

日本語版

INIS シンソーラス

Vienna, July 2017



IAEA

International Atomic Energy Agency

INIS シソーラス

日本語版

IAEA-INIS Reference Series
IAEA-INIS-01 (2017/07)

ISSN 1684-095X

© IAEA 2017, Vienna
Published by the IAEA in Austria

July 2017

DICTIONARY

リン酸イッテルビウム

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16

*BT1 イッテルビウム化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸ツリウム

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16

*BT1 ツリウム化合物

*BT1 リン酸塩

M-中間子

*BT1 μ 中間子

RT ミューオンペア

RT ミューオン原子

RT ミューオン触媒核融合

RT ミューオン分子

M+中間子

UF 反ミュー中間子

*BT1 μ 中間子

*BT1 反レプトン

RT ミューオニウム

RT ミューオンプローブ

RT ミューオンペア

RT ミューオン分子

1H- (プロチド)

負の単原子水素イオン。

*BT1 陰イオン

*BT1 水素イオン

1H+ (プロトン)

正の単原子水素イオン。

UF 陽子・原子衝突

UF 陽子・分子衝突

*BT1 水素イオン

*BT1 陽イオン

RT オキシニウムイオン

RT 陽子

RT h²領域

2H+ (デューテロン)

正の単独二原子水素イオン。

*BT1 水素イオン

*BT1 分子イオン

*BT1 陽イオン

3H+ (トリトン)

正の単独三原子水素イオン。

*BT1 水素イオン

*BT1 分子イオン

*BT1 陽イオン

a-15 化合物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02

USE β -w 構造

adsr

2016-07-11

USE 加速器駆動未臨界システム

ALICE 検出器

2015-10-27

UF *alice* 実験

*BT1 放射線検出器

RT *cern* (ヨーロッパ合同原子核研究機関)

RT *cern lh c* (大型ハドロンコライダー)

andco-torax 式スラグ化熱分解システム

INIS: 1999-09-20; ETDE: 1977-10-20

1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 溶融熱分解処理

ATLAS 検出器

2015-10-27

UF *atlas* 実験

*BT1 放射線検出器

RT *cern* (ヨーロッパ合同原子核研究機関)

RT *cern lh c* (大型ハドロンコライダー)

a 共鳴

1988-03-08

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 中間子

bdba (設計基準事故を超える事故)

2017-03-14

USE 設計基準事故を超える事故

b センター

2000-04-12

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 色中心

cdznte (テルル化カドミウム(亜鉛) 半導体検出器)

2017-02-02

USE テルル化カドミウム(亜鉛) (cdznte)半導体検出器

CIM モデル

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-04-27

構成交換モデルでは、ハドロン構成要素の相互交換が関与する力が重要であり、カラーシングレット状態では非常に強い相互作用が働く。

UF 成分置き換え模型

*BT1 合成模型

RT クォーク・ハドロン相互作用

RT ハドロン

RT 強い相互作用

RT 交換相互作用

RT 量子色力学

CMS 検出器

2015-10-27

UF *cms* 実験

*BT1 放射線検出器

RT *cern* (ヨーロッパ合同原子核研究機関)

RT *cern lh c* (大型ハドロンコライダー)

COMPASS 検出器

2015-10-27

UF *compass* 実験

*BT1 放射線検出器

RT *cern* (ヨーロッパ合同原子核研究機関)

RT *cern sps* (スーパー陽子)シンクロトロン

cz (テルル化カドミウム(亜鉛) (cdznte) 半導体検出器)

2017-02-02

USE テルル化カドミウム(亜鉛) (cdznte)半導体検出器

c 反応性タンパク

USE グロブリン

USE 免疫

c (1430) 共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1984-05-23

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 中間子

c (2260) 共鳴

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-19

USE λc +バリオン

C4 植物

INIS: 1996-01-29; ETDE: 1986-06-12

C3植物が持つカルビン回路にC₂O₂を濃縮する生化学的C₂O₂ポンプを付加した光合成装置をもち、この光合成は酵素PEPcを使ってC₂O₂を取り込み、次に炭素原子4個からなる酸、オキサロ酢酸の生産を行うC₄光合成と呼ばれるC₄光合成を行う植物。

BT1 植物

RT カルビン回路種

RT 光合成

RT 二酸化炭素固定

RT 葉

RT 葉緑体

d*効果

2000-04-12

SEE バリオン

DUMAND (深海ミュオンおよびニュートリノ検出) 計画

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1979-09-06

深海ミュオンおよびニュートリノ検出装置。

RT ニュートリノ検出

RT ミューオン検出

RT 音波探知

RT 国際協力

RT 水中施設

RT 水面下、水中

RT 連携研究プログラム

D 領域

*BT1 電離層

e-wastes (電気電子機器廃棄物)

2016-03-21

USE 電気電子機器廃棄物

FT トカマク型装置

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09

UF フラスカティ・トカマク型装置

UF *f t u* トカマク型装置

*BT1 トカマク型装置

F-1 炉

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

*BT1 研究炉

*BT1 黒鉛減速炉

*BT1 天然ウラン原子炉

GDT (ガスダイナミックトラップ) 装置

2016-06-02

ガスダイナミックトラップ

*BT1 オープンプラズマ装置

*BT1 磁気鏡

G 状態

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-03-28

BT1 エネルギー準位

G 値

放射線化学での使用に限定。

GYROMAGNETIC RATIO をも見よ。

RT 放射線化学

RT 放射線分解

ha 線

USE バルマー線

hβ 線

USE バルマー線

hγ 線

USE バルマー線

i-イノシトール

USE イノシトール

in-519

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09

1997年3月まで、ALLOY-IN-519 が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

USE クロム合金

USE ニオブ合金

USE ニッケル合金

USE 鉄基合金

INFN

2016-12-12

核物理国立研究所、イタリア。

UF カターニア国立研究所

*BT1 イタリアの機関

RT グラン・サッソ国立研究所

RT フラスカーティ国立研究所

RT レニャーロ国立研究所

ISIS 核破砕中性子源

2016-06-09

ラザフォード・アップルトン研究所、ハーウェル・サイエンス・イノベーション・キャンパス、チルトン、オックスフォードシャー、英国。

*BT1 核破砕中性子源施設

ITEP

2016-07-28

理論・実験物理研究所、モスクワ、ロシア連邦。

*BT1 国立研究センター・クルチャトフ研究所

J-PARC LINAC

2016-07-11

*BT1 線形加速器

RT *j - p a r c*

J-PARC MLF

2016-12-12

高出力パルス中性子・ミュオンビームを用いる物質・生命科学研究用。

UF *j - p a r c* 物質・生命科学実験施設

RT 加速器施設

RT *j - p a r c*

j - p a r c t e f

2016-07-11

USE *j - p a r c* 核破砕実験施設

J-PARC シンクロトロン

2016-07-11

*BT1 シンクロトロン

RT *j - p a r c*

J-PARC ハドロン実験施設

2016-12-12

RT 加速器施設

RT *j - p a r c*

J-PARC・ニュートリノ実験施設

2016-12-12

SF *t2k* 実験

SF 東海-神岡間長基線ニュートリノ振動実験(*t2k* 実験)

RT スーパーカミオカンデ・ニュートリノ検出器

RT 加速器施設

RT *j - p a r c*

J-PARC 核破砕実験施設

2016-07-11

加速器駆動システムによりマイナーアクチノイドを消滅させるために計画中の施設; J-PARC、東海村、茨城県、日本。

UF *j - p a r c t e f*

*BT1 加速器駆動核破砕施設

RT *j - p a r c*

***j - p a r c* 物質・生命科学実験施設**

2016-12-12

USE *j - p a r c m l f*

KEK

2016-07-11

(つくば、茨城県、日本)

UF 高エネルギー加速器研究機構

*BT1 日本の機関

RT *j - p a r c*

K 倍音方法

1978-11-24

BT1 計算法

RT 核構造

***k* 変換係数**

USE *k* 変換

LHCb 検出器

2015-10-27

UF *l h c b* 実験

*BT1 放射線検出器

RT *c e r n* (ヨーロッパ合同原子核研究機関)

RT *c e r n l h c* (大型ハドロンコライダー)

LINAC・蓄積加速器

2015-09-08

BT1 加速器

NT1 ブルックヘブン *e r h i c* (高エネルギー電子・イオンコライダー)

NT1 *c e r n l h e c* (大型ハドロン・電子コライダー)

RT 線形加速器

RT 蓄積リング

***l (1770)* 共鳴**

2000-04-12

1988年8月まで E T D E の有効なデータベースであった。

USE ストレンジ中間子

***mp* タンデム加速器**

INIS: 1976-06-23; ETDE: 2002-03-28

USE *c r n l m p* タンデム加速器

NI-O-NEL

2000-04-12

*BT1 クロム合金

*BT1 チタン合金

*BT1 ニッケル合金

*BT1 モリブデン合金

*BT1 銅合金

NISUS 施設

ロンドン、英国。

UF 中性子国際規格ウラン源

UF 中性子国際規格中性子源

*BT1 原子炉中性子源施設

RT 校正標準

RT 高速中性子

RT 測定器

NI-HARD

2000-04-12

*BT1 クロム合金

*BT1 ケイ素添加合金

*BT1 ニッケル合金

*BT1 マンガン添加合金

*BT1 炭化鉄

*BT1 鉄合金

*BT1 硫黄添加合金

***no 4、5、6* 燃料油**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23

USE 残留燃料

***no 5、6* バーナー油**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23

USE 残留燃料

***n、n*-エチレンbis(2(0-ヒドロキシフェニル)グリシン)**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07

USE *e d d h a* (エチレンビスイミノビス((2-ヒドロキシフェニル)酢酸))

N 型伝導

*BT1 半導体材料

RT *p n* 接合

***o*-リング**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-10-07

USE ガスケット

OF ケーブル

INIS: 1999-10-13; ETDE: 1976-03-11

*BT1 電線

RT 送電
RT 送電線

opix 過程

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29

イオン交換後、シュウ酸沈殿による高レベル放射性廃棄物中の他の核分裂生成物からの三価アクチニドと希土類の分離。1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 放射性廃棄物処理

p-n カウンタ

USE 接合検出器

PF-3 装置

2016-07-28

プラズマ焦点装置、国立研究センター"クルチャトフ研究所"、モスクワ、ロシア連邦。

*BT1 プラズマ焦点装置

PHENIX 検出器

2015-10-27

UF phenix 実験

*BT1 放射線検出器

RT ブルックヘブン国立研究所 rhic (相対論的重イオンコライダー)

RT bnl (ブルックヘブン国立研究所)

PHOBOS 検出器

2015-10-27

UF phobos 実験

*BT1 放射線検出器

RT ブルックヘブン国立研究所 rhic (相対論的重イオンコライダー)

RT bnl (ブルックヘブン国立研究所)

pop (パロキシプロピオン)

ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、POPは有効なディスクリプタであった。

USE ヒドロキシプロピオフェノン

POPAE (陽子陽子電子) 蓄積リング施設

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-03-25

陽子陽子電子蓄積リング施設、フェルミ国立加速器研究所。

UF popae (陽子陽子電子蓄積リング)

BT1 蓄積リング

RT フェルミ研究所加速器

Q-シフト

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1976-08-26

RT ベータトロン振動

RT 粒子ビーム

Qスイッチ

RT スイッチ

RT レーザー

q センター

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1977-11-10

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE 色中心

q 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

SEE k1 (1270) 中間子

SEE k1 (1400) 中間子

Q 装置

*BT1 オープンプラズマ装置

NT1 ヘリオス装置

NT1 qp 装置

RT 磁気鏡

q 増進

2000-04-12

SEE k1 (1270) 中間子

SEE k1 (1400) 中間子

Q 値

BT1 エネルギー

RT 核反応速度論

SOX・NOX 複合プロセス

INIS: 1992-07-20; ETDE: 1990-05-15

煙道ガスからのSOXやNOXを除去することができるプロセス。

UF アルゴノックスプロセス

UF デソノックス法

*BT1 脱硝化作用

*BT1 脱硫

NT1 noxs法

ssc (超電導超大型コライダー)

INIS: 1985-01-18; ETDE: 2002-06-13

超電導超大型コライダー。

USE 超電導超大型コライダー

STAR 検出器

2015-10-27

UF star 実験

*BT1 放射線検出器

RT ブルックヘブン国立研究所 rhic (相対論的重イオンコライダー)

RT bnl (ブルックヘブン国立研究所)

s (1000) 共鳴

1988-03-08

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 中間子

S-N 線図

*BT1 ダイアグラム

RT 応力

RT 材料試験

RT 疲労

t2k 実験

2016-12-12

SEE j-parc・ニュートリノ実験施設

SEE スーパーカミオカンデ・ニュートリノ検出器

toa (trioctylamine)

ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、TOAは有効なディスクリプタであった。

USE トリオクチルアミン

TOKOLOSHE トカマク型装置

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09

ベリンダバ、プレトリア、南アフリカ共和国。

*BT1 トカマク型装置

topo (トリオクチルホスフィン酸化物)

ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、TOPOがこの概念を表現するために使用された。

USE トリオクチルホスフィン酸化物

tops (トリオクチルホスフィン硫化物)

ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、TOPSがこの概念を表現するために使用された。

USE トリオクチルホスフィン硫化物

topsoe-snpa 過程

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22

クラウステールガスを処理するための乾式触媒酸化および還元プロセス。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

TORMAC 装置

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1975-07-29

UF tormak 装置

*BT1 トカマク型装置

tormak 装置

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

1984年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE tormak 装置

TORTUS トカマク型装置

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09

シドニー大学、シドニー、オーストラリア。

*BT1 トカマク型装置

toresupra

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24

1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE toresupra トカマク型装置

u-70 シンクロトロン

2014-12-08

USE セルプホフ・シンクロトロン

u 過程

USE ウムクラブ過程

u (2375) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE f4 (2300) 中間子

X線

*BT1 電磁放射線

*BT1 電離放射線

NT1 硬x線

NT1 軟x線放射

RT テレビジョン

RT γ 線

RT 宇宙x線バースト

RT 宇宙x線源

RT 蛍光x線分析

RT 光子

RT 生体医学x線撮影法

RT 太陽x線バースト
 RT x線光電子分光法
 RT x線透視法
 RT x線分光学

x線電子写真

INIS: 1975-12-09; ETDE: 2002-05-24
 BIOMEDICAL RADIOGRAPHY、
 INDUSTRIAL RADIOGRAPHYのような適
 切なディスクリプタと組み合わせて用い
 る。
 USE ゼログラフィー

X線発光分光法

2016-05-03
 *BT1 発光分光学

X線放射分析

UF 粒子励起x線分析法
 *BT1 非破壊分析
 NT1 蛍光x線分析
 NT1 p i x e (粒子励起x線) 分析法
 RT 定量化学分析
 RT 電子プローブ
 RT x線分光学

y*共鳴

1988-03-08
 1987年12月まで、有効なディスクリプタ
 であった。
 USE バリオン

アーガス炉

2004-09-09
 ロシア研究センター、クルチャトフ研究
 所、モスクワ、ロシア連邦。
 *BT1 研究炉
 *BT1 水均質炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

アーカンソー・ニュークリア・
ワン-1号炉

エンタジー・オペレーション社、ラッセル
 ヴィル、アーカンソー州、米国。
 UF アーカンソー発電会社-1号炉
 UF ラッセルビル-1アーカンソー炉
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

アーカンソー・ニュークリア・
ワン-2号炉

エンタジー・オペレーション社、ラッセル
 ヴィル、アーカンソー州、米国。
 UF アーカンソー発電会社-2号炉
 UF ラッセルビル-2アーカンソー炉
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

アーカンソー州

*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
 RT チャタヌーガ累層
 RT ホワイトリバー流域
 RT ミシシッピー川

アーカンソー川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
 *BT1 川

アーカンソー発電会社-1号炉

USE アーカンソー・ニュークリア・ワ
 ン-1号炉

アーカンソー発電会社-2号炉

USE アーカンソー・ニュークリア・ワ
 ン-2号炉

アーガンド図

1999-09-16
 散乱振幅のプロットされた実数部と虚数
 部。
 *BT1 散布図
 RT 位相のずれ
 RT 散乱振幅

アーク石炭法

2000-04-12
 アセチレンの生産、およびカーボンブラ
 ック、シアン化水素、チャー、低BTU燃
 料ガス、および硫黄の回収のためのアプ
 コ社プロセス。
 *BT1 石炭ガス化

アーク溶接

UF 束芯アーク溶接
 *BT1 溶接
 NT1 サブマージアーク溶接
 NT1 プラズマアーク溶接
 NT1 ミグ溶接
 NT2 ティグ溶接
 NT1 被覆金属アーク溶接
 RT エレクトロスラグ溶接
 RT スパッタリング

アーク炉

*BT1 電気炉
 RT プラズマ炉
 RT 真空炉

アース

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-10
 USE 電気アース

アース(電気)

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08
 USE 電気アース

アース(電気アース)

INIS: 1984-02-22; ETDE: 2002-06-13
 USE 電気アース

アース (電気アース)

INIS: 1982-06-09; ETDE: 2002-06-13
 USE 電気アース

アーテジアン盆地

2000-04-12
 岩層で、しばしばしかし必ずしも盆地の
 形状ではなく、被圧帯水層を含み、その
 相対的な表面は地表レベルの上であり、
 地形的には岩層の低い部分にある。
 RT 帯水層
 RT 地下水

アーネストオーランドローレンス賞

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27
 1994年6月までETDEの有効なディス
 クリプタであった。
 USE 賞

アーバイントリガマーク□型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
 USE トリガー1型カリフォルニア炉

アーバイントリガ型炉

2000-04-12
 USE トリガー1型カリフォルニア炉

アーバー作戦

2000-04-12
 *BT1 核爆発
 *BT1 地下爆発
 RT ネバダ核実験場

アーベル エニオン

2013-08-26
 *BT1 エニオン

アーミン炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

アイオワ州

*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
 RT エイムズ研究所
 RT ミシシッピー川
 RT ミズーリ川

アイオワUTR-10炉

アイオワ州立大学試験炉、アイオワ州立
 大学、エームズ、アイオワ州、米国。
 UF エイムズ研究所、アイオワ州立大
 学 u t r - 1 0 号炉
 UF u t r - 1 0 アイオワ州立大学炉
 *BT1 訓練用原子炉
 *BT1 黒鉛減速炉
 *BT1 水冷却型原子炉

アイコナル近似

*BT1 近似
 RT 散乱振幅
 RT 直線バス近似

アイコノスコープ

1996-06-28
 1996年6月まで有効なディスクリプタで
 あった。
 USE 撮像管

アイスキューブ・ニュートリノ
検出器

2016-12-12
 アイスキューブは南極にある素粒子(ニュ
 ートリノ)検出器。
 *BT1 ニュートリノ検出器

アイスコンデンサ

1977-01-25
 ヒートシンクとして氷を用いた復水器。
 例えば、マクガイア、ワットバー、その
 他の原子炉の格納容器システムに組み込
 まれている。
 UF 復水器 (氷使用)
 *BT1 復水器
 RT 原子炉格納容器システム
 RT 原子炉冷却系
 RT 冷却

アイスランド共和国

1997-06-17
 *BT1 西ヨーロッパ
 BT1 島
 BT1 発展途上国
 RT クラフラ地熱発電所
 RT ナマフィヨール地熱発電所
 RT 大西洋
 RT o e c d (経済協力開発機構)

アイソスピン

1996-01-24
 UF 荷電スピン

UF 同位体スピン
 BT1 粒子特性
 RT チャーム粒子
 RT ヤン・ミルズ理論

アイソトープ組成 (量的)
 USE 同位体比

アイソトープ分析 (量的)
 1995-11-10
 USE 同位体比

アイソトープ偏移
 USE スペクトルシフト

アイソバリックアナログ
 UF アナログ共鳴(等圧線)
 UF アナログ状態
 BT1 エネルギー準位
 RT ノーレン・シファー異常
 RT 同重核

アイソベクトル
 *BT1 ベクトル

アイダホ国立研究所
 2011-06-01
 以前は *INEEL*、アイダホ国立工学研究所、および *NRIS* として知られていた。

UF アイダホ国立工学・環境研究所
 UF アイダホ国立工学・環境研究所
 UF アイダホ国立工学研究所
 UF *ineel*
 UF *inel* (アイダホ国立工学・環境研究所)
 UF *nrtis* (アイダホ国立工学・環境研究所)
 UF *inl* (アイダホ国立研究所)
 *BT1 米国エネルギー省

アイダホ国立工学・環境研究所
 2005-05-18
 USE アイダホ国立研究所

アイダホ国立工学・環境研究所
 USE アイダホ国立研究所

アイダホ国立工学・環境研究所
化学加工施設
 *BT1 燃料再処理工場
 *BT1 米国エネルギー省
 *BT1 米国 *aec* (原子力委員会)
 *BT1 米国 *erda* (エネルギー研究開発庁)

アイダホ国立工学・環境研究所高度な試験炉
 USE *atr* 炉

アイダホ国立工学研究所
INIS: 1976-05-07; *ETDE*: 1975-12-16
 1976 年まで、*NRIS* がこの概念を表現するために使用された。
 USE アイダホ国立研究所

アイダホ材料試験炉
 USE *mtr* (材料試験) 炉

アイダホ州
 1997-06-19
 *BT1 *usa* (アメリカ合衆国)
 RT イエローストーン国立公園
 RT コロンビア川流域
 RT スネークリバープレーン

RT ラフト川溪谷
 RT 西部押しつぶせ断層帯

アイビープロジェクト
 2000-04-12
 1996 年 3 月まで *ETDE* の有効なディスクリプタであった。
 USE 核爆発

アイリッシュ海
INIS: 1980-05-14; *ETDE*: 1977-05-07
 UF ケルト海
 *BT1 大西洋
 RT 英国

アイルランド
 1995-04-03
 *BT1 西ヨーロッパ
 BT1 先進国
 RT *oeecd* (経済協力開発機構)

アインシュタインのずれ
INIS: 1975-10-23; *ETDE*: 1975-12-16
 USE アインシュタイン効果

アインシュタインの場の方程式
 *BT1 場の方程式
 RT カーフィールド
 RT 一般相対性理論
 RT 宇宙定数
 RT 重力場

アインシュタイン・シュレジンガー理論
 *BT1 統一場理論

アインシュタイン・デジッターモデル
 USE 宇宙模型

アインシュタイン・マクスウェル方程式
 UF 電磁真空方程式
 *BT1 場の方程式
 RT 一般相対性理論
 RT 重力場
 RT 相対論的重力波
 RT 電磁場

アインシュタイン引力理論
 USE 一般相対性理論

アインシュタイン係数
 RT エネルギー準位遷移
 RT 振動子強度
 RT 誘導放出

アインシュタイン効果
INIS: 1975-10-23; *ETDE*: 1975-12-16
 強い重力場中の原子によって放出されたスペクトル線の長波長へのシフト。
 UF アインシュタインのずれ
 RT スペクトルシフト
 RT 一般相対性理論
 RT 重力
 RT 重力場
 RT 赤方偏移

アインスタイニウム
 *BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)
 *BT1 超プラトニウム元素

アインスタイニウム 240
 2007-10-22
 *BT1 アインスタイニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 奇奇核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

アインスタイニウム 241
 2007-10-22
 *BT1 アインスタイニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

アインスタイニウム 242
 2007-10-22
 *BT1 アインスタイニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

アインスタイニウム 243
 *BT1 アインスタイニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

アインスタイニウム 244
 *BT1 アインスタイニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

アインスタイニウム 245
 *BT1 アインスタイニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

アインスタイニウム 246
 *BT1 アインスタイニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

アインスタイニウム 247
 *BT1 アインスタイニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

アインスタイニウム 248
 *BT1 アインスタイニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

アインスタイニウム 249

- *BT1 アインスタイニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 α崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

アインスタイニウム 250

- *BT1 アインスタイニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

アインスタイニウム 251

- *BT1 アインスタイニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 α崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

アインスタイニウム 252

- *BT1 アインスタイニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 α崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

アインスタイニウム 253

- *BT1 アインスタイニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 α崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

アインスタイニウム 253 ターゲット

INIS: 1978-01-13; ETDE: 1977-08-24
BT1 ターゲット

アインスタイニウム 254

- *BT1 アインスタイニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 α崩壊放射性同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

アインスタイニウム 254 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アインスタイニウム 255

- *BT1 アインスタイニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 α崩壊放射性同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

アインスタイニウム 255 ターゲット

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-07-05
BT1 ターゲット

アインスタイニウム 256

- INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-09-14
- *BT1 アインスタイニウム同位体
 - *BT1 アクチニド原子核
 - *BT1 β崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 時間寿命放射性同位体
 - *BT1 分寿命放射性同位体

アインスタイニウム 257

- 2007-10-22
- *BT1 アインスタイニウム同位体
 - *BT1 アクチニド原子核
 - *BT1 β崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 自発核分裂放射性同位体

アインスタイニウム 258

- 2007-10-22
- *BT1 アインスタイニウム同位体
 - *BT1 アクチニド原子核
 - *BT1 奇奇核

アインスタイニウムイオン

- *BT1 イオン

アインスタイニウムハロゲン化合物

- 2008-02-07
- *BT1 アインスタイニウム化合物
 - *BT1 ハロゲン化合物
 - NT1 アインスタイニウムフッ化物
 - NT1 アインスタイニウムヨウ化物
 - NT1 アインスタイニウム塩化物
 - NT1 アインスタイニウム臭化物

アインスタイニウムフッ化物

- INIS: 1997-01-28; ETDE: 1981-01-09
1996年10月から2008年2月まで、
EINSTEINIUM COMPOUNDS および
FLUORIDES がこの概念を表現するために
使用された。
- *BT1 アインスタイニウムハロゲン化合物
 - *BT1 フッ化物

アインスタイニウムヨウ化物

- 1997-01-28
1996年10月から2008年2月まで、
EINSTEINIUM COMPOUNDS および
IODIDES がこの概念を表現するために使
用された。
- *BT1 アインスタイニウムハロゲン化合物
 - *BT1 ヨウ化物

アインスタイニウム塩化物

- *BT1 アインスタイニウムハロゲン化合物
- *BT1 塩化物

アインスタイニウム化合物

- 1996-11-13
- BT1 アクチニド化合物
 - *BT1 超プラトニウム化合物
 - NT1 アインスタイニウムハロゲン化合物
 - NT2 アインスタイニウムフッ化物
 - NT2 アインスタイニウムヨウ化物
 - NT2 アインスタイニウム塩化物

- NT2 アインスタイニウム臭化物
- NT1 アインスタイニウム酸化物
- NT1 アインスタイニウム硝酸塩

アインスタイニウム合金

2000-04-12
*BT1 アクチニド合金

アインスタイニウム酸化物

- *BT1 アインスタイニウム化合物
- *BT1 酸化物

アインスタイニウム臭化物

1976-01-27
*BT1 アインスタイニウムハロゲン化合物
*BT1 臭化物

アインスタイニウム硝酸塩

- *BT1 アインスタイニウム化合物
- *BT1 硝酸塩

アインスタイニウム添加合金

2000-04-12
1993年8月までETDEの有効なディス
クリプタであった。
USE 合金

アインスタイニウム同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
 - NT1 アインスタイニウム 240
 - NT1 アインスタイニウム 241
 - NT1 アインスタイニウム 242
 - NT1 アインスタイニウム 243
 - NT1 アインスタイニウム 244
 - NT1 アインスタイニウム 245
 - NT1 アインスタイニウム 246
 - NT1 アインスタイニウム 247
 - NT1 アインスタイニウム 248
 - NT1 アインスタイニウム 249
 - NT1 アインスタイニウム 250
 - NT1 アインスタイニウム 251
 - NT1 アインスタイニウム 252
 - NT1 アインスタイニウム 253
 - NT1 アインスタイニウム 254
 - NT1 アインスタイニウム 255
 - NT1 アインスタイニウム 256
 - NT1 アインスタイニウム 257
 - NT1 アインスタイニウム 258

アインスタイニウム複合物

- *BT1 アクチニド複合物
- *BT1 超ウラン複合物

アイントホーフエンアルゴノート炉

2000-04-12
USE アテネ炉

アイントホーフエンサイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24
アイントホーフエンAVFサイクロトロン
。
*BT1 等時性サイクロトロン

アウアチャパン地熱発電所

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1977-01-28
BT1 地熱フィールド
RT エルサルバドル共和国

アウリン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1996-02-27
1996年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE トリフェニルメタン染料
USE ポリフェノール

アウリントリカルボン酸

1996-10-22
1997年3月まで、ALUMINONがETDEでこの概念を表現するために使用された。
USE トリフェニルメタン染料
USE ヒドロキシ酸

アエロモナス属

INIS: 1993-07-12; ETDE: 1979-07-18
*BT1 バクテリア

アオカビ属

*BT1 真菌類

アオサ属

*BT1 藻類

アオパイ-1号炉

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1985-04-09
UF シラチャ炉
*BT1 動力炉

アカウネクサ

INIS: 1993-05-28; ETDE: 2002-06-07
USE シダ
USE 水生生物

アカガエル

USE カエル

アカゲザル

UF マカク属
UF リーサスザル
*BT1 サル

アカザ科

INIS: 1992-01-08; ETDE: 1988-04-15
*BT1 双子葉植物綱

アガタ炉

原子核研究所、スビルク、ポーランド。
UF スヴィエルク アガタ炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 ベリリウム減速炉
*BT1 研究炉

アカパンカビ属

*BT1 真菌類

アキシオン

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19
*BT1 ゴールドストーンボソン

アキュムレーター

2000-04-12
1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE タンク

アキュムレーター (蓄電池)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-02-21
USE 蓄電池

アキラ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-23
USE ラセミ化合物

アキロン炉

*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 熱中性子炉

アギーレ-1号炉

1990-12-05
1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE ノースコースト-1号炉

アギーレ炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
プエルトリコ原子力センター、ホボス湾、プエルトリコ、米国。再配置し、NORTH COAST-1 REACTORと改称された。
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉
RT ノースコースト-1号炉

アクアカーボネートプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24
USE 脱硫

アクアクラスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
二酸化硫黄は、リン酸ベースの吸着剤溶液を使用して、クラウスプラント排ガスやその他の気体廃棄物から除去される。
1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

アクシデントマネジメント

2008-12-23
アクシデントのタイプとその対応のために取られたアクションの関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
BT1 管理
RT 安全
RT 応急手当
RT 緊急時対応計画
RT 事故
RT 責任
RT 損害賠償
RT 労災補償

アクセス制限システム

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1984-08-20
USE エントリー制御システム

アクセロフトール

USE ビタミンa

アクチニウム

*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)

アクチニウム 206

2007-09-25
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 α崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核

アクチニウム 207

INIS: 1994-12-22; ETDE: 1995-01-03
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核

アクチニウム 208

INIS: 1994-12-22; ETDE: 1995-01-03
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 α崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核

アクチニウム 209

INIS: 1986-05-12; ETDE: 1986-07-03
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 α崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核

アクチニウム 210

INIS: 1986-05-12; ETDE: 1989-06-23
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 α崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核

アクチニウム 211

INIS: 1986-05-12; ETDE: 1986-07-03
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 α崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核

アクチニウム 212

*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 α崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核

アクチニウム 213

*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 α崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核

アクチニウム 214

INIS: 1986-05-12; ETDE: 1986-07-03
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 α崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

アクチニウム 215

1982-06-09
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 α崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

アクチニウム 216

*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

アクチニウム 217

*BT1 アクチニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核

アクチニウム 218

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1976-12-15

*BT1 アクチニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核

アクチニウム 219

INIS: 1985-06-07; ETDE: 1985-05-31

*BT1 アクチニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核

アクチニウム 220

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-05-17

*BT1 アクチニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核

アクチニウム 221

*BT1 アクチニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核

アクチニウム 222

*BT1 アクチニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

アクチニウム 223

*BT1 アクチニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

アクチニウム 224

*BT1 アクチニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 時間寿命放射性同位体
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

アクチニウム 225

*BT1 アクチニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核

*BT1 日寿命放射性同位体

アクチニウム 226

*BT1 アクチニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 日寿命放射性同位体

アクチニウム 227

*BT1 アクチニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 内部転換放射性同位体
 *BT1 年寿命放射性同位体

アクチニウム 227 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

アクチニウム 228

*BT1 アクチニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 時間寿命放射性同位体

アクチニウム 229

*BT1 アクチニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 時間寿命放射性同位体

アクチニウム 230

*BT1 アクチニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 分寿命放射性同位体

アクチニウム 231

*BT1 アクチニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 分寿命放射性同位体

アクチニウム 232

1978-01-16

*BT1 アクチニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 分寿命放射性同位体

アクチニウム 233

INIS: 1983-09-05; ETDE: 1983-01-21

*BT1 アクチニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 分寿命放射性同位体

アクチニウム 234

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-02-21

*BT1 アクチニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

アクチニウム 235

2007-09-25

*BT1 アクチニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

アクチニウム 236

2007-09-25

*BT1 アクチニウム同位体
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核

アクチニウム a

USE ポロニウム 215

アクチニウム b

USE 鉛 211

アクチニウム c

USE ビスマス 211

アクチニウム c/

1983-02-03

USE ポロニウム 211

アクチニウム c//

USE タリウム 207

アクチニウム d

USE 鉛 207

アクチニウム k

USE フランシウム 223

アクチニウム x

USE ラジウム 223

アクチニウムイオン

*BT1 イオン

アクチニウムハロゲン化物

2008-02-07

*BT1 アクチニウム化合物
 *BT1 ハロゲン化物
 NT1 フッ化アクチニウム
 NT1 塩化アクチニウム
 NT1 臭化アクチニウム

アクチニウム化合物

1996-11-13

BT1 アクチニド化合物
 NT1 アクチニウムハロゲン化物
 NT2 フッ化アクチニウム
 NT2 塩化アクチニウム
 NT2 臭化アクチニウム
 NT1 アクチニウム硫酸塩
 NT1 酸化アクチニウム
 NT1 水酸化アクチニウム
 NT1 水素化アクチニウム

アクチニウム添加合金

2000-04-12

1993年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 合金

アクチニウム同位体

1999-07-16

BT1 同位体

- NT1 アクチニウム 206
- NT1 アクチニウム 207
- NT1 アクチニウム 208
- NT1 アクチニウム 209
- NT1 アクチニウム 210
- NT1 アクチニウム 211
- NT1 アクチニウム 212
- NT1 アクチニウム 213
- NT1 アクチニウム 214
- NT1 アクチニウム 215
- NT1 アクチニウム 216
- NT1 アクチニウム 217
- NT1 アクチニウム 218
- NT1 アクチニウム 219
- NT1 アクチニウム 220
- NT1 アクチニウム 221
- NT1 アクチニウム 222
- NT1 アクチニウム 223
- NT1 アクチニウム 224
- NT1 アクチニウム 225
- NT1 アクチニウム 226
- NT1 アクチニウム 227
- NT1 アクチニウム 228
- NT1 アクチニウム 229
- NT1 アクチニウム 230
- NT1 アクチニウム 231
- NT1 アクチニウム 232
- NT1 アクチニウム 233
- NT1 アクチニウム 234
- NT1 アクチニウム 235
- NT1 アクチニウム 236

アクチニウム複合物

*BT1 アクチニド複合物

アクチニウム硫酸塩

1996-06-26

1996年6月から2007年11月まで、
ACTINIUM COMPOUNDS および
SULFATESがこの概念を表現するために
使用された。

*BT1 アクチニウム化合物

*BT1 硫酸塩

アクチニドバーナー炉

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1979-03-28

放射性廃棄物のアクチノイドを、核分裂
反応によって有用または有害性の少ない
要素に変換する原子炉。

*BT1 高速炉

RT 放射性廃棄物処分

**アクチニド、アクチナイド、ア
クチノイド (ACTINOID)**

*BT1 金属元素

NT1 アインスタイニウム

NT1 アクチニウム

NT1 アメリシウム

NT1 ウラン

NT2 アルファウラン

NT2 ガンマーウラン

NT2 ベータウラン

NT2 天然ウラン

NT2 濃縮ウラン

NT3 高濃縮ウラン

NT3 中等度濃縮ウラン

NT3 低濃縮ウラン

NT2 劣化ウラン

NT1 カリフォルニウム

NT1 キュリウム

NT1 トリウム

NT2 トリウム- α

NT2 トリウム- β

NT1 ネプツニウム

NT2 α ネプツニウム

NT2 γ ネプツニウム

NT1 ノーベリウム

NT1 パークリウム

NT1 フェルミウム

NT1 プルトニウム

NT2 イプシロンプルトニウム

NT2 デルタプルトニウム

NT2 α プルトニウム

NT2 β プルトニウム

NT2 γ プルトニウム

NT1 プロトアクチニウム

NT1 メンデレビウム

NT1 ローレンシウム

RT 超ウラン元素

RT 超プルトニウム元素

アクチニド化合物

NT1 アインスタイニウム化合物

NT2 アインスタイニウムハロゲン化
物

NT3 アインスタイニウムフッ化物

NT3 アインスタイニウムヨウ化物

NT3 アインスタイニウム塩化物

NT3 アインスタイニウム臭化物

NT2 アインスタイニウム酸化物

NT2 アインスタイニウム硝酸塩

NT1 アクチニウム化合物

NT2 アクチニウムハロゲン化物

NT3 フッ化アクチニウム

NT3 塩化アクチニウム

NT3 臭化アクチニウム

NT2 アクチニウム硫酸塩

NT2 酸化アクチニウム

NT2 水酸化アクチニウム

NT2 水素化アクチニウム

NT1 アメリシウム化合物

NT2 アメリシウムリン化物

NT2 アメリシウムカーバイド

NT2 アメリシウムケイ化物

NT2 アメリシウムケイ酸塩

NT2 アメリシウムセレン化物

NT2 アメリシウムハロゲン化物

NT3 アメリシウムヨウ化物

NT3 アメリシウム塩化物

NT3 アメリシウム臭化物

NT3 フッ化アメリシウム

NT2 アメリシウムヒ化物

NT2 アメリシウムリン酸塩

NT2 アメリシウム水酸化物

NT2 アメリシウム水素化物

NT2 アメリシウム炭酸塩

NT2 アメリシウム硫化物

NT2 アメリシウム硫酸塩

NT2 テルル化アメリシウム

NT2 過塩素酸アメリシウム

NT2 酸化アメリシウム

NT2 硝酸アメリシウム

NT2 窒化アメリシウム

NT1 ウラン化合物

NT2 ウラニル化合物

NT3 ウラニルケイ酸塩

NT3 ウラニルタングステン酸塩

NT3 ハロゲン化ウラニル

NT4 フッ化ウラニル

NT4 塩化ウラニル

NT3 リン酸ウラニル

NT3 過塩素酸ウラニル

NT3 硝酸ウラニル

NT4 un h (硝酸ウラニル六水和
物)

NT3 炭酸ウラニル

NT3 硫酸ウラニル

NT3 a u c (アンモニウムウラニ
ル炭酸塩)

NT2 ウランタングステン酸塩

NT2 ウランリン酸塩

NT2 ウラン酸塩

NT3 ウラン酸アンモニウム

NT4 a d u (重ウラン酸アンモニ
ウム)

NT3 ウラン酸カリウム

NT3 ウラン酸ストロンチウム

NT3 ウラン酸セシウム

NT3 ウラン酸ナトリウム

NT3 ウラン酸ビスマス

NT3 ウラン酸ルビジウム

NT3 タリウムウラン酸塩

NT3 リチウムウラン酸塩

NT2 ウラン炭酸塩

NT2 ケイ化ウラン

NT2 ケイ酸ウラン

NT2 セレン化ウラン

NT2 テルル化ウラン

NT2 パナジン酸ウラン

NT2 ハロゲン化ウラン

NT3 フッ化ウラン

NT4 五フッ化ウラン

NT4 四フッ化ウラン

NT4 六フッ化ウラン

NT3 ヨウ化ウラン

NT3 塩化ウラン

NT3 臭化ウラン

NT2 ヒ化ウラン

NT2 ホウ化ウラン

NT2 リン化ウラン

NT2 過塩素酸ウラン

NT2 過酸化ウラン

NT2 酸化ウラン

NT3 三酸化ウラン

NT3 二酸化ウラン

NT3 八酸化三ウラン

NT2 硝酸ウラン

NT2 水酸化ウラン

NT2 水素化ウラン

NT2 水素化ほう素ウラン

NT2 炭化ウラン

NT2 窒化ウラン

NT2 硫化ウラン

NT2 硫酸ウラン

NT1 カリフォルニウム化合物

NT2 カリフォルニウムアルセニド

NT2 カリフォルニウムセレン化物

NT2 カリフォルニウムテルル化物

NT2 カリフォルニウムハロゲン化物

NT3 カリフォルニウムフッ化物

NT3 カリフォルニウムヨウ化物

NT3 カリフォルニウム塩化物

NT3 カリフォルニウム臭化物

NT2 カリフォルニウム酸化物

NT2 カリフォルニウム硝酸塩

NT2 カリフォルニウム窒化物

NT2 カリフォルニウム硫化物

NT1 キュリウム化合物

NT2 キュリウムケイ酸塩

NT2 キュリウムセレン化物

NT2 キュリウムテルル化物
 NT2 キュリウムハロゲン化物
 NT3 キュリウムフッ化物
 NT3 キュリウムヨウ化物
 NT3 キュリウム塩化物
 NT3 キュリウム臭化物
 NT2 キュリウムヒ化物
 NT2 キュリウムリン化合物
 NT2 キュリウム酸化物
 NT2 キュリウム硝酸塩
 NT2 キュリウム水酸化物
 NT2 キュリウム水素化物
 NT2 キュリウム炭酸塩
 NT2 キュリウム硫化物
 NT2 窒化キュリウム
 NT1 トリウム化合物
 NT2 ケイ酸トリウム
 NT2 セレン化トリウム
 NT2 タングステン酸トリウム
 NT2 トリウムアルセニド
 NT2 トリウムケイ化合物
 NT2 トリウムテルル化物
 NT2 トリウムリン酸塩
 NT2 トリウム水素化物
 NT2 ハロゲン化トリウム
 NT3 フッ化トリウム
 NT3 ヨウ化トリウム
 NT3 塩化トリウム
 NT3 臭化トリウム
 NT2 ホウ化トリウム
 NT2 リン化トリウム
 NT2 過塩素酸トリウム
 NT2 酸化トリウム
 NT3 トロトラスト
 NT2 硝酸トリウム
 NT2 水酸化トリウム
 NT2 炭化トリウム
 NT2 炭酸トリウム
 NT2 窒化トリウム
 NT2 硫化トリウム
 NT2 硫酸トリウム
 NT1 ネプツニウム化合物
 NT2 セレン化ネプツニウム
 NT2 テルル化ネプツニウム
 NT2 ネプツニウムカーバイド
 NT2 ネプツニウムハロゲン化物
 NT3 フッ化ネプツニウム
 NT3 ヨウ化ネプツニウム
 NT3 塩化ネプツニウム
 NT3 臭化ネプツニウム
 NT2 ネプツニウムリン化合物
 NT2 ネプツニウム水酸化物
 NT2 ネプツニウム水素化物
 NT2 ネプツニウム炭酸塩
 NT2 ネプツニウム硫化物
 NT2 ネプツニウム硫酸塩
 NT2 ネプツニウム化合物
 NT2 ヒ化ネプツニウム
 NT2 ホウ化ネプツニウム
 NT2 リン酸ネプツニウム
 NT2 過塩素酸ネプツニウム
 NT2 酸化ネプツニウム
 NT2 硝酸ネプツニウム
 NT2 窒化ネプツニウム
 NT1 ノーベリウム化合物
 NT2 ノーベリウム酸化物
 NT1 バークリウム化合物
 NT2 バークリウムアルセニド
 NT2 バークリウムセレン化物
 NT2 バークリウムテルル化物

NT2 バークリウムハロゲン化物
 NT3 バークリウム塩化物
 NT3 バークリウム臭化物
 NT3 フッ化バークリウム
 NT2 バークリウムリン化合物
 NT2 バークリウムリン酸塩
 NT2 バークリウム硝酸塩
 NT2 バークリウム水素化物
 NT2 バークリウム窒化物
 NT2 バークリウム硫化物
 NT2 バークリウム硫酸塩
 NT2 酸化バークリウム
 NT1 フェルミウム化合物
 NT2 フェルミウムハロゲン化物
 NT3 フェルミウムヨウ化物
 NT3 フェルミウム臭化物
 NT3 塩化フェルミウム
 NT2 フェルミウム酸化物
 NT1 プルトニウム化合物
 NT2 セレン化プルトニウム
 NT2 ハロゲン化プルトニウム
 NT3 フッ化プルトニウム
 NT3 ヨウ化プルトニウム
 NT3 塩化プルトニウム
 NT3 臭化プルトニウム
 NT2 プルトニウムアルセニド
 NT2 プルトニウムケイ酸塩
 NT2 プルトニウムテルル化物
 NT2 プルトニウム水酸化物
 NT2 プルトニウム硫酸塩
 NT2 プルトニウム化合物
 NT2 ホウ化プルトニウム
 NT2 リン化プルトニウム
 NT2 リン酸プルトニウム
 NT2 過塩素酸プルトニウム
 NT2 過酸化プルトニウム
 NT2 酸化プルトニウム
 NT3 二酸化プルトニウム
 NT2 硝酸プルトニウム
 NT2 水素化プルトニウム
 NT2 炭化プルトニウム
 NT2 炭酸プルトニウム
 NT2 窒化プルトニウム
 NT2 硫化プルトニウム
 NT1 プロトアクチニウム化合物
 NT2 プロトアクチニウムハロゲン化物
 NT3 フッ化プロトアクチニウム
 NT3 プロトアクチニウムヨウ化物
 NT3 塩化プロトアクチニウム
 NT3 臭化プロトアクチニウム
 NT2 プロトアクチニウムリン酸塩
 NT2 プロトアクチニウム硝酸塩
 NT2 プロトアクチニウム水酸化物
 NT2 プロトアクチニウム水素化物
 NT2 プロトアクチニウム硫酸塩
 NT2 酸化プロトアクチニウム
 NT2 炭化プロトアクチニウム
 NT1 メンデレビウム化合物
 NT2 メンデレビウム酸化物
 NT1 ローレンシウム化合物

NT1 アインスタイニウム 244
 NT1 アインスタイニウム 245
 NT1 アインスタイニウム 246
 NT1 アインスタイニウム 247
 NT1 アインスタイニウム 248
 NT1 アインスタイニウム 249
 NT1 アインスタイニウム 250
 NT1 アインスタイニウム 251
 NT1 アインスタイニウム 252
 NT1 アインスタイニウム 253
 NT1 アインスタイニウム 254
 NT1 アインスタイニウム 255
 NT1 アインスタイニウム 256
 NT1 アインスタイニウム 257
 NT1 アインスタイニウム 258
 NT1 アクチニウム 206
 NT1 アクチニウム 207
 NT1 アクチニウム 208
 NT1 アクチニウム 209
 NT1 アクチニウム 210
 NT1 アクチニウム 211
 NT1 アクチニウム 212
 NT1 アクチニウム 213
 NT1 アクチニウム 214
 NT1 アクチニウム 215
 NT1 アクチニウム 216
 NT1 アクチニウム 217
 NT1 アクチニウム 218
 NT1 アクチニウム 219
 NT1 アクチニウム 220
 NT1 アクチニウム 221
 NT1 アクチニウム 222
 NT1 アクチニウム 223
 NT1 アクチニウム 224
 NT1 アクチニウム 225
 NT1 アクチニウム 226
 NT1 アクチニウム 227
 NT1 アクチニウム 228
 NT1 アクチニウム 229
 NT1 アクチニウム 230
 NT1 アクチニウム 231
 NT1 アクチニウム 232
 NT1 アクチニウム 233
 NT1 アクチニウム 234
 NT1 アクチニウム 235
 NT1 アクチニウム 236
 NT1 アメリシウム 231
 NT1 アメリシウム 232
 NT1 アメリシウム 233
 NT1 アメリシウム 234
 NT1 アメリシウム 235
 NT1 アメリシウム 236
 NT1 アメリシウム 237
 NT1 アメリシウム 238
 NT1 アメリシウム 239
 NT1 アメリシウム 240
 NT1 アメリシウム 241
 NT1 アメリシウム 242
 NT1 アメリシウム 243
 NT1 アメリシウム 244
 NT1 アメリシウム 245
 NT1 アメリシウム 246
 NT1 アメリシウム 247
 NT1 アメリシウム 248
 NT1 アメリシウム 249
 NT1 ウラン 217
 NT1 ウラン 218
 NT1 ウラン 219
 NT1 ウラン 220
 NT1 ウラン 221

アクチノイド原子核

1996-01-11

UF アクチノイド同位体
 *BT1 重い核
 NT1 アインスタイニウム 240
 NT1 アインスタイニウム 241
 NT1 アインスタイニウム 242
 NT1 アインスタイニウム 243

- NT1 プロトアクチニウム 229
- NT1 プロトアクチニウム 230
- NT1 プロトアクチニウム 231
- NT1 プロトアクチニウム 232
- NT1 プロトアクチニウム 233
- NT1 プロトアクチニウム 234
- NT1 プロトアクチニウム 235
- NT1 プロトアクチニウム 236
- NT1 プロトアクチニウム 237
- NT1 プロトアクチニウム 238
- NT1 プロトアクチニウム 239
- NT1 プロトアクチニウム 240
- NT1 メンデレビウム 245
- NT1 メンデレビウム 246
- NT1 メンデレビウム 247
- NT1 メンデレビウム 248
- NT1 メンデレビウム 249
- NT1 メンデレビウム 250
- NT1 メンデレビウム 251
- NT1 メンデレビウム 252
- NT1 メンデレビウム 253
- NT1 メンデレビウム 254
- NT1 メンデレビウム 255
- NT1 メンデレビウム 256
- NT1 メンデレビウム 257
- NT1 メンデレビウム 258
- NT1 メンデレビウム 259
- NT1 メンデレビウム 260
- NT1 メンデレビウム 261
- NT1 メンデレビウム 262
- NT1 ローレンシウム 251
- NT1 ローレンシウム 252
- NT1 ローレンシウム 253
- NT1 ローレンシウム 254
- NT1 ローレンシウム 255
- NT1 ローレンシウム 256
- NT1 ローレンシウム 257
- NT1 ローレンシウム 258
- NT1 ローレンシウム 259
- NT1 ローレンシウム 260
- NT1 ローレンシウム 261
- NT1 ローレンシウム 262
- NT1 ローレンシウム 263
- NT1 ローレンシウム 264
- NT1 ローレンシウム 265
- NT1 ローレンシウム 266

アクチノイド合金

- BT1 合金
- NT1 アインスタイニウム合金
- NT1 アメリシウム合金
- NT1 ウラン合金
 - NT2 ウラン基合金
 - NT3 合金-u90n b 7 z r 3
- NT1 カリフォルニウム合金
- NT1 キュリウム合金
 - NT2 キュリウム添加合金
- NT1 トリウム合金
 - NT2 トリウム基合金
 - NT2 トリウム添加合金
 - NT2 マグネシウム合金-h k 3 1 a
- NT1 ネプツニウム合金
 - NT2 ネプツニウム添加合金
- NT1 パークリウム合金
- NT1 プルトニウム合金
 - NT2 プルトニウム基合金
- NT1 プロトアクチニウム合金
- RT 希土類合金

アクチノイド同位体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
 1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE アクチノイド原子核

アクチノイド複合物

1996-07-18
 BT1 複合体
 NT1 アインスタイニウム複合物
 NT1 アクチニウム複合物
 NT1 アメリシウム複合物
 NT1 ウラン複合物

- NT2 ウラニル複合物

 NT1 カリフォルニウム複合物
 NT1 キュリウム複合物
 NT1 トリウム複合物
 NT1 ネプツニウム複合物

- NT2 ネプツニル複合物

 NT1 ノーベリウム複合物
 NT1 パークリウム複合物
 NT1 フェルミウム複合物
 NT1 プルトニウム複合物

- NT2 プルトニル複合物

 NT1 プロトアクチニウム複合物
 NT1 メンデレビウム複合物
 NT1 ローレンシウム複合物

アクチノマイシン

- *BT1 抗癌性腫瘍薬
- *BT1 抗生物質
- *BT1 有糸分裂阻害薬

アクチノマイセス属

1997-06-19
 *BT1 バクテリア
 NT1 フランキア属
 RT ノカルジア属

アクチュエータ

1975-08-22
 例えば、バルブのようなプロセス制御装置をアクティブにする機構。
 RT サーボ機構
 RT ソレノイド
 RT 制御装置

アクチン

- *BT1 タンパク質
- RT トロポミオシン
- RT 筋肉

アクリジン

- UF アクリドン
- *BT1 アザアレーン
- *BT1 ピリジン類
- NT1 アクリジンオレンジ
- NT1 フラビン
 - NT2 アクリフラビン
 - NT2 プロフラビン

アクリジンオレンジ

- *BT1 アクリジン
- *BT1 アミン
- BT1 染料

アクリドン

2000-04-12
 1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE アクリジン
 USE ケトン

アクリフラビン

- UF トリバフラビン
- UF ユーフラビン
- *BT1 フラビン
- RT プロフラビン

アクリラート

- BT1 カルボン酸塩
- RT アクリル酸エステル
- RT ビニル単量体

アクリルアミド

- *BT1 アミド
- RT アクリル酸
- RT ビニル単量体

アクリルアルデヒド

USE アクロレイン

アクリル高分子

USE ポリアクリラート

アクリル酸

- UF アクロレイン酸
- UF エチレンカルボン酸
- *BT1 モノカルボン酸
- RT アクリルアミド
- RT アクリロニトリル
- RT ビニル単量体

アクリル酸エステル

- *BT1 カルボン酸エステル
- RT アクリラート
- RT ビニル単量体

アクリロニトリル

- UF ビニルシアン化物
- *BT1 ニトリル
- RT アクリル酸
- RT ビニル単量体
- RT 有機高分子

アクロレイン

- UF アクリルアルデヒド
- UF プロベナール
- UF a c r アルデヒド
- *BT1 アルデヒド
- RT ビニル単量体

アクロレイン酸

USE アクリル酸

アコレプラズマ・レイドロウイ B

- *BT1 マイコプラズマ

アコンドライト

- *BT1 石質隕石

アザアレーン

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1983-02-09
 1つの芳香環において、炭素の代わりに1つの窒素原子を構成要素とする複素(ヘテロ)環群。
 UF 多環式窒素ヘテロサイクル
 *BT1 複素環式化合物
 *BT1 芳香族
 *BT1 有機窒素化合物
 NT1 アクリジン

- NT2 アクリジンオレンジ
- NT2 フラビン
- NT3 アクリフラビン

NT3 プロフラビン
 NT1 インドール
 NT2 インジゴ
 NT2 インドシアニングリーン
 NT2 ストリキニーネ
 NT2 トリプタミン
 NT3 セロトニン
 NT4 ブホテニン
 NT3 メラトニン
 NT2 トリプトファン
 NT2 ビンブラスチン
 NT2 リゼルギン酸
 NT2 レセルピン
 NT1 カルバゾール
 NT1 キノリン
 NT2 オキシシン
 NT2 キナルジン
 NT2 フェロン
 NT1 フェナントロリン
 NT2 フェナントロリン-オルト
 NT2 フェロイン
 NT1 プテリジン
 NT2 アミノプテリン
 NT2 葉酸
 NT1 プリン
 NT2 アデニン
 NT3 キネチン
 NT2 イノシン
 NT2 キサンチン
 NT3 カフェイン
 NT3 テオフィリン
 NT3 テオブロミン
 NT3 尿酸
 NT2 グアニン
 NT2 グアノシン
 NT2 ヒポキサンチン
 NT2 メルカプトプリン
 RT 多環芳香族炭化水素

アザグアニン

ETDE: 1981-04-20

1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 代謝拮抗薬

アサバスカ湖

*BT1 湖

RT アルバータ州

RT サスカチュワン州

アサバスカ鉱床

1992-06-04

*BT1 オイルサンド鉱床

RT アルバータ州

RT オイルサンド

RT カナダ

アザラシ

INIS: 1993-05-04; ETDE: 1982-02-08

USE 鱈脚類

アシン

INIS: 2000-04-06; ETDE: 1986-01-14

*BT1 イネ科

NT1 サトウキビ

アジア

NT1 アゼルバイジャン共和国
 NT1 アフガニスタン・イスラム共和国
 NT1 アラブ首長国連邦
 NT1 アルメニア共和国
 NT1 イエメン共和国

NT1 イスラエル国
 NT1 イラク共和国
 NT1 イラン・イスラム共和国
 NT1 インド
 NT1 インドネシア共和国
 NT1 ウズベキスタン共和国
 NT1 オーマン国
 NT1 カザフスタン共和国
 NT1 カタール国
 NT1 カンボジア王国
 NT1 キルギス共和国
 NT1 クウェート国
 NT1 グルジア共和国
 NT1 サウジアラビア王国
 NT1 シベリア
 NT1 シリア・アラブ共和国
 NT1 シンガポール共和国
 NT1 スリランカ民主社会主義共和国
 NT1 タイ王国
 NT1 タジキスタン共和国
 NT1 トルクメニスタン
 NT1 トルコ共和国
 NT1 ネパール連邦民主共和国
 NT1 パキスタン・イスラム共和国
 NT1 バングラデシュ人民共和国
 NT1 バーレーン王国
 NT1 フィリピン共和国
 NT1 ブルネイ・ダルサラーム国
 NT1 ブータン王国
 NT1 ベトナム社会主義共和国
 NT1 マカオ
 NT1 マレーシア
 NT1 ミャンマー連邦
 NT1 モルジブ共和国
 NT1 モンゴル人民共和国
 NT1 ヨルダン・ハシェミット王国
 NT1 ラオス人民民主共和国
 NT1 レバノン共和国
 NT1 大韓民国
 NT1 中華人民共和国
 NT2 チベット
 NT2 香港
 NT2 台湾
 NT1 日本
 NT2 広島
 NT2 長崎
 NT2 八幡平
 NT1 北朝鮮
 RT アラブ諸国

アジップ社

1996-07-16

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE イタリアの機関

アシディゼーション

INIS: 1999-01-20; ETDE: 1976-03-11

貯留岩の透過率を改良することによって原油やガスの流れを補助する酸による貯留岩形成の処理。

RT 坑井刺激法

RT 石油鉱床

RT 増進回収法

RT 天然ガス鉱床

アジド化合物

*BT1 有機窒素化合物

RT アジ化合物

アジピン酸

*BT1 ジカルボン酸

アジュマーン

INIS: 1992-05-07; ETDE: 1976-08-05

USE アラブ首長国連邦

アシル化

BT1 化学反応

NT1 アセチル化

NT1 ベンゾイル化

アシル基

1996-07-16

1996年8月まで、BUTYRYL RADICALSはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF ブチリル基

BT1 基

NT1 アセチル基

NT1 ホルミル基

アジン

1つまたは複数の窒素原子を含む六員環の複素環式環を含む化合物。

*BT1 複素環式化合物

*BT1 有機窒素化合物

NT1 トリアジン

NT2 シアヌル酸化物

NT2 メラミン

NT1 ピラジン

NT2 ピペラジン

NT2 フェナジン

NT1 ピリジン類

NT2 アクリジン

NT3 アクリジンオレンジ

NT3 フラビン

NT4 アクリフラビン

NT4 プロフラビン

NT2 キノリン

NT3 オキシシン

NT3 キナルジン

NT3 フェロン

NT2 ニコチン

NT2 ニコチンアミド

NT2 ニコチン酸

NT2 ピコリン

NT3 ピコリン酸

NT2 ビピリジン

NT2 ビペリジン

NT3 ジピリダモール

NT3 トリアセトンアミン-n-オ

キシル

NT3 ペチジン

NT2 ピリジニウム化合物

NT2 ピリジルアゾナフトール

NT2 ピリジルアゾレソルシノール

NT2 ピリジン

NT2 ピリドキサール

NT2 ピリドキシリデンゲルタメイト

NT2 ピリドキシシン

NT1 ピリダジン

NT2 フタラジン

NT3 ルミノール

NT1 ピリミジン類

NT2 アロキサン

NT2 ウラシル

NT3 ウリジン

NT3 オロト酸

NT3 クロロウラシル

NT3 チオウラシル

- NT3 チミン
 NT3 デオキシウリジン
 NT3 フルオロウラシル
 NT4 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
 NT3 プロモウラシル
 NT4 b u d r (プロモデオキシウリジン)
 NT3 ヨウ素ウラシル
 NT4 ヨウ素デオキシウリジン
 NT2 シチジン
 NT2 シトシン
 NT2 チアミン
 NT2 チミジン
 NT2 デオキシシチジン
 NT2 パルビツール酸塩
 NT3 ネンブタール
 NT3 フェノバルビタール
 NT1 フェノチアジン
 NT2 クロルプロマジン
 NT2 メチレンブルー

アジ化水素酸

INIS: 1988-06-22; ETDE: 1977-04-12

UF a z o m i d e

*BT1 無機酸

RT アジ化物

アジ化物

無機化合物に限定。有機化合物については、AZIDO COMPOUND を用いよ。

BT1 窒素化合物

RT アジド化合物

RT アジ化水素酸

アスコルビン酸

UF ビタミンc

BT1 ビタミン

RT レドックス法

アスコロイ鋼

2000-04-12

*BT1 クロム合金

*BT1 ケイ素添加合金

*BT1 ニッケル合金

*BT1 マンガン添加合金

*BT1 炭素添加合金

*BT1 鉄基合金

アスコー 1 号炉

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-02

アスコー、タラゴーナ県、スペイン。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

アスコー 2 号炉

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-02

アスコー、タラゴーナ県、スペイン。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

アズジル核実験場

1999-01-25

BT1 核実験場

RT 核爆発

RT 核兵器

アスター 8 1 1 C 鋼

2000-04-12

*BT1 タングステン合金

*BT1 タンタル基合金

*BT1 ハフニウム添加合金

アスタチン

*BT1 ハロゲン

アスタチン 191

2003-11-13

*BT1 アスタチン同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 重い核

アスタチン 192

2007-01-17

*BT1 アスタチン同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 重い核

アスタチン 193

2003-11-13

*BT1 アスタチン同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 重い核

アスタチン 194

INIS: 1985-11-16; ETDE: 1984-05-08

*BT1 アスタチン同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 重い核

アスタチン 195

*BT1 アスタチン同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

アスタチン 196

*BT1 アスタチン同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 重い核

アスタチン 197

*BT1 アスタチン同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

アスタチン 198

*BT1 アスタチン同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

アスタチン 199

*BT1 アスタチン同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

アスタチン 200

*BT1 アスタチン同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

アスタチン 201

*BT1 アスタチン同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

アスタチン 202

*BT1 アスタチン同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

アスタチン 203

*BT1 アスタチン同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

アスタチン 204

*BT1 アスタチン同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

アスタチン 205

*BT1 アスタチン同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

アスタチン 206

*BT1 アスタチン同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

アスタチン 207

*BT1 アスタチン同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

アスタチン 208

*BT1 アスタチン同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

アスタチン 209

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

アスタチン 210

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

アスタチン 211

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

アスタチン 212

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体

アスタチン 212 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1977-11-10
BT1 ターゲット

アスタチン 213

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核

アスタチン 214

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核

アスタチン 215

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核

アスタチン 216

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核

アスタチン 217

- *BT1 アスタチン同位体

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核

アスタチン 218

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アスタチン 219

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アスタチン 220

- INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11
- *BT1 アスタチン同位体
 - *BT1 α 崩壊放射性同位体
 - *BT1 β 崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 分寿命放射性同位体

アスタチン 221

- INIS: 1989-05-29; ETDE: 1989-06-21
- *BT1 アスタチン同位体
 - *BT1 β 崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 分寿命放射性同位体

アスタチン 222

- INIS: 1989-05-29; ETDE: 1989-06-21
- *BT1 アスタチン同位体
 - *BT1 β 崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

アスタチン 223

- INIS: 1989-05-29; ETDE: 1989-06-21
- *BT1 アスタチン同位体
 - *BT1 β 崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

アスタチンイオン

- *BT1 イオン

アスタチンハロゲン化物

- 2008-02-07
- *BT1 アスタチン化合物
 - *BT1 ハロゲン化物
 - NT1 アスタチンヨウ化物
 - NT1 アスタチン塩化物
 - NT1 アスタチン臭化物

アスタチンヨウ化物

1996-07-16
1996年7月から2008年2月まで、
ASTATINE COMPOUNDS および IODIDES
がこの概念を表現するために使用された

- *BT1 アスタチンハロゲン化物
- *BT1 ヨウ化物

アスタチン塩化物

- *BT1 アスタチンハロゲン化物
- *BT1 塩化物

アスタチン化

1983-09-06
*BT1 ハロゲン化

アスタチン化合物

- 1996-07-16
- BT1 ハロゲン化合物
 - NT1 アスタチンハロゲン化物
 - NT2 アスタチンヨウ化物
 - NT2 アスタチン塩化物
 - NT2 アスタチン臭化物

アスタチン臭化物

1996-07-16
1996年7月から2007年9月まで、
ASTATINE COMPOUNDS および
BROMIDES がこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 アスタチンハロゲン化物
*BT1 臭化物

アスタチン添加合金

2000-04-12
1993年8月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 合金

アスタチン同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
 - NT1 アスタチン 191
 - NT1 アスタチン 192
 - NT1 アスタチン 193
 - NT1 アスタチン 194
 - NT1 アスタチン 195
 - NT1 アスタチン 196
 - NT1 アスタチン 197
 - NT1 アスタチン 198
 - NT1 アスタチン 199
 - NT1 アスタチン 200
 - NT1 アスタチン 201
 - NT1 アスタチン 202
 - NT1 アスタチン 203
 - NT1 アスタチン 204
 - NT1 アスタチン 205
 - NT1 アスタチン 206
 - NT1 アスタチン 207
 - NT1 アスタチン 208
 - NT1 アスタチン 209
 - NT1 アスタチン 210
 - NT1 アスタチン 211
 - NT1 アスタチン 212
 - NT1 アスタチン 213
 - NT1 アスタチン 214
 - NT1 アスタチン 215
 - NT1 アスタチン 216
 - NT1 アスタチン 217
 - NT1 アスタチン 218

- NT1 アスタチン 219
- NT1 アスタチン 220
- NT1 アスタチン 221
- NT1 アスタチン 222
- NT1 アスタチン 223

アスタチン複合物

- BT1 複合体

アストラ炉

オーストリア研究センター、サイバースドルフ、オーストリア。シャットダウン。解体中。

- UF オーストリア研究炉
- UF スイミングプールタンク型原子炉 炉オーストリア
- UF 適合プール炉オーストリア
- *BT1 プール型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 試験炉
- *BT1 同位体製造用原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉
- RT サイバースドルフ研究センター

アストリット蓄積リング

INIS: 1992-05-26; ETDE: 1994-08-10
オーフス大学、デンマーク。

- BT1 蓄積リング

アストロロイ

1993-10-03
*BT1 合金-n i 55 c o 17 c r 15 m o 5 a l 4 t i 4
*BT1 炭素添加合金

アストロン

- *BT1 密閉系プラズマ装置

アストロン衛星

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1985-07-19
BT1 衛星

アスパラアミド

- USE アスパラギン

アスパラギン

- UF アスパラアミド
- UF アスパラギン-β
- UF アミノスクシンアミド酸-α
- UF アルタイン
- UF a g e d o i t e
- *BT1 アミド
- *BT1 アミノ酸
- RT アスパラギン酸

アスパラギン酸

- UF アスパラギン酸 (asparagic acid)
- UF アスパラギン酸 (asparaginic acid)
- UF アミノコハク酸
- *BT1 アミノ酸
- RT アスパラギン
- RT コハク酸

アスパラギン酸 (asparagic acid)

- USE アスパラギン酸

アスパラギン酸 (asparaginic acid)

- USE アスパラギン酸

アスパラギン-β

- USE アスパラギン

アスピリン

INIS: 1975-11-27; ETDE: 1976-03-22
USE アセチルサリチル酸

アスファルタイト

- *BT1 その他の有機化合物
- RT ビチューメン

アスファルテン

1984-04-04
原油および他の瀝青 (ビチューメン) の暗褐色の固体成分で、二硫化炭素に溶けるが、パラフィン・ナフサに不溶性である。瀝青のほとんどの有機成分を保持する。

- RT アスファルト

アスファルト

- *BT1 ビチューメン
- RT アスファルテン
- RT 道路油
- RT 舗装

アスファルトリッジ鉱床

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
*BT1 オイルサンド鉱床
RT オイルサンド
RT ユタ州

アスペクト比

- BT1 無次元数
- RT トーラス
- RT プラズマ
- RT 密閉系プラズマ装置

アスベスト

- RT 耐火物

アスペルギルスフラブストキシン

2000-04-12
1990年10月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE アフラトキシン

アスペルギルス属

- *BT1 真菌類
- RT アフラトキシン

アズベル・カーナー共鳴

液体ヘリウム温度における高純度金属のサイクロトロン共鳴の一種。

- *BT1 サイクロトロン共鳴
- RT 金属元素

アズレン

- *BT1 多環芳香族炭化水素

アセスメント(評価)

2013-08-28

アセタール

- UF 1、1-ジエトキシエタン
- *BT1 アセタール類
- RT アセトアルデヒド

アセタール類

- *BT1 エーテル類
- NT1 アセタール
- RT ポリアセタール

アセチルアセトン

- UF 2、4-ペンタンジオン
- BT1 キレート化剤

- *BT1 ケトン

- BT1 試薬

アセチルアミノフルオレン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-23
UF a a f (アセチルアミノフルオレン)

- RT 多環式芳香族アミン
- RT 発癌物質

アセチルコリン

- *BT1 エステル類
- *BT1 四級アンモニウム化合物
- *BT1 神経調節物質
- *BT1 副交感神経刺激薬
- RT コリン
- RT コリンエステラーゼ

アセチルサリチル酸

INIS: 1976-02-05; ETDE: 1976-03-12
UF アスピリン
*BT1 ヒドロキシ酸
*BT1 解熱薬
*BT1 鎮痛薬

アセチルプロピオニル

- USE 2-3-ペンタンジオン

アセチルプロピオン酸-β

- USE レプリン酸

アセチルベンゼン

- USE アセトフェノン

アセチル化

- *BT1 アシル化

アセチル基

- *BT1 アシル基

アセチレン

- UF エチン (ethine)
- UF エチン (ethyne)
- *BT1 アルキン
- RT ポリアセチレン

アセチレン系炭化水素

- USE アルキン

アセトアミド

1996-10-23
*BT1 アミド
RT 酢酸

アセトアルデヒド

- UF エタナール
- UF エチルアルデヒド
- UF 酢酸アルデヒド
- *BT1 アルデヒド
- RT アセタール
- RT クロラール

アセトニトリル

1981-07-06
*BT1 ニトリル
RT 酢酸

アセトフェネチジン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 解熱薬
- USE 鎮痛薬

アセトフェノン

- UF アセチルベンゼン
 UF メチルフェニルケトン
 *BT1 ケトン
 *BT1 芳香族

アセトリスシ

- *BT1 加溶媒分解
 RT 酢酸

アセトン

- UF オキソプロパン
 UF ジメチルケトン
 UF プロパノン
 *BT1 ケトン

アセト酢酸

- UF ケト酢酸-β
 *BT1 ケト酸

アセト酢酸エステル

- *BT1 カルボン酸エステル

アセト酢酸塩

- BT1 カルボン酸塩

アセナフテン

- *BT1 多環芳香族炭化水素
 RT ナフタレン

アゼルバイジャン共和国

- INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-04-08
 1993年1月まで、USSRがこの概念を表現するために使用された。
 SF ソヴィエト連邦
 SF ソビエト社会主義共和国連邦
 SF *u s s r*
 BT1 アジア
 RT カスピ海
 RT コーカサス山脈

アゾレス諸島

- 2000-04-12
 *BT1 ポルトガル共和国
 BT1 島

アゾール

- 1つまたは複数の窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。
 *BT1 複素環式化合物
 *BT1 有機窒素化合物
 NT1 イミダゾール
 NT2 アラントイン
 NT2 ウロカニン酸
 NT2 クレアチニン
 NT2 ピオチン
 NT2 ヒスタミン
 NT2 ヒスチジン
 NT2 ヒダントイン
 NT2 ベンジイミダゾール
 NT2 ミソニダゾール
 NT2 メトロニダゾール
 NT1 オキサジアゾール
 NT1 オキサゾール
 NT2 ベンゾオキサゾール
 NT2 *p o p o p* (ビスフェニルオキサゾリルベンゼン)
 NT1 カルバゾール
 NT1 チアジアゾール
 NT1 チアゾール
 NT2 サッカリン

- NT2 チアミン
 NT2 ベンゾチアゾール
 NT1 テトラゾール
 NT2 テトラゾリウム
 NT1 トリアゾール
 NT1 ビラゾール
 NT2 インダゾール
 NT2 ビラゾリン
 NT3 アンチピリン
 NT1 ピロール
 NT2 インドール
 NT3 インジゴ
 NT3 インドシアニングリーン
 NT3 ストリキニーネ
 NT3 トリプタミン
 NT4 セロトニン
 NT5 プロテニン
 NT4 メラトニン
 NT3 トリプトファン
 NT3 ビンブラスチン
 NT3 リゼルギン酸
 NT3 レセルピン
 NT2 ビリルビン
 NT2 ビロリジン
 NT3 ニコチン
 NT3 ヒドロキシプロリン
 NT3 プロリン
 NT2 ビロリドン
 NT3 *p v p* (ポリビニールピロリドン)

アゾ化合物

- UF サイカシン
 *BT1 有機窒素化合物
 NT1 アゾ染料
 NT2 エバンスブルー
 NT2 エリオクロム染料
 NT2 トリパンプルー
 NT2 トルイジンブルー
 NT2 メチルオレンジ
 NT2 メチルレッド
 NT1 アルセナゾ

アゾ染料

- 1996-10-22
 UF エリオグラウシン
 UF コンゴレッド
 UF ベリロン
 UF 酸性クロム染料
 UF *d s n a d n s*
 *BT1 アゾ化合物
 BT1 染料
 NT1 エバンスブルー
 NT1 エリオクロム染料
 NT1 トリパンプルー
 NT1 トルイジンブルー
 NT1 メチルオレンジ
 NT1 メチルレッド
 RT ジアゾ化合物

アタパルジャイト

- INIS: 1980-05-14; ETDE: 1979-07-18
 *BT1 粘土
 RT 漂布土

アダマンタン

- 1997年2月まで、ETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE シクロアルカン

アダメロ岩

- INIS: 1984-11-30; ETDE: 1984-06-29
 USE 石英モンゾニ岩

アッセ岩塩鉱山

- INIS: 1988-05-13; ETDE: 1987-08-14
 ドイツ連邦における放射性廃棄物の貯蔵と処分分野の研究開発を行う地下試験施設。
 *BT1 鉱山
 *BT1 放射性廃棄物施設
 RT ドイツ連邦共和国
 RT 塩分付着
 RT 地中処分

アップショット作戦

- UF プロジェクト・アップショット
 RT 核爆発
 RT 地下爆発

アップルコンピュータ

- INIS: 1992-08-18; ETDE: 1981-12-21
 BT1 コンピュータ

アディタヤ・トカマク型装置

- 1991-02-11
 *BT1 トカマク型装置

アディロンダック山地

- INIS: 1992-06-30; ETDE: 1983-10-11
 *BT1 アパラチア山脈
 RT ニューヨーク州

アデニル酸

- 1983-02-03
 *BT1 ヌクレオチド
 RT アデニン

アデニン

- UF 6-アミノプリン
 *BT1 アミン
 *BT1 プリン
 *BT1 代謝拮抗薬
 NT1 キネチン
 RT アデニル酸
 RT アデノシン
 RT ビタミンb群
 RT *a d p* (アデノシンニリン酸)
 RT *a m p* (アデノシン一リン酸)
 RT *a t p* (アデノシン三リン酸)

アテネ炉

- 2000-04-12
 UF アイントホーフェンアルゴノート炉
 UF アルゴノート・アイントホーフェン炉
 UF オランダアイントホーフェン工業高等学校原子炉
 *BT1 アルゴノート型炉
 *BT1 訓練用原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 熱中性子炉

アデノウイルス

- *BT1 腫瘍形成ウイルス

アデノシン

- *BT1 ヌクレオチド
 RT アデニン
 RT *a t p* (アデノシン三リン酸)

アデノシントリホスファターゼ

USE a t pアーゼ

アデノシン三リン酸

USE a t p (アデノシン三リン酸)

アデノシン単リン酸

USE a m p (アデノシン一リン酸)

アデノシン二リン酸

USE a d p (アデノシン二リン酸)

アテローム性動脈硬化症

USE 動脈硬化症

アトーチャ炉原子力発電所

1993-11-04

SEE アトーチャー1号炉

SEE アトーチャー2号炉

アトーチャー1号炉

アルゼンチン原子力発電会社、リマ、ブエノスアイレス市、アルゼンチン。2009年2月まで、ATUCHA REACTORは有効なディスクリプタであった。現行では、ATUCHA-1 REACTORである。

SF アトーチャ炉原子力発電所

SF c n aセナ炉

*BT1 圧力管型原子炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

アトーチャー2号炉

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29

アルゼンチン原子力発電会社、リマ、ブエノスアイレス市、アルゼンチン。

SF アトーチャ炉原子力発電所

SF c n aセナ炉

*BT1 圧力管型原子炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

アトミックス・インターナショナル社アク

アカーボネートプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07

USE 脱硫

アトミックス・インターナショナル社カノガ・パークプラン

ト

INIS: 1996-07-16; ETDE: 1976-11-17

*BT1 米国エネルギー省

*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)

RT カリフォルニア州

アトミックス・インターナショナル社原型

高速炉

1993-11-03

USE a i p f r炉

アトミックス・インターナショナル社酸化

還元乾式再処理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26

USE a i r o x (アトミックスインターナショナル社酸化還元乾式再処理)

アトミックス・インターナショナル社溶解

塩プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01

USE 溶解塩石炭ガス化プロセス

アトミックス・インターナショナル社1-77炉

1993-11-03

USE a i - 1 - 77炉

アドラー・冬の理論

2000-04-12

RT 角分布

アトラクター

INIS: 1987-02-26; ETDE: 1990-11-14

NT1 リミットサイクル

RT 位相空間

RT 偶然性

RT 乱れ

アトラジン

2013-07-19

*BT1 除草剤

RT トリアジン

RT 催奇形物質

RT 有機塩素化合物

アトラスロケット

2000-04-12

1996年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ロケット

アトラス超伝導LINAC

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1985-04-24

アルゴンヌ タンデム・線形加速器、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。

UF アルゴンヌ国立研究所タンデム/線形加速器

UF アルゴンヌ国立研究所超伝導 l i n a c

*BT1 h i l a c s (重イオン線形加速器)

アトランタ

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1977-10-20

*BT1 ジョージア州

BT1 市街地

アトランティック1号炉

電力ガス公共事業会社、米国。1978年にキャンセル。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

RT 海上原子力発電所

アトランティック2号炉

電力ガス公共事業会社、米国。1978年にキャンセル。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

RT 海上原子力発電所

アドリアマイシン

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1980-04-14

USE ドキソルピシン

アドリア海

INIS: 1992-05-08; ETDE: 1975-10-01

*BT1 地中海

RT アルバニア共和国

RT イタリア共和国

アトリウム

INIS: 1992-08-25; ETDE: 1981-11-10

RT 建物

RT 高い天井部屋

アドレナリン

UF エピネフリン

*BT1 強心薬

*BT1 交感神経模倣薬

*BT1 神経調節物質

*BT1 副腎ホルモン

アドレナリン効果抑制剤

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20

USE 交感神経遮断薬

アドレナリン作用

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18

USE 交感神経模倣薬

アトロピン

1996-11-13

*BT1 アルカロイド

*BT1 副交感神経遮断薬

アドービレンガ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27

*BT1 建築材料

RT レンガ

RT 粘土

アナウサギ

1996-07-08

1996年7月まで、PIKASはETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 哺乳動物

アナコンダウラン工場

INIS: 1996-07-16; ETDE: 1979-12-17

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE 核燃料プラント

アナログシステム

NT1 シミュレーター

NT2 原子炉シミュレータ

NT2 太陽光シミュレーター

RT アナログ・デジタル変換器

RT コンピュータ

RT リアルタイムシステム

RT 機能模型

RT 生物学的模型

RT 電子回路

RT 電子装置

RT d - a変換器

アナログ・デジタル変換器

UF 変換機(アナログ-デジタル)

*BT1 電子装置

RT アナログシステム

RT デジタイザー

RT デジタルシステム

アナログ共鳴(奇妙さ)

USE ストレンジネスアナログ共鳴

アナログ共鳴(等圧線)

USE アイソバリックアナログ

USE 共鳴

アナログ計算機

BT1 コンピュータ

アナログ状態

USE アイソバリックアナログ

アニー実験

INIS: 1994-10-13; ETDE: 1981-07-06

アップショット作戦中に実施された実験。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発
USE 大気圏内核実験

アニス基

1996-07-16

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE アリール基

アニソール

UF フェニルメチルエーテル
UF メチルフェニル基エーテル
UF メトキシベンゼン
*BT1 エーテル類

アニリン

UF アミノベンゼン
UF フェニルアミン
*BT1 アミン
*BT1 芳香族
RT ベンゼン
RT 多環式芳香族アミン

アノキシア

UF ハイボキシア
RT 虚血
RT 呼吸
RT 酸化
RT 酸素
RT 生物学的ストレス

アノマロン

INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-05-08

変則的に短い平均自由行程による相対論的な重いイオン反応からの発射する断片。

BT1 核分裂片
RT 重イオン反応
RT 平均自由行程

アバシアン・ブース・クロウ効果

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-09

USE a b c 効果

アパッシュ

1996-07-16

重元素物理化学加速器。1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE 等時性サイクロトロン

アバディーンメリーランド炉

1999-03-05

USE a p r f 炉 (アバディーンメリーランド炉)

アパラチア

2000-04-12

ニューイングランド州からジョージア州とアラバマ州にかけて米国東部に広がる谷や高原を含む山岳地帯。1992年8月まで有効なディスクリプタであった。

USE アパラチア山脈

アパラチア山脈

UF アパラチア
BT1 山
NT1 アディロンダック山地
RT カナダ
RT u s a (アメリカ合衆国)

アパラチア山脈盆地

INIS: 1992-08-18; ETDE: 1989-09-08

*BT1 堆積盆地
NT1 チャタヌーガ累層

アパラチア造山運動

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20

SEE 二疊紀

アハラノフ・ボーム効果

INIS: 1991-09-25; ETDE: 1991-12-05

RT ゲージ不変性
RT 位相のずれ
RT 磁束
RT 電磁場
RT 量子力学

アバランシェ・クエンチング

1978-07-03

UF クエンチング (アバランシェ)
RT ガイガー・ミュラー計数管
RT タウンゼンド放電
RT 電離箱
RT 比例計数管

アビジン

INIS: 2002-04-22; ETDE: 2002-05-01

*BT1 糖タンパク質

アフガニスタンの機関

2004-03-31

BT1 国家機関

アフガニスタン・イスラム共和国

BT1 アジア
BT1 発展途上国

アプサラ炉

バーバ原子力研究センター、トロンバイ、マハーラーシュトラ州、インド。

*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

アブシジン酸

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-07

器官脱離および植物の休眠を促進する植物ホルモン。

*BT1 モノカルボン酸
BT1 植物成長調節剤
RT オーキシシン
RT ホルモン

アフターバーナー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11

ガスを点火するために炎、スパーク点火、または他の方法を用いたガス流出物の再燃焼用大気汚染制御装置。

UF 自動車キャタライザー
UF 蒸気焼却炉
*BT1 汚染制御装置
RT 自動車
RT 大気汚染制御
RT 燃焼
RT 排ガス
RT 排気系

アフターローディング

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01

放射線治療の方法で、空のアプリケーションを最初に配置し、人が退出した後に放射線源が自動的に挿入される。

*BT1 放射線治療
RT 照射手順
RT 線源移植
RT 内部照射

アブダビ

INIS: 1992-05-07; ETDE: 1976-08-05

USE アラブ首長国連邦

アプライト

UF アラスカイト
*BT1 花崗岩
RT 石英
RT 長石

アブラガムモデル

USE アブラガム・ポンド理論

アブラガム・ポンド理論

UF アブラガムモデル
RT 角相関
RT 角分布

アフマトキシシン

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1984-01-27

UF アスペルギルスフラブストキシシン
*BT1 マイコトキシシン
RT アスペルギルス属
RT 毒性

アブラナ属

UF かぶ
UF カラシ
UF カリフラワー
UF キャベツ
UF サルソン
UF 菜種
*BT1 双子葉植物綱
*BT1 野菜
NT1 ケール
RT ダイコン

アブラムシ

*BT1 半翅目

アブラヤシ

INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-28

*BT1 樹木
*BT1 単子葉植物綱
RT パーム油

アフリカ

1997-01-06

NT1 アルジェリア民主人民共和国
NT1 アンゴラ共和国
NT1 ウガンダ共和国
NT1 エジプト・アラブ共和国
NT1 エチオピア連邦民主共和国
NT1 エリトリア国
NT1 ガボン共和国
NT1 カメルーン共和国
NT1 ガンビア共和国
NT1 ガーナ共和国
NT1 ギニア共和国
NT1 ケニア共和国
NT1 コートジボワール共和国
NT1 コンゴ共和国

- NT2 ブラザヴィル
- NT1 コンゴ民主共和国
- NT2 キンシャサ
- NT1 ザンビア共和国
- NT1 シエラレオネ共和国
- NT1 ジブチ共和国
- NT1 ジンバブエ共和国
- NT2 南ローデシア
- NT1 スーダン共和国
- NT1 スワジランド王国
- NT1 セーシェル共和国
- NT1 セネガル共和国
- NT1 ソマリア民主共和国
- NT1 タンザニア連合共和国
- NT1 チャド共和国
- NT1 チュニジア共和国
- NT1 トーゴ共和国
- NT1 ナイジェリア連邦共和国
- NT1 ナミビア共和国
- NT1 ニジェール共和国
- NT1 ブルキナファソ
- NT1 ブルンジ共和国
- NT1 ベナン共和国
- NT1 ボツワナ共和国
- NT1 マダガスカル共和国
- NT2 マラガシ共和国
- NT1 マラウイ共和国
- NT1 マリ共和国
- NT1 モーリタニア・イスラム共和国
- NT1 モザンビーク共和国
- NT1 モロッコ王国
- NT1 リベリア共和国
- NT1 ルワンダ共和国
- NT1 レソト王国
- NT1 大リビア・アラブ社会主義人民ジャマール・ヒリーヤ国
- NT1 中央アフリカ共和国
- NT1 南アフリカ共和国
- NT2 トランスバール州
- RT アラブ諸国

アプリケーション(放射線治療)

USE 線源

アプリコソフ理論

- RT 渦理論
- RT 磁気特性
- RT 超伝導
- RT 超伝導体

アベナ

USE カラスムギ

アペニン山脈

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01

- *BT1 イタリア共和国
- BT1 山

アヘン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-29

- *BT1 鎮痛薬
- *BT1 麻薬
- NT1 モルヒネ
- NT2 テバイン
- RT ケシ

アボカド

1983-06-30

- *BT1 果実
- RT 果樹

アボガドロRS-1号炉

サルツジャ、イタリア

- UF *a r s i* 炉
- UF *r s i* アボカドロ炉
- *BT1 プール型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

アポトーチス

INIS: 1999-04-19; ETDE: 1999-05-03

- RT 個体発生
- RT 細胞殺滅
- RT 細胞分化

アポリボ蛋白質

INIS: 1992-09-18; ETDE: 1978-08-07

- *BT1 リボタンパク質
- RT 補酵素

アホロートル

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE サンショウウオ (salamanders)

アポロ計画

- UF プロジェクト・アポロ
- RT 宇宙飛行
- RT 月
- RT 月物質

アマ

- UF 亜麻仁
- *BT1 双子葉植物綱
- RT あまに油

アマゾン川

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1977-08-09

- *BT1 川
- RT ブラジル連邦共和国
- RT ペルー共和国

あまに油

- UF アマニ油
- *BT1 トリグリセリド
- *BT1 植物油
- RT アマ
- RT 可塑剤

アマニ油

USE あまに油

アマノリ属

- *BT1 赤藻

アマルガム

USE 水銀合金

アミグダリン酸

USE マンデル酸

アミジナーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-02-18

酵素番号3.5.3.

- *BT1 非・ペプチド c-n加水分解酵素

アミジン

1996-07-08

1996年8月まで、STILBAMIDINEはE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- UF イミノアミド
- UF スチルバミジン

*BT1 有機窒素化合物

アミタール

1996-07-16

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE パルピツール酸塩

アミダーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-30

酵素番号3.5.1.

*BT1 非・ペプチド c-n加水分解酵素

- NT1 アルギナーゼ
- NT1 ウレアーゼ

アミド

1996-10-23

- UF イオグリカム酸
- UF ハイバック
- *BT1 有機窒素化合物
- NT1 アクリルアミド
- NT1 アスバラギン
- NT1 アセトアミド
- NT1 グルタミン
- NT1 スルフェンアミド
- NT1 スルホンアミド
- NT1 チオナリド
- NT1 ニコチンアミド
- NT1 ヒドロキシ尿素
- NT1 ホルムアミド
- NT1 メトリザミド
- NT1 ラクタム
- NT2 ピロリドン
- NT3 p v p (ポリビニールピロリドン)
- NT1 尿素
- RT グアニジン
- RT クロラミン
- RT セレブロシド
- RT ダイアメックスイインターナショナル社法
- RT チオ尿素類
- RT ポリアミド
- RT b p h (ベンゾイルフェニル1ヒドロオキシルアミン)

アミドール

1996-09-06

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE アミン

USE フェノール類

USE 現像液

アミノアジピン酸

1996-10-22

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE アミノ酸

アミノアルコール

USE アミン

USE アルコール

アミノイソカブロン酸-a

USE ロイシン

アミノイソ吉草酸-a

USE バリン

アミノエタンスルホン酸

USE タウリン

アミノエタンチオール

USE システアミン

アミノエチルイソチウロニウム臭化物

1984-06-21

USE β アミノエチルイソチオ尿素**アミノエチルチオプソイドウレア**USE β アミノエチルイソチオ尿素**アミノグリシド**

USE アミン

USE 糖類

アミノグルタル酸- α

USE グルタミン酸

アミノコハク酸

USE アスパラギン酸

アミノサリチル酸-パラ

1996-10-23

1997年3月まで、PASがETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE アミノ酸

アミノスクシンアミド酸- α

USE アスパラギン

アミノトランスフェラーゼ

酵素番号 2. 6. 1.

UF トランスアミナーゼ

*BT1 窒素トランスフェラーゼ

アミノトルエン

USE トルイジン

アミノヒポキサンチン

USE グアニン

アミノピリン

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-07

USE ピラゾリン

USE 解熱薬

アミノフェニル酢酸- α

USE フェニルアラニン

アミノプテリン

*BT1 アミン

*BT1 プテリジン

*BT1 抗悪性腫瘍薬

*BT1 代謝拮抗薬

RT 有糸分裂阻害薬

アミノプロピオフェノン-パラ

1996-07-18

1997年3月まで、PAPPがETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE アミン

USE ケトン

アミノプロピオン酸- α USE アラニン- α **アミノプロピオン酸- β** USE アラニン- β **アミノペプチターゼ**

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12

酵素番号 3.4.11.

*BT1 ペプチド加水分解酵素

アミノベンゼン

USE アニリン

アミノベンゼンスルホン酸-パラ

USE スルファニル酸

アミノレブリン酸

*BT1 アミノ酸

アミノ安息香酸-オルト

USE アントラニル酸

アミノ安息香酸-パラ

USE p a b a (パラアミノ安息香酸)

アミノ化

BT1 化学反応

RT 脱アミノ反応

アミノ酸

1996-10-23

カルボン酸に限定。

UF アミノアジピン酸

UF アミノサリチル酸-パラ

UF シクロペンタンジアミン四酢酸

UF ヘキサメチレンジアミン四酢酸

UF ホモシスチン

UF c p d t a

UF h m d t a (ヘキサメチレンジアミン四酢酸)

*BT1 カルボン酸

NT1 アスパラギン

NT1 アスパラギン酸

NT1 アミノレブリン酸

NT1 アミノ酪酸

NT1 アラニン

NT2 アラニン- α

NT3 アラニン-1

NT2 アラニン- β

NT1 アルギニン

NT1 アントラニル酸

NT1 エチオニン

NT1 オルニチン

NT1 カルニチン

NT1 キヌレニン

NT1 グリシルグリシン

NT1 グリシン

NT1 グルタミン

NT1 グルタミン酸

NT2 ビリドキシリデングルタメイト

NT1 クレアチン

NT1 サルコシン

NT1 シスチン

NT1 システイン

NT1 シトルリン

NT1 ジョードチロシン

NT1 セリン

NT1 チロキシン

NT1 チロシン

NT1 チロニン

NT1 トリプトファン

NT1 トレオニン

NT1 ドーパ

NT1 バリン

NT1 バントテン酸

NT1 ヒスチジン

NT1 ヒドロキシトリプトファン

NT1 ヒドロキシプロリン

NT1 フェニルアラニン

NT1 プロリン

NT1 ベタイン

NT1 ペニシラミン

NT1 ホスホクレアチン

NT1 ホモシステイン

NT1 ミモシン

NT1 メチオニン

NT1 メチルチロシン (methyl tyrosine)

NT1 メチルレッド

NT1 リジン

NT1 ロイシン

NT1 馬尿酸

NT1 葉酸

NT1 c d t a (シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸)

NT1 d c t a (ジアミノシクロヘキサン四酢酸)

NT1 d t p a (ジエチレントリアミン五酢酸)

NT1 e d d h a (エチレンビスイミノビス((2-ヒドロキシフェニル)酢酸))

NT1 e d t a (エチレンジアミン四酢酸)

NT1 h e d t a (ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸)

NT1 h e i d a (ヒドロキシエチルイミノ2酢酸)

NT1 m p g (2-メルカプトロピオニルグリシン)

NT1 n t a (ニトリロ三酢酸)

NT1 p a b a (パラアミノ安息香酸)

NT1 t e t a h a (トリエチレントラアミン六酢酸)

RT タンパク質

RT タンパク質構造

RT ラクタム

アミノ酸配列

INIS: 1993-08-03; ETDE: 1984-01-27

1993年8月まで、PROTEIN STRUCTURE

がこの概念を表現するために使用された

。

UF タンパク質配列

BT1 分子構造

RT タンパク質

RT タンパク質工学

RT タンパク質構造

RT 構造的化学分析

アミノ酢酸

USE グリシン

アミノ糖

USE アミン

USE 糖類

アミノ酪酸

*BT1 アミノ酸

*BT1 神経調節物質

アミパク

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-09-22

USE メトリザミド

アミラーゼ

酵素番号 3.2.1.1 と 酵素番号 3.2.1.2 と 酵

素番号 3.2.1.3.

UF イソアミラーゼ

*BT1 α -グリコシル加水分解酵素

RT 消化

RT 唾液

RT 膵臓

アミルアルコール

USE ペンタノール

アミル基

USE ペンチル基

アミン

1996-10-23

UF アミドール

UF アミノアルコール
 UF アミノグリシド
 UF アミノプロピオフェノン-パラ
 UF アミノ糖
 UF アルサニル酸
 UF コンゴレッド
 UF サイトリホス
 UF セファリン
 UF トリノニルアミン
 UF トルイレンレッド
 UF ニュートラルレッド
 UF ネオクペロン
 UF ブチルアミン
 UF ブロモアミン
 UF *n d p p*
 UF *p a p p* (アミノプロピオフェン-パラ)
 UF *t n a* (トリノニルアミン)
 BT1 有機化合物
 NT1 アクリジンオレンジ
 NT1 アデニン
 NT2 キネチン
 NT1 アニリン
 NT1 アミノプテリン
 NT1 アンフェタミン
 NT2 ベンゼドリン
 NT1 イミプラミン
 NT1 ウロトロピン
 NT1 エフェドリン
 NT1 オキシム
 NT2 ジメチルグルオキシム
 NT2 ベンズインオキシム
 NT1 カダバリン
 NT1 カテコールアミン
 NT1 ガンマホス
 NT1 グアニン
 NT1 クペロン
 NT1 クロラミン
 NT1 クロラムブシル
 NT1 クロルプロマジン
 NT1 シスタホス
 NT1 シスタミン
 NT1 システアミン
 NT1 シトシン
 NT1 スペルミジン
 NT1 スペルミン
 NT1 スルファニル酸
 NT1 タウリン
 NT1 チアミン
 NT1 チオニン
 NT1 チラミン
 NT1 テトリル
 NT1 デフェロキサミン
 NT1 トリオクチルアミン
 NT1 トリドデシルアミン
 NT1 トリパンブルー
 NT1 トリプタミン
 NT2 セロトニン
 NT3 プホテニン
 NT2 メラトニン
 NT1 トルイジン
 NT1 ドーパミン
 NT1 ナイトロジェンマスタード
 NT1 ニトロソアミン
 NT1 ヒスタミン
 NT1 ヒドロキサム酸
 NT2 ベンズヒドロキサム酸
 NT1 ヒドロキシルアミン
 NT1 ピペリジン
 NT2 ジピリダモール

NT2 トリアセトンアミン-n-オキシ
 シル
 NT2 ペチジン
 NT1 ピロリジン
 NT2 ニコチン
 NT2 ヒドロキシプロリン
 NT2 プロリン
 NT1 プトレシン
 NT1 フラビン
 NT2 アクリフラビン
 NT2 プロフラビン
 NT1 プリメン
 NT1 ヘキソサミン
 NT2 グルコサミン
 NT1 ベンジジン
 NT1 ムコ多糖
 NT2 キチン
 NT2 コンドロイチン
 NT2 ヒアルロン酸
 NT2 ヘパリン
 NT1 メチルアミン
 NT1 メチルオレンジ
 NT1 メチルバイオレット
 NT1 メチレンブルー
 NT1 メラミン
 NT1 モルホリン
 NT1 ルミノール
 NT1 ローダミン
 NT1 βアミノエチルイソチオ尿素
 NT1 多環式芳香族アミン
 NT1 b p h (ベンズイルフェニルIヒ
 ドロオキシルアミン)
 NT1 t d a (トリーデシルアミン)
 NT1 t e t a (トリエチレンテトラミ
 ン)
 RT アメックス法
 RT シアル酸
 RT ピペラジン
 RT e u r e x 過程
 RT t r a m e x 法

アミノキシダーゼ

INIS: 1991-07-02; ETDE: 1981-01-12
 酵素番号1.4 と 酵素番号1.5.
 UF ヒスタミナーゼ
 *BT1 酸化還元酵素

アムスコ (有機溶剤)

1996-10-22
 1996年10月まで有効なディスクリプタで
 あった。
 USE 有機溶剤

アムダールコンピュータ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
 1997年3月までETDEの有効なディス
 クリプタであった。
 USE コンピュータ

アムチトカ島域

*BT1 アリュウシャン列島
 RT アラスカ州

アメーバ

USE アメーバ属

アメーバ効果

ETDE: 1975-09-11
 照射の過程で発生する熱応力に起因する
 粒子コーティングによる、燃料核の一方
 向の移行と浸透。
 UF 移行 (核)

RT 機能不全
 RT 信頼性
 RT 被覆燃料粒子
 RT 物理的な放射効果

アメーバ属

UF アメーバ
 *BT1 肉質虫亜門
 RT 食作用

アメックス法

*BT1 再処理
 RT アミン
 RT 溶媒抽出

アメトプテリン

USE メトトレキサート

アメリカインディアン

INIS: 1999-04-30; ETDE: 1977-11-29
 1979年1月から1997年3月まで、
 INDIAN RESERVATIONS はETDEの有効
 なディスクリプタであった。
 UF インディアン(アメリカ)
 SF インディアン保留地
 *BT1 少数派
 *BT1 先住民

アメリカサイカチの木

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
 1997年3月までETDEの有効なディス
 クリプタであった。
 USE マメ科
 USE 樹木

アメリカスズカケノキ

INIS: 1992-01-13; ETDE: 1979-03-27
 *BT1 樹木
 *BT1 双子葉植物綱

アメリカのヒスパニック

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-21
 USE スペイン系アメリカ人

アメリカの黒人

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
 USE 黒人系アメリカ人

アメリカの東洋人

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-21
 USE 東洋系アメリカ人

アメリカ合衆国

USE u s a (アメリカ合衆国)

アメリカ領サモア

INIS: 1993-10-01; ETDE: 1979-09-26
 BT1 島
 *BT1 u s a (アメリカ合衆国)
 RT 太平洋

アメリカ領バーズン諸島

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-07-24
 *BT1 小アンティル諸島
 *BT1 u s a (アメリカ合衆国)

アメリカシウム

*BT1 アクチニド、アクチナイド、アク
 チノイド (actinoid)
 *BT1 超プラトニウム元素
 RT セサミプロセス

アメリカシウム 231

2007-09-25
 *BT1 アクチニド原子核

- *BT1 アメリカシウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アメリカシウム 232

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アメリカシウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アメリカシウム 233

2001-01-30

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アメリカシウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アメリカシウム 234

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アメリカシウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アメリカシウム 235

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1997-02-10

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アメリカシウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アメリカシウム 236

INIS: 1997-02-07; ETDE: 1977-11-09

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アメリカシウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アメリカシウム 237

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アメリカシウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

アメリカシウム 238

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アメリカシウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

アメリカシウム 239

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アメリカシウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

アメリカシウム 240

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アメリカシウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

アメリカシウム 241

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アメリカシウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

アメリカシウム 241 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

アメリカシウム 242

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アメリカシウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

アメリカシウム 242 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

アメリカシウム 243

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アメリカシウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

アメリカシウム 243 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

アメリカシウム 244

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アメリカシウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アメリカシウム 245

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アメリカシウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 自発核分裂放射性同位体

アメリカシウム 246

- *BT1 アクチニド原子核

- *BT1 アメリカシウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アメリカシウム 247

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アメリカシウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アメリカシウム 248

2007-09-25

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アメリカシウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アメリカシウム 249

2007-09-25

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アメリカシウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アメリカシウム リン化物

2000-04-12

1993年1月から2007年11月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および PHOSPHIDES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 リン化物

アメリカシウムイオン

- *BT1 イオン

アメリカシウムカーバイド

1996-07-16

1996年7月から2007年11月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および CARBIDES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 カーバイド

アメリカシウムケイ化物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11

1997年3月から2007年11月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および SILICIDES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 ケイ化物

アメリカシウムケイ酸塩

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-09-05

1996年11月から2007年11月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および SILICATES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 ケイ酸塩

アメリカシウムセレン化物

INIS: 1996-07-16; ETDE: 1976-01-23

1996年7月から2007年11月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および

SELENIDESがこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 セレン化物

アメリカシウムハロゲン化物

2008-02-07

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 アメリカシウムヨウ化物
- NT1 アメリカシウム塩化物
- NT1 アメリカシウム臭化物
- NT1 フッ化アメリカシウム

アメリカシウムヒ化物

INIS: 1996-07-16; ETDE: 1976-12-16

1996年7月から2008年2月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および ARSENIDESがこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 ヒ化物

アメリカシウムヨウ化物

1997-01-28

1996年10月から2008年2月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および IODIDESがこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アメリカシウムハロゲン化物
- *BT1 ヨウ化物

アメリカシウムリン酸塩

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 リン酸塩

アメリカシウム塩化物

- *BT1 アメリカシウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

アメリカシウム化合物

1996-11-13

1996年8月まで、AMERICIUM ADDITIONSはETDEの有効なディスクリプタであった。

- SF アメリカシウム添加合金
- BT1 アクチニド化合物
- *BT1 超プラトニウム化合物
- NT1 アメリカシウムリン化物
- NT1 アメリカシウムカーバイド
- NT1 アメリカシウムケイ化物
- NT1 アメリカシウムケイ酸塩
- NT1 アメリカシウムセレン化物
- NT1 アメリカシウムハロゲン化物
- NT2 アメリカシウムヨウ化物
- NT2 アメリカシウム塩化物
- NT2 アメリカシウム臭化物
- NT2 フッ化アメリカシウム
- NT1 アメリカシウムヒ化物
- NT1 アメリカシウムリン酸塩
- NT1 アメリカシウム水酸化物
- NT1 アメリカシウム水素化物
- NT1 アメリカシウム炭酸塩
- NT1 アメリカシウム硫化物
- NT1 アメリカシウム硫酸塩
- NT1 テルル化アメリカシウム
- NT1 過塩素酸アメリカシウム
- NT1 酸化アメリカシウム
- NT1 硝酸アメリカシウム
- NT1 窒化アメリカシウム

アメリカシウム基合金

1996-07-16

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE アメリカシウム合金

アメリカシウム合金

1996-07-16

1%以上のアメリカシウム (Am) を含む合金。

- UF アメリカシウム基合金
- SF アメリカシウム添加合金
- *BT1 アクチニド合金

アメリカシウム臭化物

1997-01-28

1996年10月から2007年9月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および BROMIDESがこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アメリカシウムハロゲン化物
- *BT1 臭化物

アメリカシウム水酸化物

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 水酸化物

アメリカシウム水素化物

1984-11-30

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 水素化物

アメリカシウム炭酸塩

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 炭酸塩

アメリカシウム添加合金

1996-07-16

1%未満のアメリカシウム (Am) を含む合金。1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

- SEE アメリカシウム化合物
- SEE アメリカシウム合金

アメリカシウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 アメリカシウム 231
- NT1 アメリカシウム 232
- NT1 アメリカシウム 233
- NT1 アメリカシウム 234
- NT1 アメリカシウム 235
- NT1 アメリカシウム 236
- NT1 アメリカシウム 237
- NT1 アメリカシウム 238
- NT1 アメリカシウム 239
- NT1 アメリカシウム 240
- NT1 アメリカシウム 241
- NT1 アメリカシウム 242
- NT1 アメリカシウム 243
- NT1 アメリカシウム 244
- NT1 アメリカシウム 245
- NT1 アメリカシウム 246
- NT1 アメリカシウム 247
- NT1 アメリカシウム 248
- NT1 アメリカシウム 249

アメリカシウム複合物

- *BT1 アクチニド複合物
- *BT1 超ウラン複合物

アメリカシウム硫化物

1996-07-16

1996年7月から2007年11月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および SULFIDESがこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 硫化物

アメリカシウム硫酸塩

2000-04-12

1997年3月から2007年11月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および SULFATESがこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 硫酸塩

アモコ社 cba プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09

USE 脱硫

アモコ社硫黄回復プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23

硫化水素を含むプロセスストリームから硫黄元素を回収するプロセス。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

アモバルピツール

1996-07-16

1996年8月まで、AMYTALがETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE パルピツール酸塩

アラーム線量計

USE 放射線モニタ

アラキドン酸

- *BT1 モノカルボン酸

アラキシン酸

USE エイコサン酸

あらさ

- UF 平滑度
- BT1 表面特性

アラスカイト

INIS: 1984-11-30; ETDE: 1984-12-27

USE アプライト

アラスカガスパイプライン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17

BT1 パイプライン

RT 天然ガス

アラスカノーススロープ

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-12-10

RT アラスカ州

RT アラスカ石油パイプライン

RT 永久凍土層

アラスカ州

UF アラスカ川

*BT1 usa (アメリカ合衆国)

RT アムチトカ島域

RT アラスカノーススロープ

RT アリュージェン列島

RT チュクチ海

RT プルドーベイ

RT ユーコン川

アラスカ州電力管理局

INIS: 1993-02-19; ETDE: 1980-03-29
 UF *a p a* (アラスカ州電力管理局)
 *BT1 米国エネルギー省
 RT 電力

アラスカ石油パイプライン

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-11-17
 UF トランスアラスカパイプライン
 BT1 パイプライン
 RT アラスカノーススロープ
 RT 永久凍土層
 RT 石油

アラスカ川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
 USE アラスカ州
 USE 川

アラスカ湾

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-04-19
 UF クック入り江
 *BT1 太平洋

アラニン

*BT1 アミノ酸
 NT1 アラニン- α
 NT2 アラニン-1
 NT1 アラニン- β

アラニン- α

UF アミノプロピオン酸- α
 *BT1 アラニン
 NT1 アラニン-1

アラニン- β

UF アミノプロピオン酸- β
 *BT1 アラニン
 RT パントテン酸

アラニン-L

UF L-アラニン
 UF L-アラニン- α
 *BT1 アラニン- α

アラバマ州

1997-06-19
 *BT1 *u s a* (アメリカ合衆国)
 RT チャタヌーガ累層
 RT チャタフチ川
 RT テネシー溪谷地域
 RT テネシー川
 RT 米国メキシコ湾岸

アラビアゴム

USE ゴムアカシア

アラビア海

*BT1 インド洋
 NT1 ペルシャ湾
 NT2 ホルムズ海峡

アラビノース

*BT1 アルデヒド
 *BT1 ペントース
 RT ゴムアカシア

アラブの原子力機関

INIS: 1992-03-24; ETDE: 1992-04-09
 BT1 国際機関

アラブ首長国連邦

INIS: 1992-05-07; ETDE: 1976-08-04
 UF アジュマーン
 UF アブダビ
 UF ウンム・アル・カイワイン
 UF シャールジャ
 UF ドゥバイ
 UF フジャイラ
 UF ラス・アル・ハイマ
 BT1 アジア
 BT1 アラブ諸国
 RT *o a p e c* (アラブ石油輸出国機構)
 RT *o p e c* (石油輸出国機構)

アラブ諸国

INIS: 1997-01-06; ETDE: 1992-08-05
 NT1 アラブ首長国連邦
 NT1 アルジェリア民主人民共和国
 NT1 イエメン共和国
 NT1 イラク共和国
 NT1 エジプト・アラブ共和国
 NT1 オーマン国
 NT1 カタール国
 NT1 クウェート国
 NT1 サウジアラビア王国
 NT1 ジブチ共和国
 NT1 シリア・アラブ共和国
 NT1 スーダン共和国
 NT1 ソマリア民主共和国
 NT1 チュニジア共和国
 NT1 バーレーン王国
 NT1 モーリタニア・イスラム共和国
 NT1 モロッコ王国
 NT1 ヨルダン・ハシェミット王国
 NT1 レバノン共和国
 NT1 大リビア・アラブ社会主義人民ジャマールヒーヤ国
 RT アジア
 RT アフリカ
 RT 中東

アラブ連合共和国

USE エジプト・アラブ共和国

アラブ連合共和国 *w w r - c* 炉

1993-11-10
 USE *w w r - s* -カイロ炉

アラミド

INIS: 1996-08-05; ETDE: 1978-07-06
 1996年7月まで、POLYAMIDESがこの概念を表現するために使用された。
 UF ケブラー
 *BT1 プラスチック
 RT 繊維類

アラモス石

2000-04-12
 *BT1 ケイ酸塩鉱物
 RT ケイ酸鉛

アラルダイト

*BT1 エポキシド
 *BT1 有機高分子
 RT ホマライト
 RT 樹脂

アラル海

INIS: 1998-12-30; ETDE: 1999-01-28
 *BT1 海
 *BT1 湖

RT ウズベキスタン共和国
 RT カザフスタン共和国

アラレックスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07
 2-エチル-1-ヘキサノールは、水性相中にアクチニドを残して酸性炭酸ナトリウムスクラブ廃棄物からTBPの分解生成物を抽出するために使用される。1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 放射性廃棄物処理

あられ石

白色、黄色、または灰色の斜方晶系鉱物。
 *BT1 炭酸塩鉱物
 RT 炭酸カルシウム

アラントイン

*BT1 イミダゾール
 *BT1 有機酸化化合物
 RT 尿素

アリ

INIS: 1993-07-12; ETDE: 1981-06-16
 *BT1 膜翅目

アリアル 4-モノオキシゲナーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
 UF アリアル炭化水素モノオキシゲナーゼ
 *BT1 酸化還元酵素
 RT 混合機能オキシダーゼ

アリアルマグネシウム化合物

USE グリニャール試薬

アリアル化反応

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-02-22
 化合物へのアリアル基の置換あるいは付加による導入。
 BT1 化学反応
 RT アリアル基

アリアル基

1996-07-16
 1996年8月まで、ANISYL RADICALSはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF アニス基
 BT1 基
 NT1 トリル基
 NT1 ナフチル基
 NT1 フェニル基
 NT1 フェネチル基
 NT1 ベンジル基
 NT1 メシチル基
 RT アリアル化反応

アリアル炭化水素モノオキシゲナーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
 USE アリアル 4-モノオキシゲナーゼ

アリウムセパ

*BT1 タマネギ

アリエル衛星

BT1 衛星

アリザリン

UF アントラキノン酸

UF 1、2-ジヒドロオキシアントラキノン
 *BT1 アントラキノン
 *BT1 ヒドロオキシ化合物
 BT1 試薬
 BT1 染料

アリスサイクロトロン

UF オルセーアリスサイクロトロン
 *BT1 等時性サイクロトロン

アリゾナ州

*BT1 usa (アメリカ合衆国)
 RT グレートベースン

アリューシャン列島

BT1 島
 NT1 アムチトカ島域
 RT アラスカ州
 RT ベーリング海
 RT 核爆発
 RT 太平洋

アルル基

*BT1 アルキル基

アルヴェーン波

BT1 流体磁気波
 RT プラズマ波

アルーエット衛星

BT1 衛星

アルカチット法

2000-04-12
 硫化水素の選択的吸収および、大気あるいはそれ以上の圧力における硫化水素と二酸化炭素の同時除去のためのプロセス。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 脱硫

アルカトール装置

UF マサチューセッツ工科大学 *alcat* (トカマク型装置)
 *BT1 トカマク型装置

アルカライズドアルミナ法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
 SOXはアルカリ化されたアルミナの上で吸着され、使いきった吸着剤は発生炉ガスで1200度Fで再生される。
 *BT1 脱硫
 RT 廃棄物処理

アルカリホスファターゼ

酵素番号 3. 1. 3. 1.
 *BT1 ホスファターゼ

アルカリ金属

*BT1 金属元素
 NT1 カリウム
 NT1 セシウム (cesium)
 NT1 ナトリウム
 NT1 フランシウム
 NT1 リチウム
 NT1 ルビジウム

アルカリ金属化合物

NT1 カリウム化合物
 NT2 ウラン酸カリウム
 NT2 カリウムケイ化物

NT2 カリウムホウ化物
 NT2 ケイ酸カリウム
 NT2 セレン化カリウム
 NT2 タングステン酸カリウム
 NT2 テルル化カリウム
 NT2 パナジン酸カリウム
 NT2 ハロゲン化カリウム
 NT3 フッ化カリウム
 NT3 ヨウ化カリウム
 NT3 塩化カリウム
 NT3 臭化カリウム
 NT2 フッ化カリウム
 NT2 ヨウ化カリウム
 NT2 リン化カリウム
 NT2 リン酸カリウム
 NT2 ロッシェル塩
 NT2 塩化カリウム
 NT2 過塩素酸カリウム
 NT2 酸化カリウム
 NT2 臭化カリウム
 NT2 硝酸カリウム
 NT2 水酸化カリウム
 NT2 水素化カリウム
 NT2 炭化カリウム
 NT2 炭酸カリウム
 NT2 窒化カリウム
 NT2 硫化カリウム
 NT2 硫酸カリウム
 NT1 セシウム化合物
 NT2 ウラン酸セシウム
 NT2 セシウムケイ化物
 NT2 セシウムテルル化物
 NT2 セレン化セシウム
 NT2 タングステン酸セシウム
 NT2 ハロゲン化セシウム
 NT3 フッ化セシウム
 NT3 ヨウ化セシウム
 NT3 塩化セシウム
 NT3 臭化セシウム
 NT2 リン酸セシウム
 NT2 過塩素酸セシウム
 NT2 珪酸セシウム
 NT2 酸化セシウム
 NT2 硝酸セシウム
 NT2 水酸化セシウム
 NT2 水素化セシウム
 NT2 炭化セシウム
 NT2 炭酸セシウム
 NT2 窒化セシウム
 NT2 硫化セシウム
 NT2 硫酸セシウム
 NT1 ナトリウム化合物
 NT2 ウラン酸ナトリウム
 NT2 ケイ酸ナトリウム
 NT2 セレン化ナトリウム
 NT2 タングステン酸ナトリウム
 NT2 チロン
 NT2 テルル化ナトリウム
 NT2 ナトリウムケイ化物
 NT2 ナトリウムホウ化物
 NT2 ハロゲン化ナトリウム
 NT3 フッ化ナトリウム
 NT3 ヨウ化ナトリウム
 NT3 塩化ナトリウム
 NT3 臭化ナトリウム
 NT2 ホウ砂
 NT2 リン化ナトリウム
 NT2 リン酸ナトリウム
 NT2 ロッシェル塩
 NT2 過塩素酸ナトリウム

NT2 酸化ナトリウム
 NT3 ナトリウムタングステン青銅
 NT2 硝酸ナトリウム
 NT2 水酸化ナトリウム
 NT2 水素化ナトリウム
 NT2 炭化ナトリウム
 NT2 炭酸ナトリウム
 NT2 窒化ナトリウム
 NT2 硫化ナトリウム
 NT2 硫酸ナトリウム
 NT1 フランシウム化合物
 NT2 フランシウムハロゲン化物
 NT3 フランシウム塩化物
 NT1 リチウム化合物
 NT2 ケイ化リチウム
 NT2 ケイ酸リチウム
 NT2 セレン化リチウム
 NT2 タングステン酸リチウム
 NT2 チタン酸リチウム
 NT2 テルル化リチウム
 NT2 ハロゲン化リチウム
 NT3 フッ化リチウム
 NT3 ヨウ化リチウム
 NT3 塩化リチウム
 NT3 臭化リチウム
 NT2 ヒ化リチウム
 NT2 リチウムウラン酸塩
 NT2 リチウムカーバイド
 NT2 リチウムホウ化物
 NT2 リチウム硫化物
 NT2 リン化リチウム
 NT2 リン酸リチウム
 NT2 過塩素酸リチウム
 NT2 酸化リチウム
 NT2 硝酸リチウム
 NT2 水酸化リチウム
 NT2 水素化リチウム
 NT3 三重水素化リチウム
 NT3 重水素化リチウム
 NT2 炭酸リチウム
 NT2 窒化リチウム
 NT2 硫酸リチウム
 NT1 ルビジウム化合物
 NT2 ウラン酸ルビジウム
 NT2 ケイ酸ルビジウム
 NT2 セレン化ルビジウム
 NT2 タングステン酸ルビジウム
 NT2 テルル化ルビジウム
 NT2 ハロゲン化ルビジウム
 NT3 フッ化ルビジウム
 NT3 ヨウ化ルビジウム
 NT3 塩化ルビジウム
 NT3 臭化ルビジウム
 NT2 リン酸ルビジウム
 NT2 ルビジウムケイ化物
 NT2 過塩素酸ルビジウム
 NT2 酸化ルビジウム
 NT2 硝酸ルビジウム
 NT2 水酸化ルビジウム
 NT2 水素化ルビジウム
 NT2 炭化ルビジウム
 NT2 炭酸ルビジウム
 NT2 硫化ルビジウム
 NT2 硫酸ルビジウム

アルカリ金属錯体

1996-07-18

1997年3月まで、FRANCIUM

COMPLEXES は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- BT1 複合体
- NT1 カリウム複合物
- NT1 セシウム複合物
- NT1 ナトリウム複合物
- NT1 フランシウム複合物
- NT1 リチウム複合物
- NT1 ルビジウム複合物

アルカリ金属同位体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13

下記のディスクリプタもしくは特定のアルカリ金属同位体のディスクリプタを用いよ。1997年2月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 同位体

アルカリ攻法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23

残留石油の回復を高めるためにアルカリ溶液を注入。

- UF アルカリ性攻法
- *BT1 水攻法
- RT 増進回収法

アルカリ条件下で行う加水分解

INIS: 1999-03-10; ETDE: 1980-01-15

- *BT1 加水分解
- RT 酵素加水分解
- RT 酸加水分解

アルカリ性攻法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-06

USE アルカリ攻法

アルカリ電解質型燃料電池

INIS: 1992-05-20; ETDE: 1989-04-12

- *BT1 燃料電池

アルカリ度

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-08-06

USE 酸中和容量

アルカリ土類金属

- *BT1 金属元素
- NT1 カルシウム
- NT1 ストロンチウム
- NT1 バリウム
- NT1 ベリリウム
- NT1 マグネシウム
- NT1 ラジウム

アルカリ土類金属化合物

- NT1 カルシウム化合物
- NT2 ケイ化カルシウム
- NT2 ケイ酸カルシウム
- NT2 タングステン酸カルシウム
- NT2 ハロゲン化カルシウム
- NT3 フッ化カルシウム
- NT3 ヨウ化カルシウム
- NT3 塩化カルシウム
- NT3 臭化カルシウム
- NT2 ホウ化カルシウム
- NT2 リン酸カルシウム
- NT2 過塩素酸カルシウム
- NT2 酸化カルシウム
- NT2 硝酸カルシウム
- NT2 水酸化カルシウム

- NT2 水素化カルシウム
- NT2 炭化カルシウム
- NT2 炭酸カルシウム
- NT2 窒化カルシウム
- NT2 硫化カルシウム
- NT2 硫酸カルシウム
- NT1 ストロンチウム化合物
- NT2 ウラン酸ストロンチウム
- NT2 ケイ酸ストロンチウム
- NT2 タングステン酸ストロンチウム
- NT2 チタン酸ストロンチウム
- NT2 ハロゲン化ストロンチウム
- NT3 フッ化ストロンチウム
- NT3 ヨウ化ストロンチウム
- NT3 塩化ストロンチウム
- NT3 臭化ストロンチウム
- NT2 ホウ化ストロンチウム
- NT2 リン酸ストロンチウム
- NT2 過塩素酸ストロンチウム
- NT2 酸化ストロンチウム
- NT2 硝酸ストロンチウム
- NT2 水酸化ストロンチウム
- NT2 水素化ストロンチウム
- NT2 炭化ストロンチウム
- NT2 炭酸ストロンチウム
- NT2 硫化ストロンチウム
- NT2 硫酸ストロンチウム
- NT1 バリウム化合物
- NT2 ケイ酸バリウム
- NT2 タングステン酸バリウム
- NT2 ハロゲン化バリウム
- NT3 フッ化バリウム
- NT3 ヨウ化バリウム
- NT3 塩化バリウム
- NT3 臭化バリウム
- NT2 ホウ化バリウム
- NT2 リン酸バリウム
- NT2 過塩素酸バリウム
- NT2 酸化バリウム
- NT2 硝酸バリウム
- NT2 水酸化バリウム
- NT2 水素化バリウム
- NT2 炭化バリウム
- NT2 炭酸バリウム
- NT2 窒化バリウム
- NT2 硫化バリウム
- NT2 硫酸バリウム
- NT1 ベリリウム化合物
- NT2 ケイ酸ベリリウム
- NT2 セレン化ベリリウム
- NT2 テルル化ベリリウム
- NT2 ベリリウムハロゲン化物
- NT3 フッ化ベリリウム
- NT3 ヨウ化ベリリウム
- NT3 塩化ベリリウム
- NT3 臭化ベリリウム
- NT2 ベリリウムホウ化物
- NT2 リン化ベリリウム
- NT2 リン酸ベリリウム
- NT2 酸化ベリリウム
- NT2 硝酸ベリリウム
- NT2 水酸化ベリリウム
- NT2 水素化ベリリウム
- NT2 炭化ベリリウム
- NT2 炭酸ベリリウム
- NT2 窒化ベリリウム
- NT2 硫化ベリリウム
- NT2 硫酸ベリリウム
- NT1 マグネシウム化合物
- NT2 グリニャール試薬

- NT2 ケイ化マグネシウム
- NT2 ケイ酸マグネシウム
- NT2 テルル化マグネシウム
- NT2 ハロゲン化マグネシウム
- NT3 フッ化マグネシウム
- NT3 ヨウ化マグネシウム
- NT3 塩化マグネシウム
- NT3 臭化マグネシウム
- NT2 ヒ化マグネシウム
- NT2 ホウ化マグネシウム
- NT2 マグネシウムカーバイド
- NT2 マグネシウム硫化物
- NT2 リン酸マグネシウム
- NT2 過塩素酸マグネシウム
- NT2 酸化マグネシウム
- NT2 硝酸マグネシウム
- NT2 水酸化マグネシウム
- NT2 水素化マグネシウム
- NT2 炭酸マグネシウム
- NT2 窒化マグネシウム
- NT2 硫酸マグネシウム
- NT1 ラジウム化合物
- NT2 ラジウムケイ酸塩
- NT2 ラジウムハロゲン化物
- NT3 フッ化ラジウム
- NT3 塩化ラジウム
- NT3 臭化ラジウム
- NT2 ラジウム窒化物
- NT2 酸化ラジウム
- NT2 硝酸ラジウム
- NT2 炭酸ラジウム
- NT2 硫酸ラジウム

アルカリ土類金属錯体

- BT1 複合体
- NT1 カルシウム複合物
- NT1 ストロンチウム複合物
- NT1 バリウム複合物
- NT1 ベリリウム複合物
- NT1 マグネシウム複合物
- NT1 ラジウム複合物

アルカリ土類同位体

INIS: 1999-02-01; ETDE: 1997-03-31

- BT1 同位体
- NT1 カルシウム同位体
- NT2 カルシウム 34
- NT2 カルシウム 35
- NT2 カルシウム 36
- NT2 カルシウム 37
- NT2 カルシウム 38
- NT2 カルシウム 39
- NT2 カルシウム 40
- NT2 カルシウム 41
- NT2 カルシウム 42
- NT2 カルシウム 43
- NT2 カルシウム 44
- NT2 カルシウム 45
- NT2 カルシウム 46
- NT2 カルシウム 47
- NT2 カルシウム 48
- NT2 カルシウム 49
- NT2 カルシウム 50
- NT2 カルシウム 51
- NT2 カルシウム 52
- NT2 カルシウム 53
- NT2 カルシウム 54
- NT2 カルシウム 55
- NT2 カルシウム 56
- NT2 カルシウム 57

NT2 カルシウム 58
 NT2 カルシウム 60
 NT1 ストロンチウム同位体
 NT2 ストロンチウム 100
 NT2 ストロンチウム 101
 NT2 ストロンチウム 102
 NT2 ストロンチウム 103
 NT2 ストロンチウム 104
 NT2 ストロンチウム 105
 NT2 ストロンチウム 73
 NT2 ストロンチウム 74
 NT2 ストロンチウム 75
 NT2 ストロンチウム 76
 NT2 ストロンチウム 77
 NT2 ストロンチウム 78
 NT2 ストロンチウム 79
 NT2 ストロンチウム 80
 NT2 ストロンチウム 81
 NT2 ストロンチウム 82
 NT2 ストロンチウム 83
 NT2 ストロンチウム 84
 NT2 ストロンチウム 85
 NT2 ストロンチウム 86
 NT2 ストロンチウム 87
 NT2 ストロンチウム 88
 NT2 ストロンチウム 89
 NT2 ストロンチウム 90
 NT2 ストロンチウム 91
 NT2 ストロンチウム 92
 NT2 ストロンチウム 93
 NT2 ストロンチウム 94
 NT2 ストロンチウム 95
 NT2 ストロンチウム 96
 NT2 ストロンチウム 97
 NT2 ストロンチウム 98
 NT2 ストロンチウム 99
 NT1 バリウム同位体
 NT2 バリウム 114
 NT2 バリウム 115
 NT2 バリウム 116
 NT2 バリウム 117
 NT2 バリウム 118
 NT2 バリウム 119
 NT2 バリウム 120
 NT2 バリウム 121
 NT2 バリウム 122
 NT2 バリウム 123
 NT2 バリウム 124
 NT2 バリウム 125
 NT2 バリウム 126
 NT2 バリウム 127
 NT2 バリウム 128
 NT2 バリウム 129
 NT2 バリウム 130
 NT2 バリウム 131
 NT2 バリウム 132
 NT2 バリウム 133
 NT2 バリウム 134
 NT2 バリウム 135
 NT2 バリウム 136
 NT2 バリウム 137
 NT2 バリウム 138
 NT2 バリウム 139
 NT2 バリウム 140
 NT2 バリウム 141
 NT2 バリウム 142
 NT2 バリウム 143
 NT2 バリウム 144
 NT2 バリウム 145
 NT2 バリウム 146

NT2 バリウム 147
 NT2 バリウム 148
 NT2 バリウム 149
 NT2 バリウム 150
 NT2 バリウム 151
 NT2 バリウム 152
 NT2 バリウム 153
 NT1 ベリリウム同位体
 NT2 ベリリウム 10
 NT2 ベリリウム 11
 NT2 ベリリウム 12
 NT2 ベリリウム 13
 NT2 ベリリウム 14
 NT2 ベリリウム 15
 NT2 ベリリウム 16
 NT2 ベリリウム 5
 NT2 ベリリウム 6
 NT2 ベリリウム 7
 NT2 ベリリウム 8
 NT2 ベリリウム 9
 NT1 マグネシウム同位体
 NT2 マグネシウム 19
 NT2 マグネシウム 20
 NT2 マグネシウム 21
 NT2 マグネシウム 22
 NT2 マグネシウム 23
 NT2 マグネシウム 24
 NT2 マグネシウム 25
 NT2 マグネシウム 26
 NT2 マグネシウム 27
 NT2 マグネシウム 28
 NT2 マグネシウム 29
 NT2 マグネシウム 30
 NT2 マグネシウム 31
 NT2 マグネシウム 32
 NT2 マグネシウム 33
 NT2 マグネシウム 34
 NT2 マグネシウム 35
 NT2 マグネシウム 36
 NT2 マグネシウム 37
 NT2 マグネシウム 38
 NT2 マグネシウム 39
 NT2 マグネシウム 40
 NT1 ラジウム同位体
 NT2 ラジウム 201
 NT2 ラジウム 202
 NT2 ラジウム 203
 NT2 ラジウム 204
 NT2 ラジウム 205
 NT2 ラジウム 206
 NT2 ラジウム 207
 NT2 ラジウム 208
 NT2 ラジウム 209
 NT2 ラジウム 210
 NT2 ラジウム 211
 NT2 ラジウム 212
 NT2 ラジウム 213
 NT2 ラジウム 214
 NT2 ラジウム 215
 NT2 ラジウム 216
 NT2 ラジウム 217
 NT2 ラジウム 218
 NT2 ラジウム 219
 NT2 ラジウム 220
 NT2 ラジウム 221
 NT2 ラジウム 222
 NT2 ラジウム 223
 NT2 ラジウム 224
 NT2 ラジウム 225
 NT2 ラジウム 226

NT2 ラジウム 227
 NT2 ラジウム 228
 NT2 ラジウム 229
 NT2 ラジウム 230
 NT2 ラジウム 231
 NT2 ラジウム 232
 NT2 ラジウム 233
 NT2 ラジウム 234

アルカリ (水酸化物)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06

USE 水酸化物

アルカロイド

1996-07-18

CODEINONE、CINCHONINE および

HYOSCYAMINE は E T D E の有効なディ

スクリプタであった。

UF コデイン

UF シンコニン

UF ヒオスシアミン

BT1 有機化合物

NT1 アトロピン

NT1 エゼリン

NT1 エフェドリン

NT1 エルゴタミン

NT1 オンコピン

NT1 キニーネ

NT1 コカイン

NT1 コデイン

NT1 コルヒチン

NT1 ストリキニーネ

NT1 ニコチン

NT1 ピロカルピン

NT1 ビンブラスチン

NT1 モルヒネ

NT2 テバイン

NT1 リゼルギン酸

NT1 レセルピン

RT 植物

RT 薬用植物

アルカン

UF パラフィン

*BT1 炭化水素

NT1 エタン

NT1 オクタン

NT1 シクロアルカン

NT2 シクロヘキサン

NT2 デカリン

NT1 スクアラン

NT1 デカン

NT1 ドデカン

NT1 パラフィン剤

NT1 ブタン

NT1 プロパン

NT1 ヘキサデカン

NT1 ヘキサン

NT1 ヘプタン

NT1 ペンタン

NT1 メタン

NT1 2-メチルブタン

NT1 2-メチルプロパン

NT1 2-2-ジメチルプロパン

アルカン酸

USE カルボン酸

アルギナーゼ

1999-01-28

酵素番号 3.5.3.1 と 酵素番号 3.5.3.10.

*BT1 アミダーゼ

RT アルギニン

アルギニン

UF グアニジンアミノ吉草酸

*BT1 アミノ酸

RT アルギナーゼ

アルキルベンゼン

2017-04-21

USE アルキル化芳香族

アルキルベンゼンスルホン酸塩

ETDE: 2005-01-28

2005年1月まで、ABSがこの概念を表現するために使用された。

UF *abs* (アルキルベンゼンスルホン酸塩)

*BT1 スルホン酸エステル

アルキルマグネシウム化合物

USE グリニャール試薬

アルキル化

BT1 化学反応

RT アルキル化剤

RT アルキル基

アルキル化剤

1999-01-25

UF トリエチレンメラミン

UF トレタミン

UF マンノムスチン

UF *tem* (トリエチレンメラミン)

NT1 エンドキサン

NT1 ナイトロジェンマスタード

NT1 ミレラン

RT アルキル化

RT 抗悪性腫瘍薬

RT 代謝拮抗薬

RT 不妊剤

RT 有糸分裂阻害薬

アルキル化芳香族

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1984-07-20

異性体と混合物を含む一つ以上のアルキル側鎖を持つ芳香族化合物。

UF アルキルベンゼン

*BT1 芳香族

NT1 キシレン

NT2 キシレン-パラ

NT1 クメン

NT1 シメン

NT1 ジュレン

NT1 スチレン

NT1 トルエン

NT1 メンチレン

NT1 メチルナフタレン

アルキル基

1996-07-18

1997年3月まで、NONYL RADICALS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF ノニル基

BT1 基

NT1 アリル基

NT1 イソブチル基

NT1 イソプロピル基

NT1 エチル基

NT1 オクチル基

NT1 ドデシル基

NT1 ビニル基

NT1 ブチル基

NT1 プロパルギル基

NT1 プロピル基

NT1 ヘキシル基

NT1 ヘプチル基

NT1 ペンチル基

NT1 メチル基

RT アルキル化

アルキレート

USE アルコール

アルキン

UF アセチレン系炭化水素

UF アルキン (ドイツ語)

*BT1 炭化水素

NT1 アセチレン

NT1 シクロアルキン

NT1 プロピン

アルギン酸

*BT1 コロイド

*BT1 多糖類

RT カルボン酸

アルギン酸塩

RT コンブ属

アルキン (ドイツ語)

USE アルキン

アルクチカ(原子力船)

INIS: 1984-08-27; ETDE: 1994-08-10

USE 原子力船レオニード・ブレジネフ

アルクチカ炉

INIS: 1984-08-27; ETDE: 1994-09-12

1982年11月の名称変更まで、有効なディスクリプタであった。

USE レオニード・ブレジネフ炉

アルケン

UF オレフィン

*BT1 炭化水素

NT1 エチレン

NT1 オクテン

NT1 シクロアルケン

NT2 クアドリシクレン

NT2 シクロペンタジエン

NT2 ノルボルナジエン

NT1 プテン

NT1 プロピレン

NT1 ヘキセン

NT1 ヘプテン

NT1 ペンテン

NT1 2-メチルプロペン

RT ポリエン

アルケン酸

USE カルボン酸

アルコール

1996-10-23

UF アミノアルコール

UF アルキレート

UF オクタデシル・グリセリン・エーテル-a

UF ゲラニオール

UF バチルアルコール

UF メチル燃料

*BT1 ヒドロキシ化合物

NT1 エタノール

NT2 バイオエタノール

NT3 セルロースエタノール

NT1 エノール

NT1 エリスリトール

NT1 オクタノール

NT1 グリコール

NT2 セロソルブ

NT2 ピナコール

NT2 ブタンジオール

NT2 ポリエチレングリコール

NT3 カーボワックス

NT3 プルロニクス

NT2 *egta* (エチレングリコールテトラ酢酸)

NT1 グリセロール

NT1 コリン

NT1 シクロヘキサノール

NT1 デカノール

NT1 ブタノール

NT1 プロパノール

NT1 ヘキサノール

NT1 ベンジルアルコール

NT1 ベンズヒドロール

NT1 ペンタノール

NT1 ミソニダゾール

NT1 メタノール

NT1 メトロニダゾール

NT1 2-メチルプロパノール

NT1 *pva* (ポリビニールアルコール)

RT アルコール燃料

RT アルコキシド

RT ガソール

アルコール蒸留廃液

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25

アルコールを除去した後の、蒸留器中のアルコール発酵物残渣。

*BT1 有機性廃棄物

RT 乾燥蒸留穀物残渣

RT 蒸留

RT 廃棄物利用

RT 発酵

アルコール脱水素酵素

INIS: 1993-04-08; ETDE: 1986-04-11

*BT1 ヘミアセタール脱水素酵素

アルコール燃料

INIS: 1992-05-21; ETDE: 1978-11-14

純粋アルコール、アルコールと水の混合、添加剤混合アルコールについてのみ。

アルコールとガソリンの混合については、GASOHOLを用いよ。

*BT1 液体燃料

*BT1 合成燃料

NT1 エタノール燃料

NT1 メタノール燃料

RT アルコール

RT ガソール

RT 自動車用燃料

アルコール燃料電池

1992-05-20

*BT1 燃料電池

NT1 直接エタノール型燃料電池

NT1 直接メタノール型燃料電池

アルコキシド

INIS: 1982-02-10; ETDE: 1981-08-04

アルコールまたはフェノール水酸基の水素原子が金属によって置換されている化合物群。

UF アルコレート
RT アルコール
RT フェノール類

アルコキシル基

BT1 基
NT1 エトキシ基
NT1 ブトキシ基
NT1 メトキシ基

アルゴス実験

1994-10-13

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発
USE 大気圏内核実験

アルゴス炉

バルセロナ、スペイン。

UF アルゴノート・バルセロナ炉
UF バルセロナアルゴノート炉
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉

アルゴノート・アイントホーフエン炉

2000-04-12

USE アテネ炉

アルゴノート・バルセロナ炉

USE アルゴス炉

アルゴノート・ビルバオ炉

USE arbi炉

アルゴノート・リオ炉

USE rien-1号炉

アルゴノート・lemon t炉

USE アルゴノート炉

アルゴノート・rien-1号炉

USE rien-1号炉

アルゴノート型炉

*BT1 研究試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
NT1 アテネ炉
NT1 アルゴス炉
NT1 アルゴノート炉
NT1 クイーンメリー大学utrb炉
NT1 ジェイソン炉
NT1 シュタルク炉
NT1 ストラスブール・クロネンブルグ炉
NT1 ネストール炉
NT1 モアタ炉
NT1 ユリス炉
NT1 近畿大学研究用原子炉utrk-1
orkinkil炉
NT1 aeg-pr-10号炉
NT1 arbi炉
NT1 lfr炉
NT1 ra-1号炉
NT1 rb-2号炉
NT1 rien-1号炉

NT1 srrc-utr-100炉

NT1 uftr炉

NT1 urr炉

NT1 vpi-utr-10炉

アルゴノート炉

ANL、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。
。1979年にシャットダウン。

UF アルゴノート・lemon t炉

UF cp-11号炉

*BT1 アルゴノート型炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

アルゴノックスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-05-31

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE sox・nox複合プロセス

アルコプロセス

2000-03-24

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 再処理
SEE 溶媒抽出

アルコレート

USE アルコキシド

アルゴリズム

1999-01-25

BT1 数理論理学
RT クラスター解析
RT コンピュータコード
RT データフロー処理
RT ベクトルプロセッシング
RT 関数
RT 計算法
RT 数学
RT 数学解法
RT 数理解法
RT 適応システム
RT 並列処理

アルゴン

*BT1 希ガス

アルゴン 30

2007-01-17

*BT1 アルゴン同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

アルゴン 31

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05

*BT1 アルゴン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

アルゴン 32

*BT1 アルゴン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

アルゴン 33

*BT1 アルゴン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

アルゴン 34

*BT1 アルゴン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

アルゴン 35

*BT1 アルゴン同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

アルゴン 36

*BT1 アルゴン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

アルゴン 36 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

アルゴン 36 反応

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12

*BT1 重イオン反応

アルゴン 37

*BT1 アルゴン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

アルゴン 37 ターゲット

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28

BT1 ターゲット

アルゴン 38

*BT1 アルゴン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
RT アルゴン 38 ビーム

アルゴン 38 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

アルゴン 38 ビーム

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24

*BT1 放射性イオンビーム
RT アルゴン 38

アルゴン 39

*BT1 アルゴン同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 年寿命放射性同位体

アルゴン 39 ビーム

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24

*BT1 放射性イオンビーム

アルゴン 40

- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- RT アルゴン 40 ビーム

アルゴン 40 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

アルゴン 40 ビーム

- *BT1 放射性イオンビーム
- RT アルゴン 40

アルゴン 40 反応

- *BT1 重イオン反応

アルゴン 41

- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

アルゴン 42

- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 年寿命放射性同位体

アルゴン 43

- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アルゴン 44

- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アルゴン 45

- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アルゴン 46

- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アルゴン 47

- INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

アルゴン 48

- 2007-01-17
- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体

- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

アルゴン 49

- INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

アルゴン 50

- INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

アルゴン 51

- INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

アルゴン 52

- 2007-01-17
- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

アルゴン 53

- 2007-01-17
- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

アルゴンイオン

- *BT1 イオン

アルゴンヌ国立研究所

- USE a n l (アルゴンヌ国立研究所)

アルゴンヌ国立研究所ゼロ出力研究炉-3

- INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07
- USE z p r - 3 号炉 (a n l)

アルゴンヌ国立研究所ゼロ出力研究炉-6

- INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07
- USE z p r - 6 号炉 (a n l)

アルゴンヌ国立研究所ゼロ出力研究炉-9

- INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07
- USE z p r - 9 号炉 (a n l)

アルゴンヌ国立研究所タンク研究試験炉-

- aarr
- 2000-04-12
- USE a a r r 炉 (アルゴンヌ新型実験原子炉)

アルゴンヌ国立研究所タンデム線形加速器

- INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07
- USE アトラス超伝導 l i n a c

アルゴンヌ国立研究所改良重水炉

- 2000-04-12
- USE c p - 3 m 号炉

アルゴンヌ国立研究所研究炉

- USE c p (シカゴパイル) - 5 号炉

アルゴンヌ国立研究所高速中性子源炉

- USE a f s r 炉

アルゴンヌ国立研究所高中性子束炉

- 2000-04-12
- USE c p - 6 号炉

アルゴンヌ国立研究所重水炉

- USE c p (シカゴパイル) - 3 号炉

アルゴンヌ国立研究所新型研究原子炉

- 2000-04-12
- USE c p - 6 号炉

アルゴンヌ国立研究所超伝導 l i n a c

- INIS: 1985-11-18; ETDE: 1985-04-24
- USE アトラス超伝導 l i n a c

アルゴンヌ国立研究所熱中性子源炉

- 2000-04-12
- USE a t s r 炉

アルゴンヌ z g s

- USE z g s (ゼロ傾斜シンクロトロン)

アルゴンハロゲン化物

- 2012-07-19
- *BT1 アルゴン化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 アルゴンヨウ化物
- NT1 アルゴン塩化物
- NT1 フッ化アルゴン

アルゴンヨウ化物

- *BT1 アルゴンハロゲン化物
- *BT1 ヨウ化物

アルゴン塩化物

- *BT1 アルゴンハロゲン化物
- *BT1 塩化物

アルゴン化合物

- 1996-01-24
- BT1 希ガス化合物
- NT1 アルゴンハロゲン化物
- NT2 アルゴンヨウ化物
- NT2 アルゴン塩化物
- NT2 フッ化アルゴン
- NT1 アルゴン酸化物
- NT1 アルゴン水素化物
- NT1 アルゴン窒化物

アルゴン酸化物

- INIS: 1981-11-25; ETDE: 1981-06-13
- *BT1 アルゴン化合物
- *BT1 酸化物

アルゴン水素化物

- *BT1 アルゴン化合物
- *BT1 水素化物

アルゴン窒化物

- *BT1 アルゴン化合物
- *BT1 窒化物

アルゴン同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
- NT1 アルゴン 30
- NT1 アルゴン 31
- NT1 アルゴン 32
- NT1 アルゴン 33
- NT1 アルゴン 34
- NT1 アルゴン 35
- NT1 アルゴン 36
- NT1 アルゴン 37

NT1 アルゴン 38
 NT1 アルゴン 39
 NT1 アルゴン 40
 NT1 アルゴン 41
 NT1 アルゴン 42
 NT1 アルゴン 43
 NT1 アルゴン 44
 NT1 アルゴン 45
 NT1 アルゴン 46
 NT1 アルゴン 47
 NT1 アルゴン 48
 NT1 アルゴン 49
 NT1 アルゴン 50
 NT1 アルゴン 51
 NT1 アルゴン 52
 NT1 アルゴン 53

アルゴン複合物

BT1 複合体

アルゴン方法

USE 同位体年代測定

アルサニル酸

1996-07-16

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE アミン

USE アルソン酸

アルジェリアの機関

2004-03-31

BT1 国家機関

アルジェリア民主人民共和国

BT1 アフリカ

BT1 アラブ諸国

BT1 発展途上国

RT o a p e c (アラブ石油輸出国機構)

RT o p e c (石油輸出国機構)

アルジュール

2000-04-12

*BT1 アルミニウム基合金

*BT1 ケイ素添加合金

*BT1 鉄添加合金

アルセナゾ

*BT1 アゾ化合物

*BT1 アルソン酸

*BT1 スルホン酸

*BT1 ポリフェノール

BT1 試薬

アルゼンチンエセイサ r a - 3 炉

USE r a - 3 号炉

アルゼンチンエセイサ r a - 4 炉

INIS: 2002-08-13; ETDE: 2002-06-16

USE r a - 4 号炉

アルゼンチンの機関

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1986-12-18

BT1 国家機関

NT1 アルゼンチン原子力委員会 (c n e a)

NT1 アルゼンチン原子力規制局 (a r n)

NT1 アルゼンチン国立応用研究所 (i n v a p)

NT1 アルゼンチン n a s a

アルゼンチン共和国

*BT1 南アメリカ

BT1 発展途上国

NT1 メンドサ州

RT アンデス山脈

アルゼンチン原子力委員会 (C N E A)

INIS: 1993-10-01; ETDE: 1993-11-08

アルゼンチン原子力委員会 (Comision

Nacional de Energia Atomica de la Republica Argentina) の略。

UF c n e a (アルゼンチン原子力委員会)

*BT1 アルゼンチンの機関

アルゼンチン原子力規制局 (A R N)

2000-07-11

アルゼンチン原子力規制局 (Argentine Autoridad Regulatoria Nuclear) の略。

*BT1 アルゼンチンの機関

アルゼンチン原子力発電会社

2009-03-30

USE アルゼンチン n a s a

アルゼンチン国立応用研究所

2003-03-18

USE アルゼンチン国立応用研究所 (i n v a p)

アルゼンチン国立応用研究所 (I N V A P)

2003-03-18

アルゼンチン国立応用研究所 (Argentine Investigacion Aplicada SE) の略。サンカルロス・デ・バリローチェ、アルゼンチン。

UF アルゼンチン国立応用研究所

UF i n v a p (アルゼンチン国立応用研究所)

*BT1 アルゼンチンの機関

アルゼンチン炉 r a - 0

USE r a - 0 号炉

アルゼンチン炉 r a - 1

USE r a - 1 号炉

アルゼンチン炉 r a - 2

USE r a - 2 号炉

アルゼンチン炉 r a - 3

USE r a - 3 号炉

アルゼンチン炉 r a - 4

INIS: 2002-08-13; ETDE: 2002-06-16

USE r a - 4 号炉

アルゼンチン炉 r a - 5

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-07

USE r a - 5 号炉

アルゼンチン炉 r a - 6

2001-03-01

USE r a - 6 号炉

アルゼンチン炉 r a - 8

2002-11-20

USE r a - 8 号炉

アルゼンチン-0号炉

USE r a - 0 号炉

アルゼンチン-1号炉

USE r a - 1 号炉

アルゼンチン-2号炉

USE r a - 2 号炉

アルゼンチン-3号炉

USE r a - 3 号炉

アルゼンチン-4号炉

INIS: 2002-08-13; ETDE: 2002-06-16

USE r a - 4 号炉

アルゼンチン-5号炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-01

USE r a - 5 号炉

アルゼンチン-6号炉

2001-03-01

USE r a - 6 号炉

アルゼンチン-8号炉

2002-11-20

USE r a - 8 号炉

アルゼンチン N A S A

2009-03-30

アルゼンチン原子力発電会社 (N A S A

)、ブエノスアイレス、アルゼンチン

UF アルゼンチン原子力発電会社

UF n a s a (アルゼンチン)

*BT1 アルゼンチンの機関

アルソニウム化合物

USE ヒ素化合物

アルソン酸

1996-07-16

UF アルサニル酸

UF ベリロン

UF d s n a d n s

*BT1 有機ヒ素化合物

*BT1 有機酸

NT1 アルセナゾ

アルソン酸化物

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-07

USE 有機ヒ素化合物

アルタイン

USE アスパラギン

アルデヒド

UF アルデヒド酸

BT1 有機化合物

NT1 アクロレイン

NT1 アセトアルデヒド

NT1 アラビノース

NT1 アルドステロン

NT1 ガラクツロン酸

NT1 ガラクトース

NT1 キシロース

NT1 グリオキサール

NT1 グリオキシル酸

NT1 グルクロン酸

NT1 グルコース

NT1 クロラル

NT1 デオキシリボース

NT1 ビリドキサール

NT1 フルフラール

NT1 ベンズアルデヒド

NT1 ホルムアルデヒド

NT1 マンノース

NT1 リボース

RT イミン

RT オキシム

RT セミカルバゾン
RT ヒドラゾン
RT 脱離酵素

アルデヒド・リアーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-12
酵素番号 4.1.2.

*BT1 炭素・炭素リアーゼ

アルデヒド酸

USE アルデヒド
USE カルボン酸

アルテミア属

UF ブラインシュリンプ
*BT1 鯉脚綱

アルテミス逆磁場ピンチ型装置

INIS: 1998-11-12; ETDE: 1998-12-18

*BT1 逆転磁場ピンチ装置
RT 逆転磁場ピンチ

アルデンヌ炉

ショー、アルデンヌ県、フランス。2010年8月まで有効なディスクリプタであった。

USE ショー a 号炉

アルデンヌ b-1 号炉

INIS: 1984-07-23; ETDE: 1984-09-05
フランス電力会社、ショー、アルデンヌ県、フランス。2010年8月まで有効なディスクリプタであった。

USE ショー b-1 号炉

アルデンヌ b-2 号炉

2004-05-11
フランス電力会社、ショー、アルデンヌ県、フランス。2010年8月まで有効なディスクリプタであった。

USE ショー b-2 号炉

アルドステロン

*BT1 アルデヒド
*BT1 ミネラルコルチコイド
RT 尿細管

アルドラーゼ

1981年1月から1990年10月まで、ETDEの無効なディスクリプタであった。その間は、ALDOLASE が ETDE でこの概念を表現するために使用された。

UF アルドラーゼ (解糖系酵素)

*BT1 炭素・炭素リアーゼ

アルドラーゼ (解糖系酵素)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-30
この概念には、ALDOLASES を用いよ。1981年1月から1990年10月まで ETDE の有効なディスクリプタであった。

USE アルドラーゼ

アルトラツィオー1号炉

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1985-04-09
USE モンタルト・ディ・カストロー1号炉

アルトラツィオー2号炉

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1985-04-09
USE モンタルト・ディ・カストロー2号炉

アルドリン

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-04
*BT1 塩素化芳香族炭化水素

*BT1 殺虫剤

アルニコ合金

*BT1 アルミニウム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 鉄基合金

アルバニアの機関

2004-03-31
BT1 国家機関

アルバニア共和国

*BT1 東欧
BT1 発展途上国
RT アドリア海
RT アルプス山脈
RT 中央計画経済

アルバータ州

*BT1 カナダ
RT アサバスカ湖
RT アサバスカ鉱床
RT コールドレイク鉱床
RT ピース川
RT ピース川鉱床
RT ワバスカ鉱床

アルバータ大スローポーク炉

INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-06
USE スローポーク・アルバータ炉

アルバータ大学スローポーク炉

INIS: 1993-11-03; ETDE: 1980-01-24
USE スローポーク・アルバータ炉

アルビン・W・ヴォーグラー1号炉

サザンニュークリア・オペレーティング社、ウェインズボロ、ジョージア州、米国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

アルビン・W・ヴォーグラー2号炉

サザンニュークリア・オペレーティング社、ウェインズボロ、ジョージア州、米国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

アルビン・W・ヴォーグラー3号炉

ジョージア電力会社、ウェインズボロ、ジョージア州、米国。1974年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

アルビン・W・ヴォーグラー4号炉

ジョージア電力会社、ウェインズボロ、ジョージア州、米国。1974年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

アルファウラン

*BT1 ウラン

アルファジルコニウム

*BT1 ジルコニウム

アルファチタニウム

*BT1 チタン

アルファルファ

*BT1 マメ科

アルファ・マンガン

*BT1 マンガン

アルファ移行反応

*BT1 4核子移行反応

アルファ鉄

*BT1 鉄
RT フェライト相
RT マルテンサイト

アルプス山脈

BT1 山
RT アルバニア共和国
RT イタリア共和国
RT オーストリア共和国
RT クロアチア共和国
RT スイス連邦
RT スロベニア共和国
RT ドイツ連邦共和国
RT フランス共和国

アルブミン

UF 人血清アルブミン
UF 卵白
UF h s a (人血清アルブミン)
UF r i s a (標識化人血清アルブミン)
*BT1 タンパク質
NT1 ルシフェリン
RT アルブミン尿
RT ポリアミド

アルブミン尿

RT アルブミン

アルプ石

2000-04-12
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸ジルコニウム

アルベド

RT 照度
RT 中性子輸送理論
RT 反射
RT 放射強制力

アルベド・中性子線量計

*BT1 線量計
RT 個人モニタリング
RT 後方散乱
RT 中性子線量測定

アルマタ w w r - k 炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1997-08-30
USE w w r - k - アルマトイ炉

アルマトイ w w r - k 炉

INIS: 1997-07-30; ETDE: 1997-08-30
USE w w r - k - アルマトイ炉

アルマラスー1号炉

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-02
アルマラス、カセレス県、スペイン。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

アルマラスー2号炉

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-02
アルマラス、カセレス県、スペイン。
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

アルミナ

INIS: 1975-09-01; ETDE: 1979-05-03
USE 酸化アルミニウム

アルミナム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-16
USE アルミニウム

アルミニウム

UF アルミナム
*BT1 金属元素
RT 焼結アルミニウム粉
RT 石灰・ソーダ焼結プロセス

アルミニウム 21

2007-09-25
*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

アルミニウム 22

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-19
*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

アルミニウム 23

*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

アルミニウム 24

*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

アルミニウム 25

*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

アルミニウム 25 ターゲット

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
BT1 ターゲット

アルミニウム 26

*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 年寿命放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
RT アルミニウム 26 ビーム

アルミニウム 26 ターゲット

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1982-11-08
BT1 ターゲット

アルミニウム 26 ビーム

2014-04-25
*BT1 放射性イオンビーム
RT アルミニウム 26

アルミニウム 27

*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
RT アルミニウム 27 ビーム

アルミニウム 27 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アルミニウム 27 ビーム

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
*BT1 イオンビーム
RT アルミニウム 27

アルミニウム 27 反応

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-10-19
*BT1 重イオン反応

アルミニウム 28

*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 分寿命放射性同位体

アルミニウム 28 ターゲット

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
BT1 ターゲット

アルミニウム 29

*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 分寿命放射性同位体

アルミニウム 30

*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

アルミニウム 31

*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

アルミニウム 32

*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

アルミニウム 33

*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

アルミニウム 34

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-08-09
*BT1 アルミニウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

アルミニウム 35

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-04-11
*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

アルミニウム 36

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11
*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

アルミニウム 37

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11
*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

アルミニウム 38

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

アルミニウム 39

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

アルミニウム 40

2005-01-19
*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

アルミニウム 41

2007-09-25
*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

アルミニウム 42

2007-09-25
*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

アルミニウムアルセニド太陽電池

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1981-07-18
*BT1 太陽電池

アルミニウムイオン

*BT1 イオン

アルミニウムケイ化物

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1975-10-28
BT1 アルミニウム化合物
*BT1 ケイ化物

アルミニウム化合物

NT1 アルミニウムケイ化物
 NT1 アルミン酸塩
 NT1 ケイ酸アルミニウム
 NT1 セレン化アルミニウム
 NT1 タングステン酸アルミニウム
 NT1 テルル化アルミニウム
 NT1 ハロゲン化アルミニウム
 NT2 フッ化アルミニウム
 NT2 ヨウ化アルミニウム
 NT2 塩化アルミニウム
 NT2 臭化アルミニウム
 NT1 ヒ化アルミニウム
 NT1 ホウ化アルミニウム
 NT1 リン化アルミニウム
 NT1 リン酸アルミニウム
 NT1 過塩素酸アルミニウム
 NT1 酸化アルミニウム
 NT1 硝酸アルミニウム
 NT1 水酸化アルミニウム
 NT1 水素化アルミニウム
 NT1 炭化アルミニウム
 NT1 窒化アルミニウム
 NT1 硫化アルミニウム
 NT1 硫酸アルミニウム
 RT ドーソン石

アルミニウム拡散被覆法 (カラライジング)

USE 拡散被覆法

アルミニウム基合金

UF 合金-1915
 UF 合金-214x
 SF 合金-vad23
 *BT1 アルミニウム合金
 NT1 アルジュール
 NT1 ジュラナリウム
 NT1 ボンダル鋼
 NT1 マグナリウム
 NT1 ライナイト
 NT1 合金-a195cu4
 NT2 ジュラルミン
 NT1 heddur鋼

アルミニウム空気蓄電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04

*BT1 金属ガス蓄電池

アルミニウム鉱石

ETDE: 1975-09-11

BT1 鉱石
 NT1 ボーキサイト

アルミニウム合金

1996-11-13

1%以上のアルミニウム (A1) を含む合金。

UF インコネル702
 UF シクロマル鋼
 UF 合金-ni78cr16a14
 BT1 合金
 NT1 アルニコ合金
 NT1 アルミニウム基合金
 NT2 アルジュール
 NT2 ジュラナリウム
 NT2 ボンダル鋼
 NT2 マグナリウム
 NT2 ライナイト
 NT2 合金-a195cu4
 NT3 ジュラルミン

NT2 heddur鋼
 NT1 アルミニウム添加合金
 NT2 インコロイ901
 NT2 ディスカロイ
 NT2 鋼-cr13al
 NT3 ステンレス鋼-405
 NT2 鋼-cralnimo
 NT2 鋼-ni26cr15ti2m
 ovalb
 NT3 合金-a-286
 NT2 鋼-ni36cr12ti3a
 l-1
 NT2 合金-ni62cr16mo15fe3
 NT3 ハステロイス
 NT2 合金-fe46ni33cr21
 NT3 インコロイ800
 NT3 インコロイ802
 NT2 合金-fe44ni33cr2
 1
 NT3 インコロイ800h
 NT2 合金-in-102
 NT2 合金-ni43fe30cr2
 2mo3
 NT3 インコロイ825
 NT2 合金-ni61cr22mo9
 nb4fe3
 NT3 インコネル625
 NT2 合金-ni73cr15fe7
 ti3
 NT3 インコネルx750
 NT2 合金-ni77cr20ti2
 NT2 合金-ni78cr21
 NT2 合金-ni80cr20
 NT2 合金-ni53cr19fe19nb5
 mo3
 NT3 インコネル718
 NT2 合金-ni54cr22co13mo9
 NT3 インコネル617
 NT2 合金-ni70mo17cr7fe5
 NT3 ハステロイン
 NT3 inor-8
 NT2 合金-ni76cr15fe8
 NT3 インコネル600
 NT1 カンタル
 NT1 ザマック
 NT1 ジュラニッケル
 NT1 ステンレス鋼-17-7ph
 NT1 ニモニック115
 NT1 ホイスラ合金
 NT1 ホスキンス875
 NT1 マグネシウム合金-az31b
 NT1 レネイ-100
 NT1 レネイ80
 NT1 レネイ95
 NT1 合金-ni60co15cr10al
 6ti5mo3
 NT2 合金-in-100
 NT1 合金-yundk25ba
 NT1 合金-b-1900
 NT1 合金-d-979
 NT1 合金-in-853
 NT1 合金-khn50mbvyu
 NT1 合金-m-813
 NT1 合金-mar-m246
 NT1 合金-mn-21
 NT1 合金-ni46cr23co19
 ti5al4
 NT2 合金-in-939
 NT1 合金-ni50co20cr15
 al5mo5

NT2 ニモニック105
 NT1 合金-ni59cr20co17
 ti2
 NT1 合金-ni61cr16co9a
 l3ti3w3
 NT2 合金-in-738
 NT1 合金-ni74cr13al6m
 o4
 NT2 インコネル713c
 NT1 合金-ni75cr12al6m
 o5
 NT2 インコネル713lc
 NT1 合金-ni76cr20ti2
 NT2 ニモニック80a
 NT1 合金-ni94mn3al2
 NT2 アルメル
 NT1 合金-nt25a5
 NT1 合金-nx-188
 NT1 合金-ni43fe33cr16mo3
 NT2 ニモニックpel6
 NT1 合金-ni53co19cr15mo5
 al4ti3
 NT2 ウディメット700
 NT1 合金-ni55co17cr15mo5
 al4ti4
 NT2 アストロロイ
 NT1 合金-ni55cr19co11mo10
 ti3
 NT2 レネイ41
 NT1 合金-ni58cr20co14mo4
 ti3
 NT2 ワスパロイ
 NT1 合金-ti78cr11mo7a
 l3
 NT1 合金-ti88mo8al3
 NT1 合金-ti89al6mo3
 NT1 合金-ti90al6
 NT1 合金-ti90al6mo3
 NT1 合金-ti90al6v4
 NT1 合金-ti90mo7al2
 NT1 合金-ti91al4mo3
 NT1 合金-ti91al5cr2
 ge2541

アルミニウム添加合金

1996-11-13

1%未満のアルミニウム (A1) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 アルミニウム合金

NT1 インコロイ901
 NT1 ディスカロイ
 NT1 鋼-cr13al
 NT2 ステンレス鋼-405
 NT1 鋼-cralnimo
 NT1 鋼-ni26cr15ti2mo
 valb
 NT2 合金-a-286
 NT1 鋼-ni36cr12ti3al
 l-1
 NT1 合金-ni62cr16mo15fe3
 NT2 ハステロイス
 NT1 合金-fe46ni33cr21
 NT2 インコロイ800
 NT2 インコロイ802
 NT1 合金-fe44ni33cr21
 NT2 インコロイ800h
 NT1 合金-in-102
 NT1 合金-ni43fe30cr22
 mo3
 NT2 インコロイ825

- NT1 合金-n i 6 1 c r 2 2 m o 9 n b 4 f e 3
 NT2 インコネル625
 NT1 合金-n i 7 3 c r 1 5 f e 7 t i 3
 NT2 インコネルx750
 NT1 合金-n i 7 7 c r 2 0 t i 2
 NT1 合金-n i 7 8 c r 2 1
 NT1 合金-n i 8 0 c r 2 0
 NT1 合金-n i 5 3 c r 1 9 f e 1 9 n b 5 m o 3
 NT2 インコネル718
 NT1 合金-n i 5 4 c r 2 2 c o 1 3 m o 9
 NT2 インコネル617
 NT1 合金-n i 7 0 m o 1 7 c r 7 f e 5
 NT2 ハステロイン
 NT2 i n o r - 8
 NT1 合金-n i 7 6 c r 1 5 f e 8
 NT2 インコネル600

アルミニウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
 NT1 アルミニウム21
 NT1 アルミニウム22
 NT1 アルミニウム23
 NT1 アルミニウム24
 NT1 アルミニウム25
 NT1 アルミニウム26
 NT1 アルミニウム27
 NT1 アルミニウム28
 NT1 アルミニウム29
 NT1 アルミニウム30
 NT1 アルミニウム31
 NT1 アルミニウム32
 NT1 アルミニウム33
 NT1 アルミニウム34
 NT1 アルミニウム35
 NT1 アルミニウム36
 NT1 アルミニウム37
 NT1 アルミニウム38
 NT1 アルミニウム39
 NT1 アルミニウム40
 NT1 アルミニウム41
 NT1 アルミニウム42

アルミニウム複合物

- BT1 複合体

アルミノン

1996-10-22

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

- USE トリフェニルメタン染料
 USE ヒドロキシ酸

アルミン酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

- BT1 アルミニウム化合物
 BT1 酸素化合物
 RT 酸化アルミニウム

アルメニアの機関

1999-07-12

- BT1 国家機関

アルメニア共和国

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-04-08

1993年1月まで、USSRがこの概念を表現するために使用された。

- SF ソヴィエト連邦
 SF ソビエト社会主義共和国連邦
 SF u s s r
 BT1 アジア
 RT コーカサス山脈

アルメニア1号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20

- UF オクテムベリアン-1号炉
 *BT1 ロシア型加圧水型炉

アルメニア2号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20

- UF オクテムベリアン-2号炉
 *BT1 ロシア型加圧水型炉

アルメル

1993-10-03

- *BT1 合金-n i 9 4 m n 3 a l 2

アルメンドロ実験

1994-10-13

トグル作戦中に実施された実験。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 核爆発
 USE 地下爆発

アレイプロセッサ

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1979-08-08

共通のユニットの管理の下で同期して使用する同一のCPUのセットから構成されたマルチプロセッサ。

- UF マルチプロセッサ
 *BT1 デジタル計算機
 RT コンピューターアーキテクチャー
 RT タスクスケジューリング操作
 RT デジタルフィルター
 RT データ処理
 RT ハイパーキューブコンピュータ
 RT マイクロプロセッサ
 RT c e d a r コンピュータ

アレーン

2017-04-21

- USE 芳香族

アレゲーニ川

*BT1 川

- RT ニューヨーク州
 RT ペンシルベニア州

アレチネズミ

*BT1 齧歯動物

アレニウスの式

- BT1 方程式
 RT 化学反応速度論
 RT 反応速度論
 RT 分離
 RT 放射化エネルギー

アレバNC社

2010-03-31

2006年の名称変更まで、Areva Nuclear fuel CycleはCOGEMAと呼ばれ、以前の文献はCOGEMAが使用された。

- UF コジエマ (フランス核燃料会社)

- SF フランス核燃料会社 (コジエマ)
 *BT1 フランスの機関
 NT1 アレバnc社・ピエールラット
 NT1 アレバnc社・マルクール
 NT1 アレバnc社・マルベシ
 NT1 アレバnc社・ミラマ
 NT1 アレバnc社・ラハーグ
 RT c e a (フランス原子力庁)

アレバNC社・ピエールラット

2010-03-31

2006年の名称変更まで、この施設はCOGEMA PIERRELATTEと呼ばれ、以前の文献はCOGEMA PIERRELATTEが使用された。

- UF コジエマ・ピエールラット
 *BT1 アレバnc社
 *BT1 同位体分離施設

アレバNC社・マルクール

2010-03-31

2006年の名称変更まで、この施設はCOGEMA MARCOULEと呼ばれ、以前の文献はCOGEMA MARCOULEが使用された。

- UF コジエマ・マルクール
 *BT1 アレバnc社

アレバNC社・マルベシ

2010-03-31

- *BT1 アレバnc社
 *BT1 核燃料プラント

アレバNC社・ミラマ

2010-03-31

- *BT1 アレバnc社
 *BT1 同位体分離施設

アレバNC社・ラハーグ

2010-03-31

2006年の名称変更まで、この施設はCOGEMA LA HAGUEと呼ばれ、以前の文献はCOGEMA LA HAGUEが使用された。

- UF コジエマ・ラハーグ
 *BT1 アレバnc社
 *BT1 燃料再処理工場

アレルギー

- BT1 病理学的変化
 RT ヒスタミン
 RT 過敏症
 RT 抗ヒスタミン剤
 RT 湿疹
 RT 免疫
 RT 免疫系疾患

アレン

- UF プロバジエン
 *BT1 ジェン

アレンクリーク-1号炉

ヒューストン電力会社、ウォーリス、テキサス州、米国。1982年、建設開始前にキャンセル。

- *BT1 沸騰水型原子炉

アレンクリーク-2号炉

ヒューストン電力会社、ウォーリス、テキサス州、米国。1982年、建設開始前にキャンセル。

- *BT1 沸騰水型原子炉

アロエ属

- *BT1 単子葉植物綱
- *BT1 薬用植物

アロキサン

- *BT1 ピリミジン類
- *BT1 有機酸素化合物

あわ箱

- *BT1 気体飛跡検出器
- NT1 重液泡箱
- NT1 超音波気泡箱
- NT1 低温気泡箱
- RT デジタルタイザー

アンヴィル作戦

INIS: 1999-03-05; ETDE: 1977-06-21

- UF カセリ実験
- UF キールソン実験
- UF コルビー実験
- UF シベルタ実験
- UF ストレイト実験
- UF チューシャール実験
- UF ハスキー-pup 実験
- UF バノン実験
- UF ビレット実験
- UF フォンティーナ実験
- UF プロジェクト・アンヴィル
- UF プール実験
- UF マーシュ実験
- UF ミュンスター実験
- UF ライデン実験
- UF 吸気口実験
- UF e s r o m 実験
- UF e s t u a r y 実験

- *BT1 核爆発
- RT 地下爆発
- RT 地中爆発

アンガラー 5 装置

INIS: 1984-08-24; ETDE: 1989-06-23

- *BT1 i c f (慣性閉込め核融合) 装置

アンギオテンシン

- *BT1 グロブリン
- *BT1 血管収縮薬

アングラー 1 号炉

アングラ ドス レイス、リオデジャネイロ、ブラジル。

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

アングラー 2 号炉

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-19

アングラ ドス レイス、リオデジャネイロ、ブラジル。

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

アングラー 3 号炉

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-19

アングラ ドス レイス、リオデジャネイロ、ブラジル。

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

アンケル石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28

ドロマイト鉄含有鉱物。

- SF パールスパー
- *BT1 炭酸塩鉱物
- RT 炭酸カルシウム
- RT 炭酸マグネシウム

- RT 炭酸マンガン
- RT 炭酸鉄

アンゴラ共和国

- BT1 アフリカ
- BT1 発展途上国

アンジュレーター

INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-10-02
USE ウィグラー磁石

アンズ

- 1993-07-12
- *BT1 果実
- RT パラ科
- RT 果樹

アンタレスタンデム加速器

INIS: 1995-03-31; ETDE: 1998-07-07
ルーカスハイツ研究所、オーストラリア

- *BT1 タンデム型静電加速器

アンタレス施設

INIS: 1995-03-28; ETDE: 1978-09-11
レーザー核融合のためにロスアラモスで使用される大規模CO₂レーザー施設。

- RT オーロラ施設
- RT ヘリオス施設
- RT レーザー核融合炉
- RT 炭酸ガスレーザー
- RT l a n l (ロスアラモス科学研究所)

アンダーソン石

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

- USE ウラン鉱物
- USE 炭酸塩鉱物

アンチノック性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-08-10

1991年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。1991年12月から1993年8月まで、KNOCK CONTROLがこの概念を表現するために使用された。

- UF オクタン価
- UF セタン価
- UF セテン価
- RT ノッキング制御
- RT 自己点火
- RT 点火特性

アンチピリン

- *BT1 ビラジリン
- *BT1 解熱薬
- *BT1 鎮痛薬

アンチマイシン

INIS: 1996-10-22; ETDE: 1981-06-13

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

- USE 抗生物質

アンチモン

- *BT1 金属元素

アンチモン 103

2007-09-26

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

- *BT1 電子捕獲放射性同位体

アンチモン 104

INIS: 1996-06-17; ETDE: 1996-05-31

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

アンチモン 105

INIS: 1996-06-17; ETDE: 1996-05-31

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン 106

INIS: 1981-07-13; ETDE: 1980-10-28

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン 107

2004-12-15

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン 108

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-19

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン 109

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-19

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン 110

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-19

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン 111

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-19

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 112

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-19

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン 113

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 114

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 115

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 116

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 117

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

アンチモン 118

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 118 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1982-03-29
BT1 ターゲット

アンチモン 119

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

アンチモン 120

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 120 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アンチモン 121

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

アンチモン 121 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アンチモン 122

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 123

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

アンチモン 123 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アンチモン 124

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 125

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 年寿命放射性同位体

アンチモン 126

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 127

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核

- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

アンチモン 127 ターゲット

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1978-10-23
BT1 ターゲット

アンチモン 128

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 129

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 130

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 131

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 132

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 133

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 134

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン 135

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン 136

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1975-10-28
*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

アンチモン 137

2007-09-26

*BT1 アンチモン同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

アンチモン 138

2007-09-26

*BT1 アンチモン同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

アンチモン 139

2007-09-26

*BT1 アンチモン同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

アンチモンイオン

*BT1 イオン

アンチモン化インジウム

INIS: 1989-05-29; ETDE: 1989-06-21

*BT1 アンチモン化合物
BT1 インジウム化合物

アンチモン化ガリウム

INIS: 1994-04-11; ETDE: 1976-08-04

*BT1 アンチモン化合物
BT1 ガリウム化合物

アンチモン化合物

1997-06-17

NT1 アンチモン化合物
NT2 アンチモン化インジウム
NT2 アンチモン化ガリウム
NT1 アンチモン酸塩
NT1 セレン化アンチモン
NT1 テルル化アンチモン
NT1 ハロゲン化アンチモン
NT2 フッ化アンチモン
NT2 ヨウ化アンチモン
NT2 塩化アンチモン
NT2 臭化アンチモン
NT1 酸化アンチモン
NT1 水酸化アンチモン
NT1 水素化アンチモン
NT1 硫化アンチモン
NT1 硫酸アンチモン

アンチモン化物

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1988-09-21

特定の化合物は、下記に示された下位語を除き、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

BT1 アンチモン化合物
BT1 ビニクチド
NT1 アンチモン化インジウム
NT1 アンチモン化ガリウム
RT アンチモン合金
RT アンチモン添加合金
RT 金属間化合物

アンチモン基合金

*BT1 アンチモン合金

アンチモン合金

1%以上のアンチモン (S b) を含む合金。

BT1 合金
NT1 アンチモン基合金
NT1 アンチモン添加合金
NT1 ターンメタル
RT アンチモン化合物

アンチモン酸塩

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

BT1 アンチモン化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化アンチモン

アンチモン添加合金

1%未満のアンチモン (S b) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 アンチモン合金
RT アンチモン化合物

アンチモン同位体

1999-07-16

BT1 同位体
NT1 アンチモン 103
NT1 アンチモン 104
NT1 アンチモン 105
NT1 アンチモン 106
NT1 アンチモン 107
NT1 アンチモン 108
NT1 アンチモン 109
NT1 アンチモン 110
NT1 アンチモン 111
NT1 アンチモン 112
NT1 アンチモン 113
NT1 アンチモン 114
NT1 アンチモン 115
NT1 アンチモン 116
NT1 アンチモン 117
NT1 アンチモン 118
NT1 アンチモン 119
NT1 アンチモン 120
NT1 アンチモン 121
NT1 アンチモン 122
NT1 アンチモン 123
NT1 アンチモン 124
NT1 アンチモン 125
NT1 アンチモン 126
NT1 アンチモン 127
NT1 アンチモン 128
NT1 アンチモン 129
NT1 アンチモン 130
NT1 アンチモン 131
NT1 アンチモン 132
NT1 アンチモン 133
NT1 アンチモン 134
NT1 アンチモン 135
NT1 アンチモン 136
NT1 アンチモン 137
NT1 アンチモン 138
NT1 アンチモン 139

アンチモン複合物

BT1 複合体

アンティグア・バーブーダ

1997-03-07

*BT1 小アンティル諸島

アンデス山脈

UF アンデス地域
BT1 山
RT アルゼンチン共和国
RT エクアドル共和国
RT コロンビア共和国
RT チリ共和国
RT ベネズエラ・ボリバル共和国
RT ペルー共和国
RT ボリビア共和国

アンデス地域

USE アンデス山脈

アンテナ

1999-02-26

*BT1 電気設備
NT1 レクテナ
NT1 電波望遠鏡
RT 無線装置

アンテローペ

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 反芻動物

アントラキノン

*BT1 キノン類
NT1 アリザリン
NT1 カルミン酸
NT1 キニザリン
RT アントラセン
RT 染料

アントラキノン酸

USE アリザリン

アントラセン

*BT1 多環芳香族炭化水素
RT アントラキノン
RT プラスチックシンチレータ
RT 有機態水晶燐光体

アンドラダイト

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE ザクロ石

アントラニル酸

UF アミノ安息香酸-オルト
*BT1 アミノ酸

アントリム頁岩

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1980-10-27

USE 黒色頁岩

アンドロゲン拮抗薬

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20

USE 抗アンドロゲン薬

アンドロスタン

*BT1 ステロイド
NT1 男性ホルモン
NT2 アンドロステロン
NT2 アンドロステンジオン
NT2 テストテストロン
NT2 ヒドロキシアンドロステノン

アンドロステロン

- *BT1 ケトン
- *BT1 ヒドロオキシ化合物
- *BT1 男性ホルモン

アンドロステンジオン

- *BT1 ケトン
- *BT1 男性ホルモン

アンナ炉

原子核研究所、スビルク、ポーランド。
 UF スヴィエルク アンナ炉

- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 黒鉛減速炉
- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

アンバーライト

USE 有機イオン交換体

アンビプラズマ

物質と反物質を含む。

- BT1 プラズマ
- RT 反物質
- RT 物質

アンビルポイント研究施設

2000-04-12

- *BT1 オイルシェール処理プラント
- RT オイルシェール

アンフェタミン

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1981-04-20

1981年4月まで、BENZEDRINEがETDEでこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アミン
- *BT1 交感神経模倣薬
- *BT1 蘇生薬
- NT1 ベンゼドリン

アンブロージア湖

- *BT1 湖

アンミン

- BT1 複合体
- RT アンモニア

アンモニア

- *BT1 水素化窒素
- RT アンミン
- RT アンモノリシス
- RT 四級アンモニウム化合物
- RT 冷媒
- RT phosamプロセス

アンモニア・アンモニウム硫酸

水素塩法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12

亜硫酸塩アンモニウム水溶液と亜硫酸水素塩溶液に吸収して、煙道ガスから二酸化硫黄を除去する再生可能なプロセス。

- *BT1 脱硫
- RT 廃棄物処理

アンモニア燃料電池

1992-05-20

- *BT1 燃料電池

アンモニウムウラニル炭酸塩

INIS: 1999-03-19; ETDE: 1979-11-23

USE a u c (アンモニウムウラニル炭酸塩)

アンモニウム化合物

- NT1 ウラン酸アンモニウム
- NT2 a d u (重ウラン酸アンモニウム)
- NT1 タングステン酸アンモニウム
- NT1 チオシアン酸アンモニウム
- NT1 ハロゲン化アンモニウム
- NT2 フッ化アンモニウム
- NT2 塩化アンモニウム
- NT1 リン酸アンモニウム
- NT1 過塩素酸アンモニウム
- NT1 四級アンモニウム化合物
- NT2 アセチルコリン
- NT2 コリン
- NT2 ピリジニウム化合物
- NT2 ベタイン
- NT1 硝酸アンモニウム
- NT1 水酸化アンモニウム
- NT1 炭酸アンモニウム
- NT2 a u c (アンモニウムウラニル炭酸塩)
- NT1 硫酸アンモニウム

アンモニウム複合物

INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09

- BT1 複合体

アンモノリシス

- *BT1 加溶媒分解
- RT アンモニア

あん点法

- BT1 計算法
- RT 数学

イアン-R 1号炉

核問題担当研究所、ボゴタ、コロンビア

。

UF 核問題研究所 r 1

- *BT1 プール型原子炉
- *BT1 訓練用原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 同位体製造用原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

イーストメサ地熱発電所

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1977-03-04

- BT1 地熱フィールド
- RT インベリアルバレー

イトン発電炉

USE フィッツバトリック炉

イーリリー・ウラン鉱山

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09

- *BT1 ウラン鉱床
- RT ウラン鉱石
- RT 西オーストラリア州

イヴォン方法

- BT1 計算法
- RT 球面調和関数
- RT 中性子輸送理論
- RT 輸送理論

イエメンアラブ共和国

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14

1991年11月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE イエメン共和国

イエメン共和国

1991-11-06

- UF イエメンアラブ共和国
- UF 南イエメン (south yemen)
- UF 南イエメン (southern yemen)
- UF 南イエメン (yemen, southern)
- UF 北イエメン
- UF 民族イエメン民主共和国
- BT1 アジア
- BT1 アラブ諸国
- BT1 中東
- BT1 発展途上国

イエロークリーク

1997-06-19

- *BT1 川
- RT イエロークリーク流域
- RT コロラド州

イエロークリーク流域

2000-04-12

- BT1 流域
- RT イエロークリーク
- RT コロラド州

イエロークリーク-1号炉

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1976-08-24

TVA、イウカ、ミシシッピ州、米国。1978年の建設開始後1984年にキャンセル。

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

イエロークリーク-2号炉

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1976-08-24

TVA、イウカ、ミシシッピ州、米国。1978年の建設開始後1984年にキャンセル。

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

イエローケーキ

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13

USE 八酸化三ウラン

イエローストーン国立公園

1992-06-04

- SF 公園
- BT1 公共用地
- RT アイダホ州
- RT スネークリバープレーン
- RT モンタナ州
- RT ワイオミング州

イェンセン肉腫

USE 実験腫瘍

イオグリカム酸

INIS: 1996-10-23; ETDE: 1975-12-16

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

- USE アミド
- USE エーテル類
- USE モノカルボン酸
- USE 有機ヨウ素化合物

イオノホア

USE 電気泳動

イオパミドール

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06

- BT1 造影剤

イオヘキソール

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20

BT1 造影剤

イオン

1996-07-18

液体と固体の溶液中でのイオンは、化合物として索引付け。ガス中のイオンは、元素名と IONS の組み合わせとして索引付け。ビーム中のイオンは、ARGON 40 BEAMS のような特定のディスクリプタ、もしくは、同位体名と ION BEAMS の組み合わせとして索引付け。

UF イオン反応

UF ノーベリウムイオン

UF メンデレビウムイオン

BT1 荷電粒子

NT1 アインスタイニウムイオン

NT1 アクチニウムイオン

NT1 アスタチンイオン

NT1 アメリシウムイオン

NT1 アルゴンイオン

NT1 アルミニウムイオン

NT1 アンチモンイオン

NT1 イッテルビウムイオン

NT1 イットリウムイオン

NT1 イリジウムイオン

NT1 インジウムイオン

NT1 ウランイオン

NT1 エルビウムイオン

NT1 オスミウムイオン

NT1 カドミウムイオン

NT1 ガドリニウムイオン

NT1 カリウムイオン

NT1 ガリウムイオン

NT1 カリフォルニウムイオン

NT1 カルシウムイオン

NT1 キセノンイオン

NT1 キュリウムイオン

NT1 クリプトンイオン

NT1 クロムイオン

NT1 ケイ素イオン

NT1 ゲルマニウムイオン

NT1 コバルトイオン

NT1 サマリウムイオン

NT1 ジスプロシウムイオン

NT1 ジルコニウムイオン

NT1 スカンジウムイオン

NT1 スズイオン

NT1 ストロンチウムイオン

NT1 セシウムイオン

NT1 セリウムイオン

NT1 セレンイオン

NT1 タリウムイオン

NT1 タングステンイオン

NT1 タンタルイオン

NT1 チタンイオン

NT1 ツリウムイオン

NT1 テールイオン

NT1 テクネチウムイオン

NT1 テルビウムイオン

NT1 テルルイオン

NT1 トリウムイオン

NT1 トリチウムイオン

NT1 ナトリウムイオン

NT1 ニオブイオン

NT1 ニッケルイオン

NT1 ネオジムイオン

NT1 ネオンイオン

NT1 ネプツニウムイオン

NT1 バナジウムイオン

NT1 ハフニウムイオン

NT1 パラジウムイオン

NT1 バリウムイオン

NT1 パークリウムイオン

NT1 ビスマスイオン

NT1 ヒ素イオン

NT1 フェルミウムイオン

NT1 フッ素イオン

NT1 プラセオジウムイオン

NT1 フランシウムイオン

NT1 プルトニウムイオン

NT1 プロトアクチニウムイオン

NT1 プロメチウムイオン

NT1 ヘリウムイオン

NT2 ヘリウム灰

NT1 ベリリウムイオン

NT1 ホウ素イオン

NT1 ホルミウムイオン

NT1 ポロニウムイオン

NT1 マグネシウムイオン

NT1 マンガンイオン

NT1 ミューオンイオン

NT1 モリブデンイオン

NT1 ユロビウムイオン

NT1 ヨウ素イオン

NT1 ラジウムイオン

NT1 ラドンイオン

NT1 ランタンイオン

NT1 リチウムイオン

NT1 リンイオン

NT1 ルテチウムイオン

NT1 ルテニウムイオン

NT1 ルビジウムイオン

NT1 レニウムイオン

NT1 ロジウムイオン

NT1 亜鉛イオン

NT1 陰イオン

NT2 1h- (プロチド)

NT2 ヘテロポリアニオン

NT1 鉛イオン

NT1 塩素イオン

NT1 金イオン

NT1 銀イオン

NT1 軽イオン

NT1 原子イオン

NT1 酸素イオン

NT1 臭素イオン

NT1 重イオン

NT1 重水素イオン

NT1 水銀イオン

NT1 水素イオン

NT2 1h- (プロチド)

NT2 1h+ (プロトン)

NT2 2h+ (デュエテロン)

NT2 3h+ (トリトン)

NT1 多価イオン (multicharged ions)

NT1 炭素イオン

NT1 窒素イオン

NT1 鉄イオン

NT1 銅イオン

NT1 白金イオン

NT1 分子イオン

NT2 2h+ (デュエテロン)

NT2 3h+ (トリトン)

NT2 オキシニウムイオン

NT1 陽イオン

NT2 1h+ (プロトン)

NT2 2h+ (デュエテロン)

NT2 3h+ (トリトン)

NT1 硫黄イオン

RT イオンチャネリング

RT イオンドリフト

RT イオンビーム

RT イオン移動度

RT イオン温度

RT イオン検出

RT イオン源

RT イオン構成

RT イオン対

RT イオン注入

RT イオン密度

RT 荷電粒子反応

RT 充電状態

RT 転座

RT 電荷状態

イオン(原子)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16

USE 原子イオン

イオン(分子)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16

USE 分子イオン

イオンクラスタ

USE イオン対

イオンサイクロトロン共鳴

INIS: 1983-12-01; ETDE: 1984-01-27

UF i c r (イオンサイクロトロン) 共鳴

*BT1 サイクロトロン共鳴

RT i c r (イオンサイクロトロン) 共鳴加熱

イオンサイクロトロン共鳴加熱

USE i c r (イオンサイクロトロン) 共鳴加熱

イオンサイクロトロン共鳴分光学

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22

*BT1 イオン分光法

RT サイクロトロン共鳴

イオンゾンデ

*BT1 無線装置

RT 宇宙船

RT 測定器

イオンチャネリング

UF イオンブロッキング

BT1 チャンネリング

RT イオン

RT 結晶格子

イオンドリフト

UF ドリフト(イオン)

RT イオン

RT 両極性拡散

イオンビーム

1996-07-18

BT1 ビーム

NT1 アルミニウム 27 ビーム

NT1 ガドリニウム 155 ビーム

NT1 カリウム 39 ビーム

NT1 カリウム 41 ビーム

NT1 カルシウム 40 ビーム

NT1 カルシウム 48 ビーム

NT1 キセノン 129 ビーム

NT1 キセノン 131 ビーム

NT1 キセノン 132 ビーム
 NT1 キセノン 136 ビーム
 NT1 クリプトン 84 ビーム
 NT1 クリプトン 86 ビーム
 NT1 ケイ素 28 ビーム
 NT1 ケイ素 29 ビーム
 NT1 ゲルマニウム 74 ビーム
 NT1 ゲルマニウム 76 ビーム
 NT1 スズ 120 ビーム
 NT1 タングステン 184 ビーム
 NT1 チタン 48 ビーム
 NT1 チタン 50 ビーム
 NT1 ナトリウム 23 ビーム
 NT1 ニッケル 58 ビーム
 NT1 ニッケル 60 ビーム
 NT1 ネオン 20 ビーム
 NT1 ネオン 22 ビーム
 NT1 ビスマス 209 ビーム
 NT1 フッ素 19 ビーム
 NT1 ヘリウム 3 ビーム
 NT1 ヘリウム 4 ビーム
 NT2 α ビーム
 NT1 ベリリウム 9 ビーム
 NT1 ホウ素 10 ビーム
 NT1 ホウ素 11 ビーム
 NT1 マグネシウム 24 ビーム
 NT1 マグネシウム 25 ビーム
 NT1 ヨウ素 127 ビーム
 NT1 ランタン 139 ビーム
 NT1 リチウム 6 ビーム
 NT1 リチウム 7 ビーム
 NT1 リン 31 ビーム
 NT1 鉛 208 ビーム
 NT1 塩素 35 ビーム
 NT1 塩素 37 ビーム
 NT1 金 197 ビーム
 NT1 銀 107 ビーム
 NT1 酸素 16 ビーム
 NT1 酸素 18 ビーム
 NT1 臭素 79 ビーム
 NT1 重陽子ビーム
 NT1 水素 1 マイナスビーム
 NT1 炭素 12 ビーム
 NT1 炭素 13 ビーム
 NT1 窒素 14 ビーム
 NT1 窒素 15 ビーム
 NT1 鉄 56 ビーム
 NT1 鉄 58 ビーム
 NT1 銅 63 ビーム
 NT1 放射性イオンビーム
 NT2 アルゴン 38 ビーム
 NT2 アルゴン 39 ビーム
 NT2 アルゴン 40 ビーム
 NT2 アルミニウム 26 ビーム
 NT2 ウラン 238 ビーム
 NT2 トリトンビーム
 NT2 ネオン 19 ビーム
 NT2 ヘリウム 6 ビーム
 NT2 ヘリウム 8 ビーム
 NT2 ベリリウム 10 ビーム
 NT2 ベリリウム 11 ビーム
 NT2 ベリリウム 7 ビーム
 NT2 ホウ素 12 ビーム
 NT2 ホウ素 8 ビーム
 NT2 リチウム 11 ビーム
 NT2 リチウム 8 ビーム
 NT2 塩素 39 ビーム
 NT2 炭素 10 ビーム
 NT2 炭素 11 ビーム
 NT2 炭素 14 ビーム

NT2 窒素 13 ビーム
 NT2 硫黄 38 ビーム
 NT1 硫黄 32 ビーム
 RT イオン
 RT イオンプローブ
 RT イオン散乱分析
 RT イオン注入
 RT イオン分光法
 RT スパッタリング
 RT ビームストリッパ
 RT ミグマ装置
 RT 陰イオン
 RT 荷電粒子
 RT 軽イオン
 RT 重イオン
 RT 電荷分布
 RT 陽イオン
 RT 粒子ビーム

イオンビームターゲット

INIS: 1982-11-30; ETDE: 1978-09-11
 SF 慣性閉込め核融合装置ターゲット
 SF *icf* ターゲット
 BT1 ターゲット
 RT レーザーターゲット
 RT 慣性閉込め
 RT 電子ビームターゲット
 RT 熱核融合燃料

イオンビーム核融合炉

INIS: 1995-07-21; ETDE: 1983-02-09
 UF イオンビーム (*i-beam*) 型核融合炉
 UF イオンビーム (*ion beam*) 型核融合炉
 BT1 熱核融合炉
 RT 慣性核融合ドライバー
 RT 慣性閉込め
 RT 粒子ビーム核融合加速器
 RT *icf* (慣性閉込め核融合) 装置

イオンビーム入射

BT1 ビーム入射
 NT1 分子イオンビーム入射

イオンビーム (*i-beam*) 型核融合炉

INIS: 1982-11-30; ETDE: 1976-09-15
 USE イオンビーム核融合炉

イオンビーム (*ion beam*) 型核融合炉

INIS: 1982-11-30; ETDE: 1976-09-15
 USE イオンビーム核融合炉

イオンプラズマ波

分散型イオン波。
 UF 分散イオン波
 *BT1 イオン波

イオンプローブ

BT1 プローブ
 RT イオンビーム
 RT イオンマイクロプローブ分析
 RT イオン源
 RT 化学分析
 RT 重陽子プローブ
 RT 二次ビーム
 RT 二次電子放出
 RT 陽子プローブ

イオンブロッッキング

USE イオンチャネリング

イオンポテンシャル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
 イオン半径で割った価数。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 原子価

イオンマイクロプローブ分析

UF *simms* (二次イオン質量分析計)
 *BT1 非破壊分析
 BT1 微量分析
 RT イオンプローブ

イオンリング

INIS: 1975-12-19; ETDE: 1976-08-24
 RT 極小磁界配位
 RT 磁気閉込め
 RT 閉じ込め

イオン・イオン衝突

*BT1 イオン衝突

イオン・原子衝突

UF 陽子・原子衝突
 *BT1 イオン衝突
 *BT1 原子衝突
 RT 電子昇位模型

イオン・分子衝突

UF 陽子・分子衝突
 *BT1 イオン衝突
 *BT1 分子衝突

イオン移動度

ETDE: 1975-07-29
 *BT1 粒子移動度
 RT イオン

イオン移動度スペクトル検出器

INIS: 1999-12-31; ETDE: 1980-03-04
 気相分析用コロナ放電イオン源を有するイオン電離箱。
 BT1 測定器
 RT ガス分析
 RT ドリフトチェンバー
 RT 電離箱

イオン液体

2010-11-02
 USE 溶融塩

イオン温度

UF プラズマ温度
 UF 温度(イオン)
 RT イオン
 RT エネルギー

イオン音波

1997-04-30
 非分散型イオン波。
 UF 非・分散形イオン波
 UF 非分散形イオン波
 *BT1 イオン波
 RT 音プローブ
 RT 音波

イオン化気体

*BT1 ガス
 NT1 完全電離ガス
 NT2 ローレンツガス
 NT1 強イオン化ガス

NT1 弱電離ガス
RT フォッカー・プランク方程式
RT プラズマ

イオン化熱量計

2000-04-12
USE シャワーカウンタ

イオン化放射線低線量処理

食品の貯蔵寿命を延長する照射の使用。
UF 食品照射 (放射線照射保存)
***BT1** 食品加工
***BT1** 放射線照射保存
RT 食品
RT i f i p (国際食物照射プロジェクト)

イオン結晶

BT1 結晶

イオン検出

***BT1** 荷電粒子検出
RT イオン
RT イオン放射線測定
RT 軽イオン
RT 重イオン

イオン顕微鏡

BT1 顕微鏡

イオン顕微鏡法

UF 電界イオン顕微鏡法
UF 電界電子顕微鏡法
BT1 顕微鏡法
RT 電界放出

イオン源

NT1 デュオプラズマトロン
NT1 トリプラズマトロン
NT1 ペニングイオン源
NT1 α線源
NT1 電子ビームイオン源
NT1 e c rイオン源
RT イオン
RT イオンプローブ
RT 原子ビーム源
RT 中性ビーム源
RT 粒子源

イオン交換

UF 交換(イオン)
UF 配位子交換
UF 陽イオン交換容量
RT イオン交換クロマトグラフィー
RT 鉍物質除去
RT 脱塩
RT 分布関数
RT 分離工程

イオン交換クロマトグラフィー

***BT1** クロマトグラフィー
RT イオン交換
RT イオン交換材料
RT 樹脂
RT 浸出
RT 分布関数

イオン交換材料

UF イオン交換膜
UF デカルソ
BT1 材料
NT1 液体イオン交換器

NT1 混床式イオン交換器
NT1 無機イオン交換体
NT2 ゼオライト、沸石
NT3 クリノプチロライト、クライノタイロ沸石
NT3 ヒューランダイト、輝沸石
NT3 フォージャサイト、フォージャヤス沸石
NT3 モルデナイト、モルデン沸石
NT3 ワイラカイト
NT3 濁沸石
NT2 パーミキュライト、苦土蛭石
NT2 ベントナイト
NT2 ムル石
NT2 モンモリロナイト
NT1 有機イオン交換体
NT2 ポリスチレン-dvb
RT イオン交換クロマトグラフィー
RT グラフト重合体
RT シリカゲル
RT 陰イオン
RT 樹脂
RT 浸出
RT 陽イオン

イオン交換膜

USE イオン交換材料
USE 膜

イオン抗力加速器

USE 電子リング加速器

イオン構成

RT イオン
RT プラズマ
RT 化学組成
RT 電離層

イオン散乱分析

***BT1** 非破壊分析
RT イオンビーム
RT 散乱
RT 放射散乱分析

イオン式電解質再生法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
 硫酸ナトリウム溶液を苛性アルカリ酸および硫酸に変換するための電解セル技術。酸化によって形成された硫酸イオンは、希硫酸などの洗浄ループから除去される。1995年1月までETDEの有効なデータベースであった。
USE 脱硫

イオン衝突

BT1 衝突
NT1 イオン・イオン衝突
NT1 イオン・原子衝突
NT1 イオン・分子衝突
NT1 光子・イオン衝突
NT1 電子・イオン衝突
NT1 陽電子・イオン衝突

イオン推進

INIS: 1976-02-18; ETDE: 1976-04-19
 イオンビームの高速放電からの反応に起因する車両の動き。
BT1 推進
RT イオン反動推進エンジン

イオン選択性電極

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27
BT1 電極

イオン選択性電極分析

BT1 化学分析
RT 電極

イオン対

UF イオンクラスタ
UF クラスタ(イオン)
RT イオン
RT 原子クラスタ

イオン中性化分光学

BT1 分光学

イオン注入

RT イオン
RT イオンビーム
RT トレース量
RT ドープ物質
RT 結晶
RT 結晶ドーピング
RT 包有物

イオン伝導率

***BT1** 電気伝導率
NT1 光伝導率

イオン波

BT1 プラズマ波
NT1 イオンプラズマ波
NT1 イオン音波
RT バーンスタインモード

イオン波不安定性

***BT1** プラズママイクロ不安定性
RT バーンスタインモード

イオン反応

USE イオン
USE 化学反応

イオン反動推進エンジン

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
BT1 姿勢制御ロケット
RT イオン推進
RT 推進
RT 推進系
RT 表面電離

イオン分光法

UF ビーム・ガス分光学
UF ビーム・フォイル分光
BT1 分光学
NT1 イオンサイクロトロン共鳴分光学
RT イオンビーム
RT ラザフォード後方散乱分光学

イオン放射

BT1 放出
RT 電界放出

イオン放射線測定

BT1 線量測定
RT イオン検出

イオン密度

UF 密度(イオン)
RT イオン

イクサイオン

2000-04-12

軸方向磁界に径方向電場を重ね合わせる
ことによるプラズマ加熱と閉じ込め。(LASL) 1995年1月までETDEの有効な
ディスクリプタであった。

USE 磁気鏡

イクタモール

2000-04-12

スルホン化とそれに続くアンモニアによる
中和により、瀝青片岩の蒸留物から調
製された茶色がかった黒色の粘稠な液体
。防腐剤、皮膚軟化剤としても使用され
ている。

UF イヒチオール

RT オイルシェール

RT シェール油

イグナイトロン

*BT1 ガス放電管

*BT1 整流管

イグナリナー 1号炉

INIS: 1997-09-16; ETDE: 1996-02-12

1996年2月まで、IGNALINSK-1 REACTOR
がこの概念を表現するために使用された

UF イグナリンスクー 1号炉

UF r b m k - 1 5 0 0 炉

*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

イグナリナー 2号炉

INIS: 1997-09-16; ETDE: 1996-02-12

1996年2月まで、IGNALINSK-2 REACTOR
がこの概念を表現するために使用された

UF イグナリンスクー 2号炉

*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

イグナリンスクー 1号炉

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-09-20

1996年2月まで有効なディスクリプタで
あった。

USE イグナリナー 1号炉

イグナリンスクー 2号炉

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-09-20

1996年2月まで有効なディスクリプタで
あった。

USE イグナリナー 2号炉

イザベル

USE イザベル蓄積リング

イザベル蓄積リング

UF イザベル

UF ブロックヘブン交差型ストレージ
加速器

UF 交差型ストレージ加速器

UF c b a (ブロックヘブン国立研究
所衝突ビームアクセラレータ)

BT1 蓄積リング

RT ブロックヘブン国立研究所 r h i
c (相対論的重イオンコライダー)**イザール装置**

*BT1 線形テータピンチ装置

イザール 1号炉

UF 原子力発電所イザール 1号炉

UF k k i イザール 1号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

イザール 2号炉

1982-10-28

UF 原子力発電所イザール 2号炉

UF k k i イザール 2号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

イシス炉CEA/CEN、サクレ、ジフ・シュル・イヴ
ェット、フランス。

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

イジング模型

*BT1 結晶模型

RT φ4-場理論

RT 秩序・無秩序変態

RT 二次元計算

イスパニョーラ島

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-02-11

*BT1 大アンティル諸島

NT1 ドミニカ共和国

NT1 ハイチ共和国

イスプラー 1号炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

イスプラー 2号ラナ炉

USE ラナ炉

イスラエルの機関

INIS: 1979-11-02; ETDE: 1979-09-26

BT1 国家機関

NT1 イスラエル原子力委員会

NT2 ソレク原子力研究センター

NT2 ネゲブ原子力研究センター

RT イスラエル国

イスラエル研究炉 1号

2000-04-12

USE i r r - 1 号炉

イスラエル研究炉 2号

2000-04-12

USE i r r - 2 号炉

イスラエル原子力委員会

1979-11-02

*BT1 イスラエルの機関

NT1 ソレク原子力研究センター

NT1 ネゲブ原子力研究センター

イスラエル国

BT1 アジア

BT1 中東

BT1 発展途上国

RT イスラエルの機関

イスラマバード炉パキスタン

USE p a r r - 1 号炉

イゼベル炉LANL、ロスアラモス、ニューメキシ
コ州、米国。1987年にシャットダウン。

*BT1 ゼロ出力原子炉

イソアミラーゼ

USE アミラーゼ

USE イソ酵素

イソアロキサジン

2000-04-03

UF フラビン (イソアロキサジン骨格
)

*BT1 複素環式化合物

*BT1 有機酸素化合物

*BT1 有機窒素化合物

NT1 ジアホラーゼ

RT 補酵素

イソシアン酸

2000-04-12

1995年1月までETDEの有効なディス
クリプタであった。

USE イソシアン酸塩

イソシアン酸エステル

2000-04-12

*BT1 エステル類

イソシアン酸塩

1995-01-11

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形
式のディスクリプタと上記アニオンのデ
ィスクリプタを組み合わせる。1995年1
月まで、CYANATESがこの概念を表現す
るために使用された。

UF イソシアン酸

*BT1 炭酸誘導体

BT1 窒素化合物

RT シアン酸塩

RT 酸素化合物

イソチオシアネート

1995-01-11

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形
式のディスクリプタと上記アニオンのデ
ィスクリプタを組み合わせる。1995年1
月まで、THIOCYANATESがこの概念を表
現するために使用された。

*BT1 炭酸誘導体

BT1 窒素化合物

*BT1 有機硫黄化合物

RT チオシアン酸塩

イソニアジド

1996-07-18

UF イブロンアジド

*BT1 ヒドラジド

*BT1 抗菌薬

RT ピリジン類

イソニトリル

*BT1 炭酸誘導体

RT ニトリル

イソブタン

USE 2-メチルプロパン

イソブチルアルコール

USE 2-メチルプロパノール

イソブチル基

*BT1 アルキル基

イソプチレン

USE 2-メチルプロペン

イソプレン

UF 2-メチルブタジエン

*BT1 ジエン

RT ポリイソプレン

イソプロピルエーテル

UF ジ(2-プロピル)エーテル

UF ジイソプロピルエーテル

*BT1 エーテル類

RT 有機溶剤

イソプロピルクレゾール

USE チモール

イソプロピルトルエン-パラ

USE シメン

イソプロピルベンゼン

USE クメン

イソプロピル基

*BT1 アルキル基

イソペンタン

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1979-09-26

USE 2-メチルブタン

イソペンチル酢酸塩

1996-10-23

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 酢酸エステル

イソ吉草酸

*BT1 モノカルボン酸

イソ酵素

UF イソアミラーゼ

BT1 有機化合物

RT 酵素

イソ酪酸

*BT1 モノカルボン酸

イタコン酸

*BT1 ジカルボン酸

イタリアトリガマーク□型炉

2000-04-12

USE トリガー2型ローマ炉

イタリアトリガマーク2型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE トリガー2型ローマ炉

イタリアの機関

1996-07-16

1996年8月まで、AGIP NUCLEARE は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF アジップ社

BT1 国家機関

NT1 infn

NT1 イタリア enea (原子力・代替エネルギー研究開発委員会)

NT2 c n e n (イタリア原子力委員会)

NT1 イタリア en e l (電力公社)

NT1 c i s e (情報・研究・実験センター)

イタリア共和国

1997-06-19

*BT1 西ヨーロッパ

BT1 先進国

NT1 アペニン山脈

NT1 シチリア

RT アドリア海

RT アルプス山脈

RT サンマリノ共和国

RT トラヴァーレ地熱発電所

RT バチカン教皇庁

RT ポー川

RT モンテ・アミアータ地熱発電所

RT ラルデレロ地熱発電所

RT o e c d (経済協力開発機構)

イタリア原子力委員会

INIS: 1999-05-06; ETDE: 1976-06-07

USE c n e n (イタリア原子力委員会)

イタリア E N E A (原子力・代替エネルギー研究開発委員会)

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1989-08-16

イタリア原子力・代替エネルギー研究開発委員会。1982年4月まで、イタリア原子力委員会と呼ばれていたため、C N E N がこの概念を表現するために使用された。

UF 原子力・代替エネルギー研究開発委員会

UF 原子力・代替エネルギー研究開発委員会 (イタリア)

UF e n e a イタリア

*BT1 イタリアの機関

NT1 c n e n (イタリア原子力委員会)

イタリア E N E L (電力公社)

INIS: 1992-09-11; ETDE: 1991-03-19

イタリア電力公社。

*BT1 イタリアの機関

イチゴ

*BT1 バラ科

*BT1 ベリー

イチジク

*BT1 果実

イッテルビウム

*BT1 希土類

イッテルビウム 148

2008-01-28

*BT1 イッテルビウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

イッテルビウム 149

2008-01-28

*BT1 イッテルビウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

イッテルビウム 150

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1985-05-07

*BT1 イッテルビウム同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

イッテルビウム 151

INIS: 1985-10-22; ETDE: 1984-11-29

*BT1 イッテルビウム同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶奇核

イッテルビウム 152

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1980-09-05

*BT1 イッテルビウム同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

イッテルビウム 153

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20

*BT1 イッテルビウム同位体

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

イッテルビウム 154

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-07-07

*BT1 イッテルビウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

イッテルビウム 155

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1975-09-12

*BT1 イッテルビウム同位体

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

イッテルビウム 156

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-09-15

*BT1 イッテルビウム同位体

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

イッテルビウム 157

1976-07-06

*BT1 イッテルビウム同位体

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

イッテルビウム 158

*BT1 イッテルビウム同位体

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 159

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 160

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 161

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 162

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 163

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 164

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体

イッテルビウム 165

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 166

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

イッテルビウム 167

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核

- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 168

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

イッテルビウム 168 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イッテルビウム 169

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イッテルビウム 169 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1982-03-29
BT1 ターゲット

イッテルビウム 170

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

イッテルビウム 170 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イッテルビウム 171

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

イッテルビウム 171 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イッテルビウム 172

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

イッテルビウム 172 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イッテルビウム 173

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

イッテルビウム 173 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イッテルビウム 174

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

イッテルビウム 174 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イッテルビウム 175

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 日寿命放射性同位体

イッテルビウム 176

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イッテルビウム 176 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イッテルビウム 177

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イッテルビウム 178

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

イッテルビウム 179

1982-06-09
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 180

INIS: 1987-09-22; ETDE: 1987-10-02
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 181

2008-01-28
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

イッテルビウムイオン

- *BT1 イオン

イッテルビウムケイ化物

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
*BT1 イッテルビウム化合物

*BT1 ケイ化物

イッテルビウムテルル化物

INIS: 1987-09-22; ETDE: 1976-01-07

*BT1 イッテルビウム化合物

*BT1 テルル化物

イッテルビウムリン化物

INIS: 1993-01-13; ETDE: 1992-09-14

*BT1 イッテルビウム化合物

*BT1 リン化物

イッテルビウム化合物

1997-06-19

BT1 希土類化合物

NT1 リン酸イッテルビウム

NT1 イッテルビウムケイ化物

NT1 イッテルビウムテルル化物

NT1 イッテルビウムリン化物

NT1 ケイ酸イッテルビウム

NT1 セレン化イッテルビウム

NT1 タングステン酸イッテルビウム

NT1 ハロゲン化イッテルビウム

NT2 フッ化イッテルビウム

NT2 ヨウ化イッテルビウム

NT2 塩化イッテルビウム

NT2 臭化イッテルビウム

NT1 ホウ化イッテルビウム

NT1 過塩素酸イッテルビウム

NT1 酸化イッテルビウム

NT1 硝酸イッテルビウム

NT1 水酸化イッテルビウム

NT1 水素化イッテルビウム

NT1 炭化イッテルビウム

NT1 炭酸イッテルビウム

NT1 窒化イッテルビウム

NT1 硫化イッテルビウム

NT1 硫酸イッテルビウム

イッテルビウム基合金

*BT1 イッテルビウム合金

イッテルビウム合金

1%以上のイッテルビウム (Yb) を含む合金。

*BT1 希土類合金

NT1 イッテルビウム基合金

RT イッテルビウム添加合金

イッテルビウム添加合金

1%未満のイッテルビウム (Yb) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 希土類添加合金

RT イッテルビウム合金

イッテルビウム同位体

BT1 同位体

NT1 イッテルビウム 148

NT1 イッテルビウム 149

NT1 イッテルビウム 150

NT1 イッテルビウム 151

NT1 イッテルビウム 152

NT1 イッテルビウム 153

NT1 イッテルビウム 154

NT1 イッテルビウム 155

NT1 イッテルビウム 156

NT1 イッテルビウム 157

NT1 イッテルビウム 158

NT1 イッテルビウム 159

NT1 イッテルビウム 160

NT1 イッテルビウム 161

NT1 イッテルビウム 162

NT1 イッテルビウム 163

NT1 イッテルビウム 164

NT1 イッテルビウム 165

NT1 イッテルビウム 166

NT1 イッテルビウム 167

NT1 イッテルビウム 168

NT1 イッテルビウム 169

NT1 イッテルビウム 170

NT1 イッテルビウム 171

NT1 イッテルビウム 172

NT1 イッテルビウム 173

NT1 イッテルビウム 174

NT1 イッテルビウム 175

NT1 イッテルビウム 176

NT1 イッテルビウム 177

NT1 イッテルビウム 178

NT1 イッテルビウム 179

NT1 イッテルビウム 180

NT1 イッテルビウム 181

イッテルビウム複合物

*BT1 希土類複合物

イットリア石

1996-07-15

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE ケイ酸塩鉱物

USE トリウム鉱物

イットリウム

*BT1 遷移元素

イットリウム 100

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-20

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

イットリウム 101

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1981-01-27

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

イットリウム 102

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-11-17

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

イットリウム 103

INIS: 1996-06-17; ETDE: 1996-05-31

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

イットリウム 104

2007-05-14

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

イットリウム 105

2007-05-14

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 β崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

イットリウム 106

2007-05-14

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 β崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

イットリウム 107

2007-05-14

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

イットリウム 108

2007-05-14

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

イットリウム 76

2007-05-14

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

イットリウム 77

INIS: 1990-12-05; ETDE: 1991-01-14

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

イットリウム 78

2007-05-14

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウム 79

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-09-30

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウム 80

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1979-12-10

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウム 81

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イットリウム 82

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウム 83

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イットリウム 84

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イットリウム 85

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

イットリウム 86

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イットリウム 87

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- RT 放射性同位体ジェネレータ

イットリウム 87 ターゲット

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
BT1 ターゲット

イットリウム 88

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体

- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

イットリウム 88 ターゲット

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
BT1 ターゲット

イットリウム 89

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウム 89 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イットリウム 90

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

イットリウム 91

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イットリウム 92

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

イットリウム 93

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

イットリウム 94

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

イットリウム 95

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

イットリウム 96

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体

- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウム 97

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウム 98

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウム 99

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウムアルミニウムガーネット

USE イットリウム化合物
USE フェライトガーネット
USE 酸化アルミニウム

イットリウムイオン

- *BT1 イオン

イットリウムテルル化物

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1975-11-28
*BT1 イットリウム化合物
*BT1 テルル化物

イットリウムハロゲン化物

2012-07-25
*BT1 イットリウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化イットリウム
NT1 ヨウ化イットリウム
NT1 塩化イットリウム
NT1 臭化イットリウム

イットリウムリン化物

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-08-04
*BT1 イットリウム化合物
*BT1 リン化物

イットリウム化合物

1997-06-19
UF イットリウムアルミニウムガーネット
BT1 遷移元素化合物
NT1 イットリウムテルル化物
NT1 イットリウムハロゲン化物
NT2 フッ化イットリウム
NT2 ヨウ化イットリウム
NT2 塩化イットリウム
NT2 臭化イットリウム
NT1 イットリウムリン化物
NT1 ケイ化イットリウム
NT1 ケイ酸イットリウム
NT1 セレン化イットリウム
NT1 タングステン酸イットリウム
NT1 ヒ化イットリウム

- NT1 ホウ化イットリウム
- NT1 リン酸イットリウム
- NT1 過塩素酸イットリウム
- NT1 酸化イットリウム
- NT2 合金-*i n-853*
- NT1 硝酸イットリウム
- NT1 水酸化イットリウム
- NT1 水素化イットリウム
- NT1 炭化イットリウム
- NT1 炭酸イットリウム
- NT1 窒化イットリウム
- NT1 硫化イットリウム
- NT1 硫酸イットリウム

イットリウム基合金

*BT1 イットリウム合金

イットリウム鉱石

BT1 鉱石

イットリウム合金

1995-02-27

1%以上のイットリウム (Y) を含む合金。

- *BT1 遷移元素合金
- NT1 イットリウム基合金
- NT1 合金-*c 103*
- NT1 *g e 2541*
- RT イットリウム添加合金

イットリウム添加合金

1996-01-25

1%未満のイットリウム (Y) を含む合金はここに含まれる。

RT イットリウム合金

イットリウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 イットリウム 100
- NT1 イットリウム 101
- NT1 イットリウム 102
- NT1 イットリウム 103
- NT1 イットリウム 104
- NT1 イットリウム 105
- NT1 イットリウム 106
- NT1 イットリウム 107
- NT1 イットリウム 108
- NT1 イットリウム 76
- NT1 イットリウム 77
- NT1 イットリウム 78
- NT1 イットリウム 79
- NT1 イットリウム 80
- NT1 イットリウム 81
- NT1 イットリウム 82
- NT1 イットリウム 83
- NT1 イットリウム 84
- NT1 イットリウム 85
- NT1 イットリウム 86
- NT1 イットリウム 87
- NT1 イットリウム 88
- NT1 イットリウム 89
- NT1 イットリウム 90
- NT1 イットリウム 91
- NT1 イットリウム 92
- NT1 イットリウム 93
- NT1 イットリウム 94
- NT1 イットリウム 95
- NT1 イットリウム 96
- NT1 イットリウム 97
- NT1 イットリウム 98

NT1 イットリウム 99

イットリウム複合物

*BT1 遷移元素複合物

イナーチニット

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-07-24

BT1 マセラル

イナートニュートリノ

2016-12-12

USE ステライルニュートリノ

イヌリン

*BT1 多糖類

RT ポリアセタール

イヌ科

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-15

USE 犬

イネ

UF イネ属

*BT1 穀類

イネ科

ETDE: 1991-07-01

1984年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。1984年12月から1991年7月まで、GRASSがETDEでこの概念を表現するために使用された。

UF 草

*BT1 単子葉植物綱

NT1 アシ

NT2 サトウキビ

NT1 イネ

NT2 オオムギ

NT2 カラスムギ

NT2 コムギ

NT2 トウモロコシ

NT2 モロコシ属

NT2 ライムギ

NT2 雑穀

NT1 多年生植物

NT1 竹

RT グランドカバー

RT マグサ

RT 牛

RT 雑草

RT 牧草地

RT 優勢種

イネ属

USE イネ

イノシトール

UF *i*-イノシトール

*BT1 イノシトール類

*BT1 脂肪作用薬

RT フィチン酸

イノシトール類

*BT1 単糖

NT1 イノシトール

RT ヒドロオキシン化合物

イノシン

*BT1 ヌクレオシド

*BT1 プリン

RT ヒポキサンチン

イヒチオール

2000-04-12

USE イクタモール

イプシロンプルトニウム

*BT1 プルトニウム

イプシロン共鳴

2000-04-12

USE 中間子

イプロニアジド

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE イソニアジド

USE 抗うつ薬

イベント・ツリー分析

USE 故障モード分析

イマトラン・ボイマ動力炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 2002-06-13

USE ロビーサー-1号炉

イマトラン・ボイマー-1号炉

INIS: 1976-08-13; ETDE: 2000-02-10

USE ロビーサー-1号炉

イマトラン・ボイマー-2号炉

INIS: 1976-08-13; ETDE: 2000-02-10

USE ロビーサー-2号炉

イミジン

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE 有機窒素化合物

イミダゾール

1996-10-22

一位と三位に複数の窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。

UF *バラバン酸*

UF *c m n i*

*BT1 アゾール

NT1 アラントイン

NT1 ウロカニン酸

NT1 クレアチニン

NT1 ビオチン

NT1 ヒスタミン

NT1 ヒスチジン

NT1 ヒダントイン

NT1 ベンジイミダゾール

NT1 ミソニダゾール

NT1 メトロニダゾール

イミド

*BT1 有機窒素化合物

NT1 *n e m* (*n*-エチルマレイミド)

RT ジカルボン酸

イミノアミド

USE アミジン

イミノウレア

USE グアニジン

イミプラミン

*BT1 アミン

*BT1 抗うつ薬

*BT1 複素環式化合物

*BT1 有機窒素化合物

イミン

1996-01-24

アルデヒドとケトン誘導体に限定。すなわち、=N-基を含む化合物。-NH-基を含む化合物。ORGANIC NITROGEN COMPOUNDS を見よ。もしくは、その下に記載されている適切なディスクリプタを見よ。

*BT1 有機窒素化合物

NT1 クレアチニン

NT1 シッフ塩基

RT アルデヒド

RT グアニジン

RT ケトン

イメージコンバータ

UF コンバータ (イメージ)

BT1 イメージ管

RT 映像増強管

RT 画像処理

イメージスキャナ

UF スキャナー(イメージ)

UF スキャナー (光学式)

UF 光学式スキャナ

RT コンピュータ断層撮影法

RT デジタイザ

RT データ処理

RT パターン認識

RT 画像処理

RT 光子コンピュータ断層撮影法

RT 写真フィルム

RT 順次走査

RT 電子装置

RT 放射性同位体スキャナ

RT 陽子コンピュータ断層撮影法

RT 粒子飛跡

イメージ管

NT1 イメージコンバータ

NT1 イメージ蓄積管

NT1 撮像管

NT2 ビジコン

RT パターン認識

RT 陰極線管

RT 光電池

RT 像

RT 電子管

RT 表示装置

イメージ蓄積管

UF 蓄積管

BT1 イメージ管

イモリ (newts)

USE サンショウウオ (salamanders)

イライト

雲母群に属する泥質堆積物の粘土鉱物成分の総称。

*BT1 粘土

イラクの機関

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1985-07-18

BT1 国家機関

NT1 イラク原子力委員会

NT2 イラク原子力研究センター

イラク共和国

BT1 アジア

BT1 アラブ諸国

BT1 中東

BT1 発展途上国

RT チグリス川

RT ユーフラテス川

RT o a p e c (アラブ石油輸出国機構)

RT o p e c (石油輸出国機構)

イラク原子力委員会

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1985-07-19

*BT1 イラクの機関

NT1 イラク原子力研究センター

イラク原子力研究センター

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1985-07-19

*BT1 イラク原子力委員会

イラスト状態

指定された角運動量の最低エネルギー状態。

BT1 エネルギー準位

RT バックバンディング

RT 核構造

RT 角運動量

RT 慣性モーメント

イランの機関

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01

BT1 国家機関

NT1 イラン原子力機関

NT1 テヘラン原子力研究センター

イラン・イスラム共和国

BT1 アジア

BT1 中東

BT1 発展途上国

RT カスピ海

RT o p e c (石油輸出国機構)

イラン原子力機関

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01

*BT1 イランの機関

イラン-1 号炉

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20

UF ブジェール-1 号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

イラン-2 号炉

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20

UF ブジェール-2 号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

イリウム

2000-04-12

*BT1 クロム合金

*BT1 ニッケル基合金

*BT1 モリブデン合金

*BT1 銅合金

イリジウム

*BT1 耐火金属

*BT1 白金族金属

イリジウム 164

2007-07-10

*BT1 イリジウム同位体

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

イリジウム 165

2007-07-10

*BT1 イリジウム同位体

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

イリジウム 166

INIS: 1986-05-08; ETDE: 1986-07-03

*BT1 イリジウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

イリジウム 167

INIS: 1986-05-08; ETDE: 1986-07-03

*BT1 イリジウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

イリジウム 168

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

*BT1 イリジウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

イリジウム 169

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

*BT1 イリジウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

イリジウム 170

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

*BT1 イリジウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 171

*BT1 イリジウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 172

*BT1 イリジウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 173

*BT1 イリジウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 174

*BT1 イリジウム同位体

- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 175

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 176

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 177

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 178

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 179

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イリジウム 180

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イリジウム 181

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イリジウム 182

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イリジウム 183

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核

- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イリジウム 184

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

イリジウム 185

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

イリジウム 186

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

イリジウム 187

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

イリジウム 188

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

イリジウム 189

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

イリジウム 189 ターゲット

INIS: 1978-01-16; ETDE: 1978-03-03
BT1 ターゲット

イリジウム 190

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

イリジウム 190 ターゲット

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
BT1 ターゲット

イリジウム 191

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体

- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 191 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イリジウム 192

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イリジウム 193

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

イリジウム 193 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イリジウム 194

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 日寿命放射性同位体

イリジウム 194 ターゲット

INIS: 1987-06-29; ETDE: 1987-07-09
BT1 ターゲット

イリジウム 195

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核

イリジウム 196

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 197

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

イリジウム 198

- *BT1 イリジウム同位体

- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 199

2004-12-15

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 202

2010-03-02

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウムイオン

- *BT1 イオン

イリジウム化合物

1997-06-17

- BT1 遷移元素化合物
- BT1 耐火金属化合物
- NT1 ケイ化イリジウム
- NT1 テルル化イリジウム
- NT1 ハロゲン化イリジウム
- NT2 フッ化イリジウム
- NT2 塩化イリジウム
- NT1 ホウ化イリジウム
- NT1 酸化イリジウム
- NT1 水素化イリジウム
- NT1 炭化イリジウム
- NT1 窒化イリジウム
- NT1 硫酸イリジウム

イリジウム基合金

- *BT1 イリジウム合金

イリジウム合金

1%以上のイリジウム (Ir) を含む合金。

- *BT1 白金金属合金
- NT1 イリジウム基合金
- NT1 イリジウム添加合金

イリジウム添加合金

1%未満のイリジウム (Ir) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 イリジウム合金

イリジウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 イリジウム 164
- NT1 イリジウム 165
- NT1 イリジウム 166
- NT1 イリジウム 167
- NT1 イリジウム 168
- NT1 イリジウム 169
- NT1 イリジウム 170
- NT1 イリジウム 171
- NT1 イリジウム 172
- NT1 イリジウム 173
- NT1 イリジウム 174
- NT1 イリジウム 175
- NT1 イリジウム 176

- NT1 イリジウム 177
- NT1 イリジウム 178
- NT1 イリジウム 179
- NT1 イリジウム 180
- NT1 イリジウム 181
- NT1 イリジウム 182
- NT1 イリジウム 183
- NT1 イリジウム 184
- NT1 イリジウム 185
- NT1 イリジウム 186
- NT1 イリジウム 187
- NT1 イリジウム 188
- NT1 イリジウム 189
- NT1 イリジウム 190
- NT1 イリジウム 191
- NT1 イリジウム 192
- NT1 イリジウム 193
- NT1 イリジウム 194
- NT1 イリジウム 195
- NT1 イリジウム 196
- NT1 イリジウム 197
- NT1 イリジウム 198
- NT1 イリジウム 199
- NT1 イリジウム 202

イリジウム複合物

- *BT1 遷移元素複合物

イリジナイト

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE ウラン鉱物
- USE 酸化鉱物

イリニウム

- USE プロメチウム

イリノイ州

1995-01-27

- *BT1 usa (アメリカ合衆国)
- NT1 シカゴ
- RT イリノイ川流域
- RT オハイオ川
- RT チャタヌーガ累層
- RT フェルミ研究所
- RT ミシシッピー川
- RT anl (アルゴンヌ国立研究所)

イリノイ川流域

INIS: 1992-06-12; ETDE: 1980-07-09

イリノイ州、インディアナ州およびケンタッキー州の西部の石炭埋蔵地のすべてを含む地域。

- RT イリノイ州
- RT インディアナ州
- RT ケンタッキー州
- RT 石炭鉱床

イリノイ大トリガマーク2型炉

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

- USE トリガー2型イリノイ炉

イリノイ大学トリガマーク□型炉

2000-04-12

- USE トリガー2型イリノイ炉

イリノイ大学トリガマーク2型炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-11

- USE トリガー2型イリノイ炉

イリノイ大学Iopra炉

2000-04-12

- USE Iopra炉

イルカ類

INIS: 1991-09-30; ETDE: 1981-06-15

- USE クジラ目

イルメナイト

鉄黒、不透明、菱面体晶鉱物。

- *BT1 酸化鉱物
- RT 酸化チタン
- RT 酸化鉄

インク

1996-07-18

- UF 墨
- RT 染料

イングランド

- USE 英国

インゲンマメ属

- UF 豆の木
- *BT1 マメ科
- RT ヤエナリ
- RT 植物性赤血球凝集素
- RT 豆

インコネル合金

1996-11-13

1979年から1996年8月まで、ALLOY-IN-643およびINCONEL 643はE TDEの有効なディスクリプタであった。

- UF インコネル643
- UF インコネル702
- UF 合金-in-643
- UF 合金-ni47cr25co12w9fe3
- UF 合金-ni48co28cr15a13mo3ti2
- UF 合金-ni78cr16a14
- *BT1 ニッケル基合金
- NT1 インコネル700
- NT1 インコネル738
- NT1 インコネル739
- NT1 合金-ni51cr48
- NT2 インコネル671
- NT1 合金-ni59cr30fe9
- NT2 インコネル690
- NT1 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
- NT2 合金-in-100
- NT1 合金-ni41fe40cr16nb3
- NT2 インコネル706
- NT1 合金-ni46cr23co19ti5al4
- NT2 合金-in-939
- NT1 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
- NT2 合金-in-738
- NT1 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
- NT2 インコネル625
- NT1 合金-ni61cr23fe14
- NT1 合金-ni73cr15fe7ti3
- NT2 インコネルx750
- NT1 合金-ni73cr20mn3nb3
- NT2 インコネル82
- NT1 合金-ni74cr13al6mo4
- NT2 インコネル713c

NT1 合金-ni75cr12al6mo5

NT2 インコネル713lc

NT1 合金-ni53cr19fe19nb5mo3

NT2 インコネル718

NT1 合金-ni54cr22co13mo9

NT2 インコネル617

NT1 合金-ni76cr15fe8

NT2 インコネル600

RT ニモニック

RT 合金-ni70mo17cr7fe5

RT inor-8

インコネル600

1993-10-03

UF 600合金(インコネル)

*BT1 合金-ni76cr15fe8

インコネル601

INIS: 1985-01-17; ETDE: 2002-06-13

USE 合金-ni61cr23fe14

インコネル617

1993-10-03

UF 617合金(インコネル)

*BT1 合金-ni54cr22co13mo9

インコネル625

1993-10-03

UF 625合金(インコネル)

*BT1 合金-ni61cr22mo9nb4fe3

インコネル643

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25

1996年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE インコネル合金

インコネル671

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1977-03-04

UF 671合金(インコネル)

*BT1 合金-ni51cr48

インコネル690

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1980-09-22

UF 690合金(インコネル)

*BT1 合金-ni59cr30fe9

インコネル700

INIS: 1996-07-17; ETDE: 1979-05-25

*BT1 インコネル合金

インコネル702

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE アルミニウム合金

USE インコネル合金

USE クロム合金

インコネル706

1993-10-03

UF 706合金(インコネル)

*BT1 合金-ni41fe40cr16nb3

インコネル713C

1993-10-03

*BT1 合金-ni74cr13al6mo4

インコネル713LC

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1978-12-20

UF 合金-713-1c

UF 7131c合金(インコネル)

*BT1 合金-ni75cr12al6mo5

インコネル718

1993-10-03

*BT1 合金-ni53cr19fe19nb5mo3

インコネル738

INIS: 2000-02-14; ETDE: 1978-12-20

*BT1 インコネル合金

インコネル739

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06

*BT1 インコネル合金

インコネル82

1993-10-03

UF 合金-82(インコネル)

*BT1 合金-ni73cr20mn3nb3

インコネルma 753

2000-04-12

USE 合金-in-853

インコネルX750

1993-10-03

UF x750合金(インコネル)

*BT1 合金-ni73cr15fe7ti3

インコロイ合金

UF 合金-ni42fe36cr12mo6ti3

BT1 合金

NT1 インコロイ901

NT1 合金-fe46ni33cr21

NT2 インコロイ800

NT2 インコロイ802

NT1 合金-fe44ni33cr21

NT2 インコロイ800h

NT1 合金-ni43fe30cr22mo3

NT2 インコロイ825

インコロイ800

1993-10-03

UF 800合金

*BT1 合金-fe46ni33cr21

インコロイ800H

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1982-02-23

UF 800h合金

UF 800h合金(インコロイ)

*BT1 合金-fe44ni33cr21

インコロイ802

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-08-09

UF 802合金(インコロイ)

*BT1 合金-fe46ni33cr21

インコロイ825

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1980-09-22

UF 825合金(インコロイ)

*BT1 合金-ni43fe30cr22mo3

インコロイ901

1993-10-03

UF 901合金(インコロイ)

*BT1 アルミニウム添加合金

*BT1 インコロイ合金

*BT1 クロム合金

*BT1 チタン合金

*BT1 ニッケル基合金

*BT1 ホウ素添加合金

*BT1 モリブデン合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

*BT1 鉄合金

インジウム

*BT1 金属元素

インジウム100

1982-06-09

*BT1 インジウム同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

インジウム101

INIS: 1988-06-22; ETDE: 1988-07-15

*BT1 インジウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム102

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13

*BT1 インジウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム103

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

*BT1 インジウム同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

インジウム104

*BT1 インジウム同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

インジウム105

*BT1 インジウム同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

インジウム106

*BT1 インジウム同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 130

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

インジウム 131

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-04-19

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

インジウム 132

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

インジウム 133

2002-06-11

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

インジウム 134

2002-06-11

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

インジウム 135

2002-06-11

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

インジウム 97

2007-11-01

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

インジウム 98

2007-11-01

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 99

2007-11-01

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

- *BT1 秒寿命放射性同位体

インジウムアンチモン化物探知器

INIS: 1988-04-15; ETDE: 2002-06-13

USE i n s b 半導体探知器

インジウムイオン

- *BT1 イオン

インジウムカーバイド

1996-07-18

1996年7月から2007年11月まで、
INDIUM COMPOUNDS および CARBIDES
がこの概念を表現するために使用された

- BT1 インジウム化合物
- *BT1 カーバイド

インジウムホウ化物

- BT1 インジウム化合物
- *BT1 ホウ化物

インジウム化合物

1997-06-17

- NT1 アンチモン化インジウム
- NT1 インジウムカーバイド
- NT1 インジウムホウ化物
- NT1 ケイ酸インジウム
- NT1 セレン化インジウム
- NT1 タングステン酸インジウム
- NT1 テルル化インジウム
- NT1 ハロゲン化インジウム
- NT2 フッ化インジウム
- NT2 ヨウ化インジウム
- NT2 塩化インジウム
- NT2 臭化インジウム
- NT1 ヒ化インジウム
- NT1 リン化インジウム
- NT1 リン酸インジウム
- NT1 過塩素酸インジウム
- NT1 酸化インジウム
- NT1 硝酸インジウム
- NT1 水酸化インジウム
- NT1 水素化インジウム
- NT1 窒化インジウム
- NT1 硫化インジウム
- NT1 硫酸インジウム

インジウム基金金

- *BT1 インジウム合金

インジウム合金

1%以上のインジウム (I n) を含む合金。

- BT1 合金
- NT1 インジウム基金金
- NT1 インジウム添加合金

インジウム添加合金

1%未満のインジウム (I n) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 インジウム合金

インジウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 インジウム 100
- NT1 インジウム 101
- NT1 インジウム 102
- NT1 インジウム 103
- NT1 インジウム 104
- NT1 インジウム 105

- NT1 インジウム 106
- NT1 インジウム 107
- NT1 インジウム 108
- NT1 インジウム 109
- NT1 インジウム 110
- NT1 インジウム 111
- NT1 インジウム 112
- NT1 インジウム 113
- NT1 インジウム 114
- NT1 インジウム 115
- NT1 インジウム 116
- NT1 インジウム 117
- NT1 インジウム 118
- NT1 インジウム 119
- NT1 インジウム 120
- NT1 インジウム 121
- NT1 インジウム 122
- NT1 インジウム 123
- NT1 インジウム 124
- NT1 インジウム 125
- NT1 インジウム 126
- NT1 インジウム 127
- NT1 インジウム 128
- NT1 インジウム 129
- NT1 インジウム 130
- NT1 インジウム 131
- NT1 インジウム 132
- NT1 インジウム 133
- NT1 インジウム 134
- NT1 インジウム 135
- NT1 インジウム 97
- NT1 インジウム 98
- NT1 インジウム 99

インジウム複合物

- BT1 複合体

インジケータ

1996-10-23

- UF エリオグラウシン
- UF コンゴレッド
- UF トルイレンレッド
- UF ニュートラルレッド
- SF 化学製品
- NT1 インドシアニンググリーン
- NT1 エオシン
- NT1 キシレノールオレンジ
- NT1 ピロカテコール バイオレット
- NT1 フェノールフタレイン
- NT1 プロモスルホフタレイン
- NT1 メチルオレンジ
- NT1 メチルチモールブルー
- NT1 メチルレッド
- NT1 ローズベンガル

インジゴ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21

- UF インジゴレッド
- *BT1 インドール
- BT1 染料

インジゴレッド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21

USE インジゴ

インスタントン

INIS: 1978-01-13; ETDE: 1977-11-29

時空に局在するユークリッド場方程式に対する有限作用解法。

- UF 擬粒子
- BT1 準粒子

RT ゲージ不変性
 RT ソリトン
 RT ヒッグス模型
 RT メロン
 RT ヤン・ミルズ理論
 RT 格子場の理論
 RT 場の方程式
 RT 場の理論
 RT 真空状態
 RT 対称性の破れ
 RT 量子色力学
 RT s u群

インスリン

*BT1 ペプチドホルモン
 RT グルコース
 RT 新陳代謝
 RT 糖尿病
 RT 膵臓

インソレーション

1984-04-04
 RT 散乱日射
 RT 太陽フラックス
 RT 太陽光シミュレーター
 RT 太陽窓
 RT 太陽放射
 RT 直達日射
 RT 放射強制力

インターコスモス磁気圏観測衛星

BT1 衛星
 RT コスモス衛星
 RT プロトン衛星

インターネット

1995-10-27
 インターネットについて論じている文献に限定。
 BT1 コンピュータネットワーク
 RT 情報配信

インターフェロメトリー

RT 干渉計

インターフェロン

1999-09-08
 タンパク質 (リンホカイン) は、ウイルス感染に応答して細胞により放出される。他の細胞に取り込まれたときに、インターフェロンは、それらの中のウイルスの複製を阻害する。
 *BT1 リンホカイン
 RT ウィルス
 RT 免疫

インターロイキン

1995-07-03
 USE リンホカイン

インターロック

1986-05-23
 RT スイッチ
 RT 原子炉制御系
 RT 制御系

インダクタンス

1992-03-11
 *BT1 電気特性
 RT 電気伝導率
 RT 電気容量

インダスー□

INIS: 1994-06-13; ETDE: 1993-08-30
 1994年6月まで有効なディスクリプタであった。
 USE インダスー2

インダスー1

1994-06-13
 45 OMeV シンクロトロン放射光源、インドール、マディヤ・プラデーシュ州、インド。
 UF インダスーi
 BT1 蓄積リング
 *BT1 放射光源

インダスー2

1994-06-13
 2 GeV シンクロトロン放射光源、インドール、マディヤ・プラデーシュ州、インド。
 UF インダスー□
 BT1 蓄積リング
 *BT1 放射光源

インダスーi

INIS: 1994-06-13; ETDE: 1993-08-30
 1994年6月まで有効なディスクリプタであった。
 USE インダスー1

インダゾール

*BT1 ピラゾール

インタフェース(設備)

USE 設備インタフェース

インダン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13
 UF インダン (indane)
 *BT1 芳香族

インダン (indane)

2017-04-21
 USE インダン

インディアナ州

*BT1 usa (アメリカ合衆国)
 RT イリノイ川流域
 RT オハイオ川

インディアナ大学サイクロトロン

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
 USE i u (インディアナ大学) サイクロトロン

インディアナ(アメリカ)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
 USE アメリカインディアン

インディアン・ポイントー1号炉

コンソリデーテッド・エジソン社、ブキャナン、ニューヨーク州、米国。1974年にシャットダウン。
 UF コンソリデーテッド・エジソン社トリウム炉
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

インディアン・ポイントー2号炉

エンタジー・ニュークリア・オペレーション社、ブキャナン、ニューヨーク州、米国。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

インディアン・ポイントー3号炉

エンタジー・ニュークリア・オペレーション社、ブキャナン、ニューヨーク州、米国。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

インディアン保留地

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
 1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 SEE アメリカインディアン

インデン

*BT1 多環芳香族炭化水素

インド

BT1 アジア
 BT1 発展途上国
 RT ガンジス川 (ganga river)
 RT ブラマプトラ川

インドシアニングリーン

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
 BT1 インジケーター
 *BT1 インドール
 *BT1 スルホン酸塩
 BT1 染料
 *BT1 多環芳香族炭化水素

インドネシアトリガマーク□型 (バンドン) 炉

1997-01-28
 USE トリガー2型バンドン炉

インドネシアの機関

2004-03-31
 BT1 国家機関

インドネシア共和国

1997-06-19
 UF ジャワ(島)
 BT1 アジア
 BT1 島
 BT1 発展途上国
 RT カモジャン地熱発電所
 RT ディエン地熱発電所
 RT ティモール海
 RT 太平洋
 RT o p e c (石油輸出国機構)

インドの機関

アメリカインディアン協会でカバーされる概念には使用しない。
 BT1 国家機関
 NT1 b a r c (バーバ原子力研究所)
 NT1 i g c a r (インディラ・ガンジー原子炉研究センター)

イントロン

INIS: 1995-06-09; ETDE: 1994-02-25
 RT エキソン
 RT スプライシング
 RT 遺伝子
 RT 遺伝子調節
 RT d n a
 RT r n a (リボ核酸)

インドール

UF ベンゾピロール
 *BT1 アザアレーン
 *BT1 ピロール

NT1 インジゴ
 NT1 インドシアニンググリーン
 NT1 ストリキニーネ
 NT1 トリプタミン
 NT2 セロトニン
 NT3 ブホテニン
 NT2 メラトニン
 NT1 トリプトファン
 NT1 ビンブラスチン
 NT1 リゼルギン酸
 NT1 レセルピン
 RT エルゴタミン

インド大麻

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1981-05-18

UF マリファナ

*BT1 ハーブ
 *BT1 双子葉植物綱
 RT 幻覚薬

インド洋

1997-06-19

*BT1 海
 NT1 アラビア海
 NT2 ペルシャ湾
 NT3 ホルムズ海峡
 NT1 ティモール海
 RT スリランカ民主社会主義共和国
 RT タスマニア州
 RT マダガスカル共和国
 RT モーリシャス共和国
 RT モルジブ共和国
 RT レユニオン諸島
 RT 南方振動

インパルス

2000-04-12

USE パルス

インパルス近似

*BT1 近似
 RT カップリング
 RT 散乱
 RT 束縛状態

インパルス黒鉛炉

INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03

クルチャトフ市、東カザフスタン。

USE i g r 炉

インバー

*BT1 ニッケル合金
 *BT1 鉄基合金

インバータ

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1975-08-19

交流から直流へのコンバータを除く。それらについてはRECTIFIERSを用いよ。

UF 直流・交流インバータ

*BT1 電気設備
 RT 出力調整回路
 RT 直流・直流コンバータ
 RT 電源

インビトロ (試験管内で)

生体内とは逆。

RT クローン細胞
 RT ヒーラ細胞
 RT ホモジネート
 RT 細胞培養
 RT 組織培養
 RT 培地

RT 1セル

インピーダンス

NT1 電気インピーダンス
 NT1 力学インピーダンス

インビーム分光学

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-20

BT1 分光学

インフラトン

2013-10-24

*BT1 仮説粒子
 RT インフレーション宇宙

インプラント

INIS: 1981-11-27; ETDE: 1978-07-05

生物への材料の埋め込み用。ION IMPLANTATION、CRYSTAL DOPING でカバーされる概念には使用しない。

NT1 線源移植
 RT 注射

インフルエンザ

*BT1 ウイルス性疾患
 RT インフルエンザウイルス

インフルエンザウイルス

*BT1 ウィルス
 RT インフルエンザ

インフレーション

INIS: 1992-02-05; ETDE: 1978-07-06

RT 経済発展
 RT 所得
 RT 費用

インフレーション宇宙

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1987-08-14

通常、ポテンシャルの最小値からずれている、非常に弱い結合スカラ場を伴う宇宙論モデルによって記述された宇宙。スカラ場が緩和するにつれ、インフレを起し、スカラ場が最初からその最小値からずれる宇宙の領域。

UF 宇宙のインフレーション
 *BT1 宇宙模型
 RT インフラトン
 RT 宇宙膨張
 RT 時空
 RT 統一ゲージ模型

インペリアルバレー

1997-06-19

BT1 谷
 RT イーストメサ地熱発電所
 RT カリフォルニア州
 RT ソルトン湖
 RT 地熱フィールド
 RT 流域

インポータンス関数(中性子)

USE 中性子インポータンス関数

いん石

NT1 石質隕石
 NT2 アコンドライト
 NT2 コンドライト
 NT1 隕鉄
 RT テクタイト
 RT 流星物質

ヴァージル・c・サマー1号炉

USE サマー1号炉

ヴァーブランクー1号炉

コンソリデーテッド・エジソン社、ヴァーブランク、ニューヨーク州、米国。
 1972年、建設開始前にキャンセル。
 *BT1 沸騰水型原子炉

ヴァーブランクー2号炉

コンソリデーテッド・エジソン社、ヴァーブランク、ニューヨーク州、米国。
 1972年、建設開始前にキャンセル。
 *BT1 沸騰水型原子炉

ヴァーフ川

INIS: 2001-12-06; ETDE: 2002-01-18

*BT1 川
 RT スロバキア共和国

ヴァーヘニンゲンバーン炉

USE バーン炉

ヴァナキュラー建築

2005-06-01

周辺の地域に特に適している伝統的な方法に基づくアプローチ。

BT1 建築様式
 RT エネルギー保存
 RT 建設
 RT 建築規準
 RT 立地選定

ヴァルカンベルギー3号炉

USE b r - 3号炉 - v n 炉

ヴァルカン核実験研究

2000-04-12

USE ビーナス炉

ヴァンヴレック理論

RT 常磁性

ヴァンケルエンジン

2000-04-12

*BT1 ローターエンジン
 *BT1 火花点火機関

ウィークボゾン

2000-03-29

SEE 中間ベクトルボゾン

ウィーデマン・フランツの法則

RT 電気伝導率
 RT 熱伝導率

ウィーノ

2013-08-26

*BT1 s 粒子(超対称性粒子)
 RT w プラスボゾン
 RT w マイナスボゾン

ウィーントリガマーク型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-24

USE トリガー2型ウィーン炉

ウィグナー・アイゼンバッド理論

RT 核ポテンシャル

ウィグナー・ウィルキンス模型

RT 減速

ウィグナー・ザイツ法

BT1 計算法
RT 帯理論

ウィグナー係数

UF 9j-シンボル
RT グレブシュ・ゴールドン係数
RT ラカー係数
RT 角運動量
RT 群論
RT 量子力学

ウィグナー効果

RT 黒鉛
RT 放射線効果

ウィグナー散乱

*BT1 弾性散乱

ウィグナー分布

RT 熱力学

ウィグナー方法

USE バイエルス方法

ウィグナー理論

RT 量子力学

ウィグナー力

BT1 核力

ウィグラー磁石

INIS: 1999-07-02; ETDE: 1977-06-21
UF アンジュレーター
*BT1 磁石
RT シンクロトロン放射

ウイスコンシンポイントビーチー1号炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE ポイント・ビーチー1号炉

ウイスコンシンポイントビーチー2号炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE ポイント・ビーチー2号炉

ウイスコンシンユーティリティプロジェクト-3号炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE w u p - 3号炉

ウイスコンシンユーティリティプロジェクト-4号炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE w u p - 4号炉

ウイスコンシンユーティリティプロジェクト-5号炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE w u p - 5号炉

ウイスコンシンユーティリティプロジェクト-6号炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE w u p - 6号炉

ウイスコンシン公益事業動力炉

1993-11-10
USE キウオーニ炉

ウイスコンシン州

1997-06-17
*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
RT ミシシッピー川
RT メノミニール

ウイスコンシン大トカマク型装置

ETDE: 2002-05-24
USE u w m a k装置 (ウイスコンシン大学)

ウイスコンシン大学トカマク型装置

2000-04-12
USE u w m a k装置 (ウイスコンシン大学)

ウイスコンシン大学原子炉

1993-11-10
USE u w n r 炉

ウイスコンシン大炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE u w n r 炉

ヴィダルー1号炉

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-10-01
サザン・カリフォルニア・エジソン社、
ヴィダルー、カリフォルニア州、米国。
1974年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ヴィダルー2号炉

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-10-01
サザン・カリフォルニア・エジソン社、
ヴィダルー、カリフォルニア州、米国。
1974年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ウィックの定理

RT 場の量子論
RT 多体問題

ウィック・チャンドラセカール方法

1996-07-15
BT1 計算法
RT 輸送理論

ウィック式

1996-07-15
RT 減速
RT 中性子減速理論

ウィットウオータスランド

BT1 山
RT トランスバール州

ウィドマンステッテン組織

BT1 微細構造
RT 相数変換

ウィドークリーク蒸気プラント

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1976-08-04
*BT1 化石燃料発電所
RT テネシー-溪谷開発公社

ウィリアムズ・ワイツゼッカー近似

USE 同値光子近似

ウィリアム・b・マクガイヤー1号炉

USE マクガイヤー1号炉

ウィリアム・b・マクガイヤー2号炉

USE マクガイヤー2号炉

ウィリアムh. ジンマー2号炉

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
USE ジンマー2号炉

ウィリアムh. ジンマー1号炉

USE ジンマー1号炉

ウィリストン盆地

INIS: 1992-06-18; ETDE: 1986-02-21
*BT1 堆積盆地
RT サウスダコタ州
RT サスカチュワン州
RT ノースダコタ州
RT マニトバ州
RT モンタナ州
RT 石油鉱床

ヴィルガッセン炉

ヴィルガッセン、ニーダーザクセン州、
ドイツ連邦。
UF 原子力発電所ヴィルガッセン
*BT1 沸騰水型原子炉

ウィルキンス方程式

1996-07-15
BT1 方程式
RT 減速

ウィルキンソン理論

1996-07-15
1996年6月まで、有効なディスクリプタ
であった。
SEE 殻模型

ウイルス

BT1 寄生者
BT1 微生物
NT1 インフルエンザウイルス
NT1 エイズウイルス
NT1 シミアンウイルス
NT1 タバコモザイクウイルス
NT1 バクテリオファージ
NT1 ポリオウイルス
NT1 ワクシニアウイルス
NT1 腫瘍形成ウイルス
NT2 アデノウイルス
NT2 ポリオーマウイルス
NT2 白血病ウイルス
NT1 麻疹ウイルス
RT インターフェロン
RT ウイルス性疾患
RT ニューカッスル病
RT プラーク形成
RT ワクチン
RT 狂犬病
RT 接種
RT 帯状疱疹
RT 単純疱疹
RT 突然変異原
RT 粒子

ウイルス性疾患

INIS: 1982-12-08; ETDE: 1981-01-12
UF 牛疫
*BT1 感染症
NT1 インフルエンザ
NT1 エイズ
NT1 ニューカッスル病
NT1 感染性肝炎
NT1 狂犬病

- NT1 脊髄性小児麻痺
- NT1 帯状疱疹
- NT1 単純疱疹
- NT1 麻疹
- RT ウィルス
- RT 移植片対宿主病
- RT 細胞形質転換
- RT 脳炎

ウィルソンループ

1983-03-16

- RT ファインマンの経路積分
- RT ヤン・ミルズ理論
- RT 格子場の理論
- RT 秩序パラメーター
- RT 量子色力学

ウィルツバッハ法

- BT1 標識付け
- RT 標識化合物

ウィルファ原子力発電所

USE ウィルファ炉

ウィルファ炉

アングルシー、ウェールズ、英国。

- UF ウィルファ原子力発電所
- *BT1 マグノックス型炉
- *BT1 二酸化炭素冷却炉
- *BT1 熱中性子炉

ウィルプトプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27

このガス化装置は、大気圧の空気または酸素で部分燃焼による様々な種類の石炭のガス化に使用される。ガス化炉のシェルは、レンガ張り、チャップマンドラムフィーダと攪拌機アセンブリが装備されている。シェルの下に支持され、3つのローラーに乗り、ローラーで誘導される、コラー型回転火床格子と灰受け皿。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 石炭ガス化

ウィンクラープロセス

2000-04-12

デービーパワーガス社の中熱量と高熱量のガスを生産するプロセス。華氏1500度から1850度で動作し、酸素及び水蒸気を用いる流動床ガス化装置を使用する。空気を酸素で置換し、低熱量ガスを生成。

RT sngプロセス

ウィンズケール改良型ガス冷却炉

1993-11-10

USE ウィンズケールwagr炉

ウィンズケール再処理工場

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10

USE セラフィールド再処理工場

ウィンズケール生産炉

- *BT1 プルトニウム生産炉
- *BT1 空気冷却炉
- *BT1 黒鉛減速炉
- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 熱中性子炉

ウィンズケールWAGR炉

UF ウィンズケール改良型ガス冷却炉

UF agr (ウィンズケール改良型ガス冷却) 炉

- *BT1 動力炉
- *BT1 二酸化炭素冷却炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 agr (改良型ガス冷却) 型炉

ウィンストンコレクタ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17

USE 合成放物線集光器

ウィンチ

1999-07-07

- *BT1 マテリアルハンドリング装置
- RT ホイスト
- RT マテリアルハンドリング

ウィンプス

2013-11-07

UF ほかの物質との相互作用をほとんど起こさない、重い質量をもつ未知の粒子

- *BT1 仮説粒子
- RT ニュートリノ
- RT 不揮発物質

ウーデ・フィルマン法

2000-04-12

溶媒抽出中および後の水素化による合成原油への石炭の直接変換。1993年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 石炭液化

ウーラッハ地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-09-05

シュウェービッシェ・アルプ、バーデン・ヴュルテンベルク州、ドイツ連邦。

- BT1 地熱フィールド
- RT ドイツ連邦共和国

ウェイト・インジケーター

- BT1 測定器
- NT1 天秤
- NT2 微量てんびん
- RT 重量
- RT 比重計

ウェイ・ウィグナー公式

1996-07-15

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

SEE β崩壊

ウェークフィールド加速器

INIS: 1987-04-28; ETDE: 1986-07-25

相対ビームによって発生する電磁波(「ウェイク」)から粒子がエネルギーを入手する加速器。

- *BT1 線形加速器
- RT プラズマ波
- RT 加速度

ウェザーストリップ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

- BT1 材料
- RT ガスケット
- RT しゃ熱保温
- RT 空気浸入
- RT 耐気候性

ウェスティングハウス社ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23

プロセスは2つの段階がある。流動床ガス化炉と再循環ベッド脱蔵。

- *BT1 石炭ガス化
- RT krgガス化プロセス

ウェスティングハウス社核訓練炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 1980-03-04

USE wnt r炉

ウェスティングハウス社再生燃料プラント

- *BT1 燃料再処理工場
- *BT1 燃料成型加工施設
- RT 燃料サイクル

ウェスティングハウス社試験炉

USE wtr 炉

ウェスティングハウス社標準炉

1975-10-29

米国。1975年まで、PWR/41 TYPE

REACTORSがこの概念を表現するために使用された。

- UF pwr/41型炉
- *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉
- RT bop・ssar標準プラント
- RT gibb・ssar標準プラント

ウェストヴァージニア州

- *BT1 usa (アメリカ合衆国)
- RT オハイオ川
- RT ポトマック川
- RT ポトマック川流域
- RT モノンガヒーラ川流域

ウェストバコプロセス

2000-04-12

プロセスは、廃ガスから二酸化硫黄を除去するために乾燥した活性炭を使用している。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

ウェスト・バレー加工プラント

- *BT1 燃料再処理工場

ウェスト・バレーUF6施設

INIS: 1985-07-19; ETDE: 1976-08-24

- *BT1 核燃料プラント

ウェッデル海

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1984-08-06

南極の南部大西洋の入江。

- *BT1 大西洋
- *BT1 南極海

ウェットストーン作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23

- *BT1 核爆発
- *BT1 地下爆発
- RT 地中爆発

ヴェネズエラ-1号炉

USE rv-1号炉

ヴェネラ宇宙探査機

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1979-06-21

- *BT1 宇宙船

RT 宇宙飛行

ウェブサイト

2006-11-29

BT1 ドキュメントタイプ

ウェブ成長方法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11

USE 樹枝状ウェブ成長方法

ヴェラ作戦

1996-07-23

1996年2月まで、COWBOY EVENT およびLOLLIPOP EVENT はE T D Eの有効なディスクリプタであった。1997年3月まで、SHOAL EVENT はE T D Eの有効なディスクリプタであった。

UF カウボーイ実験

UF ショール実験

UF プロジェクト・ヴェラ

UF ロリポップ実験

NT1 グノーム実験

NT1 サーモン実験

NT1 スターリング実験

NT1 ロングショット実験

RT 核爆発

RT 地下爆発

RT 地震学

RT 地震波検出

ヴェラ炉

英国国防省、バークシャー州、英国。

UF 多目的実験用原子炉集合体

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 高速炉

RT プルトニウム炉

RT 濃縮ウラン炉

ウエルシュ菌

UF クロストリジウム・ウエルシュ

*BT1 クロストリジウム属

ウエルトン法

USE ファインマン方法

ウエルマン・インカンデセントプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27

この2段階ガス化炉は、インターナショナル・フューナンス・エクイップメント社から1950年代後半まで、市販されていたI F E二段ガス化炉とほぼ同じ。

*BT1 石炭ガス化

RT ガス発生装置

ウエルマン・ガルーシャプロセス

2000-04-12

粉碎石炭と酸素蒸気混合物は、攪拌機の有無に関わらず利用可能なガス化炉の下部にある回転火格子を介して投入される。270BTU/SCFの原料ガスが生成される。

*BT1 石炭ガス化

ウエルマン・ロードプロセス

2000-04-12

USE w-1 二酸化硫黄回収プロセス

ウェンツェル・クラマース・ブリルアン近似

USE w k b 近似

ヴェンデルスタイン-2 Bステラレータ

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-25

SF wステラレータ

*BT1 ステラレータ

ヴェンデルスタイン-7ステラレータ

SF wステラレータ

*BT1 ステラレータ

ウェンデル・アメデー温泉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-12-13

BT1 k g r a (地熱資源存在確認領域)

RT カリフォルニア州

RT 地熱フィールド

ウォーカー癌腫

USE 実験腫瘍

ウォーターフォード-3号炉

エンタジー・オペレーション社、タフト、ルイジアナ州、米国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ウォーターフォード-4号炉

タフト、ルイジアナ州、米国。原子炉は発注されず。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ウォード恒等式

RT ゲージ不変性

RT 量子電気力学

ウォルターアッシュ研究炉I-54

1993-11-10

USE w r r r 炉

ヴォルテラ型積分方程式

UF ヴォルテラ型方程式

*BT1 積分方程式

ヴォルテラ型方程式

USE ヴォルテラ型積分方程式

ウォルフラム

USE タングステン

ウォルフラモリン酸

USE タングストリン酸

ウォルフ・ライエ星

*BT1 主系列星

ウガンダ共和国

BT1 アフリカ

BT1 発展途上国

ウクライナ

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-02-08

1993年1月まで、UKRAINIAN SSRがこの概念を表現するために使用された。

UF ウクライナ社会主義共和国

SF ソヴィエト連邦

SF ソビエト社会主義共和国連邦

SF u s s r

*BT1 東欧

NT1 クリミア半島

RT ドナウ川

RT ドニエプル (dnieper) 川

RT プリピャチ (pripet) 川

RT 黒海

ウクライナの機関

INIS: 1999-07-08; ETDE: 1999-08-30

BT1 国家機関

ウクライナ社会主義共和国

1993-02-02

1993年1月まで有効なディスクリプタであった。

USE ウクライナ

ウサギ

*BT1 哺乳動物

ウシ科

USE 牛

ウスチラゴ属

BT1 寄生者

*BT1 真菌類

RT 穀類

ウズベキスタンwvr-c 炉

2000-04-12

USE w w r - s - タシケント炉

ウズベキスタンwvr-s 炉

INIS: 1976-06-23; ETDE: 2002-05-24

USE w w r - s - タシケント炉

ウズベキスタンの機関

2004-03-31

BT1 国家機関

ウズベキスタン共和国

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-04-08

1993年1月まで、USSRがこの概念を表現するために使用された。

SF ソヴィエト連邦

SF ソビエト社会主義共和国連邦

SF u s s r

BT1 アジア

RT アラル海

ウッダル・ダッカムプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24

二段階固定床法。第一段階において低温で揮発性物質を除去し、第二段階において、低熱量ガスを生成するため、より高い温度で、半成コークスやチャーがガス化される。

*BT1 石炭ガス化

RT 低カロリールガス

ウッド・サクソンポテンシャル

UF サクソン・ウッズポテンシャル

*BT1 核ポテンシャル

RT 光学模型

ウッド金属

1993-10-03

*BT1 合金-bi50pb25cd12sn12

ウディメット合金

*BT1 クロム合金

*BT1 コバルト合金

*BT1 チタン合金

*BT1 ニッケル基合金

*BT1 モリブデン合金

*BT1 耐熱合金

NT1 ウディメット5000

NT1 合金-n i 53 c o 19 c r 15 m o 5 a 14 t i 3

NT2 ウディメット7000

ウディメット500

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06

- *BT1 ウディメット合金
- *BT1 タングステン合金

ウディメット700

1983-11-07

- *BT1 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3

ウドンコ病菌

- BT1 寄生者
- *BT1 真菌類
- RT 植物病

ウナギ

- *BT1 魚類

ウニ

- *BT1 棘皮動物門

ウプサラシンクロサイクロトロン

- *BT1 シンクロサイクロトロン
- RT セルシウス蓄積リング

ウプシロン共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1978-02-14

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

- SEE ベクトル中間子
- SEE ボトモニウム

ウムクラップ過程

- UF *u* 過程
- *BT1 電磁相互作用
- RT フォノン
- RT 結晶
- RT 電気伝導率
- RT 電子
- RT 熱伝導率

ウモホアイト

1996-07-15

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

- USE ウラン鉱物
- USE 酸化鉱物

ヴェレンリングンプロテウス炉

- USE プロテウス炉

ウラガンステラレーター

UF ウラガン-2ステラレーター

- *BT1 ステラレータ

ウラガン-2ステラレーター

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-24

- USE ウラガンステラレーター

ウラガン-3ステラレーター

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-24

- USE トルサトロンステラレータ

ウラシル

- *BT1 ヒドロオキシ化合物
- *BT1 ピリミジン類
- NT1 ウリジン
- NT1 オロト酸
- NT1 クロロウラシル
- NT1 チオウラシル
- NT1 チミン
- NT1 デオキシウリジン

NT1 フルオロウラシル

NT2 f u d r (フルオロデオキシウリジン)

NT1 プロモウラシル

NT2 b u d r (プロモデオキシウリジン)

NT1 ヨウ素ウラシル

NT2 ヨウ素デオキシウリジン

RT ウリジル酸

RT ウリジンニリン酸グルコース

ウラシル6カルボン酸

- USE オロト酸

ウラニルケイ酸塩

INIS: 1982-02-09; ETDE: 1981-07-06

- *BT1 ウラニル化合物
- *BT1 ケイ酸塩

ウラニルタンングステン酸塩

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1988-12-02

1996年10月から2008年2月まで、URANYL COMPOUNDS および TUNGSTATES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 ウラニル化合物
- *BT1 タングステン酸塩

ウラニル化合物

1996-11-13

- *BT1 ウラン化合物
- NT1 ウラニルケイ酸塩
- NT1 ウラニルタンングステン酸塩
- NT1 ハロゲン化ウラニル
- NT2 フッ化ウラニル
- NT2 塩化ウラニル
- NT1 リン酸ウラニル
- NT1 過塩素酸ウラニル
- NT1 硝酸ウラニル
- NT2 u n h (硝酸ウラニル六水和物)
- NT1 炭酸ウラニル
- NT1 硫酸ウラニル
- NT1 a u c (アンモニウムウラニル炭酸塩)
- RT ウラニル複合物

ウラニル複合物

- *BT1 ウラン複合物
- RT ウラニル化合物

ウラノピル石

2000-04-12

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE ウラン鉱物

ウラノフェン

1976-02-05

- *BT1 ウラン鉱物
- *BT1 ケイ酸塩鉱物
- RT ケイ酸ウラン
- RT ケイ酸カルシウム

ウラノフェン石

2000-03-29

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

- USE ウラン鉱物
- USE ケイ酸塩鉱物

ウラルコンピュータ

1996-07-15

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

- USE コンピュータ

ウラル山系

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17

- USE ウラル山脈

ウラル山脈

- UF ウラル山系
- BT1 山
- RT カザフスタン共和国
- RT ロシア連邦

ウラル山脈原子力発電所

- SEE ベロヤルスク-1号炉
- SEE ベロヤルスク-2号炉
- SEE ベロヤルスク-3号炉

ウラン

- *BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)
- NT1 アルファウラン
- NT1 ガンマーウラン
- NT1 ベータウラン
- NT1 天然ウラン
- NT1 濃縮ウラン
- NT2 高濃縮ウラン
- NT2 中等度濃縮ウラン
- NT2 低濃縮ウラン
- NT1 劣化ウラン
- RT ウランリサイクル
- RT ウラン鉱石
- RT ウラン要件
- RT 核燃料
- RT 核燃料プラント
- RT 自然放射能

ウラン 217

2007-04-23

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核

ウラン 218

1992-07-06

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核

ウラン 219

1993-06-25

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核

ウラン 220

2007-04-23

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核

ウラン 221

2007-04-23

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核

ウラン 222

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1988-12-05

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核

ウラン 223

1991-07-02

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核

ウラン 224

1991-07-02

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核

ウラン 225

INIS: 1989-07-19; ETDE: 1977-09-19

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核

ウラン 226

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核

ウラン 227

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ウラン 228UF ウラン*i*

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ウラン 229

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ウラン 230

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ウラン 231

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ウラン 232

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ウラン 232 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ウラン 233

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ウラン 233 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ウラン 234UF ウラン*ii*

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ
- *BT1 マグネシウム 28 崩壊ラジオアイソトープ
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ウラン 234 ターゲット

ETDE: 1976-07-12

- BT1 ターゲット

ウラン 235

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ウラン 235 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ウラン 235 反応

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20

- *BT1 重イオン反応

ウラン 236

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ウラン 236 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ウラン 237

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ウラン 237 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ウラン 238

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ウラン 238 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

UF 天然ウランターゲット

- BT1 ターゲット

ウラン 238 ビーム

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10

- *BT1 放射性イオンビーム

ウラン 238 反応

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1977-10-20

- *BT1 重イオン反応

ウラン 239

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ウラン 239 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ウラン 240

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体

ウラン 240 ターゲット

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

ウラン 241

2004-07-16
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ウラン同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

ウラン 242

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1979-07-24
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ウラン同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

ウラン 243 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1981-08-21
BT1 ターゲット

ウランi

USE ウラン 228

ウランii

USE ウラン 234

ウランx1

USE トリウム 234

ウランx2

USE トリウム 231

ウランイオン

*BT1 イオン

ウランタングステン酸塩

1997-01-28
1996年10月から2008年2月まで、
URANIUM COMPOUNDS および
TUNGSTATES がこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 ウラン化合物
*BT1 タングステン酸塩

ウラントール石

*BT1 ウラン鉱物
*BT1 ケイ酸塩鉱物
*BT1 トリウム鉱物
RT ケイ酸ウラン
RT ケイ酸トリウム

ウランホウトリウム鉱

1997-01-28
1996年10月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE ウラン鉱物
USE トリウム鉱物
USE 酸化鉱物

ウランリサイクル

INIS: 1987-03-24; ETDE: 1987-11-24
BT1 燃料サイクル
RT ウラン
RT 燃料サイクルセンター

ウランリン酸塩

1996-11-13
*BT1 ウラン化合物
*BT1 リン酸塩
RT ウラン鉱物

RT サブガライト
RT ダビド石
RT ナトロオツナイト
RT リン酸塩鉱物
RT 人形石
RT 燐苦土ウラン石
RT 燐銅ウラン鉱

ウラン・モリブデン燃料

2004-01-14
*BT1 合金核燃料

ウラン化合物

1996-11-13
BT1 アクチニド化合物
NT1 ウラニル化合物
NT2 ウラニルケイ酸塩
NT2 ウラニルタングステン酸塩
NT2 ハロゲン化ウラニル
NT3 フッ化ウラニル
NT3 塩化ウラニル
NT2 リン酸ウラニル
NT2 過塩素酸ウラニル
NT2 硝酸ウラニル
NT3 u n h (硝酸ウラニル六水和物)
NT2 炭酸ウラニル
NT2 硫酸ウラニル
NT2 a u c (アンモニウムウラニル炭酸塩)
NT1 ウランタングステン酸塩
NT1 ウランリン酸塩
NT1 ウラン酸塩
NT2 ウラン酸アンモニウム
NT3 a d u (重ウラン酸アンモニウム)
NT2 ウラン酸カリウム
NT2 ウラン酸ストロンチウム
NT2 ウラン酸セシウム
NT2 ウラン酸ナトリウム
NT2 ウラン酸ビスマス
NT2 ウラン酸ルビジウム
NT2 タリウムウラン酸塩
NT2 リチウムウラン酸塩
NT1 ウラン炭酸塩
NT1 ケイ化ウラン
NT1 ケイ酸ウラン
NT1 セレン化ウラン
NT1 テルル化ウラン
NT1 パナジン酸ウラン
NT1 ハロゲン化ウラン
NT2 フッ化ウラン
NT3 五フッ化ウラン
NT3 四フッ化ウラン
NT3 六フッ化ウラン
NT2 ヨウ化ウラン
NT2 塩化ウラン
NT2 臭化ウラン
NT1 ヒ化ウラン
NT1 ホウ化ウラン
NT1 リン化ウラン
NT1 過塩素酸ウラン
NT1 過酸化ウラン
NT1 酸化ウラン
NT2 三酸化ウラン
NT2 二酸化ウラン
NT2 八酸化三ウラン
NT1 硝酸ウラン
NT1 水酸化ウラン
NT1 水素化ウラン

NT1 水素化ほう素ウラン
NT1 炭化ウラン
NT1 窒化ウラン
NT1 硫化ウラン
NT1 硫酸ウラン

ウラン基合金

*BT1 ウラン合金
NT1 合金-u90n b7z r3

ウラン研究所

INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-08-25
国際貿易協会。
BT1 国際機関

ウラン鉱山

1996-01-24
*BT1 鉱山
NT1 オサムウツミ鉱山
NT1 オリピックダム鉱山
NT1 キーレイク鉱山
NT1 クラフレイク鉱山
NT1 スタンレイ鉱山
NT1 ビーバーロッジ鉱山
NT1 メアリキャサリーン鉱山
NT1 ラムジャングル鉱山
RT ナチュラルアナログ

ウラン鉱床

1996-01-25
BT1 鉱床
*BT1 鉱物資源
NT1 イーリリー・ウラン鉱山
NT1 エルツ山脈鉱床
NT1 クンガラウラン鉱床
NT1 ジャビルカ鉱山
NT1 ナバレク鉱山
NT1 ブリザード鉱床
NT1 ランドスタッド鉱床
NT1 レンジャー鉱床
NT1 ロクスビー・ダウンズ鉱床
NT1 南アリゲータ鉱床
RT ウラン鉱石
RT オクロ現象
RT グリーンリバー層
RT チャタヌーガ累層
RT ナチュラルアナログ
RT ワサッチ層
RT 物理探査
RT 放射分析探査

ウラン鉱石

1996-07-23
BT1 鉱石
NT1 ウラン精鉱
NT1 カルダサイト
RT イーリリー・ウラン鉱山
RT ウラン
RT ウラン鉱床
RT ウラン埋蔵量
RT エルツ山脈鉱床
RT オクロ現象
RT グリーンリバー層
RT クンガラウラン鉱床
RT ジャビルカ鉱山
RT チャタヌーガ累層
RT ナバレク鉱山
RT ブリザード鉱床
RT ランドスタッド鉱床
RT レンジャー鉱床
RT ロクスビー・ダウンズ鉱床

- RT 採鉱
- RT 自然原子炉
- RT 南アリゲータ鉱床
- RT 溶解採鉱
- RT 硫黄菌属鉄酸化細菌

ウラン鉱石埋蔵量

ETDE: 2002-05-24
USE ウラン埋蔵量

ウラン鉱物

- 1996-11-13
- UF アンダーソン石
 - UF イリジナイト
 - UF ウモホアイト
 - UF ウラノビル石
 - UF ウラノフェン石
 - UF ウランホウトリウム鉱
 - UF キュリー石
 - UF ゴム石
 - UF シャーパイト
 - UF シュレッキンゲル石
 - UF シルト石
 - UF スティーンストラップ石
 - UF ストレルキナイト
 - UF チッペ石
 - UF デメスメークライト
 - UF デュモン石
 - UF デービッド鉱
 - UF ドウスクロドウスク石
 - UF ハッチェットライト
 - UF パーソンス石
 - UF ヒドウウラン石
 - UF フランセビル石
 - UF ベイリアイト
 - UF ボルトウッド石
 - UF マシューイアイト
 - UF モルラナイト
 - UF ユークセン石
 - UF ヨハン石
 - UF ラーモントバイト
 - UF ラザフォード石
 - UF リービジャイト
 - UF リンウラニル石
 - UF リンバリウムウラン石
 - UF 抽出性有機物
 - *BT1 放射性鉱物
 - NT1 ウラノフェン
 - NT1 ウラントール石
 - NT1 ウラン黒
 - NT1 エカナイト
 - NT1 エルスウォールサイト
 - NT1 カーシュハイマライト
 - NT1 カールライト
 - NT1 ガスタン石
 - NT1 カルノー石
 - NT1 ギレミナイト
 - NT1 クラーク石
 - NT1 コフィン石
 - NT1 コンプレイナサイト
 - NT1 サブガライト
 - NT1 シェーパイト
 - NT1 ジャルマイト
 - NT1 スクロドフスカ石
 - NT1 センギーライト
 - NT1 ソディ石
 - NT1 ダビッド石
 - NT1 チューコライト
 - NT1 ツヤムン石
 - NT1 ディデリカイト
 - NT1 ナトロオツナイト

- NT1 ノバセカイト
- NT1 ハイシリヒ石
- NT1 バセット石
- NT1 パラ・シェップ石
- NT1 ハリモンド石
- NT1 ビリータイト
- NT1 フェルガナ石
- NT1 フォルマリール石
- NT1 ブランネル石
- NT1 ベクレル石
- NT1 ベスプ石
- NT1 マッキントシュ石
- NT1 ムラサキウラン鉱
- NT1 モクテツマ石
- NT1 モンローズ石
- NT1 ラウブ石
- NT1 ランキル石
- NT1 ロドクニカイト
- NT1 人形石
- NT1 閃ウラン鉱
- NT2 ブレックガー鉱
- NT2 瀝青ウラン
- NT1 苗木石
- NT1 方トリウム石
- NT1 燐灰ウラン石
- NT1 燐苦土ウラン石
- NT1 燐銅ウラン鉱
- RT ウランリン酸塩
- RT ウラン炭酸塩
- RT ケイ酸ウラン
- RT 酸化ウラン
- RT 硫酸ウラン

ウラン合金

1%以上のウラン (U) を含む合金。
*BT1 アクチニド合金
NT1 ウラン基合金
NT2 合金-u90nb7zr3
RT ウラン添加合金

ウラン黒

- *BT1 ウラン鉱物
- *BT1 酸化鉱物
- RT 酸化ウラン

ウラン酸アンモニウム

- BT1 アンモニウム化合物
- *BT1 ウラン酸塩
- NT1 a d u (重ウラン酸アンモニウム)

ウラン酸カリウム

INIS: 1975-11-27; ETDE: 1975-08-19
*BT1 ウラン酸塩
*BT1 カリウム化合物

ウラン酸ストロンチウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1978-11-14
*BT1 ウラン酸塩
*BT1 ストロンチウム化合物

ウラン酸セシウム

1975-11-27
*BT1 ウラン酸塩
*BT1 セシウム化合物

ウラン酸ナトリウム

- *BT1 ウラン酸塩
- *BT1 ナトリウム化合物

ウラン酸ビスマス

2000-04-12
1993年1月から2008年2月まで、
BISMUTH COMPOUNDS および
URANATES がこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 ウラン酸塩
BT1 ビスマス化合物

ウラン酸ルビジウム

INIS: 1975-11-27; ETDE: 1975-08-19
*BT1 ウラン酸塩
*BT1 ルビジウム化合物

ウラン酸塩

1996-07-23
*BT1 ウラン化合物
BT1 酸素化合物
NT1 ウラン酸アンモニウム
NT2 a d u (重ウラン酸アンモニウ
ム)
NT1 ウラン酸カリウム
NT1 ウラン酸ストロンチウム
NT1 ウラン酸セシウム
NT1 ウラン酸ナトリウム
NT1 ウラン酸ビスマス
NT1 ウラン酸ルビジウム
NT1 タリウムウラン酸塩
NT1 リチウムウラン酸塩

ウラン精鉱

1996-07-08
*BT1 ウラン鉱石
BT1 精鉱
RT 核燃料プラント
RT 選鉱 (ore processing)

ウラン精練

INIS: 1993-09-16; ETDE: 1978-07-05
USE 核燃料プラント

ウラン炭酸塩

1996-11-13
*BT1 ウラン化合物
*BT1 炭酸塩
RT ウラン鉱物
RT ディデリカイト
RT 炭酸塩鉱物

ウラン添加合金

1%未満のウラン (U) を含む合金はこ
こに含まれる。
RT ウラン合金

ウラン同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 ウラン 217
NT1 ウラン 218
NT1 ウラン 219
NT1 ウラン 220
NT1 ウラン 221
NT1 ウラン 222
NT1 ウラン 223
NT1 ウラン 224
NT1 ウラン 225
NT1 ウラン 226
NT1 ウラン 227
NT1 ウラン 228
NT1 ウラン 229
NT1 ウラン 230
NT1 ウラン 231

NT1 ウラン 232
 NT1 ウラン 233
 NT1 ウラン 234
 NT1 ウラン 235
 NT1 ウラン 236
 NT1 ウラン 237
 NT1 ウラン 238
 NT1 ウラン 239
 NT1 ウラン 240
 NT1 ウラン 241
 NT1 ウラン 242

ウラン濃縮

INIS: 1975-08-20; ETDE: 2002-05-24
 USE 同位体分離

ウラン濃縮工場

INIS: 1976-04-03; ETDE: 2002-05-24
 USE 同位体分離施設

ウラン複合物

*BT1 アクチニド複合物
 NT1 ウラニル複合物

ウラン埋蔵量

1986-05-26
 UF ウラン鉱石埋蔵量
 *BT1 埋蔵量
 RT ウラン鉱石
 RT 鉱物資源

ウラン要件

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1997-01-24
 BT1 需要
 RT ウラン

ウリカーゼ

2000-03-29
 1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ニトロ基脱水素酵素

ウリジル酸

*BT1 スクレオチド
 RT ウラシル

ウリジン

*BT1 ウラシル
 *BT1 スクレオシド
 RT ウリジンニリン酸グルコース
 RT u m p (ウリジンニリン酸)

ウリジンニリン酸

1982-02-09
 USE u m p (ウリジンニリン酸)

ウリジン三リン酸

ETDE: 1975-10-01
 USE u t p (ウリジン三リン酸)

ウリジンニリン酸グルコース

ETDE: 2005-02-01
 2005年1月まで、UDPGがこの概念を表現するために使用された。
 UF u d p g (ウリジンニリン酸グルコース)
 *BT1 スクレオチド
 *BT1 配糖体
 *BT1 有機リン化合物
 RT ウラシル
 RT ウリジン
 RT グルコース

ウリミバエ

*BT1 ミバエ
 NT1 オリーブミバエ

ウリャノフスク炉 v k - 5 0

USE v k - 5 0 (ウリャノフスク) 炉

ウルグアイの機関

1996-06-20
 BT1 国家機関

ウルグアイ東方共和国

*BT1 南アメリカ
 BT1 発展途上国

ウルタヴァ川

2017-05-17
 *BT1 川
 RT チェコ共和国

ウルトラソニック

USE 超音波

ウルバリオン

2000-04-12
 1975年5月から2006年3月までETDEの、2000年4月から2006年3月までINISの有効なディスクリプタであった。
 USE クォーク

ウルフェンシュタインパラメーター

BT1 無次元数
 RT 核子
 RT 相互作用

ウルフ・クリーク 1号炉

1975-10-29
 ウルフ・クリーク・ニュークリア・オペレーティング社、バーリントン、カンザス州、米国。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ウレアーゼ

酵素番号3.5.1.5.
 *BT1 アミダーゼ

ウレイドアミノ吉草酸

USE シトルリン

ウレタン

*BT1 カルバミン酸塩
 RT ポリウレタン

ウロカニン酸

*BT1 イミダゾール
 *BT1 複素環酸

ウロキナーゼ

酵素番号3.4.99.26.
 *BT1 血液凝固因子
 *BT1 血栓溶解薬
 *BT1 非特異的ペプチダーゼ
 RT 線維素溶解

ウロトロピン

UF シスタミン (ヘキサメチレンテトラミン)
 UF ヘキサメチレンテトラミン
 *BT1 アミン

ウロビリノゲン

1996-07-15
 1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ピロール
 USE 色素
 USE 複素環酸

ウロン酸

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
 ヘミセルロースの加水分解物で、糖に類似する化合物のクラス。末端炭素がアルコールからカルボキシル基に酸化されている。
 *BT1 モノカルボン酸

うわぐすり

BT1 被覆
 RT セラミックス

ウワバイン

*BT1 ストロファンチン (多環式化合物)

ウンウンウニウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
 USE レントゲニウム

ウンウンエンニウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
 USE 元素 119

ウンウンオクチウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
 USE オガネソン

ウンウンクワジウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
 USE フレロビウム

ウンウンセプチウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
 USE テネシン

ウンウントリウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
 USE ニホニウム

ウンウンニリウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
 USE ダームスタチウム

ウンウンビウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
 USE コペルニシウム

ウンウンヘキシウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
 USE リバモリウム

ウンウンペンチウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
 USE モスコビウム

ウンクアドペンチウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
 USE 元素 145

ウンセプトトリウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
 USE 元素 173

ウンターベーター炉

UF k k u (ウンターベーター) 炉
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ウントリクアジウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
 USE 元素 134

ウンニルエンニウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE マイトネリウム

ウンニルオクチウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE ハッシウム

ウンニルクワジウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE ラザホージウム

ウンニルセプチウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE ポーリウム

ウンニルヘキシウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE シーボーギウム

ウンニルペンチウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE ドブニウム

ウンビオクチウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE 元素 128

ウンビクアジウム

2010-05-19
USE 元素 124

ウンビニリウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE 元素 120

ウンビヘキシウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE 元素 126

ウンヘキスクアジウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE 元素 164

ウンム・アル・カイワイン

INIS: 1992-05-07; ETDE: 1976-08-05
USE アラブ首長国連邦

エアカーテン

INIS: 1992-08-24; ETDE: 1979-05-02
熱障壁として機能する開口部全体の圧縮ガスの流れ。
UF 空気窓
RT カーテン
RT ガスフロー
RT ドア
RT 空気
RT 空気浸入
RT 建物

エアクッションビークル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
UF ホーパークラフト
UF 地面効果機
UF 表面効果マシン
BT1 車両

エアコン

1993-07-29
NT1 太陽熱空調機
NT2 太陽熱利用ヒートポンプ
RT 器具
RT 吸収冷凍サイクル
RT 空調
RT 室内空調システム
RT 湿分回収
RT 蒸気圧縮冷却サイクル
RT 電気器具

RT 動作係数
RT 冷蔵機械

エアサンプラー

*BT1 サンプラ
RT エアロゾルモニター
RT 多段式インパクター
RT 大気汚染モニター
RT 放射線モニタ

エアヒーター

1999-01-22
1999年1月まで、AIR およびHEATERSがこの概念を表現するために使用された。
UF 空気予熱器
BT1 ヒーター
NT1 空気式太陽熱集熱器
RT 加熱
RT 熱

エアフィルタ

BT1 フィルタ
*BT1 汚染制御装置
RT ガス洗浄機
RT 空気浄化
RT 空気浄化システム
RT 大気汚染モニター

エアリー関数

BT1 関数
RT 微分方程式

**エアロジェット・ジェネラル社
ニュークレオニクス炉**

1994-08-12
UF a g n 炉シリーズ
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 固体均質炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

エアロゾル

1987年4月から1997年2月まで、ARCTIC HAZEはETDEの有効なディスクリプタであった。
UF フューム
SF 呼吸域粉塵
*BT1 ゴル
NT1 煙
NT2 タバコ煙
NT1 放射性エアロゾル
RT エアロゾルモニター
RT エアロゾル廃棄物
RT フィルタ
RT 液滴
RT 煙霧質発生器
RT 拡散箱
RT 換気
RT 吸入
RT 凝結核
RT 凝縮粒子計数器
RT 空気
RT 空中モニタリング
RT 呼吸マスク
RT 総懸濁微粒子
RT 堆積作用
RT 大気汚染
RT 大気汚染測定
RT 微粒
RT 微粒化

RT 粉じん
RT 放射性降下物
RT 放射線煙感知器
RT 放射能雲
RT 防音造粒機
RT 流れの可視化
RT 粒子
RT 粒子再懸濁
RT 粒度

エアロゾルモニター

*BT1 大気汚染測定
RT エアサンプラー
RT エアロゾル
RT 凝縮粒子計数器
RT 多段式インパクター
RT 大気汚染モニター
RT 放射性エアロゾル
RT 放射線モニタリング
RT 放射線煙感知器

エアロゾル廃棄物

BT1 廃棄物
NT1 フライアッシュ
RT エアロゾル
RT 大気汚染
RT 廃棄物処分

エイコサン酸

UF アラキニン酸
*BT1 モノカルボン酸

エイズ

INIS: 1986-08-26; ETDE: 1986-03-04
後天性免疫不全症候群。
UF 後天性免疫不全症候群 (エイズ)
*BT1 ウイルス性疾患
*BT1 免疫系疾患
RT エイズウイルス
RT 疫学
RT 白血球
RT 病原性
RT 免疫

エイズウイルス

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1986-11-14
後天性免疫不全症候群原因ウイルス。
UF ヒト免疫不全ウイルス
UF 後天性免疫不全症ウイルス
UF h t l v □ウイルス
UF l a v ウイルス
UF h i v (ヒト免疫不全ウイルス)
*BT1 ウイルス
RT エイズ
RT 免疫
RT 免疫反応

エイトケン核

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-30
大気電気現象に関連付けられた大気中の微細粒子。
RT 凝結核
RT 大気汚染
RT 大気降下物

エイムズ研究所

*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国 a e c (原子力委員会)
*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)
RT アイオワ州

エイムズ研究所、アイオワ州立大学 u t r - 1 0 号炉

INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07
USE アイオワ u t r - 1 0 炉

エイムズ研究所研究用原子炉

2000-04-12
USE a l r r 炉

エイムズ試験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
USE 突然変異誘発要因選別

エイムズ湿式酸化過程

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-04
Ledgemont とピッツバーグ・プロセスに類似したこのプロセスは、黄鉄鉱硫黄の抽出を改善し、ある種の有機硫黄を除去し、腐食性が低いアルカリ性浸出液を使用する。1994年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

エヴァア炉

原子核研究所、スビルク、ポーランド
UF スヴィエルク エヴァア炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉

エウテルペ蓄積リング

INIS: 1992-10-19; ETDE: 1992-11-04
アイントホーフエン工科大学の陽子・電子リング
BT1 蓄積リング

エーゲ海

INIS: 1992-08-10; ETDE: 1977-06-02
*BT1 地中海

エージング

生物学的老化に対しては、LIFE CYCLE もしくは LIFE SPAN を使用せよ。
NT1 ひずみ時効
NT1 焼入れ時効
RT 時効硬化
RT 熱処理
RT 風化

エーテル類

1996-10-23
一般的に麻酔薬や溶剤に使用する場合は、ETHYL ETHER を用いよ。
UF イオグリカム酸
UF エトセル
UF オキセタン
UF オクタデシル・グリセリン・エーテル- α
UF カルビトール
UF ジグリコールモノアルキルエーテル
UF バチルアルコール
*BT1 有機酸化化合物
NT1 アセタール類
NT2 アセタール
NT1 アニソール
NT1 イソプロピルエーテル
NT1 エチルエーテル
NT1 クラウンエーテル
NT1 クルクミン
NT1 セロソルブ

NT1 フェニルエーテル
NT1 ブチルエーテル
NT1 メキサミン
NT1 メチラール
NT1 メチルエーテル
NT1 モルホリン
NT1 d m e (1、2-ジメトキシエタン)
RT チロキシソ
RT チロニン
RT テトラヒドロピラン
RT ポリエチレングリコール

エールリツヒ腹水瘧

*BT1 実験腫瘍
RT 腹水腫瘍細胞
RT 腹水症

エオシン

BT1 インジケーター
*BT1 ヒドロキシ酸
BT1 染料
*BT1 有機臭素化合物
RT フタル酸

エオアスタチン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE テネシン

エカイリジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE マイトネリウム

エカオスミウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE ハッシウム

エカタリウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE ニホニウム

エカタンダステン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE シーボーギウム

エカタンタル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE ドブニウム

エカナイト

2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 ケイ酸塩鉱物
*BT1 トリウム鉱物
RT ケイ酸ウラン
RT ケイ酸トリウム

エカハフニウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE ラザホージウム

エカビスマス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE モスコビウム

エカプラチナ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE ダームスタチウム

エカポロニウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE リバモリウム

エカラドン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE オガネソン

エカレニウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE ボーリウム

エカ鉛

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE フレロビウム

エカ金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE レントゲニウム

エカ水銀

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE コペルニシウム

エキシマーレーザー

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1984-05-08
レーズング媒体が、励起状態で存在し、基底状態で解離している二量体であるレーザー。
*BT1 ガスレーザー
NT1 クリプトンフッ化物レーザー
NT1 クリプトン塩化物レーザー

エキスパートシステム

INIS: 1986-09-26; ETDE: 1985-09-24
システムが知的なアドバイスを提供したり、処理機能に関する知的な決定を行うことができるように動作する、専門家のスキルから構築された知識ベースのコンポーネントを備えたコンピュータプログラム。
RT データ処理
RT プログラミング
RT 機械翻訳
RT 神経回路網
RT 人工知能
RT 知識ベース

エキゾチック共鳴

ナイーブクォークモデルでは対処できない共鳴状態。
*BT1 共鳴粒子

エキゾティック原子

USE ハドロ原子

エキソン

INIS: 1995-06-09; ETDE: 1995-05-05
RT イントロン
RT スプライシング
RT 遺伝子
RT 遺伝子調節
RT 伝令 r n a
RT d n a

エキソ電子

*BT1 電子

エキソ電子線量計

*BT1 線量計

エキノコッカス症 (包虫症)

*BT1 寄生虫症
RT 寄生者
RT 条虫綱

エクアドル共和国

*BT1 南アメリカ
BT1 発展途上国
RT アンデス山脈
RT o p e c (石油輸出国機構)

エクサワット出力領域

INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17
1 O 18 ~ 1 O 21 W。

- BT1 出力領域
- NT1 出力領域 0 1 - 1 0 e w
- NT1 出力領域 1 0 - 1 0 0 e w
- NT1 出力領域 1 0 0 - 1 0 0 0 e w

エクジニット

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-07-24
UF リブチニット
BT1 マセラル

エグゼクティブプログラム

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1983-08-25
他のコードを制御し、これらのコードにストレージを割り当て、周辺機器サービスを制御するデジタルコンピュータコード。
UF オペレーティングシステム (コンピュータ)
UF スーパーバイザープログラム
UF 監視プログラム
BT1 コンピュータコード
RT タスクスケジュール操作
RT プログラミング
RT メモリー管理

エクセルギー

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
所望の、経済的に利用可能な形態に変換されたエネルギーの一部。
BT1 エネルギー
RT 熱力学

エクソンガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-14
石炭は華氏 1500 度から 1700 度で流動床ガス化炉で水蒸気と反応させる。必要な熱を提供するために、チャーの循環流は、ガス化装置から取り出され、温度を上昇させるためにチャーヒータで部分的に空気と燃焼される。加熱されたチャーは、煙道ガスから分離後のガス化装置に戻される。精製ガスは、SNG へのメタン化に適した中熱量ガスである。
*BT1 石炭ガス化
RT s n g プロセス

エクソドナー溶剤液化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-27
USE エクソン液化プロセス

エクソン液化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-14
破碎石炭は、循環溶剤でスラリー化し、華氏約 800 度に予熱し、その後、約 2,000 PSI で動作する液化反応器に注入する。予熱された水素も反応器に添加する。液化反応器からの生成ガスは分離工程に送られ、ナフサ、リサイクル溶媒、蒸留物、及び重質塔底は蒸留により分離される。
UF エクソドナー溶剤液化
UF e d s 液化
*BT1 石炭液化

エクソン核施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14
SEE 核燃料再処理再循環センター

エクソン核燃料再処理再循環プラント

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1984-05-09
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 核燃料再処理再循環センター

エクソン燃料製作施設

*BT1 燃料成型加工施設

エクルス・ジョルダン回路

USE フリップ・フロップ回路

エコノマイザー

RT 原子炉冷却系
RT 水蒸気発生器

エコバランス

2008-02-07
ECOLOGICAL BALANCE でカバーされる概念には使用しない。
USE ライフサイクルアセスメント

エシエル格子

INIS: 1984-01-18; ETDE: 2002-06-13
USE 回折格子

エシエロン格子

INIS: 1984-01-18; ETDE: 2002-06-13
USE 回折格子

エシナイト

1996-06-26
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE トリウム鉱物
USE 酸化鉱物

エジプト

USE エジプト・アラブ共和国

エジプトの機関

2004-03-31
BT1 国家機関
NT1 エジプト原子力委員会

エジプト・アラブ共和国

UF アラブ連合共和国
UF エジプト
UF u a r (アラブ連合共和国)
BT1 アフリカ
BT1 アラブ諸国
BT1 中東
BT1 発展途上国
RT スエズ運河
RT ナイル川
RT 紅海
RT o a p e c (アラブ石油輸出国機構)

エジプト原子力委員会

2006-10-13
*BT1 エジプトの機関

エジプト試験研究炉-1号

2005-05-18
USE e t r r - 1 号炉

エジプト試験研究炉-2号

2005-05-18
USE e t r r - 2 号炉

エスキモー族

*BT1 先住民
RT サーミ人
RT 北極地帯

エスクロー勘定

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
ある目的物を第三者に預託。1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE コンプライアンス

エスケープピーク

BT1 ピーク
RT γ 線スペクトル

エスサラム炉

2005-02-11
エネルギッシュ・システム開発センター、アインウセラ、アルジェリア。
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

エステラーゼ

酵素番号 3.1.
*BT1 加水分解酵素
NT1 カルボキシルエステラーゼ
NT2 コリンエステラーゼ
NT2 リパーゼ類
NT1 ホスファターゼ
NT2 アルカリホスファターゼ
NT2 スクレオチダーゼ
NT2 酸性ホスファターゼ
NT1 ホスホジエステラーゼ
NT2 スクレアーゼ
NT3 リボ核酸アーゼ
NT3 d n a 加水分解酵素
NT4 エンドスクレアーゼ
RT エステル類

エステル化

BT1 化学反応
RT エステル類

エステル類

1996-10-23
有機及び無機酸のエステルを含む。
UF ラノリン
UF 羊毛脂
BT1 有機化合物
NT1 アセチルコリン
NT1 イソシアン酸エステル
NT1 カルボン酸エステル
NT2 アクリル酸エステル
NT2 アセト酢酸エステル
NT2 カルバミン酸エステル
NT2 クエン酸エステル
NT2 グルコヘプトン酸
NT2 シュウ酸エステル
NT2 フェノールフタレイン
NT2 プロモスルホフタレイン
NT2 マラチオン
NT2 メタクリル酸エステル
NT2 レチノイン酸
NT2 酢酸エステル
NT3 ポリ酢酸ビニル
NT3 酢酸ビニル
NT3 酢酸メチル
NT1 スルホン酸エステル
NT2 アルキルベンゼンスルホン酸塩
NT2 エチルメタンスルホン酸塩
NT2 メタンスルホン酸メチル

NT2 石油スルホン酸塩
NT1 セルロースエステル
NT2 ニトロセルロース
NT1 チオリン酸エステル
NT2 ガンマホス
NT2 シスタホス
NT2 パラチオン
NT1 トリグリセリド
NT2 あまに油
NT2 オリーブ油
NT2 だいた油
NT2 とうもろこし油
NT2 トリオレイン
NT2 らっかせい油
NT1 フタル酸エステル
NT1 ホスフィン酸エステル
NT1 ホスホン酸エステル
NT2 d a m p a (ホスホン酸ジイソアミルメチル)
NT2 d h d e c m p (ジエチルカルバモイルメチルフォスフォネート)
NT1 ポリアクリラート
NT2 パースペックス
NT2 プレクシグラス
NT2 ルサイト
NT2 p m m a (ポリメタクリル酸メチル樹脂)
NT1 ポリエステル
NT2 ダクロン
NT2 ホマライト
NT2 マイラー
NT1 ホルポールエステル
NT1 ラクトン
NT2 クマリン (coumarin)
NT2 ジベレリン酸
NT1 リン酸エステル
NT2 フィチン酸
NT2 燐酸ブチル
NT3 d b p
NT3 m b p (リン酸モノブチル)
NT3 t b p (リン酸トリブチル)
NT2 h d e h p (ビス(2-エチルヘキシル)燐酸)
NT2 m d p a (リン酸モノドデシル)
NT2 t c p (リン酸トリクレジル)
NT1 リン脂質
NT2 カルジオリピン
NT2 スフィンゴミエリン
NT2 レンチン
NT1 亜硝酸エステル
NT1 硝酸エステル
NT2 ニトログリセリン
NT2 ニトロセルロース
NT2 硝酸ペルオキシアセチル
NT2 p e t n (四硝酸ペンタエリスリットペンソリット)
NT1 炭酸エステル
NT1 硫酸エステル
RT エステラーゼ
RT エステル化
RT カルボン酸塩
RT クライゼン縮合
RT 加水分解
RT 脂質

エストニアの機関

2004-03-31

BT1 国家機関

エストニア共和国

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-03-15

1993年1月まで、USSRがこの概念を表現するために使用された。

SF ソヴィエト連邦

SF ソビエト社会主義共和国連邦

SF u s s r

*BT1 東欧

エストラジオール

*BT1 エストラン

*BT1 エストロゲン

*BT1 ヒドロキシ化合物

エストラン

*BT1 ステロイド

NT1 エストラジオール

NT1 エストリオール

NT1 エストロン

RT エストロゲン

エストリオール

*BT1 エストラン

*BT1 エストロゲン

*BT1 ヒドロキシ化合物

エストロゲン

*BT1 ステロイドホルモン

NT1 エストラジオール

NT1 エストリオール

NT1 エストロン

RT エストラン

RT スチルベストロール

RT タモキシフェン

RT 去勢

RT 発情周期

RT 卵巣

RT f s h (ろ胞刺激ホルモン)

エストロン

*BT1 エストラン

*BT1 エストロゲン

*BT1 ケトン

*BT1 ヒドロキシ化合物

エセックスiプロジェクト

INIS: 2000-03-27; ETDE: 1975-08-19

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE 地下爆発

エゼリン

UF フィソスチグミン

*BT1 アルカロイド

*BT1 副交感神経刺激薬

エゾマツ

INIS: 1991-12-13; ETDE: 1983-03-23

*BT1 球果植物門

*BT1 樹木

エタナール

USE アセトアルデヒド

エタノール

UF エチルアルコール

UF オーデコロンスピリッツ

UF 発酵アルコール

UF 粒アルコール

*BT1 アルコール

NT1 バイオエタノール

NT2 セルロースエタノール

RT エタノール燃料

RT ガソール計画

エタノールプラント

INIS: 1992-07-23; ETDE: 1981-05-18

BT1 工業プラント

RT バイオマス変換プラント

RT 化学プラント

エタノール燃料

INIS: 1992-07-23; ETDE: 1979-09-06

純粋エタノール、エタノール・水混合物、または添加剤を有するエタノール。エタノールとガソリン混合物については、GASOHOL を用いよ。

*BT1 アルコール燃料

RT エタノール

RT ガソール

RT ディーゼル燃料

RT バイオエタノール

RT 自動車用燃料

エタン

*BT1 アルカン

RT d d t (ジクロロジフェニルトリクロロエタン)

エチオニン

UF エチルチオアミノ酪酸

UF エチルメルカプトアミノ酪酸

*BT1 アミノ酸

*BT1 脂肪作用薬

*BT1 代謝拮抗薬

*BT1 有機硫黄化合物

エチオピア連邦民主共和国

BT1 アフリカ

BT1 発展途上国

エチオボルフィリン

2000-04-12

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ボルフィリン

エチルアルコール

USE エタノール

エチルアルデヒド

USE アセトアルデヒド

エチルエーテル

UF ジエチルエーテル

*BT1 エーテル類

RT 麻酔薬

RT 有機溶剤

エチルチオアミノ酪酸

USE エチオニン

エチルメタンスルホン酸塩

ETDE: 2005-01-28

2005年1月まで、EMSがこの概念を表現するために使用された。

UF e m s (エチルメタンスルホン酸塩)

*BT1 スルホン酸エステル

BT1 突然変異原

RT メタン

エチルメルカプトアミノ酪酸

USE エチオニン

エチル基

*BT1 アルキル基

エチレン

*BT1 アルケン

エチレンカルボン酸

USE アクリル酸

エチレングリコール

USE グリコール

エチレンジアミン四酢酸USE *edta* (エチレンジアミン四酢酸)**エチレンプロピレンジエンポリマー**

INIS: 1992-09-25; ETDE: 1980-05-06

UF *epdm* (エチレンプロピレンジエンポリマー)

*BT1 エラストマー

RT ゴム

エチレン高分子

USE ポリエチレン

エチン (ethine)

USE アセチレン

エチン (ethyne)

USE アセチレン

エッチング

1999-07-08

BT1 表面仕上げ
RT セラミック組織学
RT マスキング
RT 金属組織学
RT 誘電体飛跡検出器
RT 粒子飛跡**エッチングスハウゼン・ネルンスト効果**

2016-04-07

USE ネルンスト効果

エッチングハウゼン効果

2013-09-13

2013年9月まで、ETTINGHAUSEN

EFFECTがこの概念を表現するために使用された。

UF エッチングハウゼン効果
RT ネルンスト効果
RT ホール効果
RT リーギ・ルデュック効果**エッチングハウゼン効果**

USE エッチングハウゼン効果

エディントン理論

RT スペクトル

エドウィン・i・ハッチー1号炉

USE ハッチー1号炉

エドウィン・i・ハッチー2号炉

USE ハッチー2号炉

エトキシ基

*BT1 アルコキシル基

エトセル

USE エーテル類

USE セルロース

エドナ鉱床

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-07-07

*BT1 オイルサンド鉱床

RT オイルサンド

RT カリフォルニア州

エナメル

BT1 被覆

RT セラミックス

エナント酸

USE ヘプタン酸

エニウエトク島

1996-01-24

UF エヌエタック島

*BT1 マーシャル諸島共和国

RT グリーンハウス作戦

RT ハードタック作戦

エニオン

1992-03-18

BT1 準粒子

NT1 アーベル エニオン

RT プレクトン

RT 場の量子論

RT 超伝導

RT 統計力学

エヌエタック島

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1979-07-24

USE エニウエトク島

エネルギー

1996-01-24

SF エネルギー含量

NT1 q値

NT1 エクセルギー

NT1 クーロンエネルギー

NT1 グレイエネルギー (gray energy)

NT1 しきいエネルギー

NT1 位置エネルギー

NT2 核分裂障壁

NT1 運動エネルギー

NT2 横エネルギー

NT1 解離エネルギー

NT1 核エネルギー

NT1 結合エネルギー

NT2 対相関エネルギー

NT2 中性子分離エネルギー

NT1 自己エネルギー

NT1 自由エネルギー

NT2 構成フリーエネルギー

NT2 表面エネルギー

NT1 自由エンタルピー

NT2 構成フリーエンタルピー

NT2 酸素ポテンシャル

NT1 正味エネルギー

NT1 太陽エネルギー

NT1 地熱エネルギー

NT1 蓄積エネルギー

NT1 熱

NT2 プロセス加熱

NT3 太陽プロセス熱

NT3 地熱プロセス加熱

NT2 吸収熱

NT2 燃焼熱

NT2 廃熱

NT1 放射化エネルギー

RT イオン温度

RT エネルギー依存性

RT エネルギー運動量テンソル

RT エネルギー源

RT エネルギー保障

RT エネルギー領域

RT ラジオアイソトープ熱源

RT 核温度

RT 光子温度

RT 高エネルギー限界

RT 仕事関数

RT 中性子温度

RT 低エネルギー限界

RT 電子温度

RT 熱力学

RT 陽子温度

エネルギーカスケード

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30

1997年2月まで、ENERGY CASCADE が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

USE 廃熱利用

エネルギーカスケード

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30

(例えば、鋼圧延機、燃焼炉などの) 高温プロセスから始まり、徐々に低い段階で熱を利用する保存概念。ガスタービン、蒸気タービン、プロセス蒸気、有機タービンなど、エネルギーの質に応じて順々に有効活用する。1997年2月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 廃熱利用

エネルギーギャップ

RT 帯理論

RT 超伝導

エネルギーコスト

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-05-07

USE エネルギー会計

エネルギーシステム

INIS: 1999-05-26; ETDE: 1993-08-10

一般的な意味での使用に限定。例えば、システムが具体的に示されていない場合で、いくつかのエネルギーシステムや理論研究との比較。

NT1 エネルギー制御システム

NT1 エネルギー蓄積システム

NT2 はずみ車

NT2 磁気エネルギー貯蔵設備

NT2 蓄電池

NT3 リチウムイオン電池

NT3 レドックスフロー電池

NT3 一次二次ハイブリッド蓄電池

NT3 鉛蓄電池

NT3 金属ガス蓄電池

NT4 アルミニウム空気蓄電池

NT4 カドミウム空気蓄電池

NT4 ニッケル水素電池

NT4 リチウム・水・空気蓄電池

NT4 リチウム塩素蓄電池

NT4 亜鉛塩素蓄電池

NT4 亜鉛空気蓄電池

NT4 銀・水素蓄電池

NT4 鉄・空気蓄電池

NT3 金属・金属酸化物蓄電池

NT4 ニッケル・カドミウム蓄電池

NT4 ニッケル・亜鉛蓄電池

NT4 亜鉛マンガン蓄電池

NT4 銀・カドミウム蓄電池

NT4 銀・亜鉛電池

NT4 鉄・ニッケル蓄電池

NT3 金属・金属蓄電池
NT3 金属・非金属蓄電池
NT4 ナトリウム硫黄蓄電池
NT4 リチウムポリマー電池
NT4 リチウム・銅塩化物蓄電池
NT4 リチウム・硫黄電池
NT4 亜鉛臭素蓄電池
NT3 熱電池
NT2 熱エネルギー貯蔵設備
NT1 トータルエネルギーシステム
NT1 トータルフローシステム
NT1 異常高圧貯留層
NT1 加熱系統
NT2 加熱ループ
NT2 太陽熱暖房システム
NT3 パッシブ太陽熱暖房システム
NT4 ダイレクトゲインシステム
NT4 ドラムウォール
NT4 トロン壁
NT4 ビーズウォール
NT4 ルーフポンド
NT4 水管壁
NT4 熱ダイオード太陽電池パネル
NT3 太陽熱利用ヒートポンプ
NT2 地熱暖房システム
NT1 高温岩体システム
NT1 室内空調システム
NT1 照明装置
NT1 蒸気システム
NT2 フラッシュ式水蒸気システム
NT1 天然ガス配送システム
NT1 電力系統
NT2 スマートグリッド
NT2 ブレイトサイクル電力システム
NT2 ランキンサイクルパワーシステム
NT2 結合型電力系
NT2 交流方式
NT3 e h v (特別高圧) a c 系
NT3 h v a c (高電圧交流) 系
NT3 u h v (超高電圧) 交流システム
NT2 太陽熱利用発電システム
NT2 直流方式
NT3 高電圧直流系
NT3 e h v (特別高圧) d c 系
NT3 u h v (超高電圧) 直流システム
NT1 統合エネルギーユーティリティシステム
NT2 モジュラー統合ユーティリティシステム
NT1 二元流体系
NT1 熱水系
NT2 蒸気卓越系
NT2 地熱水系
NT1 熱分配システム
NT1 冷却系統
NT2 コンデンサー冷却系
NT2 開放サイクル冷却系
NT2 貫流冷却系
NT2 原子炉冷却系
NT3 シェラウド
NT3 一次冷却材回路
NT4 冷却材クリーンアップシステム
NT3 残留熱除去系
NT3 集中冷却系
NT3 直接サイクル冷却系

NT3 二次冷却材回路
NT3 複式サイクル冷却系
NT3 r c i c (原子炉隔離時冷却) システム
NT2 熱核融合炉冷却系
NT2 密閉サイクル冷却系
NT2 冷却ループ
NT1 i c e s プログラム
NT2 熱貫流総合コミュニティエネルギーシステム
RT コージェネレーション (cogeneration)

エネルギースペクトル

UF エネルギー分布
BT1 スペクトル
RT エネルギー収量
RT エネルギー分解能
RT スペクトル反応
RT スペクトル密度
RT リュードベリ補正
RT 横エネルギー
RT 群定数

エネルギートランスミッション

2000-03-27
SEE 送電

エネルギーの統合工業団地

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
USE エネルギーパーク

エネルギーパーク

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-07
 1979年9月から1997年3月まで、
INDUSTRIAL PARKS が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。
UF エネルギーの統合工業団地
UF エネルギー複合体
UF パーク(エネルギー)
UF e i i p (エネルギー総合工業団地)
SF 工業団地
NT1 原子力パーク
RT エネルギー施設
RT 村落エネルギーセンター

エネルギービーム蒸着

INIS: 1999-02-15; ETDE: 1980-02-11
UF エネルギービーム蒸着フィルム
UF e b d (エネルギービーム蒸着)
UF e b d (エネルギービーム蒸着) フィルム
***BT1** 表面被覆法

エネルギービーム蒸着フィルム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
 1997年2月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE エネルギービーム蒸着
USE 薄膜

エネルギーモデル

INIS: 1992-03-27; ETDE: 1976-01-23
NT1 国家石炭モデル
NT1 射影シリーズ
NT1 p i e s (プロジェクト独立評価システム)
RT エネルギー分析
RT コンピュータシミュレーション
RT 数理モデル

エネルギー安定公社

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-23
USE 米国合成燃料公社

エネルギー安定条例

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-23
 1992年2月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 米国エネルギー安全保障法

エネルギー依存性

エネルギーに一定量以上あるいは現象の明示的な依存性について。
RT エネルギー
RT エネルギー領域
RT スペクトル反応
RT 励起関数

エネルギー移行

UF エネルギー交換
UF 移行 (エネルギー)
NT1 線エネルギー付与
NT1 伝熱
NT2 ヒートゲイン
NT2 対流
NT3 強制対流
NT3 自然対流
NT3 熱サイフォン効果
NT2 熱損失
NT2 熱伝導
NT2 放射伝熱
NT1 無放射崩壊
RT エネルギー収支
RT エネルギー収量
RT エネルギー変換
RT 角運動量移行
RT 直線運動量移行
RT 内部波
RT 物質移動

エネルギー運動量テンソル

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1976-07-07
BT1 テンソル
RT エネルギー
RT 一般相対性理論
RT 線形運動量

エネルギー演算子

USE ハミルトニアン

エネルギー応用システム試験施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21
SEE サバンナ・リバー工場

エネルギー過剰

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
RT エネルギー供給
RT エネルギー源
RT エネルギー需要
RT エネルギー不足
RT 燃料代替

エネルギー会計

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-05-07
 プロセスまたは施設のすべてのエネルギー投入量、排出量、および損失の「エネルギーバランスシート」の作成手順で、エネルギー形態、量、コスト、およびフローが考慮される。
UF エネルギーコスト
SF エネルギー含量
BT1 エネルギー分析
BT1 会計

- RT エネルギー管理
- RT エネルギー効率査定
- RT エネルギー品質
- RT グレイエネルギー (gray energy)
- RT 正味エネルギー

エネルギー回収

- INIS: 1985-12-11; ETDE: 1978-04-06
- SF 回収
- NT1 熱回収
- RT エネルギー収支
- RT エネルギー保存
- RT 資源回収施設
- RT 熱
- RT 廃棄物利用

エネルギー回収ブレーキ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
- RT ブレーキ
- RT 電気自動車

エネルギー管理

- INIS: 1999-03-02; ETDE: 1977-06-21
- BT1 管理
- RT エネルギー会計
- RT エネルギー供給
- RT エネルギー制御システム
- RT エネルギー保存
- RT 資源管理

エネルギー含量

- 2004-05-14
- SEE エネルギー
- SEE エネルギー会計
- SEE エネルギー効率査定
- SEE エネルギー収支
- SEE グレイエネルギー (gray energy)
- SEE ライフサイクルアセスメント

エネルギー技術データ交換計画 (e t d e)

- INIS: 1993-11-08; ETDE: 1991-02-25
- USE e t d e (エネルギー技術データ交換計画)

エネルギー吸収

- SF エネルギー付与
- *BT1 吸収
- RT 電離
- RT 放射線量

エネルギー供給

- 1991-10-21
- UF エネルギー供給契約
- NT1 燃料供給
- RT エネルギー過剰
- RT エネルギー管理
- RT エネルギー源
- RT エネルギー需要
- RT エネルギー不足
- RT エネルギー保護と生産条例
- RT 供給停止
- RT 需要供給
- RT 戦略的石油備蓄
- RT 燃料代替
- RT 米国海軍石油備蓄
- RT 米国緊急事態対応法
- RT 米国国家エネルギー計画

エネルギー供給契約

- 2004-02-11
- 契約に基づく第三者によるユーザへのエネルギーサービス (熱かつ/また電力の形で供給されるエネルギー) の配達。
- USE エネルギー供給
- USE 契約者

エネルギー研究諮問委員会

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
- 1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 研究計画
- USE 諮問委員会

エネルギー源

- NT1 化石燃料
- NT2 オイルサンド
- NT2 オイルシェール
- NT3 黒色頁岩
- NT2 石炭
- NT3 亜歴青炭
- NT3 褐炭
- NT4 亜炭
- NT3 高硫黄石炭
- NT3 黒炭
- NT4 無煙炭
- NT4 瀝青炭
- NT3 低硫黄石炭
- NT3 微粉炭
- NT3 腐泥炭
- NT4 ボッグヘッド炭
- NT5 トルバナイト
- NT4 燭炭
- NT2 石油
- NT3 サワー原油
- NT3 シェール油
- NT4 シェール油留分
- NT3 残留石油
- NT3 石油留分
- NT4 精油所ガス
- NT4 石油残留物
- NT4 石油蒸留物
- NT5 軽油
- NT6 ディーゼル燃料
- NT6 灯油
- NT6 燃料油
- NT7 残留燃料
- NT7 暖房油

- NT2 泥炭
- NT2 天然ガス
- NT3 圧縮天然ガス
- NT3 液化天然ガス
- NT3 非生物起源ガス
- NT1 核燃料
- NT2 液体金属燃料
- NT2 合金核燃料
- NT3 ウラン・モリブデン燃料
- NT2 混合酸化物燃料
- NT2 混合炭化物燃料
- NT2 混合窒化物燃料
- NT2 使用済燃料
- NT2 事故耐性核燃料
- NT2 燃料溶液
- NT2 分散型核燃料
- NT2 変性燃料
- NT2 熔融塩燃料
- NT1 再生可能エネルギー資源
- NT2 エネルギー作物
- NT2 バイオマス
- NT3 エネルギー作物

- NT2 水力発電
- NT2 水力発電
- NT2 太陽エネルギー
- NT2 地熱エネルギー
- NT2 潮力
- NT2 波力
- NT2 風力
- NT1 燃料ガス
- NT2 高カロリーガス
- NT2 中熱量ガス
- NT3 水性ガス
- NT3 増熱水性ガス
- NT3 都市ガス
- NT2 低カロリーガス
- NT3 発生炉ガス
- NT2 天然ガス
- NT3 圧縮天然ガス
- NT3 液化天然ガス
- NT3 非生物起源ガス
- NT2 埋立地ガス
- RT エネルギー
- RT エネルギー過剰
- RT エネルギー供給
- RT エネルギー源開発
- RT エネルギー代替同等物
- RT 可用性
- RT 相互交換可能性
- RT 太陽
- RT 廢熱
- RT 米国国家エネルギー計画

エネルギー源開発

- INIS: 1992-03-12; ETDE: 1977-01-10
- RT エネルギー源
- RT リスク評価
- RT 資源開発
- RT 資源管理
- RT 資源査定
- RT 持続可能な開発
- RT 潜在資源
- RT 米国合成燃料公社

エネルギー交換

- USE エネルギー移行

エネルギー効率

- INIS: 1991-08-19; ETDE: 1977-06-21
- BT1 効率
- RT エネルギー効率基準
- RT エネルギー需要
- RT エネルギー消費
- RT エネルギー代替同等物
- RT エネルギー品質
- RT エネルギー保存
- RT 正味エネルギー
- RT 米国公益事業規制政策法

エネルギー効率基準

- INIS: 1991-08-14; ETDE: 1980-08-12
- UF エネルギー効率標準
- BT1 基準
- RT エネルギー効率
- RT 標準化

エネルギー効率査定

- INIS: 1992-03-27; ETDE: 1979-08-07
- 使用されたエネルギーの形態を判断する機能の分析、使用された様々な形式のエネルギーの量と費用、エネルギーが使用される目的、省エネルギー機会の同定。
- SF エネルギー含量

BT1 監査
RT エネルギー会計
RT エネルギー保存
RT 低負荷型住居

エネルギー効率標準

INIS: 1991-08-14; ETDE: 1980-08-12
USE エネルギー効率基準

エネルギー作物

2013-07-19
バイオ燃料製造や燃焼による熱生成用、または発電用に育成される植物。
*BT1 バイオマス
*BT1 再生可能エネルギー資源
BT1 作物
RT バイオ燃料

エネルギー散逸

USE エネルギー損失

エネルギー指向型兵器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21
UF 粒子ビーム兵器
BT1 兵器
NT1 レーザー兵器
RT 宇宙兵器
RT 荷電粒子
RT 弾道ミサイル防衛
RT 粒子ビーム

エネルギー施設

INIS: 1994-10-13; ETDE: 1977-06-21
UF 施設 (エネルギー)
NT1 資源回収施設
RT エネルギーパーク
RT モジュール構造
RT 管理施設
RT 原子力施設
RT 村落エネルギーセンター
RT 地下施設
RT 貯蔵施設
RT 分散構造
RT 臨港施設
RT i c e s プログラム

エネルギー自給率向上計画

2000-04-12
*BT1 エネルギー政策

エネルギー需要

1991-10-21
エネルギーの種類は問わず全般的な文献に使用する。電力需要については、POWER DEMAND を用いよ。
BT1 需要
RT エネルギー過剰
RT エネルギー供給
RT エネルギー効率
RT エネルギー不足
RT 需要供給
RT 需要率
RT 電力需要

エネルギー収支

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
生態系生体エネルギーの投入産出分析。1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE エネルギー収支
USE 生態系

エネルギー収支

エネルギー経済学については、ENERGY ACCOUNTING を用いよ。
UF エネルギー収支
UF 収支(エネルギー)
SF エネルギー含量
NT1 損益分岐
RT エネルギー移行
RT エネルギー回収
RT 閉じ込め
RT 放射強制力

エネルギー収支質量分析計

*BT1 動的質量分析計

エネルギー収量

1975-11-27
RT エネルギースペクトル
RT エネルギー移行
RT 効率
RT 正味エネルギー

エネルギー準位

UF エネルギー準位スキーム
UF 共鳴状態
UF 準位図
UF 状態 (エネルギー)
NT1 g 状態
NT1 アイソバリックアナログ
NT1 イラスト状態
NT1 フェルミ準位
NT1 仮想状態
NT1 基底状態
NT1 高スピン状態
NT1 負エネルギー状態
NT1 励起状態
NT2 リュードベリ状態
NT2 回転状態
NT2 準安定状態
NT2 振動状態
NT1 d 状態
NT1 e 状態
NT1 f 状態
NT1 p 状態
NT1 s 状態
RT エネルギー準位遷移
RT エネルギー準位密度
RT ストレンジネスアナログ共鳴
RT ブリュアン定理
RT ヤーン・テラー効果
RT ラムシフト
RT ランデ因子
RT リュードベリ補正
RT 外部変換
RT 核カスケード
RT 核構造
RT 強度関数
RT 固有状態
RT 準位幅
RT 準束縛状態
RT 束縛状態
RT 電子構造
RT 内部転換
RT 反転分布
RT 微細構造

エネルギー準位スキーム

USE エネルギー準位

エネルギー準位遷移

UF 遷移 (エネルギー準位)

UF 電磁変遷

NT1 コスター・クローニッヒ遷移
NT1 異性体転移
NT1 核カスケード
NT2 γ 線カスケード
NT1 禁制遷移
NT1 多重極遷移
NT2 e 0-変遷
NT2 e 1-変遷
NT2 e 2-変遷
NT2 e 3-変遷
NT2 e 4-変遷
NT2 m 1 励起
NT2 m 2 励起
NT2 m 3 励起
NT2 m 4 励起
NT1 脱励起
NT2 無放射崩壊
NT1 誘導放出
NT2 超放射
NT1 励起
NT2 クーロン励起
NT2 集団励起
NT2 内殻励振
RT アインシュタイン係数
RT エネルギー準位
RT オージェ効果
RT フランク・コンドンの原理
RT 混合比
RT 振動子強度
RT 選択規則
RT 多・光子過程
RT 帯理論
RT 崩壊

エネルギー準位密度

DENSITY OF STATES も見よ。
UF 準位密度
UF 密度 (エネルギー準位)
RT エネルギー準位
RT エネルギー分解能
RT 準位幅

エネルギー消費

NT1 燃料消費量
RT エネルギー効率
RT エネルギー費用
RT エネルギー保存
RT ガス量計
RT トータルエネルギーシステム
RT ライフサイクルアセスメント
RT 国民一人当たり値
RT 需要
RT 需要率
RT 消費率
RT 正味エネルギー
RT 電力計
RT 米国エネルギー税条例
RT 力

エネルギー情報事業団

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 米国エネルギー情報局

エネルギー制御システム

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1979-07-18
BT1 エネルギーシステム
BT1 制御系
RT エネルギー管理

RT エネルギー保存
 RT コンピュータ制御システム
 RT 建物
 RT 室内空調システム
 RT 総合建築技術
 RT 低負荷型住居

エネルギー政策

1999-07-06

開発、生産、使用、およびエネルギーとその発生源の保存に関する全体的な政策。

SF 方針
 BT1 政策
 NT1 エネルギー自給率向上計画
 NT1 国家エネルギー計画
 NT2 米国国家エネルギー計画
 RT 外交政策
 RT 計画
 RT 原子力の段階的廃止
 RT 国際エネルギー機関
 RT 持続可能な開発
 RT 世界エネルギー協議会
 RT 地域協力
 RT 排出量取引
 RT 配分
 RT 米国エネルギー政策及び節約法
 RT 米国合成燃料公社
 RT 米国国家省エネルギー政策法
 RT 米国国家天然ガス政策法
 RT w e n d s (世界エネルギーデータシステム)

エネルギー政策と保護条例

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-29

1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 米国エネルギー政策及び節約法

エネルギー生産指向ビル構成

2004-02-11

下記のディスクリプタとともに、SOLAR CELL ARRAYS、TROMBE WALLS、ROOF PONDS といった構成要素を表現するディスクリプタを用いよ。

USE ソーラー建築

エネルギー税条例

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06

1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 米国エネルギー税条例

エネルギー損失

UF エネルギー散逸
 UF オームプラズマ損失
 UF 電離損失
 UF 劣化(エネルギー)
 SF エネルギー付与
 SF 熱放散
 BT1 損失
 NT1 緩和損失
 NT1 交流損失
 NT1 電力損失
 NT1 熱損失
 RT ストラグリング
 RT ヒステリシス
 RT ブラッグ曲線
 RT フレアリング
 RT マイクロドジメトリー
 RT ランダウのゆらぎ
 RT 緩衝装置

RT 減衰
 RT 減衰
 RT 減速
 RT 散逸率
 RT 線エネルギー付与
 RT 阻止能
 RT 電離
 RT 電離放射線
 RT 放射線効果
 RT 放射線質
 RT 放射線長
 RT 摩擦
 RT 粒子損失
 RT 領域

エネルギー損失スペクトル

INIS: 1999-07-02; ETDE: 1983-03-23

*BT1 電子分光法

エネルギー代替

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-24

他の要因の代用、例えば、経済におけるエネルギーのための労働、資本、あるいは材料。

RT エネルギー代替同等物
 RT 経済弾力性
 RT 燃料代替

エネルギー代替同等物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14

双方の燃料によって同じエネルギー製品が生成される場合に、ひとつの燃料が別なもので賄われたときの保存された燃料の量。

UF 代替同等物
 UF 燃料代替同等物
 RT エネルギー源
 RT エネルギー効率
 RT エネルギー代替
 RT 正味エネルギー
 RT 燃料代替

エネルギー蓄積

1995-01-11

UF 年間エネルギー格納
 BT1 貯蔵
 NT1 オフピークエネルギー貯蔵
 NT1 フライホイールエネルギー貯蔵
 NT1 圧縮空気電力貯蔵
 NT1 光化学エネルギー貯蔵
 NT1 磁気エネルギー貯蔵
 NT2 超伝導磁気エネルギー貯蔵
 NT1 低温貯蔵
 NT1 熱貯蔵
 NT2 季節間蓄熱
 NT2 顕熱蓄熱方式
 NT2 潜熱蓄熱
 NT2 熱化学熱貯蔵
 NT1 揚水発電
 RT エネルギー蓄積システム
 RT コンデンサー
 RT はずみ車
 RT 機械的エネルギー貯蔵設備
 RT 水素吸蔵
 RT 地下貯蔵
 RT 蓄電池
 RT 貯水池
 RT 分散貯蔵と発生
 RT 油圧アキュムレータ
 RT 容量内蔵エネルギー貯蔵設備

エネルギー蓄積システム

INIS: 1999-07-06; ETDE: 1976-08-04

BT1 エネルギーシステム
 NT1 はずみ車
 NT1 磁気エネルギー貯蔵設備
 NT1 蓄電池
 NT2 リチウムイオン電池
 NT2 レドックスフロー電池
 NT2 一次二次ハイブリッド蓄電池
 NT2 鉛蓄電池
 NT2 金属ガス蓄電池
 NT3 アルミニウム空気蓄電池
 NT3 カドミウム空気蓄電池
 NT3 ニッケル水素電池
 NT3 リチウム・水・空気蓄電池
 NT3 リチウム塩素蓄電池
 NT3 亜鉛塩素蓄電池
 NT3 亜鉛空気蓄電池
 NT3 銀・水素蓄電池
 NT3 鉄・空気蓄電池
 NT2 金属・金属酸化物蓄電池
 NT3 ニッケル・カドミウム蓄電池
 NT3 ニッケル・亜鉛蓄電池
 NT3 亜鉛マンガン蓄電池
 NT3 銀・カドミウム蓄電池
 NT3 銀・亜鉛電池
 NT3 鉄・ニッケル蓄電池
 NT2 金属・金属蓄電池
 NT2 金属・非金属蓄電池
 NT3 ナトリウム硫黄蓄電池
 NT3 リチウムポリマー電池
 NT3 リチウム・銅塩化物蓄電池
 NT3 リチウム・硫黄電池
 NT3 亜鉛臭素蓄電池
 NT2 熱電池
 NT1 熱エネルギー貯蔵設備
 RT エネルギー蓄積
 RT コンデンサー
 RT 圧縮空気電力貯蔵設備
 RT 機械的エネルギー貯蔵設備
 RT 蓄熱器
 RT 貯水池
 RT 熱貯蔵
 RT 容量内蔵エネルギー貯蔵設備

エネルギー費用

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1981-03-16

金銭的支出や消費されるエネルギー料金。エネルギー費用は除く。これらについてはENERGY ACCOUNTINGを見よ。

RT エネルギー消費
 RT 価格
 RT 経済弾力性
 RT 費用

エネルギー品質

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-28

エネルギーの流れや貯蔵を維持するエネルギーコストによる測定。

BT1 エネルギー分析
 RT エネルギー会計
 RT エネルギー効率
 RT エントロピー

エネルギー不足

BT1 不足
 RT エネルギー過剰
 RT エネルギー供給
 RT エネルギー需要
 RT エネルギー保障

RT 国際エネルギー機関
RT 燃料代替

エネルギー付与

INIS: 1982-11-29; ETDE: 1991-07-05
2000年8月までINISの有効なディスクリプタであった。3658件の文献に付与されている。
SEE エネルギー吸収
SEE エネルギー損失

エネルギー普及局

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 米国エネルギー普及局

エネルギー複合体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
USE エネルギーパーク

エネルギー分解能

エネルギースペクトルの半値全幅。
BT1 分解能
RT エネルギースペクトル
RT エネルギー準位密度

エネルギー分析

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1977-10-20
エネルギーが経済でどのように使用されているかを発見する分析や方法論。
NT1 エネルギー会計
NT1 エネルギー品質
NT1 正味エネルギー
RT エネルギーモデル
RT システム分析
RT 経済分析
RT 産業連関分析

エネルギー分布

USE エネルギースペクトル

エネルギー変換

BT1 転換
NT1 太陽エネルギー変換
NT2 海洋温度差発電
NT2 太陽熱変換
NT1 地熱エネルギー変換
NT1 直接エネルギー変換
NT2 光起電力変換
NT2 熱光起電力変換
NT2 熱電エネルギー変換
NT2 熱電子交換
NT2 熱流磁気変換
NT1 電気化学的エネルギー変換
NT1 熱生産
RT エネルギー移行
RT 光起電力効果
RT 水ブレーキ
RT 動作流体
RT 波浪発電機

エネルギー保護と生産条例

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-28
UF *ecpa* (エネルギー保護と生産条例)
BT1 法律
RT エネルギー供給
RT エネルギー保存
RT 石油

エネルギー保障

2011-07-20
安価なエネルギーの安定供給への道。
RT エネルギー
RT エネルギー不足
RT 可用性
RT 供給停止
RT 通商停止

エネルギー保存

1977-10-17
エネルギー資源の保存。
UF 緊急時省エネルギー条例
UF 保存(エネルギー)
RT ヴァナキュラー建築
RT エネルギー回収
RT エネルギー管理
RT エネルギー効率
RT エネルギー効率査定
RT エネルギー消費
RT エネルギー制御システム
RT エネルギー保護と生産条例
RT カーシェアリング
RT シャ熱保温
RT トータルエネルギーシステム
RT 貨物車シェアリング
RT 空気浸入
RT 効率
RT 国家エネルギー計画
RT 国家省エネルギー優遇法
RT 再資源化
RT 資源回収法
RT 資源保護
RT 太陽熱率
RT 低負荷型住居
RT 米国エネルギー政策及び節約法
RT 米国エネルギー税条例
RT 米国公益事業規制政策法
RT 米国国家エネルギー計画
RT 米国国家省エネルギー政策法

エネルギー密度

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1979-04-11
UF 密度(エネルギー)
RT 電荷密度
RT 量子力学

エネルギー輸送

2000-04-12
1991年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE パイプライン
SEE 送電
SEE 天然ガス配送システム

エネルギー領域

NT1 ミリ電子ボルト領域
NT1 相対論的範囲
NT1 *e e v* 領域
NT1 *e v* 領域
NT2 *e v* 領域01-10
NT2 *e v* 領域10-100
NT2 *e v* 領域100-1000
NT1 *g e v* 領域
NT2 *g e v* 領域01-10
NT2 *g e v* 領域10-100
NT2 *g e v* 領域100-1000
NT1 *k e v* 領域
NT2 *k e v* 領域01-10
NT2 *k e v* 領域10-100
NT2 *k e v* 領域100-1000

NT1 *m e v* 領域
NT2 *m e v* 領域01-10
NT2 *m e v* 領域10-100
NT2 *m e v* 領域100-1000
NT1 *p e v* 領域
NT1 *t e v* 領域
NT2 *t e v* 領域01-10
NT2 *t e v* 領域10-100
NT2 *t e v* 領域100-1000
RT エネルギー
RT エネルギー依存性
RT 群定数

エノール

*BT1 アルコール
RT ケトン

エノールピルビン酸二リン酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-10
C4光合成経路と炭水化物代謝との両方における中間体化合物。
UF *pep* (エノールピルビン酸二リン酸塩)
RT 化学反応
RT 光合成
RT 取込み
RT 新陳代謝
RT 生合成
RT 炭水化物
RT 二酸化炭素

エバスコ社標準プラント

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-08-07
エバスコ・サービス社標準PWR原子力発電プラント。
*BT1 原子力発電所

エバンスブルー

*BT1 アゾ染料
*BT1 スルホン酸
BT1 試薬

エバークレーズ国立公園

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1975-10-28
SF 公園
BT1 公共用地
RT スワンプ
RT フロリダ州

エピタキシー

BT1 結晶成長法
NT1 液相エピタキシー
NT1 蒸気相エピタキシー
NT1 分子線エピタキシー
RT 結晶化
RT 結晶成長

エピネフリン

ETDE: 1981-04-20
USE アドレナリン

エフィモフ効果

INIS: 1985-11-19; ETDE: 1985-12-13
2粒子間の散乱が共鳴的な場合、3粒子間に距離の2乗に反比例する普遍的な引力ポテンシャルが生じる。
RT 三体問題
RT 束縛状態
RT 有効測定範囲理論

エフェドリン

*BT1 アミン

- *BT1 アルカロイド
- *BT1 ヒドロオキシ化合物
- *BT1 血管収縮薬
- *BT1 交感神経模倣薬

エプスタイン・バーウイルス
 INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-08-19
 USE 腫瘍形成ウイルス

- エポキシド**
- UF エポキシ化合物
 - UF オキシラン
 - UF ポリ (イソブチレン酸化物)
 - *BT1 有機酸素化合物
 - NT1 アラルダイト
 - RT 樹脂
 - RT 注封材料
 - RT 複素環式化合物

エポキシ化合物
 USE エポキシド

エボナイト
 BT1 加硫エラストマー

エマネーション熱分析
 BT1 エマネーション法
 BT1 熱分析
 RT 希ガス

エマネーション法
 NT1 エマネーション熱分析
 RT 希ガス
 RT 材料試験
 RT 放射化学

エマノメーター
 UF ラドンモニター
 *BT1 放射線検出器

エミッタンス(ビーム)
 USE ビームエミッタンス

エムスラント炉
 INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
 リンゲン、ニーダーザクセン州、ドイツ連邦。
 UF 原子力発電所エムスラント
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

エメリー作戦
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
 1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 核爆発
 USE 地下爆発

エラ
 BT1 呼吸器系
 RT 魚類

エラストマー
 1996-01-24
 BT1 高分子
 NT1 エチレンプロピレンジエンポリマー
 NT1 ゴム
 NT2 シラスチック
 NT2 バイトン
 NT2 ブナゴム
 NT2 ラテックス
 NT2 天然ゴム
 NT1 ネオプレン
 NT1 ポリイソプレン

RT 加硫エラストマー
エリアシュベルク方程式
 INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-01-07
 USE ゴルコフ・エリアシュベルグ理論

エリー湖
 *BT1 五大湖

エリー湖-1号炉
 INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-06-02
 オハイオ・エジソン社、ベルリン・ハイツ、オハイオ州、米国。1980年、建設開始前にキャンセル。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

エリー湖-2号炉
 INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-06-02
 オハイオ・エジソン社、ベルリン・ハイツ、オハイオ州、米国。1980年、建設開始前にキャンセル。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

エリオグラウシン
 2000-04-12
 1996年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE アゾ染料
 USE インジケーター
 USE スルホン酸

エリオクロム染料
 *BT1 アゾ染料
 *BT1 スルホン酸
 *BT1 フェノール類

エリオット湖
 *BT1 オンタリオ州
 RT スタンレイ鉱山

エリオット模型
 *BT1 原子核模型
 RT 殻模型

エリクソンサイクル
 2003-06-26
 等温膨張、等温圧縮、等圧加熱及び等圧冷却を繰り返す理想的な熱力学的サイクル。
 BT1 熱力学サイクル
 RT 熱力学

エリクソン変動
 USE エリクソン理論

エリクソン理論
 UF エリクソン変動
 RT 乱雑位相近似

エリスリトール
 UF テトラヒドロオキシブタン
 *BT1 アルコール
 *BT1 単糖

エリスロシン
 ETDE: 1975-09-11
 *BT1 フルオレセイン
 *BT1 有機ヨウ素化合物
エリスロポイエチン
 1999-07-08
 *BT1 ペプチドホルモン
 BT1 ミトゲン
 RT 成長因子

RT 赤血球生成
エリスロマイシン
 *BT1 抗生物質

エリトリア国
 INIS: 2002-07-22; ETDE: 2002-06-17
 BT1 アフリカ
 BT1 発展途上国

エルクリバー炉
 USE e r r 炉

エルゴカルシフェロール
 UF ビタミンd 2
 *BT1 ビタミンd

エルゴステロール
 *BT1 ステロール

エルゴタミン
 *BT1 アルカロイド
 *BT1 交感神経遮断薬
 RT インドール

エルゴディックダイバータ
 1995-11-21
 磁気閉じ込め式核融合装置におけるプラズマ不純物および燃料灰を排除するために、プラズマエッジ領域における磁界構成の外部で産生されたエルゴード性に基づいた装置。
 BT1 ダイバータ
 RT 偶然性

エルゴノミクス
 INIS: 1995-01-10; ETDE: 1982-06-07
 USE 人間工学

エルゴード仮説
 BT1 仮説
 RT 位相空間
 RT 確率
 RT 統計力学

エルサルバドル共和国
 *BT1 中央アメリカ
 BT1 発展途上国
 RT アウアチャパン地熱発電所

エルスウォルサイト
 2000-04-12
 *BT1 ウラン鉱物
 *BT1 酸化鉱物
 RT 酸化ウラン
 RT 酸化カルシウム
 RT 酸化ニオブ

エルツ山脈鉱床
 INIS: 1992-02-04; ETDE: 1992-09-21
 *BT1 ウラン鉱床
 RT ウラン鉱石
 RT ドイツ連邦共和国

エルトリエーション
 UF 溶出(可溶不能粒子)
 BT1 分離工程
 RT 標本抽出
 RT 分散
 RT 粉じん
 RT 粉末
 RT 粒子
 RT 粒度

エルニニョ

INIS: 1992-06-12; ETDE: 1991-06-21
USE 南方振動

エルビウム

*BT1 希土類

エルビウム 143

2007-10-22

*BT1 エルビウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

エルビウム 144

2007-10-22

*BT1 エルビウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

エルビウム 145

1989-07-19

*BT1 エルビウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

エルビウム 146

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1984-09-05

*BT1 エルビウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 147

INIS: 1983-09-05; ETDE: 1983-08-25

*BT1 エルビウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 148

1981-09-17

*BT1 エルビウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 149

INIS: 1984-10-19; ETDE: 1984-05-08

*BT1 エルビウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 150

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-11-01

*BT1 エルビウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 151

1977-01-26

*BT1 エルビウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 152

*BT1 エルビウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 153

*BT1 エルビウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 154

*BT1 エルビウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

エルビウム 155

*BT1 エルビウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

エルビウム 156

*BT1 エルビウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

エルビウム 157

*BT1 エルビウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

エルビウム 158

*BT1 エルビウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 電子捕獲放射性同位体

エルビウム 159

*BT1 エルビウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

エルビウム 160

*BT1 エルビウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

エルビウム 161

*BT1 エルビウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

エルビウム 162

*BT1 エルビウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

エルビウム 162 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

エルビウム 163

*BT1 エルビウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

エルビウム 163 ターゲット

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28

BT1 ターゲット

エルビウム 164

*BT1 エルビウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

エルビウム 164 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

エルビウム 165

*BT1 エルビウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

エルビウム 165 ターゲット

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28

BT1 ターゲット

エルビウム 166

*BT1 エルビウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

エルビウム 166 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

エルビウム 166 反応

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1985-12-13

*BT1 重イオン反応

エルビウム 167

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 167 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

エルビウム 168

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

エルビウム 168 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

エルビウム 169

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

エルビウム 170

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

エルビウム 170 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

エルビウム 171

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

エルビウム 172

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 日寿命放射性同位体

エルビウム 173

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

エルビウム 174

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

エルビウム 175

1996-03-14

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

エルビウム 176

2007-10-22

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 177

2007-10-22

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウムイオン

- *BT1 イオン

エルビウムカーバイド

- *BT1 エルビウム化合物
- *BT1 カーバイド

エルビウムタングステン酸塩

1988-02-02

- *BT1 エルビウム化合物
- *BT1 タングステン酸塩

エルビウムテルル化物

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1977-11-28

- *BT1 エルビウム化合物
- *BT1 テルル化物

エルビウムホウ化物

- *BT1 エルビウム化合物
- *BT1 ホウ化物

エルビウムリン化物

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1978-08-07

- *BT1 エルビウム化合物
- *BT1 リン化物

エルビウム化合物

1997-06-17

- BT1 希土類化合物
- NT1 エルビウムカーバイド
- NT1 エルビウムタングステン酸塩
- NT1 エルビウムテルル化物
- NT1 エルビウムホウ化物
- NT1 エルビウムリン化物
- NT1 エルビウム窒化物
- NT1 ケイ化エルビウム
- NT1 セレン化エルビウム
- NT1 ハロゲン化エルビウム
- NT2 フッ化エルビウム
- NT2 ヨウ化エルビウム
- NT2 塩化エルビウム

NT2 臭化エルビウム

- NT1 リン酸エルビウム
- NT1 過塩素酸エルビウム
- NT1 酸化エルビウム
- NT1 硝酸エルビウム
- NT1 水酸化エルビウム
- NT1 水素化エルビウム
- NT1 炭酸エルビウム
- NT1 硫化エルビウム
- NT1 硫酸エルビウム

エルビウム基合金

- *BT1 エルビウム合金

エルビウム合金

1%以上のエルビウム (Er) を含む合金。

- *BT1 希土類合金
- NT1 エルビウム基合金
- NT1 エルビウム添加合金

エルビウム窒化物

- *BT1 エルビウム化合物
- *BT1 窒化物

エルビウム添加合金

1%未満のエルビウム (Er) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 エルビウム合金
- *BT1 希土類添加合金

エルビウム同位体

1996-03-14

- BT1 同位体
- NT1 エルビウム 143
- NT1 エルビウム 144
- NT1 エルビウム 145
- NT1 エルビウム 146
- NT1 エルビウム 147
- NT1 エルビウム 148
- NT1 エルビウム 149
- NT1 エルビウム 150
- NT1 エルビウム 151
- NT1 エルビウム 152
- NT1 エルビウム 153
- NT1 エルビウム 154
- NT1 エルビウム 155
- NT1 エルビウム 156
- NT1 エルビウム 157
- NT1 エルビウム 158
- NT1 エルビウム 159
- NT1 エルビウム 160
- NT1 エルビウム 161
- NT1 エルビウム 162
- NT1 エルビウム 163
- NT1 エルビウム 164
- NT1 エルビウム 165
- NT1 エルビウム 166
- NT1 エルビウム 167
- NT1 エルビウム 168
- NT1 エルビウム 169
- NT1 エルビウム 170
- NT1 エルビウム 171
- NT1 エルビウム 172
- NT1 エルビウム 173
- NT1 エルビウム 174
- NT1 エルビウム 175
- NT1 エルビウム 176
- NT1 エルビウム 177

エルビウム複合物

*BT1 希土類複合物

エルピド石

1996-06-26

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE ケイ酸塩鉱物

エルミート演算子

BT1 数学演算子

エルミート行列

BT1 行列

エルミート多項式

*BT1 多項式

エルモバンピースクエア

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-04-11

エルモバンピースクエアは、4つの直線磁気ミラー・アレイで構成され、湾曲した高磁場コーナーコイルによってリンクされている。バンピースクエアはエルモバンピートーラスの再構成である。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE エルモ装置

エルモバンピートーラス

*BT1 エルモ装置

*BT1 バンピートーラス

エルモ装置

UF エルモバンピースクエア

*BT1 磁気鏡

NT1 エルモバンピートーラス

エレクトリックボーン模型

*BT1 o p e 模型

RT 光生成

RT 電気生成

エレクトレット

*BT1 誘電材料

RT 偏光

エレクトロクロミズム

INIS: 1999-03-02; ETDE: 1984-06-29

印加電流下でのイオン注入により誘発される物質中の可逆的な色の変化。

BT1 電気光学効果

RT 色

RT 電気化学

エレクトロジェット

UF オーロラ電子流

UF 赤道エレクトロジェット

*BT1 電流

RT 環電流

エレクトロスラグキャスティング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-08-24

*BT1 鋳造

RT エレクトロスラグ溶接

エレクトロスラグ溶接

*BT1 溶接

RT アーク溶接

RT エレクトロスラグキャスティング

エレクトロニクス(量子)

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1976-08-05

USE 量子エレクトロニクス

エレクトロマイグレーション

USE 電気泳動

エレバンシンクロトロン

UF エレバン・シンクロトロン

UF e k u

*BT1 シンクロトロン

エレバン・シンクロトロン

USE エレバンシンクロトロン

エレベーター

2006-08-23

UF リフト

RT 建物

RT 総合建築技術

RT 搭乗者

エンケファリン

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-07-05

2つのペンタペプチドの混合物からなる天然に存在する(脳や下垂体)アヘン様物質。

*BT1 エンドルフィン

RT 麻薬

エンジン

1992-01-15

エネルギーが機械的な力と運動に変換されることによって仕事が達成できる機械。

NT1 モーター

NT2 空気圧モーター

NT2 電動機

NT3 超伝導モーター

NT1 熱機関

NT2 スターリングエンジン

NT2 ニチノール熱機関

NT2 ランキンサイクルエンジン

NT2 ロケットエンジン

NT2 太陽熱エンジン

NT2 内燃機関

NT3 ガスタービンエンジン

NT3 ターボジェットエンジン

NT3 ターボファンエンジン

NT3 ディーゼルエンジン

NT3 ラムジェットエンジン

NT3 ローターエンジン

NT4 ヴァンケルエンジン

NT3 火花点火機関

NT4 ヴァンケルエンジン

NT3 層状給気機関

NT3 直接噴射式エンジン

NT3 複式燃料機関

RT 燃焼室

RT 燃料噴射装置

RT 連邦試験検査工程

エンタイトルメント・プログラム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02

異常に大量の古い(安い)原油を持つ精製業者は、それを精製するためにプレミアムを支払う政府計画。プレミアムは、主に高コストの原油を持っている企業に支払われる。製油所の原油調達コスト均等化のための制度。

UF 国内原油獲得プログラム

RT 価格

RT 石油精製所

RT 配分

エンタルピー

*BT1 熱力学的性質

NT1 吸収熱

NT1 吸着熱

NT1 混合熱

NT1 転移熱

NT2 気化熱

NT2 昇華熱

NT2 融解熱

NT1 反応熱

NT2 解離熱

NT2 生成熱

NT2 燃焼熱

NT1 溶解熱

RT エントロピー

RT 暖房負荷

RT 熱力学

エンタルピーホイール

2006-07-03

SEE 熱交換器

エンデュール

2000-04-12

*BT1 ニッケルクロム鋼

*BT1 耐熱合金

エンドウマメ

USE エンドウ属

エンドウ属

UF エンドウマメ

*BT1 マメ科

RT エンドウ類

エンドウ類

BT1 種子

*BT1 野菜

RT エンドウ属

エンドキサン

UF シクロホスファミド

BT1 アルキル化剤

*BT1 免疫抑制薬

RT 免疫抑制

エンドセリン

2003-11-05

*BT1 ポリペプチド

RT 血管収縮薬

RT 内皮

エンドヌクレアーゼ

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1984-06-29

損傷したヌクレオチドまたはミスマッチ塩基対を含むDNAの短いセグメントを除去する修復酵素。核酸鎖を両端ではなく内部のリン酸ジエステル結合を加水分解することで切断する核酸分解酵素。

*BT1 d n a加水分解酵素

RT コンテイング

RT 遺伝子組換えタンパク質

RT 核タンパク質

RT d n aメチラーゼ

RT d n a修復

RT r f l p (制限酵素切断片多型)

エントリー制御システム

INIS: 1999-05-12; ETDE: 1982-07-08
ある施設の敷地へのアクセスを制御するためのシステム。

- UF アクセス制限システム
- BT1 制御系
- RT セキュリティ
- RT 核物質防護
- RT 識別システム
- RT 人間侵入
- RT 生体認証
- RT 物理的防護装置

エンドルフィン

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1981-04-20

- *BT1 ポリペプチド
- *BT1 神経調節物質
- NT1 エンケファリン
- RT 中枢神経系抑制薬
- RT 脳

エントロピー

- *BT1 熱力学的性質
- RT エネルギー品質
- RT エンタルピー
- RT 構成フリーエンタルピー
- RT 等エントロピー過程
- RT 熱力学
- RT 量子情報
- RT h 定理

エンバルセ炉

INIS: 1992-06-30; ETDE: 1992-07-10
アルゼンチン原子力発電会社、エンバルセ、コルドン州、アルゼンチン。

- *BT1 c a n d u 型炉

エンブリオ

- NT1 接合子
- RT がん胎児性抗原
- RT 個体発生
- RT 子宮
- RT 出生前照射
- RT 胎児
- RT 妊娠
- RT 年齢層
- RT 複製
- RT 羊水
- RT 卵膜
- RT 胚性細胞

エンリコ・フェルミ原子力研究センター炉

1993-11-05
USE ces nef (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉

エンリコ・フェルミ賞

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27
1994年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 賞

エンリコ・フェルミ炉

2000-04-12
1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE 船舶推進用原子炉
SEE p w r (加圧水型原子) 炉

エンリコ・フェルミー 1号炉

デトロイト・エジソン社、ニューポート、ミシガン州、米国。1972年にシャットダウン。凍結。
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 動力炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉

エンリコ・フェルミー 2号炉

デトロイト・エジソン社、ニューポート、ミシガン州、米国。
*BT1 沸騰水型原子炉

エンレイソウ属

1996-07-15
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE 単子葉植物綱

オイスター・クリーク 1号炉

アメジエンエネルギー社、ニュージャージー州、米国。
*BT1 沸騰水型原子炉

オイスター・クリーク 2号炉

USE フォークドリバー 1号炉

オイルサンド

1997-06-19
UF オイルサンド油
UF タールサンド
*BT1 化石燃料
BT1 砂
*BT1 瀝青質材料
RT アサバスカ鉱床
RT アスファルトリッジ鉱床
RT エドナ鉱床
RT オイルサンド鉱床
RT オイルサンド採掘
RT オイルサンド産業
RT オイルサンド処理プラント
RT オイルシェール
RT コールドウォータープロセス
RT コールドレイク鉱床
RT サークルクリフ鉱床
RT サニーサイド鉱床
RT サンタローザ鉱床
RT タールサンド・トライアングル鉱床
RT ビチューメン
RT ピース川鉱床
RT ユヴァルデ鉱床
RT ローププロセス
RT ワバスカ鉱床
RT 蒸気浸透プロセス
RT 湯ならし
RT 流体圧入プロセス
RT h-油過程
RT p r s プリングス鉱床

オイルサンド鉱床

1997-06-19
BT1 鉱床
NT1 アサバスカ鉱床
NT1 アスファルトリッジ鉱床
NT1 エドナ鉱床
NT1 コールドレイク鉱床
NT1 サークルクリフ鉱床
NT1 サニーサイド鉱床

NT1 サンタローザ鉱床
NT1 タールサンド・トライアングル鉱床
NT1 ピース川鉱床
NT1 ユヴァルデ鉱床
NT1 ロイドミンスタ鉱床
NT1 ワバスカ鉱床
NT1 p r s プリングス鉱床
RT オイルサンド
RT 埋蔵量

オイルサンド採掘

INIS: 1992-09-03; ETDE: 1980-10-28
BT1 採掘
RT オイルサンド
RT 露天採掘

オイルサンド産業

1994-09-29
BT1 産業
RT オイルサンド
RT 鉱工業

オイルサンド処理プラント

1993-12-30
BT1 工業プラント
RT オイルサンド

オイルサンド磨石

1992-05-04
UF タールサンド磨石
*BT1 テーリング

オイルサンド油

2000-04-12
USE オイルサンド
USE ビチューメン

オイルシェール

1997-06-17
UF オイルシェール廃水
UF ホルツハイマー過程
UF ユングストロームプロセス
SF ガロタプロセス
SF 撫順プロセス
*BT1 けつ岩
*BT1 化石燃料
*BT1 瀝青質材料
NT1 黒色頁岩
RT アンビルポイント研究施設
RT イクタモール
RT オイルサンド
RT オイルシェール鉱床
RT オイルシェール産業
RT オイルシェール処理プラント
RT オイルシェール罰金
RT オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス
RT オキシ改変原位置処理
RT ガスバギー計画 (イベント)
RT ガスフロー過程
RT ガス燃焼過程
RT キヴィットプロセス
RT グリーンリバー層
RT ケローゲン
RT シェールガス
RT シェール油
RT シェール油留分
RT シェル・ペレット熱交換レトルト乾留
RT スーペリア・プロセス
RT トスコプロセス

- RT ハイドロトーティング・プロセス
- RT パラホプロセス
- RT ビチューメン
- RT フィッシャー分析試験法
- RT ペトロシックスプロセス
- RT ホワイトリバーシェールプロジェクト
- RT マホガニーゾーン
- RT ユインタ構造
- RT ユニオンオイル社プロセス
- RT リオブランコオイルシェールプロジェクト
- RT ルルギ・ルアガスプロセス
- RT レトルト処理
- RT ローププロセス
- RT ロフレコプロセス
- RT ワサッチ層
- RT 原位置処理
- RT 原位置蒸留
- RT 使用済シェール
- RT 水素化乾留評価法
- RT 湯ならし
- RT 統合型原位置処理
- RT 爆破刺激
- RT 流動層式廃棄物ガス化
- RT h-油過程
- RT n t u プロセス
- RT r i s e (ラブル原位置抽出)
- RT t 3 プロセス

オイルシェール鉱床

1997-06-19

- BT1 鉱床
- *BT1 鉱物資源
- NT1 米国海軍オイルシェール備蓄
- RT オイルシェール
- RT グリーンリバー層
- RT サンドウオッシュ堆積盆地
- RT チャタヌーガ累層
- RT ピケインスクリーク流域
- RT ユインタ構造
- RT ユインタ盆地
- RT ロックスプリングサイト
- RT ワシャキー盆地
- RT 物理探査
- RT 埋蔵量

オイルシェール採掘

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1976-11-17

- UF シェール採掘
- BT1 採鉱
- RT 坑内採掘
- RT 鉱山学
- RT 露天採掘

オイルシェール産業

1992-07-22

- BT1 産業
- RT オイルシェール
- RT シェール油
- RT 鉱工業

オイルシェール処理プラント

1997-06-17

- BT1 工業プラント
- NT1 アンビルポイント研究施設
- NT1 グレン・デービス施設
- RT オイルシェール
- RT ガス発生装置

オイルシェール廃水

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-25

- USE オイルシェール
- USE 廃水

オイルシェール罰金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01

- RT オイルシェール

オイルスキマー

INIS: 1992-07-21; ETDE: 2002-04-17

- USE スキマー

オイルバーナー

INIS: 1999-05-18; ETDE: 1979-05-09

- BT1 バーナー
- RT 燃焼
- RT 油炉

おうし座T星

- *BT1 爆発型変光星

おう吐

- BT1 症状
- RT 胃
- RT 消化器系疾患

オオカミ

INIS: 1993-07-20; ETDE: 1979-07-18

- *BT1 哺乳動物
- RT キツネ
- RT コヨーテ
- RT 犬
- RT 野生動物

オーガ採掘

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08

- BT1 採鉱
- RT 鉱山学
- RT 鉱山設備
- RT 水力採鉱
- RT 露天採掘

オーキシン

- BT1 植物成長調節剤
- RT アブシジン酸
- RT ジベレリン酸

オーク

- UF コナラ属
- *BT1 樹木
- *BT1 双子葉植物綱

オークハーバーオハイオ炉

ETDE: 2002-04-17

- USE デービス・ベッセー1号炉

オークリッジ

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1977-06-24

- *BT1 テネシー州
- BT1 市街地
- RT オークリッジ保護区
- RT o r g d p (オークリッジガス拡散炉)
- RT o r n l (オークリッジ国立研究所)
- RT y-12プラント

オークリッジガス拡散炉

- USE o r g d p (オークリッジガス拡散炉)

オークリッジ核破砕中性子源

2016-06-09

オークリッジ国立研究所、オークリッジ、テネシー州、米国。

- UF オークリッジ s n s (核破砕中性子源)

- UF 核破砕中性子源 (オークリッジ)
- UF s n s (オークリッジ核破砕中性子源)

*BT1 核破砕中性子源施設

オークリッジ研究用原子炉

- USE o r r 炉

オークリッジ原子力研究所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-26

- USE o r i n s (オークリッジ原子力研究所)

オークリッジ国立研究所

- USE o r n l (オークリッジ国立研究所)

オークリッジ保護区

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1985-01-28

オークリッジ領域内のエネルギー省所有地、オークリッジ、米国。

*BT1 米国エネルギー省

*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)

- RT オークリッジ

- RT テネシー州

- RT o r g d p (オークリッジガス拡散炉)

- RT o r n l (オークリッジ国立研究所)

- RT y-12プラント

オークリッジ臨界実験施設

1993-11-09

- USE o r - c e f (オークリッジ臨界実験施設)

オークリッジ連携大学

1999-06-18

- USE o r a u (オークリッジ連携大学)

オークリッジ s n s (核破砕中性子源)

2016-06-09

- USE オークリッジ核破砕中性子源

オーサブル川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08

*BT1 川

- RT ミシガン州

- RT 水力発電所

オージェ効果

オージェ効果に関連付けられたすべての粒子、プロセス、およびスペクトルを含む。

NT1 コスター・クローニッチ遷移

- RT エネルギー準位遷移

- RT オージェ電子分光法

- RT 自己イオン化

- RT 電子放出

- RT 内殻電離

オージェ電子分光法

*BT1 電子分光法

- RT オージェ効果

オーステナイト

γ-鉄中の炭素の固溶体。

- *BT1 炭素添加合金
- *BT1 鉄合金
- RT オーステナイト鋼
- RT ガンマ鉄
- RT マルテンサイト
- RT 固溶体
- RT 脱炭

オーステナイト鋼

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1978-02-14
 室温で少なくとも大部分がオーステナイトからなる微細構造を有する鋼。このオーステナイト微細構造は、とりわけ(例えば、NiのためのMnのような)合金条件によって達成される。1978年2月まで、STEELS およびAUSTENITEがETDEでこの概念を表現するために使用された。

- UF ステンレス鋼-330
- UF 鋼-13cr6nimo
- UF 鋼-40kh13n8g8
- UF 鋼-cr13mn8ni8
- UF 鋼-cr13ni6mo-1
- UF 鋼-ni17cr14moti-1
- UF 鋼-ni36cr18
- *BT1 鋼
- NT1 鋼-cr18ni10-1
- NT1 鋼-cr15ni15motib
- NT1 鋼-cr16ni13monbv
- NT1 鋼-cr16ni15mo3nb
- NT1 鋼-cr16ni16monb
- NT1 鋼-cr16ni8mo2
- NT2 ステンレス鋼-16-8-2
- NT1 鋼-cr17ni12mo3
- NT2 ステンレス鋼-316
- NT1 鋼-cr17ni12mo3-1
- NT2 ステンレス鋼-316l
- NT2 ステンレス鋼-zcnd17-13
- NT1 鋼-cr17ni12monb
- NT1 鋼-cr17ni13
- NT1 鋼-cr17ni13mo2ti
- NT1 鋼-cr17ni13mo3ti
- NT1 鋼-cr17ni7
- NT2 ステンレス鋼-301
- NT1 鋼-cr18ni10
- NT2 ステンレス鋼-18-10
- NT1 鋼-cr18ni10ti
- NT2 ステンレス鋼-321
- NT1 鋼-cr18ni11
- NT2 鋼-x6crni1811
- NT1 鋼-cr18ni11nb
- NT2 ステンレス鋼-347
- NT1 鋼-cr18ni11nbco
- NT2 ステンレス鋼-348
- NT1 鋼-cr18ni12
- NT2 ステンレス鋼-305
- NT1 鋼-cr18ni12ti
- NT1 鋼-cr18ni8
- NT2 ステンレス鋼-18-8
- NT1 鋼-cr18ni9
- NT2 ステンレス鋼-302
- NT1 鋼-cr18ni9ti
- NT1 鋼-cr19ni10
- NT2 ステンレス鋼-304
- NT1 鋼-cr19ni10-1
- NT2 ステンレス鋼-304l

- NT1 鋼-cr20ni11
- NT2 ステンレス鋼-308
- NT1 鋼-cr20ni11-1
- NT2 ステンレス鋼-308l
- NT1 鋼-cr21mn9ni6
- NT2 ステンレス鋼-21-6-9
- NT1 鋼-cr23ni14
- NT2 ステンレス鋼-309
- NT2 ステンレス鋼-309s
- NT1 鋼-cr23ni18
- NT1 鋼-cr25ni20
- NT2 ステンレス鋼-310
- NT2 合金-hk-40
- NT1 鋼-ni25cr20
- NT2 ステンレス鋼-20-25
- NT1 鋼-ni26cr15tivalb
- NT2 合金-a-286
- RT オーステナイト
- RT 耐食合金
- RT 耐熱合金

オーストララシア

- NT1 オーストラリア連邦
- NT2 クイーンズランド州
- NT2 タスマニア州
- NT2 ニューサウスウェールズ州
- NT2 ビクトリア州
- NT2 西オーストラリア州
- NT2 南オーストラリア州
- NT2 北部準州
- NT1 ニューギニア島
- NT2 パプアニューギニア独立国
- NT1 ニュージーランド

オーストラリアのmoata 炉

- USE モアタ炉

オーストラリアの機関

- INIS: 1978-02-23; ETDE: 1977-05-07
- BT1 国家機関
- NT1 ansto (オーストラリア原子力科学技術機構)
- NT1 arpansa (オーストラリア放射線防護原子力安全庁)

オーストラリアライト

- USE テクタイト

オーストラリアリプレース試験炉

- 2005-07-22
- USE オパール炉

オーストラリア原子力委員会

- INIS: 1996-01-30; ETDE: 1978-04-28
- USE ansto (オーストラリア原子力科学技術機構)

オーストラリア放射線防護原子力安全庁

- 2015-04-07
- USE arpansa (オーストラリア放射線防護原子力安全庁)

オーストラリア連邦

- 1997-06-19
- UF バス海峡
- BT1 オーストララシア
- BT1 先進国
- NT1 クイーンズランド州
- NT1 タスマニア州
- NT1 ニューサウスウェールズ州
- NT1 ビクトリア州
- NT1 西オーストラリア州

- NT1 南オーストラリア州
- NT1 北部準州
- RT オセアニア
- RT タスマン海
- RT ティモール海
- RT ニューギニア島
- RT メアリキャサリーン鉱山
- RT ラムジャングル鉱山
- RT oecd (経済協力開発機構)

オーストリアサイバースドルフ研究センター

- INIS: 1993-11-04; ETDE: 2002-06-07
- USE サイバースドルフ研究センター

オーストリアトリガマークⅠ型炉

- 2000-04-12
- USE トリガー2型ウィーン炉

オーストリアトリガマーク2型炉

- INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-07
- USE トリガー2型ウィーン炉

オーストリアの機関

- INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
- BT1 国家機関
- NT1 サイバースドルフ研究センター

オーストリア共和国

- 1998-06-10
- *BT1 西ヨーロッパ
- BT1 先進国
- RT アルプス山脈
- RT ドナウ川
- RT ライン川
- RT ctbt (包括的核実験禁止条約機関)
- RT iaeea (国際原子力機関)
- RT oecd (経済協力開発機構)
- RT unido (国連工業開発機関)

オーストリア研究炉

- USE アストラ炉

オーソノル

- 2000-04-12
- *BT1 ニッケル合金
- *BT1 鉄合金

オーディオファイル

- 2012-05-23
- BT1 ドキュメントタイプ

オーデコロンスピリッツ

- USE エタノール

オートクレーブ

- RT 圧力容器
- RT 実験室設備

オートボルト

- 2005年2月まで有効なディスクリプタであった。
- USE ブルキナファソ

オートモビル産業

- INIS: 1992-03-25; ETDE: 1977-06-21
- USE 自動車産業

オートラジオグラフ

- USE 像

オートラジオグラフィ

- UF ラジオオートグラフィ
- UF ラジオグラフィ (オート)
- UF a オートラジオグラフィ

- RT セラミック組織学
- RT トレーサ技術
- RT 原子核乳剤、原子核乾板
- RT 工業用 x 線撮影法
- RT 診断技術
- RT 非破壊試験
- RT 標識化合物

オーバーハウザー効果

- 1980-07-24
- RT 核磁気共鳴
- RT 原子核
- RT 電子スピン共鳴
- RT 偏光

オープン

- INIS: 1999-12-31; ETDE: 1982-08-11
- *BT1 器具
- NT1 電子レンジ
- RT ガス機器
- RT ストープ
- RT 電気器具
- RT 木材燃焼装置

オープンコークス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
- BT1 コークス

オープンプラズマ装置

- BT1 熱核装置
- NT1 gdt (ガスダイナミックトラップ) 装置
- NT1 q 装置
 - NT2 ヘリオス装置
 - NT2 q p 装置
- NT1 プラズマ焦点装置
 - NT2 pf-3 装置
 - NT2 p f - 1 0 0 0 装置
- NT1 ベースボール装置
- NT1 磁気鏡
 - NT2 gdt (ガスダイナミックトラップ) 装置
 - NT2 エルモ装置
 - NT3 エルモバンピートーラス
 - NT2 キルケー装置
 - NT2 タンデムミラー
 - NT3 ガンマー 1 0 ミラー型装置
 - NT3 タラ・ミラー型装置
 - NT3 バイドロスミラー型装置
 - NT3 t m x ミラー型装置
 - NT2 デカ装置
 - NT2 バンピートーラス
 - NT3 エルモバンピートーラス
 - NT2 バーンアウト装置
 - NT2 フェニックス装置
 - NT2 プレアデ装置
 - NT2 βii 装置
 - NT2 逆転磁場鏡
 - NT2 2 x 装置
 - NT2 a l i c e (ローレンス放射線研究所核融合研究装置)
 - NT2 g o l - 3 ミラー型装置
 - NT2 i m p 装置
 - NT2 m f t f (ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験装置)
 - NT2 o g r a (磁気ミラー型)
- NT1 線形ピンチ装置
 - NT2 線形スクリュウピンチ装置
 - NT2 線形テータピンチ装置
 - NT3 イザール装置
 - NT3 スキュラ装置

- NT2 線形ハードコアピンチ装置
- NT2 線形 z ピンチ装置
- RT 開放配位

オープンフローコレクタ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11
- USE 細流タイプコレクタ

オーブ処分場

- INIS: 1993-04-19; ETDE: 1992-11-20
- UF スーレーヌ放射性廃棄物保管所
- *BT1 放射性廃棄物施設

オーマン国

- INIS: 1981-09-17; ETDE: 1976-10-13
- BT1 アジア
- BT1 アラブ諸国
- BT1 中東
- BT1 発展途上国

オオムギ

- UF オオムギ属
- *BT1 穀類

オオムギ属

- USE オオムギ

オームの法則

- RT 電気伝導率

オームプラズマ加熱

- USE ジュール加熱

オームプラズマ損失

- USE エネルギー損失

オーム抵抗

- USE 電気伝導率

オーラボンプロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-12
- 大量のアスファルテンおよび金属を含んでいる重質原油とタールの触媒転換のプロセス。1989年9月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
- USE 精錬

オールドベリー A 炉

- オールドベリー・オン・セバーン、グロスターシャー州、英国。
- *BT1 マグノックス型炉
- *BT1 二酸化炭素冷却炉
- *BT1 熱中性子炉

オールドベリー B 炉

- オールドベリー・オン・セバーン、グロスターシャー州、英国。
- *BT1 動力炉
- *BT1 二酸化炭素冷却炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

オールド・フェイスフル自動湯沸かし装置

- 2000-04-12
- 1995年2月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
- USE 間歇泉

オーロラ

- NT1 極冠オーロラ
- NT1 昼間側オーロラ
- RT オーロラオーバル
- RT オーロラ帯
- RT ハラング不連続
- RT 荷電粒子降下

- RT 大気光
- RT 電子降下
- RT 捕捉陽子
- RT 夜空
- RT 陽子降下

オーロラオーバル

- NT1 ハラング不連続
- RT オーロラ
- RT オーロラ帯
- RT 荷電粒子降下
- RT 極カスプ
- RT 極冠オーロラ
- RT 昼間側オーロラ
- RT 電子降下
- RT 電離層
- RT 陽子降下

オーロラ施設

- INIS: 1986-01-21; ETDE: 1985-09-24
- ロスアラモスの大規模K r F レーザー施設。
- RT アンタレス施設
- RT クリプトンフッ化物レーザー
- RT レーザー核融合炉
- RT 慣性閉込め
- RT i c f (慣性閉込め核融合) 装置
- RT l a n l (ロスアラモス科学研究所)

オーロラ帯

- UF 帯 (オーロラ)
- RT オーロラ
- RT オーロラオーバル
- RT 極冠オーロラ
- RT 昼間側オーロラ
- RT 電離層
- RT 南極地帯
- RT 北極地帯

オーロラ電子流

- USE エレクトロジェット

オガネソン

- 2017-04-11
- 2017年3月まで、ELEMENT 118 がこの概念を表現するために使用された。
- UF ウンウンオクテウム
- UF エカラドン
- UF 元素 118
- *BT1 超アクチニド元素

オガネソン 294

- 2017-04-11
- 2017年3月まで、ELEMENT 118 294 がこの概念を表現するために使用された。
- UF 元素 118 294
- *BT1 α崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

オガネソン同位体

- 2017-04-11
- 2017年3月まで、ELEMENT 118 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。
- UF 元素 118 同位体
- BT1 同位体

オキサジアゾール

1つの酸素原子と2つの窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。

- *BT1 アゾール
- *BT1 有機酸素化合物

オキサゾール

1996-01-24

1つの窒素原子と1つの酸素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。

- *BT1 アゾール
- *BT1 有機酸素化合物
- NT1 ベンゾオキサゾール
- NT1 p o p o p (ビスフェニルオキサゾリルベンゼン)

オキサールデヒド

USE グリオキサール

オキシカーバイド

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1976-06-07

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

- BT1 酸素化合物
- BT1 炭素化合物
- RT カーバイド
- RT 酸化炭素
- RT 酸化物

オキシクロライド

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

- *BT1 オキシハロゲン化物
- *BT1 塩素化合物
- RT 塩化物
- RT 酸化塩素
- RT 酸化物

オキシゲナーゼ

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1981-01-12

酵素番号1.13。1974年から1997年3月まで、TRYPTOPHAN OXYGENASEがETDEでこの概念を表現するために使用された。

- UF ピロラーゼ (トリプトファン)
- UF ラット肝
- *BT1 酸化還元酵素
- NT1 混合機能オキシダーゼ

オキシセレン化物

2000-04-12

- BT1 セレン化合物
- BT1 酸素化合物
- RT セレン化物
- RT 酸化物

オキシダント

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1977-01-10

USE 酸化剤

オキシダーゼ

1996-11-13

- *BT1 酸化還元酵素
- NT1 シトクロムオキシダーゼ
- NT1 ルシフェラーゼ

オキシテトラサイクリン

- UF テラマイシン
- *BT1 テトラサイクリン

オキシテルル化物

2000-04-12

- BT1 テルル化合物
- BT1 酸素化合物
- RT テルル化物
- RT 酸化物

オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04

ORCプロセスは、華氏1400度未満の温度で、活性チャーを生成し、実質的に成分を酸化しないガス中で、粒子を急速熱分解。チャー、液体生成物、気体生成物が産物であり、チャーの一部は加熱して熱分解反応器に戻される。1976年7月まで、GARRETT PYROLYSIS PROCESSがETDEでこの概念を表現するために使用された。

- UF ギャレット熱分解プロセス
- UF o r c フラッシュ熱分解プロセス
- *BT1 石炭ガス化
- *BT1 石炭液化
- *BT1 廃棄物処理
- RT オイルシェール
- RT パイロリシス
- RT 廃棄物処理プラント

オキシトシン

- *BT1 脳下垂体ホルモン
- RT 子宮
- RT 分娩

オキシハロゲン化物

INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08

- BT1 ハロゲン化合物
- BT1 酸素化合物
- NT1 オキシクロライド
- NT1 オキシフッ化物
- NT1 オキシ臭化物
- NT1 酸ヨウ化物

オキシフッ化物

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

- *BT1 オキシハロゲン化物
- *BT1 フッ素化合物
- RT フッ化物
- RT 酸化フッ素
- RT 酸化物

オキシム

1996-10-23

- UF フリルジオキシム
- *BT1 アミン
- *BT1 ヒドロオキシ化合物
- *BT1 有機窒素化合物
- NT1 ジメチルグルオキシム
- NT1 ベンゾインオキシム
- RT アルデヒド
- RT ケトン
- RT ヒドロキシルアミン

オキシメチレン

USE ホルムアルデヒド

オキシラン

USE エポキシド

オキシシ

1980-07-24

- UF 8-キノリノール
- UF 8-ヒドロオキシキノリン
- *BT1 キノリン
- *BT1 ヒドロオキシ化合物

オキシ塩化炭素

USE ホスゲン

オキシ改変原位置処理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08

1997年3月まで、GARRETT PROCESSがこの概念を表現するために使用された。

- UF ギャレットプロセス
- BT1 改良型原位置処理
- RT オイルシェール

オキシ臭化物

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

- *BT1 オキシハロゲン化物
- *BT1 臭素化合物
- RT 酸化臭素
- RT 酸化物
- RT 臭化物

オキシ硝酸塩

2000-04-12

- BT1 酸素化合物
- BT1 窒素化合物
- RT 酸化物
- RT 硝酸塩

オキシ硫化物

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

- BT1 酸素化合物
- BT1 硫黄化合物
- RT 酸化物
- RT 酸化硫黄
- RT 硫化物

オキシセタン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08

- USE エーテル類
- USE 酸素複素環化合物

オキシカルボン酸

USE ケト酸

オキシニウムイオン

- UF ヒドロニウムイオン
- *BT1 分子イオン
- RT 1h+ (プロトン)
- RT 放射線化学

オキシプロパン

USE アセトン

オキシ酢酸

USE グリオキシル酸

オクタデカン酸

- UF ステリアン酸
- *BT1 モノカルボン酸
- RT ステアリン酸塩

オクタデシル・グリセリン・エーテル-α
1996-06-26
1996年6月まで、BATYL ALCOHOL は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- USE アルコール
- USE エーテル類

オクタノール

- UF オクチルアルコール
- *BT1 アルコール

オクタポール構成

- *BT1 多極構成

オクタール 82 施設

1983-09-06
レーザー核融合実験ネオジムガラスレーザー施設。リムイユ、フランス。
RT ネオジムレーザー

オクタン

- *BT1 アルカン

オクタン価

2000-04-12
USE アンチノック性

オクタン酸

- UF カプリル酸
- *BT1 モノカルボン酸

オクチルアルコール

- USE オクタノール

オクチル基

- *BT1 アルキル基

オクテムベリアン-1号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 2002-04-17
USE アルメニア1号炉

オクテムベリアン-2号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
USE アルメニア2号炉

オクテムベリアン-2号炉

2000-04-12
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

オクテン

2000-04-12
*BT1 アルケン

オクラホマ州

- *BT1 u s a (アメリカ合衆国)
- RT セコイヤ-uf 6 生産プラント
- RT チャタヌーガ累層
- RT 二疊紀盆地

オクロ現象

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1976-03-12
UF 天然原子炉オクロ
BT1 自然原子炉
RT ウラン鉱床
RT ウラン鉱石
RT ガボン共和国
RT 自発核分裂
RT 臨界
RT 連鎖反応

オゲスタ炉

オゲスタ、ストックホルム、スウェーデン。
UF オゲスター-3号炉
UF r - 3 / アダム炉
*BT1 プロセス加熱用原子炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

オゲスター-3号炉

- USE オゲスタ炉

オコニー-1号炉

デューク・エナジー社、セネカ、サウスカロライナ州、米国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

オコニー-2号炉

デューク・エナジー社、セネカ、サウスカロライナ州、米国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

オコニー-3号炉

デューク・エナジー社、セネカ、サウスカロライナ州、米国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

オゴ地球物理観測衛星

- UF 軌道地球物理観測衛星
- BT1 衛星
- RT 宇宙飛行

オサムウツミ鉱山

INIS: 1993-02-09; ETDE: 1992-11-20
*BT1 ウラン鉱山
RT ブラジル連邦共和国

オザーク領域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-09
もしわかれば、具体的な州を、さもなければ、下記のディスクリプタを用いよ。
1996年5月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE u s a (アメリカ合衆国)

おしべ

- UF おしべ毛
- UF 葯
- BT1 花

おしべ毛

- USE おしべ

オシリス炉

CEA/CEN、サクレ、ジフ・シュル・イヴエット、フランス。
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

オシログラフ

- *BT1 電子装置
- RT 陰極線管

オス

- NT1 男性

- RT 性
- RT 性依存
- RT 動物

オスウェゴ原子力発電所

- USE ナインマイルポイント-2号炉

オスカーシャム-1号炉

- USE o k g - 1号炉

オスカーシャム-2号炉

- USE o k g - 2号炉

オスカーシャム-3号炉

- USE o k g - 3号炉

オスカーシャム-4号炉

- USE o k g - 4号炉

オスミウム

- *BT1 耐火金属
- *BT1 白金族金属

オスミウム 161

2009-08-28
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 α崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

オスミウム 162

INIS: 1989-07-19; ETDE: 1989-08-01
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 α崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

オスミウム 163

INIS: 1986-05-08; ETDE: 1986-07-03
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 α崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

オスミウム 164

INIS: 1986-05-08; ETDE: 1986-07-03
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 α崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

オスミウム 165

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 α崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

オスミウム 166

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 α崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

オスミウム 167

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
*BT1 オスミウム同位体

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

オスミウム 168

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1979-04-12

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

オスミウム 169

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1979-09-26

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

オスミウム 170

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

オスミウム 171

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

オスミウム 172

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

オスミウム 173

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

オスミウム 174

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

オスミウム 175

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核

- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

オスミウム 176

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

オスミウム 177

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

オスミウム 178

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

オスミウム 179

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

オスミウム 180

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

オスミウム 181

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

オスミウム 182

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

オスミウム 183

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

オスミウム 184

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

オスミウム 184 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

オスミウム 185

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

オスミウム 186

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 年寿命放射性同位体

オスミウム 186 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

オスミウム 187

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

オスミウム 187 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

オスミウム 188

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

オスミウム 188 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

オスミウム 189

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体

オスミウム 189 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

オスミウム 190

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

オスミウム 190 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

オスミウム 191

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

オスミウム 191 ターゲット

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
BT1 ターゲット

オスミウム 192

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

オスミウム 192 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

オスミウム 193

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 日寿命放射性同位体

オスミウム 193 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1982-03-29
BT1 ターゲット

オスミウム 194

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

オスミウム 195

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

オスミウム 196

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-10-13
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

オスミウム 197

2006-10-13
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

オスミウム 199

2007-11-22
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

オスミウム 200

2010-03-02
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

オスミウムイオン

*BT1 イオン

オスミウム化合物

1997-06-18
BT1 遷移元素化合物
BT1 耐火金属化合物
NT1 オスミウム硫酸塩
NT1 ハロゲン化オスミウム
NT2 フッ化オスミウム
NT2 塩化オスミウム
NT1 ホウ化オスミウム
NT1 リン化オスミウム
NT1 酸化オスミウム
NT1 炭化オスミウム
NT1 窒化オスミウム
NT1 硫化オスミウム

オスミウム基金金

*BT1 オスミウム合金

オスミウム合金

1%以上のオスミウム (Os) を含む合金。
*BT1 白金金属合金
NT1 オスミウム基金金
NT1 オスミウム添加合金

オスミウム添加合金

1%未満のオスミウム (Os) を含む合金はここに含まれる。
*BT1 オスミウム合金

オスミウム同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 オスミウム 161
NT1 オスミウム 162
NT1 オスミウム 163
NT1 オスミウム 164
NT1 オスミウム 165
NT1 オスミウム 166
NT1 オスミウム 167
NT1 オスミウム 168
NT1 オスミウム 169
NT1 オスミウム 170
NT1 オスミウム 171
NT1 オスミウム 172
NT1 オスミウム 173
NT1 オスミウム 174
NT1 オスミウム 175
NT1 オスミウム 176
NT1 オスミウム 177
NT1 オスミウム 178
NT1 オスミウム 179

NT1 オスミウム 180
NT1 オスミウム 181
NT1 オスミウム 182
NT1 オスミウム 183
NT1 オスミウム 184
NT1 オスミウム 185
NT1 オスミウム 186
NT1 オスミウム 187
NT1 オスミウム 188
NT1 オスミウム 189
NT1 オスミウム 190
NT1 オスミウム 191
NT1 オスミウム 192
NT1 オスミウム 193
NT1 オスミウム 194
NT1 オスミウム 195
NT1 オスミウム 196
NT1 オスミウム 197
NT1 オスミウム 199
NT1 オスミウム 200

オスミウム複合物

*BT1 遷移元素複合物

オスミウム硫酸塩

INIS: 1996-07-08; ETDE: 1977-04-12
1996年6月から2007年11月まで、OSMIUM COMPOUNDS および SULFATES がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 オスミウム化合物
*BT1 硫酸塩

オスロサイクロトロン

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
*BT1 等時性サイクロトロン

オセアニア

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1978-12-11
メラネシア、ミクロネシア、ポリネシア、そして時にはオーストラリア、ニュージーランド、およびマレー諸島を含むなど、中部、南部太平洋の島・大陸の総称。

UF 太平洋諸島
NT1 ニューカレドニア
NT1 ミクロネシア連邦
NT2 キリバス共和国
NT2 ツバル
NT2 ナウル共和国
NT2 マーシャル諸島共和国
NT3 エニウェトク島
NT3 ビキニ環礁
RT オーストラリア連邦
RT ニュージーランド
RT 島

オセーン方法

BT1 計算法
RT 流体流動

オゾン

RT オゾン化
RT 酸素
RT 酸素化合物
RT 大気化学

オゾン化

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1980-07-09
BT1 化学反応
RT オゾン

オゾン層

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1979-05-03

BT1 層

RT クロロフルオロカーボン

RT 気候変化

RT 成層圏

オタマジャクシ

USE 幼生

USE 両生類

オタワスロー・ボーク炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-17

USE スローボーク・オタワ炉

オタワ川

*BT1 川

RT オンタリオ州

RT ケベック州

オットーサイクル

2000-04-12

BT1 熱力学サイクル

オットープロセス

2000-04-12

石炭ガスから硫化水素を除去する方法。

*BT1 脱硫

RT 硫黄

オットー・ハーン(原子力船)

USE 原子力船オットー・ハーン

オットー・ハーン炉

UF 原子力船オットー・ハーン炉

UF *f d r* 炉

*BT1 船舶推進用原子炉

*BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

RT 原子力船オットー・ハーン

オットー・ルンメル・スラグ浴式プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07

蒸気または酸素水蒸気のいずれかを使用したスラグ浴式ガス化。蒸気吹き付けシステムは、ガス化機能から燃焼器機能の分離を可能にする二重のシャフトを必要とする。それにより、低窒素含量で合成ガス生成を可能にする。

*BT1 石炭ガス化

オッペンハイマー・フィリップス過程

RT ストリッピング

RT 核反応

RT 直接反応

オティスカプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13

クロロフルオロメタンを用いた重液選鉱プロセス。

*BT1 重液選鉱

オハイオ・ヴァレー地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14

RT オハイオ川

オハイオ州

UF サイオト川

*BT1 *u s a* (アメリカ合衆国)

NT1 クリーヴランド

RT オハイオ川

RT チャタヌーガ累層

RT バッテルコロンバス研究所

RT ポーツマスガス拡散プラント

RT ポーツマス遠心分離機濃縮工場

RT マウンド実験室

RT 核燃料物質生産センター

オハイオ州立大学炉

1999-06-25

USE *o s u r* 炉

オハイオ川

*BT1 川

RT イリノイ州

RT インディアナ州

RT ウェストヴァージニア州

RT オハイオ・ヴァレー地域

RT オハイオ州

RT ケンタッキー州

RT ペンシルベニア州

オパリナスクレイ (オパール質粘土)

2009-01-29

*BT1 粘土

RT 地中処分

RT 放射性廃棄物処分

オパール

INIS: 1999-03-03; ETDE: 1980-03-04

ほぼすべての色で発色した水の様々な部分を含むシリカの非晶質形態。

*BT1 シリカ

オパール炉

2005-07-22

冷却スイミングプール型軽水炉、ANS TO (原子力科学技術機構)、ルーカスハイツ、シドニー、オーストラリア。

UF オーストラリアブレース試験炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 実験炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

オフィスビル

1993-03-24

BT1 建物

RT オフィス家具

RT 公共建築物

RT 商用ビル

RT 政府建物

オフィス家具

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24

RT オフィスビル

RT 装置 (equipment)

オフガスシステム

RT 汚染制御装置

RT 気体廃棄物

RT 空気浄化システム

RT 洗鉱

オブシディアナイト

USE テクタイト

オフピークエネルギー貯蔵

2000-04-19

*BT1 エネルギー蓄積

RT ピーク電力利用発電所

RT 酸化還元燃料電池

RT 蓄電池

RT 燃料電池

RT 負荷管理

RT 揚水発電

オフピーク電力

INIS: 1993-01-22; ETDE: 1977-06-02

*BT1 電力

RT ピーク負荷料金制

RT 原子力

RT 公共事業

RT 電力需要

RT 発電所

RT 利用時間帯別価格決定法

オブリッヒハイム炉

UF 原子力発電所オブリッヒハイム

UF *k w o* オブリッヒハイム炉

*BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

オペレーションオフィス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24

USE 米国エネルギー省現地事務所

オペレーションズ・リサーチ

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1982-09-10

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 意思決定

SEE 管理

SEE 最適化

SEE 産業連関分析

SEE 数理モデル

オペレータ製品拡大

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-05

BT1 級数展開

RT ゲージ不変性

RT 量子演算子

オペレーティングシステム (コンピュータ)

INIS: 1988-11-16; ETDE: 2002-04-17

USE エグゼクティブプログラム

オポッサム

USE 有袋類

オマハベテラントリガマーク□炉

USE トリガ型ベテラン炉

オムニトロン

1996-06-28

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE シンクロトロン

オムネス・ムスヘリシビーリ方法

BT1 計算法

RT 部分波

オメガウエスト炉

USE *o w r* 炉

オメガジルコニウム

*BT1 ジルコニウム

オメガマイナス

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE オメガ粒子

オメガ慣性閉じ込め装置

INIS: 1984-05-28; ETDE: 1979-05-25
ロチェスター大学の大型ネオジウム・レーザー設備。レーザー核融合実験のために使用。

RT ネオジウムレーザー
RT レーザー核融合炉
RT g d l 施設

オメガ粒子

1995-07-17
UF オメガマイナス
*BT1 ωバリオン
NT1 ω-粒子
NT1 反オメガ粒子

オメガ粒子ビーム

1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE ハイペロンビーム

オランダアイントホーフエン工業高等学校原子炉

2000-04-12
USE アテネ炉

オランダエネルギー研究センター

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE e c n (オランダエネルギー研究センター)

オランダの機関

BT1 国家機関
NT1 e c n (オランダエネルギー研究センター)
NT2 r c n (オランダ原子炉センター)
NT1 i k o (核物理学研究研究所アムステルダム)
NT1 i r i (大学間原子炉研究所)
NT1 k v i (原子核物理研究所)
NT1 n i k h e f (国立核物理学・高エネルギー物理学研究所)

オランダ王国

1995-04-03
*BT1 西ヨーロッパ
BT1 先進国
RT ライン川
RT ワッデン海
RT o e c d (経済協力開発機構)

オランダ原子炉センター(ペテン)

ETDE: 2002-05-01
USE r c n (オランダ原子炉センター)

オランダ国立核物理学・高エネルギー物理学研究所

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1977-10-19
USE n i k h e f (国立核物理学・高エネルギー物理学研究所)

オランダ領アンティル

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-12-10
*BT1 小アンティル諸島

オリーブ

*BT1 果実
RT オリーブミバエ
RT オリーブ油

オリーブノキ

INIS: 1975-12-17; ETDE: 1976-01-26
*BT1 樹木
*BT1 双子葉植物綱

オリーブミバエ

*BT1 ウリミバエ
RT オリーブ

オリーブ油

UF オリーブ油
UF フィレンツェ油
*BT1 トリグリセリド
*BT1 植物油
RT オリーブ

オリオンコンピュータ

2000-04-12
1996年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

オリゴヌクレオチド

1994-04-12
一般的に100ヌクレオチドよりも短く、化学的に合成されたポリヌクレオチド。1994年4月まで、NUCLEOTIDESがこの概念を表現するために使用された。
*BT1 d n a
RT スクレオチド
RT 組換え dna
RT d n a クローニング
RT d n a 複合体形成

オリゴフェニレン

*BT1 芳香族

オリゴ糖

*BT1 糖類
NT1 ラフィノース
NT1 二糖類
NT2 サッカロース
NT2 セロビオース
NT2 乳糖
NT2 麦芽糖

オリフィス

BT1 開放
RT ノズル
RT 管取付け部品
RT 穴
RT 流量計

オリーブ油

USE オリーブ油

オリンピックダム鉱山

INIS: 1990-04-19; ETDE: 1990-05-16
*BT1 ウラン鉱山
RT ロクスビー・ダウンス鉱床
RT 南オーストラリア州

オルガノイド

1994-08-22
1994年8月まで有効なディスクリプタであった。
USE ゴルジ複合体

オルキルト炉

2000-04-12
1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。1976年8月から1997年9月まで、TVO-1 REACTOR がETDE

でこの概念を表現するために使用された。
USE オルキルト-1号炉

オルキルト (ハルムホルメン) - 1号炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17
USE オルキルト-1号炉

オルキルト (ハルムホルメン) - 2号炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17
USE オルキルト-2号炉

オルキルト (ハルムホルメン) - 3号炉

2005-09-08
USE オルキルト-3号炉

オルキルト-1号炉

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1997-09-08
フィンランド産業電力、オルキルト、フィンランド。1976年8月から1997年6月/ETDEは9月まで、TVO-1 REACTORがこの概念を表現するために使用された。1995年1月まで、OLKILUOTO REACTORもETDEの有効なディスクリプタであった。
UF オルキルト炉
UF オルキルト (ハルムホルメン) - 1号炉
UF テオリスーデン・ヴォイマー1号炉
UF t v o - 1号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

オルキルト-2号炉

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1997-09-08
フィンランド産業電力、オルキルト、フィンランド。1976年8月から1997年6月/ETDEは9月まで、TVO-2 REACTORがこの概念を表現するために使用された。1995年1月まで、OLKILUOTO REACTORもETDEの有効なディスクリプタであった。
UF オルキルト (ハルムホルメン) - 2号炉
UF テオリスーデン・ヴォイマー2号炉
UF t v o - 2号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

オルキルト-3号炉

2005-09-08
フィンランド産業電力、オルキルト、フィンランド。フラマトム社/シーメンズ社の欧州加圧水炉 (EPR)。
UF オルキルト (ハルムホルメン) - 3号炉
UF テオリスーデン・ヴォイマー3号炉
UF t v o - 3号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子炉)

オルゴール炉 (有機材冷却重水減速原子炉)

USE e s s o r 炉

オルザット・ガス分析器

2000-04-12
1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE ガス分析

オルシコン

1996-07-08

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE 撮像管

オルセーアリスサイクロトロン

USE アリスサイクロトロン

オルセーサイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン

オルセーシンクロサイクロトロン

INIS: 1984-10-23; ETDE: 1990-11-20

*BT1 シンクロサイクロトロン

オルセータンデム加速器

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13

*BT1 タンデム型静電加速器

*BT1 バンデグラフ型加速器

オルセー衝突リング

2005-01-25

USE オルセー蓄積リング

オルセー蓄積リング

2005-01-25

2005年1月まで、ACOがこの概念を表現するために使用された。

UF オルセー衝突リング

UF a c o (オルセー電子貯蔵リング)

BT1 蓄積リング

オルセーLINAC

*BT1 線形加速器

オルタマハ川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08

*BT1 川

RT ジョージア州

RT 水力発電所

オルダーマストーン炉マーリン

2000-04-12

USE マーリン炉

オルドビス紀

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19

*BT1 古生代

オルトヨウ化ヒブル酸ナトリウム

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13

USE ヒップラン

オルトヨードヒプレート

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-04-17

USE ヒップラン

オルニチン

UF 2、5-ジアミノ吉草酸

*BT1 アミノ酸

オルフェ炉

1979-11-02

サクレ原子力研究センター高中性子束炉、サクレ、ジフ・シュル・イヴェット、フランス。

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 水冷却型原子炉

オレイン

USE トリオレイン

オレイン酸

*BT1 モノカルボン酸

RT トリオレイン

オレゴン州

1997-06-17

*BT1 u s a (アメリカ合衆国)

NT1 フッド山

RT カスケード山脈

RT クラマス・フォールズ

RT コロンビア川流域

RT スネークリバープレーン

RT 米国西海岸

オレゴン州トリガ型炉

USE o s t r 炉

オレフィン

USE アルケン

オレンジ

*BT1 果実

RT カンキツ類

オレンジタイプ分光計

USE 並列磁気分光器

オレンジ実験

INIS: 1994-10-14; ETDE: 1976-03-12

ハードタック作戦中に実施された実験。

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発

USE 大気圏内核実験

オロト酸

UF ウラシル6カルボン酸

UF 6-カルボキシウラシル

*BT1 ウラシル

*BT1 複素環酸

オンコピン

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-04

UF 硫酸ビンクリスチン

*BT1 アルカロイド

*BT1 有糸分裂阻害薬

オンサイト発電

INIS: 1986-04-03; ETDE: 1980-10-07

供給元からの電力の購入の代わりに、使用場所での電力の生産。

BT1 発電

RT 原子炉立地

RT 電力

RT 発電所

RT 分散貯蔵と発生

オンサガーの原理

USE オンサガー関係

オンサガーの対称性

USE オンサガー関係

オンサガー関係

UF オンサガーの原理

UF オンサガーの対称性

RT 圧力勾配

RT 温度勾配

RT 熱力学

RT 不可逆過程

オンジュレーター放射

*BT1 制動放射

オンスロー湾

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02

*BT1 大西洋

*BT1 湾

RT ノースカロライナ州

RT 南大西洋海岸

オンス金属

2000-04-12

*BT1 スズ合金

*BT1 ニッケル添加合金

*BT1 亜鉛合金

*BT1 鉛合金

*BT1 銅基合金

RT 黄銅

オンタリオ加圧重水型ピッカリングー1号炉

2000-04-12

USE ピッカリングー1号炉

オンタリオ加圧重水型ピッカリングー2号炉

2000-04-12

USE ピッカリングー2号炉

オンタリオ加圧重水型ピッカリングー3号炉

2000-04-12

USE ピッカリングー3号炉

オンタリオ加圧重水型ピッカリングー4号炉

2000-04-12

USE ピッカリングー4号炉

オンタリオ加圧重水型ピッカリングー5号炉

INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-04-17

USE ピッカリングー5号炉

オンタリオ加圧重水型ピッカリングー6号炉

INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-04-17

USE ピッカリングー6号炉

オンタリオ加圧重水型ピッカリングー7号炉

INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-04-17

USE ピッカリングー7号炉

オンタリオ加圧重水型ピッカリングー8号炉

INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-04-17

USE ピッカリングー8号炉

オンタリオ湖

*BT1 五大湖

オンタリオ州

*BT1 カナダ

NT1 エリオット湖

NT1 チョークリバー

NT1 ディープリバー

RT オタワ川

RT セントローレンス川 (st lawrence river)

オンラインコンピュータ

USE オンラインシステム

USE コンピュータ

オンラインシステム

- UF オンラインコンピュータ
- NT1 オンライン制御システム
- NT2 コンピュータ制御システム
- NT3 適応システム
- NT1 オンライン測定システム
- RT コンピュータネットワーク
- RT リアルタイムシステム
- RT m w d (掘削時測定) システム

オンライン制御システム

- BT1 オンラインシステム
- BT1 制御系
- NT1 コンピュータ制御システム
- NT2 適応システム
- RT コンピュータ支援製造
- RT ファストバスシステム
- RT プロセスコンピュータ
- RT リアルタイムシステム
- RT 遠隔伝送制御装置システム
- RT 核計測モジュール
- RT 原子炉制御系
- RT c a m a c システム

オンライン測定システム

- BT1 オンラインシステム
- RT デイジタイザー
- RT ファストバスシステム
- RT 原子炉監視システム
- RT 測定器

お茶の葉

- BT1 葉
- RT チャノキ
- RT 飲料

ガ

- *BT1 鱗翅目
- NT1 カイコ
- NT1 ニカメイチュウ
- NT1 ヒメハマキ
- NT1 マイマイガ属マイマイガ
- NT1 ワタノミムシ

カーケンドール効果

- RT 拡散

カーシェアリング

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19
- SF 相乗り
- NT1 貨物車シェアリング
- RT エネルギー保存
- RT 交通機関
- RT 自動車
- RT 道路
- RT 陸上運輸

カーシュハイマライト

- 2000-04-12
- *BT1 ウラン鉱物
- *BT1 酸化鉱物
- RT 酸化ウラン
- RT 酸化コバルト
- RT 酸化ヒ素

カースト制度(昆虫)

- USE 個体群
- USE 昆虫
- USE 職業

カーテン

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
- UF 垂れ幕
- RT エアカーテン
- RT シャッター
- RT しゃ熱保温
- RT スクリーン
- RT パッシブ太陽熱暖房システム
- RT パッシブ太陽熱冷房システム
- RT 建物
- RT 遮光
- RT 窓
- RT 日よけ

カード穿孔機

- 2000-04-12
- 1994年9月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
- SEE データ処理

カーナル石

- *BT1 ハロゲン化鉱物
- RT 塩化カリウム
- RT 塩化マグネシウム

カーネーション

- *BT1 双子葉植物綱

カーネル(減速)

- USE 減速核

カーバイド

- 1997-06-19
- BT1 炭素化合物
- NT1 アメリカシウムカーバイド
- NT1 インジウムカーバイド
- NT1 エルビウムカーバイド
- NT1 カドミウムカーバイド
- NT1 ガリウムカーバイド
- NT1 セレンカーバイド
- NT1 ツリウムカーバイド
- NT1 テクネチウムカーバイド
- NT1 テルビウムカーバイド
- NT1 ネプツニウムカーバイド
- NT1 パラジウムカーバイド
- NT1 ブラセオジウムカーバイド
- NT1 マグネシウムカーバイド
- NT1 リチウムカーバイド
- NT1 ルテチウムカーバイド
- NT1 鉛カーバイド
- NT1 炭化アルミニウム
- NT1 炭化イッテルビウム
- NT1 炭化イットリウム
- NT1 炭化イリジウム
- NT1 炭化ウラン
- NT1 炭化オスミウム
- NT1 炭化ガドリニウム
- NT1 炭化カリウム
- NT1 炭化カルシウム
- NT1 炭化クロム
- NT1 炭化ケイ素
- NT1 炭化ゲルマニウム
- NT1 炭化コバルト
- NT1 炭化サマリウム
- NT1 炭化ジスプロシウム
- NT1 炭化ジルコニウム
- NT1 炭化スカンジウム
- NT1 炭化スズ
- NT1 炭化ストロンチウム
- NT1 炭化セシウム
- NT1 炭化セリウム

- NT1 炭化タリウム
- NT1 炭化タングステン
- NT1 炭化タンタル
- NT1 炭化チタン
- NT1 炭化トリウム
- NT1 炭化ナトリウム
- NT1 炭化ニオブ
- NT1 炭化ニッケル
- NT1 炭化ネオジム
- NT1 炭化バナジウム
- NT1 炭化ハフニウム
- NT1 炭化バリウム
- NT1 炭化プラトニウム
- NT1 炭化プロトアクチニウム
- NT1 炭化ベリリウム
- NT1 炭化ホウ素
- NT1 炭化ホルミウム
- NT1 炭化マンガン
- NT1 炭化モリブデン
- NT1 炭化ユウロピウム
- NT1 炭化ランタン
- NT1 炭化ルテニウム
- NT1 炭化ルビジウム
- NT1 炭化レニウム
- NT1 炭化ロジウム
- NT1 炭化亜鉛
- NT1 炭化水銀
- NT1 炭化鉄
- NT2 ni-hard
- NT2 セメントタイト
- NT1 炭化銅
- NT1 炭化白金
- NT1 窒素カーバイド
- RT オキシカーバイド
- RT セラミックス
- RT 脱炭
- RT 炭素添加合金
- RT 炭窒化物

カーフィールド

- BT1 重力場
- RT アインシュタインの場の方程式
- RT カー・メトリック
- RT ブラックホール
- RT 軸対称

カーペットバッグ実験

- 1994-10-14
- エメリー作戦中に実施された実験。1994年9月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
- USE 核爆発
- USE 地下爆発

カーペントナー鋼

- 2000-04-12
- *BT1 ニッケルクロム鋼

カーボックスプロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07
- U と Th の炭化物燃料の乾式再処理。1994年9月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
- USE 再処理

カーボベルデ諸島

- INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-12-10
- BT1 島
- RT 大西洋

カーボロイ

2000-04-12

- *BT1 コバルト合金
- *BT1 タングステン合金
- *BT1 タンタル合金
- *BT1 チタン合金

カーボワックス

- *BT1 ポリエチレングリコール
- *BT1 ろう

カーボンナノチューブ

2012-11-28

- *BT1 ナノチューブ
- *BT1 炭素
- RT グラフェン
- RT フラーレン

カーボンニュートラル

2016-03-22

各種のプロセス、施設などで正味の二酸化炭素排出量ゼロの達成を目指すこと、またその結果。

- UF 正味の二酸化炭素排出ゼロ
- RT カーボンフットプリント（二酸化炭素の占めるスペース）
- RT 温室効果ガス
- RT 大気汚染制御
- RT 大気汚染防止
- RT 二酸化炭素
- RT 排出量取引

カーボンフットプリント（二酸化炭素の占めるスペース）

2009-01-28

個人、組織、施設、イベント、製品やプロセスによる温室効果ガス排出量の全体集合。

- RT カーボンニュートラル
- RT パリ協定
- RT 温室効果
- RT 温室効果ガス
- RT 環境効果
- RT 京都議定書
- RT 炭素隔離
- RT 炭素循環
- RT 二酸化炭素
- RT 排出量取引

カーボンブラック

- *BT1 炭素

カーボンメーター

INIS: 1978-01-16; ETDE: 1977-08-09

- *BT1 メーター
- RT 化学分析
- RT 炭素

カーマ

グラム当たりエルグに照射された材料の単位質量当たりの電離放射線によって生成される荷電粒子の全運動エネルギー。

- RT 運動エネルギー
- RT 電離
- RT 放射線量

カール VAK 炉

- UF カール原子力技術開発会社炉
- UF カール v a k 炉
- *BT1 沸騰水型原子炉

カールスルーエサイクロトロン

- *BT1 等時性サイクロトロン

カールスルーエ研究所

1995-10-25

1995年10月まで、

KERNFORSCHUNGSZENTRUM

KARLSRUHE がこの概念を表現するために使用された。

- UF カールスルーエ原子力研究所
- UF カールスルーエ（研究所）
- UF カールスルーエ（原子力研究所）
- UF 原子力研究所（カールスルーエ）
- *BT1 ドイツの機関

カールスルーエ研究炉 fr-2 号炉

2000-04-12

- USE f r - 2 号炉

カールスルーエ原子力研究所

2000-04-12

- USE カールスルーエ研究所

カールスルーエ再処理工場

INIS: 1979-11-02; ETDE: 1979-02-23

カールスルーエ再処理工場、カールスルーエ、バーデン・ヴェルテンベルク州、ドイツ連邦。

- USE w a k（カールスルーエ再処理工場）

カールスルーエ（研究所）

1995-10-25

- USE カールスルーエ研究所

カールスルーエ（原子力研究所）

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-02-28

- USE カールスルーエ研究所

カールソン法

ETDE: 1975-07-29

- USE 離散縦座標法

カールトン動力炉

- USE キウオーニ炉

カール マイン炉

- USE h d r 炉

カールライト

2000-04-12

- *BT1 ウラン鉱物
- *BT1 酸化鉱物
- RT 酸化ウラン
- RT 酸化ヒ素
- RT 酸化鉄

カール□スチル式

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30

アンモニア水が硫化水素を吸着するプロセス。酸性ガスは、硫酸製造プラントに供給される。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 脱硫

カール原子力技術開発会社炉

1993-11-10

- USE カール vak 炉

カール v a k 炉

- USE カール vak 炉

カー・メトリック

- BT1 計量
- RT カーフィールド

カー効果

- *BT1 誘電性
- RT 可視光
- RT 磁気光学効果
- RT 偏光

ガイアナ共和国

INIS: 1999-05-05; ETDE: 1981-10-24

以前は英国領ガイアナ。1966年に独立を達成した。

- UF 英領ガイアナ
- *BT1 南アメリカ
- BT1 発展途上国

ガイガー・ヌッターの法則

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05

- RT α崩壊
- RT α粒子
- RT 半減期
- RT 平均自由行程

ガイガー・ミュラー計数管

- *BT1 放射線検出器
- RT アバランシェ・クエンチング
- RT フロー計数管

カイガー 1 号炉

INIS: 1993-02-09; ETDE: 1993-03-04

カイガ、カルナータカ州、インド。

- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 c a n d u 型炉
- *BT1 p h w r（加圧重水型）炉

カイガー 2 号炉

INIS: 1993-02-09; ETDE: 1993-03-04

カイガ、カルナータカ州、インド。

- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 c a n d u 型炉
- *BT1 p h w r（加圧重水型）炉

カイガー 3 号炉

2005-07-22

インド原子力発電公社、カイガ、カルナータカ州、インド。

- *BT1 動力炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 p h w r（加圧重水型）炉

カイガー 4 号炉

2005-07-22

インド原子力発電公社、カイガ、カルナータカ州、インド。

- *BT1 動力炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 p h w r（加圧重水型）炉

カイク

- UF カイコガ属
- *BT1 ガ

カイクガ属

- USE カイク

カイザーアウグスト炉

- *BT1 沸騰水型原子炉

カイザーズ地熱発電所

1992-06-04

- UF 間欠泉
- BT1 地熱フィールド
- RT カリフォルニア州
- RT 蒸気卓越系

ガイド(シャフト)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
USE 立坑すらせ

ガイドライン

USE 勧告

カインオス石

2000-04-12
*BT1 ケイ酸塩鉱物
*BT1 放射性鉱物
RT ケイ酸イットリウム
RT ケイ酸カルシウム
RT セリウムケイ酸塩

かいよう

BT1 病理学的変化
RT フィステル
RT 壊死
RT 壊疽

カイラル対称

BT1 対称性
RT キラリティー

カイロ wwr-s 炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE w w r - s - カイロ炉

カウエラウ地熱発電所

2000-04-12
BT1 地熱フィールド
RT ニューゼーランド
RT 地熱水系

ガウスポテンシャル

UF ガウス核模型
*BT1 核子・核子ポテンシャル

ガウス過程

RT ガウス関数
RT 確率過程
RT 分布

ガウス核模型

USE ガウスポテンシャル

ガウス関数

UF ガウス分布
BT1 関数
RT ガウス過程
RT 統計学
RT 分布

ガウス求積法

USE 求積法

ガウス分布

USE ガウス関数

カウボーイ実験

1997-01-28
1996年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ヴェラ作戦
USE 化学爆発

カウンティールビルディング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 公共建築物

カエデ

INIS: 1992-01-09; ETDE: 1979-03-27
*BT1 樹木
*BT1 双子葉植物綱

カエル

UF アカガエル
*BT1 両生類
RT サンショウウオ (salamanders)
RT ヒキガエル

カオス理論

INIS: 2002-06-24; ETDE: 2002-08-05
BT1 数学
RT ファジィ論理学
RT 確率
RT 確率過程
RT 数学的空間
RT 統計学

カオリナイト

1992-07-20
カオリン中の主要な鉱物を構成するアルミニウムの含水ケイ酸。
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT カオリン
RT ケイ酸アルミニウム

カオリン

粘土鉱物群で、主に含水ケイ酸アルミニウム。
UF 陶土
*BT1 酸化鉱物
*BT1 粘土
RT カオリナイト

カオルン炉

2000-04-12
USE e n e l - 4 号炉

カカオノキ

UF テオブロマ
*BT1 樹木
*BT1 双子葉植物綱
RT ココア製品

カカオの実

INIS: 1977-01-26; ETDE: 2002-06-13
USE ココア製品

ガガリアーノ炉

セッサアウレンカ、カゼルタ県、イタリア。
UF セン炉
*BT1 沸騰水型原子炉

カキ

*BT1 軟体動物門
RT 海産食品

カクラパー—1号炉

INIS: 1993-03-10; ETDE: 1993-04-16
スラト、グジャラート州、インド。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 c a n d u 型炉
*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

カクラパー—2号炉

INIS: 1993-03-10; ETDE: 1993-04-16
スラト、グジャラート州、インド。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 c a n d u 型炉
*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

カゲロウ

INIS: 1993-07-14; ETDE: 1984-02-21
USE カゲロウ目

カゲロウ目

INIS: 1993-07-14; ETDE: 1984-02-21
UF カゲロウ
*BT1 昆虫
RT 水生生物

カコジル酸

1996-06-26
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE ヒ素化合物
USE 有機酸

カザクスタンサイクロトロン

INIS: 1997-07-30; ETDE: 1996-12-24
1997年1月から7月まで有効なディスクリプタであった。
USE カザフスタンサイクロトロン

カザクスタン共和国

INIS: 1997-07-30; ETDE: 1996-12-24
1997年1月から7月まで有効なディスクリプタであった。
USE カザフスタン共和国

カサッチャ・ラナ炉

USE ラナ炉

カサッチャ・ロスボ炉

1986-10-29
USE ロスボ炉

カサッチャー—1号炉

USE トリガー—2型ローマ炉

カサッチャー—4号炉

USE r i t m o 炉

カサノリ属

*BT1 緑藻植物門

カザフスタンewg-1号炉

INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03
クルチャトフ市、東カザフスタン。
USE e w g - 1 号炉

カザフスタンigr 炉

INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03
クルチャトフ市、東カザフスタン。
USE i g r 炉

カザフスタンサイクロトロン

INIS: 1997-07-30; ETDE: 1997-08-23
1997年1月から1997年7月まで、KAZAKSTAN CYCLOTRON がこの概念を表現するために使用された。
UF カザフスタンサイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

カザフスタンの機関

INIS: 1999-07-20; ETDE: 1999-08-30
BT1 国家機関

カザフスタン共和国

INIS: 1997-11-07; ETDE: 1997-08-23
1993年1月まで、USSR がこの概念を表現するために使用された。1997年1月から7月まで、KAZAKSTAN がこの概念を表現するために使用された。
UF カザフスタン共和国
SF ソヴェト連邦
SF ソヴェト社会主義共和国連邦
SF u s s r
BT1 アジア
BT1 発展途上国
RT アラル海

RT ウラル山脈
RT カスピ海
RT セミパラチンスク核実験場

かさ密度

INIS: 1992-05-08; ETDE: 1978-05-03
*BT1 密度

カシミール演算子

BT1 数学演算子
RT 対称群

カシミール効果

INIS: 1986-05-27; ETDE: 1986-11-18
量子電磁場の零点エネルギーにより、電磁場中真空で振動させた時の、無帯電状態の導電性のある平行な2枚の板の間の引力。
UF カシミール力
RT 真空編極
RT 電場

カシミール力

INIS: 1986-05-27; ETDE: 2002-06-13
USE カシミール効果

ガシントンプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
天然ガス凝縮物、プロパン、ブタン、精製ガス、ライトナフサからヘビーナフサまでのナフサから、300 psigから500 psigの間の圧力で、1000 BTU/SCFまでの発熱量を持つ合成天然ガスを生産する方法。1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE sngプロセス

ガス

ELECTRON GAS およびFERMI GAS をも見よ。
UF ガス冷却
BT1 流体
NT1 イオン化気体
NT2 完全電離ガス
NT3 ローレンツガス
NT2 強イオン化ガス
NT2 弱電離ガス
NT1 カバーガス
NT1 シェールガス
NT1 圧縮ガス
NT2 圧縮空気
NT2 圧縮天然ガス
NT1 宇宙ガス
NT1 火山ガス
NT1 希ガス
NT2 アルゴン
NT2 キセノン
NT2 クリプトン
NT2 ネオン
NT2 ヘリウム
NT2 ラドン
NT1 希薄気体
NT1 空気
NT2 圧縮空気
NT2 地表空気
NT1 合成ガス
NT1 蒸気
NT2 水蒸気
NT1 随伴ガス
NT1 精油所ガス
NT1 石炭ガス

NT1 熱分解ガス
NT1 燃料ガス
NT2 高カロリーガス
NT2 中熱量ガス
NT3 水性ガス
NT3 増熱水性ガス
NT3 都市ガス
NT2 低カロリーガス
NT3 発生炉ガス
NT2 天然ガス
NT3 圧縮天然ガス
NT3 液化天然ガス
NT3 非生物起源ガス
NT2 埋立地ガス
NT1 排ガス
NT1 分離ガス
NT1 油溶性ガス
RT ガス発生装置
RT ガス分析
RT ジェシー効果
RT パッシュェンの法則
RT ビリアル方程式
RT フェルミ気体
RT ボルツマン方程式
RT 運動論的方程式
RT 緩衝剤
RT 気体廃棄物
RT 鋼体球模型
RT 状態図
RT 地中処分
RT 通気
RT 電子ガス
RT 動態
RT 分散
RT 冷却材

ガスクロマトグラフィー

*BT1 クロマトグラフィー
RT ガス分析
RT 分離

カスケード(核)

USE 核カスケード

カスケード(抽出)

USE 抽出塔

カスケードシャワー

BT1 シャワー
RT カスケード理論
RT 宇宙線シャワー

カスケード山脈

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1982-09-10
BT1 山
NT1 セント・ヘレンズ山
NT1 フッド山
NT1 ベーカー山
RT オレゴン州
RT カリフォルニア州
RT シエラネバダ・コロラド
RT ワシントン州

カスケード太陽電池

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1981-07-18
UF 傾斜バンドギャップ太陽電池
*BT1 太陽電池
RT 傾斜バンドギャップ

カスケード理論

RT カスケードシャワー
RT γ 線カスケード

カスケード炉

INIS: 1999-04-19; ETDE: 1984-05-23
壁保護、熱交換、燃料生産のために顆粒の補充層を使用している概念的慣性閉じ込め核融合炉。
*BT1 レーザー核融合炉
RT icf (慣性閉じ込め核融合) 装置

ガスケット

1997-06-19
UF o-リング
BT1 封印
RT ウェザーストリップ

ガスコンデンセート井

INIS: 1992-09-07; ETDE: 1982-12-01
BT1 井戸
RT ガス液化油田
RT 天然ガスコンデンセート
RT 天然ガス井
RT 油井

ガスシンチレーション検出器

*BT1 シンチレーション計数器
RT 希ガス
RT 比例計数管

ガステーション

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
USE ガソリンスタンド

カスターニョリ公式

RT 角分布

ガスタービン

*BT1 タービン
NT1 石炭燃焼ガスタービン
RT ガスタービン発電所
RT プレイトンサイクル電力システム
RT 蒸気タービン

ガスタービン-蒸気タービン複合サイクル発電所

INIS: 1991-10-03; ETDE: 1976-03-11
ガスタービン発電と蒸気タービン発電の複合サイクル発電所。
USE 複合サイクル発電所

ガスタービンエンジン

INIS: 1992-05-04; ETDE: 1979-02-23
*BT1 内燃機関
RT 石炭燃焼ガスタービン
RT aaps (先端自動車推進システム)

ガスタービン発電所

INIS: 1982-12-06; ETDE: 1979-09-06
BT1 発電所
RT ガスタービン
RT ピーク電力利用発電所
RT 石炭燃焼ガスタービン
RT 発電
RT 複合サイクル発電所

ガスダイナミックレーザー

INIS: 1992-08-11; ETDE: 1981-08-21
*BT1 ガスレーザー

ガスタン石

2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物

カスティリエホ・ダリッツ・ダイソンポール

USE c d d ポール

ガストリン

*BT1 ペプチドホルモン

*BT1 ポリペプチド

RT 胃

RT 胃酸

RT 分泌

ガスの付臭化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04

USE 着臭化

ガスバギー計画 (イベント)

*BT1 クロスタイ作戦

BT1 プラウシェア作戦

RT オイルシェール

RT 天然ガス

ガスバーナー

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-05-09

BT1 バーナー

RT ガス炉

RT 燃焼

ガスヒートポンプ

INIS: 2000-01-05; ETDE: 1980-11-25

BT1 ヒートポンプ

RT 室内空調システム

RT 天然ガス

カスピ海

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1975-09-11

*BT1 海

*BT1 湖

RT アゼルバイジャン共和国

RT イラン・イスラム共和国

RT カザフスタン共和国

RT トルクメニスタン

RT ロシア連邦

カスプ

USE カスプ配位

ガスブランケット

INIS: 1975-08-22; ETDE: 1975-10-01

プラズマ閉じ込め。その他のガス閉じ込めについては、COVER GAS もしくは INERT ATMOSPHERE を見よ。

UF ブランケット (ガス)

RT プラズマ

RT プラズマ閉込め

ガスフロー

UF ダンパ(ガス流)

UF ドラフト制御システム

BT1 流体流動

NT1 クヌーセン流

NT1 すべり流

NT1 気流

RT エアカーテン

RT 圧縮性流れ

RT 空気浸入

RT 空気力学

RT 混相流

RT 磁気気体力学

RT 電気気体力学

RT 二相流

ガスフロー過程

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11

熱伝達が外部で加熱されたキャリア流体によって、この場合過熱蒸気は空気と混合したものによって、達成されるオイルシェールレトルトプロセス。

RT オイルシェール

カスプ配位

UF カスプ

UF 杭垣

*BT1 開放配位

RT 幾何学

ガスもれ

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1976-07-07

UF 液化天然ガスもれ

BT1 事故

RT 汚染

RT 化学薬品もれ

RT 天然ガス

RT 有害物質もれ

ガスリサイクル水素化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23

SNG を製造するために、原油から生産された蒸留物供給原料のガス化。

BT1 s n g プロセス

RT 水蒸気改質プロセス

RT 石油

ガスリフト

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1977-01-28

比較的高圧ガスを注入することによって井戸から流体をくみ上げる方法。

BT1 人工採油法

RT 石油

RT 油井

ガスレーザー

1995-07-21

BT1 レーザー

NT1 エキシマーレーザー

NT2 クリプトンフッ化物レーザー

NT2 クリプトン塩化物レーザー

NT1 ガスダイナミックレーザー

NT1 ヘリウム・キセノンレーザー

NT1 ヘリウム・ネオンレーザー

NT1 ヨウ素レーザー

NT1 一酸化炭素レーザー

NT1 金属蒸気レーザー

NT1 炭酸ガスレーザー

ガス圧入法

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1976-03-11

BT1 流体圧入法

RT 坑井刺激法

RT 石油

RT 熱核融合燃料

RT 熱核融合炉燃料装荷

ガス井

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1975-10-01

USE 天然ガス井

ガス液化油田

INIS: 1993-01-18; ETDE: 1977-07-23

油よりも多くのガスを生産する石油と天然ガス貯留層。ガスが坑井を上昇し、ガスの一部が液体の石油に凝縮するに十分な温度と圧力に低減されるまで、凝縮は起こらない。

*BT1 石油鉱床

*BT1 天然ガス田

RT ガスコンデンセート井

RT 油田

ガス遠心分離

1976-01-27

*BT1 遠心分離

*BT1 同位体分離

RT ガス遠心分離機

RT 遠心分離機濃縮工場

RT 超遠心分離

RT 同位体

RT 同位体濃縮物質

ガス遠心分離機

*BT1 遠心機

RT ガス遠心分離

RT 超遠心機

RT 同位体分離

ガス化

石炭やその他の製品を気体燃料に変換するための任意の技術。それ以外のガス化については、EVAPORATION、BOILING もしくはDISTILLATION を見よ。

BT1 熱化学法

NT1 ビオテルムガスプロセス

NT1 原位置ガス化

NT1 石炭ガス化

NT2 アーク石炭法

NT2 ウェスティングハウス社ガス化プロセス

NT2 ウェルマン・インカンデセントプロセス

NT2 ウェルマン・ガルージャプロセス

NT2 ウッドル・ダッカムプロセス

NT2 エクソンガス化プロセス

NT2 オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス

NT2 オットー・ルンメル・スラグ浴式プロセス

NT2 クロックナー石炭溶鉄ガス化プロセス

NT2 ゲガスプロセス

NT2 ケロックプロセス

NT2 コッパーズプロセス

NT2 コッパーズ・トチェックプロセス

NT2 コンソル合成ガスプロセス

NT2 コンパッション・エンジニアリング社同伴燃料プロセス

NT2 ザールベルグ・オットーガス化プロセス

NT2 シーコークプロセス

NT2 シェルーコパー・ガス化プロセス

NT2 シンセイン・プロセス

NT2 ダウ・ガス化プロセス

NT2 テキサコガス化プロセス

NT2 トスコールプロセス

NT2 トスコ・ダインプロセス

NT2 ハイガスプロセス

- NT2 バイガスプロセス
- NT2 ハイドレイン法
- NT2 バブコック・アンド・ウィルコックス・デュボン過程
- NT2 ビーコンプロセス
- NT2 ビートガスプロセス
- NT2 プレンフロプロセス
- NT2 フンボルトガス化プロセス
- NT2 ルール100ガス化プロセス
- NT2 ルルギ・スラッキングプロセス
- NT2 ルルギ循環流動床燃焼ガス化プロセス
- NT2 ルルギ法
- NT2 迅速水素化熱分解プロセス
- NT2 粘着灰プロセス
- NT2 複合サイクルf wプロセス
- NT2 熔融塩石炭ガス化プロセス
- NT2 熔融鉄純ガスプロセス
- NT2 流態式固体内部加熱プロセス
- NT2 b g c ールルギ・スラッキング法
- NT2 c o a l c o nプロセス
- NT2 c o g a sプロセス
- NT2 c s - rプロセス
- NT2 g k tプロセス
- NT2 h t wプロセス
- NT2 i gプロセス
- NT2 k b wガス化プロセス
- NT2 k i l l i n g a sプロセス
- NT2 k r wガス化プロセス
- NT2 u - ガス過程
- NT1 流動層式廃棄物ガス化
- RT 石炭

ガス機関

- 1994-09-09
- USE 内燃機関

ガス機器

- INIS: 1993-01-22; ETDE: 1977-06-21
- UF ストープ (ガス)
- UF 天然ガス器具
- *BT1 器具
- RT オープン
- RT 衣服乾燥機
- RT 温水器
- RT 冷蔵庫
- RT 冷凍庫

ガス事業

- INIS: 1992-04-09; ETDE: 1978-02-14
- SF 事業
- BT1 公共事業
- RT マスター計量
- RT 天然ガス産業
- RT 天然ガス配送システム
- RT 負荷分析

ガス収量

- INIS: 1993-07-21; ETDE: 1976-04-19
- BT1 収量
- RT 生産性

ガス状流出物

- USE 気体廃棄物

ガス水和物

- INIS: 1993-01-28; ETDE: 1977-01-28
- 天然ガスと水によって形成された結晶性固体包接化合物で水に不溶。
- UF メタンハイドレート
- BT1 水和物

- RT パイプライン
- RT 天然ガス
- RT 天然ガス水和鉱床

ガス生産率

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
- 中性子照射によって誘導され、反応器の構造材料の格子構造における、ヘリウムまたは水素ガス生産率。1994年6月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
- SEE 格子間ヘリウム発生
- SEE 格子間水素発生

ガス絶縁式ケーブル

- INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-03-11
- *BT1 電線
- RT 送電
- RT 送電線
- RT 超伝導ケーブル

ガス絶縁式変圧器

- INIS: 2000-01-05; ETDE: 1981-05-18
- *BT1 変圧器
- RT 送電
- RT 電力系統

ガス絶縁変電所

- INIS: 1993-03-24; ETDE: 1982-03-10
- BT1 変電所
- RT フッ化硫黄
- RT 出力分配システム

ガス洗浄機

- 1986-04-04
- *BT1 汚染制御装置
- NT1 乾式スクラバー
- NT1 湿式スクラバ
- NT2 ベンチュリースクラバ
- RT エアフィルタ
- RT コンソル f g d プロセス
- RT チオソルビックプロセス
- RT 空気浄化
- RT 空気浄化システム
- RT 集塵装置
- RT 洗鉱
- RT 大気汚染
- RT 大気汚染制御
- RT 廃棄物処理
- RT 噴霧
- RT 粉体分離器

ガス田

- INIS: 1992-02-19; ETDE: 1976-03-11
- USE 天然ガス田

ガス燃焼過程

- 2000-04-12
- レトルト容器内の燃焼からの高温ガスによって、オイルシェールの直接加熱を伴うプロセス。
- RT オイルシェール

ガス発生装置

- INIS: 2000-01-04; ETDE: 1976-11-17
- 実験室や化学プラントでガスを発生するために使用される装置で、石炭からガス、例えば、水性ガスを生成する。
- NT1 水素発生装置
- RT ウェルマン・インカンデスントプロセス
- RT オイルシェール処理プラント
- RT ガス

- RT 窯

ガス抜き、ベント

- RT 開放

ガス分析

- 1996-01-24
- UF 分析 (ガス)
- SF オルザット・ガス分析器
- RT イオン移動度スペクトル検出器
- RT ガス
- RT ガスクロマトグラフィー
- RT ラジオ・リリース分析
- RT 光音響分光計
- RT 定量化学分析
- RT 電子捕獲検出器

ガス放出

- USE 脱ガス

ガス放電管

- 1996-01-24
- BT1 電子管
- NT1 イグナイトロン
- NT1 サイラトロン
- NT1 フラッシュチューブ

ガス飽和率

- INIS: 1992-07-10; ETDE: 1977-06-02
- 貯留ガスによる貯留細孔構造の充填度。
- UF 貯留ガス飽和
- BT1 飽和
- RT 水飽和率
- RT 貯留岩
- RT 油飽和率

ガス溶接

- *BT1 溶接

ガス量計

- INIS: 1992-03-12; ETDE: 1978-04-06
- UF 炭化水素検層
- *BT1 メーター
- RT エネルギー消費
- RT マスター計量
- RT 天然ガス

ガス冷却

- USE ガス

ガス冷却高速増殖型炉

- 1993-11-08
- USE g c f r (ガス冷却高速増殖) 型炉

ガス冷却高速増殖炉

- 1993-11-08
- USE g c f r (ガス冷却高速増殖) 炉

ガス冷却黒鉛減速炉

- 2000-01-05
- USE g c r (ガス冷却) 型炉

ガス冷却実験炉

- 2000-04-12
- USE e g c r 炉

ガス冷却炉

- SF 710炉
- BT1 原子炉
- NT1 ベブルベッド炉
- NT2 a v r (ユーリッヒ) 炉
- NT2 t h t r - 300 炉
- NT2 v g - 400 炉
- NT2 v g r - 50 炉

- NT1 ヘリウム冷却炉
- NT2 ヴィダール-1号炉
- NT2 ヴィダール-2号炉
- NT2 サミット-1号炉
- NT2 サミット-2号炉
- NT2 シュメハウゼン-2号炉
- NT2 ドラゴン炉
- NT2 ピーチ・ボトム-1号炉
- NT2 フルトン-1号炉
- NT2 フルトン-2号炉
- NT2 ブレイン炉
- NT2 超高温ガス冷却炉
- NT2 avr (ユーリッヒ) 炉
- NT2 ebor 炉
- NT2 egcr 炉
- NT2 gcf r (ガス冷却高速増殖) 炉
- NT2 gcre (ガス冷却式原子) 炉
- NT2 htr-10 炉 (清華大学高温ガス炉)
- NT2 httr (高温工学試験研究) 炉
- NT2 iea-zpr 炉
- NT2 thtr-300 炉
- NT2 uhtr 炉
- NT2 vg-400 炉
- NT2 vgr-50 炉
- NT1 空気冷却炉
- NT2 ウィンズケール生産炉
- NT2 カルパッカムpfr 炉
- NT2 グリープ炉
- NT2 スニーク炉
- NT2 トリー-2a 炉
- NT2 トリー-2c 炉
- NT2 ハーモニー炉
- NT2 マズルカ炉
- NT2 出力過渡炉試験炉
- NT2 afsr 炉
- NT2 bepo 炉
- NT2 bgr 炉
- NT2 br-1号炉
- NT2 g-1号炉
- NT2 hpr 炉
- NT2 stf 炉
- NT2 x10 炉
- NT2 xma-1号炉
- NT2 zed-2号炉
- NT1 高温ガス冷却 (htgr) 型炉
- NT2 ヴィダール-1号炉
- NT2 ヴィダール-2号炉
- NT2 サミット-1号炉
- NT2 サミット-2号炉
- NT2 シュメハウゼン-2号炉
- NT2 ドラゴン炉
- NT2 ピーチ・ボトム-1号炉
- NT2 フルトン-1号炉
- NT2 フルトン-2号炉
- NT2 ブレイン炉
- NT2 超高温ガス冷却炉
- NT2 avr (ユーリッヒ) 炉
- NT2 ga (ゼネラル・アトミックス社) 標準炉
- NT2 htr-10 炉 (清華大学高温ガス炉)
- NT2 httr (高温工学試験研究) 炉
- NT2 kahter 炉
- NT2 thtr-300 炉
- NT2 vg-400 炉
- NT2 vgr-50 炉

- NT1 水素冷却炉
- NT2 キウイ号炉
- NT3 キウイ-tnnt 炉
- NT2 パイボス-1a 炉
- NT2 パイボス-1b 炉
- NT2 パイボス-2a 炉
- NT2 ビーウィー-1号炉
- NT2 ビーウィー-2号炉
- NT2 ビーウィー-3号炉
- NT2 ビーウィー-4号炉
- NT2 ローバー炉
- NT2 nerva (ロケット飛翔体応用原子力エンジン) 炉
- NT2 nrxa-2 炉
- NT2 nrxa-3 炉
- NT2 nrxa-4-est 炉
- NT2 nrxa-5 炉
- NT2 nrxa-6 炉
- NT2 xepライム炉
- NT1 窒素冷却炉
- NT2 ゼニス炉
- NT2 htlt 炉
- NT2 ml-1号炉
- NT1 二酸化炭素冷却炉
- NT2 ウィルファ炉
- NT2 ウィンズケールwagr 炉
- NT2 オールドベリー-a 炉
- NT2 オールドベリー-b 炉
- NT2 コールドホールa-1号炉
- NT2 コールドホールa-2号炉
- NT2 コールドホールb-3号炉
- NT2 コールドホールb-4号炉
- NT2 コノーズ・キー-b 炉
- NT2 サイズウェル-a 炉
- NT2 サン・ローラン-a1号炉
- NT2 サン・ローラン-a2号炉
- NT2 シノン-a1号炉
- NT2 シノン-a2号炉
- NT2 シノン-a3号炉
- NT2 セザール炉
- NT2 ダンジネス-a 炉
- NT2 ダンジネス-b 炉
- NT2 チェペルクロス-1号炉
- NT2 チェペルクロス-2号炉
- NT2 チェペルクロス-3号炉
- NT2 チェペルクロス-4号炉
- NT2 トーネス炉
- NT2 トロースフィニド1号炉
- NT2 ニーダアイヒバツハ kkn 炉
- NT2 ハートルブルー炉
- NT2 ハンターストン-a 炉
- NT2 ハンターストン-b 炉
- NT2 バンデロス-1号炉
- NT2 バークレー-1号炉
- NT2 ヒーロー炉
- NT2 ビュージェイ1号炉
- NT2 ヒンクリー・ポイント-b 炉
- NT2 ヒンクリー・ポイント-a 炉
- NT2 ブラッドウェル-1号炉
- NT2 ヘイシャム-a 炉
- NT2 ヘイシャム-b 炉
- NT2 ヘクター炉
- NT2 ボフニチェア-1号炉
- NT2 モンダレー-e1-2号炉
- NT2 モンダレー-e1-4号炉
- NT2 ラティナー炉
- NT2 ルーセンス炉
- NT2 東海第二1号機
- NT2 g-2号炉
- NT2 g-3号炉

- NT1 ewg-1号炉
- NT1 gcf r (ガス冷却高速増殖) 型炉
- NT2 gcf r (ガス冷却高速増殖) 炉
- NT1 gcr (ガス冷却) 型炉
- NT2 サン・ローラン-a1号炉
- NT2 サン・ローラン-a2号炉
- NT2 シノン-a1号炉
- NT2 シノン-a2号炉
- NT2 シノン-a3号炉
- NT2 バンデロス-1号炉
- NT2 ビュージェイ1号炉
- NT2 マグノックス型炉
- NT3 ウィルファ炉
- NT3 オールドベリー-a 炉
- NT3 コールドホールa-1号炉
- NT3 コールドホールa-2号炉
- NT3 コールドホールb-3号炉
- NT3 コールドホールb-4号炉
- NT3 サイズウェル-a 炉
- NT3 ダンジネス-a 炉
- NT3 チェペルクロス-1号炉
- NT3 チェペルクロス-2号炉
- NT3 チェペルクロス-3号炉
- NT3 チェペルクロス-4号炉
- NT3 トロースフィニド1号炉
- NT3 ハンターストン-a 炉
- NT3 バークレー-1号炉
- NT3 ヒンクリー・ポイント-a 炉
- NT3 ブラッドウェル-1号炉
- NT3 ラティナー炉
- NT3 東海第二1号機
- NT2 agr (改良型ガス冷却) 型炉
- NT3 ウィンズケールwagr 炉
- NT3 コノーズ・キー-b 炉
- NT3 ダンジネス-b 炉
- NT3 トーネス炉
- NT3 ハートルブルー炉
- NT3 ハンターストン-b 炉
- NT3 ヒンクリー・ポイント-b 炉
- NT3 ヘイシャム-a 炉
- NT3 ヘイシャム-b 炉
- NT2 g-1号炉
- NT2 g-2号炉
- NT2 g-3号炉
- NT1 hwgcr (重水減速ガス冷却) 型炉
- NT2 ニーダアイヒバツハ kkn 炉
- NT2 ボフニチェア-1号炉
- NT2 ボフニチェア-2号炉
- NT2 モンダレー-e1-4号炉
- NT2 ルーセンス炉
- RT 蒸気冷却型原子炉

ガス冷却炉実験

2000-04-12

USE gcre (ガス冷却式原子) 炉

ガス炉

INIS: 1993-03-10; ETDE: 1977-03-04

BT1 窯

RT ガスバーナー

ガス炸裂

INIS: 2000-01-04; ETDE: 1977-05-07

USE 岩ハネ

カゼイン

*BT1 タンパク質

*BT1 有機リン化合物

カセグレン式集光器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17

放物面主反射鏡、共焦点双曲面二次反射鏡で構成される太陽光集光器。

*BT1 太陽光集光器
RT 放物面反射鏡

カセリ実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

USE アンヴィル作戦

カソードホロウ

BT1 電子回路
RT パルス増幅器

ガソホール

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1979-08-07

ガソリンとアルコールの混合物で、通常、メタノールかエタノール。

*BT1 液体燃料
RT アルコール
RT アルコール燃料
RT エタノール燃料
RT ガソリン
RT メタノール燃料
RT 自動車用燃料

ガソホール計画

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-15

農業から派生したエタノールと無鉛ガソリンをブレンドする計画。

RT エタノール
RT ガソリン
RT 合成燃料

ガソリン

SF 航空機燃料
SF 航空燃料
*BT1 液体燃料
BT1 石油製品
NT1 無鉛化ガソリン
RT ガソホール
RT ガソホール計画
RT ガソリンスタンド
RT モービル社 m-ガソリンプロセス
RT 火花点火機関
RT 自動車用燃料
RT 臭素価

ガソリンエンジン

1994-09-09

USE 内燃機関

ガソリンスタンド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09

UF ガスステーション
UF セルフサービスステーション
UF フィリングステーション
UF フルサービスステーション
UF ミニサービスステーション
UF 給油所
*BT1 小売業者
RT ガソリン
RT 自動車用燃料
RT 小規模事業者
RT 無鉛化ガソリン

ガソリンプラント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27

*BT1 化学プラント
RT メタノールプラント
RT モービル社 m-ガソリンプロセス

RT 商業化
RT 石炭ガス化

ガソリンもれ

INIS: 1992-04-09; ETDE: 2002-06-13

USE 有害物質もれ

カタール国立研究所

2016-12-12

USE infn

カタール国

INIS: 1991-11-06; ETDE: 1976-10-13

BT1 アジア
BT1 アラブ諸国
BT1 中東
BT1 発展途上国
RT o a p e c (アラブ石油輸出国機構)
RT o p e c (石油輸出国機構)

カタカブ二酸化炭素除去法

2000-04-12

USE 脱硫

カタカブ法

2000-04-12

酸性ガス除去によるガス浄化プロセス。
1994年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

カタゲネシス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09

堆積のものとは全く異なる圧力-温度条件によって引き起こされる堆積岩の変化。埋設深度は浅く、堆積温度は近い継続作用とは対照的。

RT 起源
RT 続成作用
RT 堆積物

カタツムリ

*BT1 軟体動物門
RT 海産食品
RT 疾病媒介動物
RT 住血吸虫症

カタブレイ石

1996-06-26

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE ケイ酸塩鉱物

カダベリン

UF ペンタメチレンジアミン
UF 1、5-ジアミノペンタン
*BT1 アミン

カダラッシュ・ラブソディー炉

USE ラブソディー炉

カタラーゼ

*BT1 ペルオキシダーゼ

カダラッシュプール炉

1999-04-15

USE カブリ炉

カダラッシュ・モデル・サージェネラチック炉

1993-11-04

USE マズルカ炉

カダラッシュ原子力研究センター (c e a)

USE c e a カダラッシュ原子力研究センター

カダラッシュ燃料要素試験炉

1993-11-04

USE ベカーズ炉

カダラッシュ炉マリウス

USE マリウス炉

カタログ

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1978-01-23

1994年6月まで、INDEXESがこの概念を表現するために使用された。

BT1 ドキュメントタイプ
RT ディレクトリ

ガチョウ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02

*BT1 家禽

カッターダ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02

*BT1 ローダ
*BT1 石炭切削機
NT1 ドラムカッター
NT1 ホーベル
NT1 頭出しマシン
NT1 連続採炭機
RT 石炭鉱業

カットノン-1号炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05

フランス電力会社、カットノン、モゼール県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

カットノン-2号炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05

フランス電力会社、カットノン、モゼール県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

カットノン-3号炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05

フランス電力会社、カットノン、モゼール県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

カットノン-4号炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05

フランス電力会社、カットノン、モゼール県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

カップリング

JOINING でカバーされる概念には使用しない。

NT1 ルーダーマン・キッテルカップリング
NT1 擬ベクトル結合
NT1 中間結合
NT2 j-j 結合
NT2 l-s 結合
NT1 電子・イオンカップリング
NT1 電子・フォノンカップリング
NT1 電子・電子カップリング
NT1 電子-正孔カップリング
RT インパルス近似
RT ゴールドバルガー・トライマン関係

RT ブートストラップ模型
 RT 強結合模型
 RT 結合定数
 RT 減結合
 RT 弱いカップリング模型
 RT 準束縛状態
 RT 整列カップリング計画
 RT 相互作用
 RT 束縛状態
 RT 粒子コアカップリング模型

カップル腐食

USE 電気化学的腐食

カツレン石

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 褐藻石

カテコール

USE ピロカテコール

カテコールアミン

*BT1 アミン
 *BT1 ポリフェノール
 RT ピロカテコール

カテプシン (CATHEPSINS)

ETDE: 1981-01-30

酵素番号 3.4.22.1.

UF カテプシン (cathepsin)

*BT1 s h-プロテイナーゼ

カテプシン (cathepsin)

2000-04-12

1981年1月から1989年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE カテプシン (cathepsins)

カトバー 1号炉

デューク・エナジー社、ロックヒル、サウスカロライナ州、米国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

カトバー 2号炉

デューク・エナジー社、ロックヒル、サウスカロライナ州、米国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

カドミウム

*BT1 金属元素

カドミウム 100

*BT1 カドミウム同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 101

*BT1 カドミウム同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 102

*BT1 カドミウム同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 103

*BT1 カドミウム同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 104

*BT1 カドミウム同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 105

*BT1 カドミウム同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 106

*BT1 カドミウム同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核

カドミウム 106 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

カドミウム 107

*BT1 カドミウム同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 時間寿命放射性同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

カドミウム 108

*BT1 カドミウム同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核

カドミウム 108 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

カドミウム 109

*BT1 カドミウム同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 年寿命放射性同位体

カドミウム 109 ターゲット

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28

BT1 ターゲット

カドミウム 110

*BT1 カドミウム同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 偶偶核

*BT1 中重核

カドミウム 110 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

カドミウム 111

*BT1 カドミウム同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 内部転換放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 111 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

カドミウム 112

*BT1 カドミウム同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核

カドミウム 112 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

カドミウム 113

*BT1 カドミウム同位体
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 内部転換放射性同位体
 *BT1 年寿命放射性同位体

カドミウム 113 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

カドミウム 114

*BT1 カドミウム同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核

カドミウム 114 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

カドミウム 115

*BT1 カドミウム同位体
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 日寿命放射性同位体

カドミウム 116

*BT1 カドミウム同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核

カドミウム 116 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

カドミウム 117

*BT1 カドミウム同位体

- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

カドミウム 118

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 119

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 120

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

カドミウム 121

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

カドミウム 122

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

カドミウム 123

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

カドミウム 124

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

カドミウム 125

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

カドミウム 126

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

カドミウム 127

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

カドミウム 128

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

カドミウム 129

2007-01-19

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

カドミウム 130

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

カドミウム 131

2007-01-19

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

カドミウム 132

2007-01-19

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

カドミウム 95

2007-01-19

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

カドミウム 96

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1983-10-11

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

カドミウム 97

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

カドミウム 98

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核

- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

カドミウム 99

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

カドミウムアルセニド太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18

- *BT1 太陽電池

カドミウムイオン

- *BT1 イオン

カドミウムカーバイド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-28

- *BT1 カーバイド
- BT1 カドミウム化合物

カドミウムホウ化物

1996-06-26

1996年6月から2008年2月まで、
CADMIUM COMPOUNDS およびBORIDES
がこの概念を表現するために使用された

- BT1 カドミウム化合物
- *BT1 ホウ化物

カドミウム化合物

1997-06-17

- NT1 カドミウムカーバイド
- NT1 カドミウムホウ化物
- NT1 ケイ酸カドミウム
- NT1 スズ酸カドミウム
- NT1 セレン化カドミウム
- NT1 タングステン酸カドミウム
- NT1 チタン酸カドミウム
- NT1 テルル化カドミウム
- NT1 ハロゲン化カドミウム
- NT2 フッ化カドミウム
- NT2 ヨウ化カドミウム
- NT2 塩化カドミウム
- NT2 臭化カドミウム
- NT1 ヒ化カドミウム
- NT1 リン化カドミウム
- NT1 リン酸カドミウム
- NT1 過塩素酸カドミウム
- NT1 酸化カドミウム
- NT1 硝酸カドミウム
- NT1 水酸化カドミウム
- NT1 炭酸カドミウム
- NT1 硫化カドミウム
- NT1 硫酸カドミウム

カドミウム基合金

- *BT1 カドミウム合金

カドミウム空気蓄電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22

- *BT1 金属ガス蓄電池

カドミウム合金

1%以上のカドミウム (Cd) を含む合金。

- BT1 合金
- NT1 カドミウム基合金
- NT1 カドミウム添加合金
- NT2 ザマック

- NT1 セロベンド合金
 NT1 合金-bi50pb25cd12sn12
 NT2 ウッド金属

カドミウム添加合金

1%未満のカドミウム (Cd) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 カドミウム合金
 NT1 ザマック

カドミウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
 NT1 カドミウム 100
 NT1 カドミウム 101
 NT1 カドミウム 102
 NT1 カドミウム 103
 NT1 カドミウム 104
 NT1 カドミウム 105
 NT1 カドミウム 106
 NT1 カドミウム 107
 NT1 カドミウム 108
 NT1 カドミウム 109
 NT1 カドミウム 110
 NT1 カドミウム 111
 NT1 カドミウム 112
 NT1 カドミウム 113
 NT1 カドミウム 114
 NT1 カドミウム 115
 NT1 カドミウム 116
 NT1 カドミウム 117
 NT1 カドミウム 118
 NT1 カドミウム 119
 NT1 カドミウム 120
 NT1 カドミウム 121
 NT1 カドミウム 122
 NT1 カドミウム 123
 NT1 カドミウム 124
 NT1 カドミウム 125
 NT1 カドミウム 126
 NT1 カドミウム 127
 NT1 カドミウム 128
 NT1 カドミウム 129
 NT1 カドミウム 130
 NT1 カドミウム 131
 NT1 カドミウム 132
 NT1 カドミウム 95
 NT1 カドミウム 96
 NT1 カドミウム 97
 NT1 カドミウム 98
 NT1 カドミウム 99

カドミウム複合物

- BT1 複合体

ガドリニウム

- *BT1 希土類

ガドリニウム 134

2007-01-30

- *BT1 ガドリニウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 希土類核
 *BT1 偶偶核

ガドリニウム 135

1997-02-07

- *BT1 ガドリニウム同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 希土類核
 *BT1 偶奇核

- *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ガドリニウム 136

2007-01-30

- *BT1 ガドリニウム同位体
 *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
 *BT1 希土類核
 *BT1 偶偶核

ガドリニウム 137

INIS: 1984-10-18; ETDE: 1984-11-06

- *BT1 ガドリニウム同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 希土類核
 *BT1 偶奇核

ガドリニウム 138

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-10-25

- *BT1 ガドリニウム同位体
 *BT1 希土類核
 *BT1 偶偶核

ガドリニウム 139

INIS: 1984-10-18; ETDE: 1984-11-06

- *BT1 ガドリニウム同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 希土類核
 *BT1 偶奇核

ガドリニウム 140

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-10-25

- *BT1 ガドリニウム同位体
 *BT1 希土類核
 *BT1 偶偶核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ガドリニウム 141

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-05

- *BT1 ガドリニウム同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 希土類核
 *BT1 偶奇核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ガドリニウム 142

- *BT1 ガドリニウム同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 希土類核
 *BT1 偶偶核
 *BT1 分寿命放射性同位体

ガドリニウム 142 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1977-05-07

- BT1 ターゲット

ガドリニウム 143

- *BT1 ガドリニウム同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 希土類核
 *BT1 偶奇核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

ガドリニウム 144

- *BT1 ガドリニウム同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 希土類核
 *BT1 偶偶核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

- *BT1 分寿命放射性同位体

ガドリニウム 145

- *BT1 ガドリニウム同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 希土類核
 *BT1 偶奇核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

ガドリニウム 146

- *BT1 ガドリニウム同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 希土類核
 *BT1 偶偶核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 日寿命放射性同位体

ガドリニウム 147

- *BT1 ガドリニウム同位体
 *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 希土類核
 *BT1 偶奇核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 日寿命放射性同位体

ガドリニウム 148

- *BT1 ガドリニウム同位体
 *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 希土類核
 *BT1 偶偶核
 *BT1 年寿命放射性同位体

ガドリニウム 148 ターゲット

INIS: 1982-01-13; ETDE: 1981-07-18

- BT1 ターゲット

ガドリニウム 149

- *BT1 ガドリニウム同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 希土類核
 *BT1 偶奇核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 日寿命放射性同位体

ガドリニウム 150

- *BT1 ガドリニウム同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 希土類核
 *BT1 偶偶核
 *BT1 年寿命放射性同位体

ガドリニウム 151

- *BT1 ガドリニウム同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 希土類核
 *BT1 偶奇核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 日寿命放射性同位体

ガドリニウム 152

- *BT1 ガドリニウム同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 希土類核
 *BT1 偶偶核
 *BT1 年寿命放射性同位体

ガドリニウム 152 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ガドリニウム 153

*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ガドリニウム 154

*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ガドリニウム 154 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ガドリニウム 155

*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

ガドリニウム 155 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ガドリニウム 155 ビーム

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24
*BT1 イオンビーム

ガドリニウム 155 反応

1984-11-30
*BT1 重イオン反応

ガドリニウム 156

*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ガドリニウム 156 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ガドリニウム 157

*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

ガドリニウム 157 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ガドリニウム 158

*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ガドリニウム 158 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ガドリニウム 159

*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体

ガドリニウム 159 ターゲット

INIS: 1976-04-03; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

ガドリニウム 160

*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ガドリニウム 160 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ガドリニウム 161

*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

ガドリニウム 162

*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

ガドリニウム 163

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1981-09-08
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

ガドリニウム 164

INIS: 1988-10-10; ETDE: 1988-11-01
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ガドリニウム 165

1998-09-23
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ガドリニウム 166

2007-01-30
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ガドリニウム 167

2007-01-30
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ガドリニウム 168

2007-01-30
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ガドリニウム 169

2007-01-30
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ガドリニウムイオン

*BT1 イオン

ガドリニウム化合物

BT1 希土類化合物
NT1 ケイ化ガドリニウム
NT1 セレン化ガドリニウム
NT1 タングステン酸ガドリニウム
NT1 テルル化ガドリニウム
NT1 ハロゲン化ガドリニウム
NT2 フッ化ガドリニウム
NT2 ヨウ化ガドリニウム
NT2 塩化ガドリニウム
NT2 臭化ガドリニウム
NT1 ヒ化ガドリニウム
NT1 ホウ化ガドリニウム
NT1 リン化ガドリニウム
NT1 リン酸ガドリニウム
NT1 過塩素酸ガドリニウム
NT1 酸化ガドリニウム
NT1 硝酸ガドリニウム
NT1 水酸化ガドリニウム
NT1 水素化ガドリニウム
NT1 炭化ガドリニウム
NT1 炭酸ガドリニウム
NT1 窒化ガドリニウム
NT1 硫化ガドリニウム
NT1 硫酸ガドリニウム

ガドリニウム基金金

*BT1 ガドリニウム合金

ガドリニウム合金

1%以上のガドリニウム (Gd) を含む合金。

*BT1 希土類合金
NT1 ガドリニウム基金金
NT1 ガドリニウム添加合金

ガドリニウム添加合金

1%未満のガドリニウム (Gd) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 ガドリニウム合金
*BT1 希土類添加合金

ガドリニウム同位体

1997-01-30
BT1 同位体
NT1 ガドリニウム 134
NT1 ガドリニウム 135
NT1 ガドリニウム 136
NT1 ガドリニウム 137
NT1 ガドリニウム 138
NT1 ガドリニウム 139
NT1 ガドリニウム 140
NT1 ガドリニウム 141

NT1 ガドリニウム 142
 NT1 ガドリニウム 143
 NT1 ガドリニウム 144
 NT1 ガドリニウム 145
 NT1 ガドリニウム 146
 NT1 ガドリニウム 147
 NT1 ガドリニウム 148
 NT1 ガドリニウム 149
 NT1 ガドリニウム 150
 NT1 ガドリニウム 151
 NT1 ガドリニウム 152
 NT1 ガドリニウム 153
 NT1 ガドリニウム 154
 NT1 ガドリニウム 155
 NT1 ガドリニウム 156
 NT1 ガドリニウム 157
 NT1 ガドリニウム 158
 NT1 ガドリニウム 159
 NT1 ガドリニウム 160
 NT1 ガドリニウム 161
 NT1 ガドリニウム 162
 NT1 ガドリニウム 163
 NT1 ガドリニウム 164
 NT1 ガドリニウム 165
 NT1 ガドリニウム 166
 NT1 ガドリニウム 167
 NT1 ガドリニウム 168
 NT1 ガドリニウム 169

ガドリニウム複合物

*BT1 希土類複合物

ガドリニ石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
 1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE ケイ酸塩
 SEE ベリリウム化合物
 SEE 希土類化合物
 SEE 鉄化合物

カナダ

1997-06-17

BT1 先進国
 BT1 北アメリカ
 NT1 アルバータ州
 NT1 オンタリオ州
 NT2 エリオット湖
 NT2 チョークリバー
 NT2 ディープリバー
 NT1 ケベック州
 NT1 サスカチュワン州
 NT1 ニューファンドランド・ラブラドール州
 NT1 ニューブランズウィック州
 NT1 スナプト準州
 NT1 ノースウエスト準州
 NT1 ノバスコシア州
 NT1 ブリティッシュ・コロンビア州
 NT1 プリンズエドワードアイランド州
 NT1 マニトバ州
 NT1 ユーコン準州
 RT アサバスカ鉱床
 RT アパラチア山脈
 RT コールドレイク鉱床
 RT セントクレア川
 RT セントジョン川
 RT チョークリバー原子力研究所
 RT ネルソン川
 RT ピース川鉱床
 RT ファンディ湾

RT フレーザー川
 RT ロッキー山脈
 RT ワバスカ鉱床
 RT ワバマン湖
 RT 極性ガスプロジェクト
 RT o e c d (経済協力開発機構)

カナダ-インド炉

USE サイラス炉

カナダの機関

BT1 国家機関
 NT1 カナダ原子力公社
 NT2 チョークリバー原子力研究所
 NT2 wnre (ホワイトシエル原子力研究所)
 NT1 カナダ a e c b (原子力エネルギー管理委員会)

カナダ原子力公社

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-11-09
 UF a e c l (カナダ原子力公社)
 *BT1 カナダの機関
 NT1 チョークリバー原子力研究所
 NT1 wnre (ホワイトシエル原子力研究所)

カナダ A E C B (原子力エネルギー管理委員会)

INIS: 1977-03-14; ETDE: 1977-06-02
 カナダ原子力エネルギー管理委員会。
 UF 原子力エネルギー管理委員会 (カナダ)
 UF a e c b カナダ (原子力エネルギー管理委員会)
 *BT1 カナダの機関

カナダ n r u 炉

USE n r u 炉

カナダ n r x 研究炉

USE n r x 炉

カナリア諸島

2000-04-12
 *BT1 スペイン
 BT1 島

カニ

INIS: 1993-07-14; ETDE: 1981-06-15
 *BT1 十脚目
 RT 海産食品

カニキン実験

1994-10-14
 グロメット作戦中に実施された実験。
 1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 核爆発
 USE 地下爆発

ガニソン川

*BT1 川
 RT コロラド州

カニ星雲

BT1 星雲
 *BT1 超新星残がい
 RT パルサー

ガバナ-モデル

*BT1 殻模型
 RT クランキング模型

RT 核分裂
 RT 変形核

カバノキ

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1979-03-27
 *BT1 樹木
 *BT1 双子葉植物綱

カバノキ属

ETDE: 2002-06-13
 USE 樹木

カバ-

1999-05-27
 UF ケーシング
 RT コンテナ
 RT シャッター
 RT マスキング
 RT 殻
 RT 管
 RT 三層ガラス板
 RT 被覆
 RT 風防材料
 RT 複層ガラス

カバ-ガス

液体金属冷却原子炉の液体金属上の不活性ガスブランケット。
 *BT1 ガス
 *BT1 不活性雰囲気

かび

USE 菌類

カピツァ抵抗

BT1 熱境界抵抗

カビボ角

ハドロンの弱い相互作用のカレントのうちで、ストレンジネスを不変のままに保つ部分と、そうでない部分との結合の強さの比を $\cos\theta : \sin\theta$ としたとき、この角度 θ をいう。
 RT カレント代数
 RT 弱い相互作用
 RT 小林・益川行列

かぶ

USE アブラナ属

カフェイン

UF 1、3、7-トリメチルキサンチン
 *BT1 キサンチン
 *BT1 蘇生薬

カフェテリア

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
 USE レストラン

カプセル

BT1 コンテナ
 RT カプセル封入

カプセル(照射)

USE 照射カプセル

カプセル封入

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-04-27
 生物系、放射性廃棄物処理などに使用することができる。
 RT カプセル
 RT 注型封入
 RT 注封材料

RT 放射性廃棄物処理

カプトムシ

UF ゾウムシ類
*BT1 鞘翅目
NT1 コクヌストモドキ
NT1 ワタミハナゾウムシ

カブリオレ実験

1994-10-14
クロスタイ作戦中に実施された実験。
1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE クレーター爆発
USE 核爆発

カプリル酸

USE オクタン酸

カプリン酸

USE デカン酸

カブリ炉

放射線防護・核安全研究所、CEA、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。
UF カダラッシュプール炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

カブロン酸

USE ヘキササン酸

カプール・パイエルズ方法

USE パイエルズ方法

ガボン共和国

BT1 アフリカ
BT1 発展途上国
RT オクロ現象
RT opec (石油輸出国機構)

ガマ

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1980-11-25
*BT1 単子葉植物綱
RT バイオマス
RT 水界生態系
RT 水草帯

カミニ炉

INIS: 1989-12-08; ETDE: 1990-01-03
IGCAR (インディラ・ガンディー原子力研究センター)、カルパッカム、タミルナドゥ州、インド。
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉

ガム

2000-04-12
RT コロイド

カムチャッカ半島

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1978-06-14
*BT1 ロシア連邦

カメ

*BT1 爬虫類

カメラ

NT1 ストリークカメラ
NT1 テレビジョンカメラ
NT1 γ 線カメラ
NT2 陽電子カメラ
NT1 中性子カメラ
RT 写真
RT 放射性同位体スキャニング

カメルーン共和国

BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

カモジャン地熱発電所

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-03-04
BT1 地熱フィールド
RT インドネシア共和国

ガモフ・テラー規則

UF ガモフ・テラー崩壊
UF ガモフ・テラー理論
RT β 崩壊

ガモフ・テラー崩壊

USE ガモフ・テラー規則

ガモフ・テラー理論

USE ガモフ・テラー規則

ガモフ障壁

UF ガモフ要素
RT α 崩壊
RT 核ポテンシャル

ガモフ要素

USE ガモフ障壁

カラーモデル

1975-09-16
*BT1 クォーク模型
RT グルーボール
RT チャーム粒子
RT プレオン
RT 量子色力学

ガラクトロン酸

*BT1 アルデヒド
*BT1 ヒドロキシ酸
RT ペクチン

ガラクトース

*BT1 アルデヒド
*BT1 六炭糖
RT セレブロシド

ガラクトシダーゼ

酵素番号3.2.1.22 と 酵素番号3.2.1.23。
*BT1 α -D-グルコシド加水分解酵素

カラシ

USE アブラナ属

ガラス

ケイ酸塩を融合させた硬くアモルファスで脆い物質で、ホウ酸塩及びリン酸塩であることも、基本的に酸化した後、急速に冷却。

NT1 ホウケイ酸ガラス
NT2 耐熱性ガラス
NT1 ホウ素リン酸塩ガラス
NT1 リン酸塩ガラス
RT ガラス固化
RT ガラス産業

RT グラスファイバー
RT セラミックス
RT バイコール
RT 金属ガラス
RT 固体
RT 三層ガラス板
RT 酸化ケイ素
RT 状態図
RT 真珠岩
RT 相数変換
RT 比色線量計
RT 風防材料
RT 複層ガラス
RT 誘電体飛跡検出器

ガラスシンチレータ

BT1 蛍リン光体
RT ルミネッセンス線量計
RT 固体シンチレーター検出器

カラスノエンドウ

USE ソラマメ属

カラスムギ

UF アベナ
*BT1 穀類

ガラス開発レーザ施設

INIS: 1993-11-08; ETDE: 1986-02-04
ロチェスター大学、ロチェスター、ニューヨーク州、米国。
USE g d l 施設

ガラス金属

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-02-09
USE 金属ガラス

ガラス固化

SF 固定化 (廃棄物)
RT ガラス
RT セラミックス溶融炉
RT ハーベストプロセス
RT パメラ・プラント
RT 金属ガラス
RT 固化
RT 廃棄物処理
RT 放射性廃棄物処理

ガラス産業

INIS: 1994-09-13; ETDE: 1977-06-02
BT1 産業
RT ガラス
RT 飲料産業

ガラス状合金

INIS: 1984-01-18; ETDE: 2002-06-13
USE 金属ガラス

ガラス線量計

USE r p l (蛍光) 線量計

ガラス溶融炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
USE セラミックス溶融炉

カラチ原子力発電所

USE k a n u p p (カラチ原子力発電所) 炉

カラバッシュ実験

1994-10-14
マンドレル作戦中に実施された実験。
1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発

USE 地下爆発

カラマツ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-02-02
落葉松。

*BT1 球果植物門

カラム(機械的)

2000-04-12

USE 機械的構造

カラム(構造的)

INIS: 1983-09-06; ETDE: 2002-06-13

1983年10月まで、MECHANICAL STRUCTURESがこの概念を表現するために使用された。

USE 支持具

カラム研究所

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1983-03-07

*BT1 ukaea (英国原子力公社)

カラム充填

UF バールサドル

UF ラシヒリング

UF 充填 (カラム)

BT1 充填

RT 抽出塔

カラム分離(流体力学)

INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-06-13

1990年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE キャビテーション

カラム分離(同位体)

INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-06-13

USE 同位体分離

カラム(サーマル)

USE サーマルカラム

カランドリア

BT1 コンテナ

RT 圧力管

カーニン-1号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20

カーニン原子力発電所、ウドムリヤ、トヴェリ州、ロシア連邦。

*BT1 ロシア型加圧水型炉

カーニン-2号炉

2015-03-31

カーニン原子力発電所、ウドムリヤ、トヴェリ州、ロシア連邦。

*BT1 ロシア型加圧水型炉

カーニン-3号炉

INIS: 1990-01-29; ETDE: 1990-02-13

カーニン原子力発電所、ウドムリヤ、トヴェリ州、ロシア連邦。

*BT1 ロシア型加圧水型炉

カーニン-4号炉

2015-03-31

カーニン原子力発電所、ウドムリヤ、トヴェリ州、ロシア連邦。

*BT1 ロシア型加圧水型炉

カリーブロット

USE フェルミプロット

カリウム

*BT1 アルカリ金属

ガリウム

*BT1 金属元素

カリウム 32

2007-11-22

*BT1 カリウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

カリウム 33

2007-11-22

*BT1 カリウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

カリウム 34

2007-11-22

*BT1 カリウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

カリウム 35

1976-07-30

*BT1 カリウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

カリウム 36

*BT1 カリウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

カリウム 37

*BT1 カリウム同位体

*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

カリウム 38

*BT1 カリウム同位体

*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

カリウム 39

*BT1 カリウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

カリウム 39 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

カリウム 39 ビーム

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-09-15

*BT1 イオンビーム

カリウム 39 反応

INIS: 1991-09-25; ETDE: 1994-08-10

*BT1 重イオン反応

カリウム 40

*BT1 カリウム同位体

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 年寿命放射性同位体

RT 自然放射能

カリウム 40 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

カリウム 41

*BT1 カリウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

RT カリウム 41 ビーム

カリウム 41 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

カリウム 41 ビーム

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24

*BT1 イオンビーム

RT カリウム 41

カリウム 42

*BT1 カリウム同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

カリウム 43

*BT1 カリウム同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

カリウム 44

*BT1 カリウム同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

カリウム 45

*BT1 カリウム同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

カリウム 46

*BT1 カリウム同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

カリウム 47

*BT1 カリウム同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

カリウム 48

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

カリウム 49

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

カリウム 50

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

カリウム 51

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1981-01-27

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

カリウム 52

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1982-05-12

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

カリウム 53

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-02-10

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

カリウム 54

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-02-10

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

カリウム 55

2007-11-22

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

カリウム 56

2009-06-02

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ガリウム 56

2007-04-19

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ガリウム 57

2007-04-19

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ガリウム 58

2007-04-19

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ガリウム 59

2007-04-19

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ガリウム 60

2002-02-21

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ガリウム 61

1980-05-14

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ガリウム 62

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ガリウム 63

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ガリウム 64

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ガリウム 65

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ガリウム 65 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ガリウム 66

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ガリウム 67

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ガリウム 67 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ガリウム 68

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ガリウム 69

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ガリウム 69 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ガリウム 70

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ガリウム 71

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ガリウム 71 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ガリウム 72

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

ガリウム 73

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体

- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

ガリウム 74

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ガリウム 75

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ガリウム 76

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ガリウム 77

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ガリウム 78

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ガリウム 79

INIS: 1976-01-27; ETDE: 1975-10-01

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ガリウム 80

INIS: 1976-01-27; ETDE: 1975-10-01

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ガリウム 81

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-07-07

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ガリウム 82

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1976-07-07

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ガリウム 83

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1976-07-07

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ガリウム 84

1992-03-18

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ガリウム 85

2007-04-19

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ガリウム 86

2007-04-19

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

カリウムイオン

- *BT1 イオン

ガリウムイオン

- *BT1 イオン

ガリウムカーバイド

- *BT1 カーバイド
- BT1 ガリウム化合物

カリウムケイ化物

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1977-01-10

1996年7月から2007年11月まで、*POTASSIUM COMPOUNDS* および *SILICIDES* がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 カリウム化合物
- *BT1 ケイ化物

カリウムホウ化物

- *BT1 カリウム化合物
- *BT1 ホウ化物

カリウム化合物

1996-07-23

- UF ブルシアンブルー
- UF 過マンガン酸カリウム
- BT1 アルカリ金属化合物
- NT1 ウラン酸カリウム
- NT1 カリウムケイ化物
- NT1 カリウムホウ化物
- NT1 ケイ酸カリウム
- NT1 セレン化カリウム
- NT1 タングステン酸カリウム
- NT1 テルル化カリウム
- NT1 パナジン酸カリウム
- NT1 ハロゲン化カリウム
 - NT2 フッ化カリウム
 - NT2 ヨウ化カリウム
 - NT2 塩化カリウム
 - NT2 臭化カリウム

- NT1 フッ化カリウム
- NT1 ヨウ化カリウム
- NT1 リン化カリウム
- NT1 リン酸カリウム
- NT1 ロッシェル塩
- NT1 塩化カリウム
- NT1 過塩素酸カリウム
- NT1 酸化カリウム
- NT1 臭化カリウム
- NT1 硝酸カリウム
- NT1 水酸化カリウム
- NT1 水素化カリウム
- NT1 炭化カリウム
- NT1 炭酸カリウム
- NT1 窒化カリウム
- NT1 硫化カリウム
- NT1 硫酸カリウム

ガリウム化合物

- NT1 アンチモン化ガリウム
- NT1 ガリウムカーバイド
- NT1 セレン化ガリウム
- NT1 テルル化ガリウム
- NT1 ハロゲン化ガリウム
 - NT2 フッ化ガリウム
 - NT2 ヨウ化ガリウム
 - NT2 塩化ガリウム
 - NT2 臭化ガリウム
- NT1 ヒ化ガリウム
- NT1 リン化ガリウム
- NT1 リン酸ガリウム
- NT1 酸化ガリウム
- NT1 硝酸ガリウム
- NT1 水酸化ガリウム
- NT1 窒化ガリウム
- NT1 硫化ガリウム
- NT1 硫酸ガリウム

カリウム基合金

- *BT1 カリウム合金

ガリウム基合金

- *BT1 ガリウム合金

カリウム合金

1%以上のカリウム (K) を含む合金。

- UF ナック
- BT1 合金
- NT1 カリウム基合金
- RT カリウム添加合金

ガリウム合金

1%以上のガリウム (Ga) を含む合金。

- BT1 合金
- NT1 ガリウム基合金
- NT1 ガリウム添加合金

カリウム添加合金

1%未満のカリウム (K) を含む合金はここに含まれる。

- RT カリウム合金

ガリウム添加合金

1%未満のガリウム (Ga) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 ガリウム合金

カリウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体

NT1 カリウム 32
 NT1 カリウム 33
 NT1 カリウム 34
 NT1 カリウム 35
 NT1 カリウム 36
 NT1 カリウム 37
 NT1 カリウム 38
 NT1 カリウム 39
 NT1 カリウム 40
 NT1 カリウム 41
 NT1 カリウム 42
 NT1 カリウム 43
 NT1 カリウム 44
 NT1 カリウム 45
 NT1 カリウム 46
 NT1 カリウム 47
 NT1 カリウム 48
 NT1 カリウム 49
 NT1 カリウム 50
 NT1 カリウム 51
 NT1 カリウム 52
 NT1 カリウム 53
 NT1 カリウム 54
 NT1 カリウム 55
 NT1 カリウム 56

ガリウム同位体

1999-07-16

BT1 同位体
 NT1 ガリウム 56
 NT1 ガリウム 57
 NT1 ガリウム 58
 NT1 ガリウム 59
 NT1 ガリウム 60
 NT1 ガリウム 61
 NT1 ガリウム 62
 NT1 ガリウム 63
 NT1 ガリウム 64
 NT1 ガリウム 65
 NT1 ガリウム 66
 NT1 ガリウム 67
 NT1 ガリウム 68
 NT1 ガリウム 69
 NT1 ガリウム 70
 NT1 ガリウム 71
 NT1 ガリウム 72
 NT1 ガリウム 73
 NT1 ガリウム 74
 NT1 ガリウム 75
 NT1 ガリウム 76
 NT1 ガリウム 77
 NT1 ガリウム 78
 NT1 ガリウム 79
 NT1 ガリウム 80
 NT1 ガリウム 81
 NT1 ガリウム 82
 NT1 ガリウム 83
 NT1 ガリウム 84
 NT1 ガリウム 85
 NT1 ガリウム 86

カリウム複合物

*BT1 アルカリ金属錯体

ガリウム複合物

BT1 複合体

カリウム冷却炉

*BT1 液体金属冷却炉
 NT1 e b r - 1 号炉
 NT1 s e r 炉

NT1 s n a p - t s f 炉
 NT1 s n a p 1 0 号炉
 NT2 s 1 0 f s - 1 号炉
 NT2 s 1 0 f s - 3 号炉
 NT2 s 1 0 f s - 4 号炉
 NT1 s n a p t r a n 炉
 RT n a k 冷却炉

カリキュラムガイド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
 1997年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 教育ツール

カリクレイン

1981年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。1981年1月から1990年11月まで、KININOGENINがこの概念を表現するために使用された。
 UF キニノーゲン
 *BT1 セリンプロテアーゼ
 *BT1 血液凝固因子
 *BT1 放射線防護剤

カリックスアレーン

1998-09-23
 *BT1 多環芳香族炭化水素

カリツツオ山脈

1996-06-26
 1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 山

カリパー検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
 BT1 坑井検層

カリフォルニア・アーバイントリガマーク□型炉

INIS: 1993-11-04; ETDE: 2002-06-13
 USE トリガー1型カリフォルニア炉

カリフォルニア・パークレートリガ型炉

INIS: 1993-11-04; ETDE: 2002-06-13
 USE u c b r r 炉

カリフォルニア工科大学シンクロトロン

1996-07-18
 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE シンクロトロン

カリフォルニア州

1997-06-19
 UF フンボルト湾
 *BT1 u s a (アメリカ合衆国)
 NT1 コソ温泉
 NT1 ブローリー地熱発電所
 NT1 ロスアンジェルス
 RT アトミックス・インターナショナル社カノガ・パークプラント
 RT インペリアルバレー
 RT ウェンデル・アメデー温泉
 RT エドナ鉱床
 RT カイザース地熱発電所
 RT カスケード山脈
 RT グレートベースン
 RT サンタバーバラ海峡
 RT サンディア研究所
 RT サンディア国立研究所
 RT サンバーナディノ山脈
 RT サンフランシスコ湾
 RT シエラネバダ・コロラド

RT スタンフォード線形加速器センター
 RT ソルトン・シー地熱発電所
 RT ヘーバー地熱発電所
 RT ローレンス・バークレー研究所
 RT ローレンス・リバモア研究所
 RT ローレンス・リバモア国立研究所
 RT ロングバレー
 RT 米国海軍石油備蓄
 RT 米国西海岸
 RT u c l a (カリフォルニア大学/ロサンジェルス校)

カリフォルニア大学/ロサンジェルス校

1993-11-10
 USE u c l a (カリフォルニア大学/ロサンジェルス校)

カリフォルニア大学アーバイン炉

1993-11-10
 USE トリガー1型カリフォルニア炉

カリフォルニア大学トリガ型炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-11
 USE u c b r r 炉

カリフォルニア大学バークレー炉

2000-04-12
 USE u c b r r 炉

カリフォルニア大学ローレンス放射実験室

1993-11-10
 USE ローレンス・バークレー研究所

カリフォルニア湾

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1975-11-11
 *BT1 太平洋

カリフォルニウム

*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)
 *BT1 超プルトニウム元素

カリフォルニウム 236

2007-07-10
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 カリフォルニウム同位体
 *BT1 偶偶核

カリフォルニウム 237

2007-07-10
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 カリフォルニウム同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

カリフォルニウム 238

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1979-11-23
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 カリフォルニウム同位体
 *BT1 偶偶核

カリフォルニウム 239

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1982-03-11
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 カリフォルニウム同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

カリフォルニウム 240

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1988-12-05
 *BT1 アクチニド原子核

- *BT1 カリフォルニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

カリフォルニウム 241

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1988-12-05

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 カリフォルニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

カリフォルニウム 242

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 カリフォルニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

カリフォルニウム 243

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 カリフォルニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

カリフォルニウム 244

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 カリフォルニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

カリフォルニウム 244 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1978-09-11
BT1 ターゲット

カリフォルニウム 245

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 カリフォルニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

カリフォルニウム 246

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 カリフォルニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

カリフォルニウム 246 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1984-08-06
BT1 ターゲット

カリフォルニウム 247

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 カリフォルニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体

カリフォルニウム 248

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 カリフォルニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

カリフォルニウム 249

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 カリフォルニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

カリフォルニウム 249 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カリフォルニウム 250

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 カリフォルニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

カリフォルニウム 250 ターゲット

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-08-24
BT1 ターゲット

カリフォルニウム 251

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 カリフォルニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 年寿命放射性同位体

カリフォルニウム 251 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カリフォルニウム 252

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 カリフォルニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

カリフォルニウム 252 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カリフォルニウム 253

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 カリフォルニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 日寿命放射性同位体

カリフォルニウム 254

- *BT1 アクチニド原子核

- *BT1 カリフォルニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

カリフォルニウム 254 ターゲット

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-07-05
BT1 ターゲット

カリフォルニウム 255

- INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-11-01
- *BT1 アクチニド原子核
 - *BT1 カリフォルニウム同位体
 - *BT1 β -崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 時間寿命放射性同位体

カリフォルニウム 256

- INIS: 1978-09-28; ETDE: 1977-12-22
- *BT1 アクチニド原子核
 - *BT1 カリフォルニウム同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 自発核分裂放射性同位体
 - *BT1 分寿命放射性同位体

カリフォルニウムアルセニド

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1978-10-23
1996年7月から2008年2月まで、
CALIFORNIUM COMPOUNDS および
ARSENIDES がこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 カリフォルニウム化合物
*BT1 ヒ化物

カリフォルニウムイオン

- *BT1 イオン

カリフォルニウムセレン化物

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1978-10-23
1996年7月から2007年11月まで、
CALIFORNIUM COMPOUNDS および
SELENIDES がこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 カリフォルニウム化合物
*BT1 セレン化物

カリフォルニウムテルル化物

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1978-10-23
1996年7月から2008年2月まで、
CALIFORNIUM COMPOUNDS および
TELLURIDES がこの概念を表現するた
めに使用された。
*BT1 カリフォルニウム化合物
*BT1 テルル化物

カリフォルニウムハロゲン化物

2008-02-07
*BT1 カリフォルニウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 カリフォルニウムフッ化物
NT1 カリフォルニウムヨウ化物
NT1 カリフォルニウム塩化物
NT1 カリフォルニウム臭化物

カリフォルニウムフッ化物

- *BT1 カリフォルニウムハロゲン化物
- *BT1 フッ化物

カリフォルニウムヨウ化物

1997-01-28

1996年10月から2008年2月まで、
CALIFORNIUM COMPOUNDS および
IODIDES がこの概念を表現するために使
用された。

- *BT1 カリフォルニウムハロゲン化物
- *BT1 ヨウ化物

カリフォルニウム塩化物

- *BT1 カリフォルニウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

カリフォルニウム化合物

1996-11-13

- BT1 アクチニド化合物
- *BT1 超プラトニウム化合物
- NT1 カリフォルニウムアルセニド
- NT1 カリフォルニウムセレン化物
- NT1 カリフォルニウムテルル化物
- NT1 カリフォルニウムハロゲン化物
 - NT2 カリフォルニウムフッ化物
 - NT2 カリフォルニウムヨウ化物
 - NT2 カリフォルニウム塩化物
 - NT2 カリフォルニウム臭化物
- NT1 カリフォルニウム酸化物
- NT1 カリフォルニウム硝酸塩
- NT1 カリフォルニウム窒化物
- NT1 カリフォルニウム硫化物

カリフォルニウム合金

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1978-10-23

1%以上のカリフォルニウム (Cf) を
含む合金。

- *BT1 アクチニド合金

カリフォルニウム酸化物

- *BT1 カリフォルニウム化合物
- *BT1 酸化物

カリフォルニウム臭化物

- *BT1 カリフォルニウムハロゲン化物
- *BT1 臭化物

カリフォルニウム硝酸塩

1997-01-28

1996年11月から2007年11月まで、
CALIFORNIUM COMPOUNDS および
NITRATES がこの概念を表現するために使
用された。

- *BT1 カリフォルニウム化合物
- *BT1 硝酸塩

カリフォルニウム窒化物

1996-07-18

1996年7月から2007年11月まで、
CALIFORNIUM COMPOUNDS および
NITRIDES がこの概念を表現するために使
用された。

- *BT1 カリフォルニウム化合物
- *BT1 窒化物

カリフォルニウム添加合金

2000-04-12

1993年8月までETDEの有効なディス
クリプタであった。

- USE 合金

カリフォルニウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 カリフォルニウム 236

- NT1 カリフォルニウム 237
- NT1 カリフォルニウム 238
- NT1 カリフォルニウム 239
- NT1 カリフォルニウム 240
- NT1 カリフォルニウム 241
- NT1 カリフォルニウム 242
- NT1 カリフォルニウム 243
- NT1 カリフォルニウム 244
- NT1 カリフォルニウム 245
- NT1 カリフォルニウム 246
- NT1 カリフォルニウム 247
- NT1 カリフォルニウム 248
- NT1 カリフォルニウム 249
- NT1 カリフォルニウム 250
- NT1 カリフォルニウム 251
- NT1 カリフォルニウム 252
- NT1 カリフォルニウム 253
- NT1 カリフォルニウム 254
- NT1 カリフォルニウム 255
- NT1 カリフォルニウム 256

カリフォルニウム複合物

- *BT1 アクチニド複合物
- *BT1 超ウラン複合物

カリフォルニウム硫化物

1996-07-18

1996年7月から2007年11月まで、
CALIFORNIUM COMPOUNDS および
SULFIDES がこの概念を表現するために使
用された。

- *BT1 カリフォルニウム化合物
- *BT1 硫化物

カリブミバエ

INIS: 1999-02-19; ETDE: 1999-11-18

UF 南米ミバエ

- *BT1 ミバエ

カリフラワー

USE アブラナ属

カリプー

USE シカ

カリブ海

- *BT1 大西洋
- NT1 メキシコ湾
 - NT2 ガルヴェストン湾
 - NT2 サンアントニオ湾
- RT 西インド諸島

ガリレイ変換

- BT1 変換
- RT 群論
- RT 時空
- RT 特殊相対性理論
- RT 力学

ガリレオ・ガリレイ・イタリア

USE r t s - 1号炉

ガルヴェストン湾

INIS: 1992-01-09; ETDE: 1976-10-13

- *BT1 メキシコ湾
- *BT1 湾
- RT テキサス州

カルーツァ・クライン理論

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1984-02-10

一般相対論の枠組みの中で重力と電磁気
力を統一するために五次元以上の時空を

導入するアプローチ。力の源は電荷であ
る。

- *BT1 統一場理論
- RT コンパクト化
- RT ディラトン
- RT 一般相対性理論
- RT 重力
- RT 超重力
- RT 電磁気学
- RT 統一ゲージ模型

カルカール炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01

USE s n r (ナトリウム冷却高速増殖
) 炉

カルカッタサイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24

- *BT1 可変エネルギーサイクロトロン
- *BT1 重イオン加速器

カルクレート

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1978-06-14

表層砂と炭酸カルシウムによって硬い塊
に固め砂利から成るコングロマリット。
世界の一部の地域におけるウラン鉱床の
ための重要なホスト。1994年9月まで、
LIMESTONE がこの概念を表現するために
使用された。

- *BT1 礫岩

カルコゲニド

- NT1 セレン化物
 - NT2 アメリカシウムセレン化物
 - NT2 カリフォルニウムセレン化物
 - NT2 キュリウムセレン化物
 - NT2 ジスプロシウムセレン化物
 - NT2 セレン化アルミニウム
 - NT2 セレン化アンチモン
 - NT2 セレン化イッテルビウム
 - NT2 セレン化イットリウム
 - NT2 セレン化インジウム
 - NT2 セレン化ウラン
 - NT2 セレン化エルビウム
 - NT2 セレン化カドミウム
 - NT2 セレン化ガドリニウム
 - NT2 セレン化カリウム
 - NT2 セレン化ガリウム
 - NT2 セレン化クロム
 - NT2 セレン化ゲルマニウム
 - NT2 セレン化コバルト
 - NT2 セレン化サマリウム
 - NT2 セレン化ジルコニウム
 - NT2 セレン化スカンジウム
 - NT2 セレン化スズ
 - NT2 セレン化セシウム
 - NT2 セレン化セリウム
 - NT2 セレン化タリウム
 - NT2 セレン化タングステン
 - NT2 セレン化タンタル
 - NT2 セレン化チタン
 - NT2 セレン化トリウム
 - NT2 セレン化ニオブ
 - NT2 セレン化ニッケル
 - NT2 セレン化ネプツニウム
 - NT2 セレン化バナジウム
 - NT2 セレン化ハフニウム
 - NT2 セレン化パラジウム
 - NT2 セレン化ビスマス
 - NT2 セレン化ヒ素

- NT2** セレン化プラセオジウム
NT2 セレン化プルトニウム
NT2 セレン化ベリリウム
NT2 セレン化マンガン
NT2 セレン化モリブデン
NT2 セレン化ユウロピウム
NT2 セレン化ランタン
NT2 セレン化リチウム
NT2 セレン化ルテニウム
NT2 セレン化ルビジウム
NT2 セレン化レニウム
NT2 セレン化亜鉛
NT2 セレン化鉛
NT2 セレン化水銀
NT2 セレン化鉄
NT2 セレン化銅
NT2 ツリウムセレン化物
NT2 テクネチウムセレン化物
NT2 テルビウムセレン化物
NT2 パークリウムセレン化物
NT2 ホルミウムセレン化物
NT2 ルテチウムセレン化物
NT2 ロジウムセレン化物
NT1 テルル化物
NT2 イッテルビウムテルル化物
NT2 イットリウムテルル化物
NT2 エルビウムテルル化物
NT2 カリフォルニウムテルル化物
NT2 キュリウムテルル化物
NT2 ケイ素テルル化物
NT2 セシウムテルル化物
NT2 セレンテルル化物
NT2 ツリウムテルル化物
NT2 テクネチウムテルル化物
NT2 テルル化アメリカシウム
NT2 テルル化アルミニウム
NT2 テルル化アンチモン
NT2 テルル化イリジウム
NT2 テルル化インジウム
NT2 テルル化ウラン
NT2 テルル化カドミウム
NT2 テルル化ガドリニウム
NT2 テルル化カリウム
NT2 テルル化ガリウム
NT2 テルル化クロム
NT2 テルル化ゲルマニウム
NT2 テルル化コバルト
NT2 テルル化サマリウム
NT2 テルル化ジスプロシウム
NT2 テルル化ジルコニウム
NT2 テルル化スズ
NT2 テルル化セリウム
NT2 テルル化タリウム
NT2 テルル化タングステン
NT2 テルル化タンタル
NT2 テルル化チタン
NT2 テルル化テルビウム
NT2 テルル化ナトリウム
NT2 テルル化ニオブ
NT2 テルル化ニッケル
NT2 テルル化ネオジム
NT2 テルル化ネプツニウム
NT2 テルル化バナジウム
NT2 テルル化ハフニウム
NT2 テルル化パラジウム
NT2 テルル化ビスマス
NT2 テルル化ヒ素
NT2 テルル化プラセオジウム
NT2 テルル化ベリリウム
NT2 テルル化マグネシウム
NT2 テルル化マンガン
NT2 テルル化モリブデン
NT2 テルル化ユウロピウム
NT2 テルル化リチウム
NT2 テルル化ルテニウム
NT2 テルル化ルビジウム
NT2 テルル化レニウム
NT2 テルル化亜鉛
NT2 テルル化鉛
NT2 テルル化金
NT2 テルル化銀
NT2 テルル化水銀
NT2 テルル化鉄
NT2 テルル化銅
NT2 テルル化白金
NT2 トリウムテルル化物
NT2 パークリウムテルル化物
NT2 プルトニウムテルル化物
NT2 ホルミウムテルル化物
NT2 ロジウムテルル化物
NT1 酸化物
NT2 アインスタイニウム酸化物
NT2 アルゴン酸化物
NT2 カリフォルニウム酸化物
NT2 キュリウム酸化物
NT2 クリプトン酸化物
NT2 ネオン酸化物
NT2 ノーベリウム酸化物
NT2 フェルミウム酸化物
NT2 ヘリウム酸化物
NT2 メンデレビウム酸化物
NT2 ラドン酸化物
NT2 ルテチウム酸化物
NT2 酸化アクチニウム
NT2 酸化アメリカシウム
NT2 酸化アルミニウム
NT2 酸化アンチモン
NT2 酸化イッテルビウム
NT2 酸化イットリウム
NT3 合金- i n - 8 5 3
NT2 酸化イリジウム
NT2 酸化インジウム
NT2 酸化ウラン
NT3 三酸化ウラン
NT3 二酸化ウラン
NT3 八酸化三ウラン
NT2 酸化エルビウム
NT2 酸化オスミウム
NT2 酸化カドミウム
NT2 酸化ガドリニウム
NT2 酸化カリウム
NT2 酸化ガリウム
NT2 酸化カルシウム
NT2 酸化キセノン
NT2 酸化クロム
NT2 酸化ケイ素
NT2 酸化ゲルマニウム
NT2 酸化コバルト
NT2 酸化サマリウム
NT2 酸化ジスプロシウム
NT2 酸化ジルコニウム
NT2 酸化スカンジウム
NT2 酸化スズ
NT2 酸化ストロンチウム
NT2 酸化セシウム
NT2 酸化セリウム
NT2 酸化セレン
NT2 酸化タリウム
NT2 酸化タングステン
NT3 ナトリウムタングステン青銅
NT2 酸化タンタル
NT2 酸化チタン
NT2 酸化ツリウム
NT2 酸化テクネチウム
NT2 酸化テルビウム
NT2 酸化テルル
NT2 酸化トリウム
NT3 トロトラスト
NT2 酸化トリチウム
NT2 酸化ナトリウム
NT3 ナトリウムタングステン青銅
NT2 酸化ニオブ
NT2 酸化ニッケル
NT2 酸化ネオジム
NT2 酸化ネプツニウム
NT2 酸化バナジウム
NT2 酸化ハフニウム
NT2 酸化パラジウム
NT2 酸化バリウム
NT2 酸化パークリウム
NT2 酸化ビスマス
NT2 酸化ヒ素
NT2 酸化フッ素
NT2 酸化プラセオジウム
NT2 酸化プルトニウム
NT3 二酸化プルトニウム
NT2 酸化プロトアクチニウム
NT2 酸化プロメチウム
NT2 酸化ベリリウム
NT2 酸化ホウ素
NT2 酸化ホルミウム
NT2 酸化ポロニウム
NT2 酸化マグネシウム
NT2 酸化マンガン
NT2 酸化モリブデン
NT3 モリブデンブルー
NT2 酸化ユーロピウム
NT2 酸化ヨウ素
NT2 酸化ラジウム
NT2 酸化ランタン
NT2 酸化リチウム
NT2 酸化リン
NT2 酸化ルテニウム
NT2 酸化ルビジウム
NT2 酸化レニウム
NT2 酸化ロジウム
NT2 酸化亜鉛
NT2 酸化鉛
NT2 酸化塩素
NT2 酸化金
NT2 酸化銀
NT2 酸化臭素
NT2 酸化水銀
NT2 酸化炭素
NT3 一酸化炭素
NT3 二酸化炭素
NT2 酸化窒素
NT3 亜酸化窒素
NT3 酸化窒素、一酸化窒素
NT3 二酸化窒素
NT2 酸化鉄
NT2 酸化銅
NT2 酸化白金
NT2 酸化硫黄
NT3 三酸化硫黄
NT3 二酸化硫黄
NT1 硫化物
NT2 アメリカシウム硫化物

NT2 カリフォルニウム硫化物
 NT2 キュリウム硫化物
 NT2 ネプツニウム硫化物
 NT2 パークリウム硫化物
 NT2 マグネシウム硫化物
 NT2 リチウム硫化物
 NT2 ルテチウム硫化物
 NT2 硫化アルミニウム
 NT2 硫化アンチモン
 NT2 硫化イッテルビウム
 NT2 硫化イットリウム
 NT2 硫化インジウム
 NT2 硫化ウラン
 NT2 硫化エルビウム
 NT2 硫化オスミウム
 NT2 硫化カドミウム
 NT2 硫化ガドリニウム
 NT2 硫化カリウム
 NT2 硫化ガリウム
 NT2 硫化カルシウム
 NT2 硫化クロム
 NT2 硫化ケイ素
 NT2 硫化ゲルマニウム
 NT2 硫化コバルト
 NT2 硫化サマリウム
 NT2 硫化ジスプロシウム
 NT2 硫化ジメチル
 NT2 硫化ジルコニウム
 NT2 硫化スカンジウム
 NT2 硫化スズ
 NT2 硫化ストロンチウム
 NT2 硫化セシウム
 NT2 硫化セリウム
 NT2 硫化セレン
 NT2 硫化タリウム
 NT2 硫化タングステン
 NT2 硫化タンタル
 NT2 硫化チタン
 NT2 硫化ツリウム
 NT2 硫化テクネチウム
 NT2 硫化テルビウム
 NT2 硫化テルル
 NT2 硫化トリウム
 NT2 硫化ナトリウム
 NT2 硫化ニオブ
 NT2 硫化ニッケル
 NT2 硫化ネオジム
 NT2 硫化バナジウム
 NT2 硫化ハフニウム
 NT2 硫化パラジウム
 NT2 硫化バリウム
 NT2 硫化ビスマス
 NT2 硫化ヒ素
 NT2 硫化プラセオジム
 NT2 硫化プルトニウム
 NT2 硫化ベリリウム
 NT2 硫化ホウ素
 NT2 硫化ホルミウム
 NT2 硫化マンガン
 NT2 硫化モリブデン
 NT2 硫化ユウロピウム
 NT2 硫化ランタン
 NT2 硫化リン
 NT2 硫化ルテニウム
 NT2 硫化ルビジウム
 NT2 硫化レニウム
 NT2 硫化ロジウム
 NT2 硫化亜鉛
 NT2 硫化鉛
 NT2 硫化銀

NT2 硫化水銀
 NT2 硫化水素
 NT2 硫化炭素
 NT2 硫化鉄
 NT2 硫化銅
 NT2 硫化白金
 RT 高温超伝導体

カルシウム

*BT1 アルカリ土類金属
 RT カルシトニン
 RT チロカルシトニン
 RT 血液凝固因子
 RT 骨組織
 RT 歯
 RT 副甲状腺ホルモン
 RT 副甲状腺機能亢進症

カルシウム 34

2007-03-13
 *BT1 カルシウム同位体
 *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 軽い核
 *BT1 陽子崩壊放射性同位体

カルシウム 35

*BT1 カルシウム同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 軽い核

カルシウム 36

*BT1 カルシウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 軽い核

カルシウム 37

*BT1 カルシウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 軽い核

カルシウム 38

*BT1 カルシウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 軽い核

カルシウム 39

*BT1 カルシウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 軽い核

カルシウム 39 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1983-11-09
 BT1 ターゲット

カルシウム 40

*BT1 カルシウム同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 軽い核

カルシウム 40 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
 BT1 ターゲット

カルシウム 40 ビーム

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
 *BT1 イオンビーム

カルシウム 40 反応

*BT1 重イオン反応

カルシウム 41

*BT1 カルシウム同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 年寿命放射性同位体

カルシウム 41 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
 BT1 ターゲット

カルシウム 42

*BT1 カルシウム同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核

カルシウム 42 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
 BT1 ターゲット

カルシウム 42 反応

1984-11-30
 *BT1 重イオン反応

カルシウム 43

*BT1 カルシウム同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核

カルシウム 43 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
 BT1 ターゲット

カルシウム 44

*BT1 カルシウム同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核

カルシウム 44 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
 BT1 ターゲット

カルシウム 44 反応

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
 *BT1 重イオン反応

カルシウム 45

*BT1 カルシウム同位体
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 日寿命放射性同位体

カルシウム 46

*BT1 カルシウム同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核

カルシウム 46 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
 BT1 ターゲット

カルシウム 47

- *BT1 カルシウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

カルシウム 48

- *BT1 カルシウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

カルシウム 48 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カルシウム 48 ビーム

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-02
*BT1 イオンビーム

カルシウム 48 反応

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-12-16
*BT1 重イオン反応

カルシウム 49

- *BT1 カルシウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

カルシウム 49 ターゲット

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
BT1 ターゲット

カルシウム 50

- *BT1 カルシウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

カルシウム 51

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1981-01-27
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

カルシウム 52

INIS: 1984-10-19; ETDE: 1976-05-13
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

カルシウム 53

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-02-10
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

カルシウム 54

2007-03-13
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

カルシウム 55

2007-03-13
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

カルシウム 56

2007-03-13
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

カルシウム 57

2007-03-13
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

カルシウム 58

2007-03-13
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

カルシウム 60

2007-03-13
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

カルシウムイオン

*BT1 イオン

カルシウム・ヒドロキシアパタイト

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE リン酸カルシウム
USE 燐灰石

カルシウム化合物

1997-06-17
BT1 アルカリ土類金属化合物
NT1 ケイ化カルシウム
NT1 ケイ酸カルシウム
NT1 タングステン酸カルシウム
NT1 ハロゲン化カルシウム
NT2 フッ化カルシウム
NT2 ヨウ化カルシウム
NT2 塩化カルシウム
NT2 臭化カルシウム
NT1 ホウ化カルシウム
NT1 リン酸カルシウム
NT1 過塩素酸カルシウム
NT1 酸化カルシウム
NT1 硝酸カルシウム
NT1 水酸化カルシウム
NT1 水素化カルシウム
NT1 炭化カルシウム
NT1 炭酸カルシウム
NT1 窒化カルシウム
NT1 硫化カルシウム
NT1 硫酸カルシウム

カルシウム基合金

*BT1 カルシウム合金

カルシウム合金

1%以上のカルシウム (Ca) を含む合金。

- BT1 合金
- NT1 カルシウム基合金
- NT1 カルシウム添加合金

カルシウム添加合金

1%未満のカルシウム (Ca) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 カルシウム合金

カルシウム同位体

1999-02-01

- *BT1 アルカリ土類同位体
- NT1 カルシウム 34
- NT1 カルシウム 35
- NT1 カルシウム 36
- NT1 カルシウム 37
- NT1 カルシウム 38
- NT1 カルシウム 39
- NT1 カルシウム 40
- NT1 カルシウム 41
- NT1 カルシウム 42
- NT1 カルシウム 43
- NT1 カルシウム 44
- NT1 カルシウム 45
- NT1 カルシウム 46
- NT1 カルシウム 47
- NT1 カルシウム 48
- NT1 カルシウム 49
- NT1 カルシウム 50
- NT1 カルシウム 51
- NT1 カルシウム 52
- NT1 カルシウム 53
- NT1 カルシウム 54
- NT1 カルシウム 55
- NT1 カルシウム 56
- NT1 カルシウム 57
- NT1 カルシウム 58
- NT1 カルシウム 60
- RT 親骨性物質

カルシウム複合物

*BT1 アルカリ土類金属錯体

カルジオリピン

*BT1 リン脂質

カルシトニン

- *BT1 ペプチドホルモン
- *BT1 ポリペプチド
- RT カルシウム
- RT 胸腺
- RT 甲状腺
- RT 副甲状腺

カルダサイト

- *BT1 ウラン鉱石
- *BT1 火成岩
- RT ジルコン
- RT バデレー石

カルティニー P P N Y 炉

INIS: 1996-11-11; ETDE: 1996-10-25
ジョグジャカルタ市、ジョグジャカルタ特別州、インドネシア。
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 研究炉

カルテット模型

UF 4核子の構造
 *BT1 原子核模型
 RT クラスタ模型
 RT 核構造

カルデラ

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-08-04
 大型、盆地型の火山の窪みで、多かれ少
 なかれ円形で、その直径は含まれる噴火
 口の直径より何倍も大きい。
 RT 火山

カルテル

INIS: 1996-08-05; ETDE: 1977-09-19
 自主的な、多くの場合国際的な独立民間
 企業の組み合わせで、彼らの競争力のある
 活動を制限することに同意し、商品や
 サービスを供給すること。
 RT マーケット
 RT 競争
 RT 通商停止
 RT 独占
 RT 貿易
 RT opec (石油輸出国機構)

カルトロン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-10
 USE 電磁同位元素分離符

カルニチン

UF ビタミン b - t
 UF nova in
 *BT1 アミノ酸
 *BT1 ビタミン b 群
 *BT1 ヒドロキシ酸
 RT ベタイン

カルノーサイクル

BT1 熱力学サイクル
 RT 熱力学

カルノー石

*BT1 ウラン鉱物
 RT バナジン酸ウラン

カルバジド

*BT1 炭酸誘導体
 *BT1 有機窒素化合物

カルバゾン

1996-10-23
 1997年3月まで、
 DIPHENYL CARBAZONES は E T D E の有
 効なディスクリプタであった。
 UF ジフェニルカルバゾン
 *BT1 炭酸誘導体
 *BT1 有機窒素化合物
 NT1 ジチゾン

カルバゾール

UF ジベンゾピロール
 *BT1 アザアレーン
 *BT1 アゾール
 RT ピロール

カルパッカムパルス高速炉

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
 USE カルパッカム p f r 炉

カルパッカム原子炉研究センター

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1977-06-03
 原子炉研究センター、カルパッカム、タ
 ミルナドゥ州、インド。
 USE i g c a r (インディラ・ガンジ
 ー原子炉研究センター)

カルパッカム高速原型炉

2005-07-22
 USE カルパッカム p f b r 炉

カルパッカム高速増殖試験炉

1993-11-10
 USE カルパッカム l m f b r 炉

カルパッカムー 1 号炉

カルパッカム、タミルナドゥ州、インド
 。
 *BT1 圧力管型原子炉
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

カルパッカムー 2 号炉

カルパッカム、タミルナドゥ州、インド
 。
 *BT1 圧力管型原子炉
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

カルパッカム L M F B R 炉

カルパッカム、タミルナドゥ州、インド
 。
 UF カルパッカム高速増殖試験炉
 UF 高速増殖試験炉(カルパッカム)
 UF f b t r 炉 (カルパッカム)
 *BT1 試験炉
 *BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増
 殖) 型炉
 RT コーラル再処理工場

カルパッカム P F B R 炉

2005-07-22
 高速炉建設に特化した国営公社、カルパ
 ッカム、タミルナドゥ州、インド。
 UF カルパッカム高速原型炉
 *BT1 f b r 型炉

カルパッカム P F R 炉

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
 カルパッカム、タミルナドゥ州、インド
 。
 UF カルパッカムパルス高速炉
 *BT1 パルス型炉
 *BT1 空気冷却炉
 *BT1 研究試験炉
 *BT1 高速炉

カルバミド

USE 尿素

カルバミン酸エステル

*BT1 カルボン酸エステル
 RT カルバミン酸塩

カルバミン酸塩

BT1 カルボン酸塩
 *BT1 炭酸誘導体
 *BT1 有機窒素化合物
 NT1 ウレタン
 NT1 d e d t c (ジエチルジチオカル
 バミン酸化物)
 RT カルバミン酸エステル

カルバートクリフスー 1 号炉

CCNPPI、コンスタレーション・エナジー
 グループの子会社、ラスビー、メリーラ
 ンド州、米国。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

カルバートクリフスー 2 号炉

CCNPPI、コンスタレーション・エナジー
 グループの子会社、ラスビー、メリーラ
 ンド州、米国。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

カルビトール

1996-06-26
 ジグリコールモノアルキルエーテル。
 1996年6月まで有効なディスクリプタで
 あった。
 USE エーテル類
 USE グリコール
 USE 有機溶剤

カルビノール

USE メタノール

ガルヒンipp

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-19
 USE i p p ガーヒンク研究所

カルビン回路種

INIS: 1992-04-28; ETDE: 1986-07-03
 還元ペントースリン酸経路だけにより炭
 素を固定する植物。
 BT1 植物
 RT c 4 植物
 RT 光合成
 RT 二酸化炭素固定
 RT 葉
 RT 葉緑体

カルビーン

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1982-02-11
 三重結合炭素同素体。
 BT1 基
 *BT1 炭素
 RT 反応中間体

ガルフ HDS 法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-12
 固定層接触水素化プロセス。主な反応は
 脱硫、脱金属、脱窒素、およびアスファ
 ルテンのアップグレードである。
 *BT1 水素化
 *BT1 精錬
 *BT1 脱硫

カルフーンー 1 号炉

オマハ・パブリック・パワーディストリ
 クト、フォートカルフーン、ネブラスカ
 州、米国。
 UF フォート・カルフーンー 1 号炉
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

カルフーンー 2 号炉

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-11-28
 オマハ・パブリック・パワーディストリ
 クト、フォートカルフーン、ネブラスカ
 州、米国。1977年、建設開始前にキャン
 セル。
 UF フォート・カルフーンー 2 号炉
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ガルフジェネラルアトミック社ガス冷却高速増殖炉
1993-11-08
USE g c f r (ガス冷却高速増殖) 炉

ガルフジェネラルアトミック社トリガマーク□型炉
USE ガルフトリガマーク□型炉

ガルフトリガマーク□型炉

ガルフ・ジェネラル・アトミック社、サンディエゴ、カリフォルニア州、米国。
1975年にシャットダウン。廃炉。

UF ガルフジェネラルアトミック社トリガマーク□型炉

UF トリガマーク3型ガルフ炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

ガルフ・コースト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

1992年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 米国メキシコ湾岸

カルベン

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1978-03-03

CH₂、CHOH、CHF等の炭素を含む二価の有機基。

BT1 基

RT 反応中間体

カルボアニオン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18

対応するフリーラジカルよりも1つ多くの電子を有する負帯電有機イオン。1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 陰イオン

カルボキシペプチターゼ (CARBOXYPEPTIDASES)

INIS: 1985-04-23; ETDE: 1981-01-30

1985年4月まで単数形が使用された。

UF カルボキシペプチターゼ (carboxypeptidase)

*BT1 ペプチド加水分解酵素

カルボキシペプチターゼ (carboxypeptidase)

1985-04-23

1985年4月まで有効なディスクリプタであった。

USE カルボキシペプチターゼ (carboxypeptidases)

カルボキシヘモグロビン

INIS: 1999-04-16; ETDE: 1976-07-07

RT ヘム

RT ヘモグロビン

RT 一酸化炭素

RT 呼吸

RT 赤血球

カルボキシラーゼ

*BT1 カルボキシ・リアーゼ

カルボキシルエステラーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12

酵素番号3.1.1.

*BT1 エステラーゼ

NT1 コリンエステラーゼ

NT1 リパーゼ類

カルボキシル化

BT1 化学反応

RT 脱炭酸

RT 脱離酵素

カルボキシ・リアーゼ

INIS: 1993-08-03; ETDE: 1981-01-30

酵素番号4.1.1.

*BT1 炭素・炭素リアーゼ

NT1 カルボキシラーゼ

NT1 リブローズニリン酸カルボキシラーゼ

NT1 脱炭酸酵素

カルボニウム化合物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21

BT1 炭素化合物

RT 陽イオン

カルボニル

カルボニル基を有する金属の化合物に限定。

RT カルボニル基

RT 一酸化炭素

RT 金属元素

カルボニル化

INIS: 1981-09-17; ETDE: 1978-07-05

UF ヒドロホルミル化

BT1 化学反応

カルボニル基

BT1 基

RT カルボニル

カルボラン

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1977-01-28

BT1 炭素化合物

*BT1 有機ホウ素化合物

RT ボラン

カルボン酸

1996-10-23

ACID HALIDES と TRICARBALLYLIC ACID

ETDEの有効なディスクリプタであった。

UF アルカン酸

UF アルケン酸

UF アルデヒド酸

UF トリカルバリル酸

UF 酸ハロゲン化物

UF 脂肪酸

UF 芳香族酸

*BT1 有機酸

NT1 アミノ酸

NT2 アスパラギン

NT2 アスパラギン酸

NT2 アミノレブリン酸

NT2 アミノ酪酸

NT2 アラニン

NT3 アラニン-α

NT4 アラニン-1

NT3 アラニン-β

NT2 アルギニン

NT2 アントラニル酸

NT2 エチオニン

NT2 オルニチン

NT2 カルニチン

NT2 キヌレニン

NT2 グリシルグリシン

NT2 グリシン

NT2 グルタミン

NT2 グルタミン酸

NT3 ピリドキシリデングルタメイト

NT2 クレアチン

NT2 サルコシン

NT2 シスチン

NT2 システイン

NT2 シトルリン

NT2 ジョードチロシン

NT2 セリン

NT2 チロキシン

NT2 チロシン

NT2 チロニン

NT2 トリプトファン

NT2 トレオニン

NT2 ドーパ

NT2 バリン

NT2 パントテン酸

NT2 ヒスチジン

NT2 ヒドロキシトリプトファン

NT2 ヒドロキシプロリン

NT2 フェニルアラニン

NT2 プロリン

NT2 ベタイン

NT2 ペニシラミン

NT2 ホスホクレアチン

NT2 ホモシステイン

NT2 ミモシン

NT2 メチオニン

NT2 メチルチロシン (methyl tyrosine)

NT2 メチルレッド

NT2 リジン

NT2 ロイシン

NT2 馬尿酸

NT2 葉酸

NT2 c d t a (シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸)

NT2 d c t a (ジアミノシクロヘキサン四酢酸)

NT2 d t p a (ジエチレントリアミン五酢酸)

NT2 e d d h a (エチレンビスイミノビス ((2□ヒドロキシフェニル)酢酸))

NT2 e d t a (エチレンジアミン四酢酸)

NT2 h e d t a (ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸)

NT2 h e i d a (ヒドロキシエチルイミノ2酢酸)

NT2 m p g (2-メルカプトロピオニルグリシン)

NT2 n t a (ニトリロ三酢酸)

NT2 p a b a (パラアミノ安息香酸)

NT2 t e t a h a (トリエチレントラアミン六酢酸)

NT1 カルミン酸

NT1 グリオキシル酸

NT1 ケト酸

NT2 アセト酢酸

NT2 キヌレニン
 NT2 ビルビン酸
 NT2 レブリン酸
 NT1 ジカルボン酸
 NT2 アジピン酸
 NT2 イタコン酸
 NT2 グルタル酸
 NT2 コハク酸
 NT2 シュウ酸
 NT2 セバシン酸
 NT2 テレフタル酸
 NT2 フタル酸
 NT2 フマル酸
 NT2 マレイン (maleic) 酸
 NT2 マロン酸
 NT1 タンニン酸
 NT1 ヒドロキシ酸
 NT2 アセチルサリチル酸
 NT2 エオシン
 NT2 ガラクツロン酸
 NT2 カルニチン
 NT2 クエン酸
 NT2 グリコール酸
 NT2 グリセリン酸
 NT2 グルクロン酸
 NT2 グルコン酸
 NT2 サリチル酸
 NT2 シキミ酸
 NT2 ジベレリン酸
 NT2 ジョードチロシン
 NT2 セリン
 NT2 チロシン
 NT2 チロニン
 NT2 トレオニン
 NT2 ドーパ
 NT2 パントテン酸
 NT2 ヒドロキシトリプトファン
 NT2 ヒドロキシプロリン
 NT2 フルオレセイン
 NT3 エリスロシン
 NT2 ベンジル酸
 NT2 マンデル酸
 NT2 メチルチロシン (methyl tyrosine)
 NT2 メバロン酸
 NT2 リンゴ酸
 NT2 ローゼベンガル
 NT2 酒石酸
 NT2 乳酸
 NT2 没食子酸
 NT2 e d d h a (エチレンビスイミノビス ((2□ヒドロキシフェニル)酢酸))
 NT2 h e d t a (ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸)
 NT2 h e i d a (ヒドロキシエチルイミノ2酢酸)
 NT1 メリット酸
 NT1 モノカルボン酸
 NT2 アクリル酸
 NT2 アブシジン酸
 NT2 アラキドン酸
 NT2 イソ吉草酸
 NT2 イソ酪酸
 NT2 ウロン酸
 NT2 エイコサン酸
 NT2 オクタデカン酸
 NT2 オクタタン酸
 NT2 オレイン酸
 NT2 ギ酸

NT2 グリコール酸
 NT2 クロトン酸
 NT2 クロラムブシル
 NT2 ケイ皮酸
 NT2 ソルビン酸
 NT2 デカン酸
 NT2 テトラデカン酸
 NT2 ドデカン酸
 NT2 トリクロロ酢酸
 NT2 ニコチン酸
 NT2 ノナン酸
 NT2 ピバル酸
 NT2 プロピオン酸
 NT2 ヘキサデカン酸
 NT2 ヘキサ酸
 NT2 ペチジン
 NT2 ヘブタン酸
 NT2 メタクリル酸
 NT2 リノール酸
 NT2 リノレン酸
 NT2 安息香酸
 NT2 吉草酸
 NT2 酢酸
 NT2 酪酸
 NT1 胆汁酸
 NT2 コール酸
 NT1 複素環酸
 NT2 ウロカニン酸
 NT2 オロト酸
 NT2 チオクト酸
 NT2 トリプトファン
 NT2 ニコチン酸
 NT2 ビオチン
 NT2 ピコリン酸
 NT2 ヒスチジン
 NT2 ヒドロキシプロリン
 NT2 ビリルビン
 NT2 プロリン
 NT2 ポルフィリン
 NT3 クロリン
 NT3 プロトポルフィリン
 NT3 ヘマトポルフィリン
 NT3 ヘム
 NT3 ヘモグロビン
 NT4 メトヘモグロビン
 NT3 ミオグロビン
 NT3 血鉄素
 NT3 葉緑素
 NT2 リゼルギン酸
 NT2 ローダミン
 NT1 e g t a (エチレングリコールテトラ酢酸)
 RT アルギン酸
 RT カルボン酸エステル
 RT カルボン酸塩
 RT ケテン
 RT ニトリル
 RT 代謝生成物

カルボン酸エステル

1996-07-23
 1997年3月まで、TARTARIC ACID ESTERS は E T D E の有効なディスクリプタであった。
 UF 酒石酸エステル
 *BT1 エステル類
 NT1 アクリル酸エステル
 NT1 アセト酢酸エステル
 NT1 カルバミン酸エステル
 NT1 クエン酸エステル

NT1 グルコヘプトン酸
 NT1 シュウ酸エステル
 NT1 フェノールフタレイン
 NT1 プロモスルホフタレイン
 NT1 マラチオン
 NT1 メタクリル酸エステル
 NT1 レチノイン酸
 NT1 酢酸エステル
 NT2 ポリ酢酸ビニル
 NT2 酢酸ビニル
 NT2 酢酸メチル
 RT カルボン酸

カルボン酸塩

NT1 アクリラート
 NT1 アセト酢酸塩
 NT1 カルバミン酸塩
 NT2 ウレタン
 NT2 d e d t c (ジエチルジチオカルバミン酸化物)
 NT1 ギ酸塩
 NT1 クエン酸塩
 NT1 シュウ酸塩
 NT1 ステアリン酸塩
 NT1 フタル酸塩
 NT1 メタクリル酸塩
 NT1 酒石酸塩
 NT2 ロッシェル塩
 NT1 酢酸塩
 NT1 乳酸塩
 RT エステル類
 RT カルボン酸

カルミン酸

*BT1 アントラキノン
 *BT1 カルボン酸
 *BT1 ヒドロオキシ化合物
 RT 染料

カルモジュリン

INIS: 1993-08-03; ETDE: 1987-07-22
 *BT1 タンパク質
 RT 受容体
 RT 膜輸送

カレッジステーション市テキサス a&m 大学訓練炉

1993-11-10
 USE n s c r 炉

ガレルキン・ペトロフ法

UF ペトロフ・ガレルキン法
 *BT1 反復法
 RT 解析解法
 RT 数学
 RT 数値解
 RT 方程式

カレント(代数)

2000-04-12
 USE 代数カレント

カレント交換子

カレント代数の演算子。電気回路については、SWITCHES を用いよ。
 *BT1 整流子
 NT1 シグマ項
 RT カレント代数
 RT シュヴィンガー項
 RT 代数カレント

カレント代数

- RT カビボ角
 RT カレント交換子
 RT カレント発散
 RT 交換関係
 RT 場の量子論
 RT 整流子
 RT 多元環
 RT 対称群
 RT 代数カレント
 RT 低エネルギー定理
 RT cvc 理論
 RT $pcac$ (軸性電流部分的保存) 則
 RT $pcvc$ 理論
 RT va 理論

カレント発散

- RT カレント代数
 RT 代数カレント

ガローニャ炉

- UF サンタマリア・デ・ガローニャ原子力発電所
 UF サンタマリア・デ・ガローニャ炉
 *BT1 沸騰水型原子炉

ガロタプロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
 シェール微粉はキルンを回転させることにより処理され、高温の使用済み頁岩は、熱媒体として使用される。1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 SEE オイルシェール

ガロタンニン酸

- USE タンニン酸

カロチノイド

- UF カロテン
 *BT1 テルペン類
 BT1 色素
 *BT1 炭化水素
 RT ビタミン
 RT ビタミンa

カロテン

- 2003-11-05
 USE カロチノイド

カロライナス cvt 炉

- 1993-11-04
 USE cvt (カロライナス) 炉

カロライナ・パワー・アンド・ライト社ロビンソン-2号炉

- 1993-11-04
 USE ロビンソン-2号炉

カロリコンプロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-04
 1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 廃棄物処理

カワウソ

- INIS: 1993-05-04; ETDE: 1984-05-08
 *BT1 哺乳動物
 RT 水界生態系
 RT 水生生物

ガンカキ石

- ETDE: 1976-03-31
 斜方晶系の岩石形成鉱物。
 *BT1 ケイ酸塩鉱物
 RT ケイ酸マグネシウム

カンガルー

- INIS: 1993-05-04; ETDE: 1981-06-15
 USE 有袋類

カンガルーネズミ

- オオカンガルーネズミ。(アメリカ合衆国西部にあるサン・ホアキン溪谷の砂漠に住む。)
 USE 齧歯動物

カンガルー科

- USE 有袋類

カンキツ類

- *BT1 双子葉植物綱
 RT オレンジ
 RT グレープフルーツ
 RT レモン
 RT 果樹

ガングリオシド

- *BT1 糖脂質
 *BT1 有機窒素化合物
 RT シアル酸

カンザスシティープラント

- INIS: 1991-02-11; ETDE: 1988-05-23
 米国エネルギー省施設、カンザスシティ、ミズーリ州、米国。
 *BT1 米国エネルギー省
 *BT1 米国 $erda$ (エネルギー研究開発庁)
 RT ミズーリ州

カンザス州

- *BT1 usa (アメリカ合衆国)
 RT チャタヌーガ累層
 RT ミズーリ川
 RT 二疊紀盆地

カンザス州立大学トリガマークII型炉

- 1993-11-09
 USE トリガー-2型カンザス炉

カンザス大学原子炉

- 2000-04-12
 USE $uknr$ 炉

ガンジス川 (GANGA RIVER)

- UF ガンジス川 ($ganges\ river$)
 *BT1 川
 RT インド
 RT バングラデシュ人民共和国

ガンジス川 ($ganges\ river$)

- INIS: 1999-12-31; ETDE: 1976-05-17
 USE ガンジス川 ($ganga\ river$)

カンジダ属

- UF モニリア
 *BT1 酵母

カンタル

- 2000-04-12
 *BT1 アルミニウム合金
 *BT1 クロム合金
 *BT1 コバルト合金
 *BT1 鉄基合金

カンバーランド川

- 1997-06-19
 *BT1 川
 RT ケンタッキー州
 RT テネシー州

ガンビア共和国

- INIS: 1991-10-22; ETDE: 1978-07-05
 BT1 アフリカ
 BT1 発展途上国

カンフェン

- 1996-10-22
 1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
 USE シクロアルケン
 USE テルペン類

カンブリア紀

- INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
 *BT1 古生代

カンボジア王国

- BT1 アジア

ガンマーウラン

- *BT1 ウラン

ガンマホス

- 1984-05-24
 $S-2-$ (オメガ-アミノプロピルアミノエチル) ホスホロチオエート。
 *BT1 アミン
 *BT1 チオリン酸エステル
 *BT1 放射線防護剤

ガンマ線天文学

- INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
 $100\ keV$ 以上の光子エネルギー。
 BT1 天文学
 RT 宇宙 γ 線線源
 RT 宇宙線
 RT 宇宙 x 線源

ガンマ鉄

- *BT1 鉄
 RT オーステナイト

ガンマ六塩化ベンゼン

- INIS: 1976-05-07; ETDE: 2002-06-13
 USE リンデン (殺虫剤除草剤)

ガンマー10ミラー型装置

- INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20
 筑波大学、茨城県、日本。
 *BT1 タンデムミラー

ガンメル・クリスチャン・ターレル理論

- USE ガンメル・ターレルポテンシャル

ガンメル・ターレルポテンシャル

- UF ガンメル・クリスチャン・ターレル理論
 *BT1 ope ポテンシャル

ガンメル・ブルックナーポテンシャル

- 1999-12-06
 1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 核子・核子ポテンシャル

カンラン岩

1983-09-01

*BT1 深成岩

NT1 キンバーライト

RT カンラン石

RT ケイ酸塩鉱物

RT 普通角セシ石

カンラン石

1980年8月まで、OLIVINESはETDEの有効なディスクリプタであった。

*BT1 ケイ酸塩鉱物

RT カンラン岩

RT キンバーライト

RT ケイ酸マグネシウム

RT ケイ酸鉄

RT 玄武岩

RT 斜長岩

RT 誘電体飛跡検出器

がん胎児性抗原

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1980-10-07

UF cea (抗原)

BT1 抗原

RT エンブリオ

RT 腫瘍

ガーデニング

INIS: 1999-12-31; ETDE: 1979-03-29

RT 園芸

RT 農業

RT 余暇活動

ガーデンホース不安定性

USE ホース不安定性

ガードラー・ガーボトルプロセス

2000-04-12

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

ガーナの機関

2004-03-31

BT1 国家機関

ガーナミニチュア中性子源炉

2004-03-15

USE ガーラー1号炉

ガーナ共和国

BT1 アフリカ

BT1 発展途上国

ガーボトル法

2000-04-12

*BT1 脱硫

ガーリック

1992-09-09

*BT1 野菜

RT ニンニク

RT 発芽抑制

RT 鱗茎

ガーラー1号炉

1999-08-17

ガーナ国立原子力研究所、レゴン・アクラ、ガーナ。

UF ガーナミニチュア中性子源炉

*BT1 mnsr型炉

キールソン実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

USE アンヴィル作戦

キーレイク鉱山

1991-07-02

*BT1 ウラン鉱山

RT サスカチェワン州

キウイ-TNT炉

2000-04-12

LANL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。1965年にシャットダウン。

UF キウイトランジェント試験炉

UF 過渡核実験炉キウイ

UF tnt-キウイ

*BT1 キウイ号炉

*BT1 実験炉

キヴィットプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08

上部近くに生シールド予熱部を持つ粗いサイズの頁岩はダウンフローレトルトで処理される。ホットリサイクルガスとガスバーナーで熱を提供する。

RT オイルシールド

キウイトランジェント試験炉

2000-04-12

USE キウイ-tnt炉

キウイ型炉

INIS: 1985-07-18; ETDE: 1980-05-23

1985年8月まで有効なディスクリプタであった。

USE キウイ号炉

キウイ号炉

1985-07-18

1985年8月まで、KIWI TYPE REACTORSがこの概念を表現するために使用された。

UF キウイ型炉

*BT1 宇宙船推進用原子炉

*BT1 水素冷却炉

NT1 キウイ-tnt炉

キウォーニ炉

ニュークリア・マネジメント社、カールトン、ウィスコンシン州、米国。

UF ウィスコンシン公益事業動力炉

UF カールトン動力炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

キエフサイクロトロン

INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09

*BT1 等時性サイクロトロン

キエフwrr-m炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-02-28

USE wrr-m-キエフ炉

ギガグレイ範囲

2014-06-27

*BT1 吸収線量範囲

ギガベクレル範囲

2012-05-31

BT1 放射能範囲

ギガワット出力領域

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1989-08-10

BT1 出力領域

NT1 出力領域01-10 gw

NT1 出力領域10-100 gw

NT1 出力領域100-1000 gw

ギギリ油

USE ごま油

クイモ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-12-17

USE ヒマワリ

クク科ラビットブラシ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-03-11

USE 低木

キサタンガム

INIS: 2000-09-06; ETDE: 2000-02-25

UF キサタンガム

*BT1 多糖類

キサタンゴム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21

USE キサタンガム

キササンチン

*BT1 ブリン

*BT1 有機酸素化合物

NT1 カフェイン

NT1 テオフィリン

NT1 テオプロミン

NT1 尿酸

RT ヒポキササンチン

キサントゲン酸塩

*BT1 有機硫黄化合物

NT1 ビスコース

キシラナーゼ (xylanases)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-28

1981年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE キシラナーゼ (xylanase)

キシラナーゼ (XYLANASE)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-12

UF キシラナーゼ (xylanases)

*BT1 o-グリコシル加水分解酵素

キシラン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-12

ハードウッドのメジャー・ヘミセルロース。

*BT1 ヘミセルロース

RT バイオマス

RT リグニン

RT 樹木

RT 木材

キシレノール

2000-04-12

UF ジメチルフェノール

UF ヒドロオキシキシレン

*BT1 フェノール類

キシレノールオレンジ

BT1 インジケーター

BT1 染料

キシレン

UF ジメチルベンゼン

*BT1 アルキル化芳香族

NT1 キシレンーパラ

キシレンーパラ

*BT1 キシレン

キシロース

- *BT1 アルデヒド
- *BT1 ペントース
- RT 木材

きず

- USE 欠陥

クスリンガー・セーレンセン理論

- RT 原子核模型
- RT 超伝導

クスリンガー模型

- INIS: 1976-02-11; ETDE: 2002-02-28
- USE 光学模型

クスロヴォツク発電所

- 2000-04-12
- *BT1 潮力発電所

キセノン

- *BT1 希ガス

キセノン 109

- 2007-04-19
- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

キセノン 110

- INIS: 1986-04-28; ETDE: 1981-09-08
- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

キセノン 111

- INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06
- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

キセノン 112

- INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 113

- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 114

- INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 115

- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 116

- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 117

- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 118

- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 119

- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 120

- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 121

- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 122

- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

- *BT1 電子捕獲放射性同位体

キセノン 123

- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

キセノン 123 ターゲット

- INIS: 1975-12-17; ETDE: 1976-07-12
- BT1 ターゲット

キセノン 124

- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

キセノン 124 ターゲット

- INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-07-12
- BT1 ターゲット

キセノン 125

- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 125 ターゲット

- INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
- BT1 ターゲット

キセノン 126

- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

キセノン 126 ターゲット

- INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-07-12
- BT1 ターゲット

キセノン 127

- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 127 ターゲット

- INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
- BT1 ターゲット

キセノン 128

- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

キセノン 128 ターゲット

- INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

キセノン 129

- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

キセノン 129 ターゲット

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1984-06-29
BT1 ターゲット

キセノン 129 ビーム

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-01
*BT1 イオンビーム

キセノン 129 反応

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-01
*BT1 重イオン反応

キセノン 130

- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

キセノン 130 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

キセノン 131

- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

キセノン 131 ターゲット

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1977-06-02
BT1 ターゲット

キセノン 131 ビーム

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
*BT1 イオンビーム

キセノン 132

- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

キセノン 132 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

キセノン 132 ビーム

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
*BT1 イオンビーム

キセノン 132 反応

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
*BT1 重イオン反応

キセノン 133

- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

キセノン 134

- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

キセノン 134 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

キセノン 134 反応

1983-09-01
*BT1 重イオン反応

キセノン 135

- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 136

- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- RT キセノン 136 ビーム

キセノン 136 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

キセノン 136 ビーム

- *BT1 イオンビーム
- RT キセノン 136

キセノン 136 反応

- *BT1 重イオン反応

キセノン 137

- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 138

- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 139

- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 140

- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 141

- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 142

- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 143

- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

キセノン 144

- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 145

- *BT1 キセノン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

キセノン 146

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1976-03-25
*BT1 キセノン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

キセノン 147

2007-04-19
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

キセノンイオン

- *BT1 イオン

キセノン化合物

1996-07-08
BT1 希ガス化合物
NT1 ハロゲン化キセノン
NT2 キセノン臭化物
NT2 フッ化キセノン
NT2 ヨウ化キセノン
NT2 塩化キセノン
NT1 酸化キセノン
NT1 水素化キセノン

キセノン効果

USE ポイズニング

キセノン臭化物

- *BT1 ハロゲン化キセノン
- *BT1 臭化物

キセノン振動

1986-05-26

原子炉の運転に対する核分裂生成物キセノン濃度の影響。

- BT1 ポイズニング
- RT 核毒物
- RT 原子炉毒物質除去
- RT 発振

キセノン同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 キセノン 109
- NT1 キセノン 110
- NT1 キセノン 111
- NT1 キセノン 112
- NT1 キセノン 113
- NT1 キセノン 114
- NT1 キセノン 115
- NT1 キセノン 116
- NT1 キセノン 117
- NT1 キセノン 118
- NT1 キセノン 119
- NT1 キセノン 120
- NT1 キセノン 121
- NT1 キセノン 122
- NT1 キセノン 123
- NT1 キセノン 124
- NT1 キセノン 125
- NT1 キセノン 126
- NT1 キセノン 127
- NT1 キセノン 128
- NT1 キセノン 129
- NT1 キセノン 130
- NT1 キセノン 131
- NT1 キセノン 132
- NT1 キセノン 133
- NT1 キセノン 134
- NT1 キセノン 135
- NT1 キセノン 136
- NT1 キセノン 137
- NT1 キセノン 138
- NT1 キセノン 139
- NT1 キセノン 140
- NT1 キセノン 141
- NT1 キセノン 142
- NT1 キセノン 143
- NT1 キセノン 144
- NT1 キセノン 145
- NT1 キセノン 146
- NT1 キセノン 147

キセノン複合物

- BT1 複合体

キチン

- *BT1 ムコ多糖
- RT グルコサミン
- RT ポリアセタール

キッカー電磁石

INIS: 1999-07-02; ETDE: 1979-05-25

加速器からスタートする際の荷電粒子ビームを偏向する磁石。

- *BT1 磁石
- RT ビーム光学
- RT ビーム抽出

キツネ

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1985-03-12

- UF コギツネ

UF ハイロギツネ

*BT1 哺乳動物

RT オオカミ

RT コヨーテ

RT 犬

RT 野生動物

ギドラ炉

2004-09-09

ロシア研究センター、クルチャトフ研究所、モスクワ、ロシア連邦。

UF ヒドラ炉

*BT1 パルス型炉

*BT1 研究炉

*BT1 水均質炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

キナーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-04-10

USE リン酸転移酵素

キナーゼ (フォスフォトランスフェラーゼ)

USE リン酸転移酵素

キナリザリン

USE キニザリン

キナルジン

1996-07-18

UF 2-メチルキノリン

*BT1 キノリン

ギニア共和国

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-08-12

BT1 アフリカ

RT ニジェール川

キニーネ

*BT1 アルカロイド

*BT1 解熱薬

*BT1 抗菌薬

ギニエ・プレストン帯

BT1 ゾーン

RT 結晶構造

RT 相数変換

RT 分離

キニザリン

UF キナリザリン

UF 1、4-ジヒドロオキシアントラキノ

キノ

*BT1 アントラキノ

*BT1 ヒドロオキシ化合物

BT1 染料

キノノーゲン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-12

1990年11月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE カリクレイン

キノ

*BT1 ポリペプチド

NT1 ブラジキニン

キノグネズミ属

USE ハムスター

キノレニン

1996-07-18

*BT1 アミノ酸

*BT1 ケト酸

キノレン酸

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE キノリン

USE ヒドロオキシ化合物

USE 複素環酸

キネチン

UF 6-アミノフルフリルプリン

*BT1 アデニン

RT フラン類

RT 植物成長

RT 植物成長調節剤

きのこ

*BT1 菌類

キノリン

1996-07-18

UF キヌレン酸

*BT1 アザアレーン

*BT1 ピリジン類

NT1 オキシ

NT1 キナルジン

NT1 フェロン

キノン類

*BT1 芳香族

*BT1 有機酸素化合物

NT1 アントラキノ

NT2 アリザリン

NT2 カルミン酸

NT2 キニザリン

NT1 ビタミンk

NT1 ベンゾキノ

NT2 クロラニル

NT2 クロラニル酸

NT2 プラスチキノ

NT2 ユビキノ

NT1 ロジゾン酸

RT ケトン

キノン (chinone)

USE ベンゾキノ

キノン (quinone)

USE ベンゾキノ

ギブスの自由エネルギー

USE 自由エンタルピ

ギブス構成フリーエネルギー

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1976-05-17

USE 構成フリーエンタルピー

ギブス石

INIS: 1999-03-02; ETDE: 1976-01-23

白色または着色単斜鉱物。水酸化アルミニウム。

*BT1 酸化鉱物

RT 水酸化アルミニウム

キプロス共和国

BT1 中東

BT1 島

RT 地中海

きめ

RT シュルツ法

RT 結晶構造

RT 粒子配向

キメラ

- BT1 モザイク現象
- NT1 放射線照射キメラ
- RT 移植
- RT 免疫
- RT 脾臓コロニー形成

キモトリプシン

酵素番号 3.4.21.1 と 酵素番号 3.4.21.2.

- *BT1 セリンプロテアーゼ
- RT 消化
- RT 脾臓

キヤスク

- UF フラスコ
- UF 燃料キヤスク
- BT1 コンテナ
- NT1 使用済燃料キヤスク

キヤスタートカマク型装置

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1987-06-09
プラズマ物理研究所、チェコ科学アカデミー、プラハ、チェコ共和国

- *BT1 トカマク型装置

キャスト方法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
リボン結晶成長のための毛管作用形成技術。

- UF 毛細管作用形作成法
- BT1 結晶成長法
- RT シート
- RT 結晶成長
- RT e f g 法

キャッサバ

- UF マニオク
- *BT1 双子葉植物綱
- RT 食品

キャッスルプロジェクト

- UF プロジェクト・キャッスル
- *BT1 核爆発
- RT ビキニ環礁
- RT 核兵器
- RT 大気圏内核実験
- RT 熱核融合爆発
- RT 表面爆発

キャニスター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-08

- USE コンテナ

キャパシトロン (整流管)

1996-06-26
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

- USE 整流管

キャビテーション

- UF カラム分離(流体力学)
- RT 超音波
- RT 流体流動

キャベツ

- USE アブラナ属

キャラウェイ 1号炉

ユニオンエレクトリック社、フルトン、ミズーリ州、米国。

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

キャラウェイ 2号炉

ユニオンエレクトリック社、フルトン、ミズーリ州、米国。1981年、建設開始前にキャンセル。

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

キャリヤーライフタイム

- BT1 有効寿命
- RT 電荷キャリヤー

ギャレットプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08

- USE オキシ改変原位置処理

ギャレット熱分解プロセス

2000-04-12
USE オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス

キャンセル

INIS: 1985-03-19; ETDE: 1983-09-15

主に、エネルギー施設に対してであるが、これらに限定されない。

- RT シャットダウン
- RT デコミッションング
- RT 割賦償還
- RT 計画

キャンブ

- USE a m p (アデノシン-リン酸)

キャンブセンチュリー中型発電プラント 2a

1993-11-04
USE p m-2 a 炉

キャンベラトカマク型装置

ETDE: 1976-05-19
USE l t-3 トカマク型装置

キャンベリング回路

1976-08-17
電離箱からの信号を評価するためのキャンベリング平均平方定理に基づく回路。

- BT1 電子回路
- RT 電離箱

キューバの機関

2004-03-31
BT1 国家機関

キューバ共和国

- BT1 ラテンアメリカ
- *BT1 大アンティル諸島
- BT1 発展途上国

キュウリ

- *BT1 双子葉植物綱
- *BT1 野菜

キュリー・ワイスの法則

- UF キュリー法
- RT 磁化率

キュリー温度

- USE キュリー点

キュリー石

1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE ウラン鉱物
- USE 酸化鉱物

キュリー点

- UF キュリー温度

- *BT1 遷移温度

- RT 強磁性
- RT 磁化率

キュリー法

- USE キュリー・ワイスの法則

キュリウム

- *BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)
- *BT1 超プルトニウム元素

キュリウム 232

INIS: 1997-02-07; ETDE: 1979-11-23

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

キュリウム 233

2007-01-24

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

キュリウム 234

2007-01-24

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

キュリウム 235

2007-01-24

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

キュリウム 236

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1986-04-11

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

キュリウム 237

2003-09-03

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

キュリウム 238

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

キュリウム 239

- *BT1 アクチノイド原子核
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

キュリウム 240

- *BT1 アクチノイド原子核
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

キュリウム 241

- *BT1 アクチノイド原子核
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

キュリウム 242

- *BT1 アクチノイド原子核
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

キュリウム 242 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

キュリウム 243

- *BT1 アクチノイド原子核
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

キュリウム 243 ターゲット

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-11-29
BT1 ターゲット

キュリウム 244

- *BT1 アクチノイド原子核
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

キュリウム 244 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

キュリウム 245

- *BT1 アクチノイド原子核
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

キュリウム 245 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

キュリウム 246

- *BT1 アクチノイド原子核
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

キュリウム 246 ターゲット

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-09-29
BT1 ターゲット

キュリウム 247

- *BT1 アクチノイド原子核
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 年寿命放射性同位体

キュリウム 247 ターゲット

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

キュリウム 248

- *BT1 アクチノイド原子核
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

キュリウム 248 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

キュリウム 249

- *BT1 アクチノイド原子核
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 β 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

キュリウム 249 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1984-09-05
BT1 ターゲット

キュリウム 250

- *BT1 アクチノイド原子核
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

キュリウム 250 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

キュリウム 251

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1977-05-07

- *BT1 アクチノイド原子核
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 β 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 日寿命放射性同位体

キュリウム 252

- *BT1 アクチノイド原子核
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 偶偶核

キュリウムイオン

- *BT1 イオン

キュリウムケイ酸塩

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-09-05
1996年11月から2007年11月まで、
CURIUM COMPOUNDS および SILICATES
がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 キュリウム化合物
- *BT1 ケイ酸塩

キュリウムセレン化物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
1997年3月から2007年11月まで、
CURIUM COMPOUNDS および
SELENIDES がこの概念を表現するために
使用された。

- *BT1 キュリウム化合物
- *BT1 セレン化物

キュリウムテルル化物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
1997年3月から2008年2月まで、
CURIUM COMPOUNDS および
TELLURIDES がこの概念を表現するた
めに使用された。

- *BT1 キュリウム化合物
- *BT1 テルル化物

キュリウムハロゲン化物

2012-07-19

- *BT1 キュリウム化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 キュリウムフッ化物
- NT1 キュリウムヨウ化物
- NT1 キュリウム塩化物
- NT1 キュリウム臭化物

キュリウムヒ化物

1996-07-18

1996年7月から2008年2月まで、
CURIUM COMPOUNDS および
ARSENIDES がこの概念を表現するた
めに使用された。

- *BT1 キュリウム化合物
- *BT1 ヒ化物

キュリウムフッ化物

- *BT1 キュリウムハロゲン化物
- *BT1 フッ化物

キュリウムヨウ化物

INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-03-24

- *BT1 キュリウムハロゲン化物
- *BT1 ヨウ化物

キュリウムリン化物

1996-07-18

1996年7月から2007年11月まで、
CURIUM COMPOUNDS および
PHOSPHIDES がこの概念を表現するた
めに使用された。

- *BT1 キュリウム化合物
- *BT1 リン化物

キュリウム塩化物

- *BT1 キュリウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

キュリウム化合物

1996-11-13

- BT1 アクチニド化合物
- *BT1 超プルトニウム化合物
- NT1 キュリウムケイ酸塩
- NT1 キュリウムセレン化合物
- NT1 キュリウムテルル化合物
- NT1 キュリウムハロゲン化合物
 - NT2 キュリウムフッ化合物
 - NT2 キュリウムヨウ化合物
 - NT2 キュリウム塩化合物
 - NT2 キュリウム臭化合物
- NT1 キュリウムヒ化合物
- NT1 キュリウムリン化合物
- NT1 キュリウム酸化化合物
- NT1 キュリウム硝酸塩
- NT1 キュリウム水酸化化合物
- NT1 キュリウム水素化合物
- NT1 キュリウム炭酸塩
- NT1 キュリウム硫化物
- NT1 窒化キュリウム

キュリウム基合金

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE キュリウム合金

キュリウム合金

1996-07-18

1%以上のキュリウム (Cm) を含む合金。

- UF キュリウム基合金
- *BT1 アクチニド合金
- NT1 キュリウム添加合金

キュリウム酸化化合物

- *BT1 キュリウム化合物
- *BT1 酸化物

キュリウム臭化合物

1996-07-18

1996年7月から2007年9月まで、CURIUM COMPOUNDS およびBROMIDESがこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 キュリウムハロゲン化合物
- *BT1 臭化合物

キュリウム硝酸塩

- *BT1 キュリウム化合物
- *BT1 硝酸塩

キュリウム水酸化物

1997-01-28

1996年11月から2007年11月まで、CURIUM COMPOUNDS およびHYDROXIDESがこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 キュリウム化合物
- *BT1 水酸化物

キュリウム水素化合物

1997-01-28

1996年11月から2007年11月まで、CURIUM COMPOUNDS およびHYDRIDESがこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 キュリウム化合物
- *BT1 水素化合物

キュリウム炭酸塩

1996-07-18

1996年7月から2007年11月まで、CURIUM COMPOUNDS およびCARBONATESがこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 キュリウム化合物
- *BT1 炭酸塩

キュリウム添加合金

1%未満のキュリウム (Cm) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 キュリウム合金

キュリウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 キュリウム 232
- NT1 キュリウム 233
- NT1 キュリウム 234
- NT1 キュリウム 235
- NT1 キュリウム 236
- NT1 キュリウム 237
- NT1 キュリウム 238
- NT1 キュリウム 239
- NT1 キュリウム 240
- NT1 キュリウム 241
- NT1 キュリウム 242
- NT1 キュリウム 243
- NT1 キュリウム 244
- NT1 キュリウム 245
- NT1 キュリウム 246
- NT1 キュリウム 247
- NT1 キュリウム 248
- NT1 キュリウム 249
- NT1 キュリウム 250
- NT1 キュリウム 251
- NT1 キュリウム 252

キュリウム複合物

- *BT1 アクチニド複合物
- *BT1 超ウラン複合物

キュリウム硫化物

1996-07-18

1996年7月から2007年11月まで、CURIUM COMPOUNDS およびSULFIDESがこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 キュリウム化合物
- *BT1 硫化物

ギョクシヨクシヨ

- USE トウモロコシ

キラウエア火山

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1977-12-22

- BT1 火山
- RT ハワイ州

キラリティー

- BT1 粒子特性
- RT カイラル対称
- RT スピン
- RT ヘリシティ
- RT 角運動量
- RT 量子力学

キララル分子

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-23

- USE 鏡像異性体

ギリシアの機関

INIS: 1984-11-30; ETDE: 1984-12-27

- BT1 国家機関

ギリシャ共和国

1995-04-03

- *BT1 西ヨーロッパ
- BT1 発展途上国
- RT o e c d (経済協力開発機構)

ギリシャ研究所 (デモクリトス炉)

- USE デモクリトス炉

キリバス共和国

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09

- *BT1 ミクロネシア連邦
- RT 太平洋

キリ油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-09-21

- *BT1 油
- RT 合成燃料

キルギス共和国

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-04-08

1993年1月まで、USSRがこの概念を表現するために使用された。

- SF ソヴィエト連邦
- SF ソビエト社会主義共和国連邦
- SF u s s r
- BT1 アジア

キルケー装置

1996-07-18

- *BT1 磁気鏡

キルン式焼却炉

1992-03-17

- USE 焼却炉

キレート

- BT1 複合体
- RT キレート化剤

キレート化剤

1996-10-23

- UF シクロペンタンジアミン四酢酸
- UF トリノニルアミン
- UF ヘキサメチレンジアミン四酢酸
- UF 錯化剤
- UF c p d t a
- UF h m d t a (ヘキサメチレンジアミン四酢酸)
- UF t n a (トリノニルアミン)
- SF 化学製品
- NT1 アセチルアセトン
- NT1 ジチゾン
- NT1 ジメルカプロール
- NT1 デフェロキサミン
- NT1 トリオクチルアミン
- NT1 トリドデシルアミン
- NT1 ペニシラミン
- NT1 c d t a (シクロヘキシレンジエトリロ四酢酸)
- NT1 d c t a (ジアミノシクロヘキサン四酢酸)
- NT1 d e d t c (ジエチルジチオカルバミン酸化合物)
- NT1 d t p a (ジエチレントリアミン五酢酸)

NTI eddha (エチレンビスイミノビス ((2-ヒドロキシフェニル) 酢酸))

NTI edta (エチレンジアミン四酢酸)

NTI egta (エチレングリコールテトラ酢酸)

NTI hedta (ヒドロキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸)

NTI heida (ヒドロキシエチルミノ2酢酸)

NTI mdpa (リン酸モノドデシル)

NTI nta (ニトリロ三酢酸)

NTI tda (トリ-デシルアミン)

NTI tetaha (トリエチレンテトラアミン六酢酸)

RT キレート

RT クラウンエーテル

RT 除染

RT 薬物

ギレミナイト

2000-04-12

*BT1 ウラン鉱物

*BT1 酸化鉱物

RT 酸化ウラン

RT 酸化セレン

キロアンペアビーム電流

1000~106 アンペア。

*BT1 ビーム電流

キログレイ範囲

2012-05-30

*BT1 吸収線量範囲

キロベクレル範囲

2012-05-31

BT1 放射能範囲

NTI キロベクレル範囲10-100

NTI キロベクレル範囲01-10

NTI キロベクレル範囲100-1000

キロベクレル範囲10-100

2012-05-31

*BT1 キロベクレル範囲

キロベクレル範囲01-10

2012-05-31

*BT1 キロベクレル範囲

キロベクレル範囲100-1000

2012-05-31

*BT1 キロベクレル範囲

キロヘルツ領域

BT1 周波数較差

NTI キロヘルツ領域01-100

NTI キロヘルツ領域100-1000

キロヘルツ領域01-100

*BT1 キロヘルツ領域

キロヘルツ領域100-1000

*BT1 キロヘルツ領域

キロマイクロン

RT 血しょう

RT 脂質

キロワット出力領域

INIS: 1988-04-15; *ETDE*: 1989-08-10

BT1 出力領域

NTI 出力領域01-10 kw

NTI 出力領域10-100 kw

NTI 出力領域100-1000 kw

キングストン蒸気プラント

INIS: 1992-06-04; *ETDE*: 1981-11-10

*BT1 化石燃料発電所

RT テネシー-溪谷開発公社

RT テネシー州

キンク不安定性

*BT1 プラズママクロ不安定性

RT 鋸歯状振動

キンシャサ

2000-04-12

*BT1 コンゴ民主共和国

ギンツブルグ・ピタエフスキー

理論

UF ランダウ・ギンツブルク・ピタエフスキー理論

RT 超流動

ギンツブルグ・ランダウの理論

UF マネ・パラメータ

RT コヒーレントな長さ

RT 浸入深さ

RT 超伝導

キンバーライト

*BT1 カンラン岩

*BT1 ランプロファイア

RT カンラン石

RT ケイ酸塩鉱物

RT ペロプスカイト

RT 雲母

RT 酸化鉱物

RT 燐灰石

キンヒドロン

1996-10-23

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE ベンゾキノン

キンポウゲ科

UF クローフット

UF クロタネソウ属

UF デルフィニウム属

UF バターカップ

UF ヒメウイキョウ

*BT1 双子葉植物綱

ギ酸

*BT1 モノカルボン酸

RT ギ酸塩

RT ホルムアミド

ギ酸アルデヒド

USE ホルムアルデヒド

ギ酸塩

1976-02-24

BT1 カルボン酸塩

RT ギ酸

ギ酸塩燃料電池

2000-04-12

*BT1 燃料電池

ギ酸燃料電池

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1976-04-19

*BT1 燃料電池

グアテマラ共和国

*BT1 中央アメリカ

BT1 発展途上国

クアテルフェニル

*BT1 多環芳香族炭化水素

クアドリシクレン

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1977-12-22

*BT1 シクロアルケン

クアニカシー-1号炉

コンシューマー・パワー社、クアニカシー、ミシガン州、米国。1974年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

クアニカシー-2号炉

コンシューマー・パワー社、クアニカシー、ミシガン州、米国。1974年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

グアニジン

INIS: 1996-10-23; *ETDE*: 1976-11-17

UF イミノウレア

*BT1 炭酸誘導体

*BT1 有機窒素化合物

NTI mibg (メタヨードベンジルグアニジン)

RT アミド

RT イミン

RT クレアチン

RT メルカプトエチルグアニジン

グアニジンアミノ吉草酸

USE アルギニン

グアニル酸

*BT1 スクレオチド

RT グアニン

RT グアノシン

グアニン

UF アミノヒポキサンチン

*BT1 アミン

*BT1 ヒドロオキシ化合物

*BT1 プリン

RT グアニル酸

RT グアノシン

グアネチジン

1996-10-23

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 炭酸誘導体

USE 複素環式化合物

USE 有機窒素化合物

グアノシン

*BT1 スクレオチド

*BT1 プリン

RT グアニル酸

RT グアニン

グアム

INIS: 1992-06-09; ETDE: 1978-02-14

*BT1 マリアナ諸島

グアユールゴムノキ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15

USE グワユールゴムノキ

クイーンズランド州

*BT1 オーストラリア連邦

クイーンメリー大学訓練炉

1993-11-10

USE クイーンメリー大学 *u t r - b* 炉

クイーンメリー大学UTR-B炉

クイーン・メアリー・カレッジ、ロンドン。英国。

UF クイーンメリー大学訓練炉

UF *u t r - b* クイーン・メアリー大学炉

*BT1 アルゴノート型炉

*BT1 訓練用原子炉

クウェート国

1976-11-08

BT1 アジア

BT1 アラブ諸国

BT1 中東

BT1 発展途上国

RT *o a p e c* (アラブ石油輸出国機構)

RT *o p e c* (石油輸出国機構)

クーパー対

RT コヒーレントな長さ

RT フェルミ準位

RT ボーズ・アインシュタイン統計

RT 超伝導

RT 電子

クーパー炉

ネブラスカ電力公社、ブラウンヴィル、ネブラスカ州、米国。

*BT1 沸騰水型原子炉

クーラー

USE 熱交換器

クーリ表示

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

SEE マンデルスタム表示

SEE 散乱

SEE 分散関係

クーロメトリー

USE ボルトンメトリー

クーロンエネルギー

BT1 エネルギー

RT ノーレン・シファー異常

RT 結合エネルギー

クーロンポテンシャル

USE クーロン場

クーロン引力

USE クーロン場

クーロン散乱

*BT1 弾性散乱

*BT1 電磁相互作用

RT クーロン励起

RT ポテンシャル散乱

RT 電子冷却

クーロン障壁

USE クーロン場

クーロン場

UF クーロンポテンシャル

UF クーロン引力

UF クーロン障壁

UF クーロン反発

BT1 電場

RT クーロン電離

RT ポンデロモーターティブ力

RT 核選別

RT 中心力ポテンシャル

クーロン電離

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10

入射粒子とターゲットの間のクーロン力によって生成された電離。

BT1 電離

RT クーロン場

RT 内殻電離

クーロン反発

USE クーロン場

クーロン補正

BT1 補正

RT 電磁相互作用

クーロン励起

*BT1 励起

RT クーロン散乱

クエーサー

BT1 宇宙電波源

NT1 ブルーギャラクシー

RT セイファート銀河

RT とかげ座 b 1 型天体

RT 恒星

RT 電波銀河

クエット流れ

*BT1 粘性流

クエルセチン

*BT1 ピラン

*BT1 フラボン

*BT1 ポリフェノール

RT 配糖体

クエンチング (アバランシエ)

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1976-05-17

USE アバランシエ・クエンチング

クエン酸

*BT1 ヒドロキシ酸

クエン酸エステル

*BT1 カルボン酸エステル

RT クエン酸塩

クエン酸ナトリウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12

USE クエン酸塩

USE ナトリウム化合物

クエン酸塩

UF クエン酸ナトリウム

BT1 カルボン酸塩

RT クエン酸エステル

クエン酸塩法

2000-04-12

硫黄回収プラント、例えば、クラウド・プロセス・プラントからの排ガス排出量のクリーンアップのためのプロセス。

*BT1 脱硫

クォーク

1995-09-08

UF ウルバリオン

UF 三粒子

UF *a c e s* (クォーク)

SF パートン

SF 味の粒子

SF 優雅粒子

BT1 フェルミオン

NT1 反クォーク

NT2 b アンチクォーク

NT2 c アンチクォーク

NT2 d アンチクォーク

NT2 s アンチクォーク

NT2 t アンチクォーク

NT2 u アンチクォーク

NT1 b クォーク

NT2 b アンチクォーク

NT1 c クォーク

NT2 c アンチクォーク

NT1 d クォーク

NT2 d アンチクォーク

NT1 s クォーク

NT2 s アンチクォーク

NT1 t クォーク

NT2 t アンチクォーク

NT1 u クォーク

NT2 u アンチクォーク

RT クォーク・グルオン相互作用

RT クォーク凝縮

RT クォーク物質

RT クォーク模型

RT クォーコニウム

RT チェンタウロ型イベント

RT プレオン

RT メロシユ変換

RT 合成模型

クォークの閉じ込め

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01

USE バッグ模型

クォークプラズマ

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-09-15

USE クォーク物質

クォーク・クォーク相互作用

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-02-23

*BT1 粒子相互作用

クォーク・グルオンプラズマ

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-09-15

USE クォーク物質

クォーク・グルオン相互作用

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1983-03-07

*BT1 粒子相互作用

RT クォーク

RT クォーク物質

RT グルーオン

RT 強い相互作用

RT 量子色力学

クォーク・ハドロン相互作用

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

*BT1 粒子相互作用

RT cim モデル

RT クォーク模型

RT 交換相互作用

クォーク・反クォーク相互作用

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23

*BT1 粒子相互作用

クォーク海

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-09-15

USE クォーク物質

クォーク凝縮

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11

RT クォーク

RT 真空状態

RT 量子演算子

クォーク材料

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-09-15

USE クォーク物質

クォーク物質

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-09-15

高エネルギー密度でハドロン物質から形成された非相互作用のクォークとグルーオンのプラズマ。

UF クォークプラズマ

UF クォーク・グルオンプラズマ

UF クォーク海

UF クォーク材料

UF プラズマ(クォーク)

BT1 物質

RT クォーク

RT クォーク・グルオン相互作用

RT クォーク模型

RT グルーオン

RT 核物質

RT 弦理論

クォーク模型

SF パートン模型

*BT1 合成模型

NT1 カラーモデル

NT1 バッグ模型

NT1 フレーバーモデル

NT1 弦模型

NT2 超弦模型

RT クォーク

RT クォーク・ハドロン相互作用

RT クォーク物質

RT クォークonium

RT チャーム粒子

RT ビューティ粒子

RT メロン

RT ランダウ準粒子

クォークonium

INIS: 1995-09-08; ETDE: 1980-05-23

クォークと反クォーク束縛状態。

NT1 チャーモニウム

NT2 η_c (2980) 中間子NT2 η_c (3590) 中間子NT2 ϕ (3685) 中間子NT2 ϕ (3770) 中間子NT2 ϕ (4040) 中間子NT2 ϕ (4160) 中間子NT2 ϕ (4415) 中間子NT2 χ_0 (3415) 中間子NT2 χ_1 (3510) 中間子NT2 χ_2 (3555) 中間子NT2 j/ψ (3097) 中間子

NT1 トッポニウム

NT1 ボトモニウム

NT2 ψ (10023) 中間子NT2 ψ (10355) 中間子NT2 ψ (10580) 中間子NT2 ψ (10860) 中間子NT2 ψ (11020) 中間子NT2 ψ (9460) 中間子NT2 χ_{b0} (10235) 中間子NT2 χ_{b0} (9860) 中間子NT2 χ_{b1} (10255) 中間子NT2 χ_{b1} (9890) 中間子NT2 χ_{b2} (10270) 中間子NT2 χ_{b2} (9915) 中間子

NT1 strangeonium

NT2 f_2' (1525) 中間子

RT クォーク

RT クォーク模型

RT パリオonium

RT 束縛状態

RT bc 中間子

RT dクォーク

RT uクォーク

ククルビタ フォエチディッシマ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25

USE パッファローゴード

グザイバリオン

INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-03-07

*BT1 ハイペロン

NT1 グザイ粒子

NT2 グザイマイナス粒子

NT2 グザイ中性粒子

NT2 反グザイ粒子

NT1 ξ (1530) バリオンNT1 ξ (1690) バリオンNT1 ξ (1820) バリオンNT1 ξ (1950) バリオンNT1 ξ (2030) バリオンNT1 ξ (2250) バリオンNT1 ξ (2500) バリオン**グザイマイナス**

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE グザイマイナス粒子

グザイマイナス粒子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-07-27

1985年8月まで、XI-MINUSがこの概念を表現するために使用された。その後1987年12月まで、XI-MINUSがこの概念を表現するために使用された。

UF グザイマイナス

*BT1 グザイ粒子

グザイ中性

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE グザイ中性粒子

グザイ中性粒子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-07-27

1985年8月まで、XI-NEUTRALがこの概念を表現するために使用された。その後1987年12月まで、XI-NEUTRALがこの概念を表現するために使用された。

UF グザイ中性

*BT1 グザイ粒子

グザイ粒子

*BT1 グザイバリオン

NT1 グザイマイナス粒子

NT1 グザイ中性粒子

NT1 反グザイ粒子

グザイ粒子ビーム

1996-07-15

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE ハイペロンビーム

クサビ石

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1981-11-24

1984年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE チタン石

クジラ目

INIS: 1991-09-30; ETDE: 1976-05-13

クジラ、イルカ、イルカを含む水生哺乳類の順。

UF イルカ類

UF ネズミイルカ類

UF 鯨

BT1 水生生物

*BT1 哺乳動物

クズルデレ地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07

BT1 地熱フィールド

RT トルコ共和国

クダングラム-1号炉

2005-07-22

インド原子力発電公社、クダングラム、タミル・ナードゥ州、インド。

*BT1 ロシア型加圧水型炉

クダングラム-2号炉

2005-07-22

インド原子力発電公社、クダングラム、タミル・ナードゥ州、インド。

*BT1 ロシア型加圧水型炉

クック入り江

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1977-01-28

USE アラスカ湾

クッカー-1号炉

インディアナ・ミシガン・パワー (I&M) 社、ブリッジマン、ミシガン州、米国。

UF

ドナルド・c・クッカー-1号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

クッカー-2号炉

インディアナ・ミシガン・パワー (I&M) 社、ブリッジマン、ミシガン州、米国。

UF

ドナルド・c・クッカー-2号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

クッシング症候群

- *BT1 内分泌腺疾患
- RT コルチコステロイド
- RT 下垂体

クッパー細胞

- USE 細網内皮系

クニップ・ウーレンベック理論

- UF クニップ・ブロッホ理論
- RT β崩壊

クニップ・ブロッホ理論

- USE クニップ・ウーレンベック理論

クヌーセンゲージ

- *BT1 真空計

クヌーセン数

- USE クヌーセン流

クヌーセン流

- UF クヌーセン数
- UF クヌーセン流出
- *BT1 ガスフロー
- RT 蒸気圧

クヌーセン流出

- USE クヌーセン流

グノーム実験

- BT1 ヴェラ作戦
- BT1 ブラウシエア作戦

クバーガー 1 号炉

- INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16
- ダイネフォンテン、ケープ、南アフリカ共和国。
- UF *esc om-1* 号炉
- *BT1 *pwr* (加圧水型原子) 炉

クバーガー 2 号炉

- INIS: 1982-01-14; ETDE: 1978-02-14
- *BT1 *pwr* (加圧水型原子) 炉

クペロン

- UF フェニルヒドロキシルアミン
- *BT1 アミン
- *BT1 ヒドロオキシ化合物
- BT1 試薬

クマ

- INIS: 1993-04-29; ETDE: 1986-07-08
- クマ科。
- *BT1 哺乳動物

クマリン (coumarins)

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
- 1994 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
- SEE クマリン (coumarin)
- SEE 抗凝固薬

クマリン (COUMARIN)

- SF クマリン (coumarins)
- *BT1 ビラン
- *BT1 ラクトン
- *BT1 抗凝固薬
- RT ソラレン

クメン

- UF イソプロピルベンゼン
- *BT1 アルキル化芳香族

クモ

- *BT1 クモ綱

クモノスカビ属

- *BT1 真菌類

クモ綱

- *BT1 節足動物門
- NT1 クモ
- NT1 サソリ
- NT1 ダニ
- NT1 ダニ類

クラーク石

- *BT1 ウラン鉱物
- *BT1 酸化鉱物
- RT 酸化ウラン
- RT 酸化カリウム
- RT 酸化ナトリウム

グラフェンラインフェルト炉

- *BT1 *pwr* (加圧水型原子) 炉

グラーベン-1 号炉

- *BT1 沸騰水型原子炉

グラーベン-2 号炉

- 2000-04-12
- *BT1 沸騰水型原子炉

クライオスタット

- *BT1 サーモスタット
- RT ヘリウム希釈冷凍機
- RT 磁気冷凍機
- RT 設備保護装置
- RT 低温学
- RT 冷蔵庫

クライオトロン

超伝導の磁気制御に基づく切り替え装置

- 。
- *BT1 スイッチ
- BT1 超伝導装置
- RT 低温学

クライオポンプ

- *BT1 真空ポンプ
- RT 低温学

クライストロン

- *BT1 マイクロ波電子管
- RT ジャイロコン
- RT マグネトロン
- RT 高周波系
- RT 電源

クライゼン縮合

- BT1 化学反応
- RT エステル類

グライフスバルト 1 号炉

- グライフスバルト、メクレンブルク・フオアポンメルン州、ドイツ連邦。
- UF ブルーノ・ロイシュナー 1 号炉
- UF *kkw* グライフスバルト 1 号炉
- *BT1 ロシア型加圧水型炉

グライフスバルト 2 号炉

- グライフスバルト、メクレンブルク・フオアポンメルン州、ドイツ連邦。
- UF ブルーノ・ロイシュナー 2 号炉

- UF *kkw* グライフスバルト 2 号炉
- *BT1 ロシア型加圧水型炉

グライフスバルト 3 号炉

- INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
- グライフスバルト、メクレンブルク・フオアポンメルン州、ドイツ連邦。
- UF ブルーノ・ロイシュナー 3 号炉
- UF *kkw* グライフスバルト 3 号炉
- *BT1 ロシア型加圧水型炉

グライフスバルト 4 号炉

- INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
- グライフスバルト、メクレンブルク・フオアポンメルン州、ドイツ連邦。
- UF ブルーノ・ロイシュナー 4 号炉
- UF *kkw* グライフスバルト 4 号炉
- *BT1 ロシア型加圧水型炉

グライフスバルト 5 号炉

- INIS: 1990-07-24; ETDE: 1990-08-06
- グライフスバルト、メクレンブルク・フオアポンメルン州、ドイツ連邦。
- UF *kkw* グライフスバルト 5 号炉
- *BT1 ロシア型加圧水型炉

グライフスバルト 6 号炉

- INIS: 1990-07-24; ETDE: 1990-08-06
- グライフスバルト、メクレンブルク・フオアポンメルン州、ドイツ連邦。
- UF *kkw* グライフスバルト 6 号炉
- *BT1 ロシア型加圧水型炉

クライン・ゴルドン方程式

- *BT1 場の方程式
- *BT1 波動方程式
- RT 量子力学

クライン・仁科方程式

- RT コンプトン効果

グラヴィケムプロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-06-23
- 石炭を硫酸第二鉄と混合する脱硫プロセスで、黄鉄鉱硫黄を酸化して硫黄元素とする。1994 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
- USE 脱硫

グラヴィメルトプロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
- 1 : 1 のモル比の水酸化カリウムおよび水酸化ナトリウムと 80 パーセントの溶融苛性ソーダの混合物と反応させる石炭の化学脱硫。反応は、ニッケル反応容器中で大気圧および華氏 715 度で起こる。
- 。
- *BT1 脱硫

クラウス法

- 2000-04-12
- 硫化水素ガスから硫黄元素を回収するプロセス。酸素は硫化水素と反応し、乾燥硫黄および蒸気を生成する。
- *BT1 脱硫
- RT *ucap* プロセス

グラウチング

- INIS: 1981-02-27; ETDE: 1977-03-08
- UF グラウト
- RT シーリング材
- RT セメント
- RT セメント付け

RT モルタル
RT 抗井封印
RT 込め物
RT 施栓
RT 充填材
RT 接着
RT 封印

クラウドイオン

*BT1 線欠陥
RT 格子間型

グラウト

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE グラウチング

グラウバー理論

RT 散乱
RT 多重散乱
RT f s c 近似

クラウンエーテル

INIS: 1992-01-28; ETDE: 1992-02-14
*BT1 エーテル類
RT キレート化剤
RT 配位子
RT 複合体
RT 溶媒抽出

グラウンドトルース

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14
リモートセンシングで観測されるデータの解釈を助ける地表の特異性に関するデータ。1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 地上較正

クラコーAIC-144 サイクロトロン

INIS: 1982-07-22; ETDE: 1982-08-11
UF a i c - 1 4 4 サイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

クラコーc-48 サイクロトロン

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1979-02-23
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE 等時性サイクロトロン

クラコーU-120 サイクロトロン

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
*BT1 サイクロトロン
*BT1 重イオン加速器

グラスゴーutr-100 炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE s r r c - u t r - 1 0 0 炉

クラスター(イオン)

USE イオン対

クラスター(銀河)

USE 銀河団

クラスター(固体)

USE 堅いクラスタ

クラスター解析

2017-04-21
*BT1 データ解析
RT アルゴリズム
RT パターン認識

クラスター(星)

USE 星団

クラスタビーム

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1976-08-24
BT1 ビーム
RT クラスタビーム入射
RT 原子クラスタ
RT 分子クラスタ

クラスタビーム入射

BT1 ビーム入射
RT クラスタビーム

クラスタ展開

実在気体の圧力や浸透圧が、温度と圧力に依存する様子を解析的に表すためにモル体積の逆数の冪級数に展開するベリアル展開。

BT1 級数展開
RT 微分方程式

クラスタ放出模型

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-10-01
クラスタ速度に応じて、一つの質量半球の中心からもう一つの質量半球へ電荷を転送した電位を持つクラスタの放出を記述する粒子相互作用モデル。
UF クラスタ模型(粒子)
UF ハドロンクラスタ
*BT1 多重周辺模型
NT1 時空モデル
RT パイオニゼーション
RT 火の玉模型
RT 荷電交換相互作用
RT 多重発生

クラスタ模型

UF クラスタ模型(原子力)
UF α 粒子模型
*BT1 原子核模型
RT カルテット模型
RT ピブロン模型

クラスタ模型(原子力)

INIS: 1976-02-11; ETDE: 2002-06-13
USE クラスタ模型

クラスタ模型(粒子)

INIS: 1976-02-11; ETDE: 2002-06-13
USE クラスタ放出模型

クラスタ(燃料要素)

USE 燃料要素クラスタ

グラスファイバー

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-04-06
*BT1 複合材料
RT ガラス
RT 繊維類
RT 風防材料
RT 有機高分子

クラス装置

1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE ステラレータ

グラスホフ番号

BT1 無次元数
RT 自然対流
RT 粘性

クラスレート

UF 吸蔵複合体

UF 層間化合物
UF 包含複合体
RT マトリクス分離
RT 希ガス
RT 結晶
RT 付加物
RT 有機化合物

クラッキング

1998-01-28
*BT1 パイロリシス
NT1 触媒クラッキング
NT1 水素化分解
NT1 熱クラッキング
RT 石油化学

クラディング

プロセスに限定。
*BT1 表面被覆法
RT メッキ
RT 圧延
RT 事故耐性核燃料
RT 脱被覆加工
RT 燃料被覆管
RT 被覆加工
RT 表面硬化

グラッド・シャフラノフ方程式

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09
*BT1 偏微分方程式
RT プラズマ
RT メルシエ条件
RT 輸送理論

グラニューライト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
*BT1 変成岩

グラビティーノ

2013-08-26
*BT1 s 粒子(超対称性粒子)
RT 重力量子

グラフ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-29
1991年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE グラフ理論
SEE ダイアグラム

グラフ

*BT1 マテリアルハンドリング装置
RT ホイスト
RT マテリアルハンドリング

グラフェン

2012-11-28
*BT1 炭素
RT カーボンナノチューブ
RT フラーレン
RT 黒鉛

グラフトホスト反応

RT 移植
RT 移植片
RT 移植片対宿主病
RT 抗原抗体反応
RT 組織適合抗原
RT 免疫

グラフト重合体

*BT1 有機高分子

RT イオン交換材料

クラフラ地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05

BT1 地熱フィールド

RT アイスランド共和国

グラブリーヌサイト

2004-12-20

グラブリーヌ、ノール県、フランス。

BT1 原子炉立地

RT グラブリーヌ-1号炉

RT グラブリーヌ-2号炉

RT グラブリーヌ-3号炉

RT グラブリーヌ-4号炉

RT グラブリーヌ-5号炉

RT グラブリーヌ-6号炉

グラブリーヌ-1号炉

2004-12-20

フランス電力会社、グラブリーヌ、ノール県、フランス。2004年12月まで、GRAVELINES-B1 REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF グラブリーヌ-b 1号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

RT グラブリーヌサイト

グラブリーヌ-2号炉

2004-12-20

フランス電力会社、グラブリーヌ、ノール県、フランス。

UF グラブリーヌ-b 2号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

RT グラブリーヌサイト

グラブリーヌ-3号炉

2004-12-20

フランス電力会社、グラブリーヌ、ノール県、フランス。

UF グラブリーヌ-b 3号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

RT グラブリーヌサイト

グラブリーヌ-4号炉

2004-12-20

フランス電力会社、グラブリーヌ、ノール県、フランス。

UF グラブリーヌ-b 4号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

RT グラブリーヌサイト

グラブリーヌ-5号炉

2004-12-20

フランス電力会社、グラブリーヌ、ノール県、フランス。

UF グラブリーヌ-c 5号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

RT グラブリーヌサイト

グラブリーヌ-6号炉

2004-12-20

フランス電力会社、グラブリーヌ、ノール県、フランス。2004年12月まで、GRAVELINES-C6 REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF グラブリーヌ-c 6号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

RT グラブリーヌサイト

グラブリーヌ-b 1号炉

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29

グラブリーヌ、ノール県、フランス。

2004年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE グラブリーヌ-1号炉

グラブリーヌ-b 2号炉

2010-08-17

USE グラブリーヌ-2号炉

グラブリーヌ-b 3号炉

2010-08-17

USE グラブリーヌ-3号炉

グラブリーヌ-b 4号炉

2010-08-17

USE グラブリーヌ-4号炉

グラブリーヌ-c 5号炉

2010-08-17

USE グラブリーヌ-5号炉

グラブリーヌ-c 6号炉

INIS: 1990-09-24; ETDE: 1990-10-09

グラブリーヌ、ノール県、フランス。

2004年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE グラブリーヌ-6号炉

クラフレイク鉱山

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13

*BT1 ウラン鉱山

RT サスカチュワン州

グラフ理論

2002-09-10

SF グラフ

BT1 数学

RT トポロジー

RT 位相写像

RT 数学多様体

RT 数学的空間

RT 測度論

クラマースの定理

RT 量子力学

クラマース・クローニツヒの関係式

BT1 関連

クラマス・フォールズ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-11

BT1 k g r a (地熱資源存在確認領域)

RT オレゴン州

RT 地熱フィールド

クラミドモナス属

*BT1 単細胞藻

*BT1 緑藻植物門

克蘭キング模型

*BT1 原子核模型

RT ガバナーモデル

RT 変形核

克蘭ク室換気装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-05

USE p c v (克蘭ク室換気) 装置

グランドカバー

INIS: 1981-11-26; ETDE: 1978-09-11

通常廃棄物埋設に関連して、植生や土壌の安定性を確保するための手段。

RT イネ科

RT 再緑化

RT 作物

RT 植物

RT 森林

RT 浸食

RT 水質汚染防止

RT 地中処分

RT 林冠

グランドリバー

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1981-01-27

*BT1 川

RT ミシガン州

RT 水力発電

グラント・ガルフ-1号炉

エンタジー・オペレーション社、ポート・ギブソン、ミシシッピ州、米国。

*BT1 沸騰水型原子炉

グラント・ガルフ-2号炉

エンタジー・オペレーション社、ポート・ギブソン、ミシシッピ州、米国。1974年の建設開始後1990年にキャンセル。

*BT1 沸騰水型原子炉

グラン・サッソ国立研究所

2016-12-12

UF グラン・サッソ国立研究所 (laboratori nazionali del gran sasso)

RT infn

RT ボレキシノ (borexino) 検出器

グラン・サッソ国立研究所 (laboratori nazionali del gran sasso)

2016-12-12

USE グラン・サッソ国立研究所

クリ

INIS: 1982-01-13; ETDE: 1982-02-11

*BT1 ナッツ

クリアランス

NT1 血しょうクリアランス

NT1 排出

NT2 呼吸

NT2 腎クリアランス

NT2 肺クリアランス

RT 核医学

クリアランス (腎)

2000-04-12

USE 腎クリアランス

クリーヴランド

2000-04-12

*BT1 オハイオ州

BT1 市街地

クリーク

USE 流れ

グリース

BT1 潤滑材

RT 潤滑

RT 油

クリープ

- BT1 機械的性質
 RT ラッチェッティング
 RT 応力緩和
 RT 塑性

グリープ炉

UKAEA、原子力研究所、ハーウェル、英国。

- UF 黒鉛低エネルギー実験炉
 *BT1 空気冷却炉
 *BT1 訓練用原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 黒鉛減速炉
 *BT1 材料試験型炉
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 熱中性子炉

グリーボフ・リパトフ関係

- BT1 方程式
 RT 構造関数
 RT 散乱
 RT 消滅

グリーリー実験

1994-10-14
 ラッチキー作戦中に実施された実験。
 1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 核爆発
 USE 地下爆発

グリーンウッド-2号炉

デトロイト・エジソン社、サン・クレール・カウンティ、ミシガン州、米国。
 1980年、建設開始前にキャンセル。
 *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

グリーンウッド-3号炉

デトロイト・エジソン社、サン・クレール・カウンティ、ミシガン州、米国。
 1980年、建設開始前にキャンセル。
 *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

クリーンエアプロセス

2000-04-12
 クラウス・プラントのテールガスから99.9%の硫黄を回収するための方法で、流出物中には200ppm未満の二酸化硫黄相当しか残らない。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 脱硫

グリーンカウンティ-炉

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1975-11-28
 ニューヨーク州電力庁、ニューヨーク州、米国。1979年、建設開始前にキャンセル。
 *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

クリーンコーク法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
 非冶金品位炭を低硫黄冶金コークス、化学原料、液体と気体の燃料に変換するために炭化反応と水素化反応を組み合わせたプロセス。炭化は、33%の水素を含有する流動化ガスで650度から760度で行われる。
 RT コークス化
 RT 水素化
 RT 石炭液化

RT 炭化

グリーンハウス作戦

2000-04-07
 UF プロジェクト・グリーンハウス
 *BT1 核爆発
 RT エニウエトク島

グリーンランド

- BT1 島
 RT デンマーク王国
 RT 北極海
 RT 北極地帯

グリーンリバー層

1997-06-19
 BT1 地質学構成
 NT1 マホガニーゾーン
 NT1 ユインタ構造
 RT ウラン鉱床
 RT ウラン鉱石
 RT オイルシェール
 RT オイルシェール鉱床
 RT コロラド州
 RT サンドウオッシュ堆積盆地
 RT ビケインスクリーク流域
 RT ユタ州
 RT ワイオミング州
 RT ワシヤキー盆地

グリーン関数

- BT1 関数
 RT スツルム・リウビル方程式
 RT 微分方程式

グリーン電力

2007-09-06
 SEE 再生可能エネルギー資源

グリオキサール

UF オキサールアルデヒド
 UF 1、2-エタンジアル
 *BT1 アルデヒド

グリオキシル酸

UF オキソ酢酸
 *BT1 アルデヒド
 *BT1 カルボン酸

グリーコーゲン

*BT1 多糖類
 RT 肝臓

グリーコーゲン酸

USE グルコン酸

グリコール

1996-06-26
 UF エチレングリコール
 UF カルビトール
 UF ジオール
 UF ジグリコールモノアルキルエーテル
 UF テトラフェニルエチレングリコール
 UF ベンゾピナコール
 UF 1、2-エタンジオール
 *BT1 アルコール
 NT1 セロソルプ
 NT1 ピナコール
 NT1 ブタンジオール
 NT1 ポリエチレングリコール

NT2 カーボワックス
 NT2 プルロニクス
 NT1 egta (エチレングリコールテトラ酢酸)
 RT ダクロン
 RT マイラー

グリコールモノアルキルエーテル

USE セロソルプ

グリコール酸

UF ヒドロキシ酢酸
 *BT1 ヒドロキシ酸
 *BT1 モノカルボン酸
 RT チオナリド

グリコロール

USE グリシン

グリコシルトランスフェラーゼ

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1981-06-13
 酵素番号 2. 4.

*BT1 トランスフェラーゼ
 NT1 ヘキサシルトランスフェラーゼ
 NT1 ペントシルトランスフェラーゼ
 NT2 ヒポキサンチン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ

グリコシル加水分解酵素

酵素番号 3.2.

*BT1 加水分解酵素
 NT1 ーグリコシル加水分解酵素
 NT2 アミラーゼ
 NT2 ガラクトシダーゼ
 NT2 キシラーゼ (xylanase)
 NT2 グルクロニダーゼ
 NT2 グルコシダーゼ
 NT2 セルラーゼ (cellulase)
 NT2 ヒアルロニダーゼ
 NT2 リソチーム

くりこみ

NT1 荷電くりこみ
 NT1 質量くりこみ
 RT 場の量子論

グリコン酸

USE グルコン酸

グリンド

USE 糖類

グリシルグリシン

2000-04-05
 *BT1 アミノ酸
 *BT1 ペプチド
 RT グリシン

グリシン

UF アミノ酢酸
 UF グリコロール
 *BT1 アミノ酸
 RT グリシルグリシン
 RT サルコシン
 RT 馬尿酸

クリスタルバイオレット

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
 USE メチルバイオレット

クリスタルリバー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE コロラド州

USE 川

クリスタルリバー—3号炉

フロリダ・パワー社、レッドレベル、フロリダ州、米国。

UF レッドレベル—3号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

クリスタルリバー—4号炉

フロリダ・パワー社、レッドレベル、フロリダ州、米国。1972年、建設開始前にキャンセル。

UF レッドレベル—4号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

クリストバライト

多くのケイ質火山岩中に存在する石英のような鉱物。

*BT1 ケイ酸塩鉱物

*BT1 酸化鉱物

RT 酸化ケイ素

RT 石英

クリスマスツリー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-21

石油やガスの生産を制御するために使用され、ウェル・チュービングへのアクセスを確保するために使用されるチュービング・ヘッドに取り付けられたバルブ、ティー、クロス、継手の集合体。

USE 坑口装置

グリセリン

USE グリセロール

グリセリントリオレアート

USE トリオレイン

グリセリン酸

UF ジヒドロオキシプロピオン酸

*BT1 ヒドロキシ酸

グリセロール

1996-10-22

UF グリセリン

UF 1、2、3-プロパントリオール

*BT1 アルコール

RT トリグリセリド

RT ニトログリセリン

RT ルゴール

RT レシチン

クリセン

*BT1 多環芳香族炭化水素

グリッド

BT1 電極

RT 蓄電池ペースト極板

グリッド (座標)

USE 座標

クリップ回路

USE パルス波形成

クリティカル・グループ (icrp)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10

一般人のうち、職業、食事、習慣に由来する最も高い放射線にさらされる人のグループ。

USE icrp 決定グループ

クリティカル・パス法

USE パート法

グリニャール試薬

UF アリールマグネシウム化合物

UF アルキルマグネシウム化合物

*BT1 マグネシウム化合物

*BT1 有機金属化合物

クリノキ

INIS: 1992-01-08; ETDE: 1978-09-11

*BT1 樹木

*BT1 双子葉植物綱

クリノプチロライト、クライノ**タイロ沸石**

ゼオライト鉱物。

*BT1 ゼオライト、沸石

*BT1 粘土

クリノメーター(傾角計、傾斜計)

2017-03-23

重力が影響する物体の傾いた面、高さまたは沈降の角度を測定する器機。

UF 傾斜計

*BT1 メーター

クリフォード代数

RT スピノル

RT 群論

クリプトナート

USE クリプトン化合物

クリプトン

*BT1 希ガス

クリプトン 100

2007-11-13

*BT1 クリプトン同位体

*BT1 β-崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

クリプトン 69

INIS: 1998-09-23; ETDE: 1997-06-28

*BT1 クリプトン同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

クリプトン 70

*BT1 クリプトン同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

クリプトン 71

*BT1 クリプトン同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

クリプトン 72

*BT1 クリプトン同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

クリプトン 73

*BT1 クリプトン同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

クリプトン 74

*BT1 クリプトン同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

クリプトン 75

*BT1 クリプトン同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

クリプトン 76

*BT1 クリプトン同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

クリプトン 76 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1985-05-31

BT1 ターゲット

クリプトン 77

*BT1 クリプトン同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

クリプトン 77 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1985-05-31

BT1 ターゲット

クリプトン 78

*BT1 クリプトン同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

クリプトン 78 ターゲット

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-09-28

BT1 ターゲット

クリプトン 79

*BT1 クリプトン同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

クリプトン 80

- *BT1 クリプトン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

クリプトン 80 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

クリプトン 80 反応

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1986-11-20
*BT1 重イオン反応

クリプトン 81

- *BT1 クリプトン同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

クリプトン 82

- *BT1 クリプトン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

クリプトン 82 ターゲット

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-09-28
BT1 ターゲット

クリプトン 82 反応

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1987-06-09
*BT1 重イオン反応

クリプトン 83

- *BT1 クリプトン同位体
 - *BT1 安定同位体
 - *BT1 核異性体転移同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 時間寿命放射性同位体
 - *BT1 中重核
 - *BT1 内部転換放射性同位体
- RT クリプトン 83 反応

クリプトン 83 ターゲット

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-09-28
BT1 ターゲット

クリプトン 83 反応

- *BT1 重イオン反応
- RT クリプトン 83

クリプトン 84

- *BT1 クリプトン同位体
 - *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 安定同位体
 - *BT1 核異性体転移同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核
- RT クリプトン 84 反応

クリプトン 84 ターゲット

ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

クリプトン 84 ビーム

- *BT1 イオンビーム

クリプトン 84 反応

- *BT1 重イオン反応
- RT クリプトン 84

クリプトン 85

- *BT1 クリプトン同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 年寿命放射性同位体

クリプトン 85 ターゲット

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1977-03-04
BT1 ターゲット

クリプトン 86

- *BT1 クリプトン同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

クリプトン 86 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

クリプトン 86 ビーム

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 イオンビーム

クリプトン 86 反応

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-12-16
*BT1 重イオン反応

クリプトン 87

- *BT1 クリプトン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

クリプトン 88

- *BT1 クリプトン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

クリプトン 89

- *BT1 クリプトン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

クリプトン 90

- *BT1 クリプトン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

クリプトン 91

- *BT1 クリプトン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体

- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

クリプトン 92

- *BT1 クリプトン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

クリプトン 93

- *BT1 クリプトン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

クリプトン 94

- *BT1 クリプトン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

クリプトン 95

- *BT1 クリプトン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

クリプトン 96

- *BT1 クリプトン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

クリプトン 97

- *BT1 クリプトン同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

クリプトン 98

- *BT1 クリプトン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

クリプトン 99

2007-11-13

- *BT1 クリプトン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

クリプトンイオン

- *BT1 イオン

クリプトンハロゲン化物

2012-07-19

- *BT1 クリプトン化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 クリプトン臭化物
- NT1 フッ化クリプトン
- NT1 塩化クリプトン

クリプトンフッ化物レーザー

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1984-08-06

- *BT1 エキシマーレーザー
- RT オーロラ施設

クリプトン塩化物レーザー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-08-20
*BT1 エキシマーレーザー

クリプトン化合物

1997-06-17
UF クリプトナート
BT1 希ガス化合物
NT1 クリプトンハロゲン化物
NT2 クリプトン臭化物
NT2 フッ化クリプトン
NT2 塩化クリプトン
NT1 クリプトン酸化物
NT1 クリプトン水素化合物

クリプトン酸化物

*BT1 クリプトン化合物
*BT1 酸化物

クリプトン臭化物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
*BT1 クリプトンハロゲン化物
*BT1 臭化物

クリプトン水素化合物

*BT1 クリプトン化合物
*BT1 水素化合物

クリプトン同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 クリプトン 100
NT1 クリプトン 69
NT1 クリプトン 70
NT1 クリプトン 71
NT1 クリプトン 72
NT1 クリプトン 73
NT1 クリプトン 74
NT1 クリプトン 75
NT1 クリプトン 76
NT1 クリプトン 77
NT1 クリプトン 78
NT1 クリプトン 79
NT1 クリプトン 80
NT1 クリプトン 81
NT1 クリプトン 82
NT1 クリプトン 83
NT1 クリプトン 84
NT1 クリプトン 85
NT1 クリプトン 86
NT1 クリプトン 87
NT1 クリプトン 88
NT1 クリプトン 89
NT1 クリプトン 90
NT1 クリプトン 91
NT1 クリプトン 92
NT1 クリプトン 93
NT1 クリプトン 94
NT1 クリプトン 95
NT1 クリプトン 96
NT1 クリプトン 97
NT1 クリプトン 98
NT1 クリプトン 99

クリプトン複合物

BT1 複合体

クリミア半島

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
*BT1 ウクライナ

クリュアス・メスー1号炉

2010-08-17
USE クリュアスー1号炉

クリュアス・メスー2号炉

2010-08-17
USE クリュアスー2号炉

クリュアス・メスー3号炉

2010-08-17
USE クリュアスー3号炉

クリュアス・メスー4号炉

2010-08-17
USE クリュアスー4号炉

クリュアスー1号炉

2010-08-17
フランス電力会社、クリュアス/メッス、アルデシュ県、フランス。
UF クリュアス・メスー1号炉
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

クリュアスー2号炉

INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08
フランス電力会社、クリュアス/メッス、アルデシュ県、フランス。
UF クリュアス・メスー2号炉
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

クリュアスー3号炉

INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08
フランス電力会社、クリュアス/メッス、アルデシュ県、フランス。
UF クリュアス・メスー3号炉
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

クリュアスー4号炉

1992-09-07
フランス電力会社、クリュアス/メッス、アルデシュ県、フランス。
UF クリュアス・メスー4号炉
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

グリューナイゼン公式

RT 金属元素
RT 電気伝導率

グリューナイゼン定数

RT 圧縮性
RT 熱膨張
RT 比熱

クリュンメル炉

UF kkk (クリュンメル) 炉
*BT1 沸騰水型原子炉

グロブプロセス

2000-04-12
吸収剤が酸化マグネシウムおよび二酸化マグネシウムの酸化化合物で構成された、廢ガスの酸性成分の化学吸着に基づいた脱硫プロセス。1994年3月までE T DEの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

クリンチリバー

1997-06-19
*BT1 川
RT テネシー溪谷地域
RT テネシー州

クリンチリバー高速増殖炉

プロジェクト・マネジメント社・エネルギー省・TVA、オークリッジ、テネシー州、米国。1983年、サイト準備後建設開始前にキャンセル。

UF crbr (クリンチリバー高速増殖) 炉
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 動力炉
*BT1 lmfbr (液体金属冷却高速増殖) 型炉
RT プルトニウム炉
RT 濃縮ウラン炉

クリントンp.アンダーソン中間子物理学施設

2000-04-12
USE lampf (ロスアラモス中間子物理研究施設) linac

クリントンー1号炉

アメジェンエネルギー社、クリントン、イリノイ州、米国。
*BT1 沸騰水型原子炉

クリントンー2号炉

イリノイ・パワー社、クリントン、イリノイ州、米国。1983年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

グルイーン

2013-08-26
*BT1 s粒子(超対称性粒子)
RT グルーオン

グルーオン

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
SF パートン
BT1 ボソン
RT クォーク・グルオン相互作用
RT クォーク物質
RT グルイーン
RT グルーオン・グルーオン相互作用
RT グルーオン凝縮
RT グルーオン模型
RT グルーボール
RT ベクトル中間子
RT 量子色力学

グルーオン・グルーオン相互作用

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02
*BT1 粒子相互作用
RT グルーオン
RT 量子色力学

グルーオン凝縮

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11
RT グルーオン
RT 真空状態
RT 量子演算子

グルーオン模型

UF 塊状ベクトル中間子模型
SF パートン模型
*BT1 粒子模型
RT グルーオン
RT グルーボール
RT ベクトル中間子
RT 量子色力学

グループ(スペース)

USE 空間群

グルーボール

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-03-07

グルーオン束縛状態。

UF グルオニウム

RT カラーモデル

RT グルーオン

RT グルーオン模型

RT 束縛状態

グルオニウム

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-03-07

USE グルーボール

グルカゴン

*BT1 ペプチドホルモン

*BT1 ポリペプチド

RT グルコース

RT 新陳代謝

RT 膵臓

クルクミン

*BT1 エーテル類

*BT1 ケトン

*BT1 ポリフェノール

BT1 染料

グルクロニダーゼ

酵素番号 3.2.1.31.

*BT1 α -グルコシル加水分解酵素

RT グルクロン酸

グルクロニド抱合体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-24

多くの異物の水溶性抱合体は、グルクロン酸との縮合によって形成される。この結合は、先行し、生物からの異物の除去を容易にする。

BT1 代謝生成物

RT グルクロン酸

RT グルタチオン抱合体

RT 胆汁管

RT 排出

RT 硫酸塩

グルクロン酸

*BT1 アルデヒド

*BT1 ヒドロキシ酸

RT グルクロニダーゼ

RT グルクロニド抱合体

RT ヒアルロン酸

RT ペクチン

グルコース

*BT1 アルデヒド

*BT1 六炭糖

RT インスリン

RT ウリジンニリン酸グルコース

RT グルカゴン

RT フルオロデオキシグルコース

グルココルチコイド

*BT1 コルチコステロイド

NT1 コルチコステロン

NT1 コルチゾン

NT1 デキサメタゾン

NT1 ヒドロコルチゾン

NT1 プレドニゾン

NT1 プレドニゾン

RT 免疫抑制

RT acth (副腎皮質刺激ホルモン)

グルコサミン

*BT1 ヘキソサミン

RT キチン

グルコシダーゼ

INIS: 1992-02-03; ETDE: 1981-01-30

*BT1 α -グルコシル加水分解酵素**グルコヘプトン酸**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14

*BT1 カルボン酸エステル

グルコン酸

UF グリコーゲン酸

UF グリコン酸

UF デキストロン酸

*BT1 ヒドロキシ酸

RT 単糖

グルジア(共和国)

INIS: 1993-02-01; ETDE: 1993-04-08

USE グルジア共和国

グルジア共和国

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-04-08

1993年1月まで、USSRがこの概念を表現するために使用された。

UF グルジア(共和国)

SF ソヴィエト連邦

SF ソビエト社会主義共和国連邦

SF u s s r

BT1 アジア

RT コーカサス山脈

RT 黒海

クルスカル限界

RT ステラレータ

RT 電流

クルスクー1号炉

1983-06-30

*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

クルスクー2号炉

1984-08-23

*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

クルスクー3号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20

*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

クルスクー4号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20

*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

クルスコ炉

1997-11-03

クルスコ、スロベニア。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

グルタチオン

*BT1 ポリペプチド

*BT1 放射線防護剤

RT グルタチオン抱合体

グルタチオン抱合体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-24

多くの異物の水溶性抱合体は、グルタチオンとの縮合によって形成される。この結合は、先行し、生物からの異物の除去を容易にする。

BT1 代謝生成物

RT グルクロニド抱合体

RT グルタチオン

RT 胆汁管

RT 排出

RT 硫酸塩

グルタミン

*BT1 アミド

*BT1 アミノ酸

RT グルタミン酸

グルタミン酸UF アミノグルタル酸- α

*BT1 アミノ酸

NT1 ピリドキシリデングルタメイト

RT グルタミン

RT グルタル酸

グルタル酸

*BT1 ジカルボン酸

RT グルタミン酸

クルチャトビウム

USE ラザホージウム

クルチャトフ研究所ロマシュカ炉

USE ロマシュカ電源用原子炉

グルノーブルサイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン

グルノーブルメルジーネー1号炉

USE メルジーネー1号炉

グルノーブルメルジーネー2号炉

USE シロエット炉

グルノーブル炉

UF フランコゲルマン高中性子束炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

クルマエビ

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03

*BT1 十脚目

RT ロブスター

RT 海産食品

RT 小エビ

くる病

UF クル病

*BT1 骨格疾患

*BT1 代謝病

RT ビタミンd

RT 骨組織

クル病

USE くる病

クレアチニン

*BT1 イミダゾール

*BT1 イミン

RT クレアチン

クレアチン

*BT1 アミノ酸

RT グアニジン

RT クレアチニン

RT ホスホクレアチン

グレイ

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1980-08-12

ABSORBED DOSE RANGE を見よ。

USE 放射線量単位

USE si 単位

グレイエネルギー (GRAY ENERGY)

2004-11-02

製品を生産する段階、あるいはサービスを提供する段階で消費されるエネルギーの量。

UF グレイエネルギー (grey energy)

SF エネルギー含量

BT1 エネルギー

RT エネルギー会計

グレイエネルギー (grey energy)

2004-11-02

USE グレイエネルギー (gray energy)

クレイコンピュータ

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1977-07-23

BT1 コンピュータ

RT スーパーコンピュータ

グレイ範囲

2012-05-30

*BT1 吸収線量範囲

NT1 グレイ範囲 10-100

NT1 グレイ範囲 01-10

NT1 グレイ範囲 100-1000

グレイ範囲 10-100

2012-05-30

*BT1 グレイ範囲

グレイ範囲 01-10

2012-05-30

*BT1 グレイ範囲

グレイ範囲 100-1000

2012-05-30

*BT1 グレイ範囲

グレーザー

INIS: 1981-04-03; ETDE: 1978-03-08

USE gasers

クレーター

BT1 空洞

RT クレーター爆発

RT 開放

RT 掘削

RT 地下爆発

RT 表面爆発

クレーター爆発

1996-07-23

UF カブリエル実験

UF スクーナー実験

UF ダニーボーイ実験

UF バランキン実験

BT1 爆発

NT1 セダン実験

RT クレーター

RT ブラウシェア作戦

RT 化学爆発

RT 核爆発

RT 原子力掘削

RT 坑内採掘

RT 採鉱

RT 地下爆発

RT 表面爆発

RT 露天採掘

グレートブリテンおよび北部アイルランド連合王国 (英国)

USE 英国

グレートプレーンズ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13

モンタナ州東部、ワイオミング州、コロラド州、ニューメキシコ州、ノースダコタ州西部、サウスダコタ州、ネブラスカ州、カンザス州、オクラホマ州、テキサス州に広がる地域。カナダ南部も含まれる。

USE usa (アメリカ合衆国)

グレートベースン

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1978-04-06

ネバダ州、中西部ユタ州、アリゾナ州モハビ郡、カリフォルニア州アルパイン郡、エルドラド郡、インヨー郡、モノ郡、サンバーナーディーノ郡を含む領域。

*BT1 usa (アメリカ合衆国)

RT アリゾナ州

RT カリフォルニア州

RT ネバダ州

RT ユタ州

グレート・ソルト湖

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-07-07

*BT1 湖

RT ユタ州

グレープフルーツ

*BT1 果実

RT カンキツ類

クレーン

*BT1 遠隔操作装置

RT ホイスト

RT マテリアルハンドリング

クレオソート

INIS: 1991-10-08; ETDE: 1980-01-24

石炭または木タールの蒸留によって得られたフェノール性化合物の混合物を含有する黄色がかった油性液体。

RT クレゾール

RT コールタール

RT 防腐剤

RT 木材

クレザッププロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07

SEE 石炭液化

クレジットカード

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 資金調達

クレゾール

UF クレゾール酸

UF ヒドロキシトルエン

UF メチルフェノール

*BT1 フェノール類

RT クレオソート

クレゾール酸

USE クレゾール

グレナダ

1997-03-07

*BT1 小アンティル諸島

クレハ酢酸塩法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-08-25

排煙ユーティリティから二酸化硫黄を除去するための酢酸ナトリウム-石膏プロセス。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

クレブシエラ属

INIS: 1993-07-15; ETDE: 1979-07-18

*BT1 バクテリア

グレブシュ・ゴルダン係数

UF 3j-シンボル

RT ウィグナー係数

RT ラカー係数

RT 角運動量

RT 群論

クレブス回路

BT1 生物学的パスウェイ

RT ミトコンドリア

RT 呼吸

RT 新陳代謝

RT 代謝生成物

クレメンティーン炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。1953年にシャットダウン。

*BT1 プルトニウム炉

*BT1 研究炉

*BT1 高速炉

*BT1 水銀冷却炉

グレン・デービス施設

2000-04-12

*BT1 オイルシェール処理プラント

RT ニューサウスウェールズ州

クレ・マルヴィル炉

INIS: 1977-03-01; ETDE: 2002-06-13

USE スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)

クロアチアの機関

2004-03-31

BT1 国家機関

クロアチア共和国

1993-01-14

SF ユーゴスラビア連邦共和国

*BT1 東欧

RT アルプス山脈

グロイリン・ゲーツェル近似

2000-04-12

吸収を含む中性子減速処理。1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 中性子減速理論

クロージャ

UF 栓

RT 継手

RT 封印

RT 弁

グローバースーM スフェロマック

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03

ヨッフエ物理技術研究所、サンクトペテルブルク、ロシア連邦。

*BT1 スフェロマック装置

グローバリゼーション

2004-08-30

RT マーケット

RT 経済機構

RT 地球規模の側面

RT 貿易

グローバルフォールアウト

UF 世界規模フォールアウト

BT1 放射性降下物

RT 核爆発

RT 圏界面

RT 成層圏

グローバリリスク

USE 災害

USE 地球規模の側面

クローバー

*BT1 マメ科

RT マグサ

クローフット

USE キンボウゲ科

グローブボックス

*BT1 実験室設備

RT ホットセル

RT 遠隔操作

RT 遮蔽

RT 手袋

RT 封じ込め

RT 放射線防護

RT 漏れ

クロール・ルーダーマンの定理

1989-02-24

1989年3月まで、KROLL-RUDERMANN THEOREMと綴られた。

RT 光生成

クロール法

RT チタン

RT 還元

グロウンデ炉

INIS: 1976-07-19; ETDE: 1976-09-15

グロウンデ、ニーダーザクセン州、ドイツ連邦。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

クローン化

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-11-10

NT1 栄養繁殖

NT1 dnaクローニング

RT クローン細胞

RT コロニー形成

RT 細胞増殖

RT 細胞培養

クローン細胞

BT1 細胞培養

RT インビトロ (試験管内で)

RT クローン化

RT ヒーラ細胞

RT プラーク形成

RT 植物細胞

RT 単クローン抗体

RT 動物細胞

RT 1セル

グロー曲線

RT ルミネッセンス

グロー放電

BT1 放電

グロシナ属

UF ツェツェバエ

*BT1 ハエ

RT トリパノソーマ属

RT 疾病媒介動物

グロスヴェルツハイムh d r炉

USE h d r炉

グロスヴェルツハイムp r - 1 0号炉

USE a e g - p r - 1 0号炉

クロスタイ作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23

*BT1 核爆発

*BT1 地下爆発

NT1 ガスバギー計画 (イベント)

RT 地中爆発

クロストリジウム・アセトブチリカム

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1981-07-18

*BT1 クロストリジウム属

*BT1 メタン生成菌

クロストリジウム・ウェルシュ

USE ウェルシュ菌

クロストリジウム・サーモサッカロリチカム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18

*BT1 クロストリジウム属

クロストリジウム・サーモセラム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23

*BT1 クロストリジウム属

RT 酵素加水分解

RT 発酵

クロストリジウム属

1997-06-17

*BT1 バクテリア

NT1 ウェルシュ菌

NT1 クロストリジウム・アセトブチリカム

NT1 クロストリジウム・サーモサッカロリチカム

NT1 クロストリジウム・サーモセラム

NT1 ボツリヌス菌

NT1 酪酸菌

RT タンパク質加水分解

RT 毒素

クロスフローシステム

1985-12-10

UF 直交流式冷却塔

RT 蒸気コンデンサ

RT 蒸発器

RT 水力学

RT 冷却塔

クロスリッジ探炭

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05

探掘から始まり、山の尾根の長軸に対して垂直に掘り進む。1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 露天探掘

クロスロード作戦

1999-05-19

UF プロジェクト・クロスロード

*BT1 核爆発

RT 水中爆発

RT 大気圏内核実験

グロス・ヌグー模型

INIS: 1982-01-13; ETDE: 1982-02-09

USE ラグランジュ場の理論

クロタネソウ属

USE キンボウゲ科

クロッカス炉

原子力研究所、スイス連邦工科大学ローザンヌ校、ローザンヌ、スイス。

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

クロックナー石炭溶鉄ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-08-10

石炭と酸素を伴った硫酸定着剤を床下から供給する圧力下の溶鉄槽におけるガス化。

*BT1 石炭ガス化

クロトン酸

*BT1 モノカルボン酸

クロトン油

1996-10-22

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE トリグリセリド

USE 植物油

クロノトロン

1996-07-08

1996年8月まで、VERNIER

CHRONOTRONSはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF バーニヤクロノトロン

*BT1 時間間隔分析器

グロビン

INIS: 1982-12-08; ETDE: 1990-10-09
単数形の GLOBIN は、1983 年 1 月まで I
N I S の、1990 年 10 月まで E T D E の有
効なディスクリプタであった。

- *BT1 タンパク質
- NT1 ヘモグロビン
- NT2 メトヘモグロビン
- NT1 ミオグロビン

グロブリン

- UF c 反応性タンパク
- *BT1 タンパク質
- NT1 アンギオテンシン
- NT1 グロブリン- α
- NT2 セルロプラスミン
- NT2 ハプトグロビン
- NT1 グロブリン- β
- NT2 トランスフェリン
- NT1 グロブリン- γ
- NT1 チログロブリン
- NT1 フィブリノーゲン
- NT1 ミオシン
- NT1 ラクトフェリン
- NT1 免疫グロブリン

グロブリン-A

- *BT1 グロブリン
- NT1 セルロプラスミン
- NT1 ハプトグロビン

グロブリン-B

- *BT1 グロブリン
- NT1 トランスフェリン

グロブリン-G

- *BT1 グロブリン

クロマチン

- 1995-01-27
- NT1 スクレオソーム
 - NT1 異質染色質
 - NT1 性染色質
 - RT ヒト染色体
 - RT 細胞核
 - RT 染色体
 - RT 染色分体
 - RT 動原体
 - RT 無彩色傷害

クロマトグラフィー

- UF ろ紙クロマトグラフィー
- UF 分配クロマトグラフィー
- BT1 分離工程
- NT1 イオン交換クロマトグラフィー
- NT1 ガスクロマトグラフィー
- NT1 ゲル浸透クロマトグラフィー
- NT1 ラジオクロマトグラフィー
- NT1 液柱クロマトグラフィー
- NT2 高速液体クロマトグラフィー
- NT1 抽出クロマトグラフィー
- NT1 超臨界流体クロマトグラフィー
- NT1 熱分解ガスクロマトグラフィー
- NT1 薄層クロマトグラフィー
- RT 逆流

クロマトグラフィウム

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
USE 抽出塔

クロム

- *BT1 遷移元素

クロム 42

- INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02
- *BT1 クロム同位体
 - *BT1 β +崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核

クロム 43

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

クロム 44

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

クロム 45

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

クロム 46

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

クロム 47

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

クロム 48

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

クロム 49

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

クロム 50

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

クロム 50 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

クロム 51

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

- *BT1 日寿命放射性同位体

クロム 52

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

クロム 52 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

クロム 52 反応

- INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-02
*BT1 重イオン反応

クロム 53

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

クロム 53 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

クロム 54

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

クロム 54 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

クロム 54 反応

- INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
*BT1 重イオン反応

クロム 55

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

クロム 56

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

クロム 56 ターゲット

- INIS: 1981-07-13; ETDE: 1981-08-04
BT1 ターゲット

クロム 57

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

クロム 58

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

クロム 59

1980-11-07

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

クロム 60

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1981-01-30

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

クロム 61

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

クロム 62

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

クロム 63

2005-03-11

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

クロム 64

2005-03-11

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

クロム 65

2005-03-11

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

クロム 66

2005-03-11

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

クロム 67

2007-10-22

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

クロム 68

2009-06-02

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

クロムイオン

- *BT1 イオン

クロムすみれ

1996-10-22

1997年3月まで、ALUMINONがETDEでこの概念を表現するために使用された。

- USE トリフェニルメタン染料
- USE ヒドロキシ酸

クロムハロゲン化物

2012-07-19

- *BT1 クロム化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化クロム
- NT1 ヨウ化クロム
- NT1 塩化クロム
- NT1 臭化クロム

クロムモリブデン鋼

1994-09-30

主たる合金元素としてCrとMoを含む鋼。Cr含有量がMo含有量よりも多い。

1983年11月まで有効なディスクリプタであった。1983年11月から1994年9月まで、CHROMIUM ALLOYSおよびMOLYBDENUM ALLOYSとSTEELSの下位語の中から最適なディスクリプタがこの概念を表現するために使用された。

- UF 鋼-15k h g 2 s f m r
- UF 鋼-20k h m f
- UF 鋼-2k h 8 v 8 m 2 k 8
- UF 鋼-38k h 5 m s f a
- UF 鋼-z 10 c d v 7

- *BT1 クロム鋼
- *BT1 モリブデン合金
- NT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
- NT2 鋼-c r 11 n i 10 m o 2 t i - 1
- NT2 鋼-c r 15 n i 15 m o t i b
- NT2 鋼-c r 16 n i 13 m o n b v
- NT2 鋼-c r 16 n i 15 m o 3 n b
- NT2 鋼-c r 16 n i 16 m o n b
- NT2 鋼-c r 16 n i 8 m o 2
- NT3 ステンレス鋼-16-8-2
- NT2 鋼-c r 16 n i 9 m o 2
- NT2 鋼-c r 17 n i 12 m o 3
- NT3 ステンレス鋼-316
- NT2 鋼-c r 17 n i 12 m o 3 - 1
- NT3 ステンレス鋼-3161
- NT3 ステンレス鋼-z c n d 17 - 13
- NT2 鋼-c r 17 n i 12 m o n b
- NT2 鋼-c r 17 n i 13 m o 2 t i
- NT2 鋼-c r 17 n i 13 m o 3 t i
- NT2 鋼-n i 26 c r 15 t i 2 m o v a l b

NT3 合金-a-286

NT2 合金-m-813

クロム化合物

1996-07-15

- BT1 遷移元素化合物
- NT1 クロムハロゲン化物
- NT2 フッ化クロム
- NT2 ヨウ化クロム
- NT2 塩化クロム
- NT2 臭化クロム
- NT1 クロム酸
- NT1 クロム酸塩
- NT1 クロム鉄鉱
- NT1 ケイ化クロム
- NT1 ケイ酸クロム
- NT1 セレン化クロム
- NT1 テルル化クロム
- NT1 ホウ化クロム
- NT1 リン酸クロム
- NT1 過塩素酸クロム
- NT1 酸化クロム
- NT1 硝酸クロム
- NT1 水酸化クロム
- NT1 水素化クロム
- NT1 炭化クロム
- NT1 窒化クロム
- NT1 ニクロム酸塩
- NT1 硫化クロム
- NT1 硫酸クロム

クロム拡散被覆法 (クロマイジング)

- USE 拡散被覆法

クロム基合金

- *BT1 クロム合金
- NT1 合金-m-o-r-e-2

クロム鉱石

- BT1 鉱石

クロム鋼

1996-11-13

主な合金元素としてCrを含む高合金鋼。

- UF ステンレス鋼-441n
- UF 鋼-0k h 21 n 5 t
- UF 鋼-0k h 22 n 5 t
- UF 鋼-1k h 12 v 2 m f
- UF 鋼-40k 14 g 18 f
- UF 鋼-9k h s
- UF 鋼-c r 21 n i 5 t i
- UF 鋼-c r 22 n i 5 t i
- UF 鋼-c r 26 n i 5 m o - 1
- UF 鋼-k h 13 s 2 y u 2 b t
- UF 鋼-r 18
- UF c r o c a r 鋼
- *BT1 クロム合金
- *BT1 ステンレス鋼
- NT1 クロムモリブデン鋼
- NT2 ニッケルクロムモリブデン鋼
- NT3 鋼-c r 11 n i 10 m o 2 t i - 1
- NT3 鋼-c r 15 n i 15 m o t i b
- NT3 鋼-c r 16 n i 13 m o n b v
- NT3 鋼-c r 16 n i 15 m o 3 n b
- NT3 鋼-c r 16 n i 16 m o n b
- NT3 鋼-c r 16 n i 8 m o 2

NT4 ステンレス鋼-16-8-2
 NT3 鋼-cr16ni9mo2
 NT3 鋼-cr17ni12mo3
 NT4 ステンレス鋼-316
 NT3 鋼-cr17ni12mo3-1
 NT4 ステンレス鋼-3161
 NT4 ステンレス鋼-zcnd17-13
 NT3 鋼-cr17ni12monb
 NT3 鋼-cr17ni13mo2ti
 NT3 鋼-cr17ni13mo3ti
 NT3 鋼-ni26cr15ti2movalb
 NT4 合金-a-286
 NT3 合金-m-813
 NT1 ステンレス鋼-406
 NT1 ミッドヴェール
 NT1 鋼-cr16ni
 NT1 鋼-cr17ni4mo3
 NT1 鋼-cr9monbv
 NT1 鋼-cr10mo2
 NT1 鋼-cr12
 NT2 ステンレス鋼-403
 NT1 鋼-cr12moniv
 NT1 鋼-cr12mov
 NT2 合金-h-t-9
 NT1 鋼-cr13
 NT2 ステンレス鋼-410
 NT1 鋼-cr13al
 NT2 ステンレス鋼-405
 NT1 鋼-cr16
 NT2 ステンレス鋼-430
 NT1 鋼-cr17cu4ni4nb-1
 NT2 ステンレス鋼-17-4ph
 NT1 鋼-cr17mo
 NT2 ステンレス鋼-440
 NT1 鋼-cr18
 NT1 鋼-cr25
 NT2 ステンレス鋼-446
 NT1 鋼-cr9mo
 NT1 磁石鋼-ks

クロム合金

1996-11-13

1%以上のクロム (Cr) を含む合金。

UF in-519
 UF インコネル702
 UF シクロマル鋼
 UF ステライト156
 UF ニッケル・クロム鋼
 UF マノライト900
 UF リフラクタロイ
 UF レジスタル (rezistal) 合金
 UF 鋼-000kh20n20
 UF 鋼-1-kh18n20t3p
 UF 鋼-37kh3t
 UF 鋼-40kh2n5sm
 UF 鋼-kh12n20t3p
 UF 鋼-kh18n22v2t2
 UF 鋼-khn35vt
 UF 鋼-n26kht1
 UF 鋼-vzh102
 UF 合金-50kh4n6g12f2v
 UF 合金-co64cr29w4
 UF 合金-co66cr26w6

UF 合金-ehi868
 UF 合金-ehp-567
 UF 合金-fe48cr24ni24
 UF 合金-in-519
 UF 合金-khn60b
 UF 合金-khn60v
 UF 合金-ni60cr25w15
 UF 合金-ni65mo16cr15w4
 UF 合金-ni78cr16a14
 UF 合金-vzh98
 SF 鋼-60kh3g8n8v
 SF 合金-0kh12n13m
 *BT1 遷移元素合金
 NT1 ni-o-nel
 NT1 ni-hard
 NT1 アスコロイ鋼
 NT1 イリウム
 NT1 インコロイ901
 NT1 ウディメット合金
 NT2 ウディメット500
 NT2 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
 NT3 ウディメット700
 NT1 カンタル
 NT1 クロム基合金
 NT2 合金-mo-r-e-2
 NT1 クロム鋼
 NT2 クロムモリブデン鋼
 NT3 ニッケルクロムモリブデン鋼
 NT4 鋼-cr11ni10mo2ti-1
 NT4 鋼-cr15ni15motib
 NT4 鋼-cr16ni13monbv
 NT4 鋼-cr16ni15mo3nb
 NT4 鋼-cr16ni16monb
 NT4 鋼-cr16ni8mo2
 NT5 ステンレス鋼-16-8-2
 NT4 鋼-cr16ni9mo2
 NT4 鋼-cr17ni12mo3
 NT5 ステンレス鋼-316
 NT4 鋼-cr17ni12mo3-1
 NT5 ステンレス鋼-3161
 NT5 ステンレス鋼-zcnd17-13
 NT4 鋼-cr17ni12monb
 NT4 鋼-cr17ni13mo2ti
 NT4 鋼-cr17ni13mo3ti
 NT4 鋼-ni26cr15ti2movalb
 NT5 合金-a-286
 NT4 合金-m-813
 NT2 ステンレス鋼-406
 NT2 ミッドヴェール
 NT2 鋼-cr16ni
 NT2 鋼-cr17ni4mo3
 NT2 鋼-cr9monbv
 NT2 鋼-cr10mo2
 NT2 鋼-cr12
 NT3 ステンレス鋼-403
 NT2 鋼-cr12moniv
 NT2 鋼-cr12mov

NT3 合金-h-t-9
 NT2 鋼-cr13
 NT3 ステンレス鋼-410
 NT2 鋼-cr13al
 NT3 ステンレス鋼-405
 NT2 鋼-cr16
 NT3 ステンレス鋼-430
 NT2 鋼-cr17cu4ni4nb-1
 NT3 ステンレス鋼-17-4ph
 NT2 鋼-cr17mo
 NT3 ステンレス鋼-440
 NT2 鋼-cr18
 NT2 鋼-cr25
 NT3 ステンレス鋼-446
 NT2 鋼-cr9mo
 NT2 磁石鋼-ks
 NT1 クロム添加合金
 NT2 鋼-crmo
 NT2 鋼-crni
 NT2 鋼-mnucumo
 NT3 鋼-astm-a537
 NT2 鋼-ni3cr
 NT2 鋼-nicr
 NT2 鋼-nicrmo
 NT2 鋼-nimocr
 NT2 合金-ni65mo28fe5
 NT3 ハステロイb
 NT2 合金-zr98sn-2
 NT3 ジルカロイ2
 NT2 合金-zr98sn-4
 NT3 ジルカロイ4
 NT1 コーネル
 NT1 コルモノイ合金
 NT1 スーパーサーム
 NT1 ディスカロイ
 NT1 トペテ
 NT1 トリバロイ400
 NT1 トリバロイ800
 NT1 ニクロブレード50
 NT1 ニッケルクロム鋼
 NT2 エンデューロ
 NT2 カーペンター鋼
 NT2 ステンレス鋼-17-7ph
 NT2 ステンレス鋼-303
 NT2 ステンレス鋼-329
 NT2 ステンレス鋼-ph-15-7mo
 NT2 チムケン合金
 NT2 ニッケルクロムモリブデン鋼
 NT3 鋼-cr11ni10mo2ti-1
 NT3 鋼-cr15ni15motib
 NT3 鋼-cr16ni13monbv
 NT3 鋼-cr16ni15mo3nb
 NT3 鋼-cr16ni16monb
 NT3 鋼-cr16ni8mo2
 NT4 ステンレス鋼-16-8-2
 NT3 鋼-cr16ni9mo2
 NT3 鋼-cr17ni12mo3
 NT4 ステンレス鋼-316
 NT3 鋼-cr17ni12mo3-1
 NT4 ステンレス鋼-3161
 NT4 ステンレス鋼-zcnd17-13

NT3 鋼-cr17ni12monb	NT1 鋼-crmov	NT2 インコネルx750
NT3 鋼-cr17ni13mo2ti	NT1 鋼-ni3crmo	NT1 合金-ni73cr20mn3nb3
NT3 鋼-cr17ni13mo3ti	NT2 鋼-astm-a543	NT2 インコネル82
NT3 鋼-ni26cr15ti2mova1b	NT1 鋼-ni3crmov	NT1 合金-ni74cr13al6mo4
NT4 合金-a-286	NT1 鋼-ni4crw	NT2 インコネル713c
NT3 合金-m-813	NT1 合金-ni51cr48	NT1 合金-ni75cr12al6mo5
NT2 鋼-cr18ni10-1	NT2 インコネル671	NT2 インコネル713lc
NT2 鋼-cr17ni13	NT1 合金-ni59cr30fe9	NT1 合金-ni76cr20ti2
NT2 鋼-cr17ni7	NT2 インコネル690	NT2 ニモニック80a
NT3 ステンレス鋼-301	NT1 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3	NT1 合金-ni77cr20ti2
NT2 鋼-cr18ni10	NT2 合金-in-100	NT1 合金-ni78cr21
NT3 ステンレス鋼-18-10	NT1 合金-ni62cr16mo15fe3	NT1 合金-ni80cr20
NT2 鋼-cr18ni10ti	NT2 ハステロイス	NT1 合金-ni43fe33cr16mo3
NT3 ステンレス鋼-321	NT1 合金-b-1900	NT2 ニモニックpel6
NT2 鋼-cr18ni11	NT1 合金-co36cr22ni22w15fe3	NT1 合金-ni49cr22fe18mo9
NT3 鋼-x6crni1811	NT2 ハイネス188合金	NT2 ハステロイ x
NT2 鋼-cr18ni11nb	NT1 合金-co43cr20fe18ni13w3	NT1 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
NT3 ステンレス鋼-347	NT2 ハーバー	NT2 インコネル718
NT2 鋼-cr18ni11nbco	NT1 合金-co60cr30w4	NT1 合金-ni54cr22co13mo9
NT3 ステンレス鋼-348	NT2 ステライト6	NT2 インコネル617
NT2 鋼-cr18ni12	NT1 合金-co54cr20w15ni10	NT1 合金-ni54mo17cr16fe6w4
NT3 ステンレス鋼-305	NT2 ハイネス25合金	NT2 ハステロイ c
NT2 鋼-cr18ni12ti	NT2 合金-hs-25	NT1 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
NT2 鋼-cr18ni8	NT1 合金-d-979	NT2 アストロロイ
NT3 ステンレス鋼-18-8	NT1 合金-fe46ni33cr21	NT1 合金-ni55cr19co11mo10ti3
NT2 鋼-cr18ni9	NT2 インコロイ800	NT2 レネイ41
NT3 ステンレス鋼-302	NT2 インコロイ802	NT1 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT2 鋼-cr18ni9ti	NT1 合金-fe40ni35cr22	NT2 ワスパロイ
NT2 鋼-cr19ni10	NT1 合金-fe44ni33cr21	NT1 合金-ni60fe24cr16
NT3 ステンレス鋼-304	NT2 インコロイ800h	NT2 ニクロム
NT2 鋼-cr20ni11	NT1 合金-in-102	NT1 合金-ni70mo17cr7fe5
NT3 ステンレス鋼-308	NT1 合金-khn50mbvyu	NT2 ハステロイ n
NT2 鋼-cr20ni11-1	NT1 合金-mar-m246	NT2 inor-8
NT3 ステンレス鋼-3081	NT1 合金-mn-21	NT1 合金-ni76cr15fe8
NT2 鋼-cr23ni14	NT1 合金-mo-r-e-1	NT2 インコネル600
NT3 ステンレス鋼-309	NT1 合金-mp35n	NT1 合金-ra-333
NT2 鋼-cr23ni18	NT1 合金-ni41fe40cr16nb3	NT1 合金-s-590
NT2 鋼-cr25ni20	NT2 インコネル706	NT1 合金-s-816
NT3 ステンレス鋼-310	NT1 合金-ni43fe30cr22mo3	NT1 合金-ti78cr11mo7al3
NT3 合金-hk-40	NT2 インコロイ825	NT1 合金-ti88mo8al3
NT2 鋼-ni25cr20	NT1 合金-ni45fe34cr20	NT1 合金-ti91al5cr2
NT3 ステンレス鋼-20-25	NT1 合金-ni46cr23co19ti5al4	NT1 合金-v-36
NT2 鋼-ni36cr12ti3al-1	NT2 合金-in-939	NT1 合金-v87cr9fe3
NT2 合金-d-9	NT1 合金-ni50co20cr15al5mo5	NT1 ge2541
NT2 durco	NT2 ニモニック105	NT1 misco金属
NT1 ニモニック115	NT1 合金-ni50cr22fe18mo9	NT1 sicromo9m
NT1 ビタリウム	NT2 ハステロイxr	NT1 sweetalloy
NT1 ホスキンス875	NT1 合金-ni50mo32cr15si3	NT1 tdニッケルクロム
NT1 マグネシウム合金-zr	NT1 合金-ni59cr20co17ti2	
NT1 レネイ-100	NT1 合金-ni61cr16co9al3ti3w3	
NT1 レネイ80	NT2 合金-in-738	
NT1 レネイ95	NT1 合金-ni61cr22mo9nb4fe3	
NT1 鋼-cd4m cu	NT2 インコネル625	
NT1 鋼-cr2mo	NT1 合金-ni61cr23fe14	
NT2 鋼-astm-a542	NT1 合金-ni65cr25mo10	
NT1 鋼-cr21mn9ni6	NT2 ニモニック86	
NT2 ステンレス鋼-21-6-9	NT1 合金-ni73cr15fe7ti3	
NT1 鋼-cr2moninb		
NT1 鋼-cr2mov		
NT1 鋼-cr2nimov		
NT1 鋼-cr5mo		
NT1 鋼-cralnimo		

クロム酸

*BT1 クロム化合物
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸
RT クロム酸塩
RT 酸化クロム

クロム酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

*BT1 クロム化合物

BT1 酸素化合物
RT クロム酸
RT 酸化クロム

クロム鉄鉍

1996-07-16

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

*BT1 クロム化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化クロム

クロム添加合金

1%未満のクロム(Cr)を含む合金はここに含まれる。

*BT1 クロム合金
NT1 鋼-c r m o
NT1 鋼-c r n i
NT1 鋼-m n c u m o
NT2 鋼-a s t m-a 5 3 7
NT1 鋼-n i 3 c r
NT1 鋼-n i c r
NT1 鋼-n i c r m o
NT1 鋼-n i m o c r
NT1 合金-n i 6 5 m o 2 8 f e 5
NT2 ハステロイ b
NT1 合金-z r 9 8 s n-2
NT2 ジルカロイ 2
NT1 合金-z r 9 8 s n-4
NT2 ジルカロイ 4

クロム同位体

1999-07-16

BT1 同位体
NT1 クロム 42
NT1 クロム 43
NT1 クロム 44
NT1 クロム 45
NT1 クロム 46
NT1 クロム 47
NT1 クロム 48
NT1 クロム 49
NT1 クロム 50
NT1 クロム 51
NT1 クロム 52
NT1 クロム 53
NT1 クロム 54
NT1 クロム 55
NT1 クロム 56
NT1 クロム 57
NT1 クロム 58
NT1 クロム 59
NT1 クロム 60
NT1 クロム 61
NT1 クロム 62
NT1 クロム 63
NT1 クロム 64
NT1 クロム 65
NT1 クロム 66
NT1 クロム 67
NT1 クロム 68

クロム複合物

*BT1 遷移元素複合物

グロメット作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23

*BT1 核爆発
*BT1 地下爆発
RT 地中爆発

クロメル

1996-01-25

*BT1 ニッケル基合金
NT1 合金-n i 8 0 c r 2 0
NT1 合金-n i 6 0 f e 2 4 c r 1 6
NT2 ニクロム

クロメル a

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 合金-n i 8 0 c r 2 0

クロメル c

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 合金-n i 6 0 f e 2 4 c r 1 6

クロモトロプ酸

*BT1 スルホン酸
*BT1 ヒドロオキシ化合物
RT 染料

クロモン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23
1994年9月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE ピロン

クロモカ学

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-28
USE 量子色化学

クロラール

UF トリクロロアセトアルデヒド
*BT1 アルデヒド
*BT1 有機塩素化合物
RT アセトアルデヒド

クロラニル

UF テトラクロロベンゾキノン
*BT1 ベンゾキノン
*BT1 有機塩素化合物
RT クロラニル酸

クロラニル酸

*BT1 ベンゾキノン
RT クロラニル
RT 有機酸

クロラミン

UF クロラミン-b
UF クロラミン t
*BT1 アミン
*BT1 有機塩素化合物
RT アミド
RT スルホン酸

クロラミン-b

USE クロラミン

クロラミン t

USE クロラミン

クロラムフェニコール

*BT1 抗生物質

クロラムブシル

1993-08-03
*BT1 アミン
*BT1 モノカルボン酸
*BT1 抗悪性腫瘍薬
*BT1 有機塩素化合物

クロリメット

2000-04-12
*BT1 ニッケル基合金

*BT1 モリブデン合金

クロリン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
*BT1 ボルフィリン
RT シトクロム

クロルテトラサイクリン

1996-10-22
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE テトラサイクリン

クロルプロマジン

*BT1 アミン
*BT1 フェノチアジン
*BT1 催眠鎮静薬
*BT1 精神安定薬
*BT1 有機塩素化合物

クロルメロドリン

ETDE: 1981-04-20
USE ネオヒドリン

クロレラ属

*BT1 単細胞藻
*BT1 緑藻植物門

クロロアルカリ産業

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
USE 塩素
USE 化学工業
USE 水酸化ナトリウム
USE 炭酸ナトリウム

クロロイ鋼

1996-07-23
不特定のクロロイ合金。
*BT1 鋼
NT1 鋼-c r 2 m o
NT2 鋼-a s t m-a 5 4 2
NT1 鋼-c r 1 3
NT2 ステンレス鋼-4 1 0
NT1 鋼-c r 1 6
NT2 ステンレス鋼-4 3 0
NT1 鋼-c r 1 8 n i 1 0
NT2 ステンレス鋼-1 8-1 0
NT1 鋼-c r 5 m o

クロロイ鋼 1 2

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-c r 1 3

クロロイ鋼 1 8

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-c r 1 6

クロロイ鋼 2

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-c r 2 m o

クロロイ鋼 2 9 9

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1997-03-17
USE ステンレス鋼

クロロイ鋼 3 0 3 5

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-c r 1 8 n i 1 0

クロロイ鋼 5

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-c r 5 m o

クロロウラシル

INIS: 1983-06-02; ETDE: 1982-11-08
*BT1 ウラシル
*BT1 有機塩素化合物

クロロチアジド

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE 利尿薬

クロロブタジエン

USE ネオブレン

クロロフルオロカーボン

INIS: 1992-06-19; ETDE: 1992-04-01

UF *c f c* (クロロフルオロカーボン)

*BT1 有機フッ素化合物

*BT1 有機塩素化合物

RT オゾン層

RT フッ化脂肪族炭化水素

RT フロン

RT 塩素化脂肪族炭化水素

RT 温室効果ガス

RT 冷媒

クロロブレン

USE ネオブレン

クロロホルム

UF トリクロロメタン

*BT1 塩素化脂肪族炭化水素

RT メタン

RT 麻酔薬

RT 有機溶剤

クロロメタン

INIS: 1982-02-09; ETDE: 2002-06-13

USE 塩化メチル

クワッド・シティーズー1号炉

エクセロン原子力発電会社、コルドバ、イリノイ州、米国。

UF コルドバ・クワッド・シティーズー1号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

クワッド・シティーズー2号炉

エクセロン原子力発電会社、コルドバ、イリノイ州、米国。

UF コルドバ・クワッド・シティーズー2号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

グワユールゴムノキ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15

UF グアユールゴムノキ

*BT1 ゴムノキ

RT 天然ゴム

クングラウラン鉱床

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07

*BT1 ウラン鉱床

RT ウラン鉱石

RT 北部準州

グンドレミンゲン *krb* 炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19

USE *r w e* -バイエルンヴェルク炉**グンドレミンゲンー1号炉**

INIS: 1975-08-20; ETDE: 2002-06-13

USE *r w e* -バイエルンヴェルク炉**グンドレミンゲンー2号炉**

1975-08-20

UF *k r b* □ - *b* 炉UF *r w e* -バイエルンヴェルク - *b* 炉

*BT1 沸騰水型原子炉

グンドレミンゲンー3号炉

1975-08-20

UF *k r b* □ - *c* 炉UF *r w e* -バイエルンヴェルク - *c* 炉

*BT1 沸騰水型原子炉

くん蒸剤

BT1 農薬

RT 臭化メチル

RT 保存

RT 粒害虫駆除

ケイ化イットリウム

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-05-13

*BT1 イットリウム化合物

*BT1 ケイ化物

ケイ化イリジウム

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-09

*BT1 イリジウム化合物

*BT1 ケイ化物

ケイ化ウラン

*BT1 ウラン化合物

*BT1 ケイ化物

ケイ化エルビウム

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16

*BT1 エルビウム化合物

*BT1 ケイ化物

ケイ化ガドリニウム

*BT1 ガドリニウム化合物

*BT1 ケイ化物

ケイ化カルシウム

INIS: 2000-05-02; ETDE: 1976-06-07

*BT1 カルシウム化合物

*BT1 ケイ化物

ケイ化クロム

1982-04-14

*BT1 クロム化合物

*BT1 ケイ化物

ケイ化ゲルマニウム

INIS: 1990-09-24; ETDE: 1976-03-11

*BT1 ケイ化物

BT1 ゲルマニウム化合物

ケイ化コバルト

1978-08-30

*BT1 ケイ化物

*BT1 コバルト化合物

ケイ化サマリウム

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16

*BT1 ケイ化物

*BT1 サマリウム化合物

ケイ化ジスプロシウム

*BT1 ケイ化物

*BT1 ジスプロシウム化合物

ケイ化ジルコニウム

1976-11-08

*BT1 ケイ化物

*BT1 ジルコニウム化合物

ケイ化スカンジウム

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-03-03

*BT1 ケイ化物

*BT1 スカンジウム化合物

ケイ化セリウム

1975-10-29

*BT1 ケイ化物

*BT1 セリウム化合物

ケイ化タングステン

1975-10-29

*BT1 ケイ化物

*BT1 タングステン化合物

ケイ化タンタル

1979-01-18

*BT1 ケイ化物

*BT1 タンタル化合物

ケイ化チタン

1979-04-27

*BT1 ケイ化物

*BT1 チタン化合物

ケイ化テルビウム

*BT1 ケイ化物

*BT1 テルビウム化合物

ケイ化ニオブ

1976-01-27

*BT1 ケイ化物

*BT1 ニオブ化合物

ケイ化ニッケル

INIS: 1976-01-27; ETDE: 1975-10-28

*BT1 ケイ化物

*BT1 ニッケル化合物

ケイ化バナジウム

*BT1 ケイ化物

*BT1 バナジウム化合物

ケイ化ハフニウム

1979-04-27

*BT1 ケイ化物

*BT1 ハフニウム化合物

ケイ化パラジウム

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-02-19

*BT1 ケイ化物

*BT1 パラジウム化合物

ケイ化ホウ素

INIS: 1985-09-06; ETDE: 1981-03-16

*BT1 ケイ化物

BT1 ホウ素化合物

ケイ化マグネシウム

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1975-10-28

*BT1 ケイ化物

*BT1 マグネシウム化合物

ケイ化マンガン

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-07-07

*BT1 ケイ化物

*BT1 マンガン化合物

ケイ化モリブデン

1975-10-09

*BT1 ケイ化物

*BT1 モリブデン化合物

ケイ化ランタン

1984-04-04

*BT1 ケイ化物

*BT1 ランタン化合物

ケイ化リチウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23

*BT1 ケイ化物

*BT1 リチウム化合物

ケイ化ルテニウム

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1985-10-25

*BT1 ケイ化物

*BT1 ルテニウム化合物

ケイ化レニウム

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

*BT1 ケイ化物

*BT1 レニウム化合物

ケイ化鉄

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-08-24

*BT1 ケイ化物

*BT1 鉄化合物

ケイ化銅

1977-01-26

*BT1 ケイ化物

*BT1 銅化合物

ケイ化白金

INIS: 1978-07-17; ETDE: 1978-08-07

*BT1 ケイ化物

*BT1 白金化合物

ケイ化物

1997-06-19

BT1 ケイ素化合物

NT1 アメリシウムケイ化物

NT1 アルミニウムケイ化物

NT1 イッテルビウムケイ化物

NT1 カリウムケイ化物

NT1 ケイ化イットリウム

NT1 ケイ化イリジウム

NT1 ケイ化ウラン

NT1 ケイ化エルビウム

NT1 ケイ化ガドリニウム

NT1 ケイ化カルシウム

NT1 ケイ化クロム

NT1 ケイ化ゲルマニウム

NT1 ケイ化コバルト

NT1 ケイ化サマリウム

NT1 ケイ化ジスプロシウム

NT1 ケイ化ジルコニウム

NT1 ケイ化スカンジウム

NT1 ケイ化セリウム

NT1 ケイ化タングステン

NT1 ケイ化タンタル

NT1 ケイ化チタン

NT1 ケイ化テルビウム

NT1 ケイ化ニオブ

NT1 ケイ化ニッケル

NT1 ケイ化バナジウム

NT1 ケイ化ハフニウム

NT1 ケイ化パラジウム

NT1 ケイ化ホウ素

NT1 ケイ化マグネシウム

NT1 ケイ化マンガン

NT1 ケイ化モリブデン

NT1 ケイ化ランタン

NT1 ケイ化リチウム

NT1 ケイ化ルテニウム

NT1 ケイ化レニウム

NT1 ケイ化鉄

NT1 ケイ化銅

NT1 ケイ化白金

NT1 セシウムケイ化物

NT1 ツリウムケイ化物

NT1 トリウムケイ化物

NT1 ナトリウムケイ化物

NT1 ネオジムケイ化物

NT1 プラセオジムケイ化物

NT1 ホルミウムケイ化物

NT1 ユウロピウムケイ化物

NT1 ルテチウムケイ化物

NT1 ルビジウムケイ化物

NT1 ロジウムケイ化物

NT1 亜鉛ケイ化物

NT1 金ケイ化物

RT ケイ素合金

RT ケイ素添加合金

RT 金属間化合物

ケイ酸2012年8月まで、HYDROGEN SILICIDES
がこの概念を表現するために使用された

。

BT1 ケイ素化合物

BT1 酸素化合物

*BT1 無機酸

RT ケイ酸水素

ケイ酸アルミニウム

BT1 アルミニウム化合物

*BT1 ケイ酸塩

RT カオリナイト

RT ケイ酸塩鉱物

RT スメクタイト

RT パーミキュライト、苦土蛭石

RT ペタル石

RT ポルックス石

RT 正長石

RT 電気石

RT 葉ろう石

RT 緑簾石

ケイ酸イッテルビウム

*BT1 イッテルビウム化合物

*BT1 ケイ酸塩

ケイ酸イットリウム

1996-07-08

*BT1 イットリウム化合物

*BT1 ケイ酸塩

RT カイノス石

RT ケイ酸塩鉱物

ケイ酸インジウム

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1975-09-11

1996年7月から2007年11月まで、

INDIUM COMPOUNDS および SILICATES

がこの概念を表現するために使用された

。

BT1 インジウム化合物

*BT1 ケイ酸塩

ケイ酸ウラン

1996-11-13

*BT1 ウラン化合物

*BT1 ケイ酸塩

RT ウラノフェン

RT ウラントール石

RT ウラン鉱物

RT エカナイト

RT ケイ酸塩鉱物

RT スクロドフスカ石

RT ソディ石

RT マッキントッシュ石

RT ランキル石

ケイ酸エステル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-03-04

USE 有機シリコン化合物

ケイ酸カドミウム

BT1 カドミウム化合物

*BT1 ケイ酸塩

ケイ酸カリウム

1996-11-13

*BT1 カリウム化合物

*BT1 ケイ酸塩

RT ケイ酸塩鉱物

ケイ酸カルシウム

1996-11-13

*BT1 カルシウム化合物

*BT1 ケイ酸塩

RT ウラノフェン

RT カイノス石

RT ケイ酸塩鉱物

RT ザクロ石

RT ランキル石

RT ローベン石

RT 珪灰鉄鉱

RT 緑簾石

ケイ酸クロム

*BT1 クロム化合物

*BT1 ケイ酸塩

ケイ酸ゲルマニウム

*BT1 ケイ酸塩

BT1 ゲルマニウム化合物

ケイ酸コバルト

*BT1 ケイ酸塩

*BT1 コバルト化合物

ケイ酸ジルコニウム

1996-11-13

*BT1 ケイ酸塩

*BT1 ジルコニウム化合物

RT アルプ石

RT ケイ酸塩鉱物

RT ジルコン

RT メソディアライト

RT ローベン石

RT ロボゼライト

ケイ酸スカンジウム

*BT1 ケイ酸塩

*BT1 スカンジウム化合物

ケイ酸ストロンチウム

*BT1 ケイ酸塩

*BT1 ストロンチウム化合物

ケイ酸チタン

*BT1 ケイ酸塩

*BT1 チタン化合物

RT ケイ酸塩鉱物

RT チタン石

ケイ酸トリウム

1996-11-13

- *BT1 ケイ酸塩
- *BT1 トリウム化合物
- RT ウラントール石
- RT エカナイト
- RT ケイ酸塩鉱物
- RT トール石
- RT トリウム鉱物
- RT フレヤ石
- RT マイトランダイト
- RT マッキントシュ石
- RT 褐簾石
- RT 水トリウム石

ケイ酸ナトリウム

1996-06-26

- *BT1 ケイ酸塩
- *BT1 ナトリウム化合物
- RT ケイ酸塩鉱物
- RT ボルックス石
- RT ローベン石
- RT ロボゼライト

ケイ酸ニッケル

- *BT1 ケイ酸塩
- *BT1 ニッケル化合物

ケイ酸ネオジム

- *BT1 ケイ酸塩
- *BT1 ネオジム化合物

ケイ酸バナジウム

- *BT1 ケイ酸塩
- *BT1 バナジウム化合物

ケイ酸ハフニウム

- *BT1 ケイ酸塩
- *BT1 ハフニウム化合物

ケイ酸バリウム

- *BT1 ケイ酸塩
- *BT1 バリウム化合物

ケイ酸ベリリウム

- *BT1 ケイ酸塩
- *BT1 ベリリウム化合物
- RT ケイ酸塩鉱物
- RT ヘルバイト
- RT 緑柱石

ケイ酸マグネシウム

- *BT1 ケイ酸塩
- *BT1 マグネシウム化合物
- RT ガンカキ石
- RT カンラン石
- RT ケイ酸塩鉱物
- RT スクロドフスカ石
- RT パーミキュライト、苦土蛭石
- RT 海泡石
- RT 滑石
- RT 蛇紋石
- RT 溶岩

ケイ酸マンガン

- *BT1 ケイ酸塩
- *BT1 マンガン化合物
- RT ケイ酸塩鉱物
- RT ヘルバイト

ケイ酸モリブデン

- *BT1 ケイ酸塩
- *BT1 モリブデン化合物

ケイ酸ランタン

1996-11-13

- *BT1 ケイ酸塩
- *BT1 ランタン化合物

ケイ酸リチウム

- *BT1 ケイ酸塩
- *BT1 リチウム化合物
- RT ペタル石

ケイ酸ルテチウム

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1977-04-12

- *BT1 ケイ酸塩
- *BT1 ルテチウム化合物

ケイ酸ルビジウム

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-11-01

- *BT1 ケイ酸塩
- *BT1 ルビジウム化合物

ケイ酸亜鉛

- *BT1 ケイ酸塩
- BT1 亜鉛化合物

ケイ酸鉛

- *BT1 ケイ酸塩
- BT1 鉛化合物
- RT アラモス石

ケイ酸塩

1997-06-19

- UF 酸性珪酸塩
- SF ガドリニ石
- BT1 ケイ素化合物
- BT1 酸素化合物
- NT1 アメリシウムケイ酸塩
- NT1 ウラニルケイ酸塩
- NT1 キュリウムケイ酸塩
- NT1 ケイ酸アルミニウム
- NT1 ケイ酸イッテルビウム
- NT1 ケイ酸イットリウム
- NT1 ケイ酸インジウム
- NT1 ケイ酸ウラン
- NT1 ケイ酸カドミウム
- NT1 ケイ酸カリウム
- NT1 ケイ酸カルシウム
- NT1 ケイ酸クロム
- NT1 ケイ酸ゲルマニウム
- NT1 ケイ酸コバルト
- NT1 ケイ酸ジルコニウム
- NT1 ケイ酸スカンジウム
- NT1 ケイ酸ストロンチウム
- NT1 ケイ酸チタン
- NT1 ケイ酸トリウム
- NT1 ケイ酸ナトリウム
- NT1 ケイ酸ニッケル
- NT1 ケイ酸ネオジム
- NT1 ケイ酸バナジウム
- NT1 ケイ酸ハフニウム
- NT1 ケイ酸バリウム
- NT1 ケイ酸ベリリウム
- NT1 ケイ酸マグネシウム
- NT1 ケイ酸マンガン
- NT1 ケイ酸モリブデン
- NT1 ケイ酸ランタン
- NT1 ケイ酸リチウム
- NT1 ケイ酸ルテチウム

- NT1 ケイ酸ルビジウム
- NT1 ケイ酸亜鉛
- NT1 ケイ酸鉛
- NT1 ケイ酸水素
- NT1 ケイ酸鉄
- NT1 ケイ酸銅
- NT1 サマリウムケイ酸塩
- NT1 ジスプロシウムケイ酸塩
- NT1 セリウムケイ酸塩
- NT1 タンタルケイ酸塩
- NT1 ツリウムケイ酸塩
- NT1 ニオブケイ酸塩
- NT1 プラセオジムケイ酸塩
- NT1 プルトニウムケイ酸塩
- NT1 ホウ素ケイ酸塩
- NT1 ホルミウムケイ酸塩
- NT1 ユロピウムケイ酸塩
- NT1 ラジウムケイ酸塩
- NT1 珪酸セシウム
- RT 酸化ケイ素

ケイ酸塩鉱物

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1982-05-12

下記のUFに記されたものはETDEの有効なディスクリプタであった。

- UF イットリア石
- UF ウラノフェニ石
- UF エルピド石
- UF カタプレイ石
- UF シルト石
- UF ステーションストラップ石
- UF セル石
- UF ドウスクロドウス石
- UF トロゴム石
- UF ハットン石
- UF ボルトウッド石
- UF ユーリアル石
- UF 輝石
- BT1 鉱物
- NT1 アラモス石
- NT1 アルプ石
- NT1 ウラノフェン
- NT1 ウラントール石
- NT1 エカナイト
- NT1 カイノス石
- NT1 カオリナイト
- NT1 ガンカキ石
- NT1 カンラン石
- NT1 クリストバライト
- NT1 コフィン石
- NT1 ザクロ石
- NT1 ジルコン
- NT1 スクロドフスカ石
- NT1 ゼオライト、沸石
- NT2 クリノプチロライト、クライノ
タイロ沸石
- NT2 ヒューランダイト、輝沸石
- NT2 フォージャサイト、フォージャ
ス沸石
- NT2 モルデナイト、モルデン沸石
- NT2 ワイラカイト
- NT2 濁沸石
- NT1 ソディ石
- NT1 チタン石
- NT1 トール石
- NT2 ジニンジャイト
- NT1 フレヤ石
- NT1 ペタル石
- NT1 ヘルバイト
- NT1 ボルックス石

NT1 マイトランダイト
NT1 マッキントシュ石
NT1 メソディアライト
NT1 ランキル石
NT1 ローベン石
NT1 ロボゼライト
NT1 雲母
NT2 パーミキュライト、苦土蛭石
NT2 黒雲母
NT2 白雲母
NT1 灰鉄輝石
NT1 角閃石
NT2 普通角セン石
NT1 滑石
NT1 褐簾石
NT1 珪灰鉄鉱
NT1 蛇紋石
NT1 水トリウム石
NT1 長石
NT2 灰長石
NT2 正長石
NT1 電気石
NT1 透輝石
NT1 粘土
NT2 アタパルジャイト
NT2 イライト
NT2 オパリナスクレイ (オパール質粘土)
NT2 カオリン
NT2 クリノプチロライト、クライノ
 タイロ沸石
NT2 スメクタイト
NT2 ベントナイト
NT2 ボーム粘土
NT2 モンモリロナイト
NT2 海泡石
NT2 漂布土
NT1 葉ろう石
NT1 緑柱石
NT1 緑泥石鉱物
NT1 緑簾石
RT カンラン岩
RT キンバーライト
RT ケイ酸アルミニウム
RT ケイ酸イットリウム
RT ケイ酸ウラン
RT ケイ酸カリウム
RT ケイ酸カルシウム
RT ケイ酸ジルコニウム
RT ケイ酸チタン
RT ケイ酸トリウム
RT ケイ酸ナトリウム
RT ケイ酸ベリリウム
RT ケイ酸マグネシウム
RT ケイ酸マンガン
RT ケイ酸鉄
RT セリウムケイ酸塩
RT ニオブケイ酸塩
RT ホウ素ケイ酸塩
RT 酸化ケイ素
RT 石英
RT 斑レイ岩
RT 溶岩

ケイ酸水素

2012年7月まで、*SILICIC ACID* がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 ケイ酸塩
 BT1 水素化合物
 RT ケイ酸

ケイ酸鉄

1996-11-13
 *BT1 ケイ酸塩
 *BT1 鉄化合物
RT カンラン石
RT ケイ酸塩鉱物
RT ザクロ石
RT パーミキュライト、苦土蛭石
RT ヘルバイト
RT 珪灰鉄鉱
RT 緑簾石

ケイ酸銅

1996-11-13
 *BT1 ケイ酸塩
 *BT1 銅化合物

ケイ素

*BT1 半金属元素
 NT1 シリセン

ケイ素 22

INIS: 1987-11-02; ETDE: 1987-12-23
 *BT1 ケイ素同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 軽い核

ケイ素 23

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1984-05-08
 *BT1 ケイ素同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 軽い核

ケイ素 24

*BT1 ケイ素同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 軽い核

ケイ素 25

*BT1 ケイ素同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 軽い核

ケイ素 26

*BT1 ケイ素同位体
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 軽い核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ケイ素 27

*BT1 ケイ素同位体
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 軽い核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ケイ素 28

*BT1 ケイ素同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 軽い核
RT ケイ素 28 ビーム
RT ケイ素 28 反応

ケイ素 28 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
 BT1 ターゲット

ケイ素 28 ビーム

*BT1 イオンビーム
RT ケイ素 28

ケイ素 28 反応

*BT1 重イオン反応
RT ケイ素 28

ケイ素 29

*BT1 ケイ素同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 軽い核
RT ケイ素 29 ビーム
RT ケイ素 29 反応

ケイ素 29 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
 BT1 ターゲット

ケイ素 29 ビーム

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09
 *BT1 イオンビーム
RT ケイ素 29

ケイ素 29 反応

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
 *BT1 重イオン反応
RT ケイ素 29

ケイ素 30

*BT1 ケイ素同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 軽い核

ケイ素 30 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
 BT1 ターゲット

ケイ素 30 反応

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
 *BT1 重イオン反応

ケイ素 31

*BT1 ケイ素同位体
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 軽い核
 *BT1 時間寿命放射性同位体

ケイ素 32

*BT1 ケイ素同位体
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 軽い核
 *BT1 年寿命放射性同位体

ケイ素 32 ターゲット

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1981-08-04
 BT1 ターゲット

ケイ素 32 崩壊放射性同位体

INIS: 1990-01-30; ETDE: 1990-02-13
 *BT1 重イオン崩壊放射性同位体
NT1 プルトニウム 238
RT ケイ素 32 放出崩壊

ケイ素 32 放出崩壊

INIS: 1990-01-30; ETDE: 1990-02-13

*BT1 重イオン放出崩壊

RT ケイ素 32 崩壊放射性同位体

ケイ素 33

*BT1 ケイ素同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 軽い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ケイ素 34

*BT1 ケイ素同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 軽い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ケイ素 34 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1985-05-31

BT1 ターゲット

ケイ素 34 放出崩壊

INIS: 1989-10-27; ETDE: 1989-11-21

*BT1 重イオン放出崩壊

ケイ素 35

*BT1 ケイ素同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 軽い核

ケイ素 36

*BT1 ケイ素同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 軽い核

ケイ素 37

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

*BT1 ケイ素同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 軽い核

ケイ素 38

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11

*BT1 ケイ素同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 軽い核

ケイ素 39

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11

*BT1 ケイ素同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 軽い核

ケイ素 40

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16

*BT1 ケイ素同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 軽い核

ケイ素 41

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16

*BT1 ケイ素同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

ケイ素 42

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28

*BT1 ケイ素同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

ケイ素 43

2007-12-21

*BT1 ケイ素同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

ケイ素 44

2007-12-21

*BT1 ケイ素同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

ケイ素アルセニド

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1977-06-02

BT1 ケイ素化合物

*BT1 ヒ化物

ケイ素イオン

*BT1 イオン

ケイ素テルル化物

2013-05-15

BT1 ケイ素化合物

*BT1 テルル化物

ケイ素化合物SILANES、SILOXANES、および
SILICONES をも見る。

NT1 ケイ化物

NT2 アメリカシウムケイ化物

NT2 アルミニウムケイ化物

NT2 イッテルビウムケイ化物

NT2 カリウムケイ化物

NT2 ケイ化イットリウム

NT2 ケイ化イリジウム

NT2 ケイ化ウラン

NT2 ケイ化エルビウム

NT2 ケイ化ガドリニウム

NT2 ケイ化カルシウム

NT2 ケイ化クロム

NT2 ケイ化ゲルマニウム

NT2 ケイ化コバルト

NT2 ケイ化サマリウム

NT2 ケイ化ジスプロシウム

NT2 ケイ化ジルコニウム

NT2 ケイ化スカンジウム

NT2 ケイ化セリウム

NT2 ケイ化タングステン

NT2 ケイ化タンタル

NT2 ケイ化チタン

NT2 ケイ化テルビウム

NT2 ケイ化ニオブ

NT2 ケイ化ニッケル

NT2 ケイ化バナジウム

NT2 ケイ化ハフニウム

NT2 ケイ化パラジウム

NT2 ケイ化ホウ素

NT2 ケイ化マグネシウム

NT2 ケイ化マンガン

NT2 ケイ化モリブデン

NT2 ケイ化ランタン

NT2 ケイ化リチウム

NT2 ケイ化ルテニウム

NT2 ケイ化レニウム

NT2 ケイ化鉄

NT2 ケイ化銅

NT2 ケイ化白金

NT2 セシウムケイ化物

NT2 ツリウムケイ化物

NT2 トリウムケイ化物

NT2 ナトリウムケイ化物

NT2 ネオジムケイ化物

NT2 プラセオジムケイ化物

NT2 ホルミウムケイ化物

NT2 ユロピウムケイ化物

NT2 ルテチウムケイ化物

NT2 ルビジウムケイ化物

NT2 ロジウムケイ化物

NT2 亜鉛ケイ化物

NT2 金ケイ化物

NT1 ケイ酸

NT1 ケイ酸塩

NT2 アメリカシウムケイ酸塩

NT2 ウラニルケイ酸塩

NT2 キュリウムケイ酸塩

NT2 ケイ酸アルミニウム

NT2 ケイ酸イッテルビウム

NT2 ケイ酸イットリウム

NT2 ケイ酸インジウム

NT2 ケイ酸ウラン

NT2 ケイ酸カドミウム

NT2 ケイ酸カリウム

NT2 ケイ酸カルシウム

NT2 ケイ酸クロム

NT2 ケイ酸ゲルマニウム

NT2 ケイ酸コバルト

NT2 ケイ酸ジルコニウム

NT2 ケイ酸スカンジウム

NT2 ケイ酸ストロンチウム

NT2 ケイ酸チタン

NT2 ケイ酸トリウム

NT2 ケイ酸ナトリウム

NT2 ケイ酸ニッケル

NT2 ケイ酸ネオジム

NT2 ケイ酸バナジウム

NT2 ケイ酸ハフニウム

NT2 ケイ酸バリウム

NT2 ケイ酸ベリリウム

NT2 ケイ酸マグネシウム

NT2 ケイ酸マンガン

NT2 ケイ酸モリブデン

NT2 ケイ酸ランタン

NT2 ケイ酸リチウム

NT2 ケイ酸ルテチウム

NT2 ケイ酸ルビジウム

NT2 ケイ酸亜鉛

NT2 ケイ酸鉛

NT2 ケイ酸水素

NT2 ケイ酸鉄

NT2 ケイ酸銅

NT2 サマリウムケイ酸塩

NT2 ジスプロシウムケイ酸塩

NT2 セリウムケイ酸塩

NT2 タンタルケイ酸塩

NT2 ツリウムケイ酸塩

NT2 ニオブケイ酸塩

NT2 プラセオジムケイ酸塩

NT2 プルトニウムケイ酸塩

NT2 ホウ素ケイ酸塩

NT2 ホルミウムケイ酸塩

NT2 ユロピウムケイ酸塩

NT2 ラジウムケイ酸塩
 NT2 珪酸セシウム
 NT1 ケイ素アルセニド
 NT1 ケイ素テルル化物
 NT1 ケイ素水酸化物
 NT1 シラン
 NT1 ハロゲン化ケイ素
 NT2 フッ化ケイ素
 NT2 ヨウ化ケイ素
 NT2 塩化ケイ素
 NT2 臭化ケイ素
 NT1 ホウ化ケイ素
 NT1 リン化ケイ素
 NT1 リン酸ケイ素
 NT1 酸化ケイ素
 NT1 炭化ケイ素
 NT1 窒化ケイ素
 NT1 硫化ケイ素
 RT 有機シリコン化合物

ケイ素合金

1996-11-13

1%以上のケイ素 (Si) を含む合金。

UF シクロマル鋼
 BT1 合金
 NT1 ケイ素添加合金
 NT2 ni-hard
 NT2 アスコロイ鋼
 NT2 アルジュール
 NT2 ジュラニッケル
 NT2 ステンレス鋼-zcnd17-13
 NT2 ディスカロイ
 NT2 ボンダル鋼
 NT2 ミッドヴェール
 NT2 鋼-cr16ni9mo2
 NT2 合金-al95cu4
 NT3 ジュラルミン
 NT2 合金-fe40ni35cr22
 NT2 合金-hs-31
 NT2 合金-n28t3
 NT2 合金-ni78cr21
 NT2 合金-ni80cr20
 NT2 合金-ni94mn3al2
 NT3 アルメル
 NT2 合金-s-816
 NT2 合金-v-36
 NT1 コルモノイ合金
 NT1 ジュリロン
 NT1 スーパーサーム
 NT1 トリバロイ800
 NT1 合金-mo-re-1
 NT1 合金-ni50mo32cr15si3
 NT1 合金-ra-333
 NT1 鑄鉄
 RT ケイ化物

ケイ素水酸化物

BT1 ケイ素化合物
 *BT1 水酸化物

ケイ素添加合金

1996-11-13

1%未満のケイ素 (Si) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 ケイ素合金
 NT1 ni-hard
 NT1 アスコロイ鋼
 NT1 アルジュール

NT1 ジュラニッケル
 NT1 ステンレス鋼-zcnd17-13
 NT1 ディスカロイ
 NT1 ボンダル鋼
 NT1 ミッドヴェール
 NT1 鋼-cr16ni9mo2
 NT1 合金-al95cu4
 NT2 ジュラルミン
 NT1 合金-fe40ni35cr22
 NT1 合金-hs-31
 NT1 合金-n28t3
 NT1 合金-ni78cr21
 NT1 合金-ni80cr20
 NT1 合金-ni94mn3al2
 NT2 アルメル
 NT1 合金-s-816
 NT1 合金-v-36
 RT ケイ化物

ケイ素同位体

1999-07-16

BT1 同位体
 NT1 ケイ素22
 NT1 ケイ素23
 NT1 ケイ素24
 NT1 ケイ素25
 NT1 ケイ素26
 NT1 ケイ素27
 NT1 ケイ素28
 NT1 ケイ素29
 NT1 ケイ素30
 NT1 ケイ素31
 NT1 ケイ素32
 NT1 ケイ素33
 NT1 ケイ素34
 NT1 ケイ素35
 NT1 ケイ素36
 NT1 ケイ素37
 NT1 ケイ素38
 NT1 ケイ素39
 NT1 ケイ素40
 NT1 ケイ素41
 NT1 ケイ素42
 NT1 ケイ素43
 NT1 ケイ素44

ケイ素複合物

BT1 複合体

ケイ皮酸

UF フェニルアクリル酸-β
 *BT1 モノカルボン酸

ケオニウム

INIS: 1985-11-19; ETDE: 1985-12-13

RT バイオニウム
 RT ミューオニウム
 RT 束縛状態
 RT k-中間子
 RT k+中間子
 RT k中間子原子

ケーシング

2000-04-12

USE カバー

ケーシング(井戸)

INIS: 1992-05-26; ETDE: 1981-01-27

USE 井戸ケーシング

ケーブルケネディ

*BT1 フロリダ州

ケーブルフィア川

*BT1 川

RT ノースカロライナ州

ケーブル

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1976-08-04

電気ケーブルと構造ケーブル

UF 臚(構造的)

NT1 電線

NT2 ofケーブル

NT2 ガス絶縁式ケーブル

NT2 極低温ケーブル

NT2 超伝導ケーブル

NT2 同軸ケーブル

NT2 無機物絶縁ケーブル

RT チェーン

RT ロープ

ケーブル(電気)

2000-04-12

USE 電線

ケール

1991-12-16

*BT1 アブラナ属

ゲガスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19

石炭ガス化-クリーンな低BTUガスの産生のために最適化されたガス洗浄プロセス。

*BT1 石炭ガス化

RT 低カロリールガス

ケシ

*BT1 双子葉植物綱

*BT1 薬用植物

RT アヘン

RT モルヒネ

ゲスゲン炉

デニケン、ゾロトゥルン、スイス。

UF 原子力発電所ゲスゲン・デニケン

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ケスターリッツ・チューレス理論

INIS: 1992-01-08; ETDE: 1991-03-04

RT 高温超伝導体

RT 相数変換

RT 超伝導

RT 超流動

ケセロフチェー1号炉

INIS: 1990-01-29; ETDE: 1990-02-13

スロバキア東部。

*BT1 ロシア型加圧水型炉

ケソンフィリピン炉

USE pwr-1号炉

ゲッター

真空雰囲気下での精製に使用される材料。特定の材料をも見よ。

RT ゲッターリング

RT スパッタイオンポンプ

RT 真空ポンプ

RT 電子管

ゲッターリング

- RT ゲッター
RT 吸着
RT 電子管

けつ岩

- *BT1 堆積岩
NT1 オイルシェール
NT2 黒色頁岩
NT1 粘土岩
RT シルト岩
RT 酸化鋳物
RT 酸化鉄
RT 使用済シェール
RT 石英
RT 炭酸塩鋳物
RT 長石
RT 沈泥
RT 粘土

ケテン

- *BT1 有機酸素化合物
RT カルボン酸

ケトステロイド (尿)

- USE 尿ケトステロイド

ケトプロピオン酸- α

- USE ピルビン酸

ケトン

1996-10-23

下記のUFに記されたものの多くはETDEの有効なディスクリプタであった。

- UF アクリドン
UF アミノプロピオフェノン-パラ
UF ダイアナボル (メタンドロステロン)
UF トリケトヒドリンダン
UF ニンヒドリン
UF ビオラントロン
UF フロリジン
UF フロリジン (2'-グルコシドフロレチン)
UF フロレドジン
UF *n d p p*
UF *p a p p* (アミノプロピオフェン-パラ)
BT1 有機化合物
NT1 アセチルアセトン
NT1 アセトフェノン
NT1 アセトン
NT1 アンドロステロン
NT1 アンドロステンジオン
NT1 エストロン
NT1 クルクミン
NT1 コルチコステロイド
NT2 グルココルチコイド
NT3 コルチコステロン
NT3 コルチゾン
NT3 デキサメタゾン
NT3 ヒドロコルチゾン
NT3 プレドニゾロン
NT3 プレドニゾン
NT2 ミネラルコルチコイド
NT3 アルドステロン
NT1 シクロヘキサノン
NT1 ショウノウ
NT1 ソルボース
NT1 テストステロン

- NT1 トリアセトンアミン- n -オキシ
ル
NT1 トロポ
NT1 ヒドロキシアンドロステノン
NT1 ヒドロキシプレグネノン
NT1 ヒドロキシプロピオフェノン
NT1 フルクトース
NT1 ベンゾフェノン
NT1 メチルイソブチル
NT1 リブロース
NT1 黄体ホルモン
NT1 2-3-ペンタンジオン
NT1 t t a
RT イミン
RT エノール
RT オキシム
RT キノン類
RT セミカルバゾン
RT ヒドラゾン
RT ルミノール

ケト吉草酸- γ

- USE レプリン酸

ケト酸

カルボン酸に限定。

- UF オキソカルボン酸
*BT1 カルボン酸
NT1 アセト酢酸
NT1 キヌレニン
NT1 ビルビン酸
NT1 レプリン酸

ケト酪酸- β

- USE アセト酢酸

ケニア共和国

- BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

ケネベック川

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-10-27

- *BT1 川
RT メイン州

ゲノム突然変異

- BT1 突然変異
RT 異数性
RT 核型 (遺伝学)
RT 性染色体不分離
RT 多倍数性
RT 倍数性

ケフェイド変光星

- *BT1 脈動星

ケプラー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
USE アラミド

ケベック州

- *BT1 カナダ
RT オタワ川
RT セントローレンス川 (st lawrence river)

ケボン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11

- *BT1 殺虫剤
RT 有機塩素化合物

ケミカルミーンリング

- USE 化学的切削加工

ケミコ法

2000-04-12

煙道ガスから二酸化硫黄を除去するために酸化マグネシウムの水性懸濁液を用いた処理。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 脱硫

ケムスイートプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06

亜鉛化合物を用いて低価値サワーガスをスイートガスにするためのバッチ操作。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 脱硫

ケラチン

- *BT1 硬タンパク質

ゲラニオール

1996-10-23

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

- USE アルコール
USE テルペン類

ゲル

- *BT1 コロイド
NT1 ヒドロゲル
NT1 親水高分子
RT チキソトロピー
RT 閉塞剤

ケルカリヤ

- USE 扁形動物門

ゲルジュオイ・シュタイン理論

1996-06-28

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

- SEE 励起関数

ケルダール法

- RT 窒素
RT 定量化学分析

ケルト海

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07

- USE アイリッシュ海

ケルビン・ヘルムホルツの不安定性

- USE ヘルムホルツの不安定性

ケルブ

INIS: 1992-01-13; ETDE: 1976-12-15

- USE 海藻

ゲルマニウム

- *BT1 金属元素
NT1 ゲルマネン

ゲルマニウム 58

2007-01-30

- *BT1 ゲルマニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ゲルマニウム 59

2007-01-30

- *BT1 ゲルマニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ゲルマニウム 60

2007-01-30

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ゲルマニウム 61

INIS: 1978-01-13; ETDE: 1977-08-24

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ゲルマニウム 62

INIS: 2003-01-03; ETDE: 2002-12-26

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

ゲルマニウム 63

2007-01-30

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ゲルマニウム 64

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ゲルマニウム 65

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 66

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ゲルマニウム 67

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ゲルマニウム 68

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- RT 放射性同位体ジェネレータ

ゲルマニウム 69

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ゲルマニウム 70

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ゲルマニウム 70 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ゲルマニウム 70 反応

INIS: 1992-04-16; ETDE: 1992-08-12

- *BT1 重イオン反応

ゲルマニウム 71

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ゲルマニウム 71 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ゲルマニウム 72

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ゲルマニウム 72 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ゲルマニウム 73

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体

ゲルマニウム 73 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ゲルマニウム 74

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- RT ゲルマニウム 74 ビーム
- RT ゲルマニウム 74 反応

ゲルマニウム 74 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ゲルマニウム 74 ビーム

- *BT1 イオンビーム

RT ゲルマニウム 74

ゲルマニウム 74 反応

1978-11-24

- *BT1 重イオン反応

RT ゲルマニウム 74

ゲルマニウム 75

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 75 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ゲルマニウム 76

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- RT ゲルマニウム 76 ビーム

ゲルマニウム 76 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ゲルマニウム 76 ビーム

- *BT1 イオンビーム
- RT ゲルマニウム 76

ゲルマニウム 76 反応

INIS: 1976-03-02; ETDE: 1976-04-19

- *BT1 重イオン反応

ゲルマニウム 77

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 78

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

ゲルマニウム 79

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 80

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 81

- *BT1 ゲルマニウム同位体

- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 82

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 83

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 84

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 85

1991-05-02

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ゲルマニウム 86

2007-01-30

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ゲルマニウム 86 ターゲット

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12

- BT1 ターゲット

ゲルマニウム 87

2007-01-30

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ゲルマニウム 88

2007-01-30

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ゲルマニウム 89

2007-01-30

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ゲルマニウムイオン

- *BT1 イオン

ゲルマニウムダイオード

- *BT1 半導体ダイオード

ゲルマニウム化合物

1997-06-17

- NT1 ケイ化ゲルマニウム
- NT1 ケイ酸ゲルマニウム
- NT1 ゲルマニウム化物
- NT1 ゲルマニウム酸
 - NT2 ゲルマニウム酸ビスマス
- NT1 セレン化ゲルマニウム
- NT1 テルル化ゲルマニウム
- NT1 ハロゲン化ゲルマニウム
 - NT2 フッ化ゲルマニウム
 - NT2 ヨウ化ゲルマニウム
 - NT2 塩化ゲルマニウム
 - NT2 臭化ゲルマニウム
- NT1 ヒ化ゲルマニウム
- NT1 ホウ化ゲルマニウム
- NT1 リン化ゲルマニウム
- NT1 リン酸ゲルマニウム
- NT1 酸化ゲルマニウム
- NT1 水酸化ゲルマニウム
- NT1 水素化ゲルマニウム
- NT1 炭化ゲルマニウム
- NT1 窒化ゲルマニウム
- NT1 硫化ゲルマニウム

ゲルマニウム化物

INIS: 1989-07-19; ETDE: 1989-08-01

- BT1 ゲルマニウム化合物

ゲルマニウム基合金

- *BT1 ゲルマニウム合金

ゲルマニウム検出器

INIS: 2000-01-25; ETDE: 1978-12-28

- USE ゲルマニウム半導体検出器

ゲルマニウム検出器 (高純度)

INIS: 1975-12-09; ETDE: 2002-06-13

- USE 高純度ゲルマニウム検出器

ゲルマニウム合金

1%以上のゲルマニウム (Ge) を含む合金。

- BT1 合金
- NT1 ゲルマニウム基合金
- NT1 ゲルマニウム添加合金

ゲルマニウム酸

特定の化合物は、NTとして記載されている下記のものを除き、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

- BT1 ゲルマニウム化合物
- BT1 酸素化合物
- NT1 ゲルマニウム酸ビスマス
- RT 酸化ゲルマニウム

ゲルマニウム酸ビスマス

INIS: 1983-12-01; ETDE: 1983-07-07

- *BT1 ゲルマニウム酸
- BT1 ビスマス化合物
- RT 無機燐光体

ゲルマニウム添加合金

1%未満のゲルマニウム (Ge) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 ゲルマニウム合金

ゲルマニウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 ゲルマニウム 58
- NT1 ゲルマニウム 59
- NT1 ゲルマニウム 60
- NT1 ゲルマニウム 61
- NT1 ゲルマニウム 62
- NT1 ゲルマニウム 63
- NT1 ゲルマニウム 64
- NT1 ゲルマニウム 65
- NT1 ゲルマニウム 66
- NT1 ゲルマニウム 67
- NT1 ゲルマニウム 68
- NT1 ゲルマニウム 69
- NT1 ゲルマニウム 70
- NT1 ゲルマニウム 71
- NT1 ゲルマニウム 72
- NT1 ゲルマニウム 73
- NT1 ゲルマニウム 74
- NT1 ゲルマニウム 75
- NT1 ゲルマニウム 76
- NT1 ゲルマニウム 77
- NT1 ゲルマニウム 78
- NT1 ゲルマニウム 79
- NT1 ゲルマニウム 80
- NT1 ゲルマニウム 81
- NT1 ゲルマニウム 82
- NT1 ゲルマニウム 83
- NT1 ゲルマニウム 84
- NT1 ゲルマニウム 85
- NT1 ゲルマニウム 86
- NT1 ゲルマニウム 87
- NT1 ゲルマニウム 88
- NT1 ゲルマニウム 89

ゲルマニウム半導体検出器

UF ゲルマニウム検出器

- *BT1 半導体検出器
- NT1 リチウムドリフト型 Ge 検出器
- NT1 高純度ゲルマニウム検出器

ゲルマニウム複合物

- BT1 複合体

ゲルマネン

2015-06-22

- *BT1 ゲルマニウム
- RT 2次元系

ゲルマン

1984年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 水素化ゲルマニウム

ゲル・マン理論

- RT ストレンジネス
- RT 量子数

ゲル化

- RT コロイド
- RT ゼル・ゲル過程

ゲル浸透クロマトグラフィー

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1983-05-21

- *BT1 クロマトグラフィー

ケルレー F

- *BT1 ポリエチレン
- *BT1 有機フッ素化合物
- *BT1 有機塩素化合物

ケロージェン

1999-09-01

頁岩が破壊的な蒸留を受ける際に油を産出する、オイルシェール中の固体、瀝青準鉱物物質。

- *BT1 有機物
- *BT1 瀝青質材料
- RT オイルシェール
- RT シェール油

ケログプロセス

2000-04-12

高熱量ガスを製造するためのM. W. ケログ社プロセス。熱を提供し、おそらく反応を触媒する溶融塩（炭酸ナトリウム）を用いて製造された合成ガスは、メタン化される。

- UF 溶融塩プロセス (ケログ)
- *BT1 石炭ガス化
- BT1 s n gプロセス
- RT 高カロリーガス

ケログ・ルスト・ウェスティンハウスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-07-19

- USE k r wガス化プロセス

ゲロンチン

- USE スペルミン

ケンタッキー州

1997-06-19

- *BT1 u s a (アメリカ合衆国)
- RT イリノイ川流域
- RT オハイオ川
- RT カンバーランド川
- RT ショーニー蒸気プラント
- RT チャタヌーガ累層
- RT テネシー溪谷地域
- RT テネシー川
- RT パデューカ濃縮工場
- RT ミシシッピー川

ケンブリッジ電子加速器

- UF c e a (加速器)
- *BT1 シンクロトロン

ゲージ不変性

- UF ゲージ変換
- BT1 不変性原理
- RT アハラノフ・ボーム効果
- RT インスタントン
- RT ウォード恒等式
- RT オペレータ製品拡大
- RT ストレンジネス
- RT バリオン数
- RT レプトン数
- RT 荷電保護
- RT 格子場の理論
- RT 場の量子論
- RT 超重力
- RT 超電荷
- RT 統一ゲージ模型
- RT 量子色力学

ゲージ変換

- USE ゲージ不変性

ゲージ (ひずみ)

- USE ひずみ計

ゲージ (圧力)

- USE 圧力計

ゲーストアハト-1 研究炉

- USE f r g-1号炉

ゲーストアハト-2 研究炉

- USE f r g-2号炉

ゲート回路

- BT1 電子回路
- RT スイッチング回路
- RT 論理回路

ゲーム理論

INIS: 1996-05-06; ETDE: 1977-05-07

ゲーム、ビジネス、またはその他のトランプの状況で、利得を最大化し損失を最小限にするための数学の応用。

- *BT1 統計学
- RT 意思決定
- RT 確率
- RT 情報理論

コア(核)

- USE 核コア

コアキャッチャー

炉心溶融事故後溶融した炉心の破片を保持するための炉心下の装置。

- BT1 原子炉構成要素
- RT 炉心
- RT 炉心溶融
- RT 炉心溶融物

コアバレル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05

1997年4月まで、CORING EQUIPMENTがETDEでこの概念を表現するために使用された。

- USE せん孔設備

コア掘り設備

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05

1997年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE せん孔設備

コア掘り流体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-14

- RT ボーリングコア
- RT 掘削流体
- RT 切断取り外し

コア偏極(核)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2000-11-20

- USE 核コア
- USE 励起

コア (ボーリング)

- USE ボーリングコア

コア (磁気)

- USE 磁気コア

ゴイアニア放射線緊急事態

INIS: 1988-08-02; ETDE: 2002-06-13

ゴイアニア、ゴイアス州、ブラジル。

- USE ブラジル連邦共和国
- USE 放射能事故

コイル(磁気)

- USE マグネットコイル

コイル(電気)

- USE 電気コイル

コイルプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06

石油と石炭の混合物に水素添加するためのプロセス。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 石炭液化

コイ目コイ科ヒメハヤ属

INIS: 1993-07-14; ETDE: 1984-08-20

- USE ファットヘッドミノ

コウモリ

1993-04-29

- *BT1 哺乳動物

コーカサス山脈

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14

- RT アゼルバイジャン共和国
- RT アルメニア共和国
- RT グルジア共和国
- RT ロシア連邦

コーキング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-09

1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- SEE 空気浸入
- SEE 耐気候性
- SEE 封印

コーキングプラント

INIS: 1991-10-03; ETDE: 1979-06-06

- BT1 工業プラント
- RT コークス化
- RT コークス炉

コークス

1999-07-09

- UF ビーハイブコークス
- UF 石油コークス
- NT1 オープンコークス
- NT1 粉コークス
- RT コークス化
- RT コークス炉
- RT 化石燃料
- RT 形成コークス過程
- RT 固体燃料
- RT 石炭
- RT 半成コークス
- RT 半成コークス化

コークス化

1991-10-03

コークスを生産するための石炭の乾留。

- *BT1 炭化
- RT クリーンコーク法
- RT コーキングプラント
- RT コークス
- RT コークス炉
- RT レトルト処理
- RT 石炭
- RT 半成コークス
- RT 半成コークス化

コークス炉

INIS: 1992-06-30; ETDE: 1975-07-29

コークスを生産する石炭の乾留用オーブン。

- UF スロットオープン
- RT コーキングプラント
- RT コークス
- RT コークス化
- RT 形成コークス過程

RT 炭化
コークス炉ガス
 1991-10-02
 USE 石炭ガス
コーサイト
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
 二酸化ケイ素の多形体。1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 酸化ケイ素
 USE 酸化鉱物

コーシー問題
 1999-04-13
 RT 境界条件
 RT 境界値問題
 RT 偏微分方程式

コージー蓄積リング
 INIS: 1992-04-16; ETDE: 1992-08-12
 冷却シンクロトロン蓄積リング、ユーリッヒ総合研究機構、ユーリッヒ、ノルトライン・ヴェストファーレン州、ドイツ連邦。
 UF ユーリッヒ蓄積リング
 *BT1 シンクロトロン
 BT1 蓄積リング

コーディネート原子価
 BT1 原子価
 RT 結晶格子
 RT 構造的化学分析
 RT 配位数
 RT 複合体

コートジボワール共和国
 INIS: 1997-01-07; ETDE: 1996-12-24
 1997年1月まで、IVORY COASTがこの概念を表現するために使用された。
 UF 象牙海岸
 BT1 アフリカ
 BT1 発展途上国

コーニング
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
 USE チャンネリング

コーネル
 2000-04-12
 *BT1 クロム合金
 *BT1 コバルト合金
 *BT1 チタン合金
 *BT1 ニッケル基合金
 *BT1 鉄合金

コーネルトリガマークII型炉
 コーネル大学、イサカ、ニューヨーク州、米国。
 UF トリガー2型コーネル炉
 *BT1 トリガ型原子炉
 *BT1 訓練用原子炉

コーネル大学ゼロ出力炉
 1993-11-05
 USE zpr炉 (コーネル大学)

コーネル電子陽電子蓄積リング
 INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
 USE cesr蓄積リング

コーネル10-GeVシンクロトロン
 *BT1 シンクロトロン

コーヒー
 USE 飲料

コーヒーの木
 *BT1 双子葉植物綱
 RT コーヒー豆

コーヒー豆
 INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
 BT1 種子
 RT コーヒーの木
 RT 飲料

コーラルキャニオン原子炉 (マリブ) - 1号炉
 2000-04-12
 USE マリブ-1号炉

コーラル再処理工場
 2009-12-23
 鉛セル中の次世代燃料のコンパクトな再処理、インディラ・ガンジー原子力センター、カルパッカム、インド。増殖炉燃料再処理のための実証プラント。
 UF 鉛セル内次世代燃料コンパクト再処理
 BT1 実証プラント
 *BT1 燃料再処理工場
 RT カルパッカム l m f b r 炉
 RT 混合炭化物燃料

コーラール-1号炉
 非冷却、原子力機関 (スペイン)、マドリッド、スペイン。
 *BT1 ゼロ出力原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 高速炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

コールタール
 *BT1 ビチューメン
 RT クレオソート
 RT コールタール塩基
 RT コールタール酸
 RT コールタール油
 RT 瀝青質材料

コールタール塩基
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19
 BT1 塩基
 BT1 有機化合物
 RT コールタール
 RT コールタール油

コールタール酸
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19
 *BT1 有機酸
 RT コールタール
 RT コールタール油

コールタール油
 1992-07-22
 *BT1 油
 RT コールタール
 RT コールタール塩基
 RT コールタール酸

コールダホールA-1号炉
 シースケール、カンブリア州、英国。
 UF a-1号炉 (コールダホール)
 *BT1 プルトニウム生産炉
 *BT1 マグノックス型炉
 *BT1 二酸化炭素冷却炉
 *BT1 熱中性子炉

コールダホールA-2号炉
 シースケール、カンブリア州、英国。
 UF a-2号炉 (コールダホール)
 *BT1 プルトニウム生産炉
 *BT1 マグノックス型炉
 *BT1 二酸化炭素冷却炉
 *BT1 熱中性子炉

コールダホールB-3号炉
 シースケール、カンブリア州、英国。
 *BT1 プルトニウム生産炉
 *BT1 マグノックス型炉
 *BT1 二酸化炭素冷却炉
 *BT1 熱中性子炉

コールダホールB-4号炉
 シースケール、カンブリア州、英国。
 *BT1 プルトニウム生産炉
 *BT1 マグノックス型炉
 *BT1 二酸化炭素冷却炉
 *BT1 熱中性子炉

コールテックプロセス
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
 USE 燃料供給系

コールドウオータープロセス
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
 カチオン性、アニオン性および非アニオン性湿潤剤の様々なタイプを使用して、タールサンドからビチューメンを回収するために使用されるプロセス。
 BT1 流体圧入プロセス
 RT オイルサンド
 RT ビチューメン

コールドトラップ
 BT1 トラップ
 BT1 蒸気コンデンサ

コールドリカバリ
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
 1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 SEE 吸熱源
 SEE 冷凍

コールドレイク鉱床
 1992-03-05
 *BT1 オイルサンド鉱床
 RT アルバータ州
 RT オイルサンド
 RT カナダ
 RT サスカチュワン州

コールブラウ
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
 USE ホーベル

コールプレーナ
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
 USE ホーベル

コール酸
 *BT1 胆汁酸

コーン

1983-09-05
RT 型

コーン (トウモロコシ)

USE トウモロコシ

コカイン

*BT1 アルカロイド
*BT1 抗うつ薬
*BT1 麻酔薬

コギツネ

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1985-03-12
USE キツネ

ゴキブリ

*BT1 防翅目

コクスストモドキ

*BT1 カブトムシ

コケ

1986-03-04
*BT1 コケ植物門

コケムシ動物門

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-02-22
BT1 水生生物
*BT1 無脊椎動物

コケ植物門

INIS: 1991-12-13; ETDE: 1989-06-01
BT1 植物
NT1 コケ

ココア製品

UF カカオの実
BT1 食品
RT カカオノキ

ココナッツ

*BT1 果実
RT ココヤシ

ココヤシ

*BT1 樹木
*BT1 単子葉植物綱
RT ココナッツ

コージェネレーション (co-generation)

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-01-28
1980 年 11 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE コージェネレーション (cogeneration)

コージェネレーション (COGENERATION)

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1980-10-27
1980 年 11 月まで、CO-GENERATION が E T D E でこの概念を表現するために使用された。1978 年 11 月から 1997 年 2 月まで、DEUS は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF コージェネレーション (co-generation)
UF デュアルエネルギー利用システム
UF 複合蒸気発電
UF 複合熱発電
UF d e u s (デュアルエネルギー利用システム)
BT1 水蒸気発生

BT1 発電
RT エネルギーシステム
RT トータルエネルギーシステム
RT 地域暖房
RT 熱貫流総合コミュニティエネルギーシステム
RT 廃棄物固形燃料発電所
RT 廃棄物利用
RT 廃熱
RT 廃熱ボイラ
RT 廃熱利用
RT 複合目的発電所

コジェマ・ピエールラット

INIS: 1977-03-29; ETDE: 1977-06-03
2010 年 4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アレバ n c 社・ピエールラット

コジェマ・マルクール

INIS: 1977-03-29; ETDE: 1977-06-03
2010 年 4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アレバ n c 社・マルクール

コジェマ・ラハーグ

INIS: 1977-03-29; ETDE: 1977-06-02
2010 年 4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アレバ n c 社・ラハーグ

コジェマ (フランス核燃料会社)

INIS: 1977-03-29; ETDE: 1977-06-02
2010 年 4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アレバ n c 社

コシュコノングー 1 号炉

ウイスコンシン電力会社、ヘイブン、ウイスコンシン州、米国。1978 年 7 月から、HAVEN-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。1980 年にキャンセル。
*BT1 ヘイブン-1 号炉

コシュコノングー 2 号炉

ウイスコンシン電力会社、ヘイブン、ウイスコンシン州、米国。1978 年 7 月から、HAVEN-2 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。1978 年にキャンセル。
*BT1 ヘイブン-2 号炉

コショウ

トウガラシ植物の実。
UF パプリカ
UF 唐辛子
*BT1 野菜
RT スパイス
RT トウガラシ属

コスター・クローニツヒ遷移

BT1 エネルギー準位遷移
BT1 オージェ効果

コスタリカ共和国

*BT1 中央アメリカ
BT1 発展途上国

コスチームプロセス

2000-04-12
撰氏 4 0 0 度~4 5 0 度と 4 0 0 0 p s i g で攪拌反応器中へ、一酸化炭素かつ

また合成ガス流とともに、亜炭由来の油中に微粉炭から成るスラリーのポンピングを伴うプロセス。
*BT1 石炭液化

コスミド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-04-15
プラスミド配列を有し、この配列をバクテリオファージが認識する。DNA のクローニングにベクターとして用いる。
RT バクテリオファージ
RT d n a クローニング

コスモス

USE 宇宙

コスモス衛星

BT1 衛星
RT インターコスモス磁気圏観測衛星
RT プロトン衛星

コズロドイ 1 号炉

1990-12-06
エネルギー省、コズロドイ、ブルガリア。1990 年 12 月まで、KOZLODUIJ-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

コズロドイ 2 号炉

1990-12-06
エネルギー省、コズロドイ、ブルガリア。1990 年 12 月まで、KOZLODUIJ-2 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

コズロドイ 3 号炉

INIS: 1990-12-06; ETDE: 1991-01-15
エネルギー省、コズロドイ、ブルガリア。1990 年 12 月まで、KOZLODUIJ-3 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

コズロドイ 4 号炉

INIS: 1993-05-04; ETDE: 1994-08-10
エネルギー省、コズロドイ、ブルガリア。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

コズロドイ 5 号炉

INIS: 1993-02-09; ETDE: 1993-03-04
エネルギー省、コズロドイ、ブルガリア。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

コズロドイ 6 号炉

INIS: 1993-05-04; ETDE: 1994-08-10
エネルギー省、コズロドイ、ブルガリア。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

コゾーブ法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
ユニークな溶媒中で選択的に吸着することにより、ガス状の混合物からの一酸化炭素を分離する方法。1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 一酸化炭素
USE 溶媒抽出

コソ温泉

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-07-18
 *BT1 カリフォルニア州

**コッククロフト・ウォルトン型
 加速器**

*BT1 静電加速器

コッセル方法

RT ラウエ法

コットン・ムートン効果

USE フォークト効果

コッパーズプロセス

2000-04-12
 炭塵から水性ガスまたは合成ガスを製造するプロセス。
 *BT1 石炭ガス化

コッパーズ・トチェックプロセス

2000-04-12
 すべてのタイプの石炭を、ガス化炉（耐火内張りの円錐形の端部を有する、水平で、円筒形の容器）内で蒸気と酸素とともに、大気圧と華氏 3300 度で反応させ、中または高熱量ガスを生成することができるプロセス。
 *BT1 石炭ガス化
 RT s n g プロセス

コッパーズ真空炭酸塩プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
 1994 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
 USE 脱硫

ゴディヴァ炉

L A N L、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
 *BT1 ゼロ出力原子炉

ゴディノン

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1978-07-06
 1994 年 4 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
 USE アルカロイド

ゴディン

1996-07-08
 *BT1 アルカロイド
 *BT1 催眠鎮静薬
 *BT1 鎮痛薬
 RT ヘロイン
 RT モルヒネ

ゴドン

RT スクレオチド
 RT リボゾーム
 RT 遺伝子
 RT 遺伝子オペロン
 RT 遺伝子調節

ゴナラ属

USE オーク

コネクター

SF 接合
 *BT1 導体装置
 RT スイッチ
 RT 終端接続箱

コネチカット・ヤンキー炉

コネチカット・ヤンキー原子力社、ハダムネック、コネチカット州、米国。
 1996 年にシャットダウン。廃炉。
 UF ハダム・ネック炉
 UF ヤンキー・コネチカット炉
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

コネチカット州

1997-06-17
 *BT1 u s a (アメリカ合衆国)
 RT コネチカット川
 RT コネチカット川流域
 RT ロング・アイランド湾
 RT 米国東海岸

コネチカット川

1997-06-17
 *BT1 川
 RT コネチカット州
 RT コネチカット川流域
 RT ニューハンプシャー州
 RT バーモント州
 RT マサチューセッツ州

コネチカット川流域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
 BT1 流域
 RT コネチカット州
 RT コネチカット川
 RT ニューハンプシャー州
 RT バーモント州
 RT マサチューセッツ州

コノーズ・キークー B 炉

*BT1 動力炉
 *BT1 二酸化炭素冷却炉
 *BT1 a g r (改良型ガス冷却) 型炉

コノコガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
 プロセスは、ブリティッシュ・ガス/ルルギ・スラグ形成ガス化技術とコノコ社が開発したシフト/メタン化技術に基づいている。1993 年 7 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
 USE 石炭ガス化

コノコプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
 硫化カルシウム酸化マグネシウムを形成するために、華氏 1775 度と 15 気圧で、炭酸カルシウム酸化マグネシウムと硫化水素を反応させることにより、石炭ガス化から低 BTU ガスの脱硫。1994 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
 USE 脱硫

コパイバの木

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-02-09
 1997 年 3 月まで、C O P A I F E R A が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
 USE 樹木

コパイフェラの木

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-17
 ディーゼルエンジンでは、処理せずに、直接使用することができる油を生成する木。1997 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
 USE 樹木

こはく

*BT1 その他の有機化合物

コハク酸

*BT1 ジカルボン酸
 RT アスバラギン酸

コバルト

*BT1 遷移元素

コバルト 49

2007-01-24
 *BT1 コバルト同位体
 *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 陽子崩壊放射性同位体

コバルト 50

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1984-05-08
 *BT1 コバルト同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核

コバルト 51

2007-01-24
 *BT1 コバルト同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

コバルト 52

1995-02-27
 *BT1 コバルト同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 β+崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 陽子崩壊放射性同位体

コバルト 53

*BT1 コバルト同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 β+崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 陽子崩壊放射性同位体

コバルト 54

*BT1 コバルト同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 β+崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 分寿命放射性同位体

コバルト 55

*BT1 コバルト同位体
 *BT1 β+崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 時間寿命放射性同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

コバルト 56

*BT1 コバルト同位体
 *BT1 β+崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

コバルト 56 ターゲット

INIS: 1982-10-28; ETDE: 1982-11-30
BT1 ターゲット

コバルト 57

*BT1 コバルト同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

コバルト 57 ターゲット

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
BT1 ターゲット

コバルト 58

*BT1 コバルト同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

コバルト 58 ターゲット

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
BT1 ターゲット

コバルト 59

*BT1 コバルト同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

コバルト 59 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

コバルト 59 反応

1984-11-30
*BT1 重イオン反応

コバルト 60

*BT1 コバルト同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

コバルト 60 ターゲット

INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

コバルト 61

*BT1 コバルト同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

コバルト 62

*BT1 コバルト同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

コバルト 63

*BT1 コバルト同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

コバルト 64

*BT1 コバルト同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

コバルト 65

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 コバルト同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

コバルト 66

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-02-21
*BT1 コバルト同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

コバルト 67

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-02-21
*BT1 コバルト同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

コバルト 68

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 コバルト同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

コバルト 69

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 コバルト同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

コバルト 70

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 コバルト同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

コバルト 71

2007-01-24
*BT1 コバルト同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

コバルト 72

2007-01-24
*BT1 コバルト同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

コバルト 73

2007-01-24
*BT1 コバルト同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

コバルト 74

2007-01-24
*BT1 コバルト同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

コバルト 75

2007-01-24
*BT1 コバルト同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

コバルトイオン

*BT1 イオン

コバルト化合物

1997-06-17
BT1 遷移元素化合物
NT1 ケイ化コバルト
NT1 ケイ酸コバルト
NT1 セレン化コバルト
NT1 タングステン酸コバルト
NT1 テルル化コバルト
NT1 ハロゲン化コバルト
NT2 フッ化コバルト
NT2 ヨウ化コバルト
NT2 塩化コバルト
NT2 臭化コバルト
NT1 ヒ化コバルト
NT1 ホウ化コバルト
NT1 リン化コバルト
NT1 リン酸コバルト
NT1 過塩素酸コバルト
NT1 酸化コバルト
NT1 硝酸コバルト
NT1 水酸化コバルト
NT1 水素化コバルト
NT1 炭化コバルト
NT1 炭酸コバルト
NT1 硫化コバルト
NT1 硫酸コバルト

コバルト合金

1996-11-13
下記のUFに記されたものはETDEの有効なディスクリプタであった。
UF ビカロイ 1 合金
UF ビカロイ 2 合金
UF 合金-c o52 f e35 v13
UF 合金-c o52 c r17 f e15 m o3 s i3
UF 合金-1-6 0 5
*BT1 コバルト合金
NT1 ステライト
NT2 合金-c o 6 0 c r 3 0 w 4
NT3 ステライト 6
NT2 合金-c o 54 c r 20 w 15 n i 10
NT3 ハイネス 2 5 合金
NT3 合金-h s - 2 5

NT2 合金-h s-31
 NT1 トリバロイ400
 NT1 トリバロイ800
 NT1 ハイネス合金
 NT2 合金-co36cr22ni2
 2w15fe3
 NT3 ハイネス188合金
 NT2 合金-co60cr30w4
 NT3 ステライト6
 NT2 合金-co54cr20w15ni10
 NT3 ハイネス25合金
 NT3 合金-h s-25
 NT1 合金-co43cr20fe18
 ni13w3
 NT2 ハーバー
 NT1 合金-co52fe35v10
 NT1 合金-co50fe50
 NT2 パーメンジュール
 NT1 mar-m509合金

コバルト鉱石

BT1 鉱石

コバルト合金

1996-11-13

1%以上のコバルト (Co) を含む合金

*BT1 遷移元素合金
 NT1 アルニコ合金
 NT1 ウディメット合金
 NT2 ウディメット500
 NT2 合金-ni53co19cr15mo5
 al4ti3
 NT3 ウディメット700
 NT1 カーボロイ
 NT1 カンタル
 NT1 コーネル
 NT1 コバルト基合金
 NT2 ステライト
 NT3 合金-co60cr30w4
 NT4 ステライト6
 NT3 合金-co54cr20w15ni
 10
 NT4 ハイネス25合金
 NT4 合金-h s-25
 NT3 合金-h s-31
 NT2 トリバロイ400
 NT2 トリバロイ800
 NT2 ハイネス合金
 NT3 合金-co36cr22ni
 22w15fe3
 NT4 ハイネス188合金
 NT3 合金-co60cr30w4
 NT4 ステライト6
 NT3 合金-co54cr20w15ni
 10
 NT4 ハイネス25合金
 NT4 合金-h s-25
 NT2 合金-co43cr20fe1
 8ni13w3
 NT3 ハーバー
 NT2 合金-co52fe35v10
 NT2 合金-co50fe50
 NT3 パーメンジュール
 NT2 mar-m509合金
 NT1 コバルト添加合金
 NT2 鋼-cr18ni11nbc
 o
 NT3 ステンレス鋼-348
 NT2 合金-ni62cr16mo15fe3
 NT3 ハステロイ s

NT2 合金-ni43fe33cr16mo3
 NT3 ニモニック pe16
 NT1 スーパーサーム
 NT1 チムケン合金
 NT1 ニモニック 115
 NT1 ハイパコ
 NT1 ビタリウム
 NT1 レネイ-100
 NT1 レネイ80
 NT1 レネイ95
 NT1 合金-ni60co15cr10al
 6ti5mo3
 NT2 合金-in-100
 NT1 合金-yundk 25ba
 NT1 合金-b-1900
 NT1 合金-fe44ni33cr21
 NT2 インコロイ800h
 NT1 合金-fe53ni29co18
 NT2 コパール
 NT1 合金-mar-m246
 NT1 合金-mp35n
 NT1 合金-ni46cr23co19
 ti5al4
 NT2 合金-in-939
 NT1 合金-ni50co20cr15
 al5mo5
 NT2 ニモニック 105
 NT1 合金-ni59cr20co17
 ti2
 NT1 合金-ni61cr16co9a
 l3ti3w3
 NT2 合金-in-738
 NT1 合金-ni65mo28fe5
 NT2 ハステロイ b
 NT1 合金-ni49cr22fe18mo9
 NT2 ハステロイ x
 NT1 合金-ni54cr22co13mo9
 NT2 インコネル617
 NT1 合金-ni54mo17cr16fe6
 w4
 NT2 ハステロイ c
 NT1 合金-ni55co17cr15mo5
 al4ti4
 NT2 アストロロイ
 NT1 合金-ni55cr19co11mo10
 ti3
 NT2 レネイ41
 NT1 合金-ni58cr20co14mo4
 ti3
 NT2 ワスパロイ
 NT1 合金-ra-333
 NT1 合金-s-590
 NT1 合金-s-816
 NT1 合金-v-36
 NT1 磁石鋼-k s
 NT1 銅ニッケルコバルト合金

コバルト添加合金

1%未満のコバルト (Co) を含む合金
 はここに含まれる。

*BT1 コバルト合金
 NT1 鋼-cr18ni11nbc
 o
 NT2 ステンレス鋼-348
 NT1 合金-ni62cr16mo15fe3
 NT2 ハステロイ s
 NT1 合金-ni43fe33cr16mo3
 NT2 ニモニック pe16

コバルト同位体

1999-07-16

BT1 同位体
 NT1 コバルト49
 NT1 コバルト50
 NT1 コバルト51
 NT1 コバルト52
 NT1 コバルト53
 NT1 コバルト54
 NT1 コバルト55
 NT1 コバルト56
 NT1 コバルト57
 NT1 コバルト58
 NT1 コバルト59
 NT1 コバルト60
 NT1 コバルト61
 NT1 コバルト62
 NT1 コバルト63
 NT1 コバルト64
 NT1 コバルト65
 NT1 コバルト66
 NT1 コバルト67
 NT1 コバルト68
 NT1 コバルト69
 NT1 コバルト70
 NT1 コバルト71
 NT1 コバルト72
 NT1 コバルト73
 NT1 コバルト74
 NT1 コバルト75

コバルト複合物

*BT1 遷移元素複合物

コパール

1993-10-03

*BT1 合金-fe53ni29co18

コヒーレントチューブ模型

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-20

UF コレクティブチューブ模型

UF チューブ模型

*BT1 原子核模型

*BT1 粒子模型

RT コヒーレント生成

RT 核反応

RT 多重発生

RT 非干渉性生産

RT 粒子相互作用

コヒーレントな長さ

1999-07-20

クーパー対の電子間の相互作用の範囲。

*BT1 長さ

RT ギンツブルグ・ランダウの理論

RT クーパー対

RT 超伝導

コヒーレント加速器

1985-12-10

1986年まで、COLLECTIVE

ACCELERATORSがこの概念を表現するために使用された。

BT1 加速器

RT 集団加速器

コヒーレント光

*BT1 電磁放射線

コヒーレント状態

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

消滅演算子の固有状態。

USE 固有状態

USE 消滅演算子

コヒーレント生成

BT1 粒子生成

*BT1 粒子相互作用

RT コヒーレントチューブ模型

コヒーレント反ストークラマン分光学

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1983-03-07

USE ラマン分光

コフィン石

*BT1 ウラン鉱物

*BT1 ケイ酸塩鉱物

コブラ号炉

1995-01-11

USE k b r - 1 号炉

コフレンテス炉

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-02

コフレンテス、バレンシア県、スペイン

。

*BT1 沸騰水型原子炉

コプロセッシング

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1988-02-26

石炭と石油残渣を一緒に処理。

BT1 処理

こぶ胃

USE 胃

USE 反芻動物

コペルニシウム

2010-05-19

2010年5月まで、ELEMENT 112 がこの概念を表現するために使用された。

UF ウンウンビウム

UF エカ水銀

UF 元素 112

*BT1 超アクチニド元素

コペルニシウム 277

2010-05-19

2010年5月まで、ELEMENT 112 277 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 112 277

*BT1 コペルニシウム同位体

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

コペルニシウム 278

2010-05-19

*BT1 コペルニシウム同位体

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

コペルニシウム 282

2010-05-19

*BT1 コペルニシウム同位体

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

コペルニシウム 283

2010-05-19

2010年5月まで、ELEMENT 112 283 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 112 283

*BT1 コペルニシウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

*BT1 分寿命放射性同位体

コペルニシウム 284

2010-05-19

*BT1 コペルニシウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

コペルニシウム 285

2010-05-19

*BT1 コペルニシウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

コペルニシウム化合物

2010-05-19

2010年5月まで、ELEMENT 112

COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 112 化合物

*BT1 超アクチニド化合物

コペルニシウム同位体

2010-05-19

2010年5月まで、ELEMENT 112

COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 112 同位体

BT1 同位体

NT1 コペルニシウム 277

NT1 コペルニシウム 278

NT1 コペルニシウム 282

NT1 コペルニシウム 283

NT1 コペルニシウム 284

NT1 コペルニシウム 285

コボルディズム理論

2000-04-12

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE トポロジー

ゴマ

INIS: 2001-02-28; ETDE: 2002-01-18

*BT1 双子葉植物綱

RT ごま油

ゴマユバチ

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE スズメバチ

コマンチェ・ピーク 1号炉

TXU 電力会社、グレンローズ、テキサス州、米国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

コマンチェ・ピーク 2号炉

TXU 電力会社、グレンローズ、テキサス州、米国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ごま油

UF ギギリ油

UF ジンジャー油

UF ジンジャー油

UF チル油

UF ティール油

UF ティール油

UF ベニ油

UF ベン油

*BT1 植物油

RT ゴマ

コミッションング

1996-04-29

NT1 原子炉稼働

RT デコミッションング

コミッションング(原子炉)

USE 原子炉稼働

ゴム

*BT1 エラストマー

*BT1 有機高分子

NT1 シラスチック

NT1 バイトン

NT1 ブナゴム

NT1 ラテックス

NT1 天然ゴム

RT エチレンプロピレンジエンポリマー

RT ゴム工業

RT 加硫

RT 可塑剤

RT 合成物質

RT 誘電材料

ゴム(天然)

USE 天然ゴム

ゴムアカシア

UF アラビアゴム

*BT1 多糖類

RT アラビノース

コムギ

UF コムギ属

*BT1 穀類

コムギ属

USE コムギ

ゴムノキ

1997-06-17

*BT1 トウダイグサ属

*BT1 樹木

NT1 グワユールゴムノキ

NT1 パラゴムノキ属

RT 天然ゴム

ゴム工業

INIS: 1993-09-01; ETDE: 1980-05-23

BT1 産業

RT ゴム

ゴム石

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE ウラン鉱物
USE 酸化鉱物**コヨーテ**

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1981-04-17

UF 小型オオカミ

*BT1 哺乳動物

RT オオカミ

RT キツネ

RT 野生動物

コラーゲン*BT1 硬タンパク質
RT ヒドロキシプロリン
RT プロリン
RT 結合組織
RT 線維芽細胞**コライダー検出器 (フェルミ研究所)**

INIS: 1991-12-17; ETDE: 1985-12-13

USE フェルミ研究所コライダー検出器

コランダム*BT1 酸化鉱物
NT1 サファイア
NT1 ルビー
RT 酸化アルミニウム**コラントレン**

*BT1 多環芳香族炭化水素

コラー 1 号炉

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1978-06-14

*BT1 ロシア型加圧水型炉

コラー 2 号炉

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1978-06-14

*BT1 ロシア型加圧水型炉

コラー 3 号炉

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1981-11-10

*BT1 ロシア型加圧水型炉

コラー 4 号炉

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1981-11-10

*BT1 ロシア型加圧水型炉

コリウス属

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE ハーブ
USE 双子葉植物綱**コリオリのカ**RT バックベンディング
RT 回転**コリメーター**RT シャッター
RT ビーム光学
RT 遮蔽
RT 断層撮影法
RT 放射線治療**コリン***BT1 アルコール
*BT1 四級アンモニウム化合物
*BT1 脂肪作用薬

RT アセチルコリン

RT レシチン

RT 脂質

コリンエステラーゼ

酵素番号 3.1.1.7 と 酵素番号 3.1.1.8.

*BT1 カルボキシルエステラーゼ

RT アセチルコリン

コルクRT 樹皮
RT 木材**ゴルコフ・エリアシュベルグ理論**

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-01-07

磁気不純物から生じるギャップレス超伝導の理論。

UF エリアシュベルグ方程式

RT 超伝導

ゴルジ装置

USE ゴルジ複合体

ゴルジ体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-08-21

USE ゴルジ複合体

ゴルジ複合体

INIS: 1999-04-20; ETDE: 1991-08-21

1994年8月まで、ORGANOIDSがこの概念を表現するために使用された。

UF オルガノイド

UF ゴルジ装置

UF ゴルジ体

UF ディクチオソーム

BT1 細胞成分

RT リソソーム

RT 細胞膜

RT 小胞体

RT 糖脂質

RT 糖蛋白質

RT 翻訳後修飾

コルチコイド

USE コルチコステロイド

コルチコステロイド

UF コルチコイド

*BT1 ケトン

*BT1 ステロイドホルモン

*BT1 ヒドロキシル化合物

*BT1 プレグナン

*BT1 副腎ホルモン

NT1 グルココルチコイド

NT2 コルチコステロン

NT2 コルチゾン

NT2 デキサメタゾン

NT2 ヒドロコルチゾン

NT2 プレドニゾン

NT2 プレドニソン

NT1 ミネラルコルチコイド

NT2 アルドステロン

RT クッシング症候群

RT 男性ホルモン

RT a c t h (副腎皮質刺激ホルモン)

コルチコステロン

*BT1 グルココルチコイド

コルチゾン

*BT1 グルココルチコイド

コルチゾール

USE ヒドロコルチゾン

コルドバ・クワッド・シティーズー 1 号炉

USE クワッド・シティーズー 1 号炉

コルドバ・クワッド・シティーズー 2 号炉

USE クワッド・シティーズー 2 号炉

コルドバ炉

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u 型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

コルトベーク・ドフリース方程式

*BT1 偏微分方程式

コルヒチン

*BT1 アルカロイド

*BT1 解熱薬

*BT1 有糸分裂阻害薬

RT 多倍数性

コルビー実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

USE アンヴィル作戦

ゴルフフェッシュー 1 号炉

INIS: 1984-07-23; ETDE: 1984-09-05

フランス電力会社、ゴルフフェッシュ、タルヌ・エ・ガロンヌ県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ゴルフフェッシュー 2 号炉

1995-06-29

フランス電力会社、ゴルフフェッシュ、タルヌ・エ・ガロンヌ県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

コルプサイト

2000-04-12

*BT1 酸化鉱物

*BT1 放射性鉱物

RT 酸化バナジウム

コルモゴロフ方程式

2000-03-28

1996年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

SEE チャップマン・コルモゴロフ方程式

SEE フォッカー・プランク方程式

コルモノイ合金

*BT1 クロム合金

*BT1 ケイ素合金

*BT1 ニッケル基合金

*BT1 ホウ素合金

*BT1 耐食合金

*BT1 鉄合金

コレカルシフェロール

UF ビタミン d 3

*BT1 ビタミン d

コレクタ変調試験施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08

USE m s s t f (中温度ソーラーシステム試験施設)

コレクティブチューブ模型

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
USE コヒーレントチューブ模型

コレクトロン

USE 自己出力形中性子検出器

コレステロール

1996-10-23

*BT1 ステロール
RT ミエリン
RT 脂質

コレラ

*BT1 細菌病

コロイド

BT1 分散
NT1 アルギン酸
NT1 ゲル
NT2 ヒドロゲル
NT2 親水高分子
NT1 ゼラチン
NT1 ゾル
NT2 エアロゾル
NT3 煙
NT4 タバコ煙
NT3 放射性エアロゾル
NT1 ラジオコロイド
NT2 トロトラス
NT1 寒天
NT1 乳剤
NT2 ミクロエマルジョン
NT2 写真乳剤
NT1 泡状物質
NT2 海綿状プラスチック
NT2 尿素フォルムアルデヒド発泡樹脂
RT ガム
RT ゲル化
RT ゾル・ゲル過程
RT ブラウン運動
RT ミセル系
RT 解こう剤
RT 衝突
RT 超伝導コロイド探知器
RT 透析
RT 粒子
RT 粒度

コロイド凝固

USE 凝結

コロジオン

USE ニトロセルロース

コロナ(太陽)

USE 太陽コロナ

コロナ計数

*BT1 放射線検出器
RT スパークカウンタ
RT 比例計数管

コロナ放電

BT1 放電
RT リヒテンベルグ図形

コロナ(恒星)

INIS: 1984-02-22; ETDE: 2002-06-13
USE 恒星コロナ

コロニー形成

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-01
NT1 脾臓コロニー形成
RT クローン化
RT 細胞培養
RT 動物細胞

コロニー形成幹細胞

ETDE: 2005-01-28
脾臓上のコロニー形成に限定。2005年1月まで、CFUがこの概念を表現するために使用された。
UF c f u (コロニー形成幹細胞)
RT 幹細胞
RT 脾臓コロニー形成

コロラドトリガマーク□型炉

2000-04-12
SF トリガ型マーク□原子炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 訓練用原子炉

コロラド高原

BT1 山

コロラド州

1997-06-19
UF クリスタルリバー
*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
NT1 サンドウオッシュ堆積盆地
NT1 マホガニーゾーン
RT イエロークリーク
RT イエロークリーク流域
RT ガニソン川
RT グリーンリバー層
RT コロラド川流域
RT ノースプラット川流域
RT パラドックス盆地
RT ピケインスクリーク
RT ピケインスクリーク流域
RT ホワイトリバー
RT ユインタ構造
RT ユインタ盆地
RT リオブランコオイルシェールプロジェクト
RT リオ・グランデ川
RT リオ・グランデ裂け目
RT ロッキーフラット核兵器工場
RT ワサッチ層
RT 二疊紀盆地
RT 米国海軍オイルシェール備蓄

コロラド川

*BT1 川
RT コロラド川流域

コロラド川流域

1991-10-03
BT1 流域
RT コロラド州
RT コロラド川

コロンビアの機関

INIS: 1987-04-28; ETDE: 1987-06-09
BT1 国家機関
NT1 i a n

コロンビアミズーリ研究炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE m u r r 炉

コロンビア共和国

*BT1 南アメリカ
BT1 発展途上国
RT アンデス山脈

コロンビア高 B トカマク型装置

INIS: 1991-08-12; ETDE: 1991-09-13
UF h b t - e p
*BT1 トカマク型装置

コロンビア川

*BT1 川
RT コロンビア川流域
RT ワシントン州

コロンビア川流域

INIS: 1991-10-03; ETDE: 1978-10-23
BT1 流域
NT1 バスコ盆地
RT アイダホ州
RT オレゴン州
RT コロンビア川
RT ワシントン州

コロンビア特別区

ETDE: 1978-09-11
USE ワシントン dc

コロンビア発電所

2005-09-15
USE w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 2号炉

コロンビウム

USE ニオブ

ころ軸受

BT1 軸受

コンカナバリン A

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13
1990年11月まで、CONCANAVALINがこの概念を表現するために使用された。
BT1 レクチン
*BT1 赤血球凝集素
RT リンパ球
RT 細胞増殖
RT 細胞分裂周期
RT 有糸分裂

コンクリーション

2000-01-20
堆積岩の特定の自生鉱物組成が団塊状または不規則に濃集したものを。

BT1 鉱床
RT 岩石
RT 鉱物

コンクリート

*BT1 建築材料
NT1 プレストレストコンクリート
NT1 鉄筋コンクリート
RT コンクリートブロック
RT セメント
RT モルタル
RT 砂
RT 遮蔽材
RT 舗装
RT c p c (コンクリート・プラスチック合成物)

コンクリートブロック

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18

*BT1 建築材料

RT コンクリート

コンクリート水平材

RT 鉄筋コンクリート

コンゴキンシャサトリガ型炉

USE トリコ炉

コンゴレッド

1996-10-22

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE アゾ染料

USE アミン

USE インジケーター

USE スルホン酸

コンゴ共和国

BT1 アフリカ

BT1 発展途上国

NT1 ブラザヴィル

コンゴ民主共和国

1997-08-20

1997年8月まで、ZAIRE REPUBLIC がこの概念を表現するために使用された。

UF コンゴ (旧ザイール)

UF ザイール共和国 (republic of zaire)

UF ザイール共和国 (zaire republic)

BT1 アフリカ

BT1 発展途上国

NT1 キンシャサ

コンゴ (旧ザイール)

1997年9月まで、ZAIRE REPUBLIC が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

USE コンゴ民主共和国

コンサルタント

INIS: 1999-08-19; ETDE: 1980-07-09

BT1 個人

RT 契約

コンシューマ・ミシガン・パリセード炉

USE パリセード-1号炉

コンシューマ・パワー社ミッドランド-1号

2000-04-12

USE ミッドランド-1号炉

コンシューマ・パワー社ミッドランド-1号炉

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13

USE ミッドランド-1号炉

コンシューマ・パワー社ミッドランド-2号

2000-04-12

USE ミッドランド-2号炉

コンシューマ・パワー社ミッドランド-2号炉

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13

USE ミッドランド-2号炉

コンスタンタン

1993-10-03

*BT1 合金-c u 52 n i 47

コンソート-2号炉

インベリアル・カレッジ・ロンドン、ロンドン大学、アスコット、バークシャー州、英国。

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

コンソリデーテッド・エジソン社トリウム炉

1993-11-05

USE インディアン・ポイント-1号炉

コンソル FGD プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24

二酸化硫黄除去および外部ドラム反応のための充填層ガス洗浄機を含有するポンプアラウンドループを通して、チオ硫酸カリウム濃縮水溶液を循環させる。

*BT1 脱硫

RT ガス洗浄機

コンソル攪拌床プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28

攪拌機ブレードを装備した容器内における最下底炭の流動床乾留。

RT 炭

RT 炭化

コンソル合成ガスプロセス

2000-04-12

粗い石炭ケーキングおよび非ケーキング・ペレットは、従来の方法で固定床内でガス化され、空気と一緒に低熱量ガスを、酸素と一緒に合成ガスを生成する。

*BT1 石炭ガス化

コンソル合成燃料プロセス

2000-04-12

USE 石炭液化

コンティグ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1994-02-24

染色体の切断によって、50万~500万の塩基対のDNAの部分と連続的に重なり合って生成されたDNA配列断片群。

*BT1 d n a

RT エンドヌクレアーゼ

RT 遺伝子マッピング

RT 染色体

コンテナ

UF キャニスター

UF 容器

NT1 カプセル

NT1 カランドリア

NT1 キャスク

NT2 使用済燃料キャスク

NT1 タンク

NT2 フローティングルーフトタンク

NT2 油圧アキュムレータ

NT1 デュアー瓶

NT1 ホッパ

NT1 圧力容器

NT1 気体シリンダー

NT1 原子炉容器

RT カバー

RT ライナ

RT 化学反応器

RT 原子炉構成要素

RT 梱包容器

RT 遮蔽

RT 線源

RT 封じ込め

RT 輸送

コンデンサ(電気)

USE コンデンサー

コンデンサー

UF コンデンサ(電気)

UF 電気コンデンサ

*BT1 電気設備

RT エネルギー蓄積

RT エネルギー蓄積システム

RT 静電気学

RT 電源

RT 誘電材料

RT 容量内蔵エネルギー貯蔵設備

コンデンサー電離箱

UF ポケット電離箱

*BT1 線量計

*BT1 電離箱

RT 電位計

コンデンサー冷却系

1980-07-24

原子力発電所や化石燃料発電所の放熱目的。開サイクルまたは閉サイクル回路設計であってもよい。

*BT1 補助給水系

*BT1 冷却系統

RT 原子炉冷却系

コンデンセート

NT1 天然ガスコンデンセート

RT 蒸気凝縮

コンドライト

*BT1 石質隕石

コンドロイチン

*BT1 ムコ多糖

RT ムコ蛋白

ゴンドワナ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-09-08

RT プレートテクトニクス

コンパクト

RT 締固め機

RT 突固め

RT 粉末

コンパクトコミッション

INIS: 1992-08-20; ETDE: 1984-03-19

小規模加盟国の共同交渉・調整機関。

RT 州政府

RT 政府間協力

RT 低レベル放射性廃棄物

RT 放射性廃棄物管理

コンパクトトーラス

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1982-10-05

アスペクト比がーにほぼ等しいトーラス。

UF コンパクトトロイド

BT1 トーラス

*BT1 密閉系プラズマ装置

NT1 逆転磁場データピンチ装置
NT1 r o t a m a k 装置
RT トロイダル配位
RT プラズマ
RT プラズマリング
RT 点火球形トラス

コンパクトトroid

INIS: 1990-12-07; **ETDE:** 2002-06-13
USE コンパクトトラス

コンパクトナトリウム冷却炉

USE k n k (カールスルーエ) 炉

コンパクトヘリカル型装置 (c h s) トルサトロン

1991-02-11
USE c h s トルサトロン

コンパクトリニアコライダー

2015-09-08
 最大衝突エネルギー5 TeV で計画中のリニア電子・陽電子コライダー。
UF c l i c (コンパクトリニアコライダー)
 *BT1 リニアコライダー

コンパクト化

INIS: 1985-10-23; **ETDE:** 1985-11-19
 時空間次元数を低減することができるプロセス。
UF 次元コンパクト化
RT カルーツァ・クライン理論
RT 時空
RT 寸法
RT 対称性の破れ
RT 超重力

コンパクト点火トカマク型装置

INIS: 1987-04-28; **ETDE:** 1986-11-20
 T F T R 後の次のステップとして提案されたトカマク。
 *BT1 トカマク型装置
 *BT1 トカマク型炉
RT 熱核融合点火

コンバッション・エンジニアリング社石炭ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1977-05-07
USE コンバッション・エンジニアリング社同伴燃料プロセス

コンバッション・エンジニアリング社同伴燃料プロセス

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1977-05-07
 圧力下の酸素吹き込み燃焼で動作を変更することができる二点石炭供給の低圧空気吹き噴流床ガス化装置を用いた処理。
UF コンバッション・エンジニアリング社石炭ガス化プロセス
 *BT1 石炭ガス化
RT 飛沫同伴

コンバトルプロセス

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1977-06-24
 石炭選炭スラリーの洗浄と脱水のためにドイツで開発されたプロセス。1994年9月までE T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 選炭

コンパレーター回路

信号間の一致不一致の指標を提供する。
BT1 電子回路

コンバータ(電気)

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1977-05-07
USE 直流・直流コンバータ

コンバータ(イメージ)

USE イメージコンバータ

コンバータ(パルス)

USE パルスコンバータ

コンパートメント

RT 細胞外空間
RT 残留関数
RT 生物物理学
RT 保持
RT 放射性核種動態

コンピュータ

1996-11-13
 下記のUFに記されたものの多くはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF アムダールコンピュータ
UF ウラルコンピュータ
UF オリオンコンピュータ
UF オンラインコンピュータ
UF サーバー (計算機)
UF ゼロックステータシステムズコンピュータ
UF バリアンコンピュータ
UF バローズ社コンピュータ
UF フェランチコンピュータ
UF マニアック・コンピュータ
UF ミダスコンピュータ
UF 光学計算機
UF 純流体コンピュータ
UF a t l a s コンピュータ
UF d e n e l c o r 社コンピュータ
UF g e コンピュータ
UF i l l i a c コンピュータ
UF k d f コンピュータ
UF p h i l c o コンピュータ
UF t o s b a c コンピュータ
UF x d s コンピュータ
NT1 アップルコンピュータ
NT1 アナログ計算機
NT1 クレイコンピュータ
NT1 シーメンスコンピュータ
NT1 デジタル計算機
NT2 アレイプロセッサ
NT2 スーパーコンピュータ
NT2 マイクロコンピュータ
NT3 パーソナルコンピュータ
NT2 計算器
NT2 耐故障性コンピュータ
NT1 ノード・コンピュータ
NT1 ハイパーキューブコンピュータ
NT1 ハイブリッド計算機
NT1 ハネウエルコンピュータ
NT1 プロセスコンピュータ
NT1 ミンスクコンピュータ
NT1 ユニバック社コンピュータ
NT1 日立コンピュータ
NT1 富士通コンピュータ
NT1 量子コンピュータ
NT1 b e s m コンピュータ
NT1 c d c コンピュータ
NT1 d e c コンピュータ
NT2 p d p コンピュータ
NT1 e s コンピュータ
NT1 f a c o m コンピュータ

NT1 h p (ヒューレットパッカー) コンピュータ
NT1 i b m コンピュータ
NT1 i c l コンピュータ
NT1 n e c コンピュータ
NT1 r a z d a n コンピュータ
NT1 s d s コンピュータ
RT アナログシステム
RT コンピューターアーキテクチャー
RT コンピュータネットワーク
RT コンピュータ計算
RT コンピュータ支援設計
RT コンピュータ出力装置
RT コンピュータ制御システム
RT デジタルシステム
RT データフロー処理
RT データ処理
RT ファストバスシステム
RT プログラミング
RT ベクトルプロセッシング
RT マイクロプロセッサ
RT メモリー管理
RT リアルタイムシステム
RT 核計測モジュール
RT 機械翻訳
RT 磁気コア
RT 人工知能
RT 設備インタフェース
RT 電子装置
RT 並列処理
RT c a m a c システム

コンピューターx線体軸断層撮影走査

INIS: 1978-01-16; **ETDE:** 1978-03-03
USE c a t (コンピューターx線体軸断層撮影) 走査

コンピューターアーキテクチャー

INIS: 1987-02-25; **ETDE:** 1986-07-25
 コンピュータ・システムを形成するための論理要素の集合。
RT アレイプロセッサ
RT コンピュータ
RT コンピュータ出力装置
RT デジタルシステム
RT リアルタイムシステム
RT 神経回路網
RT 設備インタフェース
RT 電子装置
RT 分散構造

コンピュータグラフィックス

1982-12-03
 各種ディスプレイ装置、プリンタ、プロッタ等とコンピュータ処理を組み合わせた技術で、情報をグラフィックまたは絵画的形式にする。
UF チャーノフの顔形グラフ
RT コンピュータグラフィックス装置
RT コンピュータ計算
RT コンピュータ支援設計
RT コンピュータ出力装置
RT ダイアグラム
RT データ可視化
RT プロッター
RT 対話型ディスプレイ装置
RT 表示装置

コンピュータグラフィックス装置

- BT1 コンピュータ出力装置
- NT1 プロッター
- NT1 表示装置
- NT2 対話型ディスプレイ装置
- RT コンピュータグラフィックス
- RT コンピュータ計算
- RT コンピュータ支援設計
- RT ダイアグラム

コンピュータコード

コンピュータ・コードは、その名称の「最初の文字」と「CODES」で表現する。もし、最初の文字が数字で始まっている場合にはNUMBER CODESを用いよ。

- UF コンピュータプログラム
- SF テキスト編集プログラム
- SF 乱数発生
- NT1 エグゼクティブプログラム
- NT1 数値コード
- NT1 翻訳機
- NT1 aコード
- NT1 bコード
- NT1 cコード
- NT1 dコード
- NT1 eコード
- NT1 fコード
- NT1 gコード
- NT1 hコード
- NT1 iコード
- NT1 jコード
- NT1 kコード
- NT1 lコード
- NT1 mコード
- NT1 nコード
- NT1 oコード
- NT1 pコード
- NT1 qコード
- NT1 rコード
- NT1 sコード
- NT1 tコード
- NT1 uコード
- NT1 vコード
- NT1 wコード
- NT1 xコード
- NT1 yコード
- NT1 zコード
- RT アルゴリズム
- RT コンピュータプログラムドキュメンテーション
- RT プログラミング
- RT プログラミング言語
- RT 音声合成

コンピュータシミュレーション

INIS: 1996-04-16; ETDE: 1979-04-11

数学的な形式でプロセス、デバイスまたは概念の表現をコンピュータが計算したもの。

- UF 計算機シミュレーション
- UF 計算流体力学
- BT1 シミュレーション
- NT1 ラージ・エディ・シミュレーション
- RT エネルギーモデル
- RT コンピュータ計算
- RT データ可視化

- RT データ処理
- RT 数値解析
- RT 分子動力学法

コンピュータネットワーク

INIS: 1995-10-27; ETDE: 1976-11-01

二種類以上の相互接続されたコンピュータ・ユニットからなる複合体。

- UF ネットワーク (コンピュータ)
- NT1 インターネット
- NT1 ローカル・エリア・ネットワーク
- RT オンラインシステム
- RT コンピュータ
- RT データ伝送
- RT リアルタイムシステム
- RT 情報システム

コンピュータプログラミング

- USE プログラミング

コンピュータプログラム

- USE コンピュータコード

コンピュータプログラムドキュメンテーション

INIS: 1987-09-22; ETDE: 1987-10-23

コンピュータコードのインストールおよび使用を可能にする実際のドキュメントについて、リテラリーインジケータのVと組み合わせた場合に限定。

- RT コンピュータコード
- RT プログラミング
- RT プログラミング言語
- RT マニュアル

コンピュータ計算

手段であって、結果ではない。

- UF 計算(コンピュータ)
- RT コンピュータ
- RT コンピュータグラフィックス
- RT コンピュータグラフィックス装置
- RT コンピュータシミュレーション
- RT データ可視化
- RT データ解析
- RT 感度解析
- RT 境界要素法
- RT 計算格子
- RT 数値解析
- RT 数値モデル

コンピュータ言語

- USE プログラミング言語

コンピュータ支援教育

2016-06-24

2016年6月まで有効なディスクリプタであった。

- USE eラーニング

コンピュータ支援教育

INIS: 2000-03-28; ETDE: 1987-12-10

コンピュータ支援製造

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-07-07

- UF cam (コンピュータ支援製造)
- BT1 製作
- RT オンライン制御システム
- RT コンピュータ支援設計
- RT 工作機械
- RT 自動化
- RT 生産
- RT 製作

コンピュータ支援設計

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-02-19

- BT1 デザイン
- RT コンピュータ
- RT コンピュータグラフィックス
- RT コンピュータグラフィックス装置
- RT コンピュータ支援製造
- RT 計画
- RT 数値モデル

コンピュータ出力装置

INIS: 1990-12-06; ETDE: 1976-03-22

- NT1 コンピュータグラフィックス装置
- NT2 プロッター
- NT2 表示装置
- NT3 対話型ディスプレイ装置
- RT コンピュータ
- RT コンピューターアーキテクチャー
- RT コンピュータグラフィックス

コンピュータ制御システム

INIS: 1991-10-07; ETDE: 1980-03-04

- *BT1 オンライン制御システム
- NT1 適応システム
- RT エネルギー制御システム
- RT コンピュータ
- RT 制御装置
- RT 多重性
- RT 耐故障性コンピュータ

コンピュータ断層撮影

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-07

- USE コンピュータ断層撮影法

コンピュータ断層撮影

INIS: 1978-01-16; ETDE: 1978-03-03

- USE cat (コンピューターx線体軸断層撮影) 走査

コンピュータ断層撮影法

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06

対象物の周りで、いくつかの異なる角度で構成されたX線、光子または粒子のナロービームを透過測定し、対象物の断面の鮮明な画像を取得するためコンピュータプログラムと共に使用する撮像技術。

- UF コンピュータ断層撮影
- *BT1 断層撮影法
- NT1 光子コンピュータ断層撮影法
- NT1 放射型コンピュータ断層撮影法
- NT2 単光子放射型コンピュータ断層撮影法
- NT2 陽電子コンピュータ断層撮影法
- NT2 ec cat (放射型コンピュータ体軸断層撮影法) 走査
- NT1 陽子コンピュータ断層撮影法
- NT1 cat (コンピューターx線体軸断層撮影) 走査
- RT イメージスキャナ
- RT データ可視化
- RT 画像処理
- RT 順次走査
- RT 生体医学x線撮影法
- RT ct-誘導放射線治療

コンプトンダイオード探知器

- *BT1 放射線検出器
- RT γ 線検出
- RT 自己出力形検出器

コンプトン効果

1998-02-18

UF コンプトン散乱

*BT1 弾性散乱

*BT1 電磁相互作用

RT クライン・仁科方程式

RT コンプトン散乱断層 x 線撮影

RT コンプトン波長

コンプトン散乱

USE コンプトン効果

コンプトン散乱断層 X 線撮影

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06

外部線源によって生成される平面ガンマビームの 90 度のコンプトン散乱ガンマカメラによる検出に基づく。

*BT1 断層撮影法

RT コンプトン効果

RT γ 線カメラ

RT 生体医学 x 線撮影法

コンプトン波長

1998-02-18

粒子の波長特性、その値は、 $h/ (MC)$ である。

RT コンプトン効果

コンプトン分光計

*BT1 γ 線スペクトロメータ

コンプライアンス

INIS: 1993-07-28; ETDE: 1976-11-01

SF エスクロー勘定

RT 違反

RT 勧告

RT 基準

RT 規則

RT 強制力

RT 行政手続

RT 法的側面

RT 法律

コンプライアンス監査

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1983-05-21

BT1 監査

コンプレイナサイト

2000-04-12

*BT1 ウラン鉱物

*BT1 酸化鉱物

RT 酸化ウラン

コンプレッサーブレード

INIS: 1999-03-02; ETDE: 1975-10-01

1999 年 3 月まで、COMPRESSORS および TURBINE BLADES がこの概念を表現するために使用された。

UF ブレード(コンプレッサー)

RT タービン羽根

RT 圧縮機

コンブ属

*BT1 海藻

*BT1 褐色植物

RT アルギン酸塩

コンベア

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1977-03-04

*BT1 運搬装置

NT1 チェーンコンベヤー

NT1 ベルトコンベア

RT マテリアルハンドリング

RT 鉱山設備

RT 輸送

コンラッド鉱石鉱山

INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08

*BT1 鉱山

*BT1 放射性廃棄物施設

RT 地中処分

RT 中レベル放射性廃棄物

RT 低レベル放射性廃棄物

RT 立坑掘削

ゴールドデンハムスター属

USE ハムスター

ゴールドストーンダイアグラム

UF サワダ法

UF ブリュックナー・ゴールドストーン理論

UF ブリュックナー・サワダ理論

UF ブリュックナー近似

*BT1 ダイアグラム

RT 多体問題

ゴールドストーンボゾン

基底状態が系のもつ対称性を破っている状況で生じる質量ゼロの粒子。

BT1 ボゾン

*BT1 仮説粒子

NT1 アキシオン

NT1 マヨロン

RT 不変性原理

RT s u 群

ゴールドハーバー・テラー模型

USE 巨大共鳴模型

ゴールドベルガー・トライマン関係

RT カップリング

RT π 中間子

RT 弱い相互作用

RT 場の量子論

ゴールドベルガー模型

UF サーバー・ゴールドベルガー模型

*BT1 原子核模型

ゴールレーベン塩ドーム

INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08

*BT1 放射性廃棄物施設

RT 塩分付着

RT 岩塩空洞

RT 高レベル放射性廃棄物

RT 地中処分

サークルクリフ鉱床

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-07-07

*BT1 オイルサンド鉱床

RT オイルサンド

RT ユタ州

サージ

RT パルス

RT 過電圧

RT 過電流

RT 水理学

RT 中間体

RT 電圧調整器

RT 電位

RT 電気過渡現象

RT 電気制御器

RT 電流

RT 流体流動

RT v a r 制御システム

サーバー (計算機)

2005-05-25

USE コンピュータ

サーバー・ゴールドベルガー模型

USE ゴールドベルガー模型

サーバー理論

RT ストリッピング

サービス部門

INIS: 1992-10-23; ETDE: 1980-08-12

RT 家庭部門

RT 部門別分析

RT 民間営利部門

サーフ II 蓄積リング

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-08-20

NBS シンクロトロン紫外線放射光施設

UF シンクロトロン紫外線放射光施設 (nbs)

UF n b s シンクロトロン紫外線施設

BT1 蓄積リング

*BT1 放射光源

サーフェーシング

INIS: 2000-07-24; ETDE: 1978-07-05

USE 表面硬化

サーベイ(放射能)

USE 放射線モニタリング

サーベイモニター

*BT1 放射線モニタ

サーボ機構

*BT1 制御装置

RT アクチュエータ

RT フィードバック

RT 遠隔制御

サーマルカラム

UF カラム (サーマル)

UF 原子炉サーマルカラム

RT 減速材

RT 中性子源

RT 熱中性子

サーマルフォトグラフィー

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-09-19

USE 赤外線サーモグラフィー

サーマルリカバリー

INIS: 1992-04-06; ETDE: 1981-05-18

BT1 増進回収法

RT 原位置燃焼

RT 水蒸気噴射

サーミスター

BT1 半導体素子

RT 抵抗器

サーミ人

2008-09-01

北部スウェーデン、ノルウェー、フィンランド、ロシアのコラ半島の一部に暮らす北ヨーロッパの先住民族の人々。2008年9月まで、LAPPSがこの概念を表現するために使用された。

UF ラップ人

*BT1 少数民族

*BT1 先住民

RT エスキモー族

RT スウェーデン王国

RT ノルウェー王国

RT フィンランド共和国

RT ロシア連邦

RT 北極地帯

サーメット

UF 硬質合金

UF 焼結炭化物

*BT1 複合材料

NT1 t d ニッケル

NT1 t d ニッケルクロム

RT セラミックス

RT 耐火物

サーモアクチノミセス属

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-29

*BT1 バクテリア

RT 酵素加水分解

サーモグラフィー

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11

過渡的熱伝達技術。

BT1 測定方法

NT1 赤外線サーモグラフィー

RT 遠隔探査

RT 温度測定

RT 赤外線

RT 冷熱試験

サーモスタット

*BT1 制御装置

NT1 クライオスタット

RT 温度制御

サーモス炉

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 プロセス加熱用原子炉

*BT1 熱中性子炉

サーモン実験

BT1 ヴェラ作戦

サイアロン

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1982-02-08

USE 酸化アルミニウム

USE 窒化ケイ素

ザイル共和国 (republic of zaire)

1997年9月まで、ZAIRE REPUBLIC が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

USE コンゴ民主共和国

ザイル共和国 (zaire republic)

1997-08-20

1997年8月まで有効なディスクリプタであった。

USE コンゴ民主共和国

サイオト川

2000-04-12

1996年2月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE オハイオ州

USE 川

ザイオン-1号炉

コモンウェルス・エジソン社、シオン、イリノイ州、米国。1997年にシャットダウン。

UF シオンステーションユニット-1

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ザイオン-2号炉

コモンウェルス・エジソン社、シオン、イリノイ州、米国。1963年にシャットダウン。

UF シオンステーションユニット-2

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サイカシン

2000-04-12

1994年4月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE アゾ化合物

USE 発癌物質

USE 六炭糖

サイクロトロン

*BT1 円形加速器

NT1 クラコー-u-120 サイクロトロン

NT1 マイクロトロン

NT2 レーストラックマイクロトロン

NT1 可変エネルギーサイクロトロン

NT2 カルカタサイクロトロン

NT2 チャンディーガルサイクロトロン

NT1 超伝導サイクロトロン

NT2 テキサス超伝導サイクロトロン

NT2 ミラノ超伝導サイクロトロン

NT1 等時性サイクロトロン

NT2 アイントホーフエンサイクロトロン

NT2 アリスサイクロトロン

NT2 オスロサイクロトロン

NT2 オルセーサイクロトロン

NT2 カールスルーエサイクロトロン

NT2 カザフスタンサイクロトロン

NT2 キエフサイクロトロン

NT2 クラコーaic-144 サイクロトロン

NT2 グルノーブルサイクロトロン

NT2 サイクロンサイクロトロン

NT2 サラサイクロトロン

NT2 テキサス超伝導サイクロトロン

NT2 テキサス a & m サイクロトロン

NT2 デブレツェンサイクロトロン

NT2 ハイジーサイクロトロン

NT2 プリンストンサイクロトロン

NT2 ブルックヘブン国立研究所サイクロトロン

NT2 ミュンヘン suse サイクロトロン

NT2 ミュンヘンコンパクトサイクロトロン

NT2 ミラノ超伝導サイクロトロン

NT2 ワルシャワサイクロトロン

NT2 東京大学原子核研究所 (i n s) サイクロトロン

NT2 東北サイクロトロン

NT2 a a b o サイクロトロン

NT2 c r n l 超伝導サイクロトロン

NT2 g a n i l サイクロトロン

NT2 h i r f l (重イオン研究施設蘭州) サイクロトロン

NT2 i n r サイクロトロン

NT2 i p c r サイクロトロン (理研 r i ビームファクトリー)

NT2 i u (インディアナ大学) サイクロトロン

NT2 j i n r (ドゥブナ合同原子核研究所) サイクロトロン

NT3 j i n r (ドゥブナ合同原子核研究所) u-400 サイクロトロン

NT2 j u l i c サイクロトロン

NT2 k v i サイクロトロン

NT2 m s u サイクロトロン

NT2 n a c サイクロトロン

NT2 n i r s (放射線医学総合研究所) サイクロトロン

NT2 n r l サイクロトロン

NT2 o r n l イソクロナスサイクロトロン

NT2 r c n p (大阪大学核物理研究センター) サイクロトロン

NT2 s i n サイクロトロン

NT2 t r i u m f サイクロトロン

NT2 u c l r l サイクロトロン

NT3 l b l (ローレンス・バークレー研究所) 8 8 インチサイクロトロン

NT1 分離軌道型サイクロトロン

NT1 n b i サイクロトロン

RT シンクロサイクロトロン

RT ディー電極

サイクロトロン共鳴

BT1 共鳴

NT1 アズベル・カーナー共鳴

NT1 イオンサイクロトロン共鳴

NT1 電子サイクロトロン共鳴

RT イオンサイクロトロン共鳴分光学

RT サイクロトロン放射

サイクロトロン周波数

UF 周波数 (サイクロトロン)

RT サイクロトロン倍音

RT サイクロトロン不安定性

RT サイクロトロン放射

RT ジャイロ振動数

サイクロトロン倍音

*BT1 倍音

RT サイクロトロン周波数

RT パーンスタインモード

サイクロトロン不安定性

*BT1 プラズママイクロ不安定性

RT サイクロトロン周波数

サイクロトロン放射

*BT1 制動放射

RT サイクロトロン共鳴

RT サイクロトロン周波数

RT シンクロトロン放射

RT i c r (イオンサイクロトロン) 共鳴加熱

サイクロメトリー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-11-24

空気または他の気体の水蒸気含有量の測定に関連する科学技術。HUMIDITY かつ

また *MOISTURE* をも見よ。1997年3月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。

USE 湿度計

サイクロンサイクロトロン

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-03-24

ルーヴァン・カトリック大学サイクロトロン。

UF ルーヴァン・カトリック大学アイソクロナス・サイクロトロン

UF ルーヴァン・カトリック大学・サイクロトロン

*BT1 重イオン加速器

*BT1 等時性サイクロトロン

サイクロン燃焼器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26

BT1 燃焼器

サイジング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-14

1996年5月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。

USE サイズ

サイズ

1981年12月から1996年5月まで、*SIZING* は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。

UF サイジング

NT1 粒径

NT1 粒度

NT1 臨界サイズ

RT 厚さ

RT 寸法

RT 幅

RT 容積

サイズウェル原子力発電所 a

1998-11-04

USE サイズウェル a 炉

サイズウェル原子力発電所 b

1998-11-04

USE サイズウェル b 炉

サイズウェル A 炉

サイズウェル、サフォーク州、英国。

UF サイズウェル原子力発電所 a

*BT1 マグノックス型炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

サイズウェル B 炉

サイズウェル、サフォーク州、英国。

UF サイズウェル原子力発電所 b

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サイダム条件

UF サイダム理論

RT プラズマ不安定性

RT メルシエ条件

サイダム理論

USE サイダム条件

サイトカイン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1995-07-21

USE リンホカイン

サイトリックスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

ビーボディによってライセンス化された排煙脱硫プロセス。1994年3月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

USE 廃棄物処理

サイトリハビリテーション

INIS: 1990-09-24; ETDE: 1990-10-09

USE 改善措置

サイトリホス

2000-04-12

1994年4月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。

USE アミン

USE スクレオチド

USE 放射線防護剤

サイト (原子力施設)

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13

より具体的な施設のディスクリプタを用いよ。

USE 原子力施設

サイバネティクス

RT マン・マシンシステム

RT 情報理論

RT 制御

サイバースドルフ研究センター

INIS: 1988-06-22; ETDE: 1988-07-15

UF オーストリアサイバースドルフ研究センター

UF *o e f z s* (オーストリアサイバースドルフ研究センター)

*BT1 オーストリアの機関

RT アストラ炉

サイム樟脳

USE チモール

ザイモサン

1996-07-23

微生物感染に应答して免疫系を活性化するために使用される酵母から単離されたタンパク質-炭水化物複合体。ザイモサンの作用はプロペリジンを刺激する能力に由来する。

RT 酵母

RT 多糖類

RT 補体

ザイモモナス菌

INIS: 1993-07-20; ETDE: 1982-05-12

*BT1 バクテリア

RT 嫌気条件

サイラス炉

バーバ原子力研究センター、トロンベイ、マハーラーシュトラ州、インド。

UF カナダ-インド炉

UF *c i r* 炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

サイラトロン

*BT1 ガス放電管

RT スイッチング回路

RT 整流管

サイリスター

BT1 半導体素子

RT スイッチング回路

RT 整流器

サイレドン

1996-11-13

1997年3月まで、*AXOLOTL* が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。

USE サンショウウオ (salamanders)

サイロックスプロセス

2000-04-12

アンモニウムチオヒ酸塩を用いた硫化水素を除去するための湿式洗浄プロセス。1994年3月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

サイン・ゴルドン方程式

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1976-12-16

量子場理論を定義する2つの時空間次元における場の方程式。

*BT1 場の方程式

RT 場の量子論

サウジアラビア王国

BT1 アジア

BT1 アラブ諸国

BT1 中東

BT1 発展途上国

RT *o a p e c* (アラブ石油輸出国機構)

RT *o p e c* (石油輸出国機構)

サウスウェスト実験用高速酸化炉

1993-11-09

USE セフォー炉

サウスカロライナ州

1997-06-19

*BT1 *u s a* (アメリカ合衆国)

RT サバンナ・リバー工場

RT サバンナ川

RT サンティー川

RT 米国東海岸

サウスダコタ州

*BT1 *u s a* (アメリカ合衆国)

NT1 テーブルマウンテン地域

RT ウィリントン盆地

RT ミズーリ川

サウスヘブン・ミシガン炉

ETDE: 2001-01-23

USE バリセード-1号炉

サウス・テキサス-1号炉

*S T P*ニュークリア・オペレーション社、ベイシティ、テキサス州、米国。

*BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

サウス・テキサス-2号炉

*S T P*ニュークリア・オペレーション社、ベイシティ、テキサス州、米国。

*BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

ザカリアセン模型

RT 場の量子論

サギノー川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08

*BT1 川

RT ミシガン州

RT 水力発電所

サクソン・ウッズポテンシャル

USE ウッド・サクソンポテンシャル

サクラメント・ランチェ・セコー1号炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13

USE ランチェ・セコー1号炉

サクラメント・ランチェ・セコー2号炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13

USE ランチェ・セコー2号炉

サクランボ

*BT1 果実

RT バラ科

RT 果樹

サクレージンクロトロン

USE サターン

サクレー原子力研究センター (cea)

USE cea サクレー原子力研究センター

サクレールINAC

*BT1 線形加速器

ザクロ石

1996-11-13

ケイ酸塩ガーネットに限定。

UF アンドラダイト

*BT1 ケイ酸塩鉱物

RT ケイ酸カルシウム

RT ケイ酸鉄

RT フェライトガーネット

さく井

1992-02-21

BT1 穿孔

RT スパークドリル

RT せん孔設備

RT ドリル

RT 井戸

RT 回転ドリル

RT 回転掘削

RT 掘さく装置

RT 傾斜掘り

RT 抗井封印

RT 削岩

RT 切断取り外し

RT 探鉱井

RT 地熱井

RT 油圧機器

RT mwd (掘削時測定) システム

サケ

*BT1 溯河魚

ササゲ

INIS: 1992-05-07; ETDE: 2002-06-13

USE リョクトウ

サスカチュワン州

1996-07-16

1996年8月まで、BEAVERLODGEはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF ビーバーロッジ

*BT1 カナダ

RT アサバスカ湖

RT ウィリストン盆地

RT キーレイク鉱山

RT クラフレイク鉱山

RT コールドレイク鉱床

RT ビーバーロッジ鉱山

RT ワイバーン油田

サスケハナ蒸気発電所ユニット1

1993-11-09

USE サスケハナ1号炉

サスケハナ蒸気発電所ユニット2

1993-11-09

USE サスケハナ2号炉

サスケハナ川

*BT1 川

RT ニューヨーク州

RT ペンシルベニア州

RT メリーランド州

サスケハナ1号炉

PPL、サスケハナ、ベリック、ペンシルバニア州、米国。

UF サスケハナ蒸気発電所ユニット1

*BT1 沸騰水型原子炉

サスケハナ2号炉

PPL、サスケハナ、ベリック、ペンシルバニア州、米国。

UF サスケハナ蒸気発電所ユニット2

*BT1 沸騰水型原子炉

サソール-IIプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04

液化プロセスは、ルルギ圧ガス化、フィッシャー・トロブシュ合成、および、レクチゾル法に基づいて、ガソリン及び他の石油製品を生産するために循環流動床反応器を使用。

*BT1 石炭液化

RT フィッシャー・トロブシュ合成

RT ルルギ法

RT レクチゾール法

サソールプロセス

2000-04-12

南アフリカ・石炭・石油・ガス会社(サソール社)プロセス。石炭から合成原油への変換のための間接的なプロセスで、一酸化炭素および水素への完全ガス化によるもので、フィッシャー・トロブシュ合成が続く。

*BT1 石炭液化

サソリ

*BT1 クモ綱

サターン

UF サクレージンクロトロン

*BT1 シンクロトロン

サターンII

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

*BT1 シンクロトロン

サッカーロッドポンプ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-10

USE ロッドポンプ

サッカリン

*BT1 チアゾール

*BT1 有機酸素化合物

サッカロース

UF 砂糖

UF 蔗糖

*BT1 二糖類

RT 製糖工業

サッカロミセス属

*BT1 酵母

NT1 出芽酵母

サックストン炉

ウェスティンハウス社原子炉査定センター、ワルツミル、ペンシルバニア州、米国。1972年にシャットダウン、1996年に廃炉。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

サトウキビ

*BT1 アシ

RT 作物

RT 糖蜜

サトウダイコン

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1977-06-02

*BT1 テンサイ

サドベリーニュートリノ天文台

INIS: 1992-08-06; ETDE: 1992-09-10

サドベリー、オンタリオ州、カナダ。

RT ニュートリノ検出

RT 地下施設

さなぎ

RT ライフサイクル

RT 昆虫

RT 年齢層

RT 変態

サナダムシ

USE 条虫綱

サニーサイド鉱床

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07

*BT1 オイルサンド鉱床

RT オイルサンド

RT ユタ州

サニクロ30

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1978-12-20

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE 合金-fe46ni33cr21

サニクロ70

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13

USE 合金-ni76cr15fe8

サバンナ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-10-07

木々が点在する草原が特徴の明確な生物群系。

*BT1 陸上生態系

RT 乾燥地
RT 熱帯地域

サバンナ(原子力船)

USE 原子力船サバンナ

サバンナ・リバープロセス開発炉

1993-11-09

USE p d p 炉

サバンナ・リバー・プラント c 炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1983-11-23

USE c 炉

サバンナ・リバー・プラント k 炉

1993-11-09

USE k 炉

サバンナ・リバー・プラント l 炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1982-05-12

USE l 炉

サバンナ・リバー・プラント p 炉

1993-11-09

USE p 炉

サバンナ・リバー・プラント r 炉

1993-11-09

USE r 炉

サバンナ・リバー研究所 r t r 炉

USE r t r 炉

サバンナ・リバー工場

SF エネルギー応用システム試験施設

SF 東施設

*BT1 米国エネルギー省

*BT1 米国 a e c (原子力委員会)

*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)

RT サウスカロライナ州

サバンナ・リバー試験原子炉-305

USE s r - 3 0 5 炉

サバンナ加圧型臨界未満実験

1993-11-09

USE p s e 炉

サバンナ川

*BT1 川

RT サウスカロライナ州

RT ジョージア州

サバンナ炉

米国原子力委員会、米国商務省、米国海事委員会、米国。永久にシャットダウン、1972年に廃炉。

UF 原子力船サバンナ炉

*BT1 船舶推進用原子炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

RT 原子力船サバンナ

サハ・ラングミュア方程式

USE サハ方程式

サハ方程式

UF サハ・ラングミュア方程式

BT1 方程式

RT 熱力学

RT 放電

サファイア

1976-05-05

*BT1 コランダム

サファリ-1号炉

南アフリカ原子力公社、プレトリア、南アフリカ。

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

サブガライト

2000-04-12

*BT1 ウラン鉱物

RT ウランリン酸塩

RT リン酸アルミニウム

サブクーリング

BT1 冷却

RT 蒸気凝縮

サブクール沸騰

UF 局部沸騰

UF 表面沸騰

*BT1 沸騰

サブシステム試験施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08

USE m s s t f (中温度ソーラーシステム試験施設)

サブマージアーク溶接

*BT1 アーク溶接

サブプレッション

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-26

USE 抑制

サボテン

1979-09-18

UF サボテン科

*BT1 双子葉植物綱

サボテン科

1979-11-02

USE サボテン

サボニウス回転子

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19

BT1 回転子

RT 垂直軸風力タービン

サポニン

*BT1 配糖体

ザポロジェー 1 号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20

ウクライナ。

*BT1 ロシア型加圧水型炉

ザポロジェー 2 号炉

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24

ウクライナ。

*BT1 ロシア型加圧水型炉

ザポロジェー 3 号炉

INIS: 1990-01-29; ETDE: 1990-02-13

ウクライナ。

*BT1 ロシア型加圧水型炉

ザポロジェー 4 号炉

INIS: 1990-01-29; ETDE: 1990-02-13

ウクライナ。

*BT1 ロシア型加圧水型炉

ザポロジェー 5 号炉

2001-02-21

ウクライナ。

*BT1 ロシア型加圧水型炉

ザポロジェー 6 号炉

2001-02-21

ウクライナ。

*BT1 ロシア型加圧水型炉

サポート柱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06

RT 支持具

サマー 1 号炉

サウス・カロライナ・エレクトリック・アンド・ガス社、ジェンキンズビル、サウスカロライナ州、米国。

UF ヴァージル・c・サマー 1 号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ザマック

2000-04-12

*BT1 アルミニウム合金

*BT1 カドミウム添加合金

*BT1 スズ添加合金

*BT1 マグネシウム添加合金

*BT1 亜鉛基合金

*BT1 鉄添加合金

*BT1 銅合金

サマリウム

*BT1 希土類

RT サマリウム振動

サマリウム 128

2007-04-20

*BT1 サマリウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

サマリウム 129

2007-04-20

*BT1 サマリウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

サマリウム 130

2006-12-20

*BT1 サマリウム同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 131

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01

*BT1 サマリウム同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶奇核

*BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 132

2007-04-20

*BT1 サマリウム同位体

*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 133

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-20

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 134

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-20

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 135

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 136

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-07-08

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 137

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 138

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

サマリウム 139

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

サマリウム 140

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

サマリウム 141

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

サマリウム 142

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

サマリウム 143

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

サマリウム 144

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

サマリウム 144 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

サマリウム 144 反応

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
*BT1 重イオン反応

サマリウム 145

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

サマリウム 145 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

サマリウム 146

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 年寿命放射性同位体

サマリウム 146 ターゲット

INIS: 1975-12-19; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

サマリウム 147

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 年寿命放射性同位体

サマリウム 147 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

サマリウム 148

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 年寿命放射性同位体

サマリウム 148 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

サマリウム 149

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

サマリウム 149 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

サマリウム 150

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

サマリウム 150 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

サマリウム 151

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

サマリウム 151 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

サマリウム 152

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

サマリウム 152 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

サマリウム 153

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 日寿命放射性同位体

サマリウム 154

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

サマリウム 154 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

サマリウム 154 反応

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
*BT1 重イオン反応

サマリウム 155

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

サマリウム 156

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

サマリウム 157

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

サマリウム 158

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

サマリウム 159

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1986-11-20
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 160

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1986-11-20
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 161

2007-04-20
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 162

2007-04-20
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 163

2007-04-20
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体

- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

サマリウム 164

2007-04-20
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

サマリウム 165

2007-04-20
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

サマリウムイオン

- *BT1 イオン

サマリウムケイ酸塩

- *BT1 ケイ酸塩
- *BT1 サマリウム化合物

サマリウムハロゲン化物

2012-07-25
*BT1 サマリウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化サマリウム
NT1 ヨウ化サマリウム
NT1 塩化サマリウム
NT1 臭化サマリウム

サマリウム化合物

1997-06-19
BT1 希土類化合物
NT1 ケイ化サマリウム
NT1 サマリウムケイ酸塩
NT1 サマリウムハロゲン化物
NT2 フッ化サマリウム
NT2 ヨウ化サマリウム
NT2 塩化サマリウム
NT2 臭化サマリウム
NT1 セレン化サマリウム
NT1 タングステン酸サマリウム
NT1 テルル化サマリウム
NT1 ヒ化サマリウム
NT1 ホウ化サマリウム
NT1 リン化サマリウム
NT1 リン酸サマリウム
NT1 過塩素酸サマリウム
NT1 酸化サマリウム
NT1 硝酸サマリウム
NT1 水酸化サマリウム
NT1 水素化サマリウム
NT1 炭化サマリウム
NT1 炭酸サマリウム
NT1 窒化サマリウム
NT1 硫化サマリウム
NT1 硫酸サマリウム

サマリウム基合金

- *BT1 サマリウム合金

サマリウム効果

2000-04-12
USE サマリウム振動

サマリウム合金

1%以上のサマリウム (Sm) を含む合金。
*BT1 希土類合金
NT1 サマリウム基合金
NT1 サマリウム添加合金

サマリウム振動

2000-04-12
原子炉の運転に対する核分裂生成物サマリウムの影響。
UF サマリウム効果
BT1 ポイズニング
RT サマリウム
RT 核毒物
RT 原子炉毒物質除去
RT 発振

サマリウム添加合金

1%未満のサマリウム (Sm) を含む合金はここに含まれる。
*BT1 サマリウム合金
*BT1 希土類添加合金

サマリウム同位体

- BT1 同位体
- NT1 サマリウム 128
- NT1 サマリウム 129
- NT1 サマリウム 130
- NT1 サマリウム 131
- NT1 サマリウム 132
- NT1 サマリウム 133
- NT1 サマリウム 134
- NT1 サマリウム 135
- NT1 サマリウム 136
- NT1 サマリウム 137
- NT1 サマリウム 138
- NT1 サマリウム 139
- NT1 サマリウム 140
- NT1 サマリウム 141
- NT1 サマリウム 142
- NT1 サマリウム 143
- NT1 サマリウム 144
- NT1 サマリウム 145
- NT1 サマリウム 146
- NT1 サマリウム 147
- NT1 サマリウム 148
- NT1 サマリウム 149
- NT1 サマリウム 150
- NT1 サマリウム 151
- NT1 サマリウム 152
- NT1 サマリウム 153
- NT1 サマリウム 154
- NT1 サマリウム 155
- NT1 サマリウム 156
- NT1 サマリウム 157
- NT1 サマリウム 158
- NT1 サマリウム 159
- NT1 サマリウム 160
- NT1 サマリウム 161
- NT1 サマリウム 162
- NT1 サマリウム 163
- NT1 サマリウム 164
- NT1 サマリウム 165

サマリウム複合物

- *BT1 希土類複合物

サミットー1号炉

デルマーバ・パワー・アンド・ライト社、
ケント社、デラウェア州、米国。1975
年、建設開始前にキャンセル。

- *BT1 ヘリウム冷却炉
- *BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

サミットー2号炉

デルマーバ・パワー・アンド・ライト社、
ケント社、デラウェア州、米国。1975
年、建設開始前にキャンセル。

- *BT1 ヘリウム冷却炉
- *BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

サラサール・トリガマーク□型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE トリガー3型サラサール炉

サラサイクロトロン

INIS: 1984-06-25; ETDE: 1984-02-10
ローヌアルプス加速器システム (Systeme
Accelérateur Rhone-Alpes)。インジェクタ
サイクロトロンと後段加速器サイクロト
ロンの、2つのサイクロトロンで構成。
UF 加速器システム・ローヌアルプス
*BT1 等時性サイクロトロン

サラセミア

- *BT1 貧血症

サラム・ワインバグゲージ模型

INIS: 1995-08-10; ETDE: 1995-11-29
USE ワインバグ・サラムゲージ模型

サラム仮説

- USE リー・ヤン理論

サリー発電所ユニットー1

- USE サリーー1号炉

サリー発電所ユニットー2

- USE サリーー2号炉

サリーー1号炉

バージニア・エレクトリック・アンド・
パワー社、サリー、バージニア州、米国
。

- UF サリー発電所ユニットー1
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サリーー2号炉

バージニア・エレクトリック・アンド・
パワー社、サリー、バージニア州、米国
。

- UF サリー発電所ユニットー2
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サリーー3号炉

バージニア・エレクトリック・アンド・
パワー社、サリー、バージニア州、米国
。1977年、建設開始前にキャンセル。

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サリーー4号炉

バージニア・エレクトリック・アンド・
パワー社、サリー、バージニア州、米国
。1977年、建設開始前にキャンセル。

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サリチル酸

1996-10-23
UF ヒドロキ安息香酸-オルト
*BT1 ヒドロキシ酸

サリーート軌道ステーション

- *BT1 宇宙船
- BT1 衛星

サル

- *BT1 霊長類
- NT1 アカゲザル
- NT1 ヒヒ
- RT 類人猿

サルガッソウ海

- *BT1 大西洋

サルコシン

- UF メチルアミノ酢酸
- UF メチルグリココール
- *BT1 アミノ酸
- RT グリシン

サルソソ

- USE アブラナ属

サルファダイアジン

1996-10-23
1996年10月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE スルホンアミド
USE ビリミジン類

サルフィバンププロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-14
モノ・エタノール・アミン洗浄を使用し
たコークス炉ガス脱硫プロセス。
*BT1 脱硫

サルフェクス法

2000-04-12
1996年8月までETDEの有効なディス
クリプタであった。
USE 再処理

サルフリーンプロセス

2000-04-12
液Sを生成するためのクラスターユ
ニットからの残留ガスの脱硫プロセス。
硫化水素および二酸化硫黄を反応ガス混
合物のSの露点以下の温度で反応させる
。
*BT1 脱硫

サルミン

1996-07-08
1996年6月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE プロタミン

サルモネラ属

1996-07-18
*BT1 バクテリア
NT1 ネズミチフス菌
RT 腸チフス

サワークルードオイル

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1993-04-16
USE サワー原油

サワー原油

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1976-03-11
硫黄および硫黄化合物を異常に多量に含
む原油。
UF サワークルードオイル
UF 高硫黄原油
*BT1 石油
RT 硫黄
RT 硫化水素

サワダ法

- USE ゴールドストーンダイヤグラム

サンアントニオ湾

2000-04-12
*BT1 メキシコ湾
RT テキサス州

サンゴ礁。

2013-11-27
*BT1 リーフ
RT サンゴ虫

サンゴ虫

- *BT1 刺胞動物門
- RT サンゴ礁。

サンシャイン作戦

UF プロジェクト・サンシャイン
RT 放射性降下物

サンショウウオ (SALAMANDERS)

1996-11-13
1997年3月まで、AXOLOTLはETDEの
有効なディスクリプタであった。
UF アホロートル
UF イモリ (newts)
UF サイレドン
*BT1 両生類
NT1 ヨーロッパイモリ (triturus)
RT カエル

サンタバーバラ海峡

INIS: 1992-06-16; ETDE: 1977-01-28
*BT1 太平洋
RT カリフォルニア州
RT 大陸棚

サンタマリア・デ・ガローニャ原子力発電所

1995-02-20
USE ガローニャ炉

サンタマリア・デ・ガローニャ炉

1993-11-09
USE ガローニャ炉

サンタルバンー1号炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05
フランス電力会社、サン・タルバン・デ
ュ・ローヌ/サン・モーリス・レクシル
、イゼール県、フランス。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サンタルバンー2号炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05
フランス電力会社、サン・タルバン・デ
ュ・ローヌ/サン・モーリス・レクシル
、イゼール県、フランス。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サンタローザ鉱床

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-07-07
 *BT1 オイルサンド鉱床
 RT オイルサンド
 RT ニューメキシコ州

サンダーバード作戦

INIS: 1983-09-05; ETDE: 1975-11-26
 石炭層の核断に続く、石炭のその場ガス化。
 UF プロジェクト・サンダーバード
 RT 核爆発
 RT 石炭ガス化
 RT 地下爆発

サンディアパルス炉-□

USE spr-2号炉

サンディアパルス炉-□

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
 USE spr-3号炉

サンディアパルス炉-□

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
 USE spr-4号炉

サンディアパルス炉-4

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-08-11
 USE spr-4号炉

サンディア研究所

Sandia National Laboratories と名称変更された。以後、Sandia National Laboratories がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 サンディア国立研究所
 *BT1 米国 a e c (原子力委員会)
 *BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)
 RT カリフォルニア州
 RT トノパ演習射撃地域
 RT ニューメキシコ州

サンディア国立研究所

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1994-08-18
 以前、SANDIA LABORATORIES がこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 米国エネルギー省
 NT1 サンディア研究所
 RT カリフォルニア州
 RT トノパ演習射撃地域
 RT ニューメキシコ州

サンティー川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
 *BT1 川
 RT サウスカロライナ州

サンドウオッシュ堆積盆地

2000-04-12
 *BT1 コロラド州
 RT オイルシェール鉱床
 RT グリーンリバー層

サンドストーン作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-11-20
 *BT1 核爆発

サンドビク-h t 8 x 6

ETDE: 2002-06-13
 USE 鋼-c r 2 m o n i n b

サントワックス

1996-07-08
 1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ポリフェニル
 USE ろう

サンパウロ i e a ゼロ出力炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
 USE i e a - z p r 炉

サンパウロ i e a r - 1号炉

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-06-13
 USE i e a r - 1号炉

サンバーナディノ山脈

2000-04-12
 BT1 山
 RT カリフォルニア州

ザンビア共和国

UF ロードシア(北)
 UF 北ロードシア
 BT1 アフリカ
 BT1 発展途上国

サンビーム作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-11-20
 *BT1 核爆発
 *BT1 地下爆発
 RT 地中爆発

サンファン発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-12-16
 1995年1月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
 USE 化石燃料発電所

サンブラ

1999-07-07
 BT1 装置 (equipment)
 NT1 エアサンプラー
 RT フィルタ
 RT 標本抽出

サンフランシスコ湾

*BT1 太平洋
 RT カリフォルニア州

サンプル交換機

RT マテリアルハンドリング
 RT 遠隔操作
 RT 試料保持器
 RT 実験室設備

サンマリノ共和国

2000-05-03
 *BT1 西ヨーロッパ
 BT1 先進国
 RT イタリア共和国

サン・オノフレー 1号炉

サザン・カリフォルニア・エジソン社、サンクレメンテ、カリフォルニア州、米国。1992年に永久にシャットダウン。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サン・オノフレー 2号炉

サザン・カリフォルニア・エジソン社、サンクレメンテ、カリフォルニア州、米国。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サン・オノフレー 3号炉

サザン・カリフォルニア・エジソン社、サンクレメンテ、カリフォルニア州、米国。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サン・デザート-1号炉

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-05-07
 サンディエゴ・ガス・アンド・エレクトリック社、ブライス、カリフォルニア州、米国。1978年、建設開始前にキャンセル。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サン・デザート-2号炉

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-05-07
 サンディエゴ・ガス・アンド・エレクトリック社、ブライス、カリフォルニア州、米国。1978年、建設開始前にキャンセル。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サン・ピエロ・ア・グラードピサ炉

USE r t s - 1号炉

サン・ローラン-1号炉

2010年8月まで有効なディスクリプタであった。
 USE サン・ローラン-a 1号炉

サン・ローラン-2号炉

2010年8月まで有効なディスクリプタであった。
 USE サン・ローラン-a 2号炉

サン・ローラン-A 1号炉

2010-08-17
 フランス電力会社、サン・ローラン・ヌーアン、ロワール・エ・シェール県、フランス。2010年8月まで、SAINT LAURENT-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
 UF サン・ローラン-1号炉
 UF e d f - 4号炉 (シノン-4号炉)
 *BT1 動力炉
 *BT1 二酸化炭素冷却炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 g c r (ガス冷却) 型炉

サン・ローラン-A 2号炉

2010-08-17
 フランス電力会社、サン・ローラン・ヌーアン、ロワール・エ・シェール県、フランス。2010年8月まで、SAINT LAURENT-2 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
 UF サン・ローラン-2号炉
 *BT1 動力炉
 *BT1 二酸化炭素冷却炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 g c r (ガス冷却) 型炉

サン・ローラン-B 1号炉

1995-10-02
 UF サン・ローラン s l b 1号炉
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サン・ローランーB 2号炉

2010-08-17

フランス電力会社、サン・ローラン・ヌーアン、ロワール・エ・シェール県、フランス。

UF サン・ローラン s 1 b 2 号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サン・ローラン s 1 b 1 号炉

2010-08-17

USE サン・ローランーb 1 号炉

サン・ローラン s 1 b 2 号炉

2010-08-17

USE サン・ローランーb 2 号炉

ザールベルグ・オットーガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-09

並流キャブレターで、25バール、スラッグの融点以下で動作する高温プロセス。

*BT1 石炭ガス化

ザールベルグ・ホルタープロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09

添加物を用いた湿式石灰スクラビングプロセス。石膏副産物。

*BT1 脱硫

RT 廃棄物処理

ジ(2プロピル)エーテル

USE イソプロピルエーテル

ジアセチルモルヒネ

USE ヘロイン

ジアゾ化

BT1 化学反応

RT 有機窒素化合物

ジアゾ化合物

*BT1 有機窒素化合物

NT1 トリン

NT1 ピリジリアゾナフトール

NT1 ピリジリアゾレスノール

RT アゾ染料

RT 染料

シアナミド

*BT1 炭酸誘導体

*BT1 有機窒素化合物

シアン色素

INIS: 1983-06-02; ETDE: 1979-05-02

BT1 染料

RT 複素環式化合物

RT 芳香族

シアンル酸化物

*BT1 トリアジン

*BT1 有機窒素化合物

シアノアセチレン

2000-04-12

USE プロピオロニトリル

シアノーゲン

RT シアン化物

シアノコバラミン

USE ビタミン b 1 2

シアン鉄酸塩

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13

USE フェリシアン化物

ジアホラーゼ

INIS: 2000-04-03; ETDE: 1981-01-12

UF ジアホラーゼ (脱水素酵素)

UF フラビンタンパク質酵素

*BT1 イソアロキサジン

*BT1 酸化還元酵素

ジアホラーゼ (脱水素酵素)

2000-04-03

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE ジアホラーゼ

ジアマールコ・ベトロコーク硫黄法

2000-04-12

アルカリヒ酸塩または亜ヒ酸塩溶液で酸性ガスを洗浄することにより、天然ガス又は合成ガスから硫化水素を連続的に除去するための方法。

*BT1 脱硫

ジアミノカブロン酸

USE リジン

ジアミノシクロヘキサシロキサン四酢酸

1995-02-16

USE d c t a (ジアミノシクロヘキサシロキサン四酢酸)

ジアミノピフェニル

USE ベンジジン

ジಾಮルスルホキシド

USE d p s o (ジベンチルスルホキシド)

シアル酸

RT アミン

RT ガングリオシド

RT 有機酸

ジアンチピリルメタン

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10

USE ピラゾリン

シアン化水素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19

2012年7月まで、HYDROCYANIC ACIDがこの概念を表現するために使用された。

。

BT1 シアン化物

BT1 水素化合物

RT シアン化水素酸

シアン化水素酸

2012年8月まで、hydrogen cyanidesがこの概念を表現するために使用された。

*BT1 無機酸

RT シアン化水素

シアン化物

下記の下位語のようなエネルギー研究開発に重要なものを除いて、特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

NT1 シアン化水素

RT シアノーゲン

RT シアン酸塩

シアン酸塩

1995-01-11

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

*BT1 炭酸誘導体

BT1 窒素化合物

RT イソシアン酸塩

RT シアン化物

RT 酸素化合物

シーコークプロセス

2000-04-12

アトランティック・リファイニング社、現在のアトランティック・リッチフィールド社によって開発された、気体、液体、固体生成物ストリームを生成するために、石炭の揮発性物質から液体およびガスの収率を最大にするガス及びチャーの部分的な逆流を伴う石炭の流動層熱分解。

*BT1 石炭ガス化

シーサット海洋観測衛星

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29

BT1 衛星

RT 遠隔探査

RT 空中調査

ジイソプロピルエーテル

USE イソプロピルエーテル

シーディング(プラズマ)

INIS: 1976-10-29; ETDE: 2002-06-13

USE プラズマシーディング

シート

1996-04-18

箔よりも厚くプレートよりも薄い。

RT キャスト方法

RT プレート

RT リボンからシート結晶成長法

RT リボンからリボン結晶成長法

RT 逆ステパノフ法

RT 樹枝状ウェブ成長方法

RT 箔

シーブルックー1号炉

北大西洋エネルギーサービス社、シーブルック、ニューハンプシャー州、米国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

シーブルックー2号炉

ニューハンプシャー・パブリック・サービス社、シーブルック、ニューハンプシャー州、米国。1988年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

シーベルト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

単位、概念、定義に関する研究。

EQUIVALENT DOSE RANGE をも見よ。

1982年から1997年4月まで、SIEVERT UNITがこの概念を表現するために使用された。

USE 放射線量単位

USE s i 単位

シーベルト単位

1997-06-05

DOSE EQUIVALENTS をも見よ。1981年5月から1997年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE 放射線量単位

USE s i 単位

シーベルト範囲

2012-05-30

*BT1 等価線量範囲

シーベルト毎時範囲

2013-01-23

BT1 放射線量率範囲

シーベルト毎年範囲

2013-01-23

BT1 放射線量率範囲

シーボーギウム

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 106 がこの概念を表現するために使用された。

UF ウンニルヘキシウム

UF エカタンダステン

UF 元素 106

*BT1 超アクチニド元素

シーボーギウム 258

2007-04-23

*BT1 シーボーギウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体
 *BT1 重い核

シーボーギウム 259

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 106 259 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 106 259

*BT1 シーボーギウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体
 *BT1 重い核

シーボーギウム 260

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 106 260 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 106 260

*BT1 シーボーギウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体
 *BT1 重い核

シーボーギウム 261

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 106 261 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 106 261

*BT1 シーボーギウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

シーボーギウム 262

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 106 262 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 106 262

*BT1 シーボーギウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体
 *BT1 重い核

シーボーギウム 263

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 106 263 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 106 263

*BT1 シーボーギウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体
 *BT1 重い核

シーボーギウム 264

2007-04-23

*BT1 シーボーギウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体
 *BT1 重い核

シーボーギウム 265

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 106 265 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 106 265

*BT1 シーボーギウム同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体
 *BT1 重い核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

シーボーギウム 266

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 106 266 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 106 266

*BT1 シーボーギウム同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体
 *BT1 重い核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

シーボーギウム 268

2007-04-23

*BT1 シーボーギウム同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体
 *BT1 重い核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

シーボーギウム 270

2007-04-23

*BT1 シーボーギウム同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

*BT1 分寿命放射性同位体

シーボーギウム 271

2007-04-23

*BT1 シーボーギウム同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体
 *BT1 重い核
 *BT1 分寿命放射性同位体

シーボーギウム 272

2007-04-23

*BT1 シーボーギウム同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体
 *BT1 重い核

シーボーギウム 273

2007-04-23

*BT1 シーボーギウム同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体
 *BT1 重い核

シーボーギウム化合物

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 106 COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 106 化合物

*BT1 超アクチニド化合物

シーボーギウム同位体

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 106 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 106 同位体

BT1 同位体
 NT1 シーボーギウム 258
 NT1 シーボーギウム 259
 NT1 シーボーギウム 260
 NT1 シーボーギウム 261
 NT1 シーボーギウム 262
 NT1 シーボーギウム 263
 NT1 シーボーギウム 264
 NT1 シーボーギウム 265
 NT1 シーボーギウム 266
 NT1 シーボーギウム 268
 NT1 シーボーギウム 270
 NT1 シーボーギウム 271
 NT1 シーボーギウム 272
 NT1 シーボーギウム 273

シーボード法

2000-04-12

製油および石油ガス流から硫化水素を除去するための湿式洗浄プロセス。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

シーム溶接

INIS: 1976-03-17; ETDE: 2002-06-13

USE 溶接継手

シーメンスコンピュータ

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-11-10
BT1 コンピュータ

シーメンス研修炉

USE sur-100 シリーズ炉

シーリング材

BT1 材料
RT グラウチング
RT 封印
RT 防水加工

ジェイソン炉

英国国防省、原子力工学局、王立海軍大学、ロンドン、英国。
UF 英国王立海軍大学-ジェイソン炉
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉

シェーパイト

*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン

ジェームス・ポートー1号炉

ロングアイランド・ライティング社、ジェームスポート、ニューヨーク州、米国。
1980年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ジェームス・ポートー2号炉

ロングアイランド・ライティング社、ジェームスポート、ニューヨーク州、米国。
1980年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ジェームス・a・フィッツパトリック炉

USE フィッツパトリック炉

ジェームス川

*BT1 川
RT バージニア州

シェールガス

2000-04-12
*BT1 ガス
RT オイルシェール

シェールター

2000-04-12
*BT1 タール
RT シェールター塩基
RT シェールター酸
RT シェールター油
RT 瀝青質材料

シェールター塩基

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
BT1 塩基
BT1 有機化合物
RT シェールター

シェールター酸

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
*BT1 有機酸
RT シェールター

シェールター水

2000-04-12
*BT1 廃水

シェールター油

2000-04-12
*BT1 油
RT シェールター
RT シェール油

シェール採掘

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-02-09
USE オイルシェール採掘

シェール油

*BT1 石油
NT1 シェール油留分
RT イクタモール
RT オイルシェール
RT オイルシェール産業
RT ケローゼン
RT シェールター油
RT フィッシャー分析試験法
RT 合成石油
RT 水素化乾留評価法
RT 熱分解油

シェール油留分

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
UF 緑油
*BT1 シェール油
RT オイルシェール

ジェシー効果

あるガスに不純物を添加した場合の、イオン化特性の変化。
RT ガス
RT 電離
RT 不純物

ジエチルエーテル

USE エチルエーテル

ジエチルジチオカルバミン酸化物

USE d e d t c (ジエチルジチオカルバミン酸化物)

ジエチレントリアミン五酢酸

1995-02-16
USE d t p a (ジエチレントリアミン五酢酸)

ジェットエンジン燃料

1994-08-26
SF 航空機燃料
SF 航空燃料
*BT1 液体燃料
RT 水素燃料

ジェットドリル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
*BT1 ドリル
RT ドリルビット
RT ノズル
RT 噴流

ジェット気流.

2013-12-13
RT 大気循環
RT 風

ジェット模型

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01
UF 非相関ジェット模型
UF u j m (非相関ジェット模型)
*BT1 粒子模型
RT 非相関粒子模型

ジェネレータ座標方法

BT1 計算法
RT ボソン展開
RT 核構造
RT 対相互作用
RT 量子力学

ジェネレータ (ラジオアイソトープ)

USE 放射性同位体ジェネレータ

ジェファーソン・ラボラトリ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-28
USE c e b a f 加速器

ジェファーソン実験施設 MEIC (中間エネルギー電子・イオンコライダー)

2015-08-27
*BT1 シンクロトロン
BT1 蓄積リング
RT c e b a f 加速器

ジェメズ山脈

2000-04-12
BT1 山
RT ニューメキシコ州

セラウド

燃料集合体を通る冷却液の流れを安定させるため、燃料集合体の有効長を包むカバー。
*BT1 原子炉冷却系
RT ジャケット
RT 燃料チャンネル
RT 燃料集合体

セラネバダ・コロラド

BT1 山
RT カスケード山脈
RT カリフォルニア州

セラレオネ共和国

BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

シェル-UOP 酸化銅プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
アルミナ吸着剤上のドライ酸化銅を用いて煙道ガスから、二酸化硫黄および窒素酸化物を同時に除去するためのプロセス。
SF シェル・煙道ガス脱硫プロセス
*BT1 脱硫
RT 脱硝化作用
RT 廃棄物処理

シェルター

NT1 動物保護施設
NT1 放射性降下物避難地下壕
RT 核爆発
RT 核兵器
RT 局所降下
RT 建物
RT 遮蔽
RT 地下構造
RT 放射線防護
RT 民間防衛

シェル・ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
 一酸化炭素、水素の生成、およびメタンのSNGへの炭化水素の部分酸化。
 BT1 sngプロセス
 RT 石油
 RT 炭化水素
 RT 部分酸化プロセス

シェル・クラウス排ガス処理プロセス

2000-04-12
 USE スコット・プロセス

シェル・ペレット熱交換レトルト乾留

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27
 大規模熱キャリアペレットへの上向きシェール流の流動床プロセス。
 UF spher (殻ペレット熱交換レトルト乾留)
 RT オイルシェール
 RT レトルト処理

シェル・煙道ガス脱硫プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
 SEE シェール-uop酸化銅プロセス

シェルーコパー・ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14
 中間熱量ガスを生成するため、石炭、水蒸気および酸素を用いた連行、加圧システム。
 *BT1 石炭ガス化

ジエン

- *BT1 ポリエン
- NT1 アレン
- NT1 イソプレン
- NT1 シクロペンタジエン
- NT1 フェロセン
- NT1 プタジエン
- NT1 ペンタジエン

ジェンティリー炉

ニコレ、ケベック州、カナダ。
 UF ジェンティリー1号炉
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 candu型炉
 *BT1 hwlwr型炉

ジェンティリー1号炉

ETDE: 2002-06-13
 USE ジェンティリー炉

ジェンティリー2号炉

ニコレ、ケベック州、カナダ。
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 candu型炉
 *BT1 phwr (加圧重水型) 炉

ジオール

USE グリコール

ジオキサン

UF ジオキシエチレンエーテル
 UF 1、4-ジオキサン
 *BT1 複素環式化合物
 *BT1 有機酸素化合物

ジオキシエチレンエーテル

USE ジオキサン

シオンステーションユニット-1

USE ザイオン-1号炉

シオンステーションユニット-2

USE ザイオン-2号炉

シカ

UF カリブー
 UF トナカイ
 UF ヘラジカ
 UF ミュールジカ
 *BT1 反芻動物
 RT 枝角

シカゴ

INIS: 1992-07-08; ETDE: 1977-10-20
 *BT1 イリノイ州
 BT1 市街地

シカゴサイクロトロン

1994-08-22
 1994年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 等時性サイクロトロン

シカゴシンクロサイクロトロン

1996-07-18
 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE シンクロサイクロトロン

シカゴパイラー-2号炉

USE cp (シカゴパイラー) -2号炉

ジカルボン酸

1996-07-18
 UF ベリロン
 UF dsnadns
 *BT1 カルボン酸
 NT1 アジピン酸
 NT1 イタコン酸
 NT1 グルタル酸
 NT1 コハク酸
 NT1 シュウ酸
 NT1 セバシン酸
 NT1 テレフタル酸
 NT1 フタル酸
 NT1 フマル酸
 NT1 マレイン (maleic) 酸
 NT1 マロン酸
 RT イミド

しきいエネルギー

BT1 エネルギー
 RT 核反応
 RT 散乱
 RT 相互作用

しきい検出器

*BT1 中性子検出器
 RT 核分裂ホイル探知器
 RT 核分裂電離箱
 RT 放射化検出器

しきい剛性

UF 地磁気硬度遮断
 RT 宇宙線
 RT 地球磁場

しきい線量

*BT1 放射線量

しきい電流

INIS: 1999-03-08; ETDE: 1981-10-24
 要求された結果を得るために必要な最小電流。
 *BT1 電流
 RT 電流リミッター

ジギタリス

*BT1 双子葉植物綱
 *BT1 薬用植物

ジギタリス配糖体

2000-03-27
 *BT1 強心配糖体
 NT1 ジギトキシシン
 NT1 ジゴキシシン

ジギトキシシン

*BT1 ジギタリス配糖体
 RT ジゴキシシン

シキミ酸

*BT1 ヒドロキシ酸

ジグ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19
 鉱石、クリーンコールなどをフィルタまたは濃縮するために、水に浸し振動させる装置。
 BT1 濃縮機
 RT 選別
 RT 分離工程
 RT 密度

シグマパイル

RT 減速材
 RT 中性子源

シグマモデル

1995-07-17
 UF $\sigma(410)$ 共鳴
 *BT1 ボソン交換模型
 RT スカラー中間子
 RT 擬スカラー中間子

ジクマロール

1996-07-18
 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 抗凝固薬

シグマログ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11
 SEE mwd (掘削時測定) システム

シグマ項

*BT1 カレント交換子

シクラーゼ

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1983-03-07
 *BT1 脱離酵素
 RT リンタンパク質

ジグリコールモノアルキルエーテル

1996-06-26
 1996年6月まで、CARBITOLSはETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE エーテル類
 USE グリコール
 USE 有機溶剤

シクロアルカン

1975年2月から1997年2月まで、
ADAMANTANE は E T D E の有効なディス
クリプタであった。

- UF アダマンタン
UF 凝縮シクロアルカン
*BT1 アルカン
NT1 シクロヘキササン
NT1 デカリン

シクロアルキン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-24

- *BT1 アルキン

シクロアルケン

1997-06-17

- UF カンフェン
*BT1 アルケン
NT1 クアドリシクレン
NT1 シクロペンタジエン
NT1 ノルボルナジエン

シクロスポリン

INIS: 1992-07-16; ETDE: 1992-08-24

- UF シクロスポリン a
*BT1 ペプチド
*BT1 免疫抑制薬
RT 免疫抑制

シクロスポリン a

INIS: 1992-07-16; ETDE: 1992-08-24

- USE シクロスポリン

シクロヘキサノール

1981-12-23

- *BT1 アルコール

シクロヘキサノン

- *BT1 ケトン

シクロヘキササン

- *BT1 シクロアルカン
RT ヘキササン

シクロヘキシミド

- *BT1 抗生物質
*BT1 殺菌薬

シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸

1995-02-16

- USE c d t a (シクロヘキシレンジニ
トリロ四酢酸)

シクロヘプタトリエン

- USE トロボン

シクロペンタジエン

- *BT1 ジエン
*BT1 シクロアルケン

シクロペンタンジアミン四酢酸

1996-07-18

1997年3月まで、CPDTA が E T D E でこ
の概念を表現するために使用された。

- USE アミノ酸
USE キレート化剤

シクロホスファミド

- USE エンドキサン

シクロマル鋼

2000-04-12

1995年2月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。

- USE アルミニウム合金

- USE クロム合金
USE ケイ素合金
USE 鉄基合金

ジクロロジエチルアミン

- USE ナイトロジェンマスタード

ジクロロジフェニルトリクロロエタン (d d t)

- USE d d t (ジクロロジフェニルトリ
クロロエタン)

ジクロロメタン

1982-02-09

- USE 塩化メチレン

ジゴキシン

- UF テノキシン
*BT1 ジギタリス配糖体
RT ジギトキシン

シスタホス

1975-11-07

- UF ナトリウムアミノエチルチオホス
フェイト
*BT1 アミン
*BT1 チオリン酸エステル
*BT1 放射線防護剤
*BT1 有機リン化合物
RT チオ酸

シスタミン

- UF 2、2-ジチオビスエチルアミン

- *BT1 アミン
*BT1 放射線防護剤
*BT1 有機硫黄化合物
RT システアミン

シスタミン (ヘキサメチレンテトラミン)

INIS: 1984-05-24; ETDE: 2002-06-13

- USE ウロトロピン

シスチン

1996-07-18

- *BT1 アミノ酸
*BT1 二硫化物
RT システイン

システアミン

ETDE: 2005-02-02

2005年1月まで、MEA がこの概念を表現
するために使用された。

- UF アミノエタンチオール
UF メルカプトエチルアミン
UF メルカミン
UF m e a (メルカプトエタノールア
ミン)
*BT1 アミン
*BT1 チオール
*BT1 放射線防護剤
RT シスタミン

システイン

- UF メルカプトアラニン-β
*BT1 アミノ酸
*BT1 チオール
RT シスチン
RT ホモシステイン

システム故障解析

潜在的、または実際のシステム障害につ
ながる事象を分析する技術。

- SF 故障進展

- BT1 システム分析
NT1 故障モード分析
NT1 故障樹解析
RT 数理論理学

システム分析

1975-11-11

システムや部品の信頼性試験のために、
技術研究管理や、故障確率の計算などの
問題の分野で使用される。

- NT1 システム故障解析
NT2 故障モード分析
NT2 故障樹解析
RT エネルギー分析
RT シミュレーション
RT パラメトリック分析
RT マン・マシンシステム
RT 安全工学
RT 機能不全
RT 原子炉安全
RT 原子炉保護システム
RT 信頼性
RT 制御系
RT 統計学
RT 統計模型
RT n c s r (国立システム信頼性セ
ンター)

シストロン

- USE 遺伝子

ジスプロシウム

- *BT1 希土類

ジスプロシウム 138

2007-10-22

- *BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ジスプロシウム 139

2007-10-22

- *BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ジスプロシウム 140

2004-10-19

- *BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 β+崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジスプロシウム 141

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-05

- *BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジスプロシウム 142

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01

- *BT1 ジスプロシウム同位体

- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ジスプロシウム 143

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-05

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ジスプロシウム 144

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1986-11-20

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ジスプロシウム 145

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-07-08

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ジスプロシウム 146

1981-09-17

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ジスプロシウム 147

ETDE: 1975-07-29

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ジスプロシウム 148

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ジスプロシウム 149

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ジスプロシウム 150

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ジスプロシウム 151

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ジスプロシウム 152

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ジスプロシウム 153

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ジスプロシウム 154

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 年寿命放射性同位体

ジスプロシウム 154 ターゲット

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10

- BT1 ターゲット

ジスプロシウム 155

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ジスプロシウム 156

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

ジスプロシウム 156 ターゲット

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-07-12

- BT1 ターゲット

ジスプロシウム 157

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ジスプロシウム 158

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

ジスプロシウム 158 ターゲット

INIS: 1975-09-26; ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ジスプロシウム 159

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ジスプロシウム 160

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

ジスプロシウム 160 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ジスプロシウム 161

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

ジスプロシウム 161 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ジスプロシウム 161 反応

1984-11-30

- *BT1 重イオン反応

ジスプロシウム 162

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

ジスプロシウム 162 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ジスプロシウム 163

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

ジスプロシウム 163 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ジスプロシウム 164

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

ジスプロシウム 164 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ジスプロシウム 165

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ジスプロシウム 165 ターゲット

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-09-22
BT1 ターゲット

ジスプロシウム 166

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ジスプロシウム 167

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ジスプロシウム 168

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1980-05-06
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

ジスプロシウム 169

INIS: 1990-12-05; ETDE: 1991-01-15
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジスプロシウム 170

2007-10-22
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジスプロシウム 171

2007-10-22
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジスプロシウム 172

2007-10-22
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ジスプロシウム 173

2007-10-22
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

ジスプロシウムイオン

- *BT1 イオン

ジスプロシウムケイ酸塩

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1982-12-01
*BT1 ケイ酸塩
*BT1 ジスプロシウム化合物

ジスプロシウムセレン化物

INIS: 1982-02-10; ETDE: 1977-12-22
*BT1 ジスプロシウム化合物
*BT1 セレン化物

ジスプロシウムタングステン酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
*BT1 ジスプロシウム化合物
*BT1 タングステン酸塩

ジスプロシウムホウ化物

- *BT1 ジスプロシウム化合物
- *BT1 ホウ化物

ジスプロシウム化合物

1997-06-17
BT1 希土類化合物
NT1 ケイ化ジスプロシウム
NT1 ジスプロシウムケイ酸塩
NT1 ジスプロシウムセレン化物
NT1 ジスプロシウムタングステン酸塩
NT1 ジスプロシウムホウ化物
NT1 ジスプロシウム窒化物
NT1 テルル化ジスプロシウム
NT1 ハロゲン化ジスプロシウム
NT2 フッ化ジスプロシウム
NT2 ヨウ化ジスプロシウム
NT2 塩化ジスプロシウム
NT2 臭化ジスプロシウム
NT1 リン化ジスプロシウム
NT1 リン酸ジスプロシウム
NT1 過塩素酸ジスプロシウム
NT1 酸化ジスプロシウム
NT1 硝酸ジスプロシウム
NT1 水酸化ジスプロシウム
NT1 水素化ジスプロシウム
NT1 炭化ジスプロシウム
NT1 硫化ジスプロシウム
NT1 硫酸ジスプロシウム

ジスプロシウム基合金

- *BT1 ジスプロシウム合金

ジスプロシウム合金

1%以上のジスプロシウム (Dy) を含む合金。
*BT1 希土類合金
NT1 ジスプロシウム基合金
NT1 ジスプロシウム添加合金

ジスプロシウム窒化物

- *BT1 ジスプロシウム化合物
- *BT1 窒化物

ジスプロシウム添加合金

1%未満のジスプロシウム (Dy) を含む合金はここに含まれる。
*BT1 ジスプロシウム合金
*BT1 希土類添加合金

ジスプロシウム同位体

- BT1 同位体
- NT1 ジスプロシウム 138
- NT1 ジスプロシウム 139
- NT1 ジスプロシウム 140

- NT1 ジスプロシウム 141
- NT1 ジスプロシウム 142
- NT1 ジスプロシウム 143
- NT1 ジスプロシウム 144
- NT1 ジスプロシウム 145
- NT1 ジスプロシウム 146
- NT1 ジスプロシウム 147
- NT1 ジスプロシウム 148
- NT1 ジスプロシウム 149
- NT1 ジスプロシウム 150
- NT1 ジスプロシウム 151
- NT1 ジスプロシウム 152
- NT1 ジスプロシウム 153
- NT1 ジスプロシウム 154
- NT1 ジスプロシウム 155
- NT1 ジスプロシウム 156
- NT1 ジスプロシウム 157
- NT1 ジスプロシウム 158
- NT1 ジスプロシウム 159
- NT1 ジスプロシウム 160
- NT1 ジスプロシウム 161
- NT1 ジスプロシウム 162
- NT1 ジスプロシウム 163
- NT1 ジスプロシウム 164
- NT1 ジスプロシウム 165
- NT1 ジスプロシウム 166
- NT1 ジスプロシウム 167
- NT1 ジスプロシウム 168
- NT1 ジスプロシウム 169
- NT1 ジスプロシウム 170
- NT1 ジスプロシウム 171
- NT1 ジスプロシウム 172
- NT1 ジスプロシウム 173

ジスプロシウム複合物

- *BT1 希土類複合物

シソーラス

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-11-28
USE 標準用語

シダ

- UF アカウキクサ
- BT1 植物

ジチオール

- UF ジメルカプトエタン
- UF 1、2-エタンジチオール
- *BT1 チオール
- BT1 試薬
- NT1 ジメルカプロール
- NT1 ユニチオール

シチジル酸

1996-07-18
*BT1 スクレオチド
RT シチジン
RT シトシン

シチジン

- *BT1 スクレオシド
- *BT1 ピリミジン類
- RT シチジル酸
- RT シトシン
- RT デオキシシチジン

ジチゾン

- UF ジフェニルチオカルバゾン
- *BT1 カルバゾン
- BT1 キレート化剤
- BT1 試薬

*BT1 有機硫黄化合物

シチリア

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-08-12

*BT1 イタリア共和国

SHIPPINGポート加圧水型原子炉

1993-11-09

USE シッピングポート炉

シッピングポート炉

米国原子力委員会、エネルギー省、シッピングポート、ペンシルバニア州、米国。1974年にPWRとしてはシャットダウン。1977年にLWBRとして再開。1982年に閉鎖。

UF シッピングポート加圧水型原子炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

シッフ塩基

*BT1 イミン

シトクロム

1997-06-17

ヘム補欠分子族が含む電子輸送タンパク質。

*BT1 タンパク質

BT1 色素

RT クロリン

RT シトクロムオキシダーゼ

RT レドックス法

RT 光合成の反応中心

RT 混合機能オキシダーゼ

RT 補酵素

シトクロムオキシダーゼ

*BT1 オキシダーゼ

RT シトクロム

RT 混合機能オキシダーゼ

シトシン

*BT1 アミン

*BT1 ビリミジン類

*BT1 有機酸素化合物

RT シチジル酸

RT シチジン

システロール

*BT1 ステロール

シトルリン

UF ウレイドアミノ吉草酸

*BT1 アミノ酸

RT 尿素

シトロボルム因子

UF ホリニン酸

UF ロイコボリン

RT ビタミンb群

RT 葉酸

シナ海

INIS: 1992-01-16; ETDE: 1981-03-16

UF 東シナ海

UF 南シナ海

*BT1 太平洋

シニアエグゼクティブサービス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 管理

SEE 個人

シニアセンター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09

USE 公共建築物

シニア-1号炉

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1976-10-13

1977年から1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE snr (ナトリウム冷却高速増殖) 炉

シニア-2号炉

1976-10-29

カルカー、ノルトライン・ヴェストファーレン州、ドイツ連邦。

*BT1 ナトリウム冷却炉

*BT1 動力炉

*BT1 lmfbr (液体金属冷却高速増殖) 型炉

ジニトロソレソルシノール

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18

USE ニトロソ化合物

ジニトロフェノール

UF dnp (ジニトロフェノール)

*BT1 ニトロ化合物

*BT1 フェノール類

RT ニトロフェノール

ジニンジャイト

2000-04-12

*BT1 トール石

シネマトグラフィ

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-03-04

動画撮影。

BT1 写真

シノン-A1号炉

2010-08-17

フランス電力会社、アヴォワヌヌ、アンドル・エ・ロワール県、フランス。2010年8月まで、CHINON-1 REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF シノン-1号炉

UF edf-1号炉 (シノン-1号炉)

*BT1 動力炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 gcr (ガス冷却) 型炉

シノン-A2号炉

2010-08-17

フランス電力会社、アヴォワヌヌ、アンドル・エ・ロワール県、フランス。2010年8月まで、CHINON-2 REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF シノン-2号炉

UF edf-2号炉 (シノン-2号炉)

*BT1 動力炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 gcr (ガス冷却) 型炉

シノン-A3号炉

2010-08-17

フランス電力会社、アヴォワヌヌ、アンドル・エ・ロワール県、フランス。2010年8月まで、CHINON-3 REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF シノン-3号炉

UF edf-3号炉 (シノン-3号炉)

*BT1 動力炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 gcr (ガス冷却) 型炉

シノン-B2号炉

2010-08-17

フランス電力会社、アヴォワヌヌ、アンドル・エ・ロワール県、フランス。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

シノン-B3号炉

2010-08-17

フランス電力会社、アヴォワヌヌ、アンドル・エ・ロワール県、フランス。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

シノン-B4号炉

2010-08-17

フランス電力会社、アヴォワヌヌ、アンドル・エ・ロワール県、フランス。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

シノン-1号炉

2010年8月まで有効なディスクリプタであった。

USE シノン-a1号炉

シノン-2号炉

2010年8月まで有効なディスクリプタであった。

USE シノン-a2号炉

シノン-3号炉

2010年8月まで有効なディスクリプタであった。

USE シノン-a3号炉

シノン-B1号炉

1995-02-15

フランス電力会社、アヴォワヌヌ、アンドル・エ・ロワール県、フランス。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

シノ・ユナイテッド・球状トカマク型装置

2006-07-25

USE sunist スフェロマック

シバ慣性閉じ込め装置施設

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-02-14

L L L (ローレンス・リバモア研究所) 大型ネオジウム・レーザー設備。レーザー核融合実験のために使用。

RT ネオジウムレーザー

RT ノバ慣性閉じ込め装置

RT ノベット施設

RT レーザー核融合炉

RT ローレンス・リバモア研究所

RT ローレンス・リバモア国立研究所

ジヒドロオキシプロピオン酸

USE グリセリン酸

ジヒドロオキシベンゼン-オルト

USE ピロカテコール

ジヒドロオキシベンゼン-メタ

USE レソルシノール

ジヒドロオキシ芳香族化合物

USE ポリフェノール

ジヒドロキシコハク酸

USE 酒石酸

ジビニルベンゼン

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1979-07-18

*BT1 芳香族

ジピリダモール

INIS: 1992-08-06; ETDE: 1992-09-10

*BT1 ピペリジン

*BT1 血管拡張薬

シベリ(原子力船)

INIS: 1985-09-09; ETDE: 2002-06-13

USE 原子力船シベリ

シベリ炉

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1985-10-10

UF 原子力船シベリ炉

UF 砕氷船シベリ炉

*BT1 船舶推進用原子炉

RT 原子力船シベリ

シファーポテンシャル

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-12-16

*BT1 核子・核子ポテンシャル

RT 核子・核子相互作用

ジフェニルアセチレン

2017-04-21

USE トラン

ジフェニルエタン(1,2-)

ETDE: 2002-06-13

USE ビベンジル

ジフェニルカルバジド

USE d p c a (ジフェニルカルバジド)

ジフェニルカルバゾン

1996-10-23

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE カルバゾン

ジフェニルカルピノール

USE ベンズヒドロール

ジフェニルグリコール酸

USE ベンジル酸

ジフェニルケトン

USE ベンゾフェノン

ジフェニルチオカルバゾン

USE ジチゾン

ジフェニルピクリルヒドラジル

USE d p p h (ジフェニルピクリルヒドラジル)

ジフェニルホスフィン酸化物

USE 有機リン化合物

ジフェニルメタノール

USE ベンズヒドロール

ジブチルエーテル

USE ブチルエーテル

ジブチルリン酸塩

USE d b p

ジブチ共和国

INIS: 1992-05-07; ETDE: 1981-01-30

1981年まで、AFARS AND ISSASがこの概念を表現するために使用された。

UF 仏領アファル・イッサ

BT1 アフリカ

BT1 アラブ諸国

ジフテリア

*BT1 細菌病

シフト反応プロセス

INIS: 2000-05-02; ETDE: 1975-10-28

水素/一酸化炭素比を高めるためにガス化製品への蒸気の追加を使用した処理。

RT メタン化

RT 石炭ガス化

ジブラルタル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 英国

ジヘキシル-n、n-ジエチルカルバミルメチレンホスホン酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-06-23

USE d h d e c m p (ジエチルカルバミルメチルフォスフォネート)

シベリア

INIS: 1993-03-18; ETDE: 1978-06-14

BT1 アジア

*BT1 ロシア連邦

RT チュクチ海

シベルタ実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

USE アンヴィル作戦

ジベレリンa3

USE ジベレリン酸

ジベレリン酸

UF ジベレリンa3

*BT1 ヒドロキシ酸

*BT1 ラクトン

RT オーキシン

ジベンゾピロール

USE カルバゾール

ジペンチルスルホキシド

USE d p s o (ジペンチルスルホキシド)

ジボラン

USE ボラン

シボー-1号炉

2004-05-11

フランス電力会社、シボー、ヴィエンヌ県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

シボー-2号炉

2004-05-11

フランス電力会社、シボー、ヴィエンヌ県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

シマスズキ

INIS: 1992-09-08; ETDE: 1978-01-23

*BT1 潮河魚

シマリス

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 齧歯動物

シマロン・ウラン工場

INIS: 1994-08-12; ETDE: 1976-05-17

1994年8月まで有効なディスクリプタであった。

USE シマロン・ウラン燃料工場

シマロン・ウラン燃料工場

INIS: 1994-08-12; ETDE: 1975-11-28

1994年8月まで、CIMARRON URANIUM PLANTがこの概念を表現するために使用された。

UF シマロン・ウラン工場

BT1 工業プラント

*BT1 燃料成型加工施設

RT シマロン・プルトニウム生産工場

シマロン・プルトニウム工場

INIS: 1994-08-12; ETDE: 2002-06-13

USE シマロン・プルトニウム生産工場

シマロン・プルトニウム生産工場

1994-08-12

1994年8月まで、CIMARRON

PLUTONIUM PLANTがこの概念を表現するために使用された。

UF シマロン・プルトニウム工場

BT1 工業プラント

*BT1 燃料成型加工施設

RT シマロン・ウラン燃料工場

シミアンウイルス

UF s v 40ウイルス

*BT1 ウィルス

シミュレーション

1996-07-18

UF モデリング

NT1 コンピュータシミュレーション

NT2 ラージ・エディ・シミュレーション

NT1 プラズマシミュレーション

NT1 原子炉事故シミュレーション

RT システム分析

RT シミュレーター

RT スケーリング則

RT ボックスモデル

RT 音声合成

RT 機能模型

RT 数理モデル

シミュレーター

BT1 アナログシステム

BT1 機能模型

NT1 原子炉シミュレータ

NT1 太陽光シミュレーター

RT シミュレーション

RT ミクロ生態系

RT モックアップ

RT 縮尺模型

シミュレーター(原子炉)

1999-09-20

USE 原子炉シミュレータ

ジメチルエーテル

INIS: 1976-07-30; ETDE: 2002-06-13
USE メチルエーテル

ジメチルグルオキシム

*BT1 オキシム
BT1 試薬

ジメチルケトン

USE アセトン

ジメチルスルフィド

1992-01-07
USE 硫化ジメチル

ジメチルスルホキシド

USE d m s o (ジメチルスルホキシド)

ジメチルフェノール

2000-04-12
USE キシレノール

ジメチルプロパン(2,2-)

ETDE: 2002-06-13
USE 2-2-ジメチルプロパン

ジメチルプロピオン酸

USE ピバル酸

ジメチルベンズアントラセン (DMBA)

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1979-07-18
UF d m b a (ジメチルベンズアントラセン)

*BT1 多環芳香族炭化水素
RT 腫瘍
RT 発癌物質

ジメチルベンゼン

USE キシレン

ジメトキシメタン

2002-06-07
USE メチラール

ジメルカプトエタン

USE ジチオール

ジメルカプトプロパノール

USE ジメルカプロール

ジメルカプロール

ETDE: 2005-02-01
2005年1月まで、BALがこの概念を表現するために使用された。
UF ジメルカプトプロパノール
UF 英国製ルイサイト解毒剤
UF b a l (英国のルイサイト解毒剤)
BT1 キレート化剤
*BT1 ジチオール
*BT1 放射線防護剤
RT ユニチオール

シメン

UF イソプロピルトルエン-パラ
*BT1 アルキル化芳香族
RT チモール

シャーウッド計画

2000-04-12
1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE 熱核反応

ジャーナル軸受

BT1 軸受

シャーパイト

2000-04-12
1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 炭酸塩鉱物

ジャービスペイ炉

*BT1 動力炉

シャーマンテーブル

RT スピン
RT 異方性

シャーリー盆地ウラン工場

1996-07-23
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE 核燃料プラント

シャールジャ

INIS: 1992-05-07; ETDE: 1976-08-05
USE アラブ首長国連邦

シャーロン・ハリス-1号炉

USE ハリス-1号炉

シャーロン・ハリス-2号炉

USE ハリス-2号炉

シャーロン・ハリス-3号炉

USE ハリス-3号炉

シャーロン・ハリス-4号炉

USE ハリス-4号炉

ジャイロコン

INIS: 1981-03-10; ETDE: 1979-05-25
偏向変調によって動作する電子管。
BT1 電子管
RT クライストロン
RT 高周波系
RT 電源

ジャイロスコープ

RT 回転
RT 歳差運動
RT 測定器

ジャイロトロン

INIS: 1995-06-14; ETDE: 1978-04-06
USE マイクロ波増幅器

ジャイロミル型垂直軸風力タービン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
高速で方向を変更可な垂直ブレードを垂直軸タービン。
*BT1 垂直軸風力タービン

ジャイロ振動数

UF 周波数 (ジャイロコンパス)
RT サイクロトロン周波数

ジャイロ電気比

1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 角運動量
SEE 電気モーメント

ジャガイモ

UF ジャガイモ塊茎
BT1 塊茎
*BT1 野菜

RT バレイショ

RT 発芽抑制

ジャガイモ塊茎

USE ジャガイモ

ジャガイモ植物

USE バレイショ

ジャカルタirt-2000炉

USE irt-2000ジャカルタ炉

ジャケット

加熱または冷却されるべき物体を囲む装置、例えば、水ジャケット。

RT シェラウド

RT スリーブ

RT 原子炉構成要素

RT 燃料被覆管

ジャストロー理論

RT ハードコアポテンシャル

RT 核子・核子ポテンシャル

ジャタリング

1975-11-27
USE 破砕

ジャックソン模型

RT 核反応

RT 複合核

シャッター

INIS: 1982-10-29; ETDE: 1979-02-27

RT カーテン

RT カバー

RT コリメーター

RT しや熱保温

RT 開放

RT 建物

RT 光学系

RT 遮光

RT 遮蔽

RT 窓

RT 中性子チョッパ

RT 日よけ

シャットダウン

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1991-06-26
1991年6月まで、SHUTDOWNSはETDEの有効なディスクリプタであった。

NT1 原子炉運転停止

NT2 スクラム

RT キャンセル

RT デコミッションング

RT 電力供給停止

シャトル

USE ラビットチューブ

シャトルカー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
USE 無軌道車両

ジャトロファ (南洋油桐)

2009-12-08
*BT1 双子葉植物綱
*BT1 低木

ジャビルカ鉱山

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07
*BT1 ウラン鉱床
RT ウラン鉱石
RT 北部準州

シャフト

2000-04-12

鉱山や地下掘削でカバーされる概念には使用しない。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE メカニカルシャフト
SEE 坑道
SEE 立坑掘削

シャフト (メカニカル)

INIS: 1976-09-06; ETDE: 2002-06-13

USE メカニカルシャフト

シャフト (鉱山)

INIS: 1991-12-18; ETDE: 2002-06-13

USE 坑道

シャペロニン

1994-07-14

USE 熱ショックタンパク質

ジャマイカ

BT1 ラテンアメリカ
*BT1 大アンティル諸島
BT1 発展途上国

シャリオット実験

2000-04-12

1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ブラウシェア作戦

ジャルノビッツ炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04

2001年5月までETDEの有効なディスクリプタで、上位語はBT1 PWR TYPE

REACTORS であった。

USE w w r 型炉

シャルパックチェンバー

USE マルチワイヤ比例電離箱

シャルピー試験

*BT1 衝撃試験
*BT1 破壊試験

ジャルマイト

2000-04-12

*BT1 ウラン鉱物

ジャワ(島)

2002-11-13

USE インドネシア共和国

シャワー

雨についてはRAINを用いよ。安全シャワーについては、SAFETY SHOWERSを用いよ。

NT1 カスケードシャワー
NT1 宇宙線シャワー
NT2 広域宇宙線空気シャワー

シャワー(安全)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-24

USE 安全シャワー

シャワーカウンタ

層状吸収におけるカスケードシャワーが基本の、高エネルギーガンマ線や高エネルギー粒子を検出。

UF イオン化熱量計
UF 全吸収分光計
UF 熱量計(粒子)
UF 熱量計探知器
*BT1 放射線検出器

RT スタンフォードリニアコライダー検出器
RT フェルミ研究所コライダー検出器
RT 宇宙線検出
RT g e v 領域

ジャングルプロジェクト

2000-04-12

1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発

しや熱保温

1997-06-17

UF 真空断熱パネル
UF 絶縁(熱)
RT ウェザーストリップ
RT エネルギー保存
RT カーテン
RT シャッター
RT ビーズウオール
RT 雨戸
RT 温度制御
RT 加熱ミラー
RT 空調
RT 鉱さい綿
RT 遮蔽
RT 盛土
RT 耐火性
RT 耐気候性
RT 伝熱
RT 尿素フォルムアルデヒド発泡樹脂
RT 熱拡散率
RT 熱橋
RT 熱遮蔽
RT 熱伝導
RT 防風ドア
RT r 因子

シュヴァルツシルド解

USE シュヴァルツシルド計量

シュヴァルツシルド計量

UF シュヴァルツシルド解
UF シュヴァルツシルド時空
UF シュヴァルツシルド場
BT1 計量
RT 一般相対性理論
RT 宇宙論
RT 重力

シュヴァルツシルド時空

USE シュヴァルツシルド計量

シュヴァルツシルド場

USE シュヴァルツシルド計量

シュヴァルツシルト半径

RT ブラックホール
RT 重力崩壊

シュウイングーソース理論

RT 因果律
RT 場の量子論
RT 素粒子

シュウイングー・朝永形式

*BT1 量子電気力学

シュウイングー関数方程式

*BT1 微分方程式
RT 場の量子論

シュウイングー項

RT カレント交換子
RT δ 関数

シュウイングー変分法

*BT1 変分法
RT リップマン・シュウイングー方程式
RT 量子力学

ジュース

USE 飲料

ジュート

*BT1 ツナソ属
RT 織物
RT 繊維類

シュードモナス属

*BT1 バクテリア

シューマン・ルンゲ帯

RT スペクトル

ジュール・トムソン効果

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11

ジュール・トムソン膨張を受けるガスの温度の変化。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 熱力学

ジュール・ホロビッツ炉

2005-02-10

高中性子束材料試験炉、カダラッシュ、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。

UF 原子炉ジュール・ホロビッツ
UF j h r 炉
UF r j h 炉

*BT1 プール型原子炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 実験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ジュール加熱

UF オームプラズマ加熱
*BT1 プラズマ加熱
*BT1 電気加熱
NT1 電流駆動加熱

シュウ酸

*BT1 ジカルボン酸

シュウ酸エステル

*BT1 カルボン酸エステル
RT シュウ酸塩

シュウ酸塩

BT1 カルボン酸塩
RT シュウ酸エステル

シュコダ (ブルゼニ) 炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE s r - o a 炉

シュターデ炉

UF 原子力発電所シュターデ
UF k k s (シュターデ) 炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

シュタルク効果

RT スペクトルシフト

RT 磁気光学効果
RT 線幅拡大
RT 電場

シュタルク炉

カールスルーエ高速熱原子炉。
UF *s a r r*-2号炉
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 熱中性子炉

シュテルマー理論

RT 荷電粒子
RT 磁場

シュテルン・ゲルラッハ実験

RT スピン配列
RT ビーム
RT 測定方法

シュテンダールー 1号炉

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
シュテンダール、ザクセン・アンハルト州、ドイツ連邦。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ジュニペルス属

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-12-11
USE ヒマラヤスギ

ジュピッツァー自己衝突時間

ETDE: 2002-06-13
USE シュピッツァー理論

ジュピッツァー自己衝突時間の理論

2000-04-12
USE シュピッツァー理論

ジュピッツァー値

USE シュピッツァー理論

ジュピッツァー理論

UF シュピッツァー自己衝突時間
UF シュピッツァー自己衝突時間の理論
UF シュピッツァー値
*BT1 荷電粒子輸送理論
RT プラズマ

シュブヌコフ・ド・ハース効果

RT ホール効果
RT 磁気抵抗
RT 磁場

シュブロン石炭液化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
処理シーケンスは、2つの独立した密結合反応ゾーンを使う。第1は、溶解反応を含み、制御する。第2は水素化精製反応を含み、制御する。1993年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 石炭液化

シュマルフェルド・ウィンターシャルプロセス

2000-04-12
1993年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

シュミットトリガ回路

USE マルチバイプレーター

シュミットモデル

RT スピン
RT 一粒子模型

シュミット・ヴィシニスキ技術

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
USE 熱変換器法

シュミット線

RT スピン
RT 核磁気モーメント

シュメハウゼン-2号炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉
*BT1 動力炉
*BT1 濃縮ウラン炉

シュメハウゼントリウム高温ガス炉

USE t h t r - 3 0 0 炉

シュメハウゼン炉

INIS: 1995-05-02; ETDE: 2002-06-13
USE t h t r - 3 0 0 炉

ジュラナリウム

2000-04-12
*BT1 アルミニウム基合金
*BT1 マグネシウム合金

ジュラニッケル

2000-04-12
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 マンガン添加合金
*BT1 鉄添加合金
*BT1 銅添加合金

ジュラフレフ・プロセス

2000-04-12
1993年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

ジュラルミン

1993-10-03
*BT1 合金-a l 9 5 c u 4

ジュラ紀

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
*BT1 中生代

シュリーレン法

BT1 写真
RT 可視光
RT 屈折
RT 不透明度

ジュリロン

2000-04-12
*BT1 ケイ素合金
*BT1 マンガン添加合金
*BT1 炭素添加合金
*BT1 鉄基合金

シュルツ法

RT きめ
RT 回折方法

シュレジンガー表示

INIS: 1976-03-17; ETDE: 2002-06-13
USE シュレジンガー描像

シュレジンガー描像

INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-01-23
UF シュレジンガー表示
RT ハイゼンベルグ描像
RT 場の量子論
RT 量子力学

シュレジンガー方程式

*BT1 波動方程式
RT ディラック方程式
RT ヨスト関数
RT 波動関数
RT 量子力学

シュレッキングエル石

1996-07-08
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE ハロゲン化鉱物
USE 炭酸塩鉱物
USE 硫酸塩鉱物

シュレッダー

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1983-04-28
*BT1 マテリアルハンドリング装置
RT 切削工具

ジュレン

UF 1、2、4、5-テトラメチルベンゼン
*BT1 アルキル化芳香族

ジュワービン

INIS: 1985-07-18; ETDE: 1977-06-30
1985年8月まで有効なディスクリプタであった。
USE デュアー瓶

しゅんせつ

INIS: 1991-10-11; ETDE: 1978-04-05
RT しゅんせつ廃土
RT 掘削

しゅんせつ廃土

INIS: 1991-10-11; ETDE: 1978-04-05
RT しゅんせつ
RT 固体廃棄物
RT 鉱物廃棄物
RT 捨石場
RT 堆積物

ショウガ

INIS: 1996-04-26; ETDE: 1996-05-03
USE スパイス

ショウジョウバエ

*BT1 ミバエ

ショウノウ

*BT1 ケトン
*BT1 テルペン類
RT セルロイド

ジョージア工科大研究炉

USE g t r r 炉

ジョージア州

1997-06-17
*BT1 u s a (アメリカ合衆国)

NT1 アトランタ
RT オルタマハ川
RT サバンナ川
RT チャタヌーガ累層
RT チャタフチ川
RT 米国東海岸

ジョージ堆

INIS: 1992-06-09; **ETDE:** 1978-12-11
 マサチューセッツ州東の大陸棚。
RT 大西洋
RT 中部大西洋海灣

ショータイト

2000-04-12
 炭酸ナトリウムおよび炭酸カルシウムの混合。
***BT1** 炭酸塩鉱物
RT 炭酸カルシウム
RT 炭酸ナトリウム

ショート(電気)

INIS: 1983-10-14; **ETDE:** 2002-06-13
 USE 電気事故

ジョードサイロニン

1983-09-06
***BT1** 甲状腺ホルモン
RT チロニン
RT トリヨードチロニン

ジョードチロシン

***BT1** アミノ酸
***BT1** ヒドロキシ酸
***BT1** 有機ヨウ素化合物
RT チロシン

ショーニー蒸気プラント

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1981-11-10
***BT1** 化石燃料発電所
RT ケンタッキー州
RT テネシー溪谷開発公社

ショーハム炉

ロングアイランド・ライティング社、シ
 ョアハム、ニューヨーク州、米国。1989
 年にシャットダウン、1995年に廃炉。
***BT1** 沸騰水型原子炉

ジョーラム実験

1994-10-14
 マンドレル作戦中に実施された実験。
 1994年9月までETDEの有効なディス
 クリプタであった。
 USE 核爆発
 USE 地下爆発

ジョーレン(土壌)

INIS: 1984-04-04; **ETDE:** 2002-06-13
 USE 土

ジョール実験

1996-07-23
 1996年7月まで有効なディスクリプタで
 あった。
 USE ヴェラ作戦

ジョーンズ還元器

2000-04-12
RT 還元

ショーA号炉

フランス電力会社、ショー、アルデンヌ
 県、フランス。2010年8月まで、

ARDENNES REACTORがこの概念を表現
 するために使用された。
UF アルデンヌ炉
UF セナ炉
***BT1** p w r (加圧水型原子) 炉

ショーB-1号炉

INIS: 1984-07-23; **ETDE:** 1984-09-05
 フランス電力会社、ショー、アルデンヌ
 県、フランス。2010年8月まで、
 ARDENNES B-1 REACTORがこの概念を表
 現するために使用された。
UF アルデンヌb-1号炉
***BT1** p w r (加圧水型原子) 炉

ショーB-2号炉

2004-05-11
 フランス電力会社、ショー、アルデンヌ
 県、フランス。2010年8月まで、
 ARDENNES B-2 REACTORがこの概念を表
 現するために使用された。
UF アルデンヌb-2号炉
***BT1** p w r (加圧水型原子) 炉

ジョジョバ

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1980-11-25
 USE ホホバ

ジョセフソン効果

RT ジョセフソン接合
RT 超伝導

ジョセフソン接合

***BT1** 超伝導合流点
RT ジョセフソン効果

ジョゼフ・m・ファーリー-1号炉

USE ファーリー-1号炉

ジョゼフ・m・ファーリー-2号炉

USE ファーリー-2号炉

ショック(医学)

USE 生物学的ショック

ショック(衝撃)

USE 衝撃

ショック(生物学的)

USE 生物学的ショック

ショック(電気)

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1979-07-24
 USE 電気ショック

ショットキー欠陥

***BT1** 空格子点

ショットキー効果

RT 熱電子学

ショットキー障壁ダイオード

1997-06-19
***BT1** 半導体ダイオード
RT ショットキー障壁太陽電池
RT トンネルダイオード

ショットキー障壁太陽電池

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1981-07-18
***BT1** 太陽電池
RT ショットキー障壁ダイオード
RT m i s (金属絶縁半導体) 太陽電
 池

ショットピーニング

UF ピーニング
BT1 表面処理
***BT1** 冷間加工
RT スケール除法
RT 表面硬化
RT 表面掃除

ショッピングセンター

INIS: 1993-03-23; **ETDE:** 1979-05-02
***BT1** 商用ビル

ジョミニー式一端焼入技術

2000-04-12
 1996年7月までETDEの有効なディス
 クリプタであった。
 SEE 急冷硬化

ジラード・チャルマーズ反応

***BT1** ホットアトム化学

シラキュース化学粉碎プロセス

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1982-07-27
 無水アンモニアのようなある種の低分子
 量化合物が、天然マセラル境界及び鉱物
 質粒界に沿って石炭を破壊する現象に基
 づくプロセス。1994年3月までETDE
 の有効なディスクリプタであった。
 SEE 選炭
 SEE 脱硫

シラスチック

***BT1** ゴム
***BT1** シリコーン

シラチャ炉

INIS: 1985-03-15; **ETDE:** 1985-04-09
 USE アオバイ-1号炉

シラック装置

***BT1** トロイダルテーパピンチ装置

シラン

UF 水素化ケイ素
BT1 ケイ素化合物
***BT1** 水素化合物
***BT1** 有機シリコン化合物

シリアの機関

2004-03-31
BT1 国家機関

シリアミニチュア中性子源炉

2004-03-15
 USE s r r -1号炉

シリアンハムスター

USE ハムスター

シリア・アラブ共和国

BT1 アジア
BT1 アラブ諸国
BT1 中東
BT1 発展途上国
RT ユーフラテス川
RT o a p e c (アラブ石油輸出国機
 構)

シリウスシンクロトロン

USE トムスク・シンクロトロン

シリウス装置

***BT1** ステラレータ

シリカ

INIS: 1999-09-17; ETDE: 1993-08-31
二酸化ケイ素の鉱物形態。SiO₂。

*BT1 酸化鉱物

NT1 オパール

RT 酸化ケイ素

シリカゲル

BT1 吸着剤

RT イオン交換材料

RT 吸着

RT 酸化ケイ素

シリカ質含有岩石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-23
USE 砂岩

シリコーン

1996-06-26

1996年6月まで、DC RESINS はETDE
の有効なディスクリプタであった。

UF dc樹脂

*BT1 シロキサン

BT1 高分子

NT1 シラスチック

シリコン(リチウム)検出器

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE リチウムドリフト型シリコン検出器

シリコンアルセニド太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
*BT1 太陽電池

シリコンストリップ検出器

INIS: 2004-06-11; ETDE: 2004-07-08
*BT1 si 半導体検出器

シリコンダイオード

*BT1 半導体ダイオード

シリコン太陽電池

1997-06-19
*BT1 太陽電池
NT1 soc (セラミック基板上シリコン) 太陽電池

シリコン半導体検出器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-28
USE si 半導体検出器

シリセン

2015-06-22
*BT1 ケイ素
RT 六方晶系

シリンダ

円筒状のもの。コンテナについては、
GAS CYLINDERS のようなディスクリプタ
を見よ。

RT パイプ

RT 円筒型形状

RT 管

RT 型

RT 棒

ジルカロイ

不特定のジルカロイ合金。
*BT1 ジルコニウム基合金
NT1 合金-z r 9 8 s n - 2
NT2 ジルカロイ 2
NT1 合金-z r 9 8 s n - 4

NT2 ジルカロイ 4

ジルカロイ 2

1993-10-03
*BT1 合金-z r 9 8 s n - 2

ジルカロイ 4

1993-10-03
*BT1 合金-z r 9 8 s n - 4

ジルコニウム

*BT1 遷移元素
NT1 アルファジルコニウム
NT1 オメガジルコニウム
NT1 ベータジルコニウム

ジルコニウム 100

*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウム 101

*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウム 102

*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウム 103

*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウム 104

*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウム 105

2006-09-04
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ジルコニウム 106

2007-05-14
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ジルコニウム 107

2007-05-14
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ジルコニウム 108

2007-05-14
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ジルコニウム 109

2006-09-04
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ジルコニウム 110

2007-05-14
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ジルコニウム 78

2007-05-14
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ジルコニウム 79

2007-05-14
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ジルコニウム 80

*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ジルコニウム 81

*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 β+崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

ジルコニウム 82

*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 β+崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

ジルコニウム 83

*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 β+崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウム 84

*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 β+崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ジルコニウム 85

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ジルコニウム 86

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ジルコニウム 87

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウム 88

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ジルコニウム 89

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ジルコニウム 90

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ジルコニウム 90 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ジルコニウム 90 反応

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
*BT1 重イオン反応

ジルコニウム 91

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ジルコニウム 91 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ジルコニウム 92

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ジルコニウム 92 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ジルコニウム 92 反応

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1985-02-22
*BT1 重イオン反応

ジルコニウム 93

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 年寿命放射性同位体

ジルコニウム 93 ターゲット

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1981-08-21
BT1 ターゲット

ジルコニウム 94

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ジルコニウム 94 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ジルコニウム 95

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ジルコニウム 96

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ジルコニウム 96 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ジルコニウム 96 反応

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1985-02-22
*BT1 重イオン反応

ジルコニウム 97

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

ジルコニウム 98

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウム 99

- *BT1 ジルコニウム同位体

- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウムイオン

- *BT1 イオン

ジルコニウム化合物

1996-07-08

- BT1 遷移元素化合物
- NT1 ケイ化ジルコニウム
- NT1 ケイ酸ジルコニウム
- NT1 ジルコン酸塩
- NT2 plzt (チタン酸ジルコン酸ランタン鉛)
- NT2 pzt (ジルコンチタン酸鉛)
- NT1 セレン化ジルコニウム
- NT1 タングステン酸ジルコニウム
- NT1 テルル化ジルコニウム
- NT1 ハロゲン化ジルコニウム
- NT2 フッ化ジルコニウム
- NT2 ヨウ化ジルコニウム
- NT2 塩化ジルコニウム
- NT2 臭化ジルコニウム
- NT1 ヒ化ジルコニウム
- NT1 ホウ化ジルコニウム
- NT1 リン化ジルコニウム
- NT1 リン酸ジルコニウム
- NT1 過塩素酸ジルコニウム
- NT1 酸化ジルコニウム
- NT1 硝酸ジルコニウム
- NT1 水酸化ジルコニウム
- NT1 水素化ジルコニウム
- NT1 炭化ジルコニウム
- NT1 炭酸ジルコニウム
- NT1 窒化ジルコニウム
- NT1 硫化ジルコニウム
- NT1 硫酸ジルコニウム

ジルコニウム基合金

- *BT1 ジルコニウム合金
- NT1 ジルカロイ
- NT2 合金-zr98sn-2
- NT3 ジルカロイ2
- NT2 合金-zr98sn-4
- NT3 ジルカロイ4
- NT1 合金-zr97nb3

ジルコニウム鉱石

1986-03-04
BT1 鉱石

ジルコニウム合金

1995-02-27

1%以上のジルコニウム (Zr) を含む合金。

- UF トランセージ129合金
- UF トランセージ134合金

*BT1 遷移元素合金

- NT1 ジルコニウム基合金
- NT2 ジルカロイ

NT3 合金-zr98sn-2

NT4 ジルカロイ2

NT3 合金-zr98sn-4

NT4 ジルカロイ4

NT2 合金-zr97nb3

NT1 ジルコニウム添加合金

NT2 マグネシウム合金-ek

NT2 マグネシウム合金-ez

NT2 マグネシウム合金-hk31a

NT2 レネイ 80
NT2 レネイ 95
NT2 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT3 合金-in-100
NT2 合金-in-102
NT2 合金-mo99
NT3 合金-zm-2a
NT3 合金-tzm
NT2 合金-mo99b
NT2 合金-n-10m
NT2 合金-n-9m
NT2 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT3 合金-in-939
NT2 合金-ni59cr20co17ti2
NT2 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT3 合金-in-738
NT2 合金-ni74cr13al6mo4
NT3 インコネル 713c
NT2 合金-ni75cr12al6mo5
NT3 インコネル 713lc
NT2 合金-ni76cr20ti2
NT3 ニモニック 80a
NT2 合金-ni43fe33cr16mo3
NT3 ニモニック pe16
NT2 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
NT3 アストロロイ
NT2 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT3 ワスパロイ
NT1 合金-c103
NT1 合金-ti89al6mo3
NT1 合金-ti90al6
NT1 合金-u90nb7zr3
NT1 合金-v87cr9fe3

ジルコニウム添加合金

1996-07-17

1%未満のジルコニウム (Zr) を含む合金はここに含まれる。

***BT1** ジルコニウム合金
NT1 マグネシウム合金-ek
NT1 マグネシウム合金-ez
NT1 マグネシウム合金-hk31a
NT1 レネイ 80
NT1 レネイ 95
NT1 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT2 合金-in-100
NT1 合金-in-102
NT1 合金-mo99
NT2 合金-zm-2a
NT2 合金-tzm
NT1 合金-mo99b
NT1 合金-n-10m
NT1 合金-n-9m
NT1 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT2 合金-in-939
NT1 合金-ni59cr20co17ti2
NT1 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT2 合金-in-738

NT1 合金-ni74cr13al6mo4
NT2 インコネル 713c
NT1 合金-ni75cr12al6mo5
NT2 インコネル 713lc
NT1 合金-ni76cr20ti2
NT2 ニモニック 80a
NT1 合金-ni43fe33cr16mo3
NT2 ニモニック pe16
NT1 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
NT2 アストロロイ
NT1 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT2 ワスパロイ

ジルコニウム同位体

1999-07-16

BT1 同位体
NT1 ジルコニウム 100
NT1 ジルコニウム 101
NT1 ジルコニウム 102
NT1 ジルコニウム 103
NT1 ジルコニウム 104
NT1 ジルコニウム 105
NT1 ジルコニウム 106
NT1 ジルコニウム 107
NT1 ジルコニウム 108
NT1 ジルコニウム 109
NT1 ジルコニウム 110
NT1 ジルコニウム 78
NT1 ジルコニウム 79
NT1 ジルコニウム 80
NT1 ジルコニウム 81
NT1 ジルコニウム 82
NT1 ジルコニウム 83
NT1 ジルコニウム 84
NT1 ジルコニウム 85
NT1 ジルコニウム 86
NT1 ジルコニウム 87
NT1 ジルコニウム 88
NT1 ジルコニウム 89
NT1 ジルコニウム 90
NT1 ジルコニウム 91
NT1 ジルコニウム 92
NT1 ジルコニウム 93
NT1 ジルコニウム 94
NT1 ジルコニウム 95
NT1 ジルコニウム 96
NT1 ジルコニウム 97
NT1 ジルコニウム 98
NT1 ジルコニウム 99

ジルコニウム複合物

***BT1** 遷移元素複合物

ジルコノライト

INIS: 1981-09-17; ETDE: 1981-06-13

***BT1** 酸化鋳物
RT シンロック過程
RT 酸化カルシウム
RT 酸化ジルコニウム
RT 酸化チタン

ジルコン

***BT1** ケイ酸塩鋳物
RT カルダサイト
RT ケイ酸ジルコニウム

ジルコンチタン酸鉛

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21

USE pzt (ジルコンチタン酸鉛)

ジルコン酸塩

特定の化合物は、NTとして記載されている下記のものを除き、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと、上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

***BT1** ジルコニウム化合物
BT1 酸素化合物
NT1 plzt (チタン酸ジルコン酸ランタン鉛)
NT1 pzt (ジルコンチタン酸鉛)
RT 酸化ジルコニウム

シルト岩

INIS: 1992-05-21; ETDE: 1984-07-20

***BT1** 堆積岩
RT けつ岩
RT 砂岩

シルト石

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE ウラン鋳物
USE ケイ酸塩鋳物

ジルフレクス法

***BT1** 再処理
RT 溶媒抽出

シルル紀

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19

***BT1** 古生代

シレーヌ炉

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08

***BT1** ゼロ出力原子炉
***BT1** 研究炉
***BT1** 濃縮ウラン炉

シレーネ炉

シレーネ、ラティナーナ県、イタリア。

***BT1** 圧力管型原子炉
***BT1** 熱中性子炉
***BT1** hwlwr型炉

シレックスプロセス

2001-03-06

USE レーザー同位体分離

シロイヌナズナ属

***BT1** 双子葉植物綱

シロエツト炉

UF グルノーブルメルジーネー 2号炉

UF メルジーネー 2号炉

***BT1** ゼロ出力原子炉
***BT1** プール型原子炉
***BT1** 熱中性子炉
***BT1** 濃縮ウラン炉

シロエ炉

CEA/CEN グルノーブル、グルノーブル、フランス。

***BT1** プール型原子炉
***BT1** 同位体製造用原子炉
***BT1** 熱中性子炉
***BT1** 濃縮ウラン炉

シロキサン

- *BT1 有機シリコン化合物
- NT1 シリコーン
- NT2 シラスチック
- RT 酸化ケイ素

シロップ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-12
- USE 糖蜜

シンガポール共和国

- BT1 アジア
- BT1 島
- BT1 発展途上国
- RT 太平洋

シンク

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
- 質量またはエネルギー系から削除される点、線、または領域。
- NT1 吸熱源
- NT1 炭素吸収源
- RT 拡散
- RT 環境移行
- RT 吸収

シンクイガ

- INIS: 1975-12-19; ETDE: 1979-05-03
- USE ヒメハマキ

シンクルード

- 1994-09-29
- USE 合成石油

シンクロサイクロトロン

- 1996-07-18
- 1997年3月まで、CHICAGO
- SYNCHROCYCLOTRON は E T D E の有効なディスクリプタであった。
- UF シカゴシンクロサイクロトロン
- UF ファゾトロン
- UF 周波数調節サイクロトロン
- UF f m サイクロトロン
- *BT1 円形加速器
- NT1 ウプサラシンクロサイクロトロン
- NT1 オルセーシンクロサイクロトロン
- NT1 ドゥブナシンクロサイクロトロン
- NT1 ハーヴェル・シンクロサイクロトロン
- NT1 ハーバード・シンクロサイクロトロン
- NT1 バークレーシンクロサイクロトロン
- NT1 マギルシンクロサイクロトロン
- NT1 レニングラードシンクロサイクロトロン
- NT1 c e r n シンクロサイクロトロン
- NT1 i k o シンクロサイクロトロン
- RT サイクロトロン
- RT シンクロトロン

シンクロトロン

- 1996-07-18
- BIRMINGHAM SYNCHROTRON、CALTECH SYNCHROTRON、OMNITRON は、E T D E の有効なディスクリプタであった。
- UF オムニトロン
- UF カリフォルニア工科大学シンクロトロン
- UF シンクロファゾトロン

- UF バーミンガム・シンクロトロン
- UF c i t シンクロトロン
- *BT1 円形加速器
- NT1 j-parc シンクロトロン
- NT1 エレバンシンクロトロン
- NT1 ケンブリッジ電子加速器
- NT1 コーギー蓄積リング
- NT1 コーネル 1 0 - g e v シンクロトロン
- NT1 サターン
- NT1 サターン ii
- NT1 ジェファーソン実験施設 meic (中間エネルギー電子・イオンコライダー)
- NT1 セルプホフ・シンクロトロン
- NT1 セルプホフ・テバトロン
- NT1 トムスク・シンクロトロン
- NT1 ニムロッドシンクロトロン
- NT1 バクラ・シンクロトロン
- NT1 フェルミ研究所テバトロン (陽子反陽子衝突型加速器)
- NT1 フェルミ研究所加速器
- NT1 フラスカティシンクロトロン
- NT1 プリンストンシンクロトロン
- NT1 ブルックヘブン国立研究所 ags
- NT1 ベバトロン
- NT1 ボン・シンクロトロン
- NT1 超電導超大型コライダー
- NT1 東京シンクロトロン (k e k - a t f)
- NT1 陽子加速装置
- NT1 c e r n l h c (大型ハドロンコライダー)
- NT1 c e r n p s (陽子) シンクロトロン
- NT1 c e r n s p s (スーパー陽子) シンクロトロン
- NT1 d e s y (ドイツ電子シンクロトロン)
- NT1 e s c a r 蓄積リング
- NT1 f i a n (科学アカデミー物理学研究所) シンクロトロン
- NT1 h i m a c (放射線医学総合研究所重粒子線がん治療装置)
- NT1 i t e p (理論実験物理研究所) シンクロトロン
- NT1 j i n r (ドゥブナ合同原子核研究所) シンクロトロン
- NT1 k e k シンクロトロン
- NT1 l a m p f (ロスアラモス中間子物理研究施設) シンクロトロン
- NT1 l e p 蓄積リング
- NT1 l u s y
- NT1 m u r a シンクロトロン
- NT1 n i n a シンクロトロン
- NT1 s i s シンクロトロン
- NT1 z g s (ゼロ傾斜シンクロトロン)
- RT シンクロサイクロトロン
- RT n s l s (国立シンクロトロン光源研究所)

シンクロトロン紫外域放射施設(nbs)

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
- USE サーフ ii 蓄積リング

シンクロトロン振動

- *BT1 ビーム力学
- BT1 発振

シンクロトロン放射

- UF 磁気制動放射
- UF 制動放射 (磁気)
- *BT1 制動放射
- RT ウィグラー磁石
- RT サイクロトロン放射
- RT 放射光源

シンクロファゾトロン

- USE シンクロトロン

シンコニン

- 1996-07-18
- ANTIMICROBIAL AGENTS と ANTIPYRETICS をも見よ。1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
- USE アルカロイド

ジンジャー油

- USE ごま油

ジンズリー油

- USE ごま油

シンセイン・プロセス

- 2000-04-12
- 華氏 1 8 0 0 度ト 5 0 0 ~ 1 0 0 0 p s i の圧力で流動床ガス化炉内の蒸気と酸素を石炭と反応させて、中間または高熱量ガスを製造するための米国鉱山局プロセス。
- *BT1 石炭ガス化
- RT s n g プロセス

シンソイル・プロセス

- 2000-04-12
- 乱流水素を流しながら固定床触媒反応器に石炭スラリーを供給することによって、石炭を燃料油に変換する米国鉱山局プロセス。動作条件は、2 0 0 0 ~ 4 0 0 0 P S I G であり、石炭は液化し、脱硫される。
- *BT1 石炭液化

シントタン

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-28
- ホルムアルデヒドまたは他のアルデヒド類と芳香族化合物のスルホン化された縮合生成物である、合成なめし材料の任意の仲間。1994年4月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
- SEE スルホン酸
- SEE 芳香族

シンチグラフィ

- USE シンチスキャニング

シンチスキャニング

- UF シンチグラフィ
- BT1 診断技術
- *BT1 放射性同位体スキャニング
- NT1 放射免疫シンチグラフィ
- RT 核医学
- RT 骨密度計
- RT 診断
- RT 像
- RT 二核種減算法
- RT 標識化合物
- RT 放射性医薬品

シンチレーション

- RT 放射線ルミネセンス

シンチレーションカメラ

INIS: 1976-03-17; ETDE: 2002-06-13
USE γ 線カメラ

シンチレーション計数

BT1 計数技術
RT シンチレーション計数器
RT シンチレーション冷却
RT 液体シンチレーター

シンチレーション計数器

UF シンチレーション検出器
UF シンチレーション箱
*BT1 放射線検出器
NT1 ガスシンチレーション検出器
NT1 シンチレータ光ダイオード探知器
NT1 液体シンチレーション計数器
NT1 固体シンチレーター検出器
NT2 プラスチックシンチレーション検出器
NT2 ヨウ化ナトリウム検出器
NT2 b g o 検出器
RT シンチレーション計数
RT シンチレーション冷却
RT ルミネッセンス箱
RT 蛍リン光体
RT 光電子増倍管
RT 光導体
RT 線量計
RT 反跳陽子探知器

シンチレーション検出器

USE シンチレーション計数器

シンチレーション箱

USE シンチレーション計数器

シンチレーション冷却

UF 冷却(閃光)
RT シンチレーション計数
RT シンチレーション計数器
RT 液体シンチレーション計数器

シンチレーター

INIS: 1975-12-17; ETDE: 2002-06-13
USE 蛍リン光体

シンチレータ光ダイオード探知器

*BT1 シンチレーション計数器

シンテターゼ

USE リガーゼ

ジントールプロセス

2000-04-12
合成ガソリンを製造する鉄と炭酸ナトリウム触媒による一酸化炭素と水素との反応。
*BT1 石炭液化

ジンバブエ共和国

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
1980年10月まで、SOUTHERN RHODESIA が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国
NT1 南ローデシア

シンプレクティック群

USE s p 群

シンプレックスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23
コロンビア大学で開発された、石炭やバイオマスのための、スラッキング移動負荷ガス化プロセス。1994年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

シンボジウム

USE 会議

ジンマー 1号炉

シンシナティ・ガス・アンド・エレクトリック社、モスクワ、オハイオ州、米国。
。1984年、建設開始前にキャンセル。
UF ウィリアム h. ジンマー 1号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

ジンマー 2号炉

1980-02-26
シンシナティ・ガス・アンド・エレクトリック社、モスクワ、オハイオ州、米国。
。1978年、建設開始前にキャンセル。
UF ウィリアム h. ジンマー 2号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

シンロック

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13
USE 合成岩石

シンロック過程

INIS: 1981-11-27; ETDE: 1980-03-29
RT ジルコノライト
RT ペロプスカイト
RT ホーランド石
RT 放射性廃棄物処理

シン砂

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
硫化水銀鉱物。1995年2月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 硫化鉱物

じん帯

*BT1 結合組織

ジグバーン分光計

USE 並列磁気分光器

ジーナー 1号炉

ロチェスター・ガス・アンド・エレクトリック社、オンタリオ、ニューヨーク州、米国。
UF ロバート・e・ギネー 1号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ジーナー 2号炉

オンタリオ、ニューヨーク州、米国。原子炉は発注されず。
UF ロバート・e・ギネー 2号炉
*BT1 動力炉

ジーノ

2013-08-26
*BT1 s 粒子(超対称性粒子)
RT ニュートラリーノ
RT z 0 ボソン

ジープ炉

UF ゼロ出力実験用原子炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 プルトニウム炉
*BT1 研究炉

*BT1 重水減速炉
*BT1 天然ウラン原子炉

ジープ 2号炉

核エネルギー研究所、ケーラー、ノルウエー。
UF 連合財団実験用原子炉-2号
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ジ-2-エチルヘキシリン酸

USE h d e h p (ビス(2-エチルヘキシル) 燐酸)

スイギュウ

*BT1 反芻動物
RT 飼育動物

スイスの機関

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
BT1 国家機関

スイス核破砕中性子源

2016-06-09
ポール・シュラー研究所、ブリゲン、スイス。
UF s i n q (スイス核破砕中性子源)
*BT1 核破砕中性子源施設

スイス原子力研究サイクロトロン

1993-11-09
USE s i n サイクロトロン

スイス放射光源

2000-06-02
ポール・シュラー研究所、ブリゲン、アールガウ州、スイス。
UF s l s (スイス放射光源)
*BT1 放射光源
RT 加速器施設
RT 光源
RT x 線源

スイス連邦

1995-04-03
*BT1 西ヨーロッパ
BT1 先進国
RT アルプス山脈
RT ライン川
RT ローヌ川
RT o e c d (経済協力開発機構)

スイッチ

UF 接触器
UF 電気接触器
UF 電氣的スイッチ
*BT1 電気設備
NT1 クライオトロン
NT1 プラズマスイッチ
NT1 半導体スイッチ
RT q スイッチ
RT インターロック
RT コネクター
RT スイッチング回路
RT バイメタル
RT 回路遮断器
RT 継電器

- RT 設備保護装置
- RT 絶縁油
- RT 電気接点
- RT 電気導火線
- RT 放電

スイッチングダイオード

- *BT1 半導体ダイオード
- RT トランジスタスイッチング回路

スイッチング回路

- BT1 電子回路
- NT1 トランジスタスイッチング回路
- RT ゲート回路
- RT サイラトロン
- RT サイリスター
- RT スイッチ
- RT 回路遮断器
- RT 継電器
- RT 計数回路

スイミングプール

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
- BT1 地表水

スイミングプールタンク型原子炉炉オーストリア

- 1993-11-09
- USE アストラ炉

スイミングプール型原子炉

- USE プール型原子炉

すい星

- NT1 ハレー彗星
- RT 太陽系

スーフォールズパスファインダー炉

- USE パスファインダー炉

スヴィエルク アガタ炉

- USE アガタ炉

スヴィエルク アンナ炉

- USE アンナ炉

スヴィエルク エヴァ炉

- USE エヴァ炉

スヴィエルク マリア炉

- USE マリア炉

スヴィエルク研究炉マリーラ

- USE マリーラ炉

スヴィエルク LINAC

- *BT1 線形加速器

スヴィエルク R-2号炉

- 2000-04-12
- UF r-i i スヴィエルク炉
- *BT1 プール型原子炉
- *BT1 研究炉

スウェーデン

- *BT1 材料加工
- RT 鍛造

スウェーデンの機関

- INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
- BT1 国家機関

スウェーデン王国

- *BT1 スカンジナビア諸国
- BT1 先進国
- RT サーマ人

- RT ランドスタッド銧床
- RT o e c d (経済協力開発機構)

スウェーデンr-1号炉

- USE r-1号炉

スウェーデンr-2号炉

- USE r-2号炉

スウェーデンr2-0号炉

- USE r2-0号炉

スーダン共和国

- BT1 アフリカ
- BT1 アラブ諸国
- BT1 発展途上国
- RT ナイル川
- RT 紅海

スーパーカクラ炉

- 1975-11-27
- ローレンス・リバモア国立研究所、リバモア、カリフォルニア州、米国。高速臨界実験炉。1979年にシャットダウン。
- *BT1 パルス型炉
- *BT1 研究試験炉

スーパーカミオカンデ・ニュートリノ検出器

- 2016-12-12
- 大型水チェレンコフ検出器。地下1000mに設置。飛騨市、岐阜県、日本。
- SF t2k 実験
- SF 東海-神岡間長基線ニュートリノ振動実験(t2k 実験)
- *BT1 ニュートリノ検出器
- RT j-parc・ニュートリノ実験施設
- RT チェレンコフカウンタ

スーパーコンデンサー

- 2005-07-05
- SEE 容量内蔵エネルギー貯蔵設備

スーパーコンピュータ

- INIS: 1997-06-17; ETDE: 1984-11-09
- 付与角運動量の最低エネルギー状態。
- *BT1 デジタル計算機
- RT クレイコンピュータ
- RT ハイパーキューブコンピュータ
- RT ベクトルプロセッシング
- RT c d c コンピュータ
- RT c e d a r コンピュータ
- RT n e c コンピュータ

スーパーサーム

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
- *BT1 クロム合金
- *BT1 ケイ素合金
- *BT1 コバルト合金
- *BT1 タングステン合金
- *BT1 ニッケル合金
- *BT1 鉄合金

スーパーバイザープログラム

- INIS: 1988-11-16; ETDE: 2002-06-13
- USE エグゼクティブプログラム

スーパーファンド

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-01-28
- 1980年スーパーファンド法。公法96-510。1991年11月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 米国スーパーファンド法

スーパーフェニックス炉 (super phenix reactor)

- クレ・メプー、イゼール県、フランス。
- 2010年8月まで有効なディスクリプタであった。
- USE スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)

スーパーフェニックス炉 (SUPERPHENIX REACTOR)

- 2010-08-17
- フランス電力会社、クレ・メプー、イゼール県、フランス。2010年8月まで、SUPER PHENIX REACTORがこの概念を表現するために使用された。
- UF クレ・マルヴィル炉
- UF スーパーフェニックス炉 (super phenix reactor)
- *BT1 ナトリウム冷却炉
- *BT1 プルトニウム炉
- *BT1 濃縮ウラン炉
- *BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖)型炉

スーパーヘテロダイン受信機

- 1976-02-11
- USE ヘテロダイン受信機

スーパー重イオン線形加速器

- UF バークレー・スーパー重イオン線形加速器
- *BT1 h i l a c s (重イオン線形加速器)
- RT ベバラック

スーペリア・プロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
- シェール処理時に使用される円環格子レトリート。ナーコとドーンナイトは、シェールオイルの連産品。
- RT オイルシェール

スーペルオキシドディスクターゼ

- INIS: 1986-12-03; ETDE: 1984-02-10
- UF s o d (スーペルオキシドディスクターゼ)
- *BT1 酸化還元酵素

スーレーヌ放射性廃棄物保管所

- INIS: 1993-04-19; ETDE: 2002-06-13
- USE オープル処分場

スエズ運河

- INIS: 1992-06-04; ETDE: 1978-02-14
- *BT1 内陸水路
- RT エジプト・アラブ共和国

スエズ湾

- INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-01-07
- *BT1 紅海

スカイラブ

- *BT1 宇宙船
- BT1 衛星

スカジット川

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-27
- *BT1 川
- RT ワシントン州
- RT 水力発電所

スカジットー1号炉

ピュージェット・サウンド・パワー・アンド・ライト社、セドロウリー、ワシントン州、米国。1983年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 沸騰水型原子炉

RT g e (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉

スカジットー2号炉

ピュージェット・サウンド・パワー・アンド・ライト社、セドロウリー、ワシントン州、米国。1983年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 沸騰水型原子炉

RT g e (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉

スカベンジング

RT ホットアトム化学

RT 基

RT 放射線化学

スカラー

RT テンソル

RT 擬スカラー

RT 数学

スカラー場

RT 場の量子論

スカラー中間子

スピンおよびパリティ 0^+ を備えた中間子。

*BT1 中間子

NT1 $\chi_0(3415)$ 中間子

NT1 $a_0(980)$ 中間子

NT1 $f_0(980)$ 中間子

NT1 $k^*(1430)$ 中間子

NT1 $f_0(1240)$ 中間子

NT1 $f_0(1300)$ 中間子

NT1 $f_0(1590)$ 中間子

NT1 $f_0(1730)$ 中間子

RT シグマモデル

スカラベ炉

1999-09-24

放射線防護・核安全研究所、CEA、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

スカンジウム

*BT1 遷移元素

スカンジウム 36

2007-04-20

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

スカンジウム 37

2007-04-20

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

スカンジウム 38

2007-04-20

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

スカンジウム 39

1989-07-19

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

スカンジウム 40

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β^+ 崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

スカンジウム 41

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β^+ 崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

スカンジウム 42

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β^+ 崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

スカンジウム 43

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 β^+ 崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

スカンジウム 44

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 β^+ 崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

スカンジウム 45

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

スカンジウム 45 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

スカンジウム 45 反応

INIS: 1980-11-28; ETDE: 1981-01-09

*BT1 重イオン反応

スカンジウム 46

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 内部転換放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

スカンジウム 47

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 日寿命放射性同位体

スカンジウム 47 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1979-07-24

BT1 ターゲット

スカンジウム 48

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 日寿命放射性同位体

スカンジウム 49

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

スカンジウム 50

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

スカンジウム 51

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

スカンジウム 52

INIS: 1984-10-19; ETDE: 1976-05-13

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

スカンジウム 53

INIS: 1991-02-11; ETDE: 1981-01-30

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

スカンジウム 54

1991-02-11

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

スカンジウム 55

1991-02-11

*BT1 スカンジウム同位体

- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

スカンジウム 56

2007-04-20

- *BT1 スカンジウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

スカンジウム 57

2005-03-11

- *BT1 スカンジウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

スカンジウム 58

2005-03-11

- *BT1 スカンジウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

スカンジウム 59

2007-04-20

- *BT1 スカンジウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

スカンジウム 60

2007-04-20

- *BT1 スカンジウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

スカンジウム 61

2009-06-02

- *BT1 スカンジウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

スカンジウムイオン

- *BT1 イオン

スカンジウム化合物

1997-06-19

- BT1 遷移元素化合物
- NT1 ケイ化スカンジウム
- NT1 ケイ酸スカンジウム
- NT1 セレン化スカンジウム
- NT1 タングステン酸スカンジウム
- NT1 ハロゲン化スカンジウム
 - NT2 フッ化スカンジウム
 - NT2 ヨウ化スカンジウム
 - NT2 塩化スカンジウム
 - NT2 臭化スカンジウム
- NT1 ホウ化スカンジウム
- NT1 リン化スカンジウム
- NT1 リン酸スカンジウム
- NT1 過塩素酸スカンジウム
- NT1 酸化スカンジウム
- NT1 硝酸スカンジウム
- NT1 水酸化スカンジウム

- NT1 水素化スカンジウム
- NT1 炭化スカンジウム
- NT1 炭酸スカンジウム
- NT1 窒化スカンジウム
- NT1 硫化スカンジウム
- NT1 硫酸スカンジウム

スカンジウム基金金

- *BT1 スカンジウム合金

スカンジウム合金

1995-02-27

1%以上のスカンジウム (Sc) を含む合金。

- *BT1 遷移元素合金
- NT1 スカンジウム基金金
- NT1 スカンジウム添加合金

スカンジウム添加合金

1%未満のスカンジウム (Sc) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 スカンジウム合金

スカンジウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 スカンジウム 36
- NT1 スカンジウム 37
- NT1 スカンジウム 38
- NT1 スカンジウム 39
- NT1 スカンジウム 40
- NT1 スカンジウム 41
- NT1 スカンジウム 42
- NT1 スカンジウム 43
- NT1 スカンジウム 44
- NT1 スカンジウム 45
- NT1 スカンジウム 46
- NT1 スカンジウム 47
- NT1 スカンジウム 48
- NT1 スカンジウム 49
- NT1 スカンジウム 50
- NT1 スカンジウム 51
- NT1 スカンジウム 52
- NT1 スカンジウム 53
- NT1 スカンジウム 54
- NT1 スカンジウム 55
- NT1 スカンジウム 56
- NT1 スカンジウム 57
- NT1 スカンジウム 58
- NT1 スカンジウム 59
- NT1 スカンジウム 60
- NT1 スカンジウム 61

スカンジウム複合物

- *BT1 遷移元素複合物

スカンジナビア諸国

1995-04-03

- *BT1 西ヨーロッパ
- NT1 スウェーデン王国
- NT1 デンマーク王国
- NT1 ノルウェー王国
- NT1 フィンランド共和国

スキマー

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1976-08-04

油流出のクリーンアップおよび除去。

- UF オイルスキマー
- *BT1 汚染制御装置
- RT 沖合作業
- RT 石油流出

スキャナー(イメージ)

- USE イメージスキャナ

スキャナー(ビーム)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

- USE ビームスキャナ

スキャナー(ラジオアイソトープ)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

- USE 放射性同位体スキャナ

スキャナー(光学式)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12

1997年3月まで、OPTICAL SCANNERS が ETDE でこの概念を表現するために使用された。

- USE イメージスキャナ
- USE 光学機器

セキュラ装置

- *BT1 線形テータピンチ装置

スキルミオン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-01-24

- USE スキルムポテンシャル
- USE ソリトン

スキルムポテンシャル

- UF スキルミオン
- *BT1 核子・核子ポテンシャル
- RT 核反応
- RT 弾性散乱
- RT 非弾性散乱

スクアラン

- *BT1 アルカン

スクアリリウム染料

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03

- BT1 染料
- RT 複素環式化合物
- RT 芳香族
- RT 有機窒素化合物

スクアレノ

- *BT1 テルペン類
- *BT1 ポリエン

スクーナー実験

1994-10-14

バウライン作戦中に実施された実験。

1994年9月まで ETDE の有効なディスクリプタであった。

- USE クレーター爆発
- USE 地下爆発
- USE 熱核融合爆発

スクラップ

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1978-03-09

通常、生成プロセスからの材料で、使えるように再処理またはリサイクル可能なもの。

- *BT1 固体廃棄物
- NT1 スクラップ金属
- RT 再資源化
- RT 産業廃棄物
- RT 都市廃棄物
- RT 廃棄物処理

スクラップ金属

INIS: 1994-09-08; ETDE: 1977-08-09

金属の製造、金属機器の製造や陳腐化からの金属の廃棄物。

- *BT1 スクラップ

*BT1 金属元素
RT 金属工業
RT 産業廃棄物

スクラム

UF 原子炉緊急停止
*BT1 原子炉運転停止
RT スクラム棒
RT 可溶性毒物
RT 原子炉安全ヒューズ
RT 原子炉保護システム
RT 流体毒物制御
RT a t w s (スクラム不能過渡変動)

スクラム棒

UF 安全棒
UF 緊急停止制御棒
*BT1 制御要素
RT スクラム
RT 中性子吸収体

スクリーニング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
回転、シェイキング、振動、またはスクリーンを攪拌することにより、異なるサイズの開口部を有するスクリーンを用いて様々なサイズの粒子を分離するプロセス。
RT 選別

スクリーン

1996-05-14
無数に穿孔されたプレートまたは金網製の透過性障壁は、指定されたサイズよりも大きい粒子またはオブジェクトが、フローストリーム中の特定のポイントを超えて通過することを防ぐために使用。それより小さいものはすべて通過できる。陰極線管上のように、あらゆるタイプの画像が表示されている画面を見るものに関連してカバーされる概念には使用しない。
NT1 トロンメル
RT カーテン
RT フィルタ
RT 汚損
RT 格子
RT 侵害
RT 摂取構造
RT 選別
RT 濃縮機
RT 分離工程
RT 粒度クラシファイア

スクリーン印刷

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
*BT1 表面被覆法
RT マスキング
RT 被覆

スクリバ原子力発電所

ETDE: 2002-06-13
USE ナインマイルポイント-1号炉

スクリューパー

円筒形のプラズマ平衡で、真空場の軸方向および方位角にあるすべての構成物が同じサイズである。
BT1 ピンチ効果
RT トロイダルスクリューパーピンチ装置
RT 線形スクリューパーピンチ装置

スクリューパー不安定性

USE ヘリカル不安定性

スクレーパー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-24
BT1 装置 (equipment)
RT パイプ
RT パイプライン
RT 坑井サービス
RT 脱ろう
RT 表面掃除

スクロドフスカ石

2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸ウラン
RT ケイ酸マグネシウム

スケート場

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-21
RT 公共建築物
RT 商用ビル

スクレーラー

UF スケーリングユニット
*BT1 電子装置
RT パルス技術
RT 計数回路
RT 計数管
RT 放射線検出器

スクーリング

1999-05-18
高温で金属上の金属酸化物の厚い層を形成。また、冷却管またはボイラーのような金属表面上の水からの無機固体溶質の堆積。
RT スケールコントロール
RT スケール除法
RT 沈降
RT 沈着
RT 腐食
RT 腐食生成物

スクーリングユニット

USE スクレーラー

スクーリング則

RT シミュレーション
RT 校正
RT 縮尺模型
RT 数理モデル

スケールコントロール

INIS: 1999-05-12; ETDE: 1978-05-03
BT1 制御
RT スクーリング
RT スケール除法
RT 防食

スケールハイト

2000-05-23
大気中のある場所の密度と温度との関係の測定。
*BT1 高さ
RT 見かけ高さ
RT 電離層

スケール次元

特定の量子場のスケール変換性である自然数特性。

NT1 異常次元
NT1 正準次元
RT スケール不変性
RT 場の量子論
RT 等角不変性

スケール除法

BT1 表面仕上げ
RT ショットピーニング
RT スケーリング
RT スケールコントロール
RT 洗鉱
RT 表面掃除

スケール不変性

BT1 不変性原理
RT スケール次元
RT 等角不変性
RT 粒子ラビディティ

スケジュール

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1983-05-21
RT パート法
RT 管理
RT 契約管理
RT 計画
RT 建設
RT 時間遅れ
RT 編成
RT 予測

スコッチ実験

INIS: 1994-10-14; ETDE: 1977-01-10
ラッチキー作戦中に実施された実験。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

スコットランド

INIS: 1984-11-30; ETDE: 1984-12-27
USE 英国

スコットランド研究炉センターutr-100 炉

1993-11-09
USE s r r c - u t r - 1 0 0 炉

スコット・プロセス

2000-04-12
約95%から99.8%以上の通常のレベルから、クラウドユニットの硫黄回収効率を上げるためのプロセス。
UF シェル・クラウド排ガス処理プロセス
*BT1 脱硫

すす

INIS: 2000-04-05; ETDE: 1976-07-07
BT1 燃焼生成物
*BT1 微粒
BT1 粒子
RT 煙
RT 石炭
RT 大気汚染
RT 炭素化合物

スズ

*BT1 金属元素

スズ 100*INIS: 1985-09-06; ETDE: 1985-03-12*

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

スズ 101*INIS: 1992-09-23; ETDE: 1985-10-25*

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

スズ 102*INIS: 1997-02-07; ETDE: 1985-03-12*

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

スズ 103*INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12*

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

スズ 104*INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-09-15*

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

スズ 105*INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12*

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

スズ 106

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

スズ 107

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

スズ 108

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

スズ 109

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

スズ 110

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

スズ 110 ターゲット*INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12*
BT1 ターゲット**スズ 111**

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

スズ 112

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

スズ 112 ターゲット*ETDE: 1976-07-09*
BT1 ターゲット**スズ 112 反応***INIS: 1991-10-22; ETDE: 1991-11-26*
*BT1 重イオン反応**スズ 113**

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体
- RT 放射性同位体ジェネレータ

スズ 114

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

スズ 114 ターゲット*ETDE: 1976-07-09*
BT1 ターゲット**スズ 115**

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

スズ 115 ターゲット*INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-12-16*
BT1 ターゲット**スズ 116**

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

スズ 116 ターゲット*ETDE: 1976-07-09*
BT1 ターゲット**スズ 116 反応***INIS: 1987-11-02; ETDE: 1987-12-23*
*BT1 重イオン反応**スズ 117**

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

スズ 117 ターゲット*ETDE: 1976-07-09*
BT1 ターゲット**スズ 118**

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

スズ 118 ターゲット*ETDE: 1976-07-09*
BT1 ターゲット**スズ 118 反応***INIS: 1987-06-29; ETDE: 1987-07-09*
*BT1 重イオン反応**スズ 119**

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

スズ 119 ターゲット*ETDE: 1976-07-09*
BT1 ターゲット**スズ 120**

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

スズ 120 ターゲット*ETDE: 1976-07-09*
BT1 ターゲット**スズ 120 ビーム***INIS: 1984-05-24; ETDE: 1984-06-29*
*BT1 イオンビーム**スズ 120 反応***INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07*
*BT1 重イオン反応

スズ 121

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

スズ 122

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

スズ 122 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

スズ 122 反応

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
*BT1 重イオン反応

スズ 123

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

スズ 124

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

スズ 124 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

スズ 124 反応

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
*BT1 重イオン反応

スズ 125

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

スズ 125 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1984-10-10
BT1 ターゲット

スズ 126

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 年寿命放射性同位体

スズ 126 ターゲット

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06
BT1 ターゲット

スズ 127

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体

- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

スズ 128

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

スズ 129

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

スズ 130

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

スズ 131

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

スズ 132

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

スズ 133

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

スズ 134

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

スズ 135

- 2004-12-15
- *BT1 スズ同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 β -崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核

スズ 136

- 2007-04-23
- *BT1 スズ同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 β -崩壊放射性同位体

- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

スズ 137

- 2004-12-15
- *BT1 スズ同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 β -崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核

スズ 99

- 2007-04-23
- *BT1 スズ同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体

スズイオン

- *BT1 イオン

スズホウ化物

- 1996-07-15
1996年6月から2008年2月まで、TIN COMPOUNDS およびBORIDES がこの概念を表現するために使用された。
BT1 スズ化合物
*BT1 ホウ化物

スズメバチ

- 1996-11-13
1997年3月まで、HABROBRACON は E T DE の有効なディスクリプタであった。
UF ゴムユバチ
*BT1 膜翅目

スズ化合物

- 1997-06-19
- NT1 スズホウ化物
 - NT1 スズ酸塩
 - NT2 スズ酸カドミウム
 - NT1 スタナイド
 - NT1 セレン化スズ
 - NT1 タングステン酸スズ
 - NT1 テルル化スズ
 - NT1 ハロゲン化スズ
 - NT2 フッ化スズ
 - NT2 ヨウ化スズ
 - NT2 塩化スズ
 - NT2 臭化スズ
 - NT1 ヒ化スズ
 - NT1 リン化スズ
 - NT1 リン酸スズ
 - NT1 酸化スズ
 - NT1 水酸化スズ
 - NT1 水素化スズ
 - NT1 炭化スズ
 - NT1 窒化スズ
 - NT1 硫化スズ
 - NT1 硫酸スズ

スズ基合金

- *BT1 スズ合金

スズ鉱石

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1975-10-01
BT1 鉱石

スズ合金

1%以上のスズ (Sn) を含む合金。
UF トランセージ175合金

BT1	合金	NT1	スズ 127
NT1	オンス金属	NT1	スズ 128
NT1	スズ基合金	NT1	スズ 129
NT1	スズ添加合金	NT1	スズ 130
NT2	ザマック	NT1	スズ 131
NT1	セロバンド合金	NT1	スズ 132
NT1	ターンメタル	NT1	スズ 133
NT1	ニュートン-金属	NT1	スズ 134
NT1	リヒテンベルグ合金	NT1	スズ 135
NT1	ローズ-金属	NT1	スズ 136
NT1	合金-bi50pb25cd12sn12	NT1	スズ 137
NT2	ウッド金属	NT1	スズ 99
NT1	合金-z r 9 8 s n - 2		
NT2	ジルカロイ 2		
NT1	合金-z r 9 8 s n - 4		
NT2	ジルカロイ 4		
NT1	青銅		

スズ酸カドミウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19

BT1	カドミウム化合物
*BT1	スズ酸塩

スズ酸塩

1997-06-17

下記のNTとして記載されているようなエネルギーの研究開発に重要なものを除いた特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

BT1	スズ化合物
BT1	酸素化合物
NT1	スズ酸カドミウム
RT	酸化スズ

スズ添加合金

1%未満のスズ(Sn)を含む合金はここに含まれる。

*BT1	スズ合金
NT1	ザマック

スズ同位体

1999-07-16

BT1	同位体
NT1	スズ 100
NT1	スズ 101
NT1	スズ 102
NT1	スズ 103
NT1	スズ 104
NT1	スズ 105
NT1	スズ 106
NT1	スズ 107
NT1	スズ 108
NT1	スズ 109
NT1	スズ 110
NT1	スズ 111
NT1	スズ 112
NT1	スズ 113
NT1	スズ 114
NT1	スズ 115
NT1	スズ 116
NT1	スズ 117
NT1	スズ 118
NT1	スズ 119
NT1	スズ 120
NT1	スズ 121
NT1	スズ 122
NT1	スズ 123
NT1	スズ 124
NT1	スズ 125
NT1	スズ 126

スズ複合物

BT1	複合体
-----	-----

スタージス号-洋上原子力発電所

1993-11-09

USE	m h - 1 a 炉
-----	-------------

スターファイヤー トカマク

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1980-03-29

*BT1	トカマク型装置
------	---------

スターフィッシュ実験

1994-10-14

ドミニク作戦中に実施された実験。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE	核爆発
USE	大気圏内核実験

スターリングエンジン

スターリング熱力学サイクルで動作するエンジン。

*BT1	熱機関
RT	スターリングサイクル
RT	再生
RT	太陽熱エンジン
RT	蓄熱器
RT	a a p s (先端自動車推進システム)

スターリングサイクル

BT1	熱力学サイクル
RT	スターリングエンジン
RT	熱力学

スターリング実験

BT1	ヴェラ作戦
-----	-------

スターリングー 1号炉

ロチェスター・ガス・アンド・エレクトリック社、オスウェゴ、ニューヨーク州、米国。1980年、建設開始前にキャンセル。

*BT1	p w r (加圧水型原子) 炉
------	------------------

スターリングー 2号炉

2000-04-12

ロチェスター・ガス・アンド・エレクトリック社、オスウェゴ、ニューヨーク州、米国。1980年、建設開始前にキャンセル。

*BT1	p w r (加圧水型原子) 炉
------	------------------

スター模型

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16

星の数理モデル。

UF	太陽モデル
UF	模型(星)
BT1	数理モデル
RT	恒星

RT	恒星進化
RT	水素燃焼
RT	炭素燃焼
RT	c n o サイクル

スタズビッ r - 2号炉

USE	r - 2号炉
-----	---------

スタズビック f r - 0号炉

USE	f r - 0号炉
-----	-----------

スタズビック r 2 - 0号炉

USE	r 2 - 0号炉
-----	-----------

スタッド溶接

INIS: 1976-03-17; ETDE: 2002-06-13

USE	溶接
-----	----

スタッファー・アクアクラウス・プロセス

2000-04-12

多様な廃ガス流中の二酸化硫黄濃度を下限まで低減することができる簡単で効率的な吸収法。テールガス中のすべての硫黄化合物は、焼却されて二酸化硫黄になり、次いでアクアクラウス溶媒に吸収される。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE	脱硫
-----	----

スタップ・イプシランティス・メトロポリス理論

1996-07-08

1996年8月まで、STAPP THEORYはETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE	核子
SEE	波動伝播

スタナイド

2013-07-08

基幹(陽イオン)化合物のデスクリプターとそれに対するイオンのデスクリプターを組み合わせ、特定の化合物をインデックスする。

BT1	スズ化合物
-----	-------

スタンバイモード

2004-05-13

RT	運転
RT	起動
RT	電気設備
RT	電子装置

スタンフォードリニアコライダー

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1983-06-20

UF	s l c (スタンフォードリニアコライダー)
----	-------------------------

*BT1	リニアコライダー
RT	スタンフォードリニアコライダー検出器
RT	スタンフォード線形加速器センター
RT	スタンフォード線形加速器センター-20-gev l i n a c
RT	加速器施設

スタンフォードリニアコライダー検出器

INIS: 1992-01-14; ETDE: 1986-01-14

100 GeVのまでの電子・陽電子相互作用を研究するために設計されたSLACリニアコライダー(SLC)のための検出器。

UF	スタンフォード大規模検出器
----	---------------

UF *s l c* 検知器
 SF *s l d* (スタンフォード大規模検出器)
 *BT1 放射線検出器
 RT シャワーカウンタ
 RT スタンフォードリニアコライダー
 RT チェレンコフカウンタ
 RT ドリフトチェンバー

スタンフォード線形加速器センター

INIS: 1995-02-17; ETDE: 1976-12-16
 UF *s l a c* (スタンフォード線形加速器センター)
 *BT1 米国エネルギー省
 *BT1 米国 *e r d a* (エネルギー研究開発庁)
 RT カリフォルニア州
 RT スタンフォードリニアコライダー
 RT スタンフォード線形加速器センター-1.2-gev *l i n a c*
 RT スタンフォード線形加速器センター-20-gev *l i n a c*

スタンフォード線形加速器センター1.2-GEV L I N A C

1995-03-02
 1995年2月まで、STANFORD 1200-MEV LINACがこの概念を表現するために使用された。
 UF スタンフォード線形加速器センター-1200mev *l i n a c*
 *BT1 線形加速器
 RT スタンフォード線形加速器センター

スタンフォード線形加速器センター1200mev *l i n a c*

INIS: 1995-03-02; ETDE: 2002-06-13
 1995年2月まで有効なディスクリプタであった。
 USE スタンフォード線形加速器センター-1.2-gev *l i n a c*

スタンフォード線形加速器センター20-GEV L I N A C

UF スタンフォード線形加速器センター-2マイル *l i n a c*
 *BT1 線形加速器
 RT スタンフォードリニアコライダー
 RT スタンフォード線形加速器センター

スタンフォード線形加速器センター2マイル *l i n a c*

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
 USE スタンフォード線形加速器センター-20-gev *l i n a c*

スタンフォード大規模検出器

INIS: 1991-12-17; ETDE: 2002-06-13
 USE スタンフォードリニアコライダー検出器

スタンレイ鉱山

INIS: 1982-10-28; ETDE: 1982-11-30
 *BT1 ウラン鉱山
 RT エリオット湖

スチルガス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
 USE 精油所ガス

スチルバミジン

1996-07-08
 1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
 USE アミジン

スチルベストロール

*BT1 ポリフェノール
 RT エストロゲン
 RT スチルベン

スチルベン

UF 1、2-ジフェニルエチレン
 *BT1 芳香族
 RT スチルベストロール
 RT 有機態水晶燐光体

スチレン

UF ビニルベンゼン
 UF フェニルエチレン
 *BT1 アルキル化芳香族
 RT ビニル単量体
 RT ポリスチレン

スチレン高分子

USE ポリスチレン

スチレン-ジビニルベンゼン共重合体

USE ポリスチレン-dvb

スツルム・リウビル方程式

*BT1 微分方程式
 RT グリーン関数
 RT 固有関数

ステアリン酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
 BT1 カルボン酸塩
 RT オクタデカン酸

スティームボート・スプリングス

2000-04-12
 調査中の未開発の地熱場。
 *BT1 ネバダ州

スティーンストラップ石

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1991-10-22
 1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ウラン鉱物
 USE ケイ酸塩鉱物
 USE トリウム鉱物
 USE リン酸塩鉱物

スティショバイト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
 主に、二酸化ケイ素からなる鉱物。
 *BT1 酸化鉱物
 RT 酸化ケイ素

スティルトンハッシュドエコー実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
 USE ベッドロック作戦

ステイン

RT バンド技術
 RT 清浄
 RT 染料
 RT 組織学的技術

ステッパー電動機

2006-07-03
 パルス信号が出た時、一定の角度だけ例えば90度、回す電気モーター。
 SEE 電動機

ステパノフ法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
 SEE 逆ステパノフ法

ステライト

1996-11-13
 UF ステライト156
 UF ハイネスステライトno 21
 UF 合金-c o62 c r28m o6n i3
 UF 合金-c o64 c r29w4
 UF 合金-c o66 c r26w6
 UF 合金-h s-21
 *BT1 コバルト基合金
 NT1 合金-c o60 c r30w4
 NT2 ステライト6
 NT1 合金-c o54 c r20w15n i10
 NT2 ハイネス25合金
 NT2 合金-h s-25
 NT1 合金-h s-31

ステライト156

INIS: 1996-07-17; ETDE: 1978-10-30
 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE クロム合金
 USE ステライト
 USE タングステン合金

ステライト6

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1978-10-30
 UF ストゥーディ
 UF 合金-h s-6
 *BT1 合金-c o60 c r30w4

ステライト6 (デロロ)

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1984-07-10
 USE デロロステライト6

ステライルニュートリノ

2016-12-12
 重力とのみ相互作用をする仮説上のニュートリノ。
 UF イナートニュートリノ
 *BT1 ニュートリノ
 *BT1 仮説粒子

ステラレータ

1996-07-18
 CLASP DEVICE、PULSATOR、STELLARATOR、TOR DEVICES、W STELLARATORSは、ETDEの有効なディスクリプタであった。
 UF クラスプ装置
 UF パルセータ・ステラレータ
 UF *t o r*装置
 *BT1 密閉系プラズマ装置
 NT1 ヴェンデルスタイン-2 bステラレータ
 NT1 ヴェンデルスタイン-7ステラレータ
 NT1 ウラガンステラレータ
 NT1 シリウス装置
 NT1 ステラレータ-モデルc
 NT1 トルサトロンステラレータ
 NT2 a t fトルサトロン
 NT2 c h sトルサトロン
 NT2 t j-i uトルサトロン

NT2 v i n t トルサトロン
NT1 ベガステラレータ
NT1 ヘリオトロン-e ステラレーター
NT1 c l e o ステラレーター
NT1 h e l i a c ステラレータ
NT2 h - 1 ヘリカル型装置
NT2 h s x ステラレーター
NT2 s h e i l a ヘリカル型装置
NT2 t j - □ ヘリカル型装置
NT1 i m s ステラレーター
NT1 j i p p ステラレーター
NT1 j i p p t - □ 装置
NT1 1 - 2 ステラレーター
NT1 p r o t o - c l e o ステラレーター
RT クルスカル限界
RT ステラレーター型炉
RT ダイバータ
RT パナナ領域
RT フィルシュ・シュルター領域
RT プラズマ径方向分布
RT モード有理面
RT 鋸歯状振動
RT 磁気面
RT m a r f e (周辺プラズマの熱的不安定性)

ステラレーターモデル C

*BT1 ステラレータ

ステラレーター型炉

INIS: 1995-01-16; ETDE: 1976-09-15

BT1 熱核融合炉
RT ステラレータ

ステリアン酸

USE オクタデカン酸

ステルンハイマー公式

RT 多極子

ステロイド

BT1 有機化合物
NT1 アンドロスタン
NT2 男性ホルモン
NT3 アンドロステロン
NT3 アンドロステンジオン
NT3 テストテスロン
NT3 ヒドロオキシアンドロステノン
NT1 エストラン
NT2 エストラジオール
NT2 エストリオール
NT2 エストロン
NT1 ステロール
NT2 エルゴステロール
NT2 コレステロール
NT2 シトステロール
NT2 胆汁酸
NT3 コール酸
NT1 プレグナン
NT2 コルチコステロイド
NT3 グルココルチコイド
NT4 コルチコステロン
NT4 コルチゾン
NT4 デキサメタゾン
NT4 ヒドロコルチゾン
NT4 プレドニゾロン
NT4 プレドニゾン
NT3 ミネラルコルチコイド
NT4 アルドステロン

NT2 ヒドロキシプレグネノン
NT2 黄体ホルモン
RT ホルモン
RT 強心薬
RT 尿ケトステロイド

ステロイドホルモン

BT1 ホルモン
NT1 エストロゲン
NT2 エストラジオール
NT2 エストリオール
NT2 エストロン
NT1 コルチコステロイド
NT2 グルココルチコイド
NT3 コルチコステロン
NT3 コルチゾン
NT3 デキサメタゾン
NT3 ヒドロコルチゾン
NT3 プレドニゾロン
NT3 プレドニゾン
NT2 ミネラルコルチコイド
NT3 アルドステロン
NT1 黄体ホルモン
NT1 男性ホルモン
NT2 アンドロステロン
NT2 アンドロステンジオン
NT2 テストテスロン
NT2 ヒドロオキシアンドロステノン
RT 副腎ホルモン

ステロール

1996-10-23

UF ラノリン
UF 羊毛脂
***BT1** ステロイド
***BT1** ヒドロオキシ化合物
NT1 エルゴステロール
NT1 コレステロール
NT1 シトステロール
NT1 胆汁酸
NT2 コール酸

ステンレス鋼

1996-07-23

下記のUFに記されたものはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF クロロイ鋼299
UF ステンレス鋼-18-4-1
UF ステンレス鋼-19-9-d1
UF テネロン
UF 鋼-000kh25
UF 鋼-000kh28
UF 鋼-00kh20n32t
UF 鋼-03kh13ag13
UF 鋼-0kh18g8n2t
UF 鋼-cr17mn15nni
***BT1** 高合金鋼
NT1 クロム鋼

NT2 クロムモリブデン鋼

NT3 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT4 鋼-cr11ni10mo2
 t i - l
NT4 鋼-cr15ni15mot
 i b
NT4 鋼-cr16ni13mon
 b v
NT4 鋼-cr16ni15mo3
 n b
NT4 鋼-cr16ni16mon
 b
NT4 鋼-cr16ni8mo2

NT5 ステンレス鋼-16-8-2
NT4 鋼-cr16ni9mo2
NT4 鋼-cr17ni12mo3
NT5 ステンレス鋼-316
NT4 鋼-cr17ni12mo3
 - 1
NT5 ステンレス鋼-3161
NT5 ステンレス鋼-zcnd1
 7-13
NT4 鋼-cr17ni12mon
 b
NT4 鋼-cr17ni13mo2
 t i
NT4 鋼-cr17ni13mo3
 t i
NT4 鋼-ni26cr15t i 2
 m o v a l b
NT5 合金-a-286
NT4 合金-m-813
NT2 ステンレス鋼-406
NT2 ミッドヴェール
NT2 鋼-cr16ni
NT2 鋼-cr17ni4mo3
NT2 鋼-cr9monbv
NT2 鋼-cr10mo2
NT2 鋼-cr12
NT3 ステンレス鋼-403
NT2 鋼-cr12moniv
NT2 鋼-cr12mov
NT3 合金-h t - 9
NT2 鋼-cr13
NT3 ステンレス鋼-410
NT2 鋼-cr13al
NT3 ステンレス鋼-405
NT2 鋼-cr16
NT3 ステンレス鋼-430
NT2 鋼-cr17cu4ni4nb
 - 1
NT3 ステンレス鋼-17-4ph
NT2 鋼-cr17mo
NT3 ステンレス鋼-440
NT2 鋼-cr18
NT2 鋼-cr25
NT3 ステンレス鋼-446
NT2 鋼-cr9mo
NT2 磁石鋼-ks
NT1 ステンレス鋼-317
NT1 ステンレス鋼-318
NT1 ステンレス鋼-422
NT1 ステンレス鋼-fv-548
NT1 ステンレス鋼-j b k - 7 5
NT1 ステンレス鋼-m-50
NT1 ニッケルクロム鋼
NT2 エンデューロ
NT2 カーペンター鋼
NT2 ステンレス鋼-17-7ph
NT2 ステンレス鋼-303
NT2 ステンレス鋼-329
NT2 ステンレス鋼-ph-15-7
 m o
NT2 チムケン合金
NT2 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT3 鋼-cr11ni10mo2
 t i - l
NT3 鋼-cr15ni15mot
 i b
NT3 鋼-cr16ni13mon
 b v

NT3 鋼-cr16ni15mo3nb
 NT3 鋼-cr16ni16monb
 NT3 鋼-cr16ni8mo2
 NT4 ステンレス鋼-16-8-2
 NT3 鋼-cr16ni9mo2
 NT3 鋼-cr17ni12mo3
 NT4 ステンレス鋼-316
 NT3 鋼-cr17ni12mo3-1
 NT4 ステンレス鋼-316l
 NT4 ステンレス鋼-zcnd17-13
 NT3 鋼-cr17ni12monb
 NT3 鋼-cr17ni13mo2ti
 NT3 鋼-cr17ni13mo3ti
 NT3 鋼-ni26cr15ti2movalb
 NT4 合金-a-286
 NT3 合金-m-813
 NT2 鋼-cr18ni10-1
 NT2 鋼-cr17ni13
 NT2 鋼-cr17ni7
 NT3 ステンレス鋼-301
 NT2 鋼-cr18ni10
 NT3 ステンレス鋼-18-10
 NT2 鋼-cr18ni10ti
 NT3 ステンレス鋼-321
 NT2 鋼-cr18ni11
 NT3 鋼-x6crni1811
 NT2 鋼-cr18ni11nb
 NT3 ステンレス鋼-347
 NT2 鋼-cr18ni11nbco
 NT3 ステンレス鋼-348
 NT2 鋼-cr18ni12
 NT3 ステンレス鋼-305
 NT2 鋼-cr18ni12ti
 NT2 鋼-cr18ni8
 NT3 ステンレス鋼-18-8
 NT2 鋼-cr18ni9
 NT3 ステンレス鋼-302
 NT2 鋼-cr18ni9ti
 NT2 鋼-cr19ni10
 NT3 ステンレス鋼-304
 NT2 鋼-cr19ni10-1
 NT3 ステンレス鋼-304l
 NT2 鋼-cr20ni11
 NT3 ステンレス鋼-308
 NT2 鋼-cr20ni11-1
 NT3 ステンレス鋼-308l
 NT2 鋼-cr23ni14
 NT3 ステンレス鋼-309
 NT3 ステンレス鋼-309s
 NT2 鋼-cr23ni18
 NT2 鋼-cr25ni20
 NT3 ステンレス鋼-310
 NT3 合金-hk-40
 NT2 鋼-ni25cr20
 NT3 ステンレス鋼-20-25
 NT2 鋼-ni36cr12ti3a1-1
 NT2 合金-d-9
 NT2 durco
 NT1 鋼-cr21mn9ni6
 NT2 ステンレス鋼-21-6-9
 NT1 低炭素高合金鋼

NT2 鋼-cr18ni10-1
 NT2 鋼-cr11ni10mo2ti-1
 NT2 鋼-cr17cu4ni4nb-1
 NT3 ステンレス鋼-17-4ph
 NT2 鋼-cr17ni12mo3-1
 NT3 ステンレス鋼-316l
 NT3 ステンレス鋼-zcnd17-13
 NT2 鋼-cr19ni10-1
 NT3 ステンレス鋼-304l
 NT2 鋼-cr20ni11-1
 NT3 ステンレス鋼-308l
 NT2 鋼-ni36cr12ti3a1-1
 NT1 sweet alloy
 RT 耐食合金
 RT 耐熱合金

ステンレス鋼-16-8-2

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1975-10-28
 *BT1 鋼-cr16ni8mo2

ステンレス鋼-17-4PH

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1978-02-15
 *BT1 鋼-cr17cu4ni4nb-1

ステンレス鋼-17-7PH

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
 *BT1 アルミニウム合金
 *BT1 ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼-18-10

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-05-29
 *BT1 鋼-cr18ni10

ステンレス鋼-18-4-1

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
 1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE ステンレス鋼

ステンレス鋼-18-8

1993-10-03
 *BT1 鋼-cr18ni8

ステンレス鋼-19-9-d1

2000-04-12
 1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE ステンレス鋼

ステンレス鋼-20-25

1993-10-03
 *BT1 鋼-ni25cr20

ステンレス鋼-21-6-9

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-12-10
 UF ニトロニック/ナイトロニック40
 *BT1 鋼-cr21mn9ni6

ステンレス鋼-301

1993-10-03
 *BT1 鋼-cr17ni7

ステンレス鋼-302

1993-10-03
 *BT1 鋼-cr18ni9

ステンレス鋼-303

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-10
 *BT1 ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼-304

1993-10-03
 *BT1 鋼-cr19ni10

ステンレス鋼-304L

1993-10-03
 *BT1 鋼-cr19ni10-1

ステンレス鋼-305

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1976-04-19
 *BT1 鋼-cr18ni12

ステンレス鋼-308

1993-10-03
 *BT1 鋼-cr20ni11

ステンレス鋼-308L

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1978-10-23
 *BT1 鋼-cr20ni11-1

ステンレス鋼-309

1993-10-03
 *BT1 鋼-cr23ni14

ステンレス鋼-309S

1993-10-03
 *BT1 鋼-cr23ni14

ステンレス鋼-310

1993-10-03
 *BT1 鋼-cr25ni20

ステンレス鋼-316

1993-10-03
 *BT1 鋼-cr17ni12mo3

ステンレス鋼-316L

1993-10-03
 *BT1 鋼-cr17ni12mo3-1

ステンレス鋼-317

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11
 *BT1 ステンレス鋼

ステンレス鋼-318

2000-04-12
 *BT1 ステンレス鋼

ステンレス鋼-321

1993-10-03
 *BT1 鋼-cr18ni10ti

ステンレス鋼-329

2000-04-12
 *BT1 ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼-330

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1977-07-23
 1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
 USE オーステナイト鋼
 USE ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼-347

1993-10-03
 *BT1 鋼-cr18ni11nb

ステンレス鋼-348

1993-10-03
 *BT1 鋼-cr18ni11nbco

ステンレス鋼-403

1993-10-03

*BT1 鋼-cr12

ステンレス鋼-405

1993-10-03

*BT1 鋼-cr13al

ステンレス鋼-406

2000-04-12

*BT1 クロム鋼

ステンレス鋼-410

1999-10-08

1999年10月まで、STEEL-CR13がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 鋼-cr13

ステンレス鋼-422

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01

*BT1 ステンレス鋼

ステンレス鋼-430

1993-10-03

*BT1 鋼-cr16

ステンレス鋼-431

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1977-04-12

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr16ni

ステンレス鋼-440

1993-10-03

*BT1 鋼-cr17mo

ステンレス鋼-446

1993-10-03

*BT1 鋼-cr25

ステンレス鋼-441n

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1981-03-13

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE クロム鋼

USE ニッケル合金

USE モリブデン合金

USE 低炭素高合金鋼

ステンレス鋼-am350

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr17ni4mo3

ステンレス鋼-FV-548

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25

*BT1 ステンレス鋼

ステンレス鋼-fv548

1983-11-07

USE 鋼-cr17ni12monb

ステンレス鋼-JBK-75

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-24

*BT1 ステンレス鋼

*BT1 チタン合金

*BT1 ニッケル合金

ステンレス鋼-M-50

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23

*BT1 ステンレス鋼

*BT1 モリブデン合金

ステンレス鋼-PH-15-7MO

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

*BT1 ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼-z2cn18-10

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-05-29

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr18ni10-1

ステンレス鋼-z2cn18-10n

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼-z2cnd17-12

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr17ni12mo3-1

ステンレス鋼-z3cmn18-8-6n

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼-z3cnd17-12

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr17ni12mo3-1

ステンレス鋼-z3cnd18-13

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼-z6cn18-10

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr18ni10

ステンレス鋼-z6cnd17-12

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr17ni12mo3

ステンレス鋼-z6cnd17-13b

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼-z6cndt17-13b

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼-z6cnt18-10

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr18ni10ti

ステンレス鋼-z6cnt18-12b

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼-z8cnt18-10

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr18ni10ti

ステンレス鋼-ZCND17-13

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-05-29

*BT1 ケイ素添加合金

*BT1 マンガン合金

*BT1 鋼-cr17ni12mo3-1

ストウーディ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20

USE ステライト6

ストークスの法則

RT 粘性流

ストークスパラメーター

RT 偏光

ストークス数

2013-07-19

BT1 無次元数

BT1 流体流動

RT 抗力

RT 流量

RT 粒子

ストーブ

INIS: 1993-02-15; ETDE: 1976-08-04

UF ストーブ (ガス)

UF ストーブ (まき)

UF ストーブ (石炭)

UF ストーブ (電気)

UF まきストーブ

*BT1 器具

RT オープン

RT 石炭燃焼器具

RT 木材燃焼装置

ストーブ (ガス)

INIS: 1993-02-15; ETDE: 2001-03-07

USE ガス機器

USE ストーブ

ストーブ (まき)

INIS: 1993-02-15; ETDE: 2001-03-07

USE ストーブ

USE 木材燃焼装置

ストーブ (石炭)

INIS: 1993-02-15; ETDE: 2001-03-07

USE ストーブ

USE 石炭燃焼器具

ストーブ (電気)

INIS: 1993-02-15; ETDE: 2001-03-07

USE ストーブ

USE 電気器具

ストーン・ウェブスター社イオニア式プロセス

2000-04-12

二酸化硫黄を吸収するために苛性ソーダ水溶液を用いた脱硫プロセス。溶液は電解セルに再生される。

*BT1 脱硫

ストーン・ウェブスター社ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04

石炭に水素を段階的に添加することにより、石炭から低硫黄燃料を生産するプロセス。第一段階では石炭を液化するため、十分な水素が添加される。次いで、メタン、エタン、及び芳香族液体製品に水素化ガス化される。1994年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 石炭ガス化

ストーン・ウェブスター社レファレンス p w r

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE swe・ssar 標準プラント

ストーン・ウェブスター社石炭解決策ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24

USE 石炭ガス化

ストックバーガー法

BT1 結晶成長法

RT 結晶成長

ストックホルム r-1 号炉

USE r-1 号炉

ストラグリング

2008-10-20

パスに沿ったランダム衝突による粒子状横断物質の範囲内での変動。関係する粒子に関するディスクリプタと組み合わせで用いる。

RT エネルギー損失

RT 荷電粒子輸送理論

RT 減速

RT 阻止能

RT 領域

ストラズブル・クロネンブルグ炉

ストラズブル大学、原子炉部門、ストラズブル、フランス。

*BT1 アルゴノート型炉

*BT1 訓練用原子炉

ストラティンスキー理論

RT 核分裂

RT 原子核模型

ストランド破壊

1998-02-16

BT1 dna 損傷

RT ビリミジン二量体

RT 化学的放射線効果

RT 生物学的放射線効果

RT 分解

RT 分子生物学

RT 放射線効果

RT 放射線傷害

RT dna

RT dna 修復

RT rna (リボ核酸)

ストリークカメラ

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1984-09-21

時間が1つの座標軸である二次元画像を生成するカメラ。

BT1 カメラ

RT ストリーク写真

RT 放射線検出器

ストリーク写真

BT1 写真

RT ストリークカメラ

ストリーマ放電箱

*BT1 放電箱

ストリーミング(放射)

USE 放射線ストリーミング

ストリエーション

RT 放電

ストリキニーネ

*BT1 アルカロイド

*BT1 インドール

ストリッパー

USE ビームストリッパー

ストリッパーホイール

USE ビームストリッパー

ストリッピング

核反応に限定。電子ストリッピングについては、ELECTRON LOSS を用いよ。

*BT1 移行反応

RT オッペンハイマー・フィリップス過程

RT サーバー理論

RT バトラー理論

ストリート実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

USE アンヴィル作戦

ストレージ・バッテリー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-13

USE 蓄電池

ストレス(生物学的)

USE 生物学的ストレス

ストレッチモデル

USE 整列カップリング計画

ストレットフォード法

2000-04-12

硫化水素の完全除去と、有機硫黄化合物の部分的除去により、天然ガスおよび工業ガスをスウィートニングするプロセス。ガスは、炭酸ナトリウム、バナジン酸ナトリウム、アントラキノンジスルホン酸を含有する水溶液で洗浄する。

*BT1 脱硫

ストレプティジニナーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20

1997年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE リン酸転移酵素

USE 血栓溶解薬

ストレプトキナーゼ

1984-01-18

1984年1月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 連鎖球菌プロテイナーゼ

ストレプトゾシン

INIS: 2000-03-29; ETDE: 1981-04-20

UF ストレプトゾシン

UF ストレプトゾトシン7

*BT1 抗悪性腫瘍薬

*BT1 抗生物質

ストレプトゾトシン

2000-03-29

2000年3月まで、ANTIBIOTICS、ANTINEOPLASTIC DRUGS のような応用を表すディスクリプタとともに、SACCHARIDES、NITROSO COMPOUNDS を組み合わせて、この概念を表現するために使用された。

USE ストレプトゾシン

ストレプトゾトシン7

2000-04-12

1981年4月まで、ANTIBIOTICS および NITROSO COMPOUNDS および SACCHARIDES がE T D Eでこの概念を表現するために使用された。

USE ストレプトゾシン

ストレプトマイシン

*BT1 抗生物質

RT ストレプトミセス属放線菌

RT 結核

ストレプトミセス属放線菌

*BT1 バクテリア

RT ストレプトマイシン

ストレルキナイト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16

1996年8月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE ウラン鉱物

USE 酸化鉱物

ストレンジネス

BT1 粒子特性

RT ゲル・マン理論

RT ゲージ不変性

RT ストレンジネスアナログ共鳴

RT ストレンジ粒子

ストレンジネスアナログ共鳴

UF アナログ共鳴(奇妙さ)

RT エネルギー準位

RT ストレンジネス

RT 核反応

ストレンジネス交換反応

INIS: 1981-11-27; ETDE: 1979-04-12

反応物のストレンジネスが交換される核反応。

BT1 核反応

ストレンジバリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16

USE ハイペロン

ストレンジ中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02

UF l (1770) 共鳴

UF k*共鳴

UF k (1240) 共鳴

UF k (1871) 共鳴

*BT1 ストレンジ粒子

*BT1 中間子

NT1 bs 中間子

NT1 d*s (2110) 中間子

NT1 d s 中間子

NT1 d s-2536 中間子

NT1 k*0 (1430) 中間子

NT1 k*2 (1430) 中間子

NT1 k*3 (1780) 中間子

NT1 k*4 (2045) 中間子

NT1 $k^*(1410)$ 中間子
NT1 $k^*(1680)$ 中間子
NT1 $k^*(892)$ 中間子
NT1 k 中間子
NT2 宇宙 k 中間子
NT2 反中間子
NT3 中性反 k 中間子
NT2 k -中間子
NT2 k +中間子
NT2 $k0$ 中間子
NT3 中性反 k 中間子
NT3 $k0$ 中間子短命
NT3 $k0$ 中間子長命
NT1 $k(1460)$ 中間子
NT1 $k(1830)$ 中間子
NT1 $k1(1270)$ 中間子
NT1 $k1(1400)$ 中間子
NT1 $k2(1770)$ 中間子
NT1 $k2(1820)$ 中間子

ストレンジ粒子

1995-10-04

BT1 素粒子
NT1 ストレンジ中間子
NT2 b_s 中間子
NT2 $d^*_s(2110)$ 中間子
NT2 d_s 中間子
NT2 d_s-2536 中間子
NT2 $k^*0(1430)$ 中間子
NT2 $k^*2(1430)$ 中間子
NT2 $k^*3(1780)$ 中間子
NT2 $k^*4(2045)$ 中間子
NT2 $k^*(1410)$ 中間子
NT2 $k^*(1680)$ 中間子
NT2 $k^*(892)$ 中間子
NT2 k 中間子
NT3 宇宙 k 中間子
NT3 反中間子
NT4 中性反 k 中間子
NT3 k -中間子
NT3 k +中間子
NT3 $k0$ 中間子
NT4 中性反 k 中間子
NT4 $k0$ 中間子短命
NT4 $k0$ 中間子長命
NT2 $k(1460)$ 中間子
NT2 $k(1830)$ 中間子
NT2 $k1(1270)$ 中間子
NT2 $k1(1400)$ 中間子
NT2 $k2(1770)$ 中間子
NT2 $k2(1820)$ 中間子
NT1 スプーリオン
NT1 ハイペロン
NT2 グザイバリオン
NT3 グザイ粒子
NT4 グザイマイナス粒子
NT4 グザイ中性粒子
NT4 反グザイ粒子
NT3 $\xi(1530)$ バリオン
NT3 $\xi(1690)$ バリオン
NT3 $\xi(1820)$ バリオン
NT3 $\xi(1950)$ バリオン
NT3 $\xi(2030)$ バリオン
NT3 $\xi(2250)$ バリオン
NT3 $\xi(2500)$ バリオン
NT2 λ -n-2130 ダイバリオン
NT2 λ バリオン
NT3 ラムダ粒子
NT4 反ラムダ粒子
NT3 $\lambda(1405)$ バリオン

NT3 $\lambda(1520)$ バリオン
NT3 $\lambda(1600)$ バリオン
NT3 $\lambda(1670)$ バリオン
NT3 $\lambda(1690)$ バリオン
NT3 $\lambda(1800)$ バリオン
NT3 $\lambda(1810)$ バリオン
NT3 $\lambda(1820)$ バリオン
NT3 $\lambda(1830)$ バリオン
NT3 $\lambda(1890)$ バリオン
NT3 $\lambda(2100)$ バリオン
NT3 $\lambda(2110)$ バリオン
NT2 σ バリオン
NT3 σ 粒子
NT4 σ -粒子
NT4 σ +粒子
NT4 $\sigma0$ 粒子
NT4 反シグマ粒子
NT3 $\sigma(1385)$ バリオン
NT3 $\sigma(1660)$ バリオン
NT3 $\sigma(1670)$ バリオン
NT3 $\sigma(1750)$ バリオン
NT3 $\sigma(1770)$ バリオン
NT3 $\sigma(1775)$ バリオン
NT3 $\sigma(1915)$ バリオン
NT3 $\sigma(1940)$ バリオン
NT3 $\sigma(2030)$ バリオン
NT3 $\sigma(2455)$ バリオン
NT2 ω バリオン
NT3 オメガ粒子
NT4 ω -粒子
NT4 反オメガ粒子
NT3 $\omega(2250)$ バリオン
NT2 反ハイペロン
NT3 反オメガ粒子
NT3 反グザイ粒子
NT3 反シグマ粒子
NT3 反ラムダ粒子
NT2 z^* バリオン
NT1 s クォーク
NT2 s アンチクォーク
RT ストレンジネス
RT strangeonium

ストロファンチン

INIS: 1990-12-07; ETDE: 1984-06-14
 1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 強心薬

ストロファンチン (多環式化合物)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
***BT1** 強心配糖体
NT1 ウワバイン

ストロファンチン (炭水化物)

2000-04-12
***BT1** 配糖体

ストロンチウム

***BT1** アルカリ土類金属

ストロンチウム 100

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
***BT1** ストロンチウム同位体
***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
***BT1** β -崩壊放射性同位体
***BT1** 偶偶核
***BT1** 中重核

ストロンチウム 101

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-03-19
***BT1** ストロンチウム同位体
***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
***BT1** β -崩壊放射性同位体
***BT1** 偶奇核
***BT1** 中重核

ストロンチウム 102

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1985-08-08
***BT1** ストロンチウム同位体
***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
***BT1** β -崩壊放射性同位体
***BT1** 偶偶核
***BT1** 中重核

ストロンチウム 103

2007-07-27
***BT1** ストロンチウム同位体
***BT1** β -崩壊放射性同位体
***BT1** 偶奇核
***BT1** 中重核

ストロンチウム 104

2007-07-27
***BT1** ストロンチウム同位体
***BT1** β -崩壊放射性同位体
***BT1** 偶偶核
***BT1** 中重核

ストロンチウム 105

2007-07-27
***BT1** ストロンチウム同位体
***BT1** β -崩壊放射性同位体
***BT1** 偶奇核
***BT1** 中重核

ストロンチウム 73

2007-07-27
***BT1** ストロンチウム同位体
***BT1** 偶奇核
***BT1** 中重核
***BT1** 電子捕獲放射性同位体

ストロンチウム 74

2007-07-27
***BT1** ストロンチウム同位体
***BT1** 偶偶核
***BT1** 中重核
***BT1** 電子捕獲放射性同位体

ストロンチウム 75

INIS: 1996-06-17; ETDE: 1996-05-31
***BT1** ストロンチウム同位体
***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
***BT1** β -崩壊放射性同位体
***BT1** 偶奇核
***BT1** 中重核

ストロンチウム 76

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-08-12
***BT1** ストロンチウム同位体
***BT1** β -崩壊放射性同位体
***BT1** 偶偶核
***BT1** 中重核
***BT1** 電子捕獲放射性同位体
***BT1** 秒寿命放射性同位体

ストロンチウム 77

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-12-16
***BT1** ストロンチウム同位体
***BT1** β -崩壊放射性同位体

- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ストロンチウム 78

1976-01-27

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ストロンチウム 79

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ストロンチウム 80

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ストロンチウム 81

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ストロンチウム 82

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ストロンチウム 83

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ストロンチウム 84

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ストロンチウム 84 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ストロンチウム 85

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

- *BT1 日寿命放射性同位体

ストロンチウム 86

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ストロンチウム 86 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ストロンチウム 87

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ストロンチウム 87 ターゲット

INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-07-12

- BT1 ターゲット

ストロンチウム 88

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ストロンチウム 88 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ストロンチウム 89

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ストロンチウム 90

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 年寿命放射性同位体

RT 放射性同位体ジェネレータ

ストロンチウム 90 ターゲット

INIS: 1983-09-01; ETDE: 1976-11-01

- BT1 ターゲット

ストロンチウム 91

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

ストロンチウム 92

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

ストロンチウム 93

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核

- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ストロンチウム 94

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ストロンチウム 95

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ストロンチウム 96

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ストロンチウム 97

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ストロンチウム 98

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ストロンチウム 99

1976-03-17

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ストロンチウムイオン

- *BT1 イオン

ストロンチウム化合物

1996-07-23

- BT1 アルカリ土類金属化合物
- NT1 ウラン酸ストロンチウム
- NT1 ケイ酸ストロンチウム
- NT1 タングステン酸ストロンチウム
- NT1 チタン酸ストロンチウム
- NT1 ハロゲン化ストロンチウム
 - NT2 フッ化ストロンチウム
 - NT2 ヨウ化ストロンチウム
 - NT2 塩化ストロンチウム
 - NT2 臭化ストロンチウム
- NT1 ホウ化ストロンチウム
- NT1 リン酸ストロンチウム
- NT1 過塩素酸ストロンチウム
- NT1 酸化ストロンチウム
- NT1 硝酸ストロンチウム
- NT1 水酸化ストロンチウム
- NT1 水素化ストロンチウム
- NT1 炭化ストロンチウム
- NT1 炭酸ストロンチウム
- NT1 硫化ストロンチウム

NT1 硫酸ストロンチウム

ストロンチウム基合金

1996-07-23

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE ストロンチウム合金

ストロンチウム合金

1996-07-23

1%以上のストロンチウム (Sr) を含む合金。

UF ストロンチウム基合金

BT1 合金

NT1 ストロンチウム添加合金

ストロンチウム添加合金

1%未満のストロンチウム (Sr) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 ストロンチウム合金

ストロンチウム同位体

1999-02-01

*BT1 アルカリ土類同位体

NT1 ストロンチウム 100

NT1 ストロンチウム 101

NT1 ストロンチウム 102

NT1 ストロンチウム 103

NT1 ストロンチウム 104

NT1 ストロンチウム 105

NT1 ストロンチウム 73

NT1 ストロンチウム 74

NT1 ストロンチウム 75

NT1 ストロンチウム 76

NT1 ストロンチウム 77

NT1 ストロンチウム 78

NT1 ストロンチウム 79

NT1 ストロンチウム 80

NT1 ストロンチウム 81

NT1 ストロンチウム 82

NT1 ストロンチウム 83

NT1 ストロンチウム 84

NT1 ストロンチウム 85

NT1 ストロンチウム 86

NT1 ストロンチウム 87

NT1 ストロンチウム 88

NT1 ストロンチウム 89

NT1 ストロンチウム 90

NT1 ストロンチウム 91

NT1 ストロンチウム 92

NT1 ストロンチウム 93

NT1 ストロンチウム 94

NT1 ストロンチウム 95

NT1 ストロンチウム 96

NT1 ストロンチウム 97

NT1 ストロンチウム 98

NT1 ストロンチウム 99

RT 親骨性物質

ストロンチウム複合物

*BT1 アルカリ土類金属錯体

スナップ 蓄電池

1996-07-08

原子力補助電力用蓄電池システム。

UF スナップ 1 蓄電池

UF スナップ 11 蓄電池

UF スナップ 13 蓄電池

UF スナップ 15 蓄電池

UF スナップ 21 蓄電池

UF スナップ 23 蓄電池

UF スナップ 29 蓄電池

UF スナップ 3 蓄電池

UF スナップ 7 蓄電池

*BT1 原子力電池

NT1 スナップ 19 蓄電池

NT1 スナップ 27 蓄電池

NT1 スナップ 9 蓄電池

スナップ 1 蓄電池

1996-07-08

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE スナップ 蓄電池

スナップ 11 蓄電池

1996-07-08

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE スナップ 蓄電池

スナップ 13 蓄電池

1996-07-08

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE スナップ 蓄電池

スナップ 15 蓄電池

2000-04-12

1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE スナップ 蓄電池

スナップ 19 蓄電池

*BT1 スナップ 蓄電池

スナップ 21 蓄電池

2000-04-12

1996年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE スナップ 蓄電池

スナップ 23 蓄電池

2000-04-12

1996年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE スナップ 蓄電池

スナップ 27 蓄電池

*BT1 スナップ 蓄電池

スナップ 29 蓄電池

2000-04-12

1996年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE スナップ 蓄電池

スナップ 3 蓄電池

1996-07-08

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE スナップ 蓄電池

スナップ 7 蓄電池

2000-04-12

1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE スナップ 蓄電池

スナップ 9 蓄電池

*BT1 スナップ 蓄電池

スニーク炉

カールスルーエ原子力研究所、カールスルーエ、バーデン・ヴェルテンベルク州、ドイツ連邦。

UF 高速ゼロ出力配置カールスルーエ

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 空気冷却炉

*BT1 研究炉

*BT1 高速炉

RT プルトニウム炉

RT 濃縮ウラン炉

スネークリバープレーン

INIS: 1992-04-06; ETDE: 1981-08-04

SF 地質区

RT アイダホ州

RT イエローストーン国立公園

RT オレゴン州

RT ネバダ州

RT ワイオミング州

スパイクキュール

USE 太陽紅炎

スパイク (熱)

USE 熱スパイク

スパイス

1996-04-26

UF ショウガ

RT コショウ

RT トウガラシ属

RT 食品

RT 風味

スパッタイオンポンプ

*BT1 真空ポンプ

RT ゲッター

RT スパッタリング

RT フィリップス真空計

RT ペニング放電

スパッタリング

NT1 陰極スパッター

NT1 中性子スパッタリング

RT アーク溶接

RT イオンビーム

RT スパッタイオンポンプ

RT 蒸着被覆

RT 真空コーティング

RT 沈着

スパークカウンタ

UF ローゼンブラムカウンタ

*BT1 放射線検出器

RT コロナ計数

RT 放電箱

スパークドリル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07

*BT1 ドリル

RT さく井

RT ドリルビット

RT 削岩

RT 電気火花

スパーク質量分析計

*BT1 質量分析計

スパージャ

2000-07-11

長さ方向に沿って等間隔に穴のある配管や配管からなる液体分配装置。

UF 多孔分散管

RT 噴霧

スピネル

*BT1 酸化鈮物

RT 酸化アルミニウム

RT 酸化マグネシウム

RT 磁鉄鉱

スピノル

NT1 ディラックスピノル

NT1 マヨラナスピノル

NT1 マヨラナ・ワイルスピノル

NT1 ワイルスピノル

RT クリフォード代数

RT スピン

RT ベクトル

RT 場の量子論

RT 超演算子

RT 超弦理論

RT 超対称性

スピノル場

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01

RT 場の量子論

スピノル対称

1984-12-04

USE ボソン・フェルミオン対称性

スピペロン

INIS: 1994-07-20; ETDE: 1987-04-24

*BT1 自律神経作用薬

RT ドーパミン

スピロヘータ

*BT1 バクテリア

RT 梅毒

スピン

BT1 角運動量

BT1 粒子特性

RT キラリティー

RT シャーマンテーブル

RT シュミットモデル

RT シュミット線

RT スピノル

RT スピンドリフ

RT スピン・スピン緩和

RT スピン格子緩和

RT スピン交換

RT スピン配列

RT ハイゼンベルグ模型

RT バウリ回転演算子

RT ヘリシティ

RT モリソン規則

RT ヨース・ワインバーグ方程式

RT ワイル方程式

RT 軌道角運動量

RT 高スピン状態

RT 二成分ニュートリノ理論

RT 量子数

スピンエコー

RT 核磁気共鳴

スピノフ

2000-04-12

USE 技術移転

スピングラス状態

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-08-24

非磁性の金属合金に電子スピンをもった物質、つまり磁性体を不純物として混ぜた物質の、磁性体の電子スピンの乱雑なまま固まった状態。

RT 強磁性物質

RT 磁性

スピンネットワーク

2014-02-26

RT ループ量子重力理論

スピンドリフ

RT スピン

RT 核反応速度論

RT 非弾性散乱

スピン・スピン緩和

BT1 緩和

RT スピン

RT 核磁気共鳴

スピン・スピン相互作用

USE j-j 結合

スピン格子緩和

BT1 緩和

RT スピン

RT 核磁気共鳴

スピン軌道相互作用

USE l-s 結合

スピン交換

CHEMICAL REACTIONS でカバーされる概念には使用しない。

RT スピン

RT 交換相互作用

スピン波

RT マグノン

スピン配列

量子物理学におけるプロセスと条件に限定。POLARIZATION をも見よ。

BT1 方位

RT シュテルン・ゲルラッハ実験

RT スピン

RT ミューオン・スピン緩和

RT 核磁性

RT 核整列

RT 分極非対称比

RT 偏極ビーム

RT 偏極標的

RT 粒子特性

スピーチ

2000-04-12

RT 音声合成

RT 音波

RT 通信

スフィンゴミエリン

*BT1 リン脂質

スフレーター (磁気浮上内部 導体装置)

*BT1 内部導体型装置

スフェロマック装置

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1979-10-23

アスペクト比がほぼ1に等しいトカマク。

。

*BT1 トカマク型装置

NT1 グローバース-m スフェロマック

NT1 c d x-u スフェロマック

NT1 c t x スフェロマック

NT1 m a s t トカマク型装置

NT1 n s t x トカマク装置

NT1 s s p x 装置

NT1 s u n i s t スフェロマック

NT1 t s - 3 装置

スプライシング

INIS: 1995-06-09; ETDE: 1994-02-25

イントロンが成熟メッセンジャーRNA分子を形成するために、遺伝子転写産物から除去されるプロセス。

BT1 r n a プロセッシング

RT イントロン

RT エキソン

RT 遺伝子調節

RT 核タンパク質

RT r n a (リボ核酸)

スプライン関数

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19

BT1 関数

RT 級数展開

RT 数学

RT 多項式

RT 内挿

スプラット冷却

BT1 冷却

RT 急冷硬化

スプリットテーブル炉

I N E E L、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。

UF s t r 炉(スプリットテーブル)

*BT1 ゼロ出力原子炉

スプリットリング共振器

2014-10-28

メタマテリアルに対し強い磁氣的結合をもたらす、人工的に作られた構造を有する。

*BT1 共振器

RT メタマテリアル

スプレー系 (格納容器)

USE 原子炉格納容器スプレー系

スプレー塗装

UF 金属溶射

*BT1 表面被覆法

NT1 プラズマアーク溶射

NT1 火炎溶射

RT 溶射被覆

スプレー冷却

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-01

BT1 冷却

RT 液滴

RT 噴霧

RT 噴霧冷却

スプレッドF

*BT1 f 領域

スプーリオン

*BT1 ストレンジ粒子

*BT1 仮説粒子

RT 選択規則

スペイン

1995-04-03

*BT1 西ヨーロッパ

BT1 発展途上国

NT1 カナリア諸島

RT ビスケール湾

RT o e c d (経済協力開発機構)

スペインの機関

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03

BT1 国家機関

スペイン系アメリカ人

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-21

UF アメリカのヒスパニック

*BT1 少数派

RT 社会学

スペイン j e n - 1 研究炉

USE j e n - 1 号炉

スペイン j e n - 2 研究炉

USE j e n - 2 号炉

スペクトル

NT1 エネルギースペクトル

NT1 マイクロ波スペクトル

NT1 ラマンスペクトル

NT1 α 線スペクトル

NT1 β 線スペクトル

NT1 γ 線スペクトル

NT1 可視スペクトル

NT1 核分裂スペクトル

NT1 吸収スペクトル

NT1 紫外スペクトル

NT2 極紫外線スペクトル

NT1 質量スペクトル

NT1 重陽子スペクトル

NT1 赤外スペクトル

NT1 損失質量スペクトル

NT1 中性子スペクトル

NT2 ワット分裂スペクトル

NT1 電子エネルギースペクトル

NT1 放出スペクトル

NT1 陽子スペクトル

NT1 n m r スペクトル

NT1 x 線スペクトル

RT エディントン理論

RT シューマン・ルンゲ帯

RT スペクトルシフト

RT スペクトル反応

RT パッシュェン線

RT バルマー線

RT フラウンホーファー線

RT ライマン線

RT ラマン効果

RT リュードベリ・クライン・リース法

RT 線幅

RT 線幅拡大

RT 線幅縮小

RT 多スペクトル走査装置

RT 超微細構造

RT 微細構造

RT 粒子多重項

スペクトルシフト

UF アイソトープ偏移

UF 同位体偏移

NT1 ラムシフト

RT アインシュタイン効果

RT シュタルク効果

RT スペクトル

RT ゼーマン効果

RT ドップラー効果

RT ナイトシフト

RT ナイト効果

RT 化学シフト

スペクトルシフト制御

中性子スペクトルを意図的に変化させる減速材制御の種類。

*BT1 配列制御

スペクトルのアンフォールディング

*BT1 データ処理

RT 中性子スペクトル

スペクトルブロードニング

USE 線幅拡大

スペクトル関数

BT1 関数

NT1 スペクトル密度

RT 分散関係

スペクトル硬化

UF 硬化剤(スペクトル)

RT 中性子スペクトル

スペクトル縮小

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1977-06-30

USE 線幅縮小

スペクトル反応

INIS: 1995-04-10; ETDE: 1977-06-24

RT エネルギースペクトル

RT エネルギー依存性

RT スペクトル

RT 感度

RT 効率

RT 性能

スペクトル密度

UF 密度(スペクトル)

*BT1 スペクトル関数

RT エネルギースペクトル

スペクトル (核分裂)

2000-04-12

USE 核分裂スペクトル

スペクトル (吸収)

2000-04-12

USE 吸収スペクトル

スペクトル (中性子)

2000-04-12

USE 中性子スペクトル

スペクトロホン

INIS: 1978-02-23; ETDE: 2002-06-13

USE 光音響分光計

スペクトロメーター

BT1 測定器

NT1 フーリエ変換分光器

NT1 α 線スペクトロメータ

NT1 β 線スペクトロメータ

NT1 γ 線スペクトロメータ

NT2 コンプトン分光計

NT2 メスパウアー分光計

NT2 電子対スペクトロメータ

NT1 宇宙線分光計

NT1 核分裂片分光計

NT1 光学分光計

NT1 紫外分光計

NT1 磁気分析器

NT2 磁界レンズ分光計

NT2 並列磁気分光器

NT1 質量分析計

NT2 スパーク質量分析計

NT2 定常質量分析計

NT2 動的質量分析計

NT3 エネルギー収支質量分析計

NT3 飛行時間型質量分析計

NT1 重イオン分光計

NT1 静電スペクトロメーター

NT1 赤外分光計

NT2 光音響分光計

NT1 損失質量分析器

NT1 多粒子分光計

NT1 中性子スペクトロメータ

NT2 ボナー球分光計

NT1 中性粒子分析器

NT1 電子スペクトロメータ

NT1 飛行時間スペクトロメーター

NT2 飛行時間型質量分析計

NT1 陽子分光計

NT1 e p r 分光計

NT1 n m r 分光計

NT1 x 線分光計

RT パルス分析器

RT モノクロメータ

RT 回折格子

RT 干渉計

RT 同時スペクトリメトリー

RT 分光学

RT 分光光度計

RT 放射線検出器

RT 放射探知

スペリオール湖

1980-07-24

*BT1 五大湖

すべり速度

1999-10-07

BT1 速度

RT 滑り

すべり率

BT1 無次元数

RT 滑り

すべり流

クヌーセン数0.01から0.1の間の領域における希薄気体の流れ。

*BT1 ガスフロー

スペルミジン

*BT1 アミン

スペルミン

UF グロンチン

UF ニュリジン

UF ムスクラミン

*BT1 アミン

スペンサー・ファノ理論

RT 中性子減速理論

スベンスカ クラフト a b 1 号炉

USE バーセバック-1号炉

スベンスカ クラフト a b 2 号炉

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06

USE バーセバック-2号炉

スパーサー

RT フィン

RT 原子炉構成要素

RT 燃料要素クラスタ

スペースシャトル

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1979-09-26

- *BT1 宇宙船
- BT1 航空機
- RT 宇宙飛行

スポットウェルディング

INIS: 1976-03-17; ETDE: 2002-06-13

- USE 溶接

スポラディック E 層

- *BT1 e 領域

スポーツ施設

2004-09-14

- UF 施設 (スポーツ)
- RT レクリエーション地域
- RT 建物

スマートグリッド

2013-07-19

デジタル処理と通信を活用して性能(利便性)を改善するもの。

- *BT1 電力系統
- RT 出力分配システム

スメクタイト

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1976-11-29

グリーンクレイ。

- *BT1 粘土
- RT ケイ酸アルミニウム

スモーキー実験

INIS: 1994-10-14; ETDE: 1981-07-06

プラムボブ作戦中に実施された実験。1994年9月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- USE 核爆発
- USE 大気圏内核実験

スモッグ

INIS: 2000-05-08; ETDE: 1975-11-28

2000年5月まで、AIR POLLUTIONがこの概念を表現するために使用された。

- RT 光化学オキシダント
- RT 視界
- RT 大気汚染
- RT 大気化学

スモレンスクー 1 号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20

- *BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

スモレンスクー 2 号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20

- *BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

スモレンスクー 3 号炉

INIS: 1994-12-22; ETDE: 1995-01-03

- *BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

スラグ

- RT 種子スラグ相互作用
- RT 脈石

スラチス・シーグバーン分光計

- USE 磁界レンズ分光計

スラッグ(燃料)

- USE 燃料棒

スラッジ

INIS: 1992-02-28; ETDE: 1976-05-17

- NT1 下水汚泥
- RT スラリー
- RT 堆積物
- RT 廃棄物

スラット型太陽熱集熱器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-25

- UF 直鎖状セグメントアレイ型太陽熱集熱器
- *BT1 集光型太陽熱集熱器

スラブ

プレートよりも厚く、主に遮蔽研究で使用する。

- RT プレート
- RT 型
- RT 斜方晶系形状

スラリー

1996-07-08

- UF パルプ
- *BT1 懸濁液
- *BT1 混合物
- NT1 燃料スラリー
- RT スラッジ
- RT スラリーパイプライン
- RT 下水汚泥
- RT 水力輸送
- RT 選鉱 (ore processing)

スラリー(燃料)

- USE 燃料スラリー

スラリーパイプライン

INIS: 1993-02-15; ETDE: 1975-08-19

- BT1 パイプライン
- RT スラリー
- RT 水力輸送
- RT 石炭

スラリー原子炉

- *BT1 燃料分散炉
- RT 燃料スラリー

スリーブ

- RT ジャケット
- RT 原子炉構成要素

スリーマイル・アイランドー 1 号炉

アメジエンエネルギー社、ミドルタウン、ペンシルバニア州、米国。

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

スリーマイル・アイランドー 2 号炉

GPU原子力社、ミドルタウン、ペンシルバニア州、米国。1979年、事故のためシャットダウン。

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

スリップ注型法

セラミックスの手順。冶金ではない。

- *BT1 鋳造

- RT セラミックス

スリナム共和国

- *BT1 南アメリカ
- BT1 発展途上国

スリランカ民主社会主義共和国

- UF セイロン
- BT1 アジア
- BT1 島
- BT1 発展途上国
- RT インド洋

スリリング模型

- RT メロン
- RT 場の量子論

スループ実験

1997-01-28

1996年2月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- USE ブラウシェア作戦

スルファニル酸

UF アミノベンゼンスルホン酸-パラ

- *BT1 アミン
- *BT1 スルホン酸

スルファミン酸

1994-07-01

- *BT1 無機酸

スルフィノール・プロセス

2000-04-12

天然ガス、製油所ガス、合成ガスおよび液化天然ガス原料から、硫化水素、二酸化炭素、硫化カルボニル、およびメルカプタンなどの酸性ガス成分を除去するプロセス。

- *BT1 脱硫

スルフィン酸

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2000-11-27

- USE 有機酸
- USE 有機硫黄化合物

スルフェンアミド

2000-04-12

- *BT1 アミド
- *BT1 有機硫黄化合物

スルフヒドドリル化合物

- USE チオール

スルフヒドドリル基

- BT1 基

スルフリル化合物

1994-09-29

- BT1 硫黄化合物
- RT 硫酸

スルホキシド

- *BT1 有機硫黄化合物
- NT1 d m s o (ジメチルスルホキシド)
- NT1 d p s o (ジベンチルスルホキシド)

スルホフェニル・ナフタレンスルホン酸

1996-10-23

1997年3月まで、SPADNSがE T D Eでこの概念を表現するために使用された。

- USE スルホン

USE スルホン酸

スルホン

1996-10-23

UF スルホフェニル・ナフタレンスルホン酸

UF *s p a d n s* (スルホフェニル・ナフタレンスルホン酸)

*BT1 有機硫黄化合物

スルホンアミド

1996-10-23

UF サルファダイアジン

*BT1 アミド

*BT1 抗菌薬

*BT1 有機硫黄化合物

RT スルホン酸

スルホン塩素化

*BT1 スルホン化

*BT1 塩素化

スルホン化

BT1 化学反応

NT1 スルホン塩素化

スルホン酸

1996-10-23

UF エリオグラウシン

UF コンゴレッド

UF スルホフェニル・ナフタレンスルホン酸

UF ベリロン

UF 酸性クロム染料

UF *d s n a d n s*

UF *s p a d n s* (スルホフェニル・ナフタレンスルホン酸)

SF シンタン

*BT1 有機酸

*BT1 有機硫黄化合物

NT1 アルセナゾ

NT1 エバンスブルー

NT1 エリオクロム染料

NT1 クロモトロブ酸

NT1 スルファニル酸

NT1 タウリン

NT1 チロン

NT1 トリバンブルー

NT1 トリン

NT1 ニトロソ r 塩

NT1 フェロン

NT1 プロモスルホフタレイン

NT1 メチルオレンジ

NT1 ユニチオール

RT クロラミン

RT スルホンアミド

RT スルホン酸エステル

RT スルホン酸塩

スルホン酸エステル

1997-06-19

*BT1 エステル類

*BT1 有機硫黄化合物

NT1 アルキルベンゼンスルホン酸塩

NT1 エチルメタンスルホン酸塩

NT1 メタンスルホン酸メチル

NT1 石油スルホン酸塩

RT スルホン酸

RT スルホン酸塩

スルホン酸塩

1997-06-19

スルホン酸塩。エステルについては、*SULFONIC ACIDESTERS* を見よ。

*BT1 有機硫黄化合物

NT1 インドシアニングリーン

NT1 石油スルホン酸塩

RT スルホン酸

RT スルホン酸エステル

スレーター軌道

USE スレーター方法

スレーター行列式

USE スレーター方法

スレーター積分

USE スレーター方法

スレーター方法

UF スレーター軌道

UF スレーター行列式

UF スレーター積分

BT1 計算法

RT 整列カップリング計画

RT 電子構造

RT 波動関数

スローポーク・アルバータ炉

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

アルバータ大学薬学部、エドモントン、アルバータ州、カナダ。

UF アルバータ大スローポーク炉

UF アルバータ大学スローポーク炉

*BT1 スローポーク型炉

スローポーク・オタワ炉

カナダ原子力公社、オタワ、オンタリオ州、カナダ。

UF オタワスロー・ポーク炉

UF スローポーク炉 (オタワ)

UF *a e c 1* 放射化学スローポーク炉

*BT1 スローポーク型炉

スローポーク・ダルジー炉

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

ダルジー大学、ハリファックス、ノバスコシア州、カナダ。

UF ダルジー大学スローポーク炉

*BT1 スローポーク型炉

スローポーク・トロント炉

トロント大学、トロント、オンタリオ州、カナダ。

UF スローポーク炉 (トロント)

UF トロント大スローポーク炉

UF トロント大学スローポーク炉

*BT1 スローポーク型炉

スローポーク・モントリオール炉

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

モントリオール大学、工芸学校、モントリオール、ケベック州、カナダ。

UF モントリオール大スローポーク炉

UF モントリオール大学スローポーク炉

*BT1 スローポーク型炉

スローポーク・WNR E 炉

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1986-11-20

ホワイトシエル原子力研究所、ピナワ、マニトバ州、カナダ。

*BT1 スローポーク型炉

*BT1 プロセス加熱用原子炉

RT 地域暖房

スローポーク型炉

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

UF 安全低出力臨界実験 (*s l o w p o k e*)

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

NT1 スローポーク・アルバータ炉

NT1 スローポーク・オタワ炉

NT1 スローポーク・ダルジー炉

NT1 スローポーク・トロント炉

NT1 スローポーク・モントリオール炉

NT1 スローポーク・w n r e 炉

スローポーク炉 (オタワ)

2000-04-12

USE スローポーク・オタワ炉

スローポーク炉 (トロント)

2000-04-12

USE スローポーク・トロント炉

スロットオープン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27

USE コークス炉

スロバキアサイクロトロンセンター

2002-12-17

USE スロバキア共和国サイクロトロンセンター

スロバキアの機関

1994-01-07

1994年1月まで、CZECHOSLOVAK

ORGANIZATIONS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

SF チェコスロバキアの機関

BT1 国家機関

NT1 スロバキア共和国サイクロトロンセンター

NT1 *j a v y s* 社

NT1 *u j d* (スロバキア原子力規制局)

NT1 *v u j e* (スロバキア原子力発電研究所)

スロバキア共和国

INIS: 1994-02-28; ETDE: 1993-05-06

1993年1月から1994年3月まで有効なデイスクリプタであった。

USE スロバキア共和国

スロバキア共和国

INIS: 1994-02-28; ETDE: 1994-03-07

1994年3月まで、CZECHOSLOVAKIA がこの概念を表現するために使用された。

UF スロバキア共和国

SF チェコスロバキア

*BT1 東欧

BT1 発展途上国

RT ヴァーフ川

RT ドナウ川

RT ボフニェ放射性廃棄物再処理センター

RT ホロン川
 RT マニビエ運河 (スロバキア)
 RT モホフチェ液体放射性廃棄物最終処理施設
 RT d u d v a h 川 (スロバキア)

スロバキア共和国サイクロトロンセンター

2002-12-17

UF スロバキアサイクロトロンセンター

*BT1 スロバキアの機関

スロバキア原子力規制局 (nuclear regulatory authority of the slovak republic)

2002-12-17

USE u j d (スロバキア原子力規制局)

スロバキア原子力規制局 (slovak nuclear regulatory authority)

2002-12-17

USE u j d (スロバキア原子力規制局)

スロバキア原子力規制局 (urad jadroveho dozoru slovenskej republiky)

2002-12-17

USE u j d (スロバキア原子力規制局)

スロバキア原子力発電研究所 (nuclear power plant research institute)

2002-12-17

USE v u j e (スロバキア原子力発電研究所)

スロバキア原子力発電研究所 (vyskumny ustav jadrovych elektrarni)

2002-12-17

USE v u j e (スロバキア原子力発電研究所)

スロバキア重水減速ガス冷却炉

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

USE ボフニチェア-1号炉

スロベニアの機関

2004-03-31

BT1 国家機関

スロベニア共和国

1993-01-14

SF ユーゴスラビア連邦共和国

*BT1 東欧

RT アルプス山脈

スワジランド王国

BT1 アフリカ

BT1 発展途上国

スワンブ

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-07-07

主に低木や木の自然植生を支える水浸しの土地。

UF 湿原

*BT1 湿地帯

*BT1 陸上生態系

RT エバーグレイズ国立公園

RT 水草帯

RT 地表水

ズーニー実験

INIS: 1994-10-14; ETDE: 1984-05-23

レッドウィング作戦中に実施された実験。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発

USE 表面爆発

セイシエル(共和国)

2003-05-23

USE セーシエル共和国

セイファート銀河

BT1 銀河

RT クェーサー

RT とかげ座b1型天体

セイヨウスモモ

*BT1 果実

RT バラ科

セイヨウナシ

*BT1 果実

RT バラ科

セイヨウミツバチ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17

USE ミツバチ

セイロン

USE スリランカ民主社会主義共和国

ゼイン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-01-24

トウモロコシのタンパク質栄養価の大部分に貢献するトウモロコシ由来のタンパク質粉末。

*BT1 タンパク質

RT トウモロコシ

セヴァーン川

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1976-01-07

*BT1 川

RT 英国

セーシエル共和国

2003-05-20

UF セーシエル(共和国)

BT1 アフリカ

BT1 発展途上国

セーフティカルチャ

2003-01-17

安全性問題が大きな注目を受けていることを確立する態度や特性のグループ。

UF 原子力安全文化

UF 文化(安全)

BT1 態度

RT ヒューマンファクター

RT 安全工学

RT 挙動

RT 教育

RT 原子炉オペレータ

RT 原子炉メンテナンス

RT 原子炉運転

RT 品質保証

RT 倫理的側面

セーレム原子力発電所ユニット-1

1993-11-09

USE セーレム-1号炉

セーレム原子力発電所ユニット-2

1993-11-09

USE セーレム-2号炉

セーレム-1号炉

ニュージャージー電力ガス公共事業会社、セーレム、ニュージャージー州、米国。

UF セーレム原子力発電所ユニット-1

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

セーレム-2号炉

ニュージャージー電力ガス公共事業会社、セーレム、ニュージャージー州、米国。

UF セーレム原子力発電所ユニット-2

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ゼオライト、沸石

アルミニウムと、ナトリウムまたはカルシウムのいずれかまたは両方の水和ケイ酸塩の一種。1975年4月から1996年3月まで、ANALCIMEはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF 方沸石

*BT1 ケイ酸塩鉱物

*BT1 無機イオン交換体

NT1 クリノプチロライト、クライノタイロ沸石

NT1 ヒューランダイト、輝沸石

NT1 フォージャサイト、フォージャス沸石

NT1 モルデナイト、モルデン沸石

NT1 ワイラカイト

NT1 濁沸石

RT 乾燥剤

セキュリティ

1996年5月まで、SURVEILLANCEはETDEの有効なディスクリプタであった。

1984年7月から1997年4月まで、CRYPTOGRAPHYは有効なディスクリプタであった。1987年5月から1997年5月まで、TERRORISMは有効なディスクリプタであった。

UF セキュリティコントロール

SF テロ

SF 監視

SF 文書廃棄

NT1 国家安全保障

RT エントリー制御システム

RT セキュリティ違反

RT 安全

RT 暗号法

RT 核鑑識

RT 核物質防護

RT 警備職員

RT 降水阻止

RT 識別システム

RT 侵入発見システム

RT 人間侵入

RT 生体認証

RT 窃盗

RT 動き検出システム

RT 秘密情報

RT 秘密保護

RT 物理的防護装置

RT 謀略妨害行為

セキュリティコントロール

INIS: 1990-12-21; ETDE: 2002-06-13
1990年12月まで、RISK ANALYSISは有効なディスクリプタであった。
USE セキュリティ

セキュリティシール

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
BT1 封印
BT1 物理的防護装置
RT 保障措置

セキュリティ違反

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
BT1 違反
RT セキュリティ
RT 個人
RT 国家安全保障
RT 秘密保護

セクイム・ベイ

新HAPO海洋研究所のサイト。
*BT1 太平洋
*BT1 湾
RT ワシントン州
RT h a p o (ハンフォード原子製品作動)

セクターサイクロトロン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-10-22
USE 等時性サイクロトロン

セクレチン

*BT1 ペプチドホルモン
RT 小腸
RT 分泌

セコイヤー原子力発電所ユニット-1

1999-09-17
USE セコイヤー1号炉

セコイヤー原子力発電所ユニット-2

1999-09-17
USE セコイヤー2号炉

セコイヤー1号炉

TVA、ソディ デイジー、テネシー州、米国。
UF セコイヤー原子力発電所ユニット-1
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

セコイヤー2号炉

TVA、ソディ デイジー、テネシー州、米国。
UF セコイヤー原子力発電所ユニット-2
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

セコイヤーUF6生産プラント

BT1 工業プラント
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国 a e c (原子力委員会)
*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)
RT オクラホマ州
RT 六フッ化ウラン

セサミプロセス

INIS: 1998-06-30; ETDE: 1998-10-20
*BT1 再処理
RT アメリカシウム
RT 酸化

セザール炉

CEA/CEN、カダラッシュ、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 実験炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
RT 濃縮ウラン炉

セシウム 112

2007-10-22
*BT1 セシウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

セシウム 113

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
*BT1 セシウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

セシウム 114

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
*BT1 セシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β+崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

セシウム 115

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
*BT1 セシウム同位体
*BT1 β+崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 116

*BT1 セシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β+崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 117

*BT1 セシウム同位体
*BT1 β+崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 118

*BT1 セシウム同位体
*BT1 β+崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 119

*BT1 セシウム同位体
*BT1 β+崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 120

*BT1 セシウム同位体
*BT1 β+崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 121

*BT1 セシウム同位体
*BT1 β+崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 122

*BT1 セシウム同位体
*BT1 β+崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 123

*BT1 セシウム同位体
*BT1 β+崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 124

*BT1 セシウム同位体
*BT1 β+崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 125

*BT1 セシウム同位体
*BT1 β+崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 126

*BT1 セシウム同位体
*BT1 β+崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 127

*BT1 セシウム同位体

- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

セシウム 128

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 129

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

セシウム 130

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 131

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

セシウム 131 ターゲット

1988-02-02
BT1 ターゲット

セシウム 132

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

セシウム 132 ターゲット

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
BT1 ターゲット

セシウム 133

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

セシウム 133 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セシウム 134

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

セシウム 134 ターゲット

1988-02-02
BT1 ターゲット

セシウム 135

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 年寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 135 ターゲット

INIS: 1988-02-02; ETDE: 1981-08-21
BT1 ターゲット

セシウム 136

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 137

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 年寿命放射性同位体
- RT 放射性同位体ジェネレータ

セシウム 137 ターゲット

INIS: 1988-08-02; ETDE: 1981-08-21
BT1 ターゲット

セシウム 138

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 139

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 140

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 141

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 142

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 143

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 144

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 145

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

セシウム 146

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

セシウム 147

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1978-12-11
*BT1 セシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

セシウム 148

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
*BT1 セシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

セシウム 149

2002-01-11
*BT1 セシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

セシウム 150

2002-01-11
*BT1 セシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

セシウム 151

2007-10-22
*BT1 セシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

セシウムイオン

- *BT1 イオン

セシウムケイ化物

1988-02-02

- *BT1 ケイ化物
- *BT1 セシウム化合物

セシウムテルル化物

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1979-05-03

- *BT1 セシウム化合物
- *BT1 テルル化物

セシウム化合物

1996-06-26

- BT1 アルカリ金属化合物
- NT1 ウラン酸セシウム
- NT1 セシウムケイ化物
- NT1 セシウムテルル化物
- NT1 セレン化セシウム
- NT1 タングステン酸セシウム
- NT1 ハロゲン化セシウム
 - NT2 フッ化セシウム
 - NT2 ヨウ化セシウム
 - NT2 塩化セシウム
 - NT2 臭化セシウム
- NT1 リン酸セシウム
- NT1 過塩素酸セシウム
- NT1 珪酸セシウム
- NT1 酸化セシウム
- NT1 硝酸セシウム
- NT1 水酸化セシウム
- NT1 水素化セシウム
- NT1 炭化セシウム
- NT1 炭酸セシウム
- NT1 窒化セシウム
- NT1 硫化セシウム
- NT1 硫酸セシウム

セシウム基合金

- *BT1 セシウム合金

セシウム合金

1%以上のセシウム (Cs) を含む合金。

- BT1 合金
- NT1 セシウム基合金
- NT1 セシウム添加合金

セシウム添加合金

1%未満のセシウム (Cs) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 セシウム合金

セシウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 セシウム 112
- NT1 セシウム 113
- NT1 セシウム 114
- NT1 セシウム 115
- NT1 セシウム 116
- NT1 セシウム 117
- NT1 セシウム 118
- NT1 セシウム 119
- NT1 セシウム 120
- NT1 セシウム 121

- NT1 セシウム 122
- NT1 セシウム 123
- NT1 セシウム 124
- NT1 セシウム 125
- NT1 セシウム 126
- NT1 セシウム 127
- NT1 セシウム 128
- NT1 セシウム 129
- NT1 セシウム 130
- NT1 セシウム 131
- NT1 セシウム 132
- NT1 セシウム 133
- NT1 セシウム 134
- NT1 セシウム 135
- NT1 セシウム 136
- NT1 セシウム 137
- NT1 セシウム 138
- NT1 セシウム 139
- NT1 セシウム 140
- NT1 セシウム 141
- NT1 セシウム 142
- NT1 セシウム 143
- NT1 セシウム 144
- NT1 セシウム 145
- NT1 セシウム 146
- NT1 セシウム 147
- NT1 セシウム 148
- NT1 セシウム 149
- NT1 セシウム 150
- NT1 セシウム 151

セシウム複合物

- *BT1 アルカリ金属錯体

セシウム (caesium)

ETDE: 2002-06-13

- USE セシウム (cesium)

セシウム (CESIUM)

UF セシウム (caesium)

- *BT1 アルカリ金属

セタン価

2000-04-12

- USE アンチノック性

セダン実験

- *BT1 クレーター爆発
- BT1 ブラウシエア作戦

セッケン

- *BT1 その他の有機化合物
- RT 洗剤
- RT 乳化剤
- RT 有機酸

セテン価

2000-04-12

- USE アンチノック性

セナ炉

アルデンヌ原子力エネルギー社、ショー、県、フランス。

- USE ショー a 号炉

セニオリティー番号

- BT1 量子数
- RT 量子力学

ゼニス炉

UF ゼロ出力窒素加熱熱中性子炉

- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 研究炉

- *BT1 黒鉛減速炉
- *BT1 窒素冷却炉
- *BT1 熱中性子炉
- RT トリウム炉
- RT プルトニウム炉
- RT 濃縮ウラン炉

セネガル共和国

- BT1 アフリカ
- BT1 発展途上国

セネデスムス属

- *BT1 単細胞藻
- *BT1 緑藻植物門

ゼネラル・アトミック社燃料製作施設

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE 燃料成型加工施設

ゼネラル・アトミック社標準炉

1993-11-08

- USE ga (ゼネラル・アトミックス社) 標準炉

ゼネラル・エレクトリック社原子力試験炉

1993-11-08

- USE n t r 炉

ゼネラル・エレクトリック社試験炉

2000-01-11

- USE g e t r 炉

ゼネラル・エレクトリック社標準炉

2000-01-11

- USE ge (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉

セバシン酸

- *BT1 ジカルボン酸

ゼファー炉

UF ゼロ出力高速炉 - z e p h y r

- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 プルトニウム炉
- *BT1 高速炉
- *BT1 材料試験型炉
- *BT1 天然ウラン原子炉

セファリン

1996-10-22

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

- USE アミン
- USE リン脂質

セフォー炉

米国原子力委員会、ゼネラル・エレクトリック社、フェイエットビル近郊、アーカンソー州、米国。

UF サウスウエスト実験用高速酸化炉

- *BT1 ナトリウム冷却炉
- *BT1 プルトニウム炉
- *BT1 高速炉
- *BT1 実験炉
- *BT1 動力炉

セプタム電磁石

1999-07-02

- *BT1 磁石
- RT ビーム光学
- RT ビーム抽出
- RT マグネットコイル

RT 磁気的分析器
RT 静電セブタム

ゼブラ炉

UKAEA, ウィンプリス, 英国。
UF ゼロ出力増殖炉集合体
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 f b r 型炉
RT プルトニウム炉
RT 濃縮ウラン炉

セミカルバジド

*BT1 炭酸誘導体
*BT1 有機酸素化合物
*BT1 有機窒素化合物

セミカルバゾン

*BT1 炭酸誘導体
*BT1 有機窒素化合物
RT アルデヒド
RT ケトン

セミバッチ培養

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
RT 回分培養
RT 嫌気性消化
RT 好気性消化
RT 単細胞タンパク質
RT 培地
RT 発酵
RT 連続培養

セミパラチンスク核実験場

INIS: 1997-11-07; ETDE: 1998-06-01
BT1 核実験場
RT カザフスタン共和国
RT 核爆発
RT 核兵器

セミレプトン崩壊

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
崩壊生成物のうち、少なくとも一つのニュートリノとハドロンが弱い崩壊。
*BT1 弱い粒子崩壊
RT ニュートリノ
RT レプトン
RT レプトン崩壊
RT β 崩壊
RT 弱いハドロン崩壊

セメンタイト

1995-11-22
化合物、鉄カーバイド (Fe_3C)。鋼中にラメラ構造。
*BT1 金属間化合物
*BT1 炭化鉄
RT パーライト
RT マルテンサイト
RT 鋼

セメント

*BT1 建築材料
NT1 ポルトランドセメント
NT1 石こうセメント
RT グラウチング
RT コンクリート
RT セメント工業
RT セメント付け
RT モルタル
RT 閉塞剤

セメント工業

INIS: 1994-09-13; ETDE: 1977-07-23
BT1 産業
RT セメント
RT ポルトランドセメント

セメント付け

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1981-08-21
RT グラウチング
RT セメント
RT 井戸ケーシング
RT 抗井封印
RT 施栓
RT 接着
RT 突固め
RT 封印

セラシア属

*BT1 バクテリア

ゼラチン

*BT1 コロイド
*BT1 タンパク質

セラフィールド再処理工場

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
UF ウィンズゲール再処理工場
*BT1 燃料再処理工場

セラミックス

RT うわぐすり
RT エナメル
RT カーバイド
RT ガラス
RT サーメット
RT スリップ注型法
RT セラミック組織学
RT ホウ化物
RT 混合酸化物燃料
RT 混合窒化物燃料
RT 酸化物
RT 磁器
RT 耐火物
RT 窒化物
RT 粘土
RT 誘電体飛跡検出器
RT 窯業
RT p z t (ジルコンチタン酸鉛)

セラミックス溶融炉

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1980-01-24
液体または焼成高レベル放射性廃棄物をガラス化するための電気炉。
UF ガラス溶融炉
*BT1 電気炉
RT ガラス固化
RT 液体廃棄物
RT 固化
RT 高レベル放射性廃棄物
RT 放射性廃棄物処理

セラミック基板上シリコン太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
USE s o c (セラミック基板上シリコン) 太陽電池

セラミック組織学

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-10-19
微細構造の特徴付けの、および試料調製技術を含むセラミック材料の立体測定法因子とトポロジー因子の特徴付けのための方法。

RT エッチング
RT オートラジオグラフィ
RT セラミックス
RT ポロシティ、多孔性、間げき率
RT レプリカ技術
RT 亀裂
RT 顕微鏡写真学
RT 顕微鏡法
RT 材料試験
RT 試料調製
RT 照射後試験
RT 電子マイクロプローブ分析
RT 破面解析
RT 微細構造
RT 微小硬度
RT 表面特性
RT 粒度

セリアナイト

1996-06-26
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE トリウム鉱物
USE 酸化鉱物

セリウム

*BT1 希土類
NT1 ベータ型セリウム
NT1 α 型セリウム
NT1 γ 型セリウム

セリウム 119

2007-01-22
*BT1 セリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

セリウム 120

2007-01-22
*BT1 セリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

セリウム 121

2002-02-27
*BT1 セリウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 122

2007-01-22
*BT1 セリウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 123*INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20*

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 124*INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28*

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 125*INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28*

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 126

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 127*INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28*

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 128

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

セリウム 129

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

セリウム 130

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

セリウム 131

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

セリウム 132

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

セリウム 133

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体

セリウム 134

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

セリウム 135

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 136

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

セリウム 136 ターゲット*ETDE: 1976-07-09*
BT1 ターゲット**セリウム 137**

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

セリウム 138

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

セリウム 138 ターゲット*ETDE: 1976-07-09*
BT1 ターゲット**セリウム 139**

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 140

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

セリウム 140 ターゲット*ETDE: 1976-07-09*
BT1 ターゲット**セリウム 141**

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 日寿命放射性同位体

セリウム 141 ターゲット*INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09*
BT1 ターゲット**セリウム 142**

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

セリウム 142 ターゲット*INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09*
BT1 ターゲット**セリウム 143**

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 日寿命放射性同位体

セリウム 144

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 日寿命放射性同位体

セリウム 144 ターゲット*INIS: 1992-09-22; ETDE: 1981-08-21*
BT1 ターゲット**セリウム 145**

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

セリウム 146

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

セリウム 147

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

*BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 148

*BT1 セリウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 149

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1975-09-11

*BT1 セリウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 150

*BT1 セリウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 151

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-11-17

*BT1 セリウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 152

INIS: 1990-06-25; ETDE: 1990-08-02

*BT1 セリウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 153

2007-01-22

*BT1 セリウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

セリウム 154

2007-01-22

*BT1 セリウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

セリウム 155

2007-01-22

*BT1 セリウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

セリウム 156

2007-01-22

*BT1 セリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

セリウム 157

2007-01-22

*BT1 セリウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

セリウムアルセニド

INIS: 1978-07-17; ETDE: 1978-10-19

*BT1 セリウム化合物
*BT1 ヒ化物

セリウムイオン

*BT1 イオン

セリウムケイ酸塩

1996-07-18

*BT1 ケイ酸塩
*BT1 セリウム化合物
RT カイノス石
RT ケイ酸塩鉱物

セリウムハロゲン化物

2012-07-19

*BT1 セリウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化セリウム
NT1 ヨウ化セリウム
NT1 塩化セリウム
NT1 臭化セリウム

セリウム化合物

BT1 希土類化合物
NT1 ケイ化セリウム
NT1 セリウムアルセニド
NT1 セリウムケイ酸塩
NT1 セリウムハロゲン化物
NT2 フッ化セリウム
NT2 ヨウ化セリウム
NT2 塩化セリウム
NT2 臭化セリウム
NT1 セレン化セリウム
NT1 タングステン酸セリウム
NT1 テルル化セリウム
NT1 ホウ化セリウム
NT1 リン化セリウム
NT1 リン酸セリウム
NT1 過塩素酸セリウム
NT1 酸化セリウム
NT1 硝酸セリウム
NT1 水酸化セリウム
NT1 水素化セリウム
NT1 炭化セリウム
NT1 炭酸セリウム
NT1 窒化セリウム
NT1 硫化セリウム
NT1 硫酸セリウム

セリウム基合金

*BT1 セリウム合金
NT1 ミッシュメタル

セリウム合金

1%以上のセリウム (Ce) を含む合金

*BT1 希土類合金
NT1 セリウム基合金
NT2 ミッシュメタル
NT1 セリウム添加合金

セリウム添加合金

1996-11-13

1%未満のセリウム (Ce) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 セリウム合金
*BT1 希土類添加合金

セリウム同位体

BT1 同位体
NT1 セリウム 119
NT1 セリウム 120
NT1 セリウム 121
NT1 セリウム 122
NT1 セリウム 123
NT1 セリウム 124
NT1 セリウム 125
NT1 セリウム 126
NT1 セリウム 127
NT1 セリウム 128
NT1 セリウム 129
NT1 セリウム 130
NT1 セリウム 131
NT1 セリウム 132
NT1 セリウム 133
NT1 セリウム 134
NT1 セリウム 135
NT1 セリウム 136
NT1 セリウム 137
NT1 セリウム 138
NT1 セリウム 139
NT1 セリウム 140
NT1 セリウム 141
NT1 セリウム 142
NT1 セリウム 143
NT1 セリウム 144
NT1 セリウム 145
NT1 セリウム 146
NT1 セリウム 147
NT1 セリウム 148
NT1 セリウム 149
NT1 セリウム 150
NT1 セリウム 151
NT1 セリウム 152
NT1 セリウム 153
NT1 セリウム 154
NT1 セリウム 155
NT1 セリウム 156
NT1 セリウム 157

セリウム複合物

*BT1 希土類複合物

セリン

UF ヒドロオキシ α アラニン β

*BT1 アミノ酸
*BT1 ヒドロキシ酸

セリンプロテアーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12

酵素番号 3.4.21.

UF プロパージン
*BT1 ペプチド加水分解酵素
NT1 カリクレイン
NT1 キモトリプシン
NT1 トリプシン
NT1 トロンビン
NT1 フィブリノリジン

セル(固定)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-22

SEE 固定化細胞

セルシウス蓄積リング

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1989-08-16

BT1 蓄積リング

RT ウプサラシンクロサイクロトロン

セルビア・モンテネグロ

2004-03-08

2004年3月から2006年11月まで有効なディスクリプタであった。1992年から2004年3月まで、YUGOSLAVIAがこの概念を表現するために使用された。

SEE セルビア共和国

SEE モンテネグロ共和国

セルビア共和国

2006-11-20

SF セルビア・モンテネグロ

SF ユーゴスラビア連邦共和国

*BT1 東欧

BT1 発展途上国

RT ドナウ川

セルブコフ高エネルギー研究所 (inst fiziki vysokikh energij)

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE i h e p (セルブコフ高エネルギー研究所)

セルブコフ高エネルギー研究所 (institute for high energy physics)

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

USE i h e p (セルブコフ高エネルギー研究所)

セルフサービスステーション

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09

USE ガソリンスタンド

セルブコフ・シンクロトロン

UF u-70 シンクロトロン

*BT1 シンクロトロン

RT セルブコフ・テバトロン

RT i h e p (セルブコフ高エネルギー研究所)

セルブコフ・テバトロン

INIS: 1985-11-16; ETDE: 1985-12-13

セルブコフ・シンクロトロンを基本とする3-TeV加速蓄積複合体。

*BT1 シンクロトロン

BT1 蓄積リング

RT セルブコフ・シンクロトロン

セルフポンプシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07

BT1 循環系

RT ボンピング

RT ポンプ

RT 熱サイフォン効果

セルラーゼ (cellulases)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03

酵素番号 3.2.1.4.

USE セルラーゼ (cellulase)

セルラーゼ (CELLULASE)

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1981-01-12

酵素番号 3. 2. 1. 4.

UF セルラーゼ (cellulases)

UF セルロースを加水分解活動

*BT1 ーグリコシル加水分解酵素

RT 酵素加水分解

ゼルリナ炉

バーバ原子力研究センター、トロンバイ、マハーラーシュトラー州、インド。

UF 格子研究及び新集合体研究用ゼロ出力原子炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 有機材減速型炉

セルロイド

RT ショウノウ

RT セルロースエステル

RT ニトロセルロース

セルロース

UF エトセル

*BT1 多糖類

RT セルロースエステル

RT セルロースエタノール

RT セロファン

RT バイオマス

RT バガス

RT ヘミセルロース

RT ポリアセタール

RT レーヨン

RT 脱リグニン

セルロースエステル

1999-04-27

*BT1 エステル類

NT1 ニトロセルロース

RT セルロイド

RT セルロース

セルロースエタノール

2009-04-22

*BT1 バイオエタノール

RT セルロース

RT トウモロコシ

RT 多年生植物

セルロースを加水分解活動

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1979-05-25

セルロース分解効率の尺度。1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE セルラーゼ (cellulase)

USE 酵素加水分解

セルロプラスミン

*BT1 グロブリン-α

*BT1 金属タンパク質

*BT1 銅複合物

セル石

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE ケイ酸塩鉱物

セル (原子炉)

USE 原子炉セル

セレウス菌

*BT1 バチルス属

セレクトゾール法

2000-04-12

ガス精製、および、ポリエチレングリコール、商品名セレクトゾールというジメチルエーテルを用いて、物理的吸収によつ

て、ガス流から、硫化水素、二酸化炭素、硫化カルボニル、メルカプタン等を除くプロセス。

*BT1 脱硫

セレスティン炉

*BT1 トリチウム生産炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 同位体製造用原子炉

セレブロシド

*BT1 糖脂質

RT アミド

RT ガラクトース

セレン

*BT1 半金属元素

セレン 64

2007-03-16

*BT1 セレン同位体

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

セレン 65

1993-06-25

*BT1 セレン同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

セレン 66

INIS: 2003-01-03; ETDE: 2002-12-26

*BT1 セレン同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

セレン 67

INIS: 1996-06-17; ETDE: 1996-05-31

*BT1 セレン同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

セレン 68

*BT1 セレン同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

セレン 69

*BT1 セレン同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

セレン 70

*BT1 セレン同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

セレン 71

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

セレン 72

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

セレン 72 ターゲット

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

セレン 73

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

セレン 74

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

セレン 74 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セレン 75

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

セレン 75 ターゲット

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1982-10-20
BT1 ターゲット

セレン 76

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

セレン 76 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セレン 76 反応

INIS: 1988-06-22; ETDE: 1988-07-15
*BT1 重イオン反応

セレン 77

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セレン 77 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セレン 78

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

セレン 78 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セレン 79

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

セレン 80

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

セレン 80 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セレン 80 反応

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-02-21
*BT1 重イオン反応

セレン 81

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

セレン 82

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

セレン 82 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セレン 82 反応

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
*BT1 重イオン反応

セレン 83

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

セレン 84

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核

- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

セレン 85

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セレン 86

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セレン 87

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セレン 88

- *BT1 セレン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セレン 89

1976-07-06
*BT1 セレン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

セレン 91

1976-03-17
*BT1 セレン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

セレンイオン

- *BT1 イオン

セレンカーバイド

INIS: 1996-07-08; ETDE: 2002-06-13
1996年6月から2007年11月まで、
SELENIUM COMPOUNDS および
CARBIDES がこの概念を表現するために
使用された。

- *BT1 カーバイド
- BT1 セレン化合物

セレングート・ゲーツェル方程式

2000-04-12
1996年8月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 中性子減速理論

セレングート近似

2000-04-12
1996年8月まで、SELENGUT-GOERTZEL
EQUATION が E T D E でこの概念を表現
するために使用された。
USE 中性子減速理論

セレンテルル化物

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1982-05-12

- BT1 セレン化合物
- *BT1 テルル化物

セレン化アルミニウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1978-09-13

- BT1 アルミニウム化合物
- *BT1 セレン化物

セレン化アンチモン

INIS: 1979-11-02; ETDE: 1976-01-07

- BT1 アンチモン化合物
- *BT1 セレン化物

セレン化イッテルビウム

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13

- *BT1 イッテルビウム化合物
- *BT1 セレン化物

セレン化イットリウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28

- *BT1 イットリウム化合物
- *BT1 セレン化物

セレン化インジウム

1976-03-17

- BT1 インジウム化合物
- *BT1 セレン化物

セレン化インジウム太陽電池

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1981-07-18

- *BT1 太陽電池

セレン化ウラン

1976-02-05

- *BT1 ウラン化合物
- *BT1 セレン化物

セレン化エルビウム

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1977-12-22

- *BT1 エルビウム化合物
- *BT1 セレン化物

セレン化カドミウム

- BT1 カドミウム化合物
- *BT1 セレン化物

セレン化カドミウム太陽電池

1992-05-28

- *BT1 太陽電池

セレン化ガドリニウム

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-08-24

- *BT1 ガドリニウム化合物
- *BT1 セレン化物

セレン化カリウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1978-04-06

- *BT1 カリウム化合物
- *BT1 セレン化物

セレン化ガリウム

1976-07-06

- BT1 ガリウム化合物
- *BT1 セレン化物

セレン化クロム

INIS: 1976-11-17; ETDE: 1976-08-24

- *BT1 クロム化合物
- *BT1 セレン化物

セレン化ゲルマニウム

1977-10-17

- BT1 ゲルマニウム化合物
- *BT1 セレン化物

セレン化コバルト

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1980-03-04

- *BT1 コバルト化合物
- *BT1 セレン化物

セレン化サマリウム

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1977-08-24

- *BT1 サマリウム化合物
- *BT1 セレン化物

セレン化ジルコニウム

- *BT1 ジルコニウム化合物
- *BT1 セレン化物

セレン化スカンジウム

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1979-02-23

1996年7月から2007年11月まで、SCANDIUM COMPOUNDS および SELENIDES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 スカンジウム化合物
- *BT1 セレン化物

セレン化スズ

1976-07-16

- BT1 スズ化合物
- *BT1 セレン化物

セレン化セシウム

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

- *BT1 セシウム化合物
- *BT1 セレン化物

セレン化セリウム

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-12-16

- *BT1 セリウム化合物
- *BT1 セレン化物

セレン化タリウム

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1975-08-19

- *BT1 セレン化物
- BT1 タリウム化合物

セレン化タングステン

1978-07-31

- *BT1 セレン化物
- *BT1 タングステン化合物

セレン化タンタル

1976-02-05

- *BT1 セレン化物
- *BT1 タンタル化合物

セレン化チタン

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-02-15

- *BT1 セレン化物
- *BT1 チタン化合物

セレン化トリウム

1975-10-23

- *BT1 セレン化物
- *BT1 トリウム化合物

セレン化ナトリウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1985-10-25

- *BT1 セレン化物
- *BT1 ナトリウム化合物

セレン化ニオブ

- *BT1 セレン化物
- *BT1 ニオブ化合物

セレン化ニッケル

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1976-12-15

- *BT1 セレン化物
- *BT1 ニッケル化合物

セレン化ネプツニウム

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-01-23

- *BT1 セレン化物
- *BT1 ネプツニウム化合物

セレン化バナジウム

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1977-11-09

- *BT1 セレン化物
- *BT1 バナジウム化合物

セレン化ハフニウム

- *BT1 セレン化物
- *BT1 ハフニウム化合物

セレン化パラジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

- *BT1 セレン化物
- *BT1 パラジウム化合物

セレン化ビスマス

1979-09-18

- *BT1 セレン化物
- BT1 ビスマス化合物

セレン化ヒ素

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1975-08-19

- *BT1 セレン化物
- BT1 ヒ素化合物

セレン化プラセオジウム

- *BT1 セレン化物
- *BT1 プラセオジウム化合物

セレン化プルトニウム

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28

- *BT1 セレン化物
- *BT1 プルトニウム化合物

セレン化ベリリウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07

- *BT1 セレン化物
- *BT1 ベリリウム化合物

セレン化マンガン

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1978-11-14

- *BT1 セレン化物
- *BT1 マンガン化合物

セレン化モリブデン

- *BT1 セレン化物
- *BT1 モリブデン化合物

セレン化ユウロピウム

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1975-09-11

- *BT1 セレン化物
- *BT1 ユウロピウム化合物

セレン化ランタン

- *BT1 セレン化物
- *BT1 ランタン化合物

セレン化リチウム

- *BT1 セレン化物
- *BT1 リチウム化合物

セレン化ルテニウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1976-04-19

*BT1 セレン化物

*BT1 ルテニウム化合物

セレン化ルビジウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1980-09-05

*BT1 セレン化物

*BT1 ルビジウム化合物

セレン化レニウム

1991-09-16

*BT1 セレン化物

*BT1 レニウム化合物

セレン化亜鉛

*BT1 セレン化物

BT1 亜鉛化合物

セレン化鉛

1977-01-25

*BT1 セレン化物

BT1 鉛化合物

セレン化銀

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1976-08-04

*BT1 セレン化物

*BT1 銀化合物

セレン化合物

1996-07-08

NT1 オキシセレン化物

NT1 セレンカーバイド

NT1 セレントルル化物

NT1 セレン化物

NT2 アメリカシウムセレン化物

NT2 カリフォルニウムセレン化物

NT2 キュリウムセレン化物

NT2 ジスプロシウムセレン化物

NT2 セレン化アルミニウム

NT2 セレン化アンチモン

NT2 セレン化イッテルビウム

NT2 セレン化イットリウム

NT2 セレン化インジウム

NT2 セレン化ウラン

NT2 セレン化エルビウム

NT2 セレン化カドミウム

NT2 セレン化ガドリニウム

NT2 セレン化カリウム

NT2 セレン化ガリウム

NT2 セレン化クロム

NT2 セレン化ゲルマニウム

NT2 セレン化コバルト

NT2 セレン化サマリウム

NT2 セレン化ジルコニウム

NT2 セレン化スカンジウム

NT2 セレン化スズ

NT2 セレン化セシウム

NT2 セレン化セリウム

NT2 セレン化タリウム

NT2 セレン化タングステン

NT2 セレン化タンタル

NT2 セレン化チタン

NT2 セレン化トリウム

NT2 セレン化ナトリウム

NT2 セレン化ニオブ

NT2 セレン化ニッケル

NT2 セレン化ネプツニウム

NT2 セレン化バナジウム

NT2 セレン化ハフニウム

NT2 セレン化パラジウム

NT2 セレン化ビスマス

NT2 セレン化ヒ素

NT2 セレン化ブラセオジム

NT2 セレン化プルトニウム

NT2 セレン化ベリリウム

NT2 セレン化マンガン

NT2 セレン化モリブデン

NT2 セレン化ユロビウム

NT2 セレン化ランタン

NT2 セレン化リチウム

NT2 セレン化ルテニウム

NT2 セレン化ルビジウム

NT2 セレン化レニウム

NT2 セレン化亜鉛

NT2 セレン化鉛

NT2 セレン化銀

NT2 セレン化水銀

NT2 セレン化鉄

NT2 セレン化銅

NT2 ツリウムセレン化物

NT2 テクネチウムセレン化物

NT2 テルビウムセレン化物

NT2 パークリウムセレン化物

NT2 ホルミウムセレン化物

NT2 ルテチウムセレン化物

NT2 ロジウムセレン化物

NT1 セレン酸塩

NT1 ハロゲン化セレン

NT2 フッ化セレン

NT2 ヨウ化セレン

NT2 塩化セレン

NT2 臭化セレン

NT1 亜セレン酸塩

NT1 酸化セレン

NT1 水素化セレン

NT1 硫化セレン

NT1 t m t s f

セレン化水銀

1976-03-02

*BT1 セレン化物

BT1 水銀化合物

セレン化水素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-12

USE 水素化セレン

セレン化鉄

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-12-16

*BT1 セレン化物

*BT1 鉄化合物

セレン化銅

INIS: 1976-07-08; ETDE: 1975-10-01

*BT1 セレン化物

*BT1 銅化合物

セレン化物

1997-06-19

BT1 カルコゲニド

BT1 セレン化合物

NT1 アメリカシウムセレン化物

NT1 カリフォルニウムセレン化物

NT1 キュリウムセレン化物

NT1 ジスプロシウムセレン化物

NT1 セレン化アルミニウム

NT1 セレン化アンチモン

NT1 セレン化イッテルビウム

NT1 セレン化イットリウム

NT1 セレン化インジウム

NT1 セレン化ウラン

NT1 セレン化エルビウム

NT1 セレン化カドミウム

NT1 セレン化ガドリニウム

NT1 セレン化カリウム

NT1 セレン化ガリウム

NT1 セレン化クロム

NT1 セレン化ゲルマニウム

NT1 セレン化コバルト

NT1 セレン化サマリウム

NT1 セレン化ジルコニウム

NT1 セレン化スカンジウム

NT1 セレン化スズ

NT1 セレン化セシウム

NT1 セレン化セリウム

NT1 セレン化タリウム

NT1 セレン化タングステン

NT1 セレン化タンタル

NT1 セレン化チタン

NT1 セレン化トリウム

NT1 セレン化ナトリウム

NT1 セレン化ニオブ

NT1 セレン化ニッケル

NT1 セレン化ネプツニウム

NT1 セレン化バナジウム

NT1 セレン化ハフニウム

NT1 セレン化パラジウム

NT1 セレン化ビスマス

NT1 セレン化ヒ素

NT1 セレン化ブラセオジム

NT1 セレン化プルトニウム

NT1 セレン化ベリリウム

NT1 セレン化マンガン

NT1 セレン化モリブデン

NT1 セレン化ユロビウム

NT1 セレン化ランタン

NT1 セレン化リチウム

NT1 セレン化ルテニウム

NT1 セレン化ルビジウム

NT1 セレン化レニウム

NT1 セレン化亜鉛

NT1 セレン化鉛

NT1 セレン化銀

NT1 セレン化水銀

NT1 セレン化鉄

NT1 セレン化銅

NT1 ツリウムセレン化物

NT1 テクネチウムセレン化物

NT1 テルビウムセレン化物

NT1 パークリウムセレン化物

NT1 ホルミウムセレン化物

NT1 ルテチウムセレン化物

NT1 ロジウムセレン化物

RT オキシセレン化物

RT セレン合金

RT 金属間化合物

セレン鉱石

1996-07-23

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE 鉱石

セレン合金

1%以上のセレン (Se) を含む合金。

BT1 合金

NT1 セレン添加合金

RT セレン化物

セレン酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

BT1 セレン化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化セレン

セレン太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11

*BT1 太陽電池

セレン添加合金

*BT1 セレン合金

セレン同位体

1999-07-16

BT1 同位体
NT1 セレン 64
NT1 セレン 65
NT1 セレン 66
NT1 セレン 67
NT1 セレン 68
NT1 セレン 69
NT1 セレン 70
NT1 セレン 71
NT1 セレン 72
NT1 セレン 73
NT1 セレン 74
NT1 セレン 75
NT1 セレン 76
NT1 セレン 77
NT1 セレン 78
NT1 セレン 79
NT1 セレン 80
NT1 セレン 81
NT1 セレン 82
NT1 セレン 83
NT1 セレン 84
NT1 セレン 85
NT1 セレン 86
NT1 セレン 87
NT1 セレン 88
NT1 セレン 89
NT1 セレン 91

セレン複合物

BT1 複合体

ゼロエネルギー収支

ETDE: 1976-05-19

USE 損益分岐

ゼロエミッション車

2005-07-05

USE 低公害車

ゼログラフィー

UF x線電子写真
RT 写真
RT 静電気学

セロソルブ

UF グリコールモノアルキルエーテル
*BT1 エーテル類
*BT1 グリコール
*BT1 有機溶剤

ゼロックスデータシステムズコンピュータ

INIS: 1996-07-08; ETDE: 2002-05-24

USE コンピュータ

セロトニン

*BT1 トリプタミン
*BT1 ヒドロキシン化合物
*BT1 交感神経機做薬
*BT1 神経調節物質
*BT1 放射線防護剤
NT1 プロテニン

セロビオース

*BT1 二糖類

セロファン

*BT1 多糖類
RT セルロース

セロベンド合金

2000-04-12

*BT1 カドミウム合金
*BT1 スズ合金
*BT1 ビスマス基合金
*BT1 鉛合金

ゼロ・グラビティ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-21

USE 無重力

ゼロ・プリエト地熱発電所

1992-06-04

BT1 地熱フィールド
RT メキシコ合衆国
RT 地熱水系

ゼロ音波

RT 音波
RT 超流動
RT 波動伝播

ゼロ傾斜シンクロトロン

USE z g s (ゼロ傾斜シンクロトロン)

ゼロ出力研究炉-3号(ant)

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24

USE z p r - 3号炉 (a n l)

ゼロ出力研究炉-6号(ant)

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24

USE z p r - 6号炉 (a n l)

ゼロ出力研究炉-9号(ant)

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24

USE z p r - 9号炉 (a n l)

ゼロ出力原子炉

1995-12-08

UF ハイトレックス-2号炉
UF 熱電子炉臨界実験
UF 臨界集合体
UF 炉内熱イオン炉
UF c e p f r - 1号炉
UF i t r 炉
UF s r - 0 f 炉
UF t r c e (熱イオン炉臨界実験)
SF バークレー核実験室炉
SF b n l 炉
SF f c e l 炉
*BT1 実験炉
NT1 アーミン炉
NT1 アガタ炉
NT1 アキロン炉
NT1 アンナ炉
NT1 イゼバル炉
NT1 ヴェラ炉
NT1 クロックス炉

NT1 コーラル-1号炉
NT1 ゴディヴァ炉
NT1 シレーヌ炉
NT1 シロエット炉
NT1 ジープ炉
NT1 スニーク炉
NT1 スプリットテーブル炉
NT1 ゼニス炉
NT1 ゼファー炉
NT1 ゼブラ炉
NT1 ゼルリナ炉
NT1 ディンプル炉
NT1 ネプチューン炉
NT1 ハイトレックス-1号炉
NT1 パーカ炉
NT1 ヒーロー炉
NT1 ビッグ10炉
NT1 プラズマコアアセンブリ
NT1 フラットトップ炉
NT1 プルニマ炉
NT1 プルニマー-2号炉
NT1 ペギー炉
NT1 ペリンデュナ炉
NT1 ホラティウス炉
NT1 マズルカ炉
NT1 マリーラ炉
NT1 マリウス炉
NT1 ミネルヴェ炉
NT1 ユノ炉
NT1 レンセリアー臨界施設
NT1 ロスポ炉
NT1 重水臨界実験装置
NT1 a k r - 1号炉
NT1 a n e x 炉
NT1 a p f a - 3号炉
NT1 b f s 炉
NT1 c f r m f 炉
NT1 c m l 炉
NT1 e c e l 炉
NT1 e t r c 炉
NT1 f c a (高速炉臨界実験装置)
NT1 f r - 0 炉
NT1 h w z p r 炉
NT1 i e a - z p r 炉
NT1 i f r 炉
NT1 i p e n - m b - 1号炉
NT1 k a h t e r 炉
NT1 k b r - 1号炉
NT1 k r i t z 炉
NT1 k u c a (京都大学臨界実験集合体)
NT1 l p t f 炉
NT1 l r - 0 炉
NT1 l v r - 15 炉
NT1 n s f - r f p 炉
NT1 o r - c e f (オークリッジ臨界実験施設)
NT1 o r n l - p c a 炉
NT1 p d p 炉
NT1 p r c f 炉
NT1 p t f - u n c 炉
NT1 r - b 炉
NT1 r a - 0 号炉
NT1 r a - 2 号炉
NT1 r a - 8 号炉
NT1 r a k e - 2 号炉
NT1 r b - 1 号炉
NT1 r b - 3 号炉
NT1 r i t m o 炉

NT1 s a r e f (安全性研究実験施設) 炉
 NT1 s h c a 炉
 NT1 s r - o a 炉
 NT1 s t a c y (定常臨界実験装置)
 NT1 t c a (軽水臨界実験装置)
 NT1 t r - 0 炉
 NT1 t r a c y (過渡臨界実験装置)
 NT1 z l f r 炉
 NT1 z p p r 炉
 NT1 z p r 炉 (コーネル大学)
 NT1 z p r - 3 号炉 (a n l)
 NT1 z p r - 6 号炉 (a n l)
 NT1 z p r - 9 号炉 (a n l)
 NT1 z r - 6 号炉
 RT 原子炉格子

ゼロ出力原子炉(コーネル大学)
 INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
 USE z p r 炉 (コーネル大学)

ゼロ出力高速炉-z e p h y r
 1993-11-10
 USE ゼファー炉

ゼロ出力実験用原子炉
 USE ジープ炉

ゼロ出力増殖炉集合体
 1993-11-10
 USE ゼブラ炉

ゼロ出力窒素加熱熱中性子炉
 1993-11-10
 USE ゼニス炉

ゼロ出力有機実験炉
 2000-04-12
 USE ロスボ炉

ゼロ出力臨界実験ミネルヴェ炉
 2000-04-12
 USE ミネルヴェ炉

ゼロ範囲近似
 *BT1 近似
 RT 核反応速度論
 RT 弾性散乱
 RT 有限範囲相互作用

センキット・ネヴィス
 INIS: 1997-09-25; ETDE: 1998-02-24
 *BT1 小アンティル諸島

センギーライト
 2000-04-12
 *BT1 ウラン鉱物
 *BT1 酸化鉱物
 RT 酸化ウラン
 RT 酸化バナジウム
 RT 酸化銅

センサー
 2007-06-29
 センサーが構成要素である計器に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
 RT プローブ
 RT 遠隔探査
 RT 感覚器官
 RT 測定器
 RT 電子装置

セントクレア川
 2000-04-12
 *BT1 川

RT カナダ
 RT ミシガン州

セントジョン川
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
 *BT1 川
 RT カナダ

セントビンセント及びグレナディーン諸島
 INIS: 1992-04-24; ETDE: 1992-06-23
 BT1 ラテンアメリカ
 *BT1 西インド諸島
 BT1 発展途上国

セントルシア
 INIS: 1990-06-25; ETDE: 1990-08-02
 BT1 ラテンアメリカ
 *BT1 西インド諸島
 BT1 発展途上国

セントローレンス川 (saint lawrence river)
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
 USE セントローレンス川 (st lawrence river)

セントローレンス川 (ST LAWRENCE RIVER)
 INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-25
 UF セントローレンス川 (saint lawrence river)
 *BT1 川
 RT オンタリオ州
 RT ケベック州
 RT ニューヨーク州

セント・ヘレンズ山
 INIS: 1992-06-12; ETDE: 1981-08-04
 *BT1 カスケード山脈
 RT ワシントン州
 RT 火山

セント・ルーシー-1号炉
 INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-13
 USE ルーシー-1号炉

セント・ルーシー-2号炉
 INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-13
 USE ルーシー-2号炉

セン亜鉛鉱
 2000-04-12
 硫化亜鉛、ZnS、立方晶。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 硫化鉱物

せん孔(岩石)
 USE 削岩

せん孔(材料)
 USE 材料穴あけ

せん孔設備
 INIS: 1992-03-11; ETDE: 1976-03-11
 1984年7月から1997年4月まで、CORING EQUIPMENTはETDEの有効なディスクリプタであった。
 UF コアバレル
 UF コア掘り設備
 UF ダイヤモンドドリル装置
 BT1 装置 (equipment)
 NT1 ドリル
 NT2 ジェットドリル

NT2 スパークドリル
 NT2 回転ドリル
 NT3 ターボドリル
 NT2 打撃式ドリル
 NT2 地下ペネトレータ
 NT1 ドリルパイプ
 NT1 ドリルビット
 NT1 掘さく装置
 NT1 噴出防止装置
 RT さく井
 RT 回転掘削
 RT 掘削流体

セン炉
 USE ガガリアーノ炉

ゼーガス法
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05
 残留燃料油または重質原油から合成ガス製造のための非触媒熱水蒸気改質プロセス。1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 水蒸気改質プロセス

ゼータ(核融合)装置
 *BT1 t l p装置

ゼーベック効果
 RT 熱電気

ゼーマンスペクトル
 USE ゼーマン効果

ゼーマン共鳴
 USE ゼーマン効果

ゼーマン効果
 UF ゼーマンスペクトル
 UF ゼーマン共鳴
 UF ゼーマン変遷
 RT スペクトルシフト
 RT パッシェン・バック効果
 RT 磁気光学効果
 RT 磁場
 RT 二重共鳴分光法

ゼーマン変遷
 USE ゼーマン効果

ソヴィエト研究炉 i r t
 USE i r t 炉

ソヴィエト研究炉 i r t - c
 2000-04-12
 USE i r t - c 炉

ソヴィエト研究炉 i r t - f
 2000-04-12
 USE i r t - f 炉

ソヴィエト増殖1号炉
 USE s b r - 1 号炉

ソヴィエト増殖2号炉
 USE s b r - 2 号炉

ソヴィエト増殖5号炉
 USE s b r - 5 号炉

ソヴィエト連邦
 2000-04-12
 旧ソ連を構成していた国が下記にリスト化されているので、必要なものをその中から1つ以上を用いよ。1997年9月まで、USSRがこの概念を表現するために使用された。
 SEE アゼルバイジャン共和国

SEE アルメニア共和国
 SEE ウクライナ
 SEE ウズベキスタン共和国
 SEE エストニア共和国
 SEE カザフスタン共和国
 SEE キルギス共和国
 SEE グルジア共和国
 SEE タジキスタン共和国
 SEE トルクメニスタン
 SEE ベラルーシ共和国
 SEE モルドバ共和国
 SEE ラトビア共和国
 SEE リトアニア共和国
 SEE ロシア連邦

ゾウムシ類

USE カブトムシ

ゾウリムシ属

*BT1 織毛虫類

ソウルトリガマーク□型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE トリガー 2型ソウル炉

ソウルトリガマーク□型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE トリガー 3型ソウル炉

ソースターム

INIS: 1985-11-19; ETDE: 1985-12-13

重大原子炉事故時などに、原子力施設や施設から環境へ放出される放射能や、単位時間あたりの異なる放射性核種の量。

RT リスク評価

RT 核分裂生成物

RT 核分裂生成物放出

RT 原子炉事故

RT 封じ込め

RT 放射線量

RT 炉心溶融

ソーセージ形不安定性

*BT1 プラズママクロ不安定性

ソーダ雲母

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-26

雲母族の黄色や緑がかった鉱物。1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 雲母

ソーダ灰

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08

USE 炭酸ナトリウム

ソードフィッシュ実験

1994-10-14

ドミニク作戦中に実施された実験。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発

USE 水中爆発

ソーラーチムニー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-08

BT1 煙突

RT トルネード型垂直軸風力タービン

RT 太陽熱発電所

RT 風力タービン

ソーラーバッテリー

1992-05-29

USE 太陽電池アレイ

ソーラーポンド

INIS: 2000-05-08; ETDE: 1975-09-11

*BT1 太陽熱収集器

*BT1 池

NT1 ルーフポンド

RT 太陽熱温水器

RT 膨張式コレクタ

ソーラーワン太陽熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-07

USE パーストール太陽エネルギー試験発電所

ソーラー建築

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1979-12-10

太陽光の観点から、太陽熱、向き、季節を統合に考慮に入れた建物の設計。

UF エネルギー生産指向ビル構成

BT1 建築様式

RT パッシブ太陽熱暖房システム

RT パッシブ太陽熱冷房システム

RT 建築家

RT 建物

RT 太陽エネルギー

RT 太陽熱暖房システム

RT 太陽熱冷房システム

ソディ石

*BT1 ウラン鉱物

*BT1 ケイ酸塩鉱物

RT ケイ酸ウラン

ソナー

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1976-11-01

1994年6月まで、RANGE FINDERSがこの概念を表現するために使用された。

UF 水中音響航法および測距装置

*BT1 レンジファインダー

RT 音波

RT 周波数較差

RT 電気設備

RT 電子装置

その他の有機化合物

有機材料で、通常は自然に生成されたもので、有機化合物の未確認物や混合物で構成されたもの。

BT1 有機化合物

NT1 アスファルタイト

NT1 こはく

NT1 セッケン

NT1 タール

NT2 シェールタール

NT2 ビチューメン

NT3 アスファルト

NT3 コールタール

NT3 チューコライト

NT1 ビッチ

NT1 ろう

NT2 カーボワックス

NT2 パラフィン剤

NT1 油

NT2 キリ油

NT2 コールタール油

NT2 シェールタール油

NT2 トール油

NT2 トリオレイン

NT2 リピオドール

NT2 魚油

NT2 潤滑油

NT2 植物油

NT3 あまに油

NT3 オリーブ油

NT3 ごま油

NT3 だいた油

NT3 とうもろこし油

NT3 パーム油

NT3 ひまし油

NT3 ヒマワリ油

NT3 らっかせい油

NT3 綿実油

NT2 精油

NT2 絶縁油

NT2 道路油

NT2 熱分解油

NT2 廃油

そば

*BT1 単子葉植物綱

RT 穀類

ソビエト社会主義共和国連邦

2000-04-12

旧ソ連を構成していた国が下記にリスト化されているので、必要なものをその中から1つ以上を用いよ。1997年9月まで、USSRがこの概念を表現するために使用された。

SEE アゼルバイジャン共和国

SEE アルメニア共和国

SEE ウクライナ

SEE ウズベキスタン共和国

SEE エストニア共和国

SEE カザフスタン共和国

SEE キルギス共和国

SEE グルジア共和国

SEE タジキスタン共和国

SEE トルクメニスタン

SEE ベラルーシ共和国

SEE モルドバ共和国

SEE ラトビア共和国

SEE リトアニア共和国

SEE ロシア連邦

ソビエト連邦の機関

INIS: 1997-07-30; ETDE: 1975-12-16

1997年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE ロシアの機関

ソフィアirt-2000炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-06-13

USE irt-ソフィア炉

ソフトコアポテンシャル

*BT1 核ポテンシャル

ソマトスタチン

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1979-02-05

UF 成長ホルモン分泌抑制要因

UF 成長ホルモン放出抑制因子

RT ポリペプチド

RT ホルモン

RT sth (成長ホルモン)

ソマリア民主共和国

BT1 アフリカ

BT1 アラブ諸国

BT1 発展途上国

ソラマメ属

UF カラスノエンドウ

*BT1 マメ科

ソラレン

- *BT1 抗凝固薬
- *BT1 複素環式化合物
- *BT1 有機酸誘導体
- RT クマリン (coumarin)
- RT ベンゾフラン

ソリーター-1号原子力発電所

- USE ソリーター-1号炉

ソリーター-1号炉

- UF ソリーター-1号原子力発電所
- UF ホセ・カブレラ炉
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ソリトン

拡張素粒子の可能なモデルとして、最近
関心事の非線形古典場の方程式の安定し
た、形状の保存および局所解。

- UF スキルミオン
- BT1 準粒子
- RT インスタントン
- RT フォノン
- RT ベックルンド (baecklund) 変換
- RT 渦理論
- RT 拡張粒子模型
- RT 衝撃波
- RT 場の方程式

ソリノックス法

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-12-13
- *BT1 脱硫
- RT 脱硝化作用

ゾル

- *BT1 コロイド
- NT1 エアロゾル
- NT2 煙
- NT3 タバコ煙
- NT2 放射性エアロゾル
- RT 溶液

ゾルツ・ソ・フォレ地熱発電所

- 2005-02-21
- バ・ラン県、フランス。
- BT1 地熱フィールド
- RT フランス共和国

ゾルトン・シー地熱発電所

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-07-29
- BT1 地熱フィールド
- RT カリフォルニア州
- RT ソルトン湖

ゾルトン湖

- 2000-04-12
- *BT1 湖
- RT インペリアルバレー
- RT ソルトン・シー地熱発電所
- RT 地熱フィールド

ゾルト・ヴォールト作戦

- UF プロジェクト・ゾルト・ヴォールト
- RT 塩分付着
- RT 廃棄物処分
- RT 放射性廃棄物

ゾルビトール

- *BT1 単糖
- *BT1 利尿薬
- RT ソルボース

ゾルビン酸

- *BT1 モノカルボン酸

ゾルベッソ

- *BT1 有機溶剤
- RT 芳香族

ゾルボース

- *BT1 ケトン
- *BT1 六炭糖
- RT ソルビトール

ゾル・ゲル過程

- RT ゲル化
- RT コロイド
- RT 再処理
- RT 燃料サイクル

ゾレク原子力研究センター

- INIS: 1979-12-20; ETDE: 1979-11-23
- *BT1 イスラエル原子力委員会

ゾレックス法

- *BT1 再処理
- RT 溶媒抽出

ゾレノイド

- UF 超伝導ゾレノイド
- UF 誘導質
- *BT1 電気コイル
- RT アクチュエータ
- RT マグネットコイル

ゾンデ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
- USE プローブ

ゾンマーフェルト・ワトソン理論

- UF ワトソン法
- RT 量子力学

ゾンマーフェルト積分

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
- 下記のディスクリプタに加え、適切なら
、ANTENNASを用いよ。1996年5月まで
ETDEの有効なディスクリプタであっ
た。
- USE 積分

ゾンマーフェルト定数

- UF ゾンマーフェルト微細構造定数
- BT1 無次元数
- RT 微細構造

ゾンマーフェルト微細構造定数

- USE ゾンマーフェルト定数

ゾーン

- NT1 ギニエ・プレストン帯
- NT1 ブリュアン域
- NT1 熱影響部 (溶接)

ターキー・ポイント-3号炉

- フロリダ・パワー・アンド・ライト社、
フロリダシティ、フロリダ州、米国。
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ターキー・ポイント-4号炉

- フロリダ・パワー・アンド・ライト社、
フロリダシティ、フロリダ州、米国。
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ターゲット

1998-01-29

- NT1 アインスタインウム 253 ターゲット
- NT1 アインスタインウム 254 ターゲット
- NT1 アインスタインウム 255 ターゲット
- NT1 アクチニウム 227 ターゲット
- NT1 アスタチン 212 ターゲット
- NT1 アメリカシウム 241 ターゲット
- NT1 アメリカシウム 242 ターゲット
- NT1 アメリカシウム 243 ターゲット
- NT1 アルゴン 36 ターゲット
- NT1 アルゴン 37 ターゲット
- NT1 アルゴン 38 ターゲット
- NT1 アルゴン 40 ターゲット
- NT1 アルミニウム 25 ターゲット
- NT1 アルミニウム 26 ターゲット
- NT1 アルミニウム 27 ターゲット
- NT1 アルミニウム 28 ターゲット
- NT1 アンチモン 118 ターゲット
- NT1 アンチモン 120 ターゲット
- NT1 アンチモン 121 ターゲット
- NT1 アンチモン 123 ターゲット
- NT1 アンチモン 127 ターゲット
- NT1 イオンビームターゲット
- NT1 イッテルビウム 168 ターゲット
- NT1 イッテルビウム 169 ターゲット
- NT1 イッテルビウム 170 ターゲット
- NT1 イッテルビウム 171 ターゲット
- NT1 イッテルビウム 172 ターゲット
- NT1 イッテルビウム 173 ターゲット
- NT1 イッテルビウム 174 ターゲット
- NT1 イッテルビウム 176 ターゲット
- NT1 イットリウム 87 ターゲット
- NT1 イットリウム 88 ターゲット
- NT1 イットリウム 89 ターゲット
- NT1 イリジウム 189 ターゲット
- NT1 イリジウム 190 ターゲット
- NT1 イリジウム 191 ターゲット
- NT1 イリジウム 193 ターゲット
- NT1 イリジウム 194 ターゲット
- NT1 インジウム 110 ターゲット
- NT1 インジウム 113 ターゲット
- NT1 インジウム 115 ターゲット
- NT1 インジウム 127 ターゲット
- NT1 ウラン 232 ターゲット
- NT1 ウラン 233 ターゲット
- NT1 ウラン 234 ターゲット
- NT1 ウラン 235 ターゲット
- NT1 ウラン 236 ターゲット
- NT1 ウラン 237 ターゲット
- NT1 ウラン 238 ターゲット
- NT1 ウラン 239 ターゲット
- NT1 ウラン 240 ターゲット
- NT1 ウラン 243 ターゲット
- NT1 エルビウム 162 ターゲット
- NT1 エルビウム 163 ターゲット
- NT1 エルビウム 164 ターゲット
- NT1 エルビウム 165 ターゲット
- NT1 エルビウム 166 ターゲット
- NT1 エルビウム 167 ターゲット
- NT1 エルビウム 168 ターゲット
- NT1 エルビウム 170 ターゲット
- NT1 オスミウム 184 ターゲット
- NT1 オスミウム 186 ターゲット
- NT1 オスミウム 187 ターゲット
- NT1 オスミウム 188 ターゲット

NT1	ナトリウム 21 ターゲット	NT1	フェルミウム 256 ターゲット	NT1	ヨウ素 129 ターゲット
NT1	ナトリウム 22 ターゲット	NT1	フェルミウム 257 ターゲット	NT1	ラジウム 226 ターゲット
NT1	ナトリウム 23 ターゲット	NT1	フェルミウム 258 ターゲット	NT1	ランタン 139 ターゲット
NT1	ニオブ 91 ターゲット	NT1	フェルミウム 259 ターゲット	NT1	リチウム 11 ターゲット
NT1	ニオブ 92 ターゲット	NT1	フェルミウム 260 ターゲット	NT1	リチウム 6 ターゲット
NT1	ニオブ 93 ターゲット	NT1	フッ素 16 ターゲット	NT1	リチウム 7 ターゲット
NT1	ニオブ 94 ターゲット	NT1	フッ素 17 ターゲット	NT1	リチウム 8 ターゲット
NT1	ニオブ 95 ターゲット	NT1	フッ素 18 ターゲット	NT1	リチウム 9 ターゲット
NT1	ニオブ 96 ターゲット	NT1	フッ素 19 ターゲット	NT1	リン 30 ターゲット
NT1	ニッケル 56 ターゲット	NT1	ブラセオジウム 141 ターゲット	NT1	リン 31 ターゲット
NT1	ニッケル 57 ターゲット	NT1	プルトニウム 235 ターゲット	NT1	リン 32 ターゲット
NT1	ニッケル 58 ターゲット	NT1	プルトニウム 236 ターゲット	NT1	ルテチウム 174 ターゲット
NT1	ニッケル 59 ターゲット	NT1	プルトニウム 237 ターゲット	NT1	ルテチウム 175 ターゲット
NT1	ニッケル 60 ターゲット	NT1	プルトニウム 238 ターゲット	NT1	ルテチウム 176 ターゲット
NT1	ニッケル 61 ターゲット	NT1	プルトニウム 239 ターゲット	NT1	ルテニウム 100 ターゲット
NT1	ニッケル 62 ターゲット	NT1	プルトニウム 240 ターゲット	NT1	ルテニウム 101 ターゲット
NT1	ニッケル 63 ターゲット	NT1	プルトニウム 241 ターゲット	NT1	ルテニウム 102 ターゲット
NT1	ニッケル 64 ターゲット	NT1	プルトニウム 242 ターゲット	NT1	ルテニウム 103 ターゲット
NT1	ネオジウム 142 ターゲット	NT1	プルトニウム 243 ターゲット	NT1	ルテニウム 104 ターゲット
NT1	ネオジウム 143 ターゲット	NT1	プルトニウム 244 ターゲット	NT1	ルテニウム 96 ターゲット
NT1	ネオジウム 144 ターゲット	NT1	プルトニウム 244 ターゲット	NT1	ルテニウム 98 ターゲット
NT1	ネオジウム 145 ターゲット	NT1	プロトアクチニウム 231 ターゲッ ト	NT1	ルテニウム 99 ターゲット
NT1	ネオジウム 146 ターゲット	NT1	プロトアクチニウム 232 ターゲッ ト	NT1	ルビジウム 84 ターゲット
NT1	ネオジウム 147 ターゲット	NT1	プロトアクチニウム 233 ターゲッ ト	NT1	ルビジウム 85 ターゲット
NT1	ネオジウム 148 ターゲット	NT1	プロメチウム 145 ターゲット	NT1	ルビジウム 87 ターゲット
NT1	ネオジウム 149 ターゲット	NT1	プロメチウム 147 ターゲット	NT1	ルビジウム 88 ターゲット
NT1	ネオジウム 150 ターゲット	NT1	プロメチウム 149 ターゲット	NT1	レーザーターゲット
NT1	ネオン 20 ターゲット	NT1	ヘリウム 3 ターゲット	NT1	レニウム 184 ターゲット
NT1	ネオン 21 ターゲット	NT1	ヘリウム 4 ターゲット	NT1	レニウム 185 ターゲット
NT1	ネオン 22 ターゲット	NT1	ヘリウム 6 ターゲット	NT1	レニウム 186 ターゲット
NT1	ネプツニウム 232 ターゲット	NT1	ヘリウム 7 ターゲット	NT1	レニウム 187 ターゲット
NT1	ネプツニウム 236 ターゲット	NT1	ベリリウム 10 ターゲット	NT1	ロジウム 103 ターゲット
NT1	ネプツニウム 237 ターゲット	NT1	ベリリウム 11 ターゲット	NT1	ロジウム 96 ターゲット
NT1	ネプツニウム 238 ターゲット	NT1	ベリリウム 6 ターゲット	NT1	亜鉛 64 ターゲット
NT1	ネプツニウム 239 ターゲット	NT1	ベリリウム 7 ターゲット	NT1	亜鉛 65 ターゲット
NT1	バナジウム 48 ターゲット	NT1	ベリリウム 8 ターゲット	NT1	亜鉛 66 ターゲット
NT1	バナジウム 49 ターゲット	NT1	ベリリウム 9 ターゲット	NT1	亜鉛 67 ターゲット
NT1	バナジウム 50 ターゲット	NT1	ホウ素 10 ターゲット	NT1	亜鉛 68 ターゲット
NT1	バナジウム 51 ターゲット	NT1	ホウ素 11 ターゲット	NT1	亜鉛 70 ターゲット
NT1	hafnium 174 ターゲット	NT1	ホウ素 12 ターゲット	NT1	鉛 200 ターゲット
NT1	hafnium 176 ターゲット	NT1	ホウ素 13 ターゲット	NT1	鉛 202 ターゲット
NT1	hafnium 177 ターゲット	NT1	ホウ素 8 ターゲット	NT1	鉛 204 ターゲット
NT1	hafnium 178 ターゲット	NT1	ホルミウム 165 ターゲット	NT1	鉛 205 ターゲット
NT1	hafnium 179 ターゲット	NT1	ポロニウム 208 ターゲット	NT1	鉛 206 ターゲット
NT1	hafnium 180 ターゲット	NT1	ポロニウム 210 ターゲット	NT1	鉛 207 ターゲット
NT1	パラジウム 102 ターゲット	NT1	マグネシウム 23 ターゲット	NT1	鉛 208 ターゲット
NT1	パラジウム 104 ターゲット	NT1	マグネシウム 24 ターゲット	NT1	鉛 209 ターゲット
NT1	パラジウム 105 ターゲット	NT1	マグネシウム 25 ターゲット	NT1	鉛 210 ターゲット
NT1	パラジウム 106 ターゲット	NT1	マグネシウム 26 ターゲット	NT1	塩素 35 ターゲット
NT1	パラジウム 107 ターゲット	NT1	マグネシウム 27 ターゲット	NT1	塩素 36 ターゲット
NT1	パラジウム 108 ターゲット	NT1	マンガン 51 ターゲット	NT1	塩素 37 ターゲット
NT1	パラジウム 110 ターゲット	NT1	マンガン 52 ターゲット	NT1	金 187 ターゲット
NT1	パラジウム 118 ターゲット	NT1	マンガン 53 ターゲット	NT1	金 193 ターゲット
NT1	バリウム 127 ターゲット	NT1	マンガン 54 ターゲット	NT1	金 194 ターゲット
NT1	バリウム 130 ターゲット	NT1	マンガン 55 ターゲット	NT1	金 195 ターゲット
NT1	バリウム 134 ターゲット	NT1	モリブデン 100 ターゲット	NT1	金 196 ターゲット
NT1	バリウム 135 ターゲット	NT1	モリブデン 92 ターゲット	NT1	金 197 ターゲット
NT1	バリウム 136 ターゲット	NT1	モリブデン 94 ターゲット	NT1	金 198 ターゲット
NT1	バリウム 137 ターゲット	NT1	モリブデン 95 ターゲット	NT1	金 199 ターゲット
NT1	バリウム 138 ターゲット	NT1	モリブデン 96 ターゲット	NT1	銀 106 ターゲット
NT1	バリウム 139 ターゲット	NT1	モリブデン 97 ターゲット	NT1	銀 107 ターゲット
NT1	バークリウム 249 ターゲット	NT1	モリブデン 98 ターゲット	NT1	銀 108 ターゲット
NT1	ビスマス 207 ターゲット	NT1	ユウロピウム 151 ターゲット	NT1	銀 109 ターゲット
NT1	ビスマス 208 ターゲット	NT1	ユウロピウム 152 ターゲット	NT1	銀 110 ターゲット
NT1	ビスマス 209 ターゲット	NT1	ユウロピウム 153 ターゲット	NT1	酸素 14 ターゲット
NT1	ビスマス 210 ターゲット	NT1	ユウロピウム 154 ターゲット	NT1	酸素 15 ターゲット
NT1	ヒ素 75 ターゲット	NT1	ユウロピウム 155 ターゲット	NT1	酸素 16 ターゲット
NT1	フェルミウム 253 ターゲット	NT1	ヨウ素 127 ターゲット	NT1	酸素 17 ターゲット
NT1	フェルミウム 254 ターゲット	NT1	ヨウ素 128 ターゲット	NT1	酸素 18 ターゲット
NT1	フェルミウム 255 ターゲット			NT1	臭素 71 ターゲット

NT1 臭素 76 ターゲット
 NT1 臭素 79 ターゲット
 NT1 臭素 81 ターゲット
 NT1 重水素ターゲット
 NT1 水銀 193 ターゲット
 NT1 水銀 196 ターゲット
 NT1 水銀 198 ターゲット
 NT1 水銀 199 ターゲット
 NT1 水銀 200 ターゲット
 NT1 水銀 201 ターゲット
 NT1 水銀 202 ターゲット
 NT1 水銀 204 ターゲット
 NT1 水銀 206 ターゲット
 NT1 水素 1 ターゲット
 NT1 炭素 11 ターゲット
 NT1 炭素 12 ターゲット
 NT1 炭素 13 ターゲット
 NT1 炭素 14 ターゲット
 NT1 炭素 16 ターゲット
 NT1 窒素 12 ターゲット
 NT1 窒素 13 ターゲット
 NT1 窒素 14 ターゲット
 NT1 窒素 15 ターゲット
 NT1 窒素 16 ターゲット
 NT1 鉄 54 ターゲット
 NT1 鉄 55 ターゲット
 NT1 鉄 56 ターゲット
 NT1 鉄 57 ターゲット
 NT1 鉄 58 ターゲット
 NT1 電子ビームターゲット
 NT1 銅 61 ターゲット
 NT1 銅 63 ターゲット
 NT1 銅 64 ターゲット
 NT1 銅 65 ターゲット
 NT1 白金 190 ターゲット
 NT1 白金 192 ターゲット
 NT1 白金 194 ターゲット
 NT1 白金 195 ターゲット
 NT1 白金 196 ターゲット
 NT1 白金 198 ターゲット
 NT1 偏極標的
 NT1 硫黄 32 ターゲット
 NT1 硫黄 33 ターゲット
 NT1 硫黄 34 ターゲット
 NT1 硫黄 36 ターゲット
 RT ターゲットチェンバー
 RT 位置決め
 RT 核反応
 RT 散乱
 RT 分極非対称比

ターゲットチェンバー

BT1 加速器施設
 RT ターゲット
 RT 加速器

ターゲット保持器

INIS: 1976-03-25; ETDE: 2002-06-13
 USE 試料保持器

タータリアン炉

INIS: 1990-01-29; ETDE: 1990-02-13
 タタール、ロシア連邦。
 *BT1 ロシア型加圧水型炉

タービン

UF 速度ポンプ反応タービン
 SF *k r o v*マシン
 *BT1 ターボ機械
 NT1 ガスタービン
 NT2 石炭燃焼ガスタービン

NT1 ロータリセパレータタービン
 NT1 蒸気タービン
 NT1 水力タービン
 NT2 ポンプタービン
 NT1 半径方向流出反応タービン
 NT1 半径流タービン
 NT1 風力タービン
 NT2 渦増幅型風力タービン
 NT2 拡散増幅型風力タービン
 NT2 垂直軸風力タービン
 NT3 ジャイロミル型垂直軸風力タービン
 NT3 トルネード型垂直軸風力タービン
 NT2 水平軸風力タービン
 RT タービン羽根
 RT ターボドリル
 RT ターボ過給機
 RT ヘリカル回転式スクリュエエキスパンダ
 RT 水力発電所
 RT 動作流体

タービンポンプ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-24
 USE ポンプタービン

タービン羽根

UF 翼 (タービン)
 RT コンプレッサブレード
 RT タービン

タービン発電機

SF ブラウン・スタンダード・タービン・アイランド
 SF *c f* ブラウン・スタンダード・タービン・アイランド
 *BT1 ターボ機械
 *BT1 発電機
 RT 水力タービン

ターボジェットエンジン

1992-06-12
 *BT1 ターボ機械
 *BT1 内燃機関
 RT ターボファンエンジン

ターボドリル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21
 *BT1 ターボ機械
 *BT1 回転ドリル
 RT タービン
 RT 穿孔

ターボファンエンジン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-23
 *BT1 ターボ機械
 *BT1 内燃機関
 RT ターボジェットエンジン

ターボ過給機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-04-09
 *BT1 ターボ機械
 *BT1 過給機
 RT タービン

ターボ機械

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-09-28
 *BT1 機械類
 NT1 タービン
 NT2 ガスタービン
 NT3 石炭燃焼ガスタービン

NT2 ロータリセパレータタービン
 NT2 蒸気タービン
 NT2 水力タービン
 NT3 ポンプタービン
 NT2 半径方向流出反応タービン
 NT2 半径流タービン
 NT2 風力タービン
 NT3 渦増幅型風力タービン
 NT3 拡散増幅型風力タービン
 NT3 垂直軸風力タービン
 NT4 ジャイロミル型垂直軸風力タービン
 NT4 トルネード型垂直軸風力タービン
 NT3 水平軸風力タービン
 NT1 タービン発電機
 NT1 ターボジェットエンジン
 NT1 ターボドリル
 NT1 ターボファンエンジン
 NT1 ターボ過給機
 RT ポンプ
 RT 圧縮機

ターボ分子ポンプ

*BT1 真空ポンプ

タール

*BT1 その他の有機化合物
 NT1 シェールタール
 NT1 ビチューメン
 NT2 アスファルト
 NT2 コールタール
 NT2 チューコライト
 RT ピッチ

タールサンド

1975-09-01
 USE オイルサンド

**タールサンド・トライアングル
 鉱床**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
 *BT1 オイルサンド鉱床
 RT オイルサンド
 RT ユタ州

タールサンド磨石

1992-05-04
 USE オイルサンド磨石

タールサンド油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
 USE ビチューメン

ターンメタル

2000-04-12
 *BT1 アンチモン合金
 *BT1 スズ合金
 *BT1 鉛基合金

ダイアナボル (メタンドロステノロン)

1996-10-23
 1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ケトン
 USE ヒドロオキシ化合物
 USE 男性ホルモン

ダイアメックスイインターナショナル社法

INIS: 1998-06-30; ETDE: 1998-10-20
 *BT1 再処理
 RT アミド

RT 溶媒抽出

ダイアモックスプロセス
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
 このプロセスでは、アンモニアが吸着剤として使用され、ストリッピング硫化水素がクライスプロセスに供給される。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 脱硫

ダイオード(半導体)
 USE 半導体ダイオード

ダイオードチューブ
 BT1 電子管
 NT1 熱電子二極管

ダイオードトランジスタ
 ETDE: 1975-09-11
 USE トランジスター

ダイオード励起固体レーザー
 INIS: 1996-04-17; ETDE: 1997-05-08
 *BT1 固体レーザー
 RT icf (慣性閉込め核融合) 装置

タイオガ窒素除去法
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22
 1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 除去
 USE 窒素

ダイオキシシン
 INIS: 1987-02-25; ETDE: 1980-03-29
 *BT1 複素環式化合物
 *BT1 有機酸素化合物
 RT 防腐剤

ダイオドラスト
 1996-07-18
 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ビリジン類
 USE 造影剤
 USE 複素環酸
 USE 有機ヨウ素化合物

ダイオン
 電気と磁気の両方の電荷を備えた仮想粒子。
 *BT1 仮説粒子

ダイコン
 *BT1 双子葉植物綱
 *BT1 野菜
 RT アブラナ属

ダイコ社プロセス
 2000-04-12
 煙道ガスから、二酸化硫黄、一酸化窒素、二酸化窒素を除去する方法。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 脱硫

ダイジェスタガス
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-24
 USE メタン

ダイス
 RT 圧縮成型
 RT 押し出し加工
 RT 鍛造

RT 鋳型
 RT 鋳造

ダイズ
 UF ダイズ豆の木
 *BT1 マメ科
 RT ダイズ豆
 RT マグサ

ダイズ豆
 BT1 種子
 *BT1 野菜
 RT ダイズ

ダイズ豆の木
 USE ダイズ

だいず油
 UF ダイズ油
 UF 大豆油
 UF 中国豆油
 *BT1 トリグリセリド
 *BT1 植物油

ダイズ油
 USE だいず油

ダイソン表示
 RT ボソン展開
 RT 場の量子論

ダイナマイト
 *BT1 化学爆薬

ダイナミトロン
 *BT1 静電加速器
 RT タンデム型静電加速器

ダイニングカー実験
 INIS: 1994-10-14; ETDE: 1975-11-11
 ベッドロック作戦中に実施された実験。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 核爆発
 USE 地下爆発

ダイノード
 RT 電子増倍管

タイの機関
 2004-03-31
 BT1 国家機関

ダイバリオン
 INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
 1987年12月まで、DIBARYON RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
 UF ダイバリオン共鳴
 UF バリオン数2共鳴
 *BT1 バリオン
 NT1 ダイプロトン
 NT1 λ -n-2130 ダイバリオン
 NT1 重中性子
 NT1 nn-2170 ダイバリオン
 NT1 nn-2250 ダイバリオン

ダイバリオン共鳴
 INIS: 1987-12-21; ETDE: 1979-02-27
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ダイバリオン

ダイバータ
 1995-11-21
 NT1 エルゴディックダイバータ
 NT1 トロイダル磁場ダイバータ
 NT1 バンドルダイバータ
 NT1 ポロイダル磁場ダイバータ
 RT ステラレータ
 RT プラズマ不純物
 RT 磁気面
 RT 磁場構成
 RT 排気系
 RT h-モードプラズマ閉じ込め

ダイプロトン
 *BT1 ダイバリオン
 *BT1 陽子
 RT ヘリウム2

タイプ-超伝導体
 USE 第二種超伝導体

タイボ実験
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
 ベッドロック作戦中に実施された実験。1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 核爆発
 USE 地下爆発

タイミング回路
 BT1 電子回路
 RT 計時特性
 RT 時間測定
 RT 掃引回路
 RT 不感時間
 RT 弁別器

タイヤ
 1992-03-16
 RT 車両
 RT 車輪

ダイアグラム
 1996-01-24
 重要な図、表、グラフ、図面に限る。
 UF デザイン (技術図面)
 UF 曲線
 UF 図表
 SF グラフ
 BT1 情報
 NT1 s-n 線図
 NT1 ゴールドストーンダイアグラム
 NT1 ナイキスト線図
 NT1 ノモグラム
 NT1 ファインマンダイアグラム
 NT1 フェルミプロット
 NT1 ブラッグ曲線
 NT1 フローシート
 NT1 ヘルツシュブルング・ラッセル図
 NT1 モリエー線図
 NT1 ヤング図
 NT1 光学深度曲線
 NT2 分光学成長カーブ
 NT1 工学図面
 NT1 散布図
 NT2 アーガンド図
 NT2 ダリッツプロット
 NT2 プリズムプロット
 NT1 状態図
 NT1 心電図
 NT1 太陽図

NT1 熱化学ダイヤグラム
RT コンピュータグラフィックス
RT コンピュータグラフィックス装置
RT デザイン
RT パターン認識
RT 地図

ダイヤモンド

BT1 鉱物
***BT1** 炭素

ダイヤモンドドリル装置

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1977-08-09
USE せん孔設備

ダイヤモンド計数器

USE 結晶計数器

ダイヤル・ペインター

BT1 個人
RT 発光塗料

ダイラタンシー

INIS: 1999-05-14; **ETDE:** 1982-11-08
 液体と固体粒子の混合物で、小さい剪断応力には液体のように振る舞い、大きい剪断応力には固体のように振る舞う。

BT1 機械的性質
RT 圧縮性
RT 応力
RT 岩盤力学
RT 変形
RT 容積

ダイレクトゲインシステム

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1980-09-04
 1980年9月まで、HEAT GAINがETDEでこの概念を表現するために使用された。

***BT1** パッシブ太陽熱暖房システム
RT ヒートゲイン

ダイレクト収集コンバータ

UF 放射電気セル
BT1 直接エネルギー変換器
NT1 β放射セル
RT 原子力電池

タイロン-1号炉

ノーザン・ステーツ・パワー社、デュラン、ウィスコンシン州、米国。1979年、建設開始前にキャンセル。

***BT1** pwr (加圧水型原子) 炉

タイロン-2号炉

ノーザン・ステーツ・パワー社、デュラン、ウィスコンシン州、米国。1974年、建設開始前にキャンセル。

***BT1** pwr (加圧水型原子) 炉

タイ王国

BT1 アジア
BT1 発展途上国

タイ研究炉-1号炉

USE trr-1号炉

ダウエックス

USE 有機イオン交換体

タウオン

INIS: 1978-07-03; **ETDE:** 1978-08-08
USE タウ粒子

ダウケミカルトリガマーク□型炉

1993-11-05
USE ダウ・トリガマーク□型炉

ダウサム

2000-04-12
USE ビフェニル
USE フェニルエーテル

ダウプッシャー700

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1977-03-04
USE ポリアミド

タウリン

UF アミノエタンスルホン酸
***BT1** アミン
***BT1** スルホン酸

タウレプトン

INIS: 1979-04-27; **ETDE:** 1979-05-25
USE タウ粒子

タウンゼンドなだれ放電

USE タウンゼンド放電

タウンゼンド公式

USE タウンゼンド放電

タウンゼンド放電

UF タウンゼンドなだれ放電
UF タウンゼンド公式
UF タウンゼンド理論
UF 雪崩乗法
BT1 放電
RT アバランシェ・クエンチング

タウンゼンド法

2000-04-12
 吸湿性の有機液体中の二酸化硫黄の溶液で処理することにより天然ガスを甘くするプロセス。例えば、10%以下の水を含むしないジエチレングリコール。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE 脱硫

タウンゼンド理論

USE タウンゼンド放電

ダウン症

UF 蒙古症
***BT1** 遺伝病
***BT1** 先天性形成異常
***BT1** 先天性疾患
RT 染色体異常 (chromosomal aberrations)

ダウ・ガス化プロセス

INIS: 1992-07-06; **ETDE:** 1986-03-04
 加圧、噴流床、スラッキング、スラリー床ガス化。

***BT1** 石炭ガス化
RT 飛沫同伴

ダウ・トリガマーク□型炉

ダウ・ケミカル社、ミッドランド、ミシガン州、米国。

UF ダウケミカルトリガマーク□型炉
***BT1** トリガ型原子炉
***BT1** 訓練用原子炉
***BT1** 研究炉
***BT1** 同位体製造用原子炉
***BT1** 熱中性子炉

ダウ・液化プロセス

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1979-07-18
 エマルジョン技術と、部分的固体除去のための液体サイクロンと、液液抽出に基づいた、消耗系触媒システム。
***BT1** 石炭液化

タウ粒子

INIS: 1978-07-03; **ETDE:** 1978-02-14
UF タウオン
UF タウレプトン
***BT1** 重いレプトン
RT 電子・ミュー中間子τの普遍性

タカハックス法

2000-04-12
 特に、低い初期硫化水素濃度かつまた高二酸化炭素/硫化水素比を有するそれらの、ガス流から硫化水素を99.9%まで除去する方法。
***BT1** 脱硫

タキオン

光の速度より高速で移動するという仮説粒子。架空の静止質量を持つ。
***BT1** 仮説粒子

タクシー

INIS: 1992-02-18; **ETDE:** 1979-11-23
BT1 車両
RT 運輸部門
RT 貨物車
RT 交通機関
RT 自動車
RT 搭乗者

タクソノミー

1976-05-05
 分類の一般原則に関する研究。
RT 生物学

ダクト

UF 通風ダクト
RT ディフューザ
RT パイプ
RT 開放
RT 管
RT 燃料チャンネル
RT 風洞

ダグラスポイントサイト

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1980-01-24
 1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE メリーランド州
USE 発電所

ダグラスポイント発電所

USE ダグラス・ポイント・オンタリオ炉

ダグラスポイント-1号炉

ポトマック・エレクトリック・パワー社、メリーランド州、米国。1977年、建設開始前にキャンセル。
***BT1** 沸騰水型原子炉

ダグラスポイント-2号炉

ポトマック・エレクトリック・パワー社、メリーランド州、米国。1977年、建設開始前にキャンセル。
***BT1** 沸騰水型原子炉

ダグラス・ポイント・オンタリオ炉

INIS: 1975-09-25; ETDE: 1975-12-16
1976 年まで、CANDU REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF ダグラスポイント発電所
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 c a n d u 型炉
*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

ダクロン

UF テリレン
*BT1 ポリエステル
RT グリコール
RT テレフタル酸
RT 織物
RT 繊維類

たこ

2007-05-16
糸もしくはロープの先に繋がれた小型の風力による空気より重い飛行物体。KITES と呼ばれるタカの種類の一種であるトビでカバーされる概念には使用しない。
BT1 航空機

タジキスタン共和国

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-04-08
1993 年 1 月まで、USSR がこの概念を表現するために使用された。
SF ソヴィエト連邦
SF ソビエト社会主義共和国連邦
SF u s s r
BT1 アジア

タシケント w w r - s 炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE w w r - s - タシケント炉

タスクスケジュール操作

INIS: 1992-04-02; ETDE: 1985-01-28
コンピュータ内のデータのルーティング。
*BT1 データ処理
RT アレイプロセッサ
RT エグゼクティブプログラム
RT 並列処理

タスマニア州

*BT1 オーストラリア連邦
BT1 島
RT インド洋
RT タスマン海
RT 太平洋

タスマン海

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
*BT1 太平洋
RT オーストラリア連邦
RT タスマニア州
RT ニュージーランド

タティオ地熱発電所

2000-04-12
BT1 地熱フィールド
RT チリ共和国

ダニ

*BT1 クモ綱

ダニーボーイ実験

1994-10-14
ヌガ作戦中に実施された実験。1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE クレーター爆発
USE 核爆発

ダニ類

*BT1 クモ綱
RT 寄生者
RT 疾病媒介動物
RT 有害生物防除

タバキンポテンシャル

BT1 ポテンシャル
RT 核ポテンシャル
RT 核子
RT 核子・核子ポテンシャル

タバコ

RT タバコ煙
RT タバコ属
RT 作物

タバコモザイクウイルス

*BT1 ウィルス
RT 植物病

タバコ煙

*BT1 煙
RT タバコ
RT タバコ製品

タバコ植物

USE タバコ属

タバコ製品

2000-04-12
SF 紙巻きたばこ
RT タバコ煙
RT タバコ属

タバコ属

UF タバコ植物
*BT1 双子葉植物綱
RT タバコ
RT タバコ製品

ダビド石

2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
RT ウランリン酸塩
RT リン酸鉛

タピオ石

2000-04-12
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化タンタル
RT 酸化ニオブ
RT 酸化鉄

ダビドフ・フィリポフ模型

UF ダビドフ模型
*BT1 原子核模型
RT 集団模型

ダビドフ模型

USE ダビドフ・フィリポフ模型

タピロ炉

C N E N、カサクシア・センター、ローマ、イタリア。
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉
*BT1 試験炉

ダブレット・トカマク型核融合炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
*BT1 トカマク型炉

ダブレット-2 トカマク装置

八重極形状。
*BT1 トカマク型装置

ダブレット-3 トカマク装置

INIS: 1976-05-05; ETDE: 1979-04-12
UF d i i i - d トカマク型装置
*BT1 トカマク型装置

ダホメ王国

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE ベナン共和国

タマネギ

1999-08-10
*BT1 単子葉植物綱
*BT1 野菜
NT1 アリウムセバ
RT タマネギバエ
RT 発芽抑制
RT 鱗茎

タマネギバエ

*BT1 ハエ
RT タマネギ

ダム

UF 防波堤
RT 魚道施設
RT 洪水調節
RT 自由越流堤
RT 水力発電所
RT 築堤
RT 貯水池

タム・ダンコフの方法

BT1 計算法
RT ボソン展開
RT 量子力学

タモキシフェン

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1981-06-13
UF t a m (タモキシフェン)
*BT1 有機窒素化合物
RT エストロゲン
RT 受容体

タラ

*BT1 魚類

ダラトトリガマークII型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE トリガー 2 型ダラト炉

タラプルー 1 号炉

ボーザー、マハーラーシュトラ州、インド。
*BT1 沸騰水型原子炉

タラプルー 2 号炉

ボイザー、マハーラーシュトラ州、インド。

- *BT1 沸騰水型原子炉

タラプルー 3 号炉

2005-07-22

インド原子力発電公社、ボイザー、マハーラーシュトラ州、インド。

- *BT1 動力炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

タラプルー 4 号炉

2005-07-22

インド原子力発電公社、ボイザー、マハーラーシュトラ州、インド。

- *BT1 動力炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

タラ・ミラー型装置

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-02-23

タンデムミラー実験、MIT、米国。

- *BT1 タンデムミラー

ダリウス風車

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19

- BT1 回転子
- RT 垂直軸風力タービン

タリウム

- *BT1 金属元素

タリウム 176

2007-04-23

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

タリウム 177

2007-04-23

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

タリウム 178

2007-04-23

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

タリウム 179

INIS: 1983-09-01; ETDE: 1983-08-25

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

タリウム 180

2007-04-23

- *BT1 タリウム同位体

- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 181

2007-04-23

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 182

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1981-09-08

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 183

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1981-09-22

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核

タリウム 184

1977-01-25

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 185

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 186

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 187

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 188

- *BT1 タリウム同位体

- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 189

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 190

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 191

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 192

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 193

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 194

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 195

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 196

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

タリウム 197

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 198

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体

タリウム 199

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

タリウム 200

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

タリウム 201

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

タリウム 202

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

タリウム 203

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核

タリウム 203 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

タリウム 204

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

タリウム 205

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核

タリウム 205 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

タリウム 205 反応

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
*BT1 重イオン反応

タリウム 206

- UF ラジウム *e*//
- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 207

- UF アクチニウム *c*//
- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 207 ターゲット

1980-05-14
BT1 ターゲット

タリウム 208

- UF トリウム *c*//
- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 209

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 209 ターゲット

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
BT1 ターゲット

タリウム 210

- UF ラジウム *c*//
- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 211

2007-04-23
*BT1 タリウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

タリウム 212

2007-04-23
*BT1 タリウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

タリウムイオン

*BT1 イオン

タリウムウラン酸塩

1996-07-23
1996年7月から2008年2月まで、*THALLIUM COMPOUNDS* および *URANATES* がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ウラン酸塩
BT1 タリウム化合物

タリウム化合物

1997-06-19
NT1 セレン化タリウム
NT1 タリウムウラン酸塩
NT1 タングステン酸タリウム
NT1 テルル化タリウム
NT1 ハロゲン化タリウム
NT2 フッ化タリウム
NT2 ヨウ化タリウム
NT2 塩化タリウム
NT2 臭化タリウム
NT1 リン酸タリウム
NT1 過塩素酸タリウム
NT1 酸化タリウム
NT1 硝酸タリウム
NT1 水酸化タリウム
NT1 水素化タリウム
NT1 炭化タリウム
NT1 炭酸タリウム
NT1 硫化タリウム
NT1 硫酸タリウム

タリウム基合金

*BT1 タリウム合金

タリウム合金

1%以上のタリウム (T1) を含む合金。
BT1 合金
NT1 タリウム基合金
NT1 タリウム添加合金

タリウム添加合金

1%未満のタリウム (T1) を含む合金はここに含まれる。
*BT1 タリウム合金

タリウム同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 タリウム 176
NT1 タリウム 177
NT1 タリウム 178
NT1 タリウム 179
NT1 タリウム 180
NT1 タリウム 181
NT1 タリウム 182
NT1 タリウム 183
NT1 タリウム 184
NT1 タリウム 185
NT1 タリウム 186
NT1 タリウム 187

NT1 タリウム 188
 NT1 タリウム 189
 NT1 タリウム 190
 NT1 タリウム 191
 NT1 タリウム 192
 NT1 タリウム 193
 NT1 タリウム 194
 NT1 タリウム 195
 NT1 タリウム 196
 NT1 タリウム 197
 NT1 タリウム 198
 NT1 タリウム 199
 NT1 タリウム 200
 NT1 タリウム 201
 NT1 タリウム 202
 NT1 タリウム 203
 NT1 タリウム 204
 NT1 タリウム 205
 NT1 タリウム 206
 NT1 タリウム 207
 NT1 タリウム 208
 NT1 タリウム 209
 NT1 タリウム 210
 NT1 タリウム 211
 NT1 タリウム 212

タリウム複合物

BT1 複合体

ダリッツプロット

最終状態の粒子の運動量または質量分布の位相空間プロット。

*BT1 散布図
 RT 位相空間
 RT 共鳴粒子
 RT 質量
 RT 線形運動量

ダルシーの法則

RT 流体流動

ダルジー大学スローポーク炉

INIS: 1993-11-05; ETDE: 1980-01-24
 USE スローポーク・ダルジー炉

タルスピーク法

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1978-08-07
 *BT1 再処理
 RT 溶媒抽出

ダルハート盆地

INIS: 1992-06-05; ETDE: 1984-02-10
 BT1 二疊紀盆地
 RT テキサス州
 RT 放射性廃棄物処分

タルミ積分

BT1 積分
 RT 殻模型

ダルムシュタットシンクロトロン

1991-02-11
 USE sisシンクロトロン

ダルムシュタット蓄積リング

INIS: 1992-02-22; ETDE: 1992-03-09
 USE esr蓄積リング

ダレックスプロセス

2000-04-12
 1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 再処理

タワーシールドディング-1号炉

USE tsr-1号炉

タワーシールドディング-2号炉

USE tsr-2号炉

タワー式中央集光型太陽熱集熱器

2000-04-12

*BT1 集光型太陽熱集熱器
 RT タワー式中央集光型太陽熱発電所
 RT 改良型コンポーネント試験施設
 RT 中央集光型試験施設

タワー式中央集光型太陽熱発電所

INIS: 1999-10-08; ETDE: 1975-09-11

UF ユーレリオス太陽エネルギー発電所
 UF 中央集光型(タワー型)太陽熱発電所
 *BT1 太陽熱発電所
 NT1 パースト-太陽エネルギー試験発電所
 RT タワー式中央集光型太陽熱集熱器
 RT 改良型コンポーネント試験施設
 RT 中央受熱器
 RT 中央集光型試験施設

たわみ性

UF 剛性
 *BT1 引張特性
 RT 曲げ強さ

タンカー

INIS: 1992-05-22; ETDE: 1976-03-11

UF 原油タンカー
 UF 超大型タンカー
 UF ulcc(超大型タンカー)
 UF vlcc(大型石油タンカー)
 BT1 船舶
 RT 海上輸送
 RT 深海油槽所
 RT 瀬取り(ライタリング)
 RT 石油

タンク

1975年4月から1997年2月まで、ACCUMULATORSはETDEの有効なディスクリプタであった。
 UF アクムレーター
 BT1 コンテナ
 NT1 フローティングルーフトタンク
 NT1 油圧アクムレータ
 RT ライナ
 RT 顕熱蓄熱方式
 RT 水素吸蔵

タングステン

UF ウォルフラム
 *BT1 遷移元素
 *BT1 耐火金属
 NT1 タングステン-α

タングステン-A

INIS: 1985-10-23; ETDE: 1985-11-19
 *BT1 タングステン

タングステン 157

2009-08-28
 *BT1 タングステン同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 β+崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核

タングステン 158

INIS: 1986-05-08; ETDE: 1986-07-03

*BT1 タングステン同位体
 *BT1 α崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核

タングステン 159

INIS: 1986-05-08; ETDE: 1986-07-03

*BT1 タングステン同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核

タングステン 160

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

*BT1 タングステン同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

タングステン 161

INIS: 1986-05-08; ETDE: 1988-12-05

*BT1 タングステン同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

タングステン 162

*BT1 タングステン同位体
 *BT1 α崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

タングステン 163

*BT1 タングステン同位体
 *BT1 α崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

タングステン 164

*BT1 タングステン同位体
 *BT1 α崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

タングステン 165

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-10-01

*BT1 タングステン同位体
 *BT1 α崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

タングステン 166

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-10-01

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

タングステン 167

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1985-12-13

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

タングステン 168

INIS: 1984-02-23; ETDE: 1984-03-06

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

タングステン 169

INIS: 1985-10-22; ETDE: 1979-09-26

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

タングステン 170

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 171

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 172

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 173

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 174

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

- *BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 175

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 176

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体

タングステン 177

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

タングステン 178

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

タングステン 179

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 180

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

タングステン 180 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

タングステン 181

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

タングステン 182

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

タングステン 182 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

タングステン 183

- *BT1 タングステン同位体

- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

タングステン 183 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

タングステン 183 反応

INIS: 1984-02-23; ETDE: 1984-03-06

- *BT1 重いイオン反応

タングステン 184

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

タングステン 184 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

タングステン 184 ビーム

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13

- *BT1 イオンビーム

タングステン 184 反応

INIS: 1982-10-28; ETDE: 1982-11-30

- *BT1 重いイオン反応

タングステン 185

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 185 ターゲット

INIS: 1985-11-16; ETDE: 1985-12-11

- BT1 ターゲット

タングステン 186

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

タングステン 186 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

タングステン 187

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 日寿命放射性同位体

タングステン 188

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 日寿命放射性同位体

タングステン 189

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体

- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 190

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 191

2007-04-23

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

タングステン 192

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

タングステンイオン

- *BT1 イオン

タングステンリン酸塩

1988-02-02

- *BT1 タングステン化合物
- BT1 リン化合物
- BT1 酸素化合物
- RT タングストリン酸

タングステン化合物

1997-06-19

- BT1 遷移元素化合物
- BT1 耐火金属化合物
- NT1 ケイ化タングステン
- NT1 セレン化タングステン
- NT1 タングステンリン酸塩
- NT1 タングステン酸塩
- NT2 ウラニルタングステン酸塩
- NT2 ウランタングステン酸塩
- NT2 エルビウムタングステン酸塩
- NT2 ジスプロシウムタングステン酸塩
- NT2 タングステン酸'ビスマス
- NT2 タングステン酸アルミニウム
- NT2 タングステン酸アンモニウム
- NT2 タングステン酸イッテルビウム
- NT2 タングステン酸イットリウム
- NT2 タングステン酸インジウム
- NT2 タングステン酸カドミウム
- NT2 タングステン酸ガドリニウム
- NT2 タングステン酸カリウム
- NT2 タングステン酸カルシウム
- NT2 タングステン酸コバルト
- NT2 タングステン酸サマリウム
- NT2 タングステン酸ジルコニウム
- NT2 タングステン酸スカンジウム
- NT2 タングステン酸スズ
- NT2 タングステン酸ストロンチウム
- NT2 タングステン酸セシウム
- NT2 タングステン酸セリウム
- NT2 タングステン酸タリウム
- NT2 タングステン酸トリウム
- NT2 タングステン酸ナトリウム
- NT2 タングステン酸ニッケル
- NT2 タングステン酸ネオジム
- NT2 タングステン酸ハフニウム
- NT2 タングステン酸バリウム

- NT2 タングステン酸プラセオジウム
- NT2 タングステン酸マンガン
- NT2 タングステン酸ランタン
- NT2 タングステン酸リチウム
- NT2 タングステン酸ルテチウム
- NT2 タングステン酸ルビジウム
- NT2 タングステン酸亜鉛
- NT2 タングステン酸鉛
- NT2 タングステン酸銀
- NT2 タングステン酸鉄
- NT2 タングステン酸銅
- NT2 タンタルタングステン酸塩
- NT2 チタンタングステン酸塩
- NT2 バナジウムタングステン酸塩
- NT1 タングステン水酸化物
- NT1 タングストリン酸
- NT1 テルル化タングステン
- NT1 ハロゲン化タングステン
- NT2 フッ化タングステン
- NT2 ヨウ化タングステン
- NT2 塩化タングステン
- NT2 臭化タングステン
- NT1 ホウ化タングステン
- NT1 リン化タングステン
- NT1 酸化タングステン
- NT2 ナトリウムタングステン青銅
- NT1 水素化タングステン
- NT1 炭化タングステン
- NT1 窒化タングステン
- NT1 硫化タングステン

タングステン基合金

- *BT1 タングステン合金
- NT1 合金-m o - r e - 2

タングステン鉱石

- BT1 鉱石

タングステン合金

1996-11-13

1%以上のタングステン (W) を含む合金。

- UF ステライト 1 5 6
- UF 合金-c o 64 c r 29 w 4
- UF 合金-c o 66 c r 26 w 6
- UF 合金-e h i 8 6 8
- UF 合金-e h p - 5 6 7
- UF 合金-k h n 6 0 b
- UF 合金-k h n 6 0 v
- UF 合金-n 5 5 m 2 0 v 2 5
- UF 合金-n 6 5 m 2 0 v 1 5
- UF 合金-n i 60 c r 25 w 15
- UF 合金-n i 65 m o 16 c r 15 w 4
- UF 合金-v z h 9 8
- *BT1 遷移元素合金
- NT1 アスター 8 1 1 c 鋼
- NT1 ウディメット 5 0 0
- NT1 カーボロイ
- NT1 スーパーサーム
- NT1 タングステン基合金
- NT2 合金-m o - r e - 2
- NT1 タングステン青銅
- NT1 タングステン添加合金
- NT2 鋼-n i 4 c r w
- NT2 合金-ni 6 2 cr 1 6 mo 1 5 fe 3
- NT3 ハステロイ s
- NT2 合金-n i 5 0 c r 2 2 f e 1 8 m o 9
- NT3 ハステロイ x r
- NT2 合金-n i 49 c r 22 f e 18 m o 9

NT3 ハステロイ x

- NT1 ミッドヴェール
- NT1 レネイ 8 0
- NT1 レネイ 9 5
- NT1 合金-c 1 0 3
- NT1 合金-c o 3 6 c r 2 2 n i 2 2 w 1 5 f e 3
- NT2 ハイネス 188 合金
- NT1 合金-c o 4 3 c r 2 0 f e 1 8 n i 1 3 w 3
- NT2 ハーバー
- NT1 合金-c o 6 0 c r 3 0 w 4
- NT2 ステライト 6
- NT1 合金-c o 54 c r 20 w 15 n i 10
- NT2 ハイネス 2 5 合金
- NT2 合金-h s - 2 5
- NT1 合金-d - 9 7 9
- NT1 合金-i n - 1 0 2
- NT1 合金-k h n 5 0 m b v y u
- NT1 合金-m a r - m 2 4 6
- NT1 合金-m n - 2 1
- NT1 合金-m o - r e - 1
- NT1 合金-n i 6 1 c r 1 6 c o 9 a 1 3 t i 3 w 3
- NT2 合金-i n - 7 3 8
- NT1 合金-n i 54 m o 17 c r 16 f e 6 w 4
- NT2 ハステロイ c
- NT1 合金-r a - 3 3 3
- NT1 合金-s - 5 9 0
- NT1 合金-s - 8 1 6
- NT1 合金-t a 90 w 8 h f
- NT2 タンタル合金-t 1 1 1
- NT1 合金-v - 3 6
- NT1 磁石鋼-k s

タングステン酸'ビスマス

INIS: 1981-11-27; ETDE: 1977-07-23

- *BT1 タングステン酸塩
- BT1 ビスマス化合物

タングステン酸アルミニウム

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

- BT1 アルミニウム化合物
- *BT1 タングステン酸塩

タングステン酸アンモニウム

INIS: 1978-07-17; ETDE: 1977-06-02

- BT1 アンモニウム化合物
- *BT1 タングステン酸塩

タングステン酸イッテルビウム

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28

- *BT1 イッテルビウム化合物
- *BT1 タングステン酸塩

タングステン酸イットリウム

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29

- *BT1 イットリウム化合物
- *BT1 タングステン酸塩

タングステン酸インジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17

- BT1 インジウム化合物
- *BT1 タングステン酸塩

タングステン酸カドミウム

- BT1 カドミウム化合物
- *BT1 タングステン酸塩
- *BT1 無機燐光体

タングステン酸ガドリニウム

1988-02-02

- *BT1 ガドリニウム化合物
- *BT1 タングステン酸塩

タングステン酸カリウム

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1976-01-23

- *BT1 カリウム化合物
- *BT1 タングステン酸塩

タングステン酸カルシウム

- *BT1 カルシウム化合物
- *BT1 タングステン酸塩
- *BT1 無機燐光体

タングステン酸コバルト

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1978-07-05

- *BT1 コバルト化合物
- *BT1 タングステン酸塩

タングステン酸サマリウム

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1976-11-01

- *BT1 サマリウム化合物
- *BT1 タングステン酸塩

タングステン酸ジルコニウム

1978-09-28

- *BT1 ジルコニウム化合物
- *BT1 タングステン酸塩

タングステン酸スカンジウム

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08

- *BT1 スカンジウム化合物
- *BT1 タングステン酸塩

タングステン酸スズ

2000-04-12

- BT1 スズ化合物
- *BT1 タングステン酸塩

タングステン酸ストロンチウム

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1976-11-17

- *BT1 ストロンチウム化合物
- *BT1 タングステン酸塩

タングステン酸セシウム

1978-05-19

- *BT1 セシウム化合物
- *BT1 タングステン酸塩

タングステン酸セリウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1977-06-02

- *BT1 セリウム化合物
- *BT1 タングステン酸塩

タングステン酸タリウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17

- BT1 タリウム化合物
- *BT1 タングステン酸塩

タングステン酸トリウム

1997-01-28

1996年10月から2008年2月まで、
THORIUM COMPOUNDS および
TUNGSTATES がこの概念を表現するた
めに使用された。

- *BT1 タングステン酸塩
- *BT1 トリウム化合物

タングステン酸ナトリウム

1976-10-07

- *BT1 タングステン酸塩
- *BT1 ナトリウム化合物

タングステン酸ニッケル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07

- *BT1 タングステン酸塩
- *BT1 ニッケル化合物

タングステン酸ネオジウム

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1977-06-02

- *BT1 タングステン酸塩
- *BT1 ネオジウム化合物

タングステン酸ハフニウム

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1978-03-03

1996年7月から2008年2月まで、
HAFNIUM COMPOUNDS および
TUNGSTATES がこの概念を表現するた
めに使用された。

- *BT1 タングステン酸塩
- *BT1 ハフニウム化合物

タングステン酸バリウム

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1976-03-11

- *BT1 タングステン酸塩
- *BT1 バリウム化合物

タングステン酸プラセオジウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1977-06-02

- *BT1 タングステン酸塩
- *BT1 プラセオジウム化合物

タングステン酸マンガン

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

- *BT1 タングステン酸塩
- *BT1 マンガン化合物

タングステン酸ランタン

1983-06-01

- *BT1 タングステン酸塩
- *BT1 ランタン化合物

タングステン酸リチウム

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1977-06-02

- *BT1 タングステン酸塩
- *BT1 リチウム化合物

タングステン酸ルテチウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1990-05-16

- *BT1 タングステン酸塩
- *BT1 ルテチウム化合物

タングステン酸ルビジウム

1978-05-19

- *BT1 タングステン酸塩
- *BT1 ルビジウム化合物

タングステン酸亜鉛

INIS: 1981-11-25; ETDE: 1982-01-07

- *BT1 タングステン酸塩
- BT1 亜鉛化合物

タングステン酸鉛

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25

- *BT1 タングステン酸塩
- BT1 鉛化合物

タングステン酸塩

1997-06-19

- *BT1 タングステン化合物
- BT1 酸素化合物
- NT1 ウラニルタングステン酸塩
- NT1 ウランタングステン酸塩
- NT1 エルビウムタングステン酸塩
- NT1 ジスプロシウムタングステン酸塩
- NT1 タングステン酸ビスマス

NT1 タングステン酸アルミニウム

NT1 タングステン酸アンモニウム

NT1 タングステン酸イッテルビウム

NT1 タングステン酸イットリウム

NT1 タングステン酸インジウム

NT1 タングステン酸カドミウム

NT1 タングステン酸ガドリニウム

NT1 タングステン酸カリウム

NT1 タングステン酸カルシウム

NT1 タングステン酸コバルト

NT1 タングステン酸サマリウム

NT1 タングステン酸ジルコニウム

NT1 タングステン酸スカンジウム

NT1 タングステン酸スズ

NT1 タングステン酸ストロンチウム

NT1 タングステン酸セシウム

NT1 タングステン酸セリウム

NT1 タングステン酸タリウム

NT1 タングステン酸トリウム

NT1 タングステン酸ナトリウム

NT1 タングステン酸ニッケル

NT1 タングステン酸ネオジウム

NT1 タングステン酸ハフニウム

NT1 タングステン酸バリウム

NT1 タングステン酸プラセオジウム

NT1 タングステン酸マンガン

NT1 タングステン酸リチウム

NT1 タングステン酸ルテチウム

NT1 タングステン酸ルビジウム

NT1 タングステン酸亜鉛

NT1 タングステン酸鉛

NT1 タングステン酸銀

NT1 タングステン酸鉄

NT1 タングステン酸銅

NT1 タンタルタングステン酸塩

NT1 チタンタングステン酸塩

NT1 バナジウムタングステン酸塩

タングステン酸銀

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-07-05

- *BT1 タングステン酸塩
- *BT1 銀化合物

タングステン酸鉄

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-06-02

- *BT1 タングステン酸塩
- *BT1 鉄化合物

タングステン酸銅

- *BT1 タングステン酸塩
- *BT1 銅化合物

タングステン水減速原子炉

2000-04-12

USE t w m r 炉

タングステン水酸化物

- *BT1 タングステン化合物
- *BT1 水酸化物

タングステン青銅

- *BT1 タングステン合金
- *BT1 銅基合金

タングステン添加合金

1996-07-17

1%未満のタングステン (W) を含む合
金はここに含まれる。

*BT1 タングステン合金

NT1 鋼-n i 4 c r w

NT1 合金-n i 6 2 c r 1 6 m o 1 5 f e 3

NT2 ハステロイス

NT1 合金-ni50cr22fe18mo9

NT2 ハステロイ xr

NT1 合金-ni49cr22fe18mo9

NT2 ハステロイ x

タングステン同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 タングステン 157

NT1 タングステン 158

NT1 タングステン 159

NT1 タングステン 160

NT1 タングステン 161

NT1 タングステン 162

NT1 タングステン 163

NT1 タングステン 164

NT1 タングステン 165

NT1 タングステン 166

NT1 タングステン 167

NT1 タングステン 168

NT1 タングステン 169

NT1 タングステン 170

NT1 タングステン 171

NT1 タングステン 172

NT1 タングステン 173

NT1 タングステン 174

NT1 タングステン 175

NT1 タングステン 176

NT1 タングステン 177

NT1 タングステン 178

NT1 タングステン 179

NT1 タングステン 180

NT1 タングステン 181

NT1 タングステン 182

NT1 タングステン 183

NT1 タングステン 184

NT1 タングステン 185

NT1 タングステン 186

NT1 タングステン 187

NT1 タングステン 188

NT1 タングステン 189

NT1 タングステン 190

NT1 タングステン 191

NT1 タングステン 192

タングステン複合物

*BT1 遷移元素複合物

タングストリン酸

UF ウォルフラモリン酸

UF リンウォルフラム酸

UF リンタングステン酸

*BT1 タングステン化合物

BT1 リン化合物

BT1 酸素化合物

*BT1 無機酸

RT タングステンリン酸塩

RT ヘテロポリアニオン

RT リン酸

RT 酸化タングステン

タンクファーム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

USE 貯蔵施設

タンク回路

BT1 電子回路

RT 蓄積エネルギー

タンク型原子炉

BT1 原子炉

NT1 アキロン炉

NT1 イスプラー-1号炉

NT1 エヴァ炉

NT1 オシリス炉

NT1 オルフェ炉

NT1 カミニ炉

NT1 グルノーブル炉

NT1 サーモス炉

NT1 サイラス炉

NT1 サファリ-1号炉

NT1 ジープ炉

NT1 ジープ-2号炉

NT1 デイドー炉

NT1 トリガー-1型ミシガン炉

NT1 ノラ炉

NT1 ビーナス炉

NT1 ブルート炉

NT1 ブルニマー-3号炉

NT1 ペガーズ炉

NT1 ペリンデュナ炉

NT1 ボーラックス-1号炉

NT1 ボーラックス-2号炉

NT1 ボーラックス-3号炉

NT1 ボーラックス-4号炉

NT1 ボーラックス-5号炉

NT1 ミール炉

NT1 モンダレーe1-1号炉

NT1 モンダレーe1-2号炉

NT1 モンダレーe1-3号炉

NT1 ヤヌス炉

NT1 ユノ炉

NT1 ロスポ炉

NT1 核燃焼炉

NT1 重水臨界実験装置

NT1 台湾研究用原子炉

NT1 aarr炉 (アルゴンヌ新型実験原子炉)

NT1 alrr炉

NT1 atr炉

NT1 atsr炉

NT1 br-02号炉

NT1 br-1号炉

NT1 br-2号炉

NT1 br-3号炉-vn炉

NT1 cp (シカゴパイル) -3号炉

NT1 cp (シカゴパイル) -5号炉

NT1 cp-3m号炉

NT1 diorit炉

NT1 dmtr炉

NT1 dr-3号炉

NT1 eco (臨界実験 orgel 計画) 炉

NT1 eocr炉

NT1 eole炉

NT1 esada-vesr炉

NT1 essor炉

NT1 etr (工学試験) 炉

NT1 etrr-1号炉

NT1 ewg-1号炉

NT1 fir-1号炉

NT1 fr-2号炉

NT1 frj-2号炉

NT1 getr炉

NT1 gtrr炉

NT1 hbwr炉

NT1 hfbrr (高中性子束ビーム) 炉

NT1 hfir (定常中性子源) 炉

NT1 hfr (高中性子束) 炉

NT1 hifar (オーストラリア高中性子束) 炉

NT1 hwctr炉

NT1 igr炉

NT1 irr-2号炉

NT1 jmtr (材料試験) 炉

NT1 jrr-2号炉

NT1 jrr-3号炉

NT1 litr炉

NT1 loft (冷却材喪失事故実験) 炉

NT1 lptr炉

NT1 mitr (マサチューセッツ工科大学) 炉

NT1 mnsr型炉

NT2 ガーラー-1号炉

NT2 mnsr-ciae (北京) 炉

NT2 mnsr-sd (山東) 炉

NT2 mnsr-sh (上海) 炉

NT2 mnsr-sz (深址) 炉

NT2 nirr-1号炉

NT2 par-2号炉

NT2 srr-1号炉

NT1 mrr炉

NT1 mtr (材料試験) 炉

NT1 murr炉

NT1 nbsr炉

NT1 netr炉

NT1 nrul炉

NT1 nrxl炉

NT1 ntr炉

NT1 orr炉

NT1 ovr炉

NT1 pbr炉

NT1 pbr (米国出力逸走試験施設) 炉

NT1 pik炉

NT1 prcf炉

NT1 prr炉

NT1 pse炉

NT1 r-1号炉

NT1 r-2号炉

NT1 ra炉

NT1 ra-0号炉

NT1 ra-2号炉

NT1 ra-3号炉

NT1 ra-4号炉

NT1 ra-5号炉

NT1 rake-2号炉

NT1 rb-3号炉

NT1 rpt炉

NT1 sm-2号炉

NT1 spert-1号炉

NT1 spert-2号炉

NT1 spert-3号炉

NT1 sr-1炉

NT1 sroa炉

NT1 tca (軽水臨界実験装置)

NT1 tsr-1号炉

NT1 wnttr炉

NT1 wr-1号炉

NT1 wtr炉

NT1 wwr型炉

NT2 ブダペスト訓練炉

NT2 irtバグダッド炉

NT2 irt-1リビア炉

NT2 lvr-15炉

NT2 wwr-2炉

NT2 wwr-k-アルマトイ炉

NT2 wwr-m-キエフ炉

- NT2 w w r - m - レニングラード炉
- NT2 w w r - s m - ロッセンドルフ炉
- NT2 w w r - s - カイロ炉
- NT2 w w r - s - タシケント炉
- NT2 w w r - s - プカレスト炉
- NT2 w w r - s - プダペスト炉
- NT2 w w r - s - プラハ炉
- NT2 w w r - s - モスクワ炉
- NT2 w w r - z 炉
- NT1 z e d - 2 号炉
- NT1 z l f r 炉
- NT1 z p r 炉 (コーネル大学)

ダンコフ補正

RT 共鳴を逃れる確率

タンザニア(連合共和国)

2003-07-09

USE タンザニア連合共和国

タンザニア連合共和国

2003年7月まで、短縮形であるTANZANIAがこの概念を表現するために使用された。

UF タンザニア(連合共和国)

BT1 アフリカ

BT1 発展途上国

ダンジネスーA炉

ダンジネス・ポイント、ケント州、英国。

- *BT1 マグノックス型炉
- *BT1 二酸化炭素冷却炉
- *BT1 熱中性子炉

ダンジネスーB炉

ロムニー・マーシュ、ケント州、英国。

- *BT1 動力炉
- *BT1 二酸化炭素冷却炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 a g r (改良型ガス冷却) 型炉

タンタル

- *BT1 遷移元素
- *BT1 耐火金属

タンタル 155

2008-01-16

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

タンタル 156

INIS: 1989-07-19; ETDE: 1989-08-01

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

タンタル 157

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

タンタル 158

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

タンタル 159

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

タンタル 160

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

タンタル 161

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

タンタル 162

INIS: 1985-10-23; ETDE: 1985-11-13

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

タンタル 163

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1980-08-25

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

タンタル 164

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-09-10

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

タンタル 165

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-09-10

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

タンタル 166

1975-08-22

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核

- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

タンタル 167

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-04-19

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 168

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 169

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-08-19

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 170

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 171

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 172

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 173

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

タンタル 174

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

タンタル 175

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

タンタル 176

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

タンタル 177

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

タンタル 178

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 179

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

タンタル 179 ターゲット

INIS: 1986-04-02; ETDE: 1985-12-11
BT1 ターゲット

タンタル 180

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

タンタル 180 ターゲット

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

タンタル 181

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核

タンタル 181 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

タンタル 182

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体

- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 182 ターゲット

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01
BT1 ターゲット

タンタル 183

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 日寿命放射性同位体

タンタル 184

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核

タンタル 185

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 186

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 187

- 2008-01-16
- *BT1 タンタル同位体
 - *BT1 β-崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 188

- 2008-01-16
- *BT1 タンタル同位体
 - *BT1 β-崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

タンタル 189

- 2008-01-16
- *BT1 タンタル同位体
 - *BT1 β-崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 重い核

タンタル 190

- 2008-01-16
- *BT1 タンタル同位体
 - *BT1 β-崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 重い核

タンタルアルセニド

- 2013-05-15
- *BT1 タンタル化合物
 - *BT1 ヒ化物

タンタルイオン

- *BT1 イオン

タンタルケイ酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
*BT1 ケイ酸塩
*BT1 タンタル化合物

タンタルタングステン酸塩

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1976-04-19
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 タンタル化合物

タンタル化合物

1997-06-19

- BT1 遷移元素化合物
- BT1 耐火金属化合物
- NT1 ケイ化タンタル
- NT1 セレン化タンタル
- NT1 タンタルアルセニド
- NT1 タンタルケイ酸塩
- NT1 タンタルタングステン酸塩
- NT1 タンタル酸塩
- NT1 タンタル硫酸塩
- NT1 テルル化タンタル
- NT1 ハロゲン化タンタル
 - NT2 フッ化タンタル
 - NT2 ヨウ化タンタル
 - NT2 塩化タンタル
 - NT2 臭化タンタル
- NT1 ホウ化タンタル
- NT1 リン化タンタル
- NT1 リン酸タンタル
- NT1 酸化タンタル
- NT1 水酸化タンタル
- NT1 水素化タンタル
- NT1 炭化タンタル
- NT1 窒化タンタル
- NT1 硫化タンタル

タンタル基合金

SF 合金-t a-1 0 v
*BT1 タンタル合金
NT1 アスター 8 1 1 c 鋼
NT1 タンタル合金-t 2 2 2
NT1 合金-t a 90w8h f
NT2 タンタル合金-t 1 1 1

タンタル鉱石

- BT1 鉱石

タンタル合金

1995-02-27

1%以上のタンタル (T a) を含む合金。

- *BT1 遷移元素合金
- NT1 カーボロイ
- NT1 タンタル基合金
 - NT2 アスター 8 1 1 c 鋼
 - NT2 タンタル合金-t 2 2 2
 - NT2 合金-t a 90w8h f
 - NT3 タンタル合金-t 1 1 1
- NT1 タンタル添加合金
 - NT2 合金-n-1 0 m
- NT1 合金-b-1 9 0 0
- NT1 合金-c 1 0 3
- NT1 合金-m a r-m 2 4 6
- NT1 合金-n i 4 6 c r 2 3 c o 1 9 t i 5 a l 4
- NT2 合金-i n-9 3 9

NT1 合金-ni61cr16co9a
l3ti3w3
NT2 合金-in-738
NT1 合金-s-816
NT1 合金-v-36

タンタル合金-T111

1993-10-03

*BT1 合金-ta90w8hf

タンタル合金-T222

2000-04-12

*BT1 タンタル基金金

タンタル酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

*BT1 タンタル化合物

BT1 酸素化合物

RT 酸化タンタル

タンタル石

*BT1 酸化鉱物

RT 酸化タンタル

RT 酸化マンガン

RT 酸化鉄

タンタル添加合金

1996-07-16

1%未満のタンタル(Ta)を含む合金はここに含まれる。

*BT1 タンタル合金

NT1 合金-n-10m

タンタル同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 タンタル155

NT1 タンタル156

NT1 タンタル157

NT1 タンタル158

NT1 タンタル159

NT1 タンタル160

NT1 タンタル161

NT1 タンタル162

NT1 タンタル163

NT1 タンタル164

NT1 タンタル165

NT1 タンタル166

NT1 タンタル167

NT1 タンタル168

NT1 タンタル169

NT1 タンタル170

NT1 タンタル171

NT1 タンタル172

NT1 タンタル173

NT1 タンタル174

NT1 タンタル175

NT1 タンタル176

NT1 タンタル177

NT1 タンタル178

NT1 タンタル179

NT1 タンタル180

NT1 タンタル181

NT1 タンタル182

NT1 タンタル183

NT1 タンタル184

NT1 タンタル185

NT1 タンタル186

NT1 タンタル187

NT1 タンタル188

NT1 タンタル189

NT1 タンタル190

タンタル複合物

*BT1 遷移元素複合物

タンタル硫酸塩

1982-02-10

*BT1 タンタル化合物

*BT1 硫酸塩

ダンテトカマク型装置

INIS: 1984-08-24; ETDE: 1984-10-24

デンマークトカマク実験。

*BT1 トカマク型装置

タンデムミラー

1983-09-06

1983年9月まで、TMX DEVICES が ETD

E でこの概念を表現するために使用された。

*BT1 磁気鏡

NT1 ガンマー10ミラー型装置

NT1 タラ・ミラー型装置

NT1 パイドロスミラー型装置

NT1 tmxミラー型装置

RT tlm配位

RT tmr炉

タンデムミラー型炉

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1981-08-04

USE tmr炉

タンデムミラー実験ucIII

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE tmxミラー型装置

タンデムミラー装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17

SEE tmr炉

SEE tmxミラー型装置

タンデム型静電加速器

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1979-08-09

1979年2月まで、VAN DE GRAAFF

ACCELERATORS がこの概念を表現するために使用された。

UF learnタンデム加速器

*BT1 静電加速器

NT1 アンタレストンデム加速器

NT1 オルセータンデム加速器

NT1 ビビットロンタンデム加速器

NT1 日本原子力研究所タンデム加速器

NT1 crnlmpタンデム加速器

RT ダイナミトロン

RT バンデグラフ型加速器

タンニン

USE タンニン酸

タンニン酸

UF ガロタンニン酸

UF タンニン

UF 二没食子酸

*BT1 カルボン酸

*BT1 ポリフェノール

ダンパ(ガス流)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30

1997年2月まで、DRAFT CONTROL

SYSTEMS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

USE ガスフロー

USE 流量調整弁

タンパク質

1996-07-23

BT1 有機化合物

NT1 アクチン

NT1 アルブミン

NT2 ルシフェリン

NT1 カゼイン

NT1 カルモジュリン

NT1 グロビン

NT2 ヘモグロビン

NT3 メトヘモグロビン

NT2 ミオグロビン

NT1 グロブリン

NT2 アンギオテンシン

NT2 グロブリン-α

NT3 セルロプラスミン

NT3 ハプトグロビン

NT2 グロブリン-β

NT3 トランスフェリン

NT2 グロブリン-γ

NT2 チログロブリン

NT2 フィブリノーゲン

NT2 ミオシン

NT2 ラクトフェリン

NT2 免疫グロブリン

NT1 シトクロム

NT1 ゼイン

NT1 ゼラチン

NT1 トロポミオシン

NT1 ヒストン

NT1 フィトクロム

NT2 葉緑素

NT1 プロタミン

NT1 ペプチド

NT2 グリシルグリシン

NT2 シクロスボリン

NT2 ポリペプチド

NT3 エンドセリン

NT3 エンドルフィン

NT4 エンケファリン

NT3 ガストリン

NT3 カルシトニン

NT3 キニン

NT4 ブラジキニン

NT3 グルカゴン

NT3 グルタチオン

NT3 レプチン

NT1 ペプチドホルモン

NT2 インスリン

NT2 エリスロポイエチン

NT2 ガストリン

NT2 カルシトニン

NT2 グルカゴン

NT2 セクレチン

NT2 チロニン

NT2 レプチン

NT2 甲状腺ホルモン

NT3 ジョードサイロニン

NT3 チロカルシトニン

NT3 チロキシン

NT3 トリヨードチロニン

NT2 脳下垂体ホルモン

NT3 オキシトシン

NT3 バソプレッシン

NT3 リベリン

NT4 l h - r h (黄体形成ホルモン・放出ホルモン)

NT3 性腺刺激ホルモン

- NT4** 黄体形成ホルモン
NT4 f s h (ろ胞刺激ホルモン)
NT4 h c g (ヒト絨毛性ゴナドトロピン)
NT4 l t h
NT3 a c t h (副腎皮質刺激ホルモン)
NT3 s t h (成長ホルモン)
NT3 t s h (甲状腺刺激ホルモン)
NT2 副甲状腺ホルモン
NT2 t r h (甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン)
NT1 ペプトン
NT1 ムコ蛋白
NT2 ハプトグロビン
NT2 植物性赤血球凝集素
NT2 内因子
NT1 リボタンパク質
NT2 アポリポ蛋白質
NT2 ミエリン
NT1 リンタンパク質
NT1 ロドプシン
NT1 核タンパク質
NT1 金属タンパク質
NT2 セルロプラスミン
NT2 トランスフェリン
NT2 フェリチン
NT2 フェレドキシン
NT2 ヘモシアニン
NT2 ラクトフェリン
NT2 ルブレドキシン
NT2 金属結合性タンパク質
NT2 血鉄素
NT1 血液凝固因子
NT2 ウロキナーゼ
NT2 カリクレイン
NT2 トロンピン
NT2 トロンボプラスチン
NT2 フィブリノーゲン
NT2 プラスミノゲン
NT2 プロトロンビン
NT2 線維素
NT1 硬タンパク質
NT2 ケラチン
NT2 コラーゲン
NT2 にかわ
NT2 線維素
NT1 酵素
NT2 トランスフェラーゼ
NT3 グリコシルトランスフェラーゼ
NT4 ヘキシシルトランスフェラーゼ
NT4 ペントシルトランスフェラーゼ
NT5 ヒポキサンチン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ
NT3 リングループトランスフェラーゼ
NT4 スクレオチジルトランスフェラーゼ
NT5 ポリメラーゼ
NT6 d n a ポリメラーゼ
NT6 r n a ポリメラーゼ
NT4 リン酸転移酵素
NT5 ヘキソキナーゼ
NT3 第14族元素転移酵素
NT4 メチル基転移酵素
NT3 窒素トランスフェラーゼ
NT4 アミノトランスフェラーゼ
NT2 リガーゼ
NT2 異性化酵素
NT2 遺伝子組換えタンパク質
NT2 加水分解酵素
NT3 エステラーゼ
NT4 カルボキシエステラーゼ
NT5 コリンエステラーゼ
NT5 リパーゼ類
NT4 ホスファターゼ
NT5 アルカリホスファターゼ
NT5 スクレオチダーゼ
NT5 酸性ホスファターゼ
NT4 ホスホジエステラーゼ
NT5 スクレアーゼ
NT6 リボ核酸アーゼ
NT6 d n a 加水分解酵素
NT7 エンドヌクレアーゼ
NT3 グリコシル加水分解酵素
NT4 o-グリコシル加水分解酵素
NT5 アミラーゼ
NT5 ガラクトシダーゼ
NT5 キシラーナーゼ (xylanase)
NT5 グルクロニダーゼ
NT5 グルコシダーゼ
NT5 セルラーゼ (cellulase)
NT5 ヒアルロニダーゼ
NT5 リゾチーム
NT3 ペプチド加水分解酵素
NT4 アミノペプチターゼ
NT4 カルボキシペプチターゼ (carboxypeptidases)
NT4 セリンプロテアーゼ
NT5 カリクレイン
NT5 キモトリプシン
NT5 トリプシン
NT5 トロンピン
NT5 フィブリノリジン
NT4 酸性プロテイナーゼ
NT5 ペプシン
NT4 非特異的ペプチダーゼ
NT5 ウロキナーゼ
NT5 レニン
NT4 s h-プロテイナーゼ
NT5 カテプシン (cathepsins)
NT5 パパイン
NT5 連鎖球菌プロテイナーゼ
NT3 酸脱水酵素
NT4 ホスホ加水分解酵素
NT5 a t p アーゼ
NT4 g t p-ases
NT3 非・ペプチドc-n加水分解酵素
NT4 アミジナーゼ
NT4 アミダーゼ
NT5 アルギナーゼ
NT5 ウレアーゼ
NT2 酸化還元酵素
NT3 アミノオキシダーゼ
NT3 アリール4-モノオキシゲナーゼ
NT3 オキシゲナーゼ
NT4 混合機能オキシダーゼ
NT3 オキシダーゼ
NT4 シクロロムオキシダーゼ
NT4 ルシフェラーゼ
NT3 ジアホラーゼ
NT3 スーパーオキシドディスムターゼ
NT3 ニトロ基脱水酵素
NT4 ニトロゲナーゼ (nitrogenase)
NT3 ヒドロキシラーゼ
NT4 チロシナーゼ
NT3 ヒドロゲナーゼ (hydrogenases)
NT3 ヘミアセタル脱水素酵素
NT4 アルコール脱水素酵素
NT4 乳酸脱水素酵素
NT3 ペルオキシダーゼ
NT4 カタラーゼ
NT2 脱離酵素
NT3 シクラーゼ
NT3 炭素・炭素リアーゼ
NT4 アルデヒド・リアーゼ
NT4 アルドラーゼ
NT4 カルボキシ・リアーゼ
NT5 カルボキシラーゼ
NT5 リブローズニリン酸カルボキシラーゼ
NT5 脱炭酸酵素
NT3 炭素酸素リアーゼ
NT4 ヒアルロニダーゼ
NT4 ヒドロリアーゼ
NT5 炭酸脱水酵素
NT3 d n a メチラーゼ
NT2 d n a ヘリカーゼ
NT1 成長因子
NT2 リンホカイン
NT3 インターフェロン
NT1 転写要素
NT1 糖タンパク質
NT2 アビジン
NT2 黄体形成ホルモン
NT2 糖蛋白質
NT3 ラクトフェリン
NT3 卵白アルブミン
NT1 熱ショックタンパク質
NT1 補体
NT1 膜タンパク質
NT2 チラコイド膜のタンパク質
NT3 フィコビリ蛋白質
NT4 フィコシアニン
NT2 ポーリン
NT2 受容体
NT1 葉緑素結合タンパク質
NT1 p b i (タンパク質結合ヨウ素)
RT アミノ酸
RT アミノ酸配列
RT タンパク質加水分解
RT タンパク質構造
RT タンパク質変性
RT ピーナッツ
RT ポリアミド
RT 血しょう
RT 食品
RT 単細胞タンパク質
RT 透析
RT 微小管
RT 翻訳後修飾
RT c p b (競合タンパク結合)

タンパク質加水分解

*BT1 分解

NT1 線維素溶解**RT** クロストリジウム属**RT** タンパク質**RT** ペプチド加水分解酵素**RT** 異化作用**RT** 翻訳後修飾

タンパク質結合ヨウ素

USE p b i (タンパク質結合ヨウ素)

タンパク質工学

INIS: 1994-09-08; ETDE: 1988-04-15

所望の特性を増強するためにタンパク質の一次構造を変化すること。

RT アミノ酸配列
 RT ポリメラーゼ連鎖反応
 RT 遺伝子工学
 RT 構造活性相関
 RT 生化学反応速度論
 RT 生物学

タンパク質構造

1984-12-04

RT アミノ酸
 RT アミノ酸配列
 RT タンパク質
 RT タンパク質変性
 RT 構造活性相関
 RT 分子構造
 RT 翻訳後修飾

タンパク質配列

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-10

USE アミノ酸配列

タンパク質変性

UF 変性(タンパク質)
 RT タンパク質
 RT タンパク質構造
 RT 熱処理
 RT 分子構造
 RT p h 価

ダンピエール-1号炉

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09

フランス電力会社、ダンピエール・アン・ビュリー、ロワレ県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ダンピエール-2号炉

1996-09-20

フランス電力会社、ダンピエール・アン・ビュリー、ロワレ県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ダンピエール-3号炉

2003-07-24

フランス電力会社、ダンピエール・アン・ビュリー、ロワレ県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ダンピエール-4号炉

2003-07-24

フランス電力会社、ダンピエール・アン・ビュリー、ロワレ県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

タンブラープロジェクト

1996-07-15

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

SEE 核兵器

タンムズ-1号炉

INIS: 1985-06-07; ETDE: 1985-07-18

USE t z 1 炉

タンムズ-2号炉

INIS: 1985-06-07; ETDE: 1985-07-18

USE t z 2 炉

ダーズバリ・シンクロトロン

USE n i n a シンクロトロン

ダービー-z p r ネプチューン

USE ネプチューン炉

ダームスタチウム

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 110 がこの概念を表現するために使用された。

UF ウンウンニリウム
 UF エカプラチナ
 UF 元素110
 *BT1 超アクチノイド元素

ダームスタチウム 267

2007-08-29

*BT1 ダームスタチウム同位体
 *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 重い核

ダームスタチウム 269

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 110 269 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素110 269
 *BT1 ダームスタチウム同位体
 *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 重い核

ダームスタチウム 270

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 110 270 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素110 270
 *BT1 ダームスタチウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 重い核

ダームスタチウム 271

2004-11-30

*BT1 ダームスタチウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α崩壊放射性同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 重い核

ダームスタチウム 272

2007-08-29

*BT1 ダームスタチウム同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体
 *BT1 重い核

ダームスタチウム 273

2007-08-29

*BT1 ダームスタチウム同位体
 *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 重い核

ダームスタチウム 279

2007-08-29

*BT1 ダームスタチウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体
 *BT1 重い核

ダームスタチウム 281

2007-08-29

*BT1 ダームスタチウム同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体
 *BT1 重い核

ダームスタチウム化合物

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 110 COUMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素110 化合物
 *BT1 超アクチノイド化合物

ダームスタチウム同位体

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 110 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素110 同位体
 BT1 同位体
 NT1 ダームスタチウム 267
 NT1 ダームスタチウム 269
 NT1 ダームスタチウム 270
 NT1 ダームスタチウム 271
 NT1 ダームスタチウム 272
 NT1 ダームスタチウム 273
 NT1 ダームスタチウム 279
 NT1 ダームスタチウム 281

ダーリントンサイト

INIS: 1993-01-14; ETDE: 1993-05-06

ダーリントン、オンタリオ州、カナダ。

BT1 原子炉立地
 RT ダーリントン-1号炉
 RT ダーリントン-2号炉
 RT ダーリントン-3号炉
 RT ダーリントン-4号炉

ダーリントン-1号炉

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-12-16

ダーリントン、オンタリオ州、カナダ。

*BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 c a n d u型炉
 *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉
 RT ダーリントンサイト

ダーリントン-2号炉

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-12-16

ダーリントン、オンタリオ州、カナダ。

*BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 c a n d u型炉
 *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉
 RT ダーリントンサイト

ダーリントン-3号炉

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-12-16

ダーリントン、オンタリオ州、カナダ。

*BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 c a n d u型炉
 *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

RT ダーリントンサイト

ダーリントン-4号炉

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1977-05-07

ダーリントン、オンタリオ州、カナダ。

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

RT ダーリントンサイト

チアジアゾール

1つの硫黄原子と2つの窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。

*BT1 アゾール

*BT1 有機硫黄化合物

チアゾリジン

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE チアゾール

チアゾール

1つの硫黄原子と1つの窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。

UF チアゾリジン

*BT1 アゾール

*BT1 有機硫黄化合物

NT1 サッカリン

NT1 チアミン

NT1 ベンゾチアゾール

チアミン

UF ビタミンb 1

*BT1 アミン

*BT1 チアゾール

*BT1 ビタミンb群

*BT1 ヒドロオキシ化合物

*BT1 ピリミジン類

チアンジュ炉

チアンジュ、リエージュ、ベルギー。

UF チアンジュ-1号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

チアンジュ-1号炉

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-05-07

USE チアンジュ炉

チアンジュ-2号炉

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-05-07

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

チアンジュ-3号炉

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-05-07

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

チーグラ-触媒

BT1 触媒

RT 触媒作用

チーク実験

1994-10-14

ハードタック作戦中に実施された実験。

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発

USE 大気圏内核実験

チーズ

*BT1 乳製品

RT 乳清

チイル基

Rが有機成分である、RS-基。

BT1 基

チューシャー実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

USE アンヴィル作戦

チューン

INIS: 1999-02-12; ETDE: 1988-01-21

RT ケーブル

RT ロープ

RT ワイヤ

チューンコンベヤー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-09-10

*BT1 コンベア

RT 坑内運送

RT 鉱山設備

RT 輸送

チェコスロバキア

1994-08-22

1994年8月まで有効なディスクリプタであった。

SEE スロバキア共和国

SEE チェコ共和国

チェコスロバキアの機関

1994-02-28

1994年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE スロバキアの機関

SEE チェコの機関

チェコスロバキア1r-0炉

INIS: 1998-07-07; ETDE: 1995-01-03

USE 1r-0炉

チェコスロバキアtr-0炉

USE tr-0炉

チェコの機関

INIS: 1998-01-29; ETDE: 1994-02-24

1994年2月まで、CZECHOSLOVAK

ORGANIZATIONSがETDEでこの概念を表現するために使用された。

SF チェコスロバキアの機関

BT1 国家機関

NT1 s u j b (チェコ原子力安全局)

NT1 u j v (チェコ共和国原子力研究所)

NT1 u v v v r (放射性同位元素研究・生産・応用研究所)

チェコ共和国

INIS: 1993-01-14; ETDE: 1993-04-08

1994年3月まで、CZECHOSLOVAKIAがETDEでこの概念を表現するために使用された。

SF チェコスロバキア

*BT1 東欧

BT1 発展途上国

RT ヴルタヴァ川

RT o e c d (経済協力開発機構)

チェコ共和国原子力研究所 (ustav jaderneho vyzkumu)

INIS: 1997-11-05; ETDE: 2002-05-24

USE u j v (チェコ共和国原子力研究所)

チェコ共和国原子力研究所 (ustav jadernych vyzkumu)

2000-04-12

USE u j v (チェコ共和国原子力研究所)

チェコ原子力安全局

INIS: 1998-01-29; ETDE: 1998-02-24

USE s u j b (チェコ原子力安全局)

チェコw w r - c 炉

2000-04-12

USE w w r - s ープラハ炉

チェコw w r - s 炉

INIS: 1998-09-23; ETDE: 2002-03-27

USE l v r - 1 5 炉

チェサピーク湾

*BT1 大西洋

*BT1 湾

RT バージニア州

RT メリーランド州

RT 中部大西洋海洋

チェビシエフ近似

USE 多項式

チェペルクロス-1号炉

アナン、スコットランド、英国。

*BT1 プルトニウム生産炉

*BT1 マグノックス型炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

チェペルクロス-2号炉

アナン、スコットランド、英国。

*BT1 プルトニウム生産炉

*BT1 マグノックス型炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

チェペルクロス-3号炉

アナン、スコットランド、英国。

*BT1 プルトニウム生産炉

*BT1 マグノックス型炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

チェペルクロス-4号炉

アナン、スコットランド、英国。

*BT1 プルトニウム生産炉

*BT1 マグノックス型炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

チェラ石

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2003-01-03

2003年1月まで、QUARTZITESがこの概念を表現するために使用された。

USE モナズ石

チェリーミバエ

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1976-01-26

1976年1月から1997年3月まで、

RHAGOLETIS CERASIがETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE ミバエ

チェルナボーク-1号炉

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1990-10-09

経済財政省、ルーマニア電力庁、チェルナボーク、コンスタンツァ州、ルーマニア。

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

チェルナボーダー 2号炉

2011-01-25
 経済財政省、ルーマニア電力庁、チェル
 ナボーダ、コンスタンツァ州、ルーマニ
 ア。
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 c a n d u型炉
 *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

チェルノブイリー 1号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
 ウクライナ。
 *BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
 *BT1 動力炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

チェルノブイリー 2号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
 ウクライナ。
 *BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
 *BT1 動力炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

チェルノブイリー 3号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
 ウクライナ。
 *BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
 *BT1 動力炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

チェルノブイリー 4号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
 ウクライナ。
 *BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
 *BT1 動力炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉
 RT プリピャチ (pripet) 川

チェレンコフカウンタ

UF チェレンコフ検出器
 *BT1 放射線検出器
 RT スーパーカミオカンデ・ニュート
 リノ検出器
 RT スタンフォードリニアコライダー
 検出器
 RT チェレンコフ検出

チェレンコフ検出

INIS: 1993-05-06; ETDE: 1975-10-28
 BT1 計数技術
 RT チェレンコフカウンタ

チェレンコフ検出器

USE チェレンコフカウンタ

チェレンコフ線

UF バビロフ・チェレンコフ放射
 *BT1 電磁放射線
 RT 光円錐

チェロキー 1号炉

デューク・パワー社、ブラックスバーグ
 、サウスカロライナ州、米国。1983年、
 建設開始前にキャンセル。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

チェロキー 2号炉

デューク・パワー社、ブラックスバーグ
 、サウスカロライナ州、米国。1982年、
 建設開始前にキャンセル。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

チェロキー 3号炉

デューク・パワー社、ブラックスバーグ
 、サウスカロライナ州、米国。1982年、
 建設開始前にキャンセル。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

チェンタウロ型イベント

INIS: 1999-03-23; ETDE: 1979-08-07
 関連付けられているパイ中性中間子のな
 い高ハドロン多重度の宇宙線イベント。
 RT クォーク
 RT ハドロン
 RT 宇宙線
 RT 宇宙線シャワー
 RT 火の玉模型
 RT 核物質
 RT 広域宇宙線空気シャワー
 RT 多重発生
 RT 粒子相互作用

チオアルコール

USE チオール

チオウラシル

*BT1 ウラシル
 *BT1 チオール
 *BT1 抗甲状腺薬
 *BT1 代謝拮抗薬

チオエーテル

1995-11-22
 USE 有機硫黄化合物

チオール

UF スルフヒドリル化合物
 UF チオアルコール
 UF メルカプタン
 *BT1 有機硫黄化合物
 NT1 システアミン
 NT1 システイン
 NT1 ジチオール
 NT2 ジメルカプロール
 NT2 ユニチオール
 NT1 チオウラシル
 NT1 チオナリド
 NT1 ペニシラミン
 NT1 マラチオン
 NT1 メルカプトエチルグアニジン
 NT1 メルカプトプリン
 NT1 m p g (2-メルカプトロピオニ
 ルグリシン)

チオカルバミド

USE チオ尿素類

チオクト酸

UF リボ酸(a)
 *BT1 脂肪作用薬
 *BT1 二硫化物
 *BT1 複素環酸

チオシアン化物

USE チオシアン酸塩

チオシアン酸

RT チオシアン酸塩

チオシアン酸アンモニウム

INIS: 1991-09-18; ETDE: 1982-09-10
 BT1 アンモニウム化合物
 *BT1 チオシアン酸塩

チオシアン酸塩

1995-01-11
 UF チオシアン化物
 UF ロダン化物
 UF ロダン酸塩
 UF 硫シアン化物
 *BT1 抗甲状腺薬
 *BT1 炭酸誘導体
 *BT1 有機硫黄化合物
 NT1 チオシアン酸アンモニウム
 RT イソチオシアネート
 RT チオシアン酸

チオソルビックプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24
 二酸化硫黄は、スクラバーで亜硫酸マグ
 ネシウムを亜硫酸水素に変換され、可溶
 性亜硫酸マグネシウムと炭酸カルシウム
 沈殿物に再生される。
 *BT1 脱硫
 RT ガス洗浄機
 RT 廃棄物処理

チオナフテン

UF ベンゾチオフェン
 *BT1 複素環式化合物
 *BT1 有機硫黄化合物
 RT 多環式硫黄ヘテロサイクル

チオナリド

UF ナフチル化チオグリコールアミノ
 *BT1 アミド
 *BT1 チオール
 BT1 試薬
 RT グリコール酸

チオニン

*BT1 アミン
 *BT1 複素環式化合物
 *BT1 有機窒素化合物
 *BT1 有機硫黄化合物
 RT フェノチアジン

チオネート

ETDE: 1976-11-17
 *BT1 有機硫黄化合物

チオフェノール

*BT1 有機硫黄化合物

チオフェン

*BT1 複素環式化合物
 *BT1 有機硫黄化合物
 RT 多環式硫黄ヘテロサイクル
 RT t t a

チオフェンス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-11-23
 USE 多環式硫黄ヘテロサイクル

チオペンタール

1996-10-23
 1996年10月まで有効なディスクリプタで
 あった。
 USE バルビツール酸塩
 USE 有機硫黄化合物

チオホスゲン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 有機塩素化合物
USE 有機硫黄化合物

チオリン酸エステル

*BT1 エステル類
NT1 ガンマホス
NT1 シスタホス
NT1 パラチオン
RT 有機リン化合物
RT 有機硫黄化合物

チオ化合物

USE 有機硫黄化合物

チオ酸

*BT1 有機酸
*BT1 有機硫黄化合物
RT シスタホス

チオ尿素

*BT1 チオ尿素類
*BT1 抗甲状腺薬

チオ尿素類

UF チオカルバミド
*BT1 炭酸誘導体
*BT1 有機硫黄化合物
NT1 チオ尿素
NT1 β アミノエチルイソチオ尿素
RT アミド

チオ硫酸塩

RT 硫酸塩

チキソトロピー

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1976-07-07
振動力を受けたときに、ゲルが液化する性質。

RT ゲル
RT レオロジー
RT 安定性
RT 塑性
RT 粘性

ちぎれ不安定性

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-09-11
*BT1 プラズママクロ不安定性
RT プラズマ分散

チグリス川

INIS: 1988-05-13; ETDE: 1988-06-24
*BT1 川
RT イラク共和国
RT トルコ共和国

チコナル

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1975-12-16
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE 鉄基合金

チタン

*BT1 遷移元素
NT1 アルファチタニウム
NT1 ベータチタニウム
RT クロール法

チタン 38

2008-01-28
*BT1 チタン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

チタン 39

1988-11-16
*BT1 チタン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

チタン 40

INIS: 1990-05-16; ETDE: 1990-06-01
*BT1 チタン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

チタン 41

*BT1 チタン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

チタン 42

*BT1 チタン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

チタン 43

*BT1 チタン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

チタン 44

*BT1 チタン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

チタン 44 ターゲット

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-09-11
BT1 ターゲット

チタン 45

*BT1 チタン同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

チタン 45 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

チタン 46

*BT1 チタン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

チタン 46 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

チタン 46 反応

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1981-06-13
*BT1 重イオン反応

チタン 47

*BT1 チタン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

チタン 47 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

チタン 48

*BT1 チタン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

チタン 48 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

チタン 48 ビーム

INIS: 1989-05-29; ETDE: 1989-06-21
*BT1 イオンビーム

チタン 48 反応

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1978-03-08
*BT1 重イオン反応

チタン 49

*BT1 チタン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
RT チタン 49 反応

チタン 49 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

チタン 49 反応

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1985-09-24
*BT1 重イオン反応
RT チタン 49

チタン 50

*BT1 チタン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
RT チタン 50 反応

チタン 50 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

チタン 50 ビーム

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 イオンビーム

チタン 50 反応

*BT1 重イオン反応
RT チタン 50

チタン 51

- *BT1 チタン同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

チタン 52

- *BT1 チタン同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

チタン 53

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-09-15

- *BT1 チタン同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

チタン 54

1980-11-07

- *BT1 チタン同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

チタン 55

INIS: 1991-02-11; ETDE: 1981-01-30

- *BT1 チタン同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

チタン 56

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1981-01-30

- *BT1 チタン同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

チタン 57

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05

- *BT1 チタン同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

チタン 58

2005-03-11

- *BT1 チタン同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

チタン 59

2005-03-11

- *BT1 チタン同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

チタン 60

2005-03-11

- *BT1 チタン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体

- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

チタン 61

2008-01-28

- *BT1 チタン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

チタン 62

2008-01-28

- *BT1 チタン同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

チタン 63

2008-01-28

- *BT1 チタン同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

チタンアルセニド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-06-14

1993年1月から2008年2月まで、
TITANIUM COMPOUNDS および
ARSENIDES がこの概念を表現するために
使用された。

- *BT1 チタン化合物
- *BT1 ヒ化物

チタンイオン

- *BT1 イオン

チタンタンングステン酸塩

2000-04-12

- *BT1 タングステン酸塩
- *BT1 チタン化合物

チタン化合物

1997-06-19

- BT1 遷移元素化合物
- NT1 ケイ化チタン
- NT1 ケイ酸チタン
- NT1 セレン化チタン
- NT1 チタンアルセニド
- NT1 チタンタンングステン酸塩
- NT1 チタン化合物
- NT1 チタン酸塩
 - NT2 チタン酸カドミウム
 - NT2 チタン酸ストロンチウム
 - NT2 チタン酸リチウム
 - NT2 plzt (チタン酸ジルコン酸
ランタン鉛)
 - NT2 pzt (ジルコンチタン酸鉛)
- NT1 チタン硝酸塩
- NT1 テルル化チタン
- NT1 ハロゲン化チタン
 - NT2 フッ化チタン
 - NT2 ヨウ化チタン
 - NT2 塩化チタン
 - NT2 臭化チタン
- NT1 ホウ化チタン
- NT1 リン化チタン
- NT1 リン酸チタン
- NT1 酸化チタン
- NT1 水酸化チタン
- NT1 水素化チタン
- NT1 炭化チタン

NT1 窒化チタン

NT1 硫化チタン

NT1 硫酸チタン

チタン化合物

2013-06-03

基幹(陽イオン)化合物のデスクリプターと
それに対するイオンのデスクリプターを
組み合わせ、特定の化合物をインデック
スする。

- *BT1 チタン化合物

チタン基合金

UF トランセージ117合金

UF トランセージ120合金

UF トランセージ129合金

UF トランセージ134合金

UF トランセージ175合金

UF 合金-60t

UF 合金-vt30

SF 合金-ts5

*BT1 チタン合金

NT1 合金-ti78cr11mo7a
l3

NT1 合金-ti88mo8al3

NT1 合金-ti89al6mo3

NT1 合金-ti90al6

NT1 合金-ti90al6mo3

NT1 合金-ti90al6v4

NT1 合金-ti90mo7al2

NT1 合金-ti91al4mo3

NT1 合金-ti91al5cr2

NT1 合金-ti99

チタン鉱石

INIS: 1993-01-13; ETDE: 1992-09-14

- BT1 鉱石

チタン合金

1996-11-13

1%以上のチタン (Ti) を含む合金。

UF ニチノール

*BT1 遷移元素合金

NT1 ni-o-nel

NT1 インコロイ901

NT1 ウディメット合金

NT2 ウディメット500

NT2 合金-ni53co19cr15mo5
al4ti3

NT3 ウディメット700

NT1 カーボロイ

NT1 コーネル

NT1 ステンレス鋼-jbk-75

NT1 チタン基合金

NT2 合金-ti78cr11mo7
al3

NT2 合金-ti88mo8al3

NT2 合金-ti89al6mo3

NT2 合金-ti90al6

NT2 合金-ti90al6mo3

NT2 合金-ti90al6v4

NT2 合金-ti90mo7al2

NT2 合金-ti91al4mo3

NT2 合金-ti91al5cr2

NT2 合金-ti99

NT1 チタン添加合金

NT2 ジュラニッケル

NT2 鋼-cr15ni15moti
b

NT2 鋼-cr17ni13mo2t
i

NT2 鋼-c r 17 n i 13 m o 3 t i
NT2 鋼-c r 18 n i 10 t i
NT3 ステンレス鋼-3 2 1
NT2 鋼-c r 18 n i 12 t i
NT2 鋼-c r 18 n i 9 t i
NT2 合金-n i 5 l c r 4 8
NT3 インコネル 6 7 1
NT2 合金-n i 5 9 c r 3 0 f e 9
NT3 インコネル 6 9 0
NT2 合金-f e 46 n i 33 c r 2 1
NT3 インコロイ 8 0 0
NT3 インコロイ 8 0 2
NT2 合金-f e 44 n i 33 c r 2 1
NT3 インコロイ 8 0 0 h
NT2 合金-i n -1 0 2
NT2 合金-m o 9 9
NT3 合金-z m -2 a
NT3 合金-t z m
NT2 合金-n -1 0 m
NT2 合金-n i 43 f e 30 c r 2 2 m o 3
NT3 インコロイ 8 2 5
NT2 合金-n i 61 c r 22 m o 9 n b 4 f e 3
NT3 インコネル 6 2 5
NT2 合金-n i 73 c r 20 m n 3 n b 3
NT3 インコネル 8 2
NT2 合金-n i 74 c r 13 a l 6 m o 4
NT3 インコネル 7 1 3 c
NT2 合金-n i 75 c r 12 a l 6 m o 5
NT3 インコネル 7 1 3 l c
NT2 合金-n i 78 c r 2 1
NT2 合金-n i 53 c r 19 f e 19 n b 5 m o 3
NT3 インコネル 7 1 8
NT2 合金-n i 70 m o 17 c r 7 f e 5
NT3 ハステロイン
NT3 i n o r -8
NT2 合金-n i 76 c r 15 f e 8
NT3 インコネル 6 0 0
NT1 ディスカロイ
NT1 レネイ-1 0 0
NT1 レネイ 8 0
NT1 レネイ 9 5
NT1 鋼-c r 11 n i 10 m o 2 t i -1
NT1 鋼-n i 26 c r 15 t i 2 m o v a l b
NT2 合金-a -2 8 6
NT1 鋼-n i 36 c r 12 t i 3 a l -1
NT1 合金-n i 60 c o 15 c r 10 a l 6 t i 5 m o 3
NT2 合金-i n -1 0 0
NT1 合金-b -1 9 0 0
NT1 合金-c 1 0 3
NT1 合金-d -9 7 9
NT1 合金-i n -8 5 3
NT1 合金-m -8 1 3
NT1 合金-m a r -m 2 4 6
NT1 合金-n 2 8 t 3
NT1 合金-n i 41 f e 40 c r 1 6 n b 3
NT2 インコネル 7 0 6

NT1 合金-n i 46 c r 23 c o 1 9 t i 5 a l 4
NT2 合金-i n -9 3 9
NT1 合金-n i 50 c o 20 c r 1 5 a l 5 m o 5
NT2 ニモニック 1 0 5
NT1 合金-n i 59 c r 20 c o 1 7 t i 2
NT1 合金-n i 61 c r 16 c o 9 a l 3 t i 3 w 3
NT2 合金-i n -7 3 8
NT1 合金-n i 73 c r 15 f e 7 t i 3
NT2 インコネル x 7 5 0
NT1 合金-n i 76 c r 20 t i 2
NT2 ニモニック 8 0 a
NT1 合金-n i 77 c r 20 t i 2
NT1 合金-n t 2 5 a 5
NT1 合金-n i 43 f e 33 c r 16 m o 3
NT2 ニモニック p e 1 6
NT1 合金-n i 55 c o 17 c r 15 m o 5 a l 4 t i 4
NT2 アストロロイ
NT1 合金-n i 55 c r 19 c o 11 m o 10 t i 3
NT2 レネイ 4 1
NT1 合金-n i 58 c r 20 c o 14 m o 4 t i 3
NT2 ワスパロイ

チタン酸カドミウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14

BT1 カドミウム化合物

*BT1 チタン酸塩

チタン酸ストロンチウム

INIS: 1990-05-17; ETDE: 1976-09-28

*BT1 ストロンチウム化合物

*BT1 チタン酸塩

チタン酸リチウム

2003-06-04

*BT1 チタン酸塩

*BT1 リチウム化合物

チタン酸塩

1997-06-17

*BT1 チタン化合物

BT1 酸素化合物

NT1 チタン酸カドミウム

NT1 チタン酸ストロンチウム

NT1 チタン酸リチウム

NT1 p l z t (チタン酸ジルコン酸ラ
ンタン鉛)

NT1 p z t (ジルコンチタン酸鉛)

RT 酸化チタン

チタン硝酸塩

*BT1 チタン化合物

*BT1 硝酸塩

チタン石

UF クサビ石

*BT1 ケイ酸塩鉱物

RT ケイ酸チタン

チタン添加合金

1996-11-13

1%未満のチタン (Ti) を含む合金は
ここに含まれる。

*BT1 チタン合金

NT1 ジュラニッケル
NT1 鋼-c r 15 n i 15 m o t i b
NT1 鋼-c r 17 n i 13 m o 2 t i
NT1 鋼-c r 17 n i 13 m o 3 t i
NT1 鋼-c r 18 n i 10 t i
NT2 ステンレス鋼-3 2 1
NT1 鋼-c r 18 n i 12 t i
NT1 鋼-c r 18 n i 9 t i
NT1 合金-n i 5 l c r 4 8
NT2 インコネル 6 7 1
NT1 合金-n i 5 9 c r 3 0 f e 9
NT2 インコネル 6 9 0
NT1 合金-f e 46 n i 33 c r 2 1
NT2 インコロイ 8 0 0
NT2 インコロイ 8 0 2
NT1 合金-f e 44 n i 33 c r 2 1
NT2 インコロイ 8 0 0 h
NT1 合金-i n -1 0 2
NT1 合金-m o 9 9
NT2 合金-z m -2 a
NT2 合金-t z m
NT1 合金-n -1 0 m
NT1 合金-n i 43 f e 30 c r 2 2 m o 3
NT2 インコロイ 8 2 5
NT1 合金-n i 61 c r 22 m o 9 n b 4 f e 3
NT2 インコネル 6 2 5
NT1 合金-n i 73 c r 20 m n 3 n b 3
NT2 インコネル 8 2
NT1 合金-n i 74 c r 13 a l 6 m o 4
NT2 インコネル 7 1 3 c
NT1 合金-n i 75 c r 12 a l 6 m o 5
NT2 インコネル 7 1 3 l c
NT1 合金-n i 78 c r 2 1
NT1 合金-n i 53 c r 19 f e 19 n b 5 m o 3
NT2 インコネル 7 1 8
NT1 合金-n i 70 m o 17 c r 7 f e 5
NT2 ハステロイン
NT2 i n o r -8
NT1 合金-n i 76 c r 15 f e 8
NT2 インコネル 6 0 0

チタン同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 チタン 38

NT1 チタン 39

NT1 チタン 40

NT1 チタン 41

NT1 チタン 42

NT1 チタン 43

NT1 チタン 44

NT1 チタン 45

NT1 チタン 46

NT1 チタン 47

NT1 チタン 48

NT1 チタン 49

NT1 チタン 50

NT1 チタン 51

NT1 チタン 52

NT1 チタン 53

NT1 チタン 54

NT1 チタン 55

NT1 チタン 56

NT1 チタン 57

NT1 チタン 58
 NT1 チタン 59
 NT1 チタン 60
 NT1 チタン 61
 NT1 チタン 62
 NT1 チタン 63

チタン複合物

*BT1 遷移元素複合物

チップベーン付ローター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13
 ローター先端に直角に取り付けられた小さな翼を持つ水平軸タービン。
 UF 動的インデューサ使用回転翼
 BT1 回転子
 RT 水平軸風力タービン
 RT 風力タービン

チッペ石

1997-01-28
 1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ウラン鉱物
 USE 硫酸塩鉱物

チフス

*BT1 リケッチア感染症
 RT リケッチア

チベット

2000-04-12
 *BT1 中華人民共和国

チミジル酸

*BT1 スクレオチド
 RT チミン

チミジン

*BT1 スクレオシド
 *BT1 ピリミジン類
 RT チミン

チミン

1996-07-08
 UF 5-メチルウラシル
 UF 5-メチルウラシル
 *BT1 ウラシル
 RT チミジル酸
 RT チミジン

チムケン合金

2000-04-12
 *BT1 コバルト合金
 *BT1 ニッケルクロム鋼
 *BT1 モリブデン合金

チモール

UF イソプロピルクレゾール
 UF サイム樟脳
 UF ヒドロキシパラシメン
 UF 胸腺酸
 *BT1 フェノール類
 RT シメン

チャ

1980-11-07
 USE チャノキ

チャーノフの顔形グラフ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
 多次元のデータセットの分析に使われる定型化された顔。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE コンピュータグラフィックス
 USE データ処理

チャームバリオン

INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-02-05
 1987年12月まで、CHARMED BARYON RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
 UF チャームバリオン共鳴
 *BT1 チャーム粒子
 *BT1 バリオン
 NT1 λc +バリオン
 NT1 λc (2 6 2 5) バリオン
 NT1 ξc +バリオン
 NT1 $\xi c 0$ バリオン
 NT1 σc (2 4 5 5) バリオン
 NT1 ωc 中性バリオン

チャームバリオン共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-10-19
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE チャームバリオン

チャーム中間子

INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-02-02
 1988年2月まで、CHARMED MESON RESONANCESがETDEでこの概念を表現するために使用された。
 UF チャーム中間子共鳴
 UF d 共鳴
 *BT1 チャーム粒子
 *BT1 中間子
 NT1 $b c$ 中間子
 NT1 $d^* 2$ (2 4 6 0) 中間子
 NT1 $d^* s$ (2 1 1 0) 中間子
 NT1 d^* (2 0 1 0) 中間子
 NT1 $d 1$ (2 4 2 0) 中間子
 NT1 d 中間子
 NT2 d ・中間子
 NT2 d +中間子
 NT2 $d 0$ 中間子
 NT3 反 $d 0$ 中間子
 NT1 $d s$ 中間子
 NT1 $d s - 2 5 3 6$ 中間子

チャーム中間子共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1978-01-23
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE チャーム中間子

チャーム粒子

1995-09-08
 BT1 素粒子
 NT1 チャームバリオン
 NT2 λc +バリオン
 NT2 λc (2 6 2 5) バリオン
 NT2 ξc +バリオン
 NT2 $\xi c 0$ バリオン
 NT2 σc (2 4 5 5) バリオン
 NT2 ωc 中性バリオン
 NT1 チャーム中間子
 NT2 $b c$ 中間子
 NT2 $d^* 2$ (2 4 6 0) 中間子
 NT2 $d^* s$ (2 1 1 0) 中間子
 NT2 d^* (2 0 1 0) 中間子

NT2 $d 1$ (2 4 2 0) 中間子
 NT2 d 中間子
 NT3 d ・中間子
 NT3 d +中間子
 NT3 $d 0$ 中間子
 NT4 反 $d 0$ 中間子
 NT2 $d s$ 中間子
 NT2 $d s - 2 5 3 6$ 中間子
 NT1 c クォーク
 NT2 c アンチクォーク
 RT アイソスピン
 RT カラーモデル
 RT クォーク模型
 RT チャームニュウム
 RT ハドロン
 RT 超電荷
 RT $s u$ (3) 群

チャーモニウム

INIS: 1995-09-08; ETDE: 1976-11-01
 チャームクォークと反チャーモニウム束縛状態。

BT1 クォーコニウム
 *BT1 中間子
 NT1 ηc (2 9 8 0) 中間子
 NT1 ηc (3 5 9 0) 中間子
 NT1 ϕ (3 6 8 5) 中間子
 NT1 ϕ (3 7 7 0) 中間子
 NT1 ϕ (4 0 4 0) 中間子
 NT1 ϕ (4 1 6 0) 中間子
 NT1 ϕ (4 4 1 5) 中間子
 NT1 $\chi 0$ (3 4 1 5) 中間子
 NT1 $\chi 1$ (3 5 1 0) 中間子
 NT1 $\chi 2$ (3 5 5 5) 中間子
 NT1 j / ϕ (3 0 9 7) 中間子
 RT チャーム粒子
 RT フレーバーモデル
 RT ミューオニウム
 RT 束縛状態
 RT c クォーク

チャイニーズハムスター

USE ハムスター

チャイニーズハムスター卵巣細胞 (ch o 細胞)

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-09-15
 USE $ch o$ 細胞 (チャイニーズハムスター卵巣細胞)

チャカルタヤ

*BT1 ボリビア共和国

チャタヌーガ

2000-04-12
 *BT1 テネシー州
 BT1 市街地

チャタヌーガ頁岩

INIS: 1977-03-14; ETDE: 2002-06-13
 USE チャタヌーガ累層

チャタヌーガ累層

INIS: 1977-03-14; ETDE: 1976-01-23
 UF チャタヌーガ頁岩
 *BT1 アパラチア山脈盆地
 BT1 地質学構成
 RT アーカンソー州
 RT アラバマ州
 RT イリノイ州
 RT ウラン鉱床
 RT ウラン鉱石
 RT オイルシェール鉱床

- RT オクラホマ州
- RT オハイオ州
- RT カンザス州
- RT ケンタッキー州
- RT ジョージア州
- RT テネシー州
- RT ミシシッピ州
- RT ミズーリ州
- RT 黒色頁岩
- RT 地層

チャタフチ川

- 2000-04-12
- *BT1 川
- RT アラバマ州
- RT ジョージア州
- RT フロリダ州

チャップマン・エンスコッグ理論

- RT 輸送理論

チャップマン・コルモゴロフ方程式

- 過去の既知の状態という観点から、ある時刻の遷移確率としての状態を定める確率過程の理論で使われる一組の方程式。
- SF コルモゴロフ方程式
- *BT1 微分方程式
- RT マルコフ過程
- RT 確率過程
- RT 原子炉動特性方程式

チャップマン・フェラーロ問題

- RT 太陽風
- RT 輸送理論

チャド共和国

- BT1 アフリカ
- BT1 発展途上国

チャノキ

- INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
- UF チャ
- *BT1 双子葉植物綱
- RT お茶の葉
- RT 飲料

チャンディーガルサイクロトロン

- INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24
- *BT1 可変エネルギーサイクロトロン

チャンドラセカール・フェルミ理論

- USE チャンドラセカール理論

チャンドラセカール理論

- UF チャンドラセカール・フェルミ理論
- RT 恒星
- RT 天体物理学

チャンネルング

- UF コーニング
- UF ディチャネリング
- UF ブロッキング
- NT1 イオンチャネリング
- NT1 電子チャネリング
- NT1 陽子チャネリング
- NT1 陽電子チャネリング

チャンネル (原子炉)

- USE 原子炉チャンネル

チャンパー型熱処理炉

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
- UF 窒素
- UF 窒炉
- BT1 窯

チューコライト

- 1996-06-26
- *BT1 ウラン鉱物
- *BT1 トリウム鉱物
- *BT1 ビチューメン
- RT 希土類
- RT 閃ウラン鉱

チューブ模型

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
- USE コヒーレントチューブ模型

チュー・ロー理論

- BT1 計算法
- RT 強い相互作用

チュクチ海

- INIS: 1997-08-20; ETDE: 1985-07-19
- アジアと北アメリカの間にあるベーリング海峡の北方にある北極海の一部。
- *BT1 北極海
- RT アラスカ州
- RT シベリア
- RT 北極地帯

チュコトカ炉

- USE ビリーピン炉

チュニジアの機関

- 2004-03-31
- BT1 国家機関

チュニジア共和国

- BT1 アフリカ
- BT1 アラブ諸国
- BT1 発展途上国

チョークリバー

- *BT1 オンタリオ州

チョークリバーサイクロトロン

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
- USE c r n l 超伝導サイクロトロン

チョークリバープール試験炉

- USE p t r 炉

チョークリバー原子力研究所

- *BT1 カナダ原子力公社
- RT カナダ

チョークリバー超伝導サイクロトロン

- INIS: 1993-11-04; ETDE: 2002-06-13
- USE c r n l 超伝導サイクロトロン

チョークリバー z e d - 2 号炉

- INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
- USE z e d - 2 号炉

チョーク (石灰石)

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
- USE 石灰石

チョーク (方解石)

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
- USE 方解石

チョクラルスキー法

- BT1 結晶成長法
- RT 結晶成長

チョッパ(中性子)

- USE 中性子チョッパ

チョッパ(ビーム)

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03
- USE ビームパルサー

チラコイド膜のタンパク質

- INIS: 1993-08-05; ETDE: 1987-07-31
- *BT1 膜タンパク質
- NT1 フィコビリ蛋白質
- NT2 フィコシアニン
- RT 光合成
- RT 光合成膜

チラミン

- *BT1 アミン
- *BT1 フェノール類
- *BT1 交感神経模倣薬

チリの機関

- 2004-03-31
- BT1 国家機関

チリ共和国

- 1997-06-17
- *BT1 南アメリカ
- BT1 発展途上国
- RT アンデス山脈
- RT タティオ地熱発電所

チル油

- USE ごま油

チロカルシトニン

- *BT1 甲状腺ホルモン
- RT カルシウム

チロキシソ

- UF t 4 ホルモン (チロキシソ)
- *BT1 アミノ酸
- *BT1 甲状腺ホルモン
- *BT1 有機ヨウ素化合物
- RT エーテル類
- RT チログロブリン
- RT チロニン

チログロブリン

- *BT1 グロブリン
- RT チロキシソ
- RT ヨウ素
- RT 甲状腺
- RT 甲状腺ホルモン

チロシナーゼ

- *BT1 ヒドロキシラーゼ

チロシン

- *BT1 アミノ酸
- *BT1 ヒドロキシ酸
- RT ジョードチロシン
- RT フェニルアラニン
- RT メチルチロシン (methyl tyrosine)
- RT メラニン

チロニン

- UF デシオドチロキシソ
- *BT1 アミノ酸

- *BT1 ヒドロキシ酸
- *BT1 ペプチドホルモン
- RT エーテル類
- RT ジョードサイロニン
- RT チロキシン
- RT トリヨードチロン
- RT 甲状腺ホルモン

チロン

- *BT1 スルホン酸
- *BT1 ナトリウム化合物
- *BT1 ポリフェノール
- BT1 試薬

ツイスター理論

- INIS: 1978-07-31; ETDE: 1975-08-19
 時空間の量子化されたポイント。
 UF ペンローズ・ツイスター理論
 RT 時空
 RT 重力
 RT 統一場理論
 RT 量子力学

ツイッターベバークング

- RT 量子力学

ツイッタウ教育研究炉

- 1980-11-07
 USE z l f r 炉

ツヴェンテンドルフ炉

- INIS: 1982-09-21; ETDE: 1982-10-20
 USE ツルナーフェルト炉

ツール(教育的)

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
 USE 教育ツール

ツェツェバエ

- USE グロシナ属

ツェナーダイオード

- USE 接合ダイオード

ツェマツハ・グラウバー形式

- 1996-07-15
 1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
 SEE 散乱
 SEE 熱中性子

ツェランリニアック

- INIS: 1996-07-23; ETDE: 1979-05-25
 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 線形加速器

ツガ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-02-02
 ツガ属。
 *BT1 球果植物門

ツナソ属

- *BT1 双子葉植物綱
- NT1 ジュート

ツノガレイ

- *BT1 魚類
- RT 海産食品
- RT 食物連鎖

ツバル

- 1991-07-02
 *BT1 ミクロネシア連邦
 RT 太平洋

つぶし加工

1992年2月まで、現在はCOMMINUTIONが使用されているpulverizingの概念を表現するために使用された。

- BT1 粉碎
- RT 選鉱 (ore processing)
- RT 選炭
- RT 破砕
- RT 微粉機

ツベルクリン

- BT1 抗原

ツヤムン石

- *BT1 ウラン鉱物
- *BT1 酸化鉱物
- RT 酸化ウラン
- RT 酸化カルシウム
- RT 酸化バナジウム

ツリウム

- *BT1 希土類

ツリウム 144

- 2005-11-22
 *BT1 ツリウム同位体
 *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 希土類核
 *BT1 陽子崩壊放射性同位体

ツリウム 145

- INIS: 2003-01-03; ETDE: 2002-12-26
 *BT1 ツリウム同位体
 *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 希土類核
 *BT1 陽子崩壊放射性同位体

ツリウム 146

- INIS: 2003-01-03; ETDE: 2002-12-26
 *BT1 ツリウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 希土類核
 *BT1 陽子崩壊放射性同位体

ツリウム 147

- 1982-06-09
 *BT1 ツリウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 希土類核
 *BT1 陽子崩壊放射性同位体

ツリウム 148

- 1982-06-09
 *BT1 ツリウム同位体
 *BT1 β+崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 希土類核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

ツリウム 149

- INIS: 1985-04-22; ETDE: 1985-05-07
 *BT1 ツリウム同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 希土類核

ツリウム 150

- 1981-09-17
 *BT1 ツリウム同位体

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核

ツリウム 151

- INIS: 1982-08-27; ETDE: 1976-11-17
 *BT1 ツリウム同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 希土類核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ツリウム 152

- INIS: 1980-12-01; ETDE: 1980-09-05
 *BT1 ツリウム同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 希土類核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ツリウム 153

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 α崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ツリウム 154

- INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
 *BT1 ツリウム同位体
 *BT1 α崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 希土類核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ツリウム 155

- 1976-01-28
 *BT1 ツリウム同位体
 *BT1 α崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 希土類核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ツリウム 156

- 1976-03-02
 *BT1 ツリウム同位体
 *BT1 α崩壊放射性同位体
 *BT1 β+崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 希土類核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 157

- 1977-01-25
 *BT1 ツリウム同位体
 *BT1 α崩壊放射性同位体
 *BT1 β+崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 希土類核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 158

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核

- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 159

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 160

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 161

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 162

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 163

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ツリウム 164

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 165

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ツリウム 166

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ツリウム 167

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ツリウム 168

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ツリウム 169

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

ツリウム 169 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ツリウム 170

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ツリウム 171

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 年寿命放射性同位体

ツリウム 171 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1982-01-21
BT1 ターゲット

ツリウム 172

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ツリウム 173

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

ツリウム 174

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 175

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 176

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 177

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 178

2008-01-25

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ツリウム 179

2008-01-25

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ツリウムイオン

- *BT1 イオン

ツリウムカーバイド

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ツリウム化合物

ツリウムケイ化物

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1976-01-23

- *BT1 ケイ化物
- *BT1 ツリウム化合物

ツリウムケイ酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-09

- *BT1 ケイ酸塩
- *BT1 ツリウム化合物

ツリウムセレン化合物

- *BT1 セレン化合物
- *BT1 ツリウム化合物

ツリウムテルル化合物

- *BT1 ツリウム化合物
- *BT1 テルル化合物

ツリウムハロゲン化合物

2012-07-25

- *BT1 ツリウム化合物
- *BT1 ハロゲン化合物
- NT1 フッ化ツリウム
- NT1 ヨウ化ツリウム
- NT1 塩化ツリウム
- NT1 臭化ツリウム

ツリウムリン化合物

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1975-11-28

1996年7月から2007年11月まで、*THULIUM COMPOUNDS* および *PHOSPHIDES* がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 ツリウム化合物

*BT1 リン化合物

トリウム化合物

1997-06-19

BT1 希土類化合物

NT1 リン酸トリウム

NT1 トリウムカーバイド

NT1 トリウムケイ化物

NT1 トリウムケイ酸塩

NT1 トリウムセレン化合物

NT1 トリウムテルル化合物

NT1 トリウムハロゲン化合物

NT2 フッ化トリウム

NT2 ヨウ化トリウム

NT2 塩化トリウム

NT2 臭化トリウム

NT1 トリウムリン化合物

NT1 トリウム水素化合物

NT1 トリウム窒化物

NT1 ヒ化トリウム

NT1 ホウ化トリウム

NT1 過塩素酸トリウム

NT1 酸化トリウム

NT1 硝酸トリウム

NT1 水酸化トリウム

NT1 硫化トリウム

NT1 硫酸トリウム

トリウム基合金

*BT1 トリウム合金

トリウム合金

1%以上のトリウム (Tm) を含む合金。

*BT1 希土類合金

NT1 トリウム基合金

NT1 トリウム添加合金

トリウム水素化合物

*BT1 トリウム化合物

*BT1 水素化合物

トリウム窒化物

*BT1 トリウム化合物

*BT1 窒化物

トリウム添加合金

1%未満のトリウム (Tm) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 トリウム合金

*BT1 希土類添加合金

トリウム同位体

BT1 同位体

NT1 トリウム 144

NT1 トリウム 145

NT1 トリウム 146

NT1 トリウム 147

NT1 トリウム 148

NT1 トリウム 149

NT1 トリウム 150

NT1 トリウム 151

NT1 トリウム 152

NT1 トリウム 153

NT1 トリウム 154

NT1 トリウム 155

NT1 トリウム 156

NT1 トリウム 157

NT1 トリウム 158

NT1 トリウム 159

NT1 トリウム 160

NT1 トリウム 161

NT1 トリウム 162

NT1 トリウム 163

NT1 トリウム 164

NT1 トリウム 165

NT1 トリウム 166

NT1 トリウム 167

NT1 トリウム 168

NT1 トリウム 169

NT1 トリウム 170

NT1 トリウム 171

NT1 トリウム 172

NT1 トリウム 173

NT1 トリウム 174

NT1 トリウム 175

NT1 トリウム 176

NT1 トリウム 177

NT1 トリウム 178

NT1 トリウム 179

トリウム複合物

*BT1 希土類複合物

ツルナーフェルト炉

ツヴェンテンドルフ、オーストリア。建設は終了、しかし、1987年、運転されることなく、廃炉。

UF ツヴェンテンドルフ炉

*BT1 沸騰水型原子炉

ツンドラ

RT 気候

RT 北極地帯

RT 陸上生態系

ディアブロ・キャニオン-1号炉

パシフィック・ガス・アンド・エレクトリック社、アビラビーチ、カリフォルニア州、米国。

UF パシフィックガス・ディアブロ峡谷-1号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ディアブロ・キャニオン-2号炉

パシフィック・ガス・アンド・エレクトリック社、アビラビーチ、カリフォルニア州、米国。

UF パシフィックガス・ディアブロ峡谷-2号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ディーゼルエンジン

1990-12-06

1990年12月まで、DIESEL MOTORSがこの概念を表現するために使用された。

UF ディーゼルモーター

*BT1 内燃機関

RT 燃料噴射装置

RT 複式燃料機関

ディーゼルオイル(断片)

INIS: 1992-01-09; ETDE: 1976-03-11

USE ディーゼル燃料

ディーゼルモーター

1990-12-06

1990年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ディーゼルエンジン

ディーゼル燃料

1991-10-10

UF ディーゼルオイル(断片)

*BT1 液体燃料

*BT1 軽油

RT エタノール燃料

RT バイオディーゼル燃料

ディープリバー

*BT1 オンタリオ州

ティーパープロジェクト

RT 核兵器

ディーラー

INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-10-03

USE 販売業者

ディールス・アルダー反応

*BT1 環化

ディール変化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-07

USE 日別変化

ティール油

USE ごま油

ディー電極

BT1 電極

RT サイクロトロン

RT 質量分析計

ティウイ地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23

BT1 地熱フィールド

RT フィリピン共和国

ディエン地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-28

BT1 地熱フィールド

RT インドネシア共和国

ディクチオソーム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-08-21

USE ゴルジ複合体

ティグ溶接

*BT1 ミグ溶接

デジタルタイザ

非デジタル情報をデジタル情報に変換するための装置。

*BT1 信号コンディショナー

NT1 らせん型読み取り機デジタルタイザ

NT1 陰極線管デジタルタイザ

NT1 走査測定プロジェクター

NT1 飛点デジタルタイザ

RT アナログ・デジタル変換器

RT あわ箱

RT イメージスキャナ

RT オンライン測定システム

RT データ処理

RT ビデオテープ

RT 信号処理

RT 電子装置

RT 放電箱

デジタルシステム

RT アナログ・デジタル変換器

RT コンピュータ

RT コンピューターアーキテクチャー

RT 電子回路

RT 電子装置
RT d-a 変換器

デジタルフィルター

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1977-07-23
アナログ領域における望ましくない周波数を減衰させるコンピュータによる手段。

RT アレイプロセッサ
RT デジタル周波数分析
RT データ処理
RT 画像処理
RT 周波数分析

デジタル回路

UF 符号化回路
BT1 電子回路
RT 順序回路

デジタル計算機

1996-11-13
CII COMPUTERS、PARAMETER COMPUTERS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF データ処理装置
UF パラメーターコンピュータ
UF c i i コンピュータ
BT1 コンピュータ
NT1 アレイプロセッサ
NT1 スーパーコンピュータ
NT1 マイクロコンピュータ
NT2 パーソナルコンピュータ
NT1 計算機
NT1 耐故障性コンピュータ

デジタル周波数分析

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
アナログ領域における周波数成分を推定するための計算手順。

BT1 周波数分析
RT デジタルフィルター
RT データ処理
RT 数学演算子

ディスクロイ

2000-04-12
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 クロム合金
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マンガン添加合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 炭素添加合金
*BT1 鉄基合金

ディスク(磁気)

USE 磁気ディスク

ディスク型MHD発電機

INIS: 1993-02-19; ETDE: 1979-05-03
UF 放射状超音速流れ m h d 発電機
*BT1 m h d (電磁流体) 発電機

ディチャネリング

USE チャンネリング

ティッセン・ガロクシープロセス

2000-04-12
1993年7月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE 石炭ガス化

ディデリカイト

2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 炭酸塩鉱物
RT ウラン炭酸塩

ディドローリッヒ炉

USE f r j - 2 号炉

ディドロー炉

UKAEA、ハーウェル、英国。
UF u k a e a - ディドロー炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ディフェンスの原子サポート政府機関トリガマーク f 型炉

1993-11-05
USE a f r r i 炉

ディフューザ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-29
流体の高速低圧流が低速高圧流に変換されるダクト、チャンバ、またはセクション。
RT ダクト
RT パイプ
RT バッフル
RT 流体流動
RT m h d (電磁流体力学) チャンネル

ティモール海

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1995-10-03
*BT1 インド洋
RT インドネシア共和国
RT オーストラリア連邦

ディラチーノ

2013-11-07
*BT1 s 粒子(超対称性粒子)
RT ディラトン

ディラックスピノル

2016-05-10
BT1 スピノル
*BT1 ディラック方程式

ディラックの δ 関数

USE δ 関数

ディラック・ヘステン方程式

*BT1 微分方程式

ディラック宇宙論

BT1 宇宙論

ディラック演算子

UF ディラック行列
*BT1 量子演算子
RT ディラック方程式
RT 量子電気力学

ディラック近似

*BT1 近似
RT 量子力学

ディラック形状因子

*BT1 形状因子

ディラック行列

USE ディラック演算子

ディラック単極子

USE 磁気単極子

ディラック方程式

*BT1 場の方程式
*BT1 波動方程式
NT1 ディラックスピノル
RT シュレジンガー方程式
RT ディラック演算子
RT ホルディ・ボートホイゼン変換
RT マヨラナ方程式
RT ヨース・ワインバーグ方程式
RT 電子
RT 特殊相対性理論
RT 量子電気力学

ディラトン

2013-10-24
*BT1 仮説粒子
RT カルーツァ・クライン理論
RT ディラチーノ
RT 弦模型

ディラビア属

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
セルロースをグルコースに分解するができる好熱性菌。1997年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 真菌類

ディリクレの問題

BT1 境界値問題
RT 微分方程式
RT 偏微分方程式

ディルドリン

*BT1 殺虫剤

ティル油

USE ごま油

ディレクトリ

INIS: 1999-03-02; ETDE: 1978-10-23
1999年3月まで、INDEXES がこの概念を表現するために使用された。
BT1 ドキュメントタイプ
RT カタログ
RT 索引

ディンプル炉

非冷却、可変燃料原子炉、UKAEA、ウィンフリス、英国。
UF 重水素減速低エネルギー原子炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 試験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 熱中性子炉

テータピンチ

BT1 ピンチ効果
RT トロイダルテータピンチ装置
RT 線形テータピンチ装置
RT 標準テータピンチ炉

テーブルマウンテン地域

2000-04-12
*BT1 サウスダコタ州

テマチックマッピング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-02-22
USE 多重スペクトル写真

テーリング

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1979-05-31
様々な製品の製造過程で分離した固体残留物。
UF 鉍くず
*BT1 固体廃棄物
NT1 オイルサンド廃石
NT1 工場廃石
RT 改善措置
RT 鉍物廃棄物
RT 選鉍 (ore processing)
RT 分離工程

テールイオン

1994-02-28
運動エネルギー分布の高エネルギー尾部にあるイオン。
UF 高エネルギーイオン
UF 上熱イオン
*BT1 イオン
RT テール電子
RT 非平衡プラズマ
RT 分布関数

テール電子

1994-02-28
暴走ではないが、運動エネルギー分布の高エネルギー尾部にある電子。
UF 高エネルギー電子
UF 上熱電子
*BT1 電子
RT テールイオン
RT 逃走電子
RT 非平衡プラズマ
RT 分布関数

デオキシウリジン

*BT1 ウラシル
*BT1 スクレオシド
*BT1 代謝拮抗薬
RT ヨウ素デオキシウリジン
RT budr (プロモデオキシウリジン)
RT fudr (フルオロデオキシウリジン)

デオキシシチジル酸

1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE スクレオチド

デオキシシチジン

UF デオキシシチジンユリア
*BT1 スクレオシド
*BT1 ピリミジン類
RT シチジン

デオキシシチジンユリア

USE デオキシシチジン
USE 尿

デオキシペントース核酸

USE dna

デオキシリボヌクレアーゼ

USE dna加水分解酵素

デオキシリボース

*BT1 アルデヒド
*BT1 ペントース
RT リボシド

デオキシリボ核酸

USE dna

テオフィリン

UF 1、3-ジメチルキサンチン
*BT1 キサンチン
*BT1 血管拡張薬
*BT1 利尿薬

テオプロマ

1977-04-07
USE カカオノキ

テオプロミン

UF 3、7-ジメチルキサンチン
*BT1 キサンチン
*BT1 血管拡張薬
*BT1 利尿薬

テオリスーデン・ヴォイマー1号炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
USE オルキルトー1号炉

テオリスーデン・ヴォイマー2号炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
USE オルキルトー2号炉

テオリスーデン・ヴォイマー3号炉

2005-09-08
USE オルキルトー3号炉

デカトロン

USE 計数管

デカノール

UF デシルアルコール
*BT1 アルコール

デカヒドロナフタレン

USE デカリン

デカリン

UF デカヒドロナフタレン
*BT1 シクロアルカン
RT ナフタレン

デカルン

USE イオン交換材料

デカルボキシラーゼ

1982-06-09
1982年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 脱炭酸酵素

デカン

1984-04-04
*BT1 アルカン

デカンテーション

BT1 分離工程
RT 堆積作用

デカン酸

UF カプリン酸
*BT1 モノカルボン酸

デカ装置

*BT1 磁気鏡

テキサコガス化プロセス

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1977-05-07
石炭、炭素質燃料と酸素は、華氏1200~2200度、300~4500psiの温度と圧力で、一酸化炭素および水素で反応させる。蒸気は任意に使用することができる。メタン収率を最適化するために、水素と一酸化炭素は反応器に再循環される。高熱量オフガスは、パイプライン品質のアップグレードに適している。
*BT1 石炭ガス化

テキサス州

1997-06-19
*BT1 usa (アメリカ合衆国)
RT ガルヴェストン湾
RT サンアントニオ湾
RT ダルハート盆地
RT パロデュロ流域
RT パンテックスプラント
RT ブラゾス川
RT マタゴルダ湾
RT ユヴァルデ鉍床
RT リオ・グランデ川
RT 二疊紀盆地
RT 米国メキシコ湾岸

テキサス大学トリガ型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE トリガ型テキサス炉

テキサス大学トリガ型炉

1993-11-10
USE トリガ型テキサス炉

テキサス大学実験用トカマク型装置 (text)

INIS: 1978-07-17; ETDE: 1978-03-08
USE text (テキサス大学実験用トカマク型) 装置

テキサス超電導サイクロトロン

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1983-03-24
1990年12月まで、TEXAS A AND MK500 CYCLOTRONがこの概念を表現するために使用された。
UF テキサスa&m大学k500サイクロトロン
*BT1 重イオン加速器
*BT1 超伝導サイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

テキサスA&Mサイクロトロン

UF テキサスa&m可変エネルギーサイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

テキサスa&m可変エネルギーサイクロトロン

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13
USE テキサスa&mサイクロトロン

テキサスa&m大学k500サイクロトロン

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13
1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE テキサス超電導サイクロトロン

デキサメタゾン

*BT1 グルココルチコイド

デキストラン

- *BT1 多糖類
- *BT1 代用血液

デキストリン

- UF でんぷんゴム
- *BT1 多糖類

デキストロン酸

- USE グルコン酸

テキスト編集プログラム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
 テキスト、レポート、またはコンピュータコードなどを作成したり変更したりする、多くの場合コンピュータコードである手段。下記のディスクリプタ、かつまた、適切な場合にはMODIFICATIONSを用いよ。1996年5月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 SEE コンピュータコード

テクストライト

- *BT1 有機高分子

テクタイト

- UF オーストラリアライト
- UF オブシディアナイト
- UF ビリトナイト
- UF モルダバイト
- RT いん石
- RT 鉱物

テクニカル・ライティング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-11-24
 1992年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 SEE ドキュメントタイプ
 SEE 情報

テクネチウム

- UF マスリウム
- *BT1 遷移元素
- *BT1 耐火金属

テクネチウム 100

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 101

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 102

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 103

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核

- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 104

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 105

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 106

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 107

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 108

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 109

- 1976-07-06
- *BT1 テクネチウム同位体
 - *BT1 β -崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 110

- 1976-07-06
- *BT1 テクネチウム同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 β -崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 中重核

テクネチウム 111

- INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02
- *BT1 テクネチウム同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 β -崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核

テクネチウム 112

- INIS: 1990-12-05; ETDE: 1991-01-15
- *BT1 テクネチウム同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 β -崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 中重核

テクネチウム 113

- 1998-10-21
- *BT1 テクネチウム同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 β -崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核

テクネチウム 114

- 2008-01-16
- *BT1 テクネチウム同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 β -崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 中重核

テクネチウム 115

- 2008-01-16
- *BT1 テクネチウム同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 β -崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核

テクネチウム 116

- 2008-01-16
- *BT1 テクネチウム同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 β -崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 中重核

テクネチウム 117

- 2008-01-16
- *BT1 テクネチウム同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 β -崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核

テクネチウム 118

- 2008-01-16
- *BT1 テクネチウム同位体
 - *BT1 β -崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 中重核

テクネチウム 85

- 2008-01-16
- *BT1 テクネチウム同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体

テクネチウム 86

- 2008-01-16
- *BT1 テクネチウム同位体
 - *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 核異性体転移同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体

テクネチウム 87

- 2008-01-16
- *BT1 テクネチウム同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 88

1996-05-14

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 89

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1981-03-16

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

テクネチウム 90

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 91

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 92

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 93

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 94

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 95

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

テクネチウム 96

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 β+崩壊放射性同位体

- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 97

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

テクネチウム 98

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 年寿命放射性同位体

テクネチウム 99

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

テクネチウム 99 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

テクネチウムイオン

- *BT1 イオン

テクネチウムカーバイド

- *BT1 カーバイド
- *BT1 テクネチウム化合物

テクネチウムセレン化物

1992-09-17
*BT1 セレン化物
*BT1 テクネチウム化合物

テクネチウムテルル化物

2000-04-12
1993年1月から2008年2月まで、
TECHNETIUM COMPOUNDS および
TELLURIDES がこの概念を表現するため
に使用された。
*BT1 テクネチウム化合物
*BT1 テルル化物

テクネチウムハロゲン化物

2012-07-25
*BT1 テクネチウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 テクネチウム臭化物
NT1 フッ化テクネチウム
NT1 ヨウ化テクネチウム
NT1 塩化テクネチウム

テクネチウムリン酸塩

INIS: 1981-03-10; ETDE: 1980-10-27
*BT1 テクネチウム化合物

- *BT1 リン酸塩

テクネチウム化合物

- BT1 遷移元素化合物
- BT1 耐火金属化合物
- NT1 テクネチウムカーバイド
- NT1 テクネチウムセレン化物
- NT1 テクネチウムテルル化物
- NT1 テクネチウムハロゲン化物
- NT2 テクネチウム臭化物
- NT2 フッ化テクネチウム
- NT2 ヨウ化テクネチウム
- NT2 塩化テクネチウム
- NT1 テクネチウムリン酸塩
- NT1 テクネチウム酸
- NT1 テクネチウム水素化合物
- NT1 パーテクネチウム酸
- NT1 酸化テクネチウム
- NT1 硫化テクネチウム

テクネチウム基合金

- *BT1 テクネチウム合金

テクネチウム合金

1995-02-27
1%以上のテクネチウム (Tc) を含む
合金。
*BT1 遷移元素合金
NT1 テクネチウム基合金
NT1 テクネチウム添加合金

テクネチウム酸

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形
式のディスクリプタと上記アニオンのデ
ィスクリプタを組み合わせる。
*BT1 テクネチウム化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化テクネチウム

テクネチウム臭化物

1984-08-23
*BT1 テクネチウムハロゲン化物
*BT1 臭化物

テクネチウム水素化合物

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1982-09-10
*BT1 テクネチウム化合物
*BT1 水素化合物

テクネチウム添加合金

1%未満のテクネチウム (Tc) を含む
合金はここに含まれる。
*BT1 テクネチウム合金

テクネチウム同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
 - NT1 テクネチウム 100
 - NT1 テクネチウム 101
 - NT1 テクネチウム 102
 - NT1 テクネチウム 103
 - NT1 テクネチウム 104
 - NT1 テクネチウム 105
 - NT1 テクネチウム 106
 - NT1 テクネチウム 107
 - NT1 テクネチウム 108
 - NT1 テクネチウム 109
 - NT1 テクネチウム 110
 - NT1 テクネチウム 111
 - NT1 テクネチウム 112
 - NT1 テクネチウム 113

- NT1 テクネチウム 114
- NT1 テクネチウム 115
- NT1 テクネチウム 116
- NT1 テクネチウム 117
- NT1 テクネチウム 118
- NT1 テクネチウム 85
- NT1 テクネチウム 86
- NT1 テクネチウム 87
- NT1 テクネチウム 88
- NT1 テクネチウム 89
- NT1 テクネチウム 90
- NT1 テクネチウム 91
- NT1 テクネチウム 92
- NT1 テクネチウム 93
- NT1 テクネチウム 94
- NT1 テクネチウム 95
- NT1 テクネチウム 96
- NT1 テクネチウム 97
- NT1 テクネチウム 98
- NT1 テクネチウム 99

テクネチウム複合物

*BT1 遷移元素複合物

テクノロジーアセスメント

INIS: 1991-08-16; ETDE: 1976-07-07

- RT デルファイ法
- RT 最適技術
- RT 産業
- RT 実行可能性調査
- RT 適正技術

デコミッションング

1996-04-29

- NT1 原子炉デコミッションング
- RT キャンセル
- RT コミッションング
- RT シャットダウン
- RT 改善措置

デコミッションング免許

2013-11-20

- BT1 免許

デザイン

1991-10-08

概念的デザインに限定。より具体的なディスクリプタの使用が推奨される。

- UF デザインレポート
- NT1 コンピュータ支援設計
- NT1 原子炉設計
- RT ダイアグラム
- RT 計画
- RT 工学図面
- RT 仕様
- RT 実行可能性調査

デザイン(仕様書)

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13

- USE 仕様

デザインレポート

2003-10-21

- USE デザイン
- USE 安全レポート

デザイン(技術図面)

ETDE: 2002-06-13

- USE ダイアグラム

デサルフォビブリオ属

INIS: 1993-06-08; ETDE: 1981-11-10
 硫酸を還元して硫化水素にする絶対嫌気性菌の属。

- *BT1 硫酸還元菌

デシオドチロキシン

- USE チロニン

デシメートル波放射(1-3 dm)

2000-03-31

- USE 電波放射
- USE g h z 領域 0 1 - 1 0 0

デシメートル波放射(3-10 dm)

2000-04-12

- USE 電波放射
- USE m h z 領域 1 0 0 - 1 0 0 0

デシルアミンートリ

- USE t d a (トリ-デシルアミン)

デシルアルコール

- USE デカノール

デオキシリボ核酸

- USE d n a

テストテストロン

- *BT1 ケトン
- *BT1 ヒドロオキシ化合物
- *BT1 男性ホルモン

デストルガスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01

唯一の生成物としてチャーガスと熱分解ガス(燃料ガス)を、空気を全く使用しない熱分解室での間接加熱によるガス化で生成するプロセス。1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- SEE 廃棄物処理

テスト油井

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30

- USE 探鉱井

テスト粒子

- RT 荷電粒子

テスラリアコライダー

INIS: 2005-10-27; ETDE: 2002-09-17

TeV エネルギーの超伝導線形加速器。

- *BT1 リニアコライダー

デソクシコルチコステロン酢酸

1996-10-23

1997年3月まで、DOCAがETDEでこの概念を表現するために使用された。

- USE ミネラルコルチコイド

デソノックス法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1990-05-15

- USE sox・nox 複合プロセス

デソレックス法

2000-04-12

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 脱硫

テチャ川

1996-06-26

- *BT1 川
- RT ロシア連邦

デック効果

共鳴粒子の質量スペクトルの力学的ピーク。

- RT 共鳴粒子
- RT 動態

テドラ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03

- *BT1 フッ化脂肪族炭化水素
- *BT1 プラスチック
- *BT1 ポリビニル

テトラエチルアンモニウム臭化物

1996-10-23

1997年3月まで、TEABがETDEでこの概念を表現するために使用された。

- USE 四級アンモニウム化合物
- USE 臭化物

テトラエチル鉛

ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、TELがこの概念を表現するために使用された。

- UF t e l (テトラエチル鉛)
- BT1 鉛化合物
- *BT1 有機金属化合物
- RT 燃料添加剤

テトラクロロベンゾキノン

- USE クロラニル

テトラクロロメタン

1985-07-22

1985年8月まで有効なディスクリプタであった。

- USE 四塩化炭素

テトラサイクリン

1996-10-22

1997年3月まで、CHLORTETRACYCLINEはETDEの有効なディスクリプタであった。

- UF クロルテトラサイクリン
- *BT1 抗生物質
- NT1 オキシテトラサイクリン

テトラセン

- *BT1 多環芳香族炭化水素

テトラゾリウム

- *BT1 テトラゾール
- *BT1 塩化物

テトラゾール

4つの窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。

- *BT1 アゾール
- NT1 テトラゾリウム

テトラチアフルバレン

INIS: 2000-03-29; ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、TTFがこの概念を表現するために使用された。

- UF t t f (テトラチアフルバレン)
- *BT1 複素環式化合物
- *BT1 有機硫黄化合物

テトラチアフルバレンテトラシアノキノジメタン

INIS: 2000-05-02; ETDE: 1975-10-01

USE t t f - t c n q (テトラチアフルバレンテトラシアノキノジメタン)

テトラデカン酸

UF ミリスチン酸
*BT1 モノカルボン酸

テトラヒドロオキシブタン

USE エリスリトール

テトラヒドロナフタレン

USE テトラリン

テトラヒドロピラン

*BT1 ピラン
RT エーテル類

テトラヒドロピロール

USE ピロリジン

テトラヒドロフラン

INIS: 2000-04-04; ETDE: 1979-11-23
UF *t h f* (テトラヒドロフラン)
*BT1 フラン類
NT1 *m t h f* (メチルテトラヒドロフラン)

テトラヒメナ属

*BT1 織毛虫類

テトラフェニルエチレングリコール

2000-04-12
1996年2月まで、*BENZOPINACOL* が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。
USE グリコール

テトラフルオロメタン

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1976-08-24
1985年8月まで有効なディスクリプタであった。
USE 四フッ化炭素

テトラメチルエチレングリコール

USE ビナコール

テトラメチルテラセレナフルバレン

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-04-07
USE *t m t s f*

テトラメチル-4-ピペリドン-n-オキシ

シル
2000-04-12
USE トリアセトンアミン-n-オキシル

テトラメチレンジアミン

USE ブトレン

テトラリン

UF テトラヒドロナフタレン
*BT1 ヒドロ芳香族
*BT1 芳香族
RT ナフタレン

テトリル

2000-04-12
*BT1 アミン
*BT1 ニトロ化合物
*BT1 化学爆薬

テトロイト川

2000-04-12
*BT1 川
RT ミシガン州

テネシートカマク型装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-08
USE *t e n t o k* 炉

テネシー溪谷開発公社

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-01-07
UF *t v a* (テネシー溪谷開発公社)
*BT1 米国の機関
RT ウィドークリーク蒸気プラント
RT キングストン蒸気プラント
RT ショーニー蒸気プラント
RT テネシー溪谷地域
RT パラダイス蒸気プラント
RT リトルテネシー川

テネシー溪谷開発公社-1号炉

ETDE: 2002-06-13
USE *t v a* -1号炉

テネシー溪谷開発公社-2号炉

ETDE: 2002-06-13
USE *t v a* -2号炉

テネシー溪谷地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13
BT1 流域
RT アラバマ州
RT クリンチリバー
RT ケンタッキー州
RT テネシー溪谷開発公社
RT テネシー州
RT テネシー川
RT リトルテネシー川

テネシー州

1997-06-19
*BT1 *u s a* (アメリカ合衆国)
NT1 オークリッジ
NT1 チャタヌーガ
RT オークリッジ保護区
RT カンバーランド川
RT キングストン蒸気プラント
RT クリンチリバー
RT チャタヌーガ累層
RT テネシー溪谷地域
RT テネシー川
RT ミシシッピー川
RT リトルテネシー川
RT 核燃料再処理再循環センター
RT *o r g d p* (オークリッジガス拡散炉)
RT *o r n l* (オークリッジ国立研究所)
RT *y* -12プラント

テネシー川

1997-06-19
*BT1 川
RT アラバマ州
RT ケンタッキー州
RT テネシー溪谷地域
RT テネシー州

テネシン

2017-04-11
2017年3月まで、*ELEMENT 117* がこの概念を表現するために使用された。
UF ウンウンセブチウム
UF エカアスタチン
*BT1 超アクチニド元素

テネシン同位体

2017-04-11
2017年3月まで、*ELEMENT 117 ISOTOPES* がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素117同位体
BT1 同位体

テネロン

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1978-12-20
1997年3月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE ステンレス鋼

テノイルトリフルオロアセトン

USE *t t a*

デバйкаットオフ

USE デバイ長

デバイの遮蔽距離

USE デバイ長

テバイン

1996-07-08
*BT1 モルヒネ

デバイ・シェラー法

BT1 回折方法
RT 構造的化学分析
RT 粉末
RT x線回折

デバイ・ワラー因子

RT 回折
RT 格子振動

デバイ温度

UF 温度(デバイ)
RT 比熱

デバイ遮蔽

USE デバイ長

デバイ長

1999-07-20
UF デバйкаットオフ
UF デバイの遮蔽距離
UF デバイ遮蔽
*BT1 長さ
RT プラズマ密度

テバトロン (フェルミ研究所陽子反陽子コライダー)

INIS: 1984-02-22; ETDE: 2002-06-13
USE フェルミ研究所テバトロン (陽子反陽子衝突型加速器)

テバトロン (陽子反陽子コライダー)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-09-15
1985年7月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE フェルミ研究所テバトロン (陽子反陽子衝突型加速器)

デヒドロエピアンドロステロン

USE ヒドロオキシアンドロステノン

デフェロキサミン

UF *d f a*
*BT1 アミン
BT1 キレート化剤

デブレツェンサイクロトロン

INIS: 1985-05-15; ETDE: 1985-07-18
ハンガリー原子核研究所、デブレツェン、ハンガリー。
UF *a t o m k i* サイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

テフロン

*BT1 プラスチック
*BT1 ポリテトラフルオロエチレン

テヘラン原子力研究センター

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
UF 原子力研究センター、テヘラン
*BT1 イランの機関

テヘラン大学研究炉

1993-11-10
USE *u t r r* 炉

テヘラン大研究炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
USE *u t r r* 炉

デボン紀

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
*BT1 古生代

デボン紀頁岩

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1980-10-27
USE 黒色頁岩

デマンドリミター

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1977-03-08
USE 電流リミッター

テムズ川

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-04-19
*BT1 川

デメスメークライト

1996-06-26
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 酸化鉱物

テメリナー1号炉

INIS: 1986-09-26; ETDE: 1988-02-09
*BT1 ロシア型加圧水型炉

テメリナー2号炉

2003-03-10
*BT1 ロシア型加圧水型炉

デメロール

USE ペチジン

デモクリトス炉

ギリシャ原子力委員会、デモクリトス、ギリシャ。
UF ギリシャ研究炉(デモクリトス炉)
UF *g r r* (デモクリトス) 炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

デュアー瓶

INIS: 1985-07-18; ETDE: 1976-08-24
1985年8月まで、DEWAR FLASKSがこの概念を表現するために使用された。
UF ジュワーびん
BT1 コンテナ

RT 低温学

デュアルエネルギー利用システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
1978年11月から1997年2月まで、DEUSがETDEでこの概念を表現するために使用された。
USE コージェネレーション (cogeneration)

デュアン・アーノルドー1号炉

ニュークリア・マネジメント社、パロ、アイオワ州、米国。
*BT1 沸騰水型原子炉

デュオプラズマトロン

BT1 イオン源
*BT1 プラズマトロン

デュモン石

1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE リン酸塩鉱物

デラウェア州

*BT1 *u s a* (アメリカ合衆国)
RT デラウェア川
RT デラウェア湾
RT 米国東海岸

デラウェア川

*BT1 川
RT デラウェア州
RT ニュージャージー州
RT ニューヨーク州
RT ペンシルベニア州

デラウェア湾

INIS: 1992-01-09; ETDE: 1978-09-13
*BT1 大西洋
*BT1 湾
RT デラウェア州

テラベクレル範囲

2012-05-31
BT1 放射能範囲

テラヘルツ周波数領域

2003-03-21
USE *t h z* 領域

テラマイシン

USE オキシテトラサイクリン

テラワット出力領域

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1989-09-18
BT1 出力領域
NT1 出力領域 0 1 - 1 0 t w
NT1 出力領域 1 0 - 1 0 0 t w
NT1 出力領域 1 0 0 - 1 0 0 0 t w

テリレン

USE ダクロン

デルタバリオン

INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-02-19
UF δ (1 9 6 0) 共鳴
UF δ (2 8 5 0) 共鳴
*BT1 *n**バリオン
NT1 δ (1 2 3 2) バリオン
NT1 δ (1 6 0 0) バリオン
NT1 δ (1 6 2 0) バリオン

NT1 δ (1 7 0 0) バリオン
NT1 δ (1 9 0 0) バリオン
NT1 δ (1 9 0 5) バリオン
NT1 δ (1 9 1 0) バリオン
NT1 δ (1 9 2 0) バリオン
NT1 δ (1 9 3 0) バリオン
NT1 δ (1 9 5 0) バリオン
NT1 δ (2 0 0 0) バリオン
NT1 δ (2 1 5 0) バリオン
NT1 δ (2 2 0 0) バリオン
NT1 δ (2 4 0 0) バリオン
NT1 δ (2 4 2 0) バリオン
NT1 δ (3 0 0 0) バリオン

デルタプルトニウム

*BT1 プルトニウム

デルタ鉄

*BT1 鉄

テルビウム

*BT1 希土類

テルビウム 135

2007-04-23
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

テルビウム 136

2007-04-23
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

テルビウム 137

2007-04-23
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

テルビウム 138

2007-04-23
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

テルビウム 139

INIS: 1999-12-23; ETDE: 2000-07-14
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 140

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 141

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1988-05-23

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 142

2007-04-23

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

テルビウム 143

1985-06-07

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 144

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-03-10

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 145

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-03-29

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 146

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 147

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 148

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

- *BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 149

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 150

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 151

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 152

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 153

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

テルビウム 154

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

テルビウム 155

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

テルビウム 156

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体

- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

テルビウム 157

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

テルビウム 158

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 159

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

テルビウム 159 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

テルビウム 160

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 日寿命放射性同位体

テルビウム 160 ターゲット

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25

- BT1 ターゲット

テルビウム 161

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 日寿命放射性同位体

テルビウム 162

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 163

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 164

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核

- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 165

INIS: 1986-04-28; ETDE: 1986-07-03

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 166

1996-11-27

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 167

2007-04-23

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 168

2007-04-23

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 169

2007-04-23

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 170

2007-04-23

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 171

2007-04-23

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

テルビウムイオン

- *BT1 イオン

テルビウムカーバイド

- *BT1 カーバイド
- *BT1 テルビウム化合物

テルビウムセレン化物

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1978-09-13

- *BT1 セレン化物
- *BT1 テルビウム化合物

テルビウムハロゲン化物

2012-07-25

- *BT1 テルビウム化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化テルビウム
- NT1 ヨウ化テルビウム
- NT1 塩化テルビウム
- NT1 臭化テルビウム

テルビウムホウ化物

- *BT1 テルビウム化合物
- *BT1 ホウ化物

テルビウム化合物

1996-07-08

- BT1 希土類化合物
- NT1 ケイ化テルビウム
- NT1 テルビウムカーバイド
- NT1 テルビウムセレン化物
- NT1 テルビウムハロゲン化物
- NT2 フッ化テルビウム
- NT2 ヨウ化テルビウム
- NT2 塩化テルビウム
- NT2 臭化テルビウム
- NT1 テルビウムホウ化物
- NT1 テルビウム窒化物
- NT1 テルル化テルビウム
- NT1 ヒ化テルビウム
- NT1 リン化テルビウム
- NT1 リン酸テルビウム
- NT1 過塩素酸テルビウム
- NT1 酸化テルビウム
- NT1 硝酸テルビウム
- NT1 水酸化テルビウム
- NT1 水素化テルビウム
- NT1 炭酸テルビウム
- NT1 硫化テルビウム
- NT1 硫酸テルビウム

テルビウム基金金

- *BT1 テルビウム合金

テルビウム合金

1%以上のテルビウム (Tb) を含む合金。

- *BT1 希土類合金
- NT1 テルビウム基金金
- NT1 テルビウム添加合金

テルビウム窒化物

- *BT1 テルビウム化合物
- *BT1 窒化物

テルビウム添加合金

1%未満のテルビウム (Tb) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 テルビウム合金
- *BT1 希土類添加合金

テルビウム同位体

- BT1 同位体
- NT1 テルビウム 135
- NT1 テルビウム 136
- NT1 テルビウム 137
- NT1 テルビウム 138
- NT1 テルビウム 139
- NT1 テルビウム 140
- NT1 テルビウム 141
- NT1 テルビウム 142
- NT1 テルビウム 143
- NT1 テルビウム 144

- NT1 テルビウム 145
- NT1 テルビウム 146
- NT1 テルビウム 147
- NT1 テルビウム 148
- NT1 テルビウム 149
- NT1 テルビウム 150
- NT1 テルビウム 151
- NT1 テルビウム 152
- NT1 テルビウム 153
- NT1 テルビウム 154
- NT1 テルビウム 155
- NT1 テルビウム 156
- NT1 テルビウム 157
- NT1 テルビウム 158
- NT1 テルビウム 159
- NT1 テルビウム 160
- NT1 テルビウム 161
- NT1 テルビウム 162
- NT1 テルビウム 163
- NT1 テルビウム 164
- NT1 テルビウム 165
- NT1 テルビウム 166
- NT1 テルビウム 167
- NT1 テルビウム 168
- NT1 テルビウム 169
- NT1 テルビウム 170
- NT1 テルビウム 171

テルビウム複合物

- *BT1 希土類複合物

デルファイ法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04

- BT1 予測
- RT テクノロジーアセスメント
- RT 管理
- RT 計画

デルフィニウム属

- USE キンボウゲ科

テルフェニル

1996-10-23

1997年3月まで、TERPHENYL-METAはETDEの有効なディスクリプタであった。

- UF テルフェニルメタ
- *BT1 ポリフェニル
- NT1 テルフェニルオルト
- NT1 テルフェニルパラ
- RT プラスチックシンチレータ
- RT 液体シンチレータ

テルフェニルオルト

- *BT1 テルフェニル

テルフェニルパラ

- *BT1 テルフェニル

テルフェニルメタ

1996-10-23

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

- USE テルフェニル

デルフト高等教育炉

- USE h o r 炉

デルブリュック散乱

- *BT1 非弾性散乱

テルペン類

1996-10-23

UF カンフェン
 UF グラニオール
 BT1 有機化合物
 NT1 カロチノイド
 NT1 ショウノウ
 NT1 スクアレン
 NT1 テレピン
 RT 油

テルミット過程

*BT1 還元
 RT 溶接

テルル

*BT1 半金属元素

テルル 105

2007-04-19

*BT1 テルル同位体
 *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核

テルル 106

*BT1 テルル同位体
 *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核

テルル 107

*BT1 テルル同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

テルル 108

*BT1 テルル同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

テルル 109

*BT1 テルル同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

テルル 110

*BT1 テルル同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

テルル 111

*BT1 テルル同位体

*BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

テルル 112

*BT1 テルル同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

テルル 113

*BT1 テルル同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

テルル 114

*BT1 テルル同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

テルル 115

*BT1 テルル同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

テルル 116

*BT1 テルル同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 時間寿命放射性同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

テルル 117

*BT1 テルル同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 時間寿命放射性同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

テルル 118

*BT1 テルル同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 日寿命放射性同位体

テルル 119

*BT1 テルル同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 時間寿命放射性同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 日寿命放射性同位体

テルル 119 ターゲット

INIS: 1975-09-01; ETDE: 1976-07-09
 BT1 ターゲット

テルル 120

*BT1 テルル同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核

テルル 120 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
 BT1 ターゲット

テルル 121

*BT1 テルル同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 内部転換放射性同位体
 *BT1 日寿命放射性同位体

テルル 122

*BT1 テルル同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核

テルル 122 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
 BT1 ターゲット

テルル 123

*BT1 テルル同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 内部転換放射性同位体
 *BT1 日寿命放射性同位体
 *BT1 年寿命放射性同位体

テルル 123 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
 BT1 ターゲット

テルル 124

*BT1 テルル同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核

テルル 124 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
 BT1 ターゲット

テルル 125

*BT1 テルル同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 内部転換放射性同位体
 *BT1 日寿命放射性同位体

テルル 125 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
 BT1 ターゲット

テルル 126

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

テルル 126 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

テルル 127

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

テルル 128

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

テルル 128 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

テルル 129

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

テルル 130

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

テルル 130 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

テルル 130 反応

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
*BT1 重イオン反応

テルル 131

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

テルル 132

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体
- RT 放射性同位体ジェネレータ

テルル 133

- *BT1 テルル同位体

- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

テルル 134

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

テルル 135

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テルル 136

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テルル 137

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テルル 138

- 1976-03-17
- *BT1 テルル同位体
 - *BT1 β -崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

テルル 139

- 2007-04-19
- *BT1 テルル同位体
 - *BT1 β -崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核

テルル 140

- 2007-04-19
- *BT1 テルル同位体
 - *BT1 β -崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核

テルル 141

- 2007-04-19
- *BT1 テルル同位体
 - *BT1 β -崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核

テルル 142

- 2007-04-19
- *BT1 テルル同位体
 - *BT1 β -崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核

テルルアルセニド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19
BT1 テルル化合物
*BT1 ヒ化物

テルルイオン

- *BT1 イオン

テルル化アメリカシウム

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1976-01-23
1996年10月から2008年2月まで、
AMERICIUM COMPOUNDS および
TELLURIDES がこの概念を表現するため
に使用された。
*BT1 アメリカシウム化合物
*BT1 テルル化物

テルル化アルミニウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1975-09-11
BT1 アルミニウム化合物
*BT1 テルル化物

テルル化アンチモン

1979-02-21
BT1 アンチモン化合物
*BT1 テルル化物

テルル化イリジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
*BT1 イリジウム化合物
*BT1 テルル化物

テルル化インジウム

BT1 インジウム化合物
*BT1 テルル化物

テルル化ウラン

1976-02-05
*BT1 ウラン化合物
*BT1 テルル化物

テルル化カドミウム

BT1 カドミウム化合物
*BT1 テルル化物

テルル化カドミウム(亜鉛) (CDZnTe)半導体検出器

2017-02-02
UF cdznte (テルル化カドミウム(亜鉛)
(cdznte)半導体検出器)
UF czl (テルル化カドミウム(亜鉛) (cdznte)半導体検出器)
*BT1 半導体検出器

テルル化カドミウム検出器

USE c d t e 半導体探知器

テルル化カドミウム太陽電池

1992-05-28
*BT1 太陽電池

テルル化ガドリニウム

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 テルル化物

テルル化カリウム

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1978-01-23
*BT1 カリウム化合物
*BT1 テルル化物

テルル化ガリウム

1977-09-06

- BT1 ガリウム化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化クロム

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-06-14

- *BT1 クロム化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化ゲルマニウム

1977-10-17

- BT1 ゲルマニウム化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化コバルト

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1978-06-14

- *BT1 コバルト化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化サマリウム

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1976-08-24

- *BT1 サマリウム化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化ジスプロシウム

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1977-10-20

- *BT1 ジスプロシウム化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化ジルコニウム

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-12-16

- *BT1 ジルコニウム化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化スズ

- BT1 スズ化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化セリウム

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1980-06-23

- *BT1 セリウム化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化タリウム

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1975-11-28

- BT1 タリウム化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化タングステン

2000-04-12

- *BT1 タングステン化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化タンタル

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1975-11-11

- *BT1 タンタル化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化チタン

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1978-09-11

- *BT1 チタン化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化テルビウム

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1977-10-20

- *BT1 テルビウム化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化ナトリウム

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1976-11-01

- *BT1 テルル化物
- *BT1 ナトリウム化合物

テルル化ニオブ

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1975-11-11

- *BT1 テルル化物
- *BT1 ニオブ化合物

テルル化ニッケル

INIS: 1984-07-23; ETDE: 1980-02-11

- *BT1 テルル化物
- *BT1 ニッケル化合物

テルル化ネオジウム

1976-03-17

- *BT1 テルル化物
- *BT1 ネオジウム化合物

テルル化ネプツニウム

1976-02-24

- *BT1 テルル化物
- *BT1 ネプツニウム化合物

テルル化バナジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-07-30

- *BT1 テルル化物
- *BT1 バナジウム化合物

テルル化ハフニウム

INIS: 1985-09-06; ETDE: 1978-09-11

- *BT1 テルル化物
- *BT1 ハフニウム化合物

テルル化パラジウム

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1976-06-07

- *BT1 テルル化物
- *BT1 パラジウム化合物

テルル化ビスマス

- *BT1 テルル化物
- BT1 ビスマス化合物

テルル化ヒ素

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1975-08-19

- *BT1 テルル化物
- BT1 ヒ素化合物

テルル化プラセオジウム

- *BT1 テルル化物
- *BT1 プラセオジウム化合物

テルル化ベリリウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1977-05-07

- *BT1 テルル化物
- *BT1 ベリリウム化合物

テルル化マグネシウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1975-09-11

- *BT1 テルル化物
- *BT1 マグネシウム化合物

テルル化マンガン

1978-11-24

- *BT1 テルル化物
- *BT1 マンガン化合物

テルル化モリブデン

- *BT1 テルル化物
- *BT1 モリブデン化合物

テルル化ユウロピウム

INIS: 1976-05-05; ETDE: 1975-09-11

- *BT1 テルル化物
- *BT1 ユウロピウム化合物

テルル化ランタン

- *BT1 テルル化物
- *BT1 ランタン化合物

テルル化リチウム

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1976-11-29

- *BT1 テルル化物
- *BT1 リチウム化合物

テルル化ルテニウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1977-03-04

- *BT1 テルル化物
- *BT1 ルテニウム化合物

テルル化ルビジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03

- *BT1 テルル化物
- *BT1 ルビジウム化合物

テルル化レニウム

2000-04-12

- *BT1 テルル化物
- *BT1 レニウム化合物

テルル化亜鉛

1976-02-11

- *BT1 テルル化物
- BT1 亜鉛化合物

テルル化鉛

- *BT1 テルル化物
- BT1 鉛化合物

テルル化金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28

- *BT1 テルル化物
- *BT1 金化合物

テルル化銀

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1976-02-19

- *BT1 テルル化物
- *BT1 銀化合物

テルル化合物

1997-06-19

- NT1 オキシテルル化物
- NT1 テルルアルセニド
- NT1 テルル化物
- NT2 イッテルビウムテルル化物
- NT2 イットリウムテルル化物
- NT2 エルビウムテルル化物
- NT2 カリフォルニウムテルル化物
- NT2 キュリウムテルル化物
- NT2 ケイ素テルル化物
- NT2 セシウムテルル化物
- NT2 セレンテルル化物
- NT2 ツリウムテルル化物
- NT2 テクネチウムテルル化物
- NT2 テルル化アメリカニウム
- NT2 テルル化アルミニウム
- NT2 テルル化アンチモン
- NT2 テルル化イリジウム
- NT2 テルル化インジウム
- NT2 テルル化ウラン
- NT2 テルル化カドミウム
- NT2 テルル化ガドリニウム
- NT2 テルル化カリウム
- NT2 テルル化ガリウム
- NT2 テルル化クロム
- NT2 テルル化ゲルマニウム
- NT2 テルル化コバルト
- NT2 テルル化サマリウム

- NT2 テルル化ジスプロシウム
- NT2 テルル化ジルコニウム
- NT2 テルル化スズ
- NT2 テルル化セリウム
- NT2 テルル化タリウム
- NT2 テルル化タングステン
- NT2 テルル化タンタル
- NT2 テルル化チタン
- NT2 テルル化テルビウム
- NT2 テルル化ナトリウム
- NT2 テルル化ニオブ
- NT2 テルル化ニッケル
- NT2 テルル化ネオジム
- NT2 テルル化ネプツニウム
- NT2 テルル化バナジウム
- NT2 テルル化 hafニウム
- NT2 テルル化パラジウム
- NT2 テルル化ビスマス
- NT2 テルル化ヒ素
- NT2 テルル化プラセオジム
- NT2 テルル化ベリリウム
- NT2 テルル化マグネシウム
- NT2 テルル化マンガン
- NT2 テルル化モリブデン
- NT2 テルル化ユウロピウム
- NT2 テルル化ランタン
- NT2 テルル化リチウム
- NT2 テルル化ルテニウム
- NT2 テルル化ルビジウム
- NT2 テルル化レニウム
- NT2 テルル化亜鉛
- NT2 テルル化鉛
- NT2 テルル化金
- NT2 テルル化銀
- NT2 テルル化水銀
- NT2 テルル化鉄
- NT2 テルル化銅
- NT2 テルル化白金
- NT2 トリウムテルル化物
- NT2 バークリウムテルル化物
- NT2 プルトニウムテルル化物
- NT2 ホルミウムテルル化物
- NT2 ロジウムテルル化物
- NT1 テルル酸
- NT1 テルル酸塩
- NT1 ハロゲン化テルル
- NT2 フッ化テルル
- NT2 ヨウ化テルル
- NT2 塩化テルル
- NT2 臭化テルル
- NT1 酸化テルル
- NT1 硝酸テルル
- NT1 水酸化テルル
- NT1 水素化テルル
- NT1 硫化テルル

テルル化水銀

- *BT1 テルル化物
- BT1 水銀化合物

テルル化鉄

- INIS: 1984-07-23; ETDE: 1978-09-11
- *BT1 テルル化物
 - *BT1 鉄化合物

テルル化銅

- 1978-02-23
- *BT1 テルル化物
 - *BT1 銅化合物

テルル化白金

- INIS: 1985-12-11; ETDE: 1976-06-07
- *BT1 テルル化物
 - *BT1 白金化合物

テルル化物

- 1997-06-19
- BT1 カルコゲニド
 - BT1 テルル化合物
 - NT1 イッテルビウムテルル化物
 - NT1 イットリウムテルル化物
 - NT1 エルビウムテルル化物
 - NT1 カリフォルニウムテルル化物
 - NT1 キュリウムテルル化物
 - NT1 ケイ素テルル化物
 - NT1 セシウムテルル化物
 - NT1 セレンテルル化物
 - NT1 ツリウムテルル化物
 - NT1 テクネチウムテルル化物
 - NT1 テルル化アメリカシウム
 - NT1 テルル化アルミニウム
 - NT1 テルル化アンチモン
 - NT1 テルル化イリジウム
 - NT1 テルル化インジウム
 - NT1 テルル化ウラン
 - NT1 テルル化カドミウム
 - NT1 テルル化ガドリニウム
 - NT1 テルル化カリウム
 - NT1 テルル化ガリウム
 - NT1 テルル化クロム
 - NT1 テルル化ゲルマニウム
 - NT1 テルル化コバルト
 - NT1 テルル化サマリウム
 - NT1 テルル化ジスプロシウム
 - NT1 テルル化ジルコニウム
 - NT1 テルル化スズ
 - NT1 テルル化セリウム
 - NT1 テルル化タリウム
 - NT1 テルル化タングステン
 - NT1 テルル化タンタル
 - NT1 テルル化チタン
 - NT1 テルル化テルビウム
 - NT1 テルル化ナトリウム
 - NT1 テルル化ニオブ
 - NT1 テルル化ニッケル
 - NT1 テルル化ネオジム
 - NT1 テルル化ネプツニウム
 - NT1 テルル化バナジウム
 - NT1 テルル化 hafニウム
 - NT1 テルル化パラジウム
 - NT1 テルル化ビスマス
 - NT1 テルル化ヒ素
 - NT1 テルル化プラセオジム
 - NT1 テルル化ベリリウム
 - NT1 テルル化マグネシウム
 - NT1 テルル化マンガン
 - NT1 テルル化モリブデン
 - NT1 テルル化ユウロピウム
 - NT1 テルル化ランタン
 - NT1 テルル化リチウム
 - NT1 テルル化ルテニウム
 - NT1 テルル化ルビジウム
 - NT1 テルル化レニウム
 - NT1 テルル化亜鉛
 - NT1 テルル化鉛
 - NT1 テルル化金
 - NT1 テルル化銀
 - NT1 テルル化水銀
 - NT1 テルル化鉄
 - NT1 テルル化銅

- NT1 テルル化白金
- NT1 トリウムテルル化物
- NT1 バークリウムテルル化物
- NT1 プルトニウムテルル化物
- NT1 ホルミウムテルル化物
- NT1 ロジウムテルル化物
- RT オキシテルル化物
- RT テルル合金
- RT 金属間化合物

テルル鉱石

- BT1 鉱石

テルル合金

- 1%以上のテルル (Te) を含む合金。
- BT1 合金
 - NT1 テルル添加合金
 - RT テルル化物

テルル酸

- BT1 テルル化合物
- BT1 酸素化合物
- *BT1 無機酸

テルル酸塩

- 特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
- BT1 テルル化合物
 - BT1 酸素化合物
 - RT 酸化テルル

テルル添加合金

- *BT1 テルル合金

テルル同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
 - NT1 テルル 105
 - NT1 テルル 106
 - NT1 テルル 107
 - NT1 テルル 108
 - NT1 テルル 109
 - NT1 テルル 110
 - NT1 テルル 111
 - NT1 テルル 112
 - NT1 テルル 113
 - NT1 テルル 114
 - NT1 テルル 115
 - NT1 テルル 116
 - NT1 テルル 117
 - NT1 テルル 118
 - NT1 テルル 119
 - NT1 テルル 120
 - NT1 テルル 121
 - NT1 テルル 122
 - NT1 テルル 123
 - NT1 テルル 124
 - NT1 テルル 125
 - NT1 テルル 126
 - NT1 テルル 127
 - NT1 テルル 128
 - NT1 テルル 129
 - NT1 テルル 130
 - NT1 テルル 131
 - NT1 テルル 132
 - NT1 テルル 133
 - NT1 テルル 134
 - NT1 テルル 135
 - NT1 テルル 136
 - NT1 テルル 137

- NT1 テルル 138
- NT1 テルル 139
- NT1 テルル 140
- NT1 テルル 141
- NT1 テルル 142

テルル複合物

- BT1 複合体

テレビジョン

- RT x線
- RT テレビジョンカメラ
- RT ビデオテープ
- RT 遠隔監視装置
- RT 撮像管
- RT 通信
- RT 放射線防護
- RT 無線装置

テレビジョンカメラ

- INIS: 1992-05-22; ETDE: 1977-03-04
- BT1 カメラ
- RT テレビジョン
- RT ビジョン

テレピン

- *BT1 テルペン類
- *BT1 有機溶剤
- RT 炭化水素

テレフタル酸

- UF ベンゼンジカルボン酸-パラ
- *BT1 ジカルボン酸
- RT ダクロン

テロ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-05-06
- 1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- SEE セキュリティ
- SEE 核拡散
- SEE 脆弱性
- SEE 謀略妨害行為

テロマー

- 1995-01-27
- 染色体の特化した先端部。
- RT 染色体
- RT 染色体異常 (chromosomal aberrations)
- RT dna複製

テロメリゼーション

- *BT1 重合

テロステライト6

- INIS: 2000-03-29; ETDE: 1984-07-10
- UF ステライト6 (テロロ)

テロ実験

- INIS: 1994-10-14; ETDE: 1984-05-23
- レッドウィング作戦中に実施された実験。
- 1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 核爆発
- USE 大気圏内核実験

テンサイ

- *BT1 双子葉植物綱
- *BT1 野菜
- NT1 サトウダイコン

テンソル

- NT1 エネルギー運動量テンソル
- NT1 ベクトル
- NT2 アイソベクトル
- NT1 リッチテンソル
- NT1 誘電率テンソル
- RT スカラー
- RT テンソル力
- RT 計量
- RT 数学

テンソル支配模型

- UF テンソル中間子支配
- *BT1 粒子模型
- RT テンソル中間子

テンソル場

- INIS: 1992-10-19; ETDE: 1992-11-04
- RT 場の量子論

テンソル中間子

- 1995-08-07
- 1以上のスピンを備えた中間子。
- *BT1 中間子
- NT1 π_2 (1 6 7 0) 中間子
- NT1 π_2 (2 1 0 0) 中間子
- NT1 ρ_3 (1 6 9 0) 中間子
- NT1 ρ_3 (2 2 5 0) 中間子
- NT1 ρ_5 (2 3 5 0) 中間子
- NT1 ϕ_3 (1 8 5 0) 中間子
- NT1 χ_2 (3 5 5 5) 中間子
- NT1 χb_2 (9 9 1 5) 中間子
- NT1 ω_3 (1 6 7 0) 中間子
- NT1 a 2 (1 3 2 0) 中間子
- NT1 a 4 (2 0 4 0) 中間子
- NT1 d*2 (2 4 6 0) 中間子
- NT1 f 2' (1 5 2 5) 中間子
- NT1 f 2 (1 2 7 0) 中間子
- NT1 f 2 (1 4 3 0) 中間子
- NT1 f 2 (1 7 2 0) 中間子
- NT1 f 4 (2 0 5 0) 中間子
- NT1 f 4 (2 3 0 0) 中間子
- NT1 f 6 (2 5 1 0) 中間子
- NT1 k*2 (1 4 3 0) 中間子
- NT1 k*3 (1 7 8 0) 中間子
- NT1 k*4 (2 0 4 5) 中間子
- NT1 k 2 (1 7 7 0) 中間子
- NT1 k 2 (1 8 2 0) 中間子
- NT1 a 6 (2 4 5 0) 中間子
- NT1 f 2 (1 8 1 0) 中間子
- NT1 f 2 (2 0 1 0) 中間子
- NT1 f 2 (2 3 0 0) 中間子
- NT1 f 2 (2 3 4 0) 中間子
- RT テンソル支配模型
- RT 中間子九重項
- RT 非中心力

テンソル中間子支配

- USE テンソル支配模型

テンソル力

- RT テンソル
- RT ベクトル
- RT ポテンシャル
- RT 核力

デンドリマー

- 2014-03-28
- 中心から規則的に分枝した構造を持つ樹状高分子。
- BT1 分子

- RT ナノ材料
- RT 高分子

デンバー効果

- RT 電荷キャリアヤー

でんぷん

- UF 澱粉
- BT1 試薬
- *BT1 多糖類
- RT ポリアセタール

でんぷんゴム

- USE デキストリン

デンマークの機関

- ETDE: 1975-08-19
- BT1 国家機関
- NT1 デンマーク原子力委員会
- NT1 リソ国立研究所
- NT2 リソ研究所

デンマーク王国

- *BT1 スカンジナビア諸国
- BT1 先進国
- RT グリーンランド
- RT フェロー諸島
- RT o e c d (経済協力開発機構)

デンマーク原子力委員会

- ETDE: 1975-09-11
- *BT1 デンマークの機関

デンマーク炉-1

- USE d r - 1号炉

デンマーク炉-2

- USE d r - 2号炉

デンマーク炉-3

- USE d r - 3号炉

デ・ジッターグループ

- *BT1 リー群
- RT デ・ジッター宇宙

デ・ジッター宇宙

- 2007-08-13
- *BT1 数学的空間
- RT デ・ジッターグループ
- RT ローレンツ群
- RT 弦理論
- RT 時空
- RT 超弦理論

データ

データフラグgingでは、通常、より詳細なディスクリプタを用いよ。

- UF 測定値
- SF 記録情報
- SF 値
- SF 表
- BT1 情報
- NT1 データ編纂
- NT1 数値データ
- NT2 財務データ
- NT2 実験データ
- NT2 統計データ
- NT2 評価データ
- NT2 編纂データ
- NT2 理論データ
- RT データベース管理
- RT データ共分散

RT データ処理
RT 情報需要
RT 多重性
RT 比較評価
RT c i n d a

データセット

2012-05-23
BT1 ドキュメントタイプ
NT1 福島事故データ

データタギング

INIS: 1999-05-13; ETDE: 1980-05-23
UF 数値データタギング
RT データベース管理
RT 情報システム
RT 情報検索

データフロー処理

INIS: 1992-08-18; ETDE: 1984-02-10
BT1 プログラミング
RT アルゴリズム
RT コンピュータ

データベース管理

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-07-05
BT1 管理
RT データ
RT データタギング
RT データ処理
RT データ編纂
RT 核データ収集
RT 情報
RT 情報システム
RT 情報検索
RT 地理情報システム

データ圧

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-09-11
USE 油層圧

データ可視化

2015-03-13
UF 可視化(データ)
*BT1 データ解析
RT コンピュータグラフィックス
RT コンピュータシミュレーション
RT コンピュータ計算
RT コンピュータ断層撮影法
RT 数値データ
RT 流れの可視化

データ解析

INIS: 1991-10-08; ETDE: 1975-12-16
*BT1 データ処理
NT1 クラスタ解析
NT1 データ可視化
RT コンピュータ計算
RT プロニー法
RT 地上校正

データ記憶装置

USE 記憶装置

データ共分散

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1979-02-27
測定量の統計的不確実性に関連。
UF 測定値における不確実性
RT データ
RT 確度
RT 誤り
RT 統計学

データ形式

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ドキュメントタイプ

データ収集

UF 収集(データ)
SF 政府企業データ交換計画(g i d e p)
SF g i d e p (政府企業データ交換計画)
*BT1 データ処理
RT データ編纂
RT 記録システム
RT 編纂データ
RT 報告要求

データ収集システム

データを機械可読形式にデータを変換し、コンピュータの記憶装置に収集するためのシステム。
RT ファストバスシステム
RT 核計測モジュール
RT 記録システム
RT 識別システム
RT 電子装置
RT 読み出し回路
RT c a m a c システム

データ処理

2000-02-01
ユニットファクトの操作。
UF チャーノフの顔形グラフ
UF 処理(データ)
UF 処理(データ)
UF 電子データ処理
SF カード穿孔機
BT1 処理
NT1 スペクトルのアンフォールディング
NT1 タスクスケジューリング操作
NT1 データ解析
NT2 クラスタ解析
NT2 データ可視化
NT1 データ収集
NT1 データ編纂
NT1 メモリー管理
NT1 分散データ処理
RT アレイプロセッサ
RT イメージスキャナ
RT エキスパートシステム
RT コンピュータ
RT コンピュータシミュレーション
RT デジタイザ
RT デジタルフィルタ
RT デジタル周波数分析
RT データ
RT データベース管理
RT データ伝送
RT データ伝送システム
RT パターン認識
RT パーソナルコンピュータ
RT プロニー法
RT マルチパラメータ解析
RT 画像処理
RT 記録システム
RT 計算器
RT 検証
RT 周波数分析

RT 情報理論

データ処理装置

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
USE デジタル計算機

データ妥当性検証

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
USE 検証

データ伝送

1984年7月から1997年4月まで、CRYPTOGRAPHYはETDEの有効なディスクリプタであった。
UF 伝送(データ)
BT1 通信
NT1 遠隔測定
RT コンピュータネットワーク
RT データ処理
RT データ伝送システム
RT ひずみ信号
RT 暗号法
RT 核計測モジュール
RT 信号
RT 信号処理
RT 設備インタフェース
RT 伝送制御装置
RT 電話
RT 量子テレポーテーション
RT c a m a c システム

データ伝送システム

INIS: 1985-03-19; ETDE: 1982-02-23
RT データ処理
RT データ伝送
RT 通信

データ表示システム

USE 表示装置

データ表示装置

USE 表示装置

データ編纂

1985-12-10
大量のデータを編纂するプロセス。データフラグgingにはCOMPILED DATAを使用する。
*BT1 データ
*BT1 データ処理
RT データベース管理
RT データ収集
RT ドキュメンテーション
RT 核データ収集
RT 情報システム
RT 情報センター
RT 図書館
RT 福島事故データ
RT 編纂データ

データ編纂(評価済)

INIS: 1978-10-20; ETDE: 2002-06-13
USE 評価データ

データベース・ベッセ

INIS: 1990-12-06; ETDE: 1976-02-19
1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE データベース・ベッセー1号炉

デービス・ベッセー 1 号炉

1975-10-29

ファーストエナジー・ニュークリア・オペレーティング社、オークハーバー、オハイオ州、米国。

UF オークハーバーオハイオ炉

UF デービス・ベッセ炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

デービス・ベッセー 2 号炉

1977-10-17

トレド・エジソン社、オークハーバー、オハイオ州、米国。1980 年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

デービス・ベッセー 3 号炉

1977-10-17

トレド・エジソン社、オークハーバー、オハイオ州、米国。1980 年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

デービド鉱

1997-01-28

1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ウラン鉱物

USE 酸化鉱物

デービス-h 法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-26

排煙脱硫のためのループ内強制酸化法を使用した石灰ベース、ギ酸緩衝化プロセス。1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

ドア

BT1 開放

NT1 防風ドア

RT エアカーテン

RT 建物

ドイツ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-28

第二次世界大戦前の研究をインデックスするため。1992 年 6 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE ドイツ連邦共和国

ドイツ(マインツ)トリガマーク□型炉

1993-11-08

USE トリガー 2 型マインツ炉

ドイツ(民主共和国)

USE ドイツ連邦共和国

ドイツ(連邦共和国)

2000-04-12

USE ドイツ連邦共和国

ドイツの機関

UF 東ドイツの機関

BT1 国家機関

NT1 カールスルーエ研究所

NT1 ドイツ施設・原子炉安全協会

NT1 ユーリッヒ研究所

NT1 原子炉安全委員会

NT1 放射線障害防止委員会

NT1 連邦放射線障害防止局

NT1 i p p ガーヒンク研究所

NT1 w a k (カールスルーエ再処理工場)

NT1 z f i (科学アカデミー同位体・放射線中央研究所) ライプツウィヒ

NT1 z f k (ロッセンドルフ原子力研究所)

RT ドイツ連邦共和国

ドイツ原子炉安全協会

INIS: 1994-07-14; ETDE: 1977-10-19

1994 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ドイツ施設・原子炉安全協会

ドイツ施設・原子炉安全協会

1994-07-14

ドイツ連邦共和国の技術検査協会の一部

門。1994 年 7 月まで、GES FUER

REAKTORSICHERHEIT がこの概念を表現するために使用された。

UF ドイツ原子炉安全協会

UF 原子炉安全協会

UF g r s (施設・原子炉安全協会)

*BT1 ドイツの機関

RT 安全基準

RT 原子炉安全

RT 原子炉免許

RT 査察

ドイツ民主共和国

1991-05-02

1991 年 5 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ドイツ連邦共和国

ドイツ連邦共和国

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1979-10-23

UF ドイツ

UF ドイツ(民主共和国)

UF ドイツ(連邦共和国)

UF ドイツ民主共和国

UF ドイツ連邦共和国

UF 西ドイツ

*BT1 西ヨーロッパ

BT1 先進国

RT アッセ岩塩鉱山

RT アルプス山脈

RT ウーラッハ地熱発電所

RT エルツ山脈鉱床

RT ドイツの機関

RT ドナウ川

RT ライン川

RT o e c d (経済協力開発機構)

ドイツ連邦共和国

1984-07-20

USE ドイツ連邦共和国

トウガラシ属

*BT1 双子葉植物綱

RT コショウ

RT スパイス

トウゴマ

UF ヒマシ油

*BT1 トウダイグサ属

*BT1 薬用植物

RT ひまし油

ドウスクロドウスク石

1997-01-28

1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ウラン鉱物

USE ケイ酸塩鉱物

トウダイグサ属

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1979-07-24

ラテックス保有植物や炭化水素の源となりうるもの。

UF ナンキンハゼ

*BT1 双子葉植物綱

NT1 ゴムノキ

NT2 グワユールゴムノキ

NT2 パラゴムノキ属

NT1 トウゴマ

NT1 トウワタ

ドゥバイ

INIS: 1992-05-07; ETDE: 1976-08-05

USE アラブ首長国連邦

ドゥブナ

2000-04-12

*BT1 ロシア連邦

ドゥブナibr-2 炉

INIS: 1978-01-13; ETDE: 2002-06-13

USE i b r - 2 号炉

ドゥブナシンクロサイクロトロン

*BT1 シンクロサイクロトロン

ドゥブナパルス炉

2000-04-12

USE i b r - 2 号炉

ドゥブナ合同原子核研究所

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-17

USE j i n r (ドゥブナ合同原子核研究所)

ドゥブナ j i n r

INIS: 1975-10-09; ETDE: 2002-06-13

USE j i n r (ドゥブナ合同原子核研究所)

トウモロコシ

UF ギョクシヨクシヨ

UF コーン (トウモロコシ)

UF とうもろこしの莖葉

*BT1 穀類

RT ゼイン

RT セルロースエタノール

とうもろこしの莖葉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11

USE トウモロコシ

USE 農業廃棄物

とうもろこし油

UF トウモロコシ油

*BT1 トリグリセリド

*BT1 植物油

トウモロコシ油

USE とうもろこし油

トウルースモデル

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-11-07

1995 年 1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE フレーバーモデル

トウルクサイクロトロン

USE a a b o サイクロトロン

トウワタ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14

炭化水素を生産する植物。合成石油の可能性がある資源。

*BT1 トウダイグサ属

トウン・イスマイル原子力研究センター

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1985-02-22

マレーシア。

USE p u s p a t i (マレーシア原子力研究センター)

トーゴ共和国

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1980-08-12

BT1 アフリカ

BT1 発展途上国

トータルエネルギーシステム

1982-12-03

高効率の積分エネルギーシステム、例えば、ガス燃焼タービンまたはエンジンで、電気エネルギーを生成し、暖房および冷房などの用途において排熱を利用するシステム。

UF 統合ユーティリティシステム

UF i u s (統合ユーティリティシステム)

BT1 エネルギーシステム

RT エネルギー消費

RT エネルギー保存

RT コージェネレーション (cogeneration)

RT モジュラー統合ユーティリティシステム

RT 水蒸気発生プラント

RT 統合エネルギーユーティリティシステム

RT 複合サイクル

RT i c e s プログラム

トータルフローシステム

2000-04-12

熱水源ブライン蒸気混合物が、タービン及び発電システムを駆動するために混合相エキスパンダーを通過するシステム。

BT1 エネルギーシステム

RT ロータリセパレータータービン

RT 水

RT 水蒸気

RT 地熱エネルギー変換

RT 地熱発電所

RT 熱力学サイクル

トーンズ炉

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13

ダンバー、イーストロージアン、英国。

*BT1 動力炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 a g r (改良型ガス冷却) 型炉

トーマス・ジェファソン国立加速器施設

INIS: 1999-09-23; ETDE: 1997-03-28

USE c e b a f 加速器

トーマス・フェルミ・ディラック模型

USE トーマス・フェルミ模型

トーマス・フェルミ模型

1999-03-17

UF トーマス・フェルミ・ディラック模型

UF フェルミ・トーマス模型

*BT1 原子模型

RT 原子核模型

トローポール

USE ローレンツポール

トーラス

NT1 コンパクトトーラス

NT2 逆転磁場テーラピンチ装置

NT2 r o t a m a k 装置

RT アスペクト比

RT トロイダル配位

RT バンピートーラス

RT リング

RT 回転変換

RT 輪形隙間

トーラス-II トカマク型装置

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13

E U R A T O M - C E A 内に建設される装置。

*BT1 トカマク型装置

トール石

*BT1 ケイ酸塩鉱物

*BT1 トリウム鉱物

NT1 ジニンジャイト

RT ケイ酸トリウム

RT 黒砂

トール油

INIS: 1999-05-03; ETDE: 1980-11-08

木材パルプ廃液から派生した黄色・黒色、悪臭、樹脂性の混合物。潤滑油およびグリースで使用される。

*BT1 油

トーレイバイン・トリガマーク□型炉

2000-04-12

USE トリガー-3型ラ・ホイヤ炉

トーレイバイン・トリガマーク3型炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13

USE トリガー-3型ラ・ホイヤ炉

トカゲ

*BT1 爬虫類

とかげ座B L型天体

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1980-03-29

BT1 宇宙電波源

RT ケーサー

RT セイファート銀河

トカポール型装置

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1978-12-11

*BT1 トカマク型装置

*BT1 内部導体型装置

トカマク etf

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17

1985年7月までE T D E の有効なディスプレイタであった。

USE e t f トカマク

トカマクフォントネ・オ・ローズ

USE トカマク核融合試験炉

トカマク加熱アルフベン (スイス)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-08

USE t c a トカマク型装置

トカマク加熱アルフベン (ブラジル)

2004-07-09

USE t c a b r トカマク型装置

トカマク核融合試験炉

UF トカマクフォントネ・オ・ローズ

*BT1 トカマク型装置

トカマク型核融合試験炉 (t f t r)

INIS: 1977-11-02; ETDE: 1975-09-11

USE t f t r トカマク型装置

トカマク型核融合実験装置

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13

USE t e x t o r トカマク型装置

トカマク型装置

1998-01-28

UF 東保存トカマク

UF s m a r t o r 装置

*BT1 密閉系プラズマ装置

NT1 ft トカマク型装置

NT1 tokoloshe トカマク型装置

NT1 tormac 装置

NT1 tortus トカマク型装置

NT1 アディタヤ・トカマク型装置

NT1 アルカートル装置

NT1 キャスタートカマク型装置

NT1 コロンビア高βトカマク型装置

NT1 コンパクト点火トカマク型装置

NT1 スターファイヤートカマク

NT1 スフェロマック装置

NT2 グローバース-m スフェロマック

NT2 c d x - u スフェロマック

NT2 c t x スフェロマック

NT2 m a s t トカマク型装置

NT2 n s t x トカマク装置

NT2 s s p x 装置

NT2 s u n i s t スフェロマック

NT2 t s - 3 装置

NT1 ダブルレット-2 トカマク装置

NT1 ダブルレット-3 トカマク装置

NT1 ダンテトカマク型装置

NT1 トーラス-ii トカマク型装置

NT1 トカポール型装置

NT1 トカマク核融合試験炉

NT1 トスカトカマク

NT1 パイドローストトカマク型装置

NT1 パルセータ装置

NT1 バレンヌ・トカマク型装置

NT1 ペチュラトカマク

NT1 国際トカマク型装置

NT1 点火球形トーラス

NT1 二成分トーラス

NT1 連続電流トカマク

NT1 a c t 装置

NT1 a s d e x トカマク型装置

NT1 a t c 装置 (断熱環状圧縮機)

NT1 c o m p a s s - d トカマク型装置

NT1 c t - 6 b トカマク型装置

NT1 d i t e トカマク型装置

NT1 e t f トカマク

NT1 h l - 1 トカマク型装置

NT1 h l - 1 m トカマク型装置

NT1 h l - 2 トカマク型装置

NT1 h l - 2 a トカマク型装置

NT1 h t - 2 トカマク型装置

NT1 h t - 6 b トカマク型装置

NT1 h t - 6 m トカマク型装置

NT1 h t - 7 トカマク型装置

NT1 h t - 7 u トカマク型装置

NT1 h y b t o k トカマク型装置

NT1 i s t t o k トカマク型装置

NT1 isx (不純物研究実験用) トカマク
 NT1 iter (国際熱核融合実験炉)
 NT1 jet トカマク型装置
 NT1 jft-2 トカマク型装置
 NT1 jft-2m トカマク型装置
 NT1 jft-2a トカマク型装置
 NT1 jipp t-□装置
 NT1 jt-60 トカマク型装置
 NT1 jt-60u トカマク型装置
 NT1 jxfr トカマク型装置
 NT1 kt-2 トカマク型装置
 NT1 lt-3 トカマク型装置
 NT1 lt-4 トカマク型装置
 NT1 mt-1 トカマク型装置
 NT1 mxt トカマク型装置
 NT1 net (次期ヨーロッパトラス) トカマク型装置
 NT1 ormak 装置 (オークリッジトカマク装置)
 NT1 pbx トカマク装置
 NT1 pdx (ポロイダルダイバータ実験) 装置
 NT1 plt 装置
 NT1 rtp トカマク型装置
 NT1 sinp トカマク型装置
 NT1 st トカマク
 NT1 start トカマク型装置
 NT1 stor-m トカマク型装置
 NT1 stx 装置
 NT1 surmac トカマク
 NT1 t-10 トカマク型装置
 NT1 t-14 トカマク型装置
 NT1 t-15 トカマク型装置
 NT1 t-7 トカマク型装置
 NT1 tbr トカマク
 NT1 tca トカマク型装置
 NT1 tcabr トカマク型装置
 NT1 tcv トカマク型装置
 NT1 text (テキサス大学実験用トカマク型) 装置
 NT1 textort トカマク型装置
 NT1 tft トカマク型装置
 NT1 tiber-x トカマク
 NT1 tj-1 トカマク型装置
 NT1 tnt-a トカマク型装置
 NT1 tpx 装置
 NT1 triam-1 トカマク型装置
 NT1 tuman トカマク装置
 NT1 toresupra トカマク型装置
 NT1 uwmak 装置 (ウィスコンシン大学)
 NT1 versator トカマク型装置
 NT1 wt-□ トカマク型装置
 RT トカマク型炉
 RT バナナ領域
 RT フィルシュ・シュルター領域
 RT プラズマ径方向分布
 RT プラズマ分散
 RT プラトー領域
 RT ベガステラレータ
 RT モード有理解
 RT 鋸歯状振動
 RT 磁気面
 RT h-モードプラズマ閉じ込め
 RT marfe (周辺プラズマの熱的不安定性)

トカマク型装置バレンヌ

1983-09-06

USE バレンヌ・トカマク型装置

トカマク型炉

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-09-15

BT1 熱核融合炉
 NT1 コンパクト点火トカマク型装置
 NT1 ダブレット・トカマク型核融合炉
 NT1 iter (国際熱核融合実験炉)
 NT1 tentok 炉
 NT1 tfcx 炉
 NT1 tns 炉
 RT トカマク型装置
 RT 核融合中性子源施設

トカマク模型st

USE st トカマク

トカマク溶融コア実験

INIS: 1994-04-11; ETDE: 1984-10-24

USE tfcx 炉

とがり

INIS: 1996-03-04; ETDE: 1996-02-26

USE 統計学
 USE 分布

トガリネズミ

*BT1 哺乳動物

ドキシソルビシン

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1980-04-14

UF アドリアマイシン

*BT1 抗悪性腫瘍薬
 *BT1 抗生物質
 RT 突然変異誘発

ドキュメンテーション

記録された知識の収集、コーディング、および普及。

RT データ編纂
 RT プライバシー保護法
 RT 情報システム
 RT 情報検索
 RT 知識保存
 RT 報告要求

ドキュメントタイプ

その適切な使用方法については、下記のディスクリプタごとに、スコープノートを見よ。

UF データ形式
 SF テクニカル・ライティング
 NT1 ウェブサイト
 NT1 オーディオファイル
 NT1 カタログ
 NT1 ディレクトリ
 NT1 データセット
 NT2 福島事故データ
 NT1 ビデオファイル
 NT1 プログレスレポート
 NT1 マニュアル
 NT1 レビュー
 NT1 会議録
 NT1 環境評価報告書
 NT1 規制指導書
 NT1 講演
 NT1 索引
 NT1 辞書
 NT1 書誌
 NT1 審理
 NT1 特許

RT 安全レポート

RT 抄録

トグル作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23

*BT1 核爆発
 *BT1 地下爆発
 NT1 リオブランコ実験
 RT 地中爆発

ドコバニー-2号炉

1997-08-20

1997年8月まで有効なディスクリプタであった。

SEE ドコバニー-1号炉
 SEE ドコバニー-2号炉
 SEE ドコバニー-3号炉
 SEE ドコバニー-4号炉

ドコバニー-1号炉

1997-08-20

ドコバニー、南モラビア、チェコ共和国

SF ドコバニー-2号炉
 SF v-2号炉 (ドコバニ)
 *BT1 ロシア型加圧水型炉

ドコバニー-2号炉

1997-08-20

ドコバニー、南モラビア、チェコ共和国

SF ドコバニー-2号炉
 SF v-2号炉 (ドコバニ)
 *BT1 ロシア型加圧水型炉

ドコバニー-3号炉

1997-08-20

ドコバニー、南モラビア、チェコ共和国

SF ドコバニー-2号炉
 SF v-2号炉 (ドコバニ)
 *BT1 ロシア型加圧水型炉

ドコバニー-4号炉

1997-08-20

ドコバニー、南モラビア、チェコ共和国

SF ドコバニー-2号炉
 SF v-2号炉 (ドコバニ)
 *BT1 ロシア型加圧水型炉

トコフェロール

USE ビタミンe

ドジョウ

USE 魚類

トスカトカマク

INIS: 1987-06-29; ETDE: 1987-07-09

*BT1 トカマク型装置

トスコールプロセス

2000-04-12

オイルシェール社熱分解プロセスでは、高発熱量と、より多くの石油とガスとともに、チャーが生成される。高温のセラミックボールは、熱源として使用される。

*BT1 石炭ガス化
 RT トスコ・ダインプロセス

トスコプロセス

2000-04-12

華氏約400度に予熱し粉碎された生の頁岩は、熱分解ドラムに輸送され、約華氏1100度に予熱されたセラミックボールと混合される。頁岩が華氏約900度に達した時、ケロジェンから炭化水素

蒸気への変換は実質的に完了した。熱分解蒸気は、その後、凝縮し、分画し、精製のための更新設備につながる。

RT オイルシェール

トスコ・ダインプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30

石炭は中熱量ガス、液体製品、およびチャーに熱分解され、チャーは、流動床ガス化炉で低熱量ガスに変換される。

*BT1 石炭ガス化

RT トスコールプロセス

RT 複合サイクル発電所

トッピングサイクル

1984-04-04

RT 熱力学サイクル

トップクォーク

INIS: 1995-12-01; ETDE: 2002-06-13

USE tクォーク

トップクォーク模型

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-11-07

USE フレーバーモデル

ドップラーシフト減衰法

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

USE d s a (ドップラーシフト減衰法)

ドップラーブロードニング

BT1 線幅拡大

RT ドップラー係数

RT ドップラー効果

ドップラー係数

BT1 反応度係数

RT ドップラーブロードニング

RT 温度係数

ドップラー効果

RT スペクトルシフト

RT ドップラーブロードニング

RT 赤方偏移

RT d s a (ドップラーシフト減衰法)

ドップラロン

2000-04-12

USE 準粒子

トポニウム

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1985-12-11

トップクォークと反トップクォーク束縛状態。

BT1 クォーコニウム

*BT1 中間子

RT フレーバーモデル

RT 最高粒子

RT 束縛状態

RT tクォーク

ドデカン

*BT1 アルカン

ドデカン酸

UF ラウリン酸

*BT1 モノカルボン酸

ドデシル基

UF ラウリル基

*BT1 アルキル基

ドナウ川

*BT1 川

RT ウクライナ

RT オーストリア共和国

RT スロバキア共和国

RT セルビア共和国

RT ドイツ連邦共和国

RT ハンガリー共和国

RT ブルガリア共和国

RT ルーマニア (romania)

RT 黒海

トナカイ

USE シカ

ドナルド・c・クッカー-1号炉

USE クッカー-1号炉

ドナルド・c・クッカー-2号炉

USE クッカー-2号炉

ドナン理論

RT 拡散

RT 浸透

RT 電解質、電界液

ドニエプル (dnepr) 川

INIS: 1992-05-13; ETDE: 2002-06-13

USE ドニエプル (dnieper) 川

ドニエプル (DNIEPER) 川

INIS: 1992-05-13; ETDE: 1992-06-22

UF ドニエプル (dnepr) 川

*BT1 川

RT ウクライナ

RT プリピャチ (pripet) 川

RT 黒海

トノサマバッタ

*BT1 バッタ

トノパ演習射撃地域

INIS: 1976-02-05; ETDE: 1975-08-19

*BT1 ネバダ州

BT1 軍用施設

BT1 試験施設

RT サンディア研究所

RT サンディア国立研究所

RT ネバダ核実験場

ドハース・ファンアルフェン効果

RT 反磁性

トパーズ炉

*BT1 実験炉

*BT1 水素化物減速炉

*BT1 動力炉

RT 水素化物減速

RT 熱電子エネルギー変換器

ドブニウム

2004-03-18

2004年3月まで、ELEMENT 105がこの概念を表現するために使用された。

UF ウンニルペンチウム

UF エカタンタル

UF ハーニウム

UF 元素105

*BT1 超アクチノイド元素

ドブニウム 255

2004-03-18

2004年3月まで、ELEMENT 105 255がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素105 255

*BT1 ドブニウム同位体

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 256

2004-03-18

2004年3月まで、ELEMENT 105 256がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素105 256

*BT1 ドブニウム同位体

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 257

2004-03-18

2004年3月まで、ELEMENT 105 257がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素105 257

*BT1 ドブニウム同位体

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 258

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 105 258がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素105 258

*BT1 ドブニウム同位体

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 259

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 105 259がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素105 259

*BT1 ドブニウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 260

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 105 260がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素105 260

*BT1 ドブニウム同位体

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 261

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 105 261 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 105 261

*BT1 ドブニウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 262

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 105 262 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 105 262

*BT1 ドブニウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 263

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 105 263 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 105 263

*BT1 ドブニウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 264

2007-01-24

*BT1 ドブニウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 重い核

*BT1 分寿命放射性同位体

ドブニウム 265

2007-01-24

*BT1 ドブニウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 重い核

*BT1 分寿命放射性同位体

ドブニウム 266

2007-01-24

*BT1 ドブニウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 重い核

*BT1 分寿命放射性同位体

ドブニウム 267

2007-01-24

*BT1 ドブニウム同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

ドブニウム 268

2006-10-11

*BT1 ドブニウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

*BT1 日寿命放射性同位体

ドブニウム 269

2007-01-24

*BT1 ドブニウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 重い核

ドブニウム化合物

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 105

COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 105 化合物

*BT1 超アクチニド化合物

ドブニウム同位体

2004-03-18

2004年3月まで、ELEMENT 105

ISOTOPEs がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 105 同位体

BT1 同位体

NT1 ドブニウム 255

NT1 ドブニウム 256

NT1 ドブニウム 257

NT1 ドブニウム 258

NT1 ドブニウム 259

NT1 ドブニウム 260

NT1 ドブニウム 261

NT1 ドブニウム 262

NT1 ドブニウム 263

NT1 ドブニウム 264

NT1 ドブニウム 265

NT1 ドブニウム 266

NT1 ドブニウム 267

NT1 ドブニウム 268

NT1 ドブニウム 269

ドブロイ波長

1998-02-26

BT1 波長

RT 量子力学

トペテ

2000-04-12

*BT1 クロム合金

*BT1 ニッケル基合金

*BT1 耐熱合金

トペテ a

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13

USE 合金-n i 8 0 c r 2 0

トペテ c

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13

USE 合金-n i 6 0 f e 2 4 c r 1 6

トポロジー

UF コボルディズム理論

BT1 数学

NT1 微分位相幾何学

RT グラフ理論

RT フラクタル

RT ホログラフィック原理

RT 位相写像

RT 周期性

RT 数学多様体

RT 寸法

RT 大域解析学

RT 不変量埋込み法

トマソンコレクタ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11

USE 細流タイプコレクタ

トマト

*BT1 果実

ドミニカ共和国

*BT1 イスパニョーラ島

BT1 ラテンアメリカ

BT1 発展途上国

ドミニク作戦

UF プロジェクト・ドミニク

*BT1 核爆発

RT 水中爆発

RT 大気圏内核実験

トムスク・シンクロトロン

UF シリウスシンクロトロン

*BT1 シンクロトロン

トムソン散乱

*BT1 非弾性散乱

ドライアウト

RT バーンアウト

RT ホットスポット

RT 再加湿

RT 熱流束

トライデント施設

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03

LANL のネオジムレーザー施設、米国。

RT ネオジムレーザー

RT レーザー核融合炉

RT l a n l (ロスアラモス科学研究所)

トライボロジー

INIS: 1992-02-26; ETDE: 1978-04-05

相対的な動きで相互作用する表面(摩擦)の物理的、化学的、および冶金学的現象を扱う科学。

RT 軸受

RT 潤滑

RT 潤滑材

RT 潤滑油

RT 表面特性

RT 摩擦

RT 摩耗

トラヴァーレ地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-12-11

BT1 地熱フィールド

RT イタリア共和国

RT 蒸気卓越系

ドラグライン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24

長いジブからワイヤロープでつり下げたショベルを手前へたぐりよせて掘削をする。

*BT1 土工機械

RT 掘削

RT 鉱山設備

ドラゴン炉

*BT1 トリウム炉

*BT1 ヘリウム冷却炉

*BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉

*BT1 実験炉

- *BT1 動力炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

トラック

1999-03-15

1999年3月まで、VEHICLESがこの概念を表現するために使用された。

- UF トラック輸送
- BT1 車両
- RT ロードテスト
- RT 搭乗者

ドラッグ効果

- USE 電気泳動

トラック輸送

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-26

- USE トラック
- USE 道路輸送

トラッピング

1996-07-23

格子内の電子または正孔のトラッピング、フィールド内の粒子のとトラッピングを含む。

- NT1 バナナ領域
- RT プラトー領域
- RT 温室効果
- RT 結晶格子
- RT 磁場
- RT 正孔

トラップ

格子内の電子または正孔のトラッピング、フィールド内の粒子のとトラッピングのための装置。FILTERSをも見よ。

- NT1 コールドトラップ
- NT1 蒸気トラップ
- RT ルミネッセンス
- RT 過渡容量分光法
- RT 空格子点
- RT 光伝導性
- RT 光分解
- RT 正孔
- RT 電子
- RT 半導体材料

トラテロルコ条約 (ラテンアメリカ及びカリブ海域核兵器禁止条約)

INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-01-26

ラテンアメリカ核兵器禁止条約。

- UF ラテンアメリカにおける核兵器禁止条約
- UF ラテンアメリカ核兵器禁止条約
- UF 核兵器・ラテンアメリカ禁止条約
- UF 核兵器禁止 (ラテンアメリカ条約)
- BT1 条約
- RT 核兵器
- RT 軍縮管理

トラバーチン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23

地面や地表水の溶液から炭酸カルシウム堆積物。

- *BT1 石灰石
- RT 炭酸カルシウム

ドラフト制御システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30

1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE ガスフロー
- USE 流量調整弁

ドラムウォール

INIS: 1992-08-25; ETDE: 1979-02-27

- UF ベアウォール
- *BT1 パッシブ太陽熱暖房システム
- *BT1 パッシブ太陽熱冷房システム
- BT1 壁
- RT 建物

ドラムカッター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-23

- *BT1 カッターローダ
- RT 石炭鉱業

トラン

- UF ジファニルアセチレン
- UF フェニルアセチレン
- *BT1 芳香族

トランクライザ

- USE 精神安定薬

トランジスター

- UF ダイオードトランジスタ
- BT1 半導体素子
- NT1 フォトトランジスタ
- NT1 接合トランジスタ
- NT1 電界効果トランジスタ
- NT2 mosfet (金属酸化膜形電界効果トランジスタ)
- NT1 表面障壁トランジスタ
- NT1 mis (金属絶縁シリコン) トランジスタ
- NT1 mostランジスタ
- NT2 mosfet (金属酸化膜形電界効果トランジスタ)
- RT トランジスタ増幅器
- RT トランジスタ発信器
- RT 電子回路

トランジスタ増幅器

- *BT1 増幅器
- RT トランジスタ

トランジスタスイッチング回路

- *BT1 スwitching回路
- RT スwitchingダイオード

トランジスタトリガ回路

- *BT1 トリガ回路

トランジスタ発信器

- *BT1 振動子
- RT トランジスタ
- RT パルス回路

トランジットタイム加熱

トランジットタイム磁気ポンピング加熱

- UF 走行時間加熱
- UF tmp (トランジットタイム加熱)
- *BT1 磁気ポンプ加熱
- RT ランダウ減衰
- RT 高速磁気音波

トランスアミナーゼ

- USE アミノトランスフェラーゼ

トランスアラスカパイプライン

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-11-17

- USE アラスカ石油パイプライン

トランスバール州

- *BT1 南アフリカ共和国
- RT ウィットウオータスランド

トランスフェラーゼ

酵素番号2.

- *BT1 酵素
- NT1 グリコシルトランスフェラーゼ
- NT2 ヘキソシルトランスフェラーゼ
- NT2 ペントシルトランスフェラーゼ
- NT3 ヒポキサンチン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ
- NT1 リングループトランスフェラーゼ
- NT2 スクレオチジルトランスフェラーゼ
- NT3 ポリメラーゼ
- NT4 dnaポリメラーゼ
- NT4 rnaポリメラーゼ
- NT2 リン酸転移酵素
- NT3 ヘキソキナーゼ
- NT1 第14族元素転移酵素
- NT2 メチル基転移酵素
- NT1 窒素トランスフェラーゼ
- NT2 アミノトランスフェラーゼ

トランスフェリン

- *BT1 グロブリンβ
- *BT1 金属タンパク質

トランスポゾン

INIS: 1991-07-02; ETDE: 1987-12-17

ゲノム内で転移する能力をDNA配列に与える、反復末端配列を有するDNAの一部。

- RT プラスミド
- RT 遺伝子
- RT 遺伝子工学
- RT 遺伝的変異性
- RT dnaクローニング

トランス油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

- USE 絶縁油

トランセージ1 1 7合金

2000-04-12

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE チタン基合金

トランセージ1 2 0合金

2000-04-12

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE チタン基合金

トランセージ1 2 9合金

2000-04-12

2001年5月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE ジルコニウム合金
- USE チタン基合金
- USE バナジウム合金

トランセージ134合金

2000-04-12

1995年2月までETDEの有効なディスプレイタであった。

- USE ジルコニウム合金
- USE チタン基合金
- USE パナジウム合金

トランセージ175合金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-11-20

1995年2月までETDEの有効なディスプレイタであった。

- USE スズ合金
- USE チタン基合金
- USE パナジウム合金

トリアジン

3つの窒素原子を含む六員環の複素環式環を含む化合物。

- *BT1 アジン
- NT1 シアヌル酸化物
- NT1 メラミン
- RT アトラジン

トリアセトンアミン-N-オキシシル

UF テトラメチル-4-ピペリドン-n-オキシシル

UF tan (トリアセトンアミン-n-オキシシル)

- *BT1 ケトン
- *BT1 ビペリジン
- *BT1 放射線増感剤
- *BT1 有機酸誘導体

トリアゾール

3つの窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。

- *BT1 アゾール

トリウム

- *BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)

NT1 トリウム- α NT1 トリウム- β

RT 自然放射能

トリウム208

2008-01-25

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 偶偶核

トリウム209

2008-01-25

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核

トリウム210

2008-01-25

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核

トリウム211

2008-01-25

- *BT1 アクチニド原子核

- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核

トリウム212

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核

トリウム213

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核

トリウム214

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核

トリウム215

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

トリウム216

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核

トリウム217

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核

トリウム218

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核

トリウム219

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核

トリウム220

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核

トリウム221

- *BT1 アクチニド原子核

- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核

トリウム222

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核

トリウム223

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

トリウム224

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

トリウム225

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

トリウム226

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

トリウム227

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 日寿命放射性同位体

トリウム228

- UF ラジオトリウム
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 年寿命放射性同位体

トリウム228ターゲットINIS: 1986-10-29; ETDE: 1984-09-21
BT1 ターゲット**トリウム229**

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 年寿命放射性同位体

トリウム229ターゲットETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

トリウム 230

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

トリウム 230 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

トリウム 231

- UF ウラン_{x2}
- *BT1 アクチニド原子核
 - *BT1 トリウム同位体
 - *BT1 β -崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 日寿命放射性同位体

トリウム 231 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

トリウム 232

- *BT1 アクチニド原子核
 - *BT1 トリウム同位体
 - *BT1 α 崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 自発核分裂放射性同位体
 - *BT1 年寿命放射性同位体
- RT トリウムサイクル

トリウム 232 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

トリウム 232 反応

INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-10-26
*BT1 重イオン反応

トリウム 233

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

トリウム 233 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

トリウム 234

- UF ウラン_{x1}
- *BT1 アクチニド原子核
 - *BT1 トリウム同位体
 - *BT1 β -崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 内部転換放射性同位体
 - *BT1 日寿命放射性同位体

トリウム 234 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1984-09-21
BT1 ターゲット

トリウム 235

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核

*BT1 分寿命放射性同位体

トリウム 236

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

トリウム 237

1994-04-11

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

トリウム 238

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 偶偶核

トリウム 238 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1980-06-22
BT1 ターゲット

トリウム 239 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

トリウム a

USE ポロニウム 216

トリウム b

USE 鉛 212

トリウム c

USE ビスマス 212

トリウム c'

USE ポロニウム 212

トリウム c//

USE タリウム 208

トリウム d

USE 鉛 208

トリウム x

USE ラジウム 224

トリウムアルセニド

INIS: 1980-12-02; ETDE: 1976-08-04

- *BT1 トリウム化合物
- *BT1 ヒ化物

トリウムイオン

*BT1 イオン

トリウムケイ化物

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-03-11

- *BT1 ケイ化物
- *BT1 トリウム化合物

トリウムサイクル

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1977-09-19

原子炉燃料で、核分裂性アイソトープに転換可能な材料としてトリウムを使用する。

- BT1 燃料サイクル
- RT トリウム 232
- RT 核燃料

トリウムテルル化物

INIS: 1976-02-24; ETDE: 1976-04-19

- *BT1 テルル化物
- *BT1 トリウム化合物

トリウムリン酸塩

- *BT1 トリウム化合物
- *BT1 リン酸塩

RT トリウム鉱物

RT モナズ石

トリウム化合物

1996-11-13

- BT1 アクチニド化合物
- NT1 ケイ酸トリウム
- NT1 セレン化トリウム
- NT1 タングステン酸トリウム
- NT1 トリウムアルセニド
- NT1 トリウムケイ化物
- NT1 トリウムテルル化物
- NT1 トリウムリン酸塩
- NT1 トリウム水素化物
- NT1 ハロゲン化トリウム
- NT2 フッ化トリウム
- NT2 ヨウ化トリウム
- NT2 塩化トリウム
- NT2 臭化トリウム
- NT1 ホウ化トリウム
- NT1 リン化トリウム
- NT1 過塩素酸トリウム
- NT1 酸化トリウム
- NT2 トロトラスト
- NT1 硝酸トリウム
- NT1 水酸化トリウム
- NT1 炭化トリウム
- NT1 炭酸トリウム
- NT1 窒化トリウム
- NT1 硫化トリウム
- NT1 硫酸トリウム

トリウム基合金

*BT1 トリウム合金

トリウム鉱石

- BT1 鉱石
- RT トリウム堆積物
- RT トリウム埋蔵量

トリウム鉱物

1996-11-13

- UF イットリア石
- UF ウランホウトリウム鉱
- UF エシナイト
- UF スティーンストラップ石
- UF セリアナイト
- UF トロゴム石
- UF ハットン石
- *BT1 放射性鉱物
- NT1 ウラントール石
- NT1 エカナイト
- NT1 チューコライト
- NT1 トール石
- NT2 ジニンジャイト
- NT1 バスネス石
- NT1 ブランネル石
- NT1 フレヤ石
- NT1 マイトランダイト
- NT1 マッキントッシュ石
- NT1 モナズ石
- NT1 リンドツク石

NT1 ロドクニカイト
 NT1 褐簾石
 NT1 水トリウム石
 NT1 苗木石
 NT1 方トリウム石
 RT ケイ酸トリウム
 RT トリウムリン酸塩
 RT 酸化トリウム

トリウム高温ガス原型炉

1993-11-10

USE t h t r - 3 0 0 炉

トリウム合金

1%以上のトリウム (Th) を含む合金

*BT1 アクチニド合金
 NT1 トリウム基合金
 NT1 トリウム添加合金
 NT1 マグネシウム合金-h k 3 1 a

トリウム水素化物

*BT1 トリウム化合物
 *BT1 水素化物

トリウム堆積物

INIS: 1986-05-26; ETDE: 1986-11-18

BT1 鉱床
 RT トリウム鉱石

トリウム添加合金

1%未満のトリウム (Th) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 トリウム合金

トリウム同位体

1999-07-16

BT1 同位体
 NT1 トリウム 208
 NT1 トリウム 209
 NT1 トリウム 210
 NT1 トリウム 211
 NT1 トリウム 212
 NT1 トリウム 213
 NT1 トリウム 214
 NT1 トリウム 215
 NT1 トリウム 216
 NT1 トリウム 217
 NT1 トリウム 218
 NT1 トリウム 219
 NT1 トリウム 220
 NT1 トリウム 221
 NT1 トリウム 222
 NT1 トリウム 223
 NT1 トリウム 224
 NT1 トリウム 225
 NT1 トリウム 226
 NT1 トリウム 227
 NT1 トリウム 228
 NT1 トリウム 229
 NT1 トリウム 230
 NT1 トリウム 231
 NT1 トリウム 232
 NT1 トリウム 233
 NT1 トリウム 234
 NT1 トリウム 235
 NT1 トリウム 236
 NT1 トリウム 237
 NT1 トリウム 238

トリウム複合物

*BT1 アクチニド複合物

トリウム埋蔵量

INIS: 1986-05-26; ETDE: 1976-04-19

*BT1 埋蔵量
 RT トリウム鉱石

トリウム炉

BT1 原子炉
 NT1 ドラゴン炉
 NT1 ボーラックス-4号炉
 NT1 a v r (ユーリッヒ) 炉
 NT1 e r r 炉
 NT1 s r e 炉
 NT1 t h t r - 3 0 0 炉
 RT ゼニス炉
 RT i e a - z p r 炉

トリウム-A

*BT1 トリウム

トリウム-B

*BT1 トリウム

トリエチレンテトラアミン六酢酸

1995-02-16

USE t e t a h a (トリエチレンテトラアミン六酢酸)

トリエチレンテトラミン

USE t e t a (トリエチレンテトラミン)

トリエチレンメラミン

USE アルキル化剤

トリオキサン

*BT1 複素環式化合物
 *BT1 有機酸素化合物
 RT 有機溶剤

トリオキシグルタル酸

1996-10-23

1997年3月まで、

TRIHYDROXYGLUTARIC ACID が E T D E

でこの概念を表現するために使用された。

USE ヒドロキシ酸

トリオクチルアミン

ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、TOA がこの概念を表現するために使用された。

UF t o a (trioctylamine)

*BT1 アミン

BT1 キレート化剤

トリオクチルホスフィン酸化物

ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、TOPO がこの概念を表現するために使用された。

UF t o p o (トリオクチルホスフィン酸化物)

*BT1 ホスフィンオキシド

*BT1 有機リン化合物

トリオクチルホスフィン硫化物

ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、TOPS がこの概念を表現するために使用された。

UF t o p s (トリオクチルホスフィン硫化物)

*BT1 有機リン化合物

*BT1 有機硫黄化合物

トリオレイン

UF オレイン
 UF グリセリントリオレート
 *BT1 トリグリセリド
 *BT1 油
 RT オレイン酸

トリカスタン-1号炉

INIS: 1985-10-22; ETDE: 1985-11-13

フランス電力会社、サン・ポール・トロワ・シャトー、ドローーム県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

トリカスタン-2号炉

2010-07-06

フランス電力会社、サン・ポール・トロワ・シャトー、ドローーム県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

トリカスタン-3号炉

2010-07-06

フランス電力会社、サン・ポール・トロワ・シャトー、ドローーム県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

トリカスタン-4号炉

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1988-05-23

フランス電力会社、サン・ポール・トロワ・シャトー、ドローーム県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

トリガスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12

2段階の超高压ガス化装置を平行して使用する、ピチューメン(瀝青炭) 研究社プロセス。1994年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 石炭ガス化

トリカルバリル酸

1996-10-23

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE カルボン酸

トリガ回路

*BT1 パルス回路
 NT1 トランジスタトリガ回路

トリガ型 f d a s a 炉

USE a f r r i 炉

トリガ型コンゴ炉

USE トリコ炉

トリガ型テキサス炉

バルコネス研究センター、テキサス大学、オースチン近郊、テキサス州、米国。1988年にシャットダウン。

UF テキサス大学トリガ型炉

UF テキサス大学トリガ型炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 パルス型炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

トリガ型プスパチ炉

1984-12-04

USE r t p 炉

トリガ型ブラジル炉

核放射線研究所、パンブーリャ市立大学、ミナスジェライス州、ブラジル。

UF ブラジルトリガ型炉

UF ミナスジェライス大トリガ型炉
 UF ミナスジェライス大学トリガ型炉
 UF *i p r r - 1* 号炉
 *BT1 トリガ型原子炉
 *BT1 同位体製造用原子炉
 *BT1 熱中性子炉

トリガ型ベテラン炉

オマハ退役軍人省医療センター／米国退役軍人省、オマハ、ネブラスカ州、米国

UF オマハベテラントリガマーク□型炉
 UF 復員軍人病院トリガ型炉
 *BT1 トリガ型原子炉
 *BT1 同位体製造用原子炉
 *BT1 熱中性子炉

トリガ型ペンシルバニア炉

USE *p s t r* 炉

トリガ型マーク□ハイデルベルグ炉

2000-04-12

USE トリガー 1 型ハイデルベルグ炉

トリガ型マーク□原子炉

2000-04-12

USE トリガー 2 型炉

トリガ型マーク□原子炉

ETDE: 2002-06-13

たとえば、CORNELL TRIGA-MK-2

REACTOR のような特定の炉型を見よ。

USE トリガー 2 型炉

トリガ型マーク□原子炉

2000-04-12

SEE コロラドトリガマーク□型炉

SEE *a t p r* 炉

トリガ型マーク 1 ハイデルベルグ炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13

USE トリガー 1 型ハイデルベルグ炉

トリガ型マーク f 原型炉

2000-04-12

USE *a t p r* 炉

トリガ型原子炉

1995-01-10

*BT1 研究試験炉
 *BT1 固体均質号炉
 *BT1 水減速炉
 *BT1 水素化物減速炉
 *BT1 水冷却型原子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

NT1 カルティニー *p p n y* 炉
 NT1 ガルフトリガマーク□型炉
 NT1 コーネルトリガマーク□型炉
 NT1 コロラドトリガマーク□型炉
 NT1 ダウ・トリガマーク□型炉
 NT1 トリガ型テキサス炉
 NT1 トリガ型ブラジル炉
 NT1 トリガ型ベテラン炉
 NT1 トリガー 1 型アリゾナ炉
 NT1 トリガー 1 型カリフォルニア炉
 NT1 トリガー 1 型ハイデルベルグ炉
 NT1 トリガー 1 型ハノーバー炉
 NT1 トリガー 1 型ハンフォード炉
 NT1 トリガー 1 型ミシガン炉
 NT1 トリガー 2 型イリノイ炉
 NT1 トリガー 2 型ウィーン炉
 NT1 トリガー 2 型カンザス炉
 NT1 トリガー 2 型ソウル炉
 NT1 トリガー 2 型ダラト炉
 NT1 トリガー 2 型バヴィア炉

NT1 トリガー 2 型バングラデシュ炉
 NT1 トリガー 2 型バンドン炉
 NT1 トリガー 2 型ビテシュチ炉
 NT1 トリガー 2 型マインツ炉
 NT1 トリガー 2 型リュブリャナ炉
 NT1 トリガー 2 型ローマ炉
 NT1 トリガー 2 型武蔵工業大学炉
 NT1 トリガー 2 型立教大学炉
 NT1 トリガー 2 型炉
 NT1 トリガー 3 型サラサール炉
 NT1 トリガー 3 型ソウル炉
 NT1 トリガー 3 型ミュンヘン炉
 NT1 トリガー 3 型ラ・ホイヤ炉
 NT1 トリコ炉
 NT1 *a f r r i* 炉
 NT1 *a t p r* 炉
 NT1 *f i r - 1* 号炉
 NT1 *f r f - 2* 号炉
 NT1 *f r n* 炉
 NT1 *l o p r a* 炉
 NT1 *n s c r* 炉
 NT1 *o s t r* 炉
 NT1 *p r p r* 炉
 NT1 *p s t r* 炉
 NT1 *r t p* 炉
 NT1 *u c b r r* 炉
 NT1 *u w n r* 炉
 NT1 *w s u r* 炉

トリガー 1 型アリゾナ炉

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1987-04-08

アリゾナ大学、トゥーソン、アリゾナ州

、米国。1988 年 12 月まで、TRIGA-1-

ARIZONA がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 トリガ型原子炉

トリガー 1 型カリフォルニア炉

ETDE: 1978-03-03

カリフォルニア大学、アーバイン、カリフォルニア州、米国。

UF アーバイントリガマーク□型炉

UF アーバイントリガ型炉

UF カリフォルニア・アーバイントリガマーク□型炉

UF カリフォルニア大学アーバイン炉

UF *u c i r r* 炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 パルス型炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

トリガー 1 型ハイデルベルグ炉

UF トリガ型マーク□ハイデルベルグ炉

UF トリガ型マーク 1 ハイデルベルグ炉

UF ハイデルベルグ・トリガマーク□型炉 - *d k f z* 炉

SF トリガー 2 型ハイデルベルグ炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 熱中性子炉

トリガー 1 型ハノーバー炉

1991-07-02

UF ハノーバートリガマーク□型炉

UF *f r h* 炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

トリガー 1 型ハンフォード炉

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-01-30

ウェスティングハウス・ハンフォード社、リッチランド、ワシントン州、米国。

UF ハンフォード中性子ラジオグラフィ施設

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 材料試験型炉

トリガー 1 型ミシガン炉

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1977-01-31

ミシガン州立大学、イーストラランシング、ミシガン州、米国。1988 年にシャットダウン、廃炉。1990 年 11 月まで、MICHIGAN STATE TRIGA MK-1 REACTOR が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

UF ミシガン州トリガマーク□炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 パルス型炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型イリノイ炉

イリノイ大学、アーバナ、イリノイ州、米国。

UF イリノイ大トリガマーク 2 型炉

UF イリノイ大学トリガマーク□型炉

UF イリノイ大学トリガマーク 2 型炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 パルス型炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型ウィーン炉

オーストリア大学連合原子力研究所、オーストリア科学省、ウィーン、オーストリア。

UF ウィーントリガマーク□型炉

UF オーストリアトリガマーク□型炉

UF オーストリアトリガマーク 2 型炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型カンザス炉

カンザス州立大学、マンハッタン、カンザス州、米国。

UF カンザス州立大学トリガマーク□型炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 パルス型炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型コーネル炉

INIS: 1984-06-25; ETDE: 2002-06-13

USE コーネルトリガマーク□型炉

トリガー 2 型ソウル炉

韓国原子力研究所、チョンリヤン、ソウル、大韓民国。

UF ソウルトリガマーク□型炉

UF 韓国トリガマーク□型炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型ダラト炉

原子力研究所、ダラト、ベトナム

UF ダラトトリガマーク□型炉

UF ベトナムトリガマーク□型炉

UF ベトナムトリガマーク 2 型炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型ハイデルベルグ炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19

SEE トリガー 1 型ハイデルベルグ炉

トリガー 2 型パヴィア炉

パヴィア、イタリア。

UF パヴィアトリガマーク□型炉

UF レナトリガマーク□型パルス炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 パルス型炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 試験炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型バングラデシュ炉

INIS: 1999-09-24; ETDE: 1999-11-30

原子力研究所、ダッカ、バングラデッシュ。

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 パルス型炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型バンドン炉

1995-01-10

UF インドネシアトリガマーク□型 (バンドン) 炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型ピテシュチ炉

1999-09-24

原子力研究所、ピテシュティ、ルーマニア。

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 パルス型炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型マインツ炉

核化学研究所、マインツ大学、マインツ、ラインラント・プファルツ州、ドイツ連邦。

UF ドイツ(マインツ)トリガマーク□型炉

UF マインツ・トリガマーク□型炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 パルス型炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型リュブリャナ炉

1997-11-11

ヨゼフ・ステファン研究所、リュブリャナ、スロベニア。

UF ユーゴスラビアトリガマーク□型炉

UF ユーゴスラビアトリガマーク 2 型炉

UF リュブリャナトリガマーク□型炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型ローマ炉

UF イタリアトリガマーク□型炉

UF イタリアトリガマーク 2 型炉

UF カサッチアー 1 号炉

UF ローマトリガマーク□型炉

UF r c - 1 号炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型武蔵工業大学炉

武蔵工業大学、川崎、神奈川県、日本。

UF 武蔵工業大学トリガ型炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型立教大学炉

立教大学原子力研究所、横須賀、神奈川県、日本。

UF 立教大学トリガマーク□型炉

UF 立教大学トリガマーク 2 型炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型炉

UF トリガ型マーク□原子炉

UF トリガ型マーク□原子炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

トリガー 3 型ガルフ炉

INIS: 1984-06-25; ETDE: 2002-06-13

USE ガルフトリガマーク□型炉

トリガー 3 型サラサール炉

UF サラサール・トリガマーク□型炉

UF メキシコトリガマーク□型炉

UF メキシコトリガマーク 3 型炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

トリガー 3 型ソウル炉

1980-07-24

韓国原子力研究所、チョンリョン、ソウル、大韓民国。

UF ソウルトリガマーク□型炉

UF 韓国トリガマーク□型炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

トリガー 3 型ミュンヘン炉

2000-04-12

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 パルス型炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

トリガー 3 型ラ・ホイヤ炉

ラ・ホイヤ、カリフォルニア州、米国。

UF トーレイパイン・トリガマーク□型炉

UF トーレイパイン・トリガマーク 3 型炉

UF ラホーナ・トリガマーク□型炉

*BT1 トリガ型原子炉

トリグリセリド

1996-10-22

UF クロトン油

UF ハズ油

UF 乳脂肪

*BT1 エステル類

*BT1 脂質

NT1 あまに油

NT1 オリーブ油

NT1 だいた油

NT1 とうもろこし油

NT1 トリオレイン

NT1 らっかせい油

RT グリセロール

RT 油

トリクロロアセトアルデヒド

USE クロラール

トリクロロメタン

1982-02-09

USE クロロホルム

トリクロロ酢酸

2014-03-28

*BT1 モノカルボン酸

*BT1 塩素化脂肪族炭化水素

トリケトヒドリンダン

1996-10-23

1997 年 3 月まで、NINHYDRIN が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

USE ケトン

トリコデルマ ビリデイ

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1977-11-29

UF 糸状真菌

*BT1 トリコデルマ属

トリコデルマ属

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1978-03-03

*BT1 真菌類

NT1 トリコデルマ ビリデイ

トリコ炉

キンジャサ、コンゴ民主共和国。

UF コンゴキンジャサトリガ型炉

UF トリガ型コンゴ炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

ドリスヴィアティ湖 (リトアニア)

1997-08-20

USE drukshia i 湖 (リトアニア)

トリスタンセパレータ

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1985-03-26

BNL における高流量ビーム原子炉に位置する、中性子過剰不定核研究のためのオンライン同位体分離器施設。

*BT1 原子炉実験施設

BT1 電磁同位元素分離符

RT h f b r (高中性子束ビーム) 炉

トリスタンプロジェクト

INIS: 1981-09-18; ETDE: 1981-10-24

USE トリスタン蓄積リング

トリスタン蓄積リング

INIS: 1981-09-18; ETDE: 1981-10-24

日本における粒子の貯蔵と加速を行う置換可能な交差型リング。

UF トリスタンプロジェクト

UF *k e k* (高エネルギー物理学研究所) インターセクティング蓄積加速器

BT1 蓄積リング

ドリス蓄積リング

BT1 蓄積リング

トリチウム

UF 水素3

*BT1 β崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

*BT1 水素同位体

*BT1 年寿命放射性同位体

RT トリチウムメーター

RT トリチウム抽出プラント

RT トリトン

RT 熱核融合燃料

トリチウムイオン

1996-03-04

*BT1 イオン

RT d-t反応

トリチウムシステム試験アセンブリ

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1983-05-21

熱核反応装置に必要なものと同様の方法でトリチウムの安全な取り扱いを試験し、実証するための施設。

UF *t s t a* (トリチウムシステム試験アセンブリ)

BT1 試験施設

RT 熱核融合燃料

RT 熱核融合炉燃料装荷

トリチウムターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

トリチウムメーター

INIS: 1981-09-17; ETDE: 1978-09-11

*BT1 メーター

RT トリチウム

RT 化学分析

トリチウム化合物

1996-06-19

UF 三重水素化合物

BT1 水素化合物

NT1 三重水素化

NT2 ヘリウム三重水素化

NT2 三重水素化トリチウム

NT2 重水素三重水素化

NT2 水素三重水素化

NT1 酸化トリチウム

RT トリチウム抽出プラント

RT 標識化合物

トリチウム回収

ETDE: 1975-09-11

熱核反応炉かつまた装置。

UF 回収 (トリチウム)

SF 回収

RT プラズマ閉込め

RT 増殖

RT 増殖ブランケット

RT 熱核装置

RT 熱核融合炉

トリチウム水

1996-06-19

USE 酸化トリチウム

トリチウム水素化合物

INIS: 1976-07-06; ETDE: 2002-06-13

USE 水素三重水素化

トリチウム生産炉

*BT1 照射炉

NT1 セレスティン炉

トリチウム抽出プラント

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

*BT1 同位体分離施設

RT トリチウム

RT トリチウム化合物

RT 重水

トリドデシルアミン

UF トリラウリルアミン

*BT1 アミン

BT1 キレート化剤

トリトン

SF 三重陽子

BT1 荷電粒子

NT1 反トリトン

RT トリチウム

RT トリトンビーム

トリトンビーム

*BT1 放射性イオンビーム

RT トリトン

トリトン反応

*BT1 荷電粒子反応

トリトン炉

CEA、パリ、フランス。

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

トリニダード・トバゴ共和国

1992-06-04

*BT1 小アンティル諸島

トリニティ実験

*BT1 核爆発

*BT1 大気圏内核実験

トリニトロトルエン

USE *t n t*

トリニトロフェノール

USE ビクリン酸

トリノニルアミン

2000-04-12

1996年2月まで、TNAがETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE アミン

USE キレート化剤

トリノ・ベルチェレッセ炉

USE *s e l n i* 炉

トリパノゾーマ

2000-04-12

RT 寄生者

トリパノゾーマ属

BT1 寄生者

*BT1 鞭毛虫類

RT グロシナ属

RT トリパノゾーマ病

トリパノゾーマ病

*BT1 寄生虫症

RT トリパノゾーマ属

トリパフラビン

USE アクリフラビン

トリバロイ400

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07

*BT1 クロム合金

*BT1 コバルト基合金

*BT1 モリブデン合金

*BT1 鉄合金

トリバロイ700

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1978-10-23

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 合金-n i 5 0 m o 3 2 c r 1 5
s i 3

トリバロイ800

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-08-07

*BT1 クロム合金

*BT1 ケイ素合金

*BT1 コバルト基合金

*BT1 モリブデン合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

*BT1 鉄合金

トリパンブルー

*BT1 アゾ染料

*BT1 アミン

*BT1 スルホン酸

*BT1 ナフトール

トリヒドロオキシグルタル酸

1996-10-23

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE ヒドロキシ酸

トリヒドロオキシ安息香酸

USE 没食子酸

トリヒドロオキシ芳香族化合物

USE ポリフェノール

トリフェニルホスフィン

2014-03-28

*BT1 リン化水素

*BT1 有機リン化合物

トリフェニルホスフィン酸化物

ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、TPOがこの概念を表現するために使用された。

UF *t p o* (トリフェニルホスフィン酸化物)

*BT1 ホスフィンオキシド

*BT1 有機リン化合物

トリフェニルメタン染料

1996-10-22

- UF アウリン
 UF アウリントリカルボン酸
 UF アルミノン
 UF クロムすみれ
 BT1 染料
 *BT1 芳香族
 NT1 メチルチモールブルー
 NT1 メチルバイオレット

トリフェニレン

- *BT1 多環芳香族炭化水素

トリプシン

酵素番号3.4.21.4.

- *BT1 セリンプロテアーゼ
 RT 消化
 RT 膵臓

トリプタミン

1996-06-26

- *BT1 アミン
 *BT1 インドール
 NT1 セロトニン
 NT2 プロテニン
 NT1 メラトニン

トリブチルホスフィン酸化物

ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、TBPOがこの概念を表現するために使用された。

- UF *t b p o* (トリブチルホスフィン酸化物)
 *BT1 ホスフィンオキシド
 *BT1 有機リン化合物

ドリフト(イオン)

- USE イオンドリフト

ドリフト(プラズマ)

- USE プラズマドリフト

ドリフト(電子)

- USE 電子ドリフト

ドリフトチェンバー

- UF マルチワイヤドリフトチェンバー
 *BT1 マルチワイヤ比例電離箱
 NT1 時間射影チェンバー
 RT イオン移動度スペクトル検出器
 RT スタンフォードドリニアコライダ
 検出器
 RT フェルミ研究所コライダ
 検出器
 RT 射影放電箱

ドリフトチューブ

- RT 線形加速器

トリプトファン

- *BT1 アミノ酸
 *BT1 インドール
 *BT1 複素環酸
 RT ヒドロキシトリプトファン

ドリフトポンピング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-09

イオントラップバウンス周波数に近い周波数で、イオントラップ空間に垂直なエネルギーをポンプする、プラズマの高周波ポンピングの一種。イオンが限界までドリフトするように測地曲率ドリフトによって半径変位が強化される。1994年9

月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 高周波加熱

ドリフト不安定性

- *BT1 プラズママイクロ不安定性
 RT プラズマドリフト

トリプラズマトロン

- BT1 イオン源
 *BT1 プラズマトロン

トリメチルベンゼン-sym

ETDE: 2002-06-13

- USE メシチレン

トリメチル酢酸

- USE ピバル酸

トリヨードチロニン

- UF *t 3* ホルモン (トリヨードチロニン)
 *BT1 甲状腺ホルモン
 RT ジヨードサイロニン
 RT チロニン

トリラウリルアミン

1985-07-19

1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE トリドデシルアミン

トリリョー1号炉

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-09-06

トリリョ、グアダラハラ県、スペイン。

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ドリル

INIS: 1992-05-08; ETDE: 1977-03-08

- *BT1 せん孔設備
 NT1 ジェットドリル
 NT1 スパークドリル
 NT1 回転ドリル
 NT2 ターボドリル
 NT1 打撃式ドリル
 NT1 地下ペネトレータ
 RT さく井
 RT ドリルパイプ
 RT ドリルビット
 RT 削岩

ドリルアミン

- USE トルイジン

ドリルカッティング取り外し

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1983-03-23

- USE 切断取り外し

ドリルシステム試験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02

穴にドリルシステムを通じて行う石油やガスの生産能力を証明する試験で、一時的完了を含む。

- BT1 試験
 RT 天然ガス井
 RT 油井

ドリルパイプ

INIS: 1992-03-25; ETDE: 1977-03-08

- *BT1 せん孔設備
 *BT1 パイプ
 RT ドリル

ドリルビット

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-09-11

- *BT1 せん孔設備
 *BT1 道具
 RT ジェットドリル
 RT スパークドリル
 RT ドリル
 RT 回転ドリル
 RT 工作機械
 RT 材料穴あけ
 RT 穿孔
 RT 打撃式ドリル

ドリルホール

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-31

- USE ボーリング孔

トリル基

- *BT1 アリール基

ドリル検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11

- USE m w d (掘削時測定) システム

トリン

- *BT1 ジアゾ化合物
 *BT1 スルホン酸
 *BT1 ナフトール
 BT1 ヒ素化合物
 BT1 試薬

トリ-2-エチルヘキシルリン酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-12-01

- USE リン酸エステル

トリ-2A炉

2000-04-12

カリフォルニア大学、ローレンス放射線研究所、マーキュリー実験場、マーキュリー、ネバダ州、米国。1961年に解体。

SF 実験用推進試験炉

- *BT1 空気冷却炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 試験炉
 *BT1 実験炉
 *BT1 推進用原子炉

トリ-2C炉

カリフォルニア大学、ローレンス放射線研究所、マーキュリー実験場、マーキュリー、ネバダ州、米国。

SF 実験用推進試験炉

- *BT1 空気冷却炉
 *BT1 試験炉
 *BT1 実験炉
 *BT1 推進用原子炉

ドル

- *BT1 反応度単位

トルイジン

- UF アミノトルエン
 UF トリルアミン
 *BT1 アミン
 RT トルイジンブルー
 RT トルエン

トルイジンブルー

- *BT1 アゾ染料
 RT トルイジン

トルイレンレッド

1996-10-23

1997年3月まで、NEUTRAL REDがETDEでこの概念を表現するために使用された。

- USE アミン
- USE インジケーター
- USE ピラジン

ドルーバ炉

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1989-06-23

バーバ原子力研究センター、トロンベイ、マハーラーシュトラ州、インド。INISは1986年3月まで、ETDEは1989年6月まで、TROMBAY R-5 REACTORがこの概念を表現するために使用された。

- UF トロンベイr-5号炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 試験炉
- *BT1 重水減速炉
- *BT1 重水冷却炉
- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 同位体製造用原子炉
- *BT1 熱中性子炉

トルエン

- UF メチルベンゼン
- *BT1 アルキル化芳香族
- RT トルイジン
- RT t n t

トルク

- RT ねじれ

トルクメニスタン

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-04-08

1993年1月まで、USSRがこの概念を表現するために使用された。

- SF ソヴィエト連邦
- SF ソビエト社会主義共和国連邦
- SF u s s r
- BT1 アジア
- RT カスピ海

トルコの機関

2003-08-26

- BT1 国家機関
- NT1 トルコ原子力機関

トルコ共和国

1997-06-17

- UF マルマラ海
- UF マルマラ海 (marmara sea)
- UF マルマラ海 (sea of marmara)
- BT1 アジア
- BT1 中東
- BT1 発展途上国
- RT クズルデレ地熱発電所
- RT チグリス川
- RT ユーフラテス川
- RT 黒海
- RT o e c d (経済協力開発機構)

トルコ原子力機関

2003-08-27

- *BT1 トルコの機関

トルコ-1号炉

- USE t r - 1号炉

トルコ-2号炉

1991-07-02

- USE t r - 2号炉

トルサトロンステラレータ

1996-03-04

1990年12月まで、TORSATRON STELLARATORがETDEでこの概念を表現するために使用された。

- UF ウラガン-3ステラレータ
- *BT1 ステラレータ
- NT1 a t fトルサトロン
- NT1 c h sトルサトロン
- NT1 t j - i uトルサトロン
- NT1 v i n tトルサトロン
- RT ヘリオトロン
- RT l h dヘリカル型装置

トルネード

- BT1 嵐
- RT 天気
- RT 風
- RT 乱れ

トルネード型垂直軸風力タービン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02

グラマンエアロスペース社の、シリンダーの下に大きな空気取り入れ口を持つ縦型スロットシリンダー底の垂直軸風力タービンの名前。

- *BT1 垂直軸風力タービン
- RT ソーラーチムニー

トルネード装置

- *BT1 内部導体型装置

トルバナイト

2000-04-12

- *BT1 ボッグヘッド炭
- RT 鉱物

トルラ

- UF トルロプシス
- *BT1 酵母

トルロプシス

- USE トルラ

ドレインダウンシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03

例えばソーラーコレクターのような機器の構成要素で、機器が危険なほど低い温度に達すると水を排水することにより凍結を防止する。SOLAR COLLECTORSもしくはSOLAR WATER HEATERSといった関連する機器を表すディスクリプタとその下記のディスクリプタを用いよ。1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 凍結防止

トレーサ技術

- SF 放射性トレーサー
- BT1 同位体アプリケーション
- NT1 同位体希釈
- NT1 二核種減算法
- NT1 標識付けプール技術
- NT1 放射受容体測定
- NT1 放射性トレーサー検層
- NT1 放射免疫検出法
- NT2 放射免疫シンチグラフィ
- NT2 放射免疫検定
- RT オートラジオグラフィ
- RT ラジオ・リリース分析

- RT 核医学
- RT 診断
- RT 診断技術
- RT 腎撮影
- RT 生物学的マーカー
- RT 捜査
- RT 動態機能検査
- RT 標識化合物
- RT 放射性医薬品
- RT 放射性核種移動
- RT 放射性核種動態
- RT 放射線生物学

トレース量

1995-06-21

- UF 微量元素
- RT イオン注入
- RT ドープ物質
- RT 結晶ドーピング
- RT 微量分析
- RT 不純物
- RT 包有物
- RT 無担体同位体

トレレータ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-11

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- SEE 車両

トレオニン

- *BT1 アミノ酸
- *BT1 ヒドロキシン酸

ドレスデン-1号炉

コモンウェルス・エジソン社、モリス、イリノイ州、米国。1978年にシャットダウン。1993年に廃炉。

- *BT1 沸騰水型原子炉

ドレスデン-2号炉

エクセロン原子力発電会社、モリス、イリノイ州、米国。

- *BT1 沸騰水型原子炉

ドレスデン-3号炉

エクセロン原子力発電会社、モリス、イリノイ州、米国。

- *BT1 沸騰水型原子炉

トレタミン

- USE アルキル化剤

ドレル模型

- RT 光生成

トロイダルスクリーピンチ装置

- *BT1 トロイダルピンチ装置
- NT1 s t p - 3m装置
- NT1 t p e - 2スクリーピンチ
- RT スクリーピンチ

トロイダルテーパピンチ装置

- *BT1 トロイダルピンチ装置
- NT1 シラック装置
- RT テータピンチ
- RT 標準テーパピンチ炉

トロイダルピンチ型炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-15

1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE トロイダルピンチ装置

トロイダルピンチ装置

UF トロイダルピンチ型炉

*BT1 ピンチ装置

*BT1 密閉系プラズマ装置

NT1 トロイダルスクリュウピンチ装置

NT2 s t p-3m装置

NT2 t p e-2スクリュウピンチ

NT1 トロイダルテータピンチ装置

NT2 シラック装置

NT1 逆転磁場ピンチ装置

NT2 アルテミス逆磁場ピンチ型装置

NT2 e x t r a p-2逆磁場ピンチ型装置

NT2 h b t x逆磁場ピンチ型装置

NT2 m s t逆磁場ピンチ型装置

NT2 r f x逆磁場ピンチ型装置

NT2 t p e-1 r m 15逆磁場ピンチ型装置

NT2 t p e-r x逆磁場ピンチ型装置

NT2 z t-40逆磁場ピンチ型装置

NT2 z t-p逆磁場ピンチ型装置

NT1 t l p装置

NT2 ゼータ(核融合)装置

RT バナナ領域

トロイダル磁場ダイバータ

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1989-09-18

トロイダル磁場に区分線を形成するために、ポロイダル磁場線を置換するダイバータ。

BT1 ダイバータ

RT バンドルダイバータ

トロイダル縦ピンチ装置

USE t l p装置

トロイダル配位

*BT1 磁場閉構成

*BT1 輪形隙間

RT コンパクトトーラス

RT トーラス

RT 回転変換

RT 逆転磁場ピンチ装置

RT t l m配位

トロージャン炉

ポートランド・ジェネラル・エレクトリック社、プレスコット、オレゴン州、米国。1992年にシャットダウン、1996年に廃炉。

*BT1 p w r (加圧水型原子)炉

トロースフィニド1号炉

メリオネスシャー、ウェールズ、英国。

*BT1 マグノックス型炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

トロコトロン

USE 計数管

トロゴム石

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE ケイ酸塩鉱物

USE トリウム鉱物

トロトラス

*BT1 ラジオコロイド

*BT1 酸化トリウム

BT1 造影剤

トロナ

2000-04-12

天然に存在するセスキ炭酸ナトリウム。

*BT1 炭酸塩鉱物

RT 炭酸ナトリウム

トロポスキエン形

2000-04-12

垂直軸を中心に回転させた場合に均一な密度と断面が前提の完全フレキシブルケーブル形状。この形状が垂直軸上で動作するタービンブレードのために使用される場合、回転によりブレードが曲がることはない。全ての応力は純粋な張力である。

BT1 型

RT 風力タービン

トロポミオシン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15

*BT1 タンパク質

RT アクチン

RT ミオシン

RT 筋肉

トロポン

UF シクロヘプタトリエノン

*BT1 ケトン

ドロマイト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31

USE 苦灰石

トロリーバス

2005-04-20

USE バス

USE 電気自動車

USE 無軌道車両

ترون

USE ラドン 220

トロント大スローポーク炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13

USE スローポーク・トロント炉

トロント大学スローポーク炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 1980-01-24

USE スローポーク・トロント炉

ترونビン

酵素番号3.4.21.5.

*BT1 セリンプロテアーゼ

*BT1 血液凝固因子

RT 血栓症

トロンプ壁

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20

*BT1 パッシブ太陽熱暖房システム

BT1 壁

RT 建物

RT 顕熱蓄熱方式

ترونベイ r-5号炉

1986-03-04

1986年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ドルーバ炉

ترونボプラスチック

*BT1 血液凝固因子

ترونメル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-04-09

BT1 スクリーン

RT 粒度クラシファイア

ドンキー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05

USE ロバ

トンクス・ダットナー共鳴

2000-04-12

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE プラズマ波

トンクス・ラングミュア振動

USE トンクス・ラングミュア理論

トンクス・ラングミュア理論

UF トンクス・ラングミュア振動

RT プラズマ波

トンゴナン地熱発電所

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-09-06

BT1 地熱フィールド

RT フィリピン共和国

トンネリング

INIS: 1993-08-02; ETDE: 1978-05-03

電子トンネル効果でカバーされる概念には使用しない。それらについては、TUNNEL EFFECT を用いよ。

RT トンネル

RT 坑内採掘

RT 立坑掘削

トンネル

1997-06-17

BT1 地下施設

NT1 採掘道路

RT トンネリング

RT ピストン効果

RT 管

RT 掘削

RT 坑道削進

RT 鉱山

RT 地下ペネトレータ

RT 地下構造

RT 風洞

RT 立坑掘削

トンネルダイオード

*BT1 半導体ダイオード

RT ショットキー障壁ダイオード

トンネル掘削機

INIS: 1999-05-20; ETDE: 1985-04-09

BT1 装置 (equipment)

RT 掘削

RT 鉱山設備

トンネル効果

RT トンネル接合

RT 超伝導

RT 超伝導合流点

トンネル接合

2016-04-19

2つの導電物質間に薄い絶縁層や電位のよ
うな遮断層をもつ接合。

NT1 磁気トンネル接合

NT1 超伝導合流点

NT2 ジョセフソン接合

NT1 m i mジャンクション

RT トンネル効果

トンネル炉 (TUNNEL FURNACES)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

UF トンネル炉 (tunnel kilns)

BT1 窯

トンネル炉 (tunnel kilns)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

USE トンネル炉 (tunnel furnaces)

ドーソン石

2000-04-12

主な成分としてアルミニウム・ナトリウ
ム・炭素からなる白い針状結晶の放射状
集合体鉱物。

*BT1 炭酸塩鉱物

RT アルミニウム化合物

RT 水酸化物

RT 炭酸ナトリウム

ドーデバルト炉ドデワールト、ヘルダーラント州、オラ
ンダ。

UF g k n炉 (ドーデバルト炉)

*BT1 沸騰水型原子炉

ドーパUF 3、4-ジヒドロオキシフェニル
アラニン

*BT1 アミノ酸

*BT1 ヒドロキシ酸

*BT1 神経調節物質

RT ドーパミン

RT フェニルアラニン

ドーパミン

*BT1 アミン

*BT1 ポリフェノール

*BT1 強心薬

*BT1 交感神経模倣薬

*BT1 神経調節物質

RT スピベロン

RT ドーパ

RT ピロカテコール

ドーピング(水島)

USE 結晶ドーピング

ドーブ物質

UF 材料(ドーピング)

BT1 材料

RT イオン注入

RT トレース量

RT フッ素添加物

RT 塩素添加物

RT 結晶ドーピング

RT 臭素添加物

RT 半導体材料

ドーム構造

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06

UF ドーム (構造)

BT1 機械的構造

RT 殻

RT 建物

RT 高い天井部屋

ドーム (構造)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06

USE ドーム構造

ドールー 1 号炉ドエル・バーフェレン、フランドル、ベ
ルギー。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ドールー 2 号炉ドエル・バーフェレン、フランドル、ベ
ルギー。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ドールー 3 号炉

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10

ドエル・バーフェレン、フランドル、ベ
ルギー。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ドールー 4 号炉

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1981-06-13

ドエル・バーフェレン、フランドル、ベ
ルギー。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ドーンレイ高速増殖原型炉

2000-04-12

USE p f r (高速増殖原型) 炉

ドーンレイ高速炉

USE d f r (ドーンレイ高速) 炉

ドーンレイ材料試験炉

1993-11-05

USE d m t r 炉

ナイアガラ川

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1983-03-07

*BT1 川

RT ニューヨーク州

ナイアシン

INIS: 1976-02-05; ETDE: 2002-04-16

USE ニコチン酸

ナイキスト線図

*BT1 ダイヤグラム

RT フィードバック

RT 原子炉安定性

RT 発振

ナイジェリアミニチュア中性子源炉

2004-11-30

USE n i r r - 1 号炉

ナイジェリア連邦共和国

BT1 アフリカ

BT1 発展途上国

RT ニジェール川

RT o p e c (石油輸出国機構)

ナイトシフト

RT スペクトルシフト

RT 核磁気共鳴

ナイトロジェンマスタード

UF ジクロロエチルアミン

UF ビス(クロロエチル)アミン

UF マスタード (窒素)

*BT1 アミン

BT1 アルキル化剤

*BT1 有機塩素化合物

RT 突然変異原

ナイト効果

RT スペクトルシフト

ナイル川

*BT1 川

RT エジプト・アラブ共和国

RT スーダン共和国

ナイロン

*BT1 プラスチック

*BT1 ポリアミド

ナインマイルポイント-1号炉NMPNS - コンステレーション・エナ
ジー・グループの子会社、ノーススクリ
バ、ニューヨーク州、米国。

UF スクリバ原子力発電所

*BT1 沸騰水型原子炉

ナインマイルポイント-2号炉NMPNS - コンステレーション・エナ
ジー・グループの子会社、ノーススクリ
バ、ニューヨーク州、米国。

UF オスウェゴ原子力発電所

*BT1 沸騰水型原子炉

ナウル共和国

INIS: 1987-03-24; ETDE: 1987-11-24

*BT1 ミクロネシア連邦

RT 太平洋

ナキウサギ

1996-07-08

1996年6月まで有効なディスクリプタで
あった。

USE 哺乳動物

ナス属

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23

*BT1 双子葉植物綱

NT1 バレイショ

ナチュラルアナログ

INIS: 1993-09-17; ETDE: 1993-11-08

UF 地質学ナチュラルアナログ

RT ウラン鉱山

RT ウラン鉱床

RT 地質学構成

RT 地質構造

RT 放射性核種移動

RT 放射性廃棄物処分

ナチュラルキラー細胞

INIS: 1992-01-28; ETDE: 1992-02-14

UF n k (ナチュラルキラー) 細胞

*BT1 白血球

RT リンパ球

RT 免疫

ナチュラル・ブリッジ国定公園

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-08

BT1 公共用地

RT ユタ州

RT 光起電力供給

ナック

INIS: 1986-03-04; ETDE: 2002-04-16

下記のディスクリプタ、もしくは適切な下位語を用いよ。

- USE カリウム合金
- USE ナトリウム合金

ナッツ

1982-01-13

1982年2月まで、SEEDSがETDEでこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 果実
- NT1 クリ

ナット(機械的)

INIS: 1982-01-13; ETDE: 1982-02-11

- USE 留め金具

ナツメヤシ

- *BT1 果実

ナトリウム

- *BT1 アルカリ金属

ナトリウム(液体)－水反応

INIS: 1977-09-15; ETDE: 2002-06-13

- USE 熔融金属－水反応

ナトリウム 18

2008-01-16

- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

ナトリウム 19

- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

ナトリウム 20

- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ナトリウム 21

- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ナトリウム 21 ターゲット

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24

- BT1 ターゲット

ナトリウム 22

- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 年寿命放射性同位体

ナトリウム 22 ターゲット

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01

- BT1 ターゲット

ナトリウム 23

- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- RT ナトリウム 23 ビーム

ナトリウム 23 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ナトリウム 23 ビーム

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24

- *BT1 イオンビーム
- RT ナトリウム 23

ナトリウム 23 反応

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19

- *BT1 重イオン反応

ナトリウム 24

- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

ナトリウム 25

- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ナトリウム 26

- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ナトリウム 27

- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

ナトリウム 28

- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

ナトリウム 29

- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

ナトリウム 30

- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

ナトリウム 31

- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

ナトリウム 32

- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

ナトリウム 33

- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

ナトリウム 34

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10

- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

ナトリウム 35

INIS: 1984-02-23; ETDE: 1983-06-20

- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

ナトリウム 37

2008-01-16

- *BT1 ナトリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

ナトリウム *n*-*o*-ヨードベンゾイルアミノ酢酸塩

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13

- USE ヒップラン

ナトリウムアミノエチルチオホスフェイト

INIS: 1975-11-07; ETDE: 2002-06-13

- USE シスタホス

ナトリウムイオン

- *BT1 イオン

ナトリウムケイ化物

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1976-07-07

1996年7月から2007年11月まで、SODIUM COMPOUNDS および SILICIDES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 ケイ化物
- *BT1 ナトリウム化合物

ナトリウムタングステン青銅

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09

金属元素や非金属元素からなる金属物質シリーズの一つ。

- UF 青銅(ナトリウムタングステン)
- *BT1 酸化タングステン
- *BT1 酸化ナトリウム

RT ペロフスキー石

ナトリウムホウ化物

- *BT1 ナトリウム化合物
- *BT1 ホウ化物

ナトリウム化合物

1996-10-23

- UF クエン酸ナトリウム
- UF ハイパック
- UF テウリル硫酸ナトリウム
- BT1 アルカリ金属化合物
- NT1 ウラン酸ナトリウム
- NT1 ケイ酸ナトリウム
- NT1 セレン化ナトリウム
- NT1 タングステン酸ナトリウム
- NT1 チロン
- NT1 テルル化ナトリウム
- NT1 ナトリウムケイ化物
- NT1 ナトリウムホウ化物
- NT1 ハロゲン化ナトリウム
- NT2 フッ化ナトリウム
- NT2 ヨウ化ナトリウム
- NT2 塩化ナトリウム
- NT2 臭化ナトリウム

NT1 ホウ砂

NT1 リン化ナトリウム

NT1 リン酸ナトリウム

NT1 ロッシェル塩

NT1 過塩素酸ナトリウム

NT1 酸化ナトリウム

NT2 ナトリウムタンングステン青銅

NT1 硝酸ナトリウム

NT1 水酸化ナトリウム

NT1 水素化ナトリウム

NT1 炭化ナトリウム

NT1 炭酸ナトリウム

NT1 窒化ナトリウム

NT1 硫化ナトリウム

NT1 硫酸ナトリウム

ナトリウム基合金

- *BT1 ナトリウム合金

ナトリウム鉱物

2000-04-12

MINERALS の下のより具体的なディスクリプタを使用せよ。1982年5月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鉱物

ナトリウム合金

1%以上のナトリウム (Na) を含む合金。

UF ナック

BT1 合金

NT1 ナトリウム基合金

NT1 ナトリウム添加合金

ナトリウム黒鉛型炉

UF ナトリウム冷却黒鉛減速炉

*BT1 ナトリウム冷却炉

*BT1 黒鉛減速炉

NT1 s r e 炉

RT 動力炉

ナトリウム添加合金

1%未満のナトリウム (Na) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 ナトリウム合金

ナトリウム同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 ナトリウム 18

NT1 ナトリウム 19

NT1 ナトリウム 20

NT1 ナトリウム 21

NT1 ナトリウム 22

NT1 ナトリウム 23

NT1 ナトリウム 24

NT1 ナトリウム 25

NT1 ナトリウム 26

NT1 ナトリウム 27

NT1 ナトリウム 28

NT1 ナトリウム 29

NT1 ナトリウム 30

NT1 ナトリウム 31

NT1 ナトリウム 32

NT1 ナトリウム 33

NT1 ナトリウム 34

NT1 ナトリウム 35

NT1 ナトリウム 37

ナトリウム複合物

- *BT1 アルカリ金属錯体

ナトリウム硫黄蓄電池

1996-06-19

- *BT1 金属・非金属蓄電池

ナトリウム冷却ジルコニウム水素化物減速炉

1993-11-09

USE s z r 型炉

ナトリウム冷却高速増殖炉

USE s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉

ナトリウム冷却黒鉛減速炉

1999-09-17

USE ナトリウム黒鉛型炉

ナトリウム冷却炉

- *BT1 液体金属冷却炉

NT1 エンリコ・フェルミー1号炉

NT1 クリンチリバー高速増殖炉

NT1 シニア-2号炉

NT1 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)

NT1 セフォー炉

NT1 ナトリウム黒鉛型炉

NT2 s r e 炉

NT1 フェニックス炉

NT1 ベロヤルスク-3号炉

NT1 ベロヤルスク-4号炉

NT1 もんじゅ

NT1 ラプソディー炉

NT1 ランプレー1号炉

NT1 b n-1 6 0 0 炉

NT1 b n-3 5 0 炉

NT1 b n-8 0 0 炉

NT1 b o r - 6 0 (ウリヤノフスク) 炉

NT1 c d f r (商用実証高速) 炉

NT1 e b r - 1 号炉

NT1 e b r - 2 号炉

NT1 f f t f (高速中性子束試験装置) 炉

NT1 h n p f (ハラム原子力発電施設) 炉

NT1 k n k (カールスルーエ) 炉

NT1 k n k (カールスルーエ) - 2号炉

NT1 p f r (高速増殖原型) 炉

NT1 s b r - 5号炉

NT1 s e r 炉

NT1 s n a p - t s f 炉

NT1 s n a p 1 0号炉

NT2 s 1 0 f s - 1号炉

NT2 s 1 0 f s - 3号炉

NT2 s 1 0 f s - 4号炉

NT1 s n a p t r a n 炉

NT1 s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉

NT1 z r r 炉

RT n a k 冷却炉

ナトリウム炉実験

USE s r e 炉

ナトリウム-水反応

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12

USE 溶融金属-水反応

ナトロオツナイト

2000-04-12

*BT1 ウラン鉱物

RT ウランリン酸塩

ナノアンペアビーム電流

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-10-28

1 0-9 ~ 1 0-6 アンペア。

- *BT1 ビーム電流

ナノエレクトロニクス

2014-08-20

RT ナノテクノロジー

RT 電子回路

RT n e m s (ナノ電気機械システム)

ナノグレイ範囲

2012-05-30

- *BT1 吸収線量範囲

ナノシーベルト毎時範囲

2013-01-23

BT1 放射線量率範囲

ナノチューブ

2003-11-03

BT1 ナノ構造

NT1 カーボンナノチューブ

ナノテクノロジー

2003-11-03

RT ナノエレクトロニクス

RT ナノ化学

RT ナノ構造

RT ナノ流体

RT ナノ流体素子力学

ナノファイバー

2014-10-28

BT1 ナノ構造

ナノワイヤー

2014-10-28

BT1 ナノ構造

ナノ化学

2014-10-28

BT1 化学

RT ナノテクノロジー

ナノ構造

INIS: 2003-03-18; ETDE: 2003-11-03

量子効果がしばしば見られるナノメートルサイズ範囲のコンポーネント、デバイス、または構造物。適切なほかのディスクリプタと組み合わせて用いる。2003年3月から10月まで、NANOSTRUCTUREがこの概念を表現するために使用された。

- NT1 ナノチューブ
- NT2 カーボンナノチューブ
- NT1 ナノファイバー
- NT1 ナノワイヤー
- NT1 量子ドット
- NT1 量子井戸
- NT1 量子細線
- RT ナノテクノロジー
- RT 固体
- RT 電子
- RT 電子構造
- RT 半導体材料
- RT 微細構造

ナノ材料

2014-10-28

多くが1nm-100nmのナノサイズ粒子からなる物質、材料。NANOSTRUCTURESをも見よ。

- BT1 材料
- NT1 ナノ複合材料
- RT デンドリマー
- RT ナノ粒子
- RT メタマテリアル

ナノ電気機械システム

2014-08-26

USE n e m s (ナノ電気機械システム)

ナノ秒寿命放射性同位体

1980-11-07

10⁻⁹~10⁻⁶秒。2003年6月まで、NANOSEC LIVING RADIOISOTOPESがこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 放射性同位体
- NT1 アクチニウム 217
- NT1 アスタチン 213
- NT1 アスタチン 214
- NT1 アルゴン 30
- NT1 アルミニウム 40
- NT1 アンチモン 113
- NT1 アンチモン 117
- NT1 オスミウム 182
- NT1 ガドリニウム 136
- NT1 ガドリニウム 147
- NT1 ガドリニウム 148
- NT1 カリウム 40
- NT1 カルシウム 34
- NT1 クリプトン 86
- NT1 クリプトン 97
- NT1 クロム 65
- NT1 クロム 66
- NT1 ゲルマニウム 86
- NT1 ゲルマニウム 88
- NT1 ゲルマニウム 89
- NT1 コバルト 49
- NT1 ジルコニウム 109
- NT1 スカンジウム 38
- NT1 セレン 64
- NT1 チタン 58
- NT1 チタン 59
- NT1 テルル 105

- NT1 トリウム 218
- NT1 ナトリウム 22
- NT1 ネオン 33
- NT1 ネプツニウム 237
- NT1 バナジウム 61
- NT1 バナジウム 62
- NT1 バナジウム 63
- NT1 バリウム 138
- NT1 ビスマス 211
- NT1 フェルミウム 256
- NT1 フッ素 18
- NT1 フッ素 28
- NT1 フッ素 30
- NT1 フッ素 31
- NT1 フランシウム 211
- NT1 フランシウム 212
- NT1 フランシウム 213
- NT1 フランシウム 215
- NT1 フランシウム 216
- NT1 プルトニウム 237
- NT1 プロトアクチニウム 219
- NT1 プロトアクチニウム 220
- NT1 ポロニウム 210
- NT1 ポロニウム 212
- NT1 マグネシウム 37
- NT1 マグネシウム 39
- NT1 マンガン 45
- NT1 モリブデン 92
- NT1 モリブデン 94
- NT1 ラジウム 216
- NT1 ラドン 210
- NT1 ラドン 211
- NT1 ラドン 214
- NT1 リン 25
- NT1 ルビジウム 85
- NT1 ロジウム 90
- NT1 ロジウム 91
- NT1 鉛 194
- NT1 鉛 200
- NT1 塩素 29
- NT1 塩素 30
- NT1 酸素 25
- NT1 酸素 26
- NT1 酸素 27
- NT1 臭素 83
- NT1 炭素 21
- RT 半減期
- RT 有効寿命

ナノ複合材料

2014-10-28

*BT1 ナノ材料

ナノ流体

2014-10-28

ナノ粒子を含む流体

- *BT1 懸濁液
- BT1 流体
- RT ナノテクノロジー
- RT ナノ粒子

ナノ流体素子力学

2014-10-28

ナノサイズ構造における流体素子の力学

- *BT1 流体力学 (fluid mechanics)
- RT ナノテクノロジー

ナノ粒子

2014-08-20

1から100nmの空気力学的直径を有する粒子。

- BT1 粒子
- RT ナノ材料
- RT ナノ流体

ナバレク鉱山

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07

- *BT1 ウラン鉱床
- RT ウラン鉱石
- RT 北部準州

ナビエ・ストークスの方程式

1982-12-08

NAVIER-STOKES EQUATIONが、1980年8月までETDEの、1983年1月までINSISの、有効なディスクリプタであった。

- *BT1 偏微分方程式
- RT 運動方程式
- RT 粘性流
- RT 非圧縮性流
- RT 流体力学 (fluid mechanics)

ナビゲーション

INIS: 1992-04-01; ETDE: 1982-03-29

航路を進める。

- RT はしけ
- RT 航空機
- RT 船舶
- RT 輸送

ナフサ

2000-04-12

160~220 \square の範囲で蒸留するコールタール油、175~204 \square の範囲で蒸留する石油。

- BT1 留出物
- NT1 リグロイン
- RT 石油製品

ナフタル酸

USE フタル酸

ナフタレン

- *BT1 多環芳香族炭化水素
- RT アセナフテン
- RT デカリン
- RT テトラリン

ナフチル化チオグリコールアミノ

USE チオナリド

ナフチル基

*BT1 アリール基

ナフテン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08

USE ヒドロ芳香族

ナフトール

1996-10-22

- UF ナフトール- α
- UF ナフトール- β
- UF ヒドロキシナフタレン
- UF ベリロン
- UF 酸性クロム染料
- UF dsna d n s
- *BT1 フェノール類
- NT1 トリパンブルー
- NT1 トリン

NT1 ニトロソ r 塩
 NT1 ピリジルアゾナフトール
 NT1 1-ニトロソ-2-ナフトール

ナフトールーα

USE ナフトール

ナフトールーβ

USE ナフトール

ナホコライト

2000-04-12

天然の炭酸水素ナトリウムからなる白い単斜晶鉱物。

*BT1 炭酸塩鉱物

RT 炭酸ナトリウム

RT 統合型原位置処理

ナマフィヨール地熱発電所

2000-04-12

BT1 地熱フィールド

RT アイスランド共和国

ナミビア共和国

INIS: 1992-04-24; ETDE: 1984-06-29

1992年7月まで、SOUTH WEST AFRICAがこの概念を表現するために使用された。

UF 南西アフリカ (south west africa)

UF 南西アフリカ (southwest africa)

BT1 アフリカ

RT 南アフリカ共和国

ナローラー 1 号炉

ナローラ、ウツタル・ブラデーシュ州、インド。

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 動力炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

ナローラー 2 号炉

ナローラ、ウツタル・ブラデーシュ州、インド。

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 動力炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

ナンキンハゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14

炭化水素を生産する植物。合成石油の可能性がある資源。1997年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE トウダイグサ属

ニーダアイヒバツハ KKN 炉

UF 原子力発電所ニーダアイヒバツハ

UF k k n (ニーダアイヒバツハ) 炉

*BT1 圧力管型原子炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 h w g c r (重水減速ガス冷却) 型炉

ニールス・ボーア研究所サイクロトロン

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1985-07-19

USE n b i サイクロトロン

ニオブ

UF コロンビウム

*BT1 遷移元素

*BT1 耐火金属

NT1 αニオブ

NT1 βニオブ

ニオブ 100

*BT1 ニオブ同位体

*BT1 β-崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 101

*BT1 ニオブ同位体

*BT1 β-崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 102

*BT1 ニオブ同位体

*BT1 β-崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 103

*BT1 ニオブ同位体

*BT1 β-崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 104

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-09-15

*BT1 ニオブ同位体

*BT1 β-崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 105

*BT1 ニオブ同位体

*BT1 β-崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 106

INIS: 1981-08-18; ETDE: 1980-10-28

*BT1 ニオブ同位体

*BT1 β-崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 107

2007-04-19

*BT1 ニオブ同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β-崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

ニオブ 108

1996-11-27

*BT1 ニオブ同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β-崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

ニオブ 109

2007-04-19

*BT1 ニオブ同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β-崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

ニオブ 110

2007-04-19

*BT1 ニオブ同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β-崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

ニオブ 111

2007-04-19

*BT1 ニオブ同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β-崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

ニオブ 112

2007-04-19

*BT1 ニオブ同位体

*BT1 β-崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

ニオブ 113

2007-04-19

*BT1 ニオブ同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β-崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

ニオブ 81

2007-04-19

*BT1 ニオブ同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

ニオブ 82

2007-04-19

*BT1 ニオブ同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

ニオブ 83

1988-10-10

*BT1 ニオブ同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 84

1977-11-02

*BT1 ニオブ同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 85

INIS: 1997-02-07; ETDE: 1980-05-06

*BT1 ニオブ同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ニオブ 86

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ニオブ 87

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ニオブ 88

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ニオブ 89

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

ニオブ 90

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 91

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ニオブ 91 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1977-03-04
BT1 ターゲット

ニオブ 92

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ニオブ 92 ターゲット

INIS: 1988-05-13; ETDE: 1983-03-23
BT1 ターゲット

ニオブ 93

- *BT1 ニオブ同位体
 - *BT1 安定同位体
 - *BT1 核異性体転移同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 内部転換放射性同位体
 - *BT1 年寿命放射性同位体
- RT ニオブ 93 反応

ニオブ 93 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ニオブ 93 反応

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1976-03-12
*BT1 重イオン反応
RT ニオブ 93

ニオブ 94

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ニオブ 94 ターゲット

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
BT1 ターゲット

ニオブ 95

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ニオブ 95 ターゲット

INIS: 1979-11-02; ETDE: 1979-01-30
BT1 ターゲット

ニオブ 96

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

ニオブ 96 ターゲット

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
BT1 ターゲット

ニオブ 97

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 98

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体

- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ニオブ 99

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ニオブアルセニド

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-05-24
*BT1 ニオブ化合物
*BT1 ヒ化物

ニオブイオン

- *BT1 イオン

ニオブケイ酸塩

- *BT1 ケイ酸塩
 - *BT1 ニオブ化合物
- RT ケイ酸塩鉱物
RT メソディアライト

ニオブハロゲン化物

2012-07-20

- *BT1 ニオブ化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化ニオブ
- NT1 ヨウ化ニオブ
- NT1 塩化ニオブ
- NT1 臭化ニオブ

ニオブ化合物

1997-06-17

- BT1 遷移元素化合物
- BT1 耐火金属化合物
- NT1 ケイ化ニオブ
- NT1 セレン化ニオブ
- NT1 テルル化ニオブ
- NT1 ニオブアルセニド
- NT1 ニオブケイ酸塩
- NT1 ニオブハロゲン化物
- NT2 フッ化ニオブ
- NT2 ヨウ化ニオブ
- NT2 塩化ニオブ
- NT2 臭化ニオブ
- NT1 ニオブ酸塩
- NT1 ニオブ硫酸塩
- NT1 フッ化ニオブ
- NT1 ホウ化ニオブ
- NT1 ヨウ化ニオブ
- NT1 リン化ニオブ
- NT1 リン酸ニオブ
- NT1 塩化ニオブ
- NT1 酸化ニオブ
- NT1 臭化ニオブ
- NT1 硝酸ニオブ
- NT1 水酸化ニオブ
- NT1 水素化ニオブ
- NT1 炭化ニオブ
- NT1 窒化ニオブ
- NT1 硫化ニオブ

ニオブ合金

1996-07-16

- UF 合金 su31
- UF 合金 - b - 6 6

UF 合金-b-88
 UF 合金-c129y
 UF 合金-cb-1
 UF 合金-cb-752
 UF 合金-d-43
 UF 合金-dh-245
 UF 合金-fs-85
 UF 合金-vus-6
 SF 合金-vn-3
 *BT1 ニオブ合金
 NT1 合金-c103
 NT1 合金-n-10m
 NT1 合金-n-9m
 NT1 合金-nt25a5

ニオブ鉍石

BT1 鉍石

ニオブ合金

1996-11-13

1%以上のニオブ(Nb)を含む合金。

UF in-519
 UF 合金-fe48cr24ni24
 UF 合金-in-519
 *BT1 遷移元素合金
 NT1 ニオブ基合金
 NT2 合金-c103
 NT2 合金-n-10m
 NT2 合金-n-9m
 NT2 合金-nt25a5
 NT1 ニオブ添加合金
 NT2 鋼-cr9monbv
 NT2 鋼-cr16ni13monbv
 NT2 鋼-cr16ni15mo3nb
 NT2 鋼-cr16ni16monb
 NT2 鋼-cr17cu4ni4nb-1
 NT3 ステンレス鋼-17-4ph
 NT2 鋼-cr17ni12monb
 NT2 鋼-cr18ni11nb
 NT3 ステンレス鋼-347
 NT2 鋼-cr18ni11nbco
 NT3 ステンレス鋼-348
 NT2 鋼-cr2moninb
 NT2 合金-yundk25ba
 NT2 合金-ni45fe34cr20
 NT2 合金-ni46cr23co19ti5al4
 NT3 合金-in-939
 NT2 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
 NT3 合金-in-738
 NT2 合金-ni73cr15fe7ti3
 NT3 インコネルx750
 NT1 レネイ95
 NT1 鋼-in-787
 NT1 合金-zr97nb3
 NT1 合金-in-102
 NT1 合金-khn50mbvyu
 NT1 合金-mn-21
 NT1 合金-ni41fe40cr16nb3
 NT2 インコネル706
 NT1 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
 NT2 インコネル625

NT1 合金-ni73cr20mn3nb3
 NT2 インコネル82
 NT1 合金-ni74cr13al6mo4
 NT2 インコネル713c
 NT1 合金-ni75cr12al6mo5
 NT2 インコネル713lc
 NT1 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
 NT2 インコネル718
 NT1 合金-s-590
 NT1 合金-s-816
 NT1 合金-u90nb7zr3
 NT1 合金-v-36

ニオブ酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

*BT1 ニオブ化合物
 BT1 酸素化合物

ニオブ添加合金

1996-11-13

1%未満のニオブ(Nb)を含む合金はここに含まれる。

*BT1 ニオブ合金
 NT1 鋼-cr9monbv
 NT1 鋼-cr16ni13monbv
 NT1 鋼-cr16ni15mo3nb
 NT1 鋼-cr16ni16monb
 NT1 鋼-cr17cu4ni4nb-1
 NT2 ステンレス鋼-17-4ph
 NT1 鋼-cr17ni12monb
 NT1 鋼-cr18ni11nb
 NT2 ステンレス鋼-347
 NT1 鋼-cr18ni11nbco
 NT2 ステンレス鋼-348
 NT1 鋼-cr2moninb
 NT1 合金-yundk25ba
 NT1 合金-ni45fe34cr20
 NT1 合金-ni46cr23co19ti5al4
 NT2 合金-in-939
 NT1 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
 NT2 合金-in-738
 NT1 合金-ni73cr15fe7ti3
 NT2 インコネルx750

ニオブ同位体

1999-07-16

BT1 同位体
 NT1 ニオブ100
 NT1 ニオブ101
 NT1 ニオブ102
 NT1 ニオブ103
 NT1 ニオブ104
 NT1 ニオブ105
 NT1 ニオブ106
 NT1 ニオブ107
 NT1 ニオブ108
 NT1 ニオブ109
 NT1 ニオブ110
 NT1 ニオブ111
 NT1 ニオブ112
 NT1 ニオブ113

NT1 ニオブ81
 NT1 ニオブ82
 NT1 ニオブ83
 NT1 ニオブ84
 NT1 ニオブ85
 NT1 ニオブ86
 NT1 ニオブ87
 NT1 ニオブ88
 NT1 ニオブ89
 NT1 ニオブ90
 NT1 ニオブ91
 NT1 ニオブ92
 NT1 ニオブ93
 NT1 ニオブ94
 NT1 ニオブ95
 NT1 ニオブ96
 NT1 ニオブ97
 NT1 ニオブ98
 NT1 ニオブ99

ニオブ複合物

*BT1 遷移元素複合物

ニオブ硫酸塩

*BT1 ニオブ化合物
 *BT1 硫酸塩

ニカメイチュウ

*BT1 ガ

ニカラグア共和国

1997-06-17

*BT1 中央アメリカ
 BT1 発展途上国
 RT モモトンボ地熱発電所

にかわ

*BT1 硬タンパク質

ニクロブレード50

2000-04-12

*BT1 クロム合金
 *BT1 ニッケル基合金
 *BT1 リン化合物

ニクロム

1993-10-03

*BT1 合金-ni60fe24cr16

ニクロムv

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-04-16

USE 合金-ni80cr20

ニコチン

*BT1 アルカロイド
 *BT1 ピリジン類
 *BT1 ピロリジン
 *BT1 副交感神経刺激薬
 *BT1 副交感神経遮断薬

ニコチンアミド

UF ビタミンpp
 UF pp-要素
 *BT1 アミド
 *BT1 ビタミンb群
 *BT1 ピリジン類
 RT ニコチン酸
 RT 複素環酸
 RT nad (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド)
 RT nadh2 (ニリンジハイドロピリジンヌクレオチド)

RT n a d p (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸)

ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド

1995-02-16

USE n a d (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド)

ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸

INIS: 1995-02-16; ETDE: 1980-06-22

USE n a d p (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸)

ニコチン酸

1976-02-05

UF ナイアシン

*BT1 ビタミンb群

*BT1 ビリジン類

*BT1 モノカルボン酸

*BT1 複素環酸

RT ニコチンアミド

ニジェール共和国

BT1 アフリカ

BT1 発展途上国

RT ニジェール川

ニジェール川

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24

*BT1 川

RT ギニア共和国

RT ナイジェリア連邦共和国

RT ニジェール共和国

RT ベナン共和国

RT マリ共和国

ニセアカシア

INIS: 1999-07-20; ETDE: 1986-04-29

UF ハリエンジュ

*BT1 マメ科

*BT1 樹木

RT 菌根

ニチノール

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-25

T i と N i の形状記憶合金。適切な下記のディスクリプタと SHAPE MEMORY EFFECT を用いよ。1996 年 5 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE チタン合金

USE ニッケル合金

ニチノール熱機関

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11

作動流体としてニチノールと呼ばれる形状記憶ニッケルチタン金属間化合物を組み込んだ固体系から成る熱機械変換器を有する熱機関。

*BT1 熱機関

RT 形状記憶効果

RT 太陽熱エンジン

ニッケル

*BT1 遷移元素

RT 黒ニッケル

RT t d ニッケル

ニッケル 48

2007-03-14

*BT1 ニッケル同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

ニッケル 49

INIS: 2001-05-23; ETDE: 2001-04-30

*BT1 ニッケル同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

ニッケル 50

2002-08-13

*BT1 ニッケル同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

ニッケル 51

2007-03-14

*BT1 ニッケル同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

ニッケル 52

INIS: 1996-06-17; ETDE: 1996-05-31

*BT1 ニッケル同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

ニッケル 53

INIS: 1976-05-05; ETDE: 1976-08-24

*BT1 ニッケル同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

ニッケル 54

1978-02-23

*BT1 ニッケル同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

ニッケル 55

*BT1 ニッケル同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

ニッケル 56

*BT1 ニッケル同位体

*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

ニッケル 56 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1981-11-24

BT1 ターゲット

ニッケル 57

*BT1 ニッケル同位体

*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

ニッケル 57 ターゲット

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1979-07-24

BT1 ターゲット

ニッケル 58

*BT1 ニッケル同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

RT ニッケル 58 反応

ニッケル 58 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ニッケル 58 ビーム

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01

*BT1 イオンビーム

ニッケル 58 反応

*BT1 重イオン反応

RT ニッケル 58

ニッケル 59

*BT1 ニッケル同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 年寿命放射性同位体

ニッケル 59 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ニッケル 59 反応

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10

*BT1 重イオン反応

ニッケル 60

*BT1 ニッケル同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

ニッケル 60 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ニッケル 60 ビーム

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23

*BT1 イオンビーム

ニッケル 60 反応

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01

*BT1 重イオン反応

ニッケル 61

*BT1 ニッケル同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

ニッケル 61 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ニッケル 61 反応

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24

*BT1 重イオン反応

ニッケル 62

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ニッケル 62 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ニッケル 62 反応

1995-03-23
*BT1 重イオン反応

ニッケル 63

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 年寿命放射性同位体

ニッケル 63 ターゲット

INIS: 1992-07-06; ETDE: 1992-08-07
BT1 ターゲット

ニッケル 64

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ニッケル 64 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ニッケル 64 反応

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
*BT1 重イオン反応

ニッケル 65

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

ニッケル 66

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ニッケル 67

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ニッケル 68

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ニッケル 69

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ニッケル 70

- 2005-01-25
- *BT1 ニッケル同位体
 - *BT1 β-崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

ニッケル 71

- INIS: 1990-05-17; ETDE: 1990-06-01
- *BT1 ニッケル同位体
 - *BT1 β-崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

ニッケル 72

- INIS: 1990-05-17; ETDE: 1990-06-01
- *BT1 ニッケル同位体
 - *BT1 β-崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

ニッケル 73

- INIS: 1990-05-17; ETDE: 1990-06-01
- *BT1 ニッケル同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 β-崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核

ニッケル 74

- INIS: 1990-08-24; ETDE: 1990-09-10
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

ニッケル 75

- 2007-03-14
- *BT1 ニッケル同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 β-崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核

ニッケル 76

- 2007-03-14
- *BT1 ニッケル同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 β-崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核

ニッケル 77

- 2007-03-14
- *BT1 ニッケル同位体
 - *BT1 β-崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核

ニッケル 78

- INIS: 1980-11-28; ETDE: 1981-01-09
- *BT1 ニッケル同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核

ニッケルイオン

- *BT1 イオン

ニッケルクロム-td

USE t d ニッケルクロム

ニッケルクロムモリブデン鋼

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1988-12-16

Mo を含む Cr-Ni 鋼。

- UF 鋼-13cr6nimom
- UF 鋼-42kh2gsnm
- UF 鋼-cr13ni6mo-1
- UF 鋼-ehp699
- UF 鋼-kh14k9n6m5
- UF 鋼-kh15n20m2t2
- UF 鋼-kh17n5m3
- UF 鋼-ni17cr14moti-1

*BT1 クロムモリブデン鋼

*BT1 ニッケルクロム鋼

NT1 鋼-cr11ni10mo2ti-1

NT1 鋼-cr15ni15motib

NT1 鋼-cr16ni13monbv

NT1 鋼-cr16ni15mo3nb

NT1 鋼-cr16ni16monb

NT1 鋼-cr16ni8mo2

NT2 ステンレス鋼-16-8-2

NT1 鋼-cr16ni9mo2

NT1 鋼-cr17ni12mo3

NT2 ステンレス鋼-316

NT1 鋼-cr17ni12mo3-1

NT2 ステンレス鋼-316l

NT2 ステンレス鋼-zcnd17-13

NT1 鋼-cr17ni12monb

NT1 鋼-cr17ni13mo2ti

NT1 鋼-cr17ni13mo3ti

NT1 鋼-ni26cr15ti2movalb

NT2 合金-a-286

NT1 合金-m-813

ニッケルクロム鋼

1996-11-13

重要な合金元素としてCrとNiを含む高合金鋼。1983年11月まで、Cr含有量がNi含有量よりも多い鋼に限定して使用されたディスクリプタであった。

- UF ステンレス鋼-330
- UF ステンレス鋼-z2cn18-10n
- UF ステンレス鋼-z3cmn18-8-6n
- UF ステンレス鋼-z3cnd18-13
- UF ステンレス鋼-z6cnd17-13b
- UF ステンレス鋼-z6cndt17-13b
- UF ステンレス鋼-z6cnt18-12b
- UF 鋼-000kh18n13
- UF 鋼-000kh20n16ag6
- UF 鋼-03kh11n10m2tk6
- UF 鋼-0kh19nt
- UF 鋼-18kh16n6
- UF 鋼-1kh16n14v2br
- UF 鋼-ehp17
- UF 鋼-1kh16n4b
- UF 鋼-20kh2n2m
- UF 鋼-20kh3mf

UF 鋼-2kh18n8v2
 UF 鋼-3kh15n13yu3
 UF 鋼-40kh13n8g8
 UF 鋼-4kh12n8g8mf b
 UF 鋼-4kh14nv2m
 UF 鋼-cr13mn8ni8
 UF 鋼-din-1-4449
 UF 鋼-kh14n8yum2
 UF 鋼-kh15n7yum2
 UF 鋼-kh15n9yu
 UF 鋼-kh18n8
 UF 鋼-ni36cr18
 *BT1 クロム合金
 *BT1 ステンレス鋼
 *BT1 ニッケル合金
 NT1 エンデュール
 NT1 カーペンター鋼
 NT1 ステンレス鋼-17-7ph
 NT1 ステンレス鋼-303
 NT1 ステンレス鋼-329
 NT1 ステンレス鋼-ph-15-7m
 o
 NT1 チムケン合金
 NT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
 NT2 鋼-cr11ni10mo2t
 i-1
 NT2 鋼-cr15ni15moti
 b
 NT2 鋼-cr16ni13monb
 v
 NT2 鋼-cr16ni15mo3n
 b
 NT2 鋼-cr16ni16monb
 NT2 鋼-cr16ni8mo2
 NT3 ステンレス鋼-16-8-2
 NT2 鋼-cr16ni9mo2
 NT2 鋼-cr17ni12mo3
 NT3 ステンレス鋼-316
 NT2 鋼-cr17ni12mo3-
 l
 NT3 ステンレス鋼-316l
 NT3 ステンレス鋼-zcnd17
 -13
 NT2 鋼-cr17ni12monb
 NT2 鋼-cr17ni13mo2t
 i
 NT2 鋼-cr17ni13mo3t
 i
 NT2 鋼-ni26cr15ti2m
 ovalb
 NT3 合金-a-286
 NT2 合金-m-813
 NT1 鋼-cr18ni10-1
 NT1 鋼-cr17ni13
 NT1 鋼-cr17ni7
 NT2 ステンレス鋼-301
 NT1 鋼-cr18ni10
 NT2 ステンレス鋼-18-10
 NT1 鋼-cr18ni10ti
 NT2 ステンレス鋼-321
 NT1 鋼-cr18ni11
 NT2 鋼-x6crni1811
 NT1 鋼-cr18ni11nb
 NT2 ステンレス鋼-347
 NT1 鋼-cr18ni11nbc o
 NT2 ステンレス鋼-348
 NT1 鋼-cr18ni12
 NT2 ステンレス鋼-305
 NT1 鋼-cr18ni12ti
 NT1 鋼-cr18ni8

NT2 ステンレス鋼-18-8
 NT1 鋼-cr18ni9
 NT2 ステンレス鋼-302
 NT1 鋼-cr18ni9ti
 NT1 鋼-cr19ni10
 NT2 ステンレス鋼-304
 NT1 鋼-cr19ni10-1
 NT2 ステンレス鋼-304l
 NT1 鋼-cr20ni11
 NT2 ステンレス鋼-308
 NT1 鋼-cr20ni11-1
 NT2 ステンレス鋼-308l
 NT1 鋼-cr23ni14
 NT2 ステンレス鋼-309
 NT2 ステンレス鋼-309s
 NT1 鋼-cr23ni18
 NT1 鋼-cr25ni20
 NT2 ステンレス鋼-310
 NT2 合金-hk-40
 NT1 鋼-ni25cr20
 NT2 ステンレス鋼-20-25
 NT1 鋼-ni36cr12ti3al
 -1
 NT1 合金-d-9
 NT1 durco
 RT ニッケル鋼

ニッケル・カドミウム蓄電池

1992-10-02

*BT1 金属・金属酸化物蓄電池

ニッケル・クロム鋼

1983-11-14

主な合金元素としてNiとCrを含む鋼。
 Niの含有量は、Crの含有量よりも高い。
 1983年11月まで有効なディスクリプ
 タであった。

USE クロム合金

USE ニッケル鋼

ニッケル・トリウム酸化物の分散

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11

USE td ニッケル

ニッケル・亜鉛蓄電池

2000-04-12

*BT1 金属・金属酸化物蓄電池

ニッケル化合物

1997-06-17

BT1 遷移元素化合物
 NT1 ケイ化ニッケル
 NT1 ケイ酸ニッケル
 NT1 セレン化ニッケル
 NT1 タングステン酸ニッケル
 NT1 テルル化ニッケル
 NT1 ニッケル酸塩
 NT1 ニッケル窒化物
 NT1 ハロゲン化ニッケル
 NT2 フッ化ニッケル
 NT2 ヨウ化ニッケル
 NT2 塩化ニッケル
 NT2 臭化ニッケル
 NT1 ヒ化ニッケル
 NT1 ホウ化ニッケル
 NT1 リン化ニッケル
 NT1 リン酸ニッケル
 NT1 酸化ニッケル
 NT1 硝酸ニッケル
 NT1 水酸化ニッケル
 NT1 水素化ニッケル
 NT1 炭化ニッケル

NT1 炭酸ニッケル
 NT1 硫化ニッケル
 NT1 硫酸ニッケル

ニッケル合金

1996-11-27

下記のUFに記された多くのものはETDE
 の有効なディスクリプタであった。

UF パーマロイ c
 UF 合金-79nm
 UF 合金-ehi826
 UF 合金-ehi868
 UF 合金-ehp-199
 UF 合金-ehp-496
 UF 合金-ehp-567
 UF 合金-gmr-235
 UF 合金-hd-8077
 UF 合金-kh20n80t
 UF 合金-khn56vmt y u
 UF 合金-khn60b
 UF 合金-khn60v
 UF 合金-khn60vt
 UF 合金-khn67vmt y u
 UF 合金-khn77t y u
 UF 合金-m-252
 UF 合金-ma-754
 UF 合金-mm-0011
 UF 合金-n55m20v25
 UF 合金-n65m20v15
 UF 合金-ni56cr21w10mo5f
 e4a12
 UF 合金-ni60cr25w15
 UF 合金-ni65mo16cr15w4
 UF 合金-ni67cr19mo5w5ti
 3
 UF 合金-ni68cr15w6a13mo
 3fe2
 UF 合金-ni80fe16mo4
 UF 合金-ni42fe36cr12mo6
 ti3
 UF 合金-ni45cr23fe19co3
 mo3w3
 UF 合金-ni58cr14co8a14m
 o4nb4w4
 UF 合金-ni60cr14co10ti5
 mo4w4a13
 UF 合金-vzh98
 UF 合金-waz-16
 UF hd8077
 UF ma754
 UF mm-0011
 UF waz16
 *BT1 ニッケル合金
 NT1 イリウム
 NT1 インコネル合金
 NT2 インコネル700
 NT2 インコネル738
 NT2 インコネル739
 NT2 合金-ni51cr48
 NT3 インコネル671
 NT2 合金-ni59cr30fe9
 NT3 インコネル690
 NT2 合金-ni60co15cr10
 al6ti5mo3
 NT3 合金-in-100
 NT2 合金-ni41fe40cr1
 6nb3
 NT3 インコネル706
 NT2 合金-ni46cr23co1
 9ti5al4

- NT3 合金-in-939
- NT2 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
- NT3 合金-in-738
- NT2 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
- NT3 インコネル625
- NT2 合金-ni61cr23fe14
- NT2 合金-ni73cr15fe7ti3
- NT3 インコネルx750
- NT2 合金-ni73cr20mn3nb3
- NT3 インコネル82
- NT2 合金-ni74cr13al6mo4
- NT3 インコネル713c
- NT2 合金-ni75cr12al6mo5
- NT3 インコネル713lc
- NT2 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
- NT3 インコネル718
- NT2 合金-ni54cr22co13mo9
- NT3 インコネル617
- NT2 合金-ni76cr15fe8
- NT3 インコネル600
- NT1 インコイ901
- NT1 ウディメット合金
- NT2 ウディメット500
- NT2 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
- NT3 ウディメット700
- NT1 クロメル
- NT2 合金-ni80cr20
- NT2 合金-ni60fe24cr16
- NT3 ニクロム
- NT1 クロリメット
- NT1 コーネル
- NT1 コルモノイ合金
- NT1 ジュラニッケル
- NT1 トペテ
- NT1 ニクロブレーズ50
- NT1 ニモニック
- NT2 ニモニック 115
- NT2 ニモニック 115a
- NT2 合金-ni50co20cr15al5mo5
- NT3 ニモニック 105
- NT2 合金-ni59cr20co17ti2
- NT2 合金-ni65cr25mo10
- NT3 ニモニック 86
- NT2 合金-ni76cr20ti2
- NT3 ニモニック 80a
- NT2 合金-ni43fe33cr16mo3
- NT3 ニモニック pe16
- NT2 合金-ni76cr15fe8
- NT3 インコネル600
- NT1 ハステロイ
- NT2 合金-ni62cr16mo15fe3
- NT3 ハステロイス
- NT2 合金-ni50cr22fe18mo9
- NT3 ハステロイxr
- NT2 合金-ni65mo28fe5
- NT3 ハステロイb
- NT2 合金-ni49cr22fe18mo9

- NT3 ハステロイx
- NT2 合金-ni54mo17cr16fe6w4
- NT3 ハステロイc
- NT2 合金-ni70mo17cr7fe5
- NT3 ハステロイン
- NT3 inor-8
- NT1 モネル
- NT2 合金-ni66cu32
- NT3 モネル400
- NT1 レネイ-100
- NT1 レネイ80
- NT1 レネイ95
- NT1 合金-b-1900
- NT1 合金-in-102
- NT1 合金-in-853
- NT1 合金-mar-m246
- NT1 合金-mn-21
- NT1 合金-mo-re-2
- NT1 合金-ni43fe30cr22mo3
- NT2 インコイ825
- NT1 合金-ni45fe34cr20
- NT1 合金-ni50mo32cr15si3
- NT1 合金-ni77cr20ti2
- NT1 合金-ni78cr21
- NT1 合金-ni79fe16mo4
- NT1 合金-ni94mn3al2
- NT2 アルメル
- NT1 合金-nx-188
- NT1 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
- NT2 アストロロイ
- NT1 合金-ni55cr19co11mo10ti3
- NT2 レネイ41
- NT1 合金-ni58cr20co14mo4ti3
- NT2 ワスパロイ
- NT1 合金-ra-333
- NT1 td ニッケルクロム

ニッケル鉱石

BT1 鉱石

ニッケル鋼

1994-07-01

主な合金元素としてNiを含む鋼。1994年6月まで、NICKEL ALLOYSがこの概念を表現するために使用された。

- UF ニッケル・クロム鋼
- UF 鋼-000kh20n20
- UF 鋼-1-kh18n20t3p
- UF 鋼-30n9k4
- UF 鋼-37kh3t
- UF 鋼-40kh2n5sm
- UF 鋼-kh12n20t3p
- UF 鋼-kh18n22v2t2
- UF 鋼-khn35vt
- UF 鋼-n26kht1
- UF 鋼-vzh102
- *BT1 ニッケル合金
- *BT1 鋼
- NT1 sweet alloy
- RT ニッケルクロム鋼

ニッケル合金

1996-11-13

1%以上のニッケル (Ni) を含む合金

- UF in-519
- UF ステンレス鋼-441n
- UF ニチノール
- UF マノライト900
- UF リフラクタロイ
- UF レジスタル (rezistal) 合金
- UF 鋼-0kh21n5t
- UF 鋼-0kh22n5t
- UF 鋼-20n14
- UF 鋼-astm-a350 (gr3)
- UF 鋼-cr21ni5ti
- UF 鋼-cr22ni5ti
- UF 鋼-cr26ni5mo-1
- UF 鋼-din-1-6348
- UF 鋼-ni3mov
- UF 鋼-ni4
- UF 合金-fe48cr24ni24
- UF 合金-in-519
- UF 白銅
- UF 洋銀
- UF 洋白
- *BT1 遷移元素合金
- NT1 ni-o-nel
- NT1 ni-hard
- NT1 アスコロイ鋼
- NT1 アルニコ合金
- NT1 インパー
- NT1 オーソノル
- NT1 スーパーサーム
- NT1 ステンレス鋼-jbk-75
- NT1 ディスカロイ
- NT1 ニッケルクロム鋼
- NT2 エンデューロ
- NT2 カーペンター鋼
- NT2 ステンレス鋼-17-7ph
- NT2 ステンレス鋼-303
- NT2 ステンレス鋼-329
- NT2 ステンレス鋼-ph-15-7mo
- NT2 チムケン合金
- NT2 ニッケルクロムモリブデン鋼
- NT3 鋼-cr11ni10mo2ti-1
- NT3 鋼-cr15ni15motib
- NT3 鋼-cr16ni13monbv
- NT3 鋼-cr16ni15mo3nb
- NT3 鋼-cr16ni16monb
- NT3 鋼-cr16ni8mo2
- NT4 ステンレス鋼-16-8-2
- NT3 鋼-cr16ni9mo2
- NT3 鋼-cr17ni12mo3
- NT4 ステンレス鋼-316
- NT3 鋼-cr17ni12mo3-1
- NT4 ステンレス鋼-3161
- NT4 ステンレス鋼-zcnd17-13
- NT3 鋼-cr17ni12monb
- NT3 鋼-cr17ni13mo2ti

- NT3 鋼-cr17ni13mo3ti
- NT3 鋼-ni26cr15tiumovalb
- NT4 合金-a-286
- NT3 合金-m-813
- NT2 鋼-cr18ni10-1
- NT2 鋼-cr17ni13
- NT2 鋼-cr17ni7
- NT3 ステンレス鋼-301
- NT2 鋼-cr18ni10
- NT3 ステンレス鋼-18-10
- NT2 鋼-cr18ni10ti
- NT3 ステンレス鋼-321
- NT2 鋼-cr18ni11
- NT3 鋼-x6crni1811
- NT2 鋼-cr18ni11nb
- NT3 ステンレス鋼-347
- NT2 鋼-cr18ni11nbco
- NT3 ステンレス鋼-348
- NT2 鋼-cr18ni12
- NT3 ステンレス鋼-305
- NT2 鋼-cr18ni12ti
- NT2 鋼-cr18ni8
- NT3 ステンレス鋼-18-8
- NT2 鋼-cr18ni9
- NT3 ステンレス鋼-302
- NT2 鋼-cr18ni9ti
- NT2 鋼-cr19ni10
- NT3 ステンレス鋼-304
- NT2 鋼-cr19ni10-1
- NT3 ステンレス鋼-304l
- NT2 鋼-cr20ni11
- NT3 ステンレス鋼-308
- NT2 鋼-cr20ni11-1
- NT3 ステンレス鋼-308l
- NT2 鋼-cr23ni14
- NT3 ステンレス鋼-309
- NT3 ステンレス鋼-309s
- NT2 鋼-cr23ni18
- NT2 鋼-cr25ni20
- NT3 ステンレス鋼-310
- NT3 合金-hk-40
- NT2 鋼-ni25cr20
- NT3 ステンレス鋼-20-25
- NT2 鋼-ni36cr12ti3al-1
- NT2 合金-d-9
- NT2 durco
- NT1 ニッケル基合金
- NT2 イリウム
- NT2 インコネル合金
- NT3 インコネル700
- NT3 インコネル738
- NT3 インコネル739
- NT3 合金-ni51cr48
- NT4 インコネル671
- NT3 合金-ni59cr30fe9
- NT4 インコネル690
- NT3 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
- NT4 合金-in-100
- NT3 合金-ni41fe40cr16nb3
- NT4 インコネル706
- NT3 合金-ni46cr23co19ti5al4
- NT4 合金-in-939
- NT3 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
- NT4 合金-in-738
- NT3 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
- NT4 インコネル625
- NT3 合金-ni61cr23fe14
- NT3 合金-ni73cr15fe7ti3
- NT4 インコネルx750
- NT3 合金-ni73cr20mn3nb3
- NT4 インコネル82
- NT3 合金-ni74cr13al6mo4
- NT4 インコネル713c
- NT3 合金-ni75cr12al6mo5
- NT4 インコネル713lc
- NT3 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
- NT4 インコネル718
- NT3 合金-ni54cr22co13mo9
- NT4 インコネル617
- NT3 合金-ni76cr15fe8
- NT4 インコネル600
- NT2 インクロイ901
- NT2 ウディメット合金
- NT3 ウディメット500
- NT3 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
- NT4 ウディメット700
- NT2 クロメル
- NT3 合金-ni80cr20
- NT3 合金-ni60fe24cr16
- NT4 ニクロム
- NT2 クロリメット
- NT2 コーネル
- NT2 コルモノイ合金
- NT2 ジュラニッケル
- NT2 トペテ
- NT2 ニクロブレーズ50
- NT2 ニモニック
- NT3 ニモニック115
- NT3 ニモニック115a
- NT3 合金-ni50co20cr15al5mo5
- NT4 ニモニック105
- NT3 合金-ni59cr20co17ti2
- NT3 合金-ni65cr25mo10
- NT4 ニモニック86
- NT3 合金-ni76cr20ti2
- NT4 ニモニック80a
- NT3 合金-ni43fe33cr16mo3
- NT4 ニモニックpe16
- NT3 合金-ni76cr15fe8
- NT4 インコネル600
- NT2 ハステロイ
- NT3 合金-ni62cr16mo15fe3
- NT4 ハステロイス
- NT3 合金-ni50cr22fe18mo9
- NT4 ハステロイxr
- NT3 合金-ni65mo28fe5
- NT4 ハステロイb
- NT3 合金-ni49cr22fe18mo9
- NT4 ハステロイx
- NT3 合金-ni54mo17cr16fe6w4
- NT4 ハステロイc
- NT3 合金-ni70mo17cr7fe5
- NT4 ハステロイn
- NT4 inor-8
- NT2 モネル
- NT3 合金-ni66cu32
- NT4 モネル400
- NT2 レネイ-100
- NT2 レネイ80
- NT2 レネイ95
- NT2 合金-b-1900
- NT2 合金-in-102
- NT2 合金-in-853
- NT2 合金-mar-m246
- NT2 合金-mn-21
- NT2 合金-mo-re-2
- NT2 合金-ni43fe30cr22mo3
- NT3 インクロイ825
- NT2 合金-ni45fe34cr20
- NT2 合金-ni50mo32cr15si3
- NT2 合金-ni77cr20ti2
- NT2 合金-ni78cr21
- NT2 合金-ni79fe16mo4
- NT2 合金-ni94mn3al2
- NT3 アルメル
- NT2 合金-nx-188
- NT2 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
- NT3 アストロロイ
- NT2 合金-ni55cr19collmo10ti3
- NT3 レネイ41
- NT2 合金-ni58cr20co14mo4ti3
- NT3 ワスパロイ
- NT2 合金-ra-333
- NT2 tdニッケルクロム
- NT1 ニッケル鋼
- NT2 sweetalloy
- NT1 ニッケル添加合金
- NT2 オンス金属
- NT2 鋼-cr12moniv
- NT2 鋼-cr2moninb
- NT2 鋼-cr2mov
- NT2 鋼-cralnimo
- NT2 鋼-crmo
- NT2 鋼-crmov
- NT2 鋼-crni
- NT2 鋼-mncumo
- NT3 鋼-astm-a537
- NT2 鋼-mnnimo
- NT3 鋼-astm-a533-b
- NT2 鋼-nimocr
- NT2 合金-zr98sn-2
- NT3 ジルカロイ2
- NT1 パーマロイ
- NT1 マンガン
- NT1 紅砒ニッケル鉍合金
- NT1 鋼-cd4mCu
- NT1 鋼-cr16ni
- NT1 鋼-cr17ni4mo3

- NT1 鋼-c r 1 7 c u 4 n i 4 n b - 1
- NT2 ステンレス鋼-1 7-4 p h
- NT1 鋼-c r 2 1 m n 9 n i 6
- NT2 ステンレス鋼-2 1-6-9
- NT1 鋼-c r 2 n i m o v
- NT1 鋼-i n - 7 8 7
- NT1 鋼-m n n i m o v
- NT1 鋼-n i 3 c r
- NT1 鋼-n i 3 c r m o
- NT2 鋼-a s t m - a 5 4 3
- NT1 鋼-n i 3 c r m o v
- NT1 鋼-n i 4 c r w
- NT1 鋼-n i c r
- NT1 鋼-n i c r m o
- NT1 合金-y u n d k 2 5 b a
- NT1 合金-c o 3 6 c r 2 2 n i 2 2 w 1 5 f e 3
- NT2 ハイネス 188 合金
- NT1 合金-c o 4 3 c r 2 0 f e 1 8 n i 1 3 w 3
- NT2 ハーバー
- NT1 合金-c o 6 0 c r 3 0 w 4
- NT2 ステライト 6
- NT1 合金-c o 5 4 c r 2 0 w 1 5 n i 1 0
- NT2 ハイネス 2 5 合金
- NT2 合金-h s - 2 5
- NT1 合金-c u 5 2 n i 4 7
- NT2 コンスタンタン
- NT1 合金-d - 9 7 9
- NT1 合金-f e 4 6 n i 3 3 c r 2 1
- NT2 インコロイ 8 0 0
- NT2 インコロイ 8 0 2
- NT1 合金-f e 4 0 n i 3 5 c r 2 2
- NT1 合金-f e 4 4 n i 3 3 c r 2 1
- NT2 インコロイ 8 0 0 h
- NT1 合金-f e 5 3 n i 2 9 c o 1 8
- NT2 コバルト
- NT1 合金-h s - 3 1
- NT1 合金-m o - r e - 1
- NT1 合金-m p 3 5 n
- NT1 合金-n 2 8 t 3
- NT1 合金-s - 5 9 0
- NT1 合金-s - 8 1 6
- NT1 合金-v - 3 6
- NT1 銅ニッケルコバルト合金
- NT1 m i s c o 金属

ニッケル合金 p e 1 6

INIS: 1975-08-20; ETDE: 2002-04-26
USE 合金-n i 4 3 f e 3 3 c r 1 6 m o 3

ニッケル酸塩

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

- *BT1 ニッケル化合物
- BT1 酸素化合物
- RT 酸化ニッケル

ニッケル水素電池

1992-05-07
*BT1 金属ガス蓄電池

ニッケル窒化物

- *BT1 ニッケル化合物
- *BT1 窒化物

ニッケル添加合金

1996-07-23
1%未満のニッケル (Ni) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 ニッケル合金
- NT1 オンス金属
- NT1 鋼-c r 1 2 m o n i v
- NT1 鋼-c r 2 m o n i n b
- NT1 鋼-c r 2 m o v
- NT1 鋼-c r a l n i m o
- NT1 鋼-c r m o
- NT1 鋼-c r m o v
- NT1 鋼-c r n i
- NT1 鋼-m n c u m o
- NT2 鋼-a s t m - a 5 3 7
- NT1 鋼-m n n i m o
- NT2 鋼-a s t m - a 5 3 3 - b
- NT1 鋼-n i m o c r
- NT1 合金-z r 9 8 s n - 2
- NT2 ジルカロイ 2

ニッケル同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
 - NT1 ニッケル 48
 - NT1 ニッケル 49
 - NT1 ニッケル 50
 - NT1 ニッケル 51
 - NT1 ニッケル 52
 - NT1 ニッケル 53
 - NT1 ニッケル 54
 - NT1 ニッケル 55
 - NT1 ニッケル 56
 - NT1 ニッケル 57
 - NT1 ニッケル 58
 - NT1 ニッケル 59
 - NT1 ニッケル 60
 - NT1 ニッケル 61
 - NT1 ニッケル 62
 - NT1 ニッケル 63
 - NT1 ニッケル 64
 - NT1 ニッケル 65
 - NT1 ニッケル 66
 - NT1 ニッケル 67
 - NT1 ニッケル 68
 - NT1 ニッケル 69
 - NT1 ニッケル 70
 - NT1 ニッケル 71
 - NT1 ニッケル 72
 - NT1 ニッケル 73
 - NT1 ニッケル 75
 - NT1 ニッケル 76
 - NT1 ニッケル 77
 - NT1 ニッケル 78

ニッケル複合物

*BT1 遷移元素複合物

ニッポストロンギルス

1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 鉤虫

ニトリル

- UF ポリアクリロニトリル
- *BT1 有機窒素化合物
- NT1 アクリロニトリル
- NT1 アセトニトリル
- NT1 プロピオロニトリル

- NT1 t t f - t c n q (テトラチアフルバレンテトラシアノキノジメタン)
- RT イソニトリル
- RT カルボン酸

ニトリロ三酢酸

USE n t a (ニトリロ三酢酸)

ニトロキシル基

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-09-22
BT1 基

ニトログリセリン

2000-04-12
*BT1 化学爆薬
*BT1 硝酸エステル
RT グリセロール

ニトロゲナーゼ (nitrogenases)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11
1981 年 1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE ニトロゲナーゼ (nitrogenase)

ニトロゲナーゼ (NITROGENASE)

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1981-01-12
UF ニトロゲナーゼ (nitrogenases)
*BT1 ニトロ基脱水素酵素
RT 窒素固定

ニトロセルロース

- UF コロジオン
- UF ピロキシリン
- UF 綿葉
- *BT1 セルロースエステル
- *BT1 化学爆薬
- *BT1 硝酸エステル
- *BT1 多糖類
- RT セルロイド

ニトロソアミン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-21
*BT1 アミン
*BT1 ニトロソ化合物
RT 突然変異原
RT 発癌物質

ニトロソ化合物

- UF ジニトロソレソルシノール
- *BT1 有機窒素化合物
- NT1 ニトロソアミン
- NT1 ニトロソ尿素
- NT1 ニトロソ r 塩
- NT1 メチルニトロソ尿素
- NT1 1-ニトロソ-2-ナフトール

ニトロソ尿素

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1984-06-29
*BT1 ニトロソ化合物
RT 尿素

ニトロソR塩

- *BT1 スルホン酸
- *BT1 ナフトール
- *BT1 ニトロソ化合物

ニトロニック/ナイトロニック 4 0

INIS: 1980-09-11; ETDE: 1979-12-10
USE ステンレス鋼-2 1-6-9

ニトロフェノール

- *BT1 ニトロ化合物
- *BT1 フェノール類
- RT ジニトロフェノール

ニトロベンゼン

- *BT1 ニトロ化合物
- RT ベンゼン

ニトロメタン

- INIS: 1980-12-01; ETDE: 1976-09-14
- *BT1 ニトロ化合物
- *BT1 化学爆薬
- RT メタン

ニトロ化

- INIS: 1978-07-03; ETDE: 1976-02-19
- BT1 化学反応
- RT ニトロ化合物
- RT 窒素

ニトロ化合物

- 1996-07-08
- UF *n d p p*
- *BT1 有機窒素化合物
- NT1 ジニトロフェノール
- NT1 テトリル
- NT1 ニトロフェノール
- NT1 ニトロベンゼン
- NT1 ニトロメタン
- NT1 ピクリン酸
- NT1 ミソニダゾール
- NT1 メトロニダゾール
- NT1 多環式ニトロ化合物化合物
- NT1 *d p p h* (ジフェニルピクリルヒドラジル)
- NT1 *t n t*
- RT ニトロ化

ニトロ還元酵素

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-06-29
- 硝酸化合物の還元に関する酵素群。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE ニトロ基脱水素酵素

ニトロ基脱水素酵素

- INIS: 2000-03-29; ETDE: 1981-01-12
- 酵素番号1.7.。1974年から1997年3月まで、URICASEがETDEでこの概念を表現するために使用された。1984年6月から1997年3月まで、NITROREDUCTASESがETDEでこの概念を表現するために使用された。
- UF ウリカーゼ
- UF ニトロ還元酵素
- *BT1 酸化還元酵素
- NT1 ニトロゲナーゼ (nitrogenase)

ニホニウム

- 2017-04-11
- 2017年3月まで、ELEMENT 113がこの概念を表現するために使用された。
- UF ウンウントリウム
- UF エカタリウム
- UF 元素113
- *BT1 超アクチニド元素

ニホニウム 278

- 2017-04-11
- 2017年3月まで、ELEMENT 113 278がこの概念を表現するために使用された。
- UF 元素113 278
- *BT1 ニホニウム同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核

ニホニウム 283

- 2017-04-11
- 2017年3月まで、ELEMENT 113 283がこの概念を表現するために使用された。
- UF 元素113 283
- *BT1 ニホニウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核

ニホニウム 284

- 2017-04-11
- 2017年3月まで、ELEMENT 113 284がこの概念を表現するために使用された。
- UF 元素113 284
- *BT1 ニホニウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核

ニホニウム化合物

- 2017-04-11
- 2017年3月まで、ELEMENT 113 COMPOUNDSがこの概念を表現するために使用された。
- UF 元素113 化合物
- *BT1 超アクチニド化合物

ニホニウム同位体

- 2017-04-11
- 2017年3月まで、ELEMENT 113 ISOTOPESがこの概念を表現するために使用された。
- UF 元素113 同位体
- BT1 同位体
- NT1 ニホニウム 278
- NT1 ニホニウム 283
- NT1 ニホニウム 284

ニムロッドシンクロトロン

- UF ハーヴェル・シンクロトロン
- *BT1 シンクロトロン

ニモニック

- 1996-07-16
- 不特定のニモニック合金。
- UF ニモニック *p e 1 3*
- UF 合金-*n i 48 c r 22 f e 18 m o 9*
- *BT1 ニッケル基合金
- NT1 ニモニック 115
- NT1 ニモニック 115 a
- NT1 合金-*n i 50 c o 20 c r 15 a l 5 m o 5*
- NT2 ニモニック 105
- NT1 合金-*n i 59 c r 20 c o 17 t i 2*
- NT1 合金-*n i 65 c r 25 m o 10*
- NT2 ニモニック 86

- NT1 合金-*n i 76 c r 20 t i 2*
- NT2 ニモニック 80 a
- NT1 合金-*n i 43 f e 33 c r 16 m o 3*
- NT2 ニモニック *p e 1 6*
- NT1 合金-*n i 76 c r 15 f e 8*
- NT2 インコネル600
- RT インコネル合金

ニモニック 105

- 1993-10-03
- *BT1 合金-*n i 50 c o 20 c r 15 a l 5 m o 5*

ニモニック 115

- 2000-04-12
- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 コバルト合金
- *BT1 ニモニック
- *BT1 モリブデン合金

ニモニック 115 A

- 2000-04-12
- *BT1 ニモニック

ニモニック 80 A

- 1993-10-03
- *BT1 合金-*n i 76 c r 20 t i 2*

ニモニック 86

- INIS: 1993-10-03; ETDE: 1982-02-23
- *BT1 合金-*n i 65 c r 25 m o 10*

ニモニック P E 1 6

- 1993-10-03
- *BT1 合金-*n i 43 f e 33 c r 16 m o 3*

ニモニック 90

- INIS: 1997-01-28; ETDE: 1977-06-03
- 1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
- USE 合金-*n i 59 c r 20 c o 17 t i 2*

ニモニック *p e 1 3*

- INIS: 1996-07-17; ETDE: 1979-10-23
- 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
- USE ニモニック

ニューイングランド

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
- USE *u s a* (アメリカ合衆国)

ニューイングランド電力会社原子力プロジェクト-1

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 1977-01-28
- USE *n e p-1* 号炉

ニューイングランド電力会社原子力プロジェクト-2

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 1977-01-28
- USE *n e p-2* 号炉

ニューイングランド発電-1号炉

- INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
- USE *n e p-1* 号炉

ニューイングランド発電-2号炉

- INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
- USE *n e p-2* 号炉

ニューカッスル病

- *BT1 ウイルス性疾患
- RT ウイルス
- RT 鳥

ニューカレドニア

INIS: 1992-06-12; ETDE: 1979-12-10
BT1 オセアニア

ニューギニア島

ETDE: 1979-09-26
BT1 オーストララシア
BT1 島
NT1 パプアニューギニア独立国
RT オーストラリア連邦
RT ニューゼーランド
RT 太平洋

ニューサウスウェールズ州

1997-06-17
*BT1 オーストラリア連邦
RT グレン・デービス施設

ニュージャージー州

1997-06-17
*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
RT デラウェア川
RT ニューヨーク湾
RT ハドソン川
RT 米国東海岸

ニュージャージー州ボーデントウン・ニューボールド島-1号炉

ETDE: 2002-06-16
USE ニューボールド島-1号炉

ニュージャージー州ボーデントウン・ニューボールド島-2号炉

ETDE: 2002-06-16
USE ニューボールド島-2号炉

ニューゼーランド

1997-06-19
BT1 オーストララシア
BT1 先進国
BT1 島
RT オセアニア
RT カウエラウ地熱発電所
RT タスマン海
RT ニューギニア島
RT ブロードランズ地熱発電所
RT ワイオタブ地熱発電所
RT ワイラケイ地熱発電所
RT 太平洋
RT o e c d (経済協力開発機構)

ニューゼーランドの機関

1986-04-03
BT1 国家機関

ニュートラリーノ

2013-08-26
*BT1 s 粒子(超対称性粒子)
RT ジーノ
RT ヒグシーノ
RT フォティーノ

ニュートラルレッド

1996-10-23
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE アミン
USE インジケーター
USE ピラジン

ニュートリノ

*BT1 レプトン
*BT1 質量を持たない粒子

NT1 ステライルニュートリノ
NT1 ミューオンニュートリノ
NT2 ミューオン反ニュートリノ
NT1 τ ニュートリノ
NT1 宇宙ニュートリノ
NT1 太陽ニュートリノ
NT1 地中ニュートリノ (geoneutrinos)
NT1 電子ニュートリノ
NT2 電子反ニュートリノ
NT1 反ニュートリノ
NT2 ミューオン反ニュートリノ
NT2 電子反ニュートリノ
RT ウィンブス
RT セミレプトン崩壊
RT ニュートリノ検出器
RT ニュートリノ振動
RT ファインマン・ゲル・マン理論
RT マヨラナスピノル
RT レプトン崩壊
RT 二成分ニュートリノ理論

ニュートリノビーム

*BT1 レプトンビーム
NT1 反中性微子ビーム

ニュートリノを放出しない二重ベータ崩壊

2016-05-10
*BT1 二重 β 崩壊
RT ニュートリノ振動
RT マヨラナスピノル

ニュートリノ・ニュートリノ相互作用

*BT1 レプトン・レプトン相互作用

ニュートリノ・ミュー中間子相互作用

*BT1 レプトン・レプトン相互作用

ニュートリノ・核子相互作用

*BT1 レプトン・核子相互作用
NT1 ニュートリノ・中性子相互作用
NT2 反中性微子・中性子相互作用
NT1 ニュートリノ・陽子相互作用
NT2 反中性微子・陽子相互作用
NT1 反中性微子・核子相互作用
NT2 反中性微子・中性子相互作用
NT2 反中性微子・陽子相互作用

ニュートリノ・重陽子相互作用

1996年5月まで、ETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニュートリノ・中性子相互作用
USE ニュートリノ・陽子相互作用

ニュートリノ・中間子相互作用

*BT1 レプトン・中間子相互作用

ニュートリノ・中性子相互作用

1975年1月から1996年5月まで、NEUTRINO-DEUTERON INTERACTIONS は ETDEの有効なディスクリプタであった。
UF ニュートリノ・重陽子相互作用
*BT1 ニュートリノ・核子相互作用
NT1 反中性微子・中性子相互作用

ニュートリノ・電子相互作用

*BT1 レプトン・レプトン相互作用
NT1 反中性微子・電子相互作用

ニュートリノ・陽子相互作用

1975年1月から1996年5月まで、NEUTRINO-DEUTERON INTERACTIONS は ETDEの有効なディスクリプタであった。
UF ニュートリノ・重陽子相互作用
*BT1 ニュートリノ・核子相互作用
NT1 反中性微子・陽子相互作用

ニュートリノ検出

*BT1 放射探知
RT dumand (深海ミュオンおよびニュートリノ検出) 計画
RT サドベリーニュートリノ天文台
RT ニュートリノ検出器

ニュートリノ検出器

2016-12-12
*BT1 放射線検出器
NT1 アイスキューブ・ニュートリノ検出器
NT1 スーパーカミオカンデ・ニュートリノ検出器
NT1 バイカル・ニュートリノ望遠鏡
NT1 ボレキシノ (borexino) 検出器
RT ニュートリノ
RT ニュートリノ検出

ニュートリノ混合角

2015-11-26
BT1 混合角
RT ニュートリノ振動

ニュートリノ振動

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09
2種類以上のニュートリノの周期的な形質転換。お互いに質量および電荷固有状態の干渉。
RT ニュートリノ
RT ニュートリノを放出しない二重ベータ崩壊
RT ニュートリノ混合角
RT 混合比
RT 弱い相互作用

ニュートリノ地球物理学

2016-12-13
USE 地球物理学
USE 地中ニュートリノ (geoneutrinos)

ニュートリノ天文学

2016-12-13
COSMIC NEUTRINOS または SOLAR NEUTRINOS、NEUTRINO DETECTION など、適宜他の関連するディスクリプタを追加すること。
USE 天文学

ニュートリノ天文物理学

2016-12-13
COSMIC NEUTRINOS または SOLAR NEUTRINOS、NEUTRINO DETECTION など、適宜他の関連するディスクリプタを追加すること。
USE 天体物理学

ニュートリノ反応

*BT1 レプトン反応

ニュートン-金属

2000-04-12
*BT1 スズ合金
*BT1 ビスマス基合金

*BT1 鉛合金

ニュートン法

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1976-02-19

*BT1 反復法

RT 数学

RT 数値解

RT 多項式

ニュートン力学

USE 古典力学

ニューハンプシャー州

1997-06-17

*BT1 usa (アメリカ合衆国)

RT コネチカット川

RT コネチカット川流域

RT メイン湾

RT 米国東海岸

**ニューファンドランド・ラブラ
ドール州**

*BT1 カナダ

BT1 島

RT 大西洋

ニューブランズウィック州

*BT1 カナダ

ニューヘブリディーズ諸島

1992-06-04

BT1 島

RT 太平洋

ニューボールド島-1号炉

ETDE: 1976-08-04

ニュージャージー電力ガス公共事業会社、ニュージャージー州、米国。1973年11月に、建設サイトの変更により、HOPE CREEK-1 REACTOR と名称変更された。以後、HOPE CREEK-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。

UF ニュージャージー州ボーデントウン・ニューボールド島-1号炉

UF 公益事業ニューボールド島-1号炉

*BT1 ホープクリッカー-1号炉

ニューボールド島-2号炉

ETDE: 1976-08-04

ニュージャージー電力ガス公共事業会社、ニュージャージー州、米国。1973年11月に、建設サイトの変更により、HOPE CREEK-2 REACTOR と名称変更された。以後、HOPE CREEK-2 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。1981年、建設開始前にキャンセル。

UF ニュージャージー州ボーデントウン・ニューボールド島-2号炉

UF 公益事業ニューボールド島-2号炉

*BT1 ホープクリッカー-2号炉

ニューマトロン加速器 (高エネルギー重イオン加速器)

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06

*BT1 重イオン加速器

ニューメキシコ州

1997-06-19

*BT1 usa (アメリカ合衆国)

NT1 ロスアラモス

RT サンタローザ鉱床

RT サンディア研究所

RT サンディア国立研究所

RT ジェメズ山脈

RT バカ地熱発電所

RT リオ・グランデ川

RT リオ・グランデ裂け目

RT 吸入毒物学研究研究所

RT 二畳紀盆地

RT l a n l (ロスアラモス科学研究所)

RT w i p p (廃棄物隔離パイロットプラント)

ニューヨーク市

*BT1 ニューヨーク州

BT1 市街地

ニューヨーク州

1997-06-17

*BT1 usa (アメリカ合衆国)

NT1 ニューヨーク市

RT アディロンダック山地

RT アレゲーニ川

RT サスケハナ川

RT セントローレンス川 (st lawrence river)

RT デラウェア川

RT ナイアガラ川

RT ニューヨーク湾

RT ハドソン川

RT モホーク川

RT ロング・アイランド湾

RT 米国東海岸

RT b n l (ブルックヘブン国立研究所)

RT k a p l (クノール原子力研究所)

ニューヨーク湾

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29

大陸縁辺と、北はロングアイランドと西はニュージャージー州で囲まれた、大西洋海岸線の湾曲部上の海の部分。

*BT1 中部大西洋海湾

RT ニュージャージー州

RT ニューヨーク州

RT 大陸棚

RT 米国東海岸

ニューロン

USE 神経細胞

ニューロントランスミッション

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27

USE 生物電気

ニュリジン

USE スペルミン

ニルソンスキーム

USE ニルソン・モッテルソン模型

ニルソンポテンシャル

USE ニルソン・モッテルソン模型

ニルソン・モッテルソン模型

UF ニルソンスキーム

UF ニルソンポテンシャル

UF ニルソン模型

UF ボーア・モッテルソン模型

UF ボーア近似

UF モッテルソン・ニルソン模型

UF 近似(ボーア)

*BT1 原子核模型

ニルソン模型

USE ニルソン・モッテルソン模型

ニワトリ

1996-07-08

UF 雌鳥

*BT1 家禽

RT 回虫目

ニンジン

*BT1 双子葉植物綱

*BT1 野菜

ニンニク

1992-09-09

*BT1 単子葉植物綱

RT ガーリック

RT 鱗茎

ニンバス気象衛星

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1980-03-04

BT1 衛星

ニンヒドリン

1996-10-23

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE ケトン

ヌープ硬度

RT 硬度

ヌガ作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23

*BT1 核爆発

*BT1 地下爆発

RT 地中爆発

ヌクレアーゼ

*BT1 ホスホジエステラーゼ

NT1 リボ核酸アーゼ

NT1 d n a加水分解酵素

NT2 エンドヌクレアーゼ

RT ルテウス球菌

RT 核タンパク質

RT 核酸

ヌクレアーゼ(デオキシリボヌクレアーゼ)

USE d n a加水分解酵素

ヌクレアーゼ(リボヌクレアーゼ)

USE リボ核酸アーゼ

ヌクレオシド

*BT1 スクレオチド

BT1 リボシド

NT1 アデノシン

NT1 イノシン

NT1 ウリジン

NT1 グアノシン

NT1 シチジン

NT1 チミジン

NT1 デオキシウリジン

NT1 デオキシシチジン

NT1 ヨウ素デオキシウリジン

NT1 b u d r (プロモデオキシウリジン)

NT1 f u d r (フルオロデオキシウリジン)

RT ピリミジン類

RT プリン

RT 生物指標

ヌクレオソーム

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1980-04-14
クロマチンのサブユニットは、DNA-ヒストン複合体で構成。

BT1 クロマチン
RT ヒストン
RT dna

ヌクレオチジルトランスフェラーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12
酵素番号 2.7.7.
*BT1 リングループトランスフェラーゼ
NT1 ポリメラーゼ
NT2 dnaポリメラーゼ
NT2 rnaポリメラーゼ

ヌクレオチダーゼ

酵素番号 3.1.3.31 と 酵素番号 3.1.3.5 と 酵素番号 3.1.3.6.
*BT1 ホスファターゼ

ヌクレオチド

1996-07-18
CYTRIPHOS と DEOXYCYTIDYLIC ACID は、ETDEの有効なディスクリプタであった。

UF サイトリホス
UF デオキシシチジル酸
BT1 有機化合物
NT1 アデニル酸
NT1 ウリジル酸
NT1 ウリジンニリン酸グルコース
NT1 グアニル酸
NT1 シチジル酸
NT1 チミジル酸
NT1 ヌクレオシド
NT2 アデノシン
NT2 イノシン
NT2 ウリジン
NT2 グアノシン
NT2 シチジン
NT2 チミジン
NT2 デオキシウリジン
NT2 デオキシシチジン
NT2 ヨウ素デオキシウリジン
NT2 budr (プロモデオキシウリジン)
NT2 fudr (フルオロデオキシウリジン)
NT1 adp (アデノシンニリン酸)
NT1 amp (アデノシンーリン酸)
NT1 atp (アデノシン三リン酸)
NT1 nad (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド)
NT1 nadh2 (ニリンジハイドロピリジンヌクレオチド)
NT1 nadp (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸)
NT1 ump (ウリジンーリン酸)
NT1 utp (ウリジン三リン酸)
RT オリゴヌクレオチド
RT コドン
RT ヒボキサンチン
RT 核酸
RT 有機酸
RT dna塩基配列決定

ヌクレオチド脱水素酵素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-12
酵素番号 1.6.。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 酸化還元酵素

ヌッセルト数

BT1 無次元数
RT 境界層
RT 強制対流
RT 熱伝導率
RT 粘性

ヌナプト準州

2006-07-28
*BT1 カナダ

ネールポイント

USE ネール温度

ネール温度

UF ネールポイント
*BT1 遷移温度
RT 磁化率
RT 反強磁性

ネオカルジノスタチン

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
*BT1 抗悪性腫瘍薬
*BT1 抗生物質
*BT1 放射線類似作用薬
RT 化学療法
RT 腫瘍
RT 突然変異原
RT 有糸分裂阻害薬

ネオクペロン

2000-04-12
1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE アミン

ネオジム

*BT1 希土類

ネオジム 124

2007-03-13
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ネオジム 125

2004-12-15
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ネオジム 126

2007-03-13
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ネオジム 127

INIS: 1984-10-19; ETDE: 1984-11-06
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 β+崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ネオジム 128

INIS: 1984-10-19; ETDE: 1984-11-06
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 β+崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ネオジム 129

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 β+崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ネオジム 130

*BT1 ネオジム同位体
*BT1 β+崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ネオジム 131

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 β+崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ネオジム 132

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 β+崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネオジム 133

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 β+崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネオジム 134

1976-01-27
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 β+崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネオジム 135

*BT1 ネオジム同位体
*BT1 β+崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネオジム 136

*BT1 ネオジム同位体
*BT1 β+崩壊放射性同位体

- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ネオジウム 137

- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ネオジウム 138

- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ネオジウム 139

- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ネオジウム 140

- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ネオジウム 141

- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ネオジウム 142

- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

ネオジウム 142 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネオジウム 142 反応

1984-02-23
*BT1 重イオン反応

ネオジウム 143

- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

ネオジウム 143 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネオジウム 144

- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 年寿命放射性同位体

ネオジウム 144 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネオジウム 145

- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

ネオジウム 145 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネオジウム 146

- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

ネオジウム 146 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネオジウム 147

- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ネオジウム 147 ターゲット

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
BT1 ターゲット

ネオジウム 148

- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

ネオジウム 148 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネオジウム 149

- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

ネオジウム 149 ターゲット

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
BT1 ターゲット

ネオジウム 150

- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核

- *BT1 偶偶核
- RT ネオジウム 150 反応

ネオジウム 150 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネオジウム 150 反応

- *BT1 重イオン反応
- RT ネオジウム 150

ネオジウム 151

- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ネオジウム 152

- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ネオジウム 153

- INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-10-02
- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ネオジウム 154

- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ネオジウム 155

- INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-09-18
- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ネオジウム 156

- INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-10-02
- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ネオジウム 157

- 2007-03-13
- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

ネオジウム 158

- 2007-03-13
- *BT1 ネオジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

ネオジム 159

2007-03-13

- *BT1 ネオジム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

ネオジム 160

2007-03-13

- *BT1 ネオジム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

ネオジム 161

2007-03-13

- *BT1 ネオジム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

ネオジムイオン

- *BT1 イオン

ネオジムケイ化物

- *BT1 ケイ化物
- *BT1 ネオジム化合物

ネオジムレーザ

- *BT1 固体レーザー
- RT オクタル 82 施設
- RT オメガ慣性閉じ込め装置
- RT シバ慣性閉じ込め装置施設
- RT トライデント施設
- RT ノバ慣性閉じ込め装置
- RT ノベット施設
- RT バルカン慣性閉じ込め装置
- RT フーバス慣性閉じ込め装置施設
- RT 激光慣性閉じ込め装置
- RT g d l 施設

ネオジム化合物

- BT1 希土類化合物
- NT1 ケイ酸ネオジム
- NT1 タングステン酸ネオジム
- NT1 テルル化ネオジム
- NT1 ネオジムケイ化物
- NT1 ハロゲン化ネオジム
- NT2 フッ化ネオジム
- NT2 ヨウ化ネオジム
- NT2 塩化ネオジム
- NT2 臭化ネオジム
- NT1 ホウ化ネオジム
- NT1 リン酸ネオジム
- NT1 過塩素酸ネオジム
- NT1 酸化ネオジム
- NT1 硝酸ネオジム
- NT1 水酸化ネオジム
- NT1 水素化ネオジム
- NT1 炭化ネオジム
- NT1 炭酸ネオジム
- NT1 窒化ネオジム
- NT1 硫化ネオジム
- NT1 硫酸ネオジム

ネオジム基合金

- *BT1 ネオジム合金

ネオジム合金

1%以上のネオジム (Nd) を含む合金

- *BT1 希土類合金
- NT1 ネオジム基合金
- NT1 ネオジム添加合金

ネオジム添加合金

1%未満のネオジム (Nd) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 ネオジム合金
- *BT1 希土類添加合金

ネオジム同位体

- BT1 同位体
- NT1 ネオジム 124
- NT1 ネオジム 125
- NT1 ネオジム 126
- NT1 ネオジム 127
- NT1 ネオジム 128
- NT1 ネオジム 129
- NT1 ネオジム 130
- NT1 ネオジム 131
- NT1 ネオジム 132
- NT1 ネオジム 133
- NT1 ネオジム 134
- NT1 ネオジム 135
- NT1 ネオジム 136
- NT1 ネオジム 137
- NT1 ネオジム 138
- NT1 ネオジム 139
- NT1 ネオジム 140
- NT1 ネオジム 141
- NT1 ネオジム 142
- NT1 ネオジム 143
- NT1 ネオジム 144
- NT1 ネオジム 145
- NT1 ネオジム 146
- NT1 ネオジム 147
- NT1 ネオジム 148
- NT1 ネオジム 149
- NT1 ネオジム 150
- NT1 ネオジム 151
- NT1 ネオジム 152
- NT1 ネオジム 153
- NT1 ネオジム 154
- NT1 ネオジム 155
- NT1 ネオジム 156
- NT1 ネオジム 157
- NT1 ネオジム 158
- NT1 ネオジム 159
- NT1 ネオジム 160
- NT1 ネオジム 161

ネオジム複合物

- *BT1 希土類複合物

ネオヒドリン

- UF クロルメロドリン
- *BT1 利尿薬

ネオプレン

- UF クロロブタジエン
- UF クロロプレン
- UF 2-クロロ-1, 3-ブタジエン
- *BT1 エラストマー
- *BT1 有機塩素化合物
- *BT1 有機高分子
- RT ブタジエン

ネオペンタン

USE 2-2-ジメチルプロパン

ネオマイシン

INIS: 1999-02-26; ETDE: 1981-04-20
1999年2月まで、広義語のANTIBIOTICSがこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 抗生物質

ネオン

- *BT1 希ガス

ネオン 16

- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

ネオン 17

- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核

ネオン 18

- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ネオン 19

- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ネオン 19 ビーム

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02
*BT1 放射性イオンビーム

ネオン 20

- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- RT ネオン 20 ビーム
- RT ネオン 20 反応

ネオン 20 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネオン 20 ビーム

- *BT1 イオンビーム
- RT ネオン 20

ネオン 20 反応

- *BT1 重イオン反応
- RT ネオン 20

ネオン 21

- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核

ネオン 21 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネオン 22

- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- RT ネオン 22 ビーム
- RT ネオン 22 反応

ネオン 22 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

ネオン 22 ビーム

- *BT1 イオンビーム
- RT ネオン 22

ネオン 22 反応

- *BT1 重イオン反応
- RT ネオン 22

ネオン 23

- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ネオン 24

- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ

- INIS: 1986-03-04; ETDE: 1989-06-23
- *BT1 重イオン崩壊放射性同位体
- NT1 ウラン 232
- NT1 ウラン 233
- NT1 ウラン 234
- NT1 トリウム 230
- NT1 プロトアクチニウム 231
- RT ネオン 24 放出崩壊

ネオン 24 放出崩壊

- INIS: 1986-03-04; ETDE: 1989-06-23
- *BT1 重イオン放出崩壊
- RT ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ

ネオン 25

- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核

ネオン 26

- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

ネオン 27

- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核

ネオン 28

- INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-04-11
- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

ネオン 29

- 1985-10-22
- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核

ネオン 29 反応

- INIS: 1992-09-23; ETDE: 1985-07-23
- *BT1 重イオン反応

ネオン 30

- 1985-10-22
- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

ネオン 31

- 2007-03-13
- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核

ネオン 32

- INIS: 1990-07-24; ETDE: 1990-08-06
- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

ネオン 33

- 2007-03-13
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核

ネオン 34

- 2007-03-13
- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

ネオンイオン

- *BT1 イオン

ネオンハロゲン化物

- 2012-07-20
- *BT1 ネオン化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 ネオンフッ化物
- NT1 ネオンヨウ化物
- NT1 ネオン塩化物
- NT1 ネオン臭化物

ネオンフッ化物

- *BT1 ネオンハロゲン化物
- *BT1 フッ化物

ネオンヨウ化物

- *BT1 ネオンハロゲン化物

- *BT1 ヨウ化物

ネオン塩化物

- *BT1 ネオンハロゲン化物
- *BT1 塩化物

ネオン化合物

- 1996-06-28
- BT1 希ガス化合物
- NT1 ネオンハロゲン化物
- NT2 ネオンフッ化物
- NT2 ネオンヨウ化物
- NT2 ネオン塩化物
- NT2 ネオン臭化物
- NT1 ネオン酸化物
- NT1 水素化ネオン

ネオン酸化物

- 1996-06-28
- 1996年6月から2007年11月まで、NEON COMPOUNDS およびOXIDESがこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 ネオン化合物
- *BT1 酸化物

ネオン臭化物

- 2013-05-15
- *BT1 ネオンハロゲン化物
- *BT1 臭化物

ネオン同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
- NT1 ネオン 16
- NT1 ネオン 17
- NT1 ネオン 18
- NT1 ネオン 19
- NT1 ネオン 20
- NT1 ネオン 21
- NT1 ネオン 22
- NT1 ネオン 23
- NT1 ネオン 24
- NT1 ネオン 25
- NT1 ネオン 26
- NT1 ネオン 27
- NT1 ネオン 28
- NT1 ネオン 29
- NT1 ネオン 30
- NT1 ネオン 31
- NT1 ネオン 32
- NT1 ネオン 33
- NT1 ネオン 34

ネオン複合物

- BT1 複合体

ネガトロン

- USE 電子

ネグブ原子力研究センター

- INIS: 1979-12-20; ETDE: 1979-11-23
- *BT1 イスラエル原子力委員会

ねじ

- USE 留め金具

ねじきり

- USE 締め具

ねじれ

- RT トルク
- RT バネ
- RT 変形

ねじ込み継手

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1982-10-05
BT1 継手

ネストール炉

UKAEA, ウィンフリリス、英国。
UF 中性子源熱炉
UF *u k a e a* -ネストール炉
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉

ネズミイルカ類

INIS: 1991-09-30; ETDE: 1981-06-15
USE クジラ目

ネズミサシ

INIS: 1992-01-15; ETDE: 2002-02-28
USE ヒマラヤスギ

ネズミチフス菌

*BT1 サルモネラ属

ネッカー炉

1992-05-28
1992年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ネッカー-1号炉

ネッカー-1号炉

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1992-06-22
1992年3月まで、NECKAR REACTORがこの概念を表現するために使用された。
UF ネッカー炉
UF 共同原子力発電会社ネッカー
UF *g k n* (ネッカー共同原子力発電会社-1号炉)
SF *g k n* (ネッカー共同原子力発電会社) 炉
*BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

ネッカー-2号炉

1979-11-02
UF *g k n* (ネッカー共同原子力発電会社-2号炉)
SF *g k n* (ネッカー共同原子力発電会社) 炉
*BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

ネットワーク分析

INIS: 1983-06-02; ETDE: 1976-07-07
その構成、要素値、駆動力からネットワークの電気的特性の算出。
RT 回路理論
RT 数学
RT 配置

ネットワーク (コンピュータ)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-02
USE コンピュータネットワーク

ネバダ核実験場

1999-01-25
BT1 核実験場
*BT1 米国エネルギー省
RT アーバー作戦
RT トノパ演習射撃地域
RT ネバダ州
RT ユッカマウンテン
RT 核爆発
RT 核兵器

ネバダ州

*BT1 *u s a* (アメリカ合衆国)
NT1 スティームボート・スプリングス
NT1 トノパ演習射撃地域
RT グレートベースン
RT スネークリバープレーン
RT ネバダ核実験場
RT ユッカマウンテン

ネバダ大学炉

2000-04-12
ネバダ大学、レノ、ネバダ州、米国。1974年にシャットダウン。
UF ネバダ大学1-77炉
UF ネバダ大1-77炉
UF 1-77ネバダ大学炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 水均質炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ネバダ大学1-77炉

2000-04-12
USE ネバダ大学炉

ネバダ大1-77炉

2000-04-12
USE ネバダ大学炉

ネパール連邦民主共和国

BT1 アジア
BT1 発展途上国

ネプチューン炉

UF *ダービー-z p r* ネプチューン
*BT1 ゼロ出力原子炉

ネプツニウム

1996-06-28
UF β ネプツニウム
*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)
*BT1 超ウラン元素
NT1 α ネプツニウム
NT1 γ ネプツニウム

ネプツニウム 225

1992-03-18
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核

ネプツニウム 226

INIS: 1990-12-05; ETDE: 1991-01-15
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核

ネプツニウム 227

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核

ネプツニウム 228

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 奇奇核

ネプツニウム 229

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 230

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 231

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 232

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 232 ターゲット

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
BT1 ターゲット

ネプツニウム 233

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 234

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ネプツニウム 235

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ネプツニウム 236

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ネプツニウム 236 ターゲット

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1981-08-04
BT1 ターゲット

ネプツニウム 237

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ネプツニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ネプツニウム 237 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ネプツニウム 238

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ネプツニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ネプツニウム 238 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08

- BT1 ターゲット

ネプツニウム 239

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ネプツニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ネプツニウム 239 ターゲット

INIS: 1984-02-23; ETDE: 1979-08-09

- BT1 ターゲット

ネプツニウム 240

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ネプツニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 241

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ネプツニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 242

INIS: 1981-09-17; ETDE: 1979-07-24

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ネプツニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 243

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-04-12

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ネプツニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 244

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ネプツニウム同位体

- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウムイオン

- *BT1 イオン

ネプツニウムカーバイド

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ネプツニウム化合物

ネプツニウムハロゲン化物

2012-07-20

- *BT1 ネプツニウム化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化ネプツニウム
- NT1 ヨウ化ネプツニウム
- NT1 塩化ネプツニウム
- NT1 臭化ネプツニウム

ネプツニウムリン化物

- *BT1 ネプツニウム化合物
- *BT1 リン化物

ネプツニウム化合物

1996-11-13

- BT1 アクチニド化合物
- BT1 超ウラン化合物
- NT1 セレン化ネプツニウム
- NT1 テルル化ネプツニウム
- NT1 ネプツニウムカーバイド
- NT1 ネプツニウムハロゲン化物
- NT2 フッ化ネプツニウム
- NT2 ヨウ化ネプツニウム
- NT2 塩化ネプツニウム
- NT2 臭化ネプツニウム
- NT1 ネプツニウムリン化物
- NT1 ネプツニウム水酸化物
- NT1 ネプツニウム水素化物
- NT1 ネプツニウム炭酸塩
- NT1 ネプツニウム硫化物
- NT1 ネプツニウム硫酸塩
- NT1 ネプツニル化合物
- NT1 ヒ化ネプツニウム
- NT1 ホウ化ネプツニウム
- NT1 リン酸ネプツニウム
- NT1 過塩素酸ネプツニウム
- NT1 酸化ネプツニウム
- NT1 硝酸ネプツニウム
- NT1 窒化ネプツニウム

ネプツニウム基合金

1997年3月まで有効なディスクリプタであった。

- USE ネプツニウム合金

ネプツニウム合金1%以上のネプツニウム (Np) を含む合金。

- UF ネプツニウム基合金
- *BT1 アクチニド合金
- NT1 ネプツニウム添加合金

ネプツニウム水酸化物

- *BT1 ネプツニウム化合物
- *BT1 水酸化物

ネプツニウム水素化物

INIS: 1976-11-17; ETDE: 1976-03-11

- *BT1 ネプツニウム化合物
- *BT1 水素化物

ネプツニウム炭酸塩

- *BT1 ネプツニウム化合物
- *BT1 炭酸塩

ネプツニウム添加合金1%未満のネプツニウム (Np) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 ネプツニウム合金

ネプツニウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 ネプツニウム 225
- NT1 ネプツニウム 226
- NT1 ネプツニウム 227
- NT1 ネプツニウム 228
- NT1 ネプツニウム 229
- NT1 ネプツニウム 230
- NT1 ネプツニウム 231
- NT1 ネプツニウム 232
- NT1 ネプツニウム 233
- NT1 ネプツニウム 234
- NT1 ネプツニウム 235
- NT1 ネプツニウム 236
- NT1 ネプツニウム 237
- NT1 ネプツニウム 238
- NT1 ネプツニウム 239
- NT1 ネプツニウム 240
- NT1 ネプツニウム 241
- NT1 ネプツニウム 242
- NT1 ネプツニウム 243
- NT1 ネプツニウム 244

ネプツニウム複合物

- *BT1 アクチニド複合物
- *BT1 超ウラン複合物
- NT1 ネプツニル複合物

ネプツニウム硫化物

- *BT1 ネプツニウム化合物
- *BT1 硫化物

ネプツニウム硫酸塩

- *BT1 ネプツニウム化合物
- *BT1 硫酸塩

ネプツニル化合物

- *BT1 ネプツニウム化合物
- RT ネプツニル複合物

ネプツニル複合物

1983-09-06

- *BT1 ネプツニウム複合物
- RT ネプツニル化合物

ネブラスカ州

1997-06-17

- *BT1 usa (アメリカ合衆国)
- RT ノースプラット川流域
- RT ミズーリ川

ネマーダ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-31

- USE 線形動物門

ネルキン理論

- BT1 輸送理論

ネルソン川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28

- *BT1 川
- RT カナダ

ネルンストの熱定理

RT 熱力学

ネルンスト・エッチングスハウゼン効果

USE ネルンスト効果

ネルンスト効果

熱が磁力線を横切って流れるとき、起電力 (EMF) が垂直な方向に生成される。

UF エッチングスハウゼン・ネルンスト効果

UF ネルンスト・エッチングスハウゼン効果

RT エッチングハウゼン効果

RT ホール効果

RT リーギ・ルデュック効果

ネンブタール

UF ペントバルビタール

*BT1 バルビツール酸塩

ノイヘルベルク研究炉

USE f r n 炉

ノイポッツー 1 号炉

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11

ノイポツ、ラインラント・プファルツ州、ドイツ連邦。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ノイポッツー 2 号炉

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11

ノイポツ、ラインラント・プファルツ州、ドイツ連邦。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ノイマン関数

INIS: 1975-11-07; ETDE: 2002-04-16

USE ベッセル関数

ノイマン級数

1984-02-22

ベッセル関数の点で拡大した任意関数。

BT1 級数展開

RT ベッセル関数

ノーザン・ステーツ社モンティセロ炉

USE モンティセロ炉

ノージャンシュールセヌー 1 号炉

INIS: 1984-07-23; ETDE: 1984-09-05

2010 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ノージャンー 1 号炉

ノージャンシュールセヌー 2 号炉

INIS: 1984-07-23; ETDE: 1984-09-05

2010 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ノージャンー 2 号炉

ノージャンー 1 号炉

2010-08-17

フランス電力会社、ノージャン・シュール・セヌ、オーブ県、フランス。2010 年 8 月まで、NOGENT SUR SEINE-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。

UF ノージャンシュールセヌー 1 号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ノージャンー 2 号炉

2010-08-17

フランス電力会社、ノージャン・シュール・セヌ、オーブ県、フランス。2010 年 8 月まで、NOGENT SUR SEINE-2 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。

UF ノージャンシュールセヌー 2 号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ノースアンナー 1 号炉

バージニア・エレクトリック・アンド・パワー社、ミネラル、バージニア州、米国。

UF バージニア州ミネラル・ノースアンナー 1 号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ノースアンナー 2 号炉

バージニア・エレクトリック・アンド・パワー社、ミネラル、バージニア州、米国。

UF バージニア州ミネラル・ノースアンナー 2 号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ノースアンナー 3 号炉

バージニア・エレクトリック・アンド・パワー社、ミネラル、バージニア州、米国。1982 年、建設開始前にキャンセル。

UF バージニア州ミネラル・ノースアンナー 3 号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ノースアンナー 4 号炉

バージニア・エレクトリック・アンド・パワー社、ミネラル、バージニア州、米国。1980 年、建設開始前にキャンセル。

UF バージニア州ミネラル・ノースアンナー 4 号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ノースウエスト準州

1996-07-08

1996 年 7 月まで、PORT RADIUM は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF ポートラジウム

*BT1 カナダ

ノースカロライナ・パルスター炉

USE パルサー・ローリー炉

ノースカロライナ州

1997-06-17

*BT1 u s a (アメリカ合衆国)

RT オンスロー湾

RT ケープフィア川

RT 米国東海岸

ノースカロライナ州立大学研究炉 1

1993-11-09

USE n e s c r - 1 号炉

ノースコースト 1 号炉

プエルトリコ水資源公社、アレシボ、プエルトリコ、米国。以前は、Aguirre-1 Reactor で、移転改名した。1978 年、建設開始前にキャンセル。

UF アギーレ-1 号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

RT アギーレ炉

ノーゾコーン

2000-04-12

1997 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

SEE 宇宙船

ノーススター・プロジェクト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13

北部中央シベリアからアメリカ東海岸に天然ガスを出荷するという提案。

RT 液化天然ガス

RT 国際協定

ノースダコタ州

*BT1 u s a (アメリカ合衆国)

RT ウィリントン盆地

RT ミズーリ川

ノースプラット川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20

*BT1 川

RT ノースプラット川流域

ノースプラット川流域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20

BT1 流域

RT コロラド州

RT ネブラスカ州

RT ノースプラット川

RT ワイオミング州

ノード・コンピュータ

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01

BT1 コンピュータ

ノーベリウム

*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)

*BT1 超ブルトニウム元素

ノーベリウム 248

2007-04-19

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 ノーベリウム同位体

*BT1 偶偶核

ノーベリウム 250

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-11-26

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 ノーベリウム同位体

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

ノーベリウム 251

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 ノーベリウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

ノーベリウム 252

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 ノーベリウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ノーベリウム 253

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 ノーベリウム同位体

- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ノーベリウム 254

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ノーベリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ノーベリウム 255

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ノーベリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ノーベリウム 256

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ノーベリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ノーベリウム 257

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ノーベリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ノーベリウム 258

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ノーベリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体

ノーベリウム 259

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ノーベリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ノーベリウム 260

- INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19*
- *BT1 アクチニド原子核
 - *BT1 ノーベリウム同位体
 - *BT1 α 崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶偶核

ノーベリウム 261

- INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01*
- *BT1 アクチニド原子核
 - *BT1 ノーベリウム同位体
 - *BT1 偶奇核

ノーベリウム 262

- INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01*
- *BT1 アクチニド原子核
 - *BT1 ノーベリウム同位体

- *BT1 偶偶核

ノーベリウム 263

- 2007-04-19*
- *BT1 アクチニド原子核
 - *BT1 ノーベリウム同位体
 - *BT1 偶奇核

ノーベリウム 264

- INIS: 1993-03-10; ETDE: 1993-04-16*
- *BT1 アクチニド原子核
 - *BT1 ノーベリウム同位体
 - *BT1 偶偶核

ノーベリウムイオン

- 1996-07-18*
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE イオン

ノーベリウム化合物

- 1996-07-18*
- BT1 アクチニド化合物
 - *BT1 超プラトニウム化合物
 - NT1 ノーベリウム酸化物

ノーベリウム酸化物

- 1996-07-18*
1996年7月から2007年11月まで、
NOBELIUM COMPOUNDS および OXIDES
がこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 ノーベリウム化合物
 - *BT1 酸化物

ノーベリウム同位体

- 1999-07-16*
- BT1 同位体
 - NT1 ノーベリウム 248
 - NT1 ノーベリウム 250
 - NT1 ノーベリウム 251
 - NT1 ノーベリウム 252
 - NT1 ノーベリウム 253
 - NT1 ノーベリウム 254
 - NT1 ノーベリウム 255
 - NT1 ノーベリウム 256
 - NT1 ノーベリウム 257
 - NT1 ノーベリウム 258
 - NT1 ノーベリウム 259
 - NT1 ノーベリウム 260
 - NT1 ノーベリウム 261
 - NT1 ノーベリウム 262
 - NT1 ノーベリウム 263
 - NT1 ノーベリウム 264

ノーベリウム複合物

- *BT1 アクチニド複合物
- *BT1 超ウラン複合物

ノール原子力研究所

- USE k a p l (クノール原子力研究所)

ノーレン・シファー異常

- RT アイソバリックアナログ
- RT クーロンエネルギー

ノカルジア属

- *BT1 バクテリア
- RT アクチノマイセス属

ノジュラー腐食

- INIS: 1992-06-17; ETDE: 1992-07-02*
- *BT1 腐食

ノズル

- RT オリフィス
- RT ジェットドリル
- RT 煙霧質発生器
- RT 管取付け部品
- RT 燃料噴射装置
- RT 分離ノズル方法
- RT 噴流
- RT 流量計

ノッキング制御

- INIS: 1999-05-12; ETDE: 1981-03-16*
- BT1 制御
 - RT アンチノック性
 - RT 自己点火
 - RT 自動車用燃料
 - RT 制御装置
 - RT 内燃機関
 - RT 燃焼

ノックアウト反応

- *BT1 直接反応
- RT ノックオン反応
- RT 反跳

ノックオン

- RT 反跳

ノックオン電子

- USE 電子

ノックオン反応

- *BT1 直接反応
- RT ノックアウト反応

ノッチ

- RT 亀裂
- RT 衝撃試験

ノトバイオート

- USE 無菌動物

ノナン酸

- UF ノニル酸
- UF ペラルゴン酸
- *BT1 モノカルボン酸

ノニル基

- 1996-07-18*
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE アルキル基

ノニル酸

- USE ノナン酸

ノバスコシア州

- *BT1 カナダ

ノバセカイト

- 2000-04-12*
- *BT1 ウラン鉱物
 - *BT1 酸化鉱物
 - RT 酸化ウラン
 - RT 酸化ヒ素
 - RT 酸化マグネシウム

ノバヤゼムリヤ島

INIS: 1995-11-22; ETDE: 1996-09-09

- *BT1 ロシア連邦
- BT1 島
- RT 核爆発
- RT 放射性廃棄物処分
- RT 北極地帯

ノバ慣性閉じ込め装置

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1978-04-28

レーザー核融合実験のためのLLLのシヴァ施設のアップグレード版。

- RT シバ慣性閉じ込め装置施設
- RT ネオジムレーザー
- RT ノベット施設
- RT レーザー核融合炉
- RT ローレンス・リバモア研究所
- RT ローレンス・リバモア国立研究所

ノベット施設

INIS: 1985-10-23; ETDE: 1983-11-09

ターゲット照射実験に使用するため、基本波と調波で運転される、LLNLの二本のビームネオジムレーザー施設、米国。

- RT シバ慣性閉じ込め装置施設
- RT ネオジムレーザー
- RT ノバ慣性閉じ込め装置
- RT ローレンス・リバモア国立研究所

ノボカイン

- USE プロカイン

ノボボロネジ 1号炉

2003年6月まで、WVER-1 REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF wver (ノボボロネジ) - 1号炉

- *BT1 ロシア型加圧水型炉

ノボボロネジ 2号炉

2003年6月まで、WVER-2 REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF wver (ノボボロネジ) - 2号炉

- *BT1 ロシア型加圧水型炉

ノボボロネジ 3号炉

2003年6月まで、WVER-3 REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF wver (ノボボロネジ) - 3号炉

- *BT1 ロシア型加圧水型炉

ノボボロネジ 4号炉

2003年6月まで、WVER-4 REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF wver (ノボボロネジ) - 4号炉

- *BT1 ロシア型加圧水型炉

ノボボロネジ 5号炉

2003年6月まで、WVER-5 REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF wver (ノボボロネジ) - 5号炉

- *BT1 ロシア型加圧水型炉

ノモグラム

- *BT1 ダイアグラム

ノラ炉

UF ノルウェーの研究炉ノラ

- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 重水減速炉
- *BT1 重水冷却炉
- *BT1 熱中性子炉
- RT 天然ウラン原子炉
- RT 濃縮ウラン炉

ノリルスク研究炉rg-1m

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-16

USE rg-1m号炉

ノルアドレナリン

UF ノルエピネフリン

- *BT1 強心薬
- *BT1 交感神経模倣薬
- *BT1 神経調節物質
- *BT1 副腎ホルモン

ノルウェーの機関

- BT1 国家機関

ノルウェーの研究炉ノラ

1993-11-09

USE ノラ炉

ノルウェー王国

- *BT1 スカンジナビア諸国
- BT1 先進国
- RT サーミン
- RT oecd (経済協力開発機構)

ノルエピネフリン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20

USE ノルアドレナリン

ノルドストランド石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01

- *BT1 酸化鉱物
- RT 水酸化アルミニウム

ノルトハイム・スカーレッタ法

RT 制御棒価値

ノルトハイム方程式

USE 逆時間方程式

ノルボルナジエン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22

- *BT1 シクロアルケン

ノンブランド独立市場商人

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-28

USE 販売業者

ハーヴェル・シンクロサイクロトロン

- *BT1 シンクロサイクロトロン

ハーヴェル・シンクロトロン

USE ニムロッドシンクロトロン

ハーヴェル・ブルート炉

USE ブルート炉

ハーヴェル原子力研究所

USE aere (ハーヴェル原子力研究所)

ハーグの定理

- RT ϕ 4-場理論
- RT 場の量子論

ハーグ・荒木分野理論

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08

USE 代数学理論

ハーツビル 1号炉

TVA、ハーツビル、テネシー州、米国。
1976年、建設開始後1984年にキャンセル。

- *BT1 沸騰水型原子炉
- RT ge (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉

ハーツビル 2号炉

TVA、ハーツビル、テネシー州、米国。
1976年、建設開始後1984年にキャンセル。

- *BT1 沸騰水型原子炉
- RT ge (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉

ハーツビル 3号炉

TVA、ハーツビル、テネシー州、米国。
1982年、建設開始前にキャンセル。

- *BT1 沸騰水型原子炉
- RT ge (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉

ハーツビル 4号炉

TVA、ハーツビル、テネシー州、米国。
1982年、建設開始前にキャンセル。

- *BT1 沸騰水型原子炉
- RT ge (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉

ハードコアピンチ

- BT1 ピンチ効果
- RT 線形ハードコアピンチ装置

ハードコアポテンシャル

- 1996-06-28
- *BT1 核ポテンシャル
- RT ジャストロー理論
- RT 核子

ハードコリジョン模型

- INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-04-05
- 発射体またはサブユニットの二体衝突に際し、高エネルギーシステム源を減少させる模型。
- *BT1 粒子模型

ハードタック作戦

- 2000-05-16
- UF プロジェクト・ハードタック
- *BT1 核爆発
- RT エニウエトク島

ハードハット実験

- 1996-07-18
- 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
- USE ブラウシェア作戦

ハートリー・フォック・ボゴリユーボフ理論

- 1976-02-11
- 核の自己無どう着場に適用されるハートリーフォック法。
- RT ハートリー・フォック法
- RT ボゴリユーボフ変換
- RT ボソン展開
- RT 核構造

- RT 原子核模型
RT 自己無どう着場

ハートリー・フォック法

- UF ハートリー近似
UF フォック自己無頓着場
UF フォック方法
*BT1 近似
RT ハートリー・フォック・ボゴリェーボフ理論
RT 核構造
RT 原子核模型
RT 原子模型
RT 自己無どう着場
RT 電子構造

ハートリー近似

- USE ハートリー・フォック法

ハートルプール炉

- ハートルプール、ダーラム州、英国。
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 a g r (改良型ガス冷却) 型炉

ハーニウム

- INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE ドブニウム

ハーバー

- 1993-10-03
*BT1 合金-c o 4 3 c r 2 0 f e 1 8
n i 1 3 w 3

ハーバード・シンクロサイクロトロン

- *BT1 シンクロサイクロトロン

ハービッグ・ハロー天体

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-04-19
星の進化としては非常に初期の段階であると考えられる、多くの暗い雲の表面に見られる星雲の小さなかすかなパッチ。
RT 恒星進化
RT 星雲

ハーブ

- 1996-11-13
UF コリウス属
BT1 植物
NT1 インド大麻
NT1 リムナンテス

ハーブタイム

- USE 半減期

ハーブビーク実験

- INIS: 1994-10-14; ETDE: 1977-01-10
フリントロック作戦中に実施された実験。1994年9月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

ハーベストプロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-10
UKAEA と英国原子燃料会社が開発した。核分裂生成物は、固体酸化物に還元され、ガラスに融解され、水中で金属キャスクに保存された。
*BT1 放射性廃棄物処理
RT ガラス固化

- RT 核物質管理
RT 固化
RT 燃料サイクル
RT 放射性廃棄物貯蔵

ハーモニー炉

- CEA/CEN、カダラッシュ、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。
*BT1 空気冷却炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉
*BT1 試験炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ハーモニカ装置

- 2000-04-12
1991年6月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。1991年6月から1997年3月まで、それ以来削除されてしまったHARMONICA-2 DEVICEがこの概念を表現するために使用された。
USE 熱核装置

ハーンマイトナーv i c k s i加速器

- INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE v i c k s i加速器 (ハーンマイトナー研究所重イオン加速器)

ハイロギツネ

- INIS: 1993-02-18; ETDE: 1985-03-12
USE キツネ

パイエルス・ナバロカ

- RT 結晶構造
RT 転位

パイエルス方法

- UF ウィグナー方法
UF カプルー・パイエルス方法
RT 光中性子
RT 制動放射
RT 断面積
RT 複合核

バイオエタノール

- 2009-04-22
*BT1 エタノール
NT1 セルロースエタノール
RT エタノール燃料
RT バイオ燃料
RT 代替燃料

バイオガス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
USE メタン

バイオガスプロセス

- INIS: 1992-09-09; ETDE: 1975-10-28
固体の都市廃棄物、下水をパイプライン質の燃料ガスと無臭、安定した固体に変換するための嫌気性消化プロセス。
UF i g t 社廃棄物プロセス
*BT1 嫌気性消化
RT 廃棄物処理プラント

バイオディーゼル燃料

- 2013-07-24
純バイオディーゼル燃料、またバイオディーゼルと化石ディーゼルの混合燃料に使用される。
*BT1 バイオ燃料
*BT1 液体燃料
RT ディーゼル燃料

パイオニア宇宙探査機

- *BT1 宇宙船

パイオニウム

- 1985-11-19
 π^+ 中間子と π^- 中間子束縛状態。
RT ケーオニウム
RT ミューオニウム
RT π^- 中間子
RT π^+ 中間子
RT π 中間子原子
RT 束縛状態

パイオニゼーション

- *BT1 多重発生
RT クラスタ放出模型

バイオマス

- INIS: 1996-11-13; ETDE: 1975-07-29
単位面積あたりの生息する生物の総重量。あるいはその中の群ごとの総量。
UF 現存量
SF 再生可能資源
*BT1 再生可能エネルギー資源
NT1 エネルギー作物
RT ガマ
RT キシラン
RT セルロース
RT バイオマス栽培場
RT バイオ燃料
RT バッファローゴード
RT ブラントン
RT ヘミセルロース
RT リグニン
RT 含油樹脂
RT 固体燃料
RT 自動加水分解
RT 収穫
RT 植物
RT 森林減少
RT 生物学的物質
RT 生物変換反応
RT 製糖工業
RT 多年生植物
RT 代替燃料
RT 木材
RT 木質燃料
RT 立木密度

バイオマス栽培場

- INIS: 1991-09-25; ETDE: 1976-09-14
燃料へ変換するためのエネルギーを収集する目的でエネルギー作物の成長や収穫する地上もしくは海上の領域。
UF 栽培場(バイオマス)
RT バイオマス
RT 作物
RT 薪炭林
RT 造林
RT 短期育成
RT 農業
RT 農場

バイオマス燃料

- 2004-08-30
USE バイオ燃料

バイオマス変換プラント

- INIS: 1991-09-24; ETDE: 1979-10-23
バイオマスを燃料に変換するプラント。
BT1 工業プラント

RT エタノールプラント
 RT メタノールプラント
 RT 化学プラント
 RT 合成燃料

バイオリクター

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1983-03-23
 1983年3月まで、CHEMICAL REACTORS
 が E T D E でこの概念を表現するために
 使用された。

UF 生物学的反応器
 RT 化学反応器
 RT 酸化
 RT 水処理
 RT 生分解
 RT 廃水

バイオレメディエーション

2002-01-11
 UF 生物学的レメディエーション
 BT1 改善措置
 RT 微生物

バイオ吸着剤

吸着能力を有するバイオ材料。

BT1 吸着剤
 RT 液体廃棄物
 RT 吸着
 RT 菌類
 RT 収着特性
 RT 除染

バイオ光分解

INIS: 1992-02-18; ETDE: 1977-12-22
 エネルギー源として光を用いた化合物の
 生物学的媒介の化学分解。

SF 微生物過程
 *BT1 光分解
 BT1 生物変換反応
 RT 光合成
 RT 水素生成

バイオ燃料

2004-08-30
 バイオ由来の原料から得られた燃料。
 UF バイオマス燃料
 *BT1 代替燃料
 NT1 バイオディーゼル燃料
 NT1 木質燃料
 RT エネルギー作物
 RT バイオエタノール
 RT バイオマス

ハイガスプロセス

2000-04-12
 軽油を用い石炭をスラリー化し、三段階
 ガス化炉を用いて高熱量ガスを製造する
 、ガス技術研究所 (I G T) の水素添加
 ガス化プロセス。
 UF i g t 社水素添加ガス化プロセス
 *BT1 石炭ガス化
 BT1 s n g プロセス
 RT 高カロリーガス

バイガスプロセス

2000-04-12
 1 0 0 0 - 1 5 0 0 P S I の圧力で、ス
 テージ1とステージ2でそれぞれ300
 0度と1700度の温度で、ガス化炉運
 転中に蒸気と石炭との反応により、中ま
 たは高熱量ガスを製造する方法を含む瀝
 青炭の研究。ガス化装置は、低熱量ガス

生成を適度な圧力で行うため、酸素では
 なく空気で動作させることができる。

*BT1 石炭ガス化
 RT s n g プロセス

バイカル・ニュートリノ実験

2016-12-12
 USE バイカル・ニュートリノ望遠鏡

バイカル・ニュートリノ望遠鏡

2016-12-12
 バイカル湖内南側、湖岸から3.5 km、湖
 底1100mに設置、シベリア、ロシア連邦
 。
 UF バイカル・ニュートリノ実験
 *BT1 ニュートリノ検出器

バイカル湖

INIS: 1984-10-19; ETDE: 1984-11-06
 *BT1 湖

バイキング宇宙探査機

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-09-28
 *BT1 宇宙船

バイコール

RT ガラス

ハイジーサイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-07-07
 ハンブルク等時性サイクロトロン。
 UF h a i z y
 *BT1 等時性サイクロトロン

バイスタンダー効果

2014-07-23
 放射線生物学。
 *BT1 生物学的放射線効果
 RT 生物学的適合
 RT 放射線感受性効果

ハイゼンベルグ原理

USE 不確定性原理

ハイゼンベルグ表示

USE ハイゼンベルグ描像

ハイゼンベルグ描像

UF ハイゼンベルグ表示
 RT シュレジンガー描像
 RT 場の量子論
 RT 量子力学

ハイゼンベルグ模型

*BT1 結晶模型
 RT スピン
 RT φ4-場理論
 RT 強磁性
 RT 電子構造

ハイチ共和国

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1979-09-26
 *BT1 イスパニョーラ島
 BT1 ラテンアメリカ
 BT1 発展途上国

ハイデルベルグ・トリガマーク□型炉-d k f z 炉

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
 USE トリガー1型ハイデルベルグ炉

ハイデルベルグ蓄積リング

INIS: 1993-09-16; ETDE: 1993-11-08
 USE t s r 蓄積リング

ハイトラー・ロンドンの理論

1996-07-18
 1997年3月まで、HEITLER-LONDON
 WAVES が E T D E でこの概念を表現する
 ために使用された。
 UF ハイトラー・ロンドン波
 RT 結合エネルギー

ハイトラー・ロンドン波

2000-03-28
 1996年7月まで有効なディスクリプタで
 あった。
 USE ハイトラー・ロンドンの理論

ハイドレイン法

2000-04-12
 水素をCH₄に直接変換することによる石
 炭からパイプラインガスの製造。1000PSI
 の水素が725度で自由落下微粉炭を通っ
 て上方に流れる。炭素、硫化水素、ダス
 トが製品から除去される。
 *BT1 石炭ガス化
 BT1 s n g プロセス

ハイトレックス-1号炉

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
 *BT1 ゼロ出力原子炉
 *BT1 黒鉛減速炉
 *BT1 熱中性子炉

ハイトレックス-2号炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-08-20
 1991年6月までE T D E の有効なディス
 クリプタであった。
 USE ゼロ出力原子炉

パイドロスマラー型装置

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20
 *BT1 タンデムミラー

パイドロス-Tトカマク型装置

INIS: 1995-06-30; ETDE: 1995-07-03
 ウィスコンシン大学、マディソン、ウイ
 スコンシン州、米国。
 *BT1 トカマク型装置

ハイドロトーティング・プロセ ス

2000-04-12
 細かく砕いたオイルシェールを、水素の
 存在下で、高圧下でレトルト処理する、
 テキサコ社によって開発された方法。
 RT オイルシェール
 RT レトルト処理

ハイドロフラク流体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-10-05
 USE 切断

バイトン

*BT1 ゴム

パイナップル

INIS: 1993-07-16; ETDE: 1981-04-17
 *BT1 果実

ハインス 188 合金

1993-10-03
 *BT1 合金-c o 3 6 c r 2 2 n i 2 2
 w 1 5 f e 3

ハイネステライト6b

1997-01-28
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE 合金-c o 6 0 c r 3 0 w 4

ハイネステライトno 21

1997-01-28
1996年9月まで有効なディスクリプタであった。
USE ステライト
USE ハイネス合金

ハイネス合金

1996-09-12
UF ハイネステライトno 21
UF 合金-c o 6 2 c r 2 8 m o 6 n i 3
UF 合金-h s - 2 1
*BT1 コバルト基合金
NT1 合金-c o 3 6 c r 2 2 n i 2 2 w 1 5 f e 3
NT2 ハイネス188合金
NT1 合金-c o 6 0 c r 3 0 w 4
NT2 ステライト6
NT1 合金-c o 5 4 c r 2 0 w 1 5 n i 1 0
NT2 ハイネス25合金
NT2 合金-h s - 2 5

ハイネス25合金

1993-10-03
*BT1 合金-c o 5 4 c r 2 0 w 1 5 n i 1 0

ハイパコ

2000-04-12
*BT1 コバルト合金
*BT1 鉄基合金

バイパス

UF 分路
RT 血管
RT 原子炉冷却系
RT 冷却ループ

ハイバック

1996-10-23
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE アミド
USE ナトリウム化合物
USE 有機ヨウ素化合物

ハイパーキューブコンピュータ

INIS: 1991-10-01; ETDE: 1987-10-22
各プロセッサは、個々にメモリを持っており、数多くの他のプロセッサに接続されているコンピュータ・アーキテクチャ。
BT1 コンピュータ
RT アレイプロセッサ
RT スーパーコンピュータ

ハイパーフラグメント

USE ハイパー核

ハイパー核

UF ハイパーフラグメント
BT1 核分裂片
BT1 原子核
RT ハイペロン

ハイパー炉

英国国防省、バークシャー州、英国。
UF バーサタイル中間パルス実験用炉

*BT1 パルス型炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉
*BT1 試験炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 有機材減速型炉

ハイピュアプロセス

2000-04-12
硫化水素は1ppm以下、二酸化炭素は数ppmまで除去しなければならない場合のガス精製方法。
USE 脱硫

パイプ

UF 導管
BT1 管
NT1 ドリルパイプ
NT1 マリンライザ
NT1 水圧管
RT シリンダ
RT スクレーパー
RT ダクト
RT ディフューザ
RT パイプホイップ
RT パイプライン
RT ヒートパイプ
RT ボアスコープ
RT 井戸ケーシング
RT 管取付け部品
RT 拘束
RT 鍾線測量

パイプホイップ

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1991-03-08
配管内の流れの変化によるパイプの大振幅の機械的動き。
RT パイプ
RT 蒸気管
RT 動荷重

パイプライン

1978年4月から1997年2月まで、FREIGHT PIPELINESはETDEの有効なディスクリプタであった。
UF 貨物パイプライン
SF エネルギー輸送
SF 輸送(エネルギー)
NT1 アラスカガスパイプライン
NT1 アラスカ石油パイプライン
NT1 スラリーパイプライン
NT1 蒸気管
NT1 北極ガスパイプライン
RT ガス水和物
RT スクレーパー
RT パイプ
RT 圧気輸送
RT 位置決め
RT 管取付け部品
RT 極性ガスプロジェクト
RT 水力輸送
RT 通行権
RT 天然ガス配送システム
RT 輸送

パイプライン・ガス

2000-04-12
USE 高カロリーガス

ハイブリッドシステム

1992-04-14
二つの異なるタイプの本質的に同じ機能を実行する構成要素を使用するシステム。
RT ハイブリッド電気自動車
RT 混成炉
RT 送電
RT 熱核融合炉

ハイブリッド形成法

UF 異型接合体
UF 交雑
UF 混入(遺伝子)
UF 同型複合体
NT1 dna複合体形成
NT2 dnaクローニング
RT 遺伝学
RT 遺伝子工学
RT 電子構造
RT 波動関数

ハイブリッド計算機

BT1 コンピュータ

ハイブリッド電気自動車

1992-04-14
*BT1 電気自動車
RT ハイブリッドシステム
RT 蓄電池

ハイフレックスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-06
ハイフレックス過程では、炭素質原料は連行流反応器内で水素または他の気体と同時に熱分解温度まで加熱される。これで、異なる操作圧力や分解率を選択することにより、変化に富んだ製品のスレートを生産できる。1993年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

パイプ拘束

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-16
USE 拘束

パイプ式暖房方式

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
*BT1 室内暖房
RT 電気加熱

ハイペロン

UF ストレンジバリオン
*BT1 ストレンジ粒子
*BT1 バリオン
NT1 ギザイバリオン
NT2 ギザイ粒子
NT3 ギザイマイナス粒子
NT3 ギザイ中性粒子
NT3 反ギザイ粒子
NT2 ξ(1530)バリオン
NT2 ξ(1690)バリオン
NT2 ξ(1820)バリオン
NT2 ξ(1950)バリオン
NT2 ξ(2030)バリオン
NT2 ξ(2250)バリオン
NT2 λ(2500)バリオン
NT1 λ-n-2130ダイバリオン
NT1 λバリオン
NT2 ラムダ粒子
NT3 反ラムダ粒子
NT2 λ(1405)バリオン

NT2 λ (1520) バリオン
 NT2 λ (1600) バリオン
 NT2 λ (1670) バリオン
 NT2 λ (1690) バリオン
 NT2 λ (1800) バリオン
 NT2 λ (1810) バリオン
 NT2 λ (1820) バリオン
 NT2 λ (1830) バリオン
 NT2 λ (1890) バリオン
 NT2 λ (2100) バリオン
 NT2 λ (2110) バリオン

NT1 σ バリオン

NT2 σ 粒子

NT3 σ -粒子

NT3 $\sigma+$ 粒子

NT3 $\sigma 0$ 粒子

NT3 反シグマ粒子

NT2 σ (1385) バリオン

NT2 σ (1660) バリオン

NT2 σ (1670) バリオン

NT2 σ (1750) バリオン

NT2 σ (1770) バリオン

NT2 σ (1775) バリオン

NT2 σ (1915) バリオン

NT2 σ (1940) バリオン

NT2 σ (2030) バリオン

NT2 σ (2455) バリオン

NT1 ω バリオン

NT2 オメガ粒子

NT3 ω -粒子

NT3 反オメガ粒子

NT2 ω (2250) バリオン

NT1 反ハイペロン

NT2 反オメガ粒子

NT2 反グザイ粒子

NT2 反シグマ粒子

NT2 反ラムダ粒子

NT1 z^* バリオン

RT ハイパー核

ハイペロンビーム

1996-07-18

1997年3月まで、OMEGA PARTICLE

BEAMS は E T D E の有効なディスクリプ

タであった。1996年8月まで、XI

PARTICLE BEAMS は E T D E の有効なデ

ィスクリプタであった。

UF オメガ粒子ビーム

UF グザイ粒子ビーム

*BT1 粒子ビーム

NT1 λ 粒子ビーム

NT1 σ 粒子ビーム

ハイペロン・ハイペロン相互作用

*BT1 バリオン・バリオン相互作用

ハイペロン反応

*BT1 バリオン反応

ハイボキシア

USE アノキシア

パイボスー1A炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州

、米国。

UF ロケット炉実験パイボス-1a

*BT1 宇宙船推進用原子炉

*BT1 水素冷却炉

パイボスー1B炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州

、米国。

UF ロケット炉実験パイボス-1b

*BT1 宇宙船推進用原子炉

*BT1 水素冷却炉

パイボスー2A炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州

、米国。

UF ロケット炉実験パイボス-2a

*BT1 宇宙船推進用原子炉

*BT1 水素冷却炉

バイメタル

RT スイッチ

バイメタル腐食

USE 電気化学的腐食

ハイランドウラン工場

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタで

あった。

USE 核燃料プラント

パイル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08

USE 基礎

パイルオシレーション法

UF 振動技術 (原子炉)

RT 原子炉内振動子

RT 反応度

パイル交換技術

UF 置換技術

RT 反応度

パイル中性子

*BT1 中性子

ハイレラーアースの座標

BT1 座標

RT 量子力学

ハイレラーアース・シェール・ナイト手順

1993-11-08

USE h s k 手順

パイロカーボン

2000-04-12

USE 熱分解炭素

パイロソルプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-24

二段階の石炭の水素化処理。455 \square から

465 \square 、200バールの圧力で部分的な

水素化処理し、約500 \square 、水素の存在下

で、水素化残基のコークング。

*BT1 石炭液化

パイロットプラント

UF プラント(パイロット)

BT1 機能模型

NT1 パーストー太陽エネルギー試験発

電所

NT1 w i p p (廃棄物隔離パイロット

プラント)

RT パメラ・プラント

RT プロセス開発試験設備

RT モックアップ

RT 工業プラント

RT 実証プラント

RT h e f (ホット実験施設)

パイロテックプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12

シュレッターゴミは理論空気量以下で振

動コンベア上で加熱され、フォスター・

ウィーラー社が開発したこのプロセスで

低熱量ガスを生成。

USE 低カロリーガス

USE 廃棄物処理

パイロリシス

1998-01-28

UF 熱分解

BT1 熱化学法

*BT1 分解

NT1 クラッキング

NT2 触媒クラッキング

NT2 水素化分解

NT2 熱クラッキング

NT1 迅速水素化熱分解プロセス

NT1 煨焼

RT オキシデンタルフラッシュ熱分解

プロセス

RT プロックス熱分解プロセス

RT ランドガード熱分解システム

RT レトルト処理

RT ローププロセス

RT 解離

RT 合成ガスプロセス

RT 熱分解生成物

RT 熱劣化

RT 分解蒸留

RT 溶融熱分解処理

パイロンー1号炉

エクセロン原子力発電会社、パイロン、

イリノイ州、米国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

パイロンー2号炉

エクセロン原子力発電会社、パイロン、

イリノイ州、米国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

パイロ電気

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26

温度変化によって電気極性の状態を生成

する特定の結晶の性質。

USE 温度依存

USE 電荷

USE 偏光

ハイロックスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30

硫酸及び硫酸アンモニウムに吸着された

硫黄化合物の湿式酸化。1995年1月まで

E T D E の有効なディスクリプタであっ

た。

USE 脱硫

バインベリー実験

1994-10-13

エメリー作戦中に実施された実験。1994

年9月までE T D E の有効なディスクリ

プタであった。

USE 核爆発

USE 地下爆発

ハインリヒ石

2000-04-12

*BT1 ウラン鉱物

*BT1 酸化鈮物

- RT 酸化ウラン
- RT 酸化バリウム
- RT 酸化ヒ素

パイン・ボーム理論

- UF ボーム・バインズ理論
- RT 電子ガス

ばい焼

- *BT1 酸化
- RT 乾式冶金

パヴィアトリガマーク炉

- INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-26
- USE トリガー 2型パヴィア炉

ハウザー・フェッシュバッハ理論

- BT1 核理論
- RT 核反応
- RT 非弾性散乱
- RT 複合核

パウジェスカヤ地熱発電所

- 2000-04-12
- BT1 地熱フィールド
- RT 地熱水系

ハウスドルフ空間

- *BT1 数学的空間

パウダーリバー流域

- INIS: 1992-06-04; ETDE: 1985-08-22
- *BT1 モンタナ州
- *BT1 ワイオミング州
- BT1 流域
- RT 石炭鉱床
- RT 石油鉱床
- RT 堆積盆地
- RT 天然ガス鉱床

パウライン作戦

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
- 1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 核爆発
- USE 地下爆発

パウリの原理

- UF パウリの排他律
- UF 排他原理
- RT 粒子数
- RT 量子力学

パウリの排他律

- USE パウリの原理

パウリ回転演算子

- UF パウリ行列
- *BT1 角運動量演算子
- RT スピン

パウリ形状因子

- *BT1 形状因子

パウリ行列

- USE パウリ回転演算子

ハエ

- *BT1 双翅目
- NT1 グロシナ属
- NT1 タマネギバエ
- NT1 ミバエ

- NT2 ウリミバエ
- NT3 オリーブミバエ
- NT2 カリブミバエ
- NT2 ショウジョウバエ
- NT2 ミバエ科セラティティス属チチュウカイミバエ
- NT1 ラセンウジバエ

バガス

- INIS: 1999-07-07; ETDE: 1976-01-23
- *BT1 農業廃棄物
- RT セルロース

バカ地熱発電所

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
- BT1 地熱フィールド
- RT ニューメキシコ州
- RT 地熱水系

パキスタン(東)

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
- USE バングラデシュ人民共和国

パキスタンの機関

- 2004-03-31
- BT1 国家機関

パキスタンミニチュア中性子源炉

- 2004-03-15
- USE p a r r - 2号炉

パキスタン・イスラム共和国

- BT1 アジア
- BT1 発展途上国

パキスタン原子力研究所

- 2000-04-12
- USE p a r r - 1号炉

バキューム・カーボネート法

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
- *BT1 脱硫
- RT 廃棄物処理

パクシュー 1号炉

- パクシュ、トルナ県、ハンガリー。
- UF ハンガリー・パクシュー 1号炉
- *BT1 ロシア型加圧水型炉

パクシュー 2号炉

- パクシュ、トルナ県、ハンガリー。
- UF ハンガリー・パクシュー 2号炉
- *BT1 ロシア型加圧水型炉

パクシュー 3号炉

- INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
- パクシュ、トルナ県、ハンガリー。
- UF ハンガリー・パクシュー 3号炉
- *BT1 ロシア型加圧水型炉

パクシュー 4号炉

- INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
- パクシュ、トルナ県、ハンガリー。
- UF ハンガリー・パクシュー 4号炉
- *BT1 ロシア型加圧水型炉

バグダッドwwr-s炉

- INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
- USE i r tバグダッド炉

バクテリア

- 1997-06-17
- UF 細胞(バクテリア)
- BT1 微生物
- NT1 アエロモナス属

- NT1 アクチノマイセス属
- NT2 フランキア属
- NT1 クレブシエラ属
- NT1 クロストリジウム属
- NT2 ウェルシュ菌
- NT2 クロストリジウム・アセトブチリカム
- NT2 クロストリジウム・サーモサッカロリチカム
- NT2 クロストリジウム・サーモセラム
- NT2 ボツリヌス菌
- NT2 酪酸菌
- NT1 サーモアクチノミセス属
- NT1 ザイモモナス菌
- NT1 サルモネラ属
- NT2 ネズミチフス菌
- NT1 シュードモナス属
- NT1 ストレプトミセス属放線菌
- NT1 スピロヘータ
- NT1 セラシア属
- NT1 ノカルジア属
- NT1 パチルス属
- NT2 セレウス菌
- NT2 リケニホルミス菌
- NT2 巨大菌
- NT2 枯草菌
- NT2 硫黄菌属酸化細菌
- NT2 硫黄菌属鉄酸化細菌
- NT1 ブドウ球菌属
- NT1 ブルセラ属
- NT1 プロテウス属
- NT1 ヘモフィラス属
- NT1 マイコバクテリウム
- NT2 結核菌
- NT1 ミクロコッカス属
- NT2 ルテウス球菌
- NT2 単球菌
- NT2 放射線耐性菌
- NT1 メタン酸化細菌
- NT1 メタン生成菌
- NT2 クロストリジウム・アセトブチリカム
- NT1 レジオネラ・アニサ
- NT1 レジオネラ菌
- NT1 光合成細菌
- NT2 ロドシュードモナス属
- NT2 ロドスピリルム属
- NT1 好気菌
- NT1 根粒菌属
- NT1 髄膜炎菌
- NT1 赤痢菌属
- NT1 大腸菌
- NT1 大腸菌
- NT1 窒素固定菌
- NT1 乳酸桿菌属
- NT1 肺炎双球菌
- NT1 硫黄酸化菌
- NT2 ロドコッカス属
- NT2 硫黄菌属酸化細菌
- NT2 硫黄菌属鉄酸化細菌
- NT1 硫酸還元菌
- NT2 デサルフォビブリオ属
- NT1 連鎖球菌
- NT1 桿菌バルバム
- NT1 桿菌ファシアンス
- RT バクテリア胞子
- RT バクテリオファージ
- RT ブランクトン
- RT マイコプラズマ

- RT ワクチン
- RT 菌体内毒素
- RT 細菌病
- RT 殺菌剤
- RT 宿主細胞回復
- RT 消毒剤
- RT 窒素固定
- RT 伝染性
- RT 毒素
- RT 無菌動物

バクテリア孢子

- BT1 孢子
- RT バクテリア
- RT 不妊化
- RT 保存

バクテリオファージ

- 1997-06-17
- UF ファージ
- *BT1 ウィルス
- RT コスミド
- RT バクテリア
- RT プラーク形成
- RT 宿主細胞回復

パクラ・シンクロトロン

- *BT1 シンクロトロン

バケットホイール掘削機

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-28
- *BT1 鉱山設備
- *BT1 土工機械

パサマコディ発電所

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
- *BT1 潮力発電所

ハザンプロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
- 全乾式化学石炭洗浄プロセス。微粉炭中のミネラル成分が(有毒な)ガス状の鉄ペンタカルボニルと反応し、鉱物硫黄と他の鉱物成分が強い磁気を帯び、乾式磁気分離法により分離することができる。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 脱硫

はしか

- INIS: 1976-06-23; ETDE: 1976-08-24
- USE 麻疹

はしかウイルス

- INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06
- USE 麻疹ウイルス

はしけ

- INIS: 1992-05-08; ETDE: 1977-01-10
- RT ナビゲーション
- RT 船舶
- RT 輸送

はしご近似

- *BT1 近似
- RT 場の量子論

パシフィックガス・ディアブロ峡谷-1号炉

- 1993-11-09
- USE ディアブロ・キャニオン-1号炉

パシフィックガス・ディアブロ峡谷-2号炉

- 1993-11-09
- USE ディアブロ・キャニオン-2号炉

パシフィックノースウエスト研究所

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-09-10
- USE バッセルパシフィックノースウエスト研究所

バス

- 1992-09-09
- UF トロリーバス
- BT1 車両
- RT ロードテスト
- RT 交通機関
- RT 搭乗者

パスカル

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-12-11
- BT1 プログラミング言語

ハスキー-pup 実験

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
- USE アンヴィル作戦

ハスキーエース実験

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
- アーバー作戦中に実施された実験。1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 核爆発
- USE 地下爆発

パスコ石

- 2000-04-12
- *BT1 酸化鉱物
- *BT1 放射性鉱物
- RT 酸化カルシウム
- RT 酸化バナジウム

パスコ盆地

- INIS: 1992-06-04; ETDE: 1984-08-20
- *BT1 コロンビア川流域
- RT ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設
- RT ワシントン州
- RT 放射性廃棄物処分

ハステロイ

- UF ハステロイc-276
- UF ハステロイc-4
- UF ハステロイf
- *BT1 ニッケル基合金
- NT1 合金-ni62cr16mo15fe3
- NT2 ハステロイス
- NT1 合金-ni50cr22fe18mo9
- NT2 ハステロイxr
- NT1 合金-ni65mo28fe5
- NT2 ハステロイb
- NT1 合金-ni49cr22fe18mo9
- NT2 ハステロイx
- NT1 合金-ni54mo17cr16fe6w4
- NT2 ハステロイc
- NT1 合金-ni70mo17cr7fe5
- NT2 ハステロイン
- NT2 inor-8
- RT 耐食合金

ハステロイB

- 1993-10-03
- *BT1 合金-ni65mo28fe5

ハステロイC

- 1993-10-03
- *BT1 合金-ni54mo17cr16fe6w4

ハステロイc-276

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
- USE ハステロイ

ハステロイc-4

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
- USE ハステロイ

ハステロイf

- 2000-04-12
- 1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE ハステロイ

ハステロイN

- 1993-10-03
- *BT1 合金-ni70mo17cr7fe5

ハステロイS

- INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-08-09
- *BT1 合金-ni62cr16mo15fe3

ハステロイX

- 1993-10-03
- *BT1 合金-ni49cr22fe18mo9

ハステロイXR

- INIS: 1993-10-03; ETDE: 1982-02-23
- *BT1 合金-ni50cr22fe18mo9

バスネス石

- *BT1 トリウム鉱物
- *BT1 酸化鉱物
- RT 酸化トリウム

パスファインダー炉

- ノーザン・ステーツ・パワー社、スーフォールズ、サウスダコタ州、米国。1967年に廃炉。
- UF スーフォールズパスファインダー炉
- *BT1 沸騰水型原子炉

はずみ車

- *BT1 エネルギー蓄積システム
- BT1 回転子
- BT1 機械的エネルギー貯蔵設備
- RT エネルギー蓄積
- RT フライホイールエネルギー貯蔵
- RT フライホイールカー

バス海峡

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
- 1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE オーストラリア連邦
- USE 海

ハズ油

- 1996-10-22
- 1997年3月まで、CROTON OILがETDEでこの概念を表現するために使用された。
- USE トリグリセリド

USE 植物油
バセット石
 2000-04-12
 *BT1 ウラン鉱物
バセドー氏病
 USE 甲状腺機能亢進症

バソプレッシン
 UF 抗利尿ホルモン
 *BT1 脳下垂体ホルモン
 RT 尿細管

バター
 1996-10-22
 *BT1 乳製品

バターカップ
 USE キンボウゲ科

パターソン方法
 BT1 計算法
 RT 回折方法
 RT 結晶学

パターンフィリピン発電所
 INIS: 1983-12-01; ETDE: 1984-01-27
 USE p n p p - 1 号炉

パターン認識
 INIS: 1976-05-07; ETDE: 1975-12-16
 積極的な人間の介在なしに形状やパターンを識別。
 UF フィンガープリント法 (原油もれ)
 UF 原油もれフィンガープリント法
 RT イメージスキャナ
 RT イメージ管
 RT クラスタ解析
 RT ダイアグラム
 RT データ処理
 RT 規準認識マーカー
 RT 視界
 RT 識別システム
 RT 像
 RT 表示装置
 RT 粒子飛跡

ハタネズミ
 *BT1 齧歯動物

ハダム・ネック炉
 USE コネチカット・ヤンキー炉

バチカン教皇庁
 2008-03-28
 UF バチカン市国
 *BT1 西ヨーロッパ
 BT1 先進国
 RT イタリア共和国

バチカン市国
 2008-03-28
 USE バチカン教皇庁

はちのす構造
 INIS: 1993-03-11; ETDE: 1976-01-07
 BT1 機械的構造
 RT 太陽熱収集器

はちみつ
 ETDE: 1975-09-11
 BT1 食品

バチルアルコール
 1996-06-26
 オクタデシル・グリセリル・エーテル・アルファとしても知られている。1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
 USE アルコール
 USE エーテル類

バチルス属
 UF フェロバチルス・フェロオキシダンス
 *BT1 バクテリア
 NT1 セレウス菌
 NT1 リケニホルミス菌
 NT1 巨大菌
 NT1 枯草菌
 NT1 硫黄菌属酸化細菌
 NT1 硫黄菌属鉄酸化細菌

バックースドルフ再処理工場
 INIS: 1995-09-18; ETDE: 1988-05-23
 バックースドルフ再処理工場、バイエルン州、ドイツ連邦。
 UF 再処理工場バックースドルフ
 UF w a w (バックースドルフ再処理工場)
 *BT1 燃料再処理工場
 RT 再処理
 RT 使用済燃料
 RT 使用済燃料要素

バッククキン属
 1996-07-18
 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 寄生者
 USE 真菌類

バックinghamポテンシャル
 BT1 ポテンシャル
 RT 原子間力

バックグラウンドノイズ
 BT1 雑音
 RT 電波雑音

バックグラウンド放射線
 UF 地上バックグラウンド
 BT1 放射線
 RT レリク放射
 RT 宇宙線
 RT 自然放射能

バックコンタクト方式太陽電池
 INIS: 1992-05-28; ETDE: 1980-06-06
 *BT1 太陽電池

バッグハウス
 INIS: 1991-09-19; ETDE: 1978-03-03
 気流から浮遊煤塵とガスを取り除くためにバッグフィルタを保持するための構造。
 *BT1 汚染制御装置
 RT 織布フィルタ
 RT 大気汚染制御

バックベンディング
 INIS: 1977-03-01; ETDE: 1977-04-12
 重大な角運動量の変形核の慣性モーメントの急増。
 RT イラスト状態
 RT コリオリの力

RT 回転
 RT 回転状態
 RT 核構造
 RT 角運動量
 RT 慣性モーメント
 RT 高スピン状態
 RT 変形核
 RT v m i 模型

バックリング
 原子炉内の中性子密度分布のため。座屈構造については、DEFORMATION もしくは FAILURES を見よ。
 NT1 幾何学的バックリング
 NT1 材料バックリング
 RT 臨界

バッグ模型
 INIS: 1976-03-02; ETDE: 1975-11-28
 一定の現象の外圧のアクションによってスペースの有限領域内にいくつかのハドロンフィールドが制限される相対論的粒子モデル。
 UF クォークの閉じ込め
 *BT1 クォーク模型
 *BT1 拡張粒子模型
 RT 量子色力学

パッケージ炉
 輸送および組立を簡素化するために特別に設計されたコンパクトな発電用原子炉。
 *BT1 可搬型炉
 *BT1 動力炉

ハッシウム
 2004-03-19
 2004年3月まで、ELEMENT 108 がこの概念を表現するために使用された。
 UF ウンニルオクテウム
 UF エカオスミウム
 UF 元素 108
 *BT1 超アクチニド元素

ハッシウム 263
 2007-01-30
 *BT1 ハッシウム同位体
 *BT1 α崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 重い核

ハッシウム 264
 2004-03-19
 2004年3月まで、ELEMENT 108 264 がこの概念を表現するために使用された。
 UF 元素 108 264
 *BT1 ハッシウム同位体
 *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体
 *BT1 重い核

ハッシウム 265
 2004-03-19
 2004年3月まで、ELEMENT 108 265 がこの概念を表現するために使用された。
 UF 元素 108 265
 *BT1 ハッシウム同位体
 *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 重い核

ハッシウム 266

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 108 266 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 108 266

- *BT1 ハッシウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

ハッシウム 267

2004-11-30

- *BT1 ハッシウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

ハッシウム 269

2007-01-30

- *BT1 ハッシウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ハッシウム 270

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 108 270 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 108 270

- *BT1 ハッシウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ハッシウム 271

2006-09-04

- *BT1 ハッシウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ハッシウム 272

2007-01-30

- *BT1 ハッシウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ハッシウム 274

2007-01-30

- *BT1 ハッシウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ハッシウム 275

2007-01-30

- *BT1 ハッシウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

ハッシウム 276

2007-01-30

- *BT1 ハッシウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核

ハッシウム化合物

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 108 COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 108 化合物

*BT1 超アクチノイド化合物

ハッシウム同位体

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 108 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 108 同位体

- BT1 同位体
- NT1 ハッシウム 263
- NT1 ハッシウム 264
- NT1 ハッシウム 265
- NT1 ハッシウム 266
- NT1 ハッシウム 267
- NT1 ハッシウム 269
- NT1 ハッシウム 270
- NT1 ハッシウム 271
- NT1 ハッシウム 272
- NT1 ハッシウム 274
- NT1 ハッシウム 275
- NT1 ハッシウム 276

パッシェンカーブ

USE パッシェンの法則

パッシェンの法則

- UF パッシェンカーブ
- UF パッシェン最小限
- RT ガス
- RT 火花ギャップ
- RT 絶縁破壊
- RT 電位
- RT 放電

パッシェン・バック効果

- RT ゼーマン効果
- RT 微細構造

パッシェン最小限

USE パッシェンの法則

パッシェン線

RT スペクトル

パッシブ太陽熱温水器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09

- *BT1 太陽熱温水器
- NT1 熱ダイオード太陽電池パネル
- RT 熱サイフォン効果

パッシブ太陽熱暖房システム

INIS: 2000-05-08; ETDE: 1977-07-23

- *BT1 太陽熱暖房システム
- NT1 ダイレクトゲインシステム
- NT1 ドラムウォール
- NT1 トロン壁
- NT1 ビーズウォール
- NT1 ルーフポンド
- NT1 水管壁

- NT1 熱ダイオード太陽電池パネル
- RT カーテン
- RT ソーラー建築
- RT 空気式太陽熱集熱器
- RT 建物負荷・太陽熱収集器比率
- RT 二重通気工法建築物
- RT 付属温室

パッシブ太陽熱冷房システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23

- *BT1 太陽熱冷房システム
- NT1 ドラムウォール
- NT1 ビーズウォール
- NT1 ルーフポンド
- RT カーテン
- RT ソーラー建築

ハッシュドエコー実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16

USE ベッドロック作戦

バッタ

- *BT1 直翅目
- NT1 トノサマバッタ

ハッチェットライト

1996-06-28

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

- USE ウラン鉱物
- USE 酸化鉱物

バッチローディング

BT1 原子炉燃料装荷

ハッチンソン島-1号炉

USE ルーシー-1号炉

ハッチンソン島-2号炉

USE ルーシー-2号炉

ハッチ実験

1994-10-14

マンドレル作戦中に実施された実験。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 核爆発
- USE 地下爆発

ハッチ-1号炉

サザンニュークリア・オペレーティング社、バックスレイ、ジョージア州、米国。

- UF エドウィン・i・ハッチ-1号炉
- *BT1 沸騰水型原子炉

ハッチ-2号炉

サザンニュークリア・オペレーティング社、バックスレイ、ジョージア州、米国。

- UF エドウィン・i・ハッチ-2号炉
- *BT1 沸騰水型原子炉

バッテリーコロンバス研究所

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1976-11-17

- *BT1 米国 erda (エネルギー研究開発庁)
- RT オハイオ州

バッテリーパシフィック ノースウエスト研究所

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-07-07

- UF パシフィックノースウエスト研究所

UF *p n l* (バッテリーパシフィックノースウエスト実験室)
 *BT1 米国エネルギー省
 *BT1 米国 *e r d a* (エネルギー研究開発庁)
 RT ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設
 RT *h a p o* (ハンフォード原子製品作動)

バッテリー・メモリアル研究所炉

USE *b r r* 炉

バッテリー研究所

USE *b r r* 炉

ハットン石

1997-01-28
 1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ケイ酸塩鉱物
 USE トリウム鉱物

パット炉

2000-04-12
 陸上設置潜水艦用原型炉。
 UF 原型炉陸上設置 (潜水艦用)
 *BT1 研究炉
 *BT1 試験炉
 *BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

バッハ・タマド理論

1996-06-26
 1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
 SEE 粒子構造

バッファローゴード

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1980-11-25
 UF ククルビタ フォエチディンマ
 *BT1 双子葉植物綱
 RT バイオマス
 RT 乾燥地
 RT 種子
 RT 精油

バッファローバルサー炉

USE バルサー・バッファロー炉

バッファロープロジェクト

1996-06-26
 1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 核爆発

バッフル

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1976-11-17
 例えば熱交換器で、液体の流れを調節するプレート。
 *BT1 流量調整弁
 RT ディフューザ
 RT バッフル管
 RT 流体流動

ハッブル・ヒューメイソンシフト

USE ハッブル効果

バッフル管

BT1 管
 RT バッフル

ハッブル効果

UF ハッブル・ヒューメイソンシフト
 RT 宇宙
 RT 宇宙論

RT 赤方偏移
 RT 膨張

パデューカ濃縮工場

*BT1 気体拡散プラント
 *BT1 米国エネルギー省
 *BT1 米国 *a e c* (原子力委員会)
 *BT1 米国 *e r d a* (エネルギー研究開発庁)
 RT ケンタッキー州

パテル社石炭熱水プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
 固体燃料を生産するために、黄鉄鉱を99%のおよび有機物を70%除去するための閉ループ浸出工程。
 UF パテル社選炭プロセス
 *BT1 脱硫

パテル社選炭プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
 USE パテル社石炭熱水プロセス

パデレー石

*BT1 酸化鉱物
 *BT1 放射性鉱物
 RT カルダサイト
 RT 酸化ジルコニウム
 RT 酸化ハフニウム

パデ近似

*BT1 近似
 RT 級数展開

パテ地熱発電所

2000-04-12
 BT1 地熱フィールド
 RT メキシコ合衆国
 RT 地熱水系

ハト

*BT1 鳥
 RT 家禽

ハドソン川

*BT1 川
 RT ニュージャージー州
 RT ニューヨーク州

バトラー・ボルン近似

USE バトラー理論

バトラー理論

UF バトラー・ボルン近似
 RT ストリッピング

ハドロン

BT1 素粒子
 NT1 バリオン
 NT2 ダイバリオン
 NT3 ダイプロトン
 NT3 λ -n-2130 ダイバリオン
 NT3 重中性子
 NT3 $n n - 2 1 7 0$ ダイバリオン
 NT3 $n n - 2 2 5 0$ ダイバリオン
 NT2 チャームバリオン
 NT3 $\lambda c +$ バリオン
 NT3 $\lambda c (2 6 2 5)$ バリオン
 NT3 $\xi c +$ バリオン
 NT3 $\xi c 0$ バリオン
 NT3 $\sigma c (2 4 5 5)$ バリオン
 NT3 ωc 中性バリオン
 NT2 ハイペロン

NT3 グザイバリオン

NT4 グザイ粒子
 NT5 グザイマイナス粒子
 NT5 グザイ中性粒子
 NT5 反グザイ粒子
 NT4 $\xi (1 5 3 0)$ バリオン
 NT4 $\xi (1 6 9 0)$ バリオン
 NT4 $\xi (1 8 2 0)$ バリオン
 NT4 $\xi (1 9 5 0)$ バリオン
 NT4 $\xi (2 0 3 0)$ バリオン
 NT4 $\xi (2 2 5 0)$ バリオン
 NT4 $\xi (2 5 0 0)$ バリオン

NT3 λ -n-2130 ダイバリオン

NT3 λ バリオン
 NT4 ラムダ粒子
 NT5 反ラムダ粒子
 NT4 $\lambda (1 4 0 5)$ バリオン
 NT4 $\lambda (1 5 2 0)$ バリオン
 NT4 $\lambda (1 6 0 0)$ バリオン
 NT4 $\lambda (1 6 7 0)$ バリオン
 NT4 $\lambda (1 6 9 0)$ バリオン
 NT4 $\lambda (1 8 0 0)$ バリオン
 NT4 $\lambda (1 8 1 0)$ バリオン
 NT4 $\lambda (1 8 2 0)$ バリオン
 NT4 $\lambda (1 8 3 0)$ バリオン
 NT4 $\lambda (1 8 9 0)$ バリオン
 NT4 $\lambda (2 1 0 0)$ バリオン
 NT4 $\lambda (2 1 1 0)$ バリオン

NT3 σ バリオン

NT4 σ 粒子
 NT5 σ -粒子
 NT5 $\sigma+$ 粒子
 NT5 $\sigma 0$ 粒子
 NT5 反シグマ粒子
 NT4 $\sigma (1 3 8 5)$ バリオン
 NT4 $\sigma (1 6 6 0)$ バリオン
 NT4 $\sigma (1 6 7 0)$ バリオン
 NT4 $\sigma (1 7 5 0)$ バリオン
 NT4 $\sigma (1 7 7 0)$ バリオン
 NT4 $\sigma (1 7 7 5)$ バリオン
 NT4 $\sigma (1 9 1 5)$ バリオン
 NT4 $\sigma (1 9 4 0)$ バリオン
 NT4 $\sigma (2 0 3 0)$ バリオン
 NT4 $\sigma (2 4 5 5)$ バリオン

NT3 ω バリオン

NT4 オメガ粒子
 NT5 ω -粒子
 NT5 反オメガ粒子
 NT4 $\omega (2 2 5 0)$ バリオン

NT3 反ハイペロン

NT4 反オメガ粒子
 NT4 反グザイ粒子
 NT4 反シグマ粒子
 NT4 反ラムダ粒子

NT3 z^* バリオン

NT2 ビューティバリオン

NT3 $\lambda b 0$ バリオン

NT2 核子

NT3 光核子
 NT4 光中性子
 NT4 光陽子

NT3 中性子

NT4 パイル中性子
 NT4 β 遅発中性子
 NT4 宇宙中性子
 NT4 核分裂中性子
 NT5 即発中性子
 NT5 遅発中性子
 NT4 共鳴中性子
 NT4 光中性子

- NT4** 高速中性子
NT4 多重中性子
NT5 三重中性子
NT5 四重中性子
NT5 重中性子
NT4 太陽中性子
NT4 中速中性子
NT4 低温中性子
NT5 超冷中性子
NT4 低速中性子
NT4 熱外中性子
NT4 熱中性子
NT4 反中性子
NT3 反核子
NT4 反中性子
NT4 反陽子
NT3 陽子
NT4 ダイブロン
NT4 宇宙陽子
NT4 光陽子
NT4 即発陽子
NT4 太陽陽子
NT4 遅発陽子
NT4 反陽子
NT4 捕捉陽子
NT2 反バリオン
NT3 反ハイペロン
NT4 反オメガ粒子
NT4 反グザイ粒子
NT4 反シグマ粒子
NT4 反ラムダ粒子
NT3 反核子
NT4 反中性子
NT4 反陽子
NT2 n^* バリオン
NT3 デルタバリオン
NT4 δ (1 2 3 2) バリオン
NT4 δ (1 6 0 0) バリオン
NT4 δ (1 6 2 0) バリオン
NT4 δ (1 7 0 0) バリオン
NT4 δ (1 9 0 0) バリオン
NT4 δ (1 9 0 5) バリオン
NT4 δ (1 9 1 0) バリオン
NT4 δ (1 9 2 0) バリオン
NT4 δ (1 9 3 0) バリオン
NT4 δ (1 9 5 0) バリオン
NT4 δ (2 0 0 0) バリオン
NT4 δ (2 1 5 0) バリオン
NT4 δ (2 2 0 0) バリオン
NT4 δ (2 4 0 0) バリオン
NT4 δ (2 4 2 0) バリオン
NT4 δ (3 0 0 0) バリオン
NT3 n バリオン
NT4 n (1 4 4 0) バリオン
NT4 n (1 5 2 0) バリオン
NT4 n (1 5 3 5) バリオン
NT4 n (1 6 5 0) バリオン
NT4 n (1 6 7 5) バリオン
NT4 n (1 6 8 0) バリオン
NT4 n (1 7 0 0) バリオン
NT4 n (1 7 1 0) バリオン
NT4 n (1 7 2 0) バリオン
NT4 n (1 9 6 0) バリオン
NT4 n (1 9 9 0) バリオン
NT4 n (2 0 0 0) バリオン
NT4 n (2 0 8 0) バリオン
NT4 n (2 1 0 0) バリオン
NT4 n (2 1 9 0) バリオン
NT4 n (2 2 5 0) バリオン
NT4 n (3 0 0 0) バリオン
NT1 共鳴粒子
NT2 エキゾチック共鳴
NT1 中間子
NT2 スカラー中間子
NT3 χ^0 (3 4 1 5) 中間子
NT3 a_0 (9 8 0) 中間子
NT3 f_0 (9 8 0) 中間子
NT3 k^*0 (1 4 3 0) 中間子
NT3 f_0 (1 2 4 0) 中間子
NT3 f_0 (1 3 0 0) 中間子
NT3 f_0 (1 5 9 0) 中間子
NT3 f_0 (1 7 3 0) 中間子
NT2 ストレンジ中間子
NT3 b_s 中間子
NT3 d^*s (2 1 1 0) 中間子
NT3 d_s 中間子
NT3 $d_s - 2 5 3 6$ 中間子
NT3 k^*0 (1 4 3 0) 中間子
NT3 k^*2 (1 4 3 0) 中間子
NT3 k^*3 (1 7 8 0) 中間子
NT3 k^*4 (2 0 4 5) 中間子
NT3 k^* (1 4 1 0) 中間子
NT3 k^* (1 6 8 0) 中間子
NT3 k^* (8 9 2) 中間子
NT3 k 中間子
NT4 宇宙 k 中間子
NT4 反中間子
NT5 中性反 k 中間子
NT4 k -中間子
NT4 k +中間子
NT4 k_0 中間子
NT5 中性反 k 中間子
NT5 k_0 中間子短命
NT5 k_0 中間子長命
NT3 k (1 4 6 0) 中間子
NT3 k (1 8 3 0) 中間子
NT3 k_1 (1 2 7 0) 中間子
NT3 k_1 (1 4 0 0) 中間子
NT3 k_2 (1 7 7 0) 中間子
NT3 k_2 (1 8 2 0) 中間子
NT2 チャーム中間子
NT3 b_c 中間子
NT3 d^*2 (2 4 6 0) 中間子
NT3 d^*s (2 1 1 0) 中間子
NT3 d^* (2 0 1 0) 中間子
NT3 d_1 (2 4 2 0) 中間子
NT3 d 中間子
NT4 d -中間子
NT4 d +中間子
NT4 d_0 中間子
NT5 反 d_0 中間子
NT3 d_s 中間子
NT3 $d_s - 2 5 3 6$ 中間子
NT2 チャーモニウム
NT3 η_c (2 9 8 0) 中間子
NT3 η_c (3 5 9 0) 中間子
NT3 ϕ (3 6 8 5) 中間子
NT3 ϕ (3 7 7 0) 中間子
NT3 ϕ (4 0 4 0) 中間子
NT3 ϕ (4 1 6 0) 中間子
NT3 ϕ (4 4 1 5) 中間子
NT3 χ^0 (3 4 1 5) 中間子
NT3 χ^1 (3 5 1 0) 中間子
NT3 χ^2 (3 5 5 5) 中間子
NT3 j/ψ (3 0 9 7) 中間子
NT2 テンソル中間子
NT3 π_2 (1 6 7 0) 中間子
NT3 π_2 (2 1 0 0) 中間子
NT3 ρ_3 (1 6 9 0) 中間子
NT3 ρ_3 (2 2 5 0) 中間子
NT3 ρ_5 (2 3 5 0) 中間子
NT3 ϕ_3 (1 8 5 0) 中間子
NT3 χ^2 (3 5 5 5) 中間子
NT3 χ_b^2 (9 9 1 5) 中間子
NT3 ω_3 (1 6 7 0) 中間子
NT3 a_2 (1 3 2 0) 中間子
NT3 a_4 (2 0 4 0) 中間子
NT3 d^*2 (2 4 6 0) 中間子
NT3 f_2' (1 5 2 5) 中間子
NT3 f_2 (1 2 7 0) 中間子
NT3 f_2 (1 4 3 0) 中間子
NT3 f_2 (1 7 2 0) 中間子
NT3 f_4 (2 0 5 0) 中間子
NT3 f_4 (2 3 0 0) 中間子
NT3 f_6 (2 5 1 0) 中間子
NT3 k^*2 (1 4 3 0) 中間子
NT3 k^*3 (1 7 8 0) 中間子
NT3 k^*4 (2 0 4 5) 中間子
NT3 k_2 (1 7 7 0) 中間子
NT3 k_2 (1 8 2 0) 中間子
NT3 a_6 (2 4 5 0) 中間子
NT3 f_2 (1 8 1 0) 中間子
NT3 f_2 (2 0 1 0) 中間子
NT3 f_2 (2 3 0 0) 中間子
NT3 f_2 (2 3 4 0) 中間子
NT2 トッポニウム
NT2 バリオニウム
NT2 ビューティ中間子
NT3 b_c 中間子
NT3 b_s 中間子
NT3 b 中間子
NT4 b -中間子
NT4 b +中間子
NT4 b_0 中間子
NT5 反 b_0 中間子
NT3 b^* (5 3 2 5) 中間子
NT2 ベクトル中間子
NT3 ρ (1 4 5 0) 中間子
NT3 ρ (1 7 0 0) 中間子
NT3 ρ (2 1 5 0) 中間子
NT3 ρ (7 7 0) 中間子
NT3 v (1 0 0 2 3) 中間子
NT3 v (1 0 3 5 5) 中間子
NT3 v (1 0 5 8 0) 中間子
NT3 v (1 0 8 6 0) 中間子
NT3 v (1 1 0 2 0) 中間子
NT3 v (9 4 6 0) 中間子
NT3 ϕ (1 0 2 0) 中間子
NT3 ϕ (1 6 8 0) 中間子
NT3 ϕ (3 6 8 5) 中間子
NT3 ϕ (3 7 7 0) 中間子
NT3 ϕ (4 0 4 0) 中間子
NT3 ϕ (4 1 6 0) 中間子
NT3 ϕ (4 4 1 5) 中間子
NT3 ω (1 4 2 0) 中間子
NT3 ω (1 6 0 0) 中間子
NT3 ω (7 8 2) 中間子
NT3 d^* (2 0 1 0) 中間子
NT3 j/ψ (3 0 9 7) 中間子
NT3 k^* (1 4 1 0) 中間子
NT3 k^* (1 6 8 0) 中間子
NT3 k^* (8 9 2) 中間子
NT3 b^* (5 3 2 5) 中間子
NT2 ボトモニウム
NT3 v (1 0 0 2 3) 中間子
NT3 v (1 0 3 5 5) 中間子
NT3 v (1 0 5 8 0) 中間子
NT3 v (1 0 8 6 0) 中間子
NT3 v (1 1 0 2 0) 中間子
NT3 v (9 4 6 0) 中間子

- NT3 $\chi b0$ (1 0 2 3 5) 中間子
- NT3 $\chi b0$ (9 8 6 0) 中間子
- NT3 $\chi b1$ (1 0 2 5 5) 中間子
- NT3 $\chi b1$ (9 8 9 0) 中間子
- NT3 $\chi b2$ (1 0 2 7 0) 中間子
- NT3 $\chi b2$ (9 9 1 5) 中間子
- NT2 ϕ 中間子
- NT3 $\phi 3$ (1 8 5 0) 中間子
- NT3 ϕ (1 0 2 0) 中間子
- NT3 ϕ (1 6 8 0) 中間子
- NT2 擬スカラー中間子
- NT3 ηc (2 9 8 0) 中間子
- NT3 η' (9 5 8) 中間子
- NT3 η 中間子
- NT3 η (1 2 9 5) 中間子
- NT3 η (1 4 4 0) 中間子
- NT3 π 中間子
- NT4 π -中間子
- NT4 π +中間子
- NT4 $\pi 0$ 中間子
- NT4 宇宙 π 中間子
- NT3 π (1 3 0 0) 中間子
- NT3 π (1 7 7 0) 中間子
- NT3 擬スカラー反中間子
- NT4 反 $b 0$ 中間子
- NT4 反 $d 0$ 中間子
- NT3 $b c$ 中間子
- NT3 $b s$ 中間子
- NT3 b 中間子
- NT4 b -中間子
- NT4 b +中間子
- NT4 $b 0$ 中間子
- NT5 反 $b 0$ 中間子
- NT3 d 中間子
- NT4 d -中間子
- NT4 d +中間子
- NT4 $d 0$ 中間子
- NT5 反 $d 0$ 中間子
- NT3 $d s$ 中間子
- NT3 k 中間子
- NT4 宇宙 k 中間子
- NT4 反中間子
- NT5 中性反 k 中間子
- NT4 k -中間子
- NT4 k +中間子
- NT4 $k 0$ 中間子
- NT5 中性反 k 中間子
- NT5 $k 0$ 中間子短命
- NT5 $k 0$ 中間子長命
- NT3 k (1 4 6 0) 中間子
- NT3 k (1 8 3 0) 中間子
- NT2 軸性ベクトル中間子
- NT3 $\chi 1$ (3 5 1 0) 中間子
- NT3 $\chi b 1$ (9 8 9 0) 中間子
- NT3 $a 1$ (1 2 6 0) 中間子
- NT3 $b 1$ (1 2 3 5) 中間子
- NT3 $d 1$ (2 4 2 0) 中間子
- NT3 $d s - 2 5 3 6$ 中間子
- NT3 $f 1$ (1 2 8 5) 中間子
- NT3 $f 1$ (1 4 2 0) 中間子
- NT3 $f 1$ (1 5 1 0) 中間子
- NT3 $h 1$ (1 1 7 0) 中間子
- NT3 $k 1$ (1 2 7 0) 中間子
- NT3 $k 1$ (1 4 0 0) 中間子
- NT2 反中間子
- NT3 擬スカラー反中間子
- NT4 反 $b 0$ 中間子
- NT4 反 $d 0$ 中間子
- NT2 strangeonium
- NT3 $f 2'$ (1 5 2 5) 中間子

- NT2 x (1 7 0 0) 中間子
- NT2 x (1 9 3 5) 中間子
- NT2 x (2 2 2 0) 中間子
- NT2 x (3 0 7 5) 中間子
- RT cim モデル
- RT チェンタウロ型イベント
- RT チャーム粒子
- RT メロシユ変換

ハドロンクラスタ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
USE クラスタ放出模型

ハドロン・ハドロン相互作用

- *BT1 粒子相互作用
- NT1 バリオン・バリオン相互作用
- NT2 ハイペロン・ハイペロン相互作用
- NT2 核子・ハイペロン相互作用
- NT2 核子・核子相互作用
- NT3 中性子・中性子相互作用
- NT3 陽子・核子相互作用
- NT4 陽子・中性子相互作用
- NT4 陽子・陽子相互作用
- NT2 核子・反核子相互作用
- NT3 中性子・反中性子相互作用
- NT3 反陽子・中性子相互作用
- NT3 陽子・反中性子相互作用
- NT3 陽子・反陽子相互作用
- NT1 中間子・バリオン相互作用
- NT2 中間子・ハイペロン相互作用
- NT3 π 中間子・ハイペロン相互作用
- NT3 k 中間子・ハイペロン相互作用
- NT2 中間子・核子相互作用
- NT3 π 中間子・核子相互作用
- NT4 π 中間子・中性子相互作用
- NT5 π -中間子・中性子相互作用
- NT5 π +中間子・中性子相互作用
- NT4 π 中間子・陽子相互作用
- NT5 π -中間子・陽子相互作用
- NT5 π +中間子・陽子相互作用
- NT3 k 中間子・核子相互作用
- NT4 k 中間子・中性子相互作用
- NT5 k -中間子・中性子相互作用
- NT5 k +中間子・中性子相互作用
- NT5 $k 0$ 中間子・中性子相互作用
- NT4 k 中間子・陽子相互作用
- NT5 k -中間子・陽子相互作用
- NT5 k +中間子・陽子相互作用
- NT5 $k 0$ 中間子・陽子相互作用
- NT1 中間子・中間子相互作用
- NT2 π 中間子・ π 中間子相互作用
- NT2 π 中間子・ k 中間子相互作用
- NT2 k 中間子・ k 中間子相互作用
- RT 強い相互作用
- RT 電磁相互作用

ハドロン原子

原子軌道で結合した反陽子や Σ -粒子のようなハドロンを伴った原子。

- UF エキゾティック原子
- UF σ -原子
- UF 反陽子原子
- BT1 原子
- NT1 プロトニウム
- NT1 中間子原子
- NT2 π 中間子原子
- NT2 k 中間子原子

ハドロン反応

- BT1 核反応
- NT1 バリオン反応
- NT2 ハイペロン反応
- NT2 核子反応
- NT3 中性子反応
- NT4 高速中性子核分裂
- NT4 熱中性子核分裂
- NT3 反核子反応
- NT4 反中性子反応
- NT4 反陽子反応
- NT3 陽子反応
- NT1 中間子反応
- NT2 π 中間子反応
- NT3 π -中間子反応
- NT3 π +中間子反応
- NT2 k 中間子反応
- NT3 k -中間子反応
- NT3 k +中間子反応
- NT3 $k 0$ 中間子反応
- RT 時空モデル

ハドロン粒子崩壊

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
ハドロン相互作用による粒子崩壊。

- *BT1 粒子崩壊
- RT 強い相互作用

バナジウム

- *BT1 遷移元素

バナジウム 40

2008-01-28

- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

バナジウム 41

2008-01-28

- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

バナジウム 42

INIS: 1997-02-07; ETDE: 1978-07-05

- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

バナジウム 43

1993-01-13

- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

バナジウム 44

1986-04-02

- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

バナジウム 45

INIS: 1997-02-07; ETDE: 1980-04-14

- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

バナジウム 46

- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

バナジウム 47

- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

バナジウム 48

- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

バナジウム 48 ターゲット

INIS: 1982-10-28; ETDE: 1979-06-06

- BT1 ターゲット

バナジウム 49

- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

バナジウム 49 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

バナジウム 50

- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

バナジウム 50 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

バナジウム 51

- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

バナジウム 51 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

バナジウム 51 反応

INIS: 1985-11-16; ETDE: 1985-12-11

- *BT1 重イオン反応

バナジウム 52

- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

バナジウム 53

- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

バナジウム 54

- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

バナジウム 55

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-02-14

- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

バナジウム 56

1980-11-07

- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

バナジウム 57

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1981-01-30

- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

バナジウム 58

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1981-01-30

- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

バナジウム 59

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05

- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

バナジウム 60

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05

- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

バナジウム 61

2005-03-14

- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

バナジウム 62

2005-03-14

- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

バナジウム 63

2005-03-14

- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

バナジウム 64

2008-01-28

- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

バナジウム 65

2008-01-28

- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

バナジウム 66

2009-06-02

- *BT1 バナジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

バナジウムイオン

- *BT1 イオン

バナジウムタングステン酸塩

1996-07-15

1996年6月から2008年2月まで、VANADIUM COMPOUNDS および TUNGSTATES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 タングステン酸塩
- *BT1 バナジウム化合物

バナジウムリン化合物

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1979-04-11

- *BT1 バナジウム化合物
- *BT1 リン化合物

バナジウム化合物

1997-06-19

- BT1 遷移元素化合物
- NT1 ケイ化バナジウム
- NT1 ケイ酸バナジウム
- NT1 セレン化バナジウム
- NT1 テルル化バナジウム
- NT1 バナジウムタングステン酸塩
- NT1 バナジウムリン化合物
- NT1 バナジウム硝酸塩
- NT1 バナジン酸塩
 - NT2 バナジン酸ウラン
 - NT2 バナジン酸カリウム
- NT1 ハロゲン化バナジウム
 - NT2 フッ化バナジウム

NT2 ヨウ化バナジウム
 NT2 塩化バナジウム
 NT2 臭化バナジウム
 NT1 ヒ化バナジウム
 NT1 ホウ化バナジウム
 NT1 リン酸バナジウム
 NT1 酸化バナジウム
 NT1 水酸化バナジウム
 NT1 水素化バナジウム
 NT1 炭化バナジウム
 NT1 窒化バナジウム
 NT1 硫化バナジウム
 NT1 硫酸バナジウム

バナジウム基合金

*BT1 バナジウム合金
 NT1 合金-v87cr9fe3

バナジウム鉱石

1976-02-11

BT1 鉱石

バナジウム鉱物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28

MINERALS の下のより具体的なディスクリプタを用いよ。1982年5月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鉱物

バナジウム合金

1996-11-13

1%以上のバナジウム(V)を含む合金

UF トランセージ129合金
 UF トランセージ134合金
 UF トランセージ175合金
 UF ビカロイ1合金
 UF ビカロイ2合金
 UF 鋼-40k14g18f
 UF 合金-co52fe35v13
 UF 合金-ehp-496

*BT1 遷移元素合金

NT1 バナジウム基合金

NT2 合金-v87cr9fe3

NT1 バナジウム添加合金

NT2 鋼-cr9monbv

NT2 鋼-cr12moniv

NT2 鋼-cr12mov

NT3 合金-ht-9

NT2 鋼-cr16ni13monbv

NT2 鋼-cr2mov

NT2 鋼-cr2nimov

NT2 鋼-crmov

NT2 鋼-mnnimov

NT2 鋼-ni26cr15ti2mvalb

NT3 合金-a-286

NT2 鋼-ni3crmo

NT3 鋼-astm-a543

NT2 鋼-ni3crmov

NT2 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3

NT3 合金-in-100

NT2 合金-ni62cr16mo15fe3

NT3 ハステロイス

NT2 合金-ni65mo28fe5

NT3 ハステロイド

NT2 合金-ni54mo17cr16fe6w4

NT3 ハステロイド

NT2 合金-ti90al6

NT1 合金-co52fe35v10

NT1 合金-ti90al6v4

NT1 合金-ti91al14mo3

バナジウム硝酸塩

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-12-16

*BT1 バナジウム化合物

*BT1 硝酸塩

バナジウム添加合金

1996-11-13

1%未満のバナジウム(V)を含む合金はここに含まれる。

*BT1 バナジウム合金

NT1 鋼-cr9monbv

NT1 鋼-cr12moniv

NT1 鋼-cr12mov

NT2 合金-ht-9

NT1 鋼-cr16ni13monbv

NT1 鋼-cr2mov

NT1 鋼-cr2nimov

NT1 鋼-crmov

NT1 鋼-mnnimov

NT1 鋼-ni26cr15ti2mvalb

NT2 合金-a-286

NT1 鋼-ni3crmo

NT2 鋼-astm-a543

NT1 鋼-ni3crmov

NT1 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3

NT2 合金-in-100

NT1 合金-ni62cr16mo15fe3

NT2 ハステロイス

NT1 合金-ni65mo28fe5

NT2 ハステロイド

NT1 合金-ni54mo17cr16fe6w4

NT2 ハステロイド

NT1 合金-ti90al6

バナジウム同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 バナジウム40

NT1 バナジウム41

NT1 バナジウム42

NT1 バナジウム43

NT1 バナジウム44

NT1 バナジウム45

NT1 バナジウム46

NT1 バナジウム47

NT1 バナジウム48

NT1 バナジウム49

NT1 バナジウム50

NT1 バナジウム51

NT1 バナジウム52

NT1 バナジウム53

NT1 バナジウム54

NT1 バナジウム55

NT1 バナジウム56

NT1 バナジウム57

NT1 バナジウム58

NT1 バナジウム59

NT1 バナジウム60

NT1 バナジウム61

NT1 バナジウム62

NT1 バナジウム63

NT1 バナジウム64

NT1 バナジウム65

NT1 バナジウム66

バナジウム複合物

*BT1 遷移元素複合物

バナジン酸ウラン

*BT1 ウラン化合物

*BT1 バナジン酸塩

RT カルノー石

バナジン酸カリウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1981-06-13

*BT1 カリウム化合物

*BT1 バナジン酸塩

バナジン酸塩

エネルギーの研究開発に重要なものを除いた特定の化合物は、「(陽イオン)化合物」形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

*BT1 バナジウム化合物

BT1 酸化化合物

NT1 バナジン酸ウラン

NT1 バナジン酸カリウム

RT 酸化バナジウム

バナナ

*BT1 果実

RT バナナの木

RT 果樹

バナナの木

INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-01-26

*BT1 単子葉植物綱

RT バナナ

RT 果樹

バナナ領域

トロイダル装置の中に粒子を閉じ込める特別のメカニズム。

BT1 トラッピング

RT ステラレータ

RT トカマク型装置

RT トロイダルピンチ装置

RT 新古典輸送理論

RT 捕足粒子不安定性

バナハ空間

*BT1 数学的空間

NT1 ヒルベルト空間

RT ベクトル

パナマ運河

1996-07-08

*BT1 内陸水路

パナマ運河地帯

1996-07-08

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE 中央アメリカ

パナマ共和国

*BT1 中央アメリカ

BT1 発展途上国

パニンドコプロセス

2000-04-12

微粉炭は、酸素水蒸気あるいは空気水蒸気混合物が充填されている円筒の中心に供給される。210または125BTU/scfの合成ガスが生成される。1993

年7月までETDEの有効なディスクリ
プタであった。
USE 石炭ガス化

バネ

機械的バネに限定。
BT1 機械部品
RT ねじれ
RT 機械振動

ハネウエルコンピュータ

BT1 コンピュータ

パネル

INIS: 1999-05-26; ETDE: 1985-04-09
RT 坑内探掘
RT 壁

ハノーバートリガマークII型炉

2000-05-12
USE トリガー1型ハノーバー炉

パノフスキー比

低エネルギーの π 中間子が陽子に吸収さ
れる場合に二種類の反応が起こるが、こ
の二つの反応の起こる断面積の比。
BT1 無次元数
RT 光生成
RT 捕獲

バノン実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE アンヴィル作戦

パパイア

*BT1 果実

パパイイン

酵素番号3.4.22.2。
*BT1 s h-プロティナーゼ

バハマ諸島

*BT1 西インド諸島
BT1 発展途上国
RT 大西洋

ハバード模型

INIS: 1992-04-24; ETDE: 1992-07-09
*BT1 結晶模型
RT 強磁性
RT 高温超伝導体
RT 帯理論
RT 超伝導
RT 電子構造
RT 反強磁性

バビロフ・チェレンコフ放射

USE チェレンコフ線

パプア

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1978-10-25
USE パプアニューギニア独立国

パプアニューギニア独立国

INIS: 1992-02-21; ETDE: 1978-10-25
1992年2月まで、NEW GUINEAがこの概
念を表現するために使用された。
UF パプア
*BT1 ニューギニア島

バブコック・アンド・ウィルコックスIpr 炉

2000-04-12
USE I p r 炉

バブコック・アンド・ウィルコ ックス・デュポン過程

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
同伴酸素にブローされた石炭ガス化シス
テムは、スラッグの大部分を灰から取り除
き、石炭投入ポイント上部の水壁部屋を
通す通路により残りを冷却するデザイン
を採用して、高压下での運転を可能にし
、溶けた石炭灰に耐えられるよう設計さ
れている。
*BT1 石炭ガス化
RT 飛沫同伴

バブコック・アンド・ウィルコックス試験 炉

1993-11-04
USE b a w t r 炉

バブコック・アンド・ウィルコックス社標 準炉

1993-11-04
USE b w (バブコック・アンド・ウィ
ルコックス社) 標準炉

ハプトグロビン

*BT1 グロブリン- α
*BT1 ムコ蛋白

ハフニウム

*BT1 遷移元素
*BT1 耐火金属
NT1 ハフニウム- α
NT1 ハフニウム- β

ハフニウム 153

2007-11-01
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ハフニウム 154

INIS: 1986-05-05; ETDE: 1986-07-03
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 155

INIS: 1986-05-05; ETDE: 1986-07-03
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ハフニウム 156

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ハフニウム 157

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ハフニウム 158

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 159

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 160

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 161

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 162

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-02-08
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 163

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1980-08-25
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 164

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-02-08
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

ハフニウム 165

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

ハフニウム 166

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核

- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ハフニウム 167

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ハフニウム 168

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ハフニウム 169

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ハフニウム 170

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ハフニウム 171

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ハフニウム 172

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ハフニウム 173

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ハフニウム 174

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 年寿命放射性同位体

ハフニウム 174 ターゲット

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-05-07
BT1 ターゲット

ハフニウム 175

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ハフニウム 176

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ハフニウム 176 ターゲット

INIS: 1976-04-03; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

ハフニウム 177

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ハフニウム 177 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ハフニウム 178

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 178 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ハフニウム 179

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 179 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ハフニウム 180

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体

ハフニウム 180 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ハフニウム 181

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

- *BT1 日寿命放射性同位体

ハフニウム 182

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 年寿命放射性同位体

ハフニウム 183

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核

ハフニウム 184

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核

ハフニウム 185

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

ハフニウム 186

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

ハフニウム 187

- 2007-11-01
- *BT1 ハフニウム同位体
 - *BT1 β -崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 188

- 2007-11-01
- *BT1 ハフニウム同位体
 - *BT1 β -崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウムアルセニド

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-06-14
- *BT1 ハフニウム化合物
 - *BT1 ヒ化物

ハフニウムイオン

- *BT1 イオン

ハフニウム化合物

- 1997-06-17
- BT1 遷移元素化合物
 - BT1 耐火金属化合物
 - NT1 ケイ化ハフニウム
 - NT1 ケイ酸ハフニウム
 - NT1 セレン化ハフニウム
 - NT1 タングステン酸ハフニウム
 - NT1 テルル化ハフニウム
 - NT1 ハフニウムアルセニド
 - NT1 ハフニウム酸塩
 - NT1 ハロゲン化ハフニウム
 - NT2 フッ化ハフニウム

NT2 ヨウ化ハフニウム
 NT2 塩化ハフニウム
 NT2 臭化ハフニウム
 NT1 ホウ化ハフニウム
 NT1 リン化ハフニウム
 NT1 リン酸ハフニウム
 NT1 過塩素酸ハフニウム
 NT1 酸化ハフニウム
 NT1 硝酸ハフニウム
 NT1 水酸化ハフニウム
 NT1 水素化ハフニウム
 NT1 炭化ハフニウム
 NT1 窒化ハフニウム
 NT1 硫化ハフニウム
 NT1 硫酸ハフニウム

ハフニウム基合金

*BT1 ハフニウム合金

ハフニウム合金

1995-02-27

1%以上のハフニウム (Hf) を含む合金。

*BT1 遷移元素合金

NT1 ハフニウム基合金

NT1 ハフニウム添加合金

NT2 アスター811c鋼

NT1 合金-c103

NT1 合金-ta90w8hf

NT2 タンタル合金-t111

ハフニウム酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

*BT1 ハフニウム化合物

BT1 酸素化合物

RT 酸化ハフニウム

ハフニウム添加合金

2000-04-10

1%未満のハフニウム (Hf) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 ハフニウム合金

NT1 アスター811c鋼

ハフニウム同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 ハフニウム153

NT1 ハフニウム154

NT1 ハフニウム155

NT1 ハフニウム156

NT1 ハフニウム157

NT1 ハフニウム158

NT1 ハフニウム159

NT1 ハフニウム160

NT1 ハフニウム161

NT1 ハフニウム162

NT1 ハフニウム163

NT1 ハフニウム164

NT1 ハフニウム165

NT1 ハフニウム166

NT1 ハフニウム167

NT1 ハフニウム168

NT1 ハフニウム169

NT1 ハフニウム170

NT1 ハフニウム171

NT1 ハフニウム172

NT1 ハフニウム173

NT1 ハフニウム174

NT1 ハフニウム175

NT1 ハフニウム176

NT1 ハフニウム177

NT1 ハフニウム178

NT1 ハフニウム179

NT1 ハフニウム180

NT1 ハフニウム181

NT1 ハフニウム182

NT1 ハフニウム183

NT1 ハフニウム184

NT1 ハフニウム185

NT1 ハフニウム186

NT1 ハフニウム187

NT1 ハフニウム188

ハフニウム複合物

*BT1 遷移元素複合物

ハフニウム-A

*BT1 ハフニウム

ハフニウム-B

*BT1 ハフニウム

パブリカ

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2001-01-23

USE コショウ

バブル線量計

INIS: 2003-12-17; ETDE: 2004-01-07

*BT1 線量計

RT 個人線量測定

RT 中性子線量測定

ハフ・アンド・パフプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07

USE 流体圧入プロセス

ハフ・パウエル装置

USE 飛点デジタルイザ

バベシア属

*BT1 孢子虫類

RT 赤血球

ハマダラ蚊

USE 蚊

バマツハプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12

石炭乾留法に由来し、水素、メタンおよび一酸化炭素から成る中間BTU都市ガスを使用して、二酸化硫黄を硫黄元素にするために独自の触媒を使用するドイツのプロセス。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 廃棄物処理

ハミルトニアン

UF エネルギー演算子

UF ハミルトン演算子

*BT1 量子演算子

RT ハミルトン関数

RT 瞬間近似

RT 詳細釣り合いの原理

ハミルトン・ヤコビの方程式

*BT1 偏微分方程式

RT ハミルトン関数

RT 運動方程式

RT 力学

ハミルトン演算子

USE ハミルトニアン

ハミルトン関数

BT1 関数

RT ハミルトニアン

RT ハミルトン・ヤコビの方程式

RT リミットサイクル

RT 運動方程式

RT 古典力学

ハム

USE 食肉

ハムウェントロップ炉

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-04-19

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

パムコ・プロセス

2000-04-12

溶媒抽出中および抽出後の水素化により、石炭を合成原油に直接接触転化するスペンサー・ケミカル社プロセス。

*BT1 石炭液化

ハムスター

UF キヌゲネズミ属

UF ゴールデンハムスター属

UF シリアンハムスター

UF チャイニーズハムスター

*BT1 齧歯動物

パメラ・プラント

1988-02-02

高レベル放射性廃棄物ガラス固化工場、モル、ベルギー。

*BT1 放射性廃棄物施設

RT ガラス固化

RT パイロットプラント

RT 高レベル放射性廃棄物

RT 放射性廃棄物処理

パラミノ安息香酸

USE paba (パラミノ安息香酸)

パラオ合金

2000-04-12

*BT1 パラジウム合金

*BT1 金基合金

パラオ諸島

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21

USE 太平洋諸島信託統治領

パラグアイ共和国

1982-02-09

*BT1 南アメリカ

BT1 発展途上国

パラグアイ共和国機関

2005-07-06

BT1 国家機関

NT1 パラグアイcnea (原子力委員会)

パラグアイCNEA (原子力委員会)

2005-07-06

原子力委員会。

UF cnea (パラグアイ)

*BT1 パラグアイ共和国機関

バラクター

USE 可変容量ダイオード

バラコボ-1号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20

*BT1 ロシア型加圧水型炉

バラコボ-2号炉

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24

*BT1 ロシア型加圧水型炉

バラコボ-3号炉

1998-10-21

*BT1 ロシア型加圧水型炉

バラコボ-4号炉

2002-08-13

*BT1 ロシア型加圧水型炉

パラゴムノキ属

*BT1 ゴムノキ

パラジウム

*BT1 白金族金属

パラジウム 100

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

パラジウム 101

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

パラジウム 102

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

パラジウム 102 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

パラジウム 103

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

パラジウム 104

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

パラジウム 104 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

パラジウム 105

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

パラジウム 105 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

パラジウム 106

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

パラジウム 106 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

パラジウム 107

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 年寿命放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

パラジウム 107 ターゲット

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-11-28

BT1 ターゲット

パラジウム 108

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

パラジウム 108 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

パラジウム 109

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

パラジウム 110

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

パラジウム 110 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

パラジウム 110 反応

1992-02-04

*BT1 重イオン反応

パラジウム 111

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

パラジウム 112

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 内部転換放射性同位体

パラジウム 113

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

パラジウム 114

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

パラジウム 115

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

パラジウム 116

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

パラジウム 117

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

パラジウム 118

1976-07-06

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

パラジウム 118 ターゲット

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1979-07-18

BT1 ターゲット

パラジウム 118 反応

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1979-07-18

*BT1 重イオン反応

パラジウム 119

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

パラジウム 120

INIS: 1993-04-13; ETDE: 1993-07-06

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

パラジウム 121

2007-11-22

*BT1 パラジウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

パラジウム 122

2007-11-22

*BT1 パラジウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

パラジウム 123

2007-11-22

*BT1 パラジウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

パラジウム 124

2007-11-22

*BT1 パラジウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

パラジウム 91

2007-11-22

*BT1 パラジウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

パラジウム 92

2007-11-22

*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

パラジウム 93

2001-11-30

*BT1 パラジウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

パラジウム 94

1996-02-14

*BT1 パラジウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

パラジウム 95

1981-09-17

*BT1 パラジウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

パラジウム 96

*BT1 パラジウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

パラジウム 97

*BT1 パラジウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

パラジウム 98

*BT1 パラジウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

パラジウム 99

*BT1 パラジウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

パラジウムアルセニド

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1976-07-07

*BT1 パラジウム化合物
*BT1 ヒ化物

パラジウムイオン

*BT1 イオン

パラジウムカーバイド

*BT1 カーバイド
*BT1 パラジウム化合物

パラジウムハロゲン化物

2012-07-25

*BT1 パラジウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化パラジウム
NT1 ヨウ化パラジウム
NT1 塩化パラジウム
NT1 臭化パラジウム

パラジウムリン化物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01

*BT1 パラジウム化合物
*BT1 リン化物

パラジウム化合物

1997-06-19

BT1 遷移元素化合物
NT1 ケイ化パラジウム
NT1 セレン化パラジウム
NT1 テルル化パラジウム
NT1 パラジウムアルセニド
NT1 パラジウムカーバイド
NT1 パラジウムハロゲン化物
NT2 フッ化パラジウム
NT2 ヨウ化パラジウム
NT2 塩化パラジウム
NT2 臭化パラジウム
NT1 パラジウムリン化物

NT1 ホウ化パラジウム
NT1 酸化パラジウム
NT1 硝酸パラジウム
NT1 水酸化パラジウム
NT1 水素化パラジウム
NT1 窒化パラジウム
NT1 硫化パラジウム

パラジウム基合金

*BT1 パラジウム合金

パラジウム合金

1%以上のパラジウム (Pd) を含む合金。

*BT1 白金金属合金
NT1 パラオ合金
NT1 パラジウム基合金
RT パラジウム添加合金

パラジウム添加合金

1%未満のパラジウム (Pd) を含む合金はここに含まれる。

RT パラジウム合金

パラジウム同位体

1999-07-16

BT1 同位体
NT1 パラジウム 100
NT1 パラジウム 101
NT1 パラジウム 102
NT1 パラジウム 103
NT1 パラジウム 104
NT1 パラジウム 105
NT1 パラジウム 106
NT1 パラジウム 107
NT1 パラジウム 108
NT1 パラジウム 109
NT1 パラジウム 110
NT1 パラジウム 111
NT1 パラジウム 112
NT1 パラジウム 113
NT1 パラジウム 114
NT1 パラジウム 115
NT1 パラジウム 116
NT1 パラジウム 117
NT1 パラジウム 118
NT1 パラジウム 119
NT1 パラジウム 120
NT1 パラジウム 121
NT1 パラジウム 122
NT1 パラジウム 123
NT1 パラジウム 124
NT1 パラジウム 91
NT1 パラジウム 92
NT1 パラジウム 93
NT1 パラジウム 94
NT1 パラジウム 95
NT1 パラジウム 96
NT1 パラジウム 97
NT1 パラジウム 98
NT1 パラジウム 99

パラジウム複合物

*BT1 遷移元素複合物

パラシュート

2000-04-12

RT 空気力学
RT 再突入

バラスト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
 蛍光灯もしくは水銀灯の電流を適切な運転に見合う値に制限する装置。
 RT 蛍光灯
 RT 照明装置

パラダイス蒸気プラント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13
 *BT1 化石燃料発電所
 RT テネシー溪谷開発公社

パラチオン

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-04
 *BT1 チオリン酸エステル
 *BT1 殺虫剤
 *BT1 有機リン化合物
 *BT1 有機窒素化合物

パラチフス

1996-07-18
 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 細菌病

パラトゥンカ地熱発電所

2000-04-12
 BT1 地熱フィールド

パラドックス盆地

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1984-03-19
 南東ユタ州と南西部のコロラド州に約1000平方マイルの面積で横たわる塩がコアとなる背斜層。
 RT コロラド州
 RT ユタ州
 RT 放射性廃棄物処分

ハラトニコフ理論

RT 超流動
 RT 熱力学

バラトン湖

1983-09-06
 *BT1 湖

パラバン酸

USE イミダゾール
 USE 有機酸素化合物

パラフィン

USE アルカン

パラフィン剤

*BT1 アルカン
 *BT1 ろう
 RT 遮蔽材

パラフィン除去

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-24
 USE 脱ろう

パラホプロセス

2000-04-12
 垂直キルンレトルト処理の間の熱伝達が使用済みシェール残留炭の内部燃焼によって達成されるオイルシェール処理方法。別の方法では、レトルト内で燃焼しない高温の再循環ガスを利用する。
 RT オイルシェール

ハラム原子力発電施設

USE h n p f (ハラム原子力発電施設) 炉

パラメーターコンピュータ

1997-01-28
 1996年10月まで、有効なディスクリプタであった。
 USE デジタル計算機

パラメトリック増幅

*BT1 増幅器
 RT 周波数変換機

パラメトリック発振器

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1978-12-11
 *BT1 振動子
 RT 光学機器

パラメトリック不安定性

UF 非・線形プラズマ不安定性
 UF 非線形プラズマ不安定性
 *BT1 プラズママクロ不安定性
 RT 交流電流
 RT 電場

パラメトリック分析

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1980-03-04
 設計や動作パラメータの変更に起因するシステム特性の変更に關する実験的または理論的研究。
 NT1 プロニー法
 RT システム分析
 RT マルチパラメータ解析
 RT レスポンス関数
 RT 感度解析
 RT 最適化
 RT 数理モデル

パランキン実験

2000-04-12
 1996年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE クレーター爆発
 USE 地下爆発

ハラング不連続

UF 真夜中不連続
 BT1 オーロラオーバル
 RT オーロラ
 RT 電離層

パラ・シェップ石

2000-04-12
 *BT1 ウラン鉱物
 *BT1 酸化鉱物
 RT 酸化ウラン

パラ・ジーン

INIS: 1982-01-13; ETDE: 1977-12-22
 USE プラスミド

パラ・チャージ

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1976-11-01
 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 粒子特性

バラ科

INIS: 1992-01-13; ETDE: 1989-06-05
 バラ目の双子葉植物の大きな科。
 *BT1 双子葉植物綱
 NT1 イチゴ
 RT アンズ
 RT サクランボ
 RT セイヨウスモモ
 RT セイヨウナシ

RT モモ
 RT ラズベリー
 RT りんご

パラ統計

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1977-04-13
 RT フェルミ統計
 RT ボーズ・アインシュタイン統計
 RT 多元環
 RT 統計力学

バリア

1996-04-18
 SEE 拡散隔膜
 SEE 換気バリア

バリアンコンピュータ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28
 1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE コンピュータ

ハリー実験

INIS: 1994-10-14; ETDE: 1981-07-06
 アップショット作戦中に実施された実験。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 核爆発
 USE 大気圏内核実験

バリウム

*BT1 アルカリ土類金属

バリウム 114

1995-06-29
 *BT1 バリウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 β+崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 炭素 12 崩壊ラジオアイソトープ
 *BT1 中重核

バリウム 115

1995-06-29
 *BT1 バリウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 β+崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核

バリウム 116

1995-06-29
 *BT1 バリウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 β+崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核

バリウム 117

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1976-01-07
 *BT1 バリウム同位体
 *BT1 β+崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

バリウム 118

1995-06-29
 *BT1 バリウム同位体
 *BT1 β+崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

バリウム 119

*BT1 バリウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

バリウム 120

*BT1 バリウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

バリウム 121

*BT1 バリウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

バリウム 122

*BT1 バリウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

バリウム 123

*BT1 バリウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

バリウム 124

*BT1 バリウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

バリウム 125

*BT1 バリウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

バリウム 126

*BT1 バリウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

バリウム 127

*BT1 バリウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核

*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

バリウム 127 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1977-05-07
BT1 ターゲット

バリウム 128

*BT1 バリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

バリウム 129

*BT1 バリウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

バリウム 130

*BT1 バリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

バリウム 130 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

バリウム 131

*BT1 バリウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

バリウム 132

*BT1 バリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

バリウム 133

*BT1 バリウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

バリウム 134

*BT1 バリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

バリウム 134 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

バリウム 135

*BT1 バリウム同位体

*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

バリウム 135 ターゲット

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-03-04
BT1 ターゲット

バリウム 136

*BT1 バリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

バリウム 136 ターゲット

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

バリウム 137

*BT1 バリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

バリウム 137 ターゲット

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-02
BT1 ターゲット

バリウム 138

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 バリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

バリウム 138 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

バリウム 139

*BT1 バリウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

バリウム 139 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

バリウム 140

*BT1 バリウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体

バリウム 141

*BT1 バリウム同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

バリウム 142

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

バリウム 143

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

バリウム 144

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

バリウム 145

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

バリウム 146

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

バリウム 147

- INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-19*
- *BT1 バリウム同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 β崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核

バリウム 148

- INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-03-25*
- *BT1 バリウム同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 β崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核

バリウム 149

- 1986-01-21*
- *BT1 バリウム同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 β崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核

バリウム 150

- 2007-09-26*
- *BT1 バリウム同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 β崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核

バリウム 151

- 2007-09-26*
- *BT1 バリウム同位体
 - *BT1 β崩壊放射性同位体

- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

バリウム 152

- 2007-09-26*
- *BT1 バリウム同位体
 - *BT1 β崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核

バリウム 153

- 2007-09-26*
- *BT1 バリウム同位体
 - *BT1 β崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核

バリウムイオン

- *BT1 イオン

バリウム化合物

- BT1 アルカリ土類金属化合物
- NT1 ケイ酸バリウム
- NT1 タングステン酸バリウム
- NT1 ハロゲン化バリウム
 - NT2 フッ化バリウム
 - NT2 ヨウ化バリウム
 - NT2 塩化バリウム
 - NT2 臭化バリウム
- NT1 ホウ化バリウム
- NT1 リン酸バリウム
- NT1 過塩素酸バリウム
- NT1 酸化バリウム
- NT1 硝酸バリウム
- NT1 水酸化バリウム
- NT1 水素化バリウム
- NT1 炭化バリウム
- NT1 炭酸バリウム
- NT1 窒化バリウム
- NT1 硫化バリウム
- NT1 硫酸バリウム

バリウム基合金

- *BT1 バリウム合金

バリウム合金

- 1%以上のバリウム (Ba) を含む合金*
- 。 BT1 合金
 - NT1 バリウム基合金
 - NT1 バリウム添加合金

バリウム添加合金

- 1%未満のバリウム (Ba) を含む合金はここに含まれる。*
- *BT1 バリウム合金

バリウム同位体

- 1999-02-01*
- *BT1 アルカリ土類同位体
 - NT1 バリウム 114
 - NT1 バリウム 115
 - NT1 バリウム 116
 - NT1 バリウム 117
 - NT1 バリウム 118
 - NT1 バリウム 119
 - NT1 バリウム 120
 - NT1 バリウム 121
 - NT1 バリウム 122
 - NT1 バリウム 123
 - NT1 バリウム 124

- NT1 バリウム 125
- NT1 バリウム 126
- NT1 バリウム 127
- NT1 バリウム 128
- NT1 バリウム 129
- NT1 バリウム 130
- NT1 バリウム 131
- NT1 バリウム 132
- NT1 バリウム 133
- NT1 バリウム 134
- NT1 バリウム 135
- NT1 バリウム 136
- NT1 バリウム 137
- NT1 バリウム 138
- NT1 バリウム 139
- NT1 バリウム 140
- NT1 バリウム 141
- NT1 バリウム 142
- NT1 バリウム 143
- NT1 バリウム 144
- NT1 バリウム 145
- NT1 バリウム 146
- NT1 バリウム 147
- NT1 バリウム 148
- NT1 バリウム 149
- NT1 バリウム 150
- NT1 バリウム 151
- NT1 バリウム 152
- NT1 バリウム 153

バリウム複合物

- *BT1 アルカリ土類金属錯体

ハリエンジュ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-04-29*
USE ニセアカシア

バリウムイオン

- INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-04-06*
バリウムイオン状態、プロトン-反プロトン
閾値近くの狭い共鳴は、主にバリオン-
反バリオンシステムに対して、クォーク
2個と反クォーク2個からなる粒子の量
子数を持つ中間子。
*BT1 中間子
RT クォーコニウム
RT バリオン
RT プロトニウム

バリオン

- UF y*共鳴
- UF バリオン共鳴
- UF d*+共鳴
- UF d*共鳴
- UF d*0共鳴
- SF d*効果
- SF d*フェノメノン
- *BT1 ハドロ
- BT1 フェルミオン
- NT1 ダイバリオン
 - NT2 ダイプロトン
 - NT2 λ-n-2130 ダイバリオン
 - NT2 重中性子
 - NT2 nn-2170 ダイバリオン
 - NT2 nn-2250 ダイバリオン
- NT1 チャームバリオン
 - NT2 λc+バリオン
 - NT2 λc (2625) バリオン
 - NT2 ξc+バリオン
 - NT2 ξc0 バリオン
 - NT2 σc (2455) バリオン

NT2 ω c 中性バリオン
NT1 ハイペロン
NT2 グザイバリオン
NT3 グザイ粒子
NT4 グザイマイナス粒子
NT4 グザイ中性粒子
NT4 反グザイ粒子
NT3 ξ (1 5 3 0) バリオン
NT3 ξ (1 6 9 0) バリオン
NT3 ξ (1 8 2 0) バリオン
NT3 ξ (1 9 5 0) バリオン
NT3 ξ (2 0 3 0) バリオン
NT3 ξ (2 2 5 0) バリオン
NT3 ξ (2 5 0 0) バリオン
NT2 λ -n-2130 ダイバリオン
NT2 λ バリオン
NT3 ラムダ粒子
NT4 反ラムダ粒子
NT3 λ (1 4 0 5) バリオン
NT3 λ (1 5 2 0) バリオン
NT3 λ (1 6 0 0) バリオン
NT3 λ (1 6 7 0) バリオン
NT3 λ (1 6 9 0) バリオン
NT3 λ (1 8 0 0) バリオン
NT3 λ (1 8 1 0) バリオン
NT3 λ (1 8 2 0) バリオン
NT3 λ (1 8 3 0) バリオン
NT3 λ (1 8 9 0) バリオン
NT3 λ (2 1 0 0) バリオン
NT3 λ (2 1 1 0) バリオン
NT2 σ バリオン
NT3 σ 粒子
NT4 σ -粒子
NT4 σ^+ 粒子
NT4 σ^0 粒子
NT4 反シグマ粒子
NT3 σ (1 3 8 5) バリオン
NT3 σ (1 6 6 0) バリオン
NT3 σ (1 6 7 0) バリオン
NT3 σ (1 7 5 0) バリオン
NT3 σ (1 7 7 0) バリオン
NT3 σ (1 7 7 5) バリオン
NT3 σ (1 9 1 5) バリオン
NT3 σ (1 9 4 0) バリオン
NT3 σ (2 0 3 0) バリオン
NT3 σ (2 4 5 5) バリオン
NT2 ω バリオン
NT3 オメガ粒子
NT4 ω -粒子
NT4 反オメガ粒子
NT3 ω (2 2 5 0) バリオン
NT2 反ハイペロン
NT3 反オメガ粒子
NT3 反グザイ粒子
NT3 反シグマ粒子
NT3 反ラムダ粒子
NT2 z^* バリオン
NT1 ビューティバリオン
NT2 λb^0 バリオン
NT1 核子
NT2 光核子
NT3 光中性子
NT3 光陽子
NT2 中性子
NT3 パイル中性子
NT3 β 遅発中性子
NT3 宇宙中性子
NT3 核分裂中性子
NT4 即発中性子
NT4 遅発中性子

NT3 共鳴中性子
NT3 光中性子
NT3 高速中性子
NT3 多重中性子
NT4 三重中性子
NT4 四重中性子
NT4 重中性子
NT3 太陽中性子
NT3 中速中性子
NT3 低温中性子
NT4 超冷中性子
NT3 低速中性子
NT3 熱外中性子
NT3 熱中性子
NT3 反中性子
NT2 反核子
NT3 反中性子
NT3 反陽子
NT2 陽子
NT3 ダイプロトン
NT3 宇宙陽子
NT3 光陽子
NT3 即発陽子
NT3 太陽陽子
NT3 遅発陽子
NT3 反陽子
NT3 捕捉陽子
NT1 反バリオン
NT2 反ハイペロン
NT3 反オメガ粒子
NT3 反グザイ粒子
NT3 反シグマ粒子
NT3 反ラムダ粒子
NT2 反核子
NT3 反中性子
NT3 反陽子
NT1 n^* バリオン
NT2 デルタバリオン
NT3 δ (1 2 3 2) バリオン
NT3 δ (1 6 0 0) バリオン
NT3 δ (1 6 2 0) バリオン
NT3 δ (1 7 0 0) バリオン
NT3 δ (1 9 0 0) バリオン
NT3 δ (1 9 0 5) バリオン
NT3 δ (1 9 1 0) バリオン
NT3 δ (1 9 2 0) バリオン
NT3 δ (1 9 3 0) バリオン
NT3 δ (1 9 5 0) バリオン
NT3 δ (2 0 0 0) バリオン
NT3 δ (2 1 5 0) バリオン
NT3 δ (2 2 0 0) バリオン
NT3 δ (2 4 0 0) バリオン
NT3 δ (2 4 2 0) バリオン
NT3 δ (3 0 0 0) バリオン
NT2 n バリオン
NT3 n (1 4 4 0) バリオン
NT3 n (1 5 2 0) バリオン
NT3 n (1 5 3 5) バリオン
NT3 n (1 6 5 0) バリオン
NT3 n (1 6 7 5) バリオン
NT3 n (1 6 8 0) バリオン
NT3 n (1 7 0 0) バリオン
NT3 n (1 7 1 0) バリオン
NT3 n (1 7 2 0) バリオン
NT3 n (1 9 6 0) バリオン
NT3 n (1 9 9 0) バリオン
NT3 n (2 0 0 0) バリオン
NT3 n (2 0 8 0) バリオン
NT3 n (2 1 0 0) バリオン
NT3 n (2 1 9 0) バリオン

NT3 n (2 2 5 0) バリオン
NT3 n (3 0 0 0) バリオン
RT バリオニウム
RT バリオン数

バリオン・バリオン相互作用

1975年1月から1996年5月まで、*NEUTRINO-DEUTERON INTERACTIONS* は *ETDE* の有効なディスクリプタであった。

UF 核子・重陽子相互作用
***BT1** ハドロン・ハドロン相互作用
NT1 ハイペロン・ハイペロン相互作用
NT1 核子・ハイペロン相互作用
NT1 核子・核子相互作用
NT2 中性子・中性子相互作用
NT2 陽子・核子相互作用
NT3 陽子・中性子相互作用
NT3 陽子・陽子相互作用
NT1 核子・反核子相互作用
NT2 中性子・反中性子相互作用
NT2 反陽子・中性子相互作用
NT2 陽子・反中性子相互作用
NT2 陽子・反陽子相互作用

バリオン共鳴

1988-03-08
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE バリオン

バリオン交換模型

***BT1** 周辺模型

バリオン十重項

***BT1** 粒子多重項

バリオン数

RT ゲージ不変性
RT バリオン
RT 中性子振動

バリオン数2共鳴

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
USE ダイバリオン

バリオン八重項

***BT1** 粒子多重項
RT 八重項模型

バリオン反応

***BT1** ハドロン反応
NT1 ハイペロン反応
NT1 核子反応
NT2 中性子反応
NT3 高速中性子核分裂
NT3 熱中性子核分裂
NT2 反核子反応
NT3 反中性子反応
NT3 反陽子反応
NT2 陽子反応

バリオン分光学

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
BT1 分光学

ハリケーン

BT1 嵐
RT モンスーン
RT 水面波
RT 低気圧(cyclones)
RT 天気

RT 風
RT 乱れ

ハリコフ LINAC

*BT1 線形加速器

パリストアー

非線形半導体抵抗。
USE 半導体低抵抗体

ハリスー 1 号炉

カロライナ・パワー・アンド・ライト社、ボンサル、ノースカロライナ州、米国。

UF シャーロン・ハリスー 1 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ハリスー 2 号炉

カロライナ・パワー・アンド・ライト社、ボンサル、ノースカロライナ州、米国。1983 年、建設開始前にキャンセル。

UF シャーロン・ハリスー 2 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ハリスー 3 号炉

カロライナ・パワー・アンド・ライト社、ボンサル、ノースカロライナ州、米国。1981 年、建設開始前にキャンセル。

UF シャーロン・ハリスー 3 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ハリスー 4 号炉

カロライナ・パワー・アンド・ライト社、ボンサル、ノースカロライナ州、米国。1981 年、建設開始前にキャンセル。

UF シャーロン・ハリスー 4 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

パリセードー 1 号炉

ニュークリア・マネジメント社、サウスヘブン、ミシガン州、米国。
UF コンシューマ・ミシガン・パリセード炉

UF サウスヘブン・ミシガン炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

パリティ

1996-06-28
1996 年 7 月まで、MINAMI AMBIGUITY は E T D E の有効なディスクリプタであった。

SF 南アンビグイティ
BT1 粒子特性
RT モリソン規則
RT 量子数
RT p 不変性

パリティ非保存

USE p 不変性

バリノマイシン

1977-11-02
*BT1 抗生物質
RT 脂質

ハリモンド石

2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン
RT 酸化ヒ素
RT 酸化鉛

パリュエルー 1 号炉

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1981-06-13
フランス電力会社、カニー・バルヴィル、セヌ・マリティーム県、フランス。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

パリュエルー 2 号炉

INIS: 1981-07-13; ETDE: 1981-08-04
フランス電力会社、カニー・バルヴィル、セヌ・マリティーム県、フランス。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

パリュエルー 3 号炉

INIS: 1981-07-13; ETDE: 1981-08-04
フランス電力会社、カニー・バルヴィル、セヌ・マリティーム県、フランス。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

パリュエルー 4 号炉

INIS: 1981-07-13; ETDE: 1981-08-04
フランス電力会社、カニー・バルヴィル、セヌ・マリティーム県、フランス。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

バリシ

UF アミノイソ吉草酸- α
*BT1 アミノ酸

パリソピノン地熱発電所

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1984-02-23
UF 南部ネグロス島地熱発電所
BT1 地熱フィールド
RT フィリピン共和国

パリ気候変動協定

2016-04-20
USE パリ協定

パリ協定

2016-04-20
2020 年以降の二酸化炭素削減策にかかる、国連気候変動枠組条約 (UNFCCC) 内の協定。

UF パリ気候変動協定
*BT1 多国間協定
RT カーボンフットプリント (二酸化炭素の占めるスペース)
RT 汚染防止法
RT 温室効果ガス
RT 環境保護
RT 気候変化
RT 京都議定書
RT 二酸化炭素
RT 排出税
RT 排出量取引
RT u n f c c c (国連気候変動枠組条約)

パリ条約を補足するブリュッセル条約

2000-04-12
USE b c s t p c (パリ条約を補足するブリュッセル条約)

パリ条約 (原子力分野の第三者責任に関する)

USE p c o t p l (原子力分野の第三者責任に関するパリ条約)

ブルーニング不安定性

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-08-07
*BT1 プラズママクロ不安定性

バルカン慣性閉じ込め装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
ネオジムレーザー施設、ラザフォード・アップルトン研究所、英国。
RT ネオジムレーザー
RT レーザー核融合炉

バルク遮蔽 - 1 号炉

USE b s r - 1 号炉

バルク遮蔽 - 2 号炉

USE b s r - 2 号炉

バルク半導体検出器

*BT1 半導体検出器
RT 結晶計数器

パルサー

BT1 宇宙電波源
RT カニ星雲
RT 磁気星
RT 星震
RT 中性子星
RT 超新星残がい

パルサー・バッファロー炉

ニューヨーク州立大学、バッファロー、ニューヨーク州、米国。

UF バッファローパルサー炉
UF 西ニューヨーク州原子力研究センター原子炉
UF b u s p r 炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

パルサー・ローリー炉

ノースカロライナ州立大学、ローリー、ノースカロライナ州、米国。

UF ノースカロライナ・パルスター炉
UF ローリー・パルサー炉
UF n c u s p r 炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉

パルサー概念

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
パルサーは、金属電機子やプラズマ電機子を用いた磁束圧縮によって、パルス電力を生成するシステムである。1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE パルス発生器
USE 磁気圧縮

パルス

1999-07-01
食用のマメ科作物の種子でカバーされる概念には使用しない。

UF インパルス
UF 衝撃(パルス)
UF 電氣的パルス
NT1 電磁パルス
NT2 内部電磁パルス
RT サージ
RT パルス技術
RT パルス中性子技術
RT パルス立上がり時間
RT ビームパルサー
RT 信号
RT 心電図

RT 脈動

パルスコラム

USE 抽出塔

パルスコンバータ

UF コンバータ (パルス)

*BT1 電子装置

NT1 時間・波高変換器

NT1 電流周波数変換器

RT パルス技術

パルスパイルアップ

RT 計時特性

RT 時間分解能

パルスビームディフレクター

2000-04-12

USE ビームパルサー

パルス回路

BT1 電子回路

NT1 トリガ回路

NT2 トランジスタトリガ回路

NT1 パルス弁別器

NT1 マルチバイブレーター

NT2 フリップ・フロップ回路

NT1 信号コンディショナー

NT2 デジタイザー

NT3 らせん型読み取り機デジタイザ

NT3 陰極線管デジタイザ

NT3 走査測定プロジェクター

NT3 飛点デジタイザ

NT2 パルス波形器

RT トランジスタ発信器

RT パルス技術

RT パルス増幅器

RT パルス発生器

RT パルス分析器

RT 計数回路

RT 同時回路

パルス技術

RT スケララー

RT パルス

RT パルスコンバータ

RT パルス回路

RT パルス積分器

RT パルス増幅器

RT パルス発生器

RT パルス分析器

RT プラズマスイッチ

RT 共振器

RT 計数回路

RT 計数管

RT 計数技術

RT 計数率計

RT 振動子

RT 遅延回路

RT 電子装置

RT 放射線検出器

RT 放射探知

パルス型炉

UF バースト炉

BT1 原子炉

NT1 カルバツカム p f r 炉

NT1 ギドラ炉

NT1 スーパーカラ炉

NT1 トリガ型テキサス炉

NT1 トリガー1型カリフォルニア炉

NT1 トリガー1型ミシガン炉

NT1 トリガー2型イリノイ炉

NT1 トリガー2型カンザス炉

NT1 トリガー2型バヴィア炉

NT1 トリガー2型バングラデッシュ炉

NT1 トリガー2型ビテシュチ炉

NT1 トリガー2型マインツ炉

NT1 トリガー3型ミュンヘン炉

NT1 バイパー炉

NT1 ヘクター炉

NT1 a c p r (円形炉心パルス) 炉

NT1 a p r f 炉 (アバディーンメリーランド炉)

NT1 a t p r 炉

NT1 b i g r 炉

NT1 b i r 炉

NT1 f b r f 炉

NT1 f i r - 1 号炉

NT1 h p r r 炉

NT1 i b r - 2 号炉

NT1 i b r - 3 0 号炉

NT1 i g r 炉

NT1 n s r r (原子炉安全性研究) 炉

NT1 o s t r 炉

NT1 p b r (米国出力逸走試験施設) 炉

NT1 s o r a 炉

NT1 s p r - 2 号炉

NT1 s p r - 3 号炉

NT1 s p r - 4 号炉

NT1 t i b r 炉

NT1 u c b r r 炉

NT1 w s u r 炉

NT1 x a p r 炉 (西安パルス炉)

RT 反応度挿入

パルス黒鉛炉

INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03

クルチャトフ市、東カザフスタン。

USE i g r 炉

パルス磁石コイル

*BT1 マグネットコイル

パルス照射

BT1 照射

RT ビームパルサー

RT 時間の線量分布

RT 線量率

RT 放射線量率範囲

パルス積分器

UF 積分器(パルス)

*BT1 電子装置

RT パルス技術

RT 計数率計

パルス増幅器

*BT1 増幅器

RT カソードホログ

RT パルス回路

RT パルス技術

パルス中性子技術

RT パルス

RT 中性子ガイド

RT 中性子ビーム

パルス燃焼

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1980-08-12

*BT1 燃焼

RT パルス燃焼器

RT バーナー

RT 燃焼管理

RT 燃焼室

パルス燃焼器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

BT1 燃焼器

RT パルス燃焼

RT バーナー

RT 燃焼管理

RT 燃焼室

パルス波形器

UF クリップ回路

UF パルス幅延長器

*BT1 信号コンディショナー

RT パルス発生器

RT 信号処理

パルス発生器

UF パルサー概念

UF 発生器(パルス)

*BT1 関数発生器

NT1 高電圧パルスジェネレータ

NT2 マルクスジェネレータ

RT パルス回路

RT パルス技術

RT パルス波形器

RT プラズマスイッチ

RT ブロッキング発振器

RT マルチバイブレーター

RT 周波数変換機

パルス幅延長器

USE パルス波形器

パルス分析器

UF 波高分析器

UF 分析器(パルス)

*BT1 電子装置

NT1 マルチ・チャンネル分析器

RT スペクトロメーター

RT パルス回路

RT パルス技術

RT パルス弁別器

パルス弁別器

*BT1 パルス回路

*BT1 弁別器

RT パルス分析器

パルス溶融炉

BT1 熱核融合炉

NT1 パルス d - t 炉

NT2 標準テータピンチ炉

RT レーザー間接照射爆縮

RT レーザー直接照射爆縮

RT レーザー爆縮

パルス立上がり時間

UF 立上り時間

BT1 計時特性

RT パルス

RT ピーク

RT 時間測定

パルスD-T炉

*BT1 パルス溶融炉

*BT1 d - t 炉

NT1 標準テータピンチ炉

パルスMHD発電機

INIS: 1993-04-27; ETDE: 1977-05-07

爆発物、衝撃波管、プラズマジェットなどによって駆動されるMHD発電機。

UF 爆発駆動型mhd発電機

*BT1 mhd (電磁流体) 発電機

パルセータ・ステラレータ

1994-08-22

1994年8月まで有効なディスクリプタであった。

USE ステラレータ

パルセータ装置

2000-04-12

*BT1 トカマク型装置

バルセロナアルゴノート炉

USE アルゴス炉

ハルデン沸騰重水型原子炉

1993-11-08

USE hbwr炉

ハルトマン番号

BT1 無次元数

RT 抗力

RT 電磁流体力学

RT 粘性

RT 流体流動

バルト海

*BT1 海

バルバドス

INIS: 1992-06-12; ETDE: 1979-12-10

*BT1 小アンティル諸島

ハルパーン・ストルティンスキー理論

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

SEE 角分布

バルビツール酸塩

1996-10-23

1996年8月まで、AMYTALはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF アミタール

UF アモバルビタール

UF チオペンタール

UF バルビツール酸

UF ペントタール

*BT1 ビリミジン類

*BT1 催眠鎮静薬

*BT1 麻酔薬

*BT1 有機酸素化合物

NT1 ネンブタール

NT1 フェノバルビタール

バルビツール酸

USE バルビツール酸塩

パルプ

USE スラリー

パルプ廃液

INIS: 1993-02-15; ETDE: 1978-08-07

パルプ中の木材の消化からでる液体流出物。

UF 亜硫酸パルプ廃液

UF 黒液

*BT1 液体廃棄物

*BT1 産業廃棄物

RT 廃棄物処分

RT 廃棄物利用

バルマースペクトル

USE バルマー線

バルマー線

バルマー線に関連するすべての推移の様相を含む。

UF ha線

UF hβ線

UF hγ線

UF バルマースペクトル

RT スペクトル

RT リュードベリ補正

RT 水素

バルミチン酸

USE ヘキサデカン酸

バル・カロライナ・cvtr炉

USE cvtr (カロライナス) 炉

バレイショ

UF じゃがいも植物

*BT1 ナス属

RT ジャガイモ

ハレー彗星

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05

BT1 すい星

RT 太陽系

バレンツス炉

2000-04-12

USE evsr炉

バレンツスvbwr炉

USE vbwr炉

バレスク理論

USE プリゴジンの定理

ハレックスプロセス

2000-04-12

1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ピューレックス法

バレンヌ・トカマク型装置

1983-09-06

UF トカマク型装置バレンヌ

*BT1 トカマク型装置

パローズ社コンピュータ

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE コンピュータ

ハロー状態

1995-07-03

USE 核ハロー

パロキシプロピオン

INIS: 2005-01-31; ETDE: 2005-02-01

USE ヒドロキシプロピオフェノン

ハロゲン

*BT1 非金属元素

NT1 アスタチン

NT1 フッ素

NT1 ヨウ素

NT1 塩素

NT1 臭素

ハロゲン化

BT1 化学反応

NT1 アスタチン化

NT1 フッ素化

NT1 ヨウ化

NT1 塩素化

NT2 スルホン塩素化

NT1 臭素化

ハロゲン化アルミニウム

2012-07-19

BT1 アルミニウム化合物

*BT1 ハロゲン化物

NT1 フッ化アルミニウム

NT1 ヨウ化アルミニウム

NT1 塩化アルミニウム

NT1 臭化アルミニウム

ハロゲン化アンチモン

2012-07-19

BT1 アンチモン化合物

*BT1 ハロゲン化物

NT1 フッ化アンチモン

NT1 ヨウ化アンチモン

NT1 塩化アンチモン

NT1 臭化アンチモン

ハロゲン化アンモニウム

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1977-03-08

BT1 アンモニウム化合物

*BT1 ハロゲン化物

NT1 フッ化アンモニウム

NT1 塩化アンモニウム

ハロゲン化イッテルビウム

2012-07-25

*BT1 イッテルビウム化合物

*BT1 ハロゲン化物

NT1 フッ化イッテルビウム

NT1 ヨウ化イッテルビウム

NT1 塩化イッテルビウム

NT1 臭化イッテルビウム

ハロゲン化イリジウム

2012-07-19

*BT1 イリジウム化合物

*BT1 ハロゲン化物

NT1 フッ化イリジウム

NT1 塩化イリジウム

ハロゲン化インジウム

2012-07-19

BT1 インジウム化合物

*BT1 ハロゲン化物

NT1 フッ化インジウム

NT1 ヨウ化インジウム

NT1 塩化インジウム

NT1 臭化インジウム

ハロゲン化ウラニル

2012-07-25

*BT1 ウラニル化合物

*BT1 ハロゲン化物

NT1 フッ化ウラニル

NT1 塩化ウラニル

ハロゲン化ウラン

2012-07-25

*BT1 ウラン化合物

*BT1 ハロゲン化物

NT1 フッ化ウラン

NT2 五フッ化ウラン
 NT2 四フッ化ウラン
 NT2 六フッ化ウラン
 NT1 ヨウ化ウラン
 NT1 塩化ウラン
 NT1 臭化ウラン

ハロゲン化エルビウム

2012-07-19

*BT1 エルビウム化合物
 *BT1 ハロゲン化物
 NT1 フッ化エルビウム
 NT1 ヨウ化エルビウム
 NT1 塩化エルビウム
 NT1 臭化エルビウム

ハロゲン化オスミウム

2012-07-20

*BT1 オスミウム化合物
 *BT1 ハロゲン化物
 NT1 フッ化オスミウム
 NT1 塩化オスミウム

ハロゲン化カドミウム

1984-04-04

BT1 カドミウム化合物
 *BT1 ハロゲン化物
 NT1 フッ化カドミウム
 NT1 ヨウ化カドミウム
 NT1 塩化カドミウム
 NT1 臭化カドミウム

ハロゲン化ガドリニウム

2012-07-19

*BT1 ガドリニウム化合物
 *BT1 ハロゲン化物
 NT1 フッ化ガドリニウム
 NT1 ヨウ化ガドリニウム
 NT1 塩化ガドリニウム
 NT1 臭化ガドリニウム

ハロゲン化カリウム

2012-07-25

*BT1 カリウム化合物
 *BT1 ハロゲン化物
 NT1 フッ化カリウム
 NT1 ヨウ化カリウム
 NT1 塩化カリウム
 NT1 臭化カリウム

ハロゲン化ガリウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1984-06-29

BT1 ガリウム化合物
 *BT1 ハロゲン化物
 NT1 フッ化ガリウム
 NT1 ヨウ化ガリウム
 NT1 塩化ガリウム
 NT1 臭化ガリウム

ハロゲン化カルシウム

1983-10-14

*BT1 カルシウム化合物
 *BT1 ハロゲン化物
 NT1 フッ化カルシウム
 NT1 ヨウ化カルシウム
 NT1 塩化カルシウム
 NT1 臭化カルシウム

ハロゲン化キセノン

2012-07-25

*BT1 キセノン化合物
 *BT1 ハロゲン化物

NT1 キセノン臭化物
 NT1 フッ化キセノン
 NT1 ヨウ化キセノン
 NT1 塩化キセノン

ハロゲン化ケイ素

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1978-02-15

BT1 ケイ素化合物
 *BT1 ハロゲン化物
 NT1 フッ化ケイ素
 NT1 ヨウ化ケイ素
 NT1 塩化ケイ素
 NT1 臭化ケイ素

ハロゲン化ゲルマニウム

2012-07-19

BT1 ゲルマニウム化合物
 *BT1 ハロゲン化物
 NT1 フッ化ゲルマニウム
 NT1 ヨウ化ゲルマニウム
 NT1 塩化ゲルマニウム
 NT1 臭化ゲルマニウム

ハロゲン化コバルト

2012-07-19

*BT1 コバルト化合物
 *BT1 ハロゲン化物
 NT1 フッ化コバルト
 NT1 ヨウ化コバルト
 NT1 塩化コバルト
 NT1 臭化コバルト

ハロゲン化ジスプロシウム

2012-07-19

*BT1 ジスプロシウム化合物
 *BT1 ハロゲン化物
 NT1 フッ化ジスプロシウム
 NT1 ヨウ化ジスプロシウム
 NT1 塩化ジスプロシウム
 NT1 臭化ジスプロシウム

ハロゲン化ジルコニウム

2012-07-25

*BT1 ジルコニウム化合物
 *BT1 ハロゲン化物
 NT1 フッ化ジルコニウム
 NT1 ヨウ化ジルコニウム
 NT1 塩化ジルコニウム
 NT1 臭化ジルコニウム

ハロゲン化スカンジウム

2012-07-25

*BT1 スカンジウム化合物
 *BT1 ハロゲン化物
 NT1 フッ化スカンジウム
 NT1 ヨウ化スカンジウム
 NT1 塩化スカンジウム
 NT1 臭化スカンジウム

ハロゲン化スズ

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1977-06-24

BT1 スズ化合物
 *BT1 ハロゲン化物
 NT1 フッ化スズ
 NT1 ヨウ化スズ
 NT1 塩化スズ
 NT1 臭化スズ

ハロゲン化ストロンチウム

2012-07-25

*BT1 ストロンチウム化合物
 *BT1 ハロゲン化物

NT1 フッ化ストロンチウム
 NT1 ヨウ化ストロンチウム
 NT1 塩化ストロンチウム
 NT1 臭化ストロンチウム

ハロゲン化セシウム

2012-07-19

*BT1 セシウム化合物
 *BT1 ハロゲン化物
 NT1 フッ化セシウム
 NT1 ヨウ化セシウム
 NT1 塩化セシウム
 NT1 臭化セシウム

ハロゲン化セレン

2012-07-25

BT1 セレン化合物
 *BT1 ハロゲン化物
 NT1 フッ化セレン
 NT1 ヨウ化セレン
 NT1 塩化セレン
 NT1 臭化セレン

ハロゲン化タリウム

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1976-05-13

BT1 タリウム化合物
 *BT1 ハロゲン化物
 NT1 フッ化タリウム
 NT1 ヨウ化タリウム
 NT1 塩化タリウム
 NT1 臭化タリウム

ハロゲン化タングステン

2012-07-25

*BT1 タングステン化合物
 *BT1 ハロゲン化物
 NT1 フッ化タングステン
 NT1 ヨウ化タングステン
 NT1 塩化タングステン
 NT1 臭化タングステン

ハロゲン化タンタル

2012-07-25

*BT1 タンタル化合物
 *BT1 ハロゲン化物
 NT1 フッ化タンタル
 NT1 ヨウ化タンタル
 NT1 塩化タンタル
 NT1 臭化タンタル

ハロゲン化チオニル

2012-07-25

*BT1 ハロゲン化物
 *BT1 有機硫黄化合物
 NT1 塩化チオニル

ハロゲン化チタン

2012-07-25

*BT1 チタン化合物
 *BT1 ハロゲン化物
 NT1 フッ化チタン
 NT1 ヨウ化チタン
 NT1 塩化チタン
 NT1 臭化チタン

ハロゲン化テルル

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1975-10-01

BT1 テルル化合物
 *BT1 ハロゲン化物
 NT1 フッ化テルル
 NT1 ヨウ化テルル
 NT1 塩化テルル

NT1 臭化テルル

ハロゲン化トリウム
2012-07-25
*BT1 トリウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化トリウム
NT1 ヨウ化トリウム
NT1 塩化トリウム
NT1 臭化トリウム

ハロゲン化ナトリウム
2012-07-25
*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ナトリウム
NT1 ヨウ化ナトリウム
NT1 塩化ナトリウム
NT1 臭化ナトリウム

ハロゲン化ニッケル
2012-07-20
*BT1 ニッケル化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ニッケル
NT1 ヨウ化ニッケル
NT1 塩化ニッケル
NT1 臭化ニッケル

ハロゲン化ネオジム
2012-07-20
*BT1 ネオジム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ネオジム
NT1 ヨウ化ネオジム
NT1 塩化ネオジム
NT1 臭化ネオジム

ハロゲン化バナジウム
2012-07-25
*BT1 バナジウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化バナジウム
NT1 ヨウ化バナジウム
NT1 塩化バナジウム
NT1 臭化バナジウム

ハロゲン化ハフニウム
2012-07-19
*BT1 ハフニウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ハフニウム
NT1 ヨウ化ハフニウム
NT1 塩化ハフニウム
NT1 臭化ハフニウム

ハロゲン化バリウム
2012-07-19
*BT1 バリウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化バリウム
NT1 ヨウ化バリウム
NT1 塩化バリウム
NT1 臭化バリウム

ハロゲン化ビスマス
2012-07-19
*BT1 ハロゲン化物
BT1 ビスマス化合物
NT1 フッ化ビスマス
NT1 ヨウ化ビスマス
NT1 塩化ビスマス

NT1 臭化ビスマス

ハロゲン化プラセオジム
2012-07-25
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 プラセオジム化合物
NT1 フッ化プラセオジム
NT1 ヨウ化プラセオジム
NT1 塩化プラセオジム
NT1 臭化プラセオジム

ハロゲン化プルトニウム
2012-07-25
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 プルトニウム化合物
NT1 フッ化プルトニウム
NT1 ヨウ化プルトニウム
NT1 塩化プルトニウム
NT1 臭化プルトニウム

ハロゲン化ホウ素
2012-07-19
*BT1 ハロゲン化物
BT1 ホウ素化合物
NT1 フッ化ホウ素
NT1 ヨウ化ホウ素
NT1 塩化ホウ素
NT1 臭化ホウ素

ハロゲン化ホルミウム
2012-07-19
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ホルミウム化合物
NT1 フッ化ホルミウム
NT1 ヨウ化ホルミウム
NT1 塩化ホルミウム
NT1 臭化ホルミウム

ハロゲン化マグネシウム
2012-07-19
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 マグネシウム化合物
NT1 フッ化マグネシウム
NT1 ヨウ化マグネシウム
NT1 塩化マグネシウム
NT1 臭化マグネシウム

ハロゲン化マンガン
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1975-07-29
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 マンガン化合物
NT1 フッ化マンガン
NT1 ヨウ化マンガン
NT1 塩化マンガン
NT1 臭化マンガン

ハロゲン化モリブデン
2012-07-19
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 モリブデン化合物
NT1 フッ化モリブデン
NT1 ヨウ化モリブデン
NT1 塩化モリブデン
NT1 臭化モリブデン

ハロゲン化ユウロピウム
2012-07-19
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ユウロピウム化合物
NT1 フッ化ユウロピウム
NT1 ヨウ化ユウロピウム
NT1 塩化ユウロピウム

NT1 臭化ユウロピウム

ハロゲン化ランタン
2012-07-19
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ランタン化合物
NT1 フッ化ランタン
NT1 ヨウ化ランタン
NT1 塩化ランタン
NT1 臭化ランタン

ハロゲン化リチウム
1981-08-06
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 リチウム化合物
NT1 フッ化リチウム
NT1 ヨウ化リチウム
NT1 塩化リチウム
NT1 臭化リチウム

ハロゲン化リン
2012-07-25
*BT1 ハロゲン化物
BT1 リン化合物
NT1 フッ化リン
NT1 ヨウ化リン
NT1 塩化リン
NT1 臭化リン

ハロゲン化ルビジウム
2012-07-25
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ルビジウム化合物
NT1 フッ化ルビジウム
NT1 ヨウ化ルビジウム
NT1 塩化ルビジウム
NT1 臭化ルビジウム

ハロゲン化レニウム
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1975-07-29
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 レニウム化合物
NT1 フッ化レニウム
NT1 ヨウ化レニウム
NT1 塩化レニウム
NT1 臭化レニウム

ハロゲン化亜鉛
1991-09-16
*BT1 ハロゲン化物
BT1 亜鉛化合物
NT1 フッ化亜鉛
NT1 ヨウ化亜鉛
NT1 塩化亜鉛
NT1 臭化亜鉛

ハロゲン化亜鉛プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
石炭抽出物および亜瀝青炭の水素化および水素化分解のための、ハロゲン化亜鉛触媒を用いたコノコ・コールディベロップメント社プロセス。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 石炭液化

ハロゲン化鉛
1984-04-04
*BT1 ハロゲン化物
BT1 鉛化合物
NT1 フッ化鉛
NT1 ヨウ化鉛

NT1 塩化鉛
NT1 臭化鉛

ハロゲン化金

2012-07-19

*BT1 ハロゲン化物
*BT1 金化合物
NT1 フッ化金
NT1 ヨウ化金
NT1 塩化金
NT1 臭化金

ハロゲン化銀

2012-07-25

*BT1 ハロゲン化物
*BT1 銀化合物
NT1 フッ化銀
NT1 ヨウ化銀
NT1 塩化銀
NT1 臭化銀

ハロゲン化鉍物

INIS: 1996-07-08; ETDE: 1982-05-12

UF シュレッキンゲル石

BT1 鉍物
NT1 カーナル石
NT1 岩塩
NT1 螢石
RT フッ化カルシウム
RT 塩化カリウム
RT 塩化マグネシウム

ハロゲン化合物

無機化合物に限定。ORGANIC HALOGEN
COMPOUNDS をも見よ。

NT1 アスタチン化合物
NT2 アスタチンハロゲン化物
NT3 アスタチンヨウ化物
NT3 アスタチン塩化物
NT3 アスタチン臭化物
NT1 オキシハロゲン化物
NT2 オキシクロライド
NT2 オキシフッ化物
NT2 オキシ臭化物
NT2 酸ヨウ化物
NT1 ハロゲン化物
NT2 アインスタイニウムハロゲン化物
NT3 アインスタイニウムフッ化物
NT3 アインスタイニウムヨウ化物
NT3 アインスタイニウム塩化物
NT3 アインスタイニウム臭化物
NT2 アクチニウムハロゲン化物
NT3 フッ化アクチニウム
NT3 塩化アクチニウム
NT3 臭化アクチニウム
NT2 アスタチンハロゲン化物
NT3 アスタチンヨウ化物
NT3 アスタチン塩化物
NT3 アスタチン臭化物
NT2 アメリカニウムハロゲン化物
NT3 アメリカニウムヨウ化物
NT3 アメリカニウム塩化物
NT3 アメリカニウム臭化物
NT3 フッ化アメリカニウム
NT2 アルゴンハロゲン化物
NT3 アルゴンヨウ化物
NT3 アルゴン塩化物
NT3 フッ化アルゴン
NT2 イットリウムハロゲン化物
NT3 フッ化イットリウム

NT3 ヨウ化イットリウム
NT3 塩化イットリウム
NT3 臭化イットリウム
NT2 カリフォルニウムハロゲン化物
NT3 カリフォルニウムフッ化物
NT3 カリフォルニウムヨウ化物
NT3 カリフォルニウム塩化物
NT3 カリフォルニウム臭化物
NT2 キュリウムハロゲン化物
NT3 キュリウムフッ化物
NT3 キュリウムヨウ化物
NT3 キュリウム塩化物
NT3 キュリウム臭化物
NT2 クリプトンハロゲン化物
NT3 クリプトン臭化物
NT3 フッ化クリプトン
NT3 塩化クリプトン
NT2 クロムハロゲン化物
NT3 フッ化クロム
NT3 ヨウ化クロム
NT3 塩化クロム
NT3 臭化クロム
NT2 サマリウムハロゲン化物
NT3 フッ化サマリウム
NT3 ヨウ化サマリウム
NT3 塩化サマリウム
NT3 臭化サマリウム
NT2 セリウムハロゲン化物
NT3 フッ化セリウム
NT3 ヨウ化セリウム
NT3 塩化セリウム
NT3 臭化セリウム
NT2 ツリウムハロゲン化物
NT3 フッ化ツリウム
NT3 ヨウ化ツリウム
NT3 塩化ツリウム
NT3 臭化ツリウム
NT2 テクネチウムハロゲン化物
NT3 テクネチウム臭化物
NT3 フッ化テクネチウム
NT3 ヨウ化テクネチウム
NT3 塩化テクネチウム
NT2 テルビウムハロゲン化物
NT3 フッ化テルビウム
NT3 ヨウ化テルビウム
NT3 塩化テルビウム
NT3 臭化テルビウム
NT2 ニオブハロゲン化物
NT3 フッ化ニオブ
NT3 ヨウ化ニオブ
NT3 塩化ニオブ
NT3 臭化ニオブ
NT2 ネオンハロゲン化物
NT3 ネオンフッ化物
NT3 ネオンヨウ化物
NT3 ネオン塩化物
NT3 ネオン臭化物
NT2 ネプツニウムハロゲン化物
NT3 フッ化ネプツニウム
NT3 ヨウ化ネプツニウム
NT3 塩化ネプツニウム
NT3 臭化ネプツニウム
NT2 パラジウムハロゲン化物
NT3 フッ化パラジウム
NT3 ヨウ化パラジウム
NT3 塩化パラジウム
NT3 臭化パラジウム
NT2 ハロゲン化アルミニウム
NT3 フッ化アルミニウム
NT3 ヨウ化アルミニウム

NT3 塩化アルミニウム
NT3 臭化アルミニウム
NT2 ハロゲン化アンチモン
NT3 フッ化アンチモン
NT3 ヨウ化アンチモン
NT3 塩化アンチモン
NT3 臭化アンチモン
NT2 ハロゲン化アンモニウム
NT3 フッ化アンモニウム
NT3 塩化アンモニウム
NT2 ハロゲン化イッテルビウム
NT3 フッ化イッテルビウム
NT3 ヨウ化イッテルビウム
NT3 塩化イッテルビウム
NT3 臭化イッテルビウム
NT2 ハロゲン化イリジウム
NT3 フッ化イリジウム
NT3 塩化イリジウム
NT2 ハロゲン化インジウム
NT3 フッ化インジウム
NT3 ヨウ化インジウム
NT3 塩化インジウム
NT3 臭化インジウム
NT2 ハロゲン化ウラニル
NT3 フッ化ウラニル
NT3 塩化ウラニル
NT2 ハロゲン化ウラン
NT3 フッ化ウラン
NT4 五フッ化ウラン
NT4 四フッ化ウラン
NT4 六フッ化ウラン
NT3 ヨウ化ウラン
NT3 塩化ウラン
NT3 臭化ウラン
NT2 ハロゲン化エルビウム
NT3 フッ化エルビウム
NT3 ヨウ化エルビウム
NT3 塩化エルビウム
NT3 臭化エルビウム
NT2 ハロゲン化オスミウム
NT3 フッ化オスミウム
NT3 塩化オスミウム
NT2 ハロゲン化カドミウム
NT3 フッ化カドミウム
NT3 ヨウ化カドミウム
NT3 塩化カドミウム
NT3 臭化カドミウム
NT2 ハロゲン化ガドリニウム
NT3 フッ化ガドリニウム
NT3 ヨウ化ガドリニウム
NT3 塩化ガドリニウム
NT3 臭化ガドリニウム
NT2 ハロゲン化カリウム
NT3 フッ化カリウム
NT3 ヨウ化カリウム
NT3 塩化カリウム
NT3 臭化カリウム
NT2 ハロゲン化ガリウム
NT3 フッ化ガリウム
NT3 ヨウ化ガリウム
NT3 塩化ガリウム
NT3 臭化ガリウム
NT2 ハロゲン化カルシウム
NT3 フッ化カルシウム
NT3 ヨウ化カルシウム
NT3 塩化カルシウム
NT3 臭化カルシウム
NT2 ハロゲン化キセノン
NT3 キセノン臭化物
NT3 フッ化キセノン

- NT3** ヨウ化キセノン
NT3 塩化キセノン
NT2 ハロゲン化ケイ素
NT3 フッ化ケイ素
NT3 ヨウ化ケイ素
NT3 塩化ケイ素
NT3 臭化ケイ素
NT2 ハロゲン化ゲルマニウム
NT3 フッ化ゲルマニウム
NT3 ヨウ化ゲルマニウム
NT3 塩化ゲルマニウム
NT3 臭化ゲルマニウム
NT2 ハロゲン化コバルト
NT3 フッ化コバルト
NT3 ヨウ化コバルト
NT3 塩化コバルト
NT3 臭化コバルト
NT2 ハロゲン化ジスプロシウム
NT3 フッ化ジスプロシウム
NT3 ヨウ化ジスプロシウム
NT3 塩化ジスプロシウム
NT3 臭化ジスプロシウム
NT2 ハロゲン化ジルコニウム
NT3 フッ化ジルコニウム
NT3 ヨウ化ジルコニウム
NT3 塩化ジルコニウム
NT3 臭化ジルコニウム
NT2 ハロゲン化スカンジウム
NT3 フッ化スカンジウム
NT3 ヨウ化スカンジウム
NT3 塩化スカンジウム
NT3 臭化スカンジウム
NT2 ハロゲン化スズ
NT3 フッ化スズ
NT3 ヨウ化スズ
NT3 塩化スズ
NT3 臭化スズ
NT2 ハロゲン化ストロンチウム
NT3 フッ化ストロンチウム
NT3 ヨウ化ストロンチウム
NT3 塩化ストロンチウム
NT3 臭化ストロンチウム
NT2 ハロゲン化セシウム
NT3 フッ化セシウム
NT3 ヨウ化セシウム
NT3 塩化セシウム
NT3 臭化セシウム
NT2 ハロゲン化セレン
NT3 フッ化セレン
NT3 ヨウ化セレン
NT3 塩化セレン
NT3 臭化セレン
NT2 ハロゲン化タリウム
NT3 フッ化タリウム
NT3 ヨウ化タリウム
NT3 塩化タリウム
NT3 臭化タリウム
NT2 ハロゲン化タングステン
NT3 フッ化タングステン
NT3 ヨウ化タングステン
NT3 塩化タングステン
NT3 臭化タングステン
NT2 ハロゲン化タンタル
NT3 フッ化タンタル
NT3 ヨウ化タンタル
NT3 塩化タンタル
NT3 臭化タンタル
NT2 ハロゲン化チオニル
NT3 塩化チオニル
NT2 ハロゲン化チタン
NT3 フッ化チタン
NT3 ヨウ化チタン
NT3 塩化チタン
NT3 臭化チタン
NT2 ハロゲン化テルル
NT3 フッ化テルル
NT3 ヨウ化テルル
NT3 塩化テルル
NT3 臭化テルル
NT2 ハロゲン化トリウム
NT3 フッ化トリウム
NT3 ヨウ化トリウム
NT3 塩化トリウム
NT3 臭化トリウム
NT2 ハロゲン化ナトリウム
NT3 フッ化ナトリウム
NT3 ヨウ化ナトリウム
NT3 塩化ナトリウム
NT3 臭化ナトリウム
NT2 ハロゲン化ニッケル
NT3 フッ化ニッケル
NT3 ヨウ化ニッケル
NT3 塩化ニッケル
NT3 臭化ニッケル
NT2 ハロゲン化ネオジム
NT3 フッ化ネオジム
NT3 ヨウ化ネオジム
NT3 塩化ネオジム
NT3 臭化ネオジム
NT2 ハロゲン化バナジウム
NT3 フッ化バナジウム
NT3 ヨウ化バナジウム
NT3 塩化バナジウム
NT3 臭化バナジウム
NT2 ハロゲン化ハフニウム
NT3 フッ化ハフニウム
NT3 ヨウ化ハフニウム
NT3 塩化ハフニウム
NT3 臭化ハフニウム
NT2 ハロゲン化バリウム
NT3 フッ化バリウム
NT3 ヨウ化バリウム
NT3 塩化バリウム
NT3 臭化バリウム
NT2 ハロゲン化ビスマス
NT3 フッ化ビスマス
NT3 ヨウ化ビスマス
NT3 塩化ビスマス
NT3 臭化ビスマス
NT2 ハロゲン化ブラセオジム
NT3 フッ化ブラセオジム
NT3 ヨウ化ブラセオジム
NT3 塩化ブラセオジム
NT3 臭化ブラセオジム
NT2 ハロゲン化プルトニウム
NT3 フッ化プルトニウム
NT3 ヨウ化プルトニウム
NT3 塩化プルトニウム
NT3 臭化プルトニウム
NT2 ハロゲン化ホウ素
NT3 フッ化ホウ素
NT3 ヨウ化ホウ素
NT3 塩化ホウ素
NT3 臭化ホウ素
NT2 ハロゲン化ホルミウム
NT3 フッ化ホルミウム
NT3 ヨウ化ホルミウム
NT3 塩化ホルミウム
NT3 臭化ホルミウム
NT2 ハロゲン化マグネシウム
NT3 フッ化マグネシウム
NT3 ヨウ化マグネシウム
NT3 塩化マグネシウム
NT3 臭化マグネシウム
NT2 ハロゲン化マンガン
NT3 フッ化マンガン
NT3 ヨウ化マンガン
NT3 塩化マンガン
NT3 臭化マンガン
NT2 ハロゲン化モリブデン
NT3 フッ化モリブデン
NT3 ヨウ化モリブデン
NT3 塩化モリブデン
NT3 臭化モリブデン
NT2 ハロゲン化ユウロピウム
NT3 フッ化ユウロピウム
NT3 ヨウ化ユウロピウム
NT3 塩化ユウロピウム
NT3 臭化ユウロピウム
NT2 ハロゲン化ランタン
NT3 フッ化ランタン
NT3 ヨウ化ランタン
NT3 塩化ランタン
NT3 臭化ランタン
NT2 ハロゲン化リチウム
NT3 フッ化リチウム
NT3 ヨウ化リチウム
NT3 塩化リチウム
NT3 臭化リチウム
NT2 ハロゲン化リン
NT3 フッ化リン
NT3 ヨウ化リン
NT3 塩化リン
NT3 臭化リン
NT2 ハロゲン化ルビジウム
NT3 フッ化ルビジウム
NT3 ヨウ化ルビジウム
NT3 塩化ルビジウム
NT3 臭化ルビジウム
NT2 ハロゲン化レニウム
NT3 フッ化レニウム
NT3 ヨウ化レニウム
NT3 塩化レニウム
NT3 臭化レニウム
NT2 ハロゲン化亜鉛
NT3 フッ化亜鉛
NT3 ヨウ化亜鉛
NT3 塩化亜鉛
NT3 臭化亜鉛
NT2 ハロゲン化鉛
NT3 フッ化鉛
NT3 ヨウ化鉛
NT3 塩化鉛
NT3 臭化鉛
NT2 ハロゲン化金
NT3 フッ化金
NT3 ヨウ化金
NT3 塩化金
NT3 臭化金
NT2 ハロゲン化銀
NT3 フッ化銀
NT3 ヨウ化銀
NT3 塩化銀
NT3 臭化銀
NT2 ハロゲン化水素
NT3 フッ化水素
NT3 ヨウ化水素
NT3 塩化水素
NT3 臭化水素
NT2 ハロゲン化炭素

- NT3 フッ化炭素
NT2 ハロゲン化窒素
NT3 フッ化窒素
NT3 ヨウ化窒素
NT3 塩化窒素
NT3 臭化窒素
NT2 ハロゲン化鉄
NT3 フッ化鉄
NT3 塩化鉄
NT3 臭化鉄
NT2 ハロゲン化銅
NT3 フッ化銅
NT3 ヨウ化銅
NT3 塩化銅
NT3 臭化銅
NT2 ハロゲン化白金
NT3 フッ化白金
NT3 ヨウ化白金
NT3 塩化白金
NT3 臭化白金
NT2 ハロゲン化硫黄
NT3 フッ化硫黄
NT3 塩化硫黄
NT2 バークリウムハロゲン化物
NT3 バークリウム塩化物
NT3 バークリウム臭化物
NT3 フッ化バークリウム
NT2 ヒ素ハロゲン化物
NT3 フッ化ヒ素
NT3 ヨウ化ヒ素
NT3 塩化ヒ素
NT3 臭化ヒ素
NT2 フェルミウムハロゲン化物
NT3 フェルミウムヨウ化物
NT3 フェルミウム臭化物
NT3 塩化フェルミウム
NT2 フッ化物
NT3 アインスタイニウムフッ化物
NT3 カリフォルニウムフッ化物
NT3 キュリウムフッ化物
NT3 ネオンフッ化物
NT3 フッ化アクチニウム
NT3 フッ化アメリカシウム
NT3 フッ化アルゴン
NT3 フッ化アルミニウム
NT3 フッ化アンチモン
NT3 フッ化アンモニウム
NT3 フッ化イッテルビウム
NT3 フッ化イットリウム
NT3 フッ化インジウム
NT3 フッ化ウラニル
NT3 フッ化ウラン
NT4 五フッ化ウラン
NT4 四フッ化ウラン
NT4 六フッ化ウラン
NT3 フッ化エルビウム
NT3 フッ化オスミウム
NT3 フッ化カドミウム
NT3 フッ化ガドリニウム
NT3 フッ化カリウム
NT3 フッ化ガリウム
NT3 フッ化カルシウム
NT3 フッ化キセノン
NT3 フッ化クリプトン
NT3 フッ化クロム
NT3 フッ化ケイ素
NT3 フッ化ゲルマニウム
NT3 フッ化コバルト
NT3 フッ化サマリウム
NT3 フッ化ジスプロシウム
NT3 フッ化ジルコニウム
NT3 フッ化スカンジウム
NT3 フッ化スズ
NT3 フッ化ストロンチウム
NT3 フッ化セシウム
NT3 フッ化セリウム
NT3 フッ化セレン
NT3 フッ化タリウム
NT3 フッ化タングステン
NT3 フッ化タンタル
NT3 フッ化チタン
NT3 フッ化ツリウム
NT3 フッ化テクネチウム
NT3 フッ化テルビウム
NT3 フッ化テルル
NT3 フッ化トリウム
NT3 フッ化ナトリウム
NT3 フッ化ニオブ
NT3 フッ化ニッケル
NT3 フッ化ネオジム
NT3 フッ化ネプツニウム
NT3 フッ化バナジウム
NT3 フッ化ハフニウム
NT3 フッ化パラジウム
NT3 フッ化バリウム
NT3 フッ化バークリウム
NT3 フッ化ビスマス
NT3 フッ化ヒ素
NT3 フッ化ブラセオジウム
NT3 フッ化プルトニウム
NT3 フッ化プロトアクチニウム
NT3 フッ化プロメチウム
NT3 フッ化ベリリウム
NT3 フッ化ホウ素
NT3 フッ化ホルミウム
NT3 フッ化マグネシウム
NT3 フッ化マンガン
NT3 フッ化モリブデン
NT3 フッ化ユロビウム
NT3 フッ化ヨウ素
NT3 フッ化ラジウム
NT3 フッ化ラドン
NT3 フッ化ランタン
NT3 フッ化リチウム
NT3 フッ化リン
NT3 フッ化ルテニウム
NT3 フッ化ルビジウム
NT3 フッ化レニウム
NT3 フッ化ロジウム
NT3 フッ化亜鉛
NT3 フッ化鉛
NT3 フッ化塩素
NT3 フッ化金
NT3 フッ化銀
NT3 フッ化臭素
NT3 フッ化水銀
NT3 フッ化水素
NT3 フッ化炭素
NT3 フッ化窒素
NT3 フッ化鉄
NT3 フッ化銅
NT3 フッ化白金
NT3 フッ化硫黄
NT3 ポロニウムフッ化物
NT3 ルテチウムフッ化物
NT2 フランシウムハロゲン化物
NT3 フランシウム塩化物
NT2 プロトアクチニウムハロゲン化物
NT3 フッ化プロトアクチニウム
NT3 プロトアクチニウムヨウ化物
NT3 塩化プロトアクチニウム
NT3 臭化プロトアクチニウム
NT2 プロメチウムハロゲン化物
NT3 フッ化プロメチウム
NT3 プロメチウムヨウ化物
NT3 塩化プロメチウム
NT3 臭化プロメチウム
NT2 ヘリウムハロゲン化物
NT3 ヘリウム塩化物
NT2 ベリリウムハロゲン化物
NT3 フッ化ベリリウム
NT3 ヨウ化ベリリウム
NT3 塩化ベリリウム
NT3 臭化ベリリウム
NT2 ポロニウムハロゲン化物
NT3 ポロニウムフッ化物
NT3 ヨウ化ポロニウム
NT3 塩化ポロニウム
NT3 臭化ポロニウム
NT2 ヨウ化物
NT3 アインスタイニウムヨウ化物
NT3 アスタチンヨウ化物
NT3 アメリカシウムヨウ化物
NT3 アルゴンヨウ化物
NT3 カリフォルニウムヨウ化物
NT3 キュリウムヨウ化物
NT3 ネオンヨウ化物
NT3 フェルミウムヨウ化物
NT3 プロトアクチニウムヨウ化物
NT3 プロメチウムヨウ化物
NT3 ヨウ化アルミニウム
NT3 ヨウ化アンチモン
NT3 ヨウ化イッテルビウム
NT3 ヨウ化イットリウム
NT3 ヨウ化インジウム
NT3 ヨウ化ウラン
NT3 ヨウ化エルビウム
NT3 ヨウ化カドミウム
NT3 ヨウ化ガドリニウム
NT3 ヨウ化カリウム
NT3 ヨウ化ガリウム
NT3 ヨウ化カルシウム
NT3 ヨウ化キセノン
NT3 ヨウ化クロム
NT3 ヨウ化ケイ素
NT3 ヨウ化ゲルマニウム
NT3 ヨウ化コバルト
NT3 ヨウ化サマリウム
NT3 ヨウ化ジスプロシウム
NT3 ヨウ化ジルコニウム
NT3 ヨウ化スカンジウム
NT3 ヨウ化スズ
NT3 ヨウ化ストロンチウム
NT3 ヨウ化セシウム
NT3 ヨウ化セリウム
NT3 ヨウ化セレン
NT3 ヨウ化タリウム
NT3 ヨウ化タングステン
NT3 ヨウ化タンタル
NT3 ヨウ化チタン
NT3 ヨウ化ツリウム
NT3 ヨウ化テクネチウム
NT3 ヨウ化テルビウム
NT3 ヨウ化テルル
NT3 ヨウ化トリウム
NT3 ヨウ化ナトリウム
NT3 ヨウ化ニオブ
NT3 ヨウ化ニッケル

- NT3** ヨウ化ネオジム
NT3 ヨウ化ネプツニウム
NT3 ヨウ化バナジウム
NT3 ヨウ化ハフニウム
NT3 ヨウ化パラジウム
NT3 ヨウ化バリウム
NT3 ヨウ化ビスマス
NT3 ヨウ化ヒ素
NT3 ヨウ化ブラセオジム
NT3 ヨウ化プラトニウム
NT3 ヨウ化ベリリウム
NT3 ヨウ化ホウ素
NT3 ヨウ化ホルミウム
NT3 ヨウ化ポロニウム
NT3 ヨウ化マグネシウム
NT3 ヨウ化マンガン
NT3 ヨウ化モリブデン
NT3 ヨウ化ユウロビウム
NT3 ヨウ化ランタン
NT3 ヨウ化リチウム
NT3 ヨウ化リン
NT3 ヨウ化ルテチウム
NT3 ヨウ化ルビジウム
NT3 ヨウ化レニウム
NT3 ヨウ化亜鉛
NT3 ヨウ化鉛
NT3 ヨウ化金
NT3 ヨウ化銀
NT3 ヨウ化水銀
NT3 ヨウ化水素
NT3 ヨウ化窒素
NT3 ヨウ化鉄
NT4 ハロゲン化鉄
NT5 フッ化鉄
NT5 塩化鉄
NT5 臭化鉄
NT3 ヨウ化銅
NT3 ヨウ化白金
NT2 ヨウ素ハロゲン化合物
NT3 フッ化ヨウ素
NT3 塩化ヨウ素
NT3 臭化ヨウ素
NT2 ラザホージウムハロゲン化合物
NT3 ラザホージウム塩化物
NT2 ラジウムハロゲン化合物
NT3 フッ化ラジウム
NT3 塩化ラジウム
NT3 臭化ラジウム
NT2 ラドンハロゲン化合物
NT3 フッ化ラドン
NT2 ルテチウムハロゲン化合物
NT3 ヨウ化ルテチウム
NT3 ルテチウムフッ化物
NT3 ルテチウム塩化物
NT3 ルテチウム臭化物
NT2 ルテニウムハロゲン化合物
NT3 フッ化ルテニウム
NT3 塩化ルテニウム
NT3 臭化ルテニウム
NT2 ロジウムハロゲン化合物
NT3 フッ化ロジウム
NT3 塩化ロジウム
NT3 臭化ロジウム
NT2 塩化物
NT3 アインスタイニウム塩化物
NT3 アスタチン塩化物
NT3 アメリシウム塩化物
NT3 アルゴン塩化物
NT3 カリフォルニウム塩化物
NT3 キュリウム塩化物
NT3 テトラズリウム
NT3 ネオン塩化物
NT3 バークリウム塩化物
NT3 フランシウム塩化物
NT3 ヘリウム塩化物
NT3 メチレンブルー
NT3 ラザホージウム塩化物
NT3 ルテチウム塩化物
NT3 塩化アクチニウム
NT3 塩化アルミニウム
NT3 塩化アンチモン
NT3 塩化アンモニウム
NT3 塩化イッテルビウム
NT3 塩化イットリウム
NT3 塩化イリジウム
NT3 塩化インジウム
NT3 塩化ウラニル
NT3 塩化ウラン
NT3 塩化エルビウム
NT3 塩化オスミウム
NT3 塩化カドミウム
NT3 塩化ガドリニウム
NT3 塩化カリウム
NT3 塩化ガリウム
NT3 塩化カルシウム
NT3 塩化キセノン
NT3 塩化クリプトン
NT3 塩化クロム
NT3 塩化ケイ素
NT3 塩化ゲルマニウム
NT3 塩化コバルト
NT3 塩化サマリウム
NT3 塩化ジスプロシウム
NT3 塩化ジルコニウム
NT3 塩化スカンジウム
NT3 塩化スズ
NT3 塩化ストロンチウム
NT3 塩化セシウム
NT3 塩化セリウム
NT3 塩化セレン
NT3 塩化タリウム
NT3 塩化タングステン
NT3 塩化タンタル
NT3 塩化チオニル
NT3 塩化チタン
NT3 塩化チリウム
NT3 塩化テクネチウム
NT3 塩化テルビウム
NT3 塩化テルル
NT3 塩化トリウム
NT3 塩化ナトリウム
NT3 塩化ニオブ
NT3 塩化ニッケル
NT3 塩化ネオジム
NT3 塩化ネプツニウム
NT3 塩化バナジウム
NT3 塩化ハフニウム
NT3 塩化パラジウム
NT3 塩化バリウム
NT3 塩化ビスマス
NT3 塩化ヒ素
NT3 塩化フェルミウム
NT3 塩化ブラセオジム
NT3 塩化プラトニウム
NT3 塩化プロトアクチニウム
NT3 塩化プロメチウム
NT3 塩化ベリリウム
NT3 塩化ホウ素
NT3 塩化ホルミウム
NT3 塩化ポロニウム
NT3 塩化マグネシウム
NT3 塩化マンガン
NT3 塩化モリブデン
NT3 塩化ユウロビウム
NT3 塩化ヨウ素
NT3 塩化ラジウム
NT3 塩化ランタン
NT3 塩化リチウム
NT3 塩化リン
NT3 塩化ルテニウム
NT3 塩化ルビジウム
NT3 塩化レニウム
NT3 塩化ロジウム
NT3 塩化亜鉛
NT3 塩化鉛
NT3 塩化金
NT3 塩化銀
NT3 塩化臭素
NT3 塩化水銀
NT3 塩化水素
NT3 塩化窒素
NT3 塩化鉄
NT3 塩化銅
NT3 塩化白金
NT3 塩化硫黄
NT2 塩素ハロゲン化合物
NT3 フッ化塩素
NT2 臭化物
NT3 アインスタイニウム臭化物
NT3 アスタチン臭化物
NT3 アメリシウム臭化物
NT3 カリフォルニウム臭化物
NT3 キセノン臭化物
NT3 キュリウム臭化物
NT3 クリプトン臭化物
NT3 テクネチウム臭化物
NT3 ネオン臭化物
NT3 バークリウム臭化物
NT3 フェルミウム臭化物
NT3 ルテチウム臭化物
NT3 臭化アクチニウム
NT3 臭化アルミニウム
NT3 臭化アンチモン
NT3 臭化イッテルビウム
NT3 臭化イットリウム
NT3 臭化インジウム
NT3 臭化ウラン
NT3 臭化エルビウム
NT3 臭化カドミウム
NT3 臭化ガドリニウム
NT3 臭化カリウム
NT3 臭化ガリウム
NT3 臭化カルシウム
NT3 臭化クロム
NT3 臭化ケイ素
NT3 臭化ゲルマニウム
NT3 臭化コバルト
NT3 臭化サマリウム
NT3 臭化ジスプロシウム
NT3 臭化ジルコニウム
NT3 臭化スカンジウム
NT3 臭化スズ
NT3 臭化ストロンチウム
NT3 臭化セシウム
NT3 臭化セリウム
NT3 臭化セレン
NT3 臭化タリウム
NT3 臭化タングステン
NT3 臭化タンタル
NT3 臭化チタン

- NT3** 臭化ツリウム
NT3 臭化テルビウム
NT3 臭化テルル
NT3 臭化トリウム
NT3 臭化ナトリウム
NT3 臭化ニオブ
NT3 臭化ニッケル
NT3 臭化ネオジム
NT3 臭化ネプツニウム
NT3 臭化バナジウム
NT3 臭化ハフニウム
NT3 臭化パラジウム
NT3 臭化バリウム
NT3 臭化ビスマス
NT3 臭化ヒ素
NT3 臭化ブラセオジム
NT3 臭化プルトニウム
NT3 臭化プロトアクチニウム
NT3 臭化プロメチウム
NT3 臭化ベリリウム
NT3 臭化ホウ素
NT3 臭化ホルミウム
NT3 臭化ポロニウム
NT3 臭化マグネシウム
NT3 臭化マンガン
NT3 臭化モリブデン
NT3 臭化ユウロビウム
NT3 臭化ヨウ素
NT3 臭化ラジウム
NT3 臭化ランタン
NT3 臭化リチウム
NT3 臭化リン
NT3 臭化ルテニウム
NT3 臭化ルビジウム
NT3 臭化レニウム
NT3 臭化ロジウム
NT3 臭化亜鉛
NT3 臭化鉛
NT3 臭化金
NT3 臭化銀
NT3 臭化水銀
NT3 臭化水素
NT3 臭化窒素
NT3 臭化鉄
NT3 臭化銅
NT3 臭化白金
NT2 臭素ハロゲン化合物
NT3 フッ化臭素
NT3 塩化臭素
NT2 水銀ハロゲン化合物
NT3 フッ化水銀
NT3 ヨウ化水銀
NT3 塩化水銀
NT3 臭化水銀
NT1 フッ素化合物
NT2 オキシフッ化物
NT2 フッ化水素酸
NT2 フッ化物
NT3 アインスタイニウムフッ化物
NT3 カリフォルニウムフッ化物
NT3 キュリウムフッ化物
NT3 ネオンフッ化物
NT3 フッ化アクチニウム
NT3 フッ化アメリカニウム
NT3 フッ化アルゴン
NT3 フッ化アルミニウム
NT3 フッ化アンチモン
NT3 フッ化アンモニウム
NT3 フッ化イッテルビウム
NT3 フッ化イットリウム
NT3 フッ化イリジウム
NT3 フッ化インジウム
NT3 フッ化ウラニル
NT3 フッ化ウラン
NT4 五フッ化ウラン
NT4 四フッ化ウラン
NT4 六フッ化ウラン
NT3 フッ化エルビウム
NT3 フッ化オスミウム
NT3 フッ化カドミウム
NT3 フッ化ガドリニウム
NT3 フッ化カリウム
NT3 フッ化ガリウム
NT3 フッ化カルシウム
NT3 フッ化キセノン
NT3 フッ化クリプトン
NT3 フッ化クロム
NT3 フッ化ケイ素
NT3 フッ化ゲルマニウム
NT3 フッ化コバルト
NT3 フッ化サマリウム
NT3 フッ化ジスプロシウム
NT3 フッ化ジルコニウム
NT3 フッ化スカンジウム
NT3 フッ化スズ
NT3 フッ化ストロンチウム
NT3 フッ化セシウム
NT3 フッ化セリウム
NT3 フッ化セレン
NT3 フッ化タリウム
NT3 フッ化タングステン
NT3 フッ化タンタル
NT3 フッ化チタン
NT3 フッ化ツリウム
NT3 フッ化テクネチウム
NT3 フッ化テルビウム
NT3 フッ化テルル
NT3 フッ化トリウム
NT3 フッ化ナトリウム
NT3 フッ化ニオブ
NT3 フッ化ニッケル
NT3 フッ化ネオジム
NT3 フッ化ネプツニウム
NT3 フッ化バナジウム
NT3 フッ化ハフニウム
NT3 フッ化パラジウム
NT3 フッ化バリウム
NT3 フッ化パークリウム
NT3 フッ化ビスマス
NT3 フッ化ヒ素
NT3 フッ化ブラセオジム
NT3 フッ化プルトニウム
NT3 フッ化プロトアクチニウム
NT3 フッ化プロメチウム
NT3 フッ化ベリリウム
NT3 フッ化ホウ素
NT3 フッ化ホルミウム
NT3 フッ化マグネシウム
NT3 フッ化マンガン
NT3 フッ化モリブデン
NT3 フッ化ユウロビウム
NT3 フッ化ヨウ素
NT3 フッ化ラジウム
NT3 フッ化ランタン
NT3 フッ化リチウム
NT3 フッ化リン
NT3 フッ化ルテニウム
NT3 フッ化ルビジウム
NT3 フッ化レニウム
NT3 フッ化ロジウム
NT3 フッ化亜鉛
NT3 フッ化鉛
NT3 フッ化金
NT3 フッ化銀
NT3 フッ化水銀
NT3 フッ化水素
NT3 フッ化炭素
NT3 フッ化窒素
NT3 フッ化鉄
NT3 フッ化銅
NT3 フッ化白金
NT3 フッ化硫黄
NT3 ポロニウムフッ化物
NT3 ルテチウムフッ化物
NT2 フッ素酸塩
NT2 フルオロホウ酸
NT2 フルオロホウ酸塩
NT2 酸化フッ素
NT2 次亜フッ素酸
NT1 ヨウ素化合物
NT2 ヨウ化水素酸
NT2 ヨウ化物
NT3 アインスタイニウムヨウ化物
NT3 アスタチンヨウ化物
NT3 アメリカニウムヨウ化物
NT3 アルゴンヨウ化物
NT3 カリフォルニウムヨウ化物
NT3 キュリウムヨウ化物
NT3 ネオンヨウ化物
NT3 フェルミウムヨウ化物
NT3 プロトアクチニウムヨウ化物
NT3 プロメチウムヨウ化物
NT3 ヨウ化アルミニウム
NT3 ヨウ化アンチモン
NT3 ヨウ化イッテルビウム
NT3 ヨウ化イットリウム
NT3 ヨウ化インジウム
NT3 ヨウ化ウラン
NT3 ヨウ化エルビウム
NT3 ヨウ化カドミウム
NT3 ヨウ化ガドリニウム
NT3 ヨウ化カリウム
NT3 ヨウ化ガリウム
NT3 ヨウ化カルシウム
NT3 ヨウ化キセノン
NT3 ヨウ化クロム
NT3 ヨウ化ケイ素
NT3 ヨウ化ゲルマニウム
NT3 ヨウ化コバルト
NT3 ヨウ化サマリウム
NT3 ヨウ化ジスプロシウム
NT3 ヨウ化ジルコニウム
NT3 ヨウ化スカンジウム
NT3 ヨウ化スズ
NT3 ヨウ化ストロンチウム
NT3 ヨウ化セシウム
NT3 ヨウ化セリウム
NT3 ヨウ化セレン
NT3 ヨウ化タリウム
NT3 ヨウ化タングステン
NT3 ヨウ化タンタル
NT3 ヨウ化チタン
NT3 ヨウ化ツリウム
NT3 ヨウ化テクネチウム
NT3 ヨウ化テルビウム
NT3 ヨウ化テルル
NT3 ヨウ化トリウム

- NT3 ヨウ化ナトリウム
 NT3 ヨウ化ニオブ
 NT3 ヨウ化ニッケル
 NT3 ヨウ化ネオジム
 NT3 ヨウ化ネプツニウム
 NT3 ヨウ化バナジウム
 NT3 ヨウ化ハフニウム
 NT3 ヨウ化パラジウム
 NT3 ヨウ化バリウム
 NT3 ヨウ化ビスマス
 NT3 ヨウ化ヒ素
 NT3 ヨウ化ブラセオジム
 NT3 ヨウ化プルトニウム
 NT3 ヨウ化ベリリウム
 NT3 ヨウ化ホウ素
 NT3 ヨウ化ホルミウム
 NT3 ヨウ化ポロニウム
 NT3 ヨウ化マグネシウム
 NT3 ヨウ化マンガン
 NT3 ヨウ化モリブデン
 NT3 ヨウ化ユーロピウム
 NT3 ヨウ化ランタン
 NT3 ヨウ化リチウム
 NT3 ヨウ化リン
 NT3 ヨウ化ルテチウム
 NT3 ヨウ化ルビジウム
 NT3 ヨウ化レニウム
 NT3 ヨウ化亜鉛
 NT3 ヨウ化鉛
 NT3 ヨウ化金
 NT3 ヨウ化銀
 NT3 ヨウ化水銀
 NT3 ヨウ化水素
 NT3 ヨウ化窒素
 NT3 ヨウ化鉄
 NT4 ハロゲン化鉄
 NT5 フッ化鉄
 NT5 塩化鉄
 NT5 臭化鉄
 NT3 ヨウ化銅
 NT3 ヨウ化白金
 NT2 ヨウ素ハロゲン化物
 NT3 フッ化ヨウ素
 NT3 塩化ヨウ素
 NT3 臭化ヨウ素
 NT2 ヨウ素酸
 NT2 ヨウ素酸塩
 NT2 過ヨウ素酸
 NT2 過ヨウ素酸塩
 NT2 酸ヨウ化物
 NT2 酸化ヨウ素
 NT2 次亜ヨウ素酸
 NT1 塩素化合物
 NT2 オキシクロライド
 NT2 亜塩素酸
 NT2 塩化物
 NT3 アインスタイニウム塩化物
 NT3 アスタチン塩化物
 NT3 アメリシウム塩化物
 NT3 アルゴン塩化物
 NT3 カリフォルニウム塩化物
 NT3 キュリウム塩化物
 NT3 テトラズリウム
 NT3 ネオン塩化物
 NT3 パークリウム塩化物
 NT3 フランシウム塩化物
 NT3 ヘリウム塩化物
 NT3 メチレンブルー
 NT3 ラザホージウム塩化物
 NT3 ルテチウム塩化物
 NT3 塩化アクチニウム
 NT3 塩化アルミニウム
 NT3 塩化アンチモン
 NT3 塩化アンモニウム
 NT3 塩化イッテルビウム
 NT3 塩化イットリウム
 NT3 塩化イリジウム
 NT3 塩化インジウム
 NT3 塩化ウラニル
 NT3 塩化ウラン
 NT3 塩化エルビウム
 NT3 塩化オスミウム
 NT3 塩化カドミウム
 NT3 塩化ガドリニウム
 NT3 塩化カリウム
 NT3 塩化ガリウム
 NT3 塩化カルシウム
 NT3 塩化キセノン
 NT3 塩化クリプトン
 NT3 塩化クロム
 NT3 塩化ケイ素
 NT3 塩化ゲルマニウム
 NT3 塩化コバルト
 NT3 塩化サマリウム
 NT3 塩化ジスプロシウム
 NT3 塩化ジルコニウム
 NT3 塩化スカンジウム
 NT3 塩化スズ
 NT3 塩化ストロンチウム
 NT3 塩化セシウム
 NT3 塩化セリウム
 NT3 塩化セレン
 NT3 塩化タリウム
 NT3 塩化タングステン
 NT3 塩化タンタル
 NT3 塩化チオニル
 NT3 塩化チタン
 NT3 塩化ツリウム
 NT3 塩化テクネチウム
 NT3 塩化テルビウム
 NT3 塩化テルル
 NT3 塩化トリウム
 NT3 塩化ナトリウム
 NT3 塩化ニオブ
 NT3 塩化ニッケル
 NT3 塩化ネオジム
 NT3 塩化ネプツニウム
 NT3 塩化バナジウム
 NT3 塩化ハフニウム
 NT3 塩化パラジウム
 NT3 塩化バリウム
 NT3 塩化ビスマス
 NT3 塩化ヒ素
 NT3 塩化フェルミウム
 NT3 塩化ブラセオジム
 NT3 塩化プルトニウム
 NT3 塩化プロトアクチニウム
 NT3 塩化プロメチウム
 NT3 塩化ベリリウム
 NT3 塩化ホウ素
 NT3 塩化ホルミウム
 NT3 塩化ポロニウム
 NT3 塩化マグネシウム
 NT3 塩化マンガン
 NT3 塩化モリブデン
 NT3 塩化ユーロピウム
 NT3 塩化ヨウ素
 NT3 塩化ラジウム
 NT3 塩化ランタン
 NT3 塩化リチウム
 NT3 塩化リン
 NT3 塩化ルテニウム
 NT3 塩化ルビジウム
 NT3 塩化レニウム
 NT3 塩化ロジウム
 NT3 塩化亜鉛
 NT3 塩化鉛
 NT3 塩化金
 NT3 塩化銀
 NT3 塩化臭素
 NT3 塩化水銀
 NT3 塩化水素
 NT3 塩化窒素
 NT3 塩化鉄
 NT3 塩化銅
 NT3 塩化白金
 NT3 塩化硫黄
 NT2 塩酸
 NT2 塩素ハロゲン化物
 NT3 フッ化塩素
 NT2 塩素酸
 NT2 塩素酸塩
 NT2 塩素硝酸塩
 NT2 過塩素酸
 NT2 過塩素酸塩
 NT3 過塩素酸アメリシウム
 NT3 過塩素酸アルミニウム
 NT3 過塩素酸アンモニウム
 NT3 過塩素酸イッテルビウム
 NT3 過塩素酸イットリウム
 NT3 過塩素酸インジウム
 NT3 過塩素酸ウラニル
 NT3 過塩素酸ウラン
 NT3 過塩素酸エルビウム
 NT3 過塩素酸カドミウム
 NT3 過塩素酸ガドリニウム
 NT3 過塩素酸カリウム
 NT3 過塩素酸カルシウム
 NT3 過塩素酸クロム
 NT3 過塩素酸コバルト
 NT3 過塩素酸サマリウム
 NT3 過塩素酸ジスプロシウム
 NT3 過塩素酸ジルコニウム
 NT3 過塩素酸スカンジウム
 NT3 過塩素酸ストロンチウム
 NT3 過塩素酸セシウム
 NT3 過塩素酸セリウム
 NT3 過塩素酸タリウム
 NT3 過塩素酸ツリウム
 NT3 過塩素酸テルビウム
 NT3 過塩素酸トリウム
 NT3 過塩素酸ナトリウム
 NT3 過塩素酸ネオジム
 NT3 過塩素酸ネプツニウム
 NT3 過塩素酸ハフニウム
 NT3 過塩素酸バリウム
 NT3 過塩素酸ブラセオジム
 NT3 過塩素酸プルトニウム
 NT3 過塩素酸ホルミウム
 NT3 過塩素酸マグネシウム
 NT3 過塩素酸マンガン
 NT3 過塩素酸ユーロピウム
 NT3 過塩素酸ランタン
 NT3 過塩素酸リチウム
 NT3 過塩素酸ルテチウム
 NT3 過塩素酸ルビジウム
 NT3 過塩素酸亜鉛
 NT3 過塩素酸鉛
 NT3 過塩素酸銀
 NT3 過塩素酸水銀

NT3 過塩素酸鉄
 NT3 過塩素酸銅
 NT2 酸化塩素
 NT2 次亜塩素酸
 NT1 臭素化合物
 NT2 オキシ臭化物
 NT2 過臭素酸塩
 NT2 酸化臭素
 NT2 臭化水素酸
 NT2 臭化物
 NT3 アインスタイニウム臭化物
 NT3 アスタチン臭化物
 NT3 アメリカシウム臭化物
 NT3 カリフォルニウム臭化物
 NT3 キセノン臭化物
 NT3 キュリウム臭化物
 NT3 クリプトン臭化物
 NT3 テクネチウム臭化物
 NT3 ネオン臭化物
 NT3 パークリウム臭化物
 NT3 フェルミウム臭化物
 NT3 ルテチウム臭化物
 NT3 臭化アクチニウム
 NT3 臭化アルミニウム
 NT3 臭化アンチモン
 NT3 臭化イッテルビウム
 NT3 臭化イットリウム
 NT3 臭化インジウム
 NT3 臭化ウラン
 NT3 臭化エルビウム
 NT3 臭化カドミウム
 NT3 臭化ガドリニウム
 NT3 臭化カリウム
 NT3 臭化ガリウム
 NT3 臭化カルシウム
 NT3 臭化クロム
 NT3 臭化ケイ素
 NT3 臭化ゲルマニウム
 NT3 臭化コバルト
 NT3 臭化サマリウム
 NT3 臭化ジスプロシウム
 NT3 臭化ジルコニウム
 NT3 臭化スカンジウム
 NT3 臭化スズ
 NT3 臭化ストロンチウム
 NT3 臭化セシウム
 NT3 臭化セリウム
 NT3 臭化セレン
 NT3 臭化タリウム
 NT3 臭化タングステン
 NT3 臭化タンタル
 NT3 臭化チタン
 NT3 臭化ツリウム
 NT3 臭化テルビウム
 NT3 臭化テルル
 NT3 臭化トリウム
 NT3 臭化ナトリウム
 NT3 臭化ニオブ
 NT3 臭化ニッケル
 NT3 臭化ネオジム
 NT3 臭化ネプツニウム
 NT3 臭化バナジウム
 NT3 臭化ハフニウム
 NT3 臭化パラジウム
 NT3 臭化バリウム
 NT3 臭化ビスマス
 NT3 臭化ヒ素
 NT3 臭化プラセオジム
 NT3 臭化プルトニウム
 NT3 臭化プロトアクチニウム

NT3 臭化プロメチウム
 NT3 臭化ベリリウム
 NT3 臭化ホウ素
 NT3 臭化ホルミウム
 NT3 臭化ポロニウム
 NT3 臭化マグネシウム
 NT3 臭化マンガン
 NT3 臭化モリブデン
 NT3 臭化ユウロピウム
 NT3 臭化ヨウ素
 NT3 臭化ラジウム
 NT3 臭化ランタン
 NT3 臭化リチウム
 NT3 臭化リン
 NT3 臭化ルテニウム
 NT3 臭化ルビジウム
 NT3 臭化レニウム
 NT3 臭化ロジウム
 NT3 臭化亜鉛
 NT3 臭化鉛
 NT3 臭化金
 NT3 臭化銀
 NT3 臭化水銀
 NT3 臭化水素
 NT3 臭化窒素
 NT3 臭化鉄
 NT3 臭化銅
 NT3 臭化白金
 NT2 臭素ハロゲン化合物
 NT3 フッ化臭素
 NT3 塩化臭素
 NT2 臭素酸
 NT2 臭素酸塩
 RT 有機ハロゲン化合物

ハロゲン化脂環式炭化水素

2000-04-12

UF 臭素化脂環式炭化水素

*BT1 有機ハロゲン化合物

NT1 フッ化脂環式炭化水素

NT1 ヨウ化脂環式炭化水素

NT1 塩素化脂環式炭化水素

NT2 リンデン (殺虫剤除草剤)

ハロゲン化脂肪族炭化水素

1991-09-30

1991年10月まで、ORGANIC HALOGEN COMPOUNDSがこの概念を表現するために使用された。

*BT1 有機ハロゲン化合物

NT1 フッ化脂肪族炭化水素

NT2 テドラー

NT2 フッ化メチル

NT2 フルオロホルム

NT2 ポリテトラフルオロエチレン

NT3 テフロン

NT2 四フッ化炭素

NT1 フロン

NT1 ヨウ化脂肪族炭化水素

NT2 ヨウ化メチル

NT2 ヨードホルム

NT1 塩素化脂肪族炭化水素

NT2 クロロホルム

NT2 トリクロロ酢酸

NT2 塩化ビニール

NT2 塩化メチル

NT2 四塩化炭素

NT2 pvc (ポリ塩化ビニール)

NT1 臭素化脂肪族炭化水素

NT2 プロモホルム

NT2 臭化メチル

RT 冷媒

ハロゲン化水素

2012-07-26

*BT1 ハロゲン化物

BT1 水素化合物

NT1 フッ化水素

NT1 ヨウ化水素

NT1 塩化水素

NT1 臭化水素

ハロゲン化炭化水素

ETDE: 2002-06-13

USE 有機ハロゲン化合物

ハロゲン化炭素

2012-07-19

*BT1 ハロゲン化物

BT1 炭素化合物

NT1 フッ化炭素

ハロゲン化窒素

2012-07-20

*BT1 ハロゲン化物

BT1 窒素化合物

NT1 フッ化窒素

NT1 ヨウ化窒素

NT1 塩化窒素

NT1 臭化窒素

ハロゲン化鉄

2012-07-19

*BT1 ハロゲン化物

*BT1 ヨウ化鉄

*BT1 鉄化合物

NT1 フッ化鉄

NT1 塩化鉄

NT1 臭化鉄

ハロゲン化銅

1986-04-03

*BT1 ハロゲン化物

*BT1 銅化合物

NT1 フッ化銅

NT1 ヨウ化銅

NT1 塩化銅

NT1 臭化銅

ハロゲン化白金

2012-07-25

*BT1 ハロゲン化物

*BT1 白金化合物

NT1 フッ化白金

NT1 ヨウ化白金

NT1 塩化白金

NT1 臭化白金

ハロゲン化物

UF 酸ハロゲン化物

BT1 ハロゲン化合物

NT1 アインスタイニウムハロゲン化物

NT2 アインスタイニウムフッ化物

NT2 アインスタイニウムヨウ化物

NT2 アインスタイニウム塩化物

NT2 アインスタイニウム臭化物

NT1 アクチニウムハロゲン化物

NT2 フッ化アクチニウム

NT2 塩化アクチニウム

NT2 臭化アクチニウム

NT1 アスタチンハロゲン化物

NT2 アスタチンヨウ化物

- NT2** アスタチン塩化物
NT2 アスタチン臭化物
NT1 アメリカシウムハロゲン化物
NT2 アメリカシウムヨウ化物
NT2 アメリカシウム塩化物
NT2 アメリカシウム臭化物
NT2 フッ化アメリカシウム
NT1 アルゴンハロゲン化物
NT2 アルゴンヨウ化物
NT2 アルゴン塩化物
NT2 フッ化アルゴン
NT1 イットリウムハロゲン化物
NT2 フッ化イットリウム
NT2 ヨウ化イットリウム
NT2 塩化イットリウム
NT2 臭化イットリウム
NT1 カリフォルニウムハロゲン化物
NT2 カリフォルニウムフッ化物
NT2 カリフォルニウムヨウ化物
NT2 カリフォルニウム塩化物
NT2 カリフォルニウム臭化物
NT1 キュリウムハロゲン化物
NT2 キュリウムフッ化物
NT2 キュリウムヨウ化物
NT2 キュリウム塩化物
NT2 キュリウム臭化物
NT1 クリプトンハロゲン化物
NT2 クリプトン臭化物
NT2 フッ化クリプトン
NT2 塩化クリプトン
NT1 クロムハロゲン化物
NT2 フッ化クロム
NT2 ヨウ化クロム
NT2 塩化クロム
NT2 臭化クロム
NT1 サマリウムハロゲン化物
NT2 フッ化サマリウム
NT2 ヨウ化サマリウム
NT2 塩化サマリウム
NT2 臭化サマリウム
NT1 セリウムハロゲン化物
NT2 フッ化セリウム
NT2 ヨウ化セリウム
NT2 塩化セリウム
NT2 臭化セリウム
NT1 ツリウムハロゲン化物
NT2 フッ化ツリウム
NT2 ヨウ化ツリウム
NT2 塩化ツリウム
NT2 臭化ツリウム
NT1 テクネチウムハロゲン化物
NT2 テクネチウム臭化物
NT2 フッ化テクネチウム
NT2 ヨウ化テクネチウム
NT2 塩化テクネチウム
NT1 テルビウムハロゲン化物
NT2 フッ化テルビウム
NT2 ヨウ化テルビウム
NT2 塩化テルビウム
NT2 臭化テルビウム
NT1 ニオブハロゲン化物
NT2 フッ化ニオブ
NT2 ヨウ化ニオブ
NT2 塩化ニオブ
NT2 臭化ニオブ
NT1 ネオンハロゲン化物
NT2 ネオンフッ化物
NT2 ネオンヨウ化物
NT2 ネオン塩化物
NT2 ネオン臭化物
NT1 ネプツニウムハロゲン化物
NT2 フッ化ネプツニウム
NT2 ヨウ化ネプツニウム
NT2 塩化ネプツニウム
NT2 臭化ネプツニウム
NT1 パラジウムハロゲン化物
NT2 フッ化パラジウム
NT2 ヨウ化パラジウム
NT2 塩化パラジウム
NT2 臭化パラジウム
NT1 ハロゲン化アルミニウム
NT2 フッ化アルミニウム
NT2 ヨウ化アルミニウム
NT2 塩化アルミニウム
NT2 臭化アルミニウム
NT1 ハロゲン化アンチモン
NT2 フッ化アンチモン
NT2 ヨウ化アンチモン
NT2 塩化アンチモン
NT2 臭化アンチモン
NT1 ハロゲン化アンモニウム
NT2 フッ化アンモニウム
NT2 塩化アンモニウム
NT1 ハロゲン化イッテルビウム
NT2 フッ化イッテルビウム
NT2 ヨウ化イッテルビウム
NT2 塩化イッテルビウム
NT2 臭化イッテルビウム
NT1 ハロゲン化イリジウム
NT2 フッ化イリジウム
NT2 塩化イリジウム
NT1 ハロゲン化インジウム
NT2 フッ化インジウム
NT2 ヨウ化インジウム
NT2 塩化インジウム
NT2 臭化インジウム
NT1 ハロゲン化ウラニル
NT2 フッ化ウラニル
NT2 塩化ウラニル
NT1 ハロゲン化ウラン
NT2 フッ化ウラン
NT3 五フッ化ウラン
NT3 四フッ化ウラン
NT3 六フッ化ウラン
NT2 ヨウ化ウラン
NT2 塩化ウラン
NT2 臭化ウラン
NT1 ハロゲン化エルビウム
NT2 フッ化エルビウム
NT2 ヨウ化エルビウム
NT2 塩化エルビウム
NT2 臭化エルビウム
NT1 ハロゲン化オスミウム
NT2 フッ化オスミウム
NT2 塩化オスミウム
NT1 ハロゲン化カドミウム
NT2 フッ化カドミウム
NT2 ヨウ化カドミウム
NT2 塩化カドミウム
NT2 臭化カドミウム
NT1 ハロゲン化ガドリニウム
NT2 フッ化ガドリニウム
NT2 ヨウ化ガドリニウム
NT2 塩化ガドリニウム
NT2 臭化ガドリニウム
NT1 ハロゲン化カリウム
NT2 フッ化カリウム
NT2 ヨウ化カリウム
NT2 塩化カリウム
NT2 臭化カリウム
NT1 ハロゲン化ガリウム
NT2 フッ化ガリウム
NT2 ヨウ化ガリウム
NT2 塩化ガリウム
NT2 臭化ガリウム
NT1 ハロゲン化カルシウム
NT2 フッ化カルシウム
NT2 ヨウ化カルシウム
NT2 塩化カルシウム
NT2 臭化カルシウム
NT1 ハロゲン化キセノン
NT2 キセノン臭化物
NT2 フッ化キセノン
NT2 ヨウ化キセノン
NT2 塩化キセノン
NT1 ハロゲン化ケイ素
NT2 フッ化ケイ素
NT2 ヨウ化ケイ素
NT2 塩化ケイ素
NT2 臭化ケイ素
NT1 ハロゲン化ゲルマニウム
NT2 フッ化ゲルマニウム
NT2 ヨウ化ゲルマニウム
NT2 塩化ゲルマニウム
NT2 臭化ゲルマニウム
NT1 ハロゲン化コバルト
NT2 フッ化コバルト
NT2 ヨウ化コバルト
NT2 塩化コバルト
NT2 臭化コバルト
NT1 ハロゲン化ジスプロシウム
NT2 フッ化ジスプロシウム
NT2 ヨウ化ジスプロシウム
NT2 塩化ジスプロシウム
NT2 臭化ジスプロシウム
NT1 ハロゲン化ジルコニウム
NT2 フッ化ジルコニウム
NT2 ヨウ化ジルコニウム
NT2 塩化ジルコニウム
NT2 臭化ジルコニウム
NT1 ハロゲン化スカンジウム
NT2 フッ化スカンジウム
NT2 ヨウ化スカンジウム
NT2 塩化スカンジウム
NT2 臭化スカンジウム
NT1 ハロゲン化スズ
NT2 フッ化スズ
NT2 ヨウ化スズ
NT2 塩化スズ
NT2 臭化スズ
NT1 ハロゲン化ストロンチウム
NT2 フッ化ストロンチウム
NT2 ヨウ化ストロンチウム
NT2 塩化ストロンチウム
NT2 臭化ストロンチウム
NT1 ハロゲン化セシウム
NT2 フッ化セシウム
NT2 ヨウ化セシウム
NT2 塩化セシウム
NT2 臭化セシウム
NT1 ハロゲン化セレン
NT2 フッ化セレン
NT2 ヨウ化セレン
NT2 塩化セレン
NT2 臭化セレン
NT1 ハロゲン化タリウム
NT2 フッ化タリウム
NT2 ヨウ化タリウム
NT2 塩化タリウム
NT2 臭化タリウム

NT1	ハロゲン化タングステン	NT2	塩化プルトニウム	NT2	塩化金
NT2	フッ化タングステン	NT2	臭化プルトニウム	NT2	臭化金
NT2	ヨウ化タングステン	NT1	ハロゲン化ホウ素	NT1	ハロゲン化銀
NT2	塩化タングステン	NT2	フッ化ホウ素	NT2	フッ化銀
NT2	臭化タングステン	NT2	ヨウ化ホウ素	NT2	ヨウ化銀
NT1	ハロゲン化タンタル	NT2	塩化ホウ素	NT2	塩化銀
NT2	フッ化タンタル	NT2	臭化ホウ素	NT2	臭化銀
NT2	ヨウ化タンタル	NT1	ハロゲン化ホルミウム	NT1	ハロゲン化水素
NT2	塩化タンタル	NT2	フッ化ホルミウム	NT2	フッ化水素
NT2	臭化タンタル	NT2	ヨウ化ホルミウム	NT2	ヨウ化水素
NT1	ハロゲン化チオニル	NT2	塩化ホルミウム	NT2	塩化水素
NT2	塩化チオニル	NT2	臭化ホルミウム	NT2	臭化水素
NT1	ハロゲン化チタン	NT1	ハロゲン化マグネシウム	NT1	ハロゲン化炭素
NT2	フッ化チタン	NT2	フッ化マグネシウム	NT2	フッ化炭素
NT2	ヨウ化チタン	NT2	ヨウ化マグネシウム	NT1	ハロゲン化窒素
NT2	塩化チタン	NT2	塩化マグネシウム	NT2	フッ化窒素
NT2	臭化チタン	NT2	臭化マグネシウム	NT2	ヨウ化窒素
NT1	ハロゲン化テルル	NT1	ハロゲン化マンガン	NT2	塩化窒素
NT2	フッ化テルル	NT2	フッ化マンガン	NT2	臭化窒素
NT2	ヨウ化テルル	NT2	ヨウ化マンガン	NT1	ハロゲン化鉄
NT2	塩化テルル	NT2	塩化マンガン	NT2	フッ化鉄
NT2	臭化テルル	NT2	臭化マンガン	NT2	塩化鉄
NT1	ハロゲン化トリウム	NT1	ハロゲン化モリブデン	NT2	臭化鉄
NT2	フッ化トリウム	NT2	フッ化モリブデン	NT1	ハロゲン化銅
NT2	ヨウ化トリウム	NT2	ヨウ化モリブデン	NT2	フッ化銅
NT2	塩化トリウム	NT2	塩化モリブデン	NT2	ヨウ化銅
NT2	臭化トリウム	NT2	臭化モリブデン	NT2	塩化銅
NT1	ハロゲン化ナトリウム	NT1	ハロゲン化ユウロピウム	NT2	臭化銅
NT2	フッ化ナトリウム	NT2	フッ化ユウロピウム	NT1	ハロゲン化白金
NT2	ヨウ化ナトリウム	NT2	ヨウ化ユウロピウム	NT2	フッ化白金
NT2	塩化ナトリウム	NT2	塩化ユウロピウム	NT2	ヨウ化白金
NT2	臭化ナトリウム	NT2	臭化ユウロピウム	NT2	塩化白金
NT1	ハロゲン化ニッケル	NT1	ハロゲン化ランタン	NT2	臭化白金
NT2	フッ化ニッケル	NT2	フッ化ランタン	NT1	ハロゲン化硫黄
NT2	ヨウ化ニッケル	NT2	ヨウ化ランタン	NT2	フッ化硫黄
NT2	塩化ニッケル	NT2	塩化ランタン	NT2	塩化硫黄
NT2	臭化ニッケル	NT2	臭化ランタン	NT1	バークリウムハロゲン化物
NT1	ハロゲン化ネオジム	NT1	ハロゲン化リチウム	NT2	バークリウム塩化物
NT2	フッ化ネオジム	NT2	フッ化リチウム	NT2	バークリウム臭化物
NT2	ヨウ化ネオジム	NT2	ヨウ化リチウム	NT2	フッ化バークリウム
NT2	塩化ネオジム	NT2	塩化リチウム	NT1	ヒ素ハロゲン化物
NT2	臭化ネオジム	NT2	臭化リチウム	NT2	フッ化ヒ素
NT1	ハロゲン化バナジウム	NT1	ハロゲン化リン	NT2	ヨウ化ヒ素
NT2	フッ化バナジウム	NT2	フッ化リン	NT2	塩化ヒ素
NT2	ヨウ化バナジウム	NT2	ヨウ化リン	NT2	臭化ヒ素
NT2	塩化バナジウム	NT2	塩化リン	NT1	フェルミウムハロゲン化物
NT2	臭化バナジウム	NT2	臭化リン	NT2	フェルミウムヨウ化物
NT1	ハロゲン化ハフニウム	NT1	ハロゲン化ルビジウム	NT2	フェルミウム臭化物
NT2	フッ化ハフニウム	NT2	フッ化ルビジウム	NT2	塩化フェルミウム
NT2	ヨウ化ハフニウム	NT2	ヨウ化ルビジウム	NT1	フッ化物
NT2	塩化ハフニウム	NT2	塩化ルビジウム	NT2	アインスタイニウムフッ化物
NT2	臭化ハフニウム	NT2	臭化ルビジウム	NT2	カリフォルニウムフッ化物
NT1	ハロゲン化バリウム	NT1	ハロゲン化レニウム	NT2	キュリウムフッ化物
NT2	フッ化バリウム	NT2	フッ化レニウム	NT2	ネオンフッ化物
NT2	ヨウ化バリウム	NT2	ヨウ化レニウム	NT2	フッ化アクチニウム
NT2	塩化バリウム	NT2	塩化レニウム	NT2	フッ化アメリカニウム
NT2	臭化バリウム	NT2	臭化レニウム	NT2	フッ化アルゴン
NT1	ハロゲン化ビスマス	NT1	ハロゲン化亜鉛	NT2	フッ化アルミニウム
NT2	フッ化ビスマス	NT2	フッ化亜鉛	NT2	フッ化アンチモン
NT2	ヨウ化ビスマス	NT2	ヨウ化亜鉛	NT2	フッ化アンモニウム
NT2	塩化ビスマス	NT2	塩化亜鉛	NT2	フッ化イッテルビウム
NT2	臭化ビスマス	NT2	臭化亜鉛	NT2	フッ化イットリウム
NT1	ハロゲン化プラセオジム	NT1	ハロゲン化鉛	NT2	フッ化イリジウム
NT2	フッ化プラセオジム	NT2	フッ化鉛	NT2	フッ化インジウム
NT2	ヨウ化プラセオジム	NT2	ヨウ化鉛	NT2	フッ化ウラン
NT2	塩化プラセオジム	NT2	塩化鉛	NT2	フッ化ウラン
NT2	臭化プラセオジム	NT2	臭化鉛	NT3	五フッ化ウラン
NT1	ハロゲン化プルトニウム	NT1	ハロゲン化金	NT3	四フッ化ウラン
NT2	フッ化プルトニウム	NT2	フッ化金	NT3	六フッ化ウラン
NT2	ヨウ化プルトニウム	NT2	ヨウ化金	NT2	フッ化エルビウム

NT2	フッ化オスミウム	NT2	フッ化水素	NT2	ヨウ化タリウム
NT2	フッ化カドミウム	NT2	フッ化炭素	NT2	ヨウ化タングステン
NT2	フッ化ガドリニウム	NT2	フッ化窒素	NT2	ヨウ化タンタル
NT2	フッ化カリウム	NT2	フッ化鉄	NT2	ヨウ化チタン
NT2	フッ化ガリウム	NT2	フッ化銅	NT2	ヨウ化ツリウム
NT2	フッ化カルシウム	NT2	フッ化白金	NT2	ヨウ化テクネチウム
NT2	フッ化キセノン	NT2	フッ化硫黄	NT2	ヨウ化テルビウム
NT2	フッ化クリプトン	NT2	ポロニウムフッ化物	NT2	ヨウ化テルル
NT2	フッ化クロム	NT2	ルテチウムフッ化物	NT2	ヨウ化トリウム
NT2	フッ化ケイ素	NT1	フランシウムハロゲン化物	NT2	ヨウ化ナトリウム
NT2	フッ化ゲルマニウム	NT2	フランシウム塩化物	NT2	ヨウ化ニオブ
NT2	フッ化コバルト	NT1	プロトアクチニウムハロゲン化物	NT2	ヨウ化ニッケル
NT2	フッ化サマリウム	NT2	フッ化プロトアクチニウム	NT2	ヨウ化ネオジム
NT2	フッ化ジスプロシウム	NT2	プロトアクチニウムヨウ化物	NT2	ヨウ化ネプツニウム
NT2	フッ化ジルコニウム	NT2	塩化プロトアクチニウム	NT2	ヨウ化バナジウム
NT2	フッ化スカンジウム	NT2	臭化プロトアクチニウム	NT2	ヨウ化 hafニウム
NT2	フッ化ズズ	NT1	プロメチウムハロゲン化物	NT2	ヨウ化パラジウム
NT2	フッ化ストロンチウム	NT2	フッ化プロメチウム	NT2	ヨウ化バリウム
NT2	フッ化セシウム	NT2	プロメチウムヨウ化物	NT2	ヨウ化ビスマス
NT2	フッ化セリウム	NT2	塩化プロメチウム	NT2	ヨウ化ヒ素
NT2	フッ化セレン	NT2	臭化プロメチウム	NT2	ヨウ化ブラセオジム
NT2	フッ化タリウム	NT1	ヘリウムハロゲン化物	NT2	ヨウ化プルトニウム
NT2	フッ化タングステン	NT2	ヘリウム塩化物	NT2	ヨウ化ベリリウム
NT2	フッ化タンタル	NT1	ベリリウムハロゲン化物	NT2	ヨウ化ホウ素
NT2	フッ化チタン	NT2	フッ化ベリリウム	NT2	ヨウ化ホルミウム
NT2	フッ化ツリウム	NT2	ヨウ化ベリリウム	NT2	ヨウ化ポロニウム
NT2	フッ化テクネチウム	NT2	塩化ベリリウム	NT2	ヨウ化マグネシウム
NT2	フッ化テルビウム	NT2	臭化ベリリウム	NT2	ヨウ化マンガン
NT2	フッ化テルル	NT1	ポロニウムハロゲン化物	NT2	ヨウ化モリブデン
NT2	フッ化トリウム	NT2	ポロニウムフッ化物	NT2	ヨウ化ユウロピウム
NT2	フッ化ナトリウム	NT2	ヨウ化ポロニウム	NT2	ヨウ化ランタン
NT2	フッ化ニオブ	NT2	塩化ポロニウム	NT2	ヨウ化リチウム
NT2	フッ化ニッケル	NT2	臭化ポロニウム	NT2	ヨウ化リン
NT2	フッ化ネオジム	NT1	ヨウ化物	NT2	ヨウ化ルテチウム
NT2	フッ化ネプツニウム	NT2	アインスタイニウムヨウ化物	NT2	ヨウ化ルビジウム
NT2	フッ化バナジウム	NT2	アスタチンヨウ化物	NT2	ヨウ化レニウム
NT2	フッ化 hafニウム	NT2	アメリカニウムヨウ化物	NT2	ヨウ化亜鉛
NT2	フッ化パラジウム	NT2	アルゴンヨウ化物	NT2	ヨウ化鉛
NT2	フッ化バリウム	NT2	カリフォルニウムヨウ化物	NT2	ヨウ化金
NT2	フッ化パークリウム	NT2	キュリウムヨウ化物	NT2	ヨウ化銀
NT2	フッ化ビスマス	NT2	ネオンヨウ化物	NT2	ヨウ化水銀
NT2	フッ化ヒ素	NT2	フェルミウムヨウ化物	NT2	ヨウ化水素
NT2	フッ化ブラセオジム	NT2	プロトアクチニウムヨウ化物	NT2	ヨウ化窒素
NT2	フッ化プルトニウム	NT2	プロメチウムヨウ化物	NT2	ヨウ化鉄
NT2	フッ化プロトアクチニウム	NT2	ヨウ化アルミニウム	NT3	ハロゲン化鉄
NT2	フッ化プロメチウム	NT2	ヨウ化アンチモン	NT4	フッ化鉄
NT2	フッ化ベリリウム	NT2	ヨウ化イッテルビウム	NT4	塩化鉄
NT2	フッ化ホウ素	NT2	ヨウ化イットリウム	NT4	臭化鉄
NT2	フッ化ホルミウム	NT2	ヨウ化インジウム	NT2	ヨウ化銅
NT2	フッ化マグネシウム	NT2	ヨウ化ウラン	NT2	ヨウ化白金
NT2	フッ化マンガン	NT2	ヨウ化エルビウム	NT1	ヨウ素ハロゲン化物
NT2	フッ化モリブデン	NT2	ヨウ化カドミウム	NT2	フッ化ヨウ素
NT2	フッ化ユウロピウム	NT2	ヨウ化ガドリニウム	NT2	塩化ヨウ素
NT2	フッ化ヨウ素	NT2	ヨウ化カリウム	NT2	臭化ヨウ素
NT2	フッ化ラジウム	NT2	ヨウ化ガリウム	NT1	ラザホージウムハロゲン化物
NT2	フッ化ラドン	NT2	ヨウ化カルシウム	NT2	ラザホージウム塩化物
NT2	フッ化ランタン	NT2	ヨウ化キセノン	NT1	ラジウムハロゲン化物
NT2	フッ化リチウム	NT2	ヨウ化クロム	NT2	フッ化ラジウム
NT2	フッ化リン	NT2	ヨウ化ケイ素	NT2	塩化ラジウム
NT2	フッ化ルテニウム	NT2	ヨウ化ゲルマニウム	NT2	臭化ラジウム
NT2	フッ化ルビジウム	NT2	ヨウ化コバルト	NT1	ラドンハロゲン化物
NT2	フッ化レニウム	NT2	ヨウ化サマリウム	NT2	フッ化ラドン
NT2	フッ化ロジウム	NT2	ヨウ化ジスプロシウム	NT1	ルテチウムハロゲン化物
NT2	フッ化亜鉛	NT2	ヨウ化ジルコニウム	NT2	ヨウ化ルテチウム
NT2	フッ化鉛	NT2	ヨウ化スカンジウム	NT2	ルテチウムフッ化物
NT2	フッ化塩素	NT2	ヨウ化ズズ	NT2	ルテチウム塩化物
NT2	フッ化金	NT2	ヨウ化ストロンチウム	NT2	ルテチウム臭化物
NT2	フッ化銀	NT2	ヨウ化セシウム	NT1	ルテニウムハロゲン化物
NT2	フッ化臭素	NT2	ヨウ化セリウム	NT2	フッ化ルテニウム
NT2	フッ化水銀	NT2	ヨウ化セレン	NT2	塩化ルテニウム

NT2	臭化ルテニウム	NT2	塩化バリウム	NT2	臭化ジスプロシウム
NT1	ロジウムハロゲン化物	NT2	塩化ビスマス	NT2	臭化ジルコニウム
NT2	フッ化ロジウム	NT2	塩化ヒ素	NT2	臭化スカンジウム
NT2	塩化ロジウム	NT2	塩化フェルミウム	NT2	臭化スズ
NT2	臭化ロジウム	NT2	塩化プラセオジム	NT2	臭化ストロンチウム
NT1	塩化物	NT2	塩化プラトニウム	NT2	臭化セシウム
NT2	アインスタイニウム塩化物	NT2	塩化プロトアクチニウム	NT2	臭化セリウム
NT2	アスタチン塩化物	NT2	塩化プロメチウム	NT2	臭化セレン
NT2	アメリカシウム塩化物	NT2	塩化ベリリウム	NT2	臭化タリウム
NT2	アルゴン塩化物	NT2	塩化ホウ素	NT2	臭化タングステン
NT2	カリフォルニウム塩化物	NT2	塩化ホルミウム	NT2	臭化タンタル
NT2	キュリウム塩化物	NT2	塩化ポロニウム	NT2	臭化チタン
NT2	テトラゾリウム	NT2	塩化マグネシウム	NT2	臭化ツリウム
NT2	ネオン塩化物	NT2	塩化マンガン	NT2	臭化テルビウム
NT2	パークリウム塩化物	NT2	塩化モリブデン	NT2	臭化テルル
NT2	フランシウム塩化物	NT2	塩化ユウロピウム	NT2	臭化トリウム
NT2	ヘリウム塩化物	NT2	塩化ヨウ素	NT2	臭化ナトリウム
NT2	メチレンブルー	NT2	塩化ラジウム	NT2	臭化ニオブ
NT2	ラザホージウム塩化物	NT2	塩化ランタン	NT2	臭化ニッケル
NT2	ルテチウム塩化物	NT2	塩化リチウム	NT2	臭化ネオジム
NT2	塩化アクチニウム	NT2	塩化リン	NT2	臭化ネプツニウム
NT2	塩化アルミニウム	NT2	塩化ルテニウム	NT2	臭化バナジウム
NT2	塩化アンチモン	NT2	塩化ルビジウム	NT2	臭化ハフニウム
NT2	塩化アンモニウム	NT2	塩化レニウム	NT2	臭化パラジウム
NT2	塩化イッテルビウム	NT2	塩化ロジウム	NT2	臭化バリウム
NT2	塩化イットリウム	NT2	塩化亜鉛	NT2	臭化ビスマス
NT2	塩化イリジウム	NT2	塩化鉛	NT2	臭化ヒ素
NT2	塩化インジウム	NT2	塩化金	NT2	臭化プラセオジム
NT2	塩化ウラニル	NT2	塩化銀	NT2	臭化プラトニウム
NT2	塩化ウラン	NT2	塩化臭素	NT2	臭化プロトアクチニウム
NT2	塩化エルビウム	NT2	塩化水銀	NT2	臭化プロメチウム
NT2	塩化オスミウム	NT2	塩化水素	NT2	臭化ベリリウム
NT2	塩化カドミウム	NT2	塩化窒素	NT2	臭化ホウ素
NT2	塩化ガドリニウム	NT2	塩化鉄	NT2	臭化ホルミウム
NT2	塩化カリウム	NT2	塩化銅	NT2	臭化ポロニウム
NT2	塩化ガリウム	NT2	塩化白金	NT2	臭化マグネシウム
NT2	塩化カルシウム	NT2	塩化硫黄	NT2	臭化マンガン
NT2	塩化キセノン	NT1	塩素ハロゲン化物	NT2	臭化モリブデン
NT2	塩化クリプトン	NT2	フッ化塩素	NT2	臭化ユウロピウム
NT2	塩化クロム	NT1	臭化物	NT2	臭化ヨウ素
NT2	塩化ケイ素	NT2	アインスタイニウム臭化物	NT2	臭化ラジウム
NT2	塩化ゲルマニウム	NT2	アスタチン臭化物	NT2	臭化ランタン
NT2	塩化コバルト	NT2	アメリカシウム臭化物	NT2	臭化リチウム
NT2	塩化サマリウム	NT2	カリフォルニウム臭化物	NT2	臭化リン
NT2	塩化ジスプロシウム	NT2	キセノン臭化物	NT2	臭化ルテニウム
NT2	塩化ジルコニウム	NT2	キュリウム臭化物	NT2	臭化ルビジウム
NT2	塩化スカンジウム	NT2	クリプトン臭化物	NT2	臭化レニウム
NT2	塩化スズ	NT2	テクネチウム臭化物	NT2	臭化ロジウム
NT2	塩化ストロンチウム	NT2	ネオン臭化物	NT2	臭化亜鉛
NT2	塩化セシウム	NT2	パークリウム臭化物	NT2	臭化鉛
NT2	塩化セリウム	NT2	フェルミウム臭化物	NT2	臭化金
NT2	塩化セレン	NT2	ルテチウム臭化物	NT2	臭化銀
NT2	塩化タリウム	NT2	臭化アクチニウム	NT2	臭化水銀
NT2	塩化タングステン	NT2	臭化アルミニウム	NT2	臭化水素
NT2	塩化タンタル	NT2	臭化アンチモン	NT2	臭化窒素
NT2	塩化チオニル	NT2	臭化イッテルビウム	NT2	臭化鉄
NT2	塩化チタン	NT2	臭化イットリウム	NT2	臭化銅
NT2	塩化ツリウム	NT2	臭化インジウム	NT2	臭化白金
NT2	塩化テクネチウム	NT2	臭化ウラン	NT1	臭素ハロゲン化物
NT2	塩化テルビウム	NT2	臭化エルビウム	NT2	フッ化臭素
NT2	塩化テルル	NT2	臭化カドミウム	NT2	塩化臭素
NT2	塩化トリウム	NT2	臭化ガドリニウム	NT1	水銀ハロゲン化物
NT2	塩化ナトリウム	NT2	臭化カリウム	NT2	フッ化水銀
NT2	塩化ニオブ	NT2	臭化ガリウム	NT2	ヨウ化水銀
NT2	塩化ニッケル	NT2	臭化カルシウム	NT2	塩化水銀
NT2	塩化ネオジム	NT2	臭化クロム	NT2	臭化水銀
NT2	塩化ネプツニウム	NT2	臭化ケイ素		
NT2	塩化バナジウム	NT2	臭化ゲルマニウム		
NT2	塩化ハフニウム	NT2	臭化コバルト		
NT2	塩化パラジウム	NT2	臭化サマリウム		

ハロゲン化芳香族炭化水素

1991-10-01

1991年10月まで、*AROMATICS* および *ORGANIC HALOGEN COMPOUNDS* が、この概念を表現するために使用された。

*BT1 芳香族

*BT1 有機ハロゲン化合物

NT1 フッ化芳香族炭化水素

NT1 ヨウ化芳香族炭化水素

NT1 塩素化芳香族炭化水素

NT2 アルドリン

NT2 ポリ塩化ビフェニル

NT1 臭素化芳香族炭化水素

ハロゲン化硫黄

2012-07-25

*BT1 ハロゲン化合物

BT1 硫黄化合物

NT1 フッ化硫黄

NT1 塩化硫黄

ハロセイン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27

*BT1 ポリウレタン

パロデュロ流域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-10

BT1 二疊紀盆地

RT テキサス州

RT 放射性廃棄物処分

パロ・ヴェルデー 1号炉

アリゾナ・パブリック・サービス社、ウインターズバーグ、アリゾナ州、米国。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

RT ce (コンパッション・エンジニアリング社) 標準炉

パロ・ヴェルデー 2号炉

アリゾナ・パブリック・サービス社、ウインターズバーグ、アリゾナ州、米国。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

RT ce (コンパッション・エンジニアリング社) 標準炉

パロ・ヴェルデー 3号炉

アリゾナ・パブリック・サービス社、ウインターズバーグ、アリゾナ州、米国。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

RT ce (コンパッション・エンジニアリング社) 標準炉

パロ・ヴェルデー 4号炉

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-06-14

アリゾナ・パブリック・サービス社、ウインターズバーグ、アリゾナ州、米国。
1979年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

RT ce (コンパッション・エンジニアリング社) 標準炉

パロ・ヴェルデー 5号炉

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-06-14

アリゾナ・パブリック・サービス社、ウインターズバーグ、アリゾナ州、米国。
1979年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

RT ce (コンパッション・エンジニアリング社) 標準炉

ハワイ州

BT1 島

*BT1 usa (アメリカ合衆国)

RT キラウエア火山

RT 太平洋

パン

BT1 食品

RT 小麦粉

パンアレン帯

USE 放射線帯

バンカー油

INIS: 1992-05-21; ETDE: 1976-01-23

USE 残留燃料

ハンガリーの機関

1986-04-03

BT1 国家機関

NT1 atomki (ハンガリー原子力研究所)

ハンガリー・パクシュ 1号炉

USE パクシュ 1号炉

ハンガリー・パクシュ 2号炉

USE パクシュ 2号炉

ハンガリー・パクシュ 3号炉

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12

USE パクシュ 3号炉

ハンガリー・パクシュ 4号炉

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12

USE パクシュ 4号炉

ハンガリー共和国

*BT1 東欧

BT1 発展途上国

RT ドナウ川

RT oecd (経済協力開発機構)

ハンガリー原子力研究所

INIS: 1986-04-03; ETDE: 2002-03-28

USE atomki (ハンガリー原子力研究所)

ハンガリー wwr - c 炉

USE wwr - s - ブダペスト炉

バングラデシュの機関

INIS: 1983-07-15; ETDE: 1983-09-15

BT1 国家機関

バングラデシュ人民共和国

UF パキスタン(東)

UF 東パキスタン

BT1 アジア

BT1 発展途上国

RT ガンジス川 (ganga river)

ハンケル関数

USE ベッセル関数

ハンケル変換

*BT1 積分変換

バンコク条約

1999-01-26

南東アジア核兵器禁止条約。

BT1 条約

RT 核兵器

RT 軍縮管理

バンスター 7

1997-01-28

1997年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 合金 - v 8 7 c r 9 f e 3

ハンターストーン A 炉

ハンターストン、エアシャイア、英国。

*BT1 マグノックス型炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

ハンターストーン B 炉

ハンターストン、エアシャイア、英国。

*BT1 動力炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 a g r (改良型ガス冷却) 型炉

ハンダ継手

BT1 継手

RT ハンダ付け

ハンダ付け

UF 軟質はんだ付け

*BT1 溶接

RT ハンダ継手

RT ろう付け

はんだ付けフラックス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19

1981年10月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 冶金フラックス

ハンダ付用フラックス

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-09-22

USE 冶金フラックス

バンチング (ビーム)

USE ビーム束

バンデグラフ型加速器

1996-07-18

UF learn タンデム加速器

*BT1 静電加速器

NT1 オルセータンデム加速器

NT1 ビビットロンタンデム加速器

NT1 日本原子力研究所タンデム加速器

NT1 crnlmp タンデム加速器

RT タンデム型静電加速器

RT vicksi 加速器 (ハーンマイトナー研究所重イオン加速器)

パンテックスプラント

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1976-11-17

*BT1 米国エネルギー省

*BT1 米国 erda (エネルギー研究開発庁)

RT テキサス州

バンデロース 1号炉

バンデロス、タラゴナ、スペイン。

*BT1 動力炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 gcr (ガス冷却) 型炉

バンデロース 2号炉

INIS: 1995-02-15; ETDE: 1986-04-29

バンデロス、タラゴナ、スペイン。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ハンドカー実験

1994-10-14
ウェットストーン作戦中に実施された実験。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

パントテン酸

UF ビタミンb5
*BT1 アミノ酸
*BT1 ビタミンb群
*BT1 ヒドロキシ酸
RT アラニン-β

ハンドブック

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
USE マニュアル

ハンドリング(材料)

USE マテリアルハンドリング

バンドルダイバータ

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1979-09-26
磁力線束抽出ダイバータ。
BT1 ダイバータ
RT トロイダル磁場ダイバータ

ハンドレー実験

1994-10-14
マンドレル作戦中に実施された実験。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

バンド技術

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
染色体異常を可視化するための技術。
BT1 細胞学的技術
RT ステイン
RT ヒト染色体
RT 遺伝子マッピング
RT 生物学的局在
RT 染色体
RT 染色体異常 (chromosomal aberrations)

バンピートーラス

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06
*BT1 磁気鏡
NT1 エルモバンピートーラス
RT トーラス

パンファーストンレトルト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE レトルト

パンプインテール不安定性

*BT1 プラズママイクロ不安定性
RT 共鳴

ハンフォード核生産操作

USE h a p o (ハンフォード原子製品作動)

ハンフォード技術開発研究所

INIS: 1995-02-16; ETDE: 1980-01-15
UF h e d l (ハンフォード技術開発研究所)
*BT1 米国エネルギー省

RT ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設
RT ワシントン州
RT f f t f (高速中性子束試験装置) 炉
RT h a p o (ハンフォード原子製品作動)

ハンフォード生産炉

*BT1 ブルトニウム生産炉

ハンフォード中性子ラジオグラフィ施設

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-01-30
USE トリガー-1型ハンフォード炉

ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-07-07
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)
RT パスコ盆地
RT バッテルパシフィックノースウエスト研究所
RT ハンフォード技術開発研究所
RT ワシントン州
RT h a p o (ハンフォード原子製品作動)

ハンフォード-2号炉

ワシントン・パブリック・パワー・サブライ・システム社、リッチランド、ワシントン州、米国。名称がワシントン公共電源システム原子力プロジェクト番号2に変更され、短縮形のWNP-2 REACTORがこの概念を表現するために使用された。2005年8月まで有効なディスクリプタであった。
USE w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 2号炉

ハンフォード305試験炉

2000-04-12
USE h e w - 3 0 5 炉

パンプス蓄積リング

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
原子分子過程光子・ユニバーサル研究蓄積リング施設、アムステルダム、オランダ。
BT1 蓄積リング

ハンブルグ・シンクロトロン

USE d e s y (ドイツ電子シンクロトロン)

パンリー-1号炉

INIS: 1984-07-23; ETDE: 1984-09-05
フランス電力会社、サン・マルタン・アン・カンパーニュ/パンリー、セヌ・マリティーム県、フランス。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

パンリー-2号炉

2010-08-17
フランス電力会社、サン・マルタン・アン・カンパーニュ/パンリー、セヌ・マリティーム県、フランス。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

パンリー-3号炉

2010-08-17
欧州加圧水型原子炉、フランス電力会社、サン・マルタン・アン・カンパーニュ/パンリー、セヌ・マリティーム県、フランス。2012年に建設開始予定。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

はんれい岩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 深成岩

パークス・エヴィック方程式

BT1 方程式
RT 多体問題

パーガーベクトル

RT 転位

パーカ炉

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1976-12-16
LANL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。1987年にシャットダウン。
UF l a s l (ロスアラモス科学研究所) 臨界集合体
*BT1 ゼロ出力原子炉

パーキンス-1号炉

デューク・パワー社、モックスビル、ノースカロライナ州、米国。1983年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

パーキンス-2号炉

デューク・パワー社、モックスビル、ノースカロライナ州、米国。1983年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

パーキンス-3号炉

デューク・パワー社、モックスビル、ノースカロライナ州、米国。1983年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

パーク(エネルギー)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE エネルギーパーク

パークリウム

*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)
*BT1 超ブルトニウム元素

パークリウム 235

2007-07-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 パークリウム同位体
*BT1 α崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

パークリウム 236

2007-07-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 パークリウム同位体
*BT1 β+崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

バークリウム 237

2007-07-10

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 バークリウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

バークリウム 238

2007-07-10

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 バークリウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

バークリウム 239

2007-07-10

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 バークリウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

バークリウム 240

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 バークリウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

バークリウム 241

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 バークリウム同位体
- *BT1 奇偶核

バークリウム 242

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 バークリウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

バークリウム 243

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 バークリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体

バークリウム 244

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 バークリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

バークリウム 245

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 バークリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

バークリウム 246

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 バークリウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

バークリウム 247

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 バークリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 年寿命放射性同位体

バークリウム 248

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 バークリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

バークリウム 249

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 バークリウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

バークリウム 249 ターゲット

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
BT1 ターゲット

バークリウム 250

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 バークリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

バークリウム 251

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 バークリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

バークリウム 252

2007-07-10

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 バークリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

バークリウム 253

2007-07-10

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 バークリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

バークリウム 254

2007-07-10

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 バークリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核

*BT1 分寿命放射性同位体

バークリウムアルセニド

INIS: 1996-07-16; ETDE: 1978-10-23
1996年7月から2008年2月まで、
BERKELIUM COMPOUNDS および
ARSENIDES がこの概念を表現するために
使用された。

- *BT1 バークリウム化合物
- *BT1 ヒ化物

バークリウムイオン

*BT1 イオン

バークリウムセレン化物

INIS: 1996-07-16; ETDE: 1978-10-23
1996年7月から2007年11月まで、
BERKELIUM COMPOUNDS および
SELENIDES がこの概念を表現するために
使用された。

- *BT1 セレン化物
- *BT1 バークリウム化合物

バークリウムテルル化物

INIS: 1996-07-16; ETDE: 1978-10-23
1996年7月から2008年2月まで、
BERKELIUM COMPOUNDS および
TELLURIDES がこの概念を表現するため
に使用された。

- *BT1 テルル化物
- *BT1 バークリウム化合物

バークリウムハロゲン化物

2012-07-19

- *BT1 ハロゲン化物
- *BT1 バークリウム化合物
- NT1 バークリウム塩化物
- NT1 バークリウム臭化物
- NT1 フッ化バークリウム

バークリウムリン化物

INIS: 1996-07-16; ETDE: 1978-10-23
1996年7月から2007年11月まで、
BERKELIUM COMPOUNDS および
PHOSPHIDES がこの概念を表現するため
に使用された。

- *BT1 バークリウム化合物
- *BT1 リン化物

バークリウムリン酸塩

1996-07-16

1996年7月から2007年11月まで、
BERKELIUM COMPOUNDS および
PHOSPHATES がこの概念を表現するため
に使用された。

- *BT1 バークリウム化合物
- *BT1 リン酸塩

バークリウム塩化物

- *BT1 バークリウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

バークリウム化合物

1996-11-13

- BT1 アクチニド化合物
- *BT1 超プラトニウム化合物
- NT1 バークリウムアルセニド
- NT1 バークリウムセレン化物
- NT1 バークリウムテルル化物
- NT1 バークリウムハロゲン化物
- NT2 バークリウム塩化物
- NT2 バークリウム臭化物

- NT2 フッ化バークリウム
- NT1 バークリウムリン化合物
- NT1 バークリウムリン酸塩
- NT1 バークリウム硝酸塩
- NT1 バークリウム水素化合物
- NT1 バークリウム窒化物
- NT1 バークリウム硫化物
- NT1 バークリウム硫酸塩
- NT1 酸化バークリウム

バークリウム合金

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1978-10-23
 1%以上のバークリウム (Bk) を含む合金。
 *BT1 アクチニド合金

バークリウム臭化物

1997-01-28
 1996年10月から2007年9月まで、BERKELIUM COMPOUNDS および BROMIDES がこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 バークリウムハロゲン化合物
 *BT1 臭化物

バークリウム硝酸塩

- *BT1 バークリウム化合物
- *BT1 硝酸塩

バークリウム水素化合物

1997-01-28
 1996年11月から2007年11月まで、BERKELIUM COMPOUNDS および HYDRIDES がこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 バークリウム化合物
 *BT1 水素化合物

バークリウム窒化物

1997-01-28
 1996年11月から2007年11月まで、BERKELIUM COMPOUNDS および NITRIDES が、この概念を表現するために使用された。
 *BT1 バークリウム化合物
 *BT1 窒化物

バークリウム添加合金

2000-04-12
 1993年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 合金

バークリウム同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
 - NT1 バークリウム 235
 - NT1 バークリウム 236
 - NT1 バークリウム 237
 - NT1 バークリウム 238
 - NT1 バークリウム 239
 - NT1 バークリウム 240
 - NT1 バークリウム 241
 - NT1 バークリウム 242
 - NT1 バークリウム 243
 - NT1 バークリウム 244
 - NT1 バークリウム 245
 - NT1 バークリウム 246
 - NT1 バークリウム 247
 - NT1 バークリウム 248
 - NT1 バークリウム 249
 - NT1 バークリウム 250

- NT1 バークリウム 251
- NT1 バークリウム 252
- NT1 バークリウム 253
- NT1 バークリウム 254

バークリウム複合物

- *BT1 アクチニド複合物
- *BT1 超ウラン複合物

バークリウム硫化物

1996-06-26
 1996年6月から2007年11月まで、BERKELIUM COMPOUNDS および SULFIDES がこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 バークリウム化合物
 *BT1 硫化物

バークリウム硫酸塩

1996-07-16
 1996年7月から2007年11月まで、BERKELIUM COMPOUNDS および SULFATES が、この概念を表現するために使用された。
 *BT1 バークリウム化合物
 *BT1 硫酸塩

バークレーシンクロサイクロトロン

- *BT1 シンクロサイクロトロン

バークレートリオ型炉

USE ucbr r 炉

バークレー・スーパー重イオン線形加速器

USE スーパー重イオン線形加速器

バークレー・ベバラック

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1979-05-03
 USE ベバラック

バークレー核実験室炉

2000-04-12
 SEE ゼロ出力原子炉
 SEE 研究炉
 SEE 黒鉛減速炉

バークレー研究炉

2005-05-20
 カリフォルニア大学、バークレー、カリフォルニア州、米国。
 USE ucbr r 炉

バークレー escar 蓄積リング

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1979-05-09
 USE escar 蓄積リング

バークレー 1号炉

バークレー、グロスターシャー、英国。
 *BT1 マグノックス型炉
 *BT1 二酸化炭素冷却炉
 *BT1 熱中性子炉

バーサタイル中間パルス実験用炉

1993-11-10
 USE バイパー炉

バージニア工科大学訓練炉

1993-11-10
 USE vpi-ut r-10 炉

バージニア州

- *BT1 usa (アメリカ合衆国)
- RT ジェームス川
- RT チェサピーク湾

- RT ポトマック川
- RT ポトマック川流域
- RT 米国東海岸

バージニア州ミネラル・ノースアンナー 1号炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
 USE ノースアンナー 1号炉

バージニア州ミネラル・ノースアンナー 2号炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
 USE ノースアンナー 2号炉

バージニア州ミネラル・ノースアンナー 3号炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
 USE ノースアンナー 3号炉

バージニア州ミネラル・ノースアンナー 4号炉

INIS: 2002-04-03; ETDE: 2002-03-28
 USE ノースアンナー 4号炉

バージニア大学原子炉

2000-04-12
 USE uvar 炉

バージニア大学炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-24
 USE uvar 炉

バーストー太陽エネルギー試験発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-24
 カリフォルニア州バーストーにある10 mWの太陽光中央集光型パイロットプラント。
 UF ソーラーワン太陽熱発電所
 *BT1 タワー式中央集光型太陽熱発電所
 *BT1 パイロットプラント

バーストスラグモニター

USE 破損燃料モニター

バーストスラグ検出

USE 破損燃料検出

バースト炉

USE パルス型炉

パースペックス

- *BT1 プラスチック
- *BT1 ポリアクリラート

バーセベック 1号炉

バーセベック、マルメ、スウェーデン。
 UF スペンスカ クラフト a b 1号炉
 *BT1 沸騰水型原子炉

バーセベック 2号炉

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
 バーセベック、マルメ、スウェーデン。
 UF スペンスカ クラフト a b 2号炉
 *BT1 沸騰水型原子炉

パーソナルコンピュータ

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1985-04-09
 1994年6月まで、MICROCOMPUTERS がこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 マイクロコンピュータ
 RT データ処理

パーソンズ石

INIS: 1996-07-08; ETDE: 2002-04-26
 1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ウラン鉱物
 USE リン酸塩鉱物

パーディーン・クーパー・シュリファー理論

USE b c s 理論

パーテクネチウム酸

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
 *BT1 テクネチウム化合物
 BT1 酸素化合物
 RT 酸化テクネチウム

パートタイムワークスケジュール

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-08
 USE 選択的勤務時間制

バートルズビルエネルギー技術センター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
 *BT1 米国エネルギー省

パートン

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
 1980年2月から2006年3月まで有効なディスクリプタであった。
 SEE クォーク
 SEE グルーオン

パートン模型

2006年3月まで有効なディスクリプタであった。
 SEE クォーク模型
 SEE グルーオン模型

バートン-1号炉

アラバマ・パワー・アンド・ライト社、米国。1977年、建設開始前にキャンセル。
 *BT1 沸騰水型原子炉

バートン-2号炉

アラバマ・パワー・アンド・ライト社、米国。1977年、建設開始前にキャンセル。
 *BT1 沸騰水型原子炉

バートン-3号炉

アラバマ・パワー・アンド・ライト社、米国。1975年、建設開始前にキャンセル。
 *BT1 沸騰水型原子炉

バートン-4号炉

アラバマ・パワー・アンド・ライト社、米国。1975年、建設開始前にキャンセル。
 *BT1 沸騰水型原子炉

パート法

遂行評価レビュー技法。
 UF クリティカル・パス法
 UF c p m (クリティカル・パス法)
 RT スケジュール
 RT 計画

バーナー

1997-06-19
 NT1 オイルバーナー
 NT1 ガスバーナー
 RT パルス燃焼
 RT パルス燃焼器
 RT フラッシュバック
 RT 給炭機
 RT 焼却炉
 RT 吹き飛ばし
 RT 燃焼
 RT 燃焼器
 RT 窯

バーナー重油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
 USE 暖房油

バーニャクロノトロン

1996-07-15
 1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
 USE クロノトロン

バーバ原子力研究センター

USE b a r c (バーバ原子力研究所)

バーバ散乱

*BT1 弾性散乱
 RT メルレル散乱
 RT 量子電気力学

パーマロイ

1996-11-13
 UF パーマロイ c
 UF 合金-n i 80 f e 16 m o 4
 *BT1 ニッケル合金
 *BT1 鉄合金

パーマロイ c

INIS: 1996-11-13; ETDE: 2002-04-26
 USE ニッケル基合金
 USE パーマロイ

バーミキュライト、苦土蛭石

*BT1 雲母
 *BT1 無機イオン交換体
 RT ケイ酸アルミニウム
 RT ケイ酸マグネシウム
 RT ケイ酸鉄

バーミューダ諸島

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1980-06-06
 BT1 島
 RT 英国
 RT 大西洋

バーミングハム・シンクロトロン

1996-07-16
 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE シンクロトロン

バーム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
 USE 盛土

バームチット(無機)

USE 無機イオン交換体

バームチット(有機)

USE 有機イオン交換体

パーム油

INIS: 2001-06-19; ETDE: 2001-11-30
 *BT1 植物油
 RT アブラヤシ

パーメンジュール

1993-10-03
 *BT1 合金-c o 50 f e 50

バーモント・ヤンキー炉

エンタジー・ニュークリア・オペレーション社、バーノン、バーモント州、米国。
 UF ヤンキー・バーモント炉
 *BT1 沸騰水型原子炉

バーモント州

1997-06-17
 *BT1 u s a (アメリカ合衆国)
 RT コネチカット川
 RT コネチカット川流域

パーライト

フェライト鋼とセメントタイトの合金。
 UF 真珠岩(鉄・炭素合金)
 RT セメントタイト
 RT フェライト相
 RT 鋼
 RT 鋳鉄

パールサドル

USE カラム充填

パールスパー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31
 SEE アンケル石
 SEE 苦灰石

パールプッツ放射性廃棄物処分施設

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1991-08-20
 ファールプッツ放射性廃棄物処理施設、ブッシュマンランド、南アフリカ共和国。
 *BT1 放射性廃棄物施設

パール脈動

USE 脈動

バーレーン王国

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1976-10-13
 BT1 アジア
 BT1 アラブ諸国
 BT1 中東
 BT1 島
 BT1 発展途上国
 RT o a p e c (アラブ石油輸出国機構)

バーンアウト

RT ドライアウト
 RT ホットスポット
 RT 原子炉事故
 RT 伝熱
 RT 熱流束
 RT 燃料要素

バーンアウト装置

*BT1 磁気鏡

バーンウェル燃料加工施設

*BT1 燃料再処理工場

バーンスタインモード

- BT1 発振モード
 RT イオン波
 RT イオン波不安定性
 RT サイクロトロン倍音
 RT プラズマ加熱

バーン炉

農業原子力研究所、ヴァーヘニンゲン、オランダ。

- UF ヴァーヘニンゲンバーン炉
 *BT1 プール型原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 試験炉

ピアス電子銃

- *BT1 電子源
 BT1 電子銃

ピアス不安定性

- 1983-09-06
 BT1 不安定性
 RT ビーム・プラズマ系
 RT 電子ビーム

ピアチェ装置

- 2000-04-12
 1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 線形テータピンチ装置

ヒアルロニダーゼ

- 酵素番号3.2.1.35と酵素番号3.2.1.36。
 *BT1 炭素酸素リアーゼ
 *BT1 ーグリコシル加水分解酵素
 RT ヒアルロン酸

ヒアルロン酸

- *BT1 ムコ多糖
 RT グルクロン酸
 RT ヒアルロニダーゼ

ヒーター

- NT1 エアヒーター
 NT2 空気式太陽熱集熱器
 NT1 温水器
 NT2 太陽熱温水器
 NT3 パッシブ太陽熱温水器
 NT4 熱ダイオード太陽電池パネル
 NT1 給水加熱器
 NT1 室内暖房具
 NT2 対流放熱器
 NT1 熱電ヒーター
 NT1 放射放熱器
 RT 伝熱
 RT 熱
 RT 熱生産

ヒーター油

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
 USE 暖房油

ヒートアイランド

- 2009-01-29
 多くは都市開発や廃熱の放出により、周囲よりも大幅に暑くなっている地域。
 BT1 熱源
 RT 市街地
 RT 地域暖房
 RT 廃熱

ヒートゲイン

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
 *BT1 伝熱
 RT ダイレクトゲインシステム
 RT 太陽熱率
 RT 暖房負荷
 RT 熱橋
 RT 冷房負荷

ヒートパイプ

- 多くの場合、熱電子変換器に関連した伝熱装置。熱い流体を1つの場所から他の場所へ輸送するためのパイプではない。
 UF 化学ヒートパイプ
 RT パイプ
 RT ヒートパイプしん
 RT 伝熱
 RT 毛細血管流動

ヒートパイプしん

- INIS: 1992-07-21; ETDE: 1976-07-07
 RT ヒートパイプ
 RT 毛細血管流動

ヒートポンプ

- 1979-09-18
 NT1 ガスヒートポンプ
 NT1 化学ヒートポンプ
 NT1 空気熱源ヒートポンプ
 NT1 水源ヒートポンプ
 NT1 太陽熱利用ヒートポンプ
 NT1 地中熱源ヒートポンプ
 RT ポンプ
 RT 加熱
 RT 伝熱
 RT 電気加熱
 RT 動作係数
 RT 動作流体
 RT 熱交換器
 RT 冷却
 RT 冷凍

ヒーラ細胞

- *BT1 発がん細胞
 RT インビトロ（試験管内で）
 RT クローン細胞

ヒーロー炉

- UF ホット実験用ゼロエネルギー炉
 *BT1 ゼロ出力原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 黒鉛減速炉
 *BT1 試験炉
 *BT1 二酸化炭素冷却炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

ピエルラット(cea)

- USE cea ピエルラット原子力研究センター

ヒオスシアン

- 1996-07-18
 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE アルカロイド

バイオチン

- UF ビタミンh
 *BT1 イミダゾール
 *BT1 ビタミンb群
 *BT1 複素環酸
 *BT1 有機硫黄化合物

ビオテルムガスプロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-14
 UF i g t 社生物熱的ガス化
 *BT1 ガス化
 RT メタン
 RT 生物変換反応

ビオテルモホルプロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
 発酵と熱化学プロセスを組み合わせることで、バイオマスを液体燃料へ変換するためにIGTによって開発された方法。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 熱化学法
 USE 発酵

ビオフラボノイド

- UF ビタミンp
 BT1 ビタミン

ビオラントロン

- 1996-07-15
 1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ケトン

ビオ・サバル法則

- RT 磁場

ビカロイ1合金

- 1997-01-28
 1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
 USE コバルト基合金
 USE バナジウム合金
 USE 鉄合金

ビカロイ2合金

- INIS: 1996-07-16; ETDE: 1978-12-20
 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE コバルト基合金
 USE バナジウム合金
 USE 鉄合金

ヒキガエル

- INIS: 1993-07-19; ETDE: 1977-09-19
 1993年7月まで、FROGSがこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 両生類
 RT カエル

ビキニ環礁

- *BT1 マーシャル諸島共和国
 RT キャッスルプロジェクト
 RT レッドウィングプロジェクト

ヒグシーノ

- 2013-08-26
 *BT1 s 粒子(超対称性粒子)
 RT ニュートラリーノ
 RT ヒグスボソン

ヒグスボソン

- INIS: 1976-07-16; ETDE: 1976-11-01
 BT1 ボソン
 BT1 素粒子
 RT ヒグシーノ
 RT 対称性の破れ

ヒクソス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
 水素化金属に基づく化学ヒートポンプ。
 水素化金属変換・貯蔵システム。
 USE 化学ヒートポンプ

ビクトリア州

*BT1 オーストラリア連邦

ビグミー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
 1982年10月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE ビグミー施設

ビグミー施設

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1982-10-20
 UF ビグミー
 UF 医学照射用 π 中間子発生装置
 *BT1 メソソファクトリー
 RT 加速器施設
 RT 四重極型リニアック
 RT 照射装置
 RT 線形加速器

ピクリン酸

UF トリニトロフェノール
 UF ピクロ硝酸
 UF *tnp* (トリニトロフェノール)
 *BT1 ニトロ化合物
 *BT1 フェノール類
 *BT1 化学爆薬
 RT 有機酸

ピクル基

BT1 基

ピクロ硝酸

USE ピクリン酸

ピケインスクリーク

2000-04-12
 *BT1 川
 RT コロラド州

ピケインスクリーク流域

2000-04-12
 BT1 流域
 RT オイルシェール鉱床
 RT グリーンリバー層
 RT コロラド州

ヒゲカビ属

1997-01-28
 1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 真菌類

ひげ結晶

*BT1 単結晶

ピコアンペアビーム電流

10-12~10-9 アンペア。
 *BT1 ビーム電流

ピコリン

UF メチルピリジン
 *BT1 ピリジン類
 NT1 ピコリン酸
 RT ビリドキサール

ピコリン酸

UF 2-ピリジンカルボン酸

*BT1 ピコリン

*BT1 複素環酸

ビジコン

*BT1 撮像管
 RT テレビジョンカメラ

ビジターセンター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
 USE 公共建築物

ビジネス

INIS: 1992-02-21; ETDE: 1980-06-06
 商品やサービスの売買。また、生産、商業、かつ/またサービスに関わる個人、連携関係、組織の活動。
 NT1 マーケティング
 NT1 小規模事業者
 NT1 調達
 RT マーケット
 RT 経済機構
 RT 産業
 RT 反トラスト法
 RT 部門別分析
 RT 貿易

ビショフプロセス

2000-04-12
 スペースと費用の節約の観点から一度の操作で、排ガスから粉塵と二酸化硫黄を除去するために、アルカリ性添加剤を用いて捜査できる調整可能な湿式プロセス。
 *BT1 石灰・石灰岩湿式洗浄法
 RT 廃棄物処理

ビス(クロロエチル)アミン

USE ナイトロジェンマスタード

ビス(フェニルオキサゾリル)ベンゼン

2000-04-12
 USE *popop* (ビスフェニルオキサゾリルベンゼン)

ビスエチレンジチオロテトラチアフルバレン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-11-19
 USE *bedt-ttf* (有機電荷移動錯体)

ビスケーン湾

*BT1 大西洋
 *BT1 湾
 RT フロリダ州

ビスケール湾

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1981-11-10
 UF ビスケール湾(フランス、スペイン)
 *BT1 大西洋
 *BT1 湾
 RT スペイン
 RT フランス共和国

ビスケール湾(フランス、スペイン)

INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13
 USE ビスケール湾

ビスコース

*BT1 キサントゲン酸塩
 *BT1 多糖類

ヒスタミナーゼ

1997-01-28
 1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
 USE アミンオキシダーゼ

ヒスタミン

*BT1 アミン
 *BT1 イミダゾール
 RT アレルギー
 RT 抗ヒスタミン剤
 RT 毛細血管

ヒスチジン

*BT1 アミノ酸
 *BT1 イミダゾール
 *BT1 複素環酸

ヒステリシス

RT エネルギー損失
 RT 許容誤差
 RT 減衰
 RT 内部摩擦

ヒストン

*BT1 タンパク質
 RT スクレオソーム
 RT 核タンパク質

ピストン

INIS: 1993-07-23; ETDE: 1976-01-07
 BT1 機械部品
 RT 内燃機関

ピストン効果

2011-01-25
 走行中の車両に起因するトンネル内の強制的な空気の流れ。
 BT1 物質移動
 RT トンネル
 RT 圧縮空気
 RT 列車

ビスマス

*BT1 金属元素

ビスマス 184

2007-01-17
 *BT1 ビスマス同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 重い核

ビスマス 185

2007-01-17
 *BT1 ビスマス同位体
 *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 重い核
 *BT1 陽子崩壊放射性同位体

ビスマス 186

INIS: 1997-06-05; ETDE: 2000-08-02
 *BT1 ビスマス同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 重い核

ビスマス 187

2007-01-17

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核

ビスマス 188

1980-11-07

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核

ビスマス 189

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ビスマス 190

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ビスマス 191

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ビスマス 192

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ビスマス 193

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 194

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 195

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核

- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 196

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 197

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 198

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 199

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 200

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 201

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 202

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ビスマス 203

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ビスマス 204

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ビスマス 205

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ビスマス 206

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ビスマス 207

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ビスマス 207 ターゲット

INIS: 1978-01-16; ETDE: 1978-03-03
BT1 ターゲット

ビスマス 208

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ビスマス 208 ターゲット

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1978-11-14
BT1 ターゲット

ビスマス 209

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核

ビスマス 209 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ビスマス 209 ビーム

1983-03-15
*BT1 イオンビーム

ビスマス 209 反応

1980-11-07
*BT1 重イオン反応

ビスマス 210

- UF ラジウム e
- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核

- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ビスマス 210 ターゲット

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-08-24
BT1 ターゲット

ビスマス 211

- UF アクチニウム c
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 ビスマス同位体
 - *BT1 α崩壊放射性同位体
 - *BT1 β崩壊放射性同位体
 - *BT1 核異性体転移同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 212

- UF トリウム c
- *BT1 ビスマス同位体
 - *BT1 α崩壊放射性同位体
 - *BT1 β崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 時間寿命放射性同位体
 - *BT1 重い核
 - *BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 213

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 α崩壊放射性同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 214

- UF ラジウム c
- *BT1 ビスマス同位体
 - *BT1 α崩壊放射性同位体
 - *BT1 β崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 215

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 216

INIS: 1989-05-29; ETDE: 1989-06-21

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 217

2007-01-17

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ビスマス 218

2006-10-11

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体

- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ビスマスイオン

- *BT1 イオン

ビスマスゲルマニウム酸化物検出器

INIS: 1984-08-24; ETDE: 1984-07-10
USE b g o 検出器

ビスマスホウ化物

1996-07-16
1996年7月から2008年2月まで、
BISMUTH COMPOUNDS および BORIDES
がこの概念を表現するために使用された。
BT1 ビスマス化合物
*BT1 ホウ化物

ビスマス化合物

1996-07-16

- NT1 ウラン酸ビスマス
- NT1 ゲルマニウム酸ビスマス
- NT1 セレン化ビスマス
- NT1 タングステン酸ビスマス
- NT1 テルル化ビスマス
- NT1 ハロゲン化ビスマス
- NT2 フッ化ビスマス
- NT2 ヨウ化ビスマス
- NT2 塩化ビスマス
- NT2 臭化ビスマス
- NT1 ビスマスホウ化物
- NT1 リン酸ビスマス
- NT1 酸化ビスマス
- NT1 硝酸ビスマス
- NT1 水酸化ビスマス
- NT1 水素化ビスマス
- NT1 炭酸ビスマス
- NT1 硫化ビスマス
- NT1 硫酸ビスマス

ビスマス基合金

- *BT1 ビスマス合金
- NT1 セロベンド合金
- NT1 ニュートン-金属
- NT1 リヒテンベルグ合金
- NT1 合金-bi50pb25cd12sn12
- NT2 ウッド金属

ビスマス鉱石

- BT1 鉱石

ビスマス合金

1%以上のビスマス (Bi) を含む合金

- BT1 合金
- NT1 ビスマス基合金
- NT2 セロベンド合金
- NT2 ニュートン-金属
- NT2 リヒテンベルグ合金
- NT2 合金-bi50pb25cd12sn12
- NT3 ウッド金属
- NT1 ビスマス添加合金
- NT1 ローズ-金属

ビスマス添加合金

1%未満のビスマス (Bi) を含む合金
はここに含まれる。
*BT1 ビスマス合金

ビスマス同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 ビスマス 184
- NT1 ビスマス 185
- NT1 ビスマス 186
- NT1 ビスマス 187
- NT1 ビスマス 188
- NT1 ビスマス 189
- NT1 ビスマス 190
- NT1 ビスマス 191
- NT1 ビスマス 192
- NT1 ビスマス 193
- NT1 ビスマス 194
- NT1 ビスマス 195
- NT1 ビスマス 196
- NT1 ビスマス 197
- NT1 ビスマス 198
- NT1 ビスマス 199
- NT1 ビスマス 200
- NT1 ビスマス 201
- NT1 ビスマス 202
- NT1 ビスマス 203
- NT1 ビスマス 204
- NT1 ビスマス 205
- NT1 ビスマス 206
- NT1 ビスマス 207
- NT1 ビスマス 208
- NT1 ビスマス 209
- NT1 ビスマス 210
- NT1 ビスマス 211
- NT1 ビスマス 212
- NT1 ビスマス 213
- NT1 ビスマス 214
- NT1 ビスマス 215
- NT1 ビスマス 216
- NT1 ビスマス 217
- NT1 ビスマス 218

ビスマス複合物

- BT1 複合体

ひずみ

- RT ひずみ計
- RT ひずみ硬化
- RT ひずみ速度
- RT ひずみ軟化
- RT ポアソン比
- RT ラチェッティング
- RT 引張特性
- RT 応力
- RT 弾性
- RT 変形

ひずみ計

1976年10月から1997年3月まで、
TENSIO METERS は E T D E の有効なディ
スクリプタであった。
UF ゲージ (ひずみ)
SF 張力計
BT1 測定器
RT ひずみ
RT 機械試験
RT 伸縮計

ひずみ硬化

- UF 加工硬化
- UF 衝撃波硬化剤 (shock wave
hardening)

UF 衝撃波硬化剤 (shock-wave hardening)
BT1 硬化
RT ひずみ
RT 冷間加工

ひずみ時効

BT1 エージング
RT 冷間加工

ひずみ信号

1976-03-25
RT データ伝送
RT 音波
RT 信号
RT 電磁放射線
RT 電波放射

ひずみ速度

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1976-01-07
RT ひずみ
RT 引張特性
RT 静荷重

ひずみ軟化

1977-07-05
変形時に示した金属の軟化。金属によって、高温または低温のどちらかで発生する可能性がある。
UF 加工軟化
RT ひずみ

ひずみ波ボルン近似

USE d w b a (ひずみ波ボルン近似)

ひずみ波理論

RT 核反応速度論
RT d w b a (ひずみ波ボルン近似)

ビス(2-エチルヘキシル) 燐酸

USE h d e h p (ビス(2-エチルヘキシル) 燐酸)

ビタミン

NT1 アスコルビン酸
NT1 ビオフラボノイド
NT1 ビタミン a
NT1 ビタミン b 群
NT2 カルニチン
NT2 チアミン
NT2 ニコチンアミド
NT2 ニコチン酸
NT2 パントテン酸
NT2 ビオチン
NT2 ビタミン b 1 2
NT2 ビリドキシリン
NT2 リボフラビン
NT2 葉酸
NT1 ビタミン d
NT2 エルゴカルシフェロール
NT2 コレカルシフェロール
NT1 ビタミン e
NT1 ビタミン k
RT カロチノイド
RT 食餌
RT 食品
RT 食品添加物
RT 新陳代謝
RT 生化学
RT 薬物

ビタミンA

UF アクセロフトール
UF レチノール
BT1 ビタミン
RT カロチノイド
RT レチノイン酸

ビタミンB群

BT1 ビタミン
NT1 カルニチン
NT1 チアミン
NT1 ニコチンアミド
NT1 ニコチン酸
NT1 パントテン酸
NT1 ビオチン
NT1 ビタミン b 1 2
NT1 ビリドキシリン
NT1 リボフラビン
NT1 葉酸
RT アデニン
RT シトロボルム因子
RT ビリドキサール
RT 脂肪作用薬
RT 補酵素
RT p a b a (パラアミノ安息香酸)

ビタミンb-t

USE カルニチン

ビタミンb 1

USE チアミン

ビタミンB 1 2

UF シアノコバラミン
*BT1 ビタミン b 群
*BT1 造血薬
RT 内因子
RT 貧血症

ビタミンb 2

USE リボフラビン

ビタミンb 5

USE パントテン酸

ビタミンb 6

USE ビリドキシリン

ビタミンc

USE アスコルビン酸

ビタミンD

BT1 ビタミン
NT1 エルゴカルシフェロール
NT1 コレカルシフェロール
RT くる病

ビタミンd 2

USE エルゴカルシフェロール

ビタミンd 3

USE コレカルシフェロール

ビタミンE

UF トコフェロール
BT1 ビタミン

ビタミンh

USE ビオチン

ビタミンh-1

USE p a b a (パラアミノ安息香酸)

ビタミンK

*BT1 キノン類

BT1 ビタミン
RT ユビキノン
RT 血液凝固因子
RT 抗凝固薬

ビタミンp

USE ビオフラボノイド

ビタミンp p

USE ニコチンアミド

ビタリウム

2000-04-12
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 モリブデン合金

ヒダントイン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-07
*BT1 イミダゾール
RT 尿素

ビチューメン

1996-06-26
UF オイルサンド油
UF タールサンド油
UF ブロウン歴青
UF 抽出性有機物
*BT1 タール
NT1 アスファルト
NT1 コールタール
NT1 チューコライト
RT アスファルタイト
RT オイルサンド
RT オイルシェール
RT コールドウオータープロセス
RT 廃棄物処理
RT 瀝青質材料

ビッカーズ硬度

RT 硬度

ピッカー原子力施設

USE p n p f 炉

ピッカー有機物減速炉

USE p n p f 炉

ピッカリングサイト

INIS: 1993-01-14; ETDE: 1993-05-06
ピッカリング、オンタリオ州、カナダ。

BT1 原子炉立地
RT ピッカリングー1号炉
RT ピッカリングー2号炉
RT ピッカリングー3号炉
RT ピッカリングー4号炉
RT ピッカリングー5号炉
RT ピッカリングー6号炉
RT ピッカリングー7号炉
RT ピッカリングー8号炉

ピッカリングー1号炉

ピッカリング、オンタリオ州、カナダ。
UF オンタリオ加圧重水型ピッカリングー1号炉

*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 c a n d u 型炉
*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉
RT ピッカリングサイト

ピッカリングー2号炉

ピッカリング、オンタリオ州、カナダ。
 UF オンタリオ加圧重水型ピッカリングー2号炉
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 c a n d u型炉
 *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉
 RT ピッカリングサイト

ピッカリングー3号炉

ピッカリング、オンタリオ州、カナダ。
 UF オンタリオ加圧重水型ピッカリングー3号炉
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 c a n d u型炉
 *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉
 RT ピッカリングサイト

ピッカリングー4号炉

ピッカリング、オンタリオ州、カナダ。
 UF オンタリオ加圧重水型ピッカリングー4号炉
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 c a n d u型炉
 *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉
 RT ピッカリングサイト

ピッカリングー5号炉

1977-11-21
 ピッカリング、オンタリオ州、カナダ。
 UF オンタリオ加圧重水型ピッカリングー5号炉
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 c a n d u型炉
 *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉
 RT ピッカリングサイト

ピッカリングー6号炉

1977-11-21
 ピッカリング、オンタリオ州、カナダ。
 UF オンタリオ加圧重水型ピッカリングー6号炉
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 c a n d u型炉
 *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉
 RT ピッカリングサイト

ピッカリングー7号炉

1977-11-21
 ピッカリング、オンタリオ州、カナダ。
 UF オンタリオ加圧重水型ピッカリングー7号炉
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 c a n d u型炉
 *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉
 RT ピッカリングサイト

ピッカリングー8号炉

1977-11-21
 ピッカリング、オンタリオ州、カナダ。
 UF オンタリオ加圧重水型ピッカリングー8号炉
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 c a n d u型炉
 *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉
 RT ピッカリングサイト

ピクアップ反応

*BT1 移行反応

ヒッグス模型

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-04-19
 スカラー場がSU(3)の下でオクテットを形成する、有質量ベクトルボソンを記述するゲージ不変モデル。
 *BT1 粒子模型
 RT インスタントン
 RT ベクトル中間子
 RT 場の量子論
 RT s u (3) 群

ビッグ・ロック・ポイント炉

コンシューマー・パワー社、シャルルボワ、ミシガン州、米国。1997年にシャットダウン。
 *BT1 沸騰水型原子炉

ビッグ10炉

LANL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
 *BT1 ゼロ出力原子炉

ヒツジ

UF 子ヒツジ
 *BT1 飼育動物
 *BT1 反芻動物
 RT 食肉
 RT 肺虫

ピッチ

タールの分解蒸留からの残渣。
 *BT1 その他の有機化合物
 RT タール

ピッチ角

USE 傾斜角

ピッチ (原子炉パラメーター)

USE 原子炉格子パラメーター

ピッツバーグ

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1976-09-14
 *BT1 ペンシルベニア州
 BT1 市街地

ピッツバーグエネルギー技術センター

INIS: 1995-02-16; ETDE: 1979-03-29
 *BT1 米国エネルギー省

ピッツバーグオキシ脱硫プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
 高温高圧で微粉炭と水の混合物に空気をバブリングすることによって石炭から無機および有機硫黄を除去する、ピッツバーグエネルギー技術センターで開発されたプロセス。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

ピッツバーグ・ミッドウェイ溶剤洗練石炭プロセス

2000-04-12
 USE s r c過程

ヒップラン

UF オルトヨウ化ヒプル酸ナトリウム
 UF オルトヨードヒプレート
 UF ナトリウムn-o-ヨードベンゼンイルアミノ酢酸塩
 UF ヨウ化ヒプル酸
 UF ヨウ化ヒプル酸ナトリウム
 UF ヨード馬尿酸ナトリウム

UF n-o-ヨードベンゼンイルアミノ酢酸塩
 BT1 造影剤
 RT 馬尿酸

ビデオテープ

INIS: 1985-03-19; ETDE: 1981-06-13
 *BT1 磁気テープ
 RT デジタイザー
 RT テレビジョン
 RT 遠隔監視装置
 RT 画像処理
 RT 像

ビデオファイル

2012-05-23
 BT1 ドキュメントタイプ

ヒト

1997-06-17
 性別、年齢を問わずすべての人類。
 *BT1 霊長類
 NT1 高齢者
 NT1 子供
 NT2 乳幼児
 NT1 女性
 NT1 男性
 RT 患者
 RT 個人
 RT 社会学
 RT 人口
 RT 人類学
 RT 成人
 RT 青年期
 RT 年齢層
 RT 標準人
 RT 老人

ヒトX染色体

INIS: 1992-01-08; ETDE: 1988-04-15
 *BT1 ヒト染色体
 *BT1 x染色体

ヒトY染色体

INIS: 1992-01-08; ETDE: 1988-04-15
 *BT1 ヒト染色体
 *BT1 y染色体

ヒドゥラン石

1996-07-15
 1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ウラン鉱物
 USE 酸化鉱物

ピトー管

RT 流量計

ヒドラ

*BT1 刺胞動物門

ヒドラジド

*BT1 有機窒素化合物
 NT1 イソニアジド
 RT ヒドラジン
 RT 有機酸

ヒドラジン

1996-07-08
 BT1 窒素化合物
 RT ヒドラジド
 RT ヒドラゾン

RT d p p h (ジフェニルピクリルヒ
ドラジル)

ヒドラジン燃料電池

2000-04-12

*BT1 燃料電池

ヒドラゾン

*BT1 有機窒素化合物

RT アルデヒド

RT ケトン

RT ヒドラジン

ヒドラ炉

2004-09-09

ロシア研究センター、クルチャトフ研究
所、モスクワ、ロシア連邦。

USE ギドラ炉

ビトリニット

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27

BT1 マセラル

ヒドロオキシアンドロステノン

UF デヒドロエピアンドロステロン

*BT1 ケトン

*BT1 ヒドロオキシ化合物

*BT1 男性ホルモン

ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ- 酢酸

ヒドロオキシエチルエチレンジアミント
リ-酢酸。

USE h e d t a (ヒドロオキシエチル
エチレンジアミントリ-酢酸)

ヒドロオキシキシレン

2000-04-12

USE キシレノール

ヒドロオキシジフェニル酢酸

USE ベンジル酸

ヒドロオキシベンゼン

USE フェノール

ヒドロオキシ α -アラニン β

USE セリン

ヒドロオキシ化合物

1996-10-23

有機化合物限定。糖類、糖体およびヒド
ロキシ酸を除く。

UF キヌレン酸

UF ダイアナボル (メタンドロステ
ロン)

UF プレグナンジオール

UF プレグナントリオール

UF t m p n (テトラメチル β -ペ
リジノール-n-オキシル)

BT1 有機化合物

NT1 アリザリン

NT1 アルコール

NT2 エタノール

NT3 バイオエタノール

NT4 セルロースエタノール

NT2 エノール

NT2 エリスリトール

NT2 オクタノール

NT2 グリコール

NT3 セロソルブ

NT3 ピナコール

NT3 ブタンジオール

NT3 ポリエチレンジグリコール

NT4 カーボワックス

NT4 プルロニクス

NT3 e g t a (エチレンジグリ
コルテトラ酢酸)

NT2 グリセロール

NT2 コリン

NT2 シクロヘキサノール

NT2 デカノール

NT2 ブタノール

NT2 プロパノール

NT2 ヘキサノール

NT2 ベンジルアルコール

NT2 ベンズヒドロール

NT2 ペンタノール

NT2 ミソナダゾール

NT2 メタノール

NT2 メトロニダゾール

NT2 2-メチルプロパノール

NT2 p v a (ポリビニールアルコ
ール)

NT1 アンドロステロン

NT1 ウラシル

NT2 ウリジン

NT2 オロト酸

NT2 クロロウラシル

NT2 チオウラシル

NT2 チミン

NT2 デオキシウリジン

NT2 フルオロウラシル

NT3 f u d r (フルオロデオキシ
ウリジン)

NT2 プロモウラシル

NT3 b u d r (プロモデオキシウ
リジン)

NT2 ヨウ素ウラシル

NT3 ヨウ素デオキシウリジン

NT1 エストラジオール

NT1 エストリオール

NT1 エストロン

NT1 エフェドリン

NT1 オキシム

NT2 ジメチルグルオキシム

NT2 ベンゾインオキシム

NT1 オキシム

NT1 カルミン酸

NT1 キニザリン

NT1 グアニン

NT1 ケペロン

NT1 クロモトロブ酸

NT1 コルチコステロイド

NT2 グルココルチコイド

NT3 コルチコステロン

NT3 コルチゾン

NT3 デキサメタゾン

NT3 ヒドロコルチゾン

NT3 プレドニゾロン

NT3 プレドニゾン

NT2 ミネラルコルチコイド

NT3 アルドステロン

NT1 ステロール

NT2 エルゴステロール

NT2 コレステロール

NT2 シトステロール

NT2 胆汁酸

NT3 コール酸

NT1 セロトニン

NT2 プホテニン

NT1 チアミン

NT1 テストテスロン

NT1 ヒドロオキシアンドロステノン

NT1 ヒドロキサム酸

NT2 ベンゾヒドロキサム酸

NT1 ヒドロキシプレグネノン

NT1 ヒドロキシ尿素

NT1 ヒポキサンチン

NT1 ピリドキシン

NT1 フェノール類

NT2 エリオクロム染料

NT2 キシレノール

NT2 クレゾール

NT2 ジニトロフェノール

NT2 チモール

NT2 チラミン

NT2 ナフトール

NT3 トリパンプル

NT3 トリン

NT3 ニトロソ r 塩

NT3 ピリジルアゾナフトール

NT3 1-ニトロソ-2-ナフト
ール

NT2 ニトロフェノール

NT2 ピクリン酸

NT2 ヒドロキシプロピオフェノン

NT2 フェノール

NT2 フェノールフタレイン

NT2 ポリフェノール

NT3 アルセナブ

NT3 カテコールアミン

NT3 クエルセチン

NT3 クルクミン

NT3 スチルベストロール

NT3 タンニン酸

NT3 チロン

NT3 ドーパミン

NT3 ピリジルアゾレスソルシノール

NT3 ピロカテコール

NT3 ピロガロール

NT3 フルオレセイン

NT4 エリスロシン

NT3 プロモスルホフタレイン

NT3 ヘマトキシリン

NT3 モリン

NT3 レソルシノール

NT1 フェロン

NT1 メラニン

NT1 ロジジン酸

NT1 葉酸

NT1 b p h (ベンゾイルフェニルヒ
ドロオキシルアミン)

RT イノシトール類

RT ヒドロキシル化

RT ヒドロキシ酸

ヒドロキサム酸

*BT1 アミン

*BT1 ヒドロオキシ化合物

NT1 ベンゾヒドロキサム酸

RT 有機酸

ヒドロキシエチルイミノ 2 酢酸

USE h e i d a (ヒドロキシエチルイ
ミノ 2 酢酸)

ヒドロキシコハク酸

USE リンゴ酸

ヒドロキシトリプトファン

*BT1 アミノ酸

*BT1 ヒドロキシ酸

*BT1 放射線防護剤

RT トリプトファン

ヒドロキシトルエン

USE クレゾール

ヒドロキシナフタレン

USE ナフトール

ヒドロキシパラシメン

USE チモール

ヒドロキシプレグネノン

UF プレグネノン

*BT1 ケトン

*BT1 ヒドロオキシ化合物

*BT1 プレグナン

RT 黄体ホルモン

ヒドロキシプロピオフェノン

ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、POPがこの概念を表現するために使用された。

UF pop (パロキシプロピオン)

UF パロキシプロピオン

*BT1 ケトン

*BT1 フェノール類

ヒドロキシプロピオン酸- α

USE 乳酸

ヒドロキシプロリン

*BT1 アミノ酸

*BT1 ヒドロキシ酸

*BT1 ピロリジン

*BT1 複素環酸

RT コラーゲン

RT プロリン

ヒドロキシラーゼ

INIS: 1982-02-10; ETDE: 1981-01-12

1982年2月まで、HYDROXYLASEがこの概念を表現するために使用された。

UF 水酸化酵素

*BT1 酸化還元酵素

NT1 チロシナーゼ

ヒドロキシルアミン

*BT1 アミン

RT オキシム

ヒドロキシル化

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-12-16

BT1 化学反応

RT ヒドロオキシ化合物

RT 水酸化物

ヒドロキシル基

BT1 基

RT 酸素化合物

RT 水酸化物

ヒドロキシ安息香酸-オルト

USE サリチル酸

ヒドロキシ酸

1996-10-23

カルボン酸に限定。その他の酸については、HYDROXY COMPOUNDSを見よ。

SULFONIC ACIDSのような特定の酸のグループに関するディスクリプタと組み合わせる。

UF アウリントリカルボン酸

UF アルミノン

UF クロムすみれ

UF トリオキシグルタル酸

UF トリオキシグルタル酸

UF ボドフィリン酸

UF メリロート酸

*BT1 カルボン酸

NT1 アセチルサリチル酸

NT1 エオシン

NT1 ガラクツロン酸

NT1 カルニチン

NT1 クエン酸

NT1 グリコール酸

NT1 グリセリン酸

NT1 グルクロン酸

NT1 グルコン酸

NT1 サリチル酸

NT1 シキミ酸

NT1 ジベレリン酸

NT1 ジョードチロシン

NT1 セリン

NT1 チロシン

NT1 チロニン

NT1 トレオニン

NT1 ドーバ

NT1 パントテン酸

NT1 ヒドロキシトリプトファン

NT1 ヒドロキシプロリン

NT1 フルオレセイン

NT2 エリスロシン

NT1 ベンジル酸

NT1 マンデル酸

NT1 メチルチロシン (methyl tyrosine)

NT1 メバロン酸

NT1 リンゴ酸

NT1 ローズベンガル

NT1 酒石酸

NT1 乳酸

NT1 没食子酸

NT1 e d d h a (エチレンビスイミノ

ビス ((2□ヒドロキシフェニル)

酢酸))

NT1 h e d t a (ヒドロオキシエチル

エチレンジアミントリ-酢酸)

NT1 h e i d a (ヒドロキシエチルイ

ミノ2酢酸)

RT ヒドロオキシ化合物

RT ラクトン

ヒドロキシ酢酸

USE グリコール酸

ヒドロキシ尿素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

*BT1 アミド

*BT1 ヒドロオキシ化合物

ヒドロゲナーゼ (**HYDROGENASES)**

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1981-01-12

酵素番号1.12.

UF ヒドロゲナーゼ (hydrogenase)

*BT1 酸化還元酵素

ヒドロゲナーゼ (hydrogenase)

1984-06-21

1984年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE ヒドロゲナーゼ (hydrogenases)

ヒドロゲル

2006-02-06

二相コロイド系で、分散相 (粒子) が水と合わされたもの。

*BT1 ゲル

RT 高分子

RT 水

ヒドロコルチゾン

UF コルチゾール

*BT1 グルココルチコイド

ヒドロニウムイオン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24

USE オキシニウムイオン

ヒドロニウム基

BT1 基

RT 水

ヒドロペルオキシ基

HO2 (ヒドロペルオキシ基)。

UF ペルヒドロキシ基

UF h o 2 (ヒドロペルオキシ基)

BT1 基

ヒドロホルミル化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-06-20

USE カルボニル化

ヒドロリアーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12

酵素番号4.2.1.

*BT1 炭素酸素リアーゼ

NT1 炭酸脱水酵素

ヒドロ芳香族

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-08-27

UF ナフテン

BT1 有機化合物

NT1 テトラリン

RT 酸化還元反応 (redox reactions)

RT 芳香族

ヒト細胞

USE 動物細胞

ヒト染色体

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1991-12-05

1991年10月まで、CHROMOSOMESがこの概念を表現するために使用された。

BT1 染色体

NT1 ヒトx染色体

NT1 ヒトy染色体

NT1 ヒト1番染色体

NT1 ヒト12番染色体

NT1 ヒト13番染色体

NT1 ヒト14番染色体

NT1 ヒト15番染色体

NT1 ヒト16番染色体

NT1 ヒト17番染色体

NT1 ヒト18番染色体

NT1 ヒト19番染色体

NT1 ヒト2番染色体

NT1 ヒト21番染色体

NT1 ヒト22番染色体

NT1 ヒト3番染色体

NT1 ヒト5番染色体

NT1 ヒト6番染色体

NT1 ヒト7番染色体

NT1 ヒト8番染色体

NT1 ヒト9番染色体

NT1 フィラデルフィア染色体
RT クロマチン
RT バンド技術
RT 遺伝子
RT 遺伝子マッピング
RT 遺伝子調節
RT 遺伝的影響
RT 核型 (遺伝学)
RT 核小体
RT 細胞核
RT 染色体ソーティング
RT 染色体異常 (chromosomal aberrations)
RT 染色分体
RT 有糸分裂
RT dna
RT dna修復
RT rfp (制限酵素切断片多型)

ヒト胎盤性乳腺刺激ホルモン

USE hpl (ヒト胎盤ラクトゲン)

ヒト免疫不全ウイルス

2004-05-28

USE エイズウイルス

ヒト絨毛性ゴナドトロピン

USE hcg (ヒト絨毛性ゴナドトロピン)

ヒト1番染色体

INIS: 1994-01-04; *ETDE*: 1993-12-28

*BT1 ヒト染色体

ヒト12番染色体

1993-02-17

*BT1 ヒト染色体

ヒト13番染色体

INIS: 1994-01-04; *ETDE*: 1993-12-28

*BT1 ヒト染色体

ヒト14番染色体

1993-02-17

*BT1 ヒト染色体

ヒト15番染色体

INIS: 1994-01-04; *ETDE*: 1993-12-28

*BT1 ヒト染色体

ヒト16番染色体

INIS: 1992-01-14; *ETDE*: 1987-10-22

*BT1 ヒト染色体

ヒト17番染色体

INIS: 1991-12-11; *ETDE*: 1989-01-27

*BT1 ヒト染色体

ヒト18番染色体

INIS: 1991-12-11; *ETDE*: 1992-01-24

*BT1 ヒト染色体

ヒト19番染色体

INIS: 1991-12-11; *ETDE*: 1987-07-31

*BT1 ヒト染色体

ヒト2番染色体

1992-10-28

*BT1 ヒト染色体

ヒト21番染色体

INIS: 1991-12-11; *ETDE*: 1987-07-31

*BT1 ヒト染色体

ヒト22番染色体

1992-09-24

*BT1 ヒト染色体

ヒト3番染色体

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1992-11-30

*BT1 ヒト染色体

ヒト5番染色体

INIS: 1991-12-11; *ETDE*: 1988-04-15

*BT1 ヒト染色体

ヒト6番染色体

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1993-12-28

*BT1 ヒト染色体

ヒト7番染色体

INIS: 1994-01-04; *ETDE*: 1993-12-28

*BT1 ヒト染色体

ヒト8番染色体

1993-02-17

*BT1 ヒト染色体

ヒト9番染色体

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1993-12-28

*BT1 ヒト染色体

ピナコール

UF テトラメチルエチレングリコール

*BT1 グリコール

ピニクチド

INIS: 1989-11-24; *ETDE*: 1976-09-14

NT1 アンチモン化合物

NT2 アンチモン化インジウム

NT2 アンチモン化ガリウム

NT1 ヒ化物

NT2 アメリシウムヒ化物

NT2 カリフォルニウムアルセニド

NT2 キュリウムヒ化物

NT2 ケイ素アルセニド

NT2 セリウムアルセニド

NT2 タンタルアルセニド

NT2 チタンアルセニド

NT2 テルルアルセニド

NT2 トリウムアルセニド

NT2 ニオブアルセニド

NT2 ハフニウムアルセニド

NT2 パラジウムアルセニド

NT2 パークリウムアルセニド

NT2 ヒ化アルミニウム

NT2 ヒ化イットリウム

NT2 ヒ化インジウム

NT2 ヒ化ウラン

NT2 ヒ化カドミウム

NT2 ヒ化ガドリニウム

NT2 ヒ化ガリウム

NT2 ヒ化ゲルマニウム

NT2 ヒ化コバルト

NT2 ヒ化サマリウム

NT2 ヒ化ジルコニウム

NT2 ヒ化スズ

NT2 ヒ化ツリウム

NT2 ヒ化テルビウム

NT2 ヒ化ニッケル

NT2 ヒ化ネプツニウム

NT2 ヒ化バナジウム

NT2 ヒ化プラセオジム

NT2 ヒ化マグネシウム

NT2 ヒ化マンガン

NT2 ヒ化リチウム

NT2 ヒ化ルテニウム

NT2 ヒ化亜鉛

NT2 ヒ化銀

NT2 ヒ化鉄

NT2 ヒ化白金

NT2 プルトニウムアルセニド

NT2 ホウ素アルセニド

NT2 モリブデンアルセニド

NT2 ユウロピウムアルセニド

NT2 ロジウムアルセニド

NT2 銅アルセニド

NT1 リン化合物

NT2 アメリシウムリン化合物

NT2 イッテルビウムリン化合物

NT2 イットリウムリン化合物

NT2 エルビウムリン化合物

NT2 キュリウムリン化合物

NT2 ツリウムリン化合物

NT2 ニクロブレーズ 50

NT2 ネプツニウムリン化合物

NT2 バナジウムリン化合物

NT2 パラジウムリン化合物

NT2 パークリウムリン化合物

NT2 プラセオジムリン化合物

NT2 ユウロピウムリン化合物

NT2 リン化アルミニウム

NT2 リン化インジウム

NT2 リン化ウラン

NT2 リン化オスミウム

NT2 リン化カドミウム

NT2 リン化ガドリニウム

NT2 リン化カリウム

NT2 リン化ガリウム

NT2 リン化ケイ素

NT2 リン化ゲルマニウム

NT2 リン化コバルト

NT2 リン化サマリウム

NT2 リン化ジスプロシウム

NT2 リン化ジルコニウム

NT2 リン化スカンジウム

NT2 リン化スズ

NT2 リン化セリウム

NT2 リン化タングステン

NT2 リン化タンタル

NT2 リン化チタン

NT2 リン化テルビウム

NT2 リン化トリウム

NT2 リン化ナトリウム

NT2 リン化ニオブ

NT2 リン化ニッケル

NT2 リン化ハフニウム

NT2 リン化プルトニウム

NT2 リン化ベリリウム

NT2 リン化ホウ素

NT2 リン化ホルミウム

NT2 リン化マンガン

NT2 リン化モリブデン

NT2 リン化ランタン

NT2 リン化リチウム

NT2 リン化ルテニウム

NT2 リン化ロジウム

NT2 リン化亜鉛

NT2 リン化鉄

NT2 リン化銅

NT2 リン化白金

NT1 窒化物

NT2 アルゴン窒化物

NT2 エルビウム窒化物

NT2 カリフォルニウム窒化物

NT2 ジスプロシウム窒化物
 NT2 ツリウム窒化物
 NT2 テルビウム窒化物
 NT2 ニッケル窒化物
 NT2 パークリウム窒化物
 NT2 ラジウム窒化物
 NT2 窒化アメリカシウム
 NT2 窒化アルミニウム
 NT2 窒化イッテルビウム
 NT2 窒化イットリウム
 NT2 窒化イリジウム
 NT2 窒化インジウム
 NT2 窒化ウラン
 NT2 窒化オスミウム
 NT2 窒化ガドリニウム
 NT2 窒化カリウム
 NT2 窒化ガリウム
 NT2 窒化カルシウム
 NT2 窒化キュリウム
 NT2 窒化クロム
 NT2 窒化ケイ素
 NT2 窒化ゲルマニウム
 NT2 窒化サマリウム
 NT2 窒化ジルコニウム
 NT2 窒化スカンジウム
 NT2 窒化スズ
 NT2 窒化セシウム
 NT2 窒化セリウム
 NT2 窒化タングステン
 NT2 窒化タンタル
 NT2 窒化チタン
 NT2 窒化トリウム
 NT2 窒化ナトリウム
 NT2 窒化ニオブ
 NT2 窒化ネオジム
 NT2 窒化ネプツニウム
 NT2 窒化バナジウム
 NT2 窒化ハフニウム
 NT2 窒化パラジウム
 NT2 窒化バリウム
 NT2 窒化プラセオジム
 NT2 窒化プルトニウム
 NT2 窒化ベリリウム
 NT2 窒化ホウ素
 NT2 窒化ホルミウム
 NT2 窒化マグネシウム
 NT2 窒化マンガン
 NT2 窒化モリブデン
 NT2 窒化ユウロピウム
 NT2 窒化ランタン
 NT2 窒化リチウム
 NT2 窒化リン
 NT2 窒化ルテニウム
 NT2 窒化レニウム
 NT2 窒化ロジウム
 NT2 窒化亜鉛
 NT2 窒化鉛
 NT2 窒化銀
 NT2 窒化炭素
 NT2 窒化鉄
 NT2 窒化銅
 NT2 窒化白金
 NT2 窒化硫黄

ビニリデン基

BT1 基

ビニルシアン化物

USE アクリロニトリル

ビニルベンゼン

USE スチレン

ビニル基

*BT1 アルキル基

ビニル単量体

BT1 単量体
 RT アクリラート
 RT アクリルアミド
 RT アクリル酸
 RT アクリル酸エステル
 RT アクリロニトリル
 RT アクロレイン
 RT スチレン
 RT メタクリル酸
 RT メタクリル酸エステル
 RT メタクリル酸塩
 RT 酢酸ビニル

ピネラスプラント

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1976-11-17

*BT1 米国エネルギー省
 *BT1 米国 *erda* (エネルギー研究開発局)
 RT フロリダ州

ビノフレックス

USE ポリビニル

ヒバマタ属

*BT1 海藻
 *BT1 褐色植物

ピバル酸

UF ジメチルプロピオン酸
 UF トリメチル酢酸
 *BT1 モノカルボン酸

ピパー ド理論

RT 超伝導

ヒヒ

1985-12-11

1986年まで、APESがこの概念を表現するために使用された。

*BT1 サル

ビビットロンタンデム加速器

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1991-08-20

原子力研究センター、ストラスブール、フランス。

*BT1 タンデム型静電加速器
 *BT1 バンドグラフ型加速器

ビピリジン

UF メチルピオローゲン
 *BT1 ピリジン類

ビフェニル

UF ダウサム
 *BT1 芳香族
 RT ベンジジン

ビフェニルジアミン

USE ベンジジン

ビブリス炉

1990-12-07

1990年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ビブリス-1号炉

ビブリス-a号炉

2000-04-12

ビブリス、ヘッセン州、ドイツ連邦。
USE ビブリス-1号炉

ビブリス-b号炉

1990-12-07

USE ビブリス-2号炉

ビブリス-c号炉

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-02

ビブリス、ヘッセン州、ドイツ連邦。
USE ビブリス-3号炉

ビブリス-d号炉

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-02

ビブリス、ヘッセン州、ドイツ連邦。
USE ビブリス-4号炉

ビブリス-1号炉

INIS: 1990-12-07; ETDE: 1991-01-22

ビブリス、ヘッセン州、ドイツ連邦。
1990年12月まで、BIBLIS REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF ビブリス炉

UF ビブリス-a号炉

UF 原子力発電所ビブリス

UF 原子力発電所ビブリス-a

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ビブリス-2号炉

INIS: 1990-12-07; ETDE: 1991-01-22

ビブリス、ヘッセン州、ドイツ連邦。
1990年12月まで、BIBLIS-B REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF ビブリス-b号炉

UF 原子力発電所ビブリス-b

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ビブリス-3号炉

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01

ビブリス、ヘッセン州、ドイツ連邦。
UF ビブリス-c号炉

UF 原子力発電所ビブリス-3号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ビブリス-4号炉

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01

ビブリス、ヘッセン州、ドイツ連邦。
UF ビブリス-d号炉

UF 原子力発電所ビブリス-4号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ビブロン模型

INIS: 1992-08-06; ETDE: 1992-09-10

*BT1 原子核模型

RT クラスタ模型

ピペラジン

*BT1 ピラジン
 RT アミン

ピペリジン

UF ヘキサヒドロピリジン
 UF ペンタメチレンイミン
 UF *tmpn* (テトラメチル-ピペリジノール-n-オキシル)
 *BT1 アミン
 *BT1 ピリジン類
 NT1 ジピリダモール
 NT1 トリアセトンアミン-n-オキシ
 ル
 NT1 ペチジン

ビベンジル

UF ジフェニルエタン(1,2-)
UF 1、2-フェニルエタン
*BT1 芳香族

ヒポキサンチン

*BT1 ヒドロキシ化合物
*BT1 プリン
RT イノシン
RT キサンチン
RT スクレオチド

ヒポキサンチン・グアニン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
USE ヒポキサンチン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ

ヒポキサンチン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
UF ヒポキサンチン・グアニン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ
*BT1 ペントシルトランスフェラーゼ

ビホスフェイト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-22
1977年7月から1997年2月まで、ACID PHOSPHATESがETDEでこの概念を表現するために使用された。
USE リン酸塩

ひまし油

*BT1 植物油
RT トウゴマ

ヒマン油

USE トウゴマ

ヒマラヤスギ

INIS: 1992-01-15; ETDE: 1985-12-11
UF ジュニペルス属
UF ネズミサシ
*BT1 球果植物門
*BT1 樹木

ヒマラヤ山脈

1977-11-02
BT1 山

ヒマワリ

UF キクイモ
UF ヘリアンサス・アナス
*BT1 双子葉植物綱

ヒマワリ油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-03-06
*BT1 植物油

ヒメウイキョウ

USE キンボウゲ科

ヒメハマキ

UF シンクイガ
*BT1 ガ
RT りんご

ピュージェット・サウンド

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-04-19
*BT1 太平洋
RT ワシントン州

ピュージェット・サウンド海軍造船所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 管理施設
USE 船舶

ヒューズ(電気)

USE 電気導火線

ヒューズ(炉安全)

USE 原子炉安全ヒューズ

ビューティバリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
UF ボトムバリオン
*BT1 バリオン
*BT1 ビューティ粒子
NT1 $\lambda b 0$ バリオン

ビューティ中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02
UF ボトム中間子
*BT1 ビューティ粒子
*BT1 中間子
NT1 b c 中間子
NT1 b s 中間子
NT1 b 中間子
NT2 b-中間子
NT2 b+中間子
NT2 b 0 中間子
NT3 反b 0 中間子
NT1 b* (5 3 2 5) 中間子

ビューティ模型

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-11-07
1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE フレーバーモデル

ビューティ粒子

INIS: 1995-10-04; ETDE: 1979-04-11
UF ボトム粒子
BT1 素粒子
NT1 ビューティバリオン
NT2 $\lambda b 0$ バリオン
NT1 ビューティ中間子
NT2 b c 中間子
NT2 b s 中間子
NT2 b 中間子
NT3 b-中間子
NT3 b+中間子
NT3 b 0 中間子
NT4 反b 0 中間子
NT2 b* (5 3 2 5) 中間子
NT1 bクォーク
NT2 bアンチクォーク
RT クォーク模型
RT フレーバーモデル
RT ボトモニウム
RT 最高粒子

ヒューマンファクター

1982-02-09
事象や状況などに影響を与える人間の行動の諸相。たとえば、原子力発電所の操作員の行動。
SF 心理学
RT セーフティカルチャ
RT マン・マシンシステム
RT 安全
RT 安全工学
RT 機能不全

RT 挙動
RT 個人
RT 事故
RT 社会学
RT 態度
RT 美学
RT 薬物乱用
RT m t o (人間・技術・組織) モデル

ヒューランダイト、輝沸石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
ゼオライト鉱物。
*BT1 ゼオライト、沸石

ピューレックス法

1996-07-08
1996年まで、HALEX PROCESSおよびSALTEX PROCESSはETDEの有効なディスクリプタであった。
UF ハレックスプロセス
UF s a l t e xプロセス
*BT1 再処理
RT 溶媒抽出

ヒューレットパッカードコンピュータ

USE h p (ヒューレットパッカード) コンピュータ

ピューロマイシン

*BT1 抗悪性腫瘍薬
*BT1 抗生物質

ヒューロン湖

*BT1 五大湖

ビュージェイ1号炉

フランス電力会社、サン・ヴルバ、アン県、フランス。
UF e d f - 5号炉 (シノン-5号炉)
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 g c r (ガス冷却) 型炉

ビュージェイ2号炉

フランス電力会社、サン・ヴルバ、アン県、フランス。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ビュージェイ3号炉

1983-09-05
フランス電力会社、サン・ヴルバ、アン県、フランス。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ビュージェイ4号炉

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
フランス電力会社、サン・ヴルバ、アン県、フランス。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ビュージェイ5号炉

INIS: 1988-05-13; ETDE: 1988-06-24
フランス電力会社、サン・ヴルバ、アン県、フランス。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ひょう

BT1 大気降水物
RT 天気

RT 氷

ピラジン

1996-10-23

一位と四位に複数の窒素原子を含む六員環の複素環式環を含む化合物。

UF トルイレンレッド
UF ニュートラルレッド
UF 1、4-ダイアジン
*BT1 アジン
NT1 ピペラジン
NT1 フェナジン
RT プテリジン

ピラゾリン

UF アミノピリン
UF ジアンチピリルメタン
UF dam (ジアンチピリルメタン)
*BT1 ピラゾール
NT1 アンチピリン

ピラゾール

一位と二位に複数の窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。

*BT1 アゾール
NT1 インダゾール
NT1 ピラゾリン
NT2 アンチピリン

ピラニ真空計

*BT1 真空計
*BT1 熱線ゲージ

ヒラメ (魚)

INIS: 1982-01-13; ETDE: 2002-06-13
USE 魚類

ピラン

1996-06-28

1つの酸素原子を含む六員環の複素環式環を含む化合物。

*BT1 酸素複素環化合物
NT1 クエルセチン
NT1 クマリン (coumarin)
NT1 テトラヒドロピラン
NT1 ピロン
NT1 ヘマトキシリン

ピリアル定理

力学に限定。

RT 運動エネルギー
RT 統計学
RT 粒子
RT 力学

ピリアル方程式

1999-07-07

熱力学に限定。

BT1 方程式
RT ガス
RT ファンデルワールス力
RT 状態方程式
RT 熱力学

ピリータイト

2000-04-12

*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン
RT 酸化バリウム

ピリービン炉

チュクチ自治地区、ロシア連邦。

UF チュコトカ炉
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉

ピリゲンサイクロトロン

USE sin サイクロトロン

ピリコン・ペックプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08

アンモニア化リン酸肥料を製造するために排ガス中の「活性化」リン鉱石、アンモニア、二酸化硫黄を使用する脱硫プロセス。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

ピリジニウム化合物

*BT1 ピリジン類
*BT1 四級アンモニウム化合物

ピリジルアゾナフトール

ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、PANがこの概念を表現するために使用された。

UF ピリジンアゾヒドロキシナフタリン
UF pan (ピリジルアゾナフトール)

*BT1 ジアゾ化合物
*BT1 ナフトール
*BT1 ピリジン類

ピリジルアゾレソルシノール

*BT1 ジアゾ化合物
*BT1 ピリジン類
*BT1 ポリフェノール
BT1 試薬

ピリジル基

BT1 基

ピリジン

INIS: 1992-09-18; ETDE: 1992-10-13

1992年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。1992年4月から10月まで、PYRIDINESがETDEでこの概念を表現するために使用された。

*BT1 ピリジン類

ピリジンアゾヒドロキシナフタリン

USE ピリジルアゾナフトール

ピリジン類

1996-07-18

1つの窒素原子を含む六員環の複素環式環を含む化合物。

UF ダイオドラスト
UF ヨードピラセット
*BT1 アジン
NT1 アクリジン

NT2 アクリジジオレンジ
NT2 フラビン
NT3 アクリフラビン
NT3 プロフラビン

NT1 キノリン
NT2 オキシン
NT2 キナルジン
NT2 フェロン

NT1 ニコチン

NT1 ニコチンアミド

NT1 ニコチン酸

NT1 ピコリン

NT2 ピコリン酸

NT1 ビペリジン

NT1 ビペリジン

NT2 ジピリダモール

NT2 トリアセトンアミン-n-オキシ

シル

NT2 ベチジン

NT1 ピリジニウム化合物

NT1 ピリジルアゾナフトール

NT1 ピリジルアゾレソルシノール

NT1 ピリジン

NT1 ピリドキサール

NT1 ピリドキシリデングルタメイト

NT1 ピリドキシリン

RT イソニアジド

RT nad (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド)

ピリダジン

一位と二位に複数の窒素原子を含む六員環の複素環式環を含む化合物。

*BT1 アジン
NT1 フタラジン
NT2 ルミノール

ピリドキサール

*BT1 アルデヒド
*BT1 ピリジン類
*BT1 有機酸素化合物
RT ピコリン
RT ビタミンb群
RT 補酵素

ピリドキシリデングルタメイト

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08

*BT1 グルタミン酸
*BT1 ピリジン類

ピリドキシリン

UF ビタミンb6
*BT1 ビタミンb群
*BT1 ヒドロオキシ化合物
*BT1 ピリジン類

ピリトナイト

USE テクタイト

ピリベルジン

1996-10-22

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE ピロール
USE 色素
USE 複素環酸

ピリミジン二量体

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1984-06-29

細胞の放射線被ばくに起因する二つの隣接するピリミジンヌクレオチドの化学的融合の産物。

BT1 二量体
RT ストランド破壊
RT ピリミジン類
RT 突然変異
RT dna修復

ピリミジン類

1996-10-23

一位と三位に複数の窒素原子を含む六員環の複素環式環を含む化合物。

UF サルファダイアジン

UF ブルブル酸

UF ムレキシド

UF 1、3-ジアジン

*BT1 アジン

NT1 アロキサン

NT1 ウラシル

NT2 ウリジン

NT2 オロト酸

NT2 クロロウラシル

NT2 チオウラシル

NT2 チミン

NT2 デオキシウリジン

NT2 フルオロウラシル

NT3 f u d r (フルオロデオキシウリジン)

NT2 プロモウラシル

NT3 b u d r (プロモデオキシウリジン)

NT2 ヨウ素ウラシル

NT3 ヨウ素デオキシウリジン

NT1 シチジン

NT1 シトシン

NT1 チアミン

NT1 チミジン

NT1 デオキシシチジン

NT1 バルビツール酸塩

NT2 ネンブタール

NT2 フェノバルビタール

RT スクレオシド

RT ピリミジン二量体

RT プテリジン

ビリルビン

*BT1 ピロール

BT1 色素

*BT1 複素環酸

RT 胆汁

ビル(製造)

USE 製作

ビル(組立)

USE 建設

ビルグリム炉

1990-12-07

1990年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ビルグリム-1号炉

ビルグリム-1号炉

エンタジャー・ニュークリア・ジェネレーション社、プリマス、マサチューセッツ州、米国。

UF ビルグリム炉

UF プリマスビルグリム動力炉

*BT1 沸騰水型原子炉

ビルグリム-2号炉

ボストン・エジソン社、プリマス、マサチューセッツ州、米国。1974年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ビルグリム-3号炉

ボストン・エジソン社、プリマス、マサチューセッツ州、米国。1974年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ビルドアップ

1999-04-14

UF 集積

UF 放射蓄積

RT 空間的線量分布

RT 散乱

RT 遮蔽

RT 深部線量分布

RT 電離

RT 電離放射線

RT 放射線

RT 放射線生態学的濃縮

RT 放射線量

ビルバオアルゴノート炉

USE a r b i 炉

ビルビン酸

UF ケトプロピオン酸- α

*BT1 ケト酸

ヒルベルト空間

*BT1 バナハ空間

ヒルベルト変換

*BT1 積分変換

ビルマ

1999-01-26

1999年1月まで有効なディスクリプタであった。

USE ミャンマー連邦

ヒル・ホイラー理論

RT 原子核模型

RT 集団模型

ビル建築業者

INIS: 1993-04-28; ETDE: 1981-06-13

UF ビル建築請負業者

BT1 個人

RT 建築家

RT 建築工業

RT 職工

ビル建築請負業者

INIS: 1993-04-28; ETDE: 1981-06-13

USE ビル建築業者

ヒル方程式

*BT1 微分方程式

ビレット実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

USE アンヴィル作戦

ピレン

*BT1 多環芳香族炭化水素

ピロール

1996-10-22

1つの窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。

UF ウロビリノゲン

UF ビリベルジン

*BT1 アゾール

NT1 インドール

NT2 インジゴ

NT2 インドシアニングリーン

NT2 ストリキニーネ

NT2 トリプタミン

NT3 セロトニン

NT4 ブホテニン

NT3 メラトニン

NT2 トリプトファン

NT2 ビンブラスチン

NT2 リゼルギン酸

NT2 レセルピン

NT1 ビリルビン

NT1 ピロリジン

NT2 ニコチン

NT2 ヒドロキシプロリン

NT2 プロリン

NT1 ピロリドン

NT2 p v p (ポリビニールピロリドン)

RT カルバゾール

ピロカテコール

UF カテコール

UF ジヒドロオキシベンゼン-オルト

UF ピロカテシン

UF 1、2-ジヒドロオキシベンゼン

*BT1 ポリフェノール

BT1 現像液

RT カテコールアミン

RT ドーパミン

RT ピロカテコールバイオレット

ピロカテコールバイオレット

BT1 インジケーター

BT1 染料

RT ピロカテコール

ピロカテシン

USE ピロカテコール

ピロカルピン

*BT1 アルカロイド

*BT1 副交感神経刺激薬

ピロガロール

UF 焦性没食子酸

UF 1、2、3-トリヒドロキシベンゼン

*BT1 ポリフェノール

BT1 現像液

ピロキシリン

USE ニトロセルロース

ヒロハハコヤナギ

INIS: 1992-01-10; ETDE: 1979-03-27

*BT1 ポプラ

RT ヤマナラシ

ピロラーゼ (トリプトファン)

1996-11-13

1997年3月まで、TRYPTOPHAN

OXYGENASE が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

USE オキシゲナーゼ

ピロリジノン

1996-04-29

USE ピロリドン

ピロリジン

UF テトラヒドロピロール

*BT1 アミン

*BT1 ピロール
 NT1 ニコチン
 NT1 ヒドロキシプロリン
 NT1 プロリン

ピロリドン

UF ピロリジノン
 UF ブチロラクタム
 *BT1 ピロール
 *BT1 ラクタム
 NT1 pvp (ポリビニールピロリドン)

ピロリン酸塩

BT1 リン化合物
 BT1 酸素化合物

ピロン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23
 オキソピラン。
 UF クロモン
 *BT1 ビラン

ヒンクリー・ポイント-B 炉

ヒンクリー・ポイント、サマセット、英国。
 *BT1 動力炉
 *BT1 二酸化炭素冷却炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 agr (改良型ガス冷却) 型炉

ヒンクリー・ポイント-A 炉

ヒンクリー・ポイント、サマセット、英国。
 *BT1 マグノックス型炉
 *BT1 二酸化炭素冷却炉
 *BT1 熱中性子炉

ピンストライプ実験

2000-04-12
 フリントロック作戦中に実施された実験。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 核爆発
 USE 地下爆発

ピンチ効果

NT1 スクリューピンチ
 NT1 テータピンチ
 NT1 ハードコアピンチ
 NT1 逆転磁場ピンチ
 NT1 縦ピンチ
 NT2 ベルトピンチ
 RT ピンチ装置
 RT プラズマ
 RT プラズマフィラメント
 RT プラズマ集束
 RT リミッタ
 RT 磁気圧縮
 RT 磁場構成

ピンチ装置

UF grom装置
 UF t e s i 装置
 BT1 熱核装置
 NT1 トロイダルピンチ装置
 NT2 トロイダルスクリューピンチ装置
 NT3 s t p - 3 m 装置
 NT3 t p e - 2 スクリューピンチ
 NT2 トロイダルテータピンチ装置
 NT3 シラック装置

NT2 逆転磁場ピンチ装置
 NT3 アルテミス逆磁場ピンチ型装置
 NT3 e x t r a p - t 2 逆磁場ピンチ型装置
 NT3 h b t x 逆磁場ピンチ型装置
 NT3 m s t 逆磁場ピンチ型装置
 NT3 r f x 逆磁場ピンチ型装置
 NT3 t p e - 1 r m l 5 逆磁場ピンチ型装置
 NT3 t p e - r x 逆磁場ピンチ型装置
 NT3 z t - 4 0 逆磁場ピンチ型装置
 NT3 z t - p 逆磁場ピンチ型装置
 NT2 t l p 装置
 NT3 ゼータ(核融合) 装置
 NT1 逆転磁場テータピンチ装置
 NT1 線形ピンチ装置
 NT2 線形スクリューピンチ装置
 NT2 線形テータピンチ装置
 NT3 イザール装置
 NT3 スキュラ装置
 NT2 線形ハードコアピンチ装置
 NT2 線形zピンチ装置
 RT ピンチ効果
 RT リミッタ

ピンプラスチン

*BT1 アルカロイド
 *BT1 インドール
 *BT1 有糸分裂阻害薬
 RT 白血病

ピン止め力

USE 磁束

ピン(燃料)

USE 燃料ピン

ピーウィー-1号炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
 *BT1 宇宙船推進用原子炉
 *BT1 水素冷却炉

ピーウィー-2号炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
 *BT1 宇宙船推進用原子炉
 *BT1 水素冷却炉

ピーウィー-3号炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
 *BT1 宇宙船推進用原子炉
 *BT1 水素冷却炉

ピーウィー-4号炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
 *BT1 宇宙船推進用原子炉
 *BT1 水素冷却炉

ピーク

NT1 エスケープピーク
 RT パルス立上がり時間
 RT 中間体

ピーグル

*BT1 犬

ピーク電力

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06
 USE ピーク負荷

ピーク電力利用発電所

INIS: 1995-02-27; ETDE: 1979-02-27
 BT1 発電所
 NT1 圧縮空気貯蔵発電所
 NT1 揚水式発電所
 RT オフピークエネルギー貯蔵
 RT ガスタービン発電所
 RT 圧縮空気電力貯蔵設備
 RT 火力発電所
 RT 磁気エネルギー貯蔵設備
 RT 水力発電所
 RT 熱エネルギー貯蔵設備
 RT 負荷管理
 RT 容量内蔵エネルギー貯蔵設備

ピーク負荷

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1979-09-06
 指定の時間間隔で最大瞬間負荷または最大平均負荷。
 UF ピーク電力
 RT 電気事業
 RT 電力需要
 RT 負荷管理
 RT 負荷分析

ピーク負荷料金制

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-03-22
 BT1 価格
 RT オフピーク電力
 RT 公共事業
 RT 電力
 RT 電力計
 RT 負荷管理
 RT 利用時間別価格決定法

ピーコンプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
 ピーコン・プロセスは、2つの主反応によって、低〜中熱量ガスをメタンに富む高熱量ガスに変換する。触媒の存在下で、炭素は、一酸化炭素から二酸化炭素にシフトすることによって付着する。付着炭素と触媒がメタンへの水素化のために活躍する。
 *BT1 石炭ガス化
 RT メタン化
 RT 合成ガス

ピースウオール

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
 *BT1 パッシブ太陽熱暖房システム
 *BT1 パッシブ太陽熱冷房システム
 BT1 壁
 RT しゃ熱保温
 RT 窓

ピース川

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1975-11-28
 *BT1 川
 RT アルバート州
 RT ブリティッシュ・コロンビア州

ピース川鉦床

1992-06-04
 *BT1 オイルサンド鉦床
 RT アルバート州
 RT オイルサンド
 RT カナダ

ピーチ・ボトム-1号炉

フィラデルフィア電気会社、ペンシルバニア州、米国。1974年にシャットダウン。

UF h t g r ピーチボトム炉

*BT1 ヘリウム冷却炉

*BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ピーチ・ボトム-2号炉

エクセロン原子力発電会社、デルタ、ペンシルバニア州、米国。

*BT1 沸騰水型原子炉

ピーチ・ボトム-3号炉

エクセロン原子力発電会社、デルタ、ペンシルバニア州、米国。

*BT1 沸騰水型原子炉

ビーデンハーゲン・ローズ理論

1996-07-16

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

SEE 角相関

SEE 角分布

ピートガスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07

希薄相、同時短期滞留時間水素添加ガス化と流動床ノンスラッグングチャーガス化。

*BT1 石炭ガス化

BT1 s n g プロセス

ピート波加速器

INIS: 1988-02-02; ETDE: 1987-09-03

2つのレーザービームがプラズマ中で重なり合い、その周波数の差はプラズマ振動の固有振動数であるという概念を用いたレーザー駆動加速器。

*BT1 線形加速器

RT プラズマ波

RT レーザー光線

ビーナス炉

UF ヴァルカン核実験研究

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 実験炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ピーナッツ

UF 落花生

BT1 種子

RT タンパク質

RT マメ科

ピーニング

USE ショットピーニング

ビーハイブコークス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE コークス

ビーバーバレー-1号炉

ファーストエナジー・ニュークリア・オペレーティング社、シッピングポート、ペンシルバニア州、米国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ビーバーバレー-2号炉

ファーストエナジー・ニュークリア・オペレーティング社、シッピングポート、ペンシルバニア州、米国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ビーバーロッジ

1996-07-16

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE サスカチュワン州

ビーバーロッジ鉱山

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16

サスカチュワン州、カナダ。

*BT1 ウラン鉱山

RT サスカチュワン州

ビーボンプロセス

2000-04-12

クラウド・ユニットのテールガスを浄化するため、二酸化硫黄を250ppm以下まで硫黄をかなり除去するプロセス。このプロセスは水素化、冷却、湿式酸化抽出、硫黄副産物生成を組み合わせたもの。

*BT1 脱硫

ビーム

NT1 イオンビーム

NT2 アルミニウム27ビーム

NT2 ガドリニウム155ビーム

NT2 カリウム39ビーム

NT2 カリウム41ビーム

NT2 カルシウム40ビーム

NT2 カルシウム48ビーム

NT2 キセノン129ビーム

NT2 キセノン131ビーム

NT2 キセノン132ビーム

NT2 キセノン136ビーム

NT2 クリプトン84ビーム

NT2 クリプトン86ビーム

NT2 ケイ素28ビーム

NT2 ケイ素29ビーム

NT2 ゲルマニウム74ビーム

NT2 ゲルマニウム76ビーム

NT2 スズ120ビーム

NT2 タングステン184ビーム

NT2 チタン48ビーム

NT2 チタン50ビーム

NT2 ナトリウム23ビーム

NT2 ニッケル58ビーム

NT2 ニッケル60ビーム

NT2 ネオン20ビーム

NT2 ネオン22ビーム

NT2 ビスマス209ビーム

NT2 フッ素19ビーム

NT2 ヘリウム3ビーム

NT2 ヘリウム4ビーム

NT3 α ビーム

NT2 ベリリウム9ビーム

NT2 ホウ素10ビーム

NT2 ホウ素11ビーム

NT2 マグネシウム24ビーム

NT2 マグネシウム25ビーム

NT2 ヨウ素127ビーム

NT2 ランタン139ビーム

NT2 リチウム6ビーム

NT2 リチウム7ビーム

NT2 リン31ビーム

NT2 鉛208ビーム

NT2 塩素35ビーム

NT2 塩素37ビーム

NT2 金197ビーム

NT2 銀107ビーム

NT2 酸素16ビーム

NT2 酸素18ビーム

NT2 臭素79ビーム

NT2 重陽子ビーム

NT2 水素1マイナスイオンビーム

NT2 炭素12ビーム

NT2 炭素13ビーム

NT2 窒素14ビーム

NT2 窒素15ビーム

NT2 鉄56ビーム

NT2 鉄58ビーム

NT2 銅63ビーム

NT2 放射性イオンビーム

NT3 アルゴン38ビーム

NT3 アルゴン39ビーム

NT3 アルゴン40ビーム

NT3 アルミニウム26ビーム

NT3 ウラン238ビーム

NT3 トリトンビーム

NT3 ネオン19ビーム

NT3 ヘリウム6ビーム

NT3 ヘリウム8ビーム

NT3 ベリリウム10ビーム

NT3 ベリリウム11ビーム

NT3 ベリリウム7ビーム

NT3 ホウ素12ビーム

NT3 ホウ素8ビーム

NT3 リチウム11ビーム

NT3 リチウム8ビーム

NT3 塩素39ビーム

NT3 炭素10ビーム

NT3 炭素11ビーム

NT3 炭素14ビーム

NT3 窒素13ビーム

NT3 硫黄38ビーム

NT2 硫黄32ビーム

NT1 クラスタビーム

NT1 原子ビーム

NT1 光子ビーム

NT1 衝突ビーム

NT1 二次ビーム

NT2 ヘリウム8ビーム

NT2 炭素11ビーム

NT1 反粒子ビーム

NT2 反核子ビーム

NT3 反陽子ビーム

NT2 反中性微子ビーム

NT1 分子ビーム

NT1 偏極ビーム

NT1 粒子ビーム

NT2 ハイペロンビーム

NT3 λ 粒子ビーム

NT3 σ 粒子ビーム

NT2 レプトンビーム

NT3 ニュートリノビーム

NT4 反中性微子ビーム

NT3 ミューオンビーム

NT3 電子ビーム

NT3 陽電子ビーム

NT2 核子ビーム

NT3 中性子ビーム
NT3 陽子ビーム
NT2 中間子ビーム
NT3 η 中間子ビーム
NT3 π 中間子ビーム
NT3 k 中間子ビーム
 RT シュテルン・ゲルラッハ実験
 RT ビームパルサー
 RT ビーム・プラズマ系

ビーム(構造的)

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1977-08-24
 USE 構造的ビーム

ビームアクセプタンス

UF 受容能(ビーム)
 RT ビーム光学

ビームエミッタンス

UF エミッタンス(ビーム)
 UF ビームパービアンス
 RT ビーム光学
 RT 輝度

ビームスキャナ

UF スキャナー(ビーム)
 *BT1 ビームモニター
 RT ビームプロファイル
 RT ビーム位置

ビームストリッパ

UF ストリッパ
 UF ストリッパーホイル
 RT イオンビーム
 RT 荷電交換
 RT 原子ビーム
 RT 電荷状態
 RT 電子損失

ビームスプリティング

1975-10-09
 RT ビーム光学

ビームダンプ

実験後の加速器ビームを吸収するシールド材の質量。
 RT 加速器
 RT 加速器施設

ビームチョッパー

1975-08-26
 USE ビームパルサー

ビームパルサー

1975-09-25
 UF チョッパー(ビーム)
 UF パルスビームディフレクター
 UF ビームチョッパー
NT1 中性子チョッパ
 RT パルス
 RT パルス照射
 RT ビーム
 RT ビーム形成

ビームパービアンス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-06
 USE ビームエミッタンス
 USE 空間電荷

ビームプロファイル

UF ビーム幅
 RT ビームスキャナ
 RT ビームモニター

RT ビームモニタリング
 RT ビーム形成

ビームモニター

UF モニター(ビーム)
 *BT1 モニター
NT1 ビームスキャナ
NT1 ファラデーカップ
NT1 電磁誘導センサ
 RT ビームプロファイル
 RT ビームモニタリング
 RT ビーム位置
 RT ビーム電流
 RT ビーム分析器
 RT 加速器施設

ビームモニタリング

UF モニタリング(ビーム)
 BT1 モニタリング
 RT ビームプロファイル
 RT ビームモニター
 RT ビーム位置
 RT ビーム電流
 RT 電磁誘導センサ

ビーム・ガス分光学

USE イオン分光法

ビーム・ビーム相互作用

INIS: 1999-03-23; ETDE: 1979-05-25
 RT ビーム蓄積
 RT ビーム力学
 RT 衝突ビーム

ビーム・フォイル分光

USE イオン分光法

ビーム・プラズマ系

RT ピアス不安定性
 RT ビーム
 RT プラズマ
 RT ホイッスラー不安定性

ビーム位置

RT ビームスキャナ
 RT ビームモニター
 RT ビームモニタリング

ビーム曲磁石

*BT1 磁石
 RT ビーム光学
 RT 磁気的分析器

ビーム形成

1975-08-22
 RT ビームパルサー
 RT ビームプロファイル
 RT ビーム光学
 RT ビーム束
 RT 集束

ビーム光学

RT キッカー電磁石
 RT コリメーター
 RT セプタム電磁石
 RT ビームアクセプタンス
 RT ビームエミッタンス
 RT ビームスプリティング
 RT ビーム曲磁石
 RT ビーム形成
 RT ビーム焦点磁石
 RT ビーム束

RT ビーム抽出
 RT ビーム入射
 RT ビーム輸送
 RT ビーム力学
 RT モノクロメータ
 RT 一直線
 RT 幾何収差
 RT 光学
 RT 光学系
 RT 集束
 RT 色収差
 RT 静電セプタム
 RT 静電ミラー
 RT 静電レンズ

ビーム孔

原子炉外実験のために放射線のビームを通過させるための原子炉貫通孔。

*BT1 原子炉チャンネル
 *BT1 原子炉実験施設

ビーム集群器

RT ビーム束

ビーム焦点磁石

*BT1 磁石
 RT ビーム光学
 RT 四極子

ビーム生成

UF 生成(ビーム)
 RT ビーム入射

ビーム束

UF バンチング(ビーム)
 *BT1 ビーム力学
 RT ビーム形成
 RT ビーム光学
 RT ビーム集群器

ビーム蓄積

RT ビーム・ビーム相互作用
 RT ビーム力学

ビーム中性

UF 中和(ビーム)
 RT 荷電交換
 RT 電離
 RT 粒子ビーム

ビーム抽出

UF 抽出(ビーム)
 RT キッカー電磁石
 RT セプタム電磁石
 RT ビーム光学

ビーム電流

UF 電流(ビーム)
 BT1 流れ
NT1 キロアンペアビーム電流
NT1 ナノアンペアビーム電流
NT1 ピコアンペアビーム電流
NT1 マイクロアンペアビーム電流
NT1 ミリアンペアビーム電流
NT1 メガアンペアビーム電流
NT1 増幅器ビーム電流
 RT ビームモニター
 RT ビームモニタリング
 RT ファラデーカップ
 RT 電流密度

ビーム入射

- UF 入射(ビーム)
 NT1 イオンビーム入射
 NT2 分子イオンビーム入射
 NT1 クラスタビーム入射
 NT1 プラズマビーム入射
 NT1 相対論的ビーム入射
 NT1 中性原子ビーム入射
 NT1 電子ビーム入射
 RT ビーム光学
 RT ビーム生成
 RT ビーム入射加熱
 RT 熱核装置
 RT 粒子ブースター

ビーム入射加熱

- *BT1 プラズマ加熱
 RT ビーム入射
 RT 原子ビーム源

ビーム爆発

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
 USE ビーム力学

ビーム幅

- USE ビームプロファイル

ビーム分析器

- 荷電粒子ビームの運動量分析。
 NT1 磁気的分析器
 NT1 静電分析器
 RT ビームモニター
 RT モノクロメータ

ビーム分離器

- 二次ビームの速度分離。
 RT 加速器

ビーム明度

- 衝突ビーム相互作用率。
 RT 衝突ビーム
 RT 相互作用
 RT 電子冷却

ビーム輸送

- UF レーザー誘導
 UF 輸送(ビーム)
 RT ビーム光学

ビーム力学

- 加速器内部の粒子ビーム運動。
 UF ビーム爆発
 UF 爆発(粒子ビーム)
 UF 力学(ビーム)
 *BT1 力学
 NT1 シンクロトロン振動
 NT1 ビーム束
 NT1 ベータトロン振動
 NT1 位相振動
 RT ビーム・ビーム相互作用
 RT ビーム光学
 RT ビーム蓄積
 RT ビーム冷却
 RT 位相安定性
 RT 加速器
 RT 軌跡
 RT 軌道
 RT 軌道安定性
 RT 負質量効果

ビーム冷却

- INIS: 1982-04-13; ETDE: 1979-05-03
 粒子ビームの品質を改善するため。
 NT1 確率冷却
 NT2 運動量冷却
 NT1 電子冷却
 RT ビーム力学

ヒ化アルミニウム

- BT1 アルミニウム化合物
 *BT1 ヒ化物

ヒ化イットリウム

- INIS: 1996-07-15; ETDE: 1976-09-14
 1996年6月から2008年2月まで、
 YTTRIUM COMPOUNDS および
 ARSENIDES がこの概念を表現するために
 使用された。
 *BT1 イットリウム化合物
 *BT1 ヒ化物

ヒ化インジウム

- BT1 インジウム化合物
 *BT1 ヒ化物

ヒ化ウラン

- *BT1 ウラン化合物
 *BT1 ヒ化物

ヒ化カドミウム

- INIS: 1978-04-21; ETDE: 1975-11-11
 BT1 カドミウム化合物
 *BT1 ヒ化物

ヒ化ガドリニウム

- INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-08-09
 *BT1 ガドリニウム化合物
 *BT1 ヒ化物

ヒ化ガリウム

- BT1 ガリウム化合物
 *BT1 ヒ化物

ヒ化ガリウム太陽電池

- 1992-05-28
 *BT1 太陽電池

ヒ化ゲルマニウム

- INIS: 1978-02-23; ETDE: 1975-11-11
 BT1 ゲルマニウム化合物
 *BT1 ヒ化物

ヒ化コバルト

- INIS: 1991-09-16; ETDE: 1976-08-04
 *BT1 コバルト化合物
 *BT1 ヒ化物

ヒ化サマリウム

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
 *BT1 サマリウム化合物
 *BT1 ヒ化物

ヒ化ジルコニウム

- INIS: 1996-07-15; ETDE: 1976-12-16
 1996年6月から2008年2月まで、
 ZIRCONIUM COMPOUNDS および
 ARSENIDES がこの概念を表現するために
 使用された。
 *BT1 ジルコニウム化合物
 *BT1 ヒ化物

ヒ化スズ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
 BT1 スズ化合物
 *BT1 ヒ化物

ヒ化ツリウム

- INIS: 1996-07-15; ETDE: 1975-10-28
 1996年6月から2008年2月まで、
 TERBIUM COMPOUNDS および
 ARSENIDES がこの概念を表現するために
 使用された。
 *BT1 ツリウム化合物
 *BT1 ヒ化物

ヒ化テルビウム

- INIS: 1996-07-08; ETDE: 1976-09-14
 1996年6月から2008年2月まで、
 TERBIUM COMPOUNDS および
 ARSENIDES がこの概念を表現するために
 使用された。
 *BT1 テルビウム化合物
 *BT1 ヒ化物

ヒ化ニッケル

- INIS: 1991-09-16; ETDE: 1976-07-07
 *BT1 ニッケル化合物
 *BT1 ヒ化物

ヒ化ネプツニウム

- *BT1 ネプツニウム化合物
 *BT1 ヒ化物

ヒ化バナジウム

- 1996-07-15
 1996年6月から2008年2月まで、
 VANADIUM COMPOUNDS および
 ARSENIDES がこの概念を表現するために
 使用された。
 *BT1 バナジウム化合物
 *BT1 ヒ化物

ヒ化プラセオジウム

- INIS: 1976-02-05; ETDE: 1975-10-28
 *BT1 ヒ化物
 *BT1 プラセオジウム化合物

ヒ化マグネシウム

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-29
 *BT1 ヒ化物
 *BT1 マグネシウム化合物

ヒ化マンガン

- INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-12-16
 *BT1 ヒ化物
 *BT1 マンガン化合物

ヒ化リチウム

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-09-05
 *BT1 ヒ化物
 *BT1 リチウム化合物

ヒ化ルテニウム

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-06-14
 *BT1 ヒ化物
 *BT1 ルテニウム化合物

ヒ化亜鉛

- 1978-07-03
 *BT1 ヒ化物
 BT1 亜鉛化合物

ヒ化銀

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09

- *BT1 ヒ化物
- *BT1 銀化合物

ヒ化鉄

INIS: 1992-09-17; ETDE: 1978-09-11

- *BT1 ヒ化物
- *BT1 鉄化合物

ヒ化白金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-08-09

- *BT1 ヒ化物
- *BT1 白金化合物

ヒ化物

1997-06-19

- BT1 ビニクチド
- BT1 ヒ素化合物
- NT1 アメリシウムヒ化物
- NT1 カリフォルニウムアルセニド
- NT1 キュリウムヒ化物
- NT1 ケイ素アルセニド
- NT1 セリウムアルセニド
- NT1 タンタルアルセニド
- NT1 チタンアルセニド
- NT1 テルルアルセニド
- NT1 トリウムアルセニド
- NT1 ニオブアルセニド
- NT1 ハフニウムアルセニド
- NT1 パラジウムアルセニド
- NT1 パークリウムアルセニド
- NT1 ヒ化アルミニウム
- NT1 ヒ化イットリウム
- NT1 ヒ化インジウム
- NT1 ヒ化ウラン
- NT1 ヒ化カドミウム
- NT1 ヒ化ガドリニウム
- NT1 ヒ化ガリウム
- NT1 ヒ化ゲルマニウム
- NT1 ヒ化コバルト
- NT1 ヒ化サマリウム
- NT1 ヒ化ジルコニウム
- NT1 ヒ化スズ
- NT1 ヒ化ツリウム
- NT1 ヒ化テルビウム
- NT1 ヒ化ニッケル
- NT1 ヒ化ネプツニウム
- NT1 ヒ化バナジウム
- NT1 ヒ化プラセオジム
- NT1 ヒ化マグネシウム
- NT1 ヒ化マンガン
- NT1 ヒ化リチウム
- NT1 ヒ化ルテニウム
- NT1 ヒ化亜鉛
- NT1 ヒ化銀
- NT1 ヒ化鉄
- NT1 ヒ化白金
- NT1 プルトニウムアルセニド
- NT1 ホウ素アルセニド
- NT1 モリブデンアルセニド
- NT1 ユウロビウムアルセニド
- NT1 ロジウムアルセニド
- NT1 銅アルセニド
- RT ヒ素合金
- RT 金属間化合物

ヒ酸塩

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

- BT1 ヒ素化合物
- BT1 酸素化合物
- RT 酸化ヒ素

ヒ素

- *BT1 半金属元素

ヒ素 60

2007-04-19

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ヒ素 61

2007-04-19

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ヒ素 62

2007-04-19

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

ヒ素 63

2007-04-19

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

ヒ素 64

INIS: 2003-01-03; ETDE: 2002-12-26

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

ヒ素 65

INIS: 1990-12-05; ETDE: 1991-01-14

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ヒ素 66

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-03-29

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ヒ素 67

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-04-06

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヒ素 68

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核

- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ヒ素 69

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ヒ素 70

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ヒ素 71

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ヒ素 72

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ヒ素 73

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ヒ素 74

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ヒ素 75

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ヒ素 75 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ヒ素 76

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ヒ素 77

- *BT1 ヒ素同位体

- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ヒ素 78

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

ヒ素 79

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ヒ素 80

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヒ素 81

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヒ素 82

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヒ素 83

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヒ素 84

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヒ素 85

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヒ素 86

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ヒ素 87

- *BT1 ヒ素同位体

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ヒ素 88

- 2007-04-19
- *BT1 ヒ素同位体
 - *BT1 β-崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 中重核

ヒ素 89

- 2007-04-19
- *BT1 ヒ素同位体
 - *BT1 β-崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核

ヒ素 90

- 2007-04-19
- *BT1 ヒ素同位体
 - *BT1 β-崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 中重核

ヒ素 91

- 2007-04-19
- *BT1 ヒ素同位体
 - *BT1 β-崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核

ヒ素 92

- 2007-04-19
- *BT1 ヒ素同位体
 - *BT1 β-崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 中重核

ヒ素イオン

- *BT1 イオン

ヒ素ハロゲン化物

- 2012-07-19
- *BT1 ハロゲン化物
 - BT1 ヒ素化合物
 - NT1 フッ化ヒ素
 - NT1 ヨウ化ヒ素
 - NT1 塩化ヒ素
 - NT1 臭化ヒ素

ヒ素リサイクルプロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
 1994年3月までETDEの有効なディスプレイ
 クリプタであった。
 USE 脱硫

ヒ素化合物

- 1996-06-26
- UF アルソニウム化合物
 - UF カコジル酸
 - NT1 セレン化ヒ素
 - NT1 テルル化ヒ素
 - NT1 トリン
 - NT1 ヒ化物
 - NT2 アメリシウムヒ化物
 - NT2 カリフォルニウムアルセニド
 - NT2 キュリウムヒ化物
 - NT2 ケイ素アルセニド
 - NT2 セリウムアルセニド
 - NT2 タンタルアルセニド

- NT2 チタンアルセニド
- NT2 テルルアルセニド
- NT2 トリウムアルセニド
- NT2 ニオブアルセニド
- NT2 ハフニウムアルセニド
- NT2 パラジウムアルセニド
- NT2 パークリウムアルセニド
- NT2 ヒ化アルミニウム
- NT2 ヒ化イットリウム
- NT2 ヒ化インジウム
- NT2 ヒ化ウラン
- NT2 ヒ化カドミウム
- NT2 ヒ化ガドリニウム
- NT2 ヒ化ガリウム
- NT2 ヒ化ゲルマニウム
- NT2 ヒ化コバルト
- NT2 ヒ化サマリウム
- NT2 ヒ化ジルコニウム
- NT2 ヒ化スズ
- NT2 ヒ化ツリウム
- NT2 ヒ化テルビウム
- NT2 ヒ化ニッケル
- NT2 ヒ化ネプツニウム
- NT2 ヒ化バナジウム
- NT2 ヒ化ブラセオジウム
- NT2 ヒ化マグネシウム
- NT2 ヒ化マンガン
- NT2 ヒ化リチウム
- NT2 ヒ化ルテニウム
- NT2 ヒ化亜鉛
- NT2 ヒ化銀
- NT2 ヒ化鉄
- NT2 ヒ化白金
- NT2 プルトニウムアルセニド
- NT2 ホウ素アルセニド
- NT2 モリブデンアルセニド
- NT2 ユロピウムアルセニド
- NT2 ロジウムアルセニド
- NT2 銅アルセニド
- NT1 ヒ酸塩
- NT1 ヒ素ハロゲン化物
- NT2 フッ化ヒ素
- NT2 ヨウ化ヒ素
- NT2 塩化ヒ素
- NT2 臭化ヒ素
- NT1 酸化ヒ素
- NT1 水素化ヒ素
- NT1 硫化ヒ素
- RT 有機ヒ素化合物

ヒ素合金

- 1%以上のヒ素 (As) を含む合金。
 BT1 合金
 NT1 ヒ素添加合金
 RT ヒ化物

ヒ素添加合金

- *BT1 ヒ素合金

ヒ素同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
 - NT1 ヒ素 60
 - NT1 ヒ素 61
 - NT1 ヒ素 62
 - NT1 ヒ素 63
 - NT1 ヒ素 64
 - NT1 ヒ素 65
 - NT1 ヒ素 66
 - NT1 ヒ素 67

NT1 ヒ素 68
 NT1 ヒ素 69
 NT1 ヒ素 70
 NT1 ヒ素 71
 NT1 ヒ素 72
 NT1 ヒ素 73
 NT1 ヒ素 74
 NT1 ヒ素 75
 NT1 ヒ素 76
 NT1 ヒ素 77
 NT1 ヒ素 78
 NT1 ヒ素 79
 NT1 ヒ素 80
 NT1 ヒ素 81
 NT1 ヒ素 82
 NT1 ヒ素 83
 NT1 ヒ素 84
 NT1 ヒ素 85
 NT1 ヒ素 86
 NT1 ヒ素 87
 NT1 ヒ素 88
 NT1 ヒ素 89
 NT1 ヒ素 90
 NT1 ヒ素 91
 NT1 ヒ素 92

ヒ素複合物

BT1 複合体

ファージ

USE バクテリオファージ

ファーンズ油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

USE 暖房油

ファーリー-1号炉

サザンニュークリア・オペレーティング社、ドーサン、アラバマ州、米国。

UF ジョゼフ・m・ファーリー-1号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ファーリー-2号炉

サザンニュークリア・オペレーティング社、ドーサン、アラバマ州、米国。

UF ジョゼフ・m・ファーリー-2号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ファーンウム-1号炉

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13

ファーンウム、ノルトライン・ヴェストファーレン州、ドイツ連邦。

UF 原子力発電所ファーンウム-1号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ファーンウム-2号炉

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13

ファーンウム、ノルトライン・ヴェストファーレン州、ドイツ連邦。

UF 原子力発電所ファーンウム-2号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ファイアストリーク模型

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19

USE 核の火の玉模型

ファイバーオプティクス

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1978-09-11

ガラス、プラスチックまたは他の透明な材料の長く細い柔軟繊維を介して光を送る技術。

BT1 光学

RT 光ファイバー

RT 光学機器

RT 光学系

RT 光学的性質

RT 光電子素子

RT 光透過

ファイバー空間 (位相写像)

USE 写像ファイバー空間

ファインバーグ・パイプ理論

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

SEE レプトン

SEE 弱い相互作用

フィンマンガス模型

*BT1 統計模型

*BT1 粒子模型

フィンマンダイヤグラム

*BT1 ダイヤグラム

RT 場の量子論

フィンマンの経路積分

*BT1 経路積分

RT ウィルソンループ

RT 伝播関数

RT 量子力学

フィンマン・ゲル・マン理論

RT ニュートリノ

RT β 崩壊

フィンマン方法

UF ウェルトン法

BT1 計算法

RT 中性子輸送理論

RT 輸送理論

ファウラー・ノルトハイム理論

UF ファウラー方程式

RT 光電効果

ファウラー方程式

USE ファウラー・ノルトハイム理論

ファジィ論理学

1991-07-02

BT1 数理論理学

RT カオス理論

RT 確率

RT 集合論

RT 数理モデル

ファストバスシステム

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1983-03-23

RT オンライン制御システム

RT オンライン測定システム

RT コンピュータ

RT データ収集システム

RT 核計測モジュール

RT 設備インタフェース

RT c a m a cシステム

ファントロン

USE シンクロサイクロトロン

ファットヘッドミノ

INIS: 1993-07-14; ETDE: 1984-08-20

UF コイ目コイ科ヒメハヤ属

*BT1 魚類

RT 魚プランクトン

RT 淡水

ファデーエフ方程式

BT1 方程式

RT リップマン・シュウィンガー方程式

RT 三体問題

RT 多重散乱

ファネロカエテ属

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1979-03-29

リグニン分解菌。

*BT1 真菌類

ファノ・リヒテン模型

USE 電子昇位模型

ファノ因子

BT1 無次元数

RT 電離

RT 半導体材料

ファブリー・ペロー干渉計

*BT1 干渉計

ファブリキウス囊

USE リンパ系

USE 鳥

ファラデーカップ

UF ファラデーケージ

*BT1 ビームモニター

RT ビーム電流

RT 電気測定器

ファラデーケージ

USE ファラデーカップ

ファラデー回転

USE ファラデー効果

ファラデー効果

UF ファラデー回転

RT 磁気光学効果

RT 電磁放射線

RT 偏光

ファラデー電磁誘導

BT1 誘導

ファラデー電流

*BT1 電流

ファラデー発電機

USE m h d (電磁流体) 発電機

ファラデー法

RT 磁場

ファラデー法則

RT 電解

ファンディ湾

1991-09-19

この湾は、現在かなり大規模な潮力発電所のサイトとして検討されている。

*BT1 大西洋

*BT1 湾

RT カナダ

ファンデルワールスカ

RT ビリアル方程式

RT 吸着

RT 分子

RT 分子間力

ファントム

*BT1 モックアップ

RT 機能模型

RT 深部線量分布

RT 生物学的模型

RT 組織等価物質

RT 等線量曲線

RT 放射線治療

ファンホーベ・ヒューゲンホルツ理論

UF フーゲンホルツ・パインの理論

RT 多体問題

ファンホーベ・プリゴジン理論

USE プリゴジンの定理

ファンホーベ模型

*BT1 粒子模型

RT レジエ極

ファンホーベ理論

RT 減速

RT 輸送理論

ブイ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04

RT 沖合作業

RT 海洋学

RT 気象学

RT 航法計器

RT 水質汚染

フィードバック

UF 気候フィードバック

RT サーボ機構

RT ナイキスト線図

RT 規制理論

RT 制御

RT 閉ループ制御

フィールツの干渉RT β 崩壊**フィールツ・パウリ理論**

RT 量子力学

フィールドオフィス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24

USE 米国エネルギー省現地事務所

フィールドフロー分別

2014-03-28

BT1 分離工程

フィコシアニン

1997-06-19

*BT1 フィコビリ蛋白質

BT1 色素

RT フィコビリソーム

フィコビリソーム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-03-10

BT1 細胞成分

RT フィコシアニン

RT フィコビリ蛋白質

RT 光合成

RT 色素

RT 藻類

フィコビルリン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-24

BT1 色素

RT フィコビリ蛋白質

RT 光合成の反応中心

フィコビリ蛋白質

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1987-04-10

*BT1 チラコイド膜のタンパク質

NT1 フィコシアニン

RT フィコビリソーム

RT フィコビルリン

RT 光合成膜

RT 色素

フィジー諸国共和国

BT1 島

RT 太平洋

フィステル

BT1 病理学的変化

RT かいよう

RT 壊死

フィンスチグミン

ETDE: 1981-04-20

USE エゼリン

フィチン酸

*BT1 リン酸エステル

*BT1 脂肪作用薬

*BT1 有機酸

RT イノシトール

フィックの法則

RT 拡散

RT 中性子拡散方程式

RT 中性子輸送理論

フィッシュウム

RT 核燃料

RT 核分裂生成物

フィッシャー・トロプシュ/モービルプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-10

各段階で異なる触媒を用いた合成ガスからガソリンへの二段階プロセス。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 石炭ガス化

SEE 石炭液化

フィッシャー・トロプシュ合成UF *synthine*プロセス

BT1 化学反応

RT サゾール-iiプロセス

RT 水素化

RT 炭化水素

フィッシャー分析試験法

2000-04-12

RT オイルシェール

RT シェール油

フィッシュ ボーン不安定性

INIS: 1984-06-25; ETDE: 1984-07-10

*BT1 プラズママクロ不安定性

フィッシュントラック

BT1 粒子飛跡

RT 核分裂破片

RT 年代推定

フィッツパトリック炉

エンタジー・ニュークリア・オペレーション社、ノース・スクリバ、ニューヨーク州、米国。

UF イートン発電炉

UF ジェームス・a・フィッツパトリック炉

*BT1 沸騰水型原子炉

フィップスベントー1号炉

INIS: 1978-01-16; ETDE: 1975-12-16

TVA、サーゴインズビル、テネシー州、米国。1982年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 沸騰水型原子炉

RT g e (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉

フィップスベントー2号炉

INIS: 1978-01-16; ETDE: 1975-12-16

TVA、サーゴインズビル、テネシー州、米国。1982年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 沸騰水型原子炉

RT g e (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉

フィトクロム

1985-07-19

1985年8月まで、単数形が使用された。

UF フィトクロム様

*BT1 タンパク質

BT1 色素

NT1 葉緑素

フィトクロム様

1985-07-19

1985年8月まで有効なディスクリプタであった。

UF フィトクロム

USE フィトクロム

フィトリノーゲン

INIS: 1985-07-19; ETDE: 2002-04-26

1985年8月まで有効なディスクリプタであった。

USE フィトクロム

フィブリノーゲン

*BT1 グロブリン

*BT1 血液凝固因子

フィブリノリジン

ETDE: 1981-06-13

酵素番号 3. 4. 21. 7.

UF プラスミン

*BT1 セリンプロテアーゼ

*BT1 血栓溶解薬

RT 血液凝固

RT 血液凝固因子

RT 血栓症

RT 抗凝固薬

RT 線維素溶解

フィヨルド

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-11-25
急な斜面、深い海底、海から分離する浅いシルを備えた入江。
*BT1 河口
RT 塩分
RT 海水

フィラデルフィア染色体

UF *ph* 染色体
*BT1 ヒト染色体
RT 骨髄性白血病

フィラデルフィア電力炉-1号炉

1993-11-09
USE リメリッカー-1号炉

フィラデルフィア電力炉-2号炉

1993-11-09
USE リメリッカー-2号炉

フィラメント

RT ワイヤー

フィラメント(プラズマ)

USE プラズマフィラメント

フィラメント水晶カウンタ

低温で結晶のアルゴン、キセノン、メタンなどを充満したガンマ・カウンタ。
*BT1 結晶計数器
RT γ 線検出

フィリップスブルグ-1号炉

UF 原子力発電所フィリップスブルグ-1号炉
UF *kkp-1* フィリップスブルグ炉
*BT1 沸騰水型原子炉

フィリップスブルグ-2号炉

UF 原子力発電所フィリップスブルグ-2号炉
UF *kkp-2* フィリップスブルグ炉
*BT1 *pwr* (加圧水型原子) 炉

フィリップス真空計

UF ペニングゲージ
*BT1 電離ゲージ
RT スパッタイオンポンプ

フィリピンの機関

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-06-02
BT1 国家機関
NT1 フィリピン原子力研究所
NT2 フィリピン原子力委員会
NT2 フィリピン原子力研究所

フィリピン共和国

1997-06-19
BT1 アジア
BT1 島
BT1 発展途上国
RT ティウィ地熱発電所
RT トンゴナン地熱発電所
RT パリンピノン地熱発電所
RT 太平洋

フィリピン研究炉-1号炉

USE *pr-1* 号炉

フィリピン原研

INIS: 1990-12-17; ETDE: 2002-04-26
1990年6月から12月まで有効なディスクリプタであった。
USE フィリピン原子力研究所

フィリピン原子力委員会

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19
フィリピン原子力委員会は、1988年に廃止、フィリピン原子力研究所に置き換えられた。
UF *paec* (フィリピン原子力委員会)
*BT1 フィリピン原子力研究所

フィリピン原子力研究所

INIS: 1990-12-17; ETDE: 1990-10-09
フィリピン原子力研究所、1988年に設立、フィリピンの原子力委員会の後継。
UF フィリピン原研
*BT1 フィリピンの機関
NT1 フィリピン原子力委員会
NT1 フィリピン原子力研究所

フィリピン原子力研究所

INIS: 1995-02-16; ETDE: 1977-10-19
*BT1 フィリピン原子力研究所

フィリピン原子力発電所-1号炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1982-07-08
USE *pnp-1* 号炉

フィリングステーション

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
USE ガソリンスタンド

フィルシュ・シュルター領域

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1979-01-30
接続長より短い平均自由行程が特徴のトカマクプラズマ中の輸送領域。この領域では、拡散係数は q 2倍の古典的値で、 $q > 1$ は安全係数。
RT ステラレータ
RT トカマク型装置
RT 衝突プラズマ
RT 新古典輸送理論

フィルタ

DIGITAL FILTERS をも見よ。
NT1 エアフィルタ
NT1 機械式濾過器
NT2 粒子充填層フィルター
NT1 光フィルター
NT1 磁気濾過器
NT1 織布フィルタ
NT1 電気フィルタ
NT1 電磁フィルタ
RT エアロゾル
RT サンプラ
RT スクリーン
RT 汚損
RT 換気
RT 珪藻土 (diatomaceous earth)
RT 懸濁液
RT 限外ろ過
RT 呼吸マスク
RT 集塵装置
RT 洗鉸
RT 選別
RT 熱ガスクリーンアップ
RT 粉じん
RT 冷却材クリーンアップシステム

RT 濾過

フィルタ(電気)

2000-04-12
USE 電気フィルタ

フィルムパッジ

USE 写真フィルム線量計

フィルムレス放電箱

*BT1 放電箱
NT1 ワイヤ放電箱
NT1 音放電箱

フィルム線量計

USE 写真フィルム線量計

フィルム線量測定

BT1 線量測定
RT 写真フィルム線量計

フィルム流動

1975-08-20
BT1 流体流動
RT ヘリウム \square
RT 超流動

フィレンツェ油

USE オリーブ油

フィン

RT スペーサー
RT 羽根
RT 原子炉構成要素

フィンガープリント法 (原油もれ)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07
USE パターン認識
USE 石油流出

フィンランドの機関

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01
BT1 国家機関

フィンランド共和国

*BT1 スカンジナビア諸国
BT1 先進国
RT サーミ人
RT *oecd* (経済協力開発機構)

フィンランド-1号炉

USE *fir-1* 号炉

フーゲンホルツ・パインの理論

USE ファンホーベ・ヒューゲンホルツ理論

フーコー電流

2000-04-12
磁束の変化によって導体の内部に誘導される電流。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 磁束
USE 電流

フーバス慣性閉じ込め装置施設

INIS: 1992-08-18; ETDE: 1987-04-08
レーザー核融合実験ネオジウムガラスレーザー施設。リムイユ、フランス。
RT ネオジウムレーザ

フーバス炉

INIS: 1990-05-17; ETDE: 1990-06-01

放射線防護・核安全研究所、CEA、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。

- *BT1 プール型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

フリーエの熱方程式

- *BT1 偏微分方程式
- RT 伝熱

フリーエ解析

- UF 解析 (フリーエ)
- RT 基準振動解析
- RT 周波数分析
- RT 数学

フリーエ変換

- *BT1 積分変換

フリーエ変換分光器

INIS: 1991-10-22; ETDE: 1983-07-20

- *BT1 スペクトロメーター
- RT 発光光学

フールテンポテンシャル

1976-07-06

- *BT1 核ポテンシャル

フェッシュバツハ・ポーター・ワイスコップ模型

- USE 光学模型

フェッシュバツハ・ワイスコップ模型

- RT 核反応

フェッセンハイム-1号炉

フランス電力会社、フェッセンハイム、オー・ラン県、フランス。

- *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

フェッセンハイム-2号炉

フランス電力会社、フェッセンハイム、オー・ラン県、フランス。

- *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

フェナジン

- *BT1 ピラジン

フェナセチン

1981年4月まで、ANALGESICS および ANTIPYRETICS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

- USE 解熱薬
- USE 鎮痛薬

フェナントレン

- *BT1 多環芳香族炭化水素

フェナントロリン

- *BT1 アザアレーン
- NT1 フェナントロリン-オルト
- NT1 フェロイン

フェナントロリン-オルト

- *BT1 フェナントロリン
- BT1 試薬
- RT フェロイン

フェニックス装置

- *BT1 磁気鏡

フェニックス炉

マルクール、ガール県、フランス。
UF マルクールフェニックス炉

- *BT1 ナトリウム冷却炉
- *BT1 プルトニウム炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 濃縮ウラン炉
- *BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉

フェニルアクリル酸-β

- USE ケイ皮酸

フェニルアセチレン

- USE トラン

フェニルアミン

- USE アニリン

フェニルアラニン

UF アミノフェニル酢酸-α

- *BT1 アミノ酸
- *BT1 芳香族
- RT チロシン
- RT ドーパ

フェニルイソプロピルアミン

- USE ベンゼドリン

フェニルエーテル

2000-04-12

- UF ダウサム
- *BT1 エーテル類

フェニルエチレン

- USE スチレン

フェニルカルビノール

1982-02-10

- USE ベンジルアルコール

フェニルヒドロキシルアミン

- USE ケペロン

フェニルメチルエーテル

- USE アニソール

フェニル基

- *BT1 アリール基

フェニレン基

- BT1 基

フェネチル基

- *BT1 アリール基

フェノール

- UF ヒドロオキシベンゼン
- *BT1 フェノール類

フェノールフタレイン

- BT1 インジケーター
- *BT1 カルボン酸エステル
- *BT1 フェノール類
- RT フタル酸

フェノール類

1996-07-16

1996年6月まで、BAMBP は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- UF アミドール

UF ブチル基α-メチルベンジルフェノール

UF b a m b p (ブチル・アルファ・メチルベンジルフェノール)

- *BT1 ヒドロオキシ化合物
- *BT1 芳香族
- NT1 エリオクロム染料
- NT1 キシレノール
- NT1 クレゾール
- NT1 ジニトロフェノール
- NT1 チモール
- NT1 チラミン
- NT1 ナフトール
- NT2 トリバンブルー
- NT2 トリン
- NT2 ニトロソ r 塩
- NT2 ピリジルアゾナフトール
- NT2 1-ニトロソ-2-ナフトール
- NT1 ニトロフェノール
- NT1 ピクリン酸
- NT1 ヒドロキシプロピオフェノン
- NT1 フェノール
- NT1 フェノールフタレイン
- NT1 ポリフェノール
- NT2 アルセナゾ
- NT2 カテコールアミン
- NT2 クエルセチン
- NT2 クルクミン
- NT2 スチルベストロール
- NT2 タンニン酸
- NT2 チロン
- NT2 ドーパミン
- NT2 ピリジルアゾレスシノール
- NT2 ピロカテコール
- NT2 ピロガロール
- NT2 フルオレセイン
- NT3 エリスロシン
- NT2 プロモスルホフタレイン
- NT2 ヘマトキシリン
- NT2 モリン
- NT2 レソルシノール
- RT アルコキシド
- RT フェノールプロセス
- RT フェノラート
- RT ベークライト
- RT 脱石炭酸処理

フェノキシ基

- BT1 基

フェノールプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

イソプロピルエーテル系溶剤と向流接触法によりガス液からフェノールを抽出するための独自のプロセス。

- *BT1 溶媒抽出
- RT フェノール類

フェノチアジン

- *BT1 アジン
- *BT1 有機硫黄化合物
- NT1 クロルプロマジン
- NT1 メチレンブルー
- RT チオニン
- RT 精神安定薬

フェノバルビタール

- UF ルミナール
- *BT1 バルビツール酸塩
- *BT1 抗けいれん薬

フェノラート

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1976-11-17
RT フェノール類

フェライト

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

*BT1 フェリ磁性物質
BT1 酸素化合物
*BT1 鉄化合物
RT 酸化鉄

フェライトガーネット

一般的に $Y_3M_5O_{12}$ の形式で表される鉱物で、ここで、 Y はイットリウムまたは他の希土類元素、 M は通常は鉄であるが他の金属でも可。珪酸塩ガーネットについては、GARNETS を用いよ。

UF イットリウムアルミニウムガーネット
UF 鉄ガーネット
*BT1 酸化鉱物
RT ザクロ石
RT フェリ磁性物質

フェライト鋼

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-09-06

*BT1 鋼
NT1 鋼-c r 9 m o n b v
NT1 鋼-c r 1 2 m o n i v
NT1 鋼-c r 1 3 a l
NT2 ステンレス鋼-4 0 5
NT1 鋼-c r 1 6
NT2 ステンレス鋼-4 3 0
NT1 鋼-c r 2 5
NT2 ステンレス鋼-4 4 6
NT1 鋼-c r 9 m o
RT フェライト相
RT 耐食合金

フェライト相

α -鉄中の炭素の固溶体。

*BT1 炭素添加合金
*BT1 鉄合金
RT アルファ鉄
RT パーライト
RT フェライト鋼
RT マルテンサイト
RT 固溶体
RT 鋼
RT 鋼-c r 2 m o n i n b
RT 磁鉄鉱

フェランチコンピュータ

1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

フェリシアン化物

UF シアノ鉄酸塩
*BT1 鉄複合物

フェリチン

*BT1 金属タンパク質
*BT1 鉄複合物
RT 血鉄素
RT 鉄

フェリックス施設

INIS: 1992-01-07; ETDE: 1983-06-20
核融合炉材料の電磁効果研究のための実験試験施設。アルゴンヌ国立研究所、米国。

UF 核融合電磁誘導実験
BT1 試験施設
RT 熱核融合炉

フェリ磁気共鳴

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19

*BT1 磁気共鳴
RT フェリ磁性
RT フェリ磁性物質

フェリ磁性

BT1 磁性
RT フェリ磁気共鳴
RT フェリ磁性物質
RT 強磁性
RT 反強磁性

フェリ磁性物質

UF 材料 (フェリ磁性体)
*BT1 磁性体
NT1 フェライト
RT フェライトガーネット
RT フェリ磁気共鳴
RT フェリ磁性
RT ペロフスキー石

フェルガナ石

2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン
RT 酸化バナジウム

フェルスマイト

2000-04-12
*BT1 放射性鉱物

プエルトリコ

BT1 ラテンアメリカ
*BT1 大アンティル諸島
*BT1 u s a (アメリカ合衆国)

プエルトリコプールのタイプ炉

USE p r p r 炉

プエルトリコ・ボーナヌ炉

USE ボーナヌ炉

プエルトリコ原子力センター1-77炉

1993-11-09
USE p r n c - 1 - 7 7 炉

フェルナンド生産プラント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-03-11
USE 核燃料物質生産センター

フェルマーの原理

RT 波動伝播

フェルミウム

*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)
*BT1 超ブルトニウム元素

フェルミウム 241

2008-10-20
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウム 242

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-11-26
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウム 243

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1982-03-11
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核

フェルミウム 244

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウム 245

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

フェルミウム 246

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

フェルミウム 247

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

フェルミウム 248

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

フェルミウム 249

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

フェルミウム 250

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核

- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

フェルミウム 251

- *BT1 アクチノイド原子核
- *BT1 フェルミウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

フェルミウム 252

- *BT1 アクチノイド原子核
- *BT1 フェルミウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

フェルミウム 253

- *BT1 アクチノイド原子核
- *BT1 フェルミウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

フェルミウム 253 ターゲット

1980-05-14
BT1 ターゲット

フェルミウム 254

- *BT1 アクチノイド原子核
- *BT1 フェルミウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウム 254 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

フェルミウム 255

- *BT1 アクチノイド原子核
- *BT1 フェルミウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウム 255 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

フェルミウム 256

- *BT1 アクチノイド原子核
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 フェルミウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウム 256 ターゲット

1980-05-14
BT1 ターゲット

フェルミウム 257

- *BT1 アクチノイド原子核

- *BT1 フェルミウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

フェルミウム 257 ターゲット

INIS: 1976-03-02; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

フェルミウム 258

- *BT1 アクチノイド原子核
- *BT1 フェルミウム同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウム 258 ターゲット

1980-05-14
BT1 ターゲット

フェルミウム 259

- *BT1 アクチノイド原子核
- *BT1 フェルミウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

フェルミウム 259 ターゲット

1980-05-14
BT1 ターゲット

フェルミウム 260

- 2007-10-22
- *BT1 アクチノイド原子核
 - *BT1 フェルミウム同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウム 260 ターゲット

1980-05-14
BT1 ターゲット

フェルミウム 264

- 2010-05-19
- *BT1 アクチノイド原子核
 - *BT1 フェルミウム同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウムイオン

- *BT1 イオン

フェルミウムハロゲン化物

- 2008-02-07
- *BT1 ハロゲン化物
 - *BT1 フェルミウム化合物
 - NT1 フェルミウムヨウ化物
 - NT1 フェルミウム臭化物
 - NT1 塩化フェルミウム

フェルミウムヨウ化物

- INIS: 1997-01-28; ETDE: 1987-10-02
1996年10月から2008年2月まで、
FERMIUM COMPOUNDS および IODIDES
がこの概念を表現するために使用された

- *BT1 フェルミウムハロゲン化物
- *BT1 ヨウ化物

フェルミウム化合物

- 1996-11-13
BT1 アクチノイド化合物

- *BT1 超プラトニウム化合物
- NT1 フェルミウムハロゲン化物
- NT2 フェルミウムヨウ化物
- NT2 フェルミウム臭化物
- NT2 塩化フェルミウム
- NT1 フェルミウム酸化物

フェルミウム酸化物

1996-07-18
1996年7月から2007年11月まで、
FERMIUM COMPOUNDS および OXIDES
がこの概念を表現するために使用された

- *BT1 フェルミウム化合物
- *BT1 酸化物

フェルミウム臭化物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-10-02
*BT1 フェルミウムハロゲン化物
*BT1 臭化物

フェルミウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 フェルミウム 241
- NT1 フェルミウム 242
- NT1 フェルミウム 243
- NT1 フェルミウム 244
- NT1 フェルミウム 245
- NT1 フェルミウム 246
- NT1 フェルミウム 247
- NT1 フェルミウム 248
- NT1 フェルミウム 249
- NT1 フェルミウム 250
- NT1 フェルミウム 251
- NT1 フェルミウム 252
- NT1 フェルミウム 253
- NT1 フェルミウム 254
- NT1 フェルミウム 255
- NT1 フェルミウム 256
- NT1 フェルミウム 257
- NT1 フェルミウム 258
- NT1 フェルミウム 259
- NT1 フェルミウム 260
- NT1 フェルミウム 264

フェルミウム複合物

- *BT1 アクチノイド複合物
- *BT1 超ウラン複合物

フェルミオン

NT1 クォーク

- NT2 反クォーク
- NT3 b アンチクォーク
- NT3 c アンチクォーク
- NT3 d アンチクォーク
- NT3 s アンチクォーク
- NT3 t アンチクォーク
- NT3 u アンチクォーク
- NT2 b クォーク
- NT3 b アンチクォーク
- NT2 c クォーク
- NT3 c アンチクォーク
- NT2 d クォーク
- NT3 d アンチクォーク
- NT2 s クォーク
- NT3 s アンチクォーク
- NT2 t クォーク
- NT3 t アンチクォーク
- NT2 u クォーク
- NT3 u アンチクォーク

- NT1** バリオン
- NT2** ダイバリオン
- NT3** ダイプロトン
- NT3** λ -n-2130 ダイバリオン
- NT3** 重中性子
- NT3** $n n - 2 1 7 0$ ダイバリオン
- NT3** $n n - 2 2 5 0$ ダイバリオン
- NT2** チャームバリオン
- NT3** λ_c +バリオン
- NT3** λ_c (2 6 2 5) バリオン
- NT3** ξ_c +バリオン
- NT3** $\xi_c 0$ バリオン
- NT3** σ_c (2 4 5 5) バリオン
- NT3** ω_c 中性バリオン
- NT2** ハイペロン
- NT3** グザイバリオン
- NT4** グザイ粒子
- NT5** グザイマイナス粒子
- NT5** グザイ中性粒子
- NT5** 反グザイ粒子
- NT4** ξ (1 5 3 0) バリオン
- NT4** ξ (1 6 9 0) バリオン
- NT4** ξ (1 8 2 0) バリオン
- NT4** ξ (1 9 5 0) バリオン
- NT4** ξ (2 0 3 0) バリオン
- NT4** ξ (2 2 5 0) バリオン
- NT4** ξ (2 5 0 0) バリオン
- NT3** λ -n-2130 ダイバリオン
- NT3** λ バリオン
- NT4** ラムダ粒子
- NT5** 反ラムダ粒子
- NT4** λ (1 4 0 5) バリオン
- NT4** λ (1 5 2 0) バリオン
- NT4** λ (1 6 0 0) バリオン
- NT4** λ (1 6 7 0) バリオン
- NT4** λ (1 6 9 0) バリオン
- NT4** λ (1 8 0 0) バリオン
- NT4** λ (1 8 1 0) バリオン
- NT4** λ (1 8 2 0) バリオン
- NT4** λ (1 8 3 0) バリオン
- NT4** λ (1 8 9 0) バリオン
- NT4** λ (2 1 0 0) バリオン
- NT4** λ (2 1 1 0) バリオン
- NT3** σ バリオン
- NT4** σ 粒子
- NT5** σ -粒子
- NT5** σ +粒子
- NT5** $\sigma 0$ 粒子
- NT5** 反シグマ粒子
- NT4** σ (1 3 8 5) バリオン
- NT4** σ (1 6 6 0) バリオン
- NT4** σ (1 6 7 0) バリオン
- NT4** σ (1 7 5 0) バリオン
- NT4** σ (1 7 7 0) バリオン
- NT4** σ (1 7 7 5) バリオン
- NT4** σ (1 9 1 5) バリオン
- NT4** σ (1 9 4 0) バリオン
- NT4** σ (2 0 3 0) バリオン
- NT4** σ (2 4 5 5) バリオン
- NT3** ω バリオン
- NT4** オメガ粒子
- NT5** ω -粒子
- NT5** 反オメガ粒子
- NT4** ω (2 2 5 0) バリオン
- NT3** 反ハイペロン
- NT4** 反オメガ粒子
- NT4** 反グザイ粒子
- NT4** 反シグマ粒子
- NT4** 反ラムダ粒子
- NT3** z *バリオン
- NT2** ビューティバリオン
- NT3** $\lambda b 0$ バリオン
- NT2** 核子
- NT3** 光核子
- NT4** 光中性子
- NT4** 光陽子
- NT3** 中性子
- NT4** バイル中性子
- NT4** β 遅発中性子
- NT4** 宇宙中性子
- NT4** 核分裂中性子
- NT5** 即発中性子
- NT5** 遅発中性子
- NT4** 共鳴中性子
- NT4** 光中性子
- NT4** 高速中性子
- NT4** 多重中性子
- NT5** 三重中性子
- NT5** 四重中性子
- NT5** 重中性子
- NT4** 太陽中性子
- NT4** 中速中性子
- NT4** 低温中性子
- NT5** 超冷中性子
- NT4** 低速中性子
- NT4** 熱外中性子
- NT4** 熱中性子
- NT4** 反中性子
- NT3** 反核子
- NT4** 反中性子
- NT4** 反陽子
- NT3** 陽子
- NT4** ダイプロトン
- NT4** 宇宙陽子
- NT4** 光陽子
- NT4** 即発陽子
- NT4** 太陽陽子
- NT4** 遅発陽子
- NT4** 反陽子
- NT4** 捕捉陽子
- NT2** 反バリオン
- NT3** 反ハイペロン
- NT4** 反オメガ粒子
- NT4** 反グザイ粒子
- NT4** 反シグマ粒子
- NT4** 反ラムダ粒子
- NT3** 反核子
- NT4** 反中性子
- NT4** 反陽子
- NT2** n *バリオン
- NT3** デルタバリオン
- NT4** δ (1 2 3 2) バリオン
- NT4** δ (1 6 0 0) バリオン
- NT4** δ (1 6 2 0) バリオン
- NT4** δ (1 7 0 0) バリオン
- NT4** δ (1 9 0 0) バリオン
- NT4** δ (1 9 0 5) バリオン
- NT4** δ (1 9 1 0) バリオン
- NT4** δ (1 9 2 0) バリオン
- NT4** δ (1 9 3 0) バリオン
- NT4** δ (1 9 5 0) バリオン
- NT4** δ (2 0 0 0) バリオン
- NT4** δ (2 1 5 0) バリオン
- NT4** δ (2 2 0 0) バリオン
- NT4** δ (2 4 0 0) バリオン
- NT4** δ (2 4 2 0) バリオン
- NT4** δ (3 0 0 0) バリオン
- NT3** n バリオン
- NT4** n (1 4 4 0) バリオン
- NT4** n (1 5 2 0) バリオン
- NT4** n (1 5 3 5) バリオン
- NT4** n (1 6 5 0) バリオン
- NT4** n (1 6 7 5) バリオン
- NT4** n (1 6 8 0) バリオン
- NT4** n (1 7 0 0) バリオン
- NT4** n (1 7 1 0) バリオン
- NT4** n (1 7 2 0) バリオン
- NT4** n (1 9 6 0) バリオン
- NT4** n (1 9 9 0) バリオン
- NT4** n (2 0 0 0) バリオン
- NT4** n (2 0 8 0) バリオン
- NT4** n (2 1 0 0) バリオン
- NT4** n (2 1 9 0) バリオン
- NT4** n (2 2 5 0) バリオン
- NT4** n (3 0 0 0) バリオン
- NT1** マヨラナフェルミオン
- NT1** レプトン
- NT2** ニュートリノ
- NT3** ステライルニュートリノ
- NT3** ミューオンニュートリノ
- NT4** ミューオン反ニュートリノ
- NT3** τ ニュートリノ
- NT3** 宇宙ニュートリノ
- NT3** 太陽ニュートリノ
- NT3** 地中ニュートリノ (geoneutrinos)
- NT3** 電子ニュートリノ
- NT4** 電子反ニュートリノ
- NT3** 反ニュートリノ
- NT4** ミューオン反ニュートリノ
- NT4** 電子反ニュートリノ
- NT2** μ 中間子
- NT3** μ -中間子
- NT3** μ +中間子
- NT3** 宇宙線ミューオン
- NT2** 重いレプトン
- NT3** タウ粒子
- NT3** τ ニュートリノ
- NT3** 重い中性 μ 中間子
- NT2** 電子
- NT3** エキソ電子
- NT3** テール電子
- NT3** 宇宙電子
- NT3** 即発電子
- NT3** 太陽電子
- NT3** 逃走電子
- NT3** 捕足電子
- NT3** 溶媒和電子
- NT2** 反レプトン
- NT3** μ +中間子
- NT3** 反ニュートリノ
- NT4** ミューオン反ニュートリノ
- NT4** 電子反ニュートリノ
- NT3** 陽電子
- NT4** 宇宙陽電子
- RT* フェルミ統計
- RT* ボソン・フェルミオン対称性
- フェルミオン・ボソン対称性**
- 1984-12-04
- USE ボソン・フェルミオン対称性
- フェルミガス模型**
- *BT1 原子核模型
- フェルミダイアグラム**
- USE フェルミプロット
- フェルミの β 崩壊の理論**
- USE フェルミ相互作用

フェルミプロット

- UF カリープロット
 UF フェルミダイアグラム
 UF フェルミ・カリープロット
 *BT1 ダイアグラム
 RT β 崩壊

フェルミ・カリープロット

- USE フェルミプロット

フェルミ・セグレ公式

- RT 磁気モーメント

フェルミ・ディラックガス

- USE フェルミ気体

フェルミ・ディラック統計

INIS: 1975-09-16; ETDE: 1976-05-19

- USE フェルミ統計

フェルミ・トーマス模型

- USE トーマス・フェルミ模型

フェルミ・ワイツゼッカー公式

- USE フェルミ相互作用

フェルミ液体

- USE フェルミ気体

フェルミ気体

- UF フェルミ・ディラックガス
 UF フェルミ液体
 UF フェルミ流体
 RT ガス
 RT フェルミ統計
 RT ボーズ・アインシュタインガス
 RT 電子ガス

フェルミ擬ポテンシャル

- USE フェルミ相互作用

フェルミ共鳴

- BT1 共鳴

フェルミ研究所

1995-01-27

- *BT1 米国エネルギー省
 RT イリノイ州

フェルミ研究所コライダー検出器

1992-01-14

2 TeV 重心エネルギー陽子反陽子衝突検出器。

- UF コライダー検出器 (フェルミ研究所)
 UF *c d f* (フェルミ研究所コライダー検出器)
 *BT1 放射線検出器
 RT シャワーカウンタ
 RT ドリフトチェンバー
 RT 射影放電箱

フェルミ研究所テバトロン (陽子反陽子衝突型加速器)

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06

TeV 範囲の陽子シンクロトロン、フェルミ国立加速器研究所。

- UF テバトロン (フェルミ研究所陽子反陽子コライダー)
 UF テバトロン (陽子反陽子コライダー)
 *BT1 シンクロトロン
 RT フェルミ研究所加速器

フェルミ研究所加速器

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1975-11-11

シンクロトロン、ブースターシンクロトロン、リニアック施設。フェルミ国立加速器研究所、バタビア、イリノイ州、米国。

- UF フェルミ国立加速器研究所
 UF *n a l* (フェルミ国立加速器研究所) シンクロトロン
 *BT1 シンクロトロン
 RT *popae* (陽子陽子電子) 蓄積リング施設
 RT フェルミ研究所テバトロン (陽子反陽子衝突型加速器)

フェルミ国立加速器研究所

2000-04-12

- USE フェルミ研究所加速器

フェルミ準位

- UF フェルミ面
 BT1 エネルギー準位
 RT クーパー対
 RT 帯理論

フェルミ相互作用

- UF フェルミの β 崩壊の理論
 UF フェルミ・ワイツゼッカー公式
 UF フェルミ擬ポテンシャル
 UF フェルミ定数
 UF 四体フェルミ相互作用
 *BT1 弱い相互作用
 RT プリマコフ理論
 RT $v - a$ 理論

フェルミ定数

- USE フェルミ相互作用

フェルミ統計

INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-28

- UF フェルミ・ディラック統計
 RT パラ統計
 RT フェルミオン
 RT フェルミ気体
 RT ボーズ・アインシュタイン統計
 RT 統計力学

フェルミ年齢

- USE フェルミ年齢理論
 USE 中性子年齢

フェルミ年齢理論

- UF フェルミ年齢
 BT1 中性子減速理論
 RT 減速
 RT 中性子年齢

フェルミ面

- USE フェルミ準位

フェルミ流体

- USE フェルミ気体

フェレドキシン

INIS: 1993-08-26; ETDE: 1978-07-06

- *BT1 金属タンパク質
 RT ルブレドキシン

フェロアン

2000-04-12

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- SEE 炭酸塩

フェロイン

- *BT1 フェナントロリン
 BT1 試薬
 RT フェナントロリン-オルト
 RT 鉄複合物

フェロー諸島

- UF フェロー諸島(フェロー諸島, *faeroe islands*)
 BT1 島
 RT デンマーク王国
 RT 大西洋

フェロシアン化物

- UF プルシアンブルー
 *BT1 鉄複合物

フェロセン

- *BT1 ジエン
 *BT1 鉄複合物

フェロックス法

2000-04-12

1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 脱硫

フェロバチルス・フェロオキシダナス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE バチルス属

フェロモン

- BT1 化学誘引剤
 BT1 分泌
 RT 酵母
 RT 昆虫
 RT 性

フェロン

- *BT1 キノリン
 *BT1 スルホン酸
 *BT1 ヒドロオキシ化合物
 BT1 試薬
 *BT1 有機ヨウ素化合物

フェロ諸島(フェロー諸島, *faeroe islands*)

- USE フェロー諸島

フォイルゲン法

- RT 細胞化学
 RT *d n a*

フォーカソン

1976-03-17

固体中の粒子のように振る舞う集束衝突シークエンス。

- BT1 準粒子

フォークドリバー-1号炉

ジャージー・セントラル・パワー・アンド・ライト社、フォークドリバー、ニュージャージー州、米国。1990年、建設開始前にキャンセル。

- UF オイスター・クリーク-2号炉
 *BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

フォークト効果

- UF コットン・ムートン効果
 BT1 磁気光学効果
 RT プラズマ
 RT 可視光

RT 偏光
フォーサイト、フォーガス沸石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
 *BT1 ゼオライト、沸石

フォーチェ・ヴェルデ炉
 USE ラティーナ炉

フォートレス実験
 1994-10-14
 クロスタイ作戦中に実施された実験。
 1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 核爆発
 USE 地下爆発

フォートワースastr炉
 2000-04-12
 USE astr炉

フォートワースgtr炉
 USE gtr炉

フォート・カルブーン-1号炉
 INIS: 1999-04-15; ETDE: 1978-09-13
 USE カルブーン-1号炉

フォート・カルブーン-2号炉
 INIS: 1999-04-15; ETDE: 1978-09-13
 USE カルブーン-2号炉

フォート・シェフチェンコ炉
 USE bn-350炉

フォート・セント・ブレイン炉 (高温ガス炉原形炉)
 USE ブレイン炉

フォード原子炉
 USE fnr炉

フォーブッシュ減少
 UF フォーブッシュ実験
 UF フォーブッシュ低下
 RT 宇宙線
 RT 磁気あらし
 RT 太陽フレア
 RT 太陽風

フォーブッシュ実験
 USE フォーブッシュ減少

フォーブッシュ低下
 USE フォーブッシュ減少

フォールサイクロトロン
 INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-07-07
 USE nacサイクロトロン

フォールディング模型
 INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08
 *BT1 原子核模型

フォールトツリーシステム
 USE 故障樹解析

フォスターホイラー社ガス化プロセス
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
 USE 複合サイクルfwプロセス

フォッカー・プランク係数
 USE フォッカー・プランク方程式

フォッカー・プランク方程式
 UF フォッカー・プランク係数
 UF ベッセル微分方程式
 SF コルモゴロフ方程式

*BT1 偏微分方程式
 RT イオン化気体
 RT 輸送理論
フォック自己無頓着場
 USE ハートリー・フォック法

フォック表示
 RT 場の量子論
 RT 数学的空間

フォック方法
 USE ハートリー・フォック法

フォティーノ
 2013-08-26
 *BT1 s粒子(超対称性粒子)
 RT ニュートラリーノ
 RT 光子

フォトグラフ
 USE 像

フォトランジスター
 *BT1 トランジスター
 RT 暗電流
 RT 光ダイオード
 RT 光電検出器
 RT 光電池

フォトルミネッセンス
 *BT1 ルミネッセンス
 RT 走査光学顕微鏡検査法

フォトレジスター
 *BT1 抵抗器

フォノン
 BT1 準粒子
 RT ウムクラップ過程
 RT ソリトン
 RT ランダウ液体ヘリウム理論
 RT 音響esr(電子スピン共鳴)
 RT 音響nmr(核磁気共鳴)
 RT 光音響効果
 RT 準粒子フォノン模型
 RT 電子・フォノンカップリング

フォルスマルク-1号炉
 エストハンマル、ウプサラ県、スウェーデン。
 *BT1 沸騰水型原子炉

フォルスマルク-2号炉
 INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
 エストハンマル、ウプサラ県、スウェーデン。
 *BT1 沸騰水型原子炉

フォルスマルク-3号炉
 INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
 エストハンマル、ウプサラ県、スウェーデン。
 *BT1 沸騰水型原子炉

フォルテッシモ炉
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19
 USE ラブソディー炉

フォルマリール石
 2000-04-12
 *BT1 ウラン鉱物
 RT 酸化ウラン
 RT 酸化鉛

フォルマリス
 USE ホルムアルデヒド

フォルモサ(台湾)
 2000-04-12
 USE 台湾

フォンティーナ実験
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
 USE アンヴィル作戦

フォントネ・オ・ローズ原子力研究センター(c e a)
 USE ceaフォントネ・オ・ローズ原子力研究センター

フォン・ニュートン理論
 1996-07-18
 1997年3月まで、FONG THEORYがETDEでこの概念を表現するために使用された。
 SEE 核分裂生成物

フォン理論
 1996-07-18
 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 SEE 核分裂生成物

ブカレストwwr-s炉
 INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
 USE wwr-s-ブカレスト炉

ふげん新型転換炉
 USE jat(ふげん)炉

フコース
 USE 六炭糖

フザリウム
 BT1 寄生者
 *BT1 真菌類

ブシェール-1号炉
 2004-05-10
 USE イラン-1号炉

ブシェール-2号炉
 2004-05-10
 USE イラン-2号炉

フジャイラ
 INIS: 1992-05-07; ETDE: 1976-08-05
 USE アラブ首長国連邦

ブスパチトリガ型炉
 1984-12-04
 USE rpt炉

ブスルファン
 USE ミレラン

ブタ
 UF 豚
 *BT1 飼育動物
 *BT1 哺乳動物
 NT1 ミニブタ
 RT 食肉

ブタジエン
 *BT1 ジエン
 RT ネオブレン
 RT ブナゴム
 RT 有機高分子

ブタノール
 UF ブチルアルコール
 UF 酪酸アルコール

*BT1 アルコール

ブダペスト wwr-s 炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE wwr-s ーブダペスト炉

ブダペスト訓練炉

1980-09-12

ブダペスト工科大学、ブダペスト、ハンガリー。

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 wwr 型炉

フタマタタンポポ属

*BT1 双子葉植物綱

フタラジン

*BT1 ピリダジン

NT1 ルミノール

フタル酸

UF ナフタル酸

UF ベンゼンジカルボン酸ーオルト

*BT1 ジカルボン酸

RT エオシン

RT フェノールフタレイン

RT フルオレsein

RT プロモスルホフタレイン

RT ローズベンガル

RT ローダミン

フタル酸エステル

*BT1 エステル類

RT フタル酸塩

フタル酸塩

BT1 カルボン酸塩

RT フタル酸エステル

フタロシアン

BT1 染料

*BT1 複素環式化合物

RT 銅複合物

ブタン

*BT1 アルカン

ブタンジオール

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18

*BT1 グリコール

ブタン酸

USE 酪酸

ブチル基

1996-07-16

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE アシル基

ブチルアミン

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE アミン

ブチルアルコール

USE ブタノール

ブチルエーテル

UF ジブチルエーテル

*BT1 エーテル類

RT 有機溶剤

ブチル基

*BT1 アルキル基

ブチル基 α -メチルベンジルフェノール

1996-06-26

1996年6月まで、BAMBPがETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE フェノール類

ブチレン

USE ブテン

ブチロラクタム

1996-04-29

USE ピロリドン

フックの法則

RT ボアソン比

RT ヤング率

RT 弾性

ブッシング

RT 軸受

フッド山

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-09-10

*BT1 オレゴン州

*BT1 カスケード山脈

フッ化アクチニウム

INIS: 1996-06-26; ETDE: 1975-10-28

1996年6月から2008年2月まで、ACTINIUM COMPOUNDS および FLUORIDES がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 アクチニウムハロゲン化物

*BT1 フッ化物

フッ化アメリカシウム

*BT1 アメリカシウムハロゲン化物

*BT1 フッ化物

フッ化アルゴン

*BT1 アルゴンハロゲン化物

*BT1 フッ化物

フッ化アルミニウム

*BT1 ハロゲン化アルミニウム

*BT1 フッ化物

フッ化アンチモン

*BT1 ハロゲン化アンチモン

*BT1 フッ化物

フッ化アンモニウム

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

*BT1 ハロゲン化アンモニウム

*BT1 フッ化物

フッ化イッテルビウム

*BT1 ハロゲン化イッテルビウム

*BT1 フッ化物

フッ化イットリウム

*BT1 イットリウムハロゲン化物

*BT1 フッ化物

フッ化イリジウム

*BT1 ハロゲン化イリジウム

*BT1 フッ化物

フッ化インジウム

*BT1 ハロゲン化インジウム

*BT1 フッ化物

フッ化ウラニル

1982-06-09

*BT1 ハロゲン化ウラニル

*BT1 フッ化物

フッ化ウラン

*BT1 ハロゲン化ウラン

*BT1 フッ化物

NT1 五フッ化ウラン

NT1 四フッ化ウラン

NT1 六フッ化ウラン

フッ化エルビウム

*BT1 ハロゲン化エルビウム

*BT1 フッ化物

フッ化オスミウム

*BT1 ハロゲン化オスミウム

*BT1 フッ化物

フッ化カドミウム

*BT1 ハロゲン化カドミウム

*BT1 フッ化物

フッ化ガドリニウム

*BT1 ハロゲン化ガドリニウム

*BT1 フッ化物

フッ化カリウム

*BT1 カリウム化合物

*BT1 ハロゲン化カリウム

*BT1 フッ化物

フッ化ガリウム

*BT1 ハロゲン化ガリウム

*BT1 フッ化物

フッ化カルシウム

*BT1 ハロゲン化カルシウム

*BT1 フッ化物

RT ハロゲン化鋳物

RT 蛍石

RT 熱ルミネッセンス線量計

フッ化キセノン

*BT1 ハロゲン化キセノン

*BT1 フッ化物

フッ化クリプトン

*BT1 クリプトンハロゲン化物

*BT1 フッ化物

フッ化クロム

*BT1 クロムハロゲン化物

*BT1 フッ化物

フッ化ケイ素

*BT1 ハロゲン化ケイ素

*BT1 フッ化物

フッ化ゲルマニウム

*BT1 ハロゲン化ゲルマニウム

*BT1 フッ化物

フッ化コバルト

*BT1 ハロゲン化コバルト

*BT1 フッ化物

フッ化サマリウム

*BT1 サマリウムハロゲン化物

*BT1 フッ化物

フッ化ジスプロシウム

- *BT1 ハロゲン化ジスプロシウム
- *BT1 フッ化物

フッ化ジルコニウム

- *BT1 ハロゲン化ジルコニウム
- *BT1 フッ化物

フッ化スカンジウム

- *BT1 ハロゲン化スカンジウム
- *BT1 フッ化物

フッ化スズ

- *BT1 ハロゲン化スズ
- *BT1 フッ化物

フッ化ストロンチウム

- *BT1 ハロゲン化ストロンチウム
- *BT1 フッ化物

フッ化セシウム

- *BT1 ハロゲン化セシウム
- *BT1 フッ化物

フッ化セリウム

- *BT1 セリウムハロゲン化物
- *BT1 フッ化物

フッ化セレン

- *BT1 ハロゲン化セレン
- *BT1 フッ化物

フッ化タリウム

- *BT1 ハロゲン化タリウム
- *BT1 フッ化物

フッ化タンゲステン

- *BT1 ハロゲン化タンゲステン
- *BT1 フッ化物

フッ化タンタル

- *BT1 ハロゲン化タンタル
- *BT1 フッ化物

フッ化チタン

- *BT1 ハロゲン化チタン
- *BT1 フッ化物

フッ化ツリウム

- *BT1 ツリウムハロゲン化物
- *BT1 フッ化物

フッ化テクネチウム

- *BT1 テクネチウムハロゲン化物
- *BT1 フッ化物

フッ化テルビウム

- *BT1 テルビウムハロゲン化物
- *BT1 フッ化物

フッ化テルル

- *BT1 ハロゲン化テルル
- *BT1 フッ化物

フッ化トリウム

- *BT1 ハロゲン化トリウム
- *BT1 フッ化物

フッ化ナトリウム

- *BT1 ハロゲン化ナトリウム
- *BT1 フッ化物

フッ化ニオブ

- *BT1 ニオブハロゲン化物
- *BT1 ニオブ化合物
- *BT1 フッ化物

フッ化ニッケル

- *BT1 ハロゲン化ニッケル
- *BT1 フッ化物

フッ化ネオジム

- *BT1 ハロゲン化ネオジム
- *BT1 フッ化物

フッ化ネプツニウム

- *BT1 ネプツニウムハロゲン化物
- *BT1 フッ化物

フッ化バナジウム

- *BT1 ハロゲン化バナジウム
- *BT1 フッ化物

フッ化ハフニウム

- *BT1 ハロゲン化ハフニウム
- *BT1 フッ化物

フッ化パラジウム

- *BT1 パラジウムハロゲン化物
- *BT1 フッ化物

フッ化バリウム

- *BT1 ハロゲン化バリウム
- *BT1 フッ化物

フッ化バークリウム

- *BT1 バークリウムハロゲン化物
- *BT1 フッ化物

フッ化ビスマス

- *BT1 ハロゲン化ビスマス
- *BT1 フッ化物

フッ化ヒ素

- *BT1 ヒ素ハロゲン化物
- *BT1 フッ化物

フッ化フッ素

- USE フッ素

フッ化プラセオジム

- *BT1 ハロゲン化プラセオジム
- *BT1 フッ化物

フッ化プルトニウム

- *BT1 ハロゲン化プルトニウム
- *BT1 フッ化物

フッ化プロトアクチニウム

- *BT1 フッ化物
- *BT1 プロトアクチニウムハロゲン化物

フッ化プロメチウム

- *BT1 フッ化物
- *BT1 プロメチウムハロゲン化物

フッ化ベリリウム

- *BT1 フッ化物
- *BT1 ベリリウムハロゲン化物
- RT フリーベ

フッ化ホウ素

- *BT1 ハロゲン化ホウ素
- *BT1 フッ化物

RT フルオロホウ酸塩

フッ化ホルミウム

- *BT1 ハロゲン化ホルミウム
- *BT1 フッ化物

フッ化マグネシウム

- *BT1 ハロゲン化マグネシウム
- *BT1 フッ化物

フッ化マンガン

- *BT1 ハロゲン化マンガン
- *BT1 フッ化物

フッ化メチル

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
*BT1 フッ化脂肪族炭化水素
RT メタン

フッ化モリブデン

- *BT1 ハロゲン化モリブデン
- *BT1 フッ化物

フッ化ユウロピウム

- *BT1 ハロゲン化ユウロピウム
- *BT1 フッ化物

フッ化ヨウ素

- UF フッ素ヨウ化物
- *BT1 フッ化物
- *BT1 ヨウ素ハロゲン化物

フッ化ラジウム

1996-07-08
1996年6月から2008年2月まで、
RADIUM COMPOUNDS および
FLUORIDES がこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 フッ化物
*BT1 ラジウムハロゲン化物

フッ化ラドン

- *BT1 フッ化物
- *BT1 ラドンハロゲン化物

フッ化ランタン

- *BT1 ハロゲン化ランタン
- *BT1 フッ化物

フッ化リチウム

- *BT1 ハロゲン化リチウム
- *BT1 フッ化物
- RT フリーベ
- RT 熱ルミネッセンス線量計
- RT 誘電体飛跡検出器

フッ化リン

- *BT1 ハロゲン化リン
- *BT1 フッ化物

フッ化ルテニウム

- *BT1 フッ化物
- *BT1 ルテニウムハロゲン化物

フッ化ルビジウム

- *BT1 ハロゲン化ルビジウム
- *BT1 フッ化物

フッ化レニウム

- *BT1 ハロゲン化レニウム
- *BT1 フッ化物

フッ化ロジウム

- *BT1 フッ化物
- *BT1 ロジウムハロゲン化物

フッ化亜鉛

- *BT1 ハロゲン化亜鉛
- *BT1 フッ化物

フッ化鉛

- *BT1 ハロゲン化鉛
- *BT1 フッ化物

フッ化塩素

- UF 塩化フッ素
- *BT1 フッ化物
- *BT1 塩素ハロゲン化物

フッ化金

- *BT1 ハロゲン化金
- *BT1 フッ化物

フッ化銀

- *BT1 ハロゲン化銀
- *BT1 フッ化物

フッ化酸素

- USE 酸化フッ素

フッ化脂環式炭化水素

- 2000-04-12
- *BT1 ハロゲン化脂環式炭化水素
- *BT1 有機フッ素化合物

フッ化脂肪族炭化水素

- 1991-09-30
- 1991年10月まで、ORGANIC FLUORINE COMPOUNDSがこの概念を表現するために使用された。
- UF ポリ(フッ化ビニリデン)
- *BT1 ハロゲン化脂肪族炭化水素
- *BT1 有機フッ素化合物
- NT1 テドラー
- NT1 フッ化メチル
- NT1 フルオロホルム
- NT1 ポリテトラフルオロエチレン
- NT2 テフロン
- NT1 四フッ化炭素
- RT クロロフルオロカーボン

フッ化臭素

- UF フッ素臭化物
- *BT1 フッ化物
- *BT1 臭素ハロゲン化物

フッ化水銀

- *BT1 フッ化物
- *BT1 水銀ハロゲン化物

フッ化水素

- 2012年8月まで、HYDROFLUORIC ACIDがこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 ハロゲン化水素
- *BT1 フッ化物
- RT フッ化水素酸

フッ化水素酸

- 2012年8月まで、hydrogen fluoridesがこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 フッ素化合物
- *BT1 無機酸
- RT フッ化水素

フッ化炭化水素

- ETDE: 2002-06-13
- USE 有機フッ素化合物

フッ化炭素

- *BT1 ハロゲン化炭素
- *BT1 フッ化物

フッ化窒素

- *BT1 ハロゲン化窒素
- *BT1 フッ化物

フッ化鉄

- *BT1 ハロゲン化鉄
- *BT1 フッ化物

フッ化銅

- *BT1 ハロゲン化銅
- *BT1 フッ化物

フッ化白金

- *BT1 ハロゲン化白金
- *BT1 フッ化物

フッ化物

- 1996-11-13
- *BT1 ハロゲン化物
- *BT1 フッ素化合物
- NT1 アインスタインウムフッ化物
- NT1 カリフォルニウムフッ化物
- NT1 キュリウムフッ化物
- NT1 ネオンフッ化物
- NT1 フッ化アクチニウム
- NT1 フッ化アメリカニウム
- NT1 フッ化アルゴン
- NT1 フッ化アルミニウム
- NT1 フッ化アンチモン
- NT1 フッ化アンモニウム
- NT1 フッ化イッテルビウム
- NT1 フッ化イットリウム
- NT1 フッ化イリジウム
- NT1 フッ化インジウム
- NT1 フッ化ウラニル
- NT1 フッ化ウラン
- NT2 五フッ化ウラン
- NT2 四フッ化ウラン
- NT2 六フッ化ウラン
- NT1 フッ化エルビウム
- NT1 フッ化オスミウム
- NT1 フッ化カドミウム
- NT1 フッ化ガドリニウム
- NT1 フッ化カリウム
- NT1 フッ化ガリウム
- NT1 フッ化カルシウム
- NT1 フッ化キセノン
- NT1 フッ化クリプトン
- NT1 フッ化クロム
- NT1 フッ化ケイ素
- NT1 フッ化ゲルマニウム
- NT1 フッ化コバルト
- NT1 フッ化サマリウム
- NT1 フッ化ジスプロシウム
- NT1 フッ化ジルコニウム
- NT1 フッ化スカンジウム
- NT1 フッ化スズ
- NT1 フッ化ストロンチウム
- NT1 フッ化セシウム
- NT1 フッ化セリウム
- NT1 フッ化セレン
- NT1 フッ化タリウム
- NT1 フッ化タングステン

- NT1 フッ化タンタル
- NT1 フッ化チタン
- NT1 フッ化ツリウム
- NT1 フッ化テクネチウム
- NT1 フッ化テルビウム
- NT1 フッ化テルル
- NT1 フッ化トリウム
- NT1 フッ化ナトリウム
- NT1 フッ化ニオブ
- NT1 フッ化ニッケル
- NT1 フッ化ネオジム
- NT1 フッ化ネプツニウム
- NT1 フッ化バナジウム
- NT1 フッ化ハフニウム
- NT1 フッ化パラジウム
- NT1 フッ化バリウム
- NT1 フッ化バークリウム
- NT1 フッ化ビスマス
- NT1 フッ化ヒ素
- NT1 フッ化プラセオジム
- NT1 フッ化プルトニウム
- NT1 フッ化プロトアクチニウム
- NT1 フッ化プロメチウム
- NT1 フッ化ベリリウム
- NT1 フッ化ホウ素
- NT1 フッ化ホルミウム
- NT1 フッ化マグネシウム
- NT1 フッ化マンガン
- NT1 フッ化モリブデン
- NT1 フッ化ユロピウム
- NT1 フッ化ヨウ素
- NT1 フッ化ラジウム
- NT1 フッ化ラドン
- NT1 フッ化ランタン
- NT1 フッ化リチウム
- NT1 フッ化リン
- NT1 フッ化ルテニウム
- NT1 フッ化ルビジウム
- NT1 フッ化レニウム
- NT1 フッ化ロジウム
- NT1 フッ化亜鉛
- NT1 フッ化鉛
- NT1 フッ化塩素
- NT1 フッ化金
- NT1 フッ化銀
- NT1 フッ化臭素
- NT1 フッ化水銀
- NT1 フッ化水素
- NT1 フッ化炭素
- NT1 フッ化窒素
- NT1 フッ化鉄
- NT1 フッ化銅
- NT1 フッ化白金
- NT1 フッ化硫黄
- NT1 ポロニウムフッ化物
- NT1 ルテチウムフッ化物
- RT オキシフッ化物
- RT フッ素添加物

フッ化物揮発法

- *BT1 乾式冶金
- *BT1 再処理
- RT 揮発性
- RT 蒸留
- RT 精錬

フッ化芳香族炭化水素

- 1991-10-01
- *BT1 ハロゲン化芳香族炭化水素
- *BT1 有機フッ素化合物

フッ化硫黄

- *BT1 ハロゲン化硫黄
- *BT1 フッ化物
- RT ガス絶縁変電所

フッ素

- UF フッ化フッ素
- *BT1 ハロゲン

フッ素 14

- *BT1 フッ素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

フッ素 15

- INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-09-11
- *BT1 フッ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

フッ素 16

- *BT1 フッ素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

フッ素 16 ターゲット

- INIS: 1992-09-22; ETDE: 1977-05-07
- BT1 ターゲット

フッ素 17

- *BT1 フッ素同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

フッ素 17 ターゲット

- 1998-01-29
- BT1 ターゲット

フッ素 18

- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 フッ素同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

フッ素 18 ターゲット

- INIS: 1980-04-02; ETDE: 1979-08-09
- BT1 ターゲット

フッ素 19

- *BT1 フッ素同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- RT フッ素 19 反応

フッ素 19 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

フッ素 19 ビーム

- INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
- *BT1 イオンビーム

フッ素 19 反応

- *BT1 重イオン反応
- RT フッ素 19

フッ素 20

- *BT1 フッ素同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

フッ素 21

- *BT1 フッ素同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

フッ素 22

- *BT1 フッ素同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

フッ素 23

- *BT1 フッ素同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

フッ素 24

- *BT1 フッ素同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

フッ素 25

- *BT1 フッ素同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

フッ素 26

- INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11
- *BT1 フッ素同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

フッ素 27

- INIS: 1986-04-02; ETDE: 1981-12-14
- *BT1 フッ素同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

フッ素 28

- 2007-01-30
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 フッ素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

フッ素 29

- INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
- *BT1 フッ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

フッ素 30

- 2007-01-30
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体

- *BT1 フッ素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

フッ素 31

- 2007-01-30
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 フッ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

フッ素イオン

- *BT1 イオン

フッ素ヨウ化物

- USE フッ化ヨウ素

フッ素化

- *BT1 ハロゲン化

フッ素化合物

- BT1 ハロゲン化合物
- NT1 オキシフッ化物
- NT1 フッ化水素酸
- NT1 フッ化物
- NT2 アインスタイニウムフッ化物
- NT2 カリフォルニウムフッ化物
- NT2 キュリウムフッ化物
- NT2 ネオンフッ化物
- NT2 フッ化アクチニウム
- NT2 フッ化アメリカシウム
- NT2 フッ化アルゴン
- NT2 フッ化アルミニウム
- NT2 フッ化アンチモン
- NT2 フッ化アンモニウム
- NT2 フッ化イッテルビウム
- NT2 フッ化イットリウム
- NT2 フッ化イリジウム
- NT2 フッ化インジウム
- NT2 フッ化ウラニル
- NT2 フッ化ウラン
- NT3 五フッ化ウラン
- NT3 四フッ化ウラン
- NT3 六フッ化ウラン
- NT2 フッ化エルビウム
- NT2 フッ化オスミウム
- NT2 フッ化カドミウム
- NT2 フッ化ガドリニウム
- NT2 フッ化カリウム
- NT2 フッ化ガリウム
- NT2 フッ化カルシウム
- NT2 フッ化キセノン
- NT2 フッ化クリプトン
- NT2 フッ化クロム
- NT2 フッ化ケイ素
- NT2 フッ化ゲルマニウム
- NT2 フッ化コバルト
- NT2 フッ化サマリウム
- NT2 フッ化ジスプロシウム
- NT2 フッ化ジルコニウム
- NT2 フッ化スカンジウム
- NT2 フッ化スズ
- NT2 フッ化ストロンチウム
- NT2 フッ化セシウム
- NT2 フッ化セリウム
- NT2 フッ化セレン
- NT2 フッ化タリウム
- NT2 フッ化タングステン
- NT2 フッ化タンタル
- NT2 フッ化チタン
- NT2 フッ化ツリウム

NT2 フッ化テクネチウム
 NT2 フッ化テルビウム
 NT2 フッ化テルル
 NT2 フッ化トリウム
 NT2 フッ化ナトリウム
 NT2 フッ化ニオブ
 NT2 フッ化ニッケル
 NT2 フッ化ネオジム
 NT2 フッ化ネプツニウム
 NT2 フッ化バナジウム
 NT2 フッ化ハフニウム
 NT2 フッ化パラジウム
 NT2 フッ化バリウム
 NT2 フッ化バークリウム
 NT2 フッ化ビスマス
 NT2 フッ化ヒ素
 NT2 フッ化プラセオジム
 NT2 フッ化プルトニウム
 NT2 フッ化プロトアクチニウム
 NT2 フッ化プロメチウム
 NT2 フッ化ベリリウム
 NT2 フッ化ホウ素
 NT2 フッ化ホルミウム
 NT2 フッ化マグネシウム
 NT2 フッ化マンガン
 NT2 フッ化モリブデン
 NT2 フッ化ユウロピウム
 NT2 フッ化ヨウ素
 NT2 フッ化ラジウム
 NT2 フッ化ラドン
 NT2 フッ化ランタン
 NT2 フッ化リチウム
 NT2 フッ化リン
 NT2 フッ化ルテニウム
 NT2 フッ化ルビジウム
 NT2 フッ化レニウム
 NT2 フッ化ロジウム
 NT2 フッ化亜鉛
 NT2 フッ化鉛
 NT2 フッ化塩素
 NT2 フッ化金
 NT2 フッ化銀
 NT2 フッ化臭素
 NT2 フッ化水銀
 NT2 フッ化水素
 NT2 フッ化炭素
 NT2 フッ化窒素
 NT2 フッ化鉄
 NT2 フッ化銅
 NT2 フッ化白金
 NT2 フッ化硫黄
 NT2 ポロニウムフッ化物
 NT2 ルテチウムフッ化物
 NT1 フッ素酸塩
 NT1 フルオロホウ酸
 NT1 フルオロホウ酸塩
 NT1 酸化フッ素
 NT1 次亜フッ素酸
 RT 有機フッ素化合物

フッ素酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

*BT1 フッ素化合物
BT1 酸素化合物

フッ素臭化物

USE フッ化臭素

フッ素添加物

1989-07-20

RT ドープ物質
RT フッ化物
RT 結晶ドーピング

フッ素同位体

1999-07-16

BT1 同位体
NT1 フッ素 14
NT1 フッ素 15
NT1 フッ素 16
NT1 フッ素 17
NT1 フッ素 18
NT1 フッ素 19
NT1 フッ素 20
NT1 フッ素 21
NT1 フッ素 22
NT1 フッ素 23
NT1 フッ素 24
NT1 フッ素 25
NT1 フッ素 26
NT1 フッ素 27
NT1 フッ素 28
NT1 フッ素 29
NT1 フッ素 30
NT1 フッ素 31

フッ素複合物

BT1 複合体

プティプロセス

2000-04-12

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

プテリジン

UF プテリン
*BT1 アザアレーン
NT1 アミノプテリン
NT1 葉酸
RT ピラジン
RT ビリミジン類

プテリン

USE プテリジン

プテロイルグルタミン酸

USE 葉酸

ブテン

UF ブチレン
*BT1 アルケン

ブドウ

*BT1 果実

ブドウ球菌属

*BT1 バクテリア

ブドカー加速器

USE プラズマベータトロン

ブトキシ基

*BT1 アルコキシル基

ブトレシン

UF テトラメチレンジアミン
UF 1, 4-ジアミノブタン
*BT1 アミン

ブナゴム

*BT1 ゴム
RT ブタジエン

ブナノキ

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1978-09-11

*BT1 樹木
*BT1 双子葉植物綱

ブナ属

USE 金魚

ブビアック-ディディエ・プロセス

2000-04-12

1993年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

ブホテニン

1996-06-26

*BT1 セロトニン
*BT1 幻覚薬

フマックス法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

フマル酸

*BT1 ジカルボン酸

フミン酸

*BT1 有機酸
RT フルボ酸
RT 土
RT 腐植土

フメルニツキー 1号炉

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16

ウクライナ。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

フェージリア作酸

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-25

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

フェーム

USE エアロゾル

プラーク形成

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06

RT ウィルス
RT クローン細胞
RT バクテリオファージ
RT 生物検定

プラージュ

*BT1 太陽活動
RT 彩層
RT 白斑

ブラーマ施設

2016-07-13

バーバ原子力研究センター。トロンベイ、ムンバイ、マハーラーシュトラ、インド。

*BT1 加速器駆動未臨界システム
RT barc (バーバ原子力研究所)

フラーレン

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1992-01-09
 ジオデシックドームに似た中空な球状の構成で60個の炭素原子を含む炭素同素体。
 *BT1 炭素
 RT カーボンナノチューブ
 RT グラフェン
 RT 原子クラスター

フライアッシュ

UF 粉砕燃料灰
 *BT1 エアロゾル廃棄物
 *BT1 灰
 RT 固体廃棄物
 RT 石灰・ソーダ焼結プロセス
 RT 大気汚染
 RT 微粒

プライス・アンダーソン法 (原子力損害賠償法)

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1976-10-13
 BT1 法律
 RT 原子力損害賠償責任
 RT 原子力保険
 RT 法的側面
 RT 民事責任

フライス盤

*BT1 工作機械
 RT 粉砕

ブライト・ウィグナー公式

UF 単一レベル共鳴公式
 RT マルチレベル分析
 RT 断面積

プライバシー保護法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13
 1974年の米国のプライバシー法。
 BT1 法律
 RT ドキュメンテーション
 RT 情報

フライホイールエネルギー貯蔵

INIS: 1993-03-25; ETDE: 1976-10-13
 *BT1 エネルギー蓄積
 RT はずみ車
 RT フライホイールカー

フライホイールカー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
 BT1 車両
 RT はずみ車
 RT フライホイールエネルギー貯蔵

ブラインシュリンプ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-15
 USE アルテミア属

ブラインド川

*BT1 川

プラウ(コール)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
 USE ホーベル

プラウシェア作戦

1996-07-23
 下記のUFに記されたものはETDEの有効なディスクリプタであった。
 UF シャリオット実験

UF スループ実験
 UF ハードハット実験
 UF プロジェクト・ブラウシェア
 UF ブロンコ実験
 NT1 ガスバギー計画 (イベント)
 NT1 グノーム実験
 NT1 セダン実験
 NT1 リオブランコ実験
 RT クレーター爆発
 RT 核爆発
 RT 原子力掘削
 RT 地下爆発
 RT 表面爆発

ブラウンシュバイク研究炉

USE f m r b 炉

ブラウンシュバイク実験炉

1993-11-04
 USE f m r b 炉

ブラウンフィールド

2013-11-27
 クリーンアップされた後に再利用される可能性を有する、以前の産業または商業目的のために使用された土地で多くの場合汚染されていた。
 RT 改善措置
 RT 土壌汚染制御
 RT 土地利用
 RT 放棄地
 RT 埋め立て

ブラウンフェリー-1号炉

TVA、ディケーター、アラバマ州、米国。
 *BT1 混合スペクトル型炉
 *BT1 沸騰水型原子炉

ブラウンフェリー-2号炉

TVA、ディケーター、アラバマ州、米国。
 *BT1 混合スペクトル型炉
 *BT1 沸騰水型原子炉

ブラウンフェリー-3号炉

TVA、ディケーター、アラバマ州、米国。
 *BT1 混合スペクトル型炉
 *BT1 沸騰水型原子炉

ブラウンホーファースペクトル

USE ブラウンホーファー線

ブラウンホーファー線

UF ブラウンホーファースペクトル
 RT スペクトル

ブラウン・スタンダード・タービン・アイランド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-07-29
 1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 SEE タービン発電機
 SEE 蒸気システム
 SEE 沸騰水型原子炉

ブラウン運動

RT コロイド
 RT 運動
 RT 衝突

プラेटリアン作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-11-09
 *BT1 核爆発
 RT 地下爆発

RT 地中爆発

フラグアー1号炉

INIS: 1993-02-11; ETDE: 1993-03-04
 フラグア、シエンフエーゴス、キューバ。
 *BT1 ロシア型加圧水型炉

フラクショナルペアレネージ係数

n-粒子状態に対する波動関数を形成するための、(n-1)粒子と1粒子のための波動関数の適切な反対称組み合わせのための数値係数。
 RT 軌道角運動量
 RT 波動関数
 RT n*バリオン

フラクソイド

USE 磁束

フラクタル

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1987-06-09
 フラクタルは、倍率をどう変えても同じに見える構造を有する。
 RT トポロジー
 RT 計量

フラクチャー層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24
 USE 断裂型貯留層

ブラザヴィル

2000-04-12
 *BT1 コンゴ共和国

ブラジオクレーサイト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31
 USE 斜長岩

ブラジキニン

1993-08-03
 1993年8月まで、上位語であるKININSがこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 キニン

ブラジプsプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
 分子篩を用いた固定床二酸化硫黄吸着プロセス。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 脱硫

ブラジル CNEN

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-09-10
 ブラジル原子力委員会。
 UF ブラジル国立原子力委員会
 UF 原子力委員会ブラジル
 *BT1 ブラジルの機関

ブラジル LNLS

1991-02-11
 ブラジル放射光研究所。
 UF ブラジル放射光研究所
 *BT1 ブラジルの機関

ブラジルトリガ型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
 USE トリガ型ブラジル炉

ブラジルのlnls シンクロトロン

1991-02-11
 USE lnls 蓄積リング

ブラジルの機関

INIS: 1977-03-29; ETDE: 1977-06-03

- BT1 国家機関
- NT1 ブラジル cnen
- NT1 ブラジル lnls
- NT1 ブラジル原子力開発公社

ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関 (agencia brasil-argentina contabil controle mater nuclear)

INIS: 1999-06-22; ETDE: 2002-06-06

- USE a b a c c (ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関)

ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関 (argentina-brasil agencia contabil controle mater nuclear)

INIS: 1999-06-22; ETDE: 2002-06-07

- USE a b a c c (ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関)

ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関 (brasil-argentina agencia contabil controle mater nuclear)

INIS: 1999-06-22; ETDE: 2002-06-13

- USE a b a c c (ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関)

ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関 (nuclear mater, agencia brasilarargentina contabil controle)

INIS: 1999-06-22; ETDE: 2002-04-17

- USE a b a c c (ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関)

ブラジル原子力開発公社

INIS: 1977-03-29; ETDE: 1977-06-03

- *BT1 ブラジルの機関

ブラジル国立原子力委員会

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13

- USE ブラジル cnen

ブラジル放射光研究所

1991-02-11

- USE ブラジル lnls

ブラジル連邦共和国

UF ゴイアニア放射線緊急事態

- *BT1 南アメリカ
- BT1 発展途上国
- RT アマゾン川
- RT オサムツツミ鉱山

フラジール

- USE メトロニダゾール

フラスカーティ国立研究所

2016-12-12

- UF フラスカーティ国立研究所 (laboratori nazionali di frascati)
- RT infn
- RT フラスカティ l i n a c
- RT フラスカティシンクロトロン

フラスカーティ国立研究所 (laboratori nazionali di frascati)

2016-12-12

- USE フラスカーティ国立研究所

フラスカティ LINAC

- *BT1 線形加速器
- RT フラスカーティ国立研究所

フラスカティシンクロトロン

- *BT1 シンクロトロン
- RT フラスカーティ国立研究所

フラスカティ・トカマク型装置

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09
USE ftトカマク型装置

フラスコ

- USE キヤスク

フラスコモ属

- *BT1 緑藻植物門

プラスチック

1996-08-05

1994年7月まで、ORGANIC POLYMERSがこの概念を表現するために使用された。

- UF ラミナック
- *BT1 合成物質
- *BT1 石油化学製品
- *BT1 有機高分子
- NT1 アラミド
- NT1 テドラ
- NT1 テフロン
- NT1 ナイロン
- NT1 パースペックス
- NT1 ブレクシグラス
- NT1 ベークライト
- NT1 ポリウレタン
- NT2 ハロセイン
- NT1 ポリスチレン
- NT1 ホルムバール
- NT1 マイラー
- NT1 ルサイト
- NT1 強化プラスチック
- NT1 熱可塑性
- RT プラスチック産業
- RT c p c (コンクリート・プラスチック合成物)

プラスチックシンチレーションカウンタ

- USE プラスチックシンチレーション検出器

プラスチックシンチレーション検出器

- UF プラスチックシンチレーションカウンタ
- *BT1 固体シンチレータ検出器
- RT プラスチックシンチレータ

プラスチックシンチレータ

- BT1 蛍リン光体
- RT アントラセン
- RT テルフェニル
- RT プラスチックシンチレーション検出器

プラスチック産業

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14

- BT1 産業
- RT プラスチック

プラスチック特性

- USE 塑性

プラストキノ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18

- *BT1 ベンゾキノ
- RT 光合成

プラズマ

- NT1 アンビプラズマ
- NT1 ホットプラズマ
- NT1 レーザー生成プラズマ
- NT1 回転プラズマ
- NT1 均質プラズマ
- NT1 固体プラズマ
- NT2 電子-正孔液滴
- NT1 光学的に厚いプラズマ
- NT1 光学的に薄いプラズマ
- NT1 高ベータプラズマ
- NT1 衝突プラズマ
- NT1 静かなプラズマ
- NT1 相対論的プラズマ
- NT1 中間ベータプラズマ
- NT1 低ベータプラズマ
- NT1 非平衡プラズマ
- NT1 不均質プラズマ
- NT1 分裂プラズマ
- NT1 平衡プラズマ
- NT1 無衝突プラズマ
- NT1 量子プラズマ
- NT1 冷プラズマ
- RT アスペクト比
- RT イオン気体
- RT イオン構成
- RT ガスブランケット
- RT グラッド・シャフラノフ方程式
- RT コンパクトトーラス
- RT シュビッツァー理論
- RT ピンチ効果
- RT ビーム・プラズマ系
- RT フォークト効果
- RT プラズマイーター
- RT プラズマシミュレーション
- RT プラズマスクレイブ・オフ層
- RT プラズマドリフト
- RT プラズマフィラメント
- RT プラズマリング
- RT プラズマ加速
- RT プラズマ加熱
- RT プラズマ径方向分布
- RT プラズマ集束
- RT プラズマ診断
- RT プラズマ生成
- RT プラズマ波
- RT プラズマ反磁性
- RT プラズマ不安定性
- RT プラズマ不純物
- RT プラズマ閉込め
- RT プラズマ膨張
- RT プラズマ密度
- RT プラズモイド
- RT ブートストラップ電流
- RT ホルツマーク理論
- RT ボルツマン・ブラソフ方程式
- RT ボーム条件
- RT ラングミュア周波数
- RT 案内中心近似
- RT 運動論的方程式
- RT 鋸歯状振動
- RT 磁気島
- RT 磁場リップル
- RT 磁場構成
- RT 新古典輸送理論
- RT 損益分岐
- RT 損失コーン
- RT 太陽風
- RT 電気アーケ

RT 電磁流体力学
 RT 非誘導電流駆動
 RT 不純物
 RT 物質収支
 RT 分布関数
 RT 壁面効果

プラズマ(クォーク)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-09-15
 USE クォーク物質

プラズマアーク溶射

*BT1 スプレー塗装

プラズマアーク溶接

*BT1 アーク溶接

プラズマイーター

*BT1 電気プローブ
 *BT1 流量計
 RT プラズマ
 RT プラズマ診断
 RT 電子密度
 RT 流量

プラズマコアアセンブリ

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1975-08-19
 LANL, ロスアラモス, ニューメキシコ州, 米国. 1987年にシャットダウン。
 UF *l a s l* (ロスアラモス科学研究所) コールド臨界集合体
 UF *p c a - l a s l* 施設
 *BT1 ゼロ出力原子炉
 *BT1 気体燃料炉

プラズマさや

RT 境界層
 RT 再突入
 RT *m a r f e* (周辺プラズマの熱的不安定性)

プラズマシーディング

1976-10-29
 MHDに限定。
 UF シーディング(プラズマ)
 RT 使用済シード
 RT 種子スラグ相互作用
 RT 種子回復
 RT 電離
 RT 電離電圧
 RT *m h d* (電磁流体力学) チャンネル
 RT *m h d* (電磁流体) 発電機

プラズマシート

1999-04-28
 *BT1 地球磁気圏
 RT 磁気圏尾

プラズマジェット

RT プラズマフィラメント
 RT プラズマ加速
 RT プラズマ銃

プラズマシミュレーション

UF モデル(プラズマ)
 BT1 シミュレーション
 RT プラズマ
 RT プラズマ流体方程式
 RT 機能模型

プラズマスイッチ

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1983-04-28
 操作のために電流伝導プラズマを採用したスイッチ。

UF プラズマ開放スイッチ
 UF プラズマ浸食開始スイッチ
 UF 反射スイッチ
 UF *p e o s* (プラズマ浸食開放スイッチ)

*BT1 スイッチ
 RT パルス技術
 RT パルス発生器

プラズマスクレイブ・オフ層

1983-09-06
 *BT1 境界層
 RT プラズマ
 RT プラズマ不純物

プラズマドリフト

UF ドリフト(プラズマ)
 RT ドリフト不安定性
 RT プラズマ
 RT プラズマ膨張
 RT プラズマ流体方程式
 RT 両極性拡散

プラズマトロン

BT1 電子管
 NT1 デュオプラズマトロン
 NT1 トリプラズマトロン

プラズマビーム入射

BT1 ビーム入射

プラズマフィラメント

UF フィラメント(プラズマ)
 RT ピンチ効果
 RT プラズマ
 RT プラズマジェット
 RT プラズマ集束

プラズマベータトロン

UF ブドカー加速器
 *BT1 集団加速器
 RT ベータトロン

プラズママクロ不安定性

UF *m h d* 不安定性 (プラズマ)
 *BT1 プラズマ不安定性
 NT1 キンク不安定性
 NT1 ソーセージ形不安定性
 NT1 ちぎれ不安定性
 NT1 パラメトリック不安定性
 NT1 バルーン不安定性
 NT1 フィッシュボーン不安定性
 NT1 フルート不安定性
 NT1 ヘリカル不安定性
 NT1 ヘルムホルツの不安定性
 NT1 ホイッスラー不安定性
 NT1 縁局所化モード
 NT1 傾斜不安定性
 NT1 捕足粒子不安定性
 RT プラズマ分散
 RT レイリー・テイラーの不安定性
 RT 崩壊不安定性

プラズママイクロ不安定性

*BT1 プラズマ不安定性
 NT1 イオン波不安定性
 NT1 サイクロトロン不安定性

NT1 ドリフト不安定性
 NT1 バンブインテール不安定性
 NT1 ホース不安定性
 NT1 損失コーン不安定性
 NT1 負質量不安定性
 NT1 複流不安定性
 RT 崩壊不安定性

プラズマリング

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06
 RT コンパクトトーラス
 RT プラズマ
 RT プラズマ銃

プラズマレンズ

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
 USE 電磁レンズ

プラズマ圧

UF 圧力(プラズマ)
 RT β 値

プラズマ遠心分離機

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1989-09-15
 UF 真空アーク遠心分離機
 *BT1 遠心機
 RT 同位体分離

プラズマ温度

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
 USE イオン温度
 USE 電子温度

プラズマ加速

BT1 加速度
 RT プラズマ
 RT プラズマジェット
 RT プラズマ銃

プラズマ加速器

USE プラズマ銃

プラズマ加熱

BT1 加熱
 NT1 ジュール加熱
 NT2 電流駆動加熱
 NT1 ビーム入射加熱
 NT1 レーザー加熱
 NT1 高周波加熱
 NT2 磁気ポンプ加熱
 NT3 トランジットタイム加熱
 NT3 音波加熱
 NT3 衝突加熱
 NT2 低域混成加熱
 NT2 *e c r* (電子サイクロトロン共鳴) 加熱
 NT2 *i c r* (イオンサイクロトロン) 共鳴加熱
 NT1 衝撃加熱
 NT1 断熱圧縮加熱
 NT1 乱流加熱
 RT パーンスタインモード
 RT プラズマ
 RT プラズマ生成
 RT プラズマ電位
 RT マイクロ波加熱
 RT モード変換
 RT 熱核装置

プラズマ開放スイッチ

INIS: 1986-01-21; ETDE: 2002-06-13
 USE プラズマスイッチ

プラズマ径方向分布

- INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
- UF 径方向分布 (プラズマ)
- RT ステラレータ
- RT トカマク型装置
- RT プラズマ
- RT 空間分布
- RT 磁気面
- RT 磁束座標

プラズマ圏

- 1999-04-28
- *BT1 地球磁気圏
- RT プラズマ圏界面
- RT 国際磁気圏研究
- RT 磁気圏尾

プラズマ圏界面

- 1999-04-28
- *BT1 地球磁気圏
- RT プラズマ圏
- RT 境界層
- RT 国際磁気圏研究
- RT 磁気圏尾
- RT 損失コーン

プラズマ細胞

- USE 形質細胞

プラズマ周波数

- USE ラングミュア周波数

プラズマ集束

- RT ピンチ効果
- RT プラズマ
- RT プラズマフィラメント
- RT プラズマ銃
- RT プラズマ焦点装置
- RT プラズマ密度

プラズマ銃

- UF プラズマ加速器
- UF 銃(プラズマ)
- RT プラズマジェット
- RT プラズマリング
- RT プラズマ加速
- RT プラズマ集束
- RT 衝撃点火核融合ドライバー

プラズマ焦点装置

- 1999-07-26
- *BT1 オープンプラズマ装置
- NT1 pf-3装置
- NT1 pf-1000装置
- RT プラズマ集束

プラズマ振動

- USE プラズマ波

プラズマ浸食開始スイッチ

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
- USE プラズマスイッチ

プラズマ診断

- UF 診断 (プラズマ)
- RT プラズマ
- RT プラズマイーター
- RT リミッタ
- RT 音プローブ
- RT 中性粒子分析器

プラズマ生成

- UF 生成 (プラズマ)

- RT プラズマ
- RT プラズマ加熱
- RT レーザー生成プラズマ
- RT 高周波放電
- RT 電離
- RT 熱核装置

プラズマ電位

- INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-05
- 磁力線に沿ったプラズマの静電位。
- BT1 電位
- RT プラズマ加熱
- RT 荷電交換
- RT 磁気ミラー配位
- RT 磁気鏡

プラズマ電流

- ETDE: 2002-04-26
- USE 電流

プラズマ二極管

- USE 熱電子二極管

プラズマ波

- UF プラズマ振動
- UF ラングミュア振動
- UF 振動 (プラズマ)
- UF 静電波
- SF トンクス・ダットナー共鳴
- NT1 イオン波
- NT2 イオンプラズマ波
- NT2 イオン音波
- NT1 プラズマ表面波
- NT1 電子プラズマ波
- RT アルヴェーン波
- RT ウェークフィールド加速器
- RT トンクス・ラングミュア理論
- RT ビート波加速器
- RT プラズマ
- RT プラズモン
- RT ホイッスラー不安定性
- RT ランダウ減衰
- RT 基準振動解析
- RT 周波数混合
- RT 倍音
- RT 発振モード
- RT 分散関係
- RT 崩壊不安定性
- RT 流体磁気波

プラズマ反磁性

- *BT1 反磁性
- RT プラズマ

プラズマ表面波

- 2001-01-08
- UF 表面波(プラズマ)
- BT1 プラズマ波
- RT 境界層
- RT 波動伝播
- RT 流体磁気波

プラズマ不安定性

- BT1 不安定性
- NT1 プラズママクロ不安定性
- NT2 キンク不安定性
- NT2 ソーセージ形不安定性
- NT2 ちぎれ不安定性
- NT2 パラメトリック不安定性
- NT2 バルネーニング不安定性
- NT2 フィッシュボーン不安定性
- NT2 フルート不安定性

- NT2 ヘリカル不安定性
- NT2 ヘルムホルツの不安定性
- NT2 ホイッスラー不安定性
- NT2 縁局所化モード
- NT2 傾斜不安定性
- NT2 捕足粒子不安定性
- NT1 プラズママイクロ不安定性
- NT2 イオン波不安定性
- NT2 サイクロトロン不安定性
- NT2 ドリフト不安定性
- NT2 バンブインテール不安定性
- NT2 ホース不安定性
- NT2 損失コーン不安定性
- NT2 負質量不安定性
- NT2 複流不安定性
- NT1 重力不安定性
- NT1 絶対不安定
- NT1 対流不安定
- NT1 爆発的不安定性
- NT1 崩壊不安定性
- RT サイダム条件
- RT プラズマ
- RT プラズマ膨張
- RT メルシエ条件
- RT 非線形問題
- RT 不安定度成長率
- RT 負質量効果
- RT 分散関係
- RT m a r f e (周辺プラズマの熱的不安定性)
- RT m h d (電磁流体力学) 均衡

プラズマ不純物

- INIS: 1995-07-03; ETDE: 1990-05-16
- BT1 不純物
- RT ダイバータ
- RT プラズマ
- RT プラズマスクレイブ・オフ層
- RT リミッタ
- RT 壁面効果
- RT 粒子流入

プラズマ分散

- 1983-09-06
- RT ちぎれ不安定性
- RT トカマク型装置
- RT プラズママクロ不安定性
- RT プラズマ閉込め
- RT 鋸歯状振動
- RT 非線形問題
- RT 閉じ込め時間
- RT 粒子損失

プラズマ閉込め

- 1996-04-16
- 1983年1月まで、CONFINEMENTがこの概念を表現するために使用された。
- BT1 閉じ込め
- NT1 慣性閉込め
- NT1 磁気閉込め
- NT2 h-モードプラズマ閉じ込め
- NT2 l-モードプラズマ閉じ込め
- RT ガスブランケット
- RT トリチウム回収
- RT プラズマ
- RT プラズマ分散
- RT プラトー領域
- RT リミッタ
- RT 鋸歯状振動
- RT 磁気面
- RT 熱障壁

RT 物質収支
 RT 閉じ込め時間
 RT 粒子損失
 RT *marfe* (周辺プラズマの熱的不安定性)

プラズマ壁相互作用

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
 USE 壁面効果

プラズマ膨張

BT1 膨張
 RT プラズマ
 RT プラズマドリフト
 RT プラズマ不安定性
 RT プラズマ密度

プラズマ密度

UF 密度 (プラズマ)
 RT デバイ長
 RT プラズマ
 RT プラズマ集束
 RT プラズマ膨張
 RT ローソン条件

プラズマ流体方程式

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-05
 UF 流体方程式(プラズマ)
 *BT1 ボルツマン・ブラソフ方程式
 RT プラズマシミュレーション
 RT プラズマドリフト
 RT モーメント法
 RT 電磁流体力学

プラズマ炉

BT1 窯
 RT アーク炉

プラスミド

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1977-12-22
 UF パラ・ジーン
 BT1 細胞成分
 RT トランスポゾン
 RT 遺伝学
 RT 遺伝子
 RT 細胞質

プラスミノゲン

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
 *BT1 血液凝固因子
 *BT1 血栓溶解薬

プラスミン

INIS: 1993-08-26; ETDE: 1981-01-12
 USE フィブリノリジン

プラズモイド

RT プラズマ

プラスモジウム属

*BT1 孢子虫類
 RT マラリア

プラズモン

BT1 準粒子
 RT プラズマ波
 RT 固体プラズマ

プラス・マイナス比率

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-05
 USE マイナス・プラス比率

プラセオジム

*BT1 希土類

プラセオジム 121

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1979-07-24
 *BT1 プラセオジム同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 希土類核

プラセオジム 122

2007-04-20
 *BT1 プラセオジム同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 希土類核

プラセオジム 123

2007-04-20
 *BT1 プラセオジム同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 希土類核

プラセオジム 124

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01
 *BT1 プラセオジム同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 希土類核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 125

2004-12-15
 *BT1 プラセオジム同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 希土類核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 126

INIS: 1984-10-19; ETDE: 1984-11-06
 *BT1 プラセオジム同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 希土類核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 127

1998-09-23
 *BT1 プラセオジム同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 希土類核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 128

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1985-08-08
 *BT1 プラセオジム同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 希土類核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 129

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
 *BT1 プラセオジム同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 希土類核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 130

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
 *BT1 プラセオジム同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核

*BT1 希土類核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 131

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
 *BT1 プラセオジム同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 希土類核
 *BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 132

*BT1 プラセオジム同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 希土類核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 133

*BT1 プラセオジム同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 希土類核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 134

*BT1 プラセオジム同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 希土類核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 135

*BT1 プラセオジム同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 希土類核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 136

*BT1 プラセオジム同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 希土類核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 137

*BT1 プラセオジム同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 希土類核
 *BT1 時間寿命放射性同位体
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

プラセオジム 138

*BT1 プラセオジム同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 希土類核
 *BT1 時間寿命放射性同位体
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 139

*BT1 プラセオジム同位体

- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

プラセオジム 140

- *BT1 プラセオジム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 141

- *BT1 プラセオジム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

プラセオジム 141 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

プラセオジム 142

- *BT1 プラセオジム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 143

- *BT1 プラセオジム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 日寿命放射性同位体

プラセオジム 144

- *BT1 プラセオジム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 145

- *BT1 プラセオジム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

プラセオジム 146

- *BT1 プラセオジム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 147

- *BT1 プラセオジム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 148

- *BT1 プラセオジム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 149

- *BT1 プラセオジム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 150

- *BT1 プラセオジム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 151

- 1977-01-26
- *BT1 プラセオジム同位体
 - *BT1 β-崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 152

- INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
- *BT1 プラセオジム同位体
 - *BT1 β-崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 153

- INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-09-18
- *BT1 プラセオジム同位体
 - *BT1 β-崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 154

- 1988-10-10
- *BT1 プラセオジム同位体
 - *BT1 β-崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 155

- 2007-04-20
- *BT1 プラセオジム同位体
 - *BT1 β-崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核

プラセオジム 156

- 2007-04-20
- *BT1 プラセオジム同位体
 - *BT1 β-崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 希土類核

プラセオジム 157

- 2007-04-20
- *BT1 プラセオジム同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

プラセオジム 158

- 2007-04-20
- *BT1 プラセオジム同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 β-崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 希土類核

プラセオジム 159

- 2007-04-20
- *BT1 プラセオジム同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 β-崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核

プラセオジムイオン

- *BT1 イオン

プラセオジムカーバイド

- *BT1 カーバイド
- *BT1 プラセオジム化合物

プラセオジムケイ化物

- INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
- *BT1 ケイ化物
 - *BT1 プラセオジム化合物

プラセオジムケイ酸塩

- 1988-10-10
- *BT1 ケイ酸塩
 - *BT1 プラセオジム化合物

プラセオジムホウ化物

- *BT1 プラセオジム化合物
- *BT1 ホウ化物

プラセオジムリン化物

- INIS: 1977-07-05; ETDE: 1975-11-28
- *BT1 プラセオジム化合物
 - *BT1 リン化物

プラセオジム化合物

- BT1 希土類化合物
- NT1 セレン化プラセオジム
- NT1 タングステン酸プラセオジム
- NT1 テルル化プラセオジム
- NT1 ハロゲン化プラセオジム
- NT2 フッ化プラセオジム
- NT2 ヨウ化プラセオジム
- NT2 塩化プラセオジム
- NT2 臭化プラセオジム
- NT1 ヒ化プラセオジム
- NT1 プラセオジムカーバイド
- NT1 プラセオジムケイ化物
- NT1 プラセオジムケイ酸塩
- NT1 プラセオジムホウ化物
- NT1 プラセオジムリン化物
- NT1 リン酸プラセオジム
- NT1 過塩素酸プラセオジム
- NT1 酸化プラセオジム
- NT1 硝酸プラセオジム
- NT1 水酸化プラセオジム
- NT1 水素化プラセオジム
- NT1 炭酸プラセオジム
- NT1 窒化プラセオジム
- NT1 硫化プラセオジム
- NT1 硫酸プラセオジム

プラセオジウム基合金

*BT1 プラセオジウム合金

プラセオジウム合金

1%以上のプラセオジウム (Pr) を含む合金。

*BT1 希土類合金
NT1 プラセオジウム基合金
RT プラセオジウム添加合金

プラセオジウム添加合金

1%未満のプラセオジウム (Pr) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 希土類添加合金
RT プラセオジウム合金

プラセオジウム同位体

BT1 同位体
NT1 プラセオジウム 121
NT1 プラセオジウム 122
NT1 プラセオジウム 123
NT1 プラセオジウム 124
NT1 プラセオジウム 125
NT1 プラセオジウム 126
NT1 プラセオジウム 127
NT1 プラセオジウム 128
NT1 プラセオジウム 129
NT1 プラセオジウム 130
NT1 プラセオジウム 131
NT1 プラセオジウム 132
NT1 プラセオジウム 133
NT1 プラセオジウム 134
NT1 プラセオジウム 135
NT1 プラセオジウム 136
NT1 プラセオジウム 137
NT1 プラセオジウム 138
NT1 プラセオジウム 139
NT1 プラセオジウム 140
NT1 プラセオジウム 141
NT1 プラセオジウム 142
NT1 プラセオジウム 143
NT1 プラセオジウム 144
NT1 プラセオジウム 145
NT1 プラセオジウム 146
NT1 プラセオジウム 147
NT1 プラセオジウム 148
NT1 プラセオジウム 149
NT1 プラセオジウム 150
NT1 プラセオジウム 151
NT1 プラセオジウム 152
NT1 プラセオジウム 153
NT1 プラセオジウム 154
NT1 プラセオジウム 155
NT1 プラセオジウム 156
NT1 プラセオジウム 157
NT1 プラセオジウム 158
NT1 プラセオジウム 159

プラセオジウム複合物

*BT1 希土類複合物

ブラゾス川

2000-04-12
*BT1 川
RT テキサス州

ブラソフ・マクスウェル方程式

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1995-09-22
USE ボルツマン・ブラソフ方程式

ブラソフ不安定性

ETDE: 2002-05-24
USE ボルツマン・ブラソフ方程式

ブラソフ方程式

USE ボルツマン・ブラソフ方程式

プラチェック関数

UF ベーテ・プラチェック・モデル
BT1 関数
RT 中性子減速理論

フラックスポンプ

1975-08-22
極低温直流発電機。
UF 超伝導フラックスポンプ
BT1 超伝導装置
*BT1 発電機

ブラッグゾーン

USE ブラッグ曲線

ブラッグの法則

USE ブラッグ反射

ブラッグピーク

USE ブラッグ曲線

ブラックフォックスー1号炉

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-03-11
オクラホマ・パブリック・サービス社、イノーラ、オクラホマ州、米国。1982年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉
RT g e (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉

ブラックフォックスー2号炉

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-03-11
オクラホマ・パブリック・サービス社、イノーラ、オクラホマ州、米国。1982年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉
RT g e (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉

ブラックホール

RT カーフィールド
RT シュヴァルツシルト半径
RT ホログラフィック原理
RT ホワイトホール
RT 宇宙論
RT 恒星
RT 降着円盤
RT 高エネルギー限界
RT 重力崩壊

ブラックリキッド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07
*BT1 液体
RT 太陽光吸収装置
RT 太陽熱収集器
RT 伝熱流体

ブラッグ・グレイ電離箱

UF 空気等価壁電離箱
UF 空洞電離箱
UF 組織等価電離箱
*BT1 線量計
*BT1 電離箱

ブラック・クロソン・システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22
一般廃棄物を湿式処理によって、物質やエネルギーを回収するための廃棄物処理システム。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 廃棄物処理

ブラッグ回折

USE ブラッグ反射

ブラッグ角

USE ブラッグ反射

ブラッグ曲線

UF ブラッグゾーン
UF ブラッグピーク
*BT1 ダイアグラム
RT エネルギー損失
RT 線エネルギー付与
RT 電離

ブラッグ反射

UF ブラッグの法則
UF ブラッグ回折
UF ブラッグ角
UF ラウエ・ブラッグ散乱
BT1 反射
RT 散漫散乱
RT x線回折

フラッシュオーバー

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1975-09-11
BT1 放電
RT 絶縁破壊
RT 電気アーク
RT 電気火花
RT 電気事故
RT 電流

フラッシュチューブ

*BT1 ガス放電管

フラッシュバック

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-28
バーナーやトーチの縁へ炎が後方へと燃える。
RT バーナー
RT 炎
RT 化学爆発
RT 火炎伝播
RT 吹き飛ばし

フラッシュ加熱

BT1 加熱
RT 蒸発
RT 蒸留
RT 水蒸気

フラッシュ式水蒸気システム

2000-04-12
地熱井からの温水と蒸気の混合物を分離器内に送り出し、飽和蒸気はその後多段タービンを駆動するために使用され、残りの熱い液体が廃棄されるシステム。
*BT1 蒸気システム
RT フラッシング
RT 気水分離器
RT 蒸気タービン
RT 水蒸気
RT 地熱エネルギー変換
RT 地熱発電所

RT 熱力学サイクル

フラッシング

1976-05-07

*BT1 蒸発

RT フラッシュ式水蒸気システム

RT 水蒸気

ブラッセル核物質海上運送条約, 1971

ETDE: 2003-01-03

USE b c o c l m c n m (核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約)

ブラッセル原子力船運航者の責任に関する条約

ETDE: 2003-01-03

USE b c o l o n s (原子力船運航者の責任に関する条約)

ブラッドウェル 1 号炉

サウスミンスター、エセックス、英国。

*BT1 マグノックス型炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

フラットトップ炉

L A N L、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。

*BT1 ゼロ出力原子炉

フラットホーム搭載型原子力発電所

USE 海上原子力発電所

ブラット・ビーデンハーン形式

RT 角分布

プラトー領域

INIS: 1982-11-30; ETDE: 1980-04-14

実効クーロン散乱レートによって特徴付けられる衝突頻度領域は、ポロイダル遷移周波数と同じか、よりも高いが、接続長よりも平均自由行程以下である。この領域において、輸送係数は、衝突頻度とは無関係である。

RT トカマク型装置

RT トラッピング

RT プラズマ閉込め

RT 新古典輸送理論

プラナリア

*BT1 渦虫類

プラハ wwr-s 炉

INIS: 1998-09-23; ETDE: 2002-03-27

USE l v r - 1 5 炉

フラビン

*BT1 アクリジン

*BT1 アミン

NT1 アクリフラビン

NT1 プロフラビン

フラビンタンパク質酵素

1996-07-18

USE ジアホラーゼ

フラビン (イソアロキサジン骨格)

USE イソアロキサジン

ブラフトヴィツェー 1 号炉

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1988-05-23

北モラビア、チェコ共和国

*BT1 ロシア型加圧水型炉

フラベノイド

ETDE: 1975-09-11

2004 年 1 月まで有効なディスクリプタであった。

USE フラボノイド

フラボノイド

2004-01-14

2004 年 1 月まで FLAVENOIDS と綴られた。

UF フラベノイド

*BT1 有機酸化化合物

NT1 フラボン

NT2 クエルセチン

NT2 モリン

フラボン

1996-06-28

UF ヘスペリジン

*BT1 フラボノイド

NT1 クエルセチン

NT1 モリン

ブラボー実験

INIS: 1994-10-14; ETDE: 1984-05-23

キャッセル作戦中に実施された実験。

1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 熱核融合爆発

USE 表面爆発

ブラマプトラ川

INIS: 1993-10-01; ETDE: 1993-11-08

*BT1 川

RT インド

フラマンビル 1 号炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05

フランス電力会社、フラマンビル、マンシュ県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

フラマンビル 2 号炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05

フランス電力会社、フラマンビル、マンシュ県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

フラマンビル 3 号炉

2010-08-17

欧州加圧水型原子炉、フランス電力会社、フラマンヴィル、マンシュ県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

プラムブルック炉施設

USE p b r 炉

プラムブルック n a s a - t r

USE p b r 炉

プラムボブ作戦

UF プロジェクト・プラムボブ

UF ボルツマン実験

*BT1 核爆発

RT 核兵器

フランキア属

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-07-08

*BT1 アクチノマイセス属

RT 共生

RT 菌根

RT 窒素固定

プランクトン

漂流あるいは弱い泳ぎの水生生物。

BT1 水生生物

NT1 魚プランクトン

NT1 植物プランクトン

NT1 動物プランクトン

RT バイオマス

RT バクテリア

RT ミジンコ属

RT 原生動物門

RT 生物学的物質

RT 単細胞藻

RT 地表水

プランクの放射公式

RT 黒体放射

RT 熱力学

プランクの放射則

RT 量子力学

フランクフルト研究炉

USE f r f 炉

フランクフルト研究炉 2 号炉

USE f r f - 2 号炉

フランクフルト

USE らせん転位

フランク・コンドンの原理

RT エネルギー準位遷移

フランク・リード源

2000-04-12

歪みのある結晶においてループ状転位が生成される源。1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

SEE 転位

フランク転位

ETDE: 2002-06-13

USE らせん転位

ブランケット(増殖)

USE 増殖ブランケット

ブランケット (ガス)

INIS: 1976-07-30; ETDE: 2002-06-13

USE ガスブランケット

フランケンシュタイン

USE 走査測定プロジェクター

フランケンベッカー・シュガー方程式

*BT1 積分方程式

RT ベーテ・サルピータの方程式

RT リップマン・シュウィンガー方程式

RT 散乱

RT 粒子生成

フランコゲルマン高中性子束炉

USE グルノーブル炉

フランジ

RT 継手

フランシウム

*BT1 アルカリ金属

フランシウム 199

INIS: 1999-07-21; ETDE: 2002-01-18

*BT1 フランシウム同位体

フランシウム 226

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
 *BT1 フランシウム同位体
 *BT1 β-崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 重い核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

フランシウム 227

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1975-08-19
 *BT1 フランシウム同位体
 *BT1 β-崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 重い核
 *BT1 分寿命放射性同位体

フランシウム 228

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1975-08-19
 *BT1 フランシウム同位体
 *BT1 β-崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 重い核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

フランシウム 229

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1975-08-19
 *BT1 フランシウム同位体
 *BT1 β-崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 重い核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

フランシウム 230

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-09-06
 *BT1 フランシウム同位体
 *BT1 β-崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 重い核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

フランシウム 231

1985-05-15
 *BT1 フランシウム同位体
 *BT1 β-崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 重い核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

フランシウム 232

INIS: 1990-12-05; ETDE: 1991-01-15
 *BT1 フランシウム同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 重い核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

フランシウムイオン

*BT1 イオン

フランシウムハロゲン化物

2007-01-19
 *BT1 ハロゲン化物
 *BT1 フランシウム化合物
 NT1 フランシウム塩化物

フランシウム塩化物

1996-07-18
 1996年7月から2007年1月まで、FRANCIUM COMPOUNDS および HALIDES がこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 フランシウムハロゲン化物
 *BT1 塩化物

フランシウム化合物

1996-07-18
 BT1 アルカリ金属化合物
 NT1 フランシウムハロゲン化物
 NT2 フランシウム塩化物
 RT フランシウム添加合金

フランシウム合金

2000-04-12
 BT1 合金
 NT1 フランシウム添加合金

フランシウム添加合金

1996-01-24
 1%未満のフランシウム (Fr) を含む合金はここに含まれる。
 *BT1 フランシウム合金
 RT フランシウム化合物

フランシウム同位体

1999-07-16
 BT1 同位体
 NT1 フランシウム 199
 NT1 フランシウム 200
 NT1 フランシウム 201
 NT1 フランシウム 202
 NT1 フランシウム 203
 NT1 フランシウム 204
 NT1 フランシウム 205
 NT1 フランシウム 206
 NT1 フランシウム 207
 NT1 フランシウム 208
 NT1 フランシウム 209
 NT1 フランシウム 210
 NT1 フランシウム 211
 NT1 フランシウム 212
 NT1 フランシウム 213
 NT1 フランシウム 214
 NT1 フランシウム 215
 NT1 フランシウム 216
 NT1 フランシウム 217
 NT1 フランシウム 218
 NT1 フランシウム 219
 NT1 フランシウム 220
 NT1 フランシウム 221
 NT1 フランシウム 222
 NT1 フランシウム 223
 NT1 フランシウム 224
 NT1 フランシウム 225
 NT1 フランシウム 226
 NT1 フランシウム 227
 NT1 フランシウム 228
 NT1 フランシウム 229
 NT1 フランシウム 230
 NT1 フランシウム 231
 NT1 フランシウム 232

フランシウム複合物

1996-07-18
 1997年3月から2007年1月まで、ALKALI METAL COMPLEXES がこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 アルカリ金属錯体

フランジャーポンプ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-10
 USE ロッドポンプ

フランジャー方法

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1984-02-10
 核準位の寿命を決定するための方法。
 USE 荷電フランジャー方法

ブランズウィック 1号炉

カロライナ・パワー・アンド・ライト社、サウスポート、ノースカロライナ州、米国。
 *BT1 沸騰水型原子炉

ブランズウィック 2号炉

カロライナ・パワー・アンド・ライト社、サウスポート、ノースカロライナ州、米国。
 *BT1 沸騰水型原子炉

フランスの機関

BT1 国家機関
 NT1 アレバn c 社
 NT2 アレバn c 社・ピエールラット
 NT2 アレバn c 社・マルクール
 NT2 アレバn c 社・マルベシ
 NT2 アレバn c 社・ミラマ
 NT2 アレバn c 社・ラハーグ
 NT1 フランス電力庁
 NT1 cea (フランス原子力庁)
 NT2 cea カダラッシュ原子力研究センター
 NT2 cea グルノーブル原子力研究センター
 NT2 cea サクレ原子力研究センター
 NT2 cea ピエールラット原子力研究センター
 NT2 cea ブイヤー・ル・シャテー原子力研究センター
 NT2 cea フォントネ・オ・ローズ原子力研究センター
 NT2 cea マルクール原子力研究センター
 NT2 cea ラハーグ原子力研究センター

フランス・ミネルヴェ炉

USE ミネルヴェ炉

フランス核燃料会社 (コジェマ)

1977-03-29
 SEE アレバn c 社

フランス共和国

1997-06-17
 *BT1 西ヨーロッパ
 BT1 先進国
 NT1 レユニオン諸島
 RT アルプス山脈
 RT ソルツ・ソ・フォレ地熱発電所
 RT ビスケー湾
 RT フランス国立科学センターソーラー施設
 RT ライン川
 RT ローヌ川
 RT cea (フランス原子力庁)
 RT o e c d (経済協力開発機構)

フランス原子力庁

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
 USE cea (フランス原子力庁)

フランス国立科学センターソーラー施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-08
 フランス国立科学研究センター (CNR S) の太陽炉施設、オデイヨ、フランス。
 BT1 試験施設

RT フランス共和国

RT 太陽炉

フランス電力庁

INIS: 1995-02-15; ETDE: 1983-03-24

*BT1 フランスの機関

フランス領ギアナ

*BT1 南アメリカ

フランセビル石

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE ウラン鉱物

USE 酸化鉱物

プラント(パイロット)

USE パイロットプラント

プラント(発電)

USE 発電所

プラントル数

BT1 無次元数

RT 拡散

RT 境界層

RT 伝熱

RT 熱拡散率

RT 熱力学的性質

RT 粘性流

プラント凝縮液

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

天然ガスプラント液で、ほとんどはペンタンか、より重いもので、天然ガス処理プラントにおけるガス吸入口分離機または洗浄機で液体として分離、回収する。

*BT1 天然ガス液

RT 液化石油ガス

プラント(工業)

USE 工業プラント

ブランネル石

*BT1 ウラン鉱物

*BT1 トリウム鉱物

*BT1 酸化鉱物

RT 酸化ウラン

RT 酸化チタン

RT 酸化トリウム

フラン類

1996-10-23

UF フリルジオキシム

*BT1 複素環式化合物

*BT1 有機酸素化合物

NT1 テトラヒドロフラン

NT2 m t h f (メチルテトラヒドロフラン)

NT1 フルフラール

NT1 ベンゾフラン

RT キネチン

RT 酸素複素環化合物

フラ川

2009-05-20

USE ユーフラテス川

フリアンピエントプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-23

1993年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 石炭液化

プリアンプ

*BT1 増幅器

フリーデル・クラフト反応

BT1 化学反応

フリーベ

INIS: 1975-08-20; ETDE: 1975-10-01

フッ素、リチウムとベリリウムの溶融塩。

*BT1 溶融塩

RT フッ化ベリリウム

RT フッ化リチウム

RT 増殖ブランケット

RT 熱核融合炉炉壁

ブリガム・ヤング大学実験室炉

2000-04-12

USE b y u 1-77炉

プリゴジンの定理

UF バレスク理論

UF ファンホーベ・プリゴジン理論

UF プリゴジン・バレスク理論

RT 不可逆過程

プリゴジン・バレスク理論

USE プリゴジンの定理

ブリザード鉱床

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13

*BT1 ウラン鉱床

RT ウラン鉱石

RT ブリティッシュ・コロンビア州

ブリスタ

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01

外部からの物理的もしくは化学的效果による物質近傍または物質の表面に生じる。

RT 加熱

RT 気泡

RT 表面

RT 放射線効果

RT 膨潤

プリズム

INIS: 2000-01-21; ETDE: 1976-02-19

RT 幾何学

RT 型

プリズムプロット

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1977-10-19

3粒子の最終状態の位相空間プロット。

*BT1 散布図

RT 位相空間

RT 共鳴粒子

RT 線形運動量

プリセトロン蓄積リング

1996-07-08

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE 蓄積リング

プリソルプロセス

2000-04-12

N-メチルピロリドン(NMP)中の物理吸着を用いて合成ガス、天然ガス流から酸性ガスを除去する方法。

*BT1 脱硫

ブリッグス評価基準

絶対プラズマ不安定性と対流プラズマ不安定性を区別。

RT 絶対不安定

RT 対流不安定

ブリック線量計

USE 化学線量計

ブリッジマン法

BT1 結晶成長法

RT 結晶成長

フリップ・フロップ回路

UF エクルス・ジョルダン回路

*BT1 マルチバイブレーター

ブリティッシュ・コロンビア州

*BT1 カナダ

RT ピース川

RT ブリザード鉱床

ブリネル硬さ

RT 硬度

プリピャチ (PRIPET) 川

INIS: 1992-05-13; ETDE: 1992-09-21

UF プリピャチ (pripyat) 川

*BT1 川

RT ウクライナ

RT チェルノブイリー4号炉

RT ドニエプル (dnieper) 川

プリピャチ (pripyat) 川

INIS: 1992-05-13; ETDE: 1992-09-21

USE プリピャチ (pripet) 川

プリマコフ効果

*BT1 光生成

RT π^0 中間子

プリマコフ理論

RT フェルミ相互作用

プリマスビルグリム動力炉

USE ビルグリム-1号炉

プリメン

*BT1 アミン

ブリュアン域

BT1 ゾーン

RT 帯理論

ブリュアン効果

UF ブリュアン散乱

*BT1 干渉性散乱

ブリュアン散乱

USE ブリュアン効果

ブリュアン定理

2000-04-12

ある状態のハートリーフォック近似の波動関数と、1電子励起の波動関数が異なる場合、これらの2つを接続するハミルトニアン行列要素はゼロとなる定理。

RT エネルギー準位

RT 行列要素

RT 波動関数

ブリュックナーポテンシャル

USE ブリュックナー模型

ブリュックナー・ガンメルポテンシャル

USE ブリュックナー方法

ブリュックナー・ガンメル・ワイトナー理論

USE ブリュックナー方法

ブリュックナー・ゴールドストーン理論

USE ゴールドストーンダイアグラム

ブリュックナー・サワダ理論

USE ゴールドストーンダイアグラム

ブリュックナー・ワトソン理論

USE ブリュックナー模型

ブリュックナー方法

UF ブリュックナー・ガンメルポテンシャル

UF ブリュックナー・ガンメル・ワイトナー理論

BT1 計算法

RT ブリュックナー模型

RT 核子

RT 原子核模型

ブリュックナー模型

UF ブリュックナーポテンシャル

UF ブリュックナー・ワトソン理論

*BT1 原子核模型

RT ブリュックナー方法

フリルジオキシム

1996-10-23

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE オキシム

USE フラン類

プリン

*BT1 アザアレーン

NT1 アデニン

NT2 キネチン

NT1 イノシン

NT1 キサンチン

NT2 カフェイン

NT2 テオフィリン

NT2 テオブロミン

NT2 尿酸

NT1 グアニン

NT1 グアノシン

NT1 ヒポキサンチン

NT1 メルカプトプリン

RT スクレオシド

ブリンクマン・クラマース近似

*BT1 近似

RT 散乱

RT 摂動論

プリンスエドワードアイランド州

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1980-07-23

*BT1 カナダ

BT1 島

RT 大西洋

プリンストンサイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン

プリンストンシンクロトロン

*BT1 シンクロトロン

プリンストンβ実験 (p b xトカマク型装置)

INIS: 1988-11-16; ETDE: 2001-01-23

USE p b xトカマク装置

プリンストン大型トラス

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-08-19

USE p l t装置

プリントロック作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発

USE 地下爆発

プリント回路

BT1 電子回路

RT 超小型電子回路

フルア社エコナミンプロセス

2000-04-12

酸性不純物の硫化水素と二酸化炭素除去のために。基本的にアルカノールアミン、ジグリコールアミンの水溶液を用いた処理。1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

フルア社溶剤プロセス

2000-04-12

天然または合成ガス流から高濃度の酸性不純物の二酸化炭素および硫化水素の除去のために、無水プロピレンカーボネートを用いた処理。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

ブルーギャラクシー

*BT1 クェーサー

フルーク (吸虫)

1982-01-13

USE 吸虫綱

ブルースサイト

INIS: 1993-01-14; ETDE: 1993-05-06

ティバートン、オンタリオ州、カナダ。

BT1 原子炉立地

RT ブルースー1号炉

RT ブルースー2号炉

RT ブルースー3号炉

RT ブルースー4号炉

RT ブルースー5号炉

RT ブルースー6号炉

RT ブルースー7号炉

RT ブルースー8号炉

ブルースー1号炉

ティバートン、オンタリオ州、カナダ。

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

RT ブルースサイト

ブルースー2号炉

ティバートン、オンタリオ州、カナダ。

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

RT ブルースサイト

ブルースー3号炉

ティバートン、オンタリオ州、カナダ。

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

RT ブルースサイト

ブルースー4号炉

ティバートン、オンタリオ州、カナダ。

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

RT ブルースサイト

ブルースー5号炉

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07

ティバートン、オンタリオ州、カナダ。

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

RT ブルースサイト

ブルースー6号炉

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07

ティバートン、オンタリオ州、カナダ。

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

RT ブルースサイト

ブルースー7号炉

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07

ティバートン、オンタリオ州、カナダ。

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

RT ブルースサイト

ブルースー8号炉

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07

ティバートン、オンタリオ州、カナダ。

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

RT ブルースサイト

フルード数

BT1 無次元数

RT 流体流動

フルート不安定性

UF 交換型不安定性

*BT1 プラズママクロ不安定性

RT メルシエ条件

RT 水力学

フルート炉

UF ハーヴェル・フルート炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ブルーノ・ロイシュナー1号炉

USE グライフスバルト1号炉

ブルーノ・ロイシュナー2号炉

USE グライフスバルト2号炉

ブルーノ・ロイシュナー 3 号炉

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
USE グライフスバルト 3 号炉

ブルーノ・ロイシュナー 4 号炉

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
USE グライフスバルト 4 号炉

ブルーベリー

INIS: 1993-07-13; ETDE: 1984-12-26
*BT1 ベリー

プルーム

SF 放出(産業)
RT 液体廃棄物
RT 煙
RT 気体廃棄物
RT 水質汚染
RT 大気汚染
RT 熱汚染
RT 腐熱
RT 排気筒
RT 排出税
RT 野積み処分

ブルー・ヒルズ 1 号炉

ガルフ・ステーツ・ユーティリティ社、
ニュートン、テキサス州、米国。1978 年
、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ブルー・ヒルズ 2 号炉

ガルフ・ステーツ・ユーティリティ社、
ニュートン、テキサス州、米国。1978 年
、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

フルエンス(中性子)

USE 中性子フルエンス

フルオランテン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25
USE 多環芳香族炭化水素

フルオレセイン

1999-07-08
*BT1 ヒドロキシ酸
*BT1 ポリフェノール
BT1 染料
NT1 エリスロシン
RT フタル酸
RT 蛍光

フルオレン

*BT1 多環芳香族炭化水素

フルオロウラシル

*BT1 ウラシル
*BT1 代謝拮抗薬
*BT1 有機フッ素化合物
NT1 f u d r (フルオロデオキシウリ
ジン)

フルオロッド

USE r p l (蛍光) 線量計

フルオロデオキシウリジン

USE f u d r (フルオロデオキシウリ
ジン)

フルオロデオキシグルコース

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1985-10-25
*BT1 代謝拮抗薬

RT グルコース

フルオロホウ酸

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1985-02-22
*BT1 フッ素化合物
BT1 ホウ素化合物
*BT1 無機酸
RT フルオロホウ酸塩

フルオロホウ酸塩

1999-04-07
*BT1 フッ素化合物
BT1 ホウ素化合物
RT フッ化ホウ素
RT フルオロホウ酸

フルオロホルム

*BT1 フッ化脂肪族炭化水素
RT メタン
RT 炭化水素

ブルガリアの機関

1999-07-12
BT1 国家機関

ブルガリア共和国

*BT1 東欧
BT1 発展途上国
RT ドナウ川
RT 黒海
RT 中央計画経済

ブルガリア研究炉 i r t - 2 0 0 0

1993-11-04
USE i r t - ソフィア炉

ブルキナファソ

1994-02-28
2005 年 2 月まで、UPPER VOLTA は有効
なディスクリプタであった。
UF オートボルタ
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

フルクトース

UF レブローズ
*BT1 ケトン
*BT1 六炭糖

フルクラム作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-30
1994 年 9 月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

フルサービスステーション

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
USE ガソリンスタンド

ブルシアンブルー

ETDE: 2002-04-26
USE カリウム化合物
USE フェロシアン化物

ブルセラ属

*BT1 バクテリア

ブルックナー近似

USE ゴールドストーンダイアグラム

ブルックヘブン ERHIC (高
エネルギー電子・イオンコラ
イダー)

2015-09-08
BNL で計画中の電子・イオンコライダー
。

*BT1 linac・蓄積加速器
RT ブルックヘブン国立研究所 r h i
c (相対論的重イオンコライダー
)

ブルックヘブン交差型ストレージ加速器

1993-11-04
USE イザベル蓄積リング

ブルックヘブン国立研究所

USE b n l (ブルックヘブン国立研究
所)

ブルックヘブン国立研究所 200
MEVライナック

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-12-10
*BT1 線形加速器
RT ブルックヘブン国立研究所 ags

ブルックヘブン国立研究所

AGS
*BT1 シンクロトロン
RT ブルックヘブン国立研究所 200m
e v ライナック

ブルックヘブン国立研究所サイ
クロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン

ブルックヘブン国立研究所医学研究炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-28
USE m r r 炉

ブルックヘブン国立研究所医療研究炉

1993-11-04
USE m r r 炉

ブルックヘブン国立研究所高中性子束ビー
ム炉

1993-11-04
USE h f b r (高中性子束ビーム) 炉

ブルックヘブン国立研究所黒鉛研究炉

1993-11-04
USE b g r r 炉

ブルックヘブン国立研究所 R H
I C (相対論的重イオンコラ
イダー)

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1986-01-14
相対論的重イオン衝突型加速器施設は、
旧イザベル蓄積リングトンネル内に位置
している。

UF 相対論的重イオンコライダー (ブ
ルックヘブン国立研究所)
UF r h i c (ブルックヘブン国立研
究所相対論的重イオンコライダー
)

*BT1 重イオン加速器
BT1 蓄積リング
RT phenix 検出器
RT phobos 検出器
RT star 検出器
RT イザベル蓄積リング

RT ブロックヘブner h i c (高エネルギー電子・イオンコライダー)

プルトニウム

1996-01-24

UF 動的材料計量システム

UF d y m a c システム

*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)

*BT1 超ウラン元素

NT1 イプシロンプルトニウム

NT1 デルタプルトニウム

NT1 α プルトニウム

NT1 β プルトニウム

NT1 γ プルトニウム

RT プルトニウムリサイクル

RT 核燃料

プルトニウム 228

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1979-11-23

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プルトニウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

プルトニウム 229

1994-04-11

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プルトニウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 秒寿命放射性同位体

プルトニウム 230

INIS: 1990-12-05; ETDE: 1979-11-23

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プルトニウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

プルトニウム 231

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プルトニウム同位体

*BT1 偶奇核

プルトニウム 232

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プルトニウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

プルトニウム 233

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プルトニウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

プルトニウム 234

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プルトニウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 電子捕獲放射性同位体

プルトニウム 235

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プルトニウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 内部転換放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

プルトニウム 235 ターゲット

ETDE: 1976-08-24

BT1 ターゲット

プルトニウム 236

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プルトニウム同位体

*BT1 マグネシウム 28 崩壊ラジオアイソトープ

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 年寿命放射性同位体

プルトニウム 236 ターゲット

1977-11-02

BT1 ターゲット

プルトニウム 237

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体

*BT1 プルトニウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 内部転換放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

プルトニウム 237 ターゲット

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13

BT1 ターゲット

プルトニウム 238

1997-02-07

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 ケイ素 32 崩壊放射性同位体

*BT1 プルトニウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 年寿命放射性同位体

プルトニウム 238 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

プルトニウム 239

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プルトニウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 年寿命放射性同位体

プルトニウム 239 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

プルトニウム 240

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プルトニウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 年寿命放射性同位体

プルトニウム 240 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

プルトニウム 241

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プルトニウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 年寿命放射性同位体

プルトニウム 241 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

プルトニウム 242

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プルトニウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 年寿命放射性同位体

プルトニウム 242 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

プルトニウム 243

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プルトニウム同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 自発核分裂放射性同位体

プルトニウム 243 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08

BT1 ターゲット

プルトニウム 244

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プルトニウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 年寿命放射性同位体

プルトニウム 244 ターゲット

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24

BT1 ターゲット

プルトニウム 245

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プルトニウム同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

プルトニウム 246

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プルトニウム同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

- *BT1 偶偶核
- *BT1 日寿命放射性同位体

プルトニウム 247

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1983-09-15

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 プルトニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 日寿命放射性同位体

プルトニウム 248

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 プルトニウム同位体
- *BT1 偶偶核

プルトニウム 250

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 プルトニウム同位体
- *BT1 偶偶核

プルトニウムアルセニド

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28

- *BT1 ヒ化物
- *BT1 プルトニウム化合物

プルトニウムイオン

- *BT1 イオン

プルトニウムケイ酸塩

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-09-05

1996 年 11 月から 2007 年 11 月まで、
PLUTONIUM COMPOUNDS および
SILICATES がこの概念を表現するために
使用された。

- *BT1 ケイ酸塩
- *BT1 プルトニウム化合物

プルトニウムテルル化物

INIS: 1976-02-24; ETDE: 1976-04-19

- *BT1 テルル化物
- *BT1 プルトニウム化合物

プルトニウムリサイクル

再装荷燃料の再処理済み燃料からプルト
ニウムを利用。

- BT1 燃料サイクル
- RT プルトニウム
- RT 燃料サイクルセンター
- RT c i v e x 過程

プルトニウムリサイクル試験炉

USE p r t r r 炉

プルトニウムリサイクル臨界施設

USE p r c f 炉

プルトニウム化合物

1996-11-13

- BT1 アクチニド化合物
- BT1 超ウラン化合物
- NT1 セレン化プルトニウム
- NT1 ハロゲン化プルトニウム
- NT2 フッ化プルトニウム
- NT2 ヨウ化プルトニウム
- NT2 塩化プルトニウム
- NT2 臭化プルトニウム
- NT1 プルトニウムアルセニド
- NT1 プルトニウムケイ酸塩
- NT1 プルトニウムテルル化物
- NT1 プルトニウム水酸化物
- NT1 プルトニウム硫酸塩
- NT1 プルトニル化合物
- NT1 ホウ化プルトニウム

- NT1 リン化プルトニウム
- NT1 リン酸プルトニウム
- NT1 過塩素酸プルトニウム
- NT1 過酸化プルトニウム
- NT1 酸化プルトニウム
- NT2 二酸化プルトニウム
- NT1 硝酸プルトニウム
- NT1 水素化プルトニウム
- NT1 炭化プルトニウム
- NT1 炭酸プルトニウム
- NT1 窒化プルトニウム
- NT1 硫化プルトニウム

プルトニウム基合金

- *BT1 プルトニウム合金

プルトニウム合金

1 %以上のプルトニウム (P u) を含む
合金。

- *BT1 アクチニド合金
- NT1 プルトニウム基合金
- RT プルトニウム添加合金

プルトニウム水酸化物

- *BT1 プルトニウム化合物
- *BT1 水酸化物

プルトニウム生産炉

- *BT1 生産炉
- NT1 ウィンズケール生産炉
- NT1 コールダホール a - 1 号炉
- NT1 コールダホール a - 2 号炉
- NT1 コールダホール b - 3 号炉
- NT1 コールダホール b - 4 号炉
- NT1 チェペルクロス - 1 号炉
- NT1 チェペルクロス - 2 号炉
- NT1 チェペルクロス - 3 号炉
- NT1 チェペルクロス - 4 号炉
- NT1 ハンフォード生産炉
- NT1 g - 1 号炉
- NT1 g - 2 号炉
- NT1 g - 3 号炉
- NT1 n 炉

プルトニウム添加合金

1 %未満のプルトニウム (P u) を含む
合金はここに含まれる。

- RT プルトニウム合金

プルトニウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 プルトニウム 228
- NT1 プルトニウム 229
- NT1 プルトニウム 230
- NT1 プルトニウム 231
- NT1 プルトニウム 232
- NT1 プルトニウム 233
- NT1 プルトニウム 234
- NT1 プルトニウム 235
- NT1 プルトニウム 236
- NT1 プルトニウム 237
- NT1 プルトニウム 238
- NT1 プルトニウム 239
- NT1 プルトニウム 240
- NT1 プルトニウム 241
- NT1 プルトニウム 242
- NT1 プルトニウム 243
- NT1 プルトニウム 244
- NT1 プルトニウム 245
- NT1 プルトニウム 246

- NT1 プルトニウム 247
- NT1 プルトニウム 248
- NT1 プルトニウム 250

プルトニウム複合物

- *BT1 アクチニド複合物
- *BT1 超ウラン複合物
- NT1 プルトニル複合物

プルトニウム硫酸塩

- *BT1 プルトニウム化合物
- *BT1 硫酸塩

プルトニウム炉

- BT1 原子炉
- NT1 クレメンティーン炉
- NT1 ジープ炉
- NT1 スーパーフェニックス炉 (
superphenix reactor)
- NT1 ゼファー炉
- NT1 セフォー炉
- NT1 フェニックス炉
- NT1 マズルカ炉
- NT1 ラプソディー炉
- NT1 ランプレー 1 号炉
- NT1 e b r - 1 号炉
- NT1 h c l w r 型炉
- NT1 j a t r (ふげん) 炉
- NT1 p r c f 炉
- NT1 s b r - 1 号炉
- NT1 s b r - 2 号炉
- NT1 s b r - 5 号炉
- NT1 s t a c y (定常臨界実験装置)
- NT1 t r a c y (過渡臨界実験装置)
- RT ヴェラ炉
- RT クリンチリバー高速増殖炉
- RT スニーク炉
- RT ゼニス炉
- RT ゼブラ炉
- RT ベロヤルスクー 3 号炉
- RT b n - 3 5 0 炉
- RT e b r - 2 号炉
- RT p f r (高速増殖原型) 炉

プルトニル化合物

- *BT1 プルトニウム化合物
- RT プルトニル複合物

プルトニル複合物

1983-09-06

- *BT1 プルトニウム複合物
- RT プルトニル化合物

フルトニー 1 号炉

フィラデルフィア電力エネルギー社、ペ
ンシルベニア州、米国。1975 年、建設開
始前にキャンセル。

- *BT1 ヘリウム冷却炉
- *BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

フルトニー 2 号炉

フィラデルフィア電力エネルギー社、ペ
ンシルベニア州、米国。1975 年、建設開
始前にキャンセル。

- *BT1 ヘリウム冷却炉
- *BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ブルドーバイ

INIS: 1992-01-09; ETDE: 1977-06-02

*BT1 ボフォート海

*BT1 湾

RT アラスカ州

ブルニマ炉

UF プルニマー1号炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 高速炉

ブルニマー1号炉

INIS: 1981-11-27; ETDE: 1982-01-07

USE プルニマ炉

ブルニマー2号炉

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1981-11-10

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 高速炉

ブルニマー3号炉

INIS: 1993-03-11; ETDE: 1993-04-16

バーバ原子力研究センター、ムンバイ、インド。

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究試験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

ブルネイ・ダルサラーム国

INIS: 1993-01-26; ETDE: 1976-07-07

BT1 アジア

フルハム・サイモン・カーブ法

2000-04-12

ガス工場からのアンモニア液と直接煙道ガスを反応させ、溶液の処理により硫酸アンモニウムと硫黄を取り出すことにより、煙道ガスから硫黄を回収する方法。

USE 脱硫

フルビッツ効果

UF ベーテ・フルビッツ効果

RT 原子核模型

フルフラール

UF 2-フルラールアルデヒド

*BT1 アルデヒド

*BT1 フラン類

フルプル酸

1996-07-18

ムレキシンドとしても知られている。

USE ピリミジン類

USE 染料

USE 有機酸化化合物

フルボ酸

*BT1 有機酸

RT フミン酸

RT 土

RT 腐植土

ブルマイヤーサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-01-23

BT1 熱力学サイクル

RT 太陽熱空調機

ブルマンクシントン州立大学炉

1993-11-09

USE w s u r 炉

フルレックスプロセス

2000-04-12

1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 再処理

ブルロニクス

*BT1 ポリエチレングリコール

*BT1 洗剤

ブルンジ共和国

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1983-06-20

BT1 アフリカ

BT1 発展途上国

ブルンスビュッテル炉

SF k k b 炉

*BT1 沸騰水型原子炉

ブレアデ装置

*BT1 磁気鏡

ブレアフェーズ規則

USE ブレア模型

フレアリング

INIS: 1999-05-18; ETDE: 1979-12-10

RT エネルギー損失

RT 天然ガス

RT 燃焼

ブレア模型

UF ブレアフェーズ規則

RT 弾性散乱

ブレイトンサイクル

断熱圧縮、等圧加熱、断熱膨張、等圧冷却から構成される熱力学のサイクル。

BT1 熱力学サイクル

RT ブレイトンサイクル電力システム

RT 熱力学

ブレイトンサイクル電力システム

1999-01-29

1999年1月まで、BRAYTON CYCLE およびPOWER GENERATION がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 電力系統

RT ガスタービン

RT ブレイトンサイクル

RT 太陽熱エンジン

ブレインズボロー i r l プールタイプ炉

USE i r l 炉

ブレイン炉

コロラド・パブリック・サービス社、コロラド州、米国。1989年にシャットダウン、1996年に廃炉。

UF フォート・セント・ブレイン炉 (高温ガス炉原形炉)

*BT1 ヘリウム冷却炉

*BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉

*BT1 動力炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ブレーキ

BT1 機械部品

NT1 水ブレーキ

RT エネルギー回収ブレーキ

ブレーザー・ファルコ方法

USE 分散関係

ブレーザー川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11

*BT1 川

RT カナダ

プレート

シートまたはフォイルよりも厚い。

RT シート

RT スラブ

RT 型

RT 斜方晶系形状

RT 箔

RT 方形形状

ブレード(コンプレッサー)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01

USE コンプレッサーブレード

ブレードウッド-1号炉

エクセロン原子力発電会社、ブレードウッド、イリノイ州、米国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ブレードウッド-2号炉

エクセロン原子力発電会社、ブレードウッド、イリノイ州、米国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

プレートテクトニクス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04

少ない数 (10-25) の大規模で広範な厚いプレートを特徴とした地球モデルに基づくグローバルテクトニクスで、(大陸と海洋地殻と海洋マントルの両方の分野から構成されるブロック) で、それぞれはマントル内で粘性のある下地層上に「浮いており」、多かれ少なかれ他とは独立して移動している。

BT1 構造地質学

RT ゴンドワナ

RT 海洋底拡大

RT 古地磁気学

RT 地殻

RT 沈み込み帯

ブレーバーモデル

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1977-10-19

UF トウルースモデル

UF トップクオーク模型

UF ビューティ模型

UF ボトムクオーク模型

*BT1 クオーク模型

RT チャーモニウム

RT トップニウム

RT ビューティ粒子

RT 最高粒子

RT 小林・益川行列

RT 量子フレーバ力学

RT 量子色力学

RT 量子数

フレーバ力学

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25

USE 量子フレーバ力学

プレーリードッグ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22

*BT1 齧歯動物

ブレイン

2007-08-13

弦理論とその仲間の (M-理論とブレイン宇宙論) で表示される、高次元時空。

UF p-ブレイン

UF s-ブレイン

NT1 d-ブレイン

RT 宇宙膨張

RT 宇宙模型

RT 弦理論

RT 粒子模型

ブレイン宇宙論

2007-08-13

USE m理論

ブレイン模型

2007-08-13

USE m理論

ブレイン理論

2007-08-13

USE m理論

ブレオマイシン

*BT1 抗悪性腫瘍薬

*BT1 抗生物質

*BT1 有糸分裂阻害薬

RT 治療

RT 腫瘍

プレオン

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-08-20

クォークとレプトンの両方の構成要素である仮定粒子。

*BT1 仮説粒子

RT カラーモデル

RT クォーク

RT レプトン

RT 合成模型

プレクシグラス

*BT1 プラスチック

*BT1 ポリアクリラート

RT p m m a (ポリメタクリル酸メチル樹脂)

プレクトン

2013-10-24

*BT1 仮説粒子

RT エニオン

プレグナン

1996-10-23

UF プレグナンジオール

UF プレグナントリオール

*BT1 ステロイド

NT1 コルチコステロイド

NT2 グルココルチコイド

NT3 コルチコステロン

NT3 コルチゾン

NT3 デキサメタゾン

NT3 ヒドロコルチゾン

NT3 プレドニゾン

NT3 プレドニゾン

NT2 ミネラルコルチコイド

NT3 アルドステロン

NT1 ヒドロキシプレグネノン

NT1 黄体ホルモン

プレグナンジオール

INIS: 1996-10-23; ETDE: 1980-11-25

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE ヒドロオキシ化合物

USE プレグナン

プレグナントリオール

INIS: 1996-07-08; ETDE: 1980-11-25

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE ヒドロオキシ化合物

USE プレグナン

プレグネノン

USE ヒドロキシプレグネノン

プレザントン米国 n t r 炉

USE n t r 炉

プレシオ治療

USE 放射線治療

プレス

RT 圧縮成型

RT 押出し加工

RT 工作機械

RT 鍛造

RT 道具

プレストレストコンクリート

*BT1 コンクリート

*BT1 複合材料

ブレッガー鈇

2000-04-12

*BT1 閃ウラン鈇

フレックスタイム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

USE 選択的勤務時間制

フレッティング腐食

*BT1 腐食

プレドニゾン

*BT1 グルココルチコイド

プレドニゾン

*BT1 グルココルチコイド

フレドホルム形積分方程式

*BT1 積分方程式

フレネルレンズ

1976-06-23

通常のレンズを同心円状の領域に分割し厚みを減らしたレンズであり、のこぎり状の断面を持つ。

BT1 レンズ

RT 太陽光集光器

フレネル係数

1 から屈折率の 2 乗の逆数を引いた値。

RT 可視光

RT 屈折

RT 屈折率

フレネル反射鏡

INIS: 1992-07-09; ETDE: 1981-09-08

滑らかな反射器、例えば、放物面反射器の光学特性を有するように配置された、向きを変化させることができるミラー。

BT1 鏡

*BT1 太陽熱反射鏡

プレハブビル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-07

UF 金属製工場製造ビル

UF 工場製造ビル

BT1 建物

RT 移動住宅

フレヤ石

2000-04-12

*BT1 ケイ酸塩鉱物

*BT1 トリウム鉱物

RT ケイ酸トリウム

プレリー・アイランドー 1 号炉

ニュークリア・マネジメント社、レッドウィング、ミネソタ州、米国。

UF レッドウィング・プレリーアイランドー 1 号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

プレリー・アイランドー 2 号炉

ニュークリア・マネジメント社、レッドウィング、ミネソタ州、米国。

UF レッドウィング・プレリーアイランドー 2 号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

フレロビウム

2013-06-05

2013年6月までは元素 114 が使われた。

UF ウンウンクワジウム

UF エカ鉛

UF 元素 114

*BT1 超アクチノイド元素

フレロビウム 285

2014-03-28

2013年6月まで、ELEMENT 114 285 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 114 285

*BT1 フレロビウム同位体

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

フレロビウム 286

2014-03-28

2013年6月まで、ELEMENT 114 286 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 114 286

*BT1 フレロビウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

フレロビウム 287

2014-03-28

2013年6月まで、ELEMENT 114 287 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 114 287

*BT1 フレロビウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

フレロビウム 288

2014-03-28

2013年6月まで、ELEMENT 114 288 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 114 288

- *BT1 フレロビウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

フレロビウム 289

2014-03-28

2013年6月まで、ELEMENT 114 289 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 114 289

- *BT1 フレロビウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

フレロビウム 292

2014-03-28

2013年6月まで、ELEMENT 114 292 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 114 292

- *BT1 フレロビウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

フレロビウム化合物

2014-03-28

2013年6月まで、ELEMENT 114 COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 114 化合物

- *BT1 超アクチニド化合物

フレロビウム同位体

2014-03-28

2013年6月まで、ELEMENT 114

ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 114 同位体

- BT1 同位体
- NT1 フレロビウム 285
- NT1 フレロビウム 286
- NT1 フレロビウム 287
- NT1 フレロビウム 288
- NT1 フレロビウム 289
- NT1 フレロビウム 292

フレンケル欠陥

- *BT1 空格子点

ブレンステッド酸

INIS: 1996-08-05; ETDE: 1983-09-15

プロトン供与体としての酸。

- *BT1 無機酸
- RT ルイス酸

ブレンフロプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-05-31

コッペルス・トチェック加圧大気圧プロセスから派生した加圧噴流床ガス化プロセス。

- *BT1 石炭ガス化

ブレンリス炉

2010-08-17

- USE モンダレー e l - 4 号炉

フロイント・アジュバント

- RT 抗原

ブロークンペア近似

1978-08-14

核におけるペアリング相関関係を扱うために開発された、核子番号を保存する方法。セニヨリテイ・シェル・モデルへの近似で、準粒子の残留相互作用を考慮に入れたもの。

- *BT1 近似
- RT 核理論
- RT 殻模型

フローサイトメーター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-14

- USE 細胞流システム

フローシート

UF フローシート

- *BT1 ダイアグラム

フローシート

- USE フローシート

ブロードダウン

- RT 冷却材喪失事故

フローティングゾーン技術

- USE 帯域融解

フローティングルーフタンク

INIS: 1992-07-08; ETDE: 1981-08-04

- *BT1 タンク
- RT 石油
- RT 貯蔵施設

ブロードニング (ライン)

INIS: 1978-09-28; ETDE: 2002-06-13

- USE 線幅拡大

ブロードランズ地熱発電所

2000-04-12

- BT1 地熱フィールド
- RT ニュージーランド
- RT 地熱水系

フローニンゲン大学原子核物理研究所

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19

- USE k v i (原子核物理研究所)

フローニンゲン大学原子核物理研究所サイクロトロン

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-02-28

- USE k v i サイクロトロン

フローニンゲン (k v i) サイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-07-07

- USE k v i サイクロトロン

プローブ

- UF ゾンデ
- NT1 イオンプローブ
- NT1 ミューオンプローブ
- NT1 音プローブ
- NT1 磁気プローブ
- NT1 重陽子プローブ
- NT1 静電探針
- NT1 中性子プローブ
- NT1 電気プローブ
 - NT2 プラズマイーター
 - NT2 ラングミュアプローブ
- NT1 電子プローブ
- NT1 陽子プローブ
- RT センサー

- RT 坑井検層設備

- RT 測定器

フローモデル

- UF 模型(流れ)
- BT1 数値モデル
- RT 熱水力
- RT 流体流動

ブローリー地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27

- *BT1 カリフォルニア州
- BT1 地熱フィールド

フローレンサイト

1996-06-26

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

- USE リン酸塩鉱物
- USE 放射性鉱物

ブローン歴青

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19

熱いアスファルトを通じて、制御された条件下で、空気を吹き付けてビチューメンを生産する特殊な型。1994年4月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

- USE ビチューメン

フロー計数管

UF 流体流動カウンタ

- *BT1 放射線検出器
- RT ガイガー・ミュラー計数管
- RT 比例計数管

プロカイン

UF ノボカイン

- *BT1 麻酔薬

プロカ方程式

- *BT1 偏微分方程式
- RT 量子力学

プログノーズ科学衛星

- BT1 衛星

プログラミング

コンピュータ・プログラミングに限定。

PLANNING を見よ。

- UF コンピュータプログラミング
- NT1 データフロー処理
- NT1 ベクトルプロセッシング
- NT1 並列処理
- RT エキスパートシステム
- RT エグゼクティブプログラム
- RT コンピュータ
- RT コンピュータコード
- RT コンピュータプログラムドキュメンテーション
- RT プログラミング言語
- RT メモリー管理
- RT 人工知能
- RT 耐故障性コンピュータ
- RT 知識ベース
- RT 翻訳機

プログラミング言語

1996-07-23

ETDEの有効なディスクリプタであったUFの項目に示されている特定の言語だけでなく、自然言語。

UF コンピュータ言語

UF 言語 (プログラミング)

UF 自然言語

UF 模擬

UF forth

UF pl-11言語

UF speakasy

NT1 パスカル

NT1 プロローグ

NT1 ada

NT1 algol

NT1 basic

NT1 cobol

NT1 fortran

NT1 java

NT1 lisp (リスト処理プログラム)

NT1 pl/□言語

RT コンピュータコード

RT コンピュータプログラムドキュメンテーション

RT プログラミング

RT 翻訳機

プログレスレポート

INIS: 1987-09-22; ETDE: 1987-10-23

プログレスレポートに対して、リテラリーインジケータのYと組み合わせた場合に限定。

BT1 ドキュメントタイプ

プロゲスチン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23

USE 黄体ホルモン

フロケ機能

BT1 関数

RT 微分方程式

プロジェクト溶接

1996-07-23

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE 抵抗溶接

プロジェクト (スキヤニング)

USE 走査測定プロジェクト

プロジェクト・アイビー

2002-06-07

1996年3月まで、IVY PROJECTがETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE 核爆発

プロジェクト・アップショット

1976-11-17

USE アップショット作戦

プロジェクト・アポロ

USE アポロ計画

プロジェクト・アンヴィル

INIS: 1978-04-21; ETDE: 2002-06-13

USE アンヴィル作戦

プロジェクト・ヴェラ

1976-11-17

USE ヴェラ作戦

プロジェクト・キャッスル

1976-11-17

USE キャッスルプロジェクト

プロジェクト・グリーンハウス

1976-11-17

USE グリーンハウス作戦

プロジェクト・クロスロード

1976-11-17

USE クロスロード作戦

プロジェクト・サンシャイン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17

USE サンシャイン作戦

プロジェクト・サンダーバード

INIS: 1983-09-05; ETDE: 1975-11-26

USE サンダーバード作戦

プロジェクト・ジャングル

2002-06-07

1996年3月まで、JANGLE PROJECTがETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE 核爆発

プロジェクト・ソルト・ヴォールト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08

USE ソルト・ヴォールト作戦

プロジェクト・ドミニク

1976-11-17

USE ドミニク作戦

プロジェクト・ハードタック

1976-11-17

USE ハードタック作戦

プロジェクト・バッファロー

1996-06-26

1996年6月まで、BUFFALO PROJECTはETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発

プロジェクト・ブラウシェア

USE ブラウシェア作戦

プロジェクト・プラムボブ

1976-11-17

USE プラムボブ作戦

プロジェクト・ベッドロック

INIS: 1976-11-08; ETDE: 2002-06-13

USE ベッドロック作戦

プロジェクト・レッドウィング

INIS: 1985-01-17; ETDE: 2002-06-13

USE レッドウィングプロジェクト

プロジェクト管理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-05

USE 計画管理

プロジェクト独立評価システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23

USE pies (プロジェクト独立評価システム)

プロスタグランジン

RT ホルモン

RT 前立腺

プロセス(断熱)

USE 等エントロピー過程

プロセス(等温線)

USE 等温過程

プロセスコンピュータ

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1979-05-25

通常デジタルである、技術プロセスの制御に使用されるコンピュータ。

BT1 コンピュータ

RT オンライン制御システム

RT リアルタイムシステム

RT 原子炉制御系

プロセス加熱

INIS: 2000-05-17; ETDE: 1975-09-12

工業プロセスのための熱。

UF 熱(過程)

*BT1 熱

NT1 太陽プロセス熱

NT1 地熱プロセス加熱

RT プロセス加熱用原子炉

RT レトルト処理

RT 複合目的発電所

プロセス加熱用原子炉

BT1 原子炉

NT1 オゲスタ炉

NT1 サーマス炉

NT1 スローボーク・wnre炉

NT1 ミッドランド-1号炉

NT1 ミッドランド-2号炉

NT1 nhr-5炉 (清華大学低温熱供給炉)

NT1 pm-2a炉

NT1 ser炉

NT1 sl-1号炉

NT1 sm-1a号炉

NT1 snap-tsff炉

NT1 snap-10号炉

NT2 sl0fs-1号炉

NT2 sl0fs-3号炉

NT2 sl0fs-4号炉

RT プロセス加熱

RT 動力炉

プロセス解決

INIS: 1992-04-02; ETDE: 1978-04-27

UF メッキ溶液

*BT1 溶液

プロセス開発パイロ

USE pdp炉

プロセス開発試験設備

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1977-01-10

UF pdu (プロセス開発試験設備)

BT1 機能模型

RT パイロットプラント

RT ベンチスケール実験

RT 現地試験

RT 実証プラント

プロセス制御

INIS: 1992-02-04; ETDE: 1975-12-16

BT1 制御

RT 再処理

RT 処理

RT 選鉱 (ore processing)

RT 廃棄物処理

プロダクション検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-10

石油や天然ガス井の生産状況を測定するために、管の内部で実行される検層。計装には、流量計、大型圧力計、濃度計、

水削り速度計、温度計、放射性トレーサーツール、キャリパー、ケーシングカラー探知器、流体サンプラーなど。

BT1 坑井検層

プロタミン

1996-07-08

1996年8月まで、SALMINはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF サルミン

*BT1 タンパク質

*BT1 血液凝固薬

RT 核タンパク質

プロチウム

INIS: 1975-09-01; ETDE: 2002-04-26

USE 水素 1

ブロッキング

USE チャンネリング

ブロッキング発振器

*BT1 振動子

RT パルス発生器

ブロックス熱分解プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-26

高熱量ガスにアップグレードすることができる低熱量ガスの生産用高温ゾーンを供給するために、純酸素を用いた固体廃棄物の熱分解のためのユニオンカーバイド社プロセス。

UF ユニオン・カーバイド廃棄物処理システム

*BT1 廃棄物処理

RT パイロリシス

RT 固体廃棄物

RT 廃棄物処理プラント

ブロックドルフ炉

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01

ヴィルシュターマールシュ、ホルシュタイン州、ドイツ連邦。

UF 原子力発電所ブロックドルフ炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

プロッター

*BT1 コンピュータグラフィックス装置

RT コンピュータグラフィックス

RT 表示装置

プロップ剤

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-10

一般的には砂や岩石、地下の地層が破砕されたときに形成される人工割れ目を支えるために使用される材料。

RT ボーリング孔連結

RT 抗井封印

RT 天然ガス井

プロッホの定理

RT 量子力学

プロッホ壁

1976-02-05

隣接する強磁性領域間の数百の格子定数の有限の厚さを持つ遷移層。

BT1 領域構造

プロッホ方程式

BT1 方程式

RT 磁気共鳴

プロテウス属

*BT1 バクテリア

RT 土

RT 糞便

プロテウス炉

連邦原子力研究所、ヴェレンリンゲン、アールガウ州、スイス。

UF ヴェレンリンゲンプロテウス炉

*BT1 研究炉

*BT1 黒鉛減速炉

*BT1 試験炉

*BT1 濃縮ウラン炉

プロテオリピド

USE リポタンパク質

プロトアクチニウム

*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)

プロトアクチニウム 212

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-10-10

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プロトアクチニウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

プロトアクチニウム 213

INIS: 1995-05-22; ETDE: 1995-06-08

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プロトアクチニウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

プロトアクチニウム 214

INIS: 1995-05-22; ETDE: 1995-06-08

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プロトアクチニウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

プロトアクチニウム 215

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プロトアクチニウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

プロトアクチニウム 216

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プロトアクチニウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

プロトアクチニウム 217

1977-09-15

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プロトアクチニウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

プロトアクチニウム 218

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プロトアクチニウム同位体

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

プロトアクチニウム 219

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体

*BT1 プロトアクチニウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

プロトアクチニウム 220

1984-11-30

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体

*BT1 プロトアクチニウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

プロトアクチニウム 221

1984-11-30

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プロトアクチニウム同位体

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

プロトアクチニウム 222

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1976-12-15

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プロトアクチニウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

プロトアクチニウム 223

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プロトアクチニウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

プロトアクチニウム 224

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プロトアクチニウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

プロトアクチニウム 225

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プロトアクチニウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 秒寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 226

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プロトアクチニウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 227

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 プロトアクチニウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 228

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 プロトアクチニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

プロトアクチニウム 229

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 プロトアクチニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 230

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 プロトアクチニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 231

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ
- *BT1 プロトアクチニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 年寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 231 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

プロトアクチニウム 232

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 プロトアクチニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 日寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 232 ターゲット

1979-11-02
BT1 ターゲット

プロトアクチニウム 233

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 プロトアクチニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 日寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 233 ターゲット

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
BT1 ターゲット

プロトアクチニウム 234

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 プロトアクチニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核

- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 235

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 プロトアクチニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 236

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 プロトアクチニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 237

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 プロトアクチニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 238

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 プロトアクチニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 239

- 1996-01-11
- *BT1 アクチニド原子核
 - *BT1 プロトアクチニウム同位体
 - *BT1 β -崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核

プロトアクチニウム 240

- 2007-11-22
- *BT1 アクチニド原子核
 - *BT1 プロトアクチニウム同位体
 - *BT1 β -崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核

プロトアクチニウムイオン

- *BT1 イオン

プロトアクチニウムハロゲン化合物

- 2008-02-07
- *BT1 ハロゲン化合物
 - *BT1 プロトアクチニウム化合物
 - NT1 フッ化プロトアクチニウム
 - NT1 プロトアクチニウムヨウ化物
 - NT1 塩化プロトアクチニウム
 - NT1 臭化プロトアクチニウム

プロトアクチニウムヨウ化物

- 1997-01-28
- 1996年10月から2008年2月まで、*PROTACTINIUM COMPOUNDS* および *IODIDES* がこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 プロトアクチニウムハロゲン化合物
 - *BT1 ヨウ化物

プロトアクチニウムリン酸塩

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-15
- 1997年3月から2007年11月まで、*PROTACTINIUM COMPOUNDS* および

PHOSPHATES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 プロトアクチニウム化合物
- *BT1 リン酸塩

プロトアクチニウム化合物

- 1996-11-13
- BT1 アクチニド化合物
 - NT1 プロトアクチニウムハロゲン化合物
 - NT2 フッ化プロトアクチニウム
 - NT2 プロトアクチニウムヨウ化物
 - NT2 塩化プロトアクチニウム
 - NT2 臭化プロトアクチニウム
 - NT1 プロトアクチニウムリン酸塩
 - NT1 プロトアクチニウム硝酸塩
 - NT1 プロトアクチニウム水酸化物
 - NT1 プロトアクチニウム水素化合物
 - NT1 プロトアクチニウム硫酸塩
 - NT1 酸化プロトアクチニウム
 - NT1 炭化プロトアクチニウム

プロトアクチニウム合金

- 1996-07-23
- 1%以上のプロトアクチニウム (*Pa*) を含む合金。
- UF プロトアクチニウム添加合金
 - *BT1 アクチニド合金

プロトアクチニウム硝酸塩

- 1996-07-23
- 1996年7月から2007年11月まで、*PROTACTINIUM COMPOUNDS* および *NITRATES* がこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 プロトアクチニウム化合物
 - *BT1 硝酸塩

プロトアクチニウム水酸化物

- 1996-07-23
- 1996年7月から2007年11月まで、*PROTACTINIUM COMPOUNDS* および *HYDROXIDES* がこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 プロトアクチニウム化合物
 - *BT1 水酸化物

プロトアクチニウム水素化合物

- INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-08-06
- 1996年11月から2007年11月まで、*PROTACTINIUM COMPOUNDS* および *HYDRIDES* がこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 プロトアクチニウム化合物
 - *BT1 水素化合物

プロトアクチニウム添加合金

- 2000-03-28
- 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
- USE プロトアクチニウム合金

プロトアクチニウム同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
 - NT1 プロトアクチニウム 212
 - NT1 プロトアクチニウム 213
 - NT1 プロトアクチニウム 214
 - NT1 プロトアクチニウム 215
 - NT1 プロトアクチニウム 216
 - NT1 プロトアクチニウム 217
 - NT1 プロトアクチニウム 218
 - NT1 プロトアクチニウム 219

NT1 プロトアクチニウム 220
 NT1 プロトアクチニウム 221
 NT1 プロトアクチニウム 222
 NT1 プロトアクチニウム 223
 NT1 プロトアクチニウム 224
 NT1 プロトアクチニウム 225
 NT1 プロトアクチニウム 226
 NT1 プロトアクチニウム 227
 NT1 プロトアクチニウム 228
 NT1 プロトアクチニウム 229
 NT1 プロトアクチニウム 230
 NT1 プロトアクチニウム 231
 NT1 プロトアクチニウム 232
 NT1 プロトアクチニウム 233
 NT1 プロトアクチニウム 234
 NT1 プロトアクチニウム 235
 NT1 プロトアクチニウム 236
 NT1 プロトアクチニウム 237
 NT1 プロトアクチニウム 238
 NT1 プロトアクチニウム 239
 NT1 プロトアクチニウム 240

プロトアクチニウム複合物

*BT1 アクチニド複合物

プロトアクチニウム硫酸塩

1996-07-23

1996年7月から2007年11月まで、*PROTACTINIUM COMPOUNDS* および *SULFATES* がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 プロトアクチニウム化合物

*BT1 硫酸塩

プロトニウム

2000-04-10

*BT1 ハドロン原子

RT バリオニウム

RT ポジトロンニウム

RT ミューオンニウム

RT 反陽子

RT 陽子

プロトポルフィリン

*BT1 ポルフィリン

BT1 色素

RT ヘモグロビン

プロトロンビン

*BT1 血液凝固因子

プロトン衛星

BT1 衛星

RT インターコスモス磁気圏観測衛星

RT コスモス衛星

プロトン交換膜燃料電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1999-09-09

UF 高分子電解質燃料電池

*BT1 固体電解質燃料電池

RT 再生燃料電池

RT 直接メタノール型燃料電池

プロトン磁気共鳴スペクトル

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26

USE 陽子

USE nm r スペクトル

プロトン励起x線分光法分析

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1980-10-07

USE p i x e (粒子励起x線) 分析法

プロニー法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-03

複素指数の合計と合わせることで、実験データのパラメトリック特性評価を得る手段。

BT1 パラメトリック分析

BT1 数学

RT データ解析

RT データ処理

RT 最小自乗近似

RT 数値解析

プロパイン

USE プロピン

プロパジエン

USE アレン

プロパノール

UF プロパノール(1-)

UF プロピルアルコール

UF 1-プロパノール

UF 2-プロパノール

*BT1 アルコール

プロパノール(1-)

ETDE: 2002-04-26

USE プロパノール

プロパノン

USE アセトン

プロパルギル基

*BT1 アルキル基

プロパン

*BT1 アルカン

プロパージン

2000-04-12

補体の一成分。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE セリンプロテアーゼ

USE 補体

プロピオロニトリル

2000-04-12

UF シアノアセチレン

*BT1 ニトリル

プロピオン酸

*BT1 モノカルボン酸

プロピルアルコール

USE プロパノール

プロピル基

*BT1 アルキル基

プロピレン

UF プロペン

*BT1 アルケン

RT ポリプロピレン

プロピン

UF プロパイン

UF メチルアセチレン

*BT1 アルキン

プロフラビン

*BT1 フラビン

BT1 突然変異原

RT アクリフラビン

プロペナール

USE アクロレイン

プロペン

USE プロピレン

プロマジン

USE 精神安定薬

プロメタジン

ETDE: 1981-04-20

1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 抗ヒスタミン剤

プロメチウム

UF イリニウム

*BT1 希土類

プロメチウム 126

2007-11-22

*BT1 プロメチウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

プロメチウム 127

2007-11-22

*BT1 プロメチウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

プロメチウム 128

2007-11-22

*BT1 プロメチウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 129

2006-01-18

*BT1 プロメチウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 130

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1985-08-08

*BT1 プロメチウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 131

INIS: 1998-10-20; ETDE: 1998-11-04

*BT1 プロメチウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 132

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20

*BT1 プロメチウム同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 133

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 134

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 135

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1976-03-12

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 136

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 137

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 138

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 139

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 140

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 141

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体

- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 142

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 143

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

プロメチウム 144

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

プロメチウム 145

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

プロメチウム 145 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1986-04-29

- BT1 ターゲット

プロメチウム 146

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

プロメチウム 147

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 年寿命放射性同位体

プロメチウム 147 ターゲット

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1980-01-15

- BT1 ターゲット

プロメチウム 148

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 日寿命放射性同位体

プロメチウム 149

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

- *BT1 日寿命放射性同位体

プロメチウム 149 ターゲット

INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-07-12

- BT1 ターゲット

プロメチウム 150

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

プロメチウム 151

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 日寿命放射性同位体

プロメチウム 152

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 153

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 154

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 155

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1981-09-08

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 156

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1986-11-20

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 157

INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-10-02

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 158

INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-10-02

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 159

2007-11-22

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 160

2007-11-22

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核

プロメチウム 161

2007-11-22

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

プロメチウム 162

2007-11-22

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核

プロメチウム 163

2007-11-22

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

プロメチウムイオン

- *BT1 イオン

プロメチウムハロゲン化物

2008-02-07

- *BT1 ハロゲン化物
- *BT1 プロメチウム化合物
- NT1 フッ化プロメチウム
- NT1 プロメチウムヨウ化物
- NT1 塩化プロメチウム
- NT1 臭化プロメチウム

プロメチウムヨウ化物

1996-07-23

1996年7月から2008年2月まで、*PROMETHIUM COMPOUNDS* および *IODIDES* がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 プロメチウムハロゲン化物
- *BT1 ヨウ化物

プロメチウムリン酸塩

2000-04-12

1997年3月から2007年11月まで、*PROMETHIUM COMPOUNDS* および *PHOSPHATES* がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 プロメチウム化合物
- *BT1 リン酸塩

プロメチウム化合物

1997-06-19

- BT1 希土類化合物
- NT1 プロメチウムハロゲン化物
- NT2 フッ化プロメチウム
- NT2 プロメチウムヨウ化物

- NT2 塩化プロメチウム
- NT2 臭化プロメチウム
- NT1 プロメチウムリン酸塩
- NT1 プロメチウム硝酸塩
- NT1 プロメチウム水酸化物
- NT1 酸化プロメチウム

プロメチウム合金

1996-07-23

PROMETHIUM ADDITIONS をも見よ。
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE 希土類合金

プロメチウム硝酸塩

- *BT1 プロメチウム化合物
- *BT1 硝酸塩

プロメチウム水酸化物

2000-04-12

- *BT1 プロメチウム化合物
- *BT1 水酸化物

プロメチウム添加合金

1996-07-23

1%未満のプロメチウム (Pm) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 希土類添加合金

プロメチウム同位体

- BT1 同位体
- NT1 プロメチウム 126
- NT1 プロメチウム 127
- NT1 プロメチウム 128
- NT1 プロメチウム 129
- NT1 プロメチウム 130
- NT1 プロメチウム 131
- NT1 プロメチウム 132
- NT1 プロメチウム 133
- NT1 プロメチウム 134
- NT1 プロメチウム 135
- NT1 プロメチウム 136
- NT1 プロメチウム 137
- NT1 プロメチウム 138
- NT1 プロメチウム 139
- NT1 プロメチウム 140
- NT1 プロメチウム 141
- NT1 プロメチウム 142
- NT1 プロメチウム 143
- NT1 プロメチウム 144
- NT1 プロメチウム 145
- NT1 プロメチウム 146
- NT1 プロメチウム 147
- NT1 プロメチウム 148
- NT1 プロメチウム 149
- NT1 プロメチウム 150
- NT1 プロメチウム 151
- NT1 プロメチウム 152
- NT1 プロメチウム 153
- NT1 プロメチウム 154
- NT1 プロメチウム 155
- NT1 プロメチウム 156
- NT1 プロメチウム 157
- NT1 プロメチウム 158
- NT1 プロメチウム 159
- NT1 プロメチウム 160
- NT1 プロメチウム 161
- NT1 プロメチウム 162
- NT1 プロメチウム 163

プロメチウム複合物

- *BT1 希土類複合物

プロメックスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26

液体金属の抽出に続く溶融塩を用いた抽出によるセラミック酸化物または炭化物燃料の再処理方法。1995年1月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

- USE 再処理

プロモアミン

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1980-12-08

1994年4月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

- USE アミン
- USE 有機臭素化合物

プロモウラシル

- *BT1 ウラシル
- *BT1 代謝拮抗薬
- *BT1 有機臭素化合物
- NT1 b u d r (プロモデオキシウリジン)

プロモスルホフタレイン

- BT1 インジケーター
- *BT1 カルボン酸エステル
- *BT1 スルホン酸
- *BT1 ポリフェノール
- BT1 試薬
- *BT1 有機臭素化合物
- RT フタル酸
- RT 放射性医薬品

プロモデオキシウリジン

- USE b u d r (プロモデオキシウリジン)

プロモホルム

- *BT1 臭素化脂肪族炭化水素
- RT メタン
- RT 炭化水素

プロラクチン

- USE l t h

フロリジン

1996-10-23

1997年3月まで、*PHLORIZIN* が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

- USE ケトン
- USE 配糖体

フロリジン (2'-グルコシドフロレチン)

1996-10-23

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

- USE ケトン
- USE 配糖体

フロリダ海流

INIS: 1992-02-18; ETDE: 1977-06-21

- USE メキシコ湾流

フロリダ州

1997-06-17

- *BT1 u s a (アメリカ合衆国)
- NT1 ケープケネディ
- RT エバングレーズ国立公園
- RT チャタフチ川
- RT ビスケーン湾
- RT ピネラスプラント

RT 米国メキシコ湾岸
RT 米国東海岸

フロリダ大学炉

2000-04-12
USE u f t r 炉

フロリダ大炉

USE u f t r 炉

プロリン

UF 2-ピロリジンカルボン酸
*BT1 アミノ酸
*BT1 ビロリジン
*BT1 複素環酸
RT コラーゲン
RT ヒドロキシプロリン

フロレドジン

1996-10-23
1997年3月まで、PHLORIZINがETDE
でこの概念を表現するために使用された。

USE ケトン
USE 配糖体

プロローグ

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1985-12-11
BT1 プログラミング言語

フロン

*BT1 ハロゲン化脂肪族炭化水素
RT クロロフルオロカーボン
RT 炭化水素
RT 低温学
RT 冷媒

プロング

USE 粒子飛跡

ブロンコ実験

2000-04-12
1994年9月までETDEの有効なディス
クリプタであった。
USE ブラウシェア作戦
USE 核爆発

フンボルトガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-28
このプロセスは、溶融鉄中の炭素の溶解
に基づく。タールや他の重い炭化水素の
ような副産物を生じずに、石炭は完全に
変換される。生成されたガスは、実質的
に硫黄を含まない。
*BT1 石炭ガス化

フンボルト湾

1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE カリフォルニア州
USE 太平洋

フンボルト湾炉

パシフィック・ガス・アンド・エレクト
リック社、ユリイカ、カリフォルニア州
、米国。1976年にシャットダウン。1988
年に廃炉。
*BT1 沸騰水型原子炉

ブースター(粒子)

USE 粒子ブースター

ブータン王国

INIS: 1990-01-30; ETDE: 1990-02-13
BT1 アジア
BT1 発展途上国

ブートストラップ電流

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11
*BT1 電流
RT プラズマ
RT 新古典輸送理論
RT 非誘導電流駆動

ブートストラップ模型

*BT1 合成模型
RT カップリング

プール

1992-04-07
USE 池

プール型原子炉

UF スイミングプール型原子炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
NT1 アガタ炉
NT1 アストラ炉
NT1 アブサラ炉
NT1 アボガドロ r s - 1 号炉
NT1 イアン- r 1 号炉
NT1 イシス炉
NT1 オパール炉
NT1 カブリ炉
NT1 ガルフトリガマーク□型炉
NT1 クロックス炉
NT1 コンソート-2号炉
NT1 ジュール・ホロビッツ炉
NT1 シロエット炉
NT1 シロエ炉
NT1 スヴィエルク r - 2 号炉
NT1 スカラベ炉
NT1 スローボーク型炉
NT2 スローボーク・アルバータ炉
NT2 スローボーク・オタワ炉
NT2 スローボーク・ダルジー炉
NT2 スローボーク・トロント炉
NT2 スローボーク・モントリオール
炉
NT2 スローボーク・wnre 炉
NT1 デモクリトス炉
NT1 トリトン炉
NT1 パルサー・バッファロー炉
NT1 パルサー・ローリー炉
NT1 バーン炉
NT1 フーバス炉
NT1 ヘラルド炉
NT1 ホラティウス炉
NT1 マーリン炉
NT1 マリア炉
NT1 マリーラ炉
NT1 ミネルヴェ炉
NT1 メルジーネ-1号炉
NT1 ラナ炉
NT1 ラ・レイナ r e c h - 1 号炉
NT1 リド炉
NT1 ロ・アギーレ r e c h - 2 号炉
NT1 東芝原子炉 (t t r - 1)
NT1 a r m f - 1 号炉
NT1 a t r c 炉
NT1 b a w t r 炉
NT1 b e r - 2 号炉
NT1 b r r 炉

NT1 b s r - 1 号炉
NT1 b s r - 2 号炉
NT1 c p - 6 号炉
NT1 d r - 2 号炉
NT1 e t r c 炉
NT1 e t r r - 2 号炉
NT1 f m r b 炉
NT1 f n r 炉
NT1 f r g - 1 号炉
NT1 f r g - 2 号炉
NT1 f r j - 1 号炉
NT1 f r m 炉
NT1 f r m - □ 炉
NT1 f r n 炉
NT1 g a ショアベッシー. 炉
NT1 g t r 炉
NT1 h a n a r o (先進的高中中性子束
) 炉
NT1 h o r 炉
NT1 h t r (日立エンジニアリング教
育訓練用原子炉)
NT1 i e a r - 1 号炉
NT1 i r - 1 0 0 炉
NT1 i r l 炉
NT1 i r r - 1 号炉
NT1 i r t 炉
NT1 i r t - ソフィア炉
NT1 i r t - 2 0 0 0 ジャカルタ炉
NT1 i r t - 2 0 0 0 モスクワ炉
NT1 i r t - c 炉
NT1 i r t - f 炉
NT1 i v v - 2 m 炉
NT1 i v v - 7 炉
NT1 j e n 炉
NT1 j e n - 1 号炉
NT1 j e n - 2 号炉
NT1 j r r - 3 号改造炉
NT1 j r r - 4 号炉
NT1 k u r (京都大学研究用原子) 炉
NT1 l p r 炉
NT1 l p t r 炉
NT1 l r - 0 炉
NT1 l t i r 炉
NT1 m n r 炉
NT1 n s c r 炉
NT1 n u r 炉
NT1 o s u r 炉
NT1 p a r r - 1 号炉
NT1 p i k 物理モデル炉
NT1 p r p r 炉
NT1 p r r - 1 号炉
NT1 p s t r 炉
NT1 p t r 炉
NT1 p u r - 1 号炉
NT1 r 2 - 0 号炉
NT1 r a - 6 号炉
NT1 r a - 8 号炉
NT1 r i n s c 炉
NT1 r i t m o 炉
NT1 r p - 1 0 号炉
NT1 r t s - 1 号炉
NT1 r v - 1 号炉
NT1 s a p h i r 炉
NT1 s p e r t - 4 号炉
NT1 s t e k 炉
NT1 s t i r 炉
NT1 t h e t i s 炉
NT1 t h o r 炉
NT1 t r - 1 号炉
NT1 t r - 2 号炉

- NT1 t r r - 1号炉
- NT1 t z 1炉
- NT1 t z 2炉
- NT1 u k n r 炉
- NT1 u m n e - 1号炉
- NT1 u m r r 炉
- NT1 u t r r 炉
- NT1 u v a r 炉
- NT1 u w n r 炉
- NT1 v r - 1号炉
- NT1 w p i r 炉
- NT1 w s u r 炉
- NT1 x a p r 炉 (西安パルス炉)

プール型試験用原子炉チョークリバー
1993-11-09

USE p t r 炉

プール型臨界集合体 o r n l

USE o r n l - p c a 炉

プール実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

USE アンヴィル作戦

プール沸騰

*BT1 沸騰

プール (燃料貯蔵)

INIS: 1985-01-17; ETDE: 2002-04-26

USE 燃料貯蔵プール

ベアード・アルパート真空計

*BT1 電離ゲージ

ベアウオール

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27

USE ドラムウォール

ヘイウッドモデル

2000-03-28

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE 中性子輸送理論

ヘイシャム-A炉

ヘイシャム、ランカシャー、英国。

*BT1 動力炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 a g r (改良型ガス冷却) 型炉

ヘイシャム-B炉

ヘイシャム、ランカシャー、英国。

*BT1 動力炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 a g r (改良型ガス冷却) 型炉

ベイツ研究所 linac mit

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08

USE m i t ベイツ研究所ライナック

ヘイデス地下研究施設 (ベルギー)

2005-03-18

ブームクレイ層形成における高レベル放射性廃棄物処分のための実験サイト、モル、ベルギー。

BT1 地下施設

*BT1 放射性廃棄物施設

RT ボーム粘土

ベイナイト

RT マルテンサイト

RT 鋼

ヘイブナー 1号炉

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-06-14

ウイスコンシン電力会社、ヘイブナー、ウイスコンシン州、米国。1980年、建設開始前にキャンセル。ウイスコンシンユーティリティプロジェクトの標準化プラン。1978年7月まで、KOSHKONONG-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。

UF w u p - 1号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

NT1 コシユコノンゲ-1号炉

ヘイブナー 2号炉

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-06-14

ウイスコンシン電力会社、ヘイブナー、ウイスコンシン州、米国。1978年、建設開始前にキャンセル。ウイスコンシンユーティリティプロジェクトの標準化プラン。1978年7月まで、KOSHKONONG-2 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。

UF w u p - 2号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

NT1 コシユコノンゲ-2号炉

ベリアイト

1996-06-26

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE ウラン鉱物

USE 炭酸塩鉱物

ベリールプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07

固形の都市ゴミを中間B T Uガスへ転換する際に空気を使用する流動床熱分解プロセス。1994年9月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 廃棄物処理

ベリール-1号炉

ノーザン・インディアナ公共事業会社、バイリータウン、インディアナ州、米国。1981年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 沸騰水型原子炉

ヘインズ法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-28

アルカリ金属アルミノケイ酸塩を使用して脱硫・硫黄回収を行う吸着プロセス。1994年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

ヘーバー地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01

BT1 地熱フィールド

RT カリフォルニア州

ベガステラレータ

UF ベガトカマク型装置

UF ベガ装置

*BT1 ステラレータ

RT トカマク型装置

ベガトカマク型装置

INIS: 1977-06-13; ETDE: 2002-05-24

USE ベガステラレータ

ペカンノキ

INIS: 1992-01-10; ETDE: 1979-05-31

*BT1 樹木

*BT1 双子葉植物綱

ベガード則

RT 結晶格子

RT 合金系

ベガ宇宙探査機

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1985-05-07

*BT1 宇宙船

ベガ装置

INIS: 1977-06-13; ETDE: 2002-05-24

USE ベガステラレータ

ペガーズ臨界実験

USE ペギー炉

ペガーズ炉

カダラッシュ原子力研究センター、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。

UF カダラッシュ燃料要素試験炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 試験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ヘキサデカン

*BT1 アルカン

ヘキサデカン酸

UF パルミチン酸

*BT1 モノカルボン酸

ヘキサノール

UF ヘキシルアルコール

*BT1 アルコール

ヘキサヒドロピリジン

USE ピペリジン

ヘキサメチレンジアミン四酢酸

1996-10-23

1997年3月まで、HMDTA がE T D Eでこの概念を表現するために使用された。

USE アミノ酸

USE キレート化剤

ヘキサメチレントラミン

USE ウロトロピン

ヘキサン

*BT1 アルカン

RT シクロヘキサン

ヘキサン酸

UF カブロン酸

*BT1 モノカルボン酸

ヘキシルアルコール

USE ヘキサノール

ヘキシル基

*BT1 アルキル基

ヘキセン

*BT1 アルケン

ヘキソキナーゼ

*BT1 リン酸転移酵素

ヘキソサミン

- *BT1 アミン
- *BT1 六炭糖
- NT1 グルコサミン

ヘキソシルトランスフェラーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13

酵素番号2.4.1.

- *BT1 グリコシルトランスフェラーゼ

ペギー炉

- UF ベガーズ臨界実験
- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

へき開

- BT1 微細構造
- RT 結晶化
- RT 結晶成長

べき級数

- BT1 級数展開
- RT 数学

ヘキサポール

- BT1 多極子

ヘクター炉

UKAEA, ウィンフリズ、英国。

UF ホット濃縮黒鉛減速熱中性子振動炉

- *BT1 パルス型炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 黒鉛減速炉
- *BT1 材料試験型炉
- *BT1 二酸化炭素冷却炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

ペクチン

- *BT1 多糖類
- *BT1 代用血液
- RT ガラクツロン酸
- RT グルクロン酸

ヘクトライト

- USE モンモリロナイト

ベクトル

- BT1 テンソル
- NT1 アイソベクトル
- RT スピノル
- RT テンソル力
- RT パナハ空間
- RT ヘルムホルツ定理
- RT ポインティング定理
- RT ラブラシアン
- RT 固有ベクトル
- RT 数学

ベクトルカレント

- *BT1 代数カレント
- RT 軸性ベクトルカレント
- RT c v c 理論
- RT p c v c 理論
- RT v - a 理論

ベクトルプロセッシング

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1983-11-09

- BT1 プログラミング
- RT アルゴリズム
- RT コンピュータ
- RT スーパーコンピュータ
- RT 並列処理
- RT c e d a r コンピュータ

ベクトル支配模型

- *BT1 粒子模型
- RT ベクトル中間子

ベクトル軸のベクトル理論

- USE v - a 理論

ベクトル場

- RT 場の量子論
- RT 量子色力学

ベクトル中間子

1995-08-07

スピンおよびパリティ $I=1$ を備えた中間子。

SF ウブシロン共鳴

- *BT1 中間子
- NT1 $\rho(1450)$ 中間子
- NT1 $\rho(1700)$ 中間子
- NT1 $\rho(2150)$ 中間子
- NT1 $\rho(770)$ 中間子
- NT1 $\nu(10023)$ 中間子
- NT1 $\nu(10355)$ 中間子
- NT1 $\nu(10580)$ 中間子
- NT1 $\nu(10860)$ 中間子
- NT1 $\nu(11020)$ 中間子
- NT1 $\nu(9460)$ 中間子
- NT1 $\phi(1020)$ 中間子
- NT1 $\phi(1680)$ 中間子
- NT1 $\phi(3685)$ 中間子
- NT1 $\phi(3770)$ 中間子
- NT1 $\phi(4040)$ 中間子
- NT1 $\phi(4160)$ 中間子
- NT1 $\phi(4415)$ 中間子
- NT1 $\omega(1420)$ 中間子
- NT1 $\omega(1600)$ 中間子
- NT1 $\omega(782)$ 中間子
- NT1 $d^*(2010)$ 中間子
- NT1 $j/\psi(3097)$ 中間子
- NT1 $k^*(1410)$ 中間子
- NT1 $k^*(1680)$ 中間子
- NT1 $k^*(892)$ 中間子
- NT1 $b^*(5325)$ 中間子
- RT グルーオン
- RT グルーオン模型
- RT ヒッグス模型
- RT ベクトル支配模型
- RT 中間子九重項

ベクトル電流部分的保存則

1993-11-09

- USE p c v c 理論

ペグマタイト

非常に粗い粒度の火成岩、インターロッキングクリスタルを伴い、通常不規則な岩脈、鉱脈、レンズ、特に、地球の奥深くで固まったと考えられている大きな貫入性の火成岩の固まりの周りで、見つかる。

- *BT1 深成岩
- RT 雲母

- RT 花崗岩
- RT 長石
- RT 磷酸イットリウム鉱

ベクレル

2012-06-04

RADIOACTIVITY RANGE をも見よ。

- USE 放射線量単位
- USE s i 単位

ベクレル石

- *BT1 ウラン鉱物
- *BT1 酸化鉱物
- RT 酸化ウラン
- RT 酸化カルシウム

ベクレル範囲

2012-05-31

- BT1 放射能範囲
- NT1 ベクレル範囲10-100
- NT1 ベクレル範囲01-10
- NT1 ベクレル範囲100-1000

ベクレル範囲10-100

2012-05-31

- *BT1 ベクレル範囲

ベクレル範囲01-10

2012-05-31

- *BT1 ベクレル範囲

ベクレル範囲100-1000

2012-05-31

- *BT1 ベクレル範囲

へこみ(腐食)

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-09-06

- USE 腐食デデンティング

ベスプ石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17

- *BT1 ウラン鉱物

ヘスペリジン

1996-06-28

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

- USE フラボン
- USE 配糖体

ベタイン

- *BT1 アミノ酸
- *BT1 四級アンモニウム化合物
- *BT1 脂肪作用薬
- RT カルニチン

ペタベクレル範囲

2012-05-31

- BT1 放射能範囲

ペタル石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21

リチウム・アルミニウム珪酸塩の式単位で、ペグマタイト内に発生。

- *BT1 ケイ酸塩鉱物
- RT ケイ酸アルミニウム
- RT ケイ酸リチウム

ペタワットレーザー

INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-10-02

- USE ペタワット出力領域
- USE レーザー

ペタワット出力領域

INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17
1 015 ~ 1 018 W。

UF ペタワットレーザー

BT1 出力領域

NT1 出力領域 01-10 p w

NT1 出力領域 10-100 p w

NT1 出力領域 100-1000 p w

ペチジン

UF デメロール

UF メペリジン

UF *dolantol*

*BT1 ピペリジン

*BT1 モノカルボン酸

*BT1 鎮痛薬

*BT1 芳香族

*BT1 麻薬

ペチュラトカマク

INIS: 1975-11-11; ETDE: 1975-12-16

*BT1 トカマク型装置

バックサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

SEE ミスト・リフトサイクル

SEE リフトサイクル

バックルンド (backlund) 変換

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE バックルンド (baecklund) 変換

バックルンド (BAECKLUND) 変換

1980-05-14

UF バックルンド (backlund) 変換

BT1 変換

RT ソリトン

RT 非線形問題

ベッセル関数

UF ノイマン関数

UF ハンケル関数

BT1 関数

RT ノイマン級数

ベッセル微分方程式

USE フォッカー・プランク方程式

ベッティ電力研究所

ベティス原子力研究所、ペンシルベニア州、米国。

*BT1 米国エネルギー省

*BT1 米国 a e c (原子力委員会)

*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)

RT ペンシルベニア州

ベッドロック作戦

INIS: 1999-03-23; ETDE: 1976-07-07

UF スティールトンハッシュドエコー実験

UF ハッシュドエコー実験

UF プロジェクト・ベッドロック

*BT1 核爆発

RT 地下爆発

RT 地中爆発

ベツナウー 1 号炉

ベツナウ、デッティンゲン、スイス。

UF 北東スイス発電-1号炉

UF *no k-1* 号炉

*BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

ベツナウー 2 号炉

ベツナウ、デッティンゲン、スイス。

UF 北東スイス発電-2号炉

UF *no k-2* 号炉

*BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

ペテルスブルグ原子物理学研究所

1997-08-08

1997年7月まで、LENINGRAD INSTITUTE OF NUCLEAR PHYSICS がこの概念を表現するために使用された。

UF ペテルブルク核物理学研究所

UF レニングラード核物理学研究所

*BT1 国立研究センター・クルチャトフ研究所

ペテルブルク核物理学研究所

2016-07-28

USE ペテルスブルグ原子物理学研究所

ヘテロダイン受信機

1976-02-11

UF スーパーヘテロダイン受信機

*BT1 マイクロ波装置

*BT1 無線装置

RT 周波数変換機

RT 放射計

ヘテロポリアニオン

*BT1 陰イオン

BT1 複合体

RT タングストリン酸

RT モリブドリン酸

ヘテロポリ酸

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-08

リン酸との比重 > 4 である金属錯体酸。

MOLYBDOPHOSPHORIC ACID、

TUNGSTOPHOSPHORIC ACID をも見よ。

1997年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 無機酸

ヘテロ接合

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1981-07-18

1981年7月まで、SEMICONDUCTOR

JUNCTIONS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

BT1 半導体接合

RT ホモ接合

RT 量子井戸

ペテンstek 炉

USE *s t e k* 炉

ペテン高中性子束炉

USE *h f r* (高中性子束) 炉

ペテン低中性子束炉

USE *l f r* 炉

ベトナムトリガマーク□型炉

2000-04-12

USE トリガー-2型ダラト炉

ベトナムトリガマーク2型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-24

USE トリガー-2型ダラト炉

ベトナムの機関

1993-08-06

BT1 国家機関

ベトナム社会主義共和国

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1978-03-08

BT1 アジア

BT1 発展途上国

RT 中央計画経済

ペトラ蓄積リング

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1976-09-15

陽電子-電子-タンデム-リング加速器施設。

BT1 蓄積リング

ペトロシックスプロセス

2000-04-12

ブラジル国営石油会社ペトロbras社により開発されたプロセスで、オイルシェール微粉を処理することができる。再循環ガスを加熱するために外部加熱炉を使用する以外はガス燃焼のプロセスと同様。

RT オイルシェール

ペトロフ・ガレルキン法

USE ガレルキン・ペトロフ法

ベナン共和国

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1981-07-18

UF ダホメ王国

BT1 アフリカ

RT ニジェール川

ベニオフ帯

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-06-04

地震震源クラスタに沿って大陸の下に沈み込む平面。これは下降面の上面に相当する。1995年2月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 地震

USE 沈み込み帯

ペニシラミン

UF メルカプトアミノイソ吉草酸

UF メルカプトバリン

*BT1 アミノ酸

BT1 キレート剤

*BT1 チオール

*BT1 放射線防護剤

ペニシリン

*BT1 抗生物質

ペニングイオン源

UF *p i g* 型イオン源

BT1 イオン源

RT ペニング放電

ペニングゲージ

USE フィリップス真空計

ペニング効果

RT 電離

ペニング放電

UF 直交磁場放電

BT1 放電

RT スパッタイオンポンプ

RT ペニングイオン源

ベニ油

USE ごま油

ベネズエラ・ボリバル共和国

*BT1 南アメリカ

BT1 発展途上国
RT アンデス山脈
RT opec (石油輸出国機構)

ベネチアーノ模型

*BT1 粒子模型
NT1 双対共鳴模型
RT 散乱振幅

ペネトレーター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
NT1 地中貫通型爆弾
NT2 地下ペネトレータ
RT 兵器

ペネレックプロセス

2000-04-12
二酸化硫黄を三酸化硫黄へ酸化するV触媒を用いた排ガスの脱硫プロセス。
*BT1 脱硫
RT 硫黄

ベバトロン

*BT1 シンクロトロン
RT ベバラック

ベバラック

INIS: 1999-01-20; ETDE: 1975-10-01
ベバトロンへのローレンス・バークレー
国立研究所の重イオン線形加速器
(superHILAC) のリンク。
UF バークレー・ベバラック
*BT1 円形加速器
RT スーパー重イオン線形加速器
RT ベバトロン

ヘパリン

*BT1 ムコ多糖
*BT1 抗凝固薬
*BT1 有機硫黄化合物
RT マスト細胞

ヘパリン敵対者

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 血液凝固薬

ヘビ

*BT1 爬虫類

ペプシン

酵素番号3.4.23.1と酵素番号3.4.23.2と
酵素番号3.4.23.3。
*BT1 酸性プロテイナーゼ
RT 胃
RT 消化

ヘプタン

*BT1 アルカン

ヘプタン酸

UF エナント酸
UF ヘプチル酸
*BT1 モノカルボ酸

ペプチド

*BT1 タンパク質
NT1 グリシルグリシン
NT1 シクロスポリン
NT1 ポリペプチド
NT2 エンドセリン

NT2 エンドルフィン
NT3 エンケファリン
NT2 ガストリン
NT2 カルシトニン
NT2 キニン
NT3 プラジキニン
NT2 グルカゴン
NT2 グルタチオン
NT2 レプチン
RT 発熱物質

ペプチドホルモン

1995-07-03
*BT1 タンパク質
BT1 ホルモン
NT1 インスリン
NT1 エリスロポイエチン
NT1 ガストリン
NT1 カルシトニン
NT1 グルカゴン
NT1 セクレチン
NT1 チロニン
NT1 レプチン
NT1 甲状腺ホルモン
NT2 ジョードサイロニン
NT2 チロカルシトニン
NT2 チロキシン
NT2 トリヨードチロニン
NT1 脳下垂体ホルモン
NT2 オキシトシン
NT2 バソプレッシン
NT2 リベリン
NT3 l h e r h (黄体形成ホルモ
ン・放出ホルモン)
NT2 性腺刺激ホルモン
NT3 黄体形成ホルモン
NT3 f s h (ろ胞刺激ホルモン)
NT3 h c g (ヒト絨毛性ゴナド
ロビン)
NT3 l t h
NT2 a c t h (副腎皮質刺激ホルモ
ン)
NT2 s t h (成長ホルモン)
NT2 t s h (甲状腺刺激ホルモン)
NT1 副甲状腺ホルモン
NT1 t r h (甲状腺刺激ホルモン放出
ホルモン)
RT ラクトゲン
RT 成長因子

ペプチド加水分解酵素

酵素番号3.4.
*BT1 加水分解酵素
NT1 アミノペプチターゼ
NT1 カルボキシペプチターゼ (
carboxypeptidases)
NT1 セリンプロテアーゼ
NT2 カリクレイン
NT2 キモトリプシン
NT2 トリプシン
NT2 トロンビン
NT2 フィブリノリジン
NT1 酸性プロテイナーゼ
NT2 ペプシン
NT1 非特異的ペプチダーゼ
NT2 ウロキナーゼ
NT2 レニン
NT1 s h e p r o t e i n a s e
NT2 カテプシン (cathepsins)
NT2 パパイン

NT2 連鎖球菌プロテイナーゼ
RT タンパク質加水分解

ヘプチル基

*BT1 アルキル基

ヘプチル酸

USE ヘプタン酸

ヘプテン

*BT1 アルケン

ペプトン

*BT1 タンパク質

ペブルスプリングスー1号炉

ポートルランド・ジェネラル・エレクトリ
ック社、アーリントン、オレゴン州、米
国。1982年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ペブルスプリングスー2号炉

ポートルランド・ジェネラル・エレクトリ
ック社、アーリントン、オレゴン州、米
国。1982年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ペブルベッド炉

*BT1 ガス冷却炉
*BT1 固体均質炉
NT1 a v r (ユーリッチ) 炉
NT1 t h t r - 3 0 0 炉
NT1 v g - 4 0 0 炉
NT1 v g r - 5 0 炉

ヘマチン

USE へム

ヘマトキシリン

1996-06-28
*BT1 ビラン
*BT1 ポリフェノール
BT1 染料

ヘマトポルフィリン

*BT1 ポルフィリン
BT1 色素
RT ヘモグロビン

ヘマトポルフィリン(へム)

USE へム

ヘミアセタール脱水素酵素

INIS: 2000-04-03; ETDE: 1981-01-12
酵素番号1.1.
*BT1 酸化還元酵素
NT1 アルコール脱水素酵素
NT1 乳酸脱水素酵素

ヘミセルロース

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
植物細胞のセルロース繊維の周囲にある
複合糖、ヘキソース糖、ペントース糖、
ウロン型糖酸のグループ。セルロースと
は化学的に関係はない。

*BT1 多糖類
NT1 キシラン
RT セルロース
RT バイオマス
RT リグニン
RT 木材

ヘミン

USE へム

ヘム

- UF ヘマチン
 UF ヘマトポルフィリン(ヘム)
 UF ヘミン
 *BT1 ポルフィリン
 BT1 色素
 RT カルボキシヘモグロビン
 RT ヘモグロビン
 RT メトヘモグロビン
 RT 鉄

ヘモグロビン

- *BT1 グロビン
 *BT1 ポルフィリン
 BT1 色素
 NT1 メトヘモグロビン
 RT カルボキシヘモグロビン
 RT プロトポルフィリン
 RT ヘマトポルフィリン
 RT ヘム
 RT 血鉄素
 RT 呼吸
 RT 赤血球
 RT 鉄
 RT 貧血症

ヘモシアニン

- *BT1 金属タンパク質
 RT 血液

ヘモフィラス属

- UF ヘモフィラス属
 *BT1 バクテリア

ヘモフィラス属

- USE ヘモフィラス属

ヘラジカ

- USE シカ

ペラティゼーション手順

- 1996-07-18
 1997年3月まで、FEINBERG-PAIS
 THEORYがETDEでこの概念を表現す
 るために使用された。
 SEE レプトン
 SEE 弱い相互作用

ベラドンナ

- 1997-01-28
 1996年10月まで有効なディスクリプタで
 あった。
 USE 双子葉植物綱
 USE 薬用植物

ベラルーシ共和国

- INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-03-15
 1993年1月まで、BYELORUSSIAN SSRが
 この概念を表現するために使用された。
 UF 白ロシア社会主義共和国
 SF ソヴィエト連邦
 SF ソビエト社会主義共和国連邦
 SF u s s r
 *BT1 東欧

ペラルゴン酸

- USE ノナン酸

ヘラルド炉

- 英国国防省、アルダーマストーン、レディ
 ング、バークシャー州、英国。
 *BT1 プール型原子炉
 *BT1 研究炉

- *BT1 試験炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

ヘリアンサス・アナス

- USE ヒマワリ

ベリー

- *BT1 果実
 NT1 イチゴ
 NT1 ブルーベリー
 NT1 ラズベリー

ベリーズ

- INIS: 1997-04-29; ETDE: 1979-12-10
 *BT1 中央アメリカ
 BT1 発展途上国

ペリーマン-1号炉

- INIS: 1978-01-16; ETDE: 1977-09-19
 ボルチモア・ガス・アンド・エレクトリ
 ック社、ペリマン、メリーランド州、米
 国。1972年、建設開始前にキャンセル。
 *BT1 水減速炉
 *BT1 水冷却型原子炉
 *BT1 動力炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

ペリーマン-2号炉

- INIS: 1978-01-16; ETDE: 1977-09-19
 ボルチモア・ガス・アンド・エレクトリ
 ック社、ペリマン、メリーランド州、米
 国。1972年、建設開始前にキャンセル。
 *BT1 水減速炉
 *BT1 水冷却型原子炉
 *BT1 動力炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

ペリー-1号炉

- ファーストエナジー・ニュークリア・オ
 ペレーティング社、ノースペリー、オハ
 イオ州、米国。
 *BT1 沸騰水型原子炉

ペリー-2号炉

- クリーブランド電力会社、ノースペリー
 、オハイオ州、米国。1979年の建設開始
 後1994年にキャンセル。
 *BT1 沸騰水型原子炉

ヘリウム

- *BT1 希ガス
 RT ヘリウム脆化
 RT 低温液体

ヘリウム10

- *BT1 ヘリウム同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 軽い核

ヘリウム2

- 1980-02-26
 *BT1 ヘリウム同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 軽い核
 RT ダイブロン

ヘリウム3

- *BT1 ヘリウム同位体
 *BT1 安定同位体

- *BT1 偶奇核
 *BT1 軽い核
 NT1 ヘリウム3a
 NT1 ヘリウム3a1
 NT1 ヘリウム3b
 RT ヘリウム3ビーム
 RT 量子流体

ヘリウム3A

- INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-08-19
 超流動ヘリウム3の位相。
 *BT1 ヘリウム3
 RT 超流動

ヘリウム3A1

- INIS: 1981-08-31; ETDE: 1977-06-02
 超流動ヘリウム3の位相。
 *BT1 ヘリウム3
 RT 超流動

ヘリウム3B

- INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-08-19
 超流動ヘリウム3の位相。
 *BT1 ヘリウム3
 RT 超流動

ヘリウム3ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
 BT1 ターゲット

ヘリウム3ビーム

- *BT1 イオンビーム
 RT ヘリウム3

ヘリウム3反応

- *BT1 荷電粒子反応

ヘリウム4

- *BT1 ヘリウム同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 軽い核
 NT1 ヘリウム□
 NT1 ヘリウム□
 RT ヘリウム4ビーム
 RT ラムダ点
 RT 量子流体

ヘリウム4ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
 BT1 ターゲット

ヘリウム4ビーム

- *BT1 イオンビーム
 NT1 αビーム
 RT ヘリウム4

ヘリウム4反応

- USE α反応

ヘリウム5

- *BT1 ヘリウム同位体
 *BT1 α崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 軽い核

ヘリウム6

- *BT1 ヘリウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 β崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 軽い核
 RT ヘリウム6ビーム

ヘリウム6ターゲット

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1977-05-07
BT1 ターゲット

ヘリウム6ビーム

2014-04-25
*BT1 放射性イオンビーム
RT ヘリウム6

ヘリウム6反応

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1985-08-08
*BT1 重イオン反応

ヘリウム7

*BT1 ヘリウム同位体
*BT1 β崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ヘリウム8

*BT1 ヘリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
RT ヘリウム8ビーム

ヘリウム8ビーム

INIS: 1985-05-15; ETDE: 1985-07-18
*BT1 二次ビーム
*BT1 放射性イオンビーム
RT ヘリウム8

ヘリウム8反応

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1985-08-08
*BT1 重イオン反応

ヘリウム9

*BT1 ヘリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ヘリウムイオン

*BT1 イオン
NT1 ヘリウム灰
RT α粒子

ヘリウムジェット方法

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 反応生成物輸送システム

ヘリウムハロゲン化物

2012-07-19
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ヘリウム化合物
NT1 ヘリウム塩化物

ヘリウム・キセノンレーザー

INIS: 1992-08-11; ETDE: 1980-05-06
*BT1 ガスレーザー

ヘリウム・ネオンレーザー

INIS: 1976-05-05; ETDE: 1976-06-07
*BT1 ガスレーザー

ヘリウム塩化物

*BT1 ヘリウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

ヘリウム化合物

1996-06-28
BT1 希ガス化合物
NT1 ヘリウムハロゲン化物

NT2 ヘリウム塩化物
NT1 ヘリウム三重水素化
NT1 ヘリウム酸化物
NT1 ヘリウム水酸化物
NT1 水素化ヘリウム

ヘリウム灰

INIS: 1990-02-28; ETDE: 1990-03-15
熱核反応生成物。
*BT1 ヘリウムイオン
RT α粒子
RT 強制冷却方式リミタ
RT 熱核反応

ヘリウム希釈冷凍

*BT1 冷凍
RT ヘリウム希釈冷凍機
RT 低温学
RT 冷蔵庫

ヘリウム希釈冷凍機

1982-06-09
BT1 冷蔵庫
RT クライオスタット
RT ヘリウム希釈冷凍

ヘリウム三重水素化

1977-09-06
*BT1 ヘリウム化合物
*BT1 三重水素化

ヘリウム酸化物

2000-04-12
1996年7月から2007年11月まで、
HELIUM COMPOUNDS およびOXIDES が
この概念を表現するために使用された。
*BT1 ヘリウム化合物
*BT1 酸化物

ヘリウム水酸化物

1996-06-28
1996年6月から2007年11月まで、
HELIUM COMPOUNDS および
HYDROXIDES がこの概念を表現するた
めに使用された。
*BT1 ヘリウム化合物
*BT1 水酸化物

ヘリウム生産率

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
USE 格子間ヘリウム発生

ヘリウム脆化

INIS: 1992-06-17; ETDE: 1985-03-26
金属格子中にヘリウム取り込みに起因す
る、金属の破壊強度の低下。
BT1 脆化
RT ヘリウム
RT 格子間ヘリウム発生
RT 脆性
RT 破壊特性

ヘリウム同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 ヘリウム10
NT1 ヘリウム2
NT1 ヘリウム3
NT2 ヘリウム3a
NT2 ヘリウム3al
NT2 ヘリウム3b
NT1 ヘリウム4

NT2 ヘリウム□

NT2 ヘリウム□

NT1 ヘリウム5

NT1 ヘリウム6

NT1 ヘリウム7

NT1 ヘリウム8

NT1 ヘリウム9

ヘリウム燃焼

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-20
天体物理学分野のプロセスに限定。

BT1 星の燃焼
RT 元素の合成
RT 恒星進化
RT 赤色巨星
RT 矮星

ヘリウム発生

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1983-04-28
1990年12月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE 格子間ヘリウム発生

ヘリウム複合物

BT1 複合体

ヘリウム方法

USE 同位体年代測定

ヘリウム冷却炉

1998-01-29
*BT1 ガス冷却炉
NT1 ヴィダルー1号炉
NT1 ヴィダルー2号炉
NT1 サミット1号炉
NT1 サミット2号炉
NT1 シュメハウゼン-2号炉
NT1 ドラゴン炉
NT1 ピーチ・ボトム1号炉
NT1 フルトン1号炉
NT1 フルトン2号炉
NT1 ブレイン炉
NT1 超高温ガス冷却炉
NT1 avr (ユーリッヒ) 炉
NT1 eb or 炉
NT1 eg cr 炉
NT1 g c f r (ガス冷却高速増殖) 炉
NT1 g c r e (ガス冷却式原子) 炉
NT1 h t r -10 炉 (清華大学高温ガス
炉)
NT1 h t t r (高温工学試験研究) 炉
NT1 i e a - z p r 炉
NT1 t h t r -3 0 0 炉
NT1 u h t r e x 炉
NT1 v g -4 0 0 炉
NT1 v g r -5 0 炉
RT 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉

ヘリウム□

ラムダ点 (約2.2 K) 以上の温度で安
定している液体ヘリウム4の位相。
*BT1 ヘリウム4

ヘリウム□

絶対零度とラムダ点 (約2.2 K) 以
上の温度の間で安定している液体ヘリウム
4の位相。
*BT1 ヘリウム4
*BT1 量子流体
RT フィルム流動
RT ランダウ液体ヘリウム理論
RT 超流動

ヘリオシス属

USE ワタノミムシ

ヘリオスタット

INIS: 1992-03-27; ETDE: 1976-01-07

- *BT1 太陽熱設備
- NT1 太陽光追尾システム
- RT 制御系
- RT 太陽光追尾
- RT 中央集光型試験施設

ヘリオス施設

INIS: 1995-03-28; ETDE: 1979-07-24

レーザー核融合のためにロスアラモスで使用される大規模CO₂レーザー施設。

- RT アンタレス施設
- RT レーザー核融合炉
- RT 炭酸ガスレーザー
- RT lanl (ロスアラモス科学研究所)

ヘリオス装置

*BT1 q装置

ヘリオトロン

1998-09-29

- *BT1 密閉系プラズマ装置
- RT トルサトロンステラレータ
- RT lhdヘリカル型装置

ヘリオトロン-Eステラレータ

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03

京都大学ヘリオトロン核融合研究センター、京都府、日本。

*BT1 ステラレータ

ペリオド (原子炉)

USE 原子炉ペリオド

ヘリカル回転式スクリュエキスパンダ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02

- UF リシオルム・エンジン
- RT タービン
- RT ロータリーエンジン

ヘリカル不安定性

- UF スクリュー不安定性
- *BT1 プラズママクロ不安定性

ペリクラリア属

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07

セルラーゼ生産菌。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 真菌類

ヘリコプター

INIS: 1992-02-21; ETDE: 1982-04-09

BT1 航空機

ヘリコン共鳴

- BT1 共鳴
- RT 超伝導

ヘリコン波

*BT1 電磁放射線

ヘリシティ

- BT1 粒子特性
- RT キラリティー
- RT スピン

RT 角運動量

ベリヤーエフ理論

- RT 核構造
- RT 超伝導

ベリリア

INIS: 1975-09-01; ETDE: 1979-05-03

USE 酸化ベリリウム

ベリリウム

1996-07-16

1996年8月まで、BERYLLIUM-ALPHAおよびBERYLLIUM-BETはETDEの有効なディスクリプタであった。

- UF ベリリウム減速
- UF ベリリウム- α
- UF ベリリウム- β
- *BT1 アルカリ土類金属
- RT 減速材

ベリリウム10

- *BT1 ベリリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 年寿命放射性同位体
- RT ベリリウム10ビーム

ベリリウム10ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ベリリウム10ビーム

2014-04-25

- *BT1 放射性イオンビーム
- RT ベリリウム10

ベリリウム11

- *BT1 ベリリウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- RT ベリリウム11ビーム

ベリリウム11ターゲット

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

BT1 ターゲット

ベリリウム11ビーム

2014-04-25

- *BT1 放射性イオンビーム
- RT ベリリウム11

ベリリウム11反応

1995-03-28

*BT1 重イオン反応

ベリリウム12

- *BT1 ベリリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

ベリリウム13

- *BT1 ベリリウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核

ベリリウム14

- *BT1 ベリリウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

ベリリウム15

2007-09-26

- *BT1 ベリリウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核

ベリリウム16

2007-09-26

- *BT1 ベリリウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

ベリリウム5

- *BT1 ベリリウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核

ベリリウム6

- *BT1 ベリリウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

ベリリウム6ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1977-05-07

BT1 ターゲット

ベリリウム7

- *BT1 ベリリウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- RT ベリリウム7ビーム
- RT ベリリウム7反応

ベリリウム7ターゲット

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-12-16

BT1 ターゲット

ベリリウム7ビーム

- *BT1 放射性イオンビーム
- RT ベリリウム7

ベリリウム7反応

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1985-10-25

- *BT1 重イオン反応
- RT ベリリウム7

ベリリウム8

- *BT1 ベリリウム同位体
- *BT1 α -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

ベリリウム8ターゲット

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28

BT1 ターゲット

ベリリウム8反応

INIS: 1983-09-05; ETDE: 1981-01-30

*BT1 重イオン反応

ベリリウム9

- *BT1 ベリリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- RT ベリリウム9ビーム

ベリリウム9ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ベリリウム9ビーム

*BT1 イオンビーム

RT ベリリウム9

ベリリウム9反応

*BT1 重イオン反応

ベリリウムイオン

*BT1 イオン

ベリリウムハロゲン化物

2008-02-07

*BT1 ハロゲン化物

*BT1 ベリリウム化合物

NT1 フッ化ベリリウム

NT1 ヨウ化ベリリウム

NT1 塩化ベリリウム

NT1 臭化ベリリウム

ベリリウムホウ化物

*BT1 ベリリウム化合物

*BT1 ホウ化物

ベリリウム化合物

1997-06-17

SF ガドリン石

BT1 アルカリ土類金属化合物

NT1 ケイ酸ベリリウム

NT1 セレン化ベリリウム

NT1 テルル化ベリリウム

NT1 ベリリウムハロゲン化物

NT2 フッ化ベリリウム

NT2 ヨウ化ベリリウム

NT2 塩化ベリリウム

NT2 臭化ベリリウム

NT1 ベリリウムホウ化物

NT1 リン化ベリリウム

NT1 リン酸ベリリウム

NT1 酸化ベリリウム

NT1 硝酸ベリリウム

NT1 水酸化ベリリウム

NT1 水素化ベリリウム

NT1 炭化ベリリウム

NT1 炭酸ベリリウム

NT1 窒化ベリリウム

NT1 硫化ベリリウム

NT1 硫酸ベリリウム

RT ベリリウム中毒症

RT 減速材

ベリリウム基合金

*BT1 ベリリウム合金

ベリリウム減速

USE ベリリウム

ベリリウム減速炉

UF 炉内熱イオン炉

UF *i t r* 炉

*BT1 金属減速型炉

NT1 アガタ炉

NT1 マリア炉

NT1 核燃焼炉

NT1 b r - 0 2 号炉

NT1 e b o r 炉

NT1 e w g - 1 号炉

ベリリウム合金

1%以上のベリリウム (Be) を含む合金。

BT1 合金

NT1 ベリリウム基合金

NT1 ベリリウム添加合金

RT 減速材

ベリリウム中毒症

*BT1 塵肺症

RT ベリリウム化合物

ベリリウム添加合金

1%未満のベリリウム (Be) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 ベリリウム合金

ベリリウム同位体

1999-02-01

*BT1 アルカリ土類同位体

NT1 ベリリウム 10

NT1 ベリリウム 11

NT1 ベリリウム 12

NT1 ベリリウム 13

NT1 ベリリウム 14

NT1 ベリリウム 15

NT1 ベリリウム 16

NT1 ベリリウム 5

NT1 ベリリウム 6

NT1 ベリリウム 7

NT1 ベリリウム 8

NT1 ベリリウム 9

ベリリウム複合物

*BT1 アルカリ土類金属錯体

ベリリウム-a

1996-07-16

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE ベリリウム

ベリリウム-β

1996-07-16

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE ベリリウム

ペリレン

*BT1 多環芳香族炭化水素

ペリロン

1996-06-26

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE アゾ染料

USE アルソン酸

USE ジカルボン酸

USE スルホン酸

USE ナフトール

ペリンダバ条約

1999-01-26

アフリカ核兵器禁止条約。

BT1 条約

RT 核兵器

RT 軍縮管理

ペリンデュナ炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ペルー共和国

*BT1 南アメリカ

BT1 発展途上国

RT アマゾン川

RT アンデス山脈

ペルオキシダーゼ

酵素番号1.11.

*BT1 酸化還元酵素

NT1 カタラーゼ

RT ボルフィリン

ペルオキシ基

BT1 基

ペルオキシ二硫酸

BT1 酸素化合物

BT1 硫黄化合物

RT 過硫酸塩

RT 硫酸

ベルギウスプロセス

2000-04-12

高い圧力と温度での水素で処理することによる合成原油への石炭の触媒転換。

*BT1 石炭液化

ベルギーの機関

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07

BT1 国家機関

ベルギー王国

1995-04-03

*BT1 西ヨーロッパ

BT1 先進国

RT o e c d (経済協力開発機構)

ベルギー炉-3/vulcain

USE b r - 3 号炉 - v n 炉

ベルギー02号炉

USE b r - 0 2 号炉

ベルギー1号炉

USE b r - 1 号炉

ベルギー2号炉

USE b r - 2 号炉

ベルギー3号炉

USE b r - 3 号炉

**ベルグバウ・フォルシュンク
ロセス**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19

硫黄回収を伴う活性コークスに吸着により120から150℃で二酸化硫黄を除去する。

*BT1 脱硫

RT 廃棄物処理

**ベルグバウ・フォルシュンク・フォスター
・ウィラープロセス**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12

排ガスから、二酸化硫黄、窒素酸化物、微粒子を吸着し硫黄元素を生成するチャー移動床を用いたドライプロセス。ユニークな特徴は、ルーバー、移動床吸着、

チャー熱再生のためのホット不活性砂、そして二酸化硫黄を減らして硫黄にするために石炭を利用すること。1994年9月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

ペルシヤ湾

1992-06-04

*BT1 アラビア海

NT1 ホルムズ海峡

ベルセン

USE e d t a (エチレンジアミン四酢酸)

ヘルタープロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04

炭酸塩の沈殿を防止し、硫酸カルシウムに酸化される亜硫酸カルシウムの沈殿を促進するために塩化物イオンの存在下で石灰乳による、スクラブ水に溶解した排ガス二酸化硫黄との反応。1994年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

ヘルツシュプルング・ラッセル

図

*BT1 ダイアグラム

RT 恒星進化

ベルトコンベア

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1980-08-12

*BT1 コンベア

RT 採鉱

RT 石炭鉱業

ベルトピンチ

*BT1 縦ピンチ

ベルヌーイの法則

RT 流体流動

ベルヌーイ法

2000-04-12

微細な粉末原料を結晶シード上に酸水素炎を用いて滴下する、単結晶の成長方法。

BT1 炎

BT1 結晶成長法

RT 結晶成長

RT 単結晶

ベルの不等式

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1976-11-17

USE ベル定理

ヘルバイト

2000-04-12

*BT1 ケイ酸塩鉱物

RT ケイ酸ベリリウム

RT ケイ酸マンガン

RT ケイ酸鉄

ペルヒドロキシル基

2000-04-12

H O₂ (ヒドロペルオキシ基)。

USE ヒドロペルオキシ基

ベルビル・シュール・ロアールー1号炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05

2010年8月まで有効なディスクリプタであった。

USE ベルビルー1号炉

ベルビル・シュール・ロアールー2号炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05

2010年8月まで有効なディスクリプタであった。

USE ベルビルー2号炉

ベルビルー1号炉

2010-08-17

フランス電力会社、ベルヴィル・シュール・ロワール、シュリー・プレ・レレ、シュール県、フランス。2010年8月まで、BELLEVILLE SUR LOIRE-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。

UF ベルビル・シュール・ロアールー1号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ベルビルー2号炉

2010-08-17

フランス電力会社、ベルヴィル・シュール・ロワール、シュリー・プレ・レレ、シュール県、フランス。2010年8月まで、BELLEVILLE SUR LOIRE-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。

UF ベルビル・シュール・ロアールー2号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ベルフォンテー1号炉

TVA, スコッツゴロ、アラバマ州、米国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ベルフォンテー2号炉

TVA, スコッツゴロ、アラバマ州、米国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ヘルムホルツの自由エネルギー

USE 自由エネルギー

ヘルムホルツの不安定性

UF ケルビン・ヘルムホルツの不安定性

*BT1 プラズママクロ不安定性

RT 流体流動

ヘルムホルツ定理

RT ベクトル

ヘルメックスプロセス

1996-06-28

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE 再処理

ベルリナー2号研究炉

USE b e r - 2号炉

ベル定理

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1976-11-17

ある量子力学の予測はローカルな隠れた変数理論の全体と矛盾していることを証明する定理。

UF ベルの不等式

RT 隠れた変数

RT 量子力学

ベル炉

ニューヨーク・ステート・エレクトリック・アンド・ガス社、カユガ湖、ニューヨーク州、米国。1972年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 沸騰水型原子炉

ペレー・ウィルキンス模型

USE ペレー・バック型モデル

ペレー・バック型モデル

UF ペレー・ウィルキンス模型

*BT1 原子核模型

RT 光学模型

RT 非局所ポテンシャル

ペレット

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13

UF 木質ペレット

NT1 吸収材ペレット

NT1 減速ペレット

NT1 増殖ペレット

NT1 燃料ペレット

NT1 廃棄物ペレット

ペレット化

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1975-10-01

*BT1 成形

RT 凝集

RT 減速ペレット

RT 成型

RT 増殖ペレット

RT 突固め

RT 燃料ペレット

RT 廃棄物ペレット

ペレット入射

1983-03-15

UF 入射 (ペレット)

RT 熱核融合燃料

RT 熱核融合炉燃料装荷

RT 燃料ペレット

RT 燃料供給系

ペレトロン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09

1980年12月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE ペレトロン加速器

ペレトロン加速器

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

UF ペレトロン

*BT1 静電加速器

NT1 5 uペレトロン加速器

ヘロイン

1996-07-08

UF ジアセチルモルヒネ

*BT1 麻薬

RT コデイン

RT モルヒネ

ベローズ

拡張可能な構造に限定。ベローズが構成要素である装置に関するディスクリプタと組み合わせる。たとえば、VALVES や BLOWERS。

RT ポンプ

RT 圧力計

RT 伸縮継手

RT 送風機

RT 弁

ペロブスカイト

CaTiO₃

- *BT1 ペロフスキー石
- *BT1 酸化鈮物
- RT キンバーライト
- RT シンロック過程
- RT 酸化カルシウム
- RT 酸化チタン

ペロフスカイト型結晶構造

INIS: 1984-04-25; ETDE: 1984-05-23
USE 立方格子

ペロフスキー石

INIS: 1994-07-14; ETDE: 1976-09-28
最密格子を持つ鈮物で、一般式は ABX_3 で、 A と B は金属、 X は非金属で通常酸素。

- BT1 鈮物
- NT1 ペロブスカイト
- RT ナトリウムタングステン青銅
- RT フェリ磁性物質
- RT 酸化鈮物

ペロヤルスクー1号炉

ザレチニ、スベルドロフスク州、ロシア連邦。

- UF *bnp s* (ペロヤルスク) -1号炉
- SF ウラル山脈原子力発電所
- *BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

ペロヤルスクー2号炉

ザレチニ、スベルドロフスク州、ロシア連邦。

- UF *bnp s* (ペロヤルスク) -2号炉
- SF ウラル山脈原子力発電所
- *BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

ペロヤルスクー3号炉

ザレチニ、スベルドロフスク州、ロシア連邦。

- UF *bn-600* (ペロヤルスクー3号) 炉
- SF ウラル山脈原子力発電所
- *BT1 ナトリウム冷却炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 *lmfbr* (液体金属冷却高速増殖) 型炉
- RT プルトニウム炉
- RT 濃縮ウラン炉

ペロヤルスクー4号炉

INIS: 1990-01-29; ETDE: 1990-02-13
ザレチニ、スベルドロフスク州、ロシア連邦。

- *BT1 ナトリウム冷却炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 *lmfbr* (液体金属冷却高速増殖) 型炉

ベンジイミダゾール

- *BT1 イミダゾール

ベンジジン

- 1996-10-22
UF ジアミノビフェニル
UF ビフェニルジアミン
*BT1 アミン
*BT1 芳香族
RT ビフェニル

ベンジルアルコール

- 1982-02-10
UF フェニルカルビノール
*BT1 アルコール
*BT1 芳香族

ペンシルバニア紀

- INIS: 1992-05-22; ETDE: 1977-10-19
1990年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭紀

ペンシルバニア州トリガ型炉

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
USE *pstr* 炉

ペンシルバニア州立大学ブリージュール炉

- 2010-10-14
ペンシルバニア州立大学、ユニバーシティパーク、ペンシルバニア州、米国。
USE *pstr* 炉

ペンシルバニア州立大学研究炉

- 1993-11-09
USE *pstr* 炉

ペンシルベニア州

- *BT1 *usa* (アメリカ合衆国)
- NT1 ピッツバーグ
- RT アレゲーニ川
- RT オハイオ川
- RT サスケハナ川
- RT デラウェア川
- RT ベッティ電力研究所
- RT ポトマック川流域
- RT モノンガヒーラ川流域

ベンジル基

- *BT1 アリール基

ベンジル酸

- UF ジフェニルグリコール酸
- UF ヒドロキシジフェニル酢酸
- *BT1 ヒドロキシ酸

ベンジン

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-17
USE リグロイン

ベンズアルデヒド

- UF 安息香アルデヒド
- *BT1 アルデヒド

ベンズアントラセン

- *BT1 多環芳香族炭化水素

ベンズヒドロール

- UF ジフェニルカルビノール
- UF ジフェニルメタノール
- UF ベンズヒドロール
- *BT1 アルコール

ベンゼドリン

- UF フェニルイソプロピルアミン
- *BT1 アンフェタミン

ベンゼン

- *BT1 芳香族
- RT アニリン
- RT ニトロベンゼン

ベンゼンジカルボン酸-オルト

- USE フタル酸

ベンゼンジカルボン酸-パラ

- USE テレフタル酸

ベンゾイルアミノ酢酸

- USE 馬尿酸

ベンゾイルグリコール

- USE 馬尿酸

ベンゾイルグリシン

- USE 馬尿酸

ベンゾイルフェニルヒドロオキシルアミン

- USE *bph* (ベンゾイルフェニルヒドロオキシルアミン)

ベンゾイル化

- *BT1 アシル化

ベンゾイル基

- BT1 基

ベンゾインオキシム

- *BT1 オキシム

ベンゾオキサゾール

- *BT1 オキサゾール

ベンゾキノン

1996-10-23
1997年3月まで、QUINHYDRONEはETDEの有効なディスクリプタであった。

- UF キノン (*chinone*)
- UF キノン (*quinone*)
- UF キンヒドロン
- *BT1 キノン類
- NT1 クロラニル
- NT1 クロラニル酸
- NT1 プラストキノン
- NT1 ユビキノン

ベンゾチアゾール

- *BT1 チアゾール

ベンゾチオフェン

- USE チオナフテン

ベンズヒドロール

- USE ベンズヒドロール

ベンズヒドロキサム酸

- *BT1 ヒドロキサム酸
- RT 安息香酸

ベンズピナコール

2000-04-12
1996年2月まで、TETRAPHENYLETHYLENE GLYCOLがETDEでこの概念を表現するために使用された。
USE グリコール

ベンゾピレン

- *BT1 多環芳香族炭化水素

ベンゾピロール

- USE インドール

ベンゾフェノン

UF ジフェニルケトン
*BT1 ケトン

ベンゾフラン

*BT1 フラン類
RT ソラレン
RT 有機高分子

ペンタエリトリールテトラニترات

USE petn (四硝酸ペンタエリスリットペンスリット)

ペンタジエン

2000-05-04
*BT1 ジエン

ペンタシン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 放射線防護剤

ペンタセン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-23
UF 2、3、4、7-ジベンゾアントラセン
*BT1 多環芳香族炭化水素

ペンタノール

UF アミルアルコール
UF ペンチルアルコール
*BT1 アルコール

ペンタメチレンイミン

USE ピペリジン

ペンタメチレンジアミン

USE カダベリン

ペンタン

*BT1 アルカン

ペンタンジオン(2,3)

ETDE: 2002-04-26
USE 2-3-ペンタンジオン

ペンタン酸

USE 吉草酸

ベンチスケール実験

1981-05-11
UF 実験室スケール実験
RT プロセス開発試験設備
RT 現地試験
RT 試験
RT 実験室設備
RT 実行可能性調査
RT 実証プラント

ベンチマーク

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1978-09-11
UF ベンチマーク試験
RT 基準
RT 規準認識マーカー
RT 実験データ
RT 標準化

ベンチマーク試験

INIS: 1979-05-28; ETDE: 2002-06-13
USE ベンチマーク

ベンチュリースクラバ

2013-11-27
*BT1 湿式スクラバ

ベンチュリ管

RT 流量計

ペンチルアルコール

USE ペンタノール

ペンチル基

UF アミル基
*BT1 アルキル基

ベンチレーション・システム

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1978-01-23
RT 換気
RT 気流
RT 空気浄化システム
RT 空調
RT 室内空調システム
RT 置換換気

ペンテン

*BT1 アルケン

ペントース

*BT1 単糖
NT1 アラビノース
NT1 キシロース
NT1 デオキシリボース
NT1 リブロース
NT1 リボース
RT リボシド

ペントシルトランスフェラーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
酵素番号 2.4.2.
*BT1 グリコシルトランスフェラーゼ
NT1 ヒポキサンチン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ

ペントタール

1996-10-23
1997年3月まで、THIOPENTALがETDEでこの概念を表現するために使用された。
USE バルビツール酸塩
USE 有機硫黄化合物

ペントナイト

柔らかく、可塑性、多孔質、明るい色の岩でコロイド珪酸から主として成り、粘土鉱物(主にモンモリロナイト群)から本質的に構成される。
*BT1 粘土
*BT1 無機イオン交換体
RT モンモリロナイト

ペントバルビタール

ETDE: 1981-04-20
1982年10月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ネンブタール

ベンハム実験

1994-10-13
バウライン作戦中に実施された実験。
1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

ベンフィールド・プロセス

2000-04-12
石炭や石油の部分酸化やナフサ改質による代替天然ガスの製造時に生じるサワー

天然ガスと生ガスから、二酸化炭素、硫化水素、硫化カルボニルを除去するための方法。
*BT1 脱硫

ペンフォールド・ライス法

RT 制動放射

ペンローズ・ツイスター理論

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19
USE ツイスター理論

ベン油

USE ごま油

ベーカー山

INIS: 1992-06-12; ETDE: 1976-08-24
*BT1 カスケード山脈
RT ワシントン州

ベークライト

*BT1 プラスチック
RT フェノール類
RT ホルムアルデヒド
RT 樹脂

ベーコン

USE 食肉

ベースボールシーム構造

*BT1 開放配位

ベースボール装置

*BT1 オープンブラズマ装置

ペースメーカー

USE 心臓ペースメーカー

ベータウラン

*BT1 ウラン

ベータジルコニウム

*BT1 ジルコニウム

ベータチタニウム

*BT1 チタン

ベータトロン

*BT1 円形加速器
RT プラズマベータトロン

ベータトロン振動

*BT1 ビーム力学
BT1 発振
RT q-シフト

ベータ・マンガン

1996-06-28
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE マンガン

ベータ型セリウム

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-06-02
*BT1 セリウム

ベータ鉄

1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE 鉄

ベータ・ゴールドストーン近似

USE ベータ・ゴールドストーン方程式

ベーテ・ゴールドストーン方程式

UF ベーテ・ゴールドストーン近似
 BT1 方程式
 RT 多体問題

ベーテ・サルピータの方程式

BT1 方程式
 RT ブランケンバックラー・シュガー方程式
 RT 場の量子論

ベーテ・テート方法

RT 原子炉安全
 RT 数学

ベーテ・ハイトラー・シッフ公式

USE ベーテ・ハイトラー理論

ベーテ・ハイトラー理論

UF ベーテ・ハイトラー・シッフ公式
 RT 制動放射
 RT 分岐比
 RT 粒子対生成

ベーテ・ブラチェック・モデル

USE ブラチェック関数

ベーテ・フルビッツ効果

USE フルビッツ効果

ベーテ・ワイツゼッカーサイクル

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1979-05-03
 USE c n o サイクル

ベーテ・ワイツゼッカー関係

USE ワイツゼッカー公式

ベーリング海

*BT1 太平洋
 RT アリュシャン列島

ボアズイユの流れ

USE 層流

ボアスコープ

INIS: 1975-11-11; ETDE: 1975-12-16
 管、パイプ、もしくは孔の内側表面を検査するための、通常、光学装置。
 RT パイプ
 RT ボーリング孔
 RT 圧力管
 RT 管
 RT 坑井検層
 RT 望遠鏡

ポアソン比

BT1 機械的性質
 BT1 無次元数
 RT ひずみ
 RT フックの法則
 RT 弾性

ポアソン方程式

*BT1 偏微分方程式
 RT ラプラス方程式

ポアンカレ・バートランド公式

1992-03-11
 RT 積分法
 RT 輸送理論

ポアンカレ群

*BT1 リー群

NT1 ローレンツ群
 RT ローレンツ変換

ホイステイング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
 1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE マテリアルハンドリング

ホイスト

1999-07-12
 1999年7月まで、CRANESがこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 マテリアルハンドリング装置
 RT ウィンチ
 RT グラブ
 RT クレーン
 RT マテリアルハンドリング

ポイズニング

原子炉内で生成された物質による反応性の削減。例えば、キセノン、サマリウム、または原子炉内に封入されたホウ素などの材料。
 UF キセノン効果
 NT1 キセノン振動
 NT1 サマリウム振動
 RT 可燃性毒物
 RT 核毒物
 RT 原子炉動特性
 RT 反応度
 RT 流体毒物制御

ホイストラ合金

*BT1 アルミニウム合金
 *BT1 マンガン合金
 *BT1 耐食合金
 *BT1 銅基合金
 RT 黄銅
 RT 青銅

ホイッスラーモード

INIS: 1988-11-16; ETDE: 2002-05-24
 USE ホイッスラー不安定性

ホイッスラー電波

*BT1 電波雑音
 RT 稲妻
 RT 極光ヒス
 RT 空電

ホイッスラー不安定性

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1985-10-25
 UF ホイッスラーモード
 *BT1 プラズママクロ不安定性
 RT ビーム・プラズマ系
 RT プラズマ波

ボイド

RT 気泡
 RT 空洞
 RT 欠陥
 RT 沸騰検出

ボイド係数

BT1 反応度係数

ボイド率

RT 液体
 RT 蒸気

ホイヘンスの原理

RT 波動伝播

ボイラー

NT1 蒸気発生器
 NT2 水蒸気発生器
 NT1 廃棄物固形燃料ボイラー
 NT1 廃熱ボイラー
 NT1 復水ボイラー
 NT1 流動層ボイラー
 RT ボイラー燃料
 RT 給水
 RT 給炭機
 RT 原子炉冷却系
 RT 脱気装置
 RT 地域暖房
 RT 中央受熱器
 RT 伝熱
 RT 熱生産
 RT 燃焼管理
 RT 沸騰

ボイラー燃料

INIS: 1993-02-15; ETDE: 1981-01-30
 1975年5月から1981年1月まで、BOILER FUELはETDEの有効なディスクリプタであった。
 BT1 燃料
 RT ボイラー
 RT 化石燃料発電所
 RT 水蒸気発生器

ポインティングベクトル

USE ポインティング定理

ポインティング定理

UF ポインティングベクトル
 RT ベクトル
 RT マクスウェルの方程式
 RT 束密度
 RT 放射線束

ポイント・ビーチー 1号炉

ニュークリア・マネジメント社、ツークリクス、ウィスコンシン州、米国。
 UF ウィスコンシンポイントビーチー1号炉
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ポイント・ビーチー 2号炉

ニュークリア・マネジメント社、ツークリクス、ウィスコンシン州、米国。
 UF ウィスコンシンポイントビーチー2号炉
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ポイント・ルブロー 1号炉

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
 セントジョーンズ、ニューブランズウィック州、カナダ。
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 c a n d u型炉
 *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

ポイント・ルブロー 2号炉

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
 セントジョーンズ、ニューブランズウィック州、カナダ。
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 c a n d u型炉
 *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

ポイント汚染物質源

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1977-11-28
 発生源が明示されていない一般的な文献のために使用。

- BT1 汚染源
- RT 移動汚染発生源
- RT 汚染
- RT 水質汚染
- RT 大気汚染

ホウケイ酸ガラス

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1980-07-09
 低熱膨張耐熱性ガラス。

- UF ホウケイ酸塩
- BT1 ガラス
- NT1 耐熱性ガラス
- RT ホウ素ケイ酸塩
- RT ホウ素燐酸塩ガラス

ホウケイ酸塩

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1980-07-23
 1980年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE ホウケイ酸ガラス

ホウリン酸塩

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1980-10-07
 USE ホウ素燐酸塩ガラス

ホウレンソウ

- *BT1 双子葉植物綱
- *BT1 野菜

ホウ化アルミニウム

- BT1 アルミニウム化合物
- *BT1 ホウ化物

ホウ化イッテルビウム

- *BT1 イッテルビウム化合物
- *BT1 ホウ化物

ホウ化イットリウム

- *BT1 イットリウム化合物
- *BT1 ホウ化物

ホウ化イリジウム

- *BT1 イリジウム化合物
- *BT1 ホウ化物

ホウ化ウラン

- *BT1 ウラン化合物
- *BT1 ホウ化物

ホウ化オスミウム

INIS: 1976-02-05; ETDE: 1975-12-16
 *BT1 オスミウム化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化ガドリニウム

- *BT1 ガドリニウム化合物
- *BT1 ホウ化物

ホウ化カルシウム

- *BT1 カルシウム化合物
- *BT1 ホウ化物

ホウ化クロム

- *BT1 クロム化合物
- *BT1 ホウ化物

ホウ化ケイ素

- BT1 ケイ素化合物
- *BT1 ホウ化物

ホウ化ゲルマニウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1978-10-23
 BT1 ゲルマニウム化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化コバルト

- *BT1 コバルト化合物
- *BT1 ホウ化物

ホウ化サマリウム

- *BT1 サマリウム化合物
- *BT1 ホウ化物

ホウ化ジルコニウム

- *BT1 ジルコニウム化合物
- *BT1 ホウ化物

ホウ化スカンジウム

- *BT1 スカンジウム化合物
- *BT1 ホウ化物

ホウ化ストロンチウム

1996-07-23
 1996年7月から2008年2月まで、
 STRONTIUM COMPOUNDS および
 BORIDES がこの概念を表現するために使
 用された。
 *BT1 ストロンチウム化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化セリウム

- *BT1 セリウム化合物
- *BT1 ホウ化物

ホウ化タングステン

- *BT1 タングステン化合物
- *BT1 ホウ化物

ホウ化タンタル

- *BT1 タンタル化合物
- *BT1 ホウ化物

ホウ化チタン

- *BT1 チタン化合物
- *BT1 ホウ化物

ホウ化ツリウム

- *BT1 ツリウム化合物
- *BT1 ホウ化物

ホウ化トリウム

- *BT1 トリウム化合物
- *BT1 ホウ化物

ホウ化ニオブ

- *BT1 ニオブ化合物
- *BT1 ホウ化物

ホウ化ニッケル

- *BT1 ニッケル化合物
- *BT1 ホウ化物

ホウ化ネオジム

- *BT1 ネオジム化合物
- *BT1 ホウ化物

ホウ化ネプツニウム

1997-01-28
 1996年10月から2008年2月まで、
 NEPTUNIUM COMPOUNDS および
 BORIDES がこの概念を表現するために使
 用された。
 *BT1 ネプツニウム化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化バナジウム

- *BT1 バナジウム化合物
- *BT1 ホウ化物

ホウ化ハフニウム

- *BT1 ハフニウム化合物
- *BT1 ホウ化物

ホウ化パラジウム

1991-09-16
 *BT1 パラジウム化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化バリウム

- *BT1 バリウム化合物
- *BT1 ホウ化物

ホウ化プルトニウム

- *BT1 プルトニウム化合物
- *BT1 ホウ化物

ホウ化ホルミウム

- *BT1 ホウ化物
- *BT1 ホルミウム化合物

ホウ化マグネシウム

- *BT1 ホウ化物
- *BT1 マグネシウム化合物

ホウ化マンガン

- *BT1 ホウ化物
- *BT1 マンガン化合物

ホウ化モリブデン

- *BT1 ホウ化物
- *BT1 モリブデン化合物

ホウ化ランタン

- *BT1 ホウ化物
- *BT1 ランタン化合物

ホウ化ルテチウム

- *BT1 ホウ化物
- *BT1 ルテチウム化合物

ホウ化ルテニウム

1976-02-05
 *BT1 ホウ化物
 *BT1 ルテニウム化合物

ホウ化レニウム

- *BT1 ホウ化物
- *BT1 レニウム化合物

ホウ化ロジウム

1977-09-06
 *BT1 ホウ化物
 *BT1 ロジウム化合物

ホウ化鉄

- *BT1 ホウ化物
- *BT1 鉄化合物

ホウ化物

1996-11-13

- BT1 ホウ素化合物
- NT1 インジウムホウ化物
- NT1 エルビウムホウ化物
- NT1 カドミウムホウ化物
- NT1 カリウムホウ化物
- NT1 ジスプロシウムホウ化物
- NT1 スズホウ化物
- NT1 テルビウムホウ化物
- NT1 ナトリウムホウ化物
- NT1 ビスマスホウ化物
- NT1 プラセオジウムホウ化物
- NT1 ベリリウムホウ化物
- NT1 ホウ化アルミニウム
- NT1 ホウ化イットテルビウム
- NT1 ホウ化イットリウム
- NT1 ホウ化イリジウム
- NT1 ホウ化ウラン
- NT1 ホウ化オスミウム
- NT1 ホウ化ガドリニウム
- NT1 ホウ化カルシウム
- NT1 ホウ化クロム
- NT1 ホウ化ケイ素
- NT1 ホウ化ゲルマニウム
- NT1 ホウ化コバルト
- NT1 ホウ化サマリウム
- NT1 ホウ化ジルコニウム
- NT1 ホウ化スカンジウム
- NT1 ホウ化ストロンチウム
- NT1 ホウ化セリウム
- NT1 ホウ化タングステン
- NT1 ホウ化タンタル
- NT1 ホウ化チタン
- NT1 ホウ化ツリウム
- NT1 ホウ化トリウム
- NT1 ホウ化ニオブ
- NT1 ホウ化ニッケル
- NT1 ホウ化ネオジム
- NT1 ホウ化ネプツニウム
- NT1 ホウ化バナジウム
- NT1 ホウ化ハフニウム
- NT1 ホウ化パラジウム
- NT1 ホウ化バリウム
- NT1 ホウ化プラトニウム
- NT1 ホウ化ホルミウム
- NT1 ホウ化マグネシウム
- NT1 ホウ化マンガン
- NT1 ホウ化モリブデン
- NT1 ホウ化ランタン
- NT1 ホウ化ルテチウム
- NT1 ホウ化ルテニウム
- NT1 ホウ化レニウム
- NT1 ホウ化ロジウム
- NT1 ホウ化鉄
- NT1 ユウロビウムホウ化物
- NT1 リチウムホウ化物
- NT1 亜鉛ホウ化物
- NT1 銅ホウ化物
- RT セラミックス
- RT 金属間化合物

ホウ砂

- *BT1 ナトリウム化合物
- *BT1 ホウ酸塩

ホウ酸

- BT1 ホウ素化合物
- BT1 酸素化合物
- *BT1 無機酸

RT ホウ酸塩

ホウ酸塩

例えば、以下の下位語に記載されているようなエネルギーの研究開発に重要なものを除いた特定の化合物は、「(陽イオン) 化合物」形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

- BT1 ホウ素化合物
- BT1 酸素化合物
- NT1 ホウ砂
- RT ホウ酸
- RT 酸化ホウ素

ボウ硝

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07
USE 硫酸ナトリウム

ホウ素

- *BT1 半金属元素

ホウ素 10

- *BT1 ホウ素同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- RT ホウ素 10 ビーム
- RT ホウ素 10 反応

ホウ素 10 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ホウ素 10 ビーム

- *BT1 イオンビーム
- RT ホウ素 10

ホウ素 10 反応

- *BT1 重イオン反応
- RT ホウ素 10

ホウ素 11

- *BT1 ホウ素同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- RT ホウ素 11 ビーム
- RT ホウ素 11 反応

ホウ素 11 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ホウ素 11 ビーム

- *BT1 イオンビーム
- RT ホウ素 11

ホウ素 11 反応

- *BT1 重イオン反応
- RT ホウ素 11

ホウ素 12

- *BT1 ホウ素同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- RT ホウ素 12 ビーム

ホウ素 12 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ホウ素 12 ビーム

2014-04-25
*BT1 放射性イオンビーム
RT ホウ素 12

ホウ素 13

- *BT1 ホウ素同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

ホウ素 13 ターゲット

INIS: 1975-12-19; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

ホウ素 14

- *BT1 ホウ素同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

ホウ素 15

- *BT1 ホウ素同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

ホウ素 16

1992-09-22
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

ホウ素 17

- *BT1 ホウ素同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

ホウ素 18

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1985-02-07
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

ホウ素 19

- *BT1 ホウ素同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

ホウ素 6

2007-10-01
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

ホウ素 7

- *BT1 ホウ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

ホウ素 8

- *BT1 ホウ素同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核

*BT1 軽い核
RT ホウ素 8. ビーム

ホウ素 8. ビーム

2014-04-25

*BT1 放射性イオンビーム
RT ホウ素 8

ホウ素 8 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1981-11-10

BT1 ターゲット

ホウ素 8 反応

1995-05-03

*BT1 重イオン反応

ホウ素 9

*BT1 ホウ素同位体
*BT1 α崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

ホウ素アルセニド

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1976-12-15

*BT1 ヒ化物
BT1 ホウ素化合物

ホウ素イオン

*BT1 イオン

ホウ素ケイ酸塩

*BT1 ケイ酸塩
BT1 ホウ素化合物
RT ケイ酸塩鉱物
RT ホウケイ酸ガラス
RT 電気石

ホウ素化合物

1996-08-05

NT1 ケイ化ホウ素
NT1 ハロゲン化ホウ素
NT2 フッ化ホウ素
NT2 ヨウ化ホウ素
NT2 塩化ホウ素
NT2 臭化ホウ素
NT1 フルオロホウ酸
NT1 フルオロホウ酸塩
NT1 ホウ化物
NT2 インジウムホウ化物
NT2 エルビウムホウ化物
NT2 カドミウムホウ化物
NT2 カリウムホウ化物
NT2 ジスプロシウムホウ化物
NT2 スズホウ化物
NT2 テルビウムホウ化物
NT2 ナトリウムホウ化物
NT2 ビスマスホウ化物
NT2 プラセオジムホウ化物
NT2 ベリリウムホウ化物
NT2 ホウ化アルミニウム
NT2 ホウ化イットリウム
NT2 ホウ化イットリウム
NT2 ホウ化イリジウム
NT2 ホウ化ウラン
NT2 ホウ化オスミウム
NT2 ホウ化ガドリニウム
NT2 ホウ化カルシウム
NT2 ホウ化クロム
NT2 ホウ化ケイ素
NT2 ホウ化ゲルマニウム
NT2 ホウ化コバルト
NT2 ホウ化サマリウム

NT2 ホウ化ジルコニウム
NT2 ホウ化スカンジウム
NT2 ホウ化ストロンチウム
NT2 ホウ化セリウム
NT2 ホウ化タングステン
NT2 ホウ化 tantalum
NT2 ホウ化チタン
NT2 ホウ化ツリウム
NT2 ホウ化トリウム
NT2 ホウ化ニオブ
NT2 ホウ化ニッケル
NT2 ホウ化ネオジム
NT2 ホウ化ネプツニウム
NT2 ホウ化バナジウム
NT2 ホウ化ハフニウム
NT2 ホウ化パラジウム
NT2 ホウ化バリウム
NT2 ホウ化プラチニウム
NT2 ホウ化ホルミウム
NT2 ホウ化マグネシウム
NT2 ホウ化マンガン
NT2 ホウ化モリブデン
NT2 ホウ化ランタン
NT2 ホウ化ルテチウム
NT2 ホウ化ルテニウム
NT2 ホウ化レニウム
NT2 ホウ化ロジウム
NT2 ホウ化鉄
NT2 ユロビウムホウ化物
NT2 リチウムホウ化物
NT2 亜鉛ホウ化物
NT2 銅ホウ化物
NT1 ホウ酸
NT1 ホウ酸塩
NT2 ホウ砂
NT1 ホウ素アルセニド
NT1 ホウ素ケイ酸塩
NT1 ボラン
NT1 ボロハイドライド
NT2 水素化ほう素ウラン
NT1 ボロン酸
NT1 リン化ホウ素
NT1 リン酸ホウ素
NT1 酸化ホウ素
NT1 水酸化ホウ素
NT1 水素化ホウ素
NT1 炭化ホウ素
NT1 窒化ホウ素
NT1 硫化ホウ素
RT 有機ホウ素化合物

ホウ素合金

1%以上のホウ素 (B) を含む合金。

BT1 合金
NT1 コルモノイ合金
NT1 ホウ素添加合金
NT2 インコロイ 901
NT2 レネイ 80
NT2 鋼-c r 15 n i 15 m o t i b
NT2 鋼-n i 26 c r 15 t i 2 m o v a l b
NT3 合金-a-286
NT2 合金-ni60c o 15 c r 10 a l 6 t i 5 m o 3
NT3 合金-i n-100
NT2 合金-ni62c r 16 m o 15 f e 3
NT3 ハステロイス
NT2 合金-i n-102
NT2 合金-m o 99 b

NT2 合金-n i 46 c r 23 c o 19 t i 5 a l 4
NT3 合金-i n-939
NT2 合金-n i 59 c r 20 c o 17 t i 2
NT2 合金-n i 61 c r 16 c o 9 a l 3 t i 3 w 3
NT3 合金-i n-738
NT2 合金-n i 74 c r 13 a l 6 m o 4
NT3 インコネル 713c
NT2 合金-n i 75 c r 12 a l 6 m o 5
NT3 インコネル 7131c
NT2 合金-n i 76 c r 20 t i 2
NT3 ニモニック 80a
NT2 合金-n i 77 c r 20 t i 2
NT2 合金-n i 43 f e 33 c r 16 m o 3
NT3 ニモニック p e 16
NT2 合金-n i 53 c o 19 c r 15 m o 5 a l 4 t i 3
NT3 ウディメット 700
NT2 合金-n i 55 c o 17 c r 15 m o 5 a l 4 t i 4
NT3 アストロロイ
NT2 合金-n i 55 c r 19 c o 11 m o 10 t i 3
NT3 レネイ 41
NT2 合金-n i 58 c r 20 c o 14 m o 4 t i 3
NT3 ワスパロイ

ホウ素注込

1995-05-02
USE 安全注込

ホウ素添加合金

1996-11-13

1%未満のホウ素 (B) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 ホウ素合金
NT1 インコロイ 901
NT1 レネイ 80
NT1 鋼-c r 15 n i 15 m o t i b
NT1 鋼-n i 26 c r 15 t i 2 m o v a l b
NT2 合金-a-286
NT1 合金-ni60c o 15 c r 10 a l 6 t i 5 m o 3
NT2 合金-i n-100
NT1 合金-ni62c r 16 m o 15 f e 3
NT2 ハステロイス
NT1 合金-i n-102
NT1 合金-m o 99 b
NT1 合金-n i 46 c r 23 c o 19 t i 5 a l 4
NT2 合金-i n-939
NT1 合金-n i 59 c r 20 c o 17 t i 2
NT1 合金-n i 61 c r 16 c o 9 a l 3 t i 3 w 3
NT2 合金-i n-738
NT1 合金-n i 74 c r 13 a l 6 m o 4
NT2 インコネル 713c
NT1 合金-n i 75 c r 12 a l 6 m o 5
NT2 インコネル 7131c
NT1 合金-n i 76 c r 20 t i 2
NT2 ニモニック 80a
NT1 合金-n i 77 c r 20 t i 2

- NT1 合金-n i 43 f e 33 c r 16 m o 3
- NT2 ニモニック p e l 6
- NT1 合金-n i 53 c o 19 c r 15 m o 5 a l 4 t i 3
- NT2 ウディメット 7 0 0
- NT1 合金-n i 55 c o 17 c r 15 m o 5 a l 4 t i 4
- NT2 アストロロイ
- NT1 合金-n i 55 c r 19 c o 11 m o 10 t i 3
- NT2 レネイ 4 1
- NT1 合金-n i 58 c r 20 c o 14 m o 4 t i 3
- NT2 ワスパロイ

ホウ素同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 ホウ素 10
- NT1 ホウ素 11
- NT1 ホウ素 12
- NT1 ホウ素 13
- NT1 ホウ素 14
- NT1 ホウ素 15
- NT1 ホウ素 16
- NT1 ホウ素 17
- NT1 ホウ素 18
- NT1 ホウ素 19
- NT1 ホウ素 6
- NT1 ホウ素 7
- NT1 ホウ素 8
- NT1 ホウ素 9

ホウ素被覆計数器

- *BT1 中性子検出器
- *BT1 比例計数管

ホウ素被覆電離箱

- *BT1 中性子検出器
- *BT1 電離箱

ホウ素複合物

- BT1 複合体

ホウ素燐酸塩ガラス

INIS: 2000-04-04; ETDE: 1980-10-07

低熱膨張耐熱性ガラス。

- UF ホウリン酸塩
- BT1 ガラス
- RT ホウケイ酸ガラス
- RT リン酸ホウ素
- RT リン酸塩ガラス

ボエジャー宇宙探査機

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06

- *BT1 宇宙船

ホース

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-07

- BT1 管

ホース不安定性

- UF ガーデンホース不安定性
- UF 消火ホース不安定性
- *BT1 プラズママイクロ不安定性

ホーニング

- BT1 機械加工
- RT 磨砕

ホーパークラフト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09

- USE エアクションビークル

ホープクリークー 1 号炉

ニュージャージー電力ガス公共事業会社、セーラム、ニュージャージー州、米国。1973 年 11 月まで、NEWBOLD ISLAND-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 沸騰水型原子炉
- NT1 ニューボールド島-1 号炉

ホープクリークー 2 号炉

ニュージャージー電力ガス公共事業会社、セーラム、ニュージャージー州、米国。1981 年、建設開始前にキャンセル。1973 年 11 月まで、NEWBOLD ISLAND-2 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 沸騰水型原子炉
- NT1 ニューボールド島-2 号炉

ホーベル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06

- UF コールブラウ
- UF コールプレーナ
- UF ブラウ(コール)
- *BT1 カッターダ

ホームズ・ストレットフォードプロセス

2000-04-12

石炭から製造された燃料ガスから硫黄化合物を除去する方法。

- *BT1 脱硫

ホーランド石

INIS: 1981-09-18; ETDE: 1981-06-13

- *BT1 酸化鋳物
- RT シンロック過程
- RT 酸化アルミニウム
- RT 酸化チタン
- RT 酸化バリウム

ホール

2006-05-26

- SEE 高い天井部屋

ホール効果

- RT エッチングハウゼン効果
- RT シュブヌコフ・ド・ハース効果
- RT ネルンスト効果
- RT リーギ・ルデュック効果
- RT 導電体

ホール発電機

- USE m h d (電磁流体) 発電機

ほかの物質との相互作用をほとんど起こさない、重い質量をもつ未知の粒子

2013-11-07

- USE ウィンブス

ポ克蘭実験

INIS: 1994-10-14; ETDE: 1976-01-26

1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

- USE 核爆発
- USE 地中爆発

ポケット計算機

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-11-14

- USE 計算器

ポケット電離箱

- USE コンデンサー電離箱

ボゴリユーボフ・valatin 関係

- USE ボゴリユーボフ変換

ボゴリユーボフ変換

- UF ボゴリユーボフ・valatin 関係
- *BT1 正準変換
- RT ハートリー・フォック・ボゴリユーボフ理論

ボゴリユーボフ方法

- BT1 計算法
- RT 超伝導

ボゴリユーボフ理論

- USE b b g k y 方程式

ホジキン病

- UF リンパ肉芽腫症
- UF 悪性リンパ肉芽腫
- *BT1 リンパ腫

ポジトロニウム

1975 年 12 月から 1996 年 5 月まで、POSITRONIUM CHEMISTRY は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- SF ポジトロニウム化学
- RT プロトニウム
- RT ポジトロニウム化合物
- RT ミューオニウム
- RT 原子
- RT 電子
- RT 陽電子

ポジトロニウム化学

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16

下記のディスクリプタの一つに加え、CHEMISTRY、CHEMICAL PROPERTIES、CHEMICAL REACTIONS もしくはその下位語を用いよ。1996 年 5 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

- SEE ポジトロニウム
- SEE ポジトロニウム化合物

ポジトロニウム化合物

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1977-05-07

(X ; P s) または (X - ; e +) タイプの原子ポジトロニウムシステム。

- SF ポジトロニウム化学
- RT ポジトロニウム

ホスキンス 875

2000-04-12

- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 鉄基合金

ホスゲン

- UF オキシ塩化炭素
- UF 塩化カルボニル
- *BT1 炭酸誘導体
- *BT1 有機塩素化合物

ポスタム

1995-11-06

- USE ポロニウム 210

ボスニア・ヘルツェゴビナ

INIS: 1997-11-11; ETDE: 2000-10-12

- SF ユーゴスラビア連邦共和国
- *BT1 東欧

ホスファターゼ

酵素番号3.1.3.

*BT1 エステラーゼ

NT1 アルカリホスファターゼ

NT1 スクレオチダーゼ

NT1 酸性ホスファターゼ

ホスファチジルコリン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-03-04

USE レンチン

ホスフィンオキシド

INIS: 1992-01-07; ETDE: 1985-09-23

*BT1 リン化水素

BT1 酸素化合物

NT1 トリオクチルホスフィン酸化物

NT1 トリフェニルホスフィン酸化物

NT1 トリブチルホスフィン酸化物

NT1 compo

RT 有機リン化合物

ホスフィン酸

1992-01-10

1992年まで、ORGANOPHOSPHINIC

ACIDSがこの概念を表現するために使用された。

UF 有機ホスフィン酸

*BT1 有機リン化合物

*BT1 有機酸

RT ホスフィン酸エステル

ホスフィン酸エステル

*BT1 エステル類

*BT1 有機リン化合物

RT ホスフィン酸

ホスフィン酸エチロンエチル

2000-04-12

USE 放射線防護剤

USE 有機硫黄化合物

ホスホクレアチン

*BT1 アミノ酸

*BT1 有機リン化合物

RT クレアチン

ホスホジエステラーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12

酵素番号3.1.4.

*BT1 エステラーゼ

NT1 スクレアーゼ

NT2 リボ核酸アーゼ

NT2 dna加水分解酵素

NT3 エンドスクレアーゼ

ホスホリラーゼ

USE リン酸転移酵素

ホスホン酸

1994-03-15

*BT1 有機リン化合物

*BT1 有機酸

ホスホン酸エステル

SF *d e h p a* (ホスホン酸ジ(2-エチルヘキシル))

*BT1 エステル類

*BT1 有機リン化合物

NT1 *d a m p a* (ホスホン酸ジイソアミルメチル)

NT1 *d h d e c m p* (ジエチルカルバモイルメチルフォスフォネート)

ホスホン酸ジイソアミルメチル

USE *d a m p a* (ホスホン酸ジイソアミルメチル)

ホスホン酸ジイソペンチルメチル

USE *d a m p a* (ホスホン酸ジイソアミルメチル)

ホスホ加水分解酵素

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1981-01-30

酵素番号3.6.1.

*BT1 酸脱水酵素

NT1 *a t p*アーゼ

ホセ・カブレラ炉

USE ソリター-1号炉

ホソバオカヒジキ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17

1997年3月まで、TUMBLEWEEDSがETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE 双子葉植物綱

ボゾン

NT1 グルーオン

NT1 ゴールドストーンボゾン

NT2 アキシオン

NT2 マヨロン

NT1 ヒグスボゾン

NT1 レプトクオーク

NT1 光子

NT2 宇宙光子

NT1 中間ボゾン

NT2 中間ベクトルボゾン

NT3 wプラスボゾン

NT3 wマイナスボゾン

NT3 z0ボゾン

NT1 中間子

NT2 スカラー中間子

NT3 χ_0 (3415) 中間子

NT3 a0 (980) 中間子

NT3 f0 (980) 中間子

NT3 k*0 (1430) 中間子

NT3 f0 (1240) 中間子

NT3 f0 (1300) 中間子

NT3 f0 (1590) 中間子

NT3 f0 (1730) 中間子

NT2 ストレンジ中間子

NT3 b s中間子

NT3 d*s (2110) 中間子

NT3 d s中間子

NT3 d s-2536中間子

NT3 k*0 (1430) 中間子

NT3 k*2 (1430) 中間子

NT3 k*3 (1780) 中間子

NT3 k*4 (2045) 中間子

NT3 k* (1410) 中間子

NT3 k* (1680) 中間子

NT3 k* (892) 中間子

NT3 k中間子

NT4 宇宙k中間子

NT4 反中間子

NT5 中性反k中間子

NT4 k-中間子

NT4 k+中間子

NT4 k0中間子

NT5 中性反k中間子

NT5 k0中間子短命

NT5 k0中間子長命

NT3 k (1460) 中間子

NT3 k (1830) 中間子

NT3 k1 (1270) 中間子

NT3 k1 (1400) 中間子

NT3 k2 (1770) 中間子

NT3 k2 (1820) 中間子

NT2 チャーム中間子

NT3 b c中間子

NT3 d*2 (2460) 中間子

NT3 d*s (2110) 中間子

NT3 d* (2010) 中間子

NT3 d1 (2420) 中間子

NT3 d中間子

NT4 d-中間子

NT4 d+中間子

NT4 d0中間子

NT5 反d0中間子

NT3 d s中間子

NT3 d s-2536中間子

NT2 チャーモニウム

NT3 η_c (2980) 中間子

NT3 η_c (3590) 中間子

NT3 ϕ (3685) 中間子

NT3 ϕ (3770) 中間子

NT3 ϕ (4040) 中間子

NT3 ϕ (4160) 中間子

NT3 ϕ (4415) 中間子

NT3 χ_0 (3415) 中間子

NT3 χ_1 (3510) 中間子

NT3 χ_2 (3555) 中間子

NT3 j/ ϕ (3097) 中間子

NT2 テンソル中間子

NT3 π_2 (1670) 中間子

NT3 π_2 (2100) 中間子

NT3 ρ_3 (1690) 中間子

NT3 ρ_3 (2250) 中間子

NT3 ρ_5 (2350) 中間子

NT3 ϕ_3 (1850) 中間子

NT3 χ_2 (3555) 中間子

NT3 χ_{b2} (9915) 中間子

NT3 ω_3 (1670) 中間子

NT3 a2 (1320) 中間子

NT3 a4 (2040) 中間子

NT3 d*2 (2460) 中間子

NT3 f2' (1525) 中間子

NT3 f2 (1270) 中間子

NT3 f2 (1430) 中間子

NT3 f2 (1720) 中間子

NT3 f4 (2050) 中間子

NT3 f4 (2300) 中間子

NT3 f6 (2510) 中間子

NT3 k*2 (1430) 中間子

NT3 k*3 (1780) 中間子

NT3 k*4 (2045) 中間子

NT3 k2 (1770) 中間子

NT3 k2 (1820) 中間子

NT3 a6 (2450) 中間子

NT3 f2 (1810) 中間子

NT3 f2 (2010) 中間子

NT3 f2 (2300) 中間子

NT3 f2 (2340) 中間子

NT2 トッポニウム

NT2 バリオニウム

NT2 ビューティ中間子

NT3 b c中間子

NT3 b s中間子

NT3 b中間子

NT4 b-中間子

NT4 b+中間子

NT4 b0中間子

NT5 反b0中間子

NT3 b* (5325) 中間子

NT2 ベクトル中間子

- NT3** ρ (1450) 中間子
NT3 ρ (1700) 中間子
NT3 ρ (2150) 中間子
NT3 ρ (770) 中間子
NT3 ν (10023) 中間子
NT3 ν (10355) 中間子
NT3 ν (10580) 中間子
NT3 ν (10860) 中間子
NT3 ν (11020) 中間子
NT3 ν (9460) 中間子
NT3 ϕ (1020) 中間子
NT3 ϕ (1680) 中間子
NT3 ϕ (3685) 中間子
NT3 ϕ (3770) 中間子
NT3 ϕ (4040) 中間子
NT3 ϕ (4160) 中間子
NT3 ϕ (4415) 中間子
NT3 ω (1420) 中間子
NT3 ω (1600) 中間子
NT3 ω (782) 中間子
NT3 d^* (2010) 中間子
NT3 j/ψ (3097) 中間子
NT3 k^* (1410) 中間子
NT3 k^* (1680) 中間子
NT3 k^* (892) 中間子
NT3 b^* (5325) 中間子

NT2 ボトモニウム

- NT3** ν (10023) 中間子
NT3 ν (10355) 中間子
NT3 ν (10580) 中間子
NT3 ν (10860) 中間子
NT3 ν (11020) 中間子
NT3 ν (9460) 中間子
NT3 χ_{b0} (10235) 中間子
NT3 χ_{b0} (9860) 中間子
NT3 χ_{b1} (10255) 中間子
NT3 χ_{b1} (9890) 中間子
NT3 χ_{b2} (10270) 中間子
NT3 χ_{b2} (9915) 中間子

NT2 ϕ 中間子

- NT3** ϕ_3 (1850) 中間子
NT3 ϕ (1020) 中間子
NT3 ϕ (1680) 中間子

NT2 擬スカラー中間子

- NT3** η_c (2980) 中間子
NT3 η' (958) 中間子
NT3 η 中間子
NT3 η (1295) 中間子
NT3 η (1440) 中間子
NT3 π 中間子
NT4 π -中間子
NT4 π^+ 中間子
NT4 π^0 中間子
NT4 宇宙 π 中間子
NT3 π (1300) 中間子
NT3 π (1770) 中間子
NT3 擬スカラー反中間子
NT4 反 b^0 中間子
NT4 反 d^0 中間子

- NT3** b^c 中間子
NT3 b^s 中間子
NT3 b 中間子
NT4 b^- 中間子
NT4 b^+ 中間子
NT4 b^0 中間子
NT5 反 b^0 中間子

- NT3** d 中間子
NT4 d^- 中間子
NT4 d^+ 中間子

NT4 d^0 中間子**NT5** 反 d^0 中間子

- NT3** d^s 中間子
NT3 k 中間子
NT4 宇宙 k 中間子
NT4 反中間子
NT5 中性反 k 中間子
NT4 k^- 中間子
NT4 k^+ 中間子
NT4 k^0 中間子
NT5 中性反 k 中間子
NT5 k^0 中間子短命
NT5 k^0 中間子長命
NT3 k (1460) 中間子
NT3 k (1830) 中間子

NT2 軸性ベクトル中間子

- NT3** χ_1 (3510) 中間子
NT3 χ_{b1} (9890) 中間子
NT3 a_1 (1260) 中間子
NT3 b_1 (1235) 中間子
NT3 d_1 (2420) 中間子
NT3 d^s 2536 中間子
NT3 f_1 (1285) 中間子
NT3 f_1 (1420) 中間子
NT3 f_1 (1510) 中間子
NT3 h_1 (1170) 中間子
NT3 k_1 (1270) 中間子
NT3 k_1 (1400) 中間子

NT2 反中間子

- NT3** 擬スカラー反中間子
NT4 反 b^0 中間子
NT4 反 d^0 中間子

NT2 strangeonium

- NT3** f_2' (1525) 中間子
NT2 x (1700) 中間子
NT2 x (1935) 中間子
NT2 x (2220) 中間子
NT2 x (3075) 中間子

- RT* ボソン・フェルミオン対称性
RT ボーズ・アインシュタインガス
RT ボーズ・アインシュタイン統計
RT 相互作用ボソン模型

ボソン・フェルミオン対称性

1984-12-04

ボソンとフェルミオンが共通の対称性を共有するフェルミオンだけでなく、既存の数のボソンを含む系の対称性。

- UF* スピノル対称
UF フェルミオン・ボソン対称性
UF 力学的ボソン・フェルミオン対称性

- BT1** 対称性
RT フェルミオン
RT ボソン

- RT* ボソン展開
RT 相互作用ボソン模型
RT 力学的なグループ

ボソン化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-08

- USE* ボソン展開

ボソン交換模型

- UF* 中間子交換
***BT1** 周辺模型
NT1 シグマモデル
NT1 o b e 模型
NT2 o p e 模型
NT3 エレクトリックボーン模型
RT 深非弾性散乱

ボソン展開

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1984-11-08

- UF* ボソン化
RT ジェネレータ座標方法
RT ダイソン表示
RT タム・ダンコフの方法
RT ハートリー・フォック・ボゴリューボフ理論
RT ボソン・フェルミオン対称性
RT 級数展開
RT 集団模型
RT 相互作用ボソン模型
RT 乱雑位相近似
RT 量子演算子
RT 量子力学

ボックスカー実験

1994-10-13

クロスタイ作戦中に実施された実験。

1994年9月までE T D Eの有効なディスプレイプタであった。

- USE* 核爆発
USE 地下爆発

ボックスモデル

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1987-07-31

- BT1** 数理モデル
RT シミュレーション
RT 海洋循環
RT 気候モデル
RT 大気循環

ボッグヘッド炭

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03

***BT1** 腐泥炭**NT1** トルバナイト**ポッケルスセル**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14

電子制御可能な光変調器や光学スイッチ

- RT* 液晶

ボッシュプロセス

2000-04-12

一酸化炭素と水蒸気から水素を製造するための触媒法。

- BT1** 化学反応
RT 一酸化炭素
RT 水蒸気
RT 水素生成

ホットアトム化学

核変換から得られる(1 eV以上の)高運動エネルギーの原子やイオンの化学反応

- UF* 核変換の化学的效果
UF 反跳化学
***BT1** 放射化学

- NT1** ジラード・チャルマーズ反応
RT スカベンジング
RT 核反応
RT 原子価
RT 反跳
RT 保持

ホットスポット

- RT* ドライアウト
RT パーンアウト
RT ホットスポット係数
RT 火山

- RT 原子炉冷却系
- RT 再加湿
- RT 伝熱
- RT 燃料被覆管

ホットスポット(生物学的)

- USE 生物学的ホットスポット

ホットスポット係数

- BT1 無次元数
- RT ホットスポット
- RT 原子炉安全

ホットセル

放射性物質の遠隔操作のための遮蔽された部屋。

- *BT1 実験室設備
- RT グローブボックス
- RT ホットラボ
- RT マニピュレータ
- RT 遠隔監視装置
- RT 遠隔操作
- RT 遠隔操作装置
- RT 遮蔽
- RT 潜望鏡
- RT 放射線防護

ホットチャンネル

- RT ホットチャンネル係数
- RT 原子炉冷却系
- RT 燃料チャンネル

ホットチャンネル係数

- BT1 無次元数
- RT ホットチャンネル
- RT 原子炉安全

ホットな核

- 1994-04-12
- 4 MeVを超える温度を有する核。
- BT1 原子核

ホットプラズマ

- BT1 プラズマ

ホットプレス法

- UF 熱間静水圧圧縮成形
- *BT1 圧縮成型
- RT 熱間加工

ホットラボ

- UF 放射化学実験室
- BT1 原子力施設
- BT1 実験室
- RT ホットセル
- RT マニピュレータ
- RT 遠隔操作
- RT 実験室設備
- RT 潜望鏡
- RT 放射線障害
- RT 放射線防護
- RT 放射能

ポット・ブローシュプロセス

- 2000-04-12
- 溶媒抽出後の水素化による合成原油への石炭の直接変換。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 石炭液化

ホット実験施設

- INIS: 1990-12-06; ETDE: 1980-10-27
- 1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
- USE hef (ホット実験施設)

ホット実験用ゼロエネルギー炉

- 1993-11-08
- USE ヒーロー炉

ホット濃縮黒鉛減速熱中性子振動炉

- 1993-11-08
- USE ヘクター炉

ホッパ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
- UF 燃料庫
- BT1 コンテナ

ボツリヌス菌

- *BT1 クロストリジウム属

ボツワナ共和国

- BT1 アフリカ
- BT1 発展途上国

ホテイアオイ

- INIS: 1991-12-16; ETDE: 1977-11-29
- BT1 水生生物
- *BT1 単子葉植物綱

ボディー構成

- NT1 骨密度
- RT 体
- RT 定量化学分析

ホテル

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
- UF モーテル (motels)
- UF モーテル (motor inns)
- UF 宿屋
- *BT1 商用ビル
- RT 観光
- RT 住宅建築物

ポテンシャル

- INIS: 1996-06-28; ETDE: 1979-04-11
- 差別化によって誘導される力の数学的構造。ELECTRIC POTENTIALでカバーされる概念には使用しない。
- UF ポテンシャル障壁
- UF レヴィポテンシャル
- UF レヴィ・クラインの可能性
- UF 周期的ポテンシャル
- NT1 タバキンポテンシャル
- NT1 バッキンガムポテンシャル
- NT1 マフィン・ティンポテンシャル
- NT1 モースポテンシャル
- NT1 レナード・ジョーンズ・ポテンシャル
- NT1 ロッシュ等ポテンシャル
- NT1 核ポテンシャル
- NT2 ウッド・サクソンポテンシャル
- NT2 ソフトコアポテンシャル
- NT2 ハードコアポテンシャル
- NT2 フルテーンポテンシャル
- NT2 井戸型ポテンシャル
- NT2 核分裂障壁
- NT2 調和ポテンシャル
- NT2 湯川ポテンシャル
- NT1 核子・核子ポテンシャル
- NT2 ガウスポテンシャル
- NT2 シファーポテンシャル

- NT2 スキルムポテンシャル
- NT2 リードポテンシャル
- NT2 山口ポテンシャル
- NT2 表面デルタポテンシャル
- NT2 浜田・ジョンストンポテンシャル

- NT1 中心力ポテンシャル
- NT1 非局所ポテンシャル
- NT1 表面ポテンシャル
- NT1 木原ポテンシャル
- NT1 opeポテンシャル
- NT2 ガンメル・ターレルポテンシャル

- RT テンソル力
- RT ポテンシャル散乱
- RT ローゼンフェルド力
- RT 位置エネルギー
- RT 核力
- RT 基本相互作用
- RT 原子間力
- RT 重力場
- RT 電磁場
- RT 非中心力
- RT 分子間力

ポテンシャル散乱

- *BT1 弾性散乱
- RT クーロン散乱
- RT ポテンシャル

ポテンシャル障壁

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11
- USE ポテンシャル

ポテンシャル流

- BT1 流体流動

ポテンションスタット

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-28
- 電量測定法中の作用電極の電位を制御する自動器具。
- BT1 測定器
- RT ボルタンメトリー
- RT 滴定
- RT 電位差計

ホドスコープ

- RT 計数技術
- RT 望遠鏡カウンタ

ポドビルニアク接触器

- *BT1 抽出装置
- RT 遠心分離
- RT 溶媒抽出

ポドフィリン酸

- 1996-10-23
- 1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
- USE ヒドロキシ酸

ポトマック川

- 1977-09-06
- *BT1 川
- RT ウェストヴァージニア州
- RT バージニア州
- RT ポトマック川流域
- RT メリーランド州

ポトマック川流域

- INIS: 1992-01-14; ETDE: 1980-11-08
- BT1 流域

RT ウェストヴァージニア州
 RT バージニア州
 RT ペンシルベニア州
 RT ボトマック川
 RT メリーランド州
 RT ワシントン dc

ボトミングサイクル

1996-08-05

1996年7月まで、THERMODYNAMIC CYCLESがこの概念を表現するために使用された。

BT1 熱力学サイクル

ボトムクォーク模型

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07
 USE フレーバーモデル

ボトムバリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16
 USE ビューティバリオン

ボトム中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1984-12-26
 USE ビューティ中間子

ボトム粒子

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1985-02-22
 USE ビューティ粒子

ボトモニウム

INIS: 1995-10-04; ETDE: 1988-02-01

ボトムクォークと反ボトムクォーク束縛状態。

SF ウプシロン共鳴

BT1 クォークモニウム

*BT1 中間子

NT1 $\psi(10023)$ 中間子

NT1 $\psi(10355)$ 中間子

NT1 $\psi(10580)$ 中間子

NT1 $\psi(10860)$ 中間子

NT1 $\psi(11020)$ 中間子

NT1 $\psi(9460)$ 中間子

NT1 $\chi_{b0}(10235)$ 中間子

NT1 $\chi_{b0}(9860)$ 中間子

NT1 $\chi_{b1}(10255)$ 中間子

NT1 $\chi_{b1}(9890)$ 中間子

NT1 $\chi_{b2}(10270)$ 中間子

NT1 $\chi_{b2}(9915)$ 中間子

RT ビューティ粒子

RT bクォーク

ボナー球検出器

UF 多球型中性子探知器

*BT1 減速探知器

ボナー球分光計

*BT1 中性子スペクトロメータ

ボフォート海

INIS: 1991-09-19; ETDE: 1977-04-12

*BT1 北極海

NT1 ブルドーベイ

ボフニチェプラント

2004-12-15

USE ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター

ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター

2004-12-15

UF ボフニチェプラント

UF *b s c r a o* (ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター)

*BT1 放射性廃棄物施設

RT スロバキア共和国

RT マニピエ運河 (スロバキア)

RT 中レベル放射性廃棄物

RT 低レベル放射性廃棄物

ボフニチェA-1号炉

トルナヴァ、スロバキア。

UF スロバキア重水減速ガス冷却炉

UF *a-1* 号炉 (ボフニチェ)

UF *ks-150* 炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 動力炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 *hwgcr* (重水減速ガス冷却) 型炉

ボフニチェA-2号炉

トルナヴァ、スロバキア。

UF *a-2* 号炉 (ボフニチェ)

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 *hwgcr* (重水減速ガス冷却) 型炉

ボフニチェV-1号炉

トルナヴァ、スロバキア。

UF *v-1* 号炉 (ボフニチェ)

*BT1 ロシア型加圧水型炉

ボフニチェV-2号炉

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-09-06

トルナヴァ、スロバキア。

UF *v-2* 号炉 (ボフニチェ)

*BT1 ロシア型加圧水型炉

ホフマンプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17

沸騰触媒床において石炭と過熱水蒸気中のアルカリとの混入混合物を用いたガス化プロセス。1993年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 石炭ガス化

ポプラ

*BT1 樹木

*BT1 双子葉植物綱

NT1 ヒロハハコヤナギ

NT1 ヤマナラシ

ホホバ

INIS: 1992-01-09; ETDE: 1980-11-25

UF ジョジョバ

*BT1 双子葉植物綱

*BT1 低木

RT 乾燥地

ホマライト

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-03-27

LOCA条件でPWR压力容器内の亀裂伝播の光弾性分析に使用される脆いポリエステル。

*BT1 ポリエステル

RT アラルダイト

RT 応力解析

RT 光弾性

ポメラランチュクの定理

RT 全断面図

RT 相互作用

RT 反粒子ビーム

RT 粒子ビーム

ポメラランチュク極

RT レッジ極

ポメラランチュク粒子

UF ポメロン

BT1 準粒子

RT モリソン規則

RT レッジ極

ポメロン

USE ポメラランチュク粒子

ホモシステン

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE アミノ酸

ホモシステイン

ETDE: 1997-03-15

*BT1 アミノ酸

RT システイン

ホモジネート

RT インビトロ (試験管内で)

RT 器官

RT 生物学的物質

RT 動物細胞

RT 動物組織

ホモ接合

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18

BT1 半導体接合

RT ヘテロ接合

ホラティウス炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ポラリトン

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26

USE ポーラロン

ポラン

1996-08-05

UF ジゴラン

BT1 ホウ素化合物

*BT1 水素化物

RT カルポラン

ポリアクリラート

UF アクリル高分子

*BT1 エステル類

*BT1 ポリビニル

NT1 パースペックス

NT1 プレクシグラス

NT1 ルサイト

NT1 *p m m a* (ポリメタクリル酸メチル樹脂)

RT メタクリル酸

ポリアクリロニトリル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08

USE ニトリル

USE 有機高分子

ポリアセタール

- *BT1 有機高分子
- NT1 ポリオキシメチレン
- NT1 ホルムバル
- RT アセタール類
- RT イヌリン
- RT キチン
- RT セルロース
- RT でんぷん
- RT リグニン

ポリアセチレン

- INIS: 1994-07-21; ETDE: 1981-07-18
- *BT1 ポリエン
- *BT1 有機高分子
- RT アセチレン
- RT 電解質、電界液

ポリアミド

- 1996-08-05
- UF ダウブッシュャー700
- *BT1 有機高分子
- NT1 ナイロン
- NT1 ポリウレタン
- NT2 ハロセイン
- RT アミド
- RT アルブミン
- RT タンパク質

ポリイソブレン

- *BT1 エラストマー
- *BT1 有機高分子
- RT イソブレン

ホリー実験

- INIS: 1994-10-14; ETDE: 1976-03-12
- ハードタック作戦中に実施された実験。
- 1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 核爆発
- USE 表面爆発

ポリウレタン

- *BT1 プラスチック
- *BT1 ポリアミド
- NT1 ハロセイン
- RT ウレタン

ポリエーテル

- USE ポリエチレングリコール

ポリエステル

- 1996-07-18
- UF ポリエチレン・テレフタレート
- UF ラミナック
- *BT1 エステル類
- *BT1 有機高分子
- NT1 ダクロン
- NT1 ホマライト
- NT1 マイラー

ポリエチレン

- 1996-01-24
- UF エチレン高分子
- UF ポリテン
- UF マーレックス
- *BT1 ポリオレフィン
- NT1 ケルー f
- NT1 ポリテトラフルオロエチレン
- NT2 テフロン
- RT 風防材料

ポリエチレンオキシド

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-13
- USE ポリエチレングリコール

ポリエチレングリコール

- UF ポリエーテル
- UF ポリエチレンオキシド
- *BT1 グリコール
- *BT1 有機高分子
- NT1 カーボワックス
- NT1 プルロニクス
- RT エーテル類

ポリエチレン・テレフタレート

- 2000-04-12
- USE ポリエステル

ポリエーテル

- *BT1 炭化水素
- NT1 ジエン
- NT2 アレン
- NT2 イソブレン
- NT2 シクロペンタジエン
- NT2 フェロセン
- NT2 ブタジエン
- NT2 ペンタジエン
- NT1 スクアレン
- NT1 ポリアセチレン
- RT アルケン

ポリオウィルス

- *BT1 ウィルス
- RT 脊髄性小児麻痺

ポリオーマウィルス

- *BT1 腫瘍形成ウィルス

ポリオキシメチレン

- *BT1 ポリアセタール
- RT ホルムアルデヒド

ポリオレフィン

- *BT1 有機高分子
- NT1 ポリエチレン
- NT2 ケルー f
- NT2 ポリテトラフルオロエチレン
- NT3 テフロン
- NT1 ポリスチレン
- NT1 ポリスチレン-dvb
- NT1 ポリプロピレン

ポリカーボネート

- *BT1 炭酸塩
- *BT1 有機高分子

ポリスチレン

- UF スチレン高分子
- *BT1 プラスチック
- *BT1 ポリオレフィン
- *BT1 ポリビニル
- RT スチレン

ポリスチレン-DVB

- UF スチレンージビニルベンゼン共重合体
- *BT1 ポリオレフィン
- *BT1 有機イオン交換体

ポリチオン酸

- USE 酸素化合物
- USE 無機酸
- USE 硫黄化合物

ポリチオン酸塩

- USE 酸素化合物
- USE 硫黄化合物

ポリテトラオキサソ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
- USE 酸素複素環化合物
- USE 有機高分子

ポリテトラフルオロエチレン

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
- UF p t f e (ポリテトラフルオロエチレン)
- *BT1 フッ化脂肪族炭化水素
- *BT1 ポリエチレン
- NT1 テフロン

ポリテン

- USE ポリエチレン

ポリニン酸

- USE シトロボルム因子

ポリハライト

- INIS: 1982-10-29; ETDE: 1981-12-14
- *BT1 硫酸塩鉱物
- RT 硫酸カリウム
- RT 硫酸カルシウム
- RT 硫酸マグネシウム

ポリビア共和国

- *BT1 南アメリカ
- BT1 発展途上国
- NT1 チャカルタヤ
- RT アンデス山脈

ポリヒドロキシ芳香族化合物

- USE ポリフェノール

ポリビニールアルコール

- USE p v a (ポリビニールアルコール)

ポリビニールピロリドン

- USE p v p (ポリビニールピロリドン)

ポリビニル

- UF ビノフレックス
- UF ポリ (フッ化ビニリデン)
- *BT1 有機高分子
- NT1 テドラー
- NT1 ポリアクリラート
- NT2 パースベックス
- NT2 プレクシグラス
- NT2 ルサイト
- NT2 p m m a (ポリメタクリル酸メチル樹脂)
- NT1 ポリスチレン
- NT1 ポリ酢酸ビニル
- NT1 p v a (ポリビニールアルコール)
- NT1 p v c (ポリ塩化ビニール)
- NT1 p v p (ポリビニールピロリドン)
- RT 風防材料

ホリフィールド重イオン研究施設

- INIS: 1978-08-14; ETDE: 1977-07-23
- USE h h i r f (ホリフィールド重イオン研究施設) 加速器

ポリフェニル

- 1996-07-08
- UF サントワックス

- *BT1 多環芳香族炭化水素
- NT1 テルフェニル
- NT2 テルフェニル-オルト
- NT2 テルフェニル-パラ
- RT 有機高分子
- RT 有機材減速
- RT 有機材冷却

ポリフェノール

1996-06-28

- UF アウリン
- UF ジヒドロオキシ芳香族化合物
- UF トリヒドロオキシ芳香族化合物
- UF ポリヒドロオキシ芳香族化合物
- *BT1 フェノール類
- NT1 アルセナゾ
- NT1 カテコールアミン
- NT1 クエルセチン
- NT1 クルクミン
- NT1 スチルベストロール
- NT1 タンニン酸
- NT1 チロン
- NT1 ドーパミン
- NT1 ビリジルアブレスソルシノール
- NT1 ピロカテコール
- NT1 ピロガロール
- NT1 フルオレセイン
- NT2 エリスロシン
- NT1 プロモスルホフタレイン
- NT1 ヘマトキシリン
- NT1 モリン
- NT1 レソルシノール

ポリプロピレン

- *BT1 ポリオレフィン
- RT プロピレン

ポリペプチド

- *BT1 ペプチド
- NT1 エンドセリン
- NT1 エンドルフィン
- NT2 エンケファリン
- NT1 ガストリン
- NT1 カルシトニン
- NT1 キニン
- NT2 ブラジキニン
- NT1 グルカゴン
- NT1 グルタチオン
- NT1 レプチン
- RT ソマトスタチン

ポリポラス・ベルシカラー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-24

- *BT1 菌類

ポリマー攻法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07

- SEE マイクロエマルジョン攻法
- SEE 水攻法

ポリメタクリル酸メチル

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1980-03-04

- USE p m m a (ポリメタクリル酸メチル樹脂)

ポリメラーゼ

- *BT1 スクレオチジルトランスフェラーゼ
- NT1 d n a ポリメラーゼ
- NT1 r n a ポリメラーゼ

ポリメラーゼ連鎖反応

1994-06-27

選択した遺伝子やその他のDNA断片のコピーを多数複製するための生化学(インビトロ)の方法。遺伝子コピーのこうした量は出発物質ニーズを供給するために要求される。配列決定のために、他の化学的分析のために、または遺伝子もしくはタンパク質工学のために要求される。

- UF p c r (ポリメラーゼ連鎖反応)
- BT1 遺伝子増幅
- RT タンパク質工学
- RT 遺伝子工学
- RT 遺伝子突然変異
- RT 生物工学
- RT d n a クローニング

ポリ塩化ビニール

- USE p v c (ポリ塩化ビニール)

ポリ塩化ビフェニル

INIS: 1992-09-16; ETDE: 1992-10-07

- UF p c b (ポリクロロビフェニル)
- UF p c b (多塩素化ビフェニル)
- *BT1 塩素化芳香族炭化水素
- RT 毒性材料

ポリ酢酸ビニル

2005-02-22

- *BT1 ポリビニル
- *BT1 酢酸エステル

ポリ(イソブチレン酸化物)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08

- USE エポキシド
- USE 有機高分子

ポリ(フッ化ビニリデン)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25

- USE フッ化脂肪族炭化水素
- USE ポリビニル

ボルガ川

- *BT1 川
- RT ロシア連邦

ボルサ・チカー 1号炉

2000-04-12

- 米国。
- *BT1 沸騰水型原子炉

ボルサ・チカー 2号炉

2000-04-12

- 米国。
- *BT1 沸騰水型原子炉

ボルセラ炉

ボルセラ、ゼーラント州、オランダ。

- UF 発電用ボルセラ炉
- UF k c b (ボルセラ) 炉
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ボルタンメトリー

- UF クーロメトリー
- RT ポテンションスタット
- RT 定量化学分析
- RT 電解
- RT 電解槽
- RT 流れ

ボルタ電池

- USE 蓄電池

ボルチモアキャニオン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11

- 中部大西洋岸州沖の沈降地。
- *BT1 大西洋

ボルックス石

INIS: 1983-06-02; ETDE: 1982-11-08

- *BT1 ケイ酸塩鉱物
- RT ケイ酸アルミニウム
- RT ケイ酸ナトリウム
- RT 珪酸セシウム

ホルツハイマー過程

2000-04-12

オイルシェールの地下でのガス化のためのプロセス、頁岩の総エネルギー含量を利用する。廃熱は、特別な蒸気発生器と蒸留塔で利用される。1995年1月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- USE オイルシェール
- USE 原位置ガス化

ホルツマーク理論

- RT プラズマ

ボルツマン・ブラソフ方程式

1995-09-06

- UF ブラソフ・マクスウェル方程式
- UF ブラソフ不安定性
- UF ブラソフ方程式
- UF リウビル方程式
- UF 無衝突ボルツマン方程式
- SF マクスウェル・ボルツマン方程式
- *BT1 偏微分方程式
- NT1 プラズマ流体方程式
- RT プラズマ
- RT 準線形問題
- RT 輸送理論

ボルツマン因子

- USE ボルツマン統計

ボルツマン近似

- USE ボルツマン統計

ボルツマン実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-11-23

- USE プラムボブ作戦
- USE 大気圏内核実験

ボルツマン衝突全体

- USE ボルツマン方程式

ボルツマン統計

- UF ボルツマン因子
- UF ボルツマン近似
- UF マクスウェル・ボルツマン統計
- UF マクスウェル・ボルツマン分布
- UF マクスウェル速度分布則
- UF マクスウェル統計
- UF マクスウェル分布
- RT 統計力学
- RT 分布
- RT h 定理

ボルツマン方程式

1996-07-18

- UF ボルツマン衝突全体
- UF ボルツマン輸送方程式
- UF ボルン・グリーン・イヴオン方程式
- UF マクスウェル・ボルツマン方程式

*BT1 運動論の方程式
 *BT1 積分微分方程式
 *BT1 偏微分方程式
 RT ガス
 RT 衝突確率法
 RT 衝突積分
 RT 統計力学
 RT 輸送理論
 RT p 1 近似
 RT p 2 近似
 RT p 3 近似

ボルトマン輸送方程式

USE ボルトマン方程式

ホルディ・ボートホイゼン変換

*BT1 正準変換
 RT ディラック方程式

ボルト

ETDE: 2002-06-13
 USE 留め金具

ボルトアンペア特性

USE 電気伝導率

ボルトアンペア無効電力制御システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
 USE var 制御システム

ボルトウッド石

1997-01-28
 1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ウラン鉱物
 USE ケイ酸塩鉱物

ポルトガルの機関

2004-03-31
 BT1 国家機関

ポルトガル共和国

1995-04-03
 *BT1 西ヨーロッパ
 BT1 発展途上国
 NT1 アゾレス諸島
 RT o e c d (経済協力開発機構)

ポルトガル j e n 研究炉

USE j e n 炉

ポルドニーピーク

RT 転位
 RT 内部摩擦

ポルトランドセメント

1992-05-08
 *BT1 セメント
 RT セメント工業
 RT 使用済シェール
 RT 石灰・ソーダ焼結プロセス

ポルト継手

BT1 継手

ポルト締め

USE 締め具

ポルフィリン

1997-06-17
 UF エチオポルフィリン
 *BT1 複素環酸
 *BT1 有機窒素化合物
 NT1 クロリン
 NT1 プロトポルフィリン

NT1 ヘマトポルフィリン
 NT1 ヘム
 NT1 ヘモグロビン
 NT2 メトヘモグロビン
 NT1 ミオグロビン
 NT1 血鉄素
 NT1 葉緑素
 RT ベルオキシダーゼ
 RT 色素

ホルボールエステル

INIS: 1981-12-23; ETDE: 1980-05-06
 *BT1 エステル類
 RT 発癌物質

ホルマール (メチラール)

USE メチラール

ホルマリン

USE ホルムアルデヒド

ホルミウム

*BT1 希土類

ホルミウム 140

2007-02-14
 *BT1 ホルミウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 希土類核
 *BT1 陽子崩壊放射性同位体

ホルミウム 141

INIS: 2001-03-15; ETDE: 2001-02-12
 *BT1 ホルミウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 希土類核
 *BT1 陽子崩壊放射性同位体

ホルミウム 142

2007-02-14
 *BT1 ホルミウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 希土類核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

ホルミウム 143

2004-12-15
 *BT1 ホルミウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 希土類核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

ホルミウム 144

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01
 *BT1 ホルミウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 希土類核

ホルミウム 145

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1988-05-23
 *BT1 ホルミウム同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 希土類核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 146

1981-09-17
 *BT1 ホルミウム同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 希土類核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 147

1982-06-09
 *BT1 ホルミウム同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 希土類核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

ホルミウム 148

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-04-11
 *BT1 ホルミウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 希土類核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 149

*BT1 ホルミウム同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 希土類核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 150

*BT1 ホルミウム同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 希土類核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 151

*BT1 ホルミウム同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 希土類核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 152

*BT1 ホルミウム同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 希土類核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 153

*BT1 ホルミウム同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 希土類核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 154

- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 155

- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 156

- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 157

- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 158

- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 159

- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 160

- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 161

- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 162

- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 163

- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 164

- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 165

- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

ホルミウム 165 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ホルミウム 165 反応

INIS: 1983-09-05; ETDE: 1982-07-08
*BT1 重イオン反応

ホルミウム 166

- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ホルミウム 167

- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

ホルミウム 168

- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 169

- *BT1 ホルミウム同位体

- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 170

- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 171

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1988-04-07

- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 172

INIS: 1990-12-05; ETDE: 1991-01-14

- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 173

2007-02-14

- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 174

2007-02-14

- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 175

2007-02-14

- *BT1 ホルミウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウムイオン

- *BT1 イオン

ホルミウムケイ化物

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16

- *BT1 ケイ化物
- *BT1 ホルミウム化合物

ホルミウムケイ酸塩

INIS: 1990-07-24; ETDE: 1982-12-01

- *BT1 ケイ酸塩
- *BT1 ホルミウム化合物

ホルミウムセレン化物

INIS: 1984-08-27; ETDE: 1977-12-22

- *BT1 セレン化物
- *BT1 ホルミウム化合物

ホルミウムテルル化物

INIS: 1988-02-02; ETDE: 1978-05-03

*BT1 テルル化物

*BT1 ホルミウム化合物

ホルミウム化合物

1997-06-17

BT1 希土類化合物

NT1 ハロゲン化ホルミウム

NT2 フッ化ホルミウム

NT2 ヨウ化ホルミウム

NT2 塩化ホルミウム

NT2 臭化ホルミウム

NT1 ホウ化ホルミウム

NT1 ホルミウムケイ化物

NT1 ホルミウムケイ酸塩

NT1 ホルミウムセレン化物

NT1 ホルミウムテルル化物

NT1 ホルミウム水素化物

NT1 リン化ホルミウム

NT1 リン酸ホルミウム

NT1 過塩素酸ホルミウム

NT1 酸化ホルミウム

NT1 硝酸ホルミウム

NT1 水酸化ホルミウム

NT1 炭化ホルミウム

NT1 炭酸ホルミウム

NT1 窒化ホルミウム

NT1 硫化ホルミウム

NT1 硫酸ホルミウム

ホルミウム基合金

*BT1 ホルミウム合金

ホルミウム合金

1%以上のホルミウム (Ho) を含む合金。

*BT1 希土類合金

NT1 ホルミウム基合金

NT1 ホルミウム添加合金

ホルミウム水素化物

*BT1 ホルミウム化合物

*BT1 水素化物

ホルミウム添加合金

1%未満のホルミウム (Ho) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 ホルミウム合金

*BT1 希土類添加合金

ホルミウム同位体

BT1 同位体

NT1 ホルミウム 140

NT1 ホルミウム 141

NT1 ホルミウム 142

NT1 ホルミウム 143

NT1 ホルミウム 144

NT1 ホルミウム 145

NT1 ホルミウム 146

NT1 ホルミウム 147

NT1 ホルミウム 148

NT1 ホルミウム 149

NT1 ホルミウム 150

NT1 ホルミウム 151

NT1 ホルミウム 152

NT1 ホルミウム 153

NT1 ホルミウム 154

NT1 ホルミウム 155

NT1 ホルミウム 156

NT1 ホルミウム 157

NT1 ホルミウム 158

NT1 ホルミウム 159

NT1 ホルミウム 160

NT1 ホルミウム 161

NT1 ホルミウム 162

NT1 ホルミウム 163

NT1 ホルミウム 164

NT1 ホルミウム 165

NT1 ホルミウム 166

NT1 ホルミウム 167

NT1 ホルミウム 168

NT1 ホルミウム 169

NT1 ホルミウム 170

NT1 ホルミウム 171

NT1 ホルミウム 172

NT1 ホルミウム 173

NT1 ホルミウム 174

NT1 ホルミウム 175

ホルミウム複合物

*BT1 希土類複合物

ホルミルプロテイン酸

USE 葉酸

ホルミル基

*BT1 アシル基

RT ホルムアルデヒド

ホルムアミド

*BT1 アミド

RT ギ酸

ホルムアルデヒド

UF オキシメチレン

UF ギ酸アルデヒド

UF フォルマリス

UF ホルマリン

UF ホルモール

*BT1 アルデヒド

RT ベークライト

RT ポリオキシメチレン

RT ホルミル基

RT メチラール

RT 尿素フォルムアルデヒド発泡樹脂

ホルムアルデヒドジメチルアセタール

USE メチラール

ホルムアルデヒド燃料電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-07

*BT1 燃料電池

ホルムズ海峡

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-10-27

*BT1 ペルシヤ湾

ホルムパール

*BT1 プラスチック

*BT1 ポリアセタール

ホルモール

USE ホルムアルデヒド

ホルモン

NT1 ステロイドホルモン

NT2 エストロゲン

NT3 エストラジオール

NT3 エストリオール

NT3 エストロン

NT2 コルチコステロイド

NT3 グルココルチコイド

NT4 コルチコステロン

NT4 コルチゾン

NT4 デキサメタゾン

NT4 ヒドロコルチゾン

NT4 プレドニゾロン

NT4 プレドニゾン

NT3 ミネラルコルチコイド

NT4 アルドステロン

NT2 黄体ホルモン

NT2 男性ホルモン

NT3 アンドロステロン

NT3 アンドロステンジオン

NT3 テストステロン

NT3 ヒドロオキシアンドロステロ
ン

NT1 ペプチドホルモン

NT2 インスリン

NT2 エリスロポイエチン

NT2 ガストリン

NT2 カルシトニン

NT2 グルカゴン

NT2 セクレチン

NT2 チロニン

NT2 レプチン

NT2 甲状腺ホルモン

NT3 ジョードサイロニン

NT3 チロカルシトニン

NT3 チロキシン

NT3 トリヨードチロニン

NT2 脳下垂体ホルモン

NT3 オキシトシン

NT3 バソプレッシン

NT3 リベリン

NT4 l h - r h (黄体形成ホルモ
ン・放出ホルモン)

NT3 性腺刺激ホルモン

NT4 黄体形成ホルモン

NT4 f s h (ろ胞刺激ホルモン)

NT4 h c g (ヒト絨毛性ゴナドト
ロピン)

NT4 l t h

NT3 a c t h (副腎皮質刺激ホル
モン)

NT3 s t h (成長ホルモン)

NT3 t s h (甲状腺刺激ホルモ
ン)

NT2 副甲状腺ホルモン

NT2 t r h (甲状腺刺激ホルモン放
出ホルモン)

NT1 副腎ホルモン

NT2 アドレナリン

NT2 コルチコステロイド

NT3 グルココルチコイド

NT4 コルチコステロン

NT4 コルチゾン

NT4 デキサメタゾン

NT4 ヒドロコルチゾン

NT4 プレドニゾロン

NT4 プレドニゾン

NT3 ミネラルコルチコイド

NT4 アルドステロン

NT2 ノルアドレナリン

RT アブシジン酸

RT ステロイド

RT ソマトスタチン

RT プロスタグランジン

RT 刺激作用

RT 受容体

RT 生化学

RT 生体恒常性

- RT 生理学
- RT 内因子
- RT 内分泌腺
- RT 内分泌腺疾患

ホルモン拮抗薬

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
 下記のディスクリプタ、もしくは、下位語ディスクリプタを用いよ。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 薬物

ホルンフェルス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
 1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 変成岩

ボレン・インフェルト理論

- RT マクスウェルの方程式
- RT 電気力学

ボレン・オッペンハイマー近似

- *BT1 近似
- RT 散乱
- RT 断熱近似

ボレン・カルマン理論

- RT 比熱

ボレン・グリーン・イヴオン方程式

ETDE: 2002-06-13
 USE ボルツマン方程式

ボレン・ボゴリューボフ・グリーン・カークウッド・イヴオン

1993-11-04
 USE b b g k y 方程式

ボレン・メイヤー方程式

- BT1 方程式

ボレン近似

- UF ボレン断面図
- UF 平面波ボレン近似
- UF p w b a (歪み波ボレン近似)
- *BT1 近似
- NT1 結合チャンネルボレン近似
- NT1 d w b a (ひずみ波ボレン近似)
- RT 散乱
- RT 摂動論
- RT 量子力学

ボレン断面図

- USE ボレン近似

ボレキシノ (BOREXINO)

検出器

2016-12-12
 *BT1 ニュートリノ検出器
 RT グラン・サツソ国立研究所

ポロイダルダイバータ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
 1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE ポロイダル磁場ダイバータ

ポロイダルダイバータ実験

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-11-28
 USE p d x (ポロイダルダイバータ実験) 装置

ポロイダル磁場ダイバータ

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1981-08-04
 ポロイダル磁場に区線線を形成するために、ポロイダル磁場線を置換するダイバータ。
 UF ポロイダルダイバータ
 BT1 ダイバータ
 RT p b x トカマク装置
 RT p d x (ポロイダルダイバータ実験) 装置

ポローニャー1号炉

- USE r b - 1 号炉

ポローニャー2号炉

- USE r b - 2 号炉

ポローニャー3号炉

- USE r b - 3 号炉

ホロー陽極

2004-12-20
 *BT1 陽極

ボロキレーション過程

L M F B R 使用済燃料から揮発性の核分裂生成物を除去するように設計された分離プロセス。
 BT1 前処理工程

ホログラフィー

- RT 写真

ホログラフィック原理

2015-06-01
 空間の体積中の全情報 (記述) はその空間境界上の情報 (記述) に等しいことに対応する、という数学的原理。
 RT トポロジー
 RT ブラックホール
 RT 宇宙
 RT 弦理論
 RT 場の量子論
 RT 量子重力

ポロシティ、多孔性、間げき率

- UF 捕収剤特性
- UF 捕収剤特性(岩石)
- RT セラミック組織学
- RT 欠陥
- RT 焼結
- RT 多孔性材料
- RT 透過性
- RT 微細孔構造
- RT 油層障害
- RT 漏れ

ポロシメータ

- BT1 測定器

ポロニウム

- *BT1 金属元素
- RT 自然放射能

ポロニウム 186

2007-05-23
 *BT1 ポロニウム同位体
 *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 重い核

ポロニウム 187

2007-05-23
 *BT1 ポロニウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 重い核

ポロニウム 188

2002-08-13
 *BT1 ポロニウム同位体
 *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 重い核

ポロニウム 189

2007-04-19
 *BT1 ポロニウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 重い核

ポロニウム 190

INIS: 2000-06-15; ETDE: 2002-03-28
 *BT1 ポロニウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 重い核

ポロニウム 191

2007-04-19
 *BT1 ポロニウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 重い核

ポロニウム 192

*BT1 ポロニウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 重い核

ポロニウム 193

*BT1 ポロニウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 重い核

ポロニウム 194

*BT1 ポロニウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 重い核

ポロニウム 195

*BT1 ポロニウム同位体
 *BT1 α崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 重い核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ポロニウム 196

*BT1 ポロニウム同位体
 *BT1 α崩壊放射性同位体

- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ポロニウム 197

- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ポロニウム 198

- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β^+ 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ポロニウム 199

- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β^+ 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ポロニウム 200

- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β^+ 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ポロニウム 201

- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β^+ 崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ポロニウム 202

- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β^+ 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ポロニウム 203

- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β^+ 崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体

- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ポロニウム 204

- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ポロニウム 205

- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β^+ 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体

ポロニウム 206

- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ポロニウム 207

- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β^+ 崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ポロニウム 208

- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ポロニウム 208 ターゲット

1983-03-14
BT1 ターゲット

ポロニウム 209

- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ポロニウム 210

1995-11-06
UF ポスタム
UF ラジウム f
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核

- *BT1 重い核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ポロニウム 210 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ポロニウム 211

UF アクチニウム c/
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ポロニウム 212

UF トリウム c/
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ポロニウム 213

*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ポロニウム 214

UF ラジウム c/
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ポロニウム 215

UF アクチニウム a
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ポロニウム 216

UF トリウム a
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ポロニウム 217

*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ポロニウム 218

UF ラジウム a
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

*BT1 分寿命放射性同位体

ポロニウム 219

*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ポロニウム 220

*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ポロニウムイオン

*BT1 イオン

ポロニウムハロゲン化物

2008-02-07

*BT1 ハロゲン化物
BT1 ポロニウム化合物
NT1 ポロニウムフッ化物
NT1 ヨウ化ポロニウム
NT1 塩化ポロニウム
NT1 臭化ポロニウム

ポロニウムフッ化物

1996-07-08

1996年6月から2008年2月まで、*POLONIUM COMPOUNDS* および *FLUORIDES* がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 フッ化物
*BT1 ポロニウムハロゲン化物

ポロニウム化合物

1996-07-23

NT1 ポロニウムハロゲン化物
NT2 ポロニウムフッ化物
NT2 ヨウ化ポロニウム
NT2 塩化ポロニウム
NT2 臭化ポロニウム
NT1 ポロニウム硝酸塩
NT1 酸化ポロニウム

ポロニウム合金

1996-07-23

1%以上のポロニウム (Po) を含む合金。

UF ポロニウム添加合金
BT1 合金

ポロニウム硝酸塩

1996-07-23

1996年7月から2007年11月まで、*POLONIUM COMPOUNDS* および *NITRATES* がこの概念を表現するために使用された。

BT1 ポロニウム化合物
*BT1 硝酸塩

ポロニウム添加合金

2000-03-28

1996年7月まで、有効なディスクリプタであった。

USE ポロニウム合金

ポロニウム同位体

BT1 同位体
NT1 ポロニウム 186
NT1 ポロニウム 187
NT1 ポロニウム 188

NT1 ポロニウム 189
NT1 ポロニウム 190
NT1 ポロニウム 191
NT1 ポロニウム 192
NT1 ポロニウム 193
NT1 ポロニウム 194
NT1 ポロニウム 195
NT1 ポロニウム 196
NT1 ポロニウム 197
NT1 ポロニウム 198
NT1 ポロニウム 199
NT1 ポロニウム 200
NT1 ポロニウム 201
NT1 ポロニウム 202
NT1 ポロニウム 203
NT1 ポロニウム 204
NT1 ポロニウム 205
NT1 ポロニウム 206
NT1 ポロニウム 207
NT1 ポロニウム 208
NT1 ポロニウム 209
NT1 ポロニウム 210
NT1 ポロニウム 211
NT1 ポロニウム 212
NT1 ポロニウム 213
NT1 ポロニウム 214
NT1 ポロニウム 215
NT1 ポロニウム 216
NT1 ポロニウム 217
NT1 ポロニウム 218
NT1 ポロニウム 219
NT1 ポロニウム 220

ポロニウム複合物

BT1 複合体

ポロネジAST-500炉

INIS: 1990-01-29; ETDE: 1990-02-13

ポロネジ、ロシア連邦。

*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉

ポロハイドライド

下記のNTとして記載されているようなエネルギーの研究開発に重要なものを除いた特定の化合物は、「(陽イオン)化合物」形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

BT1 ホウ素化合物
BT1 水素化合物
NT1 水素化ほう素ウラン

ポロメーター

BT1 測定器
RT 温度計
RT 温度測定

ポロン酸

BT1 ホウ素化合物
*BT1 有機酸

ホロン川

2004-12-15

*BT1 川
RT スロバキア共和国

ホワイトシエル原子力研究所

USE wnre (ホワイトシエル原子力研究所)

ホワイトシエル-1号炉

USE wr-1号炉

ホワイトホール

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1976-06-07

時間反転ブラックホール。成長強度と光子エネルギーを持つ拡大源。

RT ブラックホール
RT 宇宙論
RT 起源
RT 恒星

ホワイトリバー

2000-04-12

White River Basin でカバーされる概念には使用しない。アーカンソー州とミズーリ州の地理的に離れた領域。

*BT1 川
RT コロラド州
RT ユタ州

ホワイトリバーシェールプロジェクト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

RT オイルシェール
RT ユタ州

ホワイトリバー流域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-28

White River でカバーされる概念には使用しない。コロラド州とユタ州を流れる。

RT アーカンソー州
RT ミズーリ州

ホワイト・サンズ太陽光施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24

米軍太陽光試験施設、ホワイトサンズ、ニューメキシコ州、米国。

BT1 試験施設
RT 太陽炉

ホンジュラス共和国

*BT1 中央アメリカ
BT1 発展途上国

ボンダル鋼

2000-04-12

*BT1 アルミニウム基合金
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 マグネシウム添加合金
*BT1 マンガン添加合金
*BT1 銅合金

ボンデロモーティブ効果

INIS: 1989-04-20; ETDE: 2002-04-26

USE ボンデロモーティブ力

ボンデロモーティブ力

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11

UF ボンデロモーティブ効果
RT クーロン場
RT ローレンツ力
RT 荷電粒子
RT 電磁場

ボンヌヴィル電力管理局

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1977-03-04

UF bpa (ボンヌヴィル電力管理局)

*BT1 米国エネルギー省
RT 電力

ポンピング

1999-08-26

SF レーザーポンピング

NT1 核ポンピング

NT1 光ポンピング

NT1 電気ポンピング

NT2 電子ビームポンピング

RT セルフポンプシステム

RT ポンプ

RT マテリアルハンドリング

RT 循環系

RT 水位降下

RT 揚水発電

ポンピング(レーザー)

INIS: 1975-11-07; ETDE: 2002-04-26

USE 光ポンピング

ポンピング(核)

INIS: 1975-11-07; ETDE: 2002-04-26

USE 核ポンピング

ポンピング(電気)

INIS: 1995-04-10; ETDE: 2002-04-26

USE 電気ポンピング

ポンプ

UF 水圧ラム

BT1 装置 (equipment)

NT1 ロッドポンプ

NT1 遠心ポンプ

NT1 真空ポンプ

NT2 クライオポンプ

NT2 スパッタイオンポンプ

NT2 ターボ分子ポンプ

NT1 水ポンプ

NT2 太陽熱駆動水ポンプ

NT1 電磁ポンプ

NT1 風力ポンプ

RT セルフポンプシステム

RT ターボ機械

RT ヒートポンプ

RT ベローズ

RT ポンピング

RT 圧縮機

RT 原子炉構成要素

RT 原子炉冷却系

RT 自動車付属品

RT 循環系

RT 送風機

ポンプタービン

INIS: 1992-02-19; ETDE: 1980-01-24

可逆水車。

UF タービンポンプ

UF 可逆タービン

*BT1 水力タービン

RT 揚水式発電所

RT 揚水発電

ポンベ還元

*BT1 還元

ボン・シンクロトロン

*BT1 シンクロトロン

ボーアの定理

UF ボーア・ゾンマーフェルトの理論

RT 原子模型

ボーア・ゾンマーフェルトの理論

USE ボーアの定理

ボーア・ホイラー理論

RT 核分裂

RT 原子核模型

ボーア・モッテルソン模型

USE ニルソン・モッテルソン模型

ボーア近似

USE ニルソン・モッテルソン模型

ボーキサイト

鉄分含有水酸化アルミニウム。

*BT1 アルミニウム鉱石

RT 水酸化アルミニウム

ボーズ・アインシュタインガス

RT フェルミ気体

RT ボソン

RT ボーズ・アインシュタイン統計

ボーズ・アインシュタイン凝縮RT π 中間子凝縮

RT 超流動

ボーズ・アインシュタイン統計

RT クーパー対

RT パラ統計

RT フェルミ統計

RT ボソン

RT ボーズ・アインシュタインガス

RT 統計力学

ポーター・トーマス分布

RT 準位幅

RT 複合核

ポーツマスガス拡散プラント

INIS: 1975-10-09; ETDE: 1975-12-16

SF ポーツマスプラント

*BT1 気体拡散プラント

*BT1 米国エネルギー省

*BT1 米国 *erda* (エネルギー研究開発庁)

RT オハイオ州

ポーツマスプラント

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-05-19

SEE ポーツマスガス拡散プラント

SEE ポーツマス遠心分離機濃縮工場

ポーツマス遠心分離機濃縮工場

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1981-05-18

UF *gcep*

SF ポーツマスプラント

*BT1 遠心分離機濃縮工場

*BT1 米国エネルギー省

RT オハイオ州

ポートヴァン・リーシャテレア効果

2000-04-12

均一に増加するストレスを受けた場合、試料の非円滑な変形を継続的に繰り返す。1996年5月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 変形

ポートマントー実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16

ベッドロック作戦中に実施された実験。1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発

USE 地下爆発

ポートルジウム

1996-07-08

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE ノースウエスト準州

ポーナス炉

UF プエルトリコ・ポーナス炉

UF 沸騰水型核過熱原子炉

UF *bwr* 過熱装置プエルトリコ炉

*BT1 沸騰水型原子炉

ボーム・グロスの方法

USE ボーム条件

ボーム・バインズ理論

USE パイン・ボーム理論

ボーム条件

UF ボーム・グロスの方法

UF ボーム理論

RT プラズマ

ボーム粘土

2003-08-27

UF ボーム粘土形成

*BT1 粘土

RT ヘイデス地下研究施設 (ベルギー)

RT 海洋処分

RT 地質学構成

RT 地中処分

RT 放射性廃棄物処分

ボーム粘土形成

2003-08-27

シルト・粘土の形成、放射性廃棄物処分のための可能なサイトとして検討。

USE ボーム粘土

USE 地質学構成

ボーム理論

USE ボーム条件

ボーラックスー1号炉

ANL/INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1954年にシャットダウン。

UF 沸騰水型原子炉実験1

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 実験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ボーラックスー2号炉

ANL/INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1955年にシャットダウン。

UF 沸騰水型原子炉実験2

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 実験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ボーラックスー3号炉

ANL/INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1956年にシャットダウン。

UF 沸騰水型原子炉実験3

- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 実験炉
- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

ボーラックスー4号炉

ANL/INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1958年にシャットダウン。

- UF 沸騰水型原子炉実験4
- *BT1 タンク型原子炉
 - *BT1 トリウム炉
 - *BT1 実験炉
 - *BT1 水減速炉
 - *BT1 水冷却型原子炉
 - *BT1 動力炉
 - *BT1 熱中性子炉
 - *BT1 濃縮ウラン炉

ボーラックスー5号炉

2000-04-12
ANL/INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1964年にシャットダウン。

- UF 沸騰水型原子炉実験5
- *BT1 タンク型原子炉
 - *BT1 試験炉
 - *BT1 水減速炉
 - *BT1 水冷却型原子炉
 - *BT1 動力炉
 - *BT1 熱中性子炉
 - *BT1 濃縮ウラン炉

ポーラグラフィ

- RT 定量化学分析
- RT 電解

ポーラロン

- UF ポラリトン
- BT1 準粒子

ポーランドの機関

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1981-08-04
BT1 国家機関
NT1 ポーランド原子力庁

ポーランド共和国

1997-03-07
*BT1 東欧
BT1 発展途上国
RT o e c d (経済協力開発機構)

ポーランド原子力庁

INIS: 1992-01-28; ETDE: 1992-02-14
*BT1 ポーランドの機関

ポーランド政府マリーラ炉

1993-11-09
USE マリーラ炉

ボーリウム

2004-03-19
2004年3月まで、ELEMENT 107がこの概念を表現するために使用された。
UF ウニルセブチウム
UF エカレニウム
UF 元素107
*BT1 超アクチニド元素

ボーリウム 260

2007-01-19
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 α崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

ボーリウム 261

2004-03-19
2004年3月まで、ELEMENT 107 261がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素107 261
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 α崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

ボーリウム 262

2004-03-19
2004年3月まで、ELEMENT 107 262がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素107 262
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 α崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

ボーリウム 263

2007-01-19
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

ボーリウム 264

2004-03-19
2004年3月まで、ELEMENT 107 264がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素107 264
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 α崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

ボーリウム 265

2006-06-12
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 α崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

ボーリウム 266

2007-01-19
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 α崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ボーリウム 267

2007-01-19
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 α崩壊放射性同位体

- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ボーリウム 271

2006-09-04
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 α崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ボーリウム 272

2007-01-19
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 α崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ボーリウム 273

2007-01-19
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核

ボーリウム 274

2007-01-19
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核

ボーリウム 275

2007-01-19
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ボーリウム化合物

2004-03-19
2004年3月まで、ELEMENT 107 COMPOUNDSがこの概念を表現するために使用された。
UF 元素107 化合物
*BT1 超アクチニド化合物

ボーリウム同位体

2004-03-19
2004年3月まで、ELEMENT 107 ISOTOPESがこの概念を表現するために使用された。
UF 元素107 同位体
BT1 同位体
NT1 ボーリウム 260
NT1 ボーリウム 261
NT1 ボーリウム 262
NT1 ボーリウム 263
NT1 ボーリウム 264
NT1 ボーリウム 265
NT1 ボーリウム 266
NT1 ボーリウム 267
NT1 ボーリウム 271
NT1 ボーリウム 272
NT1 ボーリウム 273
NT1 ボーリウム 274
NT1 ボーリウム 275

ポーリン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-07-22
細胞膜を小分子が選択的に横断することができる膜貫通タンパク質。
*BT1 膜タンパク質
RT 膜輸送

ボーリングコア

特殊な中空タイプのドリルビットによって地下形成のサンプルとして取り出した、硬い岩や土壌部分の円筒形または柱状の断片。
UF コア (ボーリング)
RT コア掘り流体
RT 坑井検層

ボーリング研究炉

USE p r r 炉

ボーリング孔

UF ドリルホール
BT1 空洞
RT ボアスコープ
RT 井戸
RT 開放
RT 坑井検層
RT 込め物
RT 削岩
RT 探鉱井
RT 地下ベネトレータ
RT 電気連結
RT 土工機械
RT 油層障害

ボーリング孔連結

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-29
鉱床におけるボーリング孔間のチャンネルまたは亀裂の創生は気体や液体の動きを容易にする。
UF リンク(ボアホール)
NT1 電気連結
RT プロップ剤

ボールベアリング

BT1 軸受

ポー川

INIS: 1975-12-17; ETDE: 1976-08-24
*BT1 川
RT イタリア共和国

マークvシンクロトロン

USE m u r a シンクロトロン

マーケット

売り買いの機会。
UF 市場占有率
NT1 現金取引市場
RT カルテル
RT グローバリゼーション
RT ビジネス
RT マーケティング
RT 協同組合
RT 経済学
RT 国内供給
RT 国内総生産
RT 国民総生産
RT 再販業者
RT 需要供給
RT 商業化
RT 小規模事業者
RT 小売業者

RT 独占
RT 販売業者
RT 貿易
RT 民間営利部門
RT 予測

マーケティング

INIS: 1992-03-05; ETDE: 1979-11-23
生産者から顧客に製品移動に関与した関数の集合。
UF 市場調査
SF 石油マーケティング慣行法
BT1 ビジネス
RT マーケット
RT 小売業者
RT 宣伝
RT 反トラスト法
RT 販売

マーシャル諸島共和国

*BT1 ミクロネシア連邦
NT1 エニウエトク島
NT1 ビキニ環礁
RT 核爆発
RT 太平洋

マーシュ実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE アンヴィル作戦

マーブル・ヒル 1号炉

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1975-11-28
インディアナ・パブリック・サービス社、マディソン、インディアナ州、米国。
1985年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

マーブル・ヒル 2号炉

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1975-11-28
インディアナ・パブリック・サービス社、マディソン、インディアナ州、米国。
1985年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

マーベル実験

1994-10-14
ブラウシェア作戦中に実施された実験。
1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

マーリン・ユーリッヒ炉

USE f r j - 1 号炉

マーリン炉

2000-04-12
UF オルダーマストーン炉マーリン
UF u k a e a - マーリン炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

マール岩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
USE 泥灰岩

マーレックス

2000-04-12
1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ポリエチレン

マイクロアレイ技術

2006-01-26
例えば、細胞が同時に多数の遺伝子の発現を制御する方法の決定における有用な生物学的手法。
BT1 生物学
RT 遺伝子マッピング
RT 遺伝子調節
RT 転写

マイクロアンペアビーム電流

1 0 - 6 ~ 0 . 0 0 1 アンペア。
*BT1 ビーム電流

マイクロエマルジョン攻法

INIS: 1992-01-16; ETDE: 1976-06-07
UF マイセラー・ポリマー攻法
SF ポリマー攻法
*BT1 混和性フェーズ置換え
RT 坑井刺激法
RT 石油
RT 増進回収法

マイクロエレクトロニクス

RT 超小型電子回路
RT m e m s (微小電気機械システム)

マイクログレイ範囲

2012-05-30
*BT1 吸収線量範囲
NT1 マイクログレイ範囲 10 - 1 0 0
NT1 マイクログレイ範囲 0 1 - 1 0
NT1 マイクログレイ範囲 1 0 0 - 1 0 0 0

マイクログレイ範囲 10 - 1 0 0

2012-05-30
*BT1 マイクログレイ範囲

マイクログレイ範囲 0 1 - 1 0

2012-05-30
*BT1 マイクログレイ範囲

マイクログレイ範囲 1 0 0 - 1 0 0 0

2012-05-30
*BT1 マイクログレイ範囲

マイクロコンピュータ

INIS: 1988-08-02; ETDE: 1976-08-05
*BT1 デジタル計算機
NT1 パーソナルコンピュータ

マイクロシーベルト範囲

2012-05-30
*BT1 等価線量範囲

マイクロシーベルト毎時範囲

2013-01-23
BT1 放射線量率範囲
NT1 マイクロシーベルト毎時範囲 0 1 - 1 0
NT1 マイクロシーベルト毎時範囲 1 0 - 1 0 0

NT1 マイクロシーベルト毎時範囲 1 0
0 - 1 0 0 0

**マイクロシーベルト毎時範囲 0
1 - 1 0**

2013-01-23

*BT1 マイクロシーベルト毎時範囲

**マイクロシーベルト毎時範囲 1
0 - 1 0 0**

2013-01-23

*BT1 マイクロシーベルト毎時範囲

**マイクロシーベルト毎時範囲 1
0 0 - 1 0 0 0**

2013-01-23

*BT1 マイクロシーベルト毎時範囲

マイクロチャンネル電子乗数

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-04-19

*BT1 電子増倍管

マイクロドジメトリー

BT1 線量測定

RT エネルギー損失

RT 空間的線量分布

RT 線エネルギー付与

RT 壁面効果

マイクロトロン

*BT1 サイクロトロン

NT1 レーストラックマイクロトロン

マイクロプロセッサ

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1976-08-04

*BT1 超小型電子回路

RT アレイプロセッサ

RT コンピュータ

マイクロラジオグラフィ

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1975-10-01

UF ラジオグラフィ (マイクロ)

RT 工業用 x 線撮影法

RT 生体医学 x 線撮影法

マイクロ波スペクトル

BT1 スペクトル

RT マイクロ波放射

マイクロ波加熱

INIS: 1994-01-07; ETDE: 1981-07-18

BT1 加熱

RT プラズマ加熱

RT マイクロ波放射

RT 電子レンジ

マイクロ波乾燥機

INIS: 2000-04-19; ETDE: 1980-06-23

*BT1 マイクロ波装置

BT1 乾燥機

RT マイクロ波放射

RT 電子レンジ

マイクロ波装置

*BT1 電子装置

NT1 ヘテロダイン受信機

NT1 マイクロ波乾燥機

NT1 マイクロ波増幅器

NT2 メーザー

NT1 マイクロ波電子管

NT2 クライストロン

NT2 マグネトロン

NT2 レーザトロン

NT2 後進波管

NT2 進行波管

NT1 s q u i d 装置

RT マイクロ波放射

RT 共振器

RT 空洞共振器

RT 超伝導空洞共鳴器

RT 導波管

RT 無線装置

マイクロ波送電

1995-02-27

BT1 送電

RT レクテナ

RT 高周波系

RT 電源

RT 電力系統

マイクロ波増幅器

UF ジャイロトロン

UF 電子サイクロトロンメーザ

*BT1 マイクロ波装置

*BT1 増幅器

NT1 メーザー

マイクロ波電子管

*BT1 マイクロ波装置

BT1 電子管

NT1 クライストロン

NT1 マグネトロン

NT1 レーザトロン

NT1 後進波管

NT1 進行波管

RT 熱電子管

マイクロ波放射

UF 極超短波放射

UF e h f (極超短波) 放射

*BT1 電磁放射線

NT1 レリク放射

RT マイクロ波スペクトル

RT マイクロ波加熱

RT マイクロ波乾燥機

RT マイクロ波装置

RT メーザー

RT 電子レンジ

マイクロ波放出

USE 高周波放電

マイクロ発電

2006-05-15

出力約 5 0 キロワット以下の電気や熱の発生。

BT1 発電

RT 小規模水力発電所

RT 小規模低落差水力発電所

RT 太陽光発電所

RT 太陽熱発電所

RT 熱生産

RT 燃料電池発電所

マイクロ秒寿命放射性同位体

1997-02-07

1 0 - 6 ~ 0 . 0 0 1 秒。2003 年 6 月まで、MICROSEC LIVING RADIOISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 放射性同位体

NT1 アクチニウム 216

NT1 アクチニウム 218

NT1 アクチニウム 219

NT1 アスタチン 215

NT1 アスタチン 216

NT1 イッテルビウム 153

NT1 イリジウム 164

NT1 イリジウム 165

NT1 ウラン 219

NT1 ウラン 222

NT1 ウラン 223

NT1 ウラン 224

NT1 オスミウム 161

NT1 クリプトン 84

NT1 クリプトン 85

NT1 クロム 64

NT1 コペルニシウム 277

NT1 コペルニシウム 278

NT1 コペルニシウム 282

NT1 ジスプロシウム 140

NT1 スズ 102

NT1 セシウム 112

NT1 セシウム 113

NT1 ダームスタチウム 267

NT1 ダームスタチウム 269

NT1 ダームスタチウム 273

NT1 ツリウム 144

NT1 ツリウム 145

NT1 テクネチウム 86

NT1 テルビウム 135

NT1 テルル 106

NT1 トリウム 217

NT1 トリウム 219

NT1 トリウム 220

NT1 ニホニウム 278

NT1 ネオン 34

NT1 ノーベリウム 250

NT1 ハッシウム 264

NT1 ハッシウム 265

NT1 ハフニウム 156

NT1 ビスマス 185

NT1 ビスマス 187

NT1 フェルミウム 241

NT1 フェルミウム 242

NT1 フェルミウム 258

NT1 フランシウム 212

NT1 フランシウム 213

NT1 フランシウム 217

NT1 フレロビウム 285

NT1 プロトアクチニウム 218

NT1 プロトアクチニウム 221

NT1 ポロニウム 186

NT1 ポロニウム 188

NT1 ポロニウム 213

NT1 ポロニウム 214

NT1 ボーリウム 260

NT1 ボーリウム 263

NT1 マイトネリウム 266

NT1 メンデレビウム 245

NT1 ユロピウム 130

NT1 ヨウ素 109

NT1 ヨウ素 116

NT1 ヨウ素 121

NT1 ヨウ素 122

NT1 ラザホージウム 253

NT1 ラザホージウム 254

NT1 ラジウム 217

NT1 ラジウム 218

NT1 ラドン 194

NT1 ラドン 215

NT1 ラドン 216

- NT1 ラドン 217
- NT1 ルテチウム 154
- NT1 ルテニウム 87
- NT1 ルビジウム 76
- NT1 レニウム 159
- NT1 レニウム 160
- NT1 レニウム 194
- NT1 ロジウム 89
- NT1 鉛 178
- NT1 金 170
- NT1 金 171
- NT1 水銀 171
- NT1 水銀 172
- NT1 水銀 173
- NT1 水銀 201
- NT1 白金 166
- NT1 白金 167
- RT 半減期
- RT 有効寿命

マイク実験

INIS: 1996-01-24; ETDE: 1984-06-29
 アイビー作戦中に実施された実験。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 熱核融合爆発
 USE 表面爆発

マイケルソン干渉計

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1977-04-12
 *BT1 干渉計

マイコトキシシン

INIS: 1992-09-09; ETDE: 1994-08-10
 *BT1 毒素
 NT1 アフラトキシシン
 RT 菌類
 RT 毒性

マイコバクテリウム

- *BT1 バクテリア
- NT1 結核菌
- RT らい病

マイコプラズマ

- BT1 微生物
- NT1 アコレプラズマ・レイドロウィバ
- RT バクテリア

マイセナー・オクセンフェルト効果

RT 超伝導

マイセラー・ポリマー攻法

INIS: 1992-01-16; ETDE: 1976-06-07
 USE マイクロエマルジョン攻法

マイティエピック実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
 アンビル作戦中に実施された実験。1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 核爆発
 USE 地下爆発

マイトネリウム

2004-03-19
 2004年3月まで、ELEMENT 109がこの概念を表現するために使用された。
 UF ウンニルエンニウム
 UF エカイリジウム
 UF 元素109
 *BT1 超アクチニド元素

マイトネリウム 265

2007-03-13
 *BT1 マイトネリウム同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 重い核
 *BT1 分寿命放射性同位体

マイトネリウム 266

2004-03-19
 2004年3月まで、ELEMENT 109 266がこの概念を表現するために使用された。
 UF 元素109 266
 *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
 *BT1 マイトネリウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体
 *BT1 重い核

マイトネリウム 267

2007-03-13
 *BT1 マイトネリウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 重い核

マイトネリウム 268

2004-03-19
 2004年3月まで、ELEMENT 109 268がこの概念を表現するために使用された。
 UF 元素109 268
 *BT1 マイトネリウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 重い核

マイトネリウム 270

2007-03-13
 *BT1 マイトネリウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 重い核

マイトネリウム 271

2007-03-13
 *BT1 マイトネリウム同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 重い核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

マイトネリウム 272

2007-03-13
 *BT1 マイトネリウム同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 重い核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

マイトネリウム 273

2007-03-13
 *BT1 マイトネリウム同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 重い核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

マイトネリウム 274

2007-03-13
 *BT1 マイトネリウム同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

マイトネリウム 275

2007-03-13
 *BT1 マイトネリウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 重い核

マイトネリウム 276

2007-03-13
 *BT1 マイトネリウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 重い核

マイトネリウム 279

2007-03-13
 *BT1 マイトネリウム同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 重い核
 *BT1 分寿命放射性同位体

マイトネリウム化合物

2010-01-22
 UF 元素109 化合物
 *BT1 超アクチニド化合物

マイトネリウム同位体

2004-03-19
 2004年3月まで、ELEMENT 109 ISOTOPESがこの概念を表現するために使用された。
 UF 元素109 同位体
 BT1 同位体
 NT1 マイトネリウム 265
 NT1 マイトネリウム 266
 NT1 マイトネリウム 267
 NT1 マイトネリウム 268
 NT1 マイトネリウム 270
 NT1 マイトネリウム 271
 NT1 マイトネリウム 272
 NT1 マイトネリウム 273
 NT1 マイトネリウム 274
 NT1 マイトネリウム 275
 NT1 マイトネリウム 276
 NT1 マイトネリウム 279

マイトマイシン

*BT1 抗悪性腫瘍薬
 *BT1 抗生物質
 *BT1 有糸分裂阻害薬

マイトランダイト

2000-04-12
 *BT1 ケイ酸塩鉱物
 *BT1 トリウム鉱物
 RT ケイ酸トリウム

マイナス・プラス比率

UF プラス・マイナス比率
 UF 荷電比
 BT1 無次元数
 RT 電荷

マイマイガ

USE マイマイガ属マイマイガ

マイマイガ属マイマイガ

UF マイマイガ

*BT1 ガ

マイヤー法
2000-04-12
硫酸第二鉄の浸出による石炭から黄鉄鉱の硫黄を除去する方法。
*BT1 脱硫

マイラー
*BT1 プラスチック
*BT1 ポリエステル
RT グリコール

マインツ・トリガマーク□型炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-28
USE トリガー 2 型マインツ炉

マインツ単位
INIS: 1983-06-30; ETDE: 2002-03-28
USE 透水係数

マインマウス発電プラント
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
USE 化石燃料発電所
USE 炭鉱

マウス
*BT1 齧歯動物
NT1 遺伝子導入マウス

マウンド実験室
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国 a e c (原子力委員会)
*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発局)
RT オハイオ州

マカオ
BT1 アジア

マカク属
USE アカゲザル

まきストーブ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-01-20
USE ストーブ
USE 木材燃焼装置

マギルシンクロサイクロトロン
*BT1 シンクロサイクロトロン

マキ・パラメータ
USE ギンツブルグ・ランダウの理論

マクガイヤー 1 号炉.
デューク・エナジー社、ハンターズビル、ノースカロライナ州、米国。
UF ウィリアム・b・マクガイヤー 1 号炉。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

マクガイヤー 2 号炉.
デューク・エナジー社、ハンターズビル、ノースカロライナ州、米国。
UF ウィリアム・b・マクガイヤー 2 号炉。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

マグサ
*BT1 家畜飼養
BT1 植物
RT イネ科
RT クローバー
RT ダイズ
RT 牛

RT 放牧
RT 牧草地

マクスウェルの方程式
*BT1 偏微分方程式
RT ポインティング定理
RT ボルン・インフェルト理論
RT 場の方程式
RT 電気力学
RT 電磁場

マクスウェル・ボルツマン統計
USE ボルツマン統計

マクスウェル・ボルツマン分布
USE ボルツマン統計

マクスウェル・ボルツマン方程式
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1995-09-01
SEE ボルツマン・ブラソフ方程式

マクスウェル・ボルツマン方程式
ETDE: 2002-03-28
USE ボルツマン方程式

マクスウェル速度分布則
USE ボルツマン統計

マクスウェル統計
USE ボルツマン統計

マクスウェル分布
USE ボルツマン統計

マクダウェル・ウェルマン法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
ガス化炉は連続自動重力石炭供給システム、回転火格子、および高架式灰溜めを有する、ガス化プロセス。ガス発生室は完全に水ジャケット化されている。内壁は1インチ厚の鋼板製でれんが張りは必要ない。水ジャケット内の廃熱により必要な蒸気を生成する。1993年7月までE T D E の有効なディスクリブタであった。
USE 石炭ガス化

マグナリウム
2000-04-12
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 マグネシウム合金
*BT1 銅合金

マグニチュード
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
地震観測によって決定された地震や放出される歪みエネルギーの強さの尺度。
1996年3月までE T D E の有効なディスクリブタであった。
USE 地震

マグネシウム
*BT1 アルカリ土類金属

マグネシウム 19
2004-09-14
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

マグネシウム 20
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β+崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核

*BT1 軽い核

マグネシウム 21
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β+崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

マグネシウム 22
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 β+崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

マグネシウム 23
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 β+崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

マグネシウム 23 ターゲット
INIS: 1976-04-03; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

マグネシウム 24
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
RT マグネシウム 24 ビーム
RT マグネシウム 24 反応

マグネシウム 24 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

マグネシウム 24 ビーム
INIS: 1976-01-27; ETDE: 1976-03-12
*BT1 イオンビーム
RT マグネシウム 24

マグネシウム 24 反応
*BT1 重イオン反応
RT マグネシウム 24

マグネシウム 25
1995-01-04
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
RT マグネシウム 25 ビーム

マグネシウム 25 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

マグネシウム 25 ビーム
1995-01-04
*BT1 イオンビーム
RT マグネシウム 25

マグネシウム 25 反応
INIS: 1982-04-14; ETDE: 1981-08-04
*BT1 重イオン反応

マグネシウム 26
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核

*BT1 軽い核

マグネシウム 26 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

マグネシウム 26 反応

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08

*BT1 重イオン反応

マグネシウム 27

*BT1 マグネシウム同位体

*BT1 β-崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 軽い核

*BT1 分寿命放射性同位体

マグネシウム 27 ターゲット

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25

BT1 ターゲット

マグネシウム 28

*BT1 マグネシウム同位体

*BT1 β-崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 軽い核

*BT1 時間寿命放射性同位体

RT 放射性同位体ジェネレータ

マグネシウム 28 崩壊ラジオアイソトープ

INIS: 1990-01-30; ETDE: 1990-02-13

*BT1 重イオン崩壊放射性同位体

NT1 ウラン 234

NT1 プルトニウム 236

RT マグネシウム 28 放出崩壊

マグネシウム 28 放出崩壊

INIS: 1990-01-30; ETDE: 1990-02-13

*BT1 重イオン放出崩壊

RT マグネシウム 28 崩壊ラジオアイソトープ

マグネシウム 29

*BT1 マグネシウム同位体

*BT1 β-崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 軽い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

マグネシウム 30

*BT1 マグネシウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β-崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 軽い核

マグネシウム 30 放出崩壊

INIS: 1989-10-27; ETDE: 1989-11-21

*BT1 重イオン放出崩壊

マグネシウム 31

*BT1 マグネシウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β-崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 軽い核

マグネシウム 32

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-08-09

*BT1 マグネシウム同位体

*BT1 β-崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 軽い核

マグネシウム 33

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11

*BT1 マグネシウム同位体

*BT1 β-崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 軽い核

マグネシウム 34

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11

*BT1 マグネシウム同位体

*BT1 β-崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 軽い核

マグネシウム 35

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16

*BT1 マグネシウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 軽い核

マグネシウム 36

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16

*BT1 マグネシウム同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 軽い核

マグネシウム 37

2007-02-15

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体

*BT1 マグネシウム同位体

*BT1 β-崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 軽い核

マグネシウム 38

2006-12-20

*BT1 マグネシウム同位体

*BT1 β-崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 軽い核

マグネシウム 39

2006-09-04

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体

*BT1 マグネシウム同位体

*BT1 β-崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 軽い核

マグネシウム 40

2005-01-19

*BT1 マグネシウム同位体

*BT1 β-崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 軽い核

マグネシウムイオン

*BT1 イオン

マグネシウムカーバイド

*BT1 カーバイド

*BT1 マグネシウム化合物

マグネシウムスラリー洗浄法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12

プロセスは、湿式スクラバーにおいて二酸化硫黄を吸収するために酸化マグネシウムを使用する。スクラバー中で形成された亜硫酸マグネシウムの水性スラリー

を乾燥し、酸化マグネシウムを再生するために焼成し、硫酸または硫黄元素を回収するために、二酸化硫黄に富むガス流を生成する。

*BT1 脱硫

RT 洗鉱

RT 廃棄物処理

マグネシウム化合物

1997-06-17

BT1 アルカリ土類金属化合物

NT1 グリニャール試薬

NT1 ケイ化マグネシウム

NT1 ケイ酸マグネシウム

NT1 テルル化マグネシウム

NT1 ハロゲン化マグネシウム

NT2 フッ化マグネシウム

NT2 ヨウ化マグネシウム

NT2 塩化マグネシウム

NT2 臭化マグネシウム

NT1 ヒ化マグネシウム

NT1 ホウ化マグネシウム

NT1 マグネシウムカーバイド

NT1 マグネシウム硫化物

NT1 リン酸マグネシウム

NT1 過塩素酸マグネシウム

NT1 酸化マグネシウム

NT1 硝酸マグネシウム

NT1 水酸化マグネシウム

NT1 水素化マグネシウム

NT1 炭酸マグネシウム

NT1 窒化マグネシウム

NT1 硫酸マグネシウム

マグネシウム基合金

*BT1 マグネシウム合金

NT1 マグネシウム合金—a z 3 1 b

NT1 マグネシウム合金—e k

NT1 マグネシウム合金—e z

NT1 マグネシウム合金—h k 3 1 a

NT1 マグネシウム合金—z r

NT1 マグノックス

マグネシウム合金

1%以上のマグネシウム (Mg) を含む合金。

BT1 合金

NT1 ジュラナリウム

NT1 マグナリウム

NT1 マグネシウム基合金

NT2 マグネシウム合金—a z 3 1 b

NT2 マグネシウム合金—e k

NT2 マグネシウム合金—e z

NT2 マグネシウム合金—h k 3 1 a

NT2 マグネシウム合金—z r

NT2 マグノックス

NT1 マグネシウム添加合金

NT2 ザマック

NT2 ボンダル鋼

NT2 合金—a l 9 5 c u 4

NT3 ジュラルミン

マグネシウム合金—AZ 3 1 B

2000-04-12

*BT1 アルミニウム合金

*BT1 マグネシウム基合金

*BT1 マンガン添加合金

*BT1 亜鉛合金

マグネシウム合金-EK

2000-04-12

- *BT1 ジルコニウム添加合金
- *BT1 マグネシウム基合金
- *BT1 希土類合金

マグネシウム合金-EZ

2000-04-12

- *BT1 ジルコニウム添加合金
- *BT1 マグネシウム基合金
- *BT1 亜鉛合金
- *BT1 希土類合金

マグネシウム合金-HK31A

2000-04-12

- *BT1 ジルコニウム添加合金
- *BT1 トリウム合金
- *BT1 マグネシウム基合金

マグネシウム合金-ZR

2000-04-12

- *BT1 クロム合金
- *BT1 マグネシウム基合金
- *BT1 亜鉛合金

マグネシウム添加合金

1%未満のマグネシウム (Mg) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 マグネシウム合金
- NT1 ザマック
- NT1 ボンダル鋼
- NT1 合金-a195cu4
- NT2 ジュラルミン

マグネシウム同位体

1999-02-01

- *BT1 アルカリ土類同位体
- NT1 マグネシウム 19
- NT1 マグネシウム 20
- NT1 マグネシウム 21
- NT1 マグネシウム 22
- NT1 マグネシウム 23
- NT1 マグネシウム 24
- NT1 マグネシウム 25
- NT1 マグネシウム 26
- NT1 マグネシウム 27
- NT1 マグネシウム 28
- NT1 マグネシウム 29
- NT1 マグネシウム 30
- NT1 マグネシウム 31
- NT1 マグネシウム 32
- NT1 マグネシウム 33
- NT1 マグネシウム 34
- NT1 マグネシウム 35
- NT1 マグネシウム 36
- NT1 マグネシウム 37
- NT1 マグネシウム 38
- NT1 マグネシウム 39
- NT1 マグネシウム 40

マグネシウム複合物

- *BT1 アルカリ土類金属錯体

マグネシウム硫化物

- *BT1 マグネシウム化合物
- *BT1 硫化物

マグネチックペイ

- UF 極サブストーム
- UF 準オーロラあらし
- UF 湾形(磁気)

- RT 攪乱
- RT 磁気あらし

マグネックス法

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-04
- USE 脱硫

マグネットコイル

- UF コイル(磁気)
- UF 磁気コイル
- *BT1 電気コイル
- NT1 パルス磁石コイル
- RT セブタム電磁石
- RT ソレノイド
- RT 巻き上げ機
- RT 磁石
- RT 超伝導コイル
- RT 超伝導磁石

マグネトロン

- *BT1 マイクロ波電子管
- RT クライストロン
- RT 高周波系

マグノックス

- *BT1 マグネシウム基合金
- RT マグノックス型炉

マグノックス型炉

- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 gcr (ガス冷却) 型炉
- NT1 ウィルファ炉
- NT1 オールドベリー-a 炉
- NT1 コールダホール a-1 号炉
- NT1 コールダホール a-2 号炉
- NT1 コールダホール b-3 号炉
- NT1 コールダホール b-4 号炉
- NT1 サイズウェル-a 炉
- NT1 ダンジネス-a 炉
- NT1 チェペルクロス-1 号炉
- NT1 チェペルクロス-2 号炉
- NT1 チェペルクロス-3 号炉
- NT1 チェペルクロス-4 号炉
- NT1 トロースフィニド 1 号炉
- NT1 ハンターストン-a 炉
- NT1 バークレー 1 号炉
- NT1 ヒンクリー・ポイント-a 炉
- NT1 ブラッドウェル-1 号炉
- NT1 ラティナー炉
- NT1 東海第二 1 号機
- RT マグノックス
- RT 二酸化炭素冷却炉

マグノン

- BT1 準粒子
- RT スピン波

マグマ

1996-04-29

天然に存在する流動性岩材で、地球の内部で発生し、侵入や押出が可能なもの。この物質から結晶作用またはその他の固化的過程によって火成岩が形成されると考えられている。

- RT 火山
- RT 火山活動
- RT 火成活動
- RT 火成岩
- RT 溶岩

マクマード・サウンド中型発電所 3a

1993-11-09

- USE pm-3a 炉

マクマスター大学原子炉

1993-11-09

- USE mn-r 炉

マグマックスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-29

- USE 二元流体系

マグマ系

1992-03-30

主要な熱源がマグマだまりである地熱システム。

- BT1 地熱系

マグロ

- *BT1 魚類

マクロファージ

- *BT1 結合組織細胞
- *BT1 食細胞
- RT 細網内皮系
- RT 食作用
- RT 脾臓

マケドニアの機関

2004-03-31

- BT1 国家機関

マケドニア・旧ユーゴスラビア共和国

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1998-04-10

UF マケドニア共和国(旧ユーゴスラビア共和国)

UF ユーゴスラビア(マケドニア)

UF 旧ユーゴスラビア・マケドニア共和国

SF ユーゴスラビア連邦共和国

- *BT1 東欧

- BT1 発展途上国

マケドニア共和国(旧ユーゴスラビア共和国)

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1998-04-10

USE マケドニア・旧ユーゴスラビア共和国

マサチューセッツ工科大学炉

1993-11-09

- USE mitr (マサチューセッツ工科大学) 炉

マサチューセッツ工科大学 a l c a t o r (トカマク型装置)

1993-11-09

- USE アルカトール装置

マサチューセッツ州

1997-06-17

- *BT1 usa (アメリカ合衆国)

RT コネチカット川

RT コネチカット川流域

RT メイン湾

RT 米国東海岸

マシューイイト

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE ウラン鉱物

USE 酸化鉱物

マジョラナ理論

マス

- *BT1 魚類
- RT 海産食品

マスキング

INIS: 1992-02-21; ETDE: 1980-03-29

選択的に堆積またはエッチングにより被覆領域を確保するために半導体または他の表面上に被覆またはコーティングを施す。

- SF 耐性
- RT エッチング
- RT カバー
- RT スクリーン印刷
- RT 沈着
- RT 被覆

マスク

- USE 呼吸マスク

マスタード (窒素)

- USE ナイトロジェンマスタード

マスター計量

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-03

集合住宅住まいにおけるガスもしくは電気エネルギー消費量を記録するための単一メーターの使用。

- BT1 調量
- RT ガス事業
- RT ガス量計
- RT 測定方法
- RT 天然ガス
- RT 電気事業
- RT 電力
- RT 電力計

マスト細胞

- UF 好塩基性(結合組織)
- *BT1 結合組織細胞
- RT ヘパリン

マスリウム

- USE テクネチウム

マズルカ炉

- UF カダラッシュ・モデル・サージェネラチック炉
- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 プルトニウム炉
- *BT1 空気冷却炉
- *BT1 高速炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

マセラル

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1977-06-24

石炭を組成する基本的な均一な単位成分として微細組織成分が識別。

- NT1 イナーチニット
- NT1 エクジニット
- NT1 ビトリニット
- NT1 レジニット
- RT リソタイプ
- RT 岩石学
- RT 石炭

マゼラン雲

- BT1 銀河

マダガスカル共和国

- BT1 アフリカ

- BT1 島
- BT1 発展途上国
- NT1 マラガシ共和国
- RT インド洋

マタゴルダ湾

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23

- *BT1 湾
- RT テキサス州

マダラスローター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23

- BT1 回転子
- RT 垂直軸風力タービン

マチウ方程式

- *BT1 微分方程式

マツ

- *BT1 球果植物門
- *BT1 樹木

マッキントシュ石

2000-04-12

- *BT1 ウラン鉱物
- *BT1 ケイ酸塩鉱物
- *BT1 トリウム鉱物
- RT ケイ酸ウラン
- RT ケイ酸トリウム

マックス・プランク・プラズマ物理研究所

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28

- USE i p p ガーヒンク研究所

マジョーレ湖

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE 湖

マッセイ・モア方程式

1996-06-28

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

- USE 方程式

マツハの原理

- BT1 仮説
- RT 一般相対性理論
- RT 宇宙論
- RT 時空

マツハ・ツェンダー干渉計

- *BT1 干渉計

マツハ数

- BT1 速度
- BT1 無次元数
- RT 空気力学
- RT 衝撃波
- RT 流量

マティーセンの規則

- RT 電気伝導率
- RT 熱伝導率

マテリアルハンドリング

1997-06-05

1978年5月から1997年3月まで、HOISTINGはETDEの有効なディスクリプタであった。1979年8月から1997年3月まで、RETRIEVAL SYSTEMSはETDEの有効なディスクリプタであった。

- UF ハンドリング(材料)

- UF ホイスティング
- SF 情報検索システム
- NT1 坑内運送
- NT1 取り出し
- NT1 瀨取り(ライタリング)
- NT1 装荷
- RT ウィンチ
- RT グラブ
- RT クレーン
- RT コンベア
- RT サンプル交換機
- RT ホイスト
- RT ポンピング
- RT マテリアルハンドリング装置
- RT ロータ
- RT 運搬装置
- RT 遠隔操作
- RT 貨物
- RT 固体流動
- RT 再資源化
- RT 材料
- RT 水力輸送
- RT 送り出し
- RT 直接接触取扱い
- RT 燃料供給系
- RT 廃棄物検索
- RT 輸送

マテリアルハンドリング装置

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1980-02-11

- BT1 装置(equipment)
- NT1 ウィンチ
- NT1 グラブ
- NT1 シュレッター
- NT1 ホイスト
- NT1 ミキサー
- NT1 運搬装置
- NT2 コンベア
- NT3 チェーンコンベヤー
- NT3 ベルトコンベア
- NT2 ロータ
- NT3 カッターローダ
- NT4 ドラムカッター
- NT4 ホーベル
- NT4 頭出しマシン
- NT4 連続採炭機
- NT2 鉱車
- NT1 遠隔操作装置
- NT2 クレーン
- NT2 マニピュレータ
- NT1 土工機械
- NT2 ドラグライン
- NT2 バケットホイール掘削機
- RT マテリアルハンドリング
- RT ロボット
- RT 遠隔操作
- RT 直接接触取扱い
- RT 輸送

マトリクス材

- UF 電解質タイル
- BT1 材料
- RT 原子炉材料
- RT 黒鉛
- RT 樹脂
- RT 燃料電池
- RT 燃料要素

マトリクス分離

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-10-19
ラジカルやイオンなど不安定で反応性の高い化学種を極低温で反応性の低い固体(マトリクス)のなかに埋め込み、単離して分析し、化学的、物理的、分光学的および他の特性を調査するための方法。

RT クラスレート
RT 原子
RT 分光学
RT 分子
RT 分子構造

マナディー属

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-03-29
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE 水生生物
USE 哺乳動物

マニアック・コンピュータ

1996-06-28
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

マニオク

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
USE キャッサバ

マニトバ州

*BT1 カナダ
RT ウィリントン盆地

マニピエ運河 (スロバキア)

2004-12-15
UF 運河マニピエ
*BT1 内陸水路
RT スロバキア共和国
RT ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター

マニピュレータ

*BT1 遠隔操作装置
*BT1 実験室設備
RT ホットセル
RT ホットラボ
RT 遠隔操作
RT 距離
RT 遮蔽
RT 手
RT 水中施設
RT 水中操作

マニュアル

文献全体がマニュアルである文献に付与すべきである。
UF ハンドブック
BT1 ドキュメントタイプ
RT コンピュータプログラムドキュメンテーション
RT 勧告
RT 教育
RT 情報

マノライト 36x

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-08-09
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE 鉄基合金

マノライト 900

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-08-09
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE クロム合金
USE ニッケル合金
USE 鉄基合金

マフィン・ティンポテンシャル

BT1 ポテンシャル
RT 電子構造
RT 波動関数

マホガニー

USE 樹木

マホガニーゾーン

2000-04-12
*BT1 グリーンリバー層
*BT1 コロラド州
RT オイルシェール

マメ科

1997-06-17
UF アメリカサイカチの木
*BT1 双子葉植物綱
NT1 アルファルファ
NT1 インゲンマメ属
NT1 エンドウ属
NT1 クローバー
NT1 ソラマメ属
NT1 ダイズ
NT1 ニセアカシア
NT1 メスキート
NT1 リョクトウ
NT1 レンズマメ (ヒラマメ、マメ科植物)
RT ピーナッツ
RT ミモシン
RT 根粒菌属

マヤークプラント

1996-06-26
BT1 原子力施設
RT ロシア連邦
RT 燃料再処理工場

マヤグスプエルトリコプール炉

2000-04-12
USE p r p r 炉

マヤグスプエルトリコ1-77炉

1993-11-09
USE p r n c - 1 - 7 7 炉

マヨラナスピノル

2016-05-10
SF マヨラナ理論
BT1 スピノル
RT ニュートリノ
RT ニュートリノを放出しない二重ベータ崩壊
RT マヨラナフェルミオン
RT マヨラナ方程式
RT 超伝導

マヨラナフェルミオン

2016-05-10
SF マヨラナ理論
BT1 フェルミオン
RT マヨラナスピノル
RT マヨラナ方程式

RT 反粒子

マヨラナ・ワイルスピノル

2016-05-10
BT1 スピノル

マヨラナ方程式

2016-05-10
SF マヨラナ理論
*BT1 波動方程式
RT ディラック方程式
RT マヨラナスピノル
RT マヨラナフェルミオン

マヨラナ理論

2016-05-10
2016年5月まで有効なディスクリプタであった。
SEE マヨラナスピノル
SEE マヨラナフェルミオン
SEE マヨラナ方程式

マヨロン

2013-11-07
*BT1 ゴールドストーンボソン

マラウイ共和国

BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

マラガシ共和国

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-12-10
*BT1 マダガスカル共和国

マラチオン

*BT1 カルボン酸エステル
*BT1 チオール
*BT1 殺虫剤
*BT1 有機リン化合物
*BT1 有機酸素化合物

マラヤ

USE マレーシア

マラヤ連邦

USE マレーシア

マラリア

*BT1 寄生虫症
RT プラスモジウム属
RT 蚊
RT 血液疾患

マリアナ諸島

INIS: 1992-06-09; ETDE: 1979-12-17
*BT1 太平洋諸島信託統治領
NT1 グラム

マリア炉

原子核研究所、スビルク、ポーランド。
UF スヴィエルク マリア炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 ベリリウム減速炉
*BT1 研究試験炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

マリーナ

INIS: 1992-06-12; ETDE: 1977-11-09
RT 海
RT 港湾
RT 内陸水路

マリーラ炉

原子力研究所、鉱業冶金アカデミー、クラフ、ポーランド。

- UF スヴィエルク研究炉マリーラ
- UF ポーランド政府マリーラ炉
- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 ブール型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

マリウス炉

CEA/CEN、カダラッシュ、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。

- UF カダラッシュ炉マリウス
- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 黒鉛減速炉
- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 熱中性子炉

マリナー宇宙探査機

- *BT1 宇宙船

マリニャサイト

2000-04-12

- *BT1 酸化鋇物
- RT 酸化ジルコニウム
- RT 酸化チタン
- RT 酸化ニオブ

マリファナ

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1981-05-18
USE インド大麻

マリブー1号炉

2000-04-12

ロスアンジェルス市水道電気局、米国。1972年、建設開始前にキャンセル。

- UF コーラルキャニオン原子炉(マリブ) - 1号炉
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

マリンライザ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12

流体が上方向に移動するパイプ。オフショア事業における大口径パイプで、海底の噴出防止スタックから、海上プラットフォームのデリック床下に、あるいはガスや石油を運ぶ大口径パイプやフローラインに延長されたもの。

- UF 掘さくライザ
- UF 生産ライザ
- *BT1 パイプ
- RT 海上作業台船
- RT 海洋掘削

マリ共和国

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24

- BT1 アフリカ
- BT1 発展途上国
- RT ニジェール川

マルエージング鋼

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-03-05

最大25%のニッケルを含有し、硬化析出物が老化することによって形成される強靱低炭素マルテンサイト鋼。

- UF m a r - 2 5 0 合金
- *BT1 マルテンサイト系鋼
- RT マルテンサイト

マルカリアン銀河

異常に強く連続した紫外線を放出している銀河。

- BT1 銀河
- RT 宇宙電波源

マルクール(cea)

USE c e a マルクール原子力研究センター

マルクールg1号炉

USE g - 1 号炉

マルクールg2号炉

USE g - 2 号炉

マルクールg3号炉

USE g - 3 号炉

マルクールフェニックス炉

USE フェニックス炉

マルクスジェネレータ

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1985-08-22

並列にコンデンサを充電し、高圧直流電圧を生成するために迅速に放電するパルス電力デバイス。高圧直流電力パルスは、光イオン融合やいくつかのレーザー核融合システムに使用されている。

- *BT1 高電圧パルスジェネレータ
- *BT1 電源

マルコフ過程

- BT1 確率過程
- RT チャップマン・コルモゴロフ方程式
- RT 故障モード分析

マルシャーク境界条件

- UF マルシャーク条件
- BT1 境界条件
- RT ミルン問題
- RT 角分布
- RT 球面調和関数法

マルシャーク条件

- USE マルシャーク境界条件
- USE マルタン・シュヴィンガー理論

マルタン・シュヴィンガー理論

- UF マルシャーク条件
- UF マルタン・パフ・シュヴィンガー理論
- RT 多体問題

マルタン・パフ・シュヴィンガー理論

- USE マルタン・シュヴィンガー理論

マルタ共和国

INIS: 1995-04-03; ETDE: 1979-12-10

- *BT1 西ヨーロッパ
- BT1 島
- RT 地中海

マルチチャンネル分析器

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
USE マルチ・チャンネル分析器

マルチバイブレーター

- UF シュミットトリガ回路
- *BT1 パルス回路
- NT1 フリップ・フロップ回路
- RT パルス発生器

マルチパラメータ解析

- UF マルチパラメータ分析
- RT データ処理
- RT パラメトリック分析

マルチパラメータ分析

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
USE マルチパラメータ解析

マルチプロセッサ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-08-08
USE アレイプロセッサ

マルチレベル分析

- UF マルチ・レベル分析
- RT ブライト・ウィグナー公式
- RT 共鳴
- RT 断面積
- RT r 行列

マルチワイヤドリフトチェンバー

- USE ドリフトチェンバー

マルチワイヤ電離箱

- UF マルチ・ワイヤ電離箱
- *BT1 電離箱

マルチワイヤ比例電離箱

- UF シャルバックチェンバー
- UF マルチ・ワイヤ比例電離箱
- UF m w p c (高速二次元x線検出器)

- *BT1 比例計数管
- NT1 ドリフトチェンバー
- NT2 時間射影チェンバー
- RT ワイヤ放電箱
- RT 射影放電箱
- RT 電離箱

マルチ・チャンネル分析器

- UF マルチチャンネル分析器
- *BT1 パルス分析器

マルチ・レベル分析

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
USE マルチレベル分析

マルチ・ワイヤ電離箱

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
USE マルチワイヤ電離箱

マルチ・ワイヤ比例電離箱

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
USE マルチワイヤ比例電離箱

マルティニク島

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-08-12
*BT1 小アンティル諸島

マルテンサイト

- 1996-07-18
- *BT1 炭素添加合金
- *BT1 鉄合金
- RT アルファ鉄
- RT オーステナイト
- RT セメントタイト
- RT フェライト相
- RT ベイナイト
- RT マルエージング鋼
- RT マルテンサイト系鋼
- RT 鋼

マルテンサイト系鋼

INIS: 1983-11-09; ETDE: 1989-11-06

*BT1 鋼

NT1 マルエージング鋼

NT1 鋼-c r 1 6 n i

NT1 鋼-c r 1 0 m o 2

NT1 鋼-c r 1 2

NT2 ステンレス鋼-4 0 3

NT1 鋼-c r 1 2 m o v

NT2 合金-h t -9

NT1 鋼-c r 1 3

NT2 ステンレス鋼-4 1 0

NT1 鋼-c r 1 7 c u 4 n i 4 n b - 1

NT2 ステンレス鋼-1 7 -4 p h

NT1 鋼-c r 1 7 m o

NT2 ステンレス鋼-4 4 0

NT1 鋼-c r 1 8

RT マルテンサイト

マルビッケン炉

*BT1 動力炉

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 b h w r 型炉

マルベリー合金

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 合金-u 90 n b 7 z r 3

マルマラ海

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17

1996年7月まで、MARMARA SEA が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

USE トルコ共和国

USE 海

マルマラ海 (marmara sea)

1996-06-28

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE トルコ共和国

USE 海

マルマラ海 (sea of marmara)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17

1996年7月まで、MARMARA SEA が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

USE トルコ共和国

USE 海

マルメム効果

1986-08-19

USE 形状記憶効果

マレイン (MALEIC) 酸

UF マレイン (maleinic) 酸

*BT1 ジカルボン酸

マレイン (maleinic) 酸

USE マレイン (maleic) 酸

マレーシア

UF マラヤ

UF マラヤ連邦

BT1 アジア

BT1 発展途上国

マレーシアの機関

1984-12-04

BT1 国家機関

NT1 m i n t (マレーシア原子力技術研究所)

NT1 p u s p a t i (マレーシア原子力研究センター)

マレーシア原子力庁

INIS: 2001-10-30; ETDE: 2002-03-28

USE m i n t (マレーシア原子力技術研究所)

マロン酸

*BT1 ジカルボン酸

マンガン

2000-04-12

*BT1 ニッケル合金

*BT1 マンガン合金

*BT1 銅基合金

マンガン

1996-06-28

1996年7月まで、MANGANESE-BETA およびMANGANESE-GAMMA は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF ベータ・マンガン

*BT1 遷移元素

NT1 アルファ・マンガン

マンガン 44

*BT1 マンガン同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

マンガン 45

2007-02-15

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体

*BT1 マンガン同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

マンガン 46

*BT1 マンガン同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

マンガン 47

*BT1 マンガン同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

マンガン 48

*BT1 マンガン同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

マンガン 49

*BT1 マンガン同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

マンガン 50

*BT1 マンガン同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

マンガン 51

*BT1 マンガン同位体

*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

マンガン 51 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

マンガン 52

*BT1 マンガン同位体

*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

マンガン 52 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1979-06-06

BT1 ターゲット

マンガン 53

*BT1 マンガン同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 年寿命放射性同位体

マンガン 53 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

マンガン 54

*BT1 マンガン同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

マンガン 54 ターゲット

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1977-04-12

BT1 ターゲット

マンガン 55

*BT1 マンガン同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

マンガン 55 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

マンガン 55 反応

1984-11-30

*BT1 重イオン反応

マンガン 56

*BT1 マンガン同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

マンガン 57

*BT1 マンガン同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

マンガン 58

- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

マンガン 59

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-09-15

- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

マンガン 60

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-04-06

- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

マンガン 61

1980-11-07

- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

マンガン 62

1982-06-09

- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

マンガン 63

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-02-21

- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

マンガン 64

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05

- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

マンガン 65

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05

- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

マンガン 66

2007-02-15

- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

マンガン 67

2007-02-15

- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

マンガン 68

2007-02-15

- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

マンガン 69

2007-02-15

- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

マンガン 70

2009-06-02

- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

マンガンイオン

- *BT1 イオン

マンガン化合物

1996-07-18

- BT1 遷移元素化合物
- NT1 ケイ化マンガン
- NT1 ケイ酸マンガン
- NT1 セレン化マンガン
- NT1 タングステン酸マンガン
- NT1 テルル化マンガン
- NT1 ハロゲン化マンガン
- NT2 フッ化マンガン
- NT2 ヨウ化マンガン
- NT2 塩化マンガン
- NT2 臭化マンガン
- NT1 ヒ化マンガン
- NT1 ホウ化マンガン
- NT1 マンガン酸塩
- NT1 リン化マンガン
- NT1 リン酸マンガン
- NT1 過マンガン酸塩
- NT1 過塩素酸マンガン
- NT1 酸化マンガン
- NT1 硝酸マンガン
- NT1 水酸化マンガン
- NT1 水素化マンガン
- NT1 炭化マンガン
- NT1 炭酸マンガン
- NT1 窒化マンガン
- NT1 硫化マンガン
- NT1 硫酸マンガン

マンガン基合金

- *BT1 マンガン合金

マンガン鉱石

- UF マンガン団塊
- BT1 鉱石

マンガン鋼

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1982-11-08

STEEL-20M5 およびSTEEL VNT は、ET DE の有効なディスクリプタであった。

UF 鋼-20m5

UF 鋼vnt

UF vnt合金

*BT1 マンガン合金

*BT1 鋼

マンガン合金

1996-11-13

1%以上のマンガン (Mn) を含む合金

。

UF 鋼-40k14g18f

UF 鋼-40kh13n8g8

UF 鋼-cr13mn8ni8

*BT1 遷移元素合金

NT1 ステンレス鋼-zcnd17-13

NT1 ホイスラ合金

NT1 マンガニン

NT1 マンガン基合金

NT1 マンガン鋼

NT1 マンガン添加合金

NT2 ni-hard

NT2 アスコロイ鋼

NT2 ジュラニッケル

NT2 ジュリロン

NT2 ディスカロイ

NT2 ボンダル鋼

NT2 マグネシウム合金-az31b

NT2 ミッドヴェール

NT2 鋼-cr16ni9mo2

NT2 合金-al95cu4

NT3 ジュラルミン

NT2 合金-fe40ni35cr22

NT2 合金-fe53ni29co18

NT3 コバルル

NT2 合金-hs-31

NT2 合金-n28t3

NT2 合金-ni66cu32

NT3 モネル400

NT2 合金-ni78cr21

NT2 合金-v-36

NT1 鋼-cr21mn9ni6

NT2 ステンレス鋼-21-6-9

NT1 鋼-mncumo

NT2 鋼-astm-a537

NT1 鋼-mnmo

NT2 鋼-astm-a302

NT1 鋼-mnnimo

NT2 鋼-astm-a533-b

NT1 鋼-mnnimov

NT1 合金-co43cr20fe18ni13w3

NT2 ハーバー

NT1 合金-mo-re-1

NT1 合金-ni73cr20mn3nb3

NT2 インコネル82

NT1 合金-ni94mn3al2

NT2 アルメル

NT1 合金-s-816

マンガン酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

- *BT1 マンガン化合物
- BT1 酸素化合物
- RT 酸化マンガン

マンガン団塊

USE マンガン鉱石

マンガン添加合金

1996-11-13

1%未満のマンガン(Mn)を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 マンガン合金
- NT1 ni-hard
- NT1 アスコロイ鋼
- NT1 ジュラニッケル
- NT1 ジュリロン
- NT1 ディスカロイ
- NT1 ボンダル鋼
- NT1 マグネシウム合金-a z 3 1 b
- NT1 ミッドヴェール
- NT1 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2
- NT1 合金-a l 9 5 c u 4
 - NT2 ジュラルミン
- NT1 合金-f e 4 0 n i 3 5 c r 2 2
- NT1 合金-f e 5 3 n i 2 9 c o 1 8
 - NT2 コバルト
- NT1 合金-h s - 3 1
- NT1 合金-n 2 8 t 3
- NT1 合金-n i 6 6 c u 3 2
 - NT2 モネル 4 0 0
- NT1 合金-n i 7 8 c r 2 1
- NT1 合金-v - 3 6

マンガン同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 マンガン 44
- NT1 マンガン 45
- NT1 マンガン 46
- NT1 マンガン 47
- NT1 マンガン 48
- NT1 マンガン 49
- NT1 マンガン 50
- NT1 マンガン 51
- NT1 マンガン 52
- NT1 マンガン 53
- NT1 マンガン 54
- NT1 マンガン 55
- NT1 マンガン 56
- NT1 マンガン 57
- NT1 マンガン 58
- NT1 マンガン 59
- NT1 マンガン 60
- NT1 マンガン 61
- NT1 マンガン 62
- NT1 マンガン 63
- NT1 マンガン 64
- NT1 マンガン 65
- NT1 マンガン 66
- NT1 マンガン 67
- NT1 マンガン 68
- NT1 マンガン 69
- NT1 マンガン 70

マンガン複合物

- *BT1 遷移元素複合物

マングローブ

INIS: 1992-01-09; ETDE: 1975-11-28

- *BT1 樹木
- *BT1 双子葉植物綱

マンゴー

- *BT1 果実

マンシュ処分場

INIS: 1993-04-19; ETDE: 1993-07-06

- *BT1 放射性廃棄物施設

マンチェスターリバプール大学研究炉

1993-11-09

USE u r r 炉

マンツメタル

2000-04-12

- *BT1 亜鉛合金
- *BT1 銅基合金
- RT 黄銅

マンデルスタム表示

1996-07-18

1997年3月まで、KHURI

REPRESENTATION は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- SF クーリ表示
- RT 分散関係
- RT s チャンネル
- RT t チャンネル
- RT u チャンネル

マンデル酸

UF アミグダリン酸

- *BT1 ヒドロキシ酸

マンドレル作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23

- *BT1 核爆発
- *BT1 地下爆発
- RT 地中爆発

マンノース

- *BT1 アルデヒド
- *BT1 六炭糖

マンノムスチン

USE アルキル化剤

マンハッタン計画

RT 核兵器

マン・マシンシステム

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1982-06-07

人、マシンとプロセスの相互作用。

- RT サイバネティクス
- RT システム分析
- RT ヒューマンファクター
- RT 遠隔操作
- RT 個人
- RT 自動化
- RT 人間工学
- RT 制御系
- RT 制御室
- RT 通信
- RT 表示装置
- RT m t o (人間・技術・組織) モデル

ミール軌道ステーション

INIS: 1989-10-30; ETDE: 1989-11-21

- *BT1 宇宙船

BT1 衛星

ミール炉

UF メレクスーミール炉

- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 実験炉
- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 熱中性子炉

ミエリン

- *BT1 リポタンパク質
- *BT1 細胞膜
- RT コレステロール
- RT 神経
- RT 神経細胞

ミオグロビン

- *BT1 グロビン
- *BT1 ポルフィリン
- BT1 色素
- RT 筋肉

ミオシン

- *BT1 グロブリン
- RT トロポミオシン

ミガスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25

過剰の過熱水蒸気が、一酸化炭素比の高い水素ガスを生成する反応熱を供給するプロセス。1994年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 石炭ガス化

ミキサー

INIS: 1992-09-04; ETDE: 1976-01-23

- UF 混合機
- SF 混和機
- *BT1 マテリアルハンドリング装置
- RT ミキサーセトラ

ミキサーセトラ

- *BT1 抽出装置
- RT ミキサー
- RT 混合
- RT 実験室設備

ミグダル理論

RT 制動放射

ミクト磁性

2000-04-12

超常磁性であるいくつかの合金が示す特性。

- *BT1 強磁性
- *BT1 反強磁性

ミグマ装置

1995-09-14

融合が自己衝突ビームのイオン中に発生する非熱的、非パルス装置。

- BT1 熱核装置
- RT イオンビーム
- RT 歳差運動

マイクロエマルジョン

INIS: 1992-02-21; ETDE: 1976-07-07
 油、水、界面活性剤および補助界面活性剤の光学的に等方性の透明な、安定した分散液、多くの場合、後者はアルコールである。
 *BT1 乳剤
 RT ミセル系
 RT 坑井刺激法

マイクロコッカス属

*BT1 バクテリア
 NT1 ルテウス球菌
 NT1 単球菌
 NT1 放射線耐性菌

マイクロサイズミックモニター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-30
 USE 音響モニター

マイクロソーム

*BT1 リボソーム
 RT 混合機能オキシダーゼ
 RT r n a (リボ核酸)

マイクロネシア連邦

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1978-12-11
 フィリピン東の西部太平洋の島。マリアナ、パラオ、キャロライン、マーシャルとギルバート諸島が含まれる。
 BT1 オセアニア
 BT1 島
 NT1 キリバス共和国
 NT1 ツバル
 NT1 ナウル共和国
 NT1 マーシャル諸島共和国
 NT2 エニウエトク島
 NT2 ビキニ環礁
 RT 太平洋

マイクロ生態系

INIS: 1999-05-18; ETDE: 1981-07-06
 全体の生態系で発生する重要なコンポーネントと重要なプロセスを示すように設計された実験単位。
 RT シミュレーター
 RT モックアップ
 RT 機能模型
 RT 数理モデル
 RT 生物学的模型

ミグ溶接

*BT1 アーク溶接
 NT1 ティグ溶接

ミサイル

NT1 巡航ミサイル
 RT ミサイル地下格納庫
 RT ミサイル発射サイト
 RT ロケット
 RT 再突入
 RT 再突入ピークル
 RT 姿勢制御ロケット
 RT 推進系
 RT 打ち上げ
 RT 弾薬
 RT 飛行試験

ミサイル地下格納庫

2000-04-12
 RT ミサイル

RT 国防

ミサイル発射サイト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
 RT ミサイル
 RT ロケット
 RT 打ち上げ

ミサイル防衛

1975-10-23
 RT 原子炉安全
 RT 原子炉事故
 RT 原子炉保護システム
 RT 衝撃

ミシガン湖

*BT1 五大湖

ミシガン州

1997-06-19
 *BT1 u s a (アメリカ合衆国)
 RT オーサブル川
 RT グランドリバー
 RT サギノー川
 RT セントクレア川
 RT デトロイト川
 RT メノミニー川

ミシガン州トリガマーク炉

1976-02-11
 1990年11月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE トリガー1型ミシガン炉

ミシガン州立大学サイクロトロン

1993-11-09
 USE m s uサイクロトロン

ミシシッピ州

*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
 RT チャタヌーガ累層
 RT ミシシッピ川
 RT 米国メキシコ湾岸

ミシシッピ川

*BT1 川
 RT アーカンソー州
 RT アイオワ州
 RT イリノイ州
 RT ウィスコンシン州
 RT ケンタッキー州
 RT テネシー州
 RT ミシシッピ州
 RT ミシシッピ川流域
 RT ミズーリ州
 RT ミネソタ州
 RT ルイジアナ州

ミシシッピ川流域

INIS: 1992-01-14; ETDE: 1977-04-12
 BT1 流域
 RT ミシシッピ川

ミシシッピ紀

INIS: 1992-05-22; ETDE: 1977-10-19
 1990年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 石炭紀

ミジンコ属

*BT1 鯉脚綱
 RT ブランクトン
 RT 動物プランクトン

ミスト・リフトサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
 UF o t e c ミストリフトサイクル
 SF ベックサイクル
 *BT1 リフトサイクル

ミスト分離器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
 衝突、流れ方向の変化、速度変化、遠心力、フィルタ、または合体パックによって、ガス流から液体ミストまたは液滴を除去する装置。
 UF 液滴捕そく分離器
 *BT1 抽出装置

ミズーリ鉱山校炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
 USE u m r r 炉

ミズーリ州

*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
 RT カンザスシティーブランド
 RT チャタヌーガ累層
 RT ホワイトリバー流域
 RT ミシシッピ川
 RT ミズーリ川
 RT ミズーリ川流域

ミズーリ川

1997-06-17
 *BT1 川
 RT アイオワ州
 RT カンザス州
 RT サウスダコタ州
 RT ネブラスカ州
 RT ノースダコタ州
 RT ミズーリ州
 RT ミズーリ川流域
 RT モンタナ州

ミズーリ川流域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24
 BT1 流域
 RT ミズーリ州
 RT ミズーリ川

ミズーリ大コロンビア研究炉

1993-11-09
 USE m u r r 炉

ミズーリ大ローラ研究炉

1993-11-09
 USE u m r r 炉

ミズーリ大学コロンビア研究炉

1993-11-10
 USE m u r r 炉

ミズーリ大学ローラ研究炉

1993-11-10
 USE u m r r 炉

ミセル系

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1975-08-19
 分子の超顕微鏡的凝集。
 RT コロイド
 RT ミクロエマルジョン
 RT 分子
 RT 粒子

ミソニダゾール

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-01-09
 UF 2-ニトロイニダゾール

UF *r o - 0 7 - 0 5 8 2* (ミソニダ
ゾール)
*BT1 アルコール
*BT1 イミダゾール
*BT1 ニトロ化合物
*BT1 抗悪性腫瘍薬
*BT1 放射線増感剤
RT 化学療法

ミダスコンピュータ

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE コンピュータ

ミッシュメタル

*BT1 セリウム基合金
*BT1 ランタン合金

ミッドヴェール

2000-04-12

*BT1 クロム鋼
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 マンガン添加合金

ミッドウェスト再処理工場

UF モリスプラント

*BT1 燃料再処理工場

ミッドランド-1号炉

コンシューマー・パワー社、ミッドランド、
ミシガン州、米国。1973年の建設開始後
1986年にキャンセル。

UF コンシューマー・パワー社ミッドラ
ンド-1号UF コンシューマー・パワー社ミッドラ
ンド-1号炉

*BT1 プロセス加熱用原子炉

*BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

ミッドランド-2号炉

コンシューマー・パワー社、ミッドランド
、ミシガン州、米国。1973年の建設開始
後1986年にキャンセル。

UF コンシューマー・パワー社ミッドラ
ンド-2号UF コンシューマー・パワー社ミッドラ
ンド-2号炉

*BT1 プロセス加熱用原子炉

*BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

ミツバチ

INIS: 1993-07-12; ETDE: 1981-04-17

UF セイヨウミツバチ

*BT1 膜翅目

ミトーゲン

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1978-11-14

細胞分裂または細胞が幼若化活性するよ
うな刺激を誘導する物質。

NT1 エリスロポイエチン

NT1 植物性赤血球凝集素

NT1 成長因子

NT2 リンホカイン

NT3 インターフェロン

RT 応答変要素

RT 細胞分裂

RT 刺激作用

RT 組織抽出物

RT 免疫学

ミトコンドリア

BT1 細胞成分
RT クレブス回路
RT 亜細胞分布
RT 細胞質

ミドリムシ属

*BT1 単細胞藻
*BT1 鞭毛虫類
*BT1 緑虫植物門

ミナスジェライス大トリガ型炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28

USE トリガ型ブラジル炉

ミナスジェライス大学トリガ型炉

1993-11-10

USE トリガ型ブラジル炉

ミニアータ実験

2000-04-12

グロメット作戦中に実施された実験。

1995年1月までETDEの有効なディス
クリプタであった。

USE 核爆発

USE 地下爆発

ミニサービスステーション

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09

USE ガソリンスタンド

ミニチュア中性子源炉

2004-03-15

USE *m n s r* 型炉

ミニプタ

*BT1 プタ

ミニマーズ炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-04-11

*BT1 磁気ミラー型炉

RT *m a r s* 炉

ミネソタ州

*BT1 *u s a* (アメリカ合衆国)

RT ミシシッピー川

ミネソタ大学 *l i n a c*

2000-04-12

1996年2月までETDEの有効なディス
クリプタであった。

USE 線形加速器

ミネラルコルチコイド

1996-10-23

1997年3月まで、DOCAはETDEの有
効なディスクリプタであった。

UF デソクシコルチコステロン酢酸

UF *d o c a* (ミネラルコルチコイド
)

*BT1 コルチコステロイド

NT1 アルドステロン

ミネルヴェ炉

CEA/CEN、カダラッシュ、サン・ポール
・レ・デュランス、フランス。

UF ゼロ出力臨界実験ミネルヴェ炉

UF フランス・ミネルヴェ炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ミバエ

1996-07-23

1976年1月から1997年3月まで、
RHAGOLETIS CERASI はETDEの有効な
ディスクリプタであった。

UF チェリーミバエ

UF ヨーロッパオウトウミバエ

*BT1 ハエ

NT1 ウリミバエ

NT2 オリーブミバエ

NT1 カリブミバエ

NT1 ショウジョウバエ

NT1 ミバエ科セラティティス属チチ
ウカイミバエミバエ科セラティティス属チチ
ユウカイミバエ

UF 地中海ミバエ

*BT1 ミバエ

ミミズ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-12-15

USE 環形動物門

ミモシン

*BT1 アミノ酸

RT マメ科

RT 毒性

ミャンマー連邦

1999-01-26

1999年1月まで、BURMAがこの概念を表
現するために使用された。

UF ビルマ

BT1 アジア

BT1 発展途上国

ミューオニウム

RT μ +中間子

RT ケーオニウム

RT チャーモニウム

RT パイオニウム

RT プロトニウム

RT ポジトロニウム

RT ミューオンプローブ

RT 原子

RT 電子

ミューオンイオン

INIS: 1978-01-13; ETDE: 1978-03-03

*BT1 イオン

RT ミューオン原子

RT ミューオン分子

ミューオンニュートリノ

UF 中性中間子

*BT1 ニュートリノ

NT1 ミューオン反ニュートリノ

ミューオンビーム

*BT1 レプトンビーム

RT ミューオンプローブ

ミューオンプローブ

INIS: 1975-08-22; ETDE: 1976-08-24

凝縮物質の性質を調べるために用いる、
偏極正ミューオンビーム。

BT1 プローブ

RT μ +中間子

RT ミューオニウム

RT ミューオンビーム

RT ミューオン・スピン緩和

ミューオンペア

INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-28

- RT μ-中間子
- RT μ+中間子
- RT 粒子対生成

ミューオン・スピン回転

INIS: 1988-02-02; ETDE: 1986-11-20

USE ミューオン・スピン緩和

ミューオン・スピン緩和

INIS: 1988-02-02; ETDE: 1986-11-20

試料の偏極ミューオンを停止させ、そこでミューオンスピン力学を測定することにより、材料の磁氣的性質を研究する手段。

- UF ミューオン・スピン回転
- UF ミューオン・スピン共鳴
- UF *mu s r* (ミューオン・スピン緩和法)
- BT1 緩和
- RT スピン配列
- RT ミューオンプローブ
- RT 結晶格子
- RT 磁気共鳴
- RT 磁気特性

ミューオン・スピン共鳴

INIS: 1988-02-02; ETDE: 1986-11-20

USE ミューオン・スピン緩和

ミューオン・ミューオン相互作用

*BT1 レプトン・レプトン相互作用

ミューオン・π中間子相互作用

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22

1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE ミューオン・中間子相互作用
- USE π中間子

ミューオン・核子相互作用

- *BT1 レプトン・核子相互作用
- NT1 ミューオン・中性子相互作用
- NT1 ミューオン・陽子相互作用

ミューオン・重陽子相互作用

1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE ミューオン・中性子相互作用
- USE ミューオン・陽子相互作用

ミューオン・中間子相互作用

1977年12月から1996年3月まで、MUON-PION INTERACTIONSはETDEの有効なディスクリプタであった。

- UF ミューオン・π中間子相互作用
- *BT1 レプトン・中間子相互作用

ミューオン・中性子相互作用

1975年2月から1996年3月まで、MUON-DEUTERON INTERACTIONSはETDEの有効なディスクリプタであった。

- UF ミューオン・重陽子相互作用
- *BT1 ミューオン・核子相互作用

ミューオン・陽子相互作用

1975年2月から1996年3月まで、MUON-DEUTERON INTERACTIONSはE

TDEの有効なディスクリプタであった。

- UF ミューオン・重陽子相互作用
- *BT1 ミューオン・核子相互作用

ミューオン検出

- *BT1 荷電粒子検出
- RT dumand (深海ミューオンおよびニュートリノ検出) 計画
- RT 宇宙線検出

ミューオン原子

- 1999-03-18
- BT1 原子
- RT μ-中間子
- RT ミューオンイオン
- RT ミューオン分子
- RT π中間子 μ中間子原子
- RT 中間子原子

ミューオン原子衝突

- INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-03-04
- *BT1 原子衝突

ミューオン触媒核融合

- INIS: 1985-04-22; ETDE: 1985-05-07
- *BT1 熱核反応
- RT μ-中間子
- RT ミューオン分子
- RT 重水素三重水素化

ミューオン数

- INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
- BT1 レプトン数
- RT μ中間子

ミューオン反ニュートリノ

- *BT1 ミューオンニュートリノ
- *BT1 反ニュートリノ

ミューオン反応

- *BT1 レプトン反応
- *BT1 荷電粒子反応

ミューオン分子

- *BT1 メシッチ分子
- RT μ-中間子
- RT μ+中間子
- RT ミューオンイオン
- RT ミューオン原子
- RT ミューオン触媒核融合

ミュールジカ

USE シカ

ミュールベルグ炉

- ミュールベルク、ベルン、スイス。
- UF 原子力発電所ミュールベルグ炉
- UF *a k m*ミュールベルグ炉
- UF *a k m*炉 (ミュールベルグ)
- *BT1 沸騰水型原子炉

ミュラー施設

- 2016-07-11
- ハイテク利用のために計画中の多目的ハイブリッド研究炉；臨界または未臨界が可能な形態の陽子加速器。モル、ベルギー。
- UF ミュラー炉
- *BT1 加速器駆動未臨界システム
- *BT1 研究炉
- *BT1 高速炉

ミュラー炉

- 2016-07-11
- USE ミュラー施設

ミュルハイム・ケールリッヒ炉

- ETDE: 1975-09-11
- ミュルハイム・ケールリヒ、ラインラント・プファルツ州、ドイツ連邦。
- *BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

ミュンスター実験

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
- USE アンヴィル作戦

ミュンヘン SUSE サイクロトロン

- INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-08-20
- UF ミュンヘン超伝導セクターサイクロトロン
- UF *s u s e* サイクロトロン (ミュンヘン)
- *BT1 重イオン加速器
- *BT1 等時性サイクロトロン

ミュンヘンコンパクトサイクロトロン

- INIS: 1983-06-01; ETDE: 1991-03-19
- 1991年3月まで、MUNICH CYCLOTRONがETDEでこの概念を表現するために使用された。
- UF ミュンヘンサイクロトロン
- *BT1 等時性サイクロトロン

ミュンヘンサイクロトロン

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
- 1991年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE ミュンヘンコンパクトサイクロトロン

ミュンヘン研究炉

USE *f r m*炉

ミュンヘン超伝導セクターサイクロトロン

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 1984-08-20
- USE ミュンヘン *suse* サイクロトロン

ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験装置

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-19
- USE *m f t f* (ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験装置)

ミラー型新型炉研究

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-06-20
- USE *m a r s* 炉

ミラー指数

RT 結晶格子

ミラー比

- INIS: 1975-08-20; ETDE: 1975-10-01
- BT1 無次元数
- RT 磁気ミラー配位
- RT 磁気鏡
- RT 磁場

ミラノ超伝導サイクロトロン

- INIS: 1990-12-17; ETDE: 1983-03-24
- 1990年12月まで、MILAN SUPERCOND CYCLOTRONがこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 重イオン加速器
- *BT1 超伝導サイクロトロン
- *BT1 等時性サイクロトロン

ミリアンペアビーム電流

0. 001~1 アンペア。
*BT1 ビーム電流

ミリグレイ範囲

2012-05-30
*BT1 吸収線量範囲
NT1 ミリグレイ範囲 10-100
NT1 ミリグレイ範囲 01-10
NT1 ミリグレイ範囲 100-1000

ミリグレイ範囲 10-100

2012-05-30
*BT1 ミリグレイ範囲

ミリグレイ範囲 01-10

2012-05-30
*BT1 ミリグレイ範囲

ミリグレイ範囲 100-1000

2012-05-30
*BT1 ミリグレイ範囲

ミリシーベルト範囲

2012-05-30
*BT1 等価線量範囲
NT1 ミリシーベルト範囲 10-100
NT1 ミリシーベルト範囲 01-10
NT1 ミリシーベルト範囲 100-1000

ミリシーベルト範囲 10-100

2012-05-30
*BT1 ミリシーベルト範囲

ミリシーベルト範囲 01-10

2012-05-30
*BT1 ミリシーベルト範囲

ミリシーベルト範囲 100-1000

2012-05-30
*BT1 ミリシーベルト範囲

ミリシーベルト毎時範囲

2013-01-23
BT1 放射線量率範囲
NT1 ミリシーベルト毎時範囲 01-10
NT1 ミリシーベルト毎時範囲 10-100
NT1 ミリシーベルト毎時範囲 100-1000

ミリシーベルト毎時範囲 01-10

2013-01-23
*BT1 ミリシーベルト毎時範囲

ミリシーベルト毎時範囲 10-100

2013-01-23
*BT1 ミリシーベルト毎時範囲

ミリシーベルト毎時範囲 100-1000

2013-01-23
*BT1 ミリシーベルト毎時範囲

ミリシーベルト毎時範囲

2013-01-23
BT1 放射線量率範囲
NT1 ミリシーベルト毎時範囲 01-10
NT1 ミリシーベルト毎時範囲 10-100
NT1 ミリシーベルト毎時範囲 100-1000

ミリシーベルト毎時範囲 01-10

2013-01-23
*BT1 ミリシーベルト毎時範囲

ミリシーベルト毎時範囲 10-100

2013-01-23
*BT1 ミリシーベルト毎時範囲

ミリシーベルト毎時範囲 100-1000

2013-01-23
*BT1 ミリシーベルト毎時範囲

ミスチン酸

USE テトラデカン酸

ミリベクレル範囲

2012-05-31
BT1 放射能範囲

ミリヘルツ領域

BT1 周波数較差

ミリワット出力領域

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1990-11-05
UF 出力領域ミリ w
BT1 出力領域
NT1 出力領域 01-10 ミリ w
NT1 出力領域 10-100 ミリ w
NT1 出力領域 100-1000 ミリ w

ミリ電子ボルト領域

1999-07-08
BT1 エネルギー領域

ミリ秒寿命放射性同位体

1998-01-27
0. 001~1 秒。2003 年6 月まで、
MILLISEC LIVING RADIOISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 放射性同位体
NT1 アクチニウム 206
NT1 アクチニウム 207
NT1 アクチニウム 208
NT1 アクチニウム 209
NT1 アクチニウム 210
NT1 アクチニウム 211
NT1 アクチニウム 212
NT1 アクチニウム 213
NT1 アクチニウム 215
NT1 アクチニウム 220
NT1 アクチニウム 221
NT1 アスタチン 191
NT1 アスタチン 192
NT1 アスタチン 193
NT1 アスタチン 194
NT1 アスタチン 195
NT1 アスタチン 196

NT1 アスタチン 197
NT1 アスタチン 212
NT1 アスタチン 217
NT1 アルゴン 31
NT1 アルゴン 32
NT1 アルゴン 33
NT1 アルゴン 34
NT1 アルゴン 48
NT1 アルゴン 52
NT1 アルゴン 53
NT1 アルミニウム 22
NT1 アルミニウム 23
NT1 アルミニウム 24
NT1 アルミニウム 31
NT1 アルミニウム 32
NT1 アルミニウム 34
NT1 アンチモン 104
NT1 アンチモン 134
NT1 アンチモン 136
NT1 イッテルビウム 148
NT1 イッテルビウム 149
NT1 イッテルビウム 154
NT1 イッテルビウム 175
NT1 イットリウム 100
NT1 イットリウム 101
NT1 イットリウム 102
NT1 イットリウム 103
NT1 イットリウム 104
NT1 イットリウム 107
NT1 イットリウム 108
NT1 イットリウム 78
NT1 イットリウム 88
NT1 イットリウム 93
NT1 イットリウム 97
NT1 イットリウム 98
NT1 イリジウム 166
NT1 イリジウム 167
NT1 イリジウム 169
NT1 イリジウム 194
NT1 インジウム 114
NT1 インジウム 128
NT1 インジウム 129
NT1 インジウム 130
NT1 インジウム 131
NT1 インジウム 132
NT1 インジウム 133
NT1 インジウム 134
NT1 インジウム 135
NT1 インジウム 97
NT1 インジウム 98
NT1 ウラン 217
NT1 ウラン 218
NT1 ウラン 225
NT1 ウラン 226
NT1 エルビウム 151
NT1 オスミウム 162
NT1 オスミウム 164
NT1 オスミウム 165
NT1 オスミウム 166
NT1 オスミウム 167
NT1 カドミウム 125
NT1 カドミウム 126
NT1 カドミウム 127
NT1 カドミウム 128
NT1 カドミウム 129
NT1 カドミウム 130
NT1 カドミウム 131
NT1 カドミウム 132
NT1 カドミウム 95
NT1 カドミウム 96

NT1	ガドリニウム 134	NT1	シーボーギウム 262	NT1	チタン 58
NT1	ガドリニウム 168	NT1	シーボーギウム 263	NT1	チタン 59
NT1	カリウム 35	NT1	シーボーギウム 264	NT1	チタン 60
NT1	カリウム 36	NT1	ジスプロシウム 138	NT1	チタン 61
NT1	カリウム 50	NT1	ジスプロシウム 139	NT1	ツリウム 146
NT1	カリウム 51	NT1	ジスプロシウム 149	NT1	ツリウム 147
NT1	カリウム 52	NT1	ジルコニウム 105	NT1	ツリウム 150
NT1	カリウム 53	NT1	ジルコニウム 79	NT1	テクネチウム 110
NT1	カリウム 54	NT1	ジルコニウム 90	NT1	テクネチウム 111
NT1	ガリウム 60	NT1	スカンジウム 40	NT1	テクネチウム 112
NT1	ガリウム 62	NT1	スカンジウム 41	NT1	テクネチウム 113
NT1	ガリウム 72	NT1	スカンジウム 42	NT1	テクネチウム 114
NT1	ガリウム 82	NT1	スカンジウム 50	NT1	テクネチウム 115
NT1	ガリウム 83	NT1	スカンジウム 56	NT1	テクネチウム 116
NT1	ガリウム 84	NT1	スカンジウム 57	NT1	テクネチウム 117
NT1	カルシウム 36	NT1	スカンジウム 58	NT1	テクネチウム 85
NT1	カルシウム 37	NT1	スカンジウム 59	NT1	テクネチウム 86
NT1	カルシウム 38	NT1	スカンジウム 60	NT1	テルビウム 136
NT1	カルシウム 39	NT1	スズ 135	NT1	テルビウム 137
NT1	カルシウム 53	NT1	スズ 136	NT1	テルビウム 138
NT1	キセノン 109	NT1	スズ 137	NT1	テルビウム 142
NT1	キセノン 110	NT1	スズ 99	NT1	テルビウム 146
NT1	キセノン 111	NT1	ストロンチウム 100	NT1	テルビウム 171
NT1	キセノン 143	NT1	ストロンチウム 101	NT1	テルル 107
NT1	キセノン 145	NT1	ストロンチウム 102	NT1	トリウム 209
NT1	キセノン 147	NT1	ストロンチウム 75	NT1	トリウム 210
NT1	クリプトン 71	NT1	ストロンチウム 97	NT1	トリウム 211
NT1	クリプトン 94	NT1	ストロンチウム 98	NT1	トリウム 212
NT1	クリプトン 95	NT1	ストロンチウム 99	NT1	トリウム 213
NT1	クリプトン 99	NT1	セシウム 114	NT1	トリウム 214
NT1	クロム 45	NT1	セシウム 116	NT1	トリウム 216
NT1	クロム 46	NT1	セシウム 145	NT1	トリウム 221
NT1	クロム 47	NT1	セシウム 146	NT1	トリウム 222
NT1	クロム 60	NT1	セシウム 147	NT1	トリウム 223
NT1	クロム 62	NT1	セシウム 148	NT1	ナトリウム 19
NT1	クロム 63	NT1	セシウム 149	NT1	ナトリウム 20
NT1	クロム 64	NT1	セシウム 150	NT1	ナトリウム 24
NT1	クロム 65	NT1	セシウム 151	NT1	ナトリウム 27
NT1	クロム 66	NT1	セリウム 119	NT1	ナトリウム 28
NT1	クロム 67	NT1	セリウム 120	NT1	ナトリウム 29
NT1	ケイ素 24	NT1	セリウム 156	NT1	ナトリウム 30
NT1	ケイ素 25	NT1	セリウム 157	NT1	ナトリウム 31
NT1	ケイ素 35	NT1	セレン 65	NT1	ナトリウム 32
NT1	ケイ素 36	NT1	セレン 66	NT1	ナトリウム 33
NT1	ゲルマニウム 60	NT1	セレン 67	NT1	ナトリウム 34
NT1	ゲルマニウム 61	NT1	セレン 89	NT1	ナトリウム 35
NT1	ゲルマニウム 62	NT1	セレン 91	NT1	ニオブ 107
NT1	ゲルマニウム 63	NT1	タリウム 176	NT1	ニオブ 108
NT1	ゲルマニウム 71	NT1	タリウム 177	NT1	ニオブ 109
NT1	ゲルマニウム 73	NT1	タリウム 178	NT1	ニオブ 110
NT1	ゲルマニウム 85	NT1	タリウム 179	NT1	ニオブ 111
NT1	ゲルマニウム 87	NT1	タリウム 183	NT1	ニオブ 113
NT1	コバルト 52	NT1	タングステン 157	NT1	ニオブ 81
NT1	コバルト 53	NT1	タングステン 159	NT1	ニオブ 82
NT1	コバルト 54	NT1	タングステン 160	NT1	ニッケル 49
NT1	コバルト 64	NT1	タングステン 161	NT1	ニッケル 50
NT1	コバルト 66	NT1	タンタル 156	NT1	ニッケル 52
NT1	コバルト 67	NT1	タンタル 157	NT1	ニッケル 53
NT1	コバルト 71	NT1	タンタル 158	NT1	ニッケル 55
NT1	コバルト 72	NT1	タンタル 159	NT1	ニッケル 73
NT1	コバルト 73	NT1	タンタル 182	NT1	ニッケル 75
NT1	コペルニシウム 284	NT1	ダームスタチウム 270	NT1	ニッケル 76
NT1	サマリウム 128	NT1	ダームスタチウム 271	NT1	ニホニウム 283
NT1	サマリウム 129	NT1	ダームスタチウム 273	NT1	ニホニウム 284
NT1	サマリウム 164	NT1	ダームスタチウム 279	NT1	ネオジム 124
NT1	サマリウム 165	NT1	チタン 39	NT1	ネオジム 125
NT1	シーボーギウム 258	NT1	チタン 40	NT1	ネオジム 159
NT1	シーボーギウム 259	NT1	チタン 41	NT1	ネオジム 160
NT1	シーボーギウム 260	NT1	チタン 42	NT1	ネオジム 161
NT1	シーボーギウム 261	NT1	チタン 43	NT1	ネオン 17

NT1	ネオン 25	NT1	ヘリウム 6	NT1	ヨウ素 142
NT1	ネオン 26	NT1	ヘリウム 8	NT1	ラザホージウム 254
NT1	ネオン 31	NT1	ベリリウム 12	NT1	ラザホージウム 256
NT1	ネプツニウム 226	NT1	ベリリウム 14	NT1	ラザホージウム 258
NT1	ネプツニウム 227	NT1	ホウ素 12	NT1	ラザホージウム 260
NT1	ノーベリウム 251	NT1	ホウ素 13	NT1	ラザホージウム 262
NT1	ノーベリウム 254	NT1	ホウ素 14	NT1	ラジウム 203
NT1	ノーベリウム 258	NT1	ホウ素 15	NT1	ラジウム 204
NT1	ハッシウム 265	NT1	ホウ素 17	NT1	ラジウム 205
NT1	ハッシウム 266	NT1	ホウ素 8	NT1	ラジウム 206
NT1	ハッシウム 267	NT1	ホルミウム 140	NT1	ラジウム 213
NT1	ハッシウム 275	NT1	ホルミウム 141	NT1	ラジウム 215
NT1	バナジウム 42	NT1	ホルミウム 142	NT1	ラジウム 219
NT1	バナジウム 44	NT1	ホルミウム 143	NT1	ラジウム 220
NT1	バナジウム 45	NT1	ホルミウム 144	NT1	ラドン 193
NT1	バナジウム 46	NT1	ホルミウム 148	NT1	ラドン 195
NT1	バナジウム 64	NT1	ポロニウム 187	NT1	ラドン 197
NT1	バナジウム 65	NT1	ポロニウム 189	NT1	ラドン 198
NT1	hafnium 155	NT1	ポロニウム 190	NT1	ラドン 199
NT1	hafnium 156	NT1	ポロニウム 191	NT1	ラドン 213
NT1	hafnium 157	NT1	ポロニウム 192	NT1	ラドン 218
NT1	パラジウム 117	NT1	ポロニウム 193	NT1	ランタン 117
NT1	パラジウム 119	NT1	ポロニウム 194	NT1	ランタン 150
NT1	パラジウム 120	NT1	ポロニウム 211	NT1	リチウム 10
NT1	パラジウム 92	NT1	ポロニウム 215	NT1	リチウム 11
NT1	バリウム 114	NT1	ポロニウム 216	NT1	リチウム 8
NT1	バリウム 115	NT1	ボーリウム 261	NT1	リチウム 9
NT1	バリウム 116	NT1	ボーリウム 262	NT1	リバモリウム 290
NT1	バリウム 136	NT1	ボーリウム 264	NT1	リバモリウム 291
NT1	バリウム 147	NT1	ボーリウム 265	NT1	リン 26
NT1	バリウム 148	NT1	マイトネリウム 266	NT1	リン 27
NT1	バリウム 149	NT1	マイトネリウム 267	NT1	リン 28
NT1	バリウム 150	NT1	マイトネリウム 268	NT1	リン 38
NT1	ビスマス 184	NT1	マイトネリウム 270	NT1	ルテチウム 150
NT1	ビスマス 186	NT1	マイトネリウム 275	NT1	ルテチウム 151
NT1	ビスマス 187	NT1	マイトネリウム 276	NT1	ルテチウム 152
NT1	ヒ素 64	NT1	マグネシウム 19	NT1	ルテチウム 153
NT1	ヒ素 66	NT1	マグネシウム 20	NT1	ルテチウム 155
NT1	ヒ素 75	NT1	マグネシウム 21	NT1	ルテチウム 156
NT1	ヒ素 84	NT1	マグネシウム 30	NT1	ルテチウム 161
NT1	ヒ素 86	NT1	マグネシウム 31	NT1	ルテチウム 170
NT1	ヒ素 87	NT1	マンガン 48	NT1	ルテニウム 114
NT1	フェルミウム 243	NT1	マンガン 49	NT1	ルテニウム 115
NT1	フェルミウム 244	NT1	マンガン 50	NT1	ルテニウム 116
NT1	フッ素 24	NT1	マンガン 61	NT1	ルテニウム 117
NT1	ブラセオジウム 157	NT1	マンガン 62	NT1	ルテニウム 118
NT1	ブラセオジウム 158	NT1	マンガン 63	NT1	ルビジウム 100
NT1	ブラセオジウム 159	NT1	マンガン 66	NT1	ルビジウム 74
NT1	フランシウム 199	NT1	マンガン 67	NT1	ルビジウム 95
NT1	フランシウム 200	NT1	マンガン 68	NT1	ルビジウム 96
NT1	フランシウム 201	NT1	マンガン 69	NT1	ルビジウム 97
NT1	フランシウム 202	NT1	メンデレビウム 245	NT1	ルビジウム 98
NT1	フランシウム 203	NT1	メンデレビウム 246	NT1	ルビジウム 99
NT1	フランシウム 206	NT1	モスコビウム 287	NT1	レニウム 161
NT1	フランシウム 214	NT1	モスコビウム 288	NT1	レニウム 162
NT1	フランシウム 218	NT1	モリブデン 109	NT1	レニウム 163
NT1	フランシウム 219	NT1	モリブデン 111	NT1	レニウム 164
NT1	ブルトニウム 230	NT1	モリブデン 83	NT1	レントゲニウム 272
NT1	フレロビウム 286	NT1	モリブデン 89	NT1	レントゲニウム 273
NT1	フレロビウム 287	NT1	ユウロピウム 131	NT1	レントゲニウム 274
NT1	フレロビウム 288	NT1	ユウロピウム 132	NT1	レントゲニウム 279
NT1	プロトアクチニウム 212	NT1	ユウロピウム 133	NT1	ローレンシウム 257
NT1	プロトアクチニウム 213	NT1	ユウロピウム 134	NT1	ロジウム 115
NT1	プロトアクチニウム 214	NT1	ユウロピウム 165	NT1	ロジウム 116
NT1	プロトアクチニウム 215	NT1	ユウロピウム 166	NT1	ロジウム 118
NT1	プロトアクチニウム 216	NT1	ユウロピウム 167	NT1	ロジウム 120
NT1	プロトアクチニウム 217	NT1	ヨウ素 108	NT1	ロジウム 121
NT1	プロトアクチニウム 222	NT1	ヨウ素 110	NT1	ロジウム 122
NT1	プロトアクチニウム 223	NT1	ヨウ素 140	NT1	ロジウム 92
NT1	プロトアクチニウム 224	NT1	ヨウ素 141	NT1	亜鉛 57

NT1 亜鉛 59
 NT1 亜鉛 80
 NT1 亜鉛 81
 NT1 鉛 179
 NT1 鉛 180
 NT1 鉛 181
 NT1 鉛 182
 NT1 鉛 184
 NT1 鉛 205
 NT1 鉛 207
 NT1 塩素 31
 NT1 塩素 32
 NT1 塩素 50
 NT1 金 172
 NT1 金 173
 NT1 金 174
 NT1 金 175
 NT1 金 191
 NT1 銀 120
 NT1 銀 121
 NT1 銀 123
 NT1 銀 124
 NT1 銀 125
 NT1 銀 126
 NT1 銀 127
 NT1 銀 128
 NT1 銀 129
 NT1 銀 130
 NT1 銀 94
 NT1 銀 95
 NT1 酸素 13
 NT1 酸素 24
 NT1 臭素 70
 NT1 臭素 91
 NT1 臭素 92
 NT1 臭素 93
 NT1 臭素 94
 NT1 水銀 174
 NT1 水銀 175
 NT1 水銀 176
 NT1 水銀 177
 NT1 水銀 178
 NT1 炭素 16
 NT1 炭素 17
 NT1 炭素 18
 NT1 炭素 9
 NT1 窒素 12
 NT1 窒素 18
 NT1 窒素 19
 NT1 鉄 45
 NT1 鉄 46
 NT1 鉄 49
 NT1 鉄 51
 NT1 鉄 69
 NT1 鉄 70
 NT1 銅 55
 NT1 銅 56
 NT1 銅 57
 NT1 銅 76
 NT1 銅 77
 NT1 銅 78
 NT1 銅 79
 NT1 銅 80
 NT1 白金 168
 NT1 白金 169
 NT1 白金 170
 NT1 白金 171
 NT1 白金 172
 NT1 白金 173
 NT1 白金 174

NT1 白金 184
 NT1 硫黄 26
 NT1 硫黄 28
 NT1 硫黄 29
 RT 半減期
 RT 有効寿命

ミリ k 領域

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
 USE 温度領域 (0000-0013k)

ミルストーン 1 号炉

ドミニオン・ニュークリア・コネチカット社、ウォーターフォード、コネチカット州、米国。1995年にシャットダウン。1998年に恒久的に閉鎖。
 *BT1 沸騰水型原子炉

ミルストーン 2 号炉

ドミニオン・ニュークリア・コネチカット社、ウォーターフォード、コネチカット州、米国。
 *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ミルストーン 3 号炉

ドミニオン・ニュークリア・コネチカット社、ウォーターフォード、コネチカット州、米国。
 *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ミルロウ実験

1994-10-14
 マンドレル作戦中に実施された実験。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 核爆発
 USE 地下爆発

ミルン問題

RT マルシャーク境界条件
 RT 角分布
 RT 中性子輸送理論

ミレラン

UF ブスルファン
 BT1 アルキル化剤

ミンコフスキー空間

*BT1 数学的空間
 RT ローレンツ変換
 RT 光円錐
 RT 相対性理論

ミンスクコンピュータ

BT1 コンピュータ

ムコ多糖

*BT1 アミン
 *BT1 多糖類
 NT1 キチン
 NT1 コンドロイチン
 NT1 ヒアルロン酸
 NT1 ヘパリン
 RT 糖タンパク質

ムコ蛋白

*BT1 タンパク質
 *BT1 多糖類
 NT1 ハプトグロビン
 NT1 植物性赤血球凝集素
 NT1 内因子

RT コンドロイチン
 RT リソチーム
 RT 糖タンパク質

ムスクラミン

USE スペルミン

むつ(原子力船)

USE 原子力船むつ

むつ炉

日本原子力研究所、むつ、青森県、日本。

UF 原子力船むつ炉
 UF 原子力船むつ炉
 UF 日本原子力船炉むつ
 *BT1 船舶推進用原子炉
 *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉
 RT 原子力船むつ

ムラサキイガイ

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1981-06-17
 *BT1 軟体動物門

ムラサキウラン鉱

2000-07-24
 *BT1 ウラン鉱物
 *BT1 酸化鉱物
 RT 酸化ウラン

ムラサキツユクサ属

*BT1 単子葉植物綱

ムル石

*BT1 酸化鉱物
 *BT1 無機イオン交換体

ムレキシド

1996-07-18
 ブルブル酸としても知られている。1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ピリミジン類
 USE 染料
 USE 有機酸素化合物

メアリキャサリーーン鉱山

*BT1 ウラン鉱山
 RT オーストラリア連邦

メイン・ヤンキー・アトミック・パワー社炉

1993-11-03
 USE メイン・ヤンキー炉

メイン・ヤンキー炉

メイン・ヤンキー・アトミックパワー社、ウイスカセット、メイン州、米国。1996年にシャットダウン。
 UF メイン・ヤンキー・アトミック・パワー社炉
 UF ヤンキー・メイン炉
 *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

メイン州

*BT1 usa (アメリカ合衆国)
 RT ケネベック川
 RT 米国東海岸

メイン湾

1975-12-09
 *BT1 大西洋
 RT ニューハンプシャー州
 RT マサチューセッツ州

メーザー

励起誘導放射によるマイクロ波増幅。

- SF 誘導放射装置
- *BT1 マイクロ波増幅器
- RT マイクロ波放射
- RT レーザー
- RT 線源
- RT 誘導放射
- RT 量子エレクトロニクス
- RT gasers

メーター

- INIS: 2000-02-01; ETDE: 1980-11-08
- BT1 測定器
- NT1 カーボンメーター
- NT1 ガス量計
- NT1 クリノメーター(傾角計、傾斜計)
- NT1 トリチウムメーター
- NT1 酸素メーター
- NT1 水素メーター
- NT1 電力計
- NT1 熱量計
- NT1 反応度計
- NT1 放射能メーター
- NT1 流量計
- NT2 プラズマイーター
- NT1 硫黄メーター
- RT 計測学、計量学

メートル波

- USE メガヘルツ領域
- USE 電波放射

メートル法

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
- RT s i単位

メープル型炉

- INIS: 1991-12-11; ETDE: 1992-06-22
- 多目的応用物理格子実験炉。1992年1月まで、MAPLE REACTORがこの概念を表現するために使用された。
- UF 多目的応用物理学格子炉
- *BT1 研究試験炉
- *BT1 重水減速炉
- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

メープル炉

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-01-03
- 多目的応用物理格子実験炉。
- *BT1 研究試験炉
- *BT1 重水減速炉
- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

メガアンペアビーム電流

- INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-07-07
- 10⁶~10⁷ アンペア。
- *BT1 ビーム電流

メガグレイ範囲

- 2014-06-27
- *BT1 吸収線量範囲

メガトロン

- 1996-06-28
- 1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
- USE 線形ピンチ装置

メカニカルシャフト

- INIS: 1976-09-06; ETDE: 1987-02-20
- 1975年1月から1997年3月まで、SHAFTSがETDEでこの概念を表現するために使用された。
- UF シャフト(メカニカル)
- SF シャフト
- BT1 機械部品

メガベクレル範囲

- 2012-05-31
- BT1 放射能範囲
- NT1 メガベクレル範囲 01-10
- NT1 メガベクレル範囲 10-100
- NT1 メガベクレル範囲 100-1000

メガベクレル範囲 01-10

- 2014-10-29
- *BT1 メガベクレル範囲

メガベクレル範囲 10-100

- 2014-10-29
- *BT1 メガベクレル範囲

メガベクレル範囲 100-1000

- 2014-10-29
- *BT1 メガベクレル範囲

メガヘルツ領域

- UF メートル波
- UF 超短波
- UF 超短波放射
- UF v h f
- UF v h f放射
- BT1 周波数較差
- NT1 m h z 領域 0 1 - 1 0 0
- NT1 m h z 領域 1 0 0 - 1 0 0 0
- RT 電波天文学

メガワット出力領域

- INIS: 1988-04-15; ETDE: 1989-08-10
- BT1 出力領域
- NT1 出力領域 0 1 - 1 0 m w
- NT1 出力領域 1 0 - 1 0 0 m w
- NT1 出力領域 1 0 0 - 1 0 0 0 m w

メキサミン

- *BT1 エーテル類
- *BT1 放射線防護剤

メキシコトリガマーク□型炉

- 2000-04-12
- USE トリガー3型サラサル炉

メキシコトリガマーク3型炉

- INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-28
- USE トリガー3型サラサル炉

メキシコの機関

- INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-01-26
- BT1 国家機関

メキシコ合衆国

- 1997-06-19
- BT1 ラテンアメリカ
- BT1 発展途上国
- BT1 北アメリカ
- RT セロ・プリエト地熱発電所
- RT パテ地熱発電所
- RT リオ・グランデ川
- RT o e c d (経済協力開発機構)

メキシコ湾

- 1997-06-17
- *BT1 カリブ海
- NT1 ガルヴェストン湾
- NT1 サンアントニオ湾
- RT 米国メキシコ湾岸

メキシコ湾流

- INIS: 1992-02-18; ETDE: 1977-06-21
- UF フロリダ海流
- *BT1 水流
- RT 大西洋
- RT 中部大西洋海湾

メシチル基

- *BT1 アリール基

メシチレン

- UF トリメチルベンゼン-sym
- UF 1、3、5-トリメチルベンゼン
- *BT1 アルキル化芳香族

メシッチ分子

- BT1 分子
- NT1 ミューオン分子
- RT 中間子
- RT 中間子原子

メス

- NT1 女性
- RT 性
- RT 性依存
- RT 動物

メスキート

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
- *BT1 マメ科
- *BT1 樹木

メสบウアー効果

- UF メสบウアー分光
- RT 共鳴蛍光
- RT 構造的化学分析
- RT 反跳
- RT 無反動断片

メสบウアー分光

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
- USE メสบウアー効果

メสบウアー分光計

- *BT1 γ線スペクトロメータ

メソアトム

- USE 中間子原子

メソディアライト

- 2000-04-12
- *BT1 ケイ酸塩鉱物
- RT ケイ酸ジルコニウム
- RT ニオブケイ酸塩

メソソファクトリー

- BT1 加速器
- NT1 ピグミー施設
- NT1 lamp f (ロスアラモス中間子物理研究施設) シンクロトロン□
- NT1 lamp f (ロスアラモス中間子物理研究施設) linac

メタギャラクシー

- USE 宇宙

メタクリル酸

- UF メタクリル酸- α
 *BT1 モノカルボン酸
 RT ビニル単量体
 RT ポリアクリラート

メタクリル酸- α

- USE メタクリル酸

メタクリル酸エステル

1975年3月から1997年3月まで、*METHYL METHACRYLATE* は *ETDE* の有効なディスクリプタであった。

- UF メタクリル酸メチル
 *BT1 カルボン酸エステル
 RT ビニル単量体
 RT p m m a (ポリメタクリル酸メチル樹脂)

メタクリル酸メチル

PMMA をも見よ。1997年3月まで *ETD E* の有効なディスクリプタであった。

- USE メタクリル酸エステル

メタクリル酸塩

- BT1 カルボン酸塩
 RT ビニル単量体

メタノール

- UF カルビノール
 UF メチルアルコール
 UF メチル燃料
 UF 木精
 *BT1 アルコール
 RT メタノール燃料
 RT 液相メタノールプロセス

メタノールプラント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23

- BT1 工業プラント
 RT ガソリンプラント
 RT バイオマス変換プラント
 RT 化学プラント
 RT 石炭ガス化

メタノール燃料

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1979-09-06

純メタノール、メタノールと水混合物、または添加メタノール。メタノールとガソリン混合物については、*GASOHOL* を用いよ。

- *BT1 アルコール燃料
 RT ガソホル
 RT メタノール
 RT 自動車用燃料

メタマテリアル

2014-10-28

- BT1 材料
 RT スプリットリング共振器
 RT ナノ材料

メタミクト状態

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1982-02-23

本来の外部形態を保持したまま、放射線損傷により元々の結晶質鉱物が非晶質鉱物になった状態。

- RT 結晶構造
 RT 鉱物
 RT 物理的な放射効果

メタヨードベンジルグアニジン

INIS: 1995-01-10; ETDE: 1987-04-24

- USE m i b g (メタヨードベンジルグアニジン)

メタロイド

- USE 半金属元素

メタン

- UF ダイジェスタガス
 UF バイオガス
 UF 家畜ふん尿ガス
 UF 炭層メタン
 UF 爆発性ガス
 *BT1 アルカン
 RT エチルメタンスルホン酸塩
 RT クロホルム
 RT ニトロメタン
 RT ビオテルムガスプロセス
 RT フッ化メチル
 RT フルオロホルム
 RT プロモホルム
 RT メタン酸化細菌
 RT ヨウ化メチル
 RT ヨードホルム
 RT 塩化メチル
 RT 塩化メチレン
 RT 温室効果ガス
 RT 四フッ化炭素
 RT 四塩化炭素
 RT 臭化メチル
 RT 低温液体
 RT 埋立地ガス

メタンスルホン酸メチル

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1976-05-17

1985年8月まで、*MMS* が使用された。

- UF m m s (メタンスルホン酸メチル)
 *BT1 スルホン酸エステル

BT1 突然変異原**メタンハイドレート**

INIS: 1993-01-28; ETDE: 1983-01-21

- USE ガス水和物

メタンハイドレート鉱床

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21

- USE 天然ガス水和鉱床

メタンリッチガスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-26

- USE s n g プロセス

メタン化

2000-04-12

一酸化炭素と水素からメタンの調製。

- BT1 化学反応
 RT シフト反応プロセス
 RT ビーコンプロセス
 RT 還元
 RT 合成ガス

メタン酸化細菌

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1983-05-21

メタンの酸化により成長エネルギーを確保するグラム陰性菌。

- *BT1 バクテリア
 RT メタン
 RT 細胞培養

メタン生成菌

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1978-03-03

メタンを生成する様々な有機材料を発酵させる細菌。

- *BT1 バクテリア
 NT1 クロストリジウム・アセトブチリカム

メチオニン

- UF メチルチオアミノ酪酸
 UF メチルメルカプトアミノ酪酸
 *BT1 アミノ酸
 *BT1 脂肪作用薬
 *BT1 有機硫黄化合物
 RT メチル基転移酵素

メチラール

- UF ジメトキシメタン
 UF ホルマール (メチラール)
 UF ホルムアルデヒドジメチルアセタール
 *BT1 エーテル類
 RT ホルムアルデヒド

メチリデン基

- USE メチレン基

メチルアセチレン

- USE プロピン

メチルアミノ酪酸

- USE サルコシン

メチルアミン

INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-28

- *BT1 アミン

メチルアルコール

- USE メタノール

メチルイソブチル

- UF m i b k (メチルイソブチル)
 *BT1 ケトン

メチルエーテル

1976-07-30

- UF ジメチルエーテル
 *BT1 エーテル類
 RT 有機溶剤

メチルエチルジケトン

- USE 2-3-ペンタンジオン

メチルオレンジ

- *BT1 アゾ染料
 *BT1 アミン
 BT1 インジケーター
 *BT1 スルホン酸

メチルグリコール

- USE サルコシン

メチルチオアミノ酪酸

- USE メチオニン

メチルチモールブルー

- BT1 インジケーター
 *BT1 トリフェニルメタン染料

メチルチロシン (METHYL TYROSINE)

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-09-22

- UF メチルチロシン (methyltyrosine)
 *BT1 アミノ酸

*BT1 ヒドロキシ酸
*BT1 芳香族
RT チロシン
RTメラニン
RT 放射性医薬品

メチルチロシン (methyltyrosine)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE メチルチロシン (methyl tyrosine)

メチルテトラヒドロフラン

1984-06-21

USE m t h f (メチルテトラヒドロフラン)

メチルナフタレン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-21

*BT1 アルキル化芳香族
*BT1 多環芳香族炭化水素

メチルニトロソ尿素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-23

UF m n u (メチルニトロソ尿素)

*BT1 ニトロソ化合物
*BT1 炭酸誘導体
BT1 突然変異原

メチルバイオレット

UF クリスタルバイオレット

*BT1 アミン
*BT1 トリフェニルメタン染料

メチルピオローゲン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08

USE ビピリジン

メチルピリジン

USE ビコリン

メチルフェニルケトン

USE アセトフェノン

メチルフェニル基エーテル

USE アニソール

メチルフェノール

USE クレゾール

メチルブタン (2-)

INIS: 1983-09-06; ETDE: 2002-03-28

USE 2-メチルブタン

メチルプロパノール (2-)

ETDE: 2002-03-28

USE 2-メチルプロパノール

メチルプロパン (2-)

ETDE: 2002-03-28

USE 2-メチルプロパン

メチルプロペン (2-)

ETDE: 2002-03-28

USE 2-メチルプロペン

メチルベンゼン

USE トルエン

メチルメルカプトアミノ酪酸

USE メチオニン

メチルレッド

*BT1 アゾ染料
*BT1 アミノ酸
BT1 インジゲーター

メチル化

BT1 化学反応

RT メチル基転移酵素

メチル基

*BT1 アルキル基

メチル基転移酵素

INIS: 1985-12-11; ETDE: 1984-06-29

一つの化合物から別の化合物へメチル基の移行を触媒する酵素群。

*BT1 第14族元素転移酵素

RT メチオニン

RT メチル化

RT d n a メチラーゼ

RT d n a 修復

メチル水銀

INIS: 1999-03-03; ETDE: 1976-03-11

*BT1 有機水銀剤

メチル燃料

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-13

メタノールと制御された量のC2、C4アルコール類の独自のブレンド商標名。

USE アルコール

USE メタノール

メチレンブルー

*BT1 アミン

*BT1 フェノチアジン

*BT1 塩化物

*BT1 抗菌薬

メチレン基

UF メチリデン基

BT1 基

メッキ

プロセスに限定。

*BT1 表面被覆法

NT1 気相メッキ

NT1 電気メッキ

RT クラッディング

RT 圧延

メッキ溶液

INIS: 1992-04-02; ETDE: 1986-01-24

USE プロセス解決

メットガラス

INIS: 1984-01-18; ETDE: 2002-03-28

USE 金属ガラス

メディカル・センター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22

1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 医療施設

メテナミン

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20

1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 抗菌薬

メトキシベンゼン

USE アニソール

メトキシ基

*BT1 アルコキシル基

メトトレキサート

UF アメトプテリン

*BT1 代謝拮抗薬

メトヘモグロビン

*BT1 ヘモグロビン

RT ヘム

RT 呼吸

RT 赤血球

メトリザミド

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-09-22

UF アミバク

*BT1 アミド

BT1 造影剤

メトロニダゾール

UF フラジール

*BT1 アルコール

*BT1 イミダゾール

*BT1 ニトロ化合物

*BT1 抗悪性腫瘍薬

*BT1 放射線増感剤

メノミニー川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08

*BT1 川

RT ウィスコンシン州

RT ミシガン州

RT 水力発電所

メバロン酸

*BT1 ヒドロキシ酸

メペリジン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20

USE ベチジン

メモリー管理

INIS: 1992-08-18; ETDE: 1987-04-24

マルチタスク環境内のコンピュータの主記憶装置の割り当て作業。

*BT1 データ処理

RT エグゼクティブプログラム

RT コンピュータ

RT プログラミング

RT 並列処理

メラトニン

*BT1 トリプタミン

RT 松果体

メラニン

UF メラニン形成細胞

*BT1 ヒドロオキシ化合物

BT1 色素

*BT1 有機窒素化合物

RT チロシン

RT メチルチロシン (methyl tyrosine)

RT 髪

RT 皮膚

メラニン形成細胞

USE メラニン

USE 動物細胞

メラノバナダイト

2000-04-12

*BT1 酸化鈳物

*BT1 放射性鈳物

RT 酸化カルシウム

RT 酸化バナジウム

メラミン

*BT1 アミン

*BT1 トリアジン
RT 有機高分子

メリーランド州

1997-06-17

UF ダグラスポイントサイト

*BT1 usa (アメリカ合衆国)

RT サスケハナ川

RT チェサピーク湾

RT ポトマック川

RT ポトマック川流域

RT 米国東海岸

メリーランド大学炉

2000-04-12

USE umne-1号炉

メリーランド大炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-28

USE umne-1号炉

メリット酸

*BT1 カルボン酸

メリビオース

1996-06-28

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE 二糖類

メリロート酸

INIS: 1996-06-28; ETDE: 2002-03-28

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE ヒドロキシ酸

メリン変換

*BT1 積分変換

メルカプタン

USE チオール

メルカプトアミノイソ吉草酸

USE ペニシラミン

メルカプトアラニン-β

USE システイン

メルカプトエチルアミン

USE システアミン

メルカプトエチルグアニジン

ETDE: 2005-01-28

2005年1月まで、MEGがこの概念を表現するために使用された。

UF meg(メルカプトエチルグアニジン)

*BT1 チオール

*BT1 炭酸誘導体

*BT1 放射線防護剤

RT グアニジン

メルカプトバリン

USE ペニシラミン

メルカプトプリン

*BT1 チオール

*BT1 プリン

*BT1 代謝拮抗薬

メルカプトプロピルアミン

*BT1 放射線防護剤

メルカミン

USE システアミン

メルシエ条件

INIS: 1985-10-23; ETDE: 1985-11-19

RT グラッド・シャフラノフ方程式

RT サイダム条件

RT プラズマ不安定性

RT フルード不安定性

RT 電磁流体力学

メルジーネー1号炉

CEA、グルノーブル研究センター、グルノーブル、フランス。

UF グルノーブルメルジーネー1号炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

メルジーネー2号炉

USE シロエット炉

メルレル散乱

*BT1 弾性散乱

RT バーバ散乱

RT 量子電気力学

メレクス-arbus炉

USE arbus炉

メレクス-ミール炉

USE ミール炉

メレクス sm2炉

USE sm-2号炉

メロシュ変換

BT1 変換

RT クォーク

RT ハドロソ

RT 場の量子論

メロン

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1978-10-23

特定の場の方程式の解のクラス。メロンは半ユニットのトポロジー電荷を持つ粒子として出現する。

BT1 準粒子

RT インスタントン

RT クォーク模型

RT スリリング模型

RT 場の方程式

メンデレーエフ周期システム

USE 周期系

メンデレビウム

*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)

*BT1 超プラトニウム元素

メンデレビウム 245

2007-11-22

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 メンデレビウム同位体

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 電子捕獲放射性同位体

メンデレビウム 246

2007-11-22

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 メンデレビウム同位体

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 電子捕獲放射性同位体

メンデレビウム 247

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1982-03-11

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 メンデレビウム同位体

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 秒寿命放射性同位体

メンデレビウム 248

1980-07-24

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 メンデレビウム同位体

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

メンデレビウム 249

1977-01-25

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 メンデレビウム同位体

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

メンデレビウム 250

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 メンデレビウム同位体

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

メンデレビウム 251

1977-01-26

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 メンデレビウム同位体

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

メンデレビウム 252

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 メンデレビウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

メンデレビウム 253

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-11-01

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 メンデレビウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

メンデレビウム 254

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 メンデレビウム同位体

- *BT1 奇奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

メンデレビウム 255

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 メンデレビウム同位体
- *BT1 α崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

メンデレビウム 256

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 メンデレビウム同位体
- *BT1 α崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

メンデレビウム 257

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 メンデレビウム同位体
- *BT1 α崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

メンデレビウム 258

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 メンデレビウム同位体
- *BT1 α崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

メンデレビウム 259

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 メンデレビウム同位体
- *BT1 α崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 自発核分裂放射性同位体

メンデレビウム 260

- INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-04-09
- *BT1 アクチニド原子核
 - *BT1 メンデレビウム同位体
 - *BT1 奇奇核

メンデレビウム 261

- INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01
- *BT1 アクチニド原子核
 - *BT1 メンデレビウム同位体
 - *BT1 奇偶核

メンデレビウム 262

- 2007-11-22
- *BT1 アクチニド原子核
 - *BT1 メンデレビウム同位体
 - *BT1 奇奇核

メンデレビウムイオン

- 1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE イオン

メンデレビウム化合物

- 1996-06-28
BT1 アクチニド化合物

- *BT1 超プラトニウム化合物
- NT1 メンデレビウム酸化物
- RT メンデレビウム添加物

メンデレビウム酸化物

- 1996-06-28
1996年6月から2007年11月まで、
MENDELEVIUM COMPOUNDS および
OXIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 メンデレビウム化合物
*BT1 酸化物

メンデレビウム添加物

- 2000-04-12
RT メンデレビウム化合物

メンデレビウム同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
 - NT1 メンデレビウム 245
 - NT1 メンデレビウム 246
 - NT1 メンデレビウム 247
 - NT1 メンデレビウム 248
 - NT1 メンデレビウム 249
 - NT1 メンデレビウム 250
 - NT1 メンデレビウム 251
 - NT1 メンデレビウム 252
 - NT1 メンデレビウム 253
 - NT1 メンデレビウム 254
 - NT1 メンデレビウム 255
 - NT1 メンデレビウム 256
 - NT1 メンデレビウム 257
 - NT1 メンデレビウム 258
 - NT1 メンデレビウム 259
 - NT1 メンデレビウム 260
 - NT1 メンデレビウム 261
 - NT1 メンデレビウム 262

メンデレビウム複合物

- *BT1 アクチニド複合物
- *BT1 超ウラン複合物

メンドサ州

- *BT1 アルゼンチン共和国

メンドシノー 1号炉

- メンドシノ、カリフォルニア州、米国。
建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

メンドシノー 2号炉

- メンドシノ、カリフォルニア州、米国。
建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

モアタ炉

- オーストラリア原子力委員会、ルーカス
ハイツ、オーストラリア。
UF オーストラリアの moata 炉
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉

**モーガンタウンエネルギー技術
センター**

- INIS: 1993-06-07; ETDE: 1980-09-05
*BT1 米国エネルギー省

モースポテンシャル

- BT1 ポテンシャル

- RT 原子間力

モーター

- 1999-07-06
- BT1 エンジン
 - NT1 空気圧モーター
 - NT1 電動機
 - NT2 超伝導モーター

モーターサイクル

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
BT1 車両

モーターボート

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
RT レクリエーション車両
RT 船舶

モータビークル

- ETDE: 2002-03-28
USE 車両

モータル (motels)

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
USE ホテル

モータル (motor inns)

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
USE ホテル

モード(光学)

- USE 光学的波動

モード(振動)

- USE 発振モード

モード(単一粒子)

- USE 一粒子モード

モードコントロール

- INIS: 1984-05-28; ETDE: 1978-03-08
- BT1 制御
 - RT モード選択
 - RT レーザー
 - RT 波動伝播
 - RT 発振モード

モード選択

- INIS: 1992-08-11; ETDE: 1978-02-14
- BT1 同調
 - RT モードコントロール
 - RT モード同期
 - RT レーザー
 - RT 周波数選択
 - RT 発振モード

モード同期

- RT モード選択
- RT レーザー

モード変換

- INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09
電磁波のあるモードから別のモードへの変換。
RT プラズマ加熱
RT 共鳴
RT 波動伝播
RT 発振モード

モード有理面

- INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09
- UF 有理表面
 - *BT1 磁気面
 - RT ステラレータ
 - RT トカマク型装置

モービル社 M-ガソリンプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-12-16
 メタノールを一段階触媒転換でガソリンに。粗メタノールは、石炭ガス化合成ガスまたは天然ガスから製造される。
 RT ガソリン
 RT ガソリンプラント
 RT 合成石油
 RT 合成燃料

モーメント法

BT1 計算法
 RT プラズマ流体方程式
 RT 輸送理論

モーリシャス共和国

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1981-05-18
 BT1 島
 BT1 発展途上国
 RT インド洋

モーリタニア・イスラム共和国

BT1 アフリカ
 BT1 アラブ諸国
 BT1 発展途上国

モールスレーベン岩塩採掘坑

INIS: 1992-02-04; ETDE: 1991-11-25
 *BT1 放射性廃棄物施設
 RT 塩分付着
 RT 岩塩空洞
 RT 地中処分
 RT 中レベル放射性廃棄物
 RT 低レベル放射性廃棄物

モクテツマ石

2000-04-12
 *BT1 ウラン鉱物
 *BT1 酸化鉱物
 RT 酸化ウラン
 RT 酸化テルル
 RT 酸化鉛

モザイク現象

NT1 キメラ
 NT2 放射線照射キメラ
 NT1 並体結合
 RT 遺伝的影響
 RT 突然変異

モザンビーク共和国

BT1 アフリカ
 BT1 発展途上国

モジホコリ属

*BT1 菌類

モジュラー工事

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1979-10-23
 USE モジュラー構造

モジュラー構造

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1979-10-23
 UF モジュラー工事
 RT エネルギー施設
 RT 核計測モジュール
 RT 機械的構造
 RT 建設
 RT 建築工業
 RT 工業プラント

RT 製作
 RT 分散構造
 RT c a m a c システム

モジュラー統合ユーティリティシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 2005-02-10
 すべてのユーティリティサービスを提供する住宅開発やコミュニティ内にある小さな工場。2005年1月まで、MIUSがこの概念を表現するために使用された。
 UF m i u s (モジュラー集積ユーティリティシステム)
 *BT1 統合エネルギーユーティリティシステム
 RT トータルエネルギーシステム
 RT 公共事業
 RT 集中暖房プラント
 RT i c e s プログラム

モジュラー廃熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-31
 SEE 複合目的発電所

モシンスキー変換

2000-04-12
 調和振動子に基づいた、実験室と重心系間の波動関数を変換するための係数。
 *BT1 直交変換
 *BT1 量子演算子

モスクワ研究所

2000-04-12
 USE m r 炉
 モスクワ i r t - 2 0 0 0 炉
 INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
 USE i r t - 2 0 0 0 モスクワ炉

モスクワ w w r - s 炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-28
 USE w w r - s - モスクワ炉

モスコビウム

2017-04-11
 2017年3月まで、ELEMENT 115がこの概念を表現するために使用された。
 UF ウンウンペンチウム
 UF エカビスマス
 *BT1 超アクチノイド元素

モスコビウム 287

2017-04-11
 2017年3月まで、ELEMENT 115 287がこの概念を表現するために使用された。
 UF 元素 115 287
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 モスコビウム同位体
 *BT1 α崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 重い核

モスコビウム 288

2017-04-11
 2017年3月まで、ELEMENT 115 288がこの概念を表現するために使用された。
 UF 元素 115 288
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 モスコビウム同位体
 *BT1 α崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 重い核

モスコビウム同位体

2017-04-11
 2017年3月まで、ELEMENT 115 ISOTOPESがこの概念を表現するために使用された。
 UF 元素 115 同位体
 BT1 同位体
 NT1 モスコビウム 287
 NT1 モスコビウム 288

モックアップ

BT1 構造モデル
 NT1 ファントム
 RT シミュレーター
 RT パイロットプラント
 RT ミクロ生態系
 RT 機能模型
 RT 試験施設
 RT 縮尺模型
 RT 数理モデル
 RT 生物学的模型

モッテルソン・ニルソン模型

USE ニルソン・モッテルソン模型

モット散乱

*BT1 弾性散乱

モデリング

INIS: 1976-09-06; ETDE: 2002-03-28
 USE シミュレーション

モデル(プラズマ)

USE プラズマシミュレーション

モデル(構造)

USE 構造モデル

モデル(数理)

USE 数理モデル

モナコ公国

1995-04-03
 *BT1 西ヨーロッパ
 BT1 先進国

モナコ国際環境研究所 (国際原子力機関)

INIS: 2004-06-11; ETDE: 2004-07-08
 2004年6月まで、ILMRがこの概念を表現するために使用された。
 UF i a e a モナコ国際環境研究所
 UF i l m r (国際原子力機関モナコ国際環境研究所)
 *BT1 i a e a (国際原子力機関)

モナズ石

UF チェラ石
 *BT1 トリウム鉱物
 *BT1 リン酸塩鉱物
 RT トリウムリン酸塩

モニーク実験

1994-10-14
 1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 核爆発
 USE 地中爆発

モニター

INIS: 1984-12-04; ETDE: 1980-11-08
 下位語のディスクリプタの使用が推奨される。
 BT1 測定器

- NT1 ビームモニター
- NT2 ビームスキヤナ
- NT2 ファラデーカップ
- NT2 電磁誘導センサ
- NT1 水質汚染モニター
- NT1 大気汚染モニター
- NT2 凝縮粒子計数器
- NT1 破損燃料モニター
- NT1 放射線モニタ
- NT2 サーベイモニター
- NT2 液体汚染モニター
- NT2 照射線量率計
- NT2 中性子監視
- NT2 表面汚染モニター
- RT 原子炉監視システム

モニター(水質汚染)

INIS: 1992-01-15; ETDE: 2002-03-28
USE 水質汚染モニター

モニター (ビーム)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-11-09
USE ビームモニター

モニター (破損燃料)

2000-04-12
USE 破損燃料モニター

モニタリング

下位語のディスクリプタの使用が推奨される。

- UF モニタリングネットワーク
- SF 監視
- NT1 ビームモニタリング
- NT1 温度監視
- NT1 音響モニター
- NT1 金属破片監視
- NT1 空中モニタリング
- NT1 大気汚染測定
- NT2 エアロゾルモニター
- NT1 放射線モニタリング
- NT2 個人モニタリング
- RT 検出
- RT 原子炉監視システム
- RT 水質汚染モニター
- RT 制御

モニタリング(ビーム)

2000-04-12
USE ビームモニタリング

モニタリングネットワーク

USE モニタリング

モニタリング (放射線)

2000-04-12
USE 放射線モニタリング

モニリア

USE カンジダ属

モネル

- *BT1 ニッケル基合金
- NT1 合金-n i 6 6 c u 3 2
- NT2 モネル400

モネル400

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1978-12-20
*BT1 合金-n i 6 6 c u 3 2

モネルr-405

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-03-28
USE 合金-n i 6 6 c u 3 2

モノカルボン酸

1996-10-23

- UF イオグリカム酸
- *BT1 カルボン酸
- NT1 アクリル酸
- NT1 アブシジン酸
- NT1 アラキドン酸
- NT1 イソ吉草酸
- NT1 イソ酪酸
- NT1 ウロン酸
- NT1 エイコサン酸
- NT1 オクタデカン酸
- NT1 オクタン酸
- NT1 オレイン酸
- NT1 ギ酸
- NT1 グリコール酸
- NT1 クロトン酸
- NT1 クロラムブシル
- NT1 ケイ皮酸
- NT1 ソルビン酸
- NT1 デカン酸
- NT1 テトラデカン酸
- NT1 ドデカン酸
- NT1 トリクロロ酢酸
- NT1 ニコチン酸
- NT1 ノナン酸
- NT1 ピバル酸
- NT1 プロピオン酸
- NT1 ヘキサデカン酸
- NT1 ヘキサン酸
- NT1 ペチジン
- NT1 ヘプタン酸
- NT1 メタクリル酸
- NT1 リノール酸
- NT1 リノレン酸
- NT1 安息香酸
- NT1 吉草酸
- NT1 酢酸
- NT1 酪酸

モノクロメータ

- RT スペクトロメーター
- RT ビーム光学
- RT ビーム分析器

モノクロロエチレン

INIS: 1992-03-17; ETDE: 1984-05-08
USE 塩化ビニール

モノドデシルリン酸

USE m d p a (リン酸モノドデシル)

モノレール

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
BT1 鉄道
RT 鉄道輸送

モノンガヒーラ川流域

INIS: 1992-01-14; ETDE: 1977-07-23
BT1 流域
RT ウェストヴァージニア州
RT ペンシルベニア州

モバイル炉

- 運転中も可搬できる設計。
- SF 710炉
- BT1 原子炉
- NT1 宇宙用電力源原子炉
- NT2 宇宙船推進用原子炉
- NT3 キウイ号炉
- NT4 キウイ-t n t 炉

- NT3 パイボスー1 a 炉
- NT3 パイボスー1 b 炉
- NT3 パイボスー2 a 炉
- NT3 ビーウィー-1 号炉
- NT3 ビーウィー-2 号炉
- NT3 ビーウィー-3 号炉
- NT3 ビーウィー-4 号炉
- NT3 ローバー炉
- NT3 n e r v a (ロケット飛翔体
応用原子力エンジン) 炉
- NT3 n r x - a 1 炉
- NT3 n r x - a 2 炉
- NT3 n r x - a 3 炉
- NT3 n r x - a 4 - e s t 炉
- NT3 n r x - a 5 炉
- NT3 n r x - a 6 炉
- NT3 n r x - a 7 炉
- NT3 t w m r 炉
- NT3 x e - 2 号炉
- NT2 s n a p 炉
- NT3 s n a p 1 0 号炉
- NT4 s 1 0 f s - 1 号炉
- NT4 s 1 0 f s - 3 号炉
- NT4 s 1 0 f s - 4 号炉
- NT3 s n a p 2 号炉
- NT4 s 2 d s 炉
- NT3 s n a p 5 0 号炉
- NT3 s n a p 8 号炉
- NT4 s 8 d r 炉
- NT4 s 8 e r 炉
- NT1 m h - 1 a 炉
- NT1 m l - 1 号炉
- NT1 s l c 原型炉
- RT 熱電子炉

モホーク川

*BT1 川
RT ニューヨーク州

モホール計画

1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 地殻
SEE 地球マントル

モホフチェ液体放射性廃棄物最終処理施設

2012-11-27
スロバキアのモホフチェにある低・中間レベル液体廃棄物の焼却、セメント固化、アスファルト固化プラント。
UF 最終処理施設 液体放射性廃棄物
モホフチェ
BT1 原子力施設
*BT1 放射性廃棄物施設
RT スロバキア共和国
RT 中レベル放射性廃棄物
RT 低レベル放射性廃棄物
RT j a v y s 社

モホフチェ国立放射性廃棄物貯蔵所

2002-12-17
USE モホフチェ放射性廃棄物貯蔵所

モホフチェ放射性廃棄物貯蔵所

2002-12-17
UF モホフチェ国立放射性廃棄物貯蔵所
放射線廃棄物貯蔵所
UF 放射性廃棄物貯蔵所モホフチェ
*BT1 放射性廃棄物施設

モホフチェー 1 号炉

INIS: 1984-10-19; ETDE: 1984-11-06

*BT1 ロシア型加圧水型炉

モホフチェー 2 号炉

1994-09-30

*BT1 ロシア型加圧水型炉

モミ

INIS: 1992-02-05; ETDE: 1985-12-11

UF モミ属

*BT1 球果植物門

*BT1 樹木

モミジバフウ

INIS: 1992-01-13; ETDE: 1987-03-24

紅葉葉楓。

*BT1 樹木

*BT1 双子葉植物綱

モミ属

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-12-11

USE モミ

モモ

*BT1 果実

RT バラ科

RT 果樹

モモトンボ地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-07-20

BT1 地熱フィールド

RT ニカラグア共和国

モリエール理論

RT 多重散乱

モリエー線図

1999-08-18

*BT1 ダイアグラム

RT 水蒸気

RT 熱力学

モリスプラント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13

USE ミッドウエスト再処理工場

モリソン規則

ボメロン交換のための経験則。

RT スピン

RT パリティ

RT ボメラントラック粒子

RT 交換相互作用

RT 粒子相互作用

モリブデン

*BT1 遷移元素

*BT1 耐火金属

モリブデン 100

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

モリブデン 100 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

モリブデン 100 反応

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-08-20

*BT1 重イオン反応

モリブデン 101

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

モリブデン 102

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

モリブデン 103

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

モリブデン 104

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

モリブデン 105

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

モリブデン 106

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

モリブデン 107

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

モリブデン 108

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

モリブデン 109

1998-01-27

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

モリブデン 110

2004-02-16

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

モリブデン 111

2007-06-06

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

モリブデン 112

2007-06-06

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

モリブデン 113

2007-06-06

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

モリブデン 114

2007-06-06

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

モリブデン 115

2007-06-06

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

モリブデン 83

2007-06-06

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

モリブデン 84

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

モリブデン 85

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

モリブデン 86

INIS: 1994-12-22; ETDE: 1995-01-03

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

モリブデン 87

1977-11-02

*BT1 モリブデン同位体

*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

モリブデン 88

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-09-15

- *BT1 モリブデン同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

モリブデン 89

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 モリブデン同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

モリブデン 90

- *BT1 モリブデン同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

モリブデン 91

- *BT1 モリブデン同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

モリブデン 92

- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 モリブデン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

モリブデン 92 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

モリブデン 92 反応

1983-10-14

- *BT1 重イオン反応

モリブデン 93

- *BT1 モリブデン同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

モリブデン 94

- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 モリブデン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

モリブデン 94 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

モリブデン 95

- *BT1 モリブデン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

モリブデン 95 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

モリブデン 96

- *BT1 モリブデン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

モリブデン 96 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

モリブデン 96 反応

1989-12-08

- *BT1 重イオン反応

モリブデン 97

- *BT1 モリブデン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

モリブデン 97 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

モリブデン 98

- *BT1 モリブデン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

モリブデン 98 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

モリブデン 98 反応

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1988-12-05

- *BT1 重イオン反応

モリブデン 99

- *BT1 モリブデン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体
- RT 放射性同位体ジェネレータ

モリブデンアルセニド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

- *BT1 ヒ化物
- *BT1 モリブデン化合物

モリブデンイオン

- *BT1 イオン

モリブデンブルー

- *BT1 酸化モリブデン
- BT1 色素

モリブデン鉛鉱

1996-07-23

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE 酸化鉱物

モリブデン化合物

1997-06-17

- BT1 遷移元素化合物
- BT1 耐火金属化合物
- NT1 ケイ化モリブデン
- NT1 ケイ酸モリブデン
- NT1 セレン化モリブデン
- NT1 テルル化モリブデン
- NT1 ハロゲン化モリブデン
- NT2 フッ化モリブデン
- NT2 ヨウ化モリブデン
- NT2 塩化モリブデン
- NT2 臭化モリブデン
- NT1 ホウ化モリブデン
- NT1 モリブデンアルセニド
- NT1 モリブデン酸
- NT1 モリブデン酸塩
- NT1 モリブデン硝酸塩
- NT1 モリブデン水酸化物
- NT1 モリブデン水素化物
- NT1 モリブデン炭酸塩
- NT1 モリブデン硫酸塩
- NT1 モリブドリン酸
- NT1 モリブドリン酸塩
- NT1 リン化モリブデン
- NT1 リン酸モリブデン
- NT1 酸化モリブデン
- NT2 モリブデンブルー
- NT1 炭化モリブデン
- NT1 窒化モリブデン
- NT1 硫化モリブデン

モリブデン基合金

SF 合金-t z c

- *BT1 モリブデン合金

NT1 合金-m o 9 9

NT2 合金-zm-2a

NT2 合金-t z m

NT1 合金-m o 9 9 b

モリブデン鉱石

- BT1 鉱石

モリブデン合金

1996-11-13

1%以上のモリブデン (Mo) を含む合金。

UF ステンレス鋼-4 4 1 n

UF リフラクタロイ

UF 鋼-c r 2 6 n i 5 m o - 1

UF 合金-e h p - 4 9 6

UF 合金-e h p - 5 6 7

UF 合金-n 5 5 m 2 0 v 2 5

UF 合金-n 6 5 m 2 0 v 1 5

UF 合金-n i 6 5 m o 1 6 c r 1 5 w 4

UF 合金-n i 8 0 f e 1 6 m o 4

- *BT1 遷移元素合金

NT1 ni-o-nel

NT1 イリウム

NT1 インコロイ 9 0 1

NT1 ウディメット合金

NT2 ウディメット 5 0 0

NT2 合金-n i 5 3 c o 1 9 c r 1 5 m o 5 a 1 4 t i 3

NT3 ウディメット 7 0 0

NT1 クロムモリブデン鋼
NT2 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT3 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m o 2 t i - 1
NT3 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o t i b
NT3 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o n b v
NT3 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n b
NT3 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o n b
NT3 鋼-c r 1 6 n i 8 m o 2
NT4 ステンレス鋼-16-8-2
NT3 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2
NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3
NT4 ステンレス鋼-316
NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3 - 1
NT4 ステンレス鋼-316 l
NT4 ステンレス鋼-z c n d 1 7 - 1 3
NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o n b
NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 2 t i
NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i
NT3 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o v a l b
NT4 合金-a-286
NT3 合金-m-813
NT1 クロリメット
NT1 ステンレス鋼-m-50
NT1 チムケン合金
NT1 ディスカロイ
NT1 トリバロイ400
NT1 トリバロイ800
NT1 ニモニック 115
NT1 ビタリウム
NT1 モリブデン基合金
NT2 合金-mo99
NT3 合金-zm-2a
NT3 合金-tzm
NT2 合金-mo99b
NT1 モリブデン添加合金
NT2 鋼-c r 2 m o
NT3 鋼-a s t m - a 5 4 2
NT2 鋼-c r 1 2 m o n i v
NT2 鋼-c r 1 2 m o v
NT3 合金-h t - 9
NT2 鋼-c r 1 7 m o
NT3 ステンレス鋼-440
NT2 鋼-c r 2 m o n i n b
NT2 鋼-c r 2 m o v
NT2 鋼-c r 2 n i m o v
NT2 鋼-c r 5 m o
NT2 鋼-c r 9 m o
NT2 鋼-c r a l n i m o
NT2 鋼-c r m o
NT2 鋼-c r m o v
NT2 鋼-m n c u m o
NT3 鋼-a s t m - a 5 3 7
NT2 鋼-m n m o
NT3 鋼-a s t m - a 3 0 2
NT2 鋼-m n n i m o
NT3 鋼-a s t m - a 5 3 3 - b
NT2 鋼-m n n i m o v
NT2 鋼-n i 3 c r m o
NT3 鋼-a s t m - a 5 4 3

NT2 鋼-n i 3 c r m o v
NT2 鋼-n i c r m o
NT2 鋼-n i m o c r
NT2 合金-t i 9 0 a l 6
NT1 レネイ-100
NT1 レネイ80
NT1 レネイ95
NT1 鋼-c d 4 m c u
NT1 鋼-c r 1 7 n i 4 m o 3
NT1 鋼-c r 9 m o n b v
NT1 鋼-c r 1 0 m o 2
NT1 鋼-i n - 7 8 7
NT1 合金-n i 6 0 c o 1 5 c r 1 0 a l 6 t i 5 m o 3
NT2 合金-i n - 1 0 0
NT1 合金-n i 6 2 c r 1 6 m o 1 5 f e 3
NT2 ハステロイ s
NT1 合金-b-1900
NT1 合金-c o 4 3 c r 2 0 f e 1 8 n i 1 3 w 3
NT2 ハーパー
NT1 合金-d-979
NT1 合金-i n - 1 0 2
NT1 合金-k h n 5 0 m b v y u
NT1 合金-m a r - m 2 4 6
NT1 合金-m n - 2 1
NT1 合金-m p 3 5 n
NT1 合金-n-10m
NT1 合金-n-9m
NT1 合金-n i 4 3 f e 3 0 c r 2 2 m o 3
NT2 インコロイ 825
NT1 合金-n i 5 0 c o 2 0 c r 1 5 a l 5 m o 5
NT2 ニモニック 105
NT1 合金-n i 5 0 c r 2 2 f e 1 8 m o 9
NT2 ハステロイ x r
NT1 合金-n i 5 0 m o 3 2 c r 1 5 s i 3
NT1 合金-n i 6 1 c r 1 6 c o 9 a l 3 t i 3 w 3
NT2 合金-i n - 7 3 8
NT1 合金-n i 6 1 c r 2 2 m o 9 n b 4 f e 3
NT2 インコネル 625
NT1 合金-n i 6 5 c r 2 5 m o 1 0
NT2 ニモニック 86
NT1 合金-n i 7 4 c r 1 3 a l 6 m o 4
NT2 インコネル 713c
NT1 合金-n i 7 5 c r 1 2 a l 6 m o 5
NT2 インコネル 713lc
NT1 合金-n i 7 9 f e 1 6 m o 4
NT1 合金-n x - 1 8 8
NT1 合金-n i 4 3 f e 3 3 c r 1 6 m o 3
NT2 ニモニック p e 1 6
NT1 合金-n i 4 9 c r 2 2 f e 1 8 m o 9
NT2 ハステロイ x
NT1 合金-n i 5 3 c r 1 9 f e 1 9 n b 5 m o 3
NT2 インコネル 718
NT1 合金-n i 5 4 c r 2 2 c o 1 3 m o 9
NT2 インコネル 617
NT1 合金-n i 5 4 m o 1 7 c r 1 6 f e 6 w 4
NT2 ハステロイ c
NT1 合金-n i 5 5 c o 1 7 c r 1 5 m o 5 a l 4 t i 4

NT2 アストロロイ
NT1 合金-n i 5 5 c r 1 9 c o 1 1 m o 1 0 t i 3
NT2 レネイ 41
NT1 合金-n i 5 8 c r 2 0 c o 1 4 m o 4 t i 3
NT2 ワスパロイ
NT1 合金-n i 7 0 m o 1 7 c r 7 f e 5
NT2 ハステロイ n
NT2 i n o r - 8
NT1 合金-r a - 3 3 3
NT1 合金-s-590
NT1 合金-s-816
NT1 合金-t i 7 8 c r 1 1 m o 7 a l 3
NT1 合金-t i 8 8 m o 8 a l 3
NT1 合金-t i 8 9 a l 6 m o 3
NT1 合金-t i 9 0 a l 6 m o 3
NT1 合金-t i 9 0 m o 7 a l 2
NT1 合金-t i 9 1 a l 4 m o 3
NT1 合金-t i 9 1 a l 5 c r 2
NT1 合金-v-36
NT1 s i c r o m o 9 m

モリブデン酸

2000-04-12

*BT1 モリブデン化合物

*BT1 無機酸

モリブデン酸塩

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

*BT1 モリブデン化合物

BT1 酸素化合物

RT 酸化モリブデン

モリブデン硝酸塩

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1976-12-16

1996年7月から2007年11月まで、MOLYBDENUM COMPOUNDS および NITRATES がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 モリブデン化合物

*BT1 硝酸塩

モリブデン水酸化物

ETDE: 1975-08-19

*BT1 モリブデン化合物

*BT1 水酸化物

モリブデン水素化物

*BT1 モリブデン化合物

*BT1 水素化物

モリブデン炭酸塩

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23

*BT1 モリブデン化合物

*BT1 炭酸塩

モリブデン添加合金

1996-11-13

1%未満のモリブデン (Mo) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 モリブデン合金

NT1 鋼-c r 2 m o

NT2 鋼-a s t m - a 5 4 2

NT1 鋼-c r 1 2 m o n i v

NT1 鋼-c r 1 2 m o v

NT2 合金-h t - 9

NT1 鋼-c r 1 7 m o

- NT2 ステンレス鋼-440
- NT1 鋼-cr2moninb
- NT1 鋼-cr2mov
- NT1 鋼-cr2nimov
- NT1 鋼-cr5mo
- NT1 鋼-cr9mo
- NT1 鋼-cralnimo
- NT1 鋼-crmo
- NT1 鋼-crmov
- NT1 鋼-mncumo
- NT2 鋼-astm-a537
- NT1 鋼-mnmo
- NT2 鋼-astm-a302
- NT1 鋼-mnnimo
- NT2 鋼-astm-a533-b
- NT1 鋼-mnnimov
- NT1 鋼-ni3crmo
- NT2 鋼-astm-a543
- NT1 鋼-ni3crmov
- NT1 鋼-nicrmo
- NT1 鋼-nimocr
- NT1 合金-ti90al6

モリブデン同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 モリブデン 100
- NT1 モリブデン 101
- NT1 モリブデン 102
- NT1 モリブデン 103
- NT1 モリブデン 104
- NT1 モリブデン 105
- NT1 モリブデン 106
- NT1 モリブデン 107
- NT1 モリブデン 108
- NT1 モリブデン 109
- NT1 モリブデン 110
- NT1 モリブデン 111
- NT1 モリブデン 112
- NT1 モリブデン 113
- NT1 モリブデン 114
- NT1 モリブデン 115
- NT1 モリブデン 83
- NT1 モリブデン 84
- NT1 モリブデン 85
- NT1 モリブデン 86
- NT1 モリブデン 87
- NT1 モリブデン 88
- NT1 モリブデン 89
- NT1 モリブデン 90
- NT1 モリブデン 91
- NT1 モリブデン 92
- NT1 モリブデン 93
- NT1 モリブデン 94
- NT1 モリブデン 95
- NT1 モリブデン 96
- NT1 モリブデン 97
- NT1 モリブデン 98
- NT1 モリブデン 99

モリブデン複合物

- *BT1 遷移元素複合物

モリブデン硫酸塩

- *BT1 モリブデン化合物
- *BT1 硫酸塩

モリブドリン酸

1980-05-14

- UF リンモリブデン酸
- *BT1 モリブデン化合物

- BT1 リン化合物
- BT1 酸素化合物
- *BT1 無機酸
- RT ヘテロポリアニオン
- RT リン酸
- RT 酸化モリブデン

モリブドリン酸塩

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1985-10-11

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

- *BT1 モリブデン化合物
- BT1 リン化合物
- BT1 酸素化合物
- RT リン酸塩

モリン

- *BT1 フラボン
- *BT1 ポリフェノール
- BT1 試薬
- BT1 染料

モルジブ共和国

2008-05-23

- BT1 アジア
- BT1 島
- BT1 発展途上国
- RT インド洋

モルダバイト

- USE テクタイト

モルタル

- RT グラウチング
- RT コンクリート
- RT セメント
- RT 建築材料

モルデナイト、モルデン沸石

1993-03-10

ゼオライト鉱物。

- *BT1 ゼオライト、沸石

モルトックス酸素プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-11-20

エアプロダクツ・アンド・ケミカルズ社の酸素製造用プロセス。

- RT 酸素プラント

モルドバ共和国

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-04-08

1993年1月まで、USSRがこの概念を表現するために使用された。

- SF ソヴィエト連邦
- SF ソビエト社会主義共和国連邦
- SF *u s s r*
- *BT1 東欧
- RT 黒海

モルニヤ衛星

- BT1 衛星

モルヒネ

1999-01-25

- *BT1 アヘン
- *BT1 アルカロイド
- NT1 テバイン
- RT ケシ
- RT コデイン
- RT ヘロイン

モルホリン

- *BT1 アミン
- *BT1 エーテル類
- *BT1 複素環式化合物
- *BT1 有機窒素化合物

モルモット

- *BT1 齧歯動物

モルテナイト

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE ウラン鉱物
- USE 酸化鉱物

モレーン

- BT1 鉱床

モレキュラーシーブプロセス

2000-04-12

脱水と、天然ガスから二酸化炭素及び硫黄化合物を除去する工程。

- *BT1 脱硫

モロコシ属

- *BT1 穀類

モロッコの機関

2004-03-31

- BT1 国家機関

モロッコ王国

- BT1 アフリカ
- BT1 アラブ諸国
- BT1 発展途上国

モンゴル国

INIS: 1995-01-24; ETDE: 2002-06-13

- USE モンゴル人民共和国

モンゴル人民共和国

INIS: 1995-01-24; ETDE: 1979-09-27

UF モンゴル国

- BT1 アジア
- RT 中央計画経済

モンサントシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23

- USE ランドガード熱分解システム

もんじゅ

核燃料サイクル機構、敦賀、福井県、日本。

- UF 原型炉高速炉日本
- UF 高速原型炉日本
- UF 日本高速原型炉
- UF *j p f r* 炉 (高速原型炉)
- *BT1 ナトリウム冷却炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 *l m f b r* (液体金属冷却高速増殖) 型炉

モンズーン

INIS: 1992-03-31; ETDE: 1986-07-08

- BT1 嵐
- RT ハリケーン
- RT 雨

モンタギューー 1 号炉

ノースイースト・ニュークリア・エナジー社、モンタギュー、マサチューセッツ

州、米国。1980 年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 沸騰水型原子炉

モンタギューー 2 号炉

ノースイースト・ニュークリア・エナジー社、モンタギュー、マサチューセッツ州、米国。1980 年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 沸騰水型原子炉

モンタナ州

*BT1 usa (アメリカ合衆国)

NT1 パウダーリバー流域

RT イエローストーン国立公園

RT ウィリントン盆地

RT ミズーリ川

RT 西部押しつぶせ断層帯

モンタルト・ディ・カストロー 1 号炉

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1985-04-09
ラティウム、イタリア。

UF アルトラツィオー 1 号炉

UF enel-6 号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

モンタルト・ディ・カストロー 2 号炉

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1985-04-09
ラティウム、イタリア。

UF アルトラツィオー 2 号炉

UF enel-8 号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

モンダレー E L - 1 号炉

UF zoe 炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 実験炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

モンダレー E L - 2 号炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

モンダレー E L - 3 号炉

サクレ、ジフ・シュル・イヴェット、フランス。

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

モンダレー E L - 4 号炉

フランス電力会社、ブレンリス/ロオクフレ、モンダレー、フィニステール県、フランス。

UF ブレンリス炉

UF モンダレー炉

*BT1 圧力管型原子炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 h w g c r (重水減速ガス冷却) 型炉

モンダレー炉

2010-08-17

USE モンダレー e l - 4 号炉

モンタンろう

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24

USE ろう

モンティセロ炉

ニュークリア・マネジメント社、モンティセロ、ミネソタ州、米国。

UF ノーザン・ステーツ社モンティセロ炉

*BT1 沸騰水型原子炉

モンテカルロ法

BT1 計算法

RT 確率

RT 確率過程

RT 偶然性

RT 故障樹解析

RT 中性子輸送理論

RT 輸送理論

モンテコリーノ r b - 3 号炉

USE r b - 3 号炉

モンテコリーノ r b - 1 号炉

USE r b - 1 号炉

モンテコリーノ r b - 2 号炉

USE r b - 2 号炉

モンテネグロ共和国

2006-11-20

SF セルビア・モンテネグロ

SF ユーゴスラビア連邦共和国

*BT1 東欧

BT1 発展途上国

モンテ・アミアータ地熱発電所

2000-04-12

BT1 地熱フィールド

RT イタリア共和国

モントリオール大スローポーク炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28

USE スローポーク・モントリオール炉

モントリオール大学スローポーク炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 1980-01-24

USE スローポーク・モントリオール炉

モンモリロナイト

粘土鉱物。

UF ヘクトライト

*BT1 粘土

*BT1 無機イオン交換体

RT ベントナイト

モンローズ石

2000-04-12

*BT1 ウラン鉱物

RT 砂岩

ヤーン・テラー効果

RT エネルギー準位

RT 分子

ヤエナリ

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-09-22

BT1 種子

*BT1 豆

RT インゲンマメ属

RT リョクトウ

ヤエナリの木

INIS: 1992-05-07; ETDE: 1993-01-20

USE リョクトウ

ヤギ

*BT1 飼育動物

*BT1 反芻動物

やけど

*BT1 負傷

NT1 閃光火傷

NT1 放射線やけど

RT 安全シャワー

RT 火災

RT 皮膚病

ヤコビ関数

BT1 関数

ヤナギ

INIS: 1992-01-13; ETDE: 1984-05-08

*BT1 樹木

*BT1 双子葉植物綱

ヤヌス炉

ANL、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。1992 年にシャットダウン。

UF 生物学的研究炉ヤヌス

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ヤブカ属

USE 蚊

ヤマナラシ

INIS: 1992-01-10; ETDE: 1976-08-04

*BT1 ポプラ

RT ヒロハハコヤナギ

ヤマノイモ

ヤマノイモ属植物の塊根。

*BT1 双子葉植物綱

*BT1 野菜

ヤリナ (YALINA) 施設

2016-07-11

動力・核エネルギー合同研究所、ソズニ、ミンスク、ベラルーシ。

*BT1 加速器駆動未臨界システム

ヤンキーロー号炉

ヤンキー・アトムック・エレクトリック社、ロウ、マサチューセッツ州、米国。

1991年にシャットダウン。1995年に廃炉

UF ヤンキー・ロー炉
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ヤンキー・コネチカット炉
USE コネチカット・ヤンキー炉

ヤンキー・バーモント炉
USE バーモント・ヤンキー炉

ヤンキー・メイン炉
USE メイン・ヤンキー炉

ヤンキー・ロー炉
USE ヤンキーロー号炉

ヤンキー実験
INIS: 1994-10-14; ETDE: 1984-05-23
キャッスル作戦中に実施された実験。
1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 大気圏内核実験

ヤング図
*BT1 ダイアグラム
RT 群論

ヤング模型
RT 輸送理論

ヤング率
BT1 機械的性質
RT フックの法則
RT 弾性

ヤンの定理
RT 核反応
RT 角分布

ヤン・フェルドマンフォルマリズム
RT 場の量子論
RT s 行列

ヤン・ミルズ理論
RT アイソスピ
RT インスタントン
RT ウィルソンループ
RT 場の量子論
RT 量子色力学

ヤン・リー分布
USE リー・ヤン理論

ユインタ構造
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
ユタ州とコロラド州のユインタ盆地にある始新世の時代のと大陸起源の地層。
*BT1 グリーンリバー層
RT オイルシェール
RT オイルシェール鉱床
RT コロラド州
RT ユインタ盆地
RT ユタ州

ユインタ盆地
2000-04-12
RT オイルシェール鉱床
RT コロラド州
RT ユインタ構造
RT ユタ州

ユヴァルデ鉱床
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-07-07
*BT1 オイルサンド鉱床
RT オイルサンド
RT テキサス州

ユーカリ
INIS: 1978-01-13; ETDE: 1978-03-03
*BT1 樹木
*BT1 双子葉植物綱

ユークセン石
2000-04-12
1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物

ユークリッド空間
UF ユークリッド量子場理論
*BT1 リーマン空間

ユークリッド量子場理論
INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
USE ユークリッド空間
USE 構成的場の理論

ユーゴスラビア(マケドニア)
INIS: 1997-06-05; ETDE: 1998-04-10
USE マケドニア・旧ユーゴスラビア共和国

ユーゴスラビアr-a 炉vinca
USE r-a 炉

ユーゴスラビアr-b 炉vinca
USE r-b 炉

ユーゴスラビアトリガマーク□型炉
2000-04-12
USE トリガー2型リュブリャナ炉

ユーゴスラビアトリガマーク2型炉
INIS: 1984-06-22; ETDE: 2002-05-24
USE トリガー2型リュブリャナ炉

ユーゴスラビア連邦共和国
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
SEE クロアチア共和国
SEE スロベニア共和国
SEE セルビア共和国
SEE ボスニア・ヘルツェゴビナ
SEE マケドニア・旧ユーゴスラビア共和国
SEE モンテネグロ共和国

ユーコン準州
INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
*BT1 カナダ

ユーコン川
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1978-10-25
*BT1 川
RT アラスカ州

ユージアル石
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1975-10-01
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE ケイ酸塩鉱物

ユーフラテス川
2009-05-20
UF フラ川
*BT1 川
RT イラク共和国

RT シリア・アラブ共和国
RT トルコ共和国

ユーフラビン
USE アクリフラビン

ユーラトム (ヨーロッパ原子力共同体)
UF ヨーロッパ原子力共同体 (ユーラトム)
*BT1 欧州連合
RT ヨーロッパ

ユーリッヒ・デイドー炉
USE f r j - 2号炉

ユーリッヒ・マーリン炉
USE f r j - 1号炉

ユーリッヒ研究所
1995-03-27
1995年3月まで、
KERNFORSCHUNGSANLAGE JUELICHがこの概念を表現するために使用された。
UF ユーリッヒ (原子力研究所)
UF 原子力研究所ユーリッヒ
*BT1 ドイツの機関

ユーリッヒ蓄積リング
INIS: 1992-04-16; ETDE: 2002-02-28
USE コージー蓄積リング

ユーリッヒ (原子力研究所)
INIS: 1984-06-21; ETDE: 1995-10-30
USE ユーリッヒ研究所

ユーリッヒavr炉
INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07
USE avr (ユーリッヒ) 炉

ユーレリオス太陽エネルギー発電所
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-21
1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE タワー式中央集光型太陽熱発電所

ユーロケミック (欧州核燃料再処理会社)
RT 再処理

ユーロダラー
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-28
USE ユーロ市場

ユーロディフ (ヨーロッパウラン濃縮機構)
INIS: 1975-11-11; ETDE: 1975-12-16
欧州のウラン濃縮プラントの建設を促進するために1972年3月に設立された国際機構。
BT1 国際機関
RT 気体拡散プラント

ユウロピウム
*BT1 希土類

ユウロピウム 130
INIS: 2003-01-03; ETDE: 2002-12-26
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ユウロピウム 131*INIS: 2003-01-03; ETDE: 2002-12-26*

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

ユウロピウム 132*2007-01-30*

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

ユウロピウム 133*2007-01-30*

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ユウロピウム 134*INIS: 1989-10-27; ETDE: 1989-11-21*

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核

ユウロピウム 135*INIS: 1989-10-27; ETDE: 1989-11-21*

- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 136*INIS: 1986-04-02; ETDE: 1985-12-11*

- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 137*INIS: 1988-04-15; ETDE: 1984-08-20*

- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

ユウロピウム 138*INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20*

- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 139

- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 140

- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 141

- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 142

- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ユウロピウム 143

- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ユウロピウム 144

- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 145

- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ユウロピウム 146

- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ユウロピウム 147

- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ユウロピウム 148

- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体

- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ユウロピウム 149

- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ユウロピウム 150

- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ユウロピウム 151

- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

ユウロピウム 151 ターゲット*ETDE: 1976-07-09*

- BT1 ターゲット

ユウロピウム 152

- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ユウロピウム 152 ターゲット*INIS: 1977-11-21; ETDE: 1977-12-22*

- BT1 ターゲット

ユウロピウム 153

- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

ユウロピウム 153 ターゲット*ETDE: 1976-07-09*

- BT1 ターゲット

ユウロピウム 154

- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ユウロピウム 154 ターゲット*INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08*

- BT1 ターゲット

ユウロピウム 155

- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 年寿命放射性同位体

ユウロピウム 155 ターゲット

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
BT1 ターゲット

ユウロピウム 156

- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ユウロピウム 157

- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

ユウロピウム 158

- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ユウロピウム 159

- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ユウロピウム 160

- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 161

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1986-11-20
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 162

INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-10-02
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 163

2007-01-30
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 164

2007-01-30
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 165

2007-01-30
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

ユウロピウム 166

2007-01-30
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核

ユウロピウム 167

2007-01-30
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

ユウロピウムアルセニド

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1976-08-24
*BT1 ヒ化物
*BT1 ユウロピウム化合物

ユウロピウムイオン

*BT1 イオン

ユウロピウムケイ化物

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
*BT1 ケイ化物
*BT1 ユウロピウム化合物

ユウロピウムケイ酸塩

*BT1 ケイ酸塩
*BT1 ユウロピウム化合物

ユウロピウムホウ化物

*BT1 ホウ化物
*BT1 ユウロピウム化合物

ユウロピウムリン化物

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1977-11-28
*BT1 ユウロピウム化合物
*BT1 リン化物

ユウロピウム化合物

BT1 希土類化合物
NT1 セレン化ユウロピウム
NT1 テルル化ユウロピウム
NT1 ハロゲン化ユウロピウム
NT2 フッ化ユウロピウム
NT2 ヨウ化ユウロピウム
NT2 塩化ユウロピウム
NT2 臭化ユウロピウム
NT1 ユウロピウムアルセニド
NT1 ユウロピウムケイ化物
NT1 ユウロピウムケイ酸塩
NT1 ユウロピウムホウ化物
NT1 ユウロピウムリン化物

NT1 リン酸ユウロピウム
NT1 過塩素酸ユウロピウム
NT1 酸化ユウロピウム
NT1 硝酸ユウロピウム
NT1 水酸化ユウロピウム
NT1 水素化ユウロピウム
NT1 炭化ユウロピウム
NT1 炭酸ユウロピウム
NT1 窒化ユウロピウム
NT1 硫化ユウロピウム
NT1 硫酸ユウロピウム

ユウロピウム基金合

*BT1 ユウロピウム合金

ユウロピウム合金

1%以上のユウロピウム (Eu) を含む合金。

*BT1 希土類合金
NT1 ユウロピウム基金合
NT1 ユウロピウム添加合金

ユウロピウム添加合金

1%未満のユウロピウム (Eu) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 ユウロピウム合金
*BT1 希土類添加合金

ユウロピウム同位体

BT1 同位体
NT1 ユウロピウム 130
NT1 ユウロピウム 131
NT1 ユウロピウム 132
NT1 ユウロピウム 133
NT1 ユウロピウム 134
NT1 ユウロピウム 135
NT1 ユウロピウム 136
NT1 ユウロピウム 137
NT1 ユウロピウム 138
NT1 ユウロピウム 139
NT1 ユウロピウム 140
NT1 ユウロピウム 141
NT1 ユウロピウム 142
NT1 ユウロピウム 143
NT1 ユウロピウム 144
NT1 ユウロピウム 145
NT1 ユウロピウム 146
NT1 ユウロピウム 147
NT1 ユウロピウム 148
NT1 ユウロピウム 149
NT1 ユウロピウム 150
NT1 ユウロピウム 151
NT1 ユウロピウム 152
NT1 ユウロピウム 153
NT1 ユウロピウム 154
NT1 ユウロピウム 155
NT1 ユウロピウム 156
NT1 ユウロピウム 157
NT1 ユウロピウム 158
NT1 ユウロピウム 159
NT1 ユウロピウム 160
NT1 ユウロピウム 161
NT1 ユウロピウム 162
NT1 ユウロピウム 163
NT1 ユウロピウム 164
NT1 ユウロピウム 165
NT1 ユウロピウム 166
NT1 ユウロピウム 167

ユウロピウム複合物

*BT1 希土類複合物

ユーロ市場

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-03

通貨当事国以外の金融機関で、預金と貸出に利用できるお金で、いかなる国の統制も受けず、ほぼ世界最大規模の銀行を手中に収め、預金準備率や他国の規制を受けない。

UF ユーロダラー

UF ユーロ通貨

RT 国際協力

RT 資本

RT 投資

ユーロ通貨

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-28

USE ユーロ市場

ユタ州

1997-06-19

*BT1 u s a (アメリカ合衆国)

NT1 ルーズベルト温泉

RT アスファルトリッジ鉱床

RT グリーンリバー層

RT グレートベースン

RT グレート・ソルト湖

RT サークルクリフ鉱床

RT サニーサイド鉱床

RT タールサンド・トライアングル鉱床

RT ナチュラル・ブリッジ国立公園

RT パラドックス盆地

RT ホワイトリバー

RT ホワイトリバーシェールプロジェクト

RT ユインタ構造

RT ユインタ盆地

RT 西部押しつぶせ断層帯

RT 米海軍油シエール備蓄

RT p r スプリングス鉱床

ユッカマウンテン

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1984-06-29

BT1 山

RT ネバダ核実験場

RT ネバダ州

RT 放射性廃棄物処分

ユナイテッド・ニュークリア社実証試験施設

1993-11-09

USE p t f - u n c 炉

ユナイテッド・ニュークリア社実証試験炉

2000-04-12

USE p t f - u n c 炉

ユニオンオイル社プロセス

2000-04-12

プロセス熱を供給するための燃焼を支援するために、空気を用いて粗粉砕頁岩を移動床に注入する、直接加熱型のシェールレトルトプロセス。

RT オイルシェール

ユニオン・カーバイド廃棄物処理システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-26

USE プロセス熱分解プロセス

ユニクラッキング・h d s プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-12

水素の存在下での原油や石油残渣の脱硫のための固定床触媒プロセス。

USE 脱硫

ユニタリー性

RT ユニタリー対称性

RT 非ユニタリー表現

RT s 行列

ユニタリー対称性

BT1 対称性

RT ユニタリー性

RT s u 群

RT u 群

ユニチオール

*BT1 ジチオール

*BT1 スルホン酸

RT ジメルカプロール

ユニット

NT1 自然単位

NT2 ユニトン

NT1 度日

NT1 反応度単位

NT2 ドル

NT2 逆時間反応度

NT1 放射線量単位

NT1 s i 単位

ユニット tenaga nuklear(マレーシア)

INIS: 1985-10-23; ETDE: 1985-11-13

USE p u s p a t i (マレーシア原子力研究センター)

ユニトン

*BT1 自然単位

RT 重力場

RT 重力量子

ユニバック社コンピュータ

BT1 コンピュータ

ユニポーラートランジスタ

USE 電界効果トランジスタ

ユネスコ

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16

国際連合教育科学文化機関。

BT1 国際機関

RT 国際連合

ユノ炉

UF u k a e a - ユノ炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 水減速炉

*BT1 熱中性子炉

ユビキノ

*BT1 ベンゾキノ

BT1 補酵素

RT ビタミンk

ゆらぎ

INIS: 1999-07-15; ETDE: 1975-07-29

確率変動。

BT1 変差

NT1 ランダウのゆらぎ

RT 雑音

ユリス炉

INSTN、CEN、サクレ、ジフ・シュル・イヴェット、フランス。

*BT1 アルゴノート型炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 熱中性子炉

ユリ属

*BT1 単子葉植物綱

ユングストロームプロセス

2000-04-12

その場でのシェールオイルの電熱生産。

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE オイルシェール

USE 原位置蒸留

ヨウ化

*BT1 ハロゲン化

RT 脱ヨウ素

ヨウ化アルミニウム

*BT1 ハロゲン化アルミニウム

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化アンチモン

*BT1 ハロゲン化アンチモン

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化イッテルビウム

*BT1 ハロゲン化イッテルビウム

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化イットリウム

*BT1 イットリウムハロゲン化物

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化インジウム

*BT1 ハロゲン化インジウム

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ウラン

*BT1 ハロゲン化ウラン

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化エルビウム

*BT1 ハロゲン化エルビウム

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化カドミウム

*BT1 ハロゲン化カドミウム

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ガドリニウム

*BT1 ハロゲン化ガドリニウム

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化カリウム

*BT1 カリウム化合物

*BT1 ハロゲン化カリウム

*BT1 ヨウ化物

*BT1 無機燐光体

RT ルゴール

ヨウ化ガリウム

*BT1 ハロゲン化ガリウム

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化カルシウム

*BT1 ハロゲン化カルシウム

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化キセノン

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1978-10-23

*BT1 ハロゲン化キセノン

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化クロム

*BT1 クロムハロゲン化物

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ケイ素

*BT1 ハロゲン化ケイ素

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ゲルマニウム

*BT1 ハロゲン化ゲルマニウム

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化コバルト

*BT1 ハロゲン化コバルト

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化サマリウム

*BT1 サマリウムハロゲン化物

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ジスプロシウム

*BT1 ハロゲン化ジスプロシウム

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ジルコニウム

*BT1 ハロゲン化ジルコニウム

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化スカンジウム

*BT1 ハロゲン化スカンジウム

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ズ

*BT1 ハロゲン化ズ

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ストロンチウム

*BT1 ハロゲン化ストロンチウム

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化セシウム

*BT1 ハロゲン化セシウム

*BT1 ヨウ化物

*BT1 無機燐光体

ヨウ化セリウム

*BT1 セリウムハロゲン化物

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化セレン

*BT1 ハロゲン化セレン

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化タリウム

*BT1 ハロゲン化タリウム

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化タンゲステン

*BT1 ハロゲン化タンゲステン

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化タンタル

*BT1 ハロゲン化タンタル

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化チタン

*BT1 ハロゲン化チタン

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ツリウム

*BT1 ツリウムハロゲン化物

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化テクネチウム

*BT1 テクネチウムハロゲン化物

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化テルビウム

*BT1 テルビウムハロゲン化物

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化テルル

*BT1 ハロゲン化テルル

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化トリウム

*BT1 ハロゲン化トリウム

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ナトリウム

*BT1 ハロゲン化ナトリウム

*BT1 ヨウ化物

*BT1 無機燐光体

ヨウ化ナトリウム検出器

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-02-05

UF ヨウ化ナトリウム探知器

*BT1 固体シンチレーター検出器

ヨウ化ナトリウム探知器

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-02-05

USE ヨウ化ナトリウム検出器

ヨウ化ニオブ

*BT1 ニオブハロゲン化物

*BT1 ニオブ化合物

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ニッケル

*BT1 ハロゲン化ニッケル

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ネオジム

*BT1 ハロゲン化ネオジム

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ネプツニウム

*BT1 ネプツニウムハロゲン化物

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化バナジウム

*BT1 ハロゲン化バナジウム

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ハフニウム

*BT1 ハロゲン化ハフニウム

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化パラジウム

*BT1 パラジウムハロゲン化物

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化バリウム

*BT1 ハロゲン化バリウム

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ビスマス

*BT1 ハロゲン化ビスマス

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ヒプル酸

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13

USE ヒップラン

ヨウ化ヒプル酸ナトリウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

USE ヒップラン

ヨウ化ヒ素

*BT1 ヒ素ハロゲン化物

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化プラセオジム

*BT1 ハロゲン化プラセオジム

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化プルトニウム

*BT1 ハロゲン化プルトニウム

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ベリリウム

1996-07-16

1996年7月から2008年2月まで、

BERYLLIUM COMPOUNDS および

IODIDES がこの概念を表現するために使

用された。

*BT1 ベリリウムハロゲン化物

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ホウ素

*BT1 ハロゲン化ホウ素

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ホルミウム

*BT1 ハロゲン化ホルミウム

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ポロニウム

1996-07-23

1996年7月から2008年2月まで、

POLONIUM COMPOUNDS および

IODIDES がこの概念を表現するために使

用された。

*BT1 ポロニウムハロゲン化物

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化マグネシウム

*BT1 ハロゲン化マグネシウム

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化マンガン

*BT1 ハロゲン化マンガン

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化メチル

*BT1 ヨウ化脂肪族炭化水素

RT メタン

RT ヨウ素過程

ヨウ化モリブデン

*BT1 ハロゲン化モリブデン

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ユウロピウム

*BT1 ハロゲン化ユウロピウム

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ランタン

*BT1 ハロゲン化ランタン

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化リチウム

*BT1 ハロゲン化リチウム

- *BT1 ヨウ化物
- *BT1 無機燐光体

ヨウ化リン

- *BT1 ハロゲン化リン
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化ルテチウム

- *BT1 ヨウ化物
- *BT1 ルテチウムハロゲン化物

ヨウ化ルビジウム

- *BT1 ハロゲン化ルビジウム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化レニウム

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1976-12-15

- *BT1 ハロゲン化レニウム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化亜鉛

- *BT1 ハロゲン化亜鉛
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化鉛

- *BT1 ハロゲン化鉛
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化金

- *BT1 ハロゲン化金
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化銀

- *BT1 ハロゲン化銀
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化脂環式炭化水素

2000-04-12

- *BT1 ハロゲン化脂環式炭化水素
- *BT1 有機ヨウ素化合物

ヨウ化脂肪族炭化水素

1991-09-30

1991年10月まで、ORGANIC IODINE COMPOUNDSがこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 ハロゲン化脂肪族炭化水素
- *BT1 有機ヨウ素化合物
- NT1 ヨウ化メチル
- NT1 ヨードホルム

ヨウ化水銀

- *BT1 ヨウ化物
- *BT1 水銀ハロゲン化物

ヨウ化水銀探知器

INIS: 1975-12-09; ETDE: 2002-03-28

USE ヨウ化水銀半導体検出器

ヨウ化水銀半導体検出器

INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-01-26

ヨウ化水銀半導体検出器

UF ヨウ化水銀探知器

- *BT1 半導体検出器

ヨウ化水素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-02-09

2012年8月まで、HYDRIODIC ACIDがこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 ハロゲン化水素
- *BT1 ヨウ化物
- RT ヨウ化水素酸

ヨウ化水素酸

2012年8月まで、hydrogen iodidesがこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 ヨウ素化合物
- *BT1 無機酸
- RT ヨウ化水素

ヨウ化炭化水素

ETDE: 2002-06-13

USE 有機ヨウ素化合物

ヨウ化窒素

2000-04-12

- *BT1 ハロゲン化窒素
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化鉄

- *BT1 ヨウ化物
- NT1 ハロゲン化鉄
- NT2 フッ化鉄
- NT2 塩化鉄
- NT2 臭化鉄

ヨウ化銅

- *BT1 ハロゲン化銅
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化白金

- *BT1 ハロゲン化白金
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化物

1997-06-17

- *BT1 ハロゲン化物
- *BT1 ヨウ素化合物
- NT1 アインスタイニウムヨウ化物
- NT1 アスタチンヨウ化物
- NT1 アメリシウムヨウ化物
- NT1 アルゴンヨウ化物
- NT1 カリフォルニウムヨウ化物
- NT1 キュリウムヨウ化物
- NT1 ネオンヨウ化物
- NT1 フェルミウムヨウ化物
- NT1 プロトアクチニウムヨウ化物
- NT1 プロメチウムヨウ化物
- NT1 ヨウ化アルミニウム
- NT1 ヨウ化アンチモン
- NT1 ヨウ化イッテルビウム
- NT1 ヨウ化イットリウム
- NT1 ヨウ化インジウム
- NT1 ヨウ化ウラン
- NT1 ヨウ化エルビウム
- NT1 ヨウ化カドミウム
- NT1 ヨウ化ガドリニウム
- NT1 ヨウ化カリウム
- NT1 ヨウ化ガリウム
- NT1 ヨウ化カルシウム
- NT1 ヨウ化キセノン
- NT1 ヨウ化クロム
- NT1 ヨウ化ケイ素
- NT1 ヨウ化ゲルマニウム
- NT1 ヨウ化コバルト
- NT1 ヨウ化サマリウム
- NT1 ヨウ化ジスプロシウム
- NT1 ヨウ化ジルコニウム
- NT1 ヨウ化スカンジウム
- NT1 ヨウ化ズズ
- NT1 ヨウ化ストロンチウム
- NT1 ヨウ化セシウム
- NT1 ヨウ化セリウム
- NT1 ヨウ化セレン

- NT1 ヨウ化タリウム
- NT1 ヨウ化タングステン
- NT1 ヨウ化タンタル
- NT1 ヨウ化チタン
- NT1 ヨウ化ツリウム
- NT1 ヨウ化テクネチウム
- NT1 ヨウ化テルビウム
- NT1 ヨウ化テルル
- NT1 ヨウ化トリウム
- NT1 ヨウ化ナトリウム
- NT1 ヨウ化ニオブ
- NT1 ヨウ化ニッケル
- NT1 ヨウ化ネオジム
- NT1 ヨウ化ネプツニウム
- NT1 ヨウ化バナジウム
- NT1 ヨウ化ハフニウム
- NT1 ヨウ化パラジウム
- NT1 ヨウ化バリウム
- NT1 ヨウ化ビスマス
- NT1 ヨウ化ヒ素
- NT1 ヨウ化プラセオジム
- NT1 ヨウ化プルトニウム
- NT1 ヨウ化ベリリウム
- NT1 ヨウ化ホウ素
- NT1 ヨウ化ホルミウム
- NT1 ヨウ化ポロニウム
- NT1 ヨウ化マグネシウム
- NT1 ヨウ化マンガン
- NT1 ヨウ化モリブデン
- NT1 ヨウ化ユウロピウム
- NT1 ヨウ化ランタン
- NT1 ヨウ化リチウム
- NT1 ヨウ化リン
- NT1 ヨウ化ルテチウム
- NT1 ヨウ化ルビジウム
- NT1 ヨウ化レニウム
- NT1 ヨウ化亜鉛
- NT1 ヨウ化鉛
- NT1 ヨウ化金
- NT1 ヨウ化銀
- NT1 ヨウ化水銀
- NT1 ヨウ化水素
- NT1 ヨウ化窒素
- NT1 ヨウ化鉄
- NT2 ハロゲン化鉄
- NT3 フッ化鉄
- NT3 塩化鉄
- NT3 臭化鉄
- NT1 ヨウ化銅
- NT1 ヨウ化白金
- RT 酸ヨウ化物

ヨウ化芳香族炭化水素

1991-10-01

*BT1 ハロゲン化芳香族炭化水素

*BT1 有機ヨウ素化合物

ヨウ素

- UF ヨウ素ヨウ化物
- *BT1 ハロゲン
- RT チログロブリン
- RT ヨウ素過程
- RT ヨウ素添加物
- RT ルゴール
- RT 甲状腺
- RT 甲状腺ホルモン

ヨウ素 108

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ヨウ素同位体

- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ヨウ素 109

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10

- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

ヨウ素 110

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ヨウ素 111

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 112

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 113

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 114

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-03-08

- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 115

1978-07-03

- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 116

- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体

- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 117

- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 118

- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 119

- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 120

- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 121

- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ヨウ素 122

- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 123

- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ヨウ素 124

- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

- *BT1 日寿命放射性同位体

ヨウ素 125

- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ヨウ素 126

- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ヨウ素 127

- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ヨウ素 127 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ヨウ素 127 ビーム

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25

- *BT1 イオンビーム

ヨウ素 127 反応

1984-05-28

- *BT1 重イオン反応

ヨウ素 128

- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 128 ターゲット

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-08-20

- BT1 ターゲット

ヨウ素 129

- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ヨウ素 129 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ヨウ素 130

- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 131

- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ヨウ素 132

- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体

ヨウ素 133

- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 134

- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 135

- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

ヨウ素 136

- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 137

- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 138

- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 139

- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 140

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ヨウ素 141

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ヨウ素 142

INIS: 1986-04-28; ETDE: 1986-07-03

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ヨウ素 143

2007-11-01

- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ヨウ素 144

2007-11-01

- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ヨウ素イオン

- *BT1 イオン

ヨウ素ウラシル

- *BT1 ウラシル
- *BT1 代謝拮抗薬
- *BT1 有機ヨウ素化合物
- NT1 ヨウ素デオキシウリジン

ヨウ素デオキシウリジン

- UF *i u d r*
- *BT1 スクレオシド
- *BT1 ヨウ素ウラシル
- RT デオキシウリジン

ヨウ素ハロゲン化合物

2012-07-19

- *BT1 ハロゲン化合物
- *BT1 ヨウ素化合物
- NT1 フッ化ヨウ素
- NT1 塩化ヨウ素
- NT1 臭化ヨウ素

ヨウ素ヨウ化物

- USE ヨウ素

ヨウ素レーザー

1995-07-21

- *BT1 ガスレーザー

ヨウ素化合物

- BT1 ハロゲン化合物
- NT1 ヨウ化水素酸
- NT1 ヨウ化物
- NT2 アインスタイニウムヨウ化物
- NT2 アスタチンヨウ化物

- NT2 アメリシウムヨウ化物
- NT2 アルゴンヨウ化物
- NT2 カリフォルニウムヨウ化物
- NT2 キュリウムヨウ化物
- NT2 ネオンヨウ化物
- NT2 フェルミウムヨウ化物
- NT2 プロトアクチニウムヨウ化物
- NT2 プロメチウムヨウ化物
- NT2 ヨウ化アルミニウム
- NT2 ヨウ化アンチモン
- NT2 ヨウ化イッテルビウム
- NT2 ヨウ化イットリウム
- NT2 ヨウ化インジウム
- NT2 ヨウ化ウラン
- NT2 ヨウ化エルビウム
- NT2 ヨウ化カドミウム
- NT2 ヨウ化ガドリニウム
- NT2 ヨウ化カリウム
- NT2 ヨウ化ガリウム
- NT2 ヨウ化カルシウム
- NT2 ヨウ化キセノン
- NT2 ヨウ化クロム
- NT2 ヨウ化ケイ素
- NT2 ヨウ化ゲルマニウム
- NT2 ヨウ化コバルト
- NT2 ヨウ化サマリウム
- NT2 ヨウ化ジスプロシウム
- NT2 ヨウ化ジルコニウム
- NT2 ヨウ化スカンジウム
- NT2 ヨウ化スズ
- NT2 ヨウ化ストロンチウム
- NT2 ヨウ化セシウム
- NT2 ヨウ化セリウム
- NT2 ヨウ化セレン
- NT2 ヨウ化タリウム
- NT2 ヨウ化タングステン
- NT2 ヨウ化タンタル
- NT2 ヨウ化チタン
- NT2 ヨウ化ツリウム
- NT2 ヨウ化テクネチウム
- NT2 ヨウ化テルビウム
- NT2 ヨウ化テルル
- NT2 ヨウ化トリウム
- NT2 ヨウ化ナトリウム
- NT2 ヨウ化ニオブ
- NT2 ヨウ化ニッケル
- NT2 ヨウ化ネオジム
- NT2 ヨウ化ネプツニウム
- NT2 ヨウ化バナジウム
- NT2 ヨウ化ハフニウム
- NT2 ヨウ化パラジウム
- NT2 ヨウ化バリウム
- NT2 ヨウ化ビスマス
- NT2 ヨウ化ヒ素
- NT2 ヨウ化プラセオジム
- NT2 ヨウ化プルトニウム
- NT2 ヨウ化ベリリウム
- NT2 ヨウ化ホウ素
- NT2 ヨウ化ホルミウム
- NT2 ヨウ化ポロニウム
- NT2 ヨウ化マグネシウム
- NT2 ヨウ化マンガン
- NT2 ヨウ化モリブデン
- NT2 ヨウ化ユウロピウム
- NT2 ヨウ化ランタン
- NT2 ヨウ化リチウム
- NT2 ヨウ化リン
- NT2 ヨウ化ルテチウム
- NT2 ヨウ化ルビジウム
- NT2 ヨウ化レニウム

NT2 ヨウ化亜鉛
 NT2 ヨウ化鉛
 NT2 ヨウ化金
 NT2 ヨウ化銀
 NT2 ヨウ化水銀
 NT2 ヨウ化水素
 NT2 ヨウ化窒素
 NT2 ヨウ化鉄
 NT3 ハロゲン化鉄
 NT4 フッ化鉄
 NT4 塩化鉄
 NT4 臭化鉄
 NT2 ヨウ化銅
 NT2 ヨウ化白金
 NT1 ヨウ素ハロゲン化物
 NT2 フッ化ヨウ素
 NT2 塩化ヨウ素
 NT2 臭化ヨウ素
 NT1 ヨウ素酸
 NT1 ヨウ素酸塩
 NT1 過ヨウ素酸
 NT1 過ヨウ素酸塩
 NT1 酸ヨウ化物
 NT1 酸化ヨウ素
 NT1 次亜ヨウ素酸
 RT 有機ヨウ素化合物

ヨウ素価

2000-04-12

油脂や脂肪などの物質の飽和の尺度。

RT 化学組成

ヨウ素過程

UF *i o d e x* プロセス

*BT1 再処理

RT ヨウ化メチル

RT ヨウ素

RT 放射性廃棄物処理

ヨウ素還元滴定

*BT1 滴定

ヨウ素酸

*BT1 ヨウ素化合物

BT1 酸素化合物

*BT1 無機酸

RT ヨウ素酸塩

ヨウ素酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

*BT1 ヨウ素化合物

BT1 酸素化合物

RT ヨウ素酸

ヨウ素添加物

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1976-09-15

RT ヨウ素

ヨウ素同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 ヨウ素 108

NT1 ヨウ素 109

NT1 ヨウ素 110

NT1 ヨウ素 111

NT1 ヨウ素 112

NT1 ヨウ素 113

NT1 ヨウ素 114

NT1 ヨウ素 115

NT1 ヨウ素 116

NT1 ヨウ素 117

NT1 ヨウ素 118

NT1 ヨウ素 119

NT1 ヨウ素 120

NT1 ヨウ素 121

NT1 ヨウ素 122

NT1 ヨウ素 123

NT1 ヨウ素 124

NT1 ヨウ素 125

NT1 ヨウ素 126

NT1 ヨウ素 127

NT1 ヨウ素 128

NT1 ヨウ素 129

NT1 ヨウ素 130

NT1 ヨウ素 131

NT1 ヨウ素 132

NT1 ヨウ素 133

NT1 ヨウ素 134

NT1 ヨウ素 135

NT1 ヨウ素 136

NT1 ヨウ素 137

NT1 ヨウ素 138

NT1 ヨウ素 139

NT1 ヨウ素 140

NT1 ヨウ素 141

NT1 ヨウ素 142

NT1 ヨウ素 143

NT1 ヨウ素 144

ヨウ素複合物

BT1 複合体

ヨース・ワインバーグ方程式

*BT1 微分方程式

RT スピン

RT ディラック方程式

RT 量子電気力学

ヨードクロロキン

INIS: 1996-10-23; ETDE: 1981-09-22

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 有機ヨウ素化合物

USE 有機塩素化合物

ヨードピラセト

1996-07-18

1997年3月まで、DIODRASTがETDE

でこの概念を表現するために使用された。

USE ビリジン類

USE 造影剤

USE 複素環酸

USE 有機ヨウ素化合物

ヨードホルム

*BT1 ヨウ化脂肪族炭化水素

RT メタン

RT 炭化水素

ヨード尿酸ナトリウム

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1980-08-12

USE ヒップラン

ヨーロッパ

1995-04-03

NT1 西ヨーロッパ

NT2 アイスランド共和国

NT2 アイルランド

NT2 イタリア共和国

NT3 アペニン山脈

NT3 シチリア

NT2 オーストリア共和国

NT2 オランダ王国

NT2 ギリシャ共和国

NT2 サンマリノ共和国

NT2 スイス連邦

NT2 スカンジナビア諸国

NT3 スウェーデン王国

NT3 デンマーク王国

NT3 ノルウェー王国

NT3 フィンランド共和国

NT2 スペイン

NT3 カナリア諸島

NT2 ドイツ連邦共和国

NT2 バチカン教皇庁

NT2 フランス共和国

NT3 レユニオン諸島

NT2 ベルギー王国

NT2 ポルトガル共和国

NT3 アゾレス諸島

NT2 マルタ共和国

NT2 モナコ公国

NT2 ルクセンブルク大公国

NT2 英国

NT1 東欧

NT2 アルバニア共和国

NT2 ウクライナ

NT3 クリミア半島

NT2 エストニア共和国

NT2 クロアチア共和国

NT2 スロバキア共和国

NT2 スロベニア共和国

NT2 セルビア共和国

NT2 チェコ共和国

NT2 ハンガリー共和国

NT2 ブルガリア共和国

NT2 ベラルーシ共和国

NT2 ボスニア・ヘルツェゴビナ

NT2 ポーランド共和国

NT2 マケドニア・旧ユーゴスラビア

共和国

NT2 モルドバ共和国

NT2 モンテネグロ共和国

NT2 ラトビア共和国

NT2 リトアニア共和国

NT2 ルーマニア (romania)

NT2 ロシア連邦

NT3 カムチャッカ半島

NT3 シベリア

NT3 ドゥブナ

NT3 ノバヤゼムリヤ島

NT3 ロボゼロ

NT3 千島列島

RT ユラトム (ヨーロッパ原子力共

同体)

RT 欧州連合

ヨーロッパイモリ (

TRITURUS)

SF 三重陽子

*BT1 サンショウウオ (salamanders)

ヨーロッパアウトウミバエ

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1976-01-26

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE ミバエ

ヨーロッパ原子力共同体 (ユーラトム)

1999-07-08

USE ユーラトム (ヨーロッパ原子力共同体)

ヨーロッパ合同原子核研究機関

USE c e r n (ヨーロッパ合同原子核研究機関)

ヨスト関数

BT1 関数

RT シュレジンガー方程式

RT 散乱

よどみ点

INIS: 1993-05-06; ETDE: 1976-09-14

流体粒子の本体に対する速度がゼロである本体流のポイント。

RT 炎

RT 流体力学 (fluid mechanics)

ヨハン石

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE ウラン鉱物

USE 硫酸塩鉱物

ヨルダンの機関

2004-03-31

BT1 国家機関

ヨルダン・ハシェミット王国

1979-12-20

BT1 アジア

BT1 アラブ諸国

BT1 中東

BT1 発展途上国

ラージ・エディ・シミュレーション

2009-12-09

乱流体の流れを支配する偏微分方程式の解の数値手法。

*BT1 コンピュータシミュレーション

RT 乱流

ラアス・アル・ハイマ

INIS: 1992-05-07; ETDE: 1976-08-05

USE アラブ首長国連邦

ラーベス相

RT 金属間化合物

RT 結晶格子

ラーマー核歳差運動

USE ラーマー歳差運動

ラーマー歳差運動

UF ラーマー核歳差運動

BT1 歳差運動

ラーマー電子

USE ラーマー半径

ラーマー半径

UF ラーマー電子

UF 磁気回転半径

RT 磁場

ラーモントバイト

1996-06-28

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE ウラン鉱物

USE リン酸塩鉱物

ライオルミネセンス

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19

*BT1 ルミネセンス

*BT1 化学的放射線効果

RT 線量測定

ライザー分解

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13

USE 石炭液化

ライセンス申請

INIS: 1996-02-12; ETDE: 1980-08-25

UF 認可申請

BT1 行政手続

RT 免許

ライテックランプ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23

USE 蛍光灯

ライデン実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

USE アンヴィル作戦

ライナ

1977-11-21

UF ライニング

RT コンテナ

RT タンク

RT ライナス炉

RT ライニング過程

RT 殻

RT 表面被覆法

RT 封印

ライナイト

2000-04-12

*BT1 アルミニウム基金

*BT1 亜鉛合金

*BT1 鉄合金

*BT1 銅合金

ライナス炉

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1978-01-23

BT1 熱核融合炉

RT ライナ

RT 磁気圧縮

RT 爆縮

ライニング

INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-03-28

USE ライナ

ライニング過程

RT ライナ

RT 表面被覆法

ライノトロン

2000-04-12

線形加速器と円形加速器の組み合わせで、そこでは特殊な磁場反射鏡の中を、粒子がリニアック中一つの方向、別の方向へと交互に通過する。1991年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。

。

USE 円形加速器

ライヒ・ムーア公式

RT 核反応

RT 共鳴

ライフサイクル

RT さなぎ

RT 高齢者

RT 子供

RT 寿命

RT 熟成

RT 成人

RT 成長

RT 生存率

RT 青年期

RT 乳幼児

RT 妊娠

RT 年齢層

RT 複製

RT 卵細胞

RT 老人

ライフサイクルアセスメント

INIS: 2001-03-27; ETDE: 2001-04-30

UF エコバランス

SF エネルギー含量

RT エネルギー消費

RT ライフサイクル費用

RT 環境影響

RT 環境政策

RT 資源保護

ライフサイクル費用

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1976-04-19

あるシステムの全寿命中の正確な推定合計費用。

BT1 費用

RT ライフサイクルアセスメント

RT 外部費用

RT 経済学

RT 資金回収期間

RT 耐用寿命

RT 費用見積り

RT 費用便益分析

ライブシュタット炉

*BT1 沸騰水型原子炉

ライフスタイル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14

個人、もっと一般的にはコミュニティの日常生活や、組織によって影響を受けている価値の型が組織化されている様式。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 挙動

SEE 社会経済的要因

SEE 余暇活動

ライブタイム

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28

入力信号に対して実際に作動している機器の時間。

USE 不感時間

ライブツィット科学アカデミー同位体・放射線中央研究所

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24

USE z f i (科学アカデミー同位体・放射線中央研究所) ライブツィット

ライブツィットz f i (科学アカデミー同位体・放射線中央研究所)

INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-03-09

USE z f i (科学アカデミー同位体・放射線中央研究所) ライブツィット

ライマン α 線放射

USE ライマン線

ライマンα線放出

USE ライマン線

ライマン系列

USE ライマン線

ライマン線

ライマン線に関連するすべての推移の様相を含む。

UF ライマンα線放射

UF ライマンα線放出

UF ライマン系列

UF ライマン連続帯

RT スペクトル

RT 水素

ライマン連続帯

USE ライマン線

ライムギ

1996-07-18

UF ライムギ属

*BT1 穀類

ライムギ属

USE ライムギ

ライリー・モーガンプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24

工業ガス供給プラントのための古いモルガン式固定床ガス化装置の再設計。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 石炭ガス化

ラインスベルグ AKW 1 号炉

グランセ、ラインスベルグ、ドイツ連邦

。

UF ラインスベルグ akw 1 号炉

UF a k w 1 号ラインスベルグ炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ラインスベルグ akw 1 号炉

INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07

USE ラインスベルグ akw 1 号炉

ラインルフト法

2000-04-12

華氏300度での活性炭上の二酸化硫黄の吸着による石炭からの硫黄酸化物の排出量の削減。次いで、華氏220度まで煙道ガスを冷却し、二酸化硫黄は三酸化硫黄に酸化され、チャー上に吸着された三酸化硫黄は、硫酸を形成する吸着水と結合する。次いでチャー上に吸着され、三酸化硫黄は、硫酸を形成する吸着水と結合する。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

ライン川

*BT1 川

RT オーストリア共和国

RT オランダ王国

RT スイス連邦

RT ドイツ連邦共和国

RT フランス共和国

らい病

*BT1 細菌病

RT マイコバクテリウム

ラウエ・ブラッグ散乱

USE ブラッグ反射

ラウエ法

BT1 回折方法

RT コッセル方法

RT 結晶格子

RT 構造的化学分析

RT x線回折

ラウス肉腫ウイルス

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-08-19

USE 腫瘍形成ウイルス

ラウブ石

2000-04-12

*BT1 ウラン鉱物

*BT1 酸化鉱物

RT 酸化ウラン

RT 酸化カルシウム

RT 酸化バナジウム

ラウリル基

USE ドデシル基

ラウリル硫酸ナトリウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08

USE ナトリウム化合物

USE 硫酸エステル

ラウリン酸

USE ドデカン酸

ラオス人民民主共和国

BT1 アジア

BT1 発展途上国

ラカー係数UF $6j$ -シンボル

RT ウィグナー係数

RT グレブシュ・ゴルドン係数

RT 角運動量

RT 群論

RT 量子力学

ラクダ

INIS: 1992-03-02; ETDE: 1992-02-05

*BT1 反芻動物

RT 飼育動物

ラクタム

UF 環状アミド

*BT1 アミド

NT1 ピロリドン

NT2 p v p (ポリビニールピロリドン)

RT アミノ酸

RT 複素環式化合物

ラクトゲン

INIS: 1982-12-07; ETDE: 1979-02-27

NT1 h p l (ヒト胎盤ラクトゲン)

RT ペプチドホルモン

RT 下垂体

RT 胎盤

ラクトフェリン

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-04-17

*BT1 グロブリン

*BT1 金属タンパク質

*BT1 糖蛋白質

*BT1 有機金属化合物

RT 鉄複合物

ラクトン

UF 環状エステル

*BT1 エステル類

*BT1 複素環式化合物

NT1 クマリン (coumarin)

NT1 ジベレリン酸

RT ヒドロキシ酸

ラグナ・ヴェルデー 1 号炉

1978-02-23

アルトルセロ、ベラクルス州、メキシコ

。

*BT1 沸騰水型原子炉

ラグナ・ヴェルデー 2 号炉

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1982-02-08

アルトルセロ、ベラクルス州、メキシコ

。

*BT1 沸騰水型原子炉

ラグランジアン

USE ラグランジュの関数

ラグランジュの関数

UF ラグランジアン

BT1 関数

RT ラグランジュの方程式

RT 位置エネルギー

RT 運動エネルギー

RT 運動方程式

RT 力学

ラグランジュの方程式

*BT1 偏微分方程式

RT ラグランジュの関数

RT 力学

ラグランジュ場の方程式

USE ラグランジュ場の理論

ラグランジュ場の理論

UF グロス・ヌヴェー模型

UF ラグランジュ場の方程式

UF 正準量子場理論

*BT1 場の量子論

ラクロス炉

USE l a c b w r 炉

ラゲール多項式

*BT1 多項式

ラサールー 1 号炉

エクセロン原子力発電会社、セネカ、イリノイ州、米国。

*BT1 沸騰水型原子炉

ラサールー 2 号炉

エクセロン原子力発電会社、セネカ、イリノイ州、米国。

*BT1 沸騰水型原子炉

ラザフォード後方散乱分光法

2002-11-25

2002年12月まで、RUTHERFORD SCATTERING およびBACKSCATTERINGがこの概念を表現するために使用された。

。

UF ラザフォード後方散乱法

UF r b s (ラザフォード後方散乱分光学)

BT1 分光学

RT イオン分光法

RT ラザフォード散乱

RT 後方散乱

ラザフォード後方散乱法

2002-11-25

USE ラザフォード後方散乱分光学

ラザフォード散乱

*BT1 弾性散乱

RT ラザフォード後方散乱分光学

ラザフォード石

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE ウラン鉱物

USE 炭酸塩鉱物

ラザホージウム

2004-03-12

2004年3月まで、ELEMENT 104 がこの概念を表現するために使用された。

UF ウニルクワジウム

UF エカハフニウム

UF クルチャトビウム

UF 元素104

*BT1 超アクチニド元素

ラザホージウム 253

2004-03-12

2004年3月まで、ELEMENT 104 253 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素104 253

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 ラザホージウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ラザホージウム 254

2004-03-12

2004年3月まで、ELEMENT 104 254 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素104 254

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ラザホージウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

ラザホージウム 255

2004-03-12

2004年3月まで、ELEMENT 104 255 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素104 255

*BT1 ラザホージウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ラザホージウム 256

2004-03-12

2004年3月まで、ELEMENT 104 256 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素104 256

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ラザホージウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

ラザホージウム 257

2004-03-12

2004年3月まで、ELEMENT 104 257 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素104 257

*BT1 ラザホージウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ラザホージウム 258

2004-03-12

2004年3月まで、ELEMENT 104 258 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素104 258

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ラザホージウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

ラザホージウム 259

2004-03-12

2004年3月まで、ELEMENT 104 259 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素104 259

*BT1 ラザホージウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ラザホージウム 260

2004-03-12

2004年3月まで、ELEMENT 104 260 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素104 260

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ラザホージウム同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

ラザホージウム 261

2004-03-12

2004年3月まで、ELEMENT 104 261 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素104 261

*BT1 ラザホージウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ラザホージウム 262

2004-03-15

2004年3月まで、ELEMENT 104 262 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素104 262

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ラザホージウム同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ラザホージウム 263

2004-03-15

2004年3月まで、ELEMENT 104 263 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素104 263

*BT1 ラザホージウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

*BT1 分寿命放射性同位体

ラザホージウム 264

2007-12-21

*BT1 ラザホージウム同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

ラザホージウム 265

2007-12-21

*BT1 ラザホージウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

ラザホージウム 266

2007-12-21

*BT1 ラザホージウム同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

ラザホージウム 267

2007-12-21

*BT1 ラザホージウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

ラザホージウム 268

2007-12-21

*BT1 ラザホージウム同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

ラザホージウムハロゲン化物

2012-07-25

*BT1 ハロゲン化物

*BT1 ラザホージウム化合物

NT1 ラザホージウム塩化物

ラザホージウム塩化物

2004-03-15

2004年3月まで、ELEMENT 104 CHLORIDES がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素104 塩化物

*BT1 ラザホージウムハロゲン化物

*BT1 塩化物

ラザホージウム化合物

2004-03-15

2004年3月まで、ELEMENT 104 COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素104 化合物

*BT1 超アクチニド化合物

NT1 ラザホージウムハロゲン化物

NT2 ラザホージウム塩化物

ラザホージウム同位体

2004-03-12

2004年3月まで、ELEMENT 104

ISOTOPESがこの概念を表現するために使

用された。

UF 元素104同位体

BT1 同位体

NT1 ラザホージウム 253

NT1 ラザホージウム 254

NT1 ラザホージウム 255

NT1 ラザホージウム 256

NT1 ラザホージウム 257

NT1 ラザホージウム 258

NT1 ラザホージウム 259

NT1 ラザホージウム 260

NT1 ラザホージウム 261

NT1 ラザホージウム 262

NT1 ラザホージウム 263

NT1 ラザホージウム 264

NT1 ラザホージウム 265

NT1 ラザホージウム 266

NT1 ラザホージウム 267

NT1 ラザホージウム 268

ラザホージウム複合物

2004-03-15

2004年3月まで、ELEMENT 104

COMPLEXESがこの概念を表現するた

めに使用された。

UF 元素104複合物

*BT1 超アクチニド複合物

ラジウム

*BT1 アルカリ土類金属

RT 自然放射能

ラジウム 201

2007-11-22

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

ラジウム 202

2007-11-22

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

ラジウム 203

2007-11-22

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

ラジウム 204

2007-11-22

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

ラジウム 205

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1988-05-23

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

ラジウム 206

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

ラジウム 207

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 208

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 209

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 210

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 211

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 212

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 213

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 内部転換放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ラジウム 214

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 215

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

ラジウム 216

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

ラジウム 217

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

ラジウム 218

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

ラジウム 219

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

ラジウム 220

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

ラジウム 221

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 222

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

*BT1 炭素 14崩壊ラジオアイソトープ

*BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 223UF アクチニウム x

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

*BT1 炭素 14崩壊ラジオアイソトープ

*BT1 日寿命放射性同位体

ラジウム 224UF トリウム x

*BT1 ラジウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

- *BT1 重い核
- *BT1 炭素 14 崩壊ラジオアイソトープ
- *BT1 日寿命放射性同位体

ラジウム 225

- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ラジウム 226

- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 炭素 14 崩壊ラジオアイソトープ
- *BT1 年寿命放射性同位体

ラジウム 226 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ラジウム 227

- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ラジウム 228

- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ラジウム 229

- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ラジウム 230

- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体

ラジウム 231

- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ラジウム 232

- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ラジウム 233

- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶奇核

- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 234

- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム a

USE ポロニウム 218

ラジウム b

USE 鉛 214

ラジウム c

USE ビスマス 214

ラジウム c'

USE ポロニウム 214

ラジウム c//

USE タリウム 210

ラジウム d

USE 鉛 210

ラジウム e

USE ビスマス 210

ラジウム e//

USE タリウム 206

ラジウム g

USE 鉛 206

ラジウムイオン

*BT1 イオン

ラジウムケイ酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
1993 年 1 月から 2007 年 11 月まで、
RADIUM COMPOUNDS および SILICATES
がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 ケイ酸塩
- *BT1 ラジウム化合物

ラジウムハロゲン化物

2008-02-07

- *BT1 ハロゲン化物
- *BT1 ラジウム化合物
- NT1 フッ化ラジウム
- NT1 塩化ラジウム
- NT1 臭化ラジウム

ラジウム化合物

1997-06-19

- BT1 アルカリ土類金属化合物
- NT1 ラジウムケイ酸塩
- NT1 ラジウムハロゲン化物
- NT2 フッ化ラジウム
- NT2 塩化ラジウム
- NT2 臭化ラジウム
- NT1 ラジウム窒化物
- NT1 酸化ラジウム
- NT1 硝酸ラジウム
- NT1 炭酸ラジウム
- NT1 硫酸ラジウム

ラジウム窒化物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1994-08-10

- *BT1 ラジウム化合物
- *BT1 窒化物

ラジウム添加合金

2000-04-12

1993 年 8 月まで ETDE の有効なディスクリプタであった。

USE 合金

ラジウム同位体

1999-02-01

- *BT1 アルカリ土類同位体
- NT1 ラジウム 201
- NT1 ラジウム 202
- NT1 ラジウム 203
- NT1 ラジウム 204
- NT1 ラジウム 205
- NT1 ラジウム 206
- NT1 ラジウム 207
- NT1 ラジウム 208
- NT1 ラジウム 209
- NT1 ラジウム 210
- NT1 ラジウム 211
- NT1 ラジウム 212
- NT1 ラジウム 213
- NT1 ラジウム 214
- NT1 ラジウム 215
- NT1 ラジウム 216
- NT1 ラジウム 217
- NT1 ラジウム 218
- NT1 ラジウム 219
- NT1 ラジウム 220
- NT1 ラジウム 221
- NT1 ラジウム 222
- NT1 ラジウム 223
- NT1 ラジウム 224
- NT1 ラジウム 225
- NT1 ラジウム 226
- NT1 ラジウム 227
- NT1 ラジウム 228
- NT1 ラジウム 229
- NT1 ラジウム 230
- NT1 ラジウム 231
- NT1 ラジウム 232
- NT1 ラジウム 233
- NT1 ラジウム 234
- RT 親骨性物質

ラジウム複合物

*BT1 アルカリ土類金属錯体

ラジウム f

USE ポロニウム 210

ラジエータ

放熱器に限定。

BT1 熱交換器

ラジエータカウンタ

- RT 原子核乳剤、原子核乾板
- RT 半導体検出器
- RT 反跳陽子探知器
- RT 放射化検出器

ラジオアイソトープ熱源

- UF 熱源(ラジオアイソトープ)
- BT1 熱源
- RT エネルギー
- RT 原子力電池
- RT 熱電発生器
- RT 放射性廃棄物

ラジオオートグラフィ

USE オートラジオグラフィ

ラジオグラフ

USE 像

ラジオグラフィ(産業)

USE 工業用 x線撮影法

ラジオグラフィ(オート)

USE オートラジオグラフィ

ラジオグラフィ(マイクロ)

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1975-10-01

USE マイクロラジオグラフィ

ラジオグラフィ(生物医学)

USE 生体医学 x線撮影法

ラジオクロマトグラフィ

*BT1 クロマトグラフィ

ラジオコロイド

*BT1 コロイド

NT1 トロトラスト

RT 金 198

RT 同位体アプリケーション

RT 放射性医薬品

RT 放射性廃棄物

ラジオトリウム

USE トリウム 228

ラジオリリース分析

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-26

USE ラジオ・リリース分析

ラジオ・リリース分析

放射性物質を放出するコンバータ物質と化学的に反応する測定対象物質。

UF ラジオリリース分析

*BT1 定量化学分析

RT ガス分析

RT トレーサ技術

ラシヒリング

USE カラム充填

ラジャスタン-1号炉

コタ、ラジャスタン州、インド。

UF ラッパー-1号炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

ラジャスタン-2号炉

コタ、ラジャスタン州、インド。

UF ラッパー-2号炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

ラジャスタン-3号炉

INIS: 1993-02-09; ETDE: 1993-03-04

コタ、ラジャスタン州、インド。

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

ラジャスタン-4号炉

INIS: 1993-02-09; ETDE: 1993-03-04

コタ、ラジャスタン州、インド。

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

ラジャスタン-5号炉

2005-07-22

インド原子力発電公社、コタ、ラジャスタン州、インド。

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

ラジャスタン-6号炉

2005-07-22

インド原子力発電公社、コタ、ラジャスタン州、インド。

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

ラズベリー

INIS: 1976-06-23; ETDE: 1976-08-24

*BT1 ベリー

RT パラ科

ラセミ化

RT ラセミ化合物

RT 異性化酵素

RT 立体化学

ラセミ化合物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19

光学的に不活性で、右旋性と左旋性異性体の50-50混合物。

UF アキラル

RT ラセミ化

RT 立体化学

ラセンウジバエ

INIS: 1975-09-09; ETDE: 1975-10-28

*BT1 ハエ

RT 寄生者

RT 飼育動物

らせん軌道分光計

USE 並列磁気分光器

らせん型読み取り機ディジタイザ

*BT1 デジタイザー

らせん形状(三次元)

BT1 配置

RT 磁場構成

RT 分子構造

RT d n a

らせん形状(二次元)

BT1 配置

らせん転位

UF フランクループ

UF フランク転位

*BT1 転位

らせん導波管

BT1 導波管

ラチエティング

INIS: 1984-08-24; ETDE: 1976-07-07

繰り返し荷重によって生じるもしくは、強化される進行性の歪み。

BT1 変形

RT クリープ

RT ひずみ

RT 応力

RT 機械的構造

RT 動荷重

ラッカー

BT1 被覆

らっかせい油

*BT1 トリグリセリド

*BT1 植物油

ラック(燃料)

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1978-10-25

USE 燃料ラック

ラッセルビル-1アーカンソー炉

1993-11-09

USE アーカンソー・ニュークリア・ワ
ン-1号炉

ラッセルビル-2アーカンソー炉

1993-11-09

USE アーカンソー・ニュークリア・ワ
ン-2号炉

ラッセル・ソーナダーズ結合

USE 1-s 結合

ラッチキー作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01

*BT1 核爆発

*BT1 地下爆発

RT 地中爆発

ラット

*BT1 齧歯動物

ラットカンガルー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-15

USE 有袋類

ラット肝

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであ
った。

USE オキシゲナーゼ

ラップ人

2008年9月まで有効なディスクリプタであ
った。

USE サーミ人

ラッパー-1号炉

USE ラジャスタン-1号炉

ラッパー-2号炉

USE ラジャスタン-2号炉

ラティナーナ炉

ボルゴ・サボディーノ、ラティナーナ県、
イタリア。

UF フォーチェ・ヴェルデ炉

*BT1 マグノックス型炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

ラティール実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

アーバー作戦中に実施された実験。1995
年1月までE T D Eの有効なディスクリ
プタであった。

USE 核爆発

USE 地下爆発

ラテックス

*BT1 ゴム

RT 天然ゴム

RT 乳剤

RT 被覆
RT 保護被覆

ラテロ検層

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1979-05-02
USE 比抵抗検層

ラテンアメリカ

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1978-08-07

NT1 キューバ共和国
NT1 ジャマイカ
NT1 セントビンセント及びグレナディーン諸島
NT1 セントルシア
NT1 ドミニカ共和国
NT1 ハイチ共和国
NT1 プエルトリコ
NT1 メキシコ合衆国
NT1 中央アメリカ
NT2 エルサルバドル共和国
NT2 グアテマラ共和国
NT2 コスタリカ共和国
NT2 ニカラグア共和国
NT2 パナマ共和国
NT2 ベリーズ
NT2 ホンジュラス共和国
NT1 南アメリカ
NT2 アルゼンチン共和国
NT3 メンドサ州
NT2 ウルグアイ東方共和国
NT2 エクアドル共和国
NT2 ガイアナ共和国
NT2 コロンビア共和国
NT2 スリナム共和国
NT2 チリ共和国
NT2 パラグアイ共和国
NT2 ブラジル連邦共和国
NT2 フランス領ギアナ
NT2 ベネズエラ・ボリバル共和国
NT2 ペルー共和国
NT2 ボリビア共和国
NT3 チャカルタヤ
RT 西インド諸島

ラテンアメリカにおける核兵器禁止条約

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE トラテロルコ条約 (ラテンアメリカ及びカリブ海域核兵器禁止条約)

ラテンアメリカ・エネルギー機構 (latin american energy organization)

2006-10-11
USE o l a d e (ラテンアメリカ・エネルギー機構)

ラテンアメリカ・エネルギー機構 (organizacion latinoamericana de energia)

2006-10-11
USE o l a d e (ラテンアメリカ・エネルギー機構)

ラテンアメリカ核兵器禁止条約

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-09
USE トラテロルコ条約 (ラテンアメリカ及びカリブ海域核兵器禁止条約)

ラド

1997-06-05
RADIATION DOSES をも見よ。
USE 放射線量単位

ラドスタムの公式

RT 破碎

ラトビアの機関

2004-03-31
BT1 国家機関

ラトビア共和国

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-03-15
1993年1月まで、USSRがこの概念を表現するために使用された。
SF ソヴィエト連邦
SF ソビエト社会主義共和国連邦
SF u s s r
*BT1 東欧

ラドン

*BT1 希ガス
RT 自然放射能

ラドン 193

2007-04-19
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ラドン 194

2007-04-19
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ラドン 195

2007-04-19
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ラドン 196

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1978-12-28
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ラドン 197

INIS: 1995-10-03; ETDE: 1995-09-22
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ラドン 198

2007-04-19
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ラドン 199

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1978-09-11
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラドン同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ラドン 200

*BT1 ラドン同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラドン 201

*BT1 ラドン同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラドン 202

*BT1 ラドン同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラドン 203

*BT1 ラドン同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラドン 204

*BT1 ラドン同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ラドン 205

*BT1 ラドン同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ラドン 206

*BT1 ラドン同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ラドン 207

*BT1 ラドン同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ラドン 208

*BT1 ラドン同位体

- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ラドン 209

- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ラドン 210

- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体

ラドン 211

- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体

ラドン 212

- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ラドン 213

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

ラドン 214

- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

ラドン 215

- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

ラドン 216

- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

ラドン 217

- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

ラドン 218

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

ラドン 219

- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ラドン 220

- UF トロン
- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ラドン 221

- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ラドン 222

- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ラドン 223

- 1983-09-01
- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ラドン 224

- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核

ラドン 225

- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ラドン 226

- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

- *BT1 分寿命放射性同位体

ラドン 227

- INIS: 1987-01-19; ETDE: 1987-02-19
- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ラドン 228

- INIS: 1989-07-19; ETDE: 1989-08-01
- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ラドン 229

- 2009-06-02
- *BT1 ラドン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

ラドンイオン

- *BT1 イオン

ラドンハロゲン化物

- 2012-07-25
- *BT1 ハロゲン化物
- *BT1 ラドン化合物
- NT1 フッ化ラドン

ラドンモニター

- USE エマノメーター

ラドン化合物

- 1996-01-24
- BT1 希ガス化合物
- NT1 ラドンハロゲン化物
- NT2 フッ化ラドン
- NT1 ラドン酸化物

ラドン酸化物

- *BT1 ラドン化合物
- *BT1 酸化物

ラドン同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
- NT1 ラドン 193
- NT1 ラドン 194
- NT1 ラドン 195
- NT1 ラドン 196
- NT1 ラドン 197
- NT1 ラドン 198
- NT1 ラドン 199
- NT1 ラドン 200
- NT1 ラドン 201
- NT1 ラドン 202
- NT1 ラドン 203
- NT1 ラドン 204
- NT1 ラドン 205
- NT1 ラドン 206
- NT1 ラドン 207
- NT1 ラドン 208
- NT1 ラドン 209
- NT1 ラドン 210
- NT1 ラドン 211
- NT1 ラドン 212
- NT1 ラドン 213

NT1 ラドン 214
 NT1 ラドン 215
 NT1 ラドン 216
 NT1 ラドン 217
 NT1 ラドン 218
 NT1 ラドン 219
 NT1 ラドン 220
 NT1 ラドン 221
 NT1 ラドン 222
 NT1 ラドン 223
 NT1 ラドン 224
 NT1 ラドン 225
 NT1 ラドン 226
 NT1 ラドン 227
 NT1 ラドン 228
 NT1 ラドン 229

ラドン複合物

2012-05-04

BT1 複合体

ラナ炉

イタリア原子力委員会、ローマ、イタリア。

UF イスプラー2号ラナ炉

UF カサッチャ・ラナ炉

*BT1 ブール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ラノキシシ

USE ジゴキシシ

ラノリン

1996-10-23

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE エステル類

USE ステロール

USE 脂質

ラビットチューブ

1995-05-09

UF ジャトル

*BT1 原子炉実験施設

BT1 反応生成物輸送システム

ラビットブラシ

INIS: 1994-08-22; ETDE: 1982-03-11

1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 双子葉植物綱

USE 低木

ラピディティ

ETDE: 2002-05-01

USE 粒子ラピディティ

ラフィノース

*BT1 オリゴ糖

ラプソディー炉

CEA/CEN、カダラッシュ、サン・ポール・レ・デュラン、フランス。

UF カダラッシュ・ラプソディー炉

UF フォルテッシモ炉

*BT1 ナトリウム冷却炉

*BT1 プルトニウム炉

*BT1 試験炉

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉

ラフト川溪谷

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17

BT1 谷

RT アイダホ州

ラブラシアン

UF ラプラス演算子

BT1 数学演算子

RT ベクトル

RT 拡散方程式

ラプラス演算子

USE ラブラシアン

ラプラス変換

*BT1 積分変換

ラプラス方程式

*BT1 偏微分方程式

RT ポアソン方程式

RT 球面調和関数

ラブレース生物医学・環境研究所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27

USE 吸入毒物学研究研究所

ラプ波

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 地震表面波

ラホーヤ・トリガマーク型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-09

USE トリガー3型ラ・ホイヤ炉

ラマ

*BT1 反芻動物

ラマンスペクトル

INIS: 1976-02-05; ETDE: 1975-10-01

BT1 スペクトル

RT ラマン効果

RT ラマン分光

RT レーザー分光学

ラマン効果

RT スペクトル

RT ラマンスペクトル

RT ラマン分光

RT 可視光

RT 散乱

RT 紫外線

ラマン分光

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1983-03-07

1983年3月まで、RAMAN SPECTRA がETDEでこの概念を表現するために使用された。

UF コヒーレント反ストークラマン分光学

UF c a r s (分光学)

*BT1 レーザー分光学

RT ラマンスペクトル

RT ラマン効果

RT 定量化学分析

ラミナック

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE プラスチック

USE ポリエステル

ラミングラフィー

USE 断層撮影法

ラムザウアー・タウンゼンド効果

USE ラムザウアー効果

ラムザウアー効果

UF ラムザウアー・タウンゼンド効果

RT 弾性散乱

ラムジェットエンジン

*BT1 内燃機関

ラムシフト

UF ラム・ラザフォードシフト

BT1 スペクトルシフト

RT エネルギー準位

ラムジャングルプロジェクト

2000-04-12

USE ラムジャングル鉱山

ラムジャングル鉱山

INIS: 1999-10-28; ETDE: 1999-11-01

1999年10月まで、RUM JUNGLE と綴られた。

UF ラムジャングルプロジェクト

*BT1 ウラン鉱山

RT オーストラリア連邦

ラムダ点

*BT1 遷移温度

RT ヘリウム4

RT 超流動

ラムダ粒子

UF λ 中性UF $\lambda (1115)$ 共鳴*BT1 λ バリオン

NT1 反ラムダ粒子

ラム・ラザフォードシフト

2000-04-12

USE ラムシフト

ラメラ

RT 層

ララミーエネルギー技術センター

—

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11

*BT1 米国エネルギー省

ララミーエネルギー研究センター

—

2000-04-12

*BT1 米国エネルギー省

*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)

ラリタ・シュウィンガー理論

RT 波動方程式

RT 量子力学

ラルデレロ地熱発電所

1992-06-04

BT1 地熱フィールド

RT イタリア共和国

RT 蒸気卓越系

ラレイナ炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-31

USE 研究炉

ラロトンガ条約

INIS: 1992-01-07; ETDE: 1992-02-10

- BT1 条約
- RT 核兵器
- RT 軍縮管理
- RT 国際協定

ラフルピンディ研究炉

USE parrr-1号炉

ランキル石

2000-04-12

- *BT1 ウラン鉱物
- *BT1 ケイ酸塩鉱物
- RT ケイ酸ウラン
- RT ケイ酸カルシウム

ランキンサイクル

一定の圧力、等エントロピー膨張、一定の圧力で熱除去、等エントロピー圧縮の熱付加からなる理想的な熱力学的サイクル。蒸気サイクルとして知られている蒸気発電プラントなどの作業流体として、凝縮性蒸気で動作する熱エンジンとヒートポンプ設備の性能のための理想的な標準として使用。

- BT1 熱力学サイクル
- RT ランキンサイクルパワーシステム
- RT 熱力学

ランキンサイクルエンジン

1992-11-04

- *BT1 熱機関
- RT ランキンサイクルパワーシステム
- RT 自動車
- RT 蒸気発生器
- RT 水蒸気

ランキンサイクルパワーシステム

1992-03-11

- *BT1 電力系統
- RT ランキンサイクル
- RT ランキンサイクルエンジン

ランキン・ユゴニオの式

1999-07-07

- BT1 方程式
- RT 衝撃波

ラングミュアプローブ

- *BT1 電気プローブ

ラングミュア周波数

- UF プラズマ周波数
- UF 周波数 (ラングミュア)
- RT プラズマ

ラングミュア振動

USE プラズマ波

ランジュバン方程式

- BT1 方程式
- RT 磁場

ランス発電所

INIS: 1992-08-26; ETDE: 1975-07-29

- *BT1 潮力発電所

ランダウカーブ

- RT 散乱
- RT 特異点

RT s 行列

ランダウのゆらぎ

1999-07-15

- UF ランダウ分布
- *BT1 ゆらぎ
- RT エネルギー損失

ランダウ・ギンツブルク・ピタエフスキー理論

USE ギンツブルク・ピタエフスキー理論

ランダウ・ゼーナーの公式

- RT 位置エネルギー
- RT 衝突

ランダウ液体ヘリウム理論

- UF 二流体理論
- RT フォノン
- RT ヘリウム□
- RT ロトン
- RT 超流動

ランダウ吸収

USE ランダウ減衰

ランダウ減衰

- UF ランダウ吸収
- BT1 減衰
- RT トランジットタイム加熱
- RT プラズマ波

ランダウ準粒子

- BT1 準粒子
- RT クォーク模型
- RT 粒子構造

ランダウ分布

USE ランダウのゆらぎ

ランダウ領域構造

1976-03-25

磁界が薄膜平坦超伝導プレートに鋭角に印加されたときの中状態に関する、ランダウによって提案された構造。

SUPERCONDUCTORS もしくはその下に列挙されている具体的なディスクリプタと組み合わせる。1975年1月から1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 領域構造

ランタニド

USE 希土類

ランタン

- *BT1 希土類

ランタン 117

2007-11-20

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

ランタン 118

2007-11-20

- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

- *BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 119

2007-11-20

- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 120

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-05

- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 121

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20

- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 122

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-05

- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 123

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28

- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 124

- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 125

- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 126

- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 127

- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 128

*BT1 ランタン同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 129

*BT1 ランタン同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 130

*BT1 ランタン同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 131

*BT1 ランタン同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 132

*BT1 ランタン同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 133

*BT1 ランタン同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ランタン 134

*BT1 ランタン同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 135

*BT1 ランタン同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ランタン 136

*BT1 ランタン同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 137

*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ランタン 138

*BT1 ランタン同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ランタン 139

*BT1 ランタン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

ランタン 139 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ランタン 139 ビーム

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
*BT1 イオンビーム

ランタン 139 反応

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1976-03-12
*BT1 重イオン反応

ランタン 140

*BT1 ランタン同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 日寿命放射性同位体

ランタン 141

*BT1 ランタン同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体

ランタン 142

*BT1 ランタン同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体

ランタン 143

*BT1 ランタン同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 144

*BT1 ランタン同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 145

*BT1 ランタン同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 146

*BT1 ランタン同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 147

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-20

*BT1 ランタン同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 148

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-20

*BT1 ランタン同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 149

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1986-04-11

*BT1 ランタン同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 150

1995-10-02

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核

ランタン 151

2007-11-20

*BT1 ランタン同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

ランタン 152

2007-11-20

*BT1 ランタン同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核

ランタン 153

2007-11-20

*BT1 ランタン同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

ランタン 154

2007-11-20

*BT1 ランタン同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

ランタン 155

2007-11-20

- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

ランタンイオン

*BT1 イオン

ランタンクロム鉄鉱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24

- USE 酸化クロム
- USE 酸化ランタン

ランタン化合物

- BT1 希土類化合物
- NT1 ケイ化ランタン
- NT1 ケイ酸ランタン
- NT1 セレン化ランタン
- NT1 タングステン酸ランタン
- NT1 テルル化ランタン
- NT1 ハロゲン化ランタン
 - NT2 フッ化ランタン
 - NT2 ヨウ化ランタン
 - NT2 塩化ランタン
 - NT2 臭化ランタン
- NT1 ホウ化ランタン
- NT1 リン化ランタン
- NT1 リン酸ランタン
- NT1 過塩素酸ランタン
- NT1 酸化ランタン
- NT1 硝酸ランタン
- NT1 水酸化ランタン
- NT1 水素化ランタン
- NT1 炭化ランタン
- NT1 炭酸ランタン
- NT1 窒化ランタン
- NT1 硫化ランタン
- NT1 硫酸ランタン
- NT1 plzt (チタン酸ジルコン酸ランタン鉛)

ランタン基合金

*BT1 ランタン合金

ランタン合金

1%以上のランタン (La) を含む合金

- *BT1 希土類合金
- NT1 ミッシュメタル
- NT1 ランタン基合金
- NT1 ランタン添加合金
 - NT2 合金-co36cr22ni22w15fe3
 - NT3 ハイネス 188 合金

ランタン添加合金

1%未満のランタン (La) を含む合金
はここに含まれる。

- *BT1 ランタン合金
- *BT1 希土類添加合金
- NT1 合金-co36cr22ni22w15fe3
- NT2 ハイネス 188 合金

ランタン同位体

1995-10-02

- BT1 同位体
- NT1 ランタン 117

- NT1 ランタン 118
- NT1 ランタン 119
- NT1 ランタン 120
- NT1 ランタン 121
- NT1 ランタン 122
- NT1 ランタン 123
- NT1 ランタン 124
- NT1 ランタン 125
- NT1 ランタン 126
- NT1 ランタン 127
- NT1 ランタン 128
- NT1 ランタン 129
- NT1 ランタン 130
- NT1 ランタン 131
- NT1 ランタン 132
- NT1 ランタン 133
- NT1 ランタン 134
- NT1 ランタン 135
- NT1 ランタン 136
- NT1 ランタン 137
- NT1 ランタン 138
- NT1 ランタン 139
- NT1 ランタン 140
- NT1 ランタン 141
- NT1 ランタン 142
- NT1 ランタン 143
- NT1 ランタン 144
- NT1 ランタン 145
- NT1 ランタン 146
- NT1 ランタン 147
- NT1 ランタン 148
- NT1 ランタン 149
- NT1 ランタン 150
- NT1 ランタン 151
- NT1 ランタン 152
- NT1 ランタン 153
- NT1 ランタン 154
- NT1 ランタン 155

ランタン複合物

*BT1 希土類複合物

ランチェ・セコー 1 号炉

サクラメント都市工学適用地域、クレイ・ステーション、カリフォルニア州、米国。1989年にシャットダウン。1995年に廃炉。

UF サクラメント・ランチェ・セコー 1 号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ランチェ・セコー 2 号炉

クレイ・ステーション、カリフォルニア州、米国。原子炉は発注されず。

UF サクラメント・ランチェ・セコー 2 号炉

*BT1 動力炉

ランデの間隔則

USE ランデ因子

ランデのg因子

USE ランデ因子

ランデ因子

- UF ランデの間隔則
- UF ランデのg因子
- UF ランデ分配要素
- UF g因子 (ランデ)
- BT1 無次元数
- RT エネルギー準位

ランデ分配要素

USE ランデ因子

ランドガード固形廃棄物処分システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-24

USE ランドガード熱分解システム

ランドガード熱分解システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23

- UF モンサントシステム
- UF ランドガード固形廃棄物処分システム
- *BT1 廃棄物処理
- RT バイオリシス
- RT 固体廃棄物
- RT 廃棄物処理プラント

ランドサット地球観測衛星

INIS: 1983-06-02; ETDE: 1980-03-04

- BT1 衛星
- RT 遠隔探査
- RT 航空調査
- RT 探鉱

ランドシンクロトロン

USE l u s y

ランドスタッド鉱床

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09

- *BT1 ウラン鉱床
- RT ウラン鉱石
- RT スウェーデン王国

ランプ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23

USE 電球

ランプレー 1 号炉

L A N L、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。

UF ロスアラモス溶融プルトニウム原子炉実験

- *BT1 ナトリウム冷却炉
- *BT1 プルトニウム炉
- *BT1 高速炉
- *BT1 実験炉
- *BT1 動力炉

ランプレー 2 号炉

USE f r c t f 炉

ランプロファイア

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

- *BT1 火山岩
- NT1 キンバーライト

ランベルトの法則

RT 角分布

ラン細菌

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1983-03-07

- UF 藍藻植物
- BT1 微生物

ラ・レイナRECH-1 号炉

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20

ラ・レイナ、サンチアゴ、チリ。

- *BT1 プール型原子炉
- *BT1 研究炉

リアプノフ方法

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01

- UF リャプノフ方法
- BT1 計算法

RT リミットサイクル
 RT 安定性
 RT 微分方程式

リアルタイムシステム

NT1 m w d (掘削時測定) システム
 RT アナログシステム
 RT オンラインシステム
 RT オンライン制御システム
 RT コンピュータ
 RT コンピューターアーキテクチャー
 RT コンピュータネットワーク
 RT プロセスコンピュータ
 RT 制御系
 RT 伝達関数

リーギ・ルデュック効果

RT エッチングハウゼン効果
 RT ネルンスト効果
 RT ホール効果
 RT 磁場
 RT 伝熱
 RT 熱伝導率

リーサスザル

USE アカゲザル

リースコンデンセート

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
 天然ガスを生産する際に副産物として回収される液体。
 *BT1 天然ガス液
 RT 液化石油ガス

リース契約

1995-04-06
 NT1 土地賃貸借契約
 RT 協定
 RT 契約
 RT 行政手続
 RT 資源調査
 RT 第三者利用
 RT 法的側面

リードポテンシャル

*BT1 核子・核子ポテンシャル
 RT 核子・核子相互作用

リード抄録

1991-08-02
 BT1 抄録

リービジャイト

1996-06-28
 1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ウラン鉱物
 USE 炭酸塩鉱物

リーフ

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-04-14
 水の表面付近の一続きの岩や砂。
 BT1 地質構造
 NT1 サンゴ礁。
 RT 海
 RT 岩石
 RT 砂

リーマンシート

1997-08-20
 UF リーマン面
 RT 関数

リーマンマニフォールド

USE リーマン空間

リーマン関数

BT1 関数
 RT 微分方程式

リーマン幾何学

USE リーマン空間

リーマン球面

USE リーマン空間

リーマン曲率テンソル

USE リーマン空間

リーマン空間

1997-08-20

UF リーマンマニフォールド
 UF リーマン幾何学
 UF リーマン球面
 UF リーマン曲率テンソル
 UF リーマン計量
 *BT1 数学的空間
 NT1 ユークリッド空間
 RT リッチテンソル
 RT 滑らかな多様体
 RT 曲線座標

リーマン計量

USE リーマン空間

リーマン波

USE 衝撃波

リーマン面

1997-08-20

USE リーマンシート

ルール・ショーンモデル

2000-04-12

太陽光発電や結晶中の光導電効果。1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 結晶
 USE 光起電力効果

リー・ヤン理論

UF サラム仮説
 UF ヤン・リー分布
 RT β 崩壊
 RT p不変性

リー群

BT1 対称群
 NT1 デ・ジッターグループ
 NT1 ポアンカレ群
 NT2 ローレンツ群
 NT1 階位付リー群
 NT1 等角グループ
 NT1 反ドジッター群
 NT1 o群
 NT1 s l 群
 NT1 s o 群
 NT2 s o (10) 群
 NT2 s o (12) 群
 NT2 s o (2) 群
 NT2 s o (3) 群
 NT2 s o (4) 群
 NT2 s o (5) 群
 NT2 s o (6) 群
 NT2 s o (8) 群
 NT1 s p 群
 NT1 s u 群

NT2 s u (2) 群
 NT2 s u (3) 群
 NT2 s u (4) 群
 NT2 s u (5) 群
 NT2 s u (6) 群
 NT2 s u (7) 群
 NT2 s u (8) 群
 NT2 s u (9) 群

NT1 s w 群

NT1 u 群

NT2 u (1) 群
 NT2 u (12) 群
 NT2 u (2) 群
 NT2 u (3) 群
 NT2 u (4) 群
 NT2 u (5) 群
 NT2 u (6) 群

RT 格子場の理論

リー代数

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
 USE 階位付リー群

リー模型

*BT1 粒子模型

リウビルの定理

RT 位相空間
 RT 統計力学

リウビル方程式

ETDE: 2002-03-28
 USE ボルツマン・ブラソフ方程式

リウマチ性疾患 (

RHEUMATIC DISEASES)

1999-09-20

UF リウマチ性疾患 (rheumatoid diseases)
 UF 関節炎
 BT1 疾病
 NT1 脊椎炎
 RT 関節
 RT 骨格疾患
 RT 骨組織

リウマチ性疾患 (rheumatoid diseases)

USE リウマチ性疾患 (rheumatic diseases)

リオブランコオイルシェールプロジェクト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
 UF c-a 連邦地域プロトタイプオイルシェール計画
 RT オイルシェール
 RT コロラド州

リオブランコ実験

*BT1 トグル作戦
 BT1 プラウシェア作戦
 RT 天然ガス

リオメーター

BT1 測定器

リオ・グランデ川

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-09-04
 *BT1 川
 RT コロラド州
 RT テキサス州
 RT ニューメキシコ州

RT メキシコ合衆国

リオ・グランデ裂け目

INIS: 1992-06-16; ETDE: 1976-08-24

RT コロラド州
RT ニューメキシコ州
RT 地溝帯

リオ原子力工学研究所炉

1993-11-08

USE ri en-1号炉

リオ宣言

2000-01-03

環境と開発に関するリオデジャネイロ宣言。

*BT1 多国間協定
RT 温室効果
RT 環境影響
RT 環境政策
RT 環境保護
RT 気候変化
RT 排出税
RT 排出量取引

リカッチ方程式

*BT1 微分方程式

リガーゼ

酵素番号 6.

UF シンターゼ
*BT1 酵素
RT 生合成
RT 配位子
RT 複合体

リグニン

*BT1 多糖類
RT キシラン
RT バイオマス
RT ヘミセルロース
RT ポリアセタール
RT 樹皮
RT 脱リグニン
RT 配糖体
RT 木材

リグロイン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16

ペンタンとヘキサンを主成分とする、20℃から135℃の範囲で沸騰する石油ナフサ留分のどれか。

UF ベンジン
UF 石油エーテル
*BT1 ナフサ
BT1 石油製品

リケッチア

BT1 微生物
RT チフス
RT リケッチア感染症
RT 昆虫

リケッチア感染症

INIS: 1982-12-08; ETDE: 1981-01-12

*BT1 感染症
NT1 チフス
RT リケッチア
RT 移植片対宿主病

リケニホルミス菌

INIS: 1993-07-13; ETDE: 1986-01-14

*BT1 バチルス属
RT 微生物利用 e o r (石油増進回収法)

リサイクル(核燃料)

2000-04-12

USE 再処理

リサイクル(核燃料)

USE 燃料サイクル

リシヨルム・エンジン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-07-20

USE ヘリカル回転式スクリュエエキスパンダ

リシヨン模型

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-10

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 合成模型

リジン

UF ジアミノカブロン酸

*BT1 アミノ酸

リス

1996-11-13

*BT1 齧歯動物

リスク

USE 災害

リスク解析

INIS: 1985-07-19; ETDE: 1978-04-27

1985年8月まで有効なディスクリプタであった。

USE リスク評価

リスク評価

INIS: 1985-07-19; ETDE: 1977-09-19

1985年8月まで、RISK ANALYSISがこの概念を表現するために使用された。

UF リスク解析
UF 確率論的安全評価
UF 決定論的安全評価
RT エネルギー源開発
RT ソースターム
RT 安全域
RT 安全解析
RT 確率
RT 確率論的評価
RT 決定論的評価
RT 原子力発電所
RT 災害
RT 信頼性
RT 地震活動度
RT 認可規則
RT 燃料サイクル
RT 燃料再処理工場
RT 放射性廃棄物管理
RT a l a r a (合理的に達成可能な限り低く)
RT m t o (人間・技術・組織) モデル

リゼルギン酸

*BT1 アルカロイド
*BT1 インドール
*BT1 複素環酸

リソソーム

1999-04-20

RT ゴルジ複合体
RT 亜細胞分布

リソタイプ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03

RT マセラル
RT 岩石学
RT 石炭

リソチーム

酵素番号 3.2.1.17.

*BT1 オーグリコシル加水分解酵素
RT ムコ蛋白
RT 多糖類

リソプテリン

USE 葉酸

リソ研究所

INIS: 1977-03-14; ETDE: 1977-06-03

1978年初頭に、RISOE NATIONAL LABORATORY と名称変更された。以後、RISOE NATIONAL LABORATORY がこの概念を表現するために使用された。

UF 研究所リソ

*BT1 リソ国立研究所

リソ国立研究所

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06

2012年1月1日に独立機関としての運営を停止。1978年まで、RISOE RESEARCH ESTABLISHMENT として知られていた。このディスクリプタは1978年から2011年までの期間に関連する論文に限り使用すること。1978年まで、RISOE RESEARCH ESTABLISHMENT がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 デンマークの機関

NT1 リソ研究所

リチウム

*BT1 アルカリ金属

リチウム 10

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 リチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

リチウム 11

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 リチウム同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
RT リチウム 11 ビーム

リチウム 11 ターゲット

INIS: 1998-01-27; ETDE: 1998-02-24
BT1 ターゲット

リチウム 11 ビーム

2014-04-25
*BT1 放射性イオンビーム
RT リチウム 11

リチウム 11 反応

INIS: 1990-01-30; ETDE: 1990-02-13
*BT1 重イオン反応

リチウム 12

1992-09-22

- *BT1 リチウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

リチウム 13

- *BT1 リチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

リチウム 3

- *BT1 リチウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

リチウム 4

- *BT1 リチウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

リチウム 5

- *BT1 リチウム同位体
- *BT1 α -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

リチウム 6

- *BT1 リチウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- RT リチウム 6 ビーム
- RT リチウム 6 反応

リチウム 6 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

リチウム 6 ビーム

- *BT1 イオンビーム
- RT リチウム 6

リチウム 6 反応

- *BT1 重イオン反応
- RT リチウム 6

リチウム 7

- *BT1 リチウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- RT リチウム 7 ビーム
- RT リチウム 7 反応

リチウム 7 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

リチウム 7 ビーム

- *BT1 イオンビーム
- RT リチウム 7

リチウム 7 反応

- *BT1 重イオン反応
- RT リチウム 7

リチウム 8

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 リチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体

- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- RT リチウム 8 ビーム

リチウム 8 ターゲット

INIS: 1991-10-22; ETDE: 1991-11-26

- BT1 ターゲット

リチウム 8 ビーム

2014-04-25

- *BT1 放射性イオンビーム
- RT リチウム 8

リチウム 8 反応

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

- *BT1 重イオン反応

リチウム 9

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 リチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

リチウム 9 ターゲット

INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-07-12

- BT1 ターゲット

リチウム 9 反応

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09

- *BT1 重イオン反応

リチウムイオン

- *BT1 イオン

リチウムイオン電池

2015-03-13

- *BT1 蓄電池

リチウムウラン酸塩

INIS: 1975-11-27; ETDE: 1975-08-19

- *BT1 ウラン酸塩
- *BT1 リチウム化合物

リチウムカーバイド

- *BT1 カーバイド
- *BT1 リチウム化合物

**リチウムドリフト型ジャンクシ
ョン検出器**

- *BT1 リチウムドリフト型検出器
- *BT1 接合検出器

**リチウムドリフト型シリコン検
出器**

- UF シリコン(リチウム)検出器
- *BT1 リチウムドリフト型検出器
- *BT1 s i 半導体検出器

リチウムドリフト型検出器

- *BT1 半導体検出器
- NT1 リチウムドリフト型ジャンクシ
ョン検出器
- NT1 リチウムドリフト型シリコン検
出器
- NT1 リチウムドリフト型 g e 検出器

リチウムドリフト型 G E 検出器

- UF g e (l i) 検出器
- *BT1 ゲルマニウム半導体検出器
- *BT1 リチウムドリフト型検出器

リチウムホウ化物

- *BT1 ホウ化物
- *BT1 リチウム化合物

リチウムポリマー電池

2008-07-04

高分子のイオン伝導性電解質を使用した
リチウム電池。

- *BT1 金属・非金属蓄電池

リチウム・水・空気蓄電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-07

- *BT1 金属ガス蓄電池

リチウム・銅塩化物蓄電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22

- *BT1 金属・非金属蓄電池

リチウム・硫黄電池

1993-01-28

- *BT1 金属・非金属蓄電池

リチウム塩素蓄電池

2000-04-12

- *BT1 金属ガス蓄電池

リチウム化合物

1997-06-17

- BT1 アルカリ金属化合物
- NT1 ケイ化リチウム
- NT1 ケイ酸リチウム
- NT1 セレン化リチウム
- NT1 タングステン酸リチウム
- NT1 チタン酸リチウム
- NT1 テルル化リチウム
- NT1 ハロゲン化リチウム
- NT2 フッ化リチウム
- NT2 ヨウ化リチウム
- NT2 塩化リチウム
- NT2 臭化リチウム
- NT1 ヒ化リチウム
- NT1 リチウムウラン酸塩
- NT1 リチウムカーバイド
- NT1 リチウムホウ化物
- NT1 リチウム硫化物
- NT1 リン化リチウム
- NT1 リン酸リチウム
- NT1 過塩素酸リチウム
- NT1 酸化リチウム
- NT1 硝酸リチウム
- NT1 水酸化リチウム
- NT1 水素化リチウム
- NT2 三重水素化リチウム
- NT2 重水素化リチウム
- NT1 炭酸リチウム
- NT1 窒化リチウム
- NT1 硫酸リチウム

リチウム基合金

- *BT1 リチウム合金

リチウム合金1%以上のリチウム (L i) を含む合金
。

- BT1 合金
- NT1 リチウム基合金
- NT1 リチウム添加合金

リチウム添加合金

1%未満のリチウム (*Li*) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 リチウム合金

リチウム同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 リチウム 10

NT1 リチウム 11

NT1 リチウム 12

NT1 リチウム 13

NT1 リチウム 3

NT1 リチウム 4

NT1 リチウム 5

NT1 リチウム 6

NT1 リチウム 7

NT1 リチウム 8

NT1 リチウム 9

リチウム複合物

*BT1 アルカリ金属錯体

リチウム硫化物

*BT1 リチウム化合物

*BT1 硫化物

リチウム冷却型原子炉実験

2000-04-12

USE リチウム冷却炉

USE 実験炉

リチウム冷却炉

1976-05-07

UF リチウム冷却型原子炉実験

UF *licre* (リチウム冷却型原子炉実験) 炉

*BT1 液体金属冷却炉

リチャードソン・ダッシュマン方程式

USE リチャードソン方程式

リチャードソン数

BT1 無次元数

RT 対流

RT 二相流

RT 乱流

RT 剪断

リチャードソン方程式

UF リチャードソン・ダッシュマン方程式

BT1 方程式

RT 熱電子学

リッチー・エルドリッチ理論

2000-04-12

1996年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 摂動論

リッチテンソル

BT1 テンソル

RT リーマン空間

リッチランド

INIS: 1999-03-03; ETDE: 1979-03-05

*BT1 ワシントン州

BT1 市街地

リッチランドパワープルトニウム生産炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-11

USE n 炉

リッチランド物理定数試験炉

1993-11-09

USE p c t r 炉 (物理定数試験用原子炉)

リッチランドnpr炉

USE n 炉

リッチランドfftf (高速中性子束試験装置) 炉

USE f f t f (高速中性子束試験装置) 炉

リッツ・レイリー法

USE リッツ法

リッツ変化法

USE リッツ法

リッツ法

UF リッツ・レイリー法

UF リッツ変化法

UF レイリー・リッツの方法

BT1 計算法

RT 変分法

リップマン・シュウインガー方程式

*BT1 積分方程式

RT シュウインガー変分法

RT ファデーエフ方程式

RT ブランケンベックラー・シュガー方程式

RT 準ポテンシャル方程式

RT 量子力学

リトアニアの機関

INIS: 1999-07-14; ETDE: 1999-08-30

BT1 国家機関

リトアニア共和国

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-01-28

1993年1月まで、USSRがこの概念を表現するために使用された。

SF ソヴィエト連邦

SF ソビエト社会主義共和国連邦

SF *ussr*

*BT1 東欧

リトルテネシー川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18

*BT1 川

RT テネシー渓谷開発公社

RT テネシー渓谷地域

RT テネシー州

RT 水力発電所

リトルボーイ

INIS: 2000-05-30; ETDE: 1984-11-29

日本の広島上空で炸裂した原爆の名称。

*BT1 核兵器

RT 核爆発

RT 原子爆弾生存者

RT 広島

RT 大気圏内核実験

リド炉

UF *ukaea* - リド炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

リニアコライダー

INIS: 1993-08-02; ETDE: 1987-12-15

*BT1 線形加速器

NT1 コンパクトリニアコライダー

NT1 スタンフォードリニアコライダー

NT1 テスラリニアコライダー

NT1 国際リニアコライダー

RT 衝突ビーム

リノール酸

*BT1 モノカルボン酸

リノレン酸

*BT1 モノカルボン酸

リバモリウム

2013-06-05

2013年6月までは元素116が使われた。

UF ウンウンヘキシウム

UF エカポロニウム

UF 元素116

*BT1 超アクチノイド元素

リバモリウム 290

2014-03-28

2013年6月まで、ELEMENT 116 290がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素116 290

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 リバモリウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

リバモリウム 291

2014-03-28

2013年6月まで、ELEMENT 116 291がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素116 291

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 リバモリウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

リバモリウム 292

2014-03-28

2013年6月まで、ELEMENT 116 292がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素116 292

*BT1 リバモリウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

リバモリウム 293

2014-03-28

2013年6月まで、ELEMENT 116 293がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素116 293

*BT1 リバモリウム同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

リバモリウム同位体

2014-03-28

2013年6月まで、ELEMENT 116

ISOTOPESがこの概念を表現するために使用された。

UF 元素116 同位体

BT1 同位体
 NT1 リバモリウム 290
 NT1 リバモリウム 291
 NT1 リバモリウム 292
 NT1 リバモリウム 293

リバーズ剪断

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03

RT 回転変換
 RT 剪断

リパーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-12

酵素番号 3.1.1.3。1981年1月から1990年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE リパーゼ類

リパーゼ類

1981年1月から1990年1月まで、ETDEの無効なディスクリプタであった。その間は、LIPASEがETDEでこの概念を表現するために使用された。

UF リパーゼ

*BT1 カルボキシリエステラーゼ

リバーバンドー 1 号炉

エンタジー・オペレーション社、セント・フランシスビル、ルイジアナ州、米国。

*BT1 沸騰水型原子炉

リバーバンドー 2 号炉

ガルフ・ステーツ・ユーティリティ社、セント・フランシスビル、ルイジアナ州、米国。1975年の建設開始後1984年にキャンセル。

*BT1 沸騰水型原子炉

リバーモアプール型原子炉

USE l p t r 炉

リビア

1997-01-06

1997年1月まで有効なディスクリプタであった。

USE 大リビア・アラブ社会主義人民ジャマ・ヒリーヤ国

リビアirt-1号炉

2005-01-24

USE i r t - 1 リビア炉

リピオドール

BT1 造影剤

*BT1 油

*BT1 有機ヨウ素化合物

リヒテンベルグプロセス

2000-04-12

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 石炭ガス化

リヒテンベルグ合金

2000-04-12

*BT1 スズ合金

*BT1 ビスマス基合金

*BT1 鉛合金

リヒテンベルグ図形

RT コロナ放電

RT 絶縁破壊

RT 誘電材料

リプテニット

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-07-24

USE エクジニット

リフト

2006-08-23

USE エレベーター

リフトサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

発電用水車を回転させるように移動された水の位置エネルギーを増加させる揚水プロセスを利用したオープン・パワーサイクル。

UF 泡リフトサイクル

UF o t e c リフトサイクル

UF o t e c 泡リフトサイクル

SF ベックサイクル

BT1 熱力学サイクル

NT1 ミスト・リフトサイクル

RT 海洋温度差発電所

RT 開放サイクル系

リフラクタロイ

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE クロム合金

USE ニッケル合金

USE モリブデン合金

USE 鉄合金

リブローズ

*BT1 ケトン

*BT1 ペントース

リブローズニリン酸カルボキシラーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-25

*BT1 カルボキシ・リアーゼ

RT 光合成

RT 炭素循環

RT 二酸化炭素固定

RT 葉緑体

リベット

USE 留め金具

リベット留め

USE 締め具

リベリア共和国

BT1 アフリカ

BT1 発展途上国

リベリン

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1983-03-07

UF 放出ホルモン

UF 放出要素

*BT1 脳下垂体ホルモン

NT1 l h - r h (黄体形成ホルモン・放出ホルモン)

リボシド

NT1 スクレオシド

NT2 アデノシン

NT2 イノシン

NT2 ウリジン

NT2 グアノシン

NT2 シチジン

NT2 チミジン

NT2 デオキシウリジン

NT2 デオキシシチジン

NT2 ヨウ素デオキシウリジン

NT2 b u d r (プロモデオキシウリジン)

NT2 f u d r (フルオロデオキシウリジン)

RT デオキシリボース

RT ペントース

RT 核酸

リボソーム

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1979-07-18

細胞膜の脂質二重膜を模して、一つの分子上に親水性部分と疎水性部分を持たせた分子から作られる複合体。細胞と融合させて内部の分子を細胞内に導入する実験に利用される。

UF 多重膜脂質小囊

RT 化学療法

RT 細胞質

RT 細胞成分

RT 脂質

RT 担体

リボゾーム

1999-04-20

BT1 細胞成分

NT1 ミクロソーム

RT コドン

RT リボゾームリボ核酸

RT 亜細胞分布

RT r n a (リボ核酸)

リボゾームリボ核酸

INIS: 1990-04-19; ETDE: 1985-11-19

UF r - リボ核酸

*BT1 r n a (リボ核酸)

RT リボゾーム

RT 核小体

リポタンパク質

UF プロテオリピド

*BT1 タンパク質

*BT1 脂質

NT1 アポリポ蛋白質

NT1 ミエリン

RT 膜タンパク質

リボヌクレアーゼ

USE リボ核酸アーゼ

リボフラビン

UF ビタミンb2

*BT1 ビタミンb群

RT リボース

リボンからシート結晶成長法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18

BT1 結晶成長法

RT シート

RT リボンからリボン結晶成長法

リボンからリボン結晶成長法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11

多結晶リボンが予熱された領域に供給され、溶解し、再結晶化するフロートゾーン結晶成長法。

UF r t r (リボンからリボン結晶成長)法

BT1 結晶成長法

RT シート

RT リボンからシート結晶成長法

RT 結晶成長

RT 帯域融解

リボース

*BT1 アルデヒド
*BT1 ペントース
RT リボフラビン

リボ核酸

USE r n a (リボ核酸)

リボ核酸アーゼ

1995-01-10

酵素番号3.1.4.22 と 酵素番号3.1.4.34.

UF ヌクレアーゼ(リボヌクレアーゼ)
UF リボヌクレアーゼ
*BT1 ヌクレアーゼ
RT r n a プロセッシング

リボ酸(a)

USE チオクト酸

リポ多糖類

*BT1 脂質
*BT1 多糖類

リミッタ

UF 隔膜(核融合装置)
UF 絶縁リミタ
NT1 強制冷却方式リミタ
RT ピンチ効果
RT ピンチ装置
RT プラズマ診断
RT プラズマ不純物
RT プラズマ閉込め
RT 熱核装置

リミッター回路

BT1 電子回路

リミットサイクル

1994-02-28

ある吸引域において他のすべての解曲線に傾向があるような力学問題の周期解。

BT1 アトラクター
RT ハミルトン関数
RT リアプノフ方法
RT 位相空間
RT 運動方程式
RT 化学反応速度論
RT 軌跡
RT 軌道
RT 非線形問題
RT 非平衡プラズマ
RT 微分方程式
RT 力学

リムナンテス

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1982-03-11

UF リムナンテス アルバ
*BT1 ハーブ
*BT1 双子葉植物綱
RT 潤滑油
RT 炭化水素

リムナンテス アルバ

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1982-03-11

USE リムナンテス

リメリック-1号炉

エクセロン原子力発電会社、リメリック、ペンシルバニア州、米国。

UF フィラデルフィア電力炉-1号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

リメリック-2号炉

エクセロン原子力発電会社、リメリック、ペンシルバニア州、米国。

UF フィラデルフィア電力炉-2号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

リアプノフ方法

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01

USE リアプノフ方法

リュードベリ・クライン・リース法

UF r k r (リュードベリ・クライン・リース) 法

BT1 計算法
RT スペクトル
RT 振動状態
RT 電子構造

リュードベリ状態

1981-04-03

1981年4月まで、RYDBERG

CORRECTION が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

*BT1 励起状態
RT リュードベリ補正
RT 電子構造

リュードベリ定数

1997年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 普遍定数

リュードベリ補正

BT1 補正
RT エネルギースペクトル
RT エネルギー準位
RT バルマー線
RT リュードベリ状態

リュードベリ方程式

BT1 方程式

リュブリャナトリガマーク□型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-28

USE トリガー-2型リュブリャナ炉

リュクトウ

INIS: 1992-05-05; ETDE: 1993-01-20

UF ササダ
UF ヤエナリの木
*BT1 マメ科
RT ヤエナリ

リン

*BT1 非金属元素

リン 21

*BT1 リン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

リン 24

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01

*BT1 リン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

リン 25

2002-02-27

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 リン同位体
*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

リン 26

INIS: 1983-09-01; ETDE: 1983-04-28

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 リン同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

リン 27

1986-04-02

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 リン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

リン 28

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 リン同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

リン 29

*BT1 リン同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

リン 30

*BT1 リン同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 分寿命放射性同位体

リン 30 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1984-11-29

BT1 ターゲット

リン 31

*BT1 リン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

リン 31 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

リン 31 ビーム

1983-09-01

*BT1 イオンビーム

リン 31 反応

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06

*BT1 重イオン反応

リン 32

*BT1 リン同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 日寿命放射性同位体

リン 32 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

リン 33

*BT1 リン同位体

- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 日寿命放射性同位体

リン 34

- *BT1 リン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

リン 35

- *BT1 リン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

リン 36

- *BT1 リン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

リン 37

- *BT1 リン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

リン 38

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 リン同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

リン 39

- INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-08-09
- *BT1 リン同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 軽い核

リン 40

- INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
- *BT1 リン同位体
 - *BT1 β -崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 軽い核

リン 41

- INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11
- *BT1 リン同位体
 - *BT1 β -崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核

リン 42

- INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11
- *BT1 リン同位体
 - *BT1 β -崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 中重核

リン 43

- INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
- *BT1 リン同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核

リン 44

- INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
- *BT1 リン同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 中重核

リン 45

- INIS: 1990-04-19; ETDE: 1990-05-16
- *BT1 リン同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核

リン 46

- INIS: 1990-04-19; ETDE: 1990-11-20
- *BT1 リン同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 中重核

リンイオン

- *BT1 イオン

リンウォルフラム酸

- USE タングストリン酸

リンウラニル石

- 1996-07-08
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE リン酸塩鉱物

リング

- RT トーラス
- RT 型
- RT 配置

リンク(ボアホール)

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-29
- USE ボーリング孔連結

リングオープン方法

- 2000-04-12
元素の定性的検出のため、濾紙円盤に一滴の溶質の濃度。1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE 化学分析

リングハルスー1号炉

- リングハルス、ヴァールベリ、スウェーデン。
*BT1 沸騰水型原子炉

リングハルスー2号炉

- リングハルス、ヴァールベリ、スウェーデン。
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

リングハルスー3号炉

- リングハルス、ヴァールベリ、スウェーデン。
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

リングハルスー4号炉

- INIS: 1982-10-28; ETDE: 1982-11-30
- *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

リングループトランスフェラーゼ

- INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-30
酵素番号2.7.
*BT1 トランスフェラーゼ
NT1 スクレオチジルトランスフェラーゼ

NT2 ポリメラーゼ

NT3 dnaポリメラーゼ

NT3 rnaポリメラーゼ

NT1 リン酸転移酵素

NT2 ヘキソキナーゼ

リングレーザー

- INIS: 1992-08-18; ETDE: 1982-06-07
- BT1 レーザー

リング(ストレージ)

- USE 蓄積リング

リングン KWL 炉

- UF 原子力発電所リングン
UF kwl (リングン) 炉
*BT1 沸騰水型原子炉

りんご

- *BT1 果実
- RT バラ科
- RT ヒメハマキ
- RT 果樹

リンゴ酸

- UF ヒドロキシコハク酸
*BT1 ヒドロキシ酸

リントングステン酸

- USE タングストリン酸

リントアンパク質

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-24
補欠分子族としてリン酸を持つタンパク質。
*BT1 タンパク質
RT シクラゼ
RT リン酸転移酵素
RT 翻訳後修飾

リンチバークプール炉

- 2000-04-12
USE lpr 炉

リンデン(殺虫剤除草剤)

- INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-04
- UF ガンマ六塩化ベンゼン
UF γ ヘキサクロロヘキサン
*BT1 塩素化脂環式炭化水素
*BT1 殺虫剤

リンドツク石

- 2000-04-12
*BT1 トリウム鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化トリウム
RT 酸化ニオブ

リンパ

- *BT1 体液
- RT リンパ系

リンバリウムウラン石

- 1997-01-28
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE リン酸塩鉱物

リンパ芽球腫

- USE リンパ腫

リンパ管

- UF 胸管

BT1 リンパ系
RT リンパ節
RT 血管腫
RT 静脈

リンパ球

UF 類リンパ球
*BT1 結合組織細胞
*BT1 白血球
RT コンカナバリン a
RT ナチュラルキラー細胞
RT リンパ球減少 (症)
RT リンパ系
RT リンパ腫
RT リンホカイン
RT 胸腺
RT 形質細胞
RT 植物性赤血球凝集素
RT 組織適合抗原
RT 放射線症候群
RT 免疫
RT 免疫系疾患
RT 融合細胞

リンパ球減少 (症)

*BT1 白血球減少 (症)
RT リンパ球

リンパ球生成

USE 白血球生成

リンパ系

UF ファブリキウス嚢
UF 虫垂
UF 扁桃腺
NT1 リンパ管
NT1 リンパ節
NT1 胸腺
RT リンパ
RT リンパ球
RT リンパ腫
RT 器官
RT 細網内皮系
RT 循環器系
RT 肺
RT 白血病
RT 放射線症候群
RT 脾臓
RT 脾臓摘出

リンパ腫

UF リンパ芽球腫
UF リンパ肉芽腫
*BT1 腫瘍
*BT1 免疫系疾患
NT1 ホジキン病
NT1 リンパ肉腫
RT リンパ球
RT リンパ系

リンパ節

BT1 リンパ系
RT リンパ管
RT 細網内皮系
RT 免疫系疾患

リンパ肉芽腫

USE リンパ腫

リンパ肉芽腫症

USE ホジキン病

リンパ肉腫

*BT1 リンパ腫
*BT1 肉腫

リンホカイン

INIS: 1999-09-08; ETDE: 1981-01-09
マイトジェンの抗原によって刺激されたリンパ球から放出される生物学的に活性な分子。
UF インターロイキン
UF サイトカイン
*BT1 成長因子
NT1 インターフェロン
RT リンパ球
RT 補体
RT 免疫

リンモリブデン酸

1980-05-14
USE モリブドリン酸

リン化アルミニウム

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1980-02-11
BT1 アルミニウム化合物
*BT1 リン化物

リン化インジウム

BT1 インジウム化合物
*BT1 リン化物

リン化インジウム太陽電池

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1978-12-11
*BT1 太陽電池

リン化ウラン

*BT1 ウラン化合物
*BT1 リン化物

リン化オスミウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-06-14
*BT1 オスミウム化合物
*BT1 リン化物

リン化カドミウム

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1975-09-11
BT1 カドミウム化合物
*BT1 リン化物

リン化ガドリニウム

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1976-08-25
*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 リン化物

リン化カリウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1984-12-26
*BT1 カリウム化合物
*BT1 リン化物

リン化ガリウム

BT1 ガリウム化合物
*BT1 リン化物

リン化ガリウム太陽電池

2000-04-12
*BT1 太陽電池

リン化ケイ素

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
BT1 ケイ素化合物
*BT1 リン化物

リン化ゲルマニウム

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1975-11-28
BT1 ゲルマニウム化合物
*BT1 リン化物

リン化コバルト

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1975-09-11
*BT1 コバルト化合物
*BT1 リン化物

リン化サマリウム

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
*BT1 サマリウム化合物
*BT1 リン化物

リン化ジスプロシウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
*BT1 ジスプロシウム化合物
*BT1 リン化物

リン化ジルコニウム

*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 リン化物

リン化スカンジウム

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1980-10-07
*BT1 スカンジウム化合物
*BT1 リン化物

リン化スズ

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1975-11-11
BT1 スズ化合物
*BT1 リン化物

リン化セリウム

INIS: 1978-07-17; ETDE: 1976-12-15
*BT1 セリウム化合物
*BT1 リン化物

リン化タングステン

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1976-07-07
*BT1 タングステン化合物
*BT1 リン化物

リン化タンタル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-14
*BT1 タンタル化合物
*BT1 リン化物

リン化チタン

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1985-12-13
*BT1 チタン化合物
*BT1 リン化物

リン化テルビウム

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-08-04
*BT1 テルビウム化合物
*BT1 リン化物

リン化トリウム

*BT1 トリウム化合物
*BT1 リン化物

リン化ナトリウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-26
1993年1月から2007年11月まで、
SODIUM COMPOUNDS および
PHOSPHIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 リン化物

リン化ニオブ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-14

*BT1 ニオブ化合物

*BT1 リン化物

リン化ニッケル

INIS: 1976-01-27; ETDE: 1975-10-01

*BT1 ニッケル化合物

*BT1 リン化物

リン化ハフニウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1979-02-23

*BT1 ハフニウム化合物

*BT1 リン化物

リン化プルトニウム

*BT1 プルトニウム化合物

*BT1 リン化物

リン化ベリリウム

INIS: 1996-07-16; ETDE: 1977-06-02

1996年7月から2007年11月まで、
BERYLLIUM COMPOUNDS および
PHOSPHIDES がこの概念を表現するために
使用された。

*BT1 ベリリウム化合物

*BT1 リン化物

リン化ホウ素

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1976-03-11

BT1 ホウ素化合物

*BT1 リン化物

リン化ホルミウム

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-04-12

*BT1 ホルミウム化合物

*BT1 リン化物

リン化マンガン

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1976-03-11

*BT1 マンガン化合物

*BT1 リン化物

リン化モリブデン

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1976-07-07

*BT1 モリブデン化合物

*BT1 リン化物

リン化ランタン

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

*BT1 ランタン化合物

*BT1 リン化物

リン化リチウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-26

*BT1 リチウム化合物

*BT1 リン化物

リン化ルテニウム

1978-07-03

*BT1 リン化物

*BT1 ルテニウム化合物

リン化ロジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07

*BT1 リン化物

*BT1 ロジウム化合物

リン化亜鉛

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1975-12-16

*BT1 リン化物

BT1 亜鉛化合物

リン化亜鉛太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-30

*BT1 太陽電池

リン化合物

NT1 タングステンリン酸塩

NT1 タングストリン酸

NT1 ハロゲン化リン

NT2 フッ化リン

NT2 ヨウ化リン

NT2 塩化リン

NT2 臭化リン

NT1 ピロリン酸塩

NT1 モリブドリン酸

NT1 モリブド燐酸塩

NT1 リン化水素

NT2 トリフェニルホスフィン

NT2 ホスフィンオキシド

NT3 トリオクチルホスフィン酸化

物

NT3 トリフェニルホスフィン酸化

物

NT3 トリブチルホスフィン酸化物

NT3 c m p o

NT1 リン化物

NT2 アメリシウムリン化物

NT2 イッテルビウムリン化物

NT2 イットリウムリン化物

NT2 エルビウムリン化物

NT2 キュリウムリン化物

NT2 ツリウムリン化物

NT2 ニクロブレーズ 50

NT2 ネプツニウムリン化物

NT2 パナジウムリン化物

NT2 パラジウムリン化物

NT2 パークリウムリン化物

NT2 プラセオジムリン化物

NT2 ユロビウムリン化物

NT2 リン化アルミニウム

NT2 リン化インジウム

NT2 リン化ウラン

NT2 リン化オスミウム

NT2 リン化カドミウム

NT2 リン化ガドリニウム

NT2 リン化カリウム

NT2 リン化ガリウム

NT2 リン化ケイ素

NT2 リン化ゲルマニウム

NT2 リン化コバルト

NT2 リン化サマリウム

NT2 リン化ジスプロシウム

NT2 リン化ジルコニウム

NT2 リン化スカンジウム

NT2 リン化ズズ

NT2 リン化セリウム

NT2 リン化タングステン

NT2 リン化タンタル

NT2 リン化チタン

NT2 リン化テルビウム

NT2 リン化トリウム

NT2 リン化ナトリウム

NT2 リン化ニオブ

NT2 リン化ニッケル

NT2 リン化ハフニウム

NT2 リン化プルトニウム

NT2 リン化ベリリウム

NT2 リン化ホウ素

NT2 リン化ホルミウム

NT2 リン化マンガン

NT2 リン化モリブデン

NT2 リン化ランタン

NT2 リン化リチウム

NT2 リン化ルテニウム

NT2 リン化ロジウム

NT2 リン化亜鉛

NT2 リン化鉄

NT2 リン化銅

NT2 リン化白金

NT1 リン酸

NT1 リン酸塩

NT2 リン酸イッテルビウム

NT2 リン酸ツリウム

NT2 アメリシウムリン酸塩

NT2 ウランリン酸塩

NT2 テクネチウムリン酸塩

NT2 トリウムリン酸塩

NT2 パークリウムリン酸塩

NT2 プロトアクチニウムリン酸塩

NT2 プロメチウムリン酸塩

NT2 リン酸アルミニウム

NT2 リン酸アンモニウム

NT2 リン酸イットリウム

NT2 リン酸インジウム

NT2 リン酸ウラニル

NT2 リン酸エルビウム

NT2 リン酸カドミウム

NT2 リン酸ガドリニウム

NT2 リン酸カリウム

NT2 リン酸ガリウム

NT2 リン酸カルシウム

NT2 リン酸クロム

NT2 リン酸ケイ素

NT2 リン酸ゲルマニウム

NT2 リン酸コバルト

NT2 リン酸サマリウム

NT2 リン酸ジスプロシウム

NT2 リン酸ジルコニウム

NT2 リン酸スカンジウム

NT2 リン酸ズズ

NT2 リン酸ストロンチウム

NT2 リン酸セシウム

NT2 リン酸セリウム

NT2 リン酸タリウム

NT2 リン酸タンタル

NT2 リン酸チタン

NT2 リン酸テルビウム

NT2 リン酸ナトリウム

NT2 リン酸ニオブ

NT2 リン酸ニッケル

NT2 リン酸ネオジム

NT2 リン酸ネプツニウム

NT2 リン酸パナジウム

NT2 リン酸ハフニウム

NT2 リン酸バリウム

NT2 リン酸ビスマス

NT2 リン酸プラセオジム

NT2 リン酸プルトニウム

NT2 リン酸ベリリウム

NT2 リン酸ホウ素

NT2 リン酸ホルミウム

NT2 リン酸マグネシウム

NT2 リン酸マンガン

NT2 リン酸モリブデン

NT2 リン酸ユロビウム

NT2 リン酸ランタン

NT2 リン酸リチウム

NT2 リン酸ルテチウム

NT2 リン酸ルビジウム

NT2 リン酸亜鉛

NT2 リン酸鉛

NT2 リン酸銀
 NT2 リン酸水素
 NT2 リン酸鉄
 NT2 リン酸銅
 NT2 過リン酸石灰
 NT1 亜リン酸
 NT1 酸化リン
 NT1 次亜リン酸
 NT1 水素化リン
 NT1 窒化リン
 NT1 硫化リン
 RT 有機リン化合物

リン化水素

BT1 リン化合物
 NT1 トリフェニルホスフィン
 NT1 ホスフィンオキシド
 NT2 トリオクチルホスフィン酸化物
 NT2 トリフェニルホスフィン酸化物
 NT2 トリブチルホスフィン酸化物
 NT2 c m p o
 RT 水素化リン
 RT 農薬
 RT 有害生物防除
 RT 有機リン化合物

リン化鉄

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1975-10-01
 *BT1 リン化物
 *BT1 鉄化合物

リン化銅

1991-09-16
 *BT1 リン化物
 *BT1 銅化合物

リン化白金

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1977-03-04
 *BT1 リン化物
 *BT1 白金化合物

リン化物

1997-06-19
 BT1 ビニクチド
 BT1 リン化合物
 NT1 アメリカシウムリン化物
 NT1 イッテルビウムリン化物
 NT1 イットリウムリン化物
 NT1 エルビウムリン化物
 NT1 キュリウムリン化物
 NT1 ツリウムリン化物
 NT1 ニクロブレーズ 50
 NT1 ネプツニウムリン化物
 NT1 バナジウムリン化物
 NT1 パラジウムリン化物
 NT1 パークリウムリン化物
 NT1 プラセオジムリン化物
 NT1 ユロビウムリン化物
 NT1 リン化アルミニウム
 NT1 リン化インジウム
 NT1 リン化ウラン
 NT1 リン化オスミウム
 NT1 リン化カドミウム
 NT1 リン化ガドリニウム
 NT1 リン化カリウム
 NT1 リン化ガリウム
 NT1 リン化ケイ素
 NT1 リン化ゲルマニウム
 NT1 リン化コバルト
 NT1 リン化サマリウム
 NT1 リン化ジスプロシウム

NT1 リン化ジルコニウム
 NT1 リン化スカンジウム
 NT1 リン化スズ
 NT1 リン化セリウム
 NT1 リン化タングステン
 NT1 リン化タantal
 NT1 リン化チタン
 NT1 リン化テルビウム
 NT1 リン化トリウム
 NT1 リン化ナトリウム
 NT1 リン化ニオブ
 NT1 リン化ニッケル
 NT1 リン化ハフニウム
 NT1 リン化プラトニウム
 NT1 リン化バリウム
 NT1 リン化ホウ素
 NT1 リン化ホルミウム
 NT1 リン化マンガン
 NT1 リン化モリブデン
 NT1 リン化ランタン
 NT1 リン化リチウム
 NT1 リン化ルテニウム
 NT1 リン化ロジウム
 NT1 リン化亜鉛
 NT1 リン化鉄
 NT1 リン化銅
 NT1 リン化白金
 RT リン添加合金

リン光

*BT1 ルミネッセンス
 RT 蛍リン光体
 RT 残光

リン酸

2012年8月まで、hydrogen phosphates がこの概念を表現するために使用された。

BT1 リン化合物
 BT1 酸素化合物
 *BT1 無機酸
 RT タングストリン酸
 RT モリブドリン酸
 RT リン酸水素

リン酸アルミニウム

1996-06-26
 BT1 アルミニウム化合物
 *BT1 リン酸塩
 RT サブガライト
 RT リン酸塩鉱物

リン酸アンモニウム

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1978-04-28
 BT1 アンモニウム化合物
 *BT1 リン酸塩

リン酸イットリウム

*BT1 イットリウム化合物
 *BT1 リン酸塩
 RT リン酸塩鉱物
 RT 磷酸イットリウム鉱

リン酸インジウム

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19
 BT1 インジウム化合物
 *BT1 リン酸塩

リン酸ウラニル

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
 *BT1 ウラニル化合物
 *BT1 リン酸塩

リン酸エステル

UF トリー-2-エチルヘキシルリン酸塩
 UF t 2 e h p (トリー-2-エチルヘキシルリン酸塩)
 *BT1 エステル類
 *BT1 有機リン化合物
 NT1 フィチン酸
 NT1 磷酸ブチル
 NT2 d b p
 NT2 m b p (リン酸モノブチル)
 NT2 t b p (リン酸トリブチル)
 NT1 h d e h p (ビス(2-エチルヘキシル) 磷酸)
 NT1 m d p a (リン酸モノドデシル)
 NT1 t c p (リン酸トリクレジル)

リン酸エルビウム

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1984-03-06
 *BT1 エルビウム化合物
 *BT1 リン酸塩

リン酸カドミウム

BT1 カドミウム化合物
 *BT1 リン酸塩

リン酸ガドリニウム

*BT1 ガドリニウム化合物
 *BT1 リン酸塩

リン酸カリウム

*BT1 カリウム化合物
 *BT1 リン酸塩

リン酸ガリウム

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1975-10-01
 BT1 ガリウム化合物
 *BT1 リン酸塩

リン酸カルシウム

1996-06-28
 UF カルシウム・ヒドロキシアパタイト
 *BT1 カルシウム化合物
 *BT1 リン酸塩
 RT 磷鉱

リン酸クロム

*BT1 クロム化合物
 *BT1 リン酸塩

リン酸ケイ素

BT1 ケイ素化合物
 *BT1 リン酸塩

リン酸ゲルマニウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
 BT1 ゲルマニウム化合物
 *BT1 リン酸塩

リン酸コバルト

*BT1 コバルト化合物
 *BT1 リン酸塩

リン酸サマリウム

*BT1 サマリウム化合物
 *BT1 リン酸塩

リン酸ジスプロシウム

1975-10-23
 *BT1 ジスプロシウム化合物
 *BT1 リン酸塩

リン酸ジルコニウム

- *BT1 ジルコニウム化合物
- *BT1 リン酸塩

リン酸スカンジウム

- INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
- *BT1 スカンジウム化合物
 - *BT1 リン酸塩

リン酸スズ

- BT1 スズ化合物
- *BT1 リン酸塩

リン酸ストロンチウム

- *BT1 ストロンチウム化合物
- *BT1 リン酸塩

リン酸セシウム

- *BT1 セシウム化合物
- *BT1 リン酸塩

リン酸セリウム

- 1996-06-26
- *BT1 セリウム化合物
 - *BT1 リン酸塩
 - RT リン酸塩鉱物

リン酸タリウム

- INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
- BT1 タリウム化合物
 - *BT1 リン酸塩

リン酸タンタル

- 1984-01-18
- *BT1 タンタル化合物
 - *BT1 リン酸塩

リン酸チタン

- *BT1 チタン化合物
- *BT1 リン酸塩

リン酸テルビウム

- *BT1 テルビウム化合物
- *BT1 リン酸塩

リン酸トリクレシル

- USE t c p (リン酸トリクレシル)

リン酸トリブチル

- USE t b p (リン酸トリブチル)

リン酸ナトリウム

- *BT1 ナトリウム化合物
- *BT1 リン酸塩

リン酸ニオブ

- *BT1 ニオブ化合物
- *BT1 リン酸塩

リン酸ニッケル

- *BT1 ニッケル化合物
- *BT1 リン酸塩

リン酸ネオジム

- *BT1 ネオジム化合物
- *BT1 リン酸塩

リン酸ネプツニウム

- INIS: 1997-01-28; ETDE: 1982-02-23
1996年11月から2007年11月まで、
NEPTUNIUM COMPOUNDS および
PHOSPHATESがこの概念を表現するため
に使用された。
- *BT1 ネプツニウム化合物
 - *BT1 リン酸塩

リン酸バナジウム

- *BT1 バナジウム化合物
- *BT1 リン酸塩

リン酸ハフニウム

- *BT1 ハフニウム化合物
- *BT1 リン酸塩

リン酸バリウム

- *BT1 バリウム化合物
- *BT1 リン酸塩
- RT リン酸塩鉱物

リン酸ビスマス

- BT1 ビスマス化合物
- *BT1 リン酸塩

リン酸プラセオジウム

- 1975-10-23
- *BT1 プラセオジウム化合物
 - *BT1 リン酸塩

リン酸プルトニウム

- *BT1 プルトニウム化合物
- *BT1 リン酸塩

リン酸ベリリウム

- *BT1 ベリリウム化合物
- *BT1 リン酸塩

リン酸ホウ素

- BT1 ホウ素化合物
- *BT1 リン酸塩
- RT ホウ素燐酸塩ガラス

リン酸ホルミウム

- 1975-10-23
- *BT1 ホルミウム化合物
 - *BT1 リン酸塩

リン酸マグネシウム

- *BT1 マグネシウム化合物
- *BT1 リン酸塩
- RT リン酸塩鉱物
- RT 燐苦土ウラン石

リン酸マンガン

- *BT1 マンガン化合物
- *BT1 リン酸塩

リン酸モノブチル

- INIS: 1988-08-02; ETDE: 1982-10-05
USE m b p (リン酸モノブチル)

リン酸モリブデン

- *BT1 モリブデン化合物
- *BT1 リン酸塩

リン酸ユウロピウム

- INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
- *BT1 ユウロピウム化合物
 - *BT1 リン酸塩

リン酸ランタン

- *BT1 ランタン化合物
- *BT1 リン酸塩

リン酸リチウム

- *BT1 リチウム化合物
- *BT1 リン酸塩

リン酸ルテチウム

- INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
- *BT1 リン酸塩
 - *BT1 ルテチウム化合物

リン酸ルビジウム

- *BT1 リン酸塩
- *BT1 ルビジウム化合物

リン酸亜鉛

- *BT1 リン酸塩
- BT1 亜鉛化合物

リン酸鉛

- 1996-07-18
- *BT1 リン酸塩
 - BT1 鉛化合物
 - RT ダビイド石
 - RT リン酸塩鉱物

リン酸塩

- 1997-06-17
塩に限定。PHOSPHORIC ACID ESTERS
をも見よ。

UF ビホスフェイト

UF 酸性リン酸塩

BT1 リン化合物

BT1 酸素化合物

NT1 リン酸イッテルビウム

NT1 リン酸ツリウム

NT1 アメリカシウムリン酸塩

NT1 ウランリン酸塩

NT1 テクネチウムリン酸塩

NT1 トリウムリン酸塩

NT1 パークリウムリン酸塩

NT1 プロトアクチニウムリン酸塩

NT1 プロメチウムリン酸塩

NT1 リン酸アルミニウム

NT1 リン酸アンモニウム

NT1 リン酸イットリウム

NT1 リン酸インジウム

NT1 リン酸ウラニル

NT1 リン酸エルビウム

NT1 リン酸カドミウム

NT1 リン酸ガドリニウム

NT1 リン酸カリウム

NT1 リン酸ガリウム

NT1 リン酸カルシウム

NT1 リン酸クロム

NT1 リン酸ケイ素

NT1 リン酸ゲルマニウム

NT1 リン酸コバルト

NT1 リン酸サマリウム

NT1 リン酸ジスプロシウム

NT1 リン酸ジルコニウム

NT1 リン酸スカンジウム

NT1 リン酸スズ

NT1 リン酸ストロンチウム

NT1 リン酸セシウム

NT1 リン酸セリウム

NT1 リン酸タリウム

NT1 リン酸タンタル

NT1 リン酸チタン

NT1 リン酸テルビウム
NT1 リン酸ナトリウム
NT1 リン酸ニオブ
NT1 リン酸ニッケル
NT1 リン酸ネオジム
NT1 リン酸ネプツニウム
NT1 リン酸バナジウム
NT1 リン酸ハフニウム
NT1 リン酸バリウム
NT1 リン酸ビスマス
NT1 リン酸ブラセオジム
NT1 リン酸プルトニウム
NT1 リン酸ベリリウム
NT1 リン酸ホウ素
NT1 リン酸ホルミウム
NT1 リン酸マグネシウム
NT1 リン酸マンガン
NT1 リン酸モリブデン
NT1 リン酸ユウロピウム
NT1 リン酸ランタン
NT1 リン酸リチウム
NT1 リン酸ルテチウム
NT1 リン酸ルビジウム
NT1 リン酸亜鉛
NT1 リン酸鉛
NT1 リン酸銀
NT1 リン酸水素
NT1 リン酸鉄
NT1 リン酸銅
NT1 過リン酸石灰
RT モリブドリン酸塩
RT 燐灰岩

リン酸塩

1976-02-05

塩に限定。PHOSPHONIC ACID ESTERS を
も見よ。

*BT1 有機リン化合物

リン酸塩ガラス

2000-04-04

主成分として五酸化リンを有するガラス

。

BT1 ガラス
RT ホウ素リン酸塩ガラス
RT r p l (蛍光) 線量計

リン酸塩鉱物

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1982-05-12

UF ステューンストラップ石
UF デュモン石
UF パーソンス石
UF フローレンサイト
UF ラーモントバイト
UF リンウラニル石
UF リンバリウムウラン石

BT1 鉱物
NT1 モナズ石
NT1 人形石
NT1 燐灰ウラン石
NT1 燐灰石
NT1 燐苦土ウラン石
NT1 燐酸イットリウム鉱
NT1 燐銅ウラン鉱
RT ウランリン酸塩
RT リン酸アルミニウム
RT リン酸イットリウム
RT リン酸セリウム
RT リン酸バリウム
RT リン酸マグネシウム
RT リン酸鉛

RT リン酸銅
RT 燐灰岩
RT 燐鉱

リン酸塩法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12

煙道ガスから二酸化硫黄を吸収するためにリン酸ナトリウム溶液を用いた水性緩衝吸収過程。1994年3月までETDEの有効なディスクリブタであった。

USE 脱硫

リン酸化

BT1 化学反応

リン酸銀

*BT1 リン酸塩

*BT1 銀化合物

リン酸水素

2012年7月まで、PHOSPHORIC ACIDがこの概念を表現するために使用された。

*BT1 リン酸塩

BT1 水素化合物

RT リン酸

リン酸鉄

*BT1 リン酸塩

*BT1 鉄化合物

リン酸転移酵素

1996-11-13

酵素番号2.7.1から酵素番号2.7.6と酵素番号2.7.8から酵素番号2.7.9。

UF キナーゼ

UF キナーゼ (フォスフォトランスフェラーゼ)

UF ストレプトチジンキナーゼ

UF ホスホリラーゼ

*BT1 リングループトランスフェラーゼ

NT1 ヘキソキナーゼ

RT リンタンパク質

リン酸銅

*BT1 リン酸塩

*BT1 銅化合物

RT リン酸塩鉱物

RT 燐銅ウラン鉱

リン脂質

1996-10-22

UF セファリン

UF リン脂質

*BT1 エステル類

*BT1 脂質

*BT1 有機リン化合物

NT1 カルジオリピン

NT1 スフィンゴミエリン

NT1 レシチン

リン脂質

USE リン脂質

リン添加合金

BT1 合金

RT リン化物

リン同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 リン21

NT1 リン24

NT1 リン25

NT1 リン26

NT1 リン27

NT1 リン28

NT1 リン29

NT1 リン30

NT1 リン31

NT1 リン32

NT1 リン33

NT1 リン34

NT1 リン35

NT1 リン36

NT1 リン37

NT1 リン38

NT1 リン39

NT1 リン40

NT1 リン41

NT1 リン42

NT1 リン43

NT1 リン44

NT1 リン45

NT1 リン46

リン複合物

BT1 複合体

ルイジアナ州

*BT1 usa (アメリカ合衆国)

RT ミシシッピー川

RT 米国メキシコ湾岸

ルイスピーク

UF ルイス効果

RT 核反応

ルイス塩基

1994-06-27

電子対を与えることができる化学種。

BT1 塩基

RT ルイス酸

ルイス効果

USE ルイスピーク

ルイス酸

1994-06-27

電子対を受け取ることができる化学種。

*BT1 無機酸

RT プレンステッド酸

RT ルイス塩基

ルイス数

2007-01-08

BT1 無次元数

RT 伝熱

RT 物質移動

ルイス川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18

*BT1 川

RT ワシントン州

RT 水力発電所

ルーヴァン・カトリック大学アイソクロナス・サイクロトロン

INIS: 1984-01-18; ETDE: 2002-03-28

USE サイクロンサイクロトロン

ルーヴァン・カトリック大学・サイクロトロン

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-11

USE サイクロンサイクロトロン

ルーカサイティン

2000-04-12

白血球の形成を刺激する血液中の物質。
1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 血球新生
SEE 白血球

ルーカサイト

USE 白血球

ルーカスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12

クラウドプラントからの低硫黄煙道ガスは、低い余剰空気で焼却され、三酸化硫黄、酸素、および硫化水素を除去するためにコークスフィルターを通し、そして水性アルカリリン酸溶液での吸収により、二酸化硫黄が取り除かれる。硫黄が回収される。1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

ルーシー-1号炉

フロリダ・パワー・アンド・ライト社、フォートピアス、フロリダ州、米国。

UF セント・ルーシー-1号炉

UF ハッチンソン島-1号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ルーシー-2号炉

フロリダ・パワー・アンド・ライト社、フォートピアス、フロリダ州、米国。

UF セント・ルーシー-2号炉

UF ハッチンソン島-2号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ルーズベルト温泉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30

*BT1 ユタ州

BT1 kgra (地熱資源存在確認領域)

RT 地熱フィールド

ルーセンス炉

*BT1 圧力管型原子炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 hwgcr (重水減速ガス冷却) 型炉

ルーダーマン・キッテルカップリング

BT1 カップリング

ルーナ宇宙探査機

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28

*BT1 宇宙船

ルーブ(冷却)

USE 冷却ルーブ

ルーブ(炉内)

USE 炉内ルーブ

ルーフボルト

INIS: 1999-05-19; ETDE: 1976-07-07

*BT1 鉱山設備

RT 支持具

RT 地層圧制御

ルーフポンド

INIS: 2000-05-08; ETDE: 1979-02-27

*BT1 ソーラーポンド

*BT1 パッシブ太陽熱暖房システム

*BT1 パッシブ太陽熱冷房システム

RT 屋根

ルーブ量子重力理論

2014-02-26

*BT1 量子重力

RT スピンネットワーク

RT 一般相対性理論

ルーマス・クリーン燃料社石炭プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24

USE 石炭液化

ルーマニアの機関

1999-05-11

BT1 国家機関

ルーマニア (ROMANIA)

UF ルーマニア (romania)

*BT1 東欧

BT1 発展途上国

RT ドナウ川

RT 黒海

RT 中央計画経済

ルーマニア (romania)

USE ルーマニア (romania)

ルーマニアwwr-c炉

USE wwr-s-サブカレスト炉

ルール100ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-07

ルール100ガス化装置は、基本的には、
高圧操作のための修正を加えたルルギ式
のガス化炉である。

*BT1 石炭ガス化

ルクセンブルク大公国

1995-04-03

*BT1 西ヨーロッパ

BT1 先進国

RT oecd (経済協力開発機構)

ルゴール

UF ルゴール液

RT グリセロール

RT ヨウ化カリウム

RT ヨウ素

ルゴール液

USE ルゴール

ルサイト

*BT1 プラスチック

*BT1 ポリアクリラート

RT pmma (ポリメタクリル酸メチル樹脂)

ルシフェラーゼ

*BT1 オキシダーゼ

ルシフェリン

*BT1 アルブミン

ルジャンドル多項式

*BT1 多項式

RT 球面調和関数法

るつぼ

RT 鑄造

RT 融解

RT 窯

ルテウス球菌

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-11-10

*BT1 ミクロコッカス属

RT スクレアーゼ

ルテチウム

*BT1 希土類

ルテチウム 150

2007-02-15

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ルテチウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ルテチウム 151

INIS: 1983-09-05; ETDE: 1982-07-27

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ルテチウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ルテチウム 152

INIS: 1988-10-10; ETDE: 1987-11-24

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ルテチウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

ルテチウム 153

INIS: 1986-05-05; ETDE: 1986-07-03

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ルテチウム同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

ルテチウム 154

1984-11-30

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 ルテチウム同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ルテチウム 155

INIS: 1976-01-27; ETDE: 1975-09-12

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ルテチウム同位体

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

ルテチウム 156

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-09-14

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ルテチウム同位体

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ルテチウム 157

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06

- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルテチウム 158

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルテチウム 159

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09

- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルテチウム 160

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルテチウム 161

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 162

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-04-19

- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 163

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 164

- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 165

- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 166

- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 167

- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 168

- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 169

- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 170

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ルテチウム 171

- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 172

- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核

- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 173

- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ルテチウム 174

- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ルテチウム 174 ターゲット

INIS: 1975-12-19; ETDE: 1976-07-12

- BT1 ターゲット

ルテチウム 175

- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

ルテチウム 175 ターゲット

ETDE: 1976-07-12

- BT1 ターゲット

ルテチウム 176

- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ルテチウム 176 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ルテチウム 177

- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ルテチウム 178

- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 179

- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

ルテチウム 180

- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 181

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08

- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 182

1982-06-09

- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 183

1983-03-14

- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルテチウム 184

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1988-04-07

- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルテチウム 187

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1982-06-07

- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウムイオン

- *BT1 イオン

ルテチウムカーバイド

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ルテチウム化合物

ルテチウムケイ化物

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11

- *BT1 ケイ化物
- *BT1 ルテチウム化合物

ルテチウムセレン化物

INIS: 1996-06-28; ETDE: 1975-11-28

1996年6月から2007年11月まで、*LUTETIUM COMPOUNDS* および *SELENIDES* がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 セレン化物

- *BT1 ルテチウム化合物

ルテチウムハロゲン化物

2012-07-19

- *BT1 ハロゲン化物
- *BT1 ルテチウム化合物
- NT1 ヨウ化ルテチウム
- NT1 ルテチウムフッ化物
- NT1 ルテチウム塩化物
- NT1 ルテチウム臭化物

ルテチウムフッ化物

- *BT1 フッ化物
- *BT1 ルテチウムハロゲン化物

ルテチウム塩化物

- *BT1 ルテチウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

ルテチウム化合物

1997-06-17

- BT1 希土類化合物
- NT1 ケイ酸ルテチウム
- NT1 タングステン酸ルテチウム
- NT1 ホウ化ルテチウム
- NT1 リン酸ルテチウム
- NT1 ルテチウムカーバイド
- NT1 ルテチウムケイ化物
- NT1 ルテチウムセレン化物
- NT1 ルテチウムハロゲン化物
- NT2 ヨウ化ルテチウム
- NT2 ルテチウムフッ化物
- NT2 ルテチウム塩化物
- NT2 ルテチウム臭化物
- NT1 ルテチウム酸化物
- NT1 ルテチウム硝酸塩
- NT1 ルテチウム水酸化物
- NT1 ルテチウム水素化物
- NT1 ルテチウム硫化物
- NT1 ルテチウム硫酸塩
- NT1 過塩素酸ルテチウム
- NT1 炭酸ルテチウム

ルテチウム基金金

- *BT1 ルテチウム合金

ルテチウム合金

1%以上のルテチウム (Lu) を含む合金。

- *BT1 希土類合金
- NT1 ルテチウム基金金
- NT1 ルテチウム添加合金

ルテチウム酸化物

- *BT1 ルテチウム化合物
- *BT1 酸化物

ルテチウム臭化物

- *BT1 ルテチウムハロゲン化物
- *BT1 臭化物

ルテチウム硝酸塩

- *BT1 ルテチウム化合物
- *BT1 硝酸塩

ルテチウム水酸化物

- *BT1 ルテチウム化合物
- *BT1 水酸化物

ルテチウム水素化物

- *BT1 ルテチウム化合物
- *BT1 水素化物

ルテチウム添加合金

1%未満のルテチウム (Lu) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 ルテチウム合金
- *BT1 希土類添加合金

ルテチウム同位体

- BT1 同位体
- NT1 ルテチウム 150
- NT1 ルテチウム 151
- NT1 ルテチウム 152
- NT1 ルテチウム 153
- NT1 ルテチウム 154
- NT1 ルテチウム 155
- NT1 ルテチウム 156
- NT1 ルテチウム 157
- NT1 ルテチウム 158
- NT1 ルテチウム 159
- NT1 ルテチウム 160
- NT1 ルテチウム 161
- NT1 ルテチウム 162
- NT1 ルテチウム 163
- NT1 ルテチウム 164
- NT1 ルテチウム 165
- NT1 ルテチウム 166
- NT1 ルテチウム 167
- NT1 ルテチウム 168
- NT1 ルテチウム 169
- NT1 ルテチウム 170
- NT1 ルテチウム 171
- NT1 ルテチウム 172
- NT1 ルテチウム 173
- NT1 ルテチウム 174
- NT1 ルテチウム 175
- NT1 ルテチウム 176
- NT1 ルテチウム 177
- NT1 ルテチウム 178
- NT1 ルテチウム 179
- NT1 ルテチウム 180
- NT1 ルテチウム 181
- NT1 ルテチウム 182
- NT1 ルテチウム 183
- NT1 ルテチウム 184
- NT1 ルテチウム 187

ルテチウム複合物

- *BT1 希土類複合物

ルテチウム硫化物

- *BT1 ルテチウム化合物
- *BT1 硫化物

ルテチウム硫酸塩

- *BT1 ルテチウム化合物
- *BT1 硫酸塩

ルテニウム

- *BT1 耐火金属
- *BT1 白金族金属

ルテニウム 100

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ルテニウム 100 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ルテニウム 101

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ルテニウム 101 ターゲット

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
BT1 ターゲット

ルテニウム 102

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ルテニウム 102 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ルテニウム 103

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ルテニウム 103 ターゲット

INIS: 1984-02-23; ETDE: 1981-08-21
BT1 ターゲット

ルテニウム 104

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ルテニウム 104 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ルテニウム 104 反応

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
*BT1 重イオン反応

ルテニウム 105

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

ルテニウム 106

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 年寿命放射性同位体

ルテニウム 107

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテニウム 108

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテニウム 109

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルテニウム 110

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルテニウム 111

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルテニウム 112

1979-01-18

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルテニウム 113

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルテニウム 114

1993-03-09

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ルテニウム 115

2007-06-06

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ルテニウム 116

2007-06-06

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ルテニウム 117

2007-06-06

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ルテニウム 118

2007-06-06

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ルテニウム 119

2007-06-06

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ルテニウム 120

2007-06-06

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ルテニウム 87

2007-06-06

- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ルテニウム 88

1995-02-27

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ルテニウム 89

1999-09-22

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルテニウム 90

INIS: 1996-11-27; ETDE: 1996-01-12

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルテニウム 91

1983-09-05

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルテニウム 92

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテニウム 93

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体

- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテニウム 94

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテニウム 95

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ルテニウム 96

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ルテニウム 96 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ルテニウム 97

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ルテニウム 98

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ルテニウム 98 ターゲット

1979-02-21
BT1 ターゲット

ルテニウム 99

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ルテニウム 99 ターゲット

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
BT1 ターゲット

ルテニウムイオン

- *BT1 イオン

ルテニウムニトロシル

- *BT1 ルテニウム化合物

ルテニウムハロゲン化物

2012-07-25
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ルテニウム化合物
NT1 フッ化ルテニウム
NT1 塩化ルテニウム
NT1 臭化ルテニウム

ルテニウム化合物

1997-06-19

- BT1 遷移元素化合物
- BT1 耐火金属化合物
- NT1 ケイ化ルテニウム
- NT1 セレン化ルテニウム
- NT1 テルル化ルテニウム
- NT1 ヒ化ルテニウム
- NT1 ホウ化ルテニウム
- NT1 リン化ルテニウム
- NT1 ルテニウムニトロシル
- NT1 ルテニウムハロゲン化物
- NT2 フッ化ルテニウム
- NT2 塩化ルテニウム
- NT2 臭化ルテニウム
- NT1 ルテニウム水素化物
- NT1 酸化ルテニウム
- NT1 硝酸ルテニウム
- NT1 水酸化ルテニウム
- NT1 炭化ルテニウム
- NT1 窒化ルテニウム
- NT1 硫化ルテニウム
- NT1 硫酸ルテニウム

ルテニウム基金金

- *BT1 ルテニウム合金

ルテニウム合金

1%以上のルテニウム (Ru) を含む合金。

- *BT1 白金金属合金
- NT1 ルテニウム基金金
- NT1 ルテニウム添加合金

ルテニウム水素化物

INIS: 1976-02-05; ETDE: 1975-10-28
*BT1 ルテニウム化合物
*BT1 水素化物

ルテニウム添加合金

1%未満のルテニウム (Ru) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 ルテニウム合金

ルテニウム同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 ルテニウム 100
NT1 ルテニウム 101
NT1 ルテニウム 102
NT1 ルテニウム 103
NT1 ルテニウム 104
NT1 ルテニウム 105
NT1 ルテニウム 106
NT1 ルテニウム 107
NT1 ルテニウム 108
NT1 ルテニウム 109
NT1 ルテニウム 110
NT1 ルテニウム 111
NT1 ルテニウム 112
NT1 ルテニウム 113
NT1 ルテニウム 114
NT1 ルテニウム 115
NT1 ルテニウム 116
NT1 ルテニウム 117
NT1 ルテニウム 118
NT1 ルテニウム 119
NT1 ルテニウム 120
NT1 ルテニウム 87
NT1 ルテニウム 88

- NT1 ルテニウム 89
- NT1 ルテニウム 90
- NT1 ルテニウム 91
- NT1 ルテニウム 92
- NT1 ルテニウム 93
- NT1 ルテニウム 94
- NT1 ルテニウム 95
- NT1 ルテニウム 96
- NT1 ルテニウム 97
- NT1 ルテニウム 98
- NT1 ルテニウム 99

ルテニウム複合物

- *BT1 遷移元素複合物

ルビジウム

- *BT1 アルカリ金属

ルビジウム 100

INIS: 1976-03-02; ETDE: 1975-11-11

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ルビジウム 101

- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ルビジウム 102

- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ルビジウム 103

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08

- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ルビジウム 71

2007-12-21
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ルビジウム 72

2007-12-21
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ルビジウム 73

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1980-06-22
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ルビジウム 74

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 β +崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ルビジウム 75

- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルビジウム 76

- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルビジウム 77

- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 78

- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 79

- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 80

- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルビジウム 81

- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 82

- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 83

- *BT1 ルビジウム同位体

- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ルビジウム 84

- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 84 ターゲット

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
BT1 ターゲット

ルビジウム 85

- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ルビジウム 85 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ルビジウム 86

- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 87

- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 年寿命放射性同位体

ルビジウム 87 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ルビジウム 88

- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 88 ターゲット

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
BT1 ターゲット

ルビジウム 89

- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 90

- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 91

- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルビジウム 92

- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルビジウム 93

- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルビジウム 94

- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルビジウム 95

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ルビジウム 96

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ルビジウム 97

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ルビジウム 98

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ルビジウム 99

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ルビジウムイオン

*BT1 イオン

ルビジウムケイ化物

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1977-01-10

*BT1 ケイ化物

*BT1 ルビジウム化合物

ルビジウム化合物

1997-06-19

BT1 アルカリ金属化合物

NT1 ウラン酸ルビジウム

NT1 ケイ酸ルビジウム

NT1 セレン化ルビジウム

NT1 タングステン酸ルビジウム

NT1 テルル化ルビジウム

NT1 ハロゲン化ルビジウム

NT2 フッ化ルビジウム

NT2 ヨウ化ルビジウム

NT2 塩化ルビジウム

NT2 臭化ルビジウム

NT1 リン酸ルビジウム

NT1 ルビジウムケイ化物

NT1 過塩素酸ルビジウム

NT1 酸化ルビジウム

NT1 硝酸ルビジウム

NT1 水酸化ルビジウム

NT1 水素化ルビジウム

NT1 炭化ルビジウム

NT1 炭酸ルビジウム

NT1 硫化ルビジウム

NT1 硫酸ルビジウム

ルビジウム基合金

*BT1 ルビジウム合金

ルビジウム合金

1%以上のルビジウム (Rb) を含む合金。

BT1 合金

NT1 ルビジウム基合金

NT1 ルビジウム添加合金

ルビジウム添加合金

1%未満のルビジウム (Rb) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 ルビジウム合金

ルビジウム同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 ルビジウム 100

NT1 ルビジウム 101

NT1 ルビジウム 102

NT1 ルビジウム 103

NT1 ルビジウム 71

NT1 ルビジウム 72

NT1 ルビジウム 73

NT1 ルビジウム 74

NT1 ルビジウム 75

NT1 ルビジウム 76

NT1 ルビジウム 77

NT1 ルビジウム 78

NT1 ルビジウム 79

NT1 ルビジウム 80

NT1 ルビジウム 81

NT1 ルビジウム 82

NT1 ルビジウム 83

NT1 ルビジウム 84

NT1 ルビジウム 85

NT1 ルビジウム 86

NT1 ルビジウム 87

NT1 ルビジウム 88

NT1 ルビジウム 89

NT1 ルビジウム 90

NT1 ルビジウム 91

NT1 ルビジウム 92

NT1 ルビジウム 93

NT1 ルビジウム 94

NT1 ルビジウム 95

NT1 ルビジウム 96

NT1 ルビジウム 97

NT1 ルビジウム 98

NT1 ルビジウム 99

ルビジウム複合物

*BT1 アルカリ金属錯体

ルビー

*BT1 コランダム

ルビーレーザー

*BT1 固体レーザー

ルブレイエー 1 号炉

1995-10-02

フランス電力会社、ブロー・エ・サン・

ルイ、ジロンド県、フランス。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ルブレイエー 2 号炉

2010-08-17

フランス電力会社、ブロー・エ・サン・

ルイ、ジロンド県、フランス。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ルブレイエー 3 号炉

2010-08-17

フランス電力会社、ブロー・エ・サン・

ルイ、ジロンド県、フランス。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ルブレイエー 4 号炉

2010-08-17

フランス電力会社、ブロー・エ・サン・

ルイ、ジロンド県、フランス。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ルブレドキシ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-08-24

*BT1 金属タンパク質

RT フェレドキシ

RT 鉄複合物

ルプール炉

UF rnppl-ルプール炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ルミナール

USE フェノバルビタール

ルミネッセンス

*BT1 光子放射

NT1 フォトルミネッセンス

NT1 ライオルミネッセンス

NT1 リン光

NT1 陰極ルミネッセンス

NT1 化学発光

NT1 蛍光

NT2 共鳴蛍光

NT1 生物発光

NT1 電界発光

NT1 熱ルミネッセンス

NT2 放射線熱ルミネッセンス

NT1 放射線ルミネッセンス

NT2 放射線熱ルミネッセンス

RT グロー曲線

RT トラップ

RT 夜光雲

ルミネッセンス線量計

*BT1 線量計

NT1 熱ルミネッセンス線量計

NT1 rpl (蛍光) 線量計

RT ガラスシンチレータ

RT 蛍リン光体

RT 誘電体飛跡検出器

ルミネッセンス箱

RT シンチレーション計数器

RT 蛍リン光体

ルミノール

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-21

酸化されると青みがかった発光をする結晶性化合物。

UF 5アミノ 2, 3-ジヒドロ-1,

4-フタラジジン-ジオン

*BT1 アミン

*BT1 フタラジン

RT ケトン

RT 化学発光

ルリソン実験

1994-10-14

マンドレル作戦中に実施された実験。

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発

USE 地下爆発

ルルギ・スラッキングプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-29

*BT1 石炭ガス化

RT ルルギ法

ルルギ・ルアガスプロセス

2000-04-12

細かく砕いたシェールをレトルト処理する間接熱工程。熱キャリアの固体(砂粒、コークス粒子、または使用済み頁岩固形分)は、レトルト処理が行われるスクルー型コンベアで頁岩と混合される。

RT オイルシェール

RT レトルト処理

ルルギ循環流動床燃焼ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-10-07

循環流動床ガス化プロセス。

*BT1 石炭ガス化

RT ルルギ法

ルルギ法

2000-04-12

華氏1150度から1400度、350から450psiの圧力で移動床ガス化で、非粘結炭が中熱量あるいは高熱量ガスに変換されるプロセス。酸素の代わりに空気の置換で、低熱量ガスを生成する。

*BT1 石炭ガス化

RT サソールiiプロセス

RT ルルギ・スラッキングプロセス

RT ルルギ循環流動床燃焼ガス化プロセス
RT s n g プロセス

ルワンダ共和国

INIS: 1991-10-22; ETDE: 1979-12-10

BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

ルング・クッタ法

INIS: 1981-03-23; ETDE: 1978-08-07

自己最適化補間法。

*BT1 数値解
*BT1 反復法
RT 数学
RT 内挿
RT 微分方程式

レイノルズ数

BT1 無次元数
NT1 磁気レイノルズ数
RT 境界層
RT 粘性流
RT 摩擦因子
RT 乱流

レイリー・シュレジンガー公式

RT 摂動論

レイリー・テイラーの不安定性

BT1 不安定度
RT プラズママクロ不安定性
RT 水力学
RT 流体流動

レイリー・リッツの方法

USE リッツ法

レイリー散乱

*BT1 干渉性散乱

レイリー数

2007-01-08

BT1 無次元数
RT 強制対流
RT 自然対流

レイリー波

1999-09-17

RT 格子振動
RT 地下爆発
RT 地震
RT 地震波
RT 地震波検出
RT 地震表面波

レインアウト

USE 洗い流し

レヴィポテンシャル

1996-06-28

1996年7月まで、LEVY-KLEIN

POTENTIAL が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

USE ポテンシャル

レヴィ・クラインの可能性

1996-06-28

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE ポテンシャル

レーザートロン

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1986-11-14

*BT1 マイクロ波電子管
RT 高周波系
RT 電源

レーザー

1999-02-22

励起誘導放射による光増幅。

UF ペタワットレーザー
SF 誘導放出装置
NT1 ガスレーザー
NT2 エキシマーレーザー
NT3 クリプトンフッ化物レーザー
NT3 クリプトン塩化物レーザー
NT2 ガスダイナミックレーザー
NT2 ヘリウム・キセノンレーザー
NT2 ヘリウム・ネオンレーザー
NT2 ヨウ素レーザー
NT2 一酸化炭素レーザー
NT2 金属蒸気レーザー
NT2 炭酸ガスレーザー
NT1 リングレーザー
NT1 液体レーザー
NT2 色素レーザー
NT1 化学レーザー
NT1 固体レーザー
NT2 ダイオード励起固体レーザー
NT2 ネオジウムレーザー
NT2 ルビーレーザー
NT2 半導体レーザー
NT1 自由電子レーザー
NT1 x 線レーザー
RT q スイッチ
RT メーザー
RT モードコントロール
RT モード選択
RT モード同期
RT レーザードップラー風力計
RT レーザー鏡
RT レーザー空洞
RT レーザー光線
RT レーザー材料
RT レーザー同位体分離
RT レーザー兵器
RT 核ボンピング
RT 光ボンピング
RT 光レーダー
RT 光源
RT 周波数選択
RT 線源
RT 多・光子過程
RT 電気ボンピング
RT 電子ビームボンピング
RT 誘導放出
RT 量子エレクトロニクス
RT 量子光学
RT g a s e r s

レーザーターゲット

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1978-09-11

SF 慣性閉込め核融合装置ターゲット
SF i c f ターゲット
BT1 ターゲット
RT イオンビームターゲット
RT レーザー間照射爆縮
RT レーザー光線
RT レーザー直接照射爆縮
RT レーザー爆縮
RT 慣性閉込め

RT 電子ビームターゲット
RT 熱核融合燃料

レーザードップラー風力計

INIS: 1993-04-21; ETDE: 1992-07-02

*BT1 風速計
RT レーザー
RT レーザー光線

レーザードリル

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24

*BT1 材料穴あけ
RT レーザー光線

レーザーパワー伝送

INIS: 1992-08-11; ETDE: 2002-04-26

USE レーザー光送電

レーザービーム加工

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1977-11-09

BT1 機械加工

レーザーボンピング

INIS: 2000-03-28; ETDE: 1981-08-21

PUMPING の下位語のディスクリプタを用いよ。

SEE ボンピング

レーザー加熱

*BT1 プラズマ加熱
RT レーザー間照射爆縮
RT レーザー光線
RT レーザー生成プラズマ
RT レーザー直接照射爆縮
RT レーザー爆縮

レーザー核融合炉

INIS: 1999-04-19; ETDE: 1976-09-15

BT1 熱核融合炉
NT1 カスケード炉
NT1 h y l i f e コンバータ
RT アンタレス施設
RT オーロラ施設
RT オメガ慣性閉じ込め装置
RT シバ慣性閉じ込め装置施設
RT トライデント施設
RT ノバ慣性閉じ込め装置
RT バルカン慣性閉じ込め装置
RT ヘリオス施設
RT レーザー間照射爆縮
RT レーザー直接照射爆縮
RT レーザー爆縮
RT 慣性核融合ドライバ
RT 慣性閉込め
RT 激光慣性閉じ込め装置
RT g d l 施設
RT i c f (慣性閉込め核融合) 装置

レーザー間照射爆縮

INIS: 1995-07-21; ETDE: 1992-06-11

ターゲットカプセルに吸収される前に、ドライバ・エネルギーが X 線に変換されるようなレーザー爆縮。

*BT1 レーザー爆縮
RT パルス溶融炉
RT レーザーターゲット
RT レーザー加熱
RT レーザー核融合炉
RT レーザー生成プラズマ
RT レーザー直接照射爆縮
RT 慣性核融合ドライバ
RT 間照射駆動慣性閉じ込め核融合

レーザー鏡

1999-07-15

BT1 鏡

RT レーザー

レーザー空洞

1975-08-22

RT レーザー

レーザー光線

UF レーザー誘導

*BT1 電磁放射線

RT ビート波加速器

RT レーザー

RT レーザーターゲット

RT レーザードップラー風力計

RT レーザードリル

RT レーザー加熱

RT レーザー材料

RT レーザー溶接

RT 可視光

RT 光レーザー

RT 単色放射線

RT 超放射

レーザー光送電

INIS: 1992-08-11; ETDE: 1980-10-07

UF レーザーパワー伝送

BT1 送電

RT 電力系統

レーザー材料

1992-08-11

BT1 材料

RT レーザー

RT レーザー光線

レーザー生成プラズマ

BT1 プラズマ

RT プラズマ生成

RT レーザー加熱

RT レーザー間接照射爆縮

RT レーザー直接照射爆縮

RT レーザー爆縮

レーザー直接照射爆縮

INIS: 1995-07-21; ETDE: 1992-06-11

ドライバー・エネルギーが直接ターゲットカプセルに吸収されるレーザー爆縮。

*BT1 レーザー爆縮

RT パルス溶融炉

RT レーザーターゲット

RT レーザー加熱

RT レーザー核融合炉

RT レーザー間接照射爆縮

RT レーザー生成プラズマ

RT 慣性核融合ドライバー

RT 直接照射駆動慣性閉じ込め核融合

レーザー同位体分離

レーザー光子ビームは同位体のいずれかを選択的に励起あるいはイオン化する。次いで電磁的、化学的、または他の方法によって遊離することができる。

UF シレックスプロセス

UF *avlis* (原子蒸気レーザー同位体分離)UF *mlis* (分子法レーザー同位体分離)

*BT1 同位体分離

RT レーザー

レーザー爆縮

UF 熱核融合内部破裂(レーザー)

BT1 爆縮

NT1 レーザー間接照射爆縮

NT1 レーザー直接照射爆縮

RT パルス溶融炉

RT レーザーターゲット

RT レーザー加熱

RT レーザー核融合炉

RT レーザー生成プラズマ

RT 核融合収率

RT 慣性閉込め

レーザー分光学

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1978-12-20

BT1 分光学

NT1 ラマン分光

RT ラマンスペクトル

RT 吸収分光学

RT 蛍光分光光度法

レーザー兵器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-05

*BT1 エネルギー指向型兵器

RT レーザー

レーザー誘導

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-09-05

荷電粒子ビームを誘導する手段。レーザービームはガスを通してチャネルを光イオン化。得られたプラズマがビームを強く集束し誘導する。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ビーム輸送

USE レーザー光線

レーザー溶接

*BT1 溶接

RT レーザー光線

レーストラックマイクロトロン

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1985-08-09

2つの偏向電磁石とそれらの間の線形加速器を持つマイクロトロン。

*BT1 マイクロトロン

レーダー

1980年3月から1997年3月まで、SYNTHETIC-APERTURE RADARはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF 合成開口レーダー

UF 放射線検出と範囲

*BT1 レンジファインダー

NT1 音波レーダー

NT1 光レーダー

RT 周波数較差

RT 電気設備

RT 電子装置

RT 電波放射

RT 無線装置

レート構造

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 価格

レーニン(原子力船)

USE 原子力船レーニン

レーニン炉

UF 原子力船レーニン炉

UF 砕氷船レーニン炉

*BT1 船舶推進用原子炉

*BT1 *power* (加圧水型原子) 炉

RT 原子力船レーニン

レーマン・ケーレン表示

RT 場の量子論

レーマン・シマンチク・ツィンマーマン方法USE *lsz* 理論**レーヨン**

*BT1 多糖類

RT セルロース

RT 織物

RT 繊維類

レールガン加速器

INIS: 1981-09-18; ETDE: 1980-01-15

慣性閉じ込め核融合に使用するマクロ粒子加速器の種類。

BT1 加速器

RT 衝撃点火核融合

RT 衝撃点火核融合ドライバー

レーン・トーマス・ウィグナー模型

*BT1 原子核模型

レーン・ロブソン理論

RT 核反応

RT 散乱

レオニード・ブレジネフ炉

INIS: 1984-08-27; ETDE: 1994-08-10

1982年11月まで、ARKTIKA REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF アルクチカ炉

UF 原子力船アルクチカ炉

UF 原子力船レオニード・ブレジネフ炉

UF 砕氷船アルクチカ炉

UF 砕氷船レオニード・ブレジネフ炉

*BT1 船舶推進用原子炉

*BT1 *power* (加圧水型原子) 炉

RT 原子力船レオニード・ブレジネフ

レオニード・ブレジネフ(原子力船)

INIS: 1984-08-27; ETDE: 1994-08-10

USE 原子力船レオニード・ブレジネフ

レオロジー

INIS: 1982-10-29; ETDE: 1975-09-11

物質の変形や流れの研究。

RT チキソトロピー

RT 機械的性質

RT 粘性

RT 物質

RT 変形

RT 流体流動

レクチゾール法

2000-04-12

合成ガスまたはSNG製造のための石炭ガス化によって製造される粗ガスから、二酸化炭素、硫化水素、アンモニア、シアン化水素、ガム剤、高級炭化水素、他の不純物を、除去するための溶媒としてメタノールを用いた処理。改質ガス、特に合成ガスを生成する炭化水素の部分酸化により生成されるガスから、硫化水素

、硫化カルボニルおよび二酸化炭素の除去。酸性成分の適度な内容物除去のための低温プラント（液化及び分画）を有するガス浄化の統合。

*BT1 脱硫
RT サソール-ii プロセス

レクチン

INIS: 1999-07-20; ETDE: 1981-10-24
物質が抗体であることが知られていないが、抗原と特異的に結合し、免疫反応に似た現象を生み出す。

NT1 コンカナバリン a
RT 抗原
RT 抗原抗体反応
RT 抗体

レクテナ

2000-04-12
マイクロ波エネルギーを直流に変換する装置。

*BT1 アンテナ
RT マイクロ波送電

レクリエーション車両

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
BT1 車両
RT モーターポート
RT レクリエーション地域
RT 搭乗者

レクリエーション地域

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1977-06-21
SF 公園
RT スポーツ施設
RT レクリエーション車両
RT 環境
RT 観光
RT 公共用地
RT 土地利用
RT 美学

レジオネラ・アニサ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-31
*BT1 バクテリア
RT 感染症
RT 細菌病

レジオネラ菌

INIS: 1993-07-15; ETDE: 1983-06-20
レジオネラ症の原因細菌。
*BT1 バクテリア
RT 感染症
RT 細菌病
RT 冷却系統

レジスタル (resistal) 合金

2000-04-12
USE 銅基合金

レジスタル (rezistal) 合金

2000-04-12
1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE クロム合金
USE ニッケル合金
USE 鉄基合金

レシチン

UF ホスファチジルコリン
*BT1 リン脂質
RT グリセロール
RT コリン

レジニット

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1996-03-29
BT1 マセラル

レストラン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
UF カフェテリア
UF 食堂
RT 商用ビル
RT 小規模事業者
RT 食品
RT 食品産業
RT 民間営利部門

レスポンス関数

外部行為に対するシステムの応答を記述。
BT1 関数
RT パラメトリック分析
RT 感度解析
RT 機械的構造
RT 構造モデル
RT 数値モデル
RT 測定器
RT 電子回路

レセルピン

*BT1 アルカロイド
*BT1 インドール
*BT1 交感神経遮断薬
*BT1 降圧薬
*BT1 催眠鎮静薬
*BT1 精神安定薬

レソックスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
入口の90%の二酸化硫黄を硫黄元素に変換するために、触媒および還元剤として無煙炭を使用する、フォスターウィーが開発した独自のプロセス。
*BT1 脱硫
RT 資源回収
RT 廃棄物処理
RT 硫黄

レソト王国

BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

レソルシノール

UF ジヒドロオキシベンゼン-メタ
UF レゾルシン
UF 1, 3-ジヒドロオキシベンゼン
*BT1 ポリフェノール
BT1 現像液

レゾルシン

USE レソルシノール

レタス

*BT1 双子葉植物綱
*BT1 野菜

レチノイン酸

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-24
*BT1 カルボン酸エステル
RT ビタミン a

レチノール

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-24
USE ビタミン a

レックスコプロセス

2000-04-12
無煙燃料を製造する処理。
SEE 石炭

レツジェカット

RT レツジェ極

レツジェ軌跡

RT レツジェ極

レツジェ極

RT ファンホーベ模型
RT ポメランチュク極
RT ポメランチュク粒子
RT レツジェカット
RT レツジェ軌跡
RT レツジェ微積分学
RT ローレンツポール
RT 共謀関係
RT 交換縮退
RT 散乱振幅
RT 場の量子論
RT 線吸収模型
RT a b f s t 方程式

レツジェ微積分学

RT レツジェ極
RT 数学
RT 相対性理論

レツジモントプロセス

2000-04-12
石炭スラリー中の黄鉄鉱を水溶性の硫酸塩に変換するための酸素浸出工程。
*BT1 脱硫
RT 黄鉄鉱 (pyrite)

レッドウィングプロジェクト

UF プロジェクト・レッドウィング
RT ビキニ環礁
RT 核爆発
RT 核兵器
RT 大気圏内核実験
RT 表面爆発

レッドウィング・プレリーアイランドー1号炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-03
USE プレリー・アイランドー1号炉

レッドウィング・プレリーアイランドー2号炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-03
USE プレリー・アイランドー2号炉

レッドマッド実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
フルクラム作戦中に実施された実験。
1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

レッドレベルー3号炉

ETDE: 2002-05-03
USE クリスタルリバーー3号炉

レッドレベルー4号炉

ETDE: 2002-05-03
USE クリスタルリバーー4号炉

レドックスフロー電池

2007-05-16

- *BT1 蓄電池
- RT 酸化還元燃料電池

レドックス法

- *BT1 再処理
- RT アスコルビン酸
- RT シトクロム
- RT 酸化還元酵素
- RT 補酵素
- RT 溶媒抽出

レトルト

2000-07-11

- UF パンファーストンレトルト
- BT1 化学反応器
- *BT1 蒸留設備
- RT レトルト処理

レトルト済油母頁岩

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1979-07-18

- USE 使用済シェール

レトルト処理

1980-07-24

天然に存在する堆積物から望ましい物質を抽出する方法。

- SF 撫順プロセス
- *BT1 選鉱 (ore processing)
- *BT1 分解
- NT1 原位置蒸留
- RT オイルシェール
- RT コークス化
- RT シェル・ペレット熱交換レトルト乾留
- RT ハイドロトーティング・プロセス
- RT パイロリシス
- RT プロセス加熱
- RT ルルギ・ルアガスプロセス
- RT レトルト
- RT ローププロセス
- RT 加熱
- RT 改良型原位置処理
- RT 原位置処理
- RT 分解蒸留
- RT h y t o r t プロセス
- RT n t u プロセス
- RT t 3 プロセス

レナード・ジョーンズ・ポテンシャル

- BT1 ポテンシャル
- RT 原子間力

レナトリガマークII型パルス炉

1984-06-21

- USE トリガー 2 型パヴィア炉

レニウム

- *BT1 遷移元素
- *BT1 耐火金属

レニウム 159

2007-07-10

- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

レニウム 160

2007-07-10

- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

レニウム 161

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

レニウム 162

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

レニウム 163

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

レニウム 164

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

レニウム 165

INIS: 1983-09-01; ETDE: 1983-07-07

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 166

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 167

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 168

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 169

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 170

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 171

INIS: 1987-09-22; ETDE: 1987-10-02

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 172

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 173

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 174

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 175

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 176

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 177

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 178

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 179

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 180

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 181

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

レニウム 182

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

レニウム 183

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

レニウム 184

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

レニウム 184 ターゲット

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1977-04-12
BT1 ターゲット

レニウム 185

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核

レニウム 185 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

レニウム 186

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

レニウム 186 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

レニウム 187

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 年寿命放射性同位体

レニウム 187 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

レニウム 188

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 189

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

レニウム 190

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 191

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 192

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 193

2007-07-10

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核

レニウム 194

2007-07-10

- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 195

2010-03-02

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 196

2010-03-02

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

レニウムイオン

- *BT1 イオン

レニウム化合物

1997-06-19

- BT1 遷移元素化合物
- BT1 耐火金属化合物
- NT1 ケイ化レニウム
- NT1 セレン化レニウム
- NT1 テルル化レニウム
- NT1 ハロゲン化レニウム
- NT2 フッ化レニウム
- NT2 ヨウ化レニウム
- NT2 塩化レニウム
- NT2 臭化レニウム
- NT1 ホウ化レニウム
- NT1 レニウム酸塩
- NT1 レニウム水素化合物
- NT1 レニウム炭酸塩
- NT1 過レニウム酸塩
- NT1 酸化レニウム
- NT1 水酸化レニウム
- NT1 炭化レニウム
- NT1 窒化レニウム
- NT1 硫化レニウム
- NT1 硫酸レニウム

レニウム基合金

- *BT1 レニウム合金

レニウム鉱石

1996-07-23

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE 鉱石

レニウム合金

1995-02-27

1%以上のレニウム (Re) を含む合金。

*BT1 遷移元素合金

NT1 レニウム基合金

NT1 レニウム添加合金

レニウム酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

*BT1 レニウム化合物

BT1 酸素化合物

RT 酸化レニウム

レニウム水素化物

1979-11-02

*BT1 レニウム化合物

*BT1 水素化物

レニウム炭酸塩

2000-04-12

*BT1 レニウム化合物

*BT1 炭酸塩

レニウム添加合金

1%未満のレニウム (Re) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 レニウム合金

レニウム同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 レニウム 159

NT1 レニウム 160

NT1 レニウム 161

NT1 レニウム 162

NT1 レニウム 163

NT1 レニウム 164

NT1 レニウム 165

NT1 レニウム 166

NT1 レニウム 167

NT1 レニウム 168

NT1 レニウム 169

NT1 レニウム 170

NT1 レニウム 171

NT1 レニウム 172

NT1 レニウム 173

NT1 レニウム 174

NT1 レニウム 175

NT1 レニウム 176

NT1 レニウム 177

NT1 レニウム 178

NT1 レニウム 179

NT1 レニウム 180

NT1 レニウム 181

NT1 レニウム 182

NT1 レニウム 183

NT1 レニウム 184

NT1 レニウム 185

NT1 レニウム 186

NT1 レニウム 187

NT1 レニウム 188

NT1 レニウム 189

NT1 レニウム 190

NT1 レニウム 191

NT1 レニウム 192

NT1 レニウム 193

NT1 レニウム 194

NT1 レニウム 195

NT1 レニウム 196

レニウム複合物

*BT1 遷移元素複合物

レニャーロ国立研究所

2016-12-12

RT infn

レニン

酵素番号3.4.99.1と酵素番号3.4.99.2と

酵素番号3.4.99.3.

*BT1 非特異的ペプチダーゼ

RT 血圧

RT 腎臓

レニングラードwwr-m 炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-09

USE ww r - m - レニングラード炉

レニングラードシンクロサイク

ロトロン

2000-04-12

*BT1 シンクロサイクロトロン

レニングラード核物理学研究所

INIS: 1997-08-08; ETDE: 1977-04-12

1997年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE ベテルスブルグ原子物理学研究所

レニングラードー1号炉

ソスノヴァイ・ボール、レニングラード、ロシア連邦。

UF r b m k - 1 0 0 0 炉

*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

レニングラードー2号炉

ソスノヴァイ・ボール、レニングラード、ロシア連邦。

*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

レニングラードー3号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20

*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

レニングラードー4号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20

*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

レネイ-100

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20

*BT1 アルミニウム合金

*BT1 クロム合金

*BT1 コバルト合金

*BT1 チタン合金

*BT1 ニッケル基合金

*BT1 モリブデン合金

レネイ41

1993-10-03

*BT1 合金-n i 55 c r 19 c o 11 m o 10 t i 3

*BT1 炭素添加合金

*BT1 鉄合金

レネイ80

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1978-12-20

*BT1 アルミニウム合金

*BT1 クロム合金

*BT1 コバルト合金

*BT1 ジルコニウム添加合金

*BT1 タングステン合金

*BT1 チタン合金

*BT1 ニッケル基合金

*BT1 ホウ素添加合金

*BT1 モリブデン合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

レネイ95

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1976-02-19

*BT1 アルミニウム合金

*BT1 クロム合金

*BT1 コバルト合金

*BT1 ジルコニウム添加合金

*BT1 タングステン合金

*BT1 チタン合金

*BT1 ニオブ合金

*BT1 ニッケル基合金

*BT1 モリブデン合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

*BT1 炭素添加合金

*BT1 鉄添加合金

レバノンの機関

2004-03-31

BT1 国家機関

レバノン共和国

BT1 アジア

BT1 アラブ諸国

BT1 中東

BT1 発展途上国

レビトロン装置

*BT1 内部導体型装置

レビュー

仕事やデータの批判的評価で、通常、大量の参考文献を伴う。

BT1 ドキュメントタイプ

RT 研究計画

レビンガー・ペーテ理論

UF レビンガー方法

RT 核子

RT 光生成

レビンガー方法

USE レビンガー・ペーテ理論

レビンソンの定理

RT 散乱

RT 量子力学

レプチン

2003-02-10

- *BT1 ペプチドホルモン
- *BT1 ポリペプチド
- RT 脂肪
- RT 脂肪細胞
- RT 脂肪組織

レプトクォーク

2013-10-24

- BT1 ボソン
- *BT1 仮説粒子

レプトン

1996-07-18

1997年3月まで、FEINBERG-PAIS

THEORY は E T D E の有効なディスクリプタであった。

SF ファインバーグ・パイプ理論

SF ペラディゼーション手順

BT1 フェルミオン

BT1 素粒子

NT1 ニュートリノ

NT2 ステライルニュートリノ

NT2 ミューオンニュートリノ

NT3 ミューオン反ニュートリノ

NT2 τ ニュートリノ

NT2 宇宙ニュートリノ

NT2 太陽ニュートリノ

NT2 地中ニュートリノ (geoneutrinos)

NT2 電子ニュートリノ

NT3 電子反ニュートリノ

NT2 反ニュートリノ

NT3 ミューオン反ニュートリノ

NT3 電子反ニュートリノ

NT1 μ 中間子NT2 μ -中間子NT2 μ^+ 中間子

NT2 宇宙線ミューオン

NT1 重いレプトン

NT2 タウ粒子

NT2 τ ニュートリノNT2 重い中性 μ 中間子

NT1 電子

NT2 エキソ電子

NT2 テール電子

NT2 宇宙電子

NT2 即発電子

NT2 太陽電子

NT2 逃走電子

NT2 捕足電子

NT2 溶媒和電子

NT1 反レプトン

NT2 μ^+ 中間子

NT2 反ニュートリノ

NT3 ミューオン反ニュートリノ

NT3 電子反ニュートリノ

NT2 陽電子

NT3 宇宙陽電子

RT セミレプトン崩壊

RT プレオン

RT レプトン数

レプトンビーム

*BT1 粒子ビーム

NT1 ニュートリノビーム

NT2 反中性微子ビーム

NT1 ミューオンビーム

NT1 電子ビーム

NT1 陽電子ビーム

レプトン・ハイペロン相互作用

1996-10-22

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE レプトン・バリオン相互作用

レプトン・ハドロン相互作用

*BT1 粒子相互作用

NT1 レプトン・バリオン相互作用

NT2 レプトン・核子相互作用

NT3 ニュートリノ・核子相互作用

NT4 ニュートリノ・中性子相互作用

NT5 反中性微子・中性子相互作用

NT4 ニュートリノ・陽子相互作用

NT5 反中性微子・陽子相互作用

NT4 反中性微子・核子相互作用

NT5 反中性微子・中性子相互作用

NT5 反中性微子・陽子相互作用

NT3 ミューオン・核子相互作用

NT4 ミューオン・中性子相互作用

NT4 ミューオン・陽子相互作用

NT3 レプトン・中性子相互作用

NT4 反レプトン・中性子相互作用

NT5 反中性微子・中性子相互作用

NT3 レプトン・陽子相互作用

NT4 反レプトン・陽子相互作用

NT5 反中性微子・陽子相互作用

NT3 深非弾性散乱

NT3 電子・核子相互作用

NT4 電子・中性子相互作用

NT4 電子・陽子相互作用

NT1 レプトン・中間子相互作用

NT2 ニュートリノ・中間子相互作用

NT2 ミューオン・中間子相互作用

NT2 電子・中間子相互作用

NT3 電子・ π 中間子相互作用

RT 弱い相互作用

RT 電磁相互作用

レプトン・バリオン相互作用

1996-10-22

1997年3月まで、LEPTON-HYPERON INTERACTIONS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF レプトン・ハイペロン相互作用

*BT1 レプトン・ハドロン相互作用

NT1 レプトン・核子相互作用

NT2 ニュートリノ・核子相互作用

NT3 ニュートリノ・中性子相互作用

NT4 反中性微子・中性子相互作用

NT3 ニュートリノ・陽子相互作用

NT4 反中性微子・陽子相互作用

NT3 反中性微子・核子相互作用

NT4 反中性微子・中性子相互作用

NT4 反中性微子・陽子相互作用

NT2 ミューオン・核子相互作用

NT3 ミューオン・中性子相互作用

NT3 ミューオン・陽子相互作用

NT2 レプトン・中性子相互作用

NT3 反レプトン・中性子相互作用

NT4 反中性微子・中性子相互作用

NT3 反中性微子・陽子相互作用

NT2 レプトン・陽子相互作用

NT3 反レプトン・陽子相互作用

NT4 反中性微子・陽子相互作用

NT2 レプトン・陽子相互作用

NT3 反レプトン・陽子相互作用

NT4 反中性微子・陽子相互作用

NT2 深非弾性散乱

NT2 電子・核子相互作用

NT3 電子・中性子相互作用

NT3 電子・陽子相互作用

レプトン・レプトン相互作用

*BT1 粒子相互作用

NT1 ニュートリノ・ニュートリノ相互作用

NT1 ニュートリノ・ミュー中間子相互作用

NT1 ニュートリノ・電子相互作用

NT2 反中性微子・電子相互作用

NT1 ミューオン・ミューオン相互作用

NT1 電子・ミュー中間子相互作用

NT1 電子・電子相互作用

NT1 電子・陽電子相互作用

NT1 陽電子・陽電子相互作用

RT 弱い相互作用

RT 電磁相互作用

レプトン・核子相互作用

*BT1 レプトン・バリオン相互作用

NT1 ニュートリノ・核子相互作用

NT2 ニュートリノ・中性子相互作用

NT3 反中性微子・中性子相互作用

NT2 ニュートリノ・陽子相互作用

NT3 反中性微子・陽子相互作用

NT2 反中性微子・核子相互作用

NT3 反中性微子・中性子相互作用

NT3 反中性微子・陽子相互作用

NT1 ミューオン・核子相互作用

NT2 ミューオン・中性子相互作用

NT2 ミューオン・陽子相互作用

NT1 レプトン・中性子相互作用

NT2 反レプトン・中性子相互作用

NT3 反中性微子・中性子相互作用

NT1 レプトン・陽子相互作用

NT2 反レプトン・陽子相互作用

NT3 反中性微子・陽子相互作用

NT1 深非弾性散乱

NT1 電子・核子相互作用

NT2 電子・中性子相互作用

NT2 電子・陽子相互作用

レプトン・重陽子相互作用

USE レプトン反応

USE 重水素ターゲット

レプトン・中間子相互作用

*BT1 レプトン・ハドロン相互作用

NT1 ニュートリノ・中間子相互作用

NT1 ミューオン・中間子相互作用

NT1 電子・中間子相互作用

NT2 電子・ π 中間子相互作用

レプトン・中性子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13

*BT1 レプトン・核子相互作用

NT1 反レプトン・中性子相互作用

NT2 反中性微子・中性子相互作用

レプトン・陽子相互作用

ETDE: 1975-09-11

*BT1 レプトン・核子相互作用

NT1 反レプトン・陽子相互作用

NT2 反中性微子・陽子相互作用

レプトン数

NT1 ミューオン数

RT ゲージ不変性

RT レプトン

レプトン反応

UF レプトン・重陽子相互作用

BT1 核反応

NT1 ニュートリノ反応

NT1 ミューオン反応

NT1 電子反応

NT2 電子核分裂

NT1 陽電子反応

RT e m c 効果

レプトン崩壊

すべての崩壊生成物の少なくとも一つはニュートリノであるレプトンである弱い崩壊。

*BT1 弱い相互作用

*BT1 弱い粒子崩壊

RT セミレプトン崩壊

RT ニュートリノ

レプリカ

RT レプリカ技術

RT 結晶模型

RT 電子顕微鏡法

レプリカ技術

RT セラミック組織学

RT レプリカ

レプリコン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-24

細胞複製中のDNA合成の開始点として働く染色体要素。

BT1 遺伝子

RT 細胞増殖

RT 細胞分裂周期

レブリン酸

UF アセチルプロピオン酸-β

UF ケト吉草酸-γ

*BT1 ケト酸

レブローズ

USE フルクトース

レベデフ物理研究所シンクロトロン

USE f i a n (科学アカデミー物理学研究所) シンクロトロン

レベル指示器

BT1 測定器

RT 放射分析ゲージ

レム

単位、概念、定義に関する研究。DOSE EQUIVALENTS をも見よ。

USE 放射線量単位

レメルシェン炉

INIS: 1976-07-19; ETDE: 1976-09-15

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

レモニスー1号炉

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03

レモニス、ビスカヤ州、スペイン。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

レモニスー2号炉

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03

レモニス、ビスカヤ州、スペイン。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

レモン

*BT1 果実

RT カンキツ類

レユニオン諸島

2004-05-28

*BT1 フランス共和国

BT1 島

RT インド洋

レリーズ限界

RT 放射性廃棄物

RT 放射線障害

RT 野積み処分

レリック放射

INIS: 1984-04-25; ETDE: 1984-05-23

宇宙初期から信じられている宇宙熱マイクロ波背景放射。

UF 宇宙マイクロ波背景放射

UF 残存放射

UF c m b (宇宙マイクロ波背景) 放射

*BT1 マイクロ波放射

RT バックグラウンド放射線

RT 宇宙

RT 宇宙線

レンガ

*BT1 建築材料

RT アドービレンガ

レンジファインダー

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-11-28

BT1 測定器

NT1 ソナー

NT1 レーダー

NT2 音波レーダー

NT2 光レーダー

レンジャー鉱床

INIS: 1977-03-14; ETDE: 1977-06-03

*BT1 ウラン鉱床

RT ウラン鉱石

RT 北部準州

レンジャー作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-05-06

*BT1 核爆発

*BT1 大気圏内核実験

レンズ

NT1 フレネルレンズ

NT1 重力レンズ

NT1 静電レンズ

NT1 電磁レンズ

RT 光学系

レンズマメ (lentil plant、ヒラマメ、マメ科植物)

2017-05-17

USE レンズマメ (ヒラマメ、マメ科植物)

レンズマメ (ヒラマメ、マメ科植物)

2017-05-17

UF レンズマメ (lentil plant、ヒラマメ、マメ科植物)

*BT1 マメ科

RT レンズマメ (食用種子)

レンズマメ (食用種子)

2017-05-17

BT1 種子

RT レンズマメ (ヒラマメ、マメ科植物)

レンズ (水晶)

USE 水晶体

レンセラアー臨界施設

レンセラアー工科大学、トロイ、ニューヨーク州、米国。

*BT1 ゼロ出力原子炉

レントゲニウム

2006-01-11

2006年1月まで、ELEMENT 111 がこの概念を表現するために使用された。

UF ウンウンウニウム

UF エカ金

UF 元素 111

*BT1 超アクチノイド元素

レントゲニウム 272

2006-01-11

2006年1月まで、ELEMENT 111 272 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 111 272

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 レントゲニウム同位体

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 重い核

レントゲニウム 273

2007-05-14

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 レントゲニウム同位体

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 重い核

レントゲニウム 274

2007-05-14

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 レントゲニウム同位体

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 重い核

レントゲニウム 279

2006-01-11

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 レントゲニウム同位体

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 重い核

レントゲニウム 280

2006-01-11

*BT1 レントゲニウム同位体

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

レントゲニウム化合物

2006-01-11

2006年1月まで、ELEMENT 111 COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 111 化合物

*BT1 超アクチニド化合物
レントゲニウム同位体

2006-01-11

2006年1月まで、ELEMENT 111

ISOTOPEsがこの概念を表現するために使用された。

UF 元素111同位体

BT1 同位体

NT1 レントゲニウム 272

NT1 レントゲニウム 273

NT1 レントゲニウム 274

NT1 レントゲニウム 279

NT1 レントゲニウム 280

レントゲン照射線量の単位

単位、概念、定義に関する研究。DOSE EQUIVALENTSをも見よ。

USE 放射線量単位

ロイコボリン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11

USE シトロロルム因子

ロイシン

UF アミノイソカプロン酸- α

*BT1 アミノ酸

ロイドミンスター鉱床

2000-04-12

*BT1 オイルサンド鉱床

ロイヤリティ

INIS: 1999-03-04; ETDE: 1978-11-14

権利使用による製品や利益の分け前の、所有者または権限付与者への支払い。

BT1 所得

RT 経済学

RT 鉱物資源

RT 利益

ろう

1997-06-17

UF サントワックス

UF モンタンろう

*BT1 その他の有機化合物

NT1 カーボワックス

NT1 パラフィン剤

RT 脱ろう

ろうそう

*BT1 免疫系疾患

RT 皮膚

RT 皮膚病

ろう付け

UF 硬質ハンダ

*BT1 溶接

RT ハンダ付け

RT ろう付け結合

RT ろう付け合金

ろう付け結合

BT1 継手

RT ろう付け

ろう付け合金

BT1 合金

RT ろう付け

RT 溶加材

ローウェル工科大学炉

1993-11-09

USE l t i r 炉

ローカル・エリア・ネットワーク

1994-04-12

UF l a n s (ローカルエリアネットワーク)

BT1 コンピュータネットワーク

ローザンヌトカマク型装置

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-08

USE t c a トカマク型装置

ローズ-金属

2000-04-12

*BT1 スズ合金

*BT1 ビスマス合金

*BT1 鉛合金

ローズベンガル

BT1 インジケーター

*BT1 ヒドロキシ酸

BT1 試薬

BT1 染料

*BT1 有機ヨウ素化合物

*BT1 有機塩素化合物

RT フタル酸

ローゼンフェルド混合物

USE ローゼンフェルド力

ローゼンフェルド力

UF ローゼンフェルド混合物

RT ポテンシャル

RT 核子

RT 核子・核子ポテンシャル

ローゼンブラムカウンタ

USE スパークカウンタ

ローゼンブルースの公式

RT 四元運動量移行

RT 弾性散乱

RT 断面積

ローゼンブルース・ネルキン模型

1996-07-23

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

SEE 中性子輸送理論

ローソン条件

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-07-05

核融合炉の炉心プラズマに対する条件を、イオン温度と、プラズマ密度と閉込め時間の積の形で整理したもの。イオン温度は2億 \square 以上、密度と閉込め時間の積は 10^{19} (s/cm 3)以上。

RT プラズマ密度

RT 損益分岐

RT 熱核装置

RT 閉じ込め時間

ローダ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-04-09

*BT1 運搬装置

NT1 カッターローダ

NT2 ドラムカッター

NT2 ホーベル

NT2 頭出しマシン

NT2 連続採炭機

RT マテリアルハンドリング

RT 坑内運送

ロータス施設

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1986-01-16

RT 混成炉

RT 増殖ブランケット

ローダミン

*BT1 アミン

BT1 試薬

BT1 染料

*BT1 複素環酸

*BT1 有機酸素化合物

RT フタル酸

ロータリーエンジン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01

SF k r o v マシン

*BT1 内燃機関

NT1 ヴァンケルエンジン

RT ヘリカル回転式スクリュウエキスパンダ

ロータリセパレータタービン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04

*BT1 タービン

RT トータルフローシステム

ローデシア(南)

USE 南ローデシア

ローデシア(北)

USE ザンビア共和国

ロードアイランド原子力センター炉

USE r i n s c 炉

ロードアイランド州

*BT1 u s a (アメリカ合衆国)

RT 米国東海岸

ロードテスト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07

BT1 試験

RT トラック

RT バス

RT 自動車

RT 車両

ロートリーグンデ時代

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20

USE 二疊紀

ローヌ川

*BT1 川

RT スイス連邦

RT フランス共和国

ローバー共鳴

USE n (1440) バリオン

ローバー炉

UF ロケット実験炉ローバー

*BT1 宇宙船推進用原子炉

*BT1 実験炉

*BT1 水素冷却炉

ロープ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-30

RT ケーブル

RT チェーン

RT ワイヤ

ローブプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-10-06
リサイクル油熱分解抽出。

RT オイルサンド
RT オイルシェール
RT パイロリシス
RT レトルト処理

ローベン石

2000-04-12

*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸カルシウム
RT ケイ酸ジルコニウム
RT ケイ酸ナトリウム

ローマトリガマークII型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-11
USE トリガー2型ローマ炉

ローム層

BT1 土
RT 粘土

ローヤルゼリー

2000-04-12

1996年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE 放射線防護剤

ローラ研究炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-11
USE umrr炉

ローリー・パルサー炉

USE パルサー・ローリー炉

ローリー-ncsc研究炉-1号炉

1993-11-09
USE ncscr-1号炉

ロール溶接

USE 鍛接

ローレンシウム

*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)
*BT1 超プラトニウム元素

ローレンシウム 251

2007-11-13

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ローレンシウム 252

2002-01-11

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ローレンシウム 253

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1988-12-05

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ローレンシウム 254

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1988-12-05
*BT1 アクチニド原子核

*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ローレンシウム 255

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-04-19

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ローレンシウム 256

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ローレンシウム 257

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核

ローレンシウム 258

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1976-04-19

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ローレンシウム 259

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-11-01

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ローレンシウム 260

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-06-26

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ローレンシウム 261

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-04-10

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇偶核

ローレンシウム 262

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-04-10

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇奇核

ローレンシウム 263

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇偶核

ローレンシウム 264

2007-11-13

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核

ローレンシウム 265

2007-11-13

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核

ローレンシウム 266

2007-11-13

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 α 崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核

ローレンシウム化合物

1996-07-18

SF ローレンシウム添加物
BT1 アクチニド化合物
*BT1 超プラトニウム化合物

ローレンシウム添加物

2000-04-12

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE ローレンシウム化合物

ローレンシウム同位体

1999-07-16

BT1 同位体
NT1 ローレンシウム 251
NT1 ローレンシウム 252
NT1 ローレンシウム 253
NT1 ローレンシウム 254
NT1 ローレンシウム 255
NT1 ローレンシウム 256
NT1 ローレンシウム 257
NT1 ローレンシウム 258
NT1 ローレンシウム 259
NT1 ローレンシウム 260
NT1 ローレンシウム 261
NT1 ローレンシウム 262
NT1 ローレンシウム 263
NT1 ローレンシウム 264
NT1 ローレンシウム 265
NT1 ローレンシウム 266

ローレンシウム複合物

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。1997年3月から2012年5月まで、ACTINIDE COMPLEXES および TRANSURANIUM COMPLEXES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 アクチニド複合物
*BT1 超プラトニウム複合物
BT1 複合体

ローレンス・バークレー研究所

UF カリフォルニア大学ローレンス放射実験室
UF lb1 (ローレンス・バークレー研究所)
UF uc1b1 (ローレンス・バークレー研究所)
*BT1 米国エネルギー省

- *BT1 米国 a e c (原子力委員会)
 *BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)
 RT カリフォルニア州

ローレンス・リバモア研究所

LAWRENCE LIVERMORE NATIONAL LABORATORY と名称変更された。以後、LAWRENCE LIVERMORE NATIONAL LABORATORY がこの概念を表現するために使用された。

- UF u c l l l (ローレンス・リバモア研究所)
 *BT1 ローレンス・リバモア国立研究所
 *BT1 米国 a e c (原子力委員会)
 *BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)
 RT カリフォルニア州
 RT シバ慣性閉じ込め装置施設
 RT ノバ慣性閉じ込め装置
 RT t m x ミラー型装置

ローレンス・リバモア国立研究所

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1994-08-18
 以前、LAWRENCE LIVERMORE LABORATORY がこの概念を表現するために使用された。

- UF l l n l (ローレンス・リバモア国立研究所)
 *BT1 米国エネルギー省
 NT1 ローレンス・リバモア研究所
 RT カリフォルニア州
 RT シバ慣性閉じ込め装置施設
 RT ノバ慣性閉じ込め装置
 RT ノベット施設

ローレンツガス

- UF ローレンツプラズマ
 *BT1 完全電離ガス

ローレンツプラズマ

- USE ローレンツガス

ローレンツポール

- UF トーラーポール
 RT レッジェ極

ローレンツ群

- *BT1 ボアンカレ群
 RT デ・ジッター宇宙
 RT 反ドジッター空間

ローレンツ不変性

- BT1 不変性原理
 RT ローレンツ変換
 RT 特殊相対性理論

ローレンツ変換

1999-08-25

- BT1 変換
 RT ボアンカレ群
 RT ミンコフスキー空間
 RT ローレンツ不変性
 RT 極限破碎
 RT 時空
 RT 実験室系
 RT 重心系 (center-of-mass system)
 RT 特殊相対性理論

ローレンツ力

- RT ボンデロモーティブ力

- RT 荷電粒子
 RT 磁場
 RT 相互作用

ローン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14
 1996年3月まで、FINANCIAL ASSISTANCE が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
 USE 資金調達

ローン保証

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1981-01-27
 1997年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
 USE 金銭的誘因

ロクスビー・ダウズ鉱床

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
 *BT1 ウラン鉱床
 RT ウラン鉱石
 RT オリンピックダム鉱山
 RT 南オーストラリア州

ロケット

1996-07-16
 1996年8月まで、ATLAS ROCKETS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- UF アトラスロケット
 RT ミサイル
 RT ミサイル発射サイト
 RT ロケットエンジン
 RT 宇宙船
 RT 宇宙飛行
 RT 航法計器
 RT 再突入
 RT 推進系
 RT 打ち上げ
 RT 弾薬
 RT 電子誘導
 RT 発射体

ロケットエンジン

1994-08-26
 *BT1 熱機関
 RT ロケット

ロケット実験炉ローバー

2000-04-12
 USE ローバー炉

ロケット飛行体応用原子力エンジン

USE n e r v a (ロケット飛行体応用原子力エンジン) 炉

ロケット炉実験パイボス-1a

1993-11-09
 USE パイボス-1 a 炉

ロケット炉実験パイボス-1b

1993-11-09
 USE パイボス-1 b 炉

ロケット炉実験パイボス-2a

1993-11-09
 USE パイボス-2 a 炉

ロゴスキーコイル

*BT1 電気コイル

ロシアアザミ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
 1997年3月まで、TUMBLEWEEDS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
 USE 双子葉植物綱

ロシアの機関

1997-07-30

1997年7月まで、USSR ORGANIZATIONS がこの概念を表現するために使用された。

- UF ソビエト連邦の機関
 BT1 国家機関
 NT1 ロシア原子力・放射線安全監視国家委員会 rossii
 NT1 ロシア原子力
 NT1 国立研究センター・クルチャトフ研究所
 NT2 itep
 NT2 ペテルスブルグ原子物理学研究所
 NT2 i h e p (セルプコフ高エネルギー研究所)

ロシア型加圧水型炉

1997-08-20

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉
 NT1 アルメニア1号炉
 NT1 アルメニア2号炉
 NT1 カリーニン-1号炉
 NT1 カリーニン-2号炉
 NT1 カリーニン-3号炉
 NT1 カリーニン-4号炉
 NT1 クダクラム-1号炉
 NT1 クダクラム-2号炉
 NT1 グライフバルト1号炉
 NT1 グライフバルト2号炉
 NT1 グライフバルト3号炉
 NT1 グライフバルト4号炉
 NT1 グライフバルト5号炉
 NT1 グライフバルト6号炉
 NT1 ケセロフチェー1号炉
 NT1 コズロドイ1号炉
 NT1 コズロドイ2号炉
 NT1 コズロドイ3号炉
 NT1 コズロドイ4号炉
 NT1 コズロドイ5号炉
 NT1 コズロドイ6号炉
 NT1 コラー1号炉
 NT1 コラー2号炉
 NT1 コラー3号炉
 NT1 コラー4号炉
 NT1 ザボロジェー1号炉
 NT1 ザボロジェー2号炉
 NT1 ザボロジェー3号炉
 NT1 ザボロジェー4号炉
 NT1 ザボロジェー5号炉
 NT1 ザボロジェー6号炉
 NT1 シュテンダール-1号炉
 NT1 タータリアン炉
 NT1 テメリン-1号炉
 NT1 テメリン-2号炉
 NT1 ドコバニー1号炉
 NT1 ドコバニー2号炉
 NT1 ドコバニー3号炉
 NT1 ドコバニー4号炉
 NT1 ノボボロネジ-1号炉
 NT1 ノボボロネジ-2号炉
 NT1 ノボボロネジ-3号炉
 NT1 ノボボロネジ-4号炉
 NT1 ノボボロネジ-5号炉
 NT1 パクシュー1号炉
 NT1 パクシュー2号炉
 NT1 パクシュー3号炉
 NT1 パクシュー4号炉
 NT1 バラコボ-1号炉

NT1 バラコボ-2号炉
 NT1 バラコボ-3号炉
 NT1 バラコボ-4号炉
 NT1 フメルニツキ-1号炉
 NT1 フラグアー-1号炉
 NT1 ブラフトヴィツェ-1号炉
 NT1 ボフニチェヴ-1号炉
 NT1 ボフニチェヴ-2号炉
 NT1 モホフチェ-1号炉
 NT1 モホフチェ-2号炉
 NT1 ロストフ-1号炉
 NT1 ロストフ-2号炉
 NT1 ロビーサー-1号炉
 NT1 ロビーサー-2号炉
 NT1 ロブノー-1号炉
 NT1 ロブノー-2号炉
 NT1 ロブノー-3号炉
 NT1 ロブノー-4号炉
 NT1 ロブノー-5号炉
 NT1 田湾-1号炉
 NT1 田湾-2号炉
 NT1 南ウクライナー-1号炉
 NT1 南ウクライナー-2号炉
 NT1 南ウクライナー-3号炉

ロシア原子力・放射線安全監視国家委員会
 INIS: 1997-08-08; ETDE: 1977-06-03
 1997年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE ロシア原子力・放射線安全監視国家委員会 rossii

ロシア原子力・放射線安全監視国家委員会 ROSSII

1997-08-08
 1997年7月まで、GOSATOMNADZORがこの概念を表現するために使用された。
 UF ロシア原子力・放射線安全監視国家委員会
 UF ロシア原子力放射線安全監視国家委員会
 UF ロシア連邦原子力と放射線安全局
 *BT1 ロシアの機関

ロシア原子力放射線安全監視国家委員会

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-08-23
 USE ロシア原子力・放射線安全監視国家委員会 rossii

ロシア連邦

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1992-12-03
 1993年1月まで、USSRがこの概念を表現するために使用された。
 SF ソヴィエト連邦
 SF ソビエト社会主義共和国連邦
 SF ussr
 *BT1 東欧
 NT1 カムチャッカ半島
 NT1 シベリア
 NT1 ドゥブナ
 NT1 ノバヤゼムリヤ島
 NT1 ロボゼロ
 NT1 千島列島
 RT ウラル山脈
 RT カスピ海
 RT コーカサス山脈
 RT サーミ人
 RT テチャ川
 RT ボルガ川
 RT マヤークプラント
 RT k y s h t y mプラント

ロシア連邦原子力と放射線安全局

1997-08-08
 USE ロシア原子力・放射線安全監視国家委員会 rossii

ロジウム

*BT1 耐火金属
 *BT1 白金族金属

ロジウム 100

*BT1 ロジウム同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 時間寿命放射性同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 内部転換放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 101

*BT1 ロジウム同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 内部転換放射性同位体
 *BT1 日寿命放射性同位体
 *BT1 年寿命放射性同位体

ロジウム 102

*BT1 ロジウム同位体
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 日寿命放射性同位体

ロジウム 103

*BT1 ロジウム同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 内部転換放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 103 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
 BT1 ターゲット

ロジウム 104

*BT1 ロジウム同位体
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 105

*BT1 ロジウム同位体
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 内部転換放射性同位体
 *BT1 日寿命放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 106

*BT1 ロジウム同位体
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 時間寿命放射性同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 107

*BT1 ロジウム同位体
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 108

*BT1 ロジウム同位体
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 109

*BT1 ロジウム同位体
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 110

*BT1 ロジウム同位体
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 111

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
 *BT1 ロジウム同位体
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 112

1985-01-17
 *BT1 ロジウム同位体
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 113

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02
 *BT1 ロジウム同位体
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 114

INIS: 1988-06-22; ETDE: 1988-07-15
 *BT1 ロジウム同位体
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 115

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ロジウム 116

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ロジウム 117

- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 118

2000-12-28

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ロジウム 119

2007-11-22

- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ロジウム 120

2007-11-22

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ロジウム 121

2007-11-22

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ロジウム 122

2007-11-22

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ロジウム 89

2006-10-11

- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ロジウム 90

2004-12-20

- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体

- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 91

2004-11-30

- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 92

1999-03-23

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 93

2004-11-30

- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 94

- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 95

- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 96

- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 96 ターゲット

INIS: 1975-11-27; ETDE: 1976-07-12

- BT1 ターゲット

ロジウム 97

- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核

- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 98

- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 99

- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ロジウムアルセニド

2013-05-15

- *BT1 ヒ化物
- *BT1 ロジウム化合物

ロジウムイオン

- *BT1 イオン

ロジウムケイ化物

INIS: 1987-08-27; ETDE: 1985-07-18

- *BT1 ケイ化物
- *BT1 ロジウム化合物

ロジウムセレン化物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22

- *BT1 セレン化物
- *BT1 ロジウム化合物

ロジウムテルル化物

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1976-07-07

- *BT1 テルル化物
- *BT1 ロジウム化合物

ロジウムハロゲン化物

2012-07-25

- *BT1 ハロゲン化物
- *BT1 ロジウム化合物
- NT1 フッ化ロジウム
- NT1 塩化ロジウム
- NT1 臭化ロジウム

ロジウム化合物

1997-06-19

- BT1 遷移元素化合物
- BT1 耐火金属化合物
- NT1 ホウ化ロジウム
- NT1 リン化ロジウム
- NT1 ロジウムアルセニド
- NT1 ロジウムケイ化物
- NT1 ロジウムセレン化物
- NT1 ロジウムテルル化物
- NT1 ロジウムハロゲン化物
- NT2 フッ化ロジウム
- NT2 塩化ロジウム
- NT2 臭化ロジウム
- NT1 ロジウム水素化物
- NT1 酸化ロジウム
- NT1 硝酸ロジウム
- NT1 水酸化ロジウム
- NT1 炭化ロジウム
- NT1 窒化ロジウム

NT1 硫化ロジウム

ロジウム基金金

*BT1 ロジウム合金

ロジウム合金

1%以上のロジウム (Rh) を含む合金

*BT1 白金金属合金
NT1 ロジウム基金金
NT1 ロジウム添加合金

ロジウム水素化物

1978-11-24

*BT1 ロジウム化合物
*BT1 水素化物

ロジウム添加合金

1%未満のロジウム (Rh) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 ロジウム合金

ロジウム同位体

1999-07-16

BT1 同位体
NT1 ロジウム 100
NT1 ロジウム 101
NT1 ロジウム 102
NT1 ロジウム 103
NT1 ロジウム 104
NT1 ロジウム 105
NT1 ロジウム 106
NT1 ロジウム 107
NT1 ロジウム 108
NT1 ロジウム 109
NT1 ロジウム 110
NT1 ロジウム 111
NT1 ロジウム 112
NT1 ロジウム 113
NT1 ロジウム 114
NT1 ロジウム 115
NT1 ロジウム 116
NT1 ロジウム 117
NT1 ロジウム 118
NT1 ロジウム 119
NT1 ロジウム 120
NT1 ロジウム 121
NT1 ロジウム 122
NT1 ロジウム 89
NT1 ロジウム 90
NT1 ロジウム 91
NT1 ロジウム 92
NT1 ロジウム 93
NT1 ロジウム 94
NT1 ロジウム 95
NT1 ロジウム 96
NT1 ロジウム 97
NT1 ロジウム 98
NT1 ロジウム 99

ロジウム複合物

*BT1 遷移元素複合物

ロジノン酸

*BT1 キノン類
*BT1 ヒドロオキシ化合物
BT1 試薬
RT 有機酸

ロスアトム

2016-07-28

国営原子力企業、モスクワ、ロシア連邦

*BT1 ロシアの機関

ロスアラモス

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-03-05

*BT1 ニューメキシコ州

BT1 市街地

ロスアラモスウォーターボイラー炉

2000-04-12

USE sup o 炉

ロスアラモス研究所

1995-04-03

1980年に、Los Alamos National Laboratoryと名称変更された。1995年3月まで有効なディスクリプタであった。LASLがこの概念を表現するために使用された。

USE lan l (ロスアラモス科学研究所)

ロスアラモス国立研究所

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1989-06-30

USE lan l (ロスアラモス科学研究所)

ロスアラモス国立研究所オメガウェスト炉

1993-11-09

USE ow r 炉

ロスアラモス中間子物理研究施設

USE lamp f (ロスアラモス中間子物理研究施設) lin ac

ロスアラモス溶融プルトニウム原子炉実験

1993-11-09

USE ランプレー 1号炉

ロスアンジェルス

1992-07-21

*BT1 カリフォルニア州

BT1 市街地

ロストフー 1号炉

2015-03-31

ロストフ原子力発電所、ヴォルゴドンスク、ロシア連邦。

*BT1 ロシア型加圧水型炉

ロストフー 2号炉

2015-03-31

ロストフ原子力発電所、ヴォルゴドンスク、ロシア連邦。

*BT1 ロシア型加圧水型炉

ロスボ炉

1986-10-29

UF カサッチャ・ロスボ炉

UF ゼロ出力有機実験炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 有機材減速型炉

ロスラント近似

*BT1 近似

RT 境界層

RT 伝熱

RT 熱放射

ロダン化合物

USE チオシアン酸塩

ロダン酸塩

USE チオシアン酸塩

ロッキーフラット核兵器工場

*BT1 米国エネルギー省

*BT1 米国 a e c (原子力委員会)

*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)

RT コロラド州

ロッキーフラット核兵器工場原子力安全施設

1993-11-09

USE ns f - r f p 炉

ロッキー山脈

BT1 山

RT カナダ

RT u s a (アメリカ合衆国)

ロッキー山脈押しかぶせ断層帯

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27

USE 西部押しかぶせ断層帯

ロッキー山脈地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20

1982年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE u s a (アメリカ合衆国)

ロッキング曲線

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-11

USE 中性子回折

ロックインアンプ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-03-06

強力な雑音に埋もれた微小信号を高感度に検出するために、外部信号を用いていくつかの自動同期を使用した増幅器。

*BT1 増幅器

RT 電子回路

RT 利得

ロックウェル・インターナショナル社プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23

SEE 溶融塩石炭ガス化プロセス

SEE 溶融塩廃棄物ガス化プロセス

ロックウェル硬さ

RT 硬度

ロックウェル社フラッシュ水添液化プロセス

2000-04-12

USE c s - r プロセス

ロックガスプロセス

2000-04-12

ガス化プラントでの消費低熱量燃料ガスを生成するために、溶融炭酸ナトリウム培地中で石炭の部分酸化を用いて石炭をガス化するプロセス。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 石炭ガス化

ロックスプリングサイト

2000-04-12

*BT1 ワイオミング州

RT オイルシェール鉱床

ロッシィ A 法

RT 原子炉ペリオド

ロッシェル塩

- *BT1 カリウム化合物
- *BT1 ナトリウム化合物
- *BT1 酒石酸塩
- RT 酒石酸

ロッシュローブ

- USE ロッシュ等ポテンシヤル

ロッシュ等ポテンシヤル

- UF ロッシュローブ
- BT1 ポテンシヤル
- RT 重力場
- RT 連星

ロッセンドルフwvr-sm 炉

- INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-11
- USE wvr-sm-ロッセンドルフ炉

ロッセンドルフ原子力研究所

- 1991-05-02
- USE zfk (ロッセンドルフ原子力研究所)

ロッセンドルフ臨界集合体実験

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 1975-09-11
- USE rake-2号炉

ロッテルダムスポット市場

- INIS: 1992-01-29; ETDE: 1979-12-10
- USE 現金取引市場

ロッドバンドル

- INIS: 1976-07-30; ETDE: 1975-07-29
- 1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 燃料要素クラスタ

ロッドポンプ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-03-19
- UF サッカーロッドポンプ
- UF ブランジャーポンプ
- *BT1 ポンプ
- RT 天然ガス井

ロッド射出事故

- *BT1 原子炉事故
- RT 制御要素
- RT 反応度挿入

ロドクニカイト

- 2000-04-12
- *BT1 ウラン鉱物
- *BT1 トリウム鉱物
- *BT1 酸化鉱物
- RT 酸化ウラン
- RT 酸化チタン
- RT 酸化トリウム

ロドコッカス属

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-11-20
- *BT1 硫黄酸化菌
- RT 選炭
- RT 脱硫

ロドシュードモナス属

- *BT1 光合成細菌

ロドスピリルム属

- *BT1 光合成細菌

ロドプシン

- INIS: 1986-03-04; ETDE: 1983-09-15
- 緋色感光色素。
- UF 視紅

UF 網膜色素

- *BT1 タンパク質
- BT1 色素
- RT 網膜

ロトン

- BT1 準粒子
- RT ランダウ液体ヘリウム理論
- RT 渦理論

ロバ

- UF ドンキー
- *BT1 哺乳動物

ロバチェフスキー・ボーヤイ幾何学

- USE ロバチェフスキー幾何学

ロバチェフスキー幾何学

- 1999-08-24
- UF ロバチェフスキー・ボーヤイ幾何学
- UF ロバチェフスキー空間
- *BT1 幾何学
- RT 数学的空間

ロバチェフスキー空間

- USE ロバチェフスキー幾何学

ロバート・e・ギネイ1号炉

- USE ジーナー1号炉

ロバート・e・ギネイ2号炉

- USE ジーナー2号炉

ロビンソン2号炉

- カロライナ・パワー・アンド・ライト社、ハーツヴィル、サウスカロライナ州、米国。
- UF カロライナ・パワー・アンド・ライト社ロビンソン2号炉
- UF h・b・ロビンソン2号炉
- *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ロビー

- INIS: 1982-12-03; ETDE: 1980-12-08
- USE 利益集団

ロビーサー1号炉

- 1976-08-13
- ロヴィーサ、フィンランド。
- UF イマトラン・ボイマ動力炉
- UF イマトラン・ボイマー1号炉
- UF lovisa 炉
- *BT1 ロシア型加圧水型炉

ロビーサー2号炉

- 1976-08-13
- ロヴィーサ、フィンランド。
- UF イマトラン・ボイマー2号炉
- *BT1 ロシア型加圧水型炉

ロプスター

- INIS: 1977-04-07; ETDE: 1976-01-07
- *BT1 十脚目
- RT クルマエビ
- RT 海産食品

ロブノー1号炉

- INIS: 1984-08-23; ETDE: 1978-04-06
- *BT1 ロシア型加圧水型炉

ロブノー2号炉

- INIS: 1984-08-23; ETDE: 1978-04-06
- *BT1 ロシア型加圧水型炉

ロブノー3号炉

- INIS: 1984-08-23; ETDE: 1978-04-06
- *BT1 ロシア型加圧水型炉

ロブノー4号炉

- INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
- *BT1 ロシア型加圧水型炉

ロブノー5号炉

- INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
- *BT1 ロシア型加圧水型炉

ロフレコプロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-06-06
- グオ・カインティック社が開発した、低コストのフロントエンドを持つ、水平その場レトルトプロセス。シェールベッドは比較的薄く、表面に近い領域。
- RT オイルシェール

ロボゼライト

- 2000-04-12
- *BT1 ケイ酸塩鉱物
- RT ケイ酸ジルコニウム
- RT ケイ酸ナトリウム

ロボゼロ

- 2000-04-12
- *BT1 ロシア連邦

ロボット

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 1982-12-01
- BT1 装置 (equipment)
- RT マテリアルハンドリング装置
- RT 遠隔操作装置
- RT 制御系
- RT 制御装置

ロマシュカ電源用原子炉

- クルチャトフ研究所、モスクワ、ロシア連邦。
- UF クルチャトフ研究所ロマシュカ炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 固体均質炉

ロムバツハプロセス

- 2000-04-12
- 1993年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 石炭ガス化

ロメオ実験

- INIS: 1994-10-14; ETDE: 1984-05-23
- キャッスル作戦中に実施された実験。
- 1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 核爆発
- USE 大気圏内核実験

ロリポップ実験

- 1997-01-28
- 1996年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE ヴェラ作戦

ロルフトンnpd-2 炉

- 1977-01-25
- 1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE npd 炉

ロングカウンタ

- *BT1 減速探知器

ロングショット実験

BT1 ヴェラ作戦

ロングバレー

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-04-19

BT1 谷
RT カリフォルニア州

ロングレンズ分光計

USE 磁界レンズ分光計

ロング・アイランド湾

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1981-03-17

*BT1 河口
*BT1 大西洋
RT コネチカット州
RT ニューヨーク州
RT 中部大西洋海湾

ロンドンダンプینگ条約

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-27

USE l c p m p d p w (廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約) (ロンドン条約)

ロンドン海上人命安全条約

USE s o l a s 条約 (海上人命安全条約)

ロンドン海洋投棄条約

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28

1972年の廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関するロンドン条約
USE l c p m p d p w (廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約) (ロンドン条約)

ロンドン方程式

BT1 方程式
RT 超伝導

ロ・アギーレ RECH-2号炉

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20

ロ・アギーレ、サンチアゴ、チリ。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉

ろ紙クロマトグラフィー

USE クロマトグラフィー

ろ胞刺激ホルモン

USE f s h (ろ胞刺激ホルモン)

ワーチェスタ工芸研究所プール型原子炉

1993-11-10
USE w p i r 炉

ワイエルシュトラスの解析関数

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23

BT1 関数
RT 数学

ワイオタプ地熱発電所

2000-04-12
BT1 地熱フィールド
RT ニューゼーランド

ワイオミング州

1997-06-19
*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
NT1 パウダーリバー流域
NT1 ロックスプリングサイト
NT1 ワシヤキー盆地
RT イエローストーン国立公園
RT グリーンリバー層

RT スネークリバープレーン
RT ノースプラット川流域
RT ワサッチ層
RT 西部押しかぶせ断層帯
RT 米国海軍石油備蓄

ワイスコップ模型

*BT1 蒸発模型

ワイゼッカー・フェルミ公式

USE ワイゼッカー公式

ワイゼッカー公式

UF ベーテ・ワイツゼッカー関係
UF ワイゼッカー・フェルミ公式
RT 液滴模型
RT 質量数

ワイゼンベルグ法

RT 回転結晶法

ワイドギャップ放電箱

*BT1 放電箱

ワイトマン場の理論

*BT1 公理論的場の理論

ワイバーン油田

2008-06-10
炭素貯留のための候補サイトとして研究されている石油鉱床。

*BT1 油田
RT サスカチewan州
RT 炭素隔離

ワイヤ(燃料)

USE 燃料ワイヤ

ワイヤー

NT1 起爆電橋線
NT1 超伝導線材
RT チェーン
RT フィラメント
RT ロープ
RT 棒

ワイヤ放電箱

*BT1 フィルムレス放電箱
RT マルチワイヤ比例電離箱

ワイラカイト

2000-04-12
方沸石のカルシウム類似体。
*BT1 ゼオライト、沸石

ワイラケイ地熱発電所

1993-02-08
BT1 地熱フィールド
RT ニューゼーランド
RT 地熱水系

ウイルスピノル

2016-05-10
BT1 スピノル

ウイル場

USE ワイル統一理論

ワイル統一理論

UF ワイル場
*BT1 統一場理論
RT 弱中性電流
RT 重力場
RT 電磁場

ワイル方程式

BT1 方程式
RT スピン

ワイン

USE 飲料

ワインバーグレプトン模型

1995-08-10
1995年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE ワインバーグ・サラムゲージ模型

ワインバーグ・サラムゲージ模型

INIS: 1995-08-10; ETDE: 1976-10-13
1995年7月まで、WEINBERG LEPTON MODELがこの概念を表現するために使用された。

UF サラム・ワインバーグゲージ模型
UF ワインバーグレプトン模型
UF ワインバーグ模型
UF 電弱相互作用模型
UF 電弱模型
UF 標準電弱模型
*BT1 統一ゲージ模型
*BT1 統一場理論
RT 大統一理論
RT 標準模型
RT 量子フレーバカ学

ワインバーグ角

INIS: 1995-08-10; ETDE: 1985-07-23
中性電流弱い相互作用を記述するために使用されている電弱相互作用の標準モデルのパラメータ。

UF 電弱混入角度
BT1 混合角
RT 荷電カレント相互作用
RT 混合比
RT 弱い相互作用
RT 中間ベクトルボゾン
RT 中性カレント相互作用
RT 標準模型

ワインバーグ模型

1995-08-10
1995年11月まで、WEINBERG LEPTON MODELがE T D Eでこの概念を表現するために使用された。
USE ワインバーグ・サラムゲージ模型

ワクシニアウイルス

*BT1 ウィルス

ワクチン

RT ウィルス
RT バクテリア
RT 菌類
RT 抗原
RT 接種
RT 免疫

ワゴンホイール実験

1994-10-14
ブラウシェア作戦中に実施された実験。
1994年9月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地中爆発

ワサッチ層

1984-04-04

- BT1 地質学構成
- RT ウラン鉱床
- RT オイルシェール
- RT コロラド州
- RT ワイオミング州
- RT 天然ガス
- RT 天然ガス鉱床

ワシヤキー盆地

2000-04-12

- *BT1 ワイオミング州
- RT オイルシェール鉱床
- RT グリーンリバー層

ワシントン DC

- UF コロンビア特別区
- *BT1 u s a (アメリカ合衆国)
- RT ポトマック川流域

ワシントン公益電力供給会社-1号炉

- USE w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 1号炉

ワシントン公益電力供給会社-2号炉

- INIS: 1984-06-21; ETDE: 1997-03-28
- USE w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 2号炉

ワシントン公益電力供給会社-3号炉

- INIS: 1984-06-21; ETDE: 1997-03-28
- USE w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 3号炉

ワシントン公益電力供給会社-4号炉

- INIS: 1984-06-21; ETDE: 1997-03-28
- USE w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 4号炉

ワシントン公益電力供給会社-5号炉

- INIS: 1984-06-21; ETDE: 1997-03-28
- USE w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 5号炉

ワシントン公共電力供給システム-1号炉

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-28
- USE w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 1号炉

ワシントン公共電力供給システム-2号炉

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-28
- USE w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 2号炉

ワシントン公共電力供給システム-3号炉

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-28
- USE w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 3号炉

ワシントン公共電力供給システム-4号炉

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-28
- USE w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 4号炉

ワシントン公共電力供給システム-5号炉

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-28
- USE w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 5号炉

ワシントン州

1999-03-03

- *BT1 u s a (アメリカ合衆国)
- NT1 リッチランド
- RT カスケード山脈
- RT コロンビア川

- RT コロンビア川流域
- RT スカジット川
- RT セクイム・ベイ
- RT セント・ヘレンズ山
- RT パスコ盆地
- RT ハンフォード技術開発研究所
- RT ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設
- RT ピュージェット・サウンド
- RT ベーカー山
- RT ルイス川
- RT 米国西海岸

ワシントン州立大学炉

- 1993-11-10
- USE w s u r 炉

ワシントン大学シアトル炉

- INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
- USE u w t r 炉

ワシントン大学炉

- 2000-04-12
- USE u w t r 炉

ワスパロイ

- 1993-10-03
- *BT1 合金-n i 58 c r 20 c o 14 m o 4 t i 3

ワタノミムシ

- UF ヘリオシス属
- *BT1 ガ
- RT 綿の木

ワタミゾウムシ

- USE ワタミハナゾウムシ

ワタミハナゾウムシ

- UF ワタミゾウムシ
- *BT1 カブトムシ
- RT 綿の木

ワッツパー-1号炉

- TVA, スプリングシティ、テネシー州、米国。
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ワッツパー-2号炉

- TVA, スプリングシティ、テネシー州、米国。無期限に延期：建設は1990年代初頭で停止。
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ワッデン海

- 1999-01-12
- *BT1 北海
- RT オランダ王国

ワット出力領域

- INIS: 1988-04-15; ETDE: 1989-08-10
- BT1 出力領域
- NT1 出力領域 0 1 - 1 0 w
- NT1 出力領域 1 0 - 1 0 0 w
- NT1 出力領域 1 0 0 - 1 0 0 0 w

ワット数

- INIS: 1985-01-18; ETDE: 1977-09-19
- USE 電力入力

ワット分布

- USE ワット分裂スペクトル

ワット分裂スペクトル

- UF ワット分布

- UF ワット分裂源
- *BT1 中性子スペクトル
- RT 核分裂
- RT 即発中性子
- RT 熱中性子
- RT 熱中性子核分裂

ワット分裂源

- USE ワット分裂スペクトル

ワトソン法

- USE ゾンマーフェルト・ワトソン理論

ワニ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
- *BT1 爬虫類

ワニス

- BT1 被覆
- RT 誘電材料

ワバスカ鉱床

- 1992-06-04
- *BT1 オイルサンド鉱床
- RT アルバータ州
- RT オイルサンド
- RT カナダ

ワバマン湖

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28
- *BT1 湖
- RT カナダ

わら

- INIS: 1991-12-11; ETDE: 1978-12-11
- RT 植物茎
- RT 農業廃棄物

ワラント

- INIS: 2000-04-19; ETDE: 1979-07-24
- RT 消費者保護
- RT 装置 (equipment)
- RT 法的側面

ワルサープロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-08-11
- 肥料として直接使用するための乾燥最終生成物として、硫酸アンモニウムペレットを生成するためにアンモニアが使用される脱硫プロセス。
- *BT1 脱硫

ワルシャワサイクロトロン

- INIS: 1982-07-22; ETDE: 1982-08-11
- *BT1 重イオン加速器
- *BT1 等時性サイクロトロン

ワレッカ模型

- INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-11-08
- 核力の担体として、スカラーとベクトルのフィールドを持つ核物質の平均場理論。
- *BT1 原子核模型
- RT 核物質

α オートラジオグラフィー

- 2000-10-18
- USE オートラジオグラフィ
- USE α 粒子

A ニオブ

- *BT1 ニオブ

αニトロソβナフトール

USE 1-ニトロソ-2-ナフトール

Aネプツニウム

*BT1 ネプツニウム

Aビーム

*BT1 ヘリウム4ビーム

RT α粒子

Aプルトニウム

*BT1 プルトニウム

A型セリウム

*BT1 セリウム

A検出

*BT1 荷電粒子検出

RT α線スペクトロメータ

RT α分光学

RT α放射量測定

α線スペクトリメトリー

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-07

USE α分光学

A線スペクトル

BT1 スペクトル

RT α粒子

A線スペクトロメータ

*BT1 スペクトロメーター

RT α検出

A線源

BT1 イオン源

*BT1 粒子源

RT α粒子

α装置

1996-07-16

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE t l p装置

A廃棄物

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25

UF 超ウラン元素廃棄物

UF 超ウラン廃棄物

*BT1 放射性廃棄物

RT 低レベル放射性廃棄物

RT 溶融熱分解処理

RT w i p p (廃棄物隔離パイロットプラント)

A反応

UF ヘリウム4反応

*BT1 荷電粒子反応

A分光学

UF α線スペクトリメトリー

BT1 分光学

RT α検出

A崩壊

*BT1 原子核崩壊

RT ガイガー・スツタルの法則

RT ガモフ障壁

RT α崩壊放射性同位体

RT α粒子

RT 遅発α粒子

A崩壊放射性同位体

1997-06-05

*BT1 放射性同位体

NT1 アインスタイニウム 241

NT1 アインスタイニウム 242

NT1 アインスタイニウム 243

NT1 アインスタイニウム 244

NT1 アインスタイニウム 245

NT1 アインスタイニウム 246

NT1 アインスタイニウム 247

NT1 アインスタイニウム 248

NT1 アインスタイニウム 249

NT1 アインスタイニウム 251

NT1 アインスタイニウム 252

NT1 アインスタイニウム 253

NT1 アインスタイニウム 254

NT1 アインスタイニウム 255

NT1 アクチニウム 206

NT1 アクチニウム 207

NT1 アクチニウム 208

NT1 アクチニウム 209

NT1 アクチニウム 210

NT1 アクチニウム 211

NT1 アクチニウム 212

NT1 アクチニウム 213

NT1 アクチニウム 214

NT1 アクチニウム 215

NT1 アクチニウム 216

NT1 アクチニウム 217

NT1 アクチニウム 218

NT1 アクチニウム 219

NT1 アクチニウム 220

NT1 アクチニウム 221

NT1 アクチニウム 222

NT1 アクチニウム 223

NT1 アクチニウム 224

NT1 アクチニウム 225

NT1 アクチニウム 226

NT1 アクチニウム 227

NT1 アスタチン 191

NT1 アスタチン 192

NT1 アスタチン 193

NT1 アスタチン 194

NT1 アスタチン 196

NT1 アスタチン 197

NT1 アスタチン 198

NT1 アスタチン 199

NT1 アスタチン 200

NT1 アスタチン 201

NT1 アスタチン 202

NT1 アスタチン 203

NT1 アスタチン 204

NT1 アスタチン 205

NT1 アスタチン 206

NT1 アスタチン 207

NT1 アスタチン 208

NT1 アスタチン 209

NT1 アスタチン 210

NT1 アスタチン 211

NT1 アスタチン 212

NT1 アスタチン 213

NT1 アスタチン 214

NT1 アスタチン 215

NT1 アスタチン 216

NT1 アスタチン 217

NT1 アスタチン 218

NT1 アスタチン 219

NT1 アスタチン 220

NT1 アメリカニウム 231

NT1 アメリカニウム 232

NT1 アメリカニウム 237

NT1 アメリカニウム 238

NT1 アメリカニウム 239

NT1 アメリカニウム 240

NT1 アメリカニウム 241

NT1 アメリカニウム 242

NT1 アメリカニウム 243

NT1 イッテルビウム 154

NT1 イッテルビウム 155

NT1 イッテルビウム 156

NT1 イッテルビウム 157

NT1 イッテルビウム 158

NT1 イリジウム 164

NT1 イリジウム 165

NT1 イリジウム 166

NT1 イリジウム 167

NT1 イリジウム 168

NT1 イリジウム 169

NT1 イリジウム 170

NT1 イリジウム 171

NT1 イリジウム 172

NT1 イリジウム 173

NT1 イリジウム 174

NT1 イリジウム 175

NT1 イリジウム 176

NT1 イリジウム 177

NT1 ウラン 217

NT1 ウラン 218

NT1 ウラン 219

NT1 ウラン 220

NT1 ウラン 221

NT1 ウラン 222

NT1 ウラン 223

NT1 ウラン 224

NT1 ウラン 225

NT1 ウラン 226

NT1 ウラン 227

NT1 ウラン 228

NT1 ウラン 229

NT1 ウラン 230

NT1 ウラン 231

NT1 ウラン 232

NT1 ウラン 233

NT1 ウラン 234

NT1 ウラン 235

NT1 ウラン 236

NT1 ウラン 238

NT1 エルビウム 152

NT1 エルビウム 153

NT1 エルビウム 154

NT1 エルビウム 155

NT1 オガネソン 294

NT1 オスミウム 161

NT1 オスミウム 162

NT1 オスミウム 163

NT1 オスミウム 164

NT1 オスミウム 165

NT1 オスミウム 166

NT1 オスミウム 167

NT1 オスミウム 168

NT1 オスミウム 169

NT1 オスミウム 170

NT1 オスミウム 171

NT1 オスミウム 172

NT1 オスミウム 173

NT1 オスミウム 174

NT1 オスミウム 186

NT1 ガドリニウム 148

NT1 ガドリニウム 149

NT1	ガドリニウム 150	NT1	タリウム 184	NT1	ニホニウム 278
NT1	ガドリニウム 151	NT1	タリウム 185	NT1	ニホニウム 283
NT1	ガドリニウム 152	NT1	タリウム 186	NT1	ニホニウム 284
NT1	カリフォルニウム 237	NT1	タリウム 187	NT1	ネオジム 144
NT1	カリフォルニウム 239	NT1	タングステン 158	NT1	ネプツニウム 225
NT1	カリフォルニウム 240	NT1	タングステン 159	NT1	ネプツニウム 226
NT1	カリフォルニウム 241	NT1	タングステン 160	NT1	ネプツニウム 227
NT1	カリフォルニウム 242	NT1	タングステン 161	NT1	ネプツニウム 229
NT1	カリフォルニウム 243	NT1	タングステン 162	NT1	ネプツニウム 230
NT1	カリフォルニウム 244	NT1	タングステン 163	NT1	ネプツニウム 231
NT1	カリフォルニウム 245	NT1	タングステン 164	NT1	ネプツニウム 233
NT1	カリフォルニウム 246	NT1	タングステン 165	NT1	ネプツニウム 235
NT1	カリフォルニウム 247	NT1	タングステン 166	NT1	ネプツニウム 237
NT1	カリフォルニウム 248	NT1	タンタル 157	NT1	ノーベリウム 251
NT1	カリフォルニウム 249	NT1	タンタル 158	NT1	ノーベリウム 252
NT1	カリフォルニウム 250	NT1	タンタル 159	NT1	ノーベリウム 253
NT1	カリフォルニウム 251	NT1	タンタル 160	NT1	ノーベリウム 254
NT1	カリフォルニウム 252	NT1	タンタル 161	NT1	ノーベリウム 255
NT1	カリフォルニウム 253	NT1	タンタル 163	NT1	ノーベリウム 256
NT1	カリフォルニウム 254	NT1	タンタル 164	NT1	ノーベリウム 257
NT1	キセノン 109	NT1	ダームスタチウム 267	NT1	ノーベリウム 259
NT1	キセノン 110	NT1	ダームスタチウム 269	NT1	ノーベリウム 260
NT1	キセノン 111	NT1	ダームスタチウム 270	NT1	ハッシウム 263
NT1	キセノン 112	NT1	ダームスタチウム 271	NT1	ハッシウム 264
NT1	キュリウム 233	NT1	ダームスタチウム 273	NT1	ハッシウム 265
NT1	キュリウム 234	NT1	ダームスタチウム 279	NT1	ハッシウム 266
NT1	キュリウム 235	NT1	ツリウム 153	NT1	ハッシウム 267
NT1	キュリウム 236	NT1	ツリウム 154	NT1	ハッシウム 269
NT1	キュリウム 237	NT1	ツリウム 155	NT1	ハッシウム 270
NT1	キュリウム 238	NT1	ツリウム 156	NT1	ハッシウム 271
NT1	キュリウム 240	NT1	ツリウム 157	NT1	ハッシウム 275
NT1	キュリウム 241	NT1	テルビウム 149	NT1	ハフニウム 156
NT1	キュリウム 242	NT1	テルビウム 151	NT1	ハフニウム 157
NT1	キュリウム 243	NT1	テルル 105	NT1	ハフニウム 158
NT1	キュリウム 244	NT1	テルル 106	NT1	ハフニウム 159
NT1	キュリウム 245	NT1	テルル 107	NT1	ハフニウム 160
NT1	キュリウム 246	NT1	テルル 108	NT1	ハフニウム 161
NT1	キュリウム 247	NT1	テルル 109	NT1	ハフニウム 162
NT1	キュリウム 248	NT1	テルル 110	NT1	ハフニウム 174
NT1	キュリウム 250	NT1	ドブニウム 255	NT1	バークリウム 235
NT1	コペルニシウム 277	NT1	ドブニウム 256	NT1	バークリウム 243
NT1	コペルニシウム 285	NT1	ドブニウム 257	NT1	バークリウム 244
NT1	サマリウム 146	NT1	ドブニウム 258	NT1	バークリウム 245
NT1	サマリウム 147	NT1	ドブニウム 260	NT1	バークリウム 247
NT1	サマリウム 148	NT1	ドブニウム 261	NT1	バークリウム 249
NT1	シーボーギウム 258	NT1	ドブニウム 262	NT1	ビスマス 184
NT1	シーボーギウム 259	NT1	ドブニウム 263	NT1	ビスマス 185
NT1	シーボーギウム 260	NT1	トリウム 209	NT1	ビスマス 186
NT1	シーボーギウム 261	NT1	トリウム 210	NT1	ビスマス 187
NT1	シーボーギウム 262	NT1	トリウム 211	NT1	ビスマス 188
NT1	シーボーギウム 263	NT1	トリウム 212	NT1	ビスマス 189
NT1	シーボーギウム 264	NT1	トリウム 213	NT1	ビスマス 190
NT1	シーボーギウム 265	NT1	トリウム 214	NT1	ビスマス 191
NT1	シーボーギウム 266	NT1	トリウム 215	NT1	ビスマス 192
NT1	シーボーギウム 268	NT1	トリウム 216	NT1	ビスマス 193
NT1	シーボーギウム 270	NT1	トリウム 217	NT1	ビスマス 194
NT1	シーボーギウム 271	NT1	トリウム 218	NT1	ビスマス 195
NT1	シーボーギウム 272	NT1	トリウム 219	NT1	ビスマス 196
NT1	ジスプロシウム 150	NT1	トリウム 220	NT1	ビスマス 197
NT1	ジスプロシウム 151	NT1	トリウム 221	NT1	ビスマス 199
NT1	ジスプロシウム 152	NT1	トリウム 222	NT1	ビスマス 201
NT1	ジスプロシウム 153	NT1	トリウム 223	NT1	ビスマス 203
NT1	ジスプロシウム 154	NT1	トリウム 224	NT1	ビスマス 210
NT1	タリウム 177	NT1	トリウム 225	NT1	ビスマス 211
NT1	タリウム 178	NT1	トリウム 226	NT1	ビスマス 212
NT1	タリウム 179	NT1	トリウム 227	NT1	ビスマス 213
NT1	タリウム 180	NT1	トリウム 228	NT1	ビスマス 214
NT1	タリウム 181	NT1	トリウム 229	NT1	フェルミウム 243
NT1	タリウム 182	NT1	トリウム 230	NT1	フェルミウム 245
NT1	タリウム 183	NT1	トリウム 232	NT1	フェルミウム 246

NT1	フェルミウム 247	NT1	プロトアクチニウム 226	NT1	メンデレビウム 256
NT1	フェルミウム 248	NT1	プロトアクチニウム 227	NT1	メンデレビウム 257
NT1	フェルミウム 249	NT1	プロトアクチニウム 228	NT1	メンデレビウム 258
NT1	フェルミウム 250	NT1	プロトアクチニウム 229	NT1	メンデレビウム 259
NT1	フェルミウム 251	NT1	プロトアクチニウム 230	NT1	モスコビウム 287
NT1	フェルミウム 252	NT1	プロトアクチニウム 231	NT1	モスコビウム 288
NT1	フェルミウム 253	NT1	プロメチウム 145	NT1	ユウロピウム 147
NT1	フェルミウム 254	NT1	ヘリウム 5	NT1	ユウロピウム 148
NT1	フェルミウム 255	NT1	ベリリウム 8	NT1	ヨウ素 108
NT1	フェルミウム 256	NT1	ホウ素 9	NT1	ヨウ素 111
NT1	フェルミウム 257	NT1	ホルミウム 151	NT1	ラザホージウム 253
NT1	フランシウム 199	NT1	ホルミウム 152	NT1	ラザホージウム 254
NT1	フランシウム 200	NT1	ホルミウム 153	NT1	ラザホージウム 255
NT1	フランシウム 201	NT1	ホルミウム 154	NT1	ラザホージウム 256
NT1	フランシウム 202	NT1	ホルミウム 155	NT1	ラザホージウム 257
NT1	フランシウム 203	NT1	ポロニウム 186	NT1	ラザホージウム 258
NT1	フランシウム 204	NT1	ポロニウム 187	NT1	ラザホージウム 259
NT1	フランシウム 205	NT1	ポロニウム 188	NT1	ラザホージウム 261
NT1	フランシウム 206	NT1	ポロニウム 189	NT1	ラジウム 201
NT1	フランシウム 207	NT1	ポロニウム 190	NT1	ラジウム 202
NT1	フランシウム 208	NT1	ポロニウム 191	NT1	ラジウム 203
NT1	フランシウム 209	NT1	ポロニウム 192	NT1	ラジウム 204
NT1	フランシウム 210	NT1	ポロニウム 193	NT1	ラジウム 205
NT1	フランシウム 211	NT1	ポロニウム 194	NT1	ラジウム 206
NT1	フランシウム 212	NT1	ポロニウム 195	NT1	ラジウム 207
NT1	フランシウム 213	NT1	ポロニウム 196	NT1	ラジウム 208
NT1	フランシウム 214	NT1	ポロニウム 197	NT1	ラジウム 209
NT1	フランシウム 215	NT1	ポロニウム 198	NT1	ラジウム 210
NT1	フランシウム 216	NT1	ポロニウム 199	NT1	ラジウム 211
NT1	フランシウム 217	NT1	ポロニウム 200	NT1	ラジウム 212
NT1	フランシウム 218	NT1	ポロニウム 201	NT1	ラジウム 213
NT1	フランシウム 219	NT1	ポロニウム 202	NT1	ラジウム 214
NT1	フランシウム 220	NT1	ポロニウム 203	NT1	ラジウム 215
NT1	フランシウム 221	NT1	ポロニウム 204	NT1	ラジウム 216
NT1	フランシウム 222	NT1	ポロニウム 205	NT1	ラジウム 217
NT1	フランシウム 223	NT1	ポロニウム 206	NT1	ラジウム 218
NT1	プルトニウム 228	NT1	ポロニウム 207	NT1	ラジウム 219
NT1	プルトニウム 229	NT1	ポロニウム 208	NT1	ラジウム 220
NT1	プルトニウム 230	NT1	ポロニウム 209	NT1	ラジウム 221
NT1	プルトニウム 232	NT1	ポロニウム 210	NT1	ラジウム 222
NT1	プルトニウム 233	NT1	ポロニウム 211	NT1	ラジウム 223
NT1	プルトニウム 234	NT1	ポロニウム 212	NT1	ラジウム 224
NT1	プルトニウム 235	NT1	ポロニウム 213	NT1	ラジウム 226
NT1	プルトニウム 236	NT1	ポロニウム 214	NT1	ラドン 193
NT1	プルトニウム 237	NT1	ポロニウム 215	NT1	ラドン 194
NT1	プルトニウム 238	NT1	ポロニウム 216	NT1	ラドン 195
NT1	プルトニウム 239	NT1	ポロニウム 217	NT1	ラドン 197
NT1	プルトニウム 240	NT1	ポロニウム 218	NT1	ラドン 198
NT1	プルトニウム 241	NT1	ボーリウム 260	NT1	ラドン 199
NT1	プルトニウム 242	NT1	ボーリウム 261	NT1	ラドン 200
NT1	プルトニウム 244	NT1	ボーリウム 262	NT1	ラドン 201
NT1	フレロビウム 285	NT1	ボーリウム 264	NT1	ラドン 202
NT1	フレロビウム 286	NT1	ボーリウム 265	NT1	ラドン 203
NT1	フレロビウム 287	NT1	ボーリウム 266	NT1	ラドン 204
NT1	フレロビウム 288	NT1	ボーリウム 267	NT1	ラドン 205
NT1	フレロビウム 289	NT1	ボーリウム 271	NT1	ラドン 206
NT1	プロトアクチニウム 212	NT1	ボーリウム 272	NT1	ラドン 207
NT1	プロトアクチニウム 213	NT1	マイトネリウム 266	NT1	ラドン 208
NT1	プロトアクチニウム 214	NT1	マイトネリウム 268	NT1	ラドン 209
NT1	プロトアクチニウム 215	NT1	マイトネリウム 270	NT1	ラドン 210
NT1	プロトアクチニウム 216	NT1	マイトネリウム 275	NT1	ラドン 211
NT1	プロトアクチニウム 217	NT1	マイトネリウム 276	NT1	ラドン 212
NT1	プロトアクチニウム 218	NT1	メンデレビウム 245	NT1	ラドン 213
NT1	プロトアクチニウム 219	NT1	メンデレビウム 246	NT1	ラドン 214
NT1	プロトアクチニウム 220	NT1	メンデレビウム 247	NT1	ラドン 215
NT1	プロトアクチニウム 221	NT1	メンデレビウム 248	NT1	ラドン 216
NT1	プロトアクチニウム 222	NT1	メンデレビウム 249	NT1	ラドン 217
NT1	プロトアクチニウム 223	NT1	メンデレビウム 250	NT1	ラドン 218
NT1	プロトアクチニウム 224	NT1	メンデレビウム 251	NT1	ラドン 219
NT1	プロトアクチニウム 225	NT1	メンデレビウム 255	NT1	ラドン 220

NT1 ラドン 221
 NT1 ラドン 222
 NT1 リチウム 5
 NT1 リバモリウム 290
 NT1 リバモリウム 291
 NT1 リバモリウム 292
 NT1 リバモリウム 293
 NT1 ルテチウム 155
 NT1 ルテチウム 156
 NT1 ルテチウム 157
 NT1 ルテチウム 158
 NT1 ルテチウム 159
 NT1 レニウム 160
 NT1 レニウム 161
 NT1 レニウム 162
 NT1 レニウム 163
 NT1 レニウム 164
 NT1 レニウム 165
 NT1 レニウム 166
 NT1 レニウム 167
 NT1 レニウム 168
 NT1 レニウム 169
 NT1 レントゲニウム 272
 NT1 レントゲニウム 273
 NT1 レントゲニウム 274
 NT1 レントゲニウム 279
 NT1 レントゲニウム 280
 NT1 ローレンシウム 251
 NT1 ローレンシウム 252
 NT1 ローレンシウム 253
 NT1 ローレンシウム 254
 NT1 ローレンシウム 255
 NT1 ローレンシウム 256
 NT1 ローレンシウム 257
 NT1 ローレンシウム 258
 NT1 ローレンシウム 259
 NT1 ローレンシウム 260
 NT1 ローレンシウム 264
 NT1 ローレンシウム 265
 NT1 ローレンシウム 266
 NT1 鉛 178
 NT1 鉛 180
 NT1 鉛 181
 NT1 鉛 182
 NT1 鉛 183
 NT1 鉛 184
 NT1 鉛 185
 NT1 鉛 186
 NT1 鉛 187
 NT1 鉛 188
 NT1 鉛 189
 NT1 鉛 190
 NT1 鉛 191
 NT1 鉛 192
 NT1 鉛 210
 NT1 金 171
 NT1 金 172
 NT1 金 173
 NT1 金 174
 NT1 金 175
 NT1 金 176
 NT1 金 177
 NT1 金 178
 NT1 金 179
 NT1 金 181
 NT1 金 183
 NT1 金 184
 NT1 金 185
 NT1 水銀 171
 NT1 水銀 172

NT1 水銀 173
 NT1 水銀 174
 NT1 水銀 175
 NT1 水銀 176
 NT1 水銀 177
 NT1 水銀 178
 NT1 水銀 179
 NT1 水銀 180
 NT1 水銀 181
 NT1 水銀 182
 NT1 水銀 183
 NT1 水銀 184
 NT1 水銀 185
 NT1 水銀 186
 NT1 水銀 187
 NT1 水銀 188
 NT1 白金 166
 NT1 白金 167
 NT1 白金 168
 NT1 白金 169
 NT1 白金 170
 NT1 白金 171
 NT1 白金 172
 NT1 白金 173
 NT1 白金 174
 NT1 白金 175
 NT1 白金 176
 NT1 白金 177
 NT1 白金 178
 NT1 白金 179
 NT1 白金 180
 NT1 白金 181
 NT1 白金 182
 NT1 白金 183
 NT1 白金 184
 NT1 白金 185
 NT1 白金 186
 NT1 白金 188
 NT1 白金 190
 RT α 崩壊

A 放射量測定

BT1 線量測定
 RT α 検出

A 粒子

原子核から放出されたもの。

UF α オートラジオグラフィ
 BT1 荷電粒子
 *BT1 電離放射線
 NT1 宇宙 α 粒子
 NT1 太陽 α 粒子
 NT1 遅発 α 粒子
 RT ガイガー・ヌッタルの法則
 RT ヘリウムイオン
 RT ヘリウム灰
 RT α ビーム
 RT α 線スペクトル
 RT α 線源
 RT α 崩壊

α 粒子模型

USE クラスタ模型

β -w 格子

2015-06-22

2015年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE β -w 構造

B-W 構造

2015年6月まで、BETA-W LATTICESがこの概念を表現するために使用された。

UF α -15 化合物

UF β -w 格子

BT1 結晶構造

B-崩壊

*BT1 β 崩壊

NT1 二重 β 崩壊

NT2 ニュートリノを放出しない二重ベータ崩壊

RT β -崩壊放射性同位体

RT β 遅発中性子

B-崩壊放射性同位体

1998-01-27

*BT1 β 崩壊放射性同位体

NT1 アインスタイニウム 254

NT1 アインスタイニウム 255

NT1 アインスタイニウム 256

NT1 アインスタイニウム 257

NT1 アクチニウム 226

NT1 アクチニウム 227

NT1 アクチニウム 228

NT1 アクチニウム 229

NT1 アクチニウム 230

NT1 アクチニウム 231

NT1 アクチニウム 232

NT1 アクチニウム 233

NT1 アクチニウム 234

NT1 アクチニウム 235

NT1 アクチニウム 236

NT1 アスタチン 217

NT1 アスタチン 218

NT1 アスタチン 219

NT1 アスタチン 220

NT1 アスタチン 221

NT1 アスタチン 222

NT1 アスタチン 223

NT1 アメリシウム 242

NT1 アメリシウム 244

NT1 アメリシウム 245

NT1 アメリシウム 246

NT1 アメリシウム 247

NT1 アメリシウム 248

NT1 アメリシウム 249

NT1 アルゴン 39

NT1 アルゴン 41

NT1 アルゴン 42

NT1 アルゴン 43

NT1 アルゴン 44

NT1 アルゴン 45

NT1 アルゴン 46

NT1 アルゴン 48

NT1 アルゴン 52

NT1 アルゴン 53

NT1 アルミニウム 28

NT1 アルミニウム 29

NT1 アルミニウム 30

NT1 アルミニウム 31

NT1 アルミニウム 32

NT1 アルミニウム 34

NT1 アルミニウム 36

NT1 アルミニウム 37

NT1 アルミニウム 40

NT1 アルミニウム 41

NT1 アルミニウム 42

NT1 アンチモン 122

NT1 アンチモン 124

NT1 アンチモン 125	NT1 インジウム 135	NT1 ガリウム 77
NT1 アンチモン 126	NT1 ウラン 237	NT1 ガリウム 78
NT1 アンチモン 127	NT1 ウラン 239	NT1 ガリウム 79
NT1 アンチモン 128	NT1 ウラン 240	NT1 ガリウム 80
NT1 アンチモン 129	NT1 ウラン 241	NT1 ガリウム 81
NT1 アンチモン 130	NT1 ウラン 242	NT1 ガリウム 82
NT1 アンチモン 131	NT1 エルビウム 169	NT1 ガリウム 83
NT1 アンチモン 132	NT1 エルビウム 171	NT1 ガリウム 84
NT1 アンチモン 133	NT1 エルビウム 172	NT1 ガリウム 85
NT1 アンチモン 134	NT1 エルビウム 173	NT1 ガリウム 86
NT1 アンチモン 135	NT1 エルビウム 174	NT1 カリフォルニウム 253
NT1 アンチモン 136	NT1 エルビウム 175	NT1 カリフォルニウム 255
NT1 アンチモン 137	NT1 エルビウム 176	NT1 カルシウム 45
NT1 アンチモン 138	NT1 エルビウム 177	NT1 カルシウム 47
NT1 アンチモン 139	NT1 オスミウム 191	NT1 カルシウム 49
NT1 イッテルビウム 175	NT1 オスミウム 193	NT1 カルシウム 50
NT1 イッテルビウム 177	NT1 オスミウム 194	NT1 カルシウム 51
NT1 イッテルビウム 178	NT1 オスミウム 195	NT1 カルシウム 52
NT1 イッテルビウム 179	NT1 オスミウム 196	NT1 カルシウム 53
NT1 イッテルビウム 180	NT1 オスミウム 197	NT1 カルシウム 54
NT1 イッテルビウム 181	NT1 オスミウム 199	NT1 カルシウム 55
NT1 イットリウム 100	NT1 オスミウム 200	NT1 カルシウム 56
NT1 イットリウム 101	NT1 カドミウム 113	NT1 カルシウム 57
NT1 イットリウム 102	NT1 カドミウム 115	NT1 カルシウム 58
NT1 イットリウム 103	NT1 カドミウム 117	NT1 カルシウム 60
NT1 イットリウム 104	NT1 カドミウム 118	NT1 キセノン 133
NT1 イットリウム 105	NT1 カドミウム 119	NT1 キセノン 135
NT1 イットリウム 106	NT1 カドミウム 120	NT1 キセノン 137
NT1 イットリウム 107	NT1 カドミウム 121	NT1 キセノン 138
NT1 イットリウム 108	NT1 カドミウム 122	NT1 キセノン 139
NT1 イットリウム 90	NT1 カドミウム 123	NT1 キセノン 140
NT1 イットリウム 91	NT1 カドミウム 124	NT1 キセノン 141
NT1 イットリウム 92	NT1 カドミウム 125	NT1 キセノン 142
NT1 イットリウム 93	NT1 カドミウム 126	NT1 キセノン 143
NT1 イットリウム 94	NT1 カドミウム 127	NT1 キセノン 144
NT1 イットリウム 95	NT1 カドミウム 128	NT1 キセノン 145
NT1 イットリウム 96	NT1 カドミウム 129	NT1 キセノン 147
NT1 イットリウム 97	NT1 カドミウム 130	NT1 キュリウム 249
NT1 イットリウム 98	NT1 カドミウム 131	NT1 キュリウム 250
NT1 イットリウム 99	NT1 カドミウム 132	NT1 キュリウム 251
NT1 イリジウム 192	NT1 ガドリニウム 159	NT1 クリプトン 100
NT1 イリジウム 194	NT1 ガドリニウム 161	NT1 クリプトン 85
NT1 イリジウム 195	NT1 ガドリニウム 162	NT1 クリプトン 87
NT1 イリジウム 196	NT1 ガドリニウム 163	NT1 クリプトン 88
NT1 イリジウム 197	NT1 ガドリニウム 164	NT1 クリプトン 89
NT1 イリジウム 198	NT1 ガドリニウム 165	NT1 クリプトン 90
NT1 イリジウム 199	NT1 ガドリニウム 166	NT1 クリプトン 91
NT1 イリジウム 202	NT1 ガドリニウム 168	NT1 クリプトン 92
NT1 インジウム 112	NT1 カリウム 40	NT1 クリプトン 93
NT1 インジウム 114	NT1 カリウム 42	NT1 クリプトン 94
NT1 インジウム 115	NT1 カリウム 43	NT1 クリプトン 95
NT1 インジウム 116	NT1 カリウム 44	NT1 クリプトン 97
NT1 インジウム 117	NT1 カリウム 45	NT1 クリプトン 99
NT1 インジウム 118	NT1 カリウム 46	NT1 クロム 55
NT1 インジウム 119	NT1 カリウム 47	NT1 クロム 56
NT1 インジウム 120	NT1 カリウム 48	NT1 クロム 57
NT1 インジウム 121	NT1 カリウム 49	NT1 クロム 58
NT1 インジウム 122	NT1 カリウム 50	NT1 クロム 59
NT1 インジウム 123	NT1 カリウム 51	NT1 クロム 60
NT1 インジウム 124	NT1 カリウム 52	NT1 クロム 62
NT1 インジウム 125	NT1 カリウム 53	NT1 クロム 63
NT1 インジウム 126	NT1 カリウム 54	NT1 クロム 64
NT1 インジウム 127	NT1 カリウム 55	NT1 クロム 65
NT1 インジウム 128	NT1 カリウム 56	NT1 クロム 66
NT1 インジウム 129	NT1 ガリウム 70	NT1 クロム 67
NT1 インジウム 130	NT1 ガリウム 72	NT1 クロム 68
NT1 インジウム 131	NT1 ガリウム 73	NT1 ケイ素 31
NT1 インジウム 132	NT1 ガリウム 74	NT1 ケイ素 32
NT1 インジウム 133	NT1 ガリウム 75	NT1 ケイ素 33
NT1 インジウム 134	NT1 ガリウム 76	NT1 ケイ素 34

NT1	ケイ素 35	NT1	ジルコニウム 98	NT1	セリウム 144
NT1	ケイ素 36	NT1	ジルコニウム 99	NT1	セリウム 145
NT1	ケイ素 37	NT1	スカンジウム 46	NT1	セリウム 146
NT1	ケイ素 38	NT1	スカンジウム 47	NT1	セリウム 147
NT1	ケイ素 39	NT1	スカンジウム 48	NT1	セリウム 148
NT1	ケイ素 43	NT1	スカンジウム 49	NT1	セリウム 149
NT1	ケイ素 44	NT1	スカンジウム 50	NT1	セリウム 150
NT1	ゲルマニウム 75	NT1	スカンジウム 51	NT1	セリウム 151
NT1	ゲルマニウム 77	NT1	スカンジウム 52	NT1	セリウム 152
NT1	ゲルマニウム 78	NT1	スカンジウム 53	NT1	セリウム 153
NT1	ゲルマニウム 79	NT1	スカンジウム 56	NT1	セリウム 154
NT1	ゲルマニウム 80	NT1	スカンジウム 57	NT1	セリウム 155
NT1	ゲルマニウム 81	NT1	スカンジウム 58	NT1	セリウム 156
NT1	ゲルマニウム 82	NT1	スカンジウム 59	NT1	セリウム 157
NT1	ゲルマニウム 83	NT1	スカンジウム 60	NT1	セレン 79
NT1	ゲルマニウム 84	NT1	スカンジウム 61	NT1	セレン 81
NT1	ゲルマニウム 85	NT1	スズ 121	NT1	セレン 83
NT1	ゲルマニウム 86	NT1	スズ 123	NT1	セレン 84
NT1	ゲルマニウム 87	NT1	スズ 125	NT1	セレン 85
NT1	ゲルマニウム 88	NT1	スズ 126	NT1	セレン 86
NT1	ゲルマニウム 89	NT1	スズ 127	NT1	セレン 87
NT1	コバルト 60	NT1	スズ 128	NT1	セレン 88
NT1	コバルト 61	NT1	スズ 129	NT1	セレン 89
NT1	コバルト 62	NT1	スズ 130	NT1	セレン 91
NT1	コバルト 63	NT1	スズ 131	NT1	タリウム 204
NT1	コバルト 64	NT1	スズ 132	NT1	タリウム 206
NT1	コバルト 65	NT1	スズ 133	NT1	タリウム 207
NT1	コバルト 66	NT1	スズ 134	NT1	タリウム 208
NT1	コバルト 67	NT1	スズ 135	NT1	タリウム 209
NT1	コバルト 71	NT1	スズ 136	NT1	タリウム 210
NT1	コバルト 72	NT1	スズ 137	NT1	タリウム 211
NT1	コバルト 73	NT1	ストロンチウム 100	NT1	タリウム 212
NT1	コバルト 74	NT1	ストロンチウム 101	NT1	タングステン 185
NT1	コバルト 75	NT1	ストロンチウム 102	NT1	タングステン 187
NT1	サマリウム 151	NT1	ストロンチウム 103	NT1	タングステン 188
NT1	サマリウム 153	NT1	ストロンチウム 104	NT1	タングステン 189
NT1	サマリウム 155	NT1	ストロンチウム 105	NT1	タングステン 191
NT1	サマリウム 156	NT1	ストロンチウム 89	NT1	タンタル 180
NT1	サマリウム 157	NT1	ストロンチウム 90	NT1	タンタル 182
NT1	サマリウム 158	NT1	ストロンチウム 91	NT1	タンタル 183
NT1	サマリウム 159	NT1	ストロンチウム 92	NT1	タンタル 184
NT1	サマリウム 160	NT1	ストロンチウム 93	NT1	タンタル 185
NT1	サマリウム 161	NT1	ストロンチウム 94	NT1	タンタル 186
NT1	サマリウム 162	NT1	ストロンチウム 95	NT1	タンタル 187
NT1	サマリウム 163	NT1	ストロンチウム 96	NT1	タンタル 188
NT1	サマリウム 164	NT1	ストロンチウム 97	NT1	タンタル 189
NT1	サマリウム 165	NT1	ストロンチウム 98	NT1	タンタル 190
NT1	ジスプロシウム 165	NT1	ストロンチウム 99	NT1	チタン 51
NT1	ジスプロシウム 166	NT1	セシウム 130	NT1	チタン 52
NT1	ジスプロシウム 167	NT1	セシウム 132	NT1	チタン 53
NT1	ジスプロシウム 168	NT1	セシウム 134	NT1	チタン 54
NT1	ジスプロシウム 169	NT1	セシウム 135	NT1	チタン 55
NT1	ジスプロシウム 170	NT1	セシウム 136	NT1	チタン 56
NT1	ジスプロシウム 171	NT1	セシウム 137	NT1	チタン 58
NT1	ジスプロシウム 172	NT1	セシウム 138	NT1	チタン 59
NT1	ジスプロシウム 173	NT1	セシウム 139	NT1	チタン 60
NT1	ジルコニウム 100	NT1	セシウム 140	NT1	チタン 61
NT1	ジルコニウム 101	NT1	セシウム 141	NT1	チタン 62
NT1	ジルコニウム 102	NT1	セシウム 142	NT1	チタン 63
NT1	ジルコニウム 103	NT1	セシウム 143	NT1	トリウム 168
NT1	ジルコニウム 104	NT1	セシウム 144	NT1	トリウム 170
NT1	ジルコニウム 105	NT1	セシウム 145	NT1	トリウム 171
NT1	ジルコニウム 106	NT1	セシウム 146	NT1	トリウム 172
NT1	ジルコニウム 107	NT1	セシウム 147	NT1	トリウム 173
NT1	ジルコニウム 108	NT1	セシウム 148	NT1	トリウム 174
NT1	ジルコニウム 109	NT1	セシウム 149	NT1	トリウム 175
NT1	ジルコニウム 110	NT1	セシウム 150	NT1	トリウム 176
NT1	ジルコニウム 93	NT1	セシウム 151	NT1	トリウム 177
NT1	ジルコニウム 95	NT1	セリウム 141	NT1	トリウム 178
NT1	ジルコニウム 97	NT1	セリウム 143	NT1	トリウム 179

NT1	テクネチウム 100	NT1	ニオブ 101	NT1	バナジウム 58
NT1	テクネチウム 101	NT1	ニオブ 102	NT1	バナジウム 61
NT1	テクネチウム 102	NT1	ニオブ 103	NT1	バナジウム 62
NT1	テクネチウム 103	NT1	ニオブ 104	NT1	バナジウム 63
NT1	テクネチウム 104	NT1	ニオブ 105	NT1	バナジウム 64
NT1	テクネチウム 105	NT1	ニオブ 106	NT1	バナジウム 65
NT1	テクネチウム 106	NT1	ニオブ 107	NT1	バナジウム 66
NT1	テクネチウム 107	NT1	ニオブ 108	NT1	ハフニウム 181
NT1	テクネチウム 108	NT1	ニオブ 109	NT1	ハフニウム 182
NT1	テクネチウム 109	NT1	ニオブ 110	NT1	ハフニウム 183
NT1	テクネチウム 110	NT1	ニオブ 111	NT1	ハフニウム 184
NT1	テクネチウム 111	NT1	ニオブ 112	NT1	ハフニウム 187
NT1	テクネチウム 112	NT1	ニオブ 113	NT1	ハフニウム 188
NT1	テクネチウム 113	NT1	ニオブ 94	NT1	パラジウム 107
NT1	テクネチウム 114	NT1	ニオブ 95	NT1	パラジウム 109
NT1	テクネチウム 115	NT1	ニオブ 96	NT1	パラジウム 111
NT1	テクネチウム 116	NT1	ニオブ 97	NT1	パラジウム 112
NT1	テクネチウム 117	NT1	ニオブ 98	NT1	パラジウム 113
NT1	テクネチウム 118	NT1	ニオブ 99	NT1	パラジウム 114
NT1	テクネチウム 98	NT1	ニッケル 63	NT1	パラジウム 115
NT1	テクネチウム 99	NT1	ニッケル 65	NT1	パラジウム 116
NT1	テルビウム 156	NT1	ニッケル 66	NT1	パラジウム 117
NT1	テルビウム 158	NT1	ニッケル 67	NT1	パラジウム 118
NT1	テルビウム 160	NT1	ニッケル 69	NT1	パラジウム 119
NT1	テルビウム 161	NT1	ニッケル 70	NT1	パラジウム 120
NT1	テルビウム 162	NT1	ニッケル 71	NT1	パラジウム 121
NT1	テルビウム 163	NT1	ニッケル 72	NT1	パラジウム 122
NT1	テルビウム 164	NT1	ニッケル 73	NT1	パラジウム 123
NT1	テルビウム 165	NT1	ニッケル 74	NT1	パラジウム 124
NT1	テルビウム 166	NT1	ニッケル 75	NT1	バリウム 139
NT1	テルビウム 167	NT1	ニッケル 76	NT1	バリウム 140
NT1	テルビウム 168	NT1	ニッケル 77	NT1	バリウム 141
NT1	テルビウム 169	NT1	ネオジム 147	NT1	バリウム 142
NT1	テルビウム 170	NT1	ネオジム 149	NT1	バリウム 143
NT1	テルビウム 171	NT1	ネオジム 151	NT1	バリウム 144
NT1	テルル 127	NT1	ネオジム 152	NT1	バリウム 145
NT1	テルル 129	NT1	ネオジム 153	NT1	バリウム 146
NT1	テルル 131	NT1	ネオジム 154	NT1	バリウム 147
NT1	テルル 132	NT1	ネオジム 155	NT1	バリウム 148
NT1	テルル 133	NT1	ネオジム 156	NT1	バリウム 149
NT1	テルル 134	NT1	ネオジム 157	NT1	バリウム 150
NT1	テルル 135	NT1	ネオジム 158	NT1	バリウム 151
NT1	テルル 136	NT1	ネオジム 159	NT1	バリウム 152
NT1	テルル 137	NT1	ネオジム 160	NT1	バリウム 153
NT1	テルル 138	NT1	ネオジム 161	NT1	バークリウム 248
NT1	テルル 139	NT1	ネオン 23	NT1	バークリウム 249
NT1	テルル 140	NT1	ネオン 24	NT1	バークリウム 250
NT1	テルル 141	NT1	ネオン 25	NT1	バークリウム 251
NT1	テルル 142	NT1	ネオン 26	NT1	バークリウム 252
NT1	トリウム 231	NT1	ネオン 27	NT1	バークリウム 253
NT1	トリウム 233	NT1	ネオン 29	NT1	バークリウム 254
NT1	トリウム 234	NT1	ネオン 30	NT1	ビスマス 210
NT1	トリウム 235	NT1	ネオン 31	NT1	ビスマス 211
NT1	トリウム 236	NT1	ネオン 33	NT1	ビスマス 212
NT1	トリウム 237	NT1	ネオン 34	NT1	ビスマス 213
NT1	トリチウム	NT1	ネプツニウム 236	NT1	ビスマス 214
NT1	ナトリウム 24	NT1	ネプツニウム 238	NT1	ビスマス 215
NT1	ナトリウム 25	NT1	ネプツニウム 239	NT1	ビスマス 216
NT1	ナトリウム 26	NT1	ネプツニウム 240	NT1	ビスマス 217
NT1	ナトリウム 27	NT1	ネプツニウム 241	NT1	ビスマス 218
NT1	ナトリウム 28	NT1	ネプツニウム 242	NT1	ヒ素 74
NT1	ナトリウム 29	NT1	ネプツニウム 243	NT1	ヒ素 76
NT1	ナトリウム 30	NT1	ネプツニウム 244	NT1	ヒ素 77
NT1	ナトリウム 31	NT1	バナジウム 50	NT1	ヒ素 78
NT1	ナトリウム 32	NT1	バナジウム 52	NT1	ヒ素 79
NT1	ナトリウム 33	NT1	バナジウム 53	NT1	ヒ素 80
NT1	ナトリウム 34	NT1	バナジウム 54	NT1	ヒ素 81
NT1	ナトリウム 35	NT1	バナジウム 55	NT1	ヒ素 82
NT1	ナトリウム 37	NT1	バナジウム 56	NT1	ヒ素 83
NT1	ニオブ 100	NT1	バナジウム 57	NT1	ヒ素 84

NT1	ヒ素 85	NT1	プロメチウム 157	NT1	モリブデン 110
NT1	ヒ素 86	NT1	プロメチウム 158	NT1	モリブデン 111
NT1	ヒ素 87	NT1	プロメチウム 159	NT1	モリブデン 112
NT1	ヒ素 88	NT1	プロメチウム 160	NT1	モリブデン 113
NT1	ヒ素 89	NT1	プロメチウム 161	NT1	モリブデン 114
NT1	ヒ素 90	NT1	プロメチウム 162	NT1	モリブデン 115
NT1	ヒ素 91	NT1	プロメチウム 163	NT1	モリブデン 99
NT1	ヒ素 92	NT1	ヘリウム 6	NT1	ユウロピウム 150
NT1	フッ素 20	NT1	ヘリウム 7	NT1	ユウロピウム 152
NT1	フッ素 21	NT1	ヘリウム 8	NT1	ユウロピウム 154
NT1	フッ素 22	NT1	ベリリウム 10	NT1	ユウロピウム 155
NT1	フッ素 23	NT1	ベリリウム 11	NT1	ユウロピウム 156
NT1	フッ素 24	NT1	ベリリウム 12	NT1	ユウロピウム 157
NT1	フッ素 25	NT1	ベリリウム 14	NT1	ユウロピウム 158
NT1	フッ素 26	NT1	ホウ素 12	NT1	ユウロピウム 159
NT1	フッ素 27	NT1	ホウ素 13	NT1	ユウロピウム 160
NT1	ブラセオジウム 142	NT1	ホウ素 14	NT1	ユウロピウム 161
NT1	ブラセオジウム 143	NT1	ホウ素 15	NT1	ユウロピウム 162
NT1	ブラセオジウム 144	NT1	ホウ素 16	NT1	ユウロピウム 163
NT1	ブラセオジウム 145	NT1	ホウ素 17	NT1	ユウロピウム 164
NT1	ブラセオジウム 146	NT1	ホウ素 19	NT1	ユウロピウム 165
NT1	ブラセオジウム 147	NT1	ホルミウム 164	NT1	ユウロピウム 166
NT1	ブラセオジウム 148	NT1	ホルミウム 166	NT1	ユウロピウム 167
NT1	ブラセオジウム 149	NT1	ホルミウム 167	NT1	ヨウ素 126
NT1	ブラセオジウム 149	NT1	ホルミウム 168	NT1	ヨウ素 128
NT1	ブラセオジウム 150	NT1	ホルミウム 169	NT1	ヨウ素 129
NT1	ブラセオジウム 151	NT1	ホルミウム 170	NT1	ヨウ素 130
NT1	ブラセオジウム 152	NT1	ホルミウム 171	NT1	ヨウ素 131
NT1	ブラセオジウム 153	NT1	ホルミウム 172	NT1	ヨウ素 132
NT1	ブラセオジウム 154	NT1	ホルミウム 173	NT1	ヨウ素 133
NT1	ブラセオジウム 155	NT1	ホルミウム 174	NT1	ヨウ素 134
NT1	ブラセオジウム 156	NT1	ホルミウム 175	NT1	ヨウ素 135
NT1	ブラセオジウム 157	NT1	ポロニウム 215	NT1	ヨウ素 136
NT1	ブラセオジウム 158	NT1	ポロニウム 218	NT1	ヨウ素 137
NT1	ブラセオジウム 159	NT1	ポロニウム 219	NT1	ヨウ素 138
NT1	フランシウム 220	NT1	ポロニウム 220	NT1	ヨウ素 139
NT1	フランシウム 222	NT1	マグネシウム 27	NT1	ヨウ素 140
NT1	フランシウム 223	NT1	マグネシウム 28	NT1	ヨウ素 141
NT1	フランシウム 224	NT1	マグネシウム 29	NT1	ヨウ素 142
NT1	フランシウム 225	NT1	マグネシウム 30	NT1	ヨウ素 143
NT1	フランシウム 226	NT1	マグネシウム 31	NT1	ヨウ素 144
NT1	フランシウム 227	NT1	マグネシウム 32	NT1	ラジウム 225
NT1	フランシウム 228	NT1	マグネシウム 33	NT1	ラジウム 227
NT1	フランシウム 229	NT1	マグネシウム 35	NT1	ラジウム 228
NT1	フランシウム 230	NT1	マグネシウム 34	NT1	ラジウム 229
NT1	フランシウム 231	NT1	マグネシウム 37	NT1	ラジウム 230
NT1	ブルトニウム 241	NT1	マグネシウム 38	NT1	ラジウム 231
NT1	ブルトニウム 243	NT1	マグネシウム 39	NT1	ラジウム 232
NT1	ブルトニウム 245	NT1	マグネシウム 40	NT1	ラドン 221
NT1	ブルトニウム 246	NT1	マンガン 56	NT1	ラドン 223
NT1	プロトアクチニウム 230	NT1	マンガン 57	NT1	ラドン 224
NT1	プロトアクチニウム 232	NT1	マンガン 58	NT1	ラドン 225
NT1	プロトアクチニウム 233	NT1	マンガン 59	NT1	ラドン 226
NT1	プロトアクチニウム 234	NT1	マンガン 60	NT1	ラドン 227
NT1	プロトアクチニウム 235	NT1	マンガン 61	NT1	ラドン 228
NT1	プロトアクチニウム 236	NT1	マンガン 62	NT1	ラドン 229
NT1	プロトアクチニウム 237	NT1	マンガン 63	NT1	ランタン 138
NT1	プロトアクチニウム 238	NT1	マンガン 66	NT1	ランタン 140
NT1	プロトアクチニウム 239	NT1	マンガン 67	NT1	ランタン 141
NT1	プロトアクチニウム 240	NT1	マンガン 68	NT1	ランタン 142
NT1	プロメチウム 146	NT1	マンガン 69	NT1	ランタン 143
NT1	プロメチウム 147	NT1	マンガン 70	NT1	ランタン 144
NT1	プロメチウム 148	NT1	モリブデン 101	NT1	ランタン 145
NT1	プロメチウム 149	NT1	モリブデン 102	NT1	ランタン 146
NT1	プロメチウム 149	NT1	モリブデン 103	NT1	ランタン 147
NT1	プロメチウム 150	NT1	モリブデン 104	NT1	ランタン 148
NT1	プロメチウム 151	NT1	モリブデン 105	NT1	ランタン 149
NT1	プロメチウム 152	NT1	モリブデン 106	NT1	ランタン 150
NT1	プロメチウム 153	NT1	モリブデン 107	NT1	ランタン 151
NT1	プロメチウム 154	NT1	モリブデン 108	NT1	ランタン 152
NT1	プロメチウム 155	NT1	モリブデン 109		
NT1	プロメチウム 156				

NT1	ランタン 153	NT1	レニウム 196	NT1	銀 123
NT1	ランタン 154	NT1	ロジウム 102	NT1	銀 124
NT1	ランタン 155	NT1	ロジウム 104	NT1	銀 125
NT1	リチウム 11	NT1	ロジウム 105	NT1	銀 126
NT1	リチウム 13	NT1	ロジウム 106	NT1	銀 127
NT1	リチウム 8	NT1	ロジウム 107	NT1	銀 128
NT1	リチウム 9	NT1	ロジウム 108	NT1	銀 129
NT1	リン 32	NT1	ロジウム 109	NT1	銀 130
NT1	リン 33	NT1	ロジウム 110	NT1	酸素 19
NT1	リン 34	NT1	ロジウム 111	NT1	酸素 20
NT1	リン 35	NT1	ロジウム 112	NT1	酸素 21
NT1	リン 36	NT1	ロジウム 113	NT1	酸素 22
NT1	リン 37	NT1	ロジウム 114	NT1	酸素 23
NT1	リン 38	NT1	ロジウム 115	NT1	酸素 24
NT1	リン 40	NT1	ロジウム 116	NT1	臭素 80
NT1	リン 41	NT1	ロジウム 117	NT1	臭素 82
NT1	リン 42	NT1	ロジウム 118	NT1	臭素 83
NT1	ルテチウム 176	NT1	ロジウム 119	NT1	臭素 84
NT1	ルテチウム 177	NT1	ロジウム 120	NT1	臭素 85
NT1	ルテチウム 178	NT1	ロジウム 121	NT1	臭素 86
NT1	ルテチウム 179	NT1	ロジウム 122	NT1	臭素 87
NT1	ルテチウム 180	NT1	亜鉛 69	NT1	臭素 88
NT1	ルテチウム 181	NT1	亜鉛 71	NT1	臭素 89
NT1	ルテチウム 182	NT1	亜鉛 72	NT1	臭素 90
NT1	ルテチウム 183	NT1	亜鉛 73	NT1	臭素 91
NT1	ルテチウム 184	NT1	亜鉛 74	NT1	臭素 92
NT1	ルテチウム 187	NT1	亜鉛 75	NT1	臭素 93
NT1	ルテニウム 103	NT1	亜鉛 76	NT1	臭素 94
NT1	ルテニウム 105	NT1	亜鉛 77	NT1	臭素 95
NT1	ルテニウム 106	NT1	亜鉛 78	NT1	臭素 96
NT1	ルテニウム 107	NT1	亜鉛 79	NT1	臭素 97
NT1	ルテニウム 108	NT1	亜鉛 80	NT1	水銀 203
NT1	ルテニウム 109	NT1	亜鉛 81	NT1	水銀 205
NT1	ルテニウム 110	NT1	亜鉛 82	NT1	水銀 206
NT1	ルテニウム 111	NT1	亜鉛 83	NT1	炭素 14
NT1	ルテニウム 112	NT1	鉛 209	NT1	炭素 15
NT1	ルテニウム 113	NT1	鉛 210	NT1	炭素 16
NT1	ルテニウム 114	NT1	鉛 211	NT1	炭素 17
NT1	ルテニウム 115	NT1	鉛 212	NT1	炭素 18
NT1	ルテニウム 116	NT1	鉛 213	NT1	窒素 16
NT1	ルテニウム 117	NT1	鉛 214	NT1	窒素 17
NT1	ルテニウム 118	NT1	塩素 36	NT1	窒素 18
NT1	ルテニウム 119	NT1	塩素 38	NT1	窒素 19
NT1	ルテニウム 120	NT1	塩素 39	NT1	窒素 20
NT1	ルビジウム 100	NT1	塩素 40	NT1	窒素 22
NT1	ルビジウム 84	NT1	塩素 41	NT1	窒素 23
NT1	ルビジウム 86	NT1	塩素 50	NT1	中性子過剰同位体
NT1	ルビジウム 87	NT1	金 196	NT1	鉄 59
NT1	ルビジウム 88	NT1	金 198	NT1	鉄 60
NT1	ルビジウム 89	NT1	金 199	NT1	鉄 61
NT1	ルビジウム 90	NT1	金 200	NT1	鉄 62
NT1	ルビジウム 91	NT1	金 201	NT1	鉄 63
NT1	ルビジウム 92	NT1	金 202	NT1	鉄 64
NT1	ルビジウム 93	NT1	金 203	NT1	鉄 69
NT1	ルビジウム 94	NT1	金 204	NT1	鉄 70
NT1	ルビジウム 95	NT1	金 205	NT1	鉄 71
NT1	ルビジウム 96	NT1	銀 108	NT1	鉄 72
NT1	ルビジウム 97	NT1	銀 110	NT1	銅 64
NT1	ルビジウム 98	NT1	銀 111	NT1	銅 66
NT1	ルビジウム 99	NT1	銀 112	NT1	銅 67
NT1	レニウム 186	NT1	銀 113	NT1	銅 68
NT1	レニウム 187	NT1	銀 114	NT1	銅 69
NT1	レニウム 188	NT1	銀 115	NT1	銅 70
NT1	レニウム 189	NT1	銀 116	NT1	銅 71
NT1	レニウム 190	NT1	銀 117	NT1	銅 72
NT1	レニウム 191	NT1	銀 118	NT1	銅 73
NT1	レニウム 192	NT1	銀 119	NT1	銅 74
NT1	レニウム 193	NT1	銀 120	NT1	銅 75
NT1	レニウム 194	NT1	銀 121	NT1	銅 76
NT1	レニウム 195	NT1	銀 122	NT1	銅 77

NT1 銅 78
 NT1 銅 79
 NT1 銅 80
 NT1 白金 197
 NT1 白金 199
 NT1 白金 200
 NT1 白金 201
 NT1 硫黄 35
 NT1 硫黄 37
 NT1 硫黄 38
 NT1 硫黄 39
 NT1 硫黄 40
 NT1 硫黄 43
 RT β-崩壊

B+崩壊

UF 陽電子崩壊
 *BT1 β崩壊
 RT β+崩壊放射性同位体
 RT 遅発陽子
 RT 電子捕獲崩壊

B+崩壊放射性同位体

1997-02-07

*BT1 β崩壊放射性同位体
 NT1 アスタチン 205
 NT1 アスタチン 206
 NT1 アメリシウム 235
 NT1 アメリシウム 236
 NT1 アルゴン 31
 NT1 アルゴン 32
 NT1 アルゴン 33
 NT1 アルゴン 34
 NT1 アルゴン 35
 NT1 アルミニウム 22
 NT1 アルミニウム 23
 NT1 アルミニウム 24
 NT1 アルミニウム 25
 NT1 アルミニウム 26
 NT1 アンチモン 104
 NT1 アンチモン 105
 NT1 アンチモン 108
 NT1 アンチモン 110
 NT1 アンチモン 111
 NT1 アンチモン 112
 NT1 アンチモン 113
 NT1 アンチモン 114
 NT1 アンチモン 115
 NT1 アンチモン 116
 NT1 アンチモン 117
 NT1 アンチモン 118
 NT1 アンチモン 120
 NT1 アンチモン 122
 NT1 イッテルビウム 153
 NT1 イッテルビウム 158
 NT1 イッテルビウム 160
 NT1 イッテルビウム 161
 NT1 イッテルビウム 162
 NT1 イッテルビウム 163
 NT1 イッテルビウム 165
 NT1 イッテルビウム 167
 NT1 イットリウム 79
 NT1 イットリウム 80
 NT1 イットリウム 81
 NT1 イットリウム 82
 NT1 イットリウム 83
 NT1 イットリウム 84
 NT1 イットリウム 85
 NT1 イットリウム 86
 NT1 イットリウム 87

NT1 イットリウム 88
 NT1 イリジウム 178
 NT1 イリジウム 179
 NT1 イリジウム 180
 NT1 イリジウム 181
 NT1 イリジウム 182
 NT1 イリジウム 183
 NT1 イリジウム 184
 NT1 イリジウム 185
 NT1 イリジウム 186
 NT1 イリジウム 188
 NT1 イリジウム 190
 NT1 インジウム 100
 NT1 インジウム 103
 NT1 インジウム 104
 NT1 インジウム 105
 NT1 インジウム 106
 NT1 インジウム 107
 NT1 インジウム 108
 NT1 インジウム 109
 NT1 インジウム 110
 NT1 インジウム 112
 NT1 インジウム 114
 NT1 エルビウム 145
 NT1 エルビウム 146
 NT1 エルビウム 147
 NT1 エルビウム 148
 NT1 エルビウム 149
 NT1 エルビウム 150
 NT1 エルビウム 151
 NT1 エルビウム 152
 NT1 エルビウム 153
 NT1 エルビウム 154
 NT1 エルビウム 155
 NT1 エルビウム 156
 NT1 エルビウム 157
 NT1 エルビウム 158
 NT1 エルビウム 159
 NT1 エルビウム 161
 NT1 エルビウム 163
 NT1 オスミウム 172
 NT1 オスミウム 173
 NT1 オスミウム 174
 NT1 オスミウム 175
 NT1 オスミウム 176
 NT1 オスミウム 177
 NT1 オスミウム 178
 NT1 オスミウム 179
 NT1 オスミウム 181
 NT1 オスミウム 183
 NT1 カドミウム 100
 NT1 カドミウム 101
 NT1 カドミウム 102
 NT1 カドミウム 103
 NT1 カドミウム 104
 NT1 カドミウム 105
 NT1 カドミウム 107
 NT1 カドミウム 97
 NT1 カドミウム 98
 NT1 カドミウム 99
 NT1 ガドリニウム 135
 NT1 ガドリニウム 137
 NT1 ガドリニウム 139
 NT1 ガドリニウム 142
 NT1 ガドリニウム 143
 NT1 ガドリニウム 144
 NT1 ガドリニウム 145
 NT1 ガドリニウム 146
 NT1 ガドリニウム 147
 NT1 カリウム 35

NT1 カリウム 36
 NT1 カリウム 37
 NT1 カリウム 38
 NT1 カリウム 40
 NT1 ガリウム 60
 NT1 ガリウム 62
 NT1 ガリウム 63
 NT1 ガリウム 64
 NT1 ガリウム 65
 NT1 ガリウム 66
 NT1 ガリウム 68
 NT1 カルシウム 36
 NT1 カルシウム 37
 NT1 カルシウム 38
 NT1 カルシウム 39
 NT1 キセノン 110
 NT1 キセノン 111
 NT1 キセノン 112
 NT1 キセノン 113
 NT1 キセノン 114
 NT1 キセノン 115
 NT1 キセノン 116
 NT1 キセノン 117
 NT1 キセノン 118
 NT1 キセノン 119
 NT1 キセノン 120
 NT1 キセノン 121
 NT1 キセノン 122
 NT1 キセノン 123
 NT1 キセノン 125
 NT1 キュリウム 232
 NT1 クリプトン 69
 NT1 クリプトン 71
 NT1 クリプトン 72
 NT1 クリプトン 73
 NT1 クリプトン 74
 NT1 クリプトン 75
 NT1 クリプトン 77
 NT1 クリプトン 79
 NT1 クロム 42
 NT1 クロム 45
 NT1 クロム 46
 NT1 クロム 47
 NT1 クロム 49
 NT1 ケイ素 24
 NT1 ケイ素 25
 NT1 ケイ素 26
 NT1 ケイ素 27
 NT1 ゲルマニウム 61
 NT1 ゲルマニウム 63
 NT1 ゲルマニウム 64
 NT1 ゲルマニウム 65
 NT1 ゲルマニウム 66
 NT1 ゲルマニウム 67
 NT1 ゲルマニウム 69
 NT1 コバルト 52
 NT1 コバルト 53
 NT1 コバルト 54
 NT1 コバルト 55
 NT1 コバルト 56
 NT1 コバルト 58
 NT1 サマリウム 132
 NT1 サマリウム 133
 NT1 サマリウム 134
 NT1 サマリウム 135
 NT1 サマリウム 136
 NT1 サマリウム 137
 NT1 サマリウム 138
 NT1 サマリウム 139
 NT1 サマリウム 140

NT1	サマリウム 141	NT1	セリウム 133	NT1	テクネチウム 91
NT1	サマリウム 142	NT1	セリウム 135	NT1	テクネチウム 92
NT1	サマリウム 143	NT1	セリウム 137	NT1	テクネチウム 93
NT1	ジスプロシウム 140	NT1	セレン 65	NT1	テクネチウム 94
NT1	ジスプロシウム 145	NT1	セレン 67	NT1	テクネチウム 95
NT1	ジスプロシウム 146	NT1	セレン 68	NT1	テクネチウム 96
NT1	ジスプロシウム 147	NT1	セレン 69	NT1	テルビウム 139
NT1	ジスプロシウム 148	NT1	セレン 70	NT1	テルビウム 141
NT1	ジスプロシウム 149	NT1	セレン 71	NT1	テルビウム 143
NT1	ジスプロシウム 150	NT1	セレン 73	NT1	テルビウム 144
NT1	ジスプロシウム 151	NT1	タリウム 182	NT1	テルビウム 145
NT1	ジスプロシウム 152	NT1	タリウム 184	NT1	テルビウム 146
NT1	ジスプロシウム 153	NT1	タリウム 186	NT1	テルビウム 147
NT1	ジスプロシウム 155	NT1	タリウム 188	NT1	テルビウム 148
NT1	ジスプロシウム 157	NT1	タリウム 189	NT1	テルビウム 149
NT1	ジルコニウム 81	NT1	タリウム 190	NT1	テルビウム 150
NT1	ジルコニウム 82	NT1	タリウム 191	NT1	テルビウム 151
NT1	ジルコニウム 83	NT1	タリウム 192	NT1	テルビウム 152
NT1	ジルコニウム 84	NT1	タリウム 193	NT1	テルビウム 153
NT1	ジルコニウム 85	NT1	タリウム 194	NT1	テルビウム 154
NT1	ジルコニウム 87	NT1	タリウム 195	NT1	テルビウム 156
NT1	ジルコニウム 89	NT1	タリウム 196	NT1	テルル 107
NT1	スカンジウム 40	NT1	タリウム 197	NT1	テルル 108
NT1	スカンジウム 41	NT1	タリウム 198	NT1	テルル 109
NT1	スカンジウム 42	NT1	タリウム 200	NT1	テルル 110
NT1	スカンジウム 43	NT1	タングステン 157	NT1	テルル 111
NT1	スカンジウム 44	NT1	タングステン 168	NT1	テルル 112
NT1	ズズ 100	NT1	タングステン 169	NT1	テルル 113
NT1	ズズ 102	NT1	タングステン 170	NT1	テルル 114
NT1	ズズ 103	NT1	タングステン 171	NT1	テルル 115
NT1	ズズ 105	NT1	タングステン 172	NT1	テルル 116
NT1	ズズ 106	NT1	タングステン 173	NT1	テルル 117
NT1	ズズ 107	NT1	タングステン 175	NT1	テルル 118
NT1	ズズ 108	NT1	タングステン 177	NT1	テルル 119
NT1	ズズ 109	NT1	タングステン 190	NT1	テルル 121
NT1	ズズ 111	NT1	タンタル 165	NT1	ナトリウム 20
NT1	ストロンチウム 75	NT1	タンタル 166	NT1	ナトリウム 21
NT1	ストロンチウム 76	NT1	タンタル 167	NT1	ナトリウム 22
NT1	ストロンチウム 77	NT1	タンタル 168	NT1	ニオブ 83
NT1	ストロンチウム 78	NT1	タンタル 169	NT1	ニオブ 84
NT1	ストロンチウム 79	NT1	タンタル 170	NT1	ニオブ 85
NT1	ストロンチウム 80	NT1	タンタル 171	NT1	ニオブ 87
NT1	ストロンチウム 81	NT1	タンタル 172	NT1	ニオブ 88
NT1	ストロンチウム 83	NT1	タンタル 173	NT1	ニオブ 89
NT1	セシウム 114	NT1	タンタル 174	NT1	ニオブ 90
NT1	セシウム 115	NT1	タンタル 175	NT1	ニオブ 92
NT1	セシウム 116	NT1	タンタル 176	NT1	ニッケル 49
NT1	セシウム 117	NT1	タンタル 177	NT1	ニッケル 50
NT1	セシウム 118	NT1	タンタル 178	NT1	ニッケル 52
NT1	セシウム 119	NT1	チタン 39	NT1	ニッケル 53
NT1	セシウム 120	NT1	チタン 40	NT1	ニッケル 55
NT1	セシウム 121	NT1	チタン 41	NT1	ニッケル 56
NT1	セシウム 122	NT1	チタン 42	NT1	ニッケル 57
NT1	セシウム 123	NT1	チタン 43	NT1	ネオジム 127
NT1	セシウム 124	NT1	チタン 45	NT1	ネオジム 128
NT1	セシウム 125	NT1	ツリウム 148	NT1	ネオジム 129
NT1	セシウム 126	NT1	ツリウム 156	NT1	ネオジム 130
NT1	セシウム 127	NT1	ツリウム 157	NT1	ネオジム 131
NT1	セシウム 128	NT1	ツリウム 158	NT1	ネオジム 132
NT1	セシウム 129	NT1	ツリウム 159	NT1	ネオジム 133
NT1	セシウム 130	NT1	ツリウム 160	NT1	ネオジム 134
NT1	セシウム 132	NT1	ツリウム 161	NT1	ネオジム 135
NT1	セリウム 121	NT1	ツリウム 162	NT1	ネオジム 136
NT1	セリウム 125	NT1	ツリウム 163	NT1	ネオジム 137
NT1	セリウム 127	NT1	ツリウム 164	NT1	ネオジム 138
NT1	セリウム 128	NT1	ツリウム 165	NT1	ネオジム 139
NT1	セリウム 129	NT1	ツリウム 166	NT1	ネオジム 141
NT1	セリウム 130	NT1	テクネチウム 88	NT1	ネオン 17
NT1	セリウム 131	NT1	テクネチウム 89	NT1	ネオン 18
NT1	セリウム 132	NT1	テクネチウム 90	NT1	ネオン 19

NT1	ネプツニウム 234	NT1	プラセオジウム 139	NT1	ユウロピウム 152
NT1	バナジウム 42	NT1	プラセオジウム 140	NT1	ヨウ素 110
NT1	バナジウム 43	NT1	プロトアクチニウム 230	NT1	ヨウ素 111
NT1	バナジウム 44	NT1	プロメチウム 132	NT1	ヨウ素 112
NT1	バナジウム 45	NT1	プロメチウム 133	NT1	ヨウ素 113
NT1	バナジウム 46	NT1	プロメチウム 134	NT1	ヨウ素 114
NT1	バナジウム 47	NT1	プロメチウム 135	NT1	ヨウ素 115
NT1	バナジウム 48	NT1	プロメチウム 136	NT1	ヨウ素 116
NT1	hafニウム 154	NT1	プロメチウム 137	NT1	ヨウ素 117
NT1	hafニウム 155	NT1	プロメチウム 138	NT1	ヨウ素 118
NT1	hafニウム 162	NT1	プロメチウム 139	NT1	ヨウ素 119
NT1	hafニウム 163	NT1	プロメチウム 140	NT1	ヨウ素 120
NT1	hafニウム 166	NT1	プロメチウム 141	NT1	ヨウ素 121
NT1	hafニウム 167	NT1	プロメチウム 142	NT1	ヨウ素 122
NT1	hafニウム 168	NT1	ホウ素 8	NT1	ヨウ素 124
NT1	hafニウム 169	NT1	ホルミウム 145	NT1	ヨウ素 126
NT1	パラジウム 101	NT1	ホルミウム 146	NT1	ヨウ素 128
NT1	パラジウム 93	NT1	ホルミウム 147	NT1	ラドン 207
NT1	パラジウム 94	NT1	ホルミウム 148	NT1	ラドン 209
NT1	パラジウム 95	NT1	ホルミウム 149	NT1	ランタン 121
NT1	パラジウム 97	NT1	ホルミウム 150	NT1	ランタン 125
NT1	パラジウム 98	NT1	ホルミウム 151	NT1	ランタン 126
NT1	パラジウム 99	NT1	ホルミウム 152	NT1	ランタン 127
NT1	バリウム 114	NT1	ホルミウム 153	NT1	ランタン 128
NT1	バリウム 115	NT1	ホルミウム 154	NT1	ランタン 129
NT1	バリウム 116	NT1	ホルミウム 155	NT1	ランタン 130
NT1	バリウム 117	NT1	ホルミウム 156	NT1	ランタン 131
NT1	バリウム 118	NT1	ホルミウム 157	NT1	ランタン 132
NT1	バリウム 119	NT1	ホルミウム 158	NT1	ランタン 133
NT1	バリウム 120	NT1	ホルミウム 160	NT1	ランタン 134
NT1	バリウム 121	NT1	ホルミウム 162	NT1	ランタン 135
NT1	バリウム 122	NT1	ポロニウム 198	NT1	ランタン 136
NT1	バリウム 123	NT1	ポロニウム 199	NT1	リン 26
NT1	バリウム 124	NT1	ポロニウム 200	NT1	リン 28
NT1	バリウム 125	NT1	ポロニウム 201	NT1	リン 29
NT1	バリウム 126	NT1	ポロニウム 202	NT1	リン 30
NT1	バリウム 127	NT1	ポロニウム 203	NT1	ルテチウム 153
NT1	バリウム 129	NT1	ポロニウム 205	NT1	ルテチウム 161
NT1	バークリウム 236	NT1	ポロニウム 207	NT1	ルテチウム 162
NT1	バークリウム 238	NT1	マグネシウム 20	NT1	ルテチウム 163
NT1	ビスマス 194	NT1	マグネシウム 21	NT1	ルテチウム 164
NT1	ビスマス 197	NT1	マグネシウム 22	NT1	ルテチウム 165
NT1	ビスマス 200	NT1	マグネシウム 23	NT1	ルテチウム 166
NT1	ビスマス 202	NT1	マンガン 48	NT1	ルテチウム 167
NT1	ビスマス 203	NT1	マンガン 49	NT1	ルテチウム 168
NT1	ビスマス 205	NT1	マンガン 50	NT1	ルテチウム 169
NT1	ビスマス 206	NT1	マンガン 51	NT1	ルテチウム 170
NT1	ビスマス 207	NT1	マンガン 52	NT1	ルテチウム 171
NT1	ヒ素 66	NT1	モリブデン 86	NT1	ルテチウム 174
NT1	ヒ素 67	NT1	モリブデン 87	NT1	ルテニウム 88
NT1	ヒ素 68	NT1	モリブデン 88	NT1	ルテニウム 89
NT1	ヒ素 69	NT1	モリブデン 89	NT1	ルテニウム 92
NT1	ヒ素 70	NT1	モリブデン 90	NT1	ルテニウム 93
NT1	ヒ素 71	NT1	モリブデン 91	NT1	ルテニウム 95
NT1	ヒ素 72	NT1	ユウロピウム 132	NT1	ルビジウム 73
NT1	ヒ素 74	NT1	ユウロピウム 134	NT1	ルビジウム 74
NT1	フッ素 17	NT1	ユウロピウム 135	NT1	ルビジウム 75
NT1	フッ素 18	NT1	ユウロピウム 136	NT1	ルビジウム 76
NT1	プラセオジウム 126	NT1	ユウロピウム 138	NT1	ルビジウム 77
NT1	プラセオジウム 127	NT1	ユウロピウム 139	NT1	ルビジウム 78
NT1	プラセオジウム 129	NT1	ユウロピウム 140	NT1	ルビジウム 79
NT1	プラセオジウム 130	NT1	ユウロピウム 141	NT1	ルビジウム 80
NT1	プラセオジウム 131	NT1	ユウロピウム 142	NT1	ルビジウム 81
NT1	プラセオジウム 132	NT1	ユウロピウム 143	NT1	ルビジウム 82
NT1	プラセオジウム 133	NT1	ユウロピウム 144	NT1	ルビジウム 84
NT1	プラセオジウム 134	NT1	ユウロピウム 145	NT1	レニウム 165
NT1	プラセオジウム 135	NT1	ユウロピウム 146	NT1	レニウム 170
NT1	プラセオジウム 136	NT1	ユウロピウム 147	NT1	レニウム 171
NT1	プラセオジウム 137	NT1	ユウロピウム 148	NT1	レニウム 172
NT1	プラセオジウム 138	NT1	ユウロピウム 150	NT1	レニウム 174

NT1 レニウム 175
 NT1 レニウム 176
 NT1 レニウム 177
 NT1 レニウム 178
 NT1 レニウム 179
 NT1 レニウム 180
 NT1 レニウム 182
 NT1 ロジウム 100
 NT1 ロジウム 102
 NT1 ロジウム 91
 NT1 ロジウム 92
 NT1 ロジウム 93
 NT1 ロジウム 94
 NT1 ロジウム 95
 NT1 ロジウム 96
 NT1 ロジウム 97
 NT1 ロジウム 98
 NT1 ロジウム 99
 NT1 亜鉛 57
 NT1 亜鉛 59
 NT1 亜鉛 60
 NT1 亜鉛 61
 NT1 亜鉛 62
 NT1 亜鉛 63
 NT1 亜鉛 65
 NT1 鉛 187
 NT1 鉛 188
 NT1 鉛 189
 NT1 鉛 190
 NT1 鉛 191
 NT1 鉛 192
 NT1 鉛 193
 NT1 鉛 194
 NT1 鉛 195
 NT1 鉛 199
 NT1 鉛 201
 NT1 塩素 31
 NT1 塩素 32
 NT1 塩素 33
 NT1 塩素 34
 NT1 塩素 36
 NT1 金 182
 NT1 金 184
 NT1 金 185
 NT1 金 186
 NT1 金 187
 NT1 金 188
 NT1 金 189
 NT1 金 190
 NT1 金 192
 NT1 金 194
 NT1 金 196
 NT1 銀 100
 NT1 銀 101
 NT1 銀 102
 NT1 銀 103
 NT1 銀 104
 NT1 銀 105
 NT1 銀 106
 NT1 銀 108
 NT1 銀 94
 NT1 銀 96
 NT1 銀 98
 NT1 銀 99
 NT1 酸素 13
 NT1 酸素 14
 NT1 酸素 15
 NT1 臭素 69
 NT1 臭素 70
 NT1 臭素 71

NT1 臭素 72
 NT1 臭素 73
 NT1 臭素 74
 NT1 臭素 75
 NT1 臭素 76
 NT1 臭素 77
 NT1 臭素 78
 NT1 臭素 80
 NT1 水銀 179
 NT1 水銀 181
 NT1 水銀 182
 NT1 水銀 183
 NT1 水銀 184
 NT1 水銀 185
 NT1 水銀 186
 NT1 水銀 187
 NT1 水銀 188
 NT1 水銀 191
 NT1 水銀 193
 NT1 炭素 10
 NT1 炭素 11
 NT1 炭素 9
 NT1 窒素 12
 NT1 窒素 13
 NT1 鉄 45
 NT1 鉄 46
 NT1 鉄 49
 NT1 鉄 51
 NT1 鉄 52
 NT1 鉄 53
 NT1 銅 56
 NT1 銅 57
 NT1 銅 58
 NT1 銅 59
 NT1 銅 60
 NT1 銅 61
 NT1 銅 62
 NT1 銅 64
 NT1 白金 174
 NT1 白金 182
 NT1 白金 183
 NT1 白金 184
 NT1 白金 185
 NT1 白金 187
 NT1 白金 189
 NT1 硫黄 28
 NT1 硫黄 29
 NT1 硫黄 30
 NT1 硫黄 31
 RT β +崩壊

BII 装置

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1979-03-28
 この装置は以前は 2XIIB として知られていた。

*BT1 磁気鏡

B アミノエチルイソチオ尿素

INIS: 2005-01-31; ETDE: 2005-02-01
 2005 年 1 月まで、AET がこの概念を表現するために使用された。

UF アミノエチルイソチウロニウム臭化物

UF アミノエチルチオプロソイドウレア

UF a e t (アミノエチルチオプロソイドウレア)

*BT1 アミン

*BT1 チオ尿素類

*BT1 放射線防護剤

B ニオブ

*BT1 ニオブ

β ネプツニウム

INIS: 1996-06-28; ETDE: 2002-04-16

1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ネプツニウム

β ビーム(電子)

USE 電子ビーム

β ビーム(陽電子)

USE 陽電子ビーム

B プルトニウム

*BT1 プルトニウム

B 検出

*BT1 荷電粒子検出

RT β 線スペクトロメータ

RT β 分光学

RT β 放射量測定

RT β 粒子

RT 電子検出

RT 陽電子検出

B 源

*BT1 粒子源

RT β 粒子

β 線スペクトリメトリ

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13

USE β 分光学

B 線スペクトル

BT1 スペクトル

RT β 線スペクトロメータ

RT β 崩壊

B 線スペクトロメータ

*BT1 スペクトロメータ

RT β 検出

RT β 線スペクトル

RT 電子検出

B 線ラジオグラフィ

1976-10-29

紙、薄い箔、その他薄い材料を調べる技術。

*BT1 工業用 x 線撮影法

β 線後方散乱厚さ計

USE 放射分析ゲージ

B 値

BT1 無次元数

RT プラズマ圧

RT 逆転磁場ピンチ装置

RT 高ベータプラズマ

RT 磁場

RT 中間ベータプラズマ

RT 低ベータプラズマ

B 遅発中性子

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1988-10-12

*BT1 中性子

RT β -崩壊

RT 遅発中性子の先行核

RT 中性子過剰同位体

β 遅発陽子

INIS: 1985-01-17; ETDE: 2002-06-13

USE 遅発陽子

B 分光学

UF β 線スペクトリメトリー

BT1 分光学

RT β 検出

B 崩壊

1996-07-08

中性子と核の β 崩壊。

SF ウェイ・ウィグナー公式

*BT1 原子核崩壊

NT1 β -崩壊

NT2 二重 β 崩壊

NT3 ニュートリノを放出しない二重ベータ崩壊

NT1 β^+ 崩壊

NT1 電子捕獲崩壊

NT2 k電子捕獲

NT2 l電子捕獲

NT2 m捕獲

RT ガモフ・テラー規則

RT クニップ・ウーレンバック理論

RT セミレプトン崩壊

RT ファインマン・ゲル・マン理論

RT フィールツの干渉

RT フェルミプロット

RT リー・ヤン理論

RT β 線スペクトル

RT β 崩壊放射性同位体

RT β 粒子

RT 内部イオン化

RT 二成分ニュートリノ理論

RT f t値

B 崩壊放射性同位体

1997-02-07

*BT1 放射性同位体

NT1 β -崩壊放射性同位体

NT2 アインスタインウム 254

NT2 アインスタインウム 255

NT2 アインスタインウム 256

NT2 アインスタインウム 257

NT2 アクチニウム 226

NT2 アクチニウム 227

NT2 アクチニウム 228

NT2 アクチニウム 229

NT2 アクチニウム 230

NT2 アクチニウム 231

NT2 アクチニウム 232

NT2 アクチニウム 233

NT2 アクチニウム 234

NT2 アクチニウム 235

NT2 アクチニウム 236

NT2 アスタチン 217

NT2 アスタチン 218

NT2 アスタチン 219

NT2 アスタチン 220

NT2 アスタチン 221

NT2 アスタチン 222

NT2 アスタチン 223

NT2 アメリシウム 242

NT2 アメリシウム 244

NT2 アメリシウム 245

NT2 アメリシウム 246

NT2 アメリシウム 247

NT2 アメリシウム 248

NT2 アメリシウム 249

NT2 アルゴン 39

NT2 アルゴン 41

NT2 アルゴン 42

NT2 アルゴン 43

NT2 アルゴン 44

NT2 アルゴン 45

NT2 アルゴン 46

NT2 アルゴン 48

NT2 アルゴン 52

NT2 アルゴン 53

NT2 アルミニウム 28

NT2 アルミニウム 29

NT2 アルミニウム 30

NT2 アルミニウム 31

NT2 アルミニウム 32

NT2 アルミニウム 34

NT2 アルミニウム 36

NT2 アルミニウム 37

NT2 アルミニウム 40

NT2 アルミニウム 41

NT2 アルミニウム 42

NT2 アンチモン 122

NT2 アンチモン 124

NT2 アンチモン 125

NT2 アンチモン 126

NT2 アンチモン 127

NT2 アンチモン 128

NT2 アンチモン 129

NT2 アンチモン 130

NT2 アンチモン 131

NT2 アンチモン 132

NT2 アンチモン 133

NT2 アンチモン 134

NT2 アンチモン 135

NT2 アンチモン 136

NT2 アンチモン 137

NT2 アンチモン 138

NT2 アンチモン 139

NT2 イッテルビウム 175

NT2 イッテルビウム 177

NT2 イッテルビウム 178

NT2 イッテルビウム 179

NT2 イッテルビウム 180

NT2 イッテルビウム 181

NT2 イットリウム 100

NT2 イットリウム 101

NT2 イットリウム 102

NT2 イットリウム 103

NT2 イットリウム 104

NT2 イットリウム 105

NT2 イットリウム 106

NT2 イットリウム 107

NT2 イットリウム 108

NT2 イットリウム 90

NT2 イットリウム 91

NT2 イットリウム 92

NT2 イットリウム 93

NT2 イットリウム 94

NT2 イットリウム 95

NT2 イットリウム 96

NT2 イットリウム 97

NT2 イットリウム 98

NT2 イットリウム 99

NT2 イリジウム 192

NT2 イリジウム 194

NT2 イリジウム 195

NT2 イリジウム 196

NT2 イリジウム 197

NT2 イリジウム 198

NT2 イリジウム 199

NT2 イリジウム 202

NT2 インジウム 112

NT2 インジウム 114

NT2 インジウム 115

NT2 インジウム 116

NT2 インジウム 117

NT2 インジウム 118

NT2 インジウム 119

NT2 インジウム 120

NT2 インジウム 121

NT2 インジウム 122

NT2 インジウム 123

NT2 インジウム 124

NT2 インジウム 125

NT2 インジウム 126

NT2 インジウム 127

NT2 インジウム 128

NT2 インジウム 129

NT2 インジウム 130

NT2 インジウム 131

NT2 インジウム 132

NT2 インジウム 133

NT2 インジウム 134

NT2 インジウム 135

NT2 ウラン 237

NT2 ウラン 239

NT2 ウラン 240

NT2 ウラン 241

NT2 ウラン 242

NT2 エルビウム 169

NT2 エルビウム 171

NT2 エルビウム 172

NT2 エルビウム 173

NT2 エルビウム 174

NT2 エルビウム 175

NT2 エルビウム 176

NT2 エルビウム 177

NT2 オスミウム 191

NT2 オスミウム 193

NT2 オスミウム 194

NT2 オスミウム 195

NT2 オスミウム 196

NT2 オスミウム 197

NT2 オスミウム 199

NT2 オスミウム 200

NT2 カドミウム 113

NT2 カドミウム 115

NT2 カドミウム 117

NT2 カドミウム 118

NT2 カドミウム 119

NT2 カドミウム 120

NT2 カドミウム 121

NT2 カドミウム 122

NT2 カドミウム 123

NT2 カドミウム 124

NT2 カドミウム 125

NT2 カドミウム 126

NT2 カドミウム 127

NT2 カドミウム 128

NT2 カドミウム 129

NT2 カドミウム 130

NT2 カドミウム 131

NT2 カドミウム 132

NT2 ガドリニウム 159

NT2 ガドリニウム 161

NT2 ガドリニウム 162

NT2 ガドリニウム 163

NT2 ガドリニウム 164

NT2 ガドリニウム 165

NT2 ガドリニウム 166

NT2 ガドリニウム 168

NT2 カリウム 40

NT2 カリウム 42

NT2 カリウム 43

NT2	カリウム 44	NT2	クリプトン 97	NT2	ジスプロシウム 169
NT2	カリウム 45	NT2	クリプトン 99	NT2	ジスプロシウム 170
NT2	カリウム 46	NT2	クロム 55	NT2	ジスプロシウム 171
NT2	カリウム 47	NT2	クロム 56	NT2	ジスプロシウム 172
NT2	カリウム 48	NT2	クロム 57	NT2	ジスプロシウム 173
NT2	カリウム 49	NT2	クロム 58	NT2	ジルコニウム 100
NT2	カリウム 50	NT2	クロム 59	NT2	ジルコニウム 101
NT2	カリウム 51	NT2	クロム 60	NT2	ジルコニウム 102
NT2	カリウム 52	NT2	クロム 62	NT2	ジルコニウム 103
NT2	カリウム 53	NT2	クロム 63	NT2	ジルコニウム 104
NT2	カリウム 54	NT2	クロム 64	NT2	ジルコニウム 105
NT2	カリウム 55	NT2	クロム 65	NT2	ジルコニウム 106
NT2	カリウム 56	NT2	クロム 66	NT2	ジルコニウム 107
NT2	ガリウム 70	NT2	クロム 67	NT2	ジルコニウム 108
NT2	ガリウム 72	NT2	クロム 68	NT2	ジルコニウム 109
NT2	ガリウム 73	NT2	ケイ素 31	NT2	ジルコニウム 110
NT2	ガリウム 74	NT2	ケイ素 32	NT2	ジルコニウム 93
NT2	ガリウム 75	NT2	ケイ素 33	NT2	ジルコニウム 95
NT2	ガリウム 76	NT2	ケイ素 34	NT2	ジルコニウム 97
NT2	ガリウム 77	NT2	ケイ素 35	NT2	ジルコニウム 98
NT2	ガリウム 78	NT2	ケイ素 36	NT2	ジルコニウム 99
NT2	ガリウム 79	NT2	ケイ素 37	NT2	スカンジウム 46
NT2	ガリウム 80	NT2	ケイ素 38	NT2	スカンジウム 47
NT2	ガリウム 81	NT2	ケイ素 39	NT2	スカンジウム 48
NT2	ガリウム 82	NT2	ケイ素 43	NT2	スカンジウム 49
NT2	ガリウム 83	NT2	ケイ素 44	NT2	スカンジウム 50
NT2	ガリウム 84	NT2	ゲルマニウム 75	NT2	スカンジウム 51
NT2	ガリウム 85	NT2	ゲルマニウム 77	NT2	スカンジウム 52
NT2	ガリウム 86	NT2	ゲルマニウム 78	NT2	スカンジウム 53
NT2	カリフォルニウム 253	NT2	ゲルマニウム 79	NT2	スカンジウム 56
NT2	カリフォルニウム 255	NT2	ゲルマニウム 80	NT2	スカンジウム 57
NT2	カルシウム 45	NT2	ゲルマニウム 81	NT2	スカンジウム 58
NT2	カルシウム 47	NT2	ゲルマニウム 82	NT2	スカンジウム 59
NT2	カルシウム 49	NT2	ゲルマニウム 83	NT2	スカンジウム 60
NT2	カルシウム 50	NT2	ゲルマニウム 84	NT2	スカンジウム 61
NT2	カルシウム 51	NT2	ゲルマニウム 85	NT2	スズ 121
NT2	カルシウム 52	NT2	ゲルマニウム 86	NT2	スズ 123
NT2	カルシウム 53	NT2	ゲルマニウム 87	NT2	スズ 125
NT2	カルシウム 54	NT2	ゲルマニウム 88	NT2	スズ 126
NT2	カルシウム 55	NT2	ゲルマニウム 89	NT2	スズ 127
NT2	カルシウム 56	NT2	コバルト 60	NT2	スズ 128
NT2	カルシウム 57	NT2	コバルト 61	NT2	スズ 129
NT2	カルシウム 58	NT2	コバルト 62	NT2	スズ 130
NT2	カルシウム 60	NT2	コバルト 63	NT2	スズ 131
NT2	キセノン 133	NT2	コバルト 64	NT2	スズ 132
NT2	キセノン 135	NT2	コバルト 65	NT2	スズ 133
NT2	キセノン 137	NT2	コバルト 66	NT2	スズ 134
NT2	キセノン 138	NT2	コバルト 67	NT2	スズ 135
NT2	キセノン 139	NT2	コバルト 71	NT2	スズ 136
NT2	キセノン 140	NT2	コバルト 72	NT2	スズ 137
NT2	キセノン 141	NT2	コバルト 73	NT2	ストロンチウム 100
NT2	キセノン 142	NT2	コバルト 74	NT2	ストロンチウム 101
NT2	キセノン 143	NT2	コバルト 75	NT2	ストロンチウム 102
NT2	キセノン 144	NT2	サマリウム 151	NT2	ストロンチウム 103
NT2	キセノン 145	NT2	サマリウム 153	NT2	ストロンチウム 104
NT2	キセノン 147	NT2	サマリウム 155	NT2	ストロンチウム 105
NT2	キュリウム 249	NT2	サマリウム 156	NT2	ストロンチウム 89
NT2	キュリウム 250	NT2	サマリウム 157	NT2	ストロンチウム 90
NT2	キュリウム 251	NT2	サマリウム 158	NT2	ストロンチウム 91
NT2	クリプトン 100	NT2	サマリウム 159	NT2	ストロンチウム 92
NT2	クリプトン 85	NT2	サマリウム 160	NT2	ストロンチウム 93
NT2	クリプトン 87	NT2	サマリウム 161	NT2	ストロンチウム 94
NT2	クリプトン 88	NT2	サマリウム 162	NT2	ストロンチウム 95
NT2	クリプトン 89	NT2	サマリウム 163	NT2	ストロンチウム 96
NT2	クリプトン 90	NT2	サマリウム 164	NT2	ストロンチウム 97
NT2	クリプトン 91	NT2	サマリウム 165	NT2	ストロンチウム 98
NT2	クリプトン 92	NT2	ジスプロシウム 165	NT2	ストロンチウム 99
NT2	クリプトン 93	NT2	ジスプロシウム 166	NT2	セシウム 130
NT2	クリプトン 94	NT2	ジスプロシウム 167	NT2	セシウム 132
NT2	クリプトン 95	NT2	ジスプロシウム 168	NT2	セシウム 134

NT2	セシウム 135	NT2	チタン 55	NT2	トリウム 234
NT2	セシウム 136	NT2	チタン 56	NT2	トリウム 235
NT2	セシウム 137	NT2	チタン 58	NT2	トリウム 236
NT2	セシウム 138	NT2	チタン 59	NT2	トリウム 237
NT2	セシウム 139	NT2	チタン 60	NT2	トリチウム
NT2	セシウム 140	NT2	チタン 61	NT2	ナトリウム 24
NT2	セシウム 141	NT2	チタン 62	NT2	ナトリウム 25
NT2	セシウム 142	NT2	チタン 63	NT2	ナトリウム 26
NT2	セシウム 143	NT2	ツリウム 168	NT2	ナトリウム 27
NT2	セシウム 144	NT2	ツリウム 170	NT2	ナトリウム 28
NT2	セシウム 145	NT2	ツリウム 171	NT2	ナトリウム 29
NT2	セシウム 146	NT2	ツリウム 172	NT2	ナトリウム 30
NT2	セシウム 147	NT2	ツリウム 173	NT2	ナトリウム 31
NT2	セシウム 148	NT2	ツリウム 174	NT2	ナトリウム 32
NT2	セシウム 149	NT2	ツリウム 175	NT2	ナトリウム 33
NT2	セシウム 150	NT2	ツリウム 176	NT2	ナトリウム 34
NT2	セシウム 151	NT2	ツリウム 177	NT2	ナトリウム 35
NT2	セリウム 141	NT2	ツリウム 178	NT2	ナトリウム 37
NT2	セリウム 143	NT2	ツリウム 179	NT2	ニオブ 100
NT2	セリウム 144	NT2	テクネチウム 100	NT2	ニオブ 101
NT2	セリウム 145	NT2	テクネチウム 101	NT2	ニオブ 102
NT2	セリウム 146	NT2	テクネチウム 102	NT2	ニオブ 103
NT2	セリウム 147	NT2	テクネチウム 103	NT2	ニオブ 104
NT2	セリウム 148	NT2	テクネチウム 104	NT2	ニオブ 105
NT2	セリウム 149	NT2	テクネチウム 105	NT2	ニオブ 106
NT2	セリウム 150	NT2	テクネチウム 106	NT2	ニオブ 107
NT2	セリウム 151	NT2	テクネチウム 107	NT2	ニオブ 108
NT2	セリウム 152	NT2	テクネチウム 108	NT2	ニオブ 109
NT2	セリウム 153	NT2	テクネチウム 109	NT2	ニオブ 110
NT2	セリウム 154	NT2	テクネチウム 110	NT2	ニオブ 111
NT2	セリウム 155	NT2	テクネチウム 111	NT2	ニオブ 112
NT2	セリウム 156	NT2	テクネチウム 112	NT2	ニオブ 113
NT2	セリウム 157	NT2	テクネチウム 113	NT2	ニオブ 94
NT2	セレン 79	NT2	テクネチウム 114	NT2	ニオブ 95
NT2	セレン 81	NT2	テクネチウム 115	NT2	ニオブ 96
NT2	セレン 83	NT2	テクネチウム 116	NT2	ニオブ 97
NT2	セレン 84	NT2	テクネチウム 117	NT2	ニオブ 98
NT2	セレン 85	NT2	テクネチウム 118	NT2	ニオブ 99
NT2	セレン 86	NT2	テクネチウム 98	NT2	ニッケル 63
NT2	セレン 87	NT2	テクネチウム 99	NT2	ニッケル 65
NT2	セレン 88	NT2	テルビウム 156	NT2	ニッケル 66
NT2	セレン 89	NT2	テルビウム 158	NT2	ニッケル 67
NT2	セレン 91	NT2	テルビウム 160	NT2	ニッケル 69
NT2	タリウム 204	NT2	テルビウム 161	NT2	ニッケル 70
NT2	タリウム 206	NT2	テルビウム 162	NT2	ニッケル 71
NT2	タリウム 207	NT2	テルビウム 163	NT2	ニッケル 72
NT2	タリウム 208	NT2	テルビウム 164	NT2	ニッケル 73
NT2	タリウム 209	NT2	テルビウム 165	NT2	ニッケル 74
NT2	タリウム 210	NT2	テルビウム 166	NT2	ニッケル 75
NT2	タリウム 211	NT2	テルビウム 167	NT2	ニッケル 76
NT2	タリウム 212	NT2	テルビウム 168	NT2	ニッケル 77
NT2	タングステン 185	NT2	テルビウム 169	NT2	ネオジム 147
NT2	タングステン 187	NT2	テルビウム 170	NT2	ネオジム 149
NT2	タングステン 188	NT2	テルビウム 171	NT2	ネオジム 151
NT2	タングステン 189	NT2	テルル 127	NT2	ネオジム 152
NT2	タングステン 191	NT2	テルル 129	NT2	ネオジム 153
NT2	タンタル 180	NT2	テルル 131	NT2	ネオジム 154
NT2	タンタル 182	NT2	テルル 132	NT2	ネオジム 155
NT2	タンタル 183	NT2	テルル 133	NT2	ネオジム 156
NT2	タンタル 184	NT2	テルル 134	NT2	ネオジム 157
NT2	タンタル 185	NT2	テルル 135	NT2	ネオジム 158
NT2	タンタル 186	NT2	テルル 136	NT2	ネオジム 159
NT2	タンタル 187	NT2	テルル 137	NT2	ネオジム 160
NT2	タンタル 188	NT2	テルル 138	NT2	ネオジム 161
NT2	タンタル 189	NT2	テルル 139	NT2	ネオン 23
NT2	タンタル 190	NT2	テルル 140	NT2	ネオン 24
NT2	チタン 51	NT2	テルル 141	NT2	ネオン 25
NT2	チタン 52	NT2	テルル 142	NT2	ネオン 26
NT2	チタン 53	NT2	トリウム 231	NT2	ネオン 27
NT2	チタン 54	NT2	トリウム 233	NT2	ネオン 29

NT2	ネオン 30	NT2	ビスマス 210	NT2	プロトアクチニウム 233
NT2	ネオン 31	NT2	ビスマス 211	NT2	プロトアクチニウム 234
NT2	ネオン 33	NT2	ビスマス 212	NT2	プロトアクチニウム 235
NT2	ネオン 34	NT2	ビスマス 213	NT2	プロトアクチニウム 236
NT2	ネプツニウム 236	NT2	ビスマス 214	NT2	プロトアクチニウム 237
NT2	ネプツニウム 238	NT2	ビスマス 215	NT2	プロトアクチニウム 238
NT2	ネプツニウム 239	NT2	ビスマス 216	NT2	プロトアクチニウム 239
NT2	ネプツニウム 240	NT2	ビスマス 217	NT2	プロトアクチニウム 240
NT2	ネプツニウム 241	NT2	ビスマス 218	NT2	プロメチウム 146
NT2	ネプツニウム 242	NT2	ヒ素 74	NT2	プロメチウム 147
NT2	ネプツニウム 243	NT2	ヒ素 76	NT2	プロメチウム 148
NT2	ネプツニウム 244	NT2	ヒ素 77	NT2	プロメチウム 149
NT2	バナジウム 50	NT2	ヒ素 78	NT2	プロメチウム 150
NT2	バナジウム 52	NT2	ヒ素 79	NT2	プロメチウム 151
NT2	バナジウム 53	NT2	ヒ素 80	NT2	プロメチウム 152
NT2	バナジウム 54	NT2	ヒ素 81	NT2	プロメチウム 153
NT2	バナジウム 55	NT2	ヒ素 82	NT2	プロメチウム 154
NT2	バナジウム 56	NT2	ヒ素 83	NT2	プロメチウム 155
NT2	バナジウム 57	NT2	ヒ素 84	NT2	プロメチウム 156
NT2	バナジウム 58	NT2	ヒ素 85	NT2	プロメチウム 157
NT2	バナジウム 61	NT2	ヒ素 86	NT2	プロメチウム 158
NT2	バナジウム 62	NT2	ヒ素 87	NT2	プロメチウム 159
NT2	バナジウム 63	NT2	ヒ素 88	NT2	プロメチウム 160
NT2	バナジウム 64	NT2	ヒ素 89	NT2	プロメチウム 161
NT2	バナジウム 65	NT2	ヒ素 90	NT2	プロメチウム 162
NT2	バナジウム 66	NT2	ヒ素 91	NT2	プロメチウム 163
NT2	hafnium 181	NT2	ヒ素 92	NT2	ヘリウム 6
NT2	hafnium 182	NT2	フッ素 20	NT2	ヘリウム 7
NT2	hafnium 183	NT2	フッ素 21	NT2	ヘリウム 8
NT2	hafnium 184	NT2	フッ素 22	NT2	ベリリウム 10
NT2	hafnium 187	NT2	フッ素 23	NT2	ベリリウム 11
NT2	hafnium 188	NT2	フッ素 24	NT2	ベリリウム 12
NT2	パラジウム 107	NT2	フッ素 25	NT2	ベリリウム 14
NT2	パラジウム 109	NT2	フッ素 26	NT2	ホウ素 12
NT2	パラジウム 111	NT2	フッ素 27	NT2	ホウ素 13
NT2	パラジウム 112	NT2	ブラセオジウム 142	NT2	ホウ素 14
NT2	パラジウム 113	NT2	ブラセオジウム 143	NT2	ホウ素 15
NT2	パラジウム 114	NT2	ブラセオジウム 144	NT2	ホウ素 16
NT2	パラジウム 115	NT2	ブラセオジウム 145	NT2	ホウ素 17
NT2	パラジウム 116	NT2	ブラセオジウム 146	NT2	ホウ素 19
NT2	パラジウム 117	NT2	ブラセオジウム 147	NT2	ホルミウム 164
NT2	パラジウム 118	NT2	ブラセオジウム 148	NT2	ホルミウム 166
NT2	パラジウム 119	NT2	ブラセオジウム 149	NT2	ホルミウム 167
NT2	パラジウム 120	NT2	ブラセオジウム 150	NT2	ホルミウム 168
NT2	パラジウム 121	NT2	ブラセオジウム 151	NT2	ホルミウム 169
NT2	パラジウム 122	NT2	ブラセオジウム 152	NT2	ホルミウム 170
NT2	パラジウム 123	NT2	ブラセオジウム 153	NT2	ホルミウム 171
NT2	パラジウム 124	NT2	ブラセオジウム 154	NT2	ホルミウム 172
NT2	バリウム 139	NT2	ブラセオジウム 155	NT2	ホルミウム 173
NT2	バリウム 140	NT2	ブラセオジウム 156	NT2	ホルミウム 174
NT2	バリウム 141	NT2	ブラセオジウム 157	NT2	ホルミウム 175
NT2	バリウム 142	NT2	ブラセオジウム 158	NT2	ポロニウム 215
NT2	バリウム 143	NT2	ブラセオジウム 159	NT2	ポロニウム 218
NT2	バリウム 144	NT2	フランシウム 220	NT2	ポロニウム 219
NT2	バリウム 145	NT2	フランシウム 222	NT2	ポロニウム 220
NT2	バリウム 146	NT2	フランシウム 223	NT2	マグネシウム 27
NT2	バリウム 147	NT2	フランシウム 224	NT2	マグネシウム 28
NT2	バリウム 148	NT2	フランシウム 225	NT2	マグネシウム 29
NT2	バリウム 149	NT2	フランシウム 226	NT2	マグネシウム 30
NT2	バリウム 150	NT2	フランシウム 227	NT2	マグネシウム 31
NT2	バリウム 151	NT2	フランシウム 228	NT2	マグネシウム 32
NT2	バリウム 152	NT2	フランシウム 229	NT2	マグネシウム 33
NT2	バリウム 153	NT2	フランシウム 230	NT2	マグネシウム 34
NT2	バークリウム 248	NT2	フランシウム 231	NT2	マグネシウム 37
NT2	バークリウム 249	NT2	プルトニウム 241	NT2	マグネシウム 38
NT2	バークリウム 250	NT2	プルトニウム 243	NT2	マグネシウム 39
NT2	バークリウム 251	NT2	プルトニウム 245	NT2	マグネシウム 40
NT2	バークリウム 252	NT2	プルトニウム 246	NT2	マンガン 56
NT2	バークリウム 253	NT2	プロトアクチニウム 230	NT2	マンガン 57
NT2	バークリウム 254	NT2	プロトアクチニウム 232	NT2	マンガン 58

NT2	マンガン 59	NT2	ラドン 225	NT2	ルビジウム 91
NT2	マンガン 60	NT2	ラドン 226	NT2	ルビジウム 92
NT2	マンガン 61	NT2	ラドン 227	NT2	ルビジウム 93
NT2	マンガン 62	NT2	ラドン 228	NT2	ルビジウム 94
NT2	マンガン 63	NT2	ラドン 229	NT2	ルビジウム 95
NT2	マンガン 66	NT2	ランタン 138	NT2	ルビジウム 96
NT2	マンガン 67	NT2	ランタン 140	NT2	ルビジウム 97
NT2	マンガン 68	NT2	ランタン 141	NT2	ルビジウム 98
NT2	マンガン 69	NT2	ランタン 142	NT2	ルビジウム 99
NT2	マンガン 70	NT2	ランタン 143	NT2	レニウム 186
NT2	モリブデン 101	NT2	ランタン 144	NT2	レニウム 187
NT2	モリブデン 102	NT2	ランタン 145	NT2	レニウム 188
NT2	モリブデン 103	NT2	ランタン 146	NT2	レニウム 189
NT2	モリブデン 104	NT2	ランタン 147	NT2	レニウム 190
NT2	モリブデン 105	NT2	ランタン 148	NT2	レニウム 191
NT2	モリブデン 106	NT2	ランタン 149	NT2	レニウム 192
NT2	モリブデン 107	NT2	ランタン 150	NT2	レニウム 193
NT2	モリブデン 108	NT2	ランタン 151	NT2	レニウム 194
NT2	モリブデン 109	NT2	ランタン 152	NT2	レニウム 195
NT2	モリブデン 110	NT2	ランタン 153	NT2	レニウム 196
NT2	モリブデン 111	NT2	ランタン 154	NT2	ロジウム 102
NT2	モリブデン 112	NT2	ランタン 155	NT2	ロジウム 104
NT2	モリブデン 113	NT2	リチウム 11	NT2	ロジウム 105
NT2	モリブデン 114	NT2	リチウム 13	NT2	ロジウム 106
NT2	モリブデン 115	NT2	リチウム 8	NT2	ロジウム 107
NT2	モリブデン 99	NT2	リチウム 9	NT2	ロジウム 108
NT2	ユウロビウム 150	NT2	リン 32	NT2	ロジウム 109
NT2	ユウロビウム 152	NT2	リン 33	NT2	ロジウム 110
NT2	ユウロビウム 154	NT2	リン 34	NT2	ロジウム 111
NT2	ユウロビウム 155	NT2	リン 35	NT2	ロジウム 112
NT2	ユウロビウム 156	NT2	リン 36	NT2	ロジウム 113
NT2	ユウロビウム 157	NT2	リン 37	NT2	ロジウム 114
NT2	ユウロビウム 158	NT2	リン 38	NT2	ロジウム 115
NT2	ユウロビウム 159	NT2	リン 40	NT2	ロジウム 116
NT2	ユウロビウム 160	NT2	リン 41	NT2	ロジウム 117
NT2	ユウロビウム 161	NT2	リン 42	NT2	ロジウム 118
NT2	ユウロビウム 162	NT2	ルテチウム 176	NT2	ロジウム 119
NT2	ユウロビウム 163	NT2	ルテチウム 177	NT2	ロジウム 120
NT2	ユウロビウム 164	NT2	ルテチウム 178	NT2	ロジウム 121
NT2	ユウロビウム 165	NT2	ルテチウム 179	NT2	ロジウム 122
NT2	ユウロビウム 166	NT2	ルテチウム 180	NT2	亜鉛 69
NT2	ユウロビウム 167	NT2	ルテチウム 181	NT2	亜鉛 71
NT2	ヨウ素 126	NT2	ルテチウム 182	NT2	亜鉛 72
NT2	ヨウ素 128	NT2	ルテチウム 183	NT2	亜鉛 73
NT2	ヨウ素 129	NT2	ルテチウム 184	NT2	亜鉛 74
NT2	ヨウ素 130	NT2	ルテチウム 187	NT2	亜鉛 75
NT2	ヨウ素 131	NT2	ルテニウム 103	NT2	亜鉛 76
NT2	ヨウ素 132	NT2	ルテニウム 105	NT2	亜鉛 77
NT2	ヨウ素 133	NT2	ルテニウム 106	NT2	亜鉛 78
NT2	ヨウ素 134	NT2	ルテニウム 107	NT2	亜鉛 79
NT2	ヨウ素 135	NT2	ルテニウム 108	NT2	亜鉛 80
NT2	ヨウ素 136	NT2	ルテニウム 109	NT2	亜鉛 81
NT2	ヨウ素 137	NT2	ルテニウム 110	NT2	亜鉛 82
NT2	ヨウ素 138	NT2	ルテニウム 111	NT2	亜鉛 83
NT2	ヨウ素 139	NT2	ルテニウム 112	NT2	鉛 209
NT2	ヨウ素 140	NT2	ルテニウム 113	NT2	鉛 210
NT2	ヨウ素 141	NT2	ルテニウム 114	NT2	鉛 211
NT2	ヨウ素 142	NT2	ルテニウム 115	NT2	鉛 212
NT2	ヨウ素 143	NT2	ルテニウム 116	NT2	鉛 213
NT2	ヨウ素 144	NT2	ルテニウム 117	NT2	鉛 214
NT2	ラジウム 225	NT2	ルテニウム 118	NT2	塩素 36
NT2	ラジウム 227	NT2	ルテニウム 119	NT2	塩素 38
NT2	ラジウム 228	NT2	ルテニウム 120	NT2	塩素 39
NT2	ラジウム 229	NT2	ルビジウム 100	NT2	塩素 40
NT2	ラジウム 230	NT2	ルビジウム 84	NT2	塩素 41
NT2	ラジウム 231	NT2	ルビジウム 86	NT2	塩素 50
NT2	ラジウム 232	NT2	ルビジウム 87	NT2	金 196
NT2	ラドン 221	NT2	ルビジウム 88	NT2	金 198
NT2	ラドン 223	NT2	ルビジウム 89	NT2	金 199
NT2	ラドン 224	NT2	ルビジウム 90	NT2	金 200

NT2	金 201	NT2	鉄 63	NT2	イットリウム 80
NT2	金 202	NT2	鉄 64	NT2	イットリウム 81
NT2	金 203	NT2	鉄 69	NT2	イットリウム 82
NT2	金 204	NT2	鉄 70	NT2	イットリウム 83
NT2	金 205	NT2	鉄 71	NT2	イットリウム 84
NT2	銀 108	NT2	鉄 72	NT2	イットリウム 85
NT2	銀 110	NT2	銅 64	NT2	イットリウム 86
NT2	銀 111	NT2	銅 66	NT2	イットリウム 87
NT2	銀 112	NT2	銅 67	NT2	イットリウム 88
NT2	銀 113	NT2	銅 68	NT2	イリジウム 178
NT2	銀 114	NT2	銅 69	NT2	イリジウム 179
NT2	銀 115	NT2	銅 70	NT2	イリジウム 180
NT2	銀 116	NT2	銅 71	NT2	イリジウム 181
NT2	銀 117	NT2	銅 72	NT2	イリジウム 182
NT2	銀 118	NT2	銅 73	NT2	イリジウム 183
NT2	銀 119	NT2	銅 74	NT2	イリジウム 184
NT2	銀 120	NT2	銅 75	NT2	イリジウム 185
NT2	銀 121	NT2	銅 76	NT2	イリジウム 186
NT2	銀 122	NT2	銅 77	NT2	イリジウム 188
NT2	銀 123	NT2	銅 78	NT2	イリジウム 190
NT2	銀 124	NT2	銅 79	NT2	インジウム 100
NT2	銀 125	NT2	銅 80	NT2	インジウム 103
NT2	銀 126	NT2	白金 197	NT2	インジウム 104
NT2	銀 127	NT2	白金 199	NT2	インジウム 105
NT2	銀 128	NT2	白金 200	NT2	インジウム 106
NT2	銀 129	NT2	白金 201	NT2	インジウム 107
NT2	銀 130	NT2	硫黄 35	NT2	インジウム 108
NT2	酸素 19	NT2	硫黄 37	NT2	インジウム 109
NT2	酸素 20	NT2	硫黄 38	NT2	インジウム 110
NT2	酸素 21	NT2	硫黄 39	NT2	インジウム 112
NT2	酸素 22	NT2	硫黄 40	NT2	インジウム 114
NT2	酸素 23	NT2	硫黄 43	NT2	エルビウム 145
NT2	酸素 24	NT1	β^+ 崩壊放射性同位体	NT2	エルビウム 146
NT2	臭素 80	NT2	アスタチン 205	NT2	エルビウム 147
NT2	臭素 82	NT2	アスタチン 206	NT2	エルビウム 148
NT2	臭素 83	NT2	アメリカシウム 235	NT2	エルビウム 149
NT2	臭素 84	NT2	アメリカシウム 236	NT2	エルビウム 150
NT2	臭素 85	NT2	アルゴン 31	NT2	エルビウム 151
NT2	臭素 86	NT2	アルゴン 32	NT2	エルビウム 152
NT2	臭素 87	NT2	アルゴン 33	NT2	エルビウム 153
NT2	臭素 88	NT2	アルゴン 34	NT2	エルビウム 154
NT2	臭素 89	NT2	アルゴン 35	NT2	エルビウム 155
NT2	臭素 90	NT2	アルミニウム 22	NT2	エルビウム 156
NT2	臭素 91	NT2	アルミニウム 23	NT2	エルビウム 157
NT2	臭素 92	NT2	アルミニウム 24	NT2	エルビウム 158
NT2	臭素 93	NT2	アルミニウム 25	NT2	エルビウム 159
NT2	臭素 94	NT2	アルミニウム 26	NT2	エルビウム 161
NT2	臭素 95	NT2	アンチモン 104	NT2	エルビウム 163
NT2	臭素 96	NT2	アンチモン 105	NT2	オスミウム 172
NT2	臭素 97	NT2	アンチモン 108	NT2	オスミウム 173
NT2	水銀 203	NT2	アンチモン 110	NT2	オスミウム 174
NT2	水銀 205	NT2	アンチモン 111	NT2	オスミウム 175
NT2	水銀 206	NT2	アンチモン 112	NT2	オスミウム 176
NT2	炭素 14	NT2	アンチモン 113	NT2	オスミウム 177
NT2	炭素 15	NT2	アンチモン 114	NT2	オスミウム 178
NT2	炭素 16	NT2	アンチモン 115	NT2	オスミウム 179
NT2	炭素 17	NT2	アンチモン 116	NT2	オスミウム 181
NT2	炭素 18	NT2	アンチモン 117	NT2	オスミウム 183
NT2	窒素 16	NT2	アンチモン 118	NT2	カドミウム 100
NT2	窒素 17	NT2	アンチモン 120	NT2	カドミウム 101
NT2	窒素 18	NT2	アンチモン 122	NT2	カドミウム 102
NT2	窒素 19	NT2	イッテルビウム 153	NT2	カドミウム 103
NT2	窒素 20	NT2	イッテルビウム 158	NT2	カドミウム 104
NT2	窒素 22	NT2	イッテルビウム 160	NT2	カドミウム 105
NT2	窒素 23	NT2	イッテルビウム 161	NT2	カドミウム 107
NT2	中性子過剰同位体	NT2	イッテルビウム 162	NT2	カドミウム 97
NT2	鉄 59	NT2	イッテルビウム 163	NT2	カドミウム 98
NT2	鉄 60	NT2	イッテルビウム 165	NT2	カドミウム 99
NT2	鉄 61	NT2	イッテルビウム 167	NT2	ガドリニウム 135
NT2	鉄 62	NT2	イットリウム 79	NT2	ガドリニウム 137

NT2	ガドリニウム 139	NT2	サマリウム 133	NT2	セリウム 121
NT2	ガドリニウム 142	NT2	サマリウム 134	NT2	セリウム 125
NT2	ガドリニウム 143	NT2	サマリウム 135	NT2	セリウム 127
NT2	ガドリニウム 144	NT2	サマリウム 136	NT2	セリウム 128
NT2	ガドリニウム 145	NT2	サマリウム 137	NT2	セリウム 129
NT2	ガドリニウム 146	NT2	サマリウム 138	NT2	セリウム 130
NT2	ガドリニウム 147	NT2	サマリウム 139	NT2	セリウム 131
NT2	カリウム 35	NT2	サマリウム 140	NT2	セリウム 132
NT2	カリウム 36	NT2	サマリウム 141	NT2	セリウム 133
NT2	カリウム 37	NT2	サマリウム 142	NT2	セリウム 135
NT2	カリウム 38	NT2	サマリウム 143	NT2	セリウム 137
NT2	カリウム 40	NT2	ジスプロシウム 140	NT2	セレン 65
NT2	ガリウム 60	NT2	ジスプロシウム 145	NT2	セレン 67
NT2	ガリウム 62	NT2	ジスプロシウム 146	NT2	セレン 68
NT2	ガリウム 63	NT2	ジスプロシウム 147	NT2	セレン 69
NT2	ガリウム 64	NT2	ジスプロシウム 148	NT2	セレン 70
NT2	ガリウム 65	NT2	ジスプロシウム 149	NT2	セレン 71
NT2	ガリウム 66	NT2	ジスプロシウム 150	NT2	セレン 73
NT2	ガリウム 68	NT2	ジスプロシウム 151	NT2	タリウム 182
NT2	カルシウム 36	NT2	ジスプロシウム 152	NT2	タリウム 184
NT2	カルシウム 37	NT2	ジスプロシウム 153	NT2	タリウム 186
NT2	カルシウム 38	NT2	ジスプロシウム 155	NT2	タリウム 188
NT2	カルシウム 39	NT2	ジスプロシウム 157	NT2	タリウム 189
NT2	キセノン 110	NT2	ジルコニウム 81	NT2	タリウム 190
NT2	キセノン 111	NT2	ジルコニウム 82	NT2	タリウム 191
NT2	キセノン 112	NT2	ジルコニウム 83	NT2	タリウム 192
NT2	キセノン 113	NT2	ジルコニウム 84	NT2	タリウム 193
NT2	キセノン 114	NT2	ジルコニウム 85	NT2	タリウム 194
NT2	キセノン 115	NT2	ジルコニウム 87	NT2	タリウム 195
NT2	キセノン 116	NT2	ジルコニウム 89	NT2	タリウム 196
NT2	キセノン 117	NT2	スカンジウム 40	NT2	タリウム 197
NT2	キセノン 118	NT2	スカンジウム 41	NT2	タリウム 198
NT2	キセノン 119	NT2	スカンジウム 42	NT2	タリウム 200
NT2	キセノン 120	NT2	スカンジウム 43	NT2	タングステン 157
NT2	キセノン 121	NT2	スカンジウム 44	NT2	タングステン 168
NT2	キセノン 122	NT2	スズ 100	NT2	タングステン 169
NT2	キセノン 123	NT2	スズ 102	NT2	タングステン 170
NT2	キセノン 125	NT2	スズ 103	NT2	タングステン 171
NT2	キュリウム 232	NT2	スズ 105	NT2	タングステン 172
NT2	クリプトン 69	NT2	スズ 106	NT2	タングステン 173
NT2	クリプトン 71	NT2	スズ 107	NT2	タングステン 175
NT2	クリプトン 72	NT2	スズ 108	NT2	タングステン 177
NT2	クリプトン 73	NT2	スズ 109	NT2	タングステン 190
NT2	クリプトン 74	NT2	スズ 111	NT2	タンタル 165
NT2	クリプトン 75	NT2	ストロンチウム 75	NT2	タンタル 166
NT2	クリプトン 77	NT2	ストロンチウム 76	NT2	タンタル 167
NT2	クリプトン 79	NT2	ストロンチウム 77	NT2	タンタル 168
NT2	クロム 42	NT2	ストロンチウム 78	NT2	タンタル 169
NT2	クロム 45	NT2	ストロンチウム 79	NT2	タンタル 170
NT2	クロム 46	NT2	ストロンチウム 80	NT2	タンタル 171
NT2	クロム 47	NT2	ストロンチウム 81	NT2	タンタル 172
NT2	クロム 49	NT2	ストロンチウム 83	NT2	タンタル 173
NT2	ケイ素 24	NT2	セシウム 114	NT2	タンタル 174
NT2	ケイ素 25	NT2	セシウム 115	NT2	タンタル 175
NT2	ケイ素 26	NT2	セシウム 116	NT2	タンタル 176
NT2	ケイ素 27	NT2	セシウム 117	NT2	タンタル 177
NT2	ゲルマニウム 61	NT2	セシウム 118	NT2	タンタル 178
NT2	ゲルマニウム 63	NT2	セシウム 119	NT2	チタン 39
NT2	ゲルマニウム 64	NT2	セシウム 120	NT2	チタン 40
NT2	ゲルマニウム 65	NT2	セシウム 121	NT2	チタン 41
NT2	ゲルマニウム 66	NT2	セシウム 122	NT2	チタン 42
NT2	ゲルマニウム 67	NT2	セシウム 123	NT2	チタン 43
NT2	ゲルマニウム 69	NT2	セシウム 124	NT2	チタン 45
NT2	コバルト 52	NT2	セシウム 125	NT2	トリウム 148
NT2	コバルト 53	NT2	セシウム 126	NT2	トリウム 156
NT2	コバルト 54	NT2	セシウム 127	NT2	トリウム 157
NT2	コバルト 55	NT2	セシウム 128	NT2	トリウム 158
NT2	コバルト 56	NT2	セシウム 129	NT2	トリウム 159
NT2	コバルト 58	NT2	セシウム 130	NT2	トリウム 160
NT2	サマリウム 132	NT2	セシウム 132	NT2	トリウム 161

NT2	ツリウム 162	NT2	ネオジム 136	NT2	プラセオジム 131
NT2	ツリウム 163	NT2	ネオジム 137	NT2	プラセオジム 132
NT2	ツリウム 164	NT2	ネオジム 138	NT2	プラセオジム 133
NT2	ツリウム 165	NT2	ネオジム 139	NT2	プラセオジム 134
NT2	ツリウム 166	NT2	ネオジム 141	NT2	プラセオジム 135
NT2	テクネチウム 88	NT2	ネオン 17	NT2	プラセオジム 136
NT2	テクネチウム 89	NT2	ネオン 18	NT2	プラセオジム 137
NT2	テクネチウム 90	NT2	ネオン 19	NT2	プラセオジム 138
NT2	テクネチウム 91	NT2	ネプツニウム 234	NT2	プラセオジム 139
NT2	テクネチウム 92	NT2	バナジウム 42	NT2	プラセオジム 140
NT2	テクネチウム 93	NT2	バナジウム 43	NT2	プロトアクチニウム 230
NT2	テクネチウム 94	NT2	バナジウム 44	NT2	プロメチウム 132
NT2	テクネチウム 95	NT2	バナジウム 45	NT2	プロメチウム 133
NT2	テクネチウム 96	NT2	バナジウム 46	NT2	プロメチウム 134
NT2	テルビウム 139	NT2	バナジウム 47	NT2	プロメチウム 135
NT2	テルビウム 141	NT2	バナジウム 48	NT2	プロメチウム 136
NT2	テルビウム 143	NT2	hafニウム 154	NT2	プロメチウム 137
NT2	テルビウム 144	NT2	hafニウム 155	NT2	プロメチウム 138
NT2	テルビウム 145	NT2	hafニウム 162	NT2	プロメチウム 139
NT2	テルビウム 146	NT2	hafニウム 163	NT2	プロメチウム 140
NT2	テルビウム 147	NT2	hafニウム 166	NT2	プロメチウム 141
NT2	テルビウム 148	NT2	hafニウム 167	NT2	プロメチウム 142
NT2	テルビウム 149	NT2	hafニウム 168	NT2	ホウ素 8
NT2	テルビウム 150	NT2	hafニウム 169	NT2	ホルミウム 145
NT2	テルビウム 151	NT2	パラジウム 101	NT2	ホルミウム 146
NT2	テルビウム 152	NT2	パラジウム 93	NT2	ホルミウム 147
NT2	テルビウム 153	NT2	パラジウム 94	NT2	ホルミウム 148
NT2	テルビウム 154	NT2	パラジウム 95	NT2	ホルミウム 149
NT2	テルビウム 156	NT2	パラジウム 97	NT2	ホルミウム 150
NT2	テルル 107	NT2	パラジウム 98	NT2	ホルミウム 151
NT2	テルル 108	NT2	パラジウム 99	NT2	ホルミウム 152
NT2	テルル 109	NT2	バリウム 114	NT2	ホルミウム 153
NT2	テルル 110	NT2	バリウム 115	NT2	ホルミウム 154
NT2	テルル 111	NT2	バリウム 116	NT2	ホルミウム 155
NT2	テルル 112	NT2	バリウム 117	NT2	ホルミウム 156
NT2	テルル 113	NT2	バリウム 118	NT2	ホルミウム 157
NT2	テルル 114	NT2	バリウム 119	NT2	ホルミウム 158
NT2	テルル 115	NT2	バリウム 120	NT2	ホルミウム 160
NT2	テルル 116	NT2	バリウム 121	NT2	ホルミウム 162
NT2	テルル 117	NT2	バリウム 122	NT2	ポロニウム 198
NT2	テルル 118	NT2	バリウム 123	NT2	ポロニウム 199
NT2	テルル 119	NT2	バリウム 124	NT2	ポロニウム 200
NT2	テルル 121	NT2	バリウム 125	NT2	ポロニウム 201
NT2	ナトリウム 20	NT2	バリウム 126	NT2	ポロニウム 202
NT2	ナトリウム 21	NT2	バリウム 127	NT2	ポロニウム 203
NT2	ナトリウム 22	NT2	バリウム 129	NT2	ポロニウム 205
NT2	ニオブ 83	NT2	バークリウム 236	NT2	ポロニウム 207
NT2	ニオブ 84	NT2	バークリウム 238	NT2	マグネシウム 20
NT2	ニオブ 85	NT2	ビスマス 194	NT2	マグネシウム 21
NT2	ニオブ 87	NT2	ビスマス 197	NT2	マグネシウム 22
NT2	ニオブ 88	NT2	ビスマス 200	NT2	マグネシウム 23
NT2	ニオブ 89	NT2	ビスマス 202	NT2	マンガン 48
NT2	ニオブ 90	NT2	ビスマス 203	NT2	マンガン 49
NT2	ニオブ 92	NT2	ビスマス 205	NT2	マンガン 50
NT2	ニッケル 49	NT2	ビスマス 206	NT2	マンガン 51
NT2	ニッケル 50	NT2	ビスマス 207	NT2	マンガン 52
NT2	ニッケル 52	NT2	ヒ素 66	NT2	モリブデン 86
NT2	ニッケル 53	NT2	ヒ素 67	NT2	モリブデン 87
NT2	ニッケル 55	NT2	ヒ素 68	NT2	モリブデン 88
NT2	ニッケル 56	NT2	ヒ素 69	NT2	モリブデン 89
NT2	ニッケル 57	NT2	ヒ素 70	NT2	モリブデン 90
NT2	ネオジム 127	NT2	ヒ素 71	NT2	モリブデン 91
NT2	ネオジム 128	NT2	ヒ素 72	NT2	ユウロピウム 132
NT2	ネオジム 129	NT2	ヒ素 74	NT2	ユウロピウム 134
NT2	ネオジム 130	NT2	フッ素 17	NT2	ユウロピウム 135
NT2	ネオジム 131	NT2	フッ素 18	NT2	ユウロピウム 136
NT2	ネオジム 132	NT2	プラセオジム 126	NT2	ユウロピウム 138
NT2	ネオジム 133	NT2	プラセオジム 127	NT2	ユウロピウム 139
NT2	ネオジム 134	NT2	プラセオジム 129	NT2	ユウロピウム 140
NT2	ネオジム 135	NT2	プラセオジム 130	NT2	ユウロピウム 141

NT2	ユウロビウム 142	NT2	ルビジウム 81	NT2	銀 98
NT2	ユウロビウム 143	NT2	ルビジウム 82	NT2	銀 99
NT2	ユウロビウム 144	NT2	ルビジウム 84	NT2	酸素 13
NT2	ユウロビウム 145	NT2	レニウム 165	NT2	酸素 14
NT2	ユウロビウム 146	NT2	レニウム 170	NT2	酸素 15
NT2	ユウロビウム 147	NT2	レニウム 171	NT2	臭素 69
NT2	ユウロビウム 148	NT2	レニウム 172	NT2	臭素 70
NT2	ユウロビウム 150	NT2	レニウム 174	NT2	臭素 71
NT2	ユウロビウム 152	NT2	レニウム 175	NT2	臭素 72
NT2	ヨウ素 110	NT2	レニウム 176	NT2	臭素 73
NT2	ヨウ素 111	NT2	レニウム 177	NT2	臭素 74
NT2	ヨウ素 112	NT2	レニウム 178	NT2	臭素 75
NT2	ヨウ素 113	NT2	レニウム 179	NT2	臭素 76
NT2	ヨウ素 114	NT2	レニウム 180	NT2	臭素 77
NT2	ヨウ素 115	NT2	レニウム 182	NT2	臭素 78
NT2	ヨウ素 116	NT2	ロジウム 100	NT2	臭素 80
NT2	ヨウ素 117	NT2	ロジウム 102	NT2	水銀 179
NT2	ヨウ素 118	NT2	ロジウム 91	NT2	水銀 181
NT2	ヨウ素 119	NT2	ロジウム 92	NT2	水銀 182
NT2	ヨウ素 120	NT2	ロジウム 93	NT2	水銀 183
NT2	ヨウ素 121	NT2	ロジウム 94	NT2	水銀 184
NT2	ヨウ素 122	NT2	ロジウム 95	NT2	水銀 185
NT2	ヨウ素 124	NT2	ロジウム 96	NT2	水銀 186
NT2	ヨウ素 126	NT2	ロジウム 97	NT2	水銀 187
NT2	ヨウ素 128	NT2	ロジウム 98	NT2	水銀 188
NT2	ラドン 207	NT2	ロジウム 99	NT2	水銀 191
NT2	ラドン 209	NT2	亜鉛 57	NT2	水銀 193
NT2	ランタン 121	NT2	亜鉛 59	NT2	炭素 10
NT2	ランタン 125	NT2	亜鉛 60	NT2	炭素 11
NT2	ランタン 126	NT2	亜鉛 61	NT2	炭素 9
NT2	ランタン 127	NT2	亜鉛 62	NT2	窒素 12
NT2	ランタン 128	NT2	亜鉛 63	NT2	窒素 13
NT2	ランタン 129	NT2	亜鉛 65	NT2	鉄 45
NT2	ランタン 130	NT2	鉛 187	NT2	鉄 46
NT2	ランタン 131	NT2	鉛 188	NT2	鉄 49
NT2	ランタン 132	NT2	鉛 189	NT2	鉄 51
NT2	ランタン 133	NT2	鉛 190	NT2	鉄 52
NT2	ランタン 134	NT2	鉛 191	NT2	鉄 53
NT2	ランタン 135	NT2	鉛 192	NT2	銅 56
NT2	ランタン 136	NT2	鉛 193	NT2	銅 57
NT2	リン 26	NT2	鉛 194	NT2	銅 58
NT2	リン 28	NT2	鉛 195	NT2	銅 59
NT2	リン 29	NT2	鉛 199	NT2	銅 60
NT2	リン 30	NT2	鉛 201	NT2	銅 61
NT2	ルテチウム 153	NT2	塩素 31	NT2	銅 62
NT2	ルテチウム 161	NT2	塩素 32	NT2	銅 64
NT2	ルテチウム 162	NT2	塩素 33	NT2	白金 174
NT2	ルテチウム 163	NT2	塩素 34	NT2	白金 182
NT2	ルテチウム 164	NT2	塩素 36	NT2	白金 183
NT2	ルテチウム 165	NT2	金 182	NT2	白金 184
NT2	ルテチウム 166	NT2	金 184	NT2	白金 185
NT2	ルテチウム 167	NT2	金 185	NT2	白金 187
NT2	ルテチウム 168	NT2	金 186	NT2	白金 189
NT2	ルテチウム 169	NT2	金 187	NT2	硫黄 28
NT2	ルテチウム 170	NT2	金 188	NT2	硫黄 29
NT2	ルテチウム 171	NT2	金 189	NT2	硫黄 30
NT2	ルテチウム 174	NT2	金 190	NT2	硫黄 31
NT2	ルテニウム 88	NT2	金 192	NT1	電子捕獲放射性同位体
NT2	ルテニウム 89	NT2	金 194	NT2	アイスタイニウム 240
NT2	ルテニウム 92	NT2	金 196	NT2	アイスタイニウム 241
NT2	ルテニウム 93	NT2	銀 100	NT2	アイスタイニウム 242
NT2	ルテニウム 95	NT2	銀 101	NT2	アイスタイニウム 244
NT2	ルビジウム 73	NT2	銀 102	NT2	アイスタイニウム 245
NT2	ルビジウム 74	NT2	銀 103	NT2	アイスタイニウム 246
NT2	ルビジウム 75	NT2	銀 104	NT2	アイスタイニウム 247
NT2	ルビジウム 76	NT2	銀 105	NT2	アイスタイニウム 248
NT2	ルビジウム 77	NT2	銀 106	NT2	アイスタイニウム 249
NT2	ルビジウム 78	NT2	銀 108	NT2	アイスタイニウム 250
NT2	ルビジウム 79	NT2	銀 94	NT2	アイスタイニウム 251
NT2	ルビジウム 80	NT2	銀 96	NT2	アイスタイニウム 252

NT2	アインスタイニウム 254	NT2	イットリウム 81	NT2	オスミウム 178
NT2	アクチニウム 214	NT2	イットリウム 83	NT2	オスミウム 179
NT2	アクチニウム 215	NT2	イットリウム 84	NT2	オスミウム 180
NT2	アクチニウム 222	NT2	イットリウム 85	NT2	オスミウム 181
NT2	アクチニウム 223	NT2	イットリウム 86	NT2	オスミウム 182
NT2	アクチニウム 224	NT2	イットリウム 87	NT2	オスミウム 183
NT2	アクチニウム 226	NT2	イットリウム 88	NT2	オスミウム 185
NT2	アスタチン 195	NT2	イリジウム 178	NT2	カドミウム 100
NT2	アスタチン 197	NT2	イリジウム 179	NT2	カドミウム 101
NT2	アスタチン 199	NT2	イリジウム 180	NT2	カドミウム 102
NT2	アスタチン 200	NT2	イリジウム 181	NT2	カドミウム 103
NT2	アスタチン 201	NT2	イリジウム 182	NT2	カドミウム 104
NT2	アスタチン 202	NT2	イリジウム 183	NT2	カドミウム 105
NT2	アスタチン 203	NT2	イリジウム 184	NT2	カドミウム 107
NT2	アスタチン 204	NT2	イリジウム 185	NT2	カドミウム 109
NT2	アスタチン 205	NT2	イリジウム 186	NT2	カドミウム 96
NT2	アスタチン 206	NT2	イリジウム 187	NT2	カドミウム 97
NT2	アスタチン 207	NT2	イリジウム 188	NT2	ガドリニウム 135
NT2	アスタチン 208	NT2	イリジウム 189	NT2	ガドリニウム 141
NT2	アスタチン 209	NT2	イリジウム 190	NT2	ガドリニウム 143
NT2	アスタチン 210	NT2	イリジウム 192	NT2	ガドリニウム 144
NT2	アスタチン 211	NT2	インジウム 102	NT2	ガドリニウム 145
NT2	アメリカシウム 231	NT2	インジウム 103	NT2	ガドリニウム 146
NT2	アメリカシウム 232	NT2	インジウム 104	NT2	ガドリニウム 147
NT2	アメリカシウム 233	NT2	インジウム 105	NT2	ガドリニウム 149
NT2	アメリカシウム 234	NT2	インジウム 106	NT2	ガドリニウム 151
NT2	アメリカシウム 235	NT2	インジウム 107	NT2	ガドリニウム 153
NT2	アメリカシウム 236	NT2	インジウム 108	NT2	カリウム 40
NT2	アメリカシウム 237	NT2	インジウム 109	NT2	ガリウム 62
NT2	アメリカシウム 238	NT2	インジウム 110	NT2	ガリウム 63
NT2	アメリカシウム 239	NT2	インジウム 111	NT2	ガリウム 64
NT2	アメリカシウム 240	NT2	インジウム 112	NT2	ガリウム 65
NT2	アメリカシウム 242	NT2	インジウム 114	NT2	ガリウム 66
NT2	アメリカシウム 244	NT2	インジウム 97	NT2	ガリウム 67
NT2	アルゴン 37	NT2	インジウム 98	NT2	ガリウム 68
NT2	アンチモン 103	NT2	インジウム 99	NT2	ガリウム 70
NT2	アンチモン 107	NT2	ウラン 228	NT2	カリフォルニウム 241
NT2	アンチモン 109	NT2	ウラン 229	NT2	カリフォルニウム 243
NT2	アンチモン 110	NT2	ウラン 231	NT2	カリフォルニウム 245
NT2	アンチモン 111	NT2	エルビウム 143	NT2	カリフォルニウム 247
NT2	アンチモン 112	NT2	エルビウム 144	NT2	カルシウム 41
NT2	アンチモン 113	NT2	エルビウム 146	NT2	キセノン 110
NT2	アンチモン 114	NT2	エルビウム 147	NT2	キセノン 111
NT2	アンチモン 115	NT2	エルビウム 149	NT2	キセノン 112
NT2	アンチモン 116	NT2	エルビウム 150	NT2	キセノン 113
NT2	アンチモン 117	NT2	エルビウム 151	NT2	キセノン 114
NT2	アンチモン 118	NT2	エルビウム 152	NT2	キセノン 115
NT2	アンチモン 119	NT2	エルビウム 153	NT2	キセノン 116
NT2	アンチモン 120	NT2	エルビウム 154	NT2	キセノン 117
NT2	アンチモン 122	NT2	エルビウム 155	NT2	キセノン 118
NT2	イッテルビウム 148	NT2	エルビウム 156	NT2	キセノン 119
NT2	イッテルビウム 149	NT2	エルビウム 157	NT2	キセノン 120
NT2	イッテルビウム 153	NT2	エルビウム 158	NT2	キセノン 121
NT2	イッテルビウム 155	NT2	エルビウム 159	NT2	キセノン 122
NT2	イッテルビウム 156	NT2	エルビウム 160	NT2	キセノン 123
NT2	イッテルビウム 157	NT2	エルビウム 161	NT2	キセノン 125
NT2	イッテルビウム 158	NT2	エルビウム 163	NT2	キセノン 127
NT2	イッテルビウム 159	NT2	エルビウム 165	NT2	キュリウム 232
NT2	イッテルビウム 160	NT2	オスミウム 166	NT2	キュリウム 233
NT2	イッテルビウム 161	NT2	オスミウム 167	NT2	キュリウム 234
NT2	イッテルビウム 162	NT2	オスミウム 168	NT2	キュリウム 235
NT2	イッテルビウム 163	NT2	オスミウム 169	NT2	キュリウム 238
NT2	イッテルビウム 164	NT2	オスミウム 170	NT2	キュリウム 239
NT2	イッテルビウム 165	NT2	オスミウム 171	NT2	キュリウム 241
NT2	イッテルビウム 166	NT2	オスミウム 172	NT2	クリプトン 69
NT2	イッテルビウム 167	NT2	オスミウム 173	NT2	クリプトン 71
NT2	イッテルビウム 169	NT2	オスミウム 174	NT2	クリプトン 72
NT2	イットリウム 78	NT2	オスミウム 175	NT2	クリプトン 73
NT2	イットリウム 79	NT2	オスミウム 176	NT2	クリプトン 74
NT2	イットリウム 80	NT2	オスミウム 177	NT2	クリプトン 75

NT2	クリプトン 76	NT2	スズ 113	NT2	タリウム 196
NT2	クリプトン 77	NT2	スズ 99	NT2	タリウム 197
NT2	クリプトン 79	NT2	ストロンチウム 73	NT2	タリウム 198
NT2	クリプトン 81	NT2	ストロンチウム 74	NT2	タリウム 199
NT2	クロム 48	NT2	ストロンチウム 76	NT2	タリウム 200
NT2	クロム 49	NT2	ストロンチウム 78	NT2	タリウム 201
NT2	クロム 51	NT2	ストロンチウム 79	NT2	タリウム 202
NT2	ゲルマニウム 63	NT2	ストロンチウム 80	NT2	タリウム 204
NT2	ゲルマニウム 64	NT2	ストロンチウム 81	NT2	タングステン 161
NT2	ゲルマニウム 65	NT2	ストロンチウム 82	NT2	タングステン 162
NT2	ゲルマニウム 66	NT2	ストロンチウム 83	NT2	タングステン 163
NT2	ゲルマニウム 67	NT2	ストロンチウム 85	NT2	タングステン 164
NT2	ゲルマニウム 68	NT2	ストロンチウム 87	NT2	タングステン 165
NT2	ゲルマニウム 69	NT2	セシウム 114	NT2	タングステン 166
NT2	ゲルマニウム 71	NT2	セシウム 115	NT2	タングステン 168
NT2	コバルト 49	NT2	セシウム 116	NT2	タングステン 169
NT2	コバルト 51	NT2	セシウム 117	NT2	タングステン 170
NT2	コバルト 55	NT2	セシウム 118	NT2	タングステン 171
NT2	コバルト 56	NT2	セシウム 119	NT2	タングステン 172
NT2	コバルト 57	NT2	セシウム 120	NT2	タングステン 173
NT2	コバルト 58	NT2	セシウム 121	NT2	タングステン 174
NT2	サマリウム 129	NT2	セシウム 122	NT2	タングステン 175
NT2	サマリウム 130	NT2	セシウム 123	NT2	タングステン 176
NT2	サマリウム 132	NT2	セシウム 124	NT2	タングステン 177
NT2	サマリウム 133	NT2	セシウム 125	NT2	タングステン 178
NT2	サマリウム 134	NT2	セシウム 126	NT2	タングステン 179
NT2	サマリウム 135	NT2	セシウム 127	NT2	タングステン 181
NT2	サマリウム 136	NT2	セシウム 128	NT2	タンタル 156
NT2	サマリウム 137	NT2	セシウム 129	NT2	タンタル 158
NT2	サマリウム 138	NT2	セシウム 130	NT2	タンタル 159
NT2	サマリウム 139	NT2	セシウム 131	NT2	タンタル 160
NT2	サマリウム 140	NT2	セシウム 132	NT2	タンタル 165
NT2	サマリウム 141	NT2	セシウム 134	NT2	タンタル 166
NT2	サマリウム 142	NT2	セリウム 119	NT2	タンタル 167
NT2	サマリウム 143	NT2	セリウム 120	NT2	タンタル 168
NT2	サマリウム 145	NT2	セリウム 121	NT2	タンタル 169
NT2	ジスプロシウム 138	NT2	セリウム 122	NT2	タンタル 170
NT2	ジスプロシウム 139	NT2	セリウム 123	NT2	タンタル 171
NT2	ジスプロシウム 140	NT2	セリウム 126	NT2	タンタル 172
NT2	ジスプロシウム 141	NT2	セリウム 127	NT2	タンタル 173
NT2	ジスプロシウム 143	NT2	セリウム 128	NT2	タンタル 174
NT2	ジスプロシウム 144	NT2	セリウム 129	NT2	タンタル 175
NT2	ジスプロシウム 145	NT2	セリウム 130	NT2	タンタル 176
NT2	ジスプロシウム 147	NT2	セリウム 131	NT2	タンタル 177
NT2	ジスプロシウム 148	NT2	セリウム 132	NT2	タンタル 178
NT2	ジスプロシウム 149	NT2	セリウム 133	NT2	タンタル 179
NT2	ジスプロシウム 150	NT2	セリウム 134	NT2	タンタル 180
NT2	ジスプロシウム 151	NT2	セリウム 135	NT2	チタン 39
NT2	ジスプロシウム 152	NT2	セリウム 137	NT2	チタン 44
NT2	ジスプロシウム 153	NT2	セリウム 139	NT2	チタン 45
NT2	ジスプロシウム 155	NT2	セレン 69	NT2	ツリウム 148
NT2	ジスプロシウム 157	NT2	セレン 70	NT2	ツリウム 152
NT2	ジスプロシウム 159	NT2	セレン 71	NT2	ツリウム 153
NT2	ジルコニウム 78	NT2	セレン 72	NT2	ツリウム 154
NT2	ジルコニウム 79	NT2	セレン 73	NT2	ツリウム 155
NT2	ジルコニウム 84	NT2	セレン 75	NT2	ツリウム 156
NT2	ジルコニウム 85	NT2	タリウム 178	NT2	ツリウム 157
NT2	ジルコニウム 86	NT2	タリウム 180	NT2	ツリウム 158
NT2	ジルコニウム 87	NT2	タリウム 181	NT2	ツリウム 159
NT2	ジルコニウム 88	NT2	タリウム 184	NT2	ツリウム 160
NT2	ジルコニウム 89	NT2	タリウム 186	NT2	ツリウム 161
NT2	スカンジウム 44	NT2	タリウム 187	NT2	ツリウム 162
NT2	スズ 100	NT2	タリウム 188	NT2	ツリウム 163
NT2	スズ 102	NT2	タリウム 189	NT2	ツリウム 164
NT2	スズ 106	NT2	タリウム 190	NT2	ツリウム 165
NT2	スズ 107	NT2	タリウム 191	NT2	ツリウム 166
NT2	スズ 108	NT2	タリウム 192	NT2	ツリウム 167
NT2	スズ 109	NT2	タリウム 193	NT2	ツリウム 168
NT2	スズ 110	NT2	タリウム 194	NT2	ツリウム 170
NT2	スズ 111	NT2	タリウム 195	NT2	テクネチウム 85

NT2	テクネチウム 86	NT2	ネオジム 135	NT2	バークリウム 239
NT2	テクネチウム 87	NT2	ネオジム 136	NT2	バークリウム 240
NT2	テクネチウム 90	NT2	ネオジム 137	NT2	バークリウム 242
NT2	テクネチウム 91	NT2	ネオジム 138	NT2	バークリウム 243
NT2	テクネチウム 92	NT2	ネオジム 139	NT2	バークリウム 244
NT2	テクネチウム 93	NT2	ネオジム 140	NT2	バークリウム 245
NT2	テクネチウム 94	NT2	ネオジム 141	NT2	バークリウム 246
NT2	テクネチウム 95	NT2	ネプツニウム 230	NT2	バークリウム 248
NT2	テクネチウム 96	NT2	ネプツニウム 231	NT2	ビスマス 190
NT2	テクネチウム 97	NT2	ネプツニウム 232	NT2	ビスマス 191
NT2	テルビウム 136	NT2	ネプツニウム 233	NT2	ビスマス 192
NT2	テルビウム 137	NT2	ネプツニウム 234	NT2	ビスマス 193
NT2	テルビウム 138	NT2	ネプツニウム 235	NT2	ビスマス 194
NT2	テルビウム 139	NT2	ネプツニウム 236	NT2	ビスマス 195
NT2	テルビウム 141	NT2	ノーベリウム 253	NT2	ビスマス 196
NT2	テルビウム 142	NT2	ノーベリウム 254	NT2	ビスマス 197
NT2	テルビウム 143	NT2	ノーベリウム 255	NT2	ビスマス 198
NT2	テルビウム 144	NT2	ノーベリウム 259	NT2	ビスマス 199
NT2	テルビウム 146	NT2	バナジウム 42	NT2	ビスマス 200
NT2	テルビウム 147	NT2	バナジウム 45	NT2	ビスマス 201
NT2	テルビウム 148	NT2	バナジウム 47	NT2	ビスマス 202
NT2	テルビウム 149	NT2	バナジウム 48	NT2	ビスマス 203
NT2	テルビウム 150	NT2	バナジウム 49	NT2	ビスマス 204
NT2	テルビウム 151	NT2	バナジウム 50	NT2	ビスマス 205
NT2	テルビウム 152	NT2	hafnium 154	NT2	ビスマス 206
NT2	テルビウム 153	NT2	hafnium 155	NT2	ビスマス 207
NT2	テルビウム 154	NT2	hafnium 157	NT2	ビスマス 208
NT2	テルビウム 155	NT2	hafnium 158	NT2	ヒ素 67
NT2	テルビウム 156	NT2	hafnium 159	NT2	ヒ素 70
NT2	テルビウム 157	NT2	hafnium 160	NT2	ヒ素 71
NT2	テルビウム 158	NT2	hafnium 162	NT2	ヒ素 72
NT2	テルル 107	NT2	hafnium 163	NT2	ヒ素 73
NT2	テルル 108	NT2	hafnium 166	NT2	ヒ素 74
NT2	テルル 109	NT2	hafnium 167	NT2	フェルミウム 247
NT2	テルル 110	NT2	hafnium 168	NT2	フェルミウム 249
NT2	テルル 111	NT2	hafnium 169	NT2	フェルミウム 251
NT2	テルル 112	NT2	hafnium 170	NT2	フェルミウム 253
NT2	テルル 113	NT2	hafnium 171	NT2	プラセオジム 125
NT2	テルル 114	NT2	hafnium 172	NT2	プラセオジム 127
NT2	テルル 115	NT2	hafnium 173	NT2	プラセオジム 128
NT2	テルル 116	NT2	hafnium 175	NT2	プラセオジム 129
NT2	テルル 117	NT2	パラジウム 100	NT2	プラセオジム 130
NT2	テルル 118	NT2	パラジウム 101	NT2	プラセオジム 132
NT2	テルル 119	NT2	パラジウム 103	NT2	プラセオジム 133
NT2	テルル 121	NT2	パラジウム 91	NT2	プラセオジム 134
NT2	テルル 123	NT2	パラジウム 92	NT2	プラセオジム 135
NT2	ドブニウム 258	NT2	パラジウム 94	NT2	プラセオジム 136
NT2	トリウム 225	NT2	パラジウム 95	NT2	プラセオジム 137
NT2	ナトリウム 20	NT2	パラジウム 96	NT2	プラセオジム 138
NT2	ニオブ 82	NT2	パラジウム 97	NT2	プラセオジム 139
NT2	ニオブ 84	NT2	パラジウム 98	NT2	プラセオジム 140
NT2	ニオブ 85	NT2	パラジウム 99	NT2	プラセオジム 142
NT2	ニオブ 86	NT2	バリウム 117	NT2	フランシウム 204
NT2	ニオブ 87	NT2	バリウム 119	NT2	フランシウム 206
NT2	ニオブ 88	NT2	バリウム 120	NT2	フランシウム 207
NT2	ニオブ 90	NT2	バリウム 121	NT2	フランシウム 208
NT2	ニオブ 91	NT2	バリウム 122	NT2	フランシウム 209
NT2	ニオブ 92	NT2	バリウム 123	NT2	フランシウム 210
NT2	ニッケル 48	NT2	バリウム 124	NT2	フランシウム 211
NT2	ニッケル 51	NT2	バリウム 125	NT2	フランシウム 212
NT2	ニッケル 56	NT2	バリウム 126	NT2	フランシウム 213
NT2	ニッケル 57	NT2	バリウム 127	NT2	プルトニウム 232
NT2	ニッケル 59	NT2	バリウム 128	NT2	プルトニウム 233
NT2	ネオジム 125	NT2	バリウム 129	NT2	プルトニウム 234
NT2	ネオジム 126	NT2	バリウム 131	NT2	プルトニウム 235
NT2	ネオジム 129	NT2	バリウム 133	NT2	プルトニウム 237
NT2	ネオジム 130	NT2	バークリウム 235	NT2	プロトアクチニウム 226
NT2	ネオジム 132	NT2	バークリウム 236	NT2	プロトアクチニウム 227
NT2	ネオジム 133	NT2	バークリウム 237	NT2	プロトアクチニウム 228
NT2	ネオジム 134	NT2	バークリウム 238	NT2	プロトアクチニウム 229

NT2	プロトアクチニウム 230	NT2	メンデレビウム 255	NT2	ランタン 127
NT2	プロメチウム 126	NT2	メンデレビウム 256	NT2	ランタン 128
NT2	プロメチウム 127	NT2	メンデレビウム 257	NT2	ランタン 129
NT2	プロメチウム 128	NT2	メンデレビウム 258	NT2	ランタン 130
NT2	プロメチウム 129	NT2	モリブデン 83	NT2	ランタン 131
NT2	プロメチウム 130	NT2	モリブデン 87	NT2	ランタン 132
NT2	プロメチウム 131	NT2	モリブデン 88	NT2	ランタン 133
NT2	プロメチウム 132	NT2	モリブデン 89	NT2	ランタン 134
NT2	プロメチウム 133	NT2	モリブデン 90	NT2	ランタン 135
NT2	プロメチウム 134	NT2	モリブデン 91	NT2	ランタン 136
NT2	プロメチウム 135	NT2	モリブデン 93	NT2	ランタン 137
NT2	プロメチウム 136	NT2	ユウロピウム 132	NT2	ランタン 138
NT2	プロメチウム 137	NT2	ユウロピウム 133	NT2	ルテチウム 150
NT2	プロメチウム 138	NT2	ユウロピウム 139	NT2	ルテチウム 153
NT2	プロメチウム 139	NT2	ユウロピウム 140	NT2	ルテチウム 154
NT2	プロメチウム 140	NT2	ユウロピウム 141	NT2	ルテチウム 155
NT2	プロメチウム 141	NT2	ユウロピウム 142	NT2	ルテチウム 156
NT2	プロメチウム 142	NT2	ユウロピウム 143	NT2	ルテチウム 157
NT2	プロメチウム 143	NT2	ユウロピウム 144	NT2	ルテチウム 158
NT2	プロメチウム 144	NT2	ユウロピウム 145	NT2	ルテチウム 159
NT2	プロメチウム 145	NT2	ユウロピウム 146	NT2	ルテチウム 160
NT2	プロメチウム 146	NT2	ユウロピウム 147	NT2	ルテチウム 161
NT2	ベリリウム 7	NT2	ユウロピウム 148	NT2	ルテチウム 162
NT2	ホルミウム 142	NT2	ユウロピウム 149	NT2	ルテチウム 163
NT2	ホルミウム 143	NT2	ユウロピウム 150	NT2	ルテチウム 164
NT2	ホルミウム 145	NT2	ユウロピウム 152	NT2	ルテチウム 165
NT2	ホルミウム 147	NT2	ユウロピウム 154	NT2	ルテチウム 166
NT2	ホルミウム 149	NT2	ヨウ素 110	NT2	ルテチウム 167
NT2	ホルミウム 150	NT2	ヨウ素 111	NT2	ルテチウム 168
NT2	ホルミウム 151	NT2	ヨウ素 112	NT2	ルテチウム 169
NT2	ホルミウム 152	NT2	ヨウ素 113	NT2	ルテチウム 170
NT2	ホルミウム 153	NT2	ヨウ素 114	NT2	ルテチウム 171
NT2	ホルミウム 154	NT2	ヨウ素 115	NT2	ルテチウム 172
NT2	ホルミウム 155	NT2	ヨウ素 116	NT2	ルテチウム 173
NT2	ホルミウム 156	NT2	ヨウ素 117	NT2	ルテチウム 174
NT2	ホルミウム 157	NT2	ヨウ素 118	NT2	ルテニウム 87
NT2	ホルミウム 158	NT2	ヨウ素 119	NT2	ルテニウム 90
NT2	ホルミウム 159	NT2	ヨウ素 120	NT2	ルテニウム 91
NT2	ホルミウム 160	NT2	ヨウ素 121	NT2	ルテニウム 92
NT2	ホルミウム 161	NT2	ヨウ素 122	NT2	ルテニウム 93
NT2	ホルミウム 162	NT2	ヨウ素 123	NT2	ルテニウム 94
NT2	ホルミウム 163	NT2	ヨウ素 124	NT2	ルテニウム 95
NT2	ホルミウム 164	NT2	ヨウ素 125	NT2	ルテニウム 97
NT2	ポロニウム 196	NT2	ヨウ素 126	NT2	ルビジウム 76
NT2	ポロニウム 197	NT2	ヨウ素 128	NT2	ルビジウム 77
NT2	ポロニウム 198	NT2	ラジウム 213	NT2	ルビジウム 78
NT2	ポロニウム 199	NT2	ラジウム 214	NT2	ルビジウム 79
NT2	ポロニウム 200	NT2	ラドン 198	NT2	ルビジウム 81
NT2	ポロニウム 201	NT2	ラドン 200	NT2	ルビジウム 82
NT2	ポロニウム 202	NT2	ラドン 201	NT2	ルビジウム 83
NT2	ポロニウム 203	NT2	ラドン 202	NT2	ルビジウム 84
NT2	ポロニウム 204	NT2	ラドン 203	NT2	ルビジウム 86
NT2	ポロニウム 205	NT2	ラドン 204	NT2	レニウム 163
NT2	ポロニウム 206	NT2	ラドン 205	NT2	レニウム 164
NT2	ポロニウム 207	NT2	ラドン 206	NT2	レニウム 165
NT2	ポロニウム 208	NT2	ラドン 207	NT2	レニウム 168
NT2	ポロニウム 209	NT2	ラドン 208	NT2	レニウム 170
NT2	マンガン 51	NT2	ラドン 209	NT2	レニウム 171
NT2	マンガン 52	NT2	ラドン 210	NT2	レニウム 172
NT2	マンガン 53	NT2	ラドン 211	NT2	レニウム 173
NT2	マンガン 54	NT2	ランタン 117	NT2	レニウム 174
NT2	メンデレビウム 245	NT2	ランタン 118	NT2	レニウム 175
NT2	メンデレビウム 246	NT2	ランタン 119	NT2	レニウム 176
NT2	メンデレビウム 248	NT2	ランタン 120	NT2	レニウム 177
NT2	メンデレビウム 249	NT2	ランタン 121	NT2	レニウム 178
NT2	メンデレビウム 250	NT2	ランタン 122	NT2	レニウム 179
NT2	メンデレビウム 251	NT2	ランタン 123	NT2	レニウム 180
NT2	メンデレビウム 252	NT2	ランタン 124	NT2	レニウム 181
NT2	メンデレビウム 253	NT2	ランタン 125	NT2	レニウム 182
NT2	メンデレビウム 254	NT2	ランタン 126	NT2	レニウム 183

NT2	レニウム 184	NT2	銀 106
NT2	レニウム 186	NT2	銀 108
NT2	ローレンシウム 251	NT2	銀 110
NT2	ローレンシウム 254	NT2	銀 93
NT2	ローレンシウム 255	NT2	銀 95
NT2	ローレンシウム 256	NT2	銀 96
NT2	ロジウム 100	NT2	銀 97
NT2	ロジウム 101	NT2	銀 98
NT2	ロジウム 102	NT2	銀 99
NT2	ロジウム 104	NT2	臭素 67
NT2	ロジウム 89	NT2	臭素 68
NT2	ロジウム 90	NT2	臭素 71
NT2	ロジウム 91	NT2	臭素 73
NT2	ロジウム 92	NT2	臭素 74
NT2	ロジウム 93	NT2	臭素 75
NT2	ロジウム 95	NT2	臭素 76
NT2	ロジウム 96	NT2	臭素 77
NT2	ロジウム 97	NT2	臭素 78
NT2	ロジウム 98	NT2	臭素 80
NT2	ロジウム 99	NT2	水銀 177
NT2	亜鉛 55	NT2	水銀 178
NT2	亜鉛 56	NT2	水銀 179
NT2	亜鉛 60	NT2	水銀 180
NT2	亜鉛 61	NT2	水銀 181
NT2	亜鉛 62	NT2	水銀 182
NT2	亜鉛 63	NT2	水銀 183
NT2	亜鉛 65	NT2	水銀 184
NT2	鉛 186	NT2	水銀 185
NT2	鉛 187	NT2	水銀 186
NT2	鉛 188	NT2	水銀 187
NT2	鉛 189	NT2	水銀 188
NT2	鉛 190	NT2	水銀 189
NT2	鉛 191	NT2	水銀 190
NT2	鉛 192	NT2	水銀 191
NT2	鉛 193	NT2	水銀 192
NT2	鉛 194	NT2	水銀 193
NT2	鉛 195	NT2	水銀 194
NT2	鉛 196	NT2	水銀 195
NT2	鉛 197	NT2	水銀 197
NT2	鉛 198	NT2	窒素 13
NT2	鉛 199	NT2	鉄 45
NT2	鉛 200	NT2	鉄 52
NT2	鉛 201	NT2	鉄 53
NT2	鉛 202	NT2	鉄 55
NT2	鉛 203	NT2	銅 55
NT2	鉛 205	NT2	銅 58
NT2	塩素 36	NT2	銅 60
NT2	金 180	NT2	銅 61
NT2	金 181	NT2	銅 62
NT2	金 182	NT2	銅 64
NT2	金 183	NT2	白金 173
NT2	金 184	NT2	白金 174
NT2	金 185	NT2	白金 175
NT2	金 186	NT2	白金 176
NT2	金 187	NT2	白金 177
NT2	金 188	NT2	白金 178
NT2	金 189	NT2	白金 179
NT2	金 190	NT2	白金 180
NT2	金 191	NT2	白金 181
NT2	金 192	NT2	白金 182
NT2	金 193	NT2	白金 183
NT2	金 194	NT2	白金 184
NT2	金 195	NT2	白金 185
NT2	金 196	NT2	白金 186
NT2	銀 100	NT2	白金 187
NT2	銀 101	NT2	白金 188
NT2	銀 102	NT2	白金 189
NT2	銀 103	NT2	白金 191
NT2	銀 104	NT2	白金 193
NT2	銀 105	RT	β崩壊

B放射セル

*BT1 ダイレクト収集コンバータ
RT 半導体ダイオード

B放射量測定

BT1 線量測定
RT β検出

B粒子

原子核から放出されたもの。

BT1 荷電粒子
*BT1 電離放射線
RT β検出
RT β源
RT β崩壊
RT 電子
RT 陽電子

Γネプツニウム

*BT1 ネプツニウム

Γプルトニウム

*BT1 プルトニウム

γヘクサククロロヘキサン

INIS: 1976-05-07; ETDE: 2002-06-13
USE リンデン (殺虫剤除草剤)

γ加熱

USE 放射加熱

Γ関数

BT1 関数
RT 数学

Γ型セリウム

*BT1 セリウム

Γ線

*BT1 電磁放射線
*BT1 電離放射線
NT1 即発γ線
NT1 遅発γ放射
RT x線
RT γ線スペクトル
RT γ線源
RT 宇宙γ線線源
RT 光子

Γ線エネルギー分析

UF γ線スペクトロメトリ
BT1 分光学
RT γ線検出
RT 燃料冷却時間
RT 放射分析探査

Γ線カスケード

*BT1 核カスケード
RT カスケード理論

Γ線カメラ

大規模な薄いシンチレーション結晶またはアレイ光電子増倍管、マルチチャネルコリメータ、光電子増倍管によって生成されるパルス进行分析するための回路から成る器具。

UF シンチレーションカメラ
BT1 カメラ
NT1 陽電子カメラ
RT コンプトン散乱断層x線撮影
RT 核医学

- RT 単光子放射型コンピュータ断層撮影法
 RT 放射型コンピュータ断層撮影法
 RT 放射性同位体スキャナ

Γ線スペクトル

- BT1 スペクトル
 RT エスケープピーク
 RT γ 線

Γ線スペクトロメータ

- *BT1 スペクトロメータ
 NT1 コンプトン分光計
 NT1 メスバウアー分光計
 NT1 電子対スペクトロメータ
 RT γ 線検出
 RT 全身計数装置

 γ 線スペクトロメトリ

- INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13
 USE γ 線エネルギー分析

 γ 線トランスミッション走査

- USE 光子トランスミッション走査

Γ線ラジオグラフィ

- 1999-12-03
 *BT1 工業用 x線撮影法
 NT1 γ 線燃料走査

 γ 線レーザー

- INIS: 1981-04-03; ETDE: 1978-03-08
 1981年8月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
 USE g a s e r s

Γ線回折計

- *BT1 回折計
 RT 回折
 RT 結晶学
 RT x線回折計

Γ線検出

- UF 光子検出(ガンマ)
 *BT1 放射探知
 RT コンプトンダイオード探知器
 RT フィラメント水晶カウンタ
 RT γ 線エネルギー分析
 RT γ 線スペクトロメータ
 RT γ 線量測定
 RT 放射性同位体スキャニング
 RT 放射線検出器
 RT 陽電子消滅分光学、陽電子消滅分光法

Γ線検層

- INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-06-07
 井戸の自然ガンマ放射線を検層。
 *BT1 放射能検層
 RT 自然放射能

Γ線源

- ガンマ線の宇宙での線源については COSMIC GAMMA SOURCES を用いよ。
 BT1 線源
 RT γ 線
 RT g a s e r s

Γ線燃料走査

- *BT1 γ 線ラジオグラフィ
 BT1 燃料走査

Γ線輸送理論

- BT1 輸送理論
 RT 光子輸送

Γ線量測定

- BT1 線量測定
 RT γ 線検出

 γ 反応

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-12
 USE 光核反応

Γ崩壊

- INIS: 1978-02-23; ETDE: 1988-10-12
 *BT1 原子核崩壊
 RT 内部転換

Γ-Γ線検層

- INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-06-07
 ガンマ線源およびガンマ線検知器。
 UF 密度検層
 *BT1 放射能検層

Δ関数

- UF ディラックの δ 関数
 BT1 関数
 RT シュヴィンガー項

δ共鳴(バリオン)

- 1976-08-17
 USE n*バリオン

δ共鳴(中間子)

- 2000-04-12
 USE 中間子

Δ線

- BT1 放射線
 RT 電子
 RT 電離放射線
 RT 反跳

Δ(1232) バリオン

- INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
 1987年12月まで、DELTA-1236
 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
 UF $\delta(1236)$ 共鳴
 *BT1 デルタバリオン

δ(1236) 共鳴

- 1987-12-21
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE $\delta(1232)$ バリオン

Δ(1600) バリオン

- INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
 1987年12月まで、DELTA-1650
 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
 UF $\delta(1650)$ 共鳴
 *BT1 デルタバリオン

Δ(1620) バリオン

- INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
 *BT1 デルタバリオン

δ(1650) 共鳴

- 1987-12-21
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE $\delta(1600)$ バリオン

δ(1670) 共鳴

- 1987-12-21
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE $\delta(1700)$ バリオン

Δ(1700) バリオン

- INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
 1987年12月まで、DELTA-1670
 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
 UF $\delta(1670)$ 共鳴
 *BT1 デルタバリオン

δ(1877) 共鳴

- 2000-04-12
 1988年8月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
 SEE n*バリオン

δ(1890) 共鳴

- 1987-12-21
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE $\delta(1900)$ バリオン

Δ(1900) バリオン

- INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
 1987年12月まで、DELTA-1890
 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
 UF $\delta(1890)$ 共鳴
 *BT1 デルタバリオン

Δ(1905) バリオン

- INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
 *BT1 デルタバリオン

Δ(1910) バリオン

- INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
 1987年12月まで、DELTA-1910
 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
 UF $\delta(1910)$ 共鳴
 *BT1 デルタバリオン

δ(1910) 共鳴

- 1987-12-21
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE $\delta(1910)$ バリオン

Δ(1920) バリオン

- INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
 *BT1 デルタバリオン

Δ(1930) バリオン

- INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
 *BT1 デルタバリオン

Δ(1950) バリオン

- INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
 1987年12月まで、DELTA-1950
 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
 UF $\delta(1950)$ 共鳴
 *BT1 デルタバリオン

δ(1950) 共鳴

- 1987-12-21
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE $\delta(1950)$ バリオン

δ (1960) 共鳴

1988-03-08

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE デルタバリオン

Δ (2000) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

*BT1 デルタバリオン

Δ (2150) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

*BT1 デルタバリオン

Δ (2200) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

1987年12月まで、DELTA-2200

RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF δ (2200) 共鳴

*BT1 デルタバリオン

δ (2200) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE δ (2200) バリオン

Δ (2400) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

*BT1 デルタバリオン

Δ (2420) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

1987年12月まで、DELTA-2420

RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF δ (2420) 共鳴

*BT1 デルタバリオン

δ (2420) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE δ (2420) バリオン

δ (2850) 共鳴

1988-03-08

1986年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE デルタバリオン

Δ (3000) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

1987年12月まで、DELTA-3230

RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF δ (3230) 共鳴

*BT1 デルタバリオン

δ (3230) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE δ (3000) バリオン

δ (966) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE a0 (980) 中間子

η-549

USE η 中間子

η-c 共鳴

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-26

USE ηc (2980) 中間子

HC (2980) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01

1987年12月まで、ETA-2980

RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF η-c 共鳴

UF η (2980) 共鳴

*BT1 チャーモニウム

*BT1 擬スカラー中間子

HC (3590) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-01

*BT1 チャーモニウム

H' (958) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-25

1987年12月まで、ETA-958 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF η (958) 共鳴

UF 標準共鳴

*BT1 擬スカラー中間子

H 中間子

UF η-549

*BT1 擬スカラー中間子

H 中間子ビーム

*BT1 中間子ビーム

η (1060) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE η (1295) 中間子

η (1275) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-01-29

1987年12月から1995年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE η (1295) 中間子

H (1295) 中間子

1995-08-07

1987年12月まで、ETA-1060

RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。その後1995年7月まで、ETA-1275 MESONSがこの概念を表現するために使用された。

UF η (1060) 共鳴

UF η (1275) 中間子

*BT1 擬スカラー中間子

H (1440) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-29

1987年12月まで、IOTA-1440

RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF i o t a 1 4 4 0 共鳴

*BT1 擬スカラー中間子

η (2980) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1984-12-26

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ηc (2980) 中間子

η (700) 共鳴

1988-03-08

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 中間子

η (958) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE η' (958) 中間子

θ (1640) 共鳴

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-26

1988年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE f 2 (1720) 中間子

θ (1690) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 2002-06-13

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE f 2 (1720) 中間子

κ (725) 共鳴

1988-03-08

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 中間子

Δ-N-2130 ダイバリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16

*BT1 ダイバリオン

*BT1 ハイペロン

ΔB0 バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

*BT1 ビューティバリオン

ΔC+ バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

1987年12月まで、LAMBDA C PLUSがこの概念を表現するために使用された。

UF c (2260) 共鳴

UF λc プラス

UF λ (2250) 共鳴

UF λ (2260) 共鳴

UF λ (2282) 共鳴

*BT1 チャームバリオン

λc プラス

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1985-01-28

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE λc+ バリオン

ΔC (2625) バリオン

1995-07-17

*BT1 チャームバリオン

Δ バリオン

1995-07-17

*BT1 ハイペロン

NT1 ラムダ粒子

NT2 反ラムダ粒子

NT1 λ (1405) バリオン

NT1 λ (1520) バリオン

NT1 λ (1600) バリオン

NT1 λ (1670) バリオン

NT1 λ (1690) バリオン

NT1 λ (1800) バリオン

NT1 λ (1810) バリオン

NT1 λ (1820) バリオン

NT1 λ (1830) バリオン

NT1 λ (1890) バリオン
 NT1 λ (2100) バリオン
 NT1 λ (2110) バリオン

λ 中性

USE ラムダ粒子

Λ 粒子ビーム

*BT1 ハイペロンビーム

λ (1115) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 2002-03-09

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ラムダ粒子

Λ (1405) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

1987年12月まで、LAMBDA-1405 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF λ (1405) 共鳴

*BT1 λバリオン

λ (1405) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE λ (1405) バリオン

Λ (1520) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

1987年12月まで、LAMBDA-1520 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF λ (1520) 共鳴

*BT1 λバリオン

λ (1520) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE λ (1520) バリオン

Λ (1600) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

*BT1 λバリオン

Λ (1670) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

1987年12月まで、LAMBDA-1670 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF λ (1670) 共鳴

*BT1 λバリオン

λ (1670) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE λ (1670) バリオン

Λ (1690) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

1987年12月まで、LAMBDA-1690 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF λ (1690) 共鳴

*BT1 λバリオン

λ (1690) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE λ (1690) バリオン

Λ (1800) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

*BT1 λバリオン

Λ (1810) バリオン

1995-07-17

*BT1 λバリオン

λ (1815) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE λ (1820) バリオン

Λ (1820) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

1987年12月まで、LAMBDA-1815 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF λ (1815) 共鳴

*BT1 λバリオン

Λ (1830) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-25

1987年12月まで、LAMBDA-1830

RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF λ (1830) 共鳴

*BT1 λバリオン

λ (1830) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE λ (1830) バリオン

Λ (1890) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-25

*BT1 λバリオン

Λ (2100) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-25

1987年12月まで、LAMBDA-2100

RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF λ (2100) 共鳴

*BT1 λバリオン

λ (2100) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE λ (2100) バリオン

Λ (2110) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-25

*BT1 λバリオン

λ (2250) 共鳴

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1978-10-23

1985年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE λc+バリオン

λ (2260) 共鳴

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26

USE λc+バリオン

λ (2282) 共鳴

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-02-22

USE λc+バリオン

M 中間子

*BT1 レプトン

NT1 μ-中間子

NT1 μ+中間子

NT1 宇宙線ミュオン

RT ミュオン数

RT π中間子 μ中間子原子

RT 重い中性 μ中間子

RT 電子・ミュオン中間子の普遍性

RT 電子・ミュオン中間子τの普遍性

μ 中間子、重い中性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09

USE 重い中性 μ中間子

ΞC+バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-07

*BT1 チャームバリオン

ΞC0 バリオン

INIS: 1995-04-03; ETDE: 1995-03-27

*BT1 チャームバリオン

Ξ (1530) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-07

1987年12月まで、XI-1530 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF ξ (1530) 共鳴

*BT1 グザイバリオン

ξ (1530) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ξ (1530) バリオン

Ξ (1690) バリオン

1995-07-17

*BT1 グザイバリオン

Ξ (1820) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-07

1987年12月まで、XI-1820 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF ξ (1820) 共鳴

*BT1 グザイバリオン

ξ (1820) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ξ (1820) バリオン

ξ (1930) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ξ (1950) バリオン

ξ (1940) バリオン

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-03-07

1987年12月から1995年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE ξ (1950) バリオン

Ξ (1950) バリオン

1995-08-07

1987年12月まで、XI-1930 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

その後1995年7月まで、XI-1940

BARYONSがこの概念を表現するために使用された。

UF ξ (1930) 共鳴

UF ξ (1940) バリオン

*BT1 グザイバリオン

Ξ (2030) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-07
1987年12月まで、XI-2030 RESONANCES
がこの概念を表現するために使用された

UF ζ (2030) 共鳴
*BT1 グザイバリオン

ξ (2030) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE ξ (2030) バリオン

Ξ (2250) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-07
*BT1 グザイバリオン

Ξ (2500) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-07
*BT1 グザイバリオン

Π-中間子

*BT1 π 中間子
RT パイオニウム

π-中間子・重陽子相互作用

2000-04-12
1975年2月から1996年5月まで、PION-
DEUTERON INTERACTIONS がE T D E で
この概念を表現するために使用された。
USE π-中間子・中性子相互作用
USE π-中間子・陽子相互作用

Π-中間子・中性子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09
UF π-中間子・重陽子相互作用
*BT1 π 中間子・中性子相互作用

Π-中間子・陽子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09
UF π-中間子・重陽子相互作用
*BT1 π 中間子・陽子相互作用

Π-中間子反応

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09
*BT1 π 中間子反応

Π+中間子

*BT1 π 中間子
RT パイオニウム

π+中間子・重陽子相互作用

2000-04-12
1975年2月から1996年5月まで、PION-
DEUTERON INTERACTIONS がE T D E で
この概念を表現するために使用された。
USE π+中間子・中性子相互作用
USE π+中間子・陽子相互作用

Π+中間子・中性子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09
UF π+中間子・重陽子相互作用
*BT1 π 中間子・中性子相互作用

Π+中間子・陽子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09
UF π+中間子・重陽子相互作用
*BT1 π 中間子・陽子相互作用

Π+中間子反応

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09
*BT1 π 中間子反応

Π0 中間子

*BT1 π 中間子
RT プリマコフ効果

Π2 (1670) 中間子

1995-08-07
1987年12月まで、PI-1640 RESONANCES
がこの概念を表現するために使用された。
その後1995年7月まで、PI2-1680
MESONS がこの概念を表現するために使
用された。

UF π2 (1680) 中間子
UF π (1640) 共鳴
UF a 3 共鳴
*BT1 テンソル中間子

π2 (1680) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-01
1987年12月から1995年7月まで有効な
ディスクリプタであった。
USE π2 (1670) 中間子

Π2 (2100) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
*BT1 テンソル中間子

Π 中間子

UF ミューオン・π 中間子相互作用
*BT1 擬スカラー中間子
NT1 π-中間子
NT1 π+中間子
NT1 π0 中間子
NT1 宇宙 π 中間子
RT ゴールドベルガー・トライマン関
係
RT π 中間子 μ 中間子原子
RT π 中間子凝縮
RT π 中間子 k 中間子原子
RT a b c 効果

Π 中間子ビーム

*BT1 中間子ビーム

Π 中間子・ハイペロン相互作用

*BT1 中間子・ハイペロン相互作用

Π 中間子・Π 中間子相互作用

*BT1 中間子・中間子相互作用

Π 中間子・核子相互作用

*BT1 中間子・核子相互作用
NT1 π 中間子・中性子相互作用
NT2 π-中間子・中性子相互作用
NT2 π+中間子・中性子相互作用
NT1 π 中間子・陽子相互作用
NT2 π-中間子・陽子相互作用
NT2 π+中間子・陽子相互作用

π 中間子・重陽子相互作用

下記のディスクリプタ、もしくは、同じ
ワードブロック内の下位の、より具体的
なディスクリプタを用いよ。1996年5月
までE T D E の有効なディスクリプタで
あった。
USE π 中間子・中性子相互作用
USE π 中間子・陽子相互作用

Π 中間子・中性子相互作用

1975年2月から1996年5月まで、PION-
DEUTERON INTERACTIONS はE T D E の
有効なディスクリプタであった。
UF π 中間子・重陽子相互作用

*BT1 π 中間子・核子相互作用
NT1 π-中間子・中性子相互作用
NT1 π+中間子・中性子相互作用

Π 中間子・陽子相互作用

1975年2月から1996年5月まで、PION-
DEUTERON INTERACTIONS はE T D E の
有効なディスクリプタであった。
UF π 中間子・重陽子相互作用
*BT1 π 中間子・核子相互作用
NT1 π-中間子・陽子相互作用
NT1 π+中間子・陽子相互作用

Π 中間子・K 中間子相互作用

*BT1 中間子・中間子相互作用

Π 中間子 M 中間子原子

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1982-05-24
クローン拘束状態の荷電π 中間子と反荷
電μ 中間子。
RT ミューオン原子
RT μ 中間子
RT π 中間子
RT 束縛状態
RT 中間子原子

Π 中間子凝縮

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1977-06-21
UF π 凝縮物
RT ボーズ・アインシュタイン凝縮
RT π 中間子
RT 核物質

Π 中間子検出

*BT1 放射探知
RT π 中間子放射量測定

Π 中間子原子

*BT1 中間子原子
RT パイオニウム

π 中間子交換模型

USE o p e 模型

Π 中間子反応

*BT1 中間子反応
NT1 π-中間子反応
NT1 π+中間子反応

Π 中間子放射量測定

BT1 線量測定
RT π 中間子検出

Π 中間子 K 中間子原子

INIS: 1985-11-19; ETDE: 1985-12-13
クローン結合状態の荷電π 中間子と逆荷
電K 中間子。
RT π 中間子
RT 束縛状態
RT 中間子原子
RT k 中間子

π 凝縮物

INIS: 1978-08-14; ETDE: 2002-04-26
USE π 中間子凝縮

π (1016) 共鳴

2000-04-12
1988年8月までE T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 中間子

II (1300) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-29
*BT1 擬スカラー中間子

π (1640) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE $\pi 2$ (1670) 中間子

II (1770) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
*BT1 擬スカラー中間子

P3 (1690) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987年12月まで、RHO-1670
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF ρ (1670) 共鳴
UF g 共鳴
*BT1 テンソル中間子

P3 (2250) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987年12月まで、T-2200 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF $t-2200$ 共鳴
*BT1 テンソル中間子

P5 (2350) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
*BT1 テンソル中間子

ρ' 共鳴

USE ρ (1700) 中間子

ρ (1250) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE ρ (1450) 中間子

ρ (1250) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-01-28
1987年12月から1995年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE ρ (1450) 中間子

P (1450) 中間子

1995-08-07
1987年12月まで、RHO-1250
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。その後1995年7月まで、RHO-1250 MESONSがこの概念を表現するために使用された。
UF ρ (1250) 共鳴
UF ρ (1250) 中間子
*BT1 ベクトル中間子

ρ (1500) 共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1975-10-28
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

ρ (1600) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE ρ (1700) 中間子

ρ (1600) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-01
1987年12月から1995年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE ρ (1700) 中間子

ρ (1670) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE $\rho 3$ (1690) 中間子

ρ (1700) 共鳴

1988-03-08
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

P (1700) 中間子

1995-08-07
1987年12月まで、RHO-1600
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。その後1995年7月まで、RHO-1600 MESONSがこの概念を表現するために使用された。
UF ρ' 共鳴
UF ρ (1600) 共鳴
UF ρ (1600) 中間子
*BT1 ベクトル中間子

P (2150) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
*BT1 ベクトル中間子

ρ (765) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE ρ (770) 中間子

P (770) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-25
1987年12月まで、RHO-765
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF ρ (765) 共鳴
*BT1 ベクトル中間子

σ -

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE σ -粒子

σ -原子

USE ハドロン原子

Σ -粒子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-26
1987年12月まで、SIGMA MINUSがこの概念を表現するために使用された。
UF σ -
SF σ (1193) 共鳴
*BT1 σ 粒子

$\sigma+$

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE $\sigma+$ 粒子

$\Sigma+$ 粒子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-26
1987年12月まで、SIGMA PLUSがこの概念を表現するために使用された。
UF $\sigma+$
SF σ (1193) 共鳴
*BT1 σ 粒子

$\Sigma 0$ 粒子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-26
1987年12月まで、SIGMA NEUTRALがこの概念を表現するために使用された。
UF σ 中性
SF σ (1193) 共鳴
*BT1 σ 粒子

σc (2450) バリオン

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-19
1987年12月から1995年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE σc (2455) バリオン

ΣC (2455) バリオン

1995-08-07
1987年12月まで、SIGMA-2430
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。その後1995年7月まで、SIGMA C-2450 BARYONSがこの概念を表現するために使用された。
UF σc (2450) バリオン
UF σ (2430) 共鳴
*BT1 チャームバリオン

Σ バリオン

INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-02-26
SF σ (1640) 共鳴
*BT1 ハイペロン
NT1 σ 粒子
NT2 σ -粒子
NT2 $\sigma+$ 粒子
NT2 $\sigma 0$ 粒子
NT2 反シグマ粒子
NT1 σ (1385) バリオン
NT1 σ (1660) バリオン
NT1 σ (1670) バリオン
NT1 σ (1750) バリオン
NT1 σ (1770) バリオン
NT1 σ (1775) バリオン
NT1 σ (1915) バリオン
NT1 σ (1940) バリオン
NT1 σ (2030) バリオン
NT1 σ (2455) バリオン

σ 中性

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE $\sigma 0$ 粒子

Σ 粒子

*BT1 σ バリオン
NT1 σ -粒子
NT1 $\sigma+$ 粒子
NT1 $\sigma 0$ 粒子
NT1 反シグマ粒子

Σ 粒子ビーム

*BT1 ハイペロンビーム

σ (1193) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 2002-06-13
SEE σ -粒子
SEE $\sigma+$ 粒子

SEE σ 粒子

Σ (1385) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-26
1987年12月まで、SIGMA-1385
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF σ (1385) 共鳴
*BT1 σ バリオン

σ (1385) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE σ (1385) バリオン

σ (1640) 共鳴

2000-04-12
1988年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE σ バリオン

Σ (1660) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-03
1987年12月まで、SIGMA-1660
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF σ (1660) 共鳴
*BT1 σ バリオン

σ (1660) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1977-04-12
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE σ (1660) バリオン

Σ (1670) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-03
1987年12月まで、SIGMA-1670
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF σ (1670) 共鳴
*BT1 σ バリオン

σ (1670) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE σ (1670) バリオン

Σ (1750) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-03
1987年12月まで、SIGMA-1750
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF σ (1750) 共鳴
*BT1 σ バリオン

σ (1750) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE σ (1750) バリオン

σ (1765) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE σ (1775) バリオン

Σ (1770) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-03
*BT1 σ バリオン

Σ (1775) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-03
1987年12月まで、SIGMA-1765
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF σ (1765) 共鳴
*BT1 σ バリオン

σ (1910) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE σ (1915) バリオン

Σ (1915) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-03
1987年12月まで、SIGMA-1910
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF σ (1910) 共鳴
*BT1 σ バリオン

Σ (1940) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-03
1987年12月まで、SIGMA-1940
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF σ (1940) 共鳴
*BT1 σ バリオン

σ (1940) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE σ (1940) バリオン

Σ (2030) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-07
1987年12月まで、SIGMA-2030
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF σ (2030) 共鳴
*BT1 σ バリオン

σ (2030) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE σ (2030) バリオン

σ (2430) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1979-09-26
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE σ (2455) バリオン

Σ (2455) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-07
1987年12月まで、SIGMA-2455
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF σ (2455) 共鳴
*BT1 σ バリオン

σ (2455) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE σ (2455) バリオン

σ (410) 共鳴

2000-04-12
1988年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE シグマモデル

T ニュートリノ

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-02-14
*BT1 ニュートリノ
*BT1 重いレプトン

ν (10000) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1979-09-06
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE ν (10023) 中間子

Y (10023) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
1987年12月まで、UPSILON-10000
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF ν (10000) 共鳴
*BT1 ベクトル中間子
*BT1 ボトモニウム

ν (10350) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1983-04-28
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE ν (10355) 中間子

Y (10355) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
1987年12月まで、UPSILON-10350
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF ν (10350) 共鳴
*BT1 ベクトル中間子
*BT1 ボトモニウム

ν (10500) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-12-20
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE ν (10580) 中間子

ν (10575) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02
1987年12月から1995年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE ν (10580) 中間子

Y (10580) 中間子

1995-08-07
1987年12月まで、UPSILON-10500
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。その後1995年7月まで、UPSILON-10575 MESONSがこの概念を表現するために使用された。
UF ν (10500) 共鳴
UF ν (10575) 中間子
*BT1 ベクトル中間子
*BT1 ボトモニウム

Y (10860) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
*BT1 ベクトル中間子
*BT1 ボトモニウム

Y (11020) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
*BT1 ベクトル中間子
*BT1 ボトモニウム

Υ (9460) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987年12月まで、UPSILON-9500
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF υ (9500) 共鳴

*BT1 ベクトル中間子

*BT1 ボトモニウム

υ (9500) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-07-05
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE υ (9460) 中間子

φj (1850) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-01
1995年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE φ3 (1850) 中間子

φ-共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1976-11-02
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 中間子

Φ3 (1850) 中間子

1995-08-07
1995年7月まで、PHI-J-1850 MESONSがこの概念を表現するために使用された。

UF φj (1850) 中間子

*BT1 テンソル中間子

*BT1 φ 中間子

Φ 中間子

2007-03-02
*BT1 中間子
NT1 φ3 (1850) 中間子
NT1 φ (1020) 中間子
NT1 φ (1680) 中間子

φ (1019) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE φ (1020) 中間子

Φ (1020) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-25
1987年12月まで、PHI-1019
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF φ (1019) 共鳴

*BT1 ベクトル中間子

*BT1 φ 中間子

Φ (1680) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
*BT1 ベクトル中間子
*BT1 φ 中間子

φ (3105) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE j/φ (3097) 中間子

Φ (3685) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987年12月まで、PSI-3695
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF φ (3695) 共鳴

*BT1 チャーモニウム

*BT1 ベクトル中間子

φ (3695) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE φ (3685) 中間子

Φ (3770) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987年12月まで、PSI-3772
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF φ (3772) 共鳴

*BT1 チャーモニウム

*BT1 ベクトル中間子

φ (3772) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-04-06
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE φ (3770) 中間子

φ (4028) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-07-06
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE φ (4040) 中間子

φ (4030) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-01
1987年12月から1995年7月まで有効な
ディスクリプタであった。

USE φ (4040) 中間子

Φ (4040) 中間子

1995-08-07
1987年12月まで、PSI-4028
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。その後1995年7月まで、
PSI-4030 MESONSがこの概念を表現するために使用された。

UF φ (4028) 共鳴

UF φ (4030) 中間子

*BT1 チャーモニウム

*BT1 ベクトル中間子

φ (4100) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1975-10-28
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE φ (4160) 中間子

Φ (4160) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987年12月まで、PSI-4100
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF φ (4100) 共鳴

*BT1 チャーモニウム

*BT1 ベクトル中間子

φ (4300) 共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1975-12-16
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 中間子

φ (4414) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-07-06
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE φ (4415) 中間子

Φ (4415) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987年12月まで、PSI-4414
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF φ (4414) 共鳴

*BT1 チャーモニウム

*BT1 ベクトル中間子

Φ4-場理論

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01

*BT1 場の量子論

RT イジング模型

RT ハーグの定理

RT ハイゼンベルグ模型

RT 境界条件

RT 局所性

RT 放射補正

X0 (3415) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987年12月まで、CHI-3410
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF χ (3410) 共鳴

*BT1 スカラー中間子

*BT1 チャーモニウム

X1 (3510) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987年12月まで、CHI-3500
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF χ (3500) 共鳴

*BT1 チャーモニウム

*BT1 軸性ベクトル中間子

X2 (3555) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987年12月まで、CHI-3550
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF χ (3550) 共鳴

*BT1 チャーモニウム

*BT1 テンソル中間子

XB0 (10235) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
*BT1 ボトモニウム

XB0 (9860) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
*BT1 ボトモニウム

XB1 (10255) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
*BT1 ボトモニウム

XB1 (9890) 中間子

1995-08-07
1995年7月まで、CHI B1-9895 MESONS
がこの概念を表現するために使用された。

UF χb1 (9895) 中間子

*BT1 ボトモニウム

*BT1 軸性ベクトル中間子

χb1 (9895) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02
1995年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE χb1 (9890) 中間子

XB2 (10270) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02

*BT1 ボトモニウム

XB2 (9915) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02

*BT1 テンソル中間子

*BT1 ボトモニウム

 χ 共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1977-07-23

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 中間子

 χ (2800) 共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1979-10-03

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 中間子

 χ (3410) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1976-08-24

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE χ_0 (3415) 中間子 **χ (3455) 共鳴**

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1977-07-23

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 中間子

 χ (3500) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1977-01-28

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE χ_1 (3510) 中間子 **χ (3550) 共鳴**

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1977-01-28

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE χ_2 (3555) 中間子 **Ω -粒子**

1995-07-17

1995年7月まで、OMEGA PARTICLESがこの概念を表現するために使用された。

*BT1 オメガ粒子

 Ω_3 (1670) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01

1987年12月まで、OMEGA-1675

RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF ω (1675) 共鳴

*BT1 テンソル中間子

 Ω C 中性バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-26

*BT1 チャームバリオン

 Ω バリオン

INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-02-26

*BT1 ハイペロン

NT1 オメガ粒子

NT2 ω -粒子

NT2 反オメガ粒子

NT1 ω (2250) バリオン **Ω (1420) 中間子**

1995-07-17

*BT1 ベクトル中間子

 Ω (1600) 中間子

1995-07-17

*BT1 ベクトル中間子

 ω (1675) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1977-03-04

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ω_3 (1670) 中間子 **ω (1778) 共鳴**

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1977-11-10

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 中間子

 Ω (2250) バリオン

1995-07-17

*BT1 ω バリオン **Ω (782) 中間子**

1995-08-07

1987年12月まで、OMEGA-784

RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。その後1995年7月まで、OMEGA-783 MESONSがこの概念を表現するために使用された。

UF ω (783) 中間子UF ω (784) 共鳴

*BT1 ベクトル中間子

 ω (783) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-01-25

1987年12月から1995年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE ω (782) 中間子 **ω (784) 共鳴**

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ω (782) 中間子**亜セレン酸塩**

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

BT1 セレン化合物

BT1 酸素化合物

亜リン酸

UF 亜リン酸エステル

BT1 リン化合物

BT1 酸素化合物

*BT1 無機酸

亜リン酸エステル

特定の亜リン酸エステルは、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタとPHOSPHOROUS ACIDを組み合わせる。

USE 亜リン酸

亜鉛

*BT1 金属元素

亜鉛 54

2008-01-28

*BT1 亜鉛同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

亜鉛 55

2008-01-28

*BT1 亜鉛同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

亜鉛 56

2008-01-28

*BT1 亜鉛同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

亜鉛 57

INIS: 1976-05-05; ETDE: 1976-06-07

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 亜鉛同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

亜鉛 58

INIS: 1986-09-26; ETDE: 1984-05-08

*BT1 亜鉛同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

亜鉛 59

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-03-10

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 亜鉛同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

亜鉛 60*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 亜鉛同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

亜鉛 61*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 亜鉛同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

亜鉛 62*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 亜鉛同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

亜鉛 63*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 亜鉛同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

亜鉛 64

- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

亜鉛 64 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

亜鉛 64 反応

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09
*BT1 重イオン反応

亜鉛 65

- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

亜鉛 65 ターゲット

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1984-02-10
BT1 ターゲット

亜鉛 66

- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

亜鉛 66 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

亜鉛 67

- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

亜鉛 67 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

亜鉛 68

- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

亜鉛 68 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

亜鉛 68 反応

INIS: 1976-03-02; ETDE: 1976-04-19
*BT1 重イオン反応

亜鉛 69

- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

亜鉛 70

- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 安定同位体

- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

亜鉛 70 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

亜鉛 70 反応

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
*BT1 重イオン反応

亜鉛 71

- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

亜鉛 72

- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

亜鉛 73

- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

亜鉛 74

1976-11-08
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

亜鉛 75

- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

亜鉛 76

- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

亜鉛 77

- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

亜鉛 78

- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

亜鉛 79

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-07-07
*BT1 β-崩壊放射性同位体

- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

亜鉛 80

INIS: 1985-06-07; ETDE: 1985-07-18

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

亜鉛 81

1992-03-18

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

亜鉛 82

2008-01-28

- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

亜鉛 83

2008-01-28

- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

亜鉛イオン

- *BT1 イオン

亜鉛ケイ化物

2000-04-12
*BT1 ケイ化物
BT1 亜鉛化合物

亜鉛ホウ化物

- *BT1 ホウ化物
- BT1 亜鉛化合物

亜鉛マンガン蓄電池

2000-04-12
*BT1 金属・金属酸化物蓄電池

亜鉛塩素蓄電池

2000-04-12
*BT1 金属ガス蓄電池

亜鉛化合物

1997-06-19

- NT1 ケイ酸亜鉛
- NT1 セレン化亜鉛
- NT1 タングステン酸亜鉛
- NT1 テルル化亜鉛
- NT1 ハロゲン化亜鉛
- NT2 フッ化亜鉛
- NT2 ヨウ化亜鉛
- NT2 塩化亜鉛
- NT2 臭化亜鉛
- NT1 ヒ化亜鉛
- NT1 リン化亜鉛
- NT1 リン酸亜鉛
- NT1 亜鉛ケイ化物
- NT1 亜鉛ホウ化物
- NT1 亜鉛酸塩

NT1 過塩素酸亜鉛
 NT1 酸化亜鉛
 NT1 硝酸亜鉛
 NT1 水酸化亜鉛
 NT1 水素化亜鉛
 NT1 炭化亜鉛
 NT1 炭酸亜鉛
 NT1 窒化亜鉛
 NT1 硫化亜鉛
 NT1 硫酸亜鉛

亜鉛拡散被覆法 (シェラダイジング)

USE 拡散被覆法

亜鉛合金

*BT1 亜鉛合金
 NT1 ザマック

亜鉛空気蓄電池

2000-04-12

*BT1 金属ガス蓄電池

亜鉛鉱石

BT1 鉱石

亜鉛合金

1996-06-28

1%以上の亜鉛 (Zn) を含む合金。

UF 白銅

UF 洋銀

UF 洋白

BT1 合金

NT1 オンス金属

NT1 マグネシウム合金-a z 3 1 b

NT1 マグネシウム合金-e z

NT1 マグネシウム合金-z r

NT1 マンツメタル

NT1 ライナイト

NT1 亜鉛合金

NT2 ザマック

NT1 亜鉛添加合金

NT2 紅砒ニッケル鋳合金

NT1 黄銅

NT2 黄銅-α

NT2 黄銅-β

亜鉛酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

BT1 亜鉛化合物

亜鉛臭素蓄電池

INIS: 1992-09-30; ETDE: 1979-02-23

*BT1 金属・非金属蓄電池

亜鉛蒸留過程

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1979-12-10

USE 高温化学処理

亜鉛添加合金

1%未満の亜鉛 (Zn) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 亜鉛合金

NT1 紅砒ニッケル鋳合金

亜鉛同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 亜鉛 54

NT1 亜鉛 55

NT1 亜鉛 56

NT1 亜鉛 57

NT1 亜鉛 58

NT1 亜鉛 59

NT1 亜鉛 60

NT1 亜鉛 61

NT1 亜鉛 62

NT1 亜鉛 63

NT1 亜鉛 64

NT1 亜鉛 65

NT1 亜鉛 66

NT1 亜鉛 67

NT1 亜鉛 68

NT1 亜鉛 69

NT1 亜鉛 70

NT1 亜鉛 71

NT1 亜鉛 72

NT1 亜鉛 73

NT1 亜鉛 74

NT1 亜鉛 75

NT1 亜鉛 76

NT1 亜鉛 77

NT1 亜鉛 78

NT1 亜鉛 79

NT1 亜鉛 80

NT1 亜鉛 81

NT1 亜鉛 82

NT1 亜鉛 83

亜鉛複合物

BT1 複合体

亜塩素酸

*BT1 塩素化合物

BT1 酸素化合物

*BT1 無機酸

亜塩素酸塩

INIS: 1984-04-25; ETDE: 2002-06-13

亜塩素酸塩。

USE 塩素化合物

USE 酸素化合物

亜音速流

BT1 流体流動

RT 圧縮性流れ

RT 空気力学

亜細胞オルガネラ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-08-21

USE 細胞成分

亜細胞分布

INIS: 1987-04-28; ETDE: 1985-12-13

BT1 分布

RT ミトコンドリア

RT リソソーム

RT リボゾーム

RT 細胞核

RT 細胞成分

RT 細胞膜

RT 超遠心分離

亜酸化窒素

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-01-07

N₂O。

*BT1 酸化窒素

RT 麻酔薬

亜硝酸

BT1 酸素化合物

BT1 窒素化合物

*BT1 無機酸

RT 亜硝酸塩

亜硝酸エステル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-12-16

*BT1 エステル類

亜硝酸塩

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

BT1 酸素化合物

BT1 窒素化合物

RT 亜硝酸

亜炭

SF 軟質炭

*BT1 褐炭

RT 亜歴青炭

亜致死線量照射

BT1 照射

RT 致死線量照射

RT 致死放射投与量

RT 用量反応関係

亜麻仁

USE アマ

亜硫酸

BT1 酸素化合物

*BT1 無機酸

BT1 硫黄化合物

RT 亜硫酸塩

亜硫酸パルプ廃液

INIS: 1993-02-15; ETDE: 1978-08-08

USE パルプ廃液

亜硫酸塩

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

BT1 酸素化合物

BT1 硫黄化合物

NT1 酸性亜硫酸塩

RT 亜硫酸

亜歴青炭

1992-05-22

歴青炭と褐炭の間である石炭。

*BT1 石炭

RT 亜炭

RT 歴青炭

悪性リンパ肉芽腫

USE ホジキン病

悪性腫瘍

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-30

USE 腫瘍

悪性貧血

USE 貧血症

圧延

*BT1 材料加工

RT クラディング

RT メッキ

RT 突固め

RT 熱間加工

RT 冷間加工

圧気輸送

1976-09-06

BT1 輸送

RT パイプライン

- RT 気体力学
- RT 反応生成物輸送システム

圧効果

INIS: 1992-04-29; ETDE: 1984-03-19
 1993年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 圧力依存

圧縮

- NT1 磁気圧縮
- RT 圧縮ガス
- RT 圧縮比
- RT 加圧

圧縮ガス

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1976-03-11
 *BT1 ガス
 NT1 圧縮空気
 NT1 圧縮天然ガス
 RT 圧縮
 RT 圧縮空気貯蔵発電所
 RT 圧縮空気電力貯蔵
 RT 圧縮空気電力貯蔵設備
 RT 圧縮性
 RT 気体圧縮機

圧縮機

- SF 凝縮器
- NT1 過給機
 - NT2 ターボ過給機
- NT1 気体圧縮機
- NT1 電磁流体コンプレッサー
- RT コンプレッサーブレード
- RT ターボ機械
- RT ポンプ
- RT 加圧器
- RT 原子炉冷却系
- RT 送風機

圧縮強さ

- UF 強度 (圧縮)
- BT1 機械的性質
- RT 引張特性

圧縮空気

1992-01-16
 *BT1 圧縮ガス
 *BT1 空気
 RT ピストン効果
 RT 圧縮空気貯蔵発電所
 RT 圧縮空気電力貯蔵
 RT 圧縮空気電力貯蔵設備

圧縮空気貯蔵発電所

INIS: 1993-01-27; ETDE: 1978-09-13
 圧縮空気貯蔵発電所。
 UF caes (圧縮空気貯蔵) プラント
 *BT1 ピーク電力利用発電所
 RT 圧縮ガス
 RT 圧縮空気
 RT 圧縮空気電力貯蔵
 RT 圧縮空気電力貯蔵設備

圧縮空気電力貯蔵

INIS: 1993-01-27; ETDE: 1976-09-28
 UF caes (圧縮空気電力貯蔵)
 *BT1 エネルギー蓄積
 RT 圧縮ガス
 RT 圧縮空気
 RT 圧縮空気貯蔵発電所

- RT 圧縮空気電力貯蔵設備

圧縮空気電力貯蔵設備

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
 BT1 装置 (equipment)
 RT エネルギー蓄積システム
 RT ピーク電力利用発電所
 RT 圧縮ガス
 RT 圧縮空気
 RT 圧縮空気貯蔵発電所
 RT 圧縮空気電力貯蔵

圧縮性

- BT1 機械的性質
- RT グリューナイゼン定数
- RT ダイラタンシー
- RT 圧縮ガス

圧縮性流れ

- BT1 流体流動
- RT ガスフロー
- RT 亜音速流
- RT 空気力学
- RT 遷音速流
- RT 超音速流

圧縮成型

- *BT1 材料加工
- NT1 ホットプレス法
- NT1 常温圧縮成形
- RT ダイス
- RT プレス
- RT 押出し加工
- RT 鍛造
- RT 突固め

圧縮天然ガス

2015-03-31
 *BT1 圧縮ガス
 *BT1 天然ガス

圧縮比

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
 内燃機関において、隙間空間の体積に対する、ピストンによって押し出された容量プラス隙間空間との比率。
 BT1 無次元数
 RT 圧縮
 RT 内燃機関

圧縮率変化

INIS: 1993-03-09; ETDE: 1975-10-01
 BT1 圧力測定
 RT 間隙圧
 RT 水文学

圧電気

- BT1 電気

圧入流体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-08-08
 石油井、ガス井。
 USE 後押し液

圧力 (10-100 atm)

2003-11-19
 USE 圧力領域メガ pa 01-10

圧力 (10-100 パール)

2003-11-19
 USE 圧力領域メガ pa 01-10

圧力 (1000-10000 atm)

2003-11-19
 USE 圧力領域メガ pa 100-1000

圧力 (0100-1000 atm)

USE 圧力領域メガ pa 10-100

圧力 (1-10 atm)

2003-11-19
 USE 圧力領域キロ pa

圧力 (1-10 パール)

2003-11-19
 USE 圧力領域キロ pa

圧力 (1-10 ミリパール)

2003-11-19
 USE 圧力領域 pa

圧力 (10-1000 ミリパール)

2003-11-19
 USE 圧力領域キロ pa

圧力 (10000 atm 以上)

2003-11-19
 USE 圧力領域ギガ pa

圧力 (7.5 - 7.5x10(3) トル)

2003-11-19
 USE 圧力領域キロ pa

圧力 (7.5x10(-3) - 7.5 トル)

2003-11-19
 USE 圧力領域 pa

圧力 (プラズマ)

USE プラズマ圧

圧力 (蒸気)

USE 蒸気圧

圧力 (放射)

USE 放射圧

圧力 (臨界)

USE 臨界圧

圧力依存

PRESSURE RANGE のワードブロックから関連するディスクリプタを組み合わせる。
 UF 圧効果
 RT 圧力低下
 RT 圧力領域

圧力管

- BT1 管
- RT カランドリア
- RT ポアスコープ
- RT 原子炉冷却系

圧力管型原子炉

1999-09-07
 *BT1 動力炉
 NT1 アトーチャー 1 号炉
 NT1 アトーチャー 2 号炉
 NT1 カルパッカムー 1 号炉
 NT1 カルパッカムー 2 号炉
 NT1 シレーネ炉
 NT1 ニーダアイヒバツハ kkn 炉
 NT1 モンダレー e l - 4 号炉
 NT1 ルーセンス炉
 NT1 蒸気発生重水炉
 NT1 candu 型炉
 NT2 エンバルセ炉
 NT2 カイガー 1 号炉
 NT2 カイガー 2 号炉

- NT2 カクラパー1号炉
- NT2 カクラパー2号炉
- NT2 コルドバ炉
- NT2 ジェンティリー炉
- NT2 ジェンティリー2号炉
- NT2 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
- NT2 ダーリントン1号炉
- NT2 ダーリントン2号炉
- NT2 ダーリントン3号炉
- NT2 ダーリントン4号炉
- NT2 チェルナボデー1号炉
- NT2 チェルナボデー2号炉
- NT2 ピッカリング1号炉
- NT2 ピッカリング2号炉
- NT2 ピッカリング3号炉
- NT2 ピッカリング4号炉
- NT2 ピッカリング5号炉
- NT2 ピッカリング6号炉
- NT2 ピッカリング7号炉
- NT2 ピッカリング8号炉
- NT2 ブルース1号炉
- NT2 ブルース2号炉
- NT2 ブルース3号炉
- NT2 ブルース4号炉
- NT2 ブルース5号炉
- NT2 ブルース6号炉
- NT2 ブルース7号炉
- NT2 ブルース8号炉
- NT2 ポイント・ルブロー1号炉
- NT2 ポイント・ルブロー2号炉
- NT2 ラジャスタン1号炉
- NT2 ラジャスタン2号炉
- NT2 ラジャスタン3号炉
- NT2 ラジャスタン4号炉
- NT2 月城1号炉
- NT2 月城2号炉
- NT2 月城3号炉
- NT2 月城4号炉
- NT2 秦山-3-1号炉
- NT2 秦山-3-2号炉
- NT2 kanupp (カラチ原子力発電所) 炉
- NT2 npd 炉
- NT1 cvtr (カロライナス) 炉
- NT1 jatr (ふげん) 炉
- NT1 prtr 炉

圧力係数

- BT1 反応度係数

圧力計

- UF ゲージ (圧力)
- UF 圧力計
- BT1 測定器
- NT1 気圧計
- NT1 真空計
- NT2 クヌーセンゲージ
- NT2 ピラニ真空計
- NT2 電離ゲージ
- NT3 フィリップス真空計
- NT3 ベアード・アルパート真空計
- NT3 放射線真空計
- NT1 熱線ゲージ
- NT2 ピラニ真空計
- RT ベローズ
- RT 圧力測定

圧力計

- USE 圧力計

圧力勾配

- RT オンサガー関係
- RT 圧力測定
- RT 圧力低下
- RT 加圧

圧力制御

- 1986-04-04
- BT1 制御
- RT 圧力測定
- RT 圧力調整器
- RT 圧力放出
- RT 圧力容器
- RT 圧力抑制

圧力測定

- NT1 圧縮率変化
- RT 圧力計
- RT 圧力勾配
- RT 圧力制御
- RT 大気圧
- RT 地球気圧測定法

圧力団体

- INIS: 1982-12-03; ETDE: 1980-12-08
- USE 利益集団

圧力調整器

- *BT1 制御装置
- RT 圧力制御

圧力低下

- RT 圧力依存
- RT 圧力勾配
- RT 流体流動
- RT 流量

圧力保持

- INIS: 1984-12-04; ETDE: 1976-07-07
- USE 加圧

圧力放出

- RT 圧力制御
- RT 安全工学
- RT 原子炉安全
- RT 災害

圧力容器

- UF 容器 (圧力)
- BT1 コンテナ
- RT オートクレーブ
- RT 圧力制御
- RT 圧力抑制
- RT 管取付け部品
- RT 減圧
- RT 減圧システム

圧力抑制

- 水スプレーのようないくつかの手法により格納容器内の圧力を抑制すること。
- RT 圧力制御
- RT 圧力容器
- RT 凝縮箱
- RT 原子炉安全
- RT 原子炉格納容器スプレー系
- RT 原子炉事故

圧力領域

- 2003-11-19
- NT1 圧力領域 1 ナノ pa 以下
- NT1 圧力領域 pa
- NT1 圧力領域ギガ pa

- NT1 圧力領域キロ pa
- NT1 圧力領域ナノ pa
- NT1 圧力領域マイクロ pa
- NT1 圧力領域ミリ pa
- NT1 圧力領域メガ pa
- NT2 圧力領域メガ pa 01-10
- NT2 圧力領域メガ pa 10-100
- NT2 圧力領域メガ pa 100-1000
- RT 圧力依存
- RT 真空ポンプ

圧力領域 1 ナノ PA 以下

- 2003-11-19
- 0 ~ 1 0⁻⁹ パスカル。2003 年 11 月まで、ULTRAHIGH VACUUM がこの概念を表現するために使用された。
- UF 真空 (1 ナノ pa 以下)
- UF 真空 (7.5 x 1 0⁻¹² トル以下)
- SF 超高真空
- BT1 圧力領域

圧力領域 PA

- 2003-11-19
- 1 ~ 1 0 0 0 パスカル。2003 年 11 月まで、LOW PRESSURE もしくは MEDIUM VACUUM がこの概念を表現するために使用された。
- UF 圧力(1-10 ミリバール)
- UF 圧力(7.5x10(-3) - 7.5 トル)
- UF 真空断熱パネル
- UF 真空 (1 - 1 0 0 0 pa)
- UF 真空 (7.5 x 1 0⁻³ - 7.5 トル)
- SF 極低圧
- SF 真空 (低)
- SF 中真空
- SF 低圧
- SF 低真空
- BT1 圧力領域

圧力領域ギガ PA

- 2003-11-19
- 1 0⁹ ~ 1 0¹² パスカル。2003 年 11 月まで、VERY HIGH PRESSURE がこの概念を表現するために使用された。
- UF 圧力(10000 atm 以上)
- SF 超高圧
- BT1 圧力領域

圧力領域キロ PA

- 2003-11-19
- 1 0³ ~ 1 0⁶ パスカル。2003 年 11 月まで、MEDIUM PRESSURE もしくは LOW PRESSURE がこの概念を表現するために使用された。
- UF 圧力(1-10 atm)
- UF 圧力(1-10 バール)
- UF 圧力(10-1000 ミリバール)
- UF 圧力(7.5 - 7.5x10(3) トル)
- UF 真空 (7.5 - 7.5 x 1 0³ (3) トル)
- SF 真空 (低)
- SF 中圧
- SF 低圧
- SF 低真空
- BT1 圧力領域

圧力領域ナノ PA

2003-11-19
 10⁻⁹ ~ 10⁻⁶ パスカル。2003年11月まで、ULTRAHIGH VACUUMがこの概念を表現するために使用された。
 UF 真空 (1 - 1000 ナノ pa)
 UF 真空 (7.5 x 10 (-12) - 7.5 x 10 (-9) トル)
 SF 超高真空
 BT1 圧力領域

圧力領域マイクロ PA

2003-11-19
 10⁻⁶ ~ 10⁻³ パスカル。2003年11月まで、HIGH VACUUMがこの概念を表現するために使用された。
 UF 真空 (1 - 1000 マイクロ pa)
 UF 真空 (7.5 x 10 (-9) - 7.5 x 10 (-6) トル)
 SF 高真空
 SF 超高真空
 BT1 圧力領域

圧力領域ミリ PA

2003-11-19
 10⁻³ ~ 1 パスカル。2003年11月まで、MEDIUM VACUUMもしくはHIGH VACUUMがこの概念を表現するために使用された。
 UF 真空 (1 - 1000 ミリ pa)
 UF 真空 (7.5 x 10 (-6) - 7.5 x 10 (-3) トル)
 SF 極低圧
 SF 高真空
 SF 中真空
 BT1 圧力領域

圧力領域メガ PA

2003-11-19
 10⁰ ~ 10² パスカル。
 BT1 圧力領域
 NT1 圧力領域メガ pa 01-10
 NT1 圧力領域メガ pa 10-100
 NT1 圧力領域メガ pa 100-1000

圧力領域メガ PA 01-10

2003-11-19
 2003年11月まで、MEDIUM PRESSUREがETDEでこの概念を表現するために使用された。
 UF 圧力(10-100 atm)
 UF 圧力(10-100 バール)
 SF 中圧
 *BT1 圧力領域メガ pa

圧力領域メガ PA 10-100

2003-11-19
 2003年11月まで、HIGH PRESSUREがETDEでこの概念を表現するために使用された。
 UF 圧力(100-1000 atm)
 UF 高圧
 *BT1 圧力領域メガ pa

圧力領域メガ PA 100-1000

2003-11-19
 2003年11月まで、VERY HIGH PRESSUREがETDEでこの概念を表現するために使用された。
 UF 圧力(1000-10000 atm)

SF 超高压
 *BT1 圧力領域メガ pa

安山岩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
 中性長石と1つまたは複数の苦鉄質成分から本質的に構成される火山岩。
 *BT1 火山岩

安全

1997-06-17
 個人の安全と防護の一般的側面。
 UF 保護 (安全)
 UF 防護
 NT1 原子炉安全
 NT1 労働安全
 RT アクシデントマネジメント
 RT セキュリティ
 RT ヒューマンファクター
 RT 安全シャワー
 RT 安全レポート
 RT 安全解析
 RT 安全基準
 RT 安全工学
 RT 火災検知器
 RT 機能不全
 RT 緊急時対応計画
 RT 健康被害
 RT 個人
 RT 坑内救護
 RT 工学的安全システム
 RT 災害
 RT 事故
 RT 消火
 RT 消火器
 RT 人間工学
 RT 損害
 RT 品質管理
 RT 品質保証
 RT 負傷
 RT 米国職業衛生法
 RT 放射線防護
 RT 謀略妨害行為
 RT 防火
 RT 民間防衛
 RT 倫理的側面
 RT 労働条件
 RT a l a r a (合理的に達成可能な限り低く)

安全シャワー

UF シャワー(安全)
 UF 緊急シャワー
 RT やけど
 RT 安全
 RT 応急手当
 RT 災害
 RT 除染
 RT 洗濯
 RT 放射線防護

安全レポート

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1991-03-07
 安全レポートに関する項目についてであって、それ自身が安全レポートであるものは除く。
 UF デザインレポート
 RT ドキュメントタイプ
 RT 安全
 RT 安全解析
 RT 認可規則

安全域

INIS: 2004-11-26; ETDE: 2004-12-01
 通常の安全動作条件と、デバイスまたはコンポーネントが失敗する条件との差。
 RT リスク評価
 RT 安全基準
 RT 安全工学
 RT 原子炉安全
 RT 工学的安全システム
 RT 信頼性

安全解析

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1991-03-07
 RT リスク評価
 RT 安全
 RT 安全レポート
 RT 確率論的評価
 RT 決定論的評価
 RT 広報活動
 RT 認可規則

安全基準

UF 規格(安全)
 BT1 基準
 NT1 最大吸入量
 NT1 最大許容レベル
 NT1 最大許容活動
 NT1 最大許容身体負荷量
 NT1 最大許容摂取
 NT1 最大許容線量
 NT1 最大許容濃度
 NT1 最大許容被爆量
 NT1 最大許容放射能汚染
 NT1 線量限度
 NT1 年摂取限界
 RT ドイツ施設・原子炉安全協会
 RT 安全
 RT 安全域
 RT 改装
 RT 勧告
 RT 規則
 RT 原子炉安全
 RT 認可
 RT 標準化
 RT 米国連邦放射線審議会
 RT 放射線防護
 RT 放射線防護法
 RT 法的側面

安全工学

1999-07-06
 BT1 工学
 RT システム分析
 RT セーフティカルチャ
 RT ヒューマンファクター
 RT 圧力放出
 RT 安全
 RT 安全域
 RT 火災
 RT 警報システム
 RT 原子炉安全
 RT 工学的安全システム
 RT 災害
 RT 凍結防止
 RT 放射線煙感知器
 RT 免震設計

安全試験施設炉

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-11-17
 USE s t f 炉

安全性研究実験施設炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1976-08-24

USE s a r e f (安全性研究実験施設)
炉**安全性 (原子力)**

USE 放射線防護

安全性 (原子炉)

2000-04-12

USE 原子炉安全

安全注入

1995-05-02

UF ホウ素注入

RT 原子炉保護システム

RT e c c s (非常用炉心冷却装置)

安全低出力臨界実験 (s l o w p o k e)

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

USE スローポーク型炉

安全弁

INIS: 1976-02-05; ETDE: 1985-03-12

USE 逃がし弁

安全棒

USE スクラム棒

安息香アルデヒド

USE ベンズアルデヒド

安息香酸

1996-10-23

*BT1 モノカルボン酸

RT ベンゾヒドロキサム酸

RT 過酸化ベンゾイル

安定化

1998-10-30

1998年10月まで、STABILITYがこの概念
を表現するために使用された。

RT 安定性

RT 抑制

RT v a r 制御システム

安定化超伝導体

BT1 超伝導体

安定性

NT1 位相安定性

NT1 軌道安定性

NT1 原子炉安定性

NT1 斜面安定性

RT チキソトロピー

RT リアプノフ方法

RT 安定化

RT 不安定度

RT 平衡

安定性(核分裂炉)

INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-06-13

USE 原子炉安定性

安定性(炉)

2000-04-12

USE 原子炉安定性

安定同位体

BT1 同位体

NT1 アルゴン 36

NT1 アルゴン 38

NT1 アルゴン 40

NT1 アルミニウム 27

NT1 アンチモン 121

NT1 アンチモン 123

NT1 イッテルビウム 168

NT1 イッテルビウム 170

NT1 イッテルビウム 171

NT1 イッテルビウム 172

NT1 イッテルビウム 173

NT1 イッテルビウム 174

NT1 イッテルビウム 176

NT1 イットリウム 89

NT1 イリジウム 191

NT1 イリジウム 193

NT1 インジウム 113

NT1 エルビウム 162

NT1 エルビウム 164

NT1 エルビウム 166

NT1 エルビウム 167

NT1 エルビウム 168

NT1 エルビウム 170

NT1 オスミウム 184

NT1 オスミウム 186

NT1 オスミウム 187

NT1 オスミウム 188

NT1 オスミウム 189

NT1 オスミウム 190

NT1 オスミウム 192

NT1 カドミウム 106

NT1 カドミウム 108

NT1 カドミウム 110

NT1 カドミウム 111

NT1 カドミウム 112

NT1 カドミウム 113

NT1 カドミウム 114

NT1 カドミウム 116

NT1 ガドリニウム 154

NT1 ガドリニウム 155

NT1 ガドリニウム 156

NT1 ガドリニウム 157

NT1 ガドリニウム 158

NT1 ガドリニウム 160

NT1 カリウム 39

NT1 カリウム 41

NT1 ガリウム 69

NT1 ガリウム 71

NT1 カルシウム 40

NT1 カルシウム 42

NT1 カルシウム 43

NT1 カルシウム 44

NT1 カルシウム 46

NT1 カルシウム 48

NT1 キセノン 124

NT1 キセノン 126

NT1 キセノン 128

NT1 キセノン 129

NT1 キセノン 130

NT1 キセノン 131

NT1 キセノン 132

NT1 キセノン 134

NT1 キセノン 136

NT1 クリプトン 78

NT1 クリプトン 80

NT1 クリプトン 82

NT1 クリプトン 83

NT1 クリプトン 84

NT1 クリプトン 86

NT1 クロム 50

NT1 クロム 52

NT1 クロム 53

NT1 クロム 54

NT1 ケイ素 28

NT1 ケイ素 29

NT1 ケイ素 30

NT1 ゲルマニウム 70

NT1 ゲルマニウム 72

NT1 ゲルマニウム 73

NT1 ゲルマニウム 74

NT1 ゲルマニウム 76

NT1 コバルト 59

NT1 サマリウム 144

NT1 サマリウム 148

NT1 サマリウム 149

NT1 サマリウム 150

NT1 サマリウム 152

NT1 サマリウム 154

NT1 ジスプロシウム 156

NT1 ジスプロシウム 158

NT1 ジスプロシウム 160

NT1 ジスプロシウム 161

NT1 ジスプロシウム 162

NT1 ジスプロシウム 163

NT1 ジスプロシウム 164

NT1 ジルコニウム 90

NT1 ジルコニウム 91

NT1 ジルコニウム 92

NT1 ジルコニウム 94

NT1 ジルコニウム 96

NT1 スカンジウム 45

NT1 スズ 112

NT1 スズ 114

NT1 スズ 115

NT1 スズ 116

NT1 スズ 117

NT1 スズ 118

NT1 スズ 119

NT1 スズ 120

NT1 スズ 122

NT1 スズ 124

NT1 ストロンチウム 84

NT1 ストロンチウム 86

NT1 ストロンチウム 87

NT1 ストロンチウム 88

NT1 セシウム 133

NT1 セリウム 136

NT1 セリウム 138

NT1 セリウム 140

NT1 セリウム 142

NT1 セレン 74

NT1 セレン 76

NT1 セレン 77

NT1 セレン 78

NT1 セレン 80

NT1 セレン 82

NT1 タリウム 203

NT1 タリウム 205

NT1 タングステン 180

NT1 タングステン 182

NT1 タングステン 183

NT1 タングステン 184

NT1 タングステン 186

NT1 タンタル 181

NT1 チタン 46

NT1 チタン 47

NT1 チタン 48

NT1 チタン 49

NT1 チタン 50

NT1 ツリウム 169

NT1 テルビウム 159

NT1 テルル 120

NT1 テルル 122

NT1 テルル 123

NT1 テルル 124

NT1 テルル 125

NT1 テルル 126
 NT1 テルル 128
 NT1 テルル 130
 NT1 ナトリウム 23
 NT1 ニオブ 93
 NT1 ニッケル 58
 NT1 ニッケル 60
 NT1 ニッケル 61
 NT1 ニッケル 62
 NT1 ニッケル 64
 NT1 ネオジム 142
 NT1 ネオジム 143
 NT1 ネオジム 145
 NT1 ネオジム 146
 NT1 ネオジム 148
 NT1 ネオジム 150
 NT1 ネオン 20
 NT1 ネオン 21
 NT1 ネオン 22
 NT1 バナジウム 51
 NT1 ハフニウム 176
 NT1 ハフニウム 177
 NT1 ハフニウム 178
 NT1 ハフニウム 179
 NT1 ハフニウム 180
 NT1 パラジウム 102
 NT1 パラジウム 104
 NT1 パラジウム 105
 NT1 パラジウム 106
 NT1 パラジウム 108
 NT1 パラジウム 110
 NT1 バリウム 130
 NT1 バリウム 132
 NT1 バリウム 134
 NT1 バリウム 135
 NT1 バリウム 136
 NT1 バリウム 137
 NT1 バリウム 138
 NT1 ビスマス 209
 NT1 ヒ素 75
 NT1 フッ素 19
 NT1 プラセオジム 141
 NT1 ヘリウム 3
 NT2 ヘリウム 3a
 NT2 ヘリウム 3a1
 NT2 ヘリウム 3b
 NT1 ヘリウム 4
 NT2 ヘリウム□
 NT2 ヘリウム□
 NT1 ベリリウム 9
 NT1 ホウ素 10
 NT1 ホウ素 11
 NT1 ホルミウム 165
 NT1 マグネシウム 24
 NT1 マグネシウム 25
 NT1 マグネシウム 26
 NT1 マンガン 55
 NT1 モリブデン 100
 NT1 モリブデン 92
 NT1 モリブデン 94
 NT1 モリブデン 95
 NT1 モリブデン 96
 NT1 モリブデン 97
 NT1 モリブデン 98
 NT1 ユウロビウム 151
 NT1 ユウロビウム 153
 NT1 ヨウ素 127
 NT1 ランタン 139
 NT1 リチウム 6
 NT1 リチウム 7

NT1 リン 31
 NT1 ルテチウム 175
 NT1 ルテニウム 100
 NT1 ルテニウム 101
 NT1 ルテニウム 102
 NT1 ルテニウム 104
 NT1 ルテニウム 96
 NT1 ルテニウム 98
 NT1 ルテニウム 99
 NT1 ルビジウム 85
 NT1 レニウム 185
 NT1 レニウム 187
 NT1 ロジウム 103
 NT1 亜鉛 64
 NT1 亜鉛 66
 NT1 亜鉛 67
 NT1 亜鉛 68
 NT1 亜鉛 70
 NT1 鉛 204
 NT1 鉛 206
 NT1 鉛 207
 NT1 鉛 208
 NT1 塩素 35
 NT1 塩素 37
 NT1 金 197
 NT1 銀 107
 NT1 銀 109
 NT1 酸素 16
 NT1 酸素 17
 NT1 酸素 18
 NT1 臭素 79
 NT1 臭素 81
 NT1 重水素
 NT1 水銀 196
 NT1 水銀 198
 NT1 水銀 199
 NT1 水銀 200
 NT1 水銀 201
 NT1 水銀 202
 NT1 水銀 204
 NT1 水素 1
 NT1 炭素 12
 NT1 炭素 13
 NT1 窒素 14
 NT1 窒素 15
 NT1 鉄 54
 NT1 鉄 56
 NT1 鉄 57
 NT1 鉄 58
 NT1 銅 63
 NT1 銅 65
 NT1 白金 192
 NT1 白金 194
 NT1 白金 195
 NT1 白金 196
 NT1 白金 198
 NT1 硫黄 32
 NT1 硫黄 33
 NT1 硫黄 34
 NT1 硫黄 36
 RT 担体
 RT 転座
 RT 魔法核

暗号法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-07-20
 秘密のコードによるメッセージの暗号化と解読。1997年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。2005年10月に、Joint Thesaurus に再導入された。

NT1 量子暗号
 RT セキュリティ
 RT データ伝送
 RT 情報
 RT 通信
 RT 秘密保護

暗黒物質

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1985-03-12
 宇宙における。
 USE 不輝炎物質

暗修復

USE dna 修復

暗電流

2017-03-28
 感光性デバイスに光子が入らない時にそのデバイスに流れる、相対的に小さい電流。

*BT1 漏れ電流
 RT フォトランジスタ
 RT 光ダイオード
 RT 光電管
 RT 光電検出器
 RT 電荷結合素子

案内中心近似

*BT1 近似
 RT プラズマ
 RT 運動
 RT 荷電粒子
 RT 回転
 RT 磁場

伊方1号機

四国電力、伊方、愛媛県、日本。
 *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

伊方2号機

INIS: 1985-11-16; ETDE: 1985-12-11
 四国電力、伊方、愛媛県、日本。
 *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

伊方3号機

INIS: 1989-10-27; ETDE: 1989-11-21
 四国電力、伊方、愛媛県、日本。
 *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

位相のずれ

RT アーガンド図
 RT アハラノフ・ボーム効果
 RT 散乱
 RT 部分波

位相安定性

BT1 安定性
 RT ビーム力学

位相因子

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1977-09-19
 USE 力率

位相空間

*BT1 数学的空間
 RT アトラクター
 RT エルゴード仮説

RT ダリッツプロット
 RT プリズムプロット
 RT リウビルの定理
 RT リミットサイクル
 RT 数学

位相研究

RT 状態図
 RT 相数変換
 RT 熱化学ダイアグラム
 RT 熱力学的活性

位相写像

UF 写像(位相)
 BT1 写像
 BT1 変換
 NT1 等角写像
 RT グラフ理論
 RT トポロジー
 RT 写像ファイバー空間
 RT 数学多様体

位相振動

*BT1 ビーム力学
 BT1 発振

位相速度

BT1 速度
 RT 波動伝播

位相葉層構造

RT 滑らかな多様体
 RT 微分位相幾何学
 RT 表面

位置エネルギー

BT1 エネルギー
 NT1 核分裂障壁
 RT ポテンシャル
 RT ラグランジュの関数
 RT ランダウ・ゼーナーの公式
 RT 運動エネルギー

位置依存

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
 USE 空間依存性

位置演算子

*BT1 量子演算子
 RT 座標

位置決め

INIS: 1982-12-07; ETDE: 1977-03-08
 SITE SELECTION でカバーされる概念には使用しない。
 UF 据え付け
 RT ターゲット
 RT パイプライン
 RT 一直線
 RT 海上作業台船
 RT 格納スペース
 RT 姿勢制御ロケット
 RT 船舶
 RT 全地球測位システム
 RT 燃料要素
 RT 炉内機器

位置指示器

USE 変位計

位置(光学)

USE 座標

位置(無線)

USE 座標

意思決定

INIS: 1996-05-06; ETDE: 1976-08-04
 決定に至るための正式なプロセスを記述した文書。すなわち、方針や手続を確立するために、代替物およびそれに関連する技術の中で選択を行う。1982年9月から1997年3月まで、OPERATIONS RESEARCH が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

SF オペレーションズ・リサーチ
 RT ゲーム理論
 RT 計画
 RT 決定木分析
 RT 諮問委員会
 RT 時系列解析
 RT 訴訟参加人
 RT 地域協力

為替相場

INIS: 1992-07-23; ETDE: 1984-09-21
 USE 外国為替相場

異化作用

BT1 新陳代謝
 RT タンパク質加水分解
 RT 解糖
 RT 分解

異型接合体

USE ハイブリッド形成法

異形染色体

UF 性染色体
 BT1 染色体
 NT1 x染色体
 NT2 ヒトx染色体
 NT1 y染色体
 NT2 ヒトy染色体
 RT 性
 RT 染色体異常 (chromosomal aberrations)

異質染色質

BT1 クロマチン
 RT 染色体切断

異種金属接触腐食

USE 電気化学的腐食

異常な自然災害

INIS: 1999-02-24; ETDE: 2002-01-30
 損害賠償に関連して、法的な意味で当局によって宣言されたもの。
 UF 災害(例外的自然)
 UF 自然災害(例外的)
 BT1 自然災害
 RT 洪水
 RT 責任
 RT 損害賠償
 RT 地震

異常高圧貯留層

1992-07-10
 圧力が常静水圧を超えている地下貯留層。

BT1 エネルギーシステム
 RT 地質学的圧力変則
 RT 地熱系
 RT 天然ガス鉱床
 RT 油層圧

異常次元

UF 非・正準次元
 UF 非正準次元
 BT1 スケール次元

異常(染色体)

USE 染色体異常 (chromosomal aberrations)

異常(発育)

USE 奇形

異数性

BT1 倍数性
 RT ゲノム突然変異
 RT 性染色体不分離

異性化

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-09-14
 炭化水素または他の有機化合物を異性体に変換する方法。
 UF 互変異性
 BT1 化学反応
 RT 異性化酵素

異性化酵素

酵素番号 5.
 *BT1 酵素
 RT ラセミ化
 RT 異性化
 RT 異性体

異性体

化学における幾何異性体および立体異性体に限定。ISOMERIC NUCLEI をも見よ。
 NT1 鏡像異性体
 RT 異性化酵素
 RT 立体化学

異性体シフト

核の異性体と基底状態とのずれ。
 RT 異性体核

異性体核

BT1 原子核
 RT 異性体シフト
 RT 異性体転移
 RT 異性体比
 RT 核異性体転移同位体
 RT 核分裂異性核

異性体転移

BT1 エネルギー準位遷移
 RT 異性体核
 RT 核異性体転移同位体
 RT 崩壊

異性体比

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1985-11-19
 核反応で同じ核種の励起状態と基底状態を取り込むための断面の比率。
 BT1 無次元数
 RT 異性体核

異方性

RT シャーマンテーブル
 RT 横エネルギー
 RT 質量分配
 RT 等方性
 RT 配置
 RT 非対称
 RT 分布

RT 方位

移行

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1976-05-13

RT 魚道施設

RT 個体群動態

移行(放射性核種)

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1981-01-27

USE 放射性核種移動

移行反応

核反応に限定。CHARGE EXCHANGE、ELECTRON TRANSFER をも見よ。

UF 準弾性反応

*BT1 直接反応

NT1 ストリッピング

NT1 ビックアップ反応

NT1 多重核子移行反応

NT2 多核子移行反応

NT2 2核子移行反応

NT2 3核子移行反応

NT2 4核子移行反応

NT3 アルファ移行反応

NT1 1核子移行反応

RT 中性子転送

RT 不完全核融合反応

移行 (q 二乗)

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

USE 四元運動量移行

移行 (エネルギー)

USE エネルギー移行

移行 (運動量)

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-11-14

USE 運動量移行

移行 (核)

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1979-03-05

USE アメーバ効果

移行 (角運動量)

INIS: 1978-09-28; ETDE: 2002-06-13

USE 角運動量移行

移行 (四元運動量)

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

USE 四元運動量移行

移行 (直線運動量)

USE 直線運動量移行

移植

NT1 移植片

RT キメラ

RT グラフトホスト反応

RT 移植片対宿主病

RT 形成外科

RT 免疫

RT 免疫抑制

RT 輸血

移植片

BT1 移植

RT グラフトホスト反応

RT 放射性同位元素標識免疫検定学

移植片対宿主病

RT ウイルス性疾患

RT グラフトホスト反応

RT リケッチア感染症

RT 移植

RT 寄生虫症

RT 菌類病

移動

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 輸送

移動(環境における)

2000-04-12

USE 放射性核種移動

移動(環境放射性核種)

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13

USE 放射性核種移動

移動(有機体の中の放射性核種)

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13

USE 放射性核種動態

移動(有機体内)

2000-04-12

USE 放射性核種動態

移動汚染発生源

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1978-04-05

発生源が明示されていない一般的な文献のために使用。AUTOMOBILES のように、特定の移動発生源をも見よ

BT1 汚染源

RT ポイント汚染物質源

RT 汚染

RT 大気汚染

RT 定常汚染物質源

移動界面境界条件

BT1 境界条件

移動距離

1999-07-20

UF 移動面積

*BT1 長さ

RT 拡散距離

RT 減速距離

移動住宅

2000-04-12

*BT1 住宅建築物

RT プレハブビル

RT 家

RT 家庭部門

RT 車両

RT 世帯

移動性

モノの移動には、TRANSPORT を用いよ。

NT1 正孔移動度

NT1 担体移動度

NT1 粒子移動度

NT2 イオン移動度

NT2 電子移動度

移動面積

USE 移動距離

移動 (物質)

USE 物質移動

移流

INIS: 1976-02-24; ETDE: 1976-04-19

流れまたは圧力の条件の結果として、流体の水平向き大量輸送。

BT1 物質移動

RT 拡散

RT 浸透

RT 水流

RT 対流

RT 風

RT 流体流動

緯度効果

1999-07-16

*BT1 地理的変異

RT 赤道

胃

UF こぶ胃

*BT1 器官

*BT1 消化管

RT おう吐

RT ガストリン

RT ペプシン

RT 胃酸

RT 胃切除術

RT 内因子

胃酸

*BT1 体液

RT ガストリン

RT 胃

RT 消化

RT 分泌

胃切除術

*BT1 外科

RT 胃

RT 消化器系疾患

胃投与

USE 経口投与

萎縮

BT1 病理学的変化

衣服

UF 靴

UF 洗濯場

NT1 防護服

NT2 手袋

RT 衣服乾燥機

RT 衣服洗濯機

RT 消費者製品

RT 織物

衣服乾燥機

INIS: 1993-07-29; ETDE: 1977-06-21

BT1 乾燥機

*BT1 電気器具

RT ガス機器

RT 衣服

RT 衣服洗濯機

衣服洗濯機

INIS: 1993-07-29; ETDE: 1977-06-21

UF 洗濯機、衣服

*BT1 電気器具

RT 衣服

RT 衣服乾燥機

RT 洗濯

違反

INIS: 1993-06-04; ETDE: 1979-11-23

法令を遵守しないこと。不変原則の違反ではない。

UF 可能性の高い違反の通知

NT1 セキュリティ違反

RT コンプライアンス

RT 規則

RT 強制力

RT 行政手続
RT 法律

遺跡群

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-07-06

RT 考古学
RT 考古学的標本
RT 文化財
RT 立地選定

遺伝

USE 遺伝学

遺伝学

UF 遺伝
BT1 生物学
RT ハイブリッド形成法
RT プラスミド
RT 遺伝的影響
RT 遺伝病
RT 核酸
RT 細胞学
RT 生物進化
RT 動物育種

遺伝子

1996-05-03

UF シストロン
UF 遺伝子座
NT1 レプリコン
NT1 致死遺伝子
NT1 発癌遺伝子
RT イントロン
RT エキソン
RT コドン
RT トランスポゾン
RT ヒト染色体
RT プラスミド
RT 遺伝子オペロン
RT 遺伝子マッピング
RT 遺伝子型
RT 遺伝子工学
RT 遺伝子組換え
RT 遺伝子調節
RT 遺伝子突然変異
RT 遺伝的影響
RT 原位置ハイブリダイゼーション
RT 染色体
RT 転写
RT r f l p (制限酵素切断片多型)

遺伝子オペロン

INIS: 1985-11-19; ETDE: 1984-06-29

一つの転写因子によって同時に発現が制御される複数の遺伝子が存在するゲノム上の領域、あるいはその複数の遺伝子の組。

RT コドン
RT 遺伝子
RT 遺伝子調節
RT 染色体
RT d n a
RT r n a (リボ核酸)

遺伝子プロモーター

INIS: 1985-11-19; ETDE: 1984-06-29

USE 遺伝子抑制体

遺伝子マッピング

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1976-08-24
染色体上の遺伝子の線形配置をグラフィカルに表現。

BT1 写像
RT コンテイング
RT バンド技術
RT ヒト染色体
RT マイクロアレイ技術
RT 遺伝子
RT 原位置ハイブリダイゼーション
RT 染色体
RT d n a 複合体形成
RT r f l p (制限酵素切断片多型)

遺伝子活性剤

INIS: 1985-11-19; ETDE: 2002-06-13

USE 遺伝子調節

遺伝子型

RT 遺伝子
RT 個体発生
RT 突然変異誘発
RT 表現型

遺伝子工学

INIS: 1984-12-04; ETDE: 1981-07-18

BT1 生物工学
NT1 核酸複合体形成
NT2 原位置ハイブリダイゼーション
NT2 d n a 複合体形成
NT3 d n a クローニング
RT タンパク質工学
RT トランスポゾン
RT ハイブリッド形成法
RT ポリメラーゼ連鎖反応
RT 遺伝子
RT 遺伝子治療
RT 遺伝子増幅
RT 遺伝子調節
RT 遺伝子突然変異
RT 遺伝的放射線効果
RT 細胞分化
RT 分子生物学
RT d n a

遺伝子座

USE 遺伝子

遺伝子治療

2003-08-26

病気の進展を司る欠陥遺伝子を補正する技術。

*BT1 治療
RT 遺伝子工学
RT 遺伝子突然変異

遺伝子制御

*BT1 有害生物防除
RT 昆虫
RT 染色体異常 (chromosomal aberrations)
RT 突然変異
RT 突然変異誘発
RT 不妊

遺伝子組換え

UF 組み換え (遺伝的)
RT 遺伝子
RT 遺伝子組換えタンパク質
RT 遺伝子突然変異
RT 遺伝的変異性

RT 乗換
RT 組換え dna
RT d n a ミスマッチ

遺伝子組換えタンパク質

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-07-22

減数分裂時の遺伝子組換えと交差を仲介するだけでなく、DNAの修復に関与する酵素群。

*BT1 酵素
RT エンドヌクレアーゼ
RT 遺伝子組換え
RT 核タンパク質
RT 減数分裂
RT 乗換
RT d n a 修復

遺伝子増幅

INIS: 1993-08-26; ETDE: 1986-01-24

蛋白質生成物が高レベルで生成されるように、ある遺伝子がゲノム上で本来のコピー数以上に増加すること。

NT1 ポリメラーゼ連鎖反応
RT 遺伝子工学
RT 細胞分化
RT 組換え dna
RT 免疫グロブリン

遺伝子調節

INIS: 1995-06-09; ETDE: 1985-11-19

遺伝子または遺伝子ファミリーの発現を制御する働きをする複雑な一連の生化学的事象。

UF 遺伝子活性剤
NT1 酵素誘導
RT イントロン
RT エキソン
RT コドン
RT スプライシング
RT ヒト染色体
RT マイクロアレイ技術
RT 遺伝子
RT 遺伝子オペロン
RT 遺伝子工学
RT 遺伝子抑制体
RT 生合成
RT 染色体
RT 転写
RT 転写要素

遺伝子導入マウス

1992-03-02

*BT1 マウス
*BT1 遺伝子導入動物

遺伝子導入植物

1996-04-16

明示されている場合、トランスジェニック種を示すディスクリプタと組み合わせて用いる。

BT1 植物

遺伝子導入動物

1992-03-02

BT1 動物
NT1 遺伝子導入マウス

遺伝子突然変異

UF 点突然変異
BT1 突然変異
RT ポリメラーゼ連鎖反応
RT 遺伝子

RT 遺伝子工学
RT 遺伝子治療
RT 遺伝子組換
RT 組換え dna

遺伝子抑制体

INIS: 1991-10-22; ETDE: 1984-06-29

染色体の制御セグメントを結合することにより複数の遺伝子の転写をブロックするタンパク質の一種。コード化された産物遺伝子は合成されることができないので、遺伝子によって付与される機能は発現しない。

UF 遺伝子プロモーター
RT 遺伝子調節
RT 核タンパク質
RT 酵素誘導
RT 転写
RT 転写要素

遺伝的影響

BT1 生物学的効果
NT1 遺伝的放射線効果
RT ヒト染色体
RT モザイク現象
RT 遺伝学
RT 遺伝子
RT 催奇形物質
RT 姉妹染色分体交換
RT 生殖腺
RT 先天性形成異常
RT 染色体
RT 突然変異
RT 放射線量当量

遺伝的変異性

2000-01-11

UF 変異性 (遺伝的)
BT1 生物学的可変性
RT トランスポゾン
RT 遺伝子組換
RT 生態学的均衡
RT r f l p (制限酵素切断片多型)

遺伝的放射線効果

*BT1 遺伝的影響
*BT1 生物学的放射線効果
RT 遺伝子工学
RT 遺伝有意線量
RT 姉妹染色分体交換
RT 染色体消失
RT 晩発性放射線効果

遺伝病

UF 色素性乾皮症
BT1 疾病
NT1 ダウン症
NT1 血友病
RT 遺伝学
RT 鎌状赤血球貧血
RT 姉妹染色分体交換
RT 先天性疾患
RT 染色体異常 (chromosomal aberrations)
RT 突然変異
RT 突然変異体

遺伝有意線量

UF g s d
*BT1 放射線量
RT 遺伝的放射線効果

RT 個体群
RT 放射線障害
RT 用量反応関係

遺留水

2000-04-12

析出時の堆積物や、噴出火成岩の隙間に閉じ込められた水。1997年2月までE T DEの有効なディスクリプタであった。

USE 間隙水

医学

UF 内服薬
NT1 温泉学
NT1 外科
NT2 胃切除術
NT2 下垂体切除術
NT2 肝切除
NT2 去勢
NT2 胸腺摘除術
NT2 形成外科
NT2 喉頭切除術
NT2 甲状腺切除
NT2 腎切除術
NT2 副腎摘出術
NT2 脾臓摘出
NT1 核医学
NT2 放射線学
NT3 生体医学 x 線撮影法
NT4 骨密度計
NT4 腎撮影
NT4 粒子線写真イメージ
NT4 x 線透視法
NT3 放射線治療
NT4 アフターローディング
NT4 小線源照射療法
NT5 放射線塞栓形成法
NT4 体外照射療法
NT4 中性子療法
NT5 中性子捕獲療法
NT4 放射免疫治療
NT4 c t -誘導放射線治療
NT1 眼科学
NT1 血液学
NT1 産業医学
NT1 歯科医
NT1 治療
NT2 遺伝子治療
NT2 応急手当
NT2 化学療法
NT2 照射後治療
NT2 複合療法
NT2 放射線治療
NT3 アフターローディング
NT3 小線源照射療法
NT4 放射線塞栓形成法
NT3 体外照射療法
NT3 中性子療法
NT4 中性子捕獲療法
NT3 放射免疫治療
NT3 c t -誘導放射線治療
NT2 免疫療法
NT3 放射免疫治療
NT2 輸血
NT1 獣医学
NT1 小児科学
NT1 神経学
NT1 針灸痛
NT1 熱帯医学
NT1 婦人科学
NT1 予防衛生

RT 医療職員
RT 医療品
RT 患者
RT 疾病
RT 診断
RT 診断技術
RT 診断利用
RT 生物学
RT 病院
RT 病理学
RT 麻酔
RT w h o (国連世界保健機関)

医学照射用 π 中間子発生装置

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1981-05-18

USE ピグミー施設

医学的検査、健康診断

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-07-05

BT1 医療監視
RT 診断
RT 予防衛生

医薬品

USE 薬物

医療監視

1996年5月まで、SURVEILLANCE はE T DEの有効なディスクリプタであった。

UF 監視(医学)
SF 監視
NT1 医学的検査、健康診断
RT 医療記録
RT 個人
RT 個人モニタリング
RT 線量預託
RT 晩発性放射線効果
RT 放射線量
RT 放射能汚染
RT 予防衛生

医療記録

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1979-05-25

RT 医療監視

医療施設

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1979-09-26

UF メディカル・センター
NT1 病院
RT 建物
RT 公共医療
RT 公衆衛生

医療職員

BT1 個人
NT1 放射線業務従事者
RT 医学

医療品

NT1 外科器具
NT1 人工器官
NT2 人工心臓
RT 医学
RT 薬物
RT i s o m e d

井戸

1976-05-07

NT1 ガスコンデンセート井
NT1 空井戸
NT1 処分井戸
NT1 水井戸

NT1 探鉱井
 NT1 地熱井
 NT1 注入井
 NT1 天然ガス井
 NT1 廃坑井
 NT1 油井
 RT さく井
 RT ボーリング孔
 RT 井戸ケーシング
 RT 貫通
 RT 穿孔
 RT 破裂
 RT 油層障害

井戸ケーシング

1992-05-26
 UF ケーシング(井戸)
 BT1 装置 (equipment)
 RT セメント付け
 RT パイプ
 RT 井戸

井戸型ポテンシャル

*BT1 核ポテンシャル

井戸元価格

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1979-06-06
 油田やガス田 (すなわち井戸元) の受け渡し地点で売手がオフアーする価格。
 BT1 価格
 RT 天然ガス井
 RT 油井

井戸修理

INIS: 1992-03-05; ETDE: 1981-05-18
 USE 坑井サービス

育成

NT1 大量飼育
 RT 栄養
 RT 昆虫
 RT 飼育動物
 RT 食餌
 RT 動物の成長

一群理論

*BT1 中性子輸送理論

一酸化炭素

UF コソープ法
 *BT1 酸化炭素
 RT カルボキシヘモグロビン
 RT カルボニル
 RT ボッシュプロセス

一酸化炭素レーザ

*BT1 ガスレーザ

一次宇宙線

*BT1 宇宙線
 NT1 宇宙 α 粒子
 NT1 宇宙 γ 線バースト
 NT1 宇宙核
 NT1 宇宙 x 線バースト
 RT 宇宙 γ 線線源
 RT 宇宙線源

一次回収

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
 UF 自然減
 SF 回収
 RT 石油

RT 天然ガス

一次元計算

UF 計算 (1 次元)
 UF 1 次元計算
 RT 随伴差分法
 RT 数学

一次電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
 RT 蓄電池
 RT 電気化学的電池

一次二次ハイブリッド蓄電池

2000-04-12
 一次電池と二次電池からなるハイブリッドシステム。
 *BT1 蓄電池

一次冷却材回路

*BT1 原子炉冷却系
 NT1 冷却材クリーンアップシステム
 RT 電磁フィルタ

一直線

NUCLEAR ALIGNMENT でカバーされる概念には使用しない。
 RT ビーム光学
 RT 位置決め

一倍性

BT1 倍数性
 RT 配偶子

一般社会の不安

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1992-01-24
 RT 挙動
 RT 原子力施設
 RT 事故
 RT 社会学
 RT 態度

一般人の態度

INIS: 1978-01-13; ETDE: 1977-07-23
 USE 世論

一般相対性理論

2000-01-11
 UF アインシュタイン引力理論
 BT1 場の理論
 BT1 相対性理論
 RT アインシュタインの場の方程式
 RT アインシュタイン・マクスウェル方程式
 RT アインシュタイン効果
 RT エネルギー運動量テンソル
 RT カルーツァ・クライン理論
 RT シュヴァルツシルド計量
 RT マッハの原理
 RT ループ量子重力理論
 RT 宇宙定数
 RT 宇宙模型
 RT 宇宙論
 RT 重力
 RT 重力レンズ
 RT 重力場
 RT 重力放射
 RT 等価原理
 RT 不輝炎物質
 RT 量子重力
 RT m理論

一般法

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13
 1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 法律

一般量子場理論

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
 USE 公理論的場の理論

一腹子数

RT 子孫

一粒子モード

UF モード(単一粒子)
 BT1 発振モード

一粒子模型

UF 独立粒子模型
 *BT1 原子核模型
 RT シュミットモデル
 RT 原子模型
 RT 準粒子フォノン模型

逸泥

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
 掘削流体が、地層中の空洞、割れ目または粒子が粗く、浸透性の高い地層中に失われる現象をいい、坑内に送り込んだ掘削流体量の一部または全量が返ってこなくなった状態。1997 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
 USE 掘削流体
 USE 損失

稲妻

BT1 放電
 NT1 球電光
 RT ホイッスラー電波
 RT 嵐

咽喉

USE 咽頭

咽頭

UF 咽喉
 UF 鼻咽腔
 UF 扁桃腺
 *BT1 器官
 BT1 呼吸器系
 BT1 消化器系
 RT 口腔
 RT 首

因果律

RT シュウィンガーソース理論
 RT 量子力学

因数分解

RT 数学

引火性

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1976-04-19
 BT1 燃焼性
 RT 火災
 RT 点火
 RT 燃焼

引火点

INIS: 1992-07-10; ETDE: 1975-11-11
 USE 燃焼性

引張強さ

USE 引張特性

引張特性

- UF 引張強さ
- UF 強度 (引張)
- BT1 機械的性質
- NT1 たわみ性
- NT1 延性
- RT ひずみ
- RT ひずみ速度
- RT 圧縮強さ
- RT 応力
- RT 極限強さ
- RT 耐力強度
- RT 剪断

飲料

- UF コーヒー
- UF ジュース
- UF ワイン
- UF 紅茶
- BT1 食品
- RT お茶の葉
- RT コーヒー豆
- RT チャノキ
- RT 飲料水
- RT 牛乳
- RT 経口摂取
- RT 食餌

飲料産業

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
- BT1 産業
- RT ガラス産業
- RT 金属工業
- RT 食品産業

飲料水

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
- USE 飲料水

飲料水

- UF 飲料水
- *BT1 水
- RT 飲料
- RT 経口摂取
- RT 食餌
- RT 食品
- RT 水処理
- RT 水冷装置
- RT 淡水
- RT 補助給水系

陰イオン

- 1981年5月から1997年2月まで、CARBANIONSはE T D Eの有効なディスプレイブタであった。
- UF カルボアニオン
- UF 水酸基イオン
- UF 負イオン
- *BT1 イオン
- NT1 lh- (プロチド)
- NT1 ヘテロポリアニオン
- RT イオンビーム
- RT イオン交換材料
- RT 化学状態
- RT 電解

陰影効果

- RT 核反応
- RT 散乱
- RT 断面積

陰極

- BT1 電極
- NT1 光陰極
- NT1 中空陰極
- RT 陰極ルミネセンス
- RT 電子管
- RT 熱電子エミッタ

陰極スパッター

- BT1 スパッタリング
- RT 気相メッキ
- RT 物理気相成長法

陰極ルミネセンス

- 陰極線励起放射。
- *BT1 ルミネセンス
- RT 陰極
- RT 発光分光学

陰極線管

- BT1 電子管
- RT イメージ管
- RT オシログラフ
- RT 電子走査
- RT 表示装置

陰極線管ディジタルイザ

- UF p e p r 装置
- *BT1 ディジタルイザ

陰極防食

- INIS: 1999-10-08; ETDE: 1977-03-08
- 1999年10月まで、CORROSION PROTECTIONがこの概念を表現するために使用された。
- BT1 防食
- RT 孔食
- RT 電気化学的腐食

陰電子

- USE 電子

隠れた変数

- 1985-11-18
- 1985年12月まで、NONMEASURABLE VARIABLESがこの概念を表現するために使用された。
- UF 非・測定変数
- UF 非測定変数
- RT ベル定理
- RT 波動関数
- RT 量子力学

右旋性左旋性光学異性体

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-23
- USE 鏡像異性体

宇宙

- UF コスモス
- UF メタギャラクシー
- RT ハッブル効果
- RT ホログラフィック原理
- RT レリック放射
- RT 宇宙模型
- RT 宇宙臨界密度
- RT 宇宙論
- RT 銀河の進化
- RT 銀河系間空間
- RT 不揮発物質

宇宙x線

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
- USE 宇宙光子

宇宙ガス

- *BT1 ガス
- RT 光学深度曲線
- RT 星雲
- RT 星間空間
- RT 星間粒
- RT 分光学成長カーブ

宇宙ニュートリノ

- INIS: 1983-03-14; ETDE: 1975-07-29
- 1975年7月まで、NEUTRINOSがE T D Eでこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 ニュートリノ
- *BT1 宇宙線

宇宙のインフレーション

- 2014-02-26
- USE インフレーション宇宙

宇宙マイクロ波背景放射

- 2003-05-30
- USE レリック放射

宇宙A粒子

- 1983-03-14
- 1983年3月まで、COSMIC RADIATIONおよびALPHA PARTICLESがこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 α 粒子
- *BT1 一次宇宙線

宇宙 γ 線

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
- USE 宇宙光子

宇宙 Γ 線バースト

- *BT1 一次宇宙線
- RT 宇宙 γ 線線源
- RT 宇宙x線バースト

宇宙 Γ 線線源

- BT1 宇宙線源
- RT ガンマ線天文学
- RT γ 線
- RT 一次宇宙線
- RT 宇宙 γ 線バースト
- RT 宇宙光子

宇宙 Π 中間子

- INIS: 1983-03-14; ETDE: 1975-07-29
- 1975年7月まで、PIONSがE T D Eでこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 π 中間子
- *BT1 二次宇宙線

宇宙化学

- BT1 化学
- RT 化学組成
- RT 金属量
- RT 元素の合成
- RT 元素組成

宇宙核

- INIS: 1983-03-14; ETDE: 1975-07-29
- 1983年3月まで、COSMIC RADIATIONおよびNUCLEIがこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 一次宇宙線

BT1 原子核

宇宙光子

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1975-07-29

1975年7月まで、PHOTONSがETDEでこの概念を表現するために使用された。

UF 宇宙x線

UF 宇宙γ線

*BT1 宇宙線

*BT1 光子

RT 宇宙γ線線源

RT 宇宙x線源

RT x線銀河

宇宙黒体放射

USE 黒体放射

宇宙雑音

USE 電波雑音

宇宙進化論

USE 宇宙論

宇宙塵

BT1 粉じん

RT 星雲

RT 星間空間

RT 星間粒

RT 星降着

宇宙線

1996-07-08

太陽からの放射線については、SOLAR RADIATIONを見よ。

UF 宇宙粒子

SF 正の超過

*BT1 電離放射線

NT1 一次宇宙線

NT2 宇宙α粒子

NT2 宇宙γ線バースト

NT2 宇宙核

NT2 宇宙x線バースト

NT1 宇宙ニュートリノ

NT1 宇宙光子

NT1 宇宙陽子

NT1 硬成分

NT1 軟成分

NT1 二次宇宙線

NT2 宇宙π中間子

NT2 宇宙線シャワー

NT3 広域宇宙線空気シャワー

NT2 宇宙線ミュオン

NT2 宇宙中性子

NT2 宇宙電子

NT2 宇宙陽電子

NT2 宇宙k中間子

RT ガンマ線天文学

RT しきい剛性

RT チェンタウロ型イベント

RT バックグラウンド放射線

RT フォーブッシュ減少

RT レリック放射

RT 宇宙線検出

RT 宇宙線伝播

RT 宇宙線流束

RT 宇宙電波源

RT 宇宙飛行

RT 宇宙x線源

RT 恒星活動

RT 恒星放射

RT 太陽放射

RT 超音速輸送機

RT 東西非対称

RT 南北非対称

RT x線銀河

宇宙線シャワー

BT1 シャワー

*BT1 二次宇宙線

NT1 広域宇宙線空気シャワー

RT カスケードシャワー

RT チェンタウロ型イベント

宇宙線ミュオン

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1975-07-29

1983年3月まで、COSMIC RADIATIONおよびMUONSがこの概念を表現するために使用された。

*BT1 μ中間子

*BT1 二次宇宙線

宇宙線検出

*BT1 放射探知

RT シャワーカウンタ

RT ミューオン検出

RT 宇宙線

RT 宇宙線分光計

RT 荷電粒子検出

RT 放射線検出器

RT 望遠鏡カウンタ

宇宙線源

NT1 宇宙γ線線源

NT1 宇宙x線源

NT2 宇宙x線バースト

NT2 x線銀河

RT 一次宇宙線

RT 宇宙電波源

宇宙線伝播

RT 宇宙線

RT 宇宙線流束

宇宙線分光計

*BT1 スペクトロメーター

RT 宇宙線検出

宇宙線流束

UF 束(宇宙線)

BT1 放射線束

RT 宇宙線

RT 宇宙線伝播

宇宙船

1995-09-08

1975年1月から1997年3月まで、NOSE CONESはETDEの有効なディスクリプタであった。1976年8月から1997年3月まで、SPACE VEHICLE COMPONENTSはETDEの有効なディスクリプタであった。1980年10月から1997年3月まで、SPACE TRANSPORTはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF 宇宙船コンポーネント

SF ノーズコーン

BT1 車両

NT1 ヴェネラ宇宙探査機

NT1 サリュート軌道ステーション

NT1 スカイラブ

NT1 スペースシャトル

NT1 パイオニア宇宙探査機

NT1 バイキング宇宙探査機

NT1 ベガ宇宙探査機

NT1 ボエジャー宇宙探査機

NT1 マリナー宇宙探査機

NT1 ミール軌道ステーション

NT1 ルーナ宇宙探査機

NT1 火星宇宙探査機

NT1 国際宇宙ステーション

NT1 再突入ビークル

RT イオンゾンデ

RT ロケット

RT 宇宙船電源

RT 宇宙飛行

RT 衛星

RT 空間

RT 航空宇宙産業

RT 航法計器

RT 再突入

RT 姿勢制御ロケット

RT 打ち上げ

RT 電子誘導

宇宙船コンポーネント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24

必要に応じて、材料や部品に関するディスクリプタを用いよ。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 宇宙船

宇宙船推進用原子炉

*BT1 宇宙用電力源原子炉

*BT1 推進用原子炉

NT1 キウイ号炉

NT2 キウイ-t n t 炉

NT1 パイボス-1 a 炉

NT1 パイボス-1 b 炉

NT1 パイボス-2 a 炉

NT1 ピーウィー-1 号炉

NT1 ピーウィー-2 号炉

NT1 ピーウィー-3 号炉

NT1 ピーウィー-4 号炉

NT1 ローバー炉

NT1 n e r v a (ロケット飛翔体応用原子力エンジン) 炉

NT1 n r x - a 1 炉

NT1 n r x - a 2 炉

NT1 n r x - a 3 炉

NT1 n r x - a 4 - e s t 炉

NT1 n r x - a 5 炉

NT1 n r x - a 6 炉

NT1 n r x - a 7 炉

NT1 t w m r 炉

NT1 x e - 2 号炉

RT 水素冷却炉

RT 分裂プラズマ

宇宙船電源

*BT1 電源

RT 宇宙船

RT 原子力電池

RT 電力

宇宙中性子

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1975-07-29

1983年3月まで、COSMIC RADIATIONおよびNEUTRONSがこの概念を表現するために使用された。

*BT1 中性子

*BT1 二次宇宙線

宇宙定数

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-08
 膨張も収縮もしない静的な宇宙モデルのために導入したアインシュタイン重力場方程式の宇宙項の係数。
 RT アインシュタインの場の方程式
 RT 一般相対性理論
 RT 時空

宇宙電子

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1975-07-29
 1983年3月まで、COSMIC RADIATION およびELECTRONSがこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 電子
 *BT1 二次宇宙線

宇宙電波源

- NT1 クェーサー
- NT2 ブルーギャラクシー
- NT1 とかげ座 b 1 型天体
- NT1 パルサー
- NT1 超新星残がい
- NT2 カニ星雲
- NT1 電波銀河
- NT1 h 1 領域
- NT1 h 2 領域
- RT マルカリアン銀河
- RT 宇宙線
- RT 宇宙線源
- RT 電波天文学
- RT 電波放射

宇宙飛行

1980年10月から1997年3月まで、SPACE TRANSPORT はE T D E の有効なディスクリプタであった。
 RT アポロ計画
 RT ヴェネラ宇宙探査機
 RT オゴ地球物理観測衛星
 RT スペースシャトル
 RT ロケット
 RT 宇宙線
 RT 宇宙船
 RT 衛星
 RT 火星宇宙探査機
 RT 軌道周回太陽観測衛星
 RT 空間
 RT 再突入
 RT 太陽フレア
 RT 放射線防護
 RT 無重力

宇宙飛行士

- BT1 個人
- RT 航空関連事業従事者

宇宙兵器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-29
 UF 対ミサイル用システム
 UF 対衛星システム
 RT エネルギー指向型兵器
 RT 国防
 RT 弾道ミサイル防衛

宇宙膨張

2015-06-05
 初期宇宙における指数関数的な空間膨張。
 UF 膨張 (宇宙)
 RT インフレーション宇宙

- RT ブレーン
- RT 宇宙模型
- RT 銀河の進化
- RT 弦理論
- RT 量子重力

宇宙模型

- UF アインシュタイン・デジッターモデル
- UF 模型(宇宙)
- BT1 数理モデル
- NT1 インフレーション宇宙
- RT ブレーン
- RT 一般相対性理論
- RT 宇宙
- RT 宇宙膨張
- RT 宇宙臨界密度
- RT 渦理論
- RT 銀河の進化
- RT 原始惑星
- RT 原子星
- RT 星降着
- RT 太陽系星雲
- RT 膨張
- RT 惑星系降着
- RT m理論

宇宙輸送

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-27
 SPACE FLIGHT かつまたSPACE VEHICLES かつまた 下記のディスクリプタを用いよ。1997年3月までE T D E の有効なディスクリプタであった。
 USE 輸送

宇宙用電力源原子炉

- UF 宇宙用電力源装置用原子炉
- UF s p u r 炉
- *BT1 モバイル炉
- *BT1 動力炉
- NT1 宇宙船推進用原子炉
- NT2 キウイ号炉
- NT3 キウイ-t n t 炉
- NT2 パイボス-1 a 炉
- NT2 パイボス-1 b 炉
- NT2 パイボス-2 a 炉
- NT2 ピーウィー-1 号炉
- NT2 ピーウィー-2 号炉
- NT2 ピーウィー-3 号炉
- NT2 ピーウィー-4 号炉
- NT2 ローバー炉
- NT2 n e r v a (ロケット飛翔体応用原子力エンジン) 炉
- NT2 n r x - a 1 炉
- NT2 n r x - a 2 炉
- NT2 n r x - a 3 炉
- NT2 n r x - a 4 - e s t 炉
- NT2 n r x - a 5 炉
- NT2 n r x - a 6 炉
- NT2 n r x - a 7 炉
- NT2 t w m r 炉
- NT2 x e e - 2 号炉
- NT1 s n a p 炉
- NT2 s n a p 1 0 号炉
- NT3 s 1 0 f s - 1 号炉
- NT3 s 1 0 f s - 3 号炉
- NT3 s 1 0 f s - 4 号炉
- NT2 s n a p 2 号炉
- NT3 s 2 d s 炉
- NT2 s n a p 5 0 号炉
- NT2 s n a p 8 号炉

- NT3 s 8 d r 炉
- NT3 s 8 e r 炉

宇宙用電力源装置用原子炉

2000-04-12
 USE 宇宙用電力源原子炉

宇宙陽子

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1975-07-29
 1975年7月まで、PROTONS がE T D E でこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 宇宙線
 *BT1 陽子

宇宙陽電子

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1975-07-29
 1983年3月まで、COSMIC RADIATION およびPOSITRONSがこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 二次宇宙線
 *BT1 陽電子

宇宙粒子

USE 宇宙線

宇宙臨界密度

2014-02-26
 RT 宇宙
 RT 宇宙模型

宇宙論

- UF 宇宙進化論
- NT1 ディラック宇宙論
- NT1 量子宇宙論
- RT シュヴァルツシルド計量
- RT ハッブル効果
- RT ブラックホール
- RT ホワイトホール
- RT マッハの原理
- RT 一般相対性理論
- RT 宇宙
- RT 起源
- RT 銀河の進化
- RT 恒星進化
- RT 高エネルギー限界
- RT 時空
- RT 赤方偏移
- RT 低エネルギー限界
- RT 天体物理学
- RT 普遍定数
- RT 物質

宇宙K中間子

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1975-07-29
 1975年7月まで、KAONS がE T D E でこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 二次宇宙線
 *BT1 k 中間子

宇宙X線バースト

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1981-03-17
 *BT1 一次宇宙線
 *BT1 宇宙x線源
 RT x線
 RT 宇宙γ線バースト

宇宙X線源

- BT1 宇宙線源
- NT1 宇宙x線バースト
- NT1 x線銀河
- RT x線
- RT ガンマ線天文学
- RT 宇宙光子

RT 宇宙線
RT 降着円盤

羽根

RT フィン
RT 原子炉構成要素

羽毛

RT 鳥
RT 皮膚

雨

BT1 大気降下物
NT1 酸性雨
RT モンスーン
RT 雨水
RT 液滴
RT 自然災害
RT 雪
RT 洗い流し
RT 地滑り
RT 嵐

雨戸

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

*BT1 窓
RT しゃ熱保温
RT 耐気候性

雨水

*BT1 水
NT1 林内雨
RT 雨
RT 降水阻止
RT 大気降下物
RT 流出

渦

RT 乱れ

渦(磁気)

USE 磁束

渦巻流動

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-11-01
1981年10月までE T D Eの有効なディスプレイであった。
USE 渦流れ

渦増幅型風力タービン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
翼端からの渦空気流を利用する空気力学的翼の終端部に位置する水平軸タービン。
*BT1 風力タービン
RT 水平軸風力タービン

渦虫類

*BT1 扁形動物門
NT1 プラナリア

渦電流

電流に限定。
*BT1 電流
RT 渦電流探傷検査

渦電流探傷検査

*BT1 過流探傷検査
RT 渦電流

渦鞭毛虫類

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
*BT1 鞭毛虫類

渦理論

2014-07-04
流体力学には使用しない。
RT アプリコンソフ理論
RT ソリトン
RT ロトン
RT 宇宙模型
RT 銀河の進化
RT 弦理論
RT 固体物理学
RT 高エネルギー物理学
RT 場の量子論

渦流れ

1981年10月まで、SWIRL FLOWがE T D Eでこの概念を表現するために使用された。
UF 渦巻流動
BT1 流体流動
RT 超流動

蔚珍 (ULCHIN) - 1号炉

1991-07-02
蔚珍郡、大韓民国。
UF 蔚珍 (uljin) - 1号炉
UF k n u - 9 炉 (蔚珍-1号炉)
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

蔚珍 (ULCHIN) - 2号炉

1991-07-02
蔚珍郡、大韓民国。
UF 蔚珍 (uljin) - 2号炉
UF k n u - 1 0 炉 (蔚珍-2号炉)
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

蔚珍 (uljin) - 1号炉

1991-07-02
USE 蔚珍 (ulchin) - 1号炉

蔚珍 (uljin) - 2号炉

1991-07-02
USE 蔚珍 (ulchin) - 2号炉

蔚珍-3号炉

INIS: 1997-10-03; ETDE: 1998-02-24
蔚珍郡、大韓民国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

蔚珍-4号炉

INIS: 1997-10-03; ETDE: 1998-02-24
蔚珍郡、大韓民国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

浦項放射光実験施設

2003-05-08
*BT1 放射光源
RT 加速器施設
RT 光源

運河マニピエ

2004-12-15
USE マニピエ運河 (スロバキア)

運河 (水路)

USE 内陸水路

運送保険

USE 保険

運転

NT1 原子炉運転
NT2 原子炉メンテナンス
RT スタンバイモード
RT 起動

RT 自動車運転者
RT 保守管理

運転(炉)

2000-04-12
USE 原子炉運転

運転停止(炉)

2000-04-12
USE 原子炉運転停止

運転費

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1979-02-23
BT1 費用
RT 経済分析
RT 資本化費用

運転 (核分裂炉)

INIS: 1982-11-30; ETDE: 2002-04-17
USE 原子炉運転

運動

NT1 回転
NT1 固有運動
NT1 地動
RT ブラウン運動
RT 案内中心近似
RT 運動エネルギー
RT 角運動量
RT 軌跡
RT 線形運動量
RT 速度
RT 動態

運動

UF 身体努力
UF 水泳
RT 筋肉
RT 生物学的ストレス
RT 生物学的疲労

運動エネルギー

BT1 エネルギー
NT1 横エネルギー
RT カーマ
RT ビリアル定理
RT ラグランジュの関数
RT 位置エネルギー
RT 運動
RT 角運動量
RT 慣性モーメント
RT 線形運動量
RT 速度
RT 低温核分裂
RT 粒子ラピディティ

運動学(粒子)

USE 粒子運動学

運動方程式

*BT1 偏微分方程式
RT ナビエ・ストークスの方程式
RT ハミルトン・ヤコビの方程式
RT ハミルトン関数
RT ラグランジュの関数
RT リミットサイクル
RT 正準変換
RT 調和振動子
RT 非調和振動子
RT 粒子運動学
RT 力学

運動量(縦)

USE 縦運動量

運動量(線)

USE 線形運動量

運動量移行

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-11-14

UF 移行 (運動量)

NT1 角運動量移行

NT1 四元運動量移行

NT1 直線運動量移行

運動量冷却

INIS: 1982-04-13; ETDE: 1982-05-07

ビーム運動量の統計的変動を感知、補正するフィードバックによって、荷電粒子ビームの惰行のエミッタンスの緩やかな低減。

UF 確率運動量冷却

*BT1 確率冷却

運動量 (横)

USE 横運動量

運動量 (角)

USE 角運動量

運動論の方程式

1996-07-18

原子炉動特性については、REACTOR KINETICS EQUATIONS を見よ。

BT1 方程式

NT1 ボルツマン方程式

RT ガス

RT プラズマ

RT 衝突

RT 統計力学

運搬装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17

*BT1 マテリアルハンドリング装置

NT1 コンベア

NT2 チェーンコンベヤー

NT2 ベルトコンベア

NT1 ローダ

NT2 カッターローダ

NT3 ドラムカッター

NT3 ホーベル

NT3 頭出しマシン

NT3 連続採炭機

NT1 鉱車

RT マテリアルハンドリング

RT 坑内運送

RT 鉱山設備

運輸部門

INIS: 1998-11-12; ETDE: 1977-07-23

SF 最終需要部門

RT タクシー

RT 交通機関

RT 部門別分析

RT 輸送

運用寿命

INIS: 1992-02-26; ETDE: 1976-08-05

USE 耐用寿命

雲

地球大気中の雲に限定。星間雲については、COSMIC DUST もしくは COSMIC GASES を見よ。

NT1 放射能雲

NT1 夜光雲

RT 気象学

RT 空

RT 水

RT 大気降下物

RT 天気

RT 曇天

RT 嵐

雲母

UF ソーダ雲母

*BT1 ケイ酸塩鉱物

NT1 バーミキュライト、苦土蛭石

NT1 黒雲母

NT1 白雲母

RT キンバーライト

RT ペグマタイト

RT 誘電材料

RT 誘電体飛跡検出器

雲量 (気象学)

1992-03-25

USE 曇天

映像増強管

UF 増感 (画像)

RT イメージコンパータ

RT 画像処理

RT 放射線防護

RT x線透視法

栄養

RT 育成

RT 栄養欠乏

RT 栄養素

RT 家畜飼養

RT 食餌

RT 食品

RT 大量飼育

RT 動物育種

栄養欠乏

UF 栄養失調

UF 失調(栄養)

RT 栄養

RT 食餌

栄養失調

USE 栄養欠乏

栄養素

RT 栄養

RT 給餌

RT 樹液

RT 食餌

RT 食品

RT 生体異物

RT 培地

RT 肥料

RT 富栄養化

栄養繁殖

1999-05-05

BT1 クローン化

RT 植物

RT 不定芽技術

RT 複製

永久磁石

*BT1 磁石

RT 磁気特性

永久凍土層

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1976-01-23

永続的に凍結した地面で、数年間氷点下の温度が継続する場所に発生。

RT アラスカノーススロープ

RT アラスカ石油パイプライン

RT 土

RT 北極地帯

永年方程式

BT1 方程式

RT 固有値

RT 行列

英国

1995-04-03

UF イングランド

UF グレートブリテンおよび北部アイルランド連合王国 (英国)

UF スコットランド

UF 北アイルランド

SF ジブラルタル

*BT1 西ヨーロッパ

BT1 先進国

RT アイリッシュ海

RT セヴァーン川

RT パーミューダ諸島

RT h b t x 逆磁場ピンチ型装置

RT o e c d (経済協力開発機構)

RT u k a e a (英国原子力公社)

英国ガス会社プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-07

USE c r g (低温改質) プロセス

英国の機関

BT1 国家機関

NT1 英国国立物理学研究所

NT1 英国石炭会社

NT1 英国 n i i (原子力施設検査局)

NT1 b n f l (英国原子燃料会社)

NT1 n c s r (国立システム信頼性センター)

NT1 n r p b (英国放射線防護委員会)

NT1 u k a e a (英国原子力公社)

NT2 カラム研究所

NT2 a e r e (ハーウェル原子力研究所)

英国王立海軍大学-ジェイソン炉

1993-11-10

USE ジェイソン炉

英国原子燃料会社

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06

USE b n f l (英国原子燃料会社)

英国原子力公社

1977-03-14

USE u k a e a (英国原子力公社)

英国原子力施設検査局

INIS: 1993-11-10; ETDE: 1983-07-07

USE 英国 n i i (原子力施設検査局)

英国国立物理学研究所

INIS: 1994-08-12; ETDE: 1983-03-07

1994年8月まで、UK NATIONAL PHYSICAL LAB がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 英国の機関

英国実験原子炉事業団

1993-11-04

USE bepo炉

英国製ルイサイト解毒剤

INIS: 2005-01-31; ETDE: 2005-02-01

USE ジメルカブロール

英国石炭会社

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-05-17

*BT1 英国の機関

英国放射線防護委員会

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1980-01-24

USE nrpb (英国放射線防護委員会)

英国N I I (原子力施設検査局)

INIS: 1983-06-02; ETDE: 1983-07-07

英国原子力施設検査局。

UF 英国原子力施設検査局

UF 原子力施設検査局

UF n i i (英国原子力施設検査局)

*BT1 英国の機関

英領ギアナ

1999-05-05

現在のガイアナ共和国、1999年5月まで有効なディスクリプタであった。

USE ガイアナ共和国

衛星

1996-01-24

NT1 アストロン衛星

NT1 アリエル衛星

NT1 アルエット衛星

NT1 インターコスモス磁気圏観測衛星

NT1 オゴ地球物理観測衛星

NT1 コスモス衛星

NT1 サリュート軌道ステーション

NT1 シーサット海洋観測衛星

NT1 スカイラブ

NT1 ニンバス気象衛星

NT1 プログノーズ科学衛星

NT1 プロトン衛星

NT1 ミール軌道ステーション

NT1 モルニヤ衛星

NT1 ランドサット地球観測衛星

NT1 軌道周回太陽観測衛星

NT1 月

NT1 国際宇宙ステーション

NT1 生物衛星

NT1 静止衛星

NT1 静止気象衛星

NT1 探査衛星

NT1 電力継電衛星

NT1 ats (応用技術) 衛星

NT1 imp衛星

RT 宇宙船

RT 宇宙飛行

RT 遠隔探査

RT 軌道上太陽発電所

RT 全地球測位システム

衛星軌道太陽熱反射鏡

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11

地上の太陽光発電所に濃縮太陽放射を提供。

*BT1 太陽熱反射鏡

RT 軌道上太陽発電所

RT 太陽熱発電所

衛星大気

INIS: 1981-11-25; ETDE: 1982-01-07

衛星の大気。

BT1 大気

NT1 月の大気

衛星電力システム

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1979-05-02

USE 軌道上太陽発電所

衛生埋立地

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1975-09-11

廃棄物の生物学的に安全な処分のための埋立場所。

UF 埋め立て

UF 埋立

*BT1 廃棄物処分

RT 地層処分

RT 米国スーパーファンド法

RT 埋立地ガス

衛生 (公衆)

INIS: 1982-12-03; ETDE: 2002-06-13

USE 公衆衛生

液・液抽出

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-03-28

USE 溶媒抽出

液化

UF 熔解

BT1 熱化学法

NT1 原位置液化

NT1 石炭液化

NT2 エクソン液化プロセス

NT2 オキシデンタルフラッシュ熱分

解プロセス

NT2 コスチームプロセス

NT2 サゾール-ii プロセス

NT2 サゾールプロセス

NT2 シンソイル・プロセス

NT2 ジントールプロセス

NT2 ダウ・液化プロセス

NT2 パイロソルプロセス

NT2 パムコ・プロセス

NT2 ベルギウスプロセス

NT2 液相メタノールプロセス

NT2 触媒水素化溶媒和プロセス

NT2 迅速水素化熱分解プロセス

NT2 b c l プロセス

NT2 c f f c プロセス

NT2 c o e d プロセス

NT2 h - 石炭プロセス

NT2 s r c - i i プロセス

NT2 t s l プロセス

RT 蒸気凝縮

RT 融解

液化ガス

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1982-01-21

*BT1 液体

NT1 液化石油ガス

NT1 液化天然ガス

RT 低温液体

液化機

2000-04-12

USE 蒸気コンデンサ

液化石油ガス

1992-03-10

UF l p (液化石油) ガス

*BT1 液化ガス

BT1 石油製品

*BT1 天然ガス液

RT プラント凝縮液

RT リースコンデンセート

RT 液化天然ガス

RT 暖房油

RT l p g (液化石油ガス) 産業

液化天然ガス

1992-03-10

UF l n g (液化天然ガス)

*BT1 液化ガス

*BT1 天然ガス

RT ノーススター・プロジェクト

RT 液化石油ガス

RT 液化天然ガス工業

RT 液体燃料

RT 天然ガス液

RT 臨港施設

RT l n g (液化天然ガス) プラント

液化天然ガスもれ

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1980-06-06

USE ガスもれ

液化天然ガス工業

INIS: 1993-04-27; ETDE: 1978-06-14

*BT1 天然ガス産業

RT 液化天然ガス

RT l n g (液化天然ガス) プラント

液晶

*BT1 液体

BT1 結晶

RT ポッケルスセル

液状アスファルト

INIS: 1992-04-02; ETDE: 1976-01-23

USE 石油残留物

液相エピタキシ

INIS: 1999-07-30; ETDE: 1982-10-20

基板と接触している過飽和融液からの沈殿から得られたエピタキシャル成長。薄膜結晶成長技術のひとつである。

*BT1 エピタキシー

RT 結晶成長

液相メタノールプロセス

INIS: 1999-05-19; ETDE: 1983-05-21

DOEのためにケミカル・システムズ社が開発した間接的炭液化プロセス。

*BT1 石炭液化

RT メタノール

液相メタン発酵プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17

ERDAとAGAの後援の下でケミカル・システムズ社が開発したプロセス。全体的な目的は、液体流動床を使用して、石炭由来の合成ガスをSNGの主成分としてのメタンに変換するための実用的かつ有用な方法を開発することである。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 石炭ガス化

液相焼結

USE 焼結

液相焼結

USE 焼結

液体

UF 液体磁石

UF 強磁性流体

UF 磁気液体

BT1 流体
 NT1 ブラックリキッド
 NT1 液化ガス
 NT2 液化石油ガス
 NT2 液化天然ガス
 NT1 液晶
 NT1 液体金属
 NT1 石炭液体油
 NT1 天然ガス液
 NT2 プラント凝縮液
 NT2 リースコンデンセート
 NT2 液化石油ガス
 NT2 天然ガスコンデンセート
 NT1 d n a p l (重非水液)
 RT ボイド率
 RT 液体の流れ
 RT 液滴
 RT 構造係数
 RT 状態図
 RT 蒸気
 RT 静圧軸受ベアリング
 RT 分散
 RT 流動点

液体イオン交換器

*BT1 イオン交換材料

液体サイクロン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-27
 USE 粉体分離器

液体シンチレーション計数器

*BT1 シンチレーション計数器
 RT シンチレーション冷却
 RT 液体シンチレーター

液体シンチレーター

BT1 蛍リン光体
 RT シンチレーション計数
 RT テルフェニル
 RT 液体シンチレーション計数器

液体ナトリウム・水反応

INIS: 1977-09-15; ETDE: 2002-03-28
 USE 熔融金属-水反応

液体の流れ

BT1 流体流動
 RT 液体
 RT 混相流
 RT 水力学
 RT 透水係数
 RT 二相流
 RT 熱伝導率

液体レーザー

INIS: 1999-08-16; ETDE: 1977-05-07
 BT1 レーザー
 NT1 色素レーザー

液体汚染モニター

*BT1 放射線モニタ
 RT 放射能汚染

液体均質炉

*BT1 均質原子炉
 *BT1 流体燃料炉
 NT1 水均質炉
 NT2 アーガス炉
 NT2 ギドラ炉
 NT2 ネバダ大学炉
 NT2 a i e l - 7 7 炉

NT2 b e r - 2 号炉
 NT2 b y u l e r - 7 7 炉
 NT2 c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
 NT2 d r - 1 号炉
 NT2 f r f 炉
 NT2 h r e - 2 炉
 NT2 j r r - 1 号炉
 NT2 k e w b 炉
 NT2 k s t r 炉
 NT2 n c s c r - 1 号炉
 NT2 p r n c - 1 - 7 7 炉
 NT2 s u p o 炉
 NT2 w r r r 炉
 RT 燃料溶液

液体金属

UF 液体金属冷却材
 *BT1 液体
 *BT1 金属元素
 RT 冷却材

液体金属・水反応

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
 USE 熔融金属-水反応

液体金属試験施設

2000-04-12
 USE 試験施設

液体金属燃料

*BT1 液体燃料
 *BT1 核燃料
 RT 流体燃料炉

液体金属冷却材

USE 液体金属

液体金属冷却炉

BT1 原子炉
 NT1 カリウム冷却炉
 NT2 e b r - 1 号炉
 NT2 s e r 炉
 NT2 s n a p - t s f 炉
 NT2 s n a p 1 0 号炉
 NT3 s 1 0 f s - 1 号炉
 NT3 s 1 0 f s - 3 号炉
 NT3 s 1 0 f s - 4 号炉
 NT2 s n a p t r a n 炉
 NT1 ナトリウム冷却炉
 NT2 エンリコ・フェルミー1号炉
 NT2 クリンチリバー高速増殖炉
 NT2 シニア-2号炉
 NT2 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)
 NT2 セフォー炉
 NT2 ナトリウム黒鉛型炉
 NT3 s r e 炉
 NT2 フェニックス炉
 NT2 ベロヤルスクー3号炉
 NT2 ベロヤルスクー4号炉
 NT2 もんじゅ
 NT2 ラブソディー炉
 NT2 ランプレー1号炉
 NT2 b n - 1 6 0 0 炉
 NT2 b n - 3 5 0 炉
 NT2 b n - 8 0 0 炉
 NT2 b o r - 6 0 (ウリャノフスク) 炉
 NT2 c d f r (商用実証高速) 炉
 NT2 e b r - 1 号炉
 NT2 e b r - 2 号炉
 NT2 p f r (高速増殖原型) 炉
 NT2 p l b r 炉
 NT2 s b r - 1 号炉
 NT2 s b r - 2 号炉
 NT2 s b r - 5 号炉
 NT2 s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉
 NT1 n a k 冷却炉
 NT2 e b r - 1 号炉
 NT2 s 1 0 f s - 1 号炉
 NT2 s 1 0 f s - 3 号炉
 NT2 s 1 0 f s - 4 号炉
 NT2 s 2 d s 炉
 NT2 s 8 d r 炉
 NT2 s 8 e r 炉
 NT2 s e r 炉
 NT2 s n a p t r a n 炉
 NT1 s z r 型炉
 NT2 k n k (カールスルーエ) 炉
 NT2 k n k (カールスルーエ) - 2 号炉

NT2 f f t f (高速中性子束試験装置) 炉
 NT2 h n p f (ハラム原子力発電施設) 炉
 NT2 k n k (カールスルーエ) 炉
 NT2 k n k (カールスルーエ) - 2 号炉
 NT2 p f r (高速増殖原型) 炉
 NT2 s b r - 5 号炉
 NT2 s e r 炉
 NT2 s n a p - t s f 炉
 NT2 s n a p 1 0 号炉
 NT3 s 1 0 f s - 1 号炉
 NT3 s 1 0 f s - 3 号炉
 NT3 s 1 0 f s - 4 号炉
 NT2 s n a p t r a n 炉
 NT2 s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉
 NT2 z r r 炉
 NT1 リチウム冷却炉
 NT1 水銀冷却炉
 NT2 クレメンティーン炉
 NT2 s b r - 2 号炉
 NT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉
 NT2 エンリコ・フェルミー1号炉
 NT2 カルパッカム l m f b r 炉
 NT2 クリンチリバー高速増殖炉
 NT2 シニア-2号炉
 NT2 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)
 NT2 フェニックス炉
 NT2 ベロヤルスクー3号炉
 NT2 ベロヤルスクー4号炉
 NT2 もんじゅ
 NT2 ラブソディー炉
 NT2 常陽炉
 NT2 b n - 1 6 0 0 炉
 NT2 b n - 3 5 0 炉
 NT2 b n - 8 0 0 炉
 NT2 b o r - 6 0 (ウリャノフスク) 炉
 NT2 c d f r (商用実証高速) 炉
 NT2 d f r (ドーンレイ高速) 炉
 NT2 e b r - 1 号炉
 NT2 e b r - 2 号炉
 NT2 p f r (高速増殖原型) 炉
 NT2 p l b r 炉
 NT2 s b r - 1 号炉
 NT2 s b r - 2 号炉
 NT2 s b r - 5 号炉
 NT2 s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉
 NT1 n a k 冷却炉
 NT2 e b r - 1 号炉
 NT2 s 1 0 f s - 1 号炉
 NT2 s 1 0 f s - 3 号炉
 NT2 s 1 0 f s - 4 号炉
 NT2 s 2 d s 炉
 NT2 s 8 d r 炉
 NT2 s 8 e r 炉
 NT2 s e r 炉
 NT2 s n a p t r a n 炉
 NT1 s z r 型炉
 NT2 k n k (カールスルーエ) 炉
 NT2 k n k (カールスルーエ) - 2 号炉

液体金属MHD発電機

1975-12-09

*BT1 閉サイクルmhd発電機

液体磁石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-12

1997年3月まで、MAGNETIC LIQUIDSがETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE 液体

USE 磁性体

液体浸透探傷検査

UF 蛍光浸透探傷試験

UF 浸透探傷検査(液体)

*BT1 非破壊試験

液体卓越熱水対流系

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

SEE 地熱水系

液体電離箱

*BT1 電離箱

液体燃料

BT1 燃料

NT1 アルコール燃料

NT2 エタノール燃料

NT2 メタノール燃料

NT1 ガソロール

NT1 ガソリン

NT2 無鉛化ガソリン

NT1 ジェットエンジン燃料

NT1 ディーゼル燃料

NT1 バイオディーゼル燃料

NT1 液体金属燃料

NT1 酸素添加燃料

NT1 灯油

NT1 燃料油

NT2 残留燃料

NT2 暖房油

NT1 燃料溶液

NT1 溶融塩燃料

RT 液化天然ガス

RT 自動車用燃料

RT 石炭液体油

液体廃棄物

UF 液体流出物

UF 汚水処理

UF 下水処理

UF 廃液

UF 流出物(液体)

SF 放出(産業)

BT1 廃棄物

NT1 バルブ廃液

NT1 廃水

NT2 シェールタール水

RT セラミック溶融炉

RT バイオ吸着剤

RT プルーム

RT 化学的酸素要求量

RT 化学流出物

RT 再注入

RT 産業廃棄物

RT 酸性鉱山排水

RT 湿式酸化過程

RT 浸出液

RT 水

RT 水質汚染モニター

RT 生化学的酸素要求量

RT 生物学的廃棄物

RT 地下水

RT 地層処分

RT 地表水

RT 廃棄物形態

RT 廃棄物処分

RT 廃棄物処分法

RT 廃棄物処理

RT 排出税

RT 放射性流出物

RT 有機性廃棄物

液体排出

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11

源から地下水などの流体を抜き取るプロセス。また抜き取られた流体の量。

UF 地下水排出

RT 地下水

RT 地熱流体

液体比例カウンタ

*BT1 比例計数管

液体保持回復

BT1 生物学的回復

液体流出物

USE 液体廃棄物

液柱クロマトグラフィー

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03

*BT1 クロマトグラフィー

NT1 高速液体クロマトグラフィー

液滴

BT1 粒子

RT エアロゾル

RT スプレー冷却

RT 雨

RT 液体

RT 洗い流し

RT 大気降下物

RT 微粒化

RT 噴霧

RT 粒度

液滴捕そく分離器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08

USE ミスト分離器

液滴模型

*BT1 原子核模型

RT ワイゼッカー公式

RT 中性子放出

疫学

RT エイズ

RT 感染症

RT 原子爆弾生存者

RT 疾病

RT 人口

RT 病害抵抗性

RT 病気発生

RT 予防衛生

越境汚染

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1980-03-29

放射性でない汚染に限定。放射性汚染についてはTRANSFRONTIER

CONTAMINATIONを用いよ。

UF 国境を越えた汚染

BT1 汚染

RT 越境放射能汚染

RT 遠距離輸送

RT 汚染規制

RT 汚染防止法

RT 二国間条約

越境放射能汚染

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-08

放射性汚染に限定。TRANSFRONTIER POLLUTIONをも見よ。

BT1 放射能汚染

RT 越境汚染

RT 環境移行

RT 二国間条約

RT 放射性核種移動

RT 放射能汚染規制

越冬

UF 芽層

RT 睡眠

RT 低体温症

円形ポイント集光装置

INIS: 1992-03-30; ETDE: 1978-10-25

USE 放物型円板太陽熱集熱器

円形加速器

UF ライノトロン

BT1 加速器

NT1 サイクロトロン

NT2 クラコーu-120サイクロトロン

NT2 マイクロトロン

NT3 レーストラックマイクロトロン

NT2 可変エネルギーサイクロトロン

NT3 カルカタサイクロトロン

NT3 チャンディーガルサイクロトロン

NT2 超伝導サイクロトロン

NT3 テキサス超電導サイクロトロン

NT3 ミラノ超伝導サイクロトロン

NT2 等時性サイクロトロン

NT3 アイントホーフェンサイクロトロン

NT3 アリスサイクロトロン

NT3 オスロサイクロトロン

NT3 オルセーサイクロトロン

NT3 カールスルーエサイクロトロン

NT3 カザフスタンサイクロトロン

NT3 キエフサイクロトロン

NT3 クラコーaic-144サイクロトロン

NT3 グルノーブルサイクロトロン

NT3 サイクロンサイクロトロン

NT3 サラサイクロトロン

NT3 テキサス超電導サイクロトロン

NT3 テキサス a & m サイクロトロン

NT3 デブレツェンサイクロトロン

NT3 ハイジーサイクロトロン

NT3 プリンストンサイクロトロン

NT3 ブルックヘブン国立研究所サイクロトロン

NT3 ミュンヘン suse サイクロトロン

NT3 ミュンヘンコンパクトサイクロトロン

NT3 ミラノ超伝導サイクロトロン

NT3 ワルシャワサイクロトロン

NT3 東京大学原子核研究所 (ins) サイクロトロン
 NT3 東北サイクロトロン
 NT3 aabo サイクロトロン
 NT3 crnl 超伝導サイクロトロン
 NT3 ganil サイクロトロン
 NT3 hirfl (重イオン研究施設蘭州) サイクロトロン
 NT3 inr サイクロトロン
 NT3 ipcr サイクロトロン (理研ribiームファクトリー)
 NT3 iu (インディアナ大学) サイクロトロン
 NT3 jinr (ドブナ合同原子核研究所) サイクロトロン
 NT4 jinr (ドブナ合同原子核研究所) u-400 サイクロトロン
 NT3 julic サイクロトロン
 NT3 kvi サイクロトロン
 NT3 msu サイクロトロン
 NT3 nac サイクロトロン
 NT3 nirs (放射線医学総合研究所) サイクロトロン
 NT3 nrsl サイクロトロン
 NT3 ornli ソクロナスサイクロトロン
 NT3 rcnp (大阪大学核物理研究センター) サイクロトロン
 NT3 sin サイクロトロン
 NT3 triumph サイクロトロン
 NT3 uclrl サイクロトロン
 NT4 lbl (ローレンス・バークレー研究所) 88インチサイクロトロン
 NT2 分離軌道型サイクロトロン
 NT2 nbi サイクロトロン
 NT1 シンクロサイクロトロン
 NT2 ウプサラシンクロサイクロトロン
 NT2 オルセーシンクロサイクロトロン
 NT2 ドブナシンクロサイクロトロン
 NT2 ハーウェル・シンクロサイクロトロン
 NT2 ハーバード・シンクロサイクロトロン
 NT2 バークレーシンクロサイクロトロン
 NT2 マギルシンクロサイクロトロン
 NT2 レニングラードシンクロサイクロトロン
 NT2 cern シンクロサイクロトロン
 NT2 iko シンクロサイクロトロン
 NT1 シンクロトロン
 NT2 j-parc シンクロトロン
 NT2 エレバンシンクロトロン
 NT2 ケンブリッジ電子加速器
 NT2 コーギー蓄積リング
 NT2 コーネル 10-gev シンクロトロン
 NT2 サターン
 NT2 サターン ii
 NT2 ジェファーソン実験施設 meic (中間エネルギー電子・イオンコライダー)
 NT2 セルプホフ・シンクロトロン

NT2 セルプホフ・テバトロン
 NT2 トムスク・シンクロトロン
 NT2 ニムロッドシンクロトロン
 NT2 パクラ・シンクロトロン
 NT2 フェルミ研究所テバトロン (陽子反陽子衝突型加速器)
 NT2 フェルミ研究所加速器
 NT2 フラスカティシンクロトロン
 NT2 プリンストンシンクロトロン
 NT2 ブルックヘブン国立研究所 ags
 NT2 ベバトロン
 NT2 ボン・シンクロトロン
 NT2 超電導超大型コライダー
 NT2 東京シンクロトロン (kek-atf)
 NT2 陽子加速装置
 NT2 cern lhcb (大型ハドロンコライダー)
 NT2 cern ps (陽子) シンクロトロン
 NT2 cern sps (スーパー陽子) シンクロトロン
 NT2 desy (ドイツ電子シンクロトロン)
 NT2 escar 蓄積リング
 NT2 fian (科学アカデミー物理学研究所) シンクロトロン
 NT2 himac (放射線医学総合研究所重粒子線がん治療装置)
 NT2 itep (理論実験物理学研究所) シンクロトロン
 NT2 jinr (ドブナ合同原子核研究所) シンクロトロン
 NT2 kek シンクロトロン
 NT2 lampf (ロスアラモス中間子物理学研究施設) シンクロトロン
 NT2 lep 蓄積リング
 NT2 lusy
 NT2 mura シンクロトロン
 NT2 nina シンクロトロン
 NT2 sis シンクロトロン
 NT2 zgs (ゼロ傾斜シンクロトロン)
 NT1 ベバラック
 NT1 ベータトロン
 RT 空洞共振器
 RT 高周波系
 RT 超伝導空洞共鳴器
 RT 導波管

円形形状

BT1 配置

円形炉心パルス炉

USE acpr (円形炉心パルス) 炉

円形炉心研究炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23

USE acpr (円形炉心パルス) 炉

円錐形状

ETDE: 1975-09-11

BT1 配置

円筒型異常

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24

USE 幾何収差

円筒型形状

BT1 配置

RT シリンダ

円盤 (降着)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE 降着円盤

園芸

INIS: 1992-02-18; ETDE: 1980-10-27

果物、野菜、花卉の成長に関する科学。

BT1 農業

RT ガーデニング

RT 温室

RT 収穫

堰付き油回収システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-01-23

*BT1 汚染制御装置

RT 水質汚染制御

RT 石油流出

延伸

*BT1 材料加工

RT 冷間加工

延性

*BT1 引張特性

RT 延性・脆性遷移

RT 脆性・延性遷移

RT 塑性

延性・脆性遷移

UF 遷移 (延性・脆性)

RT 延性

RT 脆化

RT 脆性

RT 遷移温度

沿岸

USE 岸

沿岸サイト

INIS: 1992-10-05; ETDE: 1979-12-10

海上サイトと沿岸サイトの両方について触れている場合、海上サイトと組み合わせることに限定。

RT 海上サイト

沿岸水域

1997-06-19

地理的意味合いに限定。法的意味合いについては、TERRITORIAL WATERS を用いよ。

BT1 地表水

NT1 河口

NT2 フィヨルド

NT2 ロング・アイランド湾

NT1 湾

NT2 オンスロー湾

NT2 ガルヴェストン湾

NT2 セクイム・ベイ

NT2 チェサピーク湾

NT2 デラウェア湾

NT2 ビスケーン湾

NT2 ビスケーン湾

NT2 ファンディ湾

NT2 ブルドーベイ

NT2 マタゴルダ湾

RT 沿岸地域管理法 (coastal zone management acts)

RT 沿岸領域

RT 海

RT 海上サイト

RT 岸

RT 専管水域

- RT 大陸縁辺
- RT 大陸斜面
- RT 大陸棚
- RT 中部大西洋海湾
- RT 南大西洋海岸

沿岸地域管理法 (COASTAL ZONE MANAGEMENT ACTS)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1994-08-17
 1994年8月まで、単数形が用いられた。
 UF 沿岸地域管理法 (coastal zone management act)

- BT1 法律
- RT 沿岸水域
- RT 沿岸領域
- RT 大陸棚

沿岸地域管理法 (coastal zone management act)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1994-08-18
 USE 沿岸地域管理法 (coastal zone management acts)

沿岸領域

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1976-02-19
 海や湖、海岸線近くの、不特定範囲の陸域。

- NT1 河川三角州
- NT1 岸
- RT 沿岸水域
- RT 沿岸地域管理法 (coastal zone management acts)
- RT 洪水調節

演算子(数学)

USE 数学演算子

演算子(量子理論)

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17
 USE 量子演算子

演算子(量子力学)

USE 量子演算子

演算増幅器

*BT1 増幅器

炎

- SF 火の玉
- NT1 ベルヌーイ法
- NT1 層流火炎
- RT フラッシュバック
- RT よどみ点
- RT 火炎伝播
- RT 消炎
- RT 吹き飛ばし
- RT 点火
- RT 燃焼
- RT 抑制

炎光光度分析

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
 USE 発光分光学

炎光光度法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
 BT1 光度計測
 RT 分光学
 RT 分光測光

炎症

- BT1 症状
- BT1 病理学的変化
- RT 解熱薬
- RT 感染症
- RT 旋毛虫症
- RT 肉芽腫
- RT 肺臓炎

煙

- *BT1 エアロゾル
- BT1 残留
- NT1 タバコ煙
- RT すす
- RT ブルーム
- RT 視界
- RT 排気筒
- RT 放射線煙感知器

煙道ガス

1976-07-16
 UF 燃焼ガス
 *BT1 気体廃棄物
 RT 乾式スクラバー
 RT 湿式スクラバ
 RT 洗鉦
 RT 選択接触還元
 RT 燃焼生成物
 RT 復水ボイラー

煙突

1975-08-22
 気体の排出については、STACKS を用いよ。
 NT1 ソーラーチムニー
 RT 空洞
 RT 暖炉
 RT 地下爆発
 RT 排気系
 RT 爆破刺激

煙霧質発生器

UF 発生機(エアロゾル)
 RT エアロゾル
 RT ノズル

縁局所化モード

INIS: 1989-12-07; ETDE: 1990-01-03
 UF e l m (プラズマ物理学)
 *BT1 プラズママクロ不安定性
 RT h-モードプラズマ閉じ込め

縁故採用

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
 SEE 人事管理

遠隔監視装置

- BT1 装置 (equipment)
- RT テレビジョン
- RT ビデオテープ
- RT ホットセル
- RT 遠隔操作装置
- RT 光学系
- RT 実験室設備
- RT 照明装置

遠隔治療

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
 USE 放射線治療

遠隔制御

- BT1 制御
- RT サーボ機構
- RT 遠隔操作
- RT 油圧制御装置

遠隔操作

- RT グローブボックス
- RT サンプル交換機
- RT ホットセル
- RT ホットラボ
- RT マテリアルハンドリング
- RT マテリアルハンドリング装置
- RT マニピュレータ
- RT マン・マシンシステム
- RT 遠隔制御
- RT 遠隔操作装置
- RT 距離
- RT 原子炉燃料装荷
- RT 原子炉燃料装荷装置
- RT 仕事
- RT 試料保持器
- RT 自動化
- RT 潜望鏡
- RT 直接接取扱い
- RT 放射線防護
- RT 無菌室

遠隔操作装置

1979年8月から1997年3月まで、RETRIEVAL SYSTEMS は E T D E の有効なディスクリプタであった。
 SF 情報検索システム
 *BT1 マテリアルハンドリング装置
 NT1 クレーン
 NT1 マニピュレータ
 RT ホットセル
 RT ロボット
 RT 遠隔監視装置
 RT 遠隔操作
 RT 実験室設備
 RT 補助系

遠隔測定

*BT1 データ伝送
 RT m w d (掘削時測定) システム

遠隔探査

1978-09-28
 地質探査のためのように、飛行機や人工衛星から測定を行うための技術。
 RT サーモグラフィー
 RT シーサット海洋観測衛星
 RT センサー
 RT ランドサット地球観測衛星
 RT 衛星
 RT 音波レーダー
 RT 空中モニタリング
 RT 空中調査
 RT 光レーダー
 RT 航空調査
 RT 静止衛星
 RT 静止気象衛星
 RT 多重スペクトル写真
 RT 探鉦
 RT 地上較正
 RT 物理探査

遠隔地

INIS: 1994-10-13; ETDE: 1978-06-14

UF 隔離

RT 農村地域

遠隔伝送制御装置システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-01-23

発電プラントまたはプロセス装置内のデータ及び制御信号を遠隔送信するためのシステム。

RT オンライン制御システム

RT 伝送制御装置

遠距離相互作用

USE 相互作用範囲

遠距離輸送

INIS: 1992-09-16; ETDE: 1983-08-25

*BT1 環境移行

RT 越境汚染

RT 汚染

RT 汚染物質

RT 水質汚染

RT 大気汚染

遠紫外線

波長領域 2000-400オングストローム。

UF 真空紫外線

*BT1 紫外線

遠心ポンプ

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1979-09-26

*BT1 ポンプ

遠心機

BT1 濃縮機

NT1 ガス遠心分離機

NT1 プラズマ遠心分離機

NT1 超遠心機

遠心高速分析器

2000-04-12

RT 化学分析

遠心抽出器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24

USE 抽出装置

遠心分離

BT1 分離工程

NT1 ガス遠心分離

NT1 超遠心分離

RT ポドビルニアク接触器

RT 遠心分離機濃縮工場

RT 堆積作用

RT 超遠心機

RT 同位体分離

遠心分離機

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-03-22

USE 慣性分離

遠心分離機濃縮工場

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1976-05-17

UF 超遠心濃縮工場

UF 濃縮工場(遠心分離機)

UF 濃縮工場(超遠心分離機)

*BT1 同位体分離施設

NT1 ポーツマス遠心分離機濃縮工場

NT1 六ヶ所ウラン濃縮プラント

RT ガス遠心分離

RT 遠心分離

RT 超遠心分離

遠赤外線

波長領域 50-1000ミクロン。

*BT1 赤外線

遠達放射効果

*BT1 生物学的放射線効果

RT 局部照射

RT 局部照射

RT 放射毒

鉛

*BT1 金属元素

RT 遮蔽材

鉛 178

2007-02-14

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 鉛同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

鉛 179

2007-02-14

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 鉛同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

鉛 180

1996-10-10

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 鉛同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

鉛 181

2007-02-14

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 鉛同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

鉛 182

INIS: 1988-02-02; ETDE: 1987-07-22

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 鉛同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

鉛 183

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 鉛同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

鉛 184

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 鉛同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

鉛 185

ETDE: 1975-08-19

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 鉛同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

鉛 186

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 鉛同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

鉛 187

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 鉛同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

鉛 188

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 鉛同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

鉛 189

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 鉛同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

鉛 190

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 鉛同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

鉛 191

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 鉛同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

鉛 192

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 鉛同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

鉛 193

1975-10-29

- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

鉛 194

- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

鉛 195

- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

鉛 196

- *BT1 鉛同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

鉛 197

- *BT1 鉛同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

鉛 198

- *BT1 鉛同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

鉛 199

- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

鉛 200

- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

鉛 200 ターゲット

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

BT1 ターゲット

鉛 201

- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

鉛 202

- *BT1 鉛同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

鉛 202 ターゲット

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07

BT1 ターゲット

鉛 203

- *BT1 鉛同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

鉛 204

- *BT1 安定同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核

鉛 204 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

鉛 205

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

鉛 205 ターゲット

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-04-05

BT1 ターゲット

鉛 206

- UF ラジウム g
- *BT1 安定同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

鉛 206 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

鉛 206 反応

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05

*BT1 重イオン反応

鉛 207

UF アクチニウム d

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

鉛 207 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

鉛 208

UF トリウム d

- *BT1 安定同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

鉛 208 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

鉛 208 ビーム

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-07-05

*BT1 イオンビーム

鉛 208 反応

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06

*BT1 重イオン反応

鉛 209

- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核

鉛 209 ターゲット

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-01

BT1 ターゲット

鉛 210

UF ラジウム d

- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 年寿命放射性同位体

鉛 210 ターゲット

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24

BT1 ターゲット

鉛 211

UF アクチニウム b

- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

鉛 212

UF トリウム b

- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核

鉛 213

- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

鉛 214

UF ラジウム b

- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

鉛 215

- *BT1 鉛同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

鉛 216

- *BT1 鉛同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

鉛イオン

- *BT1 イオン

鉛カーバイド

2000-04-12

- *BT1 カーバイド
- BT1 鉛化合物

鉛セル内次世代燃料コンパクト再処理

2009-12-23

- USE コーラル再処理工場

鉛化合物

1997-06-17

- NT1 ケイ酸鉛
- NT1 セレン化鉛
- NT1 タングステン酸鉛
- NT1 テトラエチル鉛
- NT1 テルル化鉛
- NT1 ハロゲン化鉛
 - NT2 フッ化鉛
 - NT2 ヨウ化鉛
 - NT2 塩化鉛
 - NT2 臭化鉛
- NT1 リン酸鉛
- NT1 鉛カーバイド
- NT1 鉛酸塩
- NT1 過塩素酸鉛
- NT1 酸化鉛
- NT1 硝酸鉛
- NT1 水酸化鉛
- NT1 水素化鉛
- NT1 炭酸鉛
- NT1 窒化鉛
- NT1 硫化鉛
- NT1 硫酸鉛
- NT1 p l z t (チタン酸ジルコン酸ラ
ンタン鉛)

NT1 p z t (ジルコンチタン酸鉛)

鉛基合金

- *BT1 鉛合金
- NT1 ターンメタル

鉛鉱石

- BT1 鉱石

鉛鉱物

2000-04-12

- USE 鉱物

鉛合金

1%以上の鉛 (Pb) を含む合金。

- BT1 合金
- NT1 オンス金属
- NT1 セロベンド合金
- NT1 ニュートン-金属
- NT1 リヒテンベルグ合金
- NT1 ローズ-金属
- NT1 鉛基合金
 - NT2 ターンメタル
- NT1 鉛添加合金
- NT1 合金-bi50pb25cd12sn12
 - NT2 ウッド金属

鉛酸塩

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

- BT1 鉛化合物
- BT1 酸素化合物
- RT 酸化鉛

鉛蓄電池

1992-05-04

- UF 蓄電池 (鉛)
- *BT1 蓄電池

鉛添加合金

1%未満の鉛 (Pb) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 鉛合金

鉛同位元素法

- USE 同位体年代測定

鉛同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 鉛 178
- NT1 鉛 179
- NT1 鉛 180
- NT1 鉛 181
- NT1 鉛 182
- NT1 鉛 183
- NT1 鉛 184
- NT1 鉛 185
- NT1 鉛 186
- NT1 鉛 187
- NT1 鉛 188
- NT1 鉛 189
- NT1 鉛 190
- NT1 鉛 191
- NT1 鉛 192
- NT1 鉛 193
- NT1 鉛 194
- NT1 鉛 195
- NT1 鉛 196
- NT1 鉛 197
- NT1 鉛 198

NT1 鉛 199

NT1 鉛 200

NT1 鉛 201

NT1 鉛 202

NT1 鉛 203

NT1 鉛 204

NT1 鉛 205

NT1 鉛 206

NT1 鉛 207

NT1 鉛 208

NT1 鉛 209

NT1 鉛 210

NT1 鉛 211

NT1 鉛 212

NT1 鉛 213

NT1 鉛 214

NT1 鉛 215

NT1 鉛 216

鉛複合物

- BT1 複合体

塩

具体的な塩をも見よ。

- NT1 熔融塩
- NT2 フリーベ
- RT 塩水
- RT 塩分
- RT 脱塩

塩化アクチニウム

INIS: 1996-06-26; ETDE: 1975-10-28

1996年6月から2008年2月まで、ACTINIUM COMPOUNDS および CHLORIDES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アクチニウムハロゲン化合物
- *BT1 塩化物

塩化アルミニウム

- *BT1 ハロゲン化アルミニウム
- *BT1 塩化物

塩化アンチモン

- *BT1 ハロゲン化アンチモン
- *BT1 塩化物

塩化アンモニウム

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1975-12-16

- *BT1 ハロゲン化アンモニウム
- *BT1 塩化物

塩化イッテルビウム

- *BT1 ハロゲン化イッテルビウム
- *BT1 塩化物

塩化イットリウム

- *BT1 イットリウムハロゲン化合物
- *BT1 塩化物

塩化イリジウム

- *BT1 ハロゲン化イリジウム
- *BT1 塩化物

塩化インジウム

- *BT1 ハロゲン化インジウム
- *BT1 塩化物

塩化ウラニル

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1977-06-21

- *BT1 ハロゲン化ウラニル
- *BT1 塩化物

塩化ウラン

- *BT1 ハロゲン化ウラン
- *BT1 塩化物

塩化エルビウム

- *BT1 ハロゲン化エルビウム
- *BT1 塩化物

塩化オスミウム

- *BT1 ハロゲン化オスミウム
- *BT1 塩化物

塩化カドミウム

- *BT1 ハロゲン化カドミウム
- *BT1 塩化物

塩化ガドリニウム

- *BT1 ハロゲン化ガドリニウム
- *BT1 塩化物

塩化カリウム

- *BT1 カリウム化合物
- *BT1 ハロゲン化カリウム
- *BT1 塩化物
- RT カーナル石
- RT ハロゲン化鉱物

塩化ガリウム

- *BT1 ハロゲン化ガリウム
- *BT1 塩化物

塩化カルシウム

- *BT1 ハロゲン化カルシウム
- *BT1 塩化物

塩化カルボニル

- USE ホスゲン

塩化キセノン

- *BT1 ハロゲン化キセノン
- *BT1 塩化物

塩化クリプトン

- *BT1 クリプトンハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化クロム

- *BT1 クロムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化ケイ素

- *BT1 ハロゲン化ケイ素
- *BT1 塩化物

塩化ゲルマニウム

- *BT1 ハロゲン化ゲルマニウム
- *BT1 塩化物

塩化コバルト

- *BT1 ハロゲン化コバルト
- *BT1 塩化物

塩化サマリウム

- *BT1 サマリウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化ジスプロシウム

- *BT1 ハロゲン化ジスプロシウム
- *BT1 塩化物

塩化ジルコニウム

- *BT1 ハロゲン化ジルコニウム

- *BT1 塩化物

塩化スカンジウム

- *BT1 ハロゲン化スカンジウム
- *BT1 塩化物

塩化スズ

- *BT1 ハロゲン化スズ
- *BT1 塩化物

塩化ストロンチウム

- *BT1 ハロゲン化ストロンチウム
- *BT1 塩化物

塩化セシウム

- *BT1 ハロゲン化セシウム
- *BT1 塩化物

塩化セリウム

- *BT1 セリウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化セレン

- *BT1 ハロゲン化セレン
- *BT1 塩化物

塩化タリウム

- *BT1 ハロゲン化タリウム
- *BT1 塩化物

塩化タングステン

- *BT1 ハロゲン化タングステン
- *BT1 塩化物

塩化タンタル

- *BT1 ハロゲン化タンタル
- *BT1 塩化物

塩化チオニル

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-06-04
- *BT1 ハロゲン化チオニル
- *BT1 塩化物

塩化チタン

- *BT1 ハロゲン化チタン
- *BT1 塩化物

塩化ツリウム

- *BT1 ツリウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化テクネチウム

- *BT1 テクネチウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化テルビウム

- *BT1 テルビウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化テルル

- *BT1 ハロゲン化テルル
- *BT1 塩化物

塩化トリウム

- *BT1 ハロゲン化トリウム
- *BT1 塩化物

塩化ナトリウム

- *BT1 ハロゲン化ナトリウム
- *BT1 塩化物
- RT 岩塩

塩化ニオブ

- *BT1 ニオブハロゲン化物
- *BT1 ニオブ化合物
- *BT1 塩化物

塩化ニッケル

- *BT1 ハロゲン化ニッケル
- *BT1 塩化物

塩化ネオジウム

- *BT1 ハロゲン化ネオジウム
- *BT1 塩化物

塩化ネプツニウム

- *BT1 ネプツニウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化バナジウム

- *BT1 ハロゲン化バナジウム
- *BT1 塩化物

塩化ハフニウム

- *BT1 ハロゲン化ハフニウム
- *BT1 塩化物

塩化パラジウム

- *BT1 パラジウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化バリウム

- *BT1 ハロゲン化バリウム
- *BT1 塩化物

塩化ビスマス

- *BT1 ハロゲン化ビスマス
- *BT1 塩化物

塩化ビニール

- INIS: 1992-03-17; ETDE: 1984-05-08
- UF モノクロロエチレン
- *BT1 塩素化脂肪族炭化水素

塩化ヒ素

- *BT1 ヒ素ハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化フェルミウム

- 1996-07-18
- 1996年7月から2008年2月まで、FERMIUM COMPOUNDS および CHLORIDES がこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 フェルミウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化フッ素

- USE フッ化塩素

塩化プラセオジウム

- *BT1 ハロゲン化プラセオジウム
- *BT1 塩化物

塩化プルトニウム

- *BT1 ハロゲン化プルトニウム
- *BT1 塩化物

塩化プロトアクチニウム

- *BT1 プロトアクチニウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化プロメチウム

- *BT1 プロメチウムハロゲン化物

*BT1 塩化物

塩化ベリリウム*BT1 ベリリウムハロゲン化物
*BT1 塩化物**塩化ホウ素***BT1 ハロゲン化ホウ素
*BT1 塩化物**塩化ホルミウム***BT1 ハロゲン化ホルミウム
*BT1 塩化物**塩化ポロニウム**

1996-07-08

1996年6月から2008年2月まで、
POLONIUM COMPOUNDS および
CHLORIDES がこの概念を表現するために
使用された。*BT1 ポロニウムハロゲン化物
*BT1 塩化物**塩化マグネシウム***BT1 ハロゲン化マグネシウム
*BT1 塩化物
RT カーナル石
RT ハロゲン化鉱物**塩化マンガン***BT1 ハロゲン化マンガン
*BT1 塩化物**塩化メチル**

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11

UF クロロメタン
*BT1 塩素化脂肪族炭化水素
RT メタン**塩化メチレン**

1982-02-09

UF ジクロロメタン
*BT1 有機塩素化合物
RT メタン**塩化モリブデン***BT1 ハロゲン化モリブデン
*BT1 塩化物**塩化ユウロピウム***BT1 ハロゲン化ユウロピウム
*BT1 塩化物**塩化ヨウ素**UF 塩素ヨウ化物
*BT1 ヨウ素ハロゲン化物
*BT1 塩化物**塩化ラジウム***BT1 ラジウムハロゲン化物
*BT1 塩化物**塩化ランタン***BT1 ハロゲン化ランタン
*BT1 塩化物**塩化リチウム***BT1 ハロゲン化リチウム
*BT1 塩化物**塩化リン**

*BT1 ハロゲン化リン

*BT1 塩化物

塩化ルテニウム*BT1 ルテニウムハロゲン化物
*BT1 塩化物**塩化ルビジウム***BT1 ハロゲン化ルビジウム
*BT1 塩化物**塩化レニウム***BT1 ハロゲン化レニウム
*BT1 塩化物**塩化ロジウム***BT1 ロジウムハロゲン化物
*BT1 塩化物**塩化亜鉛***BT1 ハロゲン化亜鉛
*BT1 塩化物**塩化鉛***BT1 ハロゲン化鉛
*BT1 塩化物**塩化金***BT1 ハロゲン化金
*BT1 塩化物**塩化銀***BT1 ハロゲン化銀
*BT1 塩化物**塩化臭素**UF 塩素臭化物
*BT1 塩化物
*BT1 臭素ハロゲン化物**塩化水銀***BT1 塩化物
*BT1 水銀ハロゲン化物**塩化水素**2012年8月まで、*HYDROCHLORIC ACID*
がこの概念を表現するために使用された。*BT1 ハロゲン化水素
*BT1 塩化物
RT 塩酸**塩化窒素***BT1 ハロゲン化窒素
*BT1 塩化物**塩化鉄***BT1 ハロゲン化鉄
*BT1 塩化物**塩化銅***BT1 ハロゲン化銅
*BT1 塩化物**塩化白金***BT1 ハロゲン化白金
*BT1 塩化物**塩化物**

1996-07-18

*BT1 ハロゲン化物
*BT1 塩素化合物
NT1 アインスタイニウム塩化物

NT1 アスタチン塩化物

NT1 アメリカニウム塩化物

NT1 アルゴン塩化物

NT1 カリフォルニウム塩化物

NT1 キュリウム塩化物

NT1 テトラゾリウム

NT1 ネオン塩化物

NT1 パークリウム塩化物

NT1 フランシウム塩化物

NT1 ヘリウム塩化物

NT1 メチレンブルー

NT1 ラザホージウム塩化物

NT1 ルテチウム塩化物

NT1 塩化アクチニウム

NT1 塩化アルミニウム

NT1 塩化アンチモン

NT1 塩化アンモニウム

NT1 塩化イッテルビウム

NT1 塩化イットリウム

NT1 塩化イリジウム

NT1 塩化インジウム

NT1 塩化ウラニル

NT1 塩化ウラン

NT1 塩化エルビウム

NT1 塩化オスミウム

NT1 塩化カドミウム

NT1 塩化ガドリニウム

NT1 塩化カリウム

NT1 塩化ガリウム

NT1 塩化カルシウム

NT1 塩化キセノン

NT1 塩化クリプトン

NT1 塩化クロム

NT1 塩化ケイ素

NT1 塩化ゲルマニウム

NT1 塩化コバルト

NT1 塩化サマリウム

NT1 塩化ジスプロシウム

NT1 塩化ジルコニウム

NT1 塩化スカンジウム

NT1 塩化スズ

NT1 塩化ストロンチウム

NT1 塩化セシウム

NT1 塩化セリウム

NT1 塩化セレン

NT1 塩化タリウム

NT1 塩化タングステン

NT1 塩化タンタル

NT1 塩化チオニル

NT1 塩化チタン

NT1 塩化ツリウム

NT1 塩化テクネチウム

NT1 塩化テルビウム

NT1 塩化テルル

NT1 塩化トリウム

NT1 塩化ナトリウム

NT1 塩化ニオブ

NT1 塩化ニッケル

NT1 塩化ネオジム

NT1 塩化ネプツニウム

NT1 塩化バナジウム

NT1 塩化ハフニウム

NT1 塩化パラジウム

NT1 塩化バリウム

NT1 塩化ビスマス

NT1 塩化ヒ素

NT1 塩化フェルミウム

NT1 塩化プラセオジム

NT1 塩化プルトニウム

NT1 塩化プロトアクチニウム

NT1 塩化プロメチウム
 NT1 塩化ベリリウム
 NT1 塩化ホウ素
 NT1 塩化ホルミウム
 NT1 塩化ポロニウム
 NT1 塩化マグネシウム
 NT1 塩化マンガン
 NT1 塩化モリブデン
 NT1 塩化ユウロピウム
 NT1 塩化ヨウ素
 NT1 塩化ラジウム
 NT1 塩化ランタン
 NT1 塩化リチウム
 NT1 塩化リン
 NT1 塩化ルテニウム
 NT1 塩化ルビジウム
 NT1 塩化レニウム
 NT1 塩化ロジウム
 NT1 塩化亜鉛
 NT1 塩化鉛
 NT1 塩化金
 NT1 塩化銀
 NT1 塩化臭素
 NT1 塩化水銀
 NT1 塩化水素
 NT1 塩化窒素
 NT1 塩化鉄
 NT1 塩化銅
 NT1 塩化白金
 NT1 塩化硫黄
 RT オキシクロライド
 RT 塩素添加物

塩化物揮発法

*BT1 乾式冶金
 *BT1 再処理
 RT 揮発性
 RT 蒸留
 RT 精錬

塩化硫黄

*BT1 ハロゲン化硫黄
 *BT1 塩化物

塩基

NT1 コールタール塩基
 NT1 シェールタール塩基
 NT1 ルイス塩基
 RT 酸中和容量
 RT 水酸化物
 RT 無水物
 RT p h 価

塩酸

2012年8月まで、hydrogen chlorides がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 塩素化合物
 *BT1 無機酸
 RT 塩化水素
 RT 王水

塩酸メサドン

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1976-12-15
 *BT1 麻薬

塩水

食塩を飽和または強く含浸させた水溶液。

RT 塩
 RT 塩水帯水層
 RT 塩分

RT 海水
 RT 処分井戸
 RT 地熱流体
 RT 溶液

塩水帯水層

2008-05-23
 BT1 帯水層
 RT 塩水
 RT 塩分
 RT 海水

塩析剤

RT 沈降
 RT 溶媒抽出

塩素

UF クロロアルカリ産業
 UF 塩素塩化物
 *BT1 ハロゲン

塩素 28

2007-01-24
 *BT1 塩素同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 軽い核
 *BT1 陽子崩壊放射性同位体

塩素 29

2007-01-24
 *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
 *BT1 塩素同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 軽い核
 *BT1 陽子崩壊放射性同位体

塩素 30

2007-01-24
 *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
 *BT1 塩素同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 軽い核
 *BT1 陽子崩壊放射性同位体

塩素 31

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 塩素同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 軽い核

塩素 32

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 塩素同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 軽い核

塩素 33

*BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 塩素同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 軽い核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

塩素 34

*BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 塩素同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 軽い核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

塩素 35

*BT1 安定同位体
 *BT1 塩素同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 軽い核
 RT 塩素 35 ビーム

塩素 35 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
 BT1 ターゲット

塩素 35 ビーム

1975-11-27
 *BT1 イオンビーム
 RT 塩素 35

塩素 35 反応

*BT1 重イオン反応

塩素 36

*BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 塩素同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 軽い核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 年寿命放射性同位体

塩素 36 ターゲット

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1985-08-08
 BT1 ターゲット

塩素 37

*BT1 安定同位体
 *BT1 塩素同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 軽い核
 RT 塩素 37 反応

塩素 37 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
 BT1 ターゲット

塩素 37 ビーム

1993-08-03
 *BT1 イオンビーム

塩素 37 反応

ETDE: 1975-09-11
 *BT1 重イオン反応
 RT 塩素 37

塩素 38

*BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 塩素同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 軽い核
 *BT1 秒寿命放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

塩素 39

*BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 塩素同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 軽い核
 *BT1 分寿命放射性同位体

塩素 39 ビーム

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24
 *BT1 放射性イオンビーム

塩素 40

- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 塩素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

塩素 41

- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 塩素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

塩素 42

- *BT1 塩素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

塩素 43

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1976-12-15

- *BT1 塩素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

塩素 44

INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-02-19

- *BT1 塩素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

塩素 45

INIS: 1986-04-02; ETDE: 1986-07-03

- *BT1 塩素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

塩素 46

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16

- *BT1 塩素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

塩素 47

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16

- *BT1 塩素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

塩素 48

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16

- *BT1 塩素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

塩素 49

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16

- *BT1 塩素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

塩素 50

2007-01-24

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 塩素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

塩素 51

INIS: 1990-04-19; ETDE: 1990-05-16

- *BT1 塩素同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

塩素イオン

*BT1 イオン

塩素ハロゲン化物

2012-07-19

*BT1 ハロゲン化物

*BT1 塩素化合物

NT1 フッ化塩素

塩素ヨウ化物

USE 塩化ヨウ素

塩素ログ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27

USE 中性子・ガンマ検層

塩素塩化物

USE 塩素

塩素化

*BT1 ハロゲン化

NT1 スルホン塩素化

RT 脱塩素

塩素化合物

UF 亜塩素酸塩

BT1 ハロゲン化合物

NT1 オキシクロライド

NT1 亜塩素酸

NT1 塩化物

NT2 アインスタイニウム塩化物

NT2 アスタチン塩化物

NT2 アメリカシウム塩化物

NT2 アルゴン塩化物

NT2 カリフォルニウム塩化物

NT2 キュリウム塩化物

NT2 テトラズリウム

NT2 ネオン塩化物

NT2 パークリウム塩化物

NT2 フランシウム塩化物

NT2 ヘリウム塩化物

NT2 メチレンブルー

NT2 ラザホージウム塩化物

NT2 ルテチウム塩化物

NT2 塩化アクチニウム

NT2 塩化アルミニウム

NT2 塩化アンチモン

NT2 塩化アンモニウム

NT2 塩化イッテルビウム

NT2 塩化イットリウム

NT2 塩化イリジウム

NT2 塩化インジウム

NT2 塩化ウラニル

NT2 塩化ウラン

NT2 塩化エルビウム

NT2 塩化オスミウム

NT2 塩化カドミウム

NT2 塩化ガドリニウム

NT2 塩化カリウム

NT2 塩化ガリウム

NT2 塩化カルシウム

NT2 塩化キセノン

NT2 塩化クリプトン

NT2 塩化クロム

NT2 塩化ケイ素

NT2 塩化ゲルマニウム

NT2 塩化コバルト

NT2 塩化サマリウム

NT2 塩化ジスプロシウム

NT2 塩化ジルコニウム

NT2 塩化スカンジウム

NT2 塩化スズ

NT2 塩化ストロンチウム

NT2 塩化セシウム

NT2 塩化セリウム

NT2 塩化セレン

NT2 塩化タリウム

NT2 塩化タングステン

NT2 塩化タンタル

NT2 塩化チオニル

NT2 塩化チタン

NT2 塩化ツリウム

NT2 塩化テクネチウム

NT2 塩化テルビウム

NT2 塩化テルル

NT2 塩化トリウム

NT2 塩化ナトリウム

NT2 塩化ニオブ

NT2 塩化ニッケル

NT2 塩化ネオジム

NT2 塩化ネプツニウム

NT2 塩化バナジウム

NT2 塩化ハフニウム

NT2 塩化パラジウム

NT2 塩化バリウム

NT2 塩化ビスマス

NT2 塩化ヒ素

NT2 塩化フェルミウム

NT2 塩化プラセオジム

NT2 塩化プルトニウム

NT2 塩化プロトアクチニウム

NT2 塩化プロメチウム

NT2 塩化ベリリウム

NT2 塩化ホウ素

NT2 塩化ホルミウム

NT2 塩化ポロニウム

NT2 塩化マグネシウム

NT2 塩化マンガン

NT2 塩化モリブデン

NT2 塩化ユウロピウム

NT2 塩化ヨウ素

NT2 塩化ラジウム

NT2 塩化ランタン

NT2 塩化リチウム

NT2 塩化リン

NT2 塩化ルテニウム

NT2 塩化ルビジウム

NT2 塩化レニウム

NT2 塩化ロジウム

NT2 塩化亜鉛

NT2 塩化鉛

NT2 塩化金

NT2 塩化銀

NT2 塩化臭素

NT2 塩化水銀

NT2 塩化水素

NT2 塩化窒素

NT2 塩化鉄

NT2 塩化銅

NT2 塩化白金

NT2 塩化硫黄

NT1 塩酸

NT1 塩素ハロゲン化物

NT2 フッ化塩素

NT1 塩素酸

NT1 塩素酸塩

NT1 塩素硝酸塩

NT1 過塩素酸

NT1 過塩素酸塩

- NT2 過塩素酸アメリシウム
- NT2 過塩素酸アルミニウム
- NT2 過塩素酸アンモニウム
- NT2 過塩素酸イッテルビウム
- NT2 過塩素酸イットリウム
- NT2 過塩素酸インジウム
- NT2 過塩素酸ウラニル
- NT2 過塩素酸ウラン
- NT2 過塩素酸エルビウム
- NT2 過塩素酸カドミウム
- NT2 過塩素酸ガドリニウム
- NT2 過塩素酸カリウム
- NT2 過塩素酸カルシウム
- NT2 過塩素酸クロム
- NT2 過塩素酸コバルト
- NT2 過塩素酸サマリウム
- NT2 過塩素酸ジスプロシウム
- NT2 過塩素酸ジルコニウム
- NT2 過塩素酸スカンジウム
- NT2 過塩素酸ストロンチウム
- NT2 過塩素酸セシウム
- NT2 過塩素酸セリウム
- NT2 過塩素酸タリウム
- NT2 過塩素酸ツリウム
- NT2 過塩素酸テルビウム
- NT2 過塩素酸トリウム
- NT2 過塩素酸ナトリウム
- NT2 過塩素酸ネオジム
- NT2 過塩素酸ネプツニウム
- NT2 過塩素酸ハフニウム
- NT2 過塩素酸バリウム
- NT2 過塩素酸プラセオジム
- NT2 過塩素酸プルトニウム
- NT2 過塩素酸ホルミウム
- NT2 過塩素酸マグネシウム
- NT2 過塩素酸マンガン
- NT2 過塩素酸ユウロピウム
- NT2 過塩素酸ランタン
- NT2 過塩素酸リチウム
- NT2 過塩素酸ルテチウム
- NT2 過塩素酸ルビジウム
- NT2 過塩素酸亜鉛
- NT2 過塩素酸鉛
- NT2 過塩素酸銀
- NT2 過塩素酸水銀
- NT2 過塩素酸鉄
- NT2 過塩素酸銅
- NT1 酸化塩素
- NT1 次亜塩素酸
- RT 有機塩素化合物

塩素化脂環式炭化水素

- 2000-04-12
- *BT1 ハロゲン化脂環式炭化水素
- *BT1 有機塩素化合物
- NT1 リンデン (殺虫剤除草剤)

塩素化脂肪族炭化水素

- 1991-09-30
- 1991年10月まで、ORGANIC CHLORINE COMPOUNDSがこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 ハロゲン化脂肪族炭化水素
- *BT1 有機塩素化合物
- NT1 クロロホルム
- NT1 トリクロロ酢酸
- NT1 塩化ビニール
- NT1 塩化メチル
- NT1 四塩化炭素
- NT1 p v c (ポリ塩化ビニール)

RT クロロフルオロカーボン

塩素化炭化水素

- ETDE: 2002-06-13
- USE 有機塩素化合物

塩素化芳香族炭化水素

- 1991-10-01
- *BT1 ハロゲン化芳香族炭化水素
- *BT1 有機塩素化合物
- NT1 アルドリン
- NT1 ポリ塩化ビフェニル

塩素酸

- *BT1 塩素化合物
- BT1 酸素化合物
- *BT1 無機酸
- RT 塩素酸塩

塩素酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

- *BT1 塩素化合物
- BT1 酸素化合物
- RT 塩素酸

塩素臭化物

USE 塩化臭素

塩素硝酸塩

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-10-24
- *BT1 塩素化合物
- *BT1 硝酸塩

塩素添加物

- RT ドープ物質
- RT 塩化物
- RT 結晶ドーピング

塩素同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
- NT1 塩素 28
- NT1 塩素 29
- NT1 塩素 30
- NT1 塩素 31
- NT1 塩素 32
- NT1 塩素 33
- NT1 塩素 34
- NT1 塩素 35
- NT1 塩素 36
- NT1 塩素 37
- NT1 塩素 38
- NT1 塩素 39
- NT1 塩素 40
- NT1 塩素 41
- NT1 塩素 42
- NT1 塩素 43
- NT1 塩素 44
- NT1 塩素 45
- NT1 塩素 46
- NT1 塩素 47
- NT1 塩素 48
- NT1 塩素 49
- NT1 塩素 50
- NT1 塩素 51

塩素複合物

- BT1 複合体

塩素量

- 2013-08-28
- USE 塩分

塩分

- UF 塩素量
- RT フィヨルド
- RT 塩
- RT 塩水
- RT 塩水帯水層
- RT 塩分勾配
- RT 塩類土壌
- RT 河口
- RT 海水
- RT 脱塩

塩分勾配

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
- RT 塩分
- RT 海水

塩分濃度勾配発電所

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
- UF 浸透膜発電所
- *BT1 太陽熱発電所
- RT 海水

塩分付着

- 1997-06-19
- UF 岩塩
- BT1 鉱床
- RT アッセ岩塩鉱山
- RT ゴールレーベン塩ドーム
- RT ソルト・ヴォールト作戦
- RT モールスレーベン岩塩採掘坑
- RT 岩塩
- RT 岩塩空洞
- RT 地中処分
- RT 背斜
- RT 放射性廃棄物処分
- RT w i p p (廃棄物隔離パイロットプラント)

塩類土壌

- 2013-11-27
- BT1 土
- RT 塩分

塩類輸送過程

- INIS: 1980-07-24; ETDE: 1979-12-10
- USE 高温化学処理

汚い爆弾

- 2009-09-08
- USE 放射能兵器

汚水処理

- ETDE: 2002-06-13
- USE 液体廃棄物
- USE 廃棄物処分

汚染

- 放射性でない汚染に限定。放射性汚染については、CONTAMINATION を用いよ。
- NT1 越境汚染
- NT1 水質汚染
- NT1 騒音公害
- NT1 大気汚染
- NT2 屋内空気汚染
- NT1 土壌汚染
- NT1 熱汚染
- RT ガスもれ
- RT ポイント汚染物質源

- RT 移動汚染発生源
- RT 遠距離輸送
- RT 汚染規制
- RT 汚染制御装置
- RT 汚染物質
- RT 汚染防止
- RT 環境
- RT 環境悪化
- RT 重金属
- RT 身体負荷量
- RT 石灰添加
- RT 地球規模の側面
- RT 定常汚染物質源
- RT 農薬
- RT 廃棄物
- RT 排出税
- RT 排出量取引
- RT 美学
- RT 有害物質もれ
- RT d n a p l (重非水液)
- RT l c p m p d p w (廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約) (ロンドン条約)

汚染(内部)

- USE 放射性核種動態

汚染規制

非放射性物質汚染の規制に限定。
CONTAMINATION REGULATIONS をも見よ。

- *BT1 規則
- RT 越境汚染
- RT 汚染
- RT 汚染制御
- RT 汚染防止
- RT 汚染防止法
- RT 強制力
- RT 公害防止局
- RT 水質汚濁防止法
- RT 大気浄化法
- RT 放射能汚染規制
- RT 連邦試験検査工程

汚染源

- INIS: 1992-03-09; ETDE: 1979-12-10
- UF 領域汚染源
- NT1 ボイント汚染物質源
- NT1 移動汚染発生源
- NT1 定常汚染物質源
- RT 汚染物質
- RT 炭素源

汚染制御

- INIS: 1986-04-04; ETDE: 1977-03-04
- 発生源で形成された後、汚染物質の除去または管理。
- BT1 制御
- NT1 水質汚染制御
- NT1 騒音公害制御
- NT1 大気汚染制御
- NT2 炭素隔離
- NT1 土壌汚染制御
- NT1 油汚染閉じ込め
- RT 汚染規制
- RT 汚染制御装置
- RT 汚染防止
- RT 石灰添加
- RT 米国クリーンコール技術計画

汚染制御装置

- INIS: 1976-06-23; ETDE: 1975-11-11
- BT1 装置 (equipment)
- NT1 アフターバーナー
- NT1 エアフィルタ
- NT1 ガス洗浄機
- NT2 乾式スクラバー
- NT2 湿式スクラバー
- NT3 ベンチュリースクラバ
- NT1 スキマー
- NT1 バッグハウス
- NT1 堰付き油回収システム
- NT1 回転ディスク除去方式
- NT1 触媒コンバーター
- NT1 石油保留ブーム
- NT1 電気集じん器
- NT1 排気再循環システム
- NT1 防音造粒機
- NT1 p c v (クランク室換気) 装置
- RT オフガスシステム
- RT 汚染
- RT 汚染制御
- RT 慣性分離
- RT 環境工学
- RT 空気浄化
- RT 空気浄化システム
- RT 織布フィルタ
- RT 触媒燃焼器
- RT 洗鉋
- RT 騒音公害制御
- RT 大気汚染制御
- RT 野積み処分
- RT 流動層燃焼装置
- RT 硫黄メーター
- RT 粒子充填層フィルタ

汚染物質

- INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13
- 放射性汚染物質でカバーされる概念には使用しない。それらについては、RADIOACTIVE WASTES もしくは関連語を用いよ。
- RT 遠距離輸送
- RT 汚染
- RT 汚染源
- RT 汚染防止
- RT 化学流出物
- RT 産業廃棄物
- RT 生物学的廃棄物
- RT 都市廃棄物
- RT 農薬
- RT 放射能汚染

汚染防止

- INIS: 1983-06-30; ETDE: 1978-02-14
- 発生源での汚染防止。
- NT1 水質汚染防止
- NT1 騒音公害低減
- NT1 大気汚染防止
- NT1 土壌汚染防止
- RT 汚染
- RT 汚染規制
- RT 汚染制御
- RT 汚染物質
- RT 化学流出物
- RT 緩和措置
- RT 重金属

汚染防止法

- 1990-12-15
- 1990年12月まで、POLLUTION LAW がこの概念を表現するために使用された。
- BT1 法律
- NT1 水質汚濁防止法
- NT1 大気浄化法
- NT1 米国スーパーファンド法
- RT バリ協定
- RT 越境汚染
- RT 汚染規制
- RT 京都議定書
- RT 公害防止局

汚染 (熱)

- 2000-04-12
- USE 熱汚染

汚損

- INIS: 1996-05-14; ETDE: 1975-11-28
- 通常は水環境中の機器、例えば熱交換器で発生する不要物質の沈着。
- NT1 生物学的汚損
- RT スクリーン
- RT フィルタ
- RT 侵害
- RT 水質汚染
- RT 析出
- RT 沈着
- RT 腐食
- RT 放射能汚染
- RT 防汚剤

汚泥 (下水)

- INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-06-13
- USE 下水汚泥

応急手当

- UF 心肺機能蘇生法
- UF c p r (心肺蘇生法)
- *BT1 治療
- RT アクシデントマネジメント
- RT 安全シャワー
- RT 健康被害
- RT 事故
- RT 単独摂取
- RT 負傷

応答マトリクス方法

- BT1 計算法
- *BT1 原子炉動特性方程式
- RT 臨界

応答変更要素

- 生物学的効果。
- UF 酸素効果 (放射線生物学)
- UF 防護化学物質
- SF 腫瘍壊死因子
- NT1 放射線増感剤
- NT2 トリアセトンアミン-n-オキシシル
- NT2 ミソニダゾール
- NT2 メトロニダゾール
- NT2 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
- NT2 n e m (n-エチルマレイミド)
- NT1 放射線防護剤
- NT2 カリクレイン
- NT2 ガンマホス
- NT2 グルタチオン
- NT2 シスタホス

- NT2 シスタミン
- NT2 システアミン
- NT2 ジメルカプロール
- NT2 セロトニン
- NT3 ブホテニン
- NT2 ヒドロキシトリプトファン
- NT2 ペニシラミン
- NT2 メキサミン
- NT2 メルカプトエチルグアニジン
- NT2 メルカプトプロピルアミン
- NT2 βアミノエチルイソチオ尿素
- NT2 d t p a (ジエチレントリアミン五酢酸)
- NT2 m p g (2-メルカプトロピオニルグリシン)
- RT ミトーゲン
- RT 酸素富化率
- RT 生物学的回復
- RT 生物学的効果
- RT 副腎摘出術
- RT 放射線感受性
- RT 放射線効果

応力

機械的応力に限定。BIOLOGICAL STRESS をも見よ。

- UF 負荷(圧力)
- NT1 残留応力
- NT1 熱応力
- NT1 流動応力
- RT s-n 線図
- RT ダイラタンシー
- RT ひずみ
- RT ラチェッティング
- RT 引張特性
- RT 応力解析
- RT 応力緩和
- RT 間隙圧
- RT 機械試験
- RT 機械的性質
- RT 材料試験
- RT 静荷重
- RT 動荷重
- RT 熱弾性
- RT 風力荷重
- RT 剪断

応力解析

- RT ホマライト
- RT 応力
- RT 応力拡大係数
- RT 光弾性

応力拡大係数

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19

- UF 応力集中係数
- RT 応力解析
- RT 機械試験
- RT 亀裂
- RT 亀裂伝播
- RT 欠陥
- RT 破壊特性
- RT 破壊力学
- RT 破損

応力緩和

- UF 応力除去
- UF 緩和(応力)
- UF 軽減(応力)
- BT1 緩和
- RT クリープ

- RT 応力
- RT 焼きなまし
- RT 熱処理

応力集中係数

INIS: 1978-08-14; ETDE: 2002-06-13
USE 応力拡大係数

応力除去

USE 応力緩和

応力腐食

*BT1 腐食

押しつぶせ断層帯

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27
USE 西部押しつぶせ断層帯

押し込め試験

2017-04-24
物質の機械的特性試験法
*BT1 材料試験
RT 硬度

押し出し加工

- *BT1 材料加工
- NT1 共押し出法
- RT ダイス
- RT プレス
- RT 圧縮成型
- RT 熱間加工
- RT 冷間加工

横エネルギー

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-01-26
粒子・ターゲット、またはビーム・ターゲット相互作用間で検出された、初期粒子方向またはビーム方向に関して測定されたゼロ以外の角度の、任意の粒子、または粒子グループの運動エネルギー。
*BT1 運動エネルギー
RT エネルギースペクトル
RT 異方性
RT 横運動量
RT 核反応
RT 角分布
RT 粒子相互作用

横運動量

- UF 運動量(横)
- BT1 線形運動量
- RT 横エネルギー
- RT 核反応
- RT 縦運動量
- RT 重心系(center-of-mass system)
- RT 相互作用
- RT 直線パス近似
- RT 粒子相互作用

横隔膜

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
胸と腹部の空洞を仕切る。
*BT1 器官
BT1 筋肉
RT 胸部
RT 呼吸
RT 肺
RT 腹部

横紋筋肉腫

*BT1 筋肉腫

欧州ミュー中間子共同研究効果

INIS: 1993-11-08; ETDE: 1985-06-25
USE e m c 効果

欧州宇宙機関

INIS: 1982-04-13; ETDE: 1982-05-07
USE e s a (欧州宇宙機関)

欧州宇宙研究機関

1995-10-27
USE e s a (欧州宇宙機関)

欧州核破砕源

2016-06-09
ルンド市、スウェーデン。
UF e s s (欧州核破砕源)
*BT1 核破砕中性子源施設

欧州共同体

1997-01-28
1994年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 欧州連合

欧州経済共同体

USE 内部市場

欧州原子力エネルギー機関

1995-03-28
USE n e a (原子力機関)

欧州石炭鋼共同体

USE e c s c (欧州石炭鋼共同体)

欧州標準化委員会

INIS: 2004-07-16; ETDE: 2002-10-02
USE c e n (欧州標準化委員会)

欧州保障措置研究開発機構

INIS: 1993-11-08; ETDE: 1976-11-02
USE e s a r d a (欧州保障措置研究開発機構)

欧州放射光施設

2000-09-08
グルノーブル、グルノーブル、フランス。
UF e s r f (欧州放射光施設)
*BT1 放射光源

欧州連合

INIS: 1995-04-03; ETDE: 1994-10-20
1994年12月まで、EUROPEAN COMMUNITIES がこの概念を表現するために使用された。
UF 欧州共同体
BT1 国際機関
NT1 ユーラトム(ヨーロッパ原子力共同体)
NT1 内部市場
NT1 e c s c (欧州石炭鋼共同体)
RT ヨーロッパ

王水

- RT 塩酸
- RT 硝酸

黄河

1996-11-27
*BT1 川
RT 中華人民共和国

黄体ホルモン

1996-10-23
UF プロゲステロン
*BT1 ケトン

- *BT1 ステロイドホルモン
- *BT1 プレグナン
- RT ヒドロキシプレグネノン
- RT 妊娠
- RT 卵巣
- RT l t h

黄体形成ホルモン

- ETDE: 2005-01-28
- 2005年1月まで、LHがこの概念を表現するために使用された。
- UF 間細胞刺激ホルモン
- UF l h (黄体形成ホルモン)
- *BT1 性腺刺激ホルモン
- *BT1 糖タンパク質
- RT 男性ホルモン
- RT 発情周期
- RT l h - r h (黄体形成ホルモン・放出ホルモン)

黄体刺激ホルモン

- USE l t h

黄鉄鉱 (pyrites)

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19
- 1982年5月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 黄鉄鉱 (pyrite)

黄鉄鉱 (PYRITE)

- 1978-07-03
- UF 黄鉄鉱 (pyrites)
- *BT1 硫化鉱物
- RT レジモントプロセス
- RT 鉄鉱石
- RT 白鉄鉱
- RT 硫化鉄

黄道光

- UF 光(十二宮)
- UF 対日照
- *BT1 電磁放射線
- RT 太陽放射
- RT 惑星間空間

黄銅

- *BT1 亜鉛合金
- *BT1 銅基合金
- NT1 黄銅-α
- NT1 黄銅-β
- RT オンス金属
- RT ホイスラ合金
- RT マンツメタル

黄銅鉱

- 明るい真鍮黄色正方晶鉱物。
- *BT1 硫化鉱物
- RT 硫化鉄
- RT 硫化銅

黄銅-A

- *BT1 黄銅

黄銅-B

- *BT1 黄銅

黄緑石 (PYROCHLORE)

- INIS: 1998-10-23; ETDE: 1982-02-11
- UF 黄緑石 (pyrrhite)
- BT1 鉱物

黄緑石 (pyrrhite)

- INIS: 1998-10-23; ETDE: 1984-02-10
- USE 黄緑石 (pyrochlore)

黄疸

- BT1 症状
- BT1 病理学的変化
- RT 肝炎
- RT 肝臓

沖合作業

- INIS: 1992-05-18; ETDE: 1976-03-11
- NT1 海洋掘削
- RT スキマー
- RT ブイ
- RT 海上作業台船
- RT 水中施設
- RT 水中操作
- RT 潜水作業

沖積鉱床

- 風化崩壊した鉱床や岩石中の有用鉱物が流水によって運ばれ、河床や湖海の砂の中に集中してできた鉱床。
- BT1 鉱床
- RT 砂
- RT 砂鉱床
- RT 堆積物
- RT 地下水
- RT 地表水
- RT 土
- RT 粘土

沖繩

- INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-08-25
- BT1 島
- RT 日本

屋外

- INIS: 2004-05-14; ETDE: 2004-11-02
- この概念が重要である文献に限定。
- ARCTIC REGIONS のような具体的なディスクリプタもしくは温度範囲を示すディスクリプタを検討せよ。
- RT 屋内
- RT 外界温度
- RT 気候

屋根

- INIS: 1986-04-04; ETDE: 1975-09-11
- UF 内部空間
- BT1 機械的構造
- NT1 屋上緑化
- RT ルーフボンド
- RT 建物

屋根裏

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
- 建物の一部で、すぐに屋根の下、完全にまたは部分的に屋根組内の部分。
- RT 建物

屋上緑化

- 2007-05-11
- 少なくとも部分的に植生に覆われている屋根で、防水、排水、および成長媒体などの支援システムを含む。
- *BT1 屋根

屋内

- 2004-11-02
- この概念が重要である文献に限定。
- RT 屋外
- RT 屋内空気汚染
- RT 屋内空気放射能汚染

屋内空気汚染

- INIS: 1994-02-28; ETDE: 1978-09-13
- 非放射性汚染に限定。ラドンのような放射性物質については、INDOOR AIR CONTAMINATION を用いよ。
- *BT1 大気汚染
- RT 屋内

屋内空気放射能汚染

- 1994-02-28
- 放射性汚染に限定。非放射性物質については、INDOOR AIR POLLUTION を用いよ。
- BT1 放射能汚染
- RT 屋内

卸売価格

- INIS: 1992-02-23; ETDE: 1979-06-06
- 1979年9月から1996年3月まで、WHOLESALE PRICE INDEX はETDEの有効なディスクリプタであった。
- UF 卸売物価指数
- UF 生産者物価指数
- BT1 価格
- RT 小売価格

卸売業者

- INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-09-28
- USE 再販業者

卸売仕入人

- INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-09-28
- USE 再販業者

卸売販売人

- INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-09-28
- USE 再販業者

卸売物価指数

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
- 1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 卸売価格

温室

- 1992-08-25
- 1992年8月まで、BUILDINGSがこの概念を表現するために使用された。
- BT1 建物
- NT1 付属温室
- RT 園芸
- RT 農業
- RT 養液栽培

温室効果

- INIS: 1999-05-05; ETDE: 1976-05-17
- UF 地球温暖化
- BT1 気候変化
- RT カーボンフットプリント (二酸化炭素の占めるスペース)
- RT トラッピング
- RT リオ宣言
- RT 温室効果ガス
- RT 京都議定書
- RT 地球大気
- RT 伝熱

RT 反射

温室効果ガス

INIS: 1992-04-29; ETDE: 1991-09-04

RT カーボンニュートラル
 RT カーボンフットプリント (二酸化炭素の占めるスペース)
 RT クロロフルオロカーボン
 RT パリ協定
 RT メタン
 RT 温室効果
 RT 京都議定書
 RT 酸化窒素
 RT 大気汚染
 RT 大気化学
 RT 炭素隔離
 RT 二酸化炭素
 RT 排出税
 RT 排出量取引
 RT redd (森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減)

温水器

1992-04-07

UF 湯沸かし
 BT1 ヒーター
 *BT1 器具
 NT1 太陽熱温水器
 NT2 パッシブ太陽熱温水器
 NT3 熱ダイオード太陽電池パネル
 RT ガス機器
 RT 温水暖房
 RT 年間サイクルエネルギーシステム

温水系

2000-04-12

1992年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 地熱水系

温水暖房

INIS: 2000-05-02; ETDE: 1981-06-13

BT1 加熱
 NT1 太陽熱温水暖房
 NT1 地熱水暖房
 RT 温水器
 RT 総合建築技術
 RT 熱水

温泉

INIS: 2000-01-26; ETDE: 1980-06-06

温泉の温度が地域の年平均気温より高く、人間の体温を下回る。

SF 地熱泉
 *BT1 低温泉
 RT 熱水系

温泉華

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31

化学堆積岩。硬い湯垢として堆積したり、地上で冷泉、湖、小川から特に、珪華や石灰華が地面に堆積したり。

*BT1 堆積岩

温泉学

特に、自然鉱水による水浴のいやし効果の科学。

BT1 医学
 RT 治療
 RT 水

温泉水

2000-03-29

水温が地域平均年間大気温度よりもかなり高い水、一般的には温泉や間欠泉。1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 間歇泉
 SEE 高温泉
 SEE 地熱流体
 SEE 低温泉

温帯

INIS: 1993-03-25; ETDE: 1980-02-11

北回帰線と北極圏の間、または南回帰線と南極圏の間の領域や地域。

UF 帯(温)
 RT 寒帯領域
 RT 気候

温度(イオン)

USE イオン温度

温度(デバイ)

USE デバイ温度

温度(核)

USE 核温度

温度(光子)

USE 光子温度

温度(周囲)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17

USE 外界温度

温度(大気)

INIS: 1993-07-06; ETDE: 2002-06-13

USE 外界温度

温度(地球)

INIS: 1993-07-06; ETDE: 2002-06-13

USE 外界温度

温度(中性子)

USE 中性子温度

温度(電子)

USE 電子温度

温度(変遷)

USE 遷移温度

温度(陽子)

USE 陽子温度

温度の影響

ETDE: 1975-10-28

1993年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 温度依存

温度依存

UF パイロ電気
 UF 温度の影響
 UF 熱効果
 UF 熱的効果
 RT 温度係数
 RT 温度分布
 RT 温度領域
 RT 外界温度
 RT 春化处理
 RT 熱化学ダイアグラム
 RT 熱水力
 RT 熱弾性
 RT 燃料棒曲がり

温度拡散

INIS: 1984-12-04; ETDE: 2002-06-13

USE 熱拡散

温度監視

BT1 モニタリング
 RT 温度制御
 RT 温度測定
 RT 原子炉監視システム
 RT 赤外線サーモグラフィ
 RT 炉内機器

温度係数

BT1 反応度係数
 RT ドップラー係数
 RT 温度依存

温度計

BT1 測定器
 NT1 雑音温度計
 NT1 地質温度計
 RT ボロメーター
 RT 温度測定

温度検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-29

異常の存在を確認するための、深さの関数としての、坑井温度の測定。

BT1 坑井検層
 RT 温度測定

温度勾配

1986-05-26

関連する温度領域に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。1986年6月まで、TEMPERATURE DISTRIBUTION もしくは SPATIAL DISTRIBUTION というディスクリプタとともに、この概念を表現するために使用された。

UF 熱勾配
 NT1 地下温度勾配
 RT オンサガー関係
 RT 温度分布
 RT 外界温度
 RT 変温層

温度雑音

BT1 雑音
 RT 中間体
 RT 変差
 RT 冷却

温度制御

1999-04-07

BT1 制御
 RT サーモスタット
 RT シャ熱保温
 RT 温度監視
 RT 温度測定
 RT 温熱快感
 RT 加熱
 RT 外界温度
 RT 空調
 RT 総合建築技術
 RT 冷却

温度測定

RT サーモグラフィ
 RT ボロメーター
 RT 温度監視
 RT 温度計

- RT 温度検層
- RT 温度制御
- RT 温度調査
- RT 外界温度
- RT 古気温
- RT 光高温計
- RT 坑井温度
- RT 高温計
- RT 雑音温度計
- RT 測定器
- RT 地質温度計
- RT 地質温度測定
- RT 貯留温度
- RT 度日
- RT 等温線
- RT 熱電対
- RT 熱量計
- RT 熱量測定

温度調査

- INIS: 2000-01-21; ETDE: 1980-02-11
- UF 熱調査
- *BT1 物理探査
- RT 温度測定
- RT 地熱エネルギー探査

温度測定

- 2000-04-12
- *BT1 滴定

温度分布

- 1982-12-01
- 具体的な温度領域に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。1983年1月まで、温度領域は、SPATIAL DISTRIBUTIONと組み合わせて使用された。
- RT 温度依存
- RT 温度勾配
- RT 外界温度
- RT 空間分布
- RT 等温線
- RT 熱水力

温度領域

- INIS: 1992-01-23; ETDE: 1992-02-10
- NT1 温度領域 (0000-0013 k)
- NT1 温度領域 (0013-0065 k)
- NT1 温度領域 (0065-0273 k)
- NT1 温度領域 (0273-0400 k)
- NT1 温度領域 (0400-1000 k)
- NT1 温度領域 (1000-4000 k)
- NT1 温度領域 (4000 k 以上)
- RT 温度依存
- RT 外界温度
- RT 絶対温度 0 k

温度領域 (0000-0013 K)

- INIS: 1992-01-23; ETDE: 1992-02-10
- 1992年2月まで、ULTRALOW TEMPERATUREがこの概念を表現するために使用された。
- UF ミリK領域
- UF 温度 (0000-0013 k)
- UF 超低温

- BT1 温度領域
- RT 低温学

温度領域 (0013-0065 K)

- INIS: 1992-01-23; ETDE: 1992-02-10
- 1992年2月まで、VERY LOW TEMPERATUREがこの概念を表現するために使用された。
- UF 温度 (0013-0065 k)
- UF 極低温
- BT1 温度領域
- RT 低温学

温度領域 (0065-0273 K)

- INIS: 1992-01-23; ETDE: 1992-02-10
- 1992年2月まで、LOW TEMPERATUREがこの概念を表現するために使用された。
- UF 温度 (0065-0273 k)
- UF 低温
- BT1 温度領域
- RT 低温学
- RT 冷凍法

温度領域 (0273-0400 K)

- INIS: 1992-01-23; ETDE: 1992-02-10
- 1992年2月まで、MEDIUM TEMPERATUREがこの概念を表現するために使用された。
- UF 温度 (0273-0400 k)
- UF 中温
- BT1 温度領域

温度領域 (0400-1000 K)

- INIS: 1992-01-23; ETDE: 1992-02-10
- 1992年2月まで、HIGH TEMPERATUREがこの概念を表現するために使用された。
- UF 温度 (0400-1000 k)
- UF 高温
- BT1 温度領域

温度領域 (1000-4000 K)

- INIS: 1992-01-23; ETDE: 1992-02-10
- 1992年2月まで、VERY HIGH TEMPERATUREがこの概念を表現するために使用された。
- UF 温度 (1000-4000 k)
- UF 超高温
- BT1 温度領域

温度領域 (4000 K 以上)

- INIS: 1992-07-03; ETDE: 1992-02-10
- 1992年2月まで、ULTRAHIGH TEMPERATUREがこの概念を表現するために使用された。
- UF 温度 (4000 k 以上)
- UF 超高温
- BT1 温度領域

温度 (0000-0013 k)

- 2000-04-12
- USE 温度領域 (0000-0013 k)

温度 (0013-0065 k)

- 2000-04-12
- USE 温度領域 (0013-0065 k)

温度 (0065-0273 k)

- 2000-04-12
- USE 温度領域 (0065-0273 k)

温度 (0273-0400 k)

- 2000-04-12
- USE 温度領域 (0273-0400 k)

温度 (0400-1000 k)

- 2000-04-12
- USE 温度領域 (0400-1000 k)

温度 (0 k)

- 2000-04-12
- USE 絶対温度 0 k

温度 (1000-4000 k)

- 2000-04-12
- USE 温度領域 (1000-4000 k)

温度 (4000 k 以上)

- 2000-04-12
- USE 温度領域 (4000 k 以上)

温熱快感

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
- 熱環境に満足していることを明示する状態で、空気温度、相対湿度、気流速度のような要因により測定されるもの。
- SF 平均放射温度
- RT 温度制御
- RT 環境
- RT 建築様式
- RT 湿度調整
- RT 小気候

温排水

- USE 温排水

温排水

- UF 温排水
- UF 流出物 (熱)
- SF 熱放散
- SF 放出 (産業)
- RT 吸熱源
- RT 熱汚染
- RT 廃熱
- RT 排出税
- RT 冷排水

音

- USE 音波

音プローブ

- INIS: 1975-08-22; ETDE: 1975-10-01
- BT1 プローブ
- RT イオン音波
- RT プラズマ診断
- RT 音響測定
- RT 音検層

音響モニター

- 1995-07-03
- UF ミクロサイズミックモニター
- BT1 モニタリング
- RT 音響測定
- RT 音検層

RT 音波
 RT 音波探知
 RT 原子炉監視システム
 RT 原子炉計装
 RT 防音材
 RT 炉内機器

音響核磁気共鳴

1993-11-03

USE 音響nmr (核磁気共鳴)

音響学

INIS: 1999-01-20; ETDE: 1976-01-23

NT1 磁気音響学
 RT 音声合成
 RT 音波
 RT 光音響効果
 RT 防音材

音響警報機構

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-07

USE 警報システム

音響試験

*BT1 非破壊試験
 NT1 音響探傷試験
 NT1 超音波探傷検査
 RT 音響測定
 RT 超音波顕微鏡

音響測定

1995-07-03

音響の特性、量、状態の測定。すなわち機械波。

UF 音波計測
 NT1 音波探知
 RT 音プローブ
 RT 音響モニター
 RT 音響試験
 RT 音検層
 RT 音波
 RT 雑音量計
 RT 地震計
 RT 地震探査
 RT 超音波探傷検査
 RT 防音材

音響探傷試験

*BT1 音響試験

音響電子スピン共鳴

USE 音響esr (電子スピン共鳴)

音響放電箱

USE 音放電箱

音響ESR (電子スピン共鳴)

UF 音響電子スピン共鳴
 UF 常磁性共鳴 (電子音)
 UF aepr
 UF aesr
 SF 電子スピエンコー
 *BT1 電子スピン共鳴
 RT フォノン
 RT 音波
 RT 共鳴散乱
 RT 減衰

音響NMR (核磁気共鳴)

UF 音響核磁気共鳴
 UF 核音響共鳴
 UF 常磁性共鳴 (核音響)
 UF anmr

*BT1 核磁気共鳴

RT フォノン
 RT 音波
 RT 共鳴散乱
 RT 減衰

音検層

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-06-07

BT1 坑井検層
 RT 音プローブ
 RT 音響モニター
 RT 音響測定
 RT 地震源

音声合成

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18

*BT1 電子装置
 RT コンピュータコード
 RT シミュレーション
 RT スピーチ
 RT 音響学
 RT 音波
 RT 電子回路

音波

1997-04-30

FOURTH SOUND、SECOND SOUND、およびTHIRD SOUNDをも見よ。

UF 音
 UF 第一音波
 NT1 超音波
 RT イオン音波
 RT スピーチ
 RT ゼロ音波
 RT ソナー
 RT ひずみ信号
 RT 音響モニター
 RT 音響学
 RT 音響測定
 RT 音響esr (電子スピン共鳴)
 RT 音響nmr (核磁気共鳴)
 RT 音声合成
 RT 音波レーダー
 RT 音波探知
 RT 磁気音響学
 RT 周波数混合
 RT 第五音波
 RT 第三音波
 RT 第四音波
 RT 第二音波
 RT 地震源
 RT 調波発生
 RT 防音造粒機

音波レーダー

INIS: 1993-05-06; ETDE: 1980-03-29

大気下層部の遠隔調査のためにRADAR技術を備えた音波の使用。

*BT1 レーダー
 RT 遠隔探査
 RT 音波
 RT 気象学

音波加熱

*BT1 磁気ポンプ加熱

音波計測

INIS: 1991-09-18; ETDE: 1976-07-07

USE 音響測定

音波探知

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1979-09-06

流体媒質を横断する荷電粒子によって生産された音響信号に基づいた荷電粒子検出技術。

BT1 音響測定
 *BT1 荷電粒子検出
 RT dumand (深海ミュオンおよびニュートリノ検出) 計画
 RT 音響モニター
 RT 音波

音放電箱

UF 音放電箱

*BT1 フィルムレス放電箱

下顎

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28

USE 顎

下垂体

UF 下垂体
 *BT1 内分泌腺
 RT クッシング症候群
 RT ラクトゲン
 RT 下垂体切除術
 RT 視床下部
 RT 生体恒常性
 RT 先端巨大症
 RT 脳下垂体ホルモン

下垂体

USE 下垂体

下垂体切除術

*BT1 外科
 RT 下垂体
 RT 視床下部
 RT 脳下垂体ホルモン

下水

INIS: 1994-08-26; ETDE: 1976-01-27

1994年8月まで、LIQUID WASTESがこの概念を表現するために使用された。

BT1 廃棄物
 NT1 下水汚泥
 RT 活性汚泥法
 RT 堆肥
 RT 有機性廃棄物

下水汚泥

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1976-01-23

下水処理工程から固形物を沈殿。

UF 汚泥 (下水)
 UF 都市汚泥
 BT1 スラッジ
 *BT1 下水
 *BT1 生物学的廃棄物
 RT スラリー
 RT 嫌気性消化
 RT 地層処分
 RT 土壌保全

下水処理

ETDE: 2002-06-13

USE 液体廃棄物
 USE 廃棄物処理

下請業者

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1983-03-23

USE 契約者

下痢

- BT1 症状
 RT 小腸炎
 RT 消化器系疾患
 RT 腸
 RT 便秘

化学

- NT1 ナノ化学
 NT1 宇宙化学
 NT1 核化学
 NT1 光化学
 NT2 太陽光化学
 NT1 水化学
 NT2 酸中和容量
 NT1 生化学
 NT2 血液化学
 NT2 細胞化学
 NT1 石油化学
 NT1 大気化学
 NT1 地球化学
 NT2 生物地球化学
 NT1 電気化学
 NT1 土壌化学
 NT1 物理化学
 NT1 放射化学
 NT2 ホットアトム化学
 NT3 ジラード・チャルマーズ反応
 NT1 放射線化学
 RT 化学工学
 RT 化学的性質
 RT 化学反応
 RT 化学量論
 RT 定性化学分析
 RT 定量化学分析

化学水

2000-04-12

- USE 水化学

化学コーティング

- *BT1 表面被覆法
 NT1 化学蒸着
 NT1 電解被覆
 NT2 陽極酸化処理

化学シフト

- RT スペクトルシフト
 RT 核磁気共鳴

化学ストレス

2014-03-28

- BT1 生物学的ストレス

化学ヒートパイプ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-09

1991年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE ヒートパイプ

化学ヒートポンプ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26

可逆発熱・吸熱化学反応を利用して高品位の熱エネルギーを輸送し、保存するためのシステム。低温で分解できる化学物質が、再結合するときに出す反応熱を外部に取り出し、化学物質は再循環使用する仕組みのポンプ。

- UF ヒクソス
 BT1 ヒートポンプ
 RT 加熱系統
 RT 熱化学熱貯蔵

- RT 冷却系統

化学プラント

INIS: 1992-03-05; ETDE: 1978-12-28

化学業界が運営する産業施設。

- BT1 工業プラント
 NT1 ガソリンプラント
 NT1 石油化学プラント
 RT エタノールプラント
 RT バイオマス変換プラント
 RT メタノールプラント
 RT 化学工業
 RT 石油化学製品

化学レーザー

化学結合の作製または破壊を伴う励起過程。

- BT1 レーザー
 RT 色素レーザー

化学活性化

1999-05-04

- UF 活性化 (化学)
 RT 酵素再起動
 RT 代謝活性化
 RT 不活性化
 RT 放射化エネルギー
 RT 励起

化学吸着

化学反応に続く溶解または吸着。

- BT1 化学反応
 BT1 収着
 BT1 分離工程
 RT 吸着
 RT 吸着剤
 RT 水素吸蔵
 RT 洗鉍

化学結合

- NT1 二重結合
 RT 結合エネルギー
 RT 結合角
 RT 結合距離
 RT 付加物
 RT d n a 結合

化学検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-28

発見された深さに関連して、様々な地質学的形成流体で見つかった化学元素濃度のプロファイリング。

- BT1 坑井検層

化学研磨

- *BT1 研磨

化学工学

INIS: 1992-02-03; ETDE: 1984-09-05

- BT1 工学
 RT 化学

化学工業

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1975-08-19

- UF クロロアルカリ産業
 BT1 産業
 RT 化学プラント

化学資源

INIS: 1992-06-30; ETDE: 1977-03-04

- UF 石油化学製品原料
 *BT1 原料

- RT 石油化学製品
 RT 熱分解ガス
 RT 無機化合物
 RT 有機化合物

化学受容器

- RT 感覚器官
 RT 昆虫
 RT 臭気
 RT 風味

化学状態

- UF 種形成(化学)
 RT 陰イオン
 RT 化学反応
 RT 反跳
 RT 陽イオン

化学蒸着

- *BT1 化学コーティング
 RT 気相メッキ
 RT 蒸気相エピタキシー
 RT 蒸着被覆

化学製品

特定の化合物または化合物群を見よ。すなわち、CARCINOGENS、DETERGENTS、PLASTICIZERS、ORGANIC COMPOUNDSを見よ。

- SEE インジケーター
 SEE キレート剤
 SEE 現像液
 SEE 石油化学製品
 SEE 洗剤
 SEE 染料
 SEE 添加剤
 SEE 無機化合物
 SEE 有機化合物

化学戦

INIS: 1992-03-16; ETDE: 1986-02-03

- BT1 戦争
 RT 化学兵器剤

化学線量計

- UF フリック線量計
 *BT1 線量計
 NT1 高分子ゲル線量計
 RT 化学放射探知器

化学組成

- UF 成分量 (化学)
 RT イオン構成
 RT ヨウ素価
 RT 宇宙化学
 RT 化学量論
 RT 灰分
 RT 金属量
 RT 元素組成
 RT 水化学
 RT 存在度
 RT 定量化学分析
 RT 硫含有

化学蓄熱

INIS: 1993-06-04; ETDE: 2002-06-13

- USE 熱化学熱貯蔵

化学的活性

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1977-06-30

- USE 熱力学的活性

化学的活性流動床プロセス

2000-04-12

USE c a f b (化学的活性流動床) プロセス

化学的酸素要求量

INIS: 1996-08-05; ETDE: 1978-03-08

- RT 液体廃棄物
- RT 酸素
- RT 水界生態系
- RT 生化学的酸素要求量

化学的性質

- UF 特性 (化学的)
- RT 化学
- RT 化学反応
- RT 親和性
- RT 熱劣化

化学的切削加工

- UF ケミカルミーリング
- BT1 機械加工
- NT1 電解加工

化学的粗調整

USE 流体毒物制御

化学的脱被覆

*BT1 脱被覆加工

化学的調整

- UF 製法(化学)
- BT1 合成
- RT 化学反応

化学的突然変異原

USE 突然変異原

化学的放射線効果

- UF 放射硬化剤(化学)
- UF 放射線重合
- UF 放射線誘導反応
- BT1 放射線効果
- NT1 ライオホルミネセンス
- NT1 放射線硬化
- NT1 放射線分解
 - NT2 自己放射分解
- RT ストランド破壊
- RT 宿主細胞回復
- RT 放射線化学

化学廃棄物

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1982-03-11

その化学的性質ゆえ、重要である廃棄物。RADIOACTIVE WASTES をも見よ。

- UF 廃棄物化学物質
- *BT1 非放射性廃棄物
- NT1 化学流出物
- RT 化学薬品もれ
- RT 産業廃棄物
- RT 都市廃棄物
- RT 有害物質

化学爆発

1996-07-23

- UF カウボーイ実験
- UF 事象 (化学爆発)
- UF 中央突風実験
- BT1 爆発
- RT クレーター爆発
- RT フラッシュバック
- RT 化学爆薬

- RT 地下爆発
- RT 地中爆発
- RT 爆破刺激
- RT 爆発性破砕

化学爆薬

1975年5月から1997年3月まで、PYROTECHNIC DEVICES は E T D E の有効なディスクリプタであった。1979年8月から1997年3月まで、SHAPED CHARGES は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- UF 高級爆薬
- UF 成形炸薬
- UF 発火装置
- BT1 爆薬
- NT1 ダイナマイト
- NT1 テトリル
- NT1 ニトログリセリン
- NT1 ニトロセルロース
- NT1 ニトロメタン
- NT1 ピクリン酸
- NT1 p e t n (四硝酸ペンタエリスリットペンシリット)
- NT1 t a t b (1、3、5-トリアミノ-2、4、6-トリニトロベンゼン)
- NT1 t n t
- RT 化学爆発
- RT 爆発限界

化学発光

1999-05-04

- *BT1 ルミネッセンス
- RT ルミノール

化学反応

- UF イオン反応
- NT1 アシル化
 - NT2 アセチル化
 - NT2 ベンゾイル化
- NT1 アミノ化
- NT1 アリール化反応
- NT1 アルキル化
- NT1 エステル化
- NT1 オゾン化
- NT1 カルボキシル化
- NT1 カルボニル化
- NT1 クライゼン縮合
- NT1 ジアゾ化
- NT1 スルホン化
 - NT2 スルホン塩素化
- NT1 ニトロ化
- NT1 ハロゲン化
 - NT2 アスタチン化
 - NT2 フッ素化
 - NT2 ヨウ化
 - NT2 塩素化
 - NT3 スルホン塩素化
 - NT2 臭素化
- NT1 ヒドロキシル化
- NT1 フィッシャー・トロブシュ合成
- NT1 フリーデル・クラフト反応
- NT1 ボッシュプロセス
- NT1 メタン化
- NT1 メチル化
- NT1 リン酸化
- NT1 異性化
- NT1 化学吸着
- NT1 改質プロセス

- NT2 自己熱改質プロセス
- NT2 水蒸気改質プロセス
- NT2 接触改質
- NT1 環化
- NT2 ディールス・アルダー反応
- NT1 還元
 - NT2 テルミット過程
 - NT2 ボンベ還元
 - NT2 選択接触還元
- NT1 光化学反応
 - NT2 光合成
 - NT2 光分解
 - NT3 バイオ光分解
- NT1 酸化
 - NT2 ばい焼
 - NT2 燃焼
 - NT3 パルス燃焼
 - NT3 逆燃焼
 - NT3 共燃焼
 - NT3 原位置燃焼
 - NT3 自然燃焼
 - NT3 石炭酸素燃焼プロセス
 - NT3 多段燃焼
 - NT3 流動層燃焼
- NT1 酸化還元反応 (redox reactions)
- NT1 重合
 - NT2 テロメリゼーション
 - NT2 架橋結合
 - NT2 共重合
 - NT2 二量化
- NT1 重水素化
- NT1 硝化
- NT1 水蒸気・鉄プロセス
- NT1 水性ガスプロセス
- NT1 水素化
 - NT2 ガルフ hds 法
- NT1 水素化
- NT1 脱アミノ反応
- NT1 脱アルキル
- NT1 脱ハロゲン化
 - NT2 脱ヨウ素
 - NT2 脱塩素
- NT1 脱硝
 - NT1 脱硝化作用
 - NT2 sox・nox 複合プロセス
 - NT3 n o x s o 法
 - NT2 選択接触還元
- NT1 脱水酸化物化
- NT1 脱水素化
- NT1 脱水素環化
- NT1 脱石炭酸処理
- NT1 脱炭
- NT1 脱炭酸
- NT1 脱硫
 - NT2 sox・nox 複合プロセス
 - NT3 n o x s o 法
 - NT2 アルカライズドアルミナ法
 - NT2 アンモニア・アンモニウム硫酸水素塩法
 - NT2 オットープロセス
 - NT2 ガルフ hds 法
 - NT2 ガーボトル法
 - NT2 クエン酸塩法
 - NT2 グラヴィメルトプロセス
 - NT2 クラウス法
 - NT2 コンソル fgd プロセス
 - NT2 サルフィバンププロセス
 - NT2 サルフリーンププロセス
 - NT2 ザールバルグ・ホルタープロセス

- NT2 ジアマルコ・ベトロコーク硫黄法
- NT2 シェル-uop 酸化銅プロセス
- NT2 スコット・プロセス
- NT2 ストーン・ウェブスター社イオニア式プロセス
- NT2 ストレットフォード法
- NT2 スルフィノール・プロセス
- NT2 セレクゾール法
- NT2 ソリノックス法
- NT2 タカハックス法
- NT2 チオソルビックプロセス
- NT2 バキューム・カーボネート法
- NT2 バテル社石炭熱水プロセス
- NT2 ビーボンプロセス
- NT2 プリソルプロセス
- NT2 ペネレックプロセス
- NT2 ベルグバウ・フォルシュンクプロセス
- NT2 ベンフィールド・プロセス
- NT2 ホームズ・ストレットフォードプロセス
- NT2 マイヤー法
- NT2 マグネシウムスラリー洗浄法
- NT2 モレキュラーシーブプロセス
- NT2 レクチゾール法
- NT2 レソックスプロセス
- NT2 レッジモントプロセス
- NT2 ワルサープロセス
- NT2 石灰・石灰岩湿式洗浄法
- NT3 ビシヨフプロセス
- NT2 千代田サラブレッド法
- NT2 溶剤注入法
- NT2 a d i p 法
- NT2 c a f b (化学的活性流動床) プロセス
- NT2 c e a - a d l 二重アルカリプロセス
- NT2 c n g 法
- NT2 f m c 社二重アルカリプロセス
- NT2 j p l プロセス
- NT2 p e r o x プロセス
- NT2 r i c プロセス
- NT2 s o x a l (シンガポールオキシジェンエア・リキード) 法
- NT2 s u l f - x 法
- NT2 t r w 社プロセス
- NT2 u c a p プロセス
- NT2 u n i s u l f プロセス
- NT2 w - l 二酸化硫黄回収プロセス
- NT1 窒化硬化法
- NT1 腐食
 - NT2 ノジュラー腐食
 - NT2 フレッシング腐食
 - NT2 応力腐食
 - NT2 割目腐食
 - NT2 孔食
 - NT2 電気化学的腐食
 - NT2 粒界腐食
- NT1 部分酸化プロセス
- NT1 分解
 - NT2 タンパク質加水分解
 - NT3 線維素溶解
 - NT2 バイロリシス
 - NT3 クラッキング
 - NT4 触媒クラッキング
 - NT4 水素化分解
 - NT4 熱クラッキング
 - NT3 迅速水素化熱分解プロセス
 - NT3 煨焼

- NT2 レトルト処理
- NT3 原位置蒸留
- NT2 加溶媒分解
- NT3 アセトリシス
- NT3 アンモノリシス
- NT3 加水分解
 - NT4 アルカリ条件下で行う加水分解
 - NT4 醱化
 - NT4 酵素加水分解
 - NT4 酸加水分解
 - NT4 自動加水分解
 - NT4 糖化
- NT2 解重合
- NT2 解糖
- NT2 光分解
 - NT3 バイオ光分解
- NT2 自己分解
 - NT3 自己放射分解
- NT2 生分解
- NT2 炭化
 - NT3 コークス化
 - NT3 電気炭化
- NT2 分解蒸留
- NT2 放射線分解
 - NT3 自己放射分解
- NT2 溶血
- NT1 芳香族化
- NT1 誘導体化
- NT1 硫化
- NT1 硫酸化
- RT エノールビルビン酸二リン酸塩
- RT 化学
- RT 化学状態
- RT 化学的性質
- RT 化学的調整
- RT 化学反応器
- RT 化学反応収量
- RT 化学量論
- RT 岩石・流体相互作用
- RT 酸性化
- RT 種子スラグ相互作用
- RT 触媒作用
- RT 親和性
- RT 水素移動
- RT 同位体交換
- RT 熱力学的活性
- RT 燃料・被覆相互作用
- RT 燃料・冷却材相互作用
- RT 廃棄物・岩石相互作用
- RT 発酵
- RT 反応中間体
- RT 平衡
- RT 熔融金属-水反応
- RT 流動床

化学反応器

INIS: 2000-07-11; ETDE: 1975-08-19

- UF 容器 (化学反応)
- NT1 レトルト
- RT コンテナ
- RT バイオリアクター
- RT 化学反応
- RT 装荷率
- RT 流動床

化学反応収量

- UF 収量(化学反応)
- BT1 収量
- RT 化学反応

化学反応速度論

- *BT1 反応速度論
- NT1 燃焼速度論
- RT アレニウスの式
- RT リミットサイクル
- RT 酵素活性
- RT 触媒作用
- RT 反応中間体
- RT 分岐
- RT 放射化エネルギー

化学物理学

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-09-05

- BT1 物理学
- RT 物理化学

化学分析

- UF 定量 (化学)
- UF 内容分析
- UF 破壊的な化学分析
- SF リングオープン方法
- NT1 イオン選択性電極分析
- NT1 多・元素分析
- NT1 定性化学分析
- NT1 定量化学分析
 - NT2 ラジオ・リリース分析
 - NT2 重量分析
 - NT3 熱重量分析
 - NT2 放射化学分析
 - NT2 放射分析
 - NT2 容量分析
 - NT3 滴定
 - NT4 ヨウ素還元滴定
 - NT4 温度滴定
 - NT4 電位差測定
 - NT4 電流測定
- NT1 非破壊分析
 - NT2 x線放射分析
 - NT3 蛍光x線分析
 - NT3 p i x e (粒子励起x線) 分析法
 - NT2 イオンマイクロプローブ分析
 - NT2 イオン散乱分析
 - NT2 核反応分析
 - NT3 遅発中性子分析
 - NT2 重陽子微小探査計分析
 - NT2 遅発中性子分析
 - NT2 電子マイクロプローブ分析
 - NT2 放射化分析
 - NT3 荷電粒子起動分析
 - NT3 光子活性化分析
 - NT3 中性子放射化分析
 - NT2 放射吸収分析
 - NT2 放射散乱分析
 - NT2 陽子微小探査計分析
- RT イオンプローブ
- RT カーボンメーター
- RT トリチウムメーター
- RT 遠心高速分析器
- RT 構造的化学分析
- RT 酸素メーター
- RT 照射後試験
- RT 水化学
- RT 水素メーター
- RT 捜査
- RT 超臨界流体クロマトグラフィー
- RT 偏光測定
- RT 誘導体化
- RT 硫黄メーター
- RT i c p 質量分析

化学兵器剤

INIS: 1999-03-02; ETDE: 1986-02-03

- BT1 兵器
- RT 化学戦
- RT 毒性材料

化学放射探知器

- *BT1 放射線検出器
- RT 化学線量計

化学薬品もれ

INIS: 1991-09-30; ETDE: 1980-02-11

- BT1 事故
- RT ガスもれ
- RT 化学廃棄物
- RT 自然減衰
- RT 石油流出
- RT 有害物質もれ

化学誘引剤

INIS: 1992-04-16; ETDE: 1992-06-10

- NT1 フェロモン
- RT 昆虫
- RT 臭気
- RT 有害生物防除

化学用原子炉

- *BT1 照射炉

化学流出物

1975-10-09

- UF 流出物 (化学)
- *BT1 化学廃棄物
- RT 液体廃棄物
- RT 汚染物質
- RT 汚染防止
- RT 気体廃棄物
- RT 産業廃棄物
- RT 水質汚染モニター
- RT 非放射性廃棄物処分
- RT 放射性流出物
- RT 野積み処分
- RT 粒子再懸濁

化学療法

- UF 薬物療法
- *BT1 治療
- RT ネオカルジノスタチン
- RT ミソナダゾール
- RT リボソーム
- RT 抗アンドロゲン薬
- RT 抗悪性腫瘍薬
- RT 複合療法
- RT 薬物
- RT 有糸分裂阻害薬

化学量論

1986-05-26

1986年6月まで、CHEMICAL COMPOSITIONがこの概念を表現するために使用された。

- RT 化学
- RT 化学組成
- RT 化学反応

化合物 (無機)

INIS: 1986-07-10; ETDE: 1980-11-25

- USE 無機化合物

化合物 (有機)

- USE 有機化合物

化粧品

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

- RT 住宅建築物

化粧品

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10

- USE 消費者製品

化石

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1978-02-14

地球の地殻中に地質学的過去におけるある時間を保存した生物の遺跡、追跡、または痕跡。

- UF 骨格化石
- UF 植物化石
- RT 古気候学
- RT 古生物学
- RT 考古学的標本
- RT 生物進化
- RT 堆積岩
- RT 動物

化石燃料

UF 化石燃料埋蔵量

- BT1 エネルギー源
- BT1 燃料
- NT1 オイルサンド
- NT1 オイルシェール
- NT2 黒色頁岩
- NT1 石炭
- NT2 亜歴青炭
- NT2 褐炭
- NT3 亜炭
- NT2 高硫黄石炭
- NT2 黒炭
- NT3 無煙炭
- NT3 瀝青炭
- NT2 低硫黄石炭
- NT2 微粉炭
- NT2 腐泥炭
- NT3 ボッグヘッド炭
- NT4 トルバナイト
- NT3 燧炭
- NT1 石油
- NT2 サワー原油
- NT2 シェール油
- NT3 シェール油留分
- NT2 残留石油
- NT2 石油留分
- NT3 精油所ガス
- NT3 石油残留物
- NT3 石油蒸留物
- NT4 軽油
- NT5 ディーゼル燃料
- NT5 灯油
- NT5 燃料油
- NT6 残留燃料
- NT6 暖房油

- NT1 泥炭
- NT1 天然ガス
- NT2 圧縮天然ガス
- NT2 液化天然ガス
- NT2 非生物起源ガス
- RT コークス
- RT 成型炭
- RT 燃料供給系
- RT 燃料代替
- RT 米国発電所及び産業燃料使用法

化石燃料発電所

1997-06-19

- UF サンファン発電所
- UF マインマウス発電プラント
- *BT1 火力発電所
- NT1 ウィドークリーク蒸気プラント
- NT1 キングストーン蒸気プラント
- NT1 ショーニー蒸気プラント
- NT1 パラダイス蒸気プラント
- RT ボイラー燃料
- RT 石炭燃焼ガスタービン
- RT 太陽熱再発電
- RT 米国発電所及び産業燃料使用法
- RT m h d 発電所

化石燃料埋蔵量

- USE 化石燃料
- USE 埋蔵量

仮説

- NT1 エルゴード仮説
- NT1 マッハの原理
- NT1 極限破碎
- NT1 負質量
- RT 仮想事故
- RT 機能模型
- RT 構造モデル
- RT 数理モデル
- RT 比較評価

仮説粒子

1995-09-08

- BT1 素粒子
- NT1 インフラトン
- NT1 ウィンプス
- NT1 ゴールドストーンボソン
- NT2 アキシオン
- NT2 マヨロン
- NT1 ステライルニュートリノ
- NT1 スプーリオン
- NT1 ダイオン
- NT1 タキオン
- NT1 ディラトン
- NT1 プレオン
- NT1 プレクトン
- NT1 レプトクォーク
- NT1 最高粒子
- NT2 tクォーク
- NT3 tアンチクォーク
- NT1 磁気単極子
- NT1 重い中性μ中間子
- NT1 重力量子
- NT1 s粒子(超対称性粒子)
- NT2 ウィーノ
- NT2 グラビティーノ
- NT2 グルイーノ
- NT2 ジーノ
- NT2 ディラチャーノ
- NT2 ニュートラリーノ
- NT2 ヒグシーノ
- NT2 フォティーノ

仮想事故

2006-06-27

実際に発生していない、仮想事故。できるだけ、事故の内容を示す、たとえば、LOSS OF FLOW、OIL SPILLSといったディスプレイタと組み合わせて用いる。

- BT1 事故
- RT 仮説
- RT 原子炉事故シミュレーション

仮想質量効果

INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-08-24
USE 流体力学的質量効果

仮想状態

BT1 エネルギー準位

仮想粒子

BT1 素粒子
RT 深非弾性散乱

価格

1992-02-21
1979年6月まで、CHARGESがETDEでこの概念を表現するために使用された。1978年4月から1997年3月まで、RATE STRUCTUREはETDEの有効なディスクリプタであった。
UF レート構造
NT1 ピーク負荷料金制
NT1 井戸元価格
NT1 卸売価格
NT1 限界費用価格決定法
NT1 重付け平均燃料費用
NT1 小売価格
NT1 増分費用価格決定法
NT1 利用時間帯別価格決定法
RT エネルギー費用
RT エンタイトルメント・プログラム
RT 価格規制法
RT 経済弾力性
RT 現金取引市場
RT 所得
RT 小売業者
RT 燃料調整メカニズム
RT 費用
RT 料金

価格規制法

INIS: 1992-02-23; ETDE: 1979-11-23
*BT1 規則
RT 価格
RT 規制緩和
RT 経済政策
RT 米国家天然ガス政策法

価電子

USE 原子価
USE 電子

加圧

INIS: 1984-12-04; ETDE: 1976-07-07
1990年11月まで、PRESSURIZINGがETDEでこの概念を表現するために使用された。
UF 圧力保持
UF 加圧式
UF 再圧入
RT 圧縮
RT 圧力勾配
RT 加圧器
RT 減圧
RT 中間体
RT 流体圧入法

加圧器

RT 圧縮機
RT 加圧
RT 原子炉冷却系

加圧式

INIS: 1984-12-04; ETDE: 1976-07-07
1990年11月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 加圧

加圧重水炉

1993-11-09
USE p h w r (加圧重水型) 炉

加圧水型原子炉

USE p w r (加圧水型原子) 炉

加圧水冷却減速炉

1993-11-09
USE p w r (加圧水型原子) 炉

加圧臨界未満実験サバンナ

1993-11-09
USE p s e 炉

加減抵抗器

1996-07-08
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE 抵抗器

加工硬化

USE ひずみ硬化

加工軟化

1977-07-05
USE ひずみ軟化

加工熱処理

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1982-11-08
特別な材料特性を取得するための、熱処理による材料形成プロセスの組み合わせ。
*BT1 材料加工
BT1 熱処理

加工(材料)

USE 材料加工

加工(食品)

INIS: 1997-06-05; ETDE: 2002-04-26
USE 食品加工

加湿器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
RT 湿度調整
RT 脱湿器
RT 電気器具

加水分解

1997-06-17
*BT1 加溶媒分解
BT1 換散
NT1 アルカリ条件下で行う加水分解
NT1 酸化
NT1 酵素加水分解
NT1 酸加水分解
NT1 自動加水分解
NT1 糖化
RT エステル類

加水分解酵素

酵素番号3.
*BT1 酵素
NT1 エステラーゼ
NT2 カルボキシエステラーゼ
NT3 コリンエステラーゼ
NT3 リパーゼ類
NT2 ホスファターゼ
NT3 アルカリホスファターゼ

NT3 スクレオチダーゼ
NT3 酸性ホスファターゼ
NT2 ホスホジエステラーゼ
NT3 スクレアーゼ
NT4 リボ核酸アーゼ
NT4 d n a加水分解酵素
NT5 エンドヌクレアーゼ
NT1 グリコシル加水分解酵素
NT2 ーグリコシル加水分解酵素
NT3 アミラーゼ
NT3 ガラクトシダーゼ
NT3 キシラーゼ (xylanase)
NT3 グルクロニダーゼ
NT3 グルコシダーゼ
NT3 セルラーゼ (cellulase)
NT3 ヒアルロニダーゼ
NT3 リソチーム
NT1 ペプチド加水分解酵素
NT2 アミノペプチターゼ
NT2 カルボキシペプチターゼ (carboxypeptidases)
NT2 セリンプロテアーゼ
NT3 カリクレイン
NT3 キモトリプシン
NT3 トリプシン
NT3 トロンピン
NT3 フィブリノリジン
NT2 酸性プロテイナーゼ
NT3 ペプシン
NT2 非特異的ペプチダーゼ
NT3 ウロキナーゼ
NT3 レニン
NT2 s h ープロテイナーゼ
NT3 カテプシン (cathepsins)
NT3 パパイン
NT3 連鎖球菌プロテイナーゼ
NT1 酸脱水酵素
NT2 ホスホ加水分解酵素
NT3 a t pアーゼ
NT2 g t p-a s e s
NT1 非・ペプチドc-n加水分解酵素
NT2 アミジナーゼ
NT2 アミダーゼ
NT3 アルギナーゼ
NT3 ウレアーゼ
RT 酵素加水分解

加速器

NT1 linac・蓄積加速器
NT2 ブルックヘブンe r h i c (高エネルギー電子・イオンコライダー)
NT2 c e r n l h e c (大型ハドロン・電子コライダー)
NT1 コヒーレント加速器
NT1 メソソファクトリー
NT2 ビグミー施設
NT2 l a m p f (ロスアラモス中間子物理研究施設) シンクロトロン
NT2 l a m p f (ロスアラモス中間子物理研究施設) l i n a c
NT1 レールガン加速器
NT1 円形加速器
NT2 サイクロトロン
NT3 クラコーu-120サイクロトロン
NT3 マイクロトロン
NT4 レーストラックマイクロトロン

- NT3 可変エネルギーサイクロトロン
- NT4 カルカタサイクロトロン
- NT4 チャンディーガルサイクロトロン
- NT3 超伝導サイクロトロン
- NT4 テキサス超伝導サイクロトロン
- NT4 ミラノ超伝導サイクロトロン
- NT3 等時性サイクロトロン
- NT4 アイントホーフェンサイクロトロン
- NT4 アリスサイクロトロン
- NT4 オスロサイクロトロン
- NT4 オルセーサイクロトロン
- NT4 カールスルーエサイクロトロン
- NT4 カザフスタンサイクロトロン
- NT4 キエフサイクロトロン
- NT4 クラコーaic-144 サイクロトロン
- NT4 グルノーブルサイクロトロン
- NT4 サイクロンサイクロトロン
- NT4 サラサイクロトロン
- NT4 テキサス超伝導サイクロトロン
- NT4 テキサス a & m サイクロトロン
- NT4 デブレツェンサイクロトロン
- NT4 ハイジーサイクロトロン
- NT4 プリンストンサイクロトロン
- NT4 ブルックヘブン国立研究所サイクロトロン
- NT4 ミュンヘン suse サイクロトロン
- NT4 ミュンヘンコンパクトサイクロトロン
- NT4 ミラノ超伝導サイクロトロン
- NT4 ワルシャワサイクロトロン
- NT4 東京大学原子核研究所 (ins) サイクロトロン
- NT4 東北サイクロトロン
- NT4 aabo サイクロトロン
- NT4 crnl 超伝導サイクロトロン
- NT4 ganil サイクロトロン
- NT4 hirfl (重イオン研究施設蘭州) サイクロトロン
- NT4 inr サイクロトロン
- NT4 ipcr サイクロトロン (理研 ri ビームファクトリー)
- NT4 iu (インディアナ大学) サイクロトロン
- NT4 jinr (ドゥブナ合同原子核研究所) サイクロトロン
- NT5 jinr (ドゥブナ合同原子核研究所) u-400 サイクロトロン
- NT4 julic サイクロトロン
- NT4 kvi サイクロトロン
- NT4 msu サイクロトロン
- NT4 nac サイクロトロン
- NT4 nirs (放射線医学総合研究所) サイクロトロン
- NT4 nrl サイクロトロン
- NT4 ornli ソクロナスサイクロトロン
- NT4 rcnp (大阪大学核物理研究センター) サイクロトロン
- NT4 sin サイクロトロン
- NT4 triumph サイクロトロン
- NT4 uclrl サイクロトロン
- NT5 lbl (ローレンス・バークレー研究所) 8.8 インチサイクロトロン
- NT3 分離軌道型サイクロトロン
- NT3 nbi サイクロトロン
- NT2 シンクロサイクロトロン
- NT3 ウプサラシンクロサイクロトロン
- NT3 オルセーシンクロサイクロトロン
- NT3 ドゥブナシンクロサイクロトロン
- NT3 ハーヴェル・シンクロサイクロトロン
- NT3 ハーバード・シンクロサイクロトロン
- NT3 パークレーシンクロサイクロトロン
- NT3 マギルシンクロサイクロトロン
- NT3 レニングラードシンクロサイクロトロン
- NT3 cern シンクロサイクロトロン
- NT3 iko シンクロサイクロトロン
- NT2 シンクロトロン
- NT3 j-parc シンクロトロン
- NT3 エレバンシンクロトロン
- NT3 ケンブリッジ電子加速器
- NT3 コーギー蓄積リング
- NT3 コーネル 10-g ev シンクロトロン
- NT3 サターン
- NT3 サターン ii
- NT3 ジェファーソン実験施設 meic (中間エネルギー電子・イオンコライダー)
- NT3 セルプホフ・シンクロトロン
- NT3 セルプホフ・テバトロン
- NT3 トムスク・シンクロトロン
- NT3 ニムロッドシンクロトロン
- NT3 パクラ・シンクロトロン
- NT3 フェルミ研究所テバトロン (陽子反陽子衝突型加速器)
- NT3 フェルミ研究所加速器
- NT3 フラスカティシンクロトロン
- NT3 プリンストンシンクロトロン
- NT3 ブルックヘブン国立研究所 ags
- NT3 ベバトロン
- NT3 ボン・シンクロトロン
- NT3 超伝導超大型コライダー
- NT3 東京シンクロトロン (kek-atf)
- NT3 陽子加速装置
- NT3 cern lhcb (大型ハドロンコライダー)
- NT3 cern ps (陽子) シンクロトロン
- NT3 cern sps (スーパー陽子) シンクロトロン
- NT3 desy (ドイツ電子シンクロトロン)
- NT3 escar 蓄積リング
- NT3 fian (科学アカデミー物理学研究所) シンクロトロン
- NT3 himac (放射線医学総合研究所重粒子線がん治療装置)
- NT3 itep (理論実験物理研究所) シンクロトロン
- NT3 jinr (ドゥブナ合同原子核研究所) シンクロトロン
- NT3 kek シンクロトロン
- NT3 lampf (ロスアラモス中間子物理研究施設) シンクロトロン
- NT3 lep 蓄積リング
- NT3 lusy
- NT3 mura シンクロトロン
- NT3 nina シンクロトロン
- NT3 sis シンクロトロン
- NT3 zgs (ゼロ傾斜シンクロトロン)
- NT2 ベバラック
- NT2 ベータトロン
- NT1 集団加速器
- NT2 プラズマベータトロン
- NT2 前方電離加速器
- NT2 電子リング加速器
- NT1 重イオン加速器
- NT2 カルカタサイクロトロン
- NT2 クラコー u-120 サイクロトロン
- NT2 サイクロンサイクロトロン
- NT2 テキサス超伝導サイクロトロン
- NT2 ニューマトロン加速器 (高エネルギー重イオン加速器)
- NT2 ブルックヘブン国立研究所 rhic (相対論的重イオンコライダー)
- NT2 ミュンヘン suse サイクロトロン
- NT2 ミラノ超伝導サイクロトロン
- NT2 ワルシャワサイクロトロン
- NT2 東京大学原子核研究所 (ins) サイクロトロン
- NT2 東北サイクロトロン
- NT2 crnl 超伝導サイクロトロン
- NT2 ganil サイクロトロン
- NT2 hirfl (ホリフィールド重イオン研究施設) 加速器
- NT2 hilacs (重イオン線形加速器)
- NT3 アトラス超伝導 linac
- NT3 スーパー重イオン線形加速器
- NT2 himac (放射線医学総合研究所重粒子線がん治療装置)
- NT2 hirfl (重イオン研究施設蘭州) サイクロトロン
- NT2 ipcr サイクロトロン (理研 ri ビームファクトリー)
- NT2 jinr (ドゥブナ合同原子核研究所) u-400 サイクロトロン
- NT2 kvi サイクロトロン
- NT2 nac サイクロトロン
- NT2 rcnp (大阪大学核物理研究センター) サイクロトロン
- NT2 rilac (理研重イオン線形加速器)
- NT2 sis シンクロトロン
- NT2 unilac (ドイツ重イオン化学研究所加速器)
- NT2 vicksi 加速器 (ハーンマイトナー研究所重イオン加速器)
- NT1 静電加速器

NT2 コッククロフト・ウォルトン型
加速器
NT2 ダイナミトロン
NT2 タンデム型静電加速器
NT3 アンタレスタンデム加速器
NT3 オルセータンデム加速器
NT3 ビビットロンタンデム加速器
NT3 日本原子力研究所タンデム加
速器
NT3 c r n l m p タンデム加速器
NT2 バンドグラフ型加速器
NT3 オルセータンデム加速器
NT3 ビビットロンタンデム加速器
NT3 日本原子力研究所タンデム加
速器
NT3 c r n l m p タンデム加速器
NT2 ペレトロン加速器
NT3 5 u ペレトロン加速器
NT1 線形加速器
NT2 j-parc linac
NT2 ウェークフィールド加速器
NT2 オルセー linac
NT2 サクレー linac
NT2 スヴィエルク linac
NT2 スタンフォード線形加速器セン
ター1.2-gev linac
NT2 スタンフォード線形加速器セン
ター20-gev linac
NT2 ハリコフ linac
NT2 ビート波加速器
NT2 フラスカティ linac
NT2 ブルックヘブン国立研究所 200
mev ライナック
NT2 リニアコライダー
NT3 コンパクトリニアコライダー
NT3 スタンフォードリニアコライ
ダー
NT3 テスラリニアコライダー
NT3 国際リニアコライダー
NT2 四重極型リニアック
NT2 日本原子力研究所 linac
NT2 北京電子陽電子コライダー
NT2 北京陽子 linac
NT2 anu 超伝導 linac
NT2 ceba f 加速器
NT2 cern リニアック
NT2 fmit (核融合材料照射試験
施設) ライナック
NT2 hilacs (重イオン線形加
速器)
NT3 アトラス超伝導 linac
NT3 スーパー重イオン線形加速器
NT2 kek (高エネルギー物理学研
究所) linac
NT2 lamp f (ロスアラモス中間
子物理研究施設) linac
NT2 llnl 高度試験加速器
NT2 mea ライナック
NT2 mit ベイツ研究所ライナック
NT2 nrl (海軍研究試験所) li
nac
NT2 ore la (オークリッジ国立
研究所電子線形加速器)
NT2 rilac (理研重イオン線型
加速器)
NT2 unilac (ドイツ重イオン
化学研究所加速器)
NT1 粒子ビーム核融合加速器
RT ターゲットチェンバー
RT ビームダンプ

RT ビーム分離器
RT ビーム力学
RT 加速器駆動核変換 (accelerator-
driven transmutation)
RT 加速器駆動未臨界システム
RT 加速器施設
RT 加速器増殖炉
RT 加速度
RT 衝撃点核融合ドライバー
RT 真空系統
RT 蓄積リング
RT 同位体生成
RT 粒子プースター

加速器システム・ローヌアルプス

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
USE サラサイクロトロン

加速器パルス式高速集合体

1993-11-03
USE a p f a -3 号炉

加速器駆動核破砕施設

2016-07-11
*BT1 加速器駆動未臨界システム
NT1 j-parc 核破砕実験施設
RT 加速器駆動核変換 (accelerator-
driven transmutation)

加速器駆動核変換

2000-03-14

加速器駆動核変換技術

2000-03-14
USE 加速器駆動核変換 (accelerator-
driven transmutation)

加速器駆動核変換 (accelerator driven
transmutation)

2016-07-11
2016年7月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE 加速器駆動核変換 (accelerator-
driven transmutation)

加速器駆動核変換 (ACCELERATOR-DRIVEN
TRANSMUTATION)

2016-07-11
2016年7月まで、ACCELERATOR
DRIVEN TRANSMUTATION がこの概念を
表現するために使用された。
UF 加速器駆動核変換技術
UF 加速器駆動核変換 (accelerator
driven transmutation)
UF a d t t (加速器駆動核変換技術
)
BT1 消滅処理
RT 加速器
RT 加速器駆動核破砕施設
RT 加速器増殖炉
RT 放射性廃棄物処理

加速器駆動未臨界システム

2016-07-11
UF adsr
UF 加速器駆動未臨界炉 (accelerator-
driven subcritical reactors)
*BT1 未臨界集合体
NT1 プラマー施設
NT1 ミュラー施設
NT1 ヤリナ (yalina) 施設
NT1 加速器駆動核破砕施設

NT2 j-parc 核破砕実験施設
RT 加速器

加速器駆動未臨界炉 (accelerator-driven
subcritical reactors)

2016-07-11
USE 加速器駆動未臨界システム

加速器型中性子源施設

2016-06-09
BT1 中性子源施設
NT1 核破砕中性子源施設
NT2 isis 核破砕中性子源
NT2 オークリッジ核破砕中性子源
NT2 スイス核破砕中性子源
NT2 欧州核破砕源
NT2 中国核破砕中性子源
NT2 k i p t 中性子源施設
NT1 i p n s (強力パルス中性子源)
- i シンクロトロン

加速器施設

1995-05-10
UF 施設 (加速器)
UF 実験施設 (加速器)
NT1 ターゲットチェンバー
RT j-parc mlf
RT j-parc ハドロン実験施設
RT j-parc・ニュートリノ実験施設
RT スイス放射光源
RT スタンフォードリニアコライダー
RT ビグミー施設
RT ビームダンプ
RT ビームモニター
RT 浦項放射光実験施設
RT 加速器
RT 改良型光源
RT 改良型光子源
RT 実験室設備
RT 反応生成物輸送システム

加速器増殖炉

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-01-23
核分裂物質の生産に使用される加速器。
RT 加速器
RT 加速器駆動核変換 (accelerator-
driven transmutation)
RT 核燃料
RT 核分裂性物質
RT 増殖
RT 増殖炉

加速度

UF 減速度
NT1 プラズマ加速
RT ウェークフィールド加速器
RT 加速器
RT 重量測定
RT 速度

加速度計

BT1 測定器
RT 水中音速計

加熱

1999-01-22
NT1 プラズマ加熱
NT2 ジュール加熱
NT3 電流駆動加熱
NT2 ビーム入射加熱
NT2 レーザー加熱
NT2 高周波加熱

NT3 磁気ポンプ加熱
NT4 トランジットタイム加熱
NT4 音波加熱
NT4 衝撃加熱
NT3 低域混成加熱
NT3 e c r (電子サイクロトロン共鳴) 加熱
NT3 i c r (イオンサイクロトロン) 共鳴加熱
NT2 衝撃加熱
NT2 断熱圧縮加熱
NT2 乱流加熱
NT1 フラッシュ加熱
NT1 マイクロ波加熱
NT1 温水暖房
NT2 太陽熱温水暖房
NT2 地熱水暖房
NT1 過熱
NT2 核過熱
NT1 空気力学的加熱
NT1 室内暖房
NT2 パイプ式暖房方式
NT2 太陽熱空間暖房
NT2 地熱空間暖房
NT2 補助加熱
NT1 焼成
NT1 太陽放射加熱
NT2 太陽熱温水暖房
NT2 太陽熱空間暖房
NT2 太陽熱地域暖房
NT1 地域暖房
NT2 太陽熱地域暖房
NT2 地熱地域暖房
NT1 地熱暖房
NT2 地熱空間暖房
NT2 地熱水暖房
NT2 地熱地域暖房
NT1 電気加熱
NT2 ジュール加熱
NT3 電流駆動加熱
NT2 放射熱ケーブル加熱
NT1 放射加熱
RT エアヒーター
RT ヒートポンプ
RT ブリスタ
RT レトルト処理
RT 温度制御
RT 加熱速度
RT 空調
RT 潜伏期
RT 地下ベネトレータ
RT 伝熱
RT 熱
RT 熱交換器
RT 熱処理
RT 熱劣化
RT 年間サイクルエネルギーシステム
RT 沸騰
RT 融解
RT 冷却
RT i c e s プログラム

加熱ミラー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
 長波赤外線に対して反射する薄い透明の光学フィルム。
BT1 鏡
RT シャ熱保温
RT 遮熱中間膜
RT 窓

RT 薄膜
RT 反射被覆
RT 被覆
RT 風防材料

加熱ループ

2007-07-27
***BT1** 加熱系統
RT 伝熱流体
RT 冷却ループ

加熱系統

INIS: 1999-01-22; ETDE: 1977-05-07
UF 床暖房
SF 熱活性構造材
SF 熱放射システム
BT1 エネルギーシステム
NT1 加熱ループ
NT1 太陽熱暖房システム
NT2 パッシブ太陽熱暖房システム
NT3 ダイレクトゲインシステム
NT3 ドラムウォール
NT3 トロン壁
NT3 ビーズウォール
NT3 ルーフボンド
NT3 水管壁
NT3 熱ダイオード太陽電池パネル
NT2 太陽熱利用ヒートポンプ
NT1 地熱暖房システム
RT 化学ヒートポンプ
RT 室内空調システム
RT 室内暖房
RT 地域暖房

加熱速度

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1976-12-15
RT 加熱
RT 時間依存性

加盟国

国際機関の参加国。
RT 国際機関

加溶媒分解

***BT1** 分解
NT1 アセトリシス
NT1 アンモノリシス
NT1 加水分解
NT2 アルカリ条件下で行う加水分解
NT2 鹼化
NT2 酵素加水分解
NT2 酸加水分解
NT2 自動加水分解
NT2 糖化

加硫

RT ゴム
RT 加硫エラストマー
RT 硬化

加硫エラストマー

1999-06-30
NT1 エボナイト
RT エラストマー
RT 加硫

可逆タービン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-24
USE ポンプタービン

可視スペクトル

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-01
BT1 スペクトル
RT 可視光

可視化(データ)

2015-03-20
USE データ可視化

可視化(流れ)

2015-03-20
USE 流れの可視化

可視光

UF 光
UF 光磁気効果
***BT1** 電磁放射線
RT カー効果
RT シュリーレン法
RT フォークト効果
RT フレネル係数
RT ラマン効果
RT レーザー光線
RT 可視スペクトル
RT 光回復
RT 光源
RT 光散乱
RT 光子ビーム
RT 光周期
RT 光電子素子
RT 視界
RT 照明装置
RT 照明要件
RT 単色放射線
RT 反射率
RT 不透明度

可処分所得

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
 1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 所得

可塑剤

ヒマシ油またはアマニ油のような化学物質を、柔軟性、加工性、伸張性を付与するためにゴム、樹脂、または他の材料に加えたもの。
RT あまに油
RT ゴム
RT 有機高分子

可動コイル磁力計

***BT1** 磁力計

可燃性毒物

***BT1** 核毒物
BT1 中性子吸収体
RT ポイズニング
RT 原子炉制御系
RT 原子炉動特性
RT 制御要素
RT 燃焼度
RT 流体毒物制御

可能性の高い違反の通知

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
 1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 違反

可搬型炉

臨界でない場合、部分的に解体された場合に移動することが可能な。

- BT1 原子炉
- NT1 パッケージ炉
- NT1 t i b r 炉

可搬式中型発電所 2 a

USE p m - 2 a 炉

可搬式中型発電所 3 a

USE p m - 3 a 炉

可変エネルギーサイクロトロン

1999-05-19

- *BT1 サイクロトロン
- NT1 カルカタサイクロトロン
- NT1 チャンディーガルサイクロトロン

可変慣性モーメント模型

USE v m i 模型

可変性(生物学的)

USE 生物学的可変性

可変容量ダイオード

- UF バラクター
- *BT1 半導体ダイオード

可飽和鉄芯型磁力計

USE 磁束磁力計

可溶性毒物

- *BT1 核毒物
- RT スクラム
- RT 流体毒物制御

可用性

1999-03-19

- UF 供給
- RT エネルギー源
- RT エネルギー保障
- RT 経済学
- RT 鉱床
- RT 鉱石構成
- RT 国内供給
- RT 需要
- RT 生産
- RT 電力供給停止
- RT 配分
- RT 不足
- RT 目録

家

1985-07-22

- UF 住宅
- *BT1 住宅建築物
- RT 移動住宅
- RT 世帯

家鴨

*BT1 家禽

家禽

1997-06-17

- UF 家禽
- *BT1 鳥
- NT1 ガチョウ
- NT1 ニワトリ
- NT1 家鴨
- RT ハト
- RT 食品

家禽

USE 家禽

家具工業

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1977-07-23

- BT1 産業
- RT 木材製品製造業

家畜

USE 飼育動物

家畜

USE 飼育動物

家畜ふん尿ガス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01

1983年3月まで、INTERMEDIATE BTU GAS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

- USE メタン
- USE 中熱量ガス

家畜飼養

- UF 飼料
- BT1 食品
- NT1 マグサ
- RT 栄養
- RT 乾燥蒸留穀物残渣
- RT 食餌
- RT 食品添加物
- RT 糖蜜

家庭廃棄物

INIS: 1985-07-18; ETDE: 1980-07-23

1985年8月まで有効なディスクリプタであった。

USE 都市廃棄物

家庭部門

INIS: 1993-03-24; ETDE: 1976-04-19

- SF 最終需要部門
- RT サービス部門
- RT 移動住宅
- RT 市街地
- RT 人口
- RT 世帯
- RT 地域社会
- RT 農村地域
- RT 部門別分析
- RT 民間営利部門

科学アカデミー原子力中央研究所

INIS: 1993-11-10; ETDE: 1991-05-17

USE z f k (ロッセンドルフ原子力研究所)

科学アカデミー同位体・放射線中央研究所 ライプツィヒ

INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-06-13

USE z f i (科学アカデミー同位体・放射線中央研究所) ライプツィヒ

果実

植物の食用部分に限定。

- BT1 食品
- NT1 アボカド
- NT1 アンズ
- NT1 イチジク
- NT1 オリーブ
- NT1 オレンジ
- NT1 グレープフルーツ
- NT1 ココナッツ
- NT1 サクランボ

NT1 セイヨウスモモ

NT1 セイヨウナシ

NT1 トマト

NT1 ナッツ

NT2 クリ

NT1 ナツメヤシ

NT1 バイナップル

NT1 バナナ

NT1 パパイア

NT1 ブドウ

NT1 ベリー

NT2 イチゴ

NT2 ブルーベリー

NT2 ラズベリー

NT1 マンゴー

NT1 モモ

NT1 りんご

NT1 レモン

RT 果樹

RT 作物

RT 植物

果実 (種子)

USE 種子

果樹

- *BT1 樹木
- RT アボカド
- RT アンズ
- RT カンキツ類
- RT サクランボ
- RT バナナ
- RT バナナの木
- RT モモ
- RT りんご
- RT 果実

架橋結合

- *BT1 重合
- RT 放射線硬化

架空送電

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-08-04

- BT1 送電
- RT 送電塔

河口

- *BT1 沿岸水域
- NT1 フィヨルド
- NT1 ロング・アイランド湾
- RT 塩分
- RT 海
- RT 海上サイト
- RT 海上原子力発電所
- RT 海水
- RT 川
- RT 淡水
- RT 富栄養化

河口域生態系

USE 水界生態系

河川三角洲

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1983-08-25

重要な場合、特定の川に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。

- BT1 沿岸領域
- RT 岸
- RT 湿地帯
- RT 川
- RT 堆積物

火の玉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE 炎
SEE 原爆火の玉

火の玉模型

UF 2-火の玉模型
*BT1 粒子模型
RT クラスタ放出模型
RT チェンタウロ型イベント

火の玉 (原爆)

INIS: 1975-08-22; ETDE: 2002-06-13
USE 原爆火の玉

火炎温度

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
USE 燃焼性

火炎伝播

INIS: 1998-12-08; ETDE: 1976-09-28
RT フラッシュバック
RT 炎
RT 消炎
RT 吹き飛ばし
RT 燃焼速度論

火炎放射分光特性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-12
USE 放射率

火炎溶射

*BT1 スプレー塗装

火花ギャップ

RT バッシェンの法則
RT 絶縁破壊
RT 電気火花
RT 放電

火花加工

BT1 機械加工

火花点火機関

1997-06-19
*BT1 内燃機関
NT1 ヴァンケルエンジン
RT ガソリン
RT 気化器
RT 自動車
RT 燃焼
RT 燃焼室
RT 燃料噴射装置

火花突き合わせ溶接

*BT1 抵抗溶接

火花 (電気)

USE 電気火花

火格子

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-04-02
USE 格子

火攻法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-05-23
USE 原位置燃焼

火災

RT やけど
RT 安全工学
RT 引火性
RT 火災被害

RT 災害
RT 事故
RT 自然災害
RT 自然燃焼
RT 消火
RT 消火器
RT 耐火性
RT 燃焼
RT 爆発
RT 放射線煙感知器
RT 防火

火災検知器

INIS: 1992-01-22; ETDE: 1986-01-14
BT1 測定器
NT1 放射線煙感知器
RT 安全
RT 警報システム
RT 防火

火災被害

BT1 災害
RT 火災
RT 自然燃焼
RT 消火
RT 防火

火山

1996-04-29
NT1 キラウエア火山
RT カルデラ
RT セント・ヘレンズ山
RT ホットスポット
RT マグマ
RT 火山ガス
RT 火山活動
RT 火山地帯
RT 地殻
RT 地質学
RT 地熱エネルギー
RT 噴火
RT 噴気孔
RT 溶岩

火山ガス

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1978-08-08
以前はマグマに溶解していた、火山噴火に放出される揮発性物質。
*BT1 ガス
RT 火山
RT 火山活動
RT 噴気孔流体

火山活動

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1975-11-11
マグマとその関連ガスが地球の地殻に上昇し、地球の表面に押し出され、大気中に放出されるプロセス。
RT マグマ
RT 火山
RT 火山ガス
RT 火成活動
RT 噴火
RT 溶岩

火山岩

1976-03-17
*BT1 火成岩
NT1 ランプロファイア
NT2 キンバーライト
NT1 安山岩

NT1 霞石玄武岩
NT1 凝灰岩
NT1 玄武岩
NT2 輝緑岩
NT1 真珠岩
NT1 粗面岩
NT1 流紋岩

火山地帯

1997-06-17
RT 火山
RT 八幡平

火成活動

INIS: 1993-01-22; ETDE: 1978-07-05
マグマの発生、移動、火成岩への固化。
RT マグマ
RT 火山活動
RT 火成岩

火成岩

UF 結晶質岩
BT1 岩石
NT1 カルダサイト
NT1 火山岩
NT2 ランプロファイア
NT3 キンバーライト
NT2 安山岩
NT2 霞石玄武岩
NT2 凝灰岩
NT2 玄武岩
NT3 輝緑岩
NT2 真珠岩
NT2 粗面岩
NT2 流紋岩
NT1 深成岩
NT2 カンラン岩
NT3 キンバーライト
NT2 ペグマタイト
NT2 花崗岩
NT3 アブライト
NT3 花崗閃緑岩
NT3 石英モンゾニ岩
NT2 閃長岩
NT2 閃緑岩
NT2 斑レイ岩
NT3 斜長岩
NT1 溶岩
RT マグマ
RT 火成活動
RT 基盤岩

火星

BT1 惑星

火星宇宙探査機

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
*BT1 宇宙船
RT 宇宙飛行

火力発電所

BT1 発電所
NT1 化石燃料発電所
NT2 ウィドークリーク蒸気プラント
NT2 キングストン蒸気プラント
NT2 ショーニー蒸気プラント
NT2 パラダイス蒸気プラント
NT1 海洋温度差発電所
NT1 核融合発電プラント
NT1 原子力発電所
NT2 エバスコ社標準プラント

NT2 海上原子力発電所
NT2 地下原子力発電所
NT2 b o p ・ s s a r 標準プラント
NT2 g i b b ・ s s a r 標準プラント
NT2 s w e ・ s s a r 標準プラント
NT1 太陽熱発電所
NT2 タワー式中央集光型太陽熱発電所
NT3 パーストール太陽エネルギー試験発電所
NT2 分散形集熱器発電所
NT1 地熱発電所
NT1 廃棄物固形燃料発電所
NT1 複合サイクル発電所
NT2 m h d 発電機 etf
NT1 木質燃料発電所
RT ピーク電力利用発電所
RT 地域暖房
RT 発熱率

花

植物の生殖器官用。

NT1 おしべ
RT 花粉
RT 植物
RT 複製

花粉

***BT1** 配偶子
RT 花
RT 花粉学
RT 小孢子
RT 複製

花粉学

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-01-15
 花粉と植物の胞子の研究。その飛散や層序学と古生態学における応用を含む。
RT 花粉
RT 古生物学
RT 層序学

花崗岩

***BT1** 深成岩
NT1 アブライト
NT1 花崗閃緑岩
NT1 石英モンゾニ岩
RT ペグマタイト
RT 黒雲母
RT 石英
RT 長石
RT 普通角セン石
RT 流紋岩
RT 磷酸イットリウム鉱

花崗閃緑岩

***BT1** 花崗岩
RT 石英
RT 長石

荷重 (静)

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1976-08-05
USE 静荷重

荷重 (動)

INIS: 1981-02-27; ETDE: 2002-03-28
USE 動荷重

荷電カレント

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-06-07
***BT1** 代数カレント

NT1 弱荷電電流
RT 荷電カレント相互作用
RT 弱い相互作用
RT 中性電流
RT 電磁相互作用

荷電カレント相互作用

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-06-07
***BT1** 粒子相互作用
RT ワインバーグ角
RT 荷電カレント
RT 基本相互作用

荷電くりこみ

BT1 くりこみ
RT 電気力学

荷電スピン

USE アイソスピン

荷電プランジャー方法

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-10-19
 核準位の寿命を決定するための方法。
UF プランジャー方法
UF 反跳距離方法
BT1 計数技術
RT 飛行時間法
RT 有効寿命

荷電共役変換不変性

USE c 不変性

荷電交換

UF 交換 (荷電)
RT ビームストリップパー
RT ビーム中性
RT プラズマ電位
RT 水素移動
RT 中性粒子分析器
RT 電子損失
RT 電子捕獲
RT 電離

荷電交換相互作用

***BT1** 強い相互作用
RT クラスタ放出模型

荷電交換反応

BT1 核反応

荷電独立性

BT1 不変性原理
RT 核子
RT 強い相互作用

荷電半径(核)

USE 核半径

荷電半径(粒子)

USE 粒子半径

荷電比

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
USE マイナス・プラス比率

荷電保護

UF 保存(電荷)
RT ゲージ不変性
RT 電荷

荷電輸送

RT 電荷
RT 電荷収集

荷電粒子

以下にリストされている荷電粒子に加えて、ELEMENTARY PARTICLES の下にリストされているものをも見よ。

NT1 イオン
NT2 アインスタイニウムイオン
NT2 アクチニウムイオン
NT2 アスタチンイオン
NT2 アメリシウムイオン
NT2 アルゴンイオン
NT2 アルミニウムイオン
NT2 アンチモンイオン
NT2 イッテルビウムイオン
NT2 イットリウムイオン
NT2 イリジウムイオン
NT2 インジウムイオン
NT2 ウランイオン
NT2 エルビウムイオン
NT2 オスミウムイオン
NT2 カドミウムイオン
NT2 ガドリニウムイオン
NT2 カリウムイオン
NT2 ガリウムイオン
NT2 カリフォルニウムイオン
NT2 カルシウムイオン
NT2 キセノンイオン
NT2 キュリウムイオン
NT2 クリプトンイオン
NT2 クロムイオン
NT2 ケイ素イオン
NT2 ゲルマニウムイオン
NT2 コバルトイオン
NT2 サマリウムイオン
NT2 ジスプロシウムイオン
NT2 ジルコニウムイオン
NT2 スカンジウムイオン
NT2 スズイオン
NT2 ストロンチウムイオン
NT2 セシウムイオン
NT2 セリウムイオン
NT2 セレンイオン
NT2 タリウムイオン
NT2 タングステンイオン
NT2 タンタルイオン
NT2 チタンイオン
NT2 ツリウムイオン
NT2 テールイオン
NT2 テクネチウムイオン
NT2 テルビウムイオン
NT2 テルルイオン
NT2 トリウムイオン
NT2 トリチウムイオン
NT2 ナトリウムイオン
NT2 ニオブイオン
NT2 ニッケルイオン
NT2 ネオジムイオン
NT2 ネオンイオン
NT2 ネプツニウムイオン
NT2 パナジウムイオン
NT2 ハフニウムイオン
NT2 バラジウムイオン
NT2 バリウムイオン
NT2 パークリウムイオン
NT2 ビスマスイオン
NT2 ヒ素イオン
NT2 フェルミウムイオン
NT2 フッ素イオン
NT2 プラセオジムイオン
NT2 フランシウムイオン

NT2 プルトニウムイオン
NT2 プロトアクチニウムイオン
NT2 プロメチウムイオン
NT2 ヘリウムイオン
NT3 ヘリウム灰
NT2 ベリリウムイオン
NT2 ホウ素イオン
NT2 ホルミウムイオン
NT2 ポロニウムイオン
NT2 マグネシウムイオン
NT2 マンガンイオン
NT2 ミューオンイオン
NT2 モリブデンイオン
NT2 ユウロピウムイオン
NT2 ヨウ素イオン
NT2 ラジウムイオン
NT2 ラドンイオン
NT2 ランタンイオン
NT2 リチウムイオン
NT2 リンイオン
NT2 ルテチウムイオン
NT2 ルテニウムイオン
NT2 ルビジウムイオン
NT2 レニウムイオン
NT2 ロジウムイオン
NT2 亜鉛イオン
NT2 陰イオン
NT3 1h- (プロチド)
NT3 ヘテロボリアニオン
NT2 鉛イオン
NT2 塩素イオン
NT2 金イオン
NT2 銀イオン
NT2 軽イオン
NT2 原子イオン
NT2 酸素イオン
NT2 臭素イオン
NT2 重イオン
NT2 重水素イオン
NT2 水銀イオン
NT2 水素イオン
NT3 1h- (プロチド)
NT3 1h+ (プロトン)
NT3 2h+ (デュテロン)
NT3 3h+ (トリトン)
NT2 多価イオン (multicharged ions)
NT2 炭素イオン
NT2 窒素イオン
NT2 鉄イオン
NT2 銅イオン
NT2 白金イオン
NT2 分子イオン
NT3 2h+ (デュテロン)
NT3 3h+ (トリトン)
NT3 オキソニウムイオン
NT2 陽イオン
NT3 1h+ (プロトン)
NT3 2h+ (デュテロン)
NT3 3h+ (トリトン)
NT2 硫黄イオン
NT1 トリトン
NT2 反トリトン
NT1 α 粒子
NT2 宇宙 α 粒子
NT2 太陽 α 粒子
NT2 遅発 α 粒子
NT1 β 粒子
NT1 重陽子
NT2 反重陽子
RT イオンビーム

RT エネルギー指向型兵器
RT シュテルマー理論
RT テスト粒子
RT ボンデロモーターブ力
RT ローレンツ力
RT 案内中心近似
RT 荷電粒子降下
RT 荷電粒子反応
RT 荷電粒子輸送
RT 荷電粒子輸送理論
RT 充電状態
RT 電荷収集
RT 電荷状態

荷電粒子起動分析

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1991-08-20
プロセス。

UF 分析(荷電粒子起動)

*BT1 放射化分析

荷電粒子検出

*BT1 放射探知
NT1 イオン検出
NT1 ミューオン検出
NT1 α 検出
NT1 β 検出
NT1 音波探知
NT1 電子検出
NT1 陽子検出
NT1 陽電子検出
RT 宇宙線検出
RT 核分裂片検出
RT 放射線検出器
RT 放射線長

荷電粒子降下

NT1 電子降下
NT1 陽子降下
RT オーロラ
RT オーロラオーバル
RT 荷電粒子
RT 昼間側オーロラ
RT 放射線帯

荷電粒子反応

2000-04-12

BT1 核反応
NT1 トリトン反応
NT1 ヘリウム3反応
NT1 ミューオン反応
NT1 α 反応
NT1 重陽子反応
NT2 反重陽子反応
NT1 中間子反応
NT2 π 中間子反応
NT3 π -中間子反応
NT3 π^+ 中間子反応
NT2 k 中間子反応
NT3 k^- 中間子反応
NT3 k^+ 中間子反応
NT3 k^0 中間子反応
NT1 電子反応
NT2 電子核分裂
NT1 陽子反応
RT イオン
RT 荷電粒子

荷電粒子輸送

UF 輸送(荷電粒子)

BT1 放射輸送

NT1 陽子輸送

RT 荷電粒子
RT 荷電粒子輸送理論

荷電粒子輸送理論

BT1 輸送理論
NT1 シュビッツァー理論
NT1 新古典輸送理論
RT ストラグリング
RT 荷電粒子
RT 荷電粒子輸送
RT 素粒子

貨物

INIS: 1992-06-30; ETDE: 1979-11-23

UF 貨物運送

RT マテリアルハンドリング

RT 輸送

貨物パイプライン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06

主たる目的は、固体形態の製品を搬送するためのパイプラインである。油圧輸送と空気輸送をも参照。1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE パイプライン

貨物運送

INIS: 1992-06-30; ETDE: 1979-11-23

USE 貨物

貨物車

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17

BT1 車両
RT タクシー
RT 貨物車シェアリング
RT 自動車
RT 搭乗者

貨物車シェアリング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

SF 相乗り
BT1 カーシェアリング
RT エネルギー保存
RT 貨物車
RT 交通機関
RT 道路
RT 陸上運輸

過マンガン酸カリウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11

1997年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE カリウム化合物

USE 過マンガン酸塩

過マンガン酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

UF 過マンガン酸カリウム

*BT1 マンガン化合物

BT1 酸素化合物

RT 酸化マンガン

過ヨウ素酸

*BT1 ヨウ素化合物

BT1 酸素化合物

*BT1 無機酸

RT 過ヨウ素酸塩

過ヨウ素酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

- *BT1 ヨウ素化合物
- BT1 酸素化合物
- RT 過ヨウ素酸

過リン酸石灰

- *BT1 リン酸塩
- BT1 肥料

過レンウム酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

- *BT1 レニウム化合物
- BT1 酸素化合物
- RT 酸化レニウム

過塩素酸

- *BT1 塩素化合物
- BT1 酸素化合物
- *BT1 無機酸
- RT 過塩素酸塩

過塩素酸アメリカシウム

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19
*BT1 アメリカシウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸アルミニウム

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20
BT1 アルミニウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸アンモニウム

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1976-08-04
BT1 アンモニウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸イッテルビウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸イットリウム

1991-09-16
*BT1 イットリウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸インジウム

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1977-11-28
BT1 インジウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ウラニル

1985-09-06
*BT1 ウラニル化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ウラン

1975-09-01
*BT1 ウラン化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸エルビウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
*BT1 エルビウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸カドミウム

- BT1 カドミウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ガドリニウム

- *BT1 ガドリニウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸カリウム

- *BT1 カリウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸カルシウム

1991-09-16
*BT1 カルシウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸クロム

INIS: 1983-06-02; ETDE: 1977-04-12
*BT1 クロム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸コバルト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
*BT1 コバルト化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸サマリウム

1991-09-16
*BT1 サマリウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ジスプロシウム

1996-07-18
1996年7月から2007年11月まで、*DYSPROSIUM COMPOUNDS* および *PERCHLORATES* がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ジスプロシウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ジルコニウム

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1978-03-03
*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸スカンジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-28
*BT1 スカンジウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ストロンチウム

INIS: 1988-02-02; ETDE: 1977-11-28
*BT1 ストロンチウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸セシウム

1978-11-24
*BT1 セシウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸セリウム

- *BT1 セリウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸タリウム

1996-07-23
1996年7月から2007年11月まで、*THALLIUM COMPOUNDS* および *PERCHLORATES* がこの概念を表現するために使用された。
BT1 タリウム化合物

- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ツリウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
*BT1 ツリウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸テルビウム

- *BT1 テルビウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸トリウム

1997-01-28
1996年11月から2007年11月まで、*THORIUM COMPOUNDS* および *PERCHLORATES* がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 トリウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ナトリウム

- *BT1 ナトリウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ネオジウム

- *BT1 ネオジウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ネプツニウム

1977-01-26
*BT1 ネプツニウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ハフニウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1980-03-04
*BT1 ハフニウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸バリウム

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1975-11-11
*BT1 バリウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸プラセオジウム

- *BT1 プラセオジウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸プルトニウム

1997-01-28
1996年11月から2007年11月まで、*PLUTONIUM COMPOUNDS* および *PERCHLORATES* がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 プルトニウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ホルミウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
*BT1 ホルミウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸マグネシウム

- *BT1 マグネシウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸マンガ

1996-07-18
1996年7月から2007年11月まで、*MANGANESE COMPOUNDS* および *PERCHLORATES* がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 マンガン化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ユウロピウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1975-10-28

- *BT1 ユウロピウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ランタン

- *BT1 ランタン化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸リチウム

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1975-10-28

- *BT1 リチウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ルテチウム

1996-06-28

1996年6月から2007年11月まで、
LUTETIUM COMPOUNDS および
PERCHLORATES がこの概念を表現するた
めに使用された。

- *BT1 ルテチウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ルビジウム

2000-04-12

- *BT1 ルビジウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸亜鉛

2000-04-12

- BT1 亜鉛化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸鉛

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07

- BT1 鉛化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸塩

1997-06-19

- *BT1 塩素化合物
- BT1 酸素化合物
- NT1 過塩素酸アメリカシウム
- NT1 過塩素酸アルミニウム
- NT1 過塩素酸アンモニウム
- NT1 過塩素酸イッテルビウム
- NT1 過塩素酸イットリウム
- NT1 過塩素酸インジウム
- NT1 過塩素酸ウラニル
- NT1 過塩素酸ウラン
- NT1 過塩素酸エルビウム
- NT1 過塩素酸カドミウム
- NT1 過塩素酸ガドリニウム
- NT1 過塩素酸カリウム
- NT1 過塩素酸カルシウム
- NT1 過塩素酸クロム
- NT1 過塩素酸コバルト
- NT1 過塩素酸サマリウム
- NT1 過塩素酸ジスプロシウム
- NT1 過塩素酸ジルコニウム
- NT1 過塩素酸スカンジウム
- NT1 過塩素酸ストロンチウム
- NT1 過塩素酸セシウム
- NT1 過塩素酸セリウム
- NT1 過塩素酸タリウム
- NT1 過塩素酸ツリウム
- NT1 過塩素酸テルビウム
- NT1 過塩素酸トリウム
- NT1 過塩素酸ナトリウム
- NT1 過塩素酸ネオジム
- NT1 過塩素酸ネプツニウム

- NT1 過塩素酸ハフニウム
- NT1 過塩素酸バリウム
- NT1 過塩素酸プラセオジム
- NT1 過塩素酸プルトニウム
- NT1 過塩素酸ホルミウム
- NT1 過塩素酸マグネシウム
- NT1 過塩素酸マンガン
- NT1 過塩素酸ユウロピウム
- NT1 過塩素酸ランタン
- NT1 過塩素酸リチウム
- NT1 過塩素酸ルテチウム
- NT1 過塩素酸ルビジウム
- NT1 過塩素酸亜鉛
- NT1 過塩素酸鉛
- NT1 過塩素酸銀
- NT1 過塩素酸水銀
- NT1 過塩素酸鉄
- NT1 過塩素酸銅
- RT 過塩素酸

過塩素酸銀

- *BT1 過塩素酸塩
- *BT1 銀化合物

過塩素酸水銀

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03

- *BT1 過塩素酸塩
- BT1 水銀化合物

過塩素酸鉄

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09

- *BT1 過塩素酸塩
- *BT1 鉄化合物

過塩素酸銅

- *BT1 過塩素酸塩
- *BT1 銅化合物

過給

2000-04-12

- USE 過給機

過給機

2000-04-12

- UF 過給
- BT1 圧縮機
- NT1 ターボ過給機
- RT 送風機
- RT 内燃機関

過酷事故

2017-03-14

REACTOR ACCIDENTS からのデスクリプ
ターも使用して、原子炉の過酷事故に用
いる。

- *BT1 設計基準事故を超える事故
- NT1 炉心崩壊
- NT1 炉心溶融

過酸化ウラン

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1980-10-28

1985年7月まで、URANIUM PEROXIDES
はETDEの有効なデスクリプタであ
った。

- *BT1 ウラン化合物
- *BT1 過酸化物

過酸化プルトニウム

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1980-05-06

1996年11月から2007年11月まで、
PLUTONIUM COMPOUNDS および
PEROXIDES がこの概念を表現するために

使用された。1991年3月までETDEでは
複数形が使用された。

- *BT1 プルトニウム化合物
- *BT1 過酸化物

過酸化ベンゾイル

- *BT1 過酸化物
- *BT1 有機酸素化合物
- RT 安息香酸

過酸化水素

- *BT1 過酸化物
- BT1 水素化合物

過酸化物

1996-11-13

- BT1 酸素化合物
- NT1 過酸化ウラン
- NT1 過酸化プルトニウム
- NT1 過酸化ベンゾイル
- NT1 過酸化水素
- RT 硝酸ペルオキシアセチル

過失責任

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13

1990年12月まで有効なデスクリプタで
あった。

- USE 責任

過臭素酸塩

ETDE: 1975-09-11

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形
式のデスクリプタと上記アニオンのデ
ィスクリプタを組み合わせる。

- BT1 酸素化合物
- *BT1 臭素化合物

過程 (断熱)

- USE 断熱過程

過電圧

1999-06-30

- RT サージ
- RT 絶縁破壊
- RT 中間体
- RT 電位
- RT 電気過渡現象
- RT v a r 制御システム

過電流

1986-04-03

- *BT1 電流
- RT サージ
- RT 中間体

過渡過電力事故

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-03-28

安定した冷却水を有するが、燃料要素破
損をもたらす保護システム損失の、反応
度の連続ランプ状挿入を含む原子炉事故

- UF 最高事故
- *BT1 原子炉事故
- RT 中間体

過渡核実験炉キウイ

2000-04-12

- USE キウイ-t n t 炉

過渡種

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07

- SEE 反応中間体

過渡容量分光法

INIS: 1999-06-23; ETDE: 1983-04-28
半導体の深いエネルギー準位の過渡応答のフーリエ成分を取得する手段。
UF d l t s (過渡容量分光) 法
BT1 分光学
RT トラップ
RT 中間体
RT 電気容量

過渡臨界実験装置 (t r a c y)

INIS: 2001-09-25; ETDE: 2001-11-30
USE t r a c y (過渡臨界実験装置)

過熱

BT1 加熱
NT1 核過熱
RT 過熱器
RT 水蒸気
RT 沸点
RT 融点

過熱器

UF 蒸気過熱器
RT 過熱
RT 原子炉冷却系
RT 水蒸気発生器

過熱蒸気原子炉施設

USE h d r 炉

過敏症

RT アレルギー
RT 抗原抗体反応
RT 生物学的ショック
RT 免疫

過飽和

BT1 飽和
RT 沈降
RT 溶液
RT 溶解度

過流探傷検査

*BT1 非破壊試験
NT1 渦電流探傷検査

過硫酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
BT1 酸素化合物
BT1 硫黄化合物
RT ペルオキシ二硫酸

過冷却

2008-06-10
BT1 冷却
RT 固化
RT 沸点
RT 融点

霞石玄武岩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
*BT1 火山岩
RT 玄武岩

蚊

UF ハマダラ蚊
UF ヤブカ属
*BT1 双翅目
RT マラリア

画像処理

INIS: 2000-02-01; ETDE: 1977-06-02
多くの場合コンピュータが画像を復元するか強化するための手続き。
UF 処理 (画像)
BT1 処理
RT イメージコンバータ
RT イメージスキャナ
RT コンピュータ断層撮影法
RT デジタルフィルター
RT データ処理
RT ビデオテープ
RT 映像増強管
RT 規準認識マーカー
RT 写真
RT 写真複写
RT 像
RT 放射性同位体スキャナ
RT c a t (コンピュータ x 線体軸断層撮影) 走査
RT e c a t (放射型コンピュータ体軸断層撮影法) 走査

芽

RT 植物

芽層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
夏の暑さおよび乾燥によって引き起こされた不活発または休眠の状態。1989年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 越冬

介入

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 行政手続

会議

1996-05-14
UF シンポジウム
UF 会議
RT 会議録
RT 審理

会議

USE 会議

会議録

1996-05-14
会議録に関する文献に限定。それ自身が会議録であるものを除く。
BT1 ドキュメントタイプ
RT 会議

会計

1999-01-20
UF 簿記
NT1 エネルギー会計
RT 核物質管理
RT 割賦償還
RT 監査
RT 管理
RT 債権回収
RT 請求書
RT 損失
RT 調達
RT 不明物質量
RT 物質収支
RT 米国 g a o (会計検査院)

RT 保障措置
RT 目録
RT a f u d c (建設仮勘定)
RT c w i p (進行中の建築工事)

会社法

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13
1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 法律

解こう剤

2014-03-28
BT1 添加剤
RT コロイド
RT 凝結
RT 凝集
RT 懸濁液

解決(論争)

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13
USE 論争解決

解重合

*BT1 分解
RT 重合
RT 分子量

解析解法

手順に限定。
BT1 数学解法
RT ガレルキン・ペトロフ法
RT 微分方程式

解析関数

BT1 関数
RT 数理解法
RT 連分数
RT s 行列

解析(フーリエ)

USE フーリエ解析

解析(基準振動)

USE 基準振動解析

解体

NT1 原子炉解体

解体(核分裂炉)

INIS: 1982-11-30; ETDE: 2002-06-13
USE 原子炉解体

解体(炉)

2000-04-12
USE 原子炉解体

解体撤去(核兵器)

1994-09-30
USE 核兵器解体撤去

解体(燃料集合体)

USE 燃料集合体解体

解凍

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
凍結材料を未凍結状態にもたらすプロセス。
BT1 相数変換
RT 除霜
RT 低温生物学
RT 凍結
RT 融解

解糖

BT1 新陳代謝

*BT1 分解
 RT 異化作用
 RT 酵素
 RT 炭水化物
 RT 糖類

解毒

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1981-03-16

RT 除染
 RT 生化学反応速度論
 RT 毒性
 RT 毒性材料
 RT 毒素
 RT 有害物質

解乳化

INIS: 1992-10-01; ETDE: 1976-04-19

RT 解乳化剤
 RT 乳化
 RT 乳化剤
 RT 乳剤

解乳化剤

INIS: 1992-10-01; ETDE: 1996-01-09

BT1 添加剤
 RT 解乳化
 RT 乳化
 RT 乳化剤
 RT 乳剤

解熱薬

1996-07-18

UF アセトフェネチジン
 UF アミノピリン
 UF フェナセチン
 UF 抗炎症剤
 *BT1 中枢神経系抑制薬
 NT1 アセチルサリチル酸
 NT1 アンチピリン
 NT1 キニーネ
 NT1 コルヒチン
 RT 炎症
 RT 鎮痛薬
 RT 発熱

解剖学

BT1 生物学
 RT 生理学
 RT 体

解離

NT1 前期解離
 RT パイロリシス
 RT 解離エネルギー
 RT 解離熱
 RT 光分解
 RT 電解
 RT 電解質、電界液
 RT 電離
 RT 反応速度論
 RT 分解
 RT 分離ガス
 RT 放射線分解

解離エネルギー

結合性に限定。反応性については、DISSOCIATION HEAT を見よ。

UF 解離のエネルギー
 BT1 エネルギー
 RT 解離
 RT 生成熱

RT 分子構造

解離のエネルギー

USE 解離エネルギー

解離熱

UF 熱 (解離)
 *BT1 反応熱
 RT 解離
 RT 生成熱
 RT 熱化学熱貯蔵

回帰分析

INIS: 1981-07-08; ETDE: 1979-05-09

*BT1 統計学
 RT 経済分析
 RT 相関
 RT 予測

回収

2000-04-12

1992年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE エネルギー回収
 SEE トリチウム回収
 SEE 一次回収
 SEE 資源回収
 SEE 種子回復
 SEE 生物学的回復
 SEE 増進回収法

回収 (トリチウム)

ETDE: 1975-09-11

USE トリチウム回収

回折

*BT1 干渉性散乱
 NT1 原子ビーム回折
 NT1 散漫散乱
 NT1 中性子回折
 NT1 電子線回折
 NT1 x線回折
 RT デバイ・ワラー因子
 RT γ 線回折計
 RT 回折格子
 RT 回折計
 RT 格子
 RT 光学的性質
 RT 光学的分散

回折(中性子)

2000-04-12

USE 中性子回折

回折(電子)

2000-04-12

USE 電子線回折

回折(x線)

2000-04-12

USE x線回折

回折解離

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13

高エネルギーハドロン衝突。

USE 多重周辺模型
 USE 粒子生成

回折解離

USE 回折模型

回折格子

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1984-02-10
 1989年11月まで、GRATINGSがETDEでこの概念を表現するために使用された。

UF エシェル格子
 UF エシェロン格子
 RT スペクトロメーター
 RT 回折
 RT 回折計
 RT 光学系
 RT x線装置

回折計

BT1 測定器
 NT1 γ 線回折計
 NT1 中性子回折計
 NT1 x線回折計
 RT 回折
 RT 回折格子

回折生産

USE 回折模型

回折方法

NT1 デバイ・シェラー法
 NT1 ラウエ法
 NT1 回転結晶法
 RT シュルツ法
 RT パターソン方法
 RT 結晶格子
 RT 結晶学
 RT x線回折計

回折模型

UF 回折解離
 UF 回折生産
 *BT1 粒子模型

回虫属

*BT1 回虫目
 RT 小腸

回虫目

BT1 寄生者
 *BT1 線形動物門
 NT1 回虫属
 RT ニワトリ
 RT 腸

回腸

USE 小腸

回転

BT1 運動
 RT コリオリの力
 RT ジャイロスコープ
 RT バックベンディング
 RT 案内中心近似
 RT 角運動量
 RT 慣性モーメント
 RT 歳差運動

回転ジェネレータ

1999-06-30

*BT1 発電機
 NT1 超伝導ジェネレータ

回転だ円体

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-10-01

RT 幾何学
 RT 型

回転ディスク除去方式

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-01-23

- *BT1 汚染制御装置
- RT 水質汚染制御
- RT 石油流出

回転ドリル

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1977-03-08

- *BT1 ドリル
- NT1 ターボドリル
- RT さく井
- RT ドリルビット
- RT 削岩

回転プラズマ

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1981-09-22

- BT1 プラズマ

回転掘削

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08

- BT1 穿孔
- RT さく井
- RT せん孔設備
- RT 掘削流体
- RT 削岩

回転結晶法

- BT1 回折方法
- RT ワイゼンベルグ法

回転子

- SF *k r o v*マシン
- NT1 サボニウス回転子
- NT1 ダリウス風車
- NT1 チップペーン付ローター
- NT1 はずみ車
- NT1 マダラスローター
- RT 機械部品
- RT 固定子
- RT 電機子

回転状態

- UF 回転帯
- UF 集団状態 (回転)
- *BT1 筋起状態
- RT バックペンディング
- RT 回転振動模型

回転振動模型

INIS: 1991-09-25; ETDE: 1991-12-05

- *BT1 集団模型
- RT 回転状態
- RT 振動状態
- RT 変形核

回転草

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
 1997年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
 USE 双子葉植物綱

回転帯

- USE 回転状態

回転塗布被覆

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
 BT1 被覆

回転塗布被覆法

INIS: 1999-08-19; ETDE: 1979-12-10
 *BT1 表面被覆法

回転不変性

- BT1 不変性原理
- RT 軸対称

回転変換

1999-07-26
 それ自身で閉じないようなトロイダルチューブ周辺の単一回路内での磁力線変位。

- RT トーラス
- RT トロイダル配位
- RT リバース剪断
- RT 逆転磁場ピンチ装置
- RT 鋸歯状振動
- RT 磁気閉込め
- RT 磁気面
- RT 磁場
- RT 磁場構成
- RT 磁束座標
- RT 熱核装置
- RT 剪断

回避

生活システムに限定。
 BT1 挙動
 RT 条件反射

回復 (生物学的)

- USE 生物学的回復

回分培養

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1978-06-14
 RT セミバッチ培養
 RT 嫌気性消化
 RT 好気性消化
 RT 培地
 RT 発酵
 RT 連続培養

回路(電子)

- USE 電子回路

回路遮断器

- UF 遮断器 (回路)
- BT1 設備保護装置
- *BT1 電気設備
- RT スイッチ
- RT スイッチング回路
- RT 絶縁油
- RT 電気導火線
- RT 電子回路
- RT 電流リミッター
- RT 避雷器

回路理論

- RT ネットワーク分析
- RT 電子回路

回路 (磁気)

- USE 磁気回路

塊茎

- NT1 ジャガイモ
- RT 植物

塊状ベクトル中間子模型

- USE グルーオン模型

塊状転送反応

INIS: 1985-01-18; ETDE: 2002-03-28
 USE 不完全核融合反応

壊死

- BT1 病理学的変化
- NT1 壊疽
- NT1 放射線骨壊死
- RT かいよう
- RT フィステル
- RT 虚血
- RT 傷

壊変(核)

- USE 崩壊

壊変(核分裂)

- USE 核分裂

壊変(核粒子)

1993-11-05
 SEE 消滅
 SEE 粒子崩壊

壊変(生物学的)

- USE 分解

壊疽

- *BT1 壊死
- RT かいよう

改質プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19
 BT1 化学反応
 NT1 自己熱改質プロセス
 NT1 水蒸気改質プロセス
 NT1 接触改質
 RT 水素生成

改修

1985-01-17
 RT 改装
 RT 緩和措置
 RT 建設
 RT 最適化
 RT 仕様
 RT 変差
 RT 保守管理
 RT 補正

改善措置

INIS: 1985-04-23; ETDE: 1984-06-29
 有害物質や電離放射線への人々の潜在的な露出、有害物質による汚染から環境への潜在的な害を軽減するために行なわれる活動。
 UF サイトリハビリテーション
 SF 鉱区再生
 NT1 バイオレメディエーション
 RT テーリング
 RT デコミッションング
 RT ブラウンフィールド
 RT 環境工学
 RT 自然減衰
 RT 除染
 RT 米国スーパーファンド法
 RT 放棄地
 RT 放射線防護
 RT 放射線量
 RT 放射能汚染
 RT 埋め立て

改装

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1975-11-11
 UF 最新化
 RT 安全基準
 RT 改修

RT 建設
RT 建物
RT 太陽熱再発電
RT 認可規則

改良型ガス冷却黒鉛減速炉

1993-11-03

USE agr (改良型ガス冷却) 型炉

改良型コンポーネント試験施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17

ジョージア工科大学によって運営されているエネルギー省太陽熱試験施設。

UF actf (改良型コンポーネント試験施設)

BT1 試験施設

RT タワー式中央集光型太陽熱集熱器

RT タワー式中央集光型太陽熱発電所

RT 中央受熱器

改良型トロイダル装置 (atf) トルサترون

INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-06

USE atf トルサترون

改良型加圧水型原子炉

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

USE efd r-50 炉

改良型原位置処理

2000-04-12

その場レトリート技術といくつかの地下探掘と表面レトリートの組み合わせ。

NT1 オキシ改変原位置処理

NT1 統合型原位置処理

NT1 rise (ラブル原位置抽出)

RT レトリート処理

RT 原位置処理

RT 坑内探掘

改良型光源

INIS: 1992-08-17; ETDE: 1992-06-11

ローレンス・バークレー国立研究所、バークレー、カリフォルニア州、米国。

UF als 蓄積リング

BT1 蓄積リング

*BT1 放射光源

RT 加速器施設

RT 光源

RT x線源

改良型光子源

INIS: 1992-08-17; ETDE: 1992-06-11

ANL、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。

UF aps 蓄積リング

BT1 蓄積リング

*BT1 放射光源

RT 加速器施設

RT 光源

RT x線源

改良型採掘

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

*BT1 坑内採掘

RT 石炭鉱業

改良型試験加速器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-01-21

SEE llnl 高度試験加速器

改良型実験超伝導トカマク

2006-07-25

USE ht-7u トカマク型装置

改良型表面デルタポテンシャル

INIS: 1975-09-09; ETDE: 1976-05-19

USE 表面デルタポテンシャル

改良比

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21

USE 油層障害

海

1997-06-19

地理的意味合いに限定。法的意味合いについては、HIGH SEAS、TERRITORIAL WATERS を見よ。

UF バス海峡

UF マルマラ海

UF マルマラ海 (marmara sea)

UF マルマラ海 (sea of marmara)

UF 海洋

BT1 地表水

NT1 アラル海

NT1 インド洋

NT2 アラビア海

NT3 ペルシャ湾

NT4 ホルムズ海峡

NT2 ティモール海

NT1 カスピ海

NT1 バルト海

NT1 紅海

NT2 スエズ湾

NT1 黒海

NT1 太平洋

NT2 アラスカ湾

NT2 カリフォルニア湾

NT2 サンタバーバラ海峡

NT2 サンフランシスコ湾

NT2 シナ海

NT2 セクタイム・ベイ

NT2 タスマン海

NT2 ビュージェット・サウンド

NT2 ベーリング海

NT1 大西洋

NT2 アイリッシュ海

NT2 ウェッデル海

NT2 オンスロー湾

NT2 カリブ海

NT3 メキシコ湾

NT4 ガルヴェストン湾

NT4 サンアントニオ湾

NT2 サルガッソウ海

NT2 チェサピーク湾

NT2 デラウェア湾

NT2 ビスケーン湾

NT2 ビスケーン湾

NT2 ファンディ湾

NT2 ボルチモアキャニオン

NT2 メイン湾

NT2 ロング・アイランド湾

NT2 中部大西洋海湾

NT3 ニューヨーク湾

NT2 南大西洋海岸

NT2 北海

NT3 ワッデン海

NT1 地中海

NT2 アドリア海

NT2 エーゲ海

NT1 南極海

NT2 ウェッデル海

NT1 北極海

NT2 チュクチ海

NT2 ボフォート海

NT3 ブルドーベイ

RT マリーナ

RT リーフ

RT 沿岸水域

RT 河口

RT 海上サイト

RT 海上原子力発電所

RT 海水

RT 海洋学

RT 海洋循環

RT 海洋底

RT 海洋底拡大

RT 環流

RT 岸

RT 公海

RT 港湾

RT 水面波

RT 水流

RT 専管水域

RT 測深

RT 潮汐

RT 津波

RT 島

RT 波浪発電機

海れい拡大中心

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-04-24

USE 海洋底拡大

海王星

BT1 惑星

海岸

USE 岸

海軍オイルシールド備蓄

INIS: 2000-03-28; ETDE: 1983-03-23

1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 米国海軍オイルシールド備蓄

海軍石油備蓄

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-03

1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 米国海軍石油備蓄

海軍炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14

USE 船舶推進用原子炉

海産食品

BT1 食品

BT1 水産加工品

RT カキ

RT カタツムリ

RT カニ

RT クルマエビ

RT ツノガレイ

RT マス

RT ロブスター

RT 魚類

RT 小エビ

海商法

1990-12-15

1990年12月まで、MARITIME LAWがこの概念を表現するために使用された。

BT1 法律

RT 海上輸送

RT 原子力船寄港

RT 公海

RT 専管水域

RT 輸送規則

海上サイト

- RT 沿岸サイト
- RT 沿岸水域
- RT 河口
- RT 海
- RT 海上原子力発電所
- RT 海上作業台船
- RT 海洋掘削
- RT 岸
- RT 原子炉立地
- RT 立地選定

海上・人命安全条約

- INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-16
- USE *s o l a s* 条約 (海上人命安全条約)

海上原子力発電所

- UF プラットホーム搭載型原子力発電所
- UF 洋上原子力発電所
- *BT1 原子力発電所
- RT アトランティック-1号炉
- RT アトランティック-2号炉
- RT 河口
- RT 海
- RT 海上サイト
- RT 岸
- RT 原子炉立地
- RT 立地選定

海上作業台船

- INIS: 1992-04-09; ETDE: 1975-08-19
- 重力プラットフォーム、固定プラットフォーム、浮きプラットフォーム、曳航プラットフォームを含む。
- UF 石油探掘用槽
- UF 船形掘削船
- NT1 浮体式海洋構造物
- RT マリンライザ
- RT 位置決め
- RT 沖合作業
- RT 海上サイト
- RT 海洋掘削

海上人命安全条約

- INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
- USE *s o l a s* 条約 (海上人命安全条約)

海上保険

- USE 保険

海上輸送

- INIS: 1976-12-08; ETDE: 1977-10-20
- BT1 輸送
- RT タンカー
- RT 海商法
- RT 船舶

海水

- *BT1 水
- RT フィヨルド
- RT 塩水
- RT 塩水帯水層
- RT 塩分
- RT 塩分勾配
- RT 塩分濃度勾配発電所
- RT 河口
- RT 海
- RT 脱塩
- RT 淡水化プラント

海藻

- UF ケルプ
- BT1 植物
- BT1 水生生物
- NT1 コンブ属
- NT1 ヒバマタ属

海底峡谷

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
- 大陸縁辺を横切る急な谷状の海底のくぼみ。
- BT1 峡谷
- RT 海洋底
- RT 大陸斜面
- RT 大陸棚

海馬

- 1982-02-09
- *BT1 脳
- RT 受容体

海泡石

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-02-09
- 鑽石粘土鉱物。
- *BT1 粘土
- RT ケイ酸マグネシウム

海綿状プラスチック

- *BT1 泡状物質
- *BT1 有機高分子

海面水位

- BT1 準位

海洋

- USE 海

海洋・大気局

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-24
- USE 米国 *n o a a* (海洋・大気局)

海洋温度差発電

- INIS: 1991-12-11; ETDE: 1977-04-12
- UF *o t e c* (海洋温度差発電)
- *BT1 太陽エネルギー変換
- RT 海洋温度差発電所

海洋温度差発電所

- INIS: 1991-12-11; ETDE: 1977-04-12
- UF 太陽熱海上発電所
- *BT1 火力発電所
- *BT1 太陽熱発電所
- RT リフトサイクル
- RT 海洋温度差発電

海洋学

- RT ブイ
- RT 海
- RT 測深
- RT 地球
- RT 地理学
- RT 陸水学

海洋掘削

- 1992-01-08
- BT1 沖合作業
- BT1 穿孔
- RT マリンライザ
- RT 海上サイト
- RT 海上作業台船
- RT *m w d* (掘削時測定) システム

海洋循環

- INIS: 1992-01-20; ETDE: 1986-01-15
- 運動方程式によって扱うことができる個別の海水塊の大規模な動き。
- RT ボックスモデル
- RT 海
- RT 水流
- RT 大循環模型
- RT 湧昇流

海洋処分

- UF 海洋投棄
- *BT1 廃棄物処分
- RT ボーム粘土
- RT 放射性廃棄物処分
- RT *l c p m p d p w* (廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約) (ロンドン条約)
- RT *o e c d m c m s d r w* (放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視制度)

海洋乗り物事故

- USE 事故

海洋性地殻

- INIS: 1986-12-18; ETDE: 1977-09-19
- BT1 地殻
- RT 大陸地殻
- RT 地球

海洋生態系

- USE 水界生態系

海洋生物養殖

- INIS: 1991-09-18; ETDE: 1976-03-22
- USE 水産養殖

海洋測量

- INIS: 2000-01-24; ETDE: 1976-11-17
- UF 海洋探査
- SF 調査
- RT 地化学探査
- RT 物理探査

海洋探査

- INIS: 2000-01-24; ETDE: 1976-11-17
- USE 海洋測量

海洋底

- RT 海
- RT 海底峡谷
- RT 堆積物
- RT 堆積物・水界面
- RT 地殻
- RT 地形学
- RT 土質力学

海洋底拡大

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
- 海洋地殻が中央海嶺や世界地溝系に沿って、マグマの上昇対流によって増加し、新しい材料が年ごとに1~10センチメートルの割合で離れて移動するという仮説。この運動は、プレートテクトニクス仮説の原動力を提供する。
- UF 海れい拡大中心
- RT プレートテクトニクス
- RT 海
- RT 地殻

海洋投棄

- USE 海洋処分

海洋投棄協議制度

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13

放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視機構。

USE o e c d m c m s d r w (放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視制度)

海流

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12

USE 水流

灰

1976-02-11

BT1 残留

BT1 燃焼生成物

NT1 フライアッシュ

RT 灰分

RT 灰分除去

RT 固体廃棄物

RT 微粒

灰化(乾式)

USE 乾式灰化

灰化(湿式)

USE 湿式灰化

灰長石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17

斜長石長石。

*BT1 長石

灰鉄輝石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-07

単斜輝石グループの黒鉱。

*BT1 ケイ酸塩鉱物

灰分

INIS: 1992-03-18; ETDE: 1984-05-08

RT 化学組成

RT 灰

RT 石炭

灰分除去

1992-07-07

RT 灰

RT 除去

RT 清浄

RT 精製

灰分離装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22

USE 慣性分離

界面

EQUIPMENT INTERFACES でカバーされる概念には使用しない。

NT1 堆積物・水界面

RT 表面

界面活性剤

UF 表面活性剤

UF 分散剤(化学)

NT1 湿潤剤

NT2 洗剤

NT3 ブルロニクス

RT 表面張力

界面張力

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25

SEE 表面張力

絵画

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26

USE 文化財

開ループ制御

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01

フィードバック無。

BT1 制御

開核

NT1 点積分核

RT 積分方程式

開拓

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

SEE 埋め立て

開放

NT1 オリフィス

NT1 ドア

NT2 防風ドア

NT1 気孔

NT1 穴

NT1 窓

NT2 雨戸

RT ガス抜き、ベント

RT クレーター

RT シャッター

RT ダクト

RT ボーリング孔

RT 空洞

RT 坑道

RT 洞穴

開放サイクル系

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16

RT リフトサイクル

RT 開放サイクル冷却系

開放サイクル冷却系

1977-09-06

UF 湿式タイプ冷却塔

*BT1 冷却系統

RT 開放サイクル系

RT 原子炉冷却系

RT 冷却ループ

RT 冷却塔

開放サイクルMHD発電機

*BT1 m h d (電磁流体) 発電機

RT 閉サイクルm h d 発電機

開放電圧

2006-01-19

USE 電位

開放配位

UF 磁気トラップ(開)

BT1 磁場構成

NT1 カスプ配位

NT1 ベースポールシーム構造

NT1 極小磁界配位

NT1 磁気ミラー配位

NT2 t l m配位

RT オープンプラズマ装置

階位付リー群

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

交換関係と反交換関係が含まれている代数的構造によって定義されたリー群。

UF リー代数

*BT1 リー群

RT 代数

RT 超重力

RT 超対称性

外科

UF 交感神経切除術

UF 放射線外科

UF 迷走神経切断術

BT1 医学

NT1 胃切除術

NT1 下垂体切除術

NT1 肝切除

NT1 去勢

NT1 胸腺摘除術

NT1 形成外科

NT1 喉頭切除術

NT1 甲状腺切除

NT1 腎切除術

NT1 副腎摘出術

NT1 脾臓摘出

RT 外科器具

RT 治療

RT 麻酔

外科器具

BT1 医療品

BT1 材料

RT 外科

RT 人工器官

RT i s o m e d

外界温度

INIS: 1993-07-06; ETDE: 1976-03-22

環境の温度。

UF 温度(周囲)

UF 温度(大気)

UF 温度(地球)

UF 環境温度

UF 大気温度

UF 地球温度

RT 屋外

RT 温度依存

RT 温度勾配

RT 温度制御

RT 温度測定

RT 温度分布

RT 温度領域

RT 核の冬

RT 気候モデル

RT 気候変化

外気圏

BT1 地球大気

外交政策

INIS: 1996-01-09; ETDE: 1976-08-04

SF 方針

BT1 政策

RT エネルギー政策

RT 軍事援助

RT 経済政策

RT 国際協定

RT 国際協力

RT 戦略兵器制限条約協議

RT 通商停止

RT 輸出

RT 輸入

外国為替相場

INIS: 1992-07-23; ETDE: 1980-03-29

ある通貨の別な通貨による価格。

UF 為替相場

RT 経済学
RT 貿易

外骨格

*BT1 骨格
RT 棘皮動物門

外傷

USE 負傷

外傷性ショック

USE 生物学的ショック
USE 負傷

外挿

*BT1 数値解
RT 数学
RT 内挿
RT 補外距離

外装

USE 被覆加工

外被構造建築物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
USE 二重通気工法建築物

外部磁界

INIS: 1976-01-28; ETDE: 2002-06-13
USE 磁場

外部照射

BT1 照射
NT1 局部照射
NT1 全身照射
NT1 体外照射
RT 局所降下
RT 局部照射
RT 個人線量測定
RT 遮蔽
RT 照射プラント
RT 照射手順
RT 照射装置
RT 放射線防護
RT 放射能雲

外部性

2004-09-03
USE 外部費用

外部熱吸収器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-08
外側の表面で吸収する太陽受熱器。
BT1 太陽受熱器

外部費用

2004-09-03
貸借対照表に含まれていない製品や運用に係わる費用で、環境汚染の健康への影響のような、社会全体で負担するもの。
UF 外部性
SF 社会的費用
BT1 費用
RT ライフサイクル費用
RT 費用便益分析

外部変換

BT1 転換
RT エネルギー準位

外洋大陸棚

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
USE 大陸棚

害虫駆除

INIS: 1975-09-01; ETDE: 1975-10-01
*BT1 有害生物防除
RT 寄生者
RT 昆虫

害虫駆除

NT1 放射線駆除
NT1 粒害虫駆除
RT 農薬
RT 不妊化
RT 保存

街路

1992-03-05
USE 道路

拡散

UF 噴散
NT1 気体拡散
NT1 自己拡散
NT1 浸透
NT1 熱拡散
NT1 両極性拡散
RT カーゲンドール効果
RT シンク
RT ドナン理論
RT フィックの法則
RT プラントル数
RT 移流
RT 原子輸送
RT 混合
RT 浸出
RT 透析
RT 物質移動
RT 平均自由行程
RT 放射性核種移動
RT 膜輸送
RT 乱れ
RT 粒子再懸濁

拡散隔膜

1975-11-07
ガス状混合物を微細な貫通孔を有する多孔性物質中を通して低圧側に噴き出させると、隔膜を透過した透析物の軽い分子量成分が濃縮される。ウランを気体上の化合物UF₆にし、U₂₃₈からU₂₃₅を分離するための多段カスケードシステムとして使用。
SF バリア
RT 気体拡散プラント
RT 気体拡散法

拡散距離

1999-07-20
UF 拡散面積
*BT1 長さ
RT 移動距離

拡散増幅型風力タービン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
ベンチュリ効果を出すためのダクトのシュラウドで囲まれた水平軸タービン。
*BT1 風力タービン
RT 水平軸風力タービン

拡散箱

*BT1 霧箱
RT エアロゾル

拡散被覆

BT1 被覆
RT 拡散被覆法

拡散被覆法

拡散被覆のプロセス。
UF アルミニウム拡散被覆法 (コロライジング)
UF クロム拡散被覆法 (クロマイジング)
UF 亜鉛拡散被覆法 (シェラダイジング)
UF 珪素拡散被覆法 (シリコナイジング)
*BT1 表面被覆法
RT 拡散被覆

拡散方程式

INIS: 2003-07-24; ETDE: 2003-09-02
*BT1 偏微分方程式
NT1 中性子拡散方程式
RT ラブラシアン

拡散面積

USE 拡散距離

拡散溶接

*BT1 溶接

拡張粒子模型

*BT1 粒子模型
NT1 バッグ模型
NT1 弦模型
NT2 超弦模型
RT ソリトン

攪乱

UF 振動
UF 電離層効果
NT1 電離層嵐
NT2 伝播性電離層擾乱
NT2 突発性電離層擾乱
RT マグネチックベイ
RT 磁気あらし
RT 発振
RT 変差
RT 脈動

攪拌

RT 混合
RT 乱れ

格子

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1982-01-21
金属リブまたはワイヤー製の交差配列。SCREENS もしくはINTAKE STRUCTURES でカバーされる概念には使用しない。1989年11月までこの概念を表現するために使用されたDIFFRACTION GRATINGS をも見よ。
UF 火格子
RT スクリーン
RT 回折
RT 導波管
RT 窓

格子間ヘリウム発生

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1991-08-14
中性子照射による構造材料の格子構造中のヘリウム生成。1990年12月まで、

HELIUM GENERATION がこの概念を表現するために使用された。

UF ヘリウム生産率

UF ヘリウム発生

SF ガス生産率

*BT1 物理的な放射効果

RT ヘリウム脆化

RT 中性子フルエンス傷つけ

格子間型

1996-01-24

*BT1 点欠陥

NT1 i 中心

RT クラウディオオン

格子間水素発生

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1991-08-15

中性子照射による構造材料の格子構造中の水素生成。1990年12月まで、

HYDROGEN GENERATION がこの概念を表現するために使用された。

UF 水素生産率

UF 水素発生

SF ガス生産率

*BT1 物理的な放射効果

RT 水素脆化

RT 中性子フルエンス傷つけ

格子欠陥

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09

USE 結晶欠陥

格子研究及び新集合体研究用ゼロ出力原子炉

1993-11-10

USE ゼルリナ炉

格子場の理論

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

*BT1 構成的場の理論

RT インスタントン

RT ウィルソンループ

RT ゲージ不変性

RT リー群

格子振動

UF 振動 (格子)

RT デバイ・ワラー因子

RT レイリー波

RT 核比熱

RT 結晶構造

RT 振動状態

RT 倍音

RT 発振モード

RT 非調和結晶

格子定数

RT 結晶格子

格子 (結晶)

USE 結晶格子

格子 (原子炉)

USE 原子炉格子

格納スペース

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17

保護のための位置決め、例えば、雷あらし時の太陽観測装置反転。

RT 位置決め

RT 貯蔵

格納容器モックアップ施設

BT1 原子炉安全実験

RT 封じ込め

格納容器研究施設

BT1 原子炉安全実験

RT 封じ込め

核(セル)

USE 細胞核

核(地球)

INIS: 1988-02-02; ETDE: 2002-06-13

USE 地核

核(燃料)

USE 燃料粒子

核エネルギー

一般的な意味に限定。例えば、エネルギー生産や、エネルギーの異なる資源比較。

UF 原子力エネルギー

BT1 エネルギー

RT 原子力発電所

核エネルギー収量(核反応)

2000-04-12

USE 核反応収量

核カスケード

UF カスケード(核)

UF 核内カスケード

BT1 エネルギー準位遷移

NT1 γ 線カスケード

RT エネルギー準位

核コア

UF コア(核)

UF コア偏極(核)

RT 核構造

核スピン共鳴

USE 核磁気共鳴

核タンパク質

1995-01-10

*BT1 タンパク質

RT エンドヌクレアーゼ

RT スプライシング

RT ヌクレアーゼ

RT ヒストン

RT プロタミン

RT 遺伝子組換えタンパク質

RT 遺伝子抑制体

RT 核酸

RT 転写要素

RT dna ポリメラーゼ

RT dna メチラーゼ

RT dna 加水分解酵素

RT rna プロセッシング

RT rna ポリメラーゼ

核データ収集

核データコレクションに関する文献に限定。それ自身に核データを含むものを除く。

UF 評価済核データファイル

UF endf (評価済核データファイル)

RT データベース管理

RT データ編纂

RT 国際核データ委員会

RT 情報システム

RT 図書館

RT 評価データ

RT 米国核データ網

RT 編纂データ

RT cinda

核の火の玉模型

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19

相対論的重イオン反応における2つの核の総崩壊のため、核反応モデル。

UF ファイアストリーク模型

*BT1 原子核模型

RT 重イオン反応

RT 準核分裂

RT 蒸発模型

RT 破砕

RT 包括的相互作用

核の冬

INIS: 1986-09-26; ETDE: 1985-05-31

核戦争に起因する大気の影響。主な影響としては地球の半分で数ヶ月ほど持続する -40° までの温度低下であると考えられる。

RT 外界温度

RT 核爆発

RT 核兵器

RT 環境影響

RT 気候

核の変形

基底状態で変形されていない核の励起状態での変形。

BT1 変形

RT 変形核

核ハロー

1995-07-06

UF ハロー状態

UF 中性子ハロー

UF 陽子ハロー

RT 核ポテンシャル

RT 核構造

核ポテンシャル

1996-07-08

BT1 ポテンシャル

NT1 ウッド・サクソンポテンシャル

NT1 ソフトコアポテンシャル

NT1 ハードコアポテンシャル

NT1 フォルテーンポテンシャル

NT1 井戸型ポテンシャル

NT1 核分裂障壁

NT1 調和ポテンシャル

NT1 湯川ポテンシャル

RT ウィグナー・アイゼンバッド理論

RT ガモフ障壁

RT タバキンポテンシャル

RT 核ハロー

RT 核力

RT 光学模型

RT 非局所ポテンシャル

RT 浜田・ジョンストンポテンシャル

核ボンピング

電子によって、または、一般に、荷電粒子ビームによって産生される核内レーザー様ボンピング。

UF ボンピング(核)

UF 核励起レーザー

BT1 ボンピング

RT レーザー

RT 光ボンピング

RT 電気ポンピング

RT 誘導放出

RT gasers

核モーメント(磁気)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-17

USE 核磁気モーメント

核モーメント(電気)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-17

USE 核電気モーメント

核異性体転移同位体

1997-02-07

*BT1 放射性同位体

NT1 アクチニウム 222

NT1 アスタチン 202

NT1 アメリカニウム 242

NT1 アルミニウム 24

NT1 アンチモン 113

NT1 アンチモン 117

NT1 アンチモン 122

NT1 アンチモン 124

NT1 アンチモン 126

NT1 アンチモン 131

NT1 イッテルビウム 153

NT1 イッテルビウム 169

NT1 イッテルビウム 175

NT1 イッテルビウム 176

NT1 イッテルビウム 177

NT1 イットリウム 86

NT1 イットリウム 87

NT1 イットリウム 88

NT1 イットリウム 89

NT1 イットリウム 90

NT1 イットリウム 91

NT1 イットリウム 93

NT1 イットリウム 97

NT1 イリジウム 190

NT1 イリジウム 191

NT1 イリジウム 192

NT1 イリジウム 193

NT1 イリジウム 194

NT1 インジウム 104

NT1 インジウム 107

NT1 インジウム 109

NT1 インジウム 111

NT1 インジウム 112

NT1 インジウム 113

NT1 インジウム 114

NT1 インジウム 115

NT1 インジウム 116

NT1 インジウム 117

NT1 インジウム 118

NT1 インジウム 119

NT1 インジウム 121

NT1 ウラン 235

NT1 エルビウム 151

NT1 エルビウム 167

NT1 オスミウム 182

NT1 オスミウム 183

NT1 オスミウム 189

NT1 オスミウム 190

NT1 オスミウム 191

NT1 オスミウム 192

NT1 カドミウム 100

NT1 カドミウム 111

NT1 カドミウム 113

NT1 ガドリニウム 141

NT1 ガドリニウム 145

NT1 ガドリニウム 147

NT1 ガドリニウム 148

NT1 カリウム 40

NT1 ガリウム 72

NT1 ガリウム 74

NT1 キセノン 125

NT1 キセノン 127

NT1 キセノン 129

NT1 キセノン 131

NT1 キセノン 133

NT1 キセノン 135

NT1 クリプトン 79

NT1 クリプトン 81

NT1 クリプトン 83

NT1 クリプトン 84

NT1 クリプトン 85

NT1 クリプトン 86

NT1 ゲルマニウム 71

NT1 ゲルマニウム 73

NT1 ゲルマニウム 75

NT1 ゲルマニウム 77

NT1 コバルト 58

NT1 コバルト 60

NT1 サマリウム 139

NT1 サマリウム 141

NT1 サマリウム 143

NT1 ジスプロシウム 140

NT1 ジスプロシウム 147

NT1 ジスプロシウム 149

NT1 ジスプロシウム 165

NT1 ジルコニウム 85

NT1 ジルコニウム 87

NT1 ジルコニウム 89

NT1 ジルコニウム 90

NT1 スカンジウム 44

NT1 スカンジウム 46

NT1 スカンジウム 50

NT1 スズ 102

NT1 スズ 113

NT1 スズ 117

NT1 スズ 119

NT1 スズ 121

NT1 スズ 129

NT1 スズ 131

NT1 ストロンチウム 83

NT1 ストロンチウム 85

NT1 ストロンチウム 87

NT1 セシウム 121

NT1 セシウム 123

NT1 セシウム 134

NT1 セシウム 135

NT1 セシウム 136

NT1 セシウム 138

NT1 セリウム 135

NT1 セリウム 137

NT1 セリウム 138

NT1 セリウム 139

NT1 セレン 73

NT1 セレン 77

NT1 セレン 79

NT1 セレン 81

NT1 タリウム 179

NT1 タリウム 185

NT1 タリウム 186

NT1 タリウム 187

NT1 タリウム 193

NT1 タリウム 195

NT1 タリウム 196

NT1 タリウム 197

NT1 タリウム 198

NT1 タリウム 201

NT1 タリウム 206

NT1 タリウム 207

NT1 タングステン 179

NT1 タングステン 180

NT1 タングステン 183

NT1 タングステン 185

NT1 タンタル 182

NT1 ダームスタチウム 271

NT1 ツリウム 150

NT1 ツリウム 162

NT1 ツリウム 164

NT1 テクネチウム 102

NT1 テクネチウム 86

NT1 テクネチウム 93

NT1 テクネチウム 95

NT1 テクネチウム 96

NT1 テクネチウム 97

NT1 テクネチウム 99

NT1 テルビウム 142

NT1 テルビウム 144

NT1 テルビウム 146

NT1 テルビウム 151

NT1 テルビウム 152

NT1 テルビウム 154

NT1 テルビウム 156

NT1 テルビウム 158

NT1 テルル 121

NT1 テルル 123

NT1 テルル 125

NT1 テルル 127

NT1 テルル 129

NT1 テルル 131

NT1 テルル 133

NT1 ドブニウム 267

NT1 ナトリウム 22

NT1 ナトリウム 24

NT1 ニオブ 86

NT1 ニオブ 90

NT1 ニオブ 91

NT1 ニオブ 93

NT1 ニオブ 94

NT1 ニオブ 95

NT1 ニオブ 97

NT1 ネオジム 137

NT1 ネオジム 139

NT1 ネオジム 141

NT1 ネプツニウム 237

NT1 ノーベリウム 254

NT1 ハフニウム 156

NT1 ハフニウム 177

NT1 ハフニウム 178

NT1 ハフニウム 179

NT1 ハフニウム 180

NT1 ハフニウム 182

NT1 パラジウム 107

NT1 パラジウム 109

NT1 パラジウム 111

NT1 パラジウム 117

NT1 バリウム 127

NT1 バリウム 131

NT1 バリウム 133

NT1 バリウム 135

NT1 バリウム 136

NT1 バリウム 137

NT1 バリウム 138

NT1 ビスマス 184

NT1 ビスマス 187

NT1 ビスマス 198

NT1 ビスマス 201

NT1 ビスマス 208

NT1 ビスマス 211
 NT1 ヒ素 75
 NT1 フェルミウム 250
 NT1 フェルミウム 256
 NT1 フッ素 18
 NT1 プラセオジウム 142
 NT1 プラセオジウム 144
 NT1 フランシウム 206
 NT1 フランシウム 211
 NT1 フランシウム 212
 NT1 フランシウム 213
 NT1 フランシウム 218
 NT1 プルトニウム 237
 NT1 プロトアクチニウム 234
 NT1 プロメチウム 148
 NT1 ホルミウム 148
 NT1 ホルミウム 156
 NT1 ホルミウム 158
 NT1 ホルミウム 159
 NT1 ホルミウム 160
 NT1 ホルミウム 161
 NT1 ホルミウム 162
 NT1 ホルミウム 163
 NT1 ホルミウム 164
 NT1 ホルミウム 168
 NT1 ポロニウム 201
 NT1 ポロニウム 203
 NT1 ポロニウム 207
 NT1 ポロニウム 210
 NT1 ボーリウム 266
 NT1 ボーリウム 267
 NT1 ボーリウム 272
 NT1 マンガン 60
 NT1 モリブデン 89
 NT1 モリブデン 91
 NT1 モリブデン 92
 NT1 モリブデン 93
 NT1 モリブデン 94
 NT1 ユウロピウム 141
 NT1 ユウロピウム 152
 NT1 ユウロピウム 154
 NT1 ヨウ素 116
 NT1 ヨウ素 121
 NT1 ヨウ素 122
 NT1 ヨウ素 130
 NT1 ヨウ素 132
 NT1 ヨウ素 133
 NT1 ヨウ素 134
 NT1 ラジウム 213
 NT1 ラドン 197
 NT1 ラドン 210
 NT1 ラドン 211
 NT1 ランタン 132
 NT1 ルテチウム 153
 NT1 ルテチウム 154
 NT1 ルテチウム 161
 NT1 ルテチウム 169
 NT1 ルテチウム 170
 NT1 ルテチウム 171
 NT1 ルテチウム 172
 NT1 ルテチウム 174
 NT1 ルテチウム 177
 NT1 ルテニウム 93
 NT1 ルビジウム 76
 NT1 ルビジウム 78
 NT1 ルビジウム 81
 NT1 ルビジウム 84
 NT1 ルビジウム 85
 NT1 ルビジウム 86
 NT1 ルビジウム 90

NT1 レニウム 160
 NT1 レニウム 167
 NT1 レニウム 169
 NT1 レニウム 184
 NT1 レニウム 186
 NT1 レニウム 188
 NT1 レニウム 190
 NT1 レニウム 194
 NT1 レニウム 196
 NT1 ロジウム 100
 NT1 ロジウム 101
 NT1 ロジウム 103
 NT1 ロジウム 104
 NT1 ロジウム 105
 NT1 ロジウム 95
 NT1 ロジウム 96
 NT1 ロジウム 97
 NT1 亜鉛 69
 NT1 鉛 194
 NT1 鉛 197
 NT1 鉛 199
 NT1 鉛 200
 NT1 鉛 201
 NT1 鉛 202
 NT1 鉛 203
 NT1 鉛 204
 NT1 鉛 205
 NT1 鉛 207
 NT1 塩素 34
 NT1 塩素 38
 NT1 金 191
 NT1 金 193
 NT1 金 195
 NT1 金 196
 NT1 金 197
 NT1 金 198
 NT1 金 200
 NT1 銀 101
 NT1 銀 102
 NT1 銀 103
 NT1 銀 105
 NT1 銀 107
 NT1 銀 108
 NT1 銀 109
 NT1 銀 110
 NT1 銀 111
 NT1 銀 113
 NT1 銀 116
 NT1 銀 118
 NT1 銀 120
 NT1 銀 99
 NT1 臭素 76
 NT1 臭素 77
 NT1 臭素 79
 NT1 臭素 80
 NT1 臭素 82
 NT1 臭素 83
 NT1 水銀 193
 NT1 水銀 195
 NT1 水銀 197
 NT1 水銀 199
 NT1 水銀 201
 NT1 鉄 53
 NT1 銅 68
 NT1 白金 184
 NT1 白金 193
 NT1 白金 195
 NT1 白金 197
 NT1 白金 199
 RT 異性体核

RT 異性体転移

核医学

UF 放射線診断(放射性核種)

BT1 医学

NT1 放射線学

NT2 生体医学 x 線撮影法

NT3 骨密度計

NT3 腎撮影

NT3 粒子線写真イメージ

NT3 x 線透視法

NT2 放射線治療

NT3 アフターローディング

NT3 小線源照射療法

NT4 放射線塞栓形成法

NT3 体外照射療法

NT3 中性子療法

NT4 中性子捕獲療法

NT3 放射免疫治療

NT3 c t - 誘導放射線治療

RT クリアランス

RT シンチスキャニング

RT トレーサ技術

RT γ 線カメラ

RT 診断

RT 診断技術

RT 標識化合物

RT 放射性医薬品

RT 放射性同位体

RT 放射性同位体スキャニング

RT 陽電子カメラ

核温度

UF 温度(核)

RT エネルギー

RT 原子核

RT 蒸発模型

核音響共鳴

USE 音響 n m r (核磁気共鳴)

核化学

1999-05-04

化学的方法を用いた核および核反応の研究。1986年3月まで、RADIOCHEMISTRYがこの概念を表現するために使用された。

BT1 化学

RT 核物理学

RT 放射化学

核荷電

USE 原子番号

核過熱

*BT1 過熱

核開発凍結

INIS: 1998-06-10; ETDE: 1987-07-22

核兵器やミサイルの試験、生産、開発、そして核兵器を運ぶために主に設計された新しい航空機の開発に関する相互の凍結。

RT 核軍縮

RT 軍縮管理

RT 国際協定

RT c t b t (包括的核実験禁止条約)

RT c t b t o (包括的核実験禁止条約機関)

RT f m c t (兵器用核分裂物質生産禁止条約)

核拡散

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1977-08-09
1987年5月から1997年3月まで、
TERRORISMはE T D Eの有効なディスク
リプタであった。

- UF 核不・拡散
- UF 核不拡散
- UF 核兵器拡散
- SF テロ
- RT 核鑑識
- RT 核不拡散政策
- RT 核物質保有
- RT 核兵器の不拡散に関する条約 (核
・不拡散条約)
- RT 核兵器解体撤去
- RT 核抑止力
- RT 燃料サイクル
- RT 変性燃料
- RT 保障措置
- RT 両用技術(民生軍事転用)

核鑑識

2015-11-20
核物質の出所、不法取引、濃縮の証拠を
見出すための調査。

- *BT1 捜査
- RT セキュリティ
- RT 核拡散
- RT 核爆発探知
- RT 核物質転換
- RT 保障措置

核基質

- BT1 行列

核技術試験炉

2000-04-12
USE n e t r 炉

核強磁性

INIS: 1985-03-19; ETDE: 2002-04-17
温度がマイクロケルビン領域に低下した
場合に生じる核スピンの順序。

- USE 核磁性
- USE 強磁性

核軍縮

INIS: 1998-06-10; ETDE: 1980-07-23
SF 軍縮

- RT 核開発凍結
- RT 核兵器
- RT 核兵器解体撤去
- RT 軍縮管理
- RT 戦略兵器制限条約協議
- RT 保障措置
- RT c t b t (包括的核実験禁止条約)
- RT c t b t o (包括的核実験禁止条
約機関)
- RT f m c t (兵器用核分裂物質生産
禁止条約)

核型 (遺伝学)

- RT ゲノム突然変異
- RT ヒト染色体
- RT 染色体
- RT 染色体異常 (chromosomal
aberrations)
- RT 末端動原体型染色体

核計測モジュール

物理的および電氣的に交換可能な標準的
計測モジュール。

- UF a e c - n i m
- UF n i m (核計測モジュール)
- RT オンライン制御システム
- RT コンピュータ
- RT データ収集システム
- RT データ伝送
- RT ファストパスシステム
- RT モジュラー構造
- RT 電子装置
- RT c a m a c システム

核検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
USE 放射能検層

核攻撃

- USE 核兵器

核構造

1995-07-03
RT k倍音方法

- RT イラスト状態
- RT エネルギー準位
- RT カルテット模型
- RT ジェネレータ座標方法
- RT ハートリー・フォック・ボゴリュ
ーボフ理論
- RT ハートリー・フォック法
- RT バックベンディング
- RT ベリヤーエフ理論
- RT 核コア
- RT 核ハロー
- RT 核特性
- RT 核半径
- RT 奇奇核
- RT 奇偶核
- RT 偶奇核
- RT 偶偶核
- RT 軽い核
- RT 原子核
- RT 原子核模型
- RT 重い核
- RT 相互作用ボソン模型
- RT 中重核
- RT 魔法核
- RT 粒子コアカップリング模型

核酸

1996-07-08
1996年8月まで、THYMONUCLEIC ACID
はE T D Eの有効なディスクリプタであ
った。

- UF 胸腺核酸
- BT1 有機化合物
- NT1 d n a
- NT2 オリゴヌクレオチド
- NT2 コンティグ
- NT2 組換え dna
- NT1 r n a (リボ核酸)
- NT2 リボゾームリボ核酸
- NT2 転移リボ核酸
- NT2 伝令 r n a
- RT スクレアーゼ
- RT ヌクレオチド
- RT リボシド
- RT 遺伝学
- RT 核タンパク質
- RT 核酸変性

- RT 光回復
- RT 細胞核
- RT 生物学的修復
- RT 前兆
- RT 二次元電気泳動法

核酸複合体形成

INIS: 1996-05-03; ETDE: 1995-01-04
*BT1 遺伝子工学
NT1 原位置ハイブリダイゼーション
NT1 d n a 複合体形成
NT2 d n a クローニング

核酸変性

核酸の鎖間で水素結合の破壊。

- UF 変性(核酸)
- RT 核酸
- RT 熱処理
- RT 分解
- RT 分子構造
- RT p h 価

核酸模写

- NT1 d n a 複製

核四極子共鳴

- BT1 共鳴
- RT 核電気モーメント
- RT 四極モーメント
- RT 準位混合共鳴
- RT 電場

核子

1996-07-08
1996年8月まで、STAPP THEORYはE T
D Eの有効なディスクリプタであった。

- SF スタップ・イブシランティス・メ
トロポリス理論
- SF s t a p p 理論
- *BT1 バリオン
- NT1 光核子
- NT2 光中性子
- NT2 光陽子
- NT1 中性子
- NT2 バイル中性子
- NT2 β遅発中性子
- NT2 宇宙中性子
- NT2 核分裂中性子
- NT3 即発中性子
- NT3 遅発中性子
- NT2 共鳴中性子
- NT2 光中性子
- NT2 高速中性子
- NT2 多重中性子
- NT3 三重中性子
- NT3 四重中性子
- NT3 重中性子
- NT2 太陽中性子
- NT2 中速中性子
- NT2 低温中性子
- NT3 超冷中性子
- NT2 低速中性子
- NT2 熱外中性子
- NT2 熱中性子
- NT2 反中性子
- NT1 反核子
- NT2 反中性子
- NT2 反陽子
- NT1 陽子
- NT2 ダイブロン
- NT2 宇宙陽子

NT2 光陽子
 NT2 即発陽子
 NT2 太陽陽子
 NT2 遅発陽子
 NT2 反陽子
 NT2 捕捉陽子
 RT ウルフェンシュタインパラメータ
 RT タバキンポテンシャル
 RT ハードコアポテンシャル
 RT ブリュックナー方法
 RT レビンガー・ベーター理論
 RT ローゼンフェルド力
 RT 荷電独立性
 RT 核子・核子ポテンシャル
 RT 擬ベクトル結合
 RT 山口ポテンシャル
 RT 湯川ポテンシャル
 RT 有効測定範囲理論
 RT o p eポテンシャル

核子ビーム

*BT1 粒子ビーム
 NT1 中性子ビーム
 NT1 陽子ビーム

核子・ハイペロン相互作用

*BT1 バリオン・バリオン相互作用

核子・核子ポテンシャル

1996-07-08
 UF ガンメル・ブルックナーポテンシャル
 BT1 ポテンシャル
 NT1 ガウスポテンシャル
 NT1 シファールポテンシャル
 NT1 スキルムポテンシャル
 NT1 リードポテンシャル
 NT1 山口ポテンシャル
 NT1 表面デルタポテンシャル
 NT1 浜田・ジョンストンポテンシャル
 RT ジャストロー理論
 RT タバキンポテンシャル
 RT ローゼンフェルド力
 RT 核子
 RT 共鳴グループ方法
 RT 原子核模型
 RT 相互作用
 RT 湯川ポテンシャル
 RT o p eポテンシャル

核子・核子相互作用

*BT1 バリオン・バリオン相互作用
 NT1 中性子・中性子相互作用
 NT1 陽子・核子相互作用
 NT2 陽子・中性子相互作用
 NT2 陽子・陽子相互作用
 RT シファールポテンシャル
 RT リードポテンシャル

核子・重陽子相互作用

1975-11-27
 もしわかれば、PROTON-PROTON INTERACTIONS と PROTON-NEUTRON INTERACTIONS、PROTON-ANTINEUTRON INTERACTIONS と NEUTRON-ANTINEUTRON INTERACTIONS、など、より具体的なディスクリプタを用いよ。さもなければ、下記のディスクリプタを用いよ。1996年5月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE バリオン・バリオン相互作用

核子・反核子相互作用

*BT1 バリオン・バリオン相互作用
 NT1 中性子・反中性子相互作用
 NT1 反陽子・中性子相互作用
 NT1 陽子・反中性子相互作用
 NT1 陽子・反陽子相互作用

核子等圧線

USE n*バリオン

核子反応

*BT1 バリオン反応
 NT1 中性子反応
 NT2 高速中性子核分裂
 NT2 熱中性子核分裂
 NT1 反核子反応
 NT2 反中性子反応
 NT2 反陽子反応
 NT1 陽子反応

核磁気モーメント

UF 核モーメント(磁気)
 BT1 核特性
 BT1 磁気モーメント
 RT シュミット線
 RT 核磁性
 RT 四極モーメント
 RT 磁気双極モーメント
 RT 摂動角相関

核磁気共鳴

UF 核スピン共鳴
 UF 常磁性共鳴(核)
 UF n m r (核磁気共鳴)
 *BT1 磁気共鳴
 NT1 音響 n m r (核磁気共鳴)
 NT1 t d (時間領域) n m r
 RT オーバーハウザー効果
 RT スピンエコー
 RT スピン・スピン緩和
 RT スピン格子緩和
 RT ナイトシフト
 RT 化学シフト
 RT 核磁性
 RT 構造的化学分析
 RT 準位混合共鳴
 RT 造影剤
 RT 二重共鳴分光法
 RT n m r イメージング
 RT n m r スペクトル

核磁気共鳴スペクトル

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17
 USE n m r スペクトル

核磁気検層

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1976-06-07
 UF n m r 検層
 BT1 坑井検層

核磁性

INIS: 1985-03-19; ETDE: 1990-11-20
 極低温での核スピンの秩序化。
 UF 核強磁性
 BT1 磁性
 RT スピン配列
 RT 核磁気モーメント
 RT 核磁気共鳴

核実験場

1999-01-25
 NT1 アズジル核実験場
 NT1 セミパラチンスク核実験場
 NT1 ネバダ核実験場
 RT 核爆発
 RT 核兵器

核取引

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-08
 特殊核物質、原子力関連のその他の放射性物質、機器、設備、プラントなどを含む貿易や商取引。
 UF 通商(核)
 UF 貿易(核)
 BT1 貿易
 RT 核物質保有
 RT 経済政策
 RT 経済発展
 RT 輸送

核種

USE 同位体

核小体

*BT1 細胞核
 RT ヒト染色体
 RT リボゾームリボ核酸
 RT 染色体
 RT r n a (リボ核酸)

核蒸発

USE 蒸発模型

核整列

RT スピン配列
 RT 整列核

核生成

RT 核沸騰
 RT 結晶化
 RT 結晶成長

核戦争、放射能戦

INIS: 1992-03-16; ETDE: 1987-07-09
 爆風や熱の影響とは区別される、電離放射線により犠牲者を生み出すための薬剤や武器の使用。
 BT1 戦争
 RT 強化放射兵器
 RT 放射能兵器

核選別

UF 遮蔽(核)
 RT クーロン場
 RT 有効電荷

核電気モーメント

UF 核モーメント(電気)
 BT1 核特性
 BT1 電気モーメント
 RT 核四極子共鳴
 RT 四極モーメント

- RT 摂動角相関
- RT 電気双極子モーメント

核特性

- NT1 核磁気モーメント
- NT1 核電気モーメント
- NT1 核半径
- RT 核構造
- RT 極限值

核毒物

- 原子炉内の中性子吸収体。
- UF 毒物 (核)
- *BT1 原子炉材料
- NT1 可燃性毒物
- NT1 可溶性毒物
- NT1 核分裂生成毒物
- RT キセノン振動
- RT サマリウム振動
- RT ポイズニング
- RT 原子炉毒物質除去

核内カスケード

- USE 核カスケード

核燃焼炉

- LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 ベリリウム減速炉
- *BT1 研究試験炉
- *BT1 水減速炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

核燃料

- UF 原子炉燃料
- UF 原子炉燃料(核分裂)
- UF 燃料 (核)
- BT1 エネルギー源
- *BT1 原子炉材料
- BT1 燃料
- NT1 液体金属燃料
- NT1 合金核燃料
- NT2 ウラン・モリブデン燃料
- NT1 混合酸化物燃料
- NT1 混合炭化物燃料
- NT1 混合窒化物燃料
- NT1 使用済燃料
- NT1 事故耐性核燃料
- NT1 燃料溶液
- NT1 分散型核燃料
- NT1 変性燃料
- NT1 熔融塩燃料
- RT ウラン
- RT トリウムサイクル
- RT フィッシウム
- RT プルトニウム
- RT 加速器増殖炉
- RT 核不拡散政策
- RT 核物質管理
- RT 核分裂性物質
- RT 気体燃料
- RT 原子炉
- RT 親物質
- RT 燃焼度
- RT 燃料サイクル
- RT 燃料ペレット
- RT 燃料・被覆相互作用
- RT 燃料・冷却材相互作用
- RT 燃料焼結
- RT 燃料洗濯機

- RT 燃料保全
- RT 燃料要素
- RT 燃料粒子

核燃料サイクル開発機構

- INIS: 1999-06-28; ETDE: 1999-07-02
- USE j n c (核燃料サイクル開発機構)

核燃料センター

- INIS: 1979-02-21; ETDE: 2002-04-17
- USE 燃料サイクルセンター

核燃料プラント

- 1996-07-23
- 原子炉燃料要素、またはウラン濃縮プロセスの供給物質として使用するのに適した形態で、精錬済みウラン、プルトニウム金属、またはそれらの純粋な化合物生産のためのプラント。
- UF アナコンダウラン工場
- UF ウラン精錬
- UF シャーリー盆地ウラン工場
- UF ハイランドウラン工場
- BT1 原子力施設
- BT1 工業プラント
- NT1 アレバn c社・マルバシ
- NT1 ウェスト・バレーu f 6施設
- NT1 核燃料物質生産センター
- RT ウラン
- RT ウラン精鉱
- RT 燃料サイクルセンター

核燃料再処理再循環センター

- INIS: 1990-12-15; ETDE: 1976-09-14
- エクソン原子力施設、ロエイン郡、テネシー州、米国。1990年12月まで、EXXON RECOVERY AND RECYCLE PLAがこの概念を表現するために使用された。
- UF エクソン核燃料再処理再循環プラント
- SF エクソン核施設
- *BT1 燃料再処理工場
- RT テネシー州

核燃料転換

- 核分裂性アイソトープに転換可能な物質の核分裂性物質への変換。
- UF 転換 (核燃料)
- NT1 増殖
- RT 親物質
- RT 転換率

核燃料物質生産センター

- ファーナルド、オハイオ州、米国。
- UF フェルナンド生産プラント
- *BT1 核燃料プラント
- *BT1 米国エネルギー省
- *BT1 米国a e c (原子力委員会)
- *BT1 米国e r d a (エネルギー研究開発庁)
- RT オハイオ州

核燃料要素

- USE 燃料要素

核破砕

- INIS: 1995-09-08; ETDE: 1989-06-23
- 1986年1月まで禁止語であった。SPALLATIONがこの概念を表現するために使用された。
- BT1 核反応
- RT 核分裂

- RT 核分裂片
- RT 深非弾性重イオン反応
- RT 破砕
- RT 不完全核融合反応

核破砕中性子源施設

- 2016-06-09
- *BT1 加速器型中性子源施設
- NT1 isis 核破砕中性子源
- NT1 オークリッジ核破砕中性子源
- NT1 スイス核破砕中性子源
- NT1 欧州核破砕源
- NT1 中国核破砕中性子源
- NT1 k i p t 中性子源施設

核破砕中性子源 (オークリッジ)

- 2016-06-09
- USE オークリッジ核破砕中性子源

核廃棄物

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
- USE 放射性廃棄物

核爆発

- 1998-06-10
- 具体的な個々の核実験は、名称とEVENT名称でリスト化されている。例えば、BOXCAR EVENT。核実験を伴うすべてのプロジェクトは、名称とPROJECT名称でリスト化されている。例えば、PLOWSHARE PROJECT。
- UF アイビープロジェクト
- UF アニー実験
- UF アルゴス実験
- UF アルメンドロ実験
- UF エメリー作戦
- UF オレンジ実験
- UF カーペットバッグ実験
- UF カニキン実験
- UF カブリオレ実験
- UF カラバッシュ実験
- UF グリーリー実験
- UF ジャングルプロジェクト
- UF ジョーラム実験
- UF スコッチ実験
- UF スターフィッシュ実験
- UF スモーキー実験
- UF ズーニー実験
- UF ソードフィッシュ実験
- UF ダイニングカー実験
- UF タイボ実験
- UF ダニーボーイ実験
- UF チーク実験
- UF テフ実験
- UF ハーフビーク実験
- UF バインベリー実験
- UF バウライン作戦
- UF ハスキーエース実験
- UF ハッチ実験
- UF バッフアロープロジェクト
- UF ハリー実験
- UF ハンドカー実験
- UF ハンドレー実験
- UF ピンストライブ実験
- UF フォートレス実験
- UF フェュージリア作戦
- UF フリントロック作戦
- UF フルクラム作戦
- UF プロジェクト・アイビー
- UF プロジェクト・ジャングル
- UF プロジェクト・バッファロー
- UF ブロンコ実験

UF ベンハム実験
 UF ボクラン実験
 UF ボックスカー実験
 UF ホリー実験
 UF ポートマントー実験
 UF マーベル実験
 UF マイティエピック実験
 UF ミニアータ実験
 UF ミルロウ実験
 UF モニーク実験
 UF ヤンキー実験
 UF ラティール実験
 UF ルリゾン実験
 UF レッドマッド実験
 UF ロメオ実験
 UF ワゴンホイール実験
 UF 核兵器試験
 UF 原子爆発
 UF 事象(核爆発)
 UF *agrini* 実験
 BT1 爆発
 NT1 アーバー作戦
 NT1 アンヴィル作戦
 NT1 ウェットストーン作戦
 NT1 キャッスルプロジェクト
 NT1 グリーンハウス作戦
 NT1 クロスタイ作戦
 NT2 ガスパギー計画 (イベント)
 NT1 クロスロード作戦
 NT1 グロメット作戦
 NT1 サンドストーン作戦
 NT1 サンビーム作戦
 NT1 トグル作戦
 NT2 リオブランコ実験
 NT1 ドミニク作戦
 NT1 トリニティ実験
 NT1 スガ作戦
 NT1 ハードタック作戦
 NT1 プラエトリアン作戦
 NT1 プラムボブ作戦
 NT1 ベッドロック作戦
 NT1 マンドレル作戦
 NT1 ラッチキー作戦
 NT1 レンジャー作戦
 NT1 熱核融合爆発
 RT アズジル核実験場
 RT アップショット作戦
 RT アリュेशन列島
 RT ヴェラ作戦
 RT クレーター爆発
 RT グローバルフォーアウト
 RT サンダーバード作戦
 RT シェルター
 RT セミバラチンスク核実験場
 RT ネバダ核実験場
 RT ノバヤゼムリヤ島
 RT ブラウシェア作戦
 RT マーシャル諸島共和国
 RT リトルボーイ
 RT レッドウィングプロジェクト
 RT 核の冬
 RT 核実験場
 RT 核爆発探知
 RT 核分裂
 RT 核分裂生成物
 RT 核兵器
 RT 空洞
 RT 掘削
 RT 原子力掘削
 RT 原爆火の玉

RT 広島
 RT 国内検出
 RT 衝撃波
 RT 震動事象
 RT 人工放射性帯
 RT 水中爆発
 RT 耐震効果
 RT 大気圏内核実験
 RT 地下爆発
 RT 地中爆発
 RT 地動
 RT 長崎
 RT 電磁パルス
 RT 爆破刺激
 RT 爆発性破砕
 RT 表面爆発
 RT 放射性降下物
 RT 放射能雲
 RT 民間防衛
 RT *ctbt* (包括的核実験禁止条約)
 RT *ctbto* (包括的核実験禁止条約機関)

核爆発細片(核)

USE 核分裂生成物

核爆発探知

1998-06-10

UF 探知 (核爆発)
 BT1 検出
 RT 核鑑識
 RT 核爆発
 RT 国内検出
 RT 大気圏内核実験
 RT 地下爆発
 RT 地震波検出
 RT *ctbt* (包括的核実験禁止条約)

核爆薬

BT1 爆薬

核半径

UF 荷電半径(核)
 UF 質量半径(核)
 BT1 核特性
 RT 核構造
 RT 原子核模型
 RT 電荷分布
 RT 粒子半径

核反応

1995-05-09

NT1 ストレンジネス交換反応
 NT1 ハドロ反応
 NT2 バリオン反応
 NT3 ハイペロン反応
 NT3 核子反応
 NT4 中性子反応
 NT5 高速中性子核分裂
 NT5 熱中性子核分裂
 NT4 反核子反応
 NT5 反中性子反応
 NT5 反陽子反応
 NT4 陽子反応
 NT2 中間子反応
 NT3 π 中間子反応
 NT4 π -中間子反応
 NT4 π +中間子反応
 NT3 k 中間子反応

NT4 k -中間子反応
 NT4 k +中間子反応
 NT4 $k0$ 中間子反応
 NT1 レプトン反応
 NT2 ニュートリノ反応
 NT2 ミューオン反応
 NT2 電子反応
 NT3 電子核分裂
 NT2 陽電子反応
 NT1 荷電交換反応
 NT1 荷電粒子反応
 NT2 トリトン反応
 NT2 ヘリウム3反応
 NT2 ミューオン反応
 NT2 α 反応
 NT2 重陽子反応
 NT3 反重陽子反応
 NT2 中間子反応
 NT3 π 中間子反応
 NT4 π -中間子反応
 NT4 π +中間子反応
 NT3 k 中間子反応
 NT4 k -中間子反応
 NT4 k +中間子反応
 NT4 $k0$ 中間子反応

NT2 電子反応
 NT3 電子核分裂
 NT2 陽子反応

NT1 核破砕
 NT1 核分裂
 NT2 光核分裂
 NT2 高速中性子核分裂
 NT2 三体核分裂
 NT2 四次分裂
 NT2 自発核分裂
 NT2 低温核分裂
 NT2 電子核分裂
 NT2 二体核分裂
 NT2 熱中性子核分裂
 NT1 光核反応
 NT2 光核分裂
 NT1 室温核融合
 NT1 重イオン反応
 NT2 アルゴン36反応
 NT2 アルゴン40反応
 NT2 アルミニウム27反応
 NT2 ウラン235反応
 NT2 ウラン238反応
 NT2 エルビウム166反応
 NT2 ガドリニウム155反応
 NT2 カリウム39反応
 NT2 カルシウム40反応
 NT2 カルシウム42反応
 NT2 カルシウム44反応
 NT2 カルシウム48反応
 NT2 キセノン129反応
 NT2 キセノン132反応
 NT2 キセノン134反応
 NT2 キセノン136反応
 NT2 クリプトン80反応
 NT2 クリプトン82反応
 NT2 クリプトン83反応
 NT2 クリプトン84反応
 NT2 クリプトン86反応
 NT2 クロム52反応
 NT2 クロム54反応
 NT2 ケイ素28反応
 NT2 ケイ素29反応
 NT2 ケイ素30反応
 NT2 ゲルマニウム70反応

NT2 ゲルマニウム 74 反応
NT2 ゲルマニウム 76 反応
NT2 コバルト 59 反応
NT2 サマリウム 144 反応
NT2 サマリウム 154 反応
NT2 ジスプロシウム 161 反応
NT2 ジルコニウム 90 反応
NT2 ジルコニウム 92 反応
NT2 ジルコニウム 96 反応
NT2 スカンジウム 45 反応
NT2 スズ 112 反応
NT2 スズ 116 反応
NT2 スズ 118 反応
NT2 スズ 120 反応
NT2 スズ 122 反応
NT2 スズ 124 反応
NT2 セレン 76 反応
NT2 セレン 80 反応
NT2 セレン 82 反応
NT2 タリウム 205 反応
NT2 タングステン 183 反応
NT2 タングステン 184 反応
NT2 チタン 46 反応
NT2 チタン 48 反応
NT2 チタン 49 反応
NT2 チタン 50 反応
NT2 テルル 130 反応
NT2 トリウム 232 反応
NT2 ナトリウム 23 反応
NT2 ニオブ 93 反応
NT2 ニッケル 58 反応
NT2 ニッケル 59 反応
NT2 ニッケル 60 反応
NT2 ニッケル 61 反応
NT2 ニッケル 62 反応
NT2 ニッケル 64 反応
NT2 ネオジム 142 反応
NT2 ネオジム 150 反応
NT2 ネオン 20 反応
NT2 ネオン 22 反応
NT2 ネオン 29 反応
NT2 バナジウム 51 反応
NT2 パラジウム 110 反応
NT2 パラジウム 118 反応
NT2 ビスマス 209 反応
NT2 フッ素 19 反応
NT2 ヘリウム 6 反応
NT2 ヘリウム 8 反応
NT2 ベリリウム 11 反応
NT2 ベリリウム 7 反応
NT2 ベリリウム 8 反応
NT2 ベリリウム 9 反応
NT2 ホウ素 10 反応
NT2 ホウ素 11 反応
NT2 ホウ素 8 反応
NT2 ホルミウム 165 反応
NT2 マグネシウム 24 反応
NT2 マグネシウム 25 反応
NT2 マグネシウム 26 反応
NT2 マンガン 55 反応
NT2 モリブデン 100 反応
NT2 モリブデン 92 反応
NT2 モリブデン 96 反応
NT2 モリブデン 98 反応
NT2 ヨウ素 127 反応
NT2 ランタン 139 反応
NT2 リチウム 11 反応
NT2 リチウム 6 反応
NT2 リチウム 7 反応
NT2 リチウム 8 反応

NT2 リチウム 9 反応
NT2 リン 31 反応
NT2 ルテニウム 104 反応
NT2 亜鉛 64 反応
NT2 亜鉛 68 反応
NT2 亜鉛 70 反応
NT2 鉛 206 反応
NT2 鉛 208 反応
NT2 塩素 35 反応
NT2 塩素 37 反応
NT2 金 197 反応
NT2 銀 109 反応
NT2 酸素 14 反応
NT2 酸素 16 反応
NT2 酸素 17 反応
NT2 酸素 18 反応
NT2 臭素 79 反応
NT2 臭素 81 反応
NT2 重イオン核融合反応
NT2 準核分裂
NT2 深非弾性重イオン反応
NT2 炭素 12 反応
NT2 炭素 13 反応
NT2 炭素 14 反応
NT2 窒素 13 反応
NT2 窒素 14 反応
NT2 窒素 15 反応
NT2 鉄 54 反応
NT2 鉄 56 反応
NT2 鉄 58 反応
NT2 銅 63 反応
NT2 銅 65 反応
NT2 不完全核融合反応
NT2 硫黄 32 反応
NT2 硫黄 33 反応
NT2 硫黄 34 反応
NT2 硫黄 36 反応
NT2 硫黄 39 反応
NT1 前複合核放出
NT1 直接反応
NT2 ノックアウト反応
NT2 ノックオン反応
NT2 移行反応
NT3 ストリッピング
NT3 ピックアップ反応
NT3 多重核子移行反応
NT4 多核子移行反応
NT4 2核子移行反応
NT4 3核子移行反応
NT4 4核子移行反応
NT5 アルファ移行反応
NT3 1核子移行反応
NT2 準自由反応
NT3 準弾性散乱
NT1 二次反応
NT1 熱核反応
NT2 ミューオン触媒核融合
NT2 衝撃点火核融合
NT1 破碎
NT1 反中性微子反応
NT1 複合核反応
NT1 粉碎反応
RT オッペンハイマー・フィリップス過程
RT コヒーレントチューブ模型
RT しきいエネルギー
RT ジャックソン模型
RT スキルムポテンシャル
RT ストレンジネスアナログ共鳴
RT ターゲット

RT ハウザー・フェッシュバツハ理論
RT フェッシュバツハ・ワイスコップ模型
RT ホットアトム化学
RT ヤンの定理
RT ライヒ・ムーア公式
RT ルイスピーク
RT レーン・ロブソン理論
RT 陰影効果
RT 横エネルギー
RT 横運動量
RT 核反応収量
RT 核反応速度論
RT 巨大共鳴
RT 近接散乱
RT 形状因子
RT 結合チャンネルボルン近似
RT 結合チャンネル理論
RT 原子価模型
RT 再散乱
RT 散乱
RT 縦運動量
RT 衝突パラメータ
RT 詳細釣り合いの原理
RT 積分断面積
RT 即発 γ 線
RT 断面積
RT 遅発 γ 放射
RT 中間共鳴
RT 中間構造
RT 反応生成物輸送システム
RT 分光因子
RT 偏極製品
RT 捕獲
RT 捕獲対核分裂比
RT 励起関数
RT 連鎖反応
RT c i n d a
RT g 行列
RT k 行列
RT r 行列

核反応収量

UF 核エネルギー収量(核反応)
BT1 収量
NT1 核分裂収率
NT1 核融合収率
RT 核反応
RT 核分裂片

核反応速度論

***BT1** 反応速度論
RT q 値
RT スピンフリップ
RT ゼロ範囲近似
RT ひずみ波理論
RT 核反応
RT 共鳴グループ方法
RT 結合チャンネルボルン近似
RT 再散乱
RT 有限範囲相互作用
RT d w b a (ひずみ波ボルン近似)

核反応分析

1999-05-04

迅速な核反応生成物の検出および分析に基づく化学分析、例えば、ガンマ線、中性子、または荷電粒子。

UF 分析(核反応)
UF n r a (核反応分析)

UF *p i g e* (陽子誘起ガンマ発光)分析
 *BT1 非破壊分析
 NT1 遅発中性子分析
 RT 核反応分析器
 RT 放射化分析

核反応分析器

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1979-01-30

BT1 測定器
 RT 核反応分析
 RT 遅発中性子分析
 RT 中性子放射化分析器
 RT 燃料走査

核比熱

1976-03-17

格子振動による比熱への貢献。

*BT1 比熱
 RT 格子振動
 RT 電子比熱

核不・拡散

INIS: 1978-02-23; ETDE: 2002-04-16

USE 核拡散

核不拡散

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16

USE 核拡散

核不拡散型溶融塩／金属抽出

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26

USE 再処理

核不拡散政策

INIS: 1998-06-10; ETDE: 1979-09-06

RT 核拡散
 RT 核燃料
 RT 核物質転換
 RT 核兵器
 RT 核兵器の不拡散に関する条約 (核・不拡散条約)
 RT 核兵器解体撤去
 RT 軍縮管理
 RT 政策
 RT *c t b t* (包括的核実験禁止条約)
 RT *c t b t o* (包括的核実験禁止条約機関)

核沸騰

*BT1 沸騰
 NT1 核沸騰限界
 RT 核生成
 RT 伝熱

核沸騰限界

UF 限界熱流束
 UF *d n b* (核沸騰限界)
 *BT1 核沸騰

核物質

UF 核物質密度
 UF 核密度
 UF 中性子物質
 BT1 物質
 RT クォーク物質
 RT チェンタウロ型イベント
 RT ワレッカ模型
 RT π 中間子凝縮
 RT 原子核
 RT 中性子星

核物質の海上運送の分野における民事責任に関するブラッセル条約、1971

2000-04-12

USE *b c o c l m e n m* (核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約)

核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約

2000-04-12

USE *b c o c l m e n m* (核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約)

核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約、1971

USE *b c o c l m e n m* (核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約)

核物質の物理的防護に関する条約

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17

USE *c p p n m* (核物質の防護に関する条約)

核物質の防護に関する条約

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1990-11-26

USE *c p p n m* (核物質の防護に関する条約)

核物質管理

UF 核分裂性物質管理
 UF 計量管理(核物質)
 UF 動的材料計量システム
 UF *d y m a c* システム
 SF 説明責任
 BT1 管理
 NT1 燃料管理
 RT ハーベストプロセス
 RT 会計
 RT 核燃料
 RT 核物質保有
 RT 核分裂性物質
 RT 核分裂性物質
 RT 核兵器解体撤去
 RT 検出
 RT 再処理
 RT 識別システム
 RT 侵入発見システム
 RT 損失
 RT 燃料サイクル
 RT 費用
 RT 不明物質質量
 RT 保障措置
 RT 放射性廃棄物
 RT *c p p n m* (核物質の防護に関する条約)

核物質転換

RT 核鑑識
 RT 核不拡散政策
 RT 警備職員
 RT 検出
 RT 動き検出システム
 RT 保障措置
 RT 両用技術(民生軍事転用)
 RT *c i v e x* 過程
 RT *c p p n m* (核物質の防護に関する条約)

核物質保有

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03

UF 保有 (核物質)

RT 核拡散
 RT 核取引
 RT 核物質管理
 RT 核兵器の不拡散に関する条約 (核・不拡散条約)
 RT 保障措置
 RT 保障措置規則

核物質防護

INIS: 1976-04-03; ETDE: 1978-03-08

RT エントリー制御システム
 RT セキュリティ
 RT 警備職員
 RT 侵入発見システム
 RT 人間侵入
 RT 生体認証
 RT 生物侵入
 RT 秘密保護
 RT 保障措置
 RT 謀略妨害行為
 RT *c p p n m* (核物質の防護に関する条約)

核物質防護条約

1993-11-05

USE *c p p n m* (核物質の防護に関する条約)

核物質密度

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-17

下記のディスクリプタと、NEUTRON DENSITY かつまた PROTON DENSITY を組み合わせて用いる。
 USE 核物質

核物理学

年報、教科書など非常に広い範囲の文献に限定。

BT1 物理学
 RT 核化学
 RT 核理論
 RT 高エネルギー物理学
 RT 中性子物理

核物理学研究研究所アムステルダム

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17

USE *i k o* (核物理学研究研究所アムステルダム)

核物理学研究所アムステルダム

INIS: 2000-02-08; ETDE: 1978-09-11

USE *i k o* (核物理学研究研究所アムステルダム)

核分子

RT 原子核
 RT 相互作用

核分裂

1996-01-24

UF 壊変(核分裂)

BT1 核反応
 NT1 光核分裂
 NT1 高速中性子核分裂
 NT1 三体核分裂
 NT1 四次分裂
 NT1 自発核分裂
 NT1 低温核分裂
 NT1 電子核分裂
 NT1 二体核分裂
 NT1 熱中性子核分裂
 RT ガバナーモデル
 RT ストラティンスキー理論

- RT ボーア・ホイラー理論
- RT ワット分裂スペクトル
- RT 核破碎
- RT 核爆発
- RT 核分裂スペクトル
- RT 核分裂収率
- RT 核分裂障壁
- RT 核分裂性物質
- RT 核分裂性物質
- RT 核分裂生成物
- RT 核分裂破片
- RT 核分裂片
- RT 原子炉
- RT 高速中性子核分裂係数
- RT 準核分裂
- RT 断裂点モデル
- RT 秩序-無秩序型模型
- RT 熱中性子核分裂要素
- RT 破碎
- RT 反跳
- RT 分裂プラズマ
- RT 臨界
- RT 連鎖反応

核分裂スペクトル

- UF スペクトル (核分裂)
- BT1 スペクトル
- RT 核分裂
- RT 即発中性子

核分裂ホイール探知器

- *BT1 中性子検出器
- RT しきい検出器
- RT 核分裂熱電対探知器
- RT 放射化検出器
- RT 誘電体飛跡検出器

核分裂異性核

- RT 異性体核
- RT 自発核分裂

核分裂収率

- UF 収率 (核分裂)
- *BT1 核反応収量
- RT 核分裂
- RT 核分裂生成物

核分裂障壁

- *BT1 位置エネルギー
- *BT1 核ポテンシャル
- RT 核分裂
- RT 励起

核分裂性物質

任意のプロセスによって分裂を起こすことのできる核種を含有する材料。

- BT1 材料
- NT1 核分裂性物質
- RT 加速器増殖炉
- RT 核物質管理
- RT 核分裂
- RT 燃料サイクル
- RT 放射性廃棄物

核分裂性物質

遅い中性子との相互作用により分裂可能な核種を含有する材料。

- *BT1 核分裂性物質
- RT 核燃料
- RT 核物質管理
- RT 核分裂

核分裂性物質管理

- USE 核物質管理

核分裂生成毒物

- *BT1 核毒物

核分裂生成物

- 1996-07-18
- 1997年3月まで、FONG THEORY は E T D E の有効なディスクリプタであった。
- UF 核爆発細片(核)
- SF フォン・ニュートン理論
- SF フォン理論
- BT1 同位体
- *BT1 放射性物質
- RT ソースターム
- RT フィッシュウム
- RT 核爆発
- RT 核分裂
- RT 核分裂収率
- RT 核分裂生成物放出
- RT 原子炉
- RT 原子炉格納容器システム
- RT 使用済燃料
- RT 事故
- RT 燃料再処理工場
- RT 燃料冷却時間
- RT 封じ込め
- RT 放射性降下物
- RT 放射性廃棄物

核分裂生成物放出

- 1995-05-10
- BIOSPHERE や COOLANTS などのような放出領域に関するディスクリプタと、判明している場合、具体的な核分裂生成物と組み合わせて用いる。
- UF 放出 (核分裂生成物)
- RT ソースターム
- RT 核分裂生成物
- RT 国際原子力事象評価尺度
- RT 除去
- RT 脱ガス
- RT 脱着
- RT 封じ込め
- RT 放射性廃棄物処分
- RT 放射線障害
- RT 放射能汚染
- RT 漏れ

核分裂中性子

- *BT1 中性子
- NT1 即発中性子
- NT1 遅発中性子
- RT 増倍率

核分裂電離箱

- *BT1 中性子検出器
- *BT1 電離箱
- RT しきい検出器

核分裂熱電対探知器

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
- 熱電対接合部に重ねられた核分裂性物質の薄膜を用いた中性子検出器。
- *BT1 中性子検出器
- RT 核分裂ホイール探知器
- RT 熱電対

核分裂破片

- UF 破片 (核分裂)

- BT1 核分裂片
- RT フィッショントラック
- RT 核分裂

核分裂片

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1977-09-19
核反応生成物。

- UF 片 (核分裂)
- NT1 アノマロン
- NT1 ハイパー核
- NT1 核分裂破片
- NT1 破碎破片
- RT 核破碎
- RT 核反応収量
- RT 核分裂
- RT 破碎

核分裂片検出

- *BT1 放射探知
- RT 荷電粒子検出
- RT 放射線検出器

核分裂片分光計

- *BT1 スペクトロメーター

核分裂率

- BT1 無次元数
- RT 共鳴中性子
- RT 捕獲対核分裂比

核分裂炉制御理論

INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-06-13
USE 原子炉動特性

核分裂炉電源 (snap-10a) 過渡試験炉

1993-11-09
USE snapturan炉

核分裂炉電源 (snap-10a) 飛行システム試験-1

1993-11-09
USE s10fs-1号炉

核分裂炉電源 (snap-10a) 飛行システム試験-3

1993-11-09
USE s10fs-3号炉

核分裂炉電源 (snap-10a) 飛行システム試験-4

1993-11-09
USE s10fs-4号炉

核兵器

1998-06-10
1996年8月まで、TUMBLER PROJECT は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- UF 核攻撃
- UF 核兵器
- UF 原子爆弾
- UF 熱核兵器
- SF タンブラープロジェクト
- BT1 兵器
- NT1 リトルボーイ
- NT1 強化放射兵器
- RT アズジル核実験場
- RT キャッスルプロジェクト
- RT シェルター
- RT セミパラチンスク核実験場
- RT ティーボットプロジェクト

RT トラテロコ条約 (ラテンアメリカ及びカリブ海域核兵器禁止条約)

RT ネバダ核実験場

RT バンコク条約

RT プラムボブ作戦

RT ペリンダバ条約

RT マンハッタン計画

RT ラロトンガ条約

RT レッドウィングプロジェクト

RT 核の冬

RT 核軍縮

RT 核実験場

RT 核爆発

RT 核不拡散政策

RT 核抑止力

RT 局所降下

RT 広島

RT 国防

RT 弾道ミサイル防衛

RT 長崎

RT 発射体

RT 放射性降下物

RT 民間防衛

RT c t b t (包括的核実験禁止条約)

RT c t b t o (包括的核実験禁止条約機関)

RT f m c t (兵器用核分裂物質生産禁止条約)

RT u n i d i r (国連軍縮調査研究所)

核兵器

USE 核兵器

核兵器の不拡散に関する条約 (核・不拡散条約)

UF 核兵器の不拡散に関する条約 (核不拡散条約)

BT1 条約

RT 核拡散

RT 核不拡散政策

RT 核物質保有

RT 軍縮管理

RT 保障措置

RT 両用技術(民生軍事転用)

核兵器の不拡散に関する条約 (核不拡散条約)

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16

USE 核兵器の不拡散に関する条約 (核・不拡散条約)

核兵器・ラテンアメリカ禁止条約

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17

USE トラテロコ条約 (ラテンアメリカ及びカリブ海域核兵器禁止条約)

核兵器解体撤去

1994-09-30

ブルトニウムや高濃縮ウランを含む、核兵器の解体や構成材料の解体、変換や保管のためのプログラム。

UF 解体撤去(核兵器)

RT 核拡散

RT 核軍縮

RT 核不拡散政策

RT 核物質管理

RT 軍縮管理

核兵器拡散

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-27

USE 核拡散

核兵器禁止 (ラテンアメリカ条約)

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26

USE トラテロコ条約 (ラテンアメリカ及びカリブ海域核兵器禁止条約)

核兵器試験

USE 核爆発

核変換

USE 消滅処理

核変換の化学的効果

INIS: 1993-11-04; ETDE: 2002-06-13

USE ホットアトム化学

核密度

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-17

下記のディスクリプタと、NEUTRON DENSITY かつまた PROTON DENSITY を組み合わせて用いる。

USE 核物質

核問題研究所 r 1

1993-11-08

USE イアン - r 1 号炉

核融合(核)

2000-04-12

USE 熱核反応

核融合エネルギー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-23

USE 熱核融合炉

核融合科学研究所 (j i p p) ステラレーター

1993-11-08

USE j i p p ステラレーター

核融合収率

1975-09-16

UF 収率 (核融合)

*BT1 核反応収量

RT レーザー爆縮

RT 熱核反応

RT 熱核融合燃料

RT 熱核融合炉

核融合中性子源施設

2016-06-09

UF f n s (核融合中性子源) 施設

BT1 中性子源施設

RT トカマク型炉

RT 混成炉

核融合電磁誘導実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-06-20

USE フェリックス施設

核融合燃料

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-23

USE 熱核融合燃料

核融合発電プラント

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1978-08-08

*BT1 火力発電所

RT 原子力発電所

RT 熱核融合炉

核融合反応

2000-04-12

SEE 重イオン核融合反応

SEE 熱核反応

核融合反応(重イオン)

INIS: 1985-07-18; ETDE: 2002-06-13

USE 重イオン核融合反応

核融合反応(熱核)

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

USE 熱核反応

核融合反応 (発エネルギー性)

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

USE 熱核反応

核融合反応 (発熱エネルギー)

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

USE 重イオン核融合反応

核融合炉

USE 熱核融合炉

核融合炉材料

ETDE: 2002-06-13

USE 熱核融合炉材料

核抑止力

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1984-05-08

核兵器とその使用能力を過剰に持つ核保有敵対者同士が、侵略者になりうる敵対者の報復の可能性を阻止するよう距離を保って確実にすること。

RT 核拡散

RT 核兵器

RT 国家安全保障

核理論

NT1 ハウザー・フェッシュバツハ理論

RT ブロークンペア近似

RT 核物理学

核力

NT1 ウィグナー力

RT テンソル力

RT ポテンシャル

RT 核ポテンシャル

RT 結合エネルギー

RT 質量欠損

核励起レーザー

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-17

下記のディスクリプタと、LASERS のワードブロック内の適切なディスクリプタと組み合わせて用いる。

USE 核ボンピング

核論議

HAZARDS および HUMAN POPULATIONS がこの概念を表現するために使用された。1983年1月まで、PUBLIC RELATIONS がこの概念を表現するために使用された。

USE 原子力

USE 世論

核論争

USE 広報活動

殻

構造形式。電子殻については、ELECTRONIC STRUCTURE を用いよ。

RT カバー

RT ドーム構造

RT ライナ

RT 機械的構造

殻模型

1996-07-08

核殻モデルに限定。電子殻モデルについては、ELECTRONIC STRUCTURE を用いよ。

- UF 模型(殻)
- UF 連続状態殻模型
- SF ウィルキンソン理論
- *BT1 原子核模型
- NT1 ガバナーモデル
- NT1 相互作用ボソン模型
- NT1 多・中心シェル模型
- RT エリオット模型
- RT タルミ積分
- RT ブロークンペア近似
- RT 弱いカップリング模型
- RT 整列カップリング計画

殻 (原子炉格納容器)

- USE 原子炉格納容器

精度

- UF 精度
- RT データ共分散
- RT 感度
- RT 許容誤差
- RT 誤り
- RT 校正
- RT 校正標準
- RT 査察
- RT 信頼性
- RT 特異性
- RT 分解能
- RT s n比

確率

- RT エルゴード仮説
- RT カオス理論
- RT ゲーム理論
- RT ファジィ論理学
- RT モンテカルロ法
- RT リスク評価
- RT 確率密度関数
- RT 確率論的評価
- RT 期待値
- RT 最尤法フィット
- RT 統計学

確率運動量冷却

INIS: 1982-04-13; ETDE: 1982-05-07

- USE 運動量冷却

確率過程

- NT1 マルコフ過程
- RT ガウス過程
- RT カオス理論
- RT チャップマン・コルモゴロフ方程式
- RT モンテカルロ法
- RT 統計学

確率密度関数

2007-01-08

実数値関数。集合に対するその関数の積分が確率。確率変数が集合内で値を持つ。

- BT1 関数
- RT 確率
- RT 統計学
- RT 密度汎関数法

確率冷却

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1979-10-23

ビーム位置もしくは運動量の統計的変動を感知、補正するフィードバックによって、荷電粒子ビームの惰行のエミッタンスの緩やかな低減。

- BT1 ビーム冷却
- NT1 運動量冷却

確率論的安全評価

2003-12-17

- USE リスク評価
- USE 確率論的評価

確率論的評価

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1983-01-21

量の確率的推定に関連した、未知数と不確実性の計算のための解析手法。

- UF 確率論的安全評価
- BT1 計算法
- RT リスク評価
- RT 安全解析
- RT 確率
- RT 決定論的評価
- RT 故障樹解析
- RT 資源査定
- RT 統計学
- RT 予測

角運動量

1999-02-23

1997年3月まで、GYROELECTRIC RATIO はE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- UF 運動量 (角)
- SF ジャイロ電気比
- NT1 スピン
- NT1 軌道角運動量
- RT イラスト状態
- RT ウィグナー係数
- RT キラリティー
- RT グレブシュ・ゴルドン係数
- RT バックバンディング
- RT ヘリシティ
- RT ラッカー係数
- RT 運動
- RT 運動エネルギー
- RT 回転
- RT 角運動量演算子
- RT 磁気回転比
- RT 線形運動量
- RT 部分波
- RT 量子力学
- RT d波
- RT f波
- RT p波
- RT s波

角運動量移行

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19

- UF 移行 (角運動量)
- BT1 運動量移行
- RT エネルギー移行

角運動量演算子

- *BT1 量子演算子
- NT1 パウリ回転演算子
- NT1 軌道運動量演算子
- RT 角運動量

角岩

2000-04-12

- *BT1 堆積岩

角閃岩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

- *BT1 変成岩

角閃石

結晶構造と化学組成により細かく分類される黒っぽい苦鉄質を含む造岩ケイ酸塩鉱物群。

- *BT1 ケイ酸塩鉱物
- NT1 普通角セン石

角相関

1996-07-16

1996年8月まで、BIEDENHARN-ROSE THEORY はE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- UF 方位相関
- SF ビーデンハーン・ローズ理論
- BT1 相関
- NT1 振動角相関
- NT2 積分振動角相関
- NT2 微分振動角相関
- RT アブラガム・ボンド理論
- RT 角分布
- RT 崩壊
- RT 粒子運動学

角速度

- BT1 速度

角度計

- BT1 測定器

角分布

1999-02-23

1996年8月まで、BIEDENHARN-ROSE THEORY およびMINAMI AMBIGUITY はE T D Eの有効なディスクリプタであった。1997年3月まで、HALPERN-STRUTINSKI THEORY はE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- SF ハルパーン・ストルティンスキー理論
- SF ビーデンハーン・ローズ理論
- SF 南アンビグイティ
- BT1 分布
- RT アドラー・冬の理論
- RT アブラガム・ボンド理論
- RT カスターニョリ公式
- RT ブラット・ビーデンハーン形式
- RT マルシャーク境界条件
- RT ミルン問題
- RT ヤンの定理
- RT ランベルトの法則
- RT 横エネルギー
- RT 角相関
- RT 空間依存性
- RT 空間分布
- RT 後方散乱
- RT 小角散乱
- RT 入射角 (incidence angle)
- RT 微分断面積
- RT 放出

角膜

- *BT1 眼

角 (結合)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
USE 結合角

角 (入射)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1980-11-08
USE 入射角 (incidence angle)

隔膜 (核融合装置)

2000-04-12
USE リミッタ

隔離

INIS: 1994-10-13; ETDE: 1978-06-14
USE 遠隔地

隔離 (炭素酸化物)

2004-01-14
USE 炭素隔離

革

RT 皮膚

学校

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20
USE 文教施設

学校施設 (school facilities)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-31
USE 文教施設

学校施設 (school plant)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25
USE 文教施設

学習

NT1 eラーニング
RT 挙動
RT 教育
RT 訓練
RT 条件反射
RT 態度

岳の湯地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
BT1 地熱フィールド
RT 日本

顎

UF 下顎
UF 小穴(齒)
*BT1 頭蓋骨
RT 齒

掛け売り勘定

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE 資金調達

割引率

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
USE 利率

割増し料金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
通常、何らかの特別なサービスのために、余分なまたは追加の手数料や税金。
1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE 税
SEE 料金

割当

1985-12-10
USE 配分

割賦償還

INIS: 1993-07-28; ETDE: 1983-05-21
RT キャンセル
RT 会計
RT 資金調達

割目腐食

1980-11-07
*BT1 腐食

活性移行

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-24
原子炉系内。
USE 放射能移行

活性汚泥法

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1976-03-11
*BT1 廃棄物処理
RT 下水
RT 石油精製所

活性化熱

USE 放射化エネルギー

活性化 (化学)

USE 化学活性化

活性炭

BT1 吸着剤
*BT1 炭素
RT 吸着
RT 木炭

活性 (光学)

INIS: 1977-06-13; ETDE: 2002-06-06
USE 光学活性

活動レベル

1985-12-11
全ての分野で使用可能。1986年まで、適切な場合、RADIOACTIVITYがこの概念を表現するために使用された。
RT 酵素活性
RT 最大許容活動
RT 太陽活動
RT 放射能
RT 放射能メーター

活動度係数

USE 熱力学的活性
USE 反応速度論

滑らかな多様体

BT1 数学多様体
RT リーマン空間
RT 位相層構造
RT 等角写像
RT 微分位相幾何学

滑り

RT すべり速度
RT すべり率
RT 双晶形成
RT 転位
RT 変形

滑り気菌類

USE 粘菌類

滑り摩擦

BT1 摩擦

滑液

USE 関節

滑石

*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸マグネシウム

葛根田地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23
BT1 地熱フィールド
RT 日本

褐色植物

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1988-12-20
*BT1 藻類
NT1 コンブ属
NT1 ヒバマタ属
NT1 珪藻

褐炭

1992-02-04
SF 軟質炭
*BT1 石炭
NT1 亜炭

褐炭液化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-10
USE b c l プロセス

褐鉄鉱

*BT1 酸化鉱物
*BT1 鉄鉱石
RT 酸化鉄
RT 針鉄鉱
RT 赤鉄鉱

褐簾石

1996-11-13
1997年3月まで、ORTHITEはETDEの有効なディスクリプタであった。
UF カツレン石
*BT1 ケイ酸塩鉱物
*BT1 トリウム鉱物
RT ケイ酸トリウム

釜山古里-1号炉

USE 古里-1号炉

釜山古里-2号炉

INIS: 1986-09-26; ETDE: 1977-04-14
USE 古里-2号炉

釜山古里-3号炉

INIS: 1997-01-28; ETDE: 2002-04-26
USE 古里-3号炉

釜山古里-4号炉

INIS: 1997-01-28; ETDE: 2002-04-26
USE 古里-4号炉

鎌状赤血球貧血

INIS: 1982-12-07; ETDE: 1981-01-30
*BT1 貧血症
RT 遺伝病
RT 赤血球

乾式スクラバー

INIS: 1992-07-06; ETDE: 1981-07-18
二酸化硫黄と反応させ、バグハウスや集塵機に収集するために、煙道ガスにスラリーを噴霧、または乾燥粉末が注入されるスクラバー。
*BT1 ガス洗浄機
RT 煙道ガス
RT 脱硫
RT 噴霧乾燥

乾式灰化

- UF 灰化(乾式)
- RT 試料調製
- RT 燃焼

乾式蒸気システム

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-25
- USE 蒸気卓越系

乾式貯蔵

- INIS: 1996-04-16; ETDE: 1981-06-13
- BT1 貯蔵
- RT 使用済み燃料のサイト外貯蔵
- RT 使用済燃料貯蔵
- RT 湿式貯蔵
- RT 放射性廃棄物貯蔵

乾式冶金

- *BT1 抽出冶金学
- NT1 フッ化物揮発法
- NT1 塩化物揮発法
- RT ばい焼
- RT 還元
- RT 精錬
- RT 溶解炉
- RT 煅焼

乾式冷却塔

- 2000-04-12
- USE 密閉サイクル冷却系
- USE 冷却塔

乾性沈着

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
- USE 沈着

乾燥

- 1978年12月から1997年2月まで、DEHUMIDIFICATIONはETDEの有効なディスクリプタであった。
- SF 減湿
- NT1 天日乾燥
- NT1 噴霧乾燥
- RT 乾燥機
- RT 乾燥剤
- RT 硬化
- RT 蒸発
- RT 選炭
- RT 太陽熱窯
- RT 脱水
- RT 凍結乾燥

乾燥機

- INIS: 1976-10-07; ETDE: 1975-10-01
- 1977年1月から1997年2月まで、DEHYDRATORSはETDEの有効なディスクリプタであった。
- UF 脱水機
- NT1 マイクロ波乾燥機
- NT1 衣服乾燥機
- NT1 太陽熱乾燥機
- RT 乾燥
- RT 乾燥剤
- RT 蒸発器
- RT 脱湿器
- RT 脱水設備

乾燥剤

- 1985-12-10
- RT ゼオライト、沸石
- RT 乾燥
- RT 乾燥機

- RT 樹脂
- RT 脱湿器
- RT 脱水

乾燥蒸留穀物残渣

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-04
- 蒸留に先立ち、アルコール発酵後に得られた穀物マッシュの固体部分を乾燥させることによって生成された残留物。
- UF d d g (蒸留器乾燥粒)
- RT アルコール蒸留廃液
- RT 家畜飼養
- RT 発酵
- RT 副産物

乾燥地

- INIS: 1992-01-09; ETDE: 1977-03-04
- NT1 砂漠
- RT サバンナ
- RT バッファローゴード
- RT ホホバ
- RT 干ばつ
- RT 土地利用
- RT 陸上生態系

乾癬

- *BT1 皮膚病
- RT 皮膚

冠動脈

- *BT1 動脈
- RT 心筋梗塞
- RT 心筋 (解剖学)
- RT 心臓
- RT 心不全

寒帯領域

- INIS: 1992-05-28; ETDE: 1987-02-13
- 極地と温帯の間の気候や生物群集を有する領域。
- RT 温帯
- RT 気候
- RT 極地域
- RT 氷雪圏

寒天

- *BT1 コロイド
- *BT1 多糖類

勧告

- UF ガイドライン
- UF 放射線防護基準
- RT コンプライアンス
- RT マニュアル
- RT 安全基準
- RT 規制指導書
- RT 規則
- RT 協定
- RT 研究計画
- RT 国際電気標準会議
- RT 査察
- RT 実施
- RT 認可
- RT 標準人
- RT 放射線防護
- RT 法的側面
- RT cen (欧州標準化委員会)
- RT ia ea (国際原子力機関)
- RT icrp (国際放射線防護委員会)

- RT icru (国際放射線単位測定委員会)
- RT iso (国際標準化機構)
- RT solas 条約 (海上人命安全条約)

巻き上げ機

- INIS: 1999-07-07; ETDE: 1979-05-02
- コイルを巻くための機器。
- *BT1 機械類
- RT マグネットコイル
- RT 電気コイル

完新世時代

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
- USE 第四期

完成油

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
- これ以上の精製プロセスを必要としない製品。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 石油製品

完全な流れ

- INIS: 1992-03-21; ETDE: 1992-05-22
- SEE 定常流
- SEE 非圧縮性流

完全電離ガス

- ガスが巨視的に電気絶縁されていない場合に限定。それ以外の場合はPLASMAを用いよ。
- *BT1 イオン化気体
- NT1 ローレンツガス

官能特性

- NT1 臭気
- NT1 色
- NT1 風味
- RT 感覚器官
- RT 食品
- RT 保存

干ばつ

- INIS: 1992-07-23; ETDE: 1986-07-25
- 深刻な水文学的不均衡を引き起こす異常に乾燥した天候が長く続くこと。
- RT 乾燥地
- RT 気候
- RT 大気降下物
- RT 天気
- RT 熱ストレス

干渉

- RT 電波雑音
- RT 波動伝播

干渉計

- UF v l b システム
- BT1 測定器
- NT1 ファブリー・ペロー干渉計
- NT1 マイケルソン干渉計
- NT1 マッハ・ツェンダー干渉計
- RT インターフェロメトリー
- RT スペクトロメーター
- RT 電波望遠鏡
- RT squid 装置

干渉性散乱

- BT1 散乱
- NT1 ブリュアン効果
- NT1 レイリー散乱

- NT1 回折
 NT2 原子ビーム回折
 NT2 散漫散乱
 NT2 中性子回折
 NT2 電子線回折
 NT2 x線回折
 RT 弾性散乱
 RT 非調和結晶

干渉要素

- RT 不純物

幹細胞

- *BT1 体細胞
 RT コロニー形成幹細胞
 RT 血球新生
 RT 骨髄
 RT 精子形成

患者

- RT ヒト
 RT 医学
 RT 治療
 RT 人口

感覚器官

- *BT1 器官
 NT1 眼
 NT2 角膜
 NT2 結膜
 NT2 水晶体
 NT2 葡萄膜
 NT2 網膜
 NT2 涙管
 NT1 前庭器
 NT1 聴力器官
 NT1 味蕾
 RT センサー
 RT 化学受容器
 RT 官能特性
 RT 感覚器官疾患
 RT 受容体
 RT 神経系
 RT 生体反射
 RT 頭
 RT 鼻
 RT 嗅球

感覚器官疾患

- BT1 疾病
 NT1 結膜炎
 NT1 白内障
 RT 感覚器官
 RT 眼科学
 RT 神経系疾病
 RT 皮膚病

感光性

- BT1 感度

感染症

- BT1 疾病
 NT1 ウイルス性疾患
 NT2 インフルエンザ
 NT2 エイズ
 NT2 ニューカッスル病
 NT2 感染性肝炎
 NT2 狂犬病
 NT2 脊髄性小児麻痺
 NT2 帯状疱疹
 NT2 単純疱疹

- NT2 麻疹
 NT1 リケッチア感染症
 NT2 チフス
 NT1 寄生虫症
 NT2 エキノコッカス症 (包虫症)
 NT2 トリパノゾーマ病
 NT2 マラリア
 NT2 肝蛭症
 NT2 糸状虫症
 NT2 住血吸虫症
 NT2 旋毛虫症
 NT1 菌類病
 NT2 真菌症
 NT2 白癬
 NT1 細菌病
 NT2 コレラ
 NT2 ジフテリア
 NT2 らい病
 NT2 結核
 NT2 腸チフス
 NT2 破傷風
 NT2 梅毒
 NT2 淋病
 RT レジオネラ・アニサ
 RT レジオネラ菌
 RT 疫学
 RT 炎症
 RT 感染症治療薬
 RT 抗生物質
 RT 潜伏期
 RT 肉芽腫
 RT 敗血症
 RT 微生物
 RT 病毒性.

感染症治療薬

- INIS: 1992-02-24; ETDE: 1981-04-20
 BT1 薬物
 NT1 抗菌薬
 NT2 イソニアジド
 NT2 キニーネ
 NT2 スルホンアミド
 NT2 メチレンブルー
 NT2 f u d r (フルオロデオキシウ
 リジン)
 NT1 抗生物質
 NT2 アクチノマイシン
 NT2 エリスロマイシン
 NT2 クロラムフェニコール
 NT2 シクロヘキシミド
 NT2 ストレプトゾシン
 NT2 ストレプトマイシン
 NT2 テトラサイクリン
 NT3 オキシテトラサイクリン
 NT2 ドキソルビシン
 NT2 ネオカルジノスタチン
 NT2 ネオマイシン
 NT2 バリノマイシン
 NT2 ビューロマイシン
 NT2 プレオマイシン
 NT2 ペニシリン
 NT2 マイトマイシン
 RT 感染症
 RT 微生物
 RT 病原体
 RT 有糸分裂阻害薬

感染性肝炎

- INIS: 2000-03-28; ETDE: 1981-01-12
 UF 肝炎(感染性)

- *BT1 ウイルス性疾患
 *BT1 肝炎

感度

特定の材料、性質などの検出用の閾値に
 関係する定量的側面。

- UF 検出限界
 UF 熱安定性
 NT1 感光性
 NT1 放射線感受性
 RT スペクトル反応
 RT 確度
 RT 生物学的効果
 RT 生物学的適合
 RT 特異性
 RT 不感時間
 RT 分解能

感度解析

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1979-07-18
 入力パラメータの変動に対する数学的モ
 デルの応答。

- RT コンピュータ計算
 RT パラメトリック分析
 RT レスポンス関数
 RT 計算法
 RT 誤り
 RT 数理モデル

慣性

- USE 慣性モーメント

慣性モーメント

- UF 慣性
 RT イラスト状態
 RT バックベンディング
 RT 運動エネルギー
 RT 回転
 RT 質量
 RT 力学
 RT v m i 模型

慣性核融合ドライバ

1995-07-21

- NT1 衝撃点火核融合ドライバ
 NT2 磁気勾配加速器
 RT イオンビーム核融合炉
 RT レーザー核融合炉
 RT レーザー間接照射爆縮
 RT レーザー直接照射爆縮
 RT 慣性閉込め

慣性分離

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-03-22

キャリアガス流から除去されるべき粒子
 に遠心力を付与することにより作動する
 分離機。

- UF 遠心分離機
 UF 灰分離装置
 UF 分離器 (慣性)
 *BT1 分離設備
 NT1 粉体分離器
 RT 汚染制御装置
 RT 集塵装置

慣性閉込め

INIS: 1999-09-15; ETDE: 1978-04-28

慣性力による動的プラズマ閉じ込め。

- *BT1 プラズマ閉込め
 RT イオンビームターゲット
 RT イオンビーム核融合炉
 RT オーロラ施設

- RT レーザーターゲット
- RT レーザー核融合炉
- RT レーザー爆縮
- RT 慣性核融合ドライバー
- RT 間接照射駆動慣性閉じ込め核融合
- RT 衝撃点火核融合
- RT 直接照射駆動慣性閉じ込め核融合
- RT 電子ビームターゲット
- RT 電子ビーム核融合加速器
- RT 電子ビーム核融合炉
- RT 米国慣性閉じ込め装置施設
- RT 粒子ビーム核融合加速器
- RT i c f (慣性閉込め核融合) 装置

慣性閉込め核融合装置

- INIS: 1984-08-24; ETDE: 1984-10-24
- USE i c f (慣性閉込め核融合) 装置

慣性閉込め核融合装置ターゲット

- INIS: 1999-07-26; ETDE: 2002-06-13
- SEE イオンビームターゲット
- SEE レーザーターゲット
- SEE 電子ビームターゲット

慣性誘導

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
- RT 航法計器
- RT 電子誘導

換羽

- INIS: 1981-07-06; ETDE: 1981-08-04
- USE 脱皮

換気

- UF 自然換気
- UF 通風ダクト
- NT1 置換換気
- RT エアロゾル
- RT フィルタ
- RT ベンチレーション・システム
- RT 換気バリア
- RT 換気フード
- RT 気体廃棄物
- RT 気密性
- RT 気流
- RT 空気
- RT 空気浄化
- RT 空気浄化システム
- RT 空調
- RT 総合建築技術
- RT 天井扇風機
- RT 排気系
- RT 排気筒

換気バリア

- INIS: 1996-04-18; ETDE: 1978-05-03
- 鉱山労働者の作業領域で、空気と混合する有害ガスや煙を防止するために、鉱山で使用される物理的な障壁。
- UF 阻止 (換気バリア)
- SF バリア
- BT1 工学的安全システム
- RT 換気

換気フード

- INIS: 1980-09-11; ETDE: 1978-10-23
- *BT1 実験室設備
- RT 換気
- RT 気体廃棄物

汗

- UF 蒸散(動物)
- *BT1 生物学的廃棄物

- *BT1 体液
- RT 排出
- RT 皮膚

汗腺

- USE 腺
- USE 皮膚

灌流組織

- INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
- *BT1 動物組織
- RT 灌流器官

灌漑

- RT 栽培技術
- RT 水利用
- RT 耐乾燥性
- RT 淡水
- RT 地表水
- RT 土
- RT 土壤保全
- RT 農業
- RT 放射性核種移動

環化

- INIS: 1985-06-10; ETDE: 1983-04-28
- BT1 化学反応
- NT1 ディールス・アルダー反応

環境

- RT レクリエーション地域
- RT 汚染
- RT 温熱快感
- RT 環境悪化
- RT 環境意識
- RT 環境移行
- RT 環境影響
- RT 環境効果
- RT 環境政策
- RT 環境被曝経路
- RT 環境評価報告書
- RT 環境保護
- RT 原子炉立地
- RT 事故
- RT 自然保護区
- RT 水圏
- RT 水質汚濁防止法
- RT 水利用
- RT 制御雰囲気
- RT 生息地
- RT 生態系
- RT 生物学的適合
- RT 生物圏
- RT 大気浄化法
- RT 地域分析
- RT 地球大気
- RT 土地利用
- RT 米国国家環境政策法
- RT 放射性核種移動
- RT 放射性降下物堆積物
- RT 放射線防護
- RT 放射能汚染
- RT 野生保護法
- RT 予防衛生
- RT 立地選定

環境悪化

- 2013-11-27
- RT 汚染
- RT 環境
- RT 環境効果

- RT 生息地分断化
- RT 放射能汚染

環境意識

- 2004-08-26
- 環境、環境の質の維持、および環境悪化の原因に関連する国民の意識。
- BT1 世論
- RT 環境
- RT 環境基準
- RT 環境政策

環境移行

- INIS: 1982-12-03; ETDE: 1976-11-01
- 環境中の化学物質、核種などの動き。商品や人の移動ではない。
- SF 輸送(環境)
- BT1 物質移動
- NT1 遠距離輸送
- NT1 放射性核種移動
- NT1 流出
- RT シンク
- RT 越境放射能汚染
- RT 環境
- RT 空気・水相互作用
- RT 空気・生物圏相互作用
- RT 浸出液
- RT 生態濃度
- RT 沈降流
- RT 放射線生態学的濃縮

環境影響

- INIS: 1977-07-05; ETDE: 1977-01-31
- 提案されたプロジェクトの環境へのありうるもしくは予想される影響。
- RT ライフサイクルアセスメント
- RT リオ宣言
- RT 核の冬
- RT 環境
- RT 環境効果
- RT 環境政策
- RT 環境評価報告書
- RT 環境保護
- RT 京都議定書
- RT 重金属
- RT 美学

環境温度

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22
- USE 外界温度

環境基準

- INIS: 1991-08-07; ETDE: 1979-09-06
- NT1 空気品質
- NT1 水質
- RT 環境意識

環境公園

- INIS: 1992-03-30; ETDE: 1978-08-08
- USE 自然保護区

環境効果

- 1991-08-09
- 環境に関する実際の効果。
- RT カーボンフットプリント (二酸化炭素の占めるスペース)
- RT 環境
- RT 環境悪化
- RT 環境影響
- RT 環境政策
- RT 環境評価報告書
- RT 環境保護

RT 水質汚染
 RT 生息地分断化
 RT 土壌汚染
 RT 熱汚染

環境工学

BT1 工学
 RT 汚染制御装置
 RT 改善措置
 RT 空調
 RT 美学

環境順化

INIS: 1990-12-05; ETDE: 1975-10-28
 1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 生物学的適合

環境政策

INIS: 1999-07-07; ETDE: 1978-02-14
 SF 方針
 BT1 政策
 NT1 水政策
 NT1 排出量取引
 RT ライフサイクルアセスメント
 RT リオ宣言
 RT 環境
 RT 環境意識
 RT 環境影響
 RT 環境効果
 RT 京都議定書
 RT 経済学
 RT 計画
 RT 持続可能な開発
 RT 水質汚濁防止法
 RT 大気浄化法
 RT 排出税
 RT 米国スーパーファンド法
 RT 米国国家環境政策法

環境濃度

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-06-14
 USE 生態濃度

環境被曝経路

INIS: 1975-09-25; ETDE: 1975-10-01
 RT 環境
 RT 食物連鎖
 RT 生態系
 RT 生物学的模型
 RT 生物学的利用能
 RT 生物侵入
 RT 放射性核種移動
 RT 放射性廃棄物処分

環境評価報告書

環境影響報告書に関する文献に限定。それ自身が環境影響報告書であるものを除く。

BT1 ドキュメントタイプ
 RT 環境
 RT 環境影響
 RT 環境効果
 RT 米国国家環境政策法

環境物質

INIS: 1980-12-02; ETDE: 1978-01-23
 環境からの不特定のサンプルに限定。
 UF 物質 (環境)
 BT1 材料
 RT 岩石
 RT 空気

RT 鉱石
 RT 鉱物
 RT 砕岩
 RT 水
 RT 生物学的物質
 RT 堆積物
 RT 大気降下物
 RT 土

環境保護

2004-08-26
 環境に対する人間活動の悪影響を最小限にするための行動。

UF 自然保護
 RT パリ協定
 RT リオ宣言
 RT 環境
 RT 環境影響
 RT 環境効果
 RT 気候変化
 RT 京都議定書
 RT 資源保護
 RT 持続可能な開発

環境保護庁

1978-07-04
 USE 米国 e p a (環境保護庁)

環境暴露

INIS: 1992-02-20; ETDE: 1984-09-21
 RT 急性暴露
 RT 水質汚染
 RT 大気汚染
 RT 電離放射線
 RT 土壌汚染
 RT 突然変異原
 RT 発癌物質
 RT 慢性被曝
 RT 有害物質

環境露出箱

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1977-10-20
 USE 照射箱

環形動物門

UF ミミズ
 UF 虫(節)
 *BT1 無脊椎動物

環状アデノシンーリン酸

USE a m p (アデノシンーリン酸)

環状アミド

USE ラクタム

環状エステル

USE ラクトン

環状染色体

BT1 染色体

環状燃料要素

*BT1 燃料要素
 RT 燃料洗濯機

環電流

*BT1 電流
 RT エレクトロジェット

環流

2013-12-13
 *BT1 水流
 RT 海
 RT 風

監査

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1979-11-23
 確立した手順、指示、仕様、コード、標準などの適切性やそれへの厳守と、実施の効果を決定するために行われる文書による活動。

NT1 エネルギー効率査定
 NT1 コンプライアンス監査
 RT 会計
 RT 管理
 RT 検証
 RT 査察
 RT 債権回収
 RT 認可
 RT 評価
 RT 品質保証
 RT 米国エネルギー省監査総監部

監査総監部 (米国エネルギー省)

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1980-06-06
 USE 米国エネルギー省監査総監部

監視

2000-03-29
 1996年5月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
 SEE セキュリティ
 SEE モニタリング
 SEE 医療監視
 SEE 査察

監視(医学)

ETDE: 2002-06-13
 USE 医療監視

監視(放射能)

USE 放射線モニタリング

監視プログラム

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1983-08-25
 USE エグゼクティブプログラム

監視器 (放射線)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-11-09
 USE 放射線モニタ

監視付回収可能貯蔵

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1984-02-10
 施設における使用済燃料と高レベル放射性廃棄物の長期的な分離。継続的な監視と、放射性物質の封じ込めを確かなにするために必要な、検索と定期的な維持を可能にするもの。
 *BT1 使用済燃料貯蔵
 *BT1 放射性廃棄物貯蔵
 RT 高レベル放射性廃棄物
 RT 使用済燃料

監視 (原子炉)

2000-03-28
 USE 原子炉監視システム

管

筒状オブジェクト。DRIFT TUBES、ELECTRON TUBES、IMAGE STORAGE TUBES をも見よ。

NT1 パイプ
 NT2 ドリルパイプ
 NT2 マリンライザ
 NT2 水圧管
 NT1 バッフル管
 NT1 ホース
 NT1 圧力管
 NT1 注入管

- RT カバー
- RT シリンダ
- RT ダクト
- RT トンネル
- RT ボアスコープ
- RT 型
- RT 原子炉冷却系
- RT 腐食デンティング

管継手

- BT1 継手
- RT 伸縮継手
- RT 錘線測量

管取付け部品

- RT オリフィス
- RT ノズル
- RT パイプ
- RT パイプライン
- RT 圧力容器
- RT 拘束
- RT 伸縮継手
- RT 水道蛇口
- RT 錘線測量
- RT 封印
- RT 弁

管腫

- USE 血管腫

管状ピンチ装置 (線形)

- USE 線形ハードコアピンチ装置

管理

1982年9月から1997年3月まで、OPERATIONS RESEARCH は E T D E の有効なディスクリプタであった。1981年6月から1995年1月まで、SENIOR EXECUTIVE SERVICE は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- UF 行政
- SF オペレーションズ・リサーチ
- SF シニアエグゼクティブサービス
- NT1 アクシデントマネジメント
- NT1 エネルギー管理
- NT1 データベース管理
- NT1 核物質管理
- NT2 燃料管理
- NT1 記録管理
- NT1 計画管理
- NT2 契約管理
- NT1 資源管理
- NT1 資産管理
- NT1 人事管理
- NT1 知識管理
- NT2 知識保存
- NT1 廃棄物管理
- NT2 廃棄物検索
- NT2 廃棄物処分
- NT3 衛生埋立地
- NT3 海洋処分
- NT3 地上放出
- NT3 地層処分
- NT3 地中処分
- NT3 非放射性廃棄物処分
- NT3 放射性廃棄物処分
- NT3 野積み処分
- NT2 廃棄物処理
- NT3 オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス
- NT3 ブロックス熱分解プロセス

- NT3 ランドガード熱分解システム
- NT3 活性汚泥法
- NT3 合成ガスプロセス
- NT3 資源回収
- NT3 湿式酸化過程
- NT3 水蒸気ストリップング
- NT3 石灰・ソーダ焼結プロセス
- NT3 堆肥化
- NT3 放射性廃棄物処理
- NT4 ハーベストプロセス
- NT3 熔融塩廃棄物ガス化プロセス
- NT3 熔融熱分解処理
- NT3 流動層式廃棄物ガス化
- NT3 u n i s u l f プロセス
- NT2 廃棄物貯蔵
- NT3 放射性廃棄物貯蔵
- NT4 監視付回収可能貯蔵
- NT2 廃棄物輸送
- NT2 非放射性廃棄物管理
- NT3 非放射性廃棄物処分
- NT2 放射性廃棄物管理
- NT3 放射性廃棄物処分
- NT3 放射性廃棄物処理
- NT4 ハーベストプロセス
- NT3 放射性廃棄物貯蔵
- NT4 監視付回収可能貯蔵
- NT1 負荷管理
- RT スケジュール
- RT デルファイ法
- RT 会計
- RT 監査
- RT 個人
- RT 広報活動
- RT 時間遅れ
- RT 組織模型
- RT 地域協力
- RT 配分
- RT 放牧地
- RT 予測
- RT 労使関係

管理区域

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-08
特別なモニタリングのために放射線防護規則によって指定された区域。

- RT 原子力施設
- RT 放射線モニタリング
- RT 放射線防護

管理施設

INIS: 1999-08-04; ETDE: 1981-01-09

- UF ビュージェット・サウンド海軍造船所
- UF 施設 (保守)
- RT エネルギー施設
- RT 原子力施設
- RT 貯蔵施設
- RT 保守管理
- RT 臨港施設

管理 (廃棄物)

- USE 廃棄物管理

管 (涙)

INIS: 1977-07-05; ETDE: 2002-06-13

- USE 涙管

緩衝剤

- RT ガス
- RT 酸中和容量
- RT 溶液
- RT p h 値

緩衝装置

- RT エネルギー損失
- RT 減衰
- RT 拘束
- RT 衝撃
- RT 衝撃波
- RT 耐震効果
- RT 免震設計

緩和

- NT1 スピン・スピン緩和
- NT1 スピン格子緩和
- NT1 ミューオン・スピン緩和
- NT1 応力緩和
- RT 緩和時間
- RT 緩和損失
- RT 脱励起

緩和時間

INIS: 1981-08-18; ETDE: 1980-03-29

- RT 緩和
- RT 時間依存性

緩和措置

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1983-07-20
痛みを伴う、有害、重篤な、悲惨なものの軽減や減少。

- RT 汚染防止
- RT 改修
- RT 最適化
- RT 制御

緩和損失

- *BT1 エネルギー損失
- RT 緩和
- RT 双極子
- RT 誘電性

緩和 (応力)

- USE 応力緩和

缶詰製造 (食品)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

- USE 食品加工

肝がん

- *BT1 癌腫
- RT 肝臓

肝炎

- *BT1 消化器系疾患
- NT1 感染性肝炎
- RT 黄疸
- RT 肝臓

肝炎(感染性)

- USE 感染性肝炎

肝硬変

- *BT1 消化器系疾患
- RT 肝臓

肝細胞

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1982-07-08

- USE 肝臓細胞

肝切除

- *BT1 外科
- RT 肝臓
- RT 消化器系疾患

肝臓

- BT1 消化器系

- *BT1 腺
- RT グリコーゲン
- RT 黄疸
- RT 肝がん
- RT 肝炎
- RT 肝硬変
- RT 肝切除
- RT 肝臓細胞
- RT 細網内皮系
- RT 新陳代謝
- RT 代謝病
- RT 胆汁管
- RT 腹部
- RT 腹膜
- RT 放射線塞栓形成法
- RT 門脈系

肝臓再生

USE 生物学的再生

肝臓細胞

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1982-06-07

- UF 肝細胞
- *BT1 体細胞
- RT 肝臓

肝蛭症

- *BT1 寄生虫症
- RT 肝蛭属

肝蛭属

- *BT1 吸虫綱
- RT 肝蛭症

観光

INIS: 1999-05-03; ETDE: 1980-06-06

- RT ホテル
- RT レクリエーション地域
- RT 産業
- RT 輸送

観賞植物

- BT1 植物
- RT 美学

貫通

INIS: 1999-01-22; ETDE: 1981-05-18

- RT 井戸
- RT 抗井封印
- RT 天然ガス井

貫入(岩石)

INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13

既に存在していた岩への流体物質の定着過程。下記のディスクリプタと POSITIONING、PETROGENESIS のような適切なディスクリプタと組み合わせて用いる。

USE 深成岩

貫入(水)

INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13

USE 水浸入

貫入岩

INIS: 1985-10-23; ETDE: 1985-11-13

既に存在していた岩への流体物質の定着から形成された岩。

USE 深成岩

貫入堆積岩

INIS: 1985-10-23; ETDE: 2002-06-13

USE 深成岩

貫流冷却系

1993-03-23

- *BT1 冷却系統
- RT 冷却

還元

化学反応に限定。サイズ、容積の変化については、COMPRESSION、SHRINKAGE、CONTRACTION を見よ。

- UF 脱酸
- UF 不均化
- BT1 化学反応
- NT1 テルミット過程
- NT1 ボンベ還元
- NT1 選択接触還元
- RT クロール法
- RT ジョーンズ還元器
- RT メタン化
- RT 乾式冶金
- RT 還元剤
- RT 酸化
- RT 酸化還元酵素
- RT 酸化還元電位
- RT 酸化還元反応 (redox reactions)

還元ニコチンアミド・アデニン・ジヌクレオチド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-06-22

USE n a d h 2 (ニリンジハイドロピリジンスヌクレオチド)

還元酵素

USE 酸化還元酵素

還元剤

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1976-09-14

- RT 還元
- RT 試薬

還元抽出

1999-07-14

- *BT1 抽出
- RT 溶融塩炉

還付

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

USE 原価回収

間隙圧

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1983-04-28

間質液の存在によって引き起こされる、飽和土壌中の全垂直応力の一部。

- RT 圧縮率変化
- RT 応力
- RT 間隙水
- RT 堆積物
- RT 流体静力学

間隙水

INIS: 1994-08-26; ETDE: 1976-08-04

岩と堆積物の粒子の間の孔隙に含まれている地下水。

- UF 遺留水
- UF 地層水
- *BT1 地下水
- RT 間隙圧
- RT 砂岩
- RT 貯留岩
- RT 貯留流体
- RT 天然ガス井
- RT 油井

間欠泉

1992-06-04

USE カイザーズ地熱発電所

間細胞刺激ホルモン

USE 黄体形成ホルモン

間接照射駆動慣性閉じ込め核融合

1999-09-15

ターゲットカプセルに吸収される前に、ドライバ・エネルギーがX線に変換されるような慣性閉じ込め核融合。

- RT レーザー間接照射爆縮
- RT 慣性閉込め

間歇泉

2000-03-31

断続的に高温の水と蒸気のジェットを噴出する温泉。

- UF オールド・フェイスフル自動湯沸かし装置
- SF 温泉水
- SF 地熱泉
- *BT1 高温泉
- RT 地下水
- RT 熱水系

関数

1996-04-16

1986年11月から1997年2月まで、FORCING FUNCTIONS はE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- UF 周期関数
- SF 強制関数
- NT1 エアリー関数
- NT1 ガウス関数
- NT1 グリーン関数
- NT1 スプライン関数
- NT1 スペクトル関数
- NT2 スペクトル密度
- NT1 ハミルトン関数
- NT1 プラチェック関数
- NT1 フロケ機能
- NT1 ベッセル関数
- NT1 ヤコビ関数
- NT1 ヨスト関数
- NT1 ラグランジュの関数
- NT1 リーマン関数
- NT1 レスポンス関数
- NT1 ワイエルシュトラスの解析関数
- NT1 γ 関数
- NT1 δ 関数
- NT1 解析関数
- NT1 確率密度関数
- NT1 球面調和関数
- NT1 強度関数
- NT1 固有関数
- NT1 構造関数
- NT1 残留関数
- NT1 仕事関数
- NT1 重み関数
- NT1 相関関数
- NT1 多項式
- NT2 エルミート多項式
- NT2 ラゲール多項式
- NT2 ルジャンドル多項式
- NT1 中性子インポートランス関数
- NT1 中性子による損傷関数
- NT1 超幾何関数
- NT1 頂点関数

- NT1 伝達関数
- NT1 波動関数
- NT1 汎関数
- NT1 分配関数
- NT1 分布関数
- NT1 励起関数
- RT アルゴリズム
- RT リーマンシート
- RT 帰納法的関係
- RT 級数展開
- RT 厳密解
- RT 数学
- RT 特異点
- RT 方程式

関数解析学

- INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
- BT1 数学
- RT 周期性
- RT 数学的空間
- RT 数理解法

関数発生器

- UF 正弦波発生器
- UF 方形波発生器
- *BT1 電子装置
- NT1 パルス発生器
- NT2 高電圧パルスジェネレータ
- NT3 マルクスジェネレータ

関西電力大島大飯-1号炉

- USE 大飯1号機

関西電力大島大飯-2号炉

- USE 大飯2号機

関西-1号炉

- USE 美浜1号機

関西-2号炉

- USE 美浜2号機

関西-3号炉

- USE 高浜1号機

関西-4号炉

- USE 高浜2号機

関税

- INIS: 1992-02-23; ETDE: 1978-06-14
- 輸入または輸出された商品に政府によって課される課税。
- UF 輸入税
- RT 税
- RT 貿易
- RT 輸出
- RT 輸入

関節

- UF 滑液
- UF 関節 (解剖学)
- *BT1 骨格
- RT リウマチ性疾患 (rheumatic diseases)
- RT 骨格疾患
- RT 軟骨

関節炎

- USE リウマチ性疾患 (rheumatic diseases)

関節 (解剖学)

- USE 関節

陥没

- INIS: 1992-09-01; ETDE: 1979-06-06
- RT 坑内採掘
- RT 地層圧制御
- RT 地層変位

韓国(南)

- USE 大韓民国

韓国トリガマークII型炉

- 2000-04-12
- USE トリガー2型ソウル炉

韓国トリガマークIII型炉

- 2000-04-12
- USE トリガー3型ソウル炉

韓国の機関

- INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09
- BT1 国家機関
- NT1 kaeri (韓国原子力研究所)

韓国原子力研究所

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 2000-10-13
- USE kaeri (韓国原子力研究所)

韓国高度エネルギー研究所

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 1982-02-09
- USE kaeri (韓国原子力研究所)

含浸

- 物質の別のものへの注入または浸透。
- RT 吸着

含水量

- SEE 湿気
- SEE 湿度

含油樹脂

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-31
- 主にエッセンシャルオイルと樹脂を含有する植物製品。松の木などの植物から得られる。
- RT バイオマス
- RT 芳香族

含有量 (鉱物)

- ETDE: 2002-06-06
- USE 鉱石構成

岸

- 湖と陸地、海と陸地の境界の双方。
- UF 沿岸
- UF 海岸
- BT1 沿岸領域
- RT 沿岸水域
- RT 河川三角州
- RT 海
- RT 海上サイト
- RT 海上原子力発電所
- RT 湖

瘡

- USE 腫瘍

瘡

- USE 腫瘍

癌腫

- UF 気管支原性癌
- UF 子宮頸癌
- UF 腺癌
- UF 肺癌
- *BT1 腫瘍
- NT1 肝がん
- NT1 血管腫

- NT1 腺腫
- NT1 皮膚悪性腫瘍
- NT2 黒色腫
- RT 皮膚組織

眼

- UF 強膜
- UF 房水
- *BT1 感覚器官
- *BT1 顔
- NT1 角膜
- NT1 結膜
- NT1 水晶体
- NT1 葡萄膜
- NT1 網膜
- NT1 涙管
- RT 眼科学
- RT 視覚

眼科学

- BT1 医学
- RT 感覚器官疾患
- RT 眼

岩ハネ

- INIS: 1992-01-21; ETDE: 1977-05-09
- 弾性限界を超えて歪んだ岩のエネルギーの爆発的な放出。
- UF ガス炸裂
- RT 岩盤力学
- RT 採鉱
- RT 災害
- RT 震動事象
- RT 前兆

岩塩

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-11-10
- USE 塩分付着

岩塩

- INIS: 2000-04-20; ETDE: 1985-09-23
- *BT1 ハロゲン化鉱物
- RT 塩化ナトリウム
- RT 塩分付着
- RT 蒸発岩

岩塩空洞

- INIS: 1983-02-03; ETDE: 1979-04-11
- BT1 空洞
- RT ゴールレーベン塩ドーム
- RT モールスレーベン岩塩採掘坑
- RT 塩分付着
- RT 洞穴
- RT 放射性廃棄物処分

岩石

- NT1 火成岩
- NT2 カルダサイト
- NT2 火山岩
- NT3 ランプロファイア
- NT4 キンバーライト
- NT3 安山岩
- NT3 霞石玄武岩
- NT3 凝灰岩
- NT3 玄武岩
- NT4 輝緑岩
- NT3 真珠岩
- NT3 粗面岩
- NT3 流紋岩
- NT2 深成岩
- NT3 カンラン岩
- NT4 キンバーライト

- NT3 ペグマタイト
- NT3 花崗岩
- NT4 アプライト
- NT4 花崗閃緑岩
- NT4 石英モンゾニ岩
- NT3 閃長岩
- NT3 閃緑岩
- NT3 斑レイ岩
- NT4 斜長岩
- NT2 溶岩
- NT1 合成岩石
- NT1 堆積岩
- NT2 けつ岩
- NT3 オイルシェール
- NT4 黒色頁岩
- NT3 粘土岩
- NT2 シルト岩
- NT2 温泉華
- NT2 角岩
- NT2 砂岩
- NT3 硬砂岩
- NT2 蒸発岩
- NT2 炭酸塩岩
- NT3 石灰石
- NT4 トラバーチン
- NT2 磷鉱
- NT3 磷灰岩
- NT2 礫岩
- NT3 カルクレート
- NT1 変成岩
- NT2 グラニュライト
- NT2 角閃岩
- NT2 珪岩
- NT2 蛇紋岩
- NT2 大理石
- NT2 片岩
- NT2 片麻岩
- RT コンクリーション
- RT リーフ
- RT 環境物質
- RT 岩石・流体相互作用
- RT 岩石学
- RT 岩石生成
- RT 岩盤空洞
- RT 岩盤力学
- RT 基盤岩
- RT 月物質
- RT 原岩
- RT 構造地質学
- RT 鉱物
- RT 石質隕石
- RT 造山運動
- RT 帯水層
- RT 地球気圧測定法
- RT 地層
- RT 貯留岩
- RT 難透水層
- RT 肉眼岩石学
- RT 廃棄物・岩石相互作用
- RT 被覆岩
- RT 非固結岩
- RT 帽子岩

岩石・流体相互作用

- INIS: 1986-04-04; ETDE: 1975-11-11
- RT 化学反応
- RT 岩石
- RT 地下水
- RT 熱水変質
- RT 廃棄物・岩石相互作用

岩石学

- 2000-01-21
- 地質学の一部で、岩、特に火成岩や変成岩の起源、形成、構造、歴史に関するもの。
- BT1 地質学
- NT1 岩石生成
- NT1 肉眼岩石学
- RT マセラル
- RT リソタイプ
- RT 岩石
- RT 記載岩石学
- RT 石炭化

岩石貫入

- INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-05-11
- 既存の岩に流体材料が定置する過程。下記のディスクリプタと POSITIONING、PETROGENESIS など適切なディスクリプタと組み合わせて用いる。
- USE 深成岩

岩石生成

- 岩石学の一分野で、岩、特に火成岩の起源と形成に関するもの。1981年8月から1997年3月まで、PARAGENESIS は ETD Eの有効なディスクリプタであった。
- SF 鉱物共生関係
- *BT1 岩石学
- RT 岩石
- RT 起源
- RT 構造地質学
- RT 造山運動
- RT 続成作用

岩盤

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-12
- RT 顕熱蓄熱方式
- RT 低温貯蔵
- RT 熱貯蔵

岩盤空洞

- INIS: 1998-10-01; ETDE: 1979-04-11
- BT1 空洞
- RT 岩石
- RT 洞穴

岩盤力学

- 環境的影響力に対する岩盤の応答を定量化するための力学と地質学の原理の応用。
- BT1 力学
- RT ダイラタンシー
- RT 岩ハネ
- RT 岩石
- RT 機械的性質
- RT 採鉱
- RT 地質学
- RT 地層圧制御
- RT 地層変位
- RT 土質力学
- RT 被覆岩
- RT 落盤

岩粉散布

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
- 爆発の危険を減らすために、炭塵を希釈する粉末状の石灰岩やその他のほとんどの不活性ゴミを地下領域に散布。
- RT 炭鉱
- RT 粉じん

岩脈

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
- 母岩の亀裂を埋める岩の垂直平板状体。下記のディスクリプタ、もしくは(より適切な場合に GEOLOGIC FORMATIONS)を用いよ。1997年2月まで E T D Eの有効なディスクリプタであった。
- USE 地質構造

岩漿水

- 2000-04-12
- 溶融火成岩やマグマから派生した、あるいはそこに存在する蒸気や熱水。
- *BT1 地下水

顔

- *BT1 頭
- NT1 眼
- NT2 角膜
- NT2 結膜
- NT2 水晶体
- NT2 葡萄膜
- NT2 網膜
- NT2 涙管
- NT1 鼻
- RT 呼吸マスク
- RT 口腔
- RT 洞

危険係数

- BT1 反応度係数

危篤臓器

- *BT1 器官
- RT 内部照射
- RT 年摂取限界
- RT 非一様照射
- RT 保持
- RT 放射性核種動態
- RT 放射線量

器械

- 1982-12-06
- USE 装置 (equipment)

器官

- 1996-04-30
- BT1 体
- NT1 胃
- NT1 咽頭
- NT1 横隔膜
- NT1 感覚器官
- NT2 眼
- NT3 角膜
- NT3 結膜
- NT3 水晶体
- NT3 葡萄膜
- NT3 網膜
- NT3 涙管
- NT2 前庭器
- NT2 聴力器官
- NT2 味蕾
- NT1 危篤臓器
- NT1 胸腺
- NT1 血管
- NT2 静脈
- NT3 門脈系
- NT2 動脈
- NT3 冠動脈
- NT3 頸動脈
- NT3 大動脈

- NT3 脳動脈
- NT2 毛細血管
- NT1 骨格
- NT2 外骨格
- NT2 関節
- NT2 脊椎
- NT2 大腿骨
- NT2 頭蓋骨
- NT3 顎
- NT2 脛骨
- NT1 骨髄
- NT1 雌性器
- NT2 子宮
- NT2 卵巣
- NT1 食道
- NT1 心臓
- NT2 心外膜
- NT2 心筋 (解剖学)
- NT1 腎臓
- NT2 糸球体
- NT2 尿細管
- NT1 舌
- NT1 腺
- NT2 肝臓
- NT2 松果体
- NT2 前立腺
- NT2 唾腺
- NT2 内分泌腺
- NT3 下垂体
- NT3 甲状腺
- NT3 副甲状腺
- NT3 副腎
- NT3 睪臓
- NT2 乳腺
- NT1 腸
- NT2 小腸
- NT2 大腸
- NT3 直腸
- NT1 尿路
- NT2 尿管
- NT2 膀胱
- NT1 脳
- NT2 海馬
- NT2 視床
- NT2 視床下部
- NT2 小脳
- NT2 大脳
- NT3 大脳皮質
- NT2 嗅球
- NT1 肺
- NT1 皮膚
- NT2 爪
- NT2 髪
- NT2 髪囊
- NT2 表皮
- NT1 雄性器
- NT2 精巣
- NT2 前立腺
- NT1 灌流器官
- NT1 脾臓
- RT ホモジネート
- RT リンパ系
- RT 形態形成
- RT 血流
- RT 呼吸器系
- RT 循環器系
- RT 消化器系
- RT 神経系
- RT 人工臓器
- RT 生体内

- RT 生物学
- RT 生物学的再生
- RT 動物組織
- RT 保持

器官培養

- USE 組織培養

器具

1993-01-22

- BT1 装置 (equipment)
- NT1 オープン
- NT2 電子レンジ
- NT1 ガス機器
- NT1 ストープ
- NT1 温水器
- NT2 太陽熱温水器
- NT3 パッシブ太陽熱温水器
- NT4 熱ダイオード太陽電池パネル
- NT1 室内暖房具
- NT2 対流放熱器
- NT1 水冷装置
- NT1 石炭燃焼器具
- NT1 電気器具
- NT2 衣服乾燥機
- NT2 衣服洗濯機
- NT2 食器洗浄機
- NT2 電子レンジ
- NT1 木材燃焼装置
- NT2 薪炉
- NT1 冷凍庫
- RT エアコン

器具(測定)

- USE 測定器

基

1996-07-08

化学化合物でカバーされる概念には使用しない。

- UF 遊離基
- NT1 アシル基
- NT2 アセチル基
- NT2 ホルミル基
- NT1 アリール基
- NT2 トリル基
- NT2 ナフチル基
- NT2 フェニル基
- NT2 フェネチル基
- NT2 ベンジル基
- NT2 メシチル基
- NT1 アルキル基
- NT2 アリル基
- NT2 イソブチル基
- NT2 イソプロピル基
- NT2 エチル基
- NT2 オクチル基
- NT2 ドデシル基
- NT2 ビニル基
- NT2 ブチル基
- NT2 プロパルギル基
- NT2 プロピル基
- NT2 ヘキシル基
- NT2 ヘプチル基
- NT2 ペンチル基
- NT2 メチル基
- NT1 アルコキシル基
- NT2 エトキシ基
- NT2 プトキシ基
- NT2 メトキシ基
- NT1 カルビーン

- NT1 カルベン
- NT1 カルボニル基
- NT1 スルフヒドリル基
- NT1 チイル基
- NT1 ニトロキシル基
- NT1 ピクル基
- NT1 ヒドロキシル基
- NT1 ヒドロニウム基
- NT1 ヒドロペルオキシ基
- NT1 ビニリデン基
- NT1 ビリジル基
- NT1 フェニレン基
- NT1 フェノキシ基
- NT1 ペルオキシ基
- NT1 ベンゾイル基
- NT1 メチレン基
- NT1 超酸化基
- NT1 d p p h (ジフェニルピクリルヒドラジル)
- RT スカベンジング
- RT 反応中間体

基質

- RT 酵素
- RT 触媒担体
- RT 層
- RT 薄膜

基準

1991-08-14

- UF 自動車効率基準
- NT1 エネルギー効率基準
- NT1 安全基準
- NT2 最大吸入量
- NT2 最大許容レベル
- NT2 最大許容活動
- NT2 最大許容身体負荷量
- NT2 最大許容摂取
- NT2 最大許容線量
- NT2 最大許容濃度
- NT2 最大許容被爆量
- NT2 最大許容放射能汚染
- NT2 線量限度
- NT2 年摂取限界
- NT1 校正標準
- RT コンプライアンス
- RT ベンチマーク
- RT 規格ドキュメント
- RT 国際電気標準会議
- RT 仕様
- RT 証明
- RT 標準化
- RT 標準産業分類

基準振動解析

- UF 解析 (基準振動)
- RT フーリエ解析
- RT ブラズマ波

基準物質 (バイオマーク)

- INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-11-08
- USE 生物学的マーカー

基準物質 (標準)

- INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-11-08
- USE 校正標準

基線エコロジー

- INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-04-12
- 何らかの開発が行われる前に、地域内で現場または地理的地域に存在する状況の

生態学的状況または研究。開発の影響を評価するための基礎を提供するもの。

- BT1 生態学
- RT 種多様性
- RT 地理情報システム
- RT 立地特性調査

基礎

1975-12-17

- UF パイル
- UF 建築基礎
- *BT1 支持具
- RT 建設
- RT 建物
- RT 地下室
- RT 地盤・構造物相互作用

基礎代謝

- BT1 新陳代謝

基底状態

- BT1 エネルギー準位

基盤岩

INIS: 2000-01-21; ETDE: 1981-03-16

堆積岩系列の基礎となる変形岩もしくは火成岩。

- *BT1 地層
- RT 火成岩
- RT 岩石
- RT 変成岩

基本相互作用

1999-03-23

- BT1 相互作用
- NT1 強い相互作用
 - NT2 荷電交換相互作用
 - NT2 周辺衝突
- NT1 弱い相互作用
 - NT2 フェルミ相互作用
 - NT2 レプトン崩壊
- NT1 重力相互作用
- NT1 電磁相互作用
 - NT2 ウムクラップ過程
 - NT2 クーロン散乱
 - NT2 コンプトン効果
 - NT2 光子・ハドロン相互作用
 - NT3 光子・バリオン相互作用
 - NT4 光子・ハイペロン相互作用
 - NT4 光子・核子相互作用
 - NT5 光子・中性子相互作用
 - NT5 光子・陽子相互作用
 - NT3 光子・中間子相互作用
 - NT2 光子・光子相互作用
 - NT2 光生成
 - NT3 プリマコフ効果
 - NT2 電気生成
- RT ポテンシャル
- RT 荷電カレント相互作用
- RT 高エネルギー限界
- RT 中性カレント相互作用
- RT 低エネルギー限界
- RT 統一場理論
- RT 不変性原理
- RT 保存則

基本長さ

1976-08-17

- BT1 距離
- *BT1 長さ

奇奇核

1997-06-05

奇数個の陽子、奇数個の中性子。

- BT1 原子核
- NT1 アインスタイニウム 240
- NT1 アインスタイニウム 242
- NT1 アインスタイニウム 244
- NT1 アインスタイニウム 246
- NT1 アインスタイニウム 248
- NT1 アインスタイニウム 250
- NT1 アインスタイニウム 252
- NT1 アインスタイニウム 254
- NT1 アインスタイニウム 256
- NT1 アインスタイニウム 258
- NT1 アクチニウム 206
- NT1 アクチニウム 208
- NT1 アクチニウム 210
- NT1 アクチニウム 212
- NT1 アクチニウム 214
- NT1 アクチニウム 216
- NT1 アクチニウム 218
- NT1 アクチニウム 220
- NT1 アクチニウム 222
- NT1 アクチニウム 224
- NT1 アクチニウム 226
- NT1 アクチニウム 228
- NT1 アクチニウム 230
- NT1 アクチニウム 232
- NT1 アクチニウム 234
- NT1 アクチニウム 236
- NT1 アスタチン 192
- NT1 アスタチン 194
- NT1 アスタチン 196
- NT1 アスタチン 198
- NT1 アスタチン 200
- NT1 アスタチン 202
- NT1 アスタチン 204
- NT1 アスタチン 206
- NT1 アスタチン 208
- NT1 アスタチン 210
- NT1 アスタチン 212
- NT1 アスタチン 214
- NT1 アスタチン 216
- NT1 アスタチン 218
- NT1 アスタチン 220
- NT1 アスタチン 222
- NT1 アメリシウム 232
- NT1 アメリシウム 234
- NT1 アメリシウム 236
- NT1 アメリシウム 238
- NT1 アメリシウム 240
- NT1 アメリシウム 242
- NT1 アメリシウム 244
- NT1 アメリシウム 246
- NT1 アメリシウム 248
- NT1 アルミニウム 22
- NT1 アルミニウム 24
- NT1 アルミニウム 26
- NT1 アルミニウム 28
- NT1 アルミニウム 30
- NT1 アルミニウム 32
- NT1 アルミニウム 34
- NT1 アルミニウム 36
- NT1 アルミニウム 38
- NT1 アルミニウム 40
- NT1 アルミニウム 42
- NT1 アンチモン 104
- NT1 アンチモン 106
- NT1 アンチモン 108

- NT1 アンチモン 110
- NT1 アンチモン 112
- NT1 アンチモン 114
- NT1 アンチモン 116
- NT1 アンチモン 118
- NT1 アンチモン 120
- NT1 アンチモン 122
- NT1 アンチモン 124
- NT1 アンチモン 126
- NT1 アンチモン 128
- NT1 アンチモン 130
- NT1 アンチモン 132
- NT1 アンチモン 134
- NT1 アンチモン 136
- NT1 アンチモン 138
- NT1 イットリウム 100
- NT1 イットリウム 102
- NT1 イットリウム 104
- NT1 イットリウム 106
- NT1 イットリウム 108
- NT1 イットリウム 76
- NT1 イットリウム 78
- NT1 イットリウム 80
- NT1 イットリウム 82
- NT1 イットリウム 84
- NT1 イットリウム 86
- NT1 イットリウム 88
- NT1 イットリウム 90
- NT1 イットリウム 92
- NT1 イットリウム 94
- NT1 イットリウム 96
- NT1 イットリウム 98
- NT1 イリジウム 164
- NT1 イリジウム 166
- NT1 イリジウム 168
- NT1 イリジウム 170
- NT1 イリジウム 172
- NT1 イリジウム 174
- NT1 イリジウム 176
- NT1 イリジウム 178
- NT1 イリジウム 180
- NT1 イリジウム 182
- NT1 イリジウム 184
- NT1 イリジウム 186
- NT1 イリジウム 188
- NT1 イリジウム 190
- NT1 イリジウム 192
- NT1 イリジウム 194
- NT1 イリジウム 196
- NT1 イリジウム 198
- NT1 イリジウム 202
- NT1 インジウム 100
- NT1 インジウム 102
- NT1 インジウム 104
- NT1 インジウム 106
- NT1 インジウム 108
- NT1 インジウム 110
- NT1 インジウム 112
- NT1 インジウム 114
- NT1 インジウム 116
- NT1 インジウム 118
- NT1 インジウム 120
- NT1 インジウム 122
- NT1 インジウム 124
- NT1 インジウム 126
- NT1 インジウム 128
- NT1 インジウム 130
- NT1 インジウム 132
- NT1 インジウム 134
- NT1 インジウム 98

NT1	カリウム 32	NT1	セシウム 142	NT1	テクネチウム 86
NT1	カリウム 34	NT1	セシウム 144	NT1	テクネチウム 88
NT1	カリウム 36	NT1	セシウム 146	NT1	テクネチウム 90
NT1	カリウム 38	NT1	セシウム 148	NT1	テクネチウム 92
NT1	カリウム 40	NT1	セシウム 150	NT1	テクネチウム 94
NT1	カリウム 42	NT1	タリウム 176	NT1	テクネチウム 96
NT1	カリウム 44	NT1	タリウム 178	NT1	テクネチウム 98
NT1	カリウム 46	NT1	タリウム 180	NT1	テルビウム 136
NT1	カリウム 48	NT1	タリウム 182	NT1	テルビウム 138
NT1	カリウム 50	NT1	タリウム 184	NT1	テルビウム 140
NT1	カリウム 52	NT1	タリウム 186	NT1	テルビウム 142
NT1	カリウム 54	NT1	タリウム 188	NT1	テルビウム 144
NT1	カリウム 56	NT1	タリウム 190	NT1	テルビウム 146
NT1	ガリウム 56	NT1	タリウム 192	NT1	テルビウム 148
NT1	ガリウム 58	NT1	タリウム 194	NT1	テルビウム 150
NT1	ガリウム 60	NT1	タリウム 196	NT1	テルビウム 152
NT1	ガリウム 62	NT1	タリウム 198	NT1	テルビウム 154
NT1	ガリウム 64	NT1	タリウム 200	NT1	テルビウム 156
NT1	ガリウム 66	NT1	タリウム 202	NT1	テルビウム 158
NT1	ガリウム 68	NT1	タリウム 204	NT1	テルビウム 160
NT1	ガリウム 70	NT1	タリウム 206	NT1	テルビウム 162
NT1	ガリウム 72	NT1	タリウム 208	NT1	テルビウム 164
NT1	ガリウム 74	NT1	タリウム 210	NT1	テルビウム 166
NT1	ガリウム 76	NT1	タリウム 212	NT1	テルビウム 168
NT1	ガリウム 78	NT1	タンタル 156	NT1	テルビウム 170
NT1	ガリウム 80	NT1	タンタル 158	NT1	ドブニウム 256
NT1	ガリウム 82	NT1	タンタル 160	NT1	ドブニウム 258
NT1	ガリウム 84	NT1	タンタル 162	NT1	ドブニウム 260
NT1	ガリウム 86	NT1	タンタル 164	NT1	ドブニウム 262
NT1	コバルト 50	NT1	タンタル 166	NT1	ドブニウム 264
NT1	コバルト 52	NT1	タンタル 168	NT1	ドブニウム 266
NT1	コバルト 54	NT1	タンタル 170	NT1	ドブニウム 268
NT1	コバルト 56	NT1	タンタル 172	NT1	ナトリウム 18
NT1	コバルト 58	NT1	タンタル 174	NT1	ナトリウム 20
NT1	コバルト 60	NT1	タンタル 176	NT1	ナトリウム 22
NT1	コバルト 62	NT1	タンタル 178	NT1	ナトリウム 24
NT1	コバルト 64	NT1	タンタル 180	NT1	ナトリウム 26
NT1	コバルト 66	NT1	タンタル 182	NT1	ナトリウム 28
NT1	コバルト 68	NT1	タンタル 184	NT1	ナトリウム 30
NT1	コバルト 70	NT1	タンタル 186	NT1	ナトリウム 32
NT1	コバルト 72	NT1	タンタル 188	NT1	ナトリウム 34
NT1	コバルト 74	NT1	タンタル 190	NT1	ニオブ 100
NT1	スカンジウム 36	NT1	ツリウム 144	NT1	ニオブ 102
NT1	スカンジウム 38	NT1	ツリウム 146	NT1	ニオブ 104
NT1	スカンジウム 40	NT1	ツリウム 148	NT1	ニオブ 106
NT1	スカンジウム 42	NT1	ツリウム 150	NT1	ニオブ 108
NT1	スカンジウム 44	NT1	ツリウム 152	NT1	ニオブ 110
NT1	スカンジウム 46	NT1	ツリウム 154	NT1	ニオブ 112
NT1	スカンジウム 48	NT1	ツリウム 156	NT1	ニオブ 82
NT1	スカンジウム 50	NT1	ツリウム 158	NT1	ニオブ 84
NT1	スカンジウム 52	NT1	ツリウム 160	NT1	ニオブ 86
NT1	スカンジウム 54	NT1	ツリウム 162	NT1	ニオブ 88
NT1	スカンジウム 56	NT1	ツリウム 164	NT1	ニオブ 90
NT1	スカンジウム 58	NT1	ツリウム 166	NT1	ニオブ 92
NT1	スカンジウム 60	NT1	ツリウム 168	NT1	ニオブ 94
NT1	セシウム 112	NT1	ツリウム 170	NT1	ニオブ 96
NT1	セシウム 114	NT1	ツリウム 172	NT1	ニオブ 98
NT1	セシウム 116	NT1	ツリウム 174	NT1	ニホニウム 278
NT1	セシウム 118	NT1	ツリウム 176	NT1	ネプツニウム 226
NT1	セシウム 120	NT1	ツリウム 178	NT1	ネプツニウム 228
NT1	セシウム 122	NT1	テクネチウム 100	NT1	ネプツニウム 230
NT1	セシウム 124	NT1	テクネチウム 102	NT1	ネプツニウム 232
NT1	セシウム 126	NT1	テクネチウム 104	NT1	ネプツニウム 234
NT1	セシウム 128	NT1	テクネチウム 106	NT1	ネプツニウム 236
NT1	セシウム 130	NT1	テクネチウム 108	NT1	ネプツニウム 238
NT1	セシウム 132	NT1	テクネチウム 110	NT1	ネプツニウム 240
NT1	セシウム 134	NT1	テクネチウム 112	NT1	ネプツニウム 242
NT1	セシウム 136	NT1	テクネチウム 114	NT1	ネプツニウム 244
NT1	セシウム 138	NT1	テクネチウム 116	NT1	バナジウム 40
NT1	セシウム 140	NT1	テクネチウム 118	NT1	バナジウム 42

NT1	バナジウム 44	NT1	ブラセオジウム 130	NT1	ホウ素 18
NT1	バナジウム 46	NT1	ブラセオジウム 132	NT1	ホウ素 6
NT1	バナジウム 48	NT1	ブラセオジウム 134	NT1	ホウ素 8
NT1	バナジウム 50	NT1	ブラセオジウム 136	NT1	ホルミウム 140
NT1	バナジウム 52	NT1	ブラセオジウム 138	NT1	ホルミウム 142
NT1	バナジウム 54	NT1	ブラセオジウム 140	NT1	ホルミウム 144
NT1	バナジウム 56	NT1	ブラセオジウム 142	NT1	ホルミウム 146
NT1	バナジウム 58	NT1	ブラセオジウム 144	NT1	ホルミウム 148
NT1	バナジウム 60	NT1	ブラセオジウム 146	NT1	ホルミウム 150
NT1	バナジウム 62	NT1	ブラセオジウム 148	NT1	ホルミウム 152
NT1	バナジウム 64	NT1	ブラセオジウム 150	NT1	ホルミウム 154
NT1	バナジウム 66	NT1	ブラセオジウム 152	NT1	ホルミウム 156
NT1	バークリウム 236	NT1	ブラセオジウム 154	NT1	ホルミウム 158
NT1	バークリウム 238	NT1	ブラセオジウム 156	NT1	ホルミウム 160
NT1	バークリウム 240	NT1	ブラセオジウム 158	NT1	ホルミウム 162
NT1	バークリウム 242	NT1	フランシウム 200	NT1	ホルミウム 164
NT1	バークリウム 244	NT1	フランシウム 202	NT1	ホルミウム 166
NT1	バークリウム 246	NT1	フランシウム 204	NT1	ホルミウム 168
NT1	バークリウム 248	NT1	フランシウム 206	NT1	ホルミウム 170
NT1	バークリウム 250	NT1	フランシウム 208	NT1	ホルミウム 172
NT1	バークリウム 252	NT1	フランシウム 210	NT1	ホルミウム 174
NT1	バークリウム 254	NT1	フランシウム 212	NT1	ボーリウム 260
NT1	ビスマス 184	NT1	フランシウム 214	NT1	ボーリウム 262
NT1	ビスマス 186	NT1	フランシウム 216	NT1	ボーリウム 264
NT1	ビスマス 188	NT1	フランシウム 218	NT1	ボーリウム 266
NT1	ビスマス 190	NT1	フランシウム 220	NT1	ボーリウム 272
NT1	ビスマス 192	NT1	フランシウム 222	NT1	ボーリウム 274
NT1	ビスマス 194	NT1	フランシウム 224	NT1	マイトネリウム 266
NT1	ビスマス 196	NT1	フランシウム 226	NT1	マイトネリウム 268
NT1	ビスマス 198	NT1	フランシウム 228	NT1	マイトネリウム 270
NT1	ビスマス 200	NT1	フランシウム 230	NT1	マイトネリウム 272
NT1	ビスマス 202	NT1	フランシウム 232	NT1	マイトネリウム 274
NT1	ビスマス 204	NT1	プロトアクチニウム 212	NT1	マイトネリウム 276
NT1	ビスマス 206	NT1	プロトアクチニウム 214	NT1	マンガン 44
NT1	ビスマス 208	NT1	プロトアクチニウム 216	NT1	マンガン 46
NT1	ビスマス 210	NT1	プロトアクチニウム 218	NT1	マンガン 48
NT1	ビスマス 212	NT1	プロトアクチニウム 220	NT1	マンガン 50
NT1	ビスマス 214	NT1	プロトアクチニウム 222	NT1	マンガン 52
NT1	ビスマス 216	NT1	プロトアクチニウム 224	NT1	マンガン 54
NT1	ビスマス 218	NT1	プロトアクチニウム 226	NT1	マンガン 56
NT1	ヒ素 60	NT1	プロトアクチニウム 228	NT1	マンガン 58
NT1	ヒ素 62	NT1	プロトアクチニウム 230	NT1	マンガン 60
NT1	ヒ素 64	NT1	プロトアクチニウム 232	NT1	マンガン 62
NT1	ヒ素 66	NT1	プロトアクチニウム 234	NT1	マンガン 64
NT1	ヒ素 68	NT1	プロトアクチニウム 236	NT1	マンガン 66
NT1	ヒ素 70	NT1	プロトアクチニウム 238	NT1	マンガン 68
NT1	ヒ素 72	NT1	プロトアクチニウム 240	NT1	マンガン 70
NT1	ヒ素 74	NT1	プロメチウム 126	NT1	メンデレビウム 246
NT1	ヒ素 76	NT1	プロメチウム 128	NT1	メンデレビウム 248
NT1	ヒ素 78	NT1	プロメチウム 130	NT1	メンデレビウム 250
NT1	ヒ素 80	NT1	プロメチウム 132	NT1	メンデレビウム 252
NT1	ヒ素 82	NT1	プロメチウム 134	NT1	メンデレビウム 254
NT1	ヒ素 84	NT1	プロメチウム 136	NT1	メンデレビウム 256
NT1	ヒ素 86	NT1	プロメチウム 138	NT1	メンデレビウム 258
NT1	ヒ素 88	NT1	プロメチウム 140	NT1	メンデレビウム 260
NT1	ヒ素 90	NT1	プロメチウム 142	NT1	メンデレビウム 262
NT1	ヒ素 92	NT1	プロメチウム 144	NT1	ユウロピウム 130
NT1	フッ素 14	NT1	プロメチウム 146	NT1	ユウロピウム 132
NT1	フッ素 16	NT1	プロメチウム 148	NT1	ユウロピウム 134
NT1	フッ素 18	NT1	プロメチウム 150	NT1	ユウロピウム 136
NT1	フッ素 20	NT1	プロメチウム 152	NT1	ユウロピウム 138
NT1	フッ素 22	NT1	プロメチウム 154	NT1	ユウロピウム 140
NT1	フッ素 24	NT1	プロメチウム 156	NT1	ユウロピウム 142
NT1	フッ素 26	NT1	プロメチウム 158	NT1	ユウロピウム 144
NT1	フッ素 28	NT1	プロメチウム 160	NT1	ユウロピウム 146
NT1	フッ素 30	NT1	プロメチウム 162	NT1	ユウロピウム 148
NT1	ブラセオジウム 122	NT1	ホウ素 10	NT1	ユウロピウム 150
NT1	ブラセオジウム 124	NT1	ホウ素 12	NT1	ユウロピウム 152
NT1	ブラセオジウム 126	NT1	ホウ素 14	NT1	ユウロピウム 154
NT1	ブラセオジウム 128	NT1	ホウ素 16	NT1	ユウロピウム 156

NT1	ユウロビウム 158	NT1	ルテチウム 170	NT1	ロジウム 98
NT1	ユウロビウム 160	NT1	ルテチウム 172	NT1	塩素 28
NT1	ユウロビウム 162	NT1	ルテチウム 174	NT1	塩素 30
NT1	ユウロビウム 164	NT1	ルテチウム 176	NT1	塩素 32
NT1	ユウロビウム 166	NT1	ルテチウム 178	NT1	塩素 34
NT1	ヨウ素 108	NT1	ルテチウム 180	NT1	塩素 36
NT1	ヨウ素 110	NT1	ルテチウム 182	NT1	塩素 38
NT1	ヨウ素 112	NT1	ルテチウム 184	NT1	塩素 40
NT1	ヨウ素 114	NT1	ルビジウム 100	NT1	塩素 42
NT1	ヨウ素 116	NT1	ルビジウム 102	NT1	塩素 44
NT1	ヨウ素 118	NT1	ルビジウム 72	NT1	塩素 46
NT1	ヨウ素 120	NT1	ルビジウム 74	NT1	塩素 48
NT1	ヨウ素 122	NT1	ルビジウム 76	NT1	塩素 50
NT1	ヨウ素 124	NT1	ルビジウム 78	NT1	金 170
NT1	ヨウ素 126	NT1	ルビジウム 80	NT1	金 172
NT1	ヨウ素 128	NT1	ルビジウム 82	NT1	金 174
NT1	ヨウ素 130	NT1	ルビジウム 84	NT1	金 176
NT1	ヨウ素 132	NT1	ルビジウム 86	NT1	金 178
NT1	ヨウ素 134	NT1	ルビジウム 88	NT1	金 180
NT1	ヨウ素 136	NT1	ルビジウム 90	NT1	金 182
NT1	ヨウ素 138	NT1	ルビジウム 92	NT1	金 184
NT1	ヨウ素 140	NT1	ルビジウム 94	NT1	金 186
NT1	ヨウ素 142	NT1	ルビジウム 96	NT1	金 188
NT1	ヨウ素 144	NT1	ルビジウム 98	NT1	金 190
NT1	ランタン 118	NT1	レニウム 160	NT1	金 192
NT1	ランタン 120	NT1	レニウム 162	NT1	金 194
NT1	ランタン 122	NT1	レニウム 164	NT1	金 196
NT1	ランタン 124	NT1	レニウム 166	NT1	金 198
NT1	ランタン 126	NT1	レニウム 168	NT1	金 200
NT1	ランタン 128	NT1	レニウム 170	NT1	金 202
NT1	ランタン 130	NT1	レニウム 172	NT1	金 204
NT1	ランタン 132	NT1	レニウム 174	NT1	銀 100
NT1	ランタン 134	NT1	レニウム 176	NT1	銀 102
NT1	ランタン 136	NT1	レニウム 178	NT1	銀 104
NT1	ランタン 138	NT1	レニウム 180	NT1	銀 106
NT1	ランタン 140	NT1	レニウム 182	NT1	銀 108
NT1	ランタン 142	NT1	レニウム 184	NT1	銀 110
NT1	ランタン 144	NT1	レニウム 186	NT1	銀 112
NT1	ランタン 146	NT1	レニウム 188	NT1	銀 114
NT1	ランタン 148	NT1	レニウム 190	NT1	銀 116
NT1	ランタン 150	NT1	レニウム 192	NT1	銀 118
NT1	ランタン 152	NT1	レニウム 194	NT1	銀 120
NT1	ランタン 154	NT1	レニウム 196	NT1	銀 122
NT1	リチウム 10	NT1	レントゲニウム 272	NT1	銀 124
NT1	リチウム 12	NT1	レントゲニウム 274	NT1	銀 126
NT1	リチウム 4	NT1	レントゲニウム 280	NT1	銀 128
NT1	リチウム 6	NT1	ローレンシウム 252	NT1	銀 130
NT1	リチウム 8	NT1	ローレンシウム 254	NT1	銀 94
NT1	リン 24	NT1	ローレンシウム 256	NT1	銀 96
NT1	リン 26	NT1	ローレンシウム 258	NT1	銀 98
NT1	リン 28	NT1	ローレンシウム 260	NT1	臭素 68
NT1	リン 30	NT1	ローレンシウム 262	NT1	臭素 70
NT1	リン 32	NT1	ローレンシウム 264	NT1	臭素 72
NT1	リン 34	NT1	ローレンシウム 266	NT1	臭素 74
NT1	リン 36	NT1	ロジウム 100	NT1	臭素 76
NT1	リン 38	NT1	ロジウム 102	NT1	臭素 78
NT1	リン 40	NT1	ロジウム 104	NT1	臭素 80
NT1	リン 42	NT1	ロジウム 106	NT1	臭素 82
NT1	リン 44	NT1	ロジウム 108	NT1	臭素 84
NT1	リン 46	NT1	ロジウム 110	NT1	臭素 86
NT1	ルテチウム 150	NT1	ロジウム 112	NT1	臭素 88
NT1	ルテチウム 152	NT1	ロジウム 114	NT1	臭素 90
NT1	ルテチウム 154	NT1	ロジウム 116	NT1	臭素 92
NT1	ルテチウム 156	NT1	ロジウム 118	NT1	臭素 94
NT1	ルテチウム 158	NT1	ロジウム 120	NT1	臭素 96
NT1	ルテチウム 160	NT1	ロジウム 122	NT1	重水素
NT1	ルテチウム 162	NT1	ロジウム 90	NT1	水素 4
NT1	ルテチウム 164	NT1	ロジウム 92	NT1	水素 6
NT1	ルテチウム 166	NT1	ロジウム 94	NT1	窒素 10
NT1	ルテチウム 168	NT1	ロジウム 96	NT1	窒素 12

NT1 窒素 14
 NT1 窒素 16
 NT1 窒素 18
 NT1 窒素 20
 NT1 窒素 22
 NT1 窒素 24
 NT1 銅 52
 NT1 銅 54
 NT1 銅 56
 NT1 銅 58
 NT1 銅 60
 NT1 銅 62
 NT1 銅 64
 NT1 銅 66
 NT1 銅 68
 NT1 銅 70
 NT1 銅 72
 NT1 銅 74
 NT1 銅 76
 NT1 銅 78
 NT1 銅 80
 RT 核構造

奇偶核

1996-06-17

奇数個の陽子、偶数個の中性子。

BT1 原子核

NT1 アインスタイニウム 241
 NT1 アインスタイニウム 243
 NT1 アインスタイニウム 245
 NT1 アインスタイニウム 247
 NT1 アインスタイニウム 249
 NT1 アインスタイニウム 251
 NT1 アインスタイニウム 253
 NT1 アインスタイニウム 255
 NT1 アインスタイニウム 257
 NT1 アクチニウム 207
 NT1 アクチニウム 209
 NT1 アクチニウム 211
 NT1 アクチニウム 213
 NT1 アクチニウム 215
 NT1 アクチニウム 217
 NT1 アクチニウム 219
 NT1 アクチニウム 221
 NT1 アクチニウム 223
 NT1 アクチニウム 225
 NT1 アクチニウム 227
 NT1 アクチニウム 229
 NT1 アクチニウム 231
 NT1 アクチニウム 233
 NT1 アクチニウム 235
 NT1 アスタチン 191
 NT1 アスタチン 193
 NT1 アスタチン 195
 NT1 アスタチン 197
 NT1 アスタチン 199
 NT1 アスタチン 201
 NT1 アスタチン 203
 NT1 アスタチン 205
 NT1 アスタチン 207
 NT1 アスタチン 209
 NT1 アスタチン 211
 NT1 アスタチン 213
 NT1 アスタチン 215
 NT1 アスタチン 217
 NT1 アスタチン 219
 NT1 アスタチン 221
 NT1 アスタチン 223
 NT1 アメリシウム 231
 NT1 アメリシウム 233
 NT1 アメリシウム 235
 NT1 アメリシウム 237
 NT1 アメリシウム 239
 NT1 アメリシウム 241
 NT1 アメリシウム 243
 NT1 アメリシウム 245
 NT1 アメリシウム 247
 NT1 アメリシウム 249
 NT1 アルミニウム 21
 NT1 アルミニウム 23
 NT1 アルミニウム 25
 NT1 アルミニウム 27
 NT1 アルミニウム 29
 NT1 アルミニウム 31
 NT1 アルミニウム 33
 NT1 アルミニウム 35
 NT1 アルミニウム 37
 NT1 アルミニウム 39
 NT1 アルミニウム 41
 NT1 アンチモン 103
 NT1 アンチモン 105
 NT1 アンチモン 107
 NT1 アンチモン 109
 NT1 アンチモン 111
 NT1 アンチモン 113
 NT1 アンチモン 115
 NT1 アンチモン 117
 NT1 アンチモン 119
 NT1 アンチモン 121
 NT1 アンチモン 123
 NT1 アンチモン 125
 NT1 アンチモン 127
 NT1 アンチモン 129
 NT1 アンチモン 131
 NT1 アンチモン 133
 NT1 アンチモン 135
 NT1 アンチモン 137
 NT1 アンチモン 139
 NT1 イットリウム 101
 NT1 イットリウム 103
 NT1 イットリウム 105
 NT1 イットリウム 107
 NT1 イットリウム 77
 NT1 イットリウム 79
 NT1 イットリウム 81
 NT1 イットリウム 83
 NT1 イットリウム 85
 NT1 イットリウム 87
 NT1 イットリウム 89
 NT1 イットリウム 91
 NT1 イットリウム 93
 NT1 イットリウム 95
 NT1 イットリウム 97
 NT1 イットリウム 99
 NT1 イリジウム 165
 NT1 イリジウム 167
 NT1 イリジウム 169
 NT1 イリジウム 171
 NT1 イリジウム 173
 NT1 イリジウム 175
 NT1 イリジウム 177
 NT1 イリジウム 179
 NT1 イリジウム 181
 NT1 イリジウム 183
 NT1 イリジウム 185
 NT1 イリジウム 187
 NT1 イリジウム 189
 NT1 イリジウム 191
 NT1 イリジウム 193
 NT1 イリジウム 195
 NT1 イリジウム 197
 NT1 イリジウム 199
 NT1 インジウム 101
 NT1 インジウム 103
 NT1 インジウム 105
 NT1 インジウム 107
 NT1 インジウム 109
 NT1 インジウム 111
 NT1 インジウム 113
 NT1 インジウム 115
 NT1 インジウム 117
 NT1 インジウム 119
 NT1 インジウム 121
 NT1 インジウム 123
 NT1 インジウム 125
 NT1 インジウム 127
 NT1 インジウム 129
 NT1 インジウム 131
 NT1 インジウム 133
 NT1 インジウム 135
 NT1 インジウム 97
 NT1 インジウム 99
 NT1 カリウム 33
 NT1 カリウム 35
 NT1 カリウム 37
 NT1 カリウム 39
 NT1 カリウム 41
 NT1 カリウム 43
 NT1 カリウム 45
 NT1 カリウム 47
 NT1 カリウム 49
 NT1 カリウム 51
 NT1 カリウム 53
 NT1 カリウム 55
 NT1 ガリウム 57
 NT1 ガリウム 59
 NT1 ガリウム 61
 NT1 ガリウム 63
 NT1 ガリウム 65
 NT1 ガリウム 67
 NT1 ガリウム 69
 NT1 ガリウム 71
 NT1 ガリウム 73
 NT1 ガリウム 75
 NT1 ガリウム 77
 NT1 ガリウム 79
 NT1 ガリウム 81
 NT1 ガリウム 83
 NT1 ガリウム 85
 NT1 コバルト 49
 NT1 コバルト 51
 NT1 コバルト 53
 NT1 コバルト 55
 NT1 コバルト 57
 NT1 コバルト 59
 NT1 コバルト 61
 NT1 コバルト 63
 NT1 コバルト 65
 NT1 コバルト 67
 NT1 コバルト 69
 NT1 コバルト 71
 NT1 コバルト 73
 NT1 コバルト 75
 NT1 スカンジウム 37
 NT1 スカンジウム 39
 NT1 スカンジウム 41
 NT1 スカンジウム 43
 NT1 スカンジウム 45
 NT1 スカンジウム 47
 NT1 スカンジウム 49

NT1	スカンジウム 51	NT1	ツリウム 161	NT1	ニオブ 111
NT1	スカンジウム 53	NT1	ツリウム 163	NT1	ニオブ 113
NT1	スカンジウム 55	NT1	ツリウム 165	NT1	ニオブ 81
NT1	スカンジウム 57	NT1	ツリウム 167	NT1	ニオブ 83
NT1	スカンジウム 59	NT1	ツリウム 169	NT1	ニオブ 85
NT1	スカンジウム 61	NT1	ツリウム 171	NT1	ニオブ 87
NT1	セシウム 113	NT1	ツリウム 173	NT1	ニオブ 89
NT1	セシウム 115	NT1	ツリウム 175	NT1	ニオブ 91
NT1	セシウム 117	NT1	ツリウム 177	NT1	ニオブ 93
NT1	セシウム 119	NT1	ツリウム 179	NT1	ニオブ 95
NT1	セシウム 121	NT1	テクネチウム 101	NT1	ニオブ 97
NT1	セシウム 123	NT1	テクネチウム 103	NT1	ニオブ 99
NT1	セシウム 125	NT1	テクネチウム 105	NT1	ニホニウム 283
NT1	セシウム 127	NT1	テクネチウム 107	NT1	ニホニウム 284
NT1	セシウム 129	NT1	テクネチウム 109	NT1	ネプツニウム 225
NT1	セシウム 131	NT1	テクネチウム 111	NT1	ネプツニウム 227
NT1	セシウム 133	NT1	テクネチウム 113	NT1	ネプツニウム 229
NT1	セシウム 135	NT1	テクネチウム 115	NT1	ネプツニウム 231
NT1	セシウム 137	NT1	テクネチウム 117	NT1	ネプツニウム 233
NT1	セシウム 139	NT1	テクネチウム 85	NT1	ネプツニウム 235
NT1	セシウム 141	NT1	テクネチウム 87	NT1	ネプツニウム 237
NT1	セシウム 143	NT1	テクネチウム 89	NT1	ネプツニウム 239
NT1	セシウム 145	NT1	テクネチウム 91	NT1	ネプツニウム 241
NT1	セシウム 147	NT1	テクネチウム 93	NT1	ネプツニウム 243
NT1	セシウム 149	NT1	テクネチウム 95	NT1	バナジウム 41
NT1	セシウム 151	NT1	テクネチウム 97	NT1	バナジウム 43
NT1	タリウム 177	NT1	テクネチウム 99	NT1	バナジウム 45
NT1	タリウム 179	NT1	テルビウム 135	NT1	バナジウム 47
NT1	タリウム 181	NT1	テルビウム 137	NT1	バナジウム 49
NT1	タリウム 183	NT1	テルビウム 139	NT1	バナジウム 51
NT1	タリウム 185	NT1	テルビウム 141	NT1	バナジウム 53
NT1	タリウム 187	NT1	テルビウム 143	NT1	バナジウム 55
NT1	タリウム 189	NT1	テルビウム 145	NT1	バナジウム 57
NT1	タリウム 191	NT1	テルビウム 147	NT1	バナジウム 59
NT1	タリウム 193	NT1	テルビウム 149	NT1	バナジウム 61
NT1	タリウム 195	NT1	テルビウム 151	NT1	バナジウム 63
NT1	タリウム 197	NT1	テルビウム 153	NT1	バナジウム 65
NT1	タリウム 199	NT1	テルビウム 155	NT1	バークリウム 235
NT1	タリウム 201	NT1	テルビウム 157	NT1	バークリウム 237
NT1	タリウム 203	NT1	テルビウム 159	NT1	バークリウム 239
NT1	タリウム 205	NT1	テルビウム 161	NT1	バークリウム 241
NT1	タリウム 207	NT1	テルビウム 163	NT1	バークリウム 243
NT1	タリウム 209	NT1	テルビウム 165	NT1	バークリウム 245
NT1	タリウム 211	NT1	テルビウム 167	NT1	バークリウム 247
NT1	タンタル 155	NT1	テルビウム 169	NT1	バークリウム 249
NT1	タンタル 157	NT1	テルビウム 171	NT1	バークリウム 251
NT1	タンタル 159	NT1	ドブニウム 255	NT1	バークリウム 253
NT1	タンタル 161	NT1	ドブニウム 257	NT1	ビスマス 185
NT1	タンタル 163	NT1	ドブニウム 259	NT1	ビスマス 187
NT1	タンタル 165	NT1	ドブニウム 261	NT1	ビスマス 189
NT1	タンタル 167	NT1	ドブニウム 263	NT1	ビスマス 191
NT1	タンタル 169	NT1	ドブニウム 265	NT1	ビスマス 193
NT1	タンタル 171	NT1	ドブニウム 267	NT1	ビスマス 195
NT1	タンタル 173	NT1	ドブニウム 269	NT1	ビスマス 197
NT1	タンタル 175	NT1	トリチウム	NT1	ビスマス 199
NT1	タンタル 177	NT1	ナトリウム 19	NT1	ビスマス 201
NT1	タンタル 179	NT1	ナトリウム 21	NT1	ビスマス 203
NT1	タンタル 181	NT1	ナトリウム 23	NT1	ビスマス 205
NT1	タンタル 183	NT1	ナトリウム 25	NT1	ビスマス 207
NT1	タンタル 185	NT1	ナトリウム 27	NT1	ビスマス 209
NT1	タンタル 187	NT1	ナトリウム 29	NT1	ビスマス 211
NT1	タンタル 189	NT1	ナトリウム 31	NT1	ビスマス 213
NT1	ツリウム 145	NT1	ナトリウム 33	NT1	ビスマス 215
NT1	ツリウム 147	NT1	ナトリウム 35	NT1	ビスマス 217
NT1	ツリウム 149	NT1	ナトリウム 37	NT1	ヒ素 61
NT1	ツリウム 151	NT1	ニオブ 101	NT1	ヒ素 63
NT1	ツリウム 153	NT1	ニオブ 103	NT1	ヒ素 65
NT1	ツリウム 155	NT1	ニオブ 105	NT1	ヒ素 67
NT1	ツリウム 157	NT1	ニオブ 107	NT1	ヒ素 69
NT1	ツリウム 159	NT1	ニオブ 109	NT1	ヒ素 71

NT1	ヒ素 73	NT1	ブロメチウム 127	NT1	メンデレビウム 245
NT1	ヒ素 75	NT1	ブロメチウム 129	NT1	メンデレビウム 247
NT1	ヒ素 77	NT1	ブロメチウム 131	NT1	メンデレビウム 249
NT1	ヒ素 79	NT1	ブロメチウム 133	NT1	メンデレビウム 251
NT1	ヒ素 81	NT1	ブロメチウム 135	NT1	メンデレビウム 253
NT1	ヒ素 83	NT1	ブロメチウム 137	NT1	メンデレビウム 255
NT1	ヒ素 85	NT1	ブロメチウム 139	NT1	メンデレビウム 257
NT1	ヒ素 87	NT1	ブロメチウム 141	NT1	メンデレビウム 259
NT1	ヒ素 89	NT1	ブロメチウム 143	NT1	メンデレビウム 261
NT1	ヒ素 91	NT1	ブロメチウム 145	NT1	モスコビウム 287
NT1	フッ素 15	NT1	ブロメチウム 147	NT1	モスコビウム 288
NT1	フッ素 17	NT1	ブロメチウム 149	NT1	ユウロピウム 131
NT1	フッ素 19	NT1	ブロメチウム 151	NT1	ユウロピウム 133
NT1	フッ素 21	NT1	ブロメチウム 153	NT1	ユウロピウム 135
NT1	フッ素 23	NT1	ブロメチウム 155	NT1	ユウロピウム 137
NT1	フッ素 25	NT1	ブロメチウム 157	NT1	ユウロピウム 139
NT1	フッ素 27	NT1	ブロメチウム 159	NT1	ユウロピウム 141
NT1	フッ素 29	NT1	ブロメチウム 161	NT1	ユウロピウム 143
NT1	フッ素 31	NT1	ブロメチウム 163	NT1	ユウロピウム 145
NT1	ブラセオジウム 121	NT1	ホウ素 11	NT1	ユウロピウム 147
NT1	ブラセオジウム 123	NT1	ホウ素 13	NT1	ユウロピウム 149
NT1	ブラセオジウム 125	NT1	ホウ素 15	NT1	ユウロピウム 151
NT1	ブラセオジウム 127	NT1	ホウ素 17	NT1	ユウロピウム 153
NT1	ブラセオジウム 129	NT1	ホウ素 19	NT1	ユウロピウム 155
NT1	ブラセオジウム 131	NT1	ホウ素 7	NT1	ユウロピウム 157
NT1	ブラセオジウム 133	NT1	ホウ素 9	NT1	ユウロピウム 159
NT1	ブラセオジウム 135	NT1	ホルミウム 141	NT1	ユウロピウム 161
NT1	ブラセオジウム 137	NT1	ホルミウム 143	NT1	ユウロピウム 163
NT1	ブラセオジウム 139	NT1	ホルミウム 145	NT1	ユウロピウム 165
NT1	ブラセオジウム 141	NT1	ホルミウム 147	NT1	ユウロピウム 167
NT1	ブラセオジウム 143	NT1	ホルミウム 149	NT1	ヨウ素 109
NT1	ブラセオジウム 145	NT1	ホルミウム 151	NT1	ヨウ素 111
NT1	ブラセオジウム 147	NT1	ホルミウム 153	NT1	ヨウ素 113
NT1	ブラセオジウム 149	NT1	ホルミウム 155	NT1	ヨウ素 115
NT1	ブラセオジウム 151	NT1	ホルミウム 157	NT1	ヨウ素 117
NT1	ブラセオジウム 153	NT1	ホルミウム 159	NT1	ヨウ素 119
NT1	ブラセオジウム 155	NT1	ホルミウム 161	NT1	ヨウ素 121
NT1	ブラセオジウム 157	NT1	ホルミウム 163	NT1	ヨウ素 123
NT1	ブラセオジウム 159	NT1	ホルミウム 165	NT1	ヨウ素 125
NT1	フランシウム 199	NT1	ホルミウム 167	NT1	ヨウ素 127
NT1	フランシウム 201	NT1	ホルミウム 169	NT1	ヨウ素 129
NT1	フランシウム 203	NT1	ホルミウム 171	NT1	ヨウ素 131
NT1	フランシウム 205	NT1	ホルミウム 173	NT1	ヨウ素 133
NT1	フランシウム 207	NT1	ホルミウム 175	NT1	ヨウ素 135
NT1	フランシウム 209	NT1	ボーリウム 261	NT1	ヨウ素 137
NT1	フランシウム 211	NT1	ボーリウム 263	NT1	ヨウ素 139
NT1	フランシウム 213	NT1	ボーリウム 265	NT1	ヨウ素 141
NT1	フランシウム 215	NT1	ボーリウム 267	NT1	ヨウ素 143
NT1	フランシウム 217	NT1	ボーリウム 271	NT1	ランタン 117
NT1	フランシウム 219	NT1	ボーリウム 273	NT1	ランタン 119
NT1	フランシウム 221	NT1	ボーリウム 275	NT1	ランタン 121
NT1	フランシウム 223	NT1	マイトネリウム 265	NT1	ランタン 123
NT1	フランシウム 225	NT1	マイトネリウム 267	NT1	ランタン 125
NT1	フランシウム 227	NT1	マイトネリウム 271	NT1	ランタン 127
NT1	フランシウム 229	NT1	マイトネリウム 273	NT1	ランタン 129
NT1	フランシウム 231	NT1	マイトネリウム 275	NT1	ランタン 131
NT1	プロトアクチニウム 213	NT1	マイトネリウム 279	NT1	ランタン 133
NT1	プロトアクチニウム 215	NT1	マンガン 45	NT1	ランタン 135
NT1	プロトアクチニウム 217	NT1	マンガン 47	NT1	ランタン 137
NT1	プロトアクチニウム 219	NT1	マンガン 49	NT1	ランタン 139
NT1	プロトアクチニウム 221	NT1	マンガン 51	NT1	ランタン 141
NT1	プロトアクチニウム 223	NT1	マンガン 53	NT1	ランタン 143
NT1	プロトアクチニウム 225	NT1	マンガン 55	NT1	ランタン 145
NT1	プロトアクチニウム 227	NT1	マンガン 57	NT1	ランタン 147
NT1	プロトアクチニウム 229	NT1	マンガン 59	NT1	ランタン 149
NT1	プロトアクチニウム 231	NT1	マンガン 61	NT1	ランタン 151
NT1	プロトアクチニウム 233	NT1	マンガン 63	NT1	ランタン 153
NT1	プロトアクチニウム 235	NT1	マンガン 65	NT1	ランタン 155
NT1	プロトアクチニウム 237	NT1	マンガン 67	NT1	リチウム 11
NT1	プロトアクチニウム 239	NT1	マンガン 69	NT1	リチウム 13

NT1	リチウム 3	NT1	レントゲニウム 273	NT1	銀 125
NT1	リチウム 5	NT1	レントゲニウム 279	NT1	銀 127
NT1	リチウム 7	NT1	ローレンシウム 251	NT1	銀 129
NT1	リチウム 9	NT1	ローレンシウム 253	NT1	銀 93
NT1	リン 21	NT1	ローレンシウム 255	NT1	銀 95
NT1	リン 25	NT1	ローレンシウム 257	NT1	銀 97
NT1	リン 27	NT1	ローレンシウム 259	NT1	銀 99
NT1	リン 29	NT1	ローレンシウム 261	NT1	臭素 67
NT1	リン 31	NT1	ローレンシウム 263	NT1	臭素 69
NT1	リン 33	NT1	ローレンシウム 265	NT1	臭素 71
NT1	リン 35	NT1	ロジウム 101	NT1	臭素 73
NT1	リン 37	NT1	ロジウム 103	NT1	臭素 75
NT1	リン 39	NT1	ロジウム 105	NT1	臭素 77
NT1	リン 41	NT1	ロジウム 107	NT1	臭素 79
NT1	リン 43	NT1	ロジウム 109	NT1	臭素 81
NT1	リン 45	NT1	ロジウム 111	NT1	臭素 83
NT1	ルテチウム 151	NT1	ロジウム 113	NT1	臭素 85
NT1	ルテチウム 153	NT1	ロジウム 115	NT1	臭素 87
NT1	ルテチウム 155	NT1	ロジウム 117	NT1	臭素 89
NT1	ルテチウム 157	NT1	ロジウム 119	NT1	臭素 91
NT1	ルテチウム 159	NT1	ロジウム 121	NT1	臭素 93
NT1	ルテチウム 161	NT1	ロジウム 89	NT1	臭素 95
NT1	ルテチウム 163	NT1	ロジウム 91	NT1	臭素 97
NT1	ルテチウム 165	NT1	ロジウム 93	NT1	水素 1
NT1	ルテチウム 167	NT1	ロジウム 95	NT1	水素 5
NT1	ルテチウム 169	NT1	ロジウム 97	NT1	水素 7
NT1	ルテチウム 171	NT1	ロジウム 99	NT1	窒素 11
NT1	ルテチウム 173	NT1	塩素 29	NT1	窒素 13
NT1	ルテチウム 175	NT1	塩素 31	NT1	窒素 15
NT1	ルテチウム 177	NT1	塩素 33	NT1	窒素 17
NT1	ルテチウム 179	NT1	塩素 35	NT1	窒素 19
NT1	ルテチウム 181	NT1	塩素 37	NT1	窒素 21
NT1	ルテチウム 183	NT1	塩素 39	NT1	窒素 23
NT1	ルテチウム 187	NT1	塩素 41	NT1	窒素 25
NT1	ルビジウム 101	NT1	塩素 43	NT1	銅 53
NT1	ルビジウム 103	NT1	塩素 45	NT1	銅 55
NT1	ルビジウム 71	NT1	塩素 47	NT1	銅 57
NT1	ルビジウム 73	NT1	塩素 49	NT1	銅 59
NT1	ルビジウム 75	NT1	塩素 51	NT1	銅 61
NT1	ルビジウム 77	NT1	金 169	NT1	銅 63
NT1	ルビジウム 79	NT1	金 171	NT1	銅 65
NT1	ルビジウム 81	NT1	金 173	NT1	銅 67
NT1	ルビジウム 83	NT1	金 175	NT1	銅 69
NT1	ルビジウム 85	NT1	金 177	NT1	銅 71
NT1	ルビジウム 87	NT1	金 179	NT1	銅 73
NT1	ルビジウム 89	NT1	金 181	NT1	銅 75
NT1	ルビジウム 91	NT1	金 183	NT1	銅 77
NT1	ルビジウム 93	NT1	金 185	NT1	銅 79
NT1	ルビジウム 95	NT1	金 187	RT	核構造
NT1	ルビジウム 97	NT1	金 189		
NT1	ルビジウム 99	NT1	金 191	奇形	
NT1	レニウム 159	NT1	金 193	UF	異常 (発育)
NT1	レニウム 161	NT1	金 195	UF	小頭症
NT1	レニウム 163	NT1	金 197	UF	水頭症
NT1	レニウム 165	NT1	金 199	BT1	病理学的変化
NT1	レニウム 167	NT1	金 201	NT1	先天性形成異常
NT1	レニウム 169	NT1	金 203	NT2	ダウン症
NT1	レニウム 171	NT1	金 205		
NT1	レニウム 173	NT1	銀 101	奇形発生	
NT1	レニウム 175	NT1	銀 103	RT	奇形発生因子選別
NT1	レニウム 177	NT1	銀 105	RT	催奇形物質
NT1	レニウム 179	NT1	銀 107	RT	成長
NT1	レニウム 181	NT1	銀 109	RT	生物学的放射線効果
NT1	レニウム 183	NT1	銀 111	RT	先天性形成異常
NT1	レニウム 185	NT1	銀 113		
NT1	レニウム 187	NT1	銀 115	奇形発生因子選別	
NT1	レニウム 189	NT1	銀 117	INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-14	
NT1	レニウム 191	NT1	銀 119	UF	遮蔽 (催奇形物質)
NT1	レニウム 193	NT1	銀 121	RT	奇形発生
NT1	レニウム 195	NT1	銀 123	RT	催奇形物質

- RT 試験
- RT 突然変異誘発要因選別

寄宿舎

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 住宅建築物

寄生者

- 1996-07-18
- UF バッカクキン属
- SF 蠕虫
- NT1 ウィルス
 - NT2 インフルエンザウィルス
 - NT2 エイズウィルス
 - NT2 シミアンウィルス
 - NT2 タバコモザイクウィルス
 - NT2 バクテリオファージ
 - NT2 ポリオウィルス
 - NT2 ワクシニアウィルス
 - NT2 腫瘍形成ウィルス
 - NT3 アデノウィルス
 - NT3 ポリオーマウィルス
 - NT3 白血病ウィルス
 - NT2 麻疹ウィルス
- NT1 ウスチラゴ属
- NT1 ウドンコ病菌
- NT1 トリパノソーマ属
- NT1 フザリウム
- NT1 回虫目
 - NT2 回虫属
- NT1 吸虫綱
 - NT2 肝蛭属
 - NT2 住血吸虫属
- NT1 糸虫綱
- NT1 旋毛虫
- NT1 肺虫
- NT1 孢子虫類
 - NT2 バベシア属
 - NT2 プラスモジウム属
- NT1 鉤虫
 - RT エキノコッカス症 (包虫症)
 - RT ダニ類
 - RT トリパノソーマ
 - RT ラセンウジバエ
 - RT 害虫駆除
 - RT 寄生虫症
 - RT 菌類
 - RT 原生動物門
 - RT 昆虫
 - RT 糸状虫症
 - RT 疾病媒介動物
 - RT 植物病
 - RT 線形動物門
 - RT 農薬
 - RT 微生物
 - RT 不妊男性技術
 - RT 無脊椎動物
 - RT 有害生物防除

寄生虫症

- INIS: 1982-12-08; ETDE: 1981-01-12
- *BT1 感染症
 - NT1 エキノコッカス症 (包虫症)
 - NT1 トリパノゾーマ病
 - NT1 マラリア
 - NT1 肝蛭症
 - NT1 糸状虫症
 - NT1 住血吸虫症
 - NT1 旋毛虫症
 - RT 移植片対宿主病
 - RT 寄生者

- RT 肺虫
- RT 鉤虫

希ガス

- UF 希ガス
- *BT1 ガス
- *BT1 非金属元素
- NT1 アルゴン
- NT1 キセノン
- NT1 クリプトン
- NT1 ネオン
- NT1 ヘリウム
- NT1 ラドン
- RT エマネーション熱分析
- RT エマネーション法
- RT ガスシンチレーション検出器
- RT クラスレート
- RT 不活性雰囲気

希ガス

USE 希ガス

希ガス化合物

- NT1 アルゴン化合物
- NT2 アルゴンハロゲン化合物
 - NT3 アルゴンヨウ化物
 - NT3 アルゴン塩化物
 - NT3 フッ化アルゴン
- NT2 アルゴン酸化物
- NT2 アルゴン水素化合物
- NT2 アルゴン窒化物
- NT1 キセノン化合物
 - NT2 ハロゲン化キセノン
 - NT3 キセノン臭化物
 - NT3 フッ化キセノン
 - NT3 ヨウ化キセノン
 - NT3 塩化キセノン
- NT2 酸化キセノン
- NT2 水素化キセノン
- NT1 クリプトン化合物
 - NT2 クリプトンハロゲン化合物
 - NT3 クリプトン臭化物
 - NT3 フッ化クリプトン
 - NT3 塩化クリプトン
- NT2 クリプトン酸化物
- NT2 クリプトン水素化合物
- NT1 ネオン化合物
 - NT2 ネオンハロゲン化合物
 - NT3 ネオンフッ化物
 - NT3 ネオンヨウ化物
 - NT3 ネオン塩化物
 - NT3 ネオン臭化物
- NT2 ネオン酸化物
- NT2 水素化ネオン
- NT1 ヘリウム化合物
 - NT2 ヘリウムハロゲン化合物
 - NT3 ヘリウム塩化物
 - NT2 ヘリウム三重水素化
 - NT2 ヘリウム酸化物
 - NT2 ヘリウム水酸化物
 - NT2 水素化ヘリウム
- NT1 ラドン化合物
 - NT2 ラドンハロゲン化合物
 - NT3 フッ化ラドン
 - NT2 ラドン酸化物

希積

- RT 同位体希積
- RT 溶液

希積剤

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13
USE 溶媒

希土類

- UF ランタニド
- UF 希土類元素
- *BT1 金属元素
- NT1 イッテルビウム
- NT1 エルビウム
- NT1 ガドリニウム
- NT1 サマリウム
- NT1 ジスプロシウム
- NT1 セリウム
 - NT2 ベータ型セリウム
 - NT2 α型セリウム
 - NT2 γ型セリウム
- NT1 ツリウム
- NT1 テルビウム
- NT1 ネオジム
- NT1 プラセオジム
- NT1 プロメチウム
- NT1 ホルミウム
- NT1 ユロピウム
- NT1 ランタン
- NT1 ルテチウム
- RT チューコライト

希土類化合物

- SF ガドリニ石
- NT1 イッテルビウム化合物
 - NT2 リン酸イッテルビウム
 - NT2 イッテルビウムケイ化物
 - NT2 イッテルビウムテルル化合物
 - NT2 イッテルビウムリン化合物
 - NT2 ケイ酸イッテルビウム
 - NT2 セレン化イッテルビウム
 - NT2 タングステン酸イッテルビウム
 - NT2 ハロゲン化イッテルビウム
 - NT3 フッ化イッテルビウム
 - NT3 ヨウ化イッテルビウム
 - NT3 塩化イッテルビウム
 - NT3 臭化イッテルビウム
 - NT2 ホウ化イッテルビウム
 - NT2 過塩素酸イッテルビウム
 - NT2 酸化イッテルビウム
 - NT2 硝酸イッテルビウム
 - NT2 水酸化イッテルビウム
 - NT2 水素化イッテルビウム
 - NT2 炭化イッテルビウム
 - NT2 炭酸イッテルビウム
 - NT2 窒化イッテルビウム
 - NT2 硫化イッテルビウム
 - NT2 硫酸イッテルビウム
- NT1 エルビウム化合物
 - NT2 エルビウムカーバイド
 - NT2 エルビウムタンングステン酸塩
 - NT2 エルビウムテルル化合物
 - NT2 エルビウムホウ化物
 - NT2 エルビウムリン化合物
 - NT2 エルビウム窒化物
 - NT2 ケイ化エルビウム
 - NT2 セレン化エルビウム
 - NT2 ハロゲン化エルビウム
 - NT3 フッ化エルビウム
 - NT3 ヨウ化エルビウム
 - NT3 塩化エルビウム
 - NT3 臭化エルビウム
 - NT2 リン酸エルビウム
 - NT2 過塩素酸エルビウム

- NT2** 酸化エルビウム
NT2 硝酸エルビウム
NT2 水酸化エルビウム
NT2 水素化エルビウム
NT2 炭酸エルビウム
NT2 硫化エルビウム
NT2 硫酸エルビウム
NT1 ガドリニウム化合物
NT2 ケイ化ガドリニウム
NT2 セレン化ガドリニウム
NT2 タングステン酸ガドリニウム
NT2 テルル化ガドリニウム
NT2 ハロゲン化ガドリニウム
NT3 フッ化ガドリニウム
NT3 ヨウ化ガドリニウム
NT3 塩化ガドリニウム
NT3 臭化ガドリニウム
NT2 ヒ化ガドリニウム
NT2 ホウ化ガドリニウム
NT2 リン化ガドリニウム
NT2 リン酸ガドリニウム
NT2 過塩素酸ガドリニウム
NT2 酸化ガドリニウム
NT2 硝酸ガドリニウム
NT2 水酸化ガドリニウム
NT2 水素化ガドリニウム
NT2 炭化ガドリニウム
NT2 炭酸ガドリニウム
NT2 窒化ガドリニウム
NT2 硫化ガドリニウム
NT2 硫酸ガドリニウム
NT1 サマリウム化合物
NT2 ケイ化サマリウム
NT2 サマリウムケイ酸塩
NT2 サマリウムハロゲン化物
NT3 フッ化サマリウム
NT3 ヨウ化サマリウム
NT3 塩化サマリウム
NT3 臭化サマリウム
NT2 セレン化サマリウム
NT2 タングステン酸サマリウム
NT2 テルル化サマリウム
NT2 ヒ化サマリウム
NT2 ホウ化サマリウム
NT2 リン化サマリウム
NT2 リン酸サマリウム
NT2 過塩素酸サマリウム
NT2 酸化サマリウム
NT2 硝酸サマリウム
NT2 水酸化サマリウム
NT2 水素化サマリウム
NT2 炭化サマリウム
NT2 炭酸サマリウム
NT2 窒化サマリウム
NT2 硫化サマリウム
NT2 硫酸サマリウム
NT1 ジスプロシウム化合物
NT2 ケイ化ジスプロシウム
NT2 ジスプロシウムケイ酸塩
NT2 ジスプロシウムセレン化物
NT2 ジスプロシウムタンングステン酸塩
NT2 ジスプロシウムホウ化物
NT2 ジスプロシウム窒化物
NT2 テルル化ジスプロシウム
NT2 ハロゲン化ジスプロシウム
NT3 フッ化ジスプロシウム
NT3 ヨウ化ジスプロシウム
NT3 塩化ジスプロシウム
NT3 臭化ジスプロシウム
NT2 リン化ジスプロシウム
NT2 リン酸ジスプロシウム
NT2 過塩素酸ジスプロシウム
NT2 酸化ジスプロシウム
NT2 硝酸ジスプロシウム
NT2 水酸化ジスプロシウム
NT2 水素化ジスプロシウム
NT2 炭化ジスプロシウム
NT2 硫酸ジスプロシウム
NT1 セリウム化合物
NT2 ケイ化セリウム
NT2 セリウムアルセニド
NT2 セリウムケイ酸塩
NT2 セリウムハロゲン化物
NT3 フッ化セリウム
NT3 ヨウ化セリウム
NT3 塩化セリウム
NT3 臭化セリウム
NT2 セレン化セリウム
NT2 タングステン酸セリウム
NT2 テルル化セリウム
NT2 ホウ化セリウム
NT2 リン化セリウム
NT2 リン酸セリウム
NT2 過塩素酸セリウム
NT2 酸化セリウム
NT2 硝酸セリウム
NT2 水酸化セリウム
NT2 水素化セリウム
NT2 炭化セリウム
NT2 炭酸セリウム
NT2 窒化セリウム
NT2 硫化セリウム
NT2 硫酸セリウム
NT1 ツリウム化合物
NT2 リン酸ツリウム
NT2 ツリウムカーバイド
NT2 ツリウムケイ化物
NT2 ツリウムケイ酸塩
NT2 ツリウムセレン化物
NT2 ツリウムテルル化物
NT2 ツリウムハロゲン化物
NT3 フッ化ツリウム
NT3 ヨウ化ツリウム
NT3 塩化ツリウム
NT3 臭化ツリウム
NT2 ツリウムリン化物
NT2 ツリウム水素化物
NT2 ツリウム窒化物
NT2 ヒ化ツリウム
NT2 ホウ化ツリウム
NT2 過塩素酸ツリウム
NT2 酸化ツリウム
NT2 硝酸ツリウム
NT2 水酸化ツリウム
NT2 硫化ツリウム
NT2 硫酸ツリウム
NT1 テルビウム化合物
NT2 ケイ化テルビウム
NT2 テルビウムカーバイド
NT2 テルビウムセレン化物
NT2 テルビウムハロゲン化物
NT3 フッ化テルビウム
NT3 ヨウ化テルビウム
NT3 塩化テルビウム
NT3 臭化テルビウム
NT2 テルビウムホウ化物
NT2 テルビウム窒化物
NT2 テルル化テルビウム
NT2 ヒ化テルビウム
NT2 リン化テルビウム
NT2 リン酸テルビウム
NT2 過塩素酸テルビウム
NT2 酸化テルビウム
NT2 硝酸テルビウム
NT2 水酸化テルビウム
NT2 水素化テルビウム
NT2 炭酸テルビウム
NT2 硫化テルビウム
NT2 硫酸テルビウム
NT1 ネオジム化合物
NT2 ケイ酸ネオジム
NT2 タングステン酸ネオジム
NT2 テルル化ネオジム
NT2 ネオジムケイ化物
NT2 ハロゲン化ネオジム
NT3 フッ化ネオジム
NT3 ヨウ化ネオジム
NT3 塩化ネオジム
NT3 臭化ネオジム
NT2 ホウ化ネオジム
NT2 リン酸ネオジム
NT2 過塩素酸ネオジム
NT2 酸化ネオジム
NT2 硝酸ネオジム
NT2 水酸化ネオジム
NT2 水素化ネオジム
NT2 炭化ネオジム
NT2 炭酸ネオジム
NT2 窒化ネオジム
NT2 硫化ネオジム
NT2 硫酸ネオジム
NT1 プラセオジム化合物
NT2 セレン化プラセオジム
NT2 タングステン酸プラセオジム
NT2 テルル化プラセオジム
NT2 ハロゲン化プラセオジム
NT3 フッ化プラセオジム
NT3 ヨウ化プラセオジム
NT3 塩化プラセオジム
NT3 臭化プラセオジム
NT2 ヒ化プラセオジム
NT2 プラセオジムカーバイド
NT2 プラセオジムケイ化物
NT2 プラセオジムケイ酸塩
NT2 プラセオジムホウ化物
NT2 プラセオジムリン化物
NT2 リン酸プラセオジム
NT2 過塩素酸プラセオジム
NT2 酸化プラセオジム
NT2 硝酸プラセオジム
NT2 水酸化プラセオジム
NT2 水素化プラセオジム
NT2 炭酸プラセオジム
NT2 窒化プラセオジム
NT2 硫化プラセオジム
NT2 硫酸プラセオジム
NT1 プロメチウム化合物
NT2 プロメチウムハロゲン化物
NT3 フッ化プロメチウム
NT3 プロメチウムヨウ化物
NT3 塩化プロメチウム
NT3 臭化プロメチウム
NT2 プロメチウムリン酸塩
NT2 プロメチウム硝酸塩
NT2 プロメチウム水酸化物
NT2 酸化プロメチウム
NT1 ホルミウム化合物
NT2 ハロゲン化ホルミウム

NT3 フッ化ホルミウム
 NT3 ヨウ化ホルミウム
 NT3 塩化ホルミウム
 NT3 臭化ホルミウム
 NT2 ホウ化ホルミウム
 NT2 ホルミウムケイ化物
 NT2 ホルミウムケイ酸塩
 NT2 ホルミウムセレン化物
 NT2 ホルミウムテルル化物
 NT2 ホルミウム水素化物
 NT2 リン化ホルミウム
 NT2 リン酸ホルミウム
 NT2 過塩素酸ホルミウム
 NT2 酸化ホルミウム
 NT2 硝酸ホルミウム
 NT2 水酸化ホルミウム
 NT2 炭化ホルミウム
 NT2 炭酸ホルミウム
 NT2 窒化ホルミウム
 NT2 硫化ホルミウム
 NT2 硫酸ホルミウム
 NT1 ユウロピウム化合物
 NT2 セレン化ユウロピウム
 NT2 テルル化ユウロピウム
 NT2 ハロゲン化ユウロピウム
 NT3 フッ化ユウロピウム
 NT3 ヨウ化ユウロピウム
 NT3 塩化ユウロピウム
 NT3 臭化ユウロピウム
 NT2 ユウロピウムアルセニド
 NT2 ユウロピウムケイ化物
 NT2 ユウロピウムケイ酸塩
 NT2 ユウロピウムホウ化物
 NT2 ユウロピウムリン化物
 NT2 リン酸ユウロピウム
 NT2 過塩素酸ユウロピウム
 NT2 酸化ユウロピウム
 NT2 硝酸ユウロピウム
 NT2 水酸化ユウロピウム
 NT2 水素化ユウロピウム
 NT2 炭化ユウロピウム
 NT2 炭酸ユウロピウム
 NT2 窒化ユウロピウム
 NT2 硫化ユウロピウム
 NT2 硫酸ユウロピウム
 NT1 ランタン化合物
 NT2 ケイ化ランタン
 NT2 ケイ酸ランタン
 NT2 セレン化ランタン
 NT2 タングステン酸ランタン
 NT2 テルル化ランタン
 NT2 ハロゲン化ランタン
 NT3 フッ化ランタン
 NT3 ヨウ化ランタン
 NT3 塩化ランタン
 NT3 臭化ランタン
 NT2 ホウ化ランタン
 NT2 リン化ランタン
 NT2 リン酸ランタン
 NT2 過塩素酸ランタン
 NT2 酸化ランタン
 NT2 硝酸ランタン
 NT2 水酸化ランタン
 NT2 水素化ランタン
 NT2 炭化ランタン
 NT2 炭酸ランタン
 NT2 窒化ランタン
 NT2 硫化ランタン
 NT2 硫酸ランタン

NT2 p l z t (チタン酸ジルコン酸
 ランタン鉛)
 NT1 ルテチウム化合物
 NT2 ケイ酸ルテチウム
 NT2 タングステン酸ルテチウム
 NT2 ホウ化ルテチウム
 NT2 リン酸ルテチウム
 NT2 ルテチウムカーバイド
 NT2 ルテチウムケイ化物
 NT2 ルテチウムセレン化物
 NT2 ルテチウムハロゲン化物
 NT3 ヨウ化ルテチウム
 NT3 ルテチウムフッ化物
 NT3 ルテチウム塩化物
 NT3 ルテチウム臭化物
 NT2 ルテチウム酸化物
 NT2 ルテチウム硝酸塩
 NT2 ルテチウム水酸化物
 NT2 ルテチウム水素化物
 NT2 ルテチウム硫化物
 NT2 ルテチウム硫酸塩
 NT2 過塩素酸ルテチウム
 NT2 炭酸ルテチウム

希土類核

1997-01-30

UF 希土類同位体

*BT1 中重核

NT1 イッテルビウム 148
 NT1 イッテルビウム 149
 NT1 イッテルビウム 150
 NT1 イッテルビウム 151
 NT1 イッテルビウム 152
 NT1 イッテルビウム 153
 NT1 イッテルビウム 154
 NT1 イッテルビウム 155
 NT1 イッテルビウム 156
 NT1 イッテルビウム 157
 NT1 イッテルビウム 158
 NT1 イッテルビウム 159
 NT1 イッテルビウム 160
 NT1 イッテルビウム 161
 NT1 イッテルビウム 162
 NT1 イッテルビウム 163
 NT1 イッテルビウム 164
 NT1 イッテルビウム 165
 NT1 イッテルビウム 166
 NT1 イッテルビウム 167
 NT1 イッテルビウム 168
 NT1 イッテルビウム 169
 NT1 イッテルビウム 170
 NT1 イッテルビウム 171
 NT1 イッテルビウム 172
 NT1 イッテルビウム 173
 NT1 イッテルビウム 174
 NT1 イッテルビウム 175
 NT1 イッテルビウム 176
 NT1 イッテルビウム 177
 NT1 イッテルビウム 178
 NT1 イッテルビウム 179
 NT1 イッテルビウム 180
 NT1 イッテルビウム 181
 NT1 エルビウム 143
 NT1 エルビウム 144
 NT1 エルビウム 145
 NT1 エルビウム 147
 NT1 エルビウム 148
 NT1 エルビウム 149
 NT1 エルビウム 150
 NT1 エルビウム 151

NT1 エルビウム 152
 NT1 エルビウム 153
 NT1 エルビウム 154
 NT1 エルビウム 155
 NT1 エルビウム 156
 NT1 エルビウム 157
 NT1 エルビウム 158
 NT1 エルビウム 159
 NT1 エルビウム 160
 NT1 エルビウム 161
 NT1 エルビウム 162
 NT1 エルビウム 163
 NT1 エルビウム 164
 NT1 エルビウム 165
 NT1 エルビウム 166
 NT1 エルビウム 167
 NT1 エルビウム 168
 NT1 エルビウム 169
 NT1 エルビウム 170
 NT1 エルビウム 171
 NT1 エルビウム 172
 NT1 エルビウム 173
 NT1 エルビウム 174
 NT1 エルビウム 175
 NT1 エルビウム 176
 NT1 エルビウム 177
 NT1 ガドリニウム 134
 NT1 ガドリニウム 135
 NT1 ガドリニウム 136
 NT1 ガドリニウム 137
 NT1 ガドリニウム 138
 NT1 ガドリニウム 139
 NT1 ガドリニウム 140
 NT1 ガドリニウム 141
 NT1 ガドリニウム 142
 NT1 ガドリニウム 143
 NT1 ガドリニウム 144
 NT1 ガドリニウム 145
 NT1 ガドリニウム 146
 NT1 ガドリニウム 147
 NT1 ガドリニウム 148
 NT1 ガドリニウム 149
 NT1 ガドリニウム 150
 NT1 ガドリニウム 151
 NT1 ガドリニウム 152
 NT1 ガドリニウム 153
 NT1 ガドリニウム 154
 NT1 ガドリニウム 155
 NT1 ガドリニウム 156
 NT1 ガドリニウム 157
 NT1 ガドリニウム 158
 NT1 ガドリニウム 159
 NT1 ガドリニウム 160
 NT1 ガドリニウム 161
 NT1 ガドリニウム 162
 NT1 ガドリニウム 163
 NT1 ガドリニウム 164
 NT1 ガドリニウム 165
 NT1 ガドリニウム 166
 NT1 ガドリニウム 167
 NT1 ガドリニウム 168
 NT1 ガドリニウム 169
 NT1 サマリウム 128
 NT1 サマリウム 129
 NT1 サマリウム 130
 NT1 サマリウム 131
 NT1 サマリウム 132
 NT1 サマリウム 133
 NT1 サマリウム 134
 NT1 サマリウム 135

- NT1 ルテチウム 164
- NT1 ルテチウム 165
- NT1 ルテチウム 166
- NT1 ルテチウム 167
- NT1 ルテチウム 168
- NT1 ルテチウム 169
- NT1 ルテチウム 170
- NT1 ルテチウム 171
- NT1 ルテチウム 172
- NT1 ルテチウム 173
- NT1 ルテチウム 174
- NT1 ルテチウム 175
- NT1 ルテチウム 176
- NT1 ルテチウム 177
- NT1 ルテチウム 178
- NT1 ルテチウム 179
- NT1 ルテチウム 180
- NT1 ルテチウム 181
- NT1 ルテチウム 182
- NT1 ルテチウム 183
- NT1 ルテチウム 184
- NT1 ルテチウム 187

希土類元素

ETDE: 2002-05-01
USE 希土類

希土類合金

1996-07-23
1997年3月まで、PROMETHIUM ALLOYS
はETDEの有効なディスクリプタであ
った。

- UF プロメチウム合金
- BT1 合金
- NT1 イッテルビウム合金
- NT2 イッテルビウム基合金
- NT1 エルビウム合金
- NT2 エルビウム基合金
- NT2 エルビウム添加合金
- NT1 ガドリニウム合金
- NT2 ガドリニウム基合金
- NT2 ガドリニウム添加合金
- NT1 サマリウム合金
- NT2 サマリウム基合金
- NT2 サマリウム添加合金
- NT1 ジスプロシウム合金
- NT2 ジスプロシウム基合金
- NT2 ジスプロシウム添加合金
- NT1 セリウム合金
- NT2 セリウム基合金
- NT3 ミッシュメタル
- NT2 セリウム添加合金
- NT1 ツリウム合金
- NT2 ツリウム基合金
- NT2 ツリウム添加合金
- NT1 テルビウム合金
- NT2 テルビウム基合金
- NT2 テルビウム添加合金
- NT1 ネオジム合金
- NT2 ネオジム基合金
- NT2 ネオジム添加合金
- NT1 ブラセオジム合金
- NT2 ブラセオジム基合金
- NT1 ホルミウム合金
- NT2 ホルミウム基合金
- NT2 ホルミウム添加合金
- NT1 マグネシウム合金-e k
- NT1 マグネシウム合金-e z
- NT1 ユロピウム合金
- NT2 ユロピウム基合金
- NT2 ユロピウム添加合金

- NT1 ランタン合金
- NT2 ミッシュメタル
- NT2 ランタン基合金
- NT2 ランタン添加合金
- NT3 合金-c o 3 6 c r 2 2 n i
2 2 w 1 5 f e 3
- NT4 ハイネス 188 合金
- NT1 ルテチウム合金
- NT2 ルテチウム基合金
- NT2 ルテチウム添加合金
- NT1 希土類添加合金
- NT2 イッテルビウム添加合金
- NT2 エルビウム添加合金
- NT2 ガドリニウム添加合金
- NT2 サマリウム添加合金
- NT2 ジスプロシウム添加合金
- NT2 セリウム添加合金
- NT2 ツリウム添加合金
- NT2 テルビウム添加合金
- NT2 ネオジム添加合金
- NT2 ブラセオジム添加合金
- NT2 プロメチウム添加合金
- NT2 ホルミウム添加合金
- NT2 ユロピウム添加合金
- NT2 ランタン添加合金
- NT3 合金-c o 3 6 c r 2 2 n i
2 2 w 1 5 f e 3
- NT4 ハイネス 188 合金
- NT2 ルテチウム添加合金
- RT アクチノイド合金

希土類添加合金

- *BT1 希土類合金
- NT1 イッテルビウム添加合金
- NT1 エルビウム添加合金
- NT1 ガドリニウム添加合金
- NT1 サマリウム添加合金
- NT1 ジスプロシウム添加合金
- NT1 セリウム添加合金
- NT1 ツリウム添加合金
- NT1 テルビウム添加合金
- NT1 ネオジム添加合金
- NT1 ブラセオジム添加合金
- NT1 プロメチウム添加合金
- NT1 ホルミウム添加合金
- NT1 ユロピウム添加合金
- NT1 ランタン添加合金
- NT2 合金-c o 3 6 c r 2 2 n i 2
2 w 1 5 f e 3
- NT3 ハイネス 188 合金
- NT1 ルテチウム添加合金

希土類同位体

2000-04-12
1997年3月までETDEの有効なディス
クリプタであった。
USE 希土類核

希土類複合物

- BT1 複合体
- NT1 イッテルビウム複合物
- NT1 エルビウム複合物
- NT1 ガドリニウム複合物
- NT1 サマリウム複合物
- NT1 ジスプロシウム複合物
- NT1 セリウム複合物
- NT1 ツリウム複合物
- NT1 テルビウム複合物
- NT1 ネオジム複合物
- NT1 ブラセオジム複合物
- NT1 プロメチウム複合物

- NT1 ホルミウム複合物
- NT1 ユロピウム複合物
- NT1 ランタン複合物
- NT1 ルテチウム複合物

希薄気体

*BT1 ガス

希薄合金

BT1 合金

幾何学

- BT1 数学
- NT1 ロバチェフスキー幾何学
- NT1 微分幾何
- RT カスプ配位
- RT プリズム
- RT 回転だ円体
- RT 球面
- RT 写像
- RT 配置
- RT 不変量埋込み法

幾何学上感度

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
USE 空間依存性

幾何学的バックリング

原子炉内の中性子密度分布の形式。材料
のバックリングについては、
DEFORMATION もしくは FAILURES を見
よ。

BT1 バックリング

幾何収差

- UF 円筒型異常
- UF 球体収差
- RT ビーム光学
- RT 光学的性質

揮発

USE 蒸発

揮発性

- RT フッ化物揮発法
- RT 塩化物揮発法
- RT 揮発成分除去
- RT 揮発分
- RT 蒸留

揮発成分除去

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1978-02-14
RT 揮発性
RT 揮発分

揮発分

INIS: 1986-05-26; ETDE: 1976-09-14
容易に蒸発可能な物質。

- UF v o c
- BT1 物質
- RT 揮発性
- RT 揮発成分除去
- RT 石炭
- RT 熱分解ガス
- RT 熱分解生成物
- RT 熱分解油

既約表現

- UF 表現 (既約)
- RT 群論
- RT 対称群
- RT 非ユニタリー表現

期待値

- RT 確率
- RT 固有関数
- RT 固有値
- RT 統計学
- RT 量子力学

機械加工

- NT1 ホーニング
- NT1 レーザービーム加工
- NT1 化学的切削加工
 - NT2 電解加工
- NT1 火花加工
- NT1 材料穴あけ
 - NT2 レーザードリル
 - NT2 削岩
- NT1 切削
- NT1 超音波加工
- NT1 電子ビーム加工
- NT1 粉碎
- NT1 磨砕
- RT 工作機械
- RT 材料加工
- RT 切削液
- RT 旋盤
- RT 道具
- RT 表面仕上げ

機械効率

- BT1 効率
- RT 歯車

機械工学

- INIS: 1999-02-15; ETDE: 1982-07-08
- BT1 工学

機械試験

試験された性質に係わるディスクリプタをも見よ。

- *BT1 材料試験
- NT1 衝撃試験
 - NT2 シャルピー試験
- RT ひずみ計
- RT 応力
- RT 応力拡大係数
- RT 静荷重
- RT 動荷重
- RT 熱サイクリング
- RT 摩耗

機械式通風冷却塔

- 2000-04-12
- 1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 強制対流
- USE 冷却塔

機械式伝道装置

- 1992-03-11
- BT1 機械部品
- RT 歯車
- RT 自動車
- RT 車両

機械式濾過器

- 1999-07-29
- BT1 フィルタ
- NT1 粒子充填層フィルター

機械振動

- 1976年2月から1997年3月まで、PENDULUMSはETDEの有効なディスクリプタであった。
- UF 振動 (機械)
- SF 振子
- RT バネ
- RT 減衰
- RT 振幅
- RT 進行波
- RT 定常波
- RT 動荷重
- RT 倍音
- RT 発振
- RT 流体力学的質量効果

機械的エネルギー貯蔵設備

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
- NT1 はずみ車
- NT1 油圧アキュムレータ
- RT エネルギー蓄積
- RT エネルギー蓄積システム

機械的研磨

- *BT1 研磨

機械的効果

- 2000-04-12
- 1981年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 機械的性質

機械的構造

- UF カラム(機械的)
- UF 構造(力学)
- UF 塔(構造)
- SF 塔
- NT1 ドーム構造
- NT1 はちのす構造
- NT1 屋根
 - NT2 屋上緑化
- NT1 橋
- NT1 支持具
 - NT2 基礎
 - NT2 動力天盤支保
 - NT3 地盤支保
 - NT2 燃料ラック
- NT1 摂取構造
- NT1 送電塔
- NT1 排気口構造
- RT モジュラー構造
- RT ラチェットティング
- RT レスポンス関数
- RT 殻
- RT 建設
- RT 建物
- RT 地盤・構造物相互作用

機械的性質

- UF 機械的効果
- UF 性質 (機械的)
- NT1 クリープ
- NT1 ダイラタンシー
- NT1 ポアゾン比
- NT1 ヤング率
- NT1 圧縮強さ
- NT1 圧縮性
- NT1 引張特性
 - NT2 たわみ性
 - NT2 延性
- NT1 曲げ強さ

- NT1 極限強さ
- NT1 硬度
 - NT2 微小硬度
- NT1 衝撃強度
- NT1 脆性
- NT1 塑性
- NT1 耐摩耗性
- NT1 耐力強度
- NT1 弾性
 - NT2 光弾性
 - NT2 熱弾性
- NT1 破壊特性
- NT1 疲労
 - NT2 熱疲労
 - NT2 腐食疲労
- NT1 剪断特性
- RT レオロジー
- RT 応力
- RT 岩盤力学
- RT 超音波顕微鏡
- RT 熱劣化
- RT 破壊試験
- RT 物理冶金学
- RT 変形

機械的脱被覆

- *BT1 脱被覆加工
- RT 切削
- RT 粉碎

機械部品

- 1996-04-18
- UF 結合(機械)
- NT1 バネ
- NT1 ピストン
- NT1 ブレーキ
 - NT2 水ブレーキ
- NT1 メカニカルシャフト
- NT1 機械式伝道装置
- NT1 歯車
- RT 回転子
- RT 固定子
- RT 鋳込

機械翻訳

- INIS: 1992-08-18; ETDE: 1976-12-15
- コンピュータプログラムの翻訳でカバーされる概念には使用しない。その場合、TRANSLATORSを用いよ。
- RT エキスパートシステム
- RT コンピュータ
- RT 辞書
- RT 標準用語

機械類

- INIS: 1992-01-16; ETDE: 1979-12-10
- BT1 装置 (equipment)
- NT1 ターボ機械
 - NT2 タービン
 - NT3 ガスタービン
 - NT4 石炭燃焼ガスタービン
 - NT3 ロータリセパレータタービン
 - NT3 蒸気タービン
 - NT3 水力タービン
 - NT4 ポンプタービン
 - NT3 半径方向流出反応タービン
 - NT3 半径流タービン
 - NT3 風力タービン
 - NT4 渦増幅型風力タービン
 - NT4 拡散増幅型風力タービン
 - NT4 垂直軸風力タービン

- NT5 ジャイロミル型垂直軸風力タービン
- NT5 トルネード型垂直軸風力タービン

NT4 水平軸風力タービン

- NT2 タービン発電機
- NT2 ターボジェットエンジン
- NT2 ターボドリル
- NT2 ターボファンエンジン
- NT2 ターボ過給機
- NT1 巻き上げ機
- NT1 微粉機
- NT1 冷蔵機械
- RT 製作

機関間協力

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1980-08-25
BT1 協力

機関車

INIS: 1993-03-25; ETDE: 1986-01-15
*BT1 列車
RT 軌条車両
RT 鉄道

機能(生物学的)

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-08-26
USE 生物学的機能

機能不全

- SF 故障進展
- NT1 燃料要素破損
- NT1 破損
 - NT2 水圧破損
 - NT2 熱破損
- NT1 破断
 - RT アメーバ効果
 - RT システム分析
 - RT ヒューマンファクター
 - RT 安全
 - RT 災害
 - RT 事故
 - RT 衝撃
 - RT 信頼性
 - RT 損害
 - RT 電気事故
 - RT 電力供給停止
 - RT 破壊特性
 - RT 疲労
 - RT 腐食
 - RT 漏れ

機能模型

- UF 模型(機能的)
- NT1 シミュレーター
 - NT2 原子炉シミュレータ
 - NT2 太陽光シミュレーター
- NT1 パイロットプラント
 - NT2 パースター太陽エネルギー試験発電所
 - NT2 w i p p (廃棄物隔離パイロットプラント)
- NT1 プロセス開発試験設備
 - RT アナログシステム
 - RT シミュレーション
 - RT フェントム
 - RT プラズマシミュレーション
 - RT ミクロ生態系
 - RT モックアップ
 - RT 仮説
 - RT 構造モデル

- RT 縮尺模型
- RT 数理モデル
- RT 生物学的模型
- RT 比較評価

機密解除

INIS: 1998-07-06; ETDE: 1983-03-24
UF 情報の機密解除
RT 公開情報
RT 秘密情報

帰納法的関係

UF 再帰関係
RT 関数
RT 微分方程式

気圧計

*BT1 圧力計

気温逆転

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-04
USE 逆転層

気化

USE 蒸発

気化器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-25
BT1 燃料供給装置
RT 火花点火機関
RT 内燃機関
RT 燃料空気比

気化熱

UF 潜熱(気化)
UF 熱(気化)
*BT1 転移熱
RT 蒸発
RT 潜熱蓄熱

気管

BT1 呼吸器系
RT 気管内投与
RT 縦隔

気管支

BT1 呼吸器系
RT 気管支炎
RT 気道セル
RT 肺

気管支炎

*BT1 呼吸(器)系疾患
RT 気管支

気管支原性癌

USE 癌腫
USE 呼吸(器)系疾患

気管支肺炎

*BT1 肺炎

気管内投与

RT 気管
RT 吸入
RT 放射性核種投与

気球

1999-01-25
BT1 航空機

気候

NT1 小気候
RT ソンドラ

- RT 屋外
- RT 温帯
- RT 核の冬
- RT 寒帯領域
- RT 干ばつ
- RT 気候モデル
- RT 気象学
- RT 季節
- RT 古気候学
- RT 砂漠
- RT 小氷河時代
- RT 生物季節学
- RT 大気降下物
- RT 大気循環
- RT 天気
- RT 度日
- RT 南極地帯
- RT 熱帯地域
- RT 風
- RT 北極地帯
- RT w m o (世界気象機関)

気候フィードバック

2013-12-13
USE フィードバック
USE 気候変化

気候モデル

INIS: 1991-12-18; ETDE: 1986-01-24
BT1 数理モデル
RT ボックスモデル
RT 外界温度
RT 気候
RT 気象学
RT 季節変動
RT 古気候学
RT 大気循環
RT 大循環模型

気候変化

INIS: 1999-05-05; ETDE: 1991-10-28
UF 気候フィードバック
UF 地球規模気候変動
NT1 温室効果
RT オゾン層
RT パリ協定
RT リオ宣言
RT 外界温度
RT 環境保護
RT 京都議定書
RT 古気候学
RT 酸性雨
RT 排出税
RT 排出量取引
RT u n f c c c (国連気候変動枠組条約)

気孔

INIS: 1992-09-04; ETDE: 1976-01-07
BT1 開放
RT 蒸散
RT 植物

気腫

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1977-11-29
*BT1 呼吸(器)系疾患
BT1 病理学的変化
RT 肺

気象学

- RT ブイ
- RT 雲

RT 音波レーダー
 RT 気候
 RT 気候モデル
 RT 季節
 RT 逆転層
 RT 凝結核
 RT 高気圧
 RT 大気降下物
 RT 大気循環
 RT 大循環模型
 RT 地球大気
 RT 低気圧(cyclones)
 RT 天気
 RT 曇天
 RT 風
 RT 嵐
 RT 立地選定
 RT 立地特性調査
 RT w m o (世界気象機関)

気水分離器

UF 分離器(汽水)
 *BT1 蒸気分離器
 RT フラッシュ式水蒸気システム
 RT 原子炉冷却系
 RT 復水器

気相メッキ

*BT1 メッキ
 RT 陰極スパッター
 RT 化学蒸着
 RT 蒸着被覆
 RT 真空蒸着
 RT 物理気相成長法

気体シリンダー

BT1 コンテナ

気体圧縮機

ETDE: 1975-09-12
 BT1 圧縮機
 RT 圧縮ガス
 RT 蒸気圧縮冷却サイクル

気体拡散

BT1 拡散

気体拡散プラント

UF 濃縮工場(ガス拡散)
 *BT1 同位体分離施設
 NT1 パデューカ濃縮工場
 NT1 ポーツマスガス拡散プラント
 NT1 o r g d p (オークリッジガス拡散炉)
 RT ユーロディフ(ヨーロッパウラン濃縮機構)
 RT 拡散隔膜
 RT 気体拡散法
 RT 原子力産業

気体拡散法

*BT1 同位体分離
 RT 拡散隔膜
 RT 気体拡散プラント
 RT o r g d p (オークリッジガス拡散炉)

気体軸受

BT1 軸受

気体潤滑剤

BT1 潤滑材

気体燃料

2000-01-05
 BT1 燃料
 NT1 燃料ガス
 NT2 高カロリーガス
 NT2 中熱量ガス
 NT3 水性ガス
 NT3 増熱水性ガス
 NT3 都市ガス
 NT2 低カロリーガス
 NT3 発生炉ガス
 NT2 天然ガス
 NT3 圧縮天然ガス
 NT3 液化天然ガス
 NT3 非生物起源ガス
 NT2 埋立地ガス
 RT 核燃料
 RT 気体燃料炉
 RT 分裂プラズマ

気体燃料炉

*BT1 均質原子炉
 *BT1 流体燃料炉
 NT1 プラズマコアアセンブリ
 NT1 電球炉
 NT1 同軸流れ炉
 RT 気体燃料

気体廃棄物

UF ガス状流出物
 UF 放射性気体廃棄物
 UF 流出物(ガス状)
 BT1 廃棄物
 NT1 煙道ガス
 NT1 排ガス
 RT オフガスシステム
 RT ガス
 RT プルーム
 RT 化学流出物
 RT 換気
 RT 換気フード
 RT 産業廃棄物
 RT 地上放出
 RT 電気集じん器
 RT 燃焼生成物
 RT 廃棄物形態
 RT 廃棄物処分
 RT 排気筒
 RT 放射性流出物
 RT 野積み処分

気体曝露装置

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1977-10-20
 USE 照射箱

気体飛跡検出器

UF 飛跡検出器(気体)
 *BT1 放射線検出器
 NT1 あわ箱
 NT2 重液泡箱
 NT2 超音波気泡箱
 NT2 低温気泡箱
 NT1 放電箱
 NT2 ストリーマ放電箱
 NT2 フィルムレス放電箱
 NT3 ワイヤ放電箱
 NT3 音放電箱
 NT2 ワイドギャップ放電箱

NT2 射影放電箱

NT1 霧箱
 NT2 拡散箱
 NT2 膨張箱

気体力学

空気または他のガスに関係するか、操作。

*BT1 流体力学(fluid mechanics)
 RT 圧気輸送
 RT 水理学

気体冷却

BT1 冷却

気中監視(放射線計測)

INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-06
 USE 空中モニタリング

気道セル

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1977-11-28
 UF 肺細胞
 *BT1 体細胞
 RT 気管支
 RT 肺

気泡

RT プリスタ
 RT ボイド
 RT 通気
 RT 沸騰検出
 RT 泡状物質
 RT 流れの可視化

気泡成長

UF 成長(気泡)
 RT 沸騰
 RT 沸騰検出

気泡病

INIS: 2000-01-04; ETDE: 1976-04-19
 *BT1 循環器疾患
 RT 魚類
 RT 水質

気密性

INIS: 1993-02-16; ETDE: 1979-02-23
 RT 換気
 RT 空気浸入
 RT 建物
 RT 室内暖房
 RT 漏れ

気流

INIS: 1991-09-18; ETDE: 1981-01-09
 *BT1 ガスフロー
 RT ベンチレーション・システム
 RT 換気
 RT 空気
 RT 空気浸入
 RT 大気循環

汽水生態系

USE 水界生態系

季節

RT 気候
 RT 気象学
 RT 季節変動
 RT 春化处理
 RT 大気降下物
 RT 天気

季節間蓄熱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-24
 UF *s t e s* (季節間蓄熱)
 *BT1 熱貯蔵
 RT 顕熱蓄熱方式
 RT 潜熱蓄熱

季節別価格決定法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
 USE 季節変動
 USE 利用時間帯別価格決定法

季節変動

UF 季節別価格決定法
 BT1 変差
 RT 気候モデル
 RT 季節
 RT 利用時間帯別価格決定法

規格(安全)

ETDE: 2002-06-13
 USE 安全基準

規格(校正)

ETDE: 2002-06-13
 USE 校正基準

規格ドキュメント

INIS: 1987-09-22; ETDE: 1987-10-23
 国の規格、あるいは国際規格の本文について、リテラリーインジケータのWと組み合わせる場合に限定。
 RT 基準
 RT 国際電気標準会議
 RT 標準化
 RT *c e n* (欧州標準化委員会)
 RT *i s o* (国際標準化機構)

規準認識マーカー

2015-05-18
 規準認識や測定のポイントとして、イメージングシステム視野中のイメージ内に設定される対象物体。
 RT パターン認識
 RT ベンチマーク
 RT 画像処理
 RT 測定方法

規制緩和

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-01-23
 RT 価格規制法
 RT 規則
 RT 経済学
 RT 経済政策
 RT 政策
 RT 石油
 RT 天然ガス
 RT 米国国家天然ガス政策法

規制指導書

文献全体が規制指針である文献に付与すべきである。
 BT1 ドキュメントタイプ
 RT 勧告
 RT 規則
 RT 米国 *a e c* (原子力委員会)
 RT 法的側面

規制理論

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
 RT フィードバック
 RT 最適化
 RT 制御

RT 微分方程式

規則

1979年8月から1997年3月まで、LEGAL INCENTIVES は E T D E の有効なディスクリプタであった。
 SF 法的優遇策
 BT1 法律
 NT1 汚染規制
 NT1 価格規制法
 NT1 建築規準
 NT1 国際規則
 NT2 *o e c d m c m s d r w* (放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視制度)
 NT1 実装規約
 NT1 認可規則
 NT1 保障措置規則
 NT1 放射能汚染規制
 NT2 最大許容放射能汚染
 NT1 輸送規則
 RT コンプライアンス
 RT 安全基準
 RT 違反
 RT 勧告
 RT 規制緩和
 RT 規制指導書
 RT 協定
 RT 強制力
 RT 経営水平剥奪
 RT 公共政策
 RT 行政手続
 RT 行政命令
 RT 国家政府
 RT 資源回収法
 RT 実施
 RT 州政府
 RT 修正
 RT 消費者保護
 RT 垂直分割
 RT 政策
 RT 地方自治体
 RT 土地賃貸借契約
 RT 認可
 RT 米国公益事業規制政策法
 RT 米国 *f e r c* (連邦エネルギー規制委員会)
 RT 報告要求
 RT 放射線防護
 RT 法的側面
 RT 法律本文
 RT 立法
 RT *a f u d c* (建設仮勘定)
 RT *i s o* (国際標準化機構)
 RT *s o l a s* 条約 (海上人命安全条約)

RT 穿孔テープ

RT 量子暗号

RT 記憶装置 (データ)

USE 記憶装置

RT 記憶装置

RT 穿孔カード

RT 極低温記憶装置

RT 磁気記憶装置

NT2 磁気コア

NT2 磁気ディスク

NT2 磁気テープ

NT3 ビデオテープ

NT2 磁気ドラム

NT1 薄膜記憶装置

NT1 半導体記憶装置

RT 穿孔テープ

RT 量子暗号

記憶装置 (データ)

USE 記憶装置

記号論理学

INIS: 1986-07-10; ETDE: 1975-11-11
 USE 数理論理学

記載岩石学.

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1976-12-15
 BT1 地質学
 RT 岩石学

記録システム

RT データ収集
 RT データ収集システム
 RT データ処理
 RT 計数技術
 RT 心電図
 RT 測定器
 RT 電子装置
 RT 読み出し回路

記録管理

INIS: 1992-04-02; ETDE: 1983-11-09
 BT1 管理
 RT 情報

記録検索

USE 情報検索

記録情報

2000-03-28
 SEE データ

起寒剤

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-10-28
 USE 低温液体

起源

UF 震源
 UF 発生
 RT カタゲネシス
 RT ホワイトホール
 RT 宇宙論
 RT 岩石生成
 RT 元素の合成
 RT 原子星
 RT 恒星進化
 RT 造山運動
 RT 続成作用

起電力

1999-06-30
 回路内の電流を生じさせる電位の差、電流の駆動力。化学的作用によるものや電磁誘導によるものなどがある。
 UF *e m f* (起電力)
 RT 蓄電池
 RT 電位
 RT 電気化学

起動

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1976-12-15
 NT1 原子炉起動
 RT スタンバイモード
 RT 運転

起動(核分裂炉)

INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-06-13
 USE 原子炉起動

起動(炉)

2000-04-12
USE 原子炉起動

起爆

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
USE 爆発性破砕

起爆電橋線

BT1 ワイヤー
RT 雷管

起泡分離

BT1 分離工程
RT 浮遊選鉱
RT 泡状物質

軌条車両

INIS: 1981-03-10; ETDE: 1978-08-07
BT1 車両
RT 機関車
RT 鉄道
RT 鉄道輸送
RT 列車

軌跡

RT ビーム力学
RT リミットサイクル
RT 運動
RT 軌道
RT 粒子飛跡

軌道

原子内の電子軌道については、
ELECTRONIC STRUCTURE を用いよ。
RT ビーム力学
RT リミットサイクル
RT 軌跡
RT 歳差運動

軌道安定性

BT1 安定性
RT ビーム力学

軌道運動量演算子

*BT1 角運動量演算子

軌道角運動量

BT1 角運動量
RT スピン
RT フラクショナルペアレンテージ係
数
RT j - j 結合
RT l - s 結合

軌道周回太陽観測衛星

BT1 衛星
RT 宇宙飛行
RT 太陽

軌道上太陽発電所

1993-02-18
UF 衛星電力システム
UF 太陽発電衛星
*BT1 太陽熱発電所
RT 衛星
RT 衛星軌道太陽熱反射鏡

軌道地球物理観測衛星

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17
USE オゴ地球物理観測衛星

輝石

1976-05-07
暗い、岩を形成するケイ酸塩鉱物群。
1997年3月までETDEの有効なディス
クリプタであった。
USE ケイ酸塩鉱物

輝度

*BT1 光学的性質
RT ビームエミッタンス
RT 光度
RT 照度
RT 照明要件

輝緑岩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-11-10
*BT1 玄武岩

飢餓

USE 断食

鬼首地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28
BT1 地熱フィールド
RT 日本

亀裂

RT セラミック組織学
RT ノッチ
RT 応力拡大係数
RT 亀裂伝播
RT 欠陥
RT 水圧破損
RT 地質学的裂け目
RT 地質的破砕面
RT 熱破損
RT 破壊特性
RT 破壊力学
RT 破損

亀裂成長

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
USE 亀裂伝播

亀裂層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24
USE 断裂型貯留層

亀裂伝播

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
UF 亀裂成長
SF 故障進展
RT 応力拡大係数
RT 亀裂
RT 脆性
RT 破壊力学
RT 破損
RT 疲労

技術移転

1977-11-21
UF スピンオフ
UF 知識伝達
RT 技術的影響
RT 教育
RT 原子力工学
RT 国際協力
RT 産業
RT 商業化
RT 情報
RT 情報配信
RT 発展途上国
RT 発明品

RT 米国ota (技術評価局)
RT 両用技術(民生軍事転用)

技術開発

INIS: 1984-10-23; ETDE: 2002-06-13
SEE 商業化

技術仕様書

USE 仕様

技術者

INIS: 1992-08-18; ETDE: 1980-01-15
UF 工学職員
SF 職業人
BT1 個人
RT 建築工業

技術情報センター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
1994年6月までETDEの有効なディス
クリプタであった。
USE 情報センター
USE 米国エネルギー省

技術的影響

INIS: 1986-05-26; ETDE: 1983-08-25
RT 技術移転
RT 経済機構
RT 経済的影響
RT 産業
RT 社会経済的要因
RT 社会的影響
RT 商業化
RT 多様化
RT 適正技術
RT 費用便益分析

技術利用

INIS: 1999-07-21; ETDE: 1993-08-31
1992年6月までETDEの有効なディス
クリプタであった。1992年6月から1993
年8月まで、COMMERCIALIZATIONがE
TDEでこの概念を表現するために使用
された。
UF 使命分析
RT 最適技術
RT 産業
RT 実行可能性調査
RT 商業化
RT 先進国
RT 適正技術

擬スカラー

RT スカラー

擬スカラー中間子

1995-08-07
スピンおよびパリティ0-を備えた中間
子。

*BT1 中間子
NT1 η_c (2980) 中間子
NT1 η' (958) 中間子
NT1 η 中間子
NT1 η (1295) 中間子
NT1 η (1440) 中間子
NT1 π 中間子
NT2 π -中間子
NT2 π^+ 中間子
NT2 π^0 中間子
NT2 宇宙 π 中間子
NT1 π (1300) 中間子
NT1 π (1770) 中間子
NT1 擬スカラー反中間子

- NT2 反b0中間子
- NT2 反d0中間子
- NT1 bc中間子
- NT1 bs中間子
- NT1 b中間子
- NT2 b-中間子
- NT2 b+中間子
- NT2 b0中間子
- NT3 反b0中間子
- NT1 d中間子
- NT2 d-中間子
- NT2 d+中間子
- NT2 d0中間子
- NT3 反d0中間子
- NT1 ds中間子
- NT1 k中間子
- NT2 宇宙k中間子
- NT2 反中間子
- NT3 中性反k中間子
- NT2 k-中間子
- NT2 k+中間子
- NT2 k0中間子
- NT3 中性反k中間子
- NT3 k0中間子短命
- NT3 k0中間子長命
- NT1 k(1460)中間子
- NT1 k(1830)中間子
- RT シグマモデル
- RT 中間子九重項

擬スカラー反中間子

- 1999-03-05
- *BT1 擬スカラー中間子
- *BT1 反中間子
- NT1 反b0中間子
- NT1 反d0中間子

擬ベクトル結合

- BT1 カップリング
- RT 核子

擬ベクトル中間子

- INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-25
- USE 軸性ベクトル中間子

擬粒子

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-29
- USE インスタントン

議会公聴会

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
- USE 審理

議会問合せ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
- 議会メンバーによる情報要求。
- CONGRESSIONAL HEARINGS に関連して
- カバーされる概念には使用しない。
- RT 情報

菊池線

- RT 結晶構造
- RT 転位
- RT 電子線回折

吉草酸

- UF ペンタン酸
- *BT1 モノカルボン酸

吉田肉腫

- USE 実験腫瘍

詰め込み

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
- UF 梱包
- RT 坑内採掘
- RT 地層圧制御
- RT 埋戻し

脚

- *BT1 四肢
- NT1 足
- RT 坐骨神経
- RT 大腿骨
- RT 脛骨

逆ステパノフ法

- INIS: 1996-04-18; ETDE: 1980-02-11
- 非接液染料を使用した境界定義・膜葉成長法。
- SF ステパノフ法
- BT1 結晶成長法
- RT シート
- RT 結晶成長
- RT efg法

逆散乱問題

- 位相シフトからの散乱ポテンシャルを決定する問題。
- RT 散乱

逆時間反応度

- *BT1 反応度単位

逆時間方程式

- 1999-07-07
- UF ノルトハイム方程式
- BT1 方程式
- RT 原子炉動特性
- RT 反応度

逆浸透

- USE 浸透

逆転ピンチ装置(線形)

- USE 線形ハードコアピンチ装置

逆転磁場テータピンチ装置

- INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
- ポロイダル磁場を持つコンパクトトーラスのタイプに限定。
- UF 逆転磁場配位
- *BT1 コンパクトトーラス
- *BT1 ピンチ装置

逆転磁場ピンチ

- INIS: 1975-12-19; ETDE: 1976-01-26
- UF t r x - I
- BT1 ピンチ効果
- RT アルテミス逆転磁場ピンチ型装置
- RT 逆転磁場鏡
- RT 磁場反転
- RT 磁力線再結合
- RT h b t x 逆転磁場ピンチ型装置
- RT m s t 逆転磁場ピンチ型装置
- RT r f x 逆転磁場ピンチ型装置
- RT s t x 装置
- RT t p e - 1 r m 1 5 逆転磁場ピンチ型装置
- RT z t - 4 0 逆転磁場ピンチ型装置
- RT z t - p 逆転磁場ピンチ型装置

逆転磁場ピンチ装置

- 1994-03-15
- *BT1 トロイダルピンチ装置
- NT1 アルテミス逆転磁場ピンチ型装置
- NT1 e x t r a p - t 2 逆転磁場ピンチ型装置
- NT1 h b t x 逆転磁場ピンチ型装置
- NT1 m s t 逆転磁場ピンチ型装置
- NT1 r f x 逆転磁場ピンチ型装置
- NT1 t p e - 1 r m 1 5 逆転磁場ピンチ型装置
- NT1 t p e - r x 逆転磁場ピンチ型装置
- NT1 z t - 4 0 逆転磁場ピンチ型装置
- NT1 z t - p 逆転磁場ピンチ型装置
- RT トロイダル配位
- RT β値
- RT 回転変換
- RT 磁場構成
- RT 電流

逆転磁場ミラー炉

- INIS: 1995-01-16; ETDE: 1978-04-06
- 1995年1月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
- USE 逆転磁場鏡
- USE 磁気ミラー型炉

逆転磁場鏡

- INIS: 1982-11-30; ETDE: 1991-10-29
- UF 逆転磁場ミラー炉
- UF 磁場逆転鏡
- *BT1 磁気鏡
- RT 逆転磁場ピンチ
- RT 磁場反転

逆転磁場配位

- INIS: 1986-08-19; ETDE: 2002-06-13
- USE 逆転磁場テータピンチ装置

逆転層

- INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-12-16
- 高度が高いところに地表よりも温度の高い層ができることがある。この気象現象を逆転層といい、逆転層ができると大気にフタをした様な状態になり、低高度の逆転層の内側の大気の状態を安定させる。
- UF 気温逆転
- UF 逆転(気温)
- UF 大気逆転層
- RT 気象学
- RT 大気汚染
- RT 地球大気

逆転(気温)

- INIS: 1976-10-29; ETDE: 2002-06-13
- USE 逆転層

逆燃焼

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-13
- *BT1 燃焼
- RT 原位置燃焼

逆流

- RT クロマトグラフィー
- RT 向流システム
- RT 溶媒抽出

久保メソッド

- USE 久保公式

久保公式

- UF 久保メソッド

UF 久保理論

RT 統計力学

久保理論

USE 久保公式

吸気口実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

USE アンヴィル作戦

吸光係数(光学)

2000-03-24

SEE 不透明度

吸湿性

RT 吸着

吸収

1999-03-19

UF 阻止(粒子吸収)

BT1 収着

NT1 エネルギー吸収

NT1 共鳴吸収

NT1 極冠吸収

NT1 経根吸収

NT1 経皮摂取

NT1 自己吸収

NT1 腸管吸収

NT1 k 吸収

RT シンク

RT 吸収スペクトル

RT 吸収材

RT 吸収分光学

RT 吸収率

RT 吸収冷凍サイクル

RT 減速

RT 自己遮蔽

RT 遮蔽

RT 阻止能

RT 点積分核

RT 透過

RT 同化

RT 半値深度

RT 非均質効果

RT 放射線

RT 領域

吸収(楕)

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09

USE 経根吸収

吸収(葉)

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09

USE 葉面吸収

吸収スペクトル

UF スペクトル(吸収)

BT1 スペクトル

RT 吸収

RT 吸収分光学

RT 光学深度曲線

RT 分光学成長カーブ

吸収割合(内部照射)

USE 空間的線量分布

USE 内部照射

吸収材

2006-02-06

RT 吸収

RT 収着特性

吸収材ペレット

2003-10-21

BT1 ペレット

BT1 中性子吸収体

吸収線量

SEE 吸収放射線量

吸収線量範囲

2012-05-30

BT1 放射線量範囲

NT1 ギガグレイ範囲

NT1 キログレイ範囲

NT1 グレイ範囲

NT2 グレイ範囲 10-100

NT2 グレイ範囲 0.1-10

NT2 グレイ範囲 100-1000

NT1 ナノグレイ範囲

NT1 マイクログレイ範囲

NT2 マイクログレイ範囲 10-100

NT2 マイクログレイ範囲 0.1-10

NT2 マイクログレイ範囲 100-1000

NT1 ミリグレイ範囲

NT2 ミリグレイ範囲 10-100

NT2 ミリグレイ範囲 0.1-10

NT2 ミリグレイ範囲 100-1000

NT1 メガグレイ範囲

RT 吸収放射線量

吸収装置(太陽光)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-19

USE 太陽光吸収装置

吸収熱

UF 熱(吸収)

*BT1 エンタルピー

*BT1 熱

RT 湿潤熱

吸収分光学

UF 原子吸光分光

UF 比色分析

SF 分光化学

BT1 分光学

RT レーザー分光学

RT 吸収

RT 吸収スペクトル

RT 極紫外線スペクトル

RT 光音響分光計

RT 構造的化学分析

RT 紫外スペクトル

RT 赤外スペクトル

RT 二重共鳴分光法

吸収放射線量

2012-05-30

SF 吸収線量

*BT1 放射線量

RT 吸収線量範囲

吸収模型

2000-04-12

USE 線吸収模型

吸収模型(線)

INIS: 1976-02-11; ETDE: 2002-06-06

USE 線吸収模型

吸収率

INIS: 1998-10-23; ETDE: 1975-09-30

表面でエネルギー事象に吸収されたエネルギーの比率。

BT1 表面特性

BT1 物理的性質

RT 吸収

RT 光学的性質

RT 分光反射率

吸収冷凍サイクル

INIS: 1992-04-16; ETDE: 1978-05-03

BT1 熱力学サイクル

RT エアコン

RT 吸収

RT 冷却系統

RT 冷蔵機械

RT 冷蔵庫

RT 冷凍

吸収(腸管)

USE 腸管吸収

吸塵装置(塵)

INIS: 1976-10-07; ETDE: 2002-06-13

USE 集塵装置

吸蔵複合体

USE クラスレート

吸着

BT1 収着

RT ゲッターリング

RT シリカゲル

RT バイオ吸着剤

RT ファンデルワールス力

RT 化学吸着

RT 活性炭

RT 含浸

RT 吸湿性

RT 吸着剤

RT 吸着等温線

RT 吸着熱

RT 収着特性

RT 脱着

RT 沈着

RT 表面

RT 表面特性

RT 分子ふるい

RT 分離工程

吸着剤

NT1 シリカゲル

NT1 バイオ吸着剤

NT1 活性炭

NT1 分子ふるい

NT1 木炭

RT 化学吸着

RT 吸着

RT 吸着剤回収系

RT 珪藻土(diatomaceous earth)

RT 収着特性

RT 溶剤注入法

吸着剤回収系

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1978-01-23

収着材料を使用した回収。

RT 吸着剤

RT 収着

RT 水質汚染制御

RT 石油流出

吸着質特性

1992-02-23
USE 収着特性

吸着等温線

BT1 等温線
RT 吸着

吸着熱

UF 熱 (吸着)
*BT1 エンタルピー
RT 吸着

吸虫綱

UF フルーク (吸虫)
BT1 寄生者
*BT1 扁形動物門
NT1 肝蛭属
NT1 住血吸虫属

吸入

BT1 摂取
RT エアロゾル
RT 気管内投与
RT 空気
RT 呼吸
RT 呼吸マスク
RT 呼吸器系
RT 最大吸入量
RT 息
RT 粉じん
RT 放射性核種投与

吸入毒物学研究研究所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27
UF ラブレース生物医学・環境研究所
UF *i t r i* (吸入毒物学研究研究所)
*BT1 米国エネルギー省
RT ニューメキシコ州

吸入露出箱

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1977-10-20
USE 照射箱

吸熱源

1981年5月から1997年2月まで、*COLD RECOVERY* は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
SF コールドリカバリー
BT1 シンク
RT 温排水
RT 蒸気コンデンサ
RT 伝熱
RT 熱源
RT 熱力学
RT 廢熱

急性被曝

BT1 急性暴露
BT1 照射
RT 潜伏期間
RT 放射線症候群

急性暴露

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-06-14
放射線の急性被曝については、*ACUTE IRRADIATION* を用いよ。
NT1 急性被曝
RT 環境暴露
RT 生物学的効果
RT 毒性
RT 用量反応関係

急速バースト炉施設

USE *f b r f* 炉

急冷

2000-05-18
RT 急冷硬化
RT 焼入れ時効
RT 超伝導
RT 熱処理

急冷硬化

1996-06-28
1996年7月まで、*JOMINY END-QUENCH TECHNIQUE* は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
SF ジョミニー式一端焼入技術
BT1 硬化
BT1 熱処理
RT スプラット冷却
RT 急冷

救難活動

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11
NT1 坑内救護

求積法

UF ガウス求積法
RT 積分

球(燃料)

2000-04-12
1975年1月から1997年2月まで、*FUEL SPHERES* が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。
USE 燃料要素

球果植物門

1997-06-17
*BT1 裸子植物
NT1 エゾマツ
NT1 カラマツ
NT1 ツガ
NT1 ヒマラヤスギ
NT1 マツ
NT1 モミ
RT 樹木
RT 低木

球形状

BT1 配置

球形模型

*BT1 原子核模型

球体収差

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
USE 幾何収差

球電光

*BT1 稲妻

球面

RT 幾何学
RT 型

球面調和関数

UF *c n* 法
BT1 関数
RT イヴォン方法
RT ラプラス方程式
RT 数学

球面調和関数法

*BT1 近似
NT1 *p 1* 近似
NT1 *p 2* 近似
NT1 *p 3* 近似
RT マルシャーク境界条件
RT ルジャンドル多項式
RT 中性子輸送理論

級数展開

NT1 オペレータ製品拡大
NT1 クラスタ展開
NT1 ノイマン級数
NT1 べき級数
RT スプライン関数
RT パデ近似
RT ボソン展開
RT 関数
RT 厳密解
RT 収束
RT 数学
RT 数理開法
RT 超収束関係
RT 方程式
RT 連分数

給餌

NT1 放牧
RT 栄養素
RT 食餌
RT 食品

給水

INIS: 1986-05-26; ETDE: 1979-09-26
公益事業やエンジニアド・システムの意味で使用され、例えば灌漑システム、自然のシステムではなく。
UF 配水
RT 原子炉冷却系
RT 公共事業
RT 水井戸
RT 水資源
RT 水道事業
RT 鍾線測量
RT 貯水池

給水

*BT1 水
RT ボイラー
RT 給水加熱器
RT 原子炉冷却系
RT 鈹物質除去
RT 水化学
RT 水蒸気発生器
RT 脱気装置
RT 補助給水系

給水システム

1976-04-03
USE 補助給水系

給水加熱器

BT1 ヒーター
RT 給水
RT 原子炉冷却系

給炭機

INIS: 1992-03-16; ETDE: 1976-09-14
石炭を供給、ゴミを除去、空気の供給を制御、効率的な燃焼のための可燃物と混

合のための、ボイラーまたは燃焼炉で使用される機械装置。

- *BT1 燃料供給系
- RT バーナー
- RT ボイラー
- RT 石炭
- RT 窯

給油所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
USE ガソリンスタンド

給料

INIS: 1992-10-05; ETDE: 1983-06-20
USE 賃金

旧ユーゴスラビア・マケドニア共和国

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1998-04-10
USE マケドニア・旧ユーゴスラビア共和国

牛

- UF ウシ科
- *BT1 飼育動物
- *BT1 反芻動物
- NT1 子牛
- NT1 牝牛
- RT イネ科
- RT マグサ
- RT 食肉
- RT 牧草地

牛疫

INIS: 1991-09-19; ETDE: 2002-05-11
USE ウイルス性疾患

牛搾乳者

USE 放射性同位体ジェネレータ

牛肉

USE 食肉

牛乳

- BT1 食品
- *BT1 体液
- RT 飲料
- RT 授乳
- RT 乳清
- RT 乳製品
- RT 乳腺
- RT 牝牛

去勢

- *BT1 外科
- RT エストロゲン
- RT 治療
- RT 生殖腺
- RT 男性ホルモン
- RT 繁殖障害

巨核球

USE 骨髄細胞

巨星

- BT1 恒星
- NT1 赤色巨星
- NT1 超巨星

巨大共鳴

- BT1 共鳴
- RT 核反応
- RT 巨大共鳴模型
- RT 光核反応
- RT 断面積

巨大共鳴模型

- UF ゴールドハーバー・テラー模型
- RT 巨大共鳴
- RT 共鳴
- RT 光核反応
- RT 断面積

巨大菌

1975-12-19
*BT1 パチルス属

巨大細胞

USE 発がん細胞

巨大赤芽球性貧血

- *BT1 貧血症
- RT 赤血球

挙動

- 生活システムに限定。
- SF ライフスタイル
- SF 心理学
- SF 生き方
- NT1 回避
- RT セーフティカルチャ
- RT ヒューマンファクター
- RT 一般社会の不安
- RT 学習
- RT 競争
- RT 交配
- RT 昆虫分散
- RT 生体反射
- RT 生物学的適合
- RT 生理学
- RT 精神障害
- RT 態度
- RT 大脳皮質
- RT 中枢神経系
- RT 中枢神経系作用薬
- RT 中枢神経系抑制薬
- RT 捕食者・被食者相互作用
- RT 余暇活動

虚血

- *BT1 血管疾患
- *BT1 貧血症
- RT アノキシア
- RT 壊死
- RT 血液循環
- RT 血管
- RT 心筋梗塞

許容誤差

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1976-08-24
RT ヒステリシス
RT 確度
RT 誤り
RT 寸法
RT 生物学的適合
RT 品質管理

距離

- NT1 基本長さ
- NT1 原子間距離
- NT1 相互作用範囲
- RT マニピュレータ
- RT 遠隔操作
- RT 厚さ
- RT 自動化
- RT 遮蔽
- RT 寸法

- RT 放射線防護
- RT 領域

鋸歯状振動

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-05

- BT1 発振
- RT キンク不安定性
- RT ステラレータ
- RT トカマク型装置
- RT プラズマ
- RT プラズマ分散
- RT プラズマ閉込め
- RT 回転変換
- RT 磁力線再結合

漁業法

1990-12-15
1990年12月まで、FISHERY LAW と綴られた。
BT1 法律
RT 公海
RT 専管水域

魚プランクトン

INIS: 1993-06-02; ETDE: 1979-03-28
微細な浮遊卵や魚の幼生。
*BT1 プランクトン
RT ファットヘッドミノー
RT 魚類
RT 幼生
RT 卵
RT 溯河魚

魚梯

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1980-01-24
USE 魚道施設

魚道

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1980-01-24
USE 魚道施設

魚道施設

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1980-01-24
魚の移動を可能にするダム周辺部の水路構造。
UF 魚梯
UF 魚道
UF 魚用リフト
UF 魚用水門
RT ダム
RT 移行
RT 魚類
RT 水力発電所
RT 溯河魚

魚粉

USE 水産加工品

魚油

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-12-16
*BT1 油
RT 魚類
RT 炭化水素

魚油エネルギー開発過程

2000-04-12
USE c o e d プロセス

魚用リフト

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1980-01-24
USE 魚道施設

魚用水門

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1980-01-24
USE 魚道施設

魚卵孵化場

INIS: 1992-05-08; ETDE: 1981-08-21
USE 水産業

魚鱗

INIS: 1992-07-23; ETDE: 1977-05-07
RT 魚類
RT 皮膚

魚類

SEAFOOD でカバーされる食用魚類の概念には使用しない。
UF ドジョウ
UF ヒラメ (魚)
BT1 水生生物
*BT1 脊椎動物
NT1 ウナギ
NT1 タラ
NT1 ツノガレイ
NT1 ファットヘッドミノー
NT1 マグロ
NT1 マス
NT1 金魚
NT1 湖河魚
NT2 サケ
NT2 シマスズキ
RT エラ
RT 海産食品
RT 気泡病
RT 魚プランクトン
RT 魚道施設
RT 魚油
RT 魚鱗
RT 食品
RT 水産加工品
RT 水産養殖
RT 地表水

京都議定書

2000-09-26
国連の枠組みによる地球規模の気候変動に関する会議での京都議定書。
*BT1 多国間協定
RT カーボンフットプリント (二酸化炭素の占めるスペース)
RT バリ協定
RT 汚染防止法
RT 温室効果
RT 温室効果ガス
RT 環境影響
RT 環境政策
RT 環境保護
RT 気候変化
RT 排出税
RT 排出量取引

京都大学研究用原子炉 (kur)

USE kur (京都大学研究用原子) 炉

京都大学高中性子束炉

1979-11-02
USE kuhfr (京都大学高中性子束) 炉

京都大学臨界実験集合体 (kucac)

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1976-06-07
USE kucac (京都大学臨界実験集合体)

供給

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 可用性

供給停止

INIS: 1991-12-17; ETDE: 1979-10-23
RT エネルギー供給
RT エネルギー保障
RT 需要供給
RT 通商停止
RT 不足

供給予備力

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-06-02
USE 容量

供用期間中検査

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-04-12
BT1 査察
RT 原子炉メンテナンス
RT 非破壊試験
RT 炉内機器

競合タンパク結合

USE c p b (競合タンパク結合)

競争

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1976-07-07
個体間の競争、すべての領域で使用される。
UF 市場占有率
RT カルテル
RT 挙動
RT 経済学
RT 個体群動態
RT 再販業者
RT 小売業者
RT 垂直企業結合
RT 垂直分割
RT 水平企業結合
RT 生態遷移
RT 反トラスト法
RT 販売
RT 販売業者
RT 貿易

共押出法

*BT1 押出し加工

共重合

異なる種類の分子の重合。
*BT1 重合

共重合体

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16
*BT1 有機高分子

共晶

RT 状態図
RT 相数変換
RT 相転移材料
RT 偏晶

共振器

INIS: 1999-07-05; ETDE: 1979-02-27
*BT1 電子装置
NT1 スプリットリング共振器
NT1 空洞共振器
NT2 超伝導空洞共鳴器
RT パルス技術
RT マイクロ波装置
RT 共鳴
RT 高周波系
RT 振動子

共生

INIS: 1999-10-21; ETDE: 1976-05-13
生物学に限定。
UF 相利作用
UF 片利共生
NT1 菌根
RT フランキア属
RT 根粒菌属
RT 植物
RT 生態学
RT 生物学
RT 動物
RT 捕食者・被食者相互作用

共生星

1983-03-15
本質的に異なるスペクトルクラスの特性を持つ物体。
BT1 恒星
RT 降着円盤
RT 連星

共析晶

RT 状態図
RT 相数変換
RT 偏析反応

共沈

*BT1 沈降
RT 凝結
RT 合着

共同原子力発電会社ネッカー

USE ネッカー-1 号炉

共同市場

1997-01-28
1994 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 内部市場

共同体(生態)

USE 生態系

共燃焼

INIS: 1991-10-03; ETDE: 1981-08-04
ボイラーの中で、例えば、石炭やバイオマスの 2 つの燃料を同時に燃焼。
UF 混合燃焼
*BT1 燃焼

共沸混合物

RT 蒸留
RT 沸点

共謀関係

RT レジエ極
RT 散乱

共鳴

UF アナログ共鳴(等圧線)
NT1 サイクロトロン共鳴
NT2 アズベル・カーナー共鳴
NT2 イオンサイクロトロン共鳴
NT2 電子サイクロトロン共鳴
NT1 フェルミ共鳴
NT1 ヘリコン共鳴
NT1 核四極子共鳴
NT1 巨大共鳴
NT1 混成共鳴
NT1 磁気共鳴
NT2 フェリ磁気共鳴

NT2 核磁気共鳴
NT3 音響 n m r (核磁気共鳴)
NT3 t d (時間領域) n m r
NT2 強磁性共鳴
NT2 電子スピン共鳴
NT3 音響 e s r (電子スピン共鳴)
NT2 電子核二重共鳴
NT2 e l d o r (電子-電子二重共鳴法)
NT1 準位混合共鳴
NT1 中間共鳴
NT1 電気共振
NT2 常誘電性共鳴
RT バンプインテール不安定性
RT マルチレベル分析
RT モード変換
RT ライヒ・ムーア公式
RT 巨大共鳴模型
RT 共振器
RT 共鳴蛍光
RT 共鳴散乱
RT 共鳴積分
RT 共鳴粒子
RT 同期化
RT 同調
RT 倍音

共鳴イオン化質量分光学

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-04-24
SF r i m s (共鳴イオン化質量分光学)
***BT1** 質量分析
RT i c p 質量分析

共鳴グループ方法

***BT1** 変分法
RT 核子・核子ポテンシャル
RT 核反応速度論
RT 散乱
RT 二体問題

共鳴を逃れる確率

RT ダンコフ補正
RT 増倍率

共鳴吸収

***BT1** 吸収

共鳴蛍光

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
***BT1** 蛍光
RT メスバウアー効果
RT 共鳴
RT 共鳴散乱

共鳴散乱

***BT1** 非弾性散乱
RT 音響 e s r (電子スピン共鳴)
RT 音響 n m r (核磁気共鳴)
RT 共鳴
RT 共鳴蛍光
RT 深非弾性散乱

共鳴試験炉サバンナ

USE r t r 炉

共鳴状態

USE エネルギー準位

共鳴積分

BT1 積分

RT 共鳴

共鳴中性子

1996-01-24

***BT1** 中性子
RT 核分裂率
RT 中速中性子
RT 中速中性子炉

共鳴粒子

***BT1** ハドロン
NT1 エキゾチック共鳴
RT ダリッツプロット
RT デック効果
RT ブリズムプロット
RT 共鳴

共役点

USE 地磁気共役

共有結合性

USE 共有原子価

共有原子価

UF 共有結合性
RT 結合エネルギー

協定

UF 条約
NT1 国際協定
NT2 原子力協定
NT2 多国間協定
NT3 パリ協定
NT3 リオ宣言
NT3 京都議定書
NT3 原子力の安全に関する条約
NT3 b c o c l m e n m (核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約)
NT3 b c o l o n s (原子力船運航者の責任に関する条約)
NT3 b c s t p c (パリ条約を補足するブリュッセル条約)
NT3 c a n a r e (原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約)
NT3 c e n n a (原子力事故早期通報条約)
NT3 c p p n m (核物質の防護に関する条約)
NT3 c s c n d (原子力損害についての補完的補償に関する条約)
NT3 l c p m p d p w (廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約) (ロンドン条約)
NT3 p c o t p l (原子力分野の第三者責任に関するパリ条約)
NT3 s o l a s 条約 (海上人命安全条約)
NT3 u n f c c c (国連気候変動枠組条約)
NT3 v c o c l n d (原子力損害の民事責任に関するウィーン条約)
NT2 二国間条約
NT2 i a e a 協定
NT1 損失補償協定
RT リース契約
RT 勧告

RT 規則
RT 協力
RT 契約
RT 交渉
RT 行政手続
RT 実施
RT 送り出し
RT 第三者利用
RT 法律

協同組合

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1980-01-15
 関連業界や公益事業体に対するディスクリプタと組み合わせて用いよ。

UF 石油協同組合
UF 電気協同組合
UF 農業協同組合
RT マーケット
RT 協力
RT 社会経済的要因
RT 小規模事業者
RT 電気事業
RT 独占
RT 農場

協力

INIS: 1986-07-10; ETDE: 1979-12-17

NT1 機関間協力
NT1 合弁事業
NT1 国際協力
NT1 政府間協力
NT1 地域協力
RT 協定
RT 協同組合
RT 研究施設内比較
RT 連携研究プログラム

協力自発放射

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
USE 超放射

境界条件

UF 漸近な状態
NT1 マルシヤーク境界条件
NT1 移動界面境界条件
RT コーシー問題
RT φ4-場理論
RT 境界値問題
RT 漸近解
RT 微分方程式

境界層

BT1 層
NT1 プラズマスクレイプ・オフ層
RT ヌッセルト数
RT プラズマさや
RT プラズマ圏界面
RT プラズマ表面波
RT プラントル数
RT レイノルズ数
RT ロスラント近似
RT 圏界面
RT 流体流動

境界値問題

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1976-05-13
 1976年5月からE T D Eの有効なディスクリプタであった。I N I Sでは、1982年4月まで、BOUNDARY CONDITIONSがこの概念を表現するために使用された。その後1985年7月まで、BOUNDARY

VALUE PROBLEMS がこの概念を表現するために使用された。

- NT1 ディリクレの問題
- RT コーシー問題
- RT 境界条件
- RT 微分方程式

境界要素法

INIS: 1992-01-22; ETDE: 1992-02-14

- *BT1 有限要素法
- RT コンピュータ計算
- RT 計算格子
- RT 差分法
- RT 数学

境界 (結晶粒)

- USE 粒界

境膜冷却

- BT1 冷却

峡谷

2008-04-29

崖や高層ビルのような2つのほぼ平行に高い障害物間の溝。

- NT1 海底峡谷
- RT 高層ビル
- RT 山
- RT 市街地
- RT 谷
- RT 地形

強イオン化ガス

10⁻⁴以上のイオン化因子。

- *BT1 イオン化気体

強い相互作用

- *BT1 基本相互作用
- NT1 荷電交換相互作用
- NT1 周辺衝突
- RT cim モデル
- RT クォーク・グルオン相互作用
- RT チュー・ロー理論
- RT ハドロン・ハドロン相互作用
- RT ハドロン粒子崩壊
- RT 荷電独立性
- RT 強結合模型
- RT 再散乱
- RT 消滅
- RT 大統一理論
- RT 標準模型

強さ (極限)

1980-05-14

- USE 極限強さ

強さ (衝撃)

- USE 衝撃強度

強化プラスチック

- *BT1 プラスチック
- *BT1 強化材

強化回復(生物学的)

INIS: 1991-10-22; ETDE: 1992-01-09

- USE 生物学的回復

強化材

- UF 材料(補強)
- BT1 材料
- NT1 強化プラスチック
- NT1 鉄筋コンクリート
- RT 建築材料

- RT 複合材料

強化放射兵器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-16

- UF 中性子爆弾
- *BT1 核兵器
- RT 核戦争, 放射能戦

強吸収模型

- *BT1 原子核模型

強結合模型

- *BT1 粒子模型
- RT カップリング
- RT 強い相互作用
- RT 弱いカップリング模型

強減衰重イオン反応

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13

- USE 深非弾性重イオン反応

強磁性

- UF 核強磁性
- BT1 磁性
- NT1 ミクト磁性
- RT キュリー点
- RT ハイゼンベルグ模型
- RT ハバード模型
- RT フェリ磁性
- RT 強磁性共鳴
- RT 反強磁性

強磁性共鳴

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-04

- *BT1 磁気共鳴
- RT 強磁性
- RT 強磁性物質

強磁性物質

- UF 材料 (強磁性体)
- *BT1 磁性体
- RT スピングラス状態
- RT 強磁性共鳴
- RT 磁性半導体
- RT 反強磁性体材料

強磁性流体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-12

1997年3月まで、MAGNETIC LIQUIDS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

- USE 液体
- USE 磁性体

強心配糖体

INIS: 2000-03-27; ETDE: 1981-04-20

- UF 強心配糖体
- *BT1 強心薬
- *BT1 配糖体
- NT1 ジギタリス配糖体
 - NT2 ジギトキシン
 - NT2 ジゴキシン
- NT1 ストロファンチン (多環式化合物)
 - NT2 ウワバイン

強心配糖体

- USE 強心配糖体

強心薬

- UF ストロファンチン
- *BT1 心血管治療薬
- NT1 アドレナリン

- NT1 ドーパミン

- NT1 ノルアドレナリン

- NT1 強心配糖体

- NT2 ジギタリス配糖体

- NT3 ジギトキシン

- NT3 ジゴキシン

- NT2 ストロファンチン (多環式化合物)

- NT3 ウワバイン

- RT ステロイド

- RT 心臓

強制

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

力による強制、制約、または説得。1994年9月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

- USE 法的側面

強制関数

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-11-20

系または系構成要素に加わる力。1997年2月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

- SEE 関数

強制対流

強制対流による熱伝達。

- UF 機械式通風冷却塔

- UF 強制通風式冷却塔

- *BT1 対流

- RT スッセルト数

- RT レイリー数

強制通風式冷却塔

2000-04-12

1997年3月まで、MECHANICAL DRAFT COOLING TOWERS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

- USE 強制対流

- USE 冷却塔

強制分極法検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-29

励磁電流パルスまたはアースインピーダンスの低周波数変動の停止後、地面の電圧のゆっくりとした減衰の測定を含む探査法。

- *BT1 電気検層

- RT 電気探査

強制力

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1976-11-01

- RT コンプライアンス

- RT 違反

- RT 汚染規制

- RT 規則

- RT 公害防止局

- RT 行政手続

- RT 実施

- RT 米国スーパーファンド法

- RT 法的側面

- RT 法律

強制冷却方式リミタ

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1985-10-25

- BT1 リミッタ

- RT ヘリウム灰

強中性子発生装置 linac

1996-07-18

1997年3月まで、ING LINAC が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

- USE 線形加速器
- USE 中性子源

強直性脊椎炎

- USE 脊椎炎

強度関数

- BT1 関数
- RT エネルギー準位
- RT 振動子強度

強度 (まげ)

- USE 曲げ強さ

強度 (圧縮)

- USE 圧縮強さ

強度 (引張)

- USE 引張特性

強度 (耐力)

- USE 耐力強度

強度 (破壊)

- USE 破壊特性

強度 (剪断)

- USE 剪断特性

強膜

- USE 眼

強誘電性物質

- UF 材料(強誘電体)
- *BT1 誘電材料
- RT 強誘電体変換器
- RT 反強誘電材料

強誘電体変換器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04

- BT1 直接エネルギー変換器
- RT 強誘電性物質

教育

- UF 教示
- NT1 訓練
- NT2 eラーニング
- RT セーフティカルチャ
- RT マニュアル
- RT 学習
- RT 技術移転
- RT 教育ツール
- RT 子供
- RT 青年期
- RT 文教施設

教育ツール

INIS: 1992-02-05; ETDE: 1977-06-21

学習や理解の促進を助けることを意図した映画、スライド、またはコンピュータ媒体などの活動または材料。

- UF カリキュラムガイド
- UF ツール(教育的)
- RT 教育
- RT 訓練
- RT 展示品
- RT 文教施設

教育施設

INIS: 1983-06-30; ETDE: 2002-06-13

- USE 文教施設

教示

INIS: 1977-03-01; ETDE: 2002-06-13

- USE 教育

橋

1991-09-25

- BT1 機械的構造
- RT 道路

橋絡 (電氣的)

- USE 電橋

狂犬病

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-05-07

- *BT1 ウイルス性疾患
- *BT1 脳炎
- RT ウイルス
- RT 中枢神経系

胸郭

- USE 胸部

胸管

- USE リンパ管

胸腺

- BT1 リンパ系
- *BT1 器官
- RT カルシトニン
- RT リンパ球
- RT 胸腺セル
- RT 胸腺細胞
- RT 胸腺摘除術
- RT 胸部
- RT 縦隔
- RT 免疫系疾患

胸腺セル

- *BT1 体細胞
- RT 胸腺

胸腺核酸

1996-07-15

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

- USE 核酸

胸腺細胞

- *BT1 体細胞
- RT 胸腺

胸腺酸

- USE チモール

胸腺摘除術

- *BT1 外科
- RT 胸腺
- RT 免疫

胸部

1999-04-06

- UF 胸郭
- BT1 体
- NT1 縦隔
- RT 横隔膜
- RT 胸腺
- RT 胸膜
- RT 呼吸器系
- RT 心臓
- RT 乳腺
- RT 肺

胸膜

- *BT1 漿膜

- RT 胸部
- RT 縦隔
- RT 肺

興奮剤(中枢神経系)

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1981-04-20

- USE 蘇生薬

鏡

1975-10-09

1975年1月から1996年3月まで、FLAT MIRRORS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- UF 平面鏡
- NT1 フレネル反射鏡
- NT1 レーザー鏡
- NT1 加熱ミラー
- NT1 静電ミラー
- RT 光学系
- RT 光学的性質
- RT 太陽光集光器
- RT 太陽熱反射鏡
- RT 反射
- RT 放物面反射鏡
- RT 望遠鏡

鏡映核

- BT1 原子核
- RT 同重核

鏡像異性体

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1976-02-19

分子構造が互いに鏡像関係にある化学化合物もしくは結晶のペア。

- UF キラル分子
- UF 右旋性左旋性光学異性体
- UF 光学異性体
- UF 光学対照地
- BT1 異性体
- RT 立体化学

鏡 (磁氣)

- USE 磁気鏡

凝灰岩

圧縮された火砕流堆積物や火山灰やほこり。

- *BT1 火山岩

凝結

- UF コロイド凝固
- UF 凝固(コロイド)
- *BT1 沈降
- RT 解こう剤
- RT 共沈

凝結核

INIS: 1981-09-17; ETDE: 1978-04-06

地球の大気中の塵などのように、ガスが凝縮した小さな粒子。

- RT エアロゾル
- RT エイトケン核
- RT 気象学
- RT 蒸気凝縮
- RT 粒子

凝血

- USE 血液凝固

凝固(コロイド)

- USE 凝結

凝固(血液)

- USE 血液凝固

凝固点

USE 融点

凝固点降下

USE 凝固点降下法

凝固点降下法

溶質の分子量または溶液の特性を決定するために、溶媒中の溶質により作り出された凝固点降下の測定。

UF 凝固点降下

RT 分子量

凝集

1985-12-10

UF 集約

RT ベレット化

RT 解こう剤

RT 結晶化

RT 合着

RT 焼結

RT 成型

RT 造粒

RT 沈降

RT 突固め

RT 粘結

RT 付着

RT 粒度

凝集バーナー式ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-14

USE 粘着灰プロセス

凝集素

1999-01-21

BT1 抗体

NT1 赤血球凝集素

NT2 コンカナバリン a

NT2 植物性赤血球凝集素

凝集反応

USE 抗原抗体反応

凝縮(蒸気)

USE 蒸気凝縮

凝縮(有機化合物)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-28

USE 脱水素環化

凝縮シクロアルカン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-12-16

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE シクロアルカン

凝縮器

2000-04-12

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 圧縮機

SEE 蒸気コンデンサ

SEE 熱交換器

凝縮器(蒸気)

USE 蒸気コンデンサ

凝縮箱

RT 圧力抑制

RT 原子炉安全

RT 原子炉構成要素

RT 原子炉冷却系

RT 蒸気凝縮

RT 制御装置

凝縮粒子計数器

2013-12-13

*BT1 大気汚染モニター

RT エアロゾル

RT エアロゾルモニター

RT 多段式インパクター

曉新世

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20

USE 第三紀

業務災害

BT1 事故

局在(生物学的)

USE 生物学的局在

局所降下

UF 近接降下物

BT1 放射性降下物

RT シェルター

RT 外部照射

RT 核兵器

RT 放射性降下物避難地下壕

RT 民間防衛

局所性

RT φ4-場理論

RT 場の量子論

RT 非局所ポテンシャル

局所熱平衡

USE l t e (局所熱平衡)

局部銀河

USE 天の川

局部照射

UF 遮蔽臓器

*BT1 外部照射

RT 遠達放射効果

RT 局部照射

RT 空間的線量分布

局部照射

BT1 照射

RT 遠達放射効果

RT 外部照射

RT 局部照射

RT 局部放射効果

RT 空間的線量分布

局部星雲群

USE 銀河

局部沸騰

USE サブクール沸騰

局部放射効果

*BT1 生物学的放射線効果

NT1 放射性皮膚炎

NT1 放射線やけど

NT1 放射線骨壊死

RT 局部照射

曲げ

BT1 変形

RT 曲げ強さ

曲げ強さ

UF 強度(まげ)

BT1 機械的性質

RT たわみ性

RT 曲げ

曲線

USE ダイアグラム

曲線座標

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1985-08-09

BT1 座標

NT1 磁束座標

RT リーマン空間

RT 計量

極カスプ

INIS: 1975-12-09; ETDE: 1978-03-08

RT オーロラオーバル

RT 地球磁気圏

RT 電子降下

RT 電離層

RT 陽子降下

極サブストーム

USE マグネチックベイ

極冠オーロラ

BT1 オーロラ

RT オーロラオーバル

RT オーロラ帯

RT 電離層

RT 南極地帯

RT 北極地帯

極冠吸収

UF 極電波切れ

UF p c a (極冠吸収)

*BT1 吸収

RT 極地域

RT 太陽粒子

RT 電波放射

極限強さ

1980-05-14

UF 強さ(極限)

BT1 機械的性質

RT 引張特性

極限值

理論的あるいは実験的に決定された物理的性質に関する上限およびまたは下限。

SF 制約

RT 核特性

RT 熱力学的性質

RT 粒子特性

極限破砕

UF 破砕(極限)

UF 累積効果

BT1 仮説

RT ローレンツ変換

RT 実験室系

RT 漸近解

RT 多重発生

RT 包括的相互作用

RT 粒子模型

極光ヒス

*BT1 電磁放射線

RT ホイッスラー電波

RT 電離層

極紫外線

波長領域 400-1000オングストローム。

UF x u v (極紫外線)

*BT1 紫外線

RT 極紫外線スペクトル

極紫外線スペクトル

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1986-11-20

*BT1 紫外スペクトル

RT 吸収分光学

RT 極紫外線

RT 構造的化学分析

RT 電子構造

極小磁界配位

UF 磁気井戸

*BT1 開放配位

RT イオンリング

RT t l m配位

極性ガスプロジェクト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17

RT カナダ

RT パイプライン

RT 天然ガス

極性化合物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08

極性、または電気的特性の局所的な差を示したり、1つ以上の原子間の原子価結合に関連する双極子モーメントを持っている化合物。

NT1 双性イオン化合物

RT 双極子

RT 電荷

RT 有機化合物

極性溶媒

INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-04-26

1990年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 溶媒

極値問題

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01

RT 数学

極地域

BT1 氷雪圏

NT1 南極地帯

NT2 南極大陸

NT1 北極地帯

RT 寒帯領域

RT 極冠吸収

極超音速流

BT1 流体流動

極超短波(高周波)

1993-11-10

USE g h z 領域 1 0 0 - 1 0 0 0

極超短波(低周波)

1993-11-10

USE g h z 領域 0 1 - 1 0 0

極超短波放射

1999-10-15

USE 電波放射

USE g h z 領域 0 1 - 1 0 0

極超短波放射

1993-11-08

USE マイクロ波放射

極超短波放射(01-100 ghz)

1993-11-10

USE 電波放射

USE g h z 領域 0 1 - 1 0 0

極超短波放射(100-1000 mhz)

1993-11-10

USE 電波放射

USE m h z 領域 1 0 0 - 1 0 0 0

極超短波放射(高周波)

1993-11-10

USE 電波放射

USE g h z 領域 0 1 - 1 0 0

極超短波放射(低周波)

1993-11-10

USE 電波放射

USE m h z 領域 1 0 0 - 1 0 0 0

極低圧

SEE 圧力領域 pa

SEE 圧力領域 ミリ pa

極低温

1992-01-23

1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 温度領域 (0 0 1 3 - 0 0 6 5 k)

極低温ケーブル

1985-12-10

1986年まで、SUPERCONDUCTING

CABLESがこの概念を表現するために使用された。

UF 低温ケーブル

*BT1 電線

RT 超伝導ケーブル

極低温記憶装置

BT1 記憶装置

極電波切れ

USE 極冠吸収

勤務日

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-08-31

1991年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。1991年12月から

1993年8月まで、ALTERNATIVE WORK SCHEDULES もしくは WORKING

CONDITIONS がETDEでこの概念を表現するために使用された。

RT 個人

RT 雇用

RT 仕事

RT 選択的勤務時間制

RT 労働条件

均一系触媒作用

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1984-07-20

単相内で発生する触媒作用、通常は気体や液体。

BT1 触媒作用

均一混合物

1999-10-11

*BT1 混合物

NT1 溶液

NT2 プロセス解決

NT2 固溶体

NT2 高張液

NT2 浸出液

NT2 水溶液

NT2 等張液

NT2 燃料溶液

均質プラズマ

BT1 プラズマ

均質化方法

INIS: 1981-06-19; ETDE: 1981-08-04

原子炉内の全体的な磁束分布の計算に使用するため、同等の均質化されたパラメータが作り出される、炉心の不均一性が独立した計算で考慮される方法。

BT1 計算法

RT 原子炉格子パラメーター

RT 中性子拡散方程式

RT 中性子束

RT 中性子輸送理論

RT 非均質効果

均質原子炉

BT1 原子炉

NT1 液体均質炉

NT2 水均質炉

NT3 アーガス炉

NT3 ギドラ炉

NT3 ネバダ大学炉

NT3 a i - 1 - 7 7 炉

NT3 b e r - 2 号炉

NT3 b y u - 1 - 7 7 炉

NT3 c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉

NT3 d r - 1 号炉

NT3 f r f 炉

NT3 h r e - 2 炉

NT3 j r r - 1 号炉

NT3 k e w b 炉

NT3 k s t r 炉

NT3 n c s c r - 1 号炉

NT3 p r n c - 1 - 7 7 炉

NT3 s u p o 炉

NT3 w r r r 炉

NT1 気体燃料炉

NT2 プラズマコアアセンブリ

NT2 電球炉

NT2 同軸流れ炉

NT1 固体均質号炉

NT2 エアロジェット・ジェネラル社
ニュークレオニクス炉

NT2 トリガ型原子炉

NT3 カルティニー p p n y 炉

NT3 ガルフトリガマーク□型炉

NT3 コーネルトリガマーク□型炉

NT3 コロラドトリガマーク□型炉

NT3 ダウ・トリガマーク□型炉

NT3 トリガ型テキサス炉

NT3 トリガ型ブラジル炉

NT3 トリガ型ベテラン炉

NT3 トリガー 1 型アリゾナ炉

NT3 トリガー 1 型カリフォルニア
炉

NT3 トリガー 1 型ハイデルベルグ
炉

NT3 トリガー 1 型ハノーバー炉

NT3 トリガー 1 型ハンフォード炉

NT3 トリガー 1 型ミシガン炉

NT3 トリガー 2 型イリノイ炉

NT3 トリガー 2 型ウィーン炉

NT3 トリガー 2 型カンザス炉

NT3 トリガー 2 型ソウル炉

NT3 トリガー 2 型ダラト炉

NT3 トリガー 2 型パヴィア炉

NT3 トリガー 2 型バングラデシュ
炉

- NT3 トリガー 2 型バンドン炉
- NT3 トリガー 2 型ピテシュチ炉
- NT3 トリガー 2 型マイルツ炉
- NT3 トリガー 2 型リュブリャナ炉
- NT3 トリガー 2 型ローマ炉
- NT3 トリガー 2 型武蔵工業大学炉
- NT3 トリガー 2 型立教大学炉
- NT3 トリガー 2 型炉
- NT3 トリガー 3 型サラサール炉
- NT3 トリガー 3 型ソウル炉
- NT3 トリガー 3 型ミュンヘン炉
- NT3 トリガー 3 型ラ・ホイヤ炉
- NT3 トリコ炉
- NT3 a f r r i 炉
- NT3 a t p r 炉
- NT3 f i r - 1 号炉
- NT3 f r f - 2 号炉
- NT3 f r n 炉
- NT3 l o p r a 炉
- NT3 n s c r 炉
- NT3 o s t r 炉
- NT3 p r p r 炉
- NT3 p s t r 炉
- NT3 r t p 炉
- NT3 u c b r r 炉
- NT3 u w n r 炉
- NT3 w s u r 炉
- NT2 ペブルベッド炉
- NT3 a v r (ユーリッヒ) 炉
- NT3 t h t r - 3 0 0 炉
- NT3 v g - 4 0 0 炉
- NT3 v g r - 5 0 炉
- NT2 ロマシユカ電源用原子炉
- NT2 出力過渡炉試験炉
- NT2 a c p r (円形炉心パルス) 炉
- NT2 a k r - 1 号炉
- NT2 a n e x 炉
- NT2 e b o r 炉
- NT2 n s r r (原子炉安全性研究) 炉
- NT2 s h c a 炉
- NT2 s u r - 1 0 0 シリーズ炉
- NT1 燃料分散炉
- NT2 スラリ原子炉
- NT2 流動層原子炉

均質原子炉実験 2

2000-04-12

USE h r e - 2 炉

禁止命令

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

BT1 行政手続

禁制遷移

UF 遷移 (禁制)

BT1 エネルギー準位遷移

RT 選択規則

RT 崩壊

筋芽細胞

BT1 筋肉

RT 心筋 (解剖学)

筋質細網

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-09

*BT1 小胞体

RT 筋肉

筋組織

1996 年 4 月まで、ANIMAL TISSUES の代わりに TISSUES がこの概念を表現するために使用された。

USE 筋肉

USE 動物組織

筋肉

UF 筋組織

NT1 横隔膜

NT1 筋芽細胞

NT1 心筋 (解剖学)

RT アクチン

RT トロポミオシン

RT ミオグロビン

RT 運動

RT 筋質細網

RT 筋肉腫

RT 四肢

RT 舌

RT 旋毛虫症

RT 放射線症候群

RT 腱

筋肉腫

*BT1 肉腫

NT1 横紋筋肉腫

RT 筋肉

筋肉注射

*BT1 注射

筋膜

*BT1 結合組織

緊急シャワー

USE 安全シャワー

緊急時

USE 事故

緊急時省エネルギー条例

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17

1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE エネルギー保存

USE 緊急時対応計画

緊急時石油配分条例

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23

1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

SEE 緊急時対応計画

緊急時即応準備法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-07

1992 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 米国緊急事態対応法

緊急時対応計画

1995-05-10

1985 年 8 月まで、EMERGENCY

PROVISIONS がこの概念を表現するために使用された。

UF 緊急時省エネルギー条例

UF 非常装備

SF 緊急時石油配分条例

RT アクシデントマネジメント

RT 安全

RT 緊急避難

RT 計画

RT 原子炉事故

RT 国際原子力事象評価尺度

RT 周辺地域

RT 米国緊急事態対応法

RT 放射能事故

緊急停止制御棒

USE スクラム棒

緊急避難

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1983-03-23

保護対策として、場所や地域からの人々の組織化された撤退。

RT 緊急時対応計画

RT 経路指示

RT 坑内救護

RT 事故

RT 周辺地域

RT 住民移住

RT 民間防衛

緊密砂

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08

USE 砂岩

USE 透過性

菌根

INIS: 1999-10-21; ETDE: 1977-06-02

菌類や植物の根の共生関係。

BT1 共生

RT ニセアカシア

RT フランキア属

RT 菌類

菌糸体

BT1 植物組織

RT 菌類

菌体内毒素

*BT1 毒素

RT バクテリア

RT 多糖類

RT 伝染性

菌類

1997-06-19

UF かび

BT1 植物

NT1 きのこと

NT1 ポリボラス・ベルシカラー

NT1 モジホコリ属

NT1 真菌類

NT2 アオカビ属

NT2 アカパンカビ属

NT2 アスペルギルス属

NT2 ウスチラゴ属

NT2 ウドンコ病菌

NT2 クモノスカビ属

NT2 トリコデルマ属

NT3 トリコデルマ ビリデイ

NT2 ファネロカエテ属

NT2 フザリウム

NT2 酵母

NT3 カンジダ属

NT3 サッカロミセス属

NT4 出芽酵母

NT3 トルラ

NT2 地衣類

NT1 粘菌類

RT バイオ吸着剤

RT マイコトキシン

RT ワクチン

RT 寄生者

RT 菌根

RT 菌糸体
 RT 菌類病
 RT 殺菌薬
 RT 真菌症
 RT 白癬
 RT 病原体
 RT 分生子
 RT 胞子

菌類病

INIS: 1982-12-08; ETDE: 1981-01-12

*BT1 感染症
 NT1 真菌症
 NT1 白癬
 RT 移植片対宿主病
 RT 菌類
 RT 殺菌薬

近畿大学研究用原子炉 u t r - 1 0 炉

2000-04-12

USE 近畿大学研究用原子炉 u t r - 1 0 - k i n k i 炉

近畿大学研究用原子炉 U T R - 1 0 - K I N K I 炉

近畿大学原子力研究所、東大阪、大阪府、日本。

UF 近畿大学研究用原子炉 u t r - 1 0 炉

*BT1 アルゴノート型炉
 *BT1 訓練用原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 熱中性子炉

近紫外線

波長領域 4000-2000オングストローム。

*BT1 紫外線

近似

INIS: 2006-02-06; ETDE: 2006-01-31

このワードブロック内の下位語のディスクリプタの使用が推奨される。

BT1 計算法
 NT1 アイコナル近似
 NT1 インパルス近似
 NT1 ゼロ範囲近似
 NT1 デイラック近似
 NT1 ハートリー・フォック法
 NT1 はしご近似
 NT1 パデ近似
 NT1 ブリンクマン・クラマース近似
 NT1 ブロークンペア近似
 NT1 ボルン・オッペンハイマー近似
 NT1 ボルン近似
 NT2 結合チャンネルボルン近似
 NT2 d w b a (ひずみ波ボルン近似)

NT1 ロスラント近似
 NT1 案内中心近似
 NT1 球面調和関数法
 NT2 p 1 近似
 NT2 p 2 近似
 NT2 p 3 近似

NT1 瞬間近似
 NT1 単一ポール近似
 NT1 断熱近似
 NT1 朝永近似
 NT1 直線バス近似
 NT1 透熱近似
 NT1 同値光子近似

NT1 半古典論近似
 NT1 乱雑位相近似
 NT1 f s c 近似
 NT1 w k b 近似

近似(ポーア)

INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-05-17
 USE ニルソン・モッテルソン模型

近似(ひずみ波)

ETDE: 2002-06-07
 USE d w b a (ひずみ波ボルン近似)

近似(固定散乱中心)

ETDE: 2002-06-07
 USE f s c 近似

近赤外線

波長領域 0.8-2.5ミクロン。

*BT1 赤外線

近接効果

RT 超伝導

近接降下物

USE 局所降下

近接散乱

1986-04-04

連続核反応から2つの放出粒子の相互散乱。

BT1 散乱
 RT 核反応
 RT 終状態相互作用

近藤効果

RT 反強磁性体材料

金

*BT1 遷移元素

金 169

2007-10-22

*BT1 奇偶核
 *BT1 金同位体
 *BT1 中重核

金 170

INIS: 2003-01-03; ETDE: 2002-12-26

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 金同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 陽子崩壊放射性同位体

金 171

2003-06-26

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 金同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 陽子崩壊放射性同位体

金 172

1994-04-11

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 金同位体
 *BT1 中重核

金 173

1983-09-01

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 金同位体
 *BT1 中重核

金 174

1983-09-01

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 金同位体
 *BT1 中重核

金 175

ETDE: 1975-08-19

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 金同位体
 *BT1 中重核

金 176

ETDE: 1975-08-19

*BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 金同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

金 177

*BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 金同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

金 178

*BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 金同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

金 179

*BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 金同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

金 180

*BT1 奇奇核
 *BT1 金同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

金 181

*BT1 α 崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 金同位体
 *BT1 重い核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

金 182

*BT1 β +崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核

- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

金 183

- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

金 184

- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

金 185

- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

金 186

- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

金 187

- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

金 187 ターゲット

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
BT1 ターゲット

金 188

- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

金 189

- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

金 190

- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 金同位体

- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

金 191

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 金同位体
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体

金 192

- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 金同位体
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

金 193

- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 金同位体
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

金 193 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

金 194

- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

金 194 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

金 195

- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

金 195 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

金 196

- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 金同位体
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

金 196 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

金 197

- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

金 197 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

金 197 ビーム

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
*BT1 イオンビーム

金 197 反応

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
*BT1 重イオン反応

金 198

- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 日寿命放射性同位体
- RT ラジオコロイド

金 198 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

金 199

- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 日寿命放射性同位体

金 199 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

金 200

- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 金同位体
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

金 201

- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

金 202

- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核

- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

金 203

- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

金 204

- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

金 205

1994-04-11

- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

金イオン

- *BT1 イオン

金ケイ化物

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1975-12-16

- *BT1 ケイ化物
- *BT1 金化合物

金化合物

1997-06-17

- UF 金酸塩
- BT1 遷移元素化合物
- NT1 テルル化金
- NT1 ハロゲン化金
 - NT2 フッ化金
 - NT2 ヨウ化金
 - NT2 塩化金
 - NT2 臭化金
- NT1 金ケイ化物
- NT1 金水素化合物
- NT1 酸化金

金基合金

- *BT1 金合金
- NT1 パラオ合金

金魚

- UF フナ属
- *BT1 魚類

金紅石

- *BT1 酸化鉍物
- *BT1 放射性鉍物
- RT 酸化チタン

金鉱石

- BT1 鉱石

金合金

1995-02-27

1%以上の金 (Au) を含む合金。

- *BT1 遷移元素合金
- NT1 金基合金
 - NT2 パラオ合金
- NT1 金添加合金

金山-1号炉

INIS: 1991-11-06; ETDE: 1992-01-31

台北、台湾。1991年は、QINSHAN-1 REACTORがこの概念を表現するために使用された。1991年以前は、CHINSAN-1 REACTORがこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 沸騰水型原子炉

金山-2号炉

INIS: 1991-11-06; ETDE: 1992-01-31

台北、台湾。1991年は、QINSHAN-2 REACTORがこの概念を表現するために使用された。1991年以前は、CHINSAN-2 REACTORがこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 沸騰水型原子炉

金酸塩

1996-07-16

1996年7月まで、有効なディスクリプタであった。

- USE 金化合物
- USE 酸素化合物

金水素化合物

1978-11-24

- *BT1 金化合物
- *BT1 水素化合物

金星

- BT1 惑星

金銭的誘因

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-12-16

1981年1月から1997年3月まで、LOAN GUARANTEESはE T D Eの有効なディスクリプタであった。1979年5月から1997年4月まで、SUBSIDIESはE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- UF ローン保証
- UF 固定資産税控除
- UF 補助金
- SF 誘因
- NT1 税額控除
- RT 経済学
- RT 減価償却
- RT 国家省エネルギー優遇法
- RT 資金回収期間
- RT 資金調達
- RT 社会経済的要因
- RT 税
- RT 米国エネルギー税条例
- RT 米国景気回復税条例
- RT 米国減耗控除
- RT 法的側面

金属イオン封鎖剤

- USE edta (エチレンジアミン四酢酸)

金属ガス蓄電池

1997-06-17

- *BT1 蓄電池
- NT1 アルミニウム空気蓄電池
- NT1 カドミウム空気蓄電池
- NT1 ニッケル水素電池
- NT1 リチウム・水・空気蓄電池
- NT1 リチウム塩素蓄電池
- NT1 亜鉛塩素蓄電池
- NT1 亜鉛空気蓄電池
- NT1 銀・水素蓄電池

- NT1 鉄・空気蓄電池
- RT 燃料電池

金属ガラス

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-01-21

溶融材料の高速冷却によって生成されたアモルファス合金。

- UF ガラス金属
- UF ガラス状合金
- UF メットガラス
- RT ガラス
- RT ガラス固化
- RT 合金
- RT 無定形状態

金属タンパク質

INIS: 1993-08-26; ETDE: 1981-04-17

- *BT1 タンパク質
- NT1 セルロプラスミン
- NT1 トランスフェリン
- NT1 フェリチン
- NT1 フェレドキシソ
- NT1 ヘモシアニン
- NT1 ラクトフェリン
- NT1 ルブレドキシソ
- NT1 金属結合性タンパク質
- NT1 血鉄素
- RT 金属元素
- RT 複合体

金属・金属酸化物蓄電池

1992-10-02

- *BT1 蓄電池
- NT1 ニッケル・カドミウム蓄電池
- NT1 ニッケル・亜鉛蓄電池
- NT1 亜鉛マンガン蓄電池
- NT1 銀・カドミウム蓄電池
- NT1 銀・亜鉛電池
- NT1 鉄・ニッケル蓄電池

金属・金属蓄電池

2000-04-12

- *BT1 蓄電池

金属・絶縁体太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18

- USE m i 太陽電池

金属・絶縁体半導体太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18

- USE m i s (金属絶縁半導体) 太陽電池

金属・半導体太陽電池

INIS: 1992-05-29; ETDE: 1981-07-18

- USE m s 太陽電池

金属・非金属蓄電池

1996-06-19

- *BT1 蓄電池
- NT1 ナトリウム硫黄蓄電池
- NT1 リチウムポリマー電池
- NT1 リチウム・銅塩化物蓄電池
- NT1 リチウム・硫黄電池
- NT1 亜鉛臭素蓄電池

金属学

より具体的なディスクリプタの使用が推奨される。FABRICATIONをも見よ。

- NT1 抽出冶金学
- NT2 乾式冶金
- NT3 フッ化物揮発法
- NT3 塩化物揮発法

- NT2 湿式製錬
- NT1 電気冶金
- NT1 物理冶金学
- NT1 粉末冶金
- RT 冶金効果
- RT 帯域精製

金属間化合物

1995-11-22

2種類以上の金属によって構成される化合物。成分元素の違いは、位相の進行、結晶構造の異なりを伴う。(METAL)

ALLOYS 形式のディスクリプタで構成金属を表現せよ。

- UF 電子化合物
- BT1 合金
- NT1 セメンタイト
- RT アンチモン化合物
- RT ケイ化物
- RT セレン化合物
- RT テルル化合物
- RT ヒ化物
- RT ホウ化物
- RT ラーベス相
- RT 半金属元素

金属結合性タンパク質

INIS: 1984-12-04; ETDE: 1980-11-25

重金属の解毒を制御する低分子量の金属結合タンパク質。

- *BT1 金属タンパク質
- RT 金属元素

金属元素

- BT1 元素
- NT1 アクチノイド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)
- NT2 アインスタイニウム
- NT2 アクチニウム
- NT2 アメリシウム
- NT2 ウラン
 - NT3 アルファウラン
 - NT3 ガンマーウラン
 - NT3 ベータウラン
 - NT3 天然ウラン
 - NT3 濃縮ウラン
 - NT4 高濃縮ウラン
 - NT4 中等度濃縮ウラン
 - NT4 低濃縮ウラン
 - NT3 劣化ウラン
- NT2 カリフォルニウム
- NT2 キュリウム
- NT2 トリウム
 - NT3 トリウム- α
 - NT3 トリウム- β
- NT2 ネプツニウム
 - NT3 α ネプツニウム
 - NT3 γ ネプツニウム
- NT2 ノーベリウム
- NT2 パークリウム
- NT2 フェルミウム
- NT2 プルトニウム
 - NT3 イプシロンプルトニウム
 - NT3 デルタプルトニウム
 - NT3 α プルトニウム
 - NT3 β プルトニウム
 - NT3 γ プルトニウム
- NT2 プロトアクチニウム
- NT2 メンデレビウム
- NT2 ローレンシウム
- NT1 アルカリ金属

- NT2 カリウム
- NT2 セシウム (cesium)
- NT2 ナトリウム
- NT2 フランシウム
- NT2 リチウム
- NT2 ルビジウム
- NT1 アルカリ土類金属
 - NT2 カルシウム
 - NT2 ストロントリウム
 - NT2 バリウム
 - NT2 ベリリウム
 - NT2 マグネシウム
 - NT2 ラジウム
- NT1 アルミニウム
- NT1 アンチモン
- NT1 インジウム
- NT1 カドミウム
- NT1 ガリウム
- NT1 ゲルマニウム
 - NT2 ゲルマネン
- NT1 スクラップ金属
- NT1 スズ
- NT1 タリウム
- NT1 ビスマス
- NT1 ポロニウム
- NT1 亜鉛
- NT1 液体金属
- NT1 鉛
- NT1 希土類
 - NT2 イッテルビウム
 - NT2 エルビウム
 - NT2 ガドリニウム
 - NT2 サマリウム
 - NT2 ジスプロシウム
 - NT2 セリウム
 - NT3 ベータ型セリウム
 - NT3 α 型セリウム
 - NT3 γ 型セリウム
- NT2 ツリウム
- NT2 テルビウム
- NT2 ネオジム
- NT2 プラセオジム
- NT2 プロメチウム
- NT2 ホルミウム
- NT2 ユウロピウム
- NT2 ランタン
- NT2 ルテチウム
- NT1 重金属
- NT1 水銀
- NT1 遷移元素
 - NT2 イットリウム
 - NT2 クロム
 - NT2 コバルト
 - NT2 ジルコニウム
 - NT3 アルファジルコニウム
 - NT3 オメガジルコニウム
 - NT3 ベータジルコニウム
- NT2 スカンジウム
- NT2 タングステン
 - NT3 タングステン- α
- NT2 タンタル
- NT2 チタン
 - NT3 アルファチタニウム
 - NT3 ベータチタニウム
- NT2 テクネチウム
- NT2 ニオブ
 - NT3 α ニオブ
 - NT3 β ニオブ
- NT2 ニッケル
- NT2 パナジウム

- NT2 ハフニウム
 - NT3 ハフニウム- α
 - NT3 ハフニウム- β
- NT2 マンガン
 - NT3 アルファ・マンガン
- NT2 モリブデン
- NT2 レニウム
- NT2 金
- NT2 銀
- NT2 鉄
 - NT3 アルファ鉄
 - NT3 ガンマ鉄
 - NT3 デルタ鉄
- NT2 銅
- NT2 白金族金属
 - NT3 イリジウム
 - NT3 オスミウム
 - NT3 パラジウム
 - NT3 ルテニウム
 - NT3 ロジウム
 - NT3 白金
- NT1 耐火金属
 - NT2 イリジウム
 - NT2 オスミウム
 - NT2 タングステン
 - NT3 タングステン- α
 - NT2 タンタル
 - NT2 テクネチウム
 - NT2 ニオブ
 - NT3 α ニオブ
 - NT3 β ニオブ
- NT2 ハフニウム
 - NT3 ハフニウム- α
 - NT3 ハフニウム- β
- NT2 モリブデン
- NT2 ルテニウム
- NT2 レニウム
- NT2 ロジウム
 - RT アズベル・カーナー共鳴
 - RT カルボニル
 - RT グリユーナイゼン公式
 - RT 金属タンパク質
 - RT 金属結合性タンパク質
 - RT 金属工業
 - RT 合金
 - RT 仕事関数
 - RT 半金属元素

金属減速型炉

- BT1 原子炉
- NT1 ベリリウム減速炉
 - NT2 アガタ炉
 - NT2 マリア炉
 - NT2 核燃焼炉
 - NT2 b r - 0 2号炉
 - NT2 e b o r 炉
 - NT2 e w g - 1号炉

金属工業

1992-03-10

- UF 鉄鋼業
- BT1 産業
 - RT スクラップ金属
 - RT 飲料産業
 - RT 金属元素
 - RT 鋳工業
 - RT 鑄造工場
 - RT 溶解炉
 - RT 窯業

金属酸化物半導体太陽電池

INIS: 1992-05-29; ETDE: 1981-07-18
USE mos 太陽電池

金属蒸気レーザー

INIS: 1992-08-18; ETDE: 1981-08-21
1992年8月まで、GAS LASERSがこの概念を表現するために使用された。
UF 銅蒸気レーザー
*BT1 ガスレーザー

金属製工場製造ビル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-07
USE プレハブビル

金属組織学

金属の表面加工や検索に関わる冶金の一部に限定。

- RT エッチング
- RT 研磨
- RT 顕微鏡写真学
- RT 顕微鏡法
- RT 材料試験
- RT 破面解析
- RT 微細構造
- RT 表面仕上げ

金属鋳型

2000-04-12
USE 鋳込

金属転送過程

- BT1 分離工程
- RT 熔融塩炉

金属破片監視

INIS: 1981-08-18; ETDE: 1976-12-16
炉心や冷却系において、外から入り込んだ、あるいは間違っておかれた、あるいは紛失した物体を監視する。
BT1 モニタリング
RT 原子炉監視システム
RT 原子炉計装

金属半導体接合

2016-04-19
BT1 半導体接合
RT ms 太陽電池

金属溶射

USE スプレー塗装

金属量

2014-03-28
天文学で、天体に含まれる水素・ヘリウム以外の元素の割合を指す。
RT 宇宙化学
RT 化学組成
RT 恒星進化

金属-水反応

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-04-12
USE 熔融金属-水反応

金添加合金

2000-04-05
1%未満の金 (Au) を含む合金はここに含まれる。
*BT1 金合金

金同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 金 169

- NT1 金 170
- NT1 金 171
- NT1 金 172
- NT1 金 173
- NT1 金 174
- NT1 金 175
- NT1 金 176
- NT1 金 177
- NT1 金 178
- NT1 金 179
- NT1 金 180
- NT1 金 181
- NT1 金 182
- NT1 金 183
- NT1 金 184
- NT1 金 185
- NT1 金 186
- NT1 金 187
- NT1 金 188
- NT1 金 189
- NT1 金 190
- NT1 金 191
- NT1 金 192
- NT1 金 193
- NT1 金 194
- NT1 金 195
- NT1 金 196
- NT1 金 197
- NT1 金 198
- NT1 金 199
- NT1 金 200
- NT1 金 201
- NT1 金 202
- NT1 金 203
- NT1 金 204
- NT1 金 205

金複合物

*BT1 遷移元素複合物

金融保証

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1989-04-19
原子力事業者が民事責任をカバーするために持つ必要がある保険やその他の金融保証。
UF 保証 (金融)
RT 責任
RT 損害賠償
RT 保険
RT 労災補償

金緑石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-06-23
アルミン酸ベリリウム。
*BT1 酸化鋳物
RT 酸化アルミニウム
RT 酸化ベリリウム

銀

*BT1 遷移元素

銀 100

- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

銀 101

*BT1 β+崩壊放射性同位体

- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

銀 102

- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

銀 103

- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

銀 104

- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

銀 105

- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

銀 106

- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

銀 106 ターゲット

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-02-21
BT1 ターゲット

銀 107

- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

銀 107 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

銀 107 ビーム

*BT1 イオンビーム

銀 108

*BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 β^+ 崩壊放射性同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 年寿命放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

銀 108 ターゲット

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1976-09-21

BT1 ターゲット

銀 109

*BT1 安定同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 内部転換放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

銀 109 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

銀 109 反応

INIS: 1986-05-12; ETDE: 1988-12-05

*BT1 重イオン反応

銀 110

*BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 日寿命放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

銀 110 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1984-02-10

BT1 ターゲット

銀 111

*BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 内部転換放射性同位体
 *BT1 日寿命放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

銀 112

*BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 時間寿命放射性同位体
 *BT1 中重核

銀 113*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 時間寿命放射性同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 分寿命放射性同位体

銀 114

*BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

銀 115

*BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

銀 116

*BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

銀 117

*BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

銀 118

*BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

銀 119

*BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

銀 120

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

銀 121

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 中重核

銀 122**銀 122**

*BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

銀 123

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-04-19

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 中重核

銀 124

2008-01-16

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 中重核

銀 125

2008-01-16

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 中重核

銀 126

2008-01-16

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 中重核

銀 127

2008-01-16

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 中重核

銀 128

2008-01-16

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 中重核

銀 129

2008-01-16

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 中重核

銀 130

2008-01-16

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 β -崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 中重核

銀 93

2008-01-16

- *BT1 奇偶核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

銀 94

2002-08-13

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核

銀 95

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1983-10-11

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

銀 96

1982-06-09

- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

銀 97

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28

- *BT1 奇偶核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

銀 98

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28

- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

銀 99

- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

銀イオン

- *BT1 イオン

銀・カドミウム蓄電池

2000-04-12

- *BT1 金属・金属酸化物蓄電池

銀・亜鉛電池

2000-04-12

- *BT1 金属・金属酸化物蓄電池

銀・水素蓄電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29

- *BT1 金属ガス蓄電池

銀化合物

1997-06-19

- BT1 遷移元素化合物
- NT1 セレン化銀
- NT1 タングステン酸銀
- NT1 テルル化銀
- NT1 ハロゲン化銀
 - NT2 フッ化銀
 - NT2 ヨウ化銀
 - NT2 塩化銀
 - NT2 臭化銀
- NT1 ヒ化銀
- NT1 リン酸銀
- NT1 過塩素酸銀
- NT1 酸化銀
- NT1 硝酸銀
- NT1 水酸化銀
- NT1 水素化銀
- NT1 炭酸銀
- NT1 窒化銀
- NT1 硫化銀
- NT1 硫酸銀

銀河

- UF 局部星雲群
- NT1 セイファート銀河
- NT1 マゼラン雲
- NT1 マルカリアン銀河
- NT1 天の川
- NT1 電波銀河
- NT1 x線銀河
- RT 銀河の進化
- RT 銀河核
- RT 銀河団
- RT 星雲
- RT 不輝炎物質

銀河の進化

- BT1 進化
- RT 宇宙
- RT 宇宙膨張
- RT 宇宙模型
- RT 宇宙論
- RT 渦理論
- RT 銀河
- RT 恒星進化
- RT 天体物理学
- RT 惑星系降着

銀河核

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

銀河の中心部。

- RT 銀河

銀河系間空間

- BT1 空間
- RT 宇宙
- RT 不輝炎物質

銀河団

- UF クラスタ(銀河)
- RT 銀河

銀基合金

- *BT1 銀合金

銀行

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09

- USE 商用ビル

銀行口座

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21

- SEE 資金調達

銀鉱石

- BT1 鉱石

銀合金

1995-02-27

1%以上の銀 (Ag) を含む合金。

- UF 合金-g e
- *BT1 遷移元素合金
- NT1 銀基合金
- NT1 銀添加合金

銀添加合金

1%未満の銀 (Ag) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 銀合金

銀同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 銀 100
- NT1 銀 101
- NT1 銀 102
- NT1 銀 103
- NT1 銀 104
- NT1 銀 105
- NT1 銀 106
- NT1 銀 107
- NT1 銀 108
- NT1 銀 109
- NT1 銀 110
- NT1 銀 111
- NT1 銀 112
- NT1 銀 113
- NT1 銀 114
- NT1 銀 115
- NT1 銀 116
- NT1 銀 117
- NT1 銀 118
- NT1 銀 119
- NT1 銀 120
- NT1 銀 121
- NT1 銀 122
- NT1 銀 123
- NT1 銀 124
- NT1 銀 125
- NT1 銀 126
- NT1 銀 127
- NT1 銀 128
- NT1 銀 129
- NT1 銀 130
- NT1 銀 93
- NT1 銀 94
- NT1 銀 95
- NT1 銀 96
- NT1 銀 97
- NT1 銀 98
- NT1 銀 99

銀複合物

- *BT1 遷移元素複合物

九州 - 1号炉

- USE 玄海原子力1号炉

九州-2号炉

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
USE 玄海原子力2号炉

九州-3号炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23
USE 川内原子力1号機

九州-4号炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-07-18
USE 玄海原子力4号炉

苦灰石

普通の菱面体造岩鉱物。
UF ドロマイト
SF パールスパー
*BT1 炭酸塩鉱物
RT 石灰石
RT 炭酸カルシウム
RT 炭酸マグネシウム
RT 方解石

空

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-08
NT1 夜空
RT 雲
RT 太陽
RT 曇天

空井戸

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
価値ある提案として、開発が生産に持ち込める十分な量の炭化水素を生産することが期待されていない井戸。石油やガスの存在はあってもなくてもよい。
BT1 井戸
RT 天然ガス井
RT 油井

空格子点

HOLES でカバーされる概念には使用しない。
*BT1 点欠陥
NT1 ショットキー欠陥
NT1 フレンケル欠陥
NT1 色中心
NT2 a 中心
NT2 e 中心
NT2 f 中心
NT2 h 中心
NT2 i 中心
NT2 m 中心
NT2 r 中心
NT2 s 中心
NT2 u 中心
NT2 v 中心
NT2 x 中心
NT2 z 中心
RT トラップ

空間

NT1 銀河系間空間
NT1 細胞外空間
NT1 数学的空間
NT2 デ・ジッター宇宙
NT2 ハウスドルフ空間
NT2 バナハ空間
NT3 ヒルベルト空間
NT2 ミンコフスキー空間
NT2 リーマン空間
NT3 ユークリッド空間
NT2 位相空間

NT2 反ドジッター空間
NT1 星間空間
NT1 輪形隙間
NT2 トロイダル配位
NT1 惑星間空間
RT 宇宙船
RT 宇宙飛行

空間依存

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
1981年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 空間依存性

空間依存性

1999-10-11
空間座標上の任意の量または変数の依存性。
UF 位置依存
UF 幾何学上感度
UF 空間依存
UF 配列依存
SF 方位角
RT 角分布
RT 空間分布
RT 座標
RT 数学的空間

空間格子

USE 結晶格子

空間群

UF グループ(スペース)
BT1 対称群
RT 群論
RT 結晶格子

空間的解像度

BT1 分解能

空間的線量分布

UF 吸収割合(内部照射)
UF 実効エネルギー(内部照射)
UF 分布係数(放射線量)
BT1 放射線量分布
NT1 深部線量分布
RT ビルドアップ
RT マイクロドジメトリー
RT 局部照射
RT 局部照射
RT 照射手順
RT 積分線量
RT 等線量曲線
RT 非一様照射

空間電荷

UF ビームパービアンス
RT 電荷
RT 電荷分布
RT 電子管

空間電荷層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
USE 空乏層

空間反転

USE p 不変性

空間分布

例えば密度または粒子速度のような、空間内の任意の質や量の分布。
UF 深度分布
UF 動径分布

BT1 分布
NT1 質量分配
RT ブラズマ径方向分布
RT 温度分布
RT 角分布
RT 空間依存性
RT 電荷分布

空間予測法

INIS: 1993-04-21; ETDE: 1983-10-11
局地的変数理論に基づいて、物質の空間的かつまた時間的分布を推定するための統計的方法。
SF 地質統計学
*BT1 統計学
RT 重み関数
RT 地質調査
RT 統計模型

空気

*BT1 ガス
NT1 圧縮空気
NT1 地表空気
RT エアカーテン
RT エアロゾル
RT 換気
RT 環境物質
RT 気流
RT 吸入
RT 空気浸入
RT 空中モニタリング
RT 空調
RT 呼吸
RT 呼吸マスク
RT 呼吸器系
RT 航空機
RT 息
RT 対流圏
RT 地球大気
RT 窒素固定
RT 通気
RT 二酸化炭素固定
RT 燃料空気比
RT 風
RT 放射性降下物
RT 放射能雲

空気・水相互作用

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1980-08-12
RT 環境移行
RT 空気・生物圏相互作用
RT 水面波
RT 対流圏
RT 炭素循環
RT 地表水

空気・生物圏相互作用

INIS: 1992-03-18; ETDE: 1987-02-13
RT 環境移行
RT 空気・水相互作用
RT 物質移動
RT 無機質循環

空気圧モーター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-27
*BT1 モーター

空気式太陽熱集熱器

2000-04-12

伝熱流体として空気を使用する太陽熱収集器。

- *BT1 エアヒーター
- *BT1 太陽熱収集器
- RT パッシブ太陽熱暖房システム
- RT 平板型太陽熱集熱器

空気浄化

- UF 空気浄化
- BT1 清浄
- RT エアフィルタ
- RT ガス洗浄機
- RT 汚染制御装置
- RT 換気
- RT 空気浄化システム
- RT 空調
- RT 総合建築技術
- RT 電気集じん器

空気浄化

- USE 空気浄化

空気浄化システム

INIS: 1992-01-15; ETDE: 1975-08-19

- BT1 工学的安全システム
- RT エアフィルタ
- RT オフガスシステム
- RT ガス洗浄機
- RT ベンチレーション・システム
- RT 汚染制御装置
- RT 換気
- RT 空気浄化
- RT 空調
- RT 電気集じん器

空気浸入

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1979-02-23

密閉空間、例えば建物への空気の流れ。

- SF コーキング
- RT ウェザーストリップ
- RT エアカーテン
- RT エネルギー保存
- RT ガスフロー
- RT 気密性
- RT 気流
- RT 空気
- RT 建物

空気窓

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-08-20

- USE エアカーテン

空気調節器

- *BT1 制御装置

空気等価電離箱

- USE ブラッグ・グレイ電離箱

空気熱源ヒートポンプ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24

- BT1 ヒートポンプ
- RT 空調
- RT 室内暖房

空気燃料比

INIS: 1992-07-20; ETDE: 1976-07-07

- USE 燃料空気比

空気品質

INIS: 1991-08-07; ETDE: 1976-01-07

- BT1 環境基準

- RT 大気汚染
- RT 大気浄化法

空気予熱器

1999-01-22

- USE エアヒーター

空気力学

- *BT1 流体力学 (fluid mechanics)
- RT ガスフロー
- RT パラシュート
- RT マッハ数
- RT 亜音速流
- RT 圧縮性流れ
- RT 空気力学的加熱
- RT 航空機
- RT 再突入
- RT 遷音速流
- RT 超音速流
- RT 風洞
- RT 翼
- RT 粒子再懸濁

空気力学的加熱

INIS: 1994-09-08; ETDE: 1982-02-11

空気または他の気体の通過によって生成された本体の表面上の加熱。

- BT1 加熱
- RT 空気力学
- RT 流体流動
- RT 流体力学 (fluid mechanics)

空気冷却炉

- *BT1 ガス冷却炉
- NT1 ウィンズケール生産炉
- NT1 カルバッカム p f r 炉
- NT1 グリープ炉
- NT1 スニーク炉
- NT1 トリー 2 a 炉
- NT1 トリー 2 c 炉
- NT1 ハーモニー炉
- NT1 マズルカ炉
- NT1 出力過渡炉試験炉
- NT1 a f s r 炉
- NT1 b e p o 炉
- NT1 b g r r 炉
- NT1 b r - 1 号炉
- NT1 g - 1 号炉
- NT1 h p r r 炉
- NT1 s t f 炉
- NT1 x l 0 炉
- NT1 x m a - 1 号炉
- NT1 z e d - 2 号炉

空港

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1975-11-11

- RT 交通機関
- RT 航空機

空中モニタリング

1999-01-20

例えば、航空機や風船による大気からのモニタリングについてののみ。大気自体のモニタリングには使用しない。

- UF 空中監視(放射線計測)
- UF 航空機調査
- BT1 モニタリング
- RT エアロゾル
- RT 遠隔探査
- RT 空気
- RT 空中調査
- RT 航空機

- RT 航空調査
- RT 事故
- RT 磁気測量
- RT 物理探査
- RT 放射性降下物
- RT 放射線モニタリング
- RT 放射能雲

空中調査

- BT1 探鉱
- RT シーサット海洋観測衛星
- RT 遠隔探査
- RT 空中モニタリング
- RT 航空調査
- RT 磁気測量
- RT 探鉱
- RT 放射分析探査

空中浮遊微粒子

1991-08-14

1981年9月まで、AEROSOLS および PARTICLES が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

- USE 微粒

空中浮遊粒子

INIS: 1991-08-14; ETDE: 1981-09-08

1981年9月まで、AEROSOLS および PARTICLES が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

- USE 微粒

空腸

- USE 小腸

空調

- UF 室内冷却
- NT1 太陽熱利用空調
- NT1 地中熱利用空調
- RT エアコン
- RT しゃ熱保温
- RT ベンチレーション・システム
- RT 温度制御
- RT 加熱
- RT 換気
- RT 環境工学
- RT 空気
- RT 空気浄化
- RT 空気浄化システム
- RT 空気熱源ヒートポンプ
- RT 自動車付属品
- RT 湿度調整
- RT 水源ヒートポンプ
- RT 総合建築技術
- RT 暖房負荷
- RT 地中熱源ヒートポンプ
- RT 天井扇風機
- RT 度日
- RT 年間サイクルエネルギーシステム
- RT 放射冷却
- RT 冷却
- RT 冷蔵機械
- RT 冷房負荷
- RT 労働条件

空電

- UF 電子気象観測
- *BT1 電波雑音
- RT ホイッスラー電波

空洞

1976年11月から1997年3月まで、
UNDERGROUND SPACE

SF 地下空間

- NT1 クレーター
- NT1 ボーリング孔
- NT1 岩塩空洞
- NT1 岩盤空洞
- NT1 洞
- NT1 洞穴
- RT ボイド
- RT 煙突
- RT 開放
- RT 核爆発
- RT 掘削
- RT 結晶欠陥
- RT 坑道
- RT 水浸入
- RT 地下貯蔵
- RT 地下爆発

空洞共振

USE 空洞共振器

空洞共振器

- UF 空洞共振
- *BT1 共振器
- NT1 超伝導空洞共鳴器
- RT マイクロ波装置
- RT 円形加速器
- RT 高周波系
- RT 同調

空洞電離箱

USE ブラッグ・グレイ電離箱

空乏層

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1980-03-04

電氣的に絶縁された領域を有する金属と半導体との接触面に形成される電気二重層。

- UF 空間電荷層
- UF 障壁
- SF 障壁層
- BT1 層
- RT 太陽電池
- RT 半導体材料
- RT 半導体素子
- RT 表面障壁トランジスター
- RT 表面障壁型検出器

偶奇核

1998-01-27

偶数の陽子、奇数の中性子。

- BT1 原子核
- NT1 アルゴン 31
- NT1 アルゴン 33
- NT1 アルゴン 35
- NT1 アルゴン 37
- NT1 アルゴン 39
- NT1 アルゴン 41
- NT1 アルゴン 43
- NT1 アルゴン 45
- NT1 アルゴン 47
- NT1 アルゴン 49
- NT1 アルゴン 51
- NT1 アルゴン 53
- NT1 イッテルビウム 149
- NT1 イッテルビウム 151
- NT1 イッテルビウム 153
- NT1 イッテルビウム 155

- NT1 イッテルビウム 157
- NT1 イッテルビウム 159
- NT1 イッテルビウム 161
- NT1 イッテルビウム 163
- NT1 イッテルビウム 165
- NT1 イッテルビウム 167
- NT1 イッテルビウム 169
- NT1 イッテルビウム 171
- NT1 イッテルビウム 173
- NT1 イッテルビウム 175
- NT1 イッテルビウム 177
- NT1 イッテルビウム 179
- NT1 イッテルビウム 181
- NT1 ウラン 217
- NT1 ウラン 219
- NT1 ウラン 221
- NT1 ウラン 223
- NT1 ウラン 225
- NT1 ウラン 227
- NT1 ウラン 229
- NT1 ウラン 231
- NT1 ウラン 233
- NT1 ウラン 235
- NT1 ウラン 237
- NT1 ウラン 239
- NT1 ウラン 241
- NT1 エルビウム 143
- NT1 エルビウム 145
- NT1 エルビウム 147
- NT1 エルビウム 149
- NT1 エルビウム 151
- NT1 エルビウム 153
- NT1 エルビウム 155
- NT1 エルビウム 157
- NT1 エルビウム 159
- NT1 エルビウム 161
- NT1 エルビウム 163
- NT1 エルビウム 165
- NT1 エルビウム 167
- NT1 エルビウム 169
- NT1 エルビウム 171
- NT1 エルビウム 173
- NT1 エルビウム 175
- NT1 エルビウム 177
- NT1 エルビウム 179
- NT1 エルビウム 181
- NT1 オスミウム 161
- NT1 オスミウム 163
- NT1 オスミウム 165
- NT1 オスミウム 167
- NT1 オスミウム 169
- NT1 オスミウム 171
- NT1 オスミウム 173
- NT1 オスミウム 175
- NT1 オスミウム 177
- NT1 オスミウム 179
- NT1 オスミウム 181
- NT1 オスミウム 183
- NT1 オスミウム 185
- NT1 オスミウム 187
- NT1 オスミウム 189
- NT1 オスミウム 191
- NT1 オスミウム 193
- NT1 オスミウム 195
- NT1 オスミウム 197
- NT1 オスミウム 199
- NT1 カドミウム 101
- NT1 カドミウム 103
- NT1 カドミウム 105
- NT1 カドミウム 107
- NT1 カドミウム 109
- NT1 カドミウム 111

- NT1 カドミウム 113
- NT1 カドミウム 115
- NT1 カドミウム 117
- NT1 カドミウム 119
- NT1 カドミウム 121
- NT1 カドミウム 123
- NT1 カドミウム 125
- NT1 カドミウム 127
- NT1 カドミウム 129
- NT1 カドミウム 131
- NT1 カドミウム 95
- NT1 カドミウム 97
- NT1 カドミウム 99
- NT1 ガドリニウム 135
- NT1 ガドリニウム 137
- NT1 ガドリニウム 139
- NT1 ガドリニウム 141
- NT1 ガドリニウム 143
- NT1 ガドリニウム 145
- NT1 ガドリニウム 147
- NT1 ガドリニウム 149
- NT1 ガドリニウム 151
- NT1 ガドリニウム 153
- NT1 ガドリニウム 155
- NT1 ガドリニウム 157
- NT1 ガドリニウム 159
- NT1 ガドリニウム 161
- NT1 ガドリニウム 163
- NT1 ガドリニウム 165
- NT1 ガドリニウム 167
- NT1 ガドリニウム 169
- NT1 カリフォルニウム 237
- NT1 カリフォルニウム 239
- NT1 カリフォルニウム 241
- NT1 カリフォルニウム 243
- NT1 カリフォルニウム 245
- NT1 カリフォルニウム 247
- NT1 カリフォルニウム 249
- NT1 カリフォルニウム 251
- NT1 カリフォルニウム 253
- NT1 カリフォルニウム 255
- NT1 カルシウム 35
- NT1 カルシウム 37
- NT1 カルシウム 39
- NT1 カルシウム 41
- NT1 カルシウム 43
- NT1 カルシウム 45
- NT1 カルシウム 47
- NT1 カルシウム 49
- NT1 カルシウム 51
- NT1 カルシウム 53
- NT1 カルシウム 55
- NT1 カルシウム 57
- NT1 キセノン 109
- NT1 キセノン 111
- NT1 キセノン 113
- NT1 キセノン 115
- NT1 キセノン 117
- NT1 キセノン 119
- NT1 キセノン 121
- NT1 キセノン 123
- NT1 キセノン 125
- NT1 キセノン 127
- NT1 キセノン 129
- NT1 キセノン 131
- NT1 キセノン 133
- NT1 キセノン 135
- NT1 キセノン 137
- NT1 キセノン 139
- NT1 キセノン 141

NT1	キセノン 143	NT1	コペルニシウム 283	NT1	スズ 119
NT1	キセノン 145	NT1	コペルニシウム 285	NT1	スズ 121
NT1	キセノン 147	NT1	サマリウム 129	NT1	スズ 123
NT1	キュリウム 233	NT1	サマリウム 131	NT1	スズ 125
NT1	キュリウム 235	NT1	サマリウム 133	NT1	スズ 127
NT1	キュリウム 237	NT1	サマリウム 135	NT1	スズ 129
NT1	キュリウム 239	NT1	サマリウム 137	NT1	スズ 131
NT1	キュリウム 241	NT1	サマリウム 139	NT1	スズ 133
NT1	キュリウム 243	NT1	サマリウム 141	NT1	スズ 135
NT1	キュリウム 245	NT1	サマリウム 143	NT1	スズ 137
NT1	キュリウム 247	NT1	サマリウム 145	NT1	スズ 99
NT1	キュリウム 249	NT1	サマリウム 147	NT1	ストロンチウム 101
NT1	キュリウム 251	NT1	サマリウム 149	NT1	ストロンチウム 103
NT1	クリプトン 69	NT1	サマリウム 151	NT1	ストロンチウム 105
NT1	クリプトン 71	NT1	サマリウム 153	NT1	ストロンチウム 73
NT1	クリプトン 73	NT1	サマリウム 155	NT1	ストロンチウム 75
NT1	クリプトン 75	NT1	サマリウム 157	NT1	ストロンチウム 77
NT1	クリプトン 77	NT1	サマリウム 159	NT1	ストロンチウム 79
NT1	クリプトン 79	NT1	サマリウム 161	NT1	ストロンチウム 81
NT1	クリプトン 81	NT1	サマリウム 163	NT1	ストロンチウム 83
NT1	クリプトン 83	NT1	サマリウム 165	NT1	ストロンチウム 85
NT1	クリプトン 85	NT1	シーボーギウム 259	NT1	ストロンチウム 87
NT1	クリプトン 87	NT1	シーボーギウム 261	NT1	ストロンチウム 89
NT1	クリプトン 89	NT1	シーボーギウム 263	NT1	ストロンチウム 91
NT1	クリプトン 91	NT1	シーボーギウム 265	NT1	ストロンチウム 93
NT1	クリプトン 93	NT1	シーボーギウム 267	NT1	ストロンチウム 95
NT1	クリプトン 95	NT1	シーボーギウム 271	NT1	ストロンチウム 97
NT1	クリプトン 97	NT1	シーボーギウム 273	NT1	ストロンチウム 99
NT1	クリプトン 99	NT1	ジスプロシウム 139	NT1	セリウム 119
NT1	クロム 43	NT1	ジスプロシウム 141	NT1	セリウム 121
NT1	クロム 45	NT1	ジスプロシウム 143	NT1	セリウム 123
NT1	クロム 47	NT1	ジスプロシウム 145	NT1	セリウム 125
NT1	クロム 49	NT1	ジスプロシウム 147	NT1	セリウム 127
NT1	クロム 51	NT1	ジスプロシウム 149	NT1	セリウム 129
NT1	クロム 53	NT1	ジスプロシウム 151	NT1	セリウム 131
NT1	クロム 55	NT1	ジスプロシウム 153	NT1	セリウム 133
NT1	クロム 57	NT1	ジスプロシウム 155	NT1	セリウム 135
NT1	クロム 59	NT1	ジスプロシウム 157	NT1	セリウム 137
NT1	クロム 61	NT1	ジスプロシウム 159	NT1	セリウム 139
NT1	クロム 63	NT1	ジスプロシウム 161	NT1	セリウム 141
NT1	クロム 65	NT1	ジスプロシウム 163	NT1	セリウム 143
NT1	クロム 67	NT1	ジスプロシウム 165	NT1	セリウム 145
NT1	ケイ素 23	NT1	ジスプロシウム 167	NT1	セリウム 147
NT1	ケイ素 25	NT1	ジスプロシウム 169	NT1	セリウム 149
NT1	ケイ素 27	NT1	ジスプロシウム 171	NT1	セリウム 151
NT1	ケイ素 29	NT1	ジスプロシウム 173	NT1	セリウム 153
NT1	ケイ素 31	NT1	ジルコニウム 101	NT1	セリウム 155
NT1	ケイ素 33	NT1	ジルコニウム 103	NT1	セリウム 157
NT1	ケイ素 35	NT1	ジルコニウム 105	NT1	セレン 65
NT1	ケイ素 37	NT1	ジルコニウム 107	NT1	セレン 67
NT1	ケイ素 39	NT1	ジルコニウム 109	NT1	セレン 69
NT1	ケイ素 41	NT1	ジルコニウム 79	NT1	セレン 71
NT1	ケイ素 43	NT1	ジルコニウム 81	NT1	セレン 73
NT1	ゲルマニウム 59	NT1	ジルコニウム 83	NT1	セレン 75
NT1	ゲルマニウム 61	NT1	ジルコニウム 85	NT1	セレン 77
NT1	ゲルマニウム 63	NT1	ジルコニウム 87	NT1	セレン 79
NT1	ゲルマニウム 65	NT1	ジルコニウム 89	NT1	セレン 81
NT1	ゲルマニウム 67	NT1	ジルコニウム 91	NT1	セレン 83
NT1	ゲルマニウム 69	NT1	ジルコニウム 93	NT1	セレン 85
NT1	ゲルマニウム 71	NT1	ジルコニウム 95	NT1	セレン 87
NT1	ゲルマニウム 73	NT1	ジルコニウム 97	NT1	セレン 89
NT1	ゲルマニウム 75	NT1	ジルコニウム 99	NT1	セレン 91
NT1	ゲルマニウム 77	NT1	スズ 101	NT1	タングステン 157
NT1	ゲルマニウム 79	NT1	スズ 103	NT1	タングステン 159
NT1	ゲルマニウム 81	NT1	スズ 105	NT1	タングステン 161
NT1	ゲルマニウム 83	NT1	スズ 107	NT1	タングステン 163
NT1	ゲルマニウム 85	NT1	スズ 109	NT1	タングステン 165
NT1	ゲルマニウム 87	NT1	スズ 111	NT1	タングステン 167
NT1	ゲルマニウム 89	NT1	スズ 113	NT1	タングステン 169
NT1	ゲルマニウム 91	NT1	スズ 115	NT1	タングステン 171
NT1	コペルニシウム 277	NT1	スズ 117		

NT1	タングステン 173	NT1	ニッケル 61	NT1	パラジウム 105
NT1	タングステン 175	NT1	ニッケル 63	NT1	パラジウム 107
NT1	タングステン 177	NT1	ニッケル 65	NT1	パラジウム 109
NT1	タングステン 179	NT1	ニッケル 67	NT1	パラジウム 111
NT1	タングステン 181	NT1	ニッケル 69	NT1	パラジウム 113
NT1	タングステン 183	NT1	ニッケル 71	NT1	パラジウム 115
NT1	タングステン 185	NT1	ニッケル 73	NT1	パラジウム 117
NT1	タングステン 187	NT1	ニッケル 75	NT1	パラジウム 119
NT1	タングステン 189	NT1	ニッケル 77	NT1	パラジウム 121
NT1	タングステン 191	NT1	ネオジム 125	NT1	パラジウム 123
NT1	ダームスタチウム 267	NT1	ネオジム 127	NT1	パラジウム 91
NT1	ダームスタチウム 269	NT1	ネオジム 129	NT1	パラジウム 93
NT1	ダームスタチウム 271	NT1	ネオジム 131	NT1	パラジウム 95
NT1	ダームスタチウム 273	NT1	ネオジム 133	NT1	パラジウム 97
NT1	ダームスタチウム 279	NT1	ネオジム 135	NT1	パラジウム 99
NT1	ダームスタチウム 281	NT1	ネオジム 137	NT1	バリウム 115
NT1	チタン 39	NT1	ネオジム 139	NT1	バリウム 117
NT1	チタン 41	NT1	ネオジム 141	NT1	バリウム 119
NT1	チタン 43	NT1	ネオジム 143	NT1	バリウム 121
NT1	チタン 45	NT1	ネオジム 145	NT1	バリウム 123
NT1	チタン 47	NT1	ネオジム 147	NT1	バリウム 125
NT1	チタン 49	NT1	ネオジム 149	NT1	バリウム 127
NT1	チタン 51	NT1	ネオジム 151	NT1	バリウム 129
NT1	チタン 53	NT1	ネオジム 153	NT1	バリウム 131
NT1	チタン 55	NT1	ネオジム 155	NT1	バリウム 133
NT1	チタン 57	NT1	ネオジム 157	NT1	バリウム 135
NT1	チタン 59	NT1	ネオジム 159	NT1	バリウム 137
NT1	チタン 61	NT1	ネオジム 161	NT1	バリウム 139
NT1	チタン 63	NT1	ネオン 17	NT1	バリウム 141
NT1	テルル 105	NT1	ネオン 19	NT1	バリウム 143
NT1	テルル 107	NT1	ネオン 21	NT1	バリウム 145
NT1	テルル 109	NT1	ネオン 23	NT1	バリウム 147
NT1	テルル 111	NT1	ネオン 25	NT1	バリウム 149
NT1	テルル 113	NT1	ネオン 27	NT1	バリウム 151
NT1	テルル 115	NT1	ネオン 29	NT1	バリウム 153
NT1	テルル 117	NT1	ネオン 31	NT1	フェルミウム 241
NT1	テルル 119	NT1	ネオン 33	NT1	フェルミウム 243
NT1	テルル 121	NT1	ノーベリウム 251	NT1	フェルミウム 245
NT1	テルル 123	NT1	ノーベリウム 253	NT1	フェルミウム 247
NT1	テルル 125	NT1	ノーベリウム 255	NT1	フェルミウム 249
NT1	テルル 127	NT1	ノーベリウム 257	NT1	フェルミウム 251
NT1	テルル 129	NT1	ノーベリウム 259	NT1	フェルミウム 253
NT1	テルル 131	NT1	ノーベリウム 261	NT1	フェルミウム 255
NT1	テルル 133	NT1	ノーベリウム 263	NT1	フェルミウム 257
NT1	テルル 135	NT1	ハッシウム 263	NT1	フェルミウム 259
NT1	テルル 137	NT1	ハッシウム 265	NT1	プルトニウム 229
NT1	テルル 139	NT1	ハッシウム 267	NT1	プルトニウム 231
NT1	テルル 141	NT1	ハッシウム 269	NT1	プルトニウム 233
NT1	トリウム 209	NT1	ハッシウム 271	NT1	プルトニウム 235
NT1	トリウム 211	NT1	ハッシウム 275	NT1	プルトニウム 237
NT1	トリウム 213	NT1	ハフニウム 153	NT1	プルトニウム 239
NT1	トリウム 215	NT1	ハフニウム 155	NT1	プルトニウム 241
NT1	トリウム 217	NT1	ハフニウム 157	NT1	プルトニウム 243
NT1	トリウム 219	NT1	ハフニウム 159	NT1	プルトニウム 245
NT1	トリウム 221	NT1	ハフニウム 161	NT1	プルトニウム 247
NT1	トリウム 222	NT1	ハフニウム 163	NT1	フレロビウム 285
NT1	トリウム 223	NT1	ハフニウム 165	NT1	フレロビウム 287
NT1	トリウム 225	NT1	ハフニウム 167	NT1	フレロビウム 289
NT1	トリウム 227	NT1	ハフニウム 169	NT1	ヘリウム 3
NT1	トリウム 229	NT1	ハフニウム 171	NT2	ヘリウム 3a
NT1	トリウム 231	NT1	ハフニウム 173	NT2	ヘリウム 3a1
NT1	トリウム 233	NT1	ハフニウム 175	NT2	ヘリウム 3b
NT1	トリウム 235	NT1	ハフニウム 177	NT1	ヘリウム 5
NT1	トリウム 237	NT1	ハフニウム 179	NT1	ヘリウム 7
NT1	ニッケル 49	NT1	ハフニウム 181	NT1	ヘリウム 9
NT1	ニッケル 51	NT1	ハフニウム 183	NT1	ベリリウム 11
NT1	ニッケル 53	NT1	ハフニウム 185	NT1	ベリリウム 13
NT1	ニッケル 55	NT1	ハフニウム 187	NT1	ベリリウム 15
NT1	ニッケル 57	NT1	パラジウム 101	NT1	ベリリウム 5
NT1	ニッケル 59	NT1	パラジウム 103	NT1	ベリリウム 7

NT1	ベリリウム 9	NT1	ラジウム 233	NT1	鉛 211
NT1	ポロニウム 187	NT1	ラドン 193	NT1	鉛 213
NT1	ポロニウム 189	NT1	ラドン 195	NT1	鉛 215
NT1	ポロニウム 191	NT1	ラドン 197	NT1	酸素 13
NT1	ポロニウム 193	NT1	ラドン 199	NT1	酸素 15
NT1	ポロニウム 195	NT1	ラドン 201	NT1	酸素 17
NT1	ポロニウム 197	NT1	ラドン 203	NT1	酸素 19
NT1	ポロニウム 199	NT1	ラドン 205	NT1	酸素 21
NT1	ポロニウム 201	NT1	ラドン 207	NT1	酸素 23
NT1	ポロニウム 203	NT1	ラドン 209	NT1	酸素 25
NT1	ポロニウム 205	NT1	ラドン 211	NT1	酸素 27
NT1	ポロニウム 207	NT1	ラドン 213	NT1	水銀 171
NT1	ポロニウム 209	NT1	ラドン 215	NT1	水銀 173
NT1	ポロニウム 211	NT1	ラドン 217	NT1	水銀 175
NT1	ポロニウム 213	NT1	ラドン 219	NT1	水銀 177
NT1	ポロニウム 215	NT1	ラドン 221	NT1	水銀 179
NT1	ポロニウム 217	NT1	ラドン 223	NT1	水銀 181
NT1	ポロニウム 219	NT1	ラドン 225	NT1	水銀 183
NT1	マグネシウム 19	NT1	ラドン 227	NT1	水銀 185
NT1	マグネシウム 21	NT1	ラドン 229	NT1	水銀 187
NT1	マグネシウム 23	NT1	リバモリウム 291	NT1	水銀 189
NT1	マグネシウム 25	NT1	リバモリウム 293	NT1	水銀 191
NT1	マグネシウム 27	NT1	ルテニウム 101	NT1	水銀 193
NT1	マグネシウム 29	NT1	ルテニウム 103	NT1	水銀 195
NT1	マグネシウム 31	NT1	ルテニウム 105	NT1	水銀 197
NT1	マグネシウム 33	NT1	ルテニウム 107	NT1	水銀 199
NT1	マグネシウム 35	NT1	ルテニウム 109	NT1	水銀 201
NT1	マグネシウム 37	NT1	ルテニウム 111	NT1	水銀 203
NT1	マグネシウム 39	NT1	ルテニウム 113	NT1	水銀 205
NT1	モリブデン 101	NT1	ルテニウム 115	NT1	水銀 207
NT1	モリブデン 103	NT1	ルテニウム 117	NT1	水銀 209
NT1	モリブデン 105	NT1	ルテニウム 119	NT1	水銀 211
NT1	モリブデン 107	NT1	ルテニウム 87	NT1	炭素 11
NT1	モリブデン 109	NT1	ルテニウム 89	NT1	炭素 13
NT1	モリブデン 111	NT1	ルテニウム 91	NT1	炭素 15
NT1	モリブデン 113	NT1	ルテニウム 93	NT1	炭素 17
NT1	モリブデン 115	NT1	ルテニウム 95	NT1	炭素 19
NT1	モリブデン 83	NT1	ルテニウム 97	NT1	炭素 21
NT1	モリブデン 85	NT1	ルテニウム 99	NT1	炭素 9
NT1	モリブデン 87	NT1	亜鉛 55	NT1	鉄 45
NT1	モリブデン 89	NT1	亜鉛 57	NT1	鉄 47
NT1	モリブデン 91	NT1	亜鉛 59	NT1	鉄 49
NT1	モリブデン 93	NT1	亜鉛 61	NT1	鉄 51
NT1	モリブデン 95	NT1	亜鉛 63	NT1	鉄 53
NT1	モリブデン 97	NT1	亜鉛 65	NT1	鉄 55
NT1	モリブデン 99	NT1	亜鉛 67	NT1	鉄 57
NT1	ラザホージウム 253	NT1	亜鉛 69	NT1	鉄 59
NT1	ラザホージウム 255	NT1	亜鉛 71	NT1	鉄 61
NT1	ラザホージウム 257	NT1	亜鉛 73	NT1	鉄 63
NT1	ラザホージウム 259	NT1	亜鉛 75	NT1	鉄 65
NT1	ラザホージウム 261	NT1	亜鉛 77	NT1	鉄 67
NT1	ラザホージウム 263	NT1	亜鉛 79	NT1	鉄 69
NT1	ラザホージウム 265	NT1	亜鉛 81	NT1	鉄 71
NT1	ラザホージウム 267	NT1	亜鉛 83	NT1	白金 167
NT1	ラジウム 201	NT1	鉛 179	NT1	白金 169
NT1	ラジウム 203	NT1	鉛 181	NT1	白金 171
NT1	ラジウム 205	NT1	鉛 183	NT1	白金 173
NT1	ラジウム 207	NT1	鉛 185	NT1	白金 175
NT1	ラジウム 209	NT1	鉛 187	NT1	白金 177
NT1	ラジウム 211	NT1	鉛 189	NT1	白金 179
NT1	ラジウム 213	NT1	鉛 191	NT1	白金 181
NT1	ラジウム 215	NT1	鉛 193	NT1	白金 183
NT1	ラジウム 217	NT1	鉛 195	NT1	白金 185
NT1	ラジウム 219	NT1	鉛 197	NT1	白金 187
NT1	ラジウム 221	NT1	鉛 199	NT1	白金 189
NT1	ラジウム 223	NT1	鉛 201	NT1	白金 191
NT1	ラジウム 225	NT1	鉛 203	NT1	白金 193
NT1	ラジウム 227	NT1	鉛 205	NT1	白金 195
NT1	ラジウム 229	NT1	鉛 207	NT1	白金 197
NT1	ラジウム 231	NT1	鉛 209	NT1	白金 199

NT1 白金 201
 NT1 白金 203
 NT1 白金 205
 NT1 白金 207
 NT1 硫黄 27
 NT1 硫黄 29
 NT1 硫黄 31
 NT1 硫黄 33
 NT1 硫黄 35
 NT1 硫黄 37
 NT1 硫黄 39
 NT1 硫黄 41
 NT1 硫黄 43
 NT1 硫黄 45
 NT1 硫黄 47
 NT1 硫黄 49
 RT 核構造

偶偶核

1996-06-17

偶数の陽子、偶数の中性子。

BT1 原子核
 NT1 アルゴン 30
 NT1 アルゴン 32
 NT1 アルゴン 34
 NT1 アルゴン 36
 NT1 アルゴン 38
 NT1 アルゴン 40
 NT1 アルゴン 42
 NT1 アルゴン 44
 NT1 アルゴン 46
 NT1 アルゴン 48
 NT1 アルゴン 50
 NT1 アルゴン 52
 NT1 イッテルビウム 148
 NT1 イッテルビウム 150
 NT1 イッテルビウム 152
 NT1 イッテルビウム 154
 NT1 イッテルビウム 156
 NT1 イッテルビウム 158
 NT1 イッテルビウム 160
 NT1 イッテルビウム 162
 NT1 イッテルビウム 164
 NT1 イッテルビウム 166
 NT1 イッテルビウム 168
 NT1 イッテルビウム 170
 NT1 イッテルビウム 172
 NT1 イッテルビウム 174
 NT1 イッテルビウム 176
 NT1 イッテルビウム 178
 NT1 イッテルビウム 180
 NT1 ウラン 218
 NT1 ウラン 220
 NT1 ウラン 222
 NT1 ウラン 224
 NT1 ウラン 226
 NT1 ウラン 228
 NT1 ウラン 230
 NT1 ウラン 232
 NT1 ウラン 234
 NT1 ウラン 236
 NT1 ウラン 238
 NT1 ウラン 240
 NT1 ウラン 242
 NT1 エルビウム 144
 NT1 エルビウム 146
 NT1 エルビウム 148
 NT1 エルビウム 150
 NT1 エルビウム 152
 NT1 エルビウム 154

NT1 エルビウム 156
 NT1 エルビウム 158
 NT1 エルビウム 160
 NT1 エルビウム 162
 NT1 エルビウム 164
 NT1 エルビウム 166
 NT1 エルビウム 168
 NT1 エルビウム 170
 NT1 エルビウム 172
 NT1 エルビウム 174
 NT1 エルビウム 176
 NT1 オガネソン 294
 NT1 オスミウム 162
 NT1 オスミウム 164
 NT1 オスミウム 166
 NT1 オスミウム 168
 NT1 オスミウム 170
 NT1 オスミウム 172
 NT1 オスミウム 174
 NT1 オスミウム 176
 NT1 オスミウム 178
 NT1 オスミウム 180
 NT1 オスミウム 182
 NT1 オスミウム 184
 NT1 オスミウム 186
 NT1 オスミウム 188
 NT1 オスミウム 190
 NT1 オスミウム 192
 NT1 オスミウム 194
 NT1 オスミウム 196
 NT1 オスミウム 200
 NT1 カドミウム 100
 NT1 カドミウム 102
 NT1 カドミウム 104
 NT1 カドミウム 106
 NT1 カドミウム 108
 NT1 カドミウム 110
 NT1 カドミウム 112
 NT1 カドミウム 114
 NT1 カドミウム 116
 NT1 カドミウム 118
 NT1 カドミウム 120
 NT1 カドミウム 122
 NT1 カドミウム 124
 NT1 カドミウム 126
 NT1 カドミウム 128
 NT1 カドミウム 130
 NT1 カドミウム 132
 NT1 カドミウム 96
 NT1 カドミウム 98
 NT1 ガドリニウム 134
 NT1 ガドリニウム 136
 NT1 ガドリニウム 138
 NT1 ガドリニウム 140
 NT1 ガドリニウム 142
 NT1 ガドリニウム 144
 NT1 ガドリニウム 146
 NT1 ガドリニウム 148
 NT1 ガドリニウム 150
 NT1 ガドリニウム 152
 NT1 ガドリニウム 154
 NT1 ガドリニウム 156
 NT1 ガドリニウム 158
 NT1 ガドリニウム 160
 NT1 ガドリニウム 162
 NT1 ガドリニウム 164
 NT1 ガドリニウム 166
 NT1 ガドリニウム 168
 NT1 カリフォルニウム 236
 NT1 カリフォルニウム 238

NT1 カリフォルニウム 240
 NT1 カリフォルニウム 242
 NT1 カリフォルニウム 244
 NT1 カリフォルニウム 246
 NT1 カリフォルニウム 248
 NT1 カリフォルニウム 250
 NT1 カリフォルニウム 252
 NT1 カリフォルニウム 254
 NT1 カリフォルニウム 256
 NT1 カルシウム 34
 NT1 カルシウム 36
 NT1 カルシウム 38
 NT1 カルシウム 40
 NT1 カルシウム 42
 NT1 カルシウム 44
 NT1 カルシウム 46
 NT1 カルシウム 48
 NT1 カルシウム 50
 NT1 カルシウム 52
 NT1 カルシウム 54
 NT1 カルシウム 56
 NT1 カルシウム 58
 NT1 カルシウム 60
 NT1 キセノン 110
 NT1 キセノン 112
 NT1 キセノン 114
 NT1 キセノン 116
 NT1 キセノン 118
 NT1 キセノン 120
 NT1 キセノン 122
 NT1 キセノン 124
 NT1 キセノン 126
 NT1 キセノン 128
 NT1 キセノン 130
 NT1 キセノン 132
 NT1 キセノン 134
 NT1 キセノン 136
 NT1 キセノン 138
 NT1 キセノン 140
 NT1 キセノン 142
 NT1 キセノン 144
 NT1 キセノン 146
 NT1 キュリウム 232
 NT1 キュリウム 234
 NT1 キュリウム 236
 NT1 キュリウム 238
 NT1 キュリウム 240
 NT1 キュリウム 242
 NT1 キュリウム 244
 NT1 キュリウム 246
 NT1 キュリウム 248
 NT1 キュリウム 250
 NT1 キュリウム 252
 NT1 クリプトン 100
 NT1 クリプトン 70
 NT1 クリプトン 72
 NT1 クリプトン 74
 NT1 クリプトン 76
 NT1 クリプトン 78
 NT1 クリプトン 80
 NT1 クリプトン 82
 NT1 クリプトン 84
 NT1 クリプトン 86
 NT1 クリプトン 88
 NT1 クリプトン 90
 NT1 クリプトン 92
 NT1 クリプトン 94
 NT1 クリプトン 96
 NT1 クリプトン 98
 NT1 クロム 42

NT1	クロム 44	NT1	シーボーギウム 272	NT1	ストロンチウム 98
NT1	クロム 46	NT1	ジスプロシウム 138	NT1	セリウム 120
NT1	クロム 48	NT1	ジスプロシウム 140	NT1	セリウム 122
NT1	クロム 50	NT1	ジスプロシウム 142	NT1	セリウム 124
NT1	クロム 52	NT1	ジスプロシウム 144	NT1	セリウム 126
NT1	クロム 54	NT1	ジスプロシウム 146	NT1	セリウム 128
NT1	クロム 56	NT1	ジスプロシウム 148	NT1	セリウム 130
NT1	クロム 58	NT1	ジスプロシウム 150	NT1	セリウム 132
NT1	クロム 60	NT1	ジスプロシウム 152	NT1	セリウム 134
NT1	クロム 62	NT1	ジスプロシウム 154	NT1	セリウム 136
NT1	クロム 64	NT1	ジスプロシウム 156	NT1	セリウム 138
NT1	クロム 66	NT1	ジスプロシウム 158	NT1	セリウム 140
NT1	クロム 68	NT1	ジスプロシウム 160	NT1	セリウム 142
NT1	ケイ素 22	NT1	ジスプロシウム 162	NT1	セリウム 144
NT1	ケイ素 24	NT1	ジスプロシウム 164	NT1	セリウム 146
NT1	ケイ素 26	NT1	ジスプロシウム 166	NT1	セリウム 148
NT1	ケイ素 28	NT1	ジスプロシウム 168	NT1	セリウム 150
NT1	ケイ素 30	NT1	ジスプロシウム 170	NT1	セリウム 152
NT1	ケイ素 32	NT1	ジスプロシウム 172	NT1	セリウム 154
NT1	ケイ素 34	NT1	ジルコニウム 100	NT1	セリウム 156
NT1	ケイ素 36	NT1	ジルコニウム 102	NT1	セレン 64
NT1	ケイ素 38	NT1	ジルコニウム 104	NT1	セレン 66
NT1	ケイ素 40	NT1	ジルコニウム 106	NT1	セレン 68
NT1	ケイ素 42	NT1	ジルコニウム 108	NT1	セレン 70
NT1	ケイ素 44	NT1	ジルコニウム 110	NT1	セレン 72
NT1	ゲルマニウム 58	NT1	ジルコニウム 78	NT1	セレン 74
NT1	ゲルマニウム 60	NT1	ジルコニウム 80	NT1	セレン 76
NT1	ゲルマニウム 62	NT1	ジルコニウム 82	NT1	セレン 78
NT1	ゲルマニウム 64	NT1	ジルコニウム 84	NT1	セレン 80
NT1	ゲルマニウム 66	NT1	ジルコニウム 86	NT1	セレン 82
NT1	ゲルマニウム 68	NT1	ジルコニウム 88	NT1	セレン 84
NT1	ゲルマニウム 70	NT1	ジルコニウム 90	NT1	セレン 86
NT1	ゲルマニウム 72	NT1	ジルコニウム 92	NT1	セレン 88
NT1	ゲルマニウム 74	NT1	ジルコニウム 94	NT1	タングステン 158
NT1	ゲルマニウム 76	NT1	ジルコニウム 96	NT1	タングステン 160
NT1	ゲルマニウム 78	NT1	ジルコニウム 98	NT1	タングステン 162
NT1	ゲルマニウム 80	NT1	ズズ 100	NT1	タングステン 164
NT1	ゲルマニウム 82	NT1	ズズ 102	NT1	タングステン 166
NT1	ゲルマニウム 84	NT1	ズズ 104	NT1	タングステン 168
NT1	ゲルマニウム 86	NT1	ズズ 106	NT1	タングステン 170
NT1	ゲルマニウム 88	NT1	ズズ 108	NT1	タングステン 172
NT1	コペルニシウム 278	NT1	ズズ 110	NT1	タングステン 174
NT1	コペルニシウム 282	NT1	ズズ 112	NT1	タングステン 176
NT1	コペルニシウム 284	NT1	ズズ 114	NT1	タングステン 178
NT1	サマリウム 128	NT1	ズズ 116	NT1	タングステン 180
NT1	サマリウム 130	NT1	ズズ 118	NT1	タングステン 182
NT1	サマリウム 132	NT1	ズズ 120	NT1	タングステン 184
NT1	サマリウム 134	NT1	ズズ 122	NT1	タングステン 186
NT1	サマリウム 136	NT1	ズズ 124	NT1	タングステン 188
NT1	サマリウム 138	NT1	ズズ 126	NT1	タングステン 190
NT1	サマリウム 140	NT1	ズズ 128	NT1	タングステン 192
NT1	サマリウム 142	NT1	ズズ 130	NT1	ダームスタチウム 270
NT1	サマリウム 144	NT1	ズズ 132	NT1	ダームスタチウム 272
NT1	サマリウム 146	NT1	ズズ 134	NT1	チタン 38
NT1	サマリウム 148	NT1	ズズ 136	NT1	チタン 40
NT1	サマリウム 150	NT1	ストロンチウム 100	NT1	チタン 42
NT1	サマリウム 152	NT1	ストロンチウム 102	NT1	チタン 44
NT1	サマリウム 154	NT1	ストロンチウム 104	NT1	チタン 46
NT1	サマリウム 156	NT1	ストロンチウム 74	NT1	チタン 48
NT1	サマリウム 158	NT1	ストロンチウム 76	NT1	チタン 50
NT1	サマリウム 160	NT1	ストロンチウム 78	NT1	チタン 52
NT1	サマリウム 162	NT1	ストロンチウム 80	NT1	チタン 54
NT1	サマリウム 164	NT1	ストロンチウム 82	NT1	チタン 56
NT1	シーボーギウム 258	NT1	ストロンチウム 84	NT1	チタン 58
NT1	シーボーギウム 260	NT1	ストロンチウム 86	NT1	チタン 60
NT1	シーボーギウム 262	NT1	ストロンチウム 88	NT1	チタン 62
NT1	シーボーギウム 264	NT1	ストロンチウム 90	NT1	テルル 106
NT1	シーボーギウム 266	NT1	ストロンチウム 92	NT1	テルル 108
NT1	シーボーギウム 268	NT1	ストロンチウム 94	NT1	テルル 110
NT1	シーボーギウム 270	NT1	ストロンチウム 96	NT1	テルル 112

NT1	テルル 114	NT1	ネオン 26	NT1	バリウム 144
NT1	テルル 116	NT1	ネオン 28	NT1	バリウム 146
NT1	テルル 118	NT1	ネオン 30	NT1	バリウム 148
NT1	テルル 120	NT1	ネオン 32	NT1	バリウム 150
NT1	テルル 122	NT1	ネオン 34	NT1	バリウム 152
NT1	テルル 124	NT1	ノーベリウム 248	NT1	フェルミウム 242
NT1	テルル 126	NT1	ノーベリウム 250	NT1	フェルミウム 244
NT1	テルル 128	NT1	ノーベリウム 252	NT1	フェルミウム 246
NT1	テルル 130	NT1	ノーベリウム 254	NT1	フェルミウム 248
NT1	テルル 132	NT1	ノーベリウム 256	NT1	フェルミウム 250
NT1	テルル 134	NT1	ノーベリウム 258	NT1	フェルミウム 252
NT1	テルル 136	NT1	ノーベリウム 260	NT1	フェルミウム 254
NT1	テルル 138	NT1	ノーベリウム 262	NT1	フェルミウム 256
NT1	テルル 140	NT1	ノーベリウム 264	NT1	フェルミウム 258
NT1	テルル 142	NT1	ハッシウム 264	NT1	フェルミウム 260
NT1	トリウム 208	NT1	ハッシウム 266	NT1	フェルミウム 264
NT1	トリウム 210	NT1	ハッシウム 270	NT1	プルトニウム 228
NT1	トリウム 212	NT1	ハッシウム 272	NT1	プルトニウム 230
NT1	トリウム 214	NT1	ハッシウム 274	NT1	プルトニウム 232
NT1	トリウム 216	NT1	ハッシウム 276	NT1	プルトニウム 234
NT1	トリウム 218	NT1	hafニウム 154	NT1	プルトニウム 236
NT1	トリウム 220	NT1	hafニウム 156	NT1	プルトニウム 238
NT1	トリウム 224	NT1	hafニウム 158	NT1	プルトニウム 240
NT1	トリウム 226	NT1	hafニウム 160	NT1	プルトニウム 242
NT1	トリウム 228	NT1	hafニウム 162	NT1	プルトニウム 244
NT1	トリウム 230	NT1	hafニウム 164	NT1	プルトニウム 246
NT1	トリウム 232	NT1	hafニウム 166	NT1	プルトニウム 248
NT1	トリウム 234	NT1	hafニウム 168	NT1	プルトニウム 250
NT1	トリウム 236	NT1	hafニウム 170	NT1	フレロビウム 286
NT1	トリウム 238	NT1	hafニウム 172	NT1	フレロビウム 288
NT1	ニッケル 48	NT1	hafニウム 174	NT1	フレロビウム 292
NT1	ニッケル 50	NT1	hafニウム 176	NT1	ヘリウム 10
NT1	ニッケル 52	NT1	hafニウム 178	NT1	ヘリウム 2
NT1	ニッケル 54	NT1	hafニウム 180	NT1	ヘリウム 4
NT1	ニッケル 56	NT1	hafニウム 182	NT2	ヘリウム□
NT1	ニッケル 58	NT1	hafニウム 184	NT2	ヘリウム□
NT1	ニッケル 60	NT1	hafニウム 186	NT1	ヘリウム 6
NT1	ニッケル 62	NT1	hafニウム 188	NT1	ヘリウム 8
NT1	ニッケル 64	NT1	パラジウム 100	NT1	ベリリウム 10
NT1	ニッケル 66	NT1	パラジウム 102	NT1	ベリリウム 12
NT1	ニッケル 68	NT1	パラジウム 104	NT1	ベリリウム 14
NT1	ニッケル 70	NT1	パラジウム 106	NT1	ベリリウム 16
NT1	ニッケル 72	NT1	パラジウム 108	NT1	ベリリウム 6
NT1	ニッケル 74	NT1	パラジウム 110	NT1	ベリリウム 8
NT1	ニッケル 76	NT1	パラジウム 112	NT1	ポロニウム 186
NT1	ニッケル 78	NT1	パラジウム 114	NT1	ポロニウム 188
NT1	ネオジム 124	NT1	パラジウム 116	NT1	ポロニウム 190
NT1	ネオジム 126	NT1	パラジウム 118	NT1	ポロニウム 192
NT1	ネオジム 128	NT1	パラジウム 120	NT1	ポロニウム 194
NT1	ネオジム 130	NT1	パラジウム 122	NT1	ポロニウム 196
NT1	ネオジム 132	NT1	パラジウム 124	NT1	ポロニウム 198
NT1	ネオジム 134	NT1	パラジウム 92	NT1	ポロニウム 200
NT1	ネオジム 136	NT1	パラジウム 94	NT1	ポロニウム 202
NT1	ネオジム 138	NT1	パラジウム 96	NT1	ポロニウム 204
NT1	ネオジム 140	NT1	パラジウム 98	NT1	ポロニウム 206
NT1	ネオジム 142	NT1	バリウム 114	NT1	ポロニウム 208
NT1	ネオジム 144	NT1	バリウム 116	NT1	ポロニウム 210
NT1	ネオジム 146	NT1	バリウム 118	NT1	ポロニウム 212
NT1	ネオジム 148	NT1	バリウム 120	NT1	ポロニウム 214
NT1	ネオジム 150	NT1	バリウム 122	NT1	ポロニウム 216
NT1	ネオジム 152	NT1	バリウム 124	NT1	ポロニウム 218
NT1	ネオジム 154	NT1	バリウム 126	NT1	ポロニウム 220
NT1	ネオジム 156	NT1	バリウム 128	NT1	マグネシウム 20
NT1	ネオジム 158	NT1	バリウム 130	NT1	マグネシウム 22
NT1	ネオジム 160	NT1	バリウム 132	NT1	マグネシウム 24
NT1	ネオン 16	NT1	バリウム 134	NT1	マグネシウム 26
NT1	ネオン 18	NT1	バリウム 136	NT1	マグネシウム 28
NT1	ネオン 20	NT1	バリウム 138	NT1	マグネシウム 30
NT1	ネオン 22	NT1	バリウム 140	NT1	マグネシウム 32
NT1	ネオン 24	NT1	バリウム 142	NT1	マグネシウム 34

NT1	マグネシウム 36	NT1	ルテニウム 112	NT1	水銀 200
NT1	マグネシウム 38	NT1	ルテニウム 114	NT1	水銀 202
NT1	マグネシウム 40	NT1	ルテニウム 116	NT1	水銀 204
NT1	モリブデン 100	NT1	ルテニウム 118	NT1	水銀 206
NT1	モリブデン 102	NT1	ルテニウム 120	NT1	水銀 208
NT1	モリブデン 104	NT1	ルテニウム 88	NT1	水銀 210
NT1	モリブデン 106	NT1	ルテニウム 90	NT1	水銀 212
NT1	モリブデン 108	NT1	ルテニウム 92	NT1	炭素 10
NT1	モリブデン 110	NT1	ルテニウム 94	NT1	炭素 12
NT1	モリブデン 112	NT1	ルテニウム 96	NT1	炭素 14
NT1	モリブデン 114	NT1	ルテニウム 98	NT1	炭素 16
NT1	モリブデン 84	NT1	亜鉛 54	NT1	炭素 18
NT1	モリブデン 86	NT1	亜鉛 56	NT1	炭素 20
NT1	モリブデン 88	NT1	亜鉛 58	NT1	炭素 22
NT1	モリブデン 90	NT1	亜鉛 60	NT1	炭素 8
NT1	モリブデン 92	NT1	亜鉛 62	NT1	鉄 46
NT1	モリブデン 94	NT1	亜鉛 64	NT1	鉄 48
NT1	モリブデン 96	NT1	亜鉛 66	NT1	鉄 50
NT1	モリブデン 98	NT1	亜鉛 68	NT1	鉄 52
NT1	ラザホージウム 254	NT1	亜鉛 70	NT1	鉄 54
NT1	ラザホージウム 256	NT1	亜鉛 72	NT1	鉄 56
NT1	ラザホージウム 258	NT1	亜鉛 74	NT1	鉄 58
NT1	ラザホージウム 260	NT1	亜鉛 76	NT1	鉄 60
NT1	ラザホージウム 262	NT1	亜鉛 78	NT1	鉄 62
NT1	ラザホージウム 264	NT1	亜鉛 80	NT1	鉄 64
NT1	ラザホージウム 266	NT1	亜鉛 82	NT1	鉄 66
NT1	ラザホージウム 268	NT1	鉛 178	NT1	鉄 68
NT1	ラジウム 202	NT1	鉛 180	NT1	鉄 70
NT1	ラジウム 204	NT1	鉛 182	NT1	鉄 72
NT1	ラジウム 206	NT1	鉛 184	NT1	白金 166
NT1	ラジウム 208	NT1	鉛 186	NT1	白金 168
NT1	ラジウム 210	NT1	鉛 188	NT1	白金 170
NT1	ラジウム 212	NT1	鉛 190	NT1	白金 172
NT1	ラジウム 214	NT1	鉛 192	NT1	白金 174
NT1	ラジウム 216	NT1	鉛 194	NT1	白金 176
NT1	ラジウム 218	NT1	鉛 196	NT1	白金 178
NT1	ラジウム 220	NT1	鉛 198	NT1	白金 180
NT1	ラジウム 222	NT1	鉛 200	NT1	白金 182
NT1	ラジウム 224	NT1	鉛 202	NT1	白金 184
NT1	ラジウム 226	NT1	鉛 204	NT1	白金 186
NT1	ラジウム 228	NT1	鉛 206	NT1	白金 188
NT1	ラジウム 230	NT1	鉛 208	NT1	白金 190
NT1	ラジウム 232	NT1	鉛 210	NT1	白金 192
NT1	ラジウム 234	NT1	鉛 212	NT1	白金 194
NT1	ラドン 194	NT1	鉛 214	NT1	白金 196
NT1	ラドン 196	NT1	鉛 216	NT1	白金 198
NT1	ラドン 198	NT1	元素 124 312	NT1	白金 200
NT1	ラドン 200	NT1	酸素 12	NT1	白金 202
NT1	ラドン 202	NT1	酸素 14	NT1	白金 204
NT1	ラドン 204	NT1	酸素 16	NT1	白金 206
NT1	ラドン 206	NT1	酸素 18	NT1	白金 208
NT1	ラドン 208	NT1	酸素 20	NT1	硫黄 24
NT1	ラドン 210	NT1	酸素 22	NT1	硫黄 26
NT1	ラドン 212	NT1	酸素 24	NT1	硫黄 28
NT1	ラドン 214	NT1	酸素 26	NT1	硫黄 30
NT1	ラドン 216	NT1	酸素 28	NT1	硫黄 32
NT1	ラドン 218	NT1	水銀 172	NT1	硫黄 34
NT1	ラドン 220	NT1	水銀 174	NT1	硫黄 36
NT1	ラドン 222	NT1	水銀 176	NT1	硫黄 38
NT1	ラドン 224	NT1	水銀 178	NT1	硫黄 40
NT1	ラドン 226	NT1	水銀 180	NT1	硫黄 42
NT1	ラドン 228	NT1	水銀 182	NT1	硫黄 44
NT1	リバモリウム 290	NT1	水銀 184	NT1	硫黄 46
NT1	リバモリウム 292	NT1	水銀 186	NT1	硫黄 48
NT1	ルテニウム 100	NT1	水銀 188	RT	核構造
NT1	ルテニウム 102	NT1	水銀 190		
NT1	ルテニウム 104	NT1	水銀 192		
NT1	ルテニウム 106	NT1	水銀 194		
NT1	ルテニウム 108	NT1	水銀 196		
NT1	ルテニウム 110	NT1	水銀 198		

偶然性

1995-11-21

1983年3月から1997年3月まで、RANDOMNESSはETDEの有効なディスクリプタであった。

SF 乱数発生

RT アトラクター

RT エルゴディックダイバータ

RT モンテカルロ法

偶発突然変異

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01

UF 自然突然変異

BT1 突然変異

屈折

NT1 複屈折

RT シュリーレン法

RT フレネル係数

RT 屈折率

RT 光学的性質

RT 光学的分散

RT 入射角 (incidence angle)

RT 波動伝播

屈折の比率

INIS: 1982-12-07; ETDE: 2002-06-13

USE 屈折率

屈折度

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-09-11

1983年1月まで、REFRACTIONがこの概念を表現するために使用された。

USE 屈折率

屈折率

INIS: 1976-05-05; ETDE: 1991-08-14

UF 屈折の比率

UF 屈折度

*BT1 光学的性質

RT フレネル係数

RT 屈折

RT 光学的分散

RT 波動伝播

掘さくライザ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12

USE マリンライザ

掘さく装置

INIS: 1992-03-25; ETDE: 1975-10-01

ボーリング孔を掘削するために必要なすべてのツールと付属設備を完備したドリルマシン。

*BT1 せん孔設備

RT さく井

掘さく泥水

1991-10-11

USE 掘削流体

掘削

NT1 原子力掘削

RT クレーター

RT しゅんせつ

RT ドラグライン

RT トンネル

RT トンネル掘削機

RT 核爆発

RT 空洞

RT 建設

RT 坑内採掘

RT 採鉱

RT 斜面安定性

RT 地下ペネトレータ

RT 土工機械

RT 爆発

RT 立坑掘削

RT 露天採掘

掘削機

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1978-05-03

USE 土工機械

掘削時測定

INIS: 1992-08-13; ETDE: 1978-12-11

USE mwd (掘削時測定) システム

掘削流体

1991-10-11

井戸掘削に使用される材料に限定。

UF 逸泥

UF 掘さく泥水

BT1 流体

RT コア掘り流体

RT せん孔設備

RT 回転掘削

RT 懸濁液

RT 切断取り外し

RT 穿孔

靴

USE 衣服

訓練

INIS: 2000-03-28; ETDE: 1980-10-07

特定の技術の開発やアップグレードで、通常、集中方式や特殊方式によるもの。幅広い、よりゆったりとした教育については、EDUCATIONを用いよ。

UF 職業訓練

UF 職業訓練

BT1 教育

NT1 eラーニング

RT 学習

RT 教育ツール

RT 人的資源

訓練施設

INIS: 1983-06-30; ETDE: 2002-06-13

USE 文教施設

訓練用研究炉京都大学

1993-11-10

USE kur (京都大学研究用原子) 炉

訓練用原子炉

*BT1 研究試験炉

NT1 アイオワut r-10炉

NT1 アテネ炉

NT1 アブサラ炉

NT1 アルゴス炉

NT1 アルゴノート炉

NT1 イアン-1号炉

NT1 エアロジェット・ジェネラル社ニユークレオニクス炉

NT1 エスサラーム炉

NT1 ガルフトリガマーク□型炉

NT1 クイーンメリー大学ut r-b炉

NT1 グリープ炉

NT1 コーネルトリガマーク□型炉

NT1 コロラドトリガマーク□型炉

NT1 コンソート-2号炉

NT1 サイラス炉

NT1 ジェイソン炉

NT1 シュタルク炉

NT1 ストラスブル・クロネンブルグ炉

NT1 ダウ・トリガマーク□型炉

NT1 トリガー-1型ミシガン炉

NT1 トリガー-2型パヴィア炉

NT1 トリコ炉

NT1 ネバダ大学炉

NT1 ブダペスト訓練炉

NT1 マーリン炉

NT1 メルジーネ-1号炉

NT1 モアタ炉

NT1 ユリス炉

NT1 近畿大学研究用原子炉ut r-1

0-kink i炉

NT1 東芝原子炉 (t t r-1)

NT1 a f r r i 炉

NT1 a i e l-77炉

NT1 a k r-1号炉

NT1 a r b i 炉

NT1 a t p r 炉

NT1 b g r r 炉

NT1 b y u l-77炉

NT1 c e s n e f (エンリコフェルミ

原子力研究センター) 炉

NT1 d r-1号炉

NT1 f i r-1号炉

NT1 f n r 炉

NT1 f r-0炉

NT1 f r f 炉

NT1 f r g-1号炉

NT1 g t r r 炉

NT1 h o r 炉

NT1 h t r (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)

NT1 i r-100炉

NT1 j r r-1号炉

NT1 k u r (京都大学研究用原子) 炉

NT1 l f r 炉

NT1 m i t r (マサチューセッツ工科大学) 炉

NT1 m u r r 炉

NT1 n c s c r-1号炉

NT1 n s c r 炉

NT1 o s t r 炉

NT1 o s u r 炉

NT1 p r n c-1-77炉

NT1 p s t r 炉

NT1 p u r-1号炉

NT1 r-b炉

NT1 r a-1号炉

NT1 r i e n-1号炉

NT1 r t s-1号炉

NT1 r v-1号炉

NT1 s r-3p炉

NT1 s r r c-u t r-100炉

NT1 s u r-100 シリーズ炉

NT1 t h e t i s 炉

NT1 t h o r 炉

NT1 t r-1号炉

NT1 t r r-1号炉

NT1 u c b r r 炉

NT1 u f t r 炉

NT1 u m n e-1号炉

NT1 u m r r 炉

NT1 u r r 炉

NT1 u v a r 炉

NT1 u w n r 炉

NT1 u w t r 炉

NT1 v p i-u t r-10炉

NT1 v r-1号炉

NT1 w n t r 炉
 NT1 w p i r 炉
 NT1 w w r - s ーブダベスト炉
 NT1 x l o 炉
 NT1 z l f r 炉
 NT1 z p r 炉 (コーネル大学)

群青

1996-07-15

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE 色素

群定数

BT1 断面積
 RT エネルギースペクトル
 RT エネルギー領域
 RT 多群理論

群葉

USE 葉

群論

1997-08-20

数学に限定。中性子エネルギー群については、MULTIGROUP THEORY を用いよ。

BT1 数学
 RT ウィグナー係数
 RT ガリレイ変換
 RT クリフォード代数
 RT グレブシュ・ゴルドン係数
 RT ヤング図
 RT ラッカー係数
 RT 既約表現
 RT 空間群
 RT 周期性
 RT 対称群
 RT 超対称性
 RT 非ユニタリー表現
 RT 量子群
 RT r 行列

軍事援助

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-03

RT 外交政策
 RT 国際協力
 RT 国防

軍事戦略

INIS: 1994-08-26; ETDE: 1986-02-03

RT 戦争

軍需品

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19

1997年3月まで、ORDNANCE が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

USE 軍用設備

軍縮

INIS: 1992-01-30; ETDE: 1985-08-09

SEE 核軍縮
 SEE 軍縮管理

軍縮管理

INIS: 1998-06-10; ETDE: 1985-08-09

SF 軍縮
 RT トラテロルコ条約 (ラテンアメリカ及びカリブ海域核兵器禁止条約)
 RT バンコク条約
 RT ベリンダバ条約
 RT ラロトンガ条約

RT 核開発凍結
 RT 核軍縮
 RT 核不拡散政策
 RT 核兵器の不拡散に関する条約 (核・不拡散条約)
 RT 核兵器解体撤去
 RT 検証
 RT 戦略兵器制限条約協議
 RT 兵器
 RT a c d a (米国武器規制・軍縮庁)
 RT c t b t (包括的核実験禁止条約)
 RT c t b t o (包括的核実験禁止条約機関)
 RT f m c t (兵器用核分裂物質生産禁止条約)
 RT u n i d i r (国連軍縮調査研究所)

軍人

UF 陸軍人員
 BT1 個人
 RT 航空関連事業従事者

軍用パルス炉集合体

USE a p r f 炉 (アバディーンメリーランド炉)

軍用施設

INIS: 1998-12-30; ETDE: 1976-03-22

UF 施設 (軍用)
 NT1 トノパ演習射撃地域
 RT 国防
 RT 政府建物

軍用設備

1999-02-23

1975年8月から1997年3月まで、ORDNANCE は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF 軍需品
 UF 武器
 BT1 装置 (equipment)
 RT 弾薬

係留

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04

RT 港湾
 RT 深海油槽所

傾き (中性子束)

USE 中性子束傾き

傾斜バンドギャップ

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1978-12-11

RT カスケード太陽電池
 RT 太陽電池
 RT 帯理論
 RT 半導体材料

傾斜バンドギャップ太陽電池

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1981-07-18

USE カスケード太陽電池

傾斜メカニズム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18

RT 傾斜角
 RT 太陽光追尾
 RT 風力タービン
 RT 方位

傾斜角

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26

USE 傾斜角

傾斜角

荷電粒子の速度ベクトルと粒子が移動する磁界との間の角度。

UF ピッチ角
 UF 傾斜角
 RT 傾斜メカニズム
 RT 地球磁場
 RT 入射角 (incidence angle)

傾斜掘り

INIS: 1992-07-06; ETDE: 1977-04-12

傾斜した掘削。掘削は通常、垂直に始まり、その後徐々に傾斜して掘り進む。

BT1 穿孔
 RT さく井
 RT 増進回収法
 RT 地熱井

傾斜計

2017-03-23

USE クリノメーター (傾角計、傾斜計)

傾斜検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-25

USE 地層傾斜計検層

傾斜不安定性

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06

*BT1 プラズママクロ不安定性

刑務所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09

USE 公共建築物

珪灰鉄鉱

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

*BT1 ケイ酸塩鉄物
 RT ケイ酸カルシウム
 RT ケイ酸鉄

珪岩

砂岩から派生した石英岩。

*BT1 変成岩
 RT 砂岩
 RT 石英

珪酸セシウム

*BT1 ケイ酸塩
 *BT1 セシウム化合物
 RT ポルックス石

珪素拡散被覆法 (シリコナイジング)

USE 拡散被覆法

珪藻

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1976-05-13

珪藻の藻類。1992年1月まで、ALGAE および PLANKTON がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 褐色植物
 RT 珪藻土 (diatomaceous earth)
 RT 植物プランクトン

珪藻土 (DIATOMACEOUS EARTH)

1992-11-03

大部分が珪藻の乳白色被殻で構成された白色、黄色、またはライトグレーのケイ質土。

UF 珪藻土 (kieselguhr)

RT フィルタ
RT 吸着剤
RT 珪藻

珪藻土 (kieselguhr)

1992-11-03

USE 珪藻土 (diatomaceous earth)

型

1996-04-30

NT1 トロポスキエン形
NT1 放物線
RT コーン
RT シリンダ
RT スラブ
RT プリズム
RT プレート
RT リング
RT 回転だ円体
RT 管
RT 球面
RT 形状記憶効果
RT 形態学
RT 形態形成
RT 質量分配
RT 寸法
RT 配置
RT 棒

型 (鋳型)

USE 鋳型

契約

UF 固定価格契約
NT1 賃貸借契約
RT コンサルタント
RT リース契約
RT 協定
RT 契約管理
RT 契約者
RT 契約職員
RT 建設
RT 権益闘争
RT 時間遅れ
RT 送り出し
RT 第三者利用
RT 提案

契約監理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24

USE 契約管理

契約管理

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1980-09-05

1983年3月まで、PROGRAM

MANAGEMENTがETDEでこの概念を表現するために使用された。

UF 契約監理
*BT1 計画管理
RT スケジュール
RT 契約
RT 契約者

契約者

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1983-03-23

契約によりサービスを提供する人もしくは会社。

UF エネルギー供給契約
UF 下請業者
RT 契約
RT 契約管理
RT 契約職員

契約職員

INIS: 1993-07-28; ETDE: 1983-03-23

契約により雇用された人。

BT1 個人
RT 契約
RT 契約者

契約責任

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13

1990年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 責任

形質細胞

UF プラズマ細胞
*BT1 結合組織細胞
RT リンパ球
RT 骨髄

形状因子

BT1 無次元数
BT1 粒子特性
NT1 ディラック形状因子
NT1 パウリ形状因子
NT1 電磁形状因子
RT 核反応
RT 頂点関数

形状記憶効果

1986-08-19

金属試料における形状回復効果。マルテンサイト変態とそれに関連付けられている。

UF マルメム効果
RT ニチノール熱機関
RT 型
RT 相数変換
RT 弾性

形成コークス過程

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24

高炉の使用のために、均一なサイズで、炭素化後十分な強度を有する、圧縮された石炭ブリケットを形成するためのプロセス。

RT コークス
RT コークス炉
RT 成型

形成外科

*BT1 外科
RT 移植

形成層

USE 分裂組織

形成 (合成)

1975-10-22

USE 合成

形態学

INIS: 1996-04-30; ETDE: 1978-01-23

構造やフォームの研究。

RT 型
RT 形態学的変化
RT 形態形成
RT 結晶構造
RT 構造モデル
RT 配置

形態学的変化

NT1 超微細構造変化
RT 形態学

RT 顕微鏡法
RT 植物育種
RT 生物学的効果
RT 動物組織

形態形成

INIS: 1996-04-30; ETDE: 1996-05-03

RT 器官
RT 型
RT 形態学
RT 個体発生

径方向分布 (プラズマ)

INIS: 1989-09-14; ETDE: 2002-04-26

USE プラズマ径方向分布

携帯型機器

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20

携帯性が珍しいか機器の重要な側面である場合に限定。

BT1 装置 (equipment)
RT 携帯用資源
RT 実験室設備

携帯電話

2015-04-16

BT1 電話

携帯用資源

BT1 線源
RT 携帯型機器

景観

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1977-06-21

RT 盛土
RT 土地利用
RT 美学

景気回復税条例

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-08

1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 米国景気回復税条例

経営水平集約

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-12

USE 水平企業結合

経営水平多様化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-12

USE 水平企業結合

経営水平剥奪

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19

RT 規則
RT 石油産業

経口摂取

BT1 摂取
RT 飲料
RT 飲料水
RT 経口投与
RT 口腔
RT 消化
RT 食餌
RT 食品
RT 腸管吸収

経口投与

UF 胃投与
BT1 摂取
RT 経口摂取
RT 腸管吸収
RT 放射性核種投与

経根吸収

- UF 吸収(根)
- *BT1 吸収
- BT1 取込み
- RT 根

経済学

- SF 値
- NT1 経済分析
 - NT2 産業連関分析
 - NT2 費用対効果分析
 - NT2 費用便益分析
- NT1 計量経済学
- RT マーケット
- RT ライフサイクル費用
- RT ロイヤリティ
- RT 可用性
- RT 外国為替相場
- RT 環境政策
- RT 規制緩和
- RT 競争
- RT 金銭的誘因
- RT 経済機構
- RT 経済政策
- RT 経済弾力性
- RT 経済的影響
- RT 経済発展
- RT 減価償却
- RT 現金取引市場
- RT 国民総生産
- RT 再販業者
- RT 財務データ
- RT 支出
- RT 資金回収期間
- RT 資金調達
- RT 資産価値
- RT 資本
- RT 実行可能性調査
- RT 社会経済的要因
- RT 需要供給
- RT 所得
- RT 所得分配
- RT 小売業者
- RT 税
- RT 税額控除
- RT 地域分析
- RT 低所得者層
- RT 投資
- RT 売り戻し
- RT 費用
- RT 貿易
- RT 予算
- RT 利益

経済機構

国または地域の経済生活の構造。

- RT グローバリゼーション
- RT ビジネス
- RT 技術的影響
- RT 経済学
- RT 経済分析
- RT 国民総生産
- RT 産業連関分析
- RT 資金調達
- RT 小規模事業者
- RT 多様化
- RT 貸出機関
- RT 予測

経済協力開発機構

- 1993-11-09
- USE o e c d (経済協力開発機構)

経済成長

- INIS: 1993-02-01; ETDE: 1977-10-20
- 1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 経済発展

経済政策

- 1999-06-29
- BT1 政策
- RT 価格規制法
- RT 外交政策
- RT 核取引
- RT 規制緩和
- RT 経済学
- RT 経済発展
- RT 国有化
- RT 税
- RT 中央計画経済
- RT 配分
- RT 予測

経済弾力性

- INIS: 2000-05-02; ETDE: 1975-11-11
- UF 弾力性(経済)
- RT エネルギー代替
- RT エネルギー費用
- RT 価格
- RT 経済学
- RT 計量経済学

経済的影響

- INIS: 1991-10-11; ETDE: 1977-01-31
- RT 技術的影響
- RT 経済学
- RT 社会経済的要因

経済発展

- 1997-06-19
- UF 経済成長
- UF 成長(経済)
- RT インフレーション
- RT 核取引
- RT 経済学
- RT 経済政策
- RT 国内総生産
- RT 国民総生産
- RT 産業
- RT 資源開発
- RT 持続可能な開発
- RT 商業化
- RT 世界銀行
- RT 生活水準
- RT 先進国
- RT 中央計画経済
- RT 米国景気回復税条例
- RT 民間営利部門

経済分析

- INIS: 1999-06-29; ETDE: 1978-04-06
- BT1 経済学
- NT1 産業連関分析
- NT1 費用対効果分析
- NT1 費用便益分析
- RT エネルギー分析
- RT 運転費
- RT 回帰分析
- RT 経済機構
- RT 計量経済学

- RT 国民一人当たり値
- RT 資本化費用
- RT 地域分析

経皮摂取

- UF 摂取(経皮)
- *BT1 吸収
- BT1 取込み
- RT 手袋
- RT 皮膚
- RT 防護服

経費

- INIS: 1992-04-09; ETDE: 1981-07-06
- USE 支出

経路指示

- INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-09-15
- UF 輸送ルート
- RT 緊急避難
- RT 周辺地域
- RT 鉄道輸送
- RT 道路輸送
- RT 廃棄物輸送

経路積分

- 2003-07-24
- BT1 積分
- NT1 ファインマンの経路積分

継手

機械的継手に限定。BONE JOINTS をも見よ。

- UF 連結
- SF 接合
- NT1 ねじ込み継手
- NT1 ハンダ継手
- NT1 ボルト継手
- NT1 ろう付け結合
- NT1 管継手
- NT1 伸縮継手
- NT1 溶接継手
- RT クロージャ
- RT フランジ
- RT 互換性
- RT 接着
- RT 締め具

継手

- INIS: 1996-04-22; ETDE: 1976-09-28
- 1996年4月まで、MACHINE PARTS がこの概念を表現するために使用された。
- RT 接合
- RT 留め金具

継電器

- *BT1 電気設備
- RT スイッチ
- RT スイッチング回路
- RT 設備保護装置

茎(植物)

- USE 植物茎

蛍リン光体

- UF シンチレータ
- UF 蛍光
- NT1 ガラスシンチレータ
- NT1 プラスチックシンチレータ
- NT1 液体シンチレータ
- NT1 無機燐光体
- NT2 タングステン酸カドミウム

- NT2 タングステン酸カルシウム
- NT2 ヨウ化カリウム
- NT2 ヨウ化セシウム
- NT2 ヨウ化ナトリウム
- NT2 ヨウ化リチウム
- NT2 硫化カドミウム
- NT2 硫化亜鉛
- NT1 有機態水晶燐光体
- RT シンチレーション計数器
- RT リン光
- RT ルミネッセンス線量計
- RT ルミネッセンス箱
- RT 発光型集光器

蛍光

- UF 冷却(蛍光)
- *BT1 ルミネッセンス
- NT1 共鳴蛍光
- RT フルオレセイン
- RT 蛍光分光光度法
- RT 蛍光 x 線分析
- RT 超放射
- RT 無放射崩壊

蛍光

INIS: 1975-12-17; ETDE: 1976-05-17
 USE 蛍リン光体

蛍光計

化学分析で使用したり、放射線で生成される蛍光強度を決定するために、単色放射線に曝露された試料によって放射される蛍光放射を測定するための器具。

- UF 蛍光測定器
- BT1 測定器
- RT 蛍光分光光度法

蛍光集光器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
 USE 発光型集光器

蛍光浸透探傷試験

USE 液体浸透探傷検査

蛍光線量計

USE rpl (蛍光) 線量計

蛍光定量法

USE 蛍光分光光度法

蛍光灯

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
 UF ライテックランプ
 BT1 電球
 RT バラスト
 RT 照明装置

蛍光分光光度法

- UF 蛍光定量法
- UF 原子蛍光分光法
- UF 分子蛍光分光法
- *BT1 発光分光法
- RT レーザー分光法
- RT 蛍光
- RT 蛍光計
- RT 蛍光 x 線分析
- RT 定量化学分析

蛍光 x 線検層

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1977-03-04
 *BT1 放射能検層
 RT 蛍光 x 線分析

蛍光 X 線分析

- UF xef 分光学
- *BT1 x 線放射分析
- RT x 線
- RT 蛍光
- RT 蛍光分光光度法
- RT 蛍光 x 線検層
- RT 蛍光 x 線分析器
- RT 定量化学分析

蛍光 X 線分析器

RT 蛍光 x 線分析

蛍石

- *BT1 ハロゲン化銻物
- RT フッ化カルシウム

計画

1996-05-06
 計画的な人間の努力だけでなくプラントや装置の計画デザイン。

- NT1 原子炉計画
- NT1 実験計画
- RT エネルギー政策
- RT キャンセル
- RT コンピュータ支援設計
- RT スケジュール
- RT デザイン
- RT デルファイ法
- RT パート法
- RT 意思決定
- RT 環境政策
- RT 緊急時対応計画
- RT 決定木分析
- RT 建設
- RT 研究計画
- RT 故障樹解析
- RT 最適化
- RT 諮問委員会
- RT 実行可能性調査
- RT 実施
- RT 実証計画
- RT 政策
- RT 生産
- RT 組織模型
- RT 地域協力
- RT 配分
- RT 編成
- RT 予測
- RT 立地選定
- RT 連携研究プログラム

計画管理

1992-05-21
 1992年2月から5月まで、US DOE PROGRAM MANAGEMENT が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

- UF プロジェクト管理
- UF 財政的管理
- UF 米国エネルギー省管理プログラム事務局
- BT1 管理
- NT1 契約管理
- RT 研究計画
- RT 資産管理
- RT 実証計画

計画共同体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
 1997年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
 SEE 市街地
 SEE 地域社会

計算(コンピュータ)

USE コンピュータ計算

計算格子

INIS: 1982-10-29; ETDE: 1979-12-10
 例えば中性子輸送計算のような複雑な計算のための座標格子を準備する手順。
 RT コンピュータ計算
 RT 境界要素法
 RT 差分法
 RT 座標
 RT 数学
 RT 節点展開法
 RT 有限要素法

計算器

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-11-14
 限られたロジックおよび演算処理を行うことができる小さな、しばしば手持ち式の装置。
 UF ポケット計算機
 *BT1 デジタル計算機
 RT データ処理

計算機シミュレーション

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
 USE コンピュータシミュレーション

計算法

INIS: 1996-07-08; ETDE: 1975-11-11

- NT1 k 倍音方法
- NT1 あん点法
- NT1 イヴォン方法
- NT1 ウィグナー・ザイツ法
- NT1 ウィック・チャンドラセカール方法
- NT1 オセーン方法
- NT1 オムネス・ムスヘリシペーリ方法
- NT1 ジェネレータ座標法
- NT1 スレーター方法
- NT1 タム・ダンコフの方法
- NT1 チュー・ロー理論
- NT1 バターソン方法
- NT1 ファインマン方法
- NT1 ブリュックナー方法
- NT1 ボゴリョフ方法
- NT1 モーメント法
- NT1 モンテカルロ法
- NT1 リアブノフ方法
- NT1 リッツ法
- NT1 リュードベリ・クライン・リース法
- NT1 応答マトリクス方法
- NT1 確率論的評価
- NT1 均質化方法
- NT1 近似
 - NT2 アイコナル近似
 - NT2 インパルス近似
 - NT2 ゼロ範囲近似
 - NT2 ディラック近似
 - NT2 ハートリー・フォック法
 - NT2 はしご近似
 - NT2 パデ近似
 - NT2 ブリンクマン・クラマース近似
 - NT2 ブロークンペア近似

NT2 ボルン・オープンハイマー近似
NT2 ボルン近似
NT3 結合チャンネルボルン近似
NT3 d w b a (ひずみ波ボルン近似)
NT2 ロスラント近似
NT2 案内中心近似
NT2 球面調和関数法
NT3 p 1 近似
NT3 p 2 近似
NT3 p 3 近似
NT2 瞬間近似
NT2 単一ポール近似
NT2 断熱近似
NT2 朝永近似
NT2 直線パス近似
NT2 透熱近似
NT2 同値光子近似
NT2 半古典論近似
NT2 乱雑位相近似
NT2 f s c 近似
NT2 w k b 近似
NT1 決定論的評価
NT1 事例法
NT1 衝突確率法
NT1 随伴差分法
NT1 節点展開法
NT1 線形計画法
NT1 多重衝突方法
NT1 伝達行列法
NT1 動的計画法
NT1 二体衝突方法
NT1 反復法
NT2 ガレルキン・ペトロフ法
NT2 ニュートン法
NT2 ルング・クッタ法
NT2 差分法
NT1 非線形計画法
NT1 分子軌道法
NT1 分子動力学法
NT1 変分法
NT2 シュヴィンガー変分法
NT2 共鳴グループ方法
NT2 密度汎関数法
NT2 h s k 手順
NT1 有限要素法
NT2 境界要素法
NT1 離散座標法
NT1 l c a o (原子軌道による線形結合法)
NT1 n - d 方法
RT アルゴリズム
RT 感度解析
RT 数学解法
RT 数値解
RT 測定方法

計算流体力学

2006-04-25

USE コンピュータシミュレーション
 USE 流体力学 (fluid mechanics)

計算 (多次元)

USE 多次元計算

計算 (1次元)

USE 1次元計算

計算 (2次元)

USE 2次元計算

計算 (3次元)

USE 3次元計算

計算 (4次元)

USE 4次元計算

計時特性

例えば、パルス立ち上がり時間や時間分解能のような時間測定に関連する、検出器、回路、またはその他の構成要素の特性。

NT1 パルス立ち上がり時間

NT1 時間分解能

NT1 不感時間

RT タイミング回路

RT パルスバイラアップ

RT 時間測定

計数回路

BT1 電子回路

RT スイッチング回路

RT スケーラー

RT パルス回路

RT パルス技術

RT 計数管

RT 計数率計

RT 放射線検出器

RT 放射探知

計数管

UF デカトロン

UF トロコトロン

BT1 電子管

RT スケーラー

RT パルス技術

RT 計数回路

計数管 (放射線)

USE 放射線検出器

計数技術

NT1 シンチレーション計数

NT1 チェレンコフ検出

NT1 荷電ブランジャー方法

NT1 光電子勘定

NT1 順次走査

NT1 絶対計数

NT1 全身計数

NT1 低レベル勘定

NT1 同時計数法

NT2 同時スペクトリメトリー

NT2 標識付け光子方法

NT1 放射性同位体スキャンニング

NT2 シンチスキャンニング

NT3 放射免疫シンチグラフィ

NT1 4パイ計数

NT1 d s a (ドップラーシフト減衰) 法

RT パルス技術

RT ホドスコープ

RT 記録システム

RT 光位置センサ

RT 電子回路

RT 電子装置

RT 反同時計数

RT 放射線検出器

RT 放射能メーター

RT 放射能分析試験

RT 望遠鏡カウンタ

計数率

RT 計数率計

計数率計

UF 計数率計(計数)

***BT1** 電子装置

NT1 線形率計

NT1 対数量率計

RT パルス技術

RT パルス積分器

RT 計数回路

RT 計数率

RT 照射線量率計

計数率計(計数)

USE 計数率計

計数率計(線量)

USE 線量率計

計数率計(被曝)

USE 照射線量率計

計測学、計量学

2017-03-23

NT1 放射性核種計測学、放射性核種計量学

NT1 放射線計測学、放射線計量学

RT メーター

計量

NT1 カー・メトリック

NT1 シュヴァルツシルド計量

RT テンソル

RT フラクタル

RT 曲線座標

RT 行列

RT 時空

RT 重力場

RT 数学

RT 数学的空間

RT 相対性理論

RT 測度論

計量管理(核物質)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-04-01

1992年4月まで、ACCOUNTABILITYがETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE 核物質管理

計量経済学

経済データや経済問題の研究への数学的手法の応用。

BT1 経済学

RT 経済弾力性

RT 経済分析

RT 最適化

RT 線形計画法

RT 動的計画法

RT 非線形計画法

警備員

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1981-01-27

USE 警備職員

警備検層

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1979-05-02

USE 比抵抗検層

警備職員

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1981-01-27

UF 警備員

BT1 個人

RT セキュリティ

RT 核物質転換

RT 核物質防護

- RT 保障措置
RT 謀略妨害行為

警報システム

1999-01-25

- UF 音響警報機構
UF 警報系
NT1 侵入発見システム
NT1 動き検出システム
RT 安全工学
RT 火災検知器
RT 原子炉構成要素
RT 総合建築技術
RT 放射線モニタ
RT 放射線モニタリング
RT 放射線煙感知器

警報系

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-24
USE 警報システム

軽いイオン

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10

できる限り ION BEAMS の下位にリストさ
れている特定のディスクリプタを用いよ
。

- *BT1 イオン
RT イオンビーム
RT イオン検出
RT 多価イオン (multicharged ions)

軽い核

質量数 1 ~ 4 0 の核。

- BT1 原子核
NT1 アルゴン 30
NT1 アルゴン 31
NT1 アルゴン 32
NT1 アルゴン 33
NT1 アルゴン 34
NT1 アルゴン 35
NT1 アルゴン 36
NT1 アルゴン 37
NT1 アルゴン 38
NT1 アルゴン 39
NT1 アルゴン 40
NT1 アルミニウム 21
NT1 アルミニウム 22
NT1 アルミニウム 23
NT1 アルミニウム 24
NT1 アルミニウム 25
NT1 アルミニウム 26
NT1 アルミニウム 27
NT1 アルミニウム 28
NT1 アルミニウム 29
NT1 アルミニウム 30
NT1 アルミニウム 31
NT1 アルミニウム 32
NT1 アルミニウム 33
NT1 アルミニウム 34
NT1 アルミニウム 35
NT1 アルミニウム 36
NT1 アルミニウム 37
NT1 アルミニウム 38
NT1 アルミニウム 39
NT1 アルミニウム 40
NT1 カリウム 32
NT1 カリウム 33
NT1 カリウム 34
NT1 カリウム 35
NT1 カリウム 36
NT1 カリウム 37

- NT1 カリウム 38
NT1 カリウム 39
NT1 カリウム 40
NT1 カルシウム 34
NT1 カルシウム 35
NT1 カルシウム 36
NT1 カルシウム 37
NT1 カルシウム 38
NT1 カルシウム 39
NT1 カルシウム 40
NT1 ケイ素 22
NT1 ケイ素 23
NT1 ケイ素 24
NT1 ケイ素 25
NT1 ケイ素 26
NT1 ケイ素 27
NT1 ケイ素 28
NT1 ケイ素 29
NT1 ケイ素 30
NT1 ケイ素 31
NT1 ケイ素 32
NT1 ケイ素 33
NT1 ケイ素 34
NT1 ケイ素 35
NT1 ケイ素 36
NT1 ケイ素 37
NT1 ケイ素 38
NT1 ケイ素 39
NT1 ケイ素 40
NT1 スカンジウム 36
NT1 スカンジウム 37
NT1 スカンジウム 38
NT1 スカンジウム 39
NT1 スカンジウム 40
NT1 チタン 38
NT1 チタン 39
NT1 チタン 40
NT1 トリチウム
NT1 ナトリウム 18
NT1 ナトリウム 19
NT1 ナトリウム 20
NT1 ナトリウム 21
NT1 ナトリウム 22
NT1 ナトリウム 23
NT1 ナトリウム 24
NT1 ナトリウム 25
NT1 ナトリウム 26
NT1 ナトリウム 27
NT1 ナトリウム 28
NT1 ナトリウム 29
NT1 ナトリウム 30
NT1 ナトリウム 31
NT1 ナトリウム 32
NT1 ナトリウム 33
NT1 ナトリウム 34
NT1 ナトリウム 35
NT1 ナトリウム 37
NT1 ネオン 16
NT1 ネオン 17
NT1 ネオン 18
NT1 ネオン 19
NT1 ネオン 20
NT1 ネオン 21
NT1 ネオン 22
NT1 ネオン 23
NT1 ネオン 24
NT1 ネオン 25
NT1 ネオン 26
NT1 ネオン 27
NT1 ネオン 28

- NT1 ネオン 29
NT1 ネオン 30
NT1 ネオン 31
NT1 ネオン 32
NT1 ネオン 33
NT1 ネオン 34
NT1 バナジウム 40
NT1 フッ素 14
NT1 フッ素 15
NT1 フッ素 16
NT1 フッ素 17
NT1 フッ素 18
NT1 フッ素 19
NT1 フッ素 20
NT1 フッ素 21
NT1 フッ素 22
NT1 フッ素 23
NT1 フッ素 24
NT1 フッ素 25
NT1 フッ素 26
NT1 フッ素 27
NT1 フッ素 28
NT1 フッ素 29
NT1 フッ素 30
NT1 フッ素 31
NT1 ヘリウム 10
NT1 ヘリウム 2
NT1 ヘリウム 3
NT2 ヘリウム 3a
NT2 ヘリウム 3a1
NT2 ヘリウム 3b
NT1 ヘリウム 4
NT2 ヘリウム □
NT2 ヘリウム □
NT1 ヘリウム 5
NT1 ヘリウム 6
NT1 ヘリウム 7
NT1 ヘリウム 8
NT1 ヘリウム 9
NT1 ベリリウム 10
NT1 ベリリウム 11
NT1 ベリリウム 12
NT1 ベリリウム 13
NT1 ベリリウム 14
NT1 ベリリウム 15
NT1 ベリリウム 16
NT1 ベリリウム 5
NT1 ベリリウム 6
NT1 ベリリウム 7
NT1 ベリリウム 8
NT1 ベリリウム 9
NT1 ホウ素 10
NT1 ホウ素 11
NT1 ホウ素 12
NT1 ホウ素 13
NT1 ホウ素 14
NT1 ホウ素 15
NT1 ホウ素 16
NT1 ホウ素 17
NT1 ホウ素 18
NT1 ホウ素 19
NT1 ホウ素 6
NT1 ホウ素 7
NT1 ホウ素 8
NT1 ホウ素 9
NT1 マグネシウム 19
NT1 マグネシウム 20
NT1 マグネシウム 21
NT1 マグネシウム 22
NT1 マグネシウム 23

NT1 マグネシウム 24
 NT1 マグネシウム 25
 NT1 マグネシウム 26
 NT1 マグネシウム 27
 NT1 マグネシウム 28
 NT1 マグネシウム 29
 NT1 マグネシウム 30
 NT1 マグネシウム 31
 NT1 マグネシウム 32
 NT1 マグネシウム 33
 NT1 マグネシウム 34
 NT1 マグネシウム 35
 NT1 マグネシウム 36
 NT1 マグネシウム 37
 NT1 マグネシウム 38
 NT1 マグネシウム 39
 NT1 マグネシウム 40
 NT1 リチウム 10
 NT1 リチウム 11
 NT1 リチウム 12
 NT1 リチウム 13
 NT1 リチウム 3
 NT1 リチウム 4
 NT1 リチウム 5
 NT1 リチウム 6
 NT1 リチウム 7
 NT1 リチウム 8
 NT1 リチウム 9
 NT1 リン 21
 NT1 リン 24
 NT1 リン 25
 NT1 リン 26
 NT1 リン 27
 NT1 リン 28
 NT1 リン 29
 NT1 リン 30
 NT1 リン 31
 NT1 リン 32
 NT1 リン 33
 NT1 リン 34
 NT1 リン 35
 NT1 リン 36
 NT1 リン 37
 NT1 リン 38
 NT1 リン 39
 NT1 リン 40
 NT1 塩素 28
 NT1 塩素 29
 NT1 塩素 30
 NT1 塩素 31
 NT1 塩素 32
 NT1 塩素 33
 NT1 塩素 34
 NT1 塩素 35
 NT1 塩素 36
 NT1 塩素 37
 NT1 塩素 38
 NT1 塩素 39
 NT1 塩素 40
 NT1 酸素 12
 NT1 酸素 13
 NT1 酸素 14
 NT1 酸素 15
 NT1 酸素 16
 NT1 酸素 17
 NT1 酸素 18
 NT1 酸素 19
 NT1 酸素 20
 NT1 酸素 21
 NT1 酸素 22

NT1 酸素 23
 NT1 酸素 24
 NT1 酸素 25
 NT1 酸素 26
 NT1 酸素 27
 NT1 酸素 28
 NT1 重水素
 NT1 水素 1
 NT1 水素 4
 NT1 水素 5
 NT1 水素 6
 NT1 水素 7
 NT1 炭素 10
 NT1 炭素 11
 NT1 炭素 12
 NT1 炭素 13
 NT1 炭素 14
 NT1 炭素 15
 NT1 炭素 16
 NT1 炭素 17
 NT1 炭素 18
 NT1 炭素 19
 NT1 炭素 20
 NT1 炭素 21
 NT1 炭素 22
 NT1 炭素 8
 NT1 炭素 9
 NT1 窒素 10
 NT1 窒素 11
 NT1 窒素 12
 NT1 窒素 13
 NT1 窒素 14
 NT1 窒素 15
 NT1 窒素 16
 NT1 窒素 17
 NT1 窒素 18
 NT1 窒素 19
 NT1 窒素 20
 NT1 窒素 21
 NT1 窒素 22
 NT1 窒素 23
 NT1 窒素 24
 NT1 窒素 25
 NT1 硫黄 24
 NT1 硫黄 26
 NT1 硫黄 27
 NT1 硫黄 28
 NT1 硫黄 29
 NT1 硫黄 30
 NT1 硫黄 31
 NT1 硫黄 32
 NT1 硫黄 33
 NT1 硫黄 34
 NT1 硫黄 35
 NT1 硫黄 36
 NT1 硫黄 37
 NT1 硫黄 38
 NT1 硫黄 39
 NT1 硫黄 40
 RT 核構造

軽減 (応力)

USE 応力緩和

軽航空機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
 1996年3月まで、AIRSHIPSがETDEでこの概念を表現するために使用された。
 USE 航空機

軽水減速炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
 USE 水減速炉

軽水臨界実験装置 (t c a)

USE t c a (軽水臨界実験装置)

軽水冷却黒鉛減速型炉

1996-02-09

UF 黒鉛減速沸騰軽水冷却圧力管型大型出力型炉

UF 水冷却黒鉛減速炉

*BT1 黒鉛減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

NT1 イグナリナー1号炉

NT1 イグナリナー2号炉

NT1 クルスクー1号炉

NT1 クルスクー2号炉

NT1 クルスクー3号炉

NT1 クルスクー4号炉

NT1 スモレンスクー1号炉

NT1 スモレンスクー2号炉

NT1 スモレンスクー3号炉

NT1 チェルノブイリー1号炉

NT1 チェルノブイリー2号炉

NT1 チェルノブイリー3号炉

NT1 チェルノブイリー4号炉

NT1 ビリービン炉

NT1 ベロヤルスクー1号炉

NT1 ベロヤルスクー2号炉

NT1 レニングラードー1号炉

NT1 レニングラードー2号炉

NT1 レニングラードー3号炉

NT1 レニングラードー4号炉

NT1 a p s 炉

NT1 n 炉

NT1 r p t 炉

NT1 u w t r 炉

RT 動力炉

RT 熱中性子炉

RT 濃縮ウラン炉

軽水冷却増殖型炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 増殖炉

*BT1 熱中性子炉

軽水冷却炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
 USE 水冷却型原子炉

軽水炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-07
 USE 水冷却型原子炉

軽石

2000-04-12

明るい色、有孔質、ガラス質岩は、一般的に流紋岩の組成を有する。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 研磨材

SEE 流紋岩

軽油

1992-01-09

204□から593□までの一般的な範囲内で、沸騰する石油蒸留物。

*BT1 石油蒸留物

BT1 石油製品

NT1 ディーゼル燃料

NT1 灯油

- NT1 燃料油
- NT2 残留燃料
- NT2 暖房油

頸動脈

- *BT1 動脈
- RT 首
- RT 頭

芸術物

INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09
USE 文化財

鯨

INIS: 1991-09-30; ETDE: 1981-06-15
USE クジラ目

激光慣性閉じ込め装置

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1985-10-11
レーザー核融合実験のための大阪大学ネオジウムガラスレーザー施設。
RT ネオジウムレーザー
RT レーザー核融合炉

激変型変光星

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1984-06-29
変光近接連星系で、赤色星から白色矮星に降着物質が流れ込む。
USE 爆発型変光星

激変型連星

INIS: 1984-05-24; ETDE: 2002-06-13
USE 爆発型変光星

欠陥

CRYSTAL DEFECTS でカバーされる概念には使用しない。
UF きず
UF 欠陥
RT ボイド
RT ポロシティ、多孔性、間げき率
RT 応力拡大係数
RT 亀裂
RT 破壊力学
RT 破損

欠陥

USE 欠陥

決定と命令

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE 行政手続

決定木分析

1996-05-06
RT 意思決定
RT 計画
RT 制御

決定論的安全評価

2003-12-17
USE リスク評価
USE 決定論的評価

決定論的評価

2003-12-17
量の決定論的推計に関連した、未知数と不確実性の計算のための解析手法。
UF 決定論的安全評価
BT1 計算法
RT リスク評価
RT 安全解析
RT 確率論的評価

RT 予測

穴

- BT1 開放
- RT オフィス

結核

1996-10-23
*BT1 細菌病
RT ストレプトマイシン
RT 結核菌

結核菌

- *BT1 マイコバクテリウム
- RT 結核

結合(機材)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-10
USE 機械部品

結合エネルギー

化学結合または原子核結合に限定。材料の結合についてはBONDINGをも見よ。
UF 電子供与体
UF 電子受容体
UF 分離エネルギー
BT1 エネルギー
NT1 対相関エネルギー
NT1 中性子分離エネルギー
RT クーロンエネルギー
RT ハイトラー・ロンドンの理論
RT 化学結合
RT 核力
RT 共有原子価
RT 結合角
RT 結合距離
RT 原子間力
RT 仕事関数
RT 質量欠損
RT 電離電圧
RT 二重結合
RT 分子間力

結合チャンネルボルン近似

UF c c b a
*BT1 ボルン近似
RT 核反応
RT 核反応速度論
RT 結合チャンネル理論
RT 散乱

結合チャンネル理論

RT 核反応
RT 結合チャンネルボルン近似
RT 衝突

結合角

UF 角(結合)
RT 化学結合
RT 結合エネルギー

結合距離

1999-07-20
*BT1 長さ
RT 化学結合
RT 結合エネルギー
RT 分子構造

結合型電力系

INIS: 1992-03-17; ETDE: 1979-05-03
必要な場合、または経済的な理由で必要な場合、タイラインで相互接続したもう

一方の予備貯蔵をそれぞれのシステムで有効活用できる、通常個別に動作する2つ以上の電力系統システム。

- UF 電力連携系統
- *BT1 電力系統
- RT 送電
- RT 電力融通
- RT 売り戻し
- RT 発電
- RT 力率

結合高速炉測定装置

1993-11-05
USE c f r m f 炉

結合剤

- RT 充填材
- RT 接着剤

結合組織

- *BT1 動物組織
- NT1 じん帯
- NT1 筋膜
- NT1 骨組織
 - NT2 枝角
 - NT2 柱骨
- NT1 脂肪組織
- NT1 軟骨
- NT1 腱
- RT コラーゲン
- RT 結合組織細胞
- RT 血液
- RT 細網内皮系
- RT 線維症

結合組織細胞

- UF 骨芽細胞
- *BT1 体細胞
- NT1 マクロファージ
- NT1 マスト細胞
- NT1 リンパ球
- NT1 形質細胞
- NT1 骨細胞
- NT1 骨髄細胞
- NT1 脂肪細胞
- NT1 線維芽細胞
- RT 結合組織

結合定数

RT カップリング

結合炉心

*BT1 炉心

結晶

1996-01-24
1979年6月から1997年2月まで、CRYSTAL FACES はETDEの有効なディスクリプタであった。1975年2月から1997年3月まで、QUANTUM CRYSTALS はETDEの有効なディスクリプタであった。1975年2月から1995年2月まで、RIEHL-SCHON MODEL はETDEの有効なディスクリプタであった。
UF リール・ショーモデル
UF 結晶面
UF 量子結晶
NT1 イオン結晶
NT1 液晶
NT1 樹枝状結晶
NT1 多結晶

NT2 双結晶
 NT1 単結晶
 NT2 ひげ結晶
 NT1 非調和結晶
 NT1 分子結晶
 RT イオン注入
 RT ウムクラップ過程
 RT クラスレート
 RT 結晶化
 RT 結晶格子
 RT 結晶学
 RT 結晶成長
 RT 固体

結晶ドーピング

UF ドーピング(水素)
 RT イオン注入
 RT トレース量
 RT ドープ物質
 RT フッ素添加物
 RT 塩素添加物
 RT 臭素添加物

結晶・相変移

UF 結晶相変移
 BT1 相数変換
 RT 結晶構造
 RT 黒鉛化
 RT 秩序・無秩序変態

結晶化

BT1 相数変換
 RT エピタキシー
 RT へき開
 RT 核生成
 RT 凝集
 RT 結晶
 RT 結晶成長
 RT 固化
 RT 再結晶
 RT 精製
 RT 霜
 RT 帯域精製
 RT 沈降
 RT 分離工程
 RT 無機質化
 RT 無定形状態
 RT 溶解度

結晶格子

UF 格子(結晶)
 UF 空間格子
 BT1 結晶構造
 NT1 2次元系
 NT2 五方晶系
 NT2 六方晶系
 NT1 3次元格子
 NT2 五角形格子
 NT2 三斜晶格子
 NT2 三方晶系格子
 NT2 斜方格子
 NT2 正方格子
 NT2 単斜晶格子
 NT2 立方格子
 NT3 面心立方体格子
 NT3 b c c 格子
 NT2 六方格子
 NT3 h c p (稠密六方構造格子)
 RT イオンチャネリング
 RT コーディネート原子価

RT トラッピング
 RT ベガード則
 RT ミューオン・スピン緩和
 RT ミラー指数
 RT ラーベス相
 RT ラウエ法
 RT 回折方法
 RT 格子定数
 RT 空間群
 RT 結晶
 RT 結晶学
 RT 結晶欠陥
 RT 晶癖面
 RT 電子チャネリング
 RT 電子・フォノンカップリング
 RT 微細構造

結晶学

UF 放射線結晶学
 RT バターソン方法
 RT γ 線回折計
 RT 回折方法
 RT 結晶
 RT 結晶格子
 RT 結晶構造
 RT 原子ビーム回折
 RT 中性子回折
 RT 中性子回折計
 RT 電子線回折
 RT x線回折
 RT x線回折計

結晶計数器

UF ダイアモンド計数器
 *BT1 放射線検出器
 NT1 フィラメント水晶カウンタ
 RT バルク半導体検出器

結晶欠陥

1996-01-24
 UF 格子欠陥
 BT1 結晶構造
 NT1 積層欠陥
 NT1 線欠陥
 NT2 クラウディオオン
 NT2 転位
 NT3 らせん転位
 NT3 刃状転位
 NT1 点欠陥
 NT2 格子間型
 NT3 i中心
 NT2 空格子点
 NT3 ショットキー欠陥
 NT3 フレンケル欠陥
 NT3 色中心
 NT4 a中心
 NT4 e中心
 NT4 f中心
 NT4 h中心
 NT4 i中心
 NT4 m中心
 NT4 r中心
 NT4 s中心
 NT4 u中心
 NT4 v中心
 NT4 x中心
 NT4 z中心
 RT 空洞
 RT 結晶格子
 RT 内部摩擦

RT 熱スパイク
 RT 微細構造
 RT 包有物
 RT 放射線効果

結晶構造

UF 構造(結晶)
 NT1 β -w 構造
 NT1 結晶格子
 NT2 2次元系
 NT3 五方晶系
 NT3 六方晶系
 NT2 3次元格子
 NT3 五角形格子
 NT3 三斜晶格子
 NT3 三方晶系格子
 NT3 斜方格子
 NT3 正方格子
 NT3 単斜晶格子
 NT3 立方格子
 NT4 面心立方体格子
 NT4 b c c 格子
 NT3 六方格子
 NT4 h c p (稠密六方構造格子)
 NT1 結晶欠陥
 NT2 積層欠陥
 NT2 線欠陥
 NT3 クラウディオオン
 NT3 転位
 NT4 らせん転位
 NT4 刃状転位
 NT2 点欠陥
 NT3 格子間型
 NT4 i中心
 NT3 空格子点
 NT4 ショットキー欠陥
 NT4 フレンケル欠陥
 NT4 色中心
 NT5 a中心
 NT5 e中心
 NT5 f中心
 NT5 h中心
 NT5 i中心
 NT5 m中心
 NT5 r中心
 NT5 s中心
 NT5 u中心
 NT5 v中心
 NT5 x中心
 NT5 z中心
 RT ギニエ・プレストン帯
 RT きめ
 RT パイエルス・ナバロカ
 RT メタミクト状態
 RT 格子振動
 RT 菊池線
 RT 形態学
 RT 結晶・相変移
 RT 結晶学
 RT 結晶場
 RT 結晶模型
 RT 固体物理学
 RT 光学活性
 RT 構造係数
 RT 軸率
 RT 状態密度
 RT 双晶形成
 RT 秩序パラメーター
 RT 同素
 RT 配置

RT 物理冶金学

結晶質岩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-02-09

堆積岩とは対照的な火成岩や変成岩の総称。

USE 火成岩

USE 変成岩

結晶場

RT 結晶構造

RT 電子構造

結晶成長

UF 成長(粒)

RT 結晶成長

RT 再結晶

RT 細粒化

RT 粒界

RT 粒径

結晶成長

1996-04-15

UF 成長(水晶)

RT エピタキシー

RT キャスト方法

RT ストックバーガー法

RT チョクラルスキー法

RT ブリッジマン法

RT へき開

RT ベルヌーイ法

RT リボンからリボン結晶成長法

RT 液相エピタキシン

RT 核生成

RT 逆ステパノフ法

RT 結晶

RT 結晶化

RT 結晶成長

RT 結晶成長法

RT 樹枝状ウェブ成長方法

RT 蒸気相エピタキシー

RT 帯域融解

RT 熱変換器法

RT 分子線エピタキシー

RT e f g 法

結晶成長法

INIS: 1996-04-15; ETDE: 1980-02-11

UF 低角度シリコンシート成長方法

UF l a s s 成長方法

NT1 エピタキシー

NT2 液相エピタキシン

NT2 蒸気相エピタキシー

NT2 分子線エピタキシー

NT1 キャスト方法

NT1 ストックバーガー法

NT1 チョクラルスキー法

NT1 ブリッジマン法

NT1 ベルヌーイ法

NT1 リボンからシート結晶成長法

NT1 リボンからリボン結晶成長法

NT1 逆ステパノフ法

NT1 樹枝状ウェブ成長方法

NT1 帯域融解

NT1 熱変換器法

NT1 e f g 法

RT 結晶成長

結晶相変移

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10

USE 結晶・相変移

結晶面

INIS: 1995-12-11; ETDE: 1979-06-06

USE 結晶

USE 表面

結晶模型

理論に限定。

UF 模型(結晶)

BT1 数理モデル

NT1 イジング模型

NT1 ハイゼンベルグ模型

NT1 ハバード模型

RT レプリカ

RT 結晶構造

結石

生物学や医学に限定。URINARY TRACT、PANCREAS 等場所を指定するディスクリプタと一緒に付与する。

UF 腎臓結石

UF 胆石

RT 腎臓

RT 尿路

結腸

USE 大腸

結膜

*BT1 眼

*BT1 粘膜

RT 結膜炎

RT 皮膚組織

結膜炎

*BT1 感覚器官疾患

RT 結膜

血しょう

UF 血漿(血液)

*BT1 血液

NT1 血清

RT キロミクロン

RT タンパク質

RT 血しょうクリアランス

RT 血液化学

RT 生物指標

RT 代用血液

RT 補体

血しょうクリアランス

UF 血しょう消失率

BT1 クリアランス

RT 血しょう

RT 甲状腺

RT 時間依存性

RT 診断技術

RT 放射性核種投与

RT 放射性核種動態

RT p b i (タンパク質結合ヨウ素)

血しょう消失率

USE 血しょうクリアランス

血圧

RT レニン

RT 血液循環

RT 降圧薬

RT 高血圧症

RT 循環器系

RT 心拍動記録法

RT 低血圧症

RT 動脈

血液

*BT1 体液

NT1 血しょう

NT2 血清

NT1 血球

NT2 血小板

NT2 赤血球

NT3 網赤血球

NT2 白血球

NT3 ナチュラルキラー細胞

NT3 リンパ球

NT3 好塩基性

NT3 好酸性白血球

NT3 好中球

NT3 単球

RT ヘモシアニン

RT 結合組織

RT 血液型

RT 血液系作用薬

RT 血液疾患

RT 血液循環

RT 血球新生

RT 血球数

RT 血鉄素

RT 呼吸

RT 骨髄

RT 出血

RT 生体恒常性

RT 体外照射

RT 尿毒症

RT 敗血症

RT 輸血

血液化学

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1980-06-23

*BT1 生化学

RT 血しょう

RT 血液凝固因子

RT 血液疾患

RT 血清

RT 定性化学分析

RT 定量化学分析

RT p b i (タンパク質結合ヨウ素)

血液学

BT1 医学

RT 血液疾患

血液凝固

UF 凝血

UF 凝固(血液)

RT フィブリノリジン

RT 血液凝固因子

RT 血液系作用薬

RT 血腫

RT 血小板

RT 血清

RT 血栓症

RT 血友病

RT 抗凝固薬

RT 合着

RT 出血

血液凝固因子

*BT1 タンパク質

NT1 ウロキナーゼ

NT1 カリクレイン

NT1 トロンピン

NT1 トロンボプラスチン

NT1 フィブリノーゲン

NT1 プラスミノゲン
 NT1 プロトロンビン
 NT1 線維素
 RT カルシウム
 RT ビタミンk
 RT フィブリノリジン
 RT 血液化学
 RT 血液凝固
 RT 血小板
 RT 葉酸

血液凝固薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
 1981年4月から1997年3月まで、
 HEMOSTATICS およびHEPARIN
 ANTAGONISTS はE T D Eの有効なディス
 クリプタであった。

UF ヘパリン敵対者
 UF 止血
 *BT1 血液系作用薬
 NT1 プロタミン
 RT 血栓溶解薬
 RT 抗凝固薬
 RT 造血薬
 RT 代用血液

血液型

RT 血液
 RT 赤血球
 RT 赤血球凝集素
 RT 輸血

血液系作用薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20

BT1 薬物
 NT1 血液凝固薬
 NT2 プロタミン
 NT1 血栓溶解薬
 NT2 ウロキナーゼ
 NT2 フィブリノリジン
 NT2 プラスミノゲン
 NT1 抗凝固薬
 NT2 クマリン (coumarin)
 NT2 ソラレン
 NT2 ヘパリン
 NT1 造血薬
 NT2 ビタミンb 1 2
 NT2 内因子
 NT2 葉酸
 NT1 代用血液
 NT2 デキストラン
 NT2 ペクチン
 NT2 p v p (ポリビニールピロリ
 ドン)
 RT 血液
 RT 血液凝固
 RT 血液疾患

血液疾患

UF 血液病
 BT1 疾病
 NT1 血友病
 NT1 紫斑病
 NT1 赤血球増加症
 NT1 白血球減少 (症)
 NT2 リンパ球減少 (症)
 NT1 貧血症
 NT2 サラセミア
 NT2 鎌状赤血球貧血
 NT2 巨大赤芽球性貧血
 NT2 虚血

RT マラリア
 RT 血液
 RT 血液化学
 RT 血液学
 RT 血液系作用薬
 RT 出血
 RT 溶血
 RT 脾腫

血液循環

UF 循環(血液)
 UF 心拍出量
 RT 虚血
 RT 血圧
 RT 血液
 RT 血管拡張
 RT 血管収縮
 RT 血流
 RT 塞栓
 RT 循環器系
 RT 心筋梗塞
 RT 心臓
 RT 心拍動記録法
 RT 人工心臓
 RT 腎臓
 RT 生理学
 RT 肺
 RT 並体結合
 RT 脾臓

血液脱水素酵素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-12
 酵素番号1.9。1997年2月までE T D E
 の有効なディスクリプタであった。
 USE 酸化還元酵素

血液脳関門

RT 生体恒常性
 RT 生理学

血液病

USE 血液疾患

血管

UF 血管造影法
 *BT1 器官
 BT1 循環器系
 NT1 静脈
 NT2 門脈系
 NT1 動脈
 NT2 冠動脈
 NT2 頸動脈
 NT2 大動脈
 NT2 脳動脈
 NT1 毛細血管
 RT バイパス
 RT 虚血
 RT 血管拡張
 RT 血管拡張薬
 RT 血管疾患
 RT 血管腫
 RT 血管収縮
 RT 血管収縮薬
 RT 血管新生
 RT 血栓症
 RT 血流
 RT 塞栓
 RT 出血
 RT 心血管治療薬
 RT 放射線塞栓形成法
 RT 毛細管拡張症

血管拡張

INIS: 1990-12-07; ETDE: 1977-10-20

UF 血管拡張作用
 RT 血液循環
 RT 血管
 RT 血管拡張薬
 RT 血管収縮
 RT 交感神経模倣薬
 RT 心血管治療薬
 RT 毛細血管

血管拡張作用

INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-05-24
 1990年12月まで有効なディスクリプタで
 あった。
 USE 血管拡張

血管拡張薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20

*BT1 心血管治療薬
 NT1 ジピリダモール
 NT1 テオフィリン
 NT1 テオブロミン
 RT 血管
 RT 血管拡張
 RT 血管疾患

血管疾患

*BT1 循環器疾患
 NT1 虚血
 NT1 血栓症
 NT1 高血圧症
 NT1 腎硬化症
 NT1 動脈硬化症
 NT1 毛細管拡張症
 RT 血管
 RT 血管拡張薬
 RT 血管収縮薬
 RT 塞栓

血管腫

UF 管腫
 *BT1 癌腫
 RT リンパ管
 RT 血管

血管収縮

RT 血液循環
 RT 血管
 RT 血管拡張
 RT 血管収縮薬
 RT 交感神経模倣薬
 RT 心血管治療薬
 RT 毛細血管

血管収縮薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20

*BT1 心血管治療薬
 NT1 アンジオテンシン
 NT1 エフェドリン
 RT エンドセリン
 RT 血管
 RT 血管疾患
 RT 血管収縮

血管新生

2009-01-28
 新しい血管の成長。
 RT 血管
 RT 腫瘍
 RT 成長因子

RT 発癌
血管造影法
 USE 血管
 USE 生体医学 x 線撮影法

血球
 *BT1 血液
 NT1 血小板
 NT1 赤血球
 NT2 網赤血球
 NT1 白血球
 NT2 ナチュラルキラー細胞
 NT2 リンパ球
 NT2 好塩基性
 NT2 好酸性白血球
 NT2 好中球
 NT2 単球
 RT 血球数
 RT 骨髓
 RT 生物指標

血球凝縮反応
 USE 赤血球凝集素

血球新生
 UF 血球生成
 UF 造血
 SF ルーカサイティン
 NT1 血小板新生
 NT1 赤血球生成
 NT1 白血球生成
 RT 幹細胞
 RT 血液
 RT 骨髓
 RT 骨髓細胞
 RT 細胞分化
 RT 造血機能
 RT 脾臓
 RT 脾臓コロニー形成

血球数
 RT 血液
 RT 血球

血球生成
 USE 血球新生

血腫
 INIS: 1995-09-18; ETDE: 1977-06-21
 RT 血液凝固
 RT 出血
 RT 負傷

血小板
 UF 栓球
 *BT1 血球
 RT 血液凝固
 RT 血液凝固因子
 RT 血小板新生

血小板新生
 BT1 血球新生
 RT 血小板

血清
 UF 血清(血液)
 UF 人血清アルブミン
 UF h s a (人血清アルブミン)
 *BT1 血しょう
 RT 血液化学
 RT 血液凝固
 RT 免疫血清

血清(血液)
 USE 血清
血清(免疫)
 USE 免疫血清

血栓症
 *BT1 血管疾患
 *BT1 循環器疾患
 RT トロンピン
 RT フィブリノリジン
 RT 血液凝固
 RT 血管
 RT 連鎖球菌プロテイナーゼ

血栓溶解薬
 INIS: 1996-11-13; ETDE: 1981-04-20
 UF ストレプチジンキナーゼ
 *BT1 血液系作用薬
 NT1 ウロキナーゼ
 NT1 フィブリノリジン
 NT1 プラスミノゲン
 RT 血液凝固薬
 RT 抗凝固薬
 RT 造血薬
 RT 代用血液

血鉄素
 *BT1 ポルフィリン
 *BT1 金属タンパク質
 BT1 色素
 RT フェリチン
 RT ヘモグロビン
 RT 血液
 RT 鉄

血友病
 INIS: 1987-03-24; ETDE: 1987-11-24
 *BT1 遺伝病
 *BT1 血液疾患
 RT 血液凝固
 RT 出血

血流
 UF 流れ(血液)
 RT 器官
 RT 血液循環
 RT 血管
 RT 塞栓

血漿(血液)
 USE 血しょう

月
 BT1 衛星
 RT アポロ計画
 RT 月の大気
 RT 月物質

月の大気
 *BT1 衛星大気
 RT 月
 RT 月物質

月経異常
 UF 月経過多
 UF 無月経
 *BT1 泌尿生殖器系疾患
 RT 月経周期
 RT 月経閉止
 RT 雌性器
 RT 内分泌腺疾患

RT 発情周期
 RT 繁殖障害
月経過多
 USE 月経異常

月経周期
 INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-11-08
 RT 月経異常
 RT 月経閉止
 RT 雌性器
 RT 排卵
 RT 発情周期
 RT 稔性
 RT 律動性

月経閉止
 RT 月経異常
 RT 月経周期
 RT 年齢依存
 RT 発情周期
 RT 稔性

月城-1号炉
 INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-03-03
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 c a n d u型炉
 *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

月城-2号炉
 INIS: 1991-12-11; ETDE: 1992-01-24
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 c a n d u型炉
 *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

月城-3号炉
 1994-01-24
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 c a n d u型炉
 *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

月城-4号炉
 1994-01-24
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 c a n d u型炉
 *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

月食
 USE 食(太陽、月の)

月物質
 UF 物質(月)
 BT1 材料
 RT アポロ計画
 RT 岩石
 RT 月
 RT 月の大気
 RT 斜長岩
 RT 粉じん

月別変化
 INIS: 1979-09-18; ETDE: 1978-04-06
 BT1 変差

健康被害
 BT1 災害
 NT1 放射線障害
 RT 安全
 RT 応急手当
 RT 検疫
 RT 公衆衛生
 RT 負傷
 RT 米国職業衛生法

RT 放射線照射殺菌
 RT 放射線防護
 RT 薬物乱用
 RT 予防衛生
 RT 労働安全

健康保険

INIS: 1990-12-06; ETDE: 1990-10-09

1990年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 保険

健全

RT 食品
 RT 保存

健全性 (燃料)

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-03-26

USE 燃料保全

圏界面

1999-04-28

*BT1 対流圏
 RT グローバルフォールアウト
 RT 境界層
 RT 成層圏
 RT 放射強制力

堅いクラスタ

UF クラスタ(固体)
 RT 固体

嫌気条件

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1975-11-28

RT ギイモナス菌
 RT 嫌気性消化
 RT 酸素富化率
 RT 生分解
 RT 分解
 RT 油溶性ガス

嫌気性消化

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1975-07-29

1978年10月から1997年2月まで、CELL RECYCLE は E T D E の有効なディスクリプタであった。

SF 細胞リサイクル
 SF 微生物過程
 BT1 消化
 BT1 生物変換反応
 NT1 バイオガスプロセス
 RT セミバッチ培養
 RT 下水汚泥
 RT 回分培養
 RT 嫌気条件
 RT 好熱性生物状態
 RT 合成燃料
 RT 中温性状態
 RT 廃棄物処理
 RT 発酵
 RT 微生物
 RT 連続培養

建設

2000-04-03

製造については、FABRICATION を見よ。

UF ビル(組立)
 NT1 c w i p (進行中の建築工事)
 RT ヴァナキュラー建築
 RT スケジュール
 RT モジュラー構造
 RT 改修

RT 改装
 RT 基礎
 RT 機械的構造
 RT 掘削
 RT 契約
 RT 計画
 RT 建築規準
 RT 建築工業
 RT 建物
 RT 原子力産業
 RT 坑道削進
 RT 構造的ビーム
 RT 設置
 RT a f u d c (建設仮勘定)

建設仮勘定

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14

USE a f u d c (建設仮勘定)

建造物 (原子炉格納)

2000-04-12

USE 原子炉格納建造物

建築家

INIS: 1992-08-06; ETDE: 1980-01-15

SF 職業人
 BT1 個人
 RT ソーラー建築
 RT ビル建築業者
 RT 建築工業
 RT 建築様式
 RT 建物

建築基礎

INIS: 1975-12-17; ETDE: 2002-06-13

USE 基礎

建築規準

INIS: 1992-06-30; ETDE: 1978-04-05

*BT1 規則
 RT ヴァナキュラー建築
 RT 建設

建築許可

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-08

BT1 免許

建築工業

INIS: 1992-04-06; ETDE: 1977-09-19

BT1 産業
 RT ビル建築業者
 RT モジュラー構造
 RT 技術者
 RT 建設
 RT 建築家
 RT 建物

建築材料

UF 構造材料
 UF 材料 (建築)
 BT1 材料
 NT1 アドービレンが
 NT1 コンクリート
 NT2 プレストレストコンクリート
 NT2 鉄筋コンクリート
 NT1 コンクリートブロック
 NT1 セメント
 NT2 ボルトランドセメント
 NT2 石こうセメント
 NT1 レンガ
 RT モルタル
 RT 強化材
 RT 建物

RT 構造的ビーム
 RT 砂
 RT 遮蔽材
 RT 熱橋
 RT 風防材料
 RT 複合材料
 RT 舗装
 RT u 値

建築様式

1992-03-10

NT1 ヴァナキュラー建築
 NT1 ソーラー建築
 RT 温熱快感
 RT 建築家
 RT 建物
 RT 美学
 RT 文化資源

建物

1997-06-17

UF 構造物 (建物)
 UF 洗濯場
 NT1 オフィスビル
 NT1 プレハブビル
 NT1 温室
 NT2 付属温室
 NT1 原子炉格納建造物
 NT1 公共建築物
 NT1 工業建築物
 NT1 校舎
 NT1 高層ビル
 NT1 実験棟
 NT1 住宅建築物
 NT2 移動住宅
 NT2 家
 NT2 集合住宅
 NT1 商用ビル
 NT2 ショッピングセンター
 NT2 ホテル
 NT1 政府建物
 NT1 低負荷型住居
 NT1 動物保護施設
 NT1 二重通気工法建築物
 NT1 病院
 NT1 覆土式建築物
 RT アトリウム
 RT エアカーテン
 RT エネルギー制御システム
 RT エレベーター
 RT カーテン
 RT シェルター
 RT シャッター
 RT スポーツ施設
 RT ソーラー建築
 RT ドア
 RT ドラムウオール
 RT トロンブ壁
 RT ドーム構造
 RT 医療施設
 RT 屋根
 RT 屋根裏
 RT 改装
 RT 基礎
 RT 機械的構造
 RT 気密性
 RT 空気浸入
 RT 建設
 RT 建築家
 RT 建築工業

- RT 建築材料
- RT 建築様式
- RT 建物負荷・太陽熱収集器比率
- RT 高い天井部屋
- RT 実験室
- RT 床
- RT 図書館
- RT 窓
- RT 窓枠
- RT 耐気候性
- RT 地下室
- RT 地盤・構造物相互作用
- RT 天井
- RT 天窓
- RT 搭乗者
- RT 日よけ
- RT 排気筒
- RT 分散構造
- RT 壁
- RT 無機物絶縁ケーブル

建物負荷・太陽熱収集器比率

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
- 太陽熱収集器領域 (平方フィート) に対する建物負荷比率 (BTU/DD)。
- UF l c r (建物負荷・太陽熱収集器比率)
- RT パンプ太陽熱暖房システム
- RT 建物
- RT 暖房負荷

懸濁液

- BT1 分散
- NT1 スラリー
- NT2 燃料スラリー
- NT1 ナノ流体
- RT フィルタ
- RT 解こう剤
- RT 掘削流体
- RT 濁度
- RT 流動化
- RT 流動床

懸濁液 (燃料)

- USE 燃料スラリー

検疫

- RT 健康被害
- RT 公衆衛生
- RT 時間依存性
- RT 疾病
- RT 潜伏期
- RT 潜伏期間
- RT 有害生物防除

検死

- BT1 診断技術
- RT 生体検査
- RT 病理学

検出

- INIS: 1983-09-06; ETDE: 1979-03-28
- NT1 核爆発探知
- NT1 捜査
- NT2 核鑑識
- NT1 地震波検出
- NT2 国内検出
- NT1 燃料移動測定
- NT1 破損燃料検出
- NT1 沸騰検出
- NT1 放射探知

- NT2 ニュートリノ検出
- NT2 γ 線検出
- NT2 π 中間子検出
- NT2 宇宙線検出
- NT2 荷電粒子検出
- NT3 イオン検出
- NT3 ミューオン検出
- NT3 α 検出
- NT3 β 検出
- NT3 音波探知
- NT3 電子検出
- NT3 陽子検出
- NT3 陽電子検出
- NT2 核分裂片検出
- NT2 中性子検出
- NT2 k 中間子検出
- NT2 x線検出
- RT モニタリング
- RT 核物質管理
- RT 核物質転換
- RT 侵入発見システム
- RT 制御
- RT 動き検出システム
- RT 保障措置

検出(放射線)

- 2000-04-12
- 素粒子や放射線を検出するため、RADIATION DETECTION の下位語を参照せよ。
- USE 放射探知

検出器(放射線)

- USE 放射線検出器

検出限界

- INIS: 1976-06-23; ETDE: 2002-06-13
- USE 感度

検出 (地震)

- 2000-04-12
- USE 地震波検出

検出 (破損燃料)

- 2000-04-12
- USE 破損燃料検出

検証

- INIS: 1995-04-09; ETDE: 1980-07-09
- 標準への準拠のための試験行為。
- BT1 試験
- RT 検証
- RT 数理モデル
- RT 評価

検証

- INIS: 1995-04-09; ETDE: 1983-08-25
- 報告された情報、データ等の正確性を確認するプロセスまたは結果。
- UF データ妥当性検証
- UF 情報検証
- RT データ処理
- RT 監査
- RT 軍縮管理
- RT 検証
- RT 査察
- RT 条約
- RT 立ち入り検査

検電器

- *BT1 電気測定器

検流計

- *BT1 電気測定器

権益闘争

- INIS: 1993-07-28; ETDE: 1980-08-25
- RT 契約
- RT 反トラスト法
- RT 法的側面

犬

- UF イヌ科
- UF 雑種
- *BT1 哺乳動物
- NT1 ビーグル
- RT オオカミ
- RT キツネ

研究ライセンス

- INIS: 1990-12-15; ETDE: 1996-02-09
- 1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
- USE 免許

研究計画

- 主題領域あるいは関連組織に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
- UF エネルギータ研究諮問委員会
- NT1 連携研究プログラム
- NT2 燃料再処理総合プログラム
- NT2 i f i p (国際食物照射プロジェクト)
- RT レビュー
- RT 勧告
- RT 計画
- RT 計画管理
- RT 実験計画
- RT 実験室
- RT 実証計画
- RT 情報需要
- RT 米国 napap(全国酸性雨評価計画)
- RT 米国国家プログラム計画
- RT 歴史的側面

研究計測炉ブラウンシュバイク

- USE f m r b 炉

研究施設内比較

- INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-09-10
- RT 協力
- RT 校正標準
- RT 比較評価
- RT 連携研究プログラム

研究試験炉

- BT1 原子炉
- NT1 アルゴノート型炉
- NT2 アテネ炉
- NT2 アルゴス炉
- NT2 アルゴノート炉
- NT2 クイーンメリー大学 u t r - b 炉
- NT2 ジェイソン炉
- NT2 シュタルク炉
- NT2 ストラスブル・クロネンブルグ炉
- NT2 ネストール炉
- NT2 モアタ炉
- NT2 ユリス炉
- NT2 近畿大学研究用原子炉 u t r - 1 0 - k i n k i 炉
- NT2 a e g - p r - 1 0 号炉
- NT2 a r b i 炉
- NT2 l f r 炉
- NT2 r a - 1 号炉

NT2	rb-2号炉	NT2	エアロジェット・ジェネラル社 ニュークレオニクス炉	NT2	thetis炉
NT2	rien-1号炉	NT2	エスサラム炉	NT2	thor炉
NT2	srrc-utr-100炉	NT2	ガルフトリガマーク□型炉	NT2	tr-1号炉
NT2	uftr炉	NT2	クイーンメリー大学utr-b 炉	NT2	trr-1号炉
NT2	urrl炉	NT2	グリーン炉	NT2	ucbrl炉
NT2	vpi-utr-10炉	NT2	コーネルトリガマーク□型炉	NT2	uftr炉
NT1	カミニ炉	NT2	コロラドトリガマーク□型炉	NT2	umne-1号炉
NT1	カルバッカムpfr炉	NT2	コンソート-2号炉	NT2	umrr炉
NT1	スーパーカクラ炉	NT2	サイラス炉	NT2	urrl炉
NT1	トリガ型原子炉	NT2	ジェイソン炉	NT2	uvar炉
NT2	カルティニーppny炉	NT2	シュタルク炉	NT2	uwnr炉
NT2	ガルフトリガマーク□型炉	NT2	ストラスプール・クロネンブル グ炉	NT2	uwtr炉
NT2	コーネルトリガマーク□型炉	NT2	ダウ・トリガマーク□型炉	NT2	vpi-utr-10炉
NT2	コロラドトリガマーク□型炉	NT2	トリガー-1型ミシガン炉	NT2	vr-1号炉
NT2	ダウ・トリガマーク□型炉	NT2	トリガー-2型バヴィア炉	NT2	wntrl炉
NT2	トリガ型テキサス炉	NT2	トリコ炉	NT2	wpir炉
NT2	トリガ型ブラジル炉	NT2	ネバダ大学炉	NT2	wwr-s-ブダベスト炉
NT2	トリガ型ベテラン炉	NT2	ブダベスト訓練炉	NT2	x10炉
NT2	トリガー-1型アリゾナ炉	NT2	マーリン炉	NT2	z1flr炉
NT2	トリガー-1型カリフォルニア炉	NT2	メルジーネ-1号炉	NT2	zpr炉 (コーネル大学)
NT2	トリガー-1型ハイデルベルグ炉	NT2	モアタ炉	NT1	研究炉
NT2	トリガー-1型ハノーバー炉	NT2	ユリス炉	NT2	f-1炉
NT2	トリガー-1型ハンフォード炉	NT2	近畿大学研究用原子炉utr- 10-kiniki炉	NT2	アーガス炉
NT2	トリガー-1型ミシガン炉	NT2	東芝原子炉 (ttr-1)	NT2	アガタ炉
NT2	トリガー-2型イリノイ炉	NT2	afrri炉	NT2	アストラ炉
NT2	トリガー-2型ウィーン炉	NT2	ai-1-77炉	NT2	アテネ炉
NT2	トリガー-2型カンザス炉	NT2	akr-1号炉	NT2	アブサラ炉
NT2	トリガー-2型ソウル炉	NT2	arbi炉	NT2	アボガドロs-1号炉
NT2	トリガー-2型ダラト炉	NT2	atpr炉	NT2	アルゴス炉
NT2	トリガー-2型パヴィア炉	NT2	bgrl炉	NT2	アルゴノート炉
NT2	トリガー-2型バングラデシュ炉	NT2	byu-1-77炉	NT2	アンナ炉
NT2	トリガー-2型バンドン炉	NT2	cesnef (エンリコフェル ミ原子力研究センター) 炉	NT2	イアン-r1号炉
NT2	トリガー-2型ピテシュ炉	NT2	dr-1号炉	NT2	イシス炉
NT2	トリガー-2型マインツ炉	NT2	fir-1号炉	NT2	イスプラー-1号炉
NT2	トリガー-2型リュブリャナ炉	NT2	fnrl炉	NT2	ヴェラ炉
NT2	トリガー-2型ローマ炉	NT2	fr-0炉	NT2	エアロジェット・ジェネラル社 ニュークレオニクス炉
NT2	トリガー-2型武蔵工業大学炉	NT2	frf炉	NT2	エヴァ炉
NT2	トリガー-2型立教大学炉	NT2	frg-1号炉	NT2	エスサラム炉
NT2	トリガー-2型炉	NT2	gtrl炉	NT2	オシリス炉
NT2	トリガー-3型サラサル炉	NT2	horl炉	NT2	オルフェ炉
NT2	トリガー-3型ソウル炉	NT2	htr (日立エンジニアリング 教育訓練用原子炉)	NT2	カブリ炉
NT2	トリガー-3型ミュンヘン炉	NT2	ir-100炉	NT2	カルティニーppny炉
NT2	トリコ炉	NT2	jr-1号炉	NT2	ガルフトリガマーク□型炉
NT2	afrri炉	NT2	kur (京都大学研究用原子) 炉	NT2	ギドラ炉
NT2	atpr炉	NT2	lflr炉	NT2	グリーン炉
NT2	fir-1号炉	NT2	mitr (マサチューセッツ工 科大学) 炉	NT2	グルノーブル炉
NT2	frf-2号炉	NT2	murrl炉	NT2	クレメンティーン炉
NT2	frnl炉	NT2	ncscr-1号炉	NT2	クロッカス炉
NT2	lopra炉	NT2	nsclrl炉	NT2	コーラル-1号炉
NT2	nscr炉	NT2	ostrl炉	NT2	コンソート-2号炉
NT2	ostrl炉	NT2	osurl炉	NT2	サイラス炉
NT2	prprl炉	NT2	prnc-1-77炉	NT2	サファリ-1号炉
NT2	pstrl炉	NT2	pstrl炉	NT2	ジェイソン炉
NT2	rtp炉	NT2	pur-1号炉	NT2	シレーヌ炉
NT2	ucbrl炉	NT2	rb-1号炉	NT2	ジープ炉
NT2	uwnr炉	NT2	ra-1号炉	NT2	ジープ-2号炉
NT2	wsurl炉	NT2	rien-1号炉	NT2	スヴィエルク r-2号炉
NT1	プルニマー-3号炉	NT2	rts-1号炉	NT2	スカラベ炉
NT1	マリア炉	NT2	rv-1号炉	NT2	スニーク炉
NT1	メーブル型炉	NT2	sr-3p炉	NT2	スローボーク型炉
NT1	メーブル炉	NT2	srrc-utr-100炉	NT3	スローボーク・アルバータ炉
NT1	核燃焼炉	NT2	sur-100 シリーズ炉	NT3	スローボーク・オタワ炉
NT1	訓練用原子炉			NT3	スローボーク・ダルジー炉
NT2	アイオウutr-10炉			NT3	スローボーク・トロント炉
NT2	アテネ炉			NT3	スローボーク・モントリオー ル炉
NT2	アブサラ炉			NT3	スローボーク・wnre炉
NT2	アルゴス炉			NT2	セザール炉
NT2	アルゴノート炉			NT2	ゼニス炉
NT2	イアン-r1号炉				

NT2	ゼブラ炉	NT2	cesnef (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉	NT2	irt-f 炉
NT2	ゼルリナ炉	NT2	cp (シカゴパイル) - 2号炉	NT2	irt-m 炉
NT2	ダウ・トリガマーク□型炉	NT2	cp (シカゴパイル) - 3号炉	NT2	ivv-2m 炉
NT2	タピロ炉	NT2	cp (シカゴパイル) - 5号炉	NT2	ivv-7 炉
NT2	ディドー炉	NT2	cp-3m 号炉	NT2	jen 炉
NT2	デモクリトス炉	NT2	cp-6 号炉	NT2	jen-1 号炉
NT2	トリガー-1型ミシガン炉	NT2	diorit 炉	NT2	jen-2 号炉
NT2	トリトン炉	NT2	dmt 炉	NT2	jmt 炉 (材料試験) 炉
NT2	トリ-2a 炉	NT2	dr-1 号炉	NT2	jrr-1 号炉
NT2	ドルーバ炉	NT2	dr-2 号炉	NT2	jrr-2 号炉
NT2	ネストール炉	NT2	dr-3 号炉	NT2	jrr-3号改造炉
NT2	ノラ炉	NT2	ebor 炉	NT2	jrr-3号炉
NT2	ハーモニー炉	NT2	ebr-1 号炉	NT2	jrr-4号炉
NT2	バイパー炉	NT2	eco (臨界実験 orgel 計画) 炉	NT2	king 炉
NT2	バット炉	NT2	eo cr 炉	NT2	kstr 炉
NT2	パルサー・バッファロー炉	NT2	eole 炉	NT2	kuhfr (京都大学高中性子東) 炉
NT2	パルサー・ローリー炉	NT2	etr (工学試験) 炉	NT2	kur (京都大学研究用原子) 炉
NT2	バーン炉	NT2	etrc 炉	NT2	lfr 炉
NT2	ヒーロー炉	NT2	etrr-1 号炉	NT2	lpr 炉
NT2	フーバス炉	NT2	etrr-2 号炉	NT2	lptr 炉
NT2	プロテウス炉	NT2	fbf 炉	NT2	ltr 炉
NT2	ヘクター炉	NT2	fftf (高速中性子束試験装置) 炉	NT2	lv-15 炉
NT2	ヘラルド炉	NT2	fir-1 号炉	NT2	mit 炉 (マサチューセッツ工科大学) 炉
NT2	ホラティウス炉	NT2	fmb 炉	NT2	mnr 炉
NT2	マーリン炉	NT2	fno 炉	NT2	mnsr 型炉
NT2	マリーラ炉	NT2	fr-0 号炉	NT3	ガール-1号炉
NT2	マリウス炉	NT2	fr-2 号炉	NT3	mnsr-ciae (北京) 炉
NT2	ミネルヴェ炉	NT2	frf 炉	NT3	mnsr-sd (山東) 炉
NT2	ミュラー施設	NT2	frg-1 号炉	NT3	mnsr-sh (上海) 炉
NT2	メルジネー-1号炉	NT2	frg-2 号炉	NT3	mnsr-sz (深址) 炉
NT2	モアタ炉	NT2	frj-1 号炉	NT3	nirr-1号炉
NT2	モンダレーel-1号炉	NT2	frj-2 号炉	NT3	par-2号炉
NT2	モンダレーel-2号炉	NT2	frm 炉	NT3	srr-1号炉
NT2	モンダレーel-3号炉	NT2	frm-□ 炉	NT2	mr 炉
NT2	ヤヌス炉	NT2	frn 炉	NT2	mrr 炉
NT2	ユノ炉	NT2	ga シオアベッシー 炉	NT2	murr 炉
NT2	ラナ炉	NT2	gtr 炉	NT2	nbsr 炉
NT2	ラ・レイナrech-1号炉	NT2	hanaro (先進的高中性子束) 炉	NT2	ncsc-1号炉
NT2	リド炉	NT2	hew-305 炉	NT2	nh-5 炉 (清華大学低温熱供給) 炉
NT2	ロマシユカ電源用原子炉	NT2	hfb (高中性子束ビーム) 炉	NT2	nru 炉
NT2	ロ・アギーレrech-2号炉	NT2	hfir (定常中性子源) 炉	NT2	nrx 炉
NT2	近畿大学研究用原子炉 utr-10-kin 炉	NT2	hfr (高中性子束) 炉	NT2	nsrr (原子炉安全性研究) 炉
NT2	台湾研究用原子炉	NT2	hifar (オーストラリア高中性子束) 炉	NT2	nt 炉
NT2	東芝原子炉 (ttr-1)	NT2	hor 炉	NT2	nt 炉
NT2	aarr 炉 (アルゴンヌ新型実験原子炉)	NT2	hpr 炉	NT2	nur 炉
NT2	acpr (円形炉心パルス) 炉	NT2	hre-2 炉	NT2	owr 炉
NT2	aegpr-10 号炉	NT2	htltr 炉	NT2	par-1号炉
NT2	afrri 炉	NT2	htr (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)	NT2	pbr 炉
NT2	afsr 炉	NT2	hwr (重水冷却重水減速研究) 炉	NT2	pctr 炉 (物理定数試験用原子炉)
NT2	ai-1-77 炉	NT2	ibr-2号炉	NT2	pik 物理モデル炉
NT2	alrr 炉	NT2	ibr-30 号炉	NT2	pik 炉
NT2	aprf 炉 (アバディーンメリーランド炉)	NT2	iea-zpr 炉	NT2	prnc-1-77 炉
NT2	arbi 炉	NT2	iear-1 号炉	NT2	ptr 炉
NT2	armf-1 号炉	NT2	irl 炉	NT2	pstr 炉
NT2	atpr 炉	NT2	irr-1 号炉	NT2	ptr 炉
NT2	atsr 炉	NT2	irr-2 号炉	NT2	r-1 号炉
NT2	bepo 炉	NT2	irt バグダッド 炉	NT2	r-2 号炉
NT2	ber-2 号炉	NT2	irt 炉	NT2	ra 炉
NT2	bgr 炉	NT2	irt-ソフィア 炉	NT2	r2-0 号炉
NT2	bigr 炉	NT2	irt-1 リビア 炉	NT2	ra-0 号炉
NT2	bir 炉	NT2	irt-2000 ジャカルタ 炉	NT2	ra-2 号炉
NT2	br-02 号炉	NT2	irt-2000 モスクワ 炉	NT2	ra-3 号炉
NT2	br-1 号炉	NT2	irt-c 炉	NT2	ra-4 号炉
NT2	brr 炉			NT2	ra-5 号炉
NT2	bsr-1 号炉				
NT2	bsr-2 号炉				
NT2	byu-1-77 炉				

NT2	ra-6号炉	NT2	トリガー2型バヴィア炉	NT2	owr炉
NT2	ra-8号炉	NT2	トリ-2a炉	NT2	ra-3号炉
NT2	rake-2号炉	NT2	トリ-2c炉	NT2	ra-4号炉
NT2	rb-1号炉	NT2	ドルーバ炉	NT2	ra-5号炉
NT2	rg-1m号炉	NT2	ハーモニー炉	NT2	ra-6号炉
NT2	rien-1号炉	NT2	バイパー炉	NT2	ra-8号炉
NT2	rinsc炉	NT2	バット炉	NT2	rts-1号炉
NT2	ritmo炉	NT2	バーン炉	NT2	slc原型炉
NT2	rp-10号炉	NT2	ヒーロー炉	NT2	sbr-5号炉
NT2	rpt炉	NT2	プロテウス炉	NT2	snapttran炉
NT2	rts-1号炉	NT2	ペガズ炉	NT2	stf炉
NT2	rv-1号炉	NT2	ヘラルド炉	NT2	tsr-1号炉
NT2	sbr-1号炉	NT2	ボーラックス-5号炉	NT2	tsr-2号炉
NT2	sbr-2号炉	NT2	ラブソディー炉	NT2	urr炉
NT2	sbr-5号炉	NT2	出力過渡炉試験炉	NT2	uvar炉
NT2	sora炉	NT2	aipfr炉	NT2	wr-1号炉
NT2	sper-1号炉	NT2	arbus炉	NT2	wtr炉
NT2	spr-2号炉	NT2	astr炉	NT1	実験炉
NT2	spr-3号炉	NT2	atpr炉	NT2	オパール炉
NT2	spr-4号炉	NT2	atr炉	NT2	キウイ-tnnt炉
NT2	sr-1炉	NT2	bawtr炉	NT2	ジュール・ホロビッツ炉
NT2	sroa炉	NT2	bgrr炉	NT2	セザール炉
NT2	srrcutr-100炉	NT2	br-02号炉	NT2	セフォー炉
NT2	stf炉	NT2	brr炉	NT2	ゼロ出力原子炉
NT2	supo炉	NT2	cesnef (エンリコフェル ミ原子力研究センター) 炉	NT3	アーミン炉
NT2	tca (軽水臨界実験装置)	NT2	cp (シカゴパイル) -5号炉	NT3	アガタ炉
NT2	thetis炉	NT2	diorit炉	NT3	アキロン炉
NT2	thor炉	NT2	ebor炉	NT3	アンナ炉
NT2	tibr炉	NT2	ebr-1号炉	NT3	イゼベル炉
NT2	tr-1号炉	NT2	eco (臨界実験 orgel 計画) 炉	NT3	ヴェラ炉
NT2	tr-2号炉	NT2	eocr炉	NT3	クロッカス炉
NT2	trr-1号炉	NT2	esada-vesr炉	NT3	コーラル-1号炉
NT2	tsr-2号炉	NT2	essor炉	NT3	ゴディヴァ炉
NT2	uft炉	NT2	etr (工学試験) 炉	NT3	シレーヌ炉
NT2	uknr炉	NT2	etrc炉	NT3	シロエト炉
NT2	umne-1号炉	NT2	fftf (高速中性子束試験装 置) 炉	NT3	ジープ炉
NT2	umrr炉	NT2	fir-1号炉	NT3	スニーク炉
NT2	utrr炉	NT2	fmr炉	NT3	スプリットテーブル炉
NT2	uvar炉	NT2	fnr炉	NT3	ゼニス炉
NT2	vpi-utr-10炉	NT2	fr-2号炉	NT3	ゼファー炉
NT2	wrrr炉	NT2	frctf炉	NT3	ゼブラ炉
NT2	wsur炉	NT2	frg-1号炉	NT3	ゼリナ炉
NT2	wtr炉	NT2	frn炉	NT3	ディンプル炉
NT2	wwr-2炉	NT2	getr炉	NT3	ネプチューン炉
NT2	wwr-k-アルマトイ炉	NT2	gtr炉	NT3	ハイトレックス-1号炉
NT2	wwr-m-キエフ炉	NT2	gtrr炉	NT3	パーカ炉
NT2	wwr-m-レニングラード炉	NT2	hanaro (先進の高中性子 束) 炉	NT3	ヒーロー炉
NT2	wwr-sm-ロッセンドルフ 炉	NT2	hew-305炉	NT3	ビッグ10炉
NT2	wwr-s-カイロ炉	NT2	hfir (定常中性子源) 炉	NT3	プラズマコアアセンブリ
NT2	wwr-s-タシケント炉	NT2	hifar (オーストラリア高 中性子束) 炉	NT3	フラットトップ炉
NT2	wwr-s-ブカレスト炉	NT2	hre-2炉	NT3	プルニマ炉
NT2	wwr-s-プラハ炉	NT2	htltr炉	NT3	プルニマ-2号炉
NT2	wwr-s-モスクワ炉	NT2	htr-10炉 (清華大学高温ガ ス炉)	NT3	ペギー炉
NT2	wwr-z炉	NT2	irl炉	NT3	ペリンドユナ炉
NT2	x10炉	NT2	irr-1号炉	NT3	ホラティウス炉
NT2	xapr炉 (西安バルス炉)	NT2	irtバグダッド炉	NT3	マズルカ炉
NT2	zlf炉	NT2	irt-2000ジャカルタ炉	NT3	マリーラ炉
NT2	zppr炉	NT2	irt-2000モスクワ炉	NT3	マリウス炉
NT1	試験炉	NT2	jmt (材料試験) 炉	NT3	ミネルヴェ炉
NT2	アストラ炉	NT2	loft (冷却材喪失事故実験) 炉	NT3	ユノ炉
NT2	イスブラー1号炉	NT2	mzfr (カールスルーエ) 炉	NT3	レンセリアー臨界施設
NT2	オルフェ炉	NT2	netr炉	NT3	ロスボ炉
NT2	カルバツカム1mfbr炉	NT2	nru炉	NT3	重水臨界実験装置
NT2	グルノーブル炉	NT2	ntr炉	NT3	akr-1号炉
NT2	サイラス炉			NT3	anex炉
NT2	サファリ-1号炉			NT3	apfa-3号炉
NT2	タピロ炉			NT3	bfs炉
NT2	ディンプル炉			NT3	cfrmf炉
NT2	トリガー1型ミシガン炉			NT3	cml炉
				NT3	ecel炉

- NT3 e t r c 炉
- NT3 f c a (高速炉臨界実験装置)
- NT3 f r - 0 炉
- NT3 h w z p r 炉
- NT3 i e a - z p r 炉
- NT3 i f r 炉
- NT3 i p e n - m b - 1 号炉
- NT3 k a h t e r 炉
- NT3 k b r - 1 号炉
- NT3 k r i t z 炉
- NT3 k u c a (京都大学臨界実験集合体)
- NT3 l p t f 炉
- NT3 l r - 0 炉
- NT3 l v r - 1 5 炉
- NT3 n s f - r f p 炉
- NT3 o r - c e f (オークリッジ臨界実験施設)
- NT3 o r n l - p c a 炉
- NT3 p d p 炉
- NT3 p r c f 炉
- NT3 p t f - u n c 炉
- NT3 r - b 炉
- NT3 r a - 0 号炉
- NT3 r a - 2 号炉
- NT3 r a - 8 号炉
- NT3 r a k e - 2 号炉
- NT3 r b - 1 号炉
- NT3 r b - 3 号炉
- NT3 r i t m o 炉
- NT3 s a r e f (安全性研究実験施設) 炉
- NT3 s h c a 炉
- NT3 s r - o a 炉
- NT3 s t a c y (定常臨界実験装置)
- NT3 t c a (軽水臨界実験装置)
- NT3 t r - 0 炉
- NT3 t r a c y (過渡臨界実験装置)
- NT3 z l f r 炉
- NT3 z p p r 炉
- NT3 z p r 炉 (コーネル大学)
- NT3 z p r - 3 号炉 (a n l)
- NT3 z p r - 6 号炉 (a n l)
- NT3 z p r - 9 号炉 (a n l)
- NT3 z r - 6 号炉
- NT2 トパーズ炉
- NT2 ドラゴン炉
- NT2 トリー 2 a 炉
- NT2 トリー 2 c 炉
- NT2 ビリーピン炉
- NT2 ビーナス炉
- NT2 ボーラックス-1 号炉
- NT2 ボーラックス-2 号炉
- NT2 ボーラックス-3 号炉
- NT2 ボーラックス-4 号炉
- NT2 ミール炉
- NT2 モンダレー e l - 1 号炉
- NT2 ランプレー 1 号炉
- NT2 ローバー炉
- NT2 出力過渡炉試験炉
- NT2 常陽炉
- NT2 超高温ガス冷却炉
- NT2 未臨界集合体
- NT3 加速器駆動未臨界システム
- NT4 ブラーマ施設
- NT4 ミュラー施設
- NT4 ヤリナ (yalina) 施設

- NT4 加速器駆動核破砕施設
- NT5 j-parc 核破砕実験施設
- NT3 p s e 炉
- NT3 s t s f 集合体
- NT2 a p s 炉
- NT2 a r b u s 炉
- NT2 a t r c 炉
- NT2 b o r - 6 0 (ウリヤノフスク) 炉
- NT2 b r - 3 号炉 - v n 炉
- NT2 c e f r (中国高速実験) 炉
- NT2 d f r (ドーンレイ高速) 炉
- NT2 e b r - 1 号炉
- NT2 e b r - 2 号炉
- NT2 e b w r 炉
- NT2 e g c r 炉
- NT2 e o c r 炉
- NT2 e s a d a - v e s r 炉
- NT2 e w g - 1 号炉
- NT2 g c r e (ガス冷却式原子) 炉
- NT2 h b w r 炉
- NT2 h d r 炉
- NT2 h r e - 2 炉
- NT2 h t r - 10 炉 (清華大学高温ガス炉)
- NT2 h t t r (高温工学試験研究) 炉
- NT2 i g r 炉
- NT2 i r - 1 0 0 炉
- NT2 j p d r (動力試験) 炉
- NT2 k n k (カールスルーエ) 炉
- NT2 k n k (カールスルーエ) - 2 号炉
- NT2 m h - 1 a 炉
- NT2 m s r e 炉
- NT2 n r x - a 1 炉
- NT2 n r x - a 2 炉
- NT2 n r x - a 3 炉
- NT2 n r x - a 4 - e s t 炉
- NT2 n r x - a 5 炉
- NT2 n r x - a 6 炉
- NT2 n r x - a 7 炉
- NT2 o m r e 炉
- NT2 s p e r t - 1 号炉
- NT2 s p e r t - 2 号炉
- NT2 s p e r t - 3 号炉
- NT2 s p e r t - 4 号炉
- NT2 s r e 炉
- NT2 t z 1 炉
- NT2 t z 2 炉
- NT2 u h t r e x 炉
- NT2 x e - 2 号炉
- NT2 x m a - 1 号炉
- NT2 x e プライム炉
- NT2 z r r 炉
- NT1 東京大学原子炉 (弥生)

研究所リソ

INIS: 1977-03-14; ETDE: 2002-05-03
USE リソ研究所

研究用原子炉-1号炉 (j r r - 1 号炉)

USE j r r - 1 号炉

研究用原子炉-2号炉 (j r r - 2 号炉)

USE j r r - 2 号炉

研究用原子炉-3号炉 (j r r - 3 号炉)

USE j r r - 3 号炉

研究用原子炉-4号炉 (j r r - 4 号炉)

USE j r r - 4 号炉

研究要員

INIS: 1993-09-06; ETDE: 1995-05-09

SF 職業人
BT1 個人

研究炉

1996-01-24

- UF レレイナ炉
- SF バークレー核実験室炉
- SF b n l 炉
- *BT1 研究試験炉
- NT1 f - 1 炉
- NT1 アーガス炉
- NT1 アガタ炉
- NT1 アストラ炉
- NT1 アテネ炉
- NT1 アプサラ炉
- NT1 アボガドロ r s - 1 号炉
- NT1 アルゴス炉
- NT1 アルゴノート炉
- NT1 アンナ炉
- NT1 イアン- r 1 号炉
- NT1 イシス炉
- NT1 イスブラー 1 号炉
- NT1 ヴェラ炉
- NT1 エアロジェット・ジェネラル社ニユークレオニクス炉
- NT1 エヴァ炉
- NT1 エスサラーム炉
- NT1 オシリス炉
- NT1 オルフェ炉
- NT1 カブリ炉
- NT1 カルティニー p p n y 炉
- NT1 ガルフトリガマーク □ 型炉
- NT1 ギドラ炉
- NT1 グリーブ炉
- NT1 グルノーブル炉
- NT1 クレメンティーン炉
- NT1 クロッカス炉
- NT1 コーラルー 1 号炉
- NT1 コンソート-2 号炉
- NT1 サイラス炉
- NT1 サファリ-1 号炉
- NT1 ジェイソン炉
- NT1 シレーヌ炉
- NT1 ジープ炉
- NT1 ジープ-2 号炉
- NT1 スヴィエルク r - 2 号炉
- NT1 スカラベ炉
- NT1 スニーク炉
- NT1 スローポーク型炉
- NT2 スローポーク・アルバータ炉
- NT2 スローポーク・オタワ炉
- NT2 スローポーク・ダルジー炉
- NT2 スローポーク・トロント炉
- NT2 スローポーク・モントリオール炉
- NT2 スローポーク・w n r e 炉
- NT1 セザール炉
- NT1 ゼニス炉
- NT1 ゼブラ炉
- NT1 ゼルリナ炉
- NT1 ダウ・トリガマーク □ 型炉
- NT1 タピロ炉
- NT1 ディドー炉
- NT1 デモクリトス炉
- NT1 トリガー 1 型ミシガン炉
- NT1 トリトン炉
- NT1 トリー 2 a 炉
- NT1 ドルーバ炉

NT1	ネストール炉	NT1	dr-2号炉	NT1	jr-3号炉
NT1	ノラ炉	NT1	dr-3号炉	NT1	jr-4号炉
NT1	ハーモニー炉	NT1	ebor炉	NT1	king炉
NT1	パイパー炉	NT1	ebr-1号炉	NT1	kstr炉
NT1	パット炉	NT1	eco (臨界実験 orgel 計画) 炉	NT1	kuhfr (京都大学高中中性子束) 炉
NT1	パルサー・バッファロー炉	NT1	eoer炉	NT1	kur (京都大学研究用原子) 炉
NT1	パルサー・ローリー炉	NT1	eole炉	NT1	lfr炉
NT1	バーン炉	NT1	etr (工学試験) 炉	NT1	lpr炉
NT1	ヒーロー炉	NT1	etrcl炉	NT1	lptr炉
NT1	フーバス炉	NT1	etrr-1号炉	NT1	ltir炉
NT1	プロテウス炉	NT1	etrr-2号炉	NT1	lvr-15炉
NT1	ヘクター炉	NT1	fbrf炉	NT1	mitr (マサチューセッツ工科大学) 炉
NT1	ヘラルド炉	NT1	fftf (高速中性子束試験装置) 炉	NT1	mnr炉
NT1	ホラティウス炉	NT1	fir-1号炉	NT1	mnsr型炉
NT1	マーリン炉	NT1	fmrbl炉	NT2	ガール-1号炉
NT1	マリーラ炉	NT1	fnr炉	NT2	mnsr-ciae (北京) 炉
NT1	マリウス炉	NT1	fr-0炉	NT2	mnsr-sd (山東) 炉
NT1	ミネルヴェ炉	NT1	fr-2号炉	NT2	mnsr-sh (上海) 炉
NT1	ミュラー施設	NT1	frf炉	NT2	mnsr-sz (深址) 炉
NT1	メルジーネ-1号炉	NT1	frg-1号炉	NT2	nir-1号炉
NT1	モアタ炉	NT1	frg-2号炉	NT2	par-2号炉
NT1	モンダレーe1-1号炉	NT1	frj-1号炉	NT2	srr-1号炉
NT1	モンダレーe1-2号炉	NT1	frj-2号炉	NT1	mr炉
NT1	モンダレーe1-3号炉	NT1	frm炉	NT1	mrr炉
NT1	ヤヌス炉	NT1	frm-□炉	NT1	murr炉
NT1	ユノ炉	NT1	frn炉	NT1	nbsr炉
NT1	ラナ炉	NT1	ga シオアベッシー炉	NT1	ncscr-1号炉
NT1	ラ・レイナrech-1号炉	NT1	gtrr炉	NT1	nhr-5炉 (清華大学低温熱供給炉)
NT1	リド炉	NT1	hanaro (先進の高中中性子束) 炉	NT1	nru炉
NT1	ロマシユカ電源用原子炉	NT1	hew-305炉	NT1	nrx炉
NT1	ロ・アギーレrech-2号炉	NT1	hfb (高中中性子束ビーム) 炉	NT1	nsrr (原子炉安全性研究) 炉
NT1	近畿大学研究用原子炉utr-10-kinki炉	NT1	hfi (定常中性子源) 炉	NT1	ntr炉
NT1	台湾研究用原子炉	NT1	hfr (高中中性子束) 炉	NT1	nur炉
NT1	東芝原子炉 (ttr-1)	NT1	hifar (オーストラリア高中中性子束) 炉	NT1	owr炉
NT1	aar炉 (アルゴンヌ新型実験原子炉)	NT1	hor炉	NT1	par-1号炉
NT1	acpr (円形炉心パルス) 炉	NT1	hpr炉	NT1	pbr炉
NT1	aeg-pr-10号炉	NT1	hre-2炉	NT1	pctr炉 (物理定数試験用原子炉)
NT1	afrri炉	NT1	htltr炉	NT1	pik物理モデル炉
NT1	afsr炉	NT1	htr (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)	NT1	pik炉
NT1	ai-1-77炉	NT1	hwrr (重水冷却重水減速研究) 炉	NT1	prnc-1-77炉
NT1	alrr炉	NT1	ibr-2号炉	NT1	ptr炉
NT1	aprf炉 (アバディーンメリーランド炉)	NT1	ibr-30号炉	NT1	pstr炉
NT1	arbi炉	NT1	iea-zpr炉	NT1	ptr炉
NT1	armf-1号炉	NT1	iear-1号炉	NT1	r-1号炉
NT1	atpr炉	NT1	irl炉	NT1	r-2号炉
NT1	atsr炉	NT1	irr-1号炉	NT1	ra炉
NT1	bepo炉	NT1	irr-2号炉	NT1	r2-0号炉
NT1	ber-2号炉	NT1	irtバグダッド炉	NT1	ra-0号炉
NT1	bgrr炉	NT1	irt炉	NT1	ra-2号炉
NT1	bigr炉	NT1	irt-ソフィア炉	NT1	ra-3号炉
NT1	bir炉	NT1	irt-1リビア炉	NT1	ra-4号炉
NT1	br-02号炉	NT1	irt-2000ジャカルタ炉	NT1	ra-5号炉
NT1	br-1号炉	NT1	irt-2000モスクワ炉	NT1	ra-6号炉
NT1	brr炉	NT1	irt-c炉	NT1	ra-8号炉
NT1	bsr-1号炉	NT1	irt-f炉	NT1	rake-2号炉
NT1	bsr-2号炉	NT1	irt-m炉	NT1	rb-1号炉
NT1	byu-1-77炉	NT1	ivv-2m炉	NT1	rg-1m号炉
NT1	cesnef (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉	NT1	ivv-7炉	NT1	rien-1号炉
NT1	cp (シカゴパイル) -2号炉	NT1	jen炉	NT1	rinsc炉
NT1	cp (シカゴパイル) -3号炉	NT1	jen-1号炉	NT1	ritmo炉
NT1	cp (シカゴパイル) -5号炉	NT1	jen-2号炉	NT1	rp-10号炉
NT1	cp-3m号炉	NT1	jmtr (材料試験) 炉	NT1	rpt炉
NT1	cp-6号炉	NT1	jr-1号炉	NT1	rts-1号炉
NT1	diorit炉	NT1	jr-2号炉	NT1	rv-1号炉
NT1	dmttr炉	NT1	jr-3号改造炉	NT1	sbr-1号炉
NT1	dr-1号炉			NT1	sbr-2号炉

- NT1 s b r - 5号炉
- NT1 s o r a 炉
- NT1 s p e r t - 1号炉
- NT1 s p r - 2号炉
- NT1 s p r - 3号炉
- NT1 s p r - 4号炉
- NT1 s r - 1号炉
- NT1 s r - o a 炉
- NT1 s r r c - u t r - 1 0 0 炉
- NT1 s t f 炉
- NT1 s u p o 炉
- NT1 t c a (軽水臨界実験装置)
- NT1 t h e t i s 炉
- NT1 t h o r 炉
- NT1 t i b r 炉
- NT1 t r - 1号炉
- NT1 t r - 2号炉
- NT1 t r r - 1号炉
- NT1 t s r - 2号炉
- NT1 u f t r 炉
- NT1 u k n r 炉
- NT1 u m n e - 1号炉
- NT1 u m r r 炉
- NT1 u t r r 炉
- NT1 u v a r 炉
- NT1 v p i - u t r - 1 0 炉
- NT1 w r r r 炉
- NT1 w s u r 炉
- NT1 w t r 炉
- NT1 w w r - 2号炉
- NT1 w w r - k - アルマトイ炉
- NT1 w w r - m - キエフ炉
- NT1 w w r - m - レニングラード炉
- NT1 w w r - s m - ロッセンドルフ炉
- NT1 w w r - s - カイロ炉
- NT1 w w r - s - タシケント炉
- NT1 w w r - s - プカレスト炉
- NT1 w w r - s - プラハ炉
- NT1 w w r - s - モスクワ炉
- NT1 w w r - z 炉
- NT1 x 1 0 炉
- NT1 x a p r 炉 (西安パルス炉)
- NT1 z l f r 炉
- NT1 z p p r 炉

研究炉 ノイヘルベルク

USE f r n 炉

研究炉ゲーストアハト-1号炉

USE f r g - 1号炉

研究炉ゲーストアハト-2号炉

USE f r g - 2号炉

研究炉フランクフルト

USE f r f 炉

研究炉フランクフルト-2号炉

USE f r f - 2号炉

研究炉ベルリン-2号炉

USE b e r - 2号炉

研究炉ミュンヘン

USE f r m 炉

研削盤

SF 混和機

*BT1 工作機械

RT 磨砕

研磨材

1975年4月から1997年3月まで、PUMICEはE T D Eの有効なディスクリブタであった。

SF 軽石

RT 磨耗

研磨

BT1 表面仕上げ

NT1 化学研磨

NT1 機械的研磨

NT1 電気研磨

RT 金属組織学

RT 表面掃除

見えない質量

粒子間の相互作用における中性粒子から生じる未観測質量。

BT1 質量

RT 損失質量スペクトル

RT 損失質量分析器

RT 中性粒子

見かけモル体積

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11

見かけのモル体積は、溶質のモル数で割られた溶剤の体積を引いた溶液の全体積と等しい。

RT 熱力学的性質

見かけ高さ

2000-04-12

垂直入射時の転送信号と電離層エコー間の時間間隔から決定された電離大気層の見かけ上の高さ。

*BT1 高さ

RT スケールハイト

RT 電離層

顕熱蓄熱方式

INIS: 1993-06-04; ETDE: 1977-06-30

材料のフェーズを変更することなく、材料の比熱容量を利用した熱エネルギーの貯蔵。

*BT1 熱貯蔵

RT タンク

RT トロン壁

RT 岩盤

RT 季節間蓄熱

RT 水管壁

RT 熱エネルギー貯蔵設備

RT 熱質量

顕微鏡

NT1 イオン顕微鏡

NT1 光学顕微鏡

NT1 電子顕微鏡

RT 顕微鏡法

顕微鏡写真学

BT1 写真

RT セラミック組織学

RT 金属組織学

RT 顕微鏡法

RT 破面解析

顕微鏡法

NT1 イオン顕微鏡法

NT1 原子間力顕微鏡

NT1 光学顕微鏡法

NT2 走査光学顕微鏡検査法

NT1 走査トンネル顕微鏡法

NT1 超音波顕微鏡

NT1 電子顕微鏡法

NT2 走査電子顕微鏡

NT2 透過電子顕微鏡

RT セラミック組織学

RT 金属組織学

RT 形態学的変化

RT 顕微鏡

RT 顕微鏡写真学

RT 組織学

RT 組織学的技術

鹼化

*BT1 加水分解

元素

化学元素に限定。

UF 微量元素

NT1 金属元素

NT2 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)

NT3 アインスタイニウム

NT3 アクチニウム

NT3 アメリカシウム

NT3 ウラン

NT4 アルファウラン

NT4 ガンマーウラン

NT4 ベータウラン

NT4 天然ウラン

NT4 濃縮ウラン

NT5 高濃縮ウラン

NT5 中等度濃縮ウラン

NT5 低濃縮ウラン

NT4 劣化ウラン

NT3 カリフォルニウム

NT3 キュリウム

NT3 トリウム

NT4 トリウム- α

NT4 トリウム- β

NT3 ネプツニウム

NT4 α ネプツニウム

NT4 γ ネプツニウム

NT3 ノーベリウム

NT3 パークリウム

NT3 フェルミウム

NT3 プルトニウム

NT4 イプシロンプルトニウム

NT4 デルタプルトニウム

NT4 α プルトニウム

NT4 β プルトニウム

NT4 γ プルトニウム

NT3 プロトアクチニウム

NT3 メンデレビウム

NT3 ローレンシウム

NT2 アルカリ金属

NT3 カリウム

NT3 セシウム (cesium)

NT3 ナトリウム

NT3 フランシウム

NT3 リチウム

NT3 ルビジウム

NT2 アルカリ土類金属

NT3 カルシウム

NT3 ストロニウム

NT3 バリウム

NT3 ベリリウム

NT3 マグネシウム

NT3 ラジウム

NT2 アルミニウム

NT2 アンチモン
 NT2 インジウム
 NT2 カドミウム
 NT2 ガリウム
 NT2 ゲルマニウム
 NT3 ゲルマネン
 NT2 スクラップ金属
 NT2 スズ
 NT2 タリウム
 NT2 ビスマス
 NT2 ポロニウム
 NT2 亜鉛
 NT2 液体金属
 NT2 鉛
 NT2 希土類
 NT3 イッテルビウム
 NT3 エルビウム
 NT3 ガドリニウム
 NT3 サマリウム
 NT3 ジスプロシウム
 NT3 セリウム
 NT4 ベータ型セリウム
 NT4 α 型セリウム
 NT4 γ 型セリウム
 NT3 ツリウム
 NT3 テルビウム
 NT3 ネオジウム
 NT3 プラセオジウム
 NT3 プロメチウム
 NT3 ホルミウム
 NT3 ユウロピウム
 NT3 ランタン
 NT3 ルテチウム
 NT2 重金属
 NT2 水銀
 NT2 遷移元素
 NT3 イットリウム
 NT3 クロム
 NT3 コバルト
 NT3 ジルコニウム
 NT4 アルファジルコニウム
 NT4 オメガジルコニウム
 NT4 ベータジルコニウム
 NT3 スカンジウム
 NT3 タングステン
 NT4 タングステン- α
 NT3 タンタル
 NT3 チタン
 NT4 アルファチタニウム
 NT4 ベータチタニウム
 NT3 テクネチウム
 NT3 ニオブ
 NT4 α ニオブ
 NT4 β ニオブ
 NT3 ニッケル
 NT3 パナジウム
 NT3 ハフニウム
 NT4 ハフニウム- α
 NT4 ハフニウム- β
 NT3 マンガン
 NT4 アルファ・マンガン
 NT3 モリブデン
 NT3 レニウム
 NT3 金
 NT3 銀
 NT3 鉄
 NT4 アルファ鉄
 NT4 ガンマ鉄
 NT4 デルタ鉄
 NT3 銅

NT3 白金族金属
 NT4 イリジウム
 NT4 オスミウム
 NT4 パラジウム
 NT4 ルテニウム
 NT4 ロジウム
 NT4 白金
 NT2 耐火金属
 NT3 イリジウム
 NT3 オスミウム
 NT3 タングステン
 NT4 タングステン- α
 NT3 タンタル
 NT3 テクネチウム
 NT3 ニオブ
 NT4 α ニオブ
 NT4 β ニオブ
 NT3 ハフニウム
 NT4 ハフニウム- α
 NT4 ハフニウム- β
 NT3 モリブデン
 NT3 ルテニウム
 NT3 レニウム
 NT3 ロジウム
 NT1 超ウラン元素
 NT2 ネプツニウム
 NT3 α ネプツニウム
 NT3 γ ネプツニウム
 NT2 プルトニウム
 NT3 イプシロンプルトニウム
 NT3 デルタプルトニウム
 NT3 α プルトニウム
 NT3 β プルトニウム
 NT3 γ プルトニウム
 NT2 超プルトニウム元素
 NT3 アインスタイニウム
 NT3 アメリシウム
 NT3 カリフォルニウム
 NT3 キュリウム
 NT3 ノーベリウム
 NT3 パークリウム
 NT3 フェルミウム
 NT3 メンデレビウム
 NT3 ローレンシウム
 NT3 超アクチノイド元素
 NT4 オガネソン
 NT4 コベルニシウム
 NT4 シーボーギウム
 NT4 ダームスタチウム
 NT4 テネシン
 NT4 ドブニウム
 NT4 ニホニウム
 NT4 ハッシウム
 NT4 フレロビウム
 NT4 ボーリウム
 NT4 マイトネリウム
 NT4 モスコビウム
 NT4 ラザホージウム
 NT4 リバモリウム
 NT4 レントゲニウム
 NT4 元素 119
 NT4 元素 120
 NT4 元素 124
 NT4 元素 126
 NT4 元素 128
 NT4 元素 134
 NT4 元素 145
 NT4 元素 164
 NT4 元素 173
 NT1 半金属元素

NT2 ケイ素
 NT3 シリセン
 NT2 セレン
 NT2 テルル
 NT2 ヒ素
 NT2 ホウ素
 NT1 非金属元素
 NT2 ハロゲン
 NT3 アスタチン
 NT3 フッ素
 NT3 ヨウ素
 NT3 塩素
 NT3 臭素
 NT2 リン
 NT2 希ガス
 NT3 アルゴン
 NT3 キセノン
 NT3 クリプトン
 NT3 ネオン
 NT3 ヘリウム
 NT3 ラドン
 NT2 酸素
 NT2 水素
 NT2 炭素
 NT3 カーボンナノチューブ
 NT3 カーボンブラック
 NT3 カルビエン
 NT3 グラフェン
 NT3 ダイヤモンド
 NT3 フラーレン
 NT3 活性炭
 NT3 黒鉛
 NT3 熱分解炭素
 NT2 窒素
 NT2 硫黄
 RT 周期系

元素 104

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ラザホージウム

元素 104 253

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-21
 2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ラザホージウム 253

元素 104 254

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
 2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ラザホージウム 254

元素 104 255

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
 2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ラザホージウム 255

元素 104 256

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
 2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ラザホージウム 256

元素 104 257

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
 2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ラザホージウム 257

元素 104 258

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム 258

元素 104 259

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム 259

元素 104 260

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム 260

元素 104 261

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム 261

元素 104 262

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム 262

元素 104 263

2002-08-13
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム 263

元素 104 塩化物

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム塩化物

元素 104 化合物

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム化合物

元素 104 同位体

1975-09-02
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム同位体

元素 104 複合物

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム複合物

元素 105

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム

元素 105 255

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 255

元素 105 256

2002-01-11
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 256

元素 105 257

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 257

元素 105 258

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 258

元素 105 259

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 259

元素 105 260

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 260

元素 105 261

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 261

元素 105 262

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 262

元素 105 263

INIS: 1992-01-15; ETDE: 1992-02-14
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 263

元素 105 化合物

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム化合物

元素 105 同位体

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-21
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム同位体

元素 106

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE シーボーギウム

元素 106 259

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE シーボーギウム 259

元素 106 260

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE シーボーギウム 260

元素 106 261

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE シーボーギウム 261

元素 106 262

INIS: 2001-03-15; ETDE: 2001-02-12
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE シーボーギウム 262

元素 106 263

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE シーボーギウム 263

元素 106 265

INIS: 1996-06-17; ETDE: 1996-05-31
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE シーボーギウム 265

元素 106 266

INIS: 1996-06-17; ETDE: 1996-05-31
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE シーボーギウム 266

元素 106 化合物

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE シーボーギウム化合物

元素 106 同位体

INIS: 1996-06-17; ETDE: 1976-04-19
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE シーボーギウム同位体

元素 107

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ボーリウム

元素 107 261

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ボーリウム 261

元素 107 262

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ボーリウム 262

元素 107 264

1995-03-28
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ボーリウム 264

元素 107 化合物

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ボーリウム化合物

元素 107 同位体

INIS: 1995-03-28; ETDE: 1986-08-21
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ボーリウム同位体

元素 108

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ハッシウム

元素 108 264

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1986-11-20
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ハッシウム 264

元素 108 265

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ハッシウム 265

元素 108 266

INIS: 2001-03-15; ETDE: 2001-02-12
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ハッシウム 266

元素 108 270

2002-08-13
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ハッシウム 270

元素 108 化合物

2002-08-13
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ハッシウム化合物

元素 108 同位体

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-21
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ハッシウム同位体

元素 109

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE マイトネリウム

元素 109 266

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE マイトネリウム 266

元素 109 268

1995-03-28
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE マイトネリウム 268

元素 109 化合物

2010-01-22
USE マイトネリウム化合物

元素 109 同位体

INIS: 1995-03-28; ETDE: 1986-08-21
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE マイトネリウム同位体

元素 110

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ダームスタチウム

元素 110 269

1995-03-23
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ダームスタチウム 269

元素 110 270

INIS: 2001-03-15; ETDE: 2001-02-12
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ダームスタチウム 270

元素 110 化合物

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ダームスタチウム化合物

元素 110 同位体

1995-03-23
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ダームスタチウム同位体

元素 111

2006年1月まで有効なディスクリプタであった。
USE レントゲニウム

元素 111 272

1995-03-28
2006年1月まで有効なディスクリプタであった。
USE レントゲニウム 272

元素 111 化合物

2006年1月まで有効なディスクリプタであった。
USE レントゲニウム化合物

元素 111 同位体

INIS: 1995-03-28; ETDE: 2006-01-09
2006年1月まで有効なディスクリプタであった。
USE レントゲニウム同位体

元素 112

2010年5月まで有効なディスクリプタであった。
USE コペルニシウム

元素 112 277

1996-05-14
USE コペルニシウム 277

元素 112 283

INIS: 1999-06-24; ETDE: 1999-08-24
2010年5月まで有効なディスクリプタであった。
USE コペルニシウム 283

元素 112 化合物

2002-08-13
2010年5月まで有効なディスクリプタであった。
USE コペルニシウム化合物

元素 112 同位体

1996-05-14
2010年5月まで、ELEMENT 112 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。
USE コペルニシウム同位体

元素 113

2017年3月まで、有効なディスクリプタであった。
USE ニホニウム

元素 113 278

2007-05-25
2017年3月まで、有効なディスクリプタであった。
USE ニホニウム 278

元素 113 283

2007-05-25
2017年3月まで、有効なディスクリプタであった。
USE ニホニウム 283

元素 113 284

2007-05-25
2017年3月まで、有効なディスクリプタであった。
USE ニホニウム 284

元素 113 化合物

2017年3月まで、有効なディスクリプタであった。
USE ニホニウム化合物

元素 113 同位体

2007-05-25
2017年3月まで、有効なディスクリプタであった。
USE ニホニウム同位体

元素 114

USE フレロビウム

元素 114 285

2007-09-25
USE フレロビウム 285

元素 114 286

2007-09-25
USE フレロビウム 286

元素 114 287

2007-09-25
USE フレロビウム 287

元素 114 288

2007-09-25
USE フレロビウム 288

元素 114 289

2007-09-25
USE フレロビウム 289

元素 114 292

2010-05-19
USE フレロビウム 292

元素 114 化合物

USE フレロビウム化合物

元素 114 同位体

2007-09-25
USE フレロビウム同位体

元素 115

2017年3月まで、有効なディスクリプタであった。

元素 115 287

2007-06-19
2017年3月まで、有効なディスクリプタであった。
USE モスコビウム 287

元素 115 288

2007-06-26
2017年3月まで、有効なディスクリプタであった。
USE モスコビウム 288

元素 115 同位体

2007-06-19
2017年3月まで、有効なディスクリプタであった。
USE モスコビウム同位体

元素 116

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1976-12-15
USE リバモリウム

元素 116 290

2008-10-22
USE リバモリウム 290

元素 116 291

2008-10-22
USE リバモリウム 291

元素 116 292

2008-10-22
USE リバモリウム 292

元素 116 293

2008-10-22
USE リバモリウム 293

元素 116 同位体

2008-10-22
USE リバモリウム同位体

元素 117

2017年3月まで、有効なディスクリプタであった。

元素 117 同位体

2007-06-19
2017年3月まで、有効なディスクリプタであった。
USE テネシン同位体

元素 118

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-08-19
2017年3月まで、有効なディスクリプタであった。
USE オガネソン

元素 118 294

2008-10-22
2017年3月まで、有効なディスクリプタであった。
USE オガネソン 294

元素 118 同位体

2008-10-22
2017年3月まで、有効なディスクリプタであった。
USE オガネソン同位体

元素 119

INIS: 1981-11-27; ETDE: 1981-08-04
UF ウンウンエンニウム
*BT1 超アクチニド元素

元素 119 同位体

2007-06-19
BT1 同位体

元素 120

INIS: 1981-11-27; ETDE: 1981-08-04
UF ウンビニリウム
*BT1 超アクチニド元素

元素 124

2010-05-19
UF ウンビクアジウム
*BT1 超アクチニド元素

元素 124 312

2010-05-19
*BT1 偶偶核
*BT1 元素 124 同位体
*BT1 重い核

元素 124 同位体

2010-05-19
BT1 同位体
NT1 元素 124 312

元素 126

UF ウンビヘキシウム
*BT1 超アクチニド元素

元素 128

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
UF ウンビオクテウム
*BT1 超アクチニド元素

元素 134

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
UF ウントリクアジウム
*BT1 超アクチニド元素

元素 145

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
UF ウンクアドペンチウム
*BT1 超アクチニド元素

元素 164

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
UF ウンヘキスクアジウム
*BT1 超アクチニド元素

元素 173

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
UF ウンセプトトリウム
*BT1 超アクチニド元素

元素の合成

UF 元素合成
BT1 合成
NT1 重イオン核融合反応
NT1 熱核反応
NT2 ミューオン触媒核融合
NT2 衝撃点火核融合
RT ヘリウム燃焼
RT 宇宙化学
RT 起源
RT 恒星
RT 水素燃焼
RT 炭素燃焼
RT c n o サイクル
RT r 過程
RT s 過程

元素鉱物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-12
1997年2月まで有効なディスクリプタであった。
USE 鉱物

元素合成

USE 元素の合成

元素組成

ETDE: 1978-09-11
常に関連する元素に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
UF 組成 (元素)
BT1 存在度
RT 宇宙化学
RT 化学組成
RT 自然発生
RT 同位体比

原位置ガス化

2000-04-12
UF ホルツハイマー過程
UF 地下ガス化
*BT1 ガス化
*BT1 原位置処理
RT 原位置燃焼
RT 石炭ガス化
RT 電気連結

原位置ハイブリダイゼーション

1996-05-03
*BT1 核酸複合体形成
RT 遺伝子
RT 遺伝子マッピング
RT 染色体
RT d n a
RT d n a 複合体形成
RT r n a (リボ核酸)

原位置液化

2000-04-12
*BT1 液化
*BT1 原位置処理

原位置処理

2000-02-01
BT1 処理
NT1 原位置ガス化
NT1 原位置液化
NT1 原位置蒸留
NT1 原位置燃焼
NT1 溶解採鉱
RT オイルシエール
RT レトルト処理
RT 改良型原位置処理
RT 浸出
RT 浸出液
RT 選鉱 (ore processing)
RT 地下爆発

原位置蒸留

2000-04-12
UF ユングストロームプロセス
*BT1 レトルト処理
*BT1 原位置処理
RT オイルシエール
RT 原位置燃焼
RT r i s e (ラブル原位置抽出)

原位置燃焼

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
空気が井戸に注入され、点火は入力井戸で行われ、燃焼ゾーンは生産井戸近くの貯留岩内を伝播する。
UF 火攻法
*BT1 原位置処理
*BT1 燃焼
RT サーマルリカバリー
RT 逆燃焼
RT 原位置ガス化
RT 原位置蒸留

原価回収

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1983-03-23
UF 還付
RT 資金調達
RT 費用
RT 料金

原岩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-11-10

- RT 岩石
RT 貯留岩

原型炉高速炉日本

USE もんじゅ

原型炉陸上設置 (潜水艦用)

2000-04-12

USE パット炉

原形質体

USE 植物細胞

原始惑星

- RT 宇宙模型
RT 太陽系進化
RT 太陽系星雲
RT 惑星

原子

- NT1 ハドロン原子
NT2 プロトニウム
NT2 中間子原子
NT3 π 中間子原子
NT3 k 中間子原子
NT1 ミューオン原子
NT1 等電子数原子
RT ポジトロニウム
RT マトリクス分離
RT ミューオニウム
RT 原子輸送
RT 増成原理
RT 超放射
RT 普遍定数
RT 木原ポテンシャル

原子イオン

INIS: 1975-11-11; ETDE: 1975-12-16

適切な特定のイオンのディスクリプタと上記のディスクリプタを組み合わせる。

- UF イオン(原子)
*BT1 イオン

原子クラスタ

INIS: 1992-10-19; ETDE: 1992-11-04

- RT イオン対
RT クラスタバーム
RT フラレーン

原子ビーム

- UF $a b m r$ 方法
BT1 ビーム
RT ビームストリッパ
RT 原子ビーム源

原子ビーム回折

INIS: 1975-09-26; ETDE: 1975-10-28

- *BT1 回折
RT 結晶学

原子ビーム源

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10

- BT1 中性ビーム源
RT イオン源
RT ビーム入射加熱
RT 原子ビーム
RT 中性原子ビーム入射

原子・原子衝突

- *BT1 原子衝突
RT 電子交換

原子・分子衝突

- *BT1 原子衝突
*BT1 分子衝突
RT 電子交換

原子雲

USE 放射能雲

原子価

1979年2月から1997年3月まで、IONIC POTENTIAL は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- UF イオンポテンシャル
UF 価電子
UF 原子価状態
UF 酸化状態
UF 電子供与体
UF 電子受容体
NT1 コーディネート原子価
RT ホットアトム化学
RT 酸化還元電位
RT 放射線化学

原子価状態

USE 原子価

原子価模型

2000-04-12

特定の中性子捕獲反応のためのモデル。

- *BT1 原子核模型
RT 核反応
RT 捕獲

原子核

- NT1 ハイパー核
NT1 ホットな核
NT1 異性体核
NT1 宇宙核
NT1 奇奇核
NT2 アインスタイニウム 240
NT2 アインスタイニウム 242
NT2 アインスタイニウム 244
NT2 アインスタイニウム 246
NT2 アインスタイニウム 248
NT2 アインスタイニウム 250
NT2 アインスタイニウム 252
NT2 アインスタイニウム 254
NT2 アインスタイニウム 256
NT2 アインスタイニウム 258
NT2 アクチニウム 206
NT2 アクチニウム 208
NT2 アクチニウム 210
NT2 アクチニウム 212
NT2 アクチニウム 214
NT2 アクチニウム 216
NT2 アクチニウム 218
NT2 アクチニウム 220
NT2 アクチニウム 222
NT2 アクチニウム 224
NT2 アクチニウム 226
NT2 アクチニウム 228
NT2 アクチニウム 230
NT2 アクチニウム 232
NT2 アクチニウム 234
NT2 アクチニウム 236
NT2 アスタチン 192
NT2 アスタチン 194
NT2 アスタチン 196
NT2 アスタチン 198
NT2 アスタチン 200
NT2 アスタチン 202
NT2 アスタチン 204
NT2 アスタチン 206
NT2 アスタチン 208
NT2 アスタチン 210
NT2 アスタチン 212
NT2 アスタチン 214
NT2 アスタチン 216
NT2 アスタチン 218
NT2 アスタチン 220
NT2 アスタチン 222
NT2 アメリカニウム 232
NT2 アメリカニウム 234
NT2 アメリカニウム 236
NT2 アメリカニウム 238
NT2 アメリカニウム 240
NT2 アメリカニウム 242
NT2 アメリカニウム 244
NT2 アメリカニウム 246
NT2 アメリカニウム 248
NT2 アルミニウム 22
NT2 アルミニウム 24
NT2 アルミニウム 26
NT2 アルミニウム 28
NT2 アルミニウム 30
NT2 アルミニウム 32
NT2 アルミニウム 34
NT2 アルミニウム 36
NT2 アルミニウム 38
NT2 アルミニウム 40
NT2 アルミニウム 42
NT2 アンチモン 104
NT2 アンチモン 106
NT2 アンチモン 108
NT2 アンチモン 110
NT2 アンチモン 112
NT2 アンチモン 114
NT2 アンチモン 116
NT2 アンチモン 118
NT2 アンチモン 120
NT2 アンチモン 122
NT2 アンチモン 124
NT2 アンチモン 126
NT2 アンチモン 128
NT2 アンチモン 130
NT2 アンチモン 132
NT2 アンチモン 134
NT2 アンチモン 136
NT2 アンチモン 138
NT2 イットリウム 100
NT2 イットリウム 102
NT2 イットリウム 104
NT2 イットリウム 106
NT2 イットリウム 108
NT2 イットリウム 76
NT2 イットリウム 78
NT2 イットリウム 80
NT2 イットリウム 82
NT2 イットリウム 84
NT2 イットリウム 86
NT2 イットリウム 88
NT2 イットリウム 90
NT2 イットリウム 92
NT2 イットリウム 94
NT2 イットリウム 96
NT2 イットリウム 98
NT2 イリジウム 164
NT2 イリジウム 166
NT2 イリジウム 168
NT2 イリジウム 170
NT2 イリジウム 172

NT2	イリジウム 174	NT2	コバルト 66	NT2	タンタル 182
NT2	イリジウム 176	NT2	コバルト 68	NT2	タンタル 184
NT2	イリジウム 178	NT2	コバルト 70	NT2	タンタル 186
NT2	イリジウム 180	NT2	コバルト 72	NT2	タンタル 188
NT2	イリジウム 182	NT2	コバルト 74	NT2	タンタル 190
NT2	イリジウム 184	NT2	スカンジウム 36	NT2	トリウム 144
NT2	イリジウム 186	NT2	スカンジウム 38	NT2	トリウム 146
NT2	イリジウム 188	NT2	スカンジウム 40	NT2	トリウム 148
NT2	イリジウム 190	NT2	スカンジウム 42	NT2	トリウム 150
NT2	イリジウム 192	NT2	スカンジウム 44	NT2	トリウム 152
NT2	イリジウム 194	NT2	スカンジウム 46	NT2	トリウム 154
NT2	イリジウム 196	NT2	スカンジウム 48	NT2	トリウム 156
NT2	イリジウム 198	NT2	スカンジウム 50	NT2	トリウム 158
NT2	イリジウム 202	NT2	スカンジウム 52	NT2	トリウム 160
NT2	インジウム 100	NT2	スカンジウム 54	NT2	トリウム 162
NT2	インジウム 102	NT2	スカンジウム 56	NT2	トリウム 164
NT2	インジウム 104	NT2	スカンジウム 58	NT2	トリウム 166
NT2	インジウム 106	NT2	スカンジウム 60	NT2	トリウム 168
NT2	インジウム 108	NT2	セシウム 112	NT2	トリウム 170
NT2	インジウム 110	NT2	セシウム 114	NT2	トリウム 172
NT2	インジウム 112	NT2	セシウム 116	NT2	トリウム 174
NT2	インジウム 114	NT2	セシウム 118	NT2	トリウム 176
NT2	インジウム 116	NT2	セシウム 120	NT2	トリウム 178
NT2	インジウム 118	NT2	セシウム 122	NT2	テクネチウム 100
NT2	インジウム 120	NT2	セシウム 124	NT2	テクネチウム 102
NT2	インジウム 122	NT2	セシウム 126	NT2	テクネチウム 104
NT2	インジウム 124	NT2	セシウム 128	NT2	テクネチウム 106
NT2	インジウム 126	NT2	セシウム 130	NT2	テクネチウム 108
NT2	インジウム 128	NT2	セシウム 132	NT2	テクネチウム 110
NT2	インジウム 130	NT2	セシウム 134	NT2	テクネチウム 112
NT2	インジウム 132	NT2	セシウム 136	NT2	テクネチウム 114
NT2	インジウム 134	NT2	セシウム 138	NT2	テクネチウム 116
NT2	インジウム 98	NT2	セシウム 140	NT2	テクネチウム 118
NT2	カリウム 32	NT2	セシウム 142	NT2	テクネチウム 86
NT2	カリウム 34	NT2	セシウム 144	NT2	テクネチウム 88
NT2	カリウム 36	NT2	セシウム 146	NT2	テクネチウム 90
NT2	カリウム 38	NT2	セシウム 148	NT2	テクネチウム 92
NT2	カリウム 40	NT2	セシウム 150	NT2	テクネチウム 94
NT2	カリウム 42	NT2	タリウム 176	NT2	テクネチウム 96
NT2	カリウム 44	NT2	タリウム 178	NT2	テクネチウム 98
NT2	カリウム 46	NT2	タリウム 180	NT2	テルビウム 136
NT2	カリウム 48	NT2	タリウム 182	NT2	テルビウム 138
NT2	カリウム 50	NT2	タリウム 184	NT2	テルビウム 140
NT2	カリウム 52	NT2	タリウム 186	NT2	テルビウム 142
NT2	カリウム 54	NT2	タリウム 188	NT2	テルビウム 144
NT2	カリウム 56	NT2	タリウム 190	NT2	テルビウム 146
NT2	ガリウム 56	NT2	タリウム 192	NT2	テルビウム 148
NT2	ガリウム 58	NT2	タリウム 194	NT2	テルビウム 150
NT2	ガリウム 60	NT2	タリウム 196	NT2	テルビウム 152
NT2	ガリウム 62	NT2	タリウム 198	NT2	テルビウム 154
NT2	ガリウム 64	NT2	タリウム 200	NT2	テルビウム 156
NT2	ガリウム 66	NT2	タリウム 202	NT2	テルビウム 158
NT2	ガリウム 68	NT2	タリウム 204	NT2	テルビウム 160
NT2	ガリウム 70	NT2	タリウム 206	NT2	テルビウム 162
NT2	ガリウム 72	NT2	タリウム 208	NT2	テルビウム 164
NT2	ガリウム 74	NT2	タリウム 210	NT2	テルビウム 166
NT2	ガリウム 76	NT2	タリウム 212	NT2	テルビウム 168
NT2	ガリウム 78	NT2	タンタル 156	NT2	テルビウム 170
NT2	ガリウム 80	NT2	タンタル 158	NT2	ドブニウム 256
NT2	ガリウム 82	NT2	タンタル 160	NT2	ドブニウム 258
NT2	ガリウム 84	NT2	タンタル 162	NT2	ドブニウム 260
NT2	ガリウム 86	NT2	タンタル 164	NT2	ドブニウム 262
NT2	コバルト 50	NT2	タンタル 166	NT2	ドブニウム 264
NT2	コバルト 52	NT2	タンタル 168	NT2	ドブニウム 266
NT2	コバルト 54	NT2	タンタル 170	NT2	ドブニウム 268
NT2	コバルト 56	NT2	タンタル 172	NT2	ナトリウム 18
NT2	コバルト 58	NT2	タンタル 174	NT2	ナトリウム 20
NT2	コバルト 60	NT2	タンタル 176	NT2	ナトリウム 22
NT2	コバルト 62	NT2	タンタル 178	NT2	ナトリウム 24
NT2	コバルト 64	NT2	タンタル 180	NT2	ナトリウム 26

NT2	ナトリウム 28	NT2	ビスマス 214	NT2	プロトアクチニウム 222
NT2	ナトリウム 30	NT2	ビスマス 216	NT2	プロトアクチニウム 224
NT2	ナトリウム 32	NT2	ビスマス 218	NT2	プロトアクチニウム 226
NT2	ナトリウム 34	NT2	ヒ素 60	NT2	プロトアクチニウム 228
NT2	ニオブ 100	NT2	ヒ素 62	NT2	プロトアクチニウム 230
NT2	ニオブ 102	NT2	ヒ素 64	NT2	プロトアクチニウム 232
NT2	ニオブ 104	NT2	ヒ素 66	NT2	プロトアクチニウム 234
NT2	ニオブ 106	NT2	ヒ素 68	NT2	プロトアクチニウム 236
NT2	ニオブ 108	NT2	ヒ素 70	NT2	プロトアクチニウム 238
NT2	ニオブ 110	NT2	ヒ素 72	NT2	プロトアクチニウム 240
NT2	ニオブ 112	NT2	ヒ素 74	NT2	プロメチウム 126
NT2	ニオブ 82	NT2	ヒ素 76	NT2	プロメチウム 128
NT2	ニオブ 84	NT2	ヒ素 78	NT2	プロメチウム 130
NT2	ニオブ 86	NT2	ヒ素 80	NT2	プロメチウム 132
NT2	ニオブ 88	NT2	ヒ素 82	NT2	プロメチウム 134
NT2	ニオブ 90	NT2	ヒ素 84	NT2	プロメチウム 136
NT2	ニオブ 92	NT2	ヒ素 86	NT2	プロメチウム 138
NT2	ニオブ 94	NT2	ヒ素 88	NT2	プロメチウム 140
NT2	ニオブ 96	NT2	ヒ素 90	NT2	プロメチウム 142
NT2	ニオブ 98	NT2	ヒ素 92	NT2	プロメチウム 144
NT2	ニホニウム 278	NT2	フッ素 14	NT2	プロメチウム 146
NT2	ネプツニウム 226	NT2	フッ素 16	NT2	プロメチウム 148
NT2	ネプツニウム 228	NT2	フッ素 18	NT2	プロメチウム 150
NT2	ネプツニウム 230	NT2	フッ素 20	NT2	プロメチウム 152
NT2	ネプツニウム 232	NT2	フッ素 22	NT2	プロメチウム 154
NT2	ネプツニウム 234	NT2	フッ素 24	NT2	プロメチウム 156
NT2	ネプツニウム 236	NT2	フッ素 26	NT2	プロメチウム 158
NT2	ネプツニウム 238	NT2	フッ素 28	NT2	プロメチウム 160
NT2	ネプツニウム 240	NT2	フッ素 30	NT2	プロメチウム 162
NT2	ネプツニウム 242	NT2	ブラセオジウム 122	NT2	ホウ素 10
NT2	ネプツニウム 244	NT2	ブラセオジウム 124	NT2	ホウ素 12
NT2	バナジウム 40	NT2	ブラセオジウム 126	NT2	ホウ素 14
NT2	バナジウム 42	NT2	ブラセオジウム 128	NT2	ホウ素 16
NT2	バナジウム 44	NT2	ブラセオジウム 130	NT2	ホウ素 18
NT2	バナジウム 46	NT2	ブラセオジウム 132	NT2	ホウ素 6
NT2	バナジウム 48	NT2	ブラセオジウム 134	NT2	ホウ素 8
NT2	バナジウム 50	NT2	ブラセオジウム 136	NT2	ホルミウム 140
NT2	バナジウム 52	NT2	ブラセオジウム 138	NT2	ホルミウム 142
NT2	バナジウム 54	NT2	ブラセオジウム 140	NT2	ホルミウム 144
NT2	バナジウム 56	NT2	ブラセオジウム 142	NT2	ホルミウム 146
NT2	バナジウム 58	NT2	ブラセオジウム 144	NT2	ホルミウム 148
NT2	バナジウム 60	NT2	ブラセオジウム 146	NT2	ホルミウム 150
NT2	バナジウム 62	NT2	ブラセオジウム 148	NT2	ホルミウム 152
NT2	バナジウム 64	NT2	ブラセオジウム 150	NT2	ホルミウム 154
NT2	バナジウム 66	NT2	ブラセオジウム 152	NT2	ホルミウム 156
NT2	バークリウム 236	NT2	ブラセオジウム 154	NT2	ホルミウム 158
NT2	バークリウム 238	NT2	ブラセオジウム 156	NT2	ホルミウム 160
NT2	バークリウム 240	NT2	ブラセオジウム 158	NT2	ホルミウム 162
NT2	バークリウム 242	NT2	フランシウム 200	NT2	ホルミウム 164
NT2	バークリウム 244	NT2	フランシウム 202	NT2	ホルミウム 166
NT2	バークリウム 246	NT2	フランシウム 204	NT2	ホルミウム 168
NT2	バークリウム 248	NT2	フランシウム 206	NT2	ホルミウム 170
NT2	バークリウム 250	NT2	フランシウム 208	NT2	ホルミウム 172
NT2	バークリウム 252	NT2	フランシウム 210	NT2	ホルミウム 174
NT2	バークリウム 254	NT2	フランシウム 212	NT2	ボーリウム 260
NT2	ビスマス 184	NT2	フランシウム 214	NT2	ボーリウム 262
NT2	ビスマス 186	NT2	フランシウム 216	NT2	ボーリウム 264
NT2	ビスマス 188	NT2	フランシウム 218	NT2	ボーリウム 266
NT2	ビスマス 190	NT2	フランシウム 220	NT2	ボーリウム 272
NT2	ビスマス 192	NT2	フランシウム 222	NT2	ボーリウム 274
NT2	ビスマス 194	NT2	フランシウム 224	NT2	マイトネリウム 266
NT2	ビスマス 196	NT2	フランシウム 226	NT2	マイトネリウム 268
NT2	ビスマス 198	NT2	フランシウム 228	NT2	マイトネリウム 270
NT2	ビスマス 200	NT2	フランシウム 230	NT2	マイトネリウム 272
NT2	ビスマス 202	NT2	フランシウム 232	NT2	マイトネリウム 274
NT2	ビスマス 204	NT2	プロトアクチニウム 212	NT2	マイトネリウム 276
NT2	ビスマス 206	NT2	プロトアクチニウム 214	NT2	マンガン 44
NT2	ビスマス 208	NT2	プロトアクチニウム 216	NT2	マンガン 46
NT2	ビスマス 210	NT2	プロトアクチニウム 218	NT2	マンガン 48
NT2	ビスマス 212	NT2	プロトアクチニウム 220	NT2	マンガン 50

NT2	マンガン 52	NT2	ランタン 144	NT2	レニウム 186
NT2	マンガン 54	NT2	ランタン 146	NT2	レニウム 188
NT2	マンガン 56	NT2	ランタン 148	NT2	レニウム 190
NT2	マンガン 58	NT2	ランタン 150	NT2	レニウム 192
NT2	マンガン 60	NT2	ランタン 152	NT2	レニウム 194
NT2	マンガン 62	NT2	ランタン 154	NT2	レニウム 196
NT2	マンガン 64	NT2	リチウム 10	NT2	レントゲニウム 272
NT2	マンガン 66	NT2	リチウム 12	NT2	レントゲニウム 274
NT2	マンガン 68	NT2	リチウム 4	NT2	レントゲニウム 280
NT2	マンガン 70	NT2	リチウム 6	NT2	ローレンシウム 252
NT2	メンデレビウム 246	NT2	リチウム 8	NT2	ローレンシウム 254
NT2	メンデレビウム 248	NT2	リン 24	NT2	ローレンシウム 256
NT2	メンデレビウム 250	NT2	リン 26	NT2	ローレンシウム 258
NT2	メンデレビウム 252	NT2	リン 28	NT2	ローレンシウム 260
NT2	メンデレビウム 254	NT2	リン 30	NT2	ローレンシウム 262
NT2	メンデレビウム 256	NT2	リン 32	NT2	ローレンシウム 264
NT2	メンデレビウム 258	NT2	リン 34	NT2	ローレンシウム 266
NT2	メンデレビウム 260	NT2	リン 36	NT2	ロジウム 100
NT2	メンデレビウム 262	NT2	リン 38	NT2	ロジウム 102
NT2	ユウロビウム 130	NT2	リン 40	NT2	ロジウム 104
NT2	ユウロビウム 132	NT2	リン 42	NT2	ロジウム 106
NT2	ユウロビウム 134	NT2	リン 44	NT2	ロジウム 108
NT2	ユウロビウム 136	NT2	リン 46	NT2	ロジウム 110
NT2	ユウロビウム 138	NT2	ルテチウム 150	NT2	ロジウム 112
NT2	ユウロビウム 140	NT2	ルテチウム 152	NT2	ロジウム 114
NT2	ユウロビウム 142	NT2	ルテチウム 154	NT2	ロジウム 116
NT2	ユウロビウム 144	NT2	ルテチウム 156	NT2	ロジウム 118
NT2	ユウロビウム 146	NT2	ルテチウム 158	NT2	ロジウム 120
NT2	ユウロビウム 148	NT2	ルテチウム 160	NT2	ロジウム 122
NT2	ユウロビウム 150	NT2	ルテチウム 162	NT2	ロジウム 90
NT2	ユウロビウム 152	NT2	ルテチウム 164	NT2	ロジウム 92
NT2	ユウロビウム 154	NT2	ルテチウム 166	NT2	ロジウム 94
NT2	ユウロビウム 156	NT2	ルテチウム 168	NT2	ロジウム 96
NT2	ユウロビウム 158	NT2	ルテチウム 170	NT2	ロジウム 98
NT2	ユウロビウム 160	NT2	ルテチウム 172	NT2	塩素 28
NT2	ユウロビウム 162	NT2	ルテチウム 174	NT2	塩素 30
NT2	ユウロビウム 164	NT2	ルテチウム 176	NT2	塩素 32
NT2	ユウロビウム 166	NT2	ルテチウム 178	NT2	塩素 34
NT2	ヨウ素 108	NT2	ルテチウム 180	NT2	塩素 36
NT2	ヨウ素 110	NT2	ルテチウム 182	NT2	塩素 38
NT2	ヨウ素 112	NT2	ルテチウム 184	NT2	塩素 40
NT2	ヨウ素 114	NT2	ルビジウム 100	NT2	塩素 42
NT2	ヨウ素 116	NT2	ルビジウム 102	NT2	塩素 44
NT2	ヨウ素 118	NT2	ルビジウム 72	NT2	塩素 46
NT2	ヨウ素 120	NT2	ルビジウム 74	NT2	塩素 48
NT2	ヨウ素 122	NT2	ルビジウム 76	NT2	塩素 50
NT2	ヨウ素 124	NT2	ルビジウム 78	NT2	金 170
NT2	ヨウ素 126	NT2	ルビジウム 80	NT2	金 172
NT2	ヨウ素 128	NT2	ルビジウム 82	NT2	金 174
NT2	ヨウ素 130	NT2	ルビジウム 84	NT2	金 176
NT2	ヨウ素 132	NT2	ルビジウム 86	NT2	金 178
NT2	ヨウ素 134	NT2	ルビジウム 88	NT2	金 180
NT2	ヨウ素 136	NT2	ルビジウム 90	NT2	金 182
NT2	ヨウ素 138	NT2	ルビジウム 92	NT2	金 184
NT2	ヨウ素 140	NT2	ルビジウム 94	NT2	金 186
NT2	ヨウ素 142	NT2	ルビジウム 96	NT2	金 188
NT2	ヨウ素 144	NT2	ルビジウム 98	NT2	金 190
NT2	ランタン 118	NT2	レニウム 160	NT2	金 192
NT2	ランタン 120	NT2	レニウム 162	NT2	金 194
NT2	ランタン 122	NT2	レニウム 164	NT2	金 196
NT2	ランタン 124	NT2	レニウム 166	NT2	金 198
NT2	ランタン 126	NT2	レニウム 168	NT2	金 200
NT2	ランタン 128	NT2	レニウム 170	NT2	金 202
NT2	ランタン 130	NT2	レニウム 172	NT2	金 204
NT2	ランタン 132	NT2	レニウム 174	NT2	銀 100
NT2	ランタン 134	NT2	レニウム 176	NT2	銀 102
NT2	ランタン 136	NT2	レニウム 178	NT2	銀 104
NT2	ランタン 138	NT2	レニウム 180	NT2	銀 106
NT2	ランタン 140	NT2	レニウム 182	NT2	銀 108
NT2	ランタン 142	NT2	レニウム 184	NT2	銀 110

NT2	銀 112	NT2	アクチニウム 219	NT2	イットリウム 77
NT2	銀 114	NT2	アクチニウム 221	NT2	イットリウム 79
NT2	銀 116	NT2	アクチニウム 223	NT2	イットリウム 81
NT2	銀 118	NT2	アクチニウム 225	NT2	イットリウム 83
NT2	銀 120	NT2	アクチニウム 227	NT2	イットリウム 85
NT2	銀 122	NT2	アクチニウム 229	NT2	イットリウム 87
NT2	銀 124	NT2	アクチニウム 231	NT2	イットリウム 89
NT2	銀 126	NT2	アクチニウム 233	NT2	イットリウム 91
NT2	銀 128	NT2	アクチニウム 235	NT2	イットリウム 93
NT2	銀 130	NT2	アスタチン 191	NT2	イットリウム 95
NT2	銀 94	NT2	アスタチン 193	NT2	イットリウム 97
NT2	銀 96	NT2	アスタチン 195	NT2	イットリウム 99
NT2	銀 98	NT2	アスタチン 197	NT2	イリジウム 165
NT2	臭素 68	NT2	アスタチン 199	NT2	イリジウム 167
NT2	臭素 70	NT2	アスタチン 201	NT2	イリジウム 169
NT2	臭素 72	NT2	アスタチン 203	NT2	イリジウム 171
NT2	臭素 74	NT2	アスタチン 205	NT2	イリジウム 173
NT2	臭素 76	NT2	アスタチン 207	NT2	イリジウム 175
NT2	臭素 78	NT2	アスタチン 209	NT2	イリジウム 177
NT2	臭素 80	NT2	アスタチン 211	NT2	イリジウム 179
NT2	臭素 82	NT2	アスタチン 213	NT2	イリジウム 181
NT2	臭素 84	NT2	アスタチン 215	NT2	イリジウム 183
NT2	臭素 86	NT2	アスタチン 217	NT2	イリジウム 185
NT2	臭素 88	NT2	アスタチン 219	NT2	イリジウム 187
NT2	臭素 90	NT2	アスタチン 221	NT2	イリジウム 189
NT2	臭素 92	NT2	アスタチン 223	NT2	イリジウム 191
NT2	臭素 94	NT2	アメリカシウム 231	NT2	イリジウム 193
NT2	臭素 96	NT2	アメリカシウム 233	NT2	イリジウム 195
NT2	重水素	NT2	アメリカシウム 235	NT2	イリジウム 197
NT2	水素 4	NT2	アメリカシウム 237	NT2	イリジウム 199
NT2	水素 6	NT2	アメリカシウム 239	NT2	インジウム 101
NT2	窒素 10	NT2	アメリカシウム 241	NT2	インジウム 103
NT2	窒素 12	NT2	アメリカシウム 243	NT2	インジウム 105
NT2	窒素 14	NT2	アメリカシウム 245	NT2	インジウム 107
NT2	窒素 16	NT2	アメリカシウム 247	NT2	インジウム 109
NT2	窒素 18	NT2	アメリカシウム 249	NT2	インジウム 111
NT2	窒素 20	NT2	アルミニウム 21	NT2	インジウム 113
NT2	窒素 22	NT2	アルミニウム 23	NT2	インジウム 115
NT2	窒素 24	NT2	アルミニウム 25	NT2	インジウム 117
NT2	銅 52	NT2	アルミニウム 27	NT2	インジウム 119
NT2	銅 54	NT2	アルミニウム 29	NT2	インジウム 121
NT2	銅 56	NT2	アルミニウム 31	NT2	インジウム 123
NT2	銅 58	NT2	アルミニウム 33	NT2	インジウム 125
NT2	銅 60	NT2	アルミニウム 35	NT2	インジウム 127
NT2	銅 62	NT2	アルミニウム 37	NT2	インジウム 129
NT2	銅 64	NT2	アルミニウム 39	NT2	インジウム 131
NT2	銅 66	NT2	アルミニウム 41	NT2	インジウム 133
NT2	銅 68	NT2	アンチモン 103	NT2	インジウム 135
NT2	銅 70	NT2	アンチモン 105	NT2	インジウム 97
NT2	銅 72	NT2	アンチモン 107	NT2	インジウム 99
NT2	銅 74	NT2	アンチモン 109	NT2	カリウム 33
NT2	銅 76	NT2	アンチモン 111	NT2	カリウム 35
NT2	銅 78	NT2	アンチモン 113	NT2	カリウム 37
NT2	銅 80	NT2	アンチモン 115	NT2	カリウム 39
NT1	奇偶核	NT2	アンチモン 117	NT2	カリウム 41
NT2	アインスタイニウム 241	NT2	アンチモン 119	NT2	カリウム 43
NT2	アインスタイニウム 243	NT2	アンチモン 121	NT2	カリウム 45
NT2	アインスタイニウム 245	NT2	アンチモン 123	NT2	カリウム 47
NT2	アインスタイニウム 247	NT2	アンチモン 125	NT2	カリウム 49
NT2	アインスタイニウム 249	NT2	アンチモン 127	NT2	カリウム 51
NT2	アインスタイニウム 251	NT2	アンチモン 129	NT2	カリウム 53
NT2	アインスタイニウム 253	NT2	アンチモン 131	NT2	カリウム 55
NT2	アインスタイニウム 255	NT2	アンチモン 133	NT2	ガリウム 57
NT2	アインスタイニウム 257	NT2	アンチモン 135	NT2	ガリウム 59
NT2	アクチニウム 207	NT2	アンチモン 137	NT2	ガリウム 61
NT2	アクチニウム 209	NT2	アンチモン 139	NT2	ガリウム 63
NT2	アクチニウム 211	NT2	イットリウム 101	NT2	ガリウム 65
NT2	アクチニウム 213	NT2	イットリウム 103	NT2	ガリウム 67
NT2	アクチニウム 215	NT2	イットリウム 105	NT2	ガリウム 69
NT2	アクチニウム 217	NT2	イットリウム 107	NT2	ガリウム 71

NT2	ガリウム 73	NT2	タリウム 209	NT2	テルビウム 165
NT2	ガリウム 75	NT2	タリウム 211	NT2	テルビウム 167
NT2	ガリウム 77	NT2	タンタル 155	NT2	テルビウム 169
NT2	ガリウム 79	NT2	タンタル 157	NT2	テルビウム 171
NT2	ガリウム 81	NT2	タンタル 159	NT2	ドブニウム 255
NT2	ガリウム 83	NT2	タンタル 161	NT2	ドブニウム 257
NT2	ガリウム 85	NT2	タンタル 163	NT2	ドブニウム 259
NT2	コバルト 49	NT2	タンタル 165	NT2	ドブニウム 261
NT2	コバルト 51	NT2	タンタル 167	NT2	ドブニウム 263
NT2	コバルト 53	NT2	タンタル 169	NT2	ドブニウム 265
NT2	コバルト 55	NT2	タンタル 171	NT2	ドブニウム 267
NT2	コバルト 57	NT2	タンタル 173	NT2	ドブニウム 269
NT2	コバルト 59	NT2	タンタル 175	NT2	トリチウム
NT2	コバルト 61	NT2	タンタル 177	NT2	ナトリウム 19
NT2	コバルト 63	NT2	タンタル 179	NT2	ナトリウム 21
NT2	コバルト 65	NT2	タンタル 181	NT2	ナトリウム 23
NT2	コバルト 67	NT2	タンタル 183	NT2	ナトリウム 25
NT2	コバルト 69	NT2	タンタル 185	NT2	ナトリウム 27
NT2	コバルト 71	NT2	タンタル 187	NT2	ナトリウム 29
NT2	コバルト 73	NT2	タンタル 189	NT2	ナトリウム 31
NT2	コバルト 75	NT2	ツリウム 145	NT2	ナトリウム 33
NT2	スカンジウム 37	NT2	ツリウム 147	NT2	ナトリウム 35
NT2	スカンジウム 39	NT2	ツリウム 149	NT2	ナトリウム 37
NT2	スカンジウム 41	NT2	ツリウム 151	NT2	ニオブ 101
NT2	スカンジウム 43	NT2	ツリウム 153	NT2	ニオブ 103
NT2	スカンジウム 45	NT2	ツリウム 155	NT2	ニオブ 105
NT2	スカンジウム 47	NT2	ツリウム 157	NT2	ニオブ 107
NT2	スカンジウム 49	NT2	ツリウム 159	NT2	ニオブ 109
NT2	スカンジウム 51	NT2	ツリウム 161	NT2	ニオブ 111
NT2	スカンジウム 53	NT2	ツリウム 163	NT2	ニオブ 113
NT2	スカンジウム 55	NT2	ツリウム 165	NT2	ニオブ 81
NT2	スカンジウム 57	NT2	ツリウム 167	NT2	ニオブ 83
NT2	スカンジウム 59	NT2	ツリウム 169	NT2	ニオブ 85
NT2	スカンジウム 61	NT2	ツリウム 171	NT2	ニオブ 87
NT2	セシウム 113	NT2	ツリウム 173	NT2	ニオブ 89
NT2	セシウム 115	NT2	ツリウム 175	NT2	ニオブ 91
NT2	セシウム 117	NT2	ツリウム 177	NT2	ニオブ 93
NT2	セシウム 119	NT2	ツリウム 179	NT2	ニオブ 95
NT2	セシウム 121	NT2	テクネチウム 101	NT2	ニオブ 97
NT2	セシウム 123	NT2	テクネチウム 103	NT2	ニオブ 99
NT2	セシウム 125	NT2	テクネチウム 105	NT2	ニホニウム 283
NT2	セシウム 127	NT2	テクネチウム 107	NT2	ニホニウム 284
NT2	セシウム 129	NT2	テクネチウム 109	NT2	ネプツニウム 225
NT2	セシウム 131	NT2	テクネチウム 111	NT2	ネプツニウム 227
NT2	セシウム 133	NT2	テクネチウム 113	NT2	ネプツニウム 229
NT2	セシウム 135	NT2	テクネチウム 115	NT2	ネプツニウム 231
NT2	セシウム 137	NT2	テクネチウム 117	NT2	ネプツニウム 233
NT2	セシウム 139	NT2	テクネチウム 85	NT2	ネプツニウム 235
NT2	セシウム 141	NT2	テクネチウム 87	NT2	ネプツニウム 237
NT2	セシウム 143	NT2	テクネチウム 89	NT2	ネプツニウム 239
NT2	セシウム 145	NT2	テクネチウム 91	NT2	ネプツニウム 241
NT2	セシウム 147	NT2	テクネチウム 93	NT2	ネプツニウム 243
NT2	セシウム 149	NT2	テクネチウム 95	NT2	バナジウム 41
NT2	セシウム 151	NT2	テクネチウム 97	NT2	バナジウム 43
NT2	タリウム 177	NT2	テクネチウム 99	NT2	バナジウム 45
NT2	タリウム 179	NT2	テルビウム 135	NT2	バナジウム 47
NT2	タリウム 181	NT2	テルビウム 137	NT2	バナジウム 49
NT2	タリウム 183	NT2	テルビウム 139	NT2	バナジウム 51
NT2	タリウム 185	NT2	テルビウム 141	NT2	バナジウム 53
NT2	タリウム 187	NT2	テルビウム 143	NT2	バナジウム 55
NT2	タリウム 189	NT2	テルビウム 145	NT2	バナジウム 57
NT2	タリウム 191	NT2	テルビウム 147	NT2	バナジウム 59
NT2	タリウム 193	NT2	テルビウム 149	NT2	バナジウム 61
NT2	タリウム 195	NT2	テルビウム 151	NT2	バナジウム 63
NT2	タリウム 197	NT2	テルビウム 153	NT2	バナジウム 65
NT2	タリウム 199	NT2	テルビウム 155	NT2	バークリウム 235
NT2	タリウム 201	NT2	テルビウム 157	NT2	バークリウム 237
NT2	タリウム 203	NT2	テルビウム 159	NT2	バークリウム 239
NT2	タリウム 205	NT2	テルビウム 161	NT2	バークリウム 241
NT2	タリウム 207	NT2	テルビウム 163	NT2	バークリウム 243

NT2	バークリウム 245	NT2	フランシウム 205	NT2	ホルミウム 173
NT2	バークリウム 247	NT2	フランシウム 207	NT2	ホルミウム 175
NT2	バークリウム 249	NT2	フランシウム 209	NT2	ボーリウム 261
NT2	バークリウム 251	NT2	フランシウム 211	NT2	ボーリウム 263
NT2	バークリウム 253	NT2	フランシウム 213	NT2	ボーリウム 265
NT2	ビスマス 185	NT2	フランシウム 215	NT2	ボーリウム 267
NT2	ビスマス 187	NT2	フランシウム 217	NT2	ボーリウム 271
NT2	ビスマス 189	NT2	フランシウム 219	NT2	ボーリウム 273
NT2	ビスマス 191	NT2	フランシウム 221	NT2	ボーリウム 275
NT2	ビスマス 193	NT2	フランシウム 223	NT2	マイトネリウム 265
NT2	ビスマス 195	NT2	フランシウム 225	NT2	マイトネリウム 267
NT2	ビスマス 197	NT2	フランシウム 227	NT2	マイトネリウム 271
NT2	ビスマス 199	NT2	フランシウム 229	NT2	マイトネリウム 273
NT2	ビスマス 201	NT2	フランシウム 231	NT2	マイトネリウム 275
NT2	ビスマス 203	NT2	プロトアクチニウム 213	NT2	マイトネリウム 279
NT2	ビスマス 205	NT2	プロトアクチニウム 215	NT2	マンガン 45
NT2	ビスマス 207	NT2	プロトアクチニウム 217	NT2	マンガン 47
NT2	ビスマス 209	NT2	プロトアクチニウム 219	NT2	マンガン 49
NT2	ビスマス 211	NT2	プロトアクチニウム 221	NT2	マンガン 51
NT2	ビスマス 213	NT2	プロトアクチニウム 223	NT2	マンガン 53
NT2	ビスマス 215	NT2	プロトアクチニウム 225	NT2	マンガン 55
NT2	ビスマス 217	NT2	プロトアクチニウム 227	NT2	マンガン 57
NT2	ヒ素 61	NT2	プロトアクチニウム 229	NT2	マンガン 59
NT2	ヒ素 63	NT2	プロトアクチニウム 231	NT2	マンガン 61
NT2	ヒ素 65	NT2	プロトアクチニウム 233	NT2	マンガン 63
NT2	ヒ素 67	NT2	プロトアクチニウム 235	NT2	マンガン 65
NT2	ヒ素 69	NT2	プロトアクチニウム 237	NT2	マンガン 67
NT2	ヒ素 71	NT2	プロトアクチニウム 239	NT2	マンガン 69
NT2	ヒ素 73	NT2	プロメチウム 127	NT2	メンデレビウム 245
NT2	ヒ素 75	NT2	プロメチウム 129	NT2	メンデレビウム 247
NT2	ヒ素 77	NT2	プロメチウム 131	NT2	メンデレビウム 249
NT2	ヒ素 79	NT2	プロメチウム 133	NT2	メンデレビウム 251
NT2	ヒ素 81	NT2	プロメチウム 135	NT2	メンデレビウム 253
NT2	ヒ素 83	NT2	プロメチウム 137	NT2	メンデレビウム 255
NT2	ヒ素 85	NT2	プロメチウム 139	NT2	メンデレビウム 257
NT2	ヒ素 87	NT2	プロメチウム 141	NT2	メンデレビウム 259
NT2	ヒ素 89	NT2	プロメチウム 143	NT2	メンデレビウム 261
NT2	ヒ素 91	NT2	プロメチウム 145	NT2	モスコビウム 287
NT2	フッ素 15	NT2	プロメチウム 147	NT2	モスコビウム 288
NT2	フッ素 17	NT2	プロメチウム 149	NT2	ユウロピウム 131
NT2	フッ素 19	NT2	プロメチウム 151	NT2	ユウロピウム 133
NT2	フッ素 21	NT2	プロメチウム 153	NT2	ユウロピウム 135
NT2	フッ素 23	NT2	プロメチウム 155	NT2	ユウロピウム 137
NT2	フッ素 25	NT2	プロメチウム 157	NT2	ユウロピウム 139
NT2	フッ素 27	NT2	プロメチウム 159	NT2	ユウロピウム 141
NT2	フッ素 29	NT2	プロメチウム 161	NT2	ユウロピウム 143
NT2	フッ素 31	NT2	プロメチウム 163	NT2	ユウロピウム 145
NT2	プラセオジウム 121	NT2	ホウ素 11	NT2	ユウロピウム 147
NT2	プラセオジウム 123	NT2	ホウ素 13	NT2	ユウロピウム 149
NT2	プラセオジウム 125	NT2	ホウ素 15	NT2	ユウロピウム 151
NT2	プラセオジウム 127	NT2	ホウ素 17	NT2	ユウロピウム 153
NT2	プラセオジウム 129	NT2	ホウ素 19	NT2	ユウロピウム 155
NT2	プラセオジウム 131	NT2	ホウ素 7	NT2	ユウロピウム 157
NT2	プラセオジウム 133	NT2	ホウ素 9	NT2	ユウロピウム 159
NT2	プラセオジウム 135	NT2	ホルミウム 141	NT2	ユウロピウム 161
NT2	プラセオジウム 137	NT2	ホルミウム 143	NT2	ユウロピウム 163
NT2	プラセオジウム 139	NT2	ホルミウム 145	NT2	ユウロピウム 165
NT2	プラセオジウム 141	NT2	ホルミウム 147	NT2	ユウロピウム 167
NT2	プラセオジウム 143	NT2	ホルミウム 149	NT2	ヨウ素 109
NT2	プラセオジウム 145	NT2	ホルミウム 151	NT2	ヨウ素 111
NT2	プラセオジウム 147	NT2	ホルミウム 153	NT2	ヨウ素 113
NT2	プラセオジウム 149	NT2	ホルミウム 155	NT2	ヨウ素 115
NT2	プラセオジウム 151	NT2	ホルミウム 157	NT2	ヨウ素 117
NT2	プラセオジウム 153	NT2	ホルミウム 159	NT2	ヨウ素 119
NT2	プラセオジウム 155	NT2	ホルミウム 161	NT2	ヨウ素 121
NT2	プラセオジウム 157	NT2	ホルミウム 163	NT2	ヨウ素 123
NT2	プラセオジウム 159	NT2	ホルミウム 165	NT2	ヨウ素 125
NT2	フランシウム 199	NT2	ホルミウム 167	NT2	ヨウ素 127
NT2	フランシウム 201	NT2	ホルミウム 169	NT2	ヨウ素 129
NT2	フランシウム 203	NT2	ホルミウム 171	NT2	ヨウ素 131

NT2	ヨウ素 133	NT2	ルビジウム 83	NT2	金 175
NT2	ヨウ素 135	NT2	ルビジウム 85	NT2	金 177
NT2	ヨウ素 137	NT2	ルビジウム 87	NT2	金 179
NT2	ヨウ素 139	NT2	ルビジウム 89	NT2	金 181
NT2	ヨウ素 141	NT2	ルビジウム 91	NT2	金 183
NT2	ヨウ素 143	NT2	ルビジウム 93	NT2	金 185
NT2	ランタン 117	NT2	ルビジウム 95	NT2	金 187
NT2	ランタン 119	NT2	ルビジウム 97	NT2	金 189
NT2	ランタン 121	NT2	ルビジウム 99	NT2	金 191
NT2	ランタン 123	NT2	レニウム 159	NT2	金 193
NT2	ランタン 125	NT2	レニウム 161	NT2	金 195
NT2	ランタン 127	NT2	レニウム 163	NT2	金 197
NT2	ランタン 129	NT2	レニウム 165	NT2	金 199
NT2	ランタン 131	NT2	レニウム 167	NT2	金 201
NT2	ランタン 133	NT2	レニウム 169	NT2	金 203
NT2	ランタン 135	NT2	レニウム 171	NT2	金 205
NT2	ランタン 137	NT2	レニウム 173	NT2	銀 101
NT2	ランタン 139	NT2	レニウム 175	NT2	銀 103
NT2	ランタン 141	NT2	レニウム 177	NT2	銀 105
NT2	ランタン 143	NT2	レニウム 179	NT2	銀 107
NT2	ランタン 145	NT2	レニウム 181	NT2	銀 109
NT2	ランタン 147	NT2	レニウム 183	NT2	銀 111
NT2	ランタン 149	NT2	レニウム 185	NT2	銀 113
NT2	ランタン 151	NT2	レニウム 187	NT2	銀 115
NT2	ランタン 153	NT2	レニウム 189	NT2	銀 117
NT2	ランタン 155	NT2	レニウム 191	NT2	銀 119
NT2	リチウム 11	NT2	レニウム 193	NT2	銀 121
NT2	リチウム 13	NT2	レニウム 195	NT2	銀 123
NT2	リチウム 3	NT2	レントゲニウム 273	NT2	銀 125
NT2	リチウム 5	NT2	レントゲニウム 279	NT2	銀 127
NT2	リチウム 7	NT2	ローレンシウム 251	NT2	銀 129
NT2	リチウム 9	NT2	ローレンシウム 253	NT2	銀 93
NT2	リン 21	NT2	ローレンシウム 255	NT2	銀 95
NT2	リン 25	NT2	ローレンシウム 257	NT2	銀 97
NT2	リン 27	NT2	ローレンシウム 259	NT2	銀 99
NT2	リン 29	NT2	ローレンシウム 261	NT2	臭素 67
NT2	リン 31	NT2	ローレンシウム 263	NT2	臭素 69
NT2	リン 33	NT2	ローレンシウム 265	NT2	臭素 71
NT2	リン 35	NT2	ロジウム 101	NT2	臭素 73
NT2	リン 37	NT2	ロジウム 103	NT2	臭素 75
NT2	リン 39	NT2	ロジウム 105	NT2	臭素 77
NT2	リン 41	NT2	ロジウム 107	NT2	臭素 79
NT2	リン 43	NT2	ロジウム 109	NT2	臭素 81
NT2	リン 45	NT2	ロジウム 111	NT2	臭素 83
NT2	ルテチウム 151	NT2	ロジウム 113	NT2	臭素 85
NT2	ルテチウム 153	NT2	ロジウム 115	NT2	臭素 87
NT2	ルテチウム 155	NT2	ロジウム 117	NT2	臭素 89
NT2	ルテチウム 157	NT2	ロジウム 119	NT2	臭素 91
NT2	ルテチウム 159	NT2	ロジウム 121	NT2	臭素 93
NT2	ルテチウム 161	NT2	ロジウム 89	NT2	臭素 95
NT2	ルテチウム 163	NT2	ロジウム 91	NT2	臭素 97
NT2	ルテチウム 165	NT2	ロジウム 93	NT2	水素 1
NT2	ルテチウム 167	NT2	ロジウム 95	NT2	水素 5
NT2	ルテチウム 169	NT2	ロジウム 97	NT2	水素 7
NT2	ルテチウム 171	NT2	ロジウム 99	NT2	窒素 11
NT2	ルテチウム 173	NT2	塩素 29	NT2	窒素 13
NT2	ルテチウム 175	NT2	塩素 31	NT2	窒素 15
NT2	ルテチウム 177	NT2	塩素 33	NT2	窒素 17
NT2	ルテチウム 179	NT2	塩素 35	NT2	窒素 19
NT2	ルテチウム 181	NT2	塩素 37	NT2	窒素 21
NT2	ルテチウム 183	NT2	塩素 39	NT2	窒素 23
NT2	ルテチウム 187	NT2	塩素 41	NT2	窒素 25
NT2	ルビジウム 101	NT2	塩素 43	NT2	銅 53
NT2	ルビジウム 103	NT2	塩素 45	NT2	銅 55
NT2	ルビジウム 71	NT2	塩素 47	NT2	銅 57
NT2	ルビジウム 73	NT2	塩素 49	NT2	銅 59
NT2	ルビジウム 75	NT2	塩素 51	NT2	銅 61
NT2	ルビジウム 77	NT2	金 169	NT2	銅 63
NT2	ルビジウム 79	NT2	金 171	NT2	銅 65
NT2	ルビジウム 81	NT2	金 173	NT2	銅 67

NT2	銅 69	NT2	オスミウム 165	NT2	カルシウム 45
NT2	銅 71	NT2	オスミウム 167	NT2	カルシウム 47
NT2	銅 73	NT2	オスミウム 169	NT2	カルシウム 49
NT2	銅 75	NT2	オスミウム 171	NT2	カルシウム 51
NT2	銅 77	NT2	オスミウム 173	NT2	カルシウム 53
NT2	銅 79	NT2	オスミウム 175	NT2	カルシウム 55
NT1	鏡映核	NT2	オスミウム 177	NT2	カルシウム 57
NT1	偶奇核	NT2	オスミウム 179	NT2	キセノン 109
NT2	アルゴン 31	NT2	オスミウム 181	NT2	キセノン 111
NT2	アルゴン 33	NT2	オスミウム 183	NT2	キセノン 113
NT2	アルゴン 35	NT2	オスミウム 185	NT2	キセノン 115
NT2	アルゴン 37	NT2	オスミウム 187	NT2	キセノン 117
NT2	アルゴン 39	NT2	オスミウム 189	NT2	キセノン 119
NT2	アルゴン 41	NT2	オスミウム 191	NT2	キセノン 121
NT2	アルゴン 43	NT2	オスミウム 193	NT2	キセノン 123
NT2	アルゴン 45	NT2	オスミウム 195	NT2	キセノン 125
NT2	アルゴン 47	NT2	オスミウム 197	NT2	キセノン 127
NT2	アルゴン 49	NT2	オスミウム 199	NT2	キセノン 129
NT2	アルゴン 51	NT2	カドミウム 101	NT2	キセノン 131
NT2	アルゴン 53	NT2	カドミウム 103	NT2	キセノン 133
NT2	イッテルビウム 149	NT2	カドミウム 105	NT2	キセノン 135
NT2	イッテルビウム 151	NT2	カドミウム 107	NT2	キセノン 137
NT2	イッテルビウム 153	NT2	カドミウム 109	NT2	キセノン 139
NT2	イッテルビウム 155	NT2	カドミウム 111	NT2	キセノン 141
NT2	イッテルビウム 157	NT2	カドミウム 113	NT2	キセノン 143
NT2	イッテルビウム 159	NT2	カドミウム 115	NT2	キセノン 145
NT2	イッテルビウム 161	NT2	カドミウム 117	NT2	キセノン 147
NT2	イッテルビウム 163	NT2	カドミウム 119	NT2	キュリウム 233
NT2	イッテルビウム 165	NT2	カドミウム 121	NT2	キュリウム 235
NT2	イッテルビウム 167	NT2	カドミウム 123	NT2	キュリウム 237
NT2	イッテルビウム 169	NT2	カドミウム 125	NT2	キュリウム 239
NT2	イッテルビウム 171	NT2	カドミウム 127	NT2	キュリウム 241
NT2	イッテルビウム 173	NT2	カドミウム 129	NT2	キュリウム 243
NT2	イッテルビウム 175	NT2	カドミウム 131	NT2	キュリウム 245
NT2	イッテルビウム 177	NT2	カドミウム 95	NT2	キュリウム 247
NT2	イッテルビウム 179	NT2	カドミウム 97	NT2	キュリウム 249
NT2	イッテルビウム 181	NT2	カドミウム 99	NT2	キュリウム 251
NT2	ウラン 217	NT2	ガドリニウム 135	NT2	クリプトン 69
NT2	ウラン 219	NT2	ガドリニウム 137	NT2	クリプトン 71
NT2	ウラン 221	NT2	ガドリニウム 139	NT2	クリプトン 73
NT2	ウラン 223	NT2	ガドリニウム 141	NT2	クリプトン 75
NT2	ウラン 225	NT2	ガドリニウム 143	NT2	クリプトン 77
NT2	ウラン 227	NT2	ガドリニウム 145	NT2	クリプトン 79
NT2	ウラン 229	NT2	ガドリニウム 147	NT2	クリプトン 81
NT2	ウラン 231	NT2	ガドリニウム 149	NT2	クリプトン 83
NT2	ウラン 233	NT2	ガドリニウム 151	NT2	クリプトン 85
NT2	ウラン 235	NT2	ガドリニウム 153	NT2	クリプトン 87
NT2	ウラン 237	NT2	ガドリニウム 155	NT2	クリプトン 89
NT2	ウラン 239	NT2	ガドリニウム 157	NT2	クリプトン 91
NT2	ウラン 241	NT2	ガドリニウム 159	NT2	クリプトン 93
NT2	エルビウム 143	NT2	ガドリニウム 161	NT2	クリプトン 95
NT2	エルビウム 145	NT2	ガドリニウム 163	NT2	クリプトン 97
NT2	エルビウム 147	NT2	ガドリニウム 165	NT2	クリプトン 99
NT2	エルビウム 149	NT2	ガドリニウム 167	NT2	クロム 43
NT2	エルビウム 151	NT2	ガドリニウム 169	NT2	クロム 45
NT2	エルビウム 153	NT2	カリフォルニウム 237	NT2	クロム 47
NT2	エルビウム 155	NT2	カリフォルニウム 239	NT2	クロム 49
NT2	エルビウム 157	NT2	カリフォルニウム 241	NT2	クロム 51
NT2	エルビウム 159	NT2	カリフォルニウム 243	NT2	クロム 53
NT2	エルビウム 161	NT2	カリフォルニウム 245	NT2	クロム 55
NT2	エルビウム 163	NT2	カリフォルニウム 247	NT2	クロム 57
NT2	エルビウム 165	NT2	カリフォルニウム 249	NT2	クロム 59
NT2	エルビウム 167	NT2	カリフォルニウム 251	NT2	クロム 61
NT2	エルビウム 169	NT2	カリフォルニウム 253	NT2	クロム 63
NT2	エルビウム 171	NT2	カリフォルニウム 255	NT2	クロム 65
NT2	エルビウム 173	NT2	カルシウム 35	NT2	クロム 67
NT2	エルビウム 175	NT2	カルシウム 37	NT2	ケイ素 23
NT2	エルビウム 177	NT2	カルシウム 39	NT2	ケイ素 25
NT2	オスミウム 161	NT2	カルシウム 41	NT2	ケイ素 27
NT2	オスミウム 163	NT2	カルシウム 43	NT2	ケイ素 29

NT2	ケイ素 31	NT2	ジルコニウム 103	NT2	セリウム 155
NT2	ケイ素 33	NT2	ジルコニウム 105	NT2	セリウム 157
NT2	ケイ素 35	NT2	ジルコニウム 107	NT2	セレン 65
NT2	ケイ素 37	NT2	ジルコニウム 109	NT2	セレン 67
NT2	ケイ素 39	NT2	ジルコニウム 79	NT2	セレン 69
NT2	ケイ素 41	NT2	ジルコニウム 81	NT2	セレン 71
NT2	ケイ素 43	NT2	ジルコニウム 83	NT2	セレン 73
NT2	ゲルマニウム 59	NT2	ジルコニウム 85	NT2	セレン 75
NT2	ゲルマニウム 61	NT2	ジルコニウム 87	NT2	セレン 77
NT2	ゲルマニウム 63	NT2	ジルコニウム 89	NT2	セレン 79
NT2	ゲルマニウム 65	NT2	ジルコニウム 91	NT2	セレン 81
NT2	ゲルマニウム 67	NT2	ジルコニウム 93	NT2	セレン 83
NT2	ゲルマニウム 69	NT2	ジルコニウム 95	NT2	セレン 85
NT2	ゲルマニウム 71	NT2	ジルコニウム 97	NT2	セレン 87
NT2	ゲルマニウム 73	NT2	ジルコニウム 99	NT2	セレン 89
NT2	ゲルマニウム 75	NT2	スズ 101	NT2	セレン 91
NT2	ゲルマニウム 77	NT2	スズ 103	NT2	タングステン 157
NT2	ゲルマニウム 79	NT2	スズ 105	NT2	タングステン 159
NT2	ゲルマニウム 81	NT2	スズ 107	NT2	タングステン 161
NT2	ゲルマニウム 83	NT2	スズ 109	NT2	タングステン 163
NT2	ゲルマニウム 85	NT2	スズ 111	NT2	タングステン 165
NT2	ゲルマニウム 87	NT2	スズ 113	NT2	タングステン 167
NT2	ゲルマニウム 89	NT2	スズ 115	NT2	タングステン 169
NT2	コペルニシウム 277	NT2	スズ 117	NT2	タングステン 171
NT2	コペルニシウム 283	NT2	スズ 119	NT2	タングステン 173
NT2	コペルニシウム 285	NT2	スズ 121	NT2	タングステン 175
NT2	サマリウム 129	NT2	スズ 123	NT2	タングステン 177
NT2	サマリウム 131	NT2	スズ 125	NT2	タングステン 179
NT2	サマリウム 133	NT2	スズ 127	NT2	タングステン 181
NT2	サマリウム 135	NT2	スズ 129	NT2	タングステン 183
NT2	サマリウム 137	NT2	スズ 131	NT2	タングステン 185
NT2	サマリウム 139	NT2	スズ 133	NT2	タングステン 187
NT2	サマリウム 141	NT2	スズ 135	NT2	タングステン 189
NT2	サマリウム 143	NT2	スズ 137	NT2	タングステン 191
NT2	サマリウム 145	NT2	スズ 99	NT2	ダームスタチウム 267
NT2	サマリウム 147	NT2	ストロンチウム 101	NT2	ダームスタチウム 269
NT2	サマリウム 149	NT2	ストロンチウム 103	NT2	ダームスタチウム 271
NT2	サマリウム 151	NT2	ストロンチウム 105	NT2	ダームスタチウム 273
NT2	サマリウム 153	NT2	ストロンチウム 73	NT2	ダームスタチウム 279
NT2	サマリウム 155	NT2	ストロンチウム 75	NT2	ダームスタチウム 281
NT2	サマリウム 157	NT2	ストロンチウム 77	NT2	チタン 39
NT2	サマリウム 159	NT2	ストロンチウム 79	NT2	チタン 41
NT2	サマリウム 161	NT2	ストロンチウム 81	NT2	チタン 43
NT2	サマリウム 163	NT2	ストロンチウム 83	NT2	チタン 45
NT2	サマリウム 165	NT2	ストロンチウム 85	NT2	チタン 47
NT2	シーボーギウム 259	NT2	ストロンチウム 87	NT2	チタン 49
NT2	シーボーギウム 261	NT2	ストロンチウム 89	NT2	チタン 51
NT2	シーボーギウム 263	NT2	ストロンチウム 91	NT2	チタン 53
NT2	シーボーギウム 265	NT2	ストロンチウム 93	NT2	チタン 55
NT2	シーボーギウム 271	NT2	ストロンチウム 95	NT2	チタン 57
NT2	シーボーギウム 273	NT2	ストロンチウム 97	NT2	チタン 59
NT2	ジスプロシウム 139	NT2	ストロンチウム 99	NT2	チタン 61
NT2	ジスプロシウム 141	NT2	セリウム 119	NT2	チタン 63
NT2	ジスプロシウム 143	NT2	セリウム 121	NT2	テルル 105
NT2	ジスプロシウム 145	NT2	セリウム 123	NT2	テルル 107
NT2	ジスプロシウム 147	NT2	セリウム 125	NT2	テルル 109
NT2	ジスプロシウム 149	NT2	セリウム 127	NT2	テルル 111
NT2	ジスプロシウム 151	NT2	セリウム 129	NT2	テルル 113
NT2	ジスプロシウム 153	NT2	セリウム 131	NT2	テルル 115
NT2	ジスプロシウム 155	NT2	セリウム 133	NT2	テルル 117
NT2	ジスプロシウム 157	NT2	セリウム 135	NT2	テルル 119
NT2	ジスプロシウム 159	NT2	セリウム 137	NT2	テルル 121
NT2	ジスプロシウム 161	NT2	セリウム 139	NT2	テルル 123
NT2	ジスプロシウム 163	NT2	セリウム 141	NT2	テルル 125
NT2	ジスプロシウム 165	NT2	セリウム 143	NT2	テルル 127
NT2	ジスプロシウム 167	NT2	セリウム 145	NT2	テルル 129
NT2	ジスプロシウム 169	NT2	セリウム 147	NT2	テルル 131
NT2	ジスプロシウム 171	NT2	セリウム 149	NT2	テルル 133
NT2	ジスプロシウム 173	NT2	セリウム 151	NT2	テルル 135
NT2	ジルコニウム 101	NT2	セリウム 153	NT2	テルル 137

NT2	テルル 139	NT2	ハッシウム 267	NT2	プルトニウム 231
NT2	テルル 141	NT2	ハッシウム 269	NT2	プルトニウム 233
NT2	トリウム 209	NT2	ハッシウム 271	NT2	プルトニウム 235
NT2	トリウム 211	NT2	ハッシウム 275	NT2	プルトニウム 237
NT2	トリウム 213	NT2	hafニウム 153	NT2	プルトニウム 239
NT2	トリウム 215	NT2	hafニウム 155	NT2	プルトニウム 241
NT2	トリウム 217	NT2	hafニウム 157	NT2	プルトニウム 243
NT2	トリウム 219	NT2	hafニウム 159	NT2	プルトニウム 245
NT2	トリウム 221	NT2	hafニウム 161	NT2	プルトニウム 247
NT2	トリウム 222	NT2	hafニウム 163	NT2	フレロビウム 285
NT2	トリウム 223	NT2	hafニウム 165	NT2	フレロビウム 287
NT2	トリウム 225	NT2	hafニウム 167	NT2	フレロビウム 289
NT2	トリウム 227	NT2	hafニウム 169	NT2	ヘリウム 3
NT2	トリウム 229	NT2	hafニウム 171	NT3	ヘリウム 3a
NT2	トリウム 231	NT2	hafニウム 173	NT3	ヘリウム 3a1
NT2	トリウム 233	NT2	hafニウム 175	NT3	ヘリウム 3b
NT2	トリウム 235	NT2	hafニウム 177	NT2	ヘリウム 5
NT2	トリウム 237	NT2	hafニウム 179	NT2	ヘリウム 7
NT2	ニッケル 49	NT2	hafニウム 181	NT2	ヘリウム 9
NT2	ニッケル 51	NT2	hafニウム 183	NT2	ベリリウム 11
NT2	ニッケル 53	NT2	hafニウム 185	NT2	ベリリウム 13
NT2	ニッケル 55	NT2	hafニウム 187	NT2	ベリリウム 15
NT2	ニッケル 57	NT2	パラジウム 101	NT2	ベリリウム 5
NT2	ニッケル 59	NT2	パラジウム 103	NT2	ベリリウム 7
NT2	ニッケル 61	NT2	パラジウム 105	NT2	ベリリウム 9
NT2	ニッケル 63	NT2	パラジウム 107	NT2	ポロニウム 187
NT2	ニッケル 65	NT2	パラジウム 109	NT2	ポロニウム 189
NT2	ニッケル 67	NT2	パラジウム 111	NT2	ポロニウム 191
NT2	ニッケル 69	NT2	パラジウム 113	NT2	ポロニウム 193
NT2	ニッケル 71	NT2	パラジウム 115	NT2	ポロニウム 195
NT2	ニッケル 73	NT2	パラジウム 117	NT2	ポロニウム 197
NT2	ニッケル 75	NT2	パラジウム 119	NT2	ポロニウム 199
NT2	ニッケル 77	NT2	パラジウム 121	NT2	ポロニウム 201
NT2	ネオジム 125	NT2	パラジウム 123	NT2	ポロニウム 203
NT2	ネオジム 127	NT2	パラジウム 91	NT2	ポロニウム 205
NT2	ネオジム 129	NT2	パラジウム 93	NT2	ポロニウム 207
NT2	ネオジム 131	NT2	パラジウム 95	NT2	ポロニウム 209
NT2	ネオジム 133	NT2	パラジウム 97	NT2	ポロニウム 211
NT2	ネオジム 135	NT2	パラジウム 99	NT2	ポロニウム 213
NT2	ネオジム 137	NT2	バリウム 115	NT2	ポロニウム 215
NT2	ネオジム 139	NT2	バリウム 117	NT2	ポロニウム 217
NT2	ネオジム 141	NT2	バリウム 119	NT2	ポロニウム 219
NT2	ネオジム 143	NT2	バリウム 121	NT2	マグネシウム 19
NT2	ネオジム 145	NT2	バリウム 123	NT2	マグネシウム 21
NT2	ネオジム 147	NT2	バリウム 125	NT2	マグネシウム 23
NT2	ネオジム 149	NT2	バリウム 127	NT2	マグネシウム 25
NT2	ネオジム 151	NT2	バリウム 129	NT2	マグネシウム 27
NT2	ネオジム 153	NT2	バリウム 131	NT2	マグネシウム 29
NT2	ネオジム 155	NT2	バリウム 133	NT2	マグネシウム 31
NT2	ネオジム 157	NT2	バリウム 135	NT2	マグネシウム 33
NT2	ネオジム 159	NT2	バリウム 137	NT2	マグネシウム 35
NT2	ネオジム 161	NT2	バリウム 139	NT2	マグネシウム 37
NT2	ネオン 17	NT2	バリウム 141	NT2	マグネシウム 39
NT2	ネオン 19	NT2	バリウム 143	NT2	モリブデン 101
NT2	ネオン 21	NT2	バリウム 145	NT2	モリブデン 103
NT2	ネオン 23	NT2	バリウム 147	NT2	モリブデン 105
NT2	ネオン 25	NT2	バリウム 149	NT2	モリブデン 107
NT2	ネオン 27	NT2	バリウム 151	NT2	モリブデン 109
NT2	ネオン 29	NT2	バリウム 153	NT2	モリブデン 111
NT2	ネオン 31	NT2	フェルミウム 241	NT2	モリブデン 113
NT2	ネオン 33	NT2	フェルミウム 243	NT2	モリブデン 115
NT2	ノーベリウム 251	NT2	フェルミウム 245	NT2	モリブデン 83
NT2	ノーベリウム 253	NT2	フェルミウム 247	NT2	モリブデン 85
NT2	ノーベリウム 255	NT2	フェルミウム 249	NT2	モリブデン 87
NT2	ノーベリウム 257	NT2	フェルミウム 251	NT2	モリブデン 89
NT2	ノーベリウム 259	NT2	フェルミウム 253	NT2	モリブデン 91
NT2	ノーベリウム 261	NT2	フェルミウム 255	NT2	モリブデン 93
NT2	ノーベリウム 263	NT2	フェルミウム 257	NT2	モリブデン 95
NT2	ハッシウム 263	NT2	フェルミウム 259	NT2	モリブデン 97
NT2	ハッシウム 265	NT2	プルトニウム 229	NT2	モリブデン 99

NT2	ラザホージウム 253	NT2	亜鉛 69	NT2	鉄 59
NT2	ラザホージウム 255	NT2	亜鉛 71	NT2	鉄 61
NT2	ラザホージウム 257	NT2	亜鉛 73	NT2	鉄 63
NT2	ラザホージウム 259	NT2	亜鉛 75	NT2	鉄 65
NT2	ラザホージウム 261	NT2	亜鉛 77	NT2	鉄 67
NT2	ラザホージウム 263	NT2	亜鉛 79	NT2	鉄 69
NT2	ラザホージウム 265	NT2	亜鉛 81	NT2	鉄 71
NT2	ラザホージウム 267	NT2	亜鉛 83	NT2	白金 167
NT2	ラジウム 201	NT2	鉛 179	NT2	白金 169
NT2	ラジウム 203	NT2	鉛 181	NT2	白金 171
NT2	ラジウム 205	NT2	鉛 183	NT2	白金 173
NT2	ラジウム 207	NT2	鉛 185	NT2	白金 175
NT2	ラジウム 209	NT2	鉛 187	NT2	白金 177
NT2	ラジウム 211	NT2	鉛 189	NT2	白金 179
NT2	ラジウム 213	NT2	鉛 191	NT2	白金 181
NT2	ラジウム 215	NT2	鉛 193	NT2	白金 183
NT2	ラジウム 217	NT2	鉛 195	NT2	白金 185
NT2	ラジウム 219	NT2	鉛 197	NT2	白金 187
NT2	ラジウム 221	NT2	鉛 199	NT2	白金 189
NT2	ラジウム 223	NT2	鉛 201	NT2	白金 191
NT2	ラジウム 225	NT2	鉛 203	NT2	白金 193
NT2	ラジウム 227	NT2	鉛 205	NT2	白金 195
NT2	ラジウム 229	NT2	鉛 207	NT2	白金 197
NT2	ラジウム 231	NT2	鉛 209	NT2	白金 199
NT2	ラジウム 233	NT2	鉛 211	NT2	白金 201
NT2	ラドン 193	NT2	鉛 213	NT2	白金 203
NT2	ラドン 195	NT2	鉛 215	NT2	白金 205
NT2	ラドン 197	NT2	酸素 13	NT2	白金 207
NT2	ラドン 199	NT2	酸素 15	NT2	硫黄 27
NT2	ラドン 201	NT2	酸素 17	NT2	硫黄 29
NT2	ラドン 203	NT2	酸素 19	NT2	硫黄 31
NT2	ラドン 205	NT2	酸素 21	NT2	硫黄 33
NT2	ラドン 207	NT2	酸素 23	NT2	硫黄 35
NT2	ラドン 209	NT2	酸素 25	NT2	硫黄 37
NT2	ラドン 211	NT2	酸素 27	NT2	硫黄 39
NT2	ラドン 213	NT2	水銀 171	NT2	硫黄 41
NT2	ラドン 215	NT2	水銀 173	NT2	硫黄 43
NT2	ラドン 217	NT2	水銀 175	NT2	硫黄 45
NT2	ラドン 219	NT2	水銀 177	NT2	硫黄 47
NT2	ラドン 221	NT2	水銀 179	NT2	硫黄 49
NT2	ラドン 223	NT2	水銀 181	NT1	偶偶核
NT2	ラドン 225	NT2	水銀 183	NT2	アルゴン 30
NT2	ラドン 227	NT2	水銀 185	NT2	アルゴン 32
NT2	ラドン 229	NT2	水銀 187	NT2	アルゴン 34
NT2	リバモリウム 291	NT2	水銀 189	NT2	アルゴン 36
NT2	リバモリウム 293	NT2	水銀 191	NT2	アルゴン 38
NT2	ルテニウム 101	NT2	水銀 193	NT2	アルゴン 40
NT2	ルテニウム 103	NT2	水銀 195	NT2	アルゴン 42
NT2	ルテニウム 105	NT2	水銀 197	NT2	アルゴン 44
NT2	ルテニウム 107	NT2	水銀 199	NT2	アルゴン 46
NT2	ルテニウム 109	NT2	水銀 201	NT2	アルゴン 48
NT2	ルテニウム 111	NT2	水銀 203	NT2	アルゴン 50
NT2	ルテニウム 113	NT2	水銀 205	NT2	アルゴン 52
NT2	ルテニウム 115	NT2	水銀 207	NT2	イッテルビウム 148
NT2	ルテニウム 117	NT2	水銀 209	NT2	イッテルビウム 150
NT2	ルテニウム 119	NT2	水銀 211	NT2	イッテルビウム 152
NT2	ルテニウム 87	NT2	炭素 11	NT2	イッテルビウム 154
NT2	ルテニウム 89	NT2	炭素 13	NT2	イッテルビウム 156
NT2	ルテニウム 91	NT2	炭素 15	NT2	イッテルビウム 158
NT2	ルテニウム 93	NT2	炭素 17	NT2	イッテルビウム 160
NT2	ルテニウム 95	NT2	炭素 19	NT2	イッテルビウム 162
NT2	ルテニウム 97	NT2	炭素 21	NT2	イッテルビウム 164
NT2	ルテニウム 99	NT2	炭素 9	NT2	イッテルビウム 166
NT2	亜鉛 55	NT2	鉄 45	NT2	イッテルビウム 168
NT2	亜鉛 57	NT2	鉄 47	NT2	イッテルビウム 170
NT2	亜鉛 59	NT2	鉄 49	NT2	イッテルビウム 172
NT2	亜鉛 61	NT2	鉄 51	NT2	イッテルビウム 174
NT2	亜鉛 63	NT2	鉄 53	NT2	イッテルビウム 176
NT2	亜鉛 65	NT2	鉄 55	NT2	イッテルビウム 178
NT2	亜鉛 67	NT2	鉄 57	NT2	イッテルビウム 180

NT2	ウラン 218	NT2	ガドリニウム 136	NT2	キュリウム 250
NT2	ウラン 220	NT2	ガドリニウム 138	NT2	キュリウム 252
NT2	ウラン 222	NT2	ガドリニウム 140	NT2	クリプトン 100
NT2	ウラン 224	NT2	ガドリニウム 142	NT2	クリプトン 70
NT2	ウラン 226	NT2	ガドリニウム 144	NT2	クリプトン 72
NT2	ウラン 228	NT2	ガドリニウム 146	NT2	クリプトン 74
NT2	ウラン 230	NT2	ガドリニウム 148	NT2	クリプトン 76
NT2	ウラン 232	NT2	ガドリニウム 150	NT2	クリプトン 78
NT2	ウラン 234	NT2	ガドリニウム 152	NT2	クリプトン 80
NT2	ウラン 236	NT2	ガドリニウム 154	NT2	クリプトン 82
NT2	ウラン 238	NT2	ガドリニウム 156	NT2	クリプトン 84
NT2	ウラン 240	NT2	ガドリニウム 158	NT2	クリプトン 86
NT2	ウラン 242	NT2	ガドリニウム 160	NT2	クリプトン 88
NT2	エルビウム 144	NT2	ガドリニウム 162	NT2	クリプトン 90
NT2	エルビウム 146	NT2	ガドリニウム 164	NT2	クリプトン 92
NT2	エルビウム 148	NT2	ガドリニウム 166	NT2	クリプトン 94
NT2	エルビウム 150	NT2	ガドリニウム 168	NT2	クリプトン 96
NT2	エルビウム 152	NT2	カリフォルニウム 236	NT2	クリプトン 98
NT2	エルビウム 154	NT2	カリフォルニウム 238	NT2	クロム 42
NT2	エルビウム 156	NT2	カリフォルニウム 240	NT2	クロム 44
NT2	エルビウム 158	NT2	カリフォルニウム 242	NT2	クロム 46
NT2	エルビウム 160	NT2	カリフォルニウム 244	NT2	クロム 48
NT2	エルビウム 162	NT2	カリフォルニウム 246	NT2	クロム 50
NT2	エルビウム 164	NT2	カリフォルニウム 248	NT2	クロム 52
NT2	エルビウム 166	NT2	カリフォルニウム 250	NT2	クロム 54
NT2	エルビウム 168	NT2	カリフォルニウム 252	NT2	クロム 56
NT2	エルビウム 170	NT2	カリフォルニウム 254	NT2	クロム 58
NT2	エルビウム 172	NT2	カリフォルニウム 256	NT2	クロム 60
NT2	エルビウム 174	NT2	カルシウム 34	NT2	クロム 62
NT2	エルビウム 176	NT2	カルシウム 36	NT2	クロム 64
NT2	オガネソン 294	NT2	カルシウム 38	NT2	クロム 66
NT2	オスミウム 162	NT2	カルシウム 40	NT2	クロム 68
NT2	オスミウム 164	NT2	カルシウム 42	NT2	ケイ素 22
NT2	オスミウム 166	NT2	カルシウム 44	NT2	ケイ素 24
NT2	オスミウム 168	NT2	カルシウム 46	NT2	ケイ素 26
NT2	オスミウム 170	NT2	カルシウム 48	NT2	ケイ素 28
NT2	オスミウム 172	NT2	カルシウム 50	NT2	ケイ素 30
NT2	オスミウム 174	NT2	カルシウム 52	NT2	ケイ素 32
NT2	オスミウム 176	NT2	カルシウム 54	NT2	ケイ素 34
NT2	オスミウム 178	NT2	カルシウム 56	NT2	ケイ素 36
NT2	オスミウム 180	NT2	カルシウム 58	NT2	ケイ素 38
NT2	オスミウム 182	NT2	カルシウム 60	NT2	ケイ素 40
NT2	オスミウム 184	NT2	キセノン 110	NT2	ケイ素 42
NT2	オスミウム 186	NT2	キセノン 112	NT2	ケイ素 44
NT2	オスミウム 188	NT2	キセノン 114	NT2	ゲルマニウム 58
NT2	オスミウム 190	NT2	キセノン 116	NT2	ゲルマニウム 60
NT2	オスミウム 192	NT2	キセノン 118	NT2	ゲルマニウム 62
NT2	オスミウム 194	NT2	キセノン 120	NT2	ゲルマニウム 64
NT2	オスミウム 196	NT2	キセノン 122	NT2	ゲルマニウム 66
NT2	オスミウム 200	NT2	キセノン 124	NT2	ゲルマニウム 68
NT2	カドミウム 100	NT2	キセノン 126	NT2	ゲルマニウム 70
NT2	カドミウム 102	NT2	キセノン 128	NT2	ゲルマニウム 72
NT2	カドミウム 104	NT2	キセノン 130	NT2	ゲルマニウム 74
NT2	カドミウム 106	NT2	キセノン 132	NT2	ゲルマニウム 76
NT2	カドミウム 108	NT2	キセノン 134	NT2	ゲルマニウム 78
NT2	カドミウム 110	NT2	キセノン 136	NT2	ゲルマニウム 80
NT2	カドミウム 112	NT2	キセノン 138	NT2	ゲルマニウム 82
NT2	カドミウム 114	NT2	キセノン 140	NT2	ゲルマニウム 84
NT2	カドミウム 116	NT2	キセノン 142	NT2	ゲルマニウム 86
NT2	カドミウム 118	NT2	キセノン 144	NT2	ゲルマニウム 88
NT2	カドミウム 120	NT2	キセノン 146	NT2	コペルニシウム 278
NT2	カドミウム 122	NT2	キュリウム 232	NT2	コペルニシウム 282
NT2	カドミウム 124	NT2	キュリウム 234	NT2	コペルニシウム 284
NT2	カドミウム 126	NT2	キュリウム 236	NT2	サマリウム 128
NT2	カドミウム 128	NT2	キュリウム 238	NT2	サマリウム 130
NT2	カドミウム 130	NT2	キュリウム 240	NT2	サマリウム 132
NT2	カドミウム 132	NT2	キュリウム 242	NT2	サマリウム 134
NT2	カドミウム 96	NT2	キュリウム 244	NT2	サマリウム 136
NT2	カドミウム 98	NT2	キュリウム 246	NT2	サマリウム 138
NT2	ガドリニウム 134	NT2	キュリウム 248	NT2	サマリウム 140

NT2	サマリウム 142	NT2	スズ 130	NT2	ダームスタチウム 270
NT2	サマリウム 144	NT2	スズ 132	NT2	ダームスタチウム 272
NT2	サマリウム 146	NT2	スズ 134	NT2	チタン 38
NT2	サマリウム 148	NT2	スズ 136	NT2	チタン 40
NT2	サマリウム 150	NT2	ストロンチウム 100	NT2	チタン 42
NT2	サマリウム 152	NT2	ストロンチウム 102	NT2	チタン 44
NT2	サマリウム 154	NT2	ストロンチウム 104	NT2	チタン 46
NT2	サマリウム 156	NT2	ストロンチウム 74	NT2	チタン 48
NT2	サマリウム 158	NT2	ストロンチウム 76	NT2	チタン 50
NT2	サマリウム 160	NT2	ストロンチウム 78	NT2	チタン 52
NT2	サマリウム 162	NT2	ストロンチウム 80	NT2	チタン 54
NT2	サマリウム 164	NT2	ストロンチウム 82	NT2	チタン 56
NT2	シーボーギウム 258	NT2	ストロンチウム 84	NT2	チタン 58
NT2	シーボーギウム 260	NT2	ストロンチウム 86	NT2	チタン 60
NT2	シーボーギウム 262	NT2	ストロンチウム 88	NT2	チタン 62
NT2	シーボーギウム 264	NT2	ストロンチウム 90	NT2	テルル 106
NT2	シーボーギウム 266	NT2	ストロンチウム 92	NT2	テルル 108
NT2	シーボーギウム 268	NT2	ストロンチウム 94	NT2	テルル 110
NT2	シーボーギウム 270	NT2	ストロンチウム 96	NT2	テルル 112
NT2	シーボーギウム 272	NT2	ストロンチウム 98	NT2	テルル 114
NT2	ジスプロシウム 138	NT2	セリウム 120	NT2	テルル 116
NT2	ジスプロシウム 140	NT2	セリウム 122	NT2	テルル 118
NT2	ジスプロシウム 142	NT2	セリウム 124	NT2	テルル 120
NT2	ジスプロシウム 144	NT2	セリウム 126	NT2	テルル 122
NT2	ジスプロシウム 146	NT2	セリウム 128	NT2	テルル 124
NT2	ジスプロシウム 148	NT2	セリウム 130	NT2	テルル 126
NT2	ジスプロシウム 150	NT2	セリウム 132	NT2	テルル 128
NT2	ジスプロシウム 152	NT2	セリウム 134	NT2	テルル 130
NT2	ジスプロシウム 154	NT2	セリウム 136	NT2	テルル 132
NT2	ジスプロシウム 156	NT2	セリウム 138	NT2	テルル 134
NT2	ジスプロシウム 158	NT2	セリウム 140	NT2	テルル 136
NT2	ジスプロシウム 160	NT2	セリウム 142	NT2	テルル 138
NT2	ジスプロシウム 162	NT2	セリウム 144	NT2	テルル 140
NT2	ジスプロシウム 164	NT2	セリウム 146	NT2	テルル 142
NT2	ジスプロシウム 166	NT2	セリウム 148	NT2	トリウム 208
NT2	ジスプロシウム 168	NT2	セリウム 150	NT2	トリウム 210
NT2	ジスプロシウム 170	NT2	セリウム 152	NT2	トリウム 212
NT2	ジスプロシウム 172	NT2	セリウム 154	NT2	トリウム 214
NT2	ジルコニウム 100	NT2	セリウム 156	NT2	トリウム 216
NT2	ジルコニウム 102	NT2	セレン 64	NT2	トリウム 218
NT2	ジルコニウム 104	NT2	セレン 66	NT2	トリウム 220
NT2	ジルコニウム 106	NT2	セレン 68	NT2	トリウム 224
NT2	ジルコニウム 108	NT2	セレン 70	NT2	トリウム 226
NT2	ジルコニウム 110	NT2	セレン 72	NT2	トリウム 228
NT2	ジルコニウム 78	NT2	セレン 74	NT2	トリウム 230
NT2	ジルコニウム 80	NT2	セレン 76	NT2	トリウム 232
NT2	ジルコニウム 82	NT2	セレン 78	NT2	トリウム 234
NT2	ジルコニウム 84	NT2	セレン 80	NT2	トリウム 236
NT2	ジルコニウム 86	NT2	セレン 82	NT2	トリウム 238
NT2	ジルコニウム 88	NT2	セレン 84	NT2	ニッケル 48
NT2	ジルコニウム 90	NT2	セレン 86	NT2	ニッケル 50
NT2	ジルコニウム 92	NT2	セレン 88	NT2	ニッケル 52
NT2	ジルコニウム 94	NT2	タングステン 158	NT2	ニッケル 54
NT2	ジルコニウム 96	NT2	タングステン 160	NT2	ニッケル 56
NT2	ジルコニウム 98	NT2	タングステン 162	NT2	ニッケル 58
NT2	スズ 100	NT2	タングステン 164	NT2	ニッケル 60
NT2	スズ 102	NT2	タングステン 166	NT2	ニッケル 62
NT2	スズ 104	NT2	タングステン 168	NT2	ニッケル 64
NT2	スズ 106	NT2	タングステン 170	NT2	ニッケル 66
NT2	スズ 108	NT2	タングステン 172	NT2	ニッケル 68
NT2	スズ 110	NT2	タングステン 174	NT2	ニッケル 70
NT2	スズ 112	NT2	タングステン 176	NT2	ニッケル 72
NT2	スズ 114	NT2	タングステン 178	NT2	ニッケル 74
NT2	スズ 116	NT2	タングステン 180	NT2	ニッケル 76
NT2	スズ 118	NT2	タングステン 182	NT2	ニッケル 78
NT2	スズ 120	NT2	タングステン 184	NT2	ネオジム 124
NT2	スズ 122	NT2	タングステン 186	NT2	ネオジム 126
NT2	スズ 124	NT2	タングステン 188	NT2	ネオジム 128
NT2	スズ 126	NT2	タングステン 190	NT2	ネオジム 130
NT2	スズ 128	NT2	タングステン 192	NT2	ネオジム 132

NT2	ネオジウム 134	NT2	パラジウム 92	NT2	ポロニウム 200
NT2	ネオジウム 136	NT2	パラジウム 94	NT2	ポロニウム 202
NT2	ネオジウム 138	NT2	パラジウム 96	NT2	ポロニウム 204
NT2	ネオジウム 140	NT2	パラジウム 98	NT2	ポロニウム 206
NT2	ネオジウム 142	NT2	バリウム 114	NT2	ポロニウム 208
NT2	ネオジウム 144	NT2	バリウム 116	NT2	ポロニウム 210
NT2	ネオジウム 146	NT2	バリウム 118	NT2	ポロニウム 212
NT2	ネオジウム 148	NT2	バリウム 120	NT2	ポロニウム 214
NT2	ネオジウム 150	NT2	バリウム 122	NT2	ポロニウム 216
NT2	ネオジウム 152	NT2	バリウム 124	NT2	ポロニウム 218
NT2	ネオジウム 154	NT2	バリウム 126	NT2	ポロニウム 220
NT2	ネオジウム 156	NT2	バリウム 128	NT2	マグネシウム 20
NT2	ネオジウム 158	NT2	バリウム 130	NT2	マグネシウム 22
NT2	ネオジウム 160	NT2	バリウム 132	NT2	マグネシウム 24
NT2	ネオン 16	NT2	バリウム 134	NT2	マグネシウム 26
NT2	ネオン 18	NT2	バリウム 136	NT2	マグネシウム 28
NT2	ネオン 20	NT2	バリウム 138	NT2	マグネシウム 30
NT2	ネオン 22	NT2	バリウム 140	NT2	マグネシウム 32
NT2	ネオン 24	NT2	バリウム 142	NT2	マグネシウム 34
NT2	ネオン 26	NT2	バリウム 144	NT2	マグネシウム 36
NT2	ネオン 28	NT2	バリウム 146	NT2	マグネシウム 38
NT2	ネオン 30	NT2	バリウム 148	NT2	マグネシウム 40
NT2	ネオン 32	NT2	バリウム 150	NT2	モリブデン 100
NT2	ネオン 34	NT2	バリウム 152	NT2	モリブデン 102
NT2	ノーベリウム 248	NT2	フェルミウム 242	NT2	モリブデン 104
NT2	ノーベリウム 250	NT2	フェルミウム 244	NT2	モリブデン 106
NT2	ノーベリウム 252	NT2	フェルミウム 246	NT2	モリブデン 108
NT2	ノーベリウム 254	NT2	フェルミウム 248	NT2	モリブデン 110
NT2	ノーベリウム 256	NT2	フェルミウム 250	NT2	モリブデン 112
NT2	ノーベリウム 258	NT2	フェルミウム 252	NT2	モリブデン 114
NT2	ノーベリウム 260	NT2	フェルミウム 254	NT2	モリブデン 84
NT2	ノーベリウム 262	NT2	フェルミウム 256	NT2	モリブデン 86
NT2	ノーベリウム 264	NT2	フェルミウム 258	NT2	モリブデン 88
NT2	ハッシウム 264	NT2	フェルミウム 260	NT2	モリブデン 90
NT2	ハッシウム 266	NT2	フェルミウム 264	NT2	モリブデン 92
NT2	ハッシウム 270	NT2	プルトニウム 228	NT2	モリブデン 94
NT2	ハッシウム 272	NT2	プルトニウム 230	NT2	モリブデン 96
NT2	ハッシウム 274	NT2	プルトニウム 232	NT2	モリブデン 98
NT2	ハッシウム 276	NT2	プルトニウム 234	NT2	ラザホージウム 254
NT2	ハフニウム 154	NT2	プルトニウム 236	NT2	ラザホージウム 256
NT2	ハフニウム 156	NT2	プルトニウム 238	NT2	ラザホージウム 258
NT2	ハフニウム 158	NT2	プルトニウム 240	NT2	ラザホージウム 260
NT2	ハフニウム 160	NT2	プルトニウム 242	NT2	ラザホージウム 262
NT2	ハフニウム 162	NT2	プルトニウム 244	NT2	ラザホージウム 264
NT2	ハフニウム 164	NT2	プルトニウム 246	NT2	ラザホージウム 266
NT2	ハフニウム 166	NT2	プルトニウム 248	NT2	ラザホージウム 268
NT2	ハフニウム 168	NT2	プルトニウム 250	NT2	ラジウム 202
NT2	ハフニウム 170	NT2	フレロビウム 286	NT2	ラジウム 204
NT2	ハフニウム 172	NT2	フレロビウム 288	NT2	ラジウム 206
NT2	ハフニウム 174	NT2	フレロビウム 292	NT2	ラジウム 208
NT2	ハフニウム 176	NT2	ヘリウム 10	NT2	ラジウム 210
NT2	ハフニウム 178	NT2	ヘリウム 2	NT2	ラジウム 212
NT2	ハフニウム 180	NT2	ヘリウム 4	NT2	ラジウム 214
NT2	ハフニウム 182	NT3	ヘリウム□	NT2	ラジウム 216
NT2	ハフニウム 184	NT3	ヘリウム□	NT2	ラジウム 218
NT2	ハフニウム 186	NT2	ヘリウム 6	NT2	ラジウム 220
NT2	ハフニウム 188	NT2	ヘリウム 8	NT2	ラジウム 222
NT2	パラジウム 100	NT2	ベリリウム 10	NT2	ラジウム 224
NT2	パラジウム 102	NT2	ベリリウム 12	NT2	ラジウム 226
NT2	パラジウム 104	NT2	ベリリウム 14	NT2	ラジウム 228
NT2	パラジウム 106	NT2	ベリリウム 16	NT2	ラジウム 230
NT2	パラジウム 108	NT2	ベリリウム 6	NT2	ラジウム 232
NT2	パラジウム 110	NT2	ベリリウム 8	NT2	ラジウム 234
NT2	パラジウム 112	NT2	ポロニウム 186	NT2	ラドン 194
NT2	パラジウム 114	NT2	ポロニウム 188	NT2	ラドン 196
NT2	パラジウム 116	NT2	ポロニウム 190	NT2	ラドン 198
NT2	パラジウム 118	NT2	ポロニウム 192	NT2	ラドン 200
NT2	パラジウム 120	NT2	ポロニウム 194	NT2	ラドン 202
NT2	パラジウム 122	NT2	ポロニウム 196	NT2	ラドン 204
NT2	パラジウム 124	NT2	ポロニウム 198	NT2	ラドン 206

NT2	ラドン 208	NT2	酸素 20	NT2	硫黄 24
NT2	ラドン 210	NT2	酸素 22	NT2	硫黄 26
NT2	ラドン 212	NT2	酸素 24	NT2	硫黄 28
NT2	ラドン 214	NT2	酸素 26	NT2	硫黄 30
NT2	ラドン 216	NT2	酸素 28	NT2	硫黄 32
NT2	ラドン 218	NT2	水銀 172	NT2	硫黄 34
NT2	ラドン 220	NT2	水銀 174	NT2	硫黄 36
NT2	ラドン 222	NT2	水銀 176	NT2	硫黄 38
NT2	ラドン 224	NT2	水銀 178	NT2	硫黄 40
NT2	ラドン 226	NT2	水銀 180	NT2	硫黄 42
NT2	ラドン 228	NT2	水銀 182	NT2	硫黄 44
NT2	リバモリウム 290	NT2	水銀 184	NT2	硫黄 46
NT2	リバモリウム 292	NT2	水銀 186	NT2	硫黄 48
NT2	ルテニウム 100	NT2	水銀 188	NT1	軽い核
NT2	ルテニウム 102	NT2	水銀 190	NT2	アルゴン 30
NT2	ルテニウム 104	NT2	水銀 192	NT2	アルゴン 31
NT2	ルテニウム 106	NT2	水銀 194	NT2	アルゴン 32
NT2	ルテニウム 108	NT2	水銀 196	NT2	アルゴン 33
NT2	ルテニウム 110	NT2	水銀 198	NT2	アルゴン 34
NT2	ルテニウム 112	NT2	水銀 200	NT2	アルゴン 35
NT2	ルテニウム 114	NT2	水銀 202	NT2	アルゴン 36
NT2	ルテニウム 116	NT2	水銀 204	NT2	アルゴン 37
NT2	ルテニウム 118	NT2	水銀 206	NT2	アルゴン 38
NT2	ルテニウム 120	NT2	水銀 208	NT2	アルゴン 39
NT2	ルテニウム 88	NT2	水銀 210	NT2	アルゴン 40
NT2	ルテニウム 90	NT2	水銀 212	NT2	アルミニウム 21
NT2	ルテニウム 92	NT2	炭素 10	NT2	アルミニウム 22
NT2	ルテニウム 94	NT2	炭素 12	NT2	アルミニウム 23
NT2	ルテニウム 96	NT2	炭素 14	NT2	アルミニウム 24
NT2	ルテニウム 98	NT2	炭素 16	NT2	アルミニウム 25
NT2	亜鉛 54	NT2	炭素 18	NT2	アルミニウム 26
NT2	亜鉛 56	NT2	炭素 20	NT2	アルミニウム 27
NT2	亜鉛 58	NT2	炭素 22	NT2	アルミニウム 28
NT2	亜鉛 60	NT2	炭素 8	NT2	アルミニウム 29
NT2	亜鉛 62	NT2	鉄 46	NT2	アルミニウム 30
NT2	亜鉛 64	NT2	鉄 48	NT2	アルミニウム 31
NT2	亜鉛 66	NT2	鉄 50	NT2	アルミニウム 32
NT2	亜鉛 68	NT2	鉄 52	NT2	アルミニウム 33
NT2	亜鉛 70	NT2	鉄 54	NT2	アルミニウム 34
NT2	亜鉛 72	NT2	鉄 56	NT2	アルミニウム 35
NT2	亜鉛 74	NT2	鉄 58	NT2	アルミニウム 36
NT2	亜鉛 76	NT2	鉄 60	NT2	アルミニウム 37
NT2	亜鉛 78	NT2	鉄 62	NT2	アルミニウム 38
NT2	亜鉛 80	NT2	鉄 64	NT2	アルミニウム 39
NT2	亜鉛 82	NT2	鉄 66	NT2	アルミニウム 40
NT2	鉛 178	NT2	鉄 68	NT2	カリウム 32
NT2	鉛 180	NT2	鉄 70	NT2	カリウム 33
NT2	鉛 182	NT2	鉄 72	NT2	カリウム 34
NT2	鉛 184	NT2	白金 166	NT2	カリウム 35
NT2	鉛 186	NT2	白金 168	NT2	カリウム 36
NT2	鉛 188	NT2	白金 170	NT2	カリウム 37
NT2	鉛 190	NT2	白金 172	NT2	カリウム 38
NT2	鉛 192	NT2	白金 174	NT2	カリウム 39
NT2	鉛 194	NT2	白金 176	NT2	カリウム 40
NT2	鉛 196	NT2	白金 178	NT2	カルシウム 34
NT2	鉛 198	NT2	白金 180	NT2	カルシウム 35
NT2	鉛 200	NT2	白金 182	NT2	カルシウム 36
NT2	鉛 202	NT2	白金 184	NT2	カルシウム 37
NT2	鉛 204	NT2	白金 186	NT2	カルシウム 38
NT2	鉛 206	NT2	白金 188	NT2	カルシウム 39
NT2	鉛 208	NT2	白金 190	NT2	カルシウム 40
NT2	鉛 210	NT2	白金 192	NT2	ケイ素 22
NT2	鉛 212	NT2	白金 194	NT2	ケイ素 23
NT2	鉛 214	NT2	白金 196	NT2	ケイ素 24
NT2	鉛 216	NT2	白金 198	NT2	ケイ素 25
NT2	元素 124 312	NT2	白金 200	NT2	ケイ素 26
NT2	酸素 12	NT2	白金 202	NT2	ケイ素 27
NT2	酸素 14	NT2	白金 204	NT2	ケイ素 28
NT2	酸素 16	NT2	白金 206	NT2	ケイ素 29
NT2	酸素 18	NT2	白金 208	NT2	ケイ素 30

NT2	ケイ素 31	NT2	フッ素 26	NT2	リチウム 12
NT2	ケイ素 32	NT2	フッ素 27	NT2	リチウム 13
NT2	ケイ素 33	NT2	フッ素 28	NT2	リチウム 3
NT2	ケイ素 34	NT2	フッ素 29	NT2	リチウム 4
NT2	ケイ素 35	NT2	フッ素 30	NT2	リチウム 5
NT2	ケイ素 36	NT2	フッ素 31	NT2	リチウム 6
NT2	ケイ素 37	NT2	ヘリウム 10	NT2	リチウム 7
NT2	ケイ素 38	NT2	ヘリウム 2	NT2	リチウム 8
NT2	ケイ素 39	NT2	ヘリウム 3	NT2	リチウム 9
NT2	ケイ素 40	NT3	ヘリウム 3a	NT2	リン 21
NT2	スカンジウム 36	NT3	ヘリウム 3a1	NT2	リン 24
NT2	スカンジウム 37	NT3	ヘリウム 3b	NT2	リン 25
NT2	スカンジウム 38	NT2	ヘリウム 4	NT2	リン 26
NT2	スカンジウム 39	NT3	ヘリウム□	NT2	リン 27
NT2	スカンジウム 40	NT3	ヘリウム□	NT2	リン 28
NT2	チタン 38	NT2	ヘリウム 5	NT2	リン 29
NT2	チタン 39	NT2	ヘリウム 6	NT2	リン 30
NT2	チタン 40	NT2	ヘリウム 7	NT2	リン 31
NT2	トリチウム	NT2	ヘリウム 8	NT2	リン 32
NT2	ナトリウム 18	NT2	ヘリウム 9	NT2	リン 33
NT2	ナトリウム 19	NT2	ベリリウム 10	NT2	リン 34
NT2	ナトリウム 20	NT2	ベリリウム 11	NT2	リン 35
NT2	ナトリウム 21	NT2	ベリリウム 12	NT2	リン 36
NT2	ナトリウム 22	NT2	ベリリウム 13	NT2	リン 37
NT2	ナトリウム 23	NT2	ベリリウム 14	NT2	リン 38
NT2	ナトリウム 24	NT2	ベリリウム 15	NT2	リン 39
NT2	ナトリウム 25	NT2	ベリリウム 16	NT2	リン 40
NT2	ナトリウム 26	NT2	ベリリウム 5	NT2	塩素 28
NT2	ナトリウム 27	NT2	ベリリウム 6	NT2	塩素 29
NT2	ナトリウム 28	NT2	ベリリウム 7	NT2	塩素 30
NT2	ナトリウム 29	NT2	ベリリウム 8	NT2	塩素 31
NT2	ナトリウム 30	NT2	ベリリウム 9	NT2	塩素 32
NT2	ナトリウム 31	NT2	ホウ素 10	NT2	塩素 33
NT2	ナトリウム 32	NT2	ホウ素 11	NT2	塩素 34
NT2	ナトリウム 33	NT2	ホウ素 12	NT2	塩素 35
NT2	ナトリウム 34	NT2	ホウ素 13	NT2	塩素 36
NT2	ナトリウム 35	NT2	ホウ素 14	NT2	塩素 37
NT2	ナトリウム 37	NT2	ホウ素 15	NT2	塩素 38
NT2	ネオン 16	NT2	ホウ素 16	NT2	塩素 39
NT2	ネオン 17	NT2	ホウ素 17	NT2	塩素 40
NT2	ネオン 18	NT2	ホウ素 18	NT2	酸素 12
NT2	ネオン 19	NT2	ホウ素 19	NT2	酸素 13
NT2	ネオン 20	NT2	ホウ素 6	NT2	酸素 14
NT2	ネオン 21	NT2	ホウ素 7	NT2	酸素 15
NT2	ネオン 22	NT2	ホウ素 8	NT2	酸素 16
NT2	ネオン 23	NT2	ホウ素 9	NT2	酸素 17
NT2	ネオン 24	NT2	マグネシウム 19	NT2	酸素 18
NT2	ネオン 25	NT2	マグネシウム 20	NT2	酸素 19
NT2	ネオン 26	NT2	マグネシウム 21	NT2	酸素 20
NT2	ネオン 27	NT2	マグネシウム 22	NT2	酸素 21
NT2	ネオン 28	NT2	マグネシウム 23	NT2	酸素 22
NT2	ネオン 29	NT2	マグネシウム 24	NT2	酸素 23
NT2	ネオン 30	NT2	マグネシウム 25	NT2	酸素 24
NT2	ネオン 31	NT2	マグネシウム 26	NT2	酸素 25
NT2	ネオン 32	NT2	マグネシウム 27	NT2	酸素 26
NT2	ネオン 33	NT2	マグネシウム 28	NT2	酸素 27
NT2	ネオン 34	NT2	マグネシウム 29	NT2	酸素 28
NT2	バナジウム 40	NT2	マグネシウム 30	NT2	重水素
NT2	フッ素 14	NT2	マグネシウム 31	NT2	水素 1
NT2	フッ素 15	NT2	マグネシウム 32	NT2	水素 4
NT2	フッ素 16	NT2	マグネシウム 33	NT2	水素 5
NT2	フッ素 17	NT2	マグネシウム 34	NT2	水素 6
NT2	フッ素 18	NT2	マグネシウム 35	NT2	水素 7
NT2	フッ素 19	NT2	マグネシウム 36	NT2	炭素 10
NT2	フッ素 20	NT2	マグネシウム 37	NT2	炭素 11
NT2	フッ素 21	NT2	マグネシウム 38	NT2	炭素 12
NT2	フッ素 22	NT2	マグネシウム 39	NT2	炭素 13
NT2	フッ素 23	NT2	マグネシウム 40	NT2	炭素 14
NT2	フッ素 24	NT2	リチウム 10	NT2	炭素 15
NT2	フッ素 25	NT2	リチウム 11	NT2	炭素 16

NT2	炭素 17	NT3	アクチニウム 215	NT3	カリフォルニウム 239
NT2	炭素 18	NT3	アクチニウム 216	NT3	カリフォルニウム 240
NT2	炭素 19	NT3	アクチニウム 217	NT3	カリフォルニウム 241
NT2	炭素 20	NT3	アクチニウム 218	NT3	カリフォルニウム 242
NT2	炭素 21	NT3	アクチニウム 219	NT3	カリフォルニウム 243
NT2	炭素 22	NT3	アクチニウム 220	NT3	カリフォルニウム 244
NT2	炭素 8	NT3	アクチニウム 221	NT3	カリフォルニウム 245
NT2	炭素 9	NT3	アクチニウム 222	NT3	カリフォルニウム 246
NT2	窒素 10	NT3	アクチニウム 223	NT3	カリフォルニウム 247
NT2	窒素 11	NT3	アクチニウム 224	NT3	カリフォルニウム 248
NT2	窒素 12	NT3	アクチニウム 225	NT3	カリフォルニウム 249
NT2	窒素 13	NT3	アクチニウム 226	NT3	カリフォルニウム 250
NT2	窒素 14	NT3	アクチニウム 227	NT3	カリフォルニウム 251
NT2	窒素 15	NT3	アクチニウム 228	NT3	カリフォルニウム 252
NT2	窒素 16	NT3	アクチニウム 229	NT3	カリフォルニウム 253
NT2	窒素 17	NT3	アクチニウム 230	NT3	カリフォルニウム 254
NT2	窒素 18	NT3	アクチニウム 231	NT3	カリフォルニウム 255
NT2	窒素 19	NT3	アクチニウム 232	NT3	カリフォルニウム 256
NT2	窒素 20	NT3	アクチニウム 233	NT3	キュリウム 232
NT2	窒素 21	NT3	アクチニウム 234	NT3	キュリウム 233
NT2	窒素 22	NT3	アクチニウム 235	NT3	キュリウム 234
NT2	窒素 23	NT3	アクチニウム 236	NT3	キュリウム 235
NT2	窒素 24	NT3	アメリカシウム 231	NT3	キュリウム 236
NT2	窒素 25	NT3	アメリカシウム 232	NT3	キュリウム 237
NT2	硫黄 24	NT3	アメリカシウム 233	NT3	キュリウム 238
NT2	硫黄 26	NT3	アメリカシウム 234	NT3	キュリウム 239
NT2	硫黄 27	NT3	アメリカシウム 235	NT3	キュリウム 240
NT2	硫黄 28	NT3	アメリカシウム 236	NT3	キュリウム 241
NT2	硫黄 29	NT3	アメリカシウム 237	NT3	キュリウム 242
NT2	硫黄 30	NT3	アメリカシウム 238	NT3	キュリウム 243
NT2	硫黄 31	NT3	アメリカシウム 239	NT3	キュリウム 244
NT2	硫黄 32	NT3	アメリカシウム 240	NT3	キュリウム 245
NT2	硫黄 33	NT3	アメリカシウム 241	NT3	キュリウム 246
NT2	硫黄 34	NT3	アメリカシウム 242	NT3	キュリウム 247
NT2	硫黄 35	NT3	アメリカシウム 243	NT3	キュリウム 248
NT2	硫黄 36	NT3	アメリカシウム 244	NT3	キュリウム 249
NT2	硫黄 37	NT3	アメリカシウム 245	NT3	キュリウム 250
NT2	硫黄 38	NT3	アメリカシウム 246	NT3	キュリウム 251
NT2	硫黄 39	NT3	アメリカシウム 247	NT3	キュリウム 252
NT2	硫黄 40	NT3	アメリカシウム 248	NT3	トリウム 208
NT1	重い核	NT3	アメリカシウム 249	NT3	トリウム 209
NT2	アクチノイド原子核	NT3	ウラン 217	NT3	トリウム 210
NT3	アインスタイニウム 240	NT3	ウラン 218	NT3	トリウム 211
NT3	アインスタイニウム 241	NT3	ウラン 219	NT3	トリウム 212
NT3	アインスタイニウム 242	NT3	ウラン 220	NT3	トリウム 213
NT3	アインスタイニウム 243	NT3	ウラン 221	NT3	トリウム 214
NT3	アインスタイニウム 244	NT3	ウラン 222	NT3	トリウム 215
NT3	アインスタイニウム 245	NT3	ウラン 223	NT3	トリウム 216
NT3	アインスタイニウム 246	NT3	ウラン 224	NT3	トリウム 217
NT3	アインスタイニウム 247	NT3	ウラン 225	NT3	トリウム 218
NT3	アインスタイニウム 248	NT3	ウラン 226	NT3	トリウム 219
NT3	アインスタイニウム 249	NT3	ウラン 227	NT3	トリウム 220
NT3	アインスタイニウム 250	NT3	ウラン 228	NT3	トリウム 221
NT3	アインスタイニウム 251	NT3	ウラン 229	NT3	トリウム 222
NT3	アインスタイニウム 252	NT3	ウラン 230	NT3	トリウム 223
NT3	アインスタイニウム 253	NT3	ウラン 231	NT3	トリウム 224
NT3	アインスタイニウム 254	NT3	ウラン 232	NT3	トリウム 225
NT3	アインスタイニウム 255	NT3	ウラン 233	NT3	トリウム 226
NT3	アインスタイニウム 256	NT3	ウラン 234	NT3	トリウム 227
NT3	アインスタイニウム 257	NT3	ウラン 235	NT3	トリウム 228
NT3	アインスタイニウム 258	NT3	ウラン 236	NT3	トリウム 229
NT3	アクチニウム 206	NT3	ウラン 237	NT3	トリウム 230
NT3	アクチニウム 207	NT3	ウラン 238	NT3	トリウム 231
NT3	アクチニウム 208	NT3	ウラン 239	NT3	トリウム 232
NT3	アクチニウム 209	NT3	ウラン 240	NT3	トリウム 233
NT3	アクチニウム 210	NT3	ウラン 241	NT3	トリウム 234
NT3	アクチニウム 211	NT3	ウラン 242	NT3	トリウム 235
NT3	アクチニウム 212	NT3	カリフォルニウム 236	NT3	トリウム 236
NT3	アクチニウム 213	NT3	カリフォルニウム 237	NT3	トリウム 237
NT3	アクチニウム 214	NT3	カリフォルニウム 238	NT3	トリウム 238

NT2	イリジウム 196	NT2	タリウム 206	NT2	ハフニウム 184
NT2	イリジウム 197	NT2	タリウム 207	NT2	ハフニウム 185
NT2	イリジウム 198	NT2	タリウム 208	NT2	ハフニウム 186
NT2	イリジウム 199	NT2	タリウム 209	NT2	ハフニウム 187
NT2	イリジウム 202	NT2	タリウム 210	NT2	ハフニウム 188
NT2	オガネソン 294	NT2	タリウム 211	NT2	ビスマス 184
NT2	オスミウム 181	NT2	タリウム 212	NT2	ビスマス 185
NT2	オスミウム 182	NT2	タングステン 181	NT2	ビスマス 186
NT2	オスミウム 183	NT2	タングステン 182	NT2	ビスマス 187
NT2	オスミウム 184	NT2	タングステン 183	NT2	ビスマス 188
NT2	オスミウム 185	NT2	タングステン 184	NT2	ビスマス 189
NT2	オスミウム 186	NT2	タングステン 185	NT2	ビスマス 190
NT2	オスミウム 187	NT2	タングステン 186	NT2	ビスマス 191
NT2	オスミウム 188	NT2	タングステン 187	NT2	ビスマス 192
NT2	オスミウム 189	NT2	タングステン 188	NT2	ビスマス 193
NT2	オスミウム 190	NT2	タングステン 189	NT2	ビスマス 194
NT2	オスミウム 191	NT2	タングステン 190	NT2	ビスマス 195
NT2	オスミウム 192	NT2	タングステン 191	NT2	ビスマス 196
NT2	オスミウム 193	NT2	タングステン 192	NT2	ビスマス 197
NT2	オスミウム 194	NT2	タンタル 181	NT2	ビスマス 198
NT2	オスミウム 195	NT2	タンタル 182	NT2	ビスマス 199
NT2	オスミウム 196	NT2	タンタル 183	NT2	ビスマス 200
NT2	オスミウム 197	NT2	タンタル 184	NT2	ビスマス 201
NT2	オスミウム 199	NT2	タンタル 185	NT2	ビスマス 202
NT2	オスミウム 200	NT2	タンタル 186	NT2	ビスマス 203
NT2	コペルニシウム 277	NT2	タンタル 187	NT2	ビスマス 204
NT2	コペルニシウム 278	NT2	タンタル 188	NT2	ビスマス 205
NT2	コペルニシウム 282	NT2	タンタル 189	NT2	ビスマス 206
NT2	コペルニシウム 283	NT2	タンタル 190	NT2	ビスマス 207
NT2	コペルニシウム 284	NT2	ダームスタチウム 267	NT2	ビスマス 208
NT2	コペルニシウム 285	NT2	ダームスタチウム 269	NT2	ビスマス 209
NT2	シーボーギウム 258	NT2	ダームスタチウム 270	NT2	ビスマス 210
NT2	シーボーギウム 259	NT2	ダームスタチウム 271	NT2	ビスマス 211
NT2	シーボーギウム 260	NT2	ダームスタチウム 272	NT2	ビスマス 212
NT2	シーボーギウム 261	NT2	ダームスタチウム 273	NT2	ビスマス 213
NT2	シーボーギウム 262	NT2	ダームスタチウム 279	NT2	ビスマス 214
NT2	シーボーギウム 263	NT2	ダームスタチウム 281	NT2	ビスマス 215
NT2	シーボーギウム 264	NT2	ドブニウム 255	NT2	ビスマス 216
NT2	シーボーギウム 265	NT2	ドブニウム 256	NT2	ビスマス 217
NT2	シーボーギウム 266	NT2	ドブニウム 257	NT2	ビスマス 218
NT2	シーボーギウム 268	NT2	ドブニウム 258	NT2	フランシウム 199
NT2	シーボーギウム 270	NT2	ドブニウム 259	NT2	フランシウム 200
NT2	シーボーギウム 271	NT2	ドブニウム 260	NT2	フランシウム 201
NT2	シーボーギウム 272	NT2	ドブニウム 261	NT2	フランシウム 202
NT2	シーボーギウム 273	NT2	ドブニウム 262	NT2	フランシウム 203
NT2	タリウム 181	NT2	ドブニウム 263	NT2	フランシウム 204
NT2	タリウム 182	NT2	ドブニウム 264	NT2	フランシウム 205
NT2	タリウム 183	NT2	ドブニウム 265	NT2	フランシウム 206
NT2	タリウム 184	NT2	ドブニウム 266	NT2	フランシウム 207
NT2	タリウム 185	NT2	ドブニウム 267	NT2	フランシウム 208
NT2	タリウム 186	NT2	ドブニウム 268	NT2	フランシウム 209
NT2	タリウム 187	NT2	ドブニウム 269	NT2	フランシウム 210
NT2	タリウム 188	NT2	ニホニウム 278	NT2	フランシウム 211
NT2	タリウム 189	NT2	ニホニウム 283	NT2	フランシウム 212
NT2	タリウム 190	NT2	ニホニウム 284	NT2	フランシウム 213
NT2	タリウム 191	NT2	ハッシウム 263	NT2	フランシウム 214
NT2	タリウム 192	NT2	ハッシウム 264	NT2	フランシウム 215
NT2	タリウム 193	NT2	ハッシウム 265	NT2	フランシウム 216
NT2	タリウム 194	NT2	ハッシウム 266	NT2	フランシウム 217
NT2	タリウム 195	NT2	ハッシウム 267	NT2	フランシウム 218
NT2	タリウム 196	NT2	ハッシウム 269	NT2	フランシウム 219
NT2	タリウム 197	NT2	ハッシウム 270	NT2	フランシウム 220
NT2	タリウム 198	NT2	ハッシウム 271	NT2	フランシウム 221
NT2	タリウム 199	NT2	ハッシウム 272	NT2	フランシウム 222
NT2	タリウム 200	NT2	ハッシウム 274	NT2	フランシウム 223
NT2	タリウム 201	NT2	ハッシウム 275	NT2	フランシウム 224
NT2	タリウム 202	NT2	ハッシウム 276	NT2	フランシウム 225
NT2	タリウム 203	NT2	ハフニウム 181	NT2	フランシウム 226
NT2	タリウム 204	NT2	ハフニウム 182	NT2	フランシウム 227
NT2	タリウム 205	NT2	ハフニウム 183	NT2	フランシウム 228

NT2	フランシウム 229	NT2	モスコビウム 287	NT2	ラドン 211
NT2	フランシウム 230	NT2	モスコビウム 288	NT2	ラドン 212
NT2	フランシウム 231	NT2	ラザホージウム 253	NT2	ラドン 213
NT2	フランシウム 232	NT2	ラザホージウム 254	NT2	ラドン 214
NT2	フレロビウム 285	NT2	ラザホージウム 255	NT2	ラドン 215
NT2	フレロビウム 286	NT2	ラザホージウム 256	NT2	ラドン 216
NT2	フレロビウム 287	NT2	ラザホージウム 257	NT2	ラドン 217
NT2	フレロビウム 288	NT2	ラザホージウム 258	NT2	ラドン 218
NT2	フレロビウム 289	NT2	ラザホージウム 259	NT2	ラドン 219
NT2	フレロビウム 292	NT2	ラザホージウム 260	NT2	ラドン 220
NT2	ポロニウム 186	NT2	ラザホージウム 261	NT2	ラドン 221
NT2	ポロニウム 187	NT2	ラザホージウム 262	NT2	ラドン 222
NT2	ポロニウム 188	NT2	ラザホージウム 263	NT2	ラドン 223
NT2	ポロニウム 189	NT2	ラザホージウム 264	NT2	ラドン 224
NT2	ポロニウム 190	NT2	ラザホージウム 265	NT2	ラドン 225
NT2	ポロニウム 191	NT2	ラザホージウム 266	NT2	ラドン 226
NT2	ポロニウム 192	NT2	ラザホージウム 267	NT2	ラドン 227
NT2	ポロニウム 193	NT2	ラザホージウム 268	NT2	ラドン 228
NT2	ポロニウム 194	NT2	ラジウム 201	NT2	ラドン 229
NT2	ポロニウム 195	NT2	ラジウム 202	NT2	リバモリウム 290
NT2	ポロニウム 196	NT2	ラジウム 203	NT2	リバモリウム 291
NT2	ポロニウム 197	NT2	ラジウム 204	NT2	リバモリウム 292
NT2	ポロニウム 198	NT2	ラジウム 205	NT2	リバモリウム 293
NT2	ポロニウム 199	NT2	ラジウム 206	NT2	ルテチウム 181
NT2	ポロニウム 200	NT2	ラジウム 207	NT2	ルテチウム 182
NT2	ポロニウム 201	NT2	ラジウム 208	NT2	ルテチウム 183
NT2	ポロニウム 202	NT2	ラジウム 209	NT2	ルテチウム 184
NT2	ポロニウム 203	NT2	ラジウム 210	NT2	ルテチウム 187
NT2	ポロニウム 204	NT2	ラジウム 211	NT2	レニウム 181
NT2	ポロニウム 205	NT2	ラジウム 212	NT2	レニウム 182
NT2	ポロニウム 206	NT2	ラジウム 213	NT2	レニウム 183
NT2	ポロニウム 207	NT2	ラジウム 214	NT2	レニウム 184
NT2	ポロニウム 208	NT2	ラジウム 215	NT2	レニウム 185
NT2	ポロニウム 209	NT2	ラジウム 216	NT2	レニウム 186
NT2	ポロニウム 210	NT2	ラジウム 217	NT2	レニウム 187
NT2	ポロニウム 211	NT2	ラジウム 218	NT2	レニウム 188
NT2	ポロニウム 212	NT2	ラジウム 219	NT2	レニウム 189
NT2	ポロニウム 213	NT2	ラジウム 220	NT2	レニウム 190
NT2	ポロニウム 214	NT2	ラジウム 221	NT2	レニウム 191
NT2	ポロニウム 215	NT2	ラジウム 222	NT2	レニウム 192
NT2	ポロニウム 216	NT2	ラジウム 223	NT2	レニウム 193
NT2	ポロニウム 217	NT2	ラジウム 224	NT2	レニウム 194
NT2	ポロニウム 218	NT2	ラジウム 225	NT2	レニウム 195
NT2	ポロニウム 219	NT2	ラジウム 226	NT2	レニウム 196
NT2	ポロニウム 220	NT2	ラジウム 227	NT2	レントゲニウム 272
NT2	ボーリウム 260	NT2	ラジウム 228	NT2	レントゲニウム 273
NT2	ボーリウム 261	NT2	ラジウム 229	NT2	レントゲニウム 274
NT2	ボーリウム 262	NT2	ラジウム 230	NT2	レントゲニウム 279
NT2	ボーリウム 263	NT2	ラジウム 231	NT2	レントゲニウム 280
NT2	ボーリウム 264	NT2	ラジウム 232	NT2	鉛 181
NT2	ボーリウム 265	NT2	ラジウム 233	NT2	鉛 182
NT2	ボーリウム 266	NT2	ラジウム 234	NT2	鉛 183
NT2	ボーリウム 267	NT2	ラドン 193	NT2	鉛 184
NT2	ボーリウム 271	NT2	ラドン 194	NT2	鉛 185
NT2	ボーリウム 272	NT2	ラドン 195	NT2	鉛 186
NT2	ボーリウム 273	NT2	ラドン 196	NT2	鉛 187
NT2	ボーリウム 274	NT2	ラドン 197	NT2	鉛 188
NT2	ボーリウム 275	NT2	ラドン 198	NT2	鉛 189
NT2	マイトネリウム 265	NT2	ラドン 199	NT2	鉛 190
NT2	マイトネリウム 266	NT2	ラドン 200	NT2	鉛 191
NT2	マイトネリウム 267	NT2	ラドン 201	NT2	鉛 192
NT2	マイトネリウム 268	NT2	ラドン 202	NT2	鉛 193
NT2	マイトネリウム 270	NT2	ラドン 203	NT2	鉛 194
NT2	マイトネリウム 271	NT2	ラドン 204	NT2	鉛 195
NT2	マイトネリウム 272	NT2	ラドン 205	NT2	鉛 196
NT2	マイトネリウム 273	NT2	ラドン 206	NT2	鉛 197
NT2	マイトネリウム 274	NT2	ラドン 207	NT2	鉛 198
NT2	マイトネリウム 275	NT2	ラドン 208	NT2	鉛 199
NT2	マイトネリウム 276	NT2	ラドン 209	NT2	鉛 200
NT2	マイトネリウム 279	NT2	ラドン 210	NT2	鉛 201

NT2	鉛 202	NT2	水銀 210	NT2	アンチモン 125
NT2	鉛 203	NT2	水銀 211	NT2	アンチモン 126
NT2	鉛 204	NT2	水銀 212	NT2	アンチモン 127
NT2	鉛 205	NT2	白金 181	NT2	アンチモン 128
NT2	鉛 206	NT2	白金 182	NT2	アンチモン 129
NT2	鉛 207	NT2	白金 183	NT2	アンチモン 130
NT2	鉛 208	NT2	白金 184	NT2	アンチモン 131
NT2	鉛 209	NT2	白金 185	NT2	アンチモン 132
NT2	鉛 210	NT2	白金 186	NT2	アンチモン 133
NT2	鉛 211	NT2	白金 187	NT2	アンチモン 134
NT2	鉛 212	NT2	白金 188	NT2	アンチモン 135
NT2	鉛 213	NT2	白金 189	NT2	アンチモン 136
NT2	鉛 214	NT2	白金 190	NT2	アンチモン 137
NT2	鉛 215	NT2	白金 191	NT2	アンチモン 138
NT2	鉛 216	NT2	白金 192	NT2	アンチモン 139
NT2	金 181	NT2	白金 193	NT2	イットリウム 100
NT2	金 182	NT2	白金 194	NT2	イットリウム 101
NT2	金 183	NT2	白金 195	NT2	イットリウム 102
NT2	金 184	NT2	白金 196	NT2	イットリウム 103
NT2	金 185	NT2	白金 197	NT2	イットリウム 104
NT2	金 186	NT2	白金 198	NT2	イットリウム 105
NT2	金 187	NT2	白金 199	NT2	イットリウム 106
NT2	金 188	NT2	白金 200	NT2	イットリウム 107
NT2	金 189	NT2	白金 201	NT2	イットリウム 108
NT2	金 190	NT2	白金 202	NT2	イットリウム 76
NT2	金 191	NT2	白金 203	NT2	イットリウム 77
NT2	金 192	NT2	白金 204	NT2	イットリウム 78
NT2	金 193	NT2	白金 205	NT2	イットリウム 79
NT2	金 194	NT2	白金 206	NT2	イットリウム 80
NT2	金 195	NT2	白金 207	NT2	イットリウム 81
NT2	金 196	NT2	白金 208	NT2	イットリウム 82
NT2	金 197	NT1	整列核	NT2	イットリウム 83
NT2	金 198	NT1	中重核	NT2	イットリウム 84
NT2	金 199	NT2	アルゴン 41	NT2	イットリウム 85
NT2	金 200	NT2	アルゴン 42	NT2	イットリウム 86
NT2	金 201	NT2	アルゴン 43	NT2	イットリウム 87
NT2	金 202	NT2	アルゴン 44	NT2	イットリウム 88
NT2	金 203	NT2	アルゴン 45	NT2	イットリウム 89
NT2	金 204	NT2	アルゴン 46	NT2	イットリウム 90
NT2	金 205	NT2	アルゴン 47	NT2	イットリウム 91
NT2	元素 124 312	NT2	アルゴン 48	NT2	イットリウム 92
NT2	水銀 181	NT2	アルゴン 49	NT2	イットリウム 93
NT2	水銀 182	NT2	アルゴン 50	NT2	イットリウム 94
NT2	水銀 183	NT2	アルゴン 51	NT2	イットリウム 95
NT2	水銀 184	NT2	アルゴン 52	NT2	イットリウム 96
NT2	水銀 185	NT2	アルゴン 53	NT2	イットリウム 97
NT2	水銀 186	NT2	アルミニウム 41	NT2	イットリウム 98
NT2	水銀 187	NT2	アルミニウム 42	NT2	イットリウム 99
NT2	水銀 188	NT2	アンチモン 103	NT2	イリジウム 164
NT2	水銀 189	NT2	アンチモン 104	NT2	イリジウム 165
NT2	水銀 190	NT2	アンチモン 105	NT2	イリジウム 166
NT2	水銀 191	NT2	アンチモン 106	NT2	イリジウム 167
NT2	水銀 192	NT2	アンチモン 107	NT2	イリジウム 168
NT2	水銀 193	NT2	アンチモン 108	NT2	イリジウム 169
NT2	水銀 194	NT2	アンチモン 109	NT2	イリジウム 170
NT2	水銀 195	NT2	アンチモン 110	NT2	イリジウム 171
NT2	水銀 196	NT2	アンチモン 111	NT2	イリジウム 172
NT2	水銀 197	NT2	アンチモン 112	NT2	イリジウム 173
NT2	水銀 198	NT2	アンチモン 113	NT2	イリジウム 174
NT2	水銀 199	NT2	アンチモン 114	NT2	イリジウム 175
NT2	水銀 200	NT2	アンチモン 115	NT2	イリジウム 176
NT2	水銀 201	NT2	アンチモン 116	NT2	イリジウム 177
NT2	水銀 202	NT2	アンチモン 117	NT2	イリジウム 178
NT2	水銀 203	NT2	アンチモン 118	NT2	イリジウム 179
NT2	水銀 204	NT2	アンチモン 119	NT2	イリジウム 180
NT2	水銀 205	NT2	アンチモン 120	NT2	インジウム 100
NT2	水銀 206	NT2	アンチモン 121	NT2	インジウム 101
NT2	水銀 207	NT2	アンチモン 122	NT2	インジウム 102
NT2	水銀 208	NT2	アンチモン 123	NT2	インジウム 103
NT2	水銀 209	NT2	アンチモン 124	NT2	インジウム 104

NT2	インジウム 105	NT2	カドミウム 115	NT2	カルシウム 41
NT2	インジウム 106	NT2	カドミウム 116	NT2	カルシウム 42
NT2	インジウム 107	NT2	カドミウム 117	NT2	カルシウム 43
NT2	インジウム 108	NT2	カドミウム 118	NT2	カルシウム 44
NT2	インジウム 109	NT2	カドミウム 119	NT2	カルシウム 45
NT2	インジウム 110	NT2	カドミウム 120	NT2	カルシウム 46
NT2	インジウム 111	NT2	カドミウム 121	NT2	カルシウム 47
NT2	インジウム 112	NT2	カドミウム 122	NT2	カルシウム 48
NT2	インジウム 113	NT2	カドミウム 123	NT2	カルシウム 49
NT2	インジウム 114	NT2	カドミウム 124	NT2	カルシウム 50
NT2	インジウム 115	NT2	カドミウム 125	NT2	カルシウム 51
NT2	インジウム 116	NT2	カドミウム 126	NT2	カルシウム 52
NT2	インジウム 117	NT2	カドミウム 127	NT2	カルシウム 53
NT2	インジウム 118	NT2	カドミウム 128	NT2	カルシウム 54
NT2	インジウム 119	NT2	カドミウム 129	NT2	カルシウム 55
NT2	インジウム 120	NT2	カドミウム 130	NT2	カルシウム 56
NT2	インジウム 121	NT2	カドミウム 131	NT2	カルシウム 57
NT2	インジウム 122	NT2	カドミウム 132	NT2	カルシウム 58
NT2	インジウム 123	NT2	カドミウム 95	NT2	カルシウム 60
NT2	インジウム 124	NT2	カドミウム 96	NT2	キセノン 109
NT2	インジウム 125	NT2	カドミウム 97	NT2	キセノン 110
NT2	インジウム 126	NT2	カドミウム 98	NT2	キセノン 111
NT2	インジウム 127	NT2	カドミウム 99	NT2	キセノン 112
NT2	インジウム 128	NT2	カリウム 41	NT2	キセノン 113
NT2	インジウム 129	NT2	カリウム 42	NT2	キセノン 114
NT2	インジウム 130	NT2	カリウム 43	NT2	キセノン 115
NT2	インジウム 131	NT2	カリウム 44	NT2	キセノン 116
NT2	インジウム 132	NT2	カリウム 45	NT2	キセノン 117
NT2	インジウム 133	NT2	カリウム 46	NT2	キセノン 118
NT2	インジウム 134	NT2	カリウム 47	NT2	キセノン 119
NT2	インジウム 135	NT2	カリウム 48	NT2	キセノン 120
NT2	インジウム 97	NT2	カリウム 49	NT2	キセノン 121
NT2	インジウム 98	NT2	カリウム 50	NT2	キセノン 122
NT2	インジウム 99	NT2	カリウム 51	NT2	キセノン 123
NT2	エルビウム 146	NT2	カリウム 52	NT2	キセノン 124
NT2	オスミウム 161	NT2	カリウム 53	NT2	キセノン 125
NT2	オスミウム 162	NT2	カリウム 54	NT2	キセノン 126
NT2	オスミウム 163	NT2	カリウム 55	NT2	キセノン 127
NT2	オスミウム 164	NT2	カリウム 56	NT2	キセノン 128
NT2	オスミウム 165	NT2	ガリウム 56	NT2	キセノン 129
NT2	オスミウム 166	NT2	ガリウム 57	NT2	キセノン 130
NT2	オスミウム 167	NT2	ガリウム 58	NT2	キセノン 131
NT2	オスミウム 168	NT2	ガリウム 59	NT2	キセノン 132
NT2	オスミウム 169	NT2	ガリウム 60	NT2	キセノン 133
NT2	オスミウム 170	NT2	ガリウム 61	NT2	キセノン 134
NT2	オスミウム 171	NT2	ガリウム 62	NT2	キセノン 135
NT2	オスミウム 172	NT2	ガリウム 63	NT2	キセノン 136
NT2	オスミウム 173	NT2	ガリウム 64	NT2	キセノン 137
NT2	オスミウム 174	NT2	ガリウム 65	NT2	キセノン 138
NT2	オスミウム 175	NT2	ガリウム 66	NT2	キセノン 139
NT2	オスミウム 176	NT2	ガリウム 67	NT2	キセノン 140
NT2	オスミウム 177	NT2	ガリウム 68	NT2	キセノン 141
NT2	オスミウム 178	NT2	ガリウム 69	NT2	キセノン 142
NT2	オスミウム 179	NT2	ガリウム 70	NT2	キセノン 143
NT2	オスミウム 180	NT2	ガリウム 71	NT2	キセノン 144
NT2	カドミウム 100	NT2	ガリウム 72	NT2	キセノン 145
NT2	カドミウム 101	NT2	ガリウム 73	NT2	キセノン 146
NT2	カドミウム 102	NT2	ガリウム 74	NT2	キセノン 147
NT2	カドミウム 103	NT2	ガリウム 75	NT2	クリプトン 100
NT2	カドミウム 104	NT2	ガリウム 76	NT2	クリプトン 69
NT2	カドミウム 105	NT2	ガリウム 77	NT2	クリプトン 70
NT2	カドミウム 106	NT2	ガリウム 78	NT2	クリプトン 71
NT2	カドミウム 107	NT2	ガリウム 79	NT2	クリプトン 72
NT2	カドミウム 108	NT2	ガリウム 80	NT2	クリプトン 73
NT2	カドミウム 109	NT2	ガリウム 81	NT2	クリプトン 74
NT2	カドミウム 110	NT2	ガリウム 82	NT2	クリプトン 75
NT2	カドミウム 111	NT2	ガリウム 83	NT2	クリプトン 76
NT2	カドミウム 112	NT2	ガリウム 84	NT2	クリプトン 77
NT2	カドミウム 113	NT2	ガリウム 85	NT2	クリプトン 78
NT2	カドミウム 114	NT2	ガリウム 86	NT2	クリプトン 79

NT2	クリプトン 80	NT2	ゲルマニウム 77	NT2	ジルコニウム 97
NT2	クリプトン 81	NT2	ゲルマニウム 78	NT2	ジルコニウム 98
NT2	クリプトン 82	NT2	ゲルマニウム 79	NT2	ジルコニウム 99
NT2	クリプトン 83	NT2	ゲルマニウム 80	NT2	スカンジウム 41
NT2	クリプトン 84	NT2	ゲルマニウム 81	NT2	スカンジウム 42
NT2	クリプトン 85	NT2	ゲルマニウム 82	NT2	スカンジウム 43
NT2	クリプトン 86	NT2	ゲルマニウム 83	NT2	スカンジウム 44
NT2	クリプトン 87	NT2	ゲルマニウム 84	NT2	スカンジウム 45
NT2	クリプトン 88	NT2	ゲルマニウム 85	NT2	スカンジウム 46
NT2	クリプトン 89	NT2	ゲルマニウム 86	NT2	スカンジウム 47
NT2	クリプトン 90	NT2	ゲルマニウム 87	NT2	スカンジウム 48
NT2	クリプトン 91	NT2	ゲルマニウム 88	NT2	スカンジウム 49
NT2	クリプトン 92	NT2	ゲルマニウム 89	NT2	スカンジウム 50
NT2	クリプトン 93	NT2	コバルト 49	NT2	スカンジウム 51
NT2	クリプトン 94	NT2	コバルト 50	NT2	スカンジウム 52
NT2	クリプトン 95	NT2	コバルト 51	NT2	スカンジウム 53
NT2	クリプトン 96	NT2	コバルト 52	NT2	スカンジウム 54
NT2	クリプトン 97	NT2	コバルト 53	NT2	スカンジウム 55
NT2	クリプトン 98	NT2	コバルト 54	NT2	スカンジウム 56
NT2	クリプトン 99	NT2	コバルト 55	NT2	スカンジウム 57
NT2	クロム 42	NT2	コバルト 56	NT2	スカンジウム 58
NT2	クロム 43	NT2	コバルト 57	NT2	スカンジウム 59
NT2	クロム 44	NT2	コバルト 58	NT2	スカンジウム 60
NT2	クロム 45	NT2	コバルト 59	NT2	スカンジウム 61
NT2	クロム 46	NT2	コバルト 60	NT2	スズ 100
NT2	クロム 47	NT2	コバルト 61	NT2	スズ 101
NT2	クロム 48	NT2	コバルト 62	NT2	スズ 102
NT2	クロム 49	NT2	コバルト 63	NT2	スズ 103
NT2	クロム 50	NT2	コバルト 64	NT2	スズ 104
NT2	クロム 51	NT2	コバルト 65	NT2	スズ 105
NT2	クロム 52	NT2	コバルト 66	NT2	スズ 106
NT2	クロム 53	NT2	コバルト 67	NT2	スズ 107
NT2	クロム 54	NT2	コバルト 68	NT2	スズ 108
NT2	クロム 55	NT2	コバルト 69	NT2	スズ 109
NT2	クロム 56	NT2	コバルト 70	NT2	スズ 110
NT2	クロム 57	NT2	コバルト 71	NT2	スズ 111
NT2	クロム 58	NT2	コバルト 72	NT2	スズ 112
NT2	クロム 59	NT2	コバルト 73	NT2	スズ 113
NT2	クロム 60	NT2	コバルト 74	NT2	スズ 114
NT2	クロム 61	NT2	コバルト 75	NT2	スズ 115
NT2	クロム 62	NT2	ジルコニウム 100	NT2	スズ 116
NT2	クロム 63	NT2	ジルコニウム 101	NT2	スズ 117
NT2	クロム 64	NT2	ジルコニウム 102	NT2	スズ 118
NT2	クロム 65	NT2	ジルコニウム 103	NT2	スズ 119
NT2	クロム 66	NT2	ジルコニウム 104	NT2	スズ 120
NT2	クロム 67	NT2	ジルコニウム 105	NT2	スズ 121
NT2	クロム 68	NT2	ジルコニウム 106	NT2	スズ 122
NT2	ケイ素 41	NT2	ジルコニウム 107	NT2	スズ 123
NT2	ケイ素 42	NT2	ジルコニウム 108	NT2	スズ 124
NT2	ケイ素 43	NT2	ジルコニウム 109	NT2	スズ 125
NT2	ケイ素 44	NT2	ジルコニウム 110	NT2	スズ 126
NT2	ゲルマニウム 58	NT2	ジルコニウム 78	NT2	スズ 127
NT2	ゲルマニウム 59	NT2	ジルコニウム 79	NT2	スズ 128
NT2	ゲルマニウム 60	NT2	ジルコニウム 80	NT2	スズ 129
NT2	ゲルマニウム 61	NT2	ジルコニウム 81	NT2	スズ 130
NT2	ゲルマニウム 62	NT2	ジルコニウム 82	NT2	スズ 131
NT2	ゲルマニウム 63	NT2	ジルコニウム 83	NT2	スズ 132
NT2	ゲルマニウム 64	NT2	ジルコニウム 84	NT2	スズ 133
NT2	ゲルマニウム 65	NT2	ジルコニウム 85	NT2	スズ 134
NT2	ゲルマニウム 66	NT2	ジルコニウム 86	NT2	スズ 135
NT2	ゲルマニウム 67	NT2	ジルコニウム 87	NT2	スズ 136
NT2	ゲルマニウム 68	NT2	ジルコニウム 88	NT2	スズ 137
NT2	ゲルマニウム 69	NT2	ジルコニウム 89	NT2	スズ 99
NT2	ゲルマニウム 70	NT2	ジルコニウム 90	NT2	ストロンチウム 100
NT2	ゲルマニウム 71	NT2	ジルコニウム 91	NT2	ストロンチウム 101
NT2	ゲルマニウム 72	NT2	ジルコニウム 92	NT2	ストロンチウム 102
NT2	ゲルマニウム 73	NT2	ジルコニウム 93	NT2	ストロンチウム 103
NT2	ゲルマニウム 74	NT2	ジルコニウム 94	NT2	ストロンチウム 104
NT2	ゲルマニウム 75	NT2	ジルコニウム 95	NT2	ストロンチウム 105
NT2	ゲルマニウム 76	NT2	ジルコニウム 96	NT2	ストロンチウム 73

NT2	ストロンチウム 74	NT2	セレン 68	NT2	タンタル 173
NT2	ストロンチウム 75	NT2	セレン 69	NT2	タンタル 174
NT2	ストロンチウム 76	NT2	セレン 70	NT2	タンタル 175
NT2	ストロンチウム 77	NT2	セレン 71	NT2	タンタル 176
NT2	ストロンチウム 78	NT2	セレン 72	NT2	タンタル 177
NT2	ストロンチウム 79	NT2	セレン 73	NT2	タンタル 178
NT2	ストロンチウム 80	NT2	セレン 74	NT2	タンタル 179
NT2	ストロンチウム 81	NT2	セレン 75	NT2	タンタル 180
NT2	ストロンチウム 82	NT2	セレン 76	NT2	チタン 41
NT2	ストロンチウム 83	NT2	セレン 77	NT2	チタン 42
NT2	ストロンチウム 84	NT2	セレン 78	NT2	チタン 43
NT2	ストロンチウム 85	NT2	セレン 79	NT2	チタン 44
NT2	ストロンチウム 86	NT2	セレン 80	NT2	チタン 45
NT2	ストロンチウム 87	NT2	セレン 81	NT2	チタン 46
NT2	ストロンチウム 88	NT2	セレン 82	NT2	チタン 47
NT2	ストロンチウム 89	NT2	セレン 83	NT2	チタン 48
NT2	ストロンチウム 90	NT2	セレン 84	NT2	チタン 49
NT2	ストロンチウム 91	NT2	セレン 85	NT2	チタン 50
NT2	ストロンチウム 92	NT2	セレン 86	NT2	チタン 51
NT2	ストロンチウム 93	NT2	セレン 87	NT2	チタン 52
NT2	ストロンチウム 94	NT2	セレン 88	NT2	チタン 53
NT2	ストロンチウム 95	NT2	セレン 89	NT2	チタン 54
NT2	ストロンチウム 96	NT2	セレン 91	NT2	チタン 55
NT2	ストロンチウム 97	NT2	タリウム 176	NT2	チタン 56
NT2	ストロンチウム 98	NT2	タリウム 177	NT2	チタン 57
NT2	ストロンチウム 99	NT2	タリウム 178	NT2	チタン 58
NT2	セシウム 112	NT2	タリウム 179	NT2	チタン 59
NT2	セシウム 113	NT2	タリウム 180	NT2	チタン 60
NT2	セシウム 114	NT2	タングステン 157	NT2	チタン 61
NT2	セシウム 115	NT2	タングステン 158	NT2	チタン 62
NT2	セシウム 116	NT2	タングステン 159	NT2	チタン 63
NT2	セシウム 117	NT2	タングステン 160	NT2	テクネチウム 100
NT2	セシウム 118	NT2	タングステン 161	NT2	テクネチウム 101
NT2	セシウム 119	NT2	タングステン 162	NT2	テクネチウム 102
NT2	セシウム 120	NT2	タングステン 163	NT2	テクネチウム 103
NT2	セシウム 121	NT2	タングステン 164	NT2	テクネチウム 104
NT2	セシウム 122	NT2	タングステン 165	NT2	テクネチウム 105
NT2	セシウム 123	NT2	タングステン 166	NT2	テクネチウム 106
NT2	セシウム 124	NT2	タングステン 167	NT2	テクネチウム 107
NT2	セシウム 125	NT2	タングステン 168	NT2	テクネチウム 108
NT2	セシウム 126	NT2	タングステン 169	NT2	テクネチウム 109
NT2	セシウム 127	NT2	タングステン 170	NT2	テクネチウム 110
NT2	セシウム 128	NT2	タングステン 171	NT2	テクネチウム 111
NT2	セシウム 129	NT2	タングステン 172	NT2	テクネチウム 112
NT2	セシウム 130	NT2	タングステン 173	NT2	テクネチウム 113
NT2	セシウム 131	NT2	タングステン 174	NT2	テクネチウム 114
NT2	セシウム 132	NT2	タングステン 175	NT2	テクネチウム 115
NT2	セシウム 133	NT2	タングステン 176	NT2	テクネチウム 116
NT2	セシウム 134	NT2	タングステン 177	NT2	テクネチウム 117
NT2	セシウム 135	NT2	タングステン 178	NT2	テクネチウム 118
NT2	セシウム 136	NT2	タングステン 179	NT2	テクネチウム 85
NT2	セシウム 137	NT2	タングステン 180	NT2	テクネチウム 86
NT2	セシウム 138	NT2	タンタル 155	NT2	テクネチウム 87
NT2	セシウム 139	NT2	タンタル 156	NT2	テクネチウム 88
NT2	セシウム 140	NT2	タンタル 157	NT2	テクネチウム 89
NT2	セシウム 141	NT2	タンタル 158	NT2	テクネチウム 90
NT2	セシウム 142	NT2	タンタル 159	NT2	テクネチウム 91
NT2	セシウム 143	NT2	タンタル 160	NT2	テクネチウム 92
NT2	セシウム 144	NT2	タンタル 161	NT2	テクネチウム 93
NT2	セシウム 145	NT2	タンタル 162	NT2	テクネチウム 94
NT2	セシウム 146	NT2	タンタル 163	NT2	テクネチウム 95
NT2	セシウム 147	NT2	タンタル 164	NT2	テクネチウム 96
NT2	セシウム 148	NT2	タンタル 165	NT2	テクネチウム 97
NT2	セシウム 149	NT2	タンタル 166	NT2	テクネチウム 98
NT2	セシウム 150	NT2	タンタル 167	NT2	テクネチウム 99
NT2	セシウム 151	NT2	タンタル 168	NT2	テルル 105
NT2	セレン 64	NT2	タンタル 169	NT2	テルル 106
NT2	セレン 65	NT2	タンタル 170	NT2	テルル 107
NT2	セレン 66	NT2	タンタル 171	NT2	テルル 108
NT2	セレン 67	NT2	タンタル 172	NT2	テルル 109

NT2	バリウム 139	NT2	マンガン 66	NT2	ヨウ素 140
NT2	バリウム 140	NT2	マンガン 67	NT2	ヨウ素 141
NT2	バリウム 141	NT2	マンガン 68	NT2	ヨウ素 142
NT2	バリウム 142	NT2	マンガン 69	NT2	ヨウ素 143
NT2	バリウム 143	NT2	マンガン 70	NT2	ヨウ素 144
NT2	バリウム 144	NT2	モリブデン 100	NT2	リン 41
NT2	バリウム 145	NT2	モリブデン 101	NT2	リン 42
NT2	バリウム 146	NT2	モリブデン 102	NT2	リン 43
NT2	バリウム 147	NT2	モリブデン 103	NT2	リン 44
NT2	バリウム 148	NT2	モリブデン 104	NT2	リン 45
NT2	バリウム 149	NT2	モリブデン 105	NT2	リン 46
NT2	バリウム 150	NT2	モリブデン 106	NT2	ルテニウム 100
NT2	バリウム 151	NT2	モリブデン 107	NT2	ルテニウム 101
NT2	バリウム 152	NT2	モリブデン 108	NT2	ルテニウム 102
NT2	バリウム 153	NT2	モリブデン 109	NT2	ルテニウム 103
NT2	ヒ素 60	NT2	モリブデン 110	NT2	ルテニウム 104
NT2	ヒ素 61	NT2	モリブデン 111	NT2	ルテニウム 105
NT2	ヒ素 62	NT2	モリブデン 112	NT2	ルテニウム 106
NT2	ヒ素 63	NT2	モリブデン 113	NT2	ルテニウム 107
NT2	ヒ素 64	NT2	モリブデン 114	NT2	ルテニウム 108
NT2	ヒ素 65	NT2	モリブデン 115	NT2	ルテニウム 109
NT2	ヒ素 66	NT2	モリブデン 83	NT2	ルテニウム 110
NT2	ヒ素 67	NT2	モリブデン 84	NT2	ルテニウム 111
NT2	ヒ素 68	NT2	モリブデン 85	NT2	ルテニウム 112
NT2	ヒ素 69	NT2	モリブデン 86	NT2	ルテニウム 113
NT2	ヒ素 70	NT2	モリブデン 87	NT2	ルテニウム 114
NT2	ヒ素 71	NT2	モリブデン 88	NT2	ルテニウム 115
NT2	ヒ素 72	NT2	モリブデン 89	NT2	ルテニウム 116
NT2	ヒ素 73	NT2	モリブデン 90	NT2	ルテニウム 117
NT2	ヒ素 74	NT2	モリブデン 91	NT2	ルテニウム 118
NT2	ヒ素 75	NT2	モリブデン 92	NT2	ルテニウム 119
NT2	ヒ素 76	NT2	モリブデン 93	NT2	ルテニウム 120
NT2	ヒ素 77	NT2	モリブデン 94	NT2	ルテニウム 87
NT2	ヒ素 78	NT2	モリブデン 95	NT2	ルテニウム 88
NT2	ヒ素 79	NT2	モリブデン 96	NT2	ルテニウム 89
NT2	ヒ素 80	NT2	モリブデン 97	NT2	ルテニウム 90
NT2	ヒ素 81	NT2	モリブデン 98	NT2	ルテニウム 91
NT2	ヒ素 82	NT2	モリブデン 99	NT2	ルテニウム 92
NT2	ヒ素 83	NT2	ヨウ素 108	NT2	ルテニウム 93
NT2	ヒ素 84	NT2	ヨウ素 109	NT2	ルテニウム 94
NT2	ヒ素 85	NT2	ヨウ素 110	NT2	ルテニウム 95
NT2	ヒ素 86	NT2	ヨウ素 111	NT2	ルテニウム 96
NT2	ヒ素 87	NT2	ヨウ素 112	NT2	ルテニウム 97
NT2	ヒ素 88	NT2	ヨウ素 113	NT2	ルテニウム 98
NT2	ヒ素 89	NT2	ヨウ素 114	NT2	ルテニウム 99
NT2	ヒ素 90	NT2	ヨウ素 115	NT2	ルビジウム 100
NT2	ヒ素 91	NT2	ヨウ素 116	NT2	ルビジウム 101
NT2	ヒ素 92	NT2	ヨウ素 117	NT2	ルビジウム 102
NT2	マンガン 44	NT2	ヨウ素 118	NT2	ルビジウム 103
NT2	マンガン 45	NT2	ヨウ素 119	NT2	ルビジウム 71
NT2	マンガン 46	NT2	ヨウ素 120	NT2	ルビジウム 72
NT2	マンガン 47	NT2	ヨウ素 121	NT2	ルビジウム 73
NT2	マンガン 48	NT2	ヨウ素 122	NT2	ルビジウム 74
NT2	マンガン 49	NT2	ヨウ素 123	NT2	ルビジウム 75
NT2	マンガン 50	NT2	ヨウ素 124	NT2	ルビジウム 76
NT2	マンガン 51	NT2	ヨウ素 125	NT2	ルビジウム 77
NT2	マンガン 52	NT2	ヨウ素 126	NT2	ルビジウム 78
NT2	マンガン 53	NT2	ヨウ素 127	NT2	ルビジウム 79
NT2	マンガン 54	NT2	ヨウ素 128	NT2	ルビジウム 80
NT2	マンガン 55	NT2	ヨウ素 129	NT2	ルビジウム 81
NT2	マンガン 56	NT2	ヨウ素 130	NT2	ルビジウム 82
NT2	マンガン 57	NT2	ヨウ素 131	NT2	ルビジウム 83
NT2	マンガン 58	NT2	ヨウ素 132	NT2	ルビジウム 84
NT2	マンガン 59	NT2	ヨウ素 133	NT2	ルビジウム 85
NT2	マンガン 60	NT2	ヨウ素 134	NT2	ルビジウム 86
NT2	マンガン 61	NT2	ヨウ素 135	NT2	ルビジウム 87
NT2	マンガン 62	NT2	ヨウ素 136	NT2	ルビジウム 88
NT2	マンガン 63	NT2	ヨウ素 137	NT2	ルビジウム 89
NT2	マンガン 64	NT2	ヨウ素 138	NT2	ルビジウム 90
NT2	マンガン 65	NT2	ヨウ素 139	NT2	ルビジウム 91

NT2	ルビジウム 92	NT2	亜鉛 60	NT3	イッテルビウム 179
NT2	ルビジウム 93	NT2	亜鉛 61	NT3	イッテルビウム 180
NT2	ルビジウム 94	NT2	亜鉛 62	NT3	イッテルビウム 181
NT2	ルビジウム 95	NT2	亜鉛 63	NT3	エルビウム 143
NT2	ルビジウム 96	NT2	亜鉛 64	NT3	エルビウム 144
NT2	ルビジウム 97	NT2	亜鉛 65	NT3	エルビウム 145
NT2	ルビジウム 98	NT2	亜鉛 66	NT3	エルビウム 147
NT2	ルビジウム 99	NT2	亜鉛 67	NT3	エルビウム 148
NT2	レニウム 159	NT2	亜鉛 68	NT3	エルビウム 149
NT2	レニウム 160	NT2	亜鉛 69	NT3	エルビウム 150
NT2	レニウム 161	NT2	亜鉛 70	NT3	エルビウム 151
NT2	レニウム 162	NT2	亜鉛 71	NT3	エルビウム 152
NT2	レニウム 163	NT2	亜鉛 72	NT3	エルビウム 153
NT2	レニウム 164	NT2	亜鉛 73	NT3	エルビウム 154
NT2	レニウム 165	NT2	亜鉛 74	NT3	エルビウム 155
NT2	レニウム 166	NT2	亜鉛 75	NT3	エルビウム 156
NT2	レニウム 167	NT2	亜鉛 76	NT3	エルビウム 157
NT2	レニウム 168	NT2	亜鉛 77	NT3	エルビウム 158
NT2	レニウム 169	NT2	亜鉛 78	NT3	エルビウム 159
NT2	レニウム 170	NT2	亜鉛 79	NT3	エルビウム 160
NT2	レニウム 171	NT2	亜鉛 80	NT3	エルビウム 161
NT2	レニウム 172	NT2	亜鉛 81	NT3	エルビウム 162
NT2	レニウム 173	NT2	亜鉛 82	NT3	エルビウム 163
NT2	レニウム 174	NT2	亜鉛 83	NT3	エルビウム 164
NT2	レニウム 175	NT2	鉛 178	NT3	エルビウム 165
NT2	レニウム 176	NT2	鉛 179	NT3	エルビウム 166
NT2	レニウム 177	NT2	鉛 180	NT3	エルビウム 167
NT2	レニウム 178	NT2	塩素 41	NT3	エルビウム 168
NT2	レニウム 179	NT2	塩素 42	NT3	エルビウム 169
NT2	レニウム 180	NT2	塩素 43	NT3	エルビウム 170
NT2	ロジウム 100	NT2	塩素 44	NT3	エルビウム 171
NT2	ロジウム 101	NT2	塩素 45	NT3	エルビウム 172
NT2	ロジウム 102	NT2	塩素 46	NT3	エルビウム 173
NT2	ロジウム 103	NT2	塩素 47	NT3	エルビウム 174
NT2	ロジウム 104	NT2	塩素 48	NT3	エルビウム 175
NT2	ロジウム 105	NT2	塩素 49	NT3	エルビウム 176
NT2	ロジウム 106	NT2	塩素 50	NT3	エルビウム 177
NT2	ロジウム 107	NT2	塩素 51	NT3	ガドリニウム 134
NT2	ロジウム 108	NT2	希土類核	NT3	ガドリニウム 135
NT2	ロジウム 109	NT3	イッテルビウム 148	NT3	ガドリニウム 136
NT2	ロジウム 110	NT3	イッテルビウム 149	NT3	ガドリニウム 137
NT2	ロジウム 111	NT3	イッテルビウム 150	NT3	ガドリニウム 138
NT2	ロジウム 112	NT3	イッテルビウム 151	NT3	ガドリニウム 139
NT2	ロジウム 113	NT3	イッテルビウム 152	NT3	ガドリニウム 140
NT2	ロジウム 114	NT3	イッテルビウム 153	NT3	ガドリニウム 141
NT2	ロジウム 115	NT3	イッテルビウム 154	NT3	ガドリニウム 142
NT2	ロジウム 116	NT3	イッテルビウム 155	NT3	ガドリニウム 143
NT2	ロジウム 117	NT3	イッテルビウム 156	NT3	ガドリニウム 144
NT2	ロジウム 118	NT3	イッテルビウム 157	NT3	ガドリニウム 145
NT2	ロジウム 119	NT3	イッテルビウム 158	NT3	ガドリニウム 146
NT2	ロジウム 120	NT3	イッテルビウム 159	NT3	ガドリニウム 147
NT2	ロジウム 121	NT3	イッテルビウム 160	NT3	ガドリニウム 148
NT2	ロジウム 122	NT3	イッテルビウム 161	NT3	ガドリニウム 149
NT2	ロジウム 89	NT3	イッテルビウム 162	NT3	ガドリニウム 150
NT2	ロジウム 90	NT3	イッテルビウム 163	NT3	ガドリニウム 151
NT2	ロジウム 91	NT3	イッテルビウム 164	NT3	ガドリニウム 152
NT2	ロジウム 92	NT3	イッテルビウム 165	NT3	ガドリニウム 153
NT2	ロジウム 93	NT3	イッテルビウム 166	NT3	ガドリニウム 154
NT2	ロジウム 94	NT3	イッテルビウム 167	NT3	ガドリニウム 155
NT2	ロジウム 95	NT3	イッテルビウム 168	NT3	ガドリニウム 156
NT2	ロジウム 96	NT3	イッテルビウム 169	NT3	ガドリニウム 157
NT2	ロジウム 97	NT3	イッテルビウム 170	NT3	ガドリニウム 158
NT2	ロジウム 98	NT3	イッテルビウム 171	NT3	ガドリニウム 159
NT2	ロジウム 99	NT3	イッテルビウム 172	NT3	ガドリニウム 160
NT2	亜鉛 54	NT3	イッテルビウム 173	NT3	ガドリニウム 161
NT2	亜鉛 55	NT3	イッテルビウム 174	NT3	ガドリニウム 162
NT2	亜鉛 56	NT3	イッテルビウム 175	NT3	ガドリニウム 163
NT2	亜鉛 57	NT3	イッテルビウム 176	NT3	ガドリニウム 164
NT2	亜鉛 58	NT3	イッテルビウム 177	NT3	ガドリニウム 165
NT2	亜鉛 59	NT3	イッテルビウム 178	NT3	ガドリニウム 166

NT3	ルテチウム 153	NT2	銀 125	NT2	鉄 61
NT3	ルテチウム 154	NT2	銀 126	NT2	鉄 62
NT3	ルテチウム 155	NT2	銀 127	NT2	鉄 63
NT3	ルテチウム 156	NT2	銀 128	NT2	鉄 64
NT3	ルテチウム 157	NT2	銀 129	NT2	鉄 65
NT3	ルテチウム 158	NT2	銀 130	NT2	鉄 66
NT3	ルテチウム 159	NT2	銀 93	NT2	鉄 67
NT3	ルテチウム 160	NT2	銀 94	NT2	鉄 68
NT3	ルテチウム 161	NT2	銀 95	NT2	鉄 69
NT3	ルテチウム 162	NT2	銀 96	NT2	鉄 70
NT3	ルテチウム 163	NT2	銀 97	NT2	鉄 71
NT3	ルテチウム 164	NT2	銀 98	NT2	鉄 72
NT3	ルテチウム 165	NT2	銀 99	NT2	銅 52
NT3	ルテチウム 166	NT2	臭素 67	NT2	銅 53
NT3	ルテチウム 167	NT2	臭素 68	NT2	銅 54
NT3	ルテチウム 168	NT2	臭素 69	NT2	銅 55
NT3	ルテチウム 169	NT2	臭素 70	NT2	銅 56
NT3	ルテチウム 170	NT2	臭素 71	NT2	銅 57
NT3	ルテチウム 171	NT2	臭素 72	NT2	銅 58
NT3	ルテチウム 172	NT2	臭素 73	NT2	銅 59
NT3	ルテチウム 173	NT2	臭素 74	NT2	銅 60
NT3	ルテチウム 174	NT2	臭素 75	NT2	銅 61
NT3	ルテチウム 175	NT2	臭素 76	NT2	銅 62
NT3	ルテチウム 176	NT2	臭素 77	NT2	銅 63
NT3	ルテチウム 177	NT2	臭素 78	NT2	銅 64
NT3	ルテチウム 178	NT2	臭素 79	NT2	銅 65
NT3	ルテチウム 179	NT2	臭素 80	NT2	銅 66
NT3	ルテチウム 180	NT2	臭素 81	NT2	銅 67
NT3	ルテチウム 181	NT2	臭素 82	NT2	銅 68
NT3	ルテチウム 182	NT2	臭素 83	NT2	銅 69
NT3	ルテチウム 183	NT2	臭素 84	NT2	銅 70
NT3	ルテチウム 184	NT2	臭素 85	NT2	銅 71
NT3	ルテチウム 187	NT2	臭素 86	NT2	銅 72
NT2	金 169	NT2	臭素 87	NT2	銅 73
NT2	金 170	NT2	臭素 88	NT2	銅 74
NT2	金 171	NT2	臭素 89	NT2	銅 75
NT2	金 172	NT2	臭素 90	NT2	銅 76
NT2	金 173	NT2	臭素 91	NT2	銅 77
NT2	金 174	NT2	臭素 92	NT2	銅 78
NT2	金 175	NT2	臭素 93	NT2	銅 79
NT2	金 176	NT2	臭素 94	NT2	銅 80
NT2	金 177	NT2	臭素 95	NT2	白金 166
NT2	金 178	NT2	臭素 96	NT2	白金 167
NT2	金 179	NT2	臭素 97	NT2	白金 168
NT2	金 180	NT2	水銀 171	NT2	白金 169
NT2	銀 100	NT2	水銀 172	NT2	白金 170
NT2	銀 101	NT2	水銀 173	NT2	白金 171
NT2	銀 102	NT2	水銀 174	NT2	白金 172
NT2	銀 103	NT2	水銀 175	NT2	白金 173
NT2	銀 104	NT2	水銀 176	NT2	白金 174
NT2	銀 105	NT2	水銀 177	NT2	白金 175
NT2	銀 106	NT2	水銀 178	NT2	白金 176
NT2	銀 107	NT2	水銀 179	NT2	白金 177
NT2	銀 108	NT2	水銀 180	NT2	白金 178
NT2	銀 109	NT2	鉄 45	NT2	白金 179
NT2	銀 110	NT2	鉄 46	NT2	白金 180
NT2	銀 111	NT2	鉄 47	NT2	硫黄 41
NT2	銀 112	NT2	鉄 48	NT2	硫黄 42
NT2	銀 113	NT2	鉄 49	NT2	硫黄 43
NT2	銀 114	NT2	鉄 50	NT2	硫黄 44
NT2	銀 115	NT2	鉄 51	NT2	硫黄 45
NT2	銀 116	NT2	鉄 52	NT2	硫黄 46
NT2	銀 117	NT2	鉄 53	NT2	硫黄 47
NT2	銀 118	NT2	鉄 54	NT2	硫黄 48
NT2	銀 119	NT2	鉄 55	NT2	硫黄 49
NT2	銀 120	NT2	鉄 56	NT1	等張核
NT2	銀 121	NT2	鉄 57	NT1	同重核
NT2	銀 122	NT2	鉄 58	NT1	反原子核
NT2	銀 123	NT2	鉄 59	NT2	反トリトン
NT2	銀 124	NT2	鉄 60	NT2	反重陽子

NT2 反陽子
 NT1 変形核
 NT2 超変形核
 NT1 魔法核
 RT オーバーハウザー効果
 RT 核温度
 RT 核構造
 RT 核物質
 RT 核分子
 RT 同位体
 RT 普遍定数

原子核乳剤、原子核乾板

RT オートラジオグラフィ
 RT ラジエータカウンタ
 RT 写真フィルム
 RT 写真フィルム線量計
 RT 写真フィルム探知器
 RT 潜像
 RT 像

原子核物理研究所 (*k v i*)

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19
 USE *k v i* (原子核物理研究所)

原子核崩壊

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1988-10-12

BT1 崩壊
 NT1 α 崩壊
 NT1 β 崩壊
 NT2 β 崩壊
 NT3 二重 β 崩壊
 NT4 ニュートリノを放出しない二重 β 崩壊
 NT2 β^+ 崩壊
 NT2 電子捕獲崩壊
 NT3 *k*電子捕獲
 NT3 *l*電子捕獲
 NT3 *m*捕獲
 NT1 γ 崩壊
 NT1 自発核分裂
 NT1 重イオン放出崩壊
 NT2 ケイ素 32 放出崩壊
 NT2 ケイ素 34 放出崩壊
 NT2 ネオン 24 放出崩壊
 NT2 マグネシウム 28 放出崩壊
 NT2 マグネシウム 30 放出崩壊
 NT2 酸素 16 放出崩壊
 NT2 炭素 12 放出崩壊
 NT2 炭素 14 放出崩壊
 NT2 炭素 16 放出崩壊
 NT1 内部転換
 NT2 *k*変換
 NT2 *l*変換
 NT2 *m*変換
 NT1 陽子放出崩壊

原子核模型

1996-01-24

UF 模型 (原子核)
 BT1 数理モデル
 NT1 エリオット模型
 NT1 カルテット模型
 NT1 クラスタ模型
 NT1 クランキング模型
 NT1 コヒーレントチューブ模型
 NT1 ゴールドベルガー模型
 NT1 ダビドフ・フィリポフ模型
 NT1 ニルソン・モッテルソン模型
 NT1 ビブロン模型
 NT1 フェルミガス模型

NT1 フォールディング模型
 NT1 ブリュックナー模型
 NT1 ペレー・バック型モデル
 NT1 レーン・トーマス・ウィグナー模型
 NT1 ワレック模型
 NT1 一粒子模型
 NT1 液滴模型
 NT1 核の火の玉模型
 NT1 殻模型
 NT2 ガバナーモデル
 NT2 相互作用ボソン模型
 NT2 多・中心シェル模型
 NT1 球形模型
 NT1 強吸収模型
 NT1 原子価模型
 NT1 黒核模型
 NT1 弱いカップリング模型
 NT1 集団模型
 NT2 回転振動模型
 NT1 準粒子フォノン模型
 NT1 小水滴模型
 NT1 蒸発模型
 NT2 ワイスコップ模型
 NT1 断裂点モデル
 NT1 秩序—無秩序型模型
 NT1 超流動模型
 NT1 統一模型
 NT1 曇り水晶球模型
 NT1 粒子コアカップリング模型
 NT1 粒子—空孔模型
 NT1 励起子模型
 NT1 *v m i* 模型
 RT キスリンガー・セーレンセン理論
 RT ストラティンスキー理論
 RT トーマス・フェルミ模型
 RT ハートリー・フォック・ボゴリューボフ理論
 RT ハートリー・フォック法
 RT ヒル・ホイラー理論
 RT ブリュックナー方法
 RT フルビッツ効果
 RT ボーア・ホイラー理論
 RT 核構造
 RT 核子・核子ポテンシャル
 RT 核半径
 RT 光学模型
 RT 調和振動子模型
 RT 浜田・ジョンストンポテンシャル
 RT 複合核
 RT 変形核
 RT 流体力学的模型

原子殻

USE 電子構造

原子殻 (*k*)

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
 USE *k* 殻

原子殻 (*l*)

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
 USE *l* 殻

原子殻 (*m*)

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
 USE *m* 殻

原子殻 (*n*)

INIS: 1979-11-02; ETDE: 1978-10-23
 USE *n* 殻

原子間距離

BT1 距離
 RT 分子構造

原子間力

RT バックinghamポテンシャル
 RT ポテンシャル
 RT モースポテンシャル
 RT レナード・ジョーンズ・ポテンシャル
 RT 結合エネルギー

原子間力顕微鏡

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-09

原子レベルからミクロン・レベルまで材料の表面上の特性を研究する技術。鋭い先端は、カンチレバーのバネで、表面上を走査し、検出器は、カンチレバーのたわみを測定する。

UF 磁力顕微鏡検査法
 UF *a f m* (原子間力顕微鏡)
 BT1 顕微鏡法
 RT 走査トンネル顕微鏡法

原子軌道関数の一次結合

1993-11-09

USE *l c a o* (原子軌道による線形結合法)

原子吸光分光

USE 吸収分光学

原子時計

RT 時間間隔分析器
 RT 時間測定
 RT 電子装置

原子衝突

BT1 衝突
 NT1 イオン・原子衝突
 NT1 ミューオン原子衝突
 NT1 原子・原子衝突
 NT1 原子・分子衝突
 NT1 光子・原子衝突
 NT1 電子・原子衝突
 NT1 陽電子・原子衝突
 RT 原子物理学

原子星

RT 宇宙模型
 RT 起源
 RT 恒星
 RT 星降着

原子爆弾

USE 核兵器

原子爆弾生存者

*BT1 人口
 RT リトルボーイ
 RT 疫学
 RT 広島
 RT 長崎
 RT 晩発性放射線効果

原子爆発

USE 核爆発

原子半径

RT 原子模型
 RT 電子構造

原子番号

UF 核荷電
RT 周期系
RT 阻止能

原子物理学

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1982-08-11
年報、教科書など非常に広い範囲の文献に限定。

BT1 物理学
RT 原子衝突
RT 原子模型
RT 中性子物理

原子変位

INIS: 1982-11-29; ETDE: 1983-02-09
1979年9月から1997年2月まで、DISPLACEMENT RATES は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF 置換(原子)
UF *d p a* (原子変位)
SF 置換速度
*BT1 物理的な放射効果

原子模型

1999-03-17
UF 分子軌道模型
UF 模型(原子)
BT1 数理モデル
NT1 トーマス・フェルミ模型
RT ハートリー・フォック法
RT ボーアの定理
RT 一粒子模型
RT 原子半径
RT 原子物理学
RT 光学模型
RT 自己無どう着場
RT 調和振動子模型
RT 電子構造
RT 電子相関
RT 配置間相互作用

原子輸送

1975-09-09
UF 輸送(原子)
*BT1 中性粒子輸送
RT 拡散
RT 原子
RT 物質移動
RT 輸送理論

原子量

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-10-05
SEE 質量数

原子力

UF 核論議
BT1 力
NT1 放射電力
RT オフピーク電力
RT 原子力の段階的廃止
RT 電力
RT 電力事業
RT 発電

原子力エネルギー

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06
USE 核エネルギー

原子力エネルギー管理委員会 (カナダ)

INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07
カナダ原子力エネルギー管理委員会
USE カナダ *a e c b* (原子力エネルギー管理委員会)

原子力エネルギー研究所 *r l*

1993-11-08
USE *i e a r - 1* 号炉

原子力エネルギー研究所 *z p r*

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE *i e a - z p r* 炉

原子力エネルギー法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14
*BT1 原子力基本法

原子力の安全に関する条約

INIS: 2002-02-04; ETDE: 2005-01-28
2005年1月まで、ICNS がこの概念を表現するために使用された。

UF 原子力安全条約
UF 国際原子力安全条約
UF *i c n s* (国際原子力の安全に関する条約)
*BT1 多国間協定
RT 原子炉安全
RT 放射線防護
RT *i a e a* (国際原子力機関)

原子力の段階的廃止

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1978-10-25
政策シナリオで、現在稼働中もしくは建設中のプラントは、通常の寿命の運用を許可されているが、追加のプラントは許可されない。

RT エネルギー政策
RT 原子力
RT 政策

原子力パーク

原子力発電所に加え、燃料製造プラント、再処理工場などのオンサイト支援産業を含む施設。

UF 公園(核)
BT1 エネルギーパーク
RT 原子力産業
RT 原子力施設
RT 原子力発電所
RT 燃料再処理工場
RT 燃料成型加工施設

原子力・代替エネルギー研究開発委員会

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
イタリア原子力・代替エネルギー研究開発委員会。
USE イタリア *e n e a* (原子力・代替エネルギー研究開発委員会)

原子力・代替エネルギー研究開発委員会 (イタリア)

INIS: 1985-03-15; ETDE: 2002-06-13
イタリア原子力・代替エネルギー研究開発委員会。
USE イタリア *e n e a* (原子力・代替エネルギー研究開発委員会)

原子力安全

USE 放射線防護

原子力安全基盤機構

2006-01-06
USE *j n e s* (原子力安全基盤機構)

原子力安全条約

1999-12-23
USE 原子力の安全に関する条約

原子力安全性確認試験工場

UF *n s p p*
BT1 原子炉安全実験

原子力安全設備 - *r f p* 炉

1993-11-09
USE *n s f - r f p* 炉

原子力安全文化

2003-01-17
USE セーフティカルチャ

原子力委員会ブラジル

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-09-10
USE ブラジル *c n e n*

原子力科学センター原子炉テキサス

1993-11-09
USE *n s c r* 炉

原子力基本法

1990-12-15
1990年12月まで、*I N I S* では *ATOMIC ENERGY LAW* と綴られた。

UF 原子力法
BT1 法律
NT1 原子力エネルギー法
NT1 放射性廃棄物政策法
RT 原子力規制
RT 秘密保護

原子力機関 (スペイン) - 1号炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-02-28
USE *j e n - 1* 号炉

原子力機関 (スペイン) - 2号炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-02-28
USE *j e n - 2* 号炉

原子力機関 (ポルトガル) 炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-02-28
USE *j e n* 炉

原子力機関 (*n e a*)

2000-04-12
USE *n e a* (原子力機関)

原子力機関 (*o e c d*)

INIS: 1977-04-07; ETDE: 2002-04-17
USE *n e a* (原子力機関)

原子力規制

BT1 制御
NT1 国家統制
NT1 国際管理
RT 原子力基本法
RT 保障措置
RT 法的側面

原子力協定

*BT1 国際協定

原子力掘削

BT1 掘削
RT クレーター爆発
RT ブラウシェア作戦
RT 核爆発
RT 水中爆発
RT 地下爆発
RT 表面爆発

原子力研究センターエンリコフェルミ炉

1993-11-04

USE cesnef (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉

原子力研究センター、テヘラン

INIS: 1976-10-07; ETDE: 2002-04-17

USE テヘラン原子力研究センター

原子力研究所ユーリッヒ

1995-04-13

1995年3月まで有効なディスクリプタであった。

USE ユーリッヒ研究所

原子力研究所 (カールスルーエ)

1995-10-25

1995年10月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE カールスルーエ研究所

原子力工学

BT1 工学

RT 技術移転

RT 原子力産業

RT 原子炉

RT 原子炉技術

RT 両用技術(民生軍事転用)

原子力産業

BT1 産業

RT 気体拡散プラント

RT 建設

RT 原子力パーク

RT 原子力工学

RT 燃料再処理工場

RT 燃料成型加工施設

RT usur (合衆国ウラン元素登録)

原子力施設

1996-07-18

1976年8月から1997年3月まで、HUMECA URANIUM MILL はETDEの有効なディスクリプタであった。

UF サイト (原子力施設)

UF 原子力施設サイト

UF 施設 (原子力)

UF 設置サイト

UF humecaウラン工場

NT1 ホットラボ

NT1 マヤークプラント

NT1 モホフチェ液体放射性廃棄物最終処理施設

NT1 核燃料プラント

NT2 アレバnc社・マルベシ

NT2 ウェスト・バレーuf6施設

NT2 核燃料物質生産センター

NT1 原子力発電所

NT2 エバスコ社標準プラント

NT2 海上原子力発電所

NT2 地下原子力発電所

NT2 bop・ssar標準プラント

NT2 gibb・ssar標準プラント

NT2

NT2 swe・ssar標準プラント

NT1 照射プラント

NT2 isomed

NT1 同位体分離施設

NT2 アレバnc社・ピエールラット

NT2 アレバnc社・ミラマ

NT2 トリチウム抽出プラント

NT2 遠心分離機濃縮工場

NT3 ポーツマス遠心分離機濃縮工場

NT3 六ヶ所ウラン濃縮プラント

NT2 気体拡散プラント

NT3 パデュエカ濃縮工場

NT3 ポーツマスガス拡散プラント

NT3 orgdp (オークリッジガス拡散炉)

NT2 重水プラント

NT1 燃料サイクルセンター

NT1 燃料再処理工場

NT2 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設

NT2 アレバnc社・ラハーグ

NT2 ウェスティングハウス社再生燃料プラント

NT2 ウェスト・バレー加工プラント

NT2 コーラル再処理工場

NT2 セラフィールド再処理工場

NT2 バッカーズドルフ再処理工場

NT2 バーンウェル燃料加工施設

NT2 ミッドウェスト再処理工場

NT2 核燃料再処理再循環センター

NT2 東海再処理プラント

NT2 六ヶ所再処理プラント

NT2 cealaharg原子力研究センター

NT2 hef (ホット実験施設)

NT2 wak (カールスルーエ再処理工場)

NT1 燃料成型加工施設

NT2 ウェスティングハウス社再生燃料プラント

NT2 エクソン燃料製作施設

NT2 シマロン・ウラン燃料工場

NT2 シマロン・プルトニウム生産工場

NT2 混合酸化物燃料加工プラント

NT1 放射性廃棄物施設

NT2 アッセ岩塩鉱山

NT2 オープル処分場

NT2 コンラッド鉱石鉱山

NT2 ゴールレーベン塩ドーム

NT2 パメラ・プラント

NT2 バールプッツ放射性廃棄物処分施設

NT2 ヘイデス地下研究施設 (ベルギー)

NT2 ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター

NT2 マンシュ処分場

NT2 モールスレーベン岩塩採掘坑

NT2 モホフチェ液体放射性廃棄物最終処理施設

NT2 モホフチェ放射性廃棄物貯蔵所

NT2 wipp (廃棄物隔離パイロットプラント)

NT1 余剰原子力施設

NT1 kysh tymプラント

RT エネルギー施設

RT 一般社会の不安

RT 管理区域

RT 管理施設

RT 原子力パーク

RT 試験施設

RT 実験室

RT 周辺地域

RT 人間侵入

RT 生物侵入

RT 地下施設

RT 貯蔵施設

RT 分散構造

RT 立地承認

原子力施設サイト

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-04-17

より具体的な施設のディスクリプタを用いよ。

USE 原子力施設

原子力施設検査局

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17

USE 英国nii (原子力施設検査局)

原子力施設事業者

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1991-08-20

財政的に責任ある組織や個人。

UF 事業者 (原子力施設)

RT 原子力損害賠償責任

RT 国家機関

RT 通知手順

RT wano (世界原子力発電事業者協会)

原子力試験炉ゼネラル・エレクトリック社

1993-11-09

USE ntr炉

原子力事故

SEE 原子炉事故

SEE 放射能事故

原子力事故の早期通報に関する条約

INIS: 1993-11-05; ETDE: 1989-03-20

USE cenna (原子力事故早期通報条約)

原子力事故援助条約

INIS: 1989-02-24; ETDE: 2002-06-13

USE canare (原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約)

原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約

INIS: 1989-02-24; ETDE: 2002-11-14

USE canare (原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約)

原子力実証炉カナダ

1993-11-09

USE npd炉

原子力実証炉-2号カナダ

2000-04-12

USE npd炉

原子力商船

INIS: 1976-11-17; ETDE: 1978-05-01

UF 商用原子力船

*BT1 原子力船

NT1 原子力船オットー・ハーン

NT1 原子力船サバンナ

NT1 原子力船むつ

原子力船

BT1 船舶

NT1 原子力商船

NT2 原子力船オットー・ハーン

NT2 原子力船サバンナ

NT2 原子力船むつ

NT1 原子力船エンリコ・フェルミ

NT1 原子力船シビーリ

NT1 原子力船レーニン

NT1 原子力船レオニード・ブレジネフ
RT 原子力船寄港
RT 潜水艦
RT 船舶推進用原子炉
RT b c o l o n s (原子力船運航者の責任に関する条約)
RT s o l a s 条約 (海上人命安全条約)

原子力船アルクチカ

INIS: 1984-08-27; **ETDE:** 1994-08-10
 1982年11月の名称変更まで、有効なディ
 スクリプタであった。
USE 原子力船レオニード・ブレジネフ

原子力船アルクチカ炉

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1994-09-12
USE レオニード・ブレジネフ炉

原子力船エンリコ・フェルミ

2000-04-12
***BT1** 原子力船

原子力船オットー・ハーン

UF オットー・ハーン(原子力船)
***BT1** 原子力商船
RT オットー・ハーン炉

原子力船オットー・ハーン炉

1993-11-09
USE オットー・ハーン炉

原子力船サバンナ

UF サバンナ(原子力船)
***BT1** 原子力商船
RT サバンナ炉

原子力船サバンナ炉

2000-04-12
USE サバンナ炉

原子力船シビーリ

INIS: 1985-09-09; **ETDE:** 1985-10-10
UF シビーリ(原子力船)
***BT1** 原子力船
RT シビーリ炉

原子力船シビーリ炉

INIS: 1985-09-09; **ETDE:** 2002-04-17
USE シビーリ炉

原子力船むつ

UF むつ(原子力船)
***BT1** 原子力商船
RT むつ炉

原子力船むつ炉

2000-04-12
USE むつ炉

原子力船むつ炉

2000-04-12
USE むつ炉

原子力船レーニン

UF レーニン(原子力船)
***BT1** 原子力船
RT レーニン炉

原子力船レーニン炉

2000-04-12
USE レーニン炉

原子力船レオニード・ブレジネフ

INIS: 1984-08-27; **ETDE:** 1994-08-10
 1982年11月まで、NS ARKTIKA がこの概
 念を表現するために使用された。
UF アルクチカ(原子力船)
UF レオニード・ブレジネフ (原子力
 船)
UF 原子力船アルクチカ
***BT1** 原子力船
RT レオニード・ブレジネフ炉

原子力船レオニード・ブレジネフ炉

INIS: 1993-11-09; **ETDE:** 1994-09-12
USE レオニード・ブレジネフ炉

原子力船運航者の責任に関するブラッセル条約

INIS: 1993-11-09; **ETDE:** 2002-04-17
 ブリュッセル原子力船運航者の責任に関
 する条約。
USE b c o l o n s (原子力船運航者
 の責任に関する条約)

原子力船運航者の責任に関する条約

ETDE: 2002-03-27
USE b c o l o n s (原子力船運航者
 の責任に関する条約)

原子力船寄港

INIS: 1976-12-08; **ETDE:** 1981-04-17
RT 海商法
RT 原子力船
RT 専管水域
RT 輸送規則
RT b c o l o n s (原子力船運航者
 の責任に関する条約)

原子力損害

INIS: 1976-12-08; **ETDE:** 1989-11-03
 原子力事故に起因する全ての物理的また
 は物的損害、すなわち核物質の放射性ま
 たはその他の有害性から生じる。
UF 損害 (原子力)
RT 事故
RT 損害
RT v c o c l n d (原子力損害の民
 事責任に関するウイーン条約)

原子力損害についての補完的補償に関する条約

2000-10-18
USE c s c n d (原子力損害につい
 ての補完的補償に関する条約)

原子力損害の民事責任に関する条約

INIS: 1984-06-21; **ETDE:** 2002-04-17
USE v c o c l n d (原子力損害の民
 事責任に関するウイーン条約)

原子力損害賠償責任

INIS: 1976-12-08; **ETDE:** 1991-08-20
 原子力損害のための、原子力施設の事業
 者の特別な責任体制。
BT1 責任
RT プライス・アンダーソン法 (原子
 力損害賠償法)
RT 原子力施設事業者
RT 時間制限
RT 責任制限
RT 免責
RT c s c n d (原子力損害につい
 ての補完的補償に関する条約)

RT p c o t p l (原子力分野の第三
 者責任に関するパリ条約)
RT v c o c l n d (原子力損害の民
 事責任に関するウイーン条約)

原子力電池

UF 電池(同位体)
BT1 直接エネルギー変換器
NT1 スナップ 蓄電池
NT2 スナップ 19 蓄電池
NT2 スナップ 27 蓄電池
NT2 スナップ 9 蓄電池
RT ダイレクト収集コンバータ
RT ラジオアイソトープ熱源
RT 宇宙船電源
RT 心臓ペースメーカー
RT 人工心臓
RT 熱電発生器
RT 放射性同位体

原子力発電所

1997-06-17
UF 原子力発電所
***BT1** 火力発電所
BT1 原子力施設
NT1 エバスコ社標準プラント
NT1 海上原子力発電所
NT1 地下原子力発電所
NT1 b o p ・ s s a r 標準プラント
NT1 g i b b ・ s s a r 標準プラント
NT1 s w e ・ s s a r 標準プラント
RT リスク評価
RT 核エネルギー
RT 核融合発電プラント
RT 原子力パーク
RT 原子炉立地
RT 動力炉

原子力発電所

USE 原子力発電所

原子力発電所イザールー1号炉

USE イザールー1号炉

原子力発電所イザールー2号炉

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1982-10-05
USE イザールー2号炉

原子力発電所ヴィルガッセン

USE ヴィルガッセン炉

原子力発電所エムスラント

INIS: 1980-02-26; **ETDE:** 1980-03-29
USE エムスラント炉

原子力発電所オブリッヒハイム

USE オブリッヒハイム炉

原子力発電所ガスゲン・デニケン

USE ガスゲン炉

原子力発電所シュターデ

USE シュターデ炉

原子力発電所ニーダアイヒバッハ

USE ニーダアイヒバッハ k k n 炉

原子力発電所ビブリス

USE ビブリスー1号炉

原子力発電所ビブリスー3号炉

INIS: 1976-10-07; **ETDE:** 1976-11-02
USE ビブリスー3号炉

原子力発電所ビブリスー4号炉

INIS: 1976-10-07; **ETDE:** 1976-11-02
USE ビブリスー4号炉

原子力発電所ビブリス - a

INIS: 1976-10-07; ETDE: 2002-03-01
USE ビブリス - 1号炉

原子力発電所ビブリス - b

INIS: 1976-10-07; ETDE: 2002-03-01
USE ビブリス - 2号炉

原子力発電所ファーンウム - 1号炉

INIS: 1977-02-08; ETDE: 2002-02-28
USE ファーンウム - 1号炉

原子力発電所ファーンウム - 2号炉

INIS: 1977-02-08; ETDE: 2002-02-28
USE ファーンウム - 2号炉

原子力発電所フィリップスブルグ - 1号炉

USE フィリップスブルグ - 1号炉

原子力発電所フィリップスブルグ - 2号炉

USE フィリップスブルグ - 2号炉

原子力発電所ブロックドルフ炉

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-02
USE ブロックドルフ炉

原子力発電所ミュレベルグ炉

USE ミュレベルグ炉

原子力発電所リンゲン

USE リンゲン kwl 炉

原子力発電所 rwe - バイエルン発電所

USE rwe - バイエルンヴェルク炉

原子力分野の第三者責任に関するパリ条約
2000-04-12

USE p c o t p l (原子力分野の第三者責任に関するパリ条約)

原子力保険

BT1 保険

RT プライス・アンダーソン法 (原子力損害賠償法)

原子力法

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-07
USE 原子力基本法

原子炉

核分裂炉に限定。核融合炉については、THERMONUCLEAR REACTORS を用いよ。核分裂炉と核融合炉の組み合わせについては、HYBRID REACTORS を用いよ。

UF 原子炉

NT1 ガス冷却炉

NT2 ペブルベッド炉

NT3 a v r (ユーリッヒ) 炉

NT3 t h t r - 3 0 0 炉

NT3 v g - 4 0 0 炉

NT3 v g r - 5 0 炉

NT2 ヘリウム冷却炉

NT3 ヴィダルー 1号炉

NT3 ヴィダルー 2号炉

NT3 サミット - 1号炉

NT3 サミット - 2号炉

NT3 シュメハウゼン - 2号炉

NT3 ドラゴン炉

NT3 ピーチ・ボトム - 1号炉

NT3 フルトン - 1号炉

NT3 フルトン - 2号炉

NT3 ブレイン炉

NT3 超高温ガス冷却炉

NT3 a v r (ユーリッヒ) 炉

NT3 e b o r 炉

NT3 e g c r 炉

NT3 g c f r (ガス冷却高速増殖) 炉

NT3 g c r e (ガス冷却式原子) 炉

NT3 h t r - 10 炉 (清華大学高温ガス炉)

NT3 h t t r (高温工学試験研究) 炉

NT3 i e a - z p r 炉

NT3 t h t r - 3 0 0 炉

NT3 u h t r e x 炉

NT3 v g - 4 0 0 炉

NT3 v g r - 5 0 炉

NT2 空気冷却炉

NT3 ウィンズケール生産炉

NT3 カルパッカム p f r 炉

NT3 グリープ炉

NT3 スニーク炉

NT3 トリー - 2 a 炉

NT3 トリー - 2 c 炉

NT3 ハーモニー炉

NT3 マズルカ炉

NT3 出力過渡炉試験炉

NT3 a f s r 炉

NT3 b e p o 炉

NT3 b g r r 炉

NT3 b r - 1 号炉

NT3 g - 1 号炉

NT3 h p r r 炉

NT3 s t f 炉

NT3 x 1 0 炉

NT3 x m a - 1 号炉

NT3 z e d - 2 号炉

NT2 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉

NT3 ヴィダルー 1号炉

NT3 ヴィダルー 2号炉

NT3 サミット - 1号炉

NT3 サミット - 2号炉

NT3 シュメハウゼン - 2号炉

NT3 ドラゴン炉

NT3 ピーチ・ボトム - 1号炉

NT3 フルトン - 1号炉

NT3 フルトン - 2号炉

NT3 ブレイン炉

NT3 超高温ガス冷却炉

NT3 a v r (ユーリッヒ) 炉

NT3 g a (ゼネラル・アトミック

ス社) 標準炉

NT3 h t r - 10 炉 (清華大学高温ガス炉)

NT3 h t t r (高温工学試験研究) 炉

NT3 k a h t e r 炉

NT3 t h t r - 3 0 0 炉

NT3 v g - 4 0 0 炉

NT3 v g r - 5 0 炉

NT2 水素冷却炉

NT3 キウイ号炉

NT4 キウイ - t n t 炉

NT3 パイボス - 1 a 炉

NT3 パイボス - 1 b 炉

NT3 パイボス - 2 a 炉

NT3 ピーウィー - 1号炉

NT3 ピーウィー - 2号炉

NT3 ピーウィー - 3号炉

NT3 ピーウィー - 4号炉

NT3 ローバー炉

NT3 n e r v a (ロケット飛翔体

応用原子力エンジン) 炉

NT3 n r x - a 2 炉

NT3 n r x - a 3 炉

NT3 n r x - a 4 - e s t 炉

NT3 n r x - a 5 炉

NT3 n r x - a 6 炉

NT3 x e プライム炉

NT2 窒素冷却炉

NT3 ゼニス炉

NT3 h t l t r 炉

NT3 m l - 1 号炉

NT2 二酸化炭素冷却炉

NT3 ウイルファ炉

NT3 ウィンズケール w a g r 炉

NT3 オールドベリー - a 炉

NT3 オールドベリー - b 炉

NT3 コールダホール a - 1 号炉

NT3 コールダホール a - 2 号炉

NT3 コールダホール b - 3 号炉

NT3 コールダホール b - 4 号炉

NT3 コノーズ・キー - b 炉

NT3 サイズウェル - a 炉

NT3 サン・ローラン - a 1 号炉

NT3 サン・ローラン - a 2 号炉

NT3 シノン - a 1 号炉

NT3 シノン - a 2 号炉

NT3 シノン - a 3 号炉

NT3 セザール炉

NT3 ダンジネス - a 炉

NT3 ダンジネス - b 炉

NT3 チェペルクロス - 1 号炉

NT3 チェペルクロス - 2 号炉

NT3 チェペルクロス - 3 号炉

NT3 チェペルクロス - 4 号炉

NT3 トーネス炉

NT3 トロースフィニド 1 号炉

NT3 ニーダアイヒバツハ k k n 炉

NT3 ハートルプール炉

NT3 ハンターストン - a 炉

NT3 ハンターストン - b 炉

NT3 バンデロス - 1 号炉

NT3 パークレー 1 号炉

NT3 ヒーロー炉

NT3 ビュージェイ 1 号炉

NT3 ヒンクリー・ポイント - b 炉

NT3 ヒンクリー・ポイント - a 炉

NT3 ブラッドウェル - 1 号炉

NT3 ヘイシャム - a 炉

NT3 ヘイシャム - b 炉

NT3 ヘクター炉

NT3 ボフニチェア - 1 号炉

NT3 モンダレー e l - 2 号炉

NT3 モンダレー e l - 4 号炉

NT3 ラティエナ炉

NT3 ルーセンス炉

NT3 東海第二 1 号機

NT3 g - 2 号炉

NT3 g - 3 号炉

NT2 e w g - 1 号炉

NT2 g c f r (ガス冷却高速増殖) 型炉

NT3 g c f r (ガス冷却高速増殖) 炉

NT2 g c r (ガス冷却) 型炉

NT3 サン・ローラン - a 1 号炉

NT3 サン・ローラン - a 2 号炉

NT3 シノン - a 1 号炉

NT3 シノン - a 2 号炉

NT3 シノン - a 3 号炉

NT3 バンデロス - 1 号炉

NT3 ビュージェイ 1 号炉

NT3 マグノックス型炉	NT2 モンダレー e l - 2 号炉	NT2 n r u 炉
NT4 ウィルファ炉	NT2 モンダレー e l - 3 号炉	NT2 n r x 炉
NT4 オールドベリヤー a 炉	NT2 ヤヌス炉	NT2 n t r 炉
NT4 コールダホール a - 1 号炉	NT2 ユノ炉	NT2 o r r 炉
NT4 コールダホール a - 2 号炉	NT2 ロスポ炉	NT2 o w r 炉
NT4 コールダホール b - 3 号炉	NT2 核燃焼炉	NT2 p b r 炉
NT4 コールダホール b - 4 号炉	NT2 重水臨界実験装置	NT2 p b r (米国出力逸走試験施設)
NT4 サイズウェル a 炉	NT2 台湾研究用原子炉) 炉
NT4 ダンジネス a 炉	NT2 a a r r 炉 (アルゴンヌ新型実	NT2 p i k 炉
NT4 チェペルクロス 1 号炉	験原子炉)	NT2 p r c f 炉
NT4 チェペルクロス 2 号炉	NT2 a l r r 炉	NT2 p r r 炉
NT4 チェペルクロス 3 号炉	NT2 a t r 炉	NT2 p s e 炉
NT4 チェペルクロス 4 号炉	NT2 a t s r 炉	NT2 r - 1 号炉
NT4 トロースフィニド 1 号炉	NT2 b r - 0 2 号炉	NT2 r - 2 号炉
NT4 ハンターストン a 炉	NT2 b r - 1 号炉	NT2 r - a 炉
NT4 バークレー 1 号炉	NT2 b r - 2 号炉	NT2 r a - 0 号炉
NT4 ヒンクリー・ポイント a 炉	NT2 b r - 3 号炉 - v n 炉	NT2 r a - 2 号炉
NT4 ブラッドウェル 1 号炉	NT2 c p (シカゴパイル) - 3 号炉	NT2 r a - 3 号炉
NT4 ラティナー炉	NT2 c p (シカゴパイル) - 5 号炉	NT2 r a - 4 号炉
NT4 東海第二 1 号機	NT2 c p - 3 m 号炉	NT2 r a - 5 号炉
NT3 a g r (改良型ガス冷却) 型	NT2 d i o r i t 炉	NT2 r a k e - 2 号炉
炉	NT2 d m t r 炉	NT2 r b - 3 号炉
NT4 ウィンズケール w a g r 炉	NT2 d r - 3 号炉	NT2 r p t 炉
NT4 コノーズ・キーン b 炉	NT2 e c o (臨界実験 orgel 計画) 炉	NT2 s m - 2 号炉
NT4 ダンジネス b 炉	NT2 e o c r 炉	NT2 s p e r t - 1 号炉
NT4 トーネス炉	NT2 e o l e 炉	NT2 s p e r t - 2 号炉
NT4 ハートルプール炉	NT2 e s a d a - v e s r 炉	NT2 s p e r t - 3 号炉
NT4 ハンターストン b 炉	NT2 e s s o r 炉	NT2 s r - 1 号炉
NT4 ヒンクリー・ポイント b 炉	NT2 e t r (工学試験) 炉	NT2 s r - o a 炉
NT4 ヘイシャム a 炉	NT2 e t r r - 1 号炉	NT2 t c a (軽水臨界実験装置)
NT4 ヘイシャム b 炉	NT2 e w g - 1 号炉	NT2 t s r - 1 号炉
NT3 g - 1 号炉	NT2 f i r - 1 号炉	NT2 w n t r 炉
NT3 g - 2 号炉	NT2 f r - 2 号炉	NT2 w r - 1 号炉
NT3 g - 3 号炉	NT2 f r j - 2 号炉	NT2 w t r 炉
NT2 h w g c r (重水減速ガス冷却)	NT2 g e t r 炉	NT2 w w r 型炉
) 型炉	NT2 g t r r 炉	NT3 ブダベスト訓練炉
NT3 ニーダアイヒバッハ k k n	NT2 h b w r 炉	NT3 i r t バグダッド炉
炉	NT2 h f b r (高中性子束ビーム)	NT3 i r t - 1 リビア炉
NT3 ボフニチェ a - 1 号炉	炉	NT3 l v r - 1 5 号炉
NT3 ボフニチェ a - 2 号炉	NT2 h f i r (定常中性子源) 炉	NT3 w w r - 2 号炉
NT3 モンダレー e l - 4 号炉	NT2 h f r (高中性子束) 炉	NT3 w w r - k - アルマトイ炉
NT3 ルーゼン炉	NT2 h i f a r (オーストラリア高	NT3 w w r - m - キエフ炉
NT1 タンク型原子炉	中性子束) 炉	NT3 w w r - m - レニングラード
NT2 アキロン炉	NT2 h w c t r 炉	炉
NT2 イスブラー 1 号炉	NT2 i g r 炉	NT3 w w r - s m - ロッセンドルフ
NT2 エヴァ炉	NT2 i r r - 2 号炉	炉
NT2 オシリス炉	NT2 j m t r (材料試験) 炉	NT3 w w r - s - カイロ炉
NT2 オルフェ炉	NT2 j r r - 2 号炉	NT3 w w r - s - タシセント炉
NT2 カミニ炉	NT2 j r r - 3 号炉	NT3 w w r - s - プカレスト炉
NT2 グルノーブル炉	NT2 l i t r 炉	NT3 w w r - s - ブダベスト炉
NT2 サーモス炉	NT2 l o f t (冷却材喪失事故実験	NT3 w w r - s - プラハ炉
NT2 サイラス炉) 炉	NT3 w w r - s - モスクワ炉
NT2 サファリ - 1 号炉	NT2 l p t r 炉	NT3 w w r - z 炉
NT2 ジープ炉	NT2 m i t r (マサチューセッツ工	NT2 z e d - 2 号炉
NT2 ジープ - 2 号炉	科大学) 炉	NT2 z l f r 炉
NT2 ディドー炉	NT2 m n s r 型炉	NT2 z p r 炉 (コーネル大学)
NT2 トリガー 1 型 ミシガン炉	NT3 ガール - 1 号炉	NT1 トリウム炉
NT2 ノラ炉	NT3 m n s r - c i a e (北京)	NT2 ドラゴン炉
NT2 ビーナス炉	炉	NT2 ボーラックス - 4 号炉
NT2 プルート炉	NT3 m n s r - s d (山東) 炉	NT2 a v r (ユーリッヒ) 炉
NT2 プルニマー 3 号炉	NT3 m n s r - s h (上海) 炉	NT2 e r r 炉
NT2 ベガーズ炉	NT3 m n s r - s z (深地) 炉	NT2 s r e 炉
NT2 ペリンデナ炉	NT3 n i r r - 1 号炉	NT2 t h t r - 3 0 0 号炉
NT2 ボーラックス - 1 号炉	NT3 p a r r - 2 号炉	NT1 パルス型炉
NT2 ボーラックス - 2 号炉	NT3 s r r - 1 号炉	NT2 カルバッカム p f r 炉
NT2 ボーラックス - 3 号炉	NT2 m r r 炉	NT2 ギドラ炉
NT2 ボーラックス - 4 号炉	NT2 m t r (材料試験) 炉	NT2 スーパーカクラ炉
NT2 ボーラックス - 5 号炉	NT2 m u r r 炉	NT2 トリガ型テキサス炉
NT2 ミール炉	NT2 n b s r 炉	NT2 トリガー 1 型 カリフォルニア炉
NT2 モンダレー e l - 1 号炉	NT2 n e t r 炉	NT2 トリガー 1 型 ミシガン炉

- NT2** トリガー-2型イリノイ炉
NT2 トリガー-2型カンザス炉
NT2 トリガー-2型バヴィア炉
NT2 トリガー-2型バングラデシュ炉
NT2 トリガー-2型ピテシュチ炉
NT2 トリガー-2型マインツ炉
NT2 トリガー-3型ミュンヘン炉
NT2 バイパー炉
NT2 ヘクター炉
NT2 a c p r (円形炉心パルス) 炉
NT2 a p r f 炉 (アパディーンメリーランド炉)
NT2 a t p r 炉
NT2 b i g r 炉
NT2 b i r 炉
NT2 f b r f 炉
NT2 f i r - 1 号炉
NT2 h p r r 炉
NT2 i b r - 2 号炉
NT2 i b r - 3 0 号炉
NT2 i g r 炉
NT2 n s r r (原子炉安全性研究) 炉
NT2 o s t r 炉
NT2 p b r (米国出力逸走試験施設) 炉
NT2 s o r a 炉
NT2 s p r - 2 号炉
NT2 s p r - 3 号炉
NT2 s p r - 4 号炉
NT2 t i b r 炉
NT2 u c b r r 炉
NT2 w s u r 炉
NT2 x a p r 炉 (西安パルス炉)
NT1 ブルトニウム炉
NT2 クレメンティーン炉
NT2 ジープ炉
NT2 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)
NT2 ゼファー炉
NT2 セフォー炉
NT2 フェニックス炉
NT2 マズルカ炉
NT2 ラブソディー炉
NT2 ランプレー-1号炉
NT2 e b r - 1 号炉
NT2 h c l w r 型炉
NT2 j a t r (ふげん) 炉
NT2 p r c f 炉
NT2 s b r - 1 号炉
NT2 s b r - 2 号炉
NT2 s b r - 5 号炉
NT2 s t a c y (定常臨界実験装置)
NT2 t r a c y (過渡臨界実験装置)
NT1 プロセス加熱用原子炉
NT2 オゲスタ炉
NT2 サーモス炉
NT2 スローポーク・w n r e 炉
NT2 ミッドランド-1号炉
NT2 ミッドランド-2号炉
NT2 n h r - 5 炉 (清華大学低温熱供給炉)
NT2 p m - 2 a 炉
NT2 s e r 炉
NT2 s l - 1 号炉
NT2 s m - 1 a 号炉
NT2 s n a p - t s f 炉
NT2 s n a p 10号炉
NT3 s 1 0 f s - 1 号炉
NT3 s 1 0 f s - 3 号炉
NT3 s 1 0 f s - 4 号炉
NT1 モバイル炉
NT2 宇宙用電力源原子炉
NT3 宇宙船推進用原子炉
NT4 キウイ号炉
NT5 キウイ-t n t 炉
NT4 パイボス-1 a 炉
NT4 パイボス-1 b 炉
NT4 パイボス-2 a 炉
NT4 ピーウィー-1号炉
NT4 ピーウィー-2号炉
NT4 ピーウィー-3号炉
NT4 ピーウィー-4号炉
NT4 ローバー炉
NT4 n e r v a (ロケット飛翔体応用原子力エンジン) 炉
NT4 n r x - a 1 炉
NT4 n r x - a 2 炉
NT4 n r x - a 3 炉
NT4 n r x - a 4 - e s t 炉
NT4 n r x - a 5 炉
NT4 n r x - a 6 炉
NT4 n r x - a 7 炉
NT4 t w m r 炉
NT4 x e - 2 号炉
NT3 s n a p 炉
NT4 s n a p 10号炉
NT5 s 1 0 f s - 1 号炉
NT5 s 1 0 f s - 3 号炉
NT5 s 1 0 f s - 4 号炉
NT4 s n a p 2号炉
NT5 s 2 d s 炉
NT4 s n a p 50号炉
NT4 s n a p 8号炉
NT5 s 8 d r 炉
NT5 s 8 e r 炉
NT2 m h - 1 a 炉
NT2 m l - 1 号炉
NT2 s 1 c 原型炉
NT1 液体金属冷却炉
NT2 カリウム冷却炉
NT3 e b r - 1 号炉
NT3 s e r 炉
NT3 s n a p - t s f 炉
NT3 s n a p 10号炉
NT4 s 1 0 f s - 1 号炉
NT4 s 1 0 f s - 3 号炉
NT4 s 1 0 f s - 4 号炉
NT3 s n a p t r a n 炉
NT2 ナトリウム冷却炉
NT3 エンリコ・フェルミ-1号炉
NT3 クリンチリバー高速増殖炉
NT3 シニア-2号炉
NT3 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)
NT3 セフォー炉
NT3 ナトリウム黒鉛型炉
NT4 s r e 炉
NT3 フェニックス炉
NT3 ベロヤルスク-3号炉
NT3 ベロヤルスク-4号炉
NT3 もんじゅ
NT3 ラブソディー炉
NT3 ランプレー-1号炉
NT3 b n - 1 6 0 0 炉
NT3 b n - 3 5 0 炉
NT3 b n - 8 0 0 炉
NT3 b o r - 6 0 (ウリャノフスク) 炉
NT3 c d f r (商用実証高速) 炉
NT3 d f r (ドーンレイ高速) 炉
NT3 e b r - 1 号炉
NT3 e b r - 2 号炉
NT3 p f r (高速増殖原型) 炉
NT3 p l b r 炉
NT3 s b r - 1 号炉
NT3 s b r - 2 号炉
NT3 s b r - 5 号炉
NT3 s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉
NT2 n a k 冷却炉
NT3 e b r - 1 号炉
NT3 s 1 0 f s - 1 号炉
NT3 s 1 0 f s - 3 号炉
NT3 s 1 0 f s - 4 号炉
NT3 s 2 d s 炉
NT3 s 8 d r 炉
NT3 s e r 炉
NT3 s n a p t r a n 炉
NT2 s z r 型炉
NT3 k n k (カールスルーエ) 炉
NT3 b o r - 6 0 (ウリャノフスク) 炉
NT3 c d f r (商用実証高速) 炉
NT3 e b r - 1 号炉
NT3 e b r - 2 号炉
NT3 f f t f (高速中性子束試験装置) 炉
NT3 h n p f (ハラム原子力発電施設) 炉
NT3 k n k (カールスルーエ) 炉
NT3 k n k (カールスルーエ) - 2号炉
NT3 p f r (高速増殖原型) 炉
NT3 s b r - 5 号炉
NT3 s e r 炉
NT3 s n a p - t s f 炉
NT3 s n a p 10号炉
NT4 s 1 0 f s - 1 号炉
NT4 s 1 0 f s - 3 号炉
NT4 s 1 0 f s - 4 号炉
NT3 s n a p t r a n 炉
NT3 s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉
NT3 z r r 炉
NT2 リチウム冷却炉
NT2 水銀冷却炉
NT3 クレメンティーン炉
NT3 s b r - 2 号炉
NT2 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉
NT3 エンリコ・フェルミ-1号炉
NT3 カルパッカム l m f b r 炉
NT3 クリンチリバー高速増殖炉
NT3 シニア-2号炉
NT3 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)
NT3 フェニックス炉
NT3 ベロヤルスク-3号炉
NT3 ベロヤルスク-4号炉
NT3 もんじゅ
NT3 ラブソディー炉
NT3 常陽炉
NT3 b n - 1 6 0 0 炉
NT3 b n - 3 5 0 炉
NT3 b n - 8 0 0 炉
NT3 b o r - 6 0 (ウリャノフスク) 炉
NT3 c d f r (商用実証高速) 炉
NT3 d f r (ドーンレイ高速) 炉
NT3 e b r - 1 号炉
NT3 e b r - 2 号炉
NT3 p f r (高速増殖原型) 炉
NT3 p l b r 炉
NT3 s b r - 1 号炉
NT3 s b r - 2 号炉
NT3 s b r - 5 号炉
NT3 s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉
NT2 n a k 冷却炉
NT3 e b r - 1 号炉
NT3 s 1 0 f s - 1 号炉
NT3 s 1 0 f s - 3 号炉
NT3 s 1 0 f s - 4 号炉
NT3 s 2 d s 炉
NT3 s 8 d r 炉
NT3 s e r 炉
NT3 s n a p t r a n 炉
NT2 s z r 型炉
NT3 k n k (カールスルーエ) 炉

- NT3** knk (カールスルーエ) 2号炉
NT1 可搬型炉
NT2 バッケージ炉
NT2 tibr炉
NT1 均質原子炉
NT2 液体均質炉
NT3 水均質炉
NT4 アーガス炉
NT4 ギドラ炉
NT4 ネバダ大学炉
NT4 ail-1-77炉
NT4 ber-2号炉
NT4 byul-77炉
NT4 cesnef (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
NT4 dr-1号炉
NT4 frf炉
NT4 hre-2炉
NT4 jrr-1号炉
NT4 kewb炉
NT4 kstr炉
NT4 ncscr-1号炉
NT4 prnc-1-77炉
NT4 supo炉
NT4 wrrr炉
NT2 気体燃料炉
NT3 プラズマコアアセンブリ
NT3 電球炉
NT3 同軸流れ炉
NT2 固体均質炉
NT3 エアロジェット・ジェネラル社ニュークレオニクス炉
NT3 トリガ型原子炉
NT4 カルティニーppny炉
NT4 ガルフトリガマーク□型炉
NT4 コーネルトリガマーク□型炉
NT4 コロラドトリガマーク□型炉
NT4 ダウ・トリガマーク□型炉
NT4 トリガ型テキサス炉
NT4 トリガ型ブラジル炉
NT4 トリガ型ベテラン炉
NT4 トリガー1型アリゾナ炉
NT4 トリガー1型カリフォルニア炉
NT4 トリガー1型ハイデルベルグ炉
NT4 トリガー1型ハノーバー炉
NT4 トリガー1型ハンフォード炉
NT4 トリガー1型ミシガン炉
NT4 トリガー2型イリノイ炉
NT4 トリガー2型ウィーン炉
NT4 トリガー2型カンザス炉
NT4 トリガー2型ソウル炉
NT4 トリガー2型ダラト炉
NT4 トリガー2型パヴィア炉
NT4 トリガー2型バングラデシュ炉
NT4 トリガー2型バンドン炉
NT4 トリガー2型ピテシュチ炉
NT4 トリガー2型マインツ炉
NT4 トリガー2型リュブリャナ炉
NT4 トリガー2型ローマ炉
NT4 トリガー2型武蔵工業大学炉
NT4 トリガー2型立教大学炉
NT4 トリガー2型炉
NT4 トリガー3型サラサル炉
NT4 トリガー3型ソウル炉
NT4 トリガー3型ラ・ホイヤ炉
NT4 トリコ炉
NT4 afrri炉
NT4 atrpr炉
NT4 fir-1号炉
NT4 fir-2号炉
NT4 frn炉
NT4 lopra炉
NT4 nscr炉
NT4 ostr炉
NT4 prpr炉
NT4 pstr炉
NT4 rtp炉
NT4 ucbr炉
NT4 uwnr炉
NT4 wsur炉
NT3 ペブルベッド炉
NT4 avr (ユーリッヒ) 炉
NT4 thtr-300炉
NT4 vg-400炉
NT4 vgr-50炉
NT3 ロマシユカ電源用原子炉
NT3 出力過渡炉試験炉
NT3 acpr (円形炉心パルス) 炉
NT3 akr-1号炉
NT3 anex炉
NT3 ebor炉
NT3 nsrr (原子炉安全性研究) 炉
NT3 shca炉
NT3 sur-100 シリーズ炉
NT2 燃料分散炉
NT3 スラリー原子炉
NT3 流動層原子炉
NT1 金属減速炉
NT2 ベリリウム減速炉
NT3 アガタ炉
NT3 マリア炉
NT3 核燃焼炉
NT3 br-02号炉
NT3 ebor炉
NT3 ewg-1号炉
NT1 研究試験炉
NT2 アルゴノート型炉
NT3 アテネ炉
NT3 アルゴス炉
NT3 アルゴノート炉
NT3 クイーンメリー大学utrb炉
NT3 ジェイソン炉
NT3 シュタルク炉
NT3 ストラスブール・クロネブルグ炉
NT3 ネストール炉
NT3 モアタ炉
NT3 ユリス炉
NT3 近畿大学研究用原子炉utr-10-kinki炉
NT3 aeg-pr-10号炉
NT3 arbi炉
NT3 lfr炉
NT3 ra-1号炉
NT3 rb-2号炉
NT3 rien-1号炉
NT3 srrc-utr-100炉
NT3 uft炉
NT3 urr炉
NT3 vpi-utr-10炉
NT2 カミニ炉
NT2 カルパッカムpfr炉
NT2 スーパーカクラ炉
NT2 トリガ型原子炉
NT3 カルティニーppny炉
NT3 ガルフトリガマーク□型炉
NT3 コーネルトリガマーク□型炉
NT3 コロラドトリガマーク□型炉
NT3 ダウ・トリガマーク□型炉
NT3 トリガ型テキサス炉
NT3 トリガ型ブラジル炉
NT3 トリガ型ベテラン炉
NT3 トリガー1型アリゾナ炉
NT3 トリガー1型カリフォルニア炉
NT3 トリガー1型ハイデルベルグ炉
NT3 トリガー1型ハノーバー炉
NT3 トリガー1型ハンフォード炉
NT3 トリガー1型ミシガン炉
NT3 トリガー2型イリノイ炉
NT3 トリガー2型ウィーン炉
NT3 トリガー2型カンザス炉
NT3 トリガー2型ソウル炉
NT3 トリガー2型ダラト炉
NT3 トリガー2型パヴィア炉
NT3 トリガー2型バングラデシュ炉
NT3 トリガー2型バンドン炉
NT3 トリガー2型ピテシュチ炉
NT3 トリガー2型マインツ炉
NT3 トリガー2型リュブリャナ炉
NT3 トリガー2型ローマ炉
NT3 トリガー2型武蔵工業大学炉
NT3 トリガー2型立教大学炉
NT3 トリガー2型炉
NT3 トリガー3型サラサル炉
NT3 トリガー3型ソウル炉
NT3 トリガー3型ラ・ホイヤ炉
NT3 トリコ炉
NT3 afrri炉
NT3 atrpr炉
NT3 fir-1号炉
NT3 fir-2号炉
NT3 frn炉
NT3 lopra炉
NT3 nscr炉
NT3 ostr炉
NT3 prpr炉
NT3 pstr炉
NT3 rtp炉
NT3 ucbr炉
NT3 uwnr炉
NT3 wsur炉
NT2 プルニマー3号炉
NT2 マリア炉
NT2 メーブル型炉
NT2 メーブル炉
NT2 核燃焼炉
NT2 訓練用原子炉
NT3 アイオワutr-10炉
NT3 アテネ炉
NT3 アブサラ炉
NT3 アルゴス炉
NT3 アルゴノート炉
NT3 イアン-1号炉
NT3 エアロジェット・ジェネラル社ニュークレオニクス炉
NT3 エスサラーム炉
NT3 ガルフトリガマーク□型炉

NT3 クイーンメリー大学u t r - b 炉
NT3 グリープ炉
NT3 コーネルトリガマーク□型炉
NT3 コロラドトリガマーク□型炉
NT3 コンソート-2号炉
NT3 サイラス炉
NT3 ジェイソン炉
NT3 シュタルク炉
NT3 ストラスブール・クロネンブルグ炉
NT3 ダウ・トリガマーク□型炉
NT3 トリガー1型ミシガン炉
NT3 トリガー2型バヴィア炉
NT3 トリコ炉
NT3 ネバダ大学炉
NT3 ブダペスト訓練炉
NT3 マーリン炉
NT3 メルジーネー1号炉
NT3 モアタ炉
NT3 ユリス炉
NT3 近畿大学研究用原子炉u t r - 1 0 - k i n k i 炉
NT3 東芝原子炉 (t t r - 1)
NT3 a f r r i 炉
NT3 a i - l - 7 7 炉
NT3 a k r - 1 号炉
NT3 a r b i 炉
NT3 a t p r 炉
NT3 b g r r 炉
NT3 b y u 1 - 7 7 炉
NT3 c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
NT3 d r - 1 号炉
NT3 f i r - 1 号炉
NT3 f n r 炉
NT3 f r - 0 炉
NT3 f r f 炉
NT3 f r g - 1 号炉
NT3 g t r r 炉
NT3 h o r 炉
NT3 h t r (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)
NT3 i r - 1 0 0 炉
NT3 j r r - 1 号炉
NT3 k u r (京都大学研究用原子) 炉
NT3 l f r 炉
NT3 m i t r (マサチューセッツ工科大学) 炉
NT3 m u r r 炉
NT3 n c s c r - 1 号炉
NT3 n s c r 炉
NT3 o s t r 炉
NT3 o s u r 炉
NT3 p r n c - 1 - 7 7 炉
NT3 p s t r 炉
NT3 p u r - 1 号炉
NT3 r - b 炉
NT3 r a - 1 号炉
NT3 r i e n - 1 号炉
NT3 r t s - 1 号炉
NT3 r v - 1 号炉
NT3 s r - 3 p 炉
NT3 s r r c - u t r - 1 0 0 炉
NT3 s u r - 1 0 0 シリーズ炉
NT3 t h e t i s 炉
NT3 t h o r 炉
NT3 t r - 1 号炉
NT3 t r r - 1 号炉

NT3 u c b r r 炉
NT3 u f t r 炉
NT3 u m n e - 1 号炉
NT3 u m r r 炉
NT3 u r r 炉
NT3 u v a r 炉
NT3 u w n r 炉
NT3 u w t r 炉
NT3 v p i - u t r - 1 0 炉
NT3 v r - 1 号炉
NT3 w n t r 炉
NT3 w p i r 炉
NT3 w w r - s - ブダペスト炉
NT3 x 1 0 炉
NT3 z l f r 炉
NT3 z p r 炉 (コーネル大学)
NT2 研究炉
NT3 f - 1 炉
NT3 アーガス炉
NT3 アガタ炉
NT3 アストラ炉
NT3 アテネ炉
NT3 アブサラ炉
NT3 アボガドロ r s - 1 号炉
NT3 アルゴス炉
NT3 アルゴノート炉
NT3 アンナ炉
NT3 イアン- r 1 号炉
NT3 イシス炉
NT3 イスプレー1号炉
NT3 ヴェラ炉
NT3 エアロジェット・ジェネラル社ニュークレオニクス炉
NT3 エヴァ炉
NT3 エスサラーム炉
NT3 オシリス炉
NT3 オルフエ炉
NT3 カブリ炉
NT3 カルティニー p p n y 炉
NT3 ガルフトリガマーク□型炉
NT3 ギドラ炉
NT3 グリープ炉
NT3 グルノーブル炉
NT3 クレメンティーン炉
NT3 クロッカス炉
NT3 コーラル-1号炉
NT3 コンソート-2号炉
NT3 サイラス炉
NT3 サファリ-1号炉
NT3 ジェイソン炉
NT3 シレーヌ炉
NT3 ジープ炉
NT3 ジープ-2号炉
NT3 スヴィエルク r - 2号炉
NT3 スカラベ炉
NT3 スニーク炉
NT3 スローポーク型炉
NT4 スローポーク・アルパータ炉
NT4 スローポーク・オタワ炉
NT4 スローポーク・ダルジー炉
NT4 スローポーク・トロント炉
NT4 スローポーク・モントリオール炉
NT4 スローポーク・w n r e 炉
NT3 セザール炉
NT3 ゼニス炉
NT3 ゼブラ炉
NT3 ゼルリナ炉
NT3 ダウ・トリガマーク□型炉
NT3 タピロ炉

NT3 デイドー炉
NT3 デモクリトス炉
NT3 トリガー1型ミシガン炉
NT3 トリトン炉
NT3 トリー2 a 炉
NT3 ドルーバ炉
NT3 ネストール炉
NT3 ノラ炉
NT3 ハーモニー炉
NT3 バイパー炉
NT3 バット炉
NT3 パルサー・バッファロー炉
NT3 パルサー・ローリー炉
NT3 パーン炉
NT3 ヒーロー炉
NT3 フーバス炉
NT3 プロテウス炉
NT3 ヘクター炉
NT3 ヘラルド炉
NT3 ホラティウス炉
NT3 マーリン炉
NT3 マリーラ炉
NT3 マリウス炉
NT3 ミネルヴェ炉
NT3 ミュラー施設
NT3 メルジーネー1号炉
NT3 モアタ炉
NT3 モンダレー e l - 1 号炉
NT3 モンダレー e l - 2 号炉
NT3 モンダレー e l - 3 号炉
NT3 ヤヌス炉
NT3 ユノ炉
NT3 ラナ炉
NT3 ラ・レイナ r e c h - 1 号炉
NT3 リド炉
NT3 ロマシュカ電源用原子炉
NT3 ロ・アギーレ r e c h - 2 号炉
NT3 近畿大学研究用原子炉u t r - 1 0 - k i n k i 炉
NT3 台湾研究用原子炉
NT3 東芝原子炉 (t t r - 1)
NT3 a a r r 炉 (アルゴンヌ新型実験原子炉)
NT3 a c p r (円形炉心パルス) 炉
NT3 a e g - p r - 1 0 号炉
NT3 a f r r i 炉
NT3 a f s r 炉
NT3 a i - l - 7 7 炉
NT3 a l r 炉
NT3 a p r f 炉 (アバディーンメリーランド炉)
NT3 a r b i 炉
NT3 a r m f - 1 号炉
NT3 a t p r 炉
NT3 a t s r 炉
NT3 b e p o 炉
NT3 b e r - 2 号炉
NT3 b g r r 炉
NT3 b i g r 炉
NT3 b i r 炉
NT3 b r - 0 2 号炉
NT3 b r - 1 号炉
NT3 b r r 炉
NT3 b s r - 1 号炉
NT3 b s r - 2 号炉
NT3 b y u 1 - 7 7 炉
NT3 c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉

NT3 cp (シカゴパイル) - 2号炉	NT3 irt-2000ジャカルタ炉	NT3 ra-2号炉
NT3 cp (シカゴパイル) - 3号炉	NT3 irt-2000モスクワ炉	NT3 ra-3号炉
NT3 cp (シカゴパイル) - 5号炉	NT3 irt-c炉	NT3 ra-4号炉
NT3 cp-3m号炉	NT3 irt-f炉	NT3 ra-5号炉
NT3 cp-6号炉	NT3 irt-m炉	NT3 ra-6号炉
NT3 diorit炉	NT3 ivv-2m炉	NT3 ra-8号炉
NT3 dmt r炉	NT3 ivv-7炉	NT3 rake-2号炉
NT3 dr-1号炉	NT3 jen炉	NT3 rb-1号炉
NT3 dr-2号炉	NT3 jen-1号炉	NT3 rg-1m号炉
NT3 dr-3号炉	NT3 jen-2号炉	NT3 rien-1号炉
NT3 ebor炉	NT3 j m t r (材料試験) 炉	NT3 rinsc炉
NT3 ebr-1号炉	NT3 j r r - 1号炉	NT3 ritmo炉
NT3 eco (臨界実験 orgel 計画) 炉	NT3 j r r - 2号炉	NT3 rp-10号炉
NT3 eo cr 炉	NT3 j r r - 3号改造炉	NT3 rpt炉
NT3 eole 炉	NT3 j r r - 3号炉	NT3 rts-1号炉
NT3 et r (工学試験) 炉	NT3 j r r - 4号炉	NT3 rv-1号炉
NT3 etrc 炉	NT3 king 炉	NT3 sbr-1号炉
NT3 etrr-1号炉	NT3 kstr 炉	NT3 sbr-2号炉
NT3 etrr-2号炉	NT3 kuhfr (京都大学高中性子束) 炉	NT3 sbr-5号炉
NT3 fbrf 炉	NT3 kur (京都大学研究用原子) 炉	NT3 sora 炉
NT3 f f t f (高速中性子束試験装置) 炉	NT3 lfr 炉	NT3 spert-1号炉
NT3 fir-1号炉	NT3 lpr 炉	NT3 spr-2号炉
NT3 fmrb 炉	NT3 lptr 炉	NT3 spr-3号炉
NT3 fnr 炉	NT3 ltir 炉	NT3 spr-4号炉
NT3 fr-0炉	NT3 lvr-15炉	NT3 sr-1炉
NT3 fr-2号炉	NT3 mitr (マサチューセッツ工科大学) 炉	NT3 sr-oa 炉
NT3 frf 炉	NT3 mn r 炉	NT3 srrc-utr-100炉
NT3 frg-1号炉	NT3 mns r 型炉	NT3 stf 炉
NT3 frg-2号炉	NT4 ガール-1号炉	NT3 supo 炉
NT3 frj-1号炉	NT4 mns r-cia e (北京) 炉	NT3 tca (軽水臨界実験装置)
NT3 frj-2号炉	NT4 mns r-sd (山東) 炉	NT3 thetis 炉
NT3 frm 炉	NT4 mns r-sh (上海) 炉	NT3 thor 炉
NT3 frm-□炉	NT4 mns r-sz (深埴) 炉	NT3 tibr 炉
NT3 frn 炉	NT4 nirr-1号炉	NT3 tr-1号炉
NT3 ga シオアベッシー 炉	NT4 parr-2号炉	NT3 tr-2号炉
NT3 gtr r 炉	NT4 srr-1号炉	NT3 trr-1号炉
NT3 hanaro (先進的高中性子束) 炉	NT3 mr 炉	NT3 tsr-2号炉
NT3 hew-305 炉	NT3 mrr 炉	NT3 uft r 炉
NT3 h f b r (高中性子束ビーム) 炉	NT3 mur r 炉	NT3 uknr 炉
NT3 h f i r (定常中性子源) 炉	NT3 nbs r 炉	NT3 umne-1号炉
NT3 h f r (高中性子束) 炉	NT3 ncscr-1号炉	NT3 umrr 炉
NT3 h i f a r (オーストラリア高中性子束) 炉	NT3 nhr-5 炉 (清華大学低温熱供給炉)	NT3 utrr 炉
NT3 hor 炉	NT3 nr u 炉	NT3 uvar 炉
NT3 hpr r 炉	NT3 nr x 炉	NT3 vpi-utr-10 炉
NT3 hre-2 炉	NT3 nsr (原子炉安全性研究) 炉	NT3 wrr r 炉
NT3 ht l t r 炉	NT3 ntr 炉	NT3 wsur 炉
NT3 htr (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)	NT3 nur 炉	NT3 wtr 炉
NT3 hwrr (重水冷却重水減速研究) 炉	NT3 owr 炉	NT3 wwr-2 炉
NT3 ibr-2号炉	NT3 parr-1号炉	NT3 wwr-k-アルマトイ 炉
NT3 ibr-30号炉	NT3 pbr 炉	NT3 wwr-m-キエフ 炉
NT3 iea-zpr 炉	NT3 pctr 炉 (物理定数試験用原子炉)	NT3 wwr-m-レニングラード 炉
NT3 iear-1号炉	NT3 pik 物理モデル 炉	NT3 wwr-sm-ロッセンドルフ 炉
NT3 ir l 炉	NT3 pik 炉	NT3 wwr-s-カイロ 炉
NT3 irr-1号炉	NT3 prnc-1-77 炉	NT3 wwr-s-タシケント 炉
NT3 irr-2号炉	NT3 prtr 炉	NT3 wwr-s-ブカレスト 炉
NT3 irtバグダッド 炉	NT3 pstr 炉	NT3 wwr-s-ブラハ 炉
NT3 irt 炉	NT3 ptr 炉	NT3 wwr-s-モスクワ 炉
NT3 irt-ソフィア 炉	NT3 r-1号炉	NT3 wwr-z 炉
NT3 irt-1 リビア 炉	NT3 r-2号炉	NT3 x10 炉
	NT3 r-a 炉	NT3 xapr 炉 (西安パルス 炉)
	NT3 r2-0号炉	NT3 z l f r 炉
	NT3 ra-0号炉	NT3 zpp r 炉
		NT2 試験 炉
		NT3 アストラ 炉
		NT3 イスブラ-1号 炉
		NT3 オルフェ 炉
		NT3 カルバッカム l m f b r 炉
		NT3 グルノーブル 炉

NT3	サイラス炉	NT3	irt-2000モスクワ炉	NT4	ロスボ炉
NT3	サファリ-1号炉	NT3	j m t r (材料試験) 炉	NT4	重水臨界実験装置
NT3	タピロ炉	NT3	l o f t (冷却材喪失事故実験) 炉	NT4	a k r - 1号炉
NT3	ディンプル炉	NT3	m z f r (カールスルーエ) 炉	NT4	a n e x 炉
NT3	トリガー1型ミシガン炉	NT3	n e t r 炉	NT4	a p f a - 3号炉
NT3	トリガー2型バヴィア炉	NT3	n r u 炉	NT4	b f s 炉
NT3	トリ-2 a 炉	NT3	n t r 炉	NT4	c f r m f 炉
NT3	トリ-2 c 炉	NT3	o w r 炉	NT4	c m l 炉
NT3	ドルーバ炉	NT3	r a - 3号炉	NT4	e c e l 炉
NT3	ハーモニー炉	NT3	r a - 4号炉	NT4	e t r c 炉
NT3	バイパー炉	NT3	r a - 5号炉	NT4	f c a (高速炉臨界実験装置)
NT3	パット炉	NT3	r a - 6号炉	NT4	f r - 0 炉
NT3	バーン炉	NT3	r a - 8号炉	NT4	h w z p r 炉
NT3	ヒーロー炉	NT3	r t s - 1号炉	NT4	i e a - z p r 炉
NT3	プロテウス炉	NT3	s l c 原型炉	NT4	i f r 炉
NT3	ペガーズ炉	NT3	s b r - 5号炉	NT4	i p e n - m b - 1号炉
NT3	ヘラルド炉	NT3	s n a p t r a n 炉	NT4	k a h t e r 炉
NT3	ボーラックス-5号炉	NT3	s t f 炉	NT4	k b r - 1号炉
NT3	ラプソディー炉	NT3	t s r - 1号炉	NT4	k r i t z 炉
NT3	出力過渡炉試験炉	NT3	t s r - 2号炉	NT4	k u c a (京都大学臨界実験集合体)
NT3	a i p f r 炉	NT3	u r r 炉	NT4	l p t f 炉
NT3	a r b u s 炉	NT3	u v a r 炉	NT4	l r - 0 炉
NT3	a s t r 炉	NT3	w r - 1号炉	NT4	l v r - 15 炉
NT3	a t p r 炉	NT3	w t r 炉	NT4	n s f - r f p 炉
NT3	a t r 炉	NT2	実験炉	NT4	o r - c e f (オークリッジ臨界実験施設)
NT3	b a w t r 炉	NT3	オパール炉	NT4	o r n l - p c a 炉
NT3	b g r r 炉	NT3	キウイ-t n t 炉	NT4	p d p 炉
NT3	b r - 0 2号炉	NT3	ジュール・ホロビツツ炉	NT4	p r c f 炉
NT3	b r r 炉	NT3	セザール炉	NT4	p t f - u n c 炉
NT3	c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉	NT3	セフォー炉	NT4	r - b 炉
NT3	c p (シカゴバイル) - 5号炉	NT3	ゼロ出力原子炉	NT4	r a - 0号炉
NT3	d i o r i t 炉	NT4	アーミン炉	NT4	r a - 2号炉
NT3	e b o r 炉	NT4	アガタ炉	NT4	r a - 8号炉
NT3	e b r - 1号炉	NT4	アキロン炉	NT4	r a k e - 2号炉
NT3	e c o (臨界実験 orgel 計画) 炉	NT4	アンナ炉	NT4	r b - 1号炉
NT3	e o c r 炉	NT4	イゼベル炉	NT4	r b - 3号炉
NT3	e s a d a - v e s r 炉	NT4	ヴェラ炉	NT4	r i t m o 炉
NT3	e s s o r 炉	NT4	クロッカス炉	NT4	s a r e f (安全性研究実験施設) 炉
NT3	e t r (工学試験) 炉	NT4	コーララー-1号炉	NT4	s h c a 炉
NT3	e t r c 炉	NT4	ゴディヴァ炉	NT4	s r - o a 炉
NT3	f f t f (高速中性子束試験装置) 炉	NT4	シレーヌ炉	NT4	s t a c y (定常臨界実験装置)
NT3	f i r - 1号炉	NT4	シロエツト炉	NT4	t c a (軽水臨界実験装置)
NT3	f m r b 炉	NT4	ジープ炉	NT4	t r - 0 炉
NT3	f n r 炉	NT4	スニーク炉	NT4	t r a c y (過渡臨界実験装置)
NT3	f r - 2号炉	NT4	スプリットテーブル炉	NT4	t l f r 炉
NT3	f r c t f 炉	NT4	ゼニス炉	NT4	z p p r 炉
NT3	f r g - 1号炉	NT4	ゼファー炉	NT4	z p r 炉 (コーネル大学)
NT3	f r n 炉	NT4	ゼブラ炉	NT4	z p r - 3号炉 (a n l)
NT3	g e t r 炉	NT4	ゼルリナ炉	NT4	z p r - 6号炉 (a n l)
NT3	g t r 炉	NT4	ディンプル炉	NT4	z p r - 9号炉 (a n l)
NT3	g t r r 炉	NT4	ネプチューン炉	NT4	z r - 6号炉
NT3	h a n a r o (先進の高中性子束) 炉	NT4	ハイトレックス-1号炉	NT3	トパーズ炉
NT3	h e w - 305 炉	NT4	パーカ炉	NT3	ドラゴン炉
NT3	h f i r (定常中性子源) 炉	NT4	ヒーロー炉	NT3	トリ-2 a 炉
NT3	h i f a r (オーストラリア高中性子束) 炉	NT4	ビッグ10炉	NT3	トリ-2 c 炉
NT3	h r e - 2 炉	NT4	ブラズマコアアセンブリ	NT3	ビリーピン炉
NT3	h t l t r 炉	NT4	フラットトップ炉	NT3	ビーナス炉
NT3	h t r - 10 炉 (清華大学高温ガス炉)	NT4	プルニマ炉	NT3	ボーラックス-1号炉
NT3	i r l 炉	NT4	プルニマ-2号炉	NT3	ボーラックス-2号炉
NT3	i r r - 1号炉	NT4	ベギー炉	NT3	ボーラックス-3号炉
NT3	i r t バグダッド炉	NT4	ペリンデュナ炉	NT3	ボーラックス-4号炉
NT3	i r t - 2000ジャカルタ炉	NT4	ホラティウス炉	NT3	ミール炉
		NT4	マズルカ炉	NT3	モンドレーe l - 1号炉
		NT4	マリーラ炉	NT3	ランプレー-1号炉
		NT4	マリウス炉		
		NT4	ミネルヴェ炉		
		NT4	ユノ炉		
		NT4	レンセリアー臨界施設		

- NT3** ローバー炉
NT3 出力過渡炉試験炉
NT3 常陽炉
NT3 超高温ガス冷却炉
NT3 未臨界集合体
NT4 加速器駆動未臨界システム
NT5 ブラーマ施設
NT5 ミュラー施設
NT5 ヤリナ (yalina) 施設
NT5 加速器駆動核破砕施設
NT6 j-parc 核破砕実験施設
NT4 p s e 炉
NT4 s t s f 集合体
NT3 a p s 炉
NT3 a r b u s 炉
NT3 a t r c 炉
NT3 b o r r - 6 0 (ウリャノフスク) 炉
NT3 b r - 3 号炉 - v n 炉
NT3 c e f r (中国高速実験) 炉
NT3 d f r (ドーンレイ高速) 炉
NT3 e b r - 1 号炉
NT3 e b r - 2 号炉
NT3 e b w r 炉
NT3 e g c r 炉
NT3 e o c r 炉
NT3 e s a d a - v e s r 炉
NT3 e w g - 1 号炉
NT3 g c r e (ガス冷却式原子) 炉
NT3 h b w r 炉
NT3 h d r 炉
NT3 h r e - 2 炉
NT3 h t r - 10 炉 (清華大学高温ガス炉)
NT3 h t t r (高温工学試験研究) 炉
NT3 i g r 炉
NT3 i r - 1 0 0 炉
NT3 j p d r (動力試験) 炉
NT3 k n k (カールスルーエ) 炉
NT3 k n k (カールスルーエ) - 2 号炉
NT3 m h - 1 a 炉
NT3 m s r e 炉
NT3 n r x - a 1 炉
NT3 n r x - a 2 炉
NT3 n r x - a 3 炉
NT3 n r x - a 4 - e s t 炉
NT3 n r x - a 5 炉
NT3 n r x - a 6 炉
NT3 n r x - a 7 炉
NT3 o m r e 炉
NT3 s p e r t - 1 号炉
NT3 s p e r t - 2 号炉
NT3 s p e r t - 3 号炉
NT3 s p e r t - 4 号炉
NT3 s r e 炉
NT3 t z 1 炉
NT3 t z 2 炉
NT3 u h t r e x 炉
NT3 x e - 2 号炉
NT3 x m a - 1 号炉
NT3 x e プライム炉
NT3 z r r 炉
NT2 東京大学原子炉 (弥生)
NT1 黒鉛減速炉
NT2 f - 1 炉
NT2 アイオウ u t r - 1 0 炉
NT2 アンナ炉
NT2 ウィンズケール生産炉
NT2 グリーブ炉
NT2 セザール炉
NT2 ゼニス炉
NT2 ナトリウム黒鉛型炉
NT3 s r e 炉
NT2 ハイトレックス - 1 号炉
NT2 ヒーロー炉
NT2 プロテウス炉
NT2 ヘクター炉
NT2 マリウス炉
NT2 軽水冷却黒鉛減速型炉
NT3 イグナリナー 1 号炉
NT3 イグナリナー 2 号炉
NT3 クルスク - 1 号炉
NT3 クルスク - 2 号炉
NT3 クルスク - 3 号炉
NT3 クルスク - 4 号炉
NT3 スモレンスク - 1 号炉
NT3 スモレンスク - 2 号炉
NT3 スモレンスク - 3 号炉
NT3 チェルノブイリー 1 号炉
NT3 チェルノブイリー 2 号炉
NT3 チェルノブイリー 3 号炉
NT3 チェルノブイリー 4 号炉
NT3 ビリーピン炉
NT3 ベロヤルスク - 1 号炉
NT3 ベロヤルスク - 2 号炉
NT3 レニングラード - 1 号炉
NT3 レニングラード - 2 号炉
NT3 レニングラード - 3 号炉
NT3 レニングラード - 4 号炉
NT3 a p s 炉
NT3 n 炉
NT3 r p t 炉
NT3 u w t r 炉
NT2 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉
NT3 ヴィダルー 1 号炉
NT3 ヴィダルー 2 号炉
NT3 サミット - 1 号炉
NT3 サミット - 2 号炉
NT3 シュメハウゼン - 2 号炉
NT3 ドラゴン炉
NT3 ビーチ・ボトム - 1 号炉
NT3 フルトン - 1 号炉
NT3 フルトン - 2 号炉
NT3 ブレイン炉
NT3 超高温ガス冷却炉
NT3 a v r (ユーリッヒ) 炉
NT3 g a (ゼネラル・アトミック) 標準炉
NT3 h t r - 10 炉 (清華大学高温ガス炉)
NT3 h t t r (高温工学試験研究) 炉
NT3 k a h t e r 炉
NT3 t h t r - 3 0 0 炉
NT3 v g - 4 0 0 炉
NT3 v g r - 5 0 炉
NT2 出力過渡炉試験炉
NT2 b e p o 炉
NT2 b g r r 炉
NT2 b i g r 炉
NT2 b r - 1 号炉
NT2 c p (シカゴバイル) - 2 号炉
NT2 e g c r 炉
NT2 g c r (ガス冷却) 型炉
NT3 サン・ローラン - a 1 号炉
NT3 サン・ローラン - a 2 号炉
NT3 シノン - a 1 号炉
NT3 シノン - a 2 号炉
NT3 シノン - a 3 号炉
NT3 バンデロス - 1 号炉
NT3 ビュージェイ 1 号炉
NT3 マグノックス型炉
NT4 ウィルファ炉
NT4 オールドベリー - a 炉
NT4 コールダホール a - 1 号炉
NT4 コールダホール a - 2 号炉
NT4 コールダホール b - 3 号炉
NT4 コールダホール b - 4 号炉
NT4 サイズウェル - a 炉
NT4 ダンジネス - a 炉
NT4 チェペルクロス - 1 号炉
NT4 チェペルクロス - 2 号炉
NT4 チェペルクロス - 3 号炉
NT4 チェペルクロス - 4 号炉
NT4 トロースフィニド 1 号炉
NT4 ハンターストン - a 炉
NT4 パークレー 1 号炉
NT4 ヒンクリー・ポイント - a 炉
NT4 ブラッドウェル - 1 号炉
NT4 ラティーナ炉
NT4 東海第二 1 号機
NT3 a g r (改良型ガス冷却) 型炉
NT4 ウィンズケール w a g r 炉
NT4 コノズ・キー - b 炉
NT4 ダンジネス - b 炉
NT4 トーネス炉
NT4 ハートルプール炉
NT4 ハンターストン - b 炉
NT4 ヒンクリー・ポイント - b 炉
NT4 ヘイシャム - a 炉
NT4 ヘイシャム - b 炉
NT3 g - 1 号炉
NT3 g - 2 号炉
NT3 g - 3 号炉
NT2 h e w - 3 0 5 炉
NT2 h n p f (ハラム原子力発電施設) 炉
NT2 h t l t r 炉
NT2 i e a - z p r 炉
NT2 i g r 炉
NT2 k u c a (京都大学臨界実験集合体)
NT2 m s r e 炉
NT2 n t r 炉
NT2 p c t r 炉 (物理定数試験用原子炉)
NT2 r b - 1 号炉
NT2 s h c a 炉
NT2 s r - 3 0 5 炉
NT2 u h t r e x 炉
NT2 x 1 0 炉
NT1 混合スペクトル型炉
NT2 ブラウンフェリー - 1 号炉
NT2 ブラウンフェリー - 2 号炉
NT2 ブラウンフェリー - 3 号炉
NT2 a c p r (円形炉心パルス) 炉
NT2 b r - 3 号炉 - v n 炉
NT2 d i o r i t 炉
NT2 n s r r (原子炉安全性研究) 炉
NT2 o m r e 炉
NT2 r p t 炉
NT1 重水減速炉
NT2 アキロン炉
NT2 イスブラー 1 号炉
NT2 エスサラム炉

- NT2** グルノーブル炉
NT2 サイラス炉
NT2 ジープ炉
NT2 ジープ-2号炉
NT2 ゼルリナ炉
NT2 セレスティン炉
NT2 ディドー炉
NT2 ディンプル炉
NT2 ドルーバ炉
NT2 ノラ炉
NT2 ビーナス炉
NT2 ブルート炉
NT2 ペリンデュナ炉
NT2 メーブル型炉
NT2 メーブル炉
NT2 モンダレーe1-1号炉
NT2 モンダレーe1-2号炉
NT2 モンダレーe1-3号炉
NT2 ユノ炉
NT2 重水臨界実験装置
NT2 蒸気発生重水炉
NT2 台湾研究用原子炉
NT2 alrr炉
NT2 bhwr型炉
NT3 マルビッケン炉
NT3 hbwr炉
NT2 br-3号炉-vn炉
NT2 c炉
NT2 candu型炉
NT3 エンバルセ炉
NT3 カイガー1号炉
NT3 カイガー2号炉
NT3 カクラパー1号炉
NT3 カクラパー2号炉
NT3 コルドバ炉
NT3 ジェンティリー炉
NT3 ジェンティリー2号炉
NT3 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT3 ダーリントン-1号炉
NT3 ダーリントン-2号炉
NT3 ダーリントン-3号炉
NT3 ダーリントン-4号炉
NT3 チェルナボダー1号炉
NT3 チェルナボダー2号炉
NT3 ピッカリング-1号炉
NT3 ピッカリング-2号炉
NT3 ピッカリング-3号炉
NT3 ピッカリング-4号炉
NT3 ピッカリング-5号炉
NT3 ピッカリング-6号炉
NT3 ピッカリング-7号炉
NT3 ピッカリング-8号炉
NT3 ブルース-1号炉
NT3 ブルース-2号炉
NT3 ブルース-3号炉
NT3 ブルース-4号炉
NT3 ブルース-5号炉
NT3 ブルース-6号炉
NT3 ブルース-7号炉
NT3 ブルース-8号炉
NT3 ポイント・ルブロー-1号炉
NT3 ポイント・ルブロー-2号炉
NT3 ラジャスタン-1号炉
NT3 ラジャスタン-2号炉
NT3 ラジャスタン-3号炉
NT3 ラジャスタン-4号炉
NT3 ラジャスタン-5号炉
NT3 ラジャスタン-6号炉
NT3 月城-1号炉
NT3 月城-2号炉
NT3 月城-3号炉
NT3 月城-4号炉
NT3 cvtr (カロライナス) 炉
NT3 kanupp (カラチ原子力発電所) 炉
NT3 mzf (カールスルーエ) 炉
NT3 npd炉
NT2 pik炉
NT2 prr炉
NT2 prtr炉
NT2 pse炉
NT2 r炉
NT2 r-1号炉
NT2 r-a炉
NT2 r-b炉
NT2 rb-3号炉
NT2 rtr炉
NT2 spert-2号炉
NT2 tr-0炉
NT2 wr-1号炉
NT2 zed-2号炉
NT1 重水冷却炉
NT2 アキロン炉
NT2 イスブラ-1号炉
NT2 エスサラーム炉
NT2 グルノーブル炉
NT2 ジープ-2号炉
NT2 セレスティン炉
NT2 ディドー炉
NT2 ドルーバ炉
NT2 ノラ炉
NT2 ビーナス炉
NT2 ブルート炉
NT2 ペリンデュナ炉
NT2 モンダレーe1-1号炉
NT3 月城-4号炉
NT3 秦山-3-1号炉
NT3 秦山-3-2号炉
NT3 kanupp (カラチ原子力発電所) 炉
NT3 npd炉
NT2 cp (シカゴパイル) -3号炉
NT2 cp (シカゴパイル) -5号炉
NT2 cp-3m号炉
NT2 diorit炉
NT2 dmt r炉
NT2 dr-3号炉
NT2 eco (臨界実験 orgel 計画) 炉
NT2 eole炉
NT2 essor炉
NT2 fr-2号炉
NT2 frj-2号炉
NT2 frm-□炉
NT2 gtr r炉
NT2 h f b r (高中性子束ビーム) 炉
NT2 hif ar (オーストラリア高中性子束) 炉
NT2 hre-2炉
NT2 hwctr炉
NT2 hwgcr (重水減速ガス冷却) 型炉
NT3 ニーダアイヒバッハ kkn 炉
NT3 ボフニチェa-1号炉
NT3 ボフニチェa-2号炉
NT3 モンダレーe1-4号炉
NT3 ルーセンス炉
NT2 hwlwr型炉
NT3 ジェンティリー炉
NT3 シレーネ炉
NT3 jat r (ふげん) 炉
NT2 hwrr (重水冷却重水減速研究) 炉
NT2 hwzpr炉
NT2 irr-2号炉
NT2 jrr-2号炉
NT2 jrr-3号炉
NT2 k炉
NT2 l炉
NT2 mit r (マサチューセッツ工科大学) 炉
NT2 nbsr炉
NT2 nr u炉
NT2 nr x炉
NT2 p炉
NT2 pdp炉
NT2 phwr (加圧重水型) 炉
NT3 アトーチャ-1号炉
NT3 アトーチャ-2号炉
NT3 オゲスタ炉
NT3 カイガー1号炉
NT3 カイガー2号炉
NT3 カイガー3号炉
NT3 カイガー4号炉
NT3 カクラパー-1号炉
NT3 カクラパー-2号炉
NT3 カルパッカム-1号炉
NT3 カルパッカム-2号炉
NT3 コルドバ炉
NT3 ジェンティリー2号炉
NT3 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT3 タラプール-3号炉
NT3 タラプール-4号炉

- NT2** モンダレーe1-3号炉
NT2 重水臨界実験装置
NT2 台湾研究用原子炉
NT2 alrr炉
NT2 bhwr型炉
NT3 マルビッケン炉
NT3 hbwr炉
NT2 br-3号炉-vn炉
NT2 cp (シカゴパイル) -3号炉
NT2 cp (シカゴパイル) -5号炉
NT2 cp-3m号炉
NT2 diorrit炉
NT2 dmt r炉
NT2 dr-3号炉
NT2 eole炉
NT2 essor炉
NT2 fr-2号炉
NT2 frj-2号炉
NT2 gtr r炉
NT2 hfb r (高中性子束ビーム) 炉
NT2 hifar (オーストラリア高中性子束) 炉
NT2 hwctr炉
NT2 hwrr (重水冷却重水減速研究) 炉
NT2 irr-2号炉
NT2 jrr-2号炉
NT2 jrr-3号炉
NT2 mit r (マサチューセッツ工科大学) 炉
NT2 nbs r炉
NT2 nr r炉
NT2 nr x炉
NT2 pdp炉
NT2 phwr (加圧重水型) 炉
NT3 アトーチャー1号炉
NT3 アトーチャー2号炉
NT3 オグスタ炉
NT3 カイガー1号炉
NT3 カイガー2号炉
NT3 カイガー3号炉
NT3 カイガー4号炉
NT3 カクラパー1号炉
NT3 カクラパー2号炉
NT3 カルバックカム1号炉
NT3 カルバックカム2号炉
NT3 コルドバ炉
NT3 ジェンティリー2号炉
NT3 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT3 タラプール3号炉
NT3 タラプール4号炉
NT3 ダーリントン1号炉
NT3 ダーリントン2号炉
NT3 ダーリントン3号炉
NT3 ダーリントン4号炉
NT3 チェルナボダー1号炉
NT3 チェルナボダー2号炉
NT3 ナローラー1号炉
NT3 ナローラー2号炉
NT3 ピッカリング1号炉
NT3 ピッカリング2号炉
NT3 ピッカリング3号炉
NT3 ピッカリング4号炉
NT3 ピッカリング5号炉
NT3 ピッカリング6号炉
NT3 ピッカリング7号炉
NT3 ピッカリング8号炉
NT3 ブルースー1号炉
NT3 ブルースー2号炉
NT3 ブルースー3号炉
NT3 ブルースー4号炉
NT3 ブルースー5号炉
NT3 ブルースー6号炉
NT3 ブルースー7号炉
NT3 ブルースー8号炉
NT3 ポイント・ルブロー1号炉
NT3 ポイント・ルブロー2号炉
NT3 ラジャスタン1号炉
NT3 ラジャスタン2号炉
NT3 ラジャスタン3号炉
NT3 ラジャスタン4号炉
NT3 ラジャスタン5号炉
NT3 ラジャスタン6号炉
NT3 月城1号炉
NT3 月城2号炉
NT3 月城3号炉
NT3 月城4号炉
NT3 cvtr (カロライナス) 炉
NT3 kanupp (カラチ原子力発電所) 炉
NT3 mzf r (カールスルーエ) 炉
NT3 npd炉
NT2 pik炉
NT2 prr炉
NT2 prt r炉
NT2 pse炉
NT2 r-1号炉
NT2 r-a炉
NT2 spert-2号炉
NT2 zed-2号炉
NT1 照射炉
NT2 トリチウム生産炉
NT3 セレスティン炉
NT2 化学用原子炉
NT2 材料試験型炉
NT3 オシリス炉
NT3 グリーブ炉
NT3 ジュール・ホロビッツ炉
NT3 ゼファー炉
NT3 デイダー炉
NT3 トリガー1型ハンフォード炉
NT3 プルート炉
NT3 ヘクター炉
NT3 マーリン炉
NT3 モンダレーe1-3号炉
NT3 台湾研究用原子炉
NT3 atr炉
NT3 br-2号炉
NT3 cp (シカゴパイル) -2号炉
NT3 dmt r炉
NT3 dr-3号炉
NT3 ewg-1号炉
NT3 frg-2号炉
NT3 frj-2号炉
NT3 ga シオアベッシー炉
NT3 hanaro (先進の高中性子束) 炉
NT3 hfetr (高中性子束工学試験) 炉
NT3 hfr (高中性子束) 炉
NT3 hifar (オーストラリア高中性子束) 炉
NT3 hwctr炉
NT3 hwrr (重水冷却重水減速研究) 炉
NT3 igr炉
NT3 ivv-2m炉
NT3 jmt r (材料試験) 炉
NT3 jrr-3号改造炉
NT3 jrr-3号炉
NT3 kstr炉
NT3 lpr炉
NT3 mtr (材料試験) 炉
NT3 nbs r炉
NT3 nr x炉
NT3 pbr炉
NT3 r-2号炉
NT3 rv-1号炉
NT3 sm-2号炉
NT3 wr-1号炉
NT3 wwr-m-キエフ炉
NT3 wwr-m-レニングラード炉
NT2 材料処理炉
NT2 同位体製造用原子炉
NT3 アストラ炉
NT3 アブサラ炉
NT3 イアンー1号炉
NT3 イスブラー1号炉
NT3 エヴァ炉
NT3 オパール炉
NT3 ガルフトリガマーク□型炉
NT3 コンソートー2号炉
NT3 サイラス炉
NT3 シロエ炉
NT3 ジープー2号炉
NT3 スローボーク型炉
NT4 スローボーク・アルバータ炉
NT4 スローボーク・オタワ炉
NT4 スローボーク・ダルジー炉
NT4 スローボーク・トロント炉
NT4 スローボーク・モントリオール炉
NT4 スローボーク・wnre炉
NT3 セレスティン炉
NT3 ダウ・トリガマーク□型炉
NT3 デイダー炉
NT3 トリガ型テキサス炉
NT3 トリガ型ブラジル炉
NT3 トリガ型ベテラン炉
NT3 トリガー1型カリフォルニア炉
NT3 トリガー1型ハノーバー炉
NT3 トリガー1型ミシガン炉
NT3 トリガー2型イリノイ炉
NT3 トリガー2型ウィーン炉
NT3 トリガー2型カンザス炉
NT3 トリガー2型ソウル炉
NT3 トリガー2型ダラト炉
NT3 トリガー2型パヴィア炉
NT3 トリガー2型バングラデシュ炉
NT3 トリガー2型バンドン炉
NT3 トリガー2型ピテシュチ炉
NT3 トリガー2型マインツ炉
NT3 トリガー2型リュブリャナ炉
NT3 トリガー2型ローマ炉
NT3 トリガー2型武蔵工業大学炉
NT3 トリガー2型立教大学炉
NT3 トリガー2型炉
NT3 トリガー3型サラサル炉
NT3 トリガー3型ソウル炉
NT3 トリガー3型ミュンヘン炉
NT3 トリコ炉
NT3 ドルーバ炉
NT3 パルサー・バッファロー炉

- NT3** マリア炉
NT3 メルジーネー1号炉
NT3 モンダレーe1-1号炉
NT3 モンダレーe1-2号炉
NT3 モンダレーe1-3号炉
NT3 台湾研究用原子炉
NT3 afrri炉
NT3 ail-77炉
NT3 alrr炉
NT3 atr炉
NT3 bepo炉
NT3 ber-2号炉
NT3 bgrr炉
NT3 brr炉
NT3 byu1-77炉
NT3 cesnef (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
NT3 cp (シカゴパイル) -5号炉
NT3 dmt r 炉
NT3 dr-2号炉
NT3 dr-3号炉
NT3 et r (工学試験) 炉
NT3 fir-1号炉
NT3 fnr 炉
NT3 fr-2号炉
NT3 frf 炉
NT3 frg-2号炉
NT3 frj-2号炉
NT3 getr 炉
NT3 gtrr 炉
NT3 hanaro (先進の高中性子束) 炉
NT3 hfir (定常中性子源) 炉
NT3 hifar (オーストラリア高中性子束) 炉
NT3 htr (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)
NT3 hwrr (重水冷却重水減速研究) 炉
NT3 irt 炉
NT3 irt-ソフィア炉
NT3 irt-c 炉
NT3 irt-f 炉
NT3 jrr-1号炉
NT3 jrr-3号改造炉
NT3 jrr-3号炉
NT3 kuhfr (京都大学高中性子束) 炉
NT3 lptr 炉
NT3 mnr 炉
NT3 mrr 炉
NT3 nru 炉
NT3 nrx 炉
NT3 ostr 炉
NT3 r-1号炉
NT3 r-a 炉
NT3 r2-0号炉
NT3 rtp 炉
NT3 rts-1号炉
NT3 thetis 炉
NT3 thor 炉
NT3 tr-1号炉
NT3 tzl 炉
NT3 ucbr 炉
NT3 uft r 炉
NT3 uknr 炉
NT3 uvar 炉
NT3 uwnr 炉
NT3 wtr 炉
NT3 wwr-2炉
NT3 wwr-m-キエフ炉
NT3 wwr-m-レンングラード炉
NT3 wwr-sm-ロッセンドルフ炉
NT3 wwr-s-ブダベスト炉
NT3 wwr-s-モスクワ炉
NT3 x10 炉
NT1 蒸気冷却型原子炉
NT1 水減速炉
NT2 アルゴノート型炉
NT3 アテネ炉
NT3 アルゴス炉
NT3 アルゴノート炉
NT3 クイーンメリー大学 utrb 炉
NT3 ジェイソン炉
NT3 シュタルク炉
NT3 ストラスブール・クロネンブルグ炉
NT3 ネストール炉
NT3 モアタ炉
NT3 ユリス炉
NT3 近畿大学研究用原子炉 utrl-10-kinkil 炉
NT3 aeg-pr-10号炉
NT3 arbi 炉
NT3 lfr 炉
NT3 ra-1号炉
NT3 rb-2号炉
NT3 rien-1号炉
NT3 srrc-utr-100 炉
NT3 uft r 炉
NT3 urr 炉
NT3 vpi-utr-10 炉
NT2 アンナ炉
NT2 エヴァ炉
NT2 オシリス炉
NT2 カミニ炉
NT2 サファリ-1号炉
NT2 トリガ型原子炉
NT3 カルティニーppny 炉
NT3 ガルフトリガマーク□型炉
NT3 コーネルトリガマーク□型炉
NT3 コロラドトリガマーク□型炉
NT3 ダウ・トリガマーク□型炉
NT3 トリガ型テキサス炉
NT3 トリガ型ブラジル炉
NT3 トリガ型ベテラン炉
NT3 トリガ-1型アリゾナ炉
NT3 トリガ-1型カリフォルニア炉
NT3 トリガ-1型ハイデルベルグ炉
NT3 トリガ-1型ハノーバー炉
NT3 トリガ-1型ハンフォード炉
NT3 トリガ-1型ミシガン炉
NT3 トリガ-2型イリノイ炉
NT3 トリガ-2型ウィーン炉
NT3 トリガ-2型カンザス炉
NT3 トリガ-2型ソウル炉
NT3 トリガ-2型ダラト炉
NT3 トリガ-2型パヴィア炉
NT3 トリガ-2型バングラデシュ炉
NT3 トリガ-2型バンドン炉
NT3 トリガ-2型ピテシュチ炉
NT3 トリガ-2型マインツ炉
NT3 トリガ-2型リュブリャナ炉
NT3 トリガ-2型ローマ炉
NT3 トリガ-2型武蔵工業大学炉
NT3 トリガ-2型立教大学炉
NT3 トリガ-2型炉
NT3 トリガ-3型サラサル炉
NT3 トリガ-3型ソウル炉
NT3 トリガ-3型ミュンヘン炉
NT3 トリガ-3型ラ・ホイヤ炉
NT3 トリコ炉
NT3 afrri 炉
NT3 atr 炉
NT3 fir-1号炉
NT3 frf-2号炉
NT3 frn 炉
NT3 lopra 炉
NT3 nscr 炉
NT3 ostr 炉
NT3 prpr 炉
NT3 pstr 炉
NT3 rtp 炉
NT3 ucbr 炉
NT3 uwnr 炉
NT3 wsur 炉
NT2 ビーナス炉
NT2 ブルニマー3号炉
NT2 プール型原子炉
NT3 アガタ炉
NT3 アストラ炉
NT3 アブサラ炉
NT3 アボガドロrs-1号炉
NT3 イアン-r1号炉
NT3 イシス炉
NT3 オパール炉
NT3 カブリ炉
NT3 ガルフトリガマーク□型炉
NT3 クロッカス炉
NT3 コンソート-2号炉
NT3 ジュール・ホロビッツ炉
NT3 シロエツト炉
NT3 シロエ炉
NT3 スヴィエルク r-2号炉
NT3 スカラベ炉
NT3 スローポーク型炉
NT4 スローポーク・アルバータ炉
NT4 スローポーク・オタワ炉
NT4 スローポーク・ダルジー炉
NT4 スローポーク・トロント炉
NT4 スローポーク・モントリオール炉
NT4 スローポーク・wnre 炉
NT3 デモクリトス炉
NT3 トリトン炉
NT3 バルサー・バッファロー炉
NT3 バルサー・ローリー炉
NT3 バーン炉
NT3 フーバス炉
NT3 ヘラルド炉
NT3 ホラティウス炉
NT3 マーリン炉
NT3 マリア炉
NT3 マリーラ炉
NT3 ミネルヴェ炉
NT3 メルジーネー1号炉
NT3 ラナ炉
NT3 ラ・レイナrech-1号炉
NT3 リド炉
NT3 ロ・アギーレrech-2号炉
NT3 東芝原子炉 (ttr-1)
NT3 armf-1号炉

- NT3** a t r c 炉
NT3 b a w t r 炉
NT3 b e r - 2 号炉
NT3 b r r 炉
NT3 b s r - 1 号炉
NT3 b s r - 2 号炉
NT3 c p - 6 号炉
NT3 d r - 2 号炉
NT3 e t r c 炉
NT3 e t r r - 2 号炉
NT3 f m r b 炉
NT3 f n r 炉
NT3 f r g - 1 号炉
NT3 f r g - 2 号炉
NT3 f r j - 1 号炉
NT3 f r m 炉
NT3 f r m - □ 炉
NT3 f r n 炉
NT3 g a シオアベッシー 炉
NT3 g t r 炉
NT3 h a n a r o (先進の高中性子束) 炉
NT3 h o r 炉
NT3 h t r (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)
NT3 i e a r - 1 号炉
NT3 i r - 1 0 0 炉
NT3 i r l 炉
NT3 i r r - 1 号炉
NT3 i r t 炉
NT3 i r t - ソフィア 炉
NT3 i r t - 2 0 0 0 ジャカルタ 炉
NT3 i r t - 2 0 0 0 モスクワ 炉
NT3 i r t - c 炉
NT3 i r t - f 炉
NT3 i v v - 2 m 炉
NT3 i v v - 7 炉
NT3 j e n 炉
NT3 j e n - 1 号炉
NT3 j e n - 2 号炉
NT3 j r r - 3 号改造炉
NT3 j r r - 4 号炉
NT3 k u r (京都大学研究用原子) 炉
NT3 l p r 炉
NT3 l p t r 炉
NT3 l r - 0 炉
NT3 l t i r 炉
NT3 m n r 炉
NT3 n s c r 炉
NT3 n u r 炉
NT3 o s u r 炉
NT3 p a r r - 1 号炉
NT3 p i k 物理モデル炉
NT3 p r p r 炉
NT3 p r r - 1 号炉
NT3 p s t r 炉
NT3 p t r 炉
NT3 p u r - 1 号炉
NT3 r 2 - 0 号炉
NT3 r a - 6 号炉
NT3 r a - 8 号炉
NT3 r i n s c 炉
NT3 r i t m o 炉
NT3 r p - 1 0 号炉
NT3 r t s - 1 号炉
NT3 r v - 1 号炉
NT3 s a p h i r 炉
NT3 s p e r t - 4 号炉
NT3 s t e k 炉
NT3 s t i r 炉
NT3 t h e t i s 炉
NT3 t h o r 炉
NT3 t r - 1 号炉
NT3 t r - 2 号炉
NT3 t r r - 1 号炉
NT3 t z 1 炉
NT3 t z 2 炉
NT3 u k n r 炉
NT3 u m n e - 1 号炉
NT3 u m r r 炉
NT3 u t r r 炉
NT3 u v a r 炉
NT3 u w n r 炉
NT3 v r - 1 号炉
NT3 w p i r 炉
NT3 w s u r 炉
NT3 x a p r 炉 (西安パルス炉)
NT2 ペガーズ 炉
NT2 ベギー 炉
NT2 ペリーマン - 1 号炉
NT2 ペリーマン - 2 号炉
NT2 ボロネジ a s t - 5 0 0 炉
NT2 ボーラックス - 1 号炉
NT2 ボーラックス - 2 号炉
NT2 ボーラックス - 3 号炉
NT2 ボーラックス - 4 号炉
NT2 ボーラックス - 5 号炉
NT2 ミール 炉
NT2 メープル型 炉
NT2 メープル 炉
NT2 ヤヌス 炉
NT2 ユノ 炉
NT2 核燃焼 炉
NT2 軽水冷却増殖型 炉
NT2 水均質 炉
NT3 アーガス 炉
NT3 ギドラ 炉
NT3 ネバダ大学 炉
NT3 a i - 1 - 7 7 炉
NT3 b e r - 2 号炉
NT3 b y u 1 - 7 7 炉
NT3 c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
NT3 d r - 1 号炉
NT3 f r f 炉
NT3 h r e - 2 炉
NT3 j r r - 1 号炉
NT3 k e w b 炉
NT3 k s t r 炉
NT3 n c s c r - 1 号炉
NT3 p r n c - 1 - 7 7 炉
NT3 s u p o 炉
NT3 w r r r 炉
NT2 沸騰水型原子炉
NT3 アレンクリーク - 1 号炉
NT3 アレンクリーク - 2 号炉
NT3 イザール - 1 号炉
NT3 ヴァーブランクー - 1 号炉
NT3 ヴァーブランクー - 2 号炉
NT3 ヴィルガッセン 炉
NT3 エンリコ・フェルミ - 2 号炉
NT3 オイスター・クリーク - 1 号炉
NT3 オルキルト - 1 号炉
NT3 オルキルト - 2 号炉
NT3 カール vak 炉
NT3 カイザーアウグスト 炉
NT3 ガガリアーノ 炉
NT3 ガローニャ 炉
NT3 クーパー 炉
NT3 グラーベン - 1 号炉
NT3 グラーベン - 2 号炉
NT3 グラント・ガルフ - 1 号炉
NT3 グラント・ガルフ - 2 号炉
NT3 クリエンメル 炉
NT3 クリントン - 1 号炉
NT3 クリントン - 2 号炉
NT3 クワッド・シティーズ - 1 号炉
NT3 クワッド・シティーズ - 2 号炉
NT3 グンドレミンゲン - 2 号炉
NT3 グンドレミンゲン - 3 号炉
NT3 コフレンテス 炉
NT3 サスケハナー - 1 号炉
NT3 サスケハナー - 2 号炉
NT3 ショーハム 炉
NT3 ジンマー - 1 号炉
NT3 ジンマー - 2 号炉
NT3 スカジット - 1 号炉
NT3 スカジット - 2 号炉
NT3 ダグラスポイント - 1 号炉
NT3 ダグラスポイント - 2 号炉
NT3 タラブール - 1 号炉
NT3 タラブール - 2 号炉
NT3 ツルナーフェルト 炉
NT3 デュアン・アーノルド - 1 号炉
NT3 ドレスデン - 1 号炉
NT3 ドレスデン - 2 号炉
NT3 ドレスデン - 3 号炉
NT3 ドーデバルト 炉
NT3 ナインマイルポイント - 1 号炉
NT3 ナインマイルポイント - 2 号炉
NT3 ハーツビル - 1 号炉
NT3 ハーツビル - 2 号炉
NT3 ハーツビル - 3 号炉
NT3 ハーツビル - 4 号炉
NT3 パスファインダー 炉
NT3 ハッチ - 1 号炉
NT3 ハッチ - 2 号炉
NT3 バーセベック - 1 号炉
NT3 バーセベック - 2 号炉
NT3 バートン - 1 号炉
NT3 バートン - 2 号炉
NT3 バートン - 3 号炉
NT3 バートン - 4 号炉
NT3 バーモント・ヤンキー 炉
NT3 ビッグ・ロック・ポイント 炉
NT3 ビルグリム - 1 号炉
NT3 ビーチ・ボトム - 2 号炉
NT3 ビーチ・ボトム - 3 号炉
NT3 フィッツパトリック 炉
NT3 フィップスベント - 1 号炉
NT3 フィップスベント - 2 号炉
NT3 フィリップスブルグ - 1 号炉
NT3 フォルスマルク - 1 号炉
NT3 フォルスマルク - 2 号炉
NT3 フォルスマルク - 3 号炉
NT3 ブラウンフェリー - 1 号炉
NT3 ブラウンフェリー - 2 号炉
NT3 ブラウンフェリー - 3 号炉
NT3 ブラックフォックス - 1 号炉
NT3 ブラックフォックス - 2 号炉
NT3 ブランズウィック - 1 号炉
NT3 ブランズウィック - 2 号炉

NT3	ブルンスピュッテル炉	NT3	福島第二原子力4号機	NT2	o r r 炉
NT3	フンボルト湾炉	NT3	e b w r 炉	NT2	o w r 炉
NT3	ペイリー-1号炉	NT3	e n e l - 4号炉	NT2	p b r 炉
NT3	ペリー-1号炉	NT3	e r r 炉	NT2	p w r (加圧水型原子) 炉
NT3	ペリー-2号炉	NT3	g e (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉	NT3	アーカンソー・ニュークリア・ワン-1号炉
NT3	ベル炉	NT3	h d r 炉	NT3	アーカンソー・ニュークリア・ワン-2号炉
NT3	ホープクリッカー-1号炉	NT3	j p d r (動力試験炉) 改造炉	NT3	アギーレ炉
NT4	ニューボールド島-1号炉	NT3	j p d r (動力試験) 炉	NT3	アスコ-1号炉
NT3	ホープクリッカー-2号炉	NT3	l a c b w r 炉	NT3	アスコ-2号炉
NT4	ニューボールド島-2号炉	NT3	o k g - 1号炉	NT3	アトランティック-1号炉
NT3	ボルサ・チカー-1号炉	NT3	o k g - 2号炉	NT3	アトランティック-2号炉
NT3	ボルサ・チカー-2号炉	NT3	o k g - 3号炉	NT3	アルビン・w・ヴォーグラー-1号炉
NT3	ボーナス炉	NT3	r w e - バイエレンヴェルク炉	NT3	アルビン・w・ヴォーグラー-2号炉
NT3	ミュールベルグ炉	NT3	s l - 1号炉	NT3	アルビン・w・ヴォーグラー-3号炉
NT3	ミルストン-1号炉	NT3	v b w r 炉	NT3	アルビン・w・ヴォーグラー-4号炉
NT3	メンドシノ-1号炉	NT3	v k - 5 0 (ウリャノフスク) 炉	NT3	アルマラス-1号炉
NT3	メンドシノ-2号炉	NT3	w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 2号炉	NT3	アルマラス-2号炉
NT3	モンタギュー-1号炉	NT2	a a r r 炉 (アルゴンヌ新型実験原子炉)	NT3	アングラ-1号炉
NT3	モンタギュー-2号炉	NT2	a c p r (円形炉心パルス) 炉	NT3	アングラ-2号炉
NT3	モンタルト・ディ・カストロ-1号炉	NT2	a s t r 炉	NT3	アングラ-3号炉
NT3	モンタルト・ディ・カストロ-2号炉	NT2	a t r 炉	NT3	イエロークリッカー-1号炉
NT3	モンティセロ炉	NT2	a t s r 炉	NT3	イエロークリッカー-2号炉
NT3	ライブシュタット炉	NT2	b r - 0 2号炉	NT3	イザール-2号炉
NT3	ラグナ・ヴェルデー-1号炉	NT2	b r - 2号炉	NT3	イラン-1号炉
NT3	ラグナ・ヴェルデー-2号炉	NT2	b r - 3号炉-v n 炉	NT3	イラン-2号炉
NT3	ラサール-1号炉	NT2	e s a d a - v e s r 炉	NT3	インディアン・ポイント-1号炉
NT3	ラサール-2号炉	NT2	e t r (工学試験) 炉	NT3	インディアン・ポイント-2号炉
NT3	リバーベンド-1号炉	NT2	e v s r 炉	NT3	インディアン・ポイント-3号炉
NT3	リバーベンド-2号炉	NT2	e w g - 1号炉	NT3	ウェスティングハウス社標準炉
NT3	リメリック-1号炉	NT2	g c r e (ガス冷却式原子) 炉	NT3	ウォーターフォード-3号炉
NT3	リメリック-2号炉	NT2	g e t r 炉	NT3	ウォーターフォード-4号炉
NT3	リングハルス-1号炉	NT2	h c l w r 型炉	NT3	ウルフ・クリッカー-1号炉
NT3	リングハルス-2号炉	NT2	h f e t r (高中性子束工学試験) 炉	NT3	ウインターバーザ-炉
NT3	リングハルス-3号炉	NT2	h f i r (定常中性子源) 炉	NT3	エムスラント炉
NT3	リングハルス-4号炉	NT2	h f r (高中性子束) 炉	NT3	エリー湖-1号炉
NT3	リングハルス-5号炉	NT2	i g r 炉	NT3	エリー湖-2号炉
NT3	リングハルス-6号炉	NT2	j m t r (材料試験) 炉	NT3	オクテムベリヤン-2号炉
NT3	リングハルス-7号炉	NT2	k u c a (京都大学臨界実験集合体)	NT3	オコニー-1号炉
NT3	金山-1号炉	NT2	k u h f r (京都大学高中性子束) 炉	NT3	オコニー-2号炉
NT3	金山-2号炉	NT2	l i t r 炉	NT3	オコニー-3号炉
NT3	国聖-1号炉	NT2	l w o r 型炉	NT3	オットー・ハーン炉
NT3	国聖-2号炉	NT2	m l - 1号炉	NT3	オプリッヒハイム炉
NT3	志賀原子力1号機	NT2	m n s r 型炉	NT3	オルキルオト-3号炉
NT3	志賀原子力2号機	NT3	ガール-1号炉	NT3	カットノン-1号炉
NT3	女川原子力1号機	NT3	m n s r - c i a e (北京) 炉	NT3	カットノン-2号炉
NT3	女川原子力2号機	NT3	m n s r - s d (山東) 炉	NT3	カットノン-3号炉
NT3	女川原子力3号機	NT3	m n s r - s h (上海) 炉	NT3	カットノン-4号炉
NT3	女川原子力4号機	NT3	m n s r - s z (深埜) 炉	NT3	カトバー-1号炉
NT3	女川原子力5号機	NT3	n i r r - 1号炉	NT3	カトバー-2号炉
NT3	女川原子力6号機	NT3	p a r r - 2号炉	NT3	カルバートクリフス-1号炉
NT3	女川原子力7号機	NT3	s r r - 1号炉	NT3	カルバートクリフス-2号炉
NT3	島根原子力1号機	NT2	m r r 炉	NT3	カルフーン-1号炉
NT3	島根原子力2号機	NT2	m t r (材料試験) 炉	NT3	カルフーン-2号炉
NT3	島根原子力3号機	NT2	m u r r 炉	NT3	キウォーニ炉
NT3	島根原子力4号機	NT2	n e t r 炉	NT3	キャラウェイ-1号炉
NT3	島根原子力5号機	NT2	n h r - 5 炉 (清華大学低温熱供給炉)	NT3	キャラウェイ-2号炉
NT3	島根原子力6号機	NT2	n s r r (原子炉安全性研究) 炉	NT3	クアニカシー-1号炉
NT3	島根原子力7号機	NT2	n t r 炉	NT3	クアニカシー-2号炉
NT3	東海第二2号機			NT3	クック-1号炉
NT3	東通-1号炉			NT3	クック-2号炉
NT3	敦賀1号機				
NT3	柏崎刈羽原子力1号機				
NT3	柏崎刈羽原子力2号機				
NT3	柏崎刈羽原子力3号機				
NT3	柏崎刈羽原子力4号機				
NT3	柏崎刈羽原子力5号機				
NT3	柏崎刈羽原子力6号機				
NT3	柏崎刈羽原子力7号機				
NT3	浜岡原子力1号機				
NT3	浜岡原子力2号機				
NT3	浜岡原子力3号機				
NT3	浜岡原子力4号機				
NT3	浜岡原子力5号機				
NT3	福島第一原子力1号機				
NT3	福島第一原子力2号機				
NT3	福島第一原子力3号機				
NT3	福島第一原子力4号機				
NT3	福島第一原子力5号機				
NT3	福島第一原子力6号機				
NT3	福島第二原子力1号機				
NT3	福島第二原子力2号機				
NT3	福島第二原子力3号機				

NT3	クバーグー1号炉	NT3	セーレムー1号炉	NT3	パーキンスー2号炉
NT3	クバーグー2号炉	NT3	セーレムー2号炉	NT3	パーキンスー3号炉
NT3	グラブフェンラインフェルト炉	NT3	セコイヤー1号炉	NT3	ビブリスー1号炉
NT3	グラブリーヌー1号炉	NT3	セコイヤー2号炉	NT3	ビブリスー2号炉
NT3	グラブリーヌー2号炉	NT3	ソリターー1号炉	NT3	ビブリスー3号炉
NT3	グラブリーヌー3号炉	NT3	ターキー・ポイントー3号炉	NT3	ビブリスー4号炉
NT3	グラブリーヌー4号炉	NT3	ターキー・ポイントー4号炉	NT3	ビュージェイ2号炉
NT3	グラブリーヌー5号炉	NT3	タイロンー1号炉	NT3	ビュージェイ3号炉
NT3	グラブリーヌー6号炉	NT3	タイロンー2号炉	NT3	ビュージェイ4号炉
NT3	グリーンウッドー2号炉	NT3	ダンピエールー1号炉	NT3	ビュージェイ5号炉
NT3	グリーンウッドー3号炉	NT3	ダンピエールー2号炉	NT3	ビルグリムー2号炉
NT3	グリーンカウンティー炉	NT3	ダンピエールー3号炉	NT3	ビルグリムー3号炉
NT3	クリスタルリバーー3号炉	NT3	ダンピエールー4号炉	NT3	ビーバーバレーー1号炉
NT3	クリスタルリバーー4号炉	NT3	チアンジュ炉	NT3	ビーバーバレーー2号炉
NT3	クリュアスー1号炉	NT3	チアンジュー2号炉	NT3	ファーリーー1号炉
NT3	クリュアスー2号炉	NT3	チアンジュー3号炉	NT3	ファーリーー2号炉
NT3	クリュアスー3号炉	NT3	チェロキーー1号炉	NT3	ファーンウムー1号炉
NT3	クリュアスー4号炉	NT3	チェロキーー2号炉	NT3	ファーンウムー2号炉
NT3	クルスコ炉	NT3	チェロキーー3号炉	NT3	フィリップスブルグー2号炉
NT3	グローンデ炉	NT3	ディアプロ・キャニオンー1号炉	NT3	フェッセンハイムー1号炉
NT3	ゲスゲン炉	NT3	ディアプロ・キャニオンー2号炉	NT3	フェッセンハイムー2号炉
NT3	コネチカット・ヤンキー炉	NT3	ディアプロ・キャニオンー2号炉	NT3	フォークドリバーー1号炉
NT3	コマンチェ・ピークー1号炉	NT3	デービス・ベッセー1号炉	NT3	フラマンビルー1号炉
NT3	コマンチェ・ピークー2号炉	NT3	デービス・ベッセー2号炉	NT3	フラマンビルー2号炉
NT3	ゴルフフェッシュー1号炉	NT3	デービス・ベッセー3号炉	NT3	フラマンビルー3号炉
NT3	ゴルフフェッシュー2号炉	NT3	トリカスタンー1号炉	NT3	ブルー・ヒルズー1号炉
NT3	ザイオンー1号炉	NT3	トリカスタンー2号炉	NT3	ブルー・ヒルズー2号炉
NT3	ザイオンー2号炉	NT3	トリカスタンー3号炉	NT3	ブレードウッドー1号炉
NT3	サイズウェルーb炉	NT3	トリカスタンー4号炉	NT3	ブレードウッドー2号炉
NT3	サウス・テキサスー1号炉	NT3	トリリョー1号炉	NT3	プレリー・アイランドー1号炉
NT3	サウス・テキサスー2号炉	NT3	トロージャン炉	NT3	プレリー・アイランドー2号炉
NT3	サックストン炉	NT3	ドールー1号炉	NT3	ブロックドルフ炉
NT3	サバンナ炉	NT3	ドールー2号炉	NT3	ヘイブンー1号炉
NT3	サマー1号炉	NT3	ドールー3号炉	NT4	コシュコノングー1号炉
NT3	サリーー1号炉	NT3	ドールー4号炉	NT3	ヘイブンー2号炉
NT3	サリーー2号炉	NT3	ネッカーー1号炉	NT4	コシュコノングー2号炉
NT3	サリーー3号炉	NT3	ネッカーー2号炉	NT3	ベツナウー1号炉
NT3	サリーー4号炉	NT3	ノイボッツー1号炉	NT3	ベツナウー2号炉
NT3	サンタルバンー1号炉	NT3	ノイボッツー2号炉	NT3	ペブルスプリングスー1号炉
NT3	サンタルバンー2号炉	NT3	ノージャンー1号炉	NT3	ペブルスプリングスー2号炉
NT3	サン・オノフレー1号炉	NT3	ノージャンー2号炉	NT3	ベルビルー1号炉
NT3	サン・オノフレー2号炉	NT3	ノースアンナー1号炉	NT3	ベルビルー2号炉
NT3	サン・オノフレー3号炉	NT3	ノースアンナー2号炉	NT3	ベルフォンテー1号炉
NT3	サン・デザートー1号炉	NT3	ノースアンナー3号炉	NT3	ベルフォンテー2号炉
NT3	サン・デザートー2号炉	NT3	ノースアンナー4号炉	NT3	ポイント・ピーチー1号炉
NT3	サン・ローランーb1号炉	NT3	ノースコーストー1号炉	NT3	ポイント・ピーチー2号炉
NT3	サン・ローランーb2号炉	NT3	パイロンー1号炉	NT3	ボルセラ炉
NT3	シーブルックー1号炉	NT3	パイロンー2号炉	NT3	マーブル・ヒルー1号炉
NT3	シーブルックー2号炉	NT3	パット炉	NT3	マーブル・ヒルー2号炉
NT3	ジェームス・ポートー1号炉	NT3	ハムウェントロップ炉	NT3	マクガイヤーー1号炉
NT3	ジェームス・ポートー2号炉	NT3	ハリスー1号炉	NT3	マクガイヤーー2号炉
NT3	SHIPPINGポート炉	NT3	ハリスー2号炉	NT3	マリブー1号炉
NT3	シノンーb2号炉	NT3	ハリスー3号炉	NT3	ミッドランドー1号炉
NT3	シノンーb3号炉	NT3	ハリスー4号炉	NT3	ミッドランドー2号炉
NT3	シノンーb4号炉	NT3	パリセードー1号炉	NT3	ミュルハイム・ケールリッヒ炉
NT3	シノンーb1号炉	NT3	パリュエルー1号炉	NT3	ミルストーンー2号炉
NT3	シボーー1号炉	NT3	パリュエルー2号炉	NT3	ミルストーンー3号炉
NT3	シボーー2号炉	NT3	パリュエルー3号炉	NT3	むつ炉
NT3	シュターデ炉	NT3	パリュエルー4号炉	NT3	メイン・ヤンキー炉
NT3	ショーa号炉	NT3	パロ・ヴェルデー1号炉	NT3	ヤンキーロー号炉
NT3	ショーbー1号炉	NT3	パロ・ヴェルデー2号炉	NT3	ラインスベルグ akw 1号炉
NT3	ショーbー2号炉	NT3	パロ・ヴェルデー3号炉	NT3	ランチェ・セコー1号炉
NT3	ジーナー1号炉	NT3	パロ・ヴェルデー4号炉	NT3	リングハルスー2号炉
NT3	スターリングー1号炉	NT3	パロ・ヴェルデー5号炉	NT3	リングハルスー3号炉
NT3	スターリングー2号炉	NT3	バンドロースー2号炉	NT3	リングハルスー4号炉
NT3	スリーマイル・アイランドー1号炉	NT3	パンリーー1号炉	NT3	ルーシーー1号炉
NT3	スリーマイル・アイランドー2号炉	NT3	パンリーー2号炉	NT3	ルーシーー2号炉
		NT3	パンリーー3号炉		
		NT3	パーキンスー1号炉		

- NT3** ルブレイエー1号炉
NT3 ルブレイエー2号炉
NT3 ルブレイエー3号炉
NT3 ルブレイエー4号炉
NT3 ルプール炉
NT3 レーニン炉
NT3 レオニード・ブレジネフ炉
NT3 レメルシェン炉
NT3 レモニスー1号炉
NT3 レモニスー2号炉
NT3 ロシア型加圧水型炉
NT4 アルメニア1号炉
NT4 アルメニア2号炉
NT4 カリーニンー1号炉
NT4 カリーニンー2号炉
NT4 カリーニンー3号炉
NT4 カリーニンー4号炉
NT4 クダシクラムー1号炉
NT4 クダシクラムー2号炉
NT4 グライフスバルト1号炉
NT4 グライフスバルト2号炉
NT4 グライフスバルト3号炉
NT4 グライフスバルト4号炉
NT4 グライフスバルト5号炉
NT4 グライフスバルト6号炉
NT4 ケセロフチェー1号炉
NT4 コズロドイ1号炉
NT4 コズロドイ2号炉
NT4 コズロドイ3号炉
NT4 コズロドイ4号炉
NT4 コズロドイ5号炉
NT4 コズロドイ6号炉
NT4 コラー1号炉
NT4 コラー2号炉
NT4 コラー3号炉
NT4 コラー4号炉
NT4 ザポロジェー1号炉
NT4 ザポロジェー2号炉
NT4 ザポロジェー3号炉
NT4 ザポロジェー4号炉
NT4 ザポロジェー5号炉
NT4 ザポロジェー6号炉
NT4 シュテンダールー1号炉
NT4 タータリアン炉
NT4 テメリンー1号炉
NT4 テメリンー2号炉
NT4 ドコバニー1号炉
NT4 ドコバニー2号炉
NT4 ドコバニー3号炉
NT4 ドコバニー4号炉
NT4 ノボボロネジー1号炉
NT4 ノボボロネジー2号炉
NT4 ノボボロネジー3号炉
NT4 ノボボロネジー4号炉
NT4 ノボボロネジー5号炉
NT4 パクシュー1号炉
NT4 パクシュー2号炉
NT4 パクシュー3号炉
NT4 パクシュー4号炉
NT4 バラコポー1号炉
NT4 バラコポー2号炉
NT4 バラコポー3号炉
NT4 バラコポー4号炉
NT4 フメルニツキー1号炉
NT4 フラグアー1号炉
NT4 ブラフトヴィツェー1号炉
NT4 ボフニチェヴー1号炉
NT4 ボフニチェヴー2号炉
NT4 モホフチェー1号炉
NT4 モホフチェー2号炉
NT4 ロストフー1号炉
NT4 ロストフー2号炉
NT4 ロビーサー1号炉
NT4 ロビーサー2号炉
NT4 ロブノー1号炉
NT4 ロブノー2号炉
NT4 ロブノー3号炉
NT4 ロブノー4号炉
NT4 ロブノー5号炉
NT4 田湾ー1号炉
NT4 田湾ー2号炉
NT4 南ウクライナー1号炉
NT4 南ウクライナー2号炉
NT4 南ウクライナー3号炉
NT3 ロビンソンー2号炉
NT3 ワッツバーー1号炉
NT3 ワッツバーー2号炉
NT3 伊方1号機
NT3 伊方2号機
NT3 伊方3号機
NT3 蔚珍 (ulchin)ー1号炉
NT3 蔚珍 (ulchin)ー2号炉
NT3 蔚珍ー3号炉
NT3 蔚珍ー4号炉
NT3 玄海原子力1号炉
NT3 玄海原子力2号炉
NT3 玄海原子力3号炉
NT3 玄海原子力4号炉
NT3 古里ー1号炉
NT3 古里ー2号炉
NT3 古里ー3号炉
NT3 古里ー4号炉
NT3 高浜1号機
NT3 高浜2号機
NT3 高浜3号機
NT3 高浜4号機
NT3 秦山ー1号炉
NT3 秦山ー2ー1号炉
NT3 秦山ー2ー2号炉
NT3 秦山2ー3号炉
NT3 秦山2ー4号炉
NT3 川内原子力1号機
NT3 川内原子力2号機
NT3 大亜湾ー1号炉
NT3 大亜湾ー2号炉
NT3 大飯1号機
NT3 大飯2号機
NT3 大飯3号機
NT3 大飯4号機
NT3 敦賀2号機
NT3 寧徳ー1号炉
NT3 寧徳ー2号炉
NT3 寧徳ー3号炉
NT3 馬鞍山ー1号炉
NT3 泊1号機
NT3 泊2号機
NT3 泊3号機
NT3 美浜1号機
NT3 美浜2号機
NT3 美浜3号機
NT3 嶺澳ー1号炉
NT3 嶺澳ー2号炉
NT3 嶺澳ー3号炉
NT3 嶺澳ー4号炉
NT3 basfー1号炉
NT3 basfー2号炉
NT3 brー3号炉
NT3 bw (バブコック・アンド・
 ウィルコックス社) 標準炉
NT3 ce (コンバッション・エン
 ジニアリング社) 標準炉
NT3 efd rー50炉
NT3 lo f t (冷却材喪失事故実
 験) 炉
NT3 mh-1 a 炉
NT3 nep-1号炉
NT3 nep-2号炉
NT3 pmー2 a 炉
NT3 pmー3 a 炉
NT3 p n p pー1号炉
NT3 sl c 原型炉
NT3 sel ni 炉
NT3 smー1号炉
NT3 sm-1 a 号炉
NT3 tvaー1号炉
NT3 tvaー2号炉
NT3 w n p (ワシントン公益電力
 供給会社)ー1号炉
NT3 w n p (ワシントン公益電力
 供給会社)ー3号炉
NT3 w n p (ワシントン公益電力
 供給会社)ー4号炉
NT3 w n p (ワシントン公益電力
 供給会社)ー5号炉
NT3 wupー3号炉
NT3 wupー4号炉
NT3 wupー5号炉
NT3 wupー6号炉
NT3 wyhlー1号炉
NT3 wyhlー2号炉
NT2 rー2号炉
NT2 raー5号炉
NT2 rakeー2号炉
NT2 rgー1 m 号炉
NT2 smー2号炉
NT2 spertー1号炉
NT2 spertー2号炉
NT2 spertー3号炉
NT2 srー1 炉
NT2 sr-o a 炉
NT2 tca (軽水臨界実験装置)
NT2 tsrー2号炉
NT2 twmr 炉
NT2 w n t r 炉
NT2 w t r 炉
NT2 w w r 型炉
NT3 ブダベスト訓練炉
NT3 i r t バグダッド炉
NT3 i r tー1 リビア炉
NT3 l v rー1 5 炉
NT3 w w rー2 炉
NT3 w w rーkーアルマトイ炉
NT3 w w rーmーキエフ炉
NT3 w w rーmーレニングラード
 炉
NT3 w w rーs mーロッセンドルフ
 炉
NT3 w w rーsーカイロ炉
NT3 w w rーsータシケント炉
NT3 w w rーsーブカレスト炉
NT3 w w rーsーブダベスト炉
NT3 w w rーsーブラハ炉
NT3 w w rーsーモスクワ炉
NT3 w w rーz 炉
NT2 z l f r 炉
NT1 水素化物減速炉
NT2 トパーズ炉
NT2 トリガ型原子炉
NT3 カルティニー p n y 炉

NT3	ガルフトリガマーク□型炉	NT3	ストラスプール・クロネンブルグ炉	NT3	p r p r 炉
NT3	コーネルトリガマーク□型炉	NT3	ネストール炉	NT3	p s t r 炉
NT3	コロラドトリガマーク□型炉	NT3	モアタ炉	NT3	r t p 炉
NT3	ダウ・トリガマーク□型炉	NT3	ユリス炉	NT3	u c b r r 炉
NT3	トリガ型テキサス炉	NT3	近畿大学研究用原子炉 u t r - 1 0 - k i n k i 炉	NT3	u w n r 炉
NT3	トリガ型ブラジル炉	NT3	a e g - p r - 1 0 号炉	NT3	w s u r 炉
NT3	トリガ型ベテラン炉	NT3	a r b i 炉	NT2	ビーナス炉
NT3	トリガー1型アリゾナ炉	NT3	l f r 炉	NT2	プルニマー3号炉
NT3	トリガー1型カリフォルニア炉	NT3	r a - 1 号炉	NT2	プール型原子炉
NT3	トリガー1型ハイデルベルグ炉	NT3	r b - 2 号炉	NT3	アガタ炉
NT3	トリガー1型ハノーバー炉	NT3	r i e n - 1 号炉	NT3	アストラ炉
NT3	トリガー1型ハンフォード炉	NT3	s r r c - u t r - 1 0 0 炉	NT3	アプサラ炉
NT3	トリガー1型ミシガン炉	NT3	u f t r 炉	NT3	アボガドロ r s - 1 号炉
NT3	トリガー2型イリノイ炉	NT3	u r r 炉	NT3	イアン r 1 号炉
NT3	トリガー2型ウィーン炉	NT3	v p i - u t r - 1 0 炉	NT3	イシス炉
NT3	トリガー2型カンザス炉	NT2	アンナ炉	NT3	オパール炉
NT3	トリガー2型ソウル炉	NT2	エヴァ炉	NT3	カブリ炉
NT3	トリガー2型ダラト炉	NT2	オシリス炉	NT3	ガルフトリガマーク□型炉
NT3	トリガー2型バヴィア炉	NT2	オルフェ炉	NT3	クロッカス炉
NT3	トリガー2型バングラデシュ炉	NT2	カミニ炉	NT3	コンソート2号炉
NT3	トリガー2型バンドン炉	NT2	サイラス炉	NT3	ジュール・ホロビッツ炉
NT3	トリガー2型ピテシュチ炉	NT2	サファリ-1号炉	NT3	シロエット炉
NT3	トリガー2型マインツ炉	NT2	トリガ型原子炉	NT3	シロエ炉
NT3	トリガー2型リュブリャナ炉	NT3	カルティニー p p n y 炉	NT3	スヴィエルク r - 2 号炉
NT3	トリガー2型武蔵工業大学炉	NT3	ガルフトリガマーク□型炉	NT3	スカラベ炉
NT3	トリガー2型立教大学炉	NT3	コーネルトリガマーク□型炉	NT3	スローボーク型炉
NT3	トリガー2型炉	NT3	コロラドトリガマーク□型炉	NT4	スローボーク・アルバータ炉
NT3	トリガー3型サラサール炉	NT3	ダウ・トリガマーク□型炉	NT4	スローボーク・オタワ炉
NT3	トリガー3型ソウル炉	NT3	トリガ型テキサス炉	NT4	スローボーク・ダルジー炉
NT3	トリガー3型ミュンヘン炉	NT3	トリガ型ブラジル炉	NT4	スローボーク・トロント炉
NT3	トリガー3型ラ・ホイヤ炉	NT3	トリガ型ベテラン炉	NT4	スローボーク・モントリオール炉
NT3	トリコ炉	NT3	トリガー1型アリゾナ炉	NT4	スローボーク・w n r e 炉
NT3	a f r r i 炉	NT3	トリガー1型カリフォルニア炉	NT3	デモクリトス炉
NT3	a t p r 炉	NT3	トリガー1型ハイデルベルグ炉	NT3	トリトン炉
NT3	f i r - 1 号炉	NT3	トリガー1型ハノーバー炉	NT3	パルサー・バッファロー炉
NT3	f r f - 2 号炉	NT3	トリガー1型ハンフォード炉	NT3	パルサー・ローリー炉
NT3	f r n 炉	NT3	トリガー1型ミシガン炉	NT3	バーン炉
NT3	l o p r a 炉	NT3	トリガー2型イリノイ炉	NT3	フーバス炉
NT3	n s c r 炉	NT3	トリガー2型ウィーン炉	NT3	ヘラルド炉
NT3	o s t r 炉	NT3	トリガー2型カンザス炉	NT3	ホラティウス炉
NT3	p r p r 炉	NT3	トリガー2型ソウル炉	NT3	マーリン炉
NT3	p s t r 炉	NT3	トリガー2型ダラト炉	NT3	マリア炉
NT3	r t p 炉	NT3	トリガー2型バヴィア炉	NT3	マリーラ炉
NT3	u c b r r 炉	NT3	トリガー2型バングラデシュ炉	NT3	ミネルヴェ炉
NT3	u w n r 炉	NT3	トリガー2型バンドン炉	NT3	メルジーネー1号炉
NT3	w s u r 炉	NT3	トリガー2型ピテシュチ炉	NT3	ラナ炉
NT2	a c p r (円形炉心パルス) 炉	NT3	トリガー2型マインツ炉	NT3	ラ・レイナ r e c h - 1 号炉
NT2	a n e x 炉	NT3	トリガー2型リュブリャナ炉	NT3	リド炉
NT2	n s r r (原子炉安全性研究) 炉	NT3	トリガー2型ローマ炉	NT3	ロ・アギーレ r e c h - 2 号炉
NT2	s t i r 炉	NT3	トリガー2型武蔵工業大学炉	NT3	東芝原子炉 (t t r - 1)
NT2	s z r 型炉	NT3	トリガー2型立教大学炉	NT3	a r m f - 1 号炉
NT3	k n k (カールスルーエ) 炉	NT3	トリガー2型炉	NT3	a t r c 炉
NT3	k n k (カールスルーエ) - 2 号炉	NT3	トリガー3型サラサール炉	NT3	b a w t r 炉
NT2	x m a - 1 号炉	NT3	トリガー3型ソウル炉	NT3	b e r - 2 号炉
NT1	水冷却型原子炉	NT3	トリガー3型ミュンヘン炉	NT3	b r r 炉
NT2	アイオウ u t r - 1 0 炉	NT3	トリガー3型ラ・ホイヤ炉	NT3	b s r - 1 号炉
NT2	アルゴノート型炉	NT3	トリコ炉	NT3	b s r - 2 号炉
NT3	アテネ炉	NT3	a f r r i 炉	NT3	c p - 6 号炉
NT3	アルゴス炉	NT3	a t p r 炉	NT3	d r - 2 号炉
NT3	アルゴノート炉	NT3	f i r - 1 号炉	NT3	e t r c 炉
NT3	クイーンメリー大学 u t r - b 炉	NT3	f r f - 2 号炉	NT3	e t r r - 2 号炉
NT3	ジェイソン炉	NT3	f r n 炉	NT3	f m r b 炉
NT3	シュタルク炉	NT3	l o p r a 炉	NT3	f n r 炉
		NT3	n s c r 炉	NT3	f r g - 1 号炉
		NT3	o s t r 炉	NT3	f r g - 2 号炉
				NT3	f r j - 1 号炉
				NT3	f r m 炉
				NT3	f r m - □ 炉

NT3 f r n 炉
NT3 g a シオアベッシー炉
NT3 g t r 炉
NT3 h a n a r o (先進的高中性子束) 炉
NT3 h o r 炉
NT3 h t r (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)
NT3 i e a r - 1 号炉
NT3 i r - 1 0 0 号炉
NT3 i r l 炉
NT3 i r r - 1 号炉
NT3 i r t 炉
NT3 i r t - ソフィア炉
NT3 i r t - 2 0 0 0 ジャカルタ炉
NT3 i r t - 2 0 0 0 モスクワ炉
NT3 i r t - c 炉
NT3 i r t - f 炉
NT3 i v v - 2 m 炉
NT3 i v v - 7 炉
NT3 j e n 炉
NT3 j e n - 1 号炉
NT3 j e n - 2 号炉
NT3 j r r - 3 号改造炉
NT3 j r r - 4 号炉
NT3 k u r (京都大学研究用原子) 炉
NT3 l p r 炉
NT3 l p t r 炉
NT3 l r - 0 炉
NT3 l t i r 炉
NT3 m n r 炉
NT3 n s c r 炉
NT3 n u r 炉
NT3 o s u r 炉
NT3 p a r r - 1 号炉
NT3 p i k 物理モデル炉
NT3 p r p r 炉
NT3 p r r - 1 号炉
NT3 p s t r 炉
NT3 p t r 炉
NT3 p u r - 1 号炉
NT3 r 2 - 0 号炉
NT3 r a - 6 号炉
NT3 r a - 8 号炉
NT3 r i n s c 炉
NT3 r i t m o 炉
NT3 r p - 1 0 号炉
NT3 r t s - 1 号炉
NT3 r v - 1 号炉
NT3 s a p h i r 炉
NT3 s p e r t - 4 号炉
NT3 s t e k 炉
NT3 s t i r 炉
NT3 t h e t i s 炉
NT3 t h o r 炉
NT3 t r - 1 号炉
NT3 t r - 2 号炉
NT3 t r r - 1 号炉
NT3 t z 1 炉
NT3 t z 2 炉
NT3 u k n r 炉
NT3 u m n e - 1 号炉
NT3 u m r r 炉
NT3 u t r r 炉
NT3 u v a r 炉
NT3 u w n r 炉
NT3 v r - 1 号炉
NT3 w p i r 炉

NT3 w s u r 炉
NT3 x a p r 炉 (西安パルス炉)
NT2 ペガズ炉
NT2 ペギー炉
NT2 ペリーマン-1号炉
NT2 ペリーマン-2号炉
NT2 ボロネジャ s t - 5 0 0 炉
NT2 ボーラックス-1号炉
NT2 ボーラックス-2号炉
NT2 ボーラックス-3号炉
NT2 ボーラックス-4号炉
NT2 ボーラックス-5号炉
NT2 ミール炉
NT2 メープル型炉
NT2 メープル炉
NT2 ヤヌス炉
NT2 軽水冷却黒鉛減速型炉
NT3 イグナリナ-1号炉
NT3 イグナリナ-2号炉
NT3 クルスク-1号炉
NT3 クルスク-2号炉
NT3 クルスク-3号炉
NT3 クルスク-4号炉
NT3 スモレンスク-1号炉
NT3 スモレンスク-2号炉
NT3 スモレンスク-3号炉
NT3 チェルノブイリ-1号炉
NT3 チェルノブイリ-2号炉
NT3 チェルノブイリ-3号炉
NT3 チェルノブイリ-4号炉
NT3 ビリービン炉
NT3 ベロヤルスク-1号炉
NT3 ベロヤルスク-2号炉
NT3 レニングラード-1号炉
NT3 レニングラード-2号炉
NT3 レニングラード-3号炉
NT3 レニングラード-4号炉
NT3 a p s 炉
NT3 n 炉
NT3 r p t 炉
NT3 u w t r 炉
NT2 軽水冷却増殖型炉
NT2 蒸気発生重水炉
NT2 水均質炉
NT3 アーガス炉
NT3 ギドラ炉
NT3 ネバダ大学炉
NT3 a i - 1 - 7 7 炉
NT3 b e r - 2 号炉
NT3 b y u l - 7 7 炉
NT3 c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
NT3 d r - 1 号炉
NT3 f r f 炉
NT3 h r e - 2 炉
NT3 j r r - 1 号炉
NT3 k e w b 炉
NT3 k s t r 炉
NT3 n c s c r - 1 号炉
NT3 p r n c - 1 - 7 7 炉
NT3 s u p o 炉
NT3 w r r r 炉
NT2 沸騰水型原子炉
NT3 アレンクリーク-1号炉
NT3 アレンクリーク-2号炉
NT3 イザール-1号炉
NT3 ヴァープランク-1号炉
NT3 ヴァープランク-2号炉
NT3 ヴァイルガッセン炉
NT3 エンリコ・フェルミ-2号炉

NT3 オイスター・クリーク-1号炉
NT3 オルキルト-1号炉
NT3 オルキルト-2号炉
NT3 カール vak 炉
NT3 カイザーアウグスト炉
NT3 ガガリアノ炉
NT3 ガローニヤ炉
NT3 クーパー炉
NT3 グラーベン-1号炉
NT3 グラーベン-2号炉
NT3 グラント・ガルフ-1号炉
NT3 グラント・ガルフ-2号炉
NT3 クリエンメル炉
NT3 クリントン-1号炉
NT3 クリントン-2号炉
NT3 クワッド・シティーズ-1号炉
NT3 クワッド・シティーズ-2号炉
NT3 グンドレミンゲン-2号炉
NT3 グンドレミンゲン-3号炉
NT3 コフレンテス炉
NT3 サスケハナ-1号炉
NT3 サスケハナ-2号炉
NT3 ショーハム炉
NT3 ジンマー-1号炉
NT3 ジンマー-2号炉
NT3 スカジット-1号炉
NT3 スカジット-2号炉
NT3 ダグラスポイント-1号炉
NT3 ダグラスポイント-2号炉
NT3 タラプルー-1号炉
NT3 タラプルー-2号炉
NT3 ツルナーフェルト炉
NT3 デュアン・アーノルド-1号炉
NT3 ドレスデン-1号炉
NT3 ドレスデン-2号炉
NT3 ドレスデン-3号炉
NT3 ドーデバルト炉
NT3 ナインマイルポイント-1号炉
NT3 ナインマイルポイント-2号炉
NT3 ハーツビル-1号炉
NT3 ハーツビル-2号炉
NT3 ハーツビル-3号炉
NT3 ハーツビル-4号炉
NT3 バスファインダー炉
NT3 ハッチ-1号炉
NT3 ハッチ-2号炉
NT3 バーセバック-1号炉
NT3 バーセバック-2号炉
NT3 パートン-1号炉
NT3 パートン-2号炉
NT3 パートン-3号炉
NT3 パートン-4号炉
NT3 バーモント・ヤンキー炉
NT3 ビッグ・ロック・ポイント炉
NT3 ビルグリム-1号炉
NT3 ピーチ・ボトム-2号炉
NT3 ピーチ・ボトム-3号炉
NT3 フィッツパトリック炉
NT3 フィップスベント-1号炉
NT3 フィップスベント-2号炉
NT3 フィリップスブルグ-1号炉
NT3 フォルスマルク-1号炉
NT3 フォルスマルク-2号炉
NT3 フォルスマルク-3号炉

NT3	ブラウンフェリーー1号炉	NT3	福島第一原子力3号機	NT2	netr 炉
NT3	ブラウンフェリーー2号炉	NT3	福島第一原子力4号機	NT2	nhr-5 炉 (清華大学低温熱供給炉)
NT3	ブラウンフェリーー3号炉	NT3	福島第一原子力5号機	NT2	nsrr (原子炉安全性研究) 炉
NT3	ブラックフォックスー1号炉	NT3	福島第一原子力6号機	NT2	nttr 炉
NT3	ブラックフォックスー2号炉	NT3	福島第二原子力1号機	NT2	orr 炉
NT3	ブランズウィックー1号炉	NT3	福島第二原子力2号機	NT2	owr 炉
NT3	ブランズウィックー2号炉	NT3	福島第二原子力3号機	NT2	pbr 炉
NT3	ブルンスビュッテル炉	NT3	福島第二原子力4号機	NT2	pwr (加圧水型原子) 炉
NT3	フンボルト湾炉	NT3	ebwr 炉	NT3	アーカンソー・ニュークリア・ワンー1号炉
NT3	ベイリーー1号炉	NT3	enel-4号炉	NT3	アーカンソー・ニュークリア・ワンー2号炉
NT3	ペリーー1号炉	NT3	err 炉	NT3	アギーレ炉
NT3	ペリーー2号炉	NT3	ge (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉	NT3	アスコー1号炉
NT3	ベル炉	NT3	hdr 炉	NT3	アスコー2号炉
NT3	ホープクリークー1号炉	NT3	jpdr (動力試験炉) 改造炉	NT3	アトランティックー1号炉
NT4	ニューボールド島ー1号炉	NT3	jpdr (動力試験) 炉	NT3	アトランティックー2号炉
NT3	ホープクリークー2号炉	NT3	lacbwr 炉	NT3	アルビン・w・ヴォーグルー1号炉
NT4	ニューボールド島ー2号炉	NT3	okg-1号炉	NT3	アルビン・w・ヴォーグルー2号炉
NT3	ボルサ・チカー1号炉	NT3	okg-2号炉	NT3	アルビン・w・ヴォーグルー3号炉
NT3	ボルサ・チカー2号炉	NT3	okg-3号炉	NT3	アルビン・w・ヴォーグルー4号炉
NT3	ボーンラス炉	NT3	rwe-バイエルンヴェルク炉	NT3	アルマラスー1号炉
NT3	ミュレペルグ炉	NT3	sl-1号炉	NT3	アルマラスー2号炉
NT3	ミルストンー1号炉	NT3	vbwr 炉	NT3	アングラー1号炉
NT3	メンドシノー1号炉	NT3	vk-50 (ウリャノフスク) 炉	NT3	アングラー2号炉
NT3	メンドシノー2号炉	NT3	wnp (ワシントン公益電力供給会社)ー2号炉	NT3	アングラー3号炉
NT3	モンタギューー1号炉	NT2	aarr 炉 (アルゴンヌ新型実験原子炉)	NT3	イエロークリークー1号炉
NT3	モンタギューー2号炉	NT2	acpr (円形炉心バルス) 炉	NT3	イエロークリークー2号炉
NT3	モンタルト・ディ・カストロー1号炉	NT2	astr 炉	NT3	イザールー2号炉
NT3	モンタルト・ディ・カストロー2号炉	NT2	atr 炉	NT3	イランー1号炉
NT3	モンティセロ炉	NT2	atsr 炉	NT3	イランー2号炉
NT3	ライブシュタット炉	NT2	br-02号炉	NT3	インディアン・ポイントー1号炉
NT3	ラグナ・ヴェルデーー1号炉	NT2	br-2号炉	NT3	インディアン・ポイントー2号炉
NT3	ラグナ・ヴェルデーー2号炉	NT2	br-3号炉-vn 炉	NT3	インディアン・ポイントー3号炉
NT3	ラサールー1号炉	NT2	esada-vesr 炉	NT3	ウエスティングハウス社標準炉
NT3	ラサールー2号炉	NT2	etr (工学試験) 炉	NT3	ウォーターフォードー3号炉
NT3	リバーバンドー1号炉	NT2	evsr 炉	NT3	ウォーターフォードー4号炉
NT3	リバーバンドー2号炉	NT2	ewg-1号炉	NT3	ウルフ・クリークー1号炉
NT3	リメリックー1号炉	NT2	getr 炉	NT3	ウンターペーザー炉
NT3	リメリックー2号炉	NT2	hclwr 型炉	NT3	エムスラント炉
NT3	リングハルスー1号炉	NT2	hfetr (高中性子束工学試験) 炉	NT3	エリー湖-1号炉
NT3	リングン kwl 炉	NT2	hfir (定常中性子源) 炉	NT3	エリー湖-2号炉
NT3	金山ー1号炉	NT2	hfr (高中性子束) 炉	NT3	オクテムベリヤンー2号炉
NT3	金山ー2号炉	NT2	hwlwr 型炉	NT3	オコニーー1号炉
NT3	国聖ー1号炉	NT3	ジェンティリー炉	NT3	オコニーー2号炉
NT3	国聖ー2号炉	NT3	シレーネ炉	NT3	オコニーー3号炉
NT3	志賀原子力1号機	NT3	jaatr (ふげん) 炉	NT3	オットー・ハーン炉
NT3	志賀原子力2号機	NT2	igr 炉	NT3	オブリッヒハイム炉
NT3	女川原子力1号機	NT2	jmttr (材料試験) 炉	NT3	オルキルオトー3号炉
NT3	女川原子力2号機	NT2	kuhfr (京都大学高中性子束) 炉	NT3	カットノー1号炉
NT3	女川原子力3号機	NT2	litr 炉	NT3	カットノー2号炉
NT3	島根原子力1号機	NT2	mnsr 型炉	NT3	カットノー3号炉
NT3	島根原子力2号機	NT3	ガールー1号炉	NT3	カットノー4号炉
NT3	島根原子力3号機	NT3	mnsr-ciae (北京) 炉	NT3	カトパー1号炉
NT3	島根原子力4号機	NT3	mnsr-sd (山東) 炉	NT3	カトパー2号炉
NT3	島根原子力5号機	NT3	mnsr-sh (上海) 炉	NT3	カルバートクリフスー1号炉
NT3	島根原子力6号機	NT3	mnsr-sz (深埴) 炉	NT3	カルバートクリフスー2号炉
NT3	島根原子力7号機	NT3	nirr-1号炉	NT3	カルフーンー1号炉
NT3	浜岡原子力1号機	NT3	parr-2号炉	NT3	カルフーンー2号炉
NT3	浜岡原子力2号機	NT3	srr-1号炉	NT3	キウォーニ炉
NT3	浜岡原子力3号機	NT2	mrr 炉		
NT3	浜岡原子力4号機	NT2	mtr (材料試験) 炉		
NT3	浜岡原子力5号機	NT2	murr 炉		
NT3	福島第一原子力1号機				
NT3	福島第一原子力2号機				

NT3 キャラウェイー1号炉
 NT3 キャラウェイー2号炉
 NT3 クアニカシーー1号炉
 NT3 クアニカシーー2号炉
 NT3 クックー1号炉
 NT3 クックー2号炉
 NT3 クバーグー1号炉
 NT3 クバーグー2号炉
 NT3 グラーフェンラインフェルト
 炉
 NT3 グラブリーヌー1号炉
 NT3 グラブリーヌー2号炉
 NT3 グラブリーヌー3号炉
 NT3 グラブリーヌー4号炉
 NT3 グラブリーヌー5号炉
 NT3 グラブリーヌー6号炉
 NT3 グリーンウッドー2号炉
 NT3 グリーンウッドー3号炉
 NT3 グリーンカウンティー炉
 NT3 クリスタルリバーー3号炉
 NT3 クリスタルリバーー4号炉
 NT3 クリュアスー1号炉
 NT3 クリュアスー2号炉
 NT3 クリュアスー3号炉
 NT3 クリュアスー4号炉
 NT3 クルスコ炉
 NT3 グローンデ炉
 NT3 ゲスゲン炉
 NT3 コネチカット・ヤンキー炉
 NT3 コマンチェ・ピークー1号炉
 NT3 コマンチェ・ピークー2号炉
 NT3 ゴルフエッシュー1号炉
 NT3 ゴルフエッシュー2号炉
 NT3 ザイオンー1号炉
 NT3 ザイオンー2号炉
 NT3 サイズウェルーb炉
 NT3 サウス・テキサスー1号炉
 NT3 サウス・テキサスー2号炉
 NT3 サックストン炉
 NT3 サバナナ炉
 NT3 サマー1号炉
 NT3 サリーー1号炉
 NT3 サリーー2号炉
 NT3 サリーー3号炉
 NT3 サリーー4号炉
 NT3 サンタルバンー1号炉
 NT3 サンタルバンー2号炉
 NT3 サン・オノフレー1号炉
 NT3 サン・オノフレー2号炉
 NT3 サン・オノフレー3号炉
 NT3 サン・デザートー1号炉
 NT3 サン・デザートー2号炉
 NT3 サン・ローランーb1号炉
 NT3 サン・ローランーb2号炉
 NT3 シーブルックー1号炉
 NT3 シーブルックー2号炉
 NT3 ジェームス・ポーター1号炉
 NT3 ジェームス・ポーター2号炉
 NT3 シッピングポート炉
 NT3 シノンーb2号炉
 NT3 シノンーb3号炉
 NT3 シノンーb4号炉
 NT3 シノンーb1号炉
 NT3 シボーー1号炉
 NT3 シボーー2号炉
 NT3 シュターデ炉
 NT3 ショーa号炉
 NT3 ショーbー1号炉
 NT3 ショーbー2号炉
 NT3 ジーナー1号炉

NT3 スターリングー1号炉
 NT3 スターリングー2号炉
 NT3 スリーマイル・アイランドー
 1号炉
 NT3 スリーマイル・アイランドー
 2号炉
 NT3 セーレムー1号炉
 NT3 セーレムー2号炉
 NT3 セコイヤー1号炉
 NT3 セコイヤー2号炉
 NT3 ソリター1号炉
 NT3 ターキー・ポイントー3号炉
 NT3 ターキー・ポイントー4号炉
 NT3 タイロンー1号炉
 NT3 タイロンー2号炉
 NT3 ダンピエールー1号炉
 NT3 ダンピエールー2号炉
 NT3 ダンピエールー3号炉
 NT3 ダンピエールー4号炉
 NT3 チアンジュ炉
 NT3 チアンジュー2号炉
 NT3 チアンジュー3号炉
 NT3 チェロキーー1号炉
 NT3 チェロキーー2号炉
 NT3 チェロキーー3号炉
 NT3 ディアプロ・キャニオンー1
 号炉
 NT3 ディアプロ・キャニオンー2
 号炉
 NT3 デービス・ベッセー1号炉
 NT3 デービス・ベッセー2号炉
 NT3 デービス・ベッセー3号炉
 NT3 トリカスタンー1号炉
 NT3 トリカスタンー2号炉
 NT3 トリカスタンー3号炉
 NT3 トリカスタンー4号炉
 NT3 トリリョー1号炉
 NT3 トロージャン炉
 NT3 ドールー1号炉
 NT3 ドールー2号炉
 NT3 ドールー3号炉
 NT3 ドールー4号炉
 NT3 ネッカーー1号炉
 NT3 ネッカーー2号炉
 NT3 ノイポッツー1号炉
 NT3 ノイポッツー2号炉
 NT3 ノージャンー1号炉
 NT3 ノージャンー2号炉
 NT3 ノースアンナー1号炉
 NT3 ノースアンナー2号炉
 NT3 ノースアンナー3号炉
 NT3 ノースアンナー4号炉
 NT3 ノースコーストー1号炉
 NT3 バイロンー1号炉
 NT3 バイロンー2号炉
 NT3 パット炉
 NT3 ハムウェントロップ炉
 NT3 ハリスー1号炉
 NT3 ハリスー2号炉
 NT3 ハリスー3号炉
 NT3 ハリスー4号炉
 NT3 パリセードー1号炉
 NT3 パリュエルー1号炉
 NT3 パリュエルー2号炉
 NT3 パリュエルー3号炉
 NT3 パリュエルー4号炉
 NT3 パロ・ヴェルデー1号炉
 NT3 パロ・ヴェルデー2号炉
 NT3 パロ・ヴェルデー3号炉
 NT3 パロ・ヴェルデー4号炉

NT3 パロ・ヴェルデー5号炉
 NT3 バンデロースー2号炉
 NT3 パンリーー1号炉
 NT3 パンリーー2号炉
 NT3 パンリーー3号炉
 NT3 パーキンズー1号炉
 NT3 パーキンズー2号炉
 NT3 パーキンズー3号炉
 NT3 ビブリスー1号炉
 NT3 ビブリスー2号炉
 NT3 ビブリスー3号炉
 NT3 ビブリスー4号炉
 NT3 ビュージェイ2号炉
 NT3 ビュージェイ3号炉
 NT3 ビュージェイ4号炉
 NT3 ビュージェイ5号炉
 NT3 ビルグリムー2号炉
 NT3 ビルグリムー3号炉
 NT3 ビーパーバレーー1号炉
 NT3 ビーパーバレーー2号炉
 NT3 ファーリーー1号炉
 NT3 ファーリーー2号炉
 NT3 ファーンウムー1号炉
 NT3 ファーンウムー2号炉
 NT3 フィリップスブルグー2号炉
 NT3 フェッセンハイムー1号炉
 NT3 フェッセンハイムー2号炉
 NT3 フォークドリバーー1号炉
 NT3 フラマンビルー1号炉
 NT3 フラマンビルー2号炉
 NT3 フラマンビルー3号炉
 NT3 ブルー・ヒルズー1号炉
 NT3 ブルー・ヒルズー2号炉
 NT3 ブレードウッドー1号炉
 NT3 ブレードウッドー2号炉
 NT3 プレリー・アイランドー1号
 炉
 NT3 プレリー・アイランドー2号
 炉
 NT3 ブロックドルフ炉
 NT3 ヘイブナー1号炉
 NT4 コシユコノングー1号炉
 NT3 ヘイブナー2号炉
 NT4 コシユコノングー2号炉
 NT3 バツナウー1号炉
 NT3 バツナウー2号炉
 NT3 ベブルスプリングスー1号炉
 NT3 ベブルスプリングスー2号炉
 NT3 ベルビルー1号炉
 NT3 ベルビルー2号炉
 NT3 ベルフォンテーー1号炉
 NT3 ベルフォンテーー2号炉
 NT3 ポイント・ビーチー1号炉
 NT3 ポイント・ビーチー2号炉
 NT3 ボルセラ炉
 NT3 マーブル・ヒルー1号炉
 NT3 マーブル・ヒルー2号炉
 NT3 マクガイヤーー1号炉
 NT3 マクガイヤーー2号炉
 NT3 マリブー1号炉
 NT3 ミッドランドー1号炉
 NT3 ミッドランドー2号炉
 NT3 ミュルハイム・ケールリッヒ
 炉
 NT3 ミルストーンー2号炉
 NT3 ミルストーンー3号炉
 NT3 むつ炉
 NT3 メイン・ヤンキー炉
 NT3 ヤンキーロー号炉
 NT3 ラインスベルグ akw1号炉

NT3	ランチェ・セコー1号炉	NT4	フラグアー1号炉	NT3	b a s f - 1号炉
NT3	リングハルスー2号炉	NT4	ブラフトヴィツェー1号炉	NT3	b a s f - 2号炉
NT3	リングハルスー3号炉	NT4	ボフニチェヴー1号炉	NT3	b r - 3号炉
NT3	リングハルスー4号炉	NT4	ボフニチェヴー2号炉	NT3	b w (バブコック・アンド・ ウィルコックス社) 標準炉
NT3	ルーシーー1号炉	NT4	モホフチェー1号炉	NT3	c e (コンバッション・エン ジニアリング社) 標準炉
NT3	ルーシーー2号炉	NT4	モホフチェー2号炉	NT3	e f d r - 50号炉
NT3	ルブレイエー1号炉	NT4	ロストフー1号炉	NT3	l o f t (冷却材喪失事故実 験) 炉
NT3	ルブレイエー2号炉	NT4	ロストフー2号炉	NT3	m h - 1 a 炉
NT3	ルブレイエー3号炉	NT4	ロビーサー1号炉	NT3	n e p - 1号炉
NT3	ルブレイエー4号炉	NT4	ロビーサー2号炉	NT3	n e p - 2号炉
NT3	ルプール炉	NT4	ロブノー1号炉	NT3	p m - 2 a 炉
NT3	レーニン炉	NT4	ロブノー2号炉	NT3	p m - 3 a 炉
NT3	レオニード・ブレジネフ炉	NT4	ロブノー3号炉	NT3	p n p p - 1号炉
NT3	レメルシェン炉	NT4	ロブノー4号炉	NT3	s l c 原型炉
NT3	レモニスー1号炉	NT4	ロブノー5号炉	NT3	s e l n i 炉
NT3	レモニスー2号炉	NT4	田湾1号炉	NT3	s m - 1号炉
NT3	ロシア型加圧水型炉	NT4	田湾2号炉	NT3	s m - 1 a 号炉
NT4	アルメニア1号炉	NT4	南ウクライナー1号炉	NT3	t v a - 1号炉
NT4	アルメニア2号炉	NT4	南ウクライナー2号炉	NT3	t v a - 2号炉
NT4	カリーニンー1号炉	NT4	南ウクライナー3号炉	NT3	w n p (ワシントン公益電力 供給会社) - 1号炉
NT4	カリーニンー2号炉	NT3	ロビンソンー2号炉	NT3	w n p (ワシントン公益電力 供給会社) - 3号炉
NT4	カリーニンー3号炉	NT3	ワッツバーー1号炉	NT3	w n p (ワシントン公益電力 供給会社) - 4号炉
NT4	カリーニンー4号炉	NT3	ワッツバーー2号炉	NT3	w n p (ワシントン公益電力 供給会社) - 5号炉
NT4	クダングラムー1号炉	NT3	伊方1号機	NT3	w u p - 3号炉
NT4	クダングラムー2号炉	NT3	伊方2号機	NT3	w u p - 4号炉
NT4	グライフスパルト1号炉	NT3	伊方3号機	NT3	w u p - 5号炉
NT4	グライフスパルト2号炉	NT3	蔚珍 (ulchin) - 1号炉	NT3	w u p - 6号炉
NT4	グライフスパルト3号炉	NT3	蔚珍 (ulchin) - 2号炉	NT3	w y h l - 1号炉
NT4	グライフスパルト4号炉	NT3	蔚珍 - 3号炉	NT3	w y h l - 2号炉
NT4	グライフスパルト5号炉	NT3	蔚珍 - 4号炉	NT2	r - 2号炉
NT4	グライフスパルト6号炉	NT3	玄海原子力1号炉	NT2	r a - 5号炉
NT4	ケセロフチェー1号炉	NT3	玄海原子力2号炉	NT2	r g - 1 m 号炉
NT4	コズロドイ1号炉	NT3	玄海原子力3号炉	NT2	s m - 2号炉
NT4	コズロドイ2号炉	NT3	玄海原子力4号炉	NT2	s p e r t - 2号炉
NT4	コズロドイ3号炉	NT3	古里ー1号炉	NT2	s p e r t - 3号炉
NT4	コズロドイ4号炉	NT3	古里ー2号炉	NT2	s r - 1 炉
NT4	コズロドイ5号炉	NT3	古里ー3号炉	NT2	s r - 3 p 炉
NT4	コズロドイ6号炉	NT3	古里ー4号炉	NT2	s r - o a 炉
NT4	コラー1号炉	NT3	高浜1号機	NT2	t c a (軽水臨界実験装置)
NT4	コラー2号炉	NT3	高浜2号機	NT2	t s r - 2号炉
NT4	コラー3号炉	NT3	高浜3号機	NT2	w n t r 炉
NT4	コラー4号炉	NT3	高浜4号機	NT2	w t r 炉
NT4	ザポロジェー1号炉	NT3	秦山ー1号炉	NT2	w w r 型炉
NT4	ザポロジェー2号炉	NT3	秦山ー2ー1号炉	NT3	ブダベスト訓練炉
NT4	ザポロジェー3号炉	NT3	秦山ー2ー2号炉	NT3	i r t バグダッド炉
NT4	ザポロジェー4号炉	NT3	秦山ー2ー3号炉	NT3	i r t - 1 リビア炉
NT4	ザポロジェー5号炉	NT3	秦山ー2ー4号炉	NT3	l v r - 15 炉
NT4	ザポロジェー6号炉	NT3	川内原子力1号機	NT3	w w r - 2 炉
NT4	シュテンダールー1号炉	NT3	川内原子力2号機	NT3	w w r - k - アルマトイ炉
NT4	タータリアン炉	NT3	大亜湾ー1号炉	NT3	w w r - m - キエフ炉
NT4	テメリンー1号炉	NT3	大亜湾ー2号炉	NT3	w w r - m - レニングラード 炉
NT4	テメリンー2号炉	NT3	大飯1号機	NT3	w w r - s m - ロッセンドルフ 炉
NT4	ドコパニー1号炉	NT3	大飯2号機	NT3	w w r - s - カイロ炉
NT4	ドコパニー2号炉	NT3	大飯3号機	NT3	w w r - s - タシケント炉
NT4	ドコパニー3号炉	NT3	大飯4号機	NT3	w w r - s - ブカレスト炉
NT4	ドコパニー4号炉	NT3	敦賀2号機	NT3	w w r - s - ブダベスト炉
NT4	ノボボロネジー1号炉	NT3	寧徳ー1号炉	NT3	w w r - s - プラハ炉
NT4	ノボボロネジー2号炉	NT3	寧徳ー2号炉	NT3	w w r - s - モスクワ炉
NT4	ノボボロネジー3号炉	NT3	寧徳ー3号炉	NT3	w w r - z 炉
NT4	ノボボロネジー4号炉	NT3	馬鞍山ー1号炉	NT2	z l f r 炉
NT4	ノボボロネジー5号炉	NT3	泊1号機	NT2	z r - 6号炉
NT4	パクシュー1号炉	NT3	泊2号機		
NT4	パクシュー2号炉	NT3	泊3号機		
NT4	パクシュー3号炉	NT3	美浜1号機		
NT4	パクシュー4号炉	NT3	美浜2号機		
NT4	バラコボー1号炉	NT3	美浜3号機		
NT4	バラコボー2号炉	NT3	嶺澳ー1号炉		
NT4	バラコボー3号炉	NT3	嶺澳ー2号炉		
NT4	バラコボー4号炉	NT3	嶺澳ー3号炉		
NT4	フメルニツキー1号炉	NT3	嶺澳ー4号炉		

- NT1 生産炉**
NT2 プルトニウム生産炉
NT3 ウィンズケール生産炉
NT3 コールダホール a-1 号炉
NT3 コールダホール a-2 号炉
NT3 コールダホール b-3 号炉
NT3 コールダホール b-4 号炉
NT3 チェペルクロス-1 号炉
NT3 チェペルクロス-2 号炉
NT3 チェペルクロス-3 号炉
NT3 チェペルクロス-4 号炉
NT3 ハンフォード生産炉
NT3 g-1 号炉
NT3 g-2 号炉
NT3 g-3 号炉
NT3 n 炉
NT2 特別生産型炉
NT3 c 炉
NT3 k 炉
NT3 l 炉
NT3 p 炉
NT3 r 炉
NT2 r t r 炉
NT2 s r-305 炉
- NT1 増殖炉**
NT2 軽水冷却増殖型炉
NT2 f b r 型炉
NT3 カルパッカム p f b r 炉
NT3 ゼブラ炉
NT3 a i p f r 炉
NT3 g c f r (ガス冷却高速増殖) 型炉
NT4 g c f r (ガス冷却高速増殖) 炉
NT3 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉
NT4 エンリコ・フェルミー-1 号炉
NT4 カルパッカム l m f b r 炉
NT4 クリンチリバー高速増殖炉
NT4 シニア-2 号炉
NT4 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)
NT4 フェニックス炉
NT4 ペロヤルスク-3 号炉
NT4 ペロヤルスク-4 号炉
NT4 もんじゅ
NT4 ラブソディー炉
NT4 常陽炉
NT4 b n-1600 炉
NT4 b n-350 炉
NT4 b n-800 炉
NT4 b o r-60 (ウリャノフスク) 炉
NT4 c d f r (商用実証高速) 炉
NT4 d f r (ドーンレイ高速) 炉
NT4 e b r-1 号炉
NT4 e b r-2 号炉
NT4 p f r (高速増殖原型) 炉
NT4 p l b r 炉
NT4 s b r-1 号炉
NT4 s b r-2 号炉
NT4 s b r-5 号炉
NT4 s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉
NT3 p e c ブラシモン炉
- NT1 脱塩炉**
NT2 b n-350 炉
- NT1 天然ウラン原子炉**
NT2 f-1 炉
NT2 アキロン炉
- NT2 アトーチャー-1 号炉**
NT2 アトーチャー-2 号炉
NT2 ウィンズケール生産炉
NT2 オゲスタ炉
NT2 カイガー-1 号炉
NT2 カイガー-2 号炉
NT2 カクラパー-1 号炉
NT2 カクラパー-2 号炉
NT2 カルパッカム-1 号炉
NT2 カルパッカム-2 号炉
NT2 グリーブ炉
NT2 コルドバ炉
NT2 サイラス炉
NT2 ジェンティリー炉
NT2 ジェンティリー-2 号炉
NT2 ジープ炉
NT2 セザール炉
NT2 ゼファー炉
NT2 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT2 ダーリントン-1 号炉
NT2 ダーリントン-2 号炉
NT2 ダーリントン-3 号炉
NT2 ダーリントン-4 号炉
NT2 チェルナボダー-1 号炉
NT2 チェルナボダー-2 号炉
NT2 ドルーバ炉
NT2 ナローラー-1 号炉
NT2 ナローラー-2 号炉
NT2 ピッカリング-1 号炉
NT2 ピッカリング-2 号炉
NT2 ピッカリング-3 号炉
NT2 ピッカリング-4 号炉
NT2 ピッカリング-5 号炉
NT2 ピッカリング-6 号炉
NT2 ピッカリング-7 号炉
NT2 ピッカリング-8 号炉
NT2 ブルース-1 号炉
NT2 ブルース-2 号炉
NT2 ブルース-3 号炉
NT2 ブルース-4 号炉
NT2 ブルース-5 号炉
NT2 ブルース-6 号炉
NT2 ブルース-7 号炉
NT2 ブルース-8 号炉
NT2 ポイント・ルブロー-1 号炉
NT2 ポイント・ルブロー-2 号炉
NT2 ボフニチェア-1 号炉
NT2 ボフニチェア-2 号炉
NT2 マグノックス型炉
NT3 ウィルフア炉
NT3 オールドベリー-a 炉
NT3 コールダホール a-1 号炉
NT3 コールダホール a-2 号炉
NT3 コールダホール b-3 号炉
NT3 コールダホール b-4 号炉
NT3 サイズウェル-a 炉
NT3 ダンジネス-a 炉
NT3 チェペルクロス-1 号炉
NT3 チェペルクロス-2 号炉
NT3 チェペルクロス-3 号炉
NT3 チェペルクロス-4 号炉
NT3 トロースフィニド1 号炉
NT3 ハンターストン-a 炉
NT3 バークレー-1 号炉
NT3 ヒンクリー・ポイント-a 炉
NT3 ブラッドウェル-1 号炉
NT3 ラティナー炉
NT3 東海第二1 号機
NT2 マリウス炉
- NT2 モンダレー e l-1 号炉**
NT2 モンダレー e l-2 号炉
NT2 ラジャスタン-1 号炉
NT2 ラジャスタン-2 号炉
NT2 ラジャスタン-3 号炉
NT2 ラジャスタン-4 号炉
NT2 月城-1 号炉
NT2 月城-2 号炉
NT2 月城-3 号炉
NT2 月城-4 号炉
NT2 台湾研究用原子炉
NT2 b e p o 炉
NT2 b r-1 号炉
NT2 c p (シカゴバイル)-2 号炉
NT2 c p (シカゴバイル)-3 号炉
NT2 d i o r i t 炉
NT2 e c o (臨界実験 orgel 計画) 炉
NT2 e s s o r 炉
NT2 f r-2 号炉
NT2 h e w-305 炉
NT2 h w z p r 炉
NT2 j a t r (ふげん) 炉
NT2 j r r-3 号炉
NT2 k a n u p p (カラチ原子力発電所) 炉
NT2 m z f r (カールスルーエ) 炉
NT2 n p d 炉
NT2 n r u 炉
NT2 n r x 炉
NT2 p s e 炉
NT2 r-1 号炉
NT2 r-b 炉
NT2 x l 0 炉
NT2 z e d-2 号炉
- NT1 動力炉**
NT2 アオバイ-1 号炉
NT2 イグナリナ-1 号炉
NT2 イグナリナ-2 号炉
NT2 ヴィダルー-1 号炉
NT2 ヴィダルー-2 号炉
NT2 ウィンズケール w a g r 炉
NT2 エンリコ・フェルミー-1 号炉
NT2 オールドベリー-b 炉
NT2 オゲスタ炉
NT2 カイガー-3 号炉
NT2 カイガー-4 号炉
NT2 クリンチリバー高速増殖炉
NT2 クルスク-1 号炉
NT2 クルスク-2 号炉
NT2 クルスク-3 号炉
NT2 クルスク-4 号炉
NT2 コノーズ・キー-b 炉
NT2 サミット-1 号炉
NT2 サミット-2 号炉
NT2 サン・ローラン-a 1 号炉
NT2 サン・ローラン-a 2 号炉
NT2 シニア-2 号炉
NT2 シノン-a 1 号炉
NT2 シノン-a 2 号炉
NT2 シノン-a 3 号炉
NT2 ジャービスベイ炉
NT2 シュメハウゼン-2 号炉
NT2 ジーナ-2 号炉
NT2 スモレンスク-1 号炉
NT2 スモレンスク-2 号炉
NT2 スモレンスク-3 号炉
NT2 セフォー炉
NT2 タラプルー-3 号炉
NT2 タラプルー-4 号炉
NT2 ダンジネス-b 炉

- NT2** チェルノブイリ-1号炉
NT2 チェルノブイリ-2号炉
NT2 チェルノブイリ-3号炉
NT2 チェルノブイリ-4号炉
NT2 トーネス炉
NT2 トパーズ炉
NT2 ドラゴン炉
NT2 ナローラー-1号炉
NT2 ナローラー-2号炉
NT2 ハートルプール炉
NT2 パッケージ炉
NT2 ハンターストーン-b炉
NT2 バンデロス-1号炉
NT2 ビュージェイ1号炉
NT2 ビリーピン炉
NT2 ヒンクリー・ポイント-b炉
NT2 ピーチ・ボトム-1号炉
NT2 フェニックス炉
NT2 フルトン-1号炉
NT2 フルトン-2号炉
NT2 ブレイン炉
NT2 ヘイシャム-a炉
NT2 ヘイシャム-b炉
NT2 ペリーマン-1号炉
NT2 ペリーマン-2号炉
NT2 ベロヤルスク-1号炉
NT2 ベロヤルスク-2号炉
NT2 ベロヤルスク-3号炉
NT2 ベロヤルスク-4号炉
NT2 ボフニチェア-1号炉
NT2 ボフニチェア-2号炉
NT2 ボーラックス-3号炉
NT2 ボーラックス-4号炉
NT2 ボーラックス-5号炉
NT2 マグノックス型炉
NT3 ウィルフア炉
NT3 オールドベリー-a炉
NT3 コールダホールa-1号炉
NT3 コールダホールa-2号炉
NT3 コールダホールb-3号炉
NT3 コールダホールb-4号炉
NT3 サイズウェル-a炉
NT3 ダンジネス-a炉
NT3 チェペルクロス-1号炉
NT3 チェペルクロス-2号炉
NT3 チェペルクロス-3号炉
NT3 チェペルクロス-4号炉
NT3 トロスフィニド1号炉
NT3 ハンターストーン-a炉
NT3 パークレー-1号炉
NT3 ヒンクリー・ポイント-a炉
NT3 ブラッドウェル-1号炉
NT3 ラティナーナ炉
NT3 東海第二1号機
NT2 マルビッケン炉
NT2 もんじゅ
NT2 ラジャスタン-5号炉
NT2 ラジャスタン-6号炉
NT2 ランチェ・セコ-2号炉
NT2 ランブレ-1号炉
NT2 レニングラード-1号炉
NT2 レニングラード-2号炉
NT2 レニングラード-3号炉
NT2 レニングラード-4号炉
NT2 圧力管型原子炉
NT3 アトーチア-1号炉
NT3 アトーチア-2号炉
NT3 カルパッカム-1号炉
NT3 カルパッカム-2号炉
NT3 シレーネ炉
NT3 ニーダアイヒバツハ kkn
 炉
NT3 モンダレーe1-4号炉
NT3 ルーセンス炉
NT3 蒸気発生重水炉
NT3 c a n d u型炉
NT4 エンバルセ炉
NT4 カイガー-1号炉
NT4 カイガー-2号炉
NT4 カクラパー-1号炉
NT4 カクラパー-2号炉
NT4 コルドバ炉
NT4 ジェンティリー炉
NT4 ジェンティリー-2号炉
NT4 ダグラス・ポイント・オンタ
 リオ炉
NT4 ダーリントン-1号炉
NT4 ダーリントン-2号炉
NT4 ダーリントン-3号炉
NT4 ダーリントン-4号炉
NT4 チェルナボダー-1号炉
NT4 チェルナボダー-2号炉
NT4 ピッカリング-1号炉
NT4 ピッカリング-2号炉
NT4 ピッカリング-3号炉
NT4 ピッカリング-4号炉
NT4 ピッカリング-5号炉
NT4 ピッカリング-6号炉
NT4 ピッカリング-7号炉
NT4 ピッカリング-8号炉
NT4 ブルース-1号炉
NT4 ブルース-2号炉
NT4 ブルース-3号炉
NT4 ブルース-4号炉
NT4 ブルース-5号炉
NT4 ブルース-6号炉
NT4 ブルース-7号炉
NT4 ブルース-8号炉
NT4 ポイント・ルブロー-1号炉
NT4 ポイント・ルブロー-2号炉
NT4 ラジャスタン-1号炉
NT4 ラジャスタン-2号炉
NT4 ラジャスタン-3号炉
NT4 ラジャスタン-4号炉
NT4 月城-1号炉
NT4 月城-2号炉
NT4 月城-3号炉
NT4 月城-4号炉
NT4 泰山-3-1号炉
NT4 泰山-3-2号炉
NT4 k a n u p (カラチ原子力
 発電所) 炉
NT4 n p d 炉
NT3 c v t r (カロライナス) 炉
NT3 j a t r (ふげん) 炉
NT3 p r t r 炉
NT2 宇宙用電力源原子炉
NT3 宇宙船推進用原子炉
NT4 キウイ号炉
NT5 キウイ-t n t 炉
NT4 パイボス-1a炉
NT4 パイボス-1b炉
NT4 パイボス-2a炉
NT4 ピーウィー-1号炉
NT4 ピーウィー-2号炉
NT4 ピーウィー-3号炉
NT4 ピーウィー-4号炉
NT4 ローバー炉
NT4 n e r v a (ロケット飛翔体
 応用原子力エンジン) 炉
NT4 n r x - a 1 炉
NT4 n r x - a 2 炉
NT4 n r x - a 3 炉
NT4 n r x - a 4 - e s t 炉
NT4 n r x - a 5 炉
NT4 n r x - a 6 炉
NT4 n r x - a 7 炉
NT4 t w m r 炉
NT4 x e - 2 号炉
NT3 s n a p 炉
NT4 s n a p 10号炉
NT5 s 10 f s - 1 号炉
NT5 s 10 f s - 3 号炉
NT5 s 10 f s - 4 号炉
NT4 s n a p 2号炉
NT5 s 2 d s 炉
NT4 s n a p 50号炉
NT4 s n a p 8号炉
NT5 s 8 d r 炉
NT5 s 8 e r 炉
NT2 常陽炉
NT2 推進用原子炉
NT3 トリー-2a炉
NT3 トリー-2c炉
NT3 宇宙船推進用原子炉
NT4 キウイ号炉
NT5 キウイ-t n t 炉
NT4 パイボス-1a炉
NT4 パイボス-1b炉
NT4 パイボス-2a炉
NT4 ピーウィー-1号炉
NT4 ピーウィー-2号炉
NT4 ピーウィー-3号炉
NT4 ピーウィー-4号炉
NT4 ローバー炉
NT4 n e r v a (ロケット飛翔体
 応用原子力エンジン) 炉
NT4 n r x - a 1 炉
NT4 n r x - a 2 炉
NT4 n r x - a 3 炉
NT4 n r x - a 4 - e s t 炉
NT4 n r x - a 5 炉
NT4 n r x - a 6 炉
NT4 n r x - a 7 炉
NT4 t w m r 炉
NT4 x e - 2 号炉
NT3 航空機推進用原子炉
NT4 x m a - 1 号炉
NT3 船舶推進用原子炉
NT4 オットー・ハーン炉
NT4 サバンナ炉
NT4 シビリー炉
NT4 むつ炉
NT4 レーニン炉
NT4 レオニード・ブレジネフ炉
NT4 e f d r - 50 炉
NT3 x e プライム炉
NT2 超高温ガス冷却炉
NT2 熱電気炉
NT2 熱電子炉
NT2 沸騰水型原子炉
NT3 アレンクリーク-1号炉
NT3 アレンクリーク-2号炉
NT3 イザール-1号炉
NT3 ヴァーブランク-1号炉
NT3 ヴァーブランク-2号炉
NT3 ヴィルガッセン炉
NT3 エンリコ・フェルミー-2号炉
NT3 オイスター・クリーク-1号
 炉

NT3	オルキルトー1号炉	NT3	ブラウンフェリーー3号炉	NT3	福島第一原子力5号機
NT3	オルキルトー2号炉	NT3	ブラックフォックスー1号炉	NT3	福島第一原子力6号機
NT3	カールvak炉	NT3	ブラックフォックスー2号炉	NT3	福島第二原子力1号機
NT3	カイザーアウグスト炉	NT3	ブランズウィックー1号炉	NT3	福島第二原子力2号機
NT3	ガガリアーノ炉	NT3	ブランズウィックー2号炉	NT3	福島第二原子力3号機
NT3	ガローニャ炉	NT3	ブルンスビュッテル炉	NT3	福島第二原子力4号機
NT3	クーバー炉	NT3	フンボルト湾炉	NT3	e b w r 炉
NT3	グラーベン-1号炉	NT3	ペイリーー1号炉	NT3	e n e l - 4号炉
NT3	グラーベン-2号炉	NT3	ペリーー1号炉	NT3	e r r 炉
NT3	グラント・ガルフー1号炉	NT3	ペリーー2号炉	NT3	g e (ゼネラル・エレクトロ ック社) 標準炉
NT3	グラント・ガルフー2号炉	NT3	ベル炉	NT3	h d r 炉
NT3	クリュメル炉	NT3	ホープクリークー1号炉	NT3	j p d r (動力試験炉) 改造 炉
NT3	クリントンー1号炉	NT4	ニューボールド島ー1号炉	NT3	j p d r (動力試験) 炉
NT3	クリントンー2号炉	NT3	ホープクリークー2号炉	NT3	l a c b w r 炉
NT3	クワッド・シティーズー1号 炉	NT4	ニューボールド島ー2号炉	NT3	o k g - 1号炉
NT3	クワッド・シティーズー2号 炉	NT3	ボルサ・チカー1号炉	NT3	o k g - 2号炉
NT3	グンドレミンゲンー2号炉	NT3	ボルサ・チカー2号炉	NT3	o k g - 3号炉
NT3	グンドレミンゲンー3号炉	NT3	ボナス炉	NT3	r w e - バイエルンヴェルク 炉
NT3	コフレンテス炉	NT3	ミュレレベルグ炉	NT3	s l - 1号炉
NT3	サスケハナー1号炉	NT3	ミルストノー1号炉	NT3	v b w r 炉
NT3	サスケハナー2号炉	NT3	メンドシノー1号炉	NT3	v k - 50 (ウリャノフスク) 炉
NT3	ショーハム炉	NT3	メンドシノー2号炉	NT3	w n p (ワシントン公益電力 供給会社) - 2号炉
NT3	ジンマーー1号炉	NT3	モンタギューー1号炉	NT2	北陸ー1号炉
NT3	ジンマーー2号炉	NT3	モンタギューー2号炉	NT2	a i p f r 炉
NT3	スカジットー1号炉	NT3	モンタルト・ディ・カストロ ー1号炉	NT2	a p s 炉
NT3	スカジットー2号炉	NT3	モンタルト・ディ・カストロ ー2号炉	NT2	a r b u s 炉
NT3	ダグラスポイントー1号炉	NT3	モンティセロ炉	NT2	a v r (ユーリッヒ) 炉
NT3	ダグラスポイントー2号炉	NT3	ライブシュタット炉	NT2	b n - 1600 炉
NT3	タラプルーー1号炉	NT3	ラグナ・ヴェルデー1号炉	NT2	b n - 350 炉
NT3	タラプルーー2号炉	NT3	ラグナ・ヴェルデー2号炉	NT2	b n - 800 炉
NT3	ツルナーフェルト炉	NT3	ラサルーー1号炉	NT2	b o r - 60 (ウリャノフスク) 炉
NT3	デュアン・アーノルドー1号 炉	NT3	ラサルーー2号炉	NT2	c d f r (商用実証高速) 炉
NT3	ドレスデンー1号炉	NT3	リバーベンドー1号炉	NT2	d f r (ドーンレイ高速) 炉
NT3	ドレスデンー2号炉	NT3	リバーベンドー2号炉	NT2	e b o r 炉
NT3	ドレスデンー3号炉	NT3	リメリックー1号炉	NT2	e b r - 1号炉
NT3	ドーデバルト炉	NT3	リメリックー2号炉	NT2	e b r - 2号炉
NT3	ナインマイルポイントー1号 炉	NT3	リングハルスー1号炉	NT2	e g c r 炉
NT3	ナインマイルポイントー2号 炉	NT3	リングンkw1 炉	NT2	e p e c 炉
NT3	ハーツビルー1号炉	NT3	金山ー1号炉	NT2	e s c o m 炉
NT3	ハーツビルー2号炉	NT3	金山ー2号炉	NT2	e v s r 炉
NT3	ハーツビルー3号炉	NT3	国聖ー1号炉	NT2	g a (ゼネラル・アトミックス 社) 標準炉
NT3	ハーツビルー4号炉	NT3	国聖ー2号炉	NT2	g c r e (ガス冷却式原子) 炉
NT3	パスファインダー炉	NT3	志賀原子力1号機	NT2	h b w r 炉
NT3	ハッチー1号炉	NT3	志賀原子力2号機	NT2	h n p f (ハラム原子力発電施 設) 炉
NT3	ハッチー2号炉	NT3	女川原子力1号機	NT2	h r e - 2 炉
NT3	バーセベックー1号炉	NT3	女川原子力2号機	NT2	k n k (カールスルーエ) 炉
NT3	バーセベックー2号炉	NT3	女川原子力3号機	NT2	k n k (カールスルーエ) - 2 号炉
NT3	バートンー1号炉	NT3	女川原子力4号機	NT2	m l - 1号炉
NT3	バートンー2号炉	NT3	島根原子力1号機	NT2	m s r e 炉
NT3	バートンー3号炉	NT3	島根原子力2号機	NT2	m z f r (カールスルーエ) 炉
NT3	バートンー4号炉	NT3	東海第二2号機	NT2	n 炉
NT3	バーモント・ヤンキー炉	NT3	東通ー1号炉	NT2	o k g - 4号炉
NT3	ビッグ・ロック・ポイント炉	NT3	敦賀1号機	NT2	p e c ブラシモン炉
NT3	ビルグリムー1号炉	NT3	柏崎刈羽原子力1号機	NT2	p f r (高速増殖原型) 炉
NT3	ビーチ・ボトムー2号炉	NT3	柏崎刈羽原子力2号機	NT2	p l b r 炉
NT3	ビーチ・ボトムー3号炉	NT3	柏崎刈羽原子力3号機	NT2	p n p f 炉
NT3	フィッツパトリック炉	NT3	柏崎刈羽原子力4号機	NT2	p w r (加圧水型原子) 炉
NT3	フィップスベントー1号炉	NT3	柏崎刈羽原子力5号機	NT3	アーカンソー・ニュークリア ・ワンー1号炉
NT3	フィップスベントー2号炉	NT3	柏崎刈羽原子力6号機	NT3	アーカンソー・ニュークリア ・ワンー2号炉
NT3	フィリップスブルグー1号炉	NT3	柏崎刈羽原子力7号機		
NT3	フォルスマルクー1号炉	NT3	浜岡原子力1号機		
NT3	フォルスマルクー2号炉	NT3	浜岡原子力2号機		
NT3	フォルスマルクー3号炉	NT3	浜岡原子力3号機		
NT3	ブラウンフェリーー1号炉	NT3	浜岡原子力4号機		
NT3	ブラウンフェリーー2号炉	NT3	浜岡原子力5号機		
		NT3	福島第一原子力1号機		
		NT3	福島第一原子力2号機		
		NT3	福島第一原子力3号機		
		NT3	福島第一原子力4号機		

NT3	アギーレ炉	NT3	グラブリーヌー5号炉	NT3	タイロンー2号炉
NT3	アスコー1号炉	NT3	グラブリーヌー6号炉	NT3	ダンピエールー1号炉
NT3	アスコー2号炉	NT3	グリーンウッドー2号炉	NT3	ダンピエールー2号炉
NT3	アトランティックー1号炉	NT3	グリーンウッドー3号炉	NT3	ダンピエールー3号炉
NT3	アトランティックー2号炉	NT3	グリーンカウンティー炉	NT3	ダンピエールー4号炉
NT3	アルビン・w・ヴォーグラー 1号炉	NT3	クリスタルリバーー3号炉	NT3	チアンジュ炉
NT3	アルビン・w・ヴォーグラー 2号炉	NT3	クリスタルリバーー4号炉	NT3	チアンジュー2号炉
NT3	アルビン・w・ヴォーグラー 3号炉	NT3	クリュアスー1号炉	NT3	チアンジュー3号炉
NT3	アルビン・w・ヴォーグラー 4号炉	NT3	クリュアスー2号炉	NT3	チェロキーー1号炉
NT3	アルマラスー1号炉	NT3	クリュアスー3号炉	NT3	チェロキーー2号炉
NT3	アルマラスー2号炉	NT3	クリュアスー4号炉	NT3	チェロキーー3号炉
NT3	アングラー1号炉	NT3	クルスコ炉	NT3	ディアプロ・キャニオンー1 号炉
NT3	アングラー2号炉	NT3	グロウンデ炉	NT3	ディアプロ・キャニオンー2 号炉
NT3	アングラー3号炉	NT3	ゲスゲン炉	NT3	デービス・ベッセー1号炉
NT3	イエロークリークー1号炉	NT3	コネチカット・ヤンキー炉	NT3	デービス・ベッセー2号炉
NT3	イエロークリークー2号炉	NT3	コマンチェ・ピークー1号炉	NT3	デービス・ベッセー3号炉
NT3	イザールー2号炉	NT3	コマンチェ・ピークー2号炉	NT3	トリカスタンー1号炉
NT3	イランー1号炉	NT3	ゴルフエッシュー1号炉	NT3	トリカスタンー2号炉
NT3	イランー2号炉	NT3	ゴルフエッシュー2号炉	NT3	トリカスタンー3号炉
NT3	インディアン・ポイントー1 号炉	NT3	ザイオンー1号炉	NT3	トリカスタンー4号炉
NT3	インディアン・ポイントー2 号炉	NT3	ザイオンー2号炉	NT3	トリリョー1号炉
NT3	インディアン・ポイントー3 号炉	NT3	サイズウェルーb炉	NT3	トロージャン炉
NT3	ウェスティングハウス社標準 炉	NT3	サウス・テキサスー1号炉	NT3	ドールー1号炉
NT3	ウォーターフォードー3号炉	NT3	サウス・テキサスー2号炉	NT3	ドールー2号炉
NT3	ウォーターフォードー4号炉	NT3	サクストン炉	NT3	ドールー3号炉
NT3	ウルフ・クリークー1号炉	NT3	サバナナ炉	NT3	ドールー4号炉
NT3	ウンターバーザー炉	NT3	サマー1号炉	NT3	ネッカーー1号炉
NT3	エムスラント炉	NT3	サリーー1号炉	NT3	ネッカーー2号炉
NT3	エリー湖-1号炉	NT3	サリーー2号炉	NT3	ノイボッツー1号炉
NT3	エリー湖-2号炉	NT3	サリーー3号炉	NT3	ノイボッツー2号炉
NT3	オクテムベリヤンー2号炉	NT3	サリーー4号炉	NT3	ノージャンー1号炉
NT3	オコニーー1号炉	NT3	サンタルバンー1号炉	NT3	ノージャンー2号炉
NT3	オコニーー2号炉	NT3	サンタルバンー2号炉	NT3	ノースアンナー1号炉
NT3	オコニーー3号炉	NT3	サン・オノフレー1号炉	NT3	ノースアンナー2号炉
NT3	オットー・ハーン炉	NT3	サン・オノフレー2号炉	NT3	ノースアンナー3号炉
NT3	オブリヒハイム炉	NT3	サン・オノフレー3号炉	NT3	ノースアンナー4号炉
NT3	オルキルトー3号炉	NT3	サン・デザートー1号炉	NT3	ノースコーストー1号炉
NT3	カットノンー1号炉	NT3	サン・デザートー2号炉	NT3	パイロンー1号炉
NT3	カットノンー2号炉	NT3	サン・ローランーb1号炉	NT3	パイロンー2号炉
NT3	カットノンー3号炉	NT3	サン・ローランーb2号炉	NT3	パット炉
NT3	カットノンー4号炉	NT3	サン・デザートー1号炉	NT3	ハムウェントロップ炉
NT3	カトバー1号炉	NT3	サン・デザートー2号炉	NT3	ハリスー1号炉
NT3	カトバー2号炉	NT3	サン・ローランーb1号炉	NT3	ハリスー2号炉
NT3	カルバートクリフスー1号炉	NT3	サン・ローランーb2号炉	NT3	ハリスー3号炉
NT3	カルバートクリフスー2号炉	NT3	シープルックー1号炉	NT3	ハリスー4号炉
NT3	カルフーンー1号炉	NT3	シープルックー2号炉	NT3	パリセードー1号炉
NT3	カルフーンー2号炉	NT3	ジュームス・ポートー1号炉	NT3	パリュエルー1号炉
NT3	キウォーニ炉	NT3	ジュームス・ポートー2号炉	NT3	パリュエルー2号炉
NT3	キャラウェイー1号炉	NT3	SHIPPINGポート炉	NT3	パリュエルー3号炉
NT3	キャラウェイー2号炉	NT3	シノンーb2号炉	NT3	パリュエルー4号炉
NT3	クアニカシーー1号炉	NT3	シノンーb3号炉	NT3	パロ・ヴェルデー1号炉
NT3	クアニカシーー2号炉	NT3	シノンーb4号炉	NT3	パロ・ヴェルデー2号炉
NT3	クックー1号炉	NT3	シノンーb1号炉	NT3	パロ・ヴェルデー3号炉
NT3	クックー2号炉	NT3	シボアー1号炉	NT3	パロ・ヴェルデー4号炉
NT3	クバーグー1号炉	NT3	シボアー2号炉	NT3	パロ・ヴェルデー5号炉
NT3	クバーグー2号炉	NT3	シュターデ炉	NT3	バンドロスー2号炉
NT3	グラフェンラインフェルト 炉	NT3	ショーa号炉	NT3	パンリーー1号炉
NT3	グラブリーヌー1号炉	NT3	ショーbー1号炉	NT3	パンリーー2号炉
NT3	グラブリーヌー2号炉	NT3	ショーbー2号炉	NT3	パンリーー3号炉
NT3	グラブリーヌー3号炉	NT3	ジーナー1号炉	NT3	パーキンスー1号炉
NT3	グラブリーヌー4号炉	NT3	スターリングー1号炉	NT3	パーキンスー2号炉
		NT3	スターリングー2号炉	NT3	パーキンスー3号炉
		NT3	スリーマイル・アイランドー 1号炉	NT3	ビブリスー1号炉
		NT3	スリーマイル・アイランドー 2号炉	NT3	ビブリスー2号炉
		NT3	セーレムー1号炉	NT3	ビブリスー3号炉
		NT3	セーレムー2号炉	NT3	ビブリスー4号炉
		NT3	セコイヤー1号炉	NT3	ビュージェイ2号炉
		NT3	セコイヤー2号炉	NT3	ビュージェイ3号炉
		NT3	ソリーター1号炉		
		NT3	ターキー・ポイントー3号炉		
		NT3	ターキー・ポイントー4号炉		
		NT3	タイロンー1号炉		

NT3 ビュージェイ 4 号炉
 NT3 ビュージェイ 5 号炉
 NT3 ビルグリム-2 号炉
 NT3 ビルグリム-3 号炉
 NT3 ビーバーバレー-1 号炉
 NT3 ビーバーバレー-2 号炉
 NT3 ファーリー-1 号炉
 NT3 ファーリー-2 号炉
 NT3 ファーンウム-1 号炉
 NT3 ファーンウム-2 号炉
 NT3 フィリップスブルグ-2 号炉
 NT3 フェッセンハイム-1 号炉
 NT3 フェッセンハイム-2 号炉
 NT3 フォークドリバー-1 号炉
 NT3 フラマンビル-1 号炉
 NT3 フラマンビル-2 号炉
 NT3 フラマンビル-3 号炉
 NT3 ブルー・ヒルズ-1 号炉
 NT3 ブルー・ヒルズ-2 号炉
 NT3 ブレードウッド-1 号炉
 NT3 ブレードウッド-2 号炉
 NT3 ブレリー・アイランド-1 号炉
 NT3 ブレリー・アイランド-2 号炉
 NT3 ブロックドルフ炉
 NT3 ヘイブーン-1 号炉
 NT4 コシュコノング-1 号炉
 NT3 ヘイブーン-2 号炉
 NT4 コシュコノング-2 号炉
 NT3 ベツナウ-1 号炉
 NT3 ベツナウ-2 号炉
 NT3 ペプルスプリングス-1 号炉
 NT3 ペプルスプリングス-2 号炉
 NT3 ベルビル-1 号炉
 NT3 ベルビル-2 号炉
 NT3 ベルフォンテ-1 号炉
 NT3 ベルフォンテ-2 号炉
 NT3 ポイント・ビーチ-1 号炉
 NT3 ポイント・ビーチ-2 号炉
 NT3 ボルセラ炉
 NT3 マーブル・ヒル-1 号炉
 NT3 マーブル・ヒル-2 号炉
 NT3 マクガイヤー-1 号炉
 NT3 マクガイヤー-2 号炉
 NT3 マリブ-1 号炉
 NT3 ミッドランド-1 号炉
 NT3 ミッドランド-2 号炉
 NT3 ミュルハイム・ケールリッヒ炉
 NT3 ミルストーン-2 号炉
 NT3 ミルストーン-3 号炉
 NT3 むつ炉
 NT3 メイン・ヤンキー炉
 NT3 ヤンキーロー号炉
 NT3 ラインスベルグ akw 1 号炉
 NT3 ランチェ・セコ-1 号炉
 NT3 リングハルス-2 号炉
 NT3 リングハルス-3 号炉
 NT3 リングハルス-4 号炉
 NT3 ルーシー-1 号炉
 NT3 ルーシー-2 号炉
 NT3 ルブレイエ-1 号炉
 NT3 ルブレイエ-2 号炉
 NT3 ルブレイエ-3 号炉
 NT3 ルブレイエ-4 号炉
 NT3 ルプール炉
 NT3 レーニン炉
 NT3 レオニード・ブレジネフ炉
 NT3 レメルシェン炉

NT3 レモニス-1 号炉
 NT3 レモニス-2 号炉
 NT3 ロシア型加圧水型炉
 NT4 アルメニア 1 号炉
 NT4 アルメニア 2 号炉
 NT4 カリーニン-1 号炉
 NT4 カリーニン-2 号炉
 NT4 カリーニン-3 号炉
 NT4 カリーニン-4 号炉
 NT4 クダンクラム-1 号炉
 NT4 クダンクラム-2 号炉
 NT4 グライフスバルト 1 号炉
 NT4 グライフスバルト 2 号炉
 NT4 グライフスバルト 3 号炉
 NT4 グライフスバルト 4 号炉
 NT4 グライフスバルト 5 号炉
 NT4 グライフスバルト 6 号炉
 NT4 ケゼロフチェ-1 号炉
 NT4 コズロドイ 1 号炉
 NT4 コズロドイ 2 号炉
 NT4 コズロドイ 3 号炉
 NT4 コズロドイ 4 号炉
 NT4 コズロドイ 5 号炉
 NT4 コズロドイ 6 号炉
 NT4 コラー-1 号炉
 NT4 コラー-2 号炉
 NT4 コラー-3 号炉
 NT4 コラー-4 号炉
 NT4 ザボロジェ-1 号炉
 NT4 ザボロジェ-2 号炉
 NT4 ザボロジェ-3 号炉
 NT4 ザボロジェ-4 号炉
 NT4 ザボロジェ-5 号炉
 NT4 ザボロジェ-6 号炉
 NT4 シュテンダール-1 号炉
 NT4 タータリアン炉
 NT4 テメリン-1 号炉
 NT4 テメリン-2 号炉
 NT4 ドコバニ-1 号炉
 NT4 ドコバニ-2 号炉
 NT4 ドコバニ-3 号炉
 NT4 ドコバニ-4 号炉
 NT4 ノボボロネジ-1 号炉
 NT4 ノボボロネジ-2 号炉
 NT4 ノボボロネジ-3 号炉
 NT4 ノボボロネジ-4 号炉
 NT4 ノボボロネジ-5 号炉
 NT4 パクシュ-1 号炉
 NT4 パクシュ-2 号炉
 NT4 パクシュ-3 号炉
 NT4 パクシュ-4 号炉
 NT4 バラコボ-1 号炉
 NT4 バラコボ-2 号炉
 NT4 バラコボ-3 号炉
 NT4 バラコボ-4 号炉
 NT4 フメルニツキー-1 号炉
 NT4 フラグア-1 号炉
 NT4 ブラフトヴィツェ-1 号炉
 NT4 ボフニチェヴ-1 号炉
 NT4 ボフニチェヴ-2 号炉
 NT4 モホフチェ-1 号炉
 NT4 モホフチェ-2 号炉
 NT4 ロストフ-1 号炉
 NT4 ロストフ-2 号炉
 NT4 ロビーサー-1 号炉
 NT4 ロビーサー-2 号炉
 NT4 ロブノー-1 号炉
 NT4 ロブノー-2 号炉
 NT4 ロブノー-3 号炉
 NT4 ロブノー-4 号炉

NT4 ロブノー-5 号炉
 NT4 田湾-1 号炉
 NT4 田湾-2 号炉
 NT4 南ウクライナ-1 号炉
 NT4 南ウクライナ-2 号炉
 NT4 南ウクライナ-3 号炉
 NT3 ロビンソン-2 号炉
 NT3 ワッツバー-1 号炉
 NT3 ワッツバー-2 号炉
 NT3 伊方 1 号機
 NT3 伊方 2 号機
 NT3 伊方 3 号機
 NT3 蔚珍 (ulchin) -1 号炉
 NT3 蔚珍 (ulchin) -2 号炉
 NT3 蔚珍-3 号炉
 NT3 蔚珍-4 号炉
 NT3 玄海原子力 1 号炉
 NT3 玄海原子力 2 号炉
 NT3 玄海原子力 3 号炉
 NT3 玄海原子力 4 号炉
 NT3 古里-1 号炉
 NT3 古里-2 号炉
 NT3 古里-3 号炉
 NT3 古里-4 号炉
 NT3 高浜 1 号機
 NT3 高浜 2 号機
 NT3 高浜 3 号機
 NT3 高浜 4 号機
 NT3 秦山-1 号炉
 NT3 秦山-2-1 号炉
 NT3 秦山-2-2 号炉
 NT3 秦山 2-3 号炉
 NT3 秦山 2-4 号炉
 NT3 川内原子力 1 号機
 NT3 川内原子力 2 号機
 NT3 大亜湾-1 号炉
 NT3 大亜湾-2 号炉
 NT3 大飯 1 号機
 NT3 大飯 2 号機
 NT3 大飯 3 号機
 NT3 大飯 4 号機
 NT3 敦賀 2 号機
 NT3 寧徳-1 号炉
 NT3 寧徳-2 号炉
 NT3 寧徳-3 号炉
 NT3 馬鞍山-1 号炉
 NT3 泊 1 号機
 NT3 泊 2 号機
 NT3 泊 3 号機
 NT3 美浜 1 号機
 NT3 美浜 2 号機
 NT3 美浜 3 号機
 NT3 嶺澳-1 号炉
 NT3 嶺澳-2 号炉
 NT3 嶺澳-3 号炉
 NT3 嶺澳-4 号炉
 NT3 b a s f-1 号炉
 NT3 b a s f-2 号炉
 NT3 b r-3 号炉
 NT3 b w (バブコック・アンド・ウイコックス社) 標準炉
 NT3 c e (コンパッション・エンジニアリング社) 標準炉
 NT3 e f d r-50 号炉
 NT3 l o f t (冷却材喪失事故実験) 炉
 NT3 m h-1 a 炉
 NT3 n e p-1 号炉
 NT3 n e p-2 号炉
 NT3 p m-2 a 炉

- NT3** p m-3 a 炉
NT3 p n p p-1 号炉
NT3 s l c 原型炉
NT3 s e l n i 炉
NT3 s m-1 号炉
NT3 s m-1 a 号炉
NT3 t v a-1 号炉
NT3 t v a-2 号炉
NT3 w n p (ワシントン公益電力供給会社) -1 号炉
NT3 w n p (ワシントン公益電力供給会社) -3 号炉
NT3 w n p (ワシントン公益電力供給会社) -4 号炉
NT3 w n p (ワシントン公益電力供給会社) -5 号炉
NT3 w u p-3 号炉
NT3 w u p-4 号炉
NT3 w u p-5 号炉
NT3 w u p-6 号炉
NT3 w y h l-1 号炉
NT3 w y h l-2 号炉
NT2 s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉
NT2 s r e 炉
NT2 t h t r-300 炉
NT2 v g-400 炉
NT2 v g r-50 炉
NT1 熱外中性子炉
NT2 高速炉
NT3 アクチノドバーナー炉
NT3 ヴェラ炉
NT3 カルバッカム p f r 炉
NT3 クレメンティーン炉
NT3 コーラル-1 号炉
NT3 スニーク炉
NT3 ゼファー炉
NT3 セフォー炉
NT3 タピロ炉
NT3 ハーモニー炉
NT3 パイパー炉
NT3 プルニマ炉
NT3 プルニマー-2 号炉
NT3 マズルカ炉
NT3 ミュラー施設
NT3 ランプレー-1 号炉
NT3 東京大学原子炉 (弥生)
NT3 a f s r 炉
NT3 a p r f 炉 (アバディーンメリーランド炉)
NT3 b f s 炉
NT3 b i g r 炉
NT3 b i r 炉
NT3 c e f r (中国高速実験) 炉
NT3 c f r m f 炉
NT3 e c e l 炉
NT3 f b r 型炉
NT4 カルバッカム p f b r 炉
NT4 ゼブラ炉
NT4 a i p f r 炉
NT4 g c f r (ガス冷却高速増殖) 型炉
NT5 g c f r (ガス冷却高速増殖) 炉
NT4 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉
NT5 エンリコ・フェルミー-1 号炉
NT5 カルバッカム l m f b r 炉
NT5 クリンチリバー高速増殖炉
NT5 シニア-2 号炉
NT5 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)
NT5 フェニックス炉
NT5 ペロヤルスク-3 号炉
NT5 ペロヤルスク-4 号炉
NT5 もんじゅ
NT5 ラプソディー炉
NT5 常陽炉
NT5 b n-1600 炉
NT5 b n-350 炉
NT5 b n-800 炉
NT5 b o r-60 (ウリャノフスク) 炉
NT5 c d f r (商用実証高速) 炉
NT5 d f r (ドーンレイ高速) 炉
NT5 e b r-1 号炉
NT5 e b r-2 号炉
NT5 p f r (高速増殖原型) 炉
NT5 p l b r 炉
NT5 s b r-1 号炉
NT5 s b r-2 号炉
NT5 s b r-5 号炉
NT5 s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉
NT4 p e c ブラシモン炉
NT3 f b r f 炉
NT3 f c a (高速炉臨界実験装置)
NT3 f f t f (高速中性子束試験装置) 炉
NT3 f r-0 炉
NT3 h p r r 炉
NT3 i b r-2 号炉
NT3 i b r-30 号炉
NT3 i f r 炉
NT3 k b r-1 号炉
NT3 k n k (カールスルーエ) -2 号炉
NT3 s a r e f (安全性研究実験施設) 炉
NT3 s o r a 炉
NT3 s t f 炉
NT3 t i b r 炉
NT3 w n t r 炉
NT3 z p p r 炉
NT3 z p r-3 号炉 (a n l)
NT3 z p r-6 号炉 (a n l)
NT3 z p r-9 号炉 (a n l)
NT3 z r r 炉
NT2 中速中性子炉
NT3 t h o r 炉
NT1 熱中性子炉
NT2 アーガス炉
NT2 アキロン炉
NT2 アストラ炉
NT2 アテネ炉
NT2 アトーチャー-1 号炉
NT2 アトーチャー-2 号炉
NT2 アブサラ炉
NT2 アボガドロ r s-1 号炉
NT2 アルゴス炉
NT2 アルゴノート炉
NT2 アンナ炉
NT2 イアン- r 1 号炉
NT2 イグナリナー-1 号炉
NT2 イグナリナー-2 号炉
NT2 イシス炉
NT2 ヴィダラー-1 号炉
NT2 ヴィダラー-2 号炉
NT2 ウィルファ炉
NT2 ウィンズケール生産炉
NT2 ウィンズケール w a g r 炉
NT2 エアロジェット・ジェネラル社ニュークレオニクス炉
NT2 エスサラーム炉
NT2 オールドベリー-a 炉
NT2 オールドベリー-b 炉
NT2 オゲスタ炉
NT2 オシリス炉
NT2 オパール炉
NT2 カイガー-3 号炉
NT2 カイガー-4 号炉
NT2 カブリ炉
NT2 カミニ炉
NT2 ギドラ炉
NT2 グリープ炉
NT2 クルスク-1 号炉
NT2 クルスク-2 号炉
NT2 クルスク-3 号炉
NT2 クルスク-4 号炉
NT2 コールダホール a-1 号炉
NT2 コールダホール a-2 号炉
NT2 コールダホール b-3 号炉
NT2 コールダホール b-4 号炉
NT2 コンソート-2 号炉
NT2 サームス炉
NT2 サイズウェル a 炉
NT2 サイラス炉
NT2 サファリ-1 号炉
NT2 サン・ローラン-a 1 号炉
NT2 サン・ローラン-a 2 号炉
NT2 シノン-a 1 号炉
NT2 シノン-a 2 号炉
NT2 シノン-a 3 号炉
NT2 ジュール・ホロビッツ炉
NT2 シュタルク炉
NT2 シレーネ炉
NT2 シロエツト炉
NT2 シロエ炉
NT2 スカラベ炉
NT2 スモレンスク-1 号炉
NT2 スモレンスク-2 号炉
NT2 スモレンスク-3 号炉
NT2 セザール炉
NT2 ゼニス炉
NT2 ゼルリナ炉
NT2 ダウ・トリガマーク□型炉
NT2 タラプルー-3 号炉
NT2 タラプルー-4 号炉
NT2 ダンジネス-a 炉
NT2 ダンジネス-b 炉
NT2 チェペルクロス-1 号炉
NT2 チェペルクロス-2 号炉
NT2 チェペルクロス-3 号炉
NT2 チェペルクロス-4 号炉
NT2 チェルノブイリー-1 号炉
NT2 チェルノブイリー-2 号炉
NT2 チェルノブイリー-3 号炉
NT2 チェルノブイリー-4 号炉
NT2 デイドー炉
NT2 ディンプル炉
NT2 デモクリトス炉
NT2 トーネス炉
NT2 ドラゴン炉
NT2 トリガ型テキサス炉
NT2 トリガ型ブラジル炉
NT2 トリガ型ベテラン炉

NT2 トリガー-1型カリフォルニア炉
NT2 トリガー-1型ハイデルベルグ炉
NT2 トリガー-1型ハノーバー炉
NT2 トリガー-1型ミシガン炉
NT2 トリガー-2型イリノイ炉
NT2 トリガー-2型ウィーン炉
NT2 トリガー-2型カンザス炉
NT2 トリガー-2型ソウル炉
NT2 トリガー-2型ダラト炉
NT2 トリガー-2型バヴィア炉
NT2 トリガー-2型バンガラデシュ炉
NT2 トリガー-2型バンドン炉
NT2 トリガー-2型ピテシュチ炉
NT2 トリガー-2型マインツ炉
NT2 トリガー-2型リュブリャナ炉
NT2 トリガー-2型ローマ炉
NT2 トリガー-2型武蔵工業大学炉
NT2 トリガー-2型立教大学炉
NT2 トリガー-2型炉
NT2 トリガー-3型サラサル炉
NT2 トリガー-3型ソウル炉
NT2 トリガー-3型ミュンヘン炉
NT2 トリコ炉
NT2 トリトン炉
NT2 ドルーバ炉
NT2 トロースフィニド1号炉
NT2 ニーダアイヒバツハ k k n 炉
NT2 ネストール炉
NT2 ネバダ大学炉
NT2 ノラ炉
NT2 ハートルプール炉
NT2 ハイトレックス-1号炉
NT2 ハンターストン-a 炉
NT2 ハンターストン-b 炉
NT2 バンデロス-1号炉
NT2 バークレー-1号炉
NT2 ビュージェイ1号炉
NT2 ビリーピン炉
NT2 ヒンクリー・ポイント-b 炉
NT2 ヒンクリー・ポイント-a 炉
NT2 ピーチ・ボトム-1号炉
NT2 ビーナス炉
NT2 フーバス炉
NT2 ブダペスト訓練炉
NT2 ブラッドウェル-1号炉
NT2 ブルート炉
NT2 フルトン-1号炉
NT2 フルトン-2号炉
NT2 プルニマー-3号炉
NT2 ヘイシャム-a 炉
NT2 ヘイシャム-b 炉
NT2 ペガーズ炉
NT2 ヘクター炉
NT2 ヘラルド炉
NT2 ペリーマン-1号炉
NT2 ペリーマン-2号炉
NT2 ペリンデュナ炉
NT2 ペロヤルスク-1号炉
NT2 ペロヤルスク-2号炉
NT2 ボフニチェ a-1号炉
NT2 ボフニチェ a-2号炉
NT2 ボロネジ a s t-500 炉
NT2 ボーラックス-1号炉
NT2 ボーラックス-2号炉
NT2 ボーラックス-3号炉
NT2 ボーラックス-4号炉
NT2 ボーラックス-5号炉
NT2 マーリン炉
NT2 マリア炉
NT2 マリウス炉

NT2 ミール炉
NT2 ミネルヴェ炉
NT2 メルジナー-1号炉
NT2 モンダレー e l-1号炉
NT2 モンダレー e l-2号炉
NT2 モンダレー e l-4号炉
NT2 ヤヌス炉
NT2 ユノ炉
NT2 ユリス炉
NT2 ラジャスタン-5号炉
NT2 ラジャスタン-6号炉
NT2 ラティーナ炉
NT2 リド炉
NT2 ルーセンズ炉
NT2 レニングラード-1号炉
NT2 レニングラード-2号炉
NT2 レニングラード-3号炉
NT2 レニングラード-4号炉
NT2 近畿大学研究用原子炉 u t r-10-k i n k i 炉
NT2 軽水冷却増殖型炉
NT2 出力過渡炉試験炉
NT2 蒸気発生重水炉
NT2 台湾研究用原子炉
NT2 超高温ガス冷却炉
NT2 東海第二1号機
NT2 東芝原子炉 (t t r-1)
NT2 沸騰水型原子炉
NT3 アレンクリーク-1号炉
NT3 アレンクリーク-2号炉
NT3 イザール-1号炉
NT3 ヴァープランク-1号炉
NT3 ヴァープランク-2号炉
NT3 ヴィルガッセン炉
NT3 エンリコ・フェルミ-2号炉
NT3 オイスター・クリーク-1号炉
NT3 オルキルオート-1号炉
NT3 オルキルオート-2号炉
NT3 カール vak 炉
NT3 カイザーアウグスト炉
NT3 ガガリアーノ炉
NT3 ガローニャ炉
NT3 クーパー炉
NT3 グラーベン-1号炉
NT3 グラーベン-2号炉
NT3 グラント・ガルフ-1号炉
NT3 グラント・ガルフ-2号炉
NT3 クリュンメル炉
NT3 クリントン-1号炉
NT3 クリントン-2号炉
NT3 クワッド・シティーズ-1号炉
NT3 クワッド・シティーズ-2号炉
NT3 グンドレミンゲン-2号炉
NT3 グンドレミンゲン-3号炉
NT3 コフレンテス炉
NT3 サスケハナ-1号炉
NT3 サスケハナ-2号炉
NT3 ショーハム炉
NT3 ジンマー-1号炉
NT3 ジンマー-2号炉
NT3 スカジット-1号炉
NT3 スカジット-2号炉
NT3 ダグラスポイント-1号炉
NT3 ダグラスポイント-2号炉
NT3 タラブルー-1号炉
NT3 タラブルー-2号炉
NT3 ツルナーフェルト炉

NT3 デュアン・アーノルド-1号炉
NT3 ドレスデン-1号炉
NT3 ドレスデン-2号炉
NT3 ドレスデン-3号炉
NT3 ドーデバルト炉
NT3 ナインマイルポイント-1号炉
NT3 ナインマイルポイント-2号炉
NT3 ハーツビル-1号炉
NT3 ハーツビル-2号炉
NT3 ハーツビル-3号炉
NT3 ハーツビル-4号炉
NT3 パスファインダー炉
NT3 ハッチ-1号炉
NT3 ハッチ-2号炉
NT3 パーセベック-1号炉
NT3 パーセベック-2号炉
NT3 パートン-1号炉
NT3 パートン-2号炉
NT3 パートン-3号炉
NT3 パートン-4号炉
NT3 バーモント・ヤンキー炉
NT3 ビッグ・ロック・ポイント炉
NT3 ビルグリム-1号炉
NT3 ピーチ・ボトム-2号炉
NT3 ピーチ・ボトム-3号炉
NT3 フィッツパトリック炉
NT3 フィップスベント-1号炉
NT3 フィップスベント-2号炉
NT3 フィリップスブルグ-1号炉
NT3 フォルスマルク-1号炉
NT3 フォルスマルク-2号炉
NT3 フォルスマルク-3号炉
NT3 ブラウンフェリー-1号炉
NT3 ブラウンフェリー-2号炉
NT3 ブラウンフェリー-3号炉
NT3 ブラックフォックス-1号炉
NT3 ブラックフォックス-2号炉
NT3 ブランズウィック-1号炉
NT3 ブランズウィック-2号炉
NT3 ブルンスピュッテル炉
NT3 フンボルト湾炉
NT3 ベイリー-1号炉
NT3 ベリー-1号炉
NT3 ベリー-2号炉
NT3 ベル炉
NT3 ホープクリーク-1号炉
NT4 ニューボールド島-1号炉
NT3 ホープクリーク-2号炉
NT4 ニューボールド島-2号炉
NT3 ボルサ・チカー-1号炉
NT3 ボルサ・チカー-2号炉
NT3 ボーナス炉
NT3 ミューレベルグ炉
NT3 ミルストーン-1号炉
NT3 メンドシノ-1号炉
NT3 メンドシノ-2号炉
NT3 モンタギュー-1号炉
NT3 モンタギュー-2号炉
NT3 モンタルト・ディ・カストロ-1号炉
NT3 モンタルト・ディ・カストロ-2号炉
NT3 モンティセロ炉
NT3 ライプシュタット炉
NT3 ラグナ・ヴェルデー-1号炉
NT3 ラグナ・ヴェルデー-2号炉
NT3 ラサー-1号炉

NT3	ラサールー2号炉	NT2	a p s 炉	NT2	c p (シカゴパイル) - 2号炉
NT3	リバーベンドー1号炉	NT2	a r b i 炉	NT2	c p (シカゴパイル) - 3号炉
NT3	リバーベンドー2号炉	NT2	a r b u s 炉	NT2	c p (シカゴパイル) - 5号炉
NT3	リメリックー1号炉	NT2	a r m f - 1号炉	NT2	c p - 3 m 号炉
NT3	リメリックー2号炉	NT2	a t p r 炉	NT2	c v t r (カロライナス) 炉
NT3	リングハルスー1号炉	NT2	a t r 炉	NT2	d m t r 炉
NT3	リングン kw1 炉	NT2	a t r c 炉	NT2	d r - 1号炉
NT3	金山ー1号炉	NT2	a t r c 炉	NT2	d r - 2号炉
NT3	金山ー2号炉	NT2	a v r (ユーリッヒ) 炉	NT2	d r - 3号炉
NT3	国聖ー1号炉	NT2	b a w t r 炉	NT2	e b o r 炉
NT3	国聖ー2号炉	NT2	b e p o 炉	NT2	e g c r 炉
NT3	志賀原子力1号機	NT2	b e r - 2号炉	NT2	e o c r 炉
NT3	志賀原子力2号機	NT2	b g r r 炉	NT2	e s a d a - v e s r 炉
NT3	女川原子力1号機	NT2	b r - 0 2号炉	NT2	e s s o r 炉
NT3	女川原子力2号機	NT2	b r - 1号炉	NT2	e t r (工学試験) 炉
NT3	女川原子力3号機	NT2	b r - 2号炉	NT2	e t r c 炉
NT3	島根原子力1号機	NT2	b r r 炉	NT2	e t r r - 2号炉
NT3	島根原子力2号機	NT2	b s r - 1号炉	NT2	e w g - 1号炉
NT3	東海第二2号機	NT2	b s r - 2号炉	NT2	f i r - 1号炉
NT3	東通ー1号炉	NT2	b y u 1 - 7 7 炉	NT2	f n r 炉
NT3	敦賀1号機	NT2	c a n d u 型炉	NT2	f r - 2号炉
NT3	柏崎刈羽原子力1号機	NT3	エンバルセ炉	NT2	f r g - 1号炉
NT3	柏崎刈羽原子力2号機	NT3	カイガー1号炉	NT2	f r m - □ 炉
NT3	柏崎刈羽原子力3号機	NT3	カイガー2号炉	NT2	g - 1号炉
NT3	柏崎刈羽原子力4号機	NT3	カクラバーー1号炉	NT2	g - 2号炉
NT3	柏崎刈羽原子力5号機	NT3	カクラバーー2号炉	NT2	g - 3号炉
NT3	柏崎刈羽原子力6号機	NT3	コルドバ炉	NT2	g a シオアベッシー 炉
NT3	柏崎刈羽原子力7号機	NT3	ジェンティリー炉	NT2	g a (ゼネラル・アトミックス社) 標準炉
NT3	浜岡原子力1号機	NT3	ジェンティリー2号炉	NT2	g e t r 炉
NT3	浜岡原子力2号機	NT3	ダグラス・ポイント・オンタリオ炉	NT2	h b w r 炉
NT3	浜岡原子力3号機	NT3	ダーリントンー1号炉	NT2	h e w - 3 0 5 炉
NT3	浜岡原子力4号機	NT3	ダーリントンー2号炉	NT2	h f b r (高中性子束ビーム) 炉
NT3	浜岡原子力5号機	NT3	ダーリントンー3号炉	NT2	h f e t r (高中性子束工学試験) 炉
NT3	福島第一原子力1号機	NT3	ダーリントンー4号炉	NT2	h f i r (定常中性子源) 炉
NT3	福島第一原子力2号機	NT3	チェルナボーダー1号炉	NT2	h f r (高中性子束) 炉
NT3	福島第一原子力3号機	NT3	チェルナボーダー2号炉	NT2	h i f a r (オーストラリア高中性子束) 炉
NT3	福島第一原子力4号機	NT3	ピッカリングー1号炉	NT2	h n p f (ハラム原子力発電施設) 炉
NT3	福島第一原子力5号機	NT3	ピッカリングー2号炉	NT2	h o r 炉
NT3	福島第一原子力6号機	NT3	ピッカリングー3号炉	NT2	h t r (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)
NT3	福島第二原子力1号機	NT3	ピッカリングー4号炉	NT2	h w c t r 炉
NT3	福島第二原子力2号機	NT3	ピッカリングー5号炉	NT2	h w z p r 炉
NT3	福島第二原子力3号機	NT3	ピッカリングー6号炉	NT2	i e a r - 1号炉
NT3	福島第二原子力4号機	NT3	ピッカリングー7号炉	NT2	i g r 炉
NT3	e b w r 炉	NT3	ピッカリングー8号炉	NT2	i r l 炉
NT3	e n e l - 4号炉	NT3	ブルースー1号炉	NT2	i r r - 1号炉
NT3	e r r 炉	NT3	ブルースー2号炉	NT2	i r t バグダッド炉
NT3	g e (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉	NT3	ブルースー3号炉	NT2	i r t 炉
NT3	h d r 炉	NT3	ブルースー4号炉	NT2	i r t - ソフィア炉
NT3	j p d r (動力試験炉) 改造炉	NT3	ブルースー5号炉	NT2	i r t - 1 リビア炉
NT3	j p d r (動力試験) 炉	NT3	ブルースー6号炉	NT2	i r t - 2 0 0 0 ジャカルタ炉
NT3	l a c b w r 炉	NT3	ブルースー7号炉	NT2	i r t - 2 0 0 0 モスクワ炉
NT3	o k g - 1号炉	NT3	ブルースー8号炉	NT2	i r t - c 炉
NT3	o k g - 2号炉	NT3	ポイント・ルブローー1号炉	NT2	i r t - f 炉
NT3	o k g - 3号炉	NT3	ポイント・ルブローー2号炉	NT2	i v v - 2 m 炉
NT3	r w e e - パイエレンヴェルク炉	NT3	ラジャスタンー1号炉	NT2	j a t r (ふげん) 炉
NT3	s l - 1号炉	NT3	ラジャスタンー2号炉	NT2	j e n 炉
NT3	v b w r 炉	NT3	ラジャスタンー3号炉	NT2	j e n - 1号炉
NT3	v k - 5 0 (ウリヤノフスク) 炉	NT3	ラジャスタンー4号炉	NT2	k n k (カールスルーエ) 炉
NT3	w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 2号炉	NT3	月城ー1号炉	NT2	k u h f r (京都大学高中性子束) 炉
NT2	a e g - p r - 1 0号炉	NT3	月城ー2号炉	NT2	l f r 炉
NT2	a f r r i 炉	NT3	月城ー3号炉	NT2	l i t r 炉
NT2	a i - 1 - 7 7 炉	NT3	月城ー4号炉	NT2	l p r 炉
NT2	a k r - 1号炉	NT3	秦山ー3 - 1号炉	NT2	l p t r 炉
NT2	a l r r 炉	NT3	秦山ー3 - 2号炉		
NT2	a n e x 炉	NT3	k a n u p p (カラチ原子力発電所) 炉		
		NT3	n p d 炉		
		NT2	c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉		

- NT2** l v r - 1 5 炉
NT2 m i t r (マサチューセッツ工科大学) 炉
NT2 m n s r 型炉
NT3 ガーラー 1 号炉
NT3 m n s r - c i a e (北京) 炉
NT3 m n s r - s d (山東) 炉
NT3 m n s r - s h (上海) 炉
NT3 m n s r - s z (深圳) 炉
NT3 n i r r - 1 号炉
NT3 p a r r - 2 号炉
NT3 s r r - 1 号炉
NT2 m r r 炉
NT2 m s r e 炉
NT2 m t r (材料試験) 炉
NT2 m z f r (カールスルーエ) 炉
NT2 n b s r 炉
NT2 n c s c r - 1 号炉
NT2 n e t r 炉
NT2 n h r - 5 炉 (清華大学低温熱供給炉)
NT2 n r x 炉
NT2 n t r 炉
NT2 n u r 炉
NT2 o w r 炉
NT2 p c t r 炉 (物理定数試験用原子炉)
NT2 p i k 物理モデル炉
NT2 p i k 炉
NT2 p n p f 炉
NT2 p r r 炉
NT2 p s e 炉
NT2 p s t r 炉
NT2 p u r - 1 号炉
NT2 p w r (加圧水型原子) 炉
NT3 アーカンソー・ニュークリア・ワン-1 号炉
NT3 アーカンソー・ニュークリア・ワン-2 号炉
NT3 アギーレ炉
NT3 アスコ-1 号炉
NT3 アスコ-2 号炉
NT3 アトランティック-1 号炉
NT3 アトランティック-2 号炉
NT3 アルビン・w・ヴォーグラー 1 号炉
NT3 アルビン・w・ヴォーグラー 2 号炉
NT3 アルビン・w・ヴォーグラー 3 号炉
NT3 アルビン・w・ヴォーグラー 4 号炉
NT3 アルマラス-1 号炉
NT3 アルマラス-2 号炉
NT3 アングラ-1 号炉
NT3 アングラ-2 号炉
NT3 アングラ-3 号炉
NT3 イエロークリーク-1 号炉
NT3 イエロークリーク-2 号炉
NT3 イザール-2 号炉
NT3 イラン-1 号炉
NT3 イラン-2 号炉
NT3 インディアン・ポイント-1 号炉
NT3 インディアン・ポイント-2 号炉
NT3 インディアン・ポイント-3 号炉
NT3 ウェスティングハウス社標準炉
NT3 ウォーターフォード-3 号炉
NT3 ウォーターフォード-4 号炉
NT3 ウルフ・クリーク-1 号炉
NT3 ウンターバーザー炉
NT3 エムスラント炉
NT3 エリー湖-1 号炉
NT3 エリー湖-2 号炉
NT3 オクテムベリヤン-2 号炉
NT3 オコニー-1 号炉
NT3 オコニー-2 号炉
NT3 オコニー-3 号炉
NT3 オットー・ハーン炉
NT3 オブリッヒハイム炉
NT3 オルキルオート-3 号炉
NT3 カットノン-1 号炉
NT3 カットノン-2 号炉
NT3 カットノン-3 号炉
NT3 カットノン-4 号炉
NT3 カトバー-1 号炉
NT3 カトバー-2 号炉
NT3 カルバートクリフス-1 号炉
NT3 カルバートクリフス-2 号炉
NT3 カルブーン-1 号炉
NT3 カルブーン-2 号炉
NT3 キウォーニ炉
NT3 キャラウェイ-1 号炉
NT3 キャラウェイ-2 号炉
NT3 クアニカシー-1 号炉
NT3 クアニカシー-2 号炉
NT3 クック-1 号炉
NT3 クック-2 号炉
NT3 クバーグ-1 号炉
NT3 クバーグ-2 号炉
NT3 グラフエンラインフェルト炉
NT3 グラブリーヌ-1 号炉
NT3 グラブリーヌ-2 号炉
NT3 グラブリーヌ-3 号炉
NT3 グラブリーヌ-4 号炉
NT3 グラブリーヌ-5 号炉
NT3 グラブリーヌ-6 号炉
NT3 グリーンウッド-2 号炉
NT3 グリーンウッド-3 号炉
NT3 グリーンカウンティ炉
NT3 クリスタルリバー-3 号炉
NT3 クリスタルリバー-4 号炉
NT3 クリュアス-1 号炉
NT3 クリュアス-2 号炉
NT3 クリュアス-3 号炉
NT3 クリュアス-4 号炉
NT3 クルスコ炉
NT3 グロンドデ炉
NT3 ゲスゲン炉
NT3 コネチカット・ヤンキー炉
NT3 コマンチェ・ピーク-1 号炉
NT3 コマンチェ・ピーク-2 号炉
NT3 ゴルフエッシュ-1 号炉
NT3 ゴルフエッシュ-2 号炉
NT3 ザイオン-1 号炉
NT3 ザイオン-2 号炉
NT3 サイズウェル-b 炉
NT3 サウス・テキサス-1 号炉
NT3 サウス・テキサス-2 号炉
NT3 サックストン炉
NT3 サバンナ炉
NT3 サマー-1 号炉
NT3 サリー-1 号炉
NT3 サリー-2 号炉
NT3 サリー-3 号炉
NT3 サリー-4 号炉
NT3 サンタルバン-1 号炉
NT3 サンタルバン-2 号炉
NT3 サン・オノフレ-1 号炉
NT3 サン・オノフレ-2 号炉
NT3 サン・オノフレ-3 号炉
NT3 サン・デザート-1 号炉
NT3 サン・デザート-2 号炉
NT3 サン・ローラン-b 1 号炉
NT3 サン・ローラン-b 2 号炉
NT3 シーブルック-1 号炉
NT3 シーブルック-2 号炉
NT3 ジェームス・ポート-1 号炉
NT3 ジェームス・ポート-2 号炉
NT3 シッピングボート炉
NT3 シノン-b 2 号炉
NT3 シノン-b 3 号炉
NT3 シノン-b 4 号炉
NT3 シノン-b 1 号炉
NT3 シボー-1 号炉
NT3 シボー-2 号炉
NT3 シュターデ炉
NT3 ショー a 号炉
NT3 ショー b - 1 号炉
NT3 ショー b - 2 号炉
NT3 ジーナ-1 号炉
NT3 スターリング-1 号炉
NT3 スターリング-2 号炉
NT3 スリーマイル・アイランド-1 号炉
NT3 スリーマイル・アイランド-2 号炉
NT3 セーレム-1 号炉
NT3 セーレム-2 号炉
NT3 セコイヤ-1 号炉
NT3 セコイヤ-2 号炉
NT3 ソリーター-1 号炉
NT3 ターキー・ポイント-3 号炉
NT3 ターキー・ポイント-4 号炉
NT3 タイロン-1 号炉
NT3 タイロン-2 号炉
NT3 ダンピエール-1 号炉
NT3 ダンピエール-2 号炉
NT3 ダンピエール-3 号炉
NT3 ダンピエール-4 号炉
NT3 チアンジュ炉
NT3 チアンジュ-2 号炉
NT3 チアンジュ-3 号炉
NT3 チェロキー-1 号炉
NT3 チェロキー-2 号炉
NT3 チェロキー-3 号炉
NT3 ディアブロ・キャニオン-1 号炉
NT3 ディアブロ・キャニオン-2 号炉
NT3 デービス・ベッセ-1 号炉
NT3 デービス・ベッセ-2 号炉
NT3 デービス・ベッセ-3 号炉
NT3 トリカスタン-1 号炉
NT3 トリカスタン-2 号炉
NT3 トリカスタン-3 号炉
NT3 トリカスタン-4 号炉
NT3 トリリョ-1 号炉
NT3 トロージャン炉
NT3 ドール-1 号炉
NT3 ドール-2 号炉
NT3 ドール-3 号炉
NT3 ドール-4 号炉
NT3 ネッカー-1 号炉

NT3	ネッカー-2号炉	NT4	コシュコノング-2号炉	NT4	ザボロジェ-2号炉
NT3	ノイボツツ-1号炉	NT3	ベツナウ-1号炉	NT4	ザボロジェ-3号炉
NT3	ノイボツツ-2号炉	NT3	ベツナウ-2号炉	NT4	ザボロジェ-4号炉
NT3	ノージャン-1号炉	NT3	ペプルスプリングス-1号炉	NT4	ザボロジェ-5号炉
NT3	ノージャン-2号炉	NT3	ペプルスプリングス-2号炉	NT4	ザボロジェ-6号炉
NT3	ノースアンナー-1号炉	NT3	ベルビル-1号炉	NT4	シュテンダール-1号炉
NT3	ノースアンナー-2号炉	NT3	ベルビル-2号炉	NT4	タータリアン炉
NT3	ノースアンナー-3号炉	NT3	ベルフォンテ-1号炉	NT4	テメリン-1号炉
NT3	ノースアンナー-4号炉	NT3	ベルフォンテ-2号炉	NT4	テメリン-2号炉
NT3	ノースコースト-1号炉	NT3	ポイント・ビーチ-1号炉	NT4	ドコバニ-1号炉
NT3	パイロン-1号炉	NT3	ポイント・ビーチ-2号炉	NT4	ドコバニ-2号炉
NT3	パイロン-2号炉	NT3	ボルセラ炉	NT4	ドコバニ-3号炉
NT3	パット炉	NT3	マーブル・ヒル-1号炉	NT4	ドコバニ-4号炉
NT3	ハムウェントロップ炉	NT3	マーブル・ヒル-2号炉	NT4	ノボボロネジ-1号炉
NT3	ハリス-1号炉	NT3	マクガイヤー-1号炉	NT4	ノボボロネジ-2号炉
NT3	ハリス-2号炉	NT3	マクガイヤー-2号炉	NT4	ノボボロネジ-3号炉
NT3	ハリス-3号炉	NT3	マリブ-1号炉	NT4	ノボボロネジ-4号炉
NT3	ハリス-4号炉	NT3	ミッドランド-1号炉	NT4	ノボボロネジ-5号炉
NT3	パリセード-1号炉	NT3	ミッドランド-2号炉	NT4	パクシュー-1号炉
NT3	パリュエール-1号炉	NT3	ミュルハイム・ケールリッヒ 炉	NT4	パクシュー-2号炉
NT3	パリュエール-2号炉	NT3	ミルストーン-2号炉	NT4	パクシュー-3号炉
NT3	パリュエール-3号炉	NT3	ミルストーン-3号炉	NT4	パクシュー-4号炉
NT3	パリュエール-4号炉	NT3	むつ炉	NT4	バラコボ-1号炉
NT3	パロ・ヴェルデー-1号炉	NT3	メイン・ヤンキー炉	NT4	バラコボ-2号炉
NT3	パロ・ヴェルデー-2号炉	NT3	ヤンキーロー号炉	NT4	バラコボ-3号炉
NT3	パロ・ヴェルデー-3号炉	NT3	ラインスベルグ akw 1号炉	NT4	バラコボ-4号炉
NT3	パロ・ヴェルデー-4号炉	NT3	ランチェ・セコ-1号炉	NT4	フメルニツキー-1号炉
NT3	パロ・ヴェルデー-5号炉	NT3	リングハルス-2号炉	NT4	フラグアー-1号炉
NT3	バンデロス-2号炉	NT3	リングハルス-3号炉	NT4	ブラフトヴィツェ-1号炉
NT3	パンリー-1号炉	NT3	リングハルス-4号炉	NT4	ボフニチェヴ-1号炉
NT3	パンリー-2号炉	NT3	ルーシー-1号炉	NT4	ボフニチェヴ-2号炉
NT3	パンリー-3号炉	NT3	ルーシー-2号炉	NT4	モホフチェ-1号炉
NT3	パーキンス-1号炉	NT3	ルブレイエ-1号炉	NT4	モホフチェ-2号炉
NT3	パーキンス-2号炉	NT3	ルブレイエ-2号炉	NT4	ロストフ-1号炉
NT3	パーキンス-3号炉	NT3	ルブレイエ-3号炉	NT4	ロストフ-2号炉
NT3	ビブリス-1号炉	NT3	ルブレイエ-4号炉	NT4	ロビーサー-1号炉
NT3	ビブリス-2号炉	NT3	ルプール炉	NT4	ロビーサー-2号炉
NT3	ビブリス-3号炉	NT3	レーニン炉	NT4	ロブノー-1号炉
NT3	ビブリス-4号炉	NT3	レオニード・ブレジネフ炉	NT4	ロブノー-2号炉
NT3	ビュージェイ2号炉	NT3	レメルシェン炉	NT4	ロブノー-3号炉
NT3	ビュージェイ3号炉	NT3	レモニス-1号炉	NT4	ロブノー-4号炉
NT3	ビュージェイ4号炉	NT3	レモニス-2号炉	NT4	ロブノー-5号炉
NT3	ビュージェイ5号炉	NT3	ロシア型加圧水型炉	NT4	田湾-1号炉
NT3	ビルグリム-2号炉	NT4	アルメニア1号炉	NT4	田湾-2号炉
NT3	ビルグリム-3号炉	NT4	アルメニア2号炉	NT4	南ウクライナ-1号炉
NT3	ビーバーバレー-1号炉	NT4	カリニン-1号炉	NT4	南ウクライナ-2号炉
NT3	ビーバーバレー-2号炉	NT4	カリニン-2号炉	NT4	南ウクライナ-3号炉
NT3	ファーリー-1号炉	NT4	カリニン-3号炉	NT3	ロビンソン-2号炉
NT3	ファーリー-2号炉	NT4	カリニン-4号炉	NT3	ワッツバー-1号炉
NT3	ファーンウム-1号炉	NT4	クダクラム-1号炉	NT3	ワッツバー-2号炉
NT3	ファーンウム-2号炉	NT4	クダクラム-2号炉	NT3	伊方1号機
NT3	フィリップスブルグ-2号炉	NT4	グライフスバルト1号炉	NT3	伊方2号機
NT3	フェッセンハイム-1号炉	NT4	グライフスバルト2号炉	NT3	伊方3号機
NT3	フェッセンハイム-2号炉	NT4	グライフスバルト3号炉	NT3	蔚珍 (ulchin) -1号炉
NT3	フォークドリバー-1号炉	NT4	グライフスバルト4号炉	NT3	蔚珍 (ulchin) -2号炉
NT3	フラマンビル-1号炉	NT4	グライフスバルト5号炉	NT3	蔚珍-3号炉
NT3	フラマンビル-2号炉	NT4	グライフスバルト6号炉	NT3	蔚珍-4号炉
NT3	フラマンビル-3号炉	NT4	ケセロフチェ-1号炉	NT3	玄海原子力1号炉
NT3	ブルー・ヒルズ-1号炉	NT4	コズロドイ1号炉	NT3	玄海原子力2号炉
NT3	ブルー・ヒルズ-2号炉	NT4	コズロドイ2号炉	NT3	玄海原子力3号炉
NT3	ブレードウッド-1号炉	NT4	コズロドイ3号炉	NT3	玄海原子力4号炉
NT3	ブレードウッド-2号炉	NT4	コズロドイ4号炉	NT3	古里-1号炉
NT3	ブレリー・アイランド-1号 炉	NT4	コズロドイ5号炉	NT3	古里-2号炉
NT3	ブレリー・アイランド-2号 炉	NT4	コズロドイ6号炉	NT3	古里-3号炉
NT3	ブロックドルフ炉	NT4	コラー-1号炉	NT3	古里-4号炉
NT3	ハイブナー-1号炉	NT4	コラー-2号炉	NT3	高浜1号機
NT4	コシュコノング-1号炉	NT4	コラー-3号炉	NT3	高浜2号機
NT3	ハイブナー-2号炉	NT4	コラー-4号炉	NT3	高浜3号機
		NT4	ザボロジェ-1号炉	NT3	高浜4号機
				NT3	秦山-1号炉

- NT3** 秦山-2-1号炉
NT3 秦山-2-2号炉
NT3 秦山-2-3号炉
NT3 秦山-2-4号炉
NT3 川内原子力1号機
NT3 川内原子力2号機
NT3 大亜湾-1号炉
NT3 大亜湾-2号炉
NT3 大飯1号機
NT3 大飯2号機
NT3 大飯3号機
NT3 大飯4号機
NT3 敦賀2号機
NT3 寧徳-1号炉
NT3 寧徳-2号炉
NT3 寧徳-3号炉
NT3 馬鞍山-1号炉
NT3 泊1号機
NT3 泊2号機
NT3 泊3号機
NT3 美浜1号機
NT3 美浜2号機
NT3 美浜3号機
NT3 嶺澳-1号炉
NT3 嶺澳-2号炉
NT3 嶺澳-3号炉
NT3 嶺澳-4号炉
NT3 basf-1号炉
NT3 basf-2号炉
NT3 br-3号炉
NT3 bw (バブコック・アンド・ウィルコックス社) 標準炉
NT3 ce (コンパッション・エンジニアリング社) 標準炉
NT3 efd-50号炉
NT3 lofft (冷却材喪失事故実験) 炉
NT3 mh-1a 炉
NT3 nep-1号炉
NT3 nep-2号炉
NT3 pm-2a 炉
NT3 pm-3a 炉
NT3 pnpp-1号炉
NT3 slc 原型炉
NT3 selni 炉
NT3 sm-1号炉
NT3 sm-1a 号炉
NT3 tva-1号炉
NT3 tva-2号炉
NT3 wnp (ワシントン公益電力供給会社) -1号炉
NT3 wnp (ワシントン公益電力供給会社) -3号炉
NT3 wnp (ワシントン公益電力供給会社) -4号炉
NT3 wnp (ワシントン公益電力供給会社) -5号炉
NT3 wup-3号炉
NT3 wup-4号炉
NT3 wup-5号炉
NT3 wup-6号炉
NT3 whl-1号炉
NT3 whl-2号炉
NT2 r-1号炉
NT2 r-a 炉
NT2 ra-5号炉
NT2 ra-6号炉
NT2 ra-8号炉
NT2 rb-1号炉
NT2 rb-2号炉
NT2 rg-1m号炉
NT2 ritmo 炉
NT2 rts-1号炉
NT2 saphir 炉
NT2 shca 炉
NT2 sm-2号炉
NT2 spert-1号炉
NT2 spert-2号炉
NT2 spert-3号炉
NT2 spert-4号炉
NT2 spr-2号炉
NT2 sr-1 炉
NT2 sr-305 炉
NT2 sr-3p 炉
NT2 sre 炉
NT2 srrc-utr-100 炉
NT2 stek 炉
NT2 stir 炉
NT2 supo 炉
NT2 sur-100 シリーズ炉
NT2 thetis 炉
NT2 thtr-300 炉
NT2 tr-1号炉
NT2 tr-2号炉
NT2 trr-1号炉
NT2 tz1 炉
NT2 tz2 炉
NT2 ucbr 炉
NT2 uft 炉
NT2 uhtrex 炉
NT2 uknr 炉
NT2 umne-1号炉
NT2 umr 炉
NT2 urr 炉
NT2 utrr 炉
NT2 uvar 炉
NT2 uwnr 炉
NT2 uwtr 炉
NT2 vg-400 炉
NT2 vgr-50 炉
NT2 vpi-utr-100 炉
NT2 vr-1号炉
NT2 wpir 炉
NT2 wr-1号炉
NT2 wrrr 炉
NT2 wsur 炉
NT2 wtr 炉
NT2 wwr-2 炉
NT2 wwr-k-アルマトイ炉
NT2 wwr-m-キエフ炉
NT2 wwr-m-レニングラード炉
NT2 wwr-sm-ロッゼンドルフ炉
NT2 wwr-s-カイロ炉
NT2 wwr-s-タシケント炉
NT2 wwr-s-ブカレスト炉
NT2 wwr-s-ブダペスト炉
NT2 wwr-s-ブラハ炉
NT2 wwr-s-モスクワ炉
NT2 wwr-z 炉
NT2 x10 炉
NT2 zed-2号炉
NT2 zlf 炉
NT2 zpr 炉 (コーネル大学)
NT1 濃縮ウラン炉
NT2 アーガス炉
NT2 アストラ炉
NT2 アブサラ炉
NT2 アボガドロs-1号炉
NT2 アルゴノート型炉
NT3 アテネ炉
NT3 アルゴス炉
NT3 アルゴノート炉
NT3 クイーンメリー大学 utrb 炉
NT3 ジェイソン炉
NT3 シュタルク炉
NT3 ストラスプール・クロネンブルグ炉
NT3 ネストール炉
NT3 モアタ炉
NT3 ユリス炉
NT3 近畿大学研究用原子炉 utr-10-kiniki 炉
NT3 aeg-pr-10号炉
NT3 arbi 炉
NT3 lfr 炉
NT3 ra-1号炉
NT3 rb-2号炉
NT3 rien-1号炉
NT3 srrc-utr-100 炉
NT3 uft 炉
NT3 urr 炉
NT3 vpi-utr-10 炉
NT2 アンナ炉
NT2 イアン-r 1号炉
NT2 イグナリナー-1号炉
NT2 イグナリナー-2号炉
NT2 イシス炉
NT2 イスブラ-1号炉
NT2 ヴィダルー-1号炉
NT2 ヴィダルー-2号炉
NT2 エアロジェット・ジェネラル社 ニュークレオニクス炉
NT2 エスサラーム炉
NT2 エンリコ・フェルミー-1号炉
NT2 オールドベリー-b 炉
NT2 オシリス炉
NT2 オパール炉
NT2 カブリ炉
NT2 ギドラ炉
NT2 クルスク-1号炉
NT2 クルスク-2号炉
NT2 クルスク-3号炉
NT2 クルスク-4号炉
NT2 コーラル-1号炉
NT2 コンソート-2号炉
NT2 サファリ-1号炉
NT2 サミット-1号炉
NT2 サミット-2号炉
NT2 ジュール・ホロビッツ炉
NT2 シュメハウゼン-2号炉
NT2 シレーヌ炉
NT2 シロエツト炉
NT2 シロエツト炉
NT2 ジープ-2号炉
NT2 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)
NT2 スモレンスク-1号炉
NT2 スモレンスク-2号炉
NT2 スモレンスク-3号炉
NT2 スローポーク型炉
NT3 スローポーク・アルバータ炉
NT3 スローポーク・オタワ炉
NT3 スローポーク・ダルジー炉
NT3 スローポーク・トロント炉
NT3 スローポーク・モントリオール炉
NT3 スローポーク・wnre 炉
NT2 チェルノブイリー-1号炉

NT2	チェルノブイリー-2号炉	NT2	フルトン-1号炉	NT3	クワッド・シティーズ-1号炉
NT2	チェルノブイリー-3号炉	NT2	フルトン-2号炉	NT3	クワッド・シティーズ-2号炉
NT2	チェルノブイリー-4号炉	NT2	ブレイン炉	NT3	グンドレミンゲン-2号炉
NT2	デイドー炉	NT2	プロテウス炉	NT3	グンドレミンゲン-3号炉
NT2	デモクリトス炉	NT2	ペガーズ炉	NT3	コフレンテス炉
NT2	ドラゴン炉	NT2	ペギー炉	NT3	サスケハナ-1号炉
NT2	トリガ型原子炉	NT2	ヘクター炉	NT3	サスケハナ-2号炉
NT3	カルティニーppny炉	NT2	ヘラルド炉	NT3	ショーハム炉
NT3	ガルフトリガマーク□型炉	NT2	ペリーマン-1号炉	NT3	ジンマー-1号炉
NT3	コーネルトリガマーク□型炉	NT2	ペリーマン-2号炉	NT3	ジンマー-2号炉
NT3	コロラドトリガマーク□型炉	NT2	ペリンデュナ炉	NT3	スカジット-1号炉
NT3	ダウ・トリガマーク□型炉	NT2	ペロヤルスク-1号炉	NT3	スカジット-2号炉
NT3	トリガ型テキサス炉	NT2	ペロヤルスク-2号炉	NT3	ダグラスポイント-1号炉
NT3	トリガ型ブラジル炉	NT2	ホラティウス炉	NT3	ダグラスポイント-2号炉
NT3	トリガ型ベテラン炉	NT2	ボーラックス-1号炉	NT3	タラブル-1号炉
NT3	トリガー-1型アリゾナ炉	NT2	ボーラックス-2号炉	NT3	タラブル-2号炉
NT3	トリガー-1型カリフォルニア炉	NT2	ボーラックス-3号炉	NT3	ツルナーフェルト炉
NT3	トリガー-1型ハイデルベルグ炉	NT2	ボーラックス-4号炉	NT3	デュアン・アーノルド-1号炉
NT3	トリガー-1型ハノーバー炉	NT2	ボーラックス-5号炉	NT3	ドレスデン-1号炉
NT3	トリガー-1型ハンフォード炉	NT2	マーリン炉	NT3	ドレスデン-2号炉
NT3	トリガー-1型ミンガン炉	NT2	マズルカ炉	NT3	ドレスデン-3号炉
NT3	トリガー-2型イリノイ炉	NT2	マリア炉	NT3	ドーデバルト炉
NT3	トリガー-2型ウィーン炉	NT2	マリーラ炉	NT3	ナインマイルポイント-1号炉
NT3	トリガー-2型カンザス炉	NT2	マルビッケン炉	NT3	ナインマイルポイント-2号炉
NT3	トリガー-2型ソウル炉	NT2	ミネルヴェ炉	NT3	ハーツビル-1号炉
NT3	トリガー-2型ダラト炉	NT2	ミネルヴェ炉	NT3	ハーツビル-2号炉
NT3	トリガー-2型バヴィア炉	NT2	メーブル型炉	NT3	ハーツビル-3号炉
NT3	トリガー-2型バンガラデシュ炉	NT2	メーブル炉	NT3	ハーツビル-4号炉
NT3	トリガー-2型バンドン炉	NT2	メルジーネ-1号炉	NT3	パスファインダー炉
NT3	トリガー-2型ピテシュチ炉	NT2	モンダレーe1-3号炉	NT3	ハッチ-1号炉
NT3	トリガー-2型マインツ炉	NT2	モンダレーe1-4号炉	NT3	ハッチ-2号炉
NT3	トリガー-2型リュブリャナ炉	NT2	ヤヌス炉	NT3	バーセベック-1号炉
NT3	トリガー-2型ローマ炉	NT2	ラナ炉	NT3	バーセベック-2号炉
NT3	トリガー-2型武蔵工業大学炉	NT2	ラプソディー炉	NT3	バートン-1号炉
NT3	トリガー-2型立教大学炉	NT2	リド炉	NT3	バートン-2号炉
NT3	トリガー-2型炉	NT2	ルーセンス炉	NT3	バートン-3号炉
NT3	トリガー-3型サラサル炉	NT2	レニングラード-1号炉	NT3	バートン-4号炉
NT3	トリガー-3型ソウル炉	NT2	レニングラード-2号炉	NT3	バーモント・ヤンキー炉
NT3	トリガー-3型ミュンヘン炉	NT2	レニングラード-3号炉	NT3	ビッグ・ロック・ポイント炉
NT3	トリガー-3型ラ・ホイヤ炉	NT2	レニングラード-4号炉	NT3	ピルグリム-1号炉
NT3	トリコ炉	NT2	ロスボ炉	NT3	ピーチ・ボトム-2号炉
NT3	afrrl炉	NT2	核燃焼炉	NT3	ピーチ・ボトム-3号炉
NT3	atpr炉	NT2	出力過渡炉試験炉	NT3	フィッツパトリック炉
NT3	fir-1号炉	NT2	蒸気発生重水炉	NT3	フィップスベント-1号炉
NT3	frf-2号炉	NT2	超高温ガス冷却炉	NT3	フィリップスベント-2号炉
NT3	frn炉	NT2	東芝原子炉(ttr-1)	NT3	フィリップスブルグ-1号炉
NT3	lopra炉	NT2	沸騰水型原子炉	NT3	フォルスマルク-1号炉
NT3	nscr炉	NT3	アレックリーク-1号炉	NT3	フォルスマルク-2号炉
NT3	ostr炉	NT3	アレックリーク-2号炉	NT3	フォルスマルク-3号炉
NT3	prpr炉	NT3	イザール-1号炉	NT3	ブラウンフェリー-1号炉
NT3	pstr炉	NT3	ヴァーブランク-1号炉	NT3	ブラウンフェリー-2号炉
NT3	rtpr炉	NT3	ヴァーブランク-2号炉	NT3	ブラウンフェリー-3号炉
NT3	ucbrr炉	NT3	ヴィルガッセン炉	NT3	ブラックフォックス-1号炉
NT3	uwnr炉	NT3	エンリコ・フェルミー-2号炉	NT3	ブラックフォックス-2号炉
NT3	wsur炉	NT3	オイスター・クリーク-1号炉	NT3	ブランズウィック-1号炉
NT2	トリトン炉	NT3	オルキルト-1号炉	NT3	ブランズウィック-2号炉
NT2	ニーダアイヒバッハ kkn炉	NT3	オルキルト-2号炉	NT3	ブルンスビュッテル炉
NT2	ネバダ大学炉	NT3	カールvak炉	NT3	フンボルト湾炉
NT2	ハーモニー炉	NT3	カイザーアウグスト炉	NT3	ベイリー-1号炉
NT2	パイパー炉	NT3	ガガリアーノ炉	NT3	ペリー-1号炉
NT2	パルサー・バッファロー炉	NT3	ガローニャ炉	NT3	ペリー-2号炉
NT2	ヒーロー炉	NT3	クーパー炉	NT3	ベル炉
NT2	ピーチ・ボトム-1号炉	NT3	グラーパーン-1号炉	NT3	ホープクリーク-1号炉
NT2	ビーナス炉	NT3	グラーパーン-2号炉	NT4	ニューボールド島-1号炉
NT2	フーバス炉	NT3	グラント・ガルフ-1号炉	NT3	ホープクリーク-2号炉
NT2	フェニックス炉	NT3	グラント・ガルフ-2号炉		
NT2	プルート炉	NT3	クリュンメル炉		
		NT3	クリントン-1号炉		
		NT3	クリントン-2号炉		

NT4	ニューボールド島-2号炉	NT3	j p d r (動力試験) 炉	NT2	f r - 0 炉
NT3	ボルサ・チカー1号炉	NT3	l a c b w r 炉	NT2	f r f 炉
NT3	ボルサ・チカー2号炉	NT3	o k g - 1 号炉	NT2	f r g - 1 号炉
NT3	ボナス炉	NT3	o k g - 2 号炉	NT2	f r g - 2 号炉
NT3	ミュレベルグ炉	NT3	o k g - 3 号炉	NT2	f r j - 1 号炉
NT3	ミルストーン-1号炉	NT3	r w e e - パイエルンヴェルク 炉	NT2	f r j - 2 号炉
NT3	メンドシノ-1号炉	NT3	s l - 1 号炉	NT2	f r m 炉
NT3	メンドシノ-2号炉	NT3	v b w r 炉	NT2	f r m - □ 炉
NT3	モンタギュー-1号炉	NT3	v k - 5 0 (ウリャノフスク) 炉	NT2	g a シオアベッシー 炉
NT3	モンタギュー-2号炉	NT3	w n p (ワシントン公益電力 供給会社) - 2号炉	NT2	g a (ゼネラル・アトミック 社) 標準炉
NT3	モンタルト・ディ・カストロ - 1号炉	NT2	a c p r (円形炉心パルス) 炉	NT2	g e t r 炉
NT3	モンタルト・ディ・カストロ - 2号炉	NT2	a f s r 炉	NT2	g t r r 炉
NT3	モンティセロ炉	NT2	a g r (改良型ガス冷却) 型炉	NT2	h a n a r o (先進の高中性子 束) 炉
NT3	ライブシュタット炉	NT3	ウインズケール w a g r 炉	NT2	h b w r 炉
NT3	ラグナ・ヴェルデー1号炉	NT3	コノズ・キー-b 炉	NT2	h f b r (高中性子束ビーム 炉)
NT3	ラグナ・ヴェルデー2号炉	NT3	ダンジネス-b 炉	NT2	h f e t r (高中性子束工学試 験) 炉
NT3	ラサール-1号炉	NT3	トーンズ炉	NT2	h f i r (定常中性子源) 炉
NT3	ラサール-2号炉	NT3	ハートルブルー炉	NT2	h f r (高中性子束) 炉
NT3	リバーベンド-1号炉	NT3	ハンターストン-b 炉	NT2	h i f a r (オーストラリア高 中性子束) 炉
NT3	リバーベンド-2号炉	NT3	ヒンクリー・ポイント-b 炉	NT2	h n p f (ハラム原子力発電施 設) 炉
NT3	リメリック-1号炉	NT3	ヘイシャム-a 炉	NT2	h o r 炉
NT3	リメリック-2号炉	NT3	ヘイシャム-b 炉	NT2	h p r r 炉
NT3	リングハルス-1号炉	NT2	a i - 1 - 7 7 炉	NT2	h r e - 2 炉
NT3	リングン k w l 炉	NT2	a k r - 1 号炉	NT2	h t l t r 炉
NT3	金山-1号炉	NT2	a l r r 炉	NT2	h t r - 10 炉 (清華大学高温ガ ス炉)
NT3	金山-2号炉	NT2	a n e x 炉	NT2	h t r (日立エンジニアリング 教育訓練用原子炉)
NT3	国聖-1号炉	NT2	a p s 炉	NT2	h t t r (高温工学試験研究) 炉
NT3	国聖-2号炉	NT2	a r b u s 炉	NT2	h w c t r 炉
NT3	志賀原子力1号機	NT2	a r m f - 1 号炉	NT2	i e a r - 1 号炉
NT3	志賀原子力2号機	NT2	a t r 炉	NT2	i g r 炉
NT3	女川原子力1号機	NT2	a t r c 炉	NT2	i r l 炉
NT3	女川原子力2号機	NT2	a v r (ユーリッヒ) 炉	NT2	i r r - 1 号炉
NT3	女川原子力3号機	NT2	b a w t r 炉	NT2	i r t 炉
NT3	女川原子力4号機	NT2	b g r r 炉	NT2	i r t - ソフィア 炉
NT3	女川原子力5号機	NT2	b i g r 炉	NT2	i r t - 2 0 0 0 ジャカルタ 炉
NT3	女川原子力6号機	NT2	b i r 炉	NT2	i r t - 2 0 0 0 モスクワ 炉
NT3	女川原子力7号機	NT2	b o r - 6 0 (ウリャノフスク) 炉	NT2	i r t - c 炉
NT3	女川原子力8号機	NT2	b r - 0 2 号炉	NT2	i r t - f 炉
NT3	女川原子力9号機	NT2	b r - 2 号炉	NT2	i v v - 2 m 炉
NT3	女川原子力10号機	NT2	b r - 3 号炉 - v n 炉	NT2	j e n 炉
NT3	女川原子力11号機	NT2	b r r 炉	NT2	j e n - 1 号炉
NT3	女川原子力12号機	NT2	b s r - 1 号炉	NT2	j m t r (材料試験) 炉
NT3	女川原子力13号機	NT2	b s r - 2 号炉	NT2	j r r - 1 号炉
NT3	女川原子力14号機	NT2	b y u l - 7 7 炉	NT2	j r r - 2 号炉
NT3	女川原子力15号機	NT2	c e s n e f (エンリコフェル ミ原子力研究センター) 炉	NT2	j r r - 3 号改造炉
NT3	女川原子力16号機	NT2	c p (シカゴパイル) - 5 号炉	NT2	j r r - 4 号炉
NT3	女川原子力17号機	NT2	c p - 3 m 号炉	NT2	k n k (カールスルーエ) 炉
NT3	女川原子力18号機	NT2	c v t r (カロライナス) 炉	NT2	k n k (カールスルーエ) - 2 号炉
NT3	女川原子力19号機	NT2	d f r (ドーンレイ高速) 炉	NT2	k u c a (京都大学臨界実験集 合体)
NT3	女川原子力20号機	NT2	d m t r 炉	NT2	k u h f r (京都大学高中性子 束) 炉
NT3	女川原子力21号機	NT2	d r - 1 号炉	NT2	k u r (京都大学研究用原子 炉)
NT3	女川原子力22号機	NT2	d r - 2 号炉	NT2	l i t r 炉
NT3	女川原子力23号機	NT2	d r - 3 号炉	NT2	l p r 炉
NT3	女川原子力24号機	NT2	e b o r 炉	NT2	l p t r 炉
NT3	女川原子力25号機	NT2	e g c r 炉	NT2	m i t r (マサチューセッツ工 科大学) 炉
NT3	女川原子力26号機	NT2	e o c r 炉	NT2	m l - 1 号炉
NT3	女川原子力27号機	NT2	e s a d a - v e s r 炉		
NT3	女川原子力28号機	NT2	e s s o r 炉		
NT3	女川原子力29号機	NT2	e t r (工学試験) 炉		
NT3	女川原子力30号機	NT2	e t r c 炉		
NT3	女川原子力31号機	NT2	e t r r - 2 号炉		
NT3	女川原子力32号機	NT2	e v s r 炉		
NT3	女川原子力33号機	NT2	e w g - 1 号炉		
NT3	女川原子力34号機	NT2	f m r b 炉		
NT3	女川原子力35号機	NT2	f n r 炉		

NT2	mnr炉	NT3	インディアン・ポイントー3号炉	NT3	サリーー1号炉
NT2	mnsr型炉	NT3	ウェスティングハウス社標準炉	NT3	サリーー2号炉
NT3	ガールー1号炉	NT3	ウォーターフォードー3号炉	NT3	サリーー3号炉
NT3	mnsr-ciae(北京)炉	NT3	ウォーターフォードー4号炉	NT3	サリーー4号炉
NT3	mnsr-sd(山東)炉	NT3	ウルフ・クリークー1号炉	NT3	サントルバンー1号炉
NT3	mnsr-sh(上海)炉	NT3	ウンターベーザー炉	NT3	サントルバンー2号炉
NT3	mnsr-sz(深埴)炉	NT3	エムスラント炉	NT3	サン・オノフレー1号炉
NT3	nirrr-1号炉	NT3	エリー湖-1号炉	NT3	サン・オノフレー2号炉
NT3	parrr-2号炉	NT3	エリー湖-2号炉	NT3	サン・オノフレー3号炉
NT3	srrr-1号炉	NT3	オクテムベリヤンー2号炉	NT3	サン・デザートー1号炉
NT2	mrrr炉	NT3	オコニーー1号炉	NT3	サン・デザートー2号炉
NT2	msre炉	NT3	オコニーー2号炉	NT3	サン・ローランーb1号炉
NT2	mtr(材料試験)炉	NT3	オコニーー3号炉	NT3	サン・ローランーb2号炉
NT2	murr炉	NT3	オットー・ハーン炉	NT3	シープルックー1号炉
NT2	n炉	NT3	オプリッヒハイム炉	NT3	シープルックー2号炉
NT2	ncscr-1号炉	NT3	オルキルトー3号炉	NT3	ジェームス・ポートー1号炉
NT2	nhrr-5炉(清華大学低温熱供給炉)	NT3	カットノンー1号炉	NT3	ジェームス・ポートー2号炉
NT2	nsrr(原子炉安全性研究)炉	NT3	カットノンー2号炉	NT3	SHIPPINGボート炉
NT2	ntr炉	NT3	カットノンー3号炉	NT3	シノンーb2号炉
NT2	nur炉	NT3	カットノンー4号炉	NT3	シノンーb3号炉
NT2	omre炉	NT3	カトパー1号炉	NT3	シノンーb4号炉
NT2	orr炉	NT3	カトパー2号炉	NT3	シノンーb1号炉
NT2	owr炉	NT3	カルバートクリフスー1号炉	NT3	シボーー1号炉
NT2	parrr-1号炉	NT3	カルバートクリフスー2号炉	NT3	シボーー2号炉
NT2	pbr炉	NT3	カルフーンー1号炉	NT3	シュターデ炉
NT2	pctr炉(物理定数試験用原子炉)	NT3	カルフーンー2号炉	NT3	ショーa号炉
NT2	pik物理モデル炉	NT3	キウオーニ炉	NT3	ショーb-1号炉
NT2	pik炉	NT3	キャラウェイー1号炉	NT3	ショーb-2号炉
NT2	pnpf炉	NT3	キャラウェイー2号炉	NT3	ジーナー1号炉
NT2	prnc-1-77炉	NT3	クアニカシーー1号炉	NT3	スターリングー1号炉
NT2	prrr炉	NT3	クアニカシーー2号炉	NT3	スターリングー2号炉
NT2	prrr-1号炉	NT3	クックー1号炉	NT3	スリーマイル・アイランドー1号炉
NT2	ptr炉	NT3	クックー2号炉	NT3	スリーマイル・アイランドー2号炉
NT2	pur-1号炉	NT3	クバーグー1号炉	NT3	セーレムー1号炉
NT2	pwr(加圧水型原子)炉	NT3	クバーグー2号炉	NT3	セーレムー2号炉
NT3	アーカンソー・ニュークリア・ワンー1号炉	NT3	グラーフエンラインフェルト炉	NT3	セコイヤー1号炉
NT3	アーカンソー・ニュークリア・ワンー2号炉	NT3	グラブリーヌー1号炉	NT3	セコイヤー2号炉
NT3	アギーレ炉	NT3	グラブリーヌー2号炉	NT3	ソリター1号炉
NT3	アスコー1号炉	NT3	グラブリーヌー3号炉	NT3	ターキー・ポイントー3号炉
NT3	アスコー2号炉	NT3	グラブリーヌー4号炉	NT3	ターキー・ポイントー4号炉
NT3	アトランティックー1号炉	NT3	グラブリーヌー5号炉	NT3	タイロンー1号炉
NT3	アトランティックー2号炉	NT3	グラブリーヌー6号炉	NT3	タイロンー2号炉
NT3	アルビン・w・ヴォーグラー1号炉	NT3	グリーンウッドー2号炉	NT3	ダンピエールー1号炉
NT3	アルビン・w・ヴォーグラー2号炉	NT3	グリーンウッドー3号炉	NT3	ダンピエールー2号炉
NT3	アルビン・w・ヴォーグラー3号炉	NT3	グリーンカウンティー炉	NT3	ダンピエールー3号炉
NT3	アルビン・w・ヴォーグラー4号炉	NT3	クリスタルリバーー3号炉	NT3	ダンピエールー4号炉
NT3	アルマラスー1号炉	NT3	クリスタルリバーー4号炉	NT3	チアンジュ炉
NT3	アルマラスー2号炉	NT3	クリュアスー1号炉	NT3	チアンジュー2号炉
NT3	アングラー1号炉	NT3	クリュアスー2号炉	NT3	チアンジュー3号炉
NT3	アングラー2号炉	NT3	クリュアスー3号炉	NT3	チェロキーー1号炉
NT3	アングラー3号炉	NT3	クリュアスー4号炉	NT3	チェロキーー2号炉
NT3	イエロークリークー1号炉	NT3	クルスコ炉	NT3	チェロキーー3号炉
NT3	イエロークリークー2号炉	NT3	グロウンデ炉	NT3	ディアプロ・キャニオンー1号炉
NT3	イザールー2号炉	NT3	ゲスゲン炉	NT3	ディアプロ・キャニオンー2号炉
NT3	イランー1号炉	NT3	コネチカット・ヤンキー炉	NT3	デービス・ベッセー1号炉
NT3	イランー2号炉	NT3	コマンチェ・ピークー1号炉	NT3	デービス・ベッセー2号炉
NT3	インディアン・ポイントー1号炉	NT3	コマンチェ・ピークー2号炉	NT3	デービス・ベッセー3号炉
NT3	インディアン・ポイントー2号炉	NT3	ゴルフエッシュー1号炉	NT3	トリカスタンー1号炉
NT3	インディアン・ポイントー3号炉	NT3	ゴルフエッシュー2号炉	NT3	トリカスタンー2号炉
NT3	インディアン・ポイントー4号炉	NT3	ザイオンー1号炉	NT3	トリカスタンー3号炉
NT3	インディアン・ポイントー5号炉	NT3	ザイオンー2号炉	NT3	トリカスタンー4号炉
NT3	インディアン・ポイントー6号炉	NT3	サイズウェルーb炉	NT3	トリリョー1号炉
NT3	インディアン・ポイントー7号炉	NT3	サウス・テキサスー1号炉	NT3	トロージャン炉
NT3	インディアン・ポイントー8号炉	NT3	サウス・テキサスー2号炉	NT3	ドールー1号炉
NT3	インディアン・ポイントー9号炉	NT3	サクストン炉	NT3	ドールー2号炉
NT3	インディアン・ポイントー10号炉	NT3	サバンナ炉	NT3	ドールー3号炉
NT3	インディアン・ポイントー11号炉	NT3	サマー1号炉		

NT3	ドールー 4 号炉	NT4	コシュコノングー 1 号炉	NT4	コラー 4 号炉
NT3	ネッカーー 1 号炉	NT3	ヘイブナー 2 号炉	NT4	ザボロジェー 1 号炉
NT3	ネッカーー 2 号炉	NT4	コシュコノングー 2 号炉	NT4	ザボロジェー 2 号炉
NT3	ノイボッツー 1 号炉	NT3	ベツナウー 1 号炉	NT4	ザボロジェー 3 号炉
NT3	ノイボッツー 2 号炉	NT3	ベツナウー 2 号炉	NT4	ザボロジェー 4 号炉
NT3	ノージャンー 1 号炉	NT3	ペブルスプリングスー 1 号炉	NT4	ザボロジェー 5 号炉
NT3	ノージャンー 2 号炉	NT3	ペブルスプリングスー 2 号炉	NT4	ザボロジェー 6 号炉
NT3	ノースアンナー 1 号炉	NT3	ベルビルー 1 号炉	NT4	シュテンダールー 1 号炉
NT3	ノースアンナー 2 号炉	NT3	ベルビルー 2 号炉	NT4	タータリアン炉
NT3	ノースアンナー 3 号炉	NT3	ベルフォンテー 1 号炉	NT4	テメリンー 1 号炉
NT3	ノースアンナー 4 号炉	NT3	ベルフォンテー 2 号炉	NT4	テメリンー 2 号炉
NT3	ノースコーストー 1 号炉	NT3	ポイント・ビーチー 1 号炉	NT4	ドコバニー 1 号炉
NT3	パイロンー 1 号炉	NT3	ポイント・ビーチー 2 号炉	NT4	ドコバニー 2 号炉
NT3	パイロンー 2 号炉	NT3	ボルセラ炉	NT4	ドコバニー 3 号炉
NT3	パット炉	NT3	マーブル・ヒルー 1 号炉	NT4	ドコバニー 4 号炉
NT3	ハムウェントロップ炉	NT3	マーブル・ヒルー 2 号炉	NT4	ノボボロネジー 1 号炉
NT3	ハリスー 1 号炉	NT3	マクガイヤー 1 号炉	NT4	ノボボロネジー 2 号炉
NT3	ハリスー 2 号炉	NT3	マクガイヤー 2 号炉	NT4	ノボボロネジー 3 号炉
NT3	ハリスー 3 号炉	NT3	マリブー 1 号炉	NT4	ノボボロネジー 4 号炉
NT3	ハリスー 4 号炉	NT3	ミッドランドー 1 号炉	NT4	ノボボロネジー 5 号炉
NT3	バリセードー 1 号炉	NT3	ミッドランドー 2 号炉	NT4	バクシュー 1 号炉
NT3	パリュエルー 1 号炉	NT3	ミュルハイム・ケールリッヒ 炉	NT4	バクシュー 2 号炉
NT3	パリュエルー 2 号炉	NT3	ミルストーン 2 号炉	NT4	バクシュー 3 号炉
NT3	パリュエルー 3 号炉	NT3	ミルストーン 3 号炉	NT4	バクシュー 4 号炉
NT3	パリュエルー 4 号炉	NT3	むつ炉	NT4	バラコポー 1 号炉
NT3	パロ・ヴェルデー 1 号炉	NT3	メイン・ヤンキー炉	NT4	バラコポー 2 号炉
NT3	パロ・ヴェルデー 2 号炉	NT3	ヤンキーロー号炉	NT4	バラコポー 3 号炉
NT3	パロ・ヴェルデー 3 号炉	NT3	ラインスベルグ akw 1 号炉	NT4	バラコポー 4 号炉
NT3	パロ・ヴェルデー 4 号炉	NT3	ランチェ・セコー 1 号炉	NT4	フメルニツキー 1 号炉
NT3	パロ・ヴェルデー 5 号炉	NT3	ランチェ・セコー 2 号炉	NT4	フラグアー 1 号炉
NT3	バンデロスー 2 号炉	NT3	リングハルスー 2 号炉	NT4	ブラフトヴィツェー 1 号炉
NT3	パンリーー 1 号炉	NT3	リングハルスー 3 号炉	NT4	ボフニチェヴー 1 号炉
NT3	パンリーー 2 号炉	NT3	リングハルスー 4 号炉	NT4	ボフニチェヴー 2 号炉
NT3	パンリーー 3 号炉	NT3	ルーシーー 1 号炉	NT4	モホフチェー 1 号炉
NT3	パーキンスー 1 号炉	NT3	ルーシーー 2 号炉	NT4	モホフチェー 2 号炉
NT3	パーキンスー 2 号炉	NT3	ルブレイエー 1 号炉	NT4	ロストフー 1 号炉
NT3	パーキンスー 3 号炉	NT3	ルブレイエー 2 号炉	NT4	ロストフー 2 号炉
NT3	ビブリスー 1 号炉	NT3	ルブレイエー 3 号炉	NT4	ロビーサー 1 号炉
NT3	ビブリスー 2 号炉	NT3	ルブレイエー 4 号炉	NT4	ロビーサー 2 号炉
NT3	ビブリスー 3 号炉	NT3	ルブール炉	NT4	ロブノー 1 号炉
NT3	ビブリスー 4 号炉	NT3	レーニン炉	NT4	ロブノー 2 号炉
NT3	ビュージェイ 2 号炉	NT3	レオニード・ブレジネフ炉	NT4	ロブノー 3 号炉
NT3	ビュージェイ 3 号炉	NT3	レメルシエン炉	NT4	ロブノー 4 号炉
NT3	ビュージェイ 4 号炉	NT3	レモニスー 1 号炉	NT4	ロブノー 5 号炉
NT3	ビュージェイ 5 号炉	NT3	レモニスー 2 号炉	NT4	田湾ー 1 号炉
NT3	ビルグリムー 2 号炉	NT3	ロシア型加圧水型炉	NT4	田湾ー 2 号炉
NT3	ビルグリムー 3 号炉	NT4	アルメニア 1 号炉	NT4	南ウクライナー 1 号炉
NT3	ビーバーバレーー 1 号炉	NT4	アルメニア 2 号炉	NT4	南ウクライナー 2 号炉
NT3	ビーバーバレーー 2 号炉	NT4	カリニンー 1 号炉	NT4	南ウクライナー 3 号炉
NT3	ファーリー-1 号炉	NT4	カリニンー 2 号炉	NT3	ロビンソンー 2 号炉
NT3	ファーリー-2 号炉	NT4	カリニンー 3 号炉	NT3	ワッツバーー 1 号炉
NT3	ファーンウムー 1 号炉	NT4	カリニンー 4 号炉	NT3	ワッツバーー 2 号炉
NT3	ファーンウムー 2 号炉	NT4	クダンクラムー 1 号炉	NT3	伊方 1 号機
NT3	フィリップスブルグー 2 号炉	NT4	クダンクラムー 2 号炉	NT3	伊方 2 号機
NT3	フェッセンハイムー 1 号炉	NT4	グライフスバルト 1 号炉	NT3	伊方 3 号機
NT3	フェッセンハイムー 2 号炉	NT4	グライフスバルト 2 号炉	NT3	蔚珍 (ulchin) - 1 号炉
NT3	フォークドリバーー 1 号炉	NT4	グライフスバルト 3 号炉	NT3	蔚珍 (ulchin) - 2 号炉
NT3	フラマンビルー 1 号炉	NT4	グライフスバルト 4 号炉	NT3	蔚珍ー 3 号炉
NT3	フラマンビルー 2 号炉	NT4	グライフスバルト 5 号炉	NT3	蔚珍ー 4 号炉
NT3	フラマンビルー 3 号炉	NT4	グライフスバルト 6 号炉	NT3	玄海原子力 1 号炉
NT3	ブルー・ヒルズー 1 号炉	NT4	ケセロフチェー 1 号炉	NT3	玄海原子力 2 号炉
NT3	ブルー・ヒルズー 2 号炉	NT4	コズロドイ 1 号炉	NT3	玄海原子力 3 号炉
NT3	ブレードウッドー 1 号炉	NT4	コズロドイ 2 号炉	NT3	玄海原子力 4 号炉
NT3	ブレードウッドー 2 号炉	NT4	コズロドイ 3 号炉	NT3	古里ー 1 号炉
NT3	ブレリー・アイランドー 1 号 炉	NT4	コズロドイ 4 号炉	NT3	古里ー 2 号炉
NT3	ブレリー・アイランドー 2 号 炉	NT4	コズロドイ 5 号炉	NT3	古里ー 3 号炉
NT3	ブロックドルフ炉	NT4	コズロドイ 6 号炉	NT3	古里ー 4 号炉
NT3	ハイブナー 1 号炉	NT4	コラー 1 号炉	NT3	高浜 1 号機
		NT4	コラー 2 号炉	NT3	高浜 2 号機
		NT4	コラー 3 号炉	NT3	高浜 3 号機

- NT3** 高浜4号機
NT3 秦山-1号炉
NT3 秦山-2-1号炉
NT3 秦山-2-2号炉
NT3 秦山-2-3号炉
NT3 秦山-2-4号炉
NT3 川内原子力1号機
NT3 川内原子力2号機
NT3 大亜湾-1号炉
NT3 大亜湾-2号炉
NT3 大飯1号機
NT3 大飯2号機
NT3 大飯3号機
NT3 大飯4号機
NT3 敦賀2号機
NT3 寧徳-1号炉
NT3 寧徳-2号炉
NT3 寧徳-3号炉
NT3 馬鞍山-1号炉
NT3 泊1号機
NT3 泊2号機
NT3 泊3号機
NT3 美浜1号機
NT3 美浜2号機
NT3 美浜3号機
NT3 嶺澳-1号炉
NT3 嶺澳-2号炉
NT3 嶺澳-3号炉
NT3 嶺澳-4号炉
NT3 basf-1号炉
NT3 basf-2号炉
NT3 br-3号炉
NT3 bw (バブコック・アンド・ウィルコックス社) 標準炉
NT3 ce (コンパッション・エンジニアリング社) 標準炉
NT3 efd-50号炉
NT3 loft (冷却材喪失事故実験) 炉
NT3 mh-1a炉
NT3 nep-1号炉
NT3 nep-2号炉
NT3 pm-2a炉
NT3 pm-3a炉
NT3 pnp-1号炉
NT3 slc原型炉
NT3 selni炉
NT3 sm-1号炉
NT3 sm-1a号炉
NT3 tva-1号炉
NT3 tva-2号炉
NT3 wnp (ワシントン公益電力供給会社) -1号炉
NT3 wnp (ワシントン公益電力供給会社) -3号炉
NT3 wnp (ワシントン公益電力供給会社) -4号炉
NT3 wnp (ワシントン公益電力供給会社) -5号炉
NT3 wup-3号炉
NT3 wup-4号炉
NT3 wup-5号炉
NT3 wup-6号炉
NT3 wyhl-1号炉
NT3 wyhl-2号炉
NT2 r-2号炉
NT2 r-a炉
NT2 r2-0号炉
NT2 ra-5号炉
NT2 ra-6号炉
NT2 ra-8号炉
NT2 rb-1号炉
NT2 rg-1m号炉
NT2 ritmo炉
NT2 rpt炉
NT2 rts-1号炉
NT2 rv-1号炉
NT2 saphir炉
NT2 sbr-1号炉
NT2 ser炉
NT2 shca炉
NT2 snapshotsf炉
NT2 snapshot10号炉
NT3 s10fs-1号炉
NT3 s10fs-3号炉
NT3 s10fs-4号炉
NT2 snap2号炉
NT3 s2ds炉
NT2 snap50号炉
NT2 snap8号炉
NT3 s8dr炉
NT3 ser炉
NT2 snaptran炉
NT2 spert-1号炉
NT2 spert-2号炉
NT2 spert-3号炉
NT2 spert-4号炉
NT2 sr-1炉
NT2 sroa炉
NT2 sre炉
NT2 stacy (定常臨界実験装置)
NT2 stek炉
NT2 stir炉
NT2 supo炉
NT2 sur-100 シリーズ炉
NT2 tca (軽水臨界実験装置)
NT2 thetis炉
NT2 thor炉
NT2 thtr-300炉
NT2 tibr炉
NT2 tr-1号炉
NT2 tr-2号炉
NT2 trac (過渡臨界実験装置)
NT2 trr-1号炉
NT2 tsr-1号炉
NT2 tz1炉
NT2 tz2炉
NT2 uhtrex炉
NT2 uknr炉
NT2 umne-1号炉
NT2 umrr炉
NT2 utrr炉
NT2 uvar炉
NT2 uwtr炉
NT2 vgr-400炉
NT2 vgr-50炉
NT2 vr-1号炉
NT2 wnttr炉
NT2 wpir炉
NT2 wr-1号炉
NT2 wrrr炉
NT2 wtr炉
NT2 wwr型炉
NT3 ブダベスト訓練炉
NT3 irtバグダッド炉
NT3 irt-1リビア炉
NT3 lvr-15炉
NT3 wwr-2炉
NT3 wwrk-アルマトイ炉
NT3 wwr-m-キエフ炉
NT3 wwr-m-レニングラード炉
NT3 wwr-sm-ロッセンドルフ炉
NT3 wwr-s-カイロ炉
NT3 wwr-s-タシケント炉
NT3 wwr-s-ブカレスト炉
NT3 wwr-s-ブダベスト炉
NT3 wwr-s-ブラハ炉
NT3 wwr-s-モスクワ炉
NT3 wwr-z炉
NT2 xma-1号炉
NT2 zlfr炉
NT2 zpr炉 (コーネル大学)
NT1 噴霧冷却炉
NT1 有機材減速型炉
NT2 ゼルリナ炉
NT2 パイパー炉
NT2 ロスボ炉
NT2 akr-1号炉
NT2 eocr炉
NT2 omr (有機材減速型) 炉
NT3 arbus炉
NT3 omre炉
NT3 pnpf炉
NT2 sur-100 シリーズ炉
NT1 有機材冷却炉
NT2 eco (臨界実験 orgel 計画) 炉
NT2 eocr炉
NT2 essor炉
NT2 lwor型炉
NT2 omr (有機材減速型) 炉
NT3 arbus炉
NT3 omre炉
NT3 pnpf炉
NT2 wr-1号炉
NT2 zed-2号炉
NT1 溶融塩炉
NT2 溶融塩燃料炉
NT2 溶融塩冷却炉
NT3 msre炉
NT1 流体燃料炉
NT2 液体均質炉
NT3 水均質炉
NT4 アーガス炉
NT4 ギドラ炉
NT4 ネバダ大学炉
NT4 ai-1-77炉
NT4 ber-2号炉
NT4 byu-1-77炉
NT4 cesnef (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
NT4 dr-1号炉
NT4 frf炉
NT4 hre-2炉
NT4 jrr-1号炉
NT4 kewb炉
NT4 kstr炉
NT4 ncscr-1号炉
NT4 prnc-1-77炉
NT4 supo炉
NT4 wrrr炉
NT2 気体燃料炉
NT3 プラズマコアアセンブリ
NT3 電球炉
NT3 同軸流れ炉
NT2 溶融塩燃料炉
NT1 dust冷却炉

RT 核燃料
 RT 核分裂
 RT 核分裂生成物
 RT 原子力工学
 RT 原子炉安全
 RT 原子炉技術
 RT 原子炉暴走
 RT 混成炉
 RT 使用済燃料
 RT 自然原子炉
 RT 燃料要素
 RT 臨界

原子炉

USE 原子炉

原子炉 トリガ型プスバチ

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1985-02-22

マレーシア。

USE r t p 炉

原子炉オペレータ

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1980-04-14

核分裂炉に限定。

BT1 個人
 RT セーフティカルチャ
 RT 原子炉運転

原子炉サーマルカラム

USE サーマルカラム

原子炉シミュレータ

核分裂炉に限定。

UF シミュレーター (原子炉)
 *BT1 シミュレーター
 RT 原子炉動特性
 RT 制御室

原子炉ジュール・ホロピッツ

2005-02-10

USE ジュール・ホロピッツ炉

原子炉セル

UF セル (原子炉)
 RT 原子炉格子

原子炉チャンネル

原子炉内の通路。

UF チャンネル (原子炉)
 BT1 原子炉構成要素
 NT1 ビーム孔
 NT1 原子炉実験用チャンネル
 NT1 燃料チャンネル
 RT 中性子ガイド

原子炉デコミッションング

核分裂炉に限定。

BT1 デコミッションング
 BT1 原子炉のライフサイクル
 RT 原子炉稼働
 RT 国家統制

原子炉のライフサイクル

2017-03-17

NT1 原子炉デコミッションング
 NT1 原子炉運転
 NT2 原子炉メンテナンス
 NT1 原子炉運転停止
 NT2 スクラム
 NT1 原子炉稼働
 NT1 原子炉解体
 NT1 原子炉起動
 NT1 原子炉計画

NT1 原子炉設計
 NT1 原子炉免許
 NT1 立地選定
 RT 原子炉安全
 RT 有効寿命拡張

原子炉ペリオド

UF ペリオド (原子炉)
 RT ロッシーα法
 RT 原子炉動特性

原子炉メンテナンス

核分裂炉に限定。

*BT1 原子炉運転
 BT1 保守管理
 RT セーフティカルチャ
 RT 供用期間中検査
 RT 査察
 RT 修復

原子炉安全

1995-05-10

様々な現実または仮想的な事故下での核分裂炉の種類とデザインの挙動に関する理論的および実験的研究。

UF 安全性 (原子炉)
 BT1 安全
 RT システム分析
 RT ドイツ施設・原子炉安全協会
 RT ベーテ・テート方法
 RT ホットスポット係数
 RT ホットチャンネル係数
 RT ミサイル防衛
 RT 圧力放出
 RT 圧力抑制
 RT 安全域
 RT 安全基準
 RT 安全工学
 RT 凝縮箱
 RT 原子力の安全に関する条約
 RT 原子炉
 RT 原子炉のライフサイクル
 RT 原子炉格納容器スプレー系
 RT 原子炉技術
 RT 原子炉計装
 RT 原子炉事故
 RT 原子炉事故シミュレーション
 RT 原子炉物理学
 RT 原子炉保護システム
 RT 原子炉免許
 RT 減圧
 RT 高圧冷却材注入
 RT 国際原子力事象評価尺度
 RT 事故
 RT 事故耐性核燃料
 RT 信頼性
 RT 低圧注入系
 RT 燃料焼縮り
 RT 燃料要素破損
 RT 封じ込め
 RT 沸騰検出
 RT 放射線防護
 RT 溶融金属-水反応
 RT 立地選定
 RT 臨界
 RT 炉心拘束

原子炉安全ヒューズ

UF ヒューズ(炉安全)
 BT1 原子炉構成要素
 RT スクラム

RT 原子炉制御系

原子炉安全委員会

INIS: 1978-01-13; ETDE: 1978-03-03

*BT1 ドイツの機関

原子炉安全協会

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19

USE ドイツ施設・原子炉安全協会

原子炉安全実験

核分裂炉に限定。

NT1 格納容器モックアップ施設
 NT1 格納容器研究施設
 NT1 原子力安全性確認試験工場
 NT1 原子炉格納容器システム実験
 RT e c c s (非常用炉心冷却装置)

原子炉安全性研究炉 (日本)

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1976-05-19

USE n s r r (原子炉安全性研究) 炉

原子炉安定性

核分裂炉に限定。

UF 安定性(核分裂炉)
 UF 安定性(炉)
 BT1 安定性
 RT ナイキスト線図
 RT 原子炉動特性
 RT 周波数応答試験
 RT 伝達関数
 RT 非線形問題

原子炉運転

核分裂炉に限定。

UF 運転(炉)
 UF 運転 (核分裂炉)
 BT1 運転
 BT1 原子炉のライフサイクル
 NT1 原子炉メンテナンス
 RT セーフティカルチャ
 RT 原子炉オペレータ
 RT 原子炉運転停止
 RT 原子炉起動
 RT 原子炉計装
 RT 原子炉事故
 RT 原子炉燃料装荷
 RT 修復
 RT 燃料要素破損
 RT 有効寿命拡張

原子炉運転停止

核分裂炉に限定。

UF 運転停止(炉)
 BT1 シャットダウン
 BT1 原子炉のライフサイクル
 NT1 スクラム
 RT 原子炉運転
 RT 原子炉計装
 RT 残留発熱
 RT 放射電力

原子炉化学

ETDE: 2002-05-01

USE 放射化学

原子炉稼働

1996-04-29

核分裂炉に限定。

UF コミッションング(原子炉)
 BT1 コミッションング
 BT1 原子炉のライフサイクル
 RT 原子炉デコミッションング

RT 国家統制

原子炉解体

核分裂炉に限定。

UF 解体(核分裂炉)

UF 解体(炉)

BT1 解体

BT1 原子炉のライフサイクル

RT 国家統制

RT 燃料集合体解体

原子炉格子

UF 格子 (原子炉)

RT ゼロ出力原子炉

RT 原子炉セル

RT 原子炉格子パラメーター

RT 出力密度

RT 燃料要素

RT 配置

RT 配列制御

RT 炉心

原子炉格子パラメーター

UF ピッチ (原子炉パラメーター)

UF 原子炉格子ピッチ

RT 均質化方法

RT 原子炉格子

RT 原子炉物理学

原子炉格子ピッチ

USE 原子炉格子パラメーター

原子炉格納建造物

UF 建造物 (原子炉格納)

BT1 建物

BT1 封じ込め

原子炉格納容器

UF 殻 (原子炉格納容器)

BT1 封じ込め

原子炉格納容器システム

BT1 工学的安全システム

BT1 封じ込め

NT1 原子炉格納容器スプレー系

RT アイスコンデンサ

RT 核分裂生成物

RT 原子炉格納容器システム実験

原子炉格納容器システム実験

BT1 原子炉安全実験

RT 原子炉格納容器システム

原子炉格納容器スプレー系

UF スプレー系 (格納容器)

*BT1 原子炉格納容器システム

RT 圧力抑制

RT 原子炉安全

原子炉隔離時冷却システム

1993-04-27

USE r c i c (原子炉隔離時冷却) システム

原子炉監視システム

INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-11-08

原子炉やその構成要素のパフォーマンス

監視のための測定・評価システム。

REACTOR CONTROL SYSTEMS と混同しないように。

UF 監視 (原子炉)

RT オンライン測定システム

RT モニター

RT モニタリング

RT 温度監視

RT 音響モニター

RT 金属破片監視

RT 原子炉計装

RT 原子炉制御系

RT 破損燃料モニター

原子炉起動

核分裂炉に限定。

UF 起動(核分裂炉)

UF 起動(炉)

BT1 起動

BT1 原子炉のライフサイクル

RT 原子炉運転

RT 熱核融合点火

原子炉起動(核融合点火)

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-01

USE 熱核融合点火

原子炉技術

INIS: 1975-08-20; ETDE: 1975-10-01

核分裂炉に関する年報、教科書など非常に広い範囲の文献に限定。

RT 原子力工学

RT 原子炉

RT 原子炉安全

原子炉緊急停止

USE スクラム

原子炉計画

2017-03-17

BT1 計画

BT1 原子炉のライフサイクル

RT 原子炉設計

原子炉計装

核分裂炉に限定。

NT1 炉内機器

NT2 雑音温度計

RT 音響モニター

RT 金属破片監視

RT 原子炉安全

RT 原子炉運転

RT 原子炉運転停止

RT 原子炉監視システム

RT 原子炉制御系

RT 原子炉保護システム

RT 制御室

RT 測定器

原子炉構成要素

核分裂炉に限定。

UF 原子炉内部

NT1 コアキャッチャー

NT1 原子炉チャンネル

NT2 ビーム孔

NT2 原子炉実験用チャンネル

NT2 燃料チャンネル

NT1 原子炉安全ヒューズ

NT1 原子炉実験施設

NT2 トリスタンセパレータ

NT2 ビーム孔

NT2 ラビットチューブ

NT2 原子炉実験用チャンネル

NT2 炉内ループ

NT1 原子炉燃料装荷装置

NT1 原子炉冷却系

NT2 シェラウド

NT2 一次冷却材回路

NT3 冷却材クリーンアップシステム

NT2 残留熱除去系

NT2 集中冷却系

NT2 直接サイクル冷却系

NT2 二次冷却材回路

NT2 複式サイクル冷却系

NT2 r c i c (原子炉隔離時冷却) システム

NT1 制御棒駆動

NT1 制御要素

NT2 スクラム棒

NT2 制御棒

NT2 粗調整棒

NT1 増殖ブランケット

NT1 燃料要素

NT2 環状燃料要素

NT2 使用済燃料要素

NT2 熱イオン燃料要素

NT2 燃料棒

NT3 中空燃料棒

NT2 燃料ピン

NT2 燃料ワイヤ

NT2 燃料板

NT1 炉心

NT2 結合炉心

NT2 非均質炉心

RT コンテナ

RT ジャケット

RT スペーサー

RT スリーブ

RT フィン

RT ポンプ

RT 羽根

RT 凝縮箱

RT 警報システム

RT 原子炉材料

RT 遮蔽材

RT 遮蔽体

RT 制御装置

RT 電気設備

RT 電子装置

RT 熱交換器

RT 封じ込め

RT 流体構造物相互作用

RT 冷却塔

RT 漏れ検出器

原子炉材料

核分裂炉に限定。特定の材料に関するデイスクリプタをも見よ。

BT1 材料

NT1 核毒物

NT2 可燃性毒物

NT2 可溶性毒物

NT2 核分裂生成毒物

NT1 核燃料

NT2 液体金属燃料

NT2 合金核燃料

NT3 ウラン・モリブデン燃料

NT2 混合酸化物燃料

NT2 混合炭化物燃料

NT2 混合窒化物燃料

NT2 使用済燃料

NT2 事故耐性核燃料

NT2 燃料溶液

NT2 分散型核燃料

NT2 変性燃料

NT2 熔融塩燃料

RT マトリクス材
 RT 原子炉構成要素
 RT 減速材
 RT 遮蔽材
 RT 中性子吸収体
 RT 冷却材

原子炉材料(核融合炉)

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-01
 USE 熱核融合炉材料

原子炉事故

1997-04-29

インシデント、イベントと呼ばれることもある主要で重要なもの以外の異常な状態を含む。核分裂炉に限定。

SF 原子力事故
 SF *r i a* (原子炉事故)
 BT1 事故
 NT1 ロッド射出事故
 NT1 過渡過電力事故
 NT1 原子炉暴走
 NT1 出力・冷却不整合事故
 NT1 制御棒墜落事故
 NT1 流出
 NT1 冷却材喪失事故
 NT1 炉心崩壊
 NT1 炉心熔融
 NT1 *a t w s* (スクラム不能過渡変動)

RT ソースターム
 RT バーンアウト
 RT ミサイル防衛
 RT 圧力抑制
 RT 緊急時対応計画
 RT 原子炉安全
 RT 原子炉運転
 RT 原子炉事故シミュレーション
 RT 国際原子力事象評価尺度
 RT 事故耐性核燃料
 RT 蒸気爆発
 RT 燃料・冷却材相互作用
 RT 燃料要素破損
 RT 福島事故アーカイブ
 RT 福島事故データ
 RT 溶解金属-水反応
 RT 炉心熔融物
 RT *c a n a r e* (原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約)
 RT *c e n n a* (原子力事故早期通報条約)

原子炉事故シミュレーション

2006-06-27

BT1 シミュレーション
 RT 仮想事故
 RT 原子炉安全
 RT 原子炉事故

原子炉実験施設

1995-05-10

UF 実験施設 (原子炉)
 BT1 原子炉構成要素
 NT1 トリスタンセパレータ
 NT1 ビーム孔
 NT1 ラビットチューブ
 NT1 原子炉実験用チャンネル
 NT1 炉内ループ
 RT 反応生成物輸送システム

原子炉実験用チャンネル

UF 照射チャンネル
 *BT1 原子炉チャンネル
 *BT1 原子炉実験施設
 RT 照射カプセル
 RT 炉内ループ

原子炉制御系

核分裂炉の制御と安全な運転を確実にするプロセスと操作。

BT1 制御系
 RT インターロック
 RT オンライン制御システム
 RT プロセスコンピュータ
 RT 可燃性毒物
 RT 原子炉安全ヒューズ
 RT 原子炉監視システム
 RT 原子炉計装
 RT 自動化
 RT 制御室
 RT 制御棒駆動
 RT 制御要素
 RT 中性子監視
 RT 中性子吸収体
 RT 中性子検出器
 RT 熱電対
 RT 配列制御
 RT 沸騰検出
 RT 流体毒物制御

原子炉制御棒

USE 制御要素

原子炉制御理論

2000-04-12

USE 原子炉動特性

原子炉設計

2017-03-17

BT1 デザイン
 BT1 原子炉のライフサイクル
 RT 原子炉計画
 RT 設計基準事故
 RT 設計基準事故を超える事故

原子炉中性子源施設

2016-06-09

BT1 中性子源施設
 NT1 *n i s u s* 施設

原子炉動特性

核分裂炉に限定。

UF 核分裂炉制御理論
 UF 原子炉制御理論
 UF 制御理論 (核分裂炉)
 UF 制御理論 (原子炉)
 BT1 動態
 RT ポイズニング
 RT 可燃性毒物
 RT 逆時間方程式
 RT 原子炉シミュレータ
 RT 原子炉ペリオド
 RT 原子炉安定性
 RT 原子炉動特性方程式
 RT 原子炉物理学
 RT 制御棒価値
 RT 制御棒落下法
 RT 制御要素
 RT 摂動論
 RT 遅発中性子
 RT 反応度

RT 反応度係数
 RT 反応度挿入
 RT 非均質効果
 RT 臨界
 RT 炉雑音

原子炉動特性方程式

核分裂炉に限定。

UF 動特性方程式 (原子炉)
 BT1 方程式
 NT1 応答マトリクス方法
 RT チャップマン・コルモゴロフ方程式
 RT 原子炉動特性

原子炉毒物質除去

UF 除去(炉毒)
 BT1 除去
 RT キセノン振動
 RT サマリウム振動
 RT 核毒物

原子炉内振動子

UF 振動子 (炉内)
 RT パイルオンレーション法
 RT 振動子

原子炉内部

1976-02-05

より具体的な構成要素を表すディスクリプタを用いよ。
 USE 原子炉構成要素

原子炉燃料

2000-04-12

USE 核燃料

原子炉燃料(核分裂)

INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-05-01

USE 核燃料

原子炉燃料(核融合)

INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-05-01

USE 熱核融合燃料

原子炉燃料装荷

核分裂炉に限定。

UF 装荷(核分裂炉)
 UF 装荷(核分裂炉)
 UF 燃料装荷 (核分裂炉)
 UF 燃料抜き取り (核分裂炉)
 UF 燃料抜き取り (原子炉)
 UF 放出(核分裂炉)
 NT1 バッチローディング
 RT 遠隔操作
 RT 原子炉運転
 RT 原子炉燃料装荷装置
 RT 燃料管理

原子炉燃料装荷装置

UF 装荷装置 (核分裂炉)
 UF 燃料装荷装置 (核分裂炉)
 UF 燃料装置 (核分裂炉)
 BT1 原子炉構成要素
 RT 遠隔操作
 RT 原子炉燃料装荷

原子炉燃料要素

USE 燃料要素

原子炉廃止措置会社 (ボフニツェ)

2008-07-25

USE *j a v y s* 社

原子炉物理学

INIS: 2000-01-26; ETDE: 1979-05-25

核分裂炉に関する年報、教科書など非常に広い範囲の文献に限定。

- BT1 物理学
- RT 原子炉安全
- RT 原子炉格子パラメーター
- RT 原子炉動特性
- RT 中性子減速理論
- RT 中性子物理
- RT 中性子輸送理論

原子炉保護システム

核分裂炉に限定。

- BT1 工学的安全システム
- NT1 炉心拘束
- NT1 e c c s (非常用炉心冷却装置)
- NT2 高压冷却材注入
- NT2 低圧注入系
- NT2 炉心スプレー系
- NT2 炉心冠水系
- RT システム分析
- RT スクラム
- RT ミサイル防衛
- RT 安全注入
- RT 原子炉安全
- RT 原子炉計装
- RT 減圧システム
- RT 設備保護装置

原子炉暴走

- UF 出力エクスカッション
- UF 暴走(原子炉事故)
- *BT1 原子炉事故
- RT 原子炉
- RT 災害

原子炉免許

核分裂炉に限定。

- BT1 原子炉のライフサイクル
- BT1 認可
- RT ドイツ施設・原子炉安全協会
- RT 原子炉安全
- RT 財務データ
- RT 反トラスト法レビュー
- RT 有効寿命拡張

原子炉容器

炉心と関連構成要素の非加圧容器。

- UF 容器 (原子炉)
- BT1 コンテナ

原子炉立地

1997-06-17

核分裂炉に限定。個々の原子炉ではなく、原子炉一般の立地について焦点を絞った文献に使用する。例えば、放射線モニタリング、汚染、汚染除去、是正措置等。

- UF 立地 (核分裂炉)
- UF 立地 (原子炉)
- NT1 グラブリースサイト
- NT1 ダーリントンサイト
- NT1 ピッカリングサイト
- NT1 ブルースサイト
- NT1 福島第一原子力発電所
- RT オンサイト発電
- RT 海上サイト
- RT 海上原子力発電所
- RT 環境

- RT 原子力発電所
- RT 周辺地域
- RT 地下原子力発電所
- RT 立地準備
- RT 立地承認
- RT 立地選定
- RT 立地特性調査

原子炉立地

- USE 立地選定

原子炉冷却系

核分裂炉に限定。

- UF 冷却系統(核分裂炉)
- BT1 原子炉構成要素
- *BT1 冷却系統
- NT1 シェラウド
- NT1 一次冷却材回路
- NT2 冷却材クリーンアップシステム
- NT1 残留熱除去系
- NT1 集中冷却系
- NT1 直接サイクル冷却系
- NT1 二次冷却材回路
- NT1 複式サイクル冷却系
- NT1 r c i c (原子炉隔離時冷却) システム
- RT アイスコンデンサ
- RT エコノマイザー
- RT コンデンサー冷却系
- RT バイパス
- RT ボイラー
- RT ホットスポット
- RT ホットチャンネル
- RT ポンプ
- RT 圧縮機
- RT 圧力管
- RT 加圧器
- RT 過熱器
- RT 開放サイクル冷却系
- RT 管
- RT 気水分離器
- RT 給水
- RT 給水
- RT 給水加熱器
- RT 凝縮箱
- RT 拘束
- RT 再結合器
- RT 蒸気システム
- RT 蒸気タービン
- RT 蒸気管
- RT 蒸気発生器
- RT 蒸気噴射エジェクター
- RT 水化学
- RT 水蒸気発生器
- RT 送風機
- RT 脱塩装置
- RT 伝熱
- RT 熱交換器
- RT 非常用復水器
- RT 復水器
- RT 弁
- RT 補助給水系
- RT 密閉サイクル冷却系
- RT 流体構造物相互作用
- RT 流体流動
- RT 冷却
- RT 冷却材
- RT 冷却材喪失事故

原子炉冷却系(核融合)

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-01

- USE 熱核融合炉冷却系

原子蛍光分光法

2000-04-12

- USE 蛍光分光光度法

原生自然環境保全地域

INIS: 1992-03-30; ETDE: 1978-08-08

- USE 自然保護区

原生動物門

- BT1 微生物
- *BT1 無脊椎動物
- NT1 絨毛虫類
- NT2 ゾウリムシ属
- NT2 テトラヒメナ属
- NT1 肉質虫亜門
- NT2 アメーバ属
- NT2 有孔虫類
- NT1 鞭毛虫類
- NT2 トリパノソーマ属
- NT2 ミドリムシ属
- NT2 渦鞭毛虫類
- NT1 胞子虫類
- NT2 バベシア属
- NT2 プラスモジウム属
- RT プランクトン
- RT 寄生者
- RT 動物プランクトン

原爆火の玉

1975-08-22

- UF 火の玉 (原爆)
- SF 火の玉
- RT 核爆発

原油

- USE 石油

原油タンカー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04

- USE タンカー

原油もれフィンガープリント法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07

- USE パターン認識
- USE 石油流出

原料

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1978-06-14

製造、開発、訓練、または他の仕上げ工程で使用可能な、適切な、または要求される材料で、まだそのように使用されていない材料。

- BT1 材料
- NT1 化学資源
- RT 資源

厳密解

INIS: 2003-06-19; ETDE: 2003-07-29

- BT1 数学解法
- RT 関数
- RT 級数展開
- RT 数理モデル

幻覚薬

1996-06-26

- *BT1 向精神薬
- NT1 プロテニン
- RT インド大麻

弦模型

弦の破断と接続による拡張粒子の相互作用を扱う。

- *BT1 クォーク模型
- *BT1 拡張粒子模型
- NT1 超弦模型
- RT ディラトン
- RT 弦理論
- RT 粒子構造
- RT 粒子相互作用
- RT 量子色力学

弦理論

2007-08-13

自然界のすべての基本的な相互作用を統一しようとする試み。5つの構成要素からなる。1つのボソン弦理論と4つの超弦理論。

- BT1 m理論
- NT1 超弦理論
- RT クォーク物質
- RT デ・ジッター宇宙
- RT プレーン
- RT ホログラフィック原理
- RT 宇宙膨張
- RT 渦理論
- RT 弦模型
- RT 場の理論
- RT 反ドジッター空間

減圧

- RT 圧力容器
- RT 加圧
- RT 原子炉安全
- RT 減圧システム

減圧システム

1985-12-11

- RT 圧力容器
- RT 原子炉保護システム
- RT 減圧
- RT e c c s (非常用炉心冷却装置)

減圧蒸留

INIS: 1999-03-08; ETDE: 1981-11-10

- *BT1 蒸留

減価償却

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1979-09-26

- RT 金銭的誘因
- RT 経済学
- RT 資金調達

減結合

- RT カップリング
- RT f t 値

減湿

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11

1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- SEE 乾燥
- SEE 脱水

減衰

古典物理学のみ。古典物理学を用いて物質を通過する際に波と分子下粒子の強度が低減する場合には上記のディスクリプタを使用する。量子物理学を用いる場合には、*ABSORPTION* を使用する。減衰断

面積に関しては *TOTAL CROSS SECTIONS* をも見よ。

- RT エネルギー損失
- RT 音響 e s r (電子スピン共鳴)
- RT 音響 n m r (核磁気共鳴)
- RT 減衰
- RT 透過
- RT 不透明度

減衰

- NT1 ランダウ減衰
- RT エネルギー損失
- RT ヒステリシス
- RT 緩衝装置
- RT 機械振動
- RT 減衰
- RT 拘束
- RT 内部摩擦
- RT 流体力学的質量効果

減数分裂

- BT1 細胞分裂
- RT 遺伝子組換えタンパク質
- RT 乗換
- RT 突然変異
- RT 配偶子形成

減速

1996-07-08

- UF 鈍化
- NT1 熱化 (中性子)
- RT ウィグナー・ウィルキンス模型
- RT ウィック式
- RT ウィルキンス方程式
- RT エネルギー損失
- RT ストラグリング
- RT ファンホーベ理論
- RT フェルミ年齢理論
- RT 吸収
- RT 減速核
- RT 減速距離
- RT 中性子コンバータ
- RT 中性子減速理論
- RT 中性子年齢
- RT 中性子輸送理論

減速ペレット

INIS: 1975-09-01; ETDE: 1975-10-01

- BT1 ペレット
- RT ペレット化
- RT 減速材

減速核

- UF カーネル(減速)
- RT 減速
- RT 中性子減速理論

減速距離

1999-07-20

- UF 減速面積
- *BT1 長さ
- RT 移動距離
- RT 減速

減速材

具体的な減速材をも見よ。

- NT1 水酸化物減速
- NT1 水素化物減速
- NT1 有機材減速
- RT サーマルカラム
- RT シグマパイル

- RT ベリリウム
- RT ベリリウム化合物
- RT ベリリウム合金
- RT 原子炉材料
- RT 減速ペレット
- RT 減速材対燃料比
- RT 減速比
- RT 黒鉛
- RT 酸化ベリリウム
- RT 重水
- RT 水
- RT 中性子減速理論
- RT 配列制御
- RT 炉心

減速材対燃料比

- BT1 無次元数
- RT 減速材

減速探知器

- *BT1 中性子検出器
- NT1 ボナー球検出器
- NT1 ロングカウンタ
- RT 三フッ化ホウ素計数管
- RT 放射化検出器

減速度

- USE 加速度

減速比

- BT1 無次元数
- RT 減速材

減速面積

- USE 減速距離

減速理論(中性子)

- USE 中性子減速理論

減損(核燃料)

- USE 燃焼度

減耗控除

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-01-23

化石燃料などの天然資源を使用することに基づいて許可された連邦所得税の控除。1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 米国減耗控除

玄海原子力1号炉

九州電力、玄海、佐賀県、日本。

UF 九州-1号炉

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

玄海原子力2号炉

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1978-08-07

九州電力、玄海、佐賀県、日本。

UF 九州-2号炉

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

玄海原子力3号炉

INIS: 1985-06-07; ETDE: 1985-07-18

九州電力、玄海、佐賀県、日本。

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

玄海原子力4号炉

INIS: 1985-06-07; ETDE: 1985-07-18

九州電力、玄海、佐賀県、日本。

UF 九州-4号炉

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

玄武岩

- *BT1 火山岩

NT1 輝緑岩
RT カンラン石
RT 霞石玄武岩
RT 長石

現金取引市場

INIS: 1992-01-29; ETDE: 1979-12-10
UF ロッテルダムスポット市場
BT1 マーケット
RT 価格
RT 経済学
RT 需要供給

現在価値法

RT 動力炉
RT 燃料サイクル
RT 費用

現像液

1996-09-06
UF アミドール
SF 化学製品
NT1 ピロカテコール
NT1 ピロガロール
NT1 レゾルシノール
RT 写真

現存量

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-28
USE バイオマス

現地試験

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1979-02-05
BT1 試験
RT プロセス開発試験設備
RT ベンチスケール実験
RT 実行可能性調査
RT 実証プラント

言語 (プログラミング)

USE プログラミング言語

限界熱流束

USE 核沸騰限界

限界費用価格決定法

INIS: 1999-12-07; ETDE: 1978-04-06
生産量を小さく一単位だけ増加させたとき、総費用がどれだけ増加するかを考えたときのその増加分に基づいて価格設定。

BT1 価格
RT 公共事業
RT 重付け平均燃料費用
RT 増分費用価格決定法
RT 電力
RT 負荷管理

限界流

臨界速度の流体流動、例えば、層流から乱流に変化した時点での流れ。

BT1 流体流動
RT 限界流速
RT 層流
RT 乱流

限界流速

BT1 速度
RT 限界流

限外ろ過

*BT1 濾過
RT フィルタ

RT 糸球体
RT 標本抽出

限流ヒューズ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
1997年4月まで、THRESHOLD CURRENTがETDEでこの概念を表現するために使用された。
USE 電気導火線

個人

1996-05-14
特定の分野で雇用された人のグループについての研究。グループ内の個人については、MANをも見よ。
UF 事務職職員
UF 従業員
UF 労働者
SF シニアエグゼクティブサービス
SF 職業人
SF 労働
NT1 コンサルタント
NT1 ダイヤル・ペインター
NT1 ビル建築業者
NT1 医療職員
NT2 放射線業務従事者
NT1 宇宙飛行士
NT1 技術者
NT1 軍人
NT1 契約職員
NT1 警備職員
NT1 建築家
NT1 研究要員
NT1 原子炉オペレータ
NT1 公務員
NT2 州職員
NT1 坑夫
NT2 炭坑夫
NT1 航空関連事業従事者
NT1 自動車運転者
NT1 職工
RT セキュリティ違反
RT ヒト
RT ヒューマンファクター
RT マン・マシンシステム
RT 安全
RT 医療監視
RT 管理
RT 勤務日
RT 個人モニタリング
RT 個人線量測定
RT 産業医学
RT 仕事
RT 職業
RT 人間工学
RT 人口
RT 人的資源
RT 選択的勤務時間制
RT 賃金
RT 労使関係
RT 労働安全

個人フィルム線量測定

USE 個人線量測定

個人モニタリング

初期および後期放射線影響の医学的監視を含む。
UF 排泄分析
*BT1 放射線モニタリング
RT アルベド・中性子線量計

RT 医療監視
RT 個人
RT 個人線量測定
RT 全身計数
RT 放射性核種動態
RT 放射線量
RT 放射能

個人線量測定

UF 個人フィルム線量測定
BT1 線量測定
RT バブル線量計
RT 外部照射
RT 個人
RT 個人モニタリング
RT 職業
RT 熱ルミネッセンス線量測定

個体群

UF カースト制度(昆虫)
UF 集落
NT1 人口
NT2 原子爆弾生存者
NT2 少数派
NT3 アメリカインディアン
NT3 サーミ人
NT3 スペイン系アメリカ人
NT3 高所得者層
NT3 高齢者
NT3 黒人系アメリカ人
NT3 障害者
NT3 低所得者層
NT3 東洋系アメリカ人
NT2 先住民
NT3 アメリカインディアン
NT3 エスキモー族
NT3 サーミ人
NT2 都市人口
NT2 農村人口
RT 遺伝有意線量
RT 個体群動態
RT 種多様性
RT 住民移住
RT 人口密度
RT 成人
RT 生態系
RT 生物圏
RT 生物絶滅
RT 年齢層

個体群動態

RT 移行
RT 競争
RT 個体群
RT 住民移住
RT 人口
RT 人口密度
RT 成長
RT 生態学的均衡
RT 生態系
RT 生態遷移
RT 複製
RT 平衡
RT 捕食者・被食者相互作用

個体発生

1996-04-30
UF 胚発生
RT アボトーシス
RT エンブリオ
RT 遺伝子型

RT 形態形成
RT 細胞分化
RT 成長因子
RT 接合子
RT 胎児
RT 動物の成長
RT 表現型
RT 変態

古気温

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-11-19
RT 温度測定
RT 古生物学

古気候学

INIS: 1993-01-28; ETDE: 1986-07-25
化石、氷河、同位体、またはその他のデータを含む地質学的過去の気候の研究。
BT1 古生物学
RT 化石
RT 気候
RT 気候モデル
RT 気候変化
RT 小氷河時代

古生代

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
BT1 地質時代
NT1 オルドビス紀
NT1 カンブリア紀
NT1 シルル紀
NT1 デボン紀
NT1 石炭紀
NT1 二疊紀

古生物学

NT1 古気候学
RT 化石
RT 花粉学
RT 古気温
RT 生物進化
RT 生物絶滅
RT 年代推定

古第三紀

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
USE 第三紀

古地磁気学

INIS: 1999-05-19; ETDE: 1979-07-24
BT1 磁性
RT プレートテクトニクス
RT 地球磁場
RT 地質時代

古典力学

UF ニュートン力学
BT1 力学
RT ハミルトン関数

古里ー1号炉

UF 釜山古里ー1号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

古里ー2号炉

INIS: 1986-09-26; ETDE: 1977-04-12
UF 釜山古里ー2号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

古里ー3号炉

1995-01-04
UF 釜山古里ー3号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

古里ー4号炉

1995-01-04
UF 釜山古里ー4号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

呼吸

*BT1 排出
RT 息
RT 肺クリアランス

呼吸

UF 呼吸
RT アノキシア
RT カルボキシヘモグロビン
RT クレブス回路
RT ヘモグロビン
RT メトヘモグロビン
RT 横隔膜
RT 吸入
RT 空気
RT 血液
RT 呼吸マスク
RT 呼吸器系
RT 呼吸(器)系疾患
RT 酸化還元酵素
RT 新陳代謝
RT 生理学
RT 息
RT 肺
RT 毛細血管

呼吸

USE 呼吸

呼吸マスク

UF マスク
UF 呼吸設備
RT エアロゾル
RT フィルタ
RT 顔
RT 吸入
RT 空気
RT 呼吸
RT 呼吸器系
RT 生命維持装置
RT 息
RT 粉じん
RT 放射線防護
RT 防護服

呼吸域粉塵

2013-11-27
SEE エアロゾル
SEE 微粒

呼吸域粉塵

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24
USE 粉じん

呼吸器系

NT1 エラ
NT1 咽喉
NT1 気管
NT1 気管支
NT1 喉頭
NT1 肺
NT1 鼻
RT 器官
RT 吸入
RT 胸部

RT 空気
RT 呼吸
RT 呼吸マスク
RT 呼吸(器)系疾患
RT 洗浄
RT 息
RT 肺クリアランス

呼吸設備

USE 呼吸マスク

呼吸(器)系疾患

UF 気管支原性癌
BT1 疾病
NT1 気管支炎
NT1 気腫
NT1 塵肺症
NT2 ベリリウム中毒症
NT1 肺炎
NT2 気管支肺炎
NT1 喘息
RT 呼吸
RT 呼吸器系
RT 息

固化

UF 固定(廃棄物処理)
SF 固定化(廃棄物)
BT1 相数変換
RT ガラス固化
RT セラミックス溶融炉
RT ハーベストプロセス
RT 過冷却
RT 結晶化
RT 固体
RT 霜
RT 鑄込
RT 凍結
RT 廃棄物処理
RT 分離
RT 融解

固化埋蔵(放射性物質)

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE 封じ込め

固結(砂)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
USE 砂固結

固体

RT ガラス
RT ナノ構造
RT 結晶
RT 堅いクラスタ
RT 固化
RT 固溶体
RT 構造係数
RT 状態図
RT 微細構造
RT 分散

固体シンチレーター検出器

*BT1 シンチレーション計数器
NT1 プラスチックシンチレーション検出器
NT1 ヨウ化ナトリウム検出器
NT1 bg o検出器
RT ガラスシンチレータ
RT 無機燐光体
RT 有機態水晶燐光体

固体プラズマ

1999-10-07

- UF 電子-正孔プラズマ
- BT1 プラズマ
- NT1 電子-正孔液滴
- RT プラズモン
- RT 電子ガス

固体レーザー

1997-06-05

- BT1 レーザー
- NT1 ダイオード励起固体レーザー
- NT1 ネオジウムレーザー
- NT1 ルビーレーザー
- NT1 半導体レーザー
- RT 米国慣性閉じ込め装置施設

固体均質号炉

- *BT1 均質原子炉
- NT1 エアロジェット・ジェネラル社ニ
ュークレオニクス炉
- NT1 トリガ型原子炉
- NT2 カルティニー p p n y 炉
- NT2 ガルフトリガマーク□型炉
- NT2 コーネルトリガマーク□型炉
- NT2 コロラドトリガマーク□型炉
- NT2 ダウ・トリガマーク□型炉
- NT2 トリガ型テキサス炉
- NT2 トリガ型ブラジル炉
- NT2 トリガ型ベテラン炉
- NT2 トリガー1型アリゾナ炉
- NT2 トリガー1型カリフォルニア炉
- NT2 トリガー1型ハイデルベルグ炉
- NT2 トリガー1型ハノーバー炉
- NT2 トリガー1型ハンフォード炉
- NT2 トリガー1型ミンガン炉
- NT2 トリガー2型イリノイ炉
- NT2 トリガー2型ウィーン炉
- NT2 トリガー2型カンザス炉
- NT2 トリガー2型ソウル炉
- NT2 トリガー2型ダラト炉
- NT2 トリガー2型パヴィア炉
- NT2 トリガー2型バングラデシュ炉
- NT2 トリガー2型バンドン炉
- NT2 トリガー2型ピテシュチ炉
- NT2 トリガー2型マインツ炉
- NT2 トリガー2型リュブリャナ炉
- NT2 トリガー2型ローマ炉
- NT2 トリガー2型武蔵工業大学炉
- NT2 トリガー2型立教大学炉
- NT2 トリガー2型炉
- NT2 トリガー3型サラサル炉
- NT2 トリガー3型ソウル炉
- NT2 トリガー3型ミュンヘン炉
- NT2 トリガー3型ラ・ホイヤ炉
- NT2 トリコ炉
- NT2 a f r r i 炉
- NT2 a t p r 炉
- NT2 f i r r -1号炉
- NT2 f r f -2号炉
- NT2 f r n 炉
- NT2 l o p r a 炉
- NT2 n s c r 炉
- NT2 o s t r 炉
- NT2 p r p r 炉
- NT2 p s t r 炉
- NT2 r t p 炉
- NT2 u c b r r 炉
- NT2 u w n r 炉
- NT2 w s u r 炉

- NT1 ペブルベッド炉
- NT2 a v r (ユーリッヒ) 炉
- NT2 t h t r -300 炉
- NT2 v g -400 炉
- NT2 v g r -50 炉
- NT1 ロマシュカ電源用原子炉
- NT1 出力過渡炉試験炉
- NT1 a c p r (円形炉心パルス) 炉
- NT1 a k r -1号炉
- NT1 a n e x 炉
- NT1 e b o r 炉
- NT1 n s r r (原子炉安全性研究) 炉
- NT1 s h c a 炉
- NT1 s u r -100 シリーズ炉

固体減速原子炉

2000-04-12
SEE 黒鉛減速炉

固体酸化物型燃料電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1999-09-09
UF s o f c (固体酸化物型燃料電池)
)*BT1 固体電解質燃料電池
)*BT1 高温燃料電池

固体潤滑剤

- BT1 潤滑材
- RT 黒鉛

固体電解質

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1979-05-09
BT1 電解質、電界液
RT 蓄電池
RT 燃料電池

固体電解質燃料電池

INIS: 1992-05-20; ETDE: 1989-04-12
1989年4月まで、HIGH-TEMPERATURE
FUELS もしくは FUEL CELLS がこの概念
を表現するために使用された。
)*BT1 燃料電池
NT1 プロトン交換膜燃料電池
NT1 固体酸化物型燃料電池

固体燃料

1999-05-06
BT1 燃料
NT1 合金核燃料
NT2 ウラン・モリブデン燃料
NT1 混合酸化物燃料
NT1 混合炭化物燃料
NT1 混合窒化物燃料
NT1 成型炭
NT1 泥炭
NT1 分散型核燃料
NT1 木質燃料
RT コークス
RT バイオマス
RT 樹皮
RT 石炭
RT 粉末燃料
RT 木材
RT 木炭

固体廃棄物

UF 廃石
SF 放出(産業)
BT1 廃棄物
NT1 スクラップ
NT2 スクラップ金属
NT1 テーリング

- NT2 オイルサンド廃石
- NT2 工場廃石
- NT1 鉱物廃棄物
- NT2 無煙炭粉
- NT1 捨石場
- NT1 廃棄物ペレット
- NT1 木材廃棄物
- RT しゅんせつ廃土
- RT フライアッシュ
- RT ブロック熱分解プロセス
- RT ランドガード熱分解システム
- RT 灰
- RT 産業廃棄物
- RT 使用済シールド
- RT 生物学的廃棄物
- RT 地層処分
- RT 都市廃棄物
- RT 燃焼生成物
- RT 廃棄物形態
- RT 廃棄物固形燃料
- RT 廃棄物処分
- RT 廃棄物処分法
- RT 排出税
- RT 有機性廃棄物
- RT 煨焼廃棄物

固体物理学

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-02-19
毎年の研究計画など非常に広い範囲の文
献に限定。
BT1 物理学
RT 渦理論
RT 結晶構造

固体流動

INIS: 2000-05-19; ETDE: 1985-04-09
BT1 流体流動
RT マテリアルハンドリング
RT 水理学

固定

MOORINGS をも見よ。
USE 締め具

固定化酵素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-24
様々な化学技術によって固体支持体上に
天然に存在する酵素を固定化すること
によって得られる安定した、再利用可能な
酵素。
RT 固定化細胞
RT 酵素

固定化細胞

INIS: 1999-03-01; ETDE: 1980-09-22
ゲル上に載せられた微生物細胞。
SF セル(固定)
RT 固定化酵素
RT 生物工学
RT 微生物

固定化(廃棄物)

INIS: 1990-12-06; ETDE: 1983-11-09
1990年12月まで有効なディスクリプタで
あった。
SEE ガラス固化
SEE 固化

固定価格契約

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
1995年2月までETDEの有効なディス
クリプタであった。
USE 契約

固定鏡型太陽熱集熱器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07
*BT1 集光型太陽熱集熱器

固定散乱中心近似

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2003-01-10
USE f s c 近似

固定子

1977-01-25
RT 回転子
RT 機械部品
RT 電機子

固定資産税控除

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1980-04-14
USE 金銭的誘因

固定床

INIS: 1992-03-02; ETDE: 2001-01-23
USE 充填床

固定 (二酸化炭素)

1982-02-10
USE 二酸化炭素固定

固定 (廃棄物処理)

USE 固化

固有ベクトル

RT ベクトル
RT 数学
RT 数学演算子

固有運動

天球と関連した星の動き。
BT1 運動
RT 恒星

固有関数

BT1 関数
RT スツルム・リウビル方程式
RT 期待値
RT 波動関数
RT 量子力学

固有状態

UF コヒーレント状態
RT エネルギー準位
RT 純粋状態
RT 状態密度
RT 量子力学

固有振動数

UF 周波数 (固有)
RT 固有値
RT 流体力学的質量効果

固有値

RT 永年方程式
RT 期待値
RT 固有振動数
RT 数学演算子
RT 多重度
RT 量子力学

固溶体

*BT1 溶液
RT オーステナイト
RT フェライト相
RT 固体
RT 合金
RT 状態図
RT 超格子

弧会合部

INIS: 2000-01-20; ETDE: 1984-08-06
USE 地質学的裂け目

故障モード分析

UF イベント・ツリー分析
*BT1 システム故障解析
RT マルコフ過程
RT 信頼性
RT 多重性

故障樹解析

UF フォールトツリーシステム
*BT1 システム故障解析
RT モンテカルロ法
RT 確率論的評価
RT 計画
RT 制御
RT 統計学

故障進展

2003-10-21
SEE システム故障解析
SEE 機能不全
SEE 亀裂伝播

枯草菌

*BT1 バチルス属

湖

1997-08-20
1997年3月まで、LAGO MAGGIORE は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF マジジョーレ湖
BT1 地表水
NT1 アサバスカ湖
NT1 アラル海
NT1 アンブロージア湖
NT1 カスピ海
NT1 グレート・ソルト湖
NT1 ソルトン湖
NT1 バイカル湖
NT1 バラトン湖
NT1 ワバマン湖
NT1 五大湖
NT2 エリー湖
NT2 オンタリオ湖
NT2 スペリオール湖
NT2 ヒューロン湖
NT2 ミシガン湖
NT1 死海
NT1 drukshiai湖 (リトアニア)
RT 岸
RT 水文学
RT 水流
RT 淡水
RT 池
RT 貯水池
RT 内陸水路
RT 富栄養化
RT 冷却池

雇用

INIS: 1996-05-14; ETDE: 1977-08-09
雇用労働者の数。
UF 失業
SF 労働
RT 勤務日
RT 仕事

RT 職業
RT 人的資源
RT 米国雇用促進計画

五フッ化ウラン

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03
*BT1 フッ化ウラン

五角形格子

2002-09-23
*BT1 3次元格子

五次元計算

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 多次元計算

五大湖

*BT1 湖
NT1 エリー湖
NT1 オンタリオ湖
NT1 スペリオール湖
NT1 ヒューロン湖
NT1 ミシガン湖
RT 五大湖流域

五大湖地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
1982年6月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE usa (アメリカ合衆国)

五大湖流域

INIS: 1992-01-14; ETDE: 1978-06-14
BT1 流域
RT 五大湖

五方晶系

2015-06-22
*BT1 2次元系

互換性

接合または混合した二つ以上の材料の共通の性質。
RT 継手
RT 混合物
RT 接合
RT 相互交換可能性

互変異性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
USE 異性化

後押し液

INIS: 1992-02-03; ETDE: 1983-11-09
UF 圧入流体
UF 氾濫流体
BT1 流体
RT 坑井刺激法
RT 増進回収法
RT 流体圧入法

後期

USE 有糸分裂

後進波管

*BT1 マイクロ波電子管

後退式採掘

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
*BT1 坑内採掘
RT 石炭鉱業

後天性免疫不全症ウイルス

INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-06
USE エイズウイルス

後天性免疫不全症候群 (エイズ)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-03-04
USE エイズ

後方散乱

BT1 散乱
RT アルベド・中性子線量計
RT ラザフォード後方散乱分光学
RT 角分布
RT 反射

語彙 (統制)

USE 標準用語

誤り

誤りの原因に対する考慮。データの不確実性については、DATA COVARIANCES を用いよ。

RT データ共分散
RT 確度
RT 感度解析
RT 許容誤差
RT 信頼性
RT 性能
RT 比較評価
RT 品質管理
RT 分解能
RT 補正

交感神経系

USE 自律神経系

交感神経遮断薬

UF アドレナリン効果抑制剤
*BT1 自律神経作用薬
NT1 エルゴタミン
NT1 レセルピン
RT 交感神経模倣薬
RT 自律神経系
RT 神経調節物質
RT 副交感神経刺激薬
RT 副交感神経遮断薬

交感神経切除術

USE 外科
USE 自律神経系

交感神経模倣薬

UF アドレナリン作用
*BT1 自律神経作用薬
NT1 アドレナリン
NT1 アンフェタミン
NT2 ベンゼドリン
NT1 エフェドリン
NT1 セロトニン
NT2 ブホテニン
NT1 チラミン
NT1 ドーパミン
NT1 ノルアドレナリン
RT 血管拡張
RT 血管収縮
RT 交感神経遮断薬
RT 自律神経系
RT 神経調節物質
RT 副交感神経刺激薬
RT 副交感神経遮断薬

交換(アイソトープ)

USE 同位体交換

交換(イオン)

USE イオン交換

交換(電子)

USE 電子交換

交換(熱)

USE 伝熱

交換関係

RT カレント代数
RT 数学演算子
RT 正準次元
RT 量子力学

交換型不安定性

USE フルード不安定性

交換式燃料集合体

2003-10-21

外側部分が運転され続けている間に、交換することができる環状の燃料要素の内
部部品。

BT1 燃料集合体

交換縮退

RT レッジ極

交換相互作用

CHEMICAL REACTIONS でカバーされる概念には使用しない。

BT1 相互作用
RT cimモデル
RT クォーク・ハドロン相互作用
RT スピン交換
RT モリソン規則

交換模型

USE 周辺模型

交換(荷電)

USE 荷電交換

交差ビーム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
USE 衝突ビーム

交差域

UF 場(交差)
RT 磁場
RT 電場

交差型ストレージ加速器

1993-11-08

USE イザベル蓄積リング

交差対称性

BT1 対称性
RT 散乱振幅

交雑

USE ハイブリッド形成法

交渉

INIS: 1993-03-12; ETDE: 1987-07-09
会議、ディスカッション、妥協を通じて他人と協議する作用またはプロセス。
1981年3月から1997年3月まで、
MEDIATION が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

SF 調停
RT 協定
RT 条約

交代(放射性核種)

USE 放射性核種動態

交代勤務

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-08
USE 選択的勤務時間制

交通機関

1992-09-09

NT1 高速輸送機関
NT1 自家用車
NT1 大量輸送機関
RT カーシェアリング
RT タクシー
RT バス
RT 運輸部門
RT 貨物車シェアリング
RT 空港
RT 輸送
RT 列車

交通整理

INIS: 1992-05-04; ETDE: 1978-01-23
車両交通の制御。

BT1 制御
RT 車両

交点ビーム

USE 衝突ビーム

交配

RT 挙動
RT 性
RT 複製

交付金

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1978-02-14
特定の目的のためにお金や土地などの贈与または移設。1997年2月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 資金調達

交流・直流変換器

2006-05-12
USE 整流器

交流式

INIS: 1991-12-17; ETDE: 2002-06-07
USE 交流方式

交流増幅器

*BT1 増幅器

交流損失

1982-11-29
*BT1 エネルギー損失
RT 超伝導

交流電流

UF 電流(交流)
*BT1 電流
RT パラメトリック不安定性
RT 交流発電機

交流発電機

*BT1 発電機
RT 交流電流
RT 自動車付属品

交流方式

INIS: 1991-12-17; ETDE: 1976-05-17
UF 交流式
*BT1 電力系統
NT1 e h v (特別高圧) a c 系
NT1 h v a c (高電圧交流) 系
NT1 u h v (超高電圧) 交流システム

光

USE 可視光

光(十二宮)

USE 黄道光

光ガルバニ電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11

*BT1 光電気化学電池

光ダイオード

*BT1 半導体ダイオード

RT フォトトランジスター

RT 暗電流

RT 光電検出器

RT 光電池

光ファイバー

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1982-03-10

光を伝送するために使用される透明材料の長く細い糸。

UF 光導体

BT1 繊維類

RT ファイバーオプティクス

RT 光学機器

RT 光学系

光フィルター

BT1 フィルタ

RT 光学系

光ポンピング

2000-03-28

UF ボンピング(レーザー)

BT1 ボンピング

RT レーザー

RT 核ボンピング

RT 電気ボンピング

RT 二重共鳴分光法

RT 誘導放出

RT 励起

光レーダー

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1979-01-30

UF *l i d a r* (レーザー赤外線レーダー)

*BT1 レーダー

RT レーザー

RT レーザー光線

RT 遠隔探査

RT 光学系

光位置センサ

*BT1 放射線検出器

RT 計数技術

RT 超伝導コロイド探知器

光円錐

BT1 時空

RT チェレンコフ線

RT ミンコフスキー空間

RT 相対性理論

光音響セル

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01

USE 光音響分光計

光音響効果

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1979-08-07

RT フォノン

RT 音響学

RT 光音響分光学

RT 光音響分光計

RT 放射線効果

光音響分光学

INIS: 1986-04-03; ETDE: 1978-07-06

BT1 分光学

RT 光音響効果

RT 光音響分光計

光音響分光計

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01

UF スペクトロホン

UF 光音響セル

*BT1 赤外分光計

RT ガス分析

RT 吸収分光学

RT 光音響効果

RT 光音響分光学

光化学

BT1 化学

NT1 太陽光化学

RT 光化学エネルギー貯蔵

RT 光化学オキシダント

RT 光化学反応

RT 光合成

RT 光電気化学電池

RT 光分解

RT 生物発光

RT 大気化学

RT 反応中間体

RT 放射線化学

光化学エネルギー貯蔵

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23

*BT1 エネルギー蓄積

RT 光化学

RT 光化学反応

RT 光合成

RT 光電気化学電池

RT 太陽光化学

光化学オキシダント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19

RT スモッグ

RT 光化学

光化学反応

INIS: 1992-03-18; ETDE: 1977-06-30

BT1 化学反応

NT1 光合成

NT1 光分解

NT2 バイオ光分解

RT 光化学

RT 光化学エネルギー貯蔵

RT 光合成膜

RT 光電気化学電池

RT 水素移動

RT 大気化学

光回復

UF 光回復酵素

UF *p r e* (光回復酵素)

*BT1 生物学的修復

RT 可視光

RT 核酸

RT 紫外線

RT 超微細構造変化

RT 微生物

RT 分子構造

RT 放射線傷害

光回復酵素

2004-09-16

USE 光回復

USE 酵素

光壊変

USE 光核反応

光核子

*BT1 核子

NT1 光中性子

NT1 光陽子

RT 光核反応

光核反応

UF γ 反応

UF 光壊変

BT1 核反応

NT1 光核分裂

RT 巨大共鳴

RT 巨大共鳴模型

RT 光核子

RT 光生成

RT 光中性子

RT 光陽子

光核分裂

*BT1 核分裂

*BT1 光核反応

光学

INIS: 1978-01-13; ETDE: 1976-04-19

NT1 ファイバーオプティクス

NT1 非線形光学

NT1 量子光学

RT ビーム光学

RT 光学系

RT 光学的性質

RT 光学的分散

RT 光学反射

RT 光電子素子

RT 照度

RT 入射角 (incidence angle)

RT 量子エレクトロニクス

光学異性体

1994-06-27

USE 鏡像異性体

光学活性

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-02-19

偏光の振動面を回転させる能力。

UF 活性 (光学)

*BT1 光学的性質

RT 結晶構造

RT 分子構造

RT 偏光

RT 立体化学

光学機器

1975-11-07

UF スキャナー (光学式)

UF 光学式スキャナ

BT1 装置 (equipment)

NT1 光電子素子

RT パラメトリック発振器

RT ファイバーオプティクス

RT 光ファイバー

RT 反射防止被覆

光学系

NT1 潜望鏡

RT シャッター
 RT ビーム光学
 RT ファイバーオプティクス
 RT レンズ
 RT 遠隔監視装置
 RT 回折格子
 RT 鏡
 RT 光ファイバー
 RT 光フィルター
 RT 光レーダー
 RT 光学
 RT 光学的性質
 RT 照明装置
 RT 太陽熱反射鏡
 RT 反射防止被覆
 RT 望遠鏡

光学計算機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-21

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE コンピュータ

光学顕微鏡

BT1 顕微鏡

光学顕微鏡法

BT1 顕微鏡法
 NT1 走査光学顕微鏡検査法

光学式スキャナ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12

光電サイドレジスタ制御システムで、紙または他の材料を移動しながら線状に走査するための、光源および光電管の単一ユニットの組み合わせ。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE イメージスキャナ
 USE 光学機器

光学深度曲線

INIS: 1975-08-22; ETDE: 1976-08-24

*BT1 ダイアグラム
 NT1 分光学成長カーブ
 RT 宇宙ガス
 RT 吸収スペクトル
 RT 光学的性質
 RT 振動子強度
 RT 線幅拡大

光学対蹠地

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1976-02-23

USE 鏡像異性体

光学定理

RT 小角散乱

光学的に厚いプラズマ

BT1 プラズマ

光学的に薄いプラズマ

BT1 プラズマ

光学的性質

BT1 物理的性質
 NT1 輝度
 NT1 屈折率
 NT1 光学活性
 NT1 光度
 NT1 色
 NT1 反射率
 NT1 不透明度

NT1 分光反射率
 NT1 放射率
 RT ファイバーオプティクス
 RT 回折
 RT 幾何収差
 RT 吸収率
 RT 鏡
 RT 屈折
 RT 光学
 RT 光学系
 RT 光学深度曲線
 RT 光散乱
 RT 光透過
 RT 視界
 RT 磁気光学効果
 RT 電気光学効果
 RT 二色性
 RT 反射被覆
 RT 複屈折
 RT 分光学成長カーブ

光学的波動

UF モード(光学)
 BT1 発振モード

光学的分散

RT 回折
 RT 屈折
 RT 屈折率
 RT 光学

光学反射

1994-09-08

BT1 反射
 RT 光学

光学分光計

*BT1 スペクトロメーター

光学密度

USE 不透明度

光学模型

1996-01-24

UF キスリングー模型
 UF フェッシュェバツハ・ポーター・ワイスコップ模型
 UF 模型(光学)
 BT1 数理モデル
 RT ウッド・サクソンポテンシャル
 RT ペレー・バック型モデル
 RT 核ポテンシャル
 RT 原子核模型
 RT 原子模型
 RT 曇り水晶球模型
 RT 粒子模型
 RT f s c 近似

光起電力供給

INIS: 1992-05-29; ETDE: 1979-03-27

小規模または分散配置のための関連回路と太陽電池や配列。

*BT1 太陽熱設備
 *BT1 電源
 RT ナチュラル・ブリッジ国定公園
 RT 太陽光発電所
 RT 太陽電池
 RT 太陽電池アレイ

光起電力効果

UF リール・ショーンモデル
 BT1 光電効果

RT エネルギー変換
 RT 光起電力電池

光起電力電池

*BT1 光電池
 NT1 太陽電池
 NT2 アルミニウムアルセニド太陽電池
 NT2 カスケード太陽電池
 NT2 カドミウムアルセニド太陽電池
 NT2 ショットキー障壁太陽電池
 NT2 シリコンアルセニド太陽電池
 NT2 シリコン太陽電池
 NT3 s o c (セラミック基板上シリコン) 太陽電池
 NT2 セレン化インジウム太陽電池
 NT2 セレン化カドミウム太陽電池
 NT2 セレン太陽電池
 NT2 テルル化カドミウム太陽電池
 NT2 バックコンタクト方式太陽電池
 NT2 ヒ化ガリウム太陽電池
 NT2 リン化インジウム太陽電池
 NT2 リン化ガリウム太陽電池
 NT2 リン化亜鉛太陽電池
 NT2 酸化銅太陽電池
 NT2 集光型太陽電池
 NT2 銅セレン化物太陽電池
 NT2 有機太陽電池
 NT2 硫化カドミウム太陽電池
 NT2 硫化亜鉛太陽電池
 NT2 硫化銅太陽電池
 NT2 m i 太陽電池
 NT2 m i s (金属絶縁半導体) 太陽電池
 NT2 m o s 太陽電池
 NT2 m s 太陽電池
 NT2 p i s 太陽電池
 NT2 p s (高分子半導体) 太陽電池
 RT 光起電力効果
 RT 光起電力変換
 RT 光電気化学電池
 RT 光電流
 RT 太陽電池アレイ
 RT 熱光起電力変換機
 RT 半導体ダイオード
 RT 複合コレクタ

光起電力変換

1982-12-07

*BT1 直接エネルギー変換
 RT 光起電力電池
 RT 熱光起電力変換
 RT 有機太陽電池

光球

*BT1 太陽大気
 RT 彩層
 RT 太陽
 RT 太陽黒点
 RT 太陽粒状斑
 RT 白斑

光源

BT1 線源
 RT スイス放射光源
 RT レーザー
 RT 浦項放射光実験施設
 RT 可視光
 RT 改良型光源
 RT 改良型光子源
 RT 光子ビーム

RT 放射光源
 RT n s l s (国立シンクロトロン光源研究所)

光高温計

*BT1 高温計
 RT 温度測定

光合成

1997-06-19
 1978年8月から1997年2月まで、BIOMIMETIC PROCESSES は E T D E の有効なディスクリプタであった。

SF 生体模倣プロセス
 *BT1 光化学反応
 BT1 合成
 RT c4植物
 RT エノールピルビン酸二リン酸塩
 RT カルビン回路種
 RT チラコイド膜のタンパク質
 RT バイオ光分解
 RT フィコビリソーム
 RT プラストキノン
 RT リブローズニリン酸カルボキシラーゼ
 RT 光化学
 RT 光化学エネルギー貯蔵
 RT 光合成の反応中心
 RT 光合成細菌
 RT 光合成膜
 RT 生合成
 RT 炭素循環
 RT 二酸化炭素固定
 RT 有光層
 RT 葉
 RT 葉緑素
 RT 葉緑体

光合成の反応中心

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-08
 NT1 葉緑素結合タンパク質
 RT シトクロム
 RT フィコビルリン
 RT 光合成
 RT 光合成膜
 RT 葉緑素

光合成細菌

INIS: 1993-07-16; ETDE: 1978-04-06
 *BT1 バクテリア
 NT1 ロドシュードモナス属
 NT1 ロドスピリルム属
 RT 光合成

光合成膜

INIS: 1993-08-05; ETDE: 1980-02-11
 BT1 膜
 RT チラコイド膜のタンパク質
 RT フィコビリ蛋白質
 RT 光化学反応
 RT 光合成
 RT 光合成の反応中心
 RT 葉緑素結合タンパク質

光散乱

1994-07-01
 BT1 散乱
 RT 可視光
 RT 光学的性質
 RT 散乱日射

光子

BT1 ボソン
 *BT1 質量を持たない粒子
 NT1 宇宙光子
 RT x線
 RT フォティーノ
 RT γ 線
 RT 光子ビーム
 RT 光子温度
 RT 光子放出走査
 RT 即発 γ 線
 RT 遅発 γ 放射
 RT 電磁放射線
 RT 標識付け光子方法

光子コンピュータ断層撮影法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-07
 *BT1 コンピュータ断層撮影法
 RT イメージスキャナ
 RT 生体医学x線撮影法

光子トランスミッション走査

UF γ 線トランスミッション走査
 UF x線トランスミッション走査
 BT1 診断技術
 RT 生体医学x線撮影法
 RT 単光子放射型コンピュータ断層撮影法

光子ビーム

BT1 ビーム
 RT 可視光
 RT 光源
 RT 光子
 RT 粒子ビーム

光子・イオン衝突

*BT1 イオン衝突
 *BT1 光子衝突

光子・ニュートリノ相互作用

*BT1 光子・レプトン相互作用

光子・ハイペロン相互作用

*BT1 光子・バリオン相互作用

光子・ハドロン相互作用

*BT1 電磁相互作用
 *BT1 粒子相互作用
 NT1 光子・バリオン相互作用
 NT2 光子・ハイペロン相互作用
 NT2 光子・核子相互作用
 NT3 光子・中性子相互作用
 NT3 光子・陽子相互作用
 NT1 光子・中間子相互作用

光子・バリオン相互作用

*BT1 光子・ハドロン相互作用
 NT1 光子・ハイペロン相互作用
 NT1 光子・核子相互作用
 NT2 光子・中性子相互作用
 NT2 光子・陽子相互作用

光子・ミュー中間子相互作用

*BT1 光子・レプトン相互作用

光子・レプトン相互作用

*BT1 粒子相互作用
 NT1 光子・ニュートリノ相互作用
 NT1 光子・ミュー中間子相互作用
 NT1 光子・電子相互作用

RT 弱い相互作用
 RT 電磁相互作用

光子・核子相互作用

*BT1 光子・バリオン相互作用
 NT1 光子・中性子相互作用
 NT1 光子・陽子相互作用

光子・原子衝突

*BT1 原子衝突
 *BT1 光子衝突

光子・光子衝突

ETDE: 2002-04-26
 USE 光子・光子相互作用

光子・光子相互作用

UF 光子・光子衝突
 *BT1 電磁相互作用
 *BT1 粒子相互作用
 RT 同値光子近似

光子・重陽子相互作用

1997年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
 USE 光子・中性子相互作用
 USE 光子・陽子相互作用

光子・中間子相互作用

*BT1 光子・ハドロン相互作用

光子・中性子相互作用

UF 光子・重陽子相互作用
 *BT1 光子・核子相互作用

光子・電子衝突

ETDE: 1989-02-10
 *BT1 光子衝突
 *BT1 電子衝突

光子・電子相互作用

*BT1 光子・レプトン相互作用

光子・分子衝突

*BT1 光子衝突
 *BT1 分子衝突

光子・陽子相互作用

UF 光子・重陽子相互作用
 *BT1 光子・核子相互作用

光子・陽電子衝突

*BT1 光子衝突
 *BT1 陽電子衝突

光子温度

UF 温度(光子)
 RT エネルギー
 RT 光子

光子活性化分析

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1979-02-27
 UF 分析(光子起動)
 *BT1 放射化分析

光子計数

2017-03-28
 RT 光電検出器
 RT 量子効率

光子検出(ガンマ)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
 USE γ 線検出

光子検出(x線)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
USE x線検出

光子衝突

BT1 衝突
NT1 光子・イオン衝突
NT1 光子・原子衝突
NT1 光子・電子衝突
NT1 光子・分子衝突
NT1 光子・陽電子衝突

光子放射

光子放射。

BT1 放出
NT1 ルミネッセンス
NT2 フォトルミネッセンス
NT2 ライオルミネッセンス
NT2 リン光
NT2 陰極ルミネッセンス
NT2 化学発光
NT2 蛍光
NT3 共鳴蛍光
NT2 生物発光
NT2 電界発光
NT2 熱ルミネッセンス
NT3 放射線熱ルミネッセンス
NT2 放射線ルミネッセンス
NT3 放射線熱ルミネッセンス
NT1 超放射
RT 多・光子過程
RT 二次電子放出

光子放出

光子誘導放出。

*BT1 二次電子放出
RT 光陰極

光子放出走査

INIS: 1986-04-03; ETDE: 1979-05-09

BT1 診断技術
NT1 e c a t (放射型コンピューター
体軸断層撮影法) 走査
RT 光子
RT 放射型コンピューター断層撮影法

光子輸送

UF 輸送(ガンマ)
UF 輸送(光子)
*BT1 中性粒子輸送
RT γ 線輸送理論

光磁気効果

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-05-07
USE 可視光
USE 磁化率

光磁気電気効果

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-05-07
USE 光電効果
USE 磁場

光周期

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
生物の成長と成熟に最適の日照時間。
RT 可視光
RT 日別変化

光色材料

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19
可視または近可視放射エネルギーにさら
されると色が変化する材料。

BT1 材料
RT 染料

光触媒作用

2006-03-31
BT1 触媒作用
RT 触媒

光生成

*BT1 電磁相互作用
BT1 粒子生成
*BT1 粒子相互作用
NT1 プリマコフ効果
RT エレクトリックポーン模型
RT クロール・ルーダーマンの定理
RT ドレル模型
RT パノフスキー比
RT レビンガー・バーテ理論
RT 光核反応

光束密度

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1981-10-24
USE 照度

光弾性

*BT1 弾性
RT ホマライト
RT 応力解析
RT 材料試験

光中性子

*BT1 光核子
*BT1 中性子
RT バイエルス方法
RT 光核反応

光伝導性

*BT1 電気伝導率
RT トラップ
RT 光伝導体
RT 光電流
RT 光導電池

光伝導体

RT 光伝導性
RT 光電検出器
RT 光電池
RT 導電体
RT 半導体材料

光伝導率

2007-05-16
*BT1 イオン伝導率

光電セル

USE 光電池

光電陰極

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1977-06-30
*BT1 陰極
RT 光子放出
RT 光電効果
RT 光電流
RT 光陽極
RT 量子効率

光電管

NT1 光電子増培管

RT 暗電流
RT 光電池
RT 電子管

光電気化学電池

INIS: 1992-02-22; ETDE: 1979-03-05

BT1 電気化学的電池
NT1 光ガルバニ電池
RT 光化学
RT 光化学エネルギー貯蔵
RT 光化学反応
RT 光起電力電池
RT 光電流
RT 太陽熱設備
RT 電気化学

光電気分解

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
放射エネルギーによって供給された水の
室温電分解。

UF 光電気分解セル
*BT1 電解
RT 水素生成
RT 太陽エネルギー変換

光電気分解セル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
電解質の光電気分解のための光電圧発生
電極を有する電解セル。1997年3月まで
ETDEの有効なディスクリプタであっ
た。

USE 光電気分解
USE 電解槽

光電検出器

RT フォトトランジスター
RT 暗電流
RT 光ダイオード
RT 光子計数
RT 光伝導体
RT 光電池

光電効果

UF 光磁気電気効果
UF 光電磁気効果
NT1 光起電力効果
NT1 光電子放出
RT ファウラー・ノルトハイム理論
RT 光陰極
RT 光電流

光電子勘定

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01
BT1 計数技術
RT 光電子放出

光電子素子

2015-02-24
電気信号を光子に変換または光子を電気
信号に変換する電気素子。

*BT1 光学機器
*BT1 電子装置
BT1 変換器
RT ファイバーオプティクス
RT 可視光
RT 光学
RT 光透過
RT 半導体素子
RT 量子エレクトロニクス

光電子増培管

BT1 光電管

RT シンチレーション計数器
RT 光電池
RT 電子増倍管

光電子分光法 2015-05-06

光電子分光法

(PHOTOELECTRON SPECTROSCOPY)

UF 光電子分光法(photoemission spectroscopy)
*BT1 電子分光法
NT1 x線光電子分光法
RT 電子構造
RT 分子構造

光電子分光法(photoemission spectroscopy) 2015-06-03

USE 光電子分光法(photoelectron spectroscopy)

光電子放出

BT1 光電効果
*BT1 電子放出
RT 光電子勘定
RT 量子効率

光電磁気効果

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1981-05-18
1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 光電効果
USE 磁場

光電池

UF 光電セル
BT1 直接エネルギー変換器
NT1 光起電力電池
NT2 太陽電池
NT3 アルミニウムアルセニド太陽電池
NT3 カスケード太陽電池
NT3 カドミウムアルセニド太陽電池
NT3 ショットキー障壁太陽電池
NT3 シリコンアルセニド太陽電池
NT3 シリコン太陽電池
NT4 soc (セラミック基板上シリコン) 太陽電池
NT3 セレン化インジウム太陽電池
NT3 セレン化カドミウム太陽電池
NT3 セレン太陽電池
NT3 テルル化カドミウム太陽電池
NT3 バックコンタクト方式太陽電池
NT3 ヒ化ガリウム太陽電池
NT3 リン化インジウム太陽電池
NT3 リン化ガリウム太陽電池
NT3 リン化亜鉛太陽電池
NT3 酸化銅太陽電池
NT3 集光型太陽電池
NT3 銅セレン化物太陽電池
NT3 有機太陽電池
NT3 硫化カドミウム太陽電池
NT3 硫化亜鉛太陽電池
NT3 硫化銅太陽電池
NT3 mi 太陽電池
NT3 mis (金属絶縁半導体) 太陽電池
NT3 mos 太陽電池
NT3 ms 太陽電池

NT3 pis 太陽電池
NT3 ps (高分子半導体) 太陽電池

NT1 光導電電池
RT イメージ管
RT フォトトランジスター
RT 光ダイオード
RT 光伝導体
RT 光電管
RT 光電検出器
RT 光電子増倍管
RT 光電流
RT 半導体素子

光電離

BT1 電離

光電流

INIS: 1985-03-19; ETDE: 1981-12-14
*BT1 電流
RT 光起電力電池
RT 光伝導性
RT 光電陰極
RT 光電気化学電池
RT 光電効果
RT 光電池
RT 走査光学顕微鏡検査法

光度

*BT1 光学的性質
RT 輝度
RT 視界

光度計

BT1 測定器
NT1 濃度計
RT 光度計測
RT 全天日射計

光度計測

NT1 炎光光度法
RT 光度計
RT 濃度計
RT 分光学
RT 分光測光

光透過

1992-03-30
BT1 透過
RT ファイバーオプティクス
RT 光学的性質
RT 光電子素子
RT 不透明度

光導体

RT シンチレーション計数器

光導体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-03-29
USE 光ファイバー

光導電電池

*BT1 光電池
RT 光伝導性

光分解

*BT1 光化学反応
*BT1 分解
NT1 バイオ光分解
RT トラップ
RT 解離
RT 光化学

RT 生物変換反応
RT 放射線分解

光誘起過渡分光学

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
分断照明による光電流の一時的上昇または減衰を検出する輸送技術。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 分光学

光陽極

INIS: 1992-02-22; ETDE: 1979-02-23
*BT1 陽極
RT 光電陰極

光陽子

*BT1 光核子
*BT1 陽子
RT 光核反応

公営企業

INIS: 1992-04-02; ETDE: 1979-07-24
官有企業。
UF 公社
UF 国営企業
UF 州営企業
SF 公共交通機関
SF 公共輸送
RT 所有権
RT 政策

公益事業ニューボールド島-1号炉

ETDE: 2002-04-26
USE ニューボールド島-1号炉

公益事業ニューボールド島-2号炉

ETDE: 2002-04-26
USE ニューボールド島-2号炉

公益事業規制政策法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 米国公営事業規制政策法

公園

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
SEE イエローストーン国立公園
SEE エバングレーズ国立公園
SEE レクリエーション地域
SEE 公共用地

公園(核)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 原子力カバーク

公海

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1994-08-10
RT 海
RT 海商法
RT 漁業法
RT 専管水域

公開情報

INIS: 1994-04-12; ETDE: 1979-12-17
1996年4月まで、PUBLIC RELATIONSがこの概念を表現するために使用された。
BT1 情報
RT 機密解除
RT 広報活動
RT 情報配信

公害防止局

INIS: 1993-01-27; ETDE: 1976-11-01

- NT1 米国 e p a (環境保護庁)
- RT 汚染規制
- RT 汚染防止法
- RT 強制力

公共医療

INIS: 1999-12-07; ETDE: 1978-10-23

- BT1 社会事業
- RT 医療施設
- RT 社会経済的要因
- RT 社会的影響
- RT 人口
- RT 病院

公共建築物

INIS: 1992-05-18; ETDE: 1978-10-23

官有ビル。

- UF カウンティールビルディング
- UF シニアセンター
- UF ビジターセンター
- UF 刑務所
- UF 州政府ビル
- UF 消防署
- UF 都市ビル
- UF 法廷ビル
- BT1 建物
- RT オフィスビル
- RT スケート場
- RT 校舎
- RT 図書館
- RT 政府建物
- RT 病院

公共交通機関

INIS: 1992-09-09; ETDE: 1992-06-12

- SEE 公営企業
- SEE 大量輸送機関

公共事業

1976-01-28

特別な政府の規制に従い、いくつかの公共サービスを実施するビジネス組織。

- SF 事業
- NT1 ガス事業
- NT1 水道事業
- NT1 電気事業
- RT オフピーク電力
- RT ピーク負荷料金制
- RT モジュラー統合ユーティリティシステム
- RT 給水
- RT 限界費用価格決定法
- RT 天然ガス
- RT 電力
- RT 電話
- RT 統合エネルギーユーティリティシステム
- RT 燃料ガス
- RT 燃料調整メカニズム
- RT 売り戻し
- RT 米国公益事業規制政策法
- RT a f u d c (建設仮勘定)
- RT c w i p (進行中の建築工事)

公共政策

INIS: 1998-01-28; ETDE: 1979-05-25

州の行為と市民との関係を管理する規則の本体。1992年3月まで、PUBLIC LAW

がこの概念を表現するために使用された。

- RT 規則
- RT 制度的要因
- RT 政策
- RT 政治的側面
- RT 法的側面
- RT 法律
- RT 立法

公共輸送

2004-08-26

- SEE 公営企業
- SEE 輸送

公共用地

1986-07-09

個人、私企業などに所有されていない土地。

- SF 公園
- NT1 イエローストーン国立公園
- NT1 エバングレーズ国立公園
- NT1 ナチュラル・ブリッジ国立公園
- RT レクリエーション地域
- RT 土地資源

公社

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24

- USE 公営企業

公衆衛生

1982-12-03

- UF 衛生 (公衆)
- RT 医療施設
- RT 健康被害
- RT 検疫
- RT 人口
- RT 水再生
- RT 放射線防護
- RT 予防衛生

公法

INIS: 1999-02-18; ETDE: 1992-01-08

州の行為と市民との関係を管理する規則の本体。

- BT1 法律

公務員

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1979-11-23

- BT1 個人
- NT1 州職員
- RT 国家政府
- RT 州政府
- RT 政策
- RT 政治的側面
- RT 地方自治体

公理的 s 行列理論

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08

- USE 公理論的場の理論

公理論的場の理論

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08

- UF 一般量子場理論
- UF 公理的 s 行列理論
- UF 非ラグランジュ量子分野理論
- *BT1 場の量子論
- NT1 ワイトマン場の理論
- NT1 代数場理論
- NT1 l s z 理論

効率

- UF 自動車効率基準

- UF 除染係数
- UF 線量減少要素
- UF 線量相対要素
- UF d r f (線量減少要素)
- NT1 エネルギー効率
- NT1 機械効率
- NT1 熱効率
- NT1 発熱率
- NT1 量子効率
- RT エネルギー収量
- RT エネルギー保存
- RT スペクトル反応
- RT 実行可能性調査
- RT 性能
- RT 正味エネルギー
- RT 生産性
- RT 動作係数
- RT 比較評価
- RT 費用対効果分析
- RT 利用

厚さ

2000-04-10

本質的である場合に限定。

- BT1 寸法
- RT サイズ
- RT 距離
- RT 遮蔽
- RT 半値深度
- RT 放射線長

厚さ計

- BT1 測定器
- RT 放射分析ゲージ

口

- USE 口腔

口腔

- UF 口
- UF 唇
- BT1 消化器系
- NT1 歯
- NT1 舌
- RT 咽頭
- RT 顔
- RT 経口摂取
- RT 唾腺
- RT 頭

向精神薬

- UF 精神活性剤
- *BT1 中枢神経系作用薬
- NT1 幻覚薬
- NT2 プロホテニン
- NT1 抗うつ薬
- NT2 イミプラミン
- NT2 コカイン
- NT1 精神安定薬
- NT2 クロルプロマジン
- NT2 レセルピン
- RT 精神障害
- RT 蘇生薬

向流システム

1985-12-10

- UF 向流冷却塔
- RT 逆流
- RT 蒸気コンデンサ
- RT 蒸発器
- RT 水力学

RT 冷却塔

向流冷却塔

1985-12-10

USE 向流システム

USE 冷却塔

喉頭

BT1 呼吸器系

RT 喉頭切除術

RT 首

喉頭切除術

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1981-09-22

*BT1 外科

RT 喉頭

坑井サービス

INIS: 1992-03-05; ETDE: 1981-05-18

UF 井戸修理

UF 坑井保守

RT スクレーパー

RT 坑井刺激法

RT 天然ガス井

RT 油井

坑井スキニングエフェクト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21

USE 油層障害

坑井圧力

INIS: 2000-01-24; ETDE: 1978-08-08

UF 孔底圧

BT1 油層圧

RT 地熱井

RT 天然ガス井

坑井温度

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1978-12-11

BT1 貯留温度

RT 温度測定

坑井回復設備

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-03-19

*BT1 油田生産設備

RT 天然ガス井

RT 天然ガス田

RT 油井

RT 油田

坑井間隔

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07

井戸の位置と井戸間の相互関係。油田などで石油、天然ガス、地熱を産出する井戸や、放射性廃棄物のために使用する井戸のような。一定の貯留層から最高到達の産生を考慮する。

RT 地熱フィールド

RT 天然ガス田

RT 油田

坑井検層

深さの関数として、井戸または掘削孔の物理的特性を詳細記録。

UF 炭化水素検層

NT1 カリパー検層

NT1 プロダクション検層

NT1 温度検層

NT1 音検層

NT1 化学検層

NT1 核磁気検層

NT1 重力検層

NT1 地層傾斜計検層

NT1 電気検層

NT2 強制分極法検層

NT2 比抵抗検層

NT2 誘導検層

NT2 s p (自然電位) 検層

NT1 放射能検層

NT2 γ 線検層

NT2 γ - γ 線検層

NT2 蛍光 x 線検層

NT2 中性子検層

NT3 中性子・ガンマ検層

NT3 中性子・中性子検層

NT2 放射性トレーサー検層

RT ボアスコープ

RT ボーリングコア

RT ボーリング孔

RT 坑井検層設備

RT 物理探査

RT m w d (掘削時測定) システム

坑井検層設備

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1979-03-27

核技術に基づくまたは核関心の材料の探査で使用される機器に限定。

BT1 装置 (equipment)

RT プローブ

RT 坑井検層

RT 石油鉱床

RT 線源

RT 地熱エネルギー探査

RT 天然ガス鉱床

RT 放射線検出器

RT m w d (掘削時測定) システム

坑井刺激法

1999-04-16

酸処理、破碎、地下爆発制御、または様々な洗浄技術などのような、油貯留層やガス貯留層の生産を増加させるための技術。

BT1 刺激作用

NT1 爆破刺激

RT アンディゼーション

RT ガス圧入法

RT マイクロエマルジョン攻法

RT ミクロエマルジョン

RT 後押し液

RT 坑井サービス

RT 水圧破碎法

RT 水攻法

RT 水蒸気噴射

RT 切断

RT 増進回収法

RT 天然ガス井

RT 二酸化炭素噴射

RT 油井

RT 流体圧入法

坑井速度測定

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-28

USE 爆破刺激

坑井注入設備

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-03-19

*BT1 油田生産設備

RT 天然ガス井

RT 天然ガス田

RT 油井

RT 油田

坑井保守

INIS: 1992-03-05; ETDE: 1981-05-18

USE 坑井サービス

坑口装置

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1977-01-28

UF クリスマスツリー

*BT1 油田生産設備

RT 坑井封印

RT 地熱井

RT 天然ガス井

RT 油井

坑道

INIS: 1991-12-18; ETDE: 1981-04-17

1992年1月まで、SHAFT EXCAVATIONSがこの概念を表現するために使用された。

UF シャフト (鉱山)

SF シャフト

BT1 立坑掘削

NT1 放棄立坑

RT 開放

RT 空洞

RT 坑内採掘

坑道削進

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-11-23

開発、あるいは地下道路として使用するため水平坑道を進む。

RT トンネル

RT 建設

RT 坑内採掘

RT 採掘道路

坑内運送

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24

BT1 マテリアルハンドリング

RT チェーンコンベヤー

RT ローダ

RT 運搬装置

坑内救護

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03

BT1 救難活動

RT 安全

RT 緊急避難

RT 鉱山

RT 事故

坑内採掘

1997-06-17

BT1 採鉱

NT1 改良型採掘

NT1 後退式採掘

NT1 水平層採掘

NT1 短壁式採炭法

NT1 柱房式採炭法

NT1 長壁式採炭法

NT1 洞窟採掘

RT オイルシェール採掘

RT クレーター爆発

RT トンネリング

RT パネル

RT 改良型原位置処理

RT 陥没

RT 詰め込み

RT 掘削

RT 坑道

RT 坑道削進

RT 鉱山

RT 鉱山学
 RT 鉱山排水
 RT 採掘道路
 RT 石炭鉱業
 RT 地下爆発
 RT 地層変位
 RT 破碎法
 RT 露天採掘

坑内損害

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21

USE 油層障害

坑夫

BT1 個人
 NT1 炭坑夫
 RT 生命維持装置

好塩基性

*BT1 白血球

好塩基性(結合組織)

USE マスト細胞

好気菌

*BT1 バクテリア
 RT 大腸菌
 RT 腸
 RT 土

好気条件

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1975-11-28

RT 好気性消化
 RT 酸素富化率
 RT 生分解
 RT 分解

好気性消化

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1975-10-28

BT1 消化
 BT1 生物変換反応
 RT セミバッチ培養
 RT 回分培養
 RT 好気条件
 RT 廃棄物処理
 RT 微生物
 RT 連続培養

好酸性白血球

*BT1 白血球

好中球

*BT1 白血球

好熱性生物状態

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1977-05-09

特定の細菌の増殖を有利にする 70°C を中心とする温度範囲。

RT 嫌気性消化
 RT 中温性状態
 RT 発酵

孔食

*BT1 腐食
 RT 陰極防食

孔底圧

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-10

USE 坑井圧力

工学

NT1 安全工学
 NT1 化学工学

NT1 環境工学
 NT1 機械工学
 NT1 原子力工学
 NT1 鉱山学
 NT1 人間工学
 NT1 電気工学
 NT1 土木工学
 NT1 油層工学
 RT 土地地質学

工学試験施設(トカマク)

INIS: 1993-11-08; ETDE: 1979-12-17

USE e t f トカマク

工学試験炉臨界施設

2000-04-12

USE e t r c 炉

工学試験(e t r) 炉

USE e t r (工学試験) 炉

工学職員

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-08

1992年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 技術者

工学図面

INIS: 1992-03-17; ETDE: 1982-10-20

*BT1 ダイアグラム

RT デザイン

RT 仕様

工学的安全システム

1992-07-13

NT1 換気バリア

NT1 空気浄化システム

NT1 原子炉格納容器システム

NT2 原子炉格納容器スプレー系

NT1 原子炉保護システム

NT2 炉心拘束

NT2 e c c s (非常用炉心冷却装置)

NT3 高压冷却材注入

NT3 低压注入系

NT3 炉心スプレー系

NT3 炉心冠水系

RT 安全

RT 安全域

RT 安全工学

工業プラント

1996-07-18

UF プラント (工業)

UF 製造工場

NT1 エタノールプラント

NT1 オイルサンド処理プラント

NT1 オイルシェール処理プラント

NT2 アンビルポイント研究施設

NT2 グレン・デービス施設

NT1 コーキングプラント

NT1 シマロン・ウラン燃料工場

NT1 シマロン・プルトニウム生産工場

NT1 セコイヤー u f 6 生産プラント

NT1 バイオマス変換プラント

NT1 メタノールプラント

NT1 化学プラント

NT2 ガソリンプラント

NT2 石油化学プラント

NT1 核燃料プラント

NT2 アレバ n c 社・マルベシ

NT2 ウェスト・バレ u f 6 施設

NT2 核燃料物質生産センター

NT1 合成燃料精製所
 NT1 酸素プラント
 NT1 石炭ガス化プラント
 NT1 石炭液化プラント
 NT1 石油精製所
 NT1 選炭工場
 NT1 淡水化プラント
 NT1 鋳造工場
 NT1 天然ガス処理プラント
 NT1 同位体分離施設

NT2 アレバ n c 社・ビエールラット

NT2 アレバ n c 社・ミラマ

NT2 トリチウム抽出プラント

NT2 遠心分離機濃縮工場

NT3 ポーツマス遠心分離機濃縮工場

NT3 六ヶ所ウラン濃縮プラント

NT2 気体拡散プラント

NT3 パデューカ濃縮工場

NT3 ポーツマスガス拡散プラント

NT3 o r g d p (オークリッジガス拡散炉)

NT2 重水プラント

NT1 廃棄物処理プラント

NT2 資源回収施設

NT2 廃棄物焼却炉

NT2 廃棄物精油所

NT1 l n g (液化天然ガス) プラント

NT1 s n g (代替天然ガス) プラント

RT パイロットプラント

RT モジュラー構造

RT 工業建築物

RT 産業

RT 実証プラント

RT 燃料成型加工施設

工業建築物

2007-07-27

BT1 建物

RT 工業プラント

RT 産業

工業先進国

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1978-03-03

USE 先進国

工業団地

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26

工業や企業共同体のために特別に設計された市の中心部から離れた地域。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE エネルギーパーク

SEE 産業

工業部門

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-29

USE 産業

工業用 X 線撮影法

1999-12-03

BIOMEDICAL RADIOGRAPHY をも見よ。

UF ラジオグラフィー(産業)

*BT1 非破壊試験

NT1 β線ラジオグラフィー

NT1 γ線ラジオグラフィー

NT2 γ線燃料走査

NT1 中性子ラジオグラフィー

NT1 陽子線ラジオグラフィー

NT1 x線透視法

RT オートラジオグラフィ

RT マイクロラジオグラフィ

- RT 査察
- RT 断層撮影法
- RT 放射減衰試験
- RT 放射線業務従事者

工作機械

- *BT1 道具
- NT1 フライス盤
- NT1 研削盤
- NT1 旋盤
- RT コンピュータ支援製造
- RT ドリルビット
- RT プレス
- RT 機械加工

工場製造ビル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-07
USE プレハブビル

工場廃石

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1977-03-04
*BT1 テーリング
RT 選鉱 (ore processing)
RT 放射性廃棄物

広域宇宙線空気シャワー

- *BT1 宇宙線シャワー
- RT チェンタウロ型イベント

広島

- *BT1 日本
- RT リトルボーイ
- RT 核爆発
- RT 核兵器
- RT 原子爆弾生存者

広報活動

- UF 核論争
- RT 安全解析
- RT 管理
- RT 公開情報
- RT 災害
- RT 社会学
- RT 消費者保護
- RT 世論
- RT 宣伝
- RT 美学

恒湿器

- *BT1 制御装置
- RT 湿度調整

恒星

- NT1 巨星
 - NT2 赤色巨星
 - NT2 超巨星
- NT1 共生星
- NT1 磁気星
- NT1 主系列星
 - NT2 ウォルフ・ライエ星
- NT2 太陽
 - NT2 炭素星
- NT1 中性子星
- NT1 超大質量星
- NT1 変光星
 - NT2 爆発型変光星
 - NT3 おうし座 t 星
 - NT3 新星
 - NT3 超新星
 - NT4 □型超新星
 - NT4 □型超新星
 - NT2 脈動星

- NT3 ケフェイド変光星
- NT1 連星
- NT2 爆発型変光星
 - NT3 おうし座 t 星
 - NT3 新星
 - NT3 超新星
 - NT4 □型超新星
 - NT4 □型超新星
- NT1 矮星
 - NT2 黒色矮星
 - NT2 赤色矮星
 - NT2 白色わい星

- RT クェーサー
- RT スター模型
- RT チャンドラセカール理論
- RT ブラックホール
- RT ホワイトホール
- RT 元素の合成
- RT 原子星
- RT 固有運動
- RT 恒星フレア
- RT 恒星活動
- RT 恒星進化
- RT 恒星大気
- RT 恒星風
- RT 星降着
- RT 星団
- RT 炭素燃焼
- RT 天文学
- RT 惑星状星雲
- RT r 過程
- RT s 過程

恒星コロナ

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06
太陽に関しては、SOLAR CORONA を用いよ。
UF コロナ (恒星)
*BT1 恒星大気
NT1 太陽コロナ

恒星フレア

太陽に関しては、SOLAR FLARES を用いよ。
BT1 恒星活動
NT1 太陽フレア
RT 恒星
RT 恒星風
RT 恒星紋

恒星活動

1984-12-04
NT1 恒星フレア
NT2 太陽フレア
NT1 恒星風
NT2 太陽風
NT1 恒星紋
NT2 太陽黒点
NT1 太陽活動
NT2 プラージュ
NT2 太陽フレア
NT2 太陽紅炎
NT2 太陽黒点
NT2 太陽電波バースト
NT2 太陽風
NT2 太陽粒状斑
NT2 太陽 x 線バースト
NT2 白斑
RT 宇宙線
RT 恒星
RT 恒星放射

恒星黒点

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06
USE 恒星紋

恒星彩層

INIS: 1984-11-30; ETDE: 1984-12-27
*BT1 恒星大気

恒星磁気圏

UF 磁気圏 (恒星)
*BT1 恒星大気
RT 磁気星

恒星進化

BT1 進化
NT1 星降着
NT1 r 過程
NT1 s 過程
RT スター模型
RT ハービッグ・ハロー天体
RT ヘリウム燃焼
RT ヘルツシュプルング・ラッセル図
RT 宇宙論
RT 起源
RT 金属量
RT 銀河の進化
RT 恒星
RT 重力崩壊
RT 水素燃焼
RT 太陽系進化
RT 炭素燃焼
RT c n o サイクル

恒星大気

太陽に関しては、SOLAR ATMOSPHERE、もしくはその NT を用いよ。
BT1 大気
NT1 恒星コロナ
NT2 太陽コロナ
NT1 恒星彩層
NT1 恒星磁気圏
NT1 太陽大気
NT2 光球
NT2 彩層
NT2 太陽コロナ
NT2 太陽圏
RT 恒星
RT 恒星紋

恒星燃焼

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-10-19
USE 星の燃焼

恒星風

太陽に関しては、SOLAR WIND を用いよ。
SF 腐食減量
BT1 恒星活動
NT1 太陽風
RT 恒星
RT 恒星フレア

恒星放射

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-07-29
BT1 放射線
NT1 太陽放射
NT2 散乱日射
NT2 太陽電波放射
NT2 太陽粒子
NT3 太陽ニュートリノ
NT3 太陽 α 粒子
NT3 太陽中性子

- NT3 太陽電子
- NT3 太陽陽子
- NT2 直達日射
- RT 宇宙線
- RT 恒星活動

恒星紋

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06
 周囲とは異なる明度を有する恒星の表面の小さな領域。太陽については、SUNSPOTS を見よ。
 UF 恒星黒点
 BT1 恒星活動
 NT1 太陽黒点
 RT 恒星フレア
 RT 恒星大気
 RT 変光星

抗アンドロゲン薬

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
 UF アンドロゲン拮抗薬
 BT1 薬物
 RT 化学療法
 RT 生化学
 RT 生理学
 RT 男性ホルモン
 RT 薬理学

抗うつ薬

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1981-04-20
 1981年4月まで、PSYCHOTROPIC DRUGS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
 UF イプロニアジド
 *BT1 向精神薬
 NT1 イミプラミン
 NT1 コカイン

抗けいれん薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1979-11-23
 中枢神経系の部分に関する放射線療法の副作用を抑えるのに広範囲に使用される。
 *BT1 中枢神経系抑制薬
 NT1 フェノバルビタール
 RT 放射線治療

抗ヒスタミン剤

UF プロメタジン
 UF 抗ヒスタミン性
 BT1 薬物
 RT アレルギー
 RT ヒスタミン

抗ヒスタミン性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
 USE 抗ヒスタミン剤

抗悪性腫瘍薬

BT1 薬物
 NT1 アクチノマイシン
 NT1 アミノプテリン
 NT1 クロラムブシル
 NT1 ストレプトゾシン
 NT1 ドキソルビシン
 NT1 ネオカルジノスタチン
 NT1 ピューロマイシン
 NT1 プレオマイシン
 NT1 マイトマイシン
 NT1 ミソナダゾール
 NT1 メトロニダゾール
 RT アルキル化剤

- RT 化学療法
- RT 抗生物質
- RT 腫瘍
- RT 複合療法
- RT 有糸分裂阻害薬

抗井封印

INIS: 1992-09-03; ETDE: 1976-03-11
 弁、安全性、および流れ制御装置とともに、ドリル装置が除去された後の、掘削井戸の最終的な封印。
 RT グラウチング
 RT さく井
 RT セメント付け
 RT プロップ剤
 RT 貫通
 RT 坑口装置
 RT 砂固結
 RT 天然ガス井
 RT 油圧機器
 RT 油井

抗炎症剤

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
 USE 解熱薬

抗凝固薬

1996-07-18
 COUMARINS および DICUMAROL は E T D E の有効なディスクリプタであった。
 UF ジクマロール
 SF クマリン (coumarins)
 *BT1 血液系作用薬
 NT1 クマリン (coumarin)
 NT1 ソラレン
 NT1 ヘパリン
 RT ビタミン k
 RT フィブリノリジン
 RT 血液凝固
 RT 血液凝固薬
 RT 血栓溶解薬
 RT 造血薬

抗菌薬

INIS: 1996-10-23; ETDE: 1981-04-20
 1992年2月まで、ANTIBIOTICS がこの概念を表現するために使用された。
 UF メテナミン
 *BT1 感染症治療薬
 NT1 イソニアジド
 NT1 キニーネ
 NT1 スルホンアミド
 NT1 メチレンブルー
 NT1 f u d r (フルオロデオキシウリジン)

抗血清

USE 免疫血清

抗血清

USE 免疫血清

抗原

NT1 がん胎児性抗原
 NT1 ツベルクリン
 NT1 組織適合抗原
 NT1 毒素
 NT2 マイコトキシン
 NT3 アフラトキシン
 NT2 菌体内毒素
 RT フロイント・アジュバント
 RT レクチン

- RT ワクチン
- RT 抗原抗体反応
- RT 抗体
- RT 酵素免疫検定法
- RT 放射免疫検定
- RT 膜タンパク質
- RT 免疫

抗原抗体反応

UF 凝集反応
 RT グラフトホスト反応
 RT レクチン
 RT 過敏症
 RT 抗原
 RT 抗体
 RT 抗体産生
 RT 酵素免疫検定法
 RT 補体
 RT 放射免疫検定
 RT 免疫
 RT 免疫反応
 RT c p b (競合タンパク結合)

抗甲状腺薬

UF 甲状腺拮抗薬
 BT1 薬物
 NT1 チオウラシル
 NT1 チオシアン酸塩
 NT2 チオシアン酸アンモニウム
 NT1 チオ尿素
 RT 甲状腺
 RT 甲状腺機能低下症
 RT 甲状腺機能亢進症

抗生物質

1996-10-22
 1981年6月から1997年3月まで、ANTIMYICIN は E T D E の有効なディスクリプタであった。
 UF アンチマイシン
 *BT1 感染症治療薬
 BT1 有機化合物
 NT1 アクチノマイシン
 NT1 エリスロマイシン
 NT1 クロラムフェニコール
 NT1 シクロヘキシミド
 NT1 ストレプトゾシン
 NT1 ストレプトマイシン
 NT1 テトラサイクリン
 NT2 オキシテトラサイクリン
 NT1 ドキシソルビシン
 NT1 ネオカルジノスタチン
 NT1 ネオマイシン
 NT1 バリノマイシン
 NT1 ピューロマイシン
 NT1 プレオマイシン
 NT1 ペニシリン
 NT1 マイトマイシン
 RT 感染症
 RT 抗悪性腫瘍薬
 RT 細菌病
 RT 殺菌剤
 RT 突然変異原
 RT 微生物
 RT 有糸分裂阻害薬

抗体

NT1 凝集素
 NT2 赤血球凝集素
 NT3 コンカナバリン a
 NT3 植物性赤血球凝集素

NT1 抗毒素
NT1 単クローン抗体
NT1 沈降素
NT1 溶血素
RT レクチン
RT 抗原
RT 抗原抗体反応
RT 酵素免疫検定法
RT 変性毒素
RT 補体
RT 放射免疫検出法
RT 放射免疫検定
RT 放射免疫治療
RT 免疫
RT 免疫血清

抗体産生

RT 抗原抗体反応
RT 無菌動物
RT 免疫

抗毒素

BT1 抗体
RT 毒素

抗利尿ホルモン

USE バソプレッシン

抗力

UF 抗力係数
RT ストークス数
RT ハルトマン番号
RT 流体力学 (fluid mechanics)

抗力係数

USE 抗力

拘束

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1975-07-29
UF パイプ拘束
NT1 炉心拘束
RT パイプ
RT 管取付け部品
RT 緩衝装置
RT 原子炉冷却系
RT 減衰
RT 支持具
RT 留め金具

控除

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25
SEE 例外

控訴

INIS: 1995-04-10; ETDE: 1979-12-10
BT1 行政手続

更新世

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-20
***BT1** 第四期
RT 地史
RT 氷河

杭垣

USE カスプ配位

校舎

INIS: 1992-09-03; ETDE: 1976-04-19
BT1 建物
BT1 文教施設
RT 公共建築物
RT 実験棟

校正

RT スケーリング則
RT 確度
RT 校正標準
RT 査察
RT 絶対計数
RT 放射線計測学、放射線計量学

校正標準

UF 基準物質 (標準)
UF 規格(校正)
UF 標準物質
UF *s r m* (標準物質)
BT1 基準
RT *nisus* 施設
RT 確度
RT 研究施設内比較
RT 校正
RT 標準化
RT *s s d l* (二次標準線量計試験所)

構成エンタルピー

INIS: 1975-09-01; ETDE: 2002-06-13
USE 生成熱

構成フリーエネルギー

***BT1** 自由エネルギー
RT 生成熱

構成フリーエンタルピー

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1976-05-17
UF ギブス構成フリーエネルギー
***BT1** 自由エンタルピー
RT エントロピー
RT 生成熱

構成原理

USE 増成原理

構成的場の理論

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
UF ユークリッド量子場理論
***BT1** 場の量子論
NT1 格子場の理論

構成品冷却系

2000-04-12
USE 補助給水系

構造(力学)

USE 機械的構造

構造つぶれ

USE 変形

構造モデル

UF モデル(構造)
NT1 モックアップ
NT2 ファントム
NT1 縮尺模型
RT レスポンス関数
RT 仮説
RT 機能模型
RT 形態学
RT 数理モデル
RT 比較評価

構造活性相関

INIS: 1984-12-04; ETDE: 1983-11-23
RT タンパク質工学
RT タンパク質構造
RT 酵素活性

RT 生物学的機能
RT 生物学的効果
RT 動態機能検査
RT 分子構造

構造関数

素粒子の中の成分の運動量分布。

BT1 関数
RT グリーボフ・リパトフ関係
RT 粒子構造
RT 粒子模型
RT *e m c* 効果

構造係数

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1978-12-20

*X*線回折によるなど、液体および固体の構造決定に用いられる、巨視的粒子群系における、回折ビームの強度に関連する係数。

BT1 無次元数
RT 液体
RT 結晶構造
RT 固体

構造材料

USE 建築材料

構造地質学

地質学の一分野で、地球の地殻の上部の幅広い構造を扱う。すなわち、構造または変形による地殻の集積、それらの相互関係、起源、歴史的隆起の研究。

NT1 プレートテクトニクス
RT 岩石
RT 岩石生成
RT 地盤隆起
RT 変成作用

構造的ビーム

INIS: 2000-04-03; ETDE: 1977-08-24
UF ビーム(構造的)
RT 建設
RT 建築材料

構造的化学分析

UF 配列解析
UF 分析(構造的化学)
NT1 *d n a* 塩基配列決定
RT アミノ酸配列
RT コーディネート原子価
RT デバイ・シェラー法
RT メスバウアー効果
RT ラウエ法
RT 化学分析
RT 核磁気共鳴
RT 吸収分光学
RT 極紫外線スペクトル
RT 紫外スペクトル
RT 磁気円二色性
RT 赤外スペクトル
RT 中性子回折
RT 電子スピン共鳴
RT 熱分析
RT 分子構造
RT 誘導体化
RT *x*線回折
RT *x*線回折計

構造物 (建物)

USE 建物

構造 (結晶)

USE 結晶構造

構造 (分子)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16

USE 分子構造

洪水

RT 異常な自然災害
 RT 自然災害
 RT 水文学
 RT 地表水
 RT 排水
 RT 流出

洪水調節

1999-05-12

BT1 制御
 RT ダム
 RT 沿岸領域
 RT 水力発電所
 RT 川
 RT 発電

港

2000-04-12

USE 港湾

港湾

1996-01-24

UF 港
 RT マリーナ
 RT 海
 RT 係留
 RT 内陸水路

甲殻類

BT1 水生生物
 *BT1 節足動物門
 NT1 十脚目
 NT2 カニ
 NT2 クルマエビ
 NT2 ロブスター
 NT2 小エビ
 NT1 橈脚目
 NT1 鯰脚綱
 NT2 アルテミア属
 NT2 ミジンコ属
 RT 動物プランクトン

甲状腺

*BT1 内分泌腺
 RT カルシトニン
 RT チログロブリン
 RT ヨウ素
 RT 血しょうクリアランス
 RT 抗甲状腺薬
 RT 甲状腺ホルモン
 RT 甲状腺炎
 RT 甲状腺細胞
 RT 甲状腺腫
 RT 甲状腺切除
 RT 首
 RT 副甲状腺

甲状腺ホルモン

*BT1 ペプチドホルモン
 NT1 ジョードサイロニン
 NT1 チロカルシトニン
 NT1 チロキシン
 NT1 トリヨードチロニン
 RT チログロブリン

RT チロニン
 RT ヨウ素
 RT 甲状腺
 RT 甲状腺機能低下症
 RT 甲状腺機能亢進症
 RT 新陳代謝
 RT p b i (タンパク質結合ヨウ素)
 RT t s h (甲状腺刺激ホルモン)

甲状腺炎

*BT1 内分泌腺疾患
 RT 甲状腺

甲状腺機能低下症

UF 粘液水腫
 *BT1 内分泌腺疾患
 RT 抗甲状腺薬
 RT 甲状腺ホルモン
 RT 甲状腺腫
 RT p b i (タンパク質結合ヨウ素)

甲状腺機能亢進症

UF バセドー氏病
 UF 甲状腺中毒症
 *BT1 内分泌腺疾患
 RT 抗甲状腺薬
 RT 甲状腺ホルモン
 RT 甲状腺腫
 RT p b i (タンパク質結合ヨウ素)

甲状腺細胞

INIS: 1981-07-08; ETDE: 1980-10-27

*BT1 体細胞
 RT 甲状腺

甲状腺刺激ホルモン

USE t s h (甲状腺刺激ホルモン)

甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン

USE t r h (甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン)

甲状腺腫

*BT1 内分泌腺疾患
 RT 甲状腺
 RT 甲状腺機能低下症
 RT 甲状腺機能亢進症

甲状腺切除

*BT1 外科
 RT 甲状腺

甲状腺中毒症

USE 甲状腺機能亢進症

甲状腺拮抗薬

USE 抗甲状腺薬

硬タンパク質

*BT1 タンパク質
 NT1 ケラチン
 NT1 コラーゲン
 NT1 にかわ
 NT1 線維素

硬化

NT1 ひずみ硬化
 NT1 急冷硬化
 NT1 時効硬化
 NT1 析出硬化
 NT1 表面硬化
 NT2 浸炭
 NT1 分散硬化

NT1 放射硬化剤

RT 硬度
 RT 熱処理
 RT 冷間加工

硬化

INIS: 1982-10-29; ETDE: 1978-03-03

NT1 放射線硬化
 RT 加硫
 RT 乾燥
 RT 重合
 RT 熱処理

硬化剤(スペクトル)

USE スペクトル硬化

硬砂岩

*BT1 砂岩
 RT 礫岩

硬質ハンダ

USE ろう付け

硬質合金

ETDE: 2002-06-13

USE サーメット

硬質炭

INIS: 2000-03-28; ETDE: 1979-06-06

USE 無煙炭

硬成分

*BT1 宇宙線

硬石膏

1982-10-29

無水硫酸カルシウムから成る鉱物。

*BT1 硫酸塩鉱物
 RT 石膏
 RT 硫酸カルシウム

硬度

RADIATION HARDNESS でカバーされる概念を除く。

SF 耐久性
 BT1 機械的性質
 NT1 微小硬度
 RT ヌーブ硬度
 RT ビッカース硬度
 RT ブリネル硬さ
 RT ロックウェル硬さ
 RT 押込試験
 RT 硬化

硬X線

*BT1 x線

紅炎(太陽)

USE 太陽紅炎

紅海

*BT1 海
 NT1 スエズ湾
 RT エジプト・アラブ共和国
 RT スーダン共和国

紅茶

USE 飲料

紅斑

BT1 症状
 RT 皮膚
 RT 皮膚病

紅砒ニッケル鉍合金

2000-04-12

- *BT1 ニッケル合金
- *BT1 亜鉛添加合金
- *BT1 銅基合金

耕作

2013-11-27

- USE 栽培技術

考古学

- RT 遺跡群
- RT 考古学的標本
- RT 年代推定
- RT 歴史的側面

考古学的標本

- RT 遺跡群
- RT 化石
- RT 考古学
- RT 文化財
- RT 文化資源

腔腸動物

INIS: 1975-09-12; ETDE: 2002-06-13

- USE 腔腸動物門

腔腸動物門

ETDE: 1977-01-28

1990年10月まで、CNIDARIAが、この概念を表現するために使用された。

- UF 腔腸動物
- *BT1 無脊椎動物
- NT1 刺胞動物門
- NT2 サンゴ虫
- NT2 ヒドラ

航空宇宙システム試験炉

2000-04-12

- USE a s t r 炉

航空宇宙産業

INIS: 1992-03-12; ETDE: 1977-07-23

- BT1 産業
- RT 宇宙船
- RT 航空機

航空関連事業従事者

- BT1 個人
- RT 宇宙飛行士
- RT 軍人

航空機

1976年8月から1997年2月まで、AIRCRAFT COMPONENTS は E T D E の有効なディスクリプタであった。1980年1月から1996年3月まで、AIRSHIPS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- UF 軽航空機
- UF 航空機構成要素
- UF 航空船
- UF 飛行船
- NT1 スペースシャトル
- NT1 たこ
- NT1 ヘリコプター
- NT1 気球
- RT ナビゲーション
- RT 空気
- RT 空気力学
- RT 空港
- RT 空中モニタリング

- RT 航空宇宙産業
- RT 航空調査
- RT 航空輸送
- RT 航法計器
- RT 推進系
- RT 超音速輸送機
- RT 飛行試験
- RT 翼

航空機シールド試験炉

2000-04-12

- USE a s t r 炉

航空機構成要素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24

構成要素に関連するディスクリプタや、下位のディスクリプタを使用する。1997年2月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

- USE 航空機

航空機事故

- USE 事故

航空機推進用原子炉

*BT1 推進用原子炉

- NT1 x m a - 1 号炉

航空機調査

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-07-29

- USE 空中モニタリング

航空機燃料

2000-04-12

- SEE ガソリン
- SEE ジェットエンジン燃料

航空船

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15

1996年3月まで、AIRSHIPS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

- USE 航空機

航空調査

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1977-07-23

大気中から、たとえば航空機から監視。

- RT ランドサット地球観測衛星
- RT 遠隔探査
- RT 空中モニタリング
- RT 空中調査
- RT 航空機
- RT 磁気測量

航空燃料

2000-04-12

- SEE ガソリン
- SEE ジェットエンジン燃料

航空輸送

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-08

- BT1 輸送
- NT1 超音速輸送機
- RT 航空機

航法計器

- RT ブイ
- RT ロケット
- RT 宇宙船
- RT 慣性誘導
- RT 航空機
- RT 船舶
- RT 全地球測位システム
- RT 電子誘導

行政

- USE 管理

行政手続

INIS: 1996-02-12; ETDE: 1979-12-10

ADJUSTMENTS、DECISIONS AND ORDERS、DISBURSEMENTS、INTERVENTIONS、INVESTIGATIONS、NOTICES は、有効なディスクリプタであった。

- UF 介入
- SF 決定と命令
- SF 支払い
- SF 審査
- SF 調整事項
- SF 通告
- NT1 ライセンス申請
- NT1 禁止命令
- NT1 控訴
- NT1 制裁
- NT1 選択的勤務時間制
- NT1 通知手順
- NT1 提案は正命令
- NT1 認可手順
- NT1 命令
- NT1 例外
- RT コンプライアンス
- RT リース契約
- RT 違反
- RT 規則
- RT 協定
- RT 強制力
- RT 債権回収
- RT 時間遅れ
- RT 実施
- RT 審理
- RT 報告要求
- RT 法的側面
- RT 法律

行政命令

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21

- RT 規則
- RT 法的側面
- RT 法律

行動圏

INIS: 1999-09-01; ETDE: 1976-05-13

動物の活動が限定される領域。

- RT 生息地分断化
- RT 生態学
- RT 野生動物

行列

- NT1 エルミート行列
- NT1 核基質
- NT1 小林・益川行列
- NT1 密度行列
- NT1 g 行列
- NT1 k 行列
- NT1 r 行列
- NT1 s 行列
- RT 永年方程式
- RT 計量
- RT 行列要素
- RT 数学

行列要素

- RT ブリュアン定理
- RT 行列

講演

文献全体が講演もしくは講演集であるものに限り、使用する。

BT1 ドキュメントタイプ

郊外

USE 市街地

酵素

国際純正・応用化学連合と国際生化学連合の勧告(1972年)である酵素命名由来の酵素コード番号は、個々の酵素のスコープノートに記載されている。

UF 光回復酵素

UF *pre* (光回復酵素)

*BT1 タンパク質

NT1 トランスフェラーゼ

NT2 グリコシルトランスフェラーゼ

NT3 ヘキソシルトランスフェラーゼ

NT3 ペントシルトランスフェラーゼ

NT4 ヒポキサンチン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ

NT2 リングループトランスフェラーゼ

NT3 スクレオチジルトランスフェラーゼ

NT4 ポリメラーゼ

NT5 *dna* ポリメラーゼ

NT5 *rna* ポリメラーゼ

NT3 リン酸転移酵素

NT4 ヘキソキナーゼ

NT2 第14族元素転移酵素

NT3 メチル基転移酵素

NT2 窒素トランスフェラーゼ

NT3 アミノトランスフェラーゼ

NT1 リガーゼ

NT1 異性化酵素

NT1 遺伝子組換えタンパク質

NT1 加水分解酵素

NT2 エステラーゼ

NT3 カルボキシルエステラーゼ

NT4 コリンエステラーゼ

NT4 リパーゼ類

NT3 ホスファターゼ

NT4 アルカリホスファターゼ

NT4 スクレオチダーゼ

NT4 酸性ホスファターゼ

NT3 ホスホジエステラーゼ

NT4 スクレアーゼ

NT5 リボ核酸アーゼ

NT5 *dna* 加水分解酵素

NT6 エンドヌクレアーゼ

NT2 グリコシル加水分解酵素

NT3 *o*-グリコシル加水分解酵素

NT4 アミラーゼ

NT4 ガラクトシダーゼ

NT4 キシラーナーゼ (*xylanase*)

NT4 グルクロニダーゼ

NT4 グルコシダーゼ

NT4 セルラーゼ (*cellulase*)

NT4 ヒアルロニダーゼ

NT4 リソチーム

NT2 ペプチド加水分解酵素

NT3 アミノペプチターゼ

NT3 カルボキシペプチターゼ (*carboxypeptidases*)

NT3 セリンプロテアーゼ

NT4 カリクレイン

NT4 キモトリプシン

NT4 トリプシン

NT4 トロンピン

NT4 フィブリノリジン

NT3 酸性プロテイナーゼ

NT4 ペプシン

NT3 非特異的ペプチダーゼ

NT4 ウロキナーゼ

NT4 レニン

NT3 *s* h-プロテイナーゼ

NT4 カテプシン (*cathepsins*)

NT4 パパイン

NT4 連鎖球菌プロテイナーゼ

NT2 酸脱水酵素

NT3 ホスホ加水分解酵素

NT4 *atp*アーゼ

NT3 *gtp*-ases

NT2 非・ペプチド *c-n* 加水分解酵素

NT3 アミジナーゼ

NT3 アミダーゼ

NT4 アルギナーゼ

NT4 ウレアーゼ

NT1 酸化還元酵素

NT2 アミノオキシダーゼ

NT2 アリール4-モノオキシゲナーゼ

NT2 オキシゲナーゼ

NT3 混合機能オキシダーゼ

NT2 オキシダーゼ

NT3 シトクロムオキシダーゼ

NT3 ルシフェラーゼ

NT2 ジアホラーゼ

NT2 スーパーオキシドディスムターゼ

NT2 ニトロ基脱水素酵素

NT3 ニトロゲナーゼ (*nitrogenase*)

NT2 ヒドロキシラーゼ

NT3 チロシナーゼ

NT2 ヒドロゲナーゼ (*hydrogenases*)

NT2 ヘミアセタル脱水素酵素

NT3 アルコール脱水素酵素

NT3 乳酸脱水素酵素

NT2 ペルオキシダーゼ

NT3 カタラーゼ

NT1 脱離酵素

NT2 シクラーゼ

NT2 炭素・炭素リアーゼ

NT3 アルデヒド・リアーゼ

NT3 アルドラーゼ

NT3 カルボキシ・リアーゼ

NT4 カルボキシラーゼ

NT4 リブローズニリン酸カルボキシラーゼ

NT4 脱炭酸酵素

NT2 炭素酸素リアーゼ

NT3 ヒアルロニダーゼ

NT3 ヒドロリアーゼ

NT4 炭酸脱水酵素

NT2 *dna* メチラーゼ

NT1 *dna* ヘリカーゼ

RT イソ酵素

RT 解糖

RT 基質

RT 固定化酵素

RT 酵素アイソトープ法

RT 酵素加水分解

RT 酵素活性

RT 酵素再起動

RT 酵素阻害物質

RT 酵素免疫検定法

RT 酵素誘導

RT 自己分解

RT 受容体

RT 消化

RT 触媒作用

RT 新陳代謝

RT 生化学

RT 生化学反応速度論

RT 生合成

RT 補酵素

酵素アイソトープ法

INIS: 1981-09-17; ETDE: 1981-10-24

RT 酵素

RT 定量化学分析

RT 標識化合物

RT 放射能分析試験

酵素加水分解

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-03-22

UF セルロースを加水分解活動

*BT1 加水分解

RT アルカリ条件下で行う加水分解

RT クロストリジウム・サーモセラム

RT サーマアクチノミセス属

RT セルラーゼ (*cellulase*)

RT 加水分解酵素

RT 酵素

RT 酸加水分解

RT 生分解

酵素活性

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1978-08-08

RT 化学反応速度論

RT 活動レベル

RT 構造活性相関

RT 酵素

RT 触媒作用

RT 新陳代謝

RT 生化学反応速度論

RT 代謝活性化

酵素再起動

INIS: 1993-08-24; ETDE: 1976-11-01

RT 化学活性化

RT 酵素

酵素阻害物質

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1976-03-11

酵素の作用を停止または遅延させることができる物質。通常、反応の速度を減少させるために酵素と相互に作用する。

UF 阻害物質 (酵素)

RT 酵素

RT 抑制

酵素免疫検定法

INIS: 1985-01-18; ETDE: 1985-02-22

UF *elisa* (酵素結合免疫吸着法)

*BT1 免疫定量法

RT 抗原

RT 抗原抗体反応

RT 抗体

RT 酵素

RT *c p b* (競合タンパク結合)

酵素誘導

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1985-11-19

環境の変化に反応して、細胞が特定のタンパク質または酵素の産生を加速するプロセス。

BT1 遺伝子調節

RT 遺伝子抑制体
RT 酵素
RT 合成

酵母

*BT1 真菌類
BT1 微生物
NT1 カンジダ属
NT1 サッカロミセス属
NT2 出芽酵母
NT1 トルラ
RT ザイモサン
RT フェロモン

鉱くず

INIS: 1981-02-27; ETDE: 2002-03-28
USE テーリング

鉱さい綿

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
RT シャ熱保温
RT 繊維類

鉱業権

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
USE 鉱物権利

鉱業法

1990-12-15
1990年12月まで、MINING LAW と綴られた。

BT1 法律
NT1 露天採掘法
RT 鉱物権利

鉱区再生

INIS: 2000-03-28; ETDE: 1990-10-09
SEE 改善措置
SEE 埋め立て

鉱工業

INIS: 1993-08-04; ETDE: 1976-11-01
UF 鉱山産業
BT1 産業
RT オイルサンド産業
RT オイルシェール産業
RT 金属工業
RT 石炭産業
RT 石油産業
RT 窯業

鉱山

1997-06-17
BT1 地下施設
NT1 アッセ岩塩鉱山
NT1 ウラン鉱山
NT2 オサムウツミ鉱山
NT2 オリニックダム鉱山
NT2 キーレイク鉱山
NT2 クラフレイク鉱山
NT2 スタンレイ鉱山
NT2 ビーバーロッジ鉱山
NT2 メアリキャサリーン鉱山
NT2 ラムジャングル鉱山
NT1 コンラッド鉱石鉱山
NT1 炭鉱
RT トンネル
RT 坑内救護
RT 坑内採掘
RT 採鉱
RT 水浸入
RT 放棄立坑
RT 埋戻し

RT 立坑掘削
RT 露天採掘

鉱山学

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1979-09-06
BT1 工学
RT オイルシェール採掘
RT オーガ採掘
RT 坑内採掘
RT 水力採鉱
RT 石炭鉱業
RT 露天採掘

鉱山産業

INIS: 1993-08-04; ETDE: 2002-03-28
USE 鉱工業

鉱山設備

1994-06-27
BT1 装置 (equipment)
NT1 バケットホイール掘削機
NT1 ルーフボルト
NT1 石炭切削機
NT2 カッターローダ
NT3 ドラムカッター
NT3 ホーベル
NT3 頭出しマシン
NT3 連続採炭機
RT オーガ採掘
RT コンベア
RT チェーンコンベヤー
RT ドラグライン
RT トンネル掘削機
RT 運搬装置
RT 支持具
RT 土工機械

鉱山廃棄物

INIS: 1993-06-08; ETDE: 2002-03-28
USE 鉱物廃棄物

鉱山排水

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1977-06-24
RT 坑内採掘
RT 酸性鉱山排水
RT 水浸入
RT 炭鉱
RT 排水

鉱山部 (米国)

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-11-17
USE 米国鉱山部

鉱酸

USE 無機酸

鉱車

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-23
*BT1 運搬装置
BT1 車両
RT 採鉱
RT 輸送

鉱床

1981年8月から1997年3月まで、
PARAGENESIS は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF 鉱床 (地質学)
SF 鉱物共生関係
NT1 ウラン鉱床
NT2 イーリリー・ウラン鉱山
NT2 エルツ山脈鉱床
NT2 クンガラウラン鉱床

NT2 ジャビルカ鉱山
NT2 ナバレク鉱山
NT2 ブリザード鉱床
NT2 ランドスタッド鉱床
NT2 レンジャー鉱床
NT2 ロクスビー・ダウンス鉱床
NT2 南アリゲータ鉱床
NT1 オイルサンド鉱床
NT2 アサバスカ鉱床
NT2 アスファルトリッジ鉱床
NT2 エドナ鉱床
NT2 コールドレイク鉱床
NT2 サークルクリフ鉱床
NT2 サニーサイド鉱床
NT2 サンタローザ鉱床
NT2 タールサンド・トライアングル
鉱床
NT2 ビース川鉱床
NT2 ユヴァルデ鉱床
NT2 ロイドミンスター鉱床
NT2 ワバスカ鉱床
NT2 p r スプリングス鉱床
NT1 オイルシェール鉱床
NT2 米国海軍オイルシェール備蓄
NT1 コンクリーション
NT1 トリウム堆積物
NT1 モレーン
NT1 塩分付着
NT1 沖積鉱床
NT1 砂鉱床
NT1 石炭鉱床
NT2 炭層
NT1 石油鉱床
NT2 ガス液化油田
NT2 米国海軍石油備蓄
NT2 油田
NT3 ワイバーン油田
NT1 天然ガス鉱床
NT2 天然ガス田
NT3 ガス液化油田
NT1 天然ガス水和鉱床
RT 可用性
RT 鉱石
RT 斜交層
RT 切羽
RT 堆積物
RT 地下貯蔵

鉱床 (地質学)

USE 鉱床

鉱石

1996-07-23
1997年3月まで、RHENIUM ORES および
SELENIUM ORES は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF セレン鉱石
UF レニウム鉱石
NT1 アルミニウム鉱石
NT2 ボーキサイト
NT1 イットリウム鉱石
NT1 ウラン鉱石
NT2 ウラン精鉱
NT2 カルダサイト
NT1 クロム鉱石
NT1 コバルト鉱石
NT1 ジルコニウム鉱石
NT1 スズ鉱石
NT1 タングステン鉱石
NT1 タンタル鉱石
NT1 チタン鉱石

- NT1 テルル鉱石
- NT1 トリウム鉱石
- NT1 ニオブ鉱石
- NT1 ニッケル鉱石
- NT1 バナジウム鉱石
- NT1 ビスマス鉱石
- NT1 マンガン鉱石
- NT1 モリブデン鉱石
- NT1 亜鉛鉱石
- NT1 鉛鉱石
- NT1 金鉱石
- NT1 銀鉱石
- NT1 多金属鉱石
- NT1 鉄鉱石
 - NT2 褐鉄鉱
 - NT2 磁鉄鉱
 - NT2 赤鉄鉱
 - NT2 菱鉄鉱
- NT1 銅鉱石
- NT1 硫黄鉱石
- RT 環境物質
- RT 鉱床
- RT 鉱石構成
- RT 鉱物
- RT 選鉱 (ore processing)

鉱石構成

- UF 含有量 (鉱物)
- RT 可用性
- RT 鉱石
- RT 採鉱
- RT 自然発生
- RT 存在度

鉱物

1982年5月から1997年2月まで、
ELEMENTAL MINERALS は E T D E の有
効なディスクリプタであった。

- UF ナトリウム鉱物
- UF バナジウム鉱物
- UF 鉛鉱物
- UF 元素鉱物
- NT1 ケイ酸塩鉱物
 - NT2 アラモス石
 - NT2 アルプ石
 - NT2 ウラノフェン
 - NT2 ウラントール石
 - NT2 エカナイト
 - NT2 カイノス石
 - NT2 カオリナイト
 - NT2 ガンカキ石
 - NT2 カンラン石
 - NT2 クリストバライト
 - NT2 コフィン石
 - NT2 ザクロ石
 - NT2 ジルコン
 - NT2 スクロドフスカ石
 - NT2 ゼオライト、沸石
 - NT3 クリノプチロライト、クライ
ノタイロ沸石
 - NT3 ヒューランダイト、輝沸石
 - NT3 フォージャサイト、フォー
ジャス沸石
 - NT3 モルデナイト、モルデン沸石
 - NT3 ワイラカイト
 - NT3 濁沸石
 - NT2 ソディ石
 - NT2 チタン石
 - NT2 トール石
 - NT3 ジニンジャイト

- NT2 フレヤ石
- NT2 ペタル石
- NT2 ヘルバイト
- NT2 ボルックス石
- NT2 マイトランダイト
- NT2 マッキントシュ石
- NT2 メソディアライト
- NT2 ランキル石
- NT2 ローベン石
- NT2 ロボゼライト
- NT2 雲母
 - NT3 バーミキュライト、苦土蛭石
 - NT3 黒雲母
 - NT3 白雲母
- NT2 灰鉄輝石
- NT2 角閃石
 - NT3 普通角セン石
- NT2 滑石
- NT2 褐簾石
- NT2 珪灰鉄鉱
- NT2 蛇紋石
- NT2 水トリウム石
- NT2 長石
 - NT3 灰長石
 - NT3 正長石
- NT2 電気石
- NT2 透輝石
- NT2 粘土
 - NT3 アタパルジャイト
 - NT3 イライト
 - NT3 オパリナスクレイ (オパール
質粘土)
 - NT3 カオリン
 - NT3 クリノプチロライト、クライ
ノタイロ沸石
 - NT3 スメクタイト
 - NT3 ベントナイト
 - NT3 ボーム粘土
 - NT3 モンモリロナイト
 - NT3 海泡石
 - NT3 漂布土
- NT2 葉ろう石
- NT2 緑柱石
- NT2 緑泥石鉱物
- NT2 緑簾石
- NT1 ダイヤモンド
- NT1 ハロゲン化鉱物
 - NT2 カーナル石
 - NT2 岩塩
 - NT2 螢石
- NT1 ペロフスキー石
 - NT2 ペロプスカイト
- NT1 リン酸塩鉱物
 - NT2 モナズ石
 - NT2 人形石
 - NT2 燐灰ウラン石
 - NT2 燐灰石
 - NT2 燐苦土ウラン石
 - NT2 燐酸イットリウム鉱
 - NT2 燐銅ウラン鉱
- NT1 黄緑石 (pyrochlore)
- NT1 黒鉛
- NT1 黒砂
- NT1 酸化鉱物
 - NT2 イルメナイト
 - NT2 ウラン黒
 - NT2 エルスウォールサイト
 - NT2 カーシュハイマライト
 - NT2 カールライト
 - NT2 カオリン

- NT2 ギブス石
- NT2 ギレミナイト
- NT2 クラーク石
- NT2 クリストバライト
- NT2 コランダム
 - NT3 サファイア
 - NT3 ルビー
- NT2 コルプサイト
- NT2 コンプレイナサイト
- NT2 シェーパイト
- NT2 シリカ
 - NT3 オパール
- NT2 ジルコノライト
- NT2 スティショバイト
- NT2 スピネル
- NT2 センギーライト
- NT2 タピオ石
- NT2 タンタル石
- NT2 ツヤム石
- NT2 ノバセカイト
- NT2 ノルドストランド石
- NT2 ハインリヒ石
- NT2 パスコ石
- NT2 バスネス石
- NT2 バデレー石
- NT2 パラ・シェップ石
- NT2 ハリモンド石
- NT2 ビリータイト
- NT2 フェライトガーネット
- NT2 フェルガナ石
- NT2 ブランネル石
- NT2 ベクレル石
- NT2 ペロプスカイト
- NT2 ホーランド石
- NT2 マリニャサイト
- NT2 ムラサキウラン鉱
- NT2 ムル石
- NT2 メラノバナダイト
- NT2 モクテツマ石
- NT2 ラウブ石
- NT2 リンドツク石
- NT2 ロドクニカイト
- NT2 褐鉄鉱
- NT2 金紅石
- NT2 金緑石
- NT2 磁鉄鉱
- NT2 針鉄鉱
- NT2 石英
- NT2 赤鉄鉱
- NT2 閃ウラン鉱
 - NT3 ブレグガー鉱
 - NT3 瀝青ウラン
- NT2 鉄マンガン重石
- NT2 苗木石
- NT2 方トリウム石
- NT2 野木沢石
- NT1 炭酸塩鉱物
 - NT2 あられ石
 - NT2 アンゲル石
 - NT2 ショータイト
 - NT2 ディデリカイト
 - NT2 トロナ
 - NT2 ドーソン石
 - NT2 ナホコライト
 - NT2 苦灰石
 - NT2 菱鉄鉱
 - NT2 方解石
- NT1 放射性鉱物
 - NT2 ウラン鉱物
 - NT3 ウラノフェン

- NT3 ウラントール石
- NT3 ウラン黒
- NT3 エカナイト
- NT3 エルスウォールサイト
- NT3 カーシュハイマライト
- NT3 カールライト
- NT3 ガスタン石
- NT3 カルノー石
- NT3 ギレミナイト
- NT3 クラーク石
- NT3 コフィン石
- NT3 コンプレイナサイト
- NT3 サブガライト
- NT3 シューパイト
- NT3 ジャルマイト
- NT3 スクロドフスカ石
- NT3 センギーライト
- NT3 ソディ石
- NT3 ダピイド石
- NT3 チューコライト
- NT3 ツヤムン石
- NT3 デイデリカイト
- NT3 ナトロオツナイト
- NT3 ノバセカイト
- NT3 ハイシリヒ石
- NT3 バセット石
- NT3 パラ・シェップ石
- NT3 ハリモンド石
- NT3 ビリータイト
- NT3 フェルガナ石
- NT3 フォルマリール石
- NT3 ブランネル石
- NT3 ベクレル石
- NT3 ベスプ石
- NT3 マッキントシュ石
- NT3 ムラサキウラン鉱
- NT3 モクテツマ石
- NT3 モンローズ石
- NT3 ラウブ石
- NT3 ランキル石
- NT3 ロドクニカイト
- NT3 人形石
- NT3 閃ウラン鉱
 - NT4 ブレグガー鉱
 - NT4 瀝青ウラン
- NT3 苗木石
- NT3 方トリウム石
- NT3 燐灰ウラン石
- NT3 燐苦土ウラン石
- NT3 燐銅ウラン鉱
- NT2 カイノス石
- NT2 コルプサイト
- NT2 トリウム鉱物
 - NT3 ウラントール石
 - NT3 エカナイト
 - NT3 チューコライト
 - NT3 トール石
 - NT4 ジニンジャイト
 - NT3 パスネス石
 - NT3 ブランネル石
 - NT3 フレヤ石
 - NT3 マイトランダイト
 - NT3 マッキントシュ石
 - NT3 モナズ石
 - NT3 リンドツク石
 - NT3 ロドクニカイト
 - NT3 褐簾石
 - NT3 水トリウム石
 - NT3 苗木石
 - NT3 方トリウム石

- NT2 パスコ石
- NT2 バデレー石
- NT2 フェルスマイト
- NT2 メラノバナダイト
- NT2 金紅石
- NT1 硫化鉱物
 - NT2 黄鉄鉱 (pyrite)
 - NT2 黄銅鉱
 - NT2 磁硫鉄鉱
 - NT3 単硫鉄鉱
 - NT2 白鉄鉱
 - NT2 方鉛鉱
- NT1 硫酸塩鉱物
 - NT2 ポリハライト
 - NT2 硬石膏
 - NT2 重晶石
 - NT2 石膏
 - NT2 明ばん石
 - RT コンクリーション
 - RT テクタイト
 - RT トルバナイト
 - RT メタミクト状態
 - RT 環境物質
 - RT 岩石
 - RT 鉱石
 - RT 鉱物学
 - RT 鉱物資源
 - RT 地球気圧測定法
 - RT 転座

鉱物学

- RT 鉱物
- RT 石油化学
- RT 無機質化

鉱物共生関係

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21
 同時期に形成されるものを含む鉱物の会
 合特性。1997年3月までETDEの有効
 なディスクリプタであった。
 SEE 岩石生成
 SEE 鉱床

鉱物権利

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
 UF 鉱業権
 RT 鉱業法
 RT 鉱物資源
 RT 所有権
 RT 土地所有
 RT 土地利用
 RT 法的側面

鉱物資源

1995-04-07
 特定の鉱物または類似の物質ですでに発
 見されたものと未知のもの全体の量。す
 なわち、クラーク数。
 BT1 資源
 NT1 ウラン鉱床

- NT2 イーリリー・ウラン鉱山
- NT2 エルツ山脈鉱床
- NT2 クンガラウラン鉱床
- NT2 ジャビルカ鉱山
- NT2 ナバレク鉱山
- NT2 ブリザード鉱床
- NT2 ランドスタッド鉱床
- NT2 レンジャー鉱床
- NT2 ロクスビー・ダウンズ鉱床
- NT2 南アリゲータ鉱床
- NT1 オイルシェール鉱床

- NT2 米国海軍オイルシェール備蓄
- NT1 石炭鉱床
 - NT2 炭層
- NT1 石油鉱床
 - NT2 ガス液化油田
 - NT2 米国海軍石油備蓄
 - NT2 油田
 - NT3 ワイバーン油田
- NT1 天然ガス鉱床
 - NT2 天然ガス田
 - NT3 ガス液化油田
- RT ウラン埋蔵量
- RT ロイヤリティ
- RT 鉱物
- RT 鉱物権利
- RT 資源管理
- RT 潜在資源

鉱物質除去

カチオンを除去するために、ゼオライト
 または樹脂の使用による水軟化。
 BT1 分離工程
 NT1 脱塩

- RT イオン交換
- RT 給水
- RT 蒸留
- RT 水化学
- RT 脱塩装置

鉱物廃棄物

INIS: 1993-06-08; ETDE: 1976-01-23
 UF 鉱山廃棄物
 *BT1 固体廃棄物
 NT1 無煙炭粉

- RT しゅんせつ廃土
- RT テーリング
- RT 捨石場

鉱油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
 SEE 潤滑材
 SEE 石油

鋼

- UF 鋼-12kh2mv8fb
- UF 鋼-12kh2v5fb
- UF 鋼-18mnv6
- SF 鋼-60kh3g8n8v
- *BT1 炭素添加合金
- *BT1 鉄基合金
- NT1 オーステナイト鋼
 - NT2 鋼-cr18ni10-1
 - NT2 鋼-cr15ni15motib
 - NT2 鋼-cr16ni13monbv
 - NT2 鋼-cr16ni15mo3nb
 - NT2 鋼-cr16ni16monbv
 - NT2 鋼-cr16ni8mo2
 - NT3 ステンレス鋼-16-8-2
 - NT2 鋼-cr17ni12mo3
 - NT3 ステンレス鋼-316
 - NT2 鋼-cr17ni12mo3-1
 - NT3 ステンレス鋼-3161
 - NT3 ステンレス鋼-zcnd17-13
- NT2 鋼-cr17ni12monbv
- NT2 鋼-cr17ni13

- NT2 鋼-c r 17 n i 13 m o 2 t
i
 NT2 鋼-c r 17 n i 13 m o 3 t
i
 NT2 鋼-c r 17 n i 7
 NT3 ステンレス鋼-301
 NT2 鋼-c r 18 n i 10
 NT3 ステンレス鋼-18-10
 NT2 鋼-c r 18 n i 10 t i
 NT3 ステンレス鋼-321
 NT2 鋼-c r 18 n i 11
 NT3 鋼-x 6 c r n i 18 11
 NT2 鋼-c r 18 n i 11 n b
 NT3 ステンレス鋼-347
 NT2 鋼-c r 18 n i 11 n b c o
 NT3 ステンレス鋼-348
 NT2 鋼-c r 18 n i 12
 NT3 ステンレス鋼-305
 NT2 鋼-c r 18 n i 12 t i
 NT2 鋼-c r 18 n i 8
 NT3 ステンレス鋼-18-8
 NT2 鋼-c r 18 n i 9
 NT3 ステンレス鋼-302
 NT2 鋼-c r 18 n i 9 t i
 NT2 鋼-c r 19 n i 10
 NT3 ステンレス鋼-304
 NT2 鋼-c r 19 n i 10-1
 NT3 ステンレス鋼-3041
 NT2 鋼-c r 20 n i 11
 NT3 ステンレス鋼-308
 NT2 鋼-c r 20 n i 11-1
 NT3 ステンレス鋼-3081
 NT2 鋼-c r 21 m n 9 n i 6
 NT3 ステンレス鋼-21-6-9
 NT2 鋼-c r 23 n i 14
 NT3 ステンレス鋼-309
 NT3 ステンレス鋼-309s
 NT2 鋼-c r 23 n i 18
 NT2 鋼-c r 25 n i 20
 NT3 ステンレス鋼-310
 NT3 合金-h k-40
 NT2 鋼-n i 25 c r 20
 NT3 ステンレス鋼-20-25
 NT2 鋼-n i 26 c r 15 t i 2 m
o v a l b
 NT3 合金-a-286
 NT1 クロロイ鋼
 NT2 鋼-c r 2 m o
 NT3 鋼-a s t m-a 542
 NT2 鋼-c r 13
 NT3 ステンレス鋼-410
 NT2 鋼-c r 16
 NT3 ステンレス鋼-430
 NT2 鋼-c r 18 n i 10
 NT3 ステンレス鋼-18-10
 NT2 鋼-c r 5 m o
 NT1 ニッケル鋼
 NT2 s w e e t a l l o y
 NT1 フェライト鋼
 NT2 鋼-c r 9 m o n b v
 NT2 鋼-c r 12 m o n i v
 NT2 鋼-c r 13 a l
 NT3 ステンレス鋼-405
 NT2 鋼-c r 16
 NT3 ステンレス鋼-430
 NT2 鋼-c r 25
 NT3 ステンレス鋼-446
 NT2 鋼-c r 9 m o
 NT1 マルテンサイト系鋼
 NT2 マルエージング鋼
- NT2 鋼-c r 16 n i
 NT2 鋼-c r 10 m o 2
 NT2 鋼-c r 12
 NT3 ステンレス鋼-403
 NT2 鋼-c r 12 m o v
 NT3 合金-h t-9
 NT2 鋼-c r 13
 NT3 ステンレス鋼-410
 NT2 鋼-c r 17 c u 4 n i 4 n b
-1
 NT3 ステンレス鋼-17-4 p h
 NT2 鋼-c r 17 m o
 NT3 ステンレス鋼-440
 NT2 鋼-c r 18
 NT1 マンガン鋼
 NT1 鋼-a s t m-a 572
 NT1 高合金鋼
 NT2 ステンレス鋼
 NT3 クロム鋼
 NT4 クロムモリブデン鋼
 NT5 ニッケルクロムモリブデン
鋼
 NT6 鋼-c r 11 n i 10 m
o 2 t i-1
 NT6 鋼-c r 15 n i 15 m
o t i b
 NT6 鋼-c r 16 n i 13 m
o n b v
 NT6 鋼-c r 16 n i 15 m
o 3 n b
 NT6 鋼-c r 16 n i 16 m
o n b
 NT6 鋼-c r 16 n i 8 m o
2
 NT7 ステンレス鋼-16-
8-2
 NT6 鋼-c r 16 n i 9 m o
2
 NT6 鋼-c r 17 n i 12 m
o 3
 NT7 ステンレス鋼-316
 NT6 鋼-c r 17 n i 12 m
o 3-1
 NT7 ステンレス鋼-316
1
 NT7 ステンレス鋼-z c n
d 17-13
 NT6 鋼-c r 17 n i 12 m
o n b
 NT6 鋼-c r 17 n i 13 m
o 2 t i
 NT6 鋼-c r 17 n i 13 m
o 3 t i
 NT6 鋼-n i 26 c r 15 t
i 2 m o v a l b
 NT7 合金-a-286
 NT6 合金-m-813
 NT4 ステンレス鋼-406
 NT4 ミッドヴェール
 NT4 鋼-c r 16 n i
 NT4 鋼-c r 17 n i 4 m o 3
 NT4 鋼-c r 9 m o n b v
 NT4 鋼-c r 10 m o 2
 NT4 鋼-c r 12
 NT5 ステンレス鋼-403
 NT4 鋼-c r 12 m o n i v
 NT4 鋼-c r 12 m o v
 NT5 合金-h t-9
 NT4 鋼-c r 13
 NT5 ステンレス鋼-410
- NT4 鋼-c r 13 a l
 NT5 ステンレス鋼-405
 NT4 鋼-c r 16
 NT5 ステンレス鋼-430
 NT4 鋼-c r 17 c u 4 n i 4 n
b-1
 NT5 ステンレス鋼-17-4 p
h
 NT4 鋼-c r 17 m o
 NT5 ステンレス鋼-440
 NT4 鋼-c r 18
 NT4 鋼-c r 25
 NT5 ステンレス鋼-446
 NT4 鋼-c r 9 m o
 NT4 磁石鋼-k s
 NT3 ステンレス鋼-317
 NT3 ステンレス鋼-318
 NT3 ステンレス鋼-422
 NT3 ステンレス鋼-f v-548
 NT3 ステンレス鋼-j b k-75
 NT3 ステンレス鋼-m-50
 NT3 ニッケルクロム鋼
 NT4 エンデューロ
 NT4 カーベンター鋼
 NT4 ステンレス鋼-17-7 p h
 NT4 ステンレス鋼-303
 NT4 ステンレス鋼-329
 NT4 ステンレス鋼-p h-15-
7 m o
 NT4 チムケン合金
 NT4 ニッケルクロムモリブデン鋼
 NT5 鋼-c r 11 n i 10 m o
2 t i-1
 NT5 鋼-c r 15 n i 15 m o
t i b
 NT5 鋼-c r 16 n i 13 m o
n b v
 NT5 鋼-c r 16 n i 15 m o
3 n b
 NT5 鋼-c r 16 n i 16 m o
n b
 NT5 鋼-c r 16 n i 8 m o 2
 NT6 ステンレス鋼-16-8
-2
 NT5 鋼-c r 16 n i 9 m o 2
 NT5 鋼-c r 17 n i 12 m o
3
 NT6 ステンレス鋼-316
 NT5 鋼-c r 17 n i 12 m o
3-1
 NT6 ステンレス鋼-3161
 NT6 ステンレス鋼-z c n d
17-13
 NT5 鋼-c r 17 n i 12 m o
n b
 NT5 鋼-c r 17 n i 13 m o
2 t i
 NT5 鋼-c r 17 n i 13 m o
3 t i
 NT5 鋼-n i 26 c r 15 t i
2 m o v a l b
 NT6 合金-a-286
 NT5 合金-m-813
 NT4 鋼-c r 18 n i 10-1
 NT4 鋼-c r 17 n i 13
 NT4 鋼-c r 17 n i 7
 NT5 ステンレス鋼-301
 NT4 鋼-c r 18 n i 10
 NT5 ステンレス鋼-18-10
 NT4 鋼-c r 18 n i 10 t i

NT5 ステンレス鋼-321
 NT4 鋼-cr18ni11
 NT5 鋼-x6crni1811
 NT4 鋼-cr18ni11nb
 NT5 ステンレス鋼-347
 NT4 鋼-cr18ni11nbc
 o
 NT5 ステンレス鋼-348
 NT4 鋼-cr18ni12
 NT5 ステンレス鋼-305
 NT4 鋼-cr18ni12ti
 NT4 鋼-cr18ni8
 NT5 ステンレス鋼-18-8
 NT4 鋼-cr18ni9
 NT5 ステンレス鋼-302
 NT4 鋼-cr18ni9ti
 NT4 鋼-cr19ni10
 NT5 ステンレス鋼-304
 NT4 鋼-cr19ni10-1
 NT5 ステンレス鋼-3041
 NT4 鋼-cr20ni11
 NT5 ステンレス鋼-308
 NT4 鋼-cr20ni11-1
 NT5 ステンレス鋼-3081
 NT4 鋼-cr23ni14
 NT5 ステンレス鋼-309
 NT5 ステンレス鋼-309s
 NT4 鋼-cr23ni18
 NT4 鋼-cr25ni20
 NT5 ステンレス鋼-310
 NT5 合金-hk-40
 NT4 鋼-ni25cr20
 NT5 ステンレス鋼-20-25
 NT4 鋼-ni36cr12ti3
 a1-1
 NT4 合金-d-9
 NT4 durco
 NT3 鋼-cr21mn9ni6
 NT4 ステンレス鋼-21-6-9
 NT3 低炭素高合金鋼
 NT4 鋼-cr18ni10-1
 NT4 鋼-cr11ni10mo2
 ti-1
 NT4 鋼-cr17cu4ni4n
 b-1
 NT5 ステンレス鋼-17-4p
 h
 NT4 鋼-cr17ni12mo3
 -1
 NT5 ステンレス鋼-3161
 NT5 ステンレス鋼-zcnd1
 7-13
 NT4 鋼-cr19ni10-1
 NT5 ステンレス鋼-3041
 NT4 鋼-cr20ni11-1
 NT5 ステンレス鋼-3081
 NT4 鋼-ni36cr12ti3
 a1-1
 NT3 sweetalloy
 NT1 炭素鋼
 NT2 鋼-astm-a105
 NT2 鋼-astm-a106
 NT2 鋼-astm-a212
 NT2 鋼-astm-a285
 NT2 鋼-astm-a516
 NT2 鋼-astm-a533-b
 NT2 鋼-in-787
 NT2 鋼-sae-1045
 NT1 低合金鋼
 NT2 鋼-astm-a350

NT2 鋼-astm-a387
 NT2 鋼-astm-a508
 NT2 鋼-astm-a533
 NT2 鋼-cr2mo
 NT3 鋼-astm-a542
 NT2 鋼-cr2monib
 NT2 鋼-cr2mov
 NT2 鋼-cr2nimov
 NT2 鋼-cr5mo
 NT2 鋼-cralnimo
 NT2 鋼-crmo
 NT2 鋼-crmov
 NT2 鋼-crni
 NT2 鋼-mncumo
 NT3 鋼-astm-a537
 NT2 鋼-mnmo
 NT3 鋼-astm-a302
 NT2 鋼-mnnimo
 NT3 鋼-astm-a533-b
 NT2 鋼-mnnimov
 NT2 鋼-ni3cr
 NT2 鋼-ni3crmo
 NT3 鋼-astm-a543
 NT2 鋼-ni3crmov
 NT2 鋼-ni4crw
 NT2 鋼-nicr
 NT2 鋼-nicrmo
 NT2 鋼-nimocr
 RT セメント
 RT パーライト
 RT フェライト相
 RT ベイナイト
 RT マルテンサイト
 RT 脱炭

鋼体球模型

RT ガス

鋼-000kh18n13

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
 1989年までETDEの有効なディスク
 プタであった。
 USE ニッケルクロム鋼

鋼-000kh20n16ag6

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
 1989年までETDEの有効なディスク
 プタであった。
 USE ニッケルクロム鋼

鋼-000kh20n20

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
 1989年6月までETDEの有効なディス
 クリプタであった。その後1997年3月
 まで、NICKEL-CHROMIUM STEELSがET
 DEでこの概念を表現するために使用さ
 れた。

USE クロム合金

USE ニッケル鋼

鋼-000kh25

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
 1989年までETDEの有効なディス
 クリプタであった。
 USE ステンレス鋼

鋼-000kh28

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
 1989年までETDEの有効なディス
 クリプタであった。
 USE ステンレス鋼

鋼-00kh20n32t

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
 1989年までETDEの有効なディス
 クリプタであった。
 USE ステンレス鋼

鋼-03kh11n10m2t

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
 1989年までETDEの有効なディス
 クリプタであった。
 USE 鋼-cr11ni10mo2ti
 -1

鋼-03kh11n10m2tk6

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
 1989年までETDEの有効なディス
 クリプタであった。
 USE ニッケルクロム鋼

鋼-03kh13ag13

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
 1989年までETDEの有効なディス
 クリプタであった。
 USE ステンレス鋼

鋼-08g2sfb

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
 1989年までETDEの有効なディス
 クリプタであった。
 USE 炭素鋼

鋼-08kh18n10t

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1982-02-11
 1989年までETDEの有効なディス
 クリプタであった。
 USE 鋼-cr18ni10ti

鋼-0kh16n15m3b

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
 USE 鋼-cr16ni15mo3nb

鋼-0kh18g8n2t

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21
 USE ステンレス鋼

鋼-0kh18n10t

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
 1989年3月まで、ETDEの有効な
 ディスクリプタであった。
 USE 鋼-cr18ni10ti

鋼-0kh18n9t

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
 1988年12月までETDEの有効な
 ディスクリプタであった。
 USE 鋼-cr18ni9ti

鋼-0kh19nt

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
 1989年までETDEの有効なディス
 クリプタであった。
 USE ニッケルクロム鋼

鋼-0kh21n5t

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-05-29
 1989年3月までETDEの有効な
 ディスクリプタであった。1989年3
 月から1997年3月まで、
 STEEL-CR21NI5TIがこの概
 念を表現するために使用された。
 USE クロム鋼
 USE ニッケル合金

鋼-0kh22n5t

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-05-30
 1989年3月までETDEの有効な
 ディスクリプタであった。1989年3
 月から1997

年3月まで、STEEL-CR22NI5TIがこの概念を表現するために使用された。

USE クロム鋼

USE ニッケル合金

鋼-1-kh18n20t3p

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

1989年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。その後1997年3月まで、NICKEL-CHROMIUM STEELSがETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE クロム合金

USE ニッケル鋼

鋼-10cd9-10

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-05-30

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr2mo

鋼-10crninb910

ETDE: 1979-05-30

USE 鋼-cr2moninb

鋼-12kh1mf

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-crmov

鋼-12kh2mv8fb

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼

鋼-12kh2nch

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-ni3cr

鋼-12kh2v5fb

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼

鋼-12kham

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30

USE 鋼-crmo

鋼-12khn3

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-31

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-ni3cr

鋼-12khn3a

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-ni3cr

鋼-13cr6nimo

INIS: 1996-11-13; ETDE: 2002-06-13

USE オーステナイト鋼

USE ニッケルクロムモリブデン鋼

鋼-15cd9-10

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr2mo

鋼-15kh1m1f

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-crmov

鋼-15kh1m1f1

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-crmov

鋼-15kh2mfa

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1982-01-07

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr2mov

鋼-15khg2sfmt

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE クロムモリブデン鋼

鋼-18kh16n6

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニッケルクロム鋼

鋼-18kh2n4va

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-ni4crw

鋼-18mnv6

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼

鋼-1kh12v2mf

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE クロム鋼

鋼-1kh16n14v2brehp17

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニッケルクロム鋼

鋼-1kh16n15m3b

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr16ni15mo3nb

鋼-1kh16n4b

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニッケルクロム鋼

鋼-1kh18n10t

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr18ni10ti

鋼-1kh18n9

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30

1988年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr18ni9

鋼-1kh18n9t

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30

1988年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr18ni9ti

鋼-20kh

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-06-21

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-crn

鋼-20kh2n2m

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニッケルクロム鋼

鋼-20khamf

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE クロムモリブデン鋼

鋼-20khn3mf

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニッケルクロム鋼

鋼-20m5

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1979-06-21

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE マンガン鋼

鋼-20n14

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-06-21

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。1989年3月から1997年3月まで、STEEL-N14がこの概念を表現するために使用された。

USE ニッケル合金

USE 低合金鋼

鋼-22nimocr37

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1979-05-30

1989年まで、ETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-nimocr

鋼-28cdv508

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30

1989年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-crmov

鋼-2kh13

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30

1989年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr13

鋼-2kh18n8v2

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニッケルクロム鋼

鋼-2kh8v8m2k8

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE クロムモリブデン鋼

鋼-30n9k4

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1979-06-21
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケル鋼

鋼-37khn3t

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。その後1997年3月まで、NICKEL-CHROMIUM STEELSがETDEでこの概念を表現するために使用された。
USE クロム合金
USE ニッケル鋼

鋼-38kh5msfa

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE クロムモリブデン鋼

鋼-38khmyua

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-c r a l n i m o

鋼-3hk5s

ETDE: 1979-05-31
USE 鋼-c r 2 m o n i n b

鋼-3kh15n13yu3

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼-40k14g18f

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21
2001年5月まで有効なディスクリプタであった。
USE クロム鋼
USE バナジウム合金
USE マンガン合金

鋼-40kh

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-c r n i

鋼-40kh13n8g8

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-05-30
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。1989年3月から1997年3月まで、STEEL-CR13MN8N18がこの概念を表現するために使用された。
USE オーステナイト鋼
USE ニッケルクロム鋼
USE マンガン合金

鋼-40kh2n5sm

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。その後1997年3月まで、NICKEL-CHROMIUM STEELSがETDEでこの概念を表現するために使用された。
USE クロム合金
USE ニッケル鋼

鋼-40khn

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-n i c r

鋼-40khnma

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-n i c r m o

鋼-42kh2gsnm

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロムモリブデン鋼

鋼-4kh12n8g8mfb

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼-4kh14nv2m

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼-5kh2mf

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-c r m o v

鋼-60kh3g8n8v

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE クロム合金
SEE 鋼

鋼-7kh18n9

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1988年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-c r 1 8 n i 9

鋼-9cr

INIS: 1988-03-08; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-c r 1 0 m o 2

鋼-9kh18

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-c r 1 8

鋼-9khs

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE クロム鋼

鋼-ASTM-A105

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
*BT1 炭素鋼

鋼-ASTM-A106

1993-10-03
*BT1 炭素鋼

鋼-ASTM-A212

1993-10-03
*BT1 炭素鋼

鋼-ASTM-A285

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1978-12-20
UF a 2 8 5 鋼
*BT1 炭素鋼

鋼-ASTM-A302

1993-10-03
*BT1 鋼-m n m o

鋼-ASTM-A350

2000-04-12
*BT1 低合金鋼

鋼-a s t m-a 3 5 0 (g r 1)

INIS: 1983-11-09; ETDE: 2002-06-13
USE 炭素鋼

鋼-a s t m-a 3 5 0 (g r 2)

INIS: 1983-11-09; ETDE: 2002-06-13
USE 炭素鋼

鋼-a s t m-a 3 5 0 (g r 3)

INIS: 1996-11-13; ETDE: 2002-06-13
USE ニッケル合金
USE 低合金鋼

鋼-a s t m-a 3 5 0 (g r 4)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-c r n i

鋼-ASTM-A387

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
*BT1 低合金鋼

鋼-a s t m-a 3 8 7 (g r 11)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-c r m o

鋼-a s t m-a 3 8 7 (g r 12)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-c r m o

鋼-a s t m-a 3 8 7 (g r 2)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-c r m o

鋼-a s t m-a 3 8 7 (g r 21)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-c r 2 m o

鋼-a s t m-a 3 8 7 (g r 22)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-c r 2 m o

鋼-a s t m-a 3 8 7 (g r 5)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-c r 5 m o

鋼-a s t m-a 4 1 6

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-03-28
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE 炭素鋼

鋼-ASTM-A508

1999-02-18
*BT1 低合金鋼

鋼-a s t m-a 5 0 8 (g r 2)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-n i m o c r

鋼-a s t m-a 5 0 8 (g r 3)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-m n n i m o

鋼-a s t m-a 5 0 8 (g r 4)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-n i 3 c r m o

鋼-a s t m-a 5 0 8 (g r 5)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-n i 3 c r m o v

鋼-A S T M-A 5 1 6

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1976-02-19
*BT1 炭素鋼

鋼-A S T M-A 5 3 3

1993-01-28
グレードAとBについては、STEEL-MNNIMOを用いよ。グレードCとDについては、STEEL-MNMOを用いよ。
*BT1 低合金鋼

鋼-a s t m-a 5 3 3 (g r a)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-m n n i m o

鋼-a s t m-a 5 3 3 (g r b)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-a s t m-a 5 3 3 - b

鋼-a s t m-a 5 3 3 (g r c)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-m n m o

鋼-a s t m-a 5 3 3 (g r d)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-m n m o

鋼-A S T M-A 5 3 3 - B

1999-05-27
UF 鋼-a s t m-a 5 3 3 (g r b)
*BT1 鋼-m n n i m o
*BT1 炭素鋼

鋼-A S T M-A 5 3 7

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1981-01-27
*BT1 鋼-m n c u m o

鋼-A S T M-A 5 4 2

1993-10-03
*BT1 鋼-c r 2 m o

鋼-A S T M-A 5 4 3

1993-10-03
*BT1 鋼-n i 3 c r m o

鋼-A S T M-A 5 7 2

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
*BT1 鋼

鋼-C D 4 M C U

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06
UF c d 4 m c u (二層ステンレス鋼)
*BT1 クロム合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 鉄基合金
*BT1 銅合金

鋼-c r 1 3 m n 8 n i 8

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE オーステナイト鋼
USE ニッケルクロム鋼
USE マンガン合金

鋼-c r 1 3 n i 6 m o - 1

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1990-11-26
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE オーステナイト鋼
USE ニッケルクロムモリブデン鋼
USE 低炭素高合金鋼

鋼-C R 1 6 N I

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-19
1975年4月から1997年3月まで、STAINLESS STEEL-431はE T D Eの有効なディスクリプタであった。
UF ステンレス鋼-4 3 1
*BT1 クロム鋼
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マルテンサイト系鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

鋼-c r 1 7 m n 1 5 n n i

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1984-01-27
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE ステンレス鋼

鋼-C R 1 7 N I 4 M O 3

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-16
1974年から1997年3月まで、STAINLESS STEEL-AM-350はE T D Eの有効なディスクリプタであった。
UF ステンレス鋼-a m 3 5 0
*BT1 クロム鋼
*BT1 ニッケル合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

鋼-C R 1 8 N I 1 0 - L

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-16
1979年5月から1997年3月まで、STAINLESS STEEL-Z2CN18-10はE T D Eの有効なディスクリプタであった。
UF ステンレス鋼-z 2 c n 1 8 - 1 0
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 低炭素高合金鋼

鋼-c r 2 1 n i 5 t i

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE クロム鋼
USE ニッケル合金

鋼-c r 2 2 n i 5 t i

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE クロム鋼
USE ニッケル合金

鋼-c r 2 6 n i 5 m o - 1

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE クロム鋼
USE ニッケル合金
USE モリブデン合金
USE 低炭素高合金鋼

鋼-C R 2 M O

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-09
1979年5月から1997年3月まで、STEEL-10CD9-10はE T D Eの有効なディスクリプタであった。1979年5月から1989年6月まで、STEEL-15CD9-10はE T D Eの有効なディスクリプタであった。
UF クロロイ鋼2
UF 鋼-1 0 c d 9 - 1 0
UF 鋼-1 5 c d 9 - 1 0
UF 鋼-a s t m-a 3 8 7 (g r 2 1)
UF 鋼-a s t m-a 3 8 7 (g r 2 2)
*BT1 クロム合金
*BT1 クロロイ鋼
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 低合金鋼
NT1 鋼-a s t m-a 5 4 2

鋼-C R 9 M O N B V

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-19
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
UF 鋼-z 1 0 c d n b v 9
*BT1 クロム鋼
*BT1 ニオブ添加合金
*BT1 バナジウム添加合金
*BT1 フェライト鋼
*BT1 モリブデン合金

鋼-C R 1 0 M O 2

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1989-11-06
UF 鋼-9 c r
UF 鋼-j f m s
*BT1 クロム鋼
*BT1 マルテンサイト系鋼
*BT1 モリブデン合金
RT 第一壁

鋼-C R 1 1 N I 1 0 M O 2 T I - L

1983-11-07
UF 鋼-0 3 k h 1 1 n 1 0 m 2 t
UF 鋼-e h p 6 7 8
UF 鋼-e h p 6 7 8
UF 鋼-e h p 6 7 9
UF 鋼-e h p 6 7 9
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 低炭素高合金鋼

鋼-C R 1 2

1983-11-07
UF 鋼-k h 1 2
*BT1 クロム鋼
*BT1 マルテンサイト系鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼-4 0 3

鋼-C R 1 2 M O N I V

INIS: 1984-02-23; ETDE: 1990-11-26
UF 鋼-x 2 0 c r m o v 1 2 1
*BT1 クロム鋼
*BT1 ニッケル添加合金
*BT1 バナジウム添加合金
*BT1 フェライト鋼
*BT1 モリブデン添加合金

- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金

鋼-CR12MOV

1983-11-08

- UF 鋼-h t -9
- UF 鋼-k h 1 2 m
- *BT1 クロム鋼
- *BT1 パナジウム添加合金
- *BT1 マルテンサイト系鋼
- *BT1 モリブデン添加合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- NT1 合金-h t -9

鋼-CR13

INIS: 1999-10-08; ETDE: 1983-11-19

- UF クロロイ鋼1 2
- UF 鋼-2 k h 1 3
- UF 鋼-k h 1 3
- *BT1 クロム鋼
- *BT1 クロロイ鋼
- *BT1 マルテンサイト系鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- NT1 ステンレス鋼-4 1 0

鋼-CR13AL

1983-11-07

- *BT1 アルミニウム添加合金
- *BT1 クロム鋼
- *BT1 フェライト鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- NT1 ステンレス鋼-4 0 5

**鋼-CR15NI15MOTI
B**

1983-11-07

- UF 鋼-d i n -1 -4 9 7 0
- *BT1 オーステナイト鋼
- *BT1 チタン添加合金
- *BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
- *BT1 ホウ素添加合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金

鋼-CR16

1983-11-07

- UF クロロイ鋼1 8
- *BT1 クロム鋼
- *BT1 クロロイ鋼
- *BT1 フェライト鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- NT1 ステンレス鋼-4 3 0

**鋼-CR16NI13MONB
V**

1983-11-07

- UF 鋼-d i n -1 -4 9 8 8
- *BT1 オーステナイト鋼
- *BT1 ニオブ添加合金
- *BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
- *BT1 パナジウム添加合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金

**鋼-CR16NI15MO3N
B**

1983-11-07

- UF 鋼-0 k h 1 6 n 1 5 m 3 b
- UF 鋼-1 k h 1 6 n 1 5 m 3 b
- UF 鋼-k h 1 6 n 1 5 m 3 b
- *BT1 オーステナイト鋼
- *BT1 ニオブ添加合金
- *BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金

鋼-CR16NI16MONB

1983-11-07

- UF 鋼-d i n -1 -4 9 8 1
- *BT1 オーステナイト鋼
- *BT1 ニオブ添加合金
- *BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金

鋼-CR16NI8MO2

1983-11-07

- *BT1 オーステナイト鋼
- *BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- NT1 ステンレス鋼-1 6 -8 -2

鋼-CR16NI9MO2

2003-01-23

- UF 鋼-k h 1 6 n 9 m 2
- *BT1 ケイ素添加合金
- *BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
- *BT1 マンガン添加合金

**鋼-CR17CU4NI4NB
-L**

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1989-11-06

- *BT1 クロム鋼
- *BT1 ニオブ添加合金
- *BT1 ニッケル合金
- *BT1 マルテンサイト系鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 低炭素高合金鋼
- *BT1 銅合金
- NT1 ステンレス鋼-1 7 -4 p h

鋼-CR17MO

1983-11-07

- *BT1 クロム鋼
- *BT1 マルテンサイト系鋼
- *BT1 モリブデン添加合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- NT1 ステンレス鋼-4 4 0

鋼-CR17NI12MO3

1983-11-07

- UF ステンレス鋼-z 6 c n d 1 7 -1 2
- UF 鋼-d i n -1 -4 9 1 9
- *BT1 オーステナイト鋼
- *BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- NT1 ステンレス鋼-3 1 6

**鋼-CR17NI12MO3-
L**

1983-11-07

- UF ステンレス鋼-z 2 c n d 1 7 -1 2
- UF ステンレス鋼-z 3 c n d 1 7 -1 2
- *BT1 オーステナイト鋼
- *BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 低炭素高合金鋼
- NT1 ステンレス鋼-3 1 6 1
- NT1 ステンレス鋼-z c n d 1 7 -1 3

鋼-CR17NI12MONB

1983-11-07

- UF ステンレス鋼-f v 5 4 8
- *BT1 オーステナイト鋼
- *BT1 ニオブ添加合金
- *BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金

鋼-CR17NI13

INIS: 1985-09-06; ETDE: 1990-11-26

- *BT1 オーステナイト鋼
- *BT1 ニッケルクロム鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金

**鋼-CR17NI13MO2T
I**

1983-11-07

- UF 鋼-k h 1 7 n 1 3 m 2 t
- *BT1 オーステナイト鋼
- *BT1 チタン添加合金
- *BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金

**鋼-CR17NI13MO3T
I**

1983-11-07

- UF 鋼-k h 1 7 n 1 3 m 3 t
- UF 合金-e h i 1 8 3
- UF 合金-e h i 3 9 7
- UF 合金-e h i 4 3 2
- *BT1 オーステナイト鋼
- *BT1 チタン添加合金
- *BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金

鋼-CR17NI7

1983-11-07

- *BT1 オーステナイト鋼
- *BT1 ニッケルクロム鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- NT1 ステンレス鋼-3 0 1

鋼-CR18

1983-11-07

- UF 鋼-9 k h 1 8
- UF 鋼-k h 1 8
- *BT1 クロム鋼
- *BT1 マルテンサイト系鋼
- *BT1 耐食合金

鋼-CR18NI10

1983-11-07

UF クロロイ鋼3035

UF ステンレス鋼-z6cn18-10

UF 鋼-kh18n10

*BT1 オーステナイト鋼

*BT1 クロロイ鋼

*BT1 ニッケルクロム鋼

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

NT1 ステンレス鋼-18-10

鋼-CR18NI10TI

1983-11-07

UF ステンレス鋼-z6cnt18-10

UF ステンレス鋼-z8cnt18-10

UF 鋼-08kh18n10t

UF 鋼-0kh18n10t

UF 鋼-1kh18n10t

UF 鋼-kh18n10t

*BT1 オーステナイト鋼

*BT1 チタン添加合金

*BT1 ニッケルクロム鋼

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

NT1 ステンレス鋼-321

鋼-CR18NI11

1983-11-07

UF 鋼-din-1-4948

*BT1 オーステナイト鋼

*BT1 ニッケルクロム鋼

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

NT1 鋼-x6crni1811

鋼-CR18NI11NB

1983-11-07

*BT1 オーステナイト鋼

*BT1 ニオブ添加合金

*BT1 ニッケルクロム鋼

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

NT1 ステンレス鋼-347

鋼-CR18NI11NBCO

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-02-10

*BT1 オーステナイト鋼

*BT1 コバルト添加合金

*BT1 ニオブ添加合金

*BT1 ニッケルクロム鋼

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

NT1 ステンレス鋼-348

鋼-CR18NI12

1983-11-07

*BT1 オーステナイト鋼

*BT1 ニッケルクロム鋼

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

NT1 ステンレス鋼-305

鋼-CR18NI12TI

1983-11-07

UF 鋼-kh18n12t

*BT1 オーステナイト鋼

*BT1 チタン添加合金

*BT1 ニッケルクロム鋼

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

鋼-CR18NI8

1983-11-07

*BT1 オーステナイト鋼

*BT1 ニッケルクロム鋼

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

NT1 ステンレス鋼-18-8

鋼-CR18NI9

1983-11-07

UF 鋼-1kh18n9

UF 鋼-7kh18n9

UF 鋼-din-1-4301

UF 鋼-kh18n9

*BT1 オーステナイト鋼

*BT1 ニッケルクロム鋼

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

NT1 ステンレス鋼-302

鋼-CR18NI9TI

1983-11-07

UF 鋼-0kh18n9t

UF 鋼-1kh18n9t

UF 鋼-kh18n9t

*BT1 オーステナイト鋼

*BT1 チタン添加合金

*BT1 ニッケルクロム鋼

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

鋼-CR19NI10

1983-11-07

*BT1 オーステナイト鋼

*BT1 ニッケルクロム鋼

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

NT1 ステンレス鋼-304

鋼-CR19NI10-L

1983-11-07

*BT1 オーステナイト鋼

*BT1 ニッケルクロム鋼

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

*BT1 低炭素高合金鋼

NT1 ステンレス鋼-304L

鋼-CR20NI11

1983-11-07

*BT1 オーステナイト鋼

*BT1 ニッケルクロム鋼

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

NT1 ステンレス鋼-308

鋼-CR20NI11-L

1983-11-07

*BT1 オーステナイト鋼

*BT1 ニッケルクロム鋼

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

*BT1 低炭素高合金鋼

NT1 ステンレス鋼-308L

鋼-CR21MN9NI6

1983-11-07

*BT1 オーステナイト鋼

*BT1 クロム合金

*BT1 ステンレス鋼

*BT1 ニッケル合金

*BT1 マンガン合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

*BT1 窒素添加合金

NT1 ステンレス鋼-21-6-9

鋼-CR23NI14

1983-11-07

*BT1 オーステナイト鋼

*BT1 ニッケルクロム鋼

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

NT1 ステンレス鋼-309

NT1 ステンレス鋼-309s

鋼-CR23NI18

1983-11-07

UF 鋼-kh23n18

*BT1 オーステナイト鋼

*BT1 ニッケルクロム鋼

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

鋼-CR25

1983-11-07

UF 鋼-kh25

*BT1 クロム鋼

*BT1 フェライト鋼

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

NT1 ステンレス鋼-446

鋼-CR25NI20

1983-11-07

UF 合金-ck-20

UF hk40

*BT1 オーステナイト鋼

*BT1 ニッケルクロム鋼

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

NT1 ステンレス鋼-310

NT1 合金-hk-40

鋼-CR2MONINB

1983-11-07

UF サンドビック-ht8x6

UF 鋼-10crninb910

UF 鋼-3hk5s

UF 鋼-din-1-6770

*BT1 クロム合金

*BT1 ニオブ添加合金

*BT1 ニッケル添加合金

*BT1 モリブデン添加合金

*BT1 耐熱合金

*BT1 低合金鋼

RT フェライト相

鋼-CR2MOV

1983-11-07

UF 鋼-15kh2mfa

*BT1 クロム合金

*BT1 ニッケル添加合金

*BT1 バナジウム添加合金

*BT1 モリブデン添加合金

*BT1 耐熱合金

*BT1 低合金鋼

*BT1 銅添加合金

鋼-CR2NiMOV

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1990-11-26

- *BT1 クロム合金
- *BT1 ニッケル合金
- *BT1 バナジウム添加合金
- *BT1 モリブデン添加合金
- *BT1 低合金鋼
- *BT1 銅添加合金

鋼-CR5MO

1983-11-07

- UF クロロイ鋼5
- UF 鋼-a s t m-a 3 8 7 (g r 5)
- UF 鋼-k h 5 m
- *BT1 クロム合金
- *BT1 クロロイ鋼
- *BT1 モリブデン添加合金
- *BT1 低合金鋼

鋼-CR9MO

INIS: 1984-02-23; ETDE: 1990-11-26

- *BT1 クロム鋼
- *BT1 フェライト鋼
- *BT1 モリブデン添加合金

鋼-CRALNiMO

1983-11-07

- UF 鋼-3 8 k h m y u a
- *BT1 アルミニウム添加合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 ニッケル添加合金
- *BT1 モリブデン添加合金
- *BT1 低合金鋼

鋼-CRMO

1983-11-07

- UF 鋼-1 2 k h m
- UF 鋼-a s t m-a 3 8 7 (g r 1 1)
- UF 鋼-a s t m-a 3 8 7 (g r 1 2)
- UF 鋼-a s t m-a 3 8 7 (g r 2)
- *BT1 クロム添加合金
- *BT1 ニッケル添加合金
- *BT1 モリブデン添加合金
- *BT1 低合金鋼

鋼-CRMOV

1983-11-07

- UF 鋼-1 2 k h 1 m f
- UF 鋼-1 5 k h 1 m 1 f
- UF 鋼-1 5 k h 1 m 1 f 1
- UF 鋼-2 8 c d v 5 0 8
- UF 鋼-5 k h 2 m f
- *BT1 クロム合金
- *BT1 ニッケル添加合金
- *BT1 バナジウム添加合金
- *BT1 モリブデン添加合金
- *BT1 低合金鋼
- *BT1 銅添加合金

鋼-CRNI

1983-11-07

- UF 鋼-2 0 k h
- UF 鋼-4 0 k h
- UF 鋼-a s t m-a 3 5 0 (g r 4)
- *BT1 クロム添加合金
- *BT1 ニッケル添加合金

- *BT1 低合金鋼
- *BT1 銅添加合金

鋼-din-1-4301

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1980-08-12
1988年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr18ni9

鋼-din-1-4449

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニッケルクロム鋼

鋼-din-1-4919

INIS: 1983-11-18; ETDE: 1980-08-12
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr17ni12mo3

鋼-din-1-4948

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
STAINLESS STEEL-304 と同等。1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr18ni11

鋼-din-1-4970

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr15ni15motib

鋼-din-1-4981

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr16ni16monb

鋼-din-1-4988

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr16ni13monbv

鋼-din-1-6310

INIS: 1983-11-08; ETDE: 1980-05-07
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-mnnimo

鋼-din-1-6342

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1980-08-12
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-mnnimov

鋼-din-1-6343

INIS: 1983-11-08; ETDE: 1980-08-12
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-mnnimo

鋼-din-1-6348

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1980-08-12
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。その後1997年3月まで、STEEL-Ni3MOVがこの概念を表現するために使用された。

USE ニッケル合金

USE 低合金鋼

鋼-din-1-6742

INIS: 1983-11-08; ETDE: 1980-08-12
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-ni3crmo

鋼-din-1-6751

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1980-08-12
USE 鋼-nimocr

鋼-din-1-6770

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr2moninb

鋼-din-1-6950

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1980-08-12
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-ni3crmov

鋼-ehp678

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr11ni10mo2ti-1

鋼-ehp678

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-cr11ni10mo2ti-1

鋼-ehp679

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr11ni10mo2ti-1

鋼-ehp679

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-cr11ni10mo2ti-1

鋼-ehp699

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニッケルクロムモリブデン鋼

鋼-ht-9

INIS: 1985-09-06; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-cr12mov

鋼-IN-787

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24

- *BT1 ニオブ合金
- *BT1 ニッケル合金
- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 炭素鋼
- *BT1 銅合金

鋼-jfms

INIS: 1988-03-08; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-cr10mo2

鋼-kih12

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-31
USE 鋼-cr12

鋼-kih12m

INIS: 1983-11-08; ETDE: 1979-05-29
USE 鋼-cr12mov

鋼-k h 1 2 n 2 0 t 3 p

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-31
1989年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。その後1997年3月まで、NICKEL-CHROMIUM STEELSがETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE クロム合金
USE ニッケル鋼

鋼-k h 1 3

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-31
USE 鋼-c r 1 3

鋼-k h 1 3 s 2 y u 2 b t

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE クロム鋼

鋼-k h 1 4 k 9 n 6 m 5

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニッケルクロムモリブデン鋼

鋼-k h 1 4 n 8 y u m 2

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニッケルクロム鋼

鋼-k h 1 5 n 2 0 m 2 t 2

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
USE ニッケルクロムモリブデン鋼

鋼-k h 1 5 n 7 y u m 2

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニッケルクロム鋼

鋼-k h 1 5 n 9 y u

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニッケルクロム鋼

鋼-k h 1 6 n 1 5 m 3 b

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
USE 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n b

鋼-k h 1 6 n 9 m 2

INIS: 2003-01-23; ETDE: 1979-05-29
2003年1月まで有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2

鋼-k h 1 7 n 1 3 m 2 t

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
USE 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 2 t i

鋼-k h 1 7 n 1 3 m 3 t

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
USE 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i

鋼-k h 1 7 n 5 m 3

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニッケルクロムモリブデン鋼

鋼-k h 1 8

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-c r 1 8

鋼-k h 1 8 n 1 0

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-c r 1 8 n i 1 0

鋼-k h 1 8 n 1 0 t

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-c r 1 8 n i 1 0 t i

鋼-k h 1 8 n 1 2 t

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-c r 1 8 n i 1 2 t i

鋼-k h 1 8 n 2 2 v 2 t 2

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。その後1997年3月まで、NICKEL-CHROMIUM STEELSがETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE クロム合金
USE ニッケル鋼

鋼-k h 1 8 n 8

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニッケルクロム鋼

鋼-k h 1 8 n 9

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-c r 1 8 n i 9

鋼-k h 1 8 n 9 t

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-c r 1 8 n i 9 t i

鋼-k h 2 0 n 4 5 b

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 合金-n i 4 5 f e 3 4 c r 2 0

鋼-k h 2 3 n 1 8

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-c r 2 3 n i 1 8

鋼-k h 2 5

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-c r 2 5

鋼-k h 5 m

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-c r 5 m o

鋼-k h n 3 5 v t

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。その後1997年3月まで、NICKEL-CHROMIUM STEELSがETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE クロム合金
USE ニッケル鋼

鋼-MNCUMO

1983-11-07
*BT1 クロム添加合金
*BT1 ニッケル添加合金
*BT1 マンガン合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 低合金鋼
*BT1 銅添加合金
NT1 鋼-a s t m-a 5 3 7

鋼-MNMO

1983-11-07
UF 鋼-a s t m-a 5 3 3 (g r c)
UF 鋼-a s t m-a 5 3 3 (g r d)
*BT1 マンガン合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 低合金鋼
NT1 鋼-a s t m-a 3 0 2

鋼-MNNIMO

INIS: 1999-05-27; ETDE: 1983-11-09
UF 鋼-a s t m-a 5 0 8 (g r 3)
UF 鋼-a s t m-a 5 3 3 (g r a)
UF 鋼-d i n-1-6 3 1 0
UF 鋼-d i n-1-6 3 4 3
*BT1 ニッケル添加合金
*BT1 マンガン合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 低合金鋼
NT1 鋼-a s t m-a 5 3 3-b

鋼-MNNIMOV

1983-11-07
UF 鋼-d i n-1-6 3 4 2
*BT1 ニッケル合金
*BT1 バナジウム添加合金
*BT1 マンガン合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 低合金鋼

鋼-n 2 6 k h t 1

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。その後1997年3月まで、NICKEL-CHROMIUM STEELSがETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE クロム合金
USE ニッケル鋼

鋼-n 3 6 k h t y u

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-n i 3 6 c r 1 2 t i 3 a l
- 1

鋼-n i 1 7 c r 1 4 m o t i - 1

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1990-11-26

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

- USE オーステナイト鋼
- USE ニッケルクロムモリブデン鋼
- USE 低炭素高合金鋼

鋼-n i 3 6 c r 1 8

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

- USE オーステナイト鋼
- USE ニッケルクロム鋼

鋼-n i 3 m o v

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1983-11-10

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE ニッケル合金
- USE 低合金鋼

鋼-n i 4

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-02-10

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

- USE ニッケル合金
- USE 低合金鋼

鋼-N I 2 5 C R 2 0

1983-11-07

- *BT1 オーステナイト鋼
- *BT1 ニッケルクロム鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- NT1 ステンレス鋼-20-25

鋼-N I 2 6 C R 1 5 T I 2 M O V A L B

1983-11-07

- *BT1 アルミニウム添加合金
- *BT1 オーステナイト鋼
- *BT1 チタン合金
- *BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
- *BT1 バナジウム添加合金
- *BT1 ホウ素添加合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- NT1 合金-a-286

鋼-N I 3 6 C R 1 2 T I 3 A L - L

1983-11-07

- UF 鋼-n 3 6 k h t y u
- SF 合金-e h i 7 0 2
- *BT1 アルミニウム添加合金
- *BT1 チタン合金
- *BT1 ニッケルクロム鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 低炭素高合金鋼

鋼-N I 3 C R

1983-11-07

- UF 鋼-1 2 k h 2 n c h
- UF 鋼-1 2 k h n 3
- UF 鋼-1 2 k h n 3 a
- *BT1 クロム添加合金
- *BT1 ニッケル合金
- *BT1 低合金鋼
- *BT1 銅添加合金

鋼-N I 3 C R M O

1983-11-07

- UF 鋼-a s t m - a 5 0 8 (g r 4)
- UF 鋼-d i n - 1 - 6 7 4 2
- *BT1 クロム合金
- *BT1 ニッケル合金
- *BT1 バナジウム添加合金
- *BT1 モリブデン添加合金
- *BT1 低合金鋼
- NT1 鋼-a s t m - a 5 4 3

鋼-N I 3 C R M O V

1983-11-07

- UF 鋼-a s t m - a 5 0 8 (g r 5)
- UF 鋼-d i n - 1 - 6 9 5 0
- *BT1 クロム合金
- *BT1 ニッケル合金
- *BT1 バナジウム添加合金
- *BT1 モリブデン添加合金
- *BT1 低合金鋼

鋼-N I 4 C R W

1983-11-07

- UF 鋼-1 8 k h 2 n 4 v a
- *BT1 クロム合金
- *BT1 タングステン添加合金
- *BT1 ニッケル合金
- *BT1 低合金鋼
- *BT1 銅添加合金

鋼-N I C R

1983-11-07

- UF 鋼-4 0 k h n
- *BT1 クロム添加合金
- *BT1 ニッケル合金
- *BT1 低合金鋼
- *BT1 銅添加合金

鋼-N I C R M O

1983-11-07

- UF 鋼-4 0 k h n m a
- *BT1 クロム添加合金
- *BT1 ニッケル合金
- *BT1 モリブデン添加合金
- *BT1 窒素添加合金
- *BT1 低合金鋼
- *BT1 銅添加合金

鋼-N I M O C R

1983-11-07

- UF 鋼-2 2 n i m o c r 3 7
- UF 鋼-a s t m - a 5 0 8 (g r 2)
- UF 鋼-d i n - 1 - 6 7 5 1
- *BT1 クロム添加合金
- *BT1 ニッケル添加合金
- *BT1 モリブデン添加合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 低合金鋼

鋼-r 1 8

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE クロム鋼

鋼-s a e - 1 0 0 6

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1977-04-13

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

- USE 炭素鋼

鋼-S A E - 1 0 4 5

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21

- *BT1 炭素鋼

鋼-v z h 1 0 2

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

1989年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。その後1997年3月まで、NICKEL-CHROMIUM STEELSがETDEでこの概念を表現するために使用された。

- USE クロム合金
- USE ニッケル鋼

鋼-x 2 0 c r m o v 1 2 1

INIS: 1984-04-25; ETDE: 2002-06-13

- USE 鋼-c r l 2 m o n i v

鋼-X 6 C R N I 1 8 1 1

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-05-29

- *BT1 鋼-c r 1 8 n i 1 1

鋼-z 1 0 c d n b v 9

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-05-29

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 鋼-c r 9 m o n b v

鋼-z 1 0 c d v 7

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE クロムモリブデン鋼

鋼v n t

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1978-12-20

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE マンガン鋼

降圧薬

INIS: 1996-10-23; ETDE: 1981-04-20

- *BT1 心血管治療薬

NT1 レセルピン

RT 血圧

RT 高血圧症

RT 利尿薬

降水阻止

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-10

RT セキュリティ

RT 雨水

RT 酸性雨

RT 蒸発

RT 植物

RT 森林

RT 水

RT 大気降下物

RT 流出

RT 林内雨

降水 (大気中)

- USE 大気降下物

降着(星)

- USE 星降着

降着円盤

INIS: 1982-04-13; ETDE: 1982-05-07
中性子星などの特定の高密度天体の周りに形成される円盤。

UF 円盤 (降着)
RT ブラックホール
RT 宇宙 x 線源
RT 共生星
RT 星降着
RT 中性子星
RT 爆発型変光星

降着 (感星系)

USE 感星系降着

香港

1997年に中国に再統合された元の英国所有地。

*BT1 中華人民共和国

高い天井部屋

2006-05-26
教会、コンサートホール、および産業の工場などの構造物に見られる大規模なオープンスペース (通常、高さ7メートル以上)。

SF ホール
RT アトリウム
RT ドーム構造
RT 建物

高エネルギーイオン

INIS: 1994-02-28; ETDE: 2002-06-13
USE テールイオン

高エネルギー加速器研究機構

2016-07-11
USE kek

高エネルギー限界

2017-05-11
RT エネルギー
RT ブラックホール
RT 宇宙論
RT 基本相互作用
RT 散乱
RT 漸近解
RT 低エネルギー限界
RT 統一場理論

高エネルギー太陽粒子

1985-11-18
1985年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 太陽粒子

高エネルギー電子

1994-02-28
USE テール電子

高エネルギー物理学

毎年の研究計画など非常に広い範囲の文献に限定。

BT1 物理学
RT 渦理論
RT 核物理学
RT 中性子物理

高エネルギー放射線治療

USE 放射線治療

高エネルギー放射線療法

USE 放射線治療

高カロリーガス

2000-04-12
立方フィート当たり900BTU以上。
UF パイプライン・ガス
UF 合成天然ガス
UF s n g (代替天然ガス)
*BT1 燃料ガス
RT ケロックプロセス
RT ハイガスプロセス
RT c r g (低温改質) プロセス
RT c s - r プロセス
RT s n g プロセス
RT s n g (代替天然ガス) プラント

高さ

2000-05-23
高位については、LEVELSを用いよ。
BT1 寸法
NT1 スケールハイト
NT1 見かけ高さ
RT 準位
RT 標高

高スピン状態

BT1 エネルギー準位
RT スピン
RT バックベンディング

高ベータプラズマ

0.1から1.0のベータ比を有するプラズマ。
BT1 プラズマ
RT β 値

高レベル放射性廃棄物

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-01-23
100マイクロキュリー/ミリリットル以上の放射能を含む廃棄物。
*BT1 放射性廃棄物
RT ゴールレーベン塩ドーム
RT セラミックス溶融炉
RT パメラ・プラント
RT 監視付回収可能貯蔵
RT 中レベル放射性廃棄物
RT 低レベル放射性廃棄物
RT 米国監視付回収可能貯蔵施設プロジェクト
RT 放射性廃棄物政策法
RT w i p p (廃棄物隔離パイロットプラント)

高・周波放射

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-06-13
USE 短波放射

高・中性子束オーストラリア炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-06-13
USE h i f a r (オーストラリア高中性子束) 炉

高・中性子束ペテン炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-06-13
USE h f r (高中性子束) 炉

高压

2003年11月まで有効なディスクリプタであった。
USE 圧力領域メガpa 10-100

高压域

2013-12-13
USE 高気圧

高压液体クロマトグラフィー

2004-07-16
USE 高速液体クロマトグラフィー

高压冷却材注入

1979-01-18
UF h p c i (高压冷却材注入)
*BT1 e c c s (非常用炉心冷却装置)
RT 原子炉安全

高位

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13
USE 準位

高温

1992-02-04
1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 温度領域(0400-1000k)

高温ウィンクラープロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-10-05
USE h t wプロセス

高温ガス冷却黒鉛減速炉

1993-11-08
USE 高温ガス冷却(h t g r)型炉

高温ガス冷却(HTGR)型炉

1998-01-29
UF 高温ガス冷却黒鉛減速炉
*BT1 ガス冷却炉
*BT1 黒鉛減速炉
NT1 ヴィダール-1号炉
NT1 ヴィダール-2号炉
NT1 サミット-1号炉
NT1 サミット-2号炉
NT1 シュメハウゼン-2号炉
NT1 ドラゴン炉
NT1 ピーチ・ボトム-1号炉
NT1 フルトン-1号炉
NT1 フルトン-2号炉
NT1 ブレイン炉
NT1 超高温ガス冷却炉
NT1 a v r (ユーリッヒ) 炉
NT1 g a (ゼネラル・アトミック社) 標準炉
NT1 h t r -10 炉 (清華大学高温ガス炉)
NT1 h t t r (高温工学試験研究) 炉
NT1 k a h t e r 炉
NT1 t h t r -300 炉
NT1 v g -400 炉
NT1 v g r -50 炉
RT ヘリウム冷却炉
RT 動力炉

高温化学処理

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1979-12-10
使用済み核燃料を精製し、回復するために必要な化学反応および変換を行うために高温で行われる処理。水溶液や有機液体よりも熔融金属または塩が、精製を行うために使用される。
UF 亜鉛蒸留過程
UF 塩類輸送過程
UF 溶解製錬過程
*BT1 再処理

高温格子試験炉

1993-11-08
USE h t l t r 炉

高温岩体システム

1992-09-01

- UF 不浸透性の乾いた岩石
- BT1 エネルギーシステム
- BT1 地熱系
- RT 水圧破損

高温計

例えば、(噴き出たままの)溶岩のような高い温度を、電氣的または光學的手段により測定する機器。

- BT1 測定器
- NT1 光高温計
- RT 温度測定

高温工学試験研究炉

INIS: 1988-10-10; ETDE: 2002-06-13
USE h t t r (高温工学試験研究) 炉

高温泉

2000-03-31
人の体温以上の温泉。

- SF 温泉水
- SF 地熱泉
- *BT1 低温泉
- NT1 間歇泉
- RT 熱水系
- RT 冷鉱泉

高温超伝導体

INIS: 1990-08-24; ETDE: 1990-03-02
30ケルビンよりも高い臨界温度を持つ超伝導体。

- *BT1 第二種超伝導体
- RT カルコゲニド
- RT ケスターリッツ・チューレス理論
- RT ハバード模型
- RT 超伝導

高温燃料電池

1992-02-21
*BT1 燃料電池
NT1 固体酸化物型燃料電池
NT1 熔融炭酸塩燃料電池

高温廃棄物焼却プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
廃棄物が二重筒の間にできた環状コラムに供給される高温廃棄物燃焼プロセス。燃焼工程が順番に従うのではなく、上部で。1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 廃棄物処理

高気圧

2013-12-13
UF 高压域
RT 気象学
RT 対流圏
RT 大気圧

高級爆薬

USE 化学爆薬

高血圧症

- *BT1 血管疾患
- BT1 症状
- RT 血圧
- RT 降圧薬
- RT 生物学的ストレス

高血糖症

RT 糖類

高高度 (成層圏)

USE 成層圏

高合金鋼

INIS: 1983-11-09; ETDE: 1988-12-06

- *BT1 鋼
- NT1 ステンレス鋼
- NT2 クロム鋼
- NT3 クロムモリブデン鋼
- NT4 ニッケルクロムモリブデン鋼
- NT5 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m o 2 t i - 1
- NT5 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o t i b
- NT5 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o n b v
- NT5 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n b
- NT5 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o n b
- NT5 鋼-c r 1 6 n i 8 m o 2
- NT6 ステンレス鋼-16-8-2
- NT5 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2
- NT5 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3
- NT6 ステンレス鋼-316
- NT5 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3 - 1
- NT6 ステンレス鋼-3161
- NT6 ステンレス鋼-z c n d 1 7 - 1 3
- NT5 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o n b
- NT5 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 2 t i
- NT5 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i
- NT5 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o v a l b
- NT6 合金-a-286
- NT5 合金-m-813
- NT3 ステンレス鋼-406
- NT3 ミッドヴェール
- NT3 鋼-c r 1 6 n i
- NT3 鋼-c r 1 7 n i 4 m o 3
- NT3 鋼-c r 9 m o n b v
- NT3 鋼-c r 1 0 m o 2
- NT3 鋼-c r 1 2
- NT4 ステンレス鋼-403
- NT3 鋼-c r 1 2 m o n i v
- NT3 鋼-c r 1 2 m o v
- NT4 合金-h t - 9
- NT3 鋼-c r 1 3
- NT4 ステンレス鋼-410
- NT3 鋼-c r 1 3 a l
- NT4 ステンレス鋼-405
- NT3 鋼-c r 1 6
- NT4 ステンレス鋼-430
- NT3 鋼-c r 1 7 c u 4 n i 4 n b - 1
- NT4 ステンレス鋼-17-4 p h
- NT3 鋼-c r 1 7 m o
- NT4 ステンレス鋼-440
- NT3 鋼-c r 1 8
- NT3 鋼-c r 2 5
- NT4 ステンレス鋼-446
- NT3 鋼-c r 9 m o
- NT3 磁石鋼-k s
- NT2 ステンレス鋼-317

- NT2 ステンレス鋼-318
- NT2 ステンレス鋼-422
- NT2 ステンレス鋼-f v - 5 4 8
- NT2 ステンレス鋼-j b k - 7 5
- NT2 ステンレス鋼-m-50
- NT2 ニッケルクロム鋼
- NT3 エンデュロ
- NT3 カーペンター鋼
- NT3 ステンレス鋼-17-7 p h
- NT3 ステンレス鋼-303
- NT3 ステンレス鋼-329
- NT3 ステンレス鋼-p h - 1 5 - 7 m o
- NT3 チムケン合金
- NT3 ニッケルクロムモリブデン鋼
- NT4 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m o 2 t i - 1
- NT4 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o t i b
- NT4 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o n b v
- NT4 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n b
- NT4 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o n b
- NT4 鋼-c r 1 6 n i 8 m o 2
- NT5 ステンレス鋼-16-8-2
- NT4 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2
- NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3
- NT5 ステンレス鋼-316
- NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3 - 1
- NT5 ステンレス鋼-3161
- NT5 ステンレス鋼-z c n d 1 7 - 1 3
- NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o n b
- NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 2 t i
- NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i
- NT4 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o v a l b
- NT5 合金-a-286
- NT4 合金-m-813
- NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 0 - 1
- NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 3
- NT3 鋼-c r 1 7 n i 7
- NT4 ステンレス鋼-301
- NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 0
- NT4 ステンレス鋼-18-10
- NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 0 t i
- NT4 ステンレス鋼-321
- NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 1
- NT4 鋼-x 6 c r n i 1 8 1 1
- NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b
- NT4 ステンレス鋼-347
- NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b c o
- NT4 ステンレス鋼-348
- NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 2
- NT4 ステンレス鋼-305
- NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 2 t i
- NT3 鋼-c r 1 8 n i 8
- NT4 ステンレス鋼-18-8
- NT3 鋼-c r 1 8 n i 9
- NT4 ステンレス鋼-302
- NT3 鋼-c r 1 8 n i 9 t i
- NT3 鋼-c r 1 9 n i 1 0

NT4 ステンレス鋼-304
 NT3 鋼-cr19ni10-1
 NT4 ステンレス鋼-3041
 NT3 鋼-cr20ni11
 NT4 ステンレス鋼-308
 NT3 鋼-cr20ni11-1
 NT4 ステンレス鋼-3081
 NT3 鋼-cr23ni14
 NT4 ステンレス鋼-309
 NT4 ステンレス鋼-309s
 NT3 鋼-cr23ni18
 NT3 鋼-cr25ni20
 NT4 ステンレス鋼-310
 NT4 合金-hk-40
 NT3 鋼-ni25cr20
 NT4 ステンレス鋼-20-25
 NT3 鋼-ni36cr12ti3al-1
 NT3 合金-d-9
 NT3 durco
 NT2 鋼-cr21mn9ni6
 NT3 ステンレス鋼-21-6-9
 NT2 低炭素高合金鋼
 NT3 鋼-cr18ni10-1
 NT3 鋼-cr11ni10mo2ti-1
 NT3 鋼-cr17cu4ni4nb-1
 NT4 ステンレス鋼-17-4ph
 NT3 鋼-cr17ni12mo3-1
 NT4 ステンレス鋼-3161
 NT4 ステンレス鋼-zcnd17-13
 NT3 鋼-cr19ni10-1
 NT4 ステンレス鋼-3041
 NT3 鋼-cr20ni11-1
 NT4 ステンレス鋼-3081
 NT3 鋼-ni36cr12ti3al-1
 NT2 sweetalloy

高周波アンブ

*BT1 増幅器

高周波システム

USE 高周波系

高周波加熱

UF ドリフトポンピング

*BT1 プラズマ加熱

NT1 磁気ポンプ加熱

NT2 トランジットタイム加熱

NT2 音波加熱

NT2 衝突加熱

NT1 低域混成加熱

NT1 ecr (電子サイクロトロン共鳴) 加熱

NT1 icr (イオンサイクロトロン) 共鳴加熱

RT 高周波放電

高周波系

UF 高周波システム

RT クライストロン

RT ジャイロコン

RT マイクロ波送電

RT マグネトロン

RT レーザトロン

RT 円形加速器

RT 共振器

RT 空洞共振器

RT 進行波管

RT 超伝導空洞共鳴器

RT 電源

RT 電波放射

RT 同調

RT 無線装置

RT squid装置

高周波四重極型

INIS: 1991-10-09; ETDE: 2002-04-26

USE 四重極型リニアック

高周波放射

USE 短波放射

高周波放電

UF マイクロ波放出

BT1 放電

RT プラズマ生成

RT 高周波加熱

高純度ゲルマニウム検出器

INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-01-26

UF ゲルマニウム検出器 (高純度)

*BT1 ゲルマニウム半導体検出器

高所得者層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23

*BT1 少数派

RT 社会経済的要因

RT 所得

RT 所得分配

RT 低所得者層

高真空

2003年11月まで有効なディスクリプタであった。

SEE 圧力領域マイクロpa

SEE 圧力領域ミリpa

高性能試験原子炉アイダホ炉

2000-04-12

USE atr炉

高性能実証実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11

USE mhd発電機 aedc

高精度放射線治療装置

2007-11-22

USE ct-誘導放射線治療

高層ビル

2005-06-01

少なくとも35メートルの高さのビル(12階建て)。

UF 高層建築

UF 高層建築物

BT1 建物

RT 峡谷

RT 風力荷重

高層建築

2005-06-01

USE 高層ビル

高層建築物

2005-07-05

USE 高層ビル

高速ゼロ出力配置カールスルーエ

1993-11-09

USE スニーク炉

高速液体クロマトグラフィー

2004-07-16

UF 高圧液体クロマトグラフィー

UF hplc (高性能液体クロマトグラフィー)

*BT1 液柱クロマトグラフィー

高速原型炉日本

ETDE: 2002-06-13

USE もんじゅ

高速混合スペクトル炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-11-10

USE 混合スペクトル型炉

USE fbr型炉

高速磁気音波

*BT1 磁気音波

RT トランジットタイム加熱

高速増殖ブランケット施設(fbbf)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17

USE 未臨界集合体

高速増殖型炉

USE fbr型炉

高速増殖原型炉(ドーンレイ)

2000-04-12

USE pfr (高速増殖原型) 炉

高速増殖試験炉(カルパッカム)

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

USE カルパッカムlmfbr炉

高速増殖実験炉日本

1993-11-08

USE 常陽炉

高速中性子

*BT1 中性子

RT nirus施設

RT 高速中性子核分裂

RT 高速炉

高速中性子核分裂

*BT1 核分裂

*BT1 中性子反応

RT 高速中性子

RT 高速中性子核分裂係数

高速中性子核分裂係数

BT1 無次元数

RT 核分裂

RT 高速中性子核分裂

RT 高速炉

RT 増倍率

高速中性子源炉aec

USE afsr炉

高速中性子束試験装置

INIS: 1979-02-21; ETDE: 2002-06-13

USE f f t f (高速中性子束試験装置) 炉

高速中性子束試験炉

2000-04-12

USE f f t f (高速中性子束試験装置) 炉

高速中性子炉

2016-05-03

USE 高速炉

高速道路

1992-03-05
USE 道路

高速輸送機関

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28
BT1 交通機関
RT 大量輸送機関
RT 鉄道
RT 電気鉄道
RT 輸送
RT 列車

高速炉

1995-12-08
UF 高速中性子炉
SF 710炉
SF fcel炉
*BT1 熱外中性子炉
NT1 アクチニドバーナー炉
NT1 ヴェラ炉
NT1 カルパッカムpfr炉
NT1 クレメンティーン炉
NT1 コーラルー1号炉
NT1 スニーク炉
NT1 ゼファー炉
NT1 セフォー炉
NT1 タピロ炉
NT1 ハーモニー炉
NT1 バイパー炉
NT1 プルニマ炉
NT1 プルニマー2号炉
NT1 マズルカ炉
NT1 ミュラー施設
NT1 ランプレー1号炉
NT1 東京大学原子炉(弥生)
NT1 afsr炉
NT1 aprf炉(アバディーンメリーランド炉)
NT1 bfs炉
NT1 bigr炉
NT1 bir炉
NT1 cefr(中国高速実験)炉
NT1 cfrmf炉
NT1 ecel炉
NT1 fbr型炉
NT2 カルパッカムpfr炉
NT2 ゼブラ炉
NT2 aipfr炉
NT2 gcf(ガス冷却高速増殖)型炉
NT3 gcf(ガス冷却高速増殖)炉
NT2 lmfbr(液体金属冷却高速増殖)型炉
NT3 エンリコ・フェルミー1号炉
NT3 カルパッカムlmfbr炉
NT3 クリンチリバー高速増殖炉
NT3 シニア-2号炉
NT3 スーパーフェニックス炉(superphenix reactor)
NT3 フェニックス炉
NT3 ベロヤルスクー3号炉
NT3 ベロヤルスクー4号炉
NT3 もんじゅ
NT3 ラブソディー炉
NT3 常陽炉
NT3 bn-1600炉
NT3 bn-350炉
NT3 bn-800炉

NT3 bor-60(ウリャノフスク)炉
NT3 cdf(商用実証高速)炉
NT3 dfr(ドーンレイ高速)炉
NT3 ebr-1号炉
NT3 ebr-2号炉
NT3 pfr(高速増殖原型)炉
NT3 plbr炉
NT3 sbr-1号炉
NT3 sbr-2号炉
NT3 sbr-5号炉
NT3 snr(ナトリウム冷却高速増殖)炉
NT2 pec ブラシモン炉
NT1 fbrf炉
NT1 fca(高速炉臨界実験装置)
NT1 fftf(高速中性子束試験装置)炉
NT1 fr-0炉
NT1 hprf炉
NT1ibr-2号炉
NT1ibr-30号炉
NT1 ifr炉
NT1 kbr-1号炉
NT1 knk(カールスルーエ)-2号炉
NT1 saref(安全性研究実験施設)炉
NT1 sora炉
NT1 stf炉
NT1 tibr炉
NT1 wntr炉
NT1 zppr炉
NT1 zpr-3号炉(anl)
NT1 zpr-6号炉(anl)
NT1 zpr-9号炉(anl)
NT1 zrr炉
RT 高速中性子
RT 高速中性子核分裂係数

高速炉臨界実験装置(fca)
USE fca(高速炉臨界実験装置)

高速炉炉心試験施設
USE frctf炉

高体温症
INIS: 1981-08-18; ETDE: 1976-07-07
BT1 体温
RT 低体温症
RT 熱ストレス
RT 発熱

高中性子束オーストラリア炉
USE hifar(オーストラリア高中性子束)炉

高中性子束ペテン炉
USE hfr(高中性子束)炉

高中性子束工学試験炉(成都)
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE hfetr(高中性子束工学試験)炉

高中性子束中性子源施設
INIS: 1994-07-01; ETDE: 1977-10-20

高中性子束同位元素炉
USE hfir(定常中性子源)炉

高張液
*BT1 溶液
RT 浸透

RT 等張液

高電圧パルスジェネレータ
*BT1 パルス発生器
NT1 マルクスジェネレータ

高電圧交流系
INIS: 1996-01-30; ETDE: 1976-05-17
USE hvac(高電圧交流)系

高電圧直流系
2000-04-12
USE 高電圧直流系

高電圧直流系
1996-01-31
69-230kV。
UF 高電圧直流系
*BT1 直流方式

高度計
BT1 測定器

高等教育炉
USE hor炉

高濃縮ウラン
80-100%。
*BT1 濃縮ウラン

高浜1号機
関西電力、高浜、福井県、日本。
UF 関西-3号炉
*BT1 pwr(加圧水型原子)炉

高浜2号機
関西電力、高浜、福井県、日本。
UF 関西-4号炉
*BT1 pwr(加圧水型原子)炉

高浜3号機
INIS: 1981-07-13; ETDE: 1981-08-04
関西電力、高浜、福井県、日本。
*BT1 pwr(加圧水型原子)炉

高浜4号機
INIS: 1981-07-13; ETDE: 1981-08-04
関西電力、高浜、福井県、日本。
*BT1 pwr(加圧水型原子)炉

高分子
NT1 エラストマー
NT2 エチレンプロピレンジエンポリマー
NT2 ゴム
NT3 シラスチック
NT3 バイトン
NT3 ブナゴム
NT3 ラテックス
NT3 天然ゴム
NT2 ネオプレン
NT2 ポリイソプレン
NT1 シリコーン
NT2 シラスチック
NT1 親水高分子
NT1 無機高分子
NT1 有機高分子
NT2 アラルダイト
NT2 グラフト重合体
NT2 ゴム
NT3 シラスチック
NT3 バイトン
NT3 ブナゴム

NT3 ラテックス
 NT3 天然ゴム
 NT2 テクストライト
 NT2 ネオブレン
 NT2 プラスチック
 NT3 アラミド
 NT3 テドラー
 NT3 テフロン
 NT3 ナイロン
 NT3 パースペックス
 NT3 プレクシグラス
 NT3 ベークライト
 NT3 ポリウレタン
 NT4 ハロセイン
 NT3 ポリスチレン
 NT3 ホルムバル
 NT3 マイラー
 NT3 ルサイト
 NT3 強化プラスチック
 NT3 熱可塑性
 NT2 ポリアセタール
 NT3 ポリオキシメチレン
 NT3 ホルムバル
 NT2 ポリアセチレン
 NT2 ポリアミド
 NT3 ナイロン
 NT3 ポリウレタン
 NT4 ハロセイン
 NT2 ポリイソブレン
 NT2 ポリエステル
 NT3 ダクロン
 NT3 ホマライト
 NT3 マイラー
 NT2 ポリエチレングリコール
 NT3 カーボワックス
 NT3 ブルロニクス
 NT2 ポリオレフィン
 NT3 ポリエチレン
 NT4 ケルー f
 NT4 ポリテトラフルオロエチレン
 NT5 テフロン
 NT3 ポリスチレン
 NT3 ポリスチレン-dvb
 NT3 ポリプロピレン
 NT2 ポリカーボネート
 NT2 ポリビニル
 NT3 テドラー
 NT3 ポリアクリラート
 NT4 パースペックス
 NT4 プレクシグラス
 NT4 ルサイト
 NT4 p m m a (ポリメタクリル酸メチル樹脂)
 NT3 ポリスチレン
 NT3 ポリ酢酸ビニル
 NT3 p v a (ポリビニールアルコール)
 NT3 p v c (ポリ塩化ビニール)
 NT3 p v p (ポリビニールピロリドン)
 NT2 海綿状プラスチック
 NT2 共重合体
 NT2 樹脂
 RT デンドリマー
 RT ヒドロゲル
 RT 単量体
 RT 二量体
 RT 尿素フォルムアルデヒド発泡樹脂
 RT 比色線量計
 RT 閉塞剤

RT 誘電体飛跡検出器

高分子ゲル線量計

2013-05-29
 *BT1 化学線量計
 RT 高分子ゲル線量測定
 RT n m r イメージング

高分子ゲル線量測定

2013-05-29
 BT1 線量測定
 RT 高分子ゲル線量計

高分子絶縁体半導体太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
 USE p i s 太陽電池

高分子電解質燃料電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1999-09-09
 USE プロトン交換膜燃料電池

高分子半導体太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
 USE p s (高分子半導体) 太陽電池

高硫黄原油

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1993-04-16
 USE サワー原油

高硫黄石炭

2014-03-28
 一般的に重量で1%以上の硫黄を含む石炭。
 *BT1 石炭
 RT 硫黄含有

高齢者

INIS: 1985-07-18; ETDE: 1978-02-14
 UF 老年期
 *BT1 ヒト
 *BT1 少数派
 *BT1 老人
 RT ライフサイクル
 RT 社会学
 RT 障害者

剛性

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
 USE たわみ性

合金

1996-01-24
 UF アインスタインウム添加合金
 UF アクチニウム添加合金
 UF アスタチン添加合金
 UF カリフォルニウム添加合金
 UF バークリウム添加合金
 UF ラジウム添加合金
 NT1 アクチニド合金
 NT2 アインスタインウム合金
 NT2 アメリカニウム合金
 NT2 ウラン合金
 NT3 ウラン基合金
 NT4 合金-u90n b7z r3
 NT2 カリフォルニウム合金
 NT2 キュリウム合金
 NT3 キュリウム添加合金
 NT2 トリウム合金
 NT3 トリウム基合金
 NT3 トリウム添加合金
 NT3 マグネシウム合金-h k 3 1 a
 NT2 ネプツニウム合金
 NT3 ネプツニウム添加合金

NT2 バークリウム合金
 NT2 プルトニウム合金
 NT3 プルトニウム基合金
 NT2 プロトアクチニウム合金
 NT1 アルミニウム合金
 NT2 アルニコ合金
 NT2 アルミニウム基合金
 NT3 アルジュール
 NT3 ジュラナリウム
 NT3 ボンダル鋼
 NT3 マグナリウム
 NT3 ライナイト
 NT3 合金-a l 9 5 c u 4
 NT4 ジュラルミン
 NT3 h e d d u r 鋼
 NT2 アルミニウム添加合金
 NT3 インコロイ901
 NT3 ディスカロイ
 NT3 鋼-c r 1 3 a l
 NT4 ステンレス鋼-405
 NT3 鋼-c r a l n i m o
 NT3 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o v a l b
 NT4 合金-a - 2 8 6
 NT3 鋼-n i 3 6 c r 1 2 t i 3 a l - l
 NT3 合金-n i 6 2 c r 1 6 m o 1 5 f e 3
 NT4 ハステロイス
 NT3 合金-f e 4 6 n i 3 3 c r 2 1
 NT4 インコロイ800
 NT4 インコロイ802
 NT3 合金-f e 4 4 n i 3 3 c r 2 1
 NT4 インコロイ800h
 NT3 合金-i n - 1 0 2
 NT3 合金-n i 4 3 f e 3 0 c r 2 2 m o 3
 NT4 インコロイ825
 NT3 合金-n i 6 1 c r 2 2 m o 9 n b 4 f e 3
 NT4 インコネル625
 NT3 合金-n i 7 3 c r 1 5 f e 7 t i 3
 NT4 インコネルx 7 5 0
 NT3 合金-n i 7 7 c r 2 0 t i 2
 NT3 合金-n i 7 8 c r 2 1
 NT3 合金-n i 8 0 c r 2 0
 NT3 合金-n i 5 3 c r 1 9 f e 1 9 n b 5 m o 3
 NT4 インコネル718
 NT3 合金-n i 5 4 c r 2 2 c o 1 3 m o 9
 NT4 インコネル617
 NT3 合金-n i 7 0 m o 1 7 c r 7 f e 5
 NT4 ハステロイン
 NT4 i n o r - 8
 NT3 合金-n i 7 6 c r 1 5 f e 8
 NT4 インコネル600
 NT2 カンタル
 NT2 ザマック
 NT2 ジュラニッケル
 NT2 ステンレス鋼-17-7 p h
 NT2 ニモニック 1 1 5
 NT2 ホイスラ合金
 NT2 ホスキンス 875
 NT2 マグネシウム合金-a z 3 1 b
 NT2 レネイ-100
 NT2 レネイ80

- NT2** レネイ95
NT2 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT3 合金-in-100
NT2 合金-yundk25ba
NT2 合金-b-1900
NT2 合金-d-979
NT2 合金-in-853
NT2 合金-khn50mbvyu
NT2 合金-m-813
NT2 合金-mar-m246
NT2 合金-mn-21
NT2 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT3 合金-in-939
NT2 合金-ni50co20cr15al5mo5
NT3 ニモニック105
NT2 合金-ni59cr20co17ti2
NT2 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT3 合金-in-738
NT2 合金-ni74cr13al6mo4
NT3 インコネル713c
NT2 合金-ni75cr12al6mo5
NT3 インコネル713lc
NT2 合金-ni76cr20ti2
NT3 ニモニック80a
NT2 合金-ni94mn3al2
NT3 アルメル
NT2 合金-nt25a5
NT2 合金-nx-188
NT2 合金-ni43fe33cr16mo3
NT3 ニモニックpe16
NT2 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
NT3 ウディメット700
NT2 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
NT3 アストロロイ
NT2 合金-ni55cr19co11mo10ti3
NT3 レネイ41
NT2 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT3 ワスパロイ
NT2 合金-ti78cr11mo7al3
NT2 合金-ti88mo8al3
NT2 合金-ti89al6mo3
NT2 合金-ti90al6
NT2 合金-ti90al6mo3
NT2 合金-ti90al6v4
NT2 合金-ti90mo7al2
NT2 合金-ti91al4mo3
NT2 合金-ti91al5cr2ge2541
NT1 アンチモン合金
NT2 アンチモン基合金
NT2 アンチモン添加合金
NT2 ターンメタル
NT1 インコロイ合金
NT2 インコロイ901
NT2 合金-fe46ni33cr21
NT3 インコロイ800
NT3 インコロイ802
- NT2** 合金-fe44ni33cr21
NT3 インコロイ800h
NT2 合金-ni43fe30cr22mo3
NT3 インコロイ825
NT1 インジウム合金
NT2 インジウム基合金
NT2 インジウム添加合金
NT1 カドミウム合金
NT2 カドミウム基合金
NT2 カドミウム添加合金
NT3 ザマック
NT2 セロベンド合金
NT2 合金-bi50pb25cd12sn12
NT3 ウッド金属
NT1 カリウム合金
NT2 カリウム基合金
NT1 ガリウム合金
NT2 ガリウム基合金
NT2 ガリウム添加合金
NT1 カルシウム合金
NT2 カルシウム基合金
NT2 カルシウム添加合金
NT1 ケイ素合金
NT2 ケイ素添加合金
NT3 ni-hard
NT3 アスコロイ鋼
NT3 アルジュール
NT3 ジュラニッケル
NT3 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT3 ディスカロイ
NT3 ボンダル鋼
NT3 ミッドヴェール
NT3 鋼-cr16ni9mo2
NT3 合金-al95cu4
NT4 ジュラルミン
NT3 合金-fe40ni35cr22
NT3 合金-hs-31
NT3 合金-n28t3
NT3 合金-ni78cr21
NT3 合金-ni80cr20
NT3 合金-ni94mn3al2
NT4 アルメル
NT3 合金-s-816
NT3 合金-v-36
NT2 コルモノイ合金
NT2 ジュリロン
NT2 スーパーサーム
NT2 トリパロイ800
NT2 合金-mo-ree-1
NT2 合金-ni50mo32cr15si3
NT2 合金-ra-333
NT2 鋳鉄
NT1 ゲルマニウム合金
NT2 ゲルマニウム基合金
NT2 ゲルマニウム添加合金
NT1 スズ合金
NT2 オンス金属
NT2 スズ基合金
NT2 スズ添加合金
NT3 ザマック
NT2 セロベンド合金
NT2 ターンメタル
NT2 ニュートン-金属
NT2 リヒテンベルグ合金
NT2 ローズ-金属
- NT2** 合金-bi50pb25cd12sn12
NT3 ウッド金属
NT2 合金-zr98sn-2
NT3 ジルカロイ2
NT2 合金-zr98sn-4
NT3 ジルカロイ4
NT2 青銅
NT1 ストロンチウム合金
NT2 ストロンチウム添加合金
NT1 セシウム合金
NT2 セシウム基合金
NT2 セシウム添加合金
NT1 セレン合金
NT2 セレン添加合金
NT1 タリウム合金
NT2 タリウム基合金
NT2 タリウム添加合金
NT1 テルル合金
NT2 テルル添加合金
NT1 ナトリウム合金
NT2 ナトリウム基合金
NT2 ナトリウム添加合金
NT1 バリウム合金
NT2 バリウム基合金
NT2 バリウム添加合金
NT1 ビスマス合金
NT2 ビスマス基合金
NT3 セロベンド合金
NT3 ニュートン-金属
NT3 リヒテンベルグ合金
NT3 合金-bi50pb25cd12sn12
NT4 ウッド金属
NT2 ビスマス添加合金
NT2 ローズ-金属
NT1 ヒ素合金
NT2 ヒ素添加合金
NT1 フランシウム合金
NT2 フランシウム添加合金
NT1 ベリリウム合金
NT2 ベリリウム基合金
NT2 ベリリウム添加合金
NT1 ホウ素合金
NT2 コルモノイ合金
NT2 ホウ素添加合金
NT3 インコロイ901
NT3 レネイ80
NT3 鋼-cr15ni15motib
NT3 鋼-ni26cr15ti2movalb
NT4 合金-a-286
NT3 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT4 合金-in-100
NT3 合金-ni62cr16mo15fe3
NT4 ハステロイス
NT3 合金-in-102
NT3 合金-mo99b
NT3 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT4 合金-in-939
NT3 合金-ni59cr20co17ti2
NT3 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT4 合金-in-738
NT3 合金-ni74cr13al6mo4
NT4 インコネル713c

- NT3** 合金-ni75cr12al6mo5
NT4 インコネル713lc
NT3 合金-ni76cr20ti2
NT4 ニモニック 80a
NT3 合金-ni77cr20ti2
NT3 合金-ni43fe33cr16mo3
NT4 ニモニック pe16
NT3 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
NT4 ウディメット700
NT3 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
NT4 アストロロイ
NT3 合金-ni55cr19collmo10ti3
NT4 レネイ41
NT3 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT4 ワスパロイ
NT1 ポロニウム合金
NT1 マグネシウム合金
NT2 ジュラナリウム
NT2 マグナリウム
NT2 マグネシウム基合金
NT3 マグネシウム合金-az31b
NT3 マグネシウム合金-ek
NT3 マグネシウム合金-ez
NT3 マグネシウム合金-hk31a
NT3 マグネシウム合金-zr
NT3 マグノックス
NT2 マグネシウム添加合金
NT3 ザマック
NT3 ボンダル鋼
NT3 合金-al95cu4
NT4 ジュラルミン
NT1 リチウム合金
NT2 リチウム基合金
NT2 リチウム添加合金
NT1 リン添加合金
NT1 ルビジウム合金
NT2 ルビジウム基合金
NT2 ルビジウム添加合金
NT1 ろう付け合金
NT1 亜鉛合金
NT2 オンス金属
NT2 マグネシウム合金-az31b
NT2 マグネシウム合金-ez
NT2 マグネシウム合金-zr
NT2 マンツメタル
NT2 ライナイト
NT2 亜鉛基合金
NT3 ザマック
NT2 亜鉛添加合金
NT3 紅砒ニッケル鉍合金
NT2 黄銅
NT3 黄銅-α
NT3 黄銅-β
NT1 鉛合金
NT2 オンス金属
NT2 セロベンド合金
NT2 ニュートン-金属
NT2 リヒテンベルグ合金
NT2 ローズ-金属
NT2 鉛基合金
NT3 ターンメタル
NT2 鉛添加合金
NT2 合金-bi50pb25cd12sn12
NT3 ウッド金属
NT1 希土類合金
NT2 イッテルビウム合金
NT3 イッテルビウム基合金
NT2 エルビウム合金
NT3 エルビウム基合金
NT3 エルビウム添加合金
NT2 ガドリニウム合金
NT3 ガドリニウム基合金
NT3 ガドリニウム添加合金
NT2 サマリウム合金
NT3 サマリウム基合金
NT3 サマリウム添加合金
NT2 ジスプロシウム合金
NT3 ジスプロシウム基合金
NT3 ジスプロシウム添加合金
NT2 セリウム合金
NT3 セリウム基合金
NT4 ミッシュメタル
NT3 セリウム添加合金
NT2 ツリウム合金
NT3 ツリウム基合金
NT3 ツリウム添加合金
NT2 テルビウム合金
NT3 テルビウム基合金
NT3 テルビウム添加合金
NT2 ネオジム合金
NT3 ネオジム基合金
NT3 ネオジム添加合金
NT2 プラセオジム合金
NT3 プラセオジム基合金
NT2 ホルミウム合金
NT3 ホルミウム基合金
NT3 ホルミウム添加合金
NT2 マグネシウム合金-ek
NT2 マグネシウム合金-ez
NT2 ユロビウム合金
NT3 ユロビウム基合金
NT3 ユロビウム添加合金
NT2 ランタン合金
NT3 ミッシュメタル
NT3 ランタン基合金
NT3 ランタン添加合金
NT4 合金-co36cr22ni22w15fe3
NT5 ハイネス 188 合金
NT2 ルテチウム合金
NT3 ルテチウム基合金
NT3 ルテチウム添加合金
NT2 希土類添加合金
NT3 イッテルビウム添加合金
NT3 エルビウム添加合金
NT3 ガドリニウム添加合金
NT3 サマリウム添加合金
NT3 ジスプロシウム添加合金
NT3 セリウム添加合金
NT3 ツリウム添加合金
NT3 テルビウム添加合金
NT3 ネオジム添加合金
NT3 プラセオジム添加合金
NT3 プロメチウム添加合金
NT3 ホルミウム添加合金
NT3 ユロビウム添加合金
NT3 ランタン添加合金
NT4 合金-co36cr22ni22w15fe3
NT5 ハイネス 188 合金
NT3 ルテチウム添加合金
NT1 希薄合金
NT1 金属間化合物
NT2 セメントタイト
NT1 水銀合金
NT2 水銀基合金
NT2 水銀添加合金
NT1 遷移元素合金
NT2 イットリウム合金
NT3 イットリウム基合金
NT3 合金-c103
NT3 ge 2541
NT2 クロム合金
NT3 ni-o-nel
NT3 ni-hard
NT3 アスコロイ鋼
NT3 イリウム
NT3 インコロイ901
NT3 ウディメット合金
NT4 ウディメット500
NT4 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
NT5 ウディメット700
NT3 カンタル
NT3 クロム基合金
NT4 合金-mo-r-e-2
NT3 クロム鋼
NT4 クロムモリブデン鋼
NT5 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT6 鋼-cr11ni10mo2ti-1
NT6 鋼-cr15ni15mo2tib
NT6 鋼-cr16ni13monbv
NT6 鋼-cr16ni15mo3nb
NT6 鋼-cr16ni16monb
NT6 鋼-cr16ni8mo2
NT7 ステンレス鋼-16-8-2
NT6 鋼-cr16ni9mo2
NT6 鋼-cr17ni12mo3
NT7 ステンレス鋼-316
NT6 鋼-cr17ni12mo3-1
NT7 ステンレス鋼-3161
NT7 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT6 鋼-cr17ni12monb
NT6 鋼-cr17ni13mo2ti
NT6 鋼-cr17ni13mo3ti
NT6 鋼-ni26cr15ti2mova1b
NT7 合金-a-286
NT6 合金-m-813
NT4 ステンレス鋼-406
NT4 ミッドヴェール
NT4 鋼-cr16ni
NT4 鋼-cr17ni4mo3
NT4 鋼-cr9monbv

- NT4 鋼-cr10mo2
 NT4 鋼-cr12
 NT5 ステンレス鋼-403
 NT4 鋼-cr12moniv
 NT4 鋼-cr12mov
 NT5 合金-htr-9
 NT4 鋼-cr13
 NT5 ステンレス鋼-410
 NT4 鋼-cr13al
 NT5 ステンレス鋼-405
 NT4 鋼-cr16
 NT5 ステンレス鋼-430
 NT4 鋼-cr17cu4ni4n
 b-1
 NT5 ステンレス鋼-17-4p
 h
 NT4 鋼-cr17mo
 NT5 ステンレス鋼-440
 NT4 鋼-cr18
 NT4 鋼-cr25
 NT5 ステンレス鋼-446
 NT4 鋼-cr9mo
 NT4 磁石鋼-ks
 NT3 クロム添加合金
 NT4 鋼-crmov
 NT4 鋼-crni
 NT4 鋼-mncumo
 NT5 鋼-astm-a537
 NT4 鋼-ni3cr
 NT4 鋼-nicr
 NT4 鋼-nicrmo
 NT4 鋼-nimocr
 NT4 合金-ni65mo28fe
 5
 NT5 ハステロイ b
 NT4 合金-zr98sn-2
 NT5 ジルカロイ 2
 NT4 合金-zr98sn-4
 NT5 ジルカロイ 4
 NT3 コーネル
 NT3 コルモノイ合金
 NT3 スーパーサーム
 NT3 ディスカロイ
 NT3 トベテ
 NT3 トリバロイ 400
 NT3 トリバロイ 800
 NT3 ニクロブレース 50
 NT3 ニッケルクロム鋼
 NT4 エンデューロ
 NT4 カーペンター鋼
 NT4 ステンレス鋼-17-7ph
 NT4 ステンレス鋼-303
 NT4 ステンレス鋼-329
 NT4 ステンレス鋼-ph-15-
 7mo
 NT4 チムケン合金
 NT4 ニッケルクロムモリブデン鋼
 NT5 鋼-cr11ni10mo
 2ti-1
 NT5 鋼-cr15ni15mo
 tib
 NT5 鋼-cr16ni13mo
 nbv
 NT5 鋼-cr16ni15mo
 3nb
 NT5 鋼-cr16ni16mo
 nb
 NT5 鋼-cr16ni8mo2
 NT6 ステンレス鋼-16-8
 -2
 NT5 鋼-cr16ni9mo2
 NT5 鋼-cr17ni12mo
 3
 NT6 ステンレス鋼-316
 NT5 鋼-cr17ni12mo
 3-1
 NT6 ステンレス鋼-316l
 NT6 ステンレス鋼-zcnd
 17-13
 NT5 鋼-cr17ni12mo
 nb
 NT5 鋼-cr17ni13mo
 2ti
 NT5 鋼-cr17ni13mo
 3ti
 NT5 鋼-ni26cr15ti
 2movalb
 NT6 合金-a-286
 NT5 合金-m-813
 NT4 鋼-cr18ni10-1
 NT4 鋼-cr17ni13
 NT4 鋼-cr17ni7
 NT5 ステンレス鋼-301
 NT4 鋼-cr18ni10
 NT5 ステンレス鋼-18-10
 NT4 鋼-cr18ni10ti
 NT5 ステンレス鋼-321
 NT4 鋼-cr18ni11
 NT5 鋼-x6crni1811
 NT4 鋼-cr18ni11nb
 NT5 ステンレス鋼-347
 NT4 鋼-cr18ni11nbc
 o
 NT5 ステンレス鋼-348
 NT4 鋼-cr18ni12
 NT5 ステンレス鋼-305
 NT4 鋼-cr18ni12ti
 NT4 鋼-cr18ni8
 NT5 ステンレス鋼-18-8
 NT4 鋼-cr18ni9
 NT5 ステンレス鋼-302
 NT4 鋼-cr18ni9ti
 NT4 鋼-cr19ni10
 NT5 ステンレス鋼-304
 NT4 鋼-cr19ni10-1
 NT5 ステンレス鋼-304l
 NT4 鋼-cr20ni11
 NT5 ステンレス鋼-308
 NT4 鋼-cr20ni11-1
 NT5 ステンレス鋼-308l
 NT4 鋼-cr23ni14
 NT5 ステンレス鋼-309
 NT5 ステンレス鋼-309s
 NT4 鋼-cr23ni18
 NT4 鋼-cr25ni20
 NT5 ステンレス鋼-310
 NT5 合金-hk-40
 NT4 鋼-ni25cr20
 NT5 ステンレス鋼-20-25
 NT4 鋼-ni36cr12ti3
 al-1
 NT4 合金-d-9
 NT4 durco
 NT3 ニモニック 115
 NT3 ビタリウム
 NT3 ホスキンス 875
 NT3 マグネシウム合金-zr
 NT3 レネイ-100
 NT3 レネイ 80
 NT3 レネイ 95
 NT3 鋼-cd4mcu
 NT3 鋼-cr2mo
 NT4 鋼-astm-a542
 NT3 鋼-cr21mn9ni6
 NT4 ステンレス鋼-21-6-9
 NT3 鋼-cr2moninb
 NT3 鋼-cr2mov
 NT3 鋼-cr2nimov
 NT3 鋼-cr5mo
 NT3 鋼-cralnimo
 NT3 鋼-crmov
 NT3 鋼-ni3crmo
 NT4 鋼-astm-a543
 NT3 鋼-ni3crmov
 NT3 鋼-ni4crw
 NT3 合金-ni51cr48
 NT4 インコネル 671
 NT3 合金-ni59cr30fe9
 NT4 インコネル 690
 NT3 合金-ni60co15cr10
 al6ti5mo3
 NT4 合金-in-100
 NT3 合金-ni62cr16mo15fe3
 NT4 ハステロイ s
 NT3 合金-b-1900
 NT3 合金-co36cr22ni
 22w15fe3
 NT4 ハイネス 188 合金
 NT3 合金-co43cr20fe
 18ni13w3
 NT4 ハーバー
 NT3 合金-co60cr30w4
 NT4 ステライト 6
 NT3 合金-co54cr20w15ni
 10
 NT4 ハイネス 25 合金
 NT4 合金-hs-25
 NT3 合金-d-979
 NT3 合金-fe46ni33cr21
 NT4 インコロイ 800
 NT4 インコロイ 802
 NT3 合金-fe40ni35cr
 22
 NT3 合金-fe44ni33cr
 21
 NT4 インコロイ 800h
 NT3 合金-in-102
 NT3 合金-khn50mbvyu
 NT3 合金-mar-246
 NT3 合金-mn-21
 NT3 合金-mo-re-1
 NT3 合金-mp35n
 NT3 合金-ni41fe40cr
 16nb3
 NT4 インコネル 706
 NT3 合金-ni43fe30cr
 22mo3
 NT4 インコロイ 825
 NT3 合金-ni45fe34cr
 20
 NT3 合金-ni46cr23co
 19ti5al4
 NT4 合金-in-939
 NT3 合金-ni50co20cr
 15al5mo5
 NT4 ニモニック 105
 NT3 合金-ni50cr22fe
 18mo9
 NT4 ハステロイ xr

- NT3** 合金-ni50mo32cr15si3
NT3 合金-ni59cr20co17ti2
NT3 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT4 合金-in-738
NT3 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
NT4 インコネル625
NT3 合金-ni61cr23fe14
NT3 合金-ni65cr25mo10
NT4 ニモニック 86
NT3 合金-ni73cr15fe7ti3
NT4 インコネルx750
NT3 合金-ni73cr20mn3nb3
NT4 インコネル82
NT3 合金-ni74cr13al6mo4
NT4 インコネル713c
NT3 合金-ni75cr12al6mo5
NT4 インコネル713lc
NT3 合金-ni76cr20ti2
NT4 ニモニック 80a
NT3 合金-ni77cr20ti2
NT3 合金-ni78cr21
NT3 合金-ni80cr20
NT3 合金-ni43fe33cr16mo3
NT4 ニモニック peel6
NT3 合金-ni49cr22fe18mo9
NT4 ハステロイ x
NT3 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
NT4 インコネル718
NT3 合金-ni54cr22co13mo9
NT4 インコネル617
NT3 合金-ni54mo17cr16fe6w4
NT4 ハステロイ c
NT3 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
NT4 アストロロイ
NT3 合金-ni55cr19co11mo10ti3
NT4 レネイ41
NT3 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT4 ワスパロイ
NT3 合金-ni60fe24cr16
NT4 ニクロム
NT3 合金-ni70mo17cr7fe5
NT4 ハステロイ n
NT4 inor-8
NT3 合金-ni76cr15fe8
NT4 インコネル600
NT3 合金-ra-333
NT3 合金-s-590
NT3 合金-s-816
NT3 合金-ti78cr11mo7al3
NT3 合金-ti88mo8al3
NT3 合金-ti91al5cr2
NT3 合金-v-36
NT3 合金-v87cr9fe3
NT3 ge 2541
NT3 misco金属
NT3 sicromo9m
NT3 sweet alloy
NT3 td ニッケルクロム
NT2 コバルト合金
NT3 アルニコ合金
NT3 ウディメット合金
NT4 ウディメット500
NT4 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
NT5 ウディメット700
NT3 カーボロイ
NT3 カンタル
NT3 コーネル
NT3 コバルト基合金
NT4 ステライト
NT5 合金-co60cr30w4
NT6 ステライト6
NT5 合金-co54cr20w15ni10
NT6 ハイネス25合金
NT6 合金-hs-25
NT5 合金-hs-31
NT4 トリパロイ400
NT4 トリパロイ800
NT4 ハイネス合金
NT5 合金-co36cr22ni22w15fe3
NT6 ハイネス188合金
NT5 合金-co60cr30w4
NT6 ステライト6
NT5 合金-co54cr20w15ni10
NT6 ハイネス25合金
NT6 合金-hs-25
NT4 合金-co43cr20fe18ni13w3
NT5 ハーバー
NT4 合金-co52fe35v10
NT4 合金-co50fe50
NT5 パーメンジュール
NT4 mar-m509合金
NT3 コバルト添加合金
NT4 鋼-cr18ni11nbc
NT5 ステンレス鋼-348
NT4 合金-ni62cr16mo15fe3
NT5 ハステロイ s
NT4 合金-ni43fe33cr16mo3
NT5 ニモニック peel6
NT3 スーパーサーム
NT3 チムケン合金
NT3 ニモニック 115
NT3 ハイパコ
NT3 ビタリウム
NT3 レネイ-100
NT3 レネイ80
NT3 レネイ95
NT3 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT4 合金-in-100
NT3 合金-yundk25ba
NT3 合金-b-1900
NT3 合金-fe44ni33cr21
NT4 インコロイ800h
NT3 合金-fe53ni29co18
NT4 コパール
NT3 合金-mar-m246
NT3 合金-mp35n
NT3 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT4 合金-in-939
NT3 合金-ni50co20cr15al5mo5
NT4 ニモニック 105
NT3 合金-ni59cr20co17ti2
NT3 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT4 合金-in-738
NT3 合金-ni65mo28fe5
NT4 ハステロイ b
NT3 合金-ni49cr22fe18mo9
NT4 ハステロイ x
NT3 合金-ni54cr22co13mo9
NT4 インコネル617
NT3 合金-ni54mo17cr16fe6w4
NT4 ハステロイ c
NT3 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
NT4 アストロロイ
NT3 合金-ni55cr19co11mo10ti3
NT4 レネイ41
NT3 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT4 ワスパロイ
NT3 合金-ra-333
NT3 合金-s-590
NT3 合金-s-816
NT3 合金-v-36
NT3 磁石鋼-k s
NT3 銅ニッケルコバルト合金
NT2 ジルコニウム合金
NT3 ジルコニウム基合金
NT4 ジルカロイ
NT5 合金-zr98sn-2
NT6 ジルカロイ2
NT5 合金-zr98sn-4
NT6 ジルカロイ4
NT4 合金-zr97nb3
NT3 ジルコニウム添加合金
NT4 マグネシウム合金-ek
NT4 マグネシウム合金-ez
NT4 マグネシウム合金-hk31a
NT4 レネイ80
NT4 レネイ95
NT4 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT5 合金-in-100
NT4 合金-in-102
NT4 合金-mo99

- NT5** 合金-zm-2a
NT5 合金-tzm
NT4 合金-mo99b
NT4 合金-n-10m
NT4 合金-n-9m
NT4 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT5 合金-in-939
NT4 合金-ni59cr20co17ti2
NT4 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT5 合金-in-738
NT4 合金-ni74cr13al6mo4
NT5 インコネル713c
NT4 合金-ni75cr12al6mo5
NT5 インコネル713lc
NT4 合金-ni76cr20ti2
NT5 ニモニック 80a
NT4 合金-ni43fe33cr16mo3
NT5 ニモニック pe16
NT4 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
NT5 アストロロイ
NT4 合金-v87cr20co14mo4ti3
NT5 ワスパロイ
NT3 合金-c103
NT3 合金-ti89al6mo3
NT3 合金-ti90al6
NT3 合金-u90nb7zr3
NT3 合金-v87cr9fe3
NT2 スカンジウム合金
NT3 スカンジウム基合金
NT3 スカンジウム添加合金
NT2 タングステン合金
NT3 アスター811c鋼
NT3 ウディメット500
NT3 カーボロイ
NT3 スーパーサーム
NT3 タングステン基合金
NT4 合金-moore-2
NT3 タングステン青銅
NT3 タングステン添加合金
NT4 鋼-ni4crw
NT4 合金-ni62cr16mo15fe3
NT5 ハステロイス
NT4 合金-ni50cr22fe18mo9
NT5 ハステロイxr
NT4 合金-ni49cr22fe18mo9
NT5 ハステロイx
NT3 ミッドヴェール
NT3 レネイ80
NT3 レネイ95
NT3 合金-c103
NT3 合金-co36cr22ni22w15fe3
NT4 ハイネス188合金
NT3 合金-co43cr20fe18ni13w3
NT4 ハーパー
NT3 合金-co60cr30w4
NT4 ステライト6
NT3 合金-co54cr20w15ni10
NT4 ハイネス25合金
NT4 合金-hs-25
NT3 合金-d-979
NT3 合金-in-102
NT3 合金-khn50mbvyu
NT3 合金-mar-m246
NT3 合金-mn-21
NT3 合金-moore-1
NT3 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT4 合金-in-738
NT3 合金-ni54mo17cr16fe6w4
NT4 ハステロイc
NT3 合金-ra-333
NT3 合金-s-590
NT3 合金-s-816
NT3 合金-ta90w8hf
NT4 タンタル合金-t111
NT3 合金-v-36
NT3 磁石鋼-ks
NT2 タンタル合金
NT3 カーボロイ
NT3 タンタル基合金
NT4 アスター811c鋼
NT4 タンタル合金-t222
NT4 合金-ta90w8hf
NT5 タンタル合金-t111
NT3 タンタル添加合金
NT4 合金-n-10m
NT3 合金-b-1900
NT3 合金-c103
NT3 合金-mar-m246
NT3 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT4 合金-in-939
NT3 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT4 合金-in-738
NT3 合金-s-816
NT3 合金-v-36
NT2 チタン合金
NT3 ni-o-nel
NT3 インコロイ901
NT3 ウディメット合金
NT4 ウディメット500
NT4 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
NT5 ウディメット700
NT3 カーボロイ
NT3 コーネル
NT3 ステンレス鋼-jbk-75
NT3 チタン基合金
NT4 合金-ti78cr11mo7al3
NT4 合金-ti88mo8al3
NT4 合金-ti89al6mo3
NT4 合金-ti90al6
NT4 合金-ti90al6mo3
NT4 合金-ti90al6v4
NT4 合金-ti90mo7al2
NT4 合金-ti91al4mo3
NT4 合金-ti91al5cr2
NT4 合金-ti99
NT3 チタン添加合金
NT4 ジュラニッケル
NT4 鋼-cr15ni15motib
NT4 鋼-cr17ni13mo2ti
NT4 鋼-cr17ni13mo3ti
NT4 鋼-cr18ni10ti
NT5 ステンレス鋼-321
NT4 鋼-cr18ni12ti
NT4 鋼-cr18ni9ti
NT4 合金-ni51cr48
NT5 インコネル671
NT4 合金-ni59cr30fe9
NT5 インコネル690
NT4 合金-fe46ni33cr21
NT5 インコロイ800
NT5 インコロイ802
NT4 合金-fe44ni33cr21
NT5 インコロイ800h
NT4 合金-in-102
NT4 合金-mo99
NT5 合金-zm-2a
NT5 合金-tzm
NT4 合金-n-10m
NT4 合金-ni43fe30cr22mo3
NT5 インコロイ825
NT4 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
NT5 インコネル625
NT4 合金-ni73cr20mn3nb3
NT5 インコネル82
NT4 合金-ni74cr13al6mo4
NT5 インコネル713c
NT4 合金-ni75cr12al6mo5
NT5 インコネル713lc
NT4 合金-ni78cr21
NT4 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
NT5 インコネル718
NT4 合金-ni70mo17cr7fe5
NT5 ハステロイン
NT5 inor-8
NT4 合金-ni76cr15fe8
NT5 インコネル600
NT3 ディスカロイ
NT3 レネイ100
NT3 レネイ80
NT3 レネイ95
NT3 鋼-cr11ni10mo2ti-1
NT3 鋼-ni26cr15ti2mova1b
NT4 合金-a-286
NT3 鋼-ni36cr12ti3al-1
NT3 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT4 合金-in-100
NT3 合金-b-1900
NT3 合金-c103
NT3 合金-d-979
NT3 合金-in-853
NT3 合金-m-813
NT3 合金-mar-m246
NT3 合金-n28t3

- NT3** 合金-ni41fe40cr16nb3
NT4 インコネル706
NT3 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT4 合金-in-939
NT3 合金-ni50co20cr15al5mo5
NT4 ニモニック105
NT3 合金-ni59cr20co17ti2
NT3 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT4 合金-in-738
NT3 合金-ni73cr15fe7ti3
NT4 インコネルx750
NT3 合金-ni76cr20ti2
NT4 ニモニック80a
NT3 合金-ni77cr20ti2
NT3 合金-nt25a5
NT3 合金-ni43fe33cr16mo3
NT4 ニモニックpe16
NT3 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
NT4 アストロロイ
NT3 合金-ni55cr19col1mo10ti3
NT4 レネイ41
NT3 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT4 ワスパロイ
NT2 テクネチウム合金
NT3 テクネチウム基合金
NT3 テクネチウム添加合金
NT2 ニオブ合金
NT3 ニオブ基合金
NT4 合金-cn103
NT4 合金-n-10m
NT4 合金-n-9m
NT4 合金-nt25a5
NT3 ニオブ添加合金
NT4 鋼-cr9monbv
NT4 鋼-cr16ni13monbv
NT4 鋼-cr16ni15mo3nb
NT4 鋼-cr16ni16monb
NT4 鋼-cr17cu4ni4nb-1
NT5 ステンレス鋼-17-4ph
NT4 鋼-cr17ni12monb
NT4 鋼-cr18ni11nb
NT5 ステンレス鋼-347
NT4 鋼-cr18ni11nbc
NT5 ステンレス鋼-348
NT4 鋼-cr2moninb
NT4 合金-yundk25ba
NT4 合金-ni45fe34cr20
NT4 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT5 合金-in-939
NT4 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT5 合金-in-738
NT4 合金-ni73cr15fe7ti3
NT5 インコネルx750
NT3 レネイ95
NT3 鋼-in-787
NT3 合金-zr97nb3
NT3 合金-in-102
NT3 合金-khn50mbvyu
NT3 合金-mn-21
NT3 合金-ni41fe40cr16nb3
NT4 インコネル706
NT3 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
NT4 インコネル625
NT3 合金-ni73cr20mn3nb3
NT4 インコネル82
NT3 合金-ni74cr13al6mo4
NT4 インコネル713c
NT3 合金-ni75cr12al6mo5
NT4 インコネル713lc
NT3 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
NT4 インコネル718
NT3 合金-s-590
NT3 合金-s-816
NT3 合金-u90nb7zr3
NT3 合金-v-36
NT2 ニッケル合金
NT3 ni-o-nel
NT3 ni-hard
NT3 アスコロイ鋼
NT3 アルニコ合金
NT3 インパー
NT3 オーソノル
NT3 スーパーサーム
NT3 ステンレス鋼-jbk-75
NT3 ディスカロイ
NT3 ニッケルクロム鋼
NT4 エンデューロ
NT4 カーペンター鋼
NT4 ステンレス鋼-17-7ph
NT4 ステンレス鋼-303
NT4 ステンレス鋼-329
NT4 ステンレス鋼-ph-15-7mo
NT4 チムケン合金
NT4 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT5 鋼-cr11ni10mo2ti-1
NT5 鋼-cr15ni15mo2tib
NT5 鋼-cr16ni13monbv
NT5 鋼-cr16ni15mo3nb
NT5 鋼-cr16ni16monb
NT5 鋼-cr16ni8mo2
NT6 ステンレス鋼-16-8-2
NT5 鋼-cr16ni9mo2
NT5 鋼-cr17ni12mo3
NT6 ステンレス鋼-316
NT5 鋼-cr17ni12mo3-1
NT6 ステンレス鋼-316L
NT6 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT5 鋼-cr17ni12monb
NT5 鋼-cr17ni13mo2ti
NT5 鋼-cr17ni13mo3ti
NT5 鋼-ni26cr15ti2movalb
NT6 合金-a-286
NT5 合金-m-813
NT4 鋼-cr18ni10-1
NT4 鋼-cr17ni13
NT4 鋼-cr17ni7
NT5 ステンレス鋼-301
NT4 鋼-cr18ni10
NT5 ステンレス鋼-18-10
NT4 鋼-cr18ni10ti
NT5 ステンレス鋼-321
NT4 鋼-cr18ni11
NT5 鋼-x6crni1811
NT4 鋼-cr18ni11nb
NT5 ステンレス鋼-347
NT4 鋼-cr18ni11nbc
NT5 ステンレス鋼-348
NT4 鋼-cr18ni12
NT5 ステンレス鋼-305
NT4 鋼-cr18ni12ti
NT4 鋼-cr18ni8
NT5 ステンレス鋼-18-8
NT4 鋼-cr18ni9
NT5 ステンレス鋼-302
NT4 鋼-cr18ni9ti
NT4 鋼-cr19ni10
NT5 ステンレス鋼-304
NT4 鋼-cr19ni10-1
NT5 ステンレス鋼-304L
NT4 鋼-cr20ni11
NT5 ステンレス鋼-308
NT4 鋼-cr20ni11-1
NT5 ステンレス鋼-308L
NT4 鋼-cr23ni14
NT5 ステンレス鋼-309
NT5 ステンレス鋼-309s
NT4 鋼-cr23ni18
NT4 鋼-cr25ni20
NT5 ステンレス鋼-310
NT5 合金-hk-40
NT4 鋼-ni25cr20
NT5 ステンレス鋼-20-25
NT4 鋼-ni36cr12ti3al-1
NT4 合金-d-9
NT4 durco
NT3 ニッケル基合金
NT4 イリウム
NT4 インコネル合金
NT5 インコネル700
NT5 インコネル738
NT5 インコネル739
NT5 合金-ni51cr48
NT6 インコネル671
NT5 合金-ni59cr30fe9
NT6 インコネル690

- NT5** 合金-ni60co15cr
10al6ti5mo3
NT6 合金-in-100
NT5 合金-ni41fe40c
r16nb3
NT6 インコネル706
NT5 合金-ni46cr23c
o19ti5al4
NT6 合金-in-939
NT5 合金-ni61cr16c
o9al3ti3w3
NT6 合金-in-738
NT5 合金-ni61cr22m
o9nb4fe3
NT6 インコネル625
NT5 合金-ni61cr23f
e14
NT5 合金-ni73cr15f
e7ti3
NT6 インコネルx750
NT5 合金-ni73cr20m
n3nb3
NT6 インコネル82
NT5 合金-ni74cr13a
l6mo4
NT6 インコネル713c
NT5 合金-ni75cr12a
l6mo5
NT6 インコネル713lc
NT5 合金-ni53cr19fe19
nb5mo3
NT6 インコネル718
NT5 合金-ni54cr22co13
mo9
NT6 インコネル617
NT5 合金-ni76cr15fe8
NT6 インコネル600
NT4 インコロイ901
NT4 ウディメット合金
NT5 ウディメット500
NT5 合金-ni53co19cr15
mo5al4ti3
NT6 ウディメット700
NT4 クロメル
NT5 合金-ni80cr20
NT5 合金-ni60fe24cr16
NT6 ニクロム
NT4 クロリメット
NT4 コーネル
NT4 コルモノイ合金
NT4 ジュラニッケル
NT4 トペテ
NT4 ニクロブレーズ50
NT4 ニモニック
NT5 ニモニック 115
NT5 ニモニック 115a
NT5 合金-ni50co20c
r15al5mo5
NT6 ニモニック 105
NT5 合金-ni59cr20c
o17ti2
NT5 合金-ni65cr25m
o10
NT6 ニモニック 86
NT5 合金-ni76cr20t
i2
NT6 ニモニック 80a
NT5 合金-ni43fe33cr16
mo3
NT6 ニモニック pe16
NT5 合金-ni76cr15fe8
NT6 インコネル600
NT4 ハステロイ
NT5 合金-ni62cr16mo15
fe3
NT6 ハステロイス
NT5 合金-ni50cr22f
e18mo9
NT6 ハステロイxr
NT5 合金-ni65mo28f
e5
NT6 ハステロイb
NT5 合金-ni49cr22fe18
mo9
NT6 ハステロイx
NT5 合金-ni54mo17cr16
fe6w4
NT6 ハステロイc
NT5 合金-ni70mo17cr7
fe5
NT6 ハステロイn
NT6 inor-8
NT4 モネル
NT5 合金-ni66cu32
NT6 モネル400
NT4 レネイ-100
NT4 レネイ80
NT4 レネイ95
NT4 合金-b-1900
NT4 合金-in-102
NT4 合金-in-853
NT4 合金-mar-m246
NT4 合金-mn-21
NT4 合金-mo-r-2
NT4 合金-ni43fe30cr
22mo3
NT5 インコロイ825
NT4 合金-ni45fe34cr
20
NT4 合金-ni50mo32cr
15si3
NT4 合金-ni77cr20ti
2
NT4 合金-ni78cr21
NT4 合金-ni79fe16mo
4
NT4 合金-ni94mn3al2
NT5 アルメル
NT4 合金-nx-188
NT4 合金-ni55co17cr15m
o5al4ti4
NT5 アストロロイ
NT4 合金-ni55cr19co11m
o10ti3
NT5 レネイ41
NT4 合金-ni58cr20co14m
o4ti3
NT5 ワスパロイ
NT4 合金-ra-333
NT4 td ニッケルクロム
NT3 ニッケル鋼
NT4 sweet alloy
NT3 ニッケル添加合金
NT4 オンス金属
NT4 鋼-cr12moniv
NT4 鋼-cr2moninb
NT4 鋼-cr2mov
NT4 鋼-cralnimo
NT4 鋼-crmo
NT4 鋼-crmov
NT4 鋼-crni
NT4 鋼-mncumo
NT5 鋼-astm-a537
NT4 鋼-mnnimo
NT5 鋼-astm-a533-b
NT4 鋼-nimocr
NT4 合金-zr98sn-2
NT5 ジルカロイ2
NT3 パーマロイ
NT3 マンガニン
NT3 紅砒ニッケル鈹合金
NT3 鋼-cd4mcu
NT3 鋼-cr16ni
NT3 鋼-cr17ni4mo3
NT3 鋼-cr17cu4ni4n
b-1
NT4 ステンレス鋼-17-4ph
NT3 鋼-cr21mn9ni6
NT4 ステンレス鋼-21-6-9
NT3 鋼-cr2nimov
NT3 鋼-in-787
NT3 鋼-mnnimov
NT3 鋼-ni3cr
NT3 鋼-ni3crmo
NT4 鋼-astm-a543
NT3 鋼-ni3crmov
NT3 鋼-ni4crw
NT3 鋼-nicr
NT3 鋼-nicrmo
NT3 合金-yundk 25ba
NT3 合金-co36cr22ni
22w15fe3
NT4 ハイネス 188 合金
NT3 合金-co43cr20fe
18ni13w3
NT4 ハーバー
NT3 合金-co60cr30w4
NT4 ステライト6
NT3 合金-co54cr20w15ni
10
NT4 ハイネス 25 合金
NT4 合金-hs-25
NT3 合金-cu52ni47
NT4 コンスタンタン
NT3 合金-d-979
NT3 合金-fe46ni33cr21
NT4 インコロイ 800
NT4 インコロイ 802
NT3 合金-fe40ni35cr
22
NT3 合金-fe44ni33cr
21
NT4 インコロイ 800h
NT3 合金-fe53ni29co18
NT4 コパール
NT3 合金-hs-31
NT3 合金-mo-r-1
NT3 合金-mp35n
NT3 合金-n28t3
NT3 合金-s-590
NT3 合金-s-816
NT3 合金-v-36
NT3 銅ニッケルコバルト合金
NT3 misco 金属
NT2 パナジウム合金
NT3 パナジウム基合金
NT4 合金-v87cr9fe3
NT3 パナジウム添加合金
NT4 鋼-cr9monbv

- NT4 鋼-cr12moniv
 NT4 鋼-cr12mov
 NT5 合金-ht-9
 NT4 鋼-cr16ni13monb
 NT4 鋼-cr2mov
 NT4 鋼-cr2nimov
 NT4 鋼-crmov
 NT4 鋼-mnnimov
 NT4 鋼-ni26cr15tialb
 NT5 合金-a-286
 NT4 鋼-ni3crmo
 NT5 鋼-astm-a543
 NT4 鋼-ni3crmov
 NT4 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
 NT5 合金-in-100
 NT4 合金-ni62cr16mo15fe3
 NT5 ハステロイス
 NT4 合金-ni65mo28fe5
 NT5 ハステロイb
 NT4 合金-ni54mo17cr16fe6w4
 NT5 ハステロイc
 NT4 合金-ti90al6
 NT3 合金-co52fe35v10
 NT3 合金-ti90al6v4
 NT3 合金-ti91al4mo3
 NT2 ハフニウム合金
 NT3 ハフニウム基合金
 NT3 ハフニウム添加合金
 NT4 アスター811c鋼
 NT3 合金-c103
 NT3 合金-ta90w8hf
 NT4 タンタル合金-t111
 NT2 マンガン合金
 NT3 ステンレス鋼-zcnd17-13
 NT3 ホイスラ合金
 NT3 マンガン
 NT3 マンガン基合金
 NT3 マンガン鋼
 NT3 マンガン添加合金
 NT4 ni-hard
 NT4 アスコロイ鋼
 NT4 ジュラニッケル
 NT4 ジュリロン
 NT4 ディスカロイ
 NT4 ボンダル鋼
 NT4 マグネシウム合金-az31b
 NT4 ミッドヴェール
 NT4 鋼-cr16ni9mo2
 NT4 合金-al95cu4
 NT5 ジュラルミン
 NT4 合金-fe40ni35cr22
 NT4 合金-fe53ni29co18
 NT5 コパール
 NT4 合金-hs-31
 NT4 合金-n28t3
 NT4 合金-ni66cu32
 NT5 モネル400
 NT4 合金-ni78cr21
 NT4 合金-v-36
 NT3 鋼-cr21mn9ni6
 NT4 ステンレス鋼-21-6-9
 NT3 鋼-mncumo
 NT4 鋼-astm-a537
 NT3 鋼-mnmo
 NT4 鋼-astm-a302
 NT3 鋼-mnnimo
 NT4 鋼-astm-a533-b
 NT3 鋼-mnnimov
 NT3 合金-co43cr20fe18ni13w3
 NT4 ハーバー
 NT3 合金-mo-r-1
 NT3 合金-ni73cr20mn3nb3
 NT4 インコネル82
 NT3 合金-ni94mn3al2
 NT4 アルメル
 NT3 合金-s-816
 NT2 モリブデン合金
 NT3 ni-o-nel
 NT3 イリウム
 NT3 インコロイ901
 NT3 ウディメット合金
 NT4 ウディメット500
 NT4 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
 NT5 ウディメット700
 NT3 クロムモリブデン鋼
 NT4 ニッケルクロムモリブデン鋼
 NT5 鋼-cr11ni10mo2ti-1
 NT5 鋼-cr15ni15mo2tib
 NT5 鋼-cr16ni13monbv
 NT5 鋼-cr16ni15mo3nb
 NT5 鋼-cr16ni16monb
 NT5 鋼-cr16ni8mo2
 NT6 ステンレス鋼-16-8-2
 NT5 鋼-cr16ni9mo2
 NT5 鋼-cr17ni12mo3
 NT6 ステンレス鋼-316
 NT5 鋼-cr17ni12mo3-1
 NT6 ステンレス鋼-3161
 NT6 ステンレス鋼-zcnd17-13
 NT5 鋼-cr17ni12monb
 NT5 鋼-cr17ni13mo2ti
 NT5 鋼-cr17ni13mo3ti
 NT5 鋼-ni26cr15ti2movialb
 NT6 合金-a-286
 NT5 合金-m-813
 NT3 クロリメット
 NT3 ステンレス鋼-m-50
 NT3 チムケン合金
 NT3 ディスカロイ
 NT3 トリバロイ400
 NT3 トリバロイ800
 NT3 ニモニック 115
 NT3 ビタリウム
 NT3 モリブデン基合金
 NT4 合金-mo99
 NT5 合金-zm-2a
 NT5 合金-tzm
 NT4 合金-mo99b
 NT3 モリブデン添加合金
 NT4 鋼-cr2mo
 NT5 鋼-astm-a542
 NT4 鋼-cr12moniv
 NT4 鋼-cr12mov
 NT5 合金-ht-9
 NT4 鋼-cr17mo
 NT5 ステンレス鋼-440
 NT4 鋼-cr2moninb
 NT4 鋼-cr2mov
 NT4 鋼-cr2nimov
 NT4 鋼-cr5mo
 NT4 鋼-cr9mo
 NT4 鋼-cralnimo
 NT4 鋼-crmo
 NT4 鋼-crmov
 NT4 鋼-mncumo
 NT5 鋼-astm-a537
 NT4 鋼-mnmo
 NT5 鋼-astm-a302
 NT4 鋼-mnnimo
 NT5 鋼-astm-a533-b
 NT4 鋼-mnnimov
 NT4 鋼-ni3crmo
 NT5 鋼-astm-a543
 NT4 鋼-ni3crmov
 NT4 鋼-nicrmo
 NT4 鋼-nimocr
 NT4 合金-ti90al6
 NT3 レネイ-100
 NT3 レネイ80
 NT3 レネイ95
 NT3 鋼-cd4mcu
 NT3 鋼-cr17ni4mo3
 NT3 鋼-cr9monbv
 NT3 鋼-cr10mo2
 NT3 鋼-in-787
 NT3 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
 NT4 合金-in-100
 NT3 合金-ni62cr16mo15fe3
 NT4 ハステロイス
 NT3 合金-b-1900
 NT3 合金-co43cr20fe18ni13w3
 NT4 ハーバー
 NT3 合金-d-979
 NT3 合金-in-102
 NT3 合金-khn50mbvyy
 NT3 合金-mar-m246
 NT3 合金-mn-21
 NT3 合金-mp35n
 NT3 合金-n-10m
 NT3 合金-n-9m
 NT3 合金-ni43fe30cr22mo3
 NT4 インコロイ825
 NT3 合金-ni50co20cr15al5mo5
 NT4 ニモニック 105
 NT3 合金-ni50cr22fe18mo9
 NT4 ハステロイxr
 NT3 合金-ni50mo32cr15si3

- NT3** 合金-ni61cr16co
9al3ti3w3
NT4 合金-in-738
NT3 合金-ni61cr22mo
9nb4fe3
NT4 インコネル625
NT3 合金-ni65cr25mo
10
NT4 ニモニック 86
NT3 合金-ni74cr13al
6mo4
NT4 インコネル713c
NT3 合金-ni75cr12al
6mo5
NT4 インコネル713lc
NT3 合金-ni79fe16mo
4
NT3 合金-nx-188
NT3 合金-ni43fe33cr16m
o3
NT4 ニモニック pe16
NT3 合金-ni49cr22fe18m
o9
NT4 ハステロイ x
NT3 合金-ni53cr19fe19n
b5mo3
NT4 インコネル718
NT3 合金-ni54cr22co13m
o9
NT4 インコネル617
NT3 合金-ni54mo17cr16f
e6w4
NT4 ハステロイ c
NT3 合金-ni55co17cr15m
o5al4ti4
NT4 アストロイ
NT3 合金-ni55cr19co11m
o10ti3
NT4 レネイ41
NT3 合金-ni58cr20co14m
o4ti3
NT4 ワスパロイ
NT3 合金-ni70mo17cr7fe
5
NT4 ハステロイ n
NT4 inor-8
NT3 合金-ra-333
NT3 合金-s-590
NT3 合金-s-816
NT3 合金-ti78cr11mo
7al3
NT3 合金-ti88mo8al3
NT3 合金-ti89al6mo3
NT3 合金-ti90al6mo3
NT3 合金-ti90mo7al2
NT3 合金-ti91al4mo3
NT3 合金-ti91al5cr2
NT3 合金-v-36
NT3 sicromo9m
NT2 レニウム合金
NT3 レニウム基合金
NT3 レニウム添加合金
NT2 金合金
NT3 金基合金
NT4 パラオ合金
NT3 金添加合金
NT2 銀合金
NT3 銀基合金
NT3 銀添加合金
NT2 鉄合金
NT3 ni-hard
NT3 インコロイ901
NT3 オーステナイト
NT3 オーソノル
NT3 コーネル
NT3 コルモノイ合金
NT3 スーパーサーム
NT3 トリパロイ400
NT3 トリパロイ800
NT3 パーマロイ
NT3 フェライト相
NT3 マルテンサイト
NT3 ライナイト
NT3 レネイ41
NT3 合金-ni59cr30fe9
NT4 インコネル690
NT3 合金-ni62cr16mo15fe3
NT4 ハステロイ s
NT3 合金-yundk25ba
NT3 合金-co36cr22ni
22w15fe3
NT4 ハイネス188合金
NT3 合金-co43cr20fe
18ni13w3
NT4 ハーバー
NT3 合金-co52fe35v1
0
NT3 合金-co60cr30w4
NT4 ステライト6
NT3 合金-co54cr20w15ni
10
NT4 ハイネス25合金
NT4 合金-hs-25
NT3 合金-hs-31
NT3 合金-in-102
NT3 合金-khn50mbvyu
NT3 合金-mo-r-e-1
NT3 合金-ni41fe40cr
16nb3
NT4 インコネル706
NT3 合金-ni43fe30cr
22mo3
NT4 インコロイ825
NT3 合金-ni45fe34cr
20
NT3 合金-ni50co20cr
15al5mo5
NT4 ニモニック 105
NT3 合金-ni50cr22fe
18mo9
NT4 ハステロイ x r
NT3 合金-ni59cr20co
17ti2
NT3 合金-ni61cr22mo
9nb4fe3
NT4 インコネル625
NT3 合金-ni61cr23fe
14
NT3 合金-ni66cu32
NT4 モネル400
NT3 合金-ni73cr15fe
7ti3
NT4 インコネルx750
NT3 合金-ni77cr20ti
2
NT3 合金-ni78cr21
NT3 合金-ni79fe16mo
4
NT3 合金-ni43fe33cr16m
o3
NT4 ニモニック pe16
NT3 合金-ni49cr22fe18m
o9
NT4 ハステロイ x
NT3 合金-ni53cr19fe19n
b5mo3
NT4 インコネル718
NT3 合金-ni54mo17cr16f
e6w4
NT4 ハステロイ c
NT3 合金-ni58cr20co14m
o4ti3
NT4 ワスパロイ
NT3 合金-ni60fe24cr16
NT4 ニクロム
NT3 合金-ni70mo17cr7fe
5
NT4 ハステロイ n
NT4 inor-8
NT3 合金-ni76cr15fe8
NT4 インコネル600
NT3 合金-ra-333
NT3 合金-s-816
NT3 合金-v-36
NT3 合金-v87cr9fe3
NT3 鉄基合金
NT4 アスコロイ鋼
NT4 アルニコ合金
NT4 インパー
NT4 カンタル
NT4 ジュリロン
NT4 ディスカロイ
NT4 ハイパコ
NT4 ホスキンス 875
NT4 鋼
NT5 オーステナイト鋼
NT6 鋼-cr18ni10-
1
NT6 鋼-cr15ni15m
otib
NT6 鋼-cr16ni13m
onbv
NT6 鋼-cr16ni15m
o3nb
NT6 鋼-cr16ni16m
onb
NT6 鋼-cr16ni8mo
2
NT7 ステンレス鋼-16-
8-2
NT6 鋼-cr17ni12m
o3
NT7 ステンレス鋼-316
NT6 鋼-cr17ni12m
o3-1
NT7 ステンレス鋼-316
1
NT7 ステンレス鋼-zcn
d17-13
NT6 鋼-cr17ni12m
onb
NT6 鋼-cr17ni13
NT6 鋼-cr17ni13m
o2ti
NT6 鋼-cr17ni13m
o3ti
NT6 鋼-cr17ni7
NT7 ステンレス鋼-301
NT6 鋼-cr18ni10

- NT7 ステンレス鋼-18-10
 NT6 鋼-cr18ni10ti
 NT7 ステンレス鋼-321
 NT6 鋼-cr18ni11
 NT7 鋼-x6crni1811
 NT6 鋼-cr18ni11nb
 NT7 ステンレス鋼-347
 NT6 鋼-cr18ni11nbc
 NT7 ステンレス鋼-348
 NT6 鋼-cr18ni12
 NT7 ステンレス鋼-305
 NT6 鋼-cr18ni12ti
 NT6 鋼-cr18ni8
 NT7 ステンレス鋼-18-8
 NT6 鋼-cr18ni9
 NT7 ステンレス鋼-302
 NT6 鋼-cr18ni9ti
 NT6 鋼-cr19ni10
 NT7 ステンレス鋼-304
 NT6 鋼-cr19ni10-1
 NT7 ステンレス鋼-3041
 NT6 鋼-cr20ni11
 NT7 ステンレス鋼-308
 NT6 鋼-cr20ni11-1
 NT7 ステンレス鋼-3081
 NT6 鋼-cr21mn9ni6
 NT7 ステンレス鋼-21-6-9
 NT6 鋼-cr23ni14
 NT7 ステンレス鋼-309
 NT7 ステンレス鋼-309s
 NT6 鋼-cr23ni18
 NT6 鋼-cr25ni20
 NT7 ステンレス鋼-310
 NT7 合金-hk-40
 NT6 鋼-ni25cr20
 NT7 ステンレス鋼-20-25
 NT6 鋼-ni26cr15ti2movalb
 NT7 合金-a-286
 NT5 クロロイ鋼
 NT6 鋼-cr2mo
 NT7 鋼-astm-a542
 NT6 鋼-cr13
 NT7 ステンレス鋼-410
 NT6 鋼-cr16
 NT7 ステンレス鋼-430
 NT6 鋼-cr18ni10
 NT7 ステンレス鋼-18-10
 NT6 鋼-cr5mo
 NT5 ニッケル鋼
 NT6 sweet alloy
 NT5 フェライト鋼
 NT6 鋼-cr9monbv
 NT6 鋼-cr12moniv
 NT6 鋼-cr13al
 NT7 ステンレス鋼-405
 NT6 鋼-cr16
 NT7 ステンレス鋼-430
 NT6 鋼-cr25
 NT7 ステンレス鋼-446
 NT6 鋼-cr9mo
 NT5 マルテンサイト系鋼
 NT6 マルエージング鋼
 NT6 鋼-cr16ni
 NT6 鋼-cr10mo2
 NT6 鋼-cr12
 NT7 ステンレス鋼-403
 NT6 鋼-cr12mov
 NT7 合金-ht-9
 NT6 鋼-cr13
 NT7 ステンレス鋼-410
 NT6 鋼-cr17cu4ni4nb-1
 NT7 ステンレス鋼-17-4ph
 NT6 鋼-cr17mo
 NT7 ステンレス鋼-440
 NT6 鋼-cr18
 NT5 マンガン鋼
 NT5 鋼-astm-a572
 NT5 高合金鋼
 NT6 ステンレス鋼
 NT7 クロム鋼
 NT8 クロムモリブデン鋼
 NT9 ニッケルクロムモリブデン鋼
 NT10 鋼-cr11ni10mo2ti-1
 NT10 鋼-cr15ni15motib
 NT10 鋼-cr16ni13monbv
 NT10 鋼-cr16ni15mo3nb
 NT10 鋼-cr16ni16monb
 *NT10 鋼-cr16ni8mo2
 NT10 鋼-cr16ni9mo2
 *NT10 鋼-cr17ni12mo3
 *NT10 鋼-cr17ni12mo3-1
 NT10 鋼-cr17ni12monb
 NT10 鋼-cr17ni13mo2ti
 NT10 鋼-cr17ni13mo3ti
 *NT10 鋼-ni26cr15ti2movalb
 NT10 合金-m-813
 NT8 ステンレス鋼-406
 NT8 ミッドヴェール
 NT8 鋼-cr16ni
 NT8 鋼-cr17ni4mo3
 NT8 鋼-cr9monbv
 NT8 鋼-cr10mo2
 NT8 鋼-cr12
 NT9 ステンレス鋼-403
 NT8 鋼-cr12moni
 NT8 鋼-cr12mov
 NT9 合金-ht-9
 NT8 鋼-cr13
 NT9 ステンレス鋼-410
 NT8 鋼-cr13al
 NT9 ステンレス鋼-405
 NT8 鋼-cr16
 NT9 ステンレス鋼-430
 NT8 鋼-cr17cu4ni4nb-1
 NT9 ステンレス鋼-17-4ph
 NT8 鋼-cr17mo
 NT9 ステンレス鋼-440
 NT8 鋼-cr18
 NT8 鋼-cr25
 NT9 ステンレス鋼-446
 NT8 鋼-cr9mo
 NT8 磁石鋼-ks
 NT7 ステンレス鋼-317
 NT7 ステンレス鋼-318
 NT7 ステンレス鋼-422
 NT7 ステンレス鋼-fv-548
 NT7 ステンレス鋼-jbk-75
 NT7 ステンレス鋼-m-50
 NT7 ニッケルクロム鋼
 NT8 エンデューロ
 NT8 カーバンター鋼
 NT8 ステンレス鋼-17-7ph
 NT8 ステンレス鋼-303
 NT8 ステンレス鋼-329
 NT8 ステンレス鋼-ph-15-7mo
 NT8 チムケン合金
 NT8 ニッケルクロムモリブデン鋼
 NT9 鋼-cr11ni10mo2ti-1
 NT9 鋼-cr15ni15motib
 NT9 鋼-cr16ni13monbv
 NT9 鋼-cr16ni15mo3nb
 NT9 鋼-cr16ni16monb
 NT9 鋼-cr16ni8mo2
 NT10 ステンレス鋼-16-8-2
 NT9 鋼-cr16ni9mo2
 NT9 鋼-cr17ni12mo3
 NT10 ステンレス鋼-316
 NT9 鋼-cr17ni12mo3-1
 NT10 ステンレス鋼-316l
 NT10 ステンレス鋼-zcnd17-13
 NT9 鋼-cr17ni12monb

- NT9** 鋼-c r 17 n i 1 3
m o 2 t i
NT9 鋼-c r 17 n i 1 3
m o 3 t i
NT9 鋼-n i 2 6 c r 1 5
t i 2 m o v a l b
NT10 合金-a-286
NT9 合金-m-813
NT8 鋼-c r 18 n i 1 0
-1
NT8 鋼-c r 17 n i 1 3
NT8 鋼-c r 17 n i 7
NT9 ステンレス鋼-301
NT8 鋼-c r 18 n i 1 0
NT9 ステンレス鋼-18-
10
NT8 鋼-c r 18 n i 1 0
t i
NT9 ステンレス鋼-321
NT8 鋼-c r 18 n i 1 1
NT9 鋼-x 6 c r n i 1 8
11
NT8 鋼-c r 18 n i 1 1
n b
NT9 ステンレス鋼-347
NT8 鋼-c r 18 n i 1 1
n b c o
NT9 ステンレス鋼-348
NT8 鋼-c r 18 n i 1 2
NT9 ステンレス鋼-305
NT8 鋼-c r 18 n i 1 2
t i
NT8 鋼-c r 18 n i 8
NT9 ステンレス鋼-18-
8
NT8 鋼-c r 18 n i 9
NT9 ステンレス鋼-302
NT8 鋼-c r 18 n i 9 t
i
NT8 鋼-c r 19 n i 1 0
NT9 ステンレス鋼-304
NT8 鋼-c r 19 n i 1 0
-1
NT9 ステンレス鋼-304
1
NT8 鋼-c r 20 n i 1 1
NT9 ステンレス鋼-308
NT8 鋼-c r 20 n i 1 1
-1
NT9 ステンレス鋼-308
1
NT8 鋼-c r 23 n i 1 4
NT9 ステンレス鋼-309
NT9 ステンレス鋼-309
s
NT8 鋼-c r 23 n i 1 8
NT8 鋼-c r 25 n i 2 0
NT9 ステンレス鋼-310
NT9 合金-h k-40
NT8 鋼-n i 2 5 c r 2 0
NT9 ステンレス鋼-20-
25
NT8 鋼-n i 3 6 c r 1 2
t i 3 a l-1
NT8 合金-d-9
NT8 d u r c o
NT7 鋼-c r 21 m n 9 n
i 6
NT8 ステンレス鋼-21-
6-9
NT7 低炭素高合金鋼
NT8 鋼-c r 18 n i 1 0
-1
NT8 鋼-c r 11 n i 1 0
m o 2 t i-1
NT8 鋼-c r 17 c u 4 n
i 4 n b-1
NT9 ステンレス鋼-17-
4 p h
NT8 鋼-c r 17 n i 1 2
m o 3-1
NT9 ステンレス鋼-316
1
NT9 ステンレス鋼-z c n
d 17-13
NT8 鋼-c r 19 n i 1 0
-1
NT9 ステンレス鋼-304
1
NT8 鋼-c r 20 n i 1 1
-1
NT9 ステンレス鋼-308
1
NT8 鋼-n i 3 6 c r 1 2
t i 3 a l-1
NT7 s w e e t a l l o y
NT5 炭素鋼
NT6 鋼-a s t m-a 105
NT6 鋼-a s t m-a 106
NT6 鋼-a s t m-a 212
NT6 鋼-a s t m-a 285
NT6 鋼-a s t m-a 516
NT6 鋼-a s t m-a 533
-b
NT6 鋼-i n-787
NT6 鋼-s a e-1045
NT5 低合金鋼
NT6 鋼-a s t m-a 350
NT6 鋼-a s t m-a 387
NT6 鋼-a s t m-a 508
NT6 鋼-a s t m-a 533
NT6 鋼-c r 2 m o
NT7 鋼-a s t m-a 54
2
NT6 鋼-c r 2 m o n i n b
NT6 鋼-c r 2 m o v
NT6 鋼-c r 2 n i m o v
NT6 鋼-c r 5 m o
NT6 鋼-c r a l n i m o
NT6 鋼-c r m o
NT6 鋼-c r m o v
NT6 鋼-c r n i
NT6 鋼-m n c u m o
NT7 鋼-a s t m-a 53
7
NT6 鋼-m n m o
NT7 鋼-a s t m-a 30
2
NT6 鋼-m n n i m o
NT7 鋼-a s t m-a 53
3-b
NT6 鋼-m n n i m o v
NT6 鋼-n i 3 c r
NT6 鋼-n i 3 c r m o
NT7 鋼-a s t m-a 54
3
NT6 鋼-n i 3 c r m o v
NT6 鋼-n i 4 c r w
NT6 鋼-n i c r
NT6 鋼-n i c r m o
NT6 鋼-n i m o c r
NT4 鋼-c d 4 m c u
NT4 合金-c o 50 f e 50
NT5 パーメンジュール
NT4 合金-f e 46 n i 33 c r 21
NT5 インコロイ 800
NT5 インコロイ 802
NT4 合金-f e 40 n i 35 c r
22
NT4 合金-f e 44 n i 33 c r
21
NT5 インコロイ 800 h
NT4 合金-f e 53 n i 29 c o 18
NT5 コバルト
NT4 鋳鉄
NT4 g e 2541
NT4 s i c r o m o 9 m
NT3 鉄添加合金
NT4 アルジュール
NT4 ザマック
NT4 ジュラニッケル
NT4 レネイ 95
NT4 合金-n i 60 c o 15 c r 1
0 a l 6 t i 5 m o 3
NT5 合金-i n-100
NT4 合金-a l 95 c u 4
NT5 ジュラルミン
NT4 合金-n i 46 c r 23 c o
19 t i 5 a l 4
NT5 合金-i n-939
NT4 合金-n i 73 c r 20 m n
3 n b 3
NT5 インコネル 82
NT4 合金-n i 80 c r 20
NT4 合金-t i 88 m o 8 a l 3
NT4 合金-t i 90 a l 6 m o 3
NT4 合金-t i 90 a l 6 v 4
NT4 合金-t i 91 a l 4 m o 3
NT4 合金-t i 91 a l 5 c r 2
NT4 合金-z r 98 s n-2
NT5 ジルカロイ 2
NT4 合金-z r 98 s n-4
NT5 ジルカロイ 4
NT3 m i s c o 金属
NT2 銅合金
NT3 n i-o-n e l
NT3 イリウム
NT3 ザマック
NT3 ボンダル鋼
NT3 マグナリウム
NT3 ライナイト
NT3 鋼-c d 4 m c u
NT3 鋼-c r 17 c u 4 n i 4 n
b-1
NT4 ステンレス鋼-17-4 p h
NT3 鋼-i n-787
NT3 合金-y u n d k 25 b a
NT3 合金-a l 95 c u 4
NT4 ジュラルミン
NT3 合金-n i 43 f e 30 c r
22 m o 3
NT4 インコロイ 825
NT3 合金-n i 66 c u 32
NT4 モネル 400
NT3 銅ニッケルコバルト合金
NT3 銅基合金
NT4 オンス金属
NT4 タングステン青銅
NT4 ホイスラ合金
NT4 マンガニン

- NT4 マンツメタル
 NT4 黄銅
 NT5 黄銅- α
 NT5 黄銅- β
 NT4 紅砒ニッケル鉍合金
 NT4 合金-cu52ni47
 NT5 コンスタンタン
 NT4 合金-cu70ni30
 NT4 合金-cu90ni10
 NT4 青銅
 NT3 銅添加合金
 NT4 ジュラニッケル
 NT4 鋼-cr2mov
 NT4 鋼-cr2nimov
 NT4 鋼-crmov
 NT4 鋼-crni
 NT4 鋼-mncumo
 NT5 鋼-astm-a537
 NT4 鋼-ni3cr
 NT4 鋼-ni4crw
 NT4 鋼-nicr
 NT4 鋼-nicrmo
 NT4 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
 NT5 合金-in-100
 NT4 合金-ni43fe33cr16mo3
 NT5 ニモニックpel6
 NT3 heddur鋼
 NT2 白金金属合金
 NT3 イリジウム合金
 NT4 イリジウム基合金
 NT4 イリジウム添加合金
 NT3 オスミウム合金
 NT4 オスミウム基合金
 NT4 オスミウム添加合金
 NT3 パラジウム合金
 NT4 パラオ合金
 NT4 パラジウム基合金
 NT3 ルテニウム合金
 NT4 ルテニウム基合金
 NT4 ルテニウム添加合金
 NT3 ロジウム合金
 NT4 ロジウム基合金
 NT4 ロジウム添加合金
 NT3 白金合金
 NT4 白金基合金
 NT1 耐食合金
 NT2 インコロイ901
 NT2 コルモノイ合金
 NT2 トリバロイ800
 NT2 ホイスラ合金
 NT2 レネイ80
 NT2 レネイ95
 NT2 鋼-cd4mCu
 NT2 鋼-cr16ni
 NT2 鋼-cr17ni4mo3
 NT2 鋼-cr18ni10-1
 NT2 鋼-cr11ni10mo2ti-1
 NT2 鋼-cr12
 NT3 ステンレス鋼-403
 NT2 鋼-cr12moniv
 NT2 鋼-cr12mov
 NT3 合金-ht-9
 NT2 鋼-cr13
 NT3 ステンレス鋼-410
 NT2 鋼-cr13al
 NT3 ステンレス鋼-405
 NT2 鋼-cr15ni15motib
 NT2 鋼-cr16
 NT3 ステンレス鋼-430
 NT2 鋼-cr16ni13monbv
 NT2 鋼-cr16ni15mo3nb
 NT2 鋼-cr16ni16monbv
 NT2 鋼-cr16ni8mo2
 NT3 ステンレス鋼-16-8-2
 NT2 鋼-cr17cu4ni4nb-1
 NT3 ステンレス鋼-17-4ph
 NT2 鋼-cr17mo
 NT3 ステンレス鋼-440
 NT2 鋼-cr17ni12mo3
 NT3 ステンレス鋼-316
 NT2 鋼-cr17ni12mo3-1
 NT3 ステンレス鋼-316l
 NT3 ステンレス鋼-zcnd17-13
 NT2 鋼-cr17ni12monbv
 NT2 鋼-cr17ni13
 NT2 鋼-cr17ni13mo2ti
 NT2 鋼-cr17ni13mo3ti
 NT2 鋼-cr17ni7
 NT3 ステンレス鋼-301
 NT2 鋼-cr18
 NT2 鋼-cr18ni10
 NT3 ステンレス鋼-18-10
 NT2 鋼-cr18ni10ti
 NT3 ステンレス鋼-321
 NT2 鋼-cr18ni11
 NT3 鋼-x6crni1811
 NT2 鋼-cr18ni11nb
 NT3 ステンレス鋼-347
 NT2 鋼-cr18ni11nbcco
 NT3 ステンレス鋼-348
 NT2 鋼-cr18ni12
 NT3 ステンレス鋼-305
 NT2 鋼-cr18ni12ti
 NT2 鋼-cr18ni8
 NT3 ステンレス鋼-18-8
 NT2 鋼-cr18ni9
 NT3 ステンレス鋼-302
 NT2 鋼-cr18ni9ti
 NT2 鋼-cr19ni10
 NT3 ステンレス鋼-304
 NT2 鋼-cr19ni10-1
 NT3 ステンレス鋼-304l
 NT2 鋼-cr20ni11
 NT3 ステンレス鋼-308
 NT2 鋼-cr20ni11-1
 NT3 ステンレス鋼-308l
 NT2 鋼-cr21mn9ni6
 NT3 ステンレス鋼-21-6-9
 NT2 鋼-cr23ni14
 NT3 ステンレス鋼-309
 NT3 ステンレス鋼-309s
 NT2 鋼-cr23ni18
 NT2 鋼-cr25
 NT3 ステンレス鋼-446
 NT2 鋼-cr25ni20
 NT3 ステンレス鋼-310
 NT3 合金-hk-40
 NT2 鋼-ni25cr20
 NT3 ステンレス鋼-20-25
 NT2 鋼-ni26cr15ti2mvalb
 NT3 合金-a-286
 NT2 鋼-ni36cr12ti3al-1
 NT2 合金-ni51cr48
 NT3 インコネル671
 NT2 合金-ni59cr30fe9
 NT3 インコネル690
 NT2 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
 NT3 合金-in-100
 NT2 合金-ni62cr16mo15fe3
 NT3 ハステロイス
 NT2 合金-co36cr22ni22w15fe3
 NT3 ハイネス188合金
 NT2 合金-co60cr30w4
 NT3 ステライト6
 NT2 合金-co54cr20w15ni10
 NT3 ハイネス25合金
 NT3 合金-hs-25
 NT2 合金-fe46ni33cr21
 NT3 インコロイ800
 NT3 インコロイ802
 NT2 合金-fe44ni33cr21
 NT3 インコロイ800h
 NT2 合金-mo99
 NT3 合金-zm-2a
 NT3 合金-tzm
 NT2 合金-ni41fe40cr16nb3
 NT3 インコネル706
 NT2 合金-ni43fe30cr22mo3
 NT3 インコロイ825
 NT2 合金-ni45fe34cr20
 NT2 合金-ni46cr23co19ti5al4
 NT3 合金-in-939
 NT2 合金-ni50co20cr15al5mo5
 NT3 ニモニック105
 NT2 合金-ni50cr22fe18mo9
 NT3 ハステロイxr
 NT2 合金-ni50mo32cr15si3
 NT2 合金-ni59cr20co17ti2
 NT2 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
 NT3 合金-in-738
 NT2 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
 NT3 インコネル625
 NT2 合金-ni65cr25mo10
 NT3 ニモニック86
 NT2 合金-ni65mo28fe5
 NT3 ハステロイb
 NT2 合金-ni73cr15fe7ti3
 NT3 インコネルx750
 NT2 合金-ni73cr20mn3nb3
 NT3 インコネル82

- NT2 合金-ni74cr13al6mo4
 NT3 インコネル713c
 NT2 合金-ni75cr12al6mo5
 NT3 インコネル713lc
 NT2 合金-ni76cr20ti2
 NT3 ニモニック80a
 NT2 合金-ni77cr20ti2
 NT2 合金-ni43fe33cr16mo3
 NT3 ニモニックpe16
 NT2 合金-ni49cr22fe18mo9
 NT3 ハステロイ x
 NT2 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
 NT3 ウディメット700
 NT2 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
 NT3 インコネル718
 NT2 合金-ni54cr22co13mo9
 NT3 インコネル617
 NT2 合金-ni54mo17cr16fe6w4
 NT3 ハステロイ c
 NT2 合金-ni55cr19collmo10ti3
 NT3 レネイ41
 NT2 合金-ni58cr20co14mo4ti3
 NT3 ワスパロイ
 NT2 合金-ni60fe24cr16
 NT3 ニクロム
 NT2 合金-ni70mo17cr7fe5
 NT3 ハステロイ n
 NT3 inor-8
 NT2 合金-ni76cr15fe8
 NT3 インコネル600
 NT2 合金-ra-333
 NT2 合金-zr98sn-2
 NT3 ジルカロイ2
 NT2 合金-zr98sn-4
 NT3 ジルカロイ4
 NT1 耐熱合金
 NT2 インコロイ901
 NT2 ウディメット合金
 NT3 ウディメット500
 NT3 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
 NT4 ウディメット700
 NT2 エンデュール
 NT2 トベテ
 NT2 トリバロイ800
 NT2 レネイ80
 NT2 レネイ95
 NT2 鋼-cr16ni
 NT2 鋼-cr17ni4mo3
 NT2 鋼-cr18ni10-1
 NT2 鋼-cr12
 NT3 ステンレス鋼-403
 NT2 鋼-cr12moniv
 NT2 鋼-cr12mov
 NT3 合金-ht-9
 NT2 鋼-cr13
 NT3 ステンレス鋼-410
 NT2 鋼-cr13al
 NT3 ステンレス鋼-405
 NT2 鋼-cr15ni15motib
 NT2 鋼-cr16
 NT3 ステンレス鋼-430
 NT2 鋼-cr16ni13monbv
 NT2 鋼-cr16ni15mo3nb
 NT2 鋼-cr16ni16monb
 NT2 鋼-cr16ni8mo2
 NT3 ステンレス鋼-16-8-2
 NT2 鋼-cr17cu4ni4nb-1
 NT3 ステンレス鋼-17-4ph
 NT2 鋼-cr17mo
 NT3 ステンレス鋼-440
 NT2 鋼-cr17ni12mo3
 NT3 ステンレス鋼-316
 NT2 鋼-cr17ni12mo3-1
 NT3 ステンレス鋼-316l
 NT3 ステンレス鋼-zcnd17-13
 NT2 鋼-cr17ni12monb
 NT2 鋼-cr17ni13
 NT2 鋼-cr17ni13mo2ti
 NT2 鋼-cr17ni13mo3ti
 NT2 鋼-cr17ni7
 NT3 ステンレス鋼-301
 NT2 鋼-cr18ni10
 NT3 ステンレス鋼-18-10
 NT2 鋼-cr18ni10ti
 NT3 ステンレス鋼-321
 NT2 鋼-cr18ni11
 NT3 鋼-x6crni1811
 NT2 鋼-cr18ni11nb
 NT3 ステンレス鋼-347
 NT2 鋼-cr18ni11nbco
 NT3 ステンレス鋼-348
 NT2 鋼-cr18ni12
 NT3 ステンレス鋼-305
 NT2 鋼-cr18ni12ti
 NT2 鋼-cr18ni8
 NT3 ステンレス鋼-18-8
 NT2 鋼-cr18ni9
 NT3 ステンレス鋼-302
 NT2 鋼-cr18ni9ti
 NT2 鋼-cr19ni10
 NT3 ステンレス鋼-304
 NT2 鋼-cr19ni10-1
 NT3 ステンレス鋼-304l
 NT2 鋼-cr20ni11
 NT3 ステンレス鋼-308
 NT2 鋼-cr20ni11-1
 NT3 ステンレス鋼-308l
 NT2 鋼-cr21mn9ni6
 NT3 ステンレス鋼-21-6-9
 NT2 鋼-cr23ni14
 NT3 ステンレス鋼-309
 NT3 ステンレス鋼-309s
 NT2 鋼-cr23ni18
 NT2 鋼-cr25
 NT3 ステンレス鋼-446
 NT2 鋼-cr25ni20
 NT3 ステンレス鋼-310
 NT3 合金-hk-40
 NT2 鋼-cr2moninb
 NT2 鋼-cr2mov
 NT2 鋼-ni25cr20
 NT3 ステンレス鋼-20-25
 NT2 鋼-ni26cr15ti2m ovalb
 NT3 合金-a-286
 NT2 鋼-nimocr
 NT2 合金-ni51cr48
 NT3 インコネル671
 NT2 合金-ni59cr30fe9
 NT3 インコネル690
 NT2 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
 NT3 合金-in-100
 NT2 合金-ni62cr16mo15fe3
 NT3 ハステロイ s
 NT2 合金-zr97nb3
 NT2 合金-co36cr22ni22w15fe3
 NT3 ハイネス188合金
 NT2 合金-co60cr30w4
 NT3 ステライト6
 NT2 合金-co54cr20w15ni10
 NT3 ハイネス25合金
 NT3 合金-hs-25
 NT2 合金-d-979
 NT2 合金-fe46ni33cr21
 NT3 インコロイ800
 NT3 インコロイ802
 NT2 合金-fe44ni33cr21
 NT3 インコロイ800h
 NT2 合金-mo99
 NT3 合金-zm-2a
 NT3 合金-tzm
 NT2 合金-n-10m
 NT2 合金-n-9m
 NT2 合金-ni41fe40cr16nb3
 NT3 インコネル706
 NT2 合金-ni43fe30cr22mo3
 NT3 インコロイ825
 NT2 合金-ni46cr23co19ti5al4
 NT3 合金-in-939
 NT2 合金-ni50co20cr15al5mo5
 NT3 ニモニック105
 NT2 合金-ni50cr22fe18mo9
 NT3 ハステロイ xr
 NT2 合金-ni50mo32cr15si3
 NT2 合金-ni59cr20co17ti2
 NT2 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
 NT3 合金-in-738
 NT2 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
 NT3 インコネル625
 NT2 合金-ni65cr25mo10
 NT3 ニモニック86
 NT2 合金-ni73cr15fe7ti3
 NT3 インコネルx750
 NT2 合金-ni73cr20mn3nb3
 NT3 インコネル82
 NT2 合金-ni74cr13al6mo4
 NT3 インコネル713c

- NT2** 合金-ni75cr12al6mo5
NT3 インコネル713lc
NT2 合金-ni76cr20ti2
NT3 ニモニック 80a
NT2 合金-ni77cr20ti2
NT2 合金-nt25a5
NT2 合金-ni43fe33cr16mo3
NT3 ニモニック pe16
NT2 合金-ni49cr22fe18mo9
NT3 ハステロイ x
NT2 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
NT3 インコネル718
NT2 合金-ni54cr22col3mo9
NT3 インコネル617
NT2 合金-ni54mo17cr16fe6w4
NT3 ハステロイ c
NT2 合金-ni55cr19collmo10ti3
NT3 レネイ41
NT2 合金-ni58cr20col4mo4ti3
NT3 ワスパロイ
NT2 合金-ni60fe24cr16
NT3 ニクロム
NT2 合金-ni70mo17cr7fe5
NT3 ハステロイ n
NT3 inor-8
NT2 合金-ni76cr15fe8
NT3 インコネル600
NT2 合金-ra-333
NT2 合金-s-590
NT2 合金-s-816
NT2 合金-v-36
NT2 合金-zr98sn-2
NT3 ジルカロイ2
NT2 合金-zr98sn-4
NT3 ジルカロイ4
NT1 炭素添加合金
NT2 アスコロイ鋼
NT2 アストロロイ
NT2 オーステナイト
NT2 ジュリロン
NT2 ディスカロイ
NT2 フェライト相
NT2 マルテンサイト
NT2 レネイ41
NT2 レネイ95
NT2 鋼
NT3 オーステナイト鋼
NT4 鋼-cr18ni10-1
NT4 鋼-cr15ni15motib
NT4 鋼-cr16ni13monbv
NT4 鋼-cr16ni15mo3nb
NT4 鋼-cr16ni16monb
NT4 鋼-cr16ni8mo2
NT5 ステンレス鋼-16-8-2
NT4 鋼-cr17ni12mo3
NT5 ステンレス鋼-316
NT4 鋼-cr17ni12mo3-1
NT5 ステンレス鋼-3161
- NT5** ステンレス鋼-zcnd17-13
NT4 鋼-cr17ni12monb
NT4 鋼-cr17ni13
NT4 鋼-cr17ni13mo2ti
NT4 鋼-cr17ni13mo3ti
NT4 鋼-cr17ni7
NT5 ステンレス鋼-301
NT4 鋼-cr18ni10
NT5 ステンレス鋼-18-10
NT4 鋼-cr18ni10ti
NT5 ステンレス鋼-321
NT4 鋼-cr18ni11
NT5 鋼-x6crni1811
NT4 鋼-cr18ni11nb
NT5 ステンレス鋼-347
NT4 鋼-cr18ni11nbc
NT5 ステンレス鋼-348
NT4 鋼-cr18ni12
NT5 ステンレス鋼-305
NT4 鋼-cr18ni12ti
NT4 鋼-cr18ni8
NT5 ステンレス鋼-18-8
NT4 鋼-cr18ni9
NT5 ステンレス鋼-302
NT4 鋼-cr18ni9ti
NT4 鋼-cr19ni10
NT5 ステンレス鋼-304
NT4 鋼-cr19ni10-1
NT5 ステンレス鋼-3041
NT4 鋼-cr20ni11
NT5 ステンレス鋼-308
NT4 鋼-cr20ni11-1
NT5 ステンレス鋼-3081
NT4 鋼-cr21mn9ni6
NT5 ステンレス鋼-21-6-9
NT4 鋼-cr23ni14
NT5 ステンレス鋼-309
NT5 ステンレス鋼-309s
NT4 鋼-cr23ni18
NT4 鋼-cr25ni20
NT5 ステンレス鋼-310
NT5 合金-hk-40
NT4 鋼-ni25cr20
NT5 ステンレス鋼-20-25
NT4 鋼-ni26cr15ti2movalb
NT5 合金-a-286
NT3 クロロイ鋼
NT4 鋼-cr2mo
NT5 鋼-astm-a542
NT4 鋼-cr13
NT5 ステンレス鋼-410
NT4 鋼-cr16
NT5 ステンレス鋼-430
NT4 鋼-cr18ni10
NT5 ステンレス鋼-18-10
NT4 鋼-cr5mo
NT3 ニッケル鋼
NT4 sweet alloy
NT3 フェライト鋼
NT4 鋼-cr9monbv
NT4 鋼-cr12moniv
NT4 鋼-cr13al
NT5 ステンレス鋼-405
- NT4** 鋼-cr16
NT5 ステンレス鋼-430
NT4 鋼-cr25
NT5 ステンレス鋼-446
NT4 鋼-cr9mo
NT3 マルテンサイト系鋼
NT4 マルエーピング鋼
NT4 鋼-cr16ni
NT4 鋼-cr10mo2
NT4 鋼-cr12
NT5 ステンレス鋼-403
NT4 鋼-cr12mov
NT5 合金-ht-9
NT4 鋼-cr13
NT5 ステンレス鋼-410
NT4 鋼-cr17cu4ni4nb-1
NT5 ステンレス鋼-17-4ph
NT4 鋼-cr17mo
NT5 ステンレス鋼-440
NT4 鋼-cr18
NT3 マンガン鋼
NT3 鋼-astm-a572
NT3 高合金鋼
NT4 ステンレス鋼
NT5 クロム鋼
NT6 クロムモリブデン鋼
NT7 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT8 鋼-cr11ni10mo2ti-1
NT8 鋼-cr15ni15motib
NT8 鋼-cr16ni13monbv
NT8 鋼-cr16ni15mo3nb
NT8 鋼-cr16ni16monb
NT8 鋼-cr16ni8mo2
NT9 ステンレス鋼-16-8-2
NT8 鋼-cr16ni9mo2
NT8 鋼-cr17ni12mo3
NT9 ステンレス鋼-316
NT8 鋼-cr17ni12mo3-1
NT9 ステンレス鋼-3161
NT9 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT8 鋼-cr17ni12monb
NT8 鋼-cr17ni13mo2ti
NT8 鋼-cr17ni13mo3ti
NT8 鋼-ni26cr15ti2movalb
NT9 合金-a-286
NT6 ステンレス鋼-406
NT6 ミッドヴェール
NT6 鋼-cr16ni
NT6 鋼-cr17ni4mo3

- NT6** 鋼-c r 9 m o n b v
NT6 鋼-c r 1 0 m o 2
NT6 鋼-c r 1 2
NT7 ステンレス鋼-4 0 3
NT6 鋼-c r 1 2 m o n i v
NT6 鋼-c r 1 2 m o v
NT7 合金-h t - 9
NT6 鋼-c r 1 3
NT7 ステンレス鋼-4 1 0
NT6 鋼-c r 1 3 a l
NT7 ステンレス鋼-4 0 5
NT6 鋼-c r 1 6
NT7 ステンレス鋼-4 3 0
NT6 鋼-c r 1 7 c u 4 n i
 4 n b - l
NT7 ステンレス鋼-1 7 -
 4 p h
NT6 鋼-c r 1 7 m o
NT7 ステンレス鋼-4 4 0
NT6 鋼-c r 1 8
NT6 鋼-c r 2 5
NT7 ステンレス鋼-4 4 6
NT6 鋼-c r 9 m o
NT6 磁石鋼-k s
NT5 ステンレス鋼-3 1 7
NT5 ステンレス鋼-3 1 8
NT5 ステンレス鋼-4 2 2
NT5 ステンレス鋼-f v - 5 4
 8
NT5 ステンレス鋼-j b k - 7
 5
NT5 ステンレス鋼-m - 5 0
NT5 ニッケルクロム鋼
NT6 エンデューロ
NT6 カーペンター鋼
NT6 ステンレス鋼-1 7 - 7
 p h
NT6 ステンレス鋼-3 0 3
NT6 ステンレス鋼-3 2 9
NT6 ステンレス鋼-p h - 1
 5 - 7 m o
NT6 チムケン合金
NT6 ニッケルクロムモリブデ
 ン鋼
NT7 鋼-c r 1 1 n i 1 0
 m o 2 t i - l
NT7 鋼-c r 1 5 n i 1 5
 m o t i b
NT7 鋼-c r 1 6 n i 1 3
 m o n b v
NT7 鋼-c r 1 6 n i 1 5
 m o 3 n b
NT7 鋼-c r 1 6 n i 1 6
 m o n b
NT7 鋼-c r 1 6 n i 8 m
 o 2
NT8 ステンレス鋼-1 6 -
 8 - 2
NT7 鋼-c r 1 6 n i 9 m
 o 2
NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 2
 m o 3
NT8 ステンレス鋼-3 1 6
NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 2
 m o 3 - l
NT8 ステンレス鋼-3 1 6
 l
NT8 ステンレス鋼-z c n
 d 1 7 - 1 3
NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 2
 m o n b
NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 3
 m o 2 t i
NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 3
 m o 3 t i
NT7 鋼-n i 2 6 c r 1 5
 t i 2 m o v a l b
NT8 合金-a - 2 8 6
NT7 合金-m - 8 1 3
NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 0 -
 l
NT6 鋼-c r 1 7 n i 1 3
NT6 鋼-c r 1 7 n i 7
NT7 ステンレス鋼-3 0 1
NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 0
NT7 ステンレス鋼-1 8 -
 1 0
NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 0 t
 i
NT7 ステンレス鋼-3 2 1
NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 1
NT7 鋼-x 6 c r n i 1 8
 1 1
NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n
 b
NT7 ステンレス鋼-3 4 7
NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n
 b c o
NT7 ステンレス鋼-3 4 8
NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 2
NT7 ステンレス鋼-3 0 5
NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 2 t
 i
NT6 鋼-c r 1 8 n i 8
NT7 ステンレス鋼-1 8 -
 8
NT6 鋼-c r 1 8 n i 9
NT7 ステンレス鋼-3 0 2
NT6 鋼-c r 1 8 n i 9 t i
NT6 鋼-c r 1 9 n i 1 0
NT7 ステンレス鋼-3 0 4
NT6 鋼-c r 1 9 n i 1 0 -
 l
NT7 ステンレス鋼-3 0 4
 l
NT6 鋼-c r 2 0 n i 1 1
NT7 ステンレス鋼-3 0 8
NT6 鋼-c r 2 0 n i 1 1 -
 l
NT7 ステンレス鋼-3 0 8
 l
NT6 鋼-c r 2 3 n i 1 4
NT7 ステンレス鋼-3 0 9
NT7 ステンレス鋼-3 0 9
 s
NT6 鋼-c r 2 3 n i 1 8
NT6 鋼-c r 2 5 n i 2 0
NT7 ステンレス鋼-3 1 0
NT7 合金-h k - 4 0
NT6 鋼-n i 2 5 c r 2 0
NT7 ステンレス鋼-2 0 -
 2 5
NT6 鋼-n i 3 6 c r 1 2 t
 i 3 a l - l
NT6 合金-d - 9
NT6 durco
NT5 鋼-c r 2 1 m n 9 n i 6
NT6 ステンレス鋼-2 1 - 6
 - 9
NT5 低炭素高合金鋼
NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 0 -
 l
NT6 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m
 o 2 t i - l
NT6 鋼-c r 1 7 c u 4 n i
 4 n b - l
NT7 ステンレス鋼-1 7 -
 4 p h
NT6 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m
 o 3 - l
NT7 ステンレス鋼-3 1 6
 l
NT7 ステンレス鋼-z c n
 d 1 7 - 1 3
NT6 鋼-c r 1 9 n i 1 0 -
 l
NT7 ステンレス鋼-3 0 4
 l
NT6 鋼-c r 2 0 n i 1 1 -
 l
NT7 ステンレス鋼-3 0 8
 l
NT6 鋼-n i 3 6 c r 1 2 t
 i 3 a l - l
NT5 sweet alloy
NT3 炭素鋼
NT4 鋼-a s t m - a 1 0 5
NT4 鋼-a s t m - a 1 0 6
NT4 鋼-a s t m - a 2 1 2
NT4 鋼-a s t m - a 2 8 5
NT4 鋼-a s t m - a 5 1 6
NT4 鋼-a s t m - a 5 3 3 - b
NT4 鋼-i n - 7 8 7
NT4 鋼-s a e - 1 0 4 5
NT3 低合金鋼
NT4 鋼-a s t m - a 3 5 0
NT4 鋼-a s t m - a 3 8 7
NT4 鋼-a s t m - a 5 0 8
NT4 鋼-a s t m - a 5 3 3
NT4 鋼-c r 2 m o
NT5 鋼-a s t m - a 5 4 2
NT4 鋼-c r 2 m o n i n b
NT4 鋼-c r 2 m o v
NT4 鋼-c r 2 n i m o v
NT4 鋼-c r 5 m o
NT4 鋼-c r a l n i m o
NT4 鋼-c r m o
NT4 鋼-c r m o v
NT4 鋼-c r n i
NT4 鋼-m n c u m o
NT5 鋼-a s t m - a 5 3 7
NT4 鋼-m n m o
NT5 鋼-a s t m - a 3 0 2
NT4 鋼-m n n i m o
NT5 鋼-a s t m - a 5 3 3 -
 b
NT4 鋼-m n n i m o v
NT4 鋼-n i 3 c r
NT4 鋼-n i 3 c r m o
NT5 鋼-a s t m - a 5 4 3
NT4 鋼-n i 3 c r m o v
NT4 鋼-n i 4 c r w
NT4 鋼-n i c r
NT4 鋼-n i c r m o
NT4 鋼-n i m o c r
NT2 合金-n i 6 0 c o 1 5 c r 1 0
 a l 6 t i 5 m o 3
NT3 合金-i n - 1 0 0

NT2 合金-c o 4 3 c r 2 0 f e 1
8 n i 1 3 w 3

NT3 ハーバー

NT2 合金-h s - 3 1

NT2 合金-i n - 1 0 2

NT2 合金-n - 1 0 m

NT2 合金-n - 9 m

NT2 合金-n 2 8 t 3

NT2 合金-s - 8 1 6

NT2 合金-v - 3 6

NT2 鋳鉄

NT1 窒素添加合金

NT2 鋼-c r 2 1 m n 9 n i 6

NT3 ステンレス鋼-2 1 - 6 - 9

NT2 鋼-n i c r m o

NT1 硫黄添加合金

NT2 ni-hard

RT 金属ガラス

RT 金属元素

RT 固溶体

RT 合金系

RT 二元混合物

RT 半金属元素

合金-0kh12n13m

2000-04-12

1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。

SEE クロム合金

SEE 鉄基合金

合金-1915

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。

USE アルミニウム基合金

合金-214x

2000-04-12

1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。

USE アルミニウム基合金

合金-50kh4n6g12f2v

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21

1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。

USE クロム合金

合金-60t

2000-04-12

1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。

USE チタン基合金

合金-79nm

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-05-29

1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。

USE ニッケル基合金

合金-82(インコネル)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06

USE インコネル 8 2

合金-BI50PB25CD12SN12

1983-11-07

*BT1 カドミウム合金

*BT1 スズ合金

*BT1 ビスマス基合金

*BT1 鉛合金

NT1 ウッド金属

合金su31

2000-04-12

1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。

USE ニオブ基合金

合金化効果

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1978-02-14

USE 冶金効果

合金核燃料

*BT1 核燃料

*BT1 固体燃料

NT1 ウラン・モリブデン燃料

合金系

NT1 三元合金系

NT1 四元合金系

NT1 二元合金系

RT ベガード則

RT 合金

RT 状態図

合金-NI 5 1 CR 4 8

1983-11-07

*BT1 インコネル合金

*BT1 クロム合金

*BT1 チタン添加合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

NT1 インコネル 6 7 1

合金-NI 5 9 CR 3 0 FE 9

1983-11-07

*BT1 インコネル合金

*BT1 クロム合金

*BT1 チタン添加合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

*BT1 鉄合金

NT1 インコネル 6 9 0

合金-NI 6 0 CO 1 5 CR 1 0

AL 6 T I 5 MO 3

1983-11-07

*BT1 アルミニウム合金

*BT1 インコネル合金

*BT1 クロム合金

*BT1 コバルト合金

*BT1 ジルコニウム添加合金

*BT1 チタン合金

*BT1 バナジウム添加合金

*BT1 ホウ素添加合金

*BT1 モリブデン合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

*BT1 炭素添加合金

*BT1 鉄添加合金

*BT1 銅添加合金

NT1 合金-i n - 1 0 0

合金-NI 6 2 CR 1 6 MO 1 5

FE 3

1983-11-07

*BT1 アルミニウム添加合金

*BT1 クロム合金

*BT1 コバルト添加合金

*BT1 タングステン添加合金

*BT1 ハステロイ

*BT1 バナジウム添加合金

*BT1 ホウ素添加合金

*BT1 モリブデン合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

*BT1 鉄合金

NT1 ハステロイ s

合金-YUNDK 25BA

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21

*BT1 アルミニウム合金

*BT1 コバルト合金

*BT1 ニオブ添加合金

*BT1 ニッケル合金

*BT1 鉄合金

*BT1 銅合金

合金-ZM-2A

1993-10-03

*BT1 合金-m o 9 9

合金-ZR97NB3

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1989-03-18

*BT1 ジルコニウム基合金

*BT1 ニオブ合金

*BT1 耐熱合金

合金-7 1 3 - 1 c

2000-03-24

1981 年 7 月まで有効なディスクリプタで
あった。

USE インコネル 7 1 3 1 c

合金-A-2 8 6

1993-10-03

*BT1 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o
v a l b

合金-AL 9 5 CU 4

1983-11-07

*BT1 アルミニウム基合金

*BT1 ケイ素添加合金

*BT1 マグネシウム添加合金

*BT1 マンガン添加合金

*BT1 鉄添加合金

*BT1 銅合金

NT1 ジュラルミン

合金-B-1 9 0 0

2000-04-12

*BT1 アルミニウム合金

*BT1 クロム合金

*BT1 コバルト合金

*BT1 タンタル合金

*BT1 チタン合金

*BT1 ニッケル基合金

*BT1 モリブデン合金

合金-b-6 6

2000-04-12

1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。

USE ニオブ基合金

合金-b-8 8

2000-04-12

1989 年まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。

USE ニオブ基合金

合金-C 1 0 3

2000-04-12

*BT1 イットリウム合金

*BT1 ジルコニウム合金

*BT1 タングステン合金

*BT1 タンタル合金

- *BT1 チタン合金
- *BT1 ニオブ基合金
- *BT1 ハフニウム合金

合金-c 1 2 9 y

2000-04-12
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニオブ基合金

合金-c b - 1

2000-04-12
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニオブ基合金

合金-c b - 7 5 2

2000-04-12
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニオブ基合金

合金-c k - 2 0

1983-11-07
USE 鋼-c r 2 5 n i 2 0

合金-c o 5 2 f e 3 5 v i 3

INIS: 1996-07-16; ETDE: 1983-11-23
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE コバルト基合金
USE バナジウム合金
USE 鉄合金

合金-c o 6 2 c r 2 8 m o 6 n i 3

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19
1996年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ステライト
USE ハイネス合金

合金-c o 6 4 c r 2 9 w 4

INIS: 1996-07-17; ETDE: 1983-11-23
1996年8月まで、ETDEの有効なディスクリプタであった。1978年10月から1996年8月までは、STELLITE 156はETDEの有効なディスクリプタであった。
USE クロム合金
USE ステライト
USE タングステン合金

合金-c o 6 6 c r 2 6 w 6

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-07-10
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE クロム合金
USE ステライト
USE タングステン合金

合金-CO 3 6 CR 2 2 NI 2 2 W 1 5 FE 3

1983-11-07
*BT1 クロム合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 ハイネス合金
*BT1 ランタン添加合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
NT1 ハイネス 188 合金

合金-CO 4 3 CR 2 0 FE 1 8 NI 1 3 W 3

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト基合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マンガン合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 炭素添加合金
*BT1 鉄合金
NT1 ハーバー

合金-CO 5 2 FE 3 5 V 1 0

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-23
*BT1 コバルト基合金
*BT1 バナジウム合金
*BT1 鉄合金

合金-CO 6 0 CR 3 0 W 4

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-22
1974年から1997年3月まで、HAYNES STELLITE 6BはETDEの有効なディスクリプタであった。
UF ハイネスステライト 6 b
*BT1 クロム合金
*BT1 ステライト
*BT1 タングステン合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 ハイネス合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
NT1 ステライト 6

合金-CO 5 0 FE 5 0

1983-11-07
*BT1 コバルト基合金
*BT1 鉄基合金
NT1 パーメンジュール

合金-c o 5 2 c r 1 7 f e 1 5 m o 3 s i 3

1983-11-07
USE コバルト基合金

合金-CO 5 4 CR 2 0 W 1 5 N I 1 0

1983-11-07
*BT1 クロム合金
*BT1 ステライト
*BT1 タングステン合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 ハイネス合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
NT1 ハイネス 2 5 合金
NT1 合金-h s - 2 5

合金-CU 5 2 N I 4 7

1983-11-07
*BT1 ニッケル合金
*BT1 銅基合金
NT1 コンスタンタン

合金-CU 7 0 N I 3 0

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1994-08-10
*BT1 銅基合金

合金-CU 9 0 N I 1 0

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1994-08-10
*BT1 銅基合金

合金-d - 4 3

2000-04-12
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニオブ基合金

合金-D - 9

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1984-08-06
*BT1 ニッケルクロム鋼

合金-D - 9 7 9

2000-04-12
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐熱合金

合金-d h - 2 4 5

2000-04-12
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニオブ基合金

合金-e h i 1 8 3

ETDE: 1979-05-29
USE 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i

合金-e h i 3 9 7

ETDE: 1979-05-29
USE 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i

合金-e h i 4 3 2

ETDE: 1979-05-29
USE 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i

合金-e h i 4 3 7 b

1983-11-07
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 合金-n i 7 7 c r 2 0 t i 2

合金-e h i 7 0 2

INIS: 2000-03-24; ETDE: 1979-05-29
SEE 鋼-n i 3 6 c r 1 2 t i 3 a l - 1
SEE 合金-n i 7 7 c r 2 0 t i 2

合金-e h i 8 2 6

1996-11-27
1989年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。1989年2月から1997年3月まで、ALLOY-NI68CR15W6AL3MO3FE2がETDEでこの概念を表現するために使用された。
USE ニッケル基合金

合金-e h i 8 6 8

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-05-29
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。1989年3月から1997年3月まで、ALLOY-NI60CR25W15がこの概念を表現するために使用された。
USE クロム合金
USE タングステン合金
USE ニッケル基合金

合金-ehp-199

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。1989年3月から1997年3月まで、ALLOY-NI56CR21W10MO5FE4AL2がこの概念を表現するために使用された。

USE ニッケル基合金

合金-ehp-496

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

USE ニッケル基合金
USE パナジウム合金
USE モリブデン合金
USE 鉄合金

合金-ehp-567

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。その後1997年3月まで、ALLOY-NI65MO16CR15W4がこの概念を表現するために使用された。

USE クロム合金
USE タングステン合金
USE ニッケル基合金
USE モリブデン合金

合金-fe31cr21co20ni20mo3w2

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 鉄基合金

合金-fe36ni33cr26

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-22

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 鉄基合金

合金-FE46NI33CR21

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1983-11-22

1978年12月から1997年3月まで、SANICRO 30はETDEの有効なディスクリプタであった。

UF サニクロ30
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 インコロイ合金
*BT1 クロム合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄基合金
NT1 インコロイ800
NT1 インコロイ802

合金-fe48cr24ni24

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE クロム合金
USE ニオブ合金
USE ニッケル合金
USE 鉄基合金

合金-FE40NI35CR22

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-22

*BT1 クロム合金
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マンガン添加合金
*BT1 鉄基合金

合金-FE44NI33CR21

1983-11-07

*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 インコロイ合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄基合金
NT1 インコロイ800h

合金-fs-85

2000-04-12

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニオブ基合金

合金-FE53NI29CO18

1983-11-07

*BT1 コバルト合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マンガン添加合金
*BT1 鉄基合金
NT1 コパール

合金-ge

2000-04-12

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 銀合金
USE 銅合金

合金-gmr-235

2000-04-12

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニッケル基合金

合金-hd-556

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-08-09

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 鉄基合金

合金-hd-8077

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09

USE ニッケル基合金

合金-HK-40

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-08-09

*BT1 鋼-cr25ni20

合金-hs-21

1996-09-12

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE ステライト
USE ハイネス合金

合金-HS-25

1993-10-03

*BT1 合金-co54cr20w15ni10

合金-HS-31

2000-04-12

UF 合金-x-40
UF x40 (合金)
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 ステライト
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マンガン添加合金

*BT1 炭素添加合金

*BT1 鉄合金

合金-hs-6

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30

USE ステライト6

合金-HT-9

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1978-02-15

*BT1 鋼-cr12mov

合金-IN-100

1993-10-03

*BT1 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3

合金-IN-102

2000-04-12

*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 クロム合金
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニオブ合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 炭素添加合金
*BT1 鉄合金

合金-in-519

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-08-09

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE クロム合金
USE ニオブ合金
USE ニッケル合金
USE 鉄基合金

合金-in-643

INIS: 1996-07-17; ETDE: 1979-10-23

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE インコネル合金

合金-IN-738

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1980-03-29

*BT1 合金-ni61cr16co9al3ti3w3

合金-IN-853

2000-04-12

UF インコネルma 753
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 酸化イットリウム

合金-IN-939

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1982-02-11

*BT1 合金-ni46cr23co19ti5al4

合金-kh20n80

1983-11-07

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 合金-ni80cr20

合金-kh20n80t

2000-04-12

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニッケル基合金

合金-KHN50MBVYU

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21

- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 タングステン合金
- *BT1 ニオブ合金
- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 鉄合金

合金-k h n 5 6 v m t y u

INIS: 1996-11-13; ETDE: 2002-06-06

- USE ニッケル基合金

合金-k h n 6 0 b

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

1989年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。1989年3月から1997年3月まで、ALLOY-NI60CR25W15がこの概念を表現するために使用された。

- USE クロム合金
- USE タングステン合金
- USE ニッケル基合金

合金-k h n 6 0 v

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-05-29

1982年11月まで、ALLOY-EHI 868がE T D Eでこの概念を表現するために使用された。1983年11月から1997年3月まで、ALLOYNI60CR25W15がこの概念を表現するために使用された。

- USE クロム合金
- USE タングステン合金
- USE ニッケル基合金

合金-k h n 6 0 v t

INIS: 1996-11-13; ETDE: 2002-06-06

- USE ニッケル基合金

合金-k h n 6 7 v m t y u

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-05-29

1989年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。1989年3月から1997年3月まで、ALLOY-NI67CR19MO5W5TI3がこの概念を表現するために使用された。

- USE ニッケル基合金

合金-k h n 7 7 t y u

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

- USE ニッケル基合金

合金-k h n 7 7 t y u r

- USE 合金-n i 7 7 c r 2 0 t i 2

合金-k h n 7 8 t

1983-11-07

- USE 合金-n i 7 8 c r 2 1

合金-1-605

2000-04-12

1989年までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- USE コバルト基合金

合金-m-252

2000-04-12

1989年までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- USE ニッケル基合金

合金-M-813

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23

- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 チタン合金
- *BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼

合金-m a - 7 5 4

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09

- USE ニッケル基合金

合金-m a - 9 5 6

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09

- USE 鉄基合金

合金-MAR-M246

2000-04-12

- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 コバルト合金
- *BT1 タングステン合金
- *BT1 タンタル合金
- *BT1 チタン合金
- *BT1 ニッケル基合金
- *BT1 モリブデン合金

合金-mm-0011

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20

- USE ニッケル基合金

合金-MN-21

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20

UF m n - 2 1

- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 タングステン合金
- *BT1 ニオブ合金
- *BT1 ニッケル基合金
- *BT1 モリブデン合金

合金-MO-RE-1

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09

UF m o - r e 1

- *BT1 クロム合金
- *BT1 ケイ素合金
- *BT1 タングステン合金
- *BT1 ニッケル合金
- *BT1 マンガン合金
- *BT1 鉄合金

合金-MO-RE-2

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23

UF m o - r e 2

- *BT1 クロム基合金
- *BT1 タングステン基合金
- *BT1 ニッケル基合金

合金-MO99

1983-11-07

UF 合金-v m - 1

UF t z m

- *BT1 ジルコニウム添加合金
- *BT1 チタン添加合金
- *BT1 モリブデン基合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- NT1 合金-zm-2a
- NT1 合金-t z m

合金-MO99B

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27

UF 合金-t s m 6

- *BT1 ジルコニウム添加合金
- *BT1 ホウ素添加合金
- *BT1 モリブデン基合金

合金-MP35N

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30

UF m p 3 5 n 合金

- *BT1 クロム合金

- *BT1 コバルト合金
- *BT1 ニッケル合金
- *BT1 モリブデン合金

合金-N-10M

2000-04-12

- *BT1 ジルコニウム添加合金
- *BT1 タンタル添加合金
- *BT1 チタン添加合金
- *BT1 ニオブ基合金
- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 炭素添加合金

合金-n-155

1997-01-28

1996年10月まで、有効なディスクリプタであった。

- USE 鉄基合金

合金-N-9M

2000-04-12

- *BT1 ジルコニウム添加合金
- *BT1 ニオブ基合金
- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 炭素添加合金

合金-N28T3

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

- *BT1 ケイ素添加合金
- *BT1 チタン合金
- *BT1 ニッケル合金
- *BT1 マンガン添加合金
- *BT1 炭素添加合金

合金-n 5 5 m 2 0 v 2 5

2000-04-12

- USE タングステン合金
- USE ニッケル基合金
- USE モリブデン合金

合金-n 6 5 m 2 0 v 1 5

2000-04-12

- USE タングステン合金
- USE ニッケル基合金
- USE モリブデン合金

合金-n i 4 7 c r 2 5 c o 1 2 w 9 f e 3

INIS: 1996-07-17; ETDE: 1983-11-19

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE インコネル合金

合金-n i 4 8 c o 2 8 c r 1 5 a 1 3 m o 3 t i 2

INIS: 1996-07-17; ETDE: 1983-11-22

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE インコネル合金

合金-n i 4 8 c r 2 2 f e 1 8 m o 9

INIS: 1996-07-17; ETDE: 1983-11-22

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE ニモニック

合金-n i 5 6 c r 2 1 w 1 0 m o 5 f e 4 a 1 2

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

- USE ニッケル基合金

合金-n i 60 c r 25 w 15

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

- USE クロム合金
- USE タングステン合金
- USE ニッケル基合金

合金-n i 65 m o 16 c r 15 w 4

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-11-19

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE クロム合金
- USE タングステン合金
- USE ニッケル基合金
- USE モリブデン合金

合金-n i 67 c r 19 m o 5 w 5 t i 3

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-01-27

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

- USE ニッケル基合金

合金-n i 68 c r 15 w 6 a l 3 m o 3 f e 2

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

- USE ニッケル基合金

合金-n i 78 c r 16 a l 4

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-22

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

- USE アルミニウム合金
- USE インコネル合金
- USE クロム合金

合金-n i 80 f e 16 m o 4

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-22

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

- USE ニッケル基合金
- USE パーマロイ
- USE モリブデン合金

合金-N I 4 1 F E 4 0 C R 1 6 N B 3

1983-11-07

- *BT1 インコネル合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 チタン合金
- *BT1 ニオブ合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 鉄合金
- NT1 インコネル706

合金-N I 4 3 F E 3 0 C R 2 2 M O 3

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27

- *BT1 アルミニウム添加合金
- *BT1 インコロイ合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 チタン添加合金
- *BT1 ニッケル基合金
- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 鉄合金
- *BT1 銅合金
- NT1 インコロイ825

合金-N I 4 5 F E 3 4 C R 2 0

1983-11-07

- UF 鋼-k h 2 0 n 4 5 b
- *BT1 クロム合金
- *BT1 ニオブ添加合金
- *BT1 ニッケル基合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 鉄合金

合金-N I 4 6 C R 2 3 C O 1 9 T I 5 A L 4

1983-11-16

- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 インコネル合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 コバルト合金
- *BT1 ジルコニウム添加合金
- *BT1 タンタル合金
- *BT1 チタン合金
- *BT1 ニオブ添加合金
- *BT1 ホウ素添加合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 鉄添加合金
- NT1 合金-i n - 9 3 9

合金-N I 5 0 C O 2 0 C R 1 5 A L 5 M O 5

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27

- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 コバルト合金
- *BT1 チタン合金
- *BT1 ニモニック
- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 鉄合金
- NT1 ニモニック 105

合金-N I 5 0 C R 2 2 F E 1 8 M O 9

1983-11-07

- *BT1 クロム合金
- *BT1 タングステン添加合金
- *BT1 ハステロイ
- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 鉄合金
- NT1 ハステロイ x r

合金-N I 5 0 M O 3 2 C R 1 5 S I 3

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-23

1978年10月から1997年3月まで、TRIBALLOY 700はETDEの有効なディスクリプタであった。

- UF トリバロイ700
- *BT1 クロム合金
- *BT1 ケイ素合金
- *BT1 ニッケル基合金
- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金

合金-N I 5 9 C R 2 0 C O 1 7 T I 2

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-22

1977年6月から1997年3月まで、NIMONIC 90はETDEの有効なディスクリプタであった。

- UF ニモニック 90
- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 コバルト合金
- *BT1 ジルコニウム添加合金
- *BT1 チタン合金
- *BT1 ニモニック
- *BT1 ホウ素添加合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 鉄合金

合金-N I 6 1 C R 1 6 C O 9 A L 3 T I 3 W 3

1983-11-07

- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 インコネル合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 コバルト合金
- *BT1 ジルコニウム添加合金
- *BT1 タングステン合金
- *BT1 タンタル合金
- *BT1 チタン合金
- *BT1 ニオブ添加合金
- *BT1 ホウ素添加合金
- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- NT1 合金-i n - 7 3 8

合金-N I 6 1 C R 2 2 M O 9 N B 4 F E 3

1983-11-07

- *BT1 アルミニウム添加合金
- *BT1 インコネル合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 チタン添加合金
- *BT1 ニオブ合金
- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 鉄合金
- NT1 インコネル625

合金-N I 6 1 C R 2 3 F E 1 4

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1989-03-17

- UF インコネル601
- UF 601合金(インコネル)
- *BT1 インコネル合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 鉄合金

合金-N I 6 5 C R 2 5 M O 1 0

1983-11-07

- *BT1 クロム合金
- *BT1 ニモニック
- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- NT1 ニモニック 86

合金-NI65MO28FE5

1983-11-07

- *BT1 クロム添加合金
- *BT1 コバルト合金
- *BT1 ハステロイ
- *BT1 パナジウム添加合金
- *BT1 耐食合金
- NT1 ハステロイ b

合金-NI66CU32

1983-11-07

- UF モネル r-405
- *BT1 マンガン添加合金
- *BT1 モネル
- *BT1 鉄合金
- *BT1 銅合金
- NT1 モネル 400

**合金-NI73CR15FE7
TI3**

1983-11-07

- *BT1 アルミニウム添加合金
- *BT1 インコネル合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 チタン合金
- *BT1 ニオブ添加合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 鉄合金
- NT1 インコネル x 750

**合金-NI73CR20MN3
NB3**

1983-11-07

- *BT1 インコネル合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 チタン添加合金
- *BT1 ニオブ合金
- *BT1 マンガン合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 鉄添加合金
- NT1 インコネル 82

**合金-NI74CR13AL6
MO4**

1983-11-07

- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 インコネル合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 ジルコニウム添加合金
- *BT1 チタン添加合金
- *BT1 ニオブ合金
- *BT1 ホウ素添加合金
- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- NT1 インコネル 713c

**合金-NI75CR12AL6
MO5**

1983-11-07

- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 インコネル合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 ジルコニウム添加合金
- *BT1 チタン添加合金
- *BT1 ニオブ合金
- *BT1 ホウ素添加合金

- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- NT1 インコネル 7131c

合金-NI76CR20TI2

1983-11-07

- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 ジルコニウム添加合金
- *BT1 チタン合金
- *BT1 ニモニック
- *BT1 ホウ素添加合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- NT1 ニモニック 80a

合金-NI77CR20TI2

1983-11-07

- UF 合金-ehi 437b
- UF 合金-khn 77tyur
- SF 合金-ehi 702
- *BT1 アルミニウム添加合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 チタン合金
- *BT1 ニッケル基合金
- *BT1 ホウ素添加合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 鉄合金

合金-NI78CR21

1983-11-07

- UF 合金-khn 78t
- *BT1 アルミニウム添加合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 ケイ素添加合金
- *BT1 チタン添加合金
- *BT1 ニッケル基合金
- *BT1 マンガン添加合金
- *BT1 鉄合金

合金-NI79FE16MO4

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-22

- *BT1 ニッケル基合金
- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 鉄合金

合金-NI80CR20

1983-11-07

- UF クロメル a
- UF トペテ a
- UF ニクロム v
- UF 合金-kh 20n 80
- *BT1 アルミニウム添加合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 クロメル
- *BT1 ケイ素添加合金
- *BT1 鉄添加合金

合金-NI94MN3AL2

1983-11-07

- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 ケイ素添加合金
- *BT1 ニッケル基合金
- *BT1 マンガン合金
- NT1 アルメル

合金-NT25A5

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 チタン合金

- *BT1 ニオブ基合金
- *BT1 耐熱合金

合金-NX-188

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20

UF nx-188

- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 ニッケル基合金
- *BT1 モリブデン合金

合金-ni42fe36cr12mo6ti3

1983-11-07

- USE インコロイ合金
- USE ニッケル基合金

**合金-NI43FE33CR16MO
3**

1983-11-07

- UF ニッケル合金 pe 16
- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 コバルト添加合金
- *BT1 ジルコニウム添加合金
- *BT1 チタン合金
- *BT1 ニモニック
- *BT1 ホウ素添加合金
- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 鉄合金
- *BT1 銅添加合金
- NT1 ニモニック pe 16

合金-ni45cr23fe19co3mo3w3

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27

- USE ニッケル基合金

**合金-NI49CR22FE18MO
9**

1983-11-07

- *BT1 クロム合金
- *BT1 コバルト合金
- *BT1 タングステン添加合金
- *BT1 ハステロイ
- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 鉄合金
- NT1 ハステロイ x

**合金-NI53CO19CR15MO
5AL4TI3**

1983-11-07

- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 ウディメット合金
- *BT1 ホウ素添加合金
- *BT1 耐食合金
- NT1 ウディメット 700

**合金-NI53CR19FE19NB
5MO3**

1983-11-07

- *BT1 アルミニウム添加合金
- *BT1 インコネル合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 チタン添加合金
- *BT1 ニオブ合金
- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 鉄合金

NT1 インコネル718

合金-N I 54 C R 22 C O 13 M O 9

1983-11-07

*BT1 アルミニウム添加合金
 *BT1 インコネル合金
 *BT1 クロム合金
 *BT1 コバルト合金
 *BT1 モリブデン合金
 *BT1 耐食合金
 *BT1 耐熱合金
 NT1 インコネル617

合金-N I 54 M O 17 C R 16 F E 6 W 4

1983-11-07

*BT1 クロム合金
 *BT1 コバルト合金
 *BT1 タングステン合金
 *BT1 ハステロイ
 *BT1 バナジウム添加合金
 *BT1 モリブデン合金
 *BT1 耐食合金
 *BT1 耐熱合金
 *BT1 鉄合金
 NT1 ハステロイc

合金-N I 55 C O 17 C R 15 M O 5 A L 4 T I 4

1983-11-07

*BT1 アルミニウム合金
 *BT1 クロム合金
 *BT1 コバルト合金
 *BT1 ジルコニウム添加合金
 *BT1 チタン合金
 *BT1 ニッケル基合金
 *BT1 ホウ素添加合金
 *BT1 モリブデン合金
 NT1 アストロロイ

合金-N I 55 C R 19 C O 11 M O 10 T I 3

1983-11-07

*BT1 アルミニウム合金
 *BT1 クロム合金
 *BT1 コバルト合金
 *BT1 チタン合金
 *BT1 ニッケル基合金
 *BT1 ホウ素添加合金
 *BT1 モリブデン合金
 *BT1 耐食合金
 *BT1 耐熱合金
 NT1 レネイ41

合金-n i 58 c r 14 c o 8 a 14 m o 4 n b 4 w 4

1983-11-07

USE ニッケル基合金

合金-N I 58 C R 20 C O 14 M O 4 T I 3

1983-11-08

*BT1 アルミニウム合金
 *BT1 クロム合金
 *BT1 コバルト合金
 *BT1 ジルコニウム添加合金
 *BT1 チタン合金
 *BT1 ニッケル基合金
 *BT1 ホウ素添加合金

*BT1 モリブデン合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

*BT1 鉄合金

NT1 ワスパロイ

合金-n i 60 c r 14 c o 10 t i 5 m o 4 w 4 a 13

1983-11-07

USE ニッケル基合金

合金-N I 60 F E 24 C R 16

1983-11-07

UF クロメルc
 UF トペテc
 *BT1 クロム合金
 *BT1 クロメル
 *BT1 耐食合金
 *BT1 耐熱合金
 *BT1 鉄合金
 NT1 ニクロム

合金-N I 70 M O 17 C R 7 F E 5

1983-11-07

*BT1 アルミニウム添加合金
 *BT1 クロム合金
 *BT1 チタン添加合金
 *BT1 ハステロイ
 *BT1 モリブデン合金
 *BT1 耐食合金
 *BT1 耐熱合金
 *BT1 鉄合金
 NT1 ハステロイン
 NT1 inor-8
 RT インコネル合金

合金-N I 76 C R 15 F E 8

1983-11-07

UF サニクロ70
 *BT1 アルミニウム添加合金
 *BT1 インコネル合金
 *BT1 クロム合金
 *BT1 チタン添加合金
 *BT1 ニモニック
 *BT1 耐食合金
 *BT1 耐熱合金
 *BT1 鉄合金
 NT1 インコネル600

合金-R A - 3 3 3

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-08-09

UF ra 333
 *BT1 クロム合金
 *BT1 ケイ素合金
 *BT1 コバルト合金
 *BT1 タングステン合金
 *BT1 ニッケル基合金
 *BT1 モリブデン合金
 *BT1 耐食合金
 *BT1 耐熱合金
 *BT1 鉄合金

合金-S - 5 9 0

2000-04-12

*BT1 クロム合金
 *BT1 コバルト合金
 *BT1 タングステン合金
 *BT1 ニオブ合金
 *BT1 ニッケル合金
 *BT1 モリブデン合金
 *BT1 耐熱合金

合金-S - 8 1 6

2000-04-12

*BT1 クロム合金
 *BT1 ケイ素添加合金
 *BT1 コバルト合金
 *BT1 タングステン合金
 *BT1 タンタル合金
 *BT1 ニオブ合金
 *BT1 ニッケル合金
 *BT1 マンガン合金
 *BT1 モリブデン合金
 *BT1 耐熱合金
 *BT1 炭素添加合金
 *BT1 鉄合金

合金-t a - 1 0 v

2000-04-12

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE タンタル基合金

合金-T I 7 8 C R 1 1 M O 7 A L 3

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27

UF 合金-v t 1 5
 *BT1 アルミニウム合金
 *BT1 クロム合金
 *BT1 チタン基合金
 *BT1 モリブデン合金

合金-T I 8 8 M O 8 A L 3

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27

UF 合金-v t 2 2
 *BT1 アルミニウム合金
 *BT1 クロム合金
 *BT1 チタン基合金
 *BT1 モリブデン合金
 *BT1 鉄添加合金

合金-T I 8 9 A L 6 M O 3

1983-11-07

UF 合金-v t 9
 *BT1 アルミニウム合金
 *BT1 ジルコニウム合金
 *BT1 チタン基合金
 *BT1 モリブデン合金

合金-T I 9 0 A L 6

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27

UF 合金-v t 2 0
 *BT1 アルミニウム合金
 *BT1 ジルコニウム合金
 *BT1 チタン基合金
 *BT1 バナジウム添加合金
 *BT1 モリブデン添加合金

合金-T I 9 0 A L 6 M O 3

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27

UF 合金-v t 8
 *BT1 アルミニウム合金
 *BT1 チタン基合金
 *BT1 モリブデン合金
 *BT1 鉄添加合金

合金-T I 9 0 A L 6 V 4

1983-11-07

UF 合金-v t 6
 *BT1 アルミニウム合金
 *BT1 チタン基合金
 *BT1 バナジウム合金
 *BT1 鉄添加合金

合金-TI90MO7AL2

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27

UF 合金-v t 1 6

- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 チタン基合金
- *BT1 モリブデン合金

合金-TI91AL4MO3

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27

UF 合金-v t 1 4

- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 チタン基合金
- *BT1 パナジウム合金
- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 鉄添加合金

合金-TI91AL5CR2

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27

UF 合金-v t 3-1

UF 合金-v t z-1

- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 チタン基合金
- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 鉄添加合金

合金-TI99

1983-11-07

UF 合金-v t 1-0

- *BT1 チタン基合金

合金-t s 5

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE チタン基合金

合金-t s m 6

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1978-10-30

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 合金-m o 9 9 b

合金-t z c

2000-04-12

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE モリブデン基合金

合金-TZM

1993-10-03

- *BT1 合金-m o 9 9

合金-TA90W8HF

1983-11-07

- *BT1 タングステン合金
- *BT1 タンタル基合金
- *BT1 ハフニウム合金
- NT1 タンタル合金-t 1 1 1

合金-U90NB7ZR3

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-22

1974年から1997年3月まで、MULBERRY ALLOYはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF マルベリー合金

- *BT1 ウラン基合金
- *BT1 ジルコニウム合金
- *BT1 ニオブ合金

合金-V-36

2000-04-12

- *BT1 クロム合金

- *BT1 ケイ素添加合金
- *BT1 コバルト合金
- *BT1 タングステン合金
- *BT1 タンタル合金
- *BT1 ニオブ合金
- *BT1 ニッケル合金
- *BT1 マンガン添加合金
- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 炭素添加合金
- *BT1 鉄合金

合金-V87CR9FE3

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-23

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

UF バンスター 7

- *BT1 クロム合金
- *BT1 ジルコニウム合金
- *BT1 パナジウム基合金
- *BT1 鉄合金

合金-v a d 2 3

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE アルミニウム基合金

合金-v m-1

1983-11-07

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 合金-m o 9 9

合金-v n-3

2000-04-12

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE ニオブ基合金

合金-v t 1-0

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 合金-t i 9 9

合金-v t 1 4

1983-11-07

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 合金-t i 9 1 a 1 4 m o 3

合金-v t 1 5

1983-11-07

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 合金-t i 7 8 c r 1 1 m o 7 a 1 3

合金-v t 1 6

1983-11-07

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 合金-t i 9 0 m o 7 a 1 2

合金-v t 2 0

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1978-10-19

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 合金-t i 9 0 a 1 6

合金-v t 2 2

1983-11-07

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 合金-t i 8 8 m o 8 a 1 3

合金-v t 3-1

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1977-04-13

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 合金-t i 9 1 a 1 5 c r 2

合金-v t 3 0

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-25

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE チタン基合金

合金-v t 6

1983-11-07

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 合金-t i 9 0 a 1 6 v 4

合金-v t 8

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 合金-t i 9 0 a 1 6 m o 3

合金-v t 9

1983-11-07

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 合金-t i 8 9 a 1 6 m o 3

合金-v t z-1

1977-11-21

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 合金-t i 9 1 a 1 5 c r 2

合金-v u s-6

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

USE ニオブ基合金

合金-v z h 9 8

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-05-29

1983年11月まで、ALLOY-EHI 868がETDEでこの概念を表現するために使用された。1983年11月から1997年3月まで、ALLOYNI60CR25W15がこの概念を表現するために使用された。

USE クロム合金

USE タングステン合金

USE ニッケル基合金

合金-w a z-1 6

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09

USE ニッケル基合金

合金-x-4 0

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17

USE 合金-h s-3 1

合金-ZR98SN-2

1983-11-07

- *BT1 クロム添加合金
- *BT1 ジルカロイ
- *BT1 スズ合金
- *BT1 ニッケル添加合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 鉄添加合金
- NT1 ジルカロイ 2

合金-ZR98SN-4

1983-11-07

- *BT1 クロム添加合金
- *BT1 ジルカロイ
- *BT1 スズ合金
- *BT1 耐食合金

- *BT1 耐熱合金
- *BT1 鉄添加合金
- NT1 ジルカロイ4

合衆国ウラン元素登録

INIS: 1994-02-28; ETDE: 1981-07-06

USE *u s u r* (合衆国ウラン元素登録)

合衆国沿岸警備隊

INIS: 1992-05-22; ETDE: 1977-08-09

*BT1 米国 *d o t* (運輸省)

合成

1999-03-09

UF 形成 (合成)

NT1 化学的調整

NT1 元素の合成

NT2 重イオン核融合反応

NT2 熱核反応

NT3 ミューオン触媒核融合

NT3 衝撃点火核融合

NT1 光合成

NT1 水熱合成

NT1 生合成

NT2 翻訳後修飾

合成ガス

1997-06-17

特に合成プロセスで使用するガスの混合物。

*BT1 ガス

RT ビーコンプロセス

RT メタン化

RT *h t w* プロセス

合成ガスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-04

*BT1 廃棄物処理

RT パイロリシス

RT 資源回収

RT 中熱量ガス

合成開口レーダー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29

直線経路に沿って移動する航空機から、航空機が1キロ飛行する期間にコヒーレントであるのに十分な一定の周波数で連続的にマイクロ波パルスを放射するレーダーシステムで、その間に返ってきた全てのエコーは、飛行経路と同じ長さの単一アンテナが使用されていたように処理される。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE レーダー

合成岩石

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13

UF シンロック

BT1 岩石

*BT1 合成物質

合成原油

1994-09-29

USE 合成石油

合成潤滑油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-16

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 合成物質

USE 潤滑材

合成石油

1994-09-29

UF シンクルード

UF 合成原油

*BT1 合成燃料

RT シェール油

RT モービル社 *m-ガソリン* プロセス

RT 石炭液体油

RT 石油

合成天然ガス

2000-04-12

USE 高カロリーガス

合成燃料

自然発生ではなく、化学技術による生産

SF 代替燃料

SF *m* ガスプロセス

*BT1 代替燃料

BT1 燃料

NT1 アルコール燃料

NT2 エタノール燃料

NT2 メタノール燃料

NT1 合成石油

NT1 水素燃料

NT1 熱分解油

RT ガソホール計画

RT キリ油

RT バイオマス変換プラント

RT モービル社 *m-ガソリン* プロセス

RT 嫌気性消化

RT 合成燃料産業

RT 合成燃料精製所

RT 石炭ガス化

RT 石炭液化

RT 独立栄養生物

RT 熱分解ガス

RT 熱分解生成物

RT 燃料ガス

RT 廃棄物固形燃料

RT 米国合成燃料公社

RT *c r g* (低温改質) プロセス

合成燃料産業

INIS: 1992-07-16; ETDE: 1976-10-13

BT1 産業

RT 合成燃料

RT 合成燃料精製所

合成燃料精製所

INIS: 1992-07-16; ETDE: 1981-03-16

BT1 工業プラント

RT 合成燃料

RT 合成燃料産業

合成物質

INIS: 1999-03-04; ETDE: 1981-05-18

UF 合成潤滑油

BT1 材料

NT1 プラスチック

NT2 アラミド

NT2 テドラー

NT2 テフロン

NT2 ナイロン

NT2 パースペックス

NT2 プレクシグラス

NT2 ベークライト

NT2 ポリウレタン

NT3 ハロセイン

NT2 ポリスチレン

NT2 ホルムバル

NT2 マイラー

NT2 ルサイト

NT2 強化プラスチック

NT2 熱可塑性

NT1 合成岩石

RT ゴム

RT 石油化学製品

RT 繊維類

合成放射線集光器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17

UF ウィンストンコレクタ

*BT1 太陽光集光器

RT 放射面反射鏡

合成模型

UF リジョン模型

*BT1 粒子模型

NT1 cim モデル

NT1 クォーク模型

NT2 カラーモデル

NT2 バッグ模型

NT2 フレーバーモデル

NT2 弦模型

NT3 超弦模型

NT1 プートストラップ模型

RT クォーク

RT プレオン

合着

RT 共沈

RT 凝集

RT 血液凝固

RT 接着

RT 付着

合同原子核研究所

1993-11-08

USE *j i n r* (ドブナ合同原子核研究所)

合弁事業

INIS: 1992-01-16; ETDE: 1978-11-14

複数の関係者が共同で実施する商業企業

BT1 協力

RT 産業

RT 責任

RT 法的側面

合理的に達成可能な限り低く

INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07

USE *a l a r a* (合理的に達成可能な限り低く)

国の責任

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13

1990年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 責任

国営企業

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24

USE 公営企業

国家エネルギー計画

INIS: 1992-08-27; ETDE: 1992-09-11

*BT1 エネルギー政策

NT1 米国国家エネルギー計画

RT エネルギー保存

RT 国家エネルギー政策法

国家エネルギー政策法

INIS: 1994-08-22; ETDE: 1993-08-10
1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。1992年2月から1993年8月まで、US NATIONAL ENERGY ACTがETDEでこの概念を表現するために使用された。

UF 米国国家のエネルギー条例

BT1 法律

NT1 米国エネルギー税条例

NT1 米国公益事業規制政策法

NT1 米国国家省エネルギー政策法

NT1 米国国家天然ガス政策法

NT1 米国発電所及び産業燃料使用法

RT 国家エネルギー計画

RT 米国国家エネルギー計画

RT 米国国家プログラム計画

国家プログラム計画

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 米国国家プログラム計画

国家安全保障

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-12-10

BT1 セキュリティ

RT セキュリティ違反

RT 核抑止力

RT 弾道ミサイル防衛

RT 秘密情報

RT 放射能兵器

国家環境政策法

2000-04-12
1992年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 米国国家環境政策法

国家機関

NT1 アフガニスタンの機関

NT1 アルジェリアの機関

NT1 アルゼンチンの機関

NT2 アルゼンチン原子力委員会 (cnea)

NT2 アルゼンチン原子力規制局 (arn)

NT2 アルゼンチン国立応用研究所 (invap)

NT2 アルゼンチンnasa

NT1 アルバニアの機関

NT1 アルメニアの機関

NT1 イスラエルの機関

NT2 イスラエル原子力委員会

NT3 ソレク原子力研究センター

NT3 ネゲブ原子力研究センター

NT1 イタリアの機関

NT2 infn

NT2 イタリアenea (原子力・代替エネルギー研究開発委員会)

NT3 cnen (イタリア原子力委員会)

NT2 イタリアenel (電力公社)

NT2 cise (情報・研究・実験センター)

NT1 イラクの機関

NT2 イラク原子力委員会

NT3 イラク原子力研究センター

NT1 イランの機関

NT2 イラン原子力機関

NT2 テヘラン原子力研究センター

NT1 インドネシアの機関

NT1 インドの機関

NT2 barc (バーバ原子力研究所)

NT2 igcar (インディラ・ガンジー原子炉研究センター)

NT1 ウクライナの機関

NT1 ウズベキスタンの機関

NT1 ウルグアイの機関

NT1 エジプトの機関

NT2 エジプト原子力委員会

NT1 エストニアの機関

NT1 オーストラリアの機関

NT2 ansto (オーストラリア原子力科学技術機構)

NT2 arpansa (オーストラリア放射線防護原子力安全庁)

NT1 オーストラリアの機関

NT2 サイバースドルフ研究センター

NT1 オランダの機関

NT2 ecn (オランダエネルギー研究センター)

NT3 rcn (オランダ原子炉センター)

NT2 iko (核物理学研究研究所アムステルダム)

NT2 iri (大学間原子炉研究所)

NT2 kvi (原子核物理研究所)

NT2 nikhef (国立核物理学・高エネルギー物理学研究所)

NT1 カザフスタンの機関

NT1 カナダの機関

NT2 カナダ原子力公社

NT3 チョークリバー原子力研究所

NT3 wnre (ホワイトシェル原子力研究所)

NT2 カナダaecb (原子力エネルギー管理委員会)

NT1 ガーナの機関

NT1 キューバの機関

NT1 ギリシアの機関

NT1 クロアチアの機関

NT1 コロンビアの機関

NT2 ian

NT1 シリアの機関

NT1 スイスの機関

NT1 スウェーデンの機関

NT1 スペインの機関

NT1 スロバキアの機関

NT2 スロバキア共和国サイクロトロンセンター

NT2 javys社

NT2 ujd (スロバキア原子力規制局)

NT2 vuje (スロバキア原子力発電研究所)

NT1 スロベニアの機関

NT1 タイの機関

NT1 チェコの機関

NT2 suj b (チェコ原子力安全局)

NT2 u j v (チェコ共和国原子力研究所)

NT2 uvvvr (放射性同位元素研究・生産・応用研究所)

NT1 チュニジアの機関

NT1 チリの機関

NT1 デンマークの機関

NT2 デンマーク原子力委員会

NT2 リソ国立研究所

NT3 リソ研究所

NT1 ドイツの機関

NT2 カールスルーエ研究所

NT2 ドイツ施設・原子炉安全協会

NT2 ユーリッヒ研究所

NT2 原子炉安全委員会

NT2 放射線障害防止委員会

NT2 連邦放射線障害防止局

NT2 ipp ガーヒンク研究所

NT2 wak (カールスルーエ再処理工場)

NT2 zfi (科学アカデミー同位体・放射線中央研究所) ライプツィヒ

NT2 zfk (ロッセンドルフ原子力研究所)

NT1 トルコの機関

NT2 トルコ原子力機関

NT1 ニュージーランドの機関

NT1 ノルウェーの機関

NT1 パキスタンの機関

NT1 パラグアイ共和国機関

NT2 パラグアイcnea (原子力委員会)

NT1 ハンガリーの機関

NT2 atomki (ハンガリー原子力研究所)

NT1 バングラデシュの機関

NT1 フィリピンの機関

NT2 フィリピン原子力研究所

NT3 フィリピン原子力委員会

NT3 フィリピン原子力研究所

NT1 フィンランドの機関

NT1 ブラジルの機関

NT2 ブラジルcnen

NT2 ブラジルlnls

NT2 ブラジル原子力開発公社

NT1 フランスの機関

NT2 アレバnc社

NT3 アレバnc社・ピエールラット

NT3 アレバnc社・マルクール

NT3 アレバnc社・マルベシ

NT3 アレバnc社・ミラマ

NT3 アレバnc社・ラハーグ

NT2 フランス電力庁

NT2 cea (フランス原子力庁)

NT3 ceaカダラッシュ原子力研究センター

NT3 ceaグルノーブル原子力研究センター

NT3 ceaサクレ原子力研究センター

NT3 ceaピエールラット原子力研究センター

NT3 ceaブイヤー・ル・シャテー原子力研究センター

NT3 ceaフロントネ・オ・ローズ原子力研究センター

NT3 ceaマルクール原子力研究センター

NT3 ceaラハーグ原子力研究センター

NT1 ブルガリアの機関

NT1 ベトナムの機関

NT1 ベルギーの機関

NT1 ポルトガルの機関

NT1 ポーランドの機関

NT2 ポーランド原子力庁

NT1 マケドニアの機関

- NT1 マレーシアの機関
- NT2 mint (マレーシア原子力技術研究所)
- NT2 puspatti (マレーシア原子力研究センター)
- NT1 メキシコの機関
- NT1 モロッコの機関
- NT1 ヨルダンの機関
- NT1 ラトビアの機関
- NT1 リトアニアの機関
- NT1 ルーマニアの機関
- NT1 レバノンの機関
- NT1 ロシアの機関
- NT2 ロシア原子力・放射線安全監視国家委員会 rossii
- NT2 ロスアトム
- NT2 国立研究センター・クルチャトフ研究所
- NT3 itep
- NT3 ペテルスブルグ原子物理学研究所
- NT3 ihep (セルプコフ高エネルギー研究所)
- NT1 英国の機関
- NT2 英国国立物理学研究所
- NT2 英国石炭会社
- NT2 英国nii (原子力施設検査局)
- NT2 bnfl (英国原子燃料会社)
- NT2 ncsr (国立システム信頼性センター)
- NT2 nrpb (英国放射線防護委員会)
- NT2 ukaea (英国原子力公社)
- NT3 カラム研究所
- NT3 aere (ハーウェル原子力研究所)
- NT1 韓国の機関
- NT2 kaeri (韓国原子力研究所)
- NT1 中国の機関
- NT2 中国nnsa (国家核安全局)
- NT2 ciae (中国原子能科学研究院)
- NT1 南アフリカ共和国の機関
- NT1 日本の機関
- NT2 kek
- NT2 jparc
- NT2 jaea (日本原子力研究開発機構)
- NT2 jaeri (日本原子力研究所)
- NT2 jnc (核燃料サイクル開発機構)
- NT2 jnes (原子力安全基盤機構)
- NT2 jnsda
- NT2 pnc (動力炉・核燃料開発事業団)
- NT1 米国の機関
- NT2 テネシー渓谷開発公社
- NT2 国立科学基金
- NT2 米国niosh (米国労働安全衛生研究所)
- NT2 米国エネルギー省
- NT3 アイダホ国立研究所
- NT3 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設
- NT3 アトミックス・インターナショナル社カノガ・パークプラント
- NT3 アラスカ州電力管理局
- NT3 エイムズ研究所
- NT3 オークリッジ保護区
- NT3 カンザスシティープラント
- NT3 サバンナ・リバー工場
- NT3 サンディア国立研究所
- NT4 サンディア研究所
- NT3 スタンフォード線形加速器センター
- NT3 セコイヤーuf6生産プラント
- NT3 ネバダ核実験場
- NT3 バッテルパシフィックノースウエスト研究所
- NT3 バデューカ濃縮工場
- NT3 パンテックスプラント
- NT3 ハンフォード技術開発研究所
- NT3 ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設
- NT3 パートルズビルエネルギー技術センター
- NT3 ピッツバーグエネルギー技術センター
- NT3 ピネラスプラント
- NT3 フェルミ研究所
- NT3 ベッティ電力研究所
- NT3 ボンヌヴィル電力管理局
- NT3 ポーツマスガス拡散プラント
- NT3 ポーツマス遠心分離機濃縮工場
- NT3 マウンド実験室
- NT3 モーガンタウンエネルギー技術センター
- NT3 ララミーエネルギー技術センター
- NT3 ララミーエネルギー研究センター
- NT3 ローレンス・バークレー研究所
- NT3 ローレンス・リバモア国立研究所
- NT4 ローレンス・リバモア研究所
- NT3 ロッキーフラット核兵器工場
- NT3 核燃料物質生産センター
- NT3 吸入毒物学研究研究所
- NT3 南西地域電力管理事業団
- NT3 南東地域電力管理事業団
- NT3 米国エネルギー省環境測定研究所
- NT3 米国エネルギー省監査総監部
- NT3 米国エネルギー省現地事務所
- NT3 米国エネルギー情報局
- NT3 米国エネルギー普及局
- NT3 米国経済規制管理
- NT3 米国国立再生可能エネルギー研究所
- NT3 米国西部地域電力事業団
- NT3 米国ferc (連邦エネルギー規制委員会)
- NT3 米国msha (鉱山保安衛生局)
- NT3 米国niper (石油とエネルギー国立研究所)
- NT3 anl (アルゴンヌ国立研究所)
- NT3 bnl (ブルックヘブン国立研究所)
- NT3 hapo (ハンフォード原子製品作動)
- NT3 kapl (クノール原子力研究所)
- NT3 lanl (ロスアラモス科学研究所)
- NT3 orgdp (オークリッジガス拡散炉)
- NT3 orn1 (オークリッジ国立研究所)
- NT3 usur (合衆国ウラン元素登録)
- NT3 wipp (廃棄物隔離パイロットプラント)
- NT3 y-12プラント
- NT2 米国科学アカデミー
- NT2 米国海軍研究試験所
- NT2 米国核データ網
- NT2 米国合成燃料公社
- NT2 米国財務省
- NT3 米国irs (内国歳入庁)
- NT2 米国退役軍人省
- NT2 米国郵政公社
- NT2 米国連邦電力委員会
- NT2 米国連邦放射線審議会
- NT2 米国aec (原子力委員会)
- NT3 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設
- NT3 エイムズ研究所
- NT3 サバンナ・リバー工場
- NT3 サンディア研究所
- NT3 セコイヤーuf6生産プラント
- NT3 バデューカ濃縮工場
- NT3 ベッティ電力研究所
- NT3 マウンド実験室
- NT3 ローレンス・バークレー研究所
- NT3 ローレンス・リバモア研究所
- NT3 ロッキーフラット核兵器工場
- NT3 核燃料物質生産センター
- NT3 anl (アルゴンヌ国立研究所)
- NT3 bnl (ブルックヘブン国立研究所)
- NT3 hapo (ハンフォード原子製品作動)
- NT3 kapl (クノール原子力研究所)
- NT3 orn1 (オークリッジ国立研究所)
- NT3 y-12プラント
- NT2 米国ceq (環境問題委員会)
- NT2 米国cia (中央情報局)
- NT2 米国doa (農務省)
- NT3 米国林野部
- NT3 米国rea (農村電化部)
- NT2 米国doc (商務省)
- NT3 米国nbs (国立標準局)
- NT2 米国dod (国防総省)
- NT3 米国陸軍工兵隊
- NT2 米国doi (内務省)
- NT3 米国鉱山部
- NT3 米国水資源開発部
- NT3 米国fws (魚類野生生物局)
- NT3 米国gs (地質調査所)
- NT3 米国osm (露天採掘開拓・推進事務所)
- NT2 米国doj (司法省)

NT3 米国連邦捜査局
 NT2 米国 d o l (労働省)
 NT3 米国 o s h a (労働安全・衛生局)
 NT2 米国 d o s (国務省)
 NT2 米国 d o t (運輸省)
 NT3 合衆国沿岸警備隊
 NT3 米国 f a a (連邦航空局)
 NT2 米国 e p a (環境保護庁)
 NT2 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)
 NT3 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設
 NT3 アトミックス・インターナショナル社カノガ・パークプラント
 NT3 エイムズ研究所
 NT3 オークリッジ保護区
 NT3 カンザスシティープラント
 NT3 サバンナ・リバー工場
 NT3 サンディア研究所
 NT3 スタンフォード線形加速器センター
 NT3 セコイヤー u f 6 生産プラント
 NT3 バッテルコロンバス研究所
 NT3 バッテルパシフィックノースウエスト研究所
 NT3 バデュカ濃縮工場
 NT3 パンテックスプラント
 NT3 ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設
 NT3 ビネラスプラント
 NT3 ベッティ電力研究所
 NT3 ポーツマスガス拡散プラント
 NT3 マウンド実験室
 NT3 ララミーエネルギー研究センター
 NT3 ローレンス・バークレー研究所
 NT3 ローレンス・リバモア研究所
 NT3 ロッキーフラット核兵器工場
 NT3 核燃料物質生産センター
 NT3 a n l (アルゴン国立研究所)
 NT3 b n l (ブルックヘブン国立研究所)
 NT3 h a p o (ハンフォード原子製品作動)
 NT3 k a p l (クノール原子力研究所)
 NT3 o r g d p (オークリッジガス拡散炉)
 NT3 o r n l (オークリッジ国立研究所)
 NT3 y - 1 2 プラント
 NT2 米国 f e a (連邦エネルギー公社)
 NT2 米国 f e m a (連邦緊急事態管理庁)
 NT2 米国 g a o (会計検査院)
 NT2 米国 g s a (共通役務庁)
 NT2 米国 h e w (保健・教育・福祉省)
 NT3 米国 f d a (食品・薬品局)
 NT2 米国 h u d (住宅・都市開発省)
 NT2 米国 j c a e (上下両院合同原子力委員会)
 NT2 米国 n a s a (航空宇宙局)

NT2 米国 n c r p (放射線防護測定審議会)
 NT2 米国 n o a a (海洋・大気局)
 NT2 米国 n r c (原子力規制委員会)
 NT2 米国 o t a (技術評価局)
 NT2 a c d a (米国武器規制・軍縮庁)
 NT2 o r a u (オークリッジ連携大学)
 NT2 o r i n s (オークリッジ原子力研究所)
 RT 原子力施設事業者
 RT 国家政府
 RT 国際機関

国家酸性雨降水量査定プログラム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-10
 USE 米国 napap(全国酸性雨評価計画)

国家省エネルギー政策法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
 1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 米国国家省エネルギー政策法

国家省エネルギー優遇法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
 BT1 法律
 RT エネルギー保存
 RT 金銭的誘因

国家政府

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1978-03-09
 地方自治体かつまた州政府との区別をす
 るために必要なときに限定。
 UF 連邦支出
 UF 連邦政府
 RT 規則
 RT 公務員
 RT 国家機関
 RT 州政府
 RT 制度的部門
 RT 政策
 RT 地方自治体
 RT 中央計画経済
 RT 米国連邦援助計画
 RT 立法

国家石炭モデル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
 BT1 エネルギーモデル
 RT 石炭

国家統制

*BT1 原子力規制
 RT 原子炉デコミッションング
 RT 原子炉稼働
 RT 原子炉解体

国境を越えた汚染

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
 USE 越境汚染

国際エネルギー機関

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1976-03-11
 UF i e a (国際エネルギー機関)
 BT1 国際機関
 RT エネルギー政策
 RT エネルギー不足
 RT e t d e (エネルギー技術データ交換計画)
 RT o e c d (経済協力開発機構)

国際トカマク型装置

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1979-12-10
 国際トカマク炉。
 UF 国際トカマク炉
 *BT1 トカマク型装置

国際トカマク炉

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
 USE 国際トカマク型装置

国際リニアコライダー

2015-09-08
 最大衝突エネルギー500 GeV で計画中のリ
 ニア電子・陽電子コライダー。
 UF i l c (国際リニアコライダー)
 *BT1 リニアコライダー

国際宇宙ステーション

2005-10-13
 UF i s s (国際宇宙ステーション)
 軌道ステーション
 *BT1 宇宙船
 BT1 衛星

国際海事機関

2001-07-19
 USE i m o (国際海事機関)

国際海事協議機関

1993-11-08
 USE i m o (国際海事機関)

国際核データ委員会

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1978-01-23
 UF i n d c (国際核データ委員会)
 BT1 国際機関
 RT 核データ収集
 RT 国際協力
 RT 米国核データ網

国際核融合超電導磁石試験施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-08
 I F S M T F (国際核融合超電導磁石試
 験施設)。1979年2月から1997年3月ま
 で、LARGE COIL PROGRAM が E T D E
 でこの概念を表現するために使用された
 。
 USE 試験施設

国際管理

*BT1 原子力規制
 RT 国際協力

国際関係

INIS: 1994-09-09; ETDE: 1980-05-06
 各国間の問題の政治的側面。
 UF 国際問題
 UF 勢力均衡
 RT 国際協定
 RT 国際協力
 RT 戦略兵器制限条約協議
 RT 貿易

国際機関

1998-06-10
 UF 米州機構
 UF o a s (米州機構)
 UF c c m s (現代社会の諸問題に関
 する委員会)
 NT1 アラブの原子力機関
 NT1 ウラン研究所
 NT1 ユロディフ (ヨーロッパウラン
 濃縮機構)

NT1 ユネスコ
NT1 欧州連合
NT2 ユーラトム (ヨーロッパ原子力共同体)
NT2 内部市場
NT2 e c s c (欧州石炭鋼共同体)
NT1 国際エネルギー機関
NT1 国際核データ委員会
NT1 国際電気標準会議
NT1 国際連合
NT1 世界エネルギー協議会
NT1 世界銀行
NT1 a b a c c (ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関)
NT1 c e n (欧州標準化委員会)
NT1 c e r n (ヨーロッパ合同原子核研究機関)
NT1 c o m e c o n (共産圏経済相互援助会議)
NT1 c t b t o (包括的核実験禁止条約機関)
NT1 e s a (欧州宇宙機関)
NT1 e s a r d a (欧州保障措置研究開発機構)
NT1 f a o (国際連合食糧農業機関)
NT1 f o r a t o m (欧州原子力産業会議)
NT1 i a e a (国際原子力機関)
NT2 モナコ国際環境研究所 (国際原子力機関)
NT2 国際原子力機関サイバースドルフ研究所
NT2 i c t p (国際原子力機関国際理論物理センター)
NT1 i c r p (国際放射線防護委員会)
NT1 i c r u (国際放射線単位測定委員会)
NT1 i f i e c (国際産業エネルギー消費者連合)
NT1 i l o (国際労働機関)
NT1 i m o (国際海事機関)
NT1 i r p a (国際放射線防護学会)
NT1 i s o (国際標準化機構)
NT1 j i n r (ドブナ合同原子核研究所)
NT1 n a t o (北大西洋条約機構)
NT1 o a p e c (アラブ石油輸出国機構)
NT1 o e c d (経済協力開発機構)
NT2 n e a (原子力機関)
NT1 o l a d e (ラテンアメリカ・エネルギー機構)
NT1 o p e c (石油輸出国機構)
NT1 u n d p (国連開発計画)
NT1 u n e p (国際連合環境計画)
NT1 u n i d i r (国連軍縮調査研究所)
NT1 u n i d o (国連工業開発機関)
NT1 u n s c e a r (国際連合原子放射線の影響に関する科学委員会)
NT1 w a n o (世界原子力発電事業者協会)
NT1 w e n r a (西欧原子力規制者会議)
NT1 w h o (国連世界保健機関)
NT1 w m o (世界気象機関)
RT 加盟国
RT 国家機関
RT 国際協力

RT 連携研究プログラム

国際規則

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1976-09-15

*BT1 規則

NT1 o e c d m c m s d r w (放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視制度)

国際協定

国際機関が関与する協定を含む。できる限り、協定に関連する国名や組織名を表現せよ。

BT1 協定

NT1 原子力協定

NT1 多国間協定

NT2 パリ協定

NT2 リオ宣言

NT2 京都議定書

NT2 原子力の安全に関する条約

NT2 b c o c l m c n m (核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約)

NT2 b c o l o n s (原子力船運航者の責任に関する条約)

NT2 b e s t p c (パリ条約を補足するブリュッセル条約)

NT2 c a n a r e (原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約)

NT2 c e n n a (原子力事故早期通報条約)

NT2 c p p n m (核物質の防護に関する条約)

NT2 c s c n d (原子力損害についての補完的補償に関する条約)

NT2 l c p m p d p w (廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約) (ロンドン条約)

NT2 p c o t p l (原子力分野の第三者責任に関するパリ条約)

NT2 s o l a s 条約 (海上人命安全条約)

NT2 u n f c c c (国連気候変動枠組条約)

NT2 v c o c l n d (原子力損害の民事責任に関するウィーン条約)

NT1 二国間条約

NT1 i a e a 協定

RT ノーススター・プロジェクト

RT ラロトンガ条約

RT 外交政策

RT 核開発凍結

RT 国際関係

RT 国際協力

RT 条約

RT 連携研究プログラム

国際協力

1996-01-09

できる限り、協力に関連する国名や組織名を表現せよ。

BT1 協力

RT dumand (深海ミュオンおよびニュートリノ検出) 計画

RT ユーロ市場

RT 外交政策

RT 技術移転

RT 軍事援助

RT 国際核データ委員会

RT 国際管理

RT 国際関係

RT 国際機関

RT 国際協定

RT 多国籍企業

RT 通商停止

RT 連携研究プログラム

RT i f i e c (国際産業エネルギー消費者連合)

国際原子力安全条約

INIS: 2002-01-22; ETDE: 1999-12-15

USE 原子力の安全に関する条約

国際原子力機関

1993-11-08

USE i a e a (国際原子力機関)

国際原子力機関サイバースドルフ研究所

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1988-05-23

UF i a e a サイバースドルフ研究所

*BT1 i a e a (国際原子力機関)

国際原子力機関国際理論物理センター

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

USE i c t p (国際原子力機関国際理論物理センター)

国際原子力事象評価尺度

1995-05-10

UF i n e s (国際原子力事象評価尺度)

RT 核分裂生成物放出

RT 緊急時対応計画

RT 原子炉安全

RT 原子炉事故

RT 放射線防護

RT 放射能事故

国際原子力情報システム (i n i s)

1993-11-08

USE i n i s (国際原子力情報システム)

国際産業エネルギー消費者連合

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

USE i f i e c (国際産業エネルギー消費者連合)

国際磁気圏研究

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13

1990年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 国際磁気圏研究

国際磁気圏研究

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1977-10-20

本研究は1976年□1978年まで実施。1990年12月まで、INTERNATL

MAGNETOSPHERIC STUDYがこの概念を表現するために使用された。

UF 国際磁気圏研究

UF i m s (国際磁気圏研究)

RT プラズマ圏

RT プラズマ圏界面

RT 磁気圏界面

RT 磁気圏尾

RT 磁気鞘

RT 地球磁気圏

RT 地球磁場

国際食物照射プロジェクト

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

USE *ifip* (国際食物照射プロジェクト)**国際太陽極大期**

INIS: 1990-12-17; ETDE: 1981-08-04

1979年10月が最初。1990年12月まで、INTERNATL SOLAR MAXIMUM YEAR がこの概念を表現するために使用された。

UF 国際太陽極大年

RT 太陽

RT 太陽周期

国際太陽極大年

INIS: 1990-12-17; ETDE: 2002-06-13

1990年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 国際太陽極大期

国際地球観測年UF *igy* (国際地球観測年)

RT 太陽

RT 地球物理学

国際的放射線単位測定委員会

2006-05-22

USE *icru* (国際的放射線単位測定委員会)**国際電気標準会議**

2004-09-14

UF *iec* (国際電気標準会議)

BT1 国際機関

RT 勧告

RT 基準

RT 規格ドキュメント

RT *iso* (国際標準化機構)**国際標準化機構**

1993-11-08

USE *iso* (国際標準化機構)**国際放射線防護委員会**

1993-11-08

USE *icrp* (国際放射線防護委員会)**国際放射線防護学会**

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

USE *irpa* (国際放射線防護学会)**国際法**

1990-12-15

1990年12月まで、INTERNATIONAL LAW と綴られた。

BT1 法律

RT 条約

国際問題

INIS: 1994-09-09; ETDE: 1980-05-06

USE 国際関係

国際連合

1998-06-10

BT1 国際機関

RT ユネスコ

RT *ctbto* (包括的核実験禁止条約機関)RT *fao* (国際連合食糧農業機関)RT *iaea* (国際原子力機関)RT *ilo* (国際労働機関)RT *imo* (国際海事機関)RT *undp* (国連開発計画)RT *unep* (国際連合環境計画)RT *unidir* (国連軍縮調査研究所)RT *unido* (国連工業開発機関)RT *unscear* (国際連合原子放射線の影響に関する科学委員会)RT *who* (国連世界保健機関)RT *wmo* (世界気象機関)**国際連合原子放射線の影響に関する科学委員会**

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-11

USE *unscear* (国際連合原子放射線の影響に関する科学委員会)**国際連合食糧農業機関**

2000-04-12

USE *fao* (国際連合食糧農業機関)**国際労働機関**

1993-11-08

USE *ilo* (国際労働機関)**国聖-1号炉**

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1976-03-25

*BT1 沸騰水型原子炉

国聖-2号炉

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1976-03-25

*BT1 沸騰水型原子炉

国内安全保障

BT1 保障措置

国内供給

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-12-11

地産地消。すなわち、産物は他国からの輸入を必要としない。

RT マーケット

RT 可用性

RT 国民総生産

RT 需要供給

RT 不足

RT 貿易

RT 輸出

RT 輸入

国内検出

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-08

国内の場所から収集された地震データのうち、包括的核実験禁止検証プロセスの一部。

*BT1 地震波検出

RT 核爆発

RT 核爆発探知

RT 地下爆発

RT 立ち入り検査

国内原油獲得プログラム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-28

USE エンタイトルメント・プログラム

国内総生産

INIS: 1986-12-18; ETDE: 1978-02-14

消費者、政府、企業、諸外国による商品やサービスに対する支出の面で計測された国の経済生産の総合計。

SF 物的純生産

SF *nmp* (物的純生産)

RT マーケット

RT 経済発展

RT 国民総生産

RT 生産

国防

UF 防衛

SF 国防産業法

NT1 弾道ミサイル防衛

NT1 民間防衛

RT ミサイル地下格納庫

RT 宇宙兵器

RT 核兵器

RT 軍事援助

RT 軍用施設

RT 戦争

国防産業法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 国防

国防総省

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20

USE 米国 *do d* (国防総省)**国民一人当たり値**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-21

RT エネルギー消費

RT 経済分析

国民姿勢

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03

USE 世論

国民総生産

INIS: 1986-12-18; ETDE: 1976-01-23

消費者、政府、企業、諸外国や外国投資からの収益による商品やサービスに対する支出の面で計測された国の経済生産の総合計。

SF 物的純生産

SF *nmp* (物的純生産)

RT マーケット

RT 経済学

RT 経済機構

RT 経済発展

RT 国内供給

RT 国内総生産

RT 生産

国有化

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1980-06-06

公衆または私有活動の、補償の有無にかかわらず、政府による買収。

RT 経済政策

RT 政策

RT 中央計画経済

国立システム信頼性センター

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-16

国立システム信頼性センター。

USE *ncsr* (国立システム信頼性センター)**国立シンクロトロン光源研究所**

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-04-11

USE *nsrls* (国立シンクロトロン光源研究所)**国立加速器センター(南アフリカ)サイクロトロン**

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-16

USE *nac* サイクロトロン**国立科学基金**

*BT1 米国の機関

国立研究センター・クルチャトフ研究所

2016-07-28
国立研究センター"クルチャトフ研究所"
、モスクワ、ロシア連邦。

*BT1 ロシアの機関
NT1 itep
NT1 ペテルスブルグ原子物理学研究所
NT1 i h e p (セルブコフ高エネルギー研究所)

国立原子力安全放射線障害防止局 (staat amt atomsicherheit und strahlenschutz)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-08-09
USE 連邦放射線障害防止局

国立原子力安全放射線障害防止局 (staatliches amt fuer atomsicherheit und strahlenschutz)

INIS: 1995-02-20; ETDE: 2002-06-13
USE 連邦放射線障害防止局

国立点火施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-05-21
慣性閉じ込め核融合施設。
USE 米国慣性閉じ込め装置施設

国連開発計画

INIS: 2005-12-19; ETDE: 2006-01-25
USE undp (国連開発計画)

国連気候変動枠組条約

2010-03-03
USE unfccc (国連気候変動枠組条約)

国連軍備縮小研究所

2006-01-31
USE unidir (国連軍縮調査研究所)

国連世界保健機関

USE who (国連世界保健機関)

穀類

UF 粒 (穀物)
*BT1 イネ科
NT1 イネ
NT1 オオムギ
NT1 カラスムギ
NT1 コムギ
NT1 トウモロコシ
NT1 モロコシ属
NT1 ライムギ
NT1 雑穀
RT ウスチラゴ属
RT そば
RT 作物
RT 春化处理
RT 小麦粉
RT 食品
RT 粒害虫駆除

黒クロム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 黒色被覆

黒ニッケル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11
*BT1 黒色被覆
RT ニッケル
RT 太陽光吸収装置

黒雲母

雲母類の広く分散し、重要な造岩鉱物。
*BT1 雲母
RT 花崗岩

黒液

INIS: 2000-03-24; ETDE: 1993-03-04
USE パルプ廃液

黒鉛

UF 黒鉛減速
BT1 鉱物
*BT1 炭素
RT ウィグナー効果
RT グラフェン
RT マトリクス材
RT 減速材
RT 固体潤滑剤
RT 黒鉛化
RT 耐火物
RT 炭素繊維

黒鉛化

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1975-11-11
RT 結晶・相変移
RT 黒鉛
RT 炭化

黒鉛減速

USE 黒鉛

黒鉛減速沸騰軽水冷却圧力管型大型出力型炉

INIS: 1988-10-10; ETDE: 1988-11-01
大型出力沸騰軽水冷却圧力管型黒鉛減速型炉
USE 軽水冷却黒鉛減速型炉

黒鉛減速炉

1996-01-24
SF バークレー核実験室炉
SF 固体減速原子炉
SF bn1炉
SF smr炉
BT1 原子炉
NT1 f-1炉
NT1 アイオワuttr-10炉
NT1 アンナ炉
NT1 ウィンズケール生産炉
NT1 グリープ炉
NT1 セザール炉
NT1 ゼニス炉
NT1 ナトリウム黒鉛型炉
NT2 sre炉
NT1 ハイトレックス-1号炉
NT1 ヒーロー炉
NT1 プロテウス炉
NT1 ヘクター炉
NT1 マリウス炉
NT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
NT2 イグナリナー-1号炉
NT2 イグナリナー-2号炉
NT2 クルスクー-1号炉
NT2 クルスクー-2号炉
NT2 クルスクー-3号炉
NT2 クルスクー-4号炉
NT2 スモレンスク-1号炉
NT2 スモレンスク-2号炉
NT2 スモレンスク-3号炉
NT2 チェルノブイリー-1号炉
NT2 チェルノブイリー-2号炉
NT2 チェルノブイリー-3号炉

NT2 チェルノブイリー-4号炉
NT2 ビリービン炉
NT2 ペロヤルスク-1号炉
NT2 ペロヤルスク-2号炉
NT2 レニングラード-1号炉
NT2 レニングラード-2号炉
NT2 レニングラード-3号炉
NT2 レニングラード-4号炉
NT2 aps炉
NT2 n炉
NT2 rpt炉
NT2 uwtr炉
NT1 高温ガス冷却 (htgr) 型炉
NT2 ヴィダルー-1号炉
NT2 ヴィダルー-2号炉
NT2 サミット-1号炉
NT2 サミット-2号炉
NT2 シュメハウゼン-2号炉
NT2 ドラゴン炉
NT2 ピーチ・ボトム-1号炉
NT2 フルトン-1号炉
NT2 フルトン-2号炉
NT2 ブレイン炉
NT2 超高温ガス冷却炉
NT2 avr (ユーリッヒ) 炉
NT2 ga (ゼネラル・アトミックス社) 標準炉
NT2 htr-10炉 (清華大学高温ガス炉)
NT2 htr (高温工学試験研究) 炉
NT2 kahter炉
NT2 thtr-300炉
NT2 vg-400炉
NT2 vgr-50炉
NT1 出力過渡炉試験炉
NT1 bepo炉
NT1 bgr炉
NT1 bigr炉
NT1 br-1号炉
NT1 cp (シカゴパイル) -2号炉
NT1 egr炉
NT1 gcr (ガス冷却) 型炉
NT2 サン・ローラン-a1号炉
NT2 サン・ローラン-a2号炉
NT2 シノン-a1号炉
NT2 シノン-a2号炉
NT2 シノン-a3号炉
NT2 バンデロス-1号炉
NT2 ビュージェ1号炉
NT2 マグノックス型炉
NT3 ウィルファ炉
NT3 オールドベリー-a炉
NT3 コールドホールa-1号炉
NT3 コールドホールa-2号炉
NT3 コールドホールb-3号炉
NT3 コールドホールb-4号炉
NT3 サイズウェル-a炉
NT3 ダンジネス-a炉
NT3 チェペルクロス-1号炉
NT3 チェペルクロス-2号炉
NT3 チェペルクロス-3号炉
NT3 チェペルクロス-4号炉
NT3 トロースフィニド1号炉
NT3 ハンターストン-a炉
NT3 バークレー-1号炉
NT3 ヒンクリー・ポイント-a炉
NT3 ブラッドウェル-1号炉
NT3 ラティエナ炉
NT3 東海第二1号機

- NT2 a g r (改良型ガス冷却) 型炉
- NT3 ウィンズケールw a g r 炉
- NT3 コノーズ・キーン b 炉
- NT3 ダンジネスー b 炉
- NT3 トーネス炉
- NT3 ハートルプール炉
- NT3 ハンターストンー b 炉
- NT3 ヒンクリー・ポイントー b 炉
- NT3 ヘイシャムー a 炉
- NT3 ヘイシャムー b 炉
- NT2 g - 1 号炉
- NT2 g - 2 号炉
- NT2 g - 3 号炉
- NT1 h e w - 3 0 5 炉
- NT1 h n p f (ハラム原子力発電施設) 炉
- NT1 h t l t r 炉
- NT1 i e a - z p r 炉
- NT1 i g r 炉
- NT1 k u c a (京都大学臨界実験集合体)
- NT1 m s r e 炉
- NT1 n t r 炉
- NT1 p c t r 炉 (物理定数試験用原子炉)
- NT1 r b - 1 号炉
- NT1 s h c a 炉
- NT1 s r - 3 0 5 炉
- NT1 u h t r e x 炉
- NT1 x 1 0 炉

黒鉛実験炉

INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03
 クルチャトフ市、東カザフスタン。
 USE i g r 炉

黒鉛繊維

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1975-11-11
 USE 炭素繊維

黒鉛低エネルギー実験炉

1993-11-08
 USE グリープ炉

黒海

- *BT1 海
- RT ウクライナ
- RT グルジア共和国
- RT ドナウ川
- RT ドニエプル (dnieper) 川
- RT トルコ共和国
- RT ブルガリア共和国
- RT モルドバ共和国
- RT ルーマニア (romania)

黒核模型

*BT1 原子核模型

黒砂

- BT1 鉍物
- BT1 砂
- RT トール石
- RT 磁鉄鉍
- RT 閃ウラン鉍
- RT 方トリウム石

黒色腫

*BT1 皮膚悪性腫瘍

黒色被覆

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
 UF 黒クロム
 BT1 被覆

- NT1 黒ニッケル
- RT 選択放射材料
- RT 太陽光吸収装置

黒色頁岩

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1976-12-15
 UF アントリム頁岩
 UF デボン紀頁岩
 *BT1 オイルシェール
 RT チャタスーガ累層
 RT h y t o r t プロセス

黒色矮星

*BT1 矮星

黒人系アメリカ人

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
 UF アメリカの黒人
 *BT1 少数派
 RT 社会学

黒体放射

UF 宇宙黒体放射
 SF 平均放射温度
 *BT1 電磁放射線
 RT プランクの放射公式
 RT 熱放射
 RT 放射率

黒炭

1991-09-25
 *BT1 石炭
 NT1 無煙炭
 NT1 瀝青炭

骨

USE 骨格

骨炎(放射線誘因)

USE 放射線骨壊死

骨芽細胞

USE 結合組織細胞

骨格

- UF 骨
- *BT1 器官
- NT1 外骨格
- NT1 関節
- NT1 脊椎
- NT1 大腿骨
- NT1 頭蓋骨
- NT2 顎
- NT1 脛骨
- RT 骨格疾患
- RT 骨組織
- RT 骨密度
- RT 四肢

骨格化石

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
 USE 化石

骨格疾患

- UF 骨疾患
- UF 軟骨肉腫
- BT1 疾病
- NT1 くる病
- NT1 骨髄炎
- NT1 骨粗鬆症
- NT1 骨肉腫
- NT1 脊椎炎
- NT1 放射線骨壊死

- RT リウマチ性疾患 (rheumatic diseases)
- RT 関節
- RT 骨格
- RT 骨折
- RT 骨組織

骨細胞

UF 骨細胞
 *BT1 結合組織細胞
 RT 骨髄
 RT 骨髄細胞
 RT 骨組織

骨細胞

USE 骨細胞

骨疾患

USE 骨格疾患

骨髄

- *BT1 器官
- *BT1 造血機能
- *BT1 動物組織
- RT 幹細胞
- RT 形質細胞
- RT 血液
- RT 血球
- RT 血球新生
- RT 骨細胞
- RT 骨髄細胞
- RT 骨組織
- RT 細網内皮系
- RT 赤血球増加症
- RT 柱骨
- RT 白血病
- RT 放射線症候群

骨髄炎

*BT1 骨格疾患
 RT 骨組織

骨髄細胞

- UF 巨核球
- UF 赤芽球
- *BT1 結合組織細胞
- RT 血球新生
- RT 骨細胞
- RT 骨髄
- RT 生物指標

骨髄性白血病

*BT1 白血病
 RT フィラデルフィア染色体
 RT 赤血球増加症

骨折

UF 骨折(骨)
 *BT1 負傷
 RT 骨格疾患
 RT 骨密度

骨折(骨)

USE 骨折

骨粗鬆症

*BT1 骨格疾患
 RT 骨組織
 RT 骨密度
 RT 骨密度計

骨組織

UF 骨端(骨)

UF 骨内膜
 UF 骨膜
 *BT1 結合組織
 NT1 枝角
 NT1 柱骨
 RT カルシウム
 RT くる病
 RT リウマチ性疾患 (rheumatic diseases)
 RT 骨格
 RT 骨格疾患
 RT 骨細胞
 RT 骨髄
 RT 骨髄炎
 RT 骨粗鬆症
 RT 骨肉腫
 RT 骨密度
 RT 骨密度計
 RT 歯
 RT 象牙質
 RT 親骨性物質
 RT 副甲状腺ホルモン
 RT 副甲状腺機能亢進症
 RT 放射線骨壊死

骨端(骨)

USE 骨組織

骨内膜

USE 骨組織

骨肉腫

*BT1 骨格疾患
 *BT1 肉腫
 RT 骨組織

骨盤

1999-04-06

BT1 体
 RT 雌性器
 RT 生殖腺
 RT 直腸
 RT 膀胱

骨膜

USE 骨組織

骨密度

2013-11-13

BT1 ボディー構成
 RT 骨格
 RT 骨折
 RT 骨粗鬆症
 RT 骨組織
 RT 骨密度計

骨密度計

*BT1 生体医学 x 線撮影法
 RT シンチスキャニング
 RT 骨粗鬆症
 RT 骨組織
 RT 骨密度

込め物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-08

BT1 材料
 RT グラウチング
 RT ボーリング孔

昆虫

1996-07-08

UF カースト制度(昆虫)
 UF 昆虫学

*BT1 節足動物門
 NT1 カゲロウ目
 NT1 鞘翅目
 NT2 カブトムシ
 NT3 コクヌストモドキ
 NT3 ワタミハナゾウムシ
 NT1 双翅目
 NT2 ハエ
 NT3 グロシナ属
 NT3 タマネギバエ
 NT3 ミバエ
 NT4 ウリミバエ
 NT5 オリーブミバエ
 NT4 カリブミバエ
 NT4 ショウジョウバエ
 NT4 ミバエ科セラティティス属チ
 チュウカイミバエ
 NT3 ラセンウジバエ
 NT2 蚊
 NT1 直翅目
 NT2 バッタ
 NT3 トノサマバッタ
 NT1 半翅目
 NT2 アブラムシ
 NT1 防翅目
 NT2 ゴキブリ
 NT1 膜翅目
 NT2 アリ
 NT2 スズメバチ
 NT2 ミツバチ
 NT1 鱗翅目
 NT2 ガ
 NT3 カイコ
 NT3 ニカメイチュウ
 NT3 ヒメハマキ
 NT3 マイマイガ属マイマイガ
 NT3 ワタノミムシ
 RT さなぎ
 RT フェロモン
 RT リケッチア
 RT 遺伝子制御
 RT 育成
 RT 化学受容器
 RT 化学誘引剤
 RT 害虫駆除
 RT 寄生者
 RT 昆虫分散
 RT 殺虫剤
 RT 疾病媒介動物
 RT 大量飼育
 RT 不妊男性技術
 RT 放射線駆除
 RT 有害生物防除
 RT 幼生
 RT 粒害虫駆除

昆虫学

USE 昆虫

昆虫分散

UF 二精受精(昆虫)
 RT 挙動
 RT 昆虫
 RT 不妊昆虫リリース
 RT 不妊男性技術

根

RT 経根吸収
 RT 植物
 RT 土

根拠

2000-04-12

USE 電気アース

根粒菌属

INIS: 1992-05-05; ETDE: 1986-01-24

*BT1 バクテリア
 RT マメ科
 RT 共生
 RT 窒素固定

梱包

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06

USE 詰め込み

梱包容器

RT コンテナ
 RT 実装規約
 RT 輸送

混合

CONFIGURATION MIXING でカバーされる概念には使用しない。

UF 混合
 RT ミキサーセトラ
 RT 拡散
 RT 攪拌
 RT 混合物
 RT 通気
 RT 溶解度
 RT 乱れ

混合

USE 混合

混合スペクトル型炉

UF 高速混合スペクトル炉

BT1 原子炉
 NT1 ブラウンフェリーー 1 号炉
 NT1 ブラウンフェリーー 2 号炉
 NT1 ブラウンフェリーー 3 号炉
 NT1 a c p r (円形炉心パルス) 炉
 NT1 b r - 3 号炉 - v n 炉
 NT1 d i o r i t 炉
 NT1 n s r r (原子炉安全性研究) 炉
 NT1 o m r e 炉
 NT1 r p t 炉

混合マトリクス(小林・益川)

INIS: 1984-01-18; ETDE: 2002-03-28

USE 小林・益川行列

混合メディア

USE 混合溶剤

混合角

2015-11-27

NT1 ニュートリノ混合角
 NT1 ワインバーグ角
 RT 混合比

混合機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23

USE ミキサー

混合機能オキシダーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-30

UF 混合機能オキシダーゼ系
 *BT1 オキシゲナーゼ
 RT アリール 4-モノオキシゲナーゼ
 RT シトクロム
 RT シトクロムオキシダーゼ
 RT ミクロソーム

混合機能オキシダーゼ系

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
1981年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 混合機能オキシダーゼ

混合酸化物燃料

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-07
他の酸化物と混合した二酸化ウラン。重要な場合には、酸化物を表すディスクリプタも用いる。
*BT1 核燃料
*BT1 固体燃料
RT セラミックス

混合酸化物燃料プラント

INIS: 1994-08-12; ETDE: 2002-03-28
USE 混合酸化物燃料加工プラント

混合酸化物燃料加工プラント

1994-08-12
1994年8月まで、MIXED OXIDE FUEL PLANTがこの概念を表現するために使用された。
UF 混合酸化物燃料プラント
UF 酸化ウラン燃料プラント
*BT1 燃料成型加工施設

混合状態

2011-01-25
いくつかの純粋状態のブレンドに限定して記述できる量子状態。
BT1 量子状態
RT 密度行列

混合炭化物燃料

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1982-02-23
重要な場合には、特定の炭化物を表すディスクリプタも用いる。
*BT1 核燃料
*BT1 固体燃料
RT コーラル再処理工場
RT 炭化ウラン
RT 炭化プルトニウム

混合窒化物燃料

1988-10-10
プルトニウム窒化物または他の窒化物と混合した窒化ウラン。重要な場合には他の窒化物を表すディスクリプタを用いよ。
*BT1 核燃料
*BT1 固体燃料
RT セラミックス
RT 窒化ウラン
RT 窒化プルトニウム

混合熱

UF 熱(混合)
*BT1 エンタルピー
RT 溶解熱

混合燃焼

INIS: 1991-10-03; ETDE: 1981-10-24
USE 共燃焼

混合比

BT1 無次元数
RT エネルギー準位遷移
RT ニュートリノ振動
RT ワインバーグ角
RT 混合角
RT 多極

RT 多極子
RT 分岐比
RT 崩壊
RT 粒子生成

混合物

BT1 分散
NT1 スラリー
NT2 燃料スラリー
NT1 均一混合物
NT2 溶液
NT3 プロセス解決
NT3 固溶体
NT3 高張液
NT3 浸出液
NT3 水溶液
NT3 等張液
NT3 燃料溶液
NT1 混合溶剤
NT1 二元混合物
RT 互換性
RT 混合

混合溶剤

UF 混合メディア
*BT1 混合物
BT1 溶媒

混床式イオン交換器

*BT1 イオン交換材料

混成共鳴

BT1 共鳴

混成炉

核分裂と核融合プロセスを自己持続的に制御している装置。
RT ハイブリッドシステム
RT ロータス施設
RT 核融合中性子源施設
RT 原子炉
RT 熱核融合炉

混相流

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1976-03-11
同一流路または配管内の二種類以上の流体相の同時の流れ。
BT1 流体流動
RT ガスフロー
RT 液体の流れ

混入(遺伝子)

USE ハイブリッド形成法

混和機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-14
攪拌破碎および混合するために使用される装置。1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE ミキサー
SEE 研削盤

混和性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
USE 溶解度

混和性フェーズ置換え

INIS: 1992-01-15; ETDE: 1976-03-11
UF 混和性氾濫
BT1 流体圧入法
NT1 マイクロエマルジョン攻法
NT1 二酸化炭素噴射
RT 石油

RT 増進回収法

混和性氾濫

INIS: 1992-01-15; ETDE: 1976-03-11
USE 混和性フェーズ置換え

差分法

UF 粗メッシュ法
*BT1 数値解
*BT1 反復法
RT 境界要素法
RT 計算格子
RT 数学
RT 節点展開法
RT 微分方程式
RT 有限要素法

査察

1996年5月まで、SURVEILLANCEはETDEの有効なディスクリプタであった。
UF 制御(点検)
SF 監視
NT1 供用期間中検査
NT1 立ち入り検査
RT ドイツ施設・原子炉安全協会
RT 確度
RT 勧告
RT 監査
RT 検証
RT 原子炉メンテナンス
RT 工業用x線撮影法
RT 校正
RT 材料試験
RT 仕様
RT 試験
RT 照射後試験
RT 性能試験
RT 認可
RT 非破壊試験
RT 標本抽出
RT 評価
RT 品質管理
RT 保障措置
RT 放射線モニタリング
RT 放射線防護
RT 法的側面
RT 予防衛生

査定額

USE 料金

砂

1984年8月から1997年2月まで、DUNESはETDEの有効なディスクリプタであった。
SF 砂丘
NT1 オイルサンド
NT1 黒砂
RT コンクリート
RT リーフ
RT 沖積鉱床
RT 建築材料
RT 砂岩
RT 砂漠
RT 酸化ケイ素
RT 帯水層
RT 貯留岩
RT 土
RT 粘土

砂岩

UF シリカ質含有岩石

UF 緊密砂
 *BT1 堆積岩
 NT1 硬砂岩
 RT シルト岩
 RT モンローズ石
 RT 間隙水
 RT 珪岩
 RT 砂

砂丘

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-08-20

サラサラの、風に飛ばされる顆粒状物質、通常は砂の低塚、リッジ、バンク、または丘。移動可能。1997年2月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

SEE 砂

砂固結

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18

UF 固結(砂)
 RT 抗井封印
 RT 天然ガス井
 RT 油井

砂鉱床

BT1 鉱床
 RT 沖積鉱床

砂糖

USE サッカロース

砂漠

BT1 乾燥地
 RT 気候
 RT 砂
 RT 砂漠化
 RT 陸上生態系

砂漠化

2013-11-27

RT 砂漠

詐欺

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21

BT1 犯罪

坐骨神経

*BT1 神経
 RT 脚

座屈(構造的)

USE 変形

座標

1975年12月から1997年2月まで、AZIMUTHはE T D Eの有効なディスクリプタであった。

UF グリッド(座標)
 UF 位置(光学)
 UF 位置(無線)
 SF 方位角
 NT1 ハイレラーアースの座標
 NT1 曲線座標
 NT2 磁束座標
 NT1 地磁気座標
 NT1 直交座標
 RT 位置演算子
 RT 空間依存性
 RT 計算格子
 RT 実験室系
 RT 重心系(center-of-mass system)
 RT 数学
 RT 全地球測位システム

RT 太陽図

債権回収

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21

RT 会計
 RT 監査
 RT 行政手続
 RT 調達
 RT 利率

催奇形物質

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1980-08-25

RT アトラジン
 RT 遺伝的影響
 RT 奇形発生
 RT 奇形発生因子選別
 RT 新生児
 RT 先天性形成異常
 RT 胎児
 RT 電離放射線
 RT 突然変異原
 RT 発癌物質
 RT 薬物

催眠鎮静薬

UF 鎮静薬
 *BT1 中枢神経系抑制薬
 NT1 クロロプロマジン
 NT1 コデイン
 NT1 パルビツール酸塩
 NT2 ネプブタール
 NT2 フェノバルビタール
 NT1 レセルピン
 RT 睡眠
 RT 精神安定薬
 RT 鎮痛薬
 RT 麻酔薬
 RT 麻薬

再・突入

USE 再突入

再圧入

INIS: 1984-12-04; ETDE: 1976-07-07

USE 加圧

再加湿

INIS: 1975-08-22; ETDE: 1976-08-24

RT ドライアウト
 RT ホットスポット
 RT 伝熱
 RT 表面

再活性化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25

SEE 再生

再帰関係

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-03

USE 帰納法的関係

再結合

電子の、正孔の、イオンの、基の、原子の、再結合。

UF 中和(物理的)
 RT 電子捕獲
 RT 放射線化学

再結合器

RT 原子炉冷却系
 RT 水

再結晶

RT 結晶化

RT 結晶成長
 RT 焼きなまし
 RT 熱処理

再懸濁

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07

USE 粒子再懸濁

再懸濁(粒子)

INIS: 1981-02-27; ETDE: 2002-05-03

USE 粒子再懸濁

再散乱

BT1 散乱
 RT 核反応
 RT 核反応速度論
 RT 強い相互作用

再資源化

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1975-11-11

RT エネルギー保存
 RT スクラップ
 RT マテリアルハンドリング
 RT 資源回収
 RT 資源保護
 RT 熱核融合燃料
 RT 廃棄物
 RT 廃棄物処理
 RT 廃棄物精油所
 RT 廃油

再処理

1996-07-18

CARBOX PROCESS、DAREX PROCESS、FLUOROX PROCESS、FLUREX PROCESS、HERMEX PROCESS、NEPTEX PROCESS、PROMEX PROCESS、RAHYD PROCESS、SULFEX PROCESS、THERMOX PROCESSは、有効なディスクリプタであった。

UF カーボックスプロセス
 UF サルフエクス法
 UF ダレックスプロセス
 UF フルレックスプロセス
 UF プロメックスプロセス
 UF ヘルメックスプロセス
 UF リサイクル(核燃料)
 UF 核不拡散型溶融塩/金属抽出
 UF 燃料再処理
 UF fluorox過程
 UF neptex過程
 UF thermox過程
 UF rahydプロセス
 SF アルコプロセス
 BT1 分離工程
 NT1 アメックス法
 NT1 ジルフレックス法
 NT1 セサミプロセス
 NT1 ソレックス法
 NT1 ダイアメックスインターナショナル社
 NT1 タルスピーク法
 NT1 ピューレックス法
 NT1 フッ化物揮発法
 NT1 ヨウ素過程
 NT1 レドックス法
 NT1 塩化物揮発法
 NT1 高温化学処理
 NT1 airox(アトミックインターナショナル社酸化還元乾式再処理)
 NT1 civex過程

NT1 c s r e x プロセス
NT1 d a p e x 過程
NT1 e u r e x 過程
NT1 t r a m e x 法
NT1 t r u e x 過程
RT ゾル・ゲル過程
RT バッカースドルフ再処理工場
RT プロセス制御
RT ユーロケミック (欧州核燃料再処理会社)
RT 核物質管理
RT 使用済燃料要素
RT 前処理工程
RT 帯域精製
RT 脱硝
RT 脱被覆加工
RT 燃料サイクル
RT 燃料再処理工場
RT 燃料再処理総合プログラム
RT 溶媒抽出
RT w a k (カールスルーエ再処理工場)

再処理工場カールスルーエ

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE w a k (カールスルーエ再処理工場)

再処理工場バッカースドルフ

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE バッカースドルフ再処理工場

再生

1981-11-26
SF 再活性化
RT スターリングエンジン
RT 太陽熱エンジン
RT 熱貯蔵
RT 廃棄物処理
RT 粒子生成

再生(生物学的)

USE 生物学的再生

再生可能エネルギー資源

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1977-09-19
 1978年12月から1996年5月まで、**RENEWABLE RESOURCES** は **ETDE** の有効なディスクリプタであった。
SF グリーン電力
SF 再生可能資源
BT1 エネルギー源
NT1 エネルギー作物
NT1 バイオマス
NT2 エネルギー作物
NT1 水力発電
NT1 水力発電
NT1 太陽エネルギー
NT1 地熱エネルギー
NT1 潮力
NT1 波力
NT1 風力
RT 植物
RT 適正技術
RT 米国合成燃料公社

再生可能資源

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11
 光合成によって生成された有機化合物もしくは光合成の産物由来の有機化合物で、植物または動物が作り出したもので人が利用するもの。1996年5月まで **ETD** **E** の有効なディスクリプタであった。
SEE バイオマス
SEE 再生可能エネルギー資源
SEE 材料
SEE 資源
SEE 有機化合物

再生燃料電池

1992-05-20
***BT1** 燃料電池
NT1 酸化還元燃料電池
RT プロトン交換膜燃料電池

再生不良性貧血

USE 貧血症

再装荷可能燃料集合体

2003-10-21
 異なる交換可能な内部部品を備えたリング状要素で、交換可能部品の交換の後、さらに、運転のために炉心に再装荷可能。
BT1 燃料集合体

再注入

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
RT 液体廃棄物
RT 地中処分
RT 注入井
RT 廃棄物処分
RT 廃水

再突入

UF 再・突入
RT パラシュート
RT プラズマさや
RT ミサイル
RT ロケット
RT 宇宙船
RT 宇宙飛行
RT 空気力学
RT 融蝕

再突入ビークル

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1975-12-16
***BT1** 宇宙船
RT ミサイル
RT 飛行試験

再発電

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-07
SEE 太陽熱再発電

再販業者

INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-09-28
UF 卸売業者
UF 卸売仕入人
UF 卸売販売人
BT1 販売業者
RT マーケット
RT 競争
RT 経済学
RT 産業
RT 民間営利部門

再緑化

1976-07-16
 以前の植生を剥奪された土地に、新しい植生の覆いを提供するプロセス。
RT グランドカバー
RT 植物
RT 侵食防止
RT 森林減少
RT 土壌保全
RT 埋め立て
RT 優勢種

最高事故

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-03-29
USE 過渡過電力事故

最高粒子

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1985-08-09
 量子数 T がゼロではない粒子。
***BT1** 仮説粒子
NT1 t クォーク
NT2 t アンチクォーク
RT トッポニウム
RT ビューティ粒子
RT フレーバーモデル

最終需要部門

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03
 下記に示されたような特定のディスクリプタを見よ。
SEE 運輸部門
SEE 家庭部門
SEE 産業
SEE 民間営利部門

最終処理施設 液体放射性廃棄物 モホフチェ

2012-11-27
 モホフチェ液体放射性廃棄物最終処理施設。
USE モホフチェ液体放射性廃棄物最終処理施設

最終貯蔵

INIS: 1982-12-06; ETDE: 2002-05-11
USE 廃棄物処分

最小化

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1982-08-11
BT1 最適化
RT 増強

最小自乗近似

***BT1** 最尤法フィット
RT プロニー法

最新化

INIS: 1979-04-27; ETDE: 2002-06-13
USE 改装

最大吸入量

UF $m i q$ (最大吸入量)
***BT1** 安全基準
RT 吸入
RT 放射能

最大許容レベル

UF $m p l$ (最大許容レベル)
***BT1** 安全基準
RT 放射能

最大許容活動

UF $m p a$ (最大許容活動)
***BT1** 安全基準

RT 活動レベル
RT 放射能

最大許容身体負荷量

UF *m p b b* (最大許容身体負荷量)
*BT1 安全基準
RT 身体負荷量
RT 保持
RT 放射能

最大許容摂取

UF *m p i* (多光子イオン化)
*BT1 安全基準
RT 摂取
RT 放射能

最大許容線量

UF *m p d* (最大許容線量)
*BT1 安全基準
RT 最大許容被爆量
RT 線量限度
RT 放射線量

最大許容濃度

UF *m p c* (最大許容濃度)
*BT1 安全基準

最大許容被爆量

UF *m p e* (最大許容被爆)
*BT1 安全基準
RT 最大許容線量
RT 積分線量
RT 放射線量

最大許容放射能汚染

UF *m a c* (最大許容放射能汚染)
*BT1 安全基準
*BT1 放射能汚染規制
RT 放射能汚染

最大想定事故

USE 設計基準事故

最適化

1982年9月から1997年3月まで、
OPERATIONS RESEARCH は E T D E の
効なディスクリプタであった。

SF オペレーションズ・リサーチ
NT1 最小化
RT パラメトリック分析
RT 改修
RT 緩和措置
RT 規制理論
RT 計画
RT 計量経済学
RT 最適制御
RT 制御
RT 制御系
RT 線形計画法
RT 増強
RT 動的計画法
RT 非線形計画法
RT 変分法
RT *a l a r a* (合理的に達成可能な
限り低く)

最適技術

2013-08-28
RT テクノロジーアセスメント
RT 技術利用
RT 適正技術

最適制御

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
BT1 制御
RT 最適化

最尤法フィット

*BT1 数値解
NT1 最小自乗近似
RT 確率
RT 統計学

塞栓

RT 血液循環
RT 血管
RT 血管疾患
RT 血流
RT 循環器疾患
RT 放射線塞栓形成法

彩層

*BT1 太陽大気
RT プラージュ
RT 光球
RT 太陽
RT 太陽フレア

探掘研究方法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
USE 脱炭

探掘道路

INIS: 1993-03-15; ETDE: 1978-05-03
UF 道路(探掘)
*BT1 トンネル
RT 坑道削進
RT 坑内探掘

探鉱

1996-01-24
NT1 オイルサンド探掘
NT1 オイルシェール探掘
NT1 オーガ探掘
NT1 坑内探掘
NT2 改良型探掘
NT2 後退式探掘
NT2 水平層探掘
NT2 短壁式採炭法
NT2 柱房式採炭法
NT2 長壁式採炭法
NT2 洞窟探掘
NT1 水力探鉱
NT1 石炭鉱業
NT1 溶解探鉱
NT1 露天探掘
RT ウラン鉱石
RT クレーター爆発
RT ベルトコンベア
RT 岩ハネ
RT 岩盤力学
RT 掘削
RT 鉱山
RT 鉱車
RT 鉱石構成
RT 産業
RT 酸性鉱山排水
RT 資源調査
RT 切羽
RT 地下爆発
RT 地滑り
RT 地中爆発
RT 地盤支保

RT 頭出しマシン
RT 爆発性破砕
RT 被覆岩
RT 立坑掘削

探鉱

2000-03-27
SEE 資源調査

探石

INIS: 1975-11-07; ETDE: 2002-02-27
USE 露天探掘

探熱

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1975-08-19
UF 抽出(熱)
RT 伝熱
RT 熱回収
RT 熱回収設備
RT 冷却
RT 冷却期間

栽培

INIS: 1999-03-02; ETDE: 1977-12-22
RT 栽培技術
RT 作物
RT 農業

栽培技術

UF 耕作
UF 作付体系
UF 植物栽培
NT1 短期育成
NT1 養液栽培
RT 灌漑
RT 栽培
RT 作物
RT 耐乾燥性
RT 農業

栽培場(バイオマス)

2013-04-29
USE バイオマス栽培場

歳差運動

NT1 ラーマー歳差運動
RT ジャイロスコープ
RT ミグマ装置
RT 回転
RT 軌道

災害

UF グローバルリスク
UF リスク
NT1 火災被害
NT1 健康被害
NT2 放射線障害
RT リスク評価
RT 圧力放出
RT 安全
RT 安全シャワー
RT 安全工学
RT 火災
RT 岩ハネ
RT 機能不全
RT 原子炉暴走
RT 広報活動
RT 事故
RT 信頼性
RT 人間工学
RT 責任
RT 損害
RT 保険

- RT 謀略妨害行為
 RT 倫理的側面
 RT 労災補償

災害

- INIS: 2000-03-27; ETDE: 1978-06-14
 大規模な干ばつ、氷河の動き、洪水、火災、暴風雨など。1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 SEE 事故
 SEE 自然災害

災害保険

- INIS: 1976-12-08; ETDE: 1990-10-03
 BT1 保険
 RT 事故

災害 (例外的自然)

- INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-01-30
 USE 異常な自然災害

砕岩

- INIS: 1993-06-03; ETDE: 1977-08-09
 崩壊から直接得られるバラ材料 (岩片や有機粒子など)。
 RT 環境物質
 RT 生分解
 RT 堆積物

砕氷船アルクチカ炉

- INIS: 1984-08-27; ETDE: 1994-09-12
 USE レオニード・ブレジネフ炉

砕氷船シビーリ炉

- INIS: 1985-09-09; ETDE: 2002-06-13
 USE シビーリ炉

砕氷船レーニン炉

- USE レーニン炉

砕氷船レオニード・ブレジネフ炉

- INIS: 1993-11-08; ETDE: 1994-09-12
 USE レオニード・ブレジネフ炉

細菌(微生物)

- USE 微生物

細菌病

- INIS: 1996-07-18; ETDE: 1981-01-12
 UF パラチフス
 *BT1 感染症
 NT1 コレラ
 NT1 ジフテリア
 NT1 らい病
 NT1 結核
 NT1 腸チフス
 NT1 破傷風
 NT1 梅毒
 NT1 淋病
 RT バクテリア
 RT レジオネラ・アニサ
 RT レジオネラ菌
 RT 抗生物質

細胞(バクテリア)

- USE バクテリア

細胞(植物)

- USE 植物細胞

細胞(動物)

- USE 動物細胞

細胞リサイクル

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
 酵母または他の微生物をリサイクルして生化学反応容器に戻す手法。1997年2月

- までETDEの有効なディスクリプタであった。
 SEE 嫌気性消化
 SEE 発酵

細胞化学

- 1999-03-26
 *BT1 生化学
 RT フォイルゲン法
 RT 細胞学

細胞外空間

- 1999-10-11
 BT1 空間
 RT コンパートメント
 RT 浮腫

細胞核

- UF 核(セル)
 BT1 細胞成分
 NT1 核小体
 RT クロマチン
 RT ヒト染色体
 RT 亜細胞分布
 RT 核酸
 RT 染色体

細胞学

- BT1 生物学
 RT 遺伝学
 RT 細胞化学
 RT 細胞学的技術
 RT 細胞成分
 RT 細胞流システム
 RT 植物細胞
 RT 超微細構造変化
 RT 動物細胞

細胞学的技術

- INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
 NT1 バンド技術
 NT1 染色体ソーティング
 RT 細胞学
 RT 細胞成分
 RT 細胞流システム
 RT 電子顕微鏡法

細胞形質転換

- INIS: 1999-04-21; ETDE: 1985-11-19
 NT1 発癌性形質転換
 RT ウイルス性疾患

細胞殺滅

- RT アポトーシス
 RT 死

細胞質

- BT1 細胞成分
 RT プラスミド
 RT ミトコンドリア
 RT リボソーム

細胞小器官

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-10
 USE 細胞成分

細胞成長(植物)

- USE 植物細胞
 USE 成長

細胞成長(動物)

- USE 成長
 USE 動物細胞

細胞成長抑止剤

- USE 有糸分裂阻害薬

細胞成分

1997-06-19

- UF 亜細胞オルガネラ
 UF 細胞小器官
 NT1 ゴルジ複合体
 NT1 フィコビリソーム
 NT1 プラスミド
 NT1 ミトコンドリア
 NT1 リボソーム
 NT2 ミクロソーム
 NT1 細胞核
 NT2 核小体
 NT1 細胞質
 NT1 細胞壁
 NT1 細胞膜
 NT2 ミエリン
 NT1 小胞体
 NT2 筋質細網
 NT1 微小管
 NT1 葉緑体
 RT リボソーム
 RT 亜細胞分布
 RT 細胞学
 RT 細胞学的技術
 RT 植物細胞
 RT 食作用
 RT 組織抽出物
 RT 超遠心分離
 RT 超微細構造変化
 RT 動物細胞
 RT 翻訳後修飾

細胞増殖

- UF 増殖(セル)
 RT クローン化
 RT コンカナバリン a
 RT レプリコン
 RT 細胞分裂
 RT 植物性赤血球凝集素
 RT 成長因子
 RT 生体内

細胞毒

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
 USE 有糸分裂阻害薬

細胞内消化

- BT1 消化
 RT 食作用
 RT 動物細胞

細胞培養

- UF 培養(細胞)
 NT1 クローン細胞
 NT1 同調培養
 RT インビトロ (試験管内で)
 RT クローン化
 RT コロニー形成
 RT メタン酸化細菌
 RT 植物細胞
 RT 生物工学
 RT 組織培養
 RT 動物細胞
 RT 突然変異誘発要因選別
 RT 培地
 RT 発がん細胞
 RT 微生物
 RT 融合細胞

RT c h o細胞 (チャイニーズハム
スター卵巣細胞)

細胞分化

RT アポトーシス
RT 遺伝子工学
RT 遺伝子増幅
RT 血球新生
RT 個体発生
RT 成長因子

細胞分裂

NT1 減数分裂
NT1 有糸分裂
RT ミトゲン
RT 細胞増殖
RT 細胞分裂周期
RT 治癒
RT 性染色体不分離
RT 生体内
RT 配偶子形成

細胞分裂周期

RT コンカナバリン a
RT レプリコン
RT 細胞分裂
RT 同期化
RT 同調培養
RT d n a複製

細胞壁

UF 壁 (細胞)
BT1 細胞成分
RT 細胞膜
RT 植物細胞

細胞膜

1999-04-21
SF 膜理論
BT1 細胞成分
BT1 膜
NT1 ミエリン
RT ゴルジ複合体
RT 亜細胞分布
RT 細胞壁
RT 放射受容体測定
RT 膜透過孔

細胞流システム

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1976-08-04
生物学的細胞試料からの個々の細胞流が、細胞学的物質のスクリーニングを可能にするチャンバを通して流れる流体流量装置。

UF フローサイトメーター
RT 細胞学
RT 細胞学的技術
RT 植物細胞
RT 染色体ソーティング
RT 動物細胞

細胞網細胞

USE 細胞網内皮系

細胞網内皮系

UF クッパー細胞
UF 細胞網細胞
*BT1 動物組織
RT マクロファージ
RT リンパ系
RT リンパ節
RT 肝臓

RT 結合組織
RT 骨髄
RT 食作用
RT 免疫系疾患
RT 脾臓

細流タイプコレクタ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11
UF オープンフローコレクタ
UF トマソンコレクタ
*BT1 平板型太陽熱集熱器

細粒化

UF 微細化 (結晶粒)
RT 結晶成長
RT 熱処理
RT 粒径

菜種

INIS: 2002-04-15; ETDE: 2002-03-26
USE アブラナ属

裁判沙汰

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13
USE 訴訟

在庫

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
USE 目録

在来戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-03
BT1 戦争

材料

1997-06-19
下位語のディスクリプタの使用が強く推奨される。

UF 成形材料
SF 再生可能資源
NT1 イオン交換材料
NT2 液体イオン交換器
NT2 混床式イオン交換器
NT2 無機イオン交換体
NT3 ゼオライト、沸石
NT4 クリノプチロライト、クライノタイロ沸石
NT4 ヒューランダイト、輝沸石
NT4 フォージャサイト、フォージャス沸石
NT4 モルデナイト、モルデン沸石
NT4 ワイラカイト
NT4 濁沸石
NT3 パーミキュライト、苦土蛭石
NT3 ベントナイト
NT3 ムル石
NT3 モンモリロナイト
NT2 有機イオン交換体
NT3 ポリスチレン-dvb
NT1 ウェザーストリップ
NT1 シーリング材
NT1 ドープ物質
NT1 ナノ材料
NT2 ナノ複合材料
NT1 マトリクス材
NT1 メタマテリアル
NT1 レーザー材料
NT1 外科器具
NT1 核分裂性物質
NT2 核分裂性物質
NT1 環境物質
NT1 強化材
NT2 強化プラスチック

NT2 鉄筋コンクリート
NT1 月物質
NT1 建築材料
NT2 アドベレンガ
NT2 コンクリート
NT3 プレストレストコンクリート
NT3 鉄筋コンクリート
NT2 コンクリートブロック
NT2 セメント
NT3 ボルトランドセメント
NT3 石こうセメント
NT2 レンガ
NT1 原子炉材料
NT2 核毒物
NT3 可燃性毒物
NT3 可溶性毒物
NT3 核分裂生成毒物
NT2 核燃料
NT3 液体金属燃料
NT3 合金核燃料
NT4 ウラン・モリブデン燃料
NT3 混合酸化物燃料
NT3 混合炭化物燃料
NT3 混合窒化物燃料
NT3 使用済燃料
NT3 事故耐性核燃料
NT3 燃料溶液
NT3 分散型核燃料
NT3 変性燃料
NT3 溶融塩燃料
NT1 原料
NT2 化学資源
NT1 光色材料
NT1 合成物質
NT2 プラスチック
NT3 アラミド
NT3 テドラー
NT3 テフロン
NT3 ナイロン
NT3 パースペックス
NT3 プレクシグラス
NT3 ベークライト
NT3 ポリウレタン
NT4 ハロセイン
NT3 ポリスチレン
NT3 ホルムバール
NT3 マイラー
NT3 ルサイト
NT3 強化プラスチック
NT3 熱可塑性
NT2 合成岩石
NT1 込め物
NT1 磁性体
NT2 フェリ磁性物質
NT3 フェライト
NT2 強磁性物質
NT2 反強磁性体材料
NT1 遮蔽材
NT1 焼結材料
NT2 焼結アルミニウム粉
NT1 親物質
NT1 生物学的物質
NT2 樹液
NT2 森林堆積有機物
NT2 生物学的廃棄物
NT3 下水汚泥
NT3 汗
NT3 尿
NT3 糞便
NT3 有機質肥料

- NT2** 組織抽出物
NT2 体液
NT3 リンパ
NT3 胃酸
NT3 汗
NT3 牛乳
NT3 血液
NT4 血しょう
NT5 血清
NT4 血球
NT5 血小板
NT5 赤血球
NT6 網赤血球
NT5 白血球
NT6 ナチュラルキラー細胞
NT6 リンパ球
NT6 好塩基性
NT6 好酸性白血球
NT6 好中球
NT6 単球
NT3 唾液
NT3 胆汁
NT3 尿
NT3 脳脊髄液
NT3 羊水
NT1 組織等価物質
NT1 相転移材料
NT1 多孔性材料
NT1 耐熱材
NT2 耐熱合金
NT3 インコロイ901
NT3 ウディメット合金
NT4 ウディメット500
NT4 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
NT5 ウディメット700
NT3 エンデュロ
NT3 トペテ
NT3 トリバロイ800
NT3 レネイ80
NT3 レネイ95
NT3 鋼-cr16ni
NT3 鋼-cr17ni4mo3
NT3 鋼-cr18ni10-1
NT3 鋼-cr12
NT4 ステンレス鋼-403
NT3 鋼-cr12moniv
NT3 鋼-cr12mov
NT4 合金-h-t-9
NT3 鋼-cr13
NT4 ステンレス鋼-410
NT3 鋼-cr13al
NT4 ステンレス鋼-405
NT3 鋼-cr15ni15motib
NT3 鋼-cr16
NT4 ステンレス鋼-430
NT3 鋼-cr16ni13monbv
NT3 鋼-cr16ni15mo3nb
NT3 鋼-cr16ni16monb
NT3 鋼-cr16ni8mo2
NT4 ステンレス鋼-16-8-2
NT3 鋼-cr17cu4ni4nb-1
NT4 ステンレス鋼-17-4ph
NT3 鋼-cr17mo
NT4 ステンレス鋼-440
NT3 鋼-cr17ni12mo3
NT4 ステンレス鋼-316
NT3 鋼-cr17ni12mo3-1
NT4 ステンレス鋼-316l
NT4 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT3 鋼-cr17ni12monb
NT3 鋼-cr17ni13
NT3 鋼-cr17ni13mo2ti
NT3 鋼-cr17ni13mo3ti
NT3 鋼-cr17ni7
NT4 ステンレス鋼-301
NT3 鋼-cr18ni10
NT4 ステンレス鋼-18-10
NT3 鋼-cr18ni10ti
NT4 ステンレス鋼-321
NT3 鋼-cr18ni11
NT4 鋼-x6crni1811
NT3 鋼-cr18ni11nb
NT4 ステンレス鋼-347
NT3 鋼-cr18ni11nbc
NT4 ステンレス鋼-348
NT3 鋼-cr18ni12
NT4 ステンレス鋼-305
NT3 鋼-cr18ni12ti
NT3 鋼-cr18ni8
NT4 ステンレス鋼-18-8
NT3 鋼-cr18ni9
NT4 ステンレス鋼-302
NT3 鋼-cr18ni9ti
NT3 鋼-cr19ni10
NT4 ステンレス鋼-304
NT3 鋼-cr19ni10-1
NT4 ステンレス鋼-304l
NT3 鋼-cr20ni11
NT4 ステンレス鋼-308
NT3 鋼-cr20ni11-1
NT4 ステンレス鋼-308l
NT3 鋼-cr21mn9ni6
NT4 ステンレス鋼-21-6-9
NT3 鋼-cr23ni14
NT4 ステンレス鋼-309
NT4 ステンレス鋼-309s
NT3 鋼-cr23ni18
NT3 鋼-cr25
NT4 ステンレス鋼-446
NT3 鋼-cr25ni20
NT4 ステンレス鋼-310
NT4 合金-hk-40
NT3 鋼-cr2moninb
NT3 鋼-cr2mov
NT3 鋼-ni25cr20
NT4 ステンレス鋼-20-25
NT3 鋼-ni26cr15ti2movalb
NT4 合金-a-286
NT3 鋼-nimocr
NT3 合金-ni51cr48
NT4 インコネル671
NT3 合金-ni59cr30fe9
NT4 インコネル690
NT3 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT4 合金-in-100
NT3 合金-ni62cr16mo15fe3
NT4 ハステロイス
NT3 合金-zr97nb3
NT3 合金-co36cr22ni22w15fe3
NT4 ハイネス188合金
NT3 合金-co60cr30w4
NT4 ステライト6
NT3 合金-co54cr20w15ni10
NT4 ハイネス25合金
NT4 合金-hs-25
NT3 合金-d-979
NT3 合金-fe46ni33cr21
NT4 インコロイ800
NT4 インコロイ802
NT3 合金-fe44ni33cr21
NT4 インコロイ800h
NT3 合金-mo99
NT4 合金-zm-2a
NT4 合金-tzm
NT3 合金-n-10m
NT3 合金-n-9m
NT3 合金-ni41fe40cr16nb3
NT4 インコネル706
NT3 合金-ni43fe30cr22mo3
NT4 インコロイ825
NT3 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT4 合金-in-939
NT3 合金-ni50co20cr15al5mo5
NT4 ニモニック105
NT3 合金-ni50cr22fe18mo9
NT4 ハステロイxr
NT3 合金-ni50mo32cr15si3
NT3 合金-ni59cr20co17ti2
NT3 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT4 合金-in-738
NT3 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
NT4 インコネル625
NT3 合金-ni65cr25mo10
NT4 ニモニック86
NT3 合金-ni73cr15fe7ti3
NT4 インコネルx750
NT3 合金-ni73cr20mn3nb3
NT4 インコネル82
NT3 合金-ni74cr13al6mo4
NT4 インコネル713c
NT3 合金-ni75cr12al6mo5
NT4 インコネル713lc
NT3 合金-ni76cr20ti2
NT4 ニモニック80a
NT3 合金-ni77cr20ti2
NT3 合金-nt25a5

- NT3** 合金-n i 43 f e 33 c r 16 m o 3
NT4 ニモニック p e 1 6
NT3 合金-n i 49 c r 22 f e 18 m o 9
NT4 ハステロイ x
NT3 合金-n i 53 c r 19 f e 19 n b 5 m o 3
NT4 インコネル 7 1 8
NT3 合金-n i 54 c r 22 c o 13 m o 9
NT4 インコネル 6 1 7
NT3 合金-n i 54 m o 17 c r 16 f e 6 w 4
NT4 ハステロイ c
NT3 合金-n i 55 c r 19 c o 11 m o 10 t i 3
NT4 レネイ 4 1
NT3 合金-n i 58 c r 20 c o 14 m o 4 t i 3
NT4 ワスパロイ
NT3 合金-n i 60 f e 24 c r 16
NT4 ニクロム
NT3 合金-n i 70 m o 17 c r 7 f e 5
NT4 ハステロイ n
NT4 i n o r - 8
NT3 合金-n i 76 c r 15 f e 8
NT4 インコネル 6 0 0
NT3 合金-r a - 3 3 3
NT3 合金-s - 5 9 0
NT3 合金-s - 8 1 6
NT3 合金-v - 3 6
NT3 合金-z r 9 8 s n - 2
NT4 ジルカロイ 2
NT3 合金-z r 9 8 s n - 4
NT4 ジルカロイ 4
NT1 炭素質材料
NT2 石炭
NT3 亜歴青炭
NT3 褐炭
NT4 亜炭
NT3 高硫黄石炭
NT3 黒炭
NT4 無煙炭
NT4 瀝青炭
NT3 低硫黄石炭
NT3 微粉炭
NT3 腐泥炭
NT4 ボッグヘッド炭
NT5 トルバナイト
NT4 燭炭
NT2 瀝青質材料
NT3 オイルサンド
NT3 オイルシェール
NT4 黒色頁岩
NT3 ケロージェン
NT1 注封材料
NT1 同位体濃縮物質
NT2 濃縮ウラン
NT3 高濃縮ウラン
NT3 中等度濃縮ウラン
NT3 低濃縮ウラン
NT1 熱核融合炉材料
NT1 熱電材料
NT1 半導体材料
NT2 n型伝導
NT2 磁性半導体
NT2 有機半導体
NT2 p型導体
NT1 風防材料
NT1 複合材料
NT2 グラスファイバー
NT2 サーマット
NT3 t d ニッケル
NT3 t d ニッケルクロム
NT2 プレストレストコンクリート
NT2 超伝導合成物
NT2 鉄筋コンクリート
NT2 木材プラスチック複合体
NT2 c p c (コンクリート・プラスチック合成物)
NT1 放射性物質
NT2 核分裂生成物
NT2 放射性医薬品
NT2 放射性銻物
NT3 ウラン銻物
NT4 ウラノフェン
NT4 ウラントール石
NT4 ウラン黒
NT4 エカナイト
NT4 エルスウォールサイト
NT4 カーシュハイマライト
NT4 カールライト
NT4 ガスタン石
NT4 カルノー石
NT4 ギレミナイト
NT4 クラーク石
NT4 コフィン石
NT4 コンプレイナサイト
NT4 サブガライト
NT4 シューパイト
NT4 ジャルマイト
NT4 スクロドフスカ石
NT4 センギーライト
NT4 ソディ石
NT4 ダビイド石
NT4 チューコライト
NT4 ツヤムン石
NT4 ディデリカイト
NT4 ナトロオツナイト
NT4 ノバセカイト
NT4 ハインリヒ石
NT4 バセット石
NT4 パラ・シェップ石
NT4 ハリモンド石
NT4 ビリータイト
NT4 フェルガナ石
NT4 フォルマリール石
NT4 ブランネル石
NT4 ベクレル石
NT4 ベスプ石
NT4 マッキントシュ石
NT4 ムラサキウラン銻
NT4 モクテツマ石
NT4 モンローズ石
NT4 ラウプ石
NT4 ランキル石
NT4 ロドクニカイト
NT4 人形石
NT4 閃ウラン銻
NT5 ブレグガー銻
NT5 瀝青ウラン
NT4 苗木石
NT4 方トリウム石
NT4 燐灰ウラン石
NT4 燐苦土ウラン石
NT4 燐銅ウラン銻
NT3 カイノス石
NT3 コルプサイト
NT3 トリウム銻物
NT4 ウラントール石
NT4 エカナイト
NT4 チューコライト
NT4 トール石
NT5 ジニンジャイト
NT4 バスネス石
NT4 ブランネル石
NT4 フレヤ石
NT4 マイトランダイト
NT4 マッキントシュ石
NT4 モナズ石
NT4 リンドツク石
NT4 ロドクニカイト
NT4 褐廉石
NT4 水トリウム石
NT4 苗木石
NT4 方トリウム石
NT3 パスコ石
NT3 バデレー石
NT3 フェルスマイト
NT3 メラノバナダイト
NT3 金紅石
NT2 放射性廃棄物
NT3 α廃棄物
NT3 高レベル放射性廃棄物
NT3 中レベル放射性廃棄物
NT3 低レベル放射性廃棄物
NT3 廃棄物形態
NT3 放射性流出物
NT3 煨焼廃棄物
NT1 有害物質
NT2 毒性材料
NT3 毒素
NT4 マイコトキシン
NT5 アフラトキシン
NT4 菌体内毒素
NT1 誘電材料
NT2 エレクトレット
NT2 強誘電性物質
NT2 反強誘電材料
NT1 粒状体
RT マテリアルハンドリング
RT 材料加工
RT 材料穴あけ
RT 材料試験
RT 相互交換可能性
RT 物質収支
材料(ドーピング)
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
 USE ドープ物質
材料(強誘電体)
 2000-04-12
 USE 強誘電性物質
材料(半導体)
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
 USE 半導体材料
材料(反強誘電)
 2000-04-12
 USE 反強誘電材料
材料(補強)
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
 USE 強化材
材料バックリング
 原子炉内の中性子密度分布の形式。材料のバックリングについては、

DEFORMATION もしくは FAILURES を見よ。

BT1 バックリング

材料加工

金属加工と非金属加工。

UF 加工 (材料)

UF 成形 (材料)

BT1 製作

NT1 スウェーピング

NT1 圧延

NT1 圧縮成型

NT2 ホットプレス法

NT2 常温圧縮成形

NT1 延伸

NT1 押し出し加工

NT2 共押出法

NT1 加工熱処理

NT1 磁気成形

NT1 鍛造

NT1 熱間加工

NT1 爆発成形法

NT1 被覆加工

NT1 冷間加工

NT2 ショットピーニング

RT 機械加工

RT 材料

RT 成形

RT 鋳造

RT 変形

材料穴あけ

UF せん孔(材料)

BT1 機械加工

NT1 レーザードリル

NT1 削岩

RT ドリルビット

RT 材料

RT 地下ペネトレータ

材料鉱物政策法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-06-29

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 法律

材料試験

UF 試験 (材料)

BT1 試験

NT1 押込試験

NT1 機械試験

NT2 衝撃試験

NT3 シャルピー試験

NT1 破壊試験

NT2 シャルピー試験

NT1 非破壊試験

NT2 液体浸透探傷検査

NT2 音響試験

NT3 音響探傷試験

NT3 超音波探傷検査

NT2 過流探傷検査

NT3 渦電流探傷検査

NT2 工業用x線撮影法

NT3 β線ラジオグラフィ

NT3 γ線ラジオグラフィ

NT4 γ線燃料走査

NT3 中性子ラジオグラフィ

NT3 陽子線ラジオグラフィ

NT3 x線透視法

NT2 磁粉探傷試験

NT2 電気系試験

NT2 放射減衰試験

NT2 冷熱試験

NT3 凍結試験

RT s-n線図

RT エマネーション法

RT セラミック組織学

RT 応力

RT 金属組織学

RT 光弾性

RT 査察

RT 材料

RT 品質管理

RT 腐食

RT f m i t (核融合材料照射試験施設) ライナック

材料試験型炉

放射性環境での材料や機器の特性を試験

。

*BT1 照射炉

NT1 オシリス炉

NT1 グリープ炉

NT1 ジュール・ホロビッツ炉

NT1 ゼファー炉

NT1 デイドー炉

NT1 トリガー1型ハンフォード炉

NT1 プレート炉

NT1 ヘクター炉

NT1 マーリン炉

NT1 モンダレーe1-3号炉

NT1 台湾研究用原子炉

NT1 a t r 炉

NT1 b r - 2号炉

NT1 c p (シカゴパイル) - 2号炉

NT1 d m t r 炉

NT1 d r - 3号炉

NT1 e w g - 1号炉

NT1 f r g - 2号炉

NT1 f r j - 2号炉

NT1 g a シオアベッシー炉

NT1 h a n a r o (先進的高中性子束) 炉

NT1 h f e t r (高中性子束工学試験) 炉

NT1 h f r (高中性子束) 炉

NT1 h i f a r (オーストラリア高中性子束) 炉

NT1 h w c t r 炉

NT1 h w r r (重水冷却重水減速研究) 炉

NT1 i g r 炉

NT1 i v v - 2 m 炉

NT1 j m t r (材料試験) 炉

NT1 j r r - 3号改造炉

NT1 j r r - 3号炉

NT1 k s t r 炉

NT1 l p r 炉

NT1 m t r (材料試験) 炉

NT1 n b s r 炉

NT1 n r x 炉

NT1 p b r 炉

NT1 r - 2号炉

NT1 r v - 1号炉

NT1 s m - 2号炉

NT1 w r - 1号炉

NT1 w w r - m - キエフ炉

NT1 w w r - m - レニングラード炉

材料試験炉

USE j m t r (材料試験) 炉

材料試験炉アイダホ

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28

USE m t r (材料試験) 炉

材料試験炉日本

1993-11-09

USE j m t r (材料試験) 炉

材料処理炉

望ましい特性の変化を得るために生産物質に定常照射する。

*BT1 照射炉

材料 (フェリ磁性体)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22

USE フェリ磁性物質

材料 (強磁性体)

2000-04-12

USE 強磁性物質

材料 (建築)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22

USE 建築材料

材料 (磁気)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22

USE 磁性体

材料 (遮蔽)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22

USE 遮蔽材

材料 (多孔性)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22

USE 多孔性材料

材料 (反強磁性体)

2000-04-12

USE 反強磁性体材料

材料 (複合)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22

USE 複合材料

材料 (誘電)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22

USE 誘電材料

財産権

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-12-11

RT 所有権

RT 水利権

RT 法的側面

RT 免許

RT 立地承認

財政的援助

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1979-12-17

1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 資金調達

財政的管理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

USE 計画管理

財務データ

1992-09-01

データフラッキング時のリテラリーインジケータのNと組み合わせる場合に限定。

UF 資産

SF 借り方

SF 貸し方

*BT1 数値データ

RT 経済学

RT 原子炉免許

RT 予算

埼玉サイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-07-07

USE i p c r サイクロトロン (理研 r i ビームファクトリー)

埼玉調律重イオン線型加速器

INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-06-13

USE r i l a c (理研重イオン線型加速器)

作付体系

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1981-09-22

USE 栽培技術

作物

NT1 エネルギー作物

RT グランドカバー

RT サトウキビ

RT タバコ

RT バイオマス栽培場

RT 果実

RT 穀類

RT 栽培

RT 栽培技術

RT 収穫

RT 春化处理

RT 食品

RT 土壌保全

RT 農業

RT 野菜

RT 養液栽培

作用積分

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1986-04-11

正規結合した座標に関するシステムの一般化運動量の積分の合計と等しい配置空間で、システムの軌道に関連した積分。

BT1 積分

RT 場の理論

RT 力学

削岩

UF せん孔(岩石)

*BT1 材料穴あけ

BT1 穿孔

RT さく井

RT スパークドリル

RT ドリル

RT ボーリング孔

RT 回転ドリル

RT 回転掘削

RT 地下ペネトレータ

削除 (染色体)

USE 染色体異常 (chromosomal aberrations)

柵

2006-06-27

BT1 物理的防護装置

RT 人間侵入

RT 生物侵入

索引

文献全体が索引である文献に付与すべきである。

BT1 ドキュメントタイプ

RT ディレクトリ

RT 情報検索

錯化剤

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-31

USE キレート化剤

錯滴定

RT 複合体

撮像管

1996-07-08

1996年7月まで、ICONOSCOPES および ORTHICONS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF アイコノスコープ

UF オルシコン

BT1 イメージ管

NT1 ビジコン

RT テレビジョン

殺菌

*BT1 食品加工

NT1 放射線照射殺菌

RT 不妊化

RT 保存

殺菌剤

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1980-03-04

微生物を破壊する薬剤。

UF 滅菌剤

NT1 除菌剤

NT1 消毒剤

RT バクテリア

RT 抗生物質

RT 伝染性

RT 不妊化

殺菌薬

BT1 農薬

NT1 シクロヘキシミド

RT 菌類

RT 菌類病

殺虫剤

BT1 農薬

NT1 アルドリル

NT1 ケボン

NT1 デイルドリル

NT1 パラチオン

NT1 マラチオン

NT1 リンデン (殺虫剤除草剤)

NT1 d d t (ジクロロジフェニルトリクロロエタン)

RT 昆虫

雑音

NT1 バックグラウンドノイズ

NT1 温度雑音

NT1 地面振動

NT1 電波雑音

NT2 ホイッスラー電波

NT2 空電

RT ゆらぎ

RT 水蒸気マフラ

RT 騒音公害

RT 騒音公害制御

RT 騒音公害低減

RT s n 比

雑音温度計

1978-11-24

熱雑音のナイキスト定理に基づく操作。

*BT1 温度計

*BT1 炉内機器

RT 温度測定

雑音量計

INIS: 1992-05-05; ETDE: 1983-08-25

BT1 測定器

RT 音響測定

RT 騒音公害

雑音 (原子炉)

USE 炉雑音

雑穀

*BT1 穀類

雑種

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-15

USE 犬

雑草

BT1 植物

RT イネ科

RT 除草剤

三フッ化ホウ素計数管

*BT1 中性子検出器

*BT1 比例計数管

RT 減速探知器

三角形形状

BT1 配置

三極真空管

BT1 電子管

三元合金系

BT1 合金系

三酸化ウラン

*BT1 酸化ウラン

三酸化硫黄

1992-05-22

*BT1 酸化硫黄

三次回収

INIS: 1991-10-22; ETDE: 1976-02-23

USE 増進回収法

三次元計算

UF 計算 (3次元)

UF 3次元計算

RT 随伴差分法

RT 数学

RT 多次元計算

RT 大循環模型

三斜晶格子

*BT1 3次元格子

三重項

BT1 多重項

三重水素化

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1991-03-07

*BT1 トリチウム化合物

NT1 ヘリウム三重水素化

NT1 三重水素化リチウム

NT1 重水素三重水素化

NT1 水素三重水素化

三重水素化リチウム

1976-02-05

*BT1 三重水素化

*BT1 水素化リチウム

三重水素化合物

USE トリチウム化合物

三重中性子

*BT1 多重中性子

三重点

INIS: 1988-02-02; ETDE: 1986-07-08

物質の固体相、液体相、気相がお互いに平衡して共存する温度と圧力。

RT 状態図

RT 相数変換

三重陽子

2000-03-29

SEE トリトン

SEE ヨーロッパイモリ (triturus)

三疊紀

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19

*BT1 中生代

三層ガラス板

2013-01-02

熱ロスを少なくするため、窓ガラスや太陽光集光パネルに使用される3層ガラス板(他の物質の場合も含む)。各々のガラス板間にある静止空気が有効な絶縁体として機能する。

SF 断熱ガラス

RT カバー

RT ガラス

RT 窓

RT 風防材料

RT 複層ガラス

三体核分裂

*BT1 核分裂

三体問題

BT1 多体問題

RT エフィモフ効果

RT ファデーエフ方程式

三大学メゾン研究施設

INIS: 1993-11-10; ETDE: 1980-05-23

USE triumfサイクロトロン

三方晶系格子

UF 菱面体格子

*BT1 3次元格子

三粒子

USE クォーク

山

1996-06-26

1996年6月まで、CARRIZO MOUNTAINSはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF カリッツォ山脈

NT1 アパラチア山脈

NT2 アディロンダック山地

NT1 アペニン山脈

NT1 アルプス山脈

NT1 アンデス山脈

NT1 ウィットウオータスランド

NT1 ウラル山脈

NT1 カスケード山脈

NT2 セント・ヘレンズ山

NT2 フッド山

NT2 ベーカー山

NT1 コロラド高原

NT1 サンバーナディノ山脈

NT1 ジェメズ山脈

NT1 シエラネバダ・コロラド

NT1 ヒマラヤ山脈

NT1 ユッカマウンテン

NT1 ロッキー山脈

RT 峡谷

RT 造山運動

RT 谷

RT 氷冠

RT 複雑地勢

山口ポテンシャル

UF 山口非局所ポテンシャル

*BT1 核子・核子ポテンシャル

RT 核子

山口非局所ポテンシャル

USE 山口ポテンシャル

山東ミニチュア中性子源炉

2004-03-15

USE m n s r - s d (山東) 炉

散逸率

BT1 無次元数

RT エネルギー損失

RT 熱損失

散布図

多次元データを2次元投影。

*BT1 ダイアグラム

NT1 アーガンド図

NT1 ダリッツプロット

NT1 プリズムプロット

散漫散乱

2002-11-21

強度なブラッグ反射の周囲に現れるハローや縞が示す逆格子空間における無秩序な回折広がり。

*BT1 回折

RT ブラッグ反射

RT 弾性散乱

RT 中性子回折

RT 電子線回折

RT 非干渉性散乱

RT x線回折

散乱

1996-07-18

1997年3月まで、KHURI

REPRESENTATION およびHAYWOOD

MODELはETDEの有効なディスクリプタであった。1996年8月まで、ZEMACH-GLAUBER FORMALISMはETDEの有効なディスクリプタであった。

SF クーリ表示

SF ツェマツハ・グラウバー形式

NT1 干渉性散乱

NT2 ブリュアン効果

NT2 レイリー散乱

NT2 回折

NT3 原子ビーム回折

NT3 散漫散乱

NT3 中性子回折

NT3 電子線回折

NT3 x線回折

NT1 近接散乱

NT1 後方散乱

NT1 光散乱

NT1 再散乱

NT1 準弾性散乱

NT1 小角散乱

NT1 多重散乱

NT1 弾性散乱

NT2 ウィグナー散乱

NT2 クーロン散乱

NT2 コンプトン効果

NT2 バーバ散乱

NT2 ポテンシャル散乱

NT2 メルレル散乱

NT2 モット散乱

NT2 ラザフォード散乱

NT1 非干渉性散乱

NT1 非弾性散乱

NT2 デルブリュック散乱

NT2 トムソン散乱

NT2 共鳴散乱

NT2 深非弾性散乱

RT イオン散乱分析

RT インパルス近似

RT グラウバー理論

RT グリーボフ・リパトフ関係

RT しきいエネルギー

RT ターゲット

RT ビルドアップ

RT ブランケンバックラー・シュガー方程式

RT ブリンクマン・クラマース近似

RT ボルン・オッペンハイマー近似

RT ボルン近似

RT ヨスト関数

RT ラマン効果

RT ランダウカーブ

RT レーン・ロブソン理論

RT レビンソンの定理

RT 位相のずれ

RT 陰影効果

RT 核反応

RT 逆散乱問題

RT 共謀関係

RT 共鳴グループ方法

RT 結合チャンネルボルン近似

RT 高エネルギー限界

RT 散乱径

RT 散乱振幅

RT 四元運動量移行

RT 実験室系

RT 遮蔽

RT 重心系 (center-of-mass system)

RT 衝突

RT 衝突パラメータ

RT 詳細釣り合いの原理

RT 摂動論

RT 相互作用

RT 断熱近似

RT 低エネルギー限界

RT 透熱近似

RT 二体衝突方法

RT 入射角 (incidence angle)

RT 半古典論近似

RT 部分波

RT 分極非対称比

RT 分光学因子

RT 分散関係

RT 放射散乱分析

RT 迷光放射

RT 輸送理論

RT 有効測定範囲理論

RT d w b a (ひずみ波ボルン近似)

RT f s c 近似
RT s 行列
RT w k b 近似

散乱径

1999-07-20

*BT1 長さ
RT 散乱

散乱振幅

BT1 振幅
RT アーガンド図
RT アイコナル近似
RT ベネチアーノ模型
RT レジュー極
RT 交差対称性
RT 散乱
RT 準ポテンシャル方程式
RT 線吸収模型
RT 特異点
RT 二元性
RT 部分波
RT 分散関係
RT a b f s t 方程式
RT s 行列

散乱日射

INIS: 1992-07-06; ETDE: 1979-10-23

大気横断中に散乱や反射された太陽放射

*BT1 太陽フラックス
*BT1 太陽放射
RT インソレーション
RT 光散乱
RT 直達日射

産科

USE 婦人科学

産業

1979年9月から1997年3月まで、
INDUSTRIAL PARKS は E T D E の有効な
ディスクリプタであった。

UF 工業部門
SF 工業団地
SF 最終需要部門
NT1 オイルサンド産業
NT1 オイルシェール産業
NT1 ガラス産業
NT1 ゴム工業
NT1 セメント工業
NT1 プラスチック産業
NT1 飲料産業
NT1 化学工業
NT1 家具工業
NT1 金属工業
NT1 建築工業
NT1 原子力産業
NT1 航空宇宙産業
NT1 鋳工業
NT1 合成燃料産業
NT1 自動車産業
NT1 出版印刷業
NT1 食品産業
NT2 食肉産業
NT2 乳業
NT1 水産業
NT1 製糖工業
NT1 石炭産業
NT1 石油産業
NT2 l p g (液化石油ガス) 産業

NT1 繊維工業
NT1 太陽熱産業
NT1 地熱産業
NT1 天然ガス産業
NT2 液化天然ガス工業
NT1 電力事業
NT1 肥料工業
NT1 風力産業
NT1 木材製品製造業
NT2 製紙業
NT1 窯業
RT テクノロジーアセスメント
RT ビジネス
RT 観光
RT 技術移転
RT 技術的影響
RT 技術利用
RT 経済発展
RT 工業プラント
RT 工業建築物
RT 合弁事業
RT 再販業者
RT 採鉱
RT 商業化
RT 小規模事業者
RT 小売業者
RT 水素ベース経済
RT 水平企業結合
RT 製作
RT 製造業者
RT 燃料再処理工場
RT 発展途上国
RT 販売業者
RT 副産物
RT 労使関係
RT i f i e c (国際産業エネルギー
消費者連合)

産業医学

BT1 医学
RT 個人
RT 事故
RT 職業病
RT 放射線防護
RT 労働安全
RT 労働条件

産業関係

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
USE 労使関係

産業廃棄物

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-10-01

UF 都市廃棄物(産業)
SF 放出(産業)
BT1 廃棄物
NT1 パルプ廃液
RT スクラップ
RT スクラップ金属
RT 液体廃棄物
RT 汚染物質
RT 化学廃棄物
RT 化学流出物
RT 気体廃棄物
RT 固体廃棄物
RT 廃棄物固形燃料
RT 排出税
RT 排出量取引
RT 有機性廃棄物

産業連関分析

INIS: 1999-01-27; ETDE: 1978-04-06

経済分析の一種。1999年1月まで、
ECONOMIC ANALYSIS がこの概念を表現
するために使用された。

SF オペレーションズ・リサーチ
*BT1 経済分析
RT エネルギー分析
RT 経済機構
RT 地域分析
RT 発展途上国

酸(無機)

USE 無機酸

酸(有機)

USE 有機酸

酸ハロゲン化物

2000-04-12

1995年2月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。

USE カルボン酸
USE ハロゲン化物

酸ヨウ化物

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形
式のディスクリプタと上記アニオンのデ
ィスクリプタを組み合わせる。

*BT1 オキシハロゲン化物
*BT1 ヨウ素化合物
RT ヨウ化物
RT 酸化ヨウ素
RT 酸化物

酸化

UF 不均化
BT1 化学反応
NT1 ばい焼
NT1 燃焼
NT2 パルス燃焼
NT2 逆燃焼
NT2 共燃焼
NT2 原位置燃焼
NT2 自然燃焼
NT2 石炭酸素燃焼プロセス
NT2 多段燃焼
NT2 流動層燃焼
RT アノキシア
RT セサミプロセス
RT バイオリクター
RT 還元
RT 酸化還元酵素
RT 酸化還元電位
RT 酸化還元反応 (redox reactions)
RT 酸化剤
RT 酸化防止剤
RT 湿式酸化過程
RT 腐食
RT 腐食生成物
RT 硫黄菌属酸化細菌
RT 硫黄菌属鉄酸化細菌
RT 硫酸化

酸化アクチニウム

1997-01-28

1996年11月から2007年11月まで、
ACTINIUM COMPOUNDS および OXIDES
がこの概念を表現するために使用された

*BT1 アクチニウム化合物
*BT1 酸化物

酸化アメリカシウム

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 酸化物

酸化アルミニウム

- UF アルミナ
- UF イットリウムアルミニウムガーネット
- UF サイアロン
- BT1 アルミニウム化合物
- *BT1 酸化物
- RT アルミン酸塩
- RT コランダム
- RT スピネル
- RT ホーランド石
- RT 金緑石
- RT 酸化鋳物
- RT 統合型原位置処理

酸化アンチモン

- BT1 アンチモン化合物
- *BT1 酸化物
- RT アンチモン酸塩

酸化イッテルビウム

- *BT1 イッテルビウム化合物
- *BT1 酸化物

酸化イットリウム

- *BT1 イットリウム化合物
- *BT1 酸化物
- NT1 合金 - i n - 8 5 3

酸化イリジウム

- *BT1 イリジウム化合物
- *BT1 酸化物

酸化インジウム

- BT1 インジウム化合物
- *BT1 酸化物

酸化ウラン

1996-11-13

- *BT1 ウラン化合物
- *BT1 酸化物
- NT1 三酸化ウラン
- NT1 二酸化ウラン
- NT1 八酸化三ウラン
- RT ウラン鋳物
- RT ウラン黒
- RT エルスウォールサイト
- RT カーシュハイマライト
- RT カールライト
- RT ギレミナイト
- RT クラーク石
- RT コンプレイナサイト
- RT シェーバイト
- RT センギーライト
- RT ツヤムン石
- RT ノバセカイト
- RT ハイシリヒ石
- RT パラ・シェップ石
- RT ハリモンド石
- RT ビリータイト
- RT フェルガナ石
- RT フォルマリール石
- RT ブランネル石
- RT ベクレル石
- RT ムラサキウラン鋳
- RT モクテツマ石

- RT ラウブ石
- RT ロドクニカイト
- RT 酸化鋳物
- RT 苗木石
- RT 方トリウム石

酸化ウラン燃料プラント

- USE 混合酸化物燃料加工プラント

酸化エルビウム

- *BT1 エルビウム化合物
- *BT1 酸化物

酸化オスミウム

- *BT1 オスミウム化合物
- *BT1 酸化物

酸化カドミウム

- BT1 カドミウム化合物
- *BT1 酸化物

酸化ガドリニウム

- *BT1 ガドリニウム化合物
- *BT1 酸化物

酸化カリウム

- *BT1 カリウム化合物
- *BT1 酸化物
- RT クラーク石
- RT 酸化鋳物

酸化ガリウム

- BT1 ガリウム化合物
- *BT1 酸化物

酸化カルシウム

1996-07-08

- *BT1 カルシウム化合物
- *BT1 酸化物
- RT エルスウォールサイト
- RT ジルコノライト
- RT ツヤムン石
- RT パスコ石
- RT ベクレル石
- RT ペロプスカイト
- RT メラノバナダイト
- RT ラウブ石
- RT 酸化鋳物
- RT 石灰添加

酸化キセノン

- *BT1 キセノン化合物
- *BT1 酸化物

酸化クロム

1996-07-15

- UF ランタンクロム鉄鋳
- *BT1 クロム化合物
- *BT1 酸化物
- RT クロム酸
- RT クロム酸塩
- RT クロム鉄鋳
- RT ニクロム酸塩

酸化ケイ素

1998-11-03

- UF コーサイト
- BT1 ケイ素化合物
- *BT1 酸化物
- RT ガラス
- RT クリストパライト
- RT ケイ酸塩

- RT ケイ酸塩鋳物
- RT シリカ
- RT シリカゲル
- RT シロキサン
- RT スティショバイト
- RT 砂
- RT 酸化鋳物
- RT 石英
- RT 流紋岩

酸化ゲルマニウム

- BT1 ゲルマニウム化合物
- *BT1 酸化物
- RT ゲルマニウム酸

酸化コバルト

- *BT1 コバルト化合物
- *BT1 酸化物
- RT カーシュハイマライト
- RT 酸化鋳物

酸化サマリウム

- *BT1 サマリウム化合物
- *BT1 酸化物

酸化ジスプロシウム

- *BT1 ジスプロシウム化合物
- *BT1 酸化物

酸化ジルコニウム

- *BT1 ジルコニウム化合物
- *BT1 酸化物
- RT ジルコノライト
- RT ジルコン酸塩
- RT パデレー石
- RT マリニャサイト
- RT 酸化鋳物
- RT 苗木石
- RT 野木沢石

酸化スカンジウム

- *BT1 スカンジウム化合物
- *BT1 酸化物

酸化スズ

- BT1 スズ化合物
- *BT1 酸化物
- RT スズ酸塩

酸化ストロンチウム

- *BT1 ストロンチウム化合物
- *BT1 酸化物

酸化セシウム

- *BT1 セシウム化合物
- *BT1 酸化物

酸化セリウム

1996-06-26

- *BT1 セリウム化合物
- *BT1 酸化物
- RT 酸化鋳物

酸化セレン

- BT1 セレン化合物
- *BT1 酸化物
- RT ギレミナイト
- RT セレン酸塩
- RT 酸化鋳物

酸化タリウム

- BT1 タリウム化合物

*BT1 酸化物

酸化タングステン

*BT1 タングステン化合物

*BT1 酸化物

NT1 ナトリウムタングステン青銅

RT タングストリン酸

RT 酸化鋇物

RT 鉄マンガン重石

酸化タンタル

1996-06-28

*BT1 タンタル化合物

*BT1 酸化物

RT タピオ石

RT タンタル酸塩

RT タンタル石

RT 酸化鋇物

酸化チタン

1996-06-26

*BT1 チタン化合物

*BT1 酸化物

RT イルメナイト

RT ジルコノライト

RT チタン酸塩

RT ブランネル石

RT ペロプスカイト

RT ホーランド石

RT マリニャサイト

RT ロドクニカイト

RT 金紅石

RT 酸化鋇物

酸化ツリウム

*BT1 ツリウム化合物

*BT1 酸化物

酸化テクネチウム

*BT1 テクネチウム化合物

*BT1 酸化物

RT テクネチウム酸

RT パーテクネチウム酸

酸化テルビウム

*BT1 テルビウム化合物

*BT1 酸化物

酸化テルル

BT1 テルル化合物

*BT1 酸化物

RT テルル酸塩

RT モクテツマ石

RT 酸化鋇物

酸化トリウム

1996-11-13

*BT1 トリウム化合物

*BT1 酸化物

NT1 トロトラスト

RT トリウム鋇物

RT バスネス石

RT ブランネル石

RT リンドツク石

RT ロドクニカイト

RT 酸化鋇物

RT 苗木石

RT 方トリウム石

RT t d ニッケル

RT t d ニッケルクロム

酸化トリチウム

1996-06-19

UF トリチウム水

UF d t o

UF h t o

*BT1 トリチウム化合物

*BT1 酸化物

*BT1 水

酸化ナトリウム

*BT1 ナトリウム化合物

*BT1 酸化物

NT1 ナトリウムタングステン青銅

RT クラーク石

RT 酸化鋇物

酸化ニオブ

1996-06-28

*BT1 ニオブ化合物

*BT1 酸化物

RT エルスウォールサイト

RT タピオ石

RT マリニャサイト

RT リンドツク石

RT 酸化鋇物

酸化ニッケル

*BT1 ニッケル化合物

*BT1 酸化物

RT ニッケル酸塩

酸化ネオジウム

*BT1 ネオジウム化合物

*BT1 酸化物

酸化ネプツニウム

*BT1 ネプツニウム化合物

*BT1 酸化物

酸化バナジウム

1996-07-18

*BT1 バナジウム化合物

*BT1 酸化物

RT コルプサイト

RT センギーライト

RT ツヤムン石

RT バスコ石

RT バナジン酸塩

RT フェルガナ石

RT メラノバナダイト

RT ラウプ石

RT 酸化鋇物

酸化ハフニウム

*BT1 ハフニウム化合物

*BT1 酸化物

RT バデレー石

RT ハフニウム酸塩

RT 酸化鋇物

酸化パラジウム

*BT1 パラジウム化合物

*BT1 酸化物

酸化バリウム

*BT1 バリウム化合物

*BT1 酸化物

RT ハイニリヒ石

RT ビリータイト

RT ホーランド石

RT 酸化鋇物

酸化バークリウム

*BT1 バークリウム化合物

*BT1 酸化物

酸化ビスマス

BT1 ビスマス化合物

*BT1 酸化物

酸化ヒ素

1996-07-08

BT1 ヒ素化合物

*BT1 酸化物

RT カーシュハイマライト

RT カールライト

RT ノバセカイト

RT ハイニリヒ石

RT ハリモンド石

RT ヒ酸塩

RT 酸化鋇物

酸化フッ素

UF フッ化酸素

*BT1 フッ素化合物

*BT1 酸化物

RT オキシフッ化物

酸化プラセオジウム

*BT1 プラセオジウム化合物

*BT1 酸化物

酸化プルトニウム

*BT1 プルトニウム化合物

*BT1 酸化物

NT1 二酸化プルトニウム

酸化プロトアクチニウム

*BT1 プロトアクチニウム化合物

*BT1 酸化物

酸化プロメチウム

*BT1 プロメチウム化合物

*BT1 酸化物

酸化ベリリウム

UF ベリリア

*BT1 ベリリウム化合物

*BT1 酸化物

RT 金緑石

RT 減速材

酸化ホウ素

BT1 ホウ素化合物

*BT1 酸化物

RT ホウ酸塩

酸化ホルミウム

*BT1 ホルミウム化合物

*BT1 酸化物

酸化ポロニウム

BT1 ポロニウム化合物

*BT1 酸化物

酸化マグネシウム

*BT1 マグネシウム化合物

*BT1 酸化物

RT スピネル

RT ノバセカイト

RT 酸化鋇物

酸化マンガン

- *BT1 マンガン化合物
- *BT1 酸化物
- RT タンタル石
- RT マンガン酸塩
- RT 過マンガン酸塩
- RT 酸化鉱物

酸化モリブデン

1996-07-23

- *BT1 モリブデン化合物
- *BT1 酸化物
- NT1 モリブデンブルー
- RT モリブデン酸塩
- RT モリブドリン酸
- RT 酸化鉱物

酸化ユーロピウム

- *BT1 ユーロピウム化合物
- *BT1 酸化物

酸化ヨウ素

- *BT1 ヨウ素化合物
- *BT1 酸化物
- RT 酸ヨウ化物

酸化ラジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

- *BT1 ラジウム化合物
- *BT1 酸化物

酸化ランタン

- UF ランタンクロム鉄鉱
- *BT1 ランタン化合物
- *BT1 酸化物

酸化リチウム

- *BT1 リチウム化合物
- *BT1 酸化物

酸化リン

- BT1 リン化合物
- *BT1 酸化物

酸化ルテニウム

- *BT1 ルテニウム化合物
- *BT1 酸化物

酸化ルビジウム

- *BT1 ルビジウム化合物
- *BT1 酸化物

酸化レニウム

- *BT1 レニウム化合物
- *BT1 酸化物
- RT レニウム酸塩
- RT 過レニウム酸塩

酸化ロジウム

- *BT1 ロジウム化合物
- *BT1 酸化物

酸化亜鉛

- BT1 亜鉛化合物
- *BT1 酸化物

酸化鉛

1996-07-23

- BT1 鉛化合物
- *BT1 酸化物
- RT ハリモンド石
- RT フォルマリール石

- RT モクテツマ石
- RT 鉛酸塩
- RT 酸化鉱物

酸化塩素

- *BT1 塩素化合物
- *BT1 酸化物
- RT オキシクロライド

酸化還元酵素

1997-06-17

酵素番号1. DEHYDROGENASES、
HAEM DEHYDROGENASES、
NUCLEOTIDE DEHYDROGENASES は、有
効なディスクリプタであった。

- UF ヌクレオチド脱水素酵素
- UF 還元酵素
- UF 血液脱水素酵素
- UF 脱水素酵素

- *BT1 酵素
- NT1 アミノオキシダーゼ
- NT1 アリール4-モノオキシゲナーゼ
- NT1 オキシゲナーゼ
 - NT2 混合機能オキシダーゼ
- NT1 オキシダーゼ
 - NT2 シトクロムオキシダーゼ
 - NT2 ルシフェラーゼ
- NT1 ジアホラーゼ
- NT1 スーパーオキシドディスムターゼ
- NT1 ニトロ基脱水素酵素
 - NT2 ニトロゲナーゼ (nitrogenase)
- NT1 ヒドロキシラーゼ
- NT2 チロシナーゼ
- NT1 ヒドロゲナーゼ (hydrogenases)
- NT1 ヘミアセタール脱水素酵素
 - NT2 アルコール脱水素酵素
 - NT2 乳酸脱水素酵素
- NT1 ペルオキシダーゼ
 - NT2 カタラーゼ
- RT レドックス法
- RT 還元
- RT 呼吸
- RT 酸化

酸化還元電位

- UF $e h$ (酸化還元電位)
- RT 還元
- RT 原子価
- RT 酸化
- RT 電位差測定

酸化還元燃料電池

INIS: 1992-05-20; ETDE: 1975-08-19

- *BT1 再生燃料電池
- RT オフピークエネルギー貯蔵
- RT レドックスフロー電池

酸化還元反応 (oxygen reduction reactions)

2016-05-03

USE 酸化還元反応 (redox reactions)

酸化還元反応 (REDOX REACTIONS)

1992-01-21

- UF 酸化還元反応 (oxygen reduction reactions)
- UF 酸化-還元
- BT1 化学反応
- RT ヒドロ芳香族
- RT 還元
- RT 酸化

酸化金

1996-07-16

- *BT1 金化合物
- *BT1 酸化物

酸化銀

- *BT1 銀化合物
- *BT1 酸化物

酸化鉱物

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1982-05-12

下記の UF に記されたものは ETDE の有効なディスクリプタであった。

- UF イリジナイト
- UF ウモホアイト
- UF ウランホウトリウム鉱
- UF エシナイト
- UF キュリー石
- UF コーサイト
- UF ゴム石
- UF ストレルキナイト
- UF セリアナイト
- UF デメスメークライト
- UF デービッド鉱
- UF ハッチェットライト
- UF ヒドウウラン石
- UF フランセビル石
- UF マシューイアイト
- UF モリブデン鉛鉱
- UF モルラナイト

- BT1 鉱物
- NT1 イルメナイト
- NT1 ウラン黒
- NT1 エルスウォールサイト
- NT1 カーシュハイマライト
- NT1 カールライト
- NT1 カオリン
- NT1 ギブス石
- NT1 ギレミナイト
- NT1 クラーク石
- NT1 クリストバライト
- NT1 コランダム
 - NT2 サファイア
 - NT2 ルビー
- NT1 コルプサイト
- NT1 コンブレイナサイト
- NT1 シェーバイト
- NT1 シリカ
 - NT2 オパール
- NT1 ジルコノライト
- NT1 ステイショバイト
- NT1 スピネル
- NT1 センギーライト
- NT1 タピオ石
- NT1 タンタル石
- NT1 ツヤムン石
- NT1 ノバセカイト
- NT1 ノルドストランド石
- NT1 ハインリヒ石
- NT1 パスコ石
- NT1 バスネス石
- NT1 バデレー石
- NT1 パラ・シェップ石
- NT1 ハリモンド石
- NT1 ビリータイト
- NT1 フェライトガーネット
- NT1 フェルガナ石
- NT1 ブランネル石
- NT1 ベクレル石
- NT1 ペロプスカイト

NT1 ホーランド石
NT1 マリニャサイト
NT1 ムラサキウラン鉱
NT1 ムル石
NT1 メラノバナダイト
NT1 モクテツマ石
NT1 ラウプ石
NT1 リンドツク石
NT1 ロドクニカイト
NT1 褐鉄鉱
NT1 金紅石
NT1 金緑石
NT1 磁鉄鉱
NT1 針鉄鉱
NT1 石英
NT1 赤鉄鉱
NT1 閃ウラン鉱
NT2 ブレグガー鉱
NT2 瀝青ウラン
NT1 鉄マンガン重石
NT1 苗木石
NT1 方トリウム石
NT1 野木沢石
RT キンバーライト
RT けつ岩
RT ペロフスキー石
RT 酸化アルミニウム
RT 酸化ウラン
RT 酸化カリウム
RT 酸化カルシウム
RT 酸化ケイ素
RT 酸化コバルト
RT 酸化ジルコニウム
RT 酸化セリウム
RT 酸化セレン
RT 酸化タングステン
RT 酸化タンタル
RT 酸化チタン
RT 酸化テルル
RT 酸化トリウム
RT 酸化ナトリウム
RT 酸化ニオブ
RT 酸化バナジウム
RT 酸化ハフニウム
RT 酸化バリウム
RT 酸化ヒ素
RT 酸化マグネシウム
RT 酸化マンガン
RT 酸化モリブデン
RT 酸化鉛
RT 酸化鉄
RT 酸化銅

酸化剤

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1977-01-10
UF オキシダント
UF 酸化薬
RT 酸化
RT 酸化防止剤

酸化臭素

***BT1** 酸化物
***BT1** 臭素化合物
RT オキシ臭化物

酸化重水素

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
USE 重水

酸化状態

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-27
USE 原子価

酸化水銀

***BT1** 酸化物
BT1 水銀化合物

酸化炭素

***BT1** 酸化物
BT1 炭素化合物
NT1 一酸化炭素
NT1 二酸化炭素
RT オキシカーバイド

酸化窒素

***BT1** 酸化物
BT1 窒素化合物
NT1 亜酸化窒素
NT1 酸化窒素、一酸化窒素
NT1 二酸化窒素
RT 温室効果ガス
RT 選択接触還元

酸化窒素、一酸化窒素

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-01-07
NO。

***BT1** 酸化窒素

酸化鉄

***BT1** 酸化物
***BT1** 鉄化合物
RT イルメナイト
RT カールライト
RT けつ岩
RT タビオ石
RT タンタル石
RT フェライト
RT 褐鉄鉱
RT 酸化鉱物
RT 磁鉄鉱
RT 針鉄鉱
RT 赤鉄鉱
RT 鉄マンガン重石
RT 鉄酸塩

酸化銅

***BT1** 酸化物
***BT1** 銅化合物
RT センギーライト
RT 酸化鉱物
RT 銅酸塩

酸化銅太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-04
***BT1** 太陽電池

酸化白金

***BT1** 酸化物
***BT1** 白金化合物

酸化物

1997-06-19

BT1 カルコゲニド
BT1 酸素化合物
NT1 アインスタイニウム酸化物
NT1 アルゴン酸化物
NT1 カリフォルニウム酸化物
NT1 キュリウム酸化物
NT1 クリプトン酸化物
NT1 ネオン酸化物
NT1 ノーベリウム酸化物
NT1 フェルミウム酸化物
NT1 ヘリウム酸化物
NT1 メンデレビウム酸化物

NT1 ラドン酸化物
NT1 ルテチウム酸化物
NT1 酸化アクチニウム
NT1 酸化アメリカニウム
NT1 酸化アルミニウム
NT1 酸化アンチモン
NT1 酸化イッテルビウム
NT1 酸化イットリウム
NT2 合金-i n-853
NT1 酸化イリジウム
NT1 酸化インジウム
NT1 酸化ウラン
NT2 三酸化ウラン
NT2 二酸化ウラン
NT2 八酸化三ウラン
NT1 酸化エルビウム
NT1 酸化オスミウム
NT1 酸化カドミウム
NT1 酸化ガドリニウム
NT1 酸化カリウム
NT1 酸化ガリウム
NT1 酸化カルシウム
NT1 酸化キセノン
NT1 酸化クロム
NT1 酸化ケイ素
NT1 酸化ゲルマニウム
NT1 酸化コバルト
NT1 酸化サマリウム
NT1 酸化ジスプロシウム
NT1 酸化ジルコニウム
NT1 酸化スカンジウム
NT1 酸化スズ
NT1 酸化ストロンチウム
NT1 酸化セシウム
NT1 酸化セリウム
NT1 酸化セレン
NT1 酸化タリウム
NT1 酸化タングステン
NT2 ナトリウムタングステン青銅
NT1 酸化タンタル
NT1 酸化チタン
NT1 酸化ツリウム
NT1 酸化テクネチウム
NT1 酸化テルビウム
NT1 酸化テルル
NT1 酸化トリウム
NT2 トロトラスト
NT1 酸化トリチウム
NT1 酸化ナトリウム
NT2 ナトリウムタングステン青銅
NT1 酸化ニオブ
NT1 酸化ニッケル
NT1 酸化ネオジム
NT1 酸化ネプツニウム
NT1 酸化バナジウム
NT1 酸化ハフニウム
NT1 酸化パラジウム
NT1 酸化バリウム
NT1 酸化バークリウム
NT1 酸化ビスマス
NT1 酸化ヒ素
NT1 酸化フッ素
NT1 酸化プラセオジム
NT1 酸化プルトニウム
NT2 二酸化プルトニウム
NT1 酸化プロトアクチニウム
NT1 酸化プロメチウム
NT1 酸化ベリリウム
NT1 酸化ホウ素
NT1 酸化ホルミウム

NT1 酸化ポロニウム
 NT1 酸化マグネシウム
 NT1 酸化マンガン
 NT1 酸化モリブデン
 NT2 モリブデンブルー
 NT1 酸化ユーロピウム
 NT1 酸化ヨウ素
 NT1 酸化ラジウム
 NT1 酸化ランタン
 NT1 酸化リチウム
 NT1 酸化リン
 NT1 酸化ルテニウム
 NT1 酸化ルビジウム
 NT1 酸化レニウム
 NT1 酸化ロジウム
 NT1 酸化亜鉛
 NT1 酸化鉛
 NT1 酸化塩素
 NT1 酸化金
 NT1 酸化銀
 NT1 酸化臭素
 NT1 酸化水銀
 NT1 酸化炭素
 NT2 一酸化炭素
 NT2 二酸化炭素
 NT1 酸化窒素
 NT2 亜酸化窒素
 NT2 酸化窒素、一酸化窒素
 NT2 二酸化窒素
 NT1 酸化鉄
 NT1 酸化銅
 NT1 酸化白金
 NT1 酸化硫黄
 NT2 三酸化硫黄
 NT2 二酸化硫黄
 RT オキシカーバイド
 RT オキシクロライド
 RT オキシセレン化物
 RT オキシテルル化物
 RT オキシフッ化物
 RT オキシ臭化物
 RT オキシ硝酸塩
 RT オキシ硫化物
 RT セラミックス
 RT 酸ヨウ化物
 RT 酸素添加物
 RT 腐食生成物

酸化防止剤

RT 酸化
 RT 酸化剤

酸化薬

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1977-01-10
 USE 酸化剤

酸化硫黄

*BT1 酸化物
 BT1 硫黄化合物
 NT1 三酸化硫黄
 NT1 二酸化硫黄
 RT オキシ硫化物

酸化硫化炭素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
 USE 硫化カルボニル

酸化-還元

2016-05-03
 USE 酸化還元反応 (redox reactions)

酸加水分解

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1976-05-13
 *BT1 加水分解
 RT アルカリ条件下で行う加水分解
 RT 酵素加水分解

酸性クロム染料

1996-10-22
 1996年10月まで、有効なディスクリプタであった。
 USE アゾ染料
 USE スルホン酸
 USE ナフトール

酸性プロテイナーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12
 酵素番号 3.4.23.
 *BT1 ペプチド加水分解酵素
 NT1 ペプシン

酸性ホスファターゼ

酵素番号 3. 1. 3. 2.
 *BT1 ホスファターゼ

酸性リン酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
 1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE リン酸塩

酸性亜硫酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-07
 *BT1 亜硫酸塩
 RT 無機酸
 RT 硫酸

酸性雨

INIS: 1991-08-02; ETDE: 1976-03-22
 *BT1 雨
 RT 気候変化
 RT 降水阻止
 RT 酸中和容量
 RT 大気汚染
 RT 米国 napap(全国酸性雨評価計画)
 RT 林内雨

酸性化

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1977-12-22
 酸性化の行為またはプロセス。
 RT 化学反応
 RT 酸性土壌
 RT 無機酸
 RT 有機酸

酸性珪酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
 1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE ケイ酸塩

酸性鉱山排水

INIS: 1992-03-12; ETDE: 1976-01-07
 RT 液体廃棄物
 RT 鉱山排水
 RT 採鉱
 RT 捨石場
 RT 水質汚染
 RT 石炭鉱業
 RT 土壌汚染
 RT 廃水

酸性炭酸塩

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1977-07-23
 1985年12月まで、BICARBONATESがこの概念を表現するために使用された。
 UF 重炭酸塩
 RT 酸中和容量
 RT 炭酸塩
 RT 無機酸

酸性度

USE p h 価

酸性土壌

2013-11-27
 BT1 土
 RT 酸性化
 RT p h 価

酸性硫酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
 UF 重硫酸塩
 *BT1 硫酸塩
 RT 無機酸
 RT 硫酸

酸洗い

BT1 表面処理
 NT1 腐食酸洗浄液

酸素

UF 酸素効果 (放射線生物学)
 UF 溶存酸素
 *BT1 非金属元素
 RT アノキシア
 RT オゾン
 RT 化学的酸素要求量
 RT 生化学的酸素要求量
 RT 低温液体

酸素 12

*BT1 偶偶核
 *BT1 軽い核
 *BT1 酸素同位体

酸素 13

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 β+崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 軽い核
 *BT1 酸素同位体

酸素 14

*BT1 β+崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 軽い核
 *BT1 酸素同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

酸素 14 ターゲット

1998-01-27
 BT1 ターゲット

酸素 14 反応

1992-02-18
 *BT1 重イオン反応

酸素 15

*BT1 β+崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 軽い核
 *BT1 酸素同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

酸素 15 ターゲット

INIS: 1976-04-03; ETDE: 1976-07-12

BT1 ターゲット

酸素 16

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 軽い核

*BT1 酸素同位体

RT 酸素 16 ビーム

RT 酸素 16 反応

酸素 16 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

酸素 16 ビーム

*BT1 イオンビーム

RT 酸素 16

酸素 16 反応

*BT1 重イオン反応

RT 酸素 16

酸素 16 放出崩壊

INIS: 1991-07-29; ETDE: 1991-09-13

*BT1 重イオン放出崩壊

酸素 17

*BT1 安定同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 軽い核

*BT1 酸素同位体

RT 酸素 17 反応

酸素 17 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

酸素 17 反応

*BT1 重イオン反応

RT 酸素 17

酸素 18

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 軽い核

*BT1 酸素同位体

RT 酸素 18 ビーム

RT 酸素 18 反応

酸素 18 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

酸素 18 ビーム

*BT1 イオンビーム

RT 酸素 18

酸素 18 反応

*BT1 重イオン反応

RT 酸素 18

酸素 19*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 軽い核

*BT1 酸素同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

酸素 20*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 軽い核

*BT1 酸素同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

酸素 21*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 軽い核

*BT1 酸素同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

酸素 22*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 軽い核

*BT1 酸素同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

酸素 23*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 軽い核

*BT1 酸素同位体

酸素 24

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 軽い核

*BT1 酸素同位体

酸素 25

2007-03-12

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 軽い核

*BT1 酸素同位体

酸素 26

2007-03-12

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 軽い核

*BT1 酸素同位体

酸素 27

2007-03-12

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 軽い核

*BT1 酸素同位体

酸素 28

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28

*BT1 偶偶核

*BT1 軽い核

*BT1 酸素同位体

酸素イオン

*BT1 イオン

酸素プラント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17

例えば、石炭ガス化のための、空気を液化し酸素を分離するための大規模プラント。

BT1 工業プラント

RT モルトックス酸素プロセス

酸素ポテンシャル

1981-04-03

酸化物相中の酸素の、部分モル自由エンタルピー。

*BT1 自由エンタルピー

酸素メーター

*BT1 メーター

RT 化学分析

酸素ログ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27

USE 中性子・ガンマ検層

酸素化合物

1996-07-16

UF ポリチオン酸

UF ポリチオン酸塩

UF 亜塩素酸塩

UF 金酸塩

NT1 アルミン酸塩

NT1 アンチモン酸塩

NT1 ウラン酸塩

NT2 ウラン酸アンモニウム

NT3 a d u (重ウラン酸アンモニウム)

NT2 ウラン酸カリウム

NT2 ウラン酸ストロンチウム

NT2 ウラン酸セシウム

NT2 ウラン酸ナトリウム

NT2 ウラン酸ビスマス

NT2 ウラン酸ルビジウム

NT2 タリウムウラン酸塩

NT2 リチウムウラン酸塩

NT1 オキシカーバイド

NT1 オキシセレン化物

NT1 オキシテルル化物

NT1 オキシハロゲン化合物

NT2 オキシクロライド

NT2 オキシフッ化物

NT2 オキシ臭化物

NT2 酸ヨウ化物

NT1 オキシ硝酸塩

NT1 オキシ硫化物

NT1 クロム酸

NT1 クロム酸塩

NT1 クロム鉄鉱

NT1 ケイ酸

NT1 ケイ酸塩

NT2 アメリカシウムケイ酸塩

NT2 ウラニルケイ酸塩

NT2 キュリウムケイ酸塩

NT2 ケイ酸アルミニウム

NT2 ケイ酸イッテルビウム

NT2 ケイ酸イットリウム

NT2 ケイ酸インジウム

NT2 ケイ酸ウラン

NT2 ケイ酸カドミウム

NT2 ケイ酸カリウム

NT2 ケイ酸カルシウム

NT2 ケイ酸クロム

NT2 ケイ酸ゲルマニウム

NT2 ケイ酸コバルト

NT2 ケイ酸ジルコニウム

NT2 ケイ酸スカンジウム

NT2 ケイ酸ストロンチウム

NT2 ケイ酸チタン

NT2 ケイ酸トリウム

NT2 ケイ酸ナトリウム

NT2 ケイ酸ニッケル

NT2 ケイ酸ネオジム

NT2	ケイ酸バナジウム	NT2	タングステン酸ブラセオジウム	NT2	リン酸ガドリニウム
NT2	ケイ酸ハフニウム	NT2	タングステン酸マンガン	NT2	リン酸カリウム
NT2	ケイ酸バリウム	NT2	タングステン酸ランタン	NT2	リン酸ガリウム
NT2	ケイ酸ベリリウム	NT2	タングステン酸リチウム	NT2	リン酸カルシウム
NT2	ケイ酸マグネシウム	NT2	タングステン酸ルテチウム	NT2	リン酸クロム
NT2	ケイ酸マンガン	NT2	タングステン酸ルビジウム	NT2	リン酸ケイ素
NT2	ケイ酸モリブデン	NT2	タングステン酸亜鉛	NT2	リン酸ゲルマニウム
NT2	ケイ酸ランタン	NT2	タングステン酸鉛	NT2	リン酸コバルト
NT2	ケイ酸リチウム	NT2	タングステン酸銀	NT2	リン酸サマリウム
NT2	ケイ酸ルテチウム	NT2	タングステン酸鉄	NT2	リン酸ジスプロシウム
NT2	ケイ酸ルビジウム	NT2	タングステン酸銅	NT2	リン酸ジルコニウム
NT2	ケイ酸亜鉛	NT2	タンタルタングステン酸塩	NT2	リン酸スカンジウム
NT2	ケイ酸鉛	NT2	チタンタングステン酸塩	NT2	リン酸スズ
NT2	ケイ酸水素	NT2	バナジウムタングステン酸塩	NT2	リン酸ストロンチウム
NT2	ケイ酸鉄	NT1	タングストリン酸	NT2	リン酸セシウム
NT2	ケイ酸銅	NT1	タンタル酸塩	NT2	リン酸セリウム
NT2	サマリウムケイ酸塩	NT1	チタン酸塩	NT2	リン酸タリウム
NT2	ジスプロシウムケイ酸塩	NT2	チタン酸カドミウム	NT2	リン酸タンタル
NT2	セリウムケイ酸塩	NT2	チタン酸ストロンチウム	NT2	リン酸チタン
NT2	タンタルケイ酸塩	NT2	チタン酸リチウム	NT2	リン酸テルビウム
NT2	ツリウムケイ酸塩	NT2	p l z t (チタン酸ジルコン酸 ランタン鉛)	NT2	リン酸ナトリウム
NT2	ニオブケイ酸塩	NT2	p z t (ジルコンチタン酸鉛)	NT2	リン酸ニオブ
NT2	ブラセオジウムケイ酸塩	NT1	テクネチウム酸	NT2	リン酸ニッケル
NT2	プルトニウムケイ酸塩	NT1	テルル酸	NT2	リン酸ネオジウム
NT2	ホウ素ケイ酸塩	NT1	テルル酸塩	NT2	リン酸ネプツニウム
NT2	ホルミウムケイ酸塩	NT1	ニオブ酸塩	NT2	リン酸バナジウム
NT2	ユウロビウムケイ酸塩	NT1	ニッケル酸塩	NT2	リン酸ハフニウム
NT2	ラジウムケイ酸塩	NT1	バナジン酸塩	NT2	リン酸バリウム
NT2	珪酸セシウム	NT2	バナジン酸ウラン	NT2	リン酸ビスマス
NT1	ゲルマニウム酸	NT2	バナジン酸カリウム	NT2	リン酸プラセオジウム
NT2	ゲルマニウム酸ビスマス	NT1	ハフニウム酸塩	NT2	リン酸プルトニウム
NT1	ジルコン酸塩	NT1	パーテクネチウム酸	NT2	リン酸ベリリウム
NT2	p l z t (チタン酸ジルコン酸 ランタン鉛)	NT1	ピロリン酸塩	NT2	リン酸ホウ素
NT2	p z t (ジルコンチタン酸鉛)	NT1	ヒ酸塩	NT2	リン酸ホルミウム
NT1	スズ酸塩	NT1	フェライト	NT2	リン酸マグネシウム
NT2	スズ酸カドミウム	NT1	フッ素酸塩	NT2	リン酸マンガン
NT1	セレン酸塩	NT1	ペルオキソ二硫酸	NT2	リン酸モリブデン
NT1	タングステンリン酸塩	NT1	ホウ酸	NT2	リン酸ユウロビウム
NT1	タングステン酸塩	NT1	ホウ酸塩	NT2	リン酸ランタン
NT2	ウラニルタングステン酸塩	NT2	ホウ砂	NT2	リン酸リチウム
NT2	ウランタングステン酸塩	NT1	ホスフィンオキシド	NT2	リン酸ルテチウム
NT2	エルビウムタングステン酸塩	NT2	トリオクチルホスフィン酸化物	NT2	リン酸ルビジウム
NT2	ジスプロシウムタングステン酸 塩	NT2	トリフェニルホスフィン酸化物	NT2	リン酸亜鉛
NT2	タングステン酸'ビスマス	NT2	トリブチルホスフィン酸化物	NT2	リン酸鉛
NT2	タングステン酸アルミニウム	NT2	c m p o	NT2	リン酸銀
NT2	タングステン酸アンモニウム	NT1	マンガン酸塩	NT2	リン酸水素
NT2	タングステン酸イッテルビウム	NT1	モリブデン酸塩	NT2	リン酸鉄
NT2	タングステン酸イットリウム	NT1	モリブドリン酸	NT2	リン酸銅
NT2	タングステン酸インジウム	NT1	モリブドリン酸塩	NT2	過リン酸石灰
NT2	タングステン酸カドミウム	NT1	ヨウ素酸	NT1	レニウム酸塩
NT2	タングステン酸カドミウム	NT1	ヨウ素酸塩	NT1	亜セレン酸塩
NT2	タングステン酸ガドリニウム	NT1	リン酸	NT1	亜リン酸
NT2	タングステン酸カリウム	NT1	リン酸塩	NT1	亜塩素酸
NT2	タングステン酸カルシウム	NT2	リン酸イッテルビウム	NT1	亜硝酸
NT2	タングステン酸コバルト	NT2	リン酸ツリウム	NT1	亜硝酸塩
NT2	タングステン酸サマリウム	NT2	アメリカシウムリン酸塩	NT1	亜硫酸
NT2	タングステン酸ジルコニウム	NT2	ウランリン酸塩	NT1	亜硫酸塩
NT2	タングステン酸スカンジウム	NT2	テクネチウムリン酸塩	NT2	酸性亜硫酸塩
NT2	タングステン酸スズ	NT2	トリウムリン酸塩	NT1	鉛酸塩
NT2	タングステン酸ストロンチウム	NT2	バークリウムリン酸塩	NT1	塩素酸
NT2	タングステン酸セシウム	NT2	プロトアクチニウムリン酸塩	NT1	塩素酸塩
NT2	タングステン酸セリウム	NT2	プロメチウムリン酸塩	NT1	過マンガン酸塩
NT2	タングステン酸タリウム	NT2	リン酸アルミニウム	NT1	過ヨウ素酸
NT2	タングステン酸トリウム	NT2	リン酸アンモニウム	NT1	過ヨウ素酸塩
NT2	タングステン酸ナトリウム	NT2	リン酸イットリウム	NT1	過レニウム酸塩
NT2	タングステン酸ニッケル	NT2	リン酸インジウム	NT1	過塩素酸
NT2	タングステン酸ネオジウム	NT2	リン酸ウラニル	NT1	過塩素酸塩
NT2	タングステン酸ハフニウム	NT2	リン酸エルビウム	NT2	過塩素酸アメリカシウム
NT2	タングステン酸バリウム	NT2	リン酸カドミウム	NT2	過塩素酸アルミニウム
		NT2		NT2	過塩素酸アンモニウム

- NT2 過塩素酸イッテルビウム
 NT2 過塩素酸イットリウム
 NT2 過塩素酸インジウム
 NT2 過塩素酸ウラニル
 NT2 過塩素酸ウラン
 NT2 過塩素酸エルビウム
 NT2 過塩素酸カドミウム
 NT2 過塩素酸ガドリニウム
 NT2 過塩素酸カリウム
 NT2 過塩素酸カルシウム
 NT2 過塩素酸クロム
 NT2 過塩素酸コバルト
 NT2 過塩素酸サマリウム
 NT2 過塩素酸ジスプロシウム
 NT2 過塩素酸ジルコニウム
 NT2 過塩素酸スカンジウム
 NT2 過塩素酸ストロンチウム
 NT2 過塩素酸セシウム
 NT2 過塩素酸セリウム
 NT2 過塩素酸タリウム
 NT2 過塩素酸ツリウム
 NT2 過塩素酸テルビウム
 NT2 過塩素酸トリウム
 NT2 過塩素酸ナトリウム
 NT2 過塩素酸ネオジム
 NT2 過塩素酸ネプツニウム
 NT2 過塩素酸ハフニウム
 NT2 過塩素酸バリウム
 NT2 過塩素酸ブラセオジム
 NT2 過塩素酸プルトニウム
 NT2 過塩素酸ホルミウム
 NT2 過塩素酸マグネシウム
 NT2 過塩素酸マンガン
 NT2 過塩素酸ユロピウム
 NT2 過塩素酸ランタン
 NT2 過塩素酸リチウム
 NT2 過塩素酸ルテチウム
 NT2 過塩素酸ルビジウム
 NT2 過塩素酸亜鉛
 NT2 過塩素酸鉛
 NT2 過塩素酸銀
 NT2 過塩素酸水銀
 NT2 過塩素酸鉄
 NT2 過塩素酸銅
 NT1 過酸化物
 NT2 過酸化ウラン
 NT2 過酸化プルトニウム
 NT2 過酸化ベンゾイル
 NT2 過酸化水素
 NT1 過臭素酸塩
 NT1 過硫酸塩
 NT1 酸化物
 NT2 アインスタイニウム酸化物
 NT2 アルゴン酸化物
 NT2 カリフォルニウム酸化物
 NT2 キュリウム酸化物
 NT2 クリプトン酸化物
 NT2 ネオン酸化物
 NT2 ノーベリウム酸化物
 NT2 フェルミウム酸化物
 NT2 ヘリウム酸化物
 NT2 メンデレビウム酸化物
 NT2 ラドン酸化物
 NT2 ルテチウム酸化物
 NT2 酸化アクチニウム
 NT2 酸化アメリカシウム
 NT2 酸化アルミニウム
 NT2 酸化アンチモン
 NT2 酸化イッテルビウム
 NT2 酸化イットリウム
 NT3 合金-in-853
 NT2 酸化イリジウム
 NT2 酸化インジウム
 NT2 酸化ウラン
 NT3 三酸化ウラン
 NT3 二酸化ウラン
 NT3 八酸化三ウラン
 NT2 酸化エルビウム
 NT2 酸化オスミウム
 NT2 酸化カドミウム
 NT2 酸化ガドリニウム
 NT2 酸化カリウム
 NT2 酸化ガリウム
 NT2 酸化カルシウム
 NT2 酸化キセノン
 NT2 酸化クロム
 NT2 酸化ケイ素
 NT2 酸化ゲルマニウム
 NT2 酸化コバルト
 NT2 酸化サマリウム
 NT2 酸化ジスプロシウム
 NT2 酸化ジルコニウム
 NT2 酸化スカンジウム
 NT2 酸化スズ
 NT2 酸化ストロンチウム
 NT2 酸化セシウム
 NT2 酸化セリウム
 NT2 酸化セレレン
 NT2 酸化タリウム
 NT2 酸化タングステン
 NT3 ナトリウムタングステン青銅
 NT2 酸化タンタル
 NT2 酸化チタン
 NT2 酸化ツリウム
 NT2 酸化テクネチウム
 NT2 酸化テルビウム
 NT2 酸化テルル
 NT2 酸化トリウム
 NT3 トロトラスト
 NT2 酸化トリチウム
 NT2 酸化ナトリウム
 NT3 ナトリウムタングステン青銅
 NT2 酸化ニオブ
 NT2 酸化ニッケル
 NT2 酸化ネオジム
 NT2 酸化ネプツニウム
 NT2 酸化バナジウム
 NT2 酸化ハフニウム
 NT2 酸化パラジウム
 NT2 酸化バリウム
 NT2 酸化パークリウム
 NT2 酸化ビスマス
 NT2 酸化ヒ素
 NT2 酸化フッ素
 NT2 酸化ブラセオジム
 NT2 酸化プルトニウム
 NT3 二酸化プルトニウム
 NT2 酸化プロトアクチニウム
 NT2 酸化プロメチウム
 NT2 酸化ベリリウム
 NT2 酸化ホウ素
 NT2 酸化ホルミウム
 NT2 酸化ポロニウム
 NT2 酸化マグネシウム
 NT2 酸化マンガン
 NT2 酸化モリブデン
 NT3 モリブデンブルー
 NT2 酸化ユーロピウム
 NT2 酸化ヨウ素
 NT2 酸化ラジウム
 NT2 酸化ランタン
 NT2 酸化リチウム
 NT2 酸化リン
 NT2 酸化ルテニウム
 NT2 酸化ルビジウム
 NT2 酸化レニウム
 NT2 酸化ロジウム
 NT2 酸化亜鉛
 NT2 酸化鉛
 NT2 酸化塩素
 NT2 酸化金
 NT2 酸化銀
 NT2 酸化臭素
 NT2 酸化水銀
 NT2 酸化炭素
 NT3 一酸化炭素
 NT3 二酸化炭素
 NT2 酸化窒素
 NT3 亜酸化窒素
 NT3 酸化窒素、一酸化窒素
 NT3 二酸化窒素
 NT2 酸化鉄
 NT2 酸化銅
 NT2 酸化白金
 NT2 酸化硫黄
 NT3 三酸化硫黄
 NT3 二酸化硫黄
 NT1 次亜フッ素酸
 NT1 次亜ヨウ素酸
 NT1 次亜リン酸
 NT1 次亜塩素酸
 NT1 臭素酸
 NT1 臭素酸塩
 NT1 硝酸
 NT1 硝酸塩
 NT2 アインスタイニウム硝酸塩
 NT2 カリフォルニウム硝酸塩
 NT2 キュリウム硝酸塩
 NT2 チタン硝酸塩
 NT2 バナジウム硝酸塩
 NT2 パークリウム硝酸塩
 NT2 プロトアクチニウム硝酸塩
 NT2 プロメチウム硝酸塩
 NT2 ポロニウム硝酸塩
 NT2 モリブデン硝酸塩
 NT2 ルテチウム硝酸塩
 NT2 塩素硝酸塩
 NT2 硝酸アメリカシウム
 NT2 硝酸アルミニウム
 NT2 硝酸アンチモン
 NT2 硝酸イッテルビウム
 NT2 硝酸イットリウム
 NT2 硝酸インジウム
 NT2 硝酸ウラニル
 NT3 unh (硝酸ウラニル六水和物)
 NT2 硝酸ウラン
 NT2 硝酸エルビウム
 NT2 硝酸カドミウム
 NT2 硝酸ガドリニウム
 NT2 硝酸カリウム
 NT2 硝酸ガリウム
 NT2 硝酸カルシウム
 NT2 硝酸クロム
 NT2 硝酸コバルト
 NT2 硝酸サマリウム
 NT2 硝酸ジスプロシウム
 NT2 硝酸ジルコニウム
 NT2 硝酸スカンジウム
 NT2 硝酸ストロンチウム

- NT2 硝酸セシウム
 NT2 硝酸セリウム
 NT2 硝酸タリウム
 NT2 硝酸ツリウム
 NT2 硝酸テルビウム
 NT2 硝酸テルル
 NT2 硝酸トリウム
 NT2 硝酸ナトリウム
 NT2 硝酸ニオブ
 NT2 硝酸ニッケル
 NT2 硝酸ネオジム
 NT2 硝酸ネプツニウム
 NT2 硝酸ハフニウム
 NT2 硝酸パラジウム
 NT2 硝酸バリウム
 NT2 硝酸ビスマス
 NT2 硝酸プラセオジム
 NT2 硝酸プルトニウム
 NT2 硝酸ベリリウム
 NT2 硝酸ペルオキシアセチル
 NT2 硝酸ホルミウム
 NT2 硝酸マグネシウム
 NT2 硝酸マンガン
 NT2 硝酸ユウロピウム
 NT2 硝酸ラジウム
 NT2 硝酸ランタン
 NT2 硝酸リチウム
 NT2 硝酸ルテニウム
 NT2 硝酸ルビジウム
 NT2 硝酸ロジウム
 NT2 硝酸亜鉛
 NT2 硝酸鉛
 NT2 硝酸銀
 NT2 硝酸水銀
 NT2 硝酸水素
 NT2 硝酸鉄
 NT2 硝酸銅
 NT2 p e t n (四硝酸ペンタエリス
 リットペンスリット)
 NT1 水
 NT2 飲料水
 NT2 雨水
 NT3 林内雨
 NT2 海水
 NT2 給水
 NT2 酸化トリチウム
 NT2 重水
 NT2 淡水
 NT2 地下水
 NT3 間隙水
 NT3 岩漿水
 NT2 熱水
 NT2 廃水
 NT3 シェールタール水
 NT1 水酸化物
 NT2 アメリカシウム水酸化物
 NT2 キュリウム水酸化物
 NT2 ケイ素水酸化物
 NT2 タングステン水酸化物
 NT2 ネプツニウム水酸化物
 NT2 プルトニウム水酸化物
 NT2 プロトアクチニウム水酸化物
 NT2 プロメチウム水酸化物
 NT2 ヘリウム水酸化物
 NT2 モリブデン水酸化物
 NT2 ルテチウム水酸化物
 NT2 水酸化アクチニウム
 NT2 水酸化アルミニウム
 NT2 水酸化アンチモン
 NT2 水酸化アンモニウム
 NT2 水酸化イッテルビウム
 NT2 水酸化イットリウム
 NT2 水酸化インジウム
 NT2 水酸化ウラン
 NT2 水酸化エルビウム
 NT2 水酸化カドミウム
 NT2 水酸化ガドリニウム
 NT2 水酸化カリウム
 NT2 水酸化ガリウム
 NT2 水酸化カルシウム
 NT2 水酸化クロム
 NT2 水酸化ゲルマニウム
 NT2 水酸化コバルト
 NT2 水酸化サマリウム
 NT2 水酸化ジスプロシウム
 NT2 水酸化ジルコニウム
 NT2 水酸化スカンジウム
 NT2 水酸化スズ
 NT2 水酸化ストロンチウム
 NT2 水酸化セシウム
 NT2 水酸化セリウム
 NT2 水酸化タリウム
 NT2 水酸化タンタル
 NT2 水酸化チタン
 NT2 水酸化ツリウム
 NT2 水酸化テルビウム
 NT2 水酸化テルル
 NT2 水酸化トリウム
 NT2 水酸化ナトリウム
 NT2 水酸化ニオブ
 NT2 水酸化ニッケル
 NT2 水酸化ネオジム
 NT2 水酸化バナジウム
 NT2 水酸化ハフニウム
 NT2 水酸化パラジウム
 NT2 水酸化バリウム
 NT2 水酸化ビスマス
 NT2 水酸化プラセオジム
 NT2 水酸化ベリリウム
 NT2 水酸化ホウ素
 NT2 水酸化ホルミウム
 NT2 水酸化マグネシウム
 NT2 水酸化マンガン
 NT2 水酸化ユウロピウム
 NT2 水酸化ランタン
 NT2 水酸化リチウム
 NT2 水酸化ルテニウム
 NT2 水酸化ルビジウム
 NT2 水酸化ロジウム
 NT2 水酸化亜鉛
 NT2 水酸化鉛
 NT2 水酸化銀
 NT2 水酸化鉄
 NT2 水酸化銅
 NT2 水酸化白金
 NT1 炭酸
 NT1 炭酸塩
 NT2 アメリカシウム炭酸塩
 NT2 ウラン炭酸塩
 NT2 キュリウム炭酸塩
 NT2 ネプツニウム炭酸塩
 NT2 ポリカーボネート
 NT2 モリブデン炭酸塩
 NT2 レニウム炭酸塩
 NT2 炭酸アンモニウム
 NT3 a u c (アンモニウムウラニ
 ル炭酸塩)
 NT2 炭酸イッテルビウム
 NT2 炭酸イットリウム
 NT2 炭酸ウラニル
 NT2 炭酸エルビウム
 NT2 炭酸カドミウム
 NT2 炭酸ガドリニウム
 NT2 炭酸カリウム
 NT2 炭酸ガリウム
 NT2 炭酸カルシウム
 NT2 炭酸コバルト
 NT2 炭酸サマリウム
 NT2 炭酸ジルコニウム
 NT2 炭酸スカンジウム
 NT2 炭酸ストロンチウム
 NT2 炭酸セシウム
 NT2 炭酸セリウム
 NT2 炭酸タリウム
 NT2 炭酸テルビウム
 NT2 炭酸トリウム
 NT2 炭酸ナトリウム
 NT2 炭酸ニッケル
 NT2 炭酸ネオジム
 NT2 炭酸バリウム
 NT2 炭酸ビスマス
 NT2 炭酸プラセオジム
 NT2 炭酸プルトニウム
 NT2 炭酸ベリリウム
 NT2 炭酸ホルミウム
 NT2 炭酸マグネシウム
 NT2 炭酸マンガン
 NT2 炭酸ユウロピウム
 NT2 炭酸ラジウム
 NT2 炭酸ランタン
 NT2 炭酸リチウム
 NT2 炭酸ルテチウム
 NT2 炭酸ルビジウム
 NT2 炭酸亜鉛
 NT2 炭酸鉛
 NT2 炭酸銀
 NT2 炭酸鉄
 NT2 炭酸銅
 NT1 鉄酸塩
 NT1 銅酸塩
 NT1 ニクロム酸塩
 NT1 硫酸
 NT1 硫酸塩
 NT2 アクチニウム硫酸塩
 NT2 アメリカシウム硫酸塩
 NT2 オスミウム硫酸塩
 NT2 タンタル硫酸塩
 NT2 ニオブ硫酸塩
 NT2 ネプツニウム硫酸塩
 NT2 バークリウム硫酸塩
 NT2 プルトニウム硫酸塩
 NT2 プロトアクチニウム硫酸塩
 NT2 モリブデン硫酸塩
 NT2 ルテチウム硫酸塩
 NT2 酸性硫酸塩
 NT2 硫酸アルミニウム
 NT2 硫酸アンチモン
 NT2 硫酸アンモニウム
 NT2 硫酸イッテルビウム
 NT2 硫酸イットリウム
 NT2 硫酸イリジウム
 NT2 硫酸インジウム
 NT2 硫酸ウラニル
 NT2 硫酸ウラン
 NT2 硫酸エルビウム
 NT2 硫酸カドミウム
 NT2 硫酸ガドリニウム
 NT2 硫酸カリウム
 NT2 硫酸ガリウム
 NT2 硫酸カルシウム

- NT2 硫酸クロム
- NT2 硫酸コバルト
- NT2 硫酸サマリウム
- NT2 硫酸ジスプロシウム
- NT2 硫酸ジルコニウム
- NT2 硫酸スカンジウム
- NT2 硫酸スズ
- NT2 硫酸ストロンチウム
- NT2 硫酸セシウム
- NT2 硫酸セリウム
- NT2 硫酸タリウム
- NT2 硫酸チタン
- NT2 硫酸ツリウム
- NT2 硫酸テルビウム
- NT2 硫酸トリウム
- NT2 硫酸ナトリウム
- NT2 硫酸ニッケル
- NT2 硫酸ネオジム
- NT2 硫酸バナジウム
- NT2 硫酸ハフニウム
- NT2 硫酸バリウム
- NT2 硫酸ビスマス
- NT2 硫酸ブラセオジム
- NT2 硫酸ベリリウム
- NT2 硫酸ホルミウム
- NT2 硫酸マグネシウム
- NT2 硫酸マンガン
- NT2 硫酸ユウロピウム
- NT2 硫酸ラジウム
- NT2 硫酸ランタン
- NT2 硫酸リチウム
- NT2 硫酸ルテニウム
- NT2 硫酸ルビジウム
- NT2 硫酸レニウム
- NT2 硫酸亜鉛
- NT2 硫酸鉛
- NT2 硫酸銀
- NT2 硫酸水銀
- NT2 硫酸水素塩
- NT2 硫酸鉄
- NT2 硫酸銅
- NT2 硫酸白金
- RT イソシアン酸塩
- RT オゾン
- RT シアン酸塩
- RT ヒドロキシル基
- RT 有機酸素化合物

酸素効果 (放射線生物学)

- USE 応答変更要素
- USE 酸素

酸素水素化合物

- USE 水

酸素添加燃料

2013-07-19

燃焼中の一酸化炭素生成量を減少させるために、酸素化合物を含ませた燃料。

- *BT1 液体燃料
- RT 自動車用燃料

酸素添加物

- RT 酸化物

酸素同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 酸素 12
- NT1 酸素 13
- NT1 酸素 14
- NT1 酸素 15

- NT1 酸素 16
- NT1 酸素 17
- NT1 酸素 18
- NT1 酸素 19
- NT1 酸素 20
- NT1 酸素 21
- NT1 酸素 22
- NT1 酸素 23
- NT1 酸素 24
- NT1 酸素 25
- NT1 酸素 26
- NT1 酸素 27
- NT1 酸素 28

酸素富化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24

- BT1 濃縮
- RT 燃料供給装置
- RT 燃料空気比

酸素富化率

- UF *o e r* (酸素増進比)
- BT1 無次元数
- RT 応答変更要素
- RT 嫌気条件
- RT 好気条件
- RT 生物学的放射線効果
- RT 線エネルギー付与
- RT 線質係数
- RT *r b e* (生物効果比)

酸素複合物

- BT1 複合体

酸素複素環化合物

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1978-08-08

- UF オキセタン
- UF ポリテトラオキサン
- *BT1 複素環式化合物
- *BT1 有機酸素化合物
- NT1 ピラン
- NT2 クエルセチン
- NT2 クマリン (coumarin)
- NT2 テトラヒドロピラン
- NT2 ピロン
- NT2 ヘマトキシリン
- RT フラン類

酸脱水酵素

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12

酵素番号 3.6.

- *BT1 加水分解酵素
- NT1 ホスホ加水分解酵素
- NT2 *a t p* アーゼ
- NT1 *g t p* - a s e s

酸中和容量

INIS: 1992-04-16; ETDE: 1984-08-06

天然水中の基礎の総量、通常は炭酸塩または重炭酸塩と平衡状態にあり、強い酸の滴定によって決定される。

- UF アルカリ度
- *BT1 水化学
- RT 塩基
- RT 緩衝剤
- RT 酸性雨
- RT 酸性炭酸塩
- RT 炭酸塩
- RT 地球化学
- RT 滴定
- RT 土

- RT 有機物
- RT 陸水学
- RT p h 価

酸電解質燃料電池

1992-05-20

- *BT1 燃料電池

暫定貯蔵

INIS: 1982-12-06; ETDE: 2002-06-13

- USE 廃棄物貯蔵

残さ油

INIS: 1992-04-02; ETDE: 1977-10-20

- USE 石油残留物

残光

- RT リン光
- RT 放電

残査(放射性)

- USE 放射性廃棄物

残存放射

INIS: 1984-04-25; ETDE: 1984-05-23

- USE レリック放射

残燃料油

INIS: 1992-05-21; ETDE: 1976-01-23

- USE 残留燃料

残油

INIS: 1992-05-21; ETDE: 1976-01-23

- USE 残留燃料

残留

- NT1 煙
- NT2 タバコ煙
- NT1 灰
- NT2 フライアッシュ
- NT1 脈石
- RT 廃棄物

残留応力

- BT1 応力

残留関数

- UF 排出関数
- BT1 関数
- RT コンパートメント
- RT 時間依存性
- RT 保持
- RT 放射性核種動態

残留石油

INIS: 1992-10-01; ETDE: 1976-07-07

特定の製造プロセスの最後に形成される残存する液体石油。

- *BT1 石油

残留相互作用

- BT1 相互作用

残留熱除去

- UF 残留発熱除去
- UF 除去(残留発熱)
- UF 崩壊熱除去
- UF *p a h r* (事故時崩壊熱除去)
- UF *r h r* (残留熱除去)
- BT1 除去
- RT 残留熱除去系
- RT 残留発熱

残留熱除去系

- 2000-04-12
- UF 余熱除去
- *BT1 原子炉冷却系
- RT 残留熱除去

残留燃料

- INIS: 1992-05-21; ETDE: 1976-01-23
- UF no 4、5、6 燃料油
- UF no 5、6 バーナー油
- UF バンカー油
- UF 残燃料油
- UF 残油
- UF 重油燃料
- *BT1 燃料油
- RT 石油残留物
- RT rose (残油超臨界抽出) プロセス

残留発熱

- 原子炉のシャットダウン後の残留放射能から派生した熱。
- SF 崩壊熱
- RT 原子炉運転停止
- RT 残留熱除去
- RT 使用済み燃料のサイト外貯蔵
- RT 使用済燃料貯蔵
- RT 燃料冷却時間
- RT 放射電力

残留発熱除去

- INIS: 1975-12-19; ETDE: 2002-05-03
- USE 残留熱除去

残留半減期

- 1982-12-08
- UF 滞留時間分布
- RT 地球大気
- RT 半減期
- RT 放射性降下物
- RT 放射能

残留油

- INIS: 1992-04-02; ETDE: 1976-01-23
- USE 石油残留物

仕事

- 1977年8月から1997年3月まで、LABORはETDEの有効なディスクリプタであった。
- SF 労働
- RT 遠隔操作
- RT 勤務日
- RT 個人
- RT 雇用
- RT 自動化
- RT 職業
- RT 職業病
- RT 賃金
- RT 労働条件
- RT ilo (国際労働機関)

仕事関数

- BT1 関数
- RT エネルギー
- RT 金属元素
- RT 結合エネルギー
- RT 電子管
- RT 電子放出
- RT 表面ポテンシャル

仕上(表面)

- USE 表面仕上げ

仕様

- UF デザイン(仕様書)
- UF 技術仕様書
- RT デザイン
- RT 改修
- RT 基準
- RT 工学図面
- RT 査察
- RT 信頼性
- RT 特許
- RT 標準化
- RT 品質管理
- RT camacシステム

使命分析

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
- 一般的な新技術の応用の潜在的実現可能性を評価するための体系的なアプローチ。MANAGEMENTをも見よ。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 技術利用
- USE 実行可能性調査

使用済シート

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11
- MHDシートに限定。
- RT プラズマシーディング
- RT 種子回復
- RT 石炭燃焼mhd発電機

使用済シェール

- 1992-04-13
- UF レトルト済油母頁岩
- RT オイルシェール
- RT けつ岩
- RT ボルトランドセメント
- RT 固体廃棄物

使用済み燃料のサイト外貯蔵

- INIS: 1980-04-02; ETDE: 1979-05-02
- UF afr (使用済み燃料のサイト外貯蔵)
- *BT1 使用済燃料貯蔵
- RT 乾式貯蔵
- RT 残留発熱
- RT 燃料貯蔵プール
- RT 廃棄物輸送

使用済み燃料発電所

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
- USE 廃棄物固形燃料発電所

使用済燃料

- UF 照射済燃料
- *BT1 核燃料
- RT バッカーズドルフ再処理工場
- RT 核分裂生成物
- RT 監視付回収可能貯蔵
- RT 原子炉
- RT 使用済燃料要素
- RT 貯蔵施設
- RT 燃料再処理工場
- RT 燃料保全
- RT 燃料冷却時間
- RT 米国監視付回収可能貯蔵施設プロジェクト
- RT 放射性廃棄物
- RT 放射性廃棄物政策法

- RT wak (カールスルーエ再処理工場)

使用済燃料キャスク

- 1994-07-14
- 1994年7月まで、CASKSがこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 キャスク
- RT 使用済燃料要素

使用済燃料貯蔵

- 1996-04-16
- UF 使用済燃料冷却設備
- UF 貯蔵(使用済み核燃料)
- BT1 貯蔵
- NT1 監視付回収可能貯蔵
- NT1 使用済み燃料のサイト外貯蔵
- RT 乾式貯蔵
- RT 残留発熱
- RT 湿式貯蔵
- RT 貯蔵施設
- RT 燃料サイクルセンター
- RT 燃料ラック
- RT 燃料貯蔵プール
- RT 燃料保全
- RT 燃料冷却時間
- RT 米国監視付回収可能貯蔵施設プロジェクト
- RT 放射性廃棄物政策法

使用済燃料要素

- UF 照射済燃料要素
- *BT1 燃料要素
- RT バッカーズドルフ再処理工場
- RT 再処理
- RT 使用済燃料
- RT 使用済燃料キャスク
- RT 燃焼度
- RT 燃料保全
- RT wak (カールスルーエ再処理工場)

使用済燃料冷却設備

- USE 使用済燃料貯蔵

刺激作用

- 1999-04-16
- UF 成長促進
- NT1 坑井刺激法
- NT2 爆破刺激
- RT ホルモン
- RT ミトゲン
- RT 刺激物
- RT 代謝活性化

刺激物

- RT 刺激作用
- RT 生物電気

刺激(爆破)

- INIS: 1975-08-22; ETDE: 2002-06-13
- USE 爆破刺激

刺胞動物門

- *BT1 刺胞動物門
- NT1 サンゴ虫
- NT1 ヒドラ

司法省

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
- USE 米国doj (司法省)

四フッ化ウラン

*BT1 フッ化ウラン

四フッ化炭素

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1976-08-04

1985年8月まで、

TETRAFLUOROMETHANEがこの概念を表現するために使用された。

UF テトラフルオロメタン

*BT1 フッ化脂肪族炭化水素

RT メタン

四塩化炭素

1985-07-22

1985年8月まで、

TETRACHLOROMETHANEがこの概念を表現するために使用された。

UF テトラクロロメタン

*BT1 塩素化脂肪族炭化水素

RT メタン

RT 有機溶剤

四級アンモニウム化合物

2009-08-13

2009年9月まで、QUATERNARY

COMPOUNDSがETDEでこの概念を表現するために使用された。

UF テトラエチルアンモニウム臭化物

UF t e a b

SF 第四化合物

BT1 アンモニウム化合物

NT1 アセチルコリン

NT1 コリン

NT1 ピリジニウム化合物

NT1 ベタイン

RT アンモニア

四極モーメント

RT 核四極子共鳴

RT 核磁気モーメント

RT 核電気モーメント

RT 四極子

RT 磁気モーメント

RT 電気モーメント

四極構成

*BT1 多極構成

四極子

BT1 多極子

RT ビーム焦点磁石

RT 四極モーメント

四元運動量移行

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

UF 移行 (q 二乗)

UF 移行 (四元運動量)

BT1 運動量移行

RT ローゼンブルースの公式

RT 散乱

RT 断面積

RT 直線運動量移行

RT 電磁形状因子

RT 粒子相互作用

四元合金系

SF 第四化合物

BT1 合金系

四光波混合

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-01-14

USE 周波数混合

四肢

1999-04-06

BT1 体

NT1 脚

NT2 足

NT1 腕

NT2 手

NT3 指

RT 筋肉

RT 骨格

四次元計算

UF 計算 (4次元)

UF 4次元計算

RT 数学

RT 多次元計算

四次分裂

2つの軽荷電粒子の放出を伴う分裂。

*BT1 核分裂

四重極型リニアック

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1981-01-09

荷電粒子ビームを同時に、加速、束ね、集束させる高周波電場を生成するように成形された、空洞共振器内に4つの長手方向バーンを有する線形加速器。

UF 高周波四重極型

UF r f q (高周波四重極型加速器)

*BT1 線形加速器

RT ビグミー施設

RT f m i t (核融合材料照射試験施設) ライナック

四重中性子

4つの中性子の束縛状態。

*BT1 多重中性子

四体フェルミ相互作用

USE フェルミ相互作用

四体問題

BT1 多体問題

四倍性

USE 多倍数性

始新世

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-20

*BT1 第三紀

RT 地史

姉妹染色分体交換

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-11-10

*BT1 染色体異常 (chromosomal aberrations)

RT 遺伝的影響

RT 遺伝的放射線効果

RT 遺伝病

RT 染色分体

姿勢制御

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-07-29

1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 制御

USE 方位

姿勢制御ロケット

1996-07-16

NT1 イオン反動推進エンジン

RT ミサイル

RT 位置決め

RT 宇宙船

RT 推進

RT 推進系

RT 船舶

子ヒツジ

USE ヒツジ

子宮

UF 子宮筋層

UF 子宮内膜

*BT1 雌性器

RT エンブリオ

RT オキシトシン

RT 胎児

RT 妊娠

子宮筋層

USE 子宮

子宮頸癌

USE 癌腫

USE 泌尿生殖器系疾患

子宮内照射

USE 出生前照射

子宮内膜

USE 子宮

子牛

*BT1 牛

子供

*BT1 ヒト

BT1 年齢層

NT1 乳幼児

RT ライフサイクル

RT 教育

RT 子孫

RT 若年者

RT 小児科学

RT 青年期

子孫

UF 子孫

RT 一腹子数

RT 子供

RT 植物育種

RT 性比

RT 動物育種

RT 複製

RT 分娩

RT 稔性

子孫

USE 子孫

子葉鞘

RT 発芽

RT 苗

市街地

1977年9月から1997年3月まで、PLANNED COMMUNITIESはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF 郊外

UF 大都市圏

UF 都市

SF 計画共同体

NT1 アトランタ

NT1 オークリッジ

NT1 クリーヴランド

NT1 シカゴ

NT1 チャタヌーガ
 NT1 ニューヨーク市
 NT1 ビッツバーグ
 NT1 リッチランド
 NT1 ロスアラモス
 NT1 ロスアンジェルス
 RT ヒートアイランド
 RT 家庭部門
 RT 峡谷
 RT 新興都市
 RT 都市人口
 RT 美学

市場占有率

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03
 USE マーケット
 USE 競争

市場調査

INIS: 1995-04-07; ETDE: 1978-01-23
 市場の大きさと位置を確定させるために、あるいは、代替または競合製品やプロセスと比較して製品やプロセスのコストを分析するために、実施した調査。
 USE マーケティング

志賀原子力1号機

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
 北陸電力、志賀、石川県、日本。
 UF 能登-1号炉
 *BT1 沸騰水型原子炉

志賀原子力2号機

2008-07-24
 北陸電力、志賀、石川県、日本。
 UF 能登-2号炉
 *BT1 沸騰水型原子炉

指

*BT1 手
 RT 爪

指向式比抵抗検層

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1979-05-02
 USE 比抵抗検層

指向性放射探知器

*BT1 放射線検出器

指数関数炉

USE 未臨界集合体

指導(電子)

USE 電子誘導

指標種

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22
 USE 生物指標

支持具

UF カラム(構造的)
 BT1 機械的構造
 NT1 基礎
 NT1 動力天盤支保
 NT2 地盤支保
 NT1 燃料ラック
 RT サポート柱
 RT ルーフボルト
 RT 拘束
 RT 鉱山設備
 RT 触媒担体
 RT 炉心拘束

支出

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1981-07-06
 UF 経費
 UF 政府支出
 UF 連邦支出
 RT 経済学
 RT 資金調達
 RT 資本
 RT 費用
 RT 予算

支払い

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
 支払われた資金、決済の支払、あるいは資金から支出。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 SEE 行政手続
 SEE 資金調達

施設(エネルギー)

INIS: 1994-10-13; ETDE: 1981-01-09
 USE エネルギー施設

施設(スポーツ)

2004-09-17
 USE スポーツ施設

施設(加速器)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
 USE 加速器施設

施設(軍用)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
 USE 軍用施設

施設(原子力)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
 USE 原子力施設

施設(試験)

INIS: 1986-05-26; ETDE: 1981-01-09
 USE 試験施設

施設(資源回収)

INIS: 1992-07-09; ETDE: 1981-01-09
 USE 資源回収施設

施設(水中)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
 USE 水中施設

施設(地下)

INIS: 1986-07-09; ETDE: 2002-06-13
 USE 地下施設

施設(貯蔵)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
 USE 貯蔵施設

施設(文教)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
 USE 文教施設

施設(保守)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
 USE 管理施設

施設(臨港)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
 USE 臨港施設

施栓

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-01-10
 RT グラウチング
 RT セメント付け
 RT 貯留岩
 RT 透過性
 RT 閉塞剤
 RT 油井

枝角

*BT1 骨組織
 RT シカ

止め金具

USE 留め金具

止め具

INIS: 1999-03-02; ETDE: 1975-09-11
 1999年3月まで、FASTENERSがこの概念を表現するために使用された。
 RT 留め金具

止血

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
 BLOOD COAGULATION FACTORS とその下位語をも見よ。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 血液凝固薬

死

RT 細胞殺滅
 RT 死亡率
 RT 寿命
 RT 致死過剰線量照射
 RT 致死線量照射

死海

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1977-01-28
 *BT1 湖

死亡率

RT 死
 RT 時間依存性
 RT 寿命
 RT 生存曲線
 RT 致死過剰線量照射
 RT 致死線量照射

私法

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-04-26
 1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 法律

糸球体

*BT1 腎臓
 RT 限外ろ過
 RT 腎クリアランス
 RT 尿細管
 RT 毛細血管

糸状真菌

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1979-03-28
 USE トリコデルマ ビリディイ

糸状虫症

INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-28
 *BT1 寄生虫症
 RT 寄生者
 RT 線形動物門

紙

RT 製紙業
 RT 誘電材料

紙巻きたばこ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
 SEE タバコ製品

紫外スペクトル

2000-05-22
 BT1 スペクトル
 NT1 極紫外線スペクトル

- RT 吸収分光学
RT 構造的化学分析
RT 紫外線
RT 電子構造

紫外線

- *BT1 電磁放射線
NT1 遠紫外線
NT1 極紫外線
NT1 近紫外線
RT ラマン効果
RT 光回復
RT 紫外スペクトル

紫外線発散

- UF 発散(紫外線)
RT 量子電気力学

紫外分光計

- INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19
*BT1 スペクトロメーター

紫斑病

- *BT1 血液疾患

脂質

1996-10-23

- UF ラノリン
UF 羊毛脂
BT1 有機化合物
NT1 トリグリセリド
NT2 あまに油
NT2 オリーブ油
NT2 だいた油
NT2 とうもろこし油
NT2 トリオレイン
NT2 らっかせい油
NT1 リポタンパク質
NT2 アポリポ蛋白質
NT2 ミエリン
NT1 リポ多糖類
NT1 リン脂質
NT2 カルジオリピン
NT2 スフィンゴミエリン
NT2 レンチン
NT1 糖脂質
NT2 ガングリオシド
NT2 セレブロシド
RT エステル類
RT キロミクロン
RT コリン
RT コレストロール
RT パリノマイシン
RT リポソーム
RT 脂肪
RT 脂肪作用薬

脂肪

1996-10-22

- UF 乳脂肪
RT レプチン
RT 脂質
RT 脂肪組織
RT 食品

脂肪細胞

- *BT1 結合組織細胞
RT レプチン
RT 脂肪組織

脂肪作用薬

- BT1 薬物
NT1 イノシトール
NT1 エチオニン
NT1 コリン
NT1 チオクト酸
NT1 フィチン酸
NT1 ベタイン
NT1 メチオニン
RT ビタミンb群
RT 脂質

脂肪酸

- USE カルボン酸

脂肪組織

- *BT1 結合組織
RT レプチン
RT 脂肪
RT 脂肪細胞

視界

- INIS: 1986-05-23; ETDE: 1978-02-14
RT スモッグ
RT パターン認識
RT 煙
RT 可視光
RT 光学的性質
RT 光度
RT 不透明度
RT 霧

視覚

- RT 眼

視紅

- INIS: 1986-03-04; ETDE: 2002-05-24
USE ロドプシン

視床

- *BT1 脳
RT 神経節

視床下部

- *BT1 脳
RT 下垂体
RT 下垂体切除術
RT 自律神経系
RT 新陳代謝
RT 生体恒常性
RT 内分泌腺
RT t r h (甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン)

試験

1995-04-09

欠陥を明らかにするよう計算された特別に仕組まれた手順。

- NT1 ドリルシステム試験
NT1 ロードテスト
NT1 検証
NT1 現地試験
NT1 材料試験
NT2 押込試験
NT2 機械試験
NT3 衝撃試験
NT4 シャルピー試験
NT2 破壊試験
NT3 シャルピー試験
NT2 非破壊試験
NT3 液体浸透探傷検査
NT3 音響試験

- NT4 音響探傷試験
NT4 超音波探傷検査
NT3 過流探傷検査
NT4 渦電流探傷検査
NT3 工業用x線撮影法
NT4 β線ラジオグラフィ
NT4 γ線ラジオグラフィ
NT5 γ線燃料走査
NT4 中性子ラジオグラフィ
NT4 陽子線ラジオグラフィ
NT4 x線透視法
NT3 磁粉探傷試験
NT3 電気系試験
NT3 放射減衰試験
NT3 冷熱試験
NT4 凍結試験

- NT1 周波数応答試験
NT1 性能試験
NT1 飛行試験
NT1 臨床治験
NT1 漏えい試験
RT ベンチスケール実験
RT 奇形発生因子選別
RT 査察
RT 試験施設
RT 実行可能性調査
RT 証明
RT 突然変異誘発要因選別
RT 発癌物質選別
RT 標本抽出
RT 評価

試験施設

1997-06-17

概念の技術的な実現可能性を試験したり、より大きなサイズで同様の施設の技術基盤を提供する施設。

- UF 液体金属試験施設
UF 国際核融合超電導磁石試験施設
UF 施設(試験)
NT1 トノバ演習射撃地域
NT1 トリチウムシステム試験アセンブリ
NT1 フェリックス施設
NT1 フランス国立科学センターソーラー施設
NT1 ホワイト・サンズ太陽光施設
NT1 改良型コンポーネント試験施設
NT1 試験炉
NT2 アストラ炉
NT2 イスプラー-1号炉
NT2 オルフェ炉
NT2 カルバッカム l m f b r 炉
NT2 グルノーブル炉
NT2 サイラス炉
NT2 サファリ-1号炉
NT2 タビロ炉
NT2 ディンプル炉
NT2 トリガー-1型ミシガン炉
NT2 トリガー-2型バヴィア炉
NT2 トリー-2 a 炉
NT2 トリー-2 c 炉
NT2 ドルーバ炉
NT2 ハーモニー炉
NT2 バイパー炉
NT2 パット炉
NT2 バーン炉
NT2 ヒーロー炉
NT2 プロテウス炉
NT2 ペガーズ炉

NT2 ヘラルド炉
 NT2 ボーラックス-5号炉
 NT2 ラブソディー炉
 NT2 出力過渡炉試験炉
 NT2 a i p f r 炉
 NT2 a r b u s 炉
 NT2 a s t r 炉
 NT2 a t p r 炉
 NT2 a t r 炉
 NT2 b a w t r 炉
 NT2 b g r r 炉
 NT2 b r - 0 2 号炉
 NT2 b r r 炉
 NT2 c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
 NT2 c p (シカゴパイル) - 5号炉
 NT2 d i o r i t 炉
 NT2 e b o r 炉
 NT2 e b r - 1 号炉
 NT2 e c o (臨界実験 orgel 計画) 炉
 NT2 e o c r 炉
 NT2 e s a d a - v e s r 炉
 NT2 e s s o r 炉
 NT2 e t r (工学試験) 炉
 NT2 e t r c 炉
 NT2 f f t f (高速中性子束試験装置) 炉
 NT2 f i r - 1 号炉
 NT2 f m r b 炉
 NT2 f n r 炉
 NT2 f r - 2 号炉
 NT2 f r c t f 炉
 NT2 f r g - 1 号炉
 NT2 f r n 炉
 NT2 g e t r 炉
 NT2 g t r 炉
 NT2 g t r r 炉
 NT2 h a n a r o (先進的高中中性子束) 炉
 NT2 h e w - 3 0 5 炉
 NT2 h f i r (定常中性子源) 炉
 NT2 h i f a r (オーストラリア高中中性子束) 炉
 NT2 h r e - 2 炉
 NT2 h t l t r 炉
 NT2 h t r - 10 炉 (清華大学高温ガス炉)
 NT2 i r l 炉
 NT2 i r r - 1 号炉
 NT2 i r t バグダッド炉
 NT2 i r t - 2 0 0 0 ジャカルタ炉
 NT2 i r t - 2 0 0 0 モスクワ炉
 NT2 j m t r (材料試験) 炉
 NT2 l o f t (冷却材喪失事故実験) 炉
 NT2 m z f r (カールスルーエ) 炉
 NT2 n e t r 炉
 NT2 n r u 炉
 NT2 n t r 炉
 NT2 o w r 炉
 NT2 r a - 3 号炉
 NT2 r a - 4 号炉
 NT2 r a - 5 号炉
 NT2 r a - 6 号炉
 NT2 r a - 8 号炉
 NT2 r t s - 1 号炉
 NT2 s l c 原型炉
 NT2 s b r - 5 号炉
 NT2 s n a p t r a n 炉
 NT2 s t f 炉

NT2 t s r - 1 号炉
 NT2 t s r - 2 号炉
 NT2 u r r 炉
 NT2 u v a r 炉
 NT2 w r - 1 号炉
 NT2 w t r 炉
 NT1 中央集光型試験施設
 NT1 m s s t f (中温度ソーラーシステム試験施設)
 RT モックアップ
 RT 原子力施設
 RT 試験
 RT 実験室設備
 RT 分散構造
 RT s t t f u a (太陽熱試験施設ユザー協会)

試験炉

1998-01-29

概念の技術的な実現可能性を試験したり、より大きなサイズで同様の施設の技術基盤を提供する原子炉。

*BT1 研究試験炉
 BT1 試験施設
 NT1 アストラ炉
 NT1 イスプラー-1号炉
 NT1 オルフエ炉
 NT1 カルパッカム l m f b r 炉
 NT1 グルノーブル炉
 NT1 サイラス炉
 NT1 サファリ-1号炉
 NT1 タビロ炉
 NT1 ディンプル炉
 NT1 トリガー-1型ミシガン炉
 NT1 トリガー-2型バヴィア炉
 NT1 トリー-2 a 炉
 NT1 トリー-2 c 炉
 NT1 ドルーバ炉
 NT1 ハーモニー炉
 NT1 バイパー炉
 NT1 パット炉
 NT1 バーン炉
 NT1 ヒーロー炉
 NT1 プロテウス炉
 NT1 ペガーズ炉
 NT1 ヘラルド炉
 NT1 ボーラックス-5号炉
 NT1 ラブソディー炉
 NT1 出力過渡炉試験炉
 NT1 a i p f r 炉
 NT1 a r b u s 炉
 NT1 a s t r 炉
 NT1 a t p r 炉
 NT1 a t r 炉
 NT1 b a w t r 炉
 NT1 b g r r 炉
 NT1 b r - 0 2 号炉
 NT1 b r r 炉
 NT1 c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
 NT1 c p (シカゴパイル) - 5号炉
 NT1 d i o r i t 炉
 NT1 e b o r 炉
 NT1 e b r - 1 号炉
 NT1 e c o (臨界実験 orgel 計画) 炉
 NT1 e o c r 炉
 NT1 e s a d a - v e s r 炉
 NT1 e s s o r 炉
 NT1 e t r (工学試験) 炉
 NT1 e t r c 炉

NT1 f f t f (高速中性子束試験装置) 炉
 NT1 f i r - 1 号炉
 NT1 f m r b 炉
 NT1 f n r 炉
 NT1 f r - 2 号炉
 NT1 f r c t f 炉
 NT1 f r g - 1 号炉
 NT1 f r n 炉
 NT1 g e t r 炉
 NT1 g t r 炉
 NT1 g t r r 炉
 NT1 h a n a r o (先進的高中中性子束) 炉
 NT1 h e w - 3 0 5 炉
 NT1 h f i r (定常中性子源) 炉
 NT1 h i f a r (オーストラリア高中中性子束) 炉
 NT1 h r e - 2 炉
 NT1 h t l t r 炉
 NT1 h t r - 10 炉 (清華大学高温ガス炉)
 NT1 i r l 炉
 NT1 i r r - 1 号炉
 NT1 i r t バグダッド炉
 NT1 i r t - 2 0 0 0 ジャカルタ炉
 NT1 i r t - 2 0 0 0 モスクワ炉
 NT1 j m t r (材料試験) 炉
 NT1 l o f t (冷却材喪失事故実験) 炉
 NT1 m z f r (カールスルーエ) 炉
 NT1 n e t r 炉
 NT1 n r u 炉
 NT1 n t r 炉
 NT1 o w r 炉
 NT1 r a - 3 号炉
 NT1 r a - 4 号炉
 NT1 r a - 5 号炉
 NT1 r a - 6 号炉
 NT1 r a - 8 号炉
 NT1 r t s - 1 号炉
 NT1 s l c 原型炉
 NT1 s b r - 5 号炉
 NT1 s n a p t r a n 炉
 NT1 s t f 炉
 NT1 t s r - 1 号炉
 NT1 t s r - 2 号炉
 NT1 u r r 炉
 NT1 u v a r 炉
 NT1 w r - 1 号炉
 NT1 w t r 炉

試験 (材料)

2000-04-12

USE 材料試験

試薬

1996-10-23

NT1 アセチルアセトン
 NT1 アリザリン
 NT1 アルセナツ
 NT1 エバンスブルー
 NT1 クペロン
 NT1 ジチオール
 NT2 ジメルカプロール
 NT2 ユニチオール
 NT1 ジチゾン
 NT1 ジメチルグルオキシム
 NT1 チオナリド
 NT1 チロン
 NT1 でんぷん

NT1 トリン
 NT1 ピリジルアゾレスルシノール
 NT1 フェナントロリン-オルト
 NT1 フェロイン
 NT1 フェロン
 NT1 プロモスルホフタレイン
 NT1 モリン
 NT1 ローズベンガル
 NT1 ローダミン
 NT1 ロジゾン酸
 NT1 増感剤
 NT1 1-ニトロソ-2-ナフトール
 RT 還元剤

試料振動型磁力計

*BT1 磁力計

試料調製

UF 製品(サンプル)
 RT セラミック組織学
 RT 乾式灰化
 RT 湿式灰化
 RT 電子顕微鏡法
 RT 表面処理

試料保持器

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-11-28
 UF ターゲット保持器
 UF 標本保持器
 RT サンプル交換機
 RT 遠隔操作

諮問委員会

INIS: 1996-08-05; ETDE: 1979-11-23
 UF エネルギー研究諮問委員会
 RT 意思決定
 RT 計画

資金回収期間

INIS: 1986-04-03; ETDE: 1978-03-03
 初期株式投資に等しくなるまでの、新規投資からコスト削減に必要な時間。
 RT ライフサイクル費用
 RT 金銭的誘因
 RT 経済学
 RT 投資
 RT 費用

資金調達

CREDIT ACCOUNTS、CREDIT CARDS、DISBURSEMENTS、FINANCIAL ASSISTANCE、GRANTS は E T D E の有効なディスクリプタであった。
 UF ローン
 UF 交付金
 UF 財政的援助
 SF クレジットカード
 SF 掛け売り勘定
 SF 銀行口座
 SF 支払い
 SF 信用状
 RT 割賦償還
 RT 金銭的誘因
 RT 経済学
 RT 経済機構
 RT 原価回収
 RT 減価償却
 RT 支出
 RT 資本
 RT 世界銀行
 RT 貸出機関

RT 投資
 RT 費用
 RT 予算
 RT 利率

資源

1978-04-21
 特定の鉱物または類似品の既に発見された量と未発見の量の全体。

SF 再生可能資源
 NT1 鉱物資源
 NT2 ウラン鉱床
 NT3 イーリリー・ウラン鉱山
 NT3 エルツ山脈鉱床
 NT3 クンガラウラン鉱床
 NT3 ジャビルカ鉱山
 NT3 ナバレク鉱山
 NT3 プリザード鉱床
 NT3 ランドスタッド鉱床
 NT3 レンジャー鉱床
 NT3 ロクスビー・ダウンズ鉱床
 NT3 南アリゲータ鉱床
 NT2 オイルシェール鉱床
 NT3 米国海軍オイルシェール備蓄
 NT2 石炭鉱床
 NT3 炭層
 NT2 石油鉱床
 NT3 ガス液化油田
 NT3 米国海軍石油備蓄
 NT3 油田
 NT4 ワイバーン油田
 NT2 天然ガス鉱床
 NT3 天然ガス田
 NT4 ガス液化油田

NT1 自然保護区
 NT1 水資源
 NT1 地熱資源
 NT1 土地資源
 NT1 文化資源
 NT1 埋蔵量
 NT2 ウラン埋蔵量
 NT2 トリウム埋蔵量
 NT2 戦略的石油備蓄
 NT2 米国海軍オイルシェール備蓄
 NT2 米国海軍石油備蓄
 NT2 埋蔵炭量
 RT 原料
 RT 資源開発
 RT 資源管理
 RT 資源減少
 RT 資源保護
 RT 潜在資源

資源回収

INIS: 1992-05-04; ETDE: 1975-09-11
 SF 回収
 *BT1 廃棄物処理
 RT レソックスプロセス
 RT 合成ガスプロセス
 RT 再資源化
 RT 資源回収施設
 RT 石灰・ソーダ焼結プロセス

資源回収施設

INIS: 1992-07-09; ETDE: 1979-03-27
 UF 施設(資源回収)
 BT1 エネルギー施設
 *BT1 廃棄物処理プラント
 RT エネルギー回収
 RT 資源回収
 RT 廃棄物固形燃料

資源回収法

1992-06-04
 1992年2月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
 UF 米国資源再生利用条例
 BT1 法律
 RT エネルギー保存
 RT 規則
 RT 資源保護
 RT 廃棄物処分法

資源開発

INIS: 1992-03-12; ETDE: 1978-12-11
 NT1 持続可能な開発
 RT エネルギー源開発
 RT 経済発展
 RT 資源

資源管理

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1985-06-21
 BT1 管理
 RT エネルギー管理
 RT エネルギー源開発
 RT 鉱物資源
 RT 資源
 RT 資産管理
 RT 持続可能な開発

資源減少

INIS: 1995-04-06; ETDE: 1977-07-23
 RT 資源
 RT 資源調査
 RT 資源分離税
 RT 資源保護
 RT 持続可能な開発
 RT 米国減耗控除

資源査定

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1977-11-09
 資源の可能性を判断する技術。
 RT エネルギー源開発
 RT 確率論的評価
 RT 放牧地
 RT 埋蔵量

資源調査

INIS: 1995-04-07; ETDE: 1995-05-09
 SF 探鉱
 RT リース契約
 RT 探鉱
 RT 資源減少
 RT 持続可能な開発
 RT 石油産業
 RT 埋蔵量

資源分離税

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
 鉱物や他の製品が抽出された時に課される、天然資源の採取と使用への課税。
 UF 生産税
 BT1 税
 RT 資源減少

資源保護

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1975-09-11
 UF 保護(資源(resources))
 UF 保護(資源(resource))
 NT1 土壌保全
 RT エネルギー保存
 RT ライフサイクルアセスメント
 RT 環境保護

RT 再資源化
 RT 資源
 RT 資源回収法
 RT 資源減少
 RT 相互交換可能性

資産

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
 USE 財務データ

資産価値

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1978-02-14
 RT 経済学
 RT 社会経済的要因
 RT 投資

資産管理

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1983-03-24
 BT1 管理
 RT 計画管理
 RT 資源管理

資本

RT ユーロ市場
 RT 経済学
 RT 支出
 RT 資金調達
 RT 資本化費用
 RT 投資
 RT 費用

資本化費用

INIS: 1985-07-18; ETDE: 1980-06-06
 1985年8月まで、CAPITAL COSTがこの概念を表現するために使用された。
 UF 資本費用
 BT1 費用
 RT 運転費
 RT 経済分析
 RT 資本

資本費用

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-02-09
 USE 資本化費用

雌性器

UF 性器(女性)
 UF 膈
 *BT1 器官
 NT1 子宮
 NT1 卵巣
 RT 月経異状
 RT 月経周期
 RT 骨盤
 RT 性
 RT 生殖腺
 RT 発情周期
 RT 泌尿生殖器系疾患
 RT 婦人科学
 RT 複製
 RT 稔性

雌鳥

USE ニワトリ

飼育動物

UF 家畜
 UF 家畜
 BT1 動物
 NT1 ヒツジ
 NT1 ブタ
 NT2 ミニブタ
 NT1 ヤギ

NT1 牛
 NT2 子牛
 NT2 牝牛
 RT スイギュウ
 RT ラクダ
 RT ラセンウジバエ
 RT 育成
 RT 動物育種
 RT 農業
 RT 放牧
 RT 放牧地

飼料

INIS: 1975-11-27; ETDE: 2002-06-13
 USE 家畜飼養

歯

*BT1 口腔
 RT カルシウム
 RT 顎
 RT 骨組織
 RT 歯科医
 RT 歯齶蝕
 RT 象牙質

歯科医

BT1 医学
 RT 歯
 RT 歯齶蝕

歯車

INIS: 1980-11-28; ETDE: 1976-09-28
 BT1 機械部品
 RT 機械効率
 RT 機械式伝道装置
 RT 車輪
 RT 潤滑
 RT 潤滑材
 RT 耐磨耗性
 RT 転がり摩擦
 RT 摩耗

歯齶蝕

INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-28
 BT1 病理学的変化
 RT 歯
 RT 歯科医

事業

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03
 SEE ガス事業
 SEE 公共事業
 SEE 電気事業

事業者 (原子力施設)

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-04-17
 USE 原子力施設事業者

事故

1997-06-17
 UF 海洋乗り物事故
 UF 緊急時
 UF 航空機事故
 UF 事故撰取
 UF 事象
 SF 災害
 NT1 ガスもれ
 NT1 化学薬品もれ
 NT1 仮想事故
 NT1 業務災害
 NT1 原子炉事故
 NT2 ロッド射出事故
 NT2 過渡過電力事故

NT2 原子炉暴走
 NT2 出力・冷却不整合事故
 NT2 制御棒墜落事故
 NT2 流出
 NT2 冷却材喪失事故
 NT2 炉心崩壊
 NT2 炉心溶融
 NT2 a t w s (スクラム不能過渡変動)
 NT1 自動車事故
 NT1 石油流出
 NT1 設計基準事故
 NT1 設計基準事故を超える事故
 NT2 過酷事故
 NT3 炉心崩壊
 NT3 炉心溶融
 NT1 破裂
 NT1 放射能事故
 NT1 有害物質もれ
 RT アクシデントマネジメント
 RT ヒューマンファクター
 RT 安全
 RT 一般社会の不安
 RT 応急手当
 RT 火災
 RT 核分裂生成物
 RT 環境
 RT 機能不全
 RT 緊急避難
 RT 空中モニタリング
 RT 原子力損害
 RT 原子炉安全
 RT 坑内救護
 RT 災害
 RT 災害保険
 RT 産業医学
 RT 住民移住
 RT 人間工学
 RT 責任
 RT 損害賠償
 RT 単独撰取
 RT 電力供給停止
 RT 爆発
 RT 負傷
 RT 放射性降下物
 RT 放射線防護
 RT 放射能雲
 RT 予防衛生
 RT 立地選定
 RT 労災補償

事故撰取

USE 事故
 USE 単独撰取

事故耐性核燃料

2016-03-10

*BT1 核燃料
 RT クラディング
 RT 原子炉安全
 RT 原子炉事故

事故被曝

USE 照射
 USE 放射能事故

事象

USE 事故

事象(核爆発)

ETDE: 2002-06-13

NUCLEAR EXPLOSIONS の下の特別に命名された核爆発事象のディスクリプタをも見よ。

USE 核爆発

事象(化学爆発)

ETDE: 2002-06-13

CHEMICAL EXPLOSIONS の下の特定の化学爆発事象のディスクリプタをも見よ。

USE 化学爆発

事務職職員

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25

1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 個人

事例法

BT1 計算法

RT 輸送理論

持続可能な開発

2000-09-26

不足したり、環境に害がないよう、将来の世代が自身のニーズを満たすことを可能にできる間、現在の必要性を満たす開発。

BT1 資源開発

RT エネルギー源開発

RT エネルギー政策

RT 環境政策

RT 環境保護

RT 経済発展

RT 資源管理

RT 資源減少

RT 資源調査

RT 持続可能性

持続可能性

2013-11-27

環境を劣化させることなく、かなりの期間にわたって条件や状況を継続する機能。

RT 持続可能な開発

時間・波高変換器

*BT1 パルスコンバータ

時間依存性

RT 加熱速度

RT 緩和時間

RT 血しょうクリアランス

RT 検疫

RT 残留関数

RT 死亡率

RT 時間的線量分布

RT 初期放射効果

RT 生存可能時間

RT 潜伏期

RT 線量率

RT 晩発性放射線効果

RT 微分摂動角相関

RT 不安定度成長率

RT 閉じ込め時間

RT 放射線量率範囲

RT 流量

時間間隔分析器

BT1 測定器

NT1 クロノトロン

RT 原子時計

RT 時間測定

時間射影チェンバー

INIS: 1988-08-02; ETDE: 1979-02-23

1988年8月まで、PROJECTION SPARK CHAMBERSがこの概念を表現するために使用された。

UF t p c (時間射影チェンバー)

*BT1 ドリフトチェンバー

RT 射影放電箱

時間寿命放射性同位体

*BT1 放射性同位体

NT1 アインスタイニウム 249

NT1 アインスタイニウム 250

NT1 アインスタイニウム 256

NT1 アクチニウム 224

NT1 アクチニウム 228

NT1 アクチニウム 229

NT1 アスタチン 207

NT1 アスタチン 208

NT1 アスタチン 209

NT1 アスタチン 210

NT1 アスタチン 211

NT1 アメリシウム 237

NT1 アメリシウム 238

NT1 アメリシウム 239

NT1 アメリシウム 242

NT1 アメリシウム 244

NT1 アメリシウム 245

NT1 アルゴン 41

NT1 アンチモン 116

NT1 アンチモン 117

NT1 アンチモン 118

NT1 アンチモン 128

NT1 アンチモン 129

NT1 イッテルビウム 164

NT1 イッテルビウム 177

NT1 イッテルビウム 178

NT1 イットリウム 85

NT1 イットリウム 86

NT1 イットリウム 87

NT1 イットリウム 90

NT1 イットリウム 92

NT1 イットリウム 93

NT1 イリジウム 184

NT1 イリジウム 185

NT1 イリジウム 186

NT1 イリジウム 187

NT1 イリジウム 190

NT1 イリジウム 194

NT1 イリジウム 195

NT1 イリジウム 196

NT1 インジウム 109

NT1 インジウム 110

NT1 インジウム 113

NT1 インジウム 115

NT1 インジウム 117

NT1 ウラン 240

NT1 エルビウム 158

NT1 エルビウム 161

NT1 エルビウム 163

NT1 エルビウム 165

NT1 エルビウム 171

NT1 オスミウム 181

NT1 オスミウム 182

NT1 オスミウム 183

NT1 オスミウム 189

NT1 オスミウム 191

NT1 カドミウム 107

NT1 カドミウム 117

NT1 ガドリニウム 159

NT1 カリウム 42

NT1 カリウム 43

NT1 カリウム 66

NT1 カリウム 68

NT1 カリウム 72

NT1 カリウム 73

NT1 カリフォルニウム 247

NT1 カリフォルニウム 255

NT1 キセノン 122

NT1 キセノン 123

NT1 キセノン 125

NT1 キセノン 135

NT1 キュリウム 238

NT1 キュリウム 239

NT1 キュリウム 249

NT1 クリプトン 76

NT1 クリプトン 77

NT1 クリプトン 83

NT1 クリプトン 85

NT1 クリプトン 87

NT1 クリプトン 88

NT1 クロム 48

NT1 ケイ素 31

NT1 ゲルマニウム 66

NT1 ゲルマニウム 75

NT1 ゲルマニウム 77

NT1 ゲルマニウム 78

NT1 コバルト 55

NT1 コバルト 58

NT1 コバルト 61

NT1 サマリウム 142

NT1 サマリウム 156

NT1 ジスプロシウム 152

NT1 ジスプロシウム 153

NT1 ジスプロシウム 155

NT1 ジスプロシウム 157

NT1 ジスプロシウム 165

NT1 ジルコニウム 86

NT1 ジルコニウム 87

NT1 ジルコニウム 97

NT1 スカンジウム 43

NT1 スカンジウム 44

NT1 スズ 110

NT1 スズ 127

NT1 ストロンチウム 80

NT1 ストロンチウム 85

NT1 ストロンチウム 87

NT1 ストロンチウム 91

NT1 ストロンチウム 92

NT1 セシウム 127

NT1 セシウム 134

NT1 セリウム 132

NT1 セリウム 133

NT1 セリウム 135

NT1 セリウム 137

NT1 セレン 73

NT1 タリウム 195

NT1 タリウム 196

NT1 タリウム 197

NT1 タリウム 198

NT1 タリウム 199

NT1 タングステン 176

NT1 タングステン 177

NT1 タンタル 173

NT1 タンタル 174

NT1 タンタル 175

NT1 タンタル 176

NT1 タンタル 178
 NT1 タンタル 180
 NT1 タンタル 184
 NT1 チタン 45
 NT1 ツリウム 163
 NT1 ツリウム 166
 NT1 ツリウム 173
 NT1 テクネチウム 93
 NT1 テクネチウム 94
 NT1 テクネチウム 95
 NT1 テクネチウム 99
 NT1 テルビウム 147
 NT1 テルビウム 148
 NT1 テルビウム 149
 NT1 テルビウム 150
 NT1 テルビウム 151
 NT1 テルビウム 152
 NT1 テルビウム 154
 NT1 テルビウム 156
 NT1 テルル 116
 NT1 テルル 117
 NT1 テルル 119
 NT1 テルル 127
 NT1 テルル 129
 NT1 ドブニウム 267
 NT1 ドブニウム 269
 NT1 ナトリウム 24
 NT1 ニオブ 89
 NT1 ニオブ 90
 NT1 ニオブ 96
 NT1 ニオブ 97
 NT1 ニッケル 65
 NT1 ネオジウム 138
 NT1 ネオジウム 139
 NT1 ネオジウム 141
 NT1 ネオジウム 149
 NT1 ネプツニウム 236
 NT1 ネプツニウム 240
 NT1 ハッシウム 276
 NT1 ハフニウム 170
 NT1 ハフニウム 171
 NT1 ハフニウム 173
 NT1 ハフニウム 180
 NT1 ハフニウム 182
 NT1 ハフニウム 183
 NT1 ハフニウム 184
 NT1 パラジウム 101
 NT1 パラジウム 109
 NT1 パラジウム 111
 NT1 パラジウム 112
 NT1 バリウム 126
 NT1 バリウム 129
 NT1 バリウム 139
 NT1 バークリウム 243
 NT1 バークリウム 244
 NT1 バークリウム 248
 NT1 バークリウム 250
 NT1 ビスマス 201
 NT1 ビスマス 202
 NT1 ビスマス 203
 NT1 ビスマス 204
 NT1 ビスマス 212
 NT1 ヒ素 78
 NT1 フェルミウム 251
 NT1 フェルミウム 254
 NT1 フェルミウム 255
 NT1 フェルミウム 256
 NT1 フッ素 18
 NT1 プラセオジウム 137
 NT1 プラセオジウム 138

NT1 プラセオジウム 139
 NT1 プラセオジウム 142
 NT1 プラセオジウム 145
 NT1 プルトニウム 234
 NT1 プルトニウム 243
 NT1 プルトニウム 245
 NT1 プロトアクチニウム 228
 NT1 プロトアクチニウム 234
 NT1 プロメチウム 150
 NT1 ホルミウム 160
 NT1 ホルミウム 161
 NT1 ホルミウム 162
 NT1 ホルミウム 167
 NT1 ポロニウム 204
 NT1 ポロニウム 205
 NT1 ポロニウム 207
 NT1 ポーリウム 273
 NT1 ポーリウム 274
 NT1 マグネシウム 28
 NT1 マンガン 56
 NT1 メンデレビウム 256
 NT1 メンデレビウム 257
 NT1 メンデレビウム 259
 NT1 モリブデン 90
 NT1 モリブデン 93
 NT1 ユウロピウム 150
 NT1 ユウロピウム 152
 NT1 ユウロピウム 157
 NT1 ヨウ素 120
 NT1 ヨウ素 121
 NT1 ヨウ素 123
 NT1 ヨウ素 130
 NT1 ヨウ素 132
 NT1 ヨウ素 133
 NT1 ヨウ素 135
 NT1 ラジウム 230
 NT1 ラドン 210
 NT1 ラドン 211
 NT1 ラドン 224
 NT1 ランタン 132
 NT1 ランタン 133
 NT1 ランタン 135
 NT1 ランタン 141
 NT1 ランタン 142
 NT1 ルテチウム 176
 NT1 ルテチウム 179
 NT1 ルテニウム 105
 NT1 ルテニウム 95
 NT1 ルビジウム 81
 NT1 ルビジウム 82
 NT1 レニウム 181
 NT1 レニウム 182
 NT1 レニウム 188
 NT1 レニウム 190
 NT1 ロジウム 100
 NT1 ロジウム 106
 NT1 ロジウム 99
 NT1 亜鉛 62
 NT1 亜鉛 69
 NT1 亜鉛 71
 NT1 鉛 198
 NT1 鉛 199
 NT1 鉛 200
 NT1 鉛 201
 NT1 鉛 202
 NT1 鉛 204
 NT1 鉛 209
 NT1 鉛 212
 NT1 金 191
 NT1 金 192

NT1 金 193
 NT1 金 196
 NT1 金 200
 NT1 銀 103
 NT1 銀 104
 NT1 銀 112
 NT1 銀 113
 NT1 臭素 75
 NT1 臭素 76
 NT1 臭素 80
 NT1 臭素 83
 NT1 水銀 192
 NT1 水銀 193
 NT1 水銀 195
 NT1 水銀 197
 NT1 鉄 52
 NT1 銅 61
 NT1 銅 64
 NT1 白金 185
 NT1 白金 186
 NT1 白金 187
 NT1 白金 189
 NT1 白金 197
 NT1 白金 200
 NT1 硫黄 38
 RT 半減期
 RT 有効寿命

時間制限

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1994-08-10

損害賠償責任の時間制限。

RT 原子力損害賠償責任
 RT 責任
 RT 責任制限

時間測定

1976年2月から1997年3月まで、
PENDULUMSはETDEの有効なディスク
クリプタであった。

SF 振子
 RT タイミング回路
 RT パルス立上がり時間
 RT 計時特性
 RT 原子時計
 RT 時間間隔分析器
 RT 時間遅れ
 RT 測定器
 RT 同時回路
 RT 不感時間
 RT 暦

時間遅れ

INIS: 1992-01-31; ETDE: 1983-03-23

UF 適時性
 RT スケジュール
 RT 管理
 RT 契約
 RT 行政手続
 RT 時間測定
 RT 調達
 RT 法的側面

時間的線量分布

BT1 放射線量分布
 RT パルス照射
 RT 時間依存性
 RT 照射手順
 RT 積分線量
 RT 線量率
 RT 分割照射
 RT 放射線蓄積効果

RT 放射線量率範囲

RT 慢性照射

時間反転不変性

USE t 不変性

時間分解能

検出されるイベント間の最小時間間隔。

BT1 計時特性

BT1 分解能

RT パルスパイルアップ

時間別変化

INIS: 1981-07-08; ETDE: 1980-03-04

時間ごとの変化。

BT1 変差

時空

UF 時空連続体

NT1 光円錐

RT インフレーション宇宙

RT ガリレイ変換

RT コンパクト化

RT ツイスター理論

RT デ・ジッター宇宙

RT マッハの原理

RT ローレンツ変換

RT 宇宙定数

RT 宇宙論

RT 計量

RT 数学的空間

RT 相対性理論

RT 反ドジッター空間

時空モデル

INIS: 1982-12-07; ETDE: 1977-03-04

創造の瞬間の粒子は未熟か、裸であり、それらの成熟率は他のハドロン物質の存在下で核のように増強される相互作用モデル。

*BT1 クラスタ放出模型

RT ハドロン反応

時空連続体

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-06-13

USE 時空

時系列解析

INIS: 1996-05-06; ETDE: 1978-02-14

*BT1 統計学

RT 意思決定

RT 数理モデル

RT 予測

時効硬化

BT1 硬化

RT エージング

RT 析出硬化

時刻別価格決定法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03

USE 利用時間帯別価格決定法

次亜フッ素酸

INIS: 1994-03-15; ETDE: 1977-12-22

*BT1 フッ素化合物

BT1 酸素化合物

*BT1 無機酸

次亜ヨウ素酸

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09

*BT1 ヨウ素化合物

BT1 酸素化合物

*BT1 無機酸

次亜リン酸

UF 次亜リン酸塩

BT1 リン化合物

BT1 酸素化合物

*BT1 無機酸

次亜リン酸塩

特定の次亜リン酸塩は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと HYPOPHOSPHOROUS ACID を組み合わせる。

USE 次亜リン酸

次亜塩素酸

*BT1 塩素化合物

BT1 酸素化合物

*BT1 無機酸

次期ヨーロッパトラス

1986-02-28

USE net (次期ヨーロッパトラス) トカマク型装置

次期熱核融合炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13

USE t n s 炉

次元コンパクト化

INIS: 1985-10-23; ETDE: 2002-06-13

USE コンパクト化

次段階装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03

USE t n s 炉

冶金フラックス

1975年1月から1997年3月まで、WELDING FLUXES は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF はんだ付けフラックス

UF ハンダ付用フラックス

UF 束(冶金)

UF 溶接剤

RT 融解

RT 溶接

冶金効果

1994-07-01

合金の物理的、機械的または化学的特性に及ぼす合金元素の影響。

UF 合金化効果

RT 金属学

治癒

BT1 生物学的回復

RT 細胞分裂

RT 傷

治療

UF 処理(療法)

BT1 医学

NT1 遺伝子治療

NT1 応急手当

NT1 化学療法

NT1 照射後治療

NT1 複合療法

NT1 放射線治療

NT2 アフターローディング

NT2 小線源照射療法

NT3 放射線塞栓形成法

NT2 体外照射療法

NT2 中性子療法

NT3 中性子捕獲療法

NT2 放射免疫治療

NT2 c t r 誘導放射線治療

NT1 免疫療法

NT2 放射免疫治療

NT1 輸血

RT プレオマイシン

RT 温泉学

RT 外科

RT 患者

RT 去勢

RT 治療利用

RT 食餌

RT 生物学的回復

RT 注射

RT 副作用

RT 放射性同位元素標識免疫検定学

RT 薬物

治療薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20

USE 薬物

治療利用

INIS: 1994-01-07; ETDE: 1985-09-24

BT1 利用

RT 治療

磁化

1976-02-11

材料の単位体積の磁気モーメント。

RT 磁気モーメント

RT 磁気特性

RT 磁場

RT 磁性

RT 消磁

磁化率

UF 光磁気効果

UF 磁化率(磁気)

UF 透磁率

UF 透磁率(磁気)

*BT1 磁気特性

RT キュリー・ワイスの法則

RT キュリー点

RT ネール温度

RT 磁気てんびん

磁化率(磁気)

USE 磁化率

磁界レンズ分光計

UF スラチス・シーグバーン分光計

UF ロングレンジ分光計

UF 短いレンジ分光計

UF 中間結像分光計

*BT1 磁気分析器

磁器

RT セラミックス

磁気あらし

UF 地磁気嵐

RT フォーブッシュ減少

RT マグネチックベイ

RT 攪乱

RT 地球磁気圏

RT 電離層嵐

RT 突発性磁気あらし

磁気エネルギー貯蔵

INIS: 1995-02-27; ETDE: 1977-01-28
*BT1 エネルギー蓄積
NT1 超伝導磁気エネルギー貯蔵
RT 磁気エネルギー貯蔵設備
RT 超伝導磁石

磁気エネルギー貯蔵設備

INIS: 1995-02-27; ETDE: 1977-09-19
*BT1 エネルギー蓄積システム
BT1 装置 (equipment)
RT ビーク電力利用発電所
RT 磁気エネルギー貯蔵
RT 磁石
RT 超伝導コイル
RT 超伝導磁石

磁気コア

機械読み取り可能な形式で情報を格納するために限定。
UF コア (磁気)
*BT1 磁気記憶装置
RT コンピュータ

磁気コイル

USE マグネットコイル

磁気ディスク

UF ディスク(磁気)
*BT1 磁気記憶装置

磁気テープ

*BT1 磁気記憶装置
NT1 ビデオテープ

磁気てんびん

UF 天秤(磁気)
BT1 測定器
RT 磁化率

磁気トラップ (開)

USE 開放配位

磁気トラップ (閉)

USE 磁場閉構成

磁気ドラム

*BT1 磁気記憶装置

磁気トンネル接合

2016-04-19
BT1 トンネル接合

磁気ひずみ

UF 電磁気ひずみ
*BT1 磁気特性
RT 変形

磁気プローブ

BT1 プローブ
RT 磁力計

磁気ポンプ加熱

閉じ込め場の高周波変調による閉じ込め体積の限られた領域での、一連の周期的な圧縮と拡張によるプラズマ加熱。
*BT1 高周波加熱
NT1 トランジットタイム加熱
NT1 音波加熱
NT1 衝突加熱

磁気ミラー型炉

INIS: 1995-01-16; ETDE: 1976-09-15
UF 逆転磁場ミラー炉
UF f r m (逆転磁場配位磁気ミラー) 型炉
BT1 熱核融合炉
NT1 ミニマーズ炉
NT1 m a r s 炉
NT1 t m r 炉
RT 磁気鏡
RT t m x ミラー型装置

磁気ミラー配位

*BT1 開放配位
NT1 t l m 配位
RT プラズマ電位
RT ミラー比
RT 磁気鏡
RT 磁場

磁気モーメント

NT1 核磁気モーメント
NT1 磁気双極モーメント
RT フェルミ・セグレ公式
RT 四極モーメント
RT 磁化
RT 磁気回転比
RT 磁性

磁気レイノルズ数

*BT1 レイノルズ数
RT 電磁流体力学

磁気圧縮

UF バルサー概念
BT1 圧縮
RT ピンチ効果
RT ライナス炉
RT 磁場

磁気井戸

USE 極小磁界配位

磁気渦

USE 磁束

磁気液体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-12
1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 液体
USE 磁性体

磁気円二色性

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1981-07-18
BT1 二色性
RT 構造的化学分析

磁気音響学

1999-01-20
BT1 音響学
RT 音波
RT 磁気音波
RT 流体磁気音波

磁気音波

USE 磁気音波

磁気音波

UF 磁気音波
BT1 流体磁気音波
NT1 高速磁気音波
RT 磁気音響学

磁気回転半径

USE ラーマー半径

磁気回転比

UF g 因子 (磁気回転比)
RT 角運動量
RT 磁気モーメント

磁気回路

UF 回路 (磁気)
RT 電気コイル

磁気気体力学

*BT1 流体力学 (fluid mechanics)
RT ガスフロー
RT 電磁流体力学

磁気記憶装置

BT1 記憶装置
NT1 磁気コア
NT1 磁気ディスク
NT1 磁気テープ
NT2 ビデオテープ
NT1 磁気ドラム

磁気共鳴

UF a b m r 方法
BT1 共鳴
NT1 フェリ磁気共鳴
NT1 核磁気共鳴
NT2 音響 n m r (核磁気共鳴)
NT2 t d (時間領域) n m r
NT1 強磁性共鳴
NT1 電子スピン共鳴
NT2 音響 e s r (電子スピン共鳴)
NT1 電子核二重共鳴
NT1 e l d o r (電子-電子二重共鳴法)
RT ブロッホ方程式
RT ミューオン・スピン緩和

磁気鏡

1996-07-23
極小磁界配位のシステムを含む。

UF イクサイオン
UF 鏡 (磁気)
UF b s g 装置
UF d c x (直流実験) 装置
UF e l m a x 装置
UF m f x 装置
UF m t s e 装置
UF p r 装置
UF p r - 6 装置
UF p r - 7 装置
UF v g l 装置
*BT1 オープンプラズマ装置
NT1 gdt (ガスダイナミックトラップ) 装置
NT1 エルモ装置
NT2 エルモバンピートーラス
NT1 キルケー装置
NT1 タンデムミラー
NT2 ガンマー10ミラー型装置
NT2 タラ・ミラー型装置
NT2 パイドロスミラー型装置
NT2 t m x ミラー型装置
NT1 デカ装置
NT1 バンピートーラス
NT2 エルモバンピートーラス
NT1 パーンアウト装置
NT1 フェニックス装置

NT1 プレアデ装置
NT1 βii 装置
NT1 逆転磁場鏡
NT1 2 x 装置
NT1 a l i c e (ローレンス放射線研究所核融合研究装置)
NT1 g o l - 3 ミラー型装置
NT1 i m p 装置
NT1 m f t f (ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験装置)
NT1 o g r a (磁気ミラー型)
RT q 装置
RT プラズマ電位
RT ミラー比
RT 磁気ミラー型炉
RT 磁気ミラー配位
RT 磁場
RT t l m 配位
RT t m r 炉

磁気圏界面

RT 国際磁気圏研究
RT 磁気鞘
RT 地球磁気圏

磁気圏尾

1999-04-28
 *BT1 地球磁気圏
RT プラズマシート
RT プラズマ圏
RT プラズマ圏界面
RT 国際磁気圏研究
RT 地球磁場

磁気圏 (恒星)

INIS: 1985-07-18; ETDE: 2002-03-28
 USE 恒星磁気圏

磁気圏 (地球)

1985-07-18
 USE 地球磁気圏

磁気圏 (惑星)

INIS: 1985-07-18; ETDE: 2002-03-28
 USE 惑星磁気圏

磁気光学効果

NT1 フォークト効果
RT カー効果
RT シュタルク効果
RT ゼーマン効果
RT ファラデー効果
RT 光学的性質
RT 磁気特性
RT 電気光学効果

磁気勾配加速器

INIS: 1982-10-29; ETDE: 1980-01-15
 発射体を加速するために、高勾配磁界を使用するマクロ粒子加速器の種類。加速器の磁界運動が発射体と同期する。
 *BT1 衝撃点火核融合ドライバー
RT 衝撃点火核融合

磁気剛性

RT 磁場
RT 成層圏

磁気四極子変遷

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-27
 USE m 2 励起

磁気軸受

BT1 軸受

磁気遮蔽

1998-10-22
 1998年10月まで、SHIELDING および MAGNETIC FIELDS がこの概念を表現するために使用された。
UF 遮蔽(磁場)
BT1 遮蔽
RT 超伝導体

磁気十六極子変遷

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-27
 USE m 4 励起

磁気鞘

RT 国際磁気圏研究
RT 磁気圏界面
RT 太陽風
RT 地球磁気圏
RT 地球磁場

磁気制動放射

USE シンクロトロン放射

磁気成形

*BT1 材料加工
RT 磁力溶接

磁気星

UF 特異星 a
BT1 恒星
RT パルサー
RT 恒星磁気圏
RT 変光星

磁気絶縁

磁場による電界の絶縁。磁場自分自身の絶縁用ではない。
UF 絶縁(磁気)
UF 絶縁(電気、磁場による)
RT 熱電子二極管
RT 閉じ込め

磁気双極モーメント

BT1 磁気モーメント
BT1 双極子モーメント
RT 核磁気モーメント
RT 粒子磁気分極率

磁気双極子

*BT1 双極子
RT 磁場

磁気双極変遷

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
 USE m 1 励起

磁気増幅器

*BT1 増幅器

磁気測量

1979-01-18
 *BT1 物理探査
RT 空中モニタリング
RT 空中調査
RT 航空調査
RT 探鉱
RT 地震探査
RT 地熱エネルギー探査
RT 誘導検層

磁気単極子

UF ディラック単極子
 *BT1 仮説粒子
BT1 単極子

磁気抵抗

*BT1 電気伝導率
RT シュブヌコフ・ド・ハース効果

磁気的分析器

BT1 ビーム分析器
RT セプタム電磁石
RT ビーム曲磁石
RT 静電セプタム
RT 電磁レンズ

磁気電気

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
 静磁場にさらされた場合に特定の物質中に電界の出現。
USE 磁場
USE 電気特性

磁気島

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1978-04-27
BT1 磁場構成
RT プラズマ
RT 磁場

磁気特性

BT1 物理的性質
NT1 磁化率
NT1 磁気ひずみ
RT アプリコソフ理論
RT ミューオン・スピン緩和
RT 永久磁石
RT 磁化
RT 磁気光学効果
RT 磁場
RT 磁性
RT 電気特性
RT 電磁石
RT 保磁力
RT 領域構造

磁気熱効果

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
RT 磁場

磁気八極子変遷

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
 USE m 3 励起

磁気比熱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
 比熱への磁気の間与。
 *BT1 比熱
RT 電子比熱

磁気浮上式鉄道

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
USE 磁気浮揚列車

磁気浮揚列車

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
UF 磁気浮上式鉄道
 *BT1 列車
RT 鉄道
RT 浮揚

磁気分析器

*BT1 スペクトロメーター
NT1 磁界レンズ分光計

NT1 並列磁気分光器

磁気分離器

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1977-12-22

1994年6月まで、MAGNETIC FILTERSがこの概念を表現するために使用された。

BT1 濃縮機
RT 磁気濾過器
RT 分離工程

磁気閉込め

INIS: 1996-04-16; ETDE: 1989-11-02

*BT1 プラズマ閉込め

NT1 h-モードプラズマ閉じ込め
NT1 l-モードプラズマ閉じ込め
RT イオンリング
RT 回転変換
RT 磁場構成
RT 電子リング

磁気面

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1978-04-27

UF 束表面
BT1 磁場構成
NT1 モード有理面
RT ステラレータ
RT ダイバータ
RT トカマク型装置
RT プラズマ径方向分布
RT プラズマ閉込め
RT 回転変換
RT 磁束座標
RT 平衡プラズマ

磁気誘導検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07

USE 誘導検層

磁気流体発電機

USE mhd (電磁流体) 発電機

磁気流体力学波

USE 流体磁気波

磁気冷却

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-20

USE 断熱消磁

磁気冷凍機

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-06-14

BT1 冷蔵庫
RT クライオスタット
RT 低温学
RT 冷凍

磁気濾過器

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1979-10-23

磁場による液体または気体流から、磁性粒子を回収または除去するための装置。

BT1 フィルタ
RT 磁気分離器
RT 分離工程
RT 濾過

磁極断片

RT 磁石
RT 磁石鉄心

磁場

UF 外部磁界
UF 光磁気電気効果
UF 光電磁気効果
UF 磁気電気
UF 磁力顕微鏡検査法

UF 場 (磁)

NT1 星間磁場
NT1 地球磁場
NT1 無力磁場
NT1 臨界電界
NT1 惑星間磁場
RT シュテルマー理論
RT シュブスコフ・ド・ハース効果
RT ゼーマン効果
RT トラッピング
RT ビオ・サバル法則
RT ファラデー法
RT ミラー比
RT ラーマー半径
RT ランジュバン方程式
RT リーギ・ルデュック効果
RT ローレンツ力
RT β 値
RT 案内中心近似
RT 回転変換
RT 交差域
RT 磁化
RT 磁気ミラー配位
RT 磁気圧縮
RT 磁気鏡
RT 磁気剛性
RT 磁気双極子
RT 磁気島
RT 磁気特性
RT 磁気熱効果
RT 磁場リップル
RT 磁場構成
RT 磁場反転
RT 磁性
RT 磁束
RT 磁力線再結合
RT 消磁
RT 端効果
RT 電磁場
RT 電流磁気効果
RT 不均質場
RT 浮揚
RT 剪断
RT tlm配位

磁場リップル

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1978-04-06

BT1 磁場構成
RT プラズマ
RT 磁場

磁場逆転鏡

INIS: 1982-11-30; ETDE: 2002-06-13

USE 逆転磁場鏡

磁場構成

ピンチ構造については、PINCH EFFECTの下位語を用いよ。

NT1 開放配位
NT2 カスプ配位
NT2 ベースボールシーム構造
NT2 極小磁界配位
NT2 磁気ミラー配位
NT3 tlm配位
NT1 磁気島
NT1 磁気面
NT2 モード有理面
NT1 磁場リップル
NT1 磁場反転
NT1 磁場閉構成
NT2 トロイダル配位

NT2 多極構成

NT3 オクタポール構成

NT3 四極構成

NT3 六極子構成

NT2 平均極小磁界配位

RT ダイバータ
RT ピンチ効果
RT プラズマ
RT らせん形状 (三次元)
RT 回転変換
RT 逆転磁場ピンチ装置
RT 磁気閉込め
RT 磁場
RT 磁力線再結合
RT 熱核装置
RT 閉じ込め

磁場反転

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1978-02-14

BT1 磁場構成
RT 逆転磁場ピンチ
RT 逆転磁場鏡
RT 磁場
RT 磁力線再結合

磁場閉構成

1996-01-24

UF 磁気トラップ (閉)
BT1 磁場構成
NT1 トロイダル配位
NT1 多極構成
NT2 オクタポール構成
NT2 四極構成
NT2 六極子構成
NT1 平均極小磁界配位
RT 密閉系プラズマ装置

磁性

NT1 フェリ磁性
NT1 核磁性
NT1 強磁性
NT2 ミクト磁性
NT1 古地磁気学
NT1 常磁性
NT1 超常磁性
NT1 電磁気学
NT1 熱流磁気
NT1 反強磁性
NT2 ミクト磁性
NT1 反磁性
NT2 プラズマ反磁性
RT スピングラス状態
RT 磁化
RT 磁気モーメント
RT 磁気特性
RT 磁場
RT 磁性体
RT 磁石
RT 消磁
RT 断熱消磁

磁性体

UF 液体磁石
UF 強磁性流体
UF 材料 (磁気)
UF 磁気液体
BT1 材料
NT1 フェリ磁性物質
NT2 フェライト
NT1 強磁性物質
NT1 反強磁性体材料

RT 磁性

磁性半導体

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1976-03-12

*BT1 半導体材料

RT 強磁性物質

磁石

1995-02-27

BT1 装置 (equipment)

NT1 ウィグラー磁石

NT1 キッカー電磁石

NT1 セプタム電磁石

NT1 ビーム曲磁石

NT1 ビーム焦点磁石

NT1 永久磁石

NT1 電磁石

NT2 超伝導磁石

RT マグネットコイル

RT 磁気エネルギー貯蔵設備

RT 磁極断片

RT 磁性

RT 磁石鉄心

RT 消磁

RT 電磁レンズ

磁石鋼—K S

2000-04-12

*BT1 クロム鋼

*BT1 コバルト合金

*BT1 タングステン合金

磁石鉄心

UF 鉄心 (磁石)

RT 磁極断片

RT 磁石

磁束

UF ピン止め力

UF フーコー電流

UF フラクソイド

UF 渦(磁気)

UF 磁気渦

UF 磁束ジャンプ

UF 束ピン止

UF 束 (磁)

RT アハラノフ・ボーム効果

RT 磁場

RT 磁束量子化

RT 束密度

RT 超伝導

RT 表皮効果

磁束ジャンプ

USE 磁束

磁束計

BT1 測定器

NT1 s q u i d装置

RT 磁力計

磁束座標

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-05

動径座標が与えられた磁束表面内に含まれる磁束によって定義されるトロイダル閉じ込めプラズマの座標系。

*BT1 曲線座標

RT プラズマ径方向分布

RT 回転変換

RT 磁気面

磁束磁力計

UF 可飽和鉄芯型磁力計

*BT1 磁力計

磁束量子化

1975-10-09

RT 磁束

RT 超伝導

磁鉄鉱

*BT1 酸化鉱物

*BT1 鉄鉱石

RT スピネル

RT フェライト相

RT 黒砂

RT 酸化鉄

磁粉探傷試験

*BT1 非破壊試験

磁硫鉄鉱

ETDE: 1976-03-31

*BT1 硫化鉱物

NT1 単硫鉄鉱

RT 硫化鉄

磁力計

BT1 測定器

NT1 可動コイル磁力計

NT1 試料振動型磁力計

NT1 磁束磁力計

NT1 陽子歳差磁力計

RT 磁気プローブ

RT 磁束計

磁力顕微鏡検査法

INIS: 2002-09-11; ETDE: 2002-08-26

USE 原子間力顕微鏡

USE 磁場

磁力線再結合

INIS: 1987-03-24; ETDE: 1986-07-25

プラズマ周辺の磁力線の位相的再配置。

RT 逆転磁場ピンチ

RT 鋸歯状振動

RT 磁場

RT 磁場構成

RT 磁場反転

RT 太陽フレア

RT 太陽電波バースト

RT 太陽 x 線バースト

磁力溶接

*BT1 溶接

RT 磁気成形

示差熱分析

UF d t a (示差熱分析)

BT1 熱分析

RT 転移熱

耳

USE 聴力器官

自家用車

2006-05-24

一般の人々使用できていないことを意味する。そうした交通は、MASS TRANSIT SYSTEMS を見よ。適切であれば、VEHICLES のワードブロックの、より具体的なディスクリプタをも使用せよ。

BT1 交通機関

自己イオン化

BT1 電離

RT オージェ効果

RT 内殻電離

自己エネルギー

BT1 エネルギー

RT 量子電気力学

自己拡散

BT1 拡散

自己学習システム

INIS: 2004-05-28; ETDE: 2004-06-01

USE 適応システム

自己吸収

*BT1 吸収

自己遮蔽

RT 吸収

RT 遮蔽

自己出力形 Γ 線検出器

*BT1 自己出力形検出器

自己出力形検出器

*BT1 放射線検出器

NT1 自己出力形 γ 線検出器

NT1 自己出力形中性子検出器

RT コンプトンダイオード探知器

自己出力形中性子検出器

UF コレクトロン

*BT1 自己出力形検出器

*BT1 中性子検出器

自己照射

BT1 照射

RT 自己放射分解

RT 放射線効果

自己点火

2007-01-08

BT1 点火

RT アンチノック性

RT ノッキング制御

RT 自然燃焼

RT 内燃機関

自己熱改質プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17

空気、蒸気、炭化水素燃料が、炉に供給されると、炭化水素の部分酸化により、炭化水素の水蒸気改質熱を供給。

UF 断熱改質プロセス

*BT1 改質プロセス

RT 水素生成

RT 部分酸化プロセス

自己分解

*BT1 分解

NT1 自己放射分解

RT 酵素

自己放射分解

*BT1 自己分解

*BT1 放射線分解

RT 自己照射

RT 標識化合物

自己無どう着場

- RT ハートリー・フォック・ボゴリュ
ーボフ理論
- RT ハートリー・フォック法
- RT 原子模型
- RT 平均場理論
- RT l c a o (原子軌道による線形結
合法)

自己融着

- INIS: 1999-07-13; ETDE: 1979-08-07
高温および負荷条件にさらされた後の同
様な材料の面の接合。
- RT 溶接

自然換気

- 2004-05-28
- USE 換気
- USE 自然対流

自然原子炉

- INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
- NT1 オクロ現象
- RT ウラン鉱石
- RT 原子炉
- RT 臨界
- RT 連鎖反応

自然減

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
- USE 一次回収

自然減衰

- 2005-07-06
- 自然に発生する、物理的、化学的、かつ
また生物学的プロセスによる放射線汚染
あるいは一般の汚染の量の減少。
- RT 化学薬品もれ
- RT 改善措置
- RT 除染
- RT 水質汚染制御
- RT 石油流出
- RT 土壌汚染制御
- RT 埋め立て
- RT 有害物質もれ

自然言語

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-24
- 人間の話す言語。英語、フランス語、ド
イツ語、自然言語の例。コンピュータ技
術に限定。1997年3月までE T D Eの有
効なディスクリプタであった。
- USE プログラミング言語

自然光

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
- USE 日照

自然災害

- INIS: 1999-02-24; ETDE: 1996-03-28
- 大規模な干ばつ、氷河の動き、洪水、火
災、暴風雨などの発生。1978年6月から
1996年3月まで、DISASTERSがE T D E
でこの概念を表現するために使用された
。
- SF 災害
- NT1 異常な自然災害
- RT 雨
- RT 火災
- RT 洪水
- RT 雪
- RT 津波
- RT 天気

- RT 爆発
- RT 風
- RT 嵐

自然災害 (例外的)

- INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-01-30
- USE 異常な自然災害

自然循環

- USE 自然対流

自然対流

- 自然対流による熱伝達。
- UF 自然換気
- UF 自然循環
- UF 自然対流
- UF 自然通風冷却塔
- *BT1 対流
- RT グラスホフ番号
- RT レイリー数
- RT 置換換気
- RT 熱サイフォン

自然対流

- USE 自然対流

自然単位

- 基本定数に基づく。
- BT1 ユニット
- NT1 ユニトン
- RT 普遍定数

自然通風冷却塔

- 2000-04-12
- 1997年3月までE T D Eの有効なディ
スクリプタであった。
- USE 自然対流
- USE 冷却塔

自然電位検層

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
- USE s p (自然電位) 検層

自然電位検層

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-06-07
- 2003年1月まで、WELL LOGGINGがこ
の概念を表現するために使用された。
- USE s p (自然電位) 検層

自然電位探査

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
- 地球上で発生する電位の検出に基づいた
電気探査。
- *BT1 電気探査

自然突然変異

- INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
- USE 偶発突然変異

自然燃焼

- INIS: 2000-07-11; ETDE: 1975-08-19
- *BT1 燃焼
- RT 火災
- RT 火災被害
- RT 自己点火
- RT 爆発
- RT 防火

自然発生

- 1985-07-18
- RT 元素組成
- RT 鉱石構成
- RT 地殻
- RT 地球化学
- RT 同位体比

- RT 放射性同位体

自然保護

- 2004-08-26
- USE 環境保護

自然保護区

- INIS: 1992-03-30; ETDE: 1978-08-07
- UF 環境公園
- UF 原生自然環境保全地域
- UF 保護地域
- BT1 資源
- RT 環境
- RT 生態系
- RT 生物圏
- RT 土地利用
- RT 野生保護法

自然放射能

- 不特定の天然に存在する放射性同位元素
に限定。
- UF 天然活動
- BT1 放射能
- RT ウラン
- RT カリウム 40
- RT トリウム
- RT バックグラウンド放射線
- RT ポロニウム
- RT ラジウム
- RT ラドン
- RT γ 線検層
- RT 娘核種

自転車

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
- BT1 車両

自動化

- RT コンピュータ支援製造
- RT マン・マシンシステム
- RT 遠隔操作
- RT 距離
- RT 原子炉制御系
- RT 仕事
- RT d n a シークエンサ

自動加水分解

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-10
- 後続の変換プロセスを強化するため、バ
イオマスの前処理における熱または蒸気
の使用。
- UF 水蒸気爆砕プロセス
- *BT1 加水分解
- BT1 熱処理
- RT バイオマス

自動車

- 1997-06-19
- UF 自動車効率基準
- UF 車
- BT1 車両
- RT アフターバーナー
- RT カーシェアリング
- RT タクシー
- RT ランキンサイクルエンジン
- RT ロードテスト
- RT 火花点火機関
- RT 貨物車
- RT 機械式伝道装置
- RT 自動車運転者
- RT 自動車付属品
- RT 触媒コンバーター

RT 層状給気機関
 RT 点火装置
 RT 搭乗者
 RT 排ガス
 RT 排気再循環システム
 RT p c v (クランク室換気) 装置

自動車キャタライザー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
 USE アフターバーナー

自動車運転者

INIS: 1993-02-09; ETDE: 1980-03-04
 BT1 個人
 RT 運転
 RT 自動車
 RT 車両
 RT 搭乗者

自動車効率基準

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-28
 USE 基準
 USE 効率
 USE 自動車

自動車産業

INIS: 1992-03-25; ETDE: 1980-05-06
 UF オートモビール産業
 BT1 産業
 RT a a p s (先端自動車推進システム)

自動車事故

BT1 事故
 RT 車両
 RT 道路輸送

自動車付属品

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
 RT ポンプ
 RT 空調
 RT 交流発電機
 RT 自動車
 RT 送風機

自動車用燃料

1997-06-17
 BT1 燃料
 RT アルコール燃料
 RT エタノール燃料
 RT ガソホル
 RT ガソリン
 RT ガソリンスタンド
 RT ノッキング制御
 RT メタノール燃料
 RT 液体燃料
 RT 酸素添加燃料
 RT 水素燃料
 RT 灯油
 RT 燃料消費量

自発核分裂

*BT1 核分裂
 *BT1 原子核崩壊
 RT オクロ現象
 RT 核分裂異性核
 RT 自発核分裂放射性同位体

自発核分裂放射性同位体

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1991-07-25
 *BT1 放射性同位体
 NT1 アインスタイニウム 253
 NT1 アインスタイニウム 254

NT1 アインスタイニウム 255
 NT1 アインスタイニウム 257
 NT1 アメリシウム 237
 NT1 アメリシウム 238
 NT1 アメリシウム 239
 NT1 アメリシウム 240
 NT1 アメリシウム 241
 NT1 アメリシウム 242
 NT1 アメリシウム 243
 NT1 アメリシウム 244
 NT1 アメリシウム 245
 NT1 アメリシウム 246
 NT1 ウラン 232
 NT1 ウラン 233
 NT1 ウラン 234
 NT1 ウラン 235
 NT1 ウラン 236
 NT1 ウラン 238
 NT1 カリフォルニウム 237
 NT1 カリフォルニウム 246
 NT1 カリフォルニウム 248
 NT1 カリフォルニウム 249
 NT1 カリフォルニウム 250
 NT1 カリフォルニウム 252
 NT1 カリフォルニウム 254
 NT1 カリフォルニウム 256
 NT1 キュリウム 240
 NT1 キュリウム 241
 NT1 キュリウム 242
 NT1 キュリウム 243
 NT1 キュリウム 244
 NT1 キュリウム 245
 NT1 キュリウム 246
 NT1 キュリウム 248
 NT1 キュリウム 250
 NT1 コペルニシウム 282
 NT1 コペルニシウム 283
 NT1 コペルニシウム 284
 NT1 シーボーギウム 258
 NT1 シーボーギウム 259
 NT1 シーボーギウム 260
 NT1 シーボーギウム 261
 NT1 シーボーギウム 262
 NT1 シーボーギウム 263
 NT1 シーボーギウム 264
 NT1 シーボーギウム 265
 NT1 シーボーギウム 266
 NT1 シーボーギウム 268
 NT1 シーボーギウム 270
 NT1 シーボーギウム 271
 NT1 シーボーギウム 272
 NT1 シーボーギウム 273
 NT1 ダームスタチウム 272
 NT1 ダームスタチウム 279
 NT1 ダームスタチウム 281
 NT1 ドブニウム 255
 NT1 ドブニウム 256
 NT1 ドブニウム 257
 NT1 ドブニウム 258
 NT1 ドブニウム 259
 NT1 ドブニウム 260
 NT1 ドブニウム 261
 NT1 ドブニウム 262
 NT1 ドブニウム 263
 NT1 ドブニウム 267
 NT1 ドブニウム 268
 NT1 トリウム 230
 NT1 トリウム 232
 NT1 ネプツニウム 237
 NT1 ノーベリウム 250

NT1 ノーベリウム 252
 NT1 ノーベリウム 254
 NT1 ノーベリウム 256
 NT1 ノーベリウム 258
 NT1 ハッシウム 264
 NT1 ハッシウム 265
 NT1 パークリウム 242
 NT1 パークリウム 243
 NT1 パークリウム 244
 NT1 パークリウム 245
 NT1 パークリウム 249
 NT1 フェルミウム 241
 NT1 フェルミウム 242
 NT1 フェルミウム 244
 NT1 フェルミウム 246
 NT1 フェルミウム 248
 NT1 フェルミウム 250
 NT1 フェルミウム 252
 NT1 フェルミウム 254
 NT1 フェルミウム 255
 NT1 フェルミウム 256
 NT1 フェルミウム 257
 NT1 フェルミウム 258
 NT1 フェルミウム 259
 NT1 フェルミウム 260
 NT1 フェルミウム 264
 NT1 プルトニウム 235
 NT1 プルトニウム 236
 NT1 プルトニウム 237
 NT1 プルトニウム 238
 NT1 プルトニウム 239
 NT1 プルトニウム 240
 NT1 プルトニウム 241
 NT1 プルトニウム 242
 NT1 プルトニウム 243
 NT1 プルトニウム 244
 NT1 フレロビウム 286
 NT1 ボーリウム 261
 NT1 ボーリウム 262
 NT1 マイトネリウム 266
 NT1 メンデレビウム 245
 NT1 メンデレビウム 246
 NT1 メンデレビウム 259
 NT1 ラザホージウム 253
 NT1 ラザホージウム 254
 NT1 ラザホージウム 255
 NT1 ラザホージウム 256
 NT1 ラザホージウム 257
 NT1 ラザホージウム 258
 NT1 ラザホージウム 259
 NT1 ラザホージウム 260
 NT1 ラザホージウム 261
 NT1 ラザホージウム 262
 NT1 ラザホージウム 263
 NT1 ラザホージウム 267
 RT 自発核分裂

自発放射(協力)

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
 USE 超放射

自由エネルギー

UF ヘルムホルツの自由エネルギー
 UF 自由エネルギー(ヘルムホルツ)
 BT1 エネルギー
 *BT1 熱力学的性質
 NT1 構成フリーエネルギー
 NT1 表面エネルギー
 RT 親和性

自由エネルギー(ギブス)

USE 自由エンタルピ

自由エネルギー(ヘルムホルツ)

USE 自由エネルギー

自由エンタルピ

UF ギブスの自由エネルギー

UF 自由エネルギー(ギブス)

BT1 エネルギー

*BT1 熱力学的性質

NT1 構成フリーエンタルピー

NT1 酸素ポテンシャル

自由越流堤

INIS: 1992-10-05; ETDE: 1994-08-18

1994年8月まで、SPILLWAYがETDEでこの概念を表現するために使用された。

RT ダム

RT 水力発電所

自由操縦車

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06

USE 無軌道車両

自由電子レーザー

INIS: 1981-04-03; ETDE: 1979-01-30

BT1 レーザー

自由度

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1986-10-07

RT 統計学

RT 熱力学

RT 変差

RT 力学

自律神経系

UF 交感神経系

UF 交感神経切除術

UF 副交感神経系

BT1 神経系

NT1 迷走神経

RT 交感神経遮断薬

RT 交感神経模倣薬

RT 視床下部

RT 自律神経作用薬

RT 神経節

RT 副交感神経刺激薬

RT 副交感神経遮断薬

RT 放射線症候群

自律神経作用薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20

BT1 薬物

NT1 スピペロン

NT1 交感神経遮断薬

NT2 エルゴタミン

NT2 レセルピン

NT1 交感神経模倣薬

NT2 アドレナリン

NT2 アンフェタミン

NT3 ベンゼドリン

NT2 エフェドリン

NT2 セロトニン

NT3 ブホテニン

NT2 チラミン

NT2 ドーパミン

NT2 ノルアドレナリン

NT1 神経調節物質

NT2 アセチルコリン

NT2 アドレナリン

NT2 アミノ酪酸

NT2 エンドルフィン

NT3 エンケファリン

NT2 セロトニン

NT3 ブホテニン

NT2 ドーパ

NT2 ドーパミン

NT2 ノルアドレナリン

NT1 副交感神経刺激薬

NT2 アセチルコリン

NT2 エゼリン

NT2 ニコチン

NT2 ピロカルピン

NT1 副交感神経遮断薬

NT2 アトロピン

NT2 ニコチン

RT 自律神経系

辞書

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1976-11-01

UF 用語集

BT1 ドキュメントタイプ

RT 機械翻訳

鹿島-1号炉

USE 島根原子力1号機

鹿島-2号炉

INIS: 1985-11-16; ETDE: 2001-02-13

USE 島根原子力2号機

識別システム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1980-05-06

人とモノ用。PARTICLE IDENTIFICATIONのためのシステムではない。

UF 認証

NT1 生体認証

RT エントリー制御システム

RT セキュリティ

RT データ収集システム

RT パターン認識

RT 核物質管理

RT 制御系

RT 秘密保護

RT 物理的防護装置

RT 保障措置

軸索

USE 神経細胞

軸受

NT1 ころ軸受

NT1 ジャーナル軸受

NT1 ボールベアリング

NT1 気体軸受

NT1 磁気軸受

NT1 静圧軸受ベアリング

RT トライボロジー

RT ブッシング

RT 潤滑

RT 摩耗

軸性ベクトルカレント

*BT1 代数カレント

RT ベクトルカレント

RT p c a c (軸性電流部分的保存)則

RT v - a 理論

軸性ベクトル中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-01-25

スピンおよびパリティ I^+ を備えた中間子。

UF 擬ベクトル中間子

*BT1 中間子

NT1 χ_1 (3 5 1 0) 中間子NT1 χ_{b1} (9 8 9 0) 中間子

NT1 a 1 (1 2 6 0) 中間子

NT1 b 1 (1 2 3 5) 中間子

NT1 d 1 (2 4 2 0) 中間子

NT1 d s - 2 5 3 6 中間子

NT1 f 1 (1 2 8 5) 中間子

NT1 f 1 (1 4 2 0) 中間子

NT1 f 1 (1 5 1 0) 中間子

NT1 h 1 (1 1 7 0) 中間子

NT1 k 1 (1 2 7 0) 中間子

NT1 k 1 (1 4 0 0) 中間子

軸性電流部分的保存則

1993-11-09

USE p c a c (軸性電流部分的保存)則

軸対称

BT1 対称性

RT カーフィールド

RT 回転不変性

軸率

BT1 無次元数

RT 結晶構造

失業

INIS: 1993-01-27; ETDE: 1977-08-09

USE 雇用

失調(栄養)

USE 栄養欠乏

室温核融合

1991-07-02

BT1 核反応

RT 熱核反応

室内空調システム

INIS: 1999-05-26; ETDE: 1980-08-25

暖房、換気、および空調システム。

SF 熱活性構造材

BT1 エネルギーシステム

RT エアコン

RT エネルギー制御システム

RT ガスヒートポンプ

RT ベンチレーション・システム

RT 加熱系統

室内暖房

1976-02-11

BT1 加熱

NT1 パイプ式暖房方式

NT1 太陽熱空間暖房

NT1 地熱空間暖房

NT1 補助加熱

RT 加熱系統

RT 気密性

RT 空気熱源ヒートポンプ

RT 室内暖房具

RT 集中暖房プラント

RT 薪炉

RT 水源ヒートポンプ

RT 総合建築技術

RT 暖炉

RT 地域暖房
 RT 地中熱源ヒートポンプ
 RT 電気加熱
 RT 度日
 RT 熱生産
 RT 年間サイクルエネルギーシステム
 RT 放射熱ケーブル加熱
 RT 油炉

室内暖房具

INIS: 1999-03-05; ETDE: 1977-06-21

SF 熱放射システム

BT1 ヒーター

*BT1 器具

NT1 対流放熱器

RT 室内暖房

室内冷却

2006-03-31

USE 空調

室窯

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17

USE チャンバー型熱処理炉

室炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17

USE チャンバー型熱処理炉

湿気

1993-03-09

1993年3月まで、HUMIDITYがこの概念を表現するために使用された。

SF 含水量

NT1 湿度

RT 水

RT 水分計

湿原

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1979-05-03

USE スワンプ

湿式スクラバ

2013-11-27

*BT1 ガス洗浄機

NT1 ベンチュリースクラバ

RT 煙道ガス

RT 脱硫

湿式タイプ冷却塔

2000-04-12

USE 開放サイクル冷却系

USE 冷却塔

湿式灰化

UF 灰化(湿式)

RT 試料調製

RT 燃焼

RT 廃棄物処理

湿式酸化過程

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1984-10-10

*BT1 廃棄物処理

RT 液体廃棄物

RT 酸化

湿式製錬

*BT1 抽出冶金学

RT 浸出

RT 沈降

RT 溶媒抽出

湿式貯蔵

INIS: 1996-04-16; ETDE: 1997-05-29

BT1 貯蔵

RT 乾式貯蔵
 RT 使用済燃料貯蔵
 RT 放射性廃棄物貯蔵

湿潤剤

BT1 界面活性剤

NT1 洗剤

NT2 プルロニクス

RT 水和性

湿潤熱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-08

粉末は液体による濡れたときに発生する熱変化。

UF 熱(湿潤)

RT 吸収熱

RT 反応熱

湿疹

*BT1 皮膚病

RT アレルギー

湿性沈着

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15

USE 洗い流し

湿地帯

INIS: 1992-05-08; ETDE: 1981-04-17

UF 泥炭地

*BT1 水界生態系

NT1 スワンプ

NT1 水草帯

RT 河川三角州

RT 地表水

湿度

SF 含水量

BT1 湿度計

RT 湿度計

RT 湿度計

RT 湿度計

RT 湿度計

RT 湿度計

RT 湿度計

湿度計

1981年11月から1997年3月まで、PSYCHROMETRYはETDEの有効なディスプレイタであった。

UF サイクロメトリー

RT 湿度

RT 湿度

湿度調整

BT1 制御

RT 温熱快感

RT 加湿器

RT 空調

RT 恒湿器

RT 湿度計

湿分回収

2004-09-14

RT エアコン

RT 湿度

RT 湿度調整

RT 熱回収

疾病

ヒトと動物の疾病に限定。PLANT DISEASESをも見よ。

NT1 リウマチ性疾患 (rheumatic diseases)

NT2 脊椎炎
 NT1 遺伝病
 NT2 ダウン症
 NT2 血友病
 NT1 感覚器官疾患
 NT2 結膜炎
 NT2 白内障
 NT1 感染症
 NT2 ウイルス性疾患
 NT3 インフルエンザ
 NT3 エイズ
 NT3 ニューカッスル病
 NT3 感染性肝炎
 NT3 狂犬病
 NT3 脊髄性小児麻痺
 NT3 帯状疱疹
 NT3 単純疱疹
 NT3 麻疹
 NT2 リケッチア感染症
 NT3 チフス
 NT2 寄生虫病
 NT3 エキノコックス症 (包虫症)
 NT3 トリパノゾーマ病
 NT3 マラリア
 NT3 肝蛭症
 NT3 糸状虫症
 NT3 住血吸虫症
 NT3 旋毛虫症
 NT2 菌類病
 NT3 真菌症
 NT3 白癬
 NT2 細菌病
 NT3 コレラ
 NT3 ジフテリア
 NT3 らい病
 NT3 結核
 NT3 腸チフス
 NT3 破傷風
 NT3 梅毒
 NT3 淋病
 NT1 血液疾患
 NT2 血友病
 NT2 紫斑病
 NT2 赤血球増加症
 NT2 白血球減少 (症)
 NT3 リンパ球減少 (症)
 NT2 貧血症
 NT3 サラセミア
 NT3 鎌状赤血球貧血
 NT3 巨大赤芽球性貧血
 NT3 虚血
 NT1 呼吸 (器) 系疾患
 NT2 気管支炎
 NT2 気腫
 NT2 塵肺症
 NT3 ベリリウム中毒症
 NT2 肺炎
 NT3 気管支肺炎
 NT2 喘息
 NT1 骨格疾患
 NT2 くる病
 NT2 骨髄炎
 NT2 骨粗鬆症
 NT2 骨肉腫
 NT2 脊椎炎
 NT2 放射線骨壊死
 NT1 腫瘍
 NT2 リンパ腫
 NT3 ホジキン病
 NT3 リンパ肉腫

- NT2 癌腫
- NT3 肝がん
- NT3 血管腫
- NT3 腺腫
- NT3 皮膚悪性腫瘍
- NT4 黒色腫
- NT2 実験腫瘍
- NT3 エールリツヒ腹水癌
- NT2 神経膠腫
- NT3 星状細胞腫
- NT2 肉芽腫
- NT2 肉腫
- NT3 リンパ肉腫
- NT3 筋肉腫
- NT4 横紋筋肉腫
- NT3 骨肉腫
- NT3 線維肉腫
- NT2 白血病
- NT3 骨髄性白血病
- NT1 循環器疾患
- NT2 気泡病
- NT2 血管疾患
- NT3 虚血
- NT3 血栓症
- NT3 高血圧症
- NT3 腎硬化症
- NT3 動脈硬化症
- NT3 毛細管拡張症
- NT2 血栓症
- NT2 心筋梗塞
- NT1 消化器系疾患
- NT2 肝炎
- NT3 感染性肝炎
- NT2 肝硬変
- NT2 小腸炎
- NT2 直腸炎
- NT2 腹膜炎
- NT1 職業病
- NT1 神経系疾病
- NT2 神経膠腫
- NT3 星状細胞腫
- NT2 脊髄炎
- NT3 脊髄性小児麻痺
- NT2 帯状疱疹
- NT2 脳炎
- NT3 狂犬病
- NT2 癲癇
- NT1 先天性疾患
- NT2 ダウン症
- NT1 代謝病
- NT2 くる病
- NT2 糖尿病
- NT1 内分泌腺疾患
- NT2 クッシング症候群
- NT2 甲状腺炎
- NT2 甲状腺機能低下症
- NT2 甲状腺機能亢進症
- NT2 甲状腺腫
- NT2 先端巨大症
- NT2 糖尿病
- NT2 副甲状腺機能亢進症
- NT1 泌尿生殖器系疾患
- NT2 月経異常
- NT2 腎炎
- NT2 腎硬化症
- NT2 尿毒症
- NT2 繁殖障害
- NT2 淋病
- NT1 皮膚病
- NT2 乾癬

- NT2 湿疹
- NT2 単純疱疹
- NT2 皮膚炎
- NT3 放射性皮膚炎
- NT2 毛細管拡張症
- NT1 負傷
- NT2 やけど
- NT3 閃光火傷
- NT3 放射線やけど
- NT2 骨折
- NT2 傷
- NT2 放射線傷害
- NT3 放射性皮膚炎
- NT3 放射線やけど
- NT3 放射線骨壊死
- NT1 免疫系疾患
- NT2 エイズ
- NT2 リンパ腫
- NT3 ホジキン病
- NT3 リンパ肉腫
- NT2 ろうそう
- NT2 白血球減少 (症)
- NT3 リンパ球減少 (症)
- NT2 白血病
- NT3 骨髄性白血病
- RT 医学
- RT 疫学
- RT 検疫
- RT 疾病媒介動物
- RT 症状
- RT 病害抵抗性
- RT 病気発生
- RT 病原学
- RT 病原性
- RT 病原体
- RT 病理学
- RT 病理学的変化

疾病媒介動物

- RT カタツムリ
- RT グロシナ属
- RT ダニ類
- RT 寄生者
- RT 昆虫
- RT 疾病
- RT 病原体
- RT 齧歯動物

質量

- NT1 見えない質量
- NT1 静止質量
- NT1 熱質量
- NT1 負質量
- NT1 有効質量
- NT1 臨界質量
- RT ダリッツプロット
- RT 慣性モーメント
- RT 質量公式
- RT 質量差
- RT 質量分配
- RT 重量
- RT 重力場
- RT 線形運動量
- RT 等価原理

質量(熱)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
USE 熱質量

質量くりこみ

- BT1 くりこみ

質量スペクトル

- BT1 スペクトル
- RT icp質量分析

質量を持たない粒子

- BT1 素粒子
- NT1 ニュートリノ
- NT2 ステライルニュートリノ
- NT2 ミューオンニュートリノ
- NT3 ミューオン反ニュートリノ
- NT2 τ ニュートリノ
- NT2 宇宙ニュートリノ
- NT2 太陽ニュートリノ
- NT2 地中ニュートリノ (geoneutrinos)
- NT2 電子ニュートリノ
- NT3 電子反ニュートリノ
- NT2 反ニュートリノ
- NT3 ミューオン反ニュートリノ
- NT3 電子反ニュートリノ
- NT1 光子
- NT2 宇宙光子
- NT1 重力量子
- RT 場の量子論
- RT 特殊相対性理論

質量解決

- BT1 分解能

質量欠損

結合エネルギー喪失による質量欠損。
RT 核力
RT 結合エネルギー

質量公式

- NT1 大久保質量方程式
- RT 質量
- RT 場の量子論

質量差

例えば、 π^+ と π^- のように同じファミリーの粒子間に予想外の違い。
BT1 粒子特性
RT 質量

質量数

- SF 原子量
- RT ワイゼッカー公式
- RT 質量分析

質量二重線

1992-05-07
RT 質量分析

質量半径(核)

- USE 核半径

質量半径(粒子)

- USE 粒子半径

質量分析

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-03-28
USE 質量分析

質量分析

- UF 質量分析
- UF *sims* (二次イオン質量分析計)
- BT1 分光学
- NT1 共鳴イオン化質量分光学
- NT1 icp質量分析
- RT 質量数

RT 質量二重線
RT 質量分析計

質量分析計

*BT1 スペクトロメーター
NT1 スパーク質量分析計
NT1 定常質量分析計
NT1 動的質量分析計
NT2 エネルギー収支質量分析計
NT2 飛行時間型質量分析計
RT ディー電極
RT 質量分析
RT i c p 質量分析

質量分配

INIS: 1984-08-24; ETDE: 1984-10-24
空間、または体全体に物質が分布している様子。

*BT1 空間分布
RT 異方性
RT 型
RT 質量
RT 配置
RT 密度

実験データ

INIS: 1978-10-20; ETDE: 1979-02-27
データフラグging時のリテラリーインジケータのNと組み合わせた場合に限定。

*BT1 数値データ
RT ベンチマーク

実験計画

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1975-09-11
BT1 計画
RT 研究計画
RT 実験結果
RT 実験設計
RT 実証計画

実験結果

2015-11-26
重要な実験結果を議論している文献に限定。
RT 実験計画
RT 実験設計

実験施設 (加速器)

1993-11-08
USE 加速器施設

実験施設 (原子炉)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
USE 原子炉実験施設

実験室

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1980-01-15
NT1 ホットラボ
RT 建物
RT 研究計画
RT 原子力施設
RT 実験室設備
RT 実験棟
RT 実験動物

実験室スケール実験

1981-05-11
USE ベンチスケール実験

実験室系

RT ローレンツ変換
RT 極限破砕

RT 座標
RT 散乱
RT 重心系 (center-of-mass system)
RT 力学

実験室設備

BT1 装置 (equipment)
NT1 グローブボックス
NT1 ホットセル
NT1 マニピュレータ
NT1 換気フード
NT1 真空ポンプ
NT2 クライオポンプ
NT2 スパッタイオンポンプ
NT2 ターボ分子ポンプ
NT1 d n a シークエンサ
RT オートクレーブ
RT サンプル交換機
RT ベンチスケール実験
RT ホットラボ
RT ミキサーセトラ
RT 遠隔監視装置
RT 遠隔操作装置
RT 加速器施設
RT 携帯型機器
RT 試験施設
RT 実験室
RT 実験棟
RT 抽出装置

実験腫瘍

1999-07-08
UF イェンセン肉腫
UF ウォーカー癌腫
UF 吉田肉腫
*BT1 腫瘍
NT1 エールリツヒ腹水癌
RT 白血病ウイルス

実験設計

2015-11-26
実験物理における仮説検証の手続きやその状況。
RT 実験計画
RT 実験結果

実験棟

INIS: 1999-12-07; ETDE: 1980-04-14
BT1 建物
RT 校舎
RT 実験室
RT 実験室設備

実験動物

BT1 動物
RT 実験室

実験用ベリリウム酸化物号炉

1993-11-08
USE e b o r 炉

実験用推進試験炉

1993-11-08
SEE トリー 2 a 炉
SEE トリー 2 c 炉

実験用増殖炉-1号炉

2000-04-12
USE e b r - 1 号炉

実験用増殖炉-2号炉

2000-04-12
USE e b r - 2 号炉

実験炉

1998-01-29
燃料要素、冷却システム等のような原子炉構成部品の工学試験のため。

UF リチウム冷却型原子炉実験
UF l c r e (リチウム冷却型原子炉実験) 炉

*BT1 研究試験炉
NT1 オパール炉
NT1 キウイ-t n t 炉
NT1 ジュール・ホロビッツ炉
NT1 セザール炉
NT1 セフォール炉
NT1 ゼロ出力原子炉

NT2 アーミン炉
NT2 アガタ炉
NT2 アキロン炉
NT2 アンナ炉
NT2 イゼベル炉
NT2 ヴェラ炉
NT2 クロックス炉
NT2 コーラルー 1 号炉
NT2 ゴディヴァ炉
NT2 シレーヌ炉
NT2 シロエット炉
NT2 ジープ炉
NT2 スニーク炉
NT2 スプリットテーブル炉
NT2 ゼニス炉
NT2 ゼファー炉
NT2 ゼブラ炉
NT2 ゼルリナ炉
NT2 ディンプル炉
NT2 ネプチューン炉
NT2 ハイトレックス-1号炉
NT2 パーカ炉
NT2 ヒーロー炉
NT2 ビッグ 1 0 炉
NT2 プラズマコアアセンブリ
NT2 フラットトップ炉
NT2 プルニマ炉
NT2 プルニマー 2 号炉
NT2 ペギー炉
NT2 ペリンデュナ炉
NT2 ホラティウス炉
NT2 マズルカ炉
NT2 マリーラ炉
NT2 マリウス炉
NT2 ミネルヴェ炉
NT2 ユノ炉
NT2 レンセリアー臨界施設
NT2 ロスボ炉
NT2 重水臨界実験装置
NT2 a k r - 1 号炉
NT2 a n e x 炉
NT2 a p f a - 3 号炉
NT2 b f s 炉
NT2 c f r m f 炉
NT2 c m l 炉
NT2 e c e l 炉
NT2 e t r c 炉
NT2 f c a (高速炉臨界実験装置)
NT2 f r - 0 炉
NT2 h w z p r 炉
NT2 i e a - z p r 炉
NT2 i f r 炉
NT2 i p e n - m b - 1 号炉
NT2 k a h t e r 炉
NT2 k b r - 1 号炉

- NT2 k r i t z 炉
- NT2 k u c a (京都大学臨界実験集
合体)
- NT2 l p t f 炉
- NT2 l r - 0 炉
- NT2 l v r - 1 5 炉
- NT2 n s f - r f p 炉
- NT2 o r - c e f (オークリッジ臨
界実験施設)
- NT2 o r n l - p c a 炉
- NT2 p d p 炉
- NT2 p r c f 炉
- NT2 p t f - u n c 炉
- NT2 r - b 炉
- NT2 r a - 0 号炉
- NT2 r a - 2 号炉
- NT2 r a - 8 号炉
- NT2 r a k e - 2 号炉
- NT2 r b - 1 号炉
- NT2 r b - 3 号炉
- NT2 r i t m o 炉
- NT2 s a r e f (安全性研究実験施
設) 炉
- NT2 s h c a 炉
- NT2 s r - o a 炉
- NT2 s t a c y (定常臨界実験装置
)
- NT2 t c a (軽水臨界実験装置)
- NT2 t r - 0 炉
- NT2 t r a c y (過渡臨界実験装置
)
- NT2 z l f r 炉
- NT2 z p p r 炉
- NT2 z p r 炉 (コーネル大学)
- NT2 z p r - 3 号炉 (a n l)
- NT2 z p r - 6 号炉 (a n l)
- NT2 z p r - 9 号炉 (a n l)
- NT2 z r - 6 号炉
- NT1 トパーズ炉
- NT1 ドラゴン炉
- NT1 トリー-2 a 炉
- NT1 トリー-2 c 炉
- NT1 ビリーピン炉
- NT1 ビーナス炉
- NT1 ボーラックス-1 号炉
- NT1 ボーラックス-2 号炉
- NT1 ボーラックス-3 号炉
- NT1 ボーラックス-4 号炉
- NT1 ミール炉
- NT1 モンダレー e l - 1 号炉
- NT1 ランプレー 1 号炉
- NT1 ローバー炉
- NT1 出力過渡炉試験炉
- NT1 常陽炉
- NT1 超高温ガス冷却炉
- NT1 未臨界集合体
 - NT2 加速器駆動未臨界システム
 - NT3 ブラーマ施設
 - NT3 ミュラー施設
 - NT3 ヤリナ (yalina) 施設
 - NT3 加速器駆動核破砕施設
 - NT4 j-parc 核破砕実験施設
- NT2 p s e 炉
- NT2 s t s f 集合体
- NT1 a p s 炉
- NT1 a r b u s 炉
- NT1 a t r c 炉
- NT1 b o r - 6 0 (ウリヤノフスク)
炉
- NT1 b r - 3 号炉 - v n 炉

- NT1 c e f r (中国高速実験) 炉
- NT1 d f r (ドーンレイ高速) 炉
- NT1 e b r - 1 号炉
- NT1 e b r - 2 号炉
- NT1 e b w r 炉
- NT1 e g c r 炉
- NT1 e o c r 炉
- NT1 e s a d a - v e s r 炉
- NT1 e w g - 1 号炉
- NT1 g c r e (ガス冷却式原子) 炉
- NT1 h b w r 炉
- NT1 h d r 炉
- NT1 h r e - 2 炉
- NT1 h t r - 10 炉 (清華大学高温ガス
炉)
- NT1 h t t r (高温工学試験研究) 炉
- NT1 i g r 炉
- NT1 i r - 1 0 0 炉
- NT1 j p d r (動力試験) 炉
- NT1 k n k (カールスルーエ) 炉
- NT1 k n k (カールスルーエ) - 2 号
炉
- NT1 m h - 1 a 炉
- NT1 m s r e 炉
- NT1 n r x - a 1 炉
- NT1 n r x - a 2 炉
- NT1 n r x - a 3 炉
- NT1 n r x - a 4 - e s t 炉
- NT1 n r x - a 5 炉
- NT1 n r x - a 6 炉
- NT1 n r x - a 7 炉
- NT1 o m r e 炉
- NT1 s p e r t - 1 号炉
- NT1 s p e r t - 2 号炉
- NT1 s p e r t - 3 号炉
- NT1 s p e r t - 4 号炉
- NT1 s r e 炉
- NT1 t z 1 炉
- NT1 t z 2 炉
- NT1 u h t r e x 炉
- NT1 x e - 2 号炉
- NT1 x m a - 1 号炉
- NT1 x e プライム炉
- NT1 z r r 炉

実験 (動物)

- USE 生物検定

実効エネルギー(内部照射)

- USE 空間的線量分布
- USE 内部照射

実効半減期

- USE 生物学的半減期

実行可能性調査

- UF 使命分析
- RT テクノロジーアセスメント
- RT デザイン
- RT ベンチスケール実験
- RT 技術利用
- RT 経済学
- RT 計画
- RT 現地試験
- RT 効率
- RT 試験
- RT 実施
- RT 商業化
- RT 性能
- RT 生産性
- RT 比較評価
- RT 評価

実施

INIS: 1985-03-19; ETDE: 1976-10-13
計画、命令、法律などを達成、または実
行するための道具や手段の提供。

- RT 勧告
- RT 規則
- RT 協定
- RT 強制力
- RT 計画
- RT 行政手続
- RT 実行可能性調査
- RT 政策
- RT 立法

実証プラント

INIS: 1994-09-13; ETDE: 1977-01-10
パイロットプラント試験により実証され
た技術の技術的・財政的実行可能性を確
立するために設計されたプラント。

- NT1 コーラル再処理工場
- RT パイロットプラント
- RT プロセス開発試験設備
- RT ベンチスケール実験
- RT 現地試験
- RT 工業プラント

実証計画

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1976-12-16

- RT 計画
- RT 計画管理
- RT 研究計画
- RT 実験計画
- RT 商業化
- RT 米国国家プログラム計画

実装規約

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-08
標識付けを含む。

- UF 標識付け(パッケージ)
- *BT1 規則
- RT 梱包容器
- RT 輸送

実体波 p (地震)

1980-05-14
USE 地震 p 波

実体波 s (地震)

1980-05-14
USE 地震 s 波

写真

- NT1 シネマトグラフィ
- NT1 シュリーレン法
- NT1 ストリーク写真
- NT1 顕微鏡写真学
- NT1 多重スペクトル写真
- NT1 超高速写真
- RT カメラ
- RT ゼログラフイー
- RT ホログラフイー
- RT 画像処理
- RT 現像液
- RT 写真複写

写真フィルム

- RT イメージスキャナ
- RT 原子核乳剤、原子核乾板
- RT 写真フィルム探知器
- RT 潜像
- RT 像

写真フィルム線量計

UF フィルムバッジ

UF フィルム線量計

*BT1 線量計

RT フィルム線量測定

RT 原子核乳剤、原子核乾板

RT 写真フィルム探知器

RT 写真乳剤

写真フィルム探知器

UF 飛跡検出器(写真)

*BT1 放射線検出器

RT 原子核乳剤、原子核乾板

RT 写真フィルム

RT 写真フィルム線量計

RT 中性子・光子コンバータ

写真乳剤

1999-07-05

*BT1 乳剤

RT 写真フィルム線量計

RT 潜像

写真複写

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

RT 画像処理

RT 写真

写像

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1978-10-23

NT1 位相写像

NT2 等角写像

NT1 遺伝子マッピング

RT 幾何学

RT 地図

写像(位相)

USE 位相写像

写像ファイバー空間

UF ファイバー空間 (位相写像)

RT 位相写像

RT 微分位相幾何学

射影シリーズ

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1980-08-12

BT1 エネルギーモデル

BT1 予測

RT 数理モデル

射影演算子

数量を投影するための数学的演算子。例えば、指定された座標上の角運動量。

BT1 数学演算子

RT 整列カップリング計画

RT 波動関数

RT 量子力学

射影放電箱

イオン化損失サンプリングを通した粒子の識別や、3次元粒子軌道測定を行う荷電粒子検出器。

*BT1 放電箱

RT ドリフトチェンバー

RT フェルミ研究所コライダー検出器

RT マルチワイヤ比例電離箱

RT 時間射影チェンバー

捨石場

INIS: 1992-09-01; ETDE: 1976-03-22

残土、鉱山廃棄物、残滓の集積場。

*BT1 固体廃棄物

RT しゅんせつ廃土

RT 鉱物廃棄物

RT 酸性鉱山排水

RT 埋め立て

斜交層

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1980-03-29

*BT1 地層

RT 鉱床

RT 炭層

斜長岩

ほぼ完全に斜長石から構成されている本質的に単一鉱物の深成岩火成岩群。

UF ブラジオクレーサイト

UF 斜長石

*BT1 斑レイ岩

RT カンラン石

RT 月物質

RT 長石

斜長石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31

USE 斜長岩

斜入射線断層X線撮影

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1981-06-13

*BT1 断層撮影法

斜方格子

*BT1 3次元格子

斜方晶系形状

BT1 配置

RT スラブ

RT プレート

斜面安定性

INIS: 1986-04-03; ETDE: 1979-03-27

スライドまたは崩壊により破壊される傾斜領域の抵抗。

BT1 安定性

RT 掘削

RT 地滑り

RT 地層圧制御

RT 地動

RT 露天採掘

社会学

RT スペイン系アメリカ人

RT ヒト

RT ヒューマンファクター

RT 一般社会の不安

RT 広報活動

RT 高齢者

RT 黒人系アメリカ人

RT 社会経済的要因

RT 社会的影響

RT 少数派

RT 障害者

RT 職業

RT 人口

RT 人類学

RT 地域分析

RT 都市人口

RT 東洋系アメリカ人

RT 同化

RT 美学

RT 余暇活動

RT 倫理的側面

RT 歴史的側面

社会経済的側面

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1983-02-09

1985年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 社会経済的要因

社会経済的要因

INIS: 1998-01-28; ETDE: 1976-03-11

1985年12月まで、SOCIO-ECONOMIC ASPECTSがこの概念を表現するために使用された。

UF 社会経済的側面

SF ライフスタイル

SF 値

BT1 制度的要因

RT 技術的影響

RT 協同組合

RT 金銭的誘因

RT 経済学

RT 経済的影響

RT 公共医療

RT 高所得者層

RT 資産価値

RT 社会学

RT 社会的影響

RT 政治的側面

RT 地域社会

RT 低所得者層

RT 美学

社会事業

INIS: 1999-12-07; ETDE: 1978-04-06

NT1 公共医療

RT 州政府

RT 新興都市

RT 地方自治体

社会的影響

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1977-01-31

RT 技術的影響

RT 公共医療

RT 社会学

RT 社会経済的要因

RT 美学

社会的費用

2004-09-08

SEE 外部費用

車

ETDE: 2002-06-13

USE 自動車

車道給電電気自動車

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17

*BT1 電気自動車

RT 道路

車両

1995-09-08

1982年2月から1997年3月まで、TRAILERSはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF モータービークル

SF トレーラー

NT1 エアクッションビークル

NT1 タクシー

NT1 トラック

NT1 バス

NT1 フライホイールカー

NT1 モーターサイクル

NT1 レクリエーション車両

NT1 宇宙船
NT2 ヴェネラ宇宙探査機
NT2 サリュート軌道ステーション
NT2 スカイラブ
NT2 スペースシャトル
NT2 バイオニア宇宙探査機
NT2 バイキング宇宙探査機
NT2 ベガ宇宙探査機
NT2 ボエジャー宇宙探査機
NT2 マリナー宇宙探査機
NT2 ミール軌道ステーション
NT2 ルーナ宇宙探査機
NT2 火星宇宙探査機
NT2 国際宇宙ステーション
NT2 再突入ビークル
NT1 貨物車
NT1 軌条車両
NT1 鉱車
NT1 自転車
NT1 自動車
NT1 低公害車
NT1 電気自動車
NT2 ハイブリッド電気自動車
NT2 車道給電電気自動車
NT1 無軌道車両
NT1 列車
NT2 機関車
NT2 磁気浮揚列車
RT タイヤ
RT ロードテスト
RT 移動住宅
RT 機械式伝道装置
RT 交通整理
RT 自動車運転者
RT 自動車事故
RT 車輪
RT 推進系
RT 鉄道輸送
RT 土工機械
RT 搭乗者
RT 道路輸送
RT 輸送
RT 郵便サービス

車輪

INIS: 2000-01-24; ETDE: 1978-12-28

NT1 水車
RT タイヤ
RT 歯車
RT 車両

遮光

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19

RT カーテン
RT シャッター
RT 太陽フラックス
RT 日よけ

遮断器 (回路)

USE 回路遮断器

遮熱中間膜

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11

BT1 薄膜
RT 加熱ミラー
RT 窓
RT 反射被覆
RT 被覆

遮蔽

NT1 磁気遮蔽

NT1 生体遮蔽
RT グローブボックス
RT コリメーター
RT コンテナ
RT シェルター
RT シャッター
RT しゃ熱保温
RT ビルドアップ
RT ホットセル
RT マニピュレータ
RT 外部照射
RT 吸収
RT 距離
RT 厚さ
RT 散乱
RT 自己遮蔽
RT 遮蔽材
RT 遮蔽体
RT 手袋
RT 点積分核
RT 半値深度
RT 非均質効果
RT 放射線防護
RT 迷光放射
RT a l a r a (合理的に達成可能な限り低く)

遮蔽(核)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-31

USE 核選別

遮蔽(磁場)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-31

USE 磁気遮蔽

遮蔽材

UF 材料 (遮蔽)
BT1 材料
RT コンクリート
RT パラフィン剤
RT 鉛
RT 建築材料
RT 原子炉構成要素
RT 原子炉材料
RT 遮蔽
RT 遮蔽体
RT 親水高分子
RT 放射線防護

遮蔽試験炉

USE s t i r 炉

遮蔽臓器

USE 局部照射

遮蔽体

NT1 生体遮蔽体
NT1 熱遮蔽
RT 原子炉構成要素
RT 遮蔽
RT 遮蔽材
RT 放射線防護

遮蔽 (がん原生物質)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-31

USE 発癌物質選別

遮蔽 (催奇物質)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-31

USE 奇形発生因子選別

遮蔽 (突然変異誘発物質)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-31

USE 突然変異誘発要因選別

蛇口 (水道)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

USE 水道蛇口

蛇紋岩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

*BT1 変成岩

蛇紋石

2000-04-12

一般的な造岩鉱物のグループ。

*BT1 ケイ酸塩鉱物

RT ケイ酸マグネシウム

借り方

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

SEE 財務データ

若虫

USE 幼生

若年者

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1976-04-19

RT 子供

RT 青年期

RT 年齢層

弱いカップリング模型

*BT1 原子核模型

RT カップリング

RT 殻模型

RT 強結合模型

RT 粒子-空孔模型

弱いハドロン崩壊

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01

弱い相互作用によるハドロンの崩壊。

UF 非レプトン崩壊

UF 非・レプトン崩壊

*BT1 弱い粒子崩壊

RT セミレプトン崩壊

RT 弱い相互作用

弱い相互作用

1996-07-18

1997年3月まで、FEINBERG-PAIS

THEORY はE T D Eの有効なディスクリプタであった。

SF ファインバーグ・パイス理論

SF ペラディゼーション手順

*BT1 基本相互作用

NT1 フェルミ相互作用

NT1 レプトン崩壊

RT カピボ角

RT ゴールドベルガー・トライマン関係

RT ニュートリノ振動

RT レプトン・ハドロン相互作用

RT レプトン・レプトン相互作用

RT ワインバーグ角

RT 荷電カレント

RT 光子・レプトン相互作用

RT 弱いハドロン崩壊

RT 弱い粒子崩壊

RT 弱中性電流

RT 大統一理論

RT 第二種カレント

RT 中性電流

RT 電子・クォーク相互作用

RT 標準模型

弱い粒子崩壊

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01

- *BT1 粒子崩壊
- NT1 セミレプトン崩壊
- NT1 レプトン崩壊
- NT1 弱いハドロン崩壊
- RT 弱い相互作用
- RT 放射崩壊

弱荷電電流

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01

- *BT1 荷電カレント
- RT 弱中性電流

弱中性電流

1995-08-10

- *BT1 中性電流
- RT ワイル統一理論
- RT 弱い相互作用
- RT 弱荷電電流

弱電離ガス

1 0-4 以下のイオン化係数。

- *BT1 イオン化気体

主系列星

- BT1 恒星
- NT1 ウォルフ・ライエ星
- NT1 太陽
- NT1 炭素星
- RT 水素燃焼
- RT c n o サイクル

取り扱いライセンス

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1996-02-09

具体的に、下記のディスクリプタと MATERIALS HANDLING を合わせて用いよ

- USE 免許

取り出し

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1978-06-14

1997 年 6 月まで、MATERIALS HANDLING がこの概念を表現するために使用された

- BT1 マテリアルハンドリング
- RT 装荷

取込み

- UF 編入(生物学的)
- NT1 経根吸収
- NT1 経皮摂取
- NT1 腸管吸収
- NT1 葉面吸収
- RT エノールピルビン酸二リン酸塩
- RT 生物学的利用能
- RT 摂取
- RT 直腸管理
- RT 保持
- RT 放射性核種動態

取水運河

2000-04-12

- RT 摂取構造
- RT 補助給水系

手

- *BT1 腕
- NT1 指
- RT マニピュレータ
- RT 手袋

手数料

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03

- USE 利益

手数料

- USE 料金

手袋

- *BT1 防護服
- RT グローブボックス
- RT 経皮摂取
- RT 遮蔽
- RT 手
- RT 皮膚
- RT 放射線防護

種形成(化学)

INIS: 1987-08-27; ETDE: 2002-06-13

- USE 化学状態

種形成(生物学的)

INIS: 1987-08-27; ETDE: 2002-06-13

- USE 生物進化

種子

- UF 果実(種子)
- UF 粒(穀物)
- NT1 エンドウ類
- NT1 コーヒー豆
- NT1 ダイズ豆
- NT1 ビーナッツ
- NT1 ヤエナリ
- NT1 レンズマメ(食用種子)
- RT バッファローゴード
- RT 春化处理
- RT 植物
- RT 食品
- RT 豆
- RT 発芽
- RT 胚乳

種子スラグ相互作用

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1979-04-11

- RT スラグ
- RT プラズマシーディング
- RT 化学反応
- RT 種子回復
- RT 石炭燃焼 m h d 発電機
- RT m h d (電磁流体) 発電機

種子回復

2000-04-12

- SF 回収
- RT プラズマシーディング
- RT 使用済シード
- RT 種子スラグ相互作用
- RT m h d (電磁流体) 発電機

種多様性

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1978-01-23

- UF 生物多様性
- RT 基線エコロジー
- RT 個体群
- RT 植物
- RT 生態学
- RT 生態学的均衡
- RT 生態系
- RT 生態遷移
- RT 生物絶滅
- RT 動物

腫瘍

- UF 悪性腫瘍

UF 瘡

UF 瘡

BT1 疾病

NT1 リンパ腫

NT2 ホジキン病

NT2 リンパ肉腫

NT1 癌腫

NT2 肝がん

NT2 血管腫

NT2 腺腫

NT2 皮膚悪性腫瘍

NT3 黒色腫

NT1 実験腫瘍

NT2 エールリツヒ腹水癌

NT1 神経膠腫

NT2 星状細胞腫

NT1 肉芽腫

NT1 肉腫

NT2 リンパ肉腫

NT2 筋肉腫

NT3 横紋筋肉腫

NT2 骨肉腫

NT2 線維肉腫

NT1 白血病

NT2 骨髄性白血病

RT がん胎児性抗原

RT ジメチルベンズアントラセン (d m b a)

RT ネオカルジノスタチン

RT プレオマイシン

RT 血管新生

RT 抗悪性腫瘍薬

RT 転移

RT 発がんプロモーター

RT 発がん細胞

RT 発癌

RT 発癌物質

RT 晩発性放射線効果

RT 腹水腫瘍細胞

RT 腹水症

RT 複合療法

RT 放射線塞栓形成法

RT 放射免疫検出法

RT 有糸分裂阻害薬

腫瘍ウイルス

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-08-19

- USE 腫瘍形成ウイルス

腫瘍壊死因子

2003-02-10

- SEE 応答変更要素
- SEE 放射線防護剤

腫瘍形成ウイルス

INIS: 1976-03-17; ETDE: 1975-08-19

UF エプスタイン・バーウイルス

UF ラウス肉腫ウイルス

UF 腫瘍ウイルス

UF s v 4 0 ウイルス

*BT1 ウイルス

NT1 アデノウイルス

NT1 ポリオーマウイルス

NT1 白血病ウイルス

RT 白血病

RT 発癌

RT 発癌遺伝子

酒石酸

UF ジヒドロキシコハク酸

*BT1 ヒドロキシ酸

RT ロッシェル塩

酒石酸エステル

1996-07-23
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE カルボン酸エステル

酒石酸塩

BT1 カルボン酸塩
NT1 ロッセル塩

首

1999-04-06
BT1 体
RT 咽頭
RT 頸動脈
RT 喉頭
RT 甲状腺
RT 副甲状腺

受け入れ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
RT 燃料供給
RT 貿易

受振器

INIS: 2000-01-21; ETDE: 1976-09-15
USE 地震検出器

受精

INIS: 1986-12-18; ETDE: 1977-10-20
RT 接合子
RT 排卵
RT 配偶子
RT 複製
RT 稔性
RT 卵細胞

受熱器 (太陽)

INIS: 1992-05-29; ETDE: 1979-09-26
USE 太陽受熱器

受払間差異

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
RT 不明物質
RT 物質収支

受変電設備

INIS: 1992-10-06; ETDE: 1976-07-07
USE 変電所

受容体

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
*BT1 膜タンパク質
RT カルモジュリン
RT タモキシフェン
RT ホルモン
RT 海馬
RT 感覚器官
RT 酵素
RT 神経細胞
RT 生化学
RT 生物電気
RT 中枢神経系
RT 内分泌腺
RT 放射受容体測定
RT 免疫

受容能 (ビーム)

USE ビームアクセプタンス

寿命

UF 寿命短縮
RT ライフサイクル
RT 死

RT 死亡率
RT 線量預託
RT 年齢依存

寿命短縮

USE 寿命

寿命 (実用)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-05
USE 耐用寿命

授乳

RT 牛乳
RT 乳腺

樹液

INIS: 1993-07-16; ETDE: 1985-06-25
植物内を循環する流体。
*BT1 生物学的物質
RT 栄養素
RT 蒸散
RT 植物
RT 転座

樹枝状ウェブ成長方法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
結晶が打ち型や成型器を使用せずに溶融物から直接製造される自己整形の結晶成長。
UF ウェブ成長方法
BT1 結晶成長法
RT シート
RT 結晶成長
RT 樹枝状結晶
RT 単結晶

樹枝状結晶

BT1 結晶
RT 樹枝状ウェブ成長方法

樹脂

*BT1 石油化学製品
*BT1 有機高分子
RT アラルダイト
RT イオン交換クロマトグラフィー
RT イオン交換材料
RT エポキシド
RT ベークライト
RT マトリクス材
RT 乾燥剤

樹皮

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1985-12-11
BT1 植物組織
RT コルク
RT リグニン
RT 固体燃料
RT 樹木
RT 植物茎
RT 木材廃棄物

樹木

1997-06-17
1981年6月から1997年3月まで、COPAIFERA は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF アメリカサイカチの木
UF カバノキ属
UF コパイバの木
UF コパイフェラの木
UF マホガニー
BT1 植物

NT1 アブラヤシ
NT1 アメリカスズカケノキ
NT1 エゾマツ
NT1 オーク
NT1 オリブノキ
NT1 カエデ
NT1 カカオノキ
NT1 カバノキ
NT1 クリノキ
NT1 ココヤシ
NT1 ゴムノキ
NT2 グワユールゴムノキ
NT2 パラゴムノキ属
NT1 ニセアカシア
NT1 ヒマラヤスギ
NT1 ブナノキ
NT1 ペカンノキ
NT1 ポプラ
NT2 ヒロハハコヤナギ
NT2 ヤマナラシ
NT1 マツ
NT1 マングローブ
NT1 メスキート
NT1 モミ
NT1 モミジバフウ
NT1 ヤナギ
NT1 ユーカリ
NT1 果樹
NT1 落葉樹
RT キシラン
RT 球果植物門
RT 樹皮
RT 森林
RT 造林
RT 短期育成
RT 年輪
RT 木材
RT 木質燃料
RT 優勢種
RT 林冠

需要

INIS: 1985-12-11; ETDE: 1980-02-11
NT1 ウラン要件
NT1 エネルギー需要
NT1 照明要件
NT1 電力需要
NT1 土地要件
NT1 用水量
RT エネルギー消費
RT 可用性
RT 需要供給
RT 燃料供給
RT 燃料消費量

需要期限

USE 貯蔵期限

需要供給

INIS: 1991-10-11; ETDE: 1978-03-08
生産者が様々な価格で販売することを希望する数量と消費者が購入したい商品の量との関係。
RT エネルギー供給
RT エネルギー需要
RT マーケット
RT 供給停止
RT 経済学
RT 現金取引市場
RT 国内供給
RT 需要

RT 需要率
RT 貿易

需要率

1985-12-10

全接続負荷に対する最大需要比率。

BT1 無次元数
RT エネルギー需要
RT エネルギー消費
RT 需要供給
RT 電力
RT 電力需要

収穫

INIS: 1992-03-27; ETDE: 1976-09-14

RT バイオマス
RT 園芸
RT 作物
RT 造林
RT 農業
RT 木材

収穫設備

INIS: 1999-03-08; ETDE: 1979-10-23

BT1 装置 (equipment)
RT 農場設備
RT 木材製品製造業
RT 林業

収支(エネルギー)

USE エネルギー収支

収支(物質)

USE 物質収支

収集 (データ)

USE データ収集

収縮

RT 増強
RT 短縮
RT 膨張率測定

収束

1982-12-07

限界接近、例えば、無限数列により。
1982年12月まで、SERIES EXPANSION が
この概念を表現するために使用された。

RT 級数展開
RT 数学
RT 超収束関係

収着

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1976-08-25

NT1 化学吸着
NT1 吸収
NT2 エネルギー吸収
NT2 共鳴吸収
NT2 極冠吸収
NT2 経根吸収
NT2 経皮摂取
NT2 自己吸収
NT2 腸管吸収
NT2 k 吸収
NT1 吸着
NT1 脱着
RT 吸着剤回収系
RT 収着特性

収着特性

1992-02-23

UF 吸着質特性
BT1 表面特性

RT バイオ吸着剤
RT 吸収材
RT 吸着
RT 吸着剤
RT 収着

収率 (核分裂)

2000-04-12

USE 核分裂収率

収率 (核融合)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-19

USE 核融合収率

収量

1993-03-11

より具体的なディスクリプタの使用が推
奨される。

NT1 ガス収量
NT1 化学反応収量
NT1 核反応収量
NT2 核分裂収率
NT2 核融合収率
NT1 油収量
RT 生産性

収量(化学反応)

2000-04-12

USE 化学反応収量

収量(生物学的)

USE 生産性

周期(熱学的)

USE 熱力学サイクル

周期関数

2002-09-12

USE 関数
USE 周期性

周期性

UF メンデレーエフ周期システム
RT 元素
RT 原子番号

周期性

UF 周期関数
UF 周期的ポテンシャル
BT1 変差
RT トポロジー
RT 関数解析学
RT 群論
RT 集合論
RT 測度論
RT 発振
RT 変調
RT 脈動

周期的ポテンシャル

2002-09-12

USE ポテンシャル
USE 周期性

周産期照射

出生前および出生後の照射の組み合わせ
。

BT1 照射
RT 出生前照射

周波数依存

UF 波長依存
RT 周波数較差
RT 周波数制御
RT 周波数測定

周波数応答試験

1976-07-30

BT1 試験
RT 原子炉安定性

周波数較差

NT1 キロヘルツ領域
NT2 キロヘルツ領域01-100
NT2 キロヘルツ領域100-1000
NT1 ミリヘルツ領域
NT1 メガヘルツ領域
NT2 mhz 領域01-100
NT2 mhz 領域100-1000
NT1 ghz 領域
NT2 ghz 領域01-100
NT2 ghz 領域100-1000
NT1 hz 領域
NT1 thz 領域
NT2 thz 領域01-100
NT2 thz 領域100-1000
RT ソナー
RT レーダー
RT 周波数依存
RT 周波数変換機
RT 波長

周波数混合

INIS: 2000-05-16; ETDE: 1986-01-14

周波数が入射波の周波数の和または差で
ある別の波を形成するために、非線形媒
質内の複数の電磁波を組み合わせる。

UF 四光波混合
NT1 調波発生
RT プラズマ波
RT 音波
RT 周波数変調
RT 電磁放射線
RT 非線形光学
RT 非線形問題

周波数制御

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-10-28

BT1 制御
RT 周波数依存
RT 周波数選択
RT 周波数測定
RT 周波数変調
RT 同調

周波数選択

1992-08-11

BT1 同調
RT モード選択
RT レーザー
RT 周波数制御
RT 周波数変調

周波数測定

RT 周波数依存
RT 周波数制御
RT 周波数分析
RT 周波数変調
RT 測定方法

周波数調節サイクロトロン

INIS: 1985-10-23; ETDE: 2002-06-13

USE シンクロサイクロトロン

周波数分析

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-09-06

- NT1 デジタル周波数分析
- RT デジタルフィルター
- RT データ処理
- RT フーリエ解析
- RT 周波数測定

周波数変換機

- RT パラメトリック増幅
- RT パルス発生器
- RT ヘテロダイン受信機
- RT 周波数較差

周波数変調

INIS: 1985-10-23; ETDE: 1981-09-08

- BT1 変調
- RT 周波数混合
- RT 周波数制御
- RT 周波数選択
- RT 周波数測定

周波数 (サイクロトロン)

- USE サイクロトロン周波数

周波数 (ジャイロコンパス)

- USE ジャイロ振動数

周波数 (ラングミュア)

- USE ラングミュア周波数

周波数 (固有)

- USE 固有振動数

周辺衝突

- *BT1 強い相互作用
- RT 衝突パラメータ

周辺地域

INIS: 1984-05-28; ETDE: 1984-06-14

緊急対策を実施する可能性に関して、人口分布や密度、土地と水の使用を考慮した、核施設のサイトに隣接した周辺地域。

- RT 緊急時対応計画
- RT 緊急避難
- RT 経路指示
- RT 原子力施設
- RT 原子炉立地
- RT 住民移住
- RT 水利用
- RT 土地利用
- RT 立地選定

周辺模型

- UF 交換模型
- *BT1 粒子模型
- NT1 バリオン交換模型
- NT1 ボソン交換模型
- NT2 シグマモデル
- NT2 o b e 模型
- NT3 o p e 模型
- NT4 エレクトリックボーン模型
- NT1 多重周辺模型
- NT2 クラスタ放出模型
- NT3 時空モデル

州営企業

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24

- USE 公営企業

州職員

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23

- UF 知事
- *BT1 公務員
- RT 州政府

州政府

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1977-08-09

国の主要な下位区分、例えば、米国における個々の州政府。国民国家の政府については、NATIONAL GOVERNMENT を用いよ。

- UF 地方政府
- RT コンパクトコミッション
- RT 規則
- RT 公務員
- RT 国家政府
- RT 社会事業
- RT 州職員
- RT 制度的部門
- RT 政策
- RT 地域協力
- RT 地方自治体
- RT 米国連邦援助計画
- RT 立法

州政府ビル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09

- USE 公共建築物

修正

INIS: 1999-01-28; ETDE: 1979-12-10

- RT 規則
- RT 法的側面
- RT 法律
- RT 立法

修復

- NT1 生物学的修復
- NT2 光回復
- NT2 宿主細胞回復
- NT2 d n a 修復
- NT3 除去修復
- RT 原子炉メンテナンス
- RT 原子炉運転
- RT 保守管理

修復経路

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

- USE 生物学的パスウェイ

修復 (生物学的)

- USE 生物学的修復

終期

- USE 有糸分裂

終状態相互作用

- BT1 相互作用
- RT 近接散乱

終端接続箱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08

気密密封した電気ケーブル用の終端。

- *BT1 電気設備
- RT コネクター

臭化アクチニウム

INIS: 1996-06-26; ETDE: 1975-10-28

1996年6月から2007年9月まで、ACTINIUM COMPOUNDS および BROMIDES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アクチニウムハロゲン化合物
- *BT1 臭化物

臭化アルミニウム

*BT1 ハロゲン化アルミニウム

- *BT1 臭化物

臭化アンチモン

*BT1 ハロゲン化アンチモン

- *BT1 臭化物

臭化イッテルビウム

*BT1 ハロゲン化イッテルビウム

- *BT1 臭化物

臭化イットリウム

*BT1 イットリウムハロゲン化合物

- *BT1 臭化物

臭化インジウム

*BT1 ハロゲン化インジウム

- *BT1 臭化物

臭化ウラン

*BT1 ハロゲン化ウラン

- *BT1 臭化物

臭化エルビウム

*BT1 ハロゲン化エルビウム

- *BT1 臭化物

臭化カドミウム

*BT1 ハロゲン化カドミウム

- *BT1 臭化物

臭化ガドリニウム

*BT1 ハロゲン化ガドリニウム

- *BT1 臭化物

臭化カリウム

*BT1 カリウム化合物

*BT1 ハロゲン化カリウム

- *BT1 臭化物

臭化ガリウム

*BT1 ハロゲン化ガリウム

- *BT1 臭化物

臭化カルシウム

*BT1 ハロゲン化カルシウム

- *BT1 臭化物

臭化クロム

*BT1 クロムハロゲン化合物

- *BT1 臭化物

臭化ケイ素

*BT1 ハロゲン化ケイ素

- *BT1 臭化物

臭化ゲルマニウム

*BT1 ハロゲン化ゲルマニウム

- *BT1 臭化物

臭化コバルト

*BT1 ハロゲン化コバルト

*BT1 臭化物

臭化サマリウム*BT1 サマリウムハロゲン化物
*BT1 臭化物**臭化ジスプロシウム***BT1 ハロゲン化ジスプロシウム
*BT1 臭化物**臭化ジルコニウム***BT1 ハロゲン化ジルコニウム
*BT1 臭化物**臭化スカンジウム***INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01*
*BT1 ハロゲン化スカンジウム
*BT1 臭化物**臭化スズ***BT1 ハロゲン化スズ
*BT1 臭化物**臭化ストロンチウム***BT1 ハロゲン化ストロンチウム
*BT1 臭化物**臭化セシウム***BT1 ハロゲン化セシウム
*BT1 臭化物**臭化セリウム***BT1 セリウムハロゲン化物
*BT1 臭化物**臭化セレン***BT1 ハロゲン化セレン
*BT1 臭化物**臭化タリウム***BT1 ハロゲン化タリウム
*BT1 臭化物**臭化タングステン***BT1 ハロゲン化タングステン
*BT1 臭化物**臭化タンタル***BT1 ハロゲン化タンタル
*BT1 臭化物**臭化チタン***BT1 ハロゲン化チタン
*BT1 臭化物**臭化ツリウム***BT1 ツリウムハロゲン化物
*BT1 臭化物**臭化テルビウム***BT1 テルビウムハロゲン化物
*BT1 臭化物**臭化テルル***1975-12-09*
*BT1 ハロゲン化テルル
*BT1 臭化物**臭化トリウム***BT1 ハロゲン化トリウム
*BT1 臭化物**臭化ナトリウム***BT1 ハロゲン化ナトリウム
*BT1 臭化物**臭化ニオブ***BT1 ニオブハロゲン化物
*BT1 ニオブ化合物
*BT1 臭化物**臭化ニッケル***BT1 ハロゲン化ニッケル
*BT1 臭化物**臭化ネオジム***BT1 ハロゲン化ネオジム
*BT1 臭化物**臭化ネプツニウム***BT1 ネプツニウムハロゲン化物
*BT1 臭化物**臭化バナジウム***BT1 ハロゲン化バナジウム
*BT1 臭化物**臭化ハフニウム***BT1 ハロゲン化ハフニウム
*BT1 臭化物**臭化パラジウム***INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-03-05*
*BT1 パラジウムハロゲン化物
*BT1 臭化物**臭化バリウム***BT1 ハロゲン化バリウム
*BT1 臭化物**臭化ビスマス***BT1 ハロゲン化ビスマス
*BT1 臭化物**臭化ヒ素***BT1 ヒ素ハロゲン化物
*BT1 臭化物**臭化プラセオジム***BT1 ハロゲン化プラセオジム
*BT1 臭化物**臭化プルトニウム***1997-01-28*
1996年10月から2007年9月まで、
PLUTONIUM COMPOUNDS および
BROMIDES がこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 ハロゲン化プルトニウム
*BT1 臭化物**臭化プロトアクチニウム***BT1 プロトアクチニウムハロゲン化物
*BT1 臭化物**臭化プロメチウム***1996-07-23*
1996年7月から2007年9月まで、
PROMETHIUM COMPOUNDS および
BROMIDES がこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 プロメチウムハロゲン化物
*BT1 臭化物**臭化ベリリウム***BT1 ベリリウムハロゲン化物
*BT1 臭化物**臭化ホウ素***BT1 ハロゲン化ホウ素
*BT1 臭化物**臭化ホルミウム***BT1 ハロゲン化ホルミウム
*BT1 臭化物**臭化ポロニウム***BT1 ポロニウムハロゲン化物
*BT1 臭化物**臭化マグネシウム***BT1 ハロゲン化マグネシウム
*BT1 臭化物**臭化マンガン***BT1 ハロゲン化マンガン
*BT1 臭化物**臭化メチル***INIS: 1999-04-14; ETDE: 1976-11-01*
*BT1 臭素化脂肪族炭化水素
RT くん蒸剤
RT メタン**臭化モリブデン***BT1 ハロゲン化モリブデン
*BT1 臭化物**臭化ユウロピウム***BT1 ハロゲン化ユウロピウム
*BT1 臭化物**臭化ヨウ素***UF* 臭素ヨウ化物
*BT1 ヨウ素ハロゲン化物
*BT1 臭化物**臭化ラジウム***BT1 ラジウムハロゲン化物
*BT1 臭化物**臭化ランタン***BT1 ハロゲン化ランタン
*BT1 臭化物**臭化リチウム***BT1 ハロゲン化リチウム
*BT1 臭化物**臭化リン***BT1 ハロゲン化リン
*BT1 臭化物**臭化ルテニウム***INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-20*
*BT1 ルテニウムハロゲン化物
*BT1 臭化物**臭化ルビジウム***BT1 ハロゲン化ルビジウム
*BT1 臭化物**臭化レニウム***BT1 ハロゲン化レニウム
*BT1 臭化物

臭化ロジウム

INIS: 1976-02-05; ETDE: 1975-11-26

- *BT1 ロジウムハロゲン化物
- *BT1 臭化物

臭化亜鉛

- *BT1 ハロゲン化亜鉛
- *BT1 臭化物

臭化鉛

- *BT1 ハロゲン化鉛
- *BT1 臭化物

臭化金

- *BT1 ハロゲン化金
- *BT1 臭化物

臭化銀

- *BT1 ハロゲン化銀
- *BT1 臭化物

臭化水銀

- *BT1 臭化物
- *BT1 水銀ハロゲン化物

臭化水素

2012年8月まで、HYDROBROMIC ACID
がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 ハロゲン化水素
- *BT1 臭化物
- RT 臭化水素酸

臭化水素酸

2012年8月まで、hydrogen bromides がこ
の概念を表現するために使用された。

- *BT1 臭素化合物
- *BT1 無機酸
- RT 臭化水素

臭化窒素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08

- *BT1 ハロゲン化窒素
- *BT1 臭化物

臭化鉄

- *BT1 ハロゲン化鉄
- *BT1 臭化物

臭化銅

- *BT1 ハロゲン化銅
- *BT1 臭化物

臭化白金

- *BT1 ハロゲン化白金
- *BT1 臭化物

臭化物

1997-06-17

- UF テトラエチルアンモニウム臭化物
- UF *t e a b*
- *BT1 ハロゲン化物
- *BT1 臭素化合物
- NT1 アインスタイニウム臭化物
- NT1 アスタチン臭化物
- NT1 アメリカニウム臭化物
- NT1 カリフォルニウム臭化物
- NT1 キセノン臭化物
- NT1 キュリウム臭化物
- NT1 クリプトン臭化物
- NT1 テクネチウム臭化物

- NT1 ネオン臭化物
- NT1 バークリウム臭化物
- NT1 フェルミウム臭化物
- NT1 ルテチウム臭化物
- NT1 臭化アクチニウム
- NT1 臭化アルミニウム
- NT1 臭化アンチモン
- NT1 臭化イッテルビウム
- NT1 臭化イットリウム
- NT1 臭化インジウム
- NT1 臭化ウラン
- NT1 臭化エルビウム
- NT1 臭化カドミウム
- NT1 臭化ガドリニウム
- NT1 臭化カリウム
- NT1 臭化ガリウム
- NT1 臭化カルシウム
- NT1 臭化クロム
- NT1 臭化ケイ素
- NT1 臭化ゲルマニウム
- NT1 臭化コバルト
- NT1 臭化サマリウム
- NT1 臭化ジスプロシウム
- NT1 臭化ジルコニウム
- NT1 臭化スカンジウム
- NT1 臭化スズ
- NT1 臭化ストロンチウム
- NT1 臭化セシウム
- NT1 臭化セリウム
- NT1 臭化セレン
- NT1 臭化タリウム
- NT1 臭化タングステン
- NT1 臭化タンタル
- NT1 臭化チタン
- NT1 臭化ツリウム
- NT1 臭化テルビウム
- NT1 臭化テルル
- NT1 臭化トリウム
- NT1 臭化ナトリウム
- NT1 臭化ニオブ
- NT1 臭化ニッケル
- NT1 臭化ネオジム
- NT1 臭化ネプツニウム
- NT1 臭化バナジウム
- NT1 臭化ハフニウム
- NT1 臭化パラジウム
- NT1 臭化バリウム
- NT1 臭化ビスマス
- NT1 臭化ヒ素
- NT1 臭化プラセオジム
- NT1 臭化プルトニウム
- NT1 臭化プロトアクチニウム
- NT1 臭化プロメチウム
- NT1 臭化ベリリウム
- NT1 臭化ホウ素
- NT1 臭化ホルミウム
- NT1 臭化ポロニウム
- NT1 臭化マグネシウム
- NT1 臭化マンガン
- NT1 臭化モリブデン
- NT1 臭化ユウロピウム
- NT1 臭化ヨウ素
- NT1 臭化ラジウム
- NT1 臭化ランタン
- NT1 臭化リチウム
- NT1 臭化リン
- NT1 臭化ルテニウム
- NT1 臭化ルビジウム
- NT1 臭化レニウム
- NT1 臭化ロジウム

- NT1 臭化亜鉛
- NT1 臭化鉛
- NT1 臭化金
- NT1 臭化銀
- NT1 臭化水銀
- NT1 臭化水素
- NT1 臭化窒素
- NT1 臭化鉄
- NT1 臭化銅
- NT1 臭化白金
- RT オキシ臭化物
- RT 臭素添加物

臭気

- BT1 官能特性
- RT 化学受容器
- RT 化学誘引剤
- RT 着臭化

臭気計

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13

ガス中の臭気物質の濃度を測定する計測
装置。

- BT1 測定器
- RT 着臭化

臭気剤

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13

ガス漏れ検出を支援するため追加された
メルカプタンや硫化アルキルなどの化学
物質。

- RT 着臭化

臭気分散

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13

- BT1 装置 (equipment)
- RT 着臭化

臭素

- UF 臭素臭化物
- *BT1 ハロゲン

臭素 67

2007-10-22

- *BT1 奇偶核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

臭素 68

2007-10-22

- *BT1 奇奇核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

臭素 69

- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核

臭素 70

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核

臭素 71

- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核

- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

臭素 71 ターゲット

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1988-12-05
BT1 ターゲット

臭素 72

- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

臭素 73

- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

臭素 74

- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

臭素 75

- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

臭素 76

- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

臭素 76 ターゲット

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
BT1 ターゲット

臭素 77

- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

臭素 78

- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

- *BT1 分寿命放射性同位体

臭素 79

- *BT1 安定同位体
 - *BT1 核異性体転移同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 臭素同位体
 - *BT1 中重核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体
- RT 臭素 79 ビーム

臭素 79 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

臭素 79 ビーム

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
*BT1 イオンビーム
RT 臭素 79

臭素 79 反応

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1988-09-22
*BT1 重イオン反応

臭素 80

- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

臭素 81

- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核

臭素 81 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

臭素 81 反応

1979-11-02
*BT1 重イオン反応

臭素 82

- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

臭素 83

- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核

臭素 84

- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核

- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

臭素 85

- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

臭素 86

- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

臭素 87

- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

臭素 88

- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

臭素 89

- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

臭素 90

- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

臭素 91

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核

臭素 92

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核

臭素 93

INIS: 1988-10-10; ETDE: 1988-11-01
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核

臭素 94

2007-10-22
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β -崩壊放射性同位体

- *BT1 奇奇核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核

臭素 95

2007-10-22

- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核

臭素 96

2007-10-22

- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核

臭素 97

2007-10-22

- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核

臭素イオン

- *BT1 イオン

臭素ハロゲン化物

2012-07-19

- *BT1 ハロゲン化物
- *BT1 臭素化合物
- NT1 フッ化臭素
- NT1 塩化臭素

臭素ヨウ化物

- USE 臭化ヨウ素

臭素化

- *BT1 ハロゲン化

臭素化合物

- BT1 ハロゲン化合物
- NT1 オキシ臭化物
- NT1 過臭素酸塩
- NT1 酸化臭素
- NT1 臭化水素酸
- NT1 臭化物
 - NT2 アインスタイニウム臭化物
 - NT2 アスタチン臭化物
 - NT2 アメリシウム臭化物
 - NT2 カリフォルニウム臭化物
 - NT2 キセノン臭化物
 - NT2 キュリウム臭化物
 - NT2 クリプトン臭化物
 - NT2 テクネチウム臭化物
 - NT2 ネオン臭化物
 - NT2 パークリウム臭化物
 - NT2 フェルミウム臭化物
 - NT2 ルテチウム臭化物
 - NT2 臭化アクチニウム
 - NT2 臭化アルミニウム
 - NT2 臭化アンチモン
 - NT2 臭化イッテルビウム
 - NT2 臭化イットリウム
 - NT2 臭化インジウム
 - NT2 臭化ウラン
 - NT2 臭化エルビウム
 - NT2 臭化カドミウム
 - NT2 臭化ガドリニウム
 - NT2 臭化カリウム
 - NT2 臭化ガリウム

- NT2 臭化カルシウム
- NT2 臭化クロム
- NT2 臭化ケイ素
- NT2 臭化ゲルマニウム
- NT2 臭化コバルト
- NT2 臭化サマリウム
- NT2 臭化ジスプロシウム
- NT2 臭化ジルコニウム
- NT2 臭化スカンジウム
- NT2 臭化スズ
- NT2 臭化ストロンチウム
- NT2 臭化セシウム
- NT2 臭化セリウム
- NT2 臭化セレン
- NT2 臭化タリウム
- NT2 臭化タングステン
- NT2 臭化タンタル
- NT2 臭化チタン
- NT2 臭化ツリウム
- NT2 臭化テルビウム
- NT2 臭化テルル
- NT2 臭化トリウム
- NT2 臭化ナトリウム
- NT2 臭化ニオブ
- NT2 臭化ニッケル
- NT2 臭化ネオジム
- NT2 臭化ネプツニウム
- NT2 臭化バナジウム
- NT2 臭化ハフニウム
- NT2 臭化パラジウム
- NT2 臭化バリウム
- NT2 臭化ビスマス
- NT2 臭化ヒ素
- NT2 臭化プラセオジム
- NT2 臭化プルトニウム
- NT2 臭化プロトアクチニウム
- NT2 臭化プロメチウム
- NT2 臭化ベリリウム
- NT2 臭化ホウ素
- NT2 臭化ホルミウム
- NT2 臭化ポロニウム
- NT2 臭化マグネシウム
- NT2 臭化マンガン
- NT2 臭化モリブデン
- NT2 臭化ユウロピウム
- NT2 臭化ヨウ素
- NT2 臭化ラジウム
- NT2 臭化ランタン
- NT2 臭化リチウム
- NT2 臭化リン
- NT2 臭化ルテニウム
- NT2 臭化ルビジウム
- NT2 臭化レニウム
- NT2 臭化ロジウム
- NT2 臭化亜鉛
- NT2 臭化鉛
- NT2 臭化金
- NT2 臭化銀
- NT2 臭化水銀
- NT2 臭化水素
- NT2 臭化窒素
- NT2 臭化鉄
- NT2 臭化銅
- NT2 臭化白金
- NT1 臭素ハロゲン化物
 - NT2 フッ化臭素
 - NT2 塩化臭素
- NT1 臭素酸
- NT1 臭素酸塩
- RT 有機臭素化合物

臭素化脂環式炭化水素

2000-04-12

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE ハロゲン化脂環式炭化水素
- USE 有機臭素化合物

臭素化脂肪族炭化水素

1999-04-13

1991年10月まで、ORGANIC BROMINE COMPOUNDSがこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 ハロゲン化脂肪族炭化水素
- *BT1 有機臭素化合物
- NT1 ブロモホルム
- NT1 臭化メチル

臭素化炭化水素

ETDE: 2002-06-13

- USE 有機臭素化合物

臭素化芳香族炭化水素

1991-10-01

1991年10月まで、ORGANIC BROMINE COMPOUNDS および AROMATICS がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 ハロゲン化芳香族炭化水素
- *BT1 有機臭素化合物

臭素価

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17

特定の条件下で、試料100グラム中の不飽和成分に付加する臭素のグラム数。

- RT ガソリン
- RT 油

臭素酸

- BT1 酸化化合物
- *BT1 臭素化合物
- *BT1 無機酸
- RT 臭素酸塩

臭素酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

- BT1 酸化化合物
- *BT1 臭素化合物
- RT 臭素酸

臭素臭化物

- USE 臭素

臭素添加物

- RT ドープ物質
- RT 結晶ドーピング
- RT 臭化物

臭素同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 臭素 67
- NT1 臭素 68
- NT1 臭素 69
- NT1 臭素 70
- NT1 臭素 71
- NT1 臭素 72
- NT1 臭素 73
- NT1 臭素 74
- NT1 臭素 75
- NT1 臭素 76
- NT1 臭素 77

NT1 臭素 78
 NT1 臭素 79
 NT1 臭素 80
 NT1 臭素 81
 NT1 臭素 82
 NT1 臭素 83
 NT1 臭素 84
 NT1 臭素 85
 NT1 臭素 86
 NT1 臭素 87
 NT1 臭素 88
 NT1 臭素 89
 NT1 臭素 90
 NT1 臭素 91
 NT1 臭素 92
 NT1 臭素 93
 NT1 臭素 94
 NT1 臭素 95
 NT1 臭素 96
 NT1 臭素 97

臭素複合物

BT1 複合体

集光型太陽電池

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1979-07-18

1979年7月まで、SOLAR CELLS もしくはより特殊な太陽電池と太陽熱集光器を表すディスクリプタがETDEでこの概念を表現するために使用された。

*BT1 太陽電池
 RT 太陽光集光器
 RT 太陽受熱器
 RT 濃縮比

集光型太陽熱集熱器

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1977-06-21

*BT1 太陽熱収集器
 NT1 スラット型太陽熱集熱器
 NT1 タワー式中央集光型太陽熱集熱器
 NT1 固定鏡型太陽熱集熱器
 NT1 放物型太陽熱集熱器
 NT2 放物型トラフ太陽熱集熱器
 NT2 放物型円板太陽熱集熱器
 NT1 vトラフ型太陽熱集熱器
 RT 太陽光集光器
 RT 太陽受熱器

集合型風力発電所

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1985-08-22

USE 風力タービン配列

集合住宅

1985-07-22

*BT1 住宅建築物
 RT 商用ビル
 RT 世帯

集合論

INIS: 1989-07-19; ETDE: 1979-05-03

公理の観点から、集合の構造や大きさの研究。

BT1 数学
 RT ファジィ論理学
 RT 周期性
 RT 情報理論

集塵装置

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-02-19

UF 吸塵装置(塵)
 RT ガス洗浄機
 RT フィルタ

RT 慣性分離
 RT 織布フィルタ
 RT 電気集じん器
 RT 分離工程
 RT 粉じん

集水域

2001-07-26

USE 流域

集積

USE ビルドアップ

集積回路

*BT1 超小型電子回路

集束

RT ビーム形成
 RT ビーム光学
 RT 断層撮影法

集団運動(原子核)

INIS: 1975-11-27; ETDE: 2002-06-13

USE 集団模型

集団加速器

BT1 加速器
 NT1 プラズマベータトロン
 NT1 前方電離加速器
 NT1 電子リング加速器
 RT コヒーレント加速器

集団状態(回転)

INIS: 1984-06-25; ETDE: 2002-06-13

USE 回転状態

集団状態(振動)

INIS: 1993-11-04; ETDE: 2002-06-13

USE 振動状態

集団模型

UF 集団運動(原子核)
 *BT1 原子核模型
 NT1 回転振動模型
 RT ダビドフ・フィリポフ模型
 RT ヒル・ホイラー理論
 RT ボソン展開
 RT 準粒子フォノン模型

集団励起

1985-12-10

COLLECTIVE MODEL をも見よ。

*BT1 励起
 RT 超伝導

集中暖房プラント

1999-02-12

RT モジュラー統合ユーティリティシステム
 RT 室内暖房
 RT 水蒸気発生プラント
 RT 太陽熱地域暖房
 RT 地域暖房
 RT 地域冷房

集中冷却系

*BT1 原子炉冷却系

集中労働週間

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-08

USE 選択的勤務時間制

集約

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-04-27

USE 凝集

集落

USE 個体群

住血吸虫症

*BT1 寄生虫症
 RT カタツムリ
 RT 住血吸虫属

住血吸虫属

*BT1 吸虫綱
 RT 住血吸虫症

住宅

2000-04-12

USE 家

住宅建築物

INIS: 1992-03-04; ETDE: 1978-04-06

UF 寄宿舎
 BT1 建物
 NT1 移動住宅
 NT1 家
 NT1 集合住宅
 RT ホテル
 RT 化粧室
 RT 世帯

住民移住

INIS: 1981-07-08; ETDE: 1978-04-28

RT 緊急避難
 RT 個体群
 RT 個体群動態
 RT 事故
 RT 周辺地域
 RT 人口
 RT 民間防衛

充填

2000-04-12

UF 冷却塔充填グリッド
 NT1 カラム充填
 RT 冷却塔

充填材

RT グラウチング
 RT 結合剤

充填床

INIS: 1992-03-02; ETDE: 1992-04-01

1992年4月まで、PACKED BED はETD Eの有効なディスクリプタであった。

UF 固定床
 RT 沸騰床
 RT 流動床

充填率

2000-04-12

負荷に利用可能な電力の部分。

BT1 無次元数
 RT 電力需要
 RT 発電

充填(カラム)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26

USE カラム充填

充電

1999-08-19

RT 充電器

充電器

1992-07-23

*BT1 電気設備

NT1 太陽電池充電器
RT 充電

充電状態

1993-02-04
1993年2月まで、CHARGE STATE が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
UF 電荷状態(バッテリー)
RT イオン
RT 荷電粒子
RT 蓄電池
RT 電荷

十脚目

INIS: 1993-07-14; ETDE: 1981-06-15
*BT1 甲殻類
NT1 カニ
NT1 クルマエビ
NT1 ロブスター
NT1 小エビ

十二指腸

USE 小腸

十六極変形

1977-11-02
BT1 多極子

従業員

USE 個人

獣医学

BT1 医学
RT 動物

縦ピンチ

UF z e t ピンチ
BT1 ピンチ効果
NT1 ベルトピンチ
RT 線形 z ピンチ装置
RT t l p 装置

縦運動量

UF 運動量(縦)
BT1 線形運動量
RT 横運動量
RT 核反応
RT 重心系 (center-of-mass system)
RT 粒子ラビディティ
RT 粒子相互作用

縦隔

*BT1 胸部
RT 気管
RT 胸腺
RT 胸膜
RT 食道
RT 心臓
RT 大動脈

重イオン

適切な場合はいつでも、ION BEAMS の下に記された特定のディスクリプタを用いよ。
*BT1 イオン
RT イオンビーム
RT イオン検出
RT 重イオン加速器
RT 多価イオン (multicharged ions)
RT g a n i l サイクロトロン

RT h h i r f (ホリフィールド重イオン研究施設) 加速器
RT h i l a c s (重イオン線形加速器)

重イオン加速器

INIS: 1976-07-30; ETDE: 2002-06-13
USE g a n i l サイクロトロン

重イオン加速器

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-11-11
重イオン加速のための結合加速器型を含む。

BT1 加速器
NT1 カルカタサイクロトロン
NT1 クラコウ-u-120 サイクロトロン
NT1 サイクロンサイクロトロン
NT1 テキサス超電導サイクロトロン
NT1 ニューマトロン加速器 (高エネルギー重イオン加速器)
NT1 ブルックヘブン国立研究所 r h i c (相対論的重イオンコライダー)
NT1 ミュンヘン suse サイクロトロン
NT1 ミラノ超伝導サイクロトロン
NT1 ワルシャワサイクロトロン
NT1 東京大学原子核研究所 (i n s) サイクロトロン
NT1 東北サイクロトロン
NT1 c r n l 超伝導サイクロトロン
NT1 g a n i l サイクロトロン
NT1 h h i r f (ホリフィールド重イオン研究施設) 加速器
NT1 h i l a c s (重イオン線形加速器)
NT2 アトラス超伝導 l i n a c
NT2 スーパー重イオン線形加速器
NT1 h i m a c (放射線医学総合研究所重粒子線がん治療装置)
NT1 h i r f l (重イオン研究施設蘭州) サイクロトロン
NT1 i p c r サイクロトロン (理研 r i ビームファクトリー)
NT1 j i n r (ドゥブナ合同原子核研究所) u-400 サイクロトロン
NT1 k v i サイクロトロン
NT1 n a c サイクロトロン
NT1 r c n p (大阪大学核物理研究センター) サイクロトロン
NT1 r i l a c (理研重イオン線型加速器)
NT1 s i s シンクロトロン
NT1 u n i l a c (ドイツ重イオン化学研究所加速器)
NT1 v i c k s i 加速器 (ハーンマイトナー研究所重イオン加速器)
RT 重イオン

重イオン核融合反応

ETDE: 1977-01-31
発熱エネルギー核融合反応。
UF 核融合反応(重イオン)
UF 核融合反応 (発熱エネルギー)
SF 核融合反応
*BT1 元素の合成
*BT1 重イオン反応
RT 準核分裂
RT 深非弾性重イオン反応
RT 熱核反応
RT 不完全核融合反応
RT 複合核反応

重イオン研究施設蘭州サイクロトロン

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE h i r f l (重イオン研究施設蘭州) サイクロトロン

重イオン線形加速器

USE h i l a c s (重イオン線形加速器)

重イオン反応

1995-05-03
BT1 核反応
NT1 アルゴン 36 反応
NT1 アルゴン 40 反応
NT1 アルミニウム 27 反応
NT1 ウラン 235 反応
NT1 ウラン 238 反応
NT1 エルビウム 166 反応
NT1 ガドリニウム 155 反応
NT1 カリウム 39 反応
NT1 カルシウム 40 反応
NT1 カルシウム 42 反応
NT1 カルシウム 44 反応
NT1 カルシウム 48 反応
NT1 キセノン 129 反応
NT1 キセノン 132 反応
NT1 キセノン 134 反応
NT1 キセノン 136 反応
NT1 クリプトン 80 反応
NT1 クリプトン 82 反応
NT1 クリプトン 83 反応
NT1 クリプトン 84 反応
NT1 クリプトン 86 反応
NT1 クロム 52 反応
NT1 クロム 54 反応
NT1 ケイ素 28 反応
NT1 ケイ素 29 反応
NT1 ケイ素 30 反応
NT1 ゲルマニウム 70 反応
NT1 ゲルマニウム 74 反応
NT1 ゲルマニウム 76 反応
NT1 コバルト 59 反応
NT1 サマリウム 144 反応
NT1 サマリウム 154 反応
NT1 ジスプロシウム 161 反応
NT1 ジルコニウム 90 反応
NT1 ジルコニウム 92 反応
NT1 ジルコニウム 96 反応
NT1 スカンジウム 45 反応
NT1 スズ 112 反応
NT1 スズ 116 反応
NT1 スズ 118 反応
NT1 スズ 120 反応
NT1 スズ 122 反応
NT1 スズ 124 反応
NT1 セレン 76 反応
NT1 セレン 80 反応
NT1 セレン 82 反応
NT1 タリウム 205 反応
NT1 タングステン 183 反応
NT1 タングステン 184 反応
NT1 チタン 46 反応
NT1 チタン 48 反応
NT1 チタン 49 反応
NT1 チタン 50 反応
NT1 テルル 130 反応
NT1 トリウム 232 反応
NT1 ナトリウム 23 反応
NT1 ニオブ 93 反応
NT1 ニッケル 58 反応
NT1 ニッケル 59 反応

NT1 ニッケル 60 反応
 NT1 ニッケル 61 反応
 NT1 ニッケル 62 反応
 NT1 ニッケル 64 反応
 NT1 ネオジム 142 反応
 NT1 ネオジム 150 反応
 NT1 ネオン 20 反応
 NT1 ネオン 22 反応
 NT1 ネオン 29 反応
 NT1 パナジウム 51 反応
 NT1 パラジウム 110 反応
 NT1 パラジウム 118 反応
 NT1 ビスマス 209 反応
 NT1 フッ素 19 反応
 NT1 ヘリウム 6 反応
 NT1 ヘリウム 8 反応
 NT1 ベリリウム 11 反応
 NT1 ベリリウム 7 反応
 NT1 ベリリウム 8 反応
 NT1 ベリリウム 9 反応
 NT1 ホウ素 10 反応
 NT1 ホウ素 11 反応
 NT1 ホウ素 8 反応
 NT1 ホルミウム 165 反応
 NT1 マグネシウム 24 反応
 NT1 マグネシウム 25 反応
 NT1 マグネシウム 26 反応
 NT1 マンガン 55 反応
 NT1 モリブデン 100 反応
 NT1 モリブデン 92 反応
 NT1 モリブデン 96 反応
 NT1 モリブデン 98 反応
 NT1 ヨウ素 127 反応
 NT1 ランタン 139 反応
 NT1 リチウム 11 反応
 NT1 リチウム 6 反応
 NT1 リチウム 7 反応
 NT1 リチウム 8 反応
 NT1 リチウム 9 反応
 NT1 リン 31 反応
 NT1 ルテニウム 104 反応
 NT1 亜鉛 64 反応
 NT1 亜鉛 68 反応
 NT1 亜鉛 70 反応
 NT1 鉛 206 反応
 NT1 鉛 208 反応
 NT1 塩素 35 反応
 NT1 塩素 37 反応
 NT1 金 197 反応
 NT1 銀 109 反応
 NT1 酸素 14 反応
 NT1 酸素 16 反応
 NT1 酸素 17 反応
 NT1 酸素 18 反応
 NT1 臭素 79 反応
 NT1 臭素 81 反応
 NT1 重イオン核融合反応
 NT1 準核分裂
 NT1 深非弾性重イオン反応
 NT1 炭素 12 反応
 NT1 炭素 13 反応
 NT1 炭素 14 反応
 NT1 窒素 13 反応
 NT1 窒素 14 反応
 NT1 窒素 15 反応
 NT1 鉄 54 反応
 NT1 鉄 56 反応
 NT1 鉄 58 反応
 NT1 銅 63 反応
 NT1 銅 65 反応

NT1 不完全核融合反応
 NT1 硫黄 32 反応
 NT1 硫黄 33 反応
 NT1 硫黄 34 反応
 NT1 硫黄 36 反応
 NT1 硫黄 39 反応
 RT アノマロン
 RT 核の火の玉模型
 RT h i l a c s (重イオン線形加速器)

重イオン分光計

*BT1 スペクトロメーター

重イオン崩壊放射性同位体

INIS: 1995-06-29; ETDE: 1989-06-23

*BT1 放射性同位体
 NT1 ケイ素 32 崩壊放射性同位体
 NT2 プルトニウム 238
 NT1 ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ
 NT2 ウラン 232
 NT2 ウラン 233
 NT2 ウラン 234
 NT2 トリウム 230
 NT2 プロトアクチニウム 231
 NT1 マグネシウム 28 崩壊ラジオアイソトープ
 NT2 ウラン 234
 NT2 プルトニウム 236
 NT1 炭素 12 崩壊ラジオアイソトープ
 NT2 バリウム 114
 NT1 炭素 14 崩壊ラジオアイソトープ
 NT2 ラジウム 222
 NT2 ラジウム 223
 NT2 ラジウム 224
 NT2 ラジウム 226
 RT 重イオン放出崩壊

重イオン放出崩壊

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1988-07-08

*BT1 原子核崩壊
 NT1 ケイ素 32 放出崩壊
 NT1 ケイ素 34 放出崩壊
 NT1 ネオン 24 放出崩壊
 NT1 マグネシウム 28 放出崩壊
 NT1 マグネシウム 30 放出崩壊
 NT1 酸素 16 放出崩壊
 NT1 炭素 12 放出崩壊
 NT1 炭素 14 放出崩壊
 NT1 炭素 16 放出崩壊
 RT 重イオン崩壊放射性同位体
 RT 低温核分裂

重いレプトン

*BT1 レプトン
 NT1 タウ粒子
 NT1 τ ニュートリノ
 NT1 重い中性 μ 中間子

重い核

1997-06-05

質量数 181 以上の核。

BT1 原子核
 NT1 アクチノイド原子核
 NT2 アインスタイニウム 240
 NT2 アインスタイニウム 241
 NT2 アインスタイニウム 242
 NT2 アインスタイニウム 243
 NT2 アインスタイニウム 244
 NT2 アインスタイニウム 245

NT2 アインスタイニウム 246
 NT2 アインスタイニウム 247
 NT2 アインスタイニウム 248
 NT2 アインスタイニウム 249
 NT2 アインスタイニウム 250
 NT2 アインスタイニウム 251
 NT2 アインスタイニウム 252
 NT2 アインスタイニウム 253
 NT2 アインスタイニウム 254
 NT2 アインスタイニウム 255
 NT2 アインスタイニウム 256
 NT2 アインスタイニウム 257
 NT2 アインスタイニウム 258
 NT2 アクチニウム 206
 NT2 アクチニウム 207
 NT2 アクチニウム 208
 NT2 アクチニウム 209
 NT2 アクチニウム 210
 NT2 アクチニウム 211
 NT2 アクチニウム 212
 NT2 アクチニウム 213
 NT2 アクチニウム 214
 NT2 アクチニウム 215
 NT2 アクチニウム 216
 NT2 アクチニウム 217
 NT2 アクチニウム 218
 NT2 アクチニウム 219
 NT2 アクチニウム 220
 NT2 アクチニウム 221
 NT2 アクチニウム 222
 NT2 アクチニウム 223
 NT2 アクチニウム 224
 NT2 アクチニウム 225
 NT2 アクチニウム 226
 NT2 アクチニウム 227
 NT2 アクチニウム 228
 NT2 アクチニウム 229
 NT2 アクチニウム 230
 NT2 アクチニウム 231
 NT2 アクチニウム 232
 NT2 アクチニウム 233
 NT2 アクチニウム 234
 NT2 アクチニウム 235
 NT2 アクチニウム 236
 NT2 アメリカシウム 231
 NT2 アメリカシウム 232
 NT2 アメリカシウム 233
 NT2 アメリカシウム 234
 NT2 アメリカシウム 235
 NT2 アメリカシウム 236
 NT2 アメリカシウム 237
 NT2 アメリカシウム 238
 NT2 アメリカシウム 239
 NT2 アメリカシウム 240
 NT2 アメリカシウム 241
 NT2 アメリカシウム 242
 NT2 アメリカシウム 243
 NT2 アメリカシウム 244
 NT2 アメリカシウム 245
 NT2 アメリカシウム 246
 NT2 アメリカシウム 247
 NT2 アメリカシウム 248
 NT2 アメリカシウム 249
 NT2 ウラン 217
 NT2 ウラン 218
 NT2 ウラン 219
 NT2 ウラン 220
 NT2 ウラン 221
 NT2 ウラン 222
 NT2 ウラン 223

NT2	プロトアクチニウム 231	NT1	アスタチン 217	NT1	タリウム 184
NT2	プロトアクチニウム 232	NT1	アスタチン 218	NT1	タリウム 185
NT2	プロトアクチニウム 233	NT1	アスタチン 219	NT1	タリウム 186
NT2	プロトアクチニウム 234	NT1	アスタチン 220	NT1	タリウム 187
NT2	プロトアクチニウム 235	NT1	アスタチン 221	NT1	タリウム 188
NT2	プロトアクチニウム 236	NT1	アスタチン 222	NT1	タリウム 189
NT2	プロトアクチニウム 237	NT1	アスタチン 223	NT1	タリウム 190
NT2	プロトアクチニウム 238	NT1	イリジウム 181	NT1	タリウム 191
NT2	プロトアクチニウム 239	NT1	イリジウム 182	NT1	タリウム 192
NT2	プロトアクチニウム 240	NT1	イリジウム 183	NT1	タリウム 193
NT2	メンデレビウム 245	NT1	イリジウム 184	NT1	タリウム 194
NT2	メンデレビウム 246	NT1	イリジウム 185	NT1	タリウム 195
NT2	メンデレビウム 247	NT1	イリジウム 186	NT1	タリウム 196
NT2	メンデレビウム 248	NT1	イリジウム 187	NT1	タリウム 197
NT2	メンデレビウム 249	NT1	イリジウム 188	NT1	タリウム 198
NT2	メンデレビウム 250	NT1	イリジウム 189	NT1	タリウム 199
NT2	メンデレビウム 251	NT1	イリジウム 190	NT1	タリウム 200
NT2	メンデレビウム 252	NT1	イリジウム 191	NT1	タリウム 201
NT2	メンデレビウム 253	NT1	イリジウム 192	NT1	タリウム 202
NT2	メンデレビウム 254	NT1	イリジウム 193	NT1	タリウム 203
NT2	メンデレビウム 255	NT1	イリジウム 194	NT1	タリウム 204
NT2	メンデレビウム 256	NT1	イリジウム 195	NT1	タリウム 205
NT2	メンデレビウム 257	NT1	イリジウム 196	NT1	タリウム 206
NT2	メンデレビウム 258	NT1	イリジウム 197	NT1	タリウム 207
NT2	メンデレビウム 259	NT1	イリジウム 198	NT1	タリウム 208
NT2	メンデレビウム 260	NT1	イリジウム 199	NT1	タリウム 209
NT2	メンデレビウム 261	NT1	イリジウム 202	NT1	タリウム 210
NT2	メンデレビウム 262	NT1	オガネソン 294	NT1	タリウム 211
NT2	ローレンシウム 251	NT1	オスミウム 181	NT1	タリウム 212
NT2	ローレンシウム 252	NT1	オスミウム 182	NT1	タングステン 181
NT2	ローレンシウム 253	NT1	オスミウム 183	NT1	タングステン 182
NT2	ローレンシウム 254	NT1	オスミウム 184	NT1	タングステン 183
NT2	ローレンシウム 255	NT1	オスミウム 185	NT1	タングステン 184
NT2	ローレンシウム 256	NT1	オスミウム 186	NT1	タングステン 185
NT2	ローレンシウム 257	NT1	オスミウム 187	NT1	タングステン 186
NT2	ローレンシウム 258	NT1	オスミウム 188	NT1	タングステン 187
NT2	ローレンシウム 259	NT1	オスミウム 189	NT1	タングステン 188
NT2	ローレンシウム 260	NT1	オスミウム 190	NT1	タングステン 189
NT2	ローレンシウム 261	NT1	オスミウム 191	NT1	タングステン 190
NT2	ローレンシウム 262	NT1	オスミウム 192	NT1	タングステン 191
NT2	ローレンシウム 263	NT1	オスミウム 193	NT1	タングステン 192
NT2	ローレンシウム 264	NT1	オスミウム 194	NT1	タンタル 181
NT2	ローレンシウム 265	NT1	オスミウム 195	NT1	タンタル 182
NT2	ローレンシウム 266	NT1	オスミウム 196	NT1	タンタル 183
NT1	アスタチン 191	NT1	オスミウム 197	NT1	タンタル 184
NT1	アスタチン 192	NT1	オスミウム 199	NT1	タンタル 185
NT1	アスタチン 193	NT1	オスミウム 200	NT1	タンタル 186
NT1	アスタチン 194	NT1	コペルニシウム 277	NT1	タンタル 187
NT1	アスタチン 195	NT1	コペルニシウム 278	NT1	タンタル 188
NT1	アスタチン 196	NT1	コペルニシウム 282	NT1	タンタル 189
NT1	アスタチン 197	NT1	コペルニシウム 283	NT1	タンタル 190
NT1	アスタチン 198	NT1	コペルニシウム 284	NT1	ダームスタチウム 267
NT1	アスタチン 199	NT1	コペルニシウム 285	NT1	ダームスタチウム 269
NT1	アスタチン 200	NT1	シーボーギウム 258	NT1	ダームスタチウム 270
NT1	アスタチン 201	NT1	シーボーギウム 259	NT1	ダームスタチウム 271
NT1	アスタチン 202	NT1	シーボーギウム 260	NT1	ダームスタチウム 272
NT1	アスタチン 203	NT1	シーボーギウム 261	NT1	ダームスタチウム 273
NT1	アスタチン 204	NT1	シーボーギウム 262	NT1	ダームスタチウム 279
NT1	アスタチン 205	NT1	シーボーギウム 263	NT1	ダームスタチウム 281
NT1	アスタチン 206	NT1	シーボーギウム 264	NT1	ドブニウム 255
NT1	アスタチン 207	NT1	シーボーギウム 265	NT1	ドブニウム 256
NT1	アスタチン 208	NT1	シーボーギウム 266	NT1	ドブニウム 257
NT1	アスタチン 209	NT1	シーボーギウム 268	NT1	ドブニウム 258
NT1	アスタチン 210	NT1	シーボーギウム 270	NT1	ドブニウム 259
NT1	アスタチン 211	NT1	シーボーギウム 271	NT1	ドブニウム 260
NT1	アスタチン 212	NT1	シーボーギウム 272	NT1	ドブニウム 261
NT1	アスタチン 213	NT1	シーボーギウム 273	NT1	ドブニウム 262
NT1	アスタチン 214	NT1	タリウム 181	NT1	ドブニウム 263
NT1	アスタチン 215	NT1	タリウム 182	NT1	ドブニウム 264
NT1	アスタチン 216	NT1	タリウム 183	NT1	ドブニウム 265

NT1 ラジウム 231
 NT1 ラジウム 232
 NT1 ラジウム 233
 NT1 ラジウム 234
 NT1 ラドン 193
 NT1 ラドン 194
 NT1 ラドン 195
 NT1 ラドン 196
 NT1 ラドン 197
 NT1 ラドン 198
 NT1 ラドン 199
 NT1 ラドン 200
 NT1 ラドン 201
 NT1 ラドン 202
 NT1 ラドン 203
 NT1 ラドン 204
 NT1 ラドン 205
 NT1 ラドン 206
 NT1 ラドン 207
 NT1 ラドン 208
 NT1 ラドン 209
 NT1 ラドン 210
 NT1 ラドン 211
 NT1 ラドン 212
 NT1 ラドン 213
 NT1 ラドン 214
 NT1 ラドン 215
 NT1 ラドン 216
 NT1 ラドン 217
 NT1 ラドン 218
 NT1 ラドン 219
 NT1 ラドン 220
 NT1 ラドン 221
 NT1 ラドン 222
 NT1 ラドン 223
 NT1 ラドン 224
 NT1 ラドン 225
 NT1 ラドン 226
 NT1 ラドン 227
 NT1 ラドン 228
 NT1 ラドン 229
 NT1 リバモリウム 290
 NT1 リバモリウム 291
 NT1 リバモリウム 292
 NT1 リバモリウム 293
 NT1 ルテチウム 181
 NT1 ルテチウム 182
 NT1 ルテチウム 183
 NT1 ルテチウム 184
 NT1 ルテチウム 187
 NT1 レニウム 181
 NT1 レニウム 182
 NT1 レニウム 183
 NT1 レニウム 184
 NT1 レニウム 185
 NT1 レニウム 186
 NT1 レニウム 187
 NT1 レニウム 188
 NT1 レニウム 189
 NT1 レニウム 190
 NT1 レニウム 191
 NT1 レニウム 192
 NT1 レニウム 193
 NT1 レニウム 194
 NT1 レニウム 195
 NT1 レニウム 196
 NT1 レントゲニウム 272
 NT1 レントゲニウム 273
 NT1 レントゲニウム 274
 NT1 レントゲニウム 279

NT1 レントゲニウム 280
 NT1 鉛 181
 NT1 鉛 182
 NT1 鉛 183
 NT1 鉛 184
 NT1 鉛 185
 NT1 鉛 186
 NT1 鉛 187
 NT1 鉛 188
 NT1 鉛 189
 NT1 鉛 190
 NT1 鉛 191
 NT1 鉛 192
 NT1 鉛 193
 NT1 鉛 194
 NT1 鉛 195
 NT1 鉛 196
 NT1 鉛 197
 NT1 鉛 198
 NT1 鉛 199
 NT1 鉛 200
 NT1 鉛 201
 NT1 鉛 202
 NT1 鉛 203
 NT1 鉛 204
 NT1 鉛 205
 NT1 鉛 206
 NT1 鉛 207
 NT1 鉛 208
 NT1 鉛 209
 NT1 鉛 210
 NT1 鉛 211
 NT1 鉛 212
 NT1 鉛 213
 NT1 鉛 214
 NT1 鉛 215
 NT1 鉛 216
 NT1 金 181
 NT1 金 182
 NT1 金 183
 NT1 金 184
 NT1 金 185
 NT1 金 186
 NT1 金 187
 NT1 金 188
 NT1 金 189
 NT1 金 190
 NT1 金 191
 NT1 金 192
 NT1 金 193
 NT1 金 194
 NT1 金 195
 NT1 金 196
 NT1 金 197
 NT1 金 198
 NT1 金 199
 NT1 金 200
 NT1 金 201
 NT1 金 202
 NT1 金 203
 NT1 金 204
 NT1 金 205
 NT1 元素 124 312
 NT1 水銀 181
 NT1 水銀 182
 NT1 水銀 183
 NT1 水銀 184
 NT1 水銀 185
 NT1 水銀 186
 NT1 水銀 187

NT1 水銀 188
 NT1 水銀 189
 NT1 水銀 190
 NT1 水銀 191
 NT1 水銀 192
 NT1 水銀 193
 NT1 水銀 194
 NT1 水銀 195
 NT1 水銀 196
 NT1 水銀 197
 NT1 水銀 198
 NT1 水銀 199
 NT1 水銀 200
 NT1 水銀 201
 NT1 水銀 202
 NT1 水銀 203
 NT1 水銀 204
 NT1 水銀 205
 NT1 水銀 206
 NT1 水銀 207
 NT1 水銀 208
 NT1 水銀 209
 NT1 水銀 210
 NT1 水銀 211
 NT1 水銀 212
 NT1 白金 181
 NT1 白金 182
 NT1 白金 183
 NT1 白金 184
 NT1 白金 185
 NT1 白金 186
 NT1 白金 187
 NT1 白金 188
 NT1 白金 189
 NT1 白金 190
 NT1 白金 191
 NT1 白金 192
 NT1 白金 193
 NT1 白金 194
 NT1 白金 195
 NT1 白金 196
 NT1 白金 197
 NT1 白金 198
 NT1 白金 199
 NT1 白金 200
 NT1 白金 201
 NT1 白金 202
 NT1 白金 203
 NT1 白金 204
 NT1 白金 205
 NT1 白金 206
 NT1 白金 207
 NT1 白金 208
 RT 核構造

重い中性 M 中間子

INIS: 1993-03-24; ETDE: 1979-08-09

UF μ 中間子、重い中性

*BT1 仮説粒子

*BT1 重いレプトン

RT μ 中間子

重ウラン酸アンモニウム

USE a d u (重ウラン酸アンモニウム)

重ね溶接

1976-03-17

1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 溶接継手

重み関数

- BT1 関数
RT 空間予測法
RT 統計学

重液選鉱

INIS: 1992-07-20; ETDE: 1979-12-10

- BT1 分離工程
NT1 オテイスカプロセス
RT 清浄
RT 洗濯
RT 選炭

重液泡箱

- *BT1 あわ箱

重金属

2006-06-01

環境汚染の主な原因である原子番号28以上の金属。できるだけ、特定の重金属名のディスクリプタを用いよ。

- *BT1 金属元素
RT 汚染
RT 汚染防止
RT 環境影響
RT 毒性材料

重合

- UF 放射硬化剤(化学)
UF 放射線重合
BT1 化学反応
NT1 テロメリゼーション
NT1 架橋結合
NT1 共重合
NT1 二量化
RT 解重合
RT 硬化
RT 単量体
RT 分子量

重晶石

白色、黄色、無色の斜方晶系鉱物。

- *BT1 硫酸塩鉱物
RT 硫酸バリウム

重心系 (CENTER-OF-MASS SYSTEM)

- UF 重心系 (centre-of-mass system)
RT ローレンツ変換
RT 横運動量
RT 座標
RT 散乱
RT 実験室系
RT 縦運動量
RT 力学

重心系 (centre-of-mass system)

- USE 重心系 (center-of-mass system)

重水

1996-06-19

化合物のD₂OとH₂O(酸化重水素)に制限。D₂O、H₂O、およびT₂Oについては、これらのエントリにある「USE参照」を見よ。

- UF 酸化重水素
UF 重水減速
UF 重水冷却材
UF h₂o (酸化重水素)
*BT1 重水素化合物
*BT1 水

- RT トリチウム抽出プラント
RT 減速材
RT 重水プラント
RT 二重温度(交換)法
RT 冷却材

重水ゼロ出力炉

2003-08-15

イスファハン原子力技術センター、イラン。

- USE h w z p r 炉

重水プラント

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-02-14

重水製造かつまたアップグレードのためのプラント。

- *BT1 同位体分離施設
RT 重水
RT 同位体分離

重水研究炉

INIS: 2003-02-03; ETDE: 2003-01-24

中国原子能化学研究院、北京、中華人民共和国。

- USE h w r r (重水冷却重水減速研究) 炉

重水減速

- USE 重水

重水減速ガス冷却炉

1993-11-08

- USE h w g c r (重水減速ガス冷却) 型炉

重水減速水冷却炉

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

- USE h w l w r 型炉

重水減速炉

- BT1 原子炉
NT1 アキロン炉
NT1 イスプラ-1号炉
NT1 エスサラム炉
NT1 グルノーブル炉
NT1 サイラス炉
NT1 ジープ炉
NT1 ジープ-2号炉
NT1 ゼルリナ炉
NT1 セレスティン炉
NT1 デイドー炉
NT1 ディンプル炉
NT1 ドルーバ炉
NT1 ノラ炉
NT1 ビーナス炉
NT1 プルト炉
NT1 ペリンデュナ炉
NT1 メーブル型炉
NT1 メーブル炉
NT1 モンダレーe1-1号炉
NT1 モンダレーe1-2号炉
NT1 モンダレーe1-3号炉
NT1 ユノ炉
NT1 重水臨界実験装置
NT1 蒸気発生重水炉
NT1 台湾研究用原子炉
NT1 a l r r 炉
NT1 b h w r 型炉
NT2 マルビッケン炉
NT2 h b w r 炉
NT1 b r - 3号炉-v n 炉
NT1 c 炉
NT1 c a n d u 型炉

- NT2 エンバルセ炉
NT2 カイガー-1号炉
NT2 カイガー-2号炉
NT2 カクラパー-1号炉
NT2 カクラパー-2号炉
NT2 コルドバ炉
NT2 ジェンティリー炉
NT2 ジェンティリー-2号炉
NT2 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT2 ダーリントン-1号炉
NT2 ダーリントン-2号炉
NT2 ダーリントン-3号炉
NT2 ダーリントン-4号炉
NT2 チェルナボーダー-1号炉
NT2 チェルナボーダー-2号炉
NT2 ピッカリング-1号炉
NT2 ピッカリング-2号炉
NT2 ピッカリング-3号炉
NT2 ピッカリング-4号炉
NT2 ピッカリング-5号炉
NT2 ピッカリング-6号炉
NT2 ピッカリング-7号炉
NT2 ピッカリング-8号炉
NT2 ブルース-1号炉
NT2 ブルース-2号炉
NT2 ブルース-3号炉
NT2 ブルース-4号炉
NT2 ブルース-5号炉
NT2 ブルース-6号炉
NT2 ブルース-7号炉
NT2 ブルース-8号炉
NT2 ポイント・ルブロー-1号炉
NT2 ポイント・ルブロー-2号炉
NT2 ラジャスタン-1号炉
NT2 ラジャスタン-2号炉
NT2 ラジャスタン-3号炉
NT2 ラジャスタン-4号炉
NT2 月城-1号炉
NT2 月城-2号炉
NT2 月城-3号炉
NT2 月城-4号炉
NT2 泰山-3-1号炉
NT2 泰山-3-2号炉
NT2 k a n u p p (カラチ原子力発電所) 炉
NT2 n p d 炉
NT1 c p (シカゴパイル) - 3号炉
NT1 c p (シカゴパイル) - 5号炉
NT1 c p - 3m号炉
NT1 d i o r i t 炉
NT1 d m t r 炉
NT1 d r - 3号炉
NT1 e c o (臨界実験 orgel 計画) 炉
NT1 e o l e 炉
NT1 e s s o r 炉
NT1 f r - 2号炉
NT1 f r j - 2号炉
NT1 f r m - □ 炉
NT1 g t r r 炉
NT1 h f b r (高中性子束ビーム) 炉
NT1 h i f a r (オーストラリア高中性子束) 炉
NT1 h r e - 2 炉
NT1 h w c t r 炉
NT1 h w g c r (重水減速ガス冷却) 型炉
NT2 ニーダアイヒバッハ k k n 炉
NT2 ボフニチェア-1号炉
NT2 ボフニチェア-2号炉

NT2 モンダレーe1-4号炉
 NT2 ルーセンス炉
 NT1 h w l w r型炉
 NT2 ジェンティリー炉
 NT2 シレーネ炉
 NT2 j a t r (ふげん) 炉
 NT1 h w r r (重水冷却重水減速研究) 炉
 NT1 h w z p r炉
 NT1 i r r r-2号炉
 NT1 j r r r-2号炉
 NT1 j r r r-3号炉
 NT1 k 炉
 NT1 l 炉
 NT1 m i t r (マサチューセッツ工科大学) 炉
 NT1 n b s r 炉
 NT1 n r u 炉
 NT1 n r x 炉
 NT1 p 炉
 NT1 p d p 炉
 NT1 p h w r (加圧重水型) 炉
 NT2 アトーチャー1号炉
 NT2 アトーチャー2号炉
 NT2 オグスタ炉
 NT2 カイガー1号炉
 NT2 カイガー2号炉
 NT2 カイガー3号炉
 NT2 カイガー4号炉
 NT2 カクラパー1号炉
 NT2 カクラパー2号炉
 NT2 カルバッカム1号炉
 NT2 カルバッカム2号炉
 NT2 コルドバ炉
 NT2 ジェンティリー2号炉
 NT2 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
 NT2 タラプルー3号炉
 NT2 タラプルー4号炉
 NT2 ダーリントン1号炉
 NT2 ダーリントン2号炉
 NT2 ダーリントン3号炉
 NT2 ダーリントン4号炉
 NT2 チェルナボーダー1号炉
 NT2 チェルナボーダー2号炉
 NT2 ナローラー1号炉
 NT2 ナローラー2号炉
 NT2 ピッカリング1号炉
 NT2 ピッカリング2号炉
 NT2 ピッカリング3号炉
 NT2 ピッカリング4号炉
 NT2 ピッカリング5号炉
 NT2 ピッカリング6号炉
 NT2 ピッカリング7号炉
 NT2 ピッカリング8号炉
 NT2 ブルース1号炉
 NT2 ブルース2号炉
 NT2 ブルース3号炉
 NT2 ブルース4号炉
 NT2 ブルース5号炉
 NT2 ブルース6号炉
 NT2 ブルース7号炉
 NT2 ブルース8号炉
 NT2 ポイント・ルブロー1号炉
 NT2 ポイント・ルブロー2号炉
 NT2 ラジャスタン1号炉
 NT2 ラジャスタン2号炉
 NT2 ラジャスタン3号炉
 NT2 ラジャスタン4号炉
 NT2 ラジャスタン5号炉

NT2 ラジャスタン6号炉
 NT2 月城1号炉
 NT2 月城2号炉
 NT2 月城3号炉
 NT2 月城4号炉
 NT2 c v t r (カロライナス) 炉
 NT2 k a n u p p (カラチ原子力発電所) 炉
 NT2 m z f r (カールスルーエ) 炉
 NT2 n p d 炉
 NT1 p i k 炉
 NT1 p r r 炉
 NT1 p r t r 炉
 NT1 p s e 炉
 NT1 r 炉
 NT1 r-1号炉
 NT1 r-a 炉
 NT1 r-b 炉
 NT1 r b-3号炉
 NT1 r t r 炉
 NT1 s p e r t-2号炉
 NT1 t r-0 炉
 NT1 w r-1号炉
 NT1 z e d-2号炉

重水試験炉

USE h w c t r 炉

重水素

UF 水素2
 *BT1 安定同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 軽い核
 *BT1 水素同位体
 RT 重陽子
 RT 水素重水素化
 RT 熱核融合燃料

重水素イオン

1996-03-04
 *BT1 イオン
 RT d-t 反応

重水素ターゲット

UF レプトン・重陽子相互作用
 UF 重陽子ターゲット
 UF 重陽子・重陽子相互作用
 UF 中間子・重陽子相互作用
 BT1 ターゲット

重水素リチウム高中性子束中性子源施設

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1977-10-20

重水素化

BT1 化学反応
 RT 水素化
 RT 脱水素化

重水素化リチウム

*BT1 重水素化物
 *BT1 水素化リチウム

重水素化合物

1996-06-19
 UF d t o
 BT1 水素化合物
 NT1 重水
 NT1 重水素化物
 NT2 重水素化リチウム
 NT2 水素重水素化
 NT1 重水素三重水素化

重水素化物

1986-03-04
 *BT1 重水素化合物
 NT1 重水素化リチウム
 NT1 水素重水素化

重水素減速低エネルギー原子炉

1993-11-05
 USE ディンプル炉

重水素三重水素化

INIS: 1976-02-05; ETDE: 1979-05-31
 *BT1 三重水素化
 *BT1 重水素化合物
 RT ミューオン触媒核融合

重水素水素化物

USE 水素重水素化

重水臨界実験装置

核燃料サイクル機構、大洗、茨城県、日本。

*BT1 ゼロ出力原子炉
 *BT1 タンク型原子炉
 *BT1 重水減速炉
 *BT1 重水冷却炉

重水冷却材

USE 重水

重水冷却炉

BT1 原子炉
 NT1 アキロン炉
 NT1 イスブラー1号炉
 NT1 エスサラーム炉
 NT1 グルノーブル炉
 NT1 ジープ2号炉
 NT1 セレスティン炉
 NT1 デイドー炉
 NT1 ドルーパ炉
 NT1 ノラ炉
 NT1 ビーナス炉
 NT1 プルト炉
 NT1 ペリンデユナ炉
 NT1 モンダレーe1-1号炉
 NT1 モンダレーe1-3号炉
 NT1 重水臨界実験装置
 NT1 台湾研究用原子炉
 NT1 a l r r 炉
 NT1 b h w r 型炉
 NT2 マルビッケン炉
 NT2 h b w r 炉
 NT1 b r-3号炉-v n 炉
 NT1 c p (シカゴパイル) -3号炉
 NT1 c p (シカゴパイル) -5号炉
 NT1 c p-3m号炉
 NT1 d i o r i t 炉
 NT1 d m t r 炉
 NT1 d r-3号炉
 NT1 e o l e 炉
 NT1 e s s o r 炉
 NT1 f r-2号炉
 NT1 f r j-2号炉
 NT1 g t r r 炉
 NT1 h f b r (高中性子束ビーム) 炉
 NT1 h i f a r (オーストラリア高中性子束) 炉
 NT1 h w c t r 炉
 NT1 h w r r (重水冷却重水減速研究) 炉
 NT1 i r r r-2号炉
 NT1 j r r r-2号炉

NT1 j r r - 3号炉
 NT1 m i t r (マサチューセッツ工科大学) 炉
 NT1 n b s r 炉
 NT1 n r u 炉
 NT1 n r x 炉
 NT1 p d p 炉
 NT1 p h w r (加圧重水型) 炉
 NT2 アトーチャー1号炉
 NT2 アトーチャー2号炉
 NT2 オゲスタ炉
 NT2 カイガー1号炉
 NT2 カイガー2号炉
 NT2 カイガー3号炉
 NT2 カイガー4号炉
 NT2 カクラパー1号炉
 NT2 カクラパー2号炉
 NT2 カルパッカム1号炉
 NT2 カルパッカム2号炉
 NT2 コルドバ炉
 NT2 ジェンティリー2号炉
 NT2 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
 NT2 タラプルー3号炉
 NT2 タラプルー4号炉
 NT2 ダーリントン1号炉
 NT2 ダーリントン2号炉
 NT2 ダーリントン3号炉
 NT2 ダーリントン4号炉
 NT2 チェルナボーダー1号炉
 NT2 チェルナボーダー2号炉
 NT2 ナローラー1号炉
 NT2 ナローラー2号炉
 NT2 ビッカリング1号炉
 NT2 ビッカリング2号炉
 NT2 ビッカリング3号炉
 NT2 ビッカリング4号炉
 NT2 ビッカリング5号炉
 NT2 ビッカリング6号炉
 NT2 ビッカリング7号炉
 NT2 ビッカリング8号炉
 NT2 ブルース1号炉
 NT2 ブルース2号炉
 NT2 ブルース3号炉
 NT2 ブルース4号炉
 NT2 ブルース5号炉
 NT2 ブルース6号炉
 NT2 ブルース7号炉
 NT2 ブルース8号炉
 NT2 ポイント・ルブロー1号炉
 NT2 ポイント・ルブロー2号炉
 NT2 ラジャスタン1号炉
 NT2 ラジャスタン2号炉
 NT2 ラジャスタン3号炉
 NT2 ラジャスタン4号炉
 NT2 ラジャスタン5号炉
 NT2 ラジャスタン6号炉
 NT2 月城1号炉
 NT2 月城2号炉
 NT2 月城3号炉
 NT2 月城4号炉
 NT2 c v t r (カロライナス) 炉
 NT2 k a n u p p (カラチ原子力発電所) 炉
 NT2 m z f r (カールスルーエ) 炉
 NT2 n p d 炉
 NT1 p i k 炉
 NT1 p r r 炉
 NT1 p r t r 炉
 NT1 p s e 炉

NT1 r - 1号炉
 NT1 r - a 炉
 NT1 s p e r t - 2号炉
 NT1 z e d - 2号炉

重炭酸塩

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1977-07-23
 1985年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 酸性炭酸塩

重中性子

1978-01-16
 *BT1 ダイバリオン
 *BT1 多重中性子

重付け平均燃料費用

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-23
 燃料の加重平均コスト。高コストの燃料を低コストの燃料で平均化した。
 BT1 価格
 RT 限界費用価格決定法
 RT 燃料
 RT 燃料代替

重油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27
 USE 石油
 USE 粘性

重油燃料

INIS: 1992-05-21; ETDE: 1976-01-23
 USE 残留燃料

重要な悪化防止

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
 1976年と1980年の大気浄化法、水質保全法がもたらす米国の公害規制。適切であれば、POLLUTION ABATEMENT 下のディスクリプタとOPTIMIZATION を用いよ。
 1997年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
 SEE 水質汚染防止
 SEE 大気汚染防止
 SEE 土壌汚染防止

重陽子

1999-03-01
 BT1 荷電粒子
 NT1 反重陽子
 RT 重水素
 RT 重陽子スペクトル
 RT 重陽子ビーム
 RT 重陽子源

重陽子スペクトル

BT1 スペクトル
 RT 重陽子

重陽子ターゲット

ETDE: 2002-06-13
 USE 重水素ターゲット

重陽子ビーム

*BT1 イオンビーム
 RT 重陽子

重陽子プローブ

INIS: 1981-07-08; ETDE: 1981-08-04
 BT1 プローブ
 RT イオンプローブ
 RT 重陽子源
 RT 重陽子微小探査計分析

重陽子・重陽子相互作用

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06
 USE 重水素ターゲット
 USE 重陽子反応

重陽子源

*BT1 粒子源
 RT 重陽子
 RT 重陽子プローブ

重陽子反応

UF 重陽子・重陽子相互作用
 *BT1 荷電粒子反応
 NT1 反重陽子反応

重陽子微小探査計分析

INIS: 1981-07-08; ETDE: 1981-08-04
 *BT1 非破壊分析
 BT1 微量分析
 RT 重陽子プローブ

重硫酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-22
 USE 酸性硫酸塩

重量

1976年2月から1997年3月まで、WEIGHT MEASUREMENT はE T D Eの有効なディスクリプタであった。

UF 重量測定
 UF 秤量
 RT ウェイト・インジケーター
 RT 質量
 RT 分子量
 RT 密度

重量測定

1996-04-18
 重力測定に限定。GRAVIMETRIC ANALYSIS をも見よ。
 RT 加速度
 RT 重力
 RT 重力測量

重量測定

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
 1997年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
 USE 重量

重量分析

*BT1 定量化学分析
 NT1 熱重量分析

重力

RT アインシュタイン効果
 RT カルーツァ・クライン理論
 RT シュヴァルトシルド計量
 RT ツイスター理論
 RT 一般相対性理論
 RT 重量測定
 RT 重力レンズ
 RT 重力場
 RT 重力相互作用
 RT 重力波
 RT 超重力
 RT 統一場理論
 RT 無重力
 RT 量子重力

重力チャージ

INIS: 1975-08-22; ETDE: 2002-06-13
 USE 重力量子

USE 普遍定数

重力レンズ

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1983-03-07

BT1 レンズ
RT 一般相対性理論
RT 重力
RT 重力場

重力検層

INIS: 1996-04-18; ETDE: 1977-01-28

BT1 坑井検層
RT 重力測量

重力場

UF 場 (重力)
NT1 カーフィールド
RT アインシュタインの場の方程式
RT アインシュタイン・マクスウェル方程式
RT アインシュタイン効果
RT ポテンシャル
RT ユニトン
RT ロッシュ等ポテンシャル
RT ワイル統一理論
RT 一般相対性理論
RT 計量
RT 質量
RT 重力
RT 重力レンズ
RT 重力相互作用
RT 重力放射
RT 等価原理
RT 量子重力

重力相互作用

*BT1 基本相互作用
RT 重力
RT 重力場
RT 重力放射
RT 相対論的重力波

重力測量

1996-06-18
1996年4月まで、GEOPHYSICAL SURVEYS および GRAVIMETRY がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 物理探査
RT 重量測定
RT 重力検層
RT 地熱エネルギー探査

重力波

復元力が重力である密度の異なる流体間の界面の波。
NT1 水面波
NT2 津波
RT 重力
RT 流体力学 (fluid mechanics)

重力波探知器

INIS: 1976-03-02; ETDE: 1976-04-19
*BT1 放射線検出器
RT 重力放射
RT 相対論的重力波

重力不安定性

2000-04-12
*BT1 プラズマ不安定性

重力崩壊

UF 崩壊 (重力)

RT シュヴァルツシルト半径
RT ブラックホール
RT 恒星進化
RT 中性子星

重力放射

BT1 放射線
NT1 重力量子
RT 一般相対性理論
RT 重力場
RT 重力相互作用
RT 重力波探知器
RT 相対論的重力波

重力量子

UF 重力チャージ
*BT1 仮説粒子
*BT1 質量を持たない粒子
*BT1 重力放射
RT グラビティノー
RT ユニトン
RT 超重力
RT 量子重力

銃

1976-05-05
RT 装甲
RT 弾薬
RT 爆薬
RT 発射体

銃(プラズマ)

INIS: 1978-04-21; ETDE: 2002-06-13
USE プラズマ銃

銃(電子)

INIS: 1978-04-21; ETDE: 2002-06-13
USE 電子銃

宿屋

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
USE ホテル

宿主細胞回復

*BT1 生物学的修復
RT バクテリア
RT バクテリオファージ
RT 化学的放射線効果
RT 放射線傷害
RT dna

縮合芳香族化合物

1996-07-08
2017年4月まで有効であった。
USE 多環芳香族炭化水素

縮尺模型

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11
本来のサイズに比べて、同じ比率で全てのパーツ株式を含む、オブジェクトまたは構造体の三次元表現。
UF 模型(縮尺)
BT1 構造モデル
RT シミュレーター
RT スケーリング則
RT モックアップ
RT 機能模型

熟成

RT ライフサイクル
RT 成長
RT 生理学
RT 年齢依存

出荷

USE 輸送

出芽酵母

*BT1 サッカロミセス属

出血

BT1 症状
BT1 病理学的変化
RT 血液
RT 血液凝固
RT 血液疾患
RT 血管
RT 血腫
RT 血友病
RT 貧血症

出産

USE 分娩

出生前照射

UF 子宮内照射
BT1 出生前被曝
BT1 照射
RT エンブリオ
RT 周産期照射
RT 胎児
RT 妊娠

出生前被曝

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1980-05-06
出生前被曝については、PRENATAL IRRADIATION を用いよ。
NT1 出生前照射
RT 生物学的ストレス
RT 生物学的効果
RT 胎児
RT 毒性
RT 妊娠

出版印刷業

INIS: 1999-05-26; ETDE: 1979-12-10
BT1 産業
RT 製紙業
RT 木材製品製造業

出力

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
USE 生産

出力エクスカージョン

USE 原子炉暴走

出力・冷却不整合事故

UF pcm (出力・冷却不整合) 事故
*BT1 原子炉事故

出力逸脱試験施設米国

2000-04-12
USE pbr (米国出力逸脱試験施設) 炉

出力逸脱試験-1号炉

1993-11-09
USE spert-1号炉

出力逸脱試験-2号炉

1993-11-09
USE spert-2号炉

出力逸脱試験-3号炉

1993-11-09
USE spert-3号炉

出力逸脱試験 - 4号炉

1993-11-09

USE spert-4号炉

出力過渡炉試験施設

1993-11-10

USE 出力過渡炉試験炉

出力過渡炉試験炉

ANL/INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。

UF 出力過渡炉試験施設

*BT1 空気冷却炉

*BT1 固体均質号炉

*BT1 黒鉛減速炉

*BT1 試験炉

*BT1 実験炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

出力係数

BT1 反応度係数

出力調整システム

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1975-12-16

1990年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 出力調整回路

出力調整回路

1999-07-05

1990年12月まで、POWER

CONDITIONING SYSTEMS および

ELECTRONIC CIRCUITS がこの概念を表現するために使用された。

UF 出力調整システム

BT1 電子回路

RT インバータ

RT 制御系

RT 直流・直流コンバータ

RT 電源

出力分配システム

INIS: 1992-04-02; ETDE: 1981-03-17

消費者への送電、または基幹電力系統の利便性から電力を分配するためのシステム。

RT ガス絶縁変電所

RT スマートグリッド

RT 送電

RT 電力系統

RT 変電所

出力分布

INIS: 1999-10-12; ETDE: 1975-07-29

炉心や燃料要素全体の出力レベルの空間分布。1点から別の1点への電力移送と混同しないように。その場合は、POWER TRANSMISSION を見よ。

RT 出力密度

RT 炉心

出力密度

UF 密度(出力)

NT1 壁面熱負荷

RT 原子炉格子

RT 出力分布

RT 中性子密度

RT 炉心

出力領域

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1989-08-10

NT1 エクサワット出力領域

NT2 出力領域 01-10 ew

NT2 出力領域 10-100 ew

NT2 出力領域 100-1000 ew

NT1 ギガワット出力領域

NT2 出力領域 01-10 gw

NT2 出力領域 10-100 gw

NT2 出力領域 100-1000 gw

NT1 キロワット出力領域

NT2 出力領域 01-10 kw

NT2 出力領域 10-100 kw

NT2 出力領域 100-1000 kw

NT1 テラワット出力領域

NT2 出力領域 01-10 tw

NT2 出力領域 10-100 tw

NT2 出力領域 100-1000 tw

NT1 ペタワット出力領域

NT2 出力領域 01-10 pw

NT2 出力領域 10-100 pw

NT2 出力領域 100-1000 pw

NT1 ミリワット出力領域

NT2 出力領域 01-10 ミリ w

NT2 出力領域 10-100 ミリ w

NT2 出力領域 100-1000 ミリ w

NT1 メガワット出力領域

NT2 出力領域 01-10 mw

NT2 出力領域 10-100 mw

NT2 出力領域 100-1000 mw

NT1 ワット出力領域

NT2 出力領域 01-10 w

NT2 出力領域 10-100 w

NT2 出力領域 100-1000 w

RT 力

出力領域 ミリ w

2000-04-12

USE ミリワット出力領域

出力領域 01-10 ミリ W

2003-08-18

*BT1 ミリワット出力領域

出力領域 01-10 EW

INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17

*BT1 エクサワット出力領域

出力領域 01-10 GW

1988-04-15

1989年11月まで、POWER RANGE 1-10

GW がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 ギガワット出力領域

出力領域 01-10 KW

1988-04-15

1989年11月まで、POWER RANGE 1-10

KW がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 キロワット出力領域

出力領域 01-10 MW

1988-04-15

1989年11月まで、POWER RANGE 1-10

MW がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 メガワット出力領域

出力領域 01-10 PW

INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17

*BT1 ペタワット出力領域

出力領域 01-10 TW

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-24

1989年11月まで、POWER RANGE 1-10

TW がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 テラワット出力領域

出力領域 01-10 W

1988-04-15

1989年11月まで、POWER RANGE 1-10 W

がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 ワット出力領域

出力領域 10-100 ミリ W

2003-08-18

*BT1 ミリワット出力領域

出力領域 10-100 EW

INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17

*BT1 エクサワット出力領域

出力領域 10-100 GW

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1975-09-11

*BT1 ギガワット出力領域

出力領域 10-100 KW

1988-04-15

*BT1 キロワット出力領域

出力領域 10-100 MW

1988-04-15

*BT1 メガワット出力領域

出力領域 10-100 PW

INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17

*BT1 ペタワット出力領域

出力領域 10-100 TW

INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17

*BT1 テラワット出力領域

出力領域 10-100 W

1988-04-15

*BT1 ワット出力領域

出力領域 100-1000 ミリ W

2003-08-18

*BT1 ミリワット出力領域

出力領域 100-1000 EW

INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17

*BT1 エクサワット出力領域

出力領域 100-1000 GW

1988-04-15; ETDE: 1975-09-11

*BT1 ギガワット出力領域

出力領域 100-1000 KW

1988-04-15; ETDE: 1975-09-11

*BT1 キロワット出力領域

出力領域 100-1000 MW

1988-04-15; ETDE: 1975-09-11

*BT1 メガワット出力領域

出力領域 100-1000 PW

1988-04-15; ETDE: 1975-09-11

*BT1 ペタワット出力領域

出力領域 100-1000 TW

1988-04-15; ETDE: 1975-09-11

*BT1 テラワット出力領域

出力領域 100-1000 KW

1988-04-15

*BT1 キロワット出力領域

出力領域 100-1000 MW

1988-04-15

*BT1 メガワット出力領域

出力領域 100-1000 PW

INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17

*BT1 ペタワット出力領域

出力領域 100-1000 TW

INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17

*BT1 テラワット出力領域

出力領域 100-1000 W

1988-04-15

*BT1 ワット出力領域

春化处理

RT 温度依存

RT 季節

RT 穀類

RT 作物

RT 種子

RT 萌芽

瞬間近似

1975-08-22

衝突の時間と比較して、ターゲットの内部の動きが遅い高エネルギー限界。

*BT1 近似

RT ハミルトニアン

RT 衝突

RT 中間体

RT 波動関数

RT 量子力学

循環(血液)

USE 血液循環

循環器系

NT1 血管

NT2 静脈

NT3 門脈系

NT2 動脈

NT3 冠動脈

NT3 頸動脈

NT3 大動脈

NT3 脳動脈

NT2 毛細血管

NT1 心臓

NT2 心外膜

NT2 心筋 (解剖学)

RT リンパ系

RT 器官

RT 血圧

RT 血液循環

RT 循環器疾患

RT 心血管治療薬

循環器疾患

UF 心臓病

BT1 疾病

NT1 気泡病

NT1 血管疾患

NT2 虚血

NT2 血栓症

NT2 高血圧症

NT2 腎硬化症

NT2 動脈硬化症

NT2 毛細管拡張症

NT1 血栓症

NT1 心筋梗塞

RT 塞栓

RT 循環器系

RT 心血管治療薬

RT 心不全

循環系

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1979-11-07

プロセス流体がシステムから抜き取られ、システムへポンプで戻される流体システム。

UF 循環流動層

UF 循環流動層ボイラー

NT1 セルフポンプシステム

RT ポンピング

RT ポンプ

RT 熱サイフォン効果

RT 冷却ループ

循環蒸気注入プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07

USE 流体圧入プロセス

循環流動層

INIS: 1993-02-18; ETDE: 2002-06-13

USE 循環系

USE 流動床

循環流動層ボイラー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-01-20

USE 循環系

USE 流動層ボイラー

準オーロラあらし

USE マグネチックベイ

準ポテンシャル方程式

*BT1 積分方程式

RT リップマン・シュウィンガー方程式

RT 散乱振幅

RT 場の量子論

準安定状態

原子状態、分子状態に限定。核の状態については、ISOMERIC NUCLEI を用いよ。

*BT1 励起状態

準位

1996-08-05

垂直距離に限定。ENERGY LEVELS をも見よ。

UF 高位

NT1 海面水位

NT1 水面下、水中

NT1 地下

NT1 地表面

RT 高さ

RT 標高

準位混合共鳴

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1989-09-18

核電気四重極および磁気双極子相互作用を測定する共鳴方式。

BT1 共鳴

RT 核四極子共鳴

RT 核磁気共鳴

準位図

USE エネルギー準位

準位幅

RT エネルギー準位

RT エネルギー準位密度

RT ポーター・トーマス分布

RT 線幅

RT 有効寿命

準位密度

USE エネルギー準位密度

準核分裂

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03

UF 準核分裂反応

*BT1 重イオン反応

RT 核の火の玉模型

RT 核分裂

RT 重イオン核融合反応

RT 深非弾性重イオン反応

RT 前複合核放出

RT 複合核反応

準核分裂反応

INIS: 1977-04-07; ETDE: 2002-06-13

USE 準核分裂

準自由反応

準自由散乱 (または準弾性散乱) と似ている核反応で、そこからの散乱ではなく核内で打たれた粒子と転位反応を起こす入射粒子という点で、区別される。

*BT1 直接反応

NT1 準弾性散乱

準線形問題

UF 準線形理論

RT ボルツマン・ブラソフ方程式

RT 数学

RT 摂動論

RT 非線形問題

準線形理論

INIS: 1988-11-16; ETDE: 2002-04-26

USE 準線形問題

準束縛状態

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-05

RT エネルギー準位

RT カップリング

RT 束縛状態

準弾性散乱

BT1 散乱

*BT1 準自由反応

RT 弾性散乱

準弾性反応

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

少量のエネルギーおよび少数の粒子が転送されるような、低エネルギーが支配的な重イオン間の反応。

USE 移行反応

準排他的な相互作用

INIS: 1987-11-02; ETDE: 1987-12-23

*BT1 排他的な相互作用

RT 準包括的な相互作用

準包括的な相互作用

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1979-05-02

*BT1 包括的相互作用

RT 準排他的な相互作用

準粒子

UF ドップラロン

NT1 インスタントン

NT1 エニオン

NT2 アーベル エニオン

NT1 ソリトン

NT1 フォーカソン

NT1 フォノン

NT1 プラズモン

NT1 ポメラランチュク粒子

NT1 ポーラロン

NT1 マグノン

NT1 メロン

NT1 ランダウ準粒子

NT1 ロトン

NT1 励起子

RT 正孔

RT 多体問題

準粒子フォノン模型

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-16

*BT1 原子核模型

RT フォノン

RT 一粒子模型

RT 集団模型

潤滑

1985年4月から1997年3月まで、*LUBRICATING PROPERTIES* は *ETDE* の有効なディスクリプタであった。

UF 潤滑特性

RT グリース

RT トライボロジー

RT 歯車

RT 軸受

RT 潤滑材

RT 静圧軸受ベアリング

潤滑材

UF 合成潤滑油

SF 鉱油

NT1 グリース

NT1 気体潤滑剤

NT1 固体潤滑剤

NT1 潤滑油

RT トライボロジー

RT 歯車

RT 潤滑

RT 切削液

潤滑特性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-04-24

1997年3月まで *ETDE* の有効なディスクリプタであった。

USE 潤滑

潤滑油

BT1 潤滑材

BT1 石油製品

*BT1 油

RT トライボロジー

RT リムナンテス

RT 廃棄物精油所

RT 廃油

純粋状態

2011-01-25

ヒルベルト空間内の単一のベクトルにより記述できる量子状態。

BT1 量子状態

RT 固有状態

純度

USE 不純物

純放射量

2013-12-13

USE 放射強制力

純流体コンピュータ

2000-04-12

1996年2月まで *ETDE* の有効なディスクリプタであった。

USE コンピュータ

純流体制御装置

*BT1 制御装置

BT1 流体装置

巡航ミサイル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02

BT1 ミサイル

順次走査

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20

BT1 計数技術

RT イメージスキヤナ

RT コンピュータ断層撮影法

RT 生体医学 x 線撮影法

RT 動態機能検査

順序回路

BT1 電子回路

RT デジタル回路

処分(廃棄物)

USE 廃棄物処分

処分井戸

INIS: 1992-03-25; ETDE: 1984-05-23

BT1 井戸

RT 塩水

RT 地中処分

RT 放射性廃棄物処分

処理

2000-02-01

下記のより具体的なディスクリプタの使用が推奨される。

NT1 コプロセッシング

NT1 データ処理

NT2 スペクトルのアンフォールディング

NT2 タスクスケジュール操作

NT2 データ解析

NT3 クラスタ解析

NT3 データ可視化

NT2 データ収集

NT2 データ編纂

NT2 メモリー管理

NT2 分散データ処理

NT1 画像処理

NT1 原位置処理

NT2 原位置ガス化

NT2 原位置液化

NT2 原位置蒸留

NT2 原位置燃焼

NT2 溶解採鉱

NT1 食品加工

NT2 イオン化放射線低線量処理

NT2 殺菌

NT3 放射線照射殺菌

NT2 放射線滅菌

NT1 精錬

NT2 ガルフ hds 法

NT2 帯域精製

NT2 電解精錬

NT1 選鉱 (ore processing)

NT2 レトルト処理

NT3 原位置蒸留

NT2 富鉱化

NT1 着臭化

NT1 廃棄物処理

NT2 オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス

NT2 ブロック熱分解プロセス

NT2 ランドガード熱分解システム

NT2 活性汚泥法

NT2 合成ガスプロセス

NT2 資源回収

NT2 湿式酸化過程

NT2 水蒸気ストリップング

NT2 石灰・ソーダ焼結プロセス

NT2 堆肥化

NT2 放射性廃棄物処理

NT3 ハーベストプロセス

NT2 溶融塩廃棄物ガス化プロセス

NT2 溶融熱分解処理

NT2 流動層式廃棄物ガス化

NT2 unisulf プロセス

RT プロセス制御

処理(廃棄物)

USE 廃棄物処理

処理(療法)

USE 治療

処理(データ)

USE データ処理

処理(データ)

USE データ処理

処理(画像)

INIS: 1997-06-05; ETDE: 2002-04-26

USE 画像処理

初期放射効果

UF 初期放射負傷

UF 即時放射効果

*BT1 生物学的放射線効果

RT 時間依存性

RT 生物指標

RT 晩発性放射線効果

初期放射負傷

USE 初期放射効果

USE 放射線傷害

初期油層圧

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-09-11

USE 油層圧

所得

1999-12-07

UF 可処分所得

NT1 ロイヤリティ

RT インフレーション

小角散乱

- BT1 散乱
- RT 角分布
- RT 光学定理

小気候

- INIS: 1992-05-08; ETDE: 1981-06-13
- 包含する全領域の気候と比較し、特定の場所や居住地域の局所的な気候。
- BT1 気候
- RT 温熱快感

小規模事業者

- INIS: 1992-02-21; ETDE: 1977-09-19
- 従業員数が500人未満の企業や事業所。
- BT1 ビジネス
- RT ガソリンスタンド
- RT マーケット
- RT レストラン
- RT 協同組合
- RT 経済機構
- RT 産業
- RT 小売業者
- RT 貿易
- RT 民間営利部門

小規模水力発電所

- INIS: 1992-04-06; ETDE: 1981-07-06
- 100kW~30MWの発電をする小規模水力発電所。
- *BT1 水力発電所
- RT マイクロ発電
- RT 小規模低落差水力発電所

小規模低落差水力発電所

- INIS: 1992-04-06; ETDE: 1978-08-08
- 15メートル以下の落差。
- *BT1 水力発電所
- RT マイクロ発電
- RT 小規模水力発電所

小型オオカミ

- INIS: 1993-02-18; ETDE: 1981-04-17
- USE コヨーテ

小型化

- RT 測定器
- RT 電気設備
- RT 電子装置
- RT 半導体素子

小型低アスペクト比トカマク

- INIS: 1994-03-15; ETDE: 1994-02-25
- USE startトカマク型装置

小穴(菌)

- USE 顎

小児科学

- BT1 医学
- RT 子供
- RT 先天性形成異常

小水滴模型

- *BT1 原子核模型

小川

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-31
- USE 流れ

小線源照射療法

- INIS: 2003-10-06; ETDE: 2003-09-30
- 放射線源が治療する体の領域に近い放射線治療。埋め込まれているか、物理的に接触しているか、または短い距離に位置している。
- *BT1 放射線治療
- NT1 放射線塞栓形成法
- RT 線源移植
- RT 内部照射
- RT 放射性医薬品

小腸

- UF 回腸
- UF 空腸
- UF 十二指腸
- *BT1 腸
- RT セクレチン
- RT 回虫属
- RT 腸管吸収
- RT 腸間膜

小腸炎

- *BT1 消化器系疾患
- RT 下痢
- RT 腸

小頭症

- USE 奇形

小囊腺細胞

- *BT1 体細胞
- RT 腸
- RT 皮膚組織

小脳

- *BT1 脳

小売バイヤー

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
- USE 小売業者

小売価格

- INIS: 1993-02-19; ETDE: 1979-06-06
- 1979年9月から1996年3月まで、CONSUMER PRICE INDEXがETDEでこの概念を表現するために使用された。
- UF 消費者価格
- UF 消費者物価指数
- BT1 価格
- RT 卸売価格
- RT 小売業者

小売業者

- INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-05-09
- 最終消費者への、産品または少量の商品の販売に従事する者や組織。
- UF 小売バイヤー
- UF 小売販売者
- BT1 販売業者
- NT1 ガソリンスタンド
- RT マーケット
- RT マーケティング
- RT 価格
- RT 競争
- RT 経済学
- RT 産業
- RT 小規模事業者
- RT 小売価格
- RT 民間営利部門

小売販売者

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
- USE 小売業者

小麦粉

- BT1 食品
- RT パン
- RT 穀類

小氷河時代

- INIS: 1993-06-04; ETDE: 1987-02-13
- 北半球における15世紀から19世紀に持続した寒い時期。
- RT 気候
- RT 古気候学

小孢子

- BT1 孢子
- RT 花粉

小胞体

- 1999-04-20
- BT1 細胞成分
- NT1 筋質細網
- RT ゴルジ複合体

小林・益川行列

- INIS: 1984-01-18; ETDE: 1984-02-10
- 荷電カレント遷移振幅におけるCP対称性の破れを説明するキャビボ混合の一般化として、第三世代のクォーク・レプトン(U、D、E)、(C、S、μ)、(T、B、τ)間の混合を記述する行列。
- UF 混合マトリクス(小林・益川)
- BT1 行列
- RT カビボ角
- RT フレーバーモデル
- RT 配位混合
- RT 標準模型
- RT c p不変性

小惑星

- RT 太陽系
- RT 惑星

小膠着度岩層

- 2009-12-21
- USE 非固結岩

少数派

- INIS: 1999-04-30; ETDE: 1978-02-14
- 関連する地理的領域に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
- UF 人種グループ
- UF 民族
- *BT1 人口
- NT1 アメリカインディアン
- NT1 サーミ人
- NT1 スペイン系アメリカ人
- NT1 高所得者層
- NT1 高齢者
- NT1 黒人系アメリカ人
- NT1 障害者
- NT1 低所得者層
- NT1 東洋系アメリカ人
- RT 社会学
- RT 同化
- RT 米国雇用促進計画
- RT 利益集団

床

INIS: 1999-08-04; ETDE: 1975-09-11

UF 床暖房
RT 建物
RT 地下室

床暖房

2006-03-31

USE 加熱系統
USE 床

抄録

抄録に関する文献に限定。それ自身が抄録、抄録集であるものを除く。

NT1 リード抄録
RT ドキュメントタイプ

昇華

*BT1 蒸発
RT 昇華熱
RT 昇華冷却
RT 精練
RT 分離工程

昇華熱

UF 潜熱 (昇華)
UF 熱 (昇華)
*BT1 転移熱
RT 昇華
RT 融蝕

昇華冷却

BT1 冷却
RT 昇華

晶癖面

RT 結晶格子
RT 相数変換

松果体

UF 松果体(松果体腺)
*BT1 腺
RT メラトニン
RT 内分泌腺
RT 脳

松果体(松果体腺)

USE 松果体

松川地熱発電所

2000-04-12

BT1 地熱フィールド
RT 蒸気卓越系
RT 日本
RT 八幡平

消炎

2007-01-08

RT 炎
RT 火炎伝播

消化

NT1 嫌気性消化
NT2 バイオガスプロセス
NT1 好気性消化
NT1 細胞内消化
RT アミラーゼ
RT キモトリプシン
RT トリプシン
RT ペプシン
RT 胃酸
RT 経口摂取

RT 酵素
RT 消化器系
RT 生理学
RT 腸管吸収
RT 同化

消化管

1996-11-13

BT1 消化器系
NT1 胃
NT1 腸
NT2 小腸
NT2 大腸
NT3 直腸
RT 旋毛虫症
RT 代謝病
RT 腹部
RT 腹膜
RT 放射線症候群

消化器系

NT1 咽頭
NT1 肝臓
NT1 口腔
NT2 歯
NT2 舌
NT1 消化管
NT2 胃
NT2 腸
NT3 小腸
NT3 大腸
NT4 直腸
NT1 食道
NT1 胆汁管
NT1 膵臓
RT 器官
RT 消化
RT 消化器系疾患
RT 食欲減退

消化器系疾患

BT1 疾病
NT1 肝炎
NT2 感染性肝炎
NT1 肝硬変
NT1 小腸炎
NT1 直腸炎
NT1 腹膜炎
RT おう吐
RT 胃切除術
RT 下痢
RT 肝切除
RT 消化器系
RT 食欲減退
RT 吐き気
RT 便秘

消火

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-04-28

RT 安全
RT 火災
RT 火災被害
RT 消火器

消火ホース不安定性

USE ホース不安定性

消火器

RT 安全
RT 火災
RT 消火

消磁

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19

NT1 断熱消磁
RT 磁化
RT 磁場
RT 磁性
RT 磁石

消磁(断熱)

2000-04-12

USE 断熱消磁

消息把握(人的)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-04-01

1992年4月まで、ACCOUNTABILITYがETDEでこの概念を表現するために使用された。
USE 人事管理

消毒

INIS: 1975-12-19; ETDE: 2002-06-13

USE 不妊化

消毒剤

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1975-10-01

BT1 殺菌剤
RT バクテリア
RT 除菌剤
RT 伝染性
RT 農薬
RT 薬物

消費者ガイド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

DIRECTORIES、もしくはRECOMMENDATIONSと下記のディスクリプタを用いよ。1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 消費者製品

消費者価格

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1996-03-28

USE 小売価格

消費者製品

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1977-10-20

一般大衆が入手できる市販品。具体的な製品に対するディスクリプタを用いよ。
例えば、食品、衣類、楽器や医薬品。

UF 化粧品
UF 消費者ガイド
RT 衣服
RT 消費者保護
RT 食品
RT 宣伝
RT 薬物

消費者物価指数

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27

1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 小売価格

消費者保護

INIS: 1992-02-03; ETDE: 1977-06-21

RT ワラント
RT 規則
RT 広報活動
RT 消費者製品
RT 製品ラベリング
RT 米国家天然ガス政策法
RT 法的側面
RT 利益集団

消費率

1993-06-03

行動、比率、割合。時間の関数としての消費についてではない。

- RT エネルギー消費
- RT 燃料消費量

消防署

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09

- USE 公共建築物

消滅

- SF 嬗変(核粒子)
- *BT1 粒子相互作用
- RT グリーボフ・リパトフ関係
- RT 強い相互作用
- RT 電磁相互作用

消滅

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-26

- USE 抑制

消滅演算子

- UF コヒーレント状態
- *BT1 量子演算子
- RT 真空状態
- RT 第二量子化

消滅処理

2000-03-14

核の。

- UF 核変換
- NT1 加速器駆動核変換 (accelerator-driven transmutation)
- RT 増殖
- RT 同位体生成

焼き(食品)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

- USE 食品加工

焼きなまし

- BT1 熱処理
- RT 応力緩和
- RT 再結晶

焼き戻し

- BT1 熱処理

焼セッコウ

- USE 石こうセメント

焼却

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-03-11

- USE 燃焼

焼却炉

- UF キルン式焼却炉
- NT1 水冷壁焼却炉
- NT1 廃棄物焼却炉
- RT バーナー
- RT 燃焼
- RT 窯

焼結

- UF 液相焼結
- BT1 製作
- RT ポロシティ、多孔性、間げき率
- RT 凝集
- RT 焼結材料
- RT 粉末冶金
- RT 窯

焼結アルミニウム粉

ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、SAPがこの概念を表現するために使用された。

- UF sap (焼結アルミニウム粉)
- *BT1 焼結材料
- RT アルミニウム

焼結材料

- BT1 材料
- NT1 焼結アルミニウム粉
- RT 焼結
- RT 粉末
- RT 粉末冶金

焼結炭化物

ETDE: 2002-06-13

- USE サーマット

焼成

- BT1 加熱

焼入れ時効

- BT1 エージング
- RT 急冷

焦性没食子酸

- USE ピロガロール

焦電効果

2000-04-12

温度の変化によって特定の結晶で生産された電気の極性。

- RT 電位
- RT 電荷

焦電探知器

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1979-05-25

- *BT1 放射線検出器

照射

- UF 事故被曝
- UF 食品照射
- NT1 パルス照射
- NT1 亜致死線量照射
- NT1 外部照射
 - NT2 局部照射
 - NT2 全身照射
 - NT2 体外照射
- NT1 急性被曝
- NT1 局部照射
- NT1 自己照射
- NT1 周産期照射
- NT1 出生前照射
- NT1 致死過剰線量照射
- NT1 致死線量照射
- NT1 低線量照射
- NT1 内部照射
- NT1 非一様照射
- NT1 分割照射
- NT1 放射線駆除
- NT1 放射線照射殺菌
- NT1 放射線照射保存
 - NT2 イオン化放射線低線量処理
- NT1 放射線滅菌
 - NT2 放射線滅菌
- NT1 慢性照射
- RT 照射手順
- RT 照射装置
- RT 植物育種
- RT 線源
- RT 中性子による損傷関数

- RT 中性子フルエンス傷つけ
- RT 等価分裂フルエンス
- RT 放射性同位元素標識免疫検定学
- RT 放射線
- RT 放射線の硬さ
- RT 放射線効果
- RT 放射線治療
- RT 放射線障害
- RT 放射線量
- RT 放射線量分布

照射カプセル

- UF カプセル(照射)
- RT 原子炉実験用チャンネル
- RT 線源移植
- RT 炉内ルーブ

照射チャンネル

- USE 原子炉実験用チャンネル

照射プラント

- BT1 原子力施設
- NT1 isom ed
- RT 外部照射
- RT 照射手順
- RT 照射装置
- RT 線源

照射リグ

- USE 照射装置

照射系

2000-04-12

- USE 照明装置

照射後試験

1981-04-03

- RT セラミック組織学
- RT 化学分析
- RT 査察
- RT 性能試験
- RT 電子マイクロプローブ分析
- RT 燃料要素
- RT 破壊試験
- RT 分光学

照射後治療

- *BT1 治療
- RT 生物学的回復
- RT 代用血液

照射済燃料

INIS: 1976-07-30; ETDE: 2002-06-13

- USE 使用済燃料

照射済燃料要素

INIS: 1976-07-30; ETDE: 2002-06-13

- USE 使用済燃料要素

照射手順

- RT アフターローディング
- RT 外部照射
- RT 空間的線量分布
- RT 時間的線量分布
- RT 照射
- RT 照射プラント
- RT 照射装置
- RT ifip (国際食物照射プロジェクト)

照射線量(放射投与量)

- USE 放射線量

照射線量率計

UF 計数率計(被爆)
 *BT1 放射線モニタ
 RT 計数率計
 RT 放射線モニタリング

照射装置

UF 照射リグ
 RT ビグミー施設
 RT 外部照射
 RT 照射
 RT 照射プラント
 RT 照射手順
 RT 線源

照射箱

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1977-10-20

UF 環境露出箱
 UF 気体曝露装置
 UF 吸入露出箱
 RT 制御雰囲気

照射炉

同位体製造と照射目的。核分裂物質製造については、PRODUCTION REACTORS を見よ。

BT1 原子炉
 NT1 トリチウム生産炉
 NT2 セレスティン炉
 NT1 化学用原子炉
 NT1 材料試験型炉
 NT2 オシリス炉
 NT2 グリープ炉
 NT2 ジュール・ホロビッツ炉
 NT2 ゼファー炉
 NT2 デイダー炉
 NT2 トリガー1型ハンフォード炉
 NT2 プルート炉
 NT2 ヘクター炉
 NT2 マーリン炉
 NT2 モンダレーe1-3号炉
 NT2 台湾研究用原子炉
 NT2 atr炉
 NT2 br-2号炉
 NT2 cp (シカゴパイル) - 2号炉
 NT2 dmt r 炉
 NT2 dr-3号炉
 NT2 ewg-1号炉
 NT2 frg-2号炉
 NT2 frj-2号炉
 NT2 ga シオアベッシー炉
 NT2 hanaro (先進的高中中性子束) 炉
 NT2 hfetr (高中中性子束工学試験) 炉
 NT2 hfr (高中中性子束) 炉
 NT2 hifar (オーストラリア高中中性子束) 炉
 NT2 hwc tr 炉
 NT2 hwrr (重水冷却重水減速研究) 炉
 NT2 igr 炉
 NT2 ivv-2m 炉
 NT2 jmt r (材料試験) 炉
 NT2 jrr-3号改造炉
 NT2 jrr-3号炉
 NT2 kstr 炉
 NT2 lpr 炉
 NT2 mtr (材料試験) 炉
 NT2 nbs r 炉

NT2 nrx 炉
 NT2 pbr 炉
 NT2 r-2号炉
 NT2 rv-1号炉
 NT2 sm-2号炉
 NT2 wr-1号炉
 NT2 wwr-m-キエフ炉
 NT2 wwr-m-レーニングラード炉
 NT1 材料処理炉
 NT1 同位体製造用原子炉
 NT2 アストラ炉
 NT2 アプサラ炉
 NT2 イアン-r1号炉
 NT2 イスプラー1号炉
 NT2 エヴァ炉
 NT2 オパール炉
 NT2 ガルフトリガマーク□型炉
 NT2 コンソート-2号炉
 NT2 サイラス炉
 NT2 シロエ炉
 NT2 ジープ-2号炉
 NT2 スローボーク型炉
 NT3 スローボーク・アルバータ炉
 NT3 スローボーク・オタワ炉
 NT3 スローボーク・ダルジー炉
 NT3 スローボーク・トロント炉
 NT3 スローボーク・モントリオール炉
 NT3 スローボーク・wnre 炉
 NT2 セレスティン炉
 NT2 ダウ・トリガマーク□型炉
 NT2 デイダー炉
 NT2 トリガ型テキサス炉
 NT2 トリガ型ブラジル炉
 NT2 トリガ型ベテラン炉
 NT2 トリガー1型カリフォルニア炉
 NT2 トリガー1型ハノーバー炉
 NT2 トリガー1型ミシガン炉
 NT2 トリガー2型イリノイ炉
 NT2 トリガー2型ウィーン炉
 NT2 トリガー2型カンザス炉
 NT2 トリガー2型ソウル炉
 NT2 トリガー2型ダラト炉
 NT2 トリガー2型バヴィア炉
 NT2 トリガー2型バングラデシュ炉
 NT2 トリガー2型バンドン炉
 NT2 トリガー2型ピテシュチ炉
 NT2 トリガー2型マインツ炉
 NT2 トリガー2型リュブリャナ炉
 NT2 トリガー2型ローマ炉
 NT2 トリガー2型武蔵工業大学炉
 NT2 トリガー2型立教大学炉
 NT2 トリガー2型炉
 NT2 トリガー3型サラサル炉
 NT2 トリガー3型ソウル炉
 NT2 トリガー3型ミュンヘン炉
 NT2 トリコ炉
 NT2 ドルーバ炉
 NT2 パルサー・パッフアロー炉
 NT2 マリア炉
 NT2 メルジーネー1号炉
 NT2 モンダレーe1-1号炉
 NT2 モンダレーe1-2号炉
 NT2 モンダレーe1-3号炉
 NT2 台湾研究用原子炉
 NT2 affri 炉
 NT2 ail-77 炉
 NT2 alrr 炉
 NT2 atr 炉
 NT2 bepo 炉

NT2 ber-2号炉
 NT2 bgrr 炉
 NT2 brrr 炉
 NT2 byu 1-77 炉
 NT2 cesnef (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
 NT2 cp (シカゴパイル) - 5号炉
 NT2 dmt r 炉
 NT2 dr-2号炉
 NT2 dr-3号炉
 NT2 etr (工学試験) 炉
 NT2 fir-1号炉
 NT2 fnr 炉
 NT2 fr-2号炉
 NT2 frf 炉
 NT2 frg-2号炉
 NT2 frj-2号炉
 NT2 getr 炉
 NT2 gtrr 炉
 NT2 hanaro (先進的高中中性子束) 炉
 NT2 hfir (定常中性子源) 炉
 NT2 hifar (オーストラリア高中中性子束) 炉
 NT2 htr (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)
 NT2 hwrr (重水冷却重水減速研究) 炉
 NT2 irt 炉
 NT2 irt-ソフィア炉
 NT2 irt-c 炉
 NT2 irt-f 炉
 NT2 jrr-1号炉
 NT2 jrr-3号改造炉
 NT2 jrr-3号炉
 NT2 kuhfr (京都大学高中中性子束) 炉
 NT2 lptr 炉
 NT2 mnr 炉
 NT2 mrr 炉
 NT2 nru 炉
 NT2 nrx 炉
 NT2 ostr 炉
 NT2 r-1号炉
 NT2 ra 炉
 NT2 r2-0号炉
 NT2 rtp 炉
 NT2 rts-1号炉
 NT2 thetis 炉
 NT2 thor 炉
 NT2 tr-1号炉
 NT2 tzl 炉
 NT2 ucbr 炉
 NT2 ufr 炉
 NT2 uknr 炉
 NT2 uvar 炉
 NT2 uwnr 炉
 NT2 wtr 炉
 NT2 wwr-2号炉
 NT2 wwr-m-キエフ炉
 NT2 wwr-m-レーニングラード炉
 NT2 wwr-sm-ロッセンドルフ炉
 NT2 wwr-s-ブダペスト炉
 NT2 wwr-s-モスクワ炉
 NT2 xl0 炉

照度

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1981-10-24

表面上の光束密度。

UF 光束密度
UF 照明
RT アルベド
RT 輝度
RT 光学
RT 照明装置
RT 照明要件
RT 日照

照明

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1981-10-24

USE 照度

照明装置

1986-03-04

UF 照射系
BT1 エネルギーシステム
RT バラスト
RT 遠隔監視装置
RT 可視光
RT 蛍光灯
RT 光学系
RT 照度
RT 照明要件
RT 総合建築技術
RT 天窓
RT 点灯負荷
RT 電気設備
RT 電球
RT 日照

照明要件

INIS: 2006-03-03; ETDE: 2006-02-24

BT1 需要
RT 可視光
RT 輝度
RT 照度
RT 照明装置
RT 日照

症状

NT1 おう吐
NT1 炎症
NT1 黄疸
NT1 下痢
NT1 紅斑
NT1 高血圧症
NT1 出血
NT1 心不全
NT1 痛み
NT1 吐き気
NT1 尿毒症
NT1 白血球減少 (症)
NT2 リンパ球減少 (症)
NT1 発熱
NT1 貧血症
NT2 サラセミア
NT2 鎌状赤血球貧血
NT2 巨大赤芽球形貧血
NT2 虚血
NT1 浮腫
NT1 腹水症
NT1 便秘
NT1 脾腫
RT 疾病
RT 診断
RT 白化現象
RT 病理学的変化

RT 腹膜炎

硝化

INIS: 2000-05-04; ETDE: 1981-08-04

温度、湿度、およびアルカリの適切な条件下で、細菌によるアンモニウム塩から亜硝酸塩、さらに硝酸塩への酸化。

BT1 化学反応
RT 脱硝化作用
RT 窒素
RT 窒素化合物
RT 窒素固定
RT 窒素循環

硝酸

2012年8月まで、hydrogen nitratesがこの概念を表現するために使用された。

BT1 酸素化合物
BT1 窒素化合物
*BT1 無機酸
RT 王水
RT 硝酸水素
RT 脱硝

硝酸アメリカシウム

*BT1 アメリカシウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸アルミニウム

BT1 アルミニウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸アンモニウム

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16

BT1 アンモニウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸イッテルビウム

*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸イットリウム

*BT1 イットリウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸インジウム

BT1 インジウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸ウラニル

*BT1 ウラニル化合物
*BT1 硝酸塩
NT1 u n h (硝酸ウラニル六水和物)

硝酸ウラニル六水和物

ETDE: 1978-03-08

USE u n h (硝酸ウラニル六水和物)

硝酸ウラン

*BT1 ウラン化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸エステル

UF 硝酸メチル
*BT1 エステル類
NT1 ニトログリセリン
NT1 ニトロセルロース
NT1 硝酸ペルオキシアセチル
NT1 p e t n (四硝酸ペンタエリスリットペンシット)

硝酸エルビウム

*BT1 エルビウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸カドミウム

BT1 カドミウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸ガドリニウム

*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸カリウム

*BT1 カリウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸ガリウム

1977-06-13

BT1 ガリウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸カルシウム

*BT1 カルシウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸クロム

*BT1 クロム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸コバルト

*BT1 コバルト化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸サマリウム

*BT1 サマリウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸ジスプロシウム

*BT1 ジスプロシウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸ジルコニウム

*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸スカンジウム

*BT1 スカンジウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸ストロンチウム

*BT1 ストロンチウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸セシウム

*BT1 セシウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸セリウム

*BT1 セリウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸タリウム

BT1 タリウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸ツリウム

*BT1 ツリウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸テルビウム

*BT1 テルビウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸テルル

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-07-05

BT1 テルル化合物

*BT1 硝酸塩

硝酸トリウム

*BT1 トリウム化合物

*BT1 硝酸塩

硝酸ナトリウム

*BT1 ナトリウム化合物

*BT1 硝酸塩

硝酸ニオブ

*BT1 ニオブ化合物

*BT1 硝酸塩

硝酸ニッケル

*BT1 ニッケル化合物

*BT1 硝酸塩

硝酸ネオジウム

*BT1 ネオジウム化合物

*BT1 硝酸塩

硝酸ネプツニウム

*BT1 ネプツニウム化合物

*BT1 硝酸塩

硝酸ハフニウム

*BT1 ハフニウム化合物

*BT1 硝酸塩

硝酸パラジウム

INIS: 1994-08-22; ETDE: 1978-10-20

1993年1月から2007年11月まで、*PALLADIUM COMPOUNDS* および *NITRATES* がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 パラジウム化合物

*BT1 硝酸塩

硝酸バリウム

*BT1 バリウム化合物

*BT1 硝酸塩

硝酸ビスマス

BT1 ビスマス化合物

*BT1 硝酸塩

硝酸プラセオジウム

*BT1 プラセオジウム化合物

*BT1 硝酸塩

硝酸プルトニウム

*BT1 プルトニウム化合物

*BT1 硝酸塩

硝酸ベリリウム

*BT1 ベリリウム化合物

*BT1 硝酸塩

硝酸ペルオキシアセチル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24

*BT1 硝酸エステル

*BT1 硝酸塩

RT 過酸化物

硝酸ホルミウム

*BT1 ホルミウム化合物

*BT1 硝酸塩

硝酸マグネシウム

*BT1 マグネシウム化合物

*BT1 硝酸塩

硝酸マンガン

*BT1 マンガン化合物

*BT1 硝酸塩

硝酸メチル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25

USE 硝酸エステル

硝酸ユウロピウム

*BT1 ユウロピウム化合物

*BT1 硝酸塩

硝酸ラジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

*BT1 ラジウム化合物

*BT1 硝酸塩

硝酸ランタン

*BT1 ランタン化合物

*BT1 硝酸塩

硝酸リチウム

*BT1 リチウム化合物

*BT1 硝酸塩

硝酸ルテニウム

*BT1 ルテニウム化合物

*BT1 硝酸塩

硝酸ルビジウム

*BT1 ルビジウム化合物

*BT1 硝酸塩

硝酸ロジウム

2009-08-31

*BT1 ロジウム化合物

*BT1 硝酸塩

硝酸亜鉛

BT1 亜鉛化合物

*BT1 硝酸塩

硝酸鉛

BT1 鉛化合物

*BT1 硝酸塩

硝酸塩

1997-06-19

BT1 酸素化合物

BT1 窒素化合物

NT1 アインスタイニウム硝酸塩

NT1 カリフォルニウム硝酸塩

NT1 キュリウム硝酸塩

NT1 チタン硝酸塩

NT1 バナジウム硝酸塩

NT1 パークリウム硝酸塩

NT1 プロトアクチニウム硝酸塩

NT1 プロメチウム硝酸塩

NT1 ポロニウム硝酸塩

NT1 モリブデン硝酸塩

NT1 ルテチウム硝酸塩

NT1 塩素硝酸塩

NT1 硝酸アメリシウム

NT1 硝酸アルミニウム

NT1 硝酸アンモニウム

NT1 硝酸イッテルビウム

NT1 硝酸イットリウム

NT1 硝酸インジウム

NT1 硝酸ウラニル

NT2 u n h (硝酸ウラニル六水和物)

NT1 硝酸ウラン

NT1 硝酸エルビウム

NT1 硝酸カドミウム

NT1 硝酸ガドリニウム

NT1 硝酸カリウム

NT1 硝酸ガリウム

NT1 硝酸カルシウム

NT1 硝酸クロム

NT1 硝酸コバルト

NT1 硝酸サマリウム

NT1 硝酸ジスプロシウム

NT1 硝酸ジルコニウム

NT1 硝酸スカンジウム

NT1 硝酸ストロンチウム

NT1 硝酸セシウム

NT1 硝酸セリウム

NT1 硝酸タリウム

NT1 硝酸ツリウム

NT1 硝酸テルビウム

NT1 硝酸テルル

NT1 硝酸トリウム

NT1 硝酸ナトリウム

NT1 硝酸ニオブ

NT1 硝酸ニッケル

NT1 硝酸ネオジウム

NT1 硝酸ネプツニウム

NT1 硝酸ハフニウム

NT1 硝酸パラジウム

NT1 硝酸バリウム

NT1 硝酸ビスマス

NT1 硝酸プラセオジウム

NT1 硝酸プルトニウム

NT1 硝酸ベリリウム

NT1 硝酸ペルオキシアセチル

NT1 硝酸ホルミウム

NT1 硝酸マグネシウム

NT1 硝酸マンガン

NT1 硝酸ユウロピウム

NT1 硝酸ラジウム

NT1 硝酸ランタン

NT1 硝酸リチウム

NT1 硝酸ルテニウム

NT1 硝酸ルビジウム

NT1 硝酸ロジウム

NT1 硝酸亜鉛

NT1 硝酸鉛

NT1 硝酸銀

NT1 硝酸水銀

NT1 硝酸水素

NT1 硝酸鉄

NT1 硝酸銅

NT1 p e t n (四硝酸ペンタエリスリットペンスリット)

RT オキシ硝酸塩

硝酸銀

*BT1 銀化合物

*BT1 硝酸塩

硝酸水銀

*BT1 硝酸塩

BT1 水銀化合物

硝酸水素2012年7月まで、*NITRIC ACID* がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 硝酸塩

BT1 水素化合物
RT 硝酸

硝酸鉄

*BT1 硝酸塩
*BT1 鉄化合物

硝酸銅

*BT1 硝酸塩
*BT1 銅化合物

衝撃

UF ショック(衝撃)
RT ミサイル防衛
RT 緩衝装置
RT 機能不全
RT 衝撃強度
RT 衝撃波
RT 水撃作用
RT 損害
RT 注型封入

衝撃(パルス)

INIS: 1983-02-03; ETDE: 2002-06-13
USE パルス

衝撃加熱

*BT1 プラズマ加熱

衝撃強度

UF 強さ(衝撃)
BT1 機械的性質
RT 衝撃
RT 衝撃試験

衝撃試験

*BT1 機械試験
NT1 シャルビー試験
RT ノッチ
RT 衝撃強度
RT 破壊試験

衝撃点火核融合

INIS: 1981-06-19; ETDE: 1979-10-23
重水素(D)と三重水素(T)ベアリング入射核の加速と、その後の静止ターゲットあるいは同様な加速発射体によって達成。
*BT1 熱核反応
RT レールガン加速器
RT 慣性閉込め
RT 磁気勾配加速器

衝撃点火核融合ドライバー

INIS: 1995-07-21; ETDE: 1980-01-15
慣性閉じ込め核融合に用いられるマクロ粒子加速器。
BT1 慣性核融合ドライバー
NT1 磁気勾配加速器
RT プラズマ銃
RT レールガン加速器
RT 加速器

衝撃波

UF リーマン波
UF 波(衝撃)
NT1 爆ごう波
RT ソリトン
RT マッハ数
RT ランキン・ユゴニオの式
RT 核爆発
RT 緩衝装置

RT 衝撃
RT 衝撃波管
RT 水撃作用
RT 遷音速流
RT 耐震効果
RT 地震
RT 地震学
RT 地動
RT 地盤・構造物相互作用
RT 超音速流
RT 燃焼波
RT 爆縮
RT 爆発
RT 爆風効果
RT 流体磁気波
RT l a x 定理

衝撃波管

RT 衝撃波

衝撃波硬化剤 (shock wave hardening)

USE ひずみ硬化

衝撃波硬化剤 (shock-wave hardening)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE ひずみ硬化

衝撃(熱)

USE 熱衝撃

衝突

光子、電子、イオン、原子、および分子を含む低エネルギー相互作用についてで、NUCLEAR REACTIONS でカバーされる概念には使用しない。素粒子の衝突と放射線については、INTERACTIONS を見よ。

NT1 イオン衝突
NT2 イオン・イオン衝突
NT2 イオン・原子衝突
NT2 イオン・分子衝突
NT2 光子・イオン衝突
NT2 電子・イオン衝突
NT2 陽電子・イオン衝突
NT1 原子衝突
NT2 イオン・原子衝突
NT2 ミューオン原子衝突
NT2 原子・原子衝突
NT2 原子・分子衝突
NT2 光子・原子衝突
NT2 電子・原子衝突
NT2 陽電子・原子衝突
NT1 光子衝突
NT2 光子・イオン衝突
NT2 光子・原子衝突
NT2 光子・電子衝突
NT2 光子・分子衝突
NT2 光子・陽電子衝突
NT1 電子衝突
NT2 光子・電子衝突
NT2 電子・イオン衝突
NT2 電子・原子衝突
NT2 電子・電子衝突
NT2 電子・分子衝突
NT2 電子・陽電子衝突
NT1 分子衝突
NT2 イオン・分子衝突
NT2 原子・分子衝突
NT2 光子・分子衝突
NT2 電子・分子衝突
NT2 分子・分子衝突
NT2 陽電子・分子衝突

NT1 陽電子衝突
NT2 光子・陽電子衝突
NT2 電子・陽電子衝突
NT2 陽電子・イオン衝突
NT2 陽電子・原子衝突
NT2 陽電子・分子衝突
NT2 陽電子・陽電子衝突
RT コロイド
RT ブラウン運動
RT ランダウ・ゼーナーの公式
RT 運動論的方程式
RT 結合チャンネル理論
RT 散乱
RT 瞬間近似
RT 相互作用
RT 動態
RT 粒子運動学
RT 力学
RT p s s 方法

衝突パラメータ

RT 核反応
RT 散乱
RT 周辺衝突

衝突ビーム

UF 交差ビーム
UF 交点ビーム
BT1 ビーム
RT ビーム・ビーム相互作用
RT ビーム明度
RT リニアコライダー
RT 相互作用

衝突プラズマ

BT1 プラズマ
RT フィルシュ・シュルター領域

衝突加熱

*BT1 磁気ポンプ加熱

衝突確率法

2005-02-25
積分中性子輸送方程式を解くための数値計算法。
BT1 計算法
*BT1 数値解
RT ボルツマン方程式
RT 衝突積分
RT 中性子輸送理論

衝突行列

USE s 行列

衝突積分

BT1 積分
RT ボルツマン方程式
RT 衝突確率法

証明

INIS: 1991-08-15; ETDE: 1979-02-27
1991年8月まで、LICENSING がこの概念を表現するために使用された。
RT 基準
RT 試験
RT 性能試験
RT 認可
RT 品質保証

詳細釣り合いの原理

*BT1 t 不変性
RT ハミルトニアン

RT 核反応
RT 散乱
RT 断面積
RT s 行列

象牙海岸

INIS: 1997-01-07; ETDE: 1976-01-26
1997年1月まで有効なディスクリプタであった。
USE コートジボワール共和国

象牙質

RT 骨組織
RT 歯

賞

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27
優れた業績やパフォーマンスの認知。
UF アーネストオーランドローレンス賞
UF エンリコ・フェルミ賞

障害者

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
身体的または精神的な障害を持つ人々。
*BT1 少数派
RT 高齢者
RT 社会学
RT 低所得者層

障壁

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
USE 空乏層

障壁層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
SEE 空乏層

鞘翅目

INIS: 1993-07-13; ETDE: 1981-06-16
*BT1 昆虫
NT1 カブトムシ
NT2 コクヌストモドキ
NT2 ワタミハナゾウムシ

上下両院合同原子力委員会

INIS: 1975-11-27; ETDE: 1975-09-17
USE 米国 j c a e (上下両院合同原子力委員会)

上海ミニチュア中性子源炉

2004-03-15
USE m n s r - s h (上海) 炉

上海 i n r サイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-07-07
USE i n r サイクロトロン

上熱イオン

INIS: 1994-02-28; ETDE: 2002-06-13
USE テールイオン

上熱電子

1994-02-28
USE テール電子

乗換

RT 遺伝子組換
RT 遺伝子組換タンパク質
RT 減数分裂
RT 染色体
RT 組換え dna
RT 有糸分裂

乗客

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05
USE 搭乗者

場(交差)

USE 交差域

場(電気)

USE 電場

場の演算子

*BT1 量子演算子
RT 場の量子論
RT 真空状態

場の方程式

BT1 方程式
NT1 アインシュタインの場の方程式
NT1 アインシュタイン・マクスウェル方程式
NT1 クライン・ゴルドン方程式
NT1 サイン・ゴルドン方程式
NT1 ディラック方程式
NT2 ディラックスピノル
RT インスタントン
RT ソリトン
RT マクスウェルの方程式
RT メロン
RT 場の理論

場の理論

NT1 一般相対性理論
NT1 場の量子論
NT2 ラグランジュ場の理論
NT2 ϕ^4 -場理論
NT2 公理的場の理論
NT3 ワイトマン場の理論
NT3 代数場理論
NT3 l s z 理論
NT2 構成的場の理論
NT3 格子場の理論
NT2 湯川非局所場理論
NT2 統一ゲージ模型
NT3 ワインバーグ・サラムゲージ模型
NT3 大統一理論
NT4 標準模型
NT2 量子フレーバク学
NT2 量子重力
NT3 ループ量子重力理論
NT2 量子色力学
NT2 量子電気力学
NT3 シュウィンガー・朝永形式
NT1 統一場理論
NT2 アインシュタイン・シュレジンガー理論
NT2 カルツァ・クライン理論
NT2 ワイル統一理論
NT2 ワインバーグ・サラムゲージ模型
NT2 超重力
RT インスタントン
RT 弦理論
RT 作用積分
RT 場の方程式
RT 電気力学

場の量子論

UF 非・線形場の理論
UF 非線形場の理論
BT1 場の理論
NT1 ラグランジュ場の理論
NT1 ϕ^4 -場理論
NT1 公理的場の理論
NT2 ワイトマン場の理論

NT2 代数場理論

NT2 l s z 理論

NT1 構成的場の理論

NT2 格子場の理論

NT1 湯川非局所場理論

NT1 統一ゲージ模型

NT2 ワインバーグ・サラムゲージ模型

NT2 大統一理論

NT3 標準模型

NT1 量子フレーバク学

NT1 量子重力

NT2 ループ量子重力理論

NT1 量子色力学

NT1 量子電気力学

NT2 シュウィンガー・朝永形式

RT ウィックの定理

RT エニオン

RT カレント代数

RT くりこみ

RT ゲージ不変性

RT ゴールドベルガー・トライマン関係

RT サイン・ゴルドン方程式

RT ザカリアセン模型

RT シュウィンガーソース理論

RT シュウィンガー関数方程式

RT シュレジンガー描像

RT スカラー場

RT スケール次元

RT スピノル

RT スピノル場

RT スリリング模型

RT ダイソン表示

RT テンソル場

RT ハーグの定理

RT ハイゼンベルグ描像

RT はしご近似

RT ヒッグス模型

RT ファインマンダイアグラム

RT フォック表示

RT ベクトル場

RT ベーテ・サルピータの方程式

RT ホログラフィック原理

RT メロシュ変換

RT ヤン・フェルドマンフォルマリズム

RT ヤン・ミルズ理論

RT レーマン・ケーレン表示

RT レッジ極

RT 渦理論

RT 局所性

RT 質量を持たない粒子

RT 質量公式

RT 準ポテンシャル方程式

RT 場の演算子

RT 菅原理論

RT 多元環

RT 第二量子化

RT 超重力

RT 超対称性

RT 頂点関数

RT 伝播関数

RT 分散関係

RT 放射補正

RT 量子化

RT 量子群

RT 量子力学

RT s 行列

場 (磁)

USE 磁場

場 (重力)

USE 重力場

場 (電磁)

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-05-07

USE 電磁場

常温圧縮成形

*BT1 圧縮成型

RT 冷間加工

常磁性

BT1 磁性

RT ヴァンヴレック理論

常磁性共鳴 (核音響)

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26

USE 音響 n m r (核磁気共鳴)

常磁性共鳴 (核)

USE 核磁気共鳴

常磁性共鳴 (電子音)

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26

USE 音響 e s r (電子スピン共鳴)

常磁性共鳴 (電子)

USE 電子スピン共鳴

常誘電性共鳴

イオン性結晶中の双極子の共鳴回転。

UF p e r (常誘電性共鳴)

*BT1 電気共振

常陽炉

核燃料サイクル機構、大洗、茨城県、日本。

UF 高速増殖実験炉日本

UF 日本高速増殖実験炉

UF e f r 炉 (高速実験炉)

UF j f e r 炉 (高速実験炉)

*BT1 実験炉

*BT1 動力炉

*BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉

情報

1984年7月から1997年4月まで、CRYPTOGRAPHYはE T D Eの有効なディスクリプタであった。1981年11月から1992年6月まで、TECHNICAL WRITINGはE T D Eの有効なディスクリプタであった。

UF 情報検証

SF テクニカル・ライティング

NT1 ダイアグラム

NT2 s-n線図

NT2 ゴールドストーンダイアグラム

NT2 ナイキスト線図

NT2 ノモグラム

NT2 ファインマンダイアグラム

NT2 フェルミプロット

NT2 ブラッグ曲線

NT2 フローシート

NT2 ヘルツシュプルング・ラッセル図

NT2 モリエー線図

NT2 ヤング図

NT2 光学深度曲線

NT3 分光学成長カーブ

NT2 工学図面

NT2 散布図

NT3 アーガンド図

NT3 ダリッツプロット

NT3 プリズムプロット

NT2 状態図

NT2 心電図

NT2 太陽図

NT2 熱化学ダイアグラム

NT1 データ

NT2 データ編集

NT2 数値データ

NT3 財務データ

NT3 実験データ

NT3 統計データ

NT3 評価データ

NT3 編纂データ

NT3 理論データ

NT1 公開情報

NT1 独占情報

NT1 秘密情報

NT1 量子情報

NT2 量子的な情報量単位

RT データベース管理

RT プライバシー保護法

RT マニュアル

RT 暗号法

RT 記録管理

RT 技術移転

RT 議会問合せ

RT 情報センター

RT 情報理論

RT 図書館

情報システム

1996-07-08

1975年6月から1996年8月まで、

UNISISTはE T D Eの有効なディスクリプタであった。

SF s e e d i s

SF u n i s i s t (国連科学技術情報交換システム)

NT1 地理情報システム

NT1 a g r i s (農業情報システム)

NT1 c i n d a

NT1 e t d e (エネルギー技術データ交換計画)

NT1 i n i s (国際原子力情報システム)

NT1 s e i d b (太陽エネルギー情報データベース)

NT1 w e n d s (世界エネルギーデータシステム)

RT コンピュータネットワーク

RT データタギング

RT データベース管理

RT データ編集

RT ドキュメンテーション

RT 核データ収集

RT 情報センター

RT 情報検索

RT 情報配信

RT 情報理論

RT 図書館

RT 知識管理

RT 標準用語

RT 分散データ処理

情報センター

INIS: 1994-09-09; ETDE: 1976-04-19

UF 技術情報センター

RT データ編集

RT 情報

RT 情報システム

RT 図書館

RT 文教施設

情報の機密解除

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24

USE 機密解除

情報・研究・実験センター

2002-06-21

USE c i s e (情報・研究・実験センター)

情報検索

1996-07-08

1975年6月から1996年8月まで、UNISISTはE T D Eの有効なディスクリプタであった。

UF 記録検索

UF 文献検索

SF u n i s i s t (国連科学技術情報交換システム)

RT データタギング

RT データベース管理

RT ドキュメンテーション

RT 索引

RT 情報システム

RT 知識管理

RT 標準用語

情報検索システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07

情報検索については、INFORMATION RETRIEVALを見よ。1997年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

SEE マテリアルハンドリング

SEE 遠隔操作装置

SEE 廃棄物検索

情報検証

INIS: 1982-10-29; ETDE: 1995-05-10

USE 検証

USE 情報

情報公開法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-29

BT1 法律

RT 立法

情報需要

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1976-08-24

研究の更なる特定の領域のために必要とされる情報に関するデータの主題領域やタイプの同定。研究のより具体的な領域に関するディスクリプタと組み合わせる用いる。

RT データ

RT 研究計画

RT 情報配信

RT 米国 napap(全国酸性雨評価計画)

RT 報告要求

情報配信

INIS: 1995-10-27; ETDE: 1980-05-06

RT インターネット

RT 技術移転

RT 公開情報

RT 情報システム

RT 情報需要

RT 知識管理

RT 独占情報

情報理論

- RT ゲーム理論
- RT サイバネティクス
- RT データ処理
- RT 集合論
- RT 情報
- RT 情報システム
- RT 多重性
- RT 通信
- RT 量子情報

条件反射

- BT1 生体反射
- RT 回避
- RT 学習
- RT 大脳皮質

条虫綱

1996-11-13

1997年3月まで、HYMENOLEPISはE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- UF サナダムシ
- UF 膜様条虫
- BT1 寄生者
- *BT1 扁形動物門
- RT エキノコッカス症 (包虫症)

条約

- USE 協定

条約

1998-06-10

- NT1 トラテロコ条約 (ラテンアメリカ及びカリブ海域核兵器禁止条約)
- NT1 バンコク条約
- NT1 ペリンダバ条約
- NT1 ラロトンガ条約
- NT1 核兵器の不拡散に関する条約 (核・不拡散条約)
- NT1 c t b t (包括的核実験禁止条約)
- NT1 f m c t (兵器用核分裂物質生産禁止条約)
- RT 検証
- RT 交渉
- RT 国際協定
- RT 国際法
- RT 戦略兵器制限条約協議

浄水場

INIS: 1992-05-26; ETDE: 1977-08-09

- RT 水質汚染制御
- RT 水処理

状態図

- UF 状態図
- *BT1 ダイアグラム
- RT ガス
- RT ガラス
- RT 位相研究
- RT 液体
- RT 共晶
- RT 共析晶
- RT 固体
- RT 固溶体
- RT 合金系
- RT 三重点
- RT 相数変換
- RT 相律
- RT 同素

- RT 熱分析
- RT 微細構造
- RT 偏晶
- RT 偏析反応
- RT 融点
- RT 臨界温度

状態図

- USE 状態図

状態比

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21

- USE 油層障害

状態方程式

- BT1 方程式
- RT ビリアル方程式
- RT 熱力学

状態密度

2015-05-19

所与エネルギーにおける単位体積当たりの許容存在状態数。ENERGY-LEVEL

DENSITYをも見よ。

- RT 結晶構造
- RT 固有状態
- RT 帯理論
- RT 電子構造
- RT 統計力学
- RT 量子系
- RT 量子状態

状態 (エネルギー)

- USE エネルギー準位

蒸気

- *BT1 ガス
- NT1 水蒸気
- RT ボイド率
- RT 液体
- RT 蒸気爆発
- RT 蒸気発生器
- RT 蒸発
- RT 留出物

蒸気コンデンサ

- UF 液化機
- UF 凝縮器(蒸気)
- SF 凝縮器
- NT1 コールドトラップ
- NT1 復水器
- NT2 アイスコンデンサ
- NT2 非常用復水器
- RT クロスフローシステム
- RT 吸熱源
- RT 向流システム
- RT 蒸気凝縮
- RT 蒸気分離器
- RT 蒸発器
- RT 復水ボイラー
- RT 冷却塔

蒸気システム

2000-03-27

- SF ブラウン・スタンダード・タービン・アイランド
- SF c f ブラウン・スタンダード・タービン・アイランド
- BT1 エネルギーシステム
- NT1 フラッシュ式水蒸気システム
- RT 原子炉冷却系
- RT 蒸気トラップ

- RT 蒸気管
- RT 水蒸気

蒸気タービン

- *BT1 タービン
- RT ガスタービン
- RT フラッシュ式水蒸気システム
- RT 原子炉冷却系

蒸気トラップ

INIS: 2000-03-27; ETDE: 1979-04-12

蒸気管から自動的に凝縮物を排出し、除去する装置。

- BT1 トラップ
- RT 蒸気システム
- RT 蒸気管

蒸気圧

- UF 圧力(蒸気)
- *BT1 熱力学的性質
- RT クヌーセン流

蒸気圧縮冷却サイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03

- BT1 熱力学サイクル
- RT エアコン
- RT 気体圧縮機
- RT 冷却系統
- RT 冷蔵機械
- RT 冷蔵庫
- RT 冷凍

蒸気過熱器

- USE 過熱器

蒸気管

1975-11-27

- BT1 パイプライン
- RT パイプホイップ
- RT 原子炉冷却系
- RT 蒸気システム
- RT 蒸気トラップ
- RT 水蒸気
- RT 水蒸気マフラ

蒸気凝縮

- UF 凝縮(蒸気)
- NT1 滴状凝縮
- NT1 膜状凝縮
- RT コンデンセート
- RT サブクーリング
- RT 液化
- RT 凝結核
- RT 凝縮箱
- RT 蒸気コンデンサ
- RT 伝熱
- RT 霧
- RT 冷却
- RT 露点

蒸気駆動プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07

- USE 流体圧入プロセス

蒸気焼却炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11

- USE アフターバーナー

蒸気浸透プロセス

2000-04-12

- BT1 流体圧入プロセス
- RT オイルサンド

蒸気相エピタキシー

INIS: 1992-08-12; ETDE: 1982-10-20
基板表面の気相成分との間の熱分解または化学反応から得られるエピタキシャル成長。
*BT1 エピタキシー
RT 化学蒸着
RT 結晶成長

蒸気卓越系

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-03-25
1976年5月まで、DRY-STEAM SYSTEMSがETDEでこの概念を表現するために使用された。
UF 乾式蒸気システム
*BT1 熱水系
RT カイザー地熱発電所
RT トラヴァーレ地熱発電所
RT ラルデレロ地熱発電所
RT 松川地熱発電所

蒸気爆発

2009-12-09
BT1 爆発
RT 原子炉事故
RT 蒸気

蒸気発生器

UF 発生器 (蒸気)
BT1 ボイラー
NT1 水蒸気発生器
RT ランキンサイクルエンジン
RT 原子炉冷却系
RT 蒸気

蒸気発生重水炉

UF 蒸気発生重水炉
*BT1 圧力管型原子炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

蒸気発生重水炉

1993-11-09
USE 蒸気発生重水炉

蒸気分離器

UF 水分分離器
UF 分離器 (蒸気)
*BT1 分離設備
NT1 気水分離器
RT 蒸気コンデンサ
RT m h d (電磁流体) 発電機

蒸気噴射エジェクター

BT1 蒸気噴射エジェクタ
RT 原子炉冷却系

蒸気噴射エゼクタ

NT1 蒸気噴射エジェクター
RT m h d (電磁流体) 発電機

蒸気冷却型原子炉

1999-10-14
BT1 原子炉
RT ガス冷却炉

蒸散

植物に限定。
RT 気孔
RT 樹液

RT 蒸発
RT 植物
RT 水蒸気
RT 生理学
RT 熱ストレス
RT 葉

蒸散(動物)

USE 汗

蒸着被覆

BT1 被覆
RT スパッタリング
RT 化学蒸着
RT 気相メッキ
RT 真空コーティング
RT 真空蒸着
RT 物理気相成長法

蒸発

UF 揮発
UF 気化
BT1 相数変換
NT1 フラッシング
NT1 昇華
NT1 真空蒸着
RT フラッシュ加熱
RT 乾燥
RT 気化熱
RT 降水阻止
RT 蒸気
RT 蒸散
RT 蒸発器
RT 蒸発冷却
RT 蒸留
RT 吹き飛ばし
RT 脱水
RT 廃棄物処理
RT 沸騰
RT 噴霧乾燥
RT 林内雨

蒸発岩

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1981-07-06
*BT1 堆積岩
RT 岩塩

蒸発器

NT1 天日蒸留器
RT クロスフローシステム
RT 乾燥機
RT 向流システム
RT 蒸気コンデンサ
RT 蒸発
RT 蒸留
RT 脱塩
RT 熱交換器

蒸発模型

UF 核蒸発
*BT1 原子核模型
NT1 ワイスコップ模型
RT 核の火の玉模型
RT 核温度
RT 前複合核放出
RT 複合核反応

蒸発冷却

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1975-10-01
液体の一部の気化熱を用いて液体を冷却する、あるいは水を蒸発させることによって空気を冷却する。
BT1 冷却
RT 蒸発
RT 低温貯蔵
RT 冷却系統
RT 冷却塔

蒸留

1999-07-13
BT1 分離工程
NT1 減圧蒸留
NT1 天日蒸留
NT1 分解蒸留
RT アルコール蒸留廃液
RT フッ化物揮発法
RT フラッシュ加熱
RT 塩化物揮発法
RT 揮発性
RT 共沸混合物
RT 鈹物質除去
RT 蒸発
RT 蒸発器
RT 蒸留設備
RT 石油
RT 石油精製所
RT 脱塩
RT 分別
RT 留出物

蒸留設備

INIS: 2000-07-11; ETDE: 1976-09-28
BT1 装置 (equipment)
NT1 レトルト
RT 蒸留
RT 石油精製所

錠前 (安全)

USE 物理的防護装置

植生

USE 植物

植物

1996-04-16
UF 植生
NT1 c4植物
NT1 カルビン回路種
NT1 コケ植物門
NT2 コケ
NT1 シダ
NT1 ハーブ
NT2 インド大麻
NT2 リムナンテス
NT1 マグサ
NT1 遺伝子導入植物
NT1 海藻
NT2 コンブ属
NT2 ヒバマタ属
NT1 観賞植物
NT1 菌類
NT2 きのこと
NT2 ポリボラス・ベルシカラー
NT2 モジホコリ属
NT2 真菌類
NT3 アオカビ属
NT3 アカパンカビ属
NT3 アスペルギルス属

- NT3** ウスチラゴ属
NT3 ウドンコ病菌
NT3 クモノスカビ属
NT3 トリコデルマ属
NT4 トリコデルマ ビリデイ
NT3 ファネロカエテ属
NT3 フザリウム
NT3 酵母
NT4 カンジダ属
NT4 サッカロミセス属
NT5 出芽酵母
NT4 トルラ
NT3 地衣類
NT2 粘菌類
NT1 雑草
NT1 樹木
NT2 アブラヤシ
NT2 アメリカスズカケノキ
NT2 エゾマツ
NT2 オーク
NT2 オリーブノキ
NT2 カエデ
NT2 カカオノキ
NT2 カバノキ
NT2 クリノキ
NT2 ココヤシ
NT2 ゴムノキ
NT3 グワユールゴムノキ
NT3 パラゴムノキ属
NT2 ニセアカシア
NT2 ヒマラヤスギ
NT2 ブナノキ
NT2 ペカンノキ
NT2 ポプラ
NT3 ヒロハハコヤナギ
NT3 ヤマナラシ
NT2 マツ
NT2 マングローブ
NT2 メスキート
NT2 モミ
NT2 モミジバフウ
NT2 ヤナギ
NT2 ユーカリ
NT2 果樹
NT2 落葉樹
NT1 植物プランクトン
NT1 藻類
NT2 アオサ属
NT2 褐色植物
NT3 コンブ属
NT3 ヒバマタ属
NT3 珪藻
NT2 赤藻
NT3 アマノリ属
NT2 単細胞藻
NT3 クラミドモナス属
NT3 クロレラ属
NT3 セネデスミス属
NT3 ミドリムシ属
NT2 地衣類
NT2 緑藻植物門
NT3 カサノリ属
NT3 クラミドモナス属
NT3 クロレラ属
NT3 セネデスミス属
NT3 フラスコモ属
NT1 低木
NT2 ジャトロファ (南洋油桐)
NT2 ホホバ
NT1 被子植物門
NT2 双子葉植物綱
NT3 アカザ科
NT3 アブラナ属
NT4 ケール
NT3 アマ
NT3 アメリカスズカケノキ
NT3 インド大麻
NT3 オーク
NT3 オリーブノキ
NT3 カーネーション
NT3 カエデ
NT3 カカオノキ
NT3 カバノキ
NT3 カンキツ類
NT3 キャッサバ
NT3 キュウリ
NT3 キンボウゲ科
NT3 クリノキ
NT3 ケシ
NT3 コーヒーの木
NT3 ゴマ
NT3 サボテン
NT3 ジギタリス
NT3 ジャトロファ (南洋油桐)
NT3 シロイヌナズナ属
NT3 ダイコン
NT3 タバコ属
NT3 チャノキ
NT3 ツナソ属
NT4 ジュート
NT3 テンサイ
NT4 サトウダイコン
NT3 トウガラシ属
NT3 トウダイグサ属
NT4 ゴムノキ
NT5 グワユールゴムノキ
NT5 パラゴムノキ属
NT4 トウゴマ
NT4 トウワタ
NT3 ナス属
NT4 バレイショ
NT3 ニンジン
NT3 バッファローゴード
NT3 バラ科
NT4 イチゴ
NT3 ヒマワリ
NT3 フタマタタンポポ属
NT3 ブナノキ
NT3 ペカンノキ
NT3 ホウレンソウ
NT3 ポプラ
NT4 ヒロハハコヤナギ
NT4 ヤマナラシ
NT3 ホホバ
NT3 マメ科
NT4 アルファルファ
NT4 インゲンマメ属
NT4 エンドウ属
NT4 クローバー
NT4 ソラマメ属
NT4 ダイズ
NT4 ニセアカシア
NT4 メスキート
NT4 リョクトウ
NT4 レンズマメ (ヒラマメ、マメ科植物)
NT3 マングローブ
NT3 モミジバフウ
NT3 ヤナギ
NT3 ヤマノイモ
NT3 ユーカリ
NT3 リムナンテス
NT3 レタス
NT3 綿の木
NT2 単子葉植物綱
NT3 アブラヤシ
NT3 アロエ属
NT3 イネ科
NT4 アシ
NT5 サトウキビ
NT4 穀類
NT5 イネ
NT5 オオムギ
NT5 カラスムギ
NT5 コムギ
NT5 トウモロコシ
NT5 モロコシ属
NT5 ライムギ
NT5 雑穀
NT4 多年生植物
NT4 竹
NT3 ガマ
NT3 ココヤシ
NT3 そば
NT3 タマネギ
NT4 アリウムセバ
NT3 ニンニク
NT3 パナナの木
NT3 ホテイアオイ
NT3 ムラサキツユクサ属
NT3 ユリ属
NT1 野菜
NT2 アブラナ属
NT3 ケール
NT2 エンドウ類
NT2 ガーリック
NT2 キュウリ
NT2 コショウ
NT2 ジャガイモ
NT2 ダイコン
NT2 ダイズ豆
NT2 タマネギ
NT3 アリウムセバ
NT2 テンサイ
NT3 サトウダイコン
NT2 ニンジン
NT2 ホウレンソウ
NT2 ヤマノイモ
NT2 レタス
NT2 豆
NT3 ヤエナリ
NT1 薬用植物
NT2 アロエ属
NT2 ケシ
NT2 ジギタリス
NT2 トウゴマ
NT1 優勢種
NT1 裸子植物
NT2 球果植物門
NT3 エゾマツ
NT3 カラマツ
NT3 ツガ
NT3 ヒマラヤスギ
NT3 マツ
NT3 モミ
NT1 緑虫植物門
NT2 ミドリムシ属
RT アルカロイド
RT グランドカパー
RT バイオマス

RT 栄養繁殖
 RT 果実
 RT 花
 RT 芽
 RT 塊茎
 RT 気孔
 RT 共生
 RT 降水阻止
 RT 根
 RT 再生可能エネルギー資源
 RT 再緑化
 RT 種子
 RT 種多様性
 RT 樹液
 RT 蒸散
 RT 植物学
 RT 植物茎
 RT 植物成長
 RT 水生生物
 RT 生物学
 RT 生物学的物質
 RT 生物絶滅
 RT 精油
 RT 絶滅危惧種
 RT 転座
 RT 土
 RT 農業
 RT 肥料
 RT 苗
 RT 放牧地
 RT 萌芽
 RT 葉
 RT 葉緑素
 RT 林冠
 RT 林内雨
 RT 鱗茎

植物プランクトン

INIS: 1993-01-29; ETDE: 1977-01-10
 1993年1月まで、PLANKTONがこの概念を表現するために使用された。

*BT1 プランクトン
 BT1 植物
 RT 珪藻
 RT 藻類

植物育種

RT 形態学的変化
 RT 子孫
 RT 照射
 RT 植物成長
 RT 生産性
 RT 造林
 RT 耐乾性
 RT 突然変異
 RT 突然変異原
 RT 突然変異体
 RT 病害抵抗性
 RT 不定芽技術
 RT 複製
 RT 放射線誘発変異体

植物化石

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
 USE 化石

植物学

BT1 生物学
 NT1 植物地理学
 RT 植物

植物茎

UF 茎(植物)
 RT わら
 RT 樹皮
 RT 植物

植物栽培

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1981-09-22
 USE 栽培技術

植物細胞

UF 原形質体
 UF 細胞(植物)
 UF 細胞成長(植物)
 RT クローム細胞
 RT 細胞学
 RT 細胞成分
 RT 細胞培養
 RT 細胞壁
 RT 細胞流システム
 RT 生体内
 RT 脱リグニン
 RT 葉緑体

植物性赤血球凝集素

BT1 ミトゲン
 *BT1 ムコ蛋白
 *BT1 赤血球凝集素
 RT インゲンマメ属
 RT リンパ球
 RT 細胞増殖
 RT 有糸分裂

植物成長

BT1 成長
 RT キネチン
 RT 植物
 RT 植物育種
 RT 耐乾性
 RT 窒素固定
 RT 二酸化炭素固定
 RT 萌芽
 RT 養液栽培

植物成長調節剤

NT1 アブシジン酸
 NT1 オーキシン
 RT キネチン

植物組織

1996-03-12
 SF 組織
 NT1 菌糸体
 NT1 樹皮
 NT1 分裂組織
 NT1 胚乳
 RT 動物組織
 RT 白化現象

植物地理学

*BT1 植物学
 RT 生物進化
 RT 生物地球化学

植物病

RT ウドンコ病菌
 RT タバコモザイクウイルス
 RT 寄生者
 RT 白化現象
 RT 病害抵抗性
 RT 病気発生

植物油

INIS: 1996-10-22; ETDE: 1983-03-07
 1983年3月まで、PLANTSおよびOILSがETDEでこの概念を表現するために使用された。

UF クロトン油
 UF ハズ油
 *BT1 油
 NT1 あまに油
 NT1 オリーブ油
 NT1 ごま油
 NT1 だいた油
 NT1 とうもろこし油
 NT1 パーム油
 NT1 ひまし油
 NT1 ヒマワリ油
 NT1 らっかせい油
 NT1 綿実油
 RT 精油

燭炭

2000-04-12
 *BT1 腐泥炭

織布フィルタ

INIS: 1992-03-27; ETDE: 1978-10-23
 BT1 フィルタ
 RT バッグハウス
 RT 汚染制御装置
 RT 集塵装置

織物

RT ジュート
 RT ダクロン
 RT レーヨン
 RT 衣服
 RT 繊維工業
 RT 繊維類
 RT 綿
 RT 羊毛

職業

1996-05-14
 実施される仕事の内容。
 UF カースト制度(昆虫)
 UF 専門職
 RT 個人
 RT 個人線量測定
 RT 雇用
 RT 仕事
 RT 社会学
 RT 職業被爆
 RT 職業病
 RT 職工
 RT 人的資源
 RT 労働安全
 RT i c r p 決定グループ

職業安全保健法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
 1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 米国職業衛生法

職業訓練

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-22
 USE 訓練

職業訓練

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-22
 USE 訓練

職業人

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-28

- SEE 技術者
- SEE 建築家
- SEE 研究要員
- SEE 個人

職業被爆

INIS: 1985-04-23; ETDE: 1984-06-29

- RT 職業
- RT 職業病
- RT 電離放射線
- RT 突然変異原
- RT 発癌物質
- RT 放射線量
- RT 労働安全
- RT i c r p 決定グループ

職業病

- BT1 疾病
- RT 産業医学
- RT 仕事
- RT 職業
- RT 職業被爆
- RT 塵肺症
- RT 米国職業衛生法
- RT 労働安全
- RT 労働条件

職工

INIS: 1996-05-15; ETDE: 1978-08-07

- UF 職人
- BT1 個人
- RT ビル建築業者
- RT 職業

職人

INIS: 1993-04-28; ETDE: 2002-06-07

- USE 職工

色

- BT1 官能特性
- *BT1 光学の性質
- RT エレクトロクロミズム
- RT 二色性

色収差

- RT ビーム光学

色素

1997-06-19

1996年8月まで、ULTRAMARINEはE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- UF クロビリノゲン
- UF ビリベルジン
- UF 群青
- UF 色素細胞
- UF 墨
- NT1 カロチノイド
- NT1 シトクロム
- NT1 ビリルビン
- NT1 フィコシアニン
- NT1 フィコビルリン
- NT1 フィトクロム
- NT2 葉緑素
- NT1 プロトポルフィリン
- NT1 ヘマトポルフィリン
- NT1 ヘム
- NT1 ヘモグロビン
- NT2 メトヘモグロビン
- NT1 ミオグロビン

- NT1 メラニン
- NT1 モリブデンブルー
- NT1 ロドプシン
- NT1 血鉄素
- RT フィコビリソーム
- RT フィコビリ蛋白質
- RT ポルフィリン
- RT 塗料

色素レーザー

1999-08-16

多原子分子の広範囲に振動する電子状態間の遷移に基づく。

- *BT1 液体レーザー
- RT 化学レーザー

色素細胞

- USE 色素
- USE 動物細胞

色素性乾皮症

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-01-23

XP CELLS をも見よ。1997年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- USE 遺伝病
- USE 先天性疾患
- USE 皮膚病

色素性乾皮症セル

INIS: 1976-07-16; ETDE: 2002-05-24

- USE x p セル

色中心

1996-07-23

B CENTERS と Q CENTERS はともにE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- UF b センター
- UF q センター
- *BT1 空格子点
- NT1 a 中心
- NT1 e 中心
- NT1 f 中心
- NT1 h 中心
- NT1 i 中心
- NT1 m 中心
- NT1 r 中心
- NT1 s 中心
- NT1 u 中心
- NT1 v 中心
- NT1 x 中心
- NT1 z 中心

触媒

- NT1 チーグラー触媒
- NT1 電気触媒作用
- RT 光触媒作用
- RT 触媒コンバーター
- RT 触媒作用
- RT 触媒担体
- RT 触媒燃焼器
- RT 促進剤
- RT 添加剤

触媒クラッキング

INIS: 1998-01-28; ETDE: 1976-12-15

- *BT1 クラッキング
- RT 触媒作用
- RT 水素化分解
- RT 熱クラッキング

触媒コンバーター

1991-12-18

ガス状流出物を無害なガスに変更するための触媒反応を用いた大気汚染制御装置。

- *BT1 汚染制御装置
- RT 自動車
- RT 触媒
- RT 触媒作用
- RT 大気汚染制御
- RT 排ガス

触媒効果

1992-01-16

- RT 触媒作用
- RT 電気触媒作用

触媒作用

- NT1 均一系触媒作用
- NT1 光触媒作用
- NT1 不均質系触媒作用
- RT チーグラー触媒
- RT 化学反応
- RT 化学反応速度論
- RT 酵素
- RT 酵素活性
- RT 触媒
- RT 触媒クラッキング
- RT 触媒コンバーター
- RT 触媒効果
- RT 選択接触還元
- RT 電気触媒作用
- RT 補酵素
- RT 抑制

触媒酸化法

2000-04-12

モンサント・エンバイロ・ケム・システム社によって開発された触媒酸化法は、化石燃料発電所の排煙から二酸化硫黄を除去する。システムは、次のフェーズで基本的に構成される。灰の回収、二酸化硫黄から三酸化硫黄への変換、熱回収、硫酸水素塩の除去、酸性ミストの除去、および酸貯蔵および酸負荷。1994年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- USE 脱硫

触媒水素化溶媒和プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07

石炭が触媒(塩化亜鉛、塩化第一スズ、モリブデン酸アンモニウム)により含浸され、油でスラリー化し、400~500 psi で4000 psi 以下の水素圧で水素化される。

- *BT1 石炭液化
- RT 脱硫

触媒担体

INIS: 1992-01-16; ETDE: 1978-06-14

- UF 担体(触媒)
- RT 基質
- RT 支持具
- RT 触媒

触媒燃焼器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
効率を増大させることかつまた有害なガス状汚染物質の排出を減らすための触媒を含有する燃焼器。

- BT1 燃焼器
RT 汚染制御装置
RT 触媒
RT 大気汚染制御

触媒- i f p (フランス国営石油研究所)
アンモニア洗浄プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
USE 脱硫

食餌

- RT ビタミン
RT 育成
RT 飲料
RT 飲料水
RT 栄養
RT 栄養欠乏
RT 栄養素
RT 家畜飼養
RT 給餌
RT 経口摂取
RT 治療
RT 食品
RT 食品添加物
RT 食物連鎖
RT 大量飼育
RT 断食
RT i c r p 決定グループ

食器洗浄機

INIS: 1993-07-29; ETDE: 1977-01-28
*BT1 電気器具
RT 清浄
RT 洗濯

食細胞

- *BT1 体細胞
NT1 マクロファージ
RT 食作用
RT 白血球

食作用

- RT アメーバ属
RT マクロファージ
RT 細胞成分
RT 細胞内消化
RT 細胞内皮系
RT 食細胞
RT 排出
RT 免疫反応

食堂

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE レストラン

食道

- *BT1 器官
BT1 消化器系
RT 縦隔

食肉

- UF ハム
UF ベーコン
UF 牛肉
UF 豚肉
BT1 食品
RT ヒツジ

- RT ブタ
RT 牛
RT 旋毛虫

食肉産業

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
*BT1 食品産業

食品

- UF 食糧
UF 調味料
UF 薬味
NT1 ココア製品
NT1 はちみつ
NT1 パン
NT1 飲料
NT1 家畜飼養
NT2 マグサ
NT1 果実
NT2 アボカド
NT2 アンズ
NT2 イチジク
NT2 オリーブ
NT2 オレンジ
NT2 グレープフルーツ
NT2 ココナッツ
NT2 サクランボ
NT2 セイヨウスモモ
NT2 セイヨウナシ
NT2 トマト
NT2 ナッツ
NT3 クリ
NT2 ナツメヤシ
NT2 パイナップル
NT2 バナナ
NT2 パパイア
NT2 ブドウ
NT2 ベリー
NT3 イチゴ
NT3 ブルーベリー
NT3 ラズベリー
NT2 マンゴー
NT2 モモ
NT2 りんご
NT2 レモン
NT1 海産食品
NT1 牛乳
NT1 小麦粉
NT1 食肉
NT1 糖蜜
NT1 乳製品
NT2 チーズ
NT2 バター
NT2 乳清
NT1 野菜
NT2 アブラナ属
NT3 ケール
NT2 エンドウ類
NT2 ガーリック
NT2 キュウリ
NT2 コショウ
NT2 ジャガイモ
NT2 ダイコン
NT2 ダイズ豆
NT2 タマネギ
NT3 アリウムセバ
NT2 テンサイ
NT3 サトウダイコン
NT2 ニンジン
NT2 ホウレンソウ

- NT2 ヤマノイモ
NT2 レタス
NT2 豆
NT3 ヤエナリ
RT イオン化放射線低線量処理
RT キャッサバ
RT スライス
RT タンパク質
RT ビタミン
RT レストラン
RT 飲料水
RT 栄養
RT 栄養素
RT 家禽
RT 官能特性
RT 給餌
RT 魚類
RT 経口摂取
RT 健全
RT 穀類
RT 作物
RT 脂肪
RT 種子
RT 消費者製品
RT 食餌
RT 食品加工
RT 食品添加物
RT 食物連鎖
RT 生物学的物質
RT 炭水化物
RT 農業
RT 不妊化
RT 保存
RT 放射線照射殺菌
RT 放射線照射保存
RT 放射線滅菌
RT 卵
RT f a o (国際連合食糧農業機関)
RT i f i p (国際食物照射プロジェクト)

食品・薬品局

INIS: 1978-11-27; ETDE: 1978-06-14
USE 米国 f d a (食品・薬品局)

食品加工

INIS: 2000-02-01; ETDE: 1976-07-07
個人や大規模商業施設による食品の加工

- UF 加工(食品)
UF 缶詰製造(食品)
UF 焼き(食品)
UF 食品照射
UF 調理(食品)
UF 冷凍(食品)
SF 調理

- BT1 処理
NT1 イオン化放射線低線量処理
NT1 殺菌
NT2 放射線照射殺菌
NT1 放射線滅菌
RT 食品
RT 食品産業
RT 貯蔵期限
RT 熱処理
RT 保存
RT 放射線照射保存

食品産業

INIS: 1992-03-18; ETDE: 1977-01-10
BT1 産業

- NT1 食肉産業
 NT1 乳業
 RT レストラン
 RT 飲料産業
 RT 食品加工
 RT 乳清

食品照射

- 2000-04-12
 USE 照射
 USE 食品加工

食品照射 (放射線殺菌)

- INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
 USE 放射線照射殺菌

食品照射 (放射線照射保存)

- INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
 USE イオン化放射線低線量処理

食品照射 (放射線滅菌)

- INIS: 1993-11-08; ETDE: 1995-05-05
 USE 放射線滅菌

食品添加物

- INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-05
 BT1 添加剤
 RT ビタミン
 RT 家畜飼養
 RT 食餌
 RT 食品
 RT 薬物

食物ディスプレイ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
 1994年9月までE T D Eの有効なディスプレイであった。
 SEE 電気器具

食物連鎖

- RT ツノガレイ
 RT 環境被曝経路
 RT 食餌
 RT 食品
 RT 捕食者・被食者相互作用
 RT 放射性核種移動
 RT 放射性降下物堆積物
 RT 放射線生態学的濃縮

食欲減退

- RT 消化器系
 RT 消化器系疾患

食糧

- USE 食品

食 (太陽、月の)

- UF 月食
 UF 星食
 UF 日食
 RT 天文学

伸縮継手

- INIS: 1975-10-09; ETDE: 1975-12-16
 BT1 継手
 RT ベローズ
 RT 管継手
 RT 管取付け部品
 RT 短縮
 RT 熱膨張

伸縮計

- RT ひずみ計
 RT 膨張率測定

伸長

- BT1 変形
 RT 熱膨張
 RT 膨張

信号

- RT データ伝送
 RT パルス
 RT ひずみ信号
 RT 信号コンディショナー
 RT 信号処理
 RT 通信
 RT s n比

信号コンディショナー

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-07-20
 *BT1 パルス回路
 NT1 デジタイザ
 NT2 らせん型読み取り機デジタイザ
 NT2 陰極線管デジタイザ
 NT2 走査測定プロジェクター
 NT2 飛点デジタイザ
 NT1 パルス波形成器
 RT 信号
 RT 信号処理

信号処理

- INIS: 1986-04-03; ETDE: 1984-07-20
 指定された装置と一貫性を持つために、信号の形やモードの処理。
 RT デジタイザ
 RT データ伝送
 RT パルス波形成器
 RT 信号
 RT 信号コンディショナー

信用状

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
 SEE 資金調達

信頼性

- RT アメーバ効果
 RT システム分析
 RT リスク評価
 RT 安全域
 RT 確度
 RT 機能不全
 RT 原子炉安全
 RT 故障モード分析
 RT 誤り
 RT 災害
 RT 仕様
 RT 性能
 RT 多重性
 RT 耐故障性コンピュータ
 RT 電力供給停止
 RT 品質管理
 RT 品質保証
 RT 放射線防護
 RT v a r制御システム

侵害

- 1996-05-23
 1996年5月まで、FOULING および SCREENS がこの概念を表現するために使われた。
 RT スクリーン
 RT 汚損
 RT 摂取構造
 RT 飛沫同伴

侵食防止

- INIS: 1992-07-07; ETDE: 1985-09-23
 BT1 制御
 RT 再緑化
 RT 土壌保全

侵入

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
 1990年10月までE T D Eの有効なディスプレイであった。
 SEE 深成岩
 SEE 人間侵入
 SEE 水浸入
 SEE 生物侵入

侵入発見システム

- INIS: 1999-01-05; ETDE: 1982-09-10
 SF 適応侵入データシステム
 BT1 警報システム
 RT セキュリティ
 RT 核物質管理
 RT 核物質防護
 RT 検出
 RT 動き検出システム
 RT 保障措置

侵入 (植物)

- INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13
 USE 生物侵入

侵入 (人間)

- INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13
 USE 人間侵入

侵入 (動物)

- INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13
 USE 生物侵入

唇

- USE 口腔

審査

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-09
 法的意味での問い合わせ。科学研究に関しては除く。1997年3月までE T D Eの有効なディスプレイであった。
 SEE 行政手続

審理

- 2000-05-17
 UF 議会公聴会
 BT1 ドキュメントタイプ
 RT 会議
 RT 行政手続
 RT 訴訟
 RT 仲裁
 RT 認可手順
 RT 法廷
 RT 法律
 RT 立法
 RT 論争解決

心外膜

- INIS: 1980-09-12; ETDE: 1979-07-18
 *BT1 心臓
 *BT1 漿膜

心筋梗塞

- *BT1 循環器疾患
 RT 冠動脈
 RT 虚血
 RT 血液循環
 RT 心筋 (解剖学)

心筋 (解剖学)

- BT1 筋肉
- *BT1 心臓
- RT 冠動脈
- RT 筋芽細胞
- RT 心筋梗塞

心血管治療薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20

- BT1 薬物
- NT1 強心薬
 - NT2 アドレナリン
 - NT2 ドーパミン
 - NT2 ノルアドレナリン
 - NT2 強心配糖体
 - NT3 ジギタリス配糖体
 - NT4 ジゴキシン
 - NT4 ジゴキシン
 - NT3 ストロファンチン (多環式化合物)
 - NT4 ウワバイン
- NT1 血管拡張薬
 - NT2 ジピリダモール
 - NT2 テオフィリン
 - NT2 テオプロミン
- NT1 血管収縮薬
 - NT2 アンギオテンシン
 - NT2 エフェドリン
- NT1 降圧薬
 - NT2 レセルピン
- RT 血管
- RT 血管拡張
- RT 血管収縮
- RT 循環器系
- RT 循環器疾患
- RT 心臓

心臓

- *BT1 器官
- BT1 循環器系
- NT1 心外膜
- NT1 心筋 (解剖学)
 - RT 冠動脈
 - RT 強心薬
 - RT 胸部
 - RT 血液循環
 - RT 縦隔
 - RT 心血管治療薬
 - RT 心臓ペースメーカー
 - RT 心電図
 - RT 心拍動記録法
 - RT 人工心臓
 - RT 大動脈

心臓ペースメーカー

1995-11-15

- UF ペースメーカー
- RT 原子力電池
- RT 心臓
- RT 人工器官
- RT 人工心臓
- RT 人工臓器
- RT 蓄電池

心臓病

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-30

- USE 循環器疾患

心電図

- *BT1 ダイアグラム
- RT パルス

- RT 記録システム
- RT 心臓
- RT 心拍動記録法
- RT 診断技術
- RT 電流

心肺機能蘇生法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-07

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 応急手当

心拍出量

- USE 血液循環

心拍動記録法

- BT1 診断技術
- NT1 放射線心臓計測
- RT 血圧
- RT 血液循環
- RT 心臓
- RT 心電図

心不全

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1976-07-07

- BT1 症状
- RT 冠動脈
- RT 循環器疾患
- RT 生物学的ショック
- RT 生物学的ストレス

心理学

INIS: 2000-03-28; ETDE: 1980-03-04

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- SEE ヒューマンファクター
- SEE 挙動

原子

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- SEE 機械振動
- SEE 時間測定
- SEE 発振

振動モード

- USE 発振モード

振動技術 (原子炉)

- USE パイルオシレーション法

振動子

- *BT1 電子装置
- NT1 トランジスタ発信器
- NT1 パラメトリック発振器
- NT1 ブロッキング発振器
- RT パルス技術
- RT 共振器
- RT 原子炉内振動子
- RT 電子回路
- RT 半導体素子

振動子強度

- RT アインシュタイン係数
- RT エネルギー準位遷移
- RT 強度関数
- RT 光学深度曲線
- RT 分光学成長カーブ

振動子 (炉内)

- USE 原子炉内振動子

振動状態

- UF 集団状態 (振動)

- UF 振動帯

- *BT1 励起状態

- RT リュードベリ・クライン・リース法
- RT 回転振動模型
- RT 格子振動
- RT 赤外スペクトル

振動帯

- USE 振動状態

振動 (プラズマ)

- USE プラズマ波

振動 (格子)

- USE 格子振動

振動 (機械)

- USE 機械振動

振幅

- NT1 散乱振幅
- NT1 遷移振幅
 - NT2 崩壊振幅
- RT 機械振動
- RT 寸法
- RT 増幅
- RT 波動伝播
- RT 発振

新興都市

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14

- RT 市街地
- RT 社会事業
- RT 人口
- RT 農村地域

新型試験原子炉臨界施設

1993-11-03

- USE a t r c 炉

新型転換炉ふげん

2000-04-12

- USE j a t r (ふげん) 炉

新型転換炉ふげん

- USE j a t r (ふげん) 炉

新型反応度計測施設-1

1993-11-03

- USE a r m f - 1 号炉

新古典輸送理論

INIS: 1982-11-30; ETDE: 1979-01-30

- *BT1 荷電粒子輸送理論
- RT バナナ領域
- RT フィルシュ・シュルター領域
- RT プラズマ
- RT プラトー領域
- RT ブートストラップ電流

新産児

2000-03-28

- SEE 新生児
- SEE 乳幼児

新星

- *BT1 爆発型変光星
- RT 超新星

新星モデル

- *BT1 粒子模型

新生児

INIS: 1976-07-08; ETDE: 1976-03-11
 新生児動物。

- SF 新産児
- BT1 動物
- RT 催奇形物質
- RT 乳幼児
- RT 年齢層

新生代

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19

- BT1 地質時代
- NT1 第三紀
- NT2 始新世
- NT2 鮮新世
- NT2 中新世
- NT1 第四期
- NT2 更新世

新第三紀

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
 USE 第三紀

新中性子源 frm-ii

2004-04-02
 USE frm-□炉

新陳代謝

- NT1 異化作用
- NT1 解糖
- NT1 基礎代謝
- NT1 代謝活性化
- NT1 同化作用
- RT インスリン
- RT エノールピルビン酸二リン酸塩
- RT グルカゴン
- RT クレブス回路
- RT ビタミン
- RT 肝臓
- RT 呼吸
- RT 甲状腺ホルモン
- RT 酵素
- RT 酵素活性
- RT 視床下部
- RT 腎クリアランス
- RT 成長
- RT 生化学
- RT 生化学反応速度論
- RT 生合成
- RT 生物学的マーカー
- RT 生物学的機能
- RT 生理学
- RT 前兆
- RT 体温調節
- RT 代謝生成物
- RT 代謝病
- RT 炭素循環
- RT 断食
- RT 窒素固定
- RT 窒素循環
- RT 糖尿病
- RT 二酸化炭素固定
- RT 標識付けプール技術
- RT 分子生物学
- RT 補酵素
- RT 放射性核種動態
- RT 硫黄サイクル
- RT dna結合

森林

- NT1 薪炭林

- RT グランドカバー
- RT 降水阻止
- RT 樹木
- RT 森林減少
- RT 森林堆積有機物
- RT 陸上生態系
- RT 立木密度
- RT 林冠
- RT 林業
- RT 林内雨
- RT redd (森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減)

森林減少

INIS: 1991-10-10; ETDE: 1983-09-15

- RT バイオマス
- RT 再緑化
- RT 森林
- RT 炭素循環
- RT 林業
- RT redd (森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減)

森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減

2013-04-29
 USE redd (森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減)

森林堆積有機物

- 森林にある天然の有機物残骸。
- *BT1 生物学的物質
- RT 森林
- RT 薪炭林
- RT 生態系
- RT 腐植土
- RT 葉

浸出

- 1996-07-08
- UF 浸出
- UF 溶離(可溶性成分)
- BT1 分離工程
- BT1 溶解
- NT1 微生物浸出
- RT イオン交換クロマトグラフィー
- RT イオン交換材料
- RT 拡散
- RT 原位処理
- RT 湿式製錬
- RT 浸出液
- RT 選鉱 (ore processing)
- RT 富鉱化
- RT 溶解採鉱
- RT 溶解度
- RT 溶媒抽出
- RT 硫黄菌属酸化細菌
- RT 硫黄菌属鉄酸化細菌

浸出

USE 浸出

浸出液

- INIS: 1981-02-27; ETDE: 1980-04-14
- 土壌または他の媒体を通して濾過した液体。浸出した液体。
- *BT1 溶液
- RT 液体廃棄物
- RT 環境移行
- RT 原位処理
- RT 浸出
- RT 地下水

- RT 溶媒抽出

浸食

- RT グランドカバー
- RT 土壌保全
- RT 腐食
- RT 摩耗
- RT 磨耗
- RT 融蝕

浸炭

- *BT1 表面硬化
- RT 脱炭

浸漬被覆

- *BT1 表面被覆法
- NT1 溶融めっき
- RT 溶融被覆

浸透

- UF 逆浸透
- BT1 拡散
- RT ドナン理論
- RT 移流
- RT 高張液
- RT 等張液
- RT 透過性
- RT 物質移動
- RT 分子量
- RT 膜
- RT 膜輸送

浸透(岩石)

- INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13
- 溶液中の物質を運ぶ水の浸透による岩石中の鉱物質の堆積。下記のディスクリプタとともに、ROCKSのワークブロックから具体的なディスクリプタと組み合わせで用いる。
- USE 水浸入

浸透(水)

- INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13
- USE 水浸入

浸透探傷検査(液体)

- USE 液体浸透探傷検査

浸透地域

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
- 微細な孔または網目状につながった裂隙を介した埋蔵資源からの遅いマイグレーションの結果として、液化石油や天然ガスが表面に現れる場所。
- RT 石油鉱床
- RT 地化学探査
- RT 天然ガス鉱床

浸透膜発電所

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
- USE 塩分濃度勾配発電所

浸入深さ

- 1978-11-24
- 全ての分野で使用可能。特に、超電導の分野において、外部磁界が超電導体に浸透する深さ。
- RT ギンツブルグ・ランダウの理論
- RT 超伝導
- RT 表皮効果

浸漏計

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1985-11-19
 土壌を通る水の浸透を測定し、排水で除去された水溶性成分を確定するための装置。
 BT1 測定器

深さ 1 - 3 KM

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
 *BT1 深度

深さ 3 - 6 KM

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
 *BT1 深度

深さ 6 - 9 KM

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
 *BT1 深度

深さ 9 - 12 KM

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
 *BT1 深度

深海油槽所

1993-06-02
 スーパータンカー用深海石油ターミナル。
 BT1 臨港施設
 RT タンカー
 RT 係留
 RT 輸送

深成岩

INIS: 1985-10-23; ETDE: 1980-08-12
 マグマの結晶化に、または化学的変化により、かなりの深さで形成された岩。
 UF はんれい岩
 UF 貫入(岩石)
 UF 貫入岩
 UF 貫入堆積岩
 UF 岩石貫入
 SF 侵入
 *BT1 火成岩
 NT1 カンラン岩
 NT2 キンバーライト
 NT1 ベグマタイト
 NT1 花崗岩
 NT2 アプライト
 NT2 花崗閃緑岩
 NT2 石英モンゾニ岩
 NT1 閃長岩
 NT1 閃緑岩
 NT1 斑レイ岩
 NT2 斜長岩
 RT 無機質化

深度

高度については、LEVELS を用いよ。
 UF 深度分布
 BT1 寸法
 NT1 深さ 1 - 3 km
 NT1 深さ 3 - 6 km
 NT1 深さ 6 - 9 km
 NT1 深さ 9 - 12 km

深度分布

INIS: 1976-09-06; ETDE: 2002-06-13
 USE 空間分布
 USE 深度

深非弾性移動反応

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
 USE 深非弾性重イオン反応

深非弾性散乱

INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-28
 仮想光子の交換を含むレプトン-核子非弾性散乱。
 *BT1 レプトン・核子相互作用
 *BT1 非弾性散乱
 RT ボソン交換模型
 RT 仮想粒子
 RT 共鳴散乱
 RT e m c 効果

深非弾性重イオン反応

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19
 UF 強減衰重イオン反応
 UF 深非弾性移動反応
 *BT1 重イオン反応
 RT 核破砕
 RT 重イオン核融合反応
 RT 準核分裂
 RT 前複合核放出
 RT 不完全核融合反応
 RT 複合核反応

深部照射線量

USE 深部線量分布

深部線量分布

UF 深部照射線量
 *BT1 空間的線量分布
 RT ビルドアップ
 RT ファントム
 RT 等線量曲線
 RT 放射線治療
 RT 領域

深地ミニチュア中性子源炉

2004-03-15
 USE m n s r - s z (深地) 炉

真菌症

*BT1 菌類病
 RT 菌類

真菌類

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1988-12-20
 1997年3月までは、下記のUFに記されたものはETDEの有効なディスクリプタであった。
 UF ティラピア属
 UF バッカクキン属
 UF ヒゲカビ属
 UF ペリクラリア属
 *BT1 菌類
 NT1 アオカビ属
 NT1 アカバンカビ属
 NT1 アスペルギルス属
 NT1 ウスチラゴ属
 NT1 ウドンコ病菌
 NT1 クモノスカビ属
 NT1 トリコデルマ属
 NT2 トリコデルマ ビリデイ
 NT1 ファネロカエテ属
 NT1 フザリウム
 NT1 酵母
 NT2 カンジダ属
 NT2 サッカロミセス属
 NT3 出芽酵母
 NT2 トルラ

NT1 地衣類

真空アーク遠心分離機

INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-05-24
 USE プラズマ遠心分離機

真空コーティング

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1976-05-13
 プロセス。産物については、VAPOR DEPOSITED COATINGS を用いよ。
 *BT1 表面被覆法
 RT スパッタリング
 RT 蒸着被覆
 RT 真空蒸着
 RT 物理気相成長法

真空ポンプ

*BT1 ポンプ
 *BT1 実験室設備
 NT1 クライオポンプ
 NT1 スパッタイオンポンプ
 NT1 ターボ分子ポンプ
 RT ゲッター
 RT 圧力領域
 RT 真空系統

真空管式太陽熱集熱器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-08
 *BT1 真空型太陽熱集熱器

真空型太陽熱集熱器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-08
 *BT1 太陽熱収集器
 NT1 真空管式太陽熱集熱器

真空系統

RT 加速器
 RT 真空ポンプ
 RT 真空計

真空計

1996-07-18
 *BT1 圧力計
 NT1 クヌーセンゲージ
 NT1 ビラニ真空計
 NT1 電離ゲージ
 NT2 フィリップス真空計
 NT2 ベアード・アルパート真空計
 NT2 放射線真空計
 RT 真空系統

真空紫外線

USE 遠紫外線

真空状態

RT インスタントン
 RT クォーク凝縮
 RT グルーオン凝縮
 RT 消滅演算子
 RT 場の演算子
 RT 真空編極
 RT 生成演算子

真空蒸着

INIS: 1986-05-26; ETDE: 1981-07-18
 *BT1 蒸発
 RT 気相メッキ
 RT 蒸着被覆
 RT 真空コーティング
 RT 物理気相成長法

真空断熱パネル

2006-05-12

USE しゃ熱保温
USE 圧力領域 pa**真空鑄造**UF 連続真空キャスト
*BT1 鑄造**真空発酵**INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
50~100mmHgで発酵。
*BT1 発酵**真空編極**RT カシミール効果
RT 真空状態
RT 量子電気力学**真空溶解**

*BT1 融解

真空溶接*BT1 溶接
RT 電子ビーム溶接**真空炉**BT1 窯
RT アーク炉
RT 電子ビーム炉**真空 (低)**SEE 圧力領域 pa
SEE 圧力領域キロ pa**真空 (1 ナノ pa 以下)**2003-11-19
USE 圧力領域 1 ナノ pa 以下**真空 (1-1000 ナノ pa)**2003-11-19
USE 圧力領域 ナノ pa**真空 (1-1000 マイクロ pa)**2003-11-19
USE 圧力領域 マイクロ pa**真空 (1-1000 ミリ pa)**2003-11-19
USE 圧力領域 ミリ pa**真空 (1-1000 pa)**2003-11-19
USE 圧力領域 pa**真空 (7.5 - 7.5 x 10 (3) トル)**2003-11-19
USE 圧力領域 キロ pa**真空 (7.5 x 10 (-12) トル以下)**2003-11-19
USE 圧力領域 1 ナノ pa 以下**真空 (7.5 x 10 (-12) - 7.5 x 10 (-9) トル)**2003-11-19
USE 圧力領域 ナノ pa**真空 (7.5 x 10 (-3) - 7.5 トル)**2003-11-19
USE 圧力領域 pa**真空 (7.5 x 10 (-6) - 7.5 x 10 (-3) トル)**2003-11-19
USE 圧力領域 ミリ pa**真空 (7.5 x 10 (-9) - 7.5 x 10 (-6) トル)**2003-11-19
USE 圧力領域 マイクロ pa**真珠岩**INIS: 1999-03-05; ETDE: 1976-05-13
同心円状のシェリー構造を有する火山ガラスは、結石で構成されているかのように見え、通常灰色がかっており時には球晶であり、熱により膨張する際は、特にコンクリートや石膏で使用される軽量骨材を形成する。
*BT1 火山岩
RT ガラス
RT 粗面岩
RT 流紋岩**真珠岩(鉄・炭素合金)**INIS: 1978-11-24; ETDE: 2001-01-23
USE パーライト**真夜中不連続**

USE ハラング不連続

神経BT1 神経系
NT1 坐骨神経
NT1 迷走神経
RT ミエリン
RT 神経組織
RT 生体反射
RT 帯状疱疹**神経回路網**INIS: 1989-09-15; ETDE: 1989-10-16
ニューロンと脳の学習規則間の相互接続を模擬実験するために一緒にグループ化された、処理要素の線形アレイから構築されたコンピュータプログラム。
RT エキスパートシステム
RT コンピューターアーキテクチャー
RT 人工知能**神経学**BT1 医学
RT 神経系疾病**神経系**NT1 自律神経系
NT2 迷走神経
NT1 神経
NT2 坐骨神経
NT2 迷走神経
NT1 神経節
NT1 中枢神経系
NT2 脊髄
NT2 脳
NT3 海馬
NT3 視床
NT3 視床下部
NT3 小脳
NT3 大脳
NT4 大脳皮質
NT3 嗅球
RT 感覚器官
RT 器官
RT 神経系疾病
RT 神経細胞
RT 生体反射
RT 脊髄性小児麻痺
RT 痛み

RT 網膜

神経系疾病BT1 疾病
NT1 神経膠腫
NT2 星状細胞腫
NT1 脊髄炎
NT2 脊髄性小児麻痺
NT1 帯状疱疹
NT1 脳炎
NT2 狂犬病
NT1 癩癧
RT 感覚器官疾患
RT 神経学
RT 神経系
RT 髄膜炎菌
RT 精神障害**神経細胞**UF ニューロン
UF 軸索
*BT1 体細胞
RT ミエリン
RT 受容体
RT 神経系
RT 神経組織
RT 生物電気**神経節**BT1 神経系
RT 視床
RT 自律神経系
RT 脊髄**神経組織***BT1 動物組織
RT 神経
RT 神経細胞**神経調節物質**

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20

*BT1 自律神経作用薬
NT1 アセチルコリン
NT1 アドレナリン
NT1 アミノ酪酸
NT1 エンドルフィン
NT2 エンケファリン
NT1 セロトニン
NT2 ブホテニン
NT1 ドーパ
NT1 ドーパミン
NT1 ノルアドレナリン
RT 交感神経遮断薬
RT 交感神経模倣薬
RT 副交感神経刺激薬
RT 副交感神経遮断薬**神経膠芽腫**ETDE: 2002-06-13
USE 神経膠腫**神経膠腫**

INIS: 1986-12-18; ETDE: 1981-01-12

UF 神経膠芽腫
*BT1 腫瘍
*BT1 神経系疾病
NT1 星状細胞腫

秦山炉

INIS: 1997-04-29; ETDE: 1986-09-05

1997年4月まで有効なディスクリプタであった。

USE 秦山-1号炉

秦山-1号炉

1997-04-29

上海近郊、中華人民共和国。1997年4月まで、QINSHAN REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF 秦山炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

秦山-2号炉

1997-04-29

上海近郊、中華人民共和国。2003年1月まで有効なディスクリプタであった。

USE 秦山-2-1号炉

秦山-2-1号炉

2003-01-22

上海近郊、中華人民共和国。2003年1月まで、QINSHAN-2 REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF 秦山-2号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

秦山-2-2号炉

2003-01-22

上海近郊、中華人民共和国。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

秦山-3号炉

1999-03-23

上海近郊、中華人民共和国。2003年1月まで有効なディスクリプタであった。

USE 秦山-3-1号炉

秦山-3-1号炉

2003-01-22

上海近郊、中華人民共和国。2003年1月まで、QINSHAN-3 REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF 秦山-3号炉

*BT1 candu型炉

秦山-3-2号炉

2003-01-22

上海近郊、中華人民共和国。

*BT1 candu型炉

秦山2-3号炉

2016-11-15

上海近郊、中華人民共和国。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

秦山2-4号炉

2016-11-15

上海近郊、中華人民共和国。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

薪

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1981-01-30

USE 木質燃料

薪炭

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1981-01-30

USE 木質燃料

薪炭林

INIS: 1993-07-14; ETDE: 1981-10-24

種子からよりむしろ主に切り株の若枝や地下の茎から出た枝から育った森林や雑木林。

BT1 森林

RT パイオマス栽培場

RT 森林堆積有機物

薪炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

*BT1 木材燃焼装置

BT1 窯

RT 室内暖房

親骨性物質

*BT1 放射性同位体

RT カルシウム同位体

RT ストロンチウム同位体

RT ラジウム同位体

RT 骨組織

RT 生物学的ホットスポット

RT 生物学的局在

RT 放射性核種動態

親水高分子

2000-01-11

*BT1 ゲル

BT1 高分子

RT 遮蔽材

RT 水

親物質

中性子捕獲によって、核分裂性核種に変換可能核種を含有する材料。

BT1 材料

RT 核燃料

RT 核燃料転換

RT 増殖ブランケット

親和性

UF 電子親和性

RT 化学的性質

RT 化学反応

RT 自由エネルギー

RT 電子陰性度

診断

UF 放射線診断(放射性核種)

RT シンチスキヤニング

RT トレーサ技術

RT 医学

RT 医学的検査、健康診断

RT 核医学

RT 症状

RT 診断技術

RT 診断利用

RT 標識化合物

RT 放射性医薬品

RT 放射線学

診断技術

NT1 シンチスキヤニング

NT2 放射免疫シンチグラフィ

NT1 検死

NT1 光子トランスミッション走査

NT1 光子放出走査

NT2 ecat (放射型コンピュータ一体軸断層撮影法) 走査

NT1 心拍動記録法

NT2 放射線心臓計測

NT1 生体医学 x 線撮影法

NT2 骨密度計

NT2 腎撮影

NT2 粒子線写真イメージ

NT2 x線透視法

NT1 生体検査

NT1 断層撮影法

NT2 コンピュータ断層撮影法

NT3 光子コンピュータ断層撮影法

NT3 放射型コンピュータ断層撮影法

NT4 単光子放射型コンピュータ断層撮影法

NT4 陽電子コンピュータ断層撮影法

NT4 ecat (放射型コンピュータ一体軸断層撮影法) 走査

NT3 陽子コンピュータ断層撮影法

NT3 cat (コンピュータ x 線体軸断層撮影) 走査

NT2 コンプトン散乱断層 x 線撮影

NT2 斜入射断層 x 線撮影

NT1 超音波検査法

NT1 脳波

NT1 放射免疫検出法

NT2 放射免疫シンチグラフィ

NT2 放射免疫検定

NT1 nmr イメージング

RT オートラジオグラフィ

RT トレーサ技術

RT 医学

RT 核医学

RT 血しょうクリアランス

RT 心電図

RT 診断

RT 診断利用

RT 放射性同位体ジェネレータ

RT 放射線学

RT x線装置

診断利用

INIS: 1993-07-21; ETDE: 1978-08-07

医療用途。

BT1 利用

RT 医学

RT 診断

RT 診断技術

RT 臨床治験

診断 (プラズマ)

INIS: 1998-10-28; ETDE: 1998-12-18

USE プラズマ診断

身体

1999-04-06

1999年4月まで有効なディスクリプタであった。

USE 体

身体努力

USE 運動

身体負荷量

RT 汚染

RT 最大許容身体負荷量

RT 生物学的半減期

RT 放射性核種動態

RT 放射能

RT 放射能汚染

RT icrp 決定グループ

進化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14

簡単なものから複雑なものに、発展していくプロセス。

- NT1 銀河の進化
- NT1 恒星進化
- NT2 星降着
- NT2 r 過程
- NT2 s 過程
- NT1 数理開法
- NT1 生物進化
- NT1 太陽系進化

進行中の建築工事

INIS: 2000-04-03; ETDE: 1978-11-14

USE c w i p (進行中の建築工事)

進行波

- UF 波 (進行)
- RT 機械振動
- RT 定常波
- RT 電磁放射線
- RT 導波管
- RT 波動伝播

進行波管

- *BT1 マイクロ波電子管
- RT 高周波系

針鎮痛

2003-06-05

- BT1 医学

針鉄鉈

INIS: 1992-09-03; ETDE: 1984-02-10

- *BT1 酸化鉈物
- RT 褐鉄鉈
- RT 酸化鉄

震央

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1978-10-25

震源の真上の地表点。

- RT 地震

震源

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11

地震の発生源とそれに伴う弾性波の起源である地球の内側の点。1997年2月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

- USE 起源
- USE 地震

震源地

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-25

地震の地下の源。地震のエネルギーが集中していると想定される地下領域の中心。

- RT 地震

震動事象

INIS: 1992-06-19; ETDE: 1976-12-16

- NT1 地震
- NT2 微小地震
- RT 核爆発
- RT 岩ハネ
- RT 耐震効果
- RT 地震波
- RT 地動
- RT 津波
- RT 爆発

人々

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-16

USE 人口

人間

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-16

USE 人口

人間・技術・組織モデル

2013-04-29

USE m t o (人間・技術・組織) モデル

人間工学

INIS: 1995-01-23; ETDE: 1982-06-07

人間が利用する装置やシステム的设计に、人間の心身の特性に関する情報の応用する。

- UF エルゴノミクス
- BT1 工学
- RT マン・マシンシステム
- RT 安全
- RT 個人
- RT 災害
- RT 事故
- RT 装置 (equipment)
- RT 労働条件

人間侵入

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1990-09-13

制限区域、施設などへの人々の不正侵入。BIOINTRUSION を見よ。

- UF 侵入 (人間)
- UF 潜入(人による)
- SF 侵入
- RT エントリー制御システム
- RT セキュリティ
- RT 核物質防護
- RT 原子力施設
- RT 柵
- RT 謀略妨害行為
- RT 利益集団

人形石

- *BT1 ウラン鉈物
- *BT1 リン酸塩鉈物
- RT ウランリン酸塩

人血清アルブミン

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE アルブミン
USE 血清

人口

1980年8月から1997年4月まで、DEMOGRAPHY は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- UF 人々
- UF 人間
- UF 人口統計学
- BT1 個体群
- NT1 原子爆弾生存者
- NT1 少数派
- NT2 アメリカインディアン
- NT2 サーミン
- NT2 スペイン系アメリカ人
- NT2 高所得者層
- NT2 高齢者
- NT2 黒人系アメリカ人
- NT2 障害者
- NT2 低所得者層
- NT2 東洋系アメリカ人
- NT1 先住民

NT2 アメリカインディアン

NT2 エスキモー族

NT2 サーミン

NT1 都市人口

NT1 農村人口

RT ヒト

RT 疫学

RT 家庭部門

RT 患者

RT 個人

RT 個体群動態

RT 公共医療

RT 公衆衛生

RT 社会学

RT 住民移住

RT 新興都市

RT 人類学

RT 地域社会

RT 地域分析

RT 搭乗者

RT 民間防衛

RT 利益集団

RT c u e x (蓄積被爆数)

RT i c r p 決定グループ

人口統計学

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1980-08-12

社会的、民族的、経済的要因の中で、出生率、死亡率、人口移動、年齢、性別に関連した人口の統計的研究。

USE 人口

人口密度

UF 密度(人口)

RT 個体群

RT 個体群動態

人工器官

1995-11-15

BT1 医療品

NT1 人工心臓

RT 外科器具

RT 心臓ペースメーカー

RT 人工臓器

人工採油法

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1977-05-07

通常、井戸から流体を強制的に組み上げるために岩や砂の形成にガスまたは泡を注入することにより、地下油田から石油を組み上げる任意の方法。

NT1 ガスリフト

RT 油井

人工心臓

*BT1 人工器官

BT1 人工臓器

RT 血液循環

RT 原子力電池

RT 心臓

RT 心臓ペースメーカー

人工腎臓

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02

1996年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 人工臓器

USE 腎臓

人工臓器

1995-11-15

1977年6月から1996年3月まで、
MECHANICAL KIDNEYはETDEの有効な
ディスクリプタであった。

UF 人工腎臓

NT1 人工心臓

RT 器官

RT 心臓ペースメーカー

RT 人工器官

RT 生物学

人工知能

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1984-02-10

コンピュータによるシンボリック推論の
概念や手法と、推論を行う際に使用する
知識の象徴的な表現に関するコンピュー
タ科学のサブフィールド。

RT エキスパートシステム

RT コンピュータ

RT プログラミング

RT 神経回路網

RT 知識ベース

RT l i s p (リスト処理プログラム)

人工放射性帯

BT1 放射線帯

RT 核爆発

人事管理

INIS: 1992-08-12; ETDE: 1983-03-23

UF 消息把握 (人的)

SF 縁故採用

SF 説明責任

SF 病気休暇

BT1 管理

人種グループ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23

USE 少数派

人体組織

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1996-04-02

USE 動物組織

人的資源

INIS: 1996-05-15; ETDE: 1976-01-23

1996年5月まで、PERSONNELがこの概
念を表現するために使用された。

SF 労働

RT 訓練

RT 個人

RT 雇用

RT 職業

人類学

INIS: 1993-06-07; ETDE: 1976-05-13

人類の生物学的、文化的、地理的、歴史
的側面の相互関連研究。

RT ヒト

RT 社会学

RT 人口

刃状転位

*BT1 転位

塵肺症

UF 炭塵肺病

UF 矽肺症

*BT1 呼吸 (器) 系疾患

NT1 ベリリウム中毒症

RT 職業病

RT 肺

RT 粉じん

腎クリアランス

UF クリアランス (腎)

*BT1 排出

RT 糸球体

RT 新陳代謝

RT 腎撮影

RT 腎臓

RT 尿細管

腎炎

*BT1 泌尿生殖器系疾患

RT 腎臓

腎硬化症

*BT1 血管疾患

*BT1 泌尿生殖器系疾患

RT 腎臓

腎撮影

1980-05-14

*BT1 生体医学 x 線撮影法

RT トレーサ技術

RT 腎クリアランス

RT 腎臓

腎切除術

*BT1 外科

RT 腎臓

腎臓

UF 人工腎臓

UF 腎臓結石

*BT1 器官

NT1 糸球体

NT1 尿細管

RT レニン

RT 結石

RT 血液循環

RT 腎クリアランス

RT 腎炎

RT 腎硬化症

RT 腎撮影

RT 腎切除術

RT 尿

RT 尿毒症

RT 尿路

RT 排出

RT 泌尿生殖器系疾患

RT 利尿薬

腎臓結石

USE 結石

USE 腎臓

迅速水素化熱分解プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07

熱された水素を用いて反応温度まで直接
加熱した後急速に冷却することにより、
石炭やバイオマスを液体及び気体の炭化
水素に変換する方法。

*BT1 パイロリシス

*BT1 石炭ガス化

*BT1 石炭液化

RT 水素化

靱性 (破壊)

USE 破壊特性

酢酸

*BT1 モノカルボン酸

RT アセトアミド

RT アセトニトリル

RT アセトリス

酢酸アルデヒド

USE アセトアルデヒド

酢酸イソアミル

1996-10-23

1997年3月まで、ISOPENTYL ACETATE
がETDEでこの概念を表現するために
使用された。

USE 酢酸エステル

酢酸エステル

1996-10-23

1997年3月まで、isopentyl acetateはE
TDEの有効なディスクリプタであった。

UF イソペンチル酢酸塩

UF 酢酸イソアミル

UF 酢酸ベンチル

*BT1 カルボン酸エステル

NT1 ポリ酢酸ビニル

NT1 酢酸ビニル

NT1 酢酸メチル

RT 酢酸塩

酢酸ビニル

2005-02-22

*BT1 酢酸エステル

RT ビニル単量体

酢酸ベンチル

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-07

USE 酢酸エステル

酢酸メチル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-09-15

*BT1 酢酸エステル

酢酸塩

BT1 カルボン酸塩

RT 酢酸エステル

図書館

INIS: 1994-08-26; ETDE: 1975-11-28

RT データ編纂

RT 核データ収集

RT 建物

RT 公共建築物

RT 情報

RT 情報システム

RT 情報センター

RT 文教施設

図表

USE ダイアグラム

吹き飛ばし

2000-04-12

バーナーから炎の分離。短時間で高エネ
ルギー吸収時に試料から吐出される固体
、液体、蒸気のどれかである材料。

RT バーナー

RT フラッシュバック

RT 炎

RT 火炎伝播

RT 蒸発

垂れ幕

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27

USE カーテン

垂直企業結合

INIS: 1999-09-13; ETDE: 1978-04-27

- RT 競争
- RT 石油産業

垂直軸風力タービン

INIS: 1992-09-24; ETDE: 1976-02-19

- *BT1 風力タービン
- NT1 ジャイロミル型垂直軸風力タービン
- NT1 トルネード型垂直軸風力タービン
- RT サボニウス回転子
- RT ダリウス風車
- RT マダラスローター

垂直分割

INIS: 2000-04-19; ETDE: 1977-09-19
 生産、精製、マーケティングの要素への
 (エネルギー) 会社の必要な分割。

- RT 規則
- RT 競争
- RT 石油産業

推進

- NT1 イオン推進
- NT1 太陽電気推進
- RT イオン反動推進エンジン
- RT 姿勢制御ロケット
- RT 推進系
- RT 推進用原子炉
- RT 輸送

推進系

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1981-10-24

- RT イオン反動推進エンジン
- RT ミサイル
- RT ロケット
- RT 航空機
- RT 姿勢制御ロケット
- RT 車両
- RT 推進
- RT 推進用原子炉

推進剤

2000-04-12
 1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- SEE 燃料
- SEE 爆薬

推進用原子炉

- SF 710炉
- *BT1 動力炉
- NT1 トリー-2a炉
- NT1 トリー-2c炉
- NT1 宇宙船推進用原子炉
- NT2 キウイ号炉
- NT3 キウイ-tnt炉
- NT2 パイボス-1a炉
- NT2 パイボス-1b炉
- NT2 パイボス-2a炉
- NT2 ピーウィー-1号炉
- NT2 ピーウィー-2号炉
- NT2 ピーウィー-3号炉
- NT2 ピーウィー-4号炉
- NT2 ローバー炉
- NT2 nerva (ロケット飛翔体応用原子力エンジン) 炉
- NT2 nrx-a1炉
- NT2 nrx-a2炉
- NT2 nrx-a3炉

- NT2 nrx-a4-est炉
- NT2 nrx-a5炉
- NT2 nrx-a6炉
- NT2 nrx-a7炉
- NT2 twmr炉
- NT2 xe-2号炉
- NT1 航空機推進用原子炉
- NT2 xma-1号炉
- NT1 船舶推進用原子炉
- NT2 オットー・ハーン炉
- NT2 サバンナ炉
- NT2 シビーリ炉
- NT2 むつ炉
- NT2 レーニン炉
- NT2 レオニード・ブレジネフ炉
- NT2 efd-50炉
- NT1 xeプラズマ炉
- RT 推進
- RT 推進系
- RT zpr-9号炉 (anl)

水

- 1996-06-19
- UF 酸素水素化合物
- UF 水減速
- UF 水酸化水素
- UF 水冷却剤
- BT1 酸素化合物
- BT1 水素化合物
- NT1 飲料水
- NT1 雨水
- NT2 林内雨
- NT1 海水
- NT1 給水
- NT1 酸化トリチウム
- NT1 重水
- NT1 淡水
- NT1 地下水
- NT2 間隙水
- NT2 岩漿水
- NT1 熱水
- NT1 廃水
- NT2 シェールタール水
- RT トータルフローシステム
- RT ヒドロゲル
- RT ヒドロニウム基
- RT 雲
- RT 液体廃棄物
- RT 温泉学
- RT 環境物質
- RT 減速材
- RT 降水阻止
- RT 再結合器
- RT 湿気
- RT 親水高分子
- RT 水化学
- RT 水圏
- RT 水資源
- RT 水蒸気
- RT 水浸入
- RT 水溶液
- RT 水利権
- RT 水和物
- RT 石灰添加
- RT 洗い流し
- RT 脱塩装置
- RT 地表水
- RT 電磁フィルタ
- RT 軟水
- RT 氷

- RT 氷河
- RT 無水物
- RT 用水量
- RT 冷却
- RT 冷却材

水トリウム石

- 2000-04-12
- *BT1 ケイ酸塩鉱物
- *BT1 トリウム鉱物
- RT ケイ酸トリウム

水の浸入

INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-05-24
 USE 水浸入

水ブレーキ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11
- 水自給システムで回転ブレードまたは往復ブレードの使用により機械的エネルギーを熱エネルギーに変換するための装置。固定ピッチの風力タービン過速度突風の予防。
- *BT1 ブレーキ
- RT エネルギー変換
- RT 風力タービン

水ボイラーに関する力学的実験

1993-11-09
 USE kewb炉

水ポンプ

- INIS: 1993-06-08; ETDE: 1979-03-28
- *BT1 ポンプ
- NT1 太陽熱駆動水ポンプ

水圧ラム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-10
 USE ポンプ

水圧管

- INIS: 1992-10-01; ETDE: 1976-03-11
- *BT1 パイプ
- RT 水理学
- RT 水力タービン
- RT 水力発電所
- RT 流量調整弁

水圧破砕法

- 1975-12-09
- 油圧による深い岩層の破砕、多くの場合、放射性廃棄物の堆積のための。
- BT1 破砕法
- RT 坑井刺激法
- RT 水圧破損
- RT 切断
- RT 破損
- RT 廃棄物処分
- RT 流体圧入法

水圧破損

- INIS: 1992-05-12; ETDE: 1980-07-09
- *BT1 破損
- RT 亀裂
- RT 高温岩体システム
- RT 水圧破砕法
- RT 切断

水位降下

- 1992-04-08
- 意図的な排水による貯水池内の水面の低下。
- RT ポンピング
- RT 地下水

RT 貯留流体

水井戸

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1981-01-30

1994年6月まで、WELLSがこの概念を表現するために使用された。

BT1 井戸

RT 給水

RT 水資源

水泳

USE 運動

水化学

1975-09-26

UF 化学(水)

UF 冷却水化学処理

BT1 化学

NT1 酸中和容量

RT 化学組成

RT 化学分析

RT 給水

RT 原子炉冷却系

RT 鉱物質除去

RT 水

RT 水冷却型原子炉

RT 腐食デntenティング

RT 油性ガス

RT 冷却材

水界生態系

UF 河口域生態系

UF 海洋生態系

UF 汽水生態系

UF 淡水生態系

BT1 生態系

NT1 湿地帯

NT2 スワンプ

NT2 水草帯

RT ガマ

RT カワウソ

RT 化学的酸素要求量

RT 水圏

RT 水生生物

RT 生化学的酸素要求量

RT 底生生物

RT 富栄養化

RT 陸水学

RT 両生類

RT 輪虫綱

水管壁

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04

*BT1 パンプ太陽熱暖房システム

BT1 壁

RT 顕熱蓄熱方式

水均質炉

*BT1 液体均質炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

NT1 アーガス炉

NT1 ギドラ炉

NT1 ネバダ大学炉

NT1 a i - 1 - 7 7 炉

NT1 b e r - 2 号炉

NT1 b y u - 1 - 7 7 炉

NT1 c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉

NT1 d r - 1 号炉

NT1 f r f 炉

NT1 h r e - 2 炉

NT1 j r r - 1 号炉

NT1 k e w b 炉

NT1 k s t r 炉

NT1 n c s c r - 1 号炉

NT1 p r n c - 1 - 7 7 炉

NT1 s u p o 炉

NT1 w r r r 炉

水銀

*BT1 金属元素

水銀 171

2007-11-22

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 水銀同位体

*BT1 中重核

水銀 172

2007-11-22

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 水銀同位体

*BT1 中重核

水銀 173

2007-11-22

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 水銀同位体

*BT1 中重核

水銀 174

2007-11-22

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 水銀同位体

*BT1 中重核

水銀 175

1983-09-01

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 水銀同位体

*BT1 中重核

水銀 176

1983-09-01

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 水銀同位体

*BT1 中重核

水銀 177

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-04

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 水銀同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

水銀 178

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 水銀同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

水銀 179

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 水銀同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

水銀 180

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 水銀同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

水銀 181

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

*BT1 水銀同位体

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

水銀 182

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

*BT1 水銀同位体

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

水銀 183

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

*BT1 水銀同位体

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

水銀 184

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

*BT1 水銀同位体

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

水銀 185

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

*BT1 水銀同位体

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

水銀 186

*BT1 α崩壊放射性同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

水銀 187

- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

水銀 188

- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

水銀 189

- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

水銀 190

- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

水銀 191

- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

水銀 192

- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

水銀 193

- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体

水銀 193 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1981-05-18
BT1 ターゲット

水銀 194

- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

- *BT1 年寿命放射性同位体

水銀 195

- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

水銀 196

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体

水銀 196 ターゲット

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
BT1 ターゲット

水銀 197

- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

水銀 198

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体

水銀 198 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

水銀 199

- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

水銀 199 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

水銀 200

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体

水銀 200 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

水銀 201

- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体

水銀 201 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

水銀 202

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体

水銀 202 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

水銀 203

- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

水銀 204

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体

水銀 204 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

水銀 205

- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

水銀 206

- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

水銀 206 ターゲット

1980-05-14
BT1 ターゲット

水銀 207

- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体

水銀 208

- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体

水銀 209

- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体

水銀 210

- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体

水銀 211

- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

*BT1 水銀同位体

水銀 212

*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 水銀同位体

水銀イオン

*BT1 イオン

水銀ハロゲン化物

1988-11-16

*BT1 ハロゲン化物
BT1 水銀化合物
NT1 フッ化水銀
NT1 ヨウ化水銀
NT1 塩化水銀
NT1 臭化水銀

水銀化合物

1997-06-17

NT1 セレン化水銀
NT1 テルル化水銀
NT1 過塩素酸水銀
NT1 酸化水銀
NT1 硝酸水銀
NT1 水銀ハロゲン化物
NT2 フッ化水銀
NT2 ヨウ化水銀
NT2 塩化水銀
NT2 臭化水銀
NT1 水素化水銀
NT1 炭化水銀
NT1 硫化水銀
NT1 硫酸水銀
RT 有機水銀剤

水銀基合金

*BT1 水銀合金

水銀合金

1%以上の水銀(Hg)を含む合金。

UF アマルガム
BT1 合金
NT1 水銀基合金
NT1 水銀添加合金

水銀添加合金

1%未満の水銀(Hg)を含む合金はここに含まれる。

*BT1 水銀合金

水銀同位体

1999-07-16

BT1 同位体
NT1 水銀 171
NT1 水銀 172
NT1 水銀 173
NT1 水銀 174
NT1 水銀 175
NT1 水銀 176
NT1 水銀 177
NT1 水銀 178
NT1 水銀 179
NT1 水銀 180
NT1 水銀 181
NT1 水銀 182
NT1 水銀 183
NT1 水銀 184
NT1 水銀 185
NT1 水銀 186

NT1 水銀 187
NT1 水銀 188
NT1 水銀 189
NT1 水銀 190
NT1 水銀 191
NT1 水銀 192
NT1 水銀 193
NT1 水銀 194
NT1 水銀 195
NT1 水銀 196
NT1 水銀 197
NT1 水銀 198
NT1 水銀 199
NT1 水銀 200
NT1 水銀 201
NT1 水銀 202
NT1 水銀 203
NT1 水銀 204
NT1 水銀 205
NT1 水銀 206
NT1 水銀 207
NT1 水銀 208
NT1 水銀 209
NT1 水銀 210
NT1 水銀 211
NT1 水銀 212

水銀複合物

BT1 複合体

水銀冷却炉

*BT1 液体金属冷却炉
NT1 クレメンティーン炉
NT1 s b r - 2号炉

水撃作用

RT 衝撃
RT 衝撃波
RT 水理学

水圏

RT 環境
RT 水
RT 水界生態系
RT 大気降下物
RT 地表水
RT 氷河
RT 氷雪圏
RT 陸水学

水減速

USE 水

水減速有機材冷却炉

USE l w o r 型炉

水減速炉

UF 軽水減速炉
BT1 原子炉
NT1 アルゴノート型炉
NT2 アテネ炉
NT2 アルゴス炉
NT2 アルゴノート炉
NT2 クイーンメリー大学 u t r - b 炉
NT2 ジェイソン炉
NT2 シュタルク炉
NT2 ストラスブール・クロネンブルグ炉
NT2 ネストール炉
NT2 モアタ炉
NT2 ユリス炉

NT2 近畿大学研究用原子炉 u t r - 1 0 - k i n k i 炉
NT2 a e g - p r - 1 0号炉
NT2 a r b i 炉
NT2 l f r 炉
NT2 r a - 1号炉
NT2 r b - 2号炉
NT2 r i e n - 1号炉
NT2 s r r c - u t r - 1 0 0 炉
NT2 u f t r 炉
NT2 u r r 炉
NT2 v p i - u t r - 1 0 炉
NT1 アンナ炉
NT1 エヴァ炉
NT1 オシリス炉
NT1 カミニ炉
NT1 サファリ-1号炉
NT1 トリガ型原子炉
NT2 カルティニー p p n y 炉
NT2 ガルフトリガマーク□型炉
NT2 コーネルトリガマーク□型炉
NT2 コロラドトリガマーク□型炉
NT2 ダウ・トリガマーク□型炉
NT2 トリガ型テキサス炉
NT2 トリガ型ブラジル炉
NT2 トリガ型ベテラン炉
NT2 トリガー-1型アリゾナ炉
NT2 トリガー-1型カリフォルニア炉
NT2 トリガー-1型ハイデルベルグ炉
NT2 トリガー-1型ハンノーバー炉
NT2 トリガー-1型ハンフォード炉
NT2 トリガー-1型ミシガン炉
NT2 トリガー-2型イリノイ炉
NT2 トリガー-2型ウィーン炉
NT2 トリガー-2型カンザス炉
NT2 トリガー-2型ソウル炉
NT2 トリガー-2型ダラト炉
NT2 トリガー-2型パヴィア炉
NT2 トリガー-2型バングラデシュ炉
NT2 トリガー-2型バンドン炉
NT2 トリガー-2型ピテシュチ炉
NT2 トリガー-2型マインツ炉
NT2 トリガー-2型リュブリャナ炉
NT2 トリガー-2型ローマ炉
NT2 トリガー-2型武蔵工業大学炉
NT2 トリガー-2型立教大学炉
NT2 トリガー-2型炉
NT2 トリガー-3型サラサール炉
NT2 トリガー-3型ソウル炉
NT2 トリガー-3型ミュンヘン炉
NT2 トリガー-3型ラ・ホイヤ炉
NT2 トリコ炉
NT2 a f r r i 炉
NT2 a t p r 炉
NT2 f i r - 1号炉
NT2 f r f - 2号炉
NT2 f r n 炉
NT2 l o p r a 炉
NT2 n s c r 炉
NT2 o s t r 炉
NT2 p r p r 炉
NT2 p s t r 炉
NT2 r t p 炉
NT2 u c b r r 炉
NT2 u w n r 炉
NT2 w s u r 炉
NT1 ビーナス炉
NT1 ブルニマー-3号炉
NT1 プール型原子炉
NT2 アガタ炉

NT2	アストラ炉	NT2	i r r - 1 号炉	NT1	ミール炉
NT2	アプサラ炉	NT2	i r t 炉	NT1	メープル型炉
NT2	アボガドロ r s - 1 号炉	NT2	i r t - ソフィア炉	NT1	メープル炉
NT2	イアン - r 1 号炉	NT2	i r t - 2 0 0 0 ジャカルタ炉	NT1	ヤスス炉
NT2	イシス炉	NT2	i r t - 2 0 0 0 モスクワ炉	NT1	ユノ炉
NT2	オパール炉	NT2	i r t - c 炉	NT1	核燃焼炉
NT2	カブリ炉	NT2	i r t - f 炉	NT1	軽水冷却増殖型炉
NT2	ガルフトリガマーク □ 型炉	NT2	i v v - 2 m 炉	NT1	水均質炉
NT2	クロッカス炉	NT2	i v v - 7 炉	NT2	アーガス炉
NT2	コンソート - 2 号炉	NT2	j e n 炉	NT2	ギドラ炉
NT2	ジュール・ホロビッツ炉	NT2	j e n - 1 号炉	NT2	ネバダ大学炉
NT2	シロエツト炉	NT2	j e n - 2 号炉	NT2	a i - 1 - 7 7 炉
NT2	シロエ炉	NT2	j r r - 3 号改造炉	NT2	b e r - 2 号炉
NT2	スヴィエルク r - 2 号炉	NT2	j r r - 4 号炉	NT2	b y u l - 7 7 炉
NT2	スカラベ炉	NT2	k u r (京都大学研究用原子) 炉	NT2	c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
NT2	スローポーク型炉	NT2	l p r 炉	NT2	d r - 1 号炉
NT3	スローポーク・アルバータ炉	NT2	l p t r 炉	NT2	f r f 炉
NT3	スローポーク・オタワ炉	NT2	l r - 0 炉	NT2	h r e - 2 炉
NT3	スローポーク・ダルジー炉	NT2	l t i r 炉	NT2	j r r - 1 号炉
NT3	スローポーク・トロント炉	NT2	m n r 炉	NT2	k e w b 炉
NT3	スローポーク・モントリオール炉	NT2	n s c r 炉	NT2	k s t r 炉
NT3	スローポーク・w n r e 炉	NT2	n u r 炉	NT2	n c s c r - 1 号炉
NT2	デモクリトス炉	NT2	o s u r 炉	NT2	p r n c - 1 - 7 7 炉
NT2	トリトン炉	NT2	p a r r - 1 号炉	NT2	s u p o 炉
NT2	パルサー・バッファロー炉	NT2	p i k 物理モデル炉	NT2	w r r r 炉
NT2	パルサー・ローリー炉	NT2	p r p r 炉	NT1	沸騰水型原子炉
NT2	バーン炉	NT2	p r r - 1 号炉	NT2	アレククリーク - 1 号炉
NT2	フーバス炉	NT2	p s t r 炉	NT2	アレククリーク - 2 号炉
NT2	ヘラルド炉	NT2	p t r 炉	NT2	イザール - 1 号炉
NT2	ホラティウス炉	NT2	p u r - 1 号炉	NT2	ヴァープランク - 1 号炉
NT2	マーリン炉	NT2	r 2 - 0 号炉	NT2	ヴァープランク - 2 号炉
NT2	マリア炉	NT2	r a - 6 号炉	NT2	ヴィルガッセン炉
NT2	マリーラ炉	NT2	r a - 8 号炉	NT2	エンリコ・フェルミー - 2 号炉
NT2	ミネルヴェ炉	NT2	r i n s c 炉	NT2	オイスター・クリーク - 1 号炉
NT2	メルジーネ - 1 号炉	NT2	r i t m o 炉	NT2	オルキルト - 1 号炉
NT2	ラナ炉	NT2	r p - 1 0 号炉	NT2	オルキルト - 2 号炉
NT2	ラ・レイナ r e c h - 1 号炉	NT2	r t s - 1 号炉	NT2	カール vak 炉
NT2	リド炉	NT2	r v - 1 号炉	NT2	カイザーアウグスト炉
NT2	ロ・アギーレ r e c h - 2 号炉	NT2	s a p h i r 炉	NT2	ガガリアノ炉
NT2	東芝原子炉 (t t r - 1)	NT2	s p e r t - 4 号炉	NT2	ガローニャ炉
NT2	a r m f - 1 号炉	NT2	s t e k 炉	NT2	クーパー炉
NT2	a t r c 炉	NT2	s t i r 炉	NT2	グラーベン - 1 号炉
NT2	b a w t r 炉	NT2	t h e t i s 炉	NT2	グラーベン - 2 号炉
NT2	b e r - 2 号炉	NT2	t h o r 炉	NT2	グラント・ガルフ - 1 号炉
NT2	b r r 炉	NT2	t r - 1 号炉	NT2	グラント・ガルフ - 2 号炉
NT2	b s r - 1 号炉	NT2	t r - 2 号炉	NT2	クリュメル炉
NT2	b s r - 2 号炉	NT2	t r r - 1 号炉	NT2	クリントン - 1 号炉
NT2	c p - 6 号炉	NT2	t z 1 炉	NT2	クリントン - 2 号炉
NT2	d r - 2 号炉	NT2	t z 2 炉	NT2	クワッド・シティーズ - 1 号炉
NT2	e t r c 炉	NT2	u k n r 炉	NT2	クワッド・シティーズ - 2 号炉
NT2	e t r r - 2 号炉	NT2	u m n e - 1 号炉	NT2	グンドレミンゲン - 2 号炉
NT2	f m r b 炉	NT2	u m r r 炉	NT2	グンドレミンゲン - 3 号炉
NT2	f n r 炉	NT2	u t r r 炉	NT2	コフレンテス炉
NT2	f r g - 1 号炉	NT2	u v a r 炉	NT2	サスケハナ - 1 号炉
NT2	f r g - 2 号炉	NT2	u w n r 炉	NT2	サスケハナ - 2 号炉
NT2	f r j - 1 号炉	NT2	v p - 1 号炉	NT2	ショーハム炉
NT2	f r m 炉	NT2	w p i r 炉	NT2	ジンマー - 1 号炉
NT2	f r m - □ 炉	NT2	w s u r 炉	NT2	ジンマー - 2 号炉
NT2	f r n 炉	NT2	x a p r 炉 (西安パルス炉)	NT2	スカジット - 1 号炉
NT2	g a シオアベッシー 炉	NT1	ペガーズ炉	NT2	スカジット - 2 号炉
NT2	g t r 炉	NT1	ベギー炉	NT2	ダグラスポイント - 1 号炉
NT2	h a n a r o (先進的高中中性子束) 炉	NT1	ペリーマン - 1 号炉	NT2	ダグラスポイント - 2 号炉
NT2	h o r 炉	NT1	ペリーマン - 2 号炉	NT2	トラブール - 1 号炉
NT2	h t r (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)	NT1	ボロネジャ s t - 5 0 0 炉	NT2	トラブール - 2 号炉
NT2	i e a r - 1 号炉	NT1	ボーラックス - 1 号炉	NT2	ツルナーフェルト炉
NT2	i r - 1 0 0 炉	NT1	ボーラックス - 2 号炉	NT2	デュアン・アーノルド - 1 号炉
NT2	i r l 炉	NT1	ボーラックス - 3 号炉	NT2	ドレスデン - 1 号炉
		NT1	ボーラックス - 4 号炉	NT2	ドレスデン - 2 号炉
		NT1	ボーラックス - 5 号炉	NT2	ドレスデン - 3 号炉

NT2	ドーデバルト炉	NT2	金山-1号炉	NT1	h c l w r 型炉
NT2	ナインマイルポイント-1号炉	NT2	金山-2号炉	NT1	h f e t r (高中性子束工学試験) 炉
NT2	ナインマイルポイント-2号炉	NT2	国聖-1号炉	NT1	h f i r (定常中性子源) 炉
NT2	ハーツビル-1号炉	NT2	国聖-2号炉	NT1	h f r (高中性子束) 炉
NT2	ハーツビル-2号炉	NT2	志賀原子力1号機	NT1	i g r 炉
NT2	ハーツビル-3号炉	NT2	志賀原子力2号機	NT1	j m t r (材料試験) 炉
NT2	ハーツビル-4号炉	NT2	女川原子力1号機	NT1	k u c a (京都大学臨界実験集合体)
NT2	パスファインダー炉	NT2	女川原子力2号機	NT1	k u h f r (京都大学高中性子束) 炉
NT2	ハッチ-1号炉	NT2	女川原子力3号機	NT1	l i t r 炉
NT2	ハッチ-2号炉	NT2	島根原子力1号機	NT1	l w o r 型炉
NT2	パーセベック-1号炉	NT2	島根原子力2号機	NT1	m l - 1 号炉
NT2	パーセベック-2号炉	NT2	東海第二2号機	NT1	m n s r 型炉
NT2	バートン-1号炉	NT2	東通-1号炉	NT2	ガール-1号炉
NT2	バートン-2号炉	NT2	敦賀1号機	NT2	m n s r - c i a e (北京) 炉
NT2	バートン-3号炉	NT2	柏崎刈羽原子力1号機	NT2	m n s r - s d (山東) 炉
NT2	バートン-4号炉	NT2	柏崎刈羽原子力2号機	NT2	m n s r - s h (上海) 炉
NT2	バーモント・ヤンキー炉	NT2	柏崎刈羽原子力3号機	NT2	m n s r - s z (深埜) 炉
NT2	ビッグ・ロック・ポイント炉	NT2	柏崎刈羽原子力4号機	NT2	n i r r - 1 号炉
NT2	ビルグリム-1号炉	NT2	柏崎刈羽原子力5号機	NT2	p a r r - 2 号炉
NT2	ピーチ・ボトム-2号炉	NT2	柏崎刈羽原子力6号機	NT2	s r r - 1 号炉
NT2	ピーチ・ボトム-3号炉	NT2	柏崎刈羽原子力7号機	NT1	m r r 炉
NT2	フィッツパトリック炉	NT2	浜岡原子力1号機	NT1	m t r (材料試験) 炉
NT2	フィップスベント-1号炉	NT2	浜岡原子力2号機	NT1	m u r r 炉
NT2	フィップスベント-2号炉	NT2	浜岡原子力3号機	NT1	n e t r 炉
NT2	フィリップスブルグ-1号炉	NT2	浜岡原子力4号機	NT1	n h r - 5 炉 (清華大学低温熱供給炉)
NT2	フォルスマルク-1号炉	NT2	浜岡原子力5号機	NT1	n s r r (原子炉安全性研究) 炉
NT2	フォルスマルク-2号炉	NT2	福島第一原子力1号機	NT1	n t r 炉
NT2	フォルスマルク-3号炉	NT2	福島第一原子力2号機	NT1	o r r 炉
NT2	ブラウンフェリー-1号炉	NT2	福島第一原子力3号機	NT1	o w r 炉
NT2	ブラウンフェリー-2号炉	NT2	福島第一原子力4号機	NT1	p b r 炉
NT2	ブラウンフェリー-3号炉	NT2	福島第一原子力5号機	NT1	p w r (加圧水型原子) 炉
NT2	ブラックフォックス-1号炉	NT2	福島第一原子力6号機	NT2	アーカンソー・ニュークリア・ワン-1号炉
NT2	ブラックフォックス-2号炉	NT2	福島第二原子力1号機	NT2	アーカンソー・ニュークリア・ワン-2号炉
NT2	ブランズウィック-1号炉	NT2	福島第二原子力2号機	NT2	アギーレ炉
NT2	ブランズウィック-2号炉	NT2	福島第二原子力3号機	NT2	アスコ-1号炉
NT2	ブルンスビュッテル炉	NT2	福島第二原子力4号機	NT2	アスコ-2号炉
NT2	フンボルト湾炉	NT2	e b w r 炉	NT2	アトランティック-1号炉
NT2	ベイリー-1号炉	NT2	e n e l - 4 号炉	NT2	アトランティック-2号炉
NT2	ペリー-1号炉	NT2	e r r 炉	NT2	アルビン・w・ヴォーグラー-1号炉
NT2	ペリー-2号炉	NT2	g e (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉	NT2	アルビン・w・ヴォーグラー-2号炉
NT2	ベル炉	NT2	h d r 炉	NT2	アルビン・w・ヴォーグラー-3号炉
NT2	ホープクリッカー-1号炉	NT2	j p d r (動力試験炉) 改造炉	NT2	アルビン・w・ヴォーグラー-4号炉
NT3	ニューボールド島-1号炉	NT2	j p d r (動力試験) 炉	NT2	アルマラス-1号炉
NT2	ホープクリッカー-2号炉	NT2	l a c b w r 炉	NT2	アルマラス-2号炉
NT3	ニューボールド島-2号炉	NT2	o k g - 1 号炉	NT2	アングラ-1号炉
NT2	ボルサ・チカー-1号炉	NT2	o k g - 2 号炉	NT2	アングラ-2号炉
NT2	ボルサ・チカー-2号炉	NT2	o k g - 3 号炉	NT2	アングラ-3号炉
NT2	ボナス炉	NT2	r w e - バイエレンヴェルク炉	NT2	イエロークリッカー-1号炉
NT2	ミューレベルグ炉	NT2	s l - 1 号炉	NT2	イエロークリッカー-2号炉
NT2	ミルストーン-1号炉	NT2	v b w r 炉	NT2	イザール-2号炉
NT2	メンドシノー-1号炉	NT2	v k - 5 0 (ウリヤノフスク) 炉	NT2	イラン-1号炉
NT2	メンドシノー-2号炉	NT2	w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 2号炉	NT2	イラン-2号炉
NT2	モンタギュー-1号炉	NT1	a a r r 炉 (アルゴンヌ新型実験原子炉)	NT2	インディアン・ポイント-1号炉
NT2	モンタギュー-2号炉	NT1	a c p r (円形炉心パルス) 炉	NT2	インディアン・ポイント-2号炉
NT2	モンタルト・ディ・カストロー-1号炉	NT1	a s t r 炉	NT2	インディアン・ポイント-3号炉
NT2	モンタルト・ディ・カストロー-2号炉	NT1	a t r 炉	NT2	ウェスティングハウス社標準炉
NT2	モンティセロ炉	NT1	a t s r 炉	NT2	ウォーターフォード-3号炉
NT2	ライブシュタット炉	NT1	b r - 0 2 号炉		
NT2	ラグナ・ヴェルデー-1号炉	NT1	b r - 2 号炉		
NT2	ラグナ・ヴェルデー-2号炉	NT1	b r - 3 号炉 - v n 炉		
NT2	ラサール-1号炉	NT1	e s a d a - v e s r 炉		
NT2	ラサール-2号炉	NT1	e t r (工学試験) 炉		
NT2	リバーベンド-1号炉	NT1	e v s r 炉		
NT2	リバーベンド-2号炉	NT1	e w g - 1 号炉		
NT2	リメリック-1号炉	NT1	g c r e (ガス冷却式原子) 炉		
NT2	リメリック-2号炉	NT1	g e t r 炉		
NT2	リングハルス-1号炉				
NT2	リンゲン kwl 炉				

NT2	ウォーターフォードー4号炉	NT2	サン・オノフレー1号炉	NT2	ノージャンー2号炉
NT2	ウルフ・クリーカー1号炉	NT2	サン・オノフレー2号炉	NT2	ノースアンナー1号炉
NT2	ウンターペーザー炉	NT2	サン・オノフレー3号炉	NT2	ノースアンナー2号炉
NT2	エムスラント炉	NT2	サン・デザートー1号炉	NT2	ノースアンナー3号炉
NT2	エリー湖-1号炉	NT2	サン・デザートー2号炉	NT2	ノースアンナー4号炉
NT2	エリー湖-2号炉	NT2	サン・ローランーb1号炉	NT2	ノースコーストー1号炉
NT2	オクテムベリヤンー2号炉	NT2	サン・ローランーb2号炉	NT2	パイロンー1号炉
NT2	オコニーー1号炉	NT2	シーブルックー1号炉	NT2	パイロンー2号炉
NT2	オコニーー2号炉	NT2	シーブルックー2号炉	NT2	パット炉
NT2	オコニーー3号炉	NT2	ジェームス・ボートー1号炉	NT2	ハムウェントロップ炉
NT2	オットー・ハーン炉	NT2	ジェームス・ボートー2号炉	NT2	ハリスー1号炉
NT2	オブリッヒハイム炉	NT2	SHIPPINGポート炉	NT2	ハリスー2号炉
NT2	オルキルトー3号炉	NT2	シノンーb2号炉	NT2	ハリスー3号炉
NT2	カットノンー1号炉	NT2	シノンーb3号炉	NT2	ハリスー4号炉
NT2	カットノンー2号炉	NT2	シノンーb4号炉	NT2	パリセードー1号炉
NT2	カットノンー3号炉	NT2	シノンーb1号炉	NT2	パリュエルー1号炉
NT2	カットノンー4号炉	NT2	シボロー1号炉	NT2	パリュエルー2号炉
NT2	カトパー1号炉	NT2	シボロー2号炉	NT2	パリュエルー3号炉
NT2	カトパー2号炉	NT2	シュターデ炉	NT2	パリュエルー4号炉
NT2	カルバートクリフスー1号炉	NT2	ショーa号炉	NT2	パロ・ヴェルデー1号炉
NT2	カルバートクリフスー2号炉	NT2	ショーbー1号炉	NT2	パロ・ヴェルデー2号炉
NT2	カルフーンー1号炉	NT2	ショーbー2号炉	NT2	パロ・ヴェルデー3号炉
NT2	カルフーンー2号炉	NT2	ジーナー1号炉	NT2	パロ・ヴェルデー4号炉
NT2	キウォーニ炉	NT2	スターリングー1号炉	NT2	パロ・ヴェルデー5号炉
NT2	キャラウェイー1号炉	NT2	スターリングー2号炉	NT2	バンドロスー2号炉
NT2	キャラウェイー2号炉	NT2	スリーマイル・アイランドー1号炉	NT2	パンリーー1号炉
NT2	クアニカシーー1号炉	NT2	スリーマイル・アイランドー2号炉	NT2	パンリーー2号炉
NT2	クアニカシーー2号炉	NT2	セーレムー1号炉	NT2	パンリーー3号炉
NT2	クックー1号炉	NT2	セーレムー2号炉	NT2	パーキンスー1号炉
NT2	クックー2号炉	NT2	セコイヤー1号炉	NT2	パーキンスー2号炉
NT2	クバーグー1号炉	NT2	セコイヤー2号炉	NT2	パーキンスー3号炉
NT2	クバーグー2号炉	NT2	ソリーターー1号炉	NT2	ビブリスー1号炉
NT2	グラフェンラインフェルト炉	NT2	ターキー・ポイントー3号炉	NT2	ビブリスー2号炉
NT2	グラブリーヌー1号炉	NT2	ターキー・ポイントー4号炉	NT2	ビブリスー3号炉
NT2	グラブリーヌー2号炉	NT2	タイロンー1号炉	NT2	ビブリスー4号炉
NT2	グラブリーヌー3号炉	NT2	タイロンー2号炉	NT2	ビュージェイ2号炉
NT2	グラブリーヌー4号炉	NT2	ダンピエールー1号炉	NT2	ビュージェイ3号炉
NT2	グラブリーヌー5号炉	NT2	ダンピエールー2号炉	NT2	ビュージェイ4号炉
NT2	グラブリーヌー6号炉	NT2	ダンピエールー3号炉	NT2	ビュージェイ5号炉
NT2	グリーンウッドー2号炉	NT2	ダンピエールー4号炉	NT2	ビルグリムー2号炉
NT2	グリーンウッドー3号炉	NT2	チアンジュ炉	NT2	ビルグリムー3号炉
NT2	グリーンカウンティー炉	NT2	チアンジュー2号炉	NT2	ビーバーバレーー1号炉
NT2	クリスタルリバーー3号炉	NT2	チアンジュー3号炉	NT2	ビーバーバレーー2号炉
NT2	クリスタルリバーー4号炉	NT2	チェロキーー1号炉	NT2	ファーリー-1号炉
NT2	クリュアスー1号炉	NT2	チェロキーー2号炉	NT2	ファーリー-2号炉
NT2	クリュアスー2号炉	NT2	チェロキーー3号炉	NT2	ファーンウムー1号炉
NT2	クリュアスー3号炉	NT2	ディアプロ・キャニオンー1号炉	NT2	ファーンウムー2号炉
NT2	クリュアスー4号炉	NT2	ディアプロ・キャニオンー2号炉	NT2	フィリップスブルグー2号炉
NT2	クルスコ炉	NT2	デービス・ベッセー1号炉	NT2	フェッセンハイムー1号炉
NT2	グロウンデ炉	NT2	デービス・ベッセー2号炉	NT2	フェッセンハイムー2号炉
NT2	ガスゲン炉	NT2	デービス・ベッセー3号炉	NT2	フォークドリバーー1号炉
NT2	コネチカット・ヤンキー炉	NT2	トリカスタンー1号炉	NT2	フラマンビルー1号炉
NT2	コマンチェ・ピーカー1号炉	NT2	トリカスタンー2号炉	NT2	フラマンビルー2号炉
NT2	コマンチェ・ピーカー2号炉	NT2	トリカスタンー3号炉	NT2	フラマンビルー3号炉
NT2	ゴルフエッシュー1号炉	NT2	トリカスタンー4号炉	NT2	ブルー・ヒルズー1号炉
NT2	ゴルフエッシュー2号炉	NT2	トリリョー1号炉	NT2	ブルー・ヒルズー2号炉
NT2	ザイオンー1号炉	NT2	トロージャン炉	NT2	ブレードウッドー1号炉
NT2	ザイオンー2号炉	NT2	ドールー1号炉	NT2	ブレードウッドー2号炉
NT2	サイズウェルーb炉	NT2	ドールー2号炉	NT2	プレリー・アイランドー1号炉
NT2	サウス・テキサスー1号炉	NT2	ドールー3号炉	NT2	プレリー・アイランドー2号炉
NT2	サウス・テキサスー2号炉	NT2	ドールー4号炉	NT2	ブロックドルフ炉
NT2	サックストン炉	NT2	ネッカーー1号炉	NT2	ヘイブンー1号炉
NT2	サバンナ炉	NT2	ネッカーー2号炉	NT2	NT3 コシュコノングー1号炉
NT2	サマー1号炉	NT2	ノイボッツー1号炉	NT2	NT3 コシュコノングー2号炉
NT2	サリーー1号炉	NT2	ノイボッツー2号炉	NT2	NT2 ベツナウー1号炉
NT2	サリーー2号炉	NT2	ノージャンー1号炉	NT2	NT2 ベツナウー2号炉
NT2	サリーー3号炉			NT2	NT2 ペブルスプリングスー1号炉
NT2	サリーー4号炉			NT2	NT2 ペブルスプリングスー2号炉
NT2	サンタルバンー1号炉			NT2	NT2 ベルビルー1号炉
NT2	サンタルバンー2号炉				

NT2	ベルビルー 2号炉	NT3	テメリンー1号炉	NT2	大垂湾ー2号炉
NT2	ベルフォンテー 1号炉	NT3	テメリンー2号炉	NT2	大飯 1号機
NT2	ベルフォンテー 2号炉	NT3	ドコバニー 1号炉	NT2	大飯 2号機
NT2	ポイント・ビーチー 1号炉	NT3	ドコバニー 2号炉	NT2	大飯 3号機
NT2	ポイント・ビーチー 2号炉	NT3	ドコバニー 3号炉	NT2	大飯 4号機
NT2	ボルセラ炉	NT3	ドコバニー 4号炉	NT2	敦賀 2号機
NT2	マーブル・ヒルー 1号炉	NT3	ノボボロネジー 1号炉	NT2	寧徳ー1号炉
NT2	マーブル・ヒルー 2号炉	NT3	ノボボロネジー 2号炉	NT2	寧徳ー2号炉
NT2	マクガイヤーー 1号炉	NT3	ノボボロネジー 3号炉	NT2	寧徳ー3号炉
NT2	マクガイヤーー 2号炉	NT3	ノボボロネジー 4号炉	NT2	馬鞍山ー1号炉
NT2	マリブー 1号炉	NT3	ノボボロネジー 5号炉	NT2	泊 1号機
NT2	ミッドランドー 1号炉	NT3	パクシュー 1号炉	NT2	泊 2号機
NT2	ミッドランドー 2号炉	NT3	パクシュー 2号炉	NT2	泊 3号機
NT2	ミュルハイム・ケールリッヒ炉	NT3	パクシュー 3号炉	NT2	美浜 1号機
NT2	ミルストーンー 2号炉	NT3	パクシュー 4号炉	NT2	美浜 2号機
NT2	ミルストーンー 3号炉	NT3	バラコボー 1号炉	NT2	美浜 3号機
NT2	むつ炉	NT3	バラコボー 2号炉	NT2	嶺澳ー1号炉
NT2	メイン・ヤンキー炉	NT3	バラコボー 3号炉	NT2	嶺澳ー2号炉
NT2	ヤンキーロー号炉	NT3	バラコボー 4号炉	NT2	嶺澳ー3号炉
NT2	ラインスベルグ akw 1号炉	NT3	フメルニツキー 1号炉	NT2	嶺澳ー4号炉
NT2	ランチェ・セコー 1号炉	NT3	フラグアー 1号炉	NT2	b a s fー1号炉
NT2	リングハルスー 2号炉	NT3	ブラフトヴィツェー 1号炉	NT2	b a s fー2号炉
NT2	リングハルスー 3号炉	NT3	ボフニチェヴー 1号炉	NT2	b rー3号炉
NT2	リングハルスー 4号炉	NT3	ボフニチェヴー 2号炉	NT2	b w (バブコック・アンド・ウ イルコックス社) 標準炉
NT2	ルーシーー 1号炉	NT3	モホフチェー 1号炉	NT2	c e (コンパッション・エンジ ニアリング社) 標準炉
NT2	ルーシーー 2号炉	NT3	モホフチェー 2号炉	NT2	e f d rー50号炉
NT2	ルブレイエー 1号炉	NT3	ロストフー 1号炉	NT2	l o f t (冷却材喪失事故実験) 炉
NT2	ルブレイエー 2号炉	NT3	ロストフー 2号炉	NT2	m h-1 a 炉
NT2	ルブレイエー 3号炉	NT3	ロビーサー 1号炉	NT2	n e p-1号炉
NT2	ルブレイエー 4号炉	NT3	ロビーサー 2号炉	NT2	n e p-2号炉
NT2	ルプール炉	NT3	ロブノー 1号炉	NT2	p mー2 a 炉
NT2	レーニン炉	NT3	ロブノー 2号炉	NT2	p mー3 a 炉
NT2	レオニード・ブレジネフ炉	NT3	ロブノー 3号炉	NT2	p n pー1号炉
NT2	レメルシェン炉	NT3	ロブノー 4号炉	NT2	s l c 原型炉
NT2	レモニスー 1号炉	NT3	ロブノー 5号炉	NT2	s e l n i 炉
NT2	レモニスー 2号炉	NT3	ロブノー 5号炉	NT2	s mー1号炉
NT2	ロシア型加圧水型炉	NT3	田湾ー1号炉	NT2	s mー1 a 号炉
NT3	アルメニア 1号炉	NT3	田湾ー2号炉	NT2	t v aー1号炉
NT3	アルメニア 2号炉	NT3	南ウクライナー 1号炉	NT2	t v aー2号炉
NT3	カリニンー 1号炉	NT3	南ウクライナー 2号炉	NT2	w n p (ワシントン公益電力供 給会社)ー1号炉
NT3	カリニンー 2号炉	NT3	南ウクライナー 3号炉	NT2	w n p (ワシントン公益電力供 給会社)ー3号炉
NT3	カリニンー 3号炉	NT2	ロビンソンー 2号炉	NT2	w n p (ワシントン公益電力供 給会社)ー4号炉
NT3	カリニンー 4号炉	NT2	ワッツバーー 1号炉	NT2	w n p (ワシントン公益電力供 給会社)ー5号炉
NT3	クダンクラムー 1号炉	NT2	ワッツバーー 2号炉	NT2	w u pー3号炉
NT3	クダンクラムー 2号炉	NT2	伊方 1号機	NT2	w u pー4号炉
NT3	グライフスバルト 1号炉	NT2	伊方 2号機	NT2	w u pー5号炉
NT3	グライフスバルト 2号炉	NT2	伊方 3号機	NT2	w u pー6号炉
NT3	グライフスバルト 3号炉	NT2	蔚珍 (ulchin)ー1号炉	NT2	w y h lー1号炉
NT3	グライフスバルト 4号炉	NT2	蔚珍 (ulchin)ー2号炉	NT2	w y h lー2号炉
NT3	グライフスバルト 5号炉	NT2	蔚珍ー3号炉	NT1	rー2号炉
NT3	グライフスバルト 6号炉	NT2	蔚珍ー4号炉	NT1	r aー5号炉
NT3	ケセロフチェー 1号炉	NT2	玄海原子力 1号炉	NT1	r a k eー2号炉
NT3	コズロドイ 1号炉	NT2	玄海原子力 2号炉	NT1	r gー1 m 号炉
NT3	コズロドイ 2号炉	NT2	玄海原子力 3号炉	NT1	s mー2号炉
NT3	コズロドイ 3号炉	NT2	玄海原子力 4号炉	NT1	s p e r tー1号炉
NT3	コズロドイ 4号炉	NT2	古里ー1号炉	NT1	s p e r tー2号炉
NT3	コズロドイ 5号炉	NT2	古里ー2号炉	NT1	s p e r tー3号炉
NT3	コズロドイ 6号炉	NT2	古里ー3号炉	NT1	s rー1 炉
NT3	コラー 1号炉	NT2	古里ー4号炉	NT1	s r o a 炉
NT3	コラー 2号炉	NT2	高浜 1号機	NT1	t c a (軽水臨界実験装置)
NT3	コラー 3号炉	NT2	高浜 2号機	NT1	t s rー2号炉
NT3	コラー 4号炉	NT2	高浜 3号機	NT1	t w m r 炉
NT3	ザポロジェー 1号炉	NT2	高浜 4号機	NT1	w n t r 炉
NT3	ザポロジェー 2号炉	NT2	泰山ー1号炉		
NT3	ザポロジェー 3号炉	NT2	泰山ー2ー1号炉		
NT3	ザポロジェー 4号炉	NT2	泰山ー2ー2号炉		
NT3	ザポロジェー 5号炉	NT2	泰山ー2ー3号炉		
NT3	ザポロジェー 6号炉	NT2	泰山ー2ー4号炉		
NT3	シュテンダールー 1号炉	NT2	川内原子力 1号機		
NT3	タータリアン炉	NT2	川内原子力 2号機		
		NT2	大垂湾ー1号炉		

- NT1 w t r 炉
 NT1 w w r 型炉
 NT2 ブダベスト訓練炉
 NT2 i r t バグダッド炉
 NT2 i r t - 1 リビア炉
 NT2 l v r - 1 5 炉
 NT2 w w r - 2 炉
 NT2 w w r - k - アルマトイ炉
 NT2 w w r - m - キエフ炉
 NT2 w w r - m - レニングラード炉
 NT2 w w r - s m - ロッセンドルフ炉
 NT2 w w r - s - カイロ炉
 NT2 w w r - s - タシケント炉
 NT2 w w r - s - ブカレスト炉
 NT2 w w r - s - ブダベスト炉
 NT2 w w r - s - プラハ炉
 NT2 w w r - s - モスクワ炉
 NT2 w w r - z 炉
 NT1 z l f r 炉

水源ヒートポンプ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24

- BT1 ヒートポンプ
 RT 空調
 RT 室内暖房

水攻法

INIS: 1992-07-10; ETDE: 1976-03-11

圧力保持および二次回収の方法で、オイルを生産井に送り込むために、水を入力(噴射) 井戸を介して注入する。

- SF ポリマー攻法
 BT1 流体圧入法
 NT1 アルカリ攻法
 RT 坑井刺激法
 RT 石油

水再生

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1981-05-18

- RT 公衆衛生
 RT 水資源
 RT 水質
 RT 水質汚染防止
 RT 美学

水産加工品

- UF 魚粉
 NT1 海産食品
 RT 魚類

水産業

INIS: 1992-05-08; ETDE: 1981-08-04

1981年8月まで、AQUACULTURE が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

- UF 魚卵孵化場
 UF 水産養殖
 RT 水産業
 RT 水産養殖

水産業

INIS: 1975-12-17; ETDE: 1976-01-26

- BT1 産業
 RT 水産業

水産養殖

INIS: 1992-05-08; ETDE: 1975-11-12

- USE 水産業

水産養殖

INIS: 1991-09-18; ETDE: 1975-11-11

水棲生物を育成するまたは水生植物を栽培する。

- UF 海洋生物養殖
 UF 養殖
 RT 魚類
 RT 水産業
 RT 廃熱利用
 RT 養液栽培

水酸化アクチニウム

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1977-11-10

1996年11月から2007年11月まで、ACTINIUM COMPOUNDS および HYDROXIDES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アクチニウム化合物
 *BT1 水酸化物

水酸化アルミニウム

- BT1 アルミニウム化合物
 *BT1 水酸化物
 RT ギブス石
 RT ノルドストランド石
 RT ボーキサイト

水酸化アンチモン

- BT1 アンチモン化合物
 *BT1 水酸化物

水酸化アンモニウム

- BT1 アンモニウム化合物
 *BT1 水酸化物

水酸化イッテルビウム

- *BT1 イッテルビウム化合物
 *BT1 水酸化物

水酸化イットリウム

- *BT1 イットリウム化合物
 *BT1 水酸化物

水酸化インジウム

- BT1 インジウム化合物
 *BT1 水酸化物

水酸化ウラン

- *BT1 ウラン化合物
 *BT1 水酸化物

水酸化エルビウム

- *BT1 エルビウム化合物
 *BT1 水酸化物

水酸化カドミウム

- BT1 カドミウム化合物
 *BT1 水酸化物

水酸化ガドリニウム

- *BT1 ガドリニウム化合物
 *BT1 水酸化物

水酸化カリウム

- *BT1 カリウム化合物
 *BT1 水酸化物

水酸化ガリウム

- BT1 ガリウム化合物
 *BT1 水酸化物

水酸化カルシウム

- *BT1 カルシウム化合物
 *BT1 水酸化物

水酸化クロム

- *BT1 クロム化合物
 *BT1 水酸化物

水酸化ゲルマニウム

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1978-04-06

1996年7月から2007年11月まで、GERMANIUM COMPOUNDS および HYDROXIDES がこの概念を表現するために使用された。

- BT1 ゲルマニウム化合物
 *BT1 水酸化物

水酸化コバルト

- *BT1 コバルト化合物
 *BT1 水酸化物

水酸化サマリウム

- *BT1 サマリウム化合物
 *BT1 水酸化物

水酸化ジスプロシウム

- *BT1 ジスプロシウム化合物
 *BT1 水酸化物

水酸化ジルコニウム

- *BT1 ジルコニウム化合物
 *BT1 水酸化物

水酸化スカンジウム

- *BT1 スカンジウム化合物
 *BT1 水酸化物

水酸化スズ

- BT1 スズ化合物
 *BT1 水酸化物

水酸化ストロンチウム

- *BT1 ストロンチウム化合物
 *BT1 水酸化物

水酸化セシウム

- *BT1 セシウム化合物
 *BT1 水酸化物

水酸化セリウム

- *BT1 セリウム化合物
 *BT1 水酸化物

水酸化タリウム

1996-07-08

1996年6月から2007年11月まで、THALLIUM COMPOUNDS および HYDROXIDES がこの概念を表現するために使用された。

- BT1 タリウム化合物
 *BT1 水酸化物

水酸化タンタル

- *BT1 タンタル化合物
 *BT1 水酸化物

水酸化チタン

- *BT1 チタン化合物
 *BT1 水酸化物

水酸化ツリウム

2000-04-12

- *BT1 ツリウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化テルビウム

- *BT1 テルビウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化テルル

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-06

- BT1 テルル化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化トリウム

- *BT1 トリウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化ナトリウム

UF クロロアルカリ産業

- *BT1 ナトリウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化ニオブ

- *BT1 ニオブ化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化ニッケル

- *BT1 ニッケル化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化ネオジム

- *BT1 ネオジム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化バナジウム

- *BT1 バナジウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化ハフニウム

- *BT1 ハフニウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化パラジウム

INIS: 1996-07-08; ETDE: 1979-05-25

1996年6月から2007年11月まで、
PALLADIUM COMPOUNDS および
HYDROXIDES がこの概念を表現するため
に使用された。

- *BT1 パラジウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化バリウム

- *BT1 バリウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化ビスマス

- BT1 ビスマス化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化プラセオジム

- *BT1 プラセオジム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化ベリリウム

- *BT1 ベリリウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化ホウ素

- BT1 ホウ素化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化ホルミウム

- *BT1 ホルミウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化マグネシウム

- *BT1 マグネシウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化マンガン

- *BT1 マンガン化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化ユウロピウム

- *BT1 ユウロピウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化ランタン

- *BT1 ランタン化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化リチウム

- *BT1 リチウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化ルテニウム

- *BT1 ルテニウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化ルビジウム

- *BT1 ルビジウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化レニウム

1996-07-08

1996年6月から2007年11月まで、
RHENIUM COMPOUNDS および
HYDROXIDES がこの概念を表現するため
に使用された。

- *BT1 レニウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化ロジウム

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1975-11-26

1996年7月から2007年11月まで、
RHODIUM COMPOUNDS および
HYDROXIDES がこの概念を表現するため
に使用された。

- *BT1 ロジウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化亜鉛

- BT1 亜鉛化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化鉛

- BT1 鉛化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化銀

2000-04-12

- *BT1 銀化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化酵素

2000-04-12

1981年1月までETDEの有効なディス
クリプタであった。

- USE ヒドロキシラーゼ

水酸化水素

USE 水

水酸化鉄

- *BT1 水酸化物
- *BT1 鉄化合物

水酸化銅

- *BT1 水酸化物
- *BT1 銅化合物

水酸化白金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24

- *BT1 水酸化物
- *BT1 白金化合物

水酸化物

1997-06-19

- UF アルカリ (水酸化物)
- UF 水酸基イオン
- BT1 酸素化合物
- BT1 水素化合物
- NT1 アメリカニウム水酸化物
- NT1 キュリウム水酸化物
- NT1 ケイ素水酸化物
- NT1 タングステン水酸化物
- NT1 ネプツニウム水酸化物
- NT1 プルトニウム水酸化物
- NT1 プロトアクチニウム水酸化物
- NT1 プロメチウム水酸化物
- NT1 ヘリウム水酸化物
- NT1 モリブデン水酸化物
- NT1 ルテチウム水酸化物
- NT1 水酸化アクチニウム
- NT1 水酸化アルミニウム
- NT1 水酸化アンチモン
- NT1 水酸化アンモニウム
- NT1 水酸化イッテルビウム
- NT1 水酸化イットリウム
- NT1 水酸化インジウム
- NT1 水酸化ウラン
- NT1 水酸化エルビウム
- NT1 水酸化カドミウム
- NT1 水酸化ガドリニウム
- NT1 水酸化カリウム
- NT1 水酸化ガリウム
- NT1 水酸化カルシウム
- NT1 水酸化クロム
- NT1 水酸化ゲルマニウム
- NT1 水酸化コバルト
- NT1 水酸化サマリウム
- NT1 水酸化ジスプロシウム
- NT1 水酸化ジルコニウム
- NT1 水酸化スカンジウム
- NT1 水酸化スズ
- NT1 水酸化ストロンチウム
- NT1 水酸化セシウム
- NT1 水酸化セリウム
- NT1 水酸化タリウム
- NT1 水酸化タンタル
- NT1 水酸化チタン
- NT1 水酸化ツリウム
- NT1 水酸化テルビウム
- NT1 水酸化テルル
- NT1 水酸化トリウム
- NT1 水酸化ナトリウム
- NT1 水酸化ニオブ
- NT1 水酸化ニッケル
- NT1 水酸化ネオジム
- NT1 水酸化バナジウム
- NT1 水酸化ハフニウム
- NT1 水酸化パラジウム
- NT1 水酸化バリウム

NT1 水酸化ビスマス
NT1 水酸化プラセオジウム
NT1 水酸化ベリリウム
NT1 水酸化ホウ素
NT1 水酸化ホルミウム
NT1 水酸化マグネシウム
NT1 水酸化マンガン
NT1 水酸化ユロピウム
NT1 水酸化ランタン
NT1 水酸化リチウム
NT1 水酸化ルテニウム
NT1 水酸化ルビジウム
NT1 水酸化レニウム
NT1 水酸化ロジウム
NT1 水酸化亜鉛
NT1 水酸化鉛
NT1 水酸化銀
NT1 水酸化鉄
NT1 水酸化銅
NT1 水酸化白金
RT ドーソン石
RT ヒドロキシル化
RT ヒドロキシル基
RT 塩基
RT 水酸化物減速

水酸化物減速

BT1 減速材
RT 水酸化物

水酸基イオン

USE 陰イオン
USE 水酸化物

水資源

1992-08-18

1983年1月まで、*WATER* と *RESERVES* がこの概念を表現するために使用された。その後1992年8月まで、*WATER* と *RESOURCES* の組み合わせがこの概念を表現するために使用された。

BT1 資源
RT 給水
RT 水
RT 水井戸
RT 水再生
RT 水政策
RT 水利権
RT 水利用
RT 地下水
RT 地表水
RT 貯水池
RT 用水量

水資源開発部

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25

1991年12月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 米国水資源開発部

水質

INIS: 1991-08-16; ETDE: 1975-10-28

BT1 環境基準
RT 気泡病
RT 水再生
RT 水質汚染
RT 水質汚濁防止法
RT 水処理

水質汚染

放射性でない汚染に限定。放射性汚染については、*CONTAMINATION* を用いよ。

UF 熱汚染 (水)
BT1 汚染
RT ブイ
RT ブルーム
RT ポイント汚染物質源
RT 遠距離輸送
RT 汚損
RT 環境効果
RT 環境暴露
RT 酸性鉱山排水
RT 水質
RT 水質汚染モニター
RT 水質汚染制御
RT 水質汚染防止
RT 水質汚濁防止法
RT 水利用
RT 定常汚染物質源
RT 廃水
RT 微粒
RT 富栄養化
RT 油性ガス

水質汚染モニター

INIS: 1992-01-15; ETDE: 1978-01-23

UF モニター(水質汚染)
***BT1** モニター
RT モニタリング
RT 液体廃棄物
RT 化学流出物
RT 水質汚染

水質汚染制御

INIS: 1991-08-16; ETDE: 1977-03-04
発生源で形成された後、汚染物質の除去または管理。

***BT1** 汚染制御
RT 堰付き油回収システム
RT 回転ディスク除去方式
RT 吸着剤回収系
RT 自然減衰
RT 浄水場
RT 水質汚染
RT 水利用
RT 油汚染閉じ込め

水質汚染防止

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1976-07-07

発生源での汚染物質の形成防止。

SF 重要な悪化防止
SF *p s d* (顕著な環境悪化防止)
BT1 汚染防止
RT グランドカバー
RT 水再生
RT 水質汚染

水質汚濁防止法

INIS: 1994-01-24; ETDE: 1993-08-10

1980年4月まで、*FEDERAL WATER POLLUTION CONTROL ACT* がE T D Eでこの概念を表現するために使用された。1980年4月から1991年12月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。1991年12月から1993年8月まで、*US CLEAN WATER ACT* がE T D Eでこの概念を表現するために使用された。

UF 米国水質汚染防止法
UF 米国水質浄化法

UF 連邦水質汚染防止法 (*f w p c a*)
UF *f w p c a* (連邦水質汚染防止法)
***BT1** 汚染防止法
RT 汚染規制
RT 環境
RT 環境政策
RT 水質
RT 水質汚染

水車

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11

UF 水揚げ車
BT1 車輪
RT 水力タービン
RT 水力発電所

水需要

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1979-05-09

USE 用水量

水処理

INIS: 1982-12-07; ETDE: 1976-07-07

NT1 水蒸気ストリッピング
RT バイオリアクター
RT 飲料水
RT 浄水場
RT 水質
RT 脱気装置
RT 廃水
RT 油性ガス

水晶体

UF レンズ (水晶)

***BT1** 眼
RT 白内障

水蒸気

UF 水蒸気冷却材
NT1 天然蒸気
RT トータルフローシステム
RT フラッシュ加熱
RT フラッシュ式水蒸気システム
RT フラッシング
RT ボッシュプロセス
RT モリエー線図
RT ランキンサイクルエンジン
RT 過熱
RT 蒸気システム
RT 蒸気管
RT 水
RT 水蒸気
RT 水蒸気・鉄プロセス
RT 水蒸気重量率
RT 水蒸気発生
RT 水蒸気発生器
RT 地域暖房
RT 冷却材

水蒸気

***BT1** 蒸気
RT 湿度
RT 蒸散
RT 水蒸気
RT 霧

水蒸気ストリッピング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-10

BT1 水処理
***BT1** 廃棄物処理
RT 廃水

水蒸気マフラ

1992-07-20
蒸気漏れの雑音を低減。
RT 雑音
RT 蒸気管

水蒸気・鉄プロセス

2000-04-12
水素製造のための多重鋼鉄製円筒型レトルトにおける反応。
BT1 化学反応
RT 水蒸気
RT 水素生成
RT 鉄

水蒸気改質プロセス

1999-01-29
UF ゼーガス法
*BT1 改質プロセス
RT ガスリサイクル水素化プロセス
RT 水素生成

水蒸気重量率

RT 水蒸気
RT 熱力学

水蒸気爆砕プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-10
USE 自動加水分解

水蒸気発生

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1975-10-01
NT1 コージェネレーション (cogeneration)
RT 水蒸気
RT 水蒸気発生器
RT 廃棄物固形燃料発電所

水蒸気発生プラント

INIS: 2000-07-24; ETDE: 1981-06-13
RT トータルエネルギーシステム
RT 集中暖房プラント
RT 地域暖房

水蒸気発生器

UF 発生器 (水蒸気)
*BT1 蒸気発生器
RT エコノマイザー
RT ボイラー燃料
RT 過熱器
RT 給水
RT 原子炉冷却系
RT 水蒸気
RT 水蒸気発生
RT 水冷壁焼却炉
RT 伝熱
RT 熱交換器
RT 沸騰

水蒸気噴射

INIS: 1992-08-12; ETDE: 1976-03-11
BT1 流体圧入法
RT サーマルリカバリー
RT 坑井刺激法

水蒸気冷却材

USE 水蒸気

水浸潤

INIS: 1985-10-23; ETDE: 2002-05-24
USE 水浸入

水浸入

INIS: 1985-10-23; ETDE: 1978-10-23
地層、地下空間などへの水または水溶液の侵入。
UF 貫入(水)
UF 浸透(岩石)
UF 浸透(水)
UF 水の浸入
UF 水浸潤
UF 流入(水)
SF 侵入
RT 空洞
RT 鉱山
RT 鉱山排水
RT 水
RT 水文学
RT 帯水層
RT 炭層
RT 地下水
RT 地質構造
RT 貯留岩
RT 天然ガス井
RT 油井

水性ガス

2000-04-12
立方フィート当たり約300BTU。
*BT1 中熱量ガス
RT 増熱水性ガス

水性ガスプロセス

2000-04-12
余剰蒸気とともに、水性ガスは、触媒上で渡される処理。
BT1 化学反応
RT 水素生成

水性溶液

USE 水溶液

水政策

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1981-08-04
*BT1 環境政策
RT 水資源

水星

BT1 惑星

水生生物

1997-06-17
水界生態系の不特定の生物相特性。
UF アカウキクサ
UF マナティ属
NT1 クジラ目
NT1 コケムシ動物門
NT1 プランクトン
NT2 魚プランクトン
NT2 植物プランクトン
NT2 動物プランクトン
NT1 ホテイアオイ
NT1 海藻
NT2 コンブ属
NT2 ヒバマタ属
NT1 魚類
NT2 ウナギ
NT2 タラ
NT2 ツノガレイ
NT2 ファットヘッドミノー
NT2 マグロ
NT2 マス
NT2 金魚

NT2 溯河魚
NT3 サケ
NT3 シマスズキ
NT1 甲殻類
NT2 十脚目
NT3 カニ
NT3 クルマエビ
NT3 ロブスター
NT3 小エビ
NT2 橈脚目
NT2 鰓脚綱
NT3 アルテミア属
NT3 ミジンコ属
NT1 底生生物
NT2 棘皮動物門
NT3 ウニ
NT1 軟体動物門
NT2 カキ
NT2 カタツムリ
NT2 ムラサキイガイ
NT2 二枚貝
NT1 鰭脚類
NT1 附着生物
NT1 両生類
NT2 カエル
NT2 サンショウウオ (salamanders)
NT3 ヨーロッパイモリ (triturus)
NT2 ヒキガエル
NT1 輪虫綱
RT カゲロウ目
RT カワウン
RT 植物
RT 水界生態系
RT 藻類
RT 動物

水切り

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24
USE 水分除去

水素

*BT1 非金属元素
RT バルマー線
RT ライマン線
RT 水素ベース経済
RT 水素メーター
RT 水素化
RT 水素吸蔵
RT 水素生成
RT 水素脆化
RT 水素燃料
RT 脱水酸化物化
RT 低温液体
RT h 1 領域

水素 1

UF プロチウム
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 水素同位体
RT 水素重水素化

水素 1 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

水素 1 マイナスビーム

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19
UF 水素負イオンビーム
*BT1 イオンビーム

水素 2

USE 重水素

水素 3

USE トリチウム

水素 4*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 水素同位体**水素 5***BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 水素同位体**水素 6***BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 水素同位体**水素 7***BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 水素同位体**水素イオン***BT1 イオン
NT1 1h- (プロチド)
NT1 1h+ (プロトン)
NT1 2h+ (デュテロン)
NT1 3h+ (トリトン)**水素ベース経済**

2000-04-12

エネルギー貯蔵・流通・利用のための水素に基づくエネルギー産業。

RT 産業
RT 水素
RT 水素吸蔵**水素メーター**

1977-10-17

*BT1 メーター
RT 化学分析
RT 水素**水素移動**

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1978-10-23

UF 水素供与体反応
RT 化学反応
RT 荷電交換
RT 光化学反応
RT 同位体交換**水素化**BT1 化学反応
NT1 ガルフ hds 法
RT クリーンコーク法
RT フィッシャー・トロプシュ合成
RT 重水素化
RT 迅速水素化熱分解プロセス
RT 脱水素化
RT c s - r プロセス
RT l c - 製錬**水素化**BT1 化学反応
RT 水素
RT 水素化物
RT 水素脆化
RT 脱水酸化物化**水素化アクチニウム**

1997-01-28

1996年11月から2007年11月まで、
ACTINIUM COMPOUNDS および
HYDRIDES がこの概念を表現するために
使用された。*BT1 アクチニウム化合物
*BT1 水素化物**水素化アルミニウム**BT1 アルミニウム化合物
*BT1 水素化物**水素化アンチモン**BT1 アンチモン化合物
*BT1 水素化物**水素化イッテルビウム***BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 水素化物**水素化イットリウム***BT1 イットリウム化合物
*BT1 水素化物**水素化イリジウム**

1979-11-02

*BT1 イリジウム化合物
*BT1 水素化物**水素化インジウム**BT1 インジウム化合物
*BT1 水素化物**水素化ウラン***BT1 ウラン化合物
*BT1 水素化物**水素化エルビウム***BT1 エルビウム化合物
*BT1 水素化物**水素化ガドリニウム***BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 水素化物**水素化カリウム***BT1 カリウム化合物
*BT1 水素化物**水素化カルシウム***BT1 カルシウム化合物
*BT1 水素化物**水素化キセノン**

1996-07-15

1996年6月から2007年11月まで、
XENON COMPOUNDS およびHYDRIDES
がこの概念を表現するために使用された。*BT1 キセノン化合物
*BT1 水素化物**水素化クロム**

1978-07-03

*BT1 クロム化合物
*BT1 水素化物**水素化ケイ素**

USE シラン

水素化ゲルマニウム

UF ゲルマン

BT1 ゲルマニウム化合物
*BT1 水素化物**水素化コバルト***BT1 コバルト化合物
*BT1 水素化物**水素化サマリウム***BT1 サマリウム化合物
*BT1 水素化物**水素化ジスプロシウム***BT1 ジスプロシウム化合物
*BT1 水素化物**水素化ジルコニウム***BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 水素化物
RT 水素化物減速**水素化スカンジウム***BT1 スカンジウム化合物
*BT1 水素化物**水素化スズ**BT1 スズ化合物
*BT1 水素化物**水素化ストロンチウム***BT1 ストロンチウム化合物
*BT1 水素化物**水素化セシウム***BT1 セシウム化合物
*BT1 水素化物**水素化セリウム***BT1 セリウム化合物
*BT1 水素化物**水素化セレン**UF セレン化水素
BT1 セレン化合物
*BT1 水素化物**水素化タリウム**

INIS: 1981-06-19; ETDE: 1980-08-12

BT1 タリウム化合物
*BT1 水素化物**水素化タングステン**

1977-01-26

*BT1 タングステン化合物
*BT1 水素化物**水素化タンタル***BT1 タンタル化合物
*BT1 水素化物**水素化チタン***BT1 チタン化合物
*BT1 水素化物**水素化テルビウム***BT1 テルビウム化合物
*BT1 水素化物**水素化テルル**

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-01-10

BT1 テルル化合物

*BT1 水素化物
水素化ナトリウム
 *BT1 ナトリウム化合物
 *BT1 水素化物

水素化ニオブ
 *BT1 ニオブ化合物
 *BT1 水素化物

水素化ニッケル
 *BT1 ニッケル化合物
 *BT1 水素化物

水素化ネオジム
 *BT1 ネオジム化合物
 *BT1 水素化物

水素化ネオン
 *BT1 ネオン化合物
 *BT1 水素化物

水素化バナジウム
 *BT1 バナジウム化合物
 *BT1 水素化物

水素化ハフニウム
 *BT1 ハフニウム化合物
 *BT1 水素化物

水素化パラジウム
 *BT1 パラジウム化合物
 *BT1 水素化物

水素化バリウム
 *BT1 バリウム化合物
 *BT1 水素化物

水素化ビスマス
 1996-07-16
 BT1 ビスマス化合物
 *BT1 水素化物

水素化ヒ素
 BT1 ヒ素化合物
 *BT1 水素化物

水素化プラセオジム
 *BT1 プラセオジム化合物
 *BT1 水素化物

水素化プルトニウム
 *BT1 プルトニウム化合物
 *BT1 水素化物

水素化ヘリウム
 *BT1 ヘリウム化合物
 *BT1 水素化物

水素化ベリリウム
 *BT1 ベリリウム化合物
 *BT1 水素化物

水素化ホウ素
 1996-08-05
 1996年7月まで、BORANESがこの概念を表現するために使用された。
 BT1 ホウ素化合物
 *BT1 水素化物

水素化ほう素ウラン
 1999-03-08
 *BT1 ウラン化合物

*BT1 ボロハイドライド
水素化マグネシウム
 *BT1 マグネシウム化合物
 *BT1 水素化物

水素化マンガン
 INIS: 1977-10-17; ETDE: 1976-04-19
 *BT1 マンガン化合物
 *BT1 水素化物

水素化ユウロピウム
 *BT1 ユウロピウム化合物
 *BT1 水素化物

水素化ランタン
 *BT1 ランタン化合物
 *BT1 水素化物

水素化リチウム
 *BT1 リチウム化合物
 *BT1 水素化物
 NT1 三重水素化リチウム
 NT1 重水素化リチウム

水素化リン
 BT1 リン化合物
 *BT1 水素化物
 RT リン化水素

水素化ルビジウム
 *BT1 ルビジウム化合物
 *BT1 水素化物

水素化亜鉛
 1976-11-08
 BT1 亜鉛化合物
 *BT1 水素化物

水素化鉛
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-10
 BT1 鉛化合物
 *BT1 水素化物

水素化乾留評価法
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-10
 RT オイルシェール
 RT シェール油

水素化銀
 1979-09-18
 *BT1 銀化合物
 *BT1 水素化物

水素化合物
 NT1 ケイ酸水素
 NT1 シアン化水素
 NT1 トリチウム化合物
 NT2 三重水素化
 NT3 ヘリウム三重水素化
 NT3 三重水素化リチウム
 NT3 重水素三重水素化
 NT3 水素三重水素化
 NT2 酸化トリチウム
 NT1 ハロゲン化水素
 NT2 フッ化水素
 NT2 ヨウ化水素
 NT2 塩化水素
 NT2 臭化水素
 NT1 ボロハイドライド
 NT2 水素化ほう素ウラン
 NT1 リン酸水素

NT1 過酸化水素
 NT1 重水素化合物
 NT2 重水
 NT2 重水素化物
 NT3 重水素化リチウム
 NT3 水素重水素化
 NT2 重水素三重水素化
 NT1 硝酸水素
 NT1 水
 NT2 飲料水
 NT2 雨水
 NT3 林内雨
 NT2 海水
 NT2 給水
 NT2 酸化トリチウム
 NT2 重水
 NT2 淡水
 NT2 地下水
 NT3 間隙水
 NT3 岩漿水
 NT2 熱水
 NT2 廃水
 NT3 シェールタール水
 NT1 水酸化物
 NT2 アメリシウム水酸化物
 NT2 キュリウム水酸化物
 NT2 ケイ素水酸化物
 NT2 タングステン水酸化物
 NT2 ネプツニウム水酸化物
 NT2 プルトニウム水酸化物
 NT2 プロトアクチニウム水酸化物
 NT2 プロメチウム水酸化物
 NT2 ヘリウム水酸化物
 NT2 モリブデン水酸化物
 NT2 ルテチウム水酸化物
 NT2 水酸化アクチニウム
 NT2 水酸化アルミニウム
 NT2 水酸化アンチモン
 NT2 水酸化アンモニウム
 NT2 水酸化イッテルビウム
 NT2 水酸化イットリウム
 NT2 水酸化インジウム
 NT2 水酸化ウラン
 NT2 水酸化エルビウム
 NT2 水酸化カドミウム
 NT2 水酸化ガドリニウム
 NT2 水酸化カリウム
 NT2 水酸化ガリウム
 NT2 水酸化カルシウム
 NT2 水酸化クロム
 NT2 水酸化ゲルマニウム
 NT2 水酸化コバルト
 NT2 水酸化サマリウム
 NT2 水酸化ジスプロシウム
 NT2 水酸化ジルコニウム
 NT2 水酸化スカンジウム
 NT2 水酸化スズ
 NT2 水酸化ストロンチウム
 NT2 水酸化セシウム
 NT2 水酸化セリウム
 NT2 水酸化タリウム
 NT2 水酸化タンタル
 NT2 水酸化チタン
 NT2 水酸化ツリウム
 NT2 水酸化テルビウム
 NT2 水酸化テルル
 NT2 水酸化トリウム
 NT2 水酸化ナトリウム
 NT2 水酸化ニオブ
 NT2 水酸化ニッケル

NT2 水酸化ネオジム
 NT2 水酸化バナジウム
 NT2 水酸化ハフニウム
 NT2 水酸化パラジウム
 NT2 水酸化バリウム
 NT2 水酸化ビスマス
 NT2 水酸化プラセオジム
 NT2 水酸化ベリリウム
 NT2 水酸化ホウ素
 NT2 水酸化ホルミウム
 NT2 水酸化マグネシウム
 NT2 水酸化マンガン
 NT2 水酸化ユウロピウム
 NT2 水酸化ランタン
 NT2 水酸化リチウム
 NT2 水酸化ルテニウム
 NT2 水酸化ルビジウム
 NT2 水酸化レニウム
 NT2 水酸化ロジウム
 NT2 水酸化亜鉛
 NT2 水酸化鉛
 NT2 水酸化銀
 NT2 水酸化鉄
 NT2 水酸化銅
 NT2 水酸化白金
 NT1 水素化物
 NT2 アメリカシウム水素化物
 NT2 アルゴン水素化物
 NT2 キュリウム水素化物
 NT2 クリプトン水素化物
 NT2 シラン
 NT2 ツリウム水素化物
 NT2 テクネチウム水素化物
 NT2 トリウム水素化物
 NT2 ネプツニウム水素化物
 NT2 バークリウム水素化物
 NT2 プロトアクチニウム水素化物
 NT2 ボラン
 NT2 ホルミウム水素化物
 NT2 モリブデン水素化物
 NT2 ルテチウム水素化物
 NT2 ルテニウム水素化物
 NT2 レニウム水素化物
 NT2 ロジウム水素化物
 NT2 金水素化物
 NT2 水酸化アクチニウム
 NT2 水酸化アルミニウム
 NT2 水酸化アンチモン
 NT2 水酸化イッテルビウム
 NT2 水酸化イットリウム
 NT2 水酸化イリジウム
 NT2 水酸化インジウム
 NT2 水酸化ウラン
 NT2 水酸化エルビウム
 NT2 水酸化ガドリニウム
 NT2 水酸化カリウム
 NT2 水酸化カルシウム
 NT2 水酸化キセノン
 NT2 水酸化クロム
 NT2 水酸化ゲルマニウム
 NT2 水酸化コバルト
 NT2 水酸化サマリウム
 NT2 水酸化ジスプロシウム
 NT2 水酸化ジルコニウム
 NT2 水酸化スカンジウム
 NT2 水酸化スズ
 NT2 水酸化ストロンチウム
 NT2 水酸化セシウム
 NT2 水酸化セリウム
 NT2 水酸化セレン

NT2 水酸化タリウム
 NT2 水酸化タングステン
 NT2 水酸化タンタル
 NT2 水酸化チタン
 NT2 水酸化テルビウム
 NT2 水酸化テルル
 NT2 水酸化ナトリウム
 NT2 水酸化ニオブ
 NT2 水酸化ニッケル
 NT2 水酸化ネオジム
 NT2 水酸化ネオン
 NT2 水酸化バナジウム
 NT2 水酸化ハフニウム
 NT2 水酸化パラジウム
 NT2 水酸化バリウム
 NT2 水酸化ビスマス
 NT2 水酸化ヒ素
 NT2 水酸化プラセオジム
 NT2 水酸化プルトニウム
 NT2 水酸化ヘリウム
 NT2 水酸化ベリリウム
 NT2 水酸化ホウ素
 NT2 水酸化マグネシウム
 NT2 水酸化マンガン
 NT2 水酸化ユウロピウム
 NT2 水酸化ランタン
 NT2 水酸化リチウム
 NT3 三重水酸化リチウム
 NT3 重水酸化リチウム
 NT2 水酸化リン
 NT2 水酸化ルビジウム
 NT2 水酸化亜鉛
 NT2 水酸化鉛
 NT2 水酸化銀
 NT2 水酸化水銀
 NT2 水酸化窒素
 NT3 アンモニア
 NT2 水酸化鉄
 NT2 水酸化銅
 NT2 白金水素化物
 NT1 無機酸
 NT2 アジ化水素酸
 NT2 クロム酸
 NT2 ケイ酸
 NT2 シアン化水素酸
 NT2 スルファミン酸
 NT2 タングストリン酸
 NT2 テルル酸
 NT2 フッ化水素酸
 NT2 フルオロホウ酸
 NT2 プレンステッド酸
 NT2 ホウ酸
 NT2 モリブデン酸
 NT2 モリブドリン酸
 NT2 ヨウ化水素酸
 NT2 ヨウ素酸
 NT2 リン酸
 NT2 ルイス酸
 NT2 亜リン酸
 NT2 亜塩素酸
 NT2 亜硝酸
 NT2 亜硫酸
 NT2 塩酸
 NT2 塩素酸
 NT2 過ヨウ素酸
 NT2 過塩素酸
 NT2 次亜フッ素酸
 NT2 次亜ヨウ素酸
 NT2 次亜リン酸
 NT2 次亜塩素酸

NT2 臭化水素酸
 NT2 臭素酸
 NT2 硝酸
 NT2 炭酸
 NT2 硫酸
 NT1 硫化水素
 NT1 硫酸水素塩

水素化水銀

INIS: 1987-03-24; ETDE: 1987-11-24

BT1 水銀化合物
*BT1 水素化物

水素化窒素

*BT1 水素化物
BT1 窒素化合物
NT1 アンモニア

水素化鉄

*BT1 水素化物
*BT1 鉄化合物

水素化銅

*BT1 水素化物
*BT1 銅化合物

水素化物

1997-06-17

BT1 水素化合物
 NT1 アメリカシウム水素化物
 NT1 アルゴン水素化物
 NT1 キュリウム水素化物
 NT1 クリプトン水素化物
 NT1 シラン
 NT1 ツリウム水素化物
 NT1 テクネチウム水素化物
 NT1 トリウム水素化物
 NT1 ネプツニウム水素化物
 NT1 バークリウム水素化物
 NT1 プロトアクチニウム水素化物
 NT1 ボラン
 NT1 ホルミウム水素化物
 NT1 モリブデン水素化物
 NT1 ルテチウム水素化物
 NT1 ルテニウム水素化物
 NT1 レニウム水素化物
 NT1 ロジウム水素化物
 NT1 金水素化物
 NT1 水酸化アクチニウム
 NT1 水酸化アルミニウム
 NT1 水酸化アンチモン
 NT1 水酸化イッテルビウム
 NT1 水酸化イットリウム
 NT1 水酸化イリジウム
 NT1 水酸化インジウム
 NT1 水酸化ウラン
 NT1 水酸化エルビウム
 NT1 水酸化ガドリニウム
 NT1 水酸化カリウム
 NT1 水酸化カルシウム
 NT1 水酸化キセノン
 NT1 水酸化クロム
 NT1 水酸化ゲルマニウム
 NT1 水酸化コバルト
 NT1 水酸化サマリウム
 NT1 水酸化ジスプロシウム
 NT1 水酸化ジルコニウム
 NT1 水酸化スカンジウム
 NT1 水酸化スズ
 NT1 水酸化ストロンチウム
 NT1 水酸化セシウム

- NT1 水素化セリウム
- NT1 水素化セレン
- NT1 水素化タリウム
- NT1 水素化タングステン
- NT1 水素化タンタル
- NT1 水素化チタン
- NT1 水素化テルビウム
- NT1 水素化テルル
- NT1 水素化ナトリウム
- NT1 水素化ニオブ
- NT1 水素化ニッケル
- NT1 水素化ネオジム
- NT1 水素化ネオン
- NT1 水素化バナジウム
- NT1 水素化ハフニウム
- NT1 水素化パラジウム
- NT1 水素化バリウム
- NT1 水素化ビスマス
- NT1 水素化ヒ素
- NT1 水素化プラセオジム
- NT1 水素化プルトニウム
- NT1 水素化ヘリウム
- NT1 水素化ベリリウム
- NT1 水素化ホウ素
- NT1 水素化マグネシウム
- NT1 水素化マンガン
- NT1 水素化ユウロピウム
- NT1 水素化ランタン
- NT1 水素化リチウム
- NT2 三重水素化リチウム
- NT2 重水素化リチウム
- NT1 水素化リン
- NT1 水素化ルビジウム
- NT1 水素化亜鉛
- NT1 水素化鉛
- NT1 水素化銀
- NT1 水素化水銀
- NT1 水素化窒素
- NT2 アンモニア
- NT1 水素化鉄
- NT1 水素化銅
- NT1 白金水素化物
- RT 水素化
- RT 水素化物減速
- RT 水素吸蔵
- RT 水素添加合金

水素化物減速

- BT1 減速材
- RT トパーズ炉
- RT 水素化ジルコニウム
- RT 水素化物
- RT 水素化物減速炉
- RT s z r 型炉

水素化物減速炉

- BT1 原子炉
- NT1 トパーズ炉
- NT1 トリガ型原子炉
- NT2 カルティニー p p n y 炉
- NT2 ガルフトリガマーク □ 型炉
- NT2 コーネルトリガマーク □ 型炉
- NT2 コロラドトリガマーク □ 型炉
- NT2 ダウ・トリガマーク □ 型炉
- NT2 トリガ型テキサス炉
- NT2 トリガ型ブラジル炉
- NT2 トリガ型ベテラン炉
- NT2 トリガー 1 型アリゾナ炉
- NT2 トリガー 1 型カリフォルニア炉
- NT2 トリガー 1 型ハイデルベルグ炉

- NT2 トリガー 1 型ハノーバー炉
- NT2 トリガー 1 型ハンフォード炉
- NT2 トリガー 1 型ミシガン炉
- NT2 トリガー 2 型イリノイ炉
- NT2 トリガー 2 型ウィーン炉
- NT2 トリガー 2 型カンザス炉
- NT2 トリガー 2 型ソウル炉
- NT2 トリガー 2 型ダラト炉
- NT2 トリガー 2 型パヴィア炉
- NT2 トリガー 2 型バングラデシュ炉
- NT2 トリガー 2 型バンドン炉
- NT2 トリガー 2 型ピテシュチ炉
- NT2 トリガー 2 型マインツ炉
- NT2 トリガー 2 型リュブリャナ炉
- NT2 トリガー 2 型ローマ炉
- NT2 トリガー 2 型武蔵工業大学炉
- NT2 トリガー 2 型立教大学炉
- NT2 トリガー 2 型炉
- NT2 トリガー 3 型サラサル炉
- NT2 トリガー 3 型ソウル炉
- NT2 トリガー 3 型ミュンヘン炉
- NT2 トリガー 3 型ラ・ホイヤ炉
- NT2 トリコ炉
- NT2 a f r r i 炉
- NT2 a t p r 炉
- NT2 f i r - 1 号炉
- NT2 f r f - 2 号炉
- NT2 f r n 炉
- NT2 l o p r a 炉
- NT2 n s c r 炉
- NT2 o s t r 炉
- NT2 p r p r 炉
- NT2 p s t r 炉
- NT2 r t p 炉
- NT2 u c b r r 炉
- NT2 u w n r 炉
- NT2 w s u r 炉
- NT1 a c p r (円形炉心パルス) 炉
- NT1 a n e x 炉
- NT1 n s r r (原子炉安全性研究) 炉
- NT1 s t i r 炉
- NT1 s z r 型炉
- NT2 k n k (カールスルーエ) 炉
- NT2 k n k (カールスルーエ) - 2 号炉
- NT1 x m a - 1 号炉
- RT 水素化物減速

水素化分解

- 2000-05-08
- *BT1 クラッキング
- RT 触媒クラッキング
- RT 熱クラッキング

水素吸蔵

- 1992-02-18
- BT1 貯蔵
- RT エネルギー蓄積
- RT タンク
- RT 化学吸着
- RT 水素
- RT 水素ベース経済
- RT 水素化物
- RT 低温学

水素供与体反応

- INIS: 1981-02-27; ETDE: 1978-10-23
- USE 水素移動

水素検層

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
- SEE 中性子・ガンマ検層

- SEE 中性子・中性子検層
- SEE 中性子検層

水素三重水素化

- INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-02-19
- UF トリチウム水素化物
- *BT1 三重水素化

水素重水素化

- 1976-03-02
- UF 重水素水素化物
- *BT1 重水素化物
- RT 重水素
- RT 水素 1

水素生産率

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
- USE 格子間水素発生

水素生成

- 1994-10-13
- 工業用水素製造に限定。INTERSTITIAL HYDROGEN PRODUCTION をも見よ。
- 1994 年 10 月まで、HYDROGEN および PRODUCTION がこの概念を表現するために使用された。
- UF 生成(水素)
- RT バイオ光分解
- RT ボッシュプロセス
- RT 改質プロセス
- RT 光電気分解
- RT 自己熱改質プロセス
- RT 水蒸気・鉄プロセス
- RT 水蒸気改質プロセス
- RT 水性ガスプロセス
- RT 水素
- RT 水素発生装置
- RT 熱化学法
- RT 部分酸化プロセス

水素脆化

- INIS: 1992-06-17; ETDE: 1980-06-06
- 金属格子中に水素取り込みに起因する、金属の破壊強度の低下。
- BT1 脆化
- RT 格子間水素発生
- RT 水素
- RT 水素化
- RT 脆性
- RT 破壊特性

水素添加合金

- RT 水素化物

水素電池

- 1976-07-30
- *BT1 燃料電池

水素同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
- NT1 トリチウム
- NT1 重水素
- NT1 水素 1
- NT1 水素 4
- NT1 水素 5
- NT1 水素 6
- NT1 水素 7

水素燃焼

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1980-07-23

天体物理分野のプロセスに限定。

UF 陽子・陽子サイクル

UF *pp* チェーン

BT1 星の燃焼

RT スター模型

RT 元素の合成

RT 恒星進化

RT 主系列星

水素燃料

1992-07-10

*BT1 合成燃料

RT ジェットエンジン燃料

RT 自動車用燃料

RT 水素

RT 軟氷

水素発生

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1983-04-28

1990年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 格子間水素発生

水素発生装置

2000-01-04

少量の水素を連続的に製造するための装置。

BT1 ガス発生装置

RT 水素生成

水素負イオンビーム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-05

USE 水素1マイナスビーム

水素複合物

BT1 複合体

水素冷却炉

*BT1 ガス冷却炉

NT1 キウイ号炉

NT2 キウイ-t n t 炉

NT1 パイボスー1 a 炉

NT1 パイボスー1 b 炉

NT1 パイボスー2 a 炉

NT1 ピーウィー1号炉

NT1 ピーウィー2号炉

NT1 ピーウィー3号炉

NT1 ピーウィー4号炉

NT1 ローバー炉

NT1 *n e r v a* (ロケット飛翔体応用原子力エンジン) 炉

NT1 *n r x - a 2* 炉

NT1 *n r x - a 3* 炉

NT1 *n r x - a 4 - e s t* 炉

NT1 *n r x - a 5* 炉

NT1 *n r x - a 6* 炉

NT1 *x e* プライム炉

RT 宇宙船推進用原子炉

RT *n r x - a 7* 炉

RT *x e - 2* 号炉

水槽 (冷却)

1992-06-05

USE 冷却池

水草帯

INIS: 1992-05-08; ETDE: 1976-07-07

過渡的な湿地帯。河口や沿岸水域で少なくとも一定時間冠水し、水生および草のような植物が特徴。

*BT1 湿地帯

RT ガマ

RT スワンプ

RT 地表水

水中音響航法および測距装置

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1976-11-02

USE ソナー

水中音速計

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1975-08-19

UF 速度計

BT1 測定器

RT 加速度計

RT 速度

水中施設

INIS: 1999-03-12; ETDE: 1977-03-08

UF 施設 (水中)

RT *dumand* (深海ミュオンおよびニュートリノ検出) 計画

RT マニピュレータ

RT 沖合作業

RT 水中操作

RT 潜水作業

水中操作

INIS: 1992-10-20; ETDE: 1977-03-08

NT1 潜水作業

RT マニピュレータ

RT 沖合作業

RT 水中施設

RT 水面下、水中

水中爆発

UF ソードフィッシュ実験

BT1 爆発

RT クロスロード作戦

RT ドミニク作戦

RT 核爆発

RT 原子力掘削

RT 地下爆発

水中浮遊微粒子

INIS: 1991-08-14; ETDE: 2002-05-24

USE 微粒

水中浮遊粒子

INIS: 1991-08-14; ETDE: 1981-09-08

USE 微粒

水頭症

USE 奇形

水道事業

INIS: 1993-06-02; ETDE: 1981-01-27

BT1 公共事業

RT 給水

水道蛇口

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

UF 蛇口 (水道)

*BT1 弁

RT 管取付け部品

RT 錘線測量

水熱合成

INIS: 1999-03-09; ETDE: 1975-12-16

高温下で水の存在下での鉱物合成。

BT1 合成

水分計

1976年10月から1997年3月まで、TENSIMETERS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF 中性子水分計

SF 張力計

BT1 測定器

RT 湿気

RT 湿度

RT 湿度計

RT 中性子プローブ

RT 放射分析ゲージ

水分除去

INIS: 1991-08-14; ETDE: 1975-11-28

1991年8月まで、DEHYDRATION がこの概念を表現するために使用された。

UF 水切り

BT1 除去

RT 選炭

RT 脱水

RT 脱水設備

水分分離器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19

USE 蒸気分離器

水文学

RT 圧縮率変化

RT 湖

RT 洪水

RT 水浸入

RT 川

RT 泉

RT 帯水層

RT 地下水

RT 地下水水面

RT 地表水

RT 透水係数

RT 排水

RT 立地特性調査

RT 流体圧入法

水平企業結合

INIS: 2000-05-04; ETDE: 1979-04-12

UF 経営水平集約

UF 経営水平多様化

RT 競争

RT 産業

RT 石油産業

水平軸風力タービン

INIS: 1992-09-24; ETDE: 1985-08-22

*BT1 風力タービン

RT チップペーン付ローター

RT 渦増幅型風力タービン

RT 拡散増幅型風力タービン

水平層採掘

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06

*BT1 坑内採掘

RT 石炭鉱業

水飽和率

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1977-01-28

貯留水による貯留細孔構造の充填度。

BT1 飽和

- RT ガス飽和率
- RT 貯留岩
- RT 油飽和率

水面下、水中

- BT1 準位
- RT dumand (深海ミュオンおよびニュートリノ検出) 計画
- RT 水中操作

水面波

INIS: 1992-09-08; ETDE: 1976-08-04

- BT1 重力波
- NT1 津波
- RT ハリケーン
- RT 海
- RT 空気・水相互作用
- RT 水流
- RT 潮汐
- RT 内部波
- RT 波力
- RT 波力
- RT 波浪発電機
- RT 嵐

水揚げ車

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11

- USE 水車

水溶液

- UF 水性溶液
- *BT1 溶液
- RT 水

水利権

INIS: 1992-08-18; ETDE: 1976-03-22

水を使用する権利。

- RT 財産権
- RT 水
- RT 水資源
- RT 法的側面

水利用

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1983-07-20

- RT 灌漑
- RT 環境
- RT 周辺地域
- RT 水資源
- RT 水質汚染
- RT 水質汚染制御
- RT 地域分析
- RT 貯水池
- RT 土地利用
- RT 用水量

水理学

- *BT1 流体力学 (fluid mechanics)
- NT1 熱水力
- RT サージ
- RT 気体力学
- RT 固体流動
- RT 水圧管
- RT 水撃作用
- RT 水力タービン
- RT 水力学
- RT 水力輸送
- RT 摩擦因子
- RT 油圧アキュムレータ
- RT 油圧機器
- RT 油圧制御装置
- RT 流体流動
- RT 流量

水流

INIS: 1981-11-26; ETDE: 1977-04-12

一定の法則に従った経路に沿った水の移動。

- UF 海流
- UF 流れ(水)
- BT1 流れ
- NT1 メキシコ湾流
- NT1 環流
- RT 移流
- RT 海
- RT 海洋循環
- RT 湖
- RT 水面波
- RT 水力発電
- RT 川
- RT 地表水
- RT 潮汐
- RT 沈降流
- RT 湧昇流
- RT 流れ

水流発電機

INIS: 1992-10-02; ETDE: 1976-06-07

- UF 水力発電機
- *BT1 発電機
- RT 水力発電
- RT 潮力

水力タービン

INIS: 1992-02-19; ETDE: 1976-11-17

高架水槽のエネルギーを回転シャフトの機械的エネルギーに変換する機械。

- *BT1 タービン
- NT1 ポンプタービン
- RT タービン発電機
- RT 水圧管
- RT 水車
- RT 水理学

水力学

- *BT1 流体力学 (fluid mechanics)
- NT1 電気流体力学
- NT1 電磁流体力学
- RT クロスフローシステム
- RT フルート不安定性
- RT レイリー・テイラーの不安定性
- RT 液体の流れ
- RT 向流システム
- RT 水理学
- RT 動作流体
- RT 流体流動
- RT 流体力学的質量効果

水力採鉱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07

- BT1 採鉱
- RT オーガ採掘
- RT 鉱山学
- RT 長壁式採炭法

水力電気

- USE 水力発電

水力発電

- UF 水力電気
- *BT1 再生可能エネルギー資源
- *BT1 電力
- RT グランドリバー
- RT 水力発電所
- RT 揚水式発電所

水力発電

2008-12-24

典型的な従来の水力発電施設で使用されるダムや、他の構造物を使用せずに、水を移動させて発電された電力。前者については、HYDROELECTRIC POWER を用いよ。

- *BT1 再生可能エネルギー資源
- *BT1 電力
- RT 水流
- RT 水流発電機

水力発電機

2008-12-24

- USE 水流発電機

水力発電所

1997-10-03

- BT1 発電所
- NT1 小規模水力発電所
- NT1 小規模低落差水力発電所
- NT1 大規模高落差水力発電所
- NT1 中規模中落差水力発電所
- NT1 微小規模水力発電所
- NT1 揚水式発電所
- RT オーサブル川
- RT オルタマハ川
- RT サギノー川
- RT スカジット川
- RT タービン
- RT ダム
- RT ピーク電力利用発電所
- RT メノミニ川
- RT リトルテネシー川
- RT ルイス川
- RT 魚道施設
- RT 洪水調節
- RT 自由越流堤
- RT 水圧管
- RT 水車
- RT 水力発電
- RT 揚水発電

水力輸送

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1976-08-24

- BT1 輸送
- RT スラリー
- RT スラリーパイプライン
- RT パイプライン
- RT マテリアルハンドリング
- RT 水理学

水冷却型原子炉

UF 軽水冷却炉

UF 軽水炉

BT1 原子炉

NT1 アイオワ u t r - 1 0 炉

NT1 アルゴノート型炉

NT2 アテネ炉

NT2 アルゴス炉

NT2 アルゴノート炉

NT2 クイーンメリー大学 u t r - b 炉

NT2 ジェイソン炉

NT2 シュタルク炉

NT2 ストラスプール・クロネンブルグ炉

NT2 ネストール炉

NT2 モアタ炉

NT2 ユリス炉

NT2	近畿大学研究用原子炉 u t r - 10 - k i n k i 炉	NT1	プール型原子炉	NT2	i r - 100 炉
NT2	a e g - p r - 10 号炉	NT2	アガタ炉	NT2	i r l 炉
NT2	a r b i 炉	NT2	アストラ炉	NT2	i r r - 1 号炉
NT2	l f r 炉	NT2	アブサラ炉	NT2	i r t 炉
NT2	r a - 1 号炉	NT2	アボガドロ r s - 1 号炉	NT2	i r t - ソフィア炉
NT2	r b - 2 号炉	NT2	イアン - r 1 号炉	NT2	i r t - 2000 ジャカルタ炉
NT2	r i e n - 1 号炉	NT2	イシス炉	NT2	i r t - 2000 モスクワ炉
NT2	s r r c - u t r - 100 炉	NT2	オパール炉	NT2	i r t - c 炉
NT2	u f t r 炉	NT2	カブリ炉	NT2	i r t - f 炉
NT2	u r r 炉	NT2	ガルフトリガマーク □ 型炉	NT2	i v v - 2 m 炉
NT2	v p i - u t r - 10 炉	NT2	クロッカス炉	NT2	i v v - 7 炉
NT1	アンナ炉	NT2	コンソート - 2 号炉	NT2	j e n 炉
NT1	エヴァ炉	NT2	ジュール・ホロビッツ炉	NT2	j e n - 1 号炉
NT1	オシリス炉	NT2	シロエツト炉	NT2	j e n - 2 号炉
NT1	オルフェ炉	NT2	シロエツト炉	NT2	j r r - 3 号改造炉
NT1	カミニ炉	NT2	スヴィエルク r - 2 号炉	NT2	j r r - 4 号炉
NT1	サイラス炉	NT2	スカラベ炉	NT2	k u r (京都大学研究用原子炉)
NT1	サファリ - 1 号炉	NT2	スローボーク型炉	NT2	l p r 炉
NT1	トリガ型原子炉	NT3	スローボーク・アルバータ炉	NT2	l p t r 炉
NT2	カルティニー p p n y 炉	NT3	スローボーク・オタワ炉	NT2	l r - 0 炉
NT2	ガルフトリガマーク □ 型炉	NT3	スローボーク・ダルジー炉	NT2	l t i r 炉
NT2	コーネルトリガマーク □ 型炉	NT3	スローボーク・トロント炉	NT2	m n r 炉
NT2	コロラドトリガマーク □ 型炉	NT3	スローボーク・モントリオール炉	NT2	n s c r 炉
NT2	ダウ・トリガマーク □ 型炉	NT3	スローボーク・w n r e 炉	NT2	n u r 炉
NT2	トリガ型テキサス炉	NT2	デモクリトス炉	NT2	o s u r 炉
NT2	トリガ型ブラジル炉	NT2	トリトン炉	NT2	p a r r - 1 号炉
NT2	トリガ型ベテラン炉	NT2	バルサー・バッファロー炉	NT2	p i k 物理モデル炉
NT2	トリガー 1 型アリゾナ炉	NT2	バルサー・ローリー炉	NT2	p r p r 炉
NT2	トリガー 1 型カリフォルニア炉	NT2	バーン炉	NT2	p r r - 1 号炉
NT2	トリガー 1 型ハイデルベルグ炉	NT2	フーバス炉	NT2	p s t r 炉
NT2	トリガー 1 型ハノーバー炉	NT2	ヘラルド炉	NT2	p t r 炉
NT2	トリガー 1 型ハンフォード炉	NT2	ホラティウス炉	NT2	p u r - 1 号炉
NT2	トリガー 1 型ミンガン炉	NT2	マーリン炉	NT2	r 2 - 0 号炉
NT2	トリガー 2 型イリノイ炉	NT2	マリア炉	NT2	r a - 6 号炉
NT2	トリガー 2 型ウィーン炉	NT2	マリーラ炉	NT2	r a - 8 号炉
NT2	トリガー 2 型カンザス炉	NT2	ミネルヴェ炉	NT2	r i n s c 炉
NT2	トリガー 2 型ソウル炉	NT2	メルジーネー 1 号炉	NT2	r i t m o 炉
NT2	トリガー 2 型ダラト炉	NT2	ラナ炉	NT2	r p - 10 号炉
NT2	トリガー 2 型バヴィア炉	NT2	ラ・レイナ r e c h - 1 号炉	NT2	r t s - 1 号炉
NT2	トリガー 2 型バングラデシュ炉	NT2	リド炉	NT2	r v - 1 号炉
NT2	トリガー 2 型バンドン炉	NT2	ロ・アギーレ r e c h - 2 号炉	NT2	s a p h i r 炉
NT2	トリガー 2 型ピテシュチ炉	NT2	東芝原子炉 (t t r - 1)	NT2	s p e r t - 4 号炉
NT2	トリガー 2 型マインツ炉	NT2	a r m f - 1 号炉	NT2	s t e k 炉
NT2	トリガー 2 型リュブリャナ炉	NT2	a t r c 炉	NT2	s t i r 炉
NT2	トリガー 2 型ローマ炉	NT2	b a w t r 炉	NT2	t h e t i s 炉
NT2	トリガー 2 型武蔵工業大学炉	NT2	b e r - 2 号炉	NT2	t h o r 炉
NT2	トリガー 2 型立教大学炉	NT2	b r r 炉	NT2	t r - 1 号炉
NT2	トリガー 2 型炉	NT2	b s r - 1 号炉	NT2	t r - 2 号炉
NT2	トリガー 3 型サラサル炉	NT2	b s r - 2 号炉	NT2	t r r - 1 号炉
NT2	トリガー 3 型ソウル炉	NT2	c p - 6 号炉	NT2	t z 1 炉
NT2	トリガー 3 型ミュンヘン炉	NT2	d r - 2 号炉	NT2	t z 2 炉
NT2	トリガー 3 型ラ・ホイヤ炉	NT2	e t r c 炉	NT2	u k n r 炉
NT2	トリコ炉	NT2	e t r r - 2 号炉	NT2	u m n e - 1 号炉
NT2	a f r r i 炉	NT2	f m r b 炉	NT2	u m r r 炉
NT2	a t p r 炉	NT2	f n r 炉	NT2	u t r r 炉
NT2	f i r - 1 号炉	NT2	f r g - 1 号炉	NT2	u v a r 炉
NT2	f r f - 2 号炉	NT2	f r g - 2 号炉	NT2	u w n r 炉
NT2	f r n 炉	NT2	f r j - 1 号炉	NT2	v r - 1 号炉
NT2	l o p r a 炉	NT2	f r m 炉	NT2	w p i r 炉
NT2	n s c r 炉	NT2	f r m - □ 炉	NT2	w s u r 炉
NT2	o s t r 炉	NT2	f r n 炉	NT2	x a p r 炉 (西安パルス炉)
NT2	p r p r 炉	NT2	g a シオアベッシー炉	NT1	ペギー炉
NT2	p s t r 炉	NT2	g t r 炉	NT1	ペギー炉
NT2	r t p 炉	NT2	h a n a r o (先進の高中中性子束) 炉	NT1	ペリーマン - 1 号炉
NT2	u c b r r 炉	NT2	h o r 炉	NT1	ペリーマン - 2 号炉
NT2	u w n r 炉	NT2	h t r (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)	NT1	ポロネジ a s t - 500 炉
NT2	w s u r 炉	NT2	h t r (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)	NT1	ボーラックス - 1 号炉
NT1	ビーナス炉	NT2	i e a r - 1 号炉	NT1	ボーラックス - 2 号炉
NT1	プルニマー 3 号炉			NT1	ボーラックス - 3 号炉

- NT1** ボーラックス-4号炉
NT1 ボーラックス-5号炉
NT1 ミール炉
NT1 メープル型炉
NT1 メープル炉
NT1 ヤヌス炉
NT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
NT2 イグナリナー1号炉
NT2 イグナリナー2号炉
NT2 クルスク-1号炉
NT2 クルスク-2号炉
NT2 クルスク-3号炉
NT2 クルスク-4号炉
NT2 スモレンスク-1号炉
NT2 スモレンスク-2号炉
NT2 スモレンスク-3号炉
NT2 チェルノブイリ-1号炉
NT2 チェルノブイリ-2号炉
NT2 チェルノブイリ-3号炉
NT2 チェルノブイリ-4号炉
NT2 ビリーピン炉
NT2 ベロヤルスク-1号炉
NT2 ベロヤルスク-2号炉
NT2 レニングラード-1号炉
NT2 レニングラード-2号炉
NT2 レニングラード-3号炉
NT2 レニングラード-4号炉
NT2 a p s 炉
NT2 n 炉
NT2 r p t 炉
NT2 u w t r 炉
NT1 軽水冷却増殖型炉
NT1 蒸気発生重水炉
NT1 水均質炉
NT2 アーガス炉
NT2 ギドラ炉
NT2 ネバダ大学炉
NT2 a i - l - 7 7 炉
NT2 b e r - 2 号炉
NT2 b y u l - 7 7 炉
NT2 c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
NT2 d r - 1 号炉
NT2 f r f 炉
NT2 h r e - 2 炉
NT2 j r r - 1 号炉
NT2 k e w b 炉
NT2 k s t r 炉
NT2 n c s c r - 1 号炉
NT2 p r n c - l - 7 7 炉
NT2 s u p o 炉
NT2 w r r 炉
NT1 沸騰水型原子炉
NT2 アレンクリーク-1号炉
NT2 アレンクリーク-2号炉
NT2 イザール-1号炉
NT2 ヴァーブランクー-1号炉
NT2 ヴァーブランクー-2号炉
NT2 ヴィルガッセン炉
NT2 エンリコ・フェルミ-2号炉
NT2 オイスター・クリーク-1号炉
NT2 オルキルト-1号炉
NT2 オルキルト-2号炉
NT2 カールvak 炉
NT2 カイザーアウグスト炉
NT2 ガガリアノ炉
NT2 ガローニャ炉
NT2 クーパー炉
NT2 グラーベン-1号炉
NT2 グラーベン-2号炉
NT2 グラント・ガルフ-1号炉
NT2 グラント・ガルフ-2号炉
NT2 クリエンメル炉
NT2 クリントン-1号炉
NT2 クリントン-2号炉
NT2 クワッド・シティーズ-1号炉
NT2 クワッド・シティーズ-2号炉
NT2 グンドレミンゲン-2号炉
NT2 グンドレミンゲン-3号炉
NT2 コフレンテス炉
NT2 サスケハナー-1号炉
NT2 サスケハナー-2号炉
NT2 ショーハム炉
NT2 ジンマー-1号炉
NT2 ジンマー-2号炉
NT2 スカジッター-1号炉
NT2 スカジッター-2号炉
NT2 ダグラスポイント-1号炉
NT2 ダグラスポイント-2号炉
NT2 タラプルー-1号炉
NT2 タラプルー-2号炉
NT2 ツルナーフェルト炉
NT2 デュアン・アーノルド-1号炉
NT2 ドレスデン-1号炉
NT2 ドレスデン-2号炉
NT2 ドレスデン-3号炉
NT2 ドーデバルト炉
NT2 ナインマイルポイント-1号炉
NT2 ナインマイルポイント-2号炉
NT2 ハーツビル-1号炉
NT2 ハーツビル-2号炉
NT2 ハーツビル-3号炉
NT2 ハーツビル-4号炉
NT2 パスファインダー炉
NT2 ハッチ-1号炉
NT2 ハッチ-2号炉
NT2 バーセバック-1号炉
NT2 バーセバック-2号炉
NT2 バートン-1号炉
NT2 バートン-2号炉
NT2 バートン-3号炉
NT2 バートン-4号炉
NT2 バーモント・ヤンキー炉
NT2 ビッグ・ロック・ポイント炉
NT2 ピルグリム-1号炉
NT2 ピーチ・ボトム-2号炉
NT2 ピーチ・ボトム-3号炉
NT2 フィッツパトリック炉
NT2 フィップスベント-1号炉
NT2 フィップスベント-2号炉
NT2 フィリップスブルグ-1号炉
NT2 フォルスマルク-1号炉
NT2 フォルスマルク-2号炉
NT2 フォルスマルク-3号炉
NT2 ブラウンフェリー-1号炉
NT2 ブラウンフェリー-2号炉
NT2 ブラウンフェリー-3号炉
NT2 ブラックフォックス-1号炉
NT2 ブラックフォックス-2号炉
NT2 ブランズウィック-1号炉
NT2 ブランズウィック-2号炉
NT2 ブルンスビュッテル炉
NT2 フンボルト湾炉
NT2 ベイリー-1号炉
NT2 ペリー-1号炉
NT2 ペリー-2号炉
NT2 ベル炉
NT2 ホープクリーク-1号炉
NT3 ニューボールド島-1号炉
NT2 ホープクリーク-2号炉
NT3 ニューボールド島-2号炉
NT2 ボルサ・チカー-1号炉
NT2 ボルサ・チカー-2号炉
NT2 ボーナス炉
NT2 ミューレベルグ炉
NT2 ミルストン-1号炉
NT2 メンドシノ-1号炉
NT2 メンドシノ-2号炉
NT2 モンタギュー-1号炉
NT2 モンタギュー-2号炉
NT2 モンタルト・ディ・カストロー1号炉
NT2 モンタルト・ディ・カストロー2号炉
NT2 モンティセロ炉
NT2 ライプシュタット炉
NT2 ラグナ・ヴェルデー-1号炉
NT2 ラグナ・ヴェルデー-2号炉
NT2 ラサール-1号炉
NT2 ラサール-2号炉
NT2 リバーベンド-1号炉
NT2 リバーベンド-2号炉
NT2 リメリック-1号炉
NT2 リメリック-2号炉
NT2 リングハルス-1号炉
NT2 リンゲン kwl 炉
NT2 金山-1号炉
NT2 金山-2号炉
NT2 国聖-1号炉
NT2 国聖-2号炉
NT2 志賀原子力1号機
NT2 志賀原子力2号機
NT2 女川原子力1号機
NT2 女川原子力2号機
NT2 女川原子力3号機
NT2 島根原子力1号機
NT2 島根原子力2号機
NT2 東海第二2号機
NT2 東通-1号炉
NT2 敦賀1号機
NT2 柏崎刈羽原子力1号機
NT2 柏崎刈羽原子力2号機
NT2 柏崎刈羽原子力3号機
NT2 柏崎刈羽原子力4号機
NT2 柏崎刈羽原子力5号機
NT2 柏崎刈羽原子力6号機
NT2 柏崎刈羽原子力7号機
NT2 浜岡原子力1号機
NT2 浜岡原子力2号機
NT2 浜岡原子力3号機
NT2 浜岡原子力4号機
NT2 浜岡原子力5号機
NT2 福島第一原子力1号機
NT2 福島第一原子力2号機
NT2 福島第一原子力3号機
NT2 福島第一原子力4号機
NT2 福島第一原子力5号機
NT2 福島第一原子力6号機
NT2 福島第二原子力1号機
NT2 福島第二原子力2号機
NT2 福島第二原子力3号機
NT2 福島第二原子力4号機
NT2 e b w r 炉
NT2 e n e l - 4 号炉
NT2 e r r 炉
NT2 g e (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉
NT2 h d r 炉
NT2 j p d r (動力試験炉) 改造炉
NT2 j p d r (動力試験) 炉

NT2	l a c b w r 炉	NT2	アルビン・w・ヴォーグルー1号炉	NT2	クリュアスー1号炉
NT2	o k g - 1号炉	NT2	アルビン・w・ヴォーグルー2号炉	NT2	クリュアスー2号炉
NT2	o k g - 2号炉	NT2	アルビン・w・ヴォーグルー3号炉	NT2	クリュアスー3号炉
NT2	o k g - 3号炉	NT2	アルビン・w・ヴォーグルー4号炉	NT2	クリュアスー4号炉
NT2	r w e - パイエルンヴェルク炉	NT2	アルマラスー1号炉	NT2	クルスコ炉
NT2	s l - 1号炉	NT2	アルマラスー2号炉	NT2	グローンデ炉
NT2	v b w r 炉	NT2	アングラー1号炉	NT2	ガスゲン炉
NT2	v k - 50 (ウリヤノフスク) 炉	NT2	アングラー2号炉	NT2	コネチカット・ヤンキー炉
NT2	w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 2号炉	NT2	アングラー3号炉	NT2	コマンチェ・ピークー1号炉
NT1	a a r r 炉 (アルゴンヌ新型実験原子炉)	NT2	イエロークリークー1号炉	NT2	コマンチェ・ピークー2号炉
NT1	a c p r (円形炉心パルス) 炉	NT2	イエロークリークー2号炉	NT2	ゴルフエッシュー1号炉
NT1	a s t r 炉	NT2	イザールー2号炉	NT2	ゴルフエッシュー2号炉
NT1	a t r 炉	NT2	イランー1号炉	NT2	ザイオンー1号炉
NT1	a t s r 炉	NT2	イランー2号炉	NT2	ザイオンー2号炉
NT1	b r - 02号炉	NT2	インディアン・ポイントー1号炉	NT2	サイズウェルーb炉
NT1	b r - 2号炉	NT2	インディアン・ポイントー2号炉	NT2	サウス・テキサスー1号炉
NT1	b r - 3号炉 - v n 炉	NT2	インディアン・ポイントー3号炉	NT2	サウス・テキサスー2号炉
NT1	e s a d a - v e s r 炉	NT2	ウェスティングハウス社標準炉	NT2	サックストン炉
NT1	e t r (工学試験) 炉	NT2	ウォーターフォードー3号炉	NT2	サバナ炉
NT1	e v s r 炉	NT2	ウォーターフォードー4号炉	NT2	サマー1号炉
NT1	e w g - 1号炉	NT2	ウルフ・クリークー1号炉	NT2	サリーー1号炉
NT1	g e t r 炉	NT2	ウンターベアーザー炉	NT2	サリーー2号炉
NT1	h c l w r 型炉	NT2	エムスラント炉	NT2	サリーー3号炉
NT1	h f e t r (高中性子束工学試験) 炉	NT2	エリー湖-1号炉	NT2	サリーー4号炉
NT1	h f i r (定常中性子源) 炉	NT2	エリー湖-2号炉	NT2	サンダルバンー1号炉
NT1	h f r (高中性子束) 炉	NT2	オクテムベリヤンー2号炉	NT2	サンダルバンー2号炉
NT1	h w l w r 型炉	NT2	オコニーー1号炉	NT2	サン・オノフレー1号炉
NT2	ジェンティリー炉	NT2	オコニーー2号炉	NT2	サン・オノフレー2号炉
NT2	シレーネ炉	NT2	オコニーー3号炉	NT2	サン・オノフレー3号炉
NT2	j a t r (ふげん) 炉	NT2	オットー・ハーン炉	NT2	サン・デザートー1号炉
NT1	i g r 炉	NT2	オプリッヒハイム炉	NT2	サン・デザートー2号炉
NT1	j m t r (材料試験) 炉	NT2	オルキルトー3号炉	NT2	サン・ローランーb1号炉
NT1	k u h f r (京都大学高中性子束) 炉	NT2	カットノンー1号炉	NT2	サン・ローランーb2号炉
NT1	l i t r 炉	NT2	カットノンー2号炉	NT2	シーブルックー1号炉
NT1	m n s r 型炉	NT2	カットノンー3号炉	NT2	シーブルックー2号炉
NT2	ガールー1号炉	NT2	カットノンー4号炉	NT2	ジェームス・ポートー1号炉
NT2	m n s r - c i a e (北京) 炉	NT2	カトパー1号炉	NT2	ジェームス・ポートー2号炉
NT2	m n s r - s d (山東) 炉	NT2	カトパー2号炉	NT2	SHIPPINGポート炉
NT2	m n s r - s h (上海) 炉	NT2	カルバートクリフスー1号炉	NT2	シノンーb2号炉
NT2	m n s r - s z (深埧) 炉	NT2	カルバートクリフスー2号炉	NT2	シノンーb3号炉
NT2	n i r r - 1号炉	NT2	カルフーンー1号炉	NT2	シノンーb4号炉
NT2	p a r r - 2号炉	NT2	カルフーンー2号炉	NT2	シノンーb1号炉
NT2	s r r - 1号炉	NT2	キウォーニ炉	NT2	シボアー1号炉
NT1	m r r 炉	NT2	キャラウェイー1号炉	NT2	シボアー2号炉
NT1	m t r (材料試験) 炉	NT2	キャラウェイー2号炉	NT2	シュターデ炉
NT1	m u r r 炉	NT2	クアニカシーー1号炉	NT2	ショーa号炉
NT1	n e t r 炉	NT2	クアニカシーー2号炉	NT2	ショーbー1号炉
NT1	n h r - 5炉 (清華大学低温熱供給炉)	NT2	クックー1号炉	NT2	ショーbー2号炉
NT1	n s r r (原子炉安全性研究) 炉	NT2	クックー2号炉	NT2	ジーナー1号炉
NT1	n t r 炉	NT2	クバーグー1号炉	NT2	スターリングー1号炉
NT1	o r r 炉	NT2	クバーグー2号炉	NT2	スターリングー2号炉
NT1	o w r 炉	NT2	グラーフエンラインフェルト炉	NT2	スリーマイル・アイランドー1号炉
NT1	p b r 炉	NT2	グラブリーヌー1号炉	NT2	スリーマイル・アイランドー2号炉
NT1	p w r (加圧水型原子) 炉	NT2	グラブリーヌー2号炉	NT2	セーレムー1号炉
NT2	アーカンソー・ニュークリア・ワンー1号炉	NT2	グラブリーヌー3号炉	NT2	セーレムー2号炉
NT2	アーカンソー・ニュークリア・ワンー2号炉	NT2	グラブリーヌー4号炉	NT2	セコイヤー1号炉
NT2	アギーレ炉	NT2	グラブリーヌー5号炉	NT2	セコイヤー2号炉
NT2	アスコー1号炉	NT2	グラブリーヌー6号炉	NT2	ソリーター1号炉
NT2	アスコー2号炉	NT2	グリーンウッドー2号炉	NT2	ターキー・ポイントー3号炉
NT2	アトランティックー1号炉	NT2	グリーンウッドー3号炉	NT2	ターキー・ポイントー4号炉
NT2	アトランティックー2号炉	NT2	グリーンカウンティー炉	NT2	タイロンー1号炉
		NT2	クリスタルリバーー3号炉	NT2	タイロンー2号炉
		NT2	クリスタルリバーー4号炉	NT2	ダンピエールー1号炉
				NT2	ダンピエールー2号炉
				NT2	ダンピエールー3号炉
				NT2	ダンピエールー4号炉
				NT2	チアンジュ炉
				NT2	チアンジュー2号炉

NT2	チアンジュー 3号炉	NT2	ファーリー-2号炉	NT3	クダンクラム-2号炉
NT2	チェロキー-1号炉	NT2	ファーンウム-1号炉	NT3	グライフスバルト 1号炉
NT2	チェロキー-2号炉	NT2	ファーンウム-2号炉	NT3	グライフスバルト 2号炉
NT2	チェロキー-3号炉	NT2	フィリップスブルグ-2号炉	NT3	グライフスバルト 3号炉
NT2	ディアブロ・キャニオン-1号炉	NT2	フェッセンハイム-1号炉	NT3	グライフスバルト 4号炉
NT2	ディアブロ・キャニオン-2号炉	NT2	フェッセンハイム-2号炉	NT3	グライフスバルト 5号炉
NT2	デービス・ベッセ-1号炉	NT2	フォークドリバー-1号炉	NT3	グライフスバルト 6号炉
NT2	デービス・ベッセ-2号炉	NT2	フラマンビル-1号炉	NT3	ケセロフチェ-1号炉
NT2	デービス・ベッセ-3号炉	NT2	フラマンビル-2号炉	NT3	コズロドイ 1号炉
NT2	トリカスタン-1号炉	NT2	フラマンビル-3号炉	NT3	コズロドイ 2号炉
NT2	トリカスタン-2号炉	NT2	ブルー・ヒルズ-1号炉	NT3	コズロドイ 3号炉
NT2	トリカスタン-3号炉	NT2	ブルー・ヒルズ-2号炉	NT3	コズロドイ 4号炉
NT2	トリカスタン-4号炉	NT2	ブレードウッド-1号炉	NT3	コズロドイ 5号炉
NT2	トリリョ-1号炉	NT2	ブレードウッド-2号炉	NT3	コズロドイ 6号炉
NT2	トロージャン炉	NT2	プレリー・アイランド-1号炉	NT3	コラー 1号炉
NT2	ドール-1号炉	NT2	プレリー・アイランド-2号炉	NT3	コラー 2号炉
NT2	ドール-2号炉	NT2	ブロックドルフ炉	NT3	コラー 3号炉
NT2	ドール-3号炉	NT2	ヘイブン-1号炉	NT3	コラー 4号炉
NT2	ドール-4号炉	NT3	コシュコノング-1号炉	NT3	ザポロジェ-1号炉
NT2	ネッカー-1号炉	NT2	ヘイブン-2号炉	NT3	ザポロジェ-2号炉
NT2	ネッカー-2号炉	NT3	コシュコノング-2号炉	NT3	ザポロジェ-3号炉
NT2	ノイボッツ-1号炉	NT2	ベツナウ-1号炉	NT3	ザポロジェ-4号炉
NT2	ノイボッツ-2号炉	NT2	ベツナウ-2号炉	NT3	ザポロジェ-5号炉
NT2	ノージャン-1号炉	NT2	ペブルスプリングス-1号炉	NT3	ザポロジェ-6号炉
NT2	ノージャン-2号炉	NT2	ペブルスプリングス-2号炉	NT3	シュテンダール-1号炉
NT2	ノースアンナ-1号炉	NT2	ベルビル-1号炉	NT3	タータリアン炉
NT2	ノースアンナ-2号炉	NT2	ベルビル-2号炉	NT3	テメリン-1号炉
NT2	ノースアンナ-3号炉	NT2	ベルフォンテ-1号炉	NT3	テメリン-2号炉
NT2	ノースアンナ-4号炉	NT2	ベルフォンテ-2号炉	NT3	ドコバニー 1号炉
NT2	ノースコースト-1号炉	NT2	ポイント・ビーチ-1号炉	NT3	ドコバニー 2号炉
NT2	パイロン-1号炉	NT2	ポイント・ビーチ-2号炉	NT3	ドコバニー 3号炉
NT2	パイロン-2号炉	NT2	ボルセラ炉	NT3	ドコバニー 4号炉
NT2	パット炉	NT2	マーブル・ヒル-1号炉	NT3	ノボボロネジ-1号炉
NT2	ハムウェントロップ炉	NT2	マーブル・ヒル-2号炉	NT3	ノボボロネジ-2号炉
NT2	ハリス-1号炉	NT2	マクガイヤー-1号炉	NT3	ノボボロネジ-3号炉
NT2	ハリス-2号炉	NT2	マクガイヤー-2号炉	NT3	ノボボロネジ-4号炉
NT2	ハリス-3号炉	NT2	マリブ-1号炉	NT3	ノボボロネジ-5号炉
NT2	ハリス-4号炉	NT2	ミッドランド-1号炉	NT3	パクシュー 1号炉
NT2	パリセード-1号炉	NT2	ミッドランド-2号炉	NT3	パクシュー 2号炉
NT2	パリュエル-1号炉	NT2	ミュルハイム・ケールリッヒ炉	NT3	パクシュー 3号炉
NT2	パリュエル-2号炉	NT2	ミルストーン-2号炉	NT3	パクシュー 4号炉
NT2	パリュエル-3号炉	NT2	ミルストーン-3号炉	NT3	バラコボ-1号炉
NT2	パリュエル-4号炉	NT2	むつ炉	NT3	バラコボ-2号炉
NT2	パロ・ヴェルデー 1号炉	NT2	メイン・ヤンキー炉	NT3	バラコボ-3号炉
NT2	パロ・ヴェルデー 2号炉	NT2	ヤンキーロー号炉	NT3	バラコボ-4号炉
NT2	パロ・ヴェルデー 3号炉	NT2	ラインスベルグ akw 1号炉	NT3	フメルニツキー 1号炉
NT2	パロ・ヴェルデー 4号炉	NT2	ランチェ・セコ-1号炉	NT3	フラグアー 1号炉
NT2	パロ・ヴェルデー 5号炉	NT2	リングハルス-2号炉	NT3	ブラフトヴィツェ-1号炉
NT2	パンデロス-2号炉	NT2	リングハルス-3号炉	NT3	ボフニチェヴ-1号炉
NT2	パンリー-1号炉	NT2	リングハルス-4号炉	NT3	ボフニチェヴ-2号炉
NT2	パンリー-2号炉	NT2	ルーシー-1号炉	NT3	モホフチェ-1号炉
NT2	パンリー-3号炉	NT2	ルーシー-2号炉	NT3	モホフチェ-2号炉
NT2	パーキンス-1号炉	NT2	ルブレイエ-1号炉	NT3	ロストフ-1号炉
NT2	パーキンス-2号炉	NT2	ルブレイエ-2号炉	NT3	ロストフ-2号炉
NT2	パーキンス-3号炉	NT2	ルブレイエ-3号炉	NT3	ロビーサー 1号炉
NT2	ビブリス-1号炉	NT2	ルブレイエ-4号炉	NT3	ロビーサー 2号炉
NT2	ビブリス-2号炉	NT2	ルブール炉	NT3	ロブノー 1号炉
NT2	ビブリス-3号炉	NT2	レーニン炉	NT3	ロブノー 2号炉
NT2	ビブリス-4号炉	NT2	レオニード・ブレジネフ炉	NT3	ロブノー 3号炉
NT2	ビュジェイ 2号炉	NT2	レメルシェン炉	NT3	ロブノー 4号炉
NT2	ビュジェイ 3号炉	NT2	レモニス-1号炉	NT3	ロブノー 5号炉
NT2	ビュジェイ 4号炉	NT2	レモニス-2号炉	NT3	田湾-1号炉
NT2	ビュジェイ 5号炉	NT2	ロシア型加圧水型炉	NT3	田湾-2号炉
NT2	ビルグリム-2号炉	NT3	アルメニア 1号炉	NT3	南ウクライナ-1号炉
NT2	ビルグリム-3号炉	NT3	アルメニア 2号炉	NT3	南ウクライナ-2号炉
NT2	ビーバーバレー-1号炉	NT3	カリニン-1号炉	NT3	南ウクライナ-3号炉
NT2	ビーバーバレー-2号炉	NT3	カリニン-2号炉	NT2	ロビンソン-2号炉
NT2	ファーリー-1号炉	NT3	カリニン-3号炉	NT2	ワッツバー-1号炉
		NT3	カリニン-4号炉	NT2	ワッツバー-2号炉
		NT3	クダンクラム-1号炉	NT2	伊方 1号機

- NT2 伊方2号機
- NT2 伊方3号機
- NT2 蔚珍 (ulchin) - 1号炉
- NT2 蔚珍 (ulchin) - 2号炉
- NT2 蔚珍-3号炉
- NT2 蔚珍-4号炉
- NT2 玄海原子力1号炉
- NT2 玄海原子力2号炉
- NT2 玄海原子力3号炉
- NT2 玄海原子力4号炉
- NT2 古里-1号炉
- NT2 古里-2号炉
- NT2 古里-3号炉
- NT2 古里-4号炉
- NT2 高浜1号機
- NT2 高浜2号機
- NT2 高浜3号機
- NT2 高浜4号機
- NT2 秦山-1号炉
- NT2 秦山-2-1号炉
- NT2 秦山-2-2号炉
- NT2 秦山2-3号炉
- NT2 秦山2-4号炉
- NT2 川内原子力1号機
- NT2 川内原子力2号機
- NT2 大亜湾-1号炉
- NT2 大亜湾-2号炉
- NT2 大飯1号機
- NT2 大飯2号機
- NT2 大飯3号機
- NT2 大飯4号機
- NT2 敦賀2号機
- NT2 寧徳-1号炉
- NT2 寧徳-2号炉
- NT2 寧徳-3号炉
- NT2 馬鞍山-1号炉
- NT2 泊1号機
- NT2 泊2号機
- NT2 泊3号機
- NT2 美浜1号機
- NT2 美浜2号機
- NT2 美浜3号機
- NT2 嶺澳-1号炉
- NT2 嶺澳-2号炉
- NT2 嶺澳-3号炉
- NT2 嶺澳-4号炉
- NT2 basf-1号炉
- NT2 basf-2号炉
- NT2 br-3号炉
- NT2 bw (バブコック・アンド・ウィルコックス社) 標準炉
- NT2 ce (コンパッション・エンジンアリング社) 標準炉
- NT2 efd-50号炉
- NT2 loft (冷却材喪失事故実験) 炉
- NT2 mh-1a炉
- NT2 nep-1号炉
- NT2 nep-2号炉
- NT2 pm-2a炉
- NT2 pm-3a炉
- NT2 pnp-1号炉
- NT2 slc原型炉
- NT2 selni炉
- NT2 sm-1号炉
- NT2 sm-1a号炉
- NT2 tva-1号炉
- NT2 tva-2号炉
- NT2 wnp (ワシントン公益電力供給会社) - 1号炉

- NT2 wnp (ワシントン公益電力供給会社) - 3号炉
- NT2 wnp (ワシントン公益電力供給会社) - 4号炉
- NT2 wnp (ワシントン公益電力供給会社) - 5号炉
- NT2 wup-3号炉
- NT2 wup-4号炉
- NT2 wup-5号炉
- NT2 wup-6号炉
- NT2 wyhl-1号炉
- NT2 wyhl-2号炉
- NT1 r-2号炉
- NT1 ra-5号炉
- NT1 rg-1m号炉
- NT1 sm-2号炉
- NT1 spert-2号炉
- NT1 spert-3号炉
- NT1 sr-1炉
- NT1 sr-3p炉
- NT1 sr-oa炉
- NT1 tca (軽水臨界実験装置)
- NT1 tsr-2号炉
- NT1 wnt-1炉
- NT1 wtr炉
- NT1 wwr型炉
- NT2 ブダペスト訓練炉
- NT2 irtバグダッド炉
- NT2 irt-1リビア炉
- NT2 lvr-15炉
- NT2 wwr-2炉
- NT2 wwr-k-アルマトイ炉
- NT2 wwr-m-キエフ炉
- NT2 wwr-m-レニングラード炉
- NT2 wwr-sm-ロッセンドルフ炉
- NT2 wwr-s-カイロ炉
- NT2 wwr-s-タシケント炉
- NT2 wwr-s-ブカレスト炉
- NT2 wwr-s-ブダペスト炉
- NT2 wwr-s-ブラハ炉
- NT2 wwr-s-モスクワ炉
- NT2 wwr-z炉
- NT1 zlf-1炉
- NT1 zr-6号炉
- RT 水化学

水冷却黒鉛減速炉

1993-11-10
USE 軽水冷却黒鉛減速型炉

水冷却炉

USE 水

水冷装置

2005-04-20
*BT1 器具
BT1 熱交換器
RT 飲料水
RT 冷却
RT 冷蔵庫

水冷壁焼却炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
UF 水冷壁炉
BT1 焼却炉
RT 水蒸気発生器

水冷壁炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
USE 水冷壁焼却炉

水和

水の添加。水素の添加については、HYDROGENATION を用いよ。
UF 水和作用
UF 水和電子
BT1 溶媒和

水和作用

USE 水和

水和性

RT 湿潤剤
RT 表面特性
RT 防水加工

水和電子

USE 水和
USE 溶媒和電子

水和物

化合物または鉱物に限定。
NT1 ガス水和物
NT1 unh (硝酸ウラニル六水和物)
RT 水

睡眠

RT 越冬
RT 催眠鎮静薬
RT 生理学
RT 中枢神経系抑制薬

錘線測量

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07
RT パイプ
RT 管継手
RT 管取付け部品
RT 給水
RT 水道蛇口

随伴ガス

INIS: 1992-09-15; ETDE: 1978-03-09
圧力と温度に関して元の油層内の条件下で遊離ガス相として生じるガス状炭化水素。
*BT1 ガス
RT 石油鉱床
RT 油田

随伴差分法

BT1 計算法
RT 一次元計算
RT 三次元計算
RT 中性子輸送理論
RT 二次元計算

随伴中性子束

*BT1 中性子束
RT 摂動論
RT 中性子インポートランス関数

髄膜炎菌

*BT1 バクテリア
RT 神経系疾病
RT 脳脊髄膜

数学

NT1 カオス理論
NT1 グラフ理論
NT1 トポロジー
NT2 微分位相幾何学
NT1 プロニー法
NT1 関数解析学

- NT1 幾何学
- NT2 ロバチェフスキー幾何学
- NT2 微分幾何
- NT1 群論
- NT1 集合論
- NT1 数値解析
- NT1 積分法
- NT1 測度論
- NT1 代数
- NT1 大域解析学
- NT1 統計学
- NT2 ゲーム理論
- NT2 回帰分析
- NT2 空間予測法
- NT2 時系列解析
- NT2 多変量解析
- NT1 微分学
- RT アルゴリズム
- RT あん点法
- RT ガレルキン・ペトロフ法
- RT スカラー
- RT スプライン関数
- RT テンソル
- RT ニュートン法
- RT ネットワーク分析
- RT フーリエ解析
- RT べき級数
- RT ベクトル
- RT ベーテ・テート方法
- RT ルング・クッタ法
- RT レジュー微積分学
- RT ワイエルシュトラスの解析関数
- RT γ 関数
- RT 位相空間
- RT 一次元計算
- RT 因数分解
- RT 外挿
- RT 関数
- RT 球面調和関数
- RT 級数展開
- RT 境界要素法
- RT 極値問題
- RT 計算格子
- RT 計量
- RT 固有ベクトル
- RT 行列
- RT 差分法
- RT 座標
- RT 三次元計算
- RT 四次元計算
- RT 収束
- RT 準線形問題
- RT 数学演算子
- RT 数学解法
- RT 数学多様体
- RT 数学的空間
- RT 数理論理学
- RT 正準変換
- RT 積分
- RT 積分変換
- RT 積分方程式
- RT 摂動論
- RT 節点展開法
- RT 測地学
- RT 多項式
- RT 多次元計算
- RT 待ち行列
- RT 調和振動子
- RT 超収束関係
- RT 等角写像

- RT 内挿
- RT 二次元計算
- RT 反復法
- RT 非線形問題
- RT 非調和振動子
- RT 微分方程式
- RT 変分法
- RT 方程式
- RT 有限要素法

数学演算子

- UF 演算子(数学)
- NT1 エルミート演算子
- NT1 カシミール演算子
- NT1 ラブラシアン
- NT1 射影演算子
- NT1 超演算子
- NT1 量子演算子
- NT2 ディラック演算子
- NT2 ハミルトニア
- NT2 モシンスキー変換
- NT2 位置演算子
- NT2 角運動量演算子
- NT3 パウリ回転演算子
- NT3 軌道運動量演算子
- NT2 消滅演算子
- NT2 場の演算子
- NT2 整流子
- NT3 カレント交換子
- NT4 シグマ項
- NT2 生成演算子
- NT2 線形運動量演算子
- RT デジタル周波数分析
- RT 固有ベクトル
- RT 固有値
- RT 交換関係
- RT 数学
- RT 伝達行列法
- RT 密度行列
- RT 量子力学

数学解法

- INIS: 2003-06-19; ETDE: 2003-07-29
- NT1 解析解法
- NT1 厳密解
- NT1 数値解
- NT2 ルング・クッタ法
- NT2 外挿
- NT2 差分法
- NT2 最尤法フィット
- NT3 最小自乗近似
- NT2 衝突確率法
- NT2 内挿
- NT2 有限要素法
- NT3 境界要素法
- NT1 漸近解
- RT アルゴリズム
- RT 計算法
- RT 数学
- RT 数理論理学
- RT 方程式

数学多様体

- 1997-08-20
- NT1 滑らかな多様体
- NT1 凸状多様体
- NT1 複素多様体
- RT グラフ理論
- RT トポロジー
- RT 位相写像
- RT 数学

- RT 数学的空間
- RT 測度論

数学的空間

- BT1 空間
- NT1 デ・ジッター宇宙
- NT1 ハウスドルフ空間
- NT1 バナハ空間
- NT2 ヒルベルト空間
- NT1 ミンコフスキー空間
- NT1 リーマン空間
- NT2 ユークリッド空間
- NT1 位相空間
- NT1 反ドジッター空間
- RT カオス理論
- RT グラフ理論
- RT フォック表示
- RT ロバチェフスキー幾何学
- RT 関数解析学
- RT 空間依存性
- RT 計量
- RT 時空
- RT 数学
- RT 数学多様体
- RT 測地線
- RT 測度論
- RT 微分幾何

数値コード

- BT1 コンピュータコード

数値データ

- INIS: 1996-03-12; ETDE: 1979-02-27
- データフラグging時のリテラリーインジケータのNと組み合わせた場合に限定。
- *BT1 データ
- NT1 財務データ
- NT1 実験データ
- NT1 統計データ
- NT1 評価データ
- NT1 編纂データ
- NT1 理論データ
- RT データ可視化

数値データタギング

- INIS: 1999-05-13; ETDE: 1980-05-23
- USE データタギング

数値解

- 手順に限定。
- BT1 数学解法
- NT1 ルング・クッタ法
- NT1 外挿
- NT1 差分法
- NT1 最尤法フィット
- NT2 最小自乗近似
- NT1 衝突確率法
- NT1 内挿
- NT1 有限要素法
- NT2 境界要素法
- RT ガレルキン・ペトロフ法
- RT ニュートン法
- RT 計算法
- RT 数値解析
- RT 反復法

数値解析

- INIS: 1992-02-24; ETDE: 1976-01-23
- 演算手法を用いた近似手法の研究。
- BT1 数学

- RT コンピュータシミュレーション
- RT コンピュータ計算
- RT プロニー法
- RT 数値解

数理モデル

1996-07-23

1982年9月から1997年3月まで、

OPERATIONS RESEARCH は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- UF モデル(数理)
- UF 熱ネルソン模型
- SF オペレーションズ・リサーチ
- NT1 スター模型
- NT1 フローモデル
- NT1 ボックスモデル
- NT1 宇宙模型
 - NT2 インフレーション宇宙
- NT1 気候モデル
- NT1 結晶模型
 - NT2 イジング模型
 - NT2 ハイゼンベルグ模型
 - NT2 ハバード模型
- NT1 原子核模型
 - NT2 エリオット模型
 - NT2 カルテット模型
 - NT2 クラスタ模型
 - NT2 クランキング模型
 - NT2 コヒーレントチューブ模型
 - NT2 ゴールドベルガー模型
 - NT2 ダビドフ・フィリポフ模型
 - NT2 ニルソン・モッテルソン模型
 - NT2 ビブロン模型
 - NT2 フェルミガス模型
 - NT2 フォールディング模型
 - NT2 ブリュックナー模型
 - NT2 ペレー・バック型モデル
 - NT2 レーン・トーマス・ウィグナー模型
 - NT2 ワレッカ模型
 - NT2 一粒子模型
 - NT2 液滴模型
 - NT2 核の火の玉模型
 - NT2 殻模型
 - NT3 ガバナナーモデル
 - NT3 相互作用ボソン模型
 - NT3 多・中心シェル模型
 - NT2 球形模型
 - NT2 強吸収模型
 - NT2 原子価模型
 - NT2 黒核模型
 - NT2 弱いカップリング模型
 - NT2 集団模型
 - NT3 回転振動模型
 - NT2 準粒子フォノン模型
 - NT2 小水滴模型
 - NT2 蒸発模型
 - NT3 ワイスコップ模型
 - NT2 断裂点モデル
 - NT2 秩序-無秩序型模型
 - NT2 超流動模型
 - NT2 統一模型
 - NT2 曇り水晶球模型
 - NT2 粒子コアカップリング模型
 - NT2 粒子-空孔模型
 - NT2 励起子模型
 - NT2 v m i 模型
- NT1 原子模型
 - NT2 トーマス・フェルミ模型
- NT1 光学模型

- NT1 大循環模型
- NT1 調和振動子模型
- NT1 電子昇位模型
- NT1 統計模型
 - NT2 ファインマンガス模型
 - NT2 熱力学的模型
 - NT3 流体力学的模型
- NT1 分子模型
 - NT2 熱力学的分子模型
- NT1 粒子模型
 - NT2 グルーオン模型
 - NT2 コヒーレントチューブ模型
 - NT2 ジェット模型
 - NT2 テンソル支配模型
 - NT2 ハードコリジョン模型
 - NT2 ヒッグス模型
 - NT2 ファインマンガス模型
 - NT2 ファンホーベ模型
 - NT2 ベクトル支配模型
 - NT2 ベネチアーノ模型
 - NT3 双対共鳴模型
 - NT2 リー模型
 - NT2 火の玉模型
 - NT2 回折模型
 - NT2 拡張粒子模型
 - NT3 バッグ模型
 - NT3 弦模型
 - NT4 超弦模型
 - NT2 強結合模型
 - NT2 合成模型
 - NT3 cim モデル
 - NT3 クォーク模型
 - NT4 カラーモデル
 - NT4 バッグ模型
 - NT4 フレーバーモデル
 - NT4 弦模型
 - NT5 超弦模型
 - NT3 ブートストラップ模型
 - NT2 周辺模型
 - NT3 バリオン交換模型
 - NT3 ボソン交換模型
 - NT4 シグマモデル
 - NT4 o b e 模型
 - NT5 o p e 模型
 - NT6 エレクトリックボーン模型
 - NT3 多重周辺模型
 - NT4 クラスタ放出模型
 - NT5 時空モデル
 - NT2 新星モデル
 - NT2 線吸収模型
 - NT2 相関粒子模型
 - NT2 相対吸収模型
 - NT2 統一ゲージ模型
 - NT3 ワインバーグ・サラムゲージ模型
 - NT3 大統一理論
 - NT4 標準模型
 - NT2 同重体模型
 - NT2 熱力学的模型
 - NT3 流体力学的模型
 - NT2 八重項模型
 - NT2 非相関粒子模型
 - RT エネルギーモデル
 - RT コンピュータ計算
 - RT コンピュータ支援設計
 - RT シミュレーション
 - RT スケーリング則
 - RT パラメトリック分析
 - RT ファジィ論理学

- RT ミクロ生態系
- RT モックアップ
- RT レスポンス関数
- RT 仮説
- RT 感度解析
- RT 機能模型
- RT 検証
- RT 厳密解
- RT 構造モデル
- RT 時系列解析
- RT 射影シリーズ
- RT 数理開法
- RT 数理論理学
- RT 生物学的模型
- RT 線形計画法
- RT 動的計画法
- RT 比較評価
- RT 非線形計画法
- RT 分岐

数理開法

2003-06-26

アルゴリズム、公式、解析関数、級数展開、または数学モデルで、より高度で、複雑で、洗練された形への単一アプローチの展開。

- BT1 進化
- RT アルゴリズム
- RT 解析関数
- RT 関数解析学
- RT 級数展開
- RT 数理モデル
- RT 漸近解

数理論理学

INIS: 1986-07-10; ETDE: 1975-11-11

- UF 記号論理学
- UF 論理学 (記号)
- NT1 アルゴリズム
- NT1 ファジィ論理学
- RT システム故障解析
- RT 数学
- RT 数学解法
- RT 数理モデル

据え付け

1984-02-22

例えば、ボーリング孔内の核爆発装置の位置など特定の場所でのオブジェクトの位置または配置。

- USE 位置決め

菅原理論

- RT 場の量子論

寸法

- NT1 厚さ
- NT1 高さ
 - NT2 スケールハイト
 - NT2 見かけ高さ
- NT1 深度
 - NT2 深さ 1 - 3 k m
 - NT2 深さ 3 - 6 k m
 - NT2 深さ 6 - 9 k m
 - NT2 深さ 9 - 1 2 k m
- NT1 長さ
 - NT2 コヒーレントな長さ
 - NT2 デバイ長
 - NT2 移動距離
 - NT2 拡散距離
 - NT2 基本長さ

NT2 結合距離
 NT2 減速距離
 NT2 散乱径
 NT2 補外距離
 NT2 放射線長

NT1 幅

RT コンパクト化

RT サイズ

RT トポロジー

RT 許容誤差

RT 距離

RT 型

RT 振幅

RT 容積

世界

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25

SEE 地球

SEE 地球規模の側面

世界エネルギーデータシステム

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

USE w e n d s (世界エネルギーデータシステム)

世界エネルギー協議会

2000-08-21

BT1 国際機関

RT エネルギー政策

世界気象機関

2001-07-17

USE w m o (世界気象機関)

世界規模フォールアウト

USE グローバルフォールアウト

世界銀行

2013-08-05

BT1 国際機関

BT1 貸出機関

RT 経済発展

RT 資金調達

世界原子力発電事業者協会

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24

USE w a n o (世界原子力発電事業者協会)

世帯

INIS: 1992-10-23; ETDE: 1979-12-10

同じ家、アパートやその他の住居で一緒に住んでいる人で構成される社会的単位。

RT 移動住宅

RT 家

RT 家庭部門

RT 集合住宅

RT 住宅建築物

RT 部門別分析

世論

INIS: 1978-01-13; ETDE: 1977-07-23

UF 一般人の態度

UF 核論議

UF 国民姿勢

SF 調査

NT1 環境意識

RT 広報活動

RT 政治的側面

RT 態度

RT 美学

RT 倫理的側面

瀬取り (ライタリング)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-08

入港できるようにするため、大型原油タンカーの満載喫水を減らす目的で、大型原油タンカーから第二の容器への原油の積み替え。

BT1 マテリアルハンドリング

RT タンカー

RT 石油

RT 輸送

是正措置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-22

地域の人口構成と比較し、雇用と高等学生団体における女性や少数民族の不利な条件を克服するためにとられる肯定的な行動。1991年12月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 米国雇用促進計画

制限(責任)

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-03-28

USE 責任制限

制御

定性的または定量的な意味でのプロセス、プロパティ、コンポーネントの調整。

検出または測定値だけをいう

MONITORING と混同しないように。

UF 姿勢制御

NT1 スケールコントロール

NT1 ノッキング制御

NT1 プロセス制御

NT1 モードコントロール

NT1 圧力制御

NT1 遠隔制御

NT1 汚染制御

NT2 水質汚染制御

NT2 騒音公害制御

NT2 大気汚染制御

NT3 炭素隔離

NT2 土壌汚染制御

NT2 油汚染閉じ込め

NT1 温度制御

NT1 開ループ制御

NT1 原子力規制

NT2 国家統制

NT2 国際管理

NT1 交通整理

NT1 洪水調節

NT1 最適制御

NT1 湿度調整

NT1 周波数制御

NT1 侵食防止

NT1 燃焼管理

NT1 配列制御

NT2 スペクトルシフト制御

NT1 品質管理

NT1 閉ループ制御

NT1 有害生物防除

NT2 遺伝子制御

NT2 害虫駆除

NT1 流体毒物制御

RT サイバネティクス

RT フィードバック

RT モニタリング

RT 緩和措置

RT 規制理論

RT 決定木分析

RT 検出

RT 故障樹解析

RT 最適化

RT 制御系

RT 分岐

制御(点検)

USE 査察

制御(放射能)

USE 放射線モニタリング

制御系

フィードバックを含む自動化プロセスについて。

NT1 エネルギー制御システム

NT1 エントリー制御システム

NT1 オンライン制御システム

NT2 コンピュータ制御システム

NT3 適応システム

NT1 原子炉制御系

NT1 電子誘導

NT1 v a r 制御システム

RT インターロック

RT システム分析

RT ヘリオスタット

RT マン・マシンシステム

RT リアルタイムシステム

RT ロボット

RT 最適化

RT 識別システム

RT 出力調整回路

RT 制御

RT 制御装置

制御室

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1977-08-09

完全計器複合体で、制御機器、ディスプレイ、計測機器や、特定の施設における室内のレイアウトの意味で、建物の一部といった限定された意味ではない。

RT マン・マシンシステム

RT 原子炉シミュレータ

RT 原子炉計装

RT 原子炉制御系

RT 制御装置

RT 操作卓

RT 表示装置

制御装置

BT1 装置 (equipment)

NT1 サーボ機構

NT1 サーモスタット

NT2 クライオスタット

NT1 圧力調整器

NT1 空気調節器

NT1 恒湿器

NT1 純流体制御装置

NT1 速度調整器

NT1 電気制御器

NT1 油圧制御装置

NT1 流量調整弁

NT2 バッフル

NT2 弁

NT3 水道蛇口

NT3 逃がし弁

RT アクチュエータ

RT コンピュータ制御システム

RT ノッキング制御

RT ロボット

RT 凝縮箱

RT 原子炉構成要素

RT 制御系

RT 制御室
RT 太陽光追尾
RT 励振系

制御雰囲気

1999-03-17
BT1 大気
NT1 不活性雰囲気
NT2 カバーガス
RT 環境
RT 照射箱
RT 熱処理
RT 無菌室

制御棒

UF 微調整棒
*BT1 制御要素
RT 中性子吸収体

制御棒価値

UF 制御棒有効性
RT ノルトハイム・スカーレッタ法
RT 原子炉動特性
RT 制御要素

制御棒駆動

BT1 原子炉構成要素
RT 原子炉制御系
RT 制御要素

制御棒墜落事故

*BT1 原子炉事故
BT1 反応度挿入
RT 制御要素

制御棒有効性

USE 制御棒価値

制御棒落下法

RT 原子炉動特性
RT 制御要素
RT 反応度

制御要素

UF 原子炉制御棒
UF 調整棒
UF 棒(制御)
BT1 原子炉構成要素
NT1 スクラム棒
NT1 制御棒
NT1 粗調整棒
RT ロッド射出事故
RT 可燃性毒物
RT 原子炉制御系
RT 原子炉動特性
RT 制御棒価値
RT 制御棒駆動
RT 制御棒墜落事故
RT 制御棒落下法
RT 中性子吸収体
RT 注入管
RT 炉心

制御理論(核分裂炉)

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
USE 原子炉動特性

制御理論(原子炉)

2000-04-12
USE 原子炉動特性

制裁

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
BT1 行政手続

制裁金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
USE 料金

制度的部門

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
RT 国家政府
RT 州政府
RT 制度的要因

制度的要因

INIS: 1999-03-01; ETDE: 1979-05-25
NT1 社会経済的要因
NT1 政治的側面
RT 公共政策
RT 制度的部門
RT 政策
RT m t o (人間・技術・組織) モデル

制動放射

USE 制動放射

制動放射

UF 制動放射
*BT1 電磁放射線
NT1 オンジュレーター放射
NT1 サイクロトロン放射
NT1 シンクロトロン放射
NT1 内部制動放射
RT パイエルス方法
RT ペンフォールド・ライス法
RT ベーテ・ハイトラ理論
RT ミグダル理論
RT 標識付け光子方法
RT 放射線長

制動放射(磁気)

USE シンクロトロン放射

制約

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
開発へのすべての障壁を示すために使用。
。1996年3月までETDEの有効なディスプレイタであった。
SEE 極限值

勢力均衡

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-03
1997年2月までETDEの有効なディスプレイタであった。
USE 国際関係

性

RT オス
RT フェロモン
RT メス
RT 異形染色体
RT 交配
RT 雌性器
RT 性依存
RT 性染色質
RT 性比
RT 生殖腺
RT 複製
RT 雄性器

性依存

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
RT オス
RT メス
RT 性

性器(女性)

USE 雌性器

性器(男性)

USE 雄性器

性質(機械的)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-28
USE 機械的性質

性質(物理的)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-28
USE 物理的性質

性染色質

BT1 クロマチン
RT 性

性染色体

USE 異形染色体

性染色体不分離

UF 不分離
RT ゲノム突然変異
RT 異数性
RT 細胞分裂

性腺刺激ホルモン

*BT1 脳下垂体ホルモン
NT1 黄体形成ホルモン
NT1 f s h (ろ胞刺激ホルモン)
NT1 h c g (ヒト絨毛性ゴナドトロピン)
NT1 l t h
RT 生殖腺

性能

1997-06-17
UF 性能指数
RT スペクトル反応
RT 誤り
RT 効率
RT 実行可能性調査
RT 信頼性
RT 性能試験
RT 生産性
RT 動作係数
RT 発熱率
RT 費用対効果分析
RT 分解能
RT 利用
RT f - 図

性能指数

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 性能

性能試験

BT1 試験
RT 査察
RT 照射後試験
RT 証明
RT 性能
RT 生物検定
RT 品質管理
RT 連邦試験検査工程

性比

- BT1 無次元数
- RT 子孫
- RT 性

成型

INIS: 1993-03-24; ETDE: 1975-10-01

- *BT1 成形
- RT ベレット化
- RT 凝集
- RT 形成コークス過程
- RT 突固め
- RT 粘結

成型炭

2000-04-12

- *BT1 固体燃料
- RT 化石燃料
- RT 微粉炭

成形

- UF 成形材料
- BT1 製作
- NT1 ベレット化
- NT1 成型
- RT 材料加工
- RT 鋳型
- RT 鋳造

成形材料

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 材料
- USE 成形

成形炸薬

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-08-07
1979年8月まで、CHEMICAL EXPLOSIVES およびSHAPEがETDEでこの概念を表現するために使用された。その後1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 化学爆薬

成形 (材料)

- USE 材料加工

成熟

INIS: 2000-07-24; ETDE: 1977-08-09

- UF 熟変更
- RT 石油

成人

1999-01-20

- BT1 年齢層
- NT1 老人
 - NT2 高齢者
- RT ヒト
- RT ライフサイクル
- RT 個体群
- RT 女性
- RT 青年期
- RT 男性
- RT 標準人
- RT 複製
- RT 変態

成層

- RT 層
- RT 層状給気機関
- RT 地層

成層圏

- UF 高高度 (成層圏)
- BT1 地球大気
- RT オゾン層
- RT グローバルフォールアウト
- RT 圏界面
- RT 磁気剛性
- RT 超音速輸送機

成長

- UF 細胞成長(植物)
- UF 細胞成長(動物)
- UF 成長促進
- UF 成長抑制
- NT1 植物成長
- NT1 動物の成長
- RT ライフサイクル
- RT 奇形発生
- RT 個体群動態
- RT 熟成
- RT 新陳代謝
- RT 生存率
- RT 生物学的再生
- RT 生理学
- RT 増強
- RT 年齢依存
- RT s t h (成長ホルモン)

成長(気泡)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
USE 気泡成長

成長(経済)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-19
USE 経済発展

成長(水島)

- USE 結晶成長

成長(粒)

- USE 結晶成長

成長ホルモン

- USE s t h (成長ホルモン)

成長ホルモン

- USE s t h (成長ホルモン)

成長ホルモン分泌抑制要因

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-05
USE ソマトスタチン

成長ホルモン放出抑制因子

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1979-02-05
USE ソマトスタチン

成長因子

INIS: 1999-09-08; ETDE: 1987-08-14
複製を刺激するために、隣接セルに作用する細胞によって放出された組織特異的なタンパク質。

- *BT1 タンパク質
- BT1 ミトゲン
- NT1 リンホカイン
 - NT2 インターフェロン
- RT エリスロポイエチン
- RT ペプチドホルモン
- RT 血管新生
- RT 個体発生
- RT 細胞増殖
- RT 細胞分化
- RT 発癌遺伝子

成長曲線(分光器)

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
USE 分光学成長カーブ

成長促進

- USE 刺激作用
- USE 成長

成長抑制

可能な場合は、成長に関するより具体的ななディスクリプタを用いよ。
USE 成長
USE 抑制

成長輪

INIS: 1993-06-03; ETDE: 2002-06-13
SEE 年輪

成分置き換え模型

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-04-27
USE cim モデル

成分量 (化学)

ETDE: 2002-06-06
USE 化学組成

政策

1998-01-28
1979年8月から1997年3月まで、LEGAL INCENTIVES はETDEの有効なディスクリプタであった。

- SF 方針
- SF 法的優遇策
- NT1 エネルギー政策
 - NT2 エネルギー自給率向上計画
 - NT2 国家エネルギー計画
 - NT3 米国国家エネルギー計画
- NT1 外交政策
- NT1 環境政策
 - NT2 水政策
 - NT2 排出量取引
- NT1 経済政策
 - RT 核不拡散政策
 - RT 規制緩和
 - RT 規則
 - RT 計画
 - RT 原子力の段階的廃止
 - RT 公営企業
 - RT 公共政策
 - RT 公務員
 - RT 国家政府
 - RT 国有化
 - RT 実施
 - RT 州政府
 - RT 制度的要因
 - RT 政治的側面
 - RT 専管水域
 - RT 地域協力
 - RT 地方自治体
 - RT 米国国家プログラム計画
 - RT 米国連邦援助計画

政治的側面

INIS: 1998-01-28; ETDE: 1979-05-09
政治的な団体に影響を与えたり、影響を受けたたりする、企業や事業の特徴。

- BT1 制度的要因
- RT 公共政策
- RT 公務員
- RT 社会経済的要因
- RT 世論
- RT 政策
- RT 法的側面

RT 倫理的側面

政府間海事協議機関

INIS: 2000-02-10; ETDE: 2002-06-13

USE i m o (国際海事機関)

政府間協力

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1979-12-17

国と国の行政下位区分のうちの1つ以上複数の政府間、または分割されたいくつかの政府間の協力に限定。

INTERNATIONAL COOPERATION の概念に該当する部分は含まれない。

BT1 協力

RT コンパクトコミッション

政府企業データ交換計画 (g i d e p)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-09

SEE データ収集

政府建物

INIS: 1994-10-03; ETDE: 1993-01-20

1994年9月まで、FEDERAL BUILDINGS がこの概念を表現するために使用された。

UF 連邦建築物

BT1 建物

RT オフィスビル

RT 軍用施設

RT 公共建築物

政府支出

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25

下記のディスクリプタと、NATIONAL GOVERNMENT のような関連する政府機関に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。1997年2月まで、FEDERAL EXPENDITURES がこの概念を表現するために使用された。

USE 支出

整地走行用

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07

RT 税

RT 燃料消費量

整流管

1996-06-26

1996年6月まで、CAPACITRONS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF キャパシトロン (整流管)

*BT1 整流器

BT1 電子管

NT1 イグナイトロン

RT サイラトロン

整流器

UF 交流・直流変換器

*BT1 電気設備

NT1 整流管

NT2 イグナイトロン

NT1 半導体整流器

RT サイリスター

RT 直流・直流コンバータ

整流子

*BT1 量子演算子

NT1 カレント交換子

NT2 シグマ項

RT カレント代数

整列カップリング計画

UF ストレッチモデル

RT カップリング

RT スレーター方法

RT 殻模型

RT 射影演算子

RT 変形核

RT 粒子-空孔模型

整列核

UF 偏極核

BT1 原子核

RT 核整列

RT 偏光

星の燃焼

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-10-19

天体物理分野のプロセスに限定。

UF 恒星燃焼

NT1 ヘリウム燃焼

NT1 水素燃焼

NT1 炭素燃焼

NT1 c n o サイクル

星雲

NT1 カニ星雲

NT1 太陽系星雲

NT1 惑星状星雲

RT ハービッグ・ハロー天体

RT 宇宙ガス

RT 宇宙塵

RT 銀河

RT h 2 領域

星間空間

BT1 空間

RT 宇宙ガス

RT 宇宙塵

RT 星間磁場

RT 星降着

RT 天の川

星間磁場

BT1 磁場

RT 星間空間

星間粒

BT1 粒子

RT 宇宙ガス

RT 宇宙塵

RT 星降着

星降着

UF 降着(星)

*BT1 恒星進化

RT 宇宙塵

RT 宇宙模型

RT 原子星

RT 恒星

RT 降着円盤

RT 星間空間

RT 星間粒

RT 爆発型変光星

RT 惑星系降着

星状細胞腫

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1981-01-12

1992年9月まで、NEOPLASMS がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 神経膠腫

星食

USE 食 (太陽、月の)

星震

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19

RT パルサー

RT 中性子星

星団

UF クラスタ (星)

RT 恒星

正の超過

1996-07-08

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

SEE 宇宙線

SEE 電荷

正弦波発生器

USE 関数発生器

正孔

充填されるはずの電子帯から電子の欠如。BLACK HOLES、CAVITIES、OPENINGS、BOREHOLES、VOIDS をも見よ。

UF 電子空孔

RT トラッピング

RT トラップ

RT 準粒子

RT 点欠陥

RT 電荷キャリアー

RT 電子-正孔カップリング

RT 電子-正孔液滴

正孔移動度

BT1 移動性

正準次元

均一時間生準交換関係に従う量子場のスケール次元。

BT1 スケール次元

RT 交換関係

正準変換

BT1 変換

NT1 ボゴリューボフ変換

NT1 ホルディ・ボートホイゼン変換

RT 運動方程式

RT 数学

RT 量子力学

RT 力学

正準方程式

USE 微分方程式

正準量子場理論

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1979-05-03

USE ラグランジュ場の理論

正長石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-06-20

白色から淡黄、赤、または透明の単斜晶型長石グループの鉱物。

*BT1 長石

RT ケイ酸アルミニウム

正方格子

*BT1 3次元格子

正方形形状

*BT1 方形形状

正味エネルギー

2000-04-12

エネルギー出力とエネルギー入力の差。

- BT1 エネルギー
- BT1 エネルギー分析
- RT エネルギー会計
- RT エネルギー効率
- RT エネルギー収量
- RT エネルギー消費
- RT エネルギー代替同等物
- RT 効率

正味の二酸化炭素排出ゼロ

2016-03-22

USE カーボンニュートラル

清浄

- NT1 空気浄化
- NT1 除染
- NT1 洗濯
- NT1 表面掃除
- RT ス테인
- RT 灰分除去
- RT 重液選鉱
- RT 食器洗浄機
- RT 精製
- RT 洗鉢
- RT 洗剤
- RT 選炭
- RT 脱炭素
- RT 電気研磨
- RT 冷却材クリーンアップシステム

生き方

INIS: 2000-04-05; ETDE: 1978-11-14

1978年11月から1997年3月まで、LIFE STYLES およびQUALITY OF LIFE はE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- SEE 挙動
- SEE 生活水準

生化学

- UF 生化学活動
- BT1 化学
- NT1 血液化学
- NT1 細胞化学
- RT ビタミン
- RT ホルモン
- RT 抗アンドロゲン薬
- RT 酵素
- RT 受容体
- RT 新陳代謝
- RT 生化学的酸素要求量
- RT 生化学反応速度論
- RT 生合成
- RT 生物学
- RT 生物進化
- RT 生物発光
- RT 生物変換反応
- RT 生分解
- RT 相乗作用
- RT 土壌化学
- RT 発酵
- RT 補酵素

生化学活動

USE 生化学

生化学的酸素要求量

INIS: 1992-01-15; ETDE: 1975-10-28

微生物による物質の酸化分解に必要な酸素量。

- UF 生物学的酸素要求量
- UF b o d (生化学的酸素要求量)
- RT 液体廃棄物
- RT 化学的酸素要求量
- RT 酸素
- RT 水界生態系
- RT 生化学
- RT 油性ガス

生化学反応速度論

*BT1 反応速度論

- NT1 c p b (競合タンパク結合)
- RT タンパク質工学
- RT 解毒
- RT 酵素
- RT 酵素活性
- RT 新陳代謝
- RT 生化学
- RT 生物学的マーカー
- RT 代謝病

生活の質

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14

1997年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 生活水準

生活レベル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23

USE 生活水準

生活水準

INIS: 2000-04-05; ETDE: 1978-10-23

1978年11月から1997年3月まで、QUALITY OF LIFE はE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- UF 生活の質
- UF 生活レベル
- SF 生き方
- RT 経済発展
- RT 所得

生合成

- UF 翻訳 (高分子)
- BT1 合成
- NT1 翻訳後修飾
- RT エノールピルビン酸二リン酸塩
- RT リガーゼ
- RT 遺伝子調節
- RT 光合成
- RT 酵素
- RT 酵素誘導
- RT 新陳代謝
- RT 生化学
- RT 生物進化
- RT 前兆
- RT 同化作用
- RT 分子生物学
- RT 補酵素

生産

工業生産に限定。PARTICLE

PRODUCTION をも見よ。

- UF 出力
- RT コンピュータ支援製造
- RT 可用性
- RT 計画

- RT 国内総生産
- RT 国民総生産
- RT 生産性
- RT 製作
- RT 製作
- RT 同位体生成
- RT 容量

生産ライザ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12

USE マリンライザ

生産者物価指数

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24

1996年3月まで、WHOLESALE PRICE

INDEX がE T D Eでこの概念を表現するために使用された。

USE 卸売価格

生産性

- UF 収量(生物学的)
- RT ガス収量
- RT 効率
- RT 実行可能性調査
- RT 収量
- RT 植物育種
- RT 性能
- RT 生産
- RT 油収量

生産性要素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21

USE 油層障害

生産税

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17

USE 資源分離税

生産能力

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-06-02

USE 容量

生産炉

核分裂性物質の生成に限定。

IRRADIATION REACTORS をも見よ。

- BT1 原子炉
- NT1 ブルトニウム生産炉
- NT2 ウィンズケール生産炉
- NT2 コールダホール a - 1 号炉
- NT2 コールダホール a - 2 号炉
- NT2 コールダホール b - 3 号炉
- NT2 コールダホール b - 4 号炉
- NT2 チェペルクロス - 1 号炉
- NT2 チェペルクロス - 2 号炉
- NT2 チェペルクロス - 3 号炉
- NT2 チェペルクロス - 4 号炉
- NT2 ハンフォード生産炉
- NT2 g - 1 号炉
- NT2 g - 2 号炉
- NT2 g - 3 号炉
- NT2 n 炉
- NT1 特別生産型炉
- NT2 c 炉
- NT2 k 炉
- NT2 l 炉
- NT2 p 炉
- NT2 r 炉
- NT1 r t r 炉
- NT1 s r - 3 0 5 炉

生殖細胞

- NT1 精原細胞
- NT1 精母細胞

- NT1 配偶子
 NT2 花粉
 NT2 精子
 NT2 卵細胞
 NT1 卵原細胞
 NT1 卵母細胞
 RT 生殖腺
 RT 配偶子形成

生殖腺

- NT1 精巢
 NT1 卵巢
 RT 遺伝的影響
 RT 去勢
 RT 骨盤
 RT 雌性器
 RT 性
 RT 性腺刺激ホルモン
 RT 生殖細胞
 RT 内分泌腺
 RT 配偶子形成
 RT 複製
 RT 稔性
 RT 雄性器
 RT hcg (ヒト絨毛性ゴナドトロピン)

生成(ビーム)

- USE ビーム生成

生成(水素)

- INIS: 1994-10-13; ETDE: 1980-11-08
 USE 水素生成

生成(同位元素)

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-09
 USE 同位体生成

生成(粒子)

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-09
 USE 粒子生成

生成エンタルピー

- INIS: 1975-09-01; ETDE: 2002-06-13
 USE 生成熱

生成演算子

- *BT1 量子演算子
 RT 真空状態
 RT 第二量子化

生成機構(粒子)

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
 素粒子の生成。適切であれば、PARTICLE PRODUCTION のワードブロックの、より具体的なディスクリプタを代わりに使用せよ。
 USE 粒子生成

生成熱

- UF 構成エンタルピー
 UF 生成エンタルピー
 UF 熱(生成)
 *BT1 反応熱
 RT 解離エネルギー
 RT 解離熱
 RT 構成フリーエネルギー
 RT 構成フリーエンタルピー
 RT 熱化学熱貯蔵

生成(プラズマ)

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
 USE プラズマ生成

生成(電子対)

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
 USE 粒子対生成

生息地

- INIS: 1991-08-12; ETDE: 1976-11-01
 植物や動物が通常生まれたり生きていく環境の領域または種類。
 RT 環境
 RT 生息地分断化
 RT 巢

生息地分断化

- 2013-11-27
 生物の生息地に分断が生じ、生息地が断片化すること。
 RT 環境悪化
 RT 環境効果
 RT 行動圏
 RT 生息地
 RT 生態系

生存可能時間

- RT 時間依存性
 RT 致死線量照射

生存曲線

- UF 生存断片
 RT 死亡率
 RT 生物学的效果
 RT 致死線量照射
 RT 放射線感受性
 RT 用量反応関係

生存断片

- USE 生存曲線

生存率

- ETDE: 1975-09-11
 RT ライフサイクル
 RT 成長
 RT 生物学的再生
 RT 複製

生体異物

- INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-16
 RT 栄養素
 RT 洗剤
 RT 添加剤
 RT 薬物
 RT 有機高分子

生体医学 X 線撮影法

- INDUSTRIAL RADIOGRAPHY をも見よ。
 UF ラジオグラフィ(生物医学)
 UF 血管造影法
 UF x線透視法(生物医学)
 BT1 診断技術
 *BT1 放射線学
 NT1 骨密度計
 NT1 腎撮影
 NT1 粒子線写真イメージ
 NT1 x線透視法
 RT x線
 RT コンピュータ断層撮影法
 RT コンプトン散乱断層x線撮影
 RT マイクロラジオグラフィ
 RT 光子コンピュータ断層撮影法
 RT 光子トランスミッション走査
 RT 順次走査
 RT 造影剤
 RT 断層撮影法

- RT 放射型コンピュータ断層撮影法
 RT 放射線業務従事者
 RT 陽子コンピュータ断層撮影法
 RT 陽子線ラジオグラフィ
 RT cat (コンピューターx線体軸断層撮影) 走査
 RT x線装置
 RT x線透視法

生体検査

- BT1 診断技術
 RT 検死
 RT 動物組織

生体恒常性

- RT ホルモン
 RT 下垂体
 RT 血液
 RT 血液脳関門
 RT 視床下部
 RT 生物学的回復
 RT 生理学
 RT 内分泌腺

生体遮蔽

- BT1 遮蔽
 RT 放射線防護

生体遮蔽体

- BT1 遮蔽体

生体内

- 細胞または組織レベルでの生体内試験と区別するものに限定。
 RT 器官
 RT 細胞増殖
 RT 細胞分裂
 RT 植物細胞
 RT 動物組織
 RT 発がん細胞

生体認証

- 2014-01-23
 人間の個別の測定可能な特性や特徴による人間の同定。
 UF 生物測定学
 BT1 識別システム
 RT エントリー制御システム
 RT セキュリティ
 RT 核物質防護

生体反射

- NT1 条件反射
 RT 感覚器官
 RT 挙動
 RT 神経
 RT 神経系
 RT 脊髄

生体模倣プロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07
 模倣またはものまねにより生きていく生物に基づくまたは派生した方法や手順。生体模倣プロセスは類似の結末を持つ生物によって使用されたプロセスの翻訳又は抽象化を前提としている。1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 SEE 光合成

生態学

- NT1 基線エコロジー

- NT1 放射線生態学
- RT 共生
- RT 行動圏
- RT 種多様性
- RT 生態学的均衡
- RT 生態系
- RT 生態遷移
- RT 生物学的適合
- RT 生物絶滅
- RT 地域分析
- RT 動物
- RT 捕食者・被食者相互作用

生態学的均衡

2008-02-07

遺伝、生物種、生態系の多様性が比較的安定した生物コミュニティ内の動的平衡の状態。

- RT 遺伝的変異性
- RT 個体群動態
- RT 種多様性
- RT 生態学
- RT 生態系
- RT 生態遷移

生態群集

- USE 生態系

生態系

- UF エネルギー収支
- UF 共同体(生態)
- UF 生態群集
- UF 生物群集
- UF 地球生物群集
- NT1 水界生態系
 - NT2 湿地帯
 - NT3 スワンプ
 - NT3 水草帯
- NT1 陸上生態系
 - NT2 サバンナ
 - NT2 スワンプ
 - NT2 放牧地
- RT 環境
- RT 環境被曝経路
- RT 個体群
- RT 個体群動態
- RT 自然保護区
- RT 種多様性
- RT 森林堆積有機物
- RT 生息地分断化
- RT 生態学
- RT 生態学的均衡
- RT 生物学
- RT 生物圏
- RT 炭素循環
- RT 窒素循環
- RT 土
- RT 農業
- RT 農薬
- RT 捕食者・被食者相互作用
- RT 放射性核種移動
- RT 放射線生態学的濃縮
- RT 無機質循環
- RT 硫黄サイクル

生態遷移

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1981-07-06

動物社会かつまた植物社会における秩序と進歩的な変化。

- RT 競争
- RT 個体群動態

- RT 種多様性
- RT 生態学
- RT 生態学的均衡

生態濃度

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1975-11-11

生物や環境中の物質の濃度。

- UF 環境濃度
- UF 伝達因子(生物学的)
- UF 濃縮過程(生態)
- SF 濃縮
- NT1 放射線生態学的濃縮
- RT 環境移行
- RT 炭素循環
- RT 窒素循環
- RT 濃縮比
- RT 無機質循環
- RT 硫黄サイクル

生物衛星

- BT1 衛星

生物化学電池

2000-04-12

- *BT1 燃料電池

生物学

- NT1 遺伝学
- NT1 解剖学
- NT1 細胞学
- NT1 植物学
 - NT2 植物地理学
- NT1 低温生物学
- NT1 動物学
- NT1 放射線生物学
- RT タクソノミー
- RT 医学
- RT 器官
- RT 共生
- RT 植物
- RT 生化学
- RT 生態系
- RT 生物学的効果
- RT 生物圏
- RT 生物進化
- RT 生物地球化学
- RT 動物
- RT 動物組織
- RT 微生物

生物学的ショック

生物学、医学分野のすべての種類のショック。

- UF ショック(医学)
- UF ショック(生物学的)
- UF 外傷性ショック
- BT1 病理学的変化
- RT 過敏症
- RT 心不全
- RT 生物学的ストレス
- RT 電気ショック

生物学的ストレス

- UF ストレス(生物学的)
- NT1 化学ストレス
- NT1 熱ストレス
- RT アノキシア
- RT 運動
- RT 高血圧症
- RT 出生前被曝
- RT 心不全

- RT 生物学的ショック
- RT 生物学的疲労
- RT 生物学的放射線効果
- RT 生理学
- RT 耐乾燥性
- RT 断食
- RT 低血圧症
- RT 慢性被曝

生物学的パスウェイ

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

- UF 修復経路
- UF 代謝経路
- UF 突然変異誘発性パス
- UF 変異誘導小道
- NT1 クレブス回路
- RT 生物学的マーカー
- RT 生物学的機能
- RT 生物学的修復
- RT 代謝活性化
- RT 発酵
- RT 分子生物学

生物学的ホットスポット

- UF ホットスポット(生物学的)
- RT 親骨性物質
- RT 生物学的局在
- RT 保持
- RT 放射性核種動態

生物学的マーカー

INIS: 1984-08-24; ETDE: 1984-10-24

- UF 基準物質(バイオマーカー)
- RT トレーサ技術
- RT 新陳代謝
- RT 生化学反応速度論
- RT 生物学的パスウェイ
- RT 動態機能検査

生物学的レメディエーション

2002-01-11

- USE バイオレメディエーション

生物学的汚損

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1975-11-28

1994年6月まで、FOULINGがこの概念を表現するために使用された。

- UF 生物付着
- BT1 汚損
- RT 藻類
- RT 防汚剤

生物学的可変性

- UF 可変性(生物学的)
- NT1 遺伝的変異性
- RT 生物学的適合

生物学的回復

- UF 回復(生物学的)
- UF 強化回復(生物学的)
- UF 復元
- SF 回収
- NT1 液体保持回復
- NT1 治癒
- NT1 生物学的再生
- NT1 生物学的修復
 - NT2 光回復
 - NT2 宿主細胞回復
 - NT2 dna修復
 - NT3 除去修復
- RT 応答変要素
- RT 治療

- RT 照射後治療
- RT 生体恒常性
- RT 生物学的適合

生物学的機能

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1976-08-24
 関係する器官や機能に関するディスクリ
 プタと組み合わせて用いる。

- UF 機能(生物学的)
- RT 構造活性相関
- RT 新陳代謝
- RT 生物学的パスウェイ
- RT 生理学
- RT 動態機能検査

生物学的局在

生物系の一定の場所における特定の物質
 または特定の効果の濃縮。

- UF 局在(生物学的)
- RT バンド技術
- RT 親骨性物質
- RT 生物学的ホットスポット
- RT 生物濃縮
- RT 組織内分布
- RT 保持
- RT 放射性医薬品
- RT 放射性核種動態
- RT 放射性同位体
- RT 放射線効果
- RT 放射線生態学的濃縮

生物学的研究炉ヤヌス

1993-11-04
 USE ヤヌス炉

生物学的効果

- NT1 遺伝的影響
 - NT2 遺伝的放射線効果
- NT1 生物学的放射線効果
 - NT2 バイスタンダー効果
 - NT2 遺伝的放射線効果
 - NT2 遠達放射効果
 - NT2 局部放射効果
 - NT3 放射性皮膚炎
 - NT3 放射線やけど
 - NT3 放射線骨壊死
 - NT2 初期放射効果
 - NT2 晩発性放射線効果
 - NT2 放射線傷害
 - NT3 放射性皮膚炎
 - NT3 放射線やけど
 - NT3 放射線骨壊死
- RT 応答変更要素
- RT 感度
- RT 急性暴露
- RT 形態学的変化
- RT 構造活性相関
- RT 出生前被曝
- RT 生存曲線
- RT 生物学
- RT 生物物理学
- RT 相乗作用
- RT 毒性
- RT 分子生物学
- RT 慢性被曝
- RT 用量反応関係

生物学的再生

- UF 肝臓再生
- UF 再生(生物学的)
- BT1 生物学的回復

- RT 器官
- RT 成長
- RT 生存率
- RT 動物組織

生物学的酸素要求量

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-12
 USE 生化学的酸素要求量

生物学的修復

- UF 修復(生物学的)
- BT1 修復
- BT1 生物学的回復
- NT1 光回復
- NT1 宿主細胞回復
- NT1 dna修復
 - NT2 除去修復
- RT 核酸
- RT 生物学的パスウェイ
- RT 線エネルギー付与
- RT 超微細構造変化
- RT 分子構造
- RT 放射線傷害
- RT dnaポリメラーゼ

生物学的線量計

- *BT1 線量計
- RT 生物指標

生物学的適合

INIS: 1990-12-05; ETDE: 1975-10-28
 1990年12月まで、ACCLIMATIONがこの
 概念を表現するために使用された。

- UF 環境順化
- RT バイスタンダー効果
- RT 感度
- RT 環境
- RT 挙動
- RT 許容誤差
- RT 生態学
- RT 生物学的可変性
- RT 生物学的回復
- RT 熱ショックタンパク質

生物学的廃棄物

- UF 都市廃棄物(生物学的)
- UF 放射性生物学的廃棄物
- *BT1 生物学的物質
- BT1 廃棄物
- NT1 下水汚泥
- NT1 汗
- NT1 尿
- NT1 糞便
- NT1 有機質肥料
- RT 液体廃棄物
- RT 汚染物質
- RT 固体廃棄物
- RT 農業廃棄物
- RT 排出
- RT 有機性廃棄物

生物学的半減期

- UF 実効半減期
- UF 半減期(生物学的)
- UF 半減期(有効)
- RT 身体負荷量
- RT 放射性核種動態

生物学的反応器

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1983-04-07
 USE バイオリアクター

生物学的疲労

- UF 疲労(生物学的)
- RT 運動
- RT 生物学的ストレス

生物学的物質

- UF 物質(生物学的)
- BT1 材料
- NT1 樹液
- NT1 森林堆積有機物
- NT1 生物学的廃棄物
 - NT2 下水汚泥
 - NT2 汗
 - NT2 尿
 - NT2 糞便
 - NT2 有機質肥料
- NT1 組織抽出物
- NT1 体液
 - NT2 リンパ
 - NT2 胃酸
 - NT2 汗
 - NT2 牛乳
 - NT2 血液
 - NT3 血しょう
 - NT4 血清
- NT3 血球
 - NT4 血小板
 - NT4 赤血球
 - NT5 網赤血球
- NT4 白血球
 - NT5 ナチュラルキラー細胞
 - NT5 リンパ球
 - NT5 好塩基性
 - NT5 好酸性白血球
 - NT5 好中球
 - NT5 単球
- NT2 唾液
- NT2 胆汁
- NT2 尿
- NT2 脳脊髄液
- NT2 羊水
- RT バイオマス
- RT プランクトン
- RT ホモジネート
- RT 環境物質
- RT 植物
- RT 食品
- RT 動物
- RT 動物組織

生物学的放射線効果

- UF 放射線生物学的効果
- BT1 生物学的効果
- BT1 放射線効果
- NT1 バイスタンダー効果
- NT1 遺伝的放射線効果
- NT1 遠達放射効果
- NT1 局部放射効果
 - NT2 放射性皮膚炎
 - NT2 放射線やけど
 - NT2 放射線骨壊死
- NT1 初期放射効果
- NT1 晩発性放射線効果
- NT1 放射線傷害
 - NT2 放射性皮膚炎
 - NT2 放射線やけど
 - NT2 放射線骨壊死
- RT ストランド破壊
- RT 奇形発生
- RT 酸素富化率

- RT 生物学的ストレス
- RT 生物指標
- RT 等価放射線量
- RT 放射性同位元素標識免疫検定学
- RT 放射線感受性
- RT 放射線照射キメラ
- RT 放射線生物学
- RT 放射線誘導
- RT 放射能兵器
- RT r b e (生物効果比)

生物学的模型

- UF 模型(生物学的)
- RT アナログシステム
- RT ファントム
- RT ミクロ生態系
- RT モックアップ
- RT 環境被曝経路
- RT 機能模型
- RT 数理モデル

生物学的利用能

- INIS: 1985-12-11; ETDE: 1981-09-22
- 活性成分が体循環に入り、作用部位に到達する程度および割合。
- RT 環境被曝経路
- RT 取込み
- RT 保持
- RT 放射性核種移動

生物学的流体

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-08-22
- SEE 体液

生物季節学

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
- 気候と季節的な生命現象の間にある関係を扱う科学の一分野。
- RT 気候

生物群集

- USE 生態系

生物圏

- RT 環境
- RT 個体群
- RT 自然保護区
- RT 生態系
- RT 生物学
- RT 炭素源

生物検定

- 1999-03-26
- UF 実験(動物)
- UF 動物実験
- NT1 免疫定量法
- NT2 酵素免疫検定法
- NT2 放射免疫検定
- RT ブラク形成
- RT 性能試験
- RT 発癌物質選別
- RT 比較評価
- RT 放射受容体測定
- RT 放射能分析試験

生物効果比

- USE r b e (生物効果比)

生物工学

- INIS: 1995-11-15; ETDE: 1986-11-20
- 生命科学への技術や工学原理の応用。
- NT1 マイクロアレイ技術
- NT1 遺伝子工学

- NT2 核酸複合体形成
- NT3 原位置ハイブリダイゼーション
- NT3 d n a 複合体形成
- NT4 d n a クローニング
- RT タンパク質工学
- RT ポリメラーゼ連鎖反応
- RT 固定化細胞
- RT 細胞培養
- RT 商業化
- RT 人工臓器
- RT 生物変換反応
- RT 組換え dna
- RT 分子生物学
- RT 融合細胞

生物細菌戦

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-03
- BT1 戦争
- RT 生物兵器剤

生物指標

- UF 指標種
- RT スクレオシド
- RT 血しょう
- RT 血球
- RT 骨髄細胞
- RT 初期放射効果
- RT 生物学的線量計
- RT 生物学的放射線効果
- RT 染色体異常 (chromosomal aberrations)
- RT 突然変異誘発要因選別
- RT 放射線傷害
- RT 放射線量
- RT 用量反応関係

生物侵入

- INIS: 1985-07-23; ETDE: 1987-10-23
- 植物や動物による自然または廃棄物処分場などの人為的な障壁への侵害。HUMAN INTRUSION でカバーされる概念には使用しない。
- UF 侵入(植物)
- UF 侵入(動物)
- SF 侵入
- RT 核物質防護
- RT 環境被曝経路
- RT 原子力施設
- RT 柵
- RT 放射性廃棄物施設
- RT 放射性廃棄物処分

生物進化

- 1983-06-30
- UF 種形成(生物学的)
- BT1 進化
- RT 遺伝学
- RT 化石
- RT 古生物学
- RT 植物地理学
- RT 生化学
- RT 生合成
- RT 生物学
- RT 生物絶滅
- RT 生物地球化学
- RT 多重性
- RT 分子生物学

生物絶滅

- INIS: 1994-09-29; ETDE: 1982-10-05
- RT 個体群
- RT 古生物学
- RT 種多様性
- RT 植物
- RT 生態学
- RT 生物進化
- RT 絶滅危惧種
- RT 動物

生物測定学

- 2014-01-23
- USE 生体認証

生物多様性

- INIS: 1992-01-09; ETDE: 2002-06-13
- USE 種多様性

生物地球化学

- *BT1 地球化学
- RT 植物地理学
- RT 生物学
- RT 生物進化
- RT 無機質循環

生物電気

- INIS: 1983-09-06; ETDE: 1982-07-27
- UF ニューロントランスミッション
- BT1 電気
- RT 刺激物
- RT 受容体
- RT 神経細胞
- RT 電気生理学

生物濃縮

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-13
- 植物または動物による環境からの物質の異常濃縮、または選好濃縮。
- UF 生物濃縮
- RT 生物学的局在

生物濃縮

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
- USE 生物濃縮

生物発光

- INIS: 1999-09-07; ETDE: 1980-10-27
- *BT1 ルミネッセンス
- RT 光化学
- RT 生化学

生物付着

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-08-25
- USE 生物学的汚損

生物物理学

- 2000-01-24
- BT1 物理学
- RT コンパートメント
- RT 生物学的効果
- RT 分子生物学
- RT 放射性核種動態
- RT 放射線
- RT 放射線効果
- RT 放射線生物学
- RT 放射線防護
- RT 放射線量

生物兵器剤

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-03
- BT1 兵器
- RT 生物細菌戦

生物変換反応

INIS: 1991-09-23; ETDE: 1977-12-22

SF 微生物過程

NT1 バイオ光分解

NT1 嫌気性消化

NT2 バイオガスプロセス

NT1 好気性消化

NT1 発酵

NT2 真空発酵

RT バイオマス

RT ビオテルムガスプロセス

RT 光分解

RT 生化学

RT 生物学

生分解

1991-08-09

SF 微生物過程

*BT1 分解

RT バイオリアクター

RT 嫌気条件

RT 好気条件

RT 酵素加水分解

RT 砕岩

RT 生化学

生命維持装置

INIS: 1999-08-04; ETDE: 1979-05-02

大気の制御とモニタリングを提供するシステム。

RT 呼吸マスク

RT 坑夫

RT 除染

RT 潜水作業

RT 防護服

生理学

NT1 電気生理学

RT ホルモン

RT 解剖学

RT 挙動

RT 血液循環

RT 血液脳関門

RT 呼吸

RT 抗アンドロゲン薬

RT 熟成

RT 消化

RT 蒸散

RT 新陳代謝

RT 睡眠

RT 成長

RT 生体恒常性

RT 生物学的ストレス

RT 生物学的機能

RT 体温

RT 体温調節

RT 排出

RT 複製

RT 分子生物学

生理的レントゲン当量

単位、概念、定義に関する研究。DOSE EQUIVALENTS をも見よ。

USE 放射線量単位

盛土

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26

気温の変動を和らげるために使用する土のバンク。

UF バーム

RT しゃ熱保温

RT 景観

RT 覆土工建築物

精液

USE 精子

精原細胞

1975-11-07

BT1 生殖細胞

RT 精子

RT 精子形成

精鉱

UF 精鉱(鉱石)

UF 濃縮物質(鉱石)

NT1 ウラン精鉱

RT 富鉱化

精鉱(鉱石)

1982-08-27

USE 精鉱

精子

UF 精液

UF 精子細胞

*BT1 配偶子

RT 精原細胞

RT 精子形成

精子形成

BT1 配偶子形成

RT 幹細胞

RT 精原細胞

RT 精子

RT 精巢

RT 複製

精子細胞

USE 精子

精神安定薬

UF トランキライザ

UF プロマジン

*BT1 向精神薬

NT1 クロルプロマジン

NT1 レセルピン

RT フェノチアジン

RT 催眠鎮静薬

精神異常出生

USE 突然変異頻度

精神活性化剤

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20

USE 向精神薬

精神障害

UF 精神病

RT 挙動

RT 向精神薬

RT 神経系疾病

RT 中枢神経系作用薬

RT 脳

精神病

USE 精神障害

精製

NT1 熱ガスクリーンアップ

RT 灰分除去

RT 結晶化

RT 除染

RT 清浄

RT 精錬

RT 洗鉱

RT 濃縮

RT 不純物

RT 分離工程

RT 冷却材クリーンアップシステム

精製業者

INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-10-03

USE 販売業者

精巢

BT1 生殖腺

*BT1 雄性器

RT 精子形成

RT 男性ホルモン

精度

INIS: 1975-12-09; ETDE: 2002-04-26

USE 確度

精母細胞

BT1 生殖細胞

精油

*BT1 油

RT バッファローゴード

RT 植物

RT 植物油

精油所ガス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23

沸騰点範囲。-160℃~0℃。

UF スチルガス

*BT1 ガス

BT1 石油製品

*BT1 石油留分

RT 石油精製所

RT 天然ガス

RT 燃料ガス

精錬

RT 乾式冶金

RT 融解

RT 溶解炉

精錬

2000-02-01

UF オーラゴンプロセス

BT1 処理

NT1 ガルフ hds 法

NT1 帯域精製

NT1 電解精錬

RT フッ化物揮発法

RT 塩化物揮発法

RT 昇華

RT 精製

RT 石油製品

RT 接触改質

RT 選鉱 (ore processing)

RT 脱ろう

RT 抽出冶金学

RT 濃縮

RT 分離工程

製鋼法(鉱石)

USE 選鉱 (ore processing)

製作

成型および製造の概念に限定、より具体的なディスクリプタの使用が推奨される。大規模な建物については

CONSTRUCTION を見よ。

UF ビル(製造)

NT1 材料加工
NT2 スウェーピング
NT2 圧延
NT2 圧縮成型
NT3 ホットプレス法
NT3 常温圧縮成形
NT2 延伸
NT2 押し出し加工
NT3 共押出法
NT2 加工熱処理
NT2 磁気成形
NT2 鍛造
NT2 熱間加工
NT2 爆発成形法
NT2 被覆加工
NT2 冷間加工
NT3 ショットピーニング
NT1 焼結
NT1 成形
NT2 ペレット化
NT2 成型
NT1 接合
NT2 接着
NT2 締め具
NT2 溶接
NT3 アーク溶接
NT4 サブマージアーク溶接
NT4 プラズマアーク溶接
NT4 ミグ溶接
NT5 ティグ溶接
NT4 被覆金属アーク溶接
NT3 エレクトロスラグ溶接
NT3 ガス溶接
NT3 ハンダ付け
NT3 レーザー溶接
NT3 ろう付け
NT3 拡散溶接
NT3 磁力溶接
NT3 真空溶接
NT3 鍛接
NT3 超音波溶接
NT3 抵抗溶接
NT4 火花突き合わせ溶接
NT3 電子ビーム溶接
NT3 爆圧溶接
NT3 摩擦溶接
NT3 誘導溶接
NT1 造粒
NT1 鋳造
NT2 エレクトロスラグキャスティング
NT2 スリップ注型法
NT2 真空鋳造
NT1 突固め
RT コンピュータ支援製造
RT モジュラー構造
RT 生産
RT 製作
RT 燃料成型加工施設

製作

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1976-10-13
 大規模な商業製造。単一システムや構成要素の製造はFABRICATIONを用いよ。

NT1 コンピュータ支援製造
RT 機械類
RT 産業
RT 生産
RT 製作

製紙業

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1977-01-31
***BT1** 木材製品製造業
RT 紙
RT 出版印刷業
RT 木材
RT 林業

製造業者

INIS: 1992-03-30; ETDE: 1978-11-14
RT 産業
RT 商業化

製造工場

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 工業プラント

製糖工業

INIS: 2000-05-08; ETDE: 1981-08-04
BT1 産業
RT サッカロース
RT バイオマス
RT 糖類

製品

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-07-29
 1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE 販売

製品(サンプル)

USE 試料調製

製品ラベリング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
RT 消費者保護
RT 宣伝

製法(化学)

USE 化学的調整

西インド諸島

BT1 島
NT1 セントビンセント及びグレナディーン諸島
NT1 セントルシア
NT1 バハマ諸島
NT1 小アンティル諸島
NT2 アメリカ領バージン諸島
NT2 アンティグア・バーブーダ
NT2 オランダ領アンティル
NT2 グレナダ
NT2 センキッド・ネヴィス
NT2 トリニダード・トバゴ共和国
NT2 パルバドス
NT2 マルティニク島
NT1 大アンティル諸島
NT2 イスパニョーラ島
NT3 ドミニカ共和国
NT3 ハイチ共和国
NT2 キューバ共和国
NT2 ジャマイカ
NT2 プエルトリコ
RT カリブ海
RT ラテンアメリカ

西オーストラリア州

***BT1** オーストラリア連邦
RT イーリリー・ウラン鉱山

西ドイツ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25
USE ドイツ連邦共和国

西ニューヨーク州原子力研究センター原子炉

1993-11-10
USE パルサー・バッファロー炉

西ヨーロッパ

INIS: 1995-04-03; ETDE: 1993-08-31
 1991年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。1991年7月から1993年8月まで、EUROPEがETDEでこの概念を表現するために使用された。

BT1 ヨーロッパ
NT1 アイスランド共和国
NT1 アイルランド
NT1 イタリア共和国
NT2 アペニン山脈
NT2 シチリア
NT1 オーストリア共和国
NT1 オランダ王国
NT1 ギリシャ共和国
NT1 サンマリノ共和国
NT1 スイス連邦
NT1 スカンジナビア諸国
NT2 スウェーデン王国
NT2 デンマーク王国
NT2 ノルウェー王国
NT2 フィンランド共和国
NT1 スペイン
NT2 カナリア諸島
NT1 ドイツ連邦共和国
NT1 バチカン教皇庁
NT1 フランス共和国
NT2 レユニオン諸島
NT1 ベルギー王国
NT1 ポルトガル共和国
NT2 アゾレス諸島
NT1 マルタ共和国
NT1 モナコ公国
NT1 ルクセンブルク大公国
NT1 英国

西海岸

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-12-10
 1991年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 米国西海岸

西部押しかぶせ断層帯

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27
UF ロッキー山脈押しかぶせ断層帯
UF 押しかぶせ断層帯
RT アイダホ州
RT モンタナ州
RT ユタ州
RT ワイオミング州
RT 石油鉱床
RT 天然ガス鉱床

西部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
 1982年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE usa (アメリカ合衆国)

請求書

出荷された商品の品物ごとのリスト。通常定価とセールの条件が示されている。

RT 会計
RT 料金

青刈り

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-08-11
USE 表面放射能汚染

青銅

*BT1 スズ合金
*BT1 銅基合金
RT ホイスラ合金

青銅(ナトリウムタングステン)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
USE ナトリウムタングステン青銅

青年期

1999-01-20
人間に限定せず、思春期と成熟期の間の段階。

BT1 年齢層
RT ヒト
RT ライフサイクル
RT 教育
RT 子供
RT 若年者
RT 成人

静かなプラズマ

BT1 プラズマ

静圧軸受ベアリング

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19
BT1 軸受
RT 液体
RT 潤滑

静荷重

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1976-08-04
UF 荷重(静)
RT ひずみ速度
RT 応力
RT 機械試験
RT 動荷重
RT 変形

静止衛星

BT1 衛星
RT 遠隔探査
RT 地質調査

静止気象衛星

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1980-04-14
UF 静止実用気象衛星
BT1 衛星
RT 遠隔探査
RT 地質調査

静止質量

BT1 質量
RT 特殊相対性理論

静止実用気象衛星

INIS: 2000-01-24; ETDE: 1980-04-14
USE 静止気象衛星

静的電気除去装置

ETDE: 1976-05-19
USE 静電荷エリミネータ

静電スペクトロメーター

*BT1 スペクトロメーター

静電セブタム

RT セブタム電磁石
RT ビーム光学
RT 磁気的分析器

RT 静電レンズ

静電ミラー

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1989-08-16
BT1 鏡
RT ビーム光学
RT 静電レンズ
RT 静電気学
RT 反射

静電レンズ

BT1 レンズ
RT ビーム光学
RT 静電セブタム
RT 静電ミラー
RT 静電分析器

静電加速器

BT1 加速器
NT1 コッククロフト・ウォルトン型加速器
NT1 ダイナミトロン
NT1 タンデム型静電加速器
NT2 アンタレストンデム加速器
NT2 オルセータンデム加速器
NT2 ビビットロンタンデム加速器
NT2 日本原子力研究所タンデム加速器
NT2 c r n l m p タンデム加速器
NT1 バンデグラフ型加速器
NT2 オルセータンデム加速器
NT2 ビビットロンタンデム加速器
NT2 日本原子力研究所タンデム加速器
NT2 c r n l m p タンデム加速器
NT1 ペレトロン加速器
NT2 5 u ペレトロン加速器

静電荷エリミネータ

UF 静的電気除去装置
RT 静電気学
RT 電荷

静電気学

RT コンデンサー
RT ゼログラフイー
RT 静電ミラー
RT 静電荷エリミネータ
RT 電荷
RT 電荷分布
RT 電気火花
RT 電気集じん器

静電探針

BT1 プローブ

静電波

USE プラズマ波

静電分析器

BT1 ビーム分析器
RT 静電レンズ

静電分離

1994-06-27
BT1 分離工程

静脈

*BT1 血管
NT1 門脈系
RT リンパ管
RT 静脈注射

静脈注射

*BT1 注射
RT 静脈

税

1997-06-19
1979年11月から1997年3月まで、SURCHARGESはE T D Eの有効なディスクリプタであった。
SF 割増し料金
NT1 資源分離税
NT1 超過利潤税
NT1 排出税
RT 関税
RT 金銭的誘因
RT 経済学
RT 経済政策
RT 整地走行用
RT 税額控除
RT 不整地走行用
RT 米国景気回復税条例
RT 米国減耗控除
RT 貿易
RT 料金

税額割引

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-03-06
USE 税額控除

税額控除

INIS: 2000-07-28; ETDE: 1980-10-27
税の取り消しもしくは免除の形式。税金は徴収されるが、他で支払われた税金に基づき、全額もしくは一部が免除される。1980年11月まで、FINANCIAL INCENTIVESがE T D Eでこの概念を表現するために使用された。
UF 税額割引
BT1 金銭的誘因
RT 経済学
RT 税
RT 料金

税法

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1978-03-08
1990年12月まで、TAX LAWがこの概念を表現するために使用された。
BT1 法律

脆化

NT1 ヘリウム脆化
NT1 水素脆化
RT 延性・脆性遷移
RT 脆性
RT 脆性・延性遷移

脆弱性

INIS: 1992-04-06; ETDE: 1978-07-05
1987年5月から1997年3月まで、TERRORISMはE T D Eの有効なディスクリプタであった。
SF テロ
RT 窃盗
RT 戦争
RT 保障措置
RT 謀略妨害行為

脆性

BT1 機械的性質
RT ヘリウム脆化
RT 延性・脆性遷移

- RT 亀裂伝播
- RT 水素脆化
- RT 脆化
- RT 脆性・延性遷移

脆性・延性遷移

- 1998-10-23
- UF 遷移 (脆性・延性)
- RT 延性
- RT 脆化
- RT 脆性

析出

- RT 汚損
- RT 沈着
- RT 被覆
- RT 防汚剤

析出硬化

- BT1 硬化
- RT 時効硬化

石こうセメント

- UF 焼セッコウ
- *BT1 セメント

石英

- 結晶性シリカ、重要な造岩鉱物。
- *BT1 酸化鉱物
- RT アプライト
- RT クリストバライト
- RT ケイ酸塩鉱物
- RT けつ岩
- RT 花崗岩
- RT 花崗閃緑岩
- RT 珪岩
- RT 酸化ケイ素
- RT 石英モンゾニ岩

石英モンゾニ岩

- INIS: 1984-11-30; ETDE: 1984-05-23
- UF アダメロ岩
- *BT1 花崗岩
- RT 石英
- RT 長石

石灰・ソーダ焼結プロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
- ポルトランドセメントの製造に使用される副生成物を生産しながら、フライアッシュからアルミニウムを抽出するための高温方法。
- *BT1 廃棄物処理
- RT アルミニウム
- RT フライアッシュ
- RT ポルトランドセメント
- RT 資源回収

石灰・石灰岩湿式洗浄法

- INIS: 1992-08-24; ETDE: 1977-04-12
- 湿式洗浄法で二酸化硫黄を吸収するために、酸化カルシウムまたは炭酸カルシウムのスラリーを用いて煙道ガスを脱硫するためのプロセス。
- UF jecco法
- UF sfnatekoプロセス
- BT1 洗鉱
- *BT1 脱硫
- NT1 ビシヨフプロセス
- RT 廃棄物処理

石灰岩二元的アルカリ脱硫プロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-12-01
- USE cea-a d l 二重アルカリプロセス

石灰症

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 1980-03-29
- 身体の様々な組織中のカルシウム塩の堆積によって特徴付けられた状態。
- BT1 病理学的変化

石灰石

- UF チョーク (石灰石)
- UF 白雲岩
- *BT1 炭酸塩岩
- NT1 トラバーチン
- RT 苦灰石
- RT 炭酸カルシウム
- RT 炭酸マグネシウム
- RT 方解石

石灰添加

- INIS: 1992-03-18; ETDE: 1984-02-10
- pHを修正するための手段として、石灰岩またはその酸化誘導体を土壌や水に付加

- 。
 - RT 汚染
 - RT 汚染制御
 - RT 酸化カルシウム
 - RT 水
 - RT 炭酸カルシウム
 - RT 土
 - RT 土壌化学
 - RT 埋め立て
 - RT p h 価

石膏

- *BT1 硫酸塩鉱物
- RT 硬石膏
- RT 硫酸カルシウム

石質隕石

- BT1 いん石
- NT1 アコンドライト
- NT1 コンドライト
- RT 岩石

石炭

- 1997-06-19
- UF 石炭重油混合
- SF レックスコプロセス
- *BT1 化石燃料
- *BT1 炭素質材料
- NT1 亜歴青炭
- NT1 褐炭
 - NT2 亜炭
- NT1 高硫黄石炭
- NT1 黒炭
 - NT2 無煙炭
 - NT2 瀝青炭
- NT1 低硫黄石炭
- NT1 微粉炭
- NT1 腐泥炭
 - NT2 ボッグヘッド炭
 - NT3 トルバナイト
 - NT2 燭炭
- RT ガス化
- RT コークス
- RT コークス化
- RT すす
- RT スラリーパイプライン

- RT マセラル
- RT リソタイプ
- RT 灰分
- RT 揮発分
- RT 給炭機
- RT 固体燃料
- RT 国家石炭モデル
- RT 石炭ガス
- RT 石炭ガス化
- RT 石炭ペースト
- RT 石炭液化
- RT 石炭化
- RT 石炭化度
- RT 石炭鉱床
- RT 石炭抽出物
- RT 石炭燃焼m h d 発電機
- RT 炭
- RT 泥炭
- RT 埋蔵炭量
- RT 無煙炭粉
- RT 溶剤精製炭
- RT 流動層燃焼
- RT 流動層燃焼装置

石炭ガス

- 1991-10-02
- UF コークス炉ガス
- UF 石炭誘導ガス
- *BT1 ガス
- BT1 熱分解生成物
- RT 石炭
- RT 都市ガス
- RT 燃料ガス

石炭ガス化

- 1997-06-17
- UF ウイルブットプロセス
- UF コノコガス化プロセス
- UF シュマルフェルド・ウィンターシヤルプロセス
- UF ジュラフレフ・プロセス
- UF シンプレックスプロセス
- UF ストーン・ウェブスター社ガス化プロセス
- UF ストーン・ウェブスター社石炭解決策ガス化プロセス
- UF トリガスプロセス
- UF ハイフレックスプロセス
- UF パニンドコプロセス
- UF ブビアックーディディエ・プロセス
- UF ホフマンプロセス
- UF マクダウエル・ウェルマン法
- UF ミガスプロセス
- UF ライリー・モーガンプロセス
- UF リヒテンベルグプロセス
- UF ロックガスプロセス
- UF ロムバッハプロセス
- UF 液相メタン発酵プロセス
- UF a t g a s プロセス
- UF a v g プロセス
- UF b c r プロセス
- UF c s i r o プロセス
- UF f w - s t o i c プロセス
- UF m e r c プロセス
- UF p a t g a s プロセス
- UF c o 2 アクセプタプロセス
- UF s e l o x (選択的酸化) プロセス
- SF ティッセン・ガロクシープロセス

SF フィッシャー・トロブシュ/モービルプロセス
 SF *c s - s r* プロセス
 *BT1 ガス化
 NT1 アーク石炭法
 NT1 ウェスティングハウス社ガス化プロセス
 NT1 ウェルマン・インカンデセントプロセス
 NT1 ウェルマン・ガルージャプロセス
 NT1 ウッドル・ダックカムプロセス
 NT1 エクソンガス化プロセス
 NT1 オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス
 NT1 オットー・ルンメル・スラグ浴式プロセス
 NT1 クロックナー石炭溶鉄ガス化プロセス
 NT1 ゲガスプロセス
 NT1 ケログプロセス
 NT1 コッパーズプロセス
 NT1 コッパーズ・トチェクプロセス
 NT1 コンソル合成ガスプロセス
 NT1 コンパッション・エンジニアリング社同燃料プロセス
 NT1 ザールベルグ・オットーガス化プロセス
 NT1 シーコークプロセス
 NT1 シェルレコバー・ガス化プロセス
 NT1 シンセイ・プロセス
 NT1 ダウ・ガス化プロセス
 NT1 テキサコガス化プロセス
 NT1 トスコールプロセス
 NT1 トスコ・ダインプロセス
 NT1 ハイガスプロセス
 NT1 バイガスプロセス
 NT1 ハイドレイン法
 NT1 バブコック・アンド・ウィルコックス・デュボン過程
 NT1 ビーコンプロセス
 NT1 ピートガスプロセス
 NT1 プレンフロプロセス
 NT1 フンボルトガス化プロセス
 NT1 ルール100ガス化プロセス
 NT1 ルルギ・スラッキングプロセス
 NT1 ルルギ循環流動床燃焼ガス化プロセス
 NT1 ルルギ法
 NT1 迅速水素化熱分解プロセス
 NT1 粘着灰プロセス
 NT1 複合サイクル *f w* プロセス
 NT1 溶融塩石炭ガス化プロセス
 NT1 溶融鉄純ガスプロセス
 NT1 流態式固体内部加熱プロセス
 NT1 *b g c - l r l g i - s r a c k i n g* 法
 NT1 *c o a l c o n* プロセス
 NT1 *c o g a s* プロセス
 NT1 *c s - r* プロセス
 NT1 *g k t* プロセス
 NT1 *h t w* プロセス
 NT1 *i g* プロセス
 NT1 *k b w* ガス化プロセス
 NT1 *k i l n g a s* プロセス
 NT1 *k r w* ガス化プロセス
 NT1 *u e r* ガス過程
 RT ガソリンプラント
 RT サンダーバード作戦
 RT シフト反応プロセス
 RT メタノールプラント
 RT 原位置ガス化

RT 合成燃料
 RT 石炭
 RT 石炭ガス化プラント
 RT 石炭燃焼ガスタービン
 RT 熱ガスクリーンアップ
 RT 流動層式廃棄物ガス化
 RT *c n g* 法
 RT *s n g* プロセス

石炭ガス化プラント

INIS: 1991-10-02; ETDE: 1975-11-26
 BT1 工業プラント
 RT 石炭ガス化

石炭ペースト

2000-04-12
 RT 石炭

石炭液化

1982-12-03
 UF ウーデ・フィルマン法
 UF コイルプロセス
 UF コンソル合成燃料プロセス
 UF シュブロン石炭液化プロセス
 UF ハロゲン化亜鉛プロセス
 UF フリアンビエントプロセス
 UF ポット・ブローシュプロセス
 UF ライザー分解
 UF ルーマス・クリーン燃料社石炭プロセス
 UF 米国 *adl (arthur d. little)* 社石炭液化プロセス
 UF *a d l* 社プロセス
 UF *c s f* プロセス
 UF *l c f f c* プロセス
 UF *c e - l u m a s* 社 *c f f c* プロセス
 SF クレザッププロセス
 SF フィッシャー・トロブシュ/モービルプロセス
 SF *c s - s r* プロセス
 *BT1 液化
 NT1 エクソン液化プロセス
 NT1 オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス
 NT1 コスチームプロセス
 NT1 サゾール-ii プロセス
 NT1 サゾールプロセス
 NT1 シンソイル・プロセス
 NT1 ジントールプロセス
 NT1 ダウ・液化プロセス
 NT1 パイロソルプロセス
 NT1 バムコ・プロセス
 NT1 ベルギウスプロセス
 NT1 液相メタノールプロセス
 NT1 触媒水素化溶媒和プロセス
 NT1 迅速水素化熱分解プロセス
 NT1 *b c l* プロセス
 NT1 *c f f c* プロセス
 NT1 *c o e d* プロセス
 NT1 *h -* 石炭プロセス
 NT1 *s r c - i i* プロセス
 NT1 *t s l* プロセス
 RT クリーンコーク法
 RT 合成燃料
 RT 石炭
 RT 石炭液化プラント
 RT 石炭液体油
 RT 超臨界ガス抽出

石炭液化プラント

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1976-02-19
 BT1 工業プラント
 RT 石炭液化

石炭液体油

INIS: 1993-06-01; ETDE: 1976-02-19
 1993年6月まで、HYDROCARBONS がこの概念を表現するために使用された。
 UF 石炭誘導液体
 *BT1 液体
 RT 液体燃料
 RT 合成石油
 RT 石炭液化
 RT 超臨界ガス抽出
 RT 熱分解油
 RT *l c -* 製錬

石炭化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
 RT 岩石学
 RT 石炭
 RT 石炭化度
 RT 続成作用
 RT 地球化学

石炭化学製品

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
 SEE 石炭抽出物
 SEE 石油化学製品

石炭化度

1991-10-02
 元の植物の破片が堆積以来、地質時代の間に受けた変成の程度。
 RT 石炭
 RT 石炭化

石炭紀

INIS: 1992-05-22; ETDE: 1977-10-20
 1990年4月まで、MISSISSIPPIAN PERIOD もしくは PENNSYLVANIAN PERIOD がこの概念を表現するために使用された。
 UF ペンシルバニア紀
 UF ミシシッピ紀
 *BT1 古生代

石炭鉱業

1991-08-09
 BT1 採鉱
 RT カッターローダ
 RT ドラムカッター
 RT ベルトコンベア
 RT 改良型採掘
 RT 後退式採掘
 RT 坑内採掘
 RT 鉱山学
 RT 酸性鉱山排水
 RT 水平層採掘
 RT 石炭製造地区
 RT 石炭切削機
 RT 炭鉱
 RT 短壁式採炭法
 RT 柱房式採炭法
 RT 長壁式採炭法
 RT 米国 *o s m* (露天採掘開拓・推進事務所)
 RT 露天採掘

石炭鉱床

1991-10-01
 UF 炭層メタン

BT1 鉱床
 *BT1 鉱物資源
 NT1 炭層
 RT イリノイ川流域
 RT パウダーリバー流域
 RT 石炭
 RT 石炭製造地区
 RT 物理探査
 RT 埋蔵炭量

石炭産業

1991-10-02

BT1 産業
 RT 鉱工業

石炭酸素燃焼プロセス

2007-09-07

空気ではなく酸素による燃料の燃焼。

*BT1 燃焼
 RT 大気汚染防止
 RT 炭素隔離
 RT 燃焼管理

石炭重油混合

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08

USE 石炭
 USE 燃料スラリー
 USE 燃料油

石炭製造地区

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1979-09-27

RT 石炭鉱業
 RT 石炭鉱床

石炭切削機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-04-09

*BT1 鉱山設備
 NT1 カッターローダ
 NT2 ドラムカッター
 NT2 ホーベル
 NT2 頭出しマシン
 NT2 連続採炭機
 RT 石炭鉱業

石炭炭

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE 炭

石炭抽出物

2000-04-12

SF 石炭化学製品
 RT 石炭

石炭燃焼ガスタービン

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1980-03-04

1980年2月まで、GAS TURBINESがETDEでこの概念を表現するために使用された。

*BT1 ガスタービン
 RT ガスタービンエンジン
 RT ガスタービン発電所
 RT 化石燃料発電所
 RT 石炭ガス化
 RT 複合サイクル発電所

石炭燃焼器具

INIS: 1993-01-22; ETDE: 1982-03-29

UF ストーブ (石炭)
 *BT1 器具
 RT ストーブ

石炭燃焼MHD発電機

1993-03-10

*BT1 m h d (電磁流体) 発電機
 NT1 m h d 発電機 cfff
 NT1 m h d 発電機 etf
 NT1 m h d 発電機 utsi
 NT1 m h d 発電機 c d i f (モンタナ)
 RT 使用済シード
 RT 種子スラグ相互作用
 RT 石炭

石炭燃料電池

1992-05-20

*BT1 燃料電池

石炭由来クリーン燃料プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24

USE c f f c プロセス

石炭誘導ガス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-10-07

USE 石炭ガス

石炭誘導液体

INIS: 1993-06-01; ETDE: 1976-12-16

USE 石炭液体油

石油

原油に限定。COAL LIQUIDS、SHALE

OIL 等をも見よ。

UF 原油
 UF 重油
 SF 鉱油
 SF 石油マーケティング慣行法
 *BT1 化石燃料
 NT1 サワー原油
 NT1 シェール油
 NT2 シェール油留分
 NT1 残留石油
 NT1 石油留分
 NT2 精油所ガス
 NT2 石油残留物
 NT2 石油蒸留物
 NT3 軽油
 NT4 ディーゼル燃料
 NT4 灯油
 NT4 燃料油

NT5 残留燃料
 NT5 暖房油

RT アラスカ石油パイプライン
 RT エネルギー保護と生産条例
 RT ガスリサイクル水素化プロセス
 RT ガスリフト
 RT ガス圧入法
 RT シェル・ガス化プロセス
 RT タンカー
 RT フローティングルーフトタンク
 RT マイクロエマルジョン攻法
 RT 一次回収
 RT 規制緩和
 RT 合成石油
 RT 混和性フェーズ置換え
 RT 蒸留
 RT 水攻法
 RT 瀬取り (ライタリング)
 RT 成熟
 RT 石油化学
 RT 石油鉱床
 RT 石油産業
 RT 石油精製所
 RT 石油流出
 RT 戦略的石油備蓄

RT 炭化水素
 RT 道路油
 RT 油
 RT 油圧機器
 RT 油井
 RT 油収量
 RT 流動層水素化プロセス
 RT o a p e c (アラブ石油輸出国機構)
 RT o p e c (石油輸出国機構)
 RT p a d (石油行政保護) 区
 RT s n g プロセス

石油エーテル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16

USE リグロイン

石油コークス

INIS: 1991-10-07; ETDE: 1979-05-03

USE コークス
 USE 石油製品

石油ストック

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16

USE 目録

石油スルホン酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04

アルキルアリアルスルホン酸塩型の多くの界面活性剤化合物の混合物である。

*BT1 スルホン酸エステル
 *BT1 スルホン酸塩

石油マーケティング慣行法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE マーケティング
 SEE 石油
 SEE 法律

石油化学

BT1 化学
 RT クラッキング
 RT 鉱物学
 RT 石油
 RT 石油製品
 RT 天然ガス

石油化学プラント

INIS: 1992-03-17; ETDE: 1977-08-24

*BT1 化学プラント
 RT 石油化学製品
 RT 石油精製所

石油化学製品

1999-03-15

UF 石油化学製品原料
 SF 化学製品
 SF 石炭化学製品
 BT1 石油製品
 NT1 プラスチック
 NT2 アラミド
 NT2 テドラー
 NT2 テフロン
 NT2 ナイロン
 NT2 パースペックス
 NT2 プレクシグラス
 NT2 ベークライト
 NT2 ポリウレタン
 NT3 ハロセイン
 NT2 ポリスチレン
 NT2 ホルムバル

NT2 マイラー
 NT2 ルサイト
 NT2 強化プラスチック
 NT2 熱可塑性
 NT1 樹脂
 RT 化学プラント
 RT 化学資源
 RT 合成物質
 RT 石油化学プラント

石油化学製品原料

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
 USE 化学資源
 USE 石油化学製品

石油協同組合

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-07-09
 USE 協同組合
 USE 石油産業

石油行政保護区

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
 USE pad (石油行政保護) 区

石油鉱床

1991-08-14
 BT1 鉱床
 *BT1 鉱物資源
 NT1 ガス液化油田
 NT1 米国海軍石油備蓄
 NT1 油田
 NT2 ワイバーン油田
 RT アシディゼーション
 RT ウィリントン盆地
 RT パウダーリバー流域
 RT 坑井検層設備
 RT 浸透地域
 RT 随伴ガス
 RT 西部押ししかぶせ断層帯
 RT 石油
 RT 石油地質学
 RT 地質トラップ
 RT 背斜
 RT 物理探査
 RT 埋蔵量

石油探掘用槽

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1976-03-11
 USE 海上作業台船

石油産業

1995-04-06
 UF 石油協同組合
 BT1 産業
 NT1 l p g (液化石油ガス) 産業
 RT 経営水平剥奪
 RT 鉱工業
 RT 資源調査
 RT 垂直企業結合
 RT 垂直分割
 RT 水平企業結合
 RT 石油
 RT 石油精製所
 RT 石油製品
 RT 超過利潤税

石油残さ油

INIS: 1992-04-02; ETDE: 1977-10-20
 USE 石油残留物

石油残留物

1992-04-01
 沸騰点範囲。593℃以上。残さ油、残留油を含む。
 UF 液状アスファルト
 UF 残さ油
 UF 残留油
 UF 石油残さ油
 *BT1 石油留分
 RT 残留燃料
 RT 道路油

石油蒸留物

INIS: 1992-04-01; ETDE: 1976-05-19
 沸騰点範囲。0-600℃。
 UF 中央蒸留液
 *BT1 石油留分
 BT1 留出物
 NT1 軽油
 NT2 ディーゼル燃料
 NT2 灯油
 NT2 燃料油
 NT3 残留燃料
 NT3 暖房油
 RT 石油製品
 RT 道路油

石油精製所

UF b o m石油精製
 BT1 工業プラント
 RT エンタイトルメント・プログラム
 RT 活性汚泥法
 RT 蒸留
 RT 蒸留設備
 RT 精油所ガス
 RT 石油
 RT 石油化学プラント
 RT 石油産業
 RT 石油製品
 RT 廃棄物精油所

石油製品

UF 完成油
 UF 石油コークス
 NT1 ガソリン
 NT2 無鉛化ガソリン
 NT1 リグロイン
 NT1 液化石油ガス
 NT1 軽油
 NT2 ディーゼル燃料
 NT2 灯油
 NT2 燃料油
 NT3 残留燃料
 NT3 暖房油
 NT1 潤滑油
 NT1 精油所ガス
 NT1 石油化学製品
 NT2 プラスチック
 NT3 アラミド
 NT3 テドラール
 NT3 テフロン
 NT3 ナイロン
 NT3 パースペックス
 NT3 プレクシグラス
 NT3 ベークライト
 NT3 ポリウレタン
 NT4 ハロセイン
 NT3 ポリスチレン
 NT3 ホルムパール
 NT3 マイラー

NT3 ルサイト
 NT3 強化プラスチック
 NT3 熱可塑性
 NT2 樹脂
 NT1 未精製油
 RT ナフサ
 RT 精錬
 RT 石油化学
 RT 石油産業
 RT 石油蒸留物
 RT 石油精製所
 RT 石油留分
 RT 油
 RT s n gプロセス

石油地質学

INIS: 1992-05-04; ETDE: 1979-03-28
 BT1 地質学
 RT 石油鉱床
 RT 探鉱
 RT 天然ガス鉱床

石油保留ブーム

INIS: 1992-07-17; ETDE: 1978-01-23
 *BT1 汚染制御装置
 RT 油汚染閉じ込め

石油輸出国

INIS: 1999-03-15; ETDE: 1979-08-07
 非常に広い、一般的な使用に限定。特定の国が議論されている場合は、具体的な国名を表すディスクリプタを使用せよ。
 NT1 o a p e c (アラブ石油輸出国機構)
 NT1 o p e c (石油輸出国機構)
 RT 先進国
 RT 発展途上国

石油輸入国

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-14
 供給石油の一部を輸入している工業国と発展途上国。非常に広い、一般的な使用に限定。特定の国が議論されている場合は、具体的な国名を表すディスクリプタを使用せよ。
 RT 発展途上国
 RT 貿易
 RT 輸入

石油流出

1991-08-14
 UF フィンガープリント法 (原油もれ)
 UF 原油もれフィンガープリント法
 BT1 事故
 RT スキマー
 RT 堰付き油回収システム
 RT 化学薬品もれ
 RT 回転ディスク除去方式
 RT 吸着剤回収系
 RT 自然減衰
 RT 石油
 RT 油汚染閉じ込め
 RT 有害物質もれ

石油留分

INIS: 1992-04-01; ETDE: 1977-09-19
 石油で発生する炭化水素混合物で、沸騰範囲、密度、粘度など、特定の物理的特性によって特徴付けすることができる。
 *BT1 石油

- NT1 精油所ガス
- NT1 石油残留物
- NT1 石油蒸留物
- NT2 軽油
 - NT3 ディーゼル燃料
 - NT3 灯油
 - NT3 燃料油
 - NT4 残留燃料
 - NT4 暖房油
- RT 石油製品

積算電力計

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1978-01-23

USE 電力計

積層欠陥

- *BT1 結晶欠陥
- RT 転位

積分

1975年10月から1996年5月まで、SOMMERFELD INTEGRALS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF ゾンマーフェルト積分

- NT1 タルミ積分
- NT1 共鳴積分
- NT1 経路積分
 - NT2 ファインマンの経路積分
- NT1 作用積分
- NT1 衝突積分
- RT 求積分法
- RT 数学
- RT 積分変換
- RT 積分方程式

積分器(パルス)

USE パルス積分器

積分摂動角相関

UF 摂動角相関(積分)

- *BT1 摂動角相関

積分線量

- *BT1 放射線量
- RT 空間的線量分布
- RT 最大許容被爆量
- RT 時間的線量分布
- RT c u e x (蓄積被爆計数)

積分断面積

INIS: 1976-05-05; ETDE: 1976-06-07

すべての角度にわたる積分断面積。反応確率の尺度で、角度分布の尺度ではない。

- BT1 断面積
- RT 核反応
- RT 励起関数

積分微分方程式

1995-09-06

- BT1 方程式
- NT1 ボルツマン方程式

積分変換

- BT1 変換
- NT1 ハンケル変換
- NT1 ヒルベルト変換
- NT1 フーリエ変換
- NT1 メリン変換
- NT1 ラプラス変換
- RT 数学
- RT 積分

積分方程式

- BT1 方程式
- NT1 ヴォルテラ型積分方程式
- NT1 ブランケンベックラー・シュガー方程式
- NT1 フレドホルム形積分方程式
- NT1 リップマン・シュウインガー方程式
- NT1 準ポテンシャル方程式
- RT 開核
- RT 数学
- RT 積分
- RT 点積分核
- RT 微分方程式

積分法

- UF 留数(数学)
- BT1 数学
- RT ポアンカレ・パートランド公式

脊髓

- *BT1 中枢神経系
- RT 神経節
- RT 生体反射
- RT 脊髄炎
- RT 脊椎

脊髄炎

- *BT1 神経系疾病
- NT1 脊髄性小児麻痺
- RT 脊髄

脊髄性小児麻痺

- *BT1 ウイルス性疾患
- *BT1 脊髄炎
- RT ポリオウイルス
- RT 神経系

脊柱

USE 脊椎

脊椎

- UF 脊柱
- UF 椎間板
- UF 板(椎間)
- *BT1 骨格
- RT 脊髄
- RT 脊椎炎

脊椎炎

- UF 強直性脊椎炎
- *BT1 リウマチ性疾患 (rheumatic diseases)
- *BT1 骨格疾患
- RT 脊椎

脊椎動物

- UF 背索動物
- BT1 動物
- NT1 魚類
 - NT2 ウナギ
 - NT2 タラ
 - NT2 ツノガレイ
 - NT2 ファットヘッドミノー
 - NT2 マグロ
 - NT2 マス
 - NT2 金魚
 - NT2 溯河魚
 - NT3 サケ
 - NT3 シマスズキ
- NT1 鳥

- NT2 ハト
- NT2 家禽
 - NT3 ガチョウ
 - NT3 ニワトリ
 - NT3 家鴨
- NT1 両生類
 - NT2 カエル
 - NT2 サンショウウオ (salamanders)
 - NT3 ヨーロッパイモリ (triturus)
 - NT2 ヒキガエル
- NT1 哺乳動物
 - NT2 ウサギ
 - NT2 オオカミ
 - NT2 カワウソ
 - NT2 キツネ
 - NT2 クジラ目
 - NT2 クマ
 - NT2 コウモリ
 - NT2 コヨーテ
 - NT2 トガリネズミ
 - NT2 ブタ
 - NT3 ミニブタ
 - NT2 ロバ
 - NT2 犬
 - NT3 ビーグル
 - NT2 猫
 - NT2 馬
 - NT2 反芻動物
 - NT3 シカ
 - NT3 スイギュウ
 - NT3 ヒツジ
 - NT3 ヤギ
 - NT3 ラクダ
 - NT3 ラマ
 - NT4 子牛
 - NT4 牝牛
 - NT2 蹄脚類
 - NT2 有袋類
 - NT2 霊長類
 - NT3 サル
 - NT4 アカゲザル
 - NT4 ヒヒ
 - NT3 ヒト
 - NT4 高齢者
 - NT4 子供
 - NT5 乳幼児
 - NT4 女性
 - NT4 男性
 - NT3 類人猿
 - NT2 齧歯動物
 - NT3 アレチネズミ
 - NT3 ハタネズミ
 - NT3 ハムスター
 - NT3 プレーリードッグ
 - NT3 マウス
 - NT4 遺伝子導入マウス
 - NT3 モルモット
 - NT3 ラット
 - NT3 リス
 - NT1 爬虫類
 - NT2 カメ
 - NT2 トカゲ
 - NT2 ヘビ
 - NT2 ワニ

責任

- UF 過失責任
- UF 契約責任
- UF 国の責任

UF 説明責任 (法的)
 UF 排他的な責任
 UF 無過失責任
 UF 累積責任
 UF 連帯責任
 SF 説明責任
 NT1 原子力損害賠償責任
 NT1 民事責任
 RT アクシデントマネジメント
 RT 異常な自然災害
 RT 金融保証
 RT 合併事業
 RT 災害
 RT 事故
 RT 時間制限
 RT 責任制限
 RT 損害賠償
 RT 損失補償協定
 RT 保険
 RT 法的側面
 RT 免責
 RT b c o l o n s (原子力船運航者の責任に関する条約)
 RT p c o t p l (原子力分野の第三者責任に関するパリ条約)

責任制限

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1994-08-10
 国際条約や国内法の下で、原子力事業者は生じた損傷の責任が限定されている。
 UF 制限(責任)
 RT 原子力損害賠償責任
 RT 時間制限
 RT 責任

赤芽球

USE 骨髄細胞

赤外スペクトル

BT1 スペクトル
 RT 吸収分光学
 RT 構造的化学分析
 RT 振動状態
 RT 赤外線

赤外線

*BT1 電磁放射線
 NT1 遠赤外線
 NT1 近赤外線
 NT1 中間的赤外線
 RT サーモグラフィ
 RT 赤外スペクトル
 RT 赤外線サーモグラフィ
 RT 熱放射
 RT 波長

赤外線サーモグラフィ

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-09-19
 表面から放射される赤外線を測定する方法。
 UF サーマルフォトグラフィ
 *BT1 サーモグラフィ
 RT 温度監視
 RT 赤外線
 RT 熱損失

赤外線探査

2000-01-21
 *BT1 物理探査
 RT 地熱エネルギー探査

赤外発散

UF 発散(赤外線)
 RT 量子電気力学

赤外分光計

1976-02-11
 *BT1 スペクトロメーター
 NT1 光音響分光計

赤血球

*BT1 血球
 NT1 網赤血球
 RT カルボキシヘモグロビン
 RT パベシア属
 RT ヘモグロビン
 RT メトヘモグロビン
 RT 鎌状赤血球貧血
 RT 巨大赤芽球性貧血
 RT 血液型
 RT 赤血球凝集素
 RT 貧血症
 RT 溶血

赤血球凝集素

UF 血球凝縮反応
 *BT1 凝集素
 NT1 コンカナバリン a
 NT1 植物性赤血球凝集素
 RT 血液型
 RT 赤血球

赤血球生成

BT1 血球新生
 RT エリスロポイエチン
 RT 造血機能

赤血球増加症

*BT1 血液疾患
 RT 骨髄
 RT 骨髄性白血病

赤色巨星

*BT1 巨星
 RT ヘリウム燃焼

赤色矮星

*BT1 矮星

赤藻

INIS: 1991-12-13; ETDE: 1988-12-20
 *BT1 藻類
 NT1 アマノリ属

赤鉄鉱

一般的な鉄の鉱物。
 *BT1 酸化鉱物
 *BT1 鉄鉱石
 RT 褐鉄鉱
 RT 酸化鉄

赤道

RT 緯度効果
 RT 地磁気赤道

赤道エレクトロジェット

USE エレクトロジェット

赤方偏移

INIS: 1975-10-31; ETDE: 1975-12-17
 RT アインシュタイン効果
 RT ドップラー効果
 RT ハッブル効果

RT 宇宙論
 RT 天体物理学

赤痢菌属

*BT1 バクテリア

切羽

INIS: 1999-09-01; ETDE: 1980-05-23
 RT 鉱床
 RT 採鉱

切削

BT1 機械加工
 RT 機械的脱被覆
 RT 切削工具

切削液

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1982-05-12
 BT1 流体
 RT 機械加工
 RT 潤滑材
 RT 冷却材

切削工具

*BT1 道具
 RT シュレッダー
 RT 切削

切断

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-10-05
 UF ハイドロフラク流体
 BT1 流体
 RT 坑井刺激法
 RT 水圧破砕法
 RT 水圧破損

切断取り外し

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1983-03-23
 UF ドリルカッティング取り外し
 BT1 除去
 RT コア掘り流体
 RT さく井
 RT 掘削流体
 RT 穿孔

接合

BT1 製作
 NT1 接着
 NT1 締め具
 NT1 溶接
 NT2 アーク溶接
 NT3 サブマージアーク溶接
 NT3 プラズマアーク溶接
 NT3 ミグ溶接
 NT4 ティグ溶接
 NT3 被覆金属アーク溶接
 NT2 エレクトロスラグ溶接
 NT2 ガス溶接
 NT2 ハンダ付け
 NT2 レーザー溶接
 NT2 ろう付け
 NT2 拡散溶接
 NT2 磁力溶接
 NT2 真空溶接
 NT2 鍛接
 NT2 超音波溶接
 NT2 抵抗溶接
 NT3 火花突き合わせ溶接
 NT2 電子ビーム溶接
 NT2 爆圧溶接
 NT2 摩擦溶接

NT2 誘導溶接
 RT 継手
 RT 互換性
 RT 留め金具

接合
 2000-03-28
 1997年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
 SEE コネクター
 SEE 継手
 SEE 超伝導合流点
 SEE 電気接点
 SEE 半導体接合

接合
 USE 締め具

接合ダイオード
 UF ツェナーダイオード
 *BT1 半導体ダイオード

接合トランジスタ
 *BT1 トランジスター
 RT 半導体接合

接合検出器
 UF p-n カウンタ
 *BT1 半導体検出器
 NT1 リチウムドリフト型ジャンクション検出器
 RT 半導体接合

接合子
 INIS: 1993-07-20; ETDE: 1976-02-20
 BT1 エンブリオ
 RT 個体発生
 RT 受精
 RT 配偶子
 RT 複製

接種
 RT ウィルス
 RT ワクチン
 RT 免疫
 RT 免疫血清

接触改質
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
 液化へのパラフィン及びナフテンの触媒芳香族化。
 *BT1 改質プロセス
 RT 精鍊

接触器
 USE スイッチ

接触 (電気)
 USE 電気接点

接着
 金属と他の材料を結合するため。核の結合や化学結合については、BINDING ENERGYをも見よ。
 UF 溶融(接着、非金属)
 *BT1 接合
 RT グラウチング
 RT セメント付け
 RT 継手
 RT 合着
 RT 付着

接着剤
 RT 結合剤
 RT 付着

摂取
 NT1 吸入
 NT1 経口摂取
 NT1 経口投与
 NT1 単独摂取
 NT1 注射
 NT2 筋肉注射
 NT2 静脈注射
 NT2 皮下注射
 NT2 腹腔内注射
 NT1 注入
 NT1 直腸管理
 NT1 慢性摂取
 RT 最大許容摂取
 RT 取込み
 RT 同化
 RT 年摂取限界
 RT 放射性核種投与
 RT 放射性核種動態

摂取(経皮)
 USE 経皮摂取

摂取構造
 1996-05-14
 BT1 機械的構造
 RT スクリーン
 RT 取水運河
 RT 侵害
 RT 冷却系統

摂動
 USE 攪乱

摂動角相関
 *BT1 角相関
 NT1 積分摂動角相関
 NT1 微分摂動角相関
 RT 核磁気モーメント
 RT 核電気モーメント

摂動角相関 (積分)
 INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
 USE 積分摂動角相関

摂動角相関 (微分)
 INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
 USE 微分摂動角相関

摂動定常状態法
 USE p s s方法

摂動論
 1996-07-08
 1996年8月まで、RITCHIE-ELDRIDGE THEORYはE T D Eの有効なディスクリプタであった。
 UF 減速摂動方法
 SF リッチー・エルドリッチ理論
 NT1 h s k手順
 RT プリンクマン・クラマース近似
 RT ボルン近似
 RT レイリー・シュレジンガー公式
 RT 原子炉動特性
 RT 散乱
 RT 準線形問題
 RT 随伴中性子束
 RT 数学
 RT 中性子インポートランス関数

RT 中性子輸送理論
 RT 量子力学
 RT p 1近似
 RT p 2近似
 RT p 3近似

設計基準事故
 2017-03-14
 設計基準内であり、また燃料損傷及び放射性物質の放出が規制内にある、原子力発電所の事故の状態。適宜、REACTOR ACCIDENTS から関連のあるディスクリプターを追加せよ。2017年3月まで、DESIGN BASIS ACCIDENTS と綴られた。
 UF 最大想定事故
 UF 設計基準事故 (design basis accidents)
 BT1 事故
 RT 原子炉設計
 RT a t w s (スクラム不能過渡変動)

設計基準事故を超える事故
 2017-03-14
 設計基準事故より過酷な事故。適宜、REACTOR ACCIDENTS から関連のあるディスクリプターを追加せよ。
 UF b d b a (設計基準事故を超える事故)
 BT1 事故
 NT1 過酷事故
 NT2 炉心崩壊
 NT2 炉心溶融
 RT 原子炉設計

設計基準事故 (design basis accidents)
 2017年3月まで、有効なディスクリプタであった。
 USE 設計基準事故

設置
 INIS: 1992-09-30; ETDE: 1976-05-13
 RT 建設

設置サイト
 INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13
 より具体的な施設のディスクリプタを用いよ。
 USE 原子力施設

設備インタフェース
 UF インタフェース(設備)
 RT コンピュータ
 RT コンピューターアーキテクチャー
 RT データ伝送
 RT ファストバスシステム
 RT 装置 (equipment)
 RT 電子装置
 RT c a m a cシステム

設備保護装置
 NT1 回路遮断器
 NT1 電気導火線
 RT クライオスタット
 RT スイッチ
 RT 継電器
 RT 原子炉保護システム

窃盗
 INIS: 1993-02-18; ETDE: 1976-02-19
 UF 着服
 BT1 犯罪

RT セキュリティ
 RT 脆弱性
 RT 物理的防護装置
 RT 謀略妨害行為

節減

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-03-03
 USE 配分

節足動物門

*BT1 無脊椎動物
 NT1 クモ綱
 NT2 クモ
 NT2 サソリ
 NT2 ダニ
 NT2 ダニ類
 NT1 甲殻類
 NT2 十脚目
 NT3 カニ
 NT3 クルマエビ
 NT3 ロブスター
 NT3 小エビ
 NT2 橈脚目
 NT2 鰓脚綱
 NT3 アルテミア属
 NT3 ミジンコ属
 NT1 昆虫
 NT2 カゲロウ目
 NT2 鞘翅目
 NT3 カブトムシ
 NT4 コクヌストモドキ
 NT4 ワタミハナゾウムシ
 NT2 双翅目
 NT3 ハエ
 NT4 グロシナ属
 NT4 タマネギバエ
 NT4 ミバエ
 NT5 ウリミバエ
 NT6 オリーブミバエ
 NT5 カリブミバエ
 NT5 ショウジョウバエ
 NT5 ミバエ科セラティティス属
 チチュウカイミバエ
 NT4 ラセンウジバエ
 NT3 蚊
 NT2 直翅目
 NT3 バッタ
 NT4 トノサマバッタ
 NT2 半翅目
 NT3 アブラムシ
 NT2 防翅目
 NT3 ゴキブリ
 NT2 膜翅目
 NT3 アリ
 NT3 スズメバチ
 NT3 ミツバチ
 NT2 鱗翅目
 NT3 ガ
 NT4 カイコ
 NT4 ニカメイチュウ
 NT4 ヒメハマキ
 NT4 マイマイガ属マイマイガ
 NT4 ワタノミムシ

節点展開法

INIS: 1989-09-15; ETDE: 1989-10-16
 BT1 計算法
 RT 計算格子
 RT 差分法
 RT 数学
 RT 有限要素法

説明責任

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
 1992年4月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
 SEE 核物質管理
 SEE 人事管理
 SEE 責任

説明責任 (法的)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-04-01
 1992年4月まで、ACCOUNTABILITYがE T D Eでこの概念を表現するために使用された。
 USE 責任

雪

BT1 大気降下物
 RT 雨
 RT 自然災害
 RT 南極地帯
 RT 軟氷
 RT 氷
 RT 氷河
 RT 氷雪圏
 RT 北極地帯
 RT 嵐

雪崩乗法

INIS: 1982-07-22; ETDE: 1982-08-06
 USE タウンゼンド放電

絶縁(音)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1995-07-03
 USE 防音材

絶縁(磁気)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
 USE 磁気絶縁

絶縁(電気)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
 USE 電気絶縁

絶縁(電気、磁場による)

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
 USE 磁気絶縁

絶縁(電気、誘電性材料による)

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
 USE 電気絶縁

絶縁(熱)

USE しゃ熱保温

絶縁リミタ

USE リミッタ

絶縁体(電気)

USE 電気絶縁体

絶縁破壊

電気の放電現象に限定。CLEAVAGE や DECOMPOSITION をも見よ。
 RT パッシェンの法則
 RT フラッシュオーバー
 RT リヒテンベルグ図形
 RT 火花ギャップ
 RT 過電圧
 RT 電位
 RT 電気火花
 RT 電気事故
 RT 放電

絶縁油

INIS: 1999-03-01; ETDE: 1980-07-23
 高品質の油で、その高い誘電強度と高引火点から、絶縁及び冷却媒体として、スイッチ、回路遮断器、変圧器で使用。
 UF トランス油
 *BT1 油
 RT スイッチ
 RT 回路遮断器
 RT 電気絶縁体
 RT 変圧器
 RT 誘電材料
 RT 誘電性

絶対温度 0 K

INIS: 1992-09-30; ETDE: 1992-02-10
 1992年9月まで、ABSOLUTE ZERO TEMPERATUREがこの概念を表現するために使用された。
 UF 温度 (0 k)
 UF 絶対零度
 RT 温度領域
 RT 低温学

絶対計数

BT1 計数技術
 RT 校正

絶対不安定

空間内の任意の時点で時間とともに指数関数的に成長するプラズマ不安定性の一種。CONVECTIVE INSTABILITIES (対流不安定性) の逆。
 *BT1 プラズマ不安定性
 RT ブリッグス評価基準
 RT 対流不安定

絶対零度

1992-09-30
 1992年2月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
 USE 絶対温度 0 k

絶滅の恐れのある種

2013-11-13
 USE 絶滅危惧種

絶滅危惧種

INIS: 1991-10-11; ETDE: 1976-03-22
 全部またはその範囲のかなりの部分で絶滅の危険性がある種。
 UF 絶滅の恐れのある種
 RT 植物
 RT 生物絶滅
 RT 動物

舌

*BT1 器官
 *BT1 口腔
 RT 筋肉

仙台サイクロトロン

INIS: 1983-06-30; ETDE: 2000-09-20
 USE 東北サイクロトロン

先カンブリア紀

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
 BT1 地質時代

先行核 (遅発中性子) (delayed neutrons)

USE 遅発中性子の先行核

先行核（遅発中性子）（delayed neutron）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-12-16
USE 遅発中性子の先行核

先行核（遅発陽子）（delayed protons）

INIS: 1976-10-29; ETDE: 2002-04-26
USE 遅発陽子先行核

先行核（遅発陽子）（delayed proton）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-12-16
USE 遅発陽子先行核

先住民

2008-05-23

*BT1 人口

NT1 アメリカインディアン

NT1 エスキモー族

NT1 サーミ人

先進国

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1978-03-03

UF 工業先進国

NT1 アイルランド

NT1 イタリア共和国

NT2 アペニン山脈

NT2 シチリア

NT1 オーストラリア連邦

NT2 クイーンズランド州

NT2 タスマニア州

NT2 ニューサウスウェールズ州

NT2 ビクトリア州

NT2 西オーストラリア州

NT2 南オーストラリア州

NT2 北部準州

NT1 オーストリア共和国

NT1 オランダ王国

NT1 カナダ

NT2 アルバータ州

NT2 オンタリオ州

NT3 エリオット湖

NT3 チョークリバー

NT3 ディープリバー

NT2 ケベック州

NT2 サスカチュワン州

NT2 ニューファンドランド・ラブラ

ドル州

NT2 ニューブランズウィック州

NT2 ヌナブト準州

NT2 ノースウエスト準州

NT2 ノバスコシア州

NT2 ブリティッシュ・コロンビア州

NT2 プリンセスエドワードアイランド

州

NT2 マニトバ州

NT2 ユーコン準州

NT1 サンマリノ共和国

NT1 スイス連邦

NT1 スウェーデン王国

NT1 デンマーク王国

NT1 ドイツ連邦共和国

NT1 ニュージーランド

NT1 ノルウェー王国

NT1 パチカン教皇庁

NT1 フィンランド共和国

NT1 フランス共和国

NT2 レユニオン諸島

NT1 ベルギー王国

NT1 モナコ公国

NT1 ルクセンブルク大公国

NT1 英国

NT1 南アフリカ共和国

NT2 トランスバル州

NT1 日本

NT2 広島

NT2 長崎

NT2 八幡平

NT1 u s a (アメリカ合衆国)

NT2 アーカンソー州

NT2 アイオワ州

NT2 アイダホ州

NT2 アメリカ領サモア

NT2 アメリカ領バージン諸島

NT2 アラスカ州

NT2 アラバマ州

NT2 アリゾナ州

NT2 イリノイ州

NT3 シカゴ

NT2 インディアナ州

NT2 ウィスコンシン州

NT2 ウェストヴァージニア州

NT2 オクラホマ州

NT2 オハイオ州

NT3 クリーヴランド

NT2 オレゴン州

NT3 フッド山

NT2 カリフォルニア州

NT3 コソ温泉

NT3 ブローリー地熱発電所

NT3 ロスアンジェルズ

NT2 カンザス州

NT2 グレートベースン

NT2 ケンタッキー州

NT2 コネチカット州

NT2 コロラド州

NT3 サンドウオッシュ堆積盆地

NT3 マホガニーゾーン

NT2 サウスカロライナ州

NT2 サウスダコタ州

NT3 テーブルマウンテン地域

NT2 ジョージア州

NT3 アトランタ

NT2 テキサス州

NT2 テネシー州

NT3 オークリッジ

NT3 チャタヌーガ

NT2 デラウェア州

NT2 ニュージャージー州

NT2 ニューハンプシャー州

NT2 ニューメキシコ州

NT3 ロスアラモス

NT2 ニューヨーク州

NT3 ニューヨーク市

NT2 ネバダ州

NT3 スティームボート・スプリン

グス

NT3 トノバ演習射撃地域

NT2 ネブラスカ州

NT2 ノースカロライナ州

NT2 ノースダコタ州

NT2 ハワイ州

NT2 バージニア州

NT2 バーモント州

NT2 プエルトリコ

NT2 フロリダ州

NT3 ケープケネディ

NT2 ペンシルベニア州

NT3 ピッツバーグ

NT2 マサチューセッツ州

NT2 ミシガン州

NT2 ミシシッピ州

NT2 ミズーリ州

NT2 ミネソタ州

NT2 メイン州

NT2 メリーランド州

NT2 モンタナ州

NT3 パウダーリバー流域

NT2 ユタ州

NT3 ルーズベルト温泉

NT2 ルイジアナ州

NT2 ロードアイランド州

NT2 ワイオミング州

NT3 パウダーリバー流域

NT3 ロックスプリングサイト

NT3 ワシヤキー盆地

NT2 ワシントン dc

NT2 ワシントン州

NT3 リッチランド

NT2 米国メキシコ湾岸

NT2 米国西海岸

NT2 米国東海岸

RT 技術利用

RT 経済発展

RT 石油輸出国

RT 発展途上国

先端巨大症

*BT1 内分泌腺疾患

RT 下垂体

RT s t h (成長ホルモン)

先端自動車推進システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02

USE a a p s (先端自動車推進システム)

先天性形成異常

*BT1 奇形

NT1 ダウン症

RT 遺伝的影響

RT 奇形発生

RT 催奇形物質

RT 小児科学

RT 先天性疾患

RT 胎児

RT 突然変異

RT 晩発性放射線効果

先天性疾患

UF 色素性乾皮症

BT1 疾病

NT1 ダウン症

RT 遺伝病

RT 先天性形成異常

先導粒子

INIS: 1981-11-26; ETDE: 1976-09-28

大型縦運動量を持つ荷電相互作用産物。

BT1 素粒子

RT 粒子生成

RT 粒子模型

千代田サラブレッド法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22

煙道ガスから高いSOx除去が可能になり、生成された石膏は転売したり処分できる湿式法。

*BT1 脱硫

RT 廃棄物処理

千島列島

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14

*BT1 ロシア連邦

BT1 島

RT 太平洋

宣伝

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1979-03-27

- RT マーケティング
- RT 広報活動
- RT 消費者製品
- RT 製品ラベリング
- RT 通信

専管水域

1999-10-21

緑海と陸水の両方を含む国や国家の主権管轄海域。

- UF 領海
- BT1 地表水
- RT 沿岸水域
- RT 海
- RT 海商法
- RT 漁業法
- RT 原子力船寄港
- RT 公海
- RT 政策
- RT 大陸棚
- RT 内陸水路

専門職

- USE 職業

尖'針チェーンバー

- *BT1 比例計数管

川

1997-06-19

流水本体で、一般的には広い通路を流れる。

- UF アラスカ川
- UF クリスタルリバー
- UF サイオト川
- BT1 地表水
- NT1 アーカンソー川
- NT1 アマゾン川
- NT1 アレゲーニ川
- NT1 イエロークリーク
- NT1 ヴァーフ川
- NT1 ヴルタヴァ川
- NT1 オーサブル川
- NT1 オタワ川
- NT1 オハイオ川
- NT1 オルタマハ川
- NT1 ガニソン川
- NT1 ガンジス川 (ganga river)
- NT1 キャンペーランド川
- NT1 グランドリバー
- NT1 クリンチリバー
- NT1 ケープフィア川
- NT1 ケネベック川
- NT1 コネチカット川
- NT1 コロラド川
- NT1 コロンビア川
- NT1 サギノー川
- NT1 サスケハナ川
- NT1 サバンナ川
- NT1 サンティー川
- NT1 ジェームス川
- NT1 スカジット川
- NT1 セヴァーン川
- NT1 セントクレア川
- NT1 セントジョン川
- NT1 セントローレンス川 (st lawrence river)
- NT1 チグリズ川
- NT1 チャタフチ川

- NT1 テチャ川
- NT1 デトロイト川
- NT1 テネシー川
- NT1 テムズ川
- NT1 デラウェア川
- NT1 ドノウ川
- NT1 ドニエプル (dnieper) 川
- NT1 ナイアガラ川
- NT1 ナイル川
- NT1 ニジェール川
- NT1 ネルソン川
- NT1 ノースブラッド川
- NT1 ハドソン川
- NT1 ビケインスクリーク
- NT1 ビース川
- NT1 ブラインド川
- NT1 ブラズス川
- NT1 ブラマブトラ川
- NT1 プリピャチ (pripet) 川
- NT1 フレーザー川
- NT1 ボトマック川
- NT1 ボルガ川
- NT1 ホロン川
- NT1 ホワイトリバー
- NT1 ボー川
- NT1 ミシシッピー川
- NT1 ミズーリ川
- NT1 メノミニュー川
- NT1 モホーク川
- NT1 ユーコン川
- NT1 ユーフラテス川
- NT1 ライン川
- NT1 リオ・グランデ川
- NT1 リトルテネシー川
- NT1 ルイス川
- NT1 ロース川
- NT1 黄河
- NT1 長江
- NT1 流れ
- NT1 d u d v a h川 (スロバキア)
- RT 河口
- RT 河川三角洲
- RT 洪水調節
- RT 水文学
- RT 水流
- RT 淡水
- RT 内陸水路
- RT 排水
- RT 流域

川崎-日立訓練炉

- USE h t r (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)

川内原子力1号機

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

九州電力、川内、鹿児島県、日本。

- UF 九州-3号炉
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

川内原子力2号機

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08

九州電力、川内、鹿児島県、日本。

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

戦争

1997-06-17

- NT1 化学戦
- NT1 核戦争, 放射能戦
- NT1 在来戦
- NT1 生物細菌戦

- RT 軍事戦略
- RT 国防
- RT 脆弱性

戦略ポイント

核物質の流れの測定が保障措置のために有用である燃料サイクルのポイント。

- RT 物質収支区域
- RT 保障措置

戦略的石油備蓄

INIS: 1999-10-08; ETDE: 1977-10-20

- *BT1 埋蔵量
- RT エネルギー供給
- RT 石油
- RT 地下貯蔵

戦略兵器制限条約協議

INIS: 1993-01-26; ETDE: 1986-02-03

- RT 外交政策
- RT 核軍縮
- RT 軍縮管理
- RT 国際関係
- RT 条約

戦略防衛構想

INIS: 1994-09-22; ETDE: 1984-11-29

- USE 弾道ミサイル防衛

扇風機

- USE 送風機

栓

- USE クロージャ

栓球

- USE 血小板

泉

INIS: 2000-01-26; ETDE: 1980-06-06

地下水が岩や土壌から、地表上または地表水本体に自然に流れ入る場所。

- UF 泉(水)
- NT1 低温泉
- NT2 温泉
- NT2 高温泉
- NT3 間歇泉
- NT1 冷鉱泉
- RT 水文学
- RT 地下水

泉(水)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-06-06

- USE 泉

浅地層処分

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-04-29

- USE 地層処分

浅地中処分

2013-11-27

- USE 地層処分

洗い流し

- UF レインアウト
- UF 湿性沈着
- UF 捕集(大気中)
- BT1 放射性降下物
- RT 雨
- RT 液滴
- RT 除染
- RT 水
- RT 大気汚染
- RT 大気降下物
- RT 沈殿凝集

RT 噴霧
RT 放射能雲

洗鉍

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1975-07-29

NT1 石灰・石灰岩湿式洗浄法
NT2 ビシヨフプロセス
RT オフガスシステム
RT ガス洗浄機
RT スケール除法
RT フィルタ
RT マグネシウムスラリー洗浄法
RT 煙道ガス
RT 汚染制御装置
RT 化学吸着
RT 除染
RT 清浄
RT 精製
RT 洗濯
RT 分離工程
RT 噴霧

洗剤

SF 化学製品
*BT1 湿潤剤
*BT1 乳化剤
NT1 ブルロニクス
RT セッケン
RT 除染
RT 清浄
RT 生体異物

洗浄

大量の水を注入し、排出することによって中空器官の洗い流す。

UF 肺洗浄
RT 呼吸器系
RT 除染
RT 排出
RT 肺

洗浄機(燃料)

USE 燃料洗濯機

洗濯

1992-03-11

UF 洗濯場
BT1 清浄
RT 安全シャワー
RT 衣服洗濯機
RT 重液選鉍
RT 食器洗浄機
RT 洗鉍
RT 選炭

洗濯機、衣服

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

USE 衣服洗濯機

洗濯場

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 衣服
USE 建物
USE 洗濯

染色体

1997-06-17

NT1 ヒト染色体
NT2 ヒトx染色体
NT2 ヒトy染色体
NT2 ヒト1番染色体

NT2 ヒト12番染色体
NT2 ヒト13番染色体
NT2 ヒト14番染色体
NT2 ヒト15番染色体
NT2 ヒト16番染色体
NT2 ヒト17番染色体
NT2 ヒト18番染色体
NT2 ヒト19番染色体
NT2 ヒト2番染色体
NT2 ヒト21番染色体
NT2 ヒト22番染色体
NT2 ヒト3番染色体
NT2 ヒト5番染色体
NT2 ヒト6番染色体
NT2 ヒト7番染色体
NT2 ヒト8番染色体
NT2 ヒト9番染色体
NT2 フィラデルフィア染色体

NT1 異形染色体

NT2 x染色体
NT3 ヒトx染色体
NT2 y染色体
NT3 ヒトy染色体

NT1 環状染色体

NT1 二動原体染色体
NT1 末端動原体型染色体
RT クロマチン
RT コンティング
RT テロマー
RT バンド技術
RT 遺伝子
RT 遺伝子オペロン
RT 遺伝子マッピング
RT 遺伝子調節
RT 遺伝的影響
RT 核型 (遺伝学)
RT 核小体
RT 原位置ハイブリダイゼーション
RT 細胞核
RT 乗換
RT 染色体ソーティング
RT 染色体異常 (chromosomal aberrations)
RT 染色体消失
RT 染色分体
RT 動原体
RT 有糸分裂
RT dna
RT dna修復
RT r f l p (制限酵素切断片多型)

染色体ソーティング

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1987-04-24

個々の染色体を大量に提供するために、核型を物理的に分離したもの。

BT1 細胞学的技術
RT ヒト染色体
RT 細胞流システム
RT 染色体

染色体異常 (

CHROMOSOMAL ABERRATIONS)

1998-02-16

UF 異常 (染色体)
UF 削除 (染色体)
UF 染色体異常 (chromosome aberrations)
UF 染色体交換
UF 染色体断片

UF 染色分体削除
UF 相互転座
BT1 突然変異
NT1 姉妹染色分体交換
NT1 染色体切断
RT ダウン症
RT テロマー
RT バンド技術
RT ヒト染色体
RT 異形染色体
RT 遺伝子制御
RT 遺伝病
RT 核型 (遺伝学)
RT 生物指標
RT 染色体
RT 二動原体染色体
RT 末端動原体型染色体
RT dna損傷

染色体異常 (chromosome aberrations)

USE 染色体異常 (chromosomal aberrations)

染色体交換

USE 染色体異常 (chromosomal aberrations)

染色体消失

INIS: 1976-05-05; ETDE: 1976-06-07

BT1 損失
RT 遺伝的放射線効果
RT 染色体

染色体切断

*BT1 染色体異常 (chromosomal aberrations)
RT 異質染色質

染色体断片

USE 染色体異常 (chromosomal aberrations)

染色分体

RT クロマチン
RT ヒト染色体
RT 姉妹染色分体交換
RT 染色体

染色分体削除

USE 染色体異常 (chromosomal aberrations)

染料

1996-07-18

UF ブルブル酸
UF ムレキシド
SF 化学製品
NT1 アクリジンオレンジ
NT1 アゾ染料
NT2 エバンスブルー
NT2 エリオクロム染料
NT2 トリパンブルー
NT2 トルイジンブルー
NT2 メチルオレンジ
NT2 メチルレッド
NT1 アリザリン
NT1 インジゴ
NT1 インドシアニングリーン
NT1 エオシン
NT1 キシレノールオレンジ
NT1 キニザリン
NT1 クルクミン
NT1 シアニン色素

- NT1 スクアリリウム染料
- NT1 トリフェニルメタン染料
- NT2 メチルチモールブルー
- NT2 メチルバイオレット
- NT1 ピロカテコール バイオレット
- NT1 フタロシアニン
- NT1 フルオレセイン
- NT2 エリスロシン
- NT1 ヘマトキシリン
- NT1 モリン
- NT1 ローズベンガル
- NT1 ローダミン
- RT アントラキノン
- RT インク
- RT カルミン酸
- RT クロモトロブ酸
- RT ジアゾ化合物
- RT ステイン
- RT 光色材料
- RT 比色線量計
- RT 有機太陽電池

潜在資源

- INIS: 1993-04-07; ETDE: 1978-06-14
- 開発資源の可能性。
- RT エネルギー源開発
- RT 鉱物資源
- RT 資源
- RT 探鉱

潜水艦

- 任意の自走式潜水艇やえい航水中バージや水中アレイ。
- UF 潜水艇
- BT1 船舶
- RT 原子力船

潜水作業

- INIS: 1993-03-25; ETDE: 1976-03-11
- BT1 水中操作
- RT 沖合作業
- RT 水中施設
- RT 生命維持装置

潜水艇

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-28
- USE 潜水艇

潜像

- RT 原子核乳剤、原子核乾板
- RT 写真フィルム
- RT 写真乳剤
- RT 誘電体飛跡検出器

潜入(人による)

- INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13
- USE 人間侵入

潜熱蓄熱

- INIS: 1993-06-04; ETDE: 1977-06-30
- 様々な材料の融解潜熱の熱エネルギーの貯蔵。
- *BT1 熱貯蔵
- RT 気化熱
- RT 季節間蓄熱
- RT 相転移材料
- RT 熱エネルギー貯蔵設備
- RT 融解熱

潜熱(気化)

- USE 気化熱

潜熱(昇華)

- USE 昇華熱

潜熱(転移)

- USE 転移熱

潜熱(融解)

- USE 融解熱

潜伏期

- RT 加熱
- RT 感染症
- RT 検疫
- RT 時間依存性
- RT 潜伏期間

潜伏期間

- UF 無病期間
- RT 急性被曝
- RT 検疫
- RT 潜伏期
- RT 晩発性放射線効果
- RT 放射線症候群

潜望鏡

- BT1 光学系
- RT ホットセル
- RT ホットラボ
- RT 遠隔操作

旋盤

- INIS: 1980-05-14; ETDE: 1978-07-06
- *BT1 工作機械
- RT 機械加工

旋毛虫

- BT1 寄生者
- *BT1 線形動物門
- RT 食肉
- RT 旋毛虫症

旋毛虫症

- *BT1 寄生虫症
- RT 炎症
- RT 筋肉
- RT 消化管
- RT 旋毛虫

穿孔

- 1991-08-14
- NT1 さく井
- NT1 回転掘削
- NT1 海洋掘削
- NT1 傾斜掘り
- NT1 削岩
- RT ターボドリル
- RT ドリルビット
- RT 井戸
- RT 掘削流体
- RT 切断取り外し
- RT m w d (掘削時測定) システム

穿孔カード

- 1994-08-22
- 1994年8月まで有効なディスクリプタであった。
- USE 記憶装置

穿孔テープ

- RT 記憶装置

線エネルギー付与

- UF 線エネルギー付与

- BT1 エネルギー移行
- RT エネルギー損失
- RT ブラッグ曲線
- RT マイクロドジメトリー
- RT 酸素富化率
- RT 生物学的修復
- RT 線質係数
- RT 線量当量
- RT 電離
- RT 放射線質
- RT r b e (生物効果比)

線エネルギー付与

- USE 線エネルギー付与

線維芽細胞

- *BT1 結合組織細胞
- RT コラーゲン
- RT 線維症
- RT 1セル

線維症

- BT1 病理学的変化
- RT 結合組織
- RT 線維芽細胞

線維素

- *BT1 血液凝固因子
- *BT1 硬タンパク質

線維素溶解

- *BT1 タンパク質加水分解
- RT ウロキナーゼ
- RT フィブリノリジン
- RT 連鎖球菌プロテイナーゼ

線維肉腫

- *BT1 肉腫

線吸収模型

- 1976-02-11
- aは物理的な散乱振幅、rは入力レズジエポール振幅の積、sは再散乱因子、である場合、演算子方程式 $a = r s$ と、 $b = (j + 1/2) / k$ は、インパクトパラメータである場合、部分波投影のスカラ方程式 $a(b) = r(b) s(b)$ を満足する模型。
- UF 吸収模型
- UF 吸収模型(線)
- UF 模型(線吸収)
- *BT1 粒子模型
- RT レズジェ極
- RT 散乱振幅
- RT 部分波

線形スクリーピンチ装置

- UF 複合ピンチ装置 (線形)
- *BT1 線形ピンチ装置
- RT スクリーピンチ

線形テーatapinchi装置

- 1996-07-18
- UF ビアチェ装置
- UF 直交ピンチ装置 (線形)
- UF 誘導ピンチ装置 (線形)
- UF b s g 装置
- *BT1 線形ピンチ装置
- NT1 イザール装置
- NT1 スキュラ装置
- RT テータピンチ

線形ハードコアピンチ装置

- UF 管状ピンチ装置 (線形)
- UF 逆転ピンチ装置(線形)
- UF unpinch (線型ハードコアピンチ装置)
- *BT1 線形ピンチ装置
- RT ハードコアピンチ

線形ピンチ装置

- 1996-06-28
- 1996年7月まで、MEGATRONはETDEの有効なディスクリプタであった。
- UF メガトロン
- *BT1 オープンプラズマ装置
- *BT1 ピンチ装置
- NT1 線形スクリューパーピンチ装置
- NT1 線形テータピンチ装置
- NT2 イザール装置
- NT2 スキュアラ装置
- NT1 線形ハードコアピンチ装置
- NT1 線形zピンチ装置
- RT 直線ピンチ型炉

線形運動量

- UF 運動量(線)
- UF 力積(線運動量)
- NT1 横運動量
- NT1 縦運動量
- RT エネルギー運動量テンソル
- RT ダリッツプロット
- RT ブリズムプロット
- RT 運動
- RT 運動エネルギー
- RT 角運動量
- RT 質量
- RT 線形運動量演算子
- RT 線形運動量分解能
- RT 速度

線形運動量演算子

- *BT1 量子演算子
- RT 線形運動量

線形運動量分解能

- BT1 分解能
- RT 線形運動量

線形加速器

- 1996-08-06
- HELAC、ING LINAC、MINNESOTA UNIV LINAC、ZERAN LINACは、ETDEの有効なディスクリプタであった。
- UF ツェランリニアック
- UF ミネソタ大学linac
- UF 強中性子発生装置linac
- UF helac
- UF linacs (線形加速器)
- UF ing (強力中性子発生) linac
- BT1 加速器
- NT1 j-parc linac
- NT1 ウェークフィールド加速器
- NT1 オルセーlinac
- NT1 サクレーlinac
- NT1 スヴィエルク linac
- NT1 スタンフォード線形加速器センター1.2-gev linac
- NT1 スタンフォード線形加速器センター20-gev linac
- NT1 ハリコフ linac

- NT1 ビート波加速器
- NT1 フラスカティ linac
- NT1 ブルックヘブン国立研究所 200m e vライナック
- NT1 リニアコライダー
- NT2 コンパクトリニアコライダー
- NT2 スタンフォードリニアコライダー
- NT2 テスラリニアコライダー
- NT2 国際リニアコライダー
- NT1 四重極型リニアック
- NT1 日本原子力研究所 linac
- NT1 北京電子陽電子コライダー
- NT1 北京陽子 linac
- NT1 anu超伝導 linac
- NT1 c e b a f 加速器
- NT1 c e r n リニアック
- NT1 f m i t (核融合材料照射試験施設) ライナック
- NT1 h i l a c s (重イオン線形加速器)
- NT2 アトラス超伝導 linac
- NT2 スーパー重イオン線形加速器
- NT1 k e k (高エネルギー物理学研究所) linac
- NT1 l a m p f (ロスアラモス中間子物理研究施設) linac
- NT1 l l n l 高度試験加速器
- NT1 m e a ライナック
- NT1 m i t ベイツ研究所ライナック
- NT1 n r l (海軍研究試験所) l i n a c
- NT1 o r e l a (オークリッジ国立研究所電子線形加速器)
- NT1 r i l a c (理研重イオン線型加速器)
- NT1 u n i l a c (ドイツ重イオン化学研究所加速器)
- RT linac・蓄積加速器
- RT ドリフトチューブ
- RT ピグミー施設
- RT k e k (高エネルギー物理学研究所) フォトンファクトリー

線形計画法

- 1999-08-13
- 制約を受ける多くの変数関数の最大化、または最小化に関する操作や手順の最適化。
- BT1 計算法
- RT 計量経済学
- RT 最適化
- RT 数理モデル
- RT 動的計画法
- RT 非線形計画法

線形動物門

- 1996-11-13
- UF ネマータ
- UF 虫(円形)
- SF 袋形動物門
- *BT1 無脊椎動物
- NT1 回虫目
- NT2 回虫属
- NT1 旋毛虫
- NT1 肺虫
- NT1 鉤虫
- RT 寄生者
- RT 糸状虫症

線形率計

- *BT1 計数率計

線形Zピンチ装置

- UF 直線ピンチプラズマ発生装置 (線形)
- UF zピンチ装置 (線形)
- *BT1 線形ピンチ装置
- RT 縦ピンチ

線欠陥

- *BT1 結晶欠陥
- NT1 クラウドイオン
- NT1 転位
- NT2 らせん転位
- NT2 刃状転位

線源

- 宇宙放射線については、COSMIC GAMMA SOURCES、COSMIC RADIO SOURCES、COSMIC X-RAY SOURCESをも見よ。
- UF アプリケーター(放射線治療)
- UF 放射線付与装置
- NT1 γ 線源
- NT1 携帯用資源
- NT1 光源
- NT1 線源移植
- NT1 点線源
- NT1 非密封線源
- NT1 放射光源
- NT2 インダスー1
- NT2 インダスー2
- NT2 サーフii蓄積リング
- NT2 スイス放射光源
- NT2 浦項放射光実験施設
- NT2 欧州放射光施設
- NT2 改良型光源
- NT2 改良型光子源
- NT2 k e k (高エネルギー物理学研究所) フォトンファクトリー
- NT2 l n l s 蓄積リング
- NT2 n s l s (国立シンクロトロン光源研究所)
- NT2 s p r i n g - 8 (大型放射光施設) 蓄積リング
- NT1 密封線源
- NT1 粒子源
- NT2 α 線源
- NT2 β 源
- NT2 重陽子源
- NT2 中性子源
- NT3 中性子発生装置
- NT2 電子源
- NT3 ビアス電子銃
- NT2 反陽子源
- NT2 陽子源
- NT2 陽電子線源
- NT1 x線源
- RT コンテナ
- RT メーザー
- RT レーザー
- RT 坑井検層設備
- RT 照射
- RT 照射プラント
- RT 照射装置
- RT 放射性同位体
- RT 放射線
- RT 放射線防護
- RT 放射能

線源移植

- UF 注入源
- BT1 インプラント
- BT1 線源
- RT アフターローディング
- RT 小線源照射療法
- RT 照射カプセル
- RT 内部照射
- RT 放射線塞栓形成法
- RT 放射線治療

線質係数

- UF *q f* (放射)
- BT1 無次元数
- RT 酸素富化率
- RT 線エネルギー付与
- RT 線量当量
- RT 放射線質
- RT *r b e* (生物効果比)

線状構造線

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-10
- 断層や地下構造などの特性を明らかにした線形地形。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 地質構造

線幅

- RT スペクトル
- RT 準位幅
- RT 線幅拡大
- RT 線幅縮小

線幅拡大

- UF スペクトルブロードニング
- UF ブロードニング (ライン)
- NT1 ドップラーブロードニング
- RT シュタルク効果
- RT スペクトル
- RT 光学深度曲線
- RT 線幅
- RT 線幅縮小
- RT 分光学成長カーブ

線幅縮小

- INIS: 1976-07-16; ETDE: 1976-09-15
- UF スペクトル縮小
- RT スペクトル
- RT 線幅
- RT 線幅拡大

線量

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19
- NT1 致死線量
- NT2 致死放射投与量
- NT1 放射線量
- NT2 しきい線量
- NT2 遺伝有意線量
- NT2 吸収放射線量
- NT2 積分線量
- NT2 体細胞有意線量
- NT2 致死放射投与量
- NT2 等価放射線量

線量(放射)

- ETDE: 2002-06-13
- USE 放射線量

線量計

- UF 線量計
- UF 放射線量計
- BT1 測定器

- NT1 アルベド・中性子線量計
- NT1 エキソ電子線量計
- NT1 コンデンサー電離箱
- NT1 バブル線量計
- NT1 ブラッグ・グレイ電離箱
- NT1 ルミネッセンス線量計
- NT2 熱ルミネッセンス線量計
- NT2 *r p l* (蛍光)線量計
- NT1 化学線量計
- NT2 高分子ゲル線量計
- NT1 写真フィルム線量計
- NT1 生物学的線量計
- NT1 熱量計式線量計
- NT1 比色線量計
- NT1 補外電離箱
- NT1 *r i t a c*線量計
- NT1 *r i t a d*線量計
- RT シンチレーション計数器
- RT 線量測定
- RT 半導体検出器
- RT 放射線モニタ
- RT 放射線モニタリング
- RT 放射線検出器
- RT 放射線量
- RT 放射探知

線量計

- USE 線量計

線量減少要素

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
- USE 効率
- USE 放射線防護剤

線量限度

- *BT1 安全基準
- RT 最大許容線量
- RT 線量当量
- RT 線量預託
- RT 放射線量
- RT *u n s c e a r* (国際連合原子放射線の影響に関する科学委員会)

線量相対要素

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
- USE 効率
- USE 放射線防護剤

線量測定

- UF 放射線量測定
- NT1 イオン放射線測定
- NT1 フィルム線量測定
- NT1 マイクロドジメトリー
- NT1 α 放射線測定
- NT1 β 放射線測定
- NT1 γ 線量測定
- NT1 π 中間子放射線測定
- NT1 個人線量測定
- NT1 高分子ゲル線量測定
- NT1 中性子線量測定
- NT1 電子放射線測定
- NT1 熱ルミネッセンス線量測定
- NT1 陽子放射線測定
- NT1 x 線放射線測定
- RT ライオルミネッセンス線量計
- RT 線量当量
- RT 線量率計
- RT 測定方法
- RT 放射線
- RT 放射線モニタリング
- RT 放射線計測学、放射線計量学

- RT 放射線防護
- RT 放射線量
- RT 放射線量単位
- RT 放射探知
- RT *i c r u* (国際的放射線単位測定委員会)
- RT *s s d l* (二次標準線量計試験所)

線量当量

- 1975年1月から1997年4月まで、SIEVERT UNIT はETDEの有効なディスクリプタであった。
- RT 線エネルギー付与
- RT 線質係数
- RT 線量限度
- RT 線量測定
- RT 線量預託
- RT 組織等価検出器
- RT 電離放射線
- RT 放射線量

線量配

- USE 放射線量分布

線量分割

- USE 分割照射

線量預託

- RT 医療監視
- RT 寿命
- RT 線量限度
- RT 線量当量
- RT 内部照射
- RT 晩発性放射線効果
- RT 放射性核種動態
- RT 放射線量

線量率

- RT パルス照射
- RT 時間依存性
- RT 時間的線量分布
- RT 低線量照射
- RT 放射線効果
- RT 放射線量
- RT 放射線量率範囲

線量率計

- UF 計数率計(線量)
- RT 線量測定

線量(致死)

- INIS: 1986-03-04; ETDE: 2002-06-13
- USE 致死線量

繊維工業

- INIS: 1998-10-13; ETDE: 1977-06-24
- BT1 産業
- RT 織物

繊維類

- 1996-08-05
- NT1 光ファイバー
- NT1 炭素繊維
- RT アラミド
- RT グラスファイバー
- RT ジュート
- RT ダクロン
- RT レーヨン
- RT 鉞さい綿
- RT 合成物質
- RT 織物
- RT 綿

RT 羊毛

絨毛虫類

INIS: 1993-07-13; ETDE: 1981-06-17

- *BT1 原生動物門
- NT1 ゾウリムシ属
- NT1 テトラヒメナ属

腺

- UF 汗腺
- UF 皮脂腺
- *BT1 器官
- NT1 肝臓
- NT1 松果体
- NT1 前立腺
- NT1 唾腺
- NT1 内分泌腺
- NT2 下垂体
- NT2 甲状腺
- NT2 副甲状腺
- NT2 副腎
- NT2 膵臓
- NT1 乳腺
- RT 腺腫
- RT 排出
- RT 分泌

腺癌

USE 癌腫

腺腫

*BT1 癌腫
RT 腺

船形掘削船

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
USE 海上作業台船
USE 船舶

船舶

- UF ピュージェット・サウンド海軍造船所
- UF 船形掘削船
- NT1 タンカー
- NT1 原子力船
- NT2 原子力商船
- NT3 原子力船オットー・ハーン
- NT3 原子力船サバンナ
- NT3 原子力船むつ
- NT2 原子力船エンリコ・フェルミ
- NT2 原子力船シベリ
- NT2 原子力船レーニン
- NT2 原子力船レオニード・ブレジネフ
- NT1 潜水艦
- RT ナビゲーション
- RT はしけ
- RT モーターボート
- RT 位置決め
- RT 海上輸送
- RT 航法計器
- RT 姿勢制御ロケット
- RT 帆

船舶推進用原子炉

- UF 海軍炉
- UF s 8 g 原型炉
- SF エンリコ・フェルミ炉
- *BT1 推進用原子炉
- NT1 オットー・ハーン炉
- NT1 サバンナ炉
- NT1 シベリ炉

- NT1 むつ炉
- NT1 レーニン炉
- NT1 レオニード・ブレジネフ炉
- NT1 e f d r - 5 0 炉
- RT 原子力船

選鉱 (ORE PROCESSING)

2000-02-01

- UF 製鋼法 (鉱石)
- BT1 処理
- NT1 レトルト処理
- NT2 原位置蒸留
- NT1 富鉱化
- RT ウラン精鉱
- RT スラリー
- RT つぶし加工
- RT テーリング
- RT プロセス制御
- RT 原位置処理
- RT 工場廃石
- RT 鉱石
- RT 浸出
- RT 精錬
- RT 浮遊選鉱
- RT 放射分析ソーティング
- RT 硫黄菌属酸化細菌

選択規則

- NT1 超選択則
- RT エネルギー準位遷移
- RT スプーリオン
- RT 禁制遷移
- RT 相互作用
- RT 崩壊
- RT 量子力学

選択接触還元

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1990-02-28

- *BT1 還元
- *BT1 脱硝化作用
- RT 煙道ガス
- RT 酸化窒素
- RT 触媒作用
- RT 大気汚染制御

選択的勤務時間制

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-08

- UF パートタイムワークスケジュール
- UF フレックスタイム
- UF 交代勤務
- UF 集中労働週間
- BT1 行政手続
- RT 勤務日
- RT 個人

選択放射材料

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11

- *BT1 太陽熱設備
- BT1 表面
- RT 黒色被覆
- RT 太陽光吸収装置
- RT 分光反射率

選炭

INIS: 1999-05-06; ETDE: 1975-08-19

- 工業用途で石炭を準備するための粉碎、スクリーニング、粉碎、洗浄など。
- UF コンバトルプロセス
- SF シラキユース化学粉碎プロセス
- NT1 l i c a d o プロセス
- RT つぶし加工

- RT ロドコッカス属
- RT 乾燥
- RT 重液選鉱
- RT 水分除去
- RT 清浄
- RT 洗濯
- RT 選炭工場
- RT 浮遊選鉱
- RT 粉碎
- RT 米国クリーンコール技術計画
- RT j p l プロセス
- RT t r w 社プロセス

選炭工場

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-06-07

- SF 溶剤精製炭プラント
- BT1 工業プラント
- RT 選炭
- RT 溶剤精製炭

選別

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1975-10-01

- NT1 放射分析ソーティング
- RT ジグ
- RT スクリーニング
- RT スクリーン
- RT フィルタ
- RT 濃縮機
- RT 分離工程
- RT 分類
- RT 粒度クラシファイア

遷移温度

- UF 温度(変遷)
- *BT1 熱力学的性質
- NT1 キュリー点
- NT1 ネール温度
- NT1 ラムダ点
- NT1 沸点
- NT1 融点
- NT1 臨界温度
- NT1 露点
- RT 延性・脆性遷移
- RT 相数変換

遷移金属

USE 遷移元素

遷移元素

- UF 遷移金属
- *BT1 金属元素
- NT1 イットリウム
- NT1 クロム
- NT1 コバルト
- NT1 ジルコニウム
- NT2 アルファジルコニウム
- NT2 オメガジルコニウム
- NT2 ベータジルコニウム
- NT1 スカンジウム
- NT1 タングステン
- NT2 タングステン-α
- NT1 タンタル
- NT1 チタン
- NT2 アルファチタニウム
- NT2 ベータチタニウム
- NT1 テクネチウム
- NT1 ニオブ
- NT2 αニオブ
- NT2 βニオブ
- NT1 ニッケル
- NT1 バナジウム

NT1 ハフニウム
 NT2 ハフニウム- α
 NT2 ハフニウム- β
 NT1 マンガン
 NT2 アルファ・マンガン
 NT1 モリブデン
 NT1 レニウム
 NT1 金
 NT1 銀
 NT1 鉄
 NT2 アルファ鉄
 NT2 ガンマ鉄
 NT2 デルタ鉄
 NT1 銅
 NT1 白金族金属
 NT2 イリジウム
 NT2 オスミウム
 NT2 パラジウム
 NT2 ルテニウム
 NT2 ロジウム
 NT2 白金

遷移元素化合物

UF *i v a* 族金属化合物
 UF *v a* 族金属化合物
 UF *v i a* 族金属化合物
 NT1 イットリウム化合物
 NT2 イットリウムテルル化物
 NT2 イットリウムハロゲン化物
 NT3 フッ化イットリウム
 NT3 ヨウ化イットリウム
 NT3 塩化イットリウム
 NT3 臭化イットリウム
 NT2 イットリウムリン化合物
 NT2 ケイ化イットリウム
 NT2 ケイ酸イットリウム
 NT2 セレン化イットリウム
 NT2 タングステン酸イットリウム
 NT2 ヒ化イットリウム
 NT2 ホウ化イットリウム
 NT2 リン酸イットリウム
 NT2 過塩素酸イットリウム
 NT2 酸化イットリウム
 NT3 合金-*i n-853*
 NT2 硝酸イットリウム
 NT2 水酸化イットリウム
 NT2 水素化イットリウム
 NT2 炭化イットリウム
 NT2 炭酸イットリウム
 NT2 窒化イットリウム
 NT2 硫化イットリウム
 NT2 硫酸イットリウム
 NT1 イリジウム化合物
 NT2 ケイ化イリジウム
 NT2 テルル化イリジウム
 NT2 ハロゲン化イリジウム
 NT3 フッ化イリジウム
 NT3 塩化イリジウム
 NT2 ホウ化イリジウム
 NT2 酸化イリジウム
 NT2 水素化イリジウム
 NT2 炭化イリジウム
 NT2 窒化イリジウム
 NT2 硫酸イリジウム
 NT1 オスミウム化合物
 NT2 オスミウム硫酸塩
 NT2 ハロゲン化オスミウム
 NT3 フッ化オスミウム
 NT3 塩化オスミウム
 NT2 ホウ化オスミウム

NT2 リン化オスミウム
 NT2 酸化オスミウム
 NT2 炭化オスミウム
 NT2 窒化オスミウム
 NT2 硫化オスミウム
 NT1 クロム化合物
 NT2 クロムハロゲン化物
 NT3 フッ化クロム
 NT3 ヨウ化クロム
 NT3 塩化クロム
 NT3 臭化クロム
 NT2 クロム酸
 NT2 クロム酸塩
 NT2 クロム鉄鉱
 NT2 ケイ化クロム
 NT2 ケイ酸クロム
 NT2 セレン化クロム
 NT2 テルル化クロム
 NT2 ホウ化クロム
 NT2 リン酸クロム
 NT2 過塩素酸クロム
 NT2 酸化クロム
 NT2 硝酸クロム
 NT2 水酸化クロム
 NT2 水素化クロム
 NT2 炭化クロム
 NT2 窒化クロム
 NT2 ニクロム酸塩
 NT2 硫化クロム
 NT2 硫酸クロム
 NT1 コバルト化合物
 NT2 ケイ化コバルト
 NT2 ケイ酸コバルト
 NT2 セレン化コバルト
 NT2 タングステン酸コバルト
 NT2 テルル化コバルト
 NT2 ハロゲン化コバルト
 NT3 フッ化コバルト
 NT3 ヨウ化コバルト
 NT3 塩化コバルト
 NT3 臭化コバルト
 NT2 ヒ化コバルト
 NT2 ホウ化コバルト
 NT2 リン化コバルト
 NT2 リン酸コバルト
 NT2 過塩素酸コバルト
 NT2 酸化コバルト
 NT2 硝酸コバルト
 NT2 水酸化コバルト
 NT2 水素化コバルト
 NT2 炭化コバルト
 NT2 炭酸コバルト
 NT2 硫化コバルト
 NT2 硫酸コバルト
 NT1 ジルコニウム化合物
 NT2 ケイ化ジルコニウム
 NT2 ケイ酸ジルコニウム
 NT2 ジルコン酸塩
 NT3 *p l z t* (チタン酸ジルコン酸ランタン鉛)
 NT3 *p z t* (ジルコンチタン酸鉛)
 NT2 セレン化ジルコニウム
 NT2 タングステン酸ジルコニウム
 NT2 テルル化ジルコニウム
 NT2 ハロゲン化ジルコニウム
 NT3 フッ化ジルコニウム
 NT3 ヨウ化ジルコニウム
 NT3 塩化ジルコニウム
 NT3 臭化ジルコニウム

NT2 ヒ化ジルコニウム
 NT2 ホウ化ジルコニウム
 NT2 リン化ジルコニウム
 NT2 リン酸ジルコニウム
 NT2 過塩素酸ジルコニウム
 NT2 酸化ジルコニウム
 NT2 硝酸ジルコニウム
 NT2 水酸化ジルコニウム
 NT2 水素化ジルコニウム
 NT2 炭化ジルコニウム
 NT2 炭酸ジルコニウム
 NT2 窒化ジルコニウム
 NT2 硫化ジルコニウム
 NT2 硫酸ジルコニウム
 NT1 スカンジウム化合物
 NT2 ケイ化スカンジウム
 NT2 ケイ酸スカンジウム
 NT2 セレン化スカンジウム
 NT2 タングステン酸スカンジウム
 NT2 ハロゲン化スカンジウム
 NT3 フッ化スカンジウム
 NT3 ヨウ化スカンジウム
 NT3 塩化スカンジウム
 NT3 臭化スカンジウム
 NT2 ホウ化スカンジウム
 NT2 リン化スカンジウム
 NT2 リン酸スカンジウム
 NT2 過塩素酸スカンジウム
 NT2 酸化スカンジウム
 NT2 硝酸スカンジウム
 NT2 水酸化スカンジウム
 NT2 水素化スカンジウム
 NT2 炭化スカンジウム
 NT2 炭酸スカンジウム
 NT2 窒化スカンジウム
 NT2 硫化スカンジウム
 NT2 硫酸スカンジウム
 NT1 タングステン化合物
 NT2 ケイ化タングステン
 NT2 セレン化タングステン
 NT2 タングステンリン酸塩
 NT2 タングステン酸塩
 NT3 ウラニルタングステン酸塩
 NT3 ウランタングステン酸塩
 NT3 エルビウムタングステン酸塩
 NT3 ジスプロシウムタングステン酸塩
 NT3 タングステン酸'ピスマス
 NT3 タングステン酸アルミニウム
 NT3 タングステン酸アンモニウム
 NT3 タングステン酸イッテルビウム
 NT3 タングステン酸イットリウム
 NT3 タングステン酸インジウム
 NT3 タングステン酸カドミウム
 NT3 タングステン酸ガドリニウム
 NT3 タングステン酸カリウム
 NT3 タングステン酸カルシウム
 NT3 タングステン酸コバルト
 NT3 タングステン酸サマリウム
 NT3 タングステン酸ジルコニウム
 NT3 タングステン酸スカンジウム
 NT3 タングステン酸スズ
 NT3 タングステン酸ストロンチウム
 NT3 タングステン酸セシウム
 NT3 タングステン酸セリウム
 NT3 タングステン酸タリウム
 NT3 タングステン酸トリウム
 NT3 タングステン酸ナトリウム

- NT3** タングステン酸ニッケル
NT3 タングステン酸ネオジム
NT3 タングステン酸ハフニウム
NT3 タングステン酸バリウム
NT3 タングステン酸プラセオジム
NT3 タングステン酸マンガン
NT3 タングステン酸ランタン
NT3 タングステン酸リチウム
NT3 タングステン酸ルテチウム
NT3 タングステン酸ルビジウム
NT3 タングステン酸亜鉛
NT3 タングステン酸鉛
NT3 タングステン酸銀
NT3 タングステン酸鉄
NT3 タングステン酸銅
NT3 タンタルタングステン酸塩
NT3 チタンタングステン酸塩
NT3 バナジウムタングステン酸塩
NT2 タングステン水酸化物
NT2 タングストリン酸
NT2 テルル化タングステン
NT2 ハロゲン化タングステン
NT3 フッ化タングステン
NT3 ヨウ化タングステン
NT3 塩化タングステン
NT3 臭化タングステン
NT2 ホウ化タングステン
NT2 リン化タングステン
NT2 酸化タングステン
NT3 ナトリウムタングステン青銅
NT2 水素化タングステン
NT2 炭化タングステン
NT2 窒化タングステン
NT2 硫化タングステン
NT1 タンタル化合物
NT2 ケイ化タンタル
NT2 セレン化タンタル
NT2 タンタルアルセニド
NT2 タンタルケイ酸塩
NT2 タンタルタングステン酸塩
NT2 タンタル酸塩
NT2 タンタル硫酸塩
NT2 テルル化タンタル
NT2 ハロゲン化タンタル
NT3 フッ化タンタル
NT3 ヨウ化タンタル
NT3 塩化タンタル
NT3 臭化タンタル
NT2 ホウ化タンタル
NT2 リン化タンタル
NT2 リン酸タンタル
NT2 酸化タンタル
NT2 水酸化タンタル
NT2 水素化タンタル
NT2 炭化タンタル
NT2 窒化タンタル
NT2 硫化タンタル
NT1 チタン化合物
NT2 ケイ化チタン
NT2 ケイ酸チタン
NT2 セレン化チタン
NT2 チタンアルセニド
NT2 チタンタングステン酸塩
NT2 チタン化物
NT2 チタン酸塩
NT3 チタン酸カドミウム
NT3 チタン酸ストロンチウム
NT3 チタン酸リチウム
NT3 p l z t (チタン酸ジルコン酸ランタン鉛)
NT3 p z t (ジルコンチタン酸鉛)
NT2 チタン硝酸塩
NT2 テルル化チタン
NT2 ハロゲン化チタン
NT3 フッ化チタン
NT3 ヨウ化チタン
NT3 塩化チタン
NT3 臭化チタン
NT2 ホウ化チタン
NT2 リン化チタン
NT2 リン酸チタン
NT2 酸化チタン
NT2 水酸化チタン
NT2 水素化チタン
NT2 炭化チタン
NT2 窒化チタン
NT2 硫化チタン
NT2 硫酸チタン
NT1 テクネチウム化合物
NT2 テクネチウムカーバイド
NT2 テクネチウムセレン化物
NT2 テクネチウムテルル化物
NT2 テクネチウムハロゲン化物
NT3 テクネチウム臭化物
NT3 フッ化テクネチウム
NT3 ヨウ化テクネチウム
NT3 塩化テクネチウム
NT2 テクネチウムリン酸塩
NT2 テクネチウム酸
NT2 テクネチウム水素化物
NT2 パーテクネチウム酸
NT2 酸化テクネチウム
NT2 硫化テクネチウム
NT1 ニオブ化合物
NT2 ケイニオブ
NT2 セレン化ニオブ
NT2 テルル化ニオブ
NT2 ニオブアルセニド
NT2 ニオブケイ酸塩
NT2 ニオブハロゲン化物
NT3 フッ化ニオブ
NT3 ヨウ化ニオブ
NT3 塩化ニオブ
NT3 臭化ニオブ
NT2 ニオブ酸塩
NT2 ニオブ硫酸塩
NT2 フッ化ニオブ
NT2 ホウ化ニオブ
NT2 ヨウ化ニオブ
NT2 リン化ニオブ
NT2 リン酸ニオブ
NT2 塩化ニオブ
NT2 酸化ニオブ
NT2 臭化ニオブ
NT2 硝酸ニオブ
NT2 水酸化ニオブ
NT2 水素化ニオブ
NT2 炭化ニオブ
NT2 窒化ニオブ
NT2 硫化ニオブ
NT1 ニッケル化合物
NT2 ケイ化ニッケル
NT2 ケイ酸ニッケル
NT2 セレン化ニッケル
NT2 タングステン酸ニッケル
NT2 テルル化ニッケル
NT2 ニッケル酸塩
NT2 ニッケル窒化物
NT2 ハロゲン化ニッケル
NT3 フッ化ニッケル
NT3 ヨウ化ニッケル
NT3 塩化ニッケル
NT3 臭化ニッケル
NT2 ヒ化ニッケル
NT2 ホウ化ニッケル
NT2 リン化ニッケル
NT2 リン酸ニッケル
NT2 酸化ニッケル
NT2 硝酸ニッケル
NT2 水酸化ニッケル
NT2 水素化ニッケル
NT2 炭化ニッケル
NT2 炭酸ニッケル
NT2 硫化ニッケル
NT2 硫酸ニッケル
NT1 バナジウム化合物
NT2 ケイ化バナジウム
NT2 ケイ酸バナジウム
NT2 セレン化バナジウム
NT2 テルル化バナジウム
NT2 バナジウムタングステン酸塩
NT2 バナジウムリン化物
NT2 バナジウム硝酸塩
NT2 バナジン酸塩
NT3 バナジン酸ウラン
NT3 バナジン酸カリウム
NT2 ハロゲン化バナジウム
NT3 フッ化バナジウム
NT3 ヨウ化バナジウム
NT3 塩化バナジウム
NT3 臭化バナジウム
NT2 ヒ化バナジウム
NT2 ホウ化バナジウム
NT2 リン酸バナジウム
NT2 酸化バナジウム
NT2 水酸化バナジウム
NT2 水素化バナジウム
NT2 炭化バナジウム
NT2 窒化バナジウム
NT2 硫化バナジウム
NT2 硫酸バナジウム
NT1 ハフニウム化合物
NT2 ケイ化ハフニウム
NT2 ケイ酸ハフニウム
NT2 セレン化ハフニウム
NT2 タングステン酸ハフニウム
NT2 テルル化ハフニウム
NT2 ハフニウムアルセニド
NT2 ハフニウム酸塩
NT2 ハロゲン化ハフニウム
NT3 フッ化ハフニウム
NT3 ヨウ化ハフニウム
NT3 塩化ハフニウム
NT3 臭化ハフニウム
NT2 ホウ化ハフニウム
NT2 リン化ハフニウム
NT2 リン酸ハフニウム
NT2 過塩素酸ハフニウム
NT2 酸化ハフニウム
NT2 硝酸ハフニウム
NT2 水酸化ハフニウム
NT2 水素化ハフニウム
NT2 炭化ハフニウム
NT2 窒化ハフニウム
NT2 硫化ハフニウム
NT2 硫酸ハフニウム
NT1 パラジウム化合物
NT2 ケイ化パラジウム
NT2 セレン化パラジウム

- NT2 テルル化パラジウム
 NT2 パラジウムアルセニド
 NT2 パラジウムカーバイド
 NT2 パラジウムハロゲン化物
 NT3 フッ化パラジウム
 NT3 ヨウ化パラジウム
 NT3 塩化パラジウム
 NT3 臭化パラジウム
 NT2 パラジウムリン化合物
 NT2 ホウ化パラジウム
 NT2 酸化パラジウム
 NT2 硝酸パラジウム
 NT2 水酸化パラジウム
 NT2 水素化パラジウム
 NT2 窒化パラジウム
 NT2 硫化パラジウム
 NT1 マンガン化合物
 NT2 ケイ化マンガン
 NT2 ケイ酸マンガン
 NT2 セレン化マンガン
 NT2 タングステン酸マンガン
 NT2 テルル化マンガン
 NT2 ハロゲン化マンガン
 NT3 フッ化マンガン
 NT3 ヨウ化マンガン
 NT3 塩化マンガン
 NT3 臭化マンガン
 NT2 ヒ化マンガン
 NT2 ホウ化マンガン
 NT2 マンガン酸塩
 NT2 リン化マンガン
 NT2 リン酸マンガン
 NT2 過マンガン酸塩
 NT2 過塩素酸マンガン
 NT2 酸化マンガン
 NT2 硝酸マンガン
 NT2 水酸化マンガン
 NT2 水素化マンガン
 NT2 炭化マンガン
 NT2 炭酸マンガン
 NT2 窒化マンガン
 NT2 硫化マンガン
 NT2 硫酸マンガン
 NT1 モリブデン化合物
 NT2 ケイ化モリブデン
 NT2 ケイ酸モリブデン
 NT2 セレン化モリブデン
 NT2 テルル化モリブデン
 NT2 ハロゲン化モリブデン
 NT3 フッ化モリブデン
 NT3 ヨウ化モリブデン
 NT3 塩化モリブデン
 NT3 臭化モリブデン
 NT2 ホウ化モリブデン
 NT2 モリブデンアルセニド
 NT2 モリブデン酸
 NT2 モリブデン酸塩
 NT2 モリブデン硝酸塩
 NT2 モリブデン水酸化物
 NT2 モリブデン水素化物
 NT2 モリブデン炭酸塩
 NT2 モリブデン硫酸塩
 NT2 モリブドリン酸
 NT2 モリブドリン酸塩
 NT2 リン化モリブデン
 NT2 リン酸モリブデン
 NT2 酸化モリブデン
 NT3 モリブデンブルー
 NT2 炭化モリブデン
 NT2 窒化モリブデン
 NT2 硫化モリブデン
 NT1 ルテニウム化合物
 NT2 ケイ化ルテニウム
 NT2 セレン化ルテニウム
 NT2 テルル化ルテニウム
 NT2 ヒ化ルテニウム
 NT2 ホウ化ルテニウム
 NT2 リン化ルテニウム
 NT2 ルテニウムニトロシル
 NT2 ルテニウムハロゲン化物
 NT3 フッ化ルテニウム
 NT3 塩化ルテニウム
 NT3 臭化ルテニウム
 NT2 ルテニウム水素化物
 NT2 酸化ルテニウム
 NT2 硝酸ルテニウム
 NT2 水酸化ルテニウム
 NT2 炭化ルテニウム
 NT2 窒化ルテニウム
 NT2 硫化ルテニウム
 NT2 硫酸ルテニウム
 NT1 レニウム化合物
 NT2 ケイ化レニウム
 NT2 セレン化レニウム
 NT2 テルル化レニウム
 NT2 ハロゲン化レニウム
 NT3 フッ化レニウム
 NT3 ヨウ化レニウム
 NT3 塩化レニウム
 NT3 臭化レニウム
 NT2 ホウ化レニウム
 NT2 レニウム酸塩
 NT2 レニウム水素化物
 NT2 レニウム炭酸塩
 NT2 過レニウム酸塩
 NT2 酸化レニウム
 NT2 水酸化レニウム
 NT2 炭化レニウム
 NT2 窒化レニウム
 NT2 硫化レニウム
 NT2 硫酸レニウム
 NT1 ロジウム化合物
 NT2 ホウ化ロジウム
 NT2 リン化ロジウム
 NT2 ロジウムアルセニド
 NT2 ロジウムケイ化物
 NT2 ロジウムセレン化物
 NT2 ロジウムテルル化物
 NT2 ロジウムハロゲン化物
 NT3 フッ化ロジウム
 NT3 塩化ロジウム
 NT3 臭化ロジウム
 NT2 ロジウム水素化物
 NT2 酸化ロジウム
 NT2 硝酸ロジウム
 NT2 水酸化ロジウム
 NT2 炭化ロジウム
 NT2 窒化ロジウム
 NT2 硫化ロジウム
 NT1 金化合物
 NT2 テルル化金
 NT2 ハロゲン化金
 NT3 フッ化金
 NT3 ヨウ化金
 NT3 塩化金
 NT3 臭化金
 NT2 金ケイ化物
 NT2 金水素化物
 NT2 酸化金
 NT1 銀化合物
 NT2 セレン化銀
 NT2 タングステン酸銀
 NT2 テルル化銀
 NT2 ハロゲン化銀
 NT3 フッ化銀
 NT3 ヨウ化銀
 NT3 塩化銀
 NT3 臭化銀
 NT2 ヒ化銀
 NT2 リン酸銀
 NT2 過塩素酸銀
 NT2 酸化銀
 NT2 硝酸銀
 NT2 水酸化銀
 NT2 水素化銀
 NT2 炭酸銀
 NT2 窒化銀
 NT2 硫化銀
 NT2 硫酸銀
 NT1 鉄化合物
 NT2 ケイ化鉄
 NT2 ケイ酸鉄
 NT2 セレン化鉄
 NT2 タングステン酸鉄
 NT2 テルル化鉄
 NT2 ハロゲン化鉄
 NT3 フッ化鉄
 NT3 塩化鉄
 NT3 臭化鉄
 NT2 ヒ化鉄
 NT2 フェライト
 NT2 ホウ化鉄
 NT2 リン化鉄
 NT2 リン酸鉄
 NT2 過塩素酸鉄
 NT2 酸化鉄
 NT2 硝酸鉄
 NT2 水酸化鉄
 NT2 水素化鉄
 NT2 炭化鉄
 NT3 ni-hard
 NT3 セメントタイト
 NT2 炭酸鉄
 NT2 窒化鉄
 NT2 鉄酸塩
 NT2 硫化鉄
 NT2 硫酸鉄
 NT1 銅化合物
 NT2 ケイ化銅
 NT2 ケイ酸銅
 NT2 セレン化銅
 NT2 タングステン酸銅
 NT2 テルル化銅
 NT2 ハロゲン化銅
 NT3 フッ化銅
 NT3 ヨウ化銅
 NT3 塩化銅
 NT3 臭化銅
 NT2 リン化銅
 NT2 リン酸銅
 NT2 過塩素酸銅
 NT2 酸化銅
 NT2 硝酸銅
 NT2 水酸化銅
 NT2 水素化銅
 NT2 炭化銅
 NT2 炭酸銅
 NT2 窒化銅
 NT2 銅アルセニド
 NT2 銅ホウ化物

NT2 銅酸塩
 NT2 硫化銅
 NT2 硫酸銅
 NT1 白金化合物
 NT2 ケイ化白金
 NT2 テルル化白金
 NT2 ハロゲン化白金
 NT3 フッ化白金
 NT3 ヨウ化白金
 NT3 塩化白金
 NT3 臭化白金
 NT2 ヒ化白金
 NT2 リン化白金
 NT2 酸化白金
 NT2 水酸化白金
 NT2 炭化白金
 NT2 窒化白金
 NT2 白金水素化物
 NT2 硫化白金
 NT2 硫酸白金

遷移元素合金

1995-10-11

1983年11月から1992年3月まで、特定の合金を表すディスクリプタあるいは上位語のALLOYSが使用された。

BT1 合金
 NT1 イットリウム合金
 NT2 イットリウム基合金
 NT2 合金-c103
 NT2 ge2541
 NT1 クロム合金
 NT2 ni-o-nel
 NT2 ni-hard
 NT2 アスコロイ鋼
 NT2 イリウム
 NT2 インコロイ901
 NT2 ウディメット合金
 NT3 ウディメット500
 NT3 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
 NT4 ウディメット700
 NT2 カンタル
 NT2 クロム基合金
 NT3 合金-mo-re-2
 NT2 クロム鋼
 NT3 クロムモリブデン鋼
 NT4 ニッケルクロムモリブデン鋼
 NT5 鋼-cr11ni10mo2ti-1
 NT5 鋼-cr15ni15motib
 NT5 鋼-cr16ni13monbv
 NT5 鋼-cr16ni15mo3nb
 NT5 鋼-cr16ni16monb
 NT5 鋼-cr16ni8mo2
 NT6 ステンレス鋼-16-8-2
 NT5 鋼-cr16ni9mo2
 NT5 鋼-cr17ni12mo3
 NT6 ステンレス鋼-316
 NT5 鋼-cr17ni12mo3-1
 NT6 ステンレス鋼-3161
 NT6 ステンレス鋼-zcnd17-13

NT5 鋼-cr17ni12monb
 NT5 鋼-cr17ni13mo2ti
 NT5 鋼-cr17ni13mo3ti
 NT5 鋼-ni26cr15ti2movalb
 NT6 合金-a-286
 NT5 合金-m-813
 NT3 ステンレス鋼-406
 NT3 ミッドヴェール
 NT3 鋼-cr16ni
 NT3 鋼-cr17ni4mo3
 NT3 鋼-cr9monbv
 NT3 鋼-cr10mo2
 NT3 鋼-cr12
 NT4 ステンレス鋼-403
 NT3 鋼-cr12moniv
 NT3 鋼-cr12mov
 NT4 合金-htr-9
 NT3 鋼-cr13
 NT4 ステンレス鋼-410
 NT3 鋼-cr13al
 NT4 ステンレス鋼-405
 NT3 鋼-cr16
 NT4 ステンレス鋼-430
 NT3 鋼-cr17cu4ni4nb-1
 NT4 ステンレス鋼-17-4ph
 NT3 鋼-cr17mo
 NT4 ステンレス鋼-440
 NT3 鋼-cr18
 NT3 鋼-cr25
 NT4 ステンレス鋼-446
 NT3 鋼-cr9mo
 NT3 磁石鋼-ks
 NT2 クロム添加合金
 NT3 鋼-crmo
 NT3 鋼-crni
 NT3 鋼-mncumo
 NT4 鋼-astm-a537
 NT3 鋼-ni3cr
 NT3 鋼-nicr
 NT3 鋼-nicrmo
 NT3 鋼-nimocr
 NT3 合金-ni65mo28fe5
 NT4 ハステロイb
 NT3 合金-zr98sn-2
 NT4 ジルカロイ2
 NT3 合金-zr98sn-4
 NT4 ジルカロイ4
 NT2 コーネル
 NT2 コルモノイ合金
 NT2 スーパーサーム
 NT2 ディスカロイ
 NT2 トベテ
 NT2 トリバロイ400
 NT2 トリバロイ800
 NT2 ニクロブレード50
 NT2 ニッケルクロム鋼
 NT3 エンデューロ
 NT3 カーペンター鋼
 NT3 ステンレス鋼-17-7ph
 NT3 ステンレス鋼-303
 NT3 ステンレス鋼-329
 NT3 ステンレス鋼-ph-15-7mo
 NT3 チムケン合金

NT3 ニッケルクロムモリブデン鋼
 NT4 鋼-cr11ni10mo2ti-1
 NT4 鋼-cr15ni15motib
 NT4 鋼-cr16ni13monbv
 NT4 鋼-cr16ni15mo3nb
 NT4 鋼-cr16ni16monb
 NT4 鋼-cr16ni8mo2
 NT5 ステンレス鋼-16-8-2
 NT4 鋼-cr16ni9mo2
 NT4 鋼-cr17ni12mo3
 NT5 ステンレス鋼-316
 NT4 鋼-cr17ni12mo3-1
 NT5 ステンレス鋼-3161
 NT5 ステンレス鋼-zcnd17-13
 NT4 鋼-cr17ni12monb
 NT4 鋼-cr17ni13mo2ti
 NT4 鋼-cr17ni13mo3ti
 NT4 鋼-ni26cr15ti2movalb
 NT5 合金-a-286
 NT4 合金-m-813
 NT3 鋼-cr18ni10-1
 NT3 鋼-cr17ni13
 NT3 鋼-cr17ni7
 NT4 ステンレス鋼-301
 NT3 鋼-cr18ni10
 NT4 ステンレス鋼-18-10
 NT3 鋼-cr18ni10ti
 NT4 ステンレス鋼-321
 NT3 鋼-cr18ni11
 NT4 鋼-x6crni1811
 NT3 鋼-cr18ni11nb
 NT4 ステンレス鋼-347
 NT3 鋼-cr18ni11nbc
 NT4 ステンレス鋼-348
 NT3 鋼-cr18ni12
 NT4 ステンレス鋼-305
 NT3 鋼-cr18ni12ti
 NT3 鋼-cr18ni8
 NT4 ステンレス鋼-18-8
 NT3 鋼-cr18ni9
 NT4 ステンレス鋼-302
 NT3 鋼-cr18ni9ti
 NT3 鋼-cr19ni10
 NT4 ステンレス鋼-304
 NT3 鋼-cr19ni10-1
 NT4 ステンレス鋼-3041
 NT3 鋼-cr20ni11
 NT4 ステンレス鋼-308
 NT3 鋼-cr20ni11-1
 NT4 ステンレス鋼-3081
 NT3 鋼-cr23ni14
 NT4 ステンレス鋼-309
 NT4 ステンレス鋼-309s
 NT3 鋼-cr23ni18
 NT3 鋼-cr25ni20
 NT4 ステンレス鋼-310
 NT4 合金-hk-40

- NT3** 鋼-ni25cr20
NT4 ステンレス鋼-20-25
NT3 鋼-ni36cr12ti3al-1
NT3 合金-d-9
NT3 durco
NT2 ニモニック 115
NT2 ビタリウム
NT2 ホスキンス 875
NT2 マグネシウム合金-zr
NT2 レネイ-100
NT2 レネイ80
NT2 レネイ95
NT2 鋼-cd4mcu
NT2 鋼-cr2mo
NT3 鋼-astm-a542
NT2 鋼-cr21mn9ni6
NT3 ステンレス鋼-21-6-9
NT2 鋼-cr2moninb
NT2 鋼-cr2mov
NT2 鋼-cr2nimov
NT2 鋼-cr5mo
NT2 鋼-cralnimo
NT2 鋼-crmov
NT2 鋼-ni3crmo
NT3 鋼-astm-a543
NT2 鋼-ni3crmov
NT2 鋼-ni4crw
NT2 合金-ni51cr48
NT3 インコネル671
NT2 合金-ni59cr30fe9
NT3 インコネル690
NT2 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT3 合金-in-100
NT2 合金-ni62cr16mo15fe3
NT3 ハステロイス
NT2 合金-b-1900
NT2 合金-co36cr22ni22w15fe3
NT3 ハイネス 188 合金
NT2 合金-co43cr20fe18ni13w3
NT3 ハーバー
NT2 合金-co60cr30w4
NT3 ステライト6
NT2 合金-co54cr20w15ni10
NT3 ハイネス 25 合金
NT3 合金-hs-25
NT2 合金-d-979
NT2 合金-fe46ni33cr21
NT3 インコロイ 800
NT3 インコロイ 802
NT2 合金-fe40ni35cr22
NT2 合金-fe44ni33cr21
NT3 インコロイ 800h
NT2 合金-in-102
NT2 合金-khn50mbvyu
NT2 合金-mar-m246
NT2 合金-mn-21
NT2 合金-mo-ree-1
NT2 合金-mp35n
NT2 合金-ni41fe40cr16nb3
NT3 インコネル 706
NT2 合金-ni43fe30cr22mo3
NT3 インコロイ 825
NT2 合金-ni45fe34cr20
NT2 合金-ni46cr23col9ti5al4
NT3 合金-in-939
NT2 合金-ni50co20cr15al5mo5
NT3 ニモニック 105
NT2 合金-ni50cr22fe18mo9
NT3 ハステロイ xr
NT2 合金-ni50mo32cr15si3
NT2 合金-ni59cr20col7ti2
NT2 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT3 合金-in-738
NT2 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
NT3 インコネル 625
NT2 合金-ni61cr23fe14
NT2 合金-ni65cr25mo10
NT3 ニモニック 86
NT2 合金-ni73cr15fe7ti3
NT3 インコネル x750
NT2 合金-ni73cr20mn3nb3
NT3 インコネル 82
NT2 合金-ni74cr13al6mo4
NT3 インコネル 713c
NT2 合金-ni75cr12al6mo5
NT3 インコネル 713lc
NT2 合金-ni76cr20ti2
NT3 ニモニック 80a
NT2 合金-ni77cr20ti2
NT2 合金-ni78cr21
NT2 合金-ni80cr20
NT2 合金-ni43fe33cr16mo3
NT3 ニモニック pe16
NT2 合金-ni49cr22fe18mo9
NT3 ハステロイ x
NT2 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
NT3 インコネル 718
NT2 合金-ni54cr22col3mo9
NT3 インコネル 617
NT2 合金-ni54mo17cr16fe6w4
NT3 ハステロイ c
NT2 合金-ni55col7cr15mo5al4ti4
NT3 アストロロイ
NT2 合金-ni55cr19col1mo10ti3
NT3 レネイ 41
NT2 合金-ni58cr20col4mo4ti3
NT3 ワスパロイ
NT2 合金-ni60fe24cr16
NT3 ニクロム
NT2 合金-ni70mo17cr7fe5
NT3 ハステロイ n
NT3 inor-8
NT2 合金-ni76cr15fe8
NT3 インコネル 600
NT2 合金-ra-333
NT2 合金-s-590
NT2 合金-s-816
NT2 合金-ti78cr11mo7al3
NT2 合金-ti88mo8al3
NT2 合金-ti91al5cr2
NT2 合金-v-36
NT2 合金-v87cr9fe3
NT2 ge 2541
NT2 misco 金属
NT2 sicromo 9m
NT2 sweet alloy
NT2 td ニッケルクロム
NT1 コバルト合金
NT2 アルニコ合金
NT2 ウディメット合金
NT3 ウディメット 500
NT3 合金-ni53col9cr15mo5al4ti3
NT4 ウディメット 700
NT2 カーボロイ
NT2 カンタル
NT2 コーネル
NT2 コバルト基合金
NT3 ステライト
NT4 合金-co60cr30w4
NT5 ステライト 6
NT4 合金-co54cr20w15ni10
NT5 ハイネス 25 合金
NT5 合金-hs-25
NT4 合金-hs-31
NT3 トリパロイ 400
NT3 トリパロイ 800
NT3 ハイネス合金
NT4 合金-co36cr22ni22w15fe3
NT5 ハイネス 188 合金
NT4 合金-co60cr30w4
NT5 ステライト 6
NT4 合金-co54cr20w15ni10
NT5 ハイネス 25 合金
NT5 合金-hs-25
NT3 合金-co43cr20fe18ni13w3
NT4 ハーバー
NT3 合金-co52fe35v10
NT3 合金-co50fe50
NT4 パーメンジュール
NT3 mar-m509 合金
NT2 コバルト添加合金
NT3 鋼-cr18ni11nbc
NT4 ステンレス鋼-348
NT3 合金-ni62cr16mo15fe3
NT4 ハステロイ s
NT3 合金-ni43fe33cr16mo3
NT4 ニモニック pe16
NT2 スーパーサーム
NT2 チムケン合金
NT2 ニモニック 115
NT2 ハイバコ
NT2 ビタリウム
NT2 レネイ-100
NT2 レネイ 80

- NT2** レネイ95
NT2 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT3 合金-in-100
NT2 合金-yundk25ba
NT2 合金-b-1900
NT2 合金-fe44ni33cr21
NT3 インコロイ800h
NT2 合金-fe53ni29co18
NT3 コパール
NT2 合金-mar-m246
NT2 合金-mp35n
NT2 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT3 合金-in-939
NT2 合金-ni50co20cr15al5mo5
NT3 ニモニック105
NT2 合金-ni59cr20co17ti2
NT2 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT3 合金-in-738
NT2 合金-ni65mo28fe5
NT3 ハステロイド
NT2 合金-ni49cr22fe18mo9
NT3 ハステロイドx
NT2 合金-ni54cr22co13mo9
NT3 インコネル617
NT2 合金-ni54mo17cr16fe6w4
NT3 ハステロイドc
NT2 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
NT3 アストロロイ
NT2 合金-ni55cr19co11mo10ti3
NT3 レネイ41
NT2 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT3 ワスパロイ
NT2 合金-ra-333
NT2 合金-s-590
NT2 合金-s-816
NT2 合金-v-36
NT2 磁石鋼-ks
NT2 銅ニッケルコバルト合金
NT1 ジルコニウム合金
NT2 ジルコニウム基合金
NT3 ジルカロイ
NT4 合金-zr98sn-2
NT5 ジルカロイ2
NT4 合金-zr98sn-4
NT5 ジルカロイ4
NT3 合金-zr97nb3
NT2 ジルコニウム添加合金
NT3 マグネシウム合金-ek
NT3 マグネシウム合金-ez
NT3 マグネシウム合金-hk31a
NT3 レネイ80
NT3 レネイ95
NT3 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT4 合金-in-100
NT3 合金-in-102
NT3 合金-mo99
NT4 合金-zm-2a
NT4 合金-tzm
NT3 合金-mo99b
NT3 合金-n-10m
NT3 合金-n-9m
NT3 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT4 合金-in-939
NT3 合金-ni59cr20co17ti2
NT3 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT4 合金-in-738
NT3 合金-ni74cr13al6mo4
NT4 インコネル713c
NT3 合金-ni75cr12al6mo5
NT4 インコネル713lc
NT3 合金-ni76cr20ti2
NT4 ニモニック80a
NT3 合金-ni43fe33cr16mo3
NT4 ニモニックpe16
NT3 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
NT4 アストロロイ
NT3 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT4 ワスパロイ
NT2 合金-c103
NT2 合金-ti89al6mo3
NT2 合金-ti90al6
NT2 合金-u90nb7zr3
NT2 合金-v87cr9fe3
NT1 スカンジウム合金
NT2 スカンジウム基合金
NT2 スカンジウム添加合金
NT1 タングステン合金
NT2 アスター811c鋼
NT2 ウディメット500
NT2 カーボロイ
NT2 スーパーサーム
NT2 タングステン基合金
NT3 合金-mo-ree-2
NT2 タングステン青銅
NT2 タングステン添加合金
NT3 鋼-ni4crw
NT3 合金-ni62cr16mo15fe3
NT4 ハステロイドs
NT3 合金-ni50cr22fe18mo9
NT4 ハステロイドxr
NT3 合金-ni49cr22fe18mo9
NT4 ハステロイドx
NT2 ミッドヴェール
NT2 レネイ80
NT2 レネイ95
NT2 合金-c103
NT2 合金-co36cr22ni22w15fe3
NT3 ハイネス188合金
NT2 合金-co43cr20fe18ni13w3
NT3 ハーバー
NT2 合金-co60cr30w4
NT3 ステライト6
NT2 合金-co54cr20w15ni10
NT3 ハイネス25合金
NT3 合金-hs-25
NT2 合金-d-979
NT2 合金-in-102
NT2 合金-khn50mbvyu
NT2 合金-mar-m246
NT2 合金-mn-21
NT2 合金-mo-ree-1
NT2 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT3 合金-in-738
NT2 合金-ni54mo17cr16fe6w4
NT3 ハステロイドc
NT2 合金-ra-333
NT2 合金-s-590
NT2 合金-s-816
NT2 合金-ta90w8hf
NT3 タンタル合金-t111
NT2 合金-v-36
NT2 磁石鋼-ks
NT1 タンタル合金
NT2 カーボロイ
NT2 タンタル基合金
NT3 アスター811c鋼
NT3 タンタル合金-t222
NT3 合金-ta90w8hf
NT4 タンタル合金-t111
NT2 タンタル添加合金
NT3 合金-n-10m
NT2 合金-b-1900
NT2 合金-c103
NT2 合金-mar-m246
NT2 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT3 合金-in-939
NT2 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT3 合金-in-738
NT2 合金-s-816
NT2 合金-v-36
NT1 チタン合金
NT2 ni-o-nel
NT2 インコロイ901
NT2 ウディメット合金
NT3 ウディメット500
NT3 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
NT4 ウディメット700
NT2 カーボロイ
NT2 コーネル
NT2 ステンレス鋼-jbk-75
NT2 チタン基合金
NT3 合金-ti78cr11mo7al3
NT3 合金-ti88mo8al3
NT3 合金-ti89al6mo3
NT3 合金-ti90al6
NT3 合金-ti90al6mo3
NT3 合金-ti90al6v4
NT3 合金-ti90mo7al2
NT3 合金-ti91al4mo3
NT3 合金-ti91al5cr2
NT3 合金-ti99
NT2 チタン添加合金
NT3 ジュラニッケル
NT3 鋼-cr15ni15motib
NT3 鋼-cr17ni13mo2ti
NT3 鋼-cr17ni13mo3ti

- NT3** 鋼-c r 18 n i 10 t i
NT4 ステンレス鋼-3 2 1
NT3 鋼-c r 18 n i 12 t i
NT3 鋼-c r 18 n i 9 t i
NT3 合金-n i 5 l c r 4 8
NT4 インコネル 6 7 1
NT3 合金-n i 5 9 c r 3 0 f e 9
NT4 インコネル 6 9 0
NT3 合金-f e 46 n i 33 c r 21
NT4 インクロイ 8 0 0
NT4 インクロイ 8 0 2
NT3 合金-f e 44 n i 33 c r 21
NT4 インクロイ 8 0 0 h
NT3 合金-i n - 1 0 2
NT3 合金-m o 9 9
NT4 合金-z m - 2 a
NT4 合金-t z m
NT3 合金-n - 1 0 m
NT3 合金-n i 4 3 f e 3 0 c r 2 2 m o 3
NT4 インクロイ 8 2 5
NT3 合金-n i 6 1 c r 2 2 m o 9 n b 4 f e 3
NT4 インコネル 6 2 5
NT3 合金-n i 7 3 c r 2 0 m n 3 n b 3
NT4 インコネル 8 2
NT3 合金-n i 7 4 c r 1 3 a l 6 m o 4
NT4 インコネル 7 1 3 c
NT3 合金-n i 7 5 c r 1 2 a l 6 m o 5
NT4 インコネル 7 1 3 l c
NT3 合金-n i 7 8 c r 2 1
NT3 合金-n i 53 c r 19 f e 19 n b 5 m o 3
NT4 インコネル 7 1 8
NT3 合金-n i 70 m o 17 c r 7 f e 5
NT4 ハステロイ n
NT4 i n o r - 8
NT3 合金-n i 76 c r 15 f e 8
NT4 インコネル 6 0 0
NT2 ディスカロイ
NT2 レネイ-100
NT2 レネイ 8 0
NT2 レネイ 9 5
NT2 鋼-c r 11 n i 10 m o 2 t i - 1
NT2 鋼-n i 26 c r 15 t i 2 m o v a l b
NT3 合金-a - 2 8 6
NT2 鋼-n i 36 c r 12 t i 3 a l - 1
NT2 合金-n i 6 0 c o 15 c r 10 a l 6 t i 5 m o 3
NT3 合金-i n - 1 0 0
NT2 合金-b - 1 9 0 0
NT2 合金-c 1 0 3
NT2 合金-d - 9 7 9
NT2 合金-i n - 8 5 3
NT2 合金-m - 8 1 3
NT2 合金-m a r - m 2 4 6
NT2 合金-n 2 8 t 3
NT2 合金-n i 41 f e 40 c r 1 6 n b 3
NT3 インコネル 7 0 6
NT2 合金-n i 46 c r 23 c o 1 9 t i 5 a l 4
NT3 合金-i n - 9 3 9
NT2 合金-n i 50 c o 20 c r 1 5 a l 5 m o 5
NT3 ニモニック 1 0 5
NT2 合金-n i 59 c r 20 c o 1 7 t i 2
NT2 合金-n i 61 c r 16 c o 9 a l 3 t i 3 w 3
NT3 合金-i n - 7 3 8
NT2 合金-n i 73 c r 15 f e 7 t i 3
NT3 インコネル x 7 5 0
NT2 合金-n i 76 c r 20 t i 2
NT3 ニモニック 8 0 a
NT2 合金-n i 77 c r 20 t i 2
NT2 合金-n t 25 a 5
NT2 合金-n i 43 f e 33 c r 16 m o 3
NT3 ニモニック p e 1 6
NT2 合金-n i 55 c o 17 c r 15 m o 5 a l 4 t i 4
NT3 アストロロイ
NT2 合金-n i 55 c r 19 c o 11 m o 10 t i 3
NT3 レネイ 4 1
NT2 合金-n i 58 c r 20 c o 14 m o 4 t i 3
NT3 ワスパロイ
NT1 テクネチウム合金
NT2 テクネチウム基合金
NT2 テクネチウム添加合金
NT1 ニオブ合金
NT2 ニオブ基合金
NT3 合金-c 1 0 3
NT3 合金-n - 1 0 m
NT3 合金-n - 9 m
NT3 合金-n t 25 a 5
NT2 ニオブ添加合金
NT3 鋼-c r 9 m o n b v
NT3 鋼-c r 16 n i 13 m o n b v
NT3 鋼-c r 16 n i 15 m o 3 n b
NT3 鋼-c r 16 n i 16 m o n b
NT3 鋼-c r 17 c u 4 n i 4 n b - 1
NT4 ステンレス鋼-1 7 - 4 p h
NT3 鋼-c r 17 n i 12 m o n b
NT3 鋼-c r 18 n i 11 n b
NT4 ステンレス鋼-3 4 7
NT3 鋼-c r 18 n i 11 n b c o
NT4 ステンレス鋼-3 4 8
NT3 鋼-c r 2 m o n i n b
NT3 合金-y u n d k 25 b a
NT3 合金-n i 45 f e 34 c r 2 0
NT3 合金-n i 46 c r 23 c o 1 9 t i 5 a l 4
NT4 合金-i n - 9 3 9
NT3 合金-n i 61 c r 16 c o 9 a l 3 t i 3 w 3
NT4 合金-i n - 7 3 8
NT3 合金-n i 73 c r 15 f e 7 t i 3
NT4 インコネル x 7 5 0
NT2 レネイ 9 5
NT2 鋼-i n - 7 8 7
NT2 合金-z r 97 n b 3
NT2 合金-i n - 1 0 2
NT2 合金-k h n 50 m b v y u
NT2 合金-m n - 2 1
NT2 合金-n i 41 f e 40 c r 1 6 n b 3
NT3 インコネル 7 0 6
NT2 合金-n i 61 c r 22 m o 9 n b 4 f e 3
NT3 インコネル 6 2 5
NT2 合金-n i 73 c r 20 m n 3 n b 3
NT3 インコネル 8 2
NT2 合金-n i 74 c r 13 a l 6 m o 4
NT3 インコネル 7 1 3 c
NT2 合金-n i 75 c r 12 a l 6 m o 5
NT3 インコネル 7 1 3 l c
NT2 合金-n i 53 c r 19 f e 19 n b 5 m o 3
NT3 インコネル 7 1 8
NT2 合金-s - 5 9 0
NT2 合金-s - 8 1 6
NT2 合金-u 90 n b 7 z r 3
NT2 合金-v - 3 6
NT1 ニッケル合金
NT2 ni-o-nel
NT2 ni-hard
NT2 アスコロイ鋼
NT2 アルニコ合金
NT2 インバー
NT2 オーソノル
NT2 スーパーサーム
NT2 ステンレス鋼-j b k - 7 5
NT2 ディスカロイ
NT2 ニッケルクロム鋼
NT3 エンデュエロ
NT3 カーペンター鋼
NT3 ステンレス鋼-1 7 - 7 p h
NT3 ステンレス鋼-3 0 3
NT3 ステンレス鋼-3 2 9
NT3 ステンレス鋼-p h - 1 5 - 7 m o
NT3 チムケン合金
NT3 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT4 鋼-c r 11 n i 10 m o 2 t i - 1
NT4 鋼-c r 15 n i 15 m o t i b
NT4 鋼-c r 16 n i 13 m o n b v
NT4 鋼-c r 16 n i 15 m o 3 n b
NT4 鋼-c r 16 n i 16 m o n b
NT4 鋼-c r 16 n i 8 m o 2
NT5 ステンレス鋼-1 6 - 8 - 2
NT4 鋼-c r 16 n i 9 m o 2
NT4 鋼-c r 17 n i 12 m o 3
NT5 ステンレス鋼-3 1 6
NT4 鋼-c r 17 n i 12 m o 3 - 1
NT5 ステンレス鋼-3 1 6 1
NT5 ステンレス鋼-z c n d 1 7 - 1 3
NT4 鋼-c r 17 n i 12 m o n b
NT4 鋼-c r 17 n i 13 m o 2 t i

- NT4** 鋼-cr17ni13mo3ti
NT4 鋼-ni26cr15tivalb
NT5 合金-a-286
NT4 合金-m-813
NT3 鋼-cr18ni10-1
NT3 鋼-cr17ni13
NT3 鋼-cr17ni7
NT4 ステンレス鋼-301
NT3 鋼-cr18ni10
NT4 ステンレス鋼-18-10
NT3 鋼-cr18ni10ti
NT4 ステンレス鋼-321
NT3 鋼-cr18ni11
NT4 鋼-x6crni1811
NT3 鋼-cr18ni11nb
NT4 ステンレス鋼-347
NT3 鋼-cr18ni11nbc
NT4 ステンレス鋼-348
NT3 鋼-cr18ni12
NT4 ステンレス鋼-305
NT3 鋼-cr18ni12ti
NT3 鋼-cr18ni8
NT4 ステンレス鋼-18-8
NT3 鋼-cr18ni9
NT4 ステンレス鋼-302
NT3 鋼-cr18ni9ti
NT3 鋼-cr19ni10
NT4 ステンレス鋼-304
NT3 鋼-cr19ni10-1
NT4 ステンレス鋼-304L
NT3 鋼-cr20ni11
NT4 ステンレス鋼-308
NT3 鋼-cr20ni11-1
NT4 ステンレス鋼-308L
NT3 鋼-cr23ni14
NT4 ステンレス鋼-309
NT4 ステンレス鋼-309s
NT3 鋼-cr23ni18
NT3 鋼-cr25ni20
NT4 ステンレス鋼-310
NT4 合金-hk-40
NT3 鋼-ni25cr20
NT4 ステンレス鋼-20-25
NT3 鋼-ni36cr12ti3al-1
NT3 合金-d-9
NT3 durco
NT2 ニッケル基合金
NT3 イリウム
NT3 インコネル合金
NT4 インコネル700
NT4 インコネル738
NT4 インコネル739
NT4 合金-ni51cr48
NT5 インコネル671
NT4 合金-ni59cr30fe9
NT5 インコネル690
NT4 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT5 合金-in-100
NT4 合金-ni41fe40cr16nb3
NT5 インコネル706
NT4 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT5 合金-in-939
NT4 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT5 合金-in-738
NT4 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
NT5 インコネル625
NT4 合金-ni61cr23fe14
NT4 合金-ni73cr15fe7ti3
NT5 インコネルx750
NT4 合金-ni73cr20mn3nb3
NT5 インコネル82
NT4 合金-ni74cr13al6mo4
NT5 インコネル713c
NT4 合金-ni75cr12al6mo5
NT5 インコネル713lc
NT4 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
NT5 インコネル718
NT4 合金-ni54cr22co13mo9
NT5 インコネル617
NT4 合金-ni76cr15fe8
NT5 インコネル600
NT3 インコイ901
NT3 ウディメット合金
NT4 ウディメット500
NT4 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
NT5 ウディメット700
NT3 クロメル
NT4 合金-ni80cr20
NT4 合金-ni60fe24cr16
NT5 ニクロム
NT3 クロリメット
NT3 コーネル
NT3 コルモノイ合金
NT3 ジュラニッケル
NT3 トペテ
NT3 ニクロブレード50
NT3 ニモニック
NT4 ニモニック115
NT4 ニモニック115a
NT4 合金-ni50co20cr15al5mo5
NT5 ニモニック105
NT4 合金-ni59cr20co17ti2
NT4 合金-ni65cr25mo10
NT5 ニモニック86
NT4 合金-ni76cr20ti2
NT5 ニモニック80a
NT4 合金-ni43fe33cr16mo3
NT5 ニモニックpe16
NT4 合金-ni76cr15fe8
NT5 インコネル600
NT3 ハステロイ
NT4 合金-ni62cr16mo15fe3
NT5 ハステロイス
NT4 合金-ni50cr22fe18mo9
NT5 ハステロイxr
NT4 合金-ni65mo28fe5
NT5 ハステロイb
NT4 合金-ni49cr22fe18mo9
NT5 ハステロイx
NT4 合金-ni54mo17cr16fe6w4
NT5 ハステロイc
NT4 合金-ni70mo17cr7fe5
NT5 ハステロイン
NT5 inor-8
NT3 モネル
NT4 合金-ni66cu32
NT5 モネル400
NT3 レネイ-100
NT3 レネイ80
NT3 レネイ95
NT3 合金-b-1900
NT3 合金-in-102
NT3 合金-in-853
NT3 合金-mar-m246
NT3 合金-mn-21
NT3 合金-mo-re-2
NT3 合金-ni43fe30cr22mo3
NT4 インコイ825
NT3 合金-ni45fe34cr20
NT3 合金-ni50mo32cr15si3
NT3 合金-ni77cr20ti2
NT3 合金-ni78cr21
NT3 合金-ni79fe16mo4
NT3 合金-ni94mn3al2
NT4 アルメル
NT3 合金-nx-188
NT3 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
NT4 アストロイ
NT3 合金-ni55cr19collmo10ti3
NT4 レネイ41
NT3 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT4 ワスパロイ
NT3 合金-ra-333
NT3 tdニッケルクロム
NT2 ニッケル鋼
NT3 sweetalloy
NT2 ニッケル添加合金
NT3 オンス金属
NT3 鋼-cr12moniv
NT3 鋼-cr2moninb
NT3 鋼-cr2mov
NT3 鋼-cralnimo
NT3 鋼-crm
NT3 鋼-crmov
NT3 鋼-crni
NT3 鋼-mncumo
NT4 鋼-astm-a537
NT3 鋼-mnnimo
NT4 鋼-astm-a533-b
NT3 鋼-nimocr
NT3 合金-zr98sn-2
NT4 ジルカロイ2
NT2 パーマロイ

- NT2** マンガン
NT2 紅砒ニッケル鉍合金
NT2 鋼-cd4mcu
NT2 鋼-cr16ni
NT2 鋼-cr17ni4mo3
NT2 鋼-cr17cu4ni4nb-1
NT3 ステンレス鋼-17-4ph
NT2 鋼-cr21mn9ni6
NT3 ステンレス鋼-21-6-9
NT2 鋼-cr2nimov
NT2 鋼-in-787
NT2 鋼-mnnimov
NT2 鋼-ni3cr
NT2 鋼-ni3crmo
NT3 鋼-astm-a543
NT2 鋼-ni3crmov
NT2 鋼-ni4crw
NT2 鋼-nicr
NT2 鋼-nicrmo
NT2 合金-yundk25ba
NT2 合金-co36cr22ni22w15fe3
NT3 ハイネス188合金
NT2 合金-co43cr20fe18ni13w3
NT3 ハーバー
NT2 合金-co60cr30w4
NT3 ステライト6
NT2 合金-co54cr20w15ni10
NT3 ハイネス25合金
NT3 合金-hs-25
NT2 合金-cu52ni47
NT3 コンスタンタン
NT2 合金-d-979
NT2 合金-fe46ni33cr21
NT3 インコロイ800
NT3 インコロイ802
NT2 合金-fe40ni35cr22
NT2 合金-fe44ni33cr21
NT3 インコロイ800h
NT2 合金-fe53ni29co18
NT3 コバルト
NT2 合金-hs-31
NT2 合金-mo-re-1
NT2 合金-mp35n
NT2 合金-n28t3
NT2 合金-s-590
NT2 合金-s-816
NT2 合金-v-36
NT2 銅ニッケルコバルト合金
NT2 misco金属
NT1 バナジウム合金
NT2 バナジウム基合金
NT3 合金-v87cr9fe3
NT2 バナジウム添加合金
NT3 鋼-cr9monbv
NT3 鋼-cr12moniv
NT3 鋼-cr12mov
NT4 合金-ht-9
NT3 鋼-cr16ni13monbv
NT3 鋼-cr2mov
NT3 鋼-cr2nimov
NT3 鋼-crmov
NT3 鋼-mnnimov
NT3 鋼-ni26cr15ti2movalb
- NT4** 合金-a-286
NT3 鋼-ni3crmo
NT4 鋼-astm-a543
NT3 鋼-ni3crmov
NT3 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT4 合金-in-100
NT3 合金-ni62cr16mo15fe3
NT4 ハステロイス
NT3 合金-ni65mo28fe5
NT4 ハステロイb
NT3 合金-ni54mo17cr16fe6w4
NT4 ハステロイc
NT3 合金-ti90al6
NT2 合金-co52fe35v10
NT2 合金-ti90al6v4
NT2 合金-ti91al4mo3
NT1 ハフニウム合金
NT2 ハフニウム基合金
NT2 ハフニウム添加合金
NT3 アスター811c鋼
NT2 合金-c103
NT2 合金-ta90w8hf
NT3 タンタル合金-t111
NT1 マンガン合金
NT2 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT2 ホイスラ合金
NT2 マンガン
NT2 マンガン基合金
NT2 マンガン鋼
NT2 マンガン添加合金
NT3 ni-hard
NT3 アスコロイ鋼
NT3 ジュラニッケル
NT3 ジュリロン
NT3 ディスカロイ
NT3 ボンダル鋼
NT3 マグネシウム合金-a-z31b
NT3 ミッドヴェール
NT3 鋼-cr16ni9mo2
NT3 合金-al95cu4
NT4 ジュラルミン
NT3 合金-fe40ni35cr22
NT4 コバルト
NT3 合金-hs-31
NT3 合金-n28t3
NT3 合金-ni66cu32
NT4 モネル400
NT3 合金-ni78cr21
NT3 合金-v-36
NT2 鋼-cr21mn9ni6
NT3 ステンレス鋼-21-6-9
NT2 鋼-mncumo
NT3 鋼-astm-a537
NT2 鋼-mnmo
NT3 鋼-astm-a302
NT2 鋼-mnnimo
NT3 鋼-astm-a533-b
NT2 鋼-mnnimov
NT2 合金-co43cr20fe18ni13w3
NT3 ハーバー
NT2 合金-mo-re-1
- NT2** 合金-ni73cr20mn3nb3
NT3 インコネル82
NT2 合金-ni94mn3al2
NT3 アルメル
NT2 合金-s-816
NT1 モリブデン合金
NT2 ni-onel
NT2 イリウム
NT2 インコロイ901
NT2 ウディメット合金
NT3 ウディメット500
NT3 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
NT4 ウディメット700
NT2 クロムモリブデン鋼
NT3 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT4 鋼-cr11ni10mo2ti-1
NT4 鋼-cr15ni15motib
NT4 鋼-cr16ni13monbv
NT4 鋼-cr16ni15mo3nb
NT4 鋼-cr16ni16monb
NT4 鋼-cr16ni8mo2
NT5 ステンレス鋼-16-8-2
NT4 鋼-cr16ni9mo2
NT4 鋼-cr17ni12mo3
NT5 ステンレス鋼-316
NT4 鋼-cr17ni12mo3-1
NT5 ステンレス鋼-3161
NT5 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT4 鋼-cr17ni12monb
NT4 鋼-cr17ni13mo2ti
NT4 鋼-cr17ni13mo3ti
NT4 鋼-ni26cr15ti2movalb
NT5 合金-a-286
NT4 合金-m-813
NT2 クロリメット
NT2 ステンレス鋼-m-50
NT2 チムケン合金
NT2 ディスカロイ
NT2 トリバロイ400
NT2 トリバロイ800
NT2 ニモニック115
NT2 ビタリウム
NT2 モリブデン基合金
NT3 合金-mo99
NT4 合金-zm-2a
NT4 合金-tzm
NT3 合金-mo99b
NT2 モリブデン添加合金
NT3 鋼-cr2mo
NT4 鋼-astm-a542
NT3 鋼-cr12moniv
NT3 鋼-cr12mov
NT4 合金-ht-9
NT3 鋼-cr17mo
NT4 ステンレス鋼-440
NT3 鋼-cr2moninb

- NT3** 鋼-c r 2 m o v
NT3 鋼-c r 2 n i m o v
NT3 鋼-c r 5 m o
NT3 鋼-c r 9 m o
NT3 鋼-c r a l n i m o
NT3 鋼-c r m o
NT3 鋼-c r m o v
NT3 鋼-m n c u m o
NT4 鋼-a s t m-a 5 3 7
NT3 鋼-m n m o
NT4 鋼-a s t m-a 3 0 2
NT3 鋼-m n n i m o
NT4 鋼-a s t m-a 5 3 3-b
NT3 鋼-m n n i m o v
NT3 鋼-n i 3 c r m o
NT4 鋼-a s t m-a 5 4 3
NT3 鋼-n i 3 c r m o v
NT3 鋼-n i c r m o
NT3 鋼-n i m o c r
NT3 合金-t i 9 0 a l 6
NT2 レネイ-100
NT2 レネイ80
NT2 レネイ95
NT2 鋼-c d 4 m c u
NT2 鋼-c r 1 7 n i 4 m o 3
NT2 鋼-c r 9 m o n b v
NT2 鋼-c r 1 0 m o 2
NT2 鋼-i n-7 8 7
NT2 合金-n i 6 0 c o 1 5 c r 1 0
a l 6 t i 5 m o 3
NT3 合金-i n-1 0 0
NT2 合金-n i 6 2 c r 1 6 m o 1 5 f e 3
NT3 ハステロイ s
NT2 合金-b-1 9 0 0
NT2 合金-c o 4 3 c r 2 0 f e 1
8 n i 1 3 w 3
NT3 ハーバー
NT2 合金-d-9 7 9
NT2 合金-i n-1 0 2
NT2 合金-k h n 5 0 m b v y u
NT2 合金-m a r-m 2 4 6
NT2 合金-m n-2 1
NT2 合金-m p 3 5 n
NT2 合金-n-1 0 m
NT2 合金-n-9 m
NT2 合金-n i 4 3 f e 3 0 c r 2
2 m o 3
NT3 インコロイ 8 2 5
NT2 合金-n i 5 0 c o 2 0 c r 1
5 a l 5 m o 5
NT3 ニモニック 1 0 5
NT2 合金-n i 5 0 c r 2 2 f e 1
8 m o 9
NT3 ハステロイ x r
NT2 合金-n i 5 0 m o 3 2 c r 1
5 s i 3
NT2 合金-n i 6 1 c r 1 6 c o 9
a l 3 t i 3 w 3
NT3 合金-i n-7 3 8
NT2 合金-n i 6 1 c r 2 2 m o 9
n b 4 f e 3
NT3 インコネル 6 2 5
NT2 合金-n i 6 5 c r 2 5 m o 1
0
NT3 ニモニック 8 6
NT2 合金-n i 7 4 c r 1 3 a l 6
m o 4
NT3 インコネル 7 1 3 c
NT2 合金-n i 7 5 c r 1 2 a l 6
m o 5
NT3 インコネル 7 1 3 l c
NT2 合金-n i 7 9 f e 1 6 m o 4
NT2 合金-n x-1 8 8
NT2 合金-n i 4 3 f e 3 3 c r 1 6 m o 3
NT3 ニモニック p e 1 6
NT2 合金-n i 4 9 c r 2 2 f e 1 8 m o 9
NT3 ハステロイ x
NT2 合金-n i 5 3 c r 1 9 f e 1 9 n b 5
m o 3
NT3 インコネル 7 1 8
NT2 合金-n i 5 4 c r 2 2 c o 1 3 m o 9
NT3 インコネル 6 1 7
NT2 合金-n i 5 4 m o 1 7 c r 1 6 f e 6
w 4
NT3 ハステロイ c
NT2 合金-n i 5 5 c o 1 7 c r 1 5 m o 5
a l 4 t i 4
NT3 アストロロイ
NT2 合金-n i 5 5 c r 1 9 c o 1 1 m o
1 0 t i 3
NT3 レネイ 4 1
NT2 合金-n i 5 8 c r 2 0 c o 1 4 m o 4
t i 3
NT3 ワスパロイ
NT2 合金-n i 7 0 m o 1 7 c r 7 f e 5
NT3 ハステロイ n
NT3 i n o r-8
NT2 合金-r a-3 3 3
NT2 合金-s-5 9 0
NT2 合金-s-8 1 6
NT2 合金-t i 7 8 c r 1 1 m o 7
a l 3
NT2 合金-t i 8 8 m o 8 a l 3
NT2 合金-t i 8 9 a l 6 m o 3
NT2 合金-t i 9 0 a l 6 m o 3
NT2 合金-t i 9 0 m o 7 a l 2
NT2 合金-t i 9 1 a l 4 m o 3
NT2 合金-t i 9 1 a l 5 c r 2
NT2 合金-v-3 6
NT2 s i c r o m o 9 m
NT1 レニウム合金
NT2 レニウム基合金
NT2 レニウム添加合金
NT1 金合金
NT2 金基合金
NT3 パラオ合金
NT2 金添加合金
NT1 銀合金
NT2 銀基合金
NT2 銀添加合金
NT1 鉄合金
NT2 n i-hard
NT2 インコロイ 9 0 1
NT2 オーステナイト
NT2 オーソノル
NT2 コーネル
NT2 コルモノイ合金
NT2 スーパーサーム
NT2 トリパロイ 4 0 0
NT2 トリパロイ 8 0 0
NT2 パーマロイ
NT2 フェライト相
NT2 マルテンサイト
NT2 ライナイト
NT2 レネイ 4 1
NT2 合金-n i 5 9 c r 3 0 f e 9
NT3 インコネル 6 9 0
NT2 合金-n i 6 2 c r 1 6 m o 1 5 f e 3
NT3 ハステロイ s
NT2 合金-y u n d k 2 5 b a
NT2 合金-c o 3 6 c r 2 2 n i 2
2 w 1 5 f e 3
NT3 ハイネス 1 8 8 合金
NT2 合金-c o 4 3 c r 2 0 f e 1
8 n i 1 3 w 3
NT3 ハーバー
NT2 合金-c o 5 2 f e 3 5 v 1 0
NT2 合金-c o 6 0 c r 3 0 w 4
NT3 ステライト 6
NT2 合金-c o 5 4 c r 2 0 w 1 5 n i 1 0
NT3 ハイネス 2 5 合金
NT3 合金-h s-2 5
NT2 合金-h s-3 1
NT2 合金-i n-1 0 2
NT2 合金-k h n 5 0 m b v y u
NT2 合金-m o-r e-1
NT2 合金-n i 4 1 f e 4 0 c r 1
6 n b 3
NT3 インコネル 7 0 6
NT2 合金-n i 4 3 f e 3 0 c r 2
2 m o 3
NT3 インコロイ 8 2 5
NT2 合金-n i 4 5 f e 3 4 c r 2
0
NT2 合金-n i 5 0 c o 2 0 c r 1
5 a l 5 m o 5
NT3 ニモニック 1 0 5
NT2 合金-n i 5 0 c r 2 2 f e 1
8 m o 9
NT3 ハステロイ x r
NT2 合金-n i 5 9 c r 2 0 c o 1
7 t i 2
NT2 合金-n i 6 1 c r 2 2 m o 9
n b 4 f e 3
NT3 インコネル 6 2 5
NT2 合金-n i 6 1 c r 2 3 f e 1
4
NT2 合金-n i 6 6 c u 3 2
NT3 モネル 4 0 0
NT2 合金-n i 7 3 c r 1 5 f e 7
t i 3
NT3 インコネル x 7 5 0
NT2 合金-n i 7 7 c r 2 0 t i 2
NT2 合金-n i 7 8 c r 2 1
NT2 合金-n i 7 9 f e 1 6 m o 4
NT2 合金-n i 4 3 f e 3 3 c r 1 6 m o 3
NT3 ニモニック p e 1 6
NT2 合金-n i 4 9 c r 2 2 f e 1 8 m o 9
NT3 ハステロイ x
NT2 合金-n i 5 3 c r 1 9 f e 1 9 n b 5
m o 3
NT3 インコネル 7 1 8
NT2 合金-n i 5 4 m o 1 7 c r 1 6 f e 6
w 4
NT3 ハステロイ c
NT2 合金-n i 5 8 c r 2 0 c o 1 4 m o 4
t i 3
NT3 ワスパロイ
NT2 合金-n i 6 0 f e 2 4 c r 1 6
NT3 ニクロム
NT2 合金-n i 7 0 m o 1 7 c r 7 f e 5
NT3 ハステロイ n
NT3 i n o r-8
NT2 合金-n i 7 6 c r 1 5 f e 8
NT3 インコネル 6 0 0
NT2 合金-r a-3 3 3
NT2 合金-s-8 1 6
NT2 合金-v-3 6
NT2 合金-v 8 7 c r 9 f e 3
NT2 鉄基合金

- NT3** アスコロイ鋼
NT3 アルニコ合金
NT3 インバー
NT3 カンタル
NT3 ジュリロン
NT3 ディスカロイ
NT3 ハイバコ
NT3 ホスキンス 875
NT3 鋼
NT4 オーステナイト鋼
NT5 鋼-c r 18 n i 10-1
NT5 鋼-c r 15 n i 15 m o t i b
NT5 鋼-c r 16 n i 13 m o n b v
NT5 鋼-c r 16 n i 15 m o 3 n b
NT5 鋼-c r 16 n i 16 m o n b
NT5 鋼-c r 16 n i 8 m o 2
NT6 ステンレス鋼-16-8-2
NT5 鋼-c r 17 n i 12 m o 3
NT6 ステンレス鋼-316
NT5 鋼-c r 17 n i 12 m o 3-1
NT6 ステンレス鋼-316 l
NT6 ステンレス鋼-z c n d 17-13
NT5 鋼-c r 17 n i 12 m o n b
NT5 鋼-c r 17 n i 13
NT5 鋼-c r 17 n i 13 m o 2 t i
NT5 鋼-c r 17 n i 13 m o 3 t i
NT5 鋼-c r 17 n i 7
NT6 ステンレス鋼-301
NT5 鋼-c r 18 n i 10
NT6 ステンレス鋼-18-10
NT5 鋼-c r 18 n i 10 t i
NT6 ステンレス鋼-321
NT5 鋼-c r 18 n i 11
NT6 鋼-x 6 c r n i 18 1
NT5 鋼-c r 18 n i 11 n b
NT6 ステンレス鋼-347
NT5 鋼-c r 18 n i 11 n b c o
NT6 ステンレス鋼-348
NT5 鋼-c r 18 n i 12
NT6 ステンレス鋼-305
NT5 鋼-c r 18 n i 12 t i
NT5 鋼-c r 18 n i 8
NT6 ステンレス鋼-18-8
NT5 鋼-c r 18 n i 9
NT6 ステンレス鋼-302
NT5 鋼-c r 18 n i 9 t i
NT5 鋼-c r 19 n i 10
NT6 ステンレス鋼-304
NT5 鋼-c r 19 n i 10-1
NT6 ステンレス鋼-304 l
NT5 鋼-c r 20 n i 11
NT6 ステンレス鋼-308
NT5 鋼-c r 20 n i 11-1
NT6 ステンレス鋼-308 l
NT5 鋼-c r 21 m n 9 n i 6
NT6 ステンレス鋼-21-6-9
NT5 鋼-c r 23 n i 14
NT6 ステンレス鋼-309
NT6 ステンレス鋼-309 s
NT5 鋼-c r 23 n i 18
NT5 鋼-c r 25 n i 20
NT6 ステンレス鋼-310
NT6 合金-h k-40
NT5 鋼-n i 25 c r 20
NT6 ステンレス鋼-20-25
NT5 鋼-n i 26 c r 15 t i 2 m o v a l b
NT6 合金-a-286
NT4 クロロイ鋼
NT5 鋼-c r 2 m o
NT6 鋼-a s t m-a 542
NT5 鋼-c r 13
NT6 ステンレス鋼-410
NT5 鋼-c r 16
NT6 ステンレス鋼-430
NT5 鋼-c r 18 n i 10
NT6 ステンレス鋼-18-10
NT5 鋼-c r 5 m o
NT4 ニッケル鋼
NT5 s w e e t a l l o y
NT4 フェライト鋼
NT5 鋼-c r 9 m o n b v
NT5 鋼-c r 12 m o n i v
NT5 鋼-c r 13 a l
NT6 ステンレス鋼-405
NT5 鋼-c r 16
NT6 ステンレス鋼-430
NT5 鋼-c r 25
NT6 ステンレス鋼-446
NT5 鋼-c r 9 m o
NT4 マルテンサイト系鋼
NT5 マルエージング鋼
NT5 鋼-c r 16 n i
NT5 鋼-c r 10 m o 2
NT5 鋼-c r 12
NT6 ステンレス鋼-403
NT5 鋼-c r 12 m o v
NT6 合金-h t-9
NT5 鋼-c r 13
NT6 ステンレス鋼-410
NT5 鋼-c r 17 c u 4 n i 4 n b-1
NT6 ステンレス鋼-17-4 p h
NT5 鋼-c r 17 m o
NT6 ステンレス鋼-440
NT5 鋼-c r 18
NT4 マンガン鋼
NT4 鋼-a s t m-a 572
NT4 高合金鋼
NT5 ステンレス鋼
NT6 クロム鋼
NT7 クロムモリブデン鋼
NT8 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT9 鋼-c r 11 n i 10 m o 2 t i-1
NT9 鋼-c r 15 n i 15 m o t i b
NT9 鋼-c r 16 n i 13 m o n b v
NT9 鋼-c r 16 n i 15 m o 3 n b
NT9 鋼-c r 16 n i 16 m o n b
NT9 鋼-c r 16 n i 8 m o 2
NT10 ステンレス鋼-16-8-2
NT9 鋼-c r 16 n i 9 m o 2
NT9 鋼-c r 17 n i 12 m o 3
NT10 ステンレス鋼-316
NT9 鋼-c r 17 n i 12 m o 3-1
NT10 ステンレス鋼-316 l
NT10 ステンレス鋼-z c n d 17-13
NT9 鋼-c r 17 n i 12 m o n b
NT9 鋼-c r 17 n i 13 m o 2 t i
NT9 鋼-c r 17 n i 13 m o 3 t i
NT9 鋼-n i 26 c r 15 t i 2 m o v a l b
NT10 合金-a-286
NT9 合金-m-813
NT7 ステンレス鋼-406
NT7 ミッドヴェール
NT7 鋼-c r 16 n i
NT7 鋼-c r 17 n i 4 m o 3
NT7 鋼-c r 9 m o n b v
NT7 鋼-c r 10 m o 2
NT7 鋼-c r 12
NT8 ステンレス鋼-403
NT7 鋼-c r 12 m o n i v
NT7 鋼-c r 12 m o v
NT8 合金-h t-9
NT7 鋼-c r 13
NT8 ステンレス鋼-410
NT7 鋼-c r 13 a l
NT8 ステンレス鋼-405
NT7 鋼-c r 16
NT8 ステンレス鋼-430
NT7 鋼-c r 17 c u 4 n i 4 n b-1
NT8 ステンレス鋼-17-4 p h
NT7 鋼-c r 17 m o
NT8 ステンレス鋼-440
NT7 鋼-c r 18
NT7 鋼-c r 25
NT8 ステンレス鋼-446
NT7 鋼-c r 9 m o
NT7 磁石鋼-k s
NT6 ステンレス鋼-317
NT6 ステンレス鋼-318
NT6 ステンレス鋼-422
NT6 ステンレス鋼-f v-548
NT6 ステンレス鋼-j b k-75
NT6 ステンレス鋼-m-50
NT6 ニッケルクロム鋼
NT7 エンデュロ
NT7 カーペンター鋼

- NT7** ステンレス鋼-17-7ph
NT7 ステンレス鋼-303
NT7 ステンレス鋼-329
NT7 ステンレス鋼-ph-15-7mo
NT7 チムケン合金
NT7 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT8 鋼-cr11ni10mo2ti-1
NT8 鋼-cr15ni15motib
NT8 鋼-cr16ni13monbv
NT8 鋼-cr16ni15mo3nb
NT8 鋼-cr16ni16monb
NT8 鋼-cr16ni8mo2
NT9 ステンレス鋼-16-8-2
NT8 鋼-cr16ni9mo2
NT8 鋼-cr17ni12mo3
NT9 ステンレス鋼-316
NT8 鋼-cr17ni12mo3-1
NT9 ステンレス鋼-3161
NT9 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT8 鋼-cr17ni12monb
NT8 鋼-cr17ni13mo2ti
NT8 鋼-cr17ni13mo3ti
NT8 鋼-ni26cr15ti2movalb
NT9 合金-a-286
NT8 合金-m-813
NT7 鋼-cr18ni10-1
NT7 鋼-cr17ni13
NT7 鋼-cr17ni7
NT8 ステンレス鋼-301
NT7 鋼-cr18ni10
NT8 ステンレス鋼-18-10
NT7 鋼-cr18ni10ti
NT8 ステンレス鋼-321
NT7 鋼-cr18ni11
NT8 鋼-x6crni1811
NT7 鋼-cr18ni11nb
NT8 ステンレス鋼-347
NT7 鋼-cr18ni11nbco
NT8 ステンレス鋼-348
NT7 鋼-cr18ni12
NT8 ステンレス鋼-305
NT7 鋼-cr18ni12ti
NT7 鋼-cr18ni8
- NT8** ステンレス鋼-18-8
NT7 鋼-cr18ni9
NT8 ステンレス鋼-302
NT7 鋼-cr18ni9ti
NT7 鋼-cr19ni10
NT8 ステンレス鋼-304
NT7 鋼-cr19ni10-1
NT8 ステンレス鋼-3041
NT7 鋼-cr20ni11
NT8 ステンレス鋼-308
NT7 鋼-cr20ni11-1
NT8 ステンレス鋼-3081
NT7 鋼-cr23ni14
NT8 ステンレス鋼-309
NT8 ステンレス鋼-309s
NT7 鋼-cr23ni18
NT7 鋼-cr25ni20
NT8 ステンレス鋼-310
NT8 合金-hk-40
NT7 鋼-ni25cr20
NT8 ステンレス鋼-20-25
NT7 鋼-ni36cr12ti3al-1
NT7 合金-d-9
NT7 durco
NT6 鋼-cr21mn9ni6
NT7 ステンレス鋼-21-6-9
NT6 低炭素高合金鋼
NT7 鋼-cr18ni10-1
NT7 鋼-cr11ni10mo2ti-1
NT7 鋼-cr17cu4ni4nb-1
NT8 ステンレス鋼-17-4ph
NT7 鋼-cr17ni12mo3-1
NT8 ステンレス鋼-3161
NT8 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT7 鋼-cr19ni10-1
NT8 ステンレス鋼-3041
NT7 鋼-cr20ni11-1
NT8 ステンレス鋼-3081
NT7 鋼-ni36cr12ti3al-1
NT6 sweetalloy
NT4 炭素鋼
NT5 鋼-astm-a105
NT5 鋼-astm-a106
NT5 鋼-astm-a212
NT5 鋼-astm-a285
NT5 鋼-astm-a516
- NT5** 鋼-astm-a533-b
NT5 鋼-in-787
NT5 鋼-sae-1045
NT4 低合金鋼
NT5 鋼-astm-a350
NT5 鋼-astm-a387
NT5 鋼-astm-a508
NT5 鋼-astm-a533
NT5 鋼-cr2mo
NT6 鋼-astm-a542
NT5 鋼-cr2moninb
NT5 鋼-cr2mov
NT5 鋼-cr2nimov
NT5 鋼-cr5mo
NT5 鋼-cralnimo
NT5 鋼-crmo
NT5 鋼-crmov
NT5 鋼-crni
NT5 鋼-mncumo
NT6 鋼-astm-a537
NT5 鋼-mnmo
NT6 鋼-astm-a302
NT5 鋼-mnnimo
NT6 鋼-astm-a533-b
NT5 鋼-mnnimov
NT5 鋼-ni3cr
NT5 鋼-ni3crmo
NT6 鋼-astm-a543
NT5 鋼-ni3crmov
NT5 鋼-ni4crw
NT5 鋼-nicr
NT5 鋼-nicrmo
NT5 鋼-nimocr
NT3 鋼-cd4mco
NT3 合金-co50fe50
NT4 パーメンジュール
NT3 合金-fe46ni33cr21
NT4 インコロイ800
NT4 インコロイ802
NT3 合金-fe40ni35cr22
NT3 合金-fe44ni33cr21
NT4 インコロイ800h
NT3 合金-fe53ni29co18
NT4 コパール
NT3 鋳鉄
NT3 ge2541
NT3 sicromo9m
NT2 鉄添加合金
NT3 アルジュール
NT3 ザマック
NT3 ジュラニッケル
NT3 レネイ95
NT3 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT4 合金-in-100
NT3 合金-a195cu4
NT4 ジュラルミン
NT3 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT4 合金-in-939
NT3 合金-ni73cr20mn3nb3
NT4 インコネル82
NT3 合金-ni80cr20
NT3 合金-ti88mo8al3
NT3 合金-ti90al6mo3

NT3 合金-ti90al6v4
 NT3 合金-ti91al4mo3
 NT3 合金-ti91al5cr2
 NT3 合金-zr98sn-2
 NT4 ジルカロイ2
 NT3 合金-zr98sn-4
 NT4 ジルカロイ4
 NT2 misco金属
 NT1 銅合金
 NT2 ni-o-nel
 NT2 イリウム
 NT2 ザマック
 NT2 ボンダル鋼
 NT2 マグナリウム
 NT2 ライナイト
 NT2 鋼-cd4mecu
 NT2 鋼-cr17cu4ni4nb-1
 NT3 ステンレス鋼-17-4ph
 NT2 鋼-in-787
 NT2 合金-yundk25ba
 NT2 合金-al95cu4
 NT3 ジュラルミン
 NT2 合金-ni43fe30cr22mo3
 NT3 インコロイ825
 NT2 合金-ni66cu32
 NT3 モネル400
 NT2 銅ニッケルコバルト合金
 NT2 銅基合金
 NT3 オンス金属
 NT3 タングステン青銅
 NT3 ホイスラ合金
 NT3 マンガン
 NT3 マンツメタル
 NT3 黄銅
 NT4 黄銅-α
 NT4 黄銅-β
 NT3 紅砒ニッケル鉍合金
 NT3 合金-cu52ni47
 NT4 コンスタンタン
 NT3 合金-cu70ni30
 NT3 合金-cu90ni10
 NT3 青銅
 NT2 銅添加合金
 NT3 ジュラニッケル
 NT3 鋼-cr2mov
 NT3 鋼-cr2nimov
 NT3 鋼-crmov
 NT3 鋼-crni
 NT3 鋼-mncumo
 NT4 鋼-astm-a537
 NT3 鋼-ni3cr
 NT3 鋼-ni4crw
 NT3 鋼-nicr
 NT3 鋼-nicrmo
 NT3 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
 NT4 合金-in-100
 NT3 合金-ni43fe33cr16mo3
 NT4 ニモニックpel6
 NT2 heddur鋼
 NT1 白金金属合金
 NT2 イリジウム合金
 NT3 イリジウム基合金
 NT3 イリジウム添加合金
 NT2 オスミウム合金
 NT3 オスミウム基合金
 NT3 オスミウム添加合金

NT2 パラジウム合金
 NT3 パラオ合金
 NT3 パラジウム基合金
 NT2 ルテニウム合金
 NT3 ルテニウム基合金
 NT3 ルテニウム添加合金
 NT2 ロジウム合金
 NT3 ロジウム基合金
 NT3 ロジウム添加合金
 NT2 白金合金
 NT3 白金基合金

遷移元素複合物

BT1 複合体
 NT1 イットリウム複合物
 NT1 イリジウム複合物
 NT1 オスミウム複合物
 NT1 クロム複合物
 NT1 コバルト複合物
 NT1 ジルコニウム複合物
 NT1 スカンジウム複合物
 NT1 タングステン複合物
 NT1 タンタル複合物
 NT1 チタン複合物
 NT1 テクネチウム複合物
 NT1 ニオブ複合物
 NT1 ニッケル複合物
 NT1 パナジウム複合物
 NT1 ハフニウム複合物
 NT1 パラジウム複合物
 NT1 マンガン複合物
 NT1 モリブデン複合物
 NT1 ルテニウム複合物
 NT1 レニウム複合物
 NT1 ロジウム複合物
 NT1 金複合物
 NT1 銀複合物
 NT1 鉄複合物
 NT2 フェリシアン化物
 NT2 フェリチン
 NT2 フェロシアン化物
 NT2 フェロセン
 NT1 銅複合物
 NT2 セルロプラスミン
 NT1 白金複合物

遷移振幅

INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-08-25
 BT1 振幅
 NT1 崩壊振幅

遷移沸騰

*BT1 沸騰

遷移放射

*BT1 電磁放射線

遷移放射検出器

一つの媒体から別の媒体に行く粒子によって放出される遷移放射を検出。
 *BT1 放射線検出器

遷移流

BT1 流体流動

遷移 (エネルギー準位)

USE エネルギー準位遷移

遷移 (延性・脆性)

USE 延性・脆性遷移

遷移 (禁制)

USE 禁制遷移

遷移 (脆性・延性)

1998-10-23

USE 脆性・延性遷移

遷移-104元素

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。

USE 超アクチノイド元素

遷移-104元素化合物

1996-07-18

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。

USE 超アクチノイド化合物

遷延照射

USE 慢性照射

遷音速流

BT1 流体流動
 RT 圧縮性流れ
 RT 空気力学
 RT 衝撃波
 RT 超音速流

閃ウラン鉍

*BT1 ウラン鉍物
 *BT1 酸化鉍物
 NT1 プレグガー鉍
 NT1 瀝青ウラン
 RT チューコライト
 RT 黒砂

閃光火傷

*BT1 やけど

閃長岩

INIS: 1984-11-30; ETDE: 1980-08-12

*BT1 深成岩
 RT 長石

閃緑岩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

*BT1 深成岩

鮮新世

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-20

*BT1 第三紀
 RT 地史

前期

USE 有糸分裂

前期解離

BT1 解離

前処理工程

NT1 ボロキレーション過程
 NT1 脱被覆加工
 NT2 化学的脱被覆
 NT2 機械的脱被覆
 RT 再処理

前震

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05

一般的に大地震の数秒から何週間だけ先行した小さな揺れで、大地震の震源ないしはその付近発祥のもの。

RT 地震
 RT 余震

前兆

- RT 核酸
- RT 岩ハネ
- RT 新陳代謝
- RT 生成成
- RT 地震

前庭器

- UF 迷路
- *BT1 感覚器官
- RT 聴力器官

前複合核放出

複合核の統計的平衡の成立前に直接プロセスから得られたいくつかの高エネルギー核子の放出。

- UF 前平衡核過程
- BT1 核反応
- RT 準核分裂
- RT 蒸発模型
- RT 深非弾性重イオン反応
- RT 不完全核融合反応

前平衡核過程

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
USE 前複合核放出

前方電離加速器

INIS: 1991-12-17; ETDE: 1979-05-25
大強度相対論的電子ビームの先頭でポテンシャル井戸の動きを制御する集合効果加速器。
*BT1 集団加速器

前立腺

- *BT1 腺
- *BT1 雄性器
- RT プロスタグランジン

漸近な状態

- USE 境界条件

漸近解

- BT1 数学解法
- RT 境界条件
- RT 極限破砕
- RT 高エネルギー限界
- RT 数理解法
- RT 低エネルギー限界

漸新世

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
USE 第三紀

全吸収分光計

2000-04-12
USE シャワーカウンタ

全身計数

- BT1 計数技術
- RT 個人モニタリング
- RT 全身計数装置
- RT 体
- RT 保持
- RT 放射性核種動態
- RT 放射線防護
- RT 放射能

全身計数装置

- *BT1 放射線検出器
- RT γ 線スペクトロメータ
- RT 全身計数

全身照射

- *BT1 外部照射
- RT 体

全断面図

あらゆる角度およびすべての反応チャンネルを介して統合された断面。

- BT1 断面積
- RT ボメランチュクの定理
- RT 励起関数

全地球測位システム

2004-08-30
UF *gps* (全地球測位システム)
RT 位置決め
RT 衛星
RT 航法計器
RT 座標

全天日射計

2000-04-12
BT1 測定器
*BT1 太陽熱設備
RT 光度計
RT 太陽放射
RT 放射計

塑性

- UF プラスチック特性
- BT1 機械的性質
- RT クリープ
- RT チキソトロピー
- RT 延性
- RT 変形
- RT 流動応力

粗メッシュ法

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
USE 差分法

粗調整制御棒

- USE 粗調整棒

粗調整棒

- UF 粗調整制御棒
- *BT1 制御要素
- RT 中性子吸収体

粗面岩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
*BT1 火山岩
RT 真珠岩

粗粒子

2014-08-20
2500 から 10000nm の空気動力学的直径を有する粒子。
BT1 粒子

素粒子

- UF 素粒子
- NT1 ストレンジ粒子
- NT2 ストレンジ中間子
- NT3 b s 中間子
- NT3 d*s (2 1 1 0) 中間子
- NT3 d s 中間子
- NT3 d s - 2 5 3 6 中間子
- NT3 k*0 (1 4 3 0) 中間子
- NT3 k*2 (1 4 3 0) 中間子
- NT3 k*3 (1 7 8 0) 中間子
- NT3 k*4 (2 0 4 5) 中間子
- NT3 k* (1 4 1 0) 中間子

- NT3 k* (1 6 8 0) 中間子
- NT3 k* (8 9 2) 中間子
- NT3 k 中間子
- NT4 宇宙 k 中間子
- NT4 反中間子
- NT5 中性反 k 中間子
- NT4 k-中間子
- NT4 k+中間子
- NT4 k0 中間子
- NT5 中性反 k 中間子
- NT5 k0 中間子短命
- NT5 k0 中間子長命
- NT3 k (1 4 6 0) 中間子
- NT3 k (1 8 3 0) 中間子
- NT3 k 1 (1 2 7 0) 中間子
- NT3 k 1 (1 4 0 0) 中間子
- NT3 k 2 (1 7 7 0) 中間子
- NT3 k 2 (1 8 2 0) 中間子
- NT2 スプーリオン
- NT2 ハイペロン
- NT3 グザイバリオン
- NT4 グザイ粒子
- NT5 グザイマイナス粒子
- NT5 グザイ中性粒子
- NT5 反グザイ粒子
- NT4 ξ (1 5 3 0) バリオン
- NT4 ξ (1 6 9 0) バリオン
- NT4 ξ (1 8 2 0) バリオン
- NT4 ξ (1 9 5 0) バリオン
- NT4 ξ (2 0 3 0) バリオン
- NT4 ξ (2 2 5 0) バリオン
- NT4 ξ (2 5 0 0) バリオン
- NT3 λ -n-2130 ダイバリオン
- NT3 λ バリオン
- NT4 ラムダ粒子
- NT5 反ラムダ粒子
- NT4 λ (1 4 0 5) バリオン
- NT4 λ (1 5 2 0) バリオン
- NT4 λ (1 6 0 0) バリオン
- NT4 λ (1 6 7 0) バリオン
- NT4 λ (1 6 9 0) バリオン
- NT4 λ (1 8 0 0) バリオン
- NT4 λ (1 8 1 0) バリオン
- NT4 λ (1 8 2 0) バリオン
- NT4 λ (1 8 3 0) バリオン
- NT4 λ (1 8 9 0) バリオン
- NT4 λ (2 1 0 0) バリオン
- NT4 λ (2 1 1 0) バリオン
- NT3 σ バリオン
- NT4 σ 粒子
- NT5 σ -粒子
- NT5 σ^+ 粒子
- NT5 σ^0 粒子
- NT5 反シグマ粒子
- NT4 σ (1 3 8 5) バリオン
- NT4 σ (1 6 6 0) バリオン
- NT4 σ (1 6 7 0) バリオン
- NT4 σ (1 7 5 0) バリオン
- NT4 σ (1 7 7 0) バリオン
- NT4 σ (1 7 7 5) バリオン
- NT4 σ (1 9 1 5) バリオン
- NT4 σ (1 9 4 0) バリオン
- NT4 σ (2 0 3 0) バリオン
- NT4 σ (2 4 5 5) バリオン
- NT3 ω バリオン
- NT4 オメガ粒子
- NT5 ω -粒子
- NT5 反オメガ粒子
- NT4 ω (2 2 5 0) バリオン
- NT3 反ハイペロン

- NT4** 反オメガ粒子
NT4 反グザイ粒子
NT4 反シグマ粒子
NT4 反ラムダ粒子
NT3 z^* バリオン
NT2 s クォーク
NT3 s アンチクォーク
NT1 チャーム粒子
NT2 チャームバリオン
NT3 λ_c^+ バリオン
NT3 λ_c (2 6 2 5) バリオン
NT3 ξ_c^+ バリオン
NT3 ξ_c^0 バリオン
NT3 σ_c (2 4 5 5) バリオン
NT3 ω_c 中性バリオン
NT2 チャーム中間子
NT3 b c 中間子
NT3 d^* (2 4 6 0) 中間子
NT3 d^*s (2 1 1 0) 中間子
NT3 d^* (2 0 1 0) 中間子
NT3 $d1$ (2 4 2 0) 中間子
NT3 d 中間子
NT4 d -中間子
NT4 d^+ 中間子
NT4 $d0$ 中間子
NT5 反 $d0$ 中間子
NT3 d s 中間子
NT3 d s - 2 5 3 6 中間子
NT2 c クォーク
NT3 c アンチクォーク
NT1 ハドロン
NT2 バリオン
NT3 ダイバリオン
NT4 ダイプロトン
NT4 λ -n-2130 ダイバリオン
NT4 重中性子
NT4 n n - 2 1 7 0 ダイバリオン
NT4 n n - 2 2 5 0 ダイバリオン
NT3 チャームバリオン
NT4 λ_c^+ バリオン
NT4 λ_c (2 6 2 5) バリオン
NT4 ξ_c^+ バリオン
NT4 ξ_c^0 バリオン
NT4 σ_c (2 4 5 5) バリオン
NT4 ω_c 中性バリオン
NT3 ハイペロン
NT4 グザイバリオン
NT5 グザイ粒子
NT6 グザイマイナス粒子
NT6 グザイ中性粒子
NT6 反グザイ粒子
NT5 ξ (1 5 3 0) バリオン
NT5 ξ (1 6 9 0) バリオン
NT5 ξ (1 8 2 0) バリオン
NT5 ξ (1 9 5 0) バリオン
NT5 ξ (2 0 3 0) バリオン
NT5 ξ (2 2 5 0) バリオン
NT5 ξ (2 5 0 0) バリオン
NT4 λ -n-2130 ダイバリオン
NT4 λ バリオン
NT5 ラムダ粒子
NT6 反ラムダ粒子
NT5 λ (1 4 0 5) バリオン
NT5 λ (1 5 2 0) バリオン
NT5 λ (1 6 0 0) バリオン
NT5 λ (1 6 7 0) バリオン
NT5 λ (1 6 9 0) バリオン
NT5 λ (1 8 0 0) バリオン
NT5 λ (1 8 1 0) バリオン
NT5 λ (1 8 2 0) バリオン
NT5 λ (1 8 3 0) バリオン
NT5 λ (1 8 9 0) バリオン
NT5 λ (2 1 0 0) バリオン
NT5 λ (2 1 1 0) バリオン
NT4 σ バリオン
NT5 σ 粒子
NT6 σ -粒子
NT6 σ^+ 粒子
NT6 σ^0 粒子
NT6 反シグマ粒子
NT5 σ (1 3 8 5) バリオン
NT5 σ (1 6 6 0) バリオン
NT5 σ (1 6 7 0) バリオン
NT5 σ (1 7 5 0) バリオン
NT5 σ (1 7 7 0) バリオン
NT5 σ (1 7 7 5) バリオン
NT5 σ (1 9 1 5) バリオン
NT5 σ (1 9 4 0) バリオン
NT5 σ (2 0 3 0) バリオン
NT5 σ (2 4 5 5) バリオン
NT4 ω バリオン
NT5 オメガ粒子
NT6 ω -粒子
NT6 反オメガ粒子
NT5 ω (2 2 5 0) バリオン
NT4 反ハイペロン
NT5 反オメガ粒子
NT5 反グザイ粒子
NT5 反シグマ粒子
NT5 反ラムダ粒子
NT4 z^* バリオン
NT3 ビューティバリオン
NT4 λb^0 バリオン
NT3 核子
NT4 光核子
NT5 光中性子
NT5 光陽子
NT4 中性子
NT5 パイル中性子
NT5 β 遅発中性子
NT5 宇宙中性子
NT5 核分裂中性子
NT6 即発中性子
NT6 遅発中性子
NT5 共鳴中性子
NT5 光中性子
NT5 高速中性子
NT5 多重中性子
NT6 三重中性子
NT6 四重中性子
NT6 重中性子
NT5 太陽中性子
NT5 中速中性子
NT5 低温中性子
NT6 超冷中性子
NT5 低速中性子
NT5 熱外中性子
NT5 熱中性子
NT5 反中性子
NT4 反核子
NT5 反中性子
NT5 反陽子
NT4 陽子
NT5 ダイプロトン
NT5 宇宙陽子
NT5 光陽子
NT5 即発陽子
NT5 太陽陽子
NT5 遅発陽子
NT5 反陽子
NT5 捕捉陽子
NT3 反バリオン
NT4 反ハイペロン
NT5 反オメガ粒子
NT5 反グザイ粒子
NT5 反シグマ粒子
NT5 反ラムダ粒子
NT4 反核子
NT5 反中性子
NT5 反陽子
NT3 n^* バリオン
NT4 デルタバリオン
NT5 δ (1 2 3 2) バリオン
NT5 δ (1 6 0 0) バリオン
NT5 δ (1 6 2 0) バリオン
NT5 δ (1 7 0 0) バリオン
NT5 δ (1 9 0 0) バリオン
NT5 δ (1 9 0 5) バリオン
NT5 δ (1 9 1 0) バリオン
NT5 δ (1 9 2 0) バリオン
NT5 δ (1 9 3 0) バリオン
NT5 δ (1 9 5 0) バリオン
NT5 δ (2 0 0 0) バリオン
NT5 δ (2 1 5 0) バリオン
NT5 δ (2 2 0 0) バリオン
NT5 δ (2 4 0 0) バリオン
NT5 δ (2 4 2 0) バリオン
NT5 δ (3 0 0 0) バリオン
NT4 n バリオン
NT5 n (1 4 4 0) バリオン
NT5 n (1 5 2 0) バリオン
NT5 n (1 5 3 5) バリオン
NT5 n (1 6 5 0) バリオン
NT5 n (1 6 7 5) バリオン
NT5 n (1 6 8 0) バリオン
NT5 n (1 7 0 0) バリオン
NT5 n (1 7 1 0) バリオン
NT5 n (1 7 2 0) バリオン
NT5 n (1 9 6 0) バリオン
NT5 n (1 9 9 0) バリオン
NT5 n (2 0 0 0) バリオン
NT5 n (2 0 8 0) バリオン
NT5 n (2 1 0 0) バリオン
NT5 n (2 1 9 0) バリオン
NT5 n (2 2 5 0) バリオン
NT5 n (3 0 0 0) バリオン
NT2 共鳴粒子
NT3 エキゾチック共鳴
NT2 中間子
NT3 スカラー中間子
NT4 χ^0 (3 4 1 5) 中間子
NT4 a^0 (9 8 0) 中間子
NT4 f^0 (9 8 0) 中間子
NT4 k^*0 (1 4 3 0) 中間子
NT4 f^0 (1 2 4 0) 中間子
NT4 f^0 (1 3 0 0) 中間子
NT4 f^0 (1 5 9 0) 中間子
NT4 f^0 (1 7 3 0) 中間子
NT3 ストレンジ中間子
NT4 b s 中間子
NT4 d^*s (2 1 1 0) 中間子
NT4 d s 中間子
NT4 d s - 2 5 3 6 中間子
NT4 k^*0 (1 4 3 0) 中間子
NT4 k^*2 (1 4 3 0) 中間子
NT4 k^*3 (1 7 8 0) 中間子
NT4 k^*4 (2 0 4 5) 中間子
NT4 k^* (1 4 1 0) 中間子
NT4 k^* (1 6 8 0) 中間子
NT4 k^* (8 9 2) 中間子

- NT4** k 中間子
NT5 宇宙 k 中間子
NT5 反中間子
NT6 中性反 k 中間子
NT5 k-中間子
NT5 k+中間子
NT5 k0 中間子
NT6 中性反 k 中間子
NT6 k0 中間子短命
NT6 k0 中間子長命
NT4 k (1 4 6 0) 中間子
NT4 k (1 8 3 0) 中間子
NT4 k 1 (1 2 7 0) 中間子
NT4 k 1 (1 4 0 0) 中間子
NT4 k 2 (1 7 7 0) 中間子
NT4 k 2 (1 8 2 0) 中間子
NT3 チャーム中間子
NT4 b c 中間子
NT4 d*2 (2 4 6 0) 中間子
NT4 d*s (2 1 1 0) 中間子
NT4 d* (2 0 1 0) 中間子
NT4 d1 (2 4 2 0) 中間子
NT4 d 中間子
NT5 d-中間子
NT5 d+中間子
NT5 d0 中間子
NT6 反 d0 中間子
NT4 d s 中間子
NT4 d s - 2 5 3 6 中間子
NT3 チャーモニウム
NT4 η_c (2 9 8 0) 中間子
NT4 η_c (3 5 9 0) 中間子
NT4 ϕ (3 6 8 5) 中間子
NT4 ϕ (3 7 7 0) 中間子
NT4 ϕ (4 0 4 0) 中間子
NT4 ϕ (4 1 6 0) 中間子
NT4 ϕ (4 4 1 5) 中間子
NT4 χ_0 (3 4 1 5) 中間子
NT4 χ_1 (3 5 1 0) 中間子
NT4 χ_2 (3 5 5 5) 中間子
NT4 j/ ϕ (3 0 9 7) 中間子
NT3 テンソル中間子
NT4 π_2 (1 6 7 0) 中間子
NT4 π_2 (2 1 0 0) 中間子
NT4 ρ_3 (1 6 9 0) 中間子
NT4 ρ_3 (2 2 5 0) 中間子
NT4 ρ_5 (2 3 5 0) 中間子
NT4 ϕ_3 (1 8 5 0) 中間子
NT4 χ_2 (3 5 5 5) 中間子
NT4 χ_b2 (9 9 1 5) 中間子
NT4 ω_3 (1 6 7 0) 中間子
NT4 a 2 (1 3 2 0) 中間子
NT4 a 4 (2 0 4 0) 中間子
NT4 d*2 (2 4 6 0) 中間子
NT4 f 2' (1 5 2 5) 中間子
NT4 f 2 (1 2 7 0) 中間子
NT4 f 2 (1 4 3 0) 中間子
NT4 f 2 (1 7 2 0) 中間子
NT4 f 4 (2 0 5 0) 中間子
NT4 f 4 (2 3 0 0) 中間子
NT4 f 6 (2 5 1 0) 中間子
NT4 k*2 (1 4 3 0) 中間子
NT4 k*3 (1 7 8 0) 中間子
NT4 k*4 (2 0 4 5) 中間子
NT4 k 2 (1 7 7 0) 中間子
NT4 k 2 (1 8 2 0) 中間子
NT4 a 6 (2 4 5 0) 中間子
NT4 f 2 (1 8 1 0) 中間子
NT4 f 2 (2 0 1 0) 中間子
NT4 f 2 (2 3 0 0) 中間子
NT4 f 2 (2 3 4 0) 中間子
NT3 トッポニウム
NT3 バリオニウム
NT3 ビューティ中間子
NT4 b c 中間子
NT4 b s 中間子
NT4 b 中間子
NT5 b-中間子
NT5 b+中間子
NT5 b0 中間子
NT6 反 b0 中間子
NT4 b* (5 3 2 5) 中間子
NT3 ベクトル中間子
NT4 ρ (1 4 5 0) 中間子
NT4 ρ (1 7 0 0) 中間子
NT4 ρ (2 1 5 0) 中間子
NT4 ρ (7 7 0) 中間子
NT4 ν (1 0 0 2 3) 中間子
NT4 ν (1 0 3 5 5) 中間子
NT4 ν (1 0 5 8 0) 中間子
NT4 ν (1 0 8 6 0) 中間子
NT4 ν (1 1 0 2 0) 中間子
NT4 ν (9 4 6 0) 中間子
NT4 ϕ (1 0 2 0) 中間子
NT4 ϕ (1 6 8 0) 中間子
NT4 ϕ (3 6 8 5) 中間子
NT4 ϕ (3 7 7 0) 中間子
NT4 ϕ (4 0 4 0) 中間子
NT4 ϕ (4 1 6 0) 中間子
NT4 ϕ (4 4 1 5) 中間子
NT4 ω (1 4 2 0) 中間子
NT4 ω (1 6 0 0) 中間子
NT4 ω (7 8 2) 中間子
NT4 d* (2 0 1 0) 中間子
NT4 j/ ϕ (3 0 9 7) 中間子
NT4 k* (1 4 1 0) 中間子
NT4 k* (1 6 8 0) 中間子
NT4 k* (8 9 2) 中間子
NT4 b* (5 3 2 5) 中間子
NT3 ボトモニウム
NT4 ν (1 0 0 2 3) 中間子
NT4 ν (1 0 3 5 5) 中間子
NT4 ν (1 0 5 8 0) 中間子
NT4 ν (1 0 8 6 0) 中間子
NT4 ν (1 1 0 2 0) 中間子
NT4 ν (9 4 6 0) 中間子
NT4 χ_b0 (1 0 2 3 5) 中間子
NT4 χ_b0 (9 8 6 0) 中間子
NT4 χ_b1 (1 0 2 5 5) 中間子
NT4 χ_b1 (9 8 9 0) 中間子
NT4 χ_b2 (1 0 2 7 0) 中間子
NT4 χ_b2 (9 9 1 5) 中間子
NT3 ϕ 中間子
NT4 ϕ_3 (1 8 5 0) 中間子
NT4 ϕ (1 0 2 0) 中間子
NT4 ϕ (1 6 8 0) 中間子
NT3 擬スカラー中間子
NT4 η_c (2 9 8 0) 中間子
NT4 η' (9 5 8) 中間子
NT4 η 中間子
NT4 η (1 2 9 5) 中間子
NT4 η (1 4 4 0) 中間子
NT4 π 中間子
NT5 π -中間子
NT5 π +中間子
NT5 π_0 中間子
NT5 宇宙 π 中間子
NT4 π (1 3 0 0) 中間子
NT4 π (1 7 7 0) 中間子
NT4 擬スカラー反中間子
NT5 反 b0 中間子
NT5 反 d0 中間子
NT4 b c 中間子
NT4 b s 中間子
NT4 b 中間子
NT5 b-中間子
NT5 b+中間子
NT5 b0 中間子
NT6 反 b0 中間子
NT4 d 中間子
NT5 d-中間子
NT5 d+中間子
NT5 d0 中間子
NT6 反 d0 中間子
NT4 d s 中間子
NT4 k 中間子
NT5 宇宙 k 中間子
NT5 反中間子
NT6 中性反 k 中間子
NT5 k-中間子
NT5 k+中間子
NT5 k0 中間子
NT6 中性反 k 中間子
NT6 k0 中間子短命
NT6 k0 中間子長命
NT4 k (1 4 6 0) 中間子
NT4 k (1 8 3 0) 中間子
NT3 軸性ベクトル中間子
NT4 χ_1 (3 5 1 0) 中間子
NT4 χ_b1 (9 8 9 0) 中間子
NT4 a 1 (1 2 6 0) 中間子
NT4 b 1 (1 2 3 5) 中間子
NT4 d 1 (2 4 2 0) 中間子
NT4 d s - 2 5 3 6 中間子
NT4 f 1 (1 2 8 5) 中間子
NT4 f 1 (1 4 2 0) 中間子
NT4 f 1 (1 5 1 0) 中間子
NT4 h 1 (1 1 7 0) 中間子
NT4 k 1 (1 2 7 0) 中間子
NT4 k 1 (1 4 0 0) 中間子
NT3 反中間子
NT4 擬スカラー反中間子
NT5 反 b0 中間子
NT5 反 d0 中間子
NT3 strangeonium
NT4 f 2' (1 5 2 5) 中間子
NT3 x (1 7 0 0) 中間子
NT3 x (1 9 3 5) 中間子
NT3 x (2 2 2 0) 中間子
NT3 x (3 0 7 5) 中間子
NT1 ヒッグスボソン
NT1 ビューティ粒子
NT2 ビューティバリオン
NT3 λ_b0 バリオン
NT2 ビューティ中間子
NT3 b c 中間子
NT3 b s 中間子
NT3 b 中間子
NT4 b-中間子
NT4 b+中間子
NT4 b0 中間子
NT5 反 b0 中間子
NT3 b* (5 3 2 5) 中間子
NT2 bクォーク
NT3 bアンチクォーク
NT1 レプトン
NT2 ニュートリノ
NT3 ステライルニュートリノ
NT3 ミューオンニュートリノ
NT4 ミューオン反ニュートリノ

NT3 τ ニュートリノ
NT3 宇宙ニュートリノ
NT3 太陽ニュートリノ
NT3 地中ニュートリノ (geoneutrinos)
NT3 電子ニュートリノ
NT4 電子反ニュートリノ
NT3 反ニュートリノ
NT4 ミューオン反ニュートリノ
NT4 電子反ニュートリノ
NT2 μ 中間子
NT3 μ -中間子
NT3 μ +中間子
NT3 宇宙線ミューオン
NT2 重いレプトン
NT3 タウ粒子
NT3 τ ニュートリノ
NT3 重い中性 μ 中間子
NT2 電子
NT3 エキソ電子
NT3 テール電子
NT3 宇宙電子
NT3 即発電子
NT3 太陽電子
NT3 逃走電子
NT3 捕足電子
NT3 溶媒和電子
NT2 反レプトン
NT3 μ +中間子
NT3 反ニュートリノ
NT4 ミューオン反ニュートリノ
NT4 電子反ニュートリノ
NT3 陽電子
NT4 宇宙陽電子
NT1 仮説粒子
NT2 インフラトン
NT2 ウィンプス
NT2 ゴールドストーンボソン
NT3 アキシオン
NT3 マヨロン
NT2 ステライルニュートリノ
NT2 スーパーリオン
NT2 ダイオン
NT2 タキオン
NT2 ディラトン
NT2 プレオン
NT2 プレクトン
NT2 レプトクォーク
NT2 最高粒子
NT3 t クォーク
NT4 t アンチクォーク
NT2 磁気単極子
NT2 重い中性 μ 中間子
NT2 重力量子
NT2 s 粒子(超対称性粒子)
NT3 ウィーノ
NT3 グラビティノー
NT3 グルイーノ
NT3 ジーノ
NT3 ディラチノー
NT3 ニュートラリーノ
NT3 ヒグシーノ
NT3 フォティノー
NT1 仮想粒子
NT1 質量を持たない粒子
NT2 ニュートリノ
NT3 ステライルニュートリノ
NT3 ミューオンニュートリノ
NT4 ミューオン反ニュートリノ
NT3 τ ニュートリノ

NT3 宇宙ニュートリノ
NT3 太陽ニュートリノ
NT3 地中ニュートリノ (geoneutrinos)
NT3 電子ニュートリノ
NT4 電子反ニュートリノ
NT3 反ニュートリノ
NT4 ミューオン反ニュートリノ
NT4 電子反ニュートリノ
NT2 光子
NT3 宇宙光子
NT2 重力量子
NT1 先導粒子
NT1 中間ボソン
NT2 中間ベクトルボソン
NT3 w プラスボソン
NT3 w マイナスボソン
NT3 z ボソン
NT1 反粒子
NT2 反クォーク
NT3 b アンチクォーク
NT3 c アンチクォーク
NT3 d アンチクォーク
NT3 s アンチクォーク
NT3 t アンチクォーク
NT3 u アンチクォーク
NT2 反バリオン
NT3 反ハイペロン
NT4 反オメガ粒子
NT4 反グザイ粒子
NT4 反シグマ粒子
NT4 反ラムダ粒子
NT3 反核子
NT4 反中性子
NT4 反陽子
NT2 反レプトン
NT3 μ +中間子
NT3 反ニュートリノ
NT4 ミューオン反ニュートリノ
NT4 電子反ニュートリノ
NT3 陽電子
NT4 宇宙陽電子
NT2 反中間子
NT3 擬スカラー反中間子
NT4 反 b 0 中間子
NT4 反 d 0 中間子
NT2 反中間子
NT3 中性反 k 中間子
RT シュウィンガーソース理論
RT 荷電粒子輸送理論
RT 普遍定数

素粒子

USE 素粒子

組み換え (遺伝的)

USE 遺伝子組換

組換え DNA

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1981-04-17

***BT1** dna
RT オリゴヌクレオチド
RT 遺伝子組換
RT 遺伝子増幅
RT 遺伝子突然変異
RT 乗換
RT 生物工学
RT dna 複合体形成

組織

1996-03-12

1996年3月まで、ANIMAL TISSUES に限定された有効なディスクリプタであった。

SEE 植物組織

SEE 動物組織

組織学

RT 顕微鏡法

RT 組織学的技術

RT 動物組織

組織学的技術

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16

RT ステイン

RT 顕微鏡法

RT 組織学

RT 動物組織

組織抽出物

***BT1** 生物学的物質

RT ミトゲン

RT 細胞成分

RT 動物組織

組織適合抗原

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-04-15

BT1 抗原

RT グラフトホスト反応

RT リンパ球

RT 免疫系疾患

RT 免疫抑制

組織等価検出器

***BT1** 放射線検出器

RT 線量当量

組織等価電離箱

USE ブラッグ・グレイ電離箱

組織等価物質

BT1 材料

RT ファントム

RT 動物組織

組織内分布

1985-12-11

BT1 分布

RT 生物学的局在

RT 動物組織

RT 放射性核種動態

組織培養

UF 器官培養

UF 培養 (組織)

RT インビトロ (試験管内で)

RT 細胞培養

RT 動物組織

RT 培地

組織模型

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16

UF 模型(組織的)

RT 管理

RT 計画

RT 編成

組成 (元素)

ETDE: 2002-06-06

USE 元素組成

組変換

INIS: 1985-01-17; ETDE: 2000-10-23
USE 内部対生成

蘇生薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
UF 興奮剤(中枢神経系)
UF 中枢神経系刺激剤
UF *c n s* 興奮薬
*BT1 中枢神経系作用薬
NT1 アンフェタミン
NT2 ベンゼドリン
NT1 カフェイン
RT 向精神薬

訴訟

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1977-06-24
UF 裁判沙汰
RT 審理
RT 仲裁
RT 法廷
RT 論争解決

訴訟参加人

INIS: 2000-04-03; ETDE: 1977-09-19
1976年7月から1997年2月まで、
ADVERSARIES は E T D E の有効なディス
クリプタであった。
SF 相手方当事者
RT 意思決定
RT 法的側面
RT 利益集団

阻害物質 (酵素)

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1976-03-11
USE 酵素阻害物質

阻止 (粒子吸収)

USE 吸収

阻止能

全原子、全線形、および全質量阻止能を
含む。
RT エネルギー損失
RT ストラグリング
RT 吸収
RT 原子番号
RT 密度
RT 領域

阻止 (換気バリア)

1996-04-18
USE 換気バリア

双曲線形状

2004-09-09
BT1 配置

双極子

BT1 多極子
NT1 磁気双極子
NT1 電気双極子
RT 緩和損失
RT 極性化合物
RT 双極子モーメント

双極子モーメント

NT1 磁気双極モーメント
NT1 電気双極子モーメント
RT 双極子

双結晶

1994-07-01
1994年6月まで、POLYCRYSTALS がこの
概念を表現するために使用された。
*BT1 多結晶

双子葉植物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-12-21
USE 双子葉植物綱

双子葉植物綱

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1988-12-20
TUMBLEWEEDS および U F に記載された
語は、E T D E の有効なディスクリプタ
であった。

UF コリウス属
UF ベラドンナ
UF ホソバオカヒジキ
UF ラビットブラシ
UF ロシアアザミ
UF 回転草
UF 双子葉植物
*BT1 被子植物門
NT1 アカザ科
NT1 アブラナ属
NT2 ケール
NT1 アマ
NT1 アメリカスズカケノキ
NT1 インド大麻
NT1 オーク
NT1 オリーブノキ
NT1 カーネーション
NT1 カエデ
NT1 カカオノキ
NT1 カバノキ
NT1 カンキツ類
NT1 キャッサバ
NT1 キュウリ
NT1 キンポウゲ科
NT1 クリノキ
NT1 ケシ
NT1 コーヒーの木
NT1 ゴマ
NT1 サボテン
NT1 ジギタリス
NT1 ジャトロファ (南洋油桐)
NT1 シロイヌナズナ属
NT1 ダイコン
NT1 タバコ属
NT1 チャノキ
NT1 ツナツ属
NT2 ジュート
NT1 テンサイ
NT2 サトウダイコン
NT1 トウガラシ属
NT1 トウダイグサ属
NT2 ゴムノキ
NT3 グワユールゴムノキ
NT3 パラゴムノキ属
NT2 トウゴマ
NT2 トウワタ
NT1 ナス属
NT2 パレイショ
NT1 ニンジン
NT1 バッファローゴード
NT1 バラ科
NT2 イチゴ
NT1 ヒマワリ
NT1 フタマタタンポポ属
NT1 ブナノキ

NT1 ペカンノキ
NT1 ホウレンソウ
NT1 ポプラ
NT2 ヒロハハコヤナギ
NT2 ヤマナラシ
NT1 ホホバ
NT1 マメ科
NT2 アルファルファ
NT2 インゲンマメ属
NT2 エンドウ属
NT2 クローバー
NT2 ソラマメ属
NT2 ダイズ
NT2 ニセアカシア
NT2 メスキート
NT2 リョクトウ
NT2 レンズマメ (ヒラマメ、マメ科
植物)
NT1 マングローブ
NT1 モミジバフウ
NT1 ヤナギ
NT1 ヤマノイモ
NT1 ユーカリ
NT1 リムナンテス
NT1 レタス
NT1 綿の木

双晶形成

RT 滑り
RT 結晶構造
RT 微細構造

双性イオン

2007-03-05
USE 双性イオン化合物

双性イオン化合物

2007-03-05
異なる原子内に正電荷と負電荷の両方を
有する中性化合物。
UF 双性イオン
BT1 極性化合物

双対共鳴模型

*BT1 ベネチアーノ模型
RT 二元性

双翅目

INIS: 1993-07-14; ETDE: 1981-06-16

*BT1 昆虫
NT1 ハエ
NT2 グロシナ属
NT2 タマネギバエ
NT2 ミバエ
NT3 ウリミバエ
NT4 オリーブミバエ
NT3 カリブミバエ
NT3 ショウジョウバエ
NT3 ミバエ科セラティティス属チ
チュウカイミバエ
NT2 ラセンウジバエ
NT1 蚊

層

NT1 オゾン層
NT1 境界層
NT2 プラズマスクレイブ・オフ層
NT1 空乏層
RT ラメラ
RT 基質
RT 成層

RT 層序学

RT 薄膜

層間化合物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09

USE クラスレート

層序学

地殻の一部として、成層岩の形成、組成、シーケンス、および相関を扱う地質学の一部。

BT1 地質学

RT 花粉学

RT 層

RT 地形学

RT 地質構造

RT 地層

RT 立地特性調査

層状給気機関

2000-04-12

*BT1 内燃機関

RT 自動車

RT 成層

RT 燃焼

RT 燃料噴射装置

層流

UF ボアズイユの流れ

UF 臨界内流れ

BT1 流体流動

RT 限界流

RT 層流火炎

RT 粘性流

RT 乱流

RT 理想流れ

層流火炎

2007-01-08

BT1 炎

RT 層流

捜査

UF 法科学

BT1 検出

NT1 核鑑識

RT トレーサ技術

RT 化学分析

RT 犯罪

RT 犯罪学

RT 放射化分析

掃引回路

BT1 電子回路

RT タイミング回路

掃効率

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-08

油層からの原油の採収率を向上させるために液体を圧入する二・三次採収において、油層の総孔隙容積に対する圧入流体の接触した部分の容積比率。

RT 増進回収法

操業免許

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-08

BT1 免許

RT 認可規則

RT 認可手順

操作卓

RT 制御室

RT 電子装置

RT 表示装置

早期通報に関する条約

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20

USE c e n n a (原子力事故早期通報条約)

曹長石

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-11-29

ナトリウムアルミニウムケイ酸塩鉱物:

長石は陶器で釉薬として使用される。

1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 長石

巢

INIS: 1991-08-12; ETDE: 1985-10-10

動物の卵が置かれ、孵化し、子供が飼育される場所。

RT 生息地

RT 動物育種

RT 複製

槽 (電解)

USE 電解槽

相関

NT1 クラマース・クローニツヒの関係式

NT1 角相関

NT2 摂動角相関

NT3 積分摂動角相関

NT3 微分摂動角相関

NT1 電子相関

RT 回帰分析

RT 多変量解析

RT 比較評価

相関エネルギー

USE 電子相関

相関関数

BT1 関数

RT 相関粒子模型

RT 炉雑音

相関粒子模型

*BT1 粒子模型

RT 相関関数

RT 多重発生

相互交換可能性

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1977-09-19

1つのエネルギー源、燃料または物質を別なものに置換する能力。

RT エネルギー源

RT 互換性

RT 材料

RT 資源保護

RT 代替物質

RT 燃料

RT 燃料代替

相互作用

素粒子と放射線に限定。

CONFIGURATION INTERACTION をも見よ。

。

NT1 基本相互作用

NT2 強い相互作用

NT3 荷電交換相互作用

NT3 周辺衝突

NT2 弱い相互作用

NT3 フェルミ相互作用

NT3 レプトン崩壊

NT2 重力相互作用

NT2 電磁相互作用

NT3 ウムクラップ過程

NT3 クーロン散乱

NT3 コンプトン効果

NT3 光子・ハドロン相互作用

NT4 光子・バリオン相互作用

NT5 光子・ハイペロン相互作用

NT5 光子・核子相互作用

NT6 光子・中性子相互作用

NT6 光子・陽子相互作用

NT4 光子・中間子相互作用

NT3 光子・光子相互作用

NT3 光生成

NT4 プリマコフ効果

NT3 電気生成

NT1 交換相互作用

NT1 残留相互作用

NT1 終状態相互作用

NT1 対相互作用

NT1 配位混合

NT1 有限範囲相互作用

NT1 粒子相互作用

NT2 クォーク・クォーク相互作用

NT2 クォーク・グルオン相互作用

NT2 クォーク・ハドロン相互作用

NT2 クォーク・反クォーク相互作用

NT2 グルーオン・グルーオン相互作用

NT2 コヒーレント生成

NT2 ハドロン・ハドロン相互作用

NT3 バリオン・バリオン相互作用

NT4 ハイペロン・ハイペロン相互作用

NT4 核子・ハイペロン相互作用

NT4 核子・核子相互作用

NT5 中性子・中性子相互作用

NT5 陽子・核子相互作用

NT6 陽子・中性子相互作用

NT6 陽子・陽子相互作用

NT4 核子・反核子相互作用

NT5 中性子・反中性子相互作用

NT5 反陽子・中性子相互作用

NT5 陽子・反中性子相互作用

NT5 陽子・反陽子相互作用

NT3 中間子・バリオン相互作用

NT4 中間子・ハイペロン相互作用

NT5 π 中間子・ハイペロン相互作用

NT5 k 中間子・ハイペロン相互作用

NT4 中間子・核子相互作用

NT5 π 中間子・核子相互作用

NT6 π 中間子・中性子相互作用

NT7 π -中間子・中性子相互作用

NT7 π^+ 中間子・中性子相互作用

NT7 π^+ 中間子・陽子相互作用

NT7 k+中間子・中性子相互作用
NT7 k0中間子・中性子相互作用
NT6 k中間子・陽子相互作用
NT7 k-中間子・陽子相互作用
NT7 k+中間子・陽子相互作用
NT7 k0中間子・陽子相互作用
NT3 中間子・中間子相互作用
NT4 π 中間子・ π 中間子相互作用
NT4 π 中間子・ κ 中間子相互作用
NT4 k中間子・k中間子相互作用
NT2 レプトン・ハドロン相互作用
NT3 レプトン・バリオン相互作用
NT4 レプトン・核子相互作用
NT5 ニュートリノ・核子相互作用
NT6 ニュートリノ・中性子相互作用
NT7 反中性微子・中性子相互作用
NT6 ニュートリノ・陽子相互作用
NT7 反中性微子・陽子相互作用
NT6 反中性微子・核子相互作用
NT7 反中性微子・中性子相互作用
NT7 反中性微子・陽子相互作用
NT5 ミューオン・核子相互作用
NT6 ミューオン・中性子相互作用
NT6 ミューオン・陽子相互作用
NT5 レプトン・中性子相互作用
NT6 反レプトン・中性子相互作用
NT7 反中性微子・中性子相互作用
NT5 レプトン・陽子相互作用
NT6 反レプトン・陽子相互作用
NT7 反中性微子・陽子相互作用
NT5 深非弾性散乱
NT5 電子・核子相互作用
NT6 電子・中性子相互作用
NT6 電子・陽子相互作用
NT3 レプトン・中間子相互作用
NT4 ニュートリノ・中間子相互作用
NT4 ミューオン・中間子相互作用
NT4 電子・中間子相互作用
NT5 電子・ π 中間子相互作用
NT2 レプトン・レプトン相互作用
NT3 ニュートリノ・ニュートリノ相互作用
NT3 ニュートリノ・ミュー中間子相互作用
NT3 ニュートリノ・電子相互作用
NT4 反中性微子・電子相互作用
NT3 ミューオン・ミューオン相互作用
NT3 電子・ミュー中間子相互作用
NT3 電子・電子相互作用

NT3 電子・陽電子相互作用
NT3 陽電子・陽電子相互作用
NT2 荷電カレント相互作用
NT2 光子・ハドロン相互作用
NT3 光子・バリオン相互作用
NT4 光子・ハイペロン相互作用
NT4 光子・核子相互作用
NT5 光子・中性子相互作用
NT5 光子・陽子相互作用
NT3 光子・中間子相互作用
NT2 光子・レプトン相互作用
NT3 光子・ニュートリノ相互作用
NT3 光子・ミュー中間子相互作用
NT3 光子・電子相互作用
NT2 光子・光子相互作用
NT2 光生成
NT3 プリマコフ効果
NT2 消滅
NT2 中性カレント相互作用
NT2 電気生成
NT2 電子・クォーク相互作用
NT2 排他的な相互作用
NT3 準排他的な相互作用
NT2 非干渉性生産
NT2 包括的相互作用
NT3 準包括的相互作用
NT1 粒子対生成
NT2 内部対生成
RT ウルフエンシュタインパラメータ
RT カップリング
RT しきいエネルギー
RT ビーム明度
RT ボメラントウクの定理
RT ローレンツ力
RT 横運動量
RT 核子・核子ポテンシャル
RT 核分子
RT 散乱
RT 衝突
RT 衝突ビーム
RT 選択規則
RT 相互作用範囲
RT 捕獲
RT 捕獲対核分裂比
RT 崩壊
RT 有効測定範囲理論
RT a b c 効果

相互作用ボソン模型

***BT1** 殻模型
RT ボソン
RT ボソン・フェルミオン対称性
RT ボソン展開
RT 核構造

相互作用範囲

UF 遠距離相互作用
UF 短距離相互作用
BT1 距離
RT 相互作用

相互転座

USE 染色体異常 (chromosomal aberrations)

相手方当事者

INIS: 2000-04-03; ETDE: 1976-07-07
 1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE 訴訟参加人

SEE 利益集団

相乗り

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
SEE カーシェアリング
SEE 貨物車シェアリング

相乗作用

RT 生化学
RT 生物学的効果

相数変換

UF 転移 (相)
UF 変態 (相)
NT1 解凍
NT1 結晶・相変移
NT1 結晶化
NT1 固化
NT1 蒸発
NT2 フラッシング
NT2 昇華
NT2 真空蒸着
NT1 秩序・無秩序変態
NT1 凍結
NT1 沸騰
NT2 サブクール沸騰
NT2 プール沸騰
NT2 核沸騰
NT3 核沸騰限界
NT2 遷移沸騰
NT2 膜沸騰
NT1 融解
NT2 真空溶解
NT2 帯域融解
NT2 電子ビーム溶解
RT ウイドマンステッテン組織
RT ガラス
RT ギニエ・プレストン帯
RT ケスターリッツ・チューレス理論
RT 位相研究
RT 共晶
RT 共析晶
RT 形状記憶効果
RT 三重点
RT 晶癖面
RT 状態図
RT 遷移温度
RT 相転移材料
RT 超臨界状態
RT 転移熱
RT 同素
RT 熱分析
RT 微細構造
RT 分岐
RT 臨界温度
RT 露点

相対吸収模型

***BT1** 粒子模型

相対性理論

NT1 一般相対性理論
NT1 特殊相対性理論
RT ミンコフスキー空間
RT レッジエ微積分学
RT 計量
RT 光円錐
RT 時空
RT 相対論的範囲

相対論的ビーム入射

BT1 ビーム入射

相対論的プラズマ

BT1 プラズマ

相対論的重イオンコライダー (ブルックヘブン国立研究所)

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-03

USE ブルックヘブン国立研究所 r h i c (相対論的重イオンコライダー)

相対論的重力波

RT アインシュタイン・マクスウェル方程式
 RT 重力相互作用
 RT 重力波探知器
 RT 重力放射

相対論的範囲

BT1 エネルギー領域
 RT 相対性理論

相転移材料

INIS: 1992-02-18; ETDE: 1978-07-05

固体から液体へ、蓄熱のために最適な温度で、相転移を起こす材料。

BT1 材料
 RT 共晶
 RT 潜熱蓄熱
 RT 相数変換
 RT 転移熱
 RT 融解熱

相反作用の定理

INIS: 1975-09-26; ETDE: 1975-10-28

UF 1/v法
 RT 断面積

相利作用

INIS: 1984-12-04; ETDE: 1980-01-15

USE 共生

相律

RT 状態図

窓

BT1 開放
 NT1 雨戸
 RT カーテン
 RT シャッター
 RT ビーズウオール
 RT 加熱ミラー
 RT 建物
 RT 三層ガラス板
 RT 遮熱中間膜
 RT 窓枠
 RT 天窓
 RT 日照
 RT 風防材料
 RT 複層ガラス

窓枠

INIS: 2004-11-03; ETDE: 2004-10-29

RT 建物
 RT 窓

総懸濁微粒子

INIS: 1992-07-20; ETDE: 1981-05-18

UF t s p (総懸濁微粒子)
 *BT1 微粒

RT エアロゾル
 RT 大気汚染
 RT 分散

総合コミュニティエネルギーシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-30

USE i c e s プログラム

総合建築技術

2010-10-29

例えば地域暖房、エアコン、換気、温水、照明システム、警報システムなど建物が機能的で快適なサービスを提供するシステム全体。すべての建物システムの操作および相互作用が一緒に議論されている場合に限定使用し、それ以外の場合、関与している特定のシステムにインデックスする。

RT エネルギー制御システム
 RT エレベーター
 RT 温水暖房
 RT 温度制御
 RT 換気
 RT 空気浄化
 RT 空調
 RT 警報システム
 RT 室内暖房
 RT 照明装置

総和則

BT1 方程式
 RT 量子力学

草

1991年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE イネ科

藻類

1997-06-19

BT1 植物
 NT1 アオサ属
 NT1 褐色植物
 NT2 コンブ属
 NT2 ヒバマタ属
 NT2 珪藻
 NT1 赤藻
 NT2 アマノリ属
 NT1 単細胞藻
 NT2 クラミドモナス属
 NT2 クロレラ属
 NT2 セネデスムス属
 NT2 ミドリムシ属
 NT1 地衣類
 NT1 緑藻植物門
 NT2 カサノリ属
 NT2 クラミドモナス属
 NT2 クロレラ属
 NT2 セネデスムス属
 NT2 フラスコモ属
 RT フィコビリソーム
 RT 除藻剤
 RT 植物プランクトン
 RT 水生生物
 RT 生物学的汚損
 RT 富栄養化

装荷

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1978-08-08

1997年6月まで、MATERIALS HANDLINGがこの概念を表現するために使用された。

BT1 マテリアルハンドリング
 RT 取り出し

装荷(核分裂炉)

1982-11-29

USE 原子炉燃料装荷

装荷(核融合炉)

1982-11-29

USE 原子炉燃料装荷

装荷(核融合炉)

INIS: 1982-11-30; ETDE: 2002-06-13

USE 熱核融合炉燃料装荷

装荷装置 (核分裂炉)

1993-11-09

USE 原子炉燃料装荷装置

装荷率

INIS: 2000-05-02; ETDE: 1978-07-05

RT 化学反応器

装甲

INIS: 1999-02-23; ETDE: 1976-09-28

RT 銃
 RT 発射体

装置 (devices)

1982-12-06

USE 装置 (equipment)

装置 (EQUIPMENT)

1995-02-27

下位語のディスクリプタの使用が強く推奨される。

UF 器械
 UF 装置 (devices)
 NT1 サンプラ
 NT2 エアサンプラー
 NT1 スクレーパー
 NT1 せん孔設備
 NT2 ドリル
 NT3 ジェットドリル
 NT3 スパークドリル
 NT3 回転ドリル
 NT4 ターボドリル
 NT3 打撃式ドリル
 NT3 地下ベネトレータ
 NT2 ドリルパイプ
 NT2 ドリルビット
 NT2 掘さく装置
 NT2 噴出防止装置
 NT1 トンネル掘削機
 NT1 ポンプ
 NT2 ロッドポンプ
 NT2 遠心ポンプ
 NT2 真空ポンプ
 NT3 クライオポンプ
 NT3 スパッタイオンポンプ
 NT3 ターボ分子ポンプ
 NT2 水ポンプ
 NT3 太陽熱駆動水ポンプ
 NT2 電磁ポンプ
 NT2 風力ポンプ
 NT1 マテリアルハンドリング装置
 NT2 ウィンチ
 NT2 グラブ

- NT2** シュレッダー
NT2 ホイスト
NT2 ミキサー
NT2 運搬装置
NT3 コンベア
NT4 チェーンコンベヤー
NT4 ベルトコンベア
NT3 ローダ
NT4 カッターローダ
NT5 ドラムカッター
NT5 ホーベル
NT5 頭出しマシン
NT5 連続採炭機
NT3 鉱車
NT2 遠隔操作装置
NT3 クレーン
NT3 マニピュレータ
NT2 土工機械
NT3 ドラグライン
NT3 バケットホイール掘削機
NT1 ロボット
NT1 圧縮空気電力貯蔵設備
NT1 井戸ケーシング
NT1 遠隔監視装置
NT1 汚染制御装置
NT2 アフターバーナー
NT2 エアフィルタ
NT2 ガス洗浄機
NT3 乾式スクラバー
NT3 湿式スクラバ
NT4 ベンチュリースクラバ
NT2 スキマー
NT2 バッグハウス
NT2 堰付き油回収システム
NT2 回転ディスク除去方式
NT2 触媒コンバーター
NT2 石油保留ブーム
NT2 電気集じん器
NT2 排気再循環システム
NT2 防音造粒機
NT2 p c v (クランク室換気) 装置
NT1 器具
NT2 オープン
NT3 電子レンジ
NT2 ガス機器
NT2 ストーブ
NT2 温水器
NT3 太陽熱温水器
NT4 パッシブ太陽熱温水器
NT5 熱ダイオード太陽電池パネル
NT2 室内暖房具
NT3 対流放熱器
NT2 水冷装置
NT2 石炭燃焼器具
NT2 電気器具
NT3 衣服乾燥機
NT3 衣服洗濯機
NT3 食器洗浄機
NT3 電子レンジ
NT2 木材燃焼装置
NT3 薪炉
NT2 冷凍庫
NT1 機械類
NT2 ターボ機械
NT3 タービン
NT4 ガスタービン
NT5 石炭燃焼ガスタービン
NT4 ロータリセパレータタービン
NT4 蒸気タービン
NT4 水力タービン
NT5 ポンプタービン
NT4 半径方向流出反応タービン
NT4 半径流タービン
NT4 風力タービン
NT5 渦増幅型風力タービン
NT5 拡散増幅型風力タービン
NT5 垂直軸風力タービン
NT6 ジャイロミル型垂直軸風力タービン
NT6 トルネード型垂直軸風力タービン
NT5 水平軸風力タービン
NT3 タービン発電機
NT3 ターボジェットエンジン
NT3 ターボドリル
NT3 ターボファンエンジン
NT3 ターボ過給機
NT2 巻き上げ機
NT2 微粉機
NT2 冷蔵機械
NT1 軍用設備
NT1 携帯型機器
NT1 光学機器
NT2 光電子素子
NT1 坑井検層設備
NT1 鉱山設備
NT2 バケットホイール掘削機
NT2 ルーフボルト
NT2 石炭切削機
NT3 カッターローダ
NT4 ドラムカッター
NT4 ホーベル
NT4 頭出しマシン
NT4 連続採炭機
NT1 磁気エネルギー貯蔵設備
NT1 磁石
NT2 ウィグラー磁石
NT2 キッカー電磁石
NT2 セブタム電磁石
NT2 ビーム曲磁石
NT2 ビーム焦点磁石
NT2 永久磁石
NT2 電磁石
NT3 超伝導磁石
NT1 実験室設備
NT2 グローブボックス
NT2 ホットセル
NT2 マニピュレータ
NT2 換気フード
NT2 真空ポンプ
NT3 クライオポンプ
NT3 スパッタイオンポンプ
NT3 ターボ分子ポンプ
NT2 d n a シークエンサ
NT1 収穫設備
NT1 臭気分散
NT1 蒸留設備
NT2 レトルト
NT1 制御装置
NT2 サーボ機構
NT2 サーモスタット
NT3 クライオスタット
NT2 圧力調整器
NT2 空気調節器
NT2 恒湿器
NT2 純流体制御装置
NT2 速度調整器
NT2 電気制御器
NT2 油圧制御装置
NT2 流量調整弁
NT3 バッフル
NT3 弁
NT4 水道蛇口
NT4 逃がし弁
NT1 太陽熱設備
NT2 ヘリオスタット
NT3 太陽光追尾システム
NT2 光起電力供給
NT2 選択放射材料
NT2 全天日射計
NT2 太陽光シミュレーター
NT2 太陽光吸収装置
NT2 太陽光集光器
NT3 カセグレン式集光器
NT3 合成放物線集光器
NT3 太陽熱反射鏡
NT4 フレネル反射鏡
NT4 衛星軌道太陽熱反射鏡
NT4 放物面反射鏡
NT5 放物型トラフ太陽熱反射鏡
NT5 放物型円板太陽熱反射鏡
NT3 発光型集光器
NT2 太陽電池
NT3 アルミニウムアルセニド太陽電池
NT3 カスケード太陽電池
NT3 カドミウムアルセニド太陽電池
NT3 ショットキー障壁太陽電池
NT3 シリコンアルセニド太陽電池
NT3 シリコン太陽電池
NT4 s o c (セラミック基板上シリコン) 太陽電池
NT3 セレン化インジウム太陽電池
NT3 セレン化カドミウム太陽電池
NT3 セレン太陽電池
NT3 テルル化カドミウム太陽電池
NT3 バックコンタクト方式太陽電池
NT3 ヒ化ガリウム太陽電池
NT3 リン化インジウム太陽電池
NT3 リン化ガリウム太陽電池
NT3 リン化亜鉛太陽電池
NT3 酸化銅太陽電池
NT3 集光型太陽電池
NT3 銅セレン化物太陽電池
NT3 有機太陽電池
NT3 硫化カドミウム太陽電池
NT3 硫化亜鉛太陽電池
NT3 硫化銅太陽電池
NT3 m i 太陽電池
NT3 m i s (金属絶縁半導体) 太陽電池
NT3 m o s 太陽電池
NT3 m s 太陽電池
NT3 p i s 太陽電池
NT3 p s (高分子半導体) 太陽電池
NT2 太陽電池アレイ
NT3 太陽光追尾システム
NT2 太陽電池充電器
NT2 太陽熱温水器
NT3 パッシブ太陽熱温水器
NT4 熱ダイオード太陽電池パネル
NT2 太陽熱乾燥機
NT2 太陽熱駆動水ポンプ
NT2 太陽熱収集器
NT3 ソーラーボンド
NT4 ルーフポンド

- NT3** 空気式太陽熱集熱器
NT3 集光型太陽熱集熱器
NT4 スラット型太陽熱集熱器
NT4 タワー式中央集光型太陽熱集熱器
NT4 固定鏡型太陽熱集熱器
NT4 放物型太陽熱集熱器
NT5 放物型トラフ太陽熱集熱器
NT5 放物型円板太陽熱集熱器
NT4 vトラフ型太陽熱集熱器
NT3 真空型太陽熱集熱器
NT4 真空管式太陽熱集熱器
NT3 太陽光追尾システム
NT3 複合コレクタ
NT3 平板型太陽熱集熱器
NT4 細流タイプコレクタ
NT3 膨張式コレクタ
NT3 無軸太陽熱集熱器
NT2 太陽熱暖房システム
NT3 パッシブ太陽熱暖房システム
NT4 ダイレクタゲインシステム
NT4 ドラムウォール
NT4 トロンプ壁
NT4 ビーズウォール
NT4 ルーフボンド
NT4 水管壁
NT4 熱ダイオード太陽電池パネル
NT3 太陽熱利用ヒートポンプ
NT2 太陽熱蓄熱器
NT2 太陽熱調理器具
NT2 太陽熱窯
NT2 太陽熱冷房システム
NT3 パッシブ太陽熱冷房システム
NT4 ドラムウォール
NT4 ビーズウォール
NT4 ルーフボンド
NT3 太陽熱空調機
NT4 太陽熱利用ヒートポンプ
NT3 太陽熱冷凍機
NT2 太陽炉
NT2 天日蒸留器
NT2 日射計
NT1 締めめ機
NT1 電気設備
NT2 アンテナ
NT3 レクテナ
NT3 電波望遠鏡
NT2 インバータ
NT2 コンデンサー
NT2 スイッチ
NT3 クライオトロン
NT3 プラズマスイッチ
NT3 半導体スイッチ
NT2 回路遮断器
NT2 継電器
NT2 終端接続箱
NT2 充電器
NT3 太陽電池充電器
NT2 整流器
NT3 整流管
NT4 イグナイトロン
NT3 半導体整流器
NT2 直流・直流コンバータ
NT2 抵抗器
NT3 フォトリジスタ
NT3 半導体低抗体
NT2 電機子
NT2 電気コイル
NT3 ソレノイド
NT3 マグネットコイル
NT4 パルス磁石コイル
NT3 ロゴスキーコイル
NT3 超伝導コイル
NT2 電気器具
NT3 衣服乾燥機
NT3 衣服洗濯機
NT3 食器洗浄機
NT3 電子レンジ
NT2 電気接点
NT2 電気絶縁体
NT2 電気測定器
NT3 検電器
NT3 検流計
NT3 電圧計
NT3 電位計
NT3 電位差計
NT3 電流計
NT3 電力計
NT2 電橋
NT2 電磁石
NT3 超伝導磁石
NT2 電動機
NT3 超伝導モーター
NT2 電流リミッター
NT2 導体装置
NT3 コネクター
NT3 電気導火線
NT3 電線
NT4 ofケーブル
NT4 ガス絶縁式ケーブル
NT4 極低温ケーブル
NT4 超伝導ケーブル
NT4 同軸ケーブル
NT4 無機物絶縁ケーブル
NT2 発電機
NT3 タービン発電機
NT3 フラックスポンプ
NT3 回転ジェネレータ
NT4 超伝導ジェネレータ
NT3 交流発電機
NT3 水流発電機
NT3 単極発電機
NT3 誘導発電機
NT2 避雷器
NT2 分路リアクトル
NT2 変圧器
NT3 ガス絶縁式変圧器
NT1 電子装置
NT2 アナログ・デジタル変換器
NT2 オシログラフ
NT2 スケューラー
NT2 パルスコンバータ
NT3 時間・波高変換器
NT3 電流周波数変換器
NT2 パルス積分器
NT2 パルス分析器
NT3 マルチ・チャネル分析器
NT2 マイクロ波装置
NT3 ヘテロダイン受信機
NT3 マイクロ波乾燥機
NT3 マイクロ波増幅器
NT4 メーザー
NT3 マイクロ波電子管
NT4 クライストロン
NT4 マグネトロン
NT4 レーザトロン
NT4 後進波管
NT4 進行波管
NT3 squid装置
NT2 音声合成
NT2 関数発生器
NT3 パルス発生器
NT4 高電圧パルスジェネレータ
NT5 マルクスジェネレータ
NT2 共振器
NT3 スプリットリング共振器
NT3 空洞共振器
NT4 超伝導空洞共鳴器
NT2 計数率計
NT3 線形率計
NT3 対数量率計
NT2 光電子素子
NT2 振動子
NT3 トランジスタ発信器
NT3 パラメトリック発振器
NT3 ブロッキング発振器
NT2 増幅器
NT3 トランジスタ増幅器
NT3 パラメトリック増幅器
NT3 パルス増幅器
NT3 プリアンプ
NT3 マイクロ波増幅器
NT4 メーザー
NT3 ロックインアンプ
NT3 演算増幅器
NT3 交流増幅器
NT3 高周波アンプ
NT3 磁気増幅器
NT3 直流増幅器
NT3 電力増幅器
NT3 誘電体増幅器
NT2 伝送制御装置
NT2 電源
NT3 マルクスジェネレータ
NT3 宇宙船電源
NT3 光起電力供給
NT3 電波設備電源
NT3 無停電電源装置
NT2 無線装置
NT3 イオンゾンデ
NT3 ヘテロダイン受信機
NT3 電波望遠鏡
NT2 d-a変換器
NT1 道具
NT2 ドリルビット
NT2 工作機械
NT3 フライス盤
NT3 研削盤
NT3 旋盤
NT2 切削工具
NT1 熱エネルギー貯蔵設備
NT1 熱回収設備
NT1 農場設備
NT1 風洞
NT1 分離設備
NT2 慣性分離
NT3 粉体分離器
NT2 蒸気分離器
NT3 気水分離器
NT2 抽出装置
NT3 ボドビルニアク接触器
NT3 ミキサーセトラ
NT3 ミスト分離器
NT3 抽出塔
NT2 同位体分離装置
NT1 油圧機器
NT2 油圧制御装置
NT1 油田生産設備
NT2 坑井回復設備
NT2 坑井注入設備

NT2 坑口装置
 NT1 容量内蔵エネルギー貯蔵設備
 NT1 溶解槽
 NT1 粒度クラシファイア
 NT1 x線装置
 NT2 x線管
 RT オフィス家具
 RT ワラント
 RT 人間工学
 RT 設備インタフェース

走行時間加熱

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
 USE トランジットタイム加熱

走査(ラジオアイソトープ)

USE 放射性同位体スキャンニング

走査(電子)

USE 電子走査

走査(燃料)

INIS: 1976-09-06; ETDE: 2002-06-13
 USE 燃料走査

走査トンネル顕微鏡法

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-09
 原子レベルからミクロン・レベルまで材料の表面上の特性を研究する技術。鋭い金属先端と表面との間の電位差が適用され、それらの間のギャップを横断する電子トンネル。
 UF s t m (走査トンネル顕微鏡法)
 BT1 顕微鏡法
 RT 原子間力顕微鏡

走査光学顕微鏡検査法

INIS: 1994-07-14; ETDE: 1983-03-23
 半導体中の深いエネルギー準位の光学的または電気的特性の空間マッピングの手段。
 UF s l m (走査光学顕微鏡検査法)
 *BT1 光学顕微鏡法
 RT フォトルミネセンス
 RT 光電流
 RT 反射率

走査測定プロジェクト

UF フランケンシュタイン
 UF プロジェクター (スキャンニング)
 UF s m p 装置
 *BT1 デジタイザー

走査超音波顕微鏡法

INIS: 1993-04-07; ETDE: 2002-06-13
 USE 超音波顕微鏡

走査電子顕微鏡

INIS: 1982-12-07; ETDE: 1979-11-23
 1983年1月まで、ELECTRON MICROSCOPY およびELECTRON SCANNINGがこの概念を表現するために使用された。
 UF 電子ビーム誘導電流
 UF s e m (顕微鏡法)
 UF e b i c (電子線誘起電流)
 *BT1 電子顕微鏡法

送り出し

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-07-05
 RT マテリアルハンドリング
 RT 協定
 RT 契約
 RT 輸送

RT 郵便サービス

送電

発生源または供給源から、システムの他の主要部分に、あるいは他の公益事業システムに、一括して電気エネルギーを送電する行為またはプロセス。

SF エネルギートランスミッション
 SF エネルギー輸送
 SF 透過(エネルギー)
 SF 輸送 (エネルギー)
 NT1 マイクロ波送電
 NT1 レーザー光送電
 NT1 架空送電
 NT1 地中送電
 RT ofケーブル
 RT ガス絶縁式ケーブル
 RT ガス絶縁式変圧器
 RT ハイブリッドシステム
 RT 結合型電力系
 RT 出力分配システム
 RT 送電線
 RT 電力
 RT 電力供給停止
 RT 電力系統
 RT 電力継電衛星
 RT 電力損失
 RT 電力融通
 RT 分路リアクトル
 RT 変電所
 RT 力率
 RT v a r 制御システム

送電線

1997-06-17
 UF 伝送線
 UF 配電ロス
 RT ofケーブル
 RT ガス絶縁式ケーブル
 RT 送電
 RT 通行権
 RT 電線
 RT 電流リミッター
 RT 電力
 RT 電力系統
 RT 分路リアクトル
 RT 変電所

送電線鉄塔

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-05
 USE 送電塔

送電塔

INIS: 1993-03-26; ETDE: 1976-08-04
 UF 送電線鉄塔
 SF 塔
 BT1 機械的構造
 RT 架空送電

送風機

UF 扇風機
 RT ベローズ
 RT ポンプ
 RT 圧縮機
 RT 過給機
 RT 原子炉冷却系
 RT 自動車付属品
 RT 天井扇風機

霜

1984-04-04
 BT1 氷

RT 結晶化
 RT 固化
 RT 除霜
 RT 天気

騒音公害

INIS: 1992-05-05; ETDE: 1977-03-04
 抗議すべきもしくは有害レベルの騒音。

BT1 汚染
 RT 雑音
 RT 雑音量計
 RT 騒音公害制御
 RT 騒音公害低減

騒音公害制御

INIS: 1992-05-05; ETDE: 1977-03-04
 発生源によってもたらされた後の騒音の低減。

*BT1 汚染制御
 RT 汚染制御装置
 RT 雑音
 RT 騒音公害
 RT 騒音公害低減

騒音公害低減

INIS: 1992-05-05; ETDE: 1977-03-04
 発生源における騒音の低減。

BT1 汚染防止
 RT 雑音
 RT 騒音公害
 RT 騒音公害制御

像

UF オートラジオグラフ
 UF フォトグラフ
 UF ラジオグラフ
 RT イメージ管
 RT シンチスキャンニング
 RT パターン認識
 RT ビデオテープ
 RT 画像処理
 RT 原子核乳剤、原子核乾板
 RT 写真フィルム
 RT 表示装置
 RT 放射性同位体スキャナ

増加

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
 USE 増強

増感剤

BT1 試薬

増感(画像)

USE 映像増強管

増強

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1979-07-18
 増加する、数が増える、より大きくなる、より激しく、例えば伝熱の増大。
 UF 増加
 RT 最小化
 RT 最適化
 RT 収縮
 RT 成長
 RT 膨張

増殖

燃料の増殖に限定。ANIMAL BREEDING と PLANT BREEDING をも見よ。

BT1 核燃料転換
 RT トリチウム回収

RT 加速器増殖炉
 RT 消滅処理
 RT 増殖ブランケット
 RT 増殖ペレット
 RT 増殖率

増殖(セル)

INIS: 1978-04-21; ETDE: 2002-04-26

USE 細胞増殖

増殖ブランケット

UF ブランケット(増殖)
 BT1 原子炉構成要素
 RT トリチウム回収
 RT フリーベ
 RT ロータス施設
 RT 親物質
 RT 増殖
 RT 増殖ペレット
 RT 増殖炉
 RT 熱核装置

増殖ペレット

ETDE: 1976-08-24

BT1 ペレット
 RT ペレット化
 RT 増殖
 RT 増殖ブランケット
 RT 増殖炉
 RT 熱核融合炉

増殖率

*BT1 転換率
 RT 増殖

増殖炉

BT1 原子炉
 NT1 軽水冷却増殖型炉
 NT1 f b r 型炉
 NT2 カルバッカム p f b r 炉
 NT2 ゼブラ炉
 NT2 a i p f r 炉
 NT2 g c f r (ガス冷却高速増殖) 型炉
 NT3 g c f r (ガス冷却高速増殖) 炉
 NT2 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉
 NT3 エンリコ・フェルミー1号炉
 NT3 カルバッカム l m f b r 炉
 NT3 クリンチリバー高速増殖炉
 NT3 シニア-2号炉
 NT3 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)
 NT3 フェニックス炉
 NT3 ベロヤルスクー3号炉
 NT3 ベロヤルスクー4号炉
 NT3 もんじゅ
 NT3 ラブソディー炉
 NT3 常陽炉
 NT3 b n-1600炉
 NT3 b n-350炉
 NT3 b n-800炉
 NT3 b o r-60 (ウリャノフスク) 炉
 NT3 c d f r (商用実証高速) 炉
 NT3 d f r (ドーンレイ高速) 炉
 NT3 e b r-1号炉
 NT3 e b r-2号炉
 NT3 p f r (高速増殖原型) 炉
 NT3 p l b r 炉

NT3 s b r-1号炉
 NT3 s b r-2号炉
 NT3 s b r-5号炉
 NT3 s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉
 NT2 p e c ブラシモン炉
 RT 加速器増殖炉
 RT 増殖ブランケット
 RT 増殖ペレット
 RT z p r-9号炉 (a n l)

増進回収法

INIS: 1991-10-22; ETDE: 1976-02-19

UF 三次回収
 UF 二次回収
 UF s o l f r a c プロセス
 SF 回収
 SF e o r (増進回収法)
 NT1 サーマリカバリー
 NT1 微生物利用 e o r (石油増進回収法)
 RT アシディゼーション
 RT アルカリ攻法
 RT マイクロエマルジョン攻法
 RT 傾斜掘り
 RT 後押し液
 RT 坑井刺激法
 RT 混和性フェーズ置換え
 RT 掃効率
 RT 二酸化炭素噴射
 RT 爆破刺激
 RT 流体圧入プロセス
 RT 流体圧入法

増成原理

UF 構成原理
 RT 原子
 RT 電子構造

増熱水性ガス

2000-04-12

気化した炭化水素油に豊富に含む水性ガス。

*BT1 中熱量ガス
 RT 水性ガス

増倍管

USE 電子増倍管

増倍率

BT1 無次元数
 RT 核分裂中性子
 RT 共鳴を逃れる確率
 RT 高速中性子核分裂係数
 RT 熱中性子核分裂要素
 RT 熱中性子利用
 RT 不利計数
 RT 臨界

増幅

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1981-08-04

NT1 利得
 RT 振幅
 RT 増幅器
 RT 流体装置

増幅器

1999-07-05

*BT1 電子装置
 NT1 トランジスタ増幅器
 NT1 パラメトリック増幅
 NT1 パルス増幅器

NT1 プリアンプ
 NT1 マイクロ波増幅器
 NT2 メーザー
 NT1 ロックインアンプ
 NT1 演算増幅器
 NT1 交流増幅器
 NT1 高周波アンプ
 NT1 磁気増幅器
 NT1 直流増幅器
 NT1 電力増幅器
 NT1 誘電体増幅器
 RT 増幅
 RT 電子回路
 RT 利得

増幅器ビーム電流

1~1000 アンペア。

*BT1 ビーム電流

増分費用価格決定法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11

従来の資源から先細りの流れに代わる新しい魅力的な供給費用に基づく価格。

BT1 価格
 RT 限界費用価格決定法

造影剤

1996-10-23

UF ダイオドラスト
 UF ヨードピラセツト
 NT1 イオパミドール
 NT1 イオヘキソール
 NT1 トロトラス
 NT1 ヒップラン
 NT1 メトリザミド
 NT1 リビオドール
 RT 核磁気共鳴
 RT 生体医学 x 線撮影法

造血

USE 血球新生

造血機能

BT1 体
 NT1 骨髄
 RT 血球新生
 RT 赤血球生成

造血薬

INIS: 1993-08-26; ETDE: 1981-04-20

*BT1 血液系作用薬
 NT1 ビタミン b 1 2
 NT1 内因子
 NT1 葉酸
 RT 血液凝固薬
 RT 血栓溶解薬
 RT 抗凝固薬
 RT 代用血液

造山運動

特に、地球の地殻の折り畳みによって形成される造山プロセス。

RT 岩石
 RT 岩石生成
 RT 起源
 RT 山

造粒

2006-02-08

固体物質からの粒状構造の粒子を製造するプロセス。

BT1 製作

RT 凝集

造林

INIS: 1992-03-27; ETDE: 1988-01-15

BT1 林業
RT バイオマス栽培場
RT 樹木
RT 収穫
RT 植物育種
RT 農業

促進剤

NT1 発がんプロモーター
RT 触媒

即時放射効果

USE 初期放射効果

即発 Γ 線

UF *pig e* (陽子誘起ガンマ発光) 分析
*BT1 γ 線
RT 核反応
RT 光子

即発中性子

*BT1 核分裂中性子
RT ワット分裂スペクトル
RT 核分裂スペクトル

即発電子

*BT1 電子

即発陽子

*BT1 陽子

息

RT 吸入
RT 空気
RT 呼吸
RT 呼吸
RT 呼吸マスク
RT 呼吸器系
RT 呼吸 (器) 系疾患

束(宇宙線)

USE 宇宙線流束

束(冶金)

USE 冶金フラックス

束ピン止

USE 磁束

束芯アーク溶接

ETDE: 2002-06-13

USE アーク溶接

束統合

RT 中性子拡散方程式
RT 中性子束

束縛状態

RT インパルス近似
RT エネルギー準位
RT エフィモフ効果
RT カップリング
RT クォーコニウム
RT グルーボール
RT ケーオニウム
RT チャーモニウム
RT トッポニウム
RT バイオニウム
RT π 中間子 μ 中間子原子

RT π 中間子 k 中間子原子

RT 準束縛状態

束表面

INIS: 1988-11-16; ETDE: 2002-06-13

USE 磁気面

束保存トカマク

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE トカマク型装置

束密度

対象となる束に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。たとえば、MAGNETIC FLUX や NEUTRON FLUX。

UF 中性子束密度

UF 密度 (束)

NT1 放射束密度

RT ポインティング定理

RT 磁束

RT 放射線束

束(磁)

USE 磁束

束(中性子)

USE 中性子束

束(燃料要素)

USE 燃料要素クラスタ

束(放射線)

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1976-05-17

USE 放射線束

測深

INIS: 1992-06-05; ETDE: 1978-07-06

大洋深度の測定、および海洋底の地形学を図表化。

RT 海

RT 海洋学

RT 地球物理学

測地学

RT 数学

測地線

2点間の距離が極値に到達する線。

RT 数学的空間

測地測量

INIS: 2000-01-20; ETDE: 1978-07-05

基本的な地点の正確な位置把握のために使用される広大な地域の測量。

*BT1 物理探査

RT 地震

RT 地盤隆起

測定器

下位語のディスクリプタの使用が推奨される。

UF 器具(測定)

SF 張力計

NT1 イオン移動度スペクトル検出器

NT1 ウェイト・インジケーター

NT2 天秤

NT3 微量てんびん

NT1 スペクトロメーター

NT2 フーリエ変換分光器

NT2 α 線スペクトロメーター

NT2 β 線スペクトロメーター

NT2 γ 線スペクトロメーター

NT3 コンプトン分光計

NT3 メスバウアー分光計

NT3 電子対スペクトロメータ

NT2 宇宙線分光計

NT2 核分裂片分光計

NT2 光学分光計

NT2 紫外分光計

NT2 磁気分析器

NT3 磁界レンズ分光計

NT3 並列磁気分光器

NT2 質量分析計

NT3 スパーク質量分析計

NT3 定常質量分析計

NT3 動的質量分析計

NT4 エネルギー収支質量分析計

NT4 飛行時間型質量分析計

NT2 重イオン分光計

NT2 静電スペクトロメーター

NT2 赤外分光計

NT3 光音響分光計

NT2 損失質量分析器

NT2 多粒子分光計

NT2 中性子スペクトロメータ

NT3 ボナー球分光計

NT2 中性粒子分析器

NT2 電子スペクトロメータ

NT2 飛行時間スペクトロメーター

NT3 飛行時間型質量分析計

NT2 陽子分光計

NT2 e p r 分光計

NT2 n m r 分光計

NT2 x線分光計

NT1 ひずみ計

NT1 ポテンションスタット

NT1 ポロシメータ

NT1 ボロメーター

NT1 メーター

NT2 カーボンメーター

NT2 ガス量計

NT2 クリノメーター(傾角計、傾斜計)

NT2 トリチウムメーター

NT2 酸素メーター

NT2 水素メーター

NT2 電力計

NT2 熱量計

NT2 反応度計

NT2 放射能メーター

NT2 流量計

NT3 プラズマイーター

NT2 硫黄メーター

NT1 モニター

NT2 ビームモニター

NT3 ビームスキャナ

NT3 ファラデーカップ

NT3 電磁誘導センサ

NT2 水質汚染モニター

NT2 大気汚染モニター

NT3 凝縮粒子計数器

NT2 破損燃料モニター

NT2 放射線モニタ

NT3 サーベイモニター

NT3 液体汚染モニター

NT3 照射線量率計

NT3 中性子監視

NT3 表面汚染モニター

NT1 リオメーター

NT1 レベル指示器

NT1 レンジファインダー

NT2 ソナー

- NT2** レーダー
NT3 音波レーダー
NT3 光レーダー
NT1 圧力計
NT2 気圧計
NT2 真空計
NT3 クヌーセンゲージ
NT3 ピラニ真空計
NT3 電離ゲージ
NT4 フィリップス真空計
NT4 ベアード・アルパート真空計
NT4 放射線真空計
NT2 熱線ゲージ
NT3 ピラニ真空計
NT1 温度計
NT2 雑音温度計
NT2 地質温度計
NT1 加速度計
NT1 火災検知器
NT2 放射線煙感知器
NT1 回折計
NT2 γ 線回折計
NT2 中性子回折計
NT2 x 線回折計
NT1 核反応分析器
NT1 角度計
NT1 干渉計
NT2 ファブリー・ペロー干渉計
NT2 マイケルソン干渉計
NT2 マッハ・ツェンダー干渉計
NT1 蛍光計
NT1 光度計
NT2 濃度計
NT1 厚さ計
NT1 高温計
NT2 光高温計
NT1 高度計
NT1 雑音量計
NT1 時間間隔分析器
NT2 クロノトロン
NT1 磁気てんびん
NT1 磁束計
NT2 s q u i d装置
NT1 磁力計
NT2 可動コイル磁力計
NT2 試料振動型磁力計
NT2 磁束磁力計
NT2 陽子歳差磁力計
NT1 臭気計
NT1 浸漏計
NT1 水中音速計
NT1 水分計
NT1 線量計
NT2 アルベド・中性子線量計
NT2 エキソ電子線量計
NT2 コンデンサー電離箱
NT2 バブル線量計
NT2 ブラッグ・グレイ電離箱
NT2 ルミネッセンス線量計
NT3 熱ルミネッセンス線量計
NT3 r p l (蛍光)線量計
NT2 化学線量計
NT3 高分子ゲル線量計
NT2 写真フィルム線量計
NT2 生物学的線量計
NT2 熱量計式線量計
NT2 比色線量計
NT2 補外電離箱
NT2 r i t a c線量計
NT2 r i t a d線量計
NT1 全天日射計
NT1 多スペクトル走査装置
NT1 地震計
NT1 地震検出器
NT1 中性子放射化分析器
NT1 超遠距離地震検出装置
NT1 沈降計
NT1 電気測定器
NT2 検電器
NT2 検流計
NT2 電圧計
NT2 電位計
NT2 電位差計
NT2 電流計
NT2 電力計
NT1 動力計
NT1 日射計
NT1 熱電対
NT1 熱量計
NT1 燃料ゲージ
NT1 粘度計
NT1 比重計
NT2 比重計
NT1 風速計
NT2 レーザードップラー風力計
NT2 熱線風速計
NT1 分光光度計
NT1 偏光解析装置
NT1 変位計
NT1 放射線検出器
NT2 alice 検出器
NT2 atlas 検出器
NT2 cms 検出器
NT2 compass 検出器
NT2 lhcb 検出器
NT2 phenix 検出器
NT2 phobos 検出器
NT2 star 検出器
NT2 エマノメーター
NT2 ガイガー・ミュラー計数管
NT2 コロナ計数
NT2 コンプトンダイオード探知器
NT2 シャワーカウンタ
NT2 シンチレーション計数器
NT3 ガスシンチレーション検出器
NT3 シンチレータ光ダイオード探知器
NT3 液体シンチレーション計数器
NT3 固体シンチレーター検出器
NT4 プラスチックシンチレーション検出器
NT4 ヨウ化ナトリウム検出器
NT4 b g o検出器
NT2 スタンフォードリニアコライダ
ー検出器
NT2 スパークカウンタ
NT2 チェレンコフカウンタ
NT2 ニュートリノ検出器
NT3 アイスキューブ・ニュートリ
ノ検出器
NT3 スーパーカミオカンデ・ニュ
ートリノ検出器
NT3 バイカル・ニュートリノ望遠
鏡
NT3 ボレキシノ (borexino) 検出
器
NT2 フェルミ研究所コライダ
ー検出器
NT2 フロー計数管
NT2 化学放射探知器
NT2 気体飛跡検出器
NT3 あわ箱
NT4 重液泡箱
NT4 超音波気泡箱
NT4 低温気泡箱
NT3 放電箱
NT4 ストリマ放電箱
NT4 フィルムレス放電箱
NT5 ワイヤ放電箱
NT5 音放電箱
NT4 ワイドギャップ放電箱
NT4 射影放電箱
NT3 霧箱
NT4 拡散箱
NT4 膨張箱
NT2 結晶計数器
NT3 フィラメント水晶カウンタ
NT2 光位置センサ
NT2 指向性放射探知器
NT2 自己出力形検出器
NT3 自己出力形 γ 線検出器
NT3 自己出力形中性子検出器
NT2 写真フィルム探知器
NT2 重力波探知器
NT2 焦電探知器
NT2 遷移放射検出器
NT2 全身計数装置
NT2 組織等価検出器
NT2 中性子検出器
NT3 しきい検出器
NT3 ホウ素被覆計数器
NT3 ホウ素被覆電離箱
NT3 核分裂ホイル探知器
NT3 核分裂電離箱
NT3 核分裂熱電対探知器
NT3 減速探知器
NT4 ボナー球検出器
NT4 ロングカウンタ
NT3 三フッ化ホウ素計数管
NT3 自己出力形中性子検出器
NT3 反跳陽子探知器
NT3 放射化検出器
NT3 h e 3 中性子検出器
NT2 超伝導コロイド探知器
NT2 低レベルカウンタ
NT2 電子増倍管検知器
NT2 電離箱
NT3 コンデンサー電離箱
NT3 ブラッグ・グレイ電離箱
NT3 ホウ素被覆電離箱
NT3 マルチワイヤ電離箱
NT3 液体電離箱
NT3 核分裂電離箱
NT3 補外電離箱
NT2 二次電子放出探知器
NT2 半導体検出器
NT3 ゲルマニウム半導体検出器
NT4 リチウムドリフト型 g e 検出
器
NT4 高純度ゲルマニウム検出器
NT3 テルル化カドミウム(亜鉛) (c d z n t e) 半導体検出器
NT3 バルク半導体検出器
NT3 ヨウ化水銀半導体検出器
NT3 リチウムドリフト型検出器
NT4 リチウムドリフト型ジャンク
ション検出器
NT4 リチウムドリフト型シリコン
検出器

- NT4 リチウムドリフト型g e 検出器
- NT3 接合検出器
- NT4 リチウムドリフト型ジャンクション検出器
- NT3 表面障壁型検出器
- NT3 c d t e 半導体探知器
- NT3 i n s b 半導体探知器
- NT3 s i 半導体検出器
- NT4 シリコンストリップ検出器
- NT4 リチウムドリフト型シリコン検出器
- NT2 比例計数管
- NT3 ホウ素被覆計数器
- NT3 マルチワイヤ比例電離箱
- NT4 ドリフトチェンバー
- NT5 時間射影チェンバー
- NT3 液体比例カウンタ
- NT3 三フッ化ホウ素計数管
- NT3 尖針チェンバー
- NT3 h e 3 中性子検出器
- NT2 壁なし型カウンタ
- NT2 放射計
- NT2 誘電体飛跡検出器
- NT2 4πパイ検出器
- NT1 放射分析ゲージ
- NT2 電子捕獲検出器
- NT1 x 線硬度計
- RT n i s u s 施設
- RT イオンゾンデ
- RT オンライン測定システム
- RT ジャイロスコープ
- RT センサー
- RT プローブ
- RT レスポンス関数
- RT 温度測定
- RT 記録システム
- RT 原子炉計装
- RT 時間測定
- RT 小型化
- RT 変換器
- RT d n a シークエンサ

測定値

2000-03-28
USE データ

測定値における不確実性

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1981-08-21
USE データ共分散

測定方法

重要な新しい測定技術に限定。

- NT1 サーモグラフィ
- NT2 赤外線サーモグラフィ
- NT1 偏光解析法
- RT シュテルン・ゲルラッハ実験
- RT マスター計量
- RT 規準認識マーカー
- RT 計算法
- RT 周波数測定
- RT 線量測定
- RT 調量
- RT 比較評価
- RT 粒子区別

測定 (大気汚染)

INIS: 1991-09-18; ETDE: 1976-07-07
USE 大気汚染モニター

測度論

測度として参照されるシグマ代数やボレル集合体の性質に関する。

- BT1 数学
- RT グラフ理論
- RT 計量
- RT 周期性
- RT 数学多様体
- RT 数学的空間

足

*BT1 脚

速さ

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 速度

速度

- UF 速さ
- NT1 すべり速度
- NT1 マッハ数
- NT1 位相速度
- NT1 角速度
- NT1 限界流速
- NT1 半径方向速度
- RT 運動
- RT 運動エネルギー
- RT 加速度
- RT 水中音速計
- RT 線形運動量
- RT 流量

速度ポンプ反応タービン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE タービン

速度計

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1975-08-19
USE 水中音速計

速度制限

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
RT 法律

速度調整器

*BT1 制御装置

続成作用

堆積物のミネラル含有量と物理的性質を変化させる、堆積後および完全な石化作用の前に堆積物内で起こる変化。

- RT カタゲネシス
- RT 岩石生成
- RT 起源
- RT 石炭化
- RT 堆積物

存在度

1992-03-09
SF 濃縮
SF 濃度(分析)
SF 濃度依存性
NT1 元素組成
RT 化学組成
RT 鉱石構成
RT 同位体比
RT 濃縮比

存在度 (同位体)

ETDE: 2002-06-06
USE 同位体比

損益分岐

- UF ゼロエネルギー収支
- BT1 エネルギー収支
- RT プラズマ
- RT ローソン条件
- RT 熱核融合炉

損害

2000-04-12

生物に関連してカバーされる概念には使用しない。より具体的なディスクリプタを使用する。

- RT 安全
- RT 機能不全
- RT 原子力損害
- RT 災害
- RT 衝撃
- RT 疲労
- RT 放射線効果

損害ゾーン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 油層障害

損害の民事責任に関するウィーン条約・原子力について

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
USE v c o c l n d (原子力損害の民事責任に関するウィーン条約)

損害賠償

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-08
労働災害補償でカバーされる概念には使用しない。

- RT アクシデントマネジメント
- RT 異常な自然災害
- RT 金融保証
- RT 事故
- RT 責任
- RT 保険
- RT 労災補償

損害比

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 油層障害

損害保険

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-04-26
1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 保険

損害要素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-02-09
USE 油層障害

損害 (原子力)

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13
USE 原子力損害

損害 (放射性、化学的)

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13
USE 放射線分解

損害 (放射性、生物学的)

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13
USE 放射線傷害

損害 (放射性、物理学的)

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13
USE 物理的な放射線効果

損失

- UF 逸泥
- NT1 エネルギー損失
- NT2 緩和損失

NT2 交流損失
 NT2 電力損失
 NT2 熱損失
 NT1 染色体消失
 NT1 粒子損失
 RT 会計
 RT 核物質管理
 RT 不明物質量
 RT 物質収支
 RT 保障措置
 RT 目録

損失コーン

RT プラズマ
 RT プラズマ圏界面
 RT 損失コーン不安定性
 RT 太陽風
 RT 地球磁気圏

損失コーン不安定性

*BT1 プラズママイクロ不安定性
 RT 損失コーン

損失質量スペクトル

BT1 スペクトル
 RT 見えない質量
 RT 損失質量分析器
 RT a b c 効果

損失質量分析器

*BT1 スペクトロメーター
 RT 見えない質量
 RT 損失質量スペクトル
 RT 中性粒子

損失補償協定

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1994-08-10
 国が原子力事業者の民事責任を伴う原子力損害を賠償することを約束した協定。
 BT1 協定
 RT 責任
 RT 労災補償

村落エネルギーセンター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
 村落レベルで再生可能エネルギーを活用することにより、基本的な生活環境を改善するためのセンター。
 RT エネルギーパーク
 RT エネルギー施設
 RT 農村地域
 RT 発展途上国

多スペクトル走査装置

INIS: 1998-10-13; ETDE: 1980-04-14
 複数、通常数種類の様々な波長スペクトル帯域の同時走査のための器具。
 BT1 測定器
 RT スペクトル
 RT 分光学

多・元素分析

1996-01-15
 異なる元素の二種類以上の元素または同位体の分析。
 UF 多元素分析
 BT1 化学分析

多・元素分離

異なる元素の二種類以上の元素または同位体の相互分離。
 UF 多元素分離

BT1 分離工程

多・光子過程

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1981-11-10
 UF 多光子過程
 RT エネルギー準位遷移
 RT レーザー
 RT 光子放射

多・中心シェル模型

INIS: 1981-11-27; ETDE: 1982-01-07
 UF 多中心シェル模型
 *BT1 殻模型

多・粒子分光計

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
 USE 多粒子分光計

多価イオン (multi-charged ions)

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
 USE 多価イオン (multicharged ions)

多価イオン (MULTICHARGED IONS)

3 価以上。
 UF 多価イオン (multi-charged ions)
 *BT1 イオン
 RT 軽イオン
 RT 重イオン

多核子移行反応

四核子以上の移行。
 *BT1 多重核子移行反応

多核子転送反応

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
 USE 多重核子移行反応

多環式ニトロ化合物化合物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-11-23
 *BT1 ニトロ化合物
 RT 多環芳香族炭化水素

多環式窒素ヘテロサイクル

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1983-11-23
 USE アザアレーン

多環式芳香族アミン

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1983-11-23
 *BT1 アミン
 RT アセチルアミノフルオレン
 RT アニリン
 RT 多環芳香族炭化水素

多環式硫黄ヘテロサイクル

INIS: 1998-10-13; ETDE: 1983-11-23
 UF チオフェンス
 *BT1 複素環式化合物
 *BT1 有機硫黄化合物
 RT チオナフテン
 RT チオフェン
 RT 多環芳香族炭化水素

多環状炭化水素

ETDE: 2002-04-26
 USE 多環芳香族炭化水素

多環状芳香族炭化水素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
 USE 多環芳香族炭化水素

多環芳香族炭化水素

INIS: 1992-03-17; ETDE: 1976-08-24
 2 つまたはそれ以上の縮合芳香環から成る炭化水素族。2017 年 4 月まで、

CONDENSED AROMATICS がこの概念を表現するために使用された。

UF フルオランテン
 UF 縮合芳香族化合物
 UF 多環状炭化水素
 UF 多環状芳香族炭化水素
 UF p a h (多環芳香族炭化水素)
 UF p n a (ペプチド核酸)
 *BT1 芳香族
 NT1 アズレン
 NT1 アセナフテン
 NT1 アントラセン
 NT1 インデン
 NT1 インドシアニングリーン
 NT1 カリックスアレーン
 NT1 クアテルフェニル
 NT1 クリセン
 NT1 コラントレン
 NT1 ジメチルベンズアントラセン (d m b a)
 NT1 テトラセン
 NT1 トリフェニレン
 NT1 ナフタレン
 NT1 ピレン
 NT1 フェナントレン
 NT1 フルオレン
 NT1 ペリレン
 NT1 ベンズアントラセン
 NT1 ベンゾピレン
 NT1 ペンタセン
 NT1 ポリフェニル

NT2 テルフェニル
 NT3 テルフェニル-オルト
 NT3 テルフェニル-パラ

NT1 メチルナフタレン
 NT1 3-メチルコラントレン
 RT アザアレーン
 RT 多環式ニトロ化合物化合物
 RT 多環式芳香族アミン
 RT 多環式硫黄ヘテロサイクル
 RT 突然変異原
 RT 発癌物質

多球型中性子探知器

USE ボナー球検出器

多極

RT 混合比
 RT 多極子
 RT 多重極放射

多極構成

*BT1 磁場閉構成
 NT1 オクタポール構成
 NT1 四極構成
 NT1 六極子構成
 RT 内部導体型装置
 RT f m (浮動多重極) 装置
 RT l m 装置

多極子

NT1 ヘクサポール
 NT1 四極子
 NT1 十六極変形
 NT1 双極子
 NT2 磁気双極子
 NT2 電気双極子
 NT1 八極子
 RT ステルンハイマー公式
 RT 混合比
 RT 多極

RT 多重極放射

RT 単極子

多金属鉱石

BT1 鉱石

多群理論

*BT1 中性子輸送理論

RT 群定数

多結晶

BT1 結晶

NT1 双結晶

多元環

RT カレント代数

RT パラ統計

RT 場の量子論

多元素分析

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28

USE 多・元素分析

多元素分離

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28

USE 多・元素分離

多原子分子

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1994-08-18

3つ以上の原子が含まれる化学分子。

1994年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 分子

多光子過程

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28

USE 多・光子過程

多孔性材料

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-09-14

UF 材料 (多孔性)

BT1 材料

RT ポロシティ、多孔性、間げき率

多孔分散管

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06

USE スパー ज्या

多項式

UF チェビシェフ近似

BT1 関数

NT1 エルミート多項式

NT1 ラゲール多項式

NT1 ルジャンドル多項式

RT スプライン関数

RT ニュートン法

RT 数学

多国間協定

*BT1 国際協定

NT1 バリ協定

NT1 リオ宣言

NT1 京都議定書

NT1 原子力の安全に関する条約

NT1 bcoclmcnm (核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約)

NT1 bc olons (原子力船運航者の責任に関する条約)

NT1 bcstpc (パリ条約を補足するブリュッセル条約)

NT1 canare (原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約)

NT1 cenna (原子力事故早期通報条約)

NT1 cppnm (核物質の防護に関する条約)

NT1 cscnd (原子力損害についての補完的補償に関する条約)

NT1 lcpmpdpw (廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約) (ロンドン条約)

NT1 pctpl (原子力分野の第三者責任に関するパリ条約)

NT1 solas条約 (海上人命安全条約)

NT1 unfccc (国連気候変動枠組条約)

NT1 vcoclnd (原子力損害の民事責任に関するウィーン条約)

多国籍会社

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1978-04-05

USE 多国籍企業

多国籍企業

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1978-04-05

UF 多国籍会社

UF 多国籍持ち株会社

RT 国際協力

多国籍持ち株会社

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1977-12-22

1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 所有権

USE 多国籍企業

多次元計算

四次元以上。

UF 計算 (多次元)

UF 五次元計算

RT 三次元計算

RT 四次元計算

RT 数学

RT 二次元計算

多重スペクトル写真

INIS: 1992-09-16; ETDE: 1980-04-14

UF テマチックマッピング

BT1 写真

RT 遠隔探査

RT 分光学

多重囲炉裏炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-14

BT1 窯

多重核子移行反応

一核子以上の移行。

UF 多核子転送反応

*BT1 移行反応

NT1 多核子移行反応

NT1 2核子移行反応

NT1 3核子移行反応

NT1 4核子移行反応

NT2 アルファ移行反応

多重極遷移

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

BT1 エネルギー準位遷移

NT1 e0-変遷

NT1 e1-変遷

NT1 e2-変遷

NT1 e3-変遷

NT1 e4-変遷

NT1 m1励起

NT1 m2励起

NT1 m3励起

NT1 m4励起

多重極放射

UF 八極子放射

*BT1 電磁放射線

RT 多極

RT 多極子

多重項

NT1 三重項

NT1 超多重項

NT1 粒子多重項

NT2 バリオン十重項

NT2 バリオン八重項

NT2 中間子九重項

NT2 中間子八重項

多重散乱

BT1 散乱

RT グラウバー理論

RT ファデーエフ方程式

RT モリエール理論

RT 多重衝突方法

RT 多体問題

多重周辺模型

UF 回折解離

*BT1 周辺模型

NT1 クラスタ放出模型

NT2 時空モデル

RT abfst方程式

多重処理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-06-12

USE 並列処理

多重衝突方法

BT1 計算法

RT 多重散乱

多重性

2004-02-18

信頼性を高めるため、特定の目的を達成するシステムにおいて、複数の手段が存在すること。例えば、エンジニアード・システムにおけるパラレル・デバイス、生物学系における複数の臓器、情報システムにおけるデータの複数コピー。冗長なシステム、器官、データに関するディスクリプタと組み合わせる。

RT コンピュータ制御システム

RT データ

RT 故障モード分析

RT 情報理論

RT 信頼性

RT 生物進化

RT 通信

多重中性子

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1977-03-04

中性子で構成された粒子安定多体系。

*BT1 中性子

NT1 三重中性子

NT1 四重中性子

NT1 重中性子

多重度

RT 固有値

RT 多重発生
RT 量子数

多重発生

BT1 粒子生成
NT1 パイオニゼーション
RT クラスタ放出模型
RT コヒーレントチューブ模型
RT チェンタウロ型イベント
RT 極限破砕
RT 相関粒子模型
RT 多重度
RT 電荷分布
RT 粒子相互作用
RT 粒子崩壊

多重膜脂質小囊

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
USE リポソーム

多体問題

1996-04-16
NT1 三体問題
NT1 四体問題
NT1 二体問題
RT ウィックの定理
RT ゴールドストーンダイヤグラム
RT パーカス・エヴィック方程式
RT ファンホーベ・ヒューゲンホルツ理論
RT ベーテ・ゴールドストーン方程式
RT マルタン・シュヴィンガー理論
RT 準粒子
RT 多重散乱
RT 単一ポール近似
RT 分子動力学法
RT 平均場理論
RT 密度汎関数法
RT f s c 近似

多段式インパクター

RT エアサンプラー
RT エアロゾルモニター
RT 凝縮粒子計数器
RT 大気汚染モニター

多段燃焼

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1983-07-07
燃料リッチステージに、NOx 排出量を制御するための空気リッチなステージが続く燃焼。
*BT1 燃焼
RT 大気汚染防止

多中心シェル模型

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
USE 多・中心シェル模型

多糖類

*BT1 糖類
NT1 アルギン酸
NT1 イヌリン
NT1 キサンタンガム
NT1 グリコゲン
NT1 ゴムアカシア
NT1 セルロース
NT1 セロファン
NT1 デキストラン
NT1 デキストリン
NT1 でんぶん
NT1 ニトロセルロース
NT1 ビスコース

NT1 ペクチン
NT1 ヘミセルロース
NT2 キシラン
NT1 ムコ多糖
NT2 キチン
NT2 コンドロイチン
NT2 ヒアルロン酸
NT2 ヘパリン
NT1 ムコ蛋白
NT2 ハプトグロビン
NT2 植物性赤血球凝集素
NT2 内因子
NT1 リグニン
NT1 リポ多糖類
NT1 レーヨン
NT1 寒天
RT ザイモサン
RT リンチーム
RT 菌体内毒素
RT 発熱物質

多糖類・リアーゼ

INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-04-26
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 炭素酸素リアーゼ

多年生植物

2009-04-22
*BT1 イネ科
RT セルロースエタノール
RT バイオマス

多倍数性

UF 四倍性
BT1 倍数性
RT ゲノム突然変異
RT コルヒチン

多変量解析

INIS: 1992-03-30; ETDE: 1981-04-17
*BT1 統計学
RT 相関

多目的応用物理学格子炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
USE メーブル型炉

多目的実験用原子炉集合体

1993-11-10
USE ヴェラ炉

多目的超高温ガス冷却炉

INIS: 1978-01-16; ETDE: 2002-03-28
USE 超高温ガス冷却炉

多様化

INIS: 2000-01-13; ETDE: 1980-03-29
RT 技術的影響
RT 経済機構
RT 投資

多用途研究炉

USE m z f r (カールスルーエ) 炉

多硫化物

USE 硫化物

多粒子分光計

UF 多・粒子分光計
*BT1 スペクトロメーター

太平洋

1996-07-18
UF フンボルト湾

*BT1 海
NT1 アラスカ湾
NT1 カリフォルニア湾
NT1 サンタバーバラ海峡
NT1 サンフランシスコ湾
NT1 シナ海
NT1 セクイム・ベイ
NT1 タスマン海
NT1 ピュージェット・サウンド
NT1 ベーリング海
RT アメリカ領サモア
RT アリューシャン列島
RT インドネシア共和国
RT キリバス共和国
RT シンガポール共和国
RT タスマニア州
RT ツバル
RT ナウル共和国
RT ニューギニア島
RT ニューゼーランド
RT ニューヘブリディーズ諸島
RT ハワイ州
RT フィジー諸国共和国
RT フィリピン共和国
RT マーシャル諸島共和国
RT ミクロネシア連邦
RT 千島列島
RT 太平洋諸島信託統治領
RT 南方振動
RT 米国西海岸

太平洋諸島

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1978-12-11
USE オセアニア

太平洋諸島信託統治領

INIS: 1992-06-09; ETDE: 1979-12-17
2000 以上の太平洋の島、環礁、山岳の島々に約 113000 の人口を抱える。
UF パラオ諸島
BT1 島
NT1 マリアナ諸島
NT2 グラム
RT 太平洋
RT usa (アメリカ合衆国)

太平洋北西部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
1982 年 6 月まで ETDE の有効なディスクリプタであった。
USE usa (アメリカ合衆国)

太陽

*BT1 主系列星
RT エネルギー源
RT 軌道周回太陽観測衛星
RT 空
RT 光球
RT 国際太陽極大期
RT 国際地球観測年
RT 彩層
RT 太陽エネルギー
RT 太陽コロナ
RT 太陽フレア
RT 太陽活動
RT 太陽活動極小期国際観測年
RT 太陽系
RT 太陽紅炎
RT 太陽周期
RT 太陽大気
RT 太陽電波バースト

RT 太陽風
RT 太陽放射
RT 太陽粒状斑
RT 太陽 x 線バースト

太陽エネルギー

BT1 エネルギー
*BT1 再生可能エネルギー資源
RT ソーラー建築
RT 太陽
RT 太陽熱産業
RT 太陽放射
RT 太陽放射加熱
RT 日照権
RT 米国国立再生可能エネルギー研究所

太陽エネルギー研究会

INIS: 1994-06-13; ETDE: 1978-02-14
1994年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE 米国国立再生可能エネルギー研究所

太陽エネルギー情報データベース (s e i d b)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
USE s e i d b (太陽エネルギー情報データベース)

太陽エネルギー変換

1991-12-11
*BT1 エネルギー変換
NT1 海洋温度差発電
NT1 太陽熱変換
RT 光電気分解

太陽キャビティ受熱器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
BT1 太陽受熱器

太陽コロナ

UF コロナ(太陽)
*BT1 恒星コロナ
*BT1 太陽大気
RT 太陽
RT 太陽紅炎
RT 太陽風

太陽ニュートリノ

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1975-07-29
1985年8月まで、ENERGETIC SOLAR PARTICLES および NEUTRINOS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ニュートリノ
*BT1 太陽粒子

太陽フラックス

1992-04-08
BT1 放射線束
NT1 散乱日射
NT1 直達日射
RT インソレーション
RT 遮光
RT 太陽光シミュレーター
RT 太陽放射
RT 日射計
RT 放射強制力

太陽フレア

*BT1 恒星フレア
*BT1 太陽活動
RT フォーブッシュ減少

RT 宇宙飛行
RT 彩層
RT 磁力線再結合
RT 太陽
RT 太陽黒点
RT 太陽電波バースト
RT 太陽風
RT 太陽放射
RT 太陽粒子
RT 太陽 x 線バースト
RT 超音速輸送機

太陽プロセス熱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
*BT1 プロセス加熱
RT 太陽熱温水器
RT 太陽熱乾燥機
RT 太陽熱暖房システム
RT 太陽熱窯
RT 太陽炉
RT 天日乾燥
RT 天日蒸留
RT 天日蒸留器

太陽モデル

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
USE スター模型

太陽 A 粒子

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1975-08-19
1985年8月まで、ALPHA PARTICLES および ENERGETIC SOLAR PARTICLES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 α 粒子
*BT1 太陽粒子

太陽活動

BT1 恒星活動
NT1 プラージュ
NT1 太陽フレア
NT1 太陽紅炎
NT1 太陽黒点
NT1 太陽電波バースト
NT1 太陽風
NT1 太陽粒状斑
NT1 太陽 x 線バースト
NT1 白斑
RT 活動レベル
RT 太陽
RT 太陽周期

太陽活動極小期国際観測年

UF i q s y (太陽活動極小期国際観測年)
RT 太陽

太陽系

RT すい星
RT ハレー彗星
RT 小惑星
RT 太陽
RT 太陽系進化
RT 流星物質
RT 惑星
RT 惑星間空間

太陽系進化

1975年11月から1997年3月まで、PLANETARY EVOLUTION は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF 惑星進化
BT1 進化

RT 原始惑星
RT 恒星進化
RT 太陽系
RT 太陽系星雲
RT 惑星系降着

太陽系星雲

BT1 星雲
RT 宇宙模型
RT 原始惑星
RT 太陽系進化

太陽圏

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01
排出された太陽プラズマによって区切られた星間空間における太陽の影響地帯。
*BT1 太陽大気

太陽光シミュレーター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
試験用太陽束シミュレート装置。
*BT1 シミュレーター
*BT1 太陽熱設備
RT インソレーション
RT 太陽フラックス

太陽光化学

2005-05-25
*BT1 光化学
RT 光化学エネルギー貯蔵
RT 太陽放射

太陽光吸収装置

INIS: 1992-02-22; ETDE: 1977-10-20
UF 吸収装置 (太陽光)
*BT1 太陽熱設備
RT ブラックリキッド
RT 黒ニッケル
RT 黒色被覆
RT 選択放射材料
RT 太陽受熱器
RT 太陽熱収集器
RT 反射防止被覆
RT 被覆

太陽光集光器

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1975-10-28
*BT1 太陽熱設備
NT1 カセグレン式集光器
NT1 合成放物線集光器
NT1 太陽熱反射鏡
NT2 フレネル反射鏡
NT2 衛星軌道太陽熱反射鏡
NT2 放物面反射鏡
NT3 放物型トラフ太陽熱反射鏡
NT1 発光型集光器
RT フレネルレンズ
RT 鏡
RT 集光型太陽電池
RT 集光型太陽熱集熱器
RT 太陽受熱器
RT 濃縮比

太陽光追尾

2000-04-12
NT1 太陽光追尾システム
RT ヘリオスタット
RT 傾斜メカニズム
RT 制御装置

太陽光追尾システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-02-09

- *BT1 ヘリオスタット
- BT1 太陽光追尾
- *BT1 太陽電池アレイ
- *BT1 太陽熱収集器

太陽光発電所

INIS: 1992-05-29; ETDE: 1975-09-11

- *BT1 太陽熱発電所
- RT マイクロ発電
- RT 光起電力供給
- RT 太陽電池アレイ

太陽紅炎

- UF スパイキュール
- UF 紅炎(太陽)
- *BT1 太陽活動
- RT 太陽
- RT 太陽コロナ

太陽黒点

- *BT1 恒星紋
- *BT1 太陽活動
- RT 光球
- RT 太陽フレア
- RT 太陽周期

太陽受熱器

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1979-09-26

集光された太陽光を受け、他のエネルギー形態に変換するように設計されたシステム。吸収または集光器太陽電池集合体が組み込まれている。

- UF 受熱器 (太陽)
- UF 太陽電池受信機
- UF 太陽熱受熱器
- NT1 外部熱吸収器
- NT1 太陽キャビティ受熱器
- NT1 中央受熱器
- RT 集光型太陽電池
- RT 集光型太陽熱集熱器
- RT 太陽光吸収装置
- RT 太陽光集光器
- RT 太陽熱収集器
- RT 太陽熱変換

太陽周期

- RT 国際太陽極大期
- RT 太陽
- RT 太陽活動
- RT 太陽黒点

太陽図

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04

指定された場所と時間における太陽の高さ角と水平角を記述したチャート。

- *BT1 ダイアグラム
- RT インソレーション
- RT 座標
- RT 太陽放射
- RT 標高

太陽大気

- *BT1 恒星大気
- NT1 光球
- NT1 彩層
- NT1 太陽コロナ
- NT1 太陽圏
- RT 太陽

太陽中央受熱器

INIS: 1993-01-28; ETDE: 1993-02-04

USE 中央受熱器

太陽中性子

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1976-04-19

1985年8月まで、ENERGETIC SOLAR PARTICLES およびNEUTRONSがこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 太陽粒子
- *BT1 中性子

太陽定数

1979-01-18

地球と太陽の平均距離において、太陽光線に垂直な単位断面積当り単位時間に入射する太陽の放射エネルギーの総量。

- RT 太陽放射

太陽電気推進

2000-04-12

- BT1 推進

太陽電子

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1975-08-19

1985年8月まで、ELECTRONS およびENERGETIC SOLAR PARTICLESがこの概念を表現するために使用された。

- UF 太陽電子事象
- *BT1 太陽粒子
- *BT1 電子

太陽電子事象

1985年8月まで、ELECTRONS およびENERGETIC SOLAR PARTICLESがこの概念を表現するために使用された。

USE 太陽電子

太陽電池

1997-06-19

- *BT1 光起電力電池
- *BT1 太陽熱設備
- NT1 アルミニウムアルセニド太陽電池
- NT1 カスケード太陽電池
- NT1 カドミウムアルセニド太陽電池
- NT1 ショットキー障壁太陽電池
- NT1 シリコンアルセニド太陽電池
- NT1 シリコン太陽電池
- NT2 s o c (セラミック基板上シリコン) 太陽電池
- NT1 セレン化インジウム太陽電池
- NT1 セレン化カドミウム太陽電池
- NT1 セレン太陽電池
- NT1 テルル化カドミウム太陽電池
- NT1 バックコンタクト方式太陽電池
- NT1 ヒ化ガリウム太陽電池
- NT1 リン化インジウム太陽電池
- NT1 リン化ガリウム太陽電池
- NT1 リン化亜鉛太陽電池
- NT1 酸化銅太陽電池
- NT1 集光型太陽電池
- NT1 銅セレン化物太陽電池
- NT1 有機太陽電池
- NT1 硫化カドミウム太陽電池
- NT1 硫化亜鉛太陽電池
- NT1 硫化銅太陽電池
- NT1 m i 太陽電池
- NT1 m i s (金属絶縁半導体) 太陽電池
- NT1 m o s 太陽電池
- NT1 m s 太陽電池
- NT1 p i s 太陽電池

- NT1 p s (高分子半導体) 太陽電池
- RT 空乏層
- RT 傾斜バンドギャップ
- RT 光起電力供給
- RT 太陽電池アレイ
- RT 太陽熱収集器
- RT 複合コレクタ

太陽電池アレイ

1992-05-29

- UF ソーラーバッテリー
- *BT1 太陽熱設備
- NT1 太陽光追尾システム
- RT 光起電力供給
- RT 光起電力電池
- RT 太陽光発電所
- RT 太陽電池

太陽電池受信機

INIS: 1992-05-29; ETDE: 1979-09-26

USE 太陽受熱器

太陽電池充電器

INIS: 1992-07-23; ETDE: 1976-01-23

- *BT1 充電器
- *BT1 太陽熱設備

太陽電波バースト

- *BT1 太陽活動
- *BT1 電波放射
- RT 磁力線再結合
- RT 太陽
- RT 太陽フレア
- RT 太陽電波放射
- RT 太陽放射
- RT 電波天文学

太陽電波放射

INIS: 1976-03-17; ETDE: 1975-08-19

- *BT1 太陽放射
- *BT1 電波放射
- RT 太陽電波バースト

太陽熱エンジン

1992-05-21

- *BT1 熱機関
- RT スターリングエンジン
- RT ニチノール熱機関
- RT ブレイトンサイクル電力システム
- RT 再生
- RT 太陽熱変換
- RT 蓄熱器

太陽熱による冷却

1994-09-29

- *BT1 冷凍
- RT 太陽熱冷凍機

太陽熱温水器

1997-06-17

- SF 凍結サイクルシステム
- *BT1 温水器
- *BT1 太陽熱設備
- NT1 パッシブ太陽熱温水器
- NT2 熱ダイオード太陽電池パネル
- RT ソーラーボンド
- RT 太陽プロセス熱
- RT 太陽熱温水暖房
- RT f - 図

太陽熱温水暖房

INIS: 1992-09-07; ETDE: 1977-12-22

太陽熱地域温水暖房に使用。プロセス温水でカバーされる概念には使用しない。

UF 太陽熱家庭内温水

*BT1 温水暖房

*BT1 太陽放射加熱

RT 太陽熱温水器

太陽熱家庭内温水

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22

USE 太陽熱温水暖房

太陽熱海上発電所

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1977-04-12

USE 海洋温度差発電所

太陽熱乾燥機

2000-04-12

主に作物の乾燥に用いる太陽熱源を用いた乾燥機。木材乾燥については、SOLAR KILNS を用いよ。

BT1 乾燥機

*BT1 太陽熱設備

RT 太陽プロセス熱

RT 太陽炉

太陽熱駆動水ポンプ

1992-04-10

*BT1 水ポンプ

*BT1 太陽熱設備

太陽熱空間暖房

1992-09-07

*BT1 室内暖房

*BT1 太陽放射加熱

RT 太陽熱暖房システム

RT 太陽熱地域暖房

太陽熱空調機

2000-04-12

BT1 エアコン

*BT1 太陽熱冷房システム

NT1 太陽熱利用ヒートポンプ

RT プルマイヤーサイクル

RT 太陽熱利用空調

太陽熱再発電

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-07

既存の火力発電所への太陽熱蒸気供給システムの適用。1980年10月まで、RETROFITTING が E T D E でこの概念を

表現するために使用された。

SF 再発電

RT 化石燃料発電所

RT 改装

RT 太陽熱発電所

太陽熱産業

INIS: 1993-01-21; ETDE: 1977-12-22

BT1 産業

RT 太陽エネルギー

太陽熱試験施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18

USE 中央集光型試験施設

太陽熱受熱器

INIS: 1992-05-29; ETDE: 1979-09-26

USE 太陽受熱器

太陽熱収集器

1997-06-17

*BT1 太陽熱設備

NT1 ソーラーポンド

NT2 ルーフポンド

NT1 空気式太陽熱集熱器

NT1 集光型太陽熱集熱器

NT2 スラット型太陽熱集熱器

NT2 タワー式中央集光型太陽熱集熱器

NT2 固定鏡型太陽熱集熱器

NT2 放物型太陽熱集熱器

NT3 放物型トラフ太陽熱集熱器

NT3 放物型円板太陽熱集熱器

NT2 vトラフ型太陽熱集熱器

NT1 真空型太陽熱集熱器

NT2 真空管式太陽熱集熱器

NT1 太陽光追尾システム

NT1 複合コレクタ

NT1 平板型太陽熱集熱器

NT2 細流タイプコレクタ

NT1 膨張式コレクタ

NT1 無袖太陽熱集熱器

RT はちのす構造

RT ブラックリキッド

RT 太陽光吸収装置

RT 太陽受熱器

RT 太陽電池

RT 太陽炉

RT 中央受熱器

RT 熱ダイオード太陽電池パネル

RT f-図

太陽熱設備

INIS: 1992-02-22; ETDE: 1980-03-04

BT1 装置 (equipment)

NT1 ヘリオスタット

NT2 太陽光追尾システム

NT1 光起電力供給

NT1 選択放射材料

NT1 全天日射計

NT1 太陽光シミュレーター

NT1 太陽光吸収装置

NT1 太陽光集光器

NT2 カセグレン式集光器

NT2 合成放物線集光器

NT2 太陽熱反射鏡

NT3 フレネル反射鏡

NT3 衛星軌道太陽熱反射鏡

NT3 放物面反射鏡

NT4 放物型トラフ太陽熱反射鏡

NT4 放物型円板太陽熱反射鏡

NT2 発光型集光器

NT1 太陽電池

NT2 アルミニウムアルセニド太陽電池

NT2 カスケード太陽電池

NT2 カドミウムアルセニド太陽電池

NT2 ショットキー障壁太陽電池

NT2 シリコンアルセニド太陽電池

NT2 シリコン太陽電池

NT3 s o c (セラミック基板上シリコン) 太陽電池

NT2 セレン化インジウム太陽電池

NT2 セレン化カドミウム太陽電池

NT2 セレン太陽電池

NT2 テルル化カドミウム太陽電池

NT2 バックコンタクト方式太陽電池

NT2 ヒ化ガリウム太陽電池

NT2 リン化インジウム太陽電池

NT2 リン化ガリウム太陽電池

NT2 リン化亜鉛太陽電池

NT2 酸化銅太陽電池

NT2 集光型太陽電池

NT2 銅セレン化物太陽電池

NT2 有機太陽電池

NT2 硫化カドミウム太陽電池

NT2 硫化亜鉛太陽電池

NT2 硫化銅太陽電池

NT2 m i 太陽電池

NT2 m i s (金属絶縁半導体) 太陽電池

NT2 m o s 太陽電池

NT2 m s 太陽電池

NT2 p i s 太陽電池

NT2 p s (高分子半導体) 太陽電池

NT1 太陽電池アレイ

NT2 太陽光追尾システム

NT1 太陽電池充電器

NT1 太陽熱温水器

NT2 パンプ太陽熱温水器

NT3 熱ダイオード太陽電池パネル

NT1 太陽熱乾燥機

NT1 太陽熱駆動水ポンプ

NT1 太陽熱収集器

NT2 ソーラーポンド

NT3 ルーフポンド

NT2 空気式太陽熱集熱器

NT2 集光型太陽熱集熱器

NT3 スラット型太陽熱集熱器

NT3 タワー式中央集光型太陽熱集熱器

NT3 固定鏡型太陽熱集熱器

NT3 放物型太陽熱集熱器

NT4 放物型トラフ太陽熱集熱器

NT4 放物型円板太陽熱集熱器

NT3 vトラフ型太陽熱集熱器

NT2 真空型太陽熱集熱器

NT3 真空管式太陽熱集熱器

NT2 太陽光追尾システム

NT2 複合コレクタ

NT2 平板型太陽熱集熱器

NT3 細流タイプコレクタ

NT2 膨張式コレクタ

NT2 無袖太陽熱集熱器

NT1 太陽熱暖房システム

NT2 パンプ太陽熱暖房システム

NT3 ダイレクトゲインシステム

NT3 ドラムウォール

NT3 トロン壁

NT3 ビーズウォール

NT3 ルーフポンド

NT3 水管壁

NT3 熱ダイオード太陽電池パネル

NT2 太陽熱利用ヒートポンプ

NT1 太陽熱蓄熱器

NT1 太陽熱調理器具

NT1 太陽熱窓

NT1 太陽熱冷房システム

NT2 パンプ太陽熱冷房システム

NT3 ドラムウォール

NT3 ビーズウォール

NT3 ルーフポンド

NT2 太陽熱空調機

NT3 太陽熱利用ヒートポンプ

NT2 太陽熱冷凍機

NT1 太陽炉

NT1 天日蒸留器

NT1 日射計

RT 光電気化学電池

RT 熱エネルギー貯蔵設備

太陽熱暖房システム

INIS: 1992-08-20; ETDE: 1975-11-11

SF 凍結サイクルシステム

*BT1 加熱系統

*BT1 太陽熱設備

NT1 パッシブ太陽熱暖房システム

NT2 ダイレクトゲインシステム

NT2 ドラムウォール

NT2 トロンプ壁

NT2 ビーズウォール

NT2 ルーフポンド

NT2 水管壁

NT2 熱ダイオード太陽電池パネル

NT1 太陽熱利用ヒートポンプ

RT ソーラー建築

RT 太陽プロセス熱

RT 太陽熱空間暖房

RT 太陽熱地域暖房

RT f-図

太陽熱地域暖房

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26

熱供給のすべてもしくは一部のために太陽光源を用いた地域暖房。

*BT1 太陽放射加熱

*BT1 地域暖房

RT 集中暖房プラント

RT 太陽熱空間暖房

RT 太陽熱暖房システム

太陽熱蓄熱器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18

太陽熱による吸収液を再生するためのシステムまたは装置。吸収太陽熱空調に使用される。

*BT1 太陽熱設備

BT1 蓄熱器

RT 太陽熱利用空調

太陽熱調理器具

2000-04-12

*BT1 太陽熱設備

RT 太陽熱調理法

太陽熱調理法

2000-04-12

RT 太陽熱調理器具

RT 太陽放射加熱

太陽熱発電所

1992-03-11

*BT1 火力発電所

*BT1 太陽熱発電所

NT1 タワー式中央集光型太陽熱発電所

NT2 パーストール太陽エネルギー試験発電所

NT1 分散形集熱器発電所

RT ソーラーチムニー

RT マイクロ発電

RT 太陽熱再発電

RT 太陽熱変換

太陽熱発電所

1976-07-06

BT1 発電所

NT1 塩分濃度勾配発電所

NT1 海洋温度差発電所

NT1 軌道上太陽発電所

NT1 太陽光発電所

NT1 太陽熱発電所

NT2 タワー式中央集光型太陽熱発電所

NT3 パーストール太陽エネルギー試験発電所

NT2 分散形集熱器発電所

RT 衛星軌道太陽熱反射鏡

太陽熱反射鏡

1992-07-09

*BT1 太陽光集光器

NT1 フレネル反射鏡

NT1 衛星軌道太陽熱反射鏡

NT1 放物面反射鏡

NT2 放物型トラフ太陽熱反射鏡

NT2 放物型円板太陽熱反射鏡

RT 鏡

RT 光学系

太陽熱変換

INIS: 1992-04-07; ETDE: 1981-09-08

太陽熱計画全般に使用。

*BT1 太陽エネルギー変換

RT 太陽受熱器

RT 太陽熱エンジン

RT 太陽熱発電所

太陽熱窯

2000-04-12

*BT1 太陽熱設備

BT1 窯

RT 乾燥

RT 太陽プロセス熱

太陽熱利用ヒートポンプ

INIS: 1992-08-20; ETDE: 1976-08-24

BT1 ヒートポンプ

*BT1 太陽熱空調機

*BT1 太陽熱暖房システム

RT 地中熱源ヒートポンプ

太陽熱利用空調

2000-04-12

BT1 空調

RT 太陽熱空調機

RT 太陽熱蓄熱器

RT 放射冷却

太陽熱利用発電システム

INIS: 1993-01-22; ETDE: 1977-04-12

*BT1 電力系統

RT 熱エネルギー貯蔵設備

RT 熱機関

太陽熱率

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18

純熱負荷に対する太陽熱の比率。

RT エネルギー保存

RT ヒートゲイン

RT 暖房負荷

太陽熱冷凍機

1994-09-29

*BT1 太陽熱冷房システム

BT1 冷蔵庫

RT 太陽熱による冷却

太陽熱冷房システム

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1977-07-23

*BT1 太陽熱設備

NT1 パッシブ太陽熱冷房システム

NT2 ドラムウォール

NT2 ビーズウォール

NT2 ルーフポンド

NT1 太陽熱空調機

NT2 太陽熱利用ヒートポンプ

NT1 太陽熱冷凍機

RT ソーラー建築

RT 低温貯蔵

太陽発電衛星

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25

USE 軌道上太陽発電所

太陽風

*BT1 恒星風

*BT1 太陽活動

RT チャップマン・フェラーロ問題

RT フォーブッシュ減少

RT プラズマ

RT 磁気鞘

RT 損失コーン

RT 太陽

RT 太陽コロナ

RT 太陽フレア

RT 太陽放射

RT 地球コロナ

RT 放射圧

RT 膨張

太陽放射

*BT1 恒星放射

NT1 散乱日射

NT1 太陽電波放射

NT1 太陽粒子

NT2 太陽ニュートリノ

NT2 太陽α粒子

NT2 太陽中性子

NT2 太陽電子

NT2 太陽陽子

NT1 直達日射

RT インソレーション

RT 宇宙線

RT 黄道光

RT 全天日射計

RT 太陽

RT 太陽エネルギー

RT 太陽フラックス

RT 太陽フレア

RT 太陽光化学

RT 太陽図

RT 太陽定数

RT 太陽電波パースト

RT 太陽風

RT 太陽x線パースト

RT 日照

太陽放射加熱

1992-09-07

1992年9月まで、HEATING および SOLAR ENERGY がこの概念を表現するために使用された。

BT1 加熱

NT1 太陽熱温水暖房

NT1 太陽熱空間暖房

NT1 太陽熱地域暖房

RT 太陽エネルギー

RT 太陽熱調理法

RT 暖房負荷

RT 天日乾燥

RT 冷房負荷

太陽陽子

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1975-07-29

1985年8月まで、ENERGETIC SOLAR

PARTICLES およびPROTONS がこの概念を表現するために使用された。

UF 太陽陽子事象

UF s p e

*BT1 太陽粒子

*BT1 陽子

太陽陽子事象

1985年8月まで、ENERGETIC SOLAR

PARTICLES およびPROTONS がこの概念を表現するために使用された。

USE 太陽陽子

太陽粒子

1985-11-18

1985年12月まで、ENERGETIC SOLAR

PARTICLES が適切である場合を除き、SOLAR RADIATION がこの概念を表現するために使用された。

UF 高エネルギー太陽粒子

*BT1 太陽放射

NT1 太陽ニュートリノ

NT1 太陽α粒子

NT1 太陽中性子

NT1 太陽電子

NT1 太陽陽子

RT 極冠吸収

RT 太陽フレア

太陽粒状斑

太陽の光球にある小さな「米粒」構造。

UF 超粒状斑

UF 粒状斑(太陽)

*BT1 太陽活動

RT 光球

RT 太陽

太陽炉

1997-06-17

*BT1 太陽熱設備

BT1 窯

RT フランス国立科学センターソーラー施設

RT ホワイト・サンズ太陽光施設

RT 太陽プロセス熱

RT 太陽熱乾燥機

RT 太陽熱収集器

太陽X線バースト

*BT1 太陽活動

RT x線

RT 磁力線再結合

RT 太陽

RT 太陽フレア

RT 太陽放射

唾液

*BT1 体液

RT アミラーゼ

RT 唾腺

唾腺

*BT1 腺

RT 口腔

RT 唾液

打ち上げ

RT ミサイル

RT ミサイル発射サイト

RT ロケット

RT 宇宙船

打撃式ドリル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27

*BT1 ドリル

RT ドリルビット

楕円形状

BT1 配置

体

PLANT TISSUES をも見よ。1997年3月以前まで、BODY AREAS はETDEの有効なディスクリプタであった。

UF 身体

NT1 器官

NT2 胃

NT2 咽頭

NT2 横隔膜

NT2 感覚器官

NT3 眼

NT4 角膜

NT4 結膜

NT4 水晶体

NT4 葡萄膜

NT4 網膜

NT4 涙管

NT3 前庭器

NT3 聴力器官

NT3 味蕾

NT2 危篤臓器

NT2 胸腺

NT2 血管

NT3 静脈

NT4 門脈系

NT3 動脈

NT4 冠動脈

NT4 頸動脈

NT4 大動脈

NT4 脳動脈

NT3 毛細血管

NT2 骨格

NT3 外骨格

NT3 関節

NT3 脊椎

NT3 大腿骨

NT3 頭蓋骨

NT4 顎

NT3 脛骨

NT2 骨髄

NT2 雌性器

NT3 子宮

NT3 卵巣

NT2 食道

NT2 心臓

NT3 心外膜

NT3 心筋 (解剖学)

NT2 腎臓

NT3 糸球体

NT3 尿管

NT2 舌

NT2 腺

NT3 肝臓

NT3 松果体

NT3 前立腺

NT3 唾腺

NT3 内分泌腺

NT4 下垂体

NT4 甲状腺

NT4 副甲状腺

NT4 副腎

NT4 睪腺

NT3 乳腺

NT2 腸

NT3 小腸

NT3 大腸

NT4 直腸

NT2 尿路

NT3 尿管

NT3 膀胱

NT2 脳

NT3 海馬

NT3 視床

NT3 視床下部

NT3 小脳

NT3 大脳

NT4 大脳皮質

NT3 嗅球

NT2 肺

NT2 皮膚

NT3 爪

NT3 髪

NT3 髪囊

NT3 表皮

NT2 雄性器

NT3 精巣

NT3 前立腺

NT2 灌流器官

NT2 脾臓

NT1 胸部

NT2 縦隔

NT1 骨盤

NT1 四肢

NT2 脚

NT3 足

NT2 腕

NT3 手

NT4 指

NT1 首

NT1 造血機能

NT2 骨髄

NT1 頭

NT2 顔

NT3 眼

NT4 角膜

NT4 結膜

NT4 水晶体

NT4 葡萄膜

NT4 網膜

NT4 涙管

NT3 鼻

NT1 動物組織

NT2 灌流組織

NT2 結合組織

NT3 じん帯

NT3 筋膜

NT3 骨組織

NT4 枝角

NT4 柱骨

NT3 脂肪組織

NT3 軟骨

NT3 腱

NT2 骨髄

NT2 細網内皮系

NT2 神経組織

NT2 内皮

NT2 皮膚組織

NT3 表皮

- NT1 腹部
- RT ボディー構成
- RT 解剖学
- RT 全身計数
- RT 全身照射
- RT 洞
- RT 保持

体液

- UF 房水
- SF 生物学的流体
- *BT1 生物学的物質
- NT1 リンパ
- NT1 胃酸
- NT1 汗
- NT1 牛乳
- NT1 血液
 - NT2 血しょう
 - NT3 血清
 - NT2 血球
 - NT3 血小板
 - NT3 赤血球
 - NT4 網赤血球
 - NT3 白血球
 - NT4 ナチュラルキラー細胞
 - NT4 リンパ球
 - NT4 好塩基性
 - NT4 好酸性白血球
 - NT4 好中球
 - NT4 単球
- NT1 唾液
- NT1 胆汁
- NT1 尿
- NT1 脳脊髄液
- NT1 羊水
- RT 排出
- RT 浮腫
- RT 分泌
- RT 糞便

体温

- UF 体温(体)
- NT1 高体温症
- NT1 低体温症
- RT 生理学
- RT 体温調節
- RT 熱ストレス
- RT 発熱

体温(体)

- USE 体温

体温調節

INIS: 1999-04-07; ETDE: 1977-07-23
 哺乳動物および鳥類が、周囲の温度変化にさらされたときに一定の体温を維持するために、熱利得と熱損失をバランスしようと試みるメカニズム。1999年4月まで、BODY TEMPERATURE および TEMPERATURE CONTROL がこの概念を表現するために使用された。

- RT 新陳代謝
- RT 生理学
- RT 体温

体外照射

体外からに対し、臓器、組織または体液の生体内照射。
 *BT1 外部照射
 RT 血液

体外照射療法

2013-02-28
 *BT1 放射線治療

体細胞

- BT1 動物細胞
- NT1 幹細胞
- NT1 肝臓細胞
- NT1 気道セル
- NT1 胸腺セル
- NT1 胸腺細胞
- NT1 結合組織細胞
 - NT2 マクロファージ
 - NT2 マスト細胞
 - NT2 リンパ球
 - NT2 形質細胞
 - NT2 骨細胞
 - NT2 骨髄細胞
 - NT2 脂肪細胞
 - NT2 線維芽細胞
- NT1 甲状腺細胞
- NT1 小囊腺細胞
- NT1 食細胞
 - NT2 マクロファージ
- NT1 神経細胞
- NT1 脾臓細胞
- NT1 c h o細胞 (チャイニーズハムスター卵巣細胞)

体細胞突然変異

- BT1 突然変異

体細胞有意線量

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1990-11-26
 *BT1 放射線量
 RT 放射線障害

体心立方

- USE b c c 格子

堆積岩

- BT1 岩石
- NT1 けつ岩
 - NT2 オイルシェール
 - NT3 黒色頁岩
- NT2 粘土岩
- NT1 シルト岩
- NT1 温泉華
- NT1 角岩
- NT1 砂岩
 - NT2 硬砂岩
- NT1 蒸発岩
- NT1 炭酸塩岩
 - NT2 石灰石
 - NT3 トラバーチン
- NT1 燐鉱
- NT2 燐灰岩
- NT1 礫岩
 - NT2 カルクレート
- RT 化石
- RT 堆積盆地

堆積作用

- UF 沈積(重力)
- RT エアロゾル
- RT デカンテーション
- RT 遠心分離
- RT 堆積物
- RT 沈降
- RT 沈殿池
- RT 粉じん

- RT 放射性降下物
- RT 放射性降下物堆積物
- RT 粒子

堆積物

- RT カタゲネシス
- RT しゅんせつ廃土
- RT スラッジ
- RT 沖積鉱床
- RT 河川三角州
- RT 海洋底
- RT 環境物質
- RT 間隙圧
- RT 鉱床
- RT 砕岩
- RT 続成作用
- RT 堆積作用
- RT 堆積物・水界面
- RT 沈泥

堆積物・水界面

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1980-07-09
 表層堆積物とその上の水の境界。
 BT1 界面
 RT 海洋底
 RT 堆積物
 RT 陸水学

堆積物盆地

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-10
 USE 沈殿池

堆積盆地

INIS: 1992-06-15; ETDE: 1980-03-04
 地質学的に落ち込んだ窪地が堆積物で満たされた領域。
 UF 盆地 (堆積)
 BT1 地質構造
 NT1 アパラチア山脈盆地

- NT2 チャタヌーガ累層

- NT1 ウィリントン盆地
- RT パウダーリバー流域
- RT 堆積岩
- RT 陸水学

堆肥

INIS: 1992-03-17; ETDE: 1981-07-18
 *BT1 有機性廃棄物
 RT 下水
 RT 堆肥化

堆肥化

INIS: 1992-03-17; ETDE: 1975-09-11
 *BT1 廃棄物処理
 RT 堆肥
 RT 分解

対ミサイル用システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-29
 USE 宇宙兵器

対衛星システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-29
 USE 宇宙兵器

対称群

1997-08-20
 NT1 リー群

- NT2 デ・ジッターグループ
- NT2 ポアンカレ群
 - NT3 ローレンツ群
- NT2 階位付リー群
- NT2 等角グループ

NT2 反ドジッター群
 NT2 o群
 NT2 sl群
 NT2 so群
 NT3 so(10)群
 NT3 so(12)群
 NT3 so(2)群
 NT3 so(3)群
 NT3 so(4)群
 NT3 so(5)群
 NT3 so(6)群
 NT3 so(8)群
 NT2 sp群
 NT2 su群
 NT3 su(2)群
 NT3 su(3)群
 NT3 su(4)群
 NT3 su(5)群
 NT3 su(6)群
 NT3 su(7)群
 NT3 su(8)群
 NT3 su(9)群
 NT2 sw群
 NT2 u群
 NT3 u(1)群
 NT3 u(12)群
 NT3 u(2)群
 NT3 u(3)群
 NT3 u(4)群
 NT3 u(5)群
 NT3 u(6)群
 NT1 空間群
 NT1 量子群
 NT1 力学的なグループ
 NT2 o群
 RT カシミール演算子
 RT カレント代数
 RT 既約表現
 RT 群論
 RT 対称性
 RT 対称性の破れ
 RT 非ユニタリー表現

対称性

NT1 カイラル対称
 NT1 ボソン・フェルミオン対称性
 NT1 ユニタリー対称性
 NT1 交差対称性
 NT1 軸対称
 NT1 超対称性
 RT 対称群
 RT 対称性の破れ
 RT 配置
 RT 非対称
 RT 不変性原理
 RT 分布
 RT 方位

対称性の破れ

RT インスタントン
 RT コンパクト化
 RT ヒグスポソン
 RT 対称群
 RT 対称性

対数量率計

*BT1 計数量率計

対相関エネルギー

*BT1 結合エネルギー

対相互作用

BT1 相互作用
 RT ジェネレータ座標方法

対日照

USE 黄道光

対流

対流による熱伝達。

*BT1 伝熱
 BT1 物質移動
 NT1 強制対流
 NT1 自然対流
 NT1 熱サイフォン効果
 RT リチャードソン数
 RT 移流

対流ループ構造建築物

INIS: 1992-08-25; ETDE: 1981-06-13
 USE 二重通気工法建築物

対流圏

1999-04-28

BT1 地球大気
 NT1 圏界面
 RT 空気
 RT 空気・水相互作用
 RT 高気圧
 RT 低気圧(cyclones)

対流不安定

速度空間において時間とともに指数関数的に成長するプラズマ不安定性の一種。

*BT1 プラズマ不安定性
 RT ブリッグス評価基準
 RT 絶対不安定

対流放熱器

2006-03-31

*BT1 室内暖房具
 BT1 熱交換器

対話型グラフィックスディスプレイ

USE 対話型ディスプレイ装置

対話型ディスプレイ装置

UF 対話型グラフィックスディスプレイ
 *BT1 表示装置
 RT コンピュータグラフィックス

耐火金属

INIS: 2000-03-27; ETDE: 1977-06-02

*BT1 金属元素
 NT1 イリジウム
 NT1 オスミウム
 NT1 タングステン
 NT2 タングステン- α
 NT1 タンタル
 NT1 テクネチウム
 NT1 ニオブ
 NT2 α ニオブ
 NT2 β ニオブ
 NT1 ハフニウム
 NT2 ハフニウム- α
 NT2 ハフニウム- β
 NT1 モリブデン
 NT1 ルテニウム
 NT1 レニウム
 NT1 ロジウム
 RT 耐火物
 RT 耐熱合金

耐火金属化合物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-09

NT1 イリジウム化合物
 NT2 ケイ化イリジウム
 NT2 テルル化イリジウム
 NT2 ハロゲン化イリジウム
 NT3 フッ化イリジウム
 NT3 塩化イリジウム
 NT2 ホウ化イリジウム
 NT2 酸化イリジウム
 NT2 水素化イリジウム
 NT2 炭化イリジウム
 NT2 窒化イリジウム
 NT2 硫酸イリジウム
 NT1 オスミウム化合物
 NT2 オスミウム硫酸塩
 NT2 ハロゲン化オスミウム
 NT3 フッ化オスミウム
 NT3 塩化オスミウム
 NT2 ホウ化オスミウム
 NT2 リン化オスミウム
 NT2 酸化オスミウム
 NT2 炭化オスミウム
 NT2 窒化オスミウム
 NT2 硫化オスミウム
 NT1 タングステン化合物
 NT2 ケイ化タングステン
 NT2 セレン化タングステン
 NT2 タングステンリン酸塩
 NT2 タングステン酸塩
 NT3 ウラニルタングステン酸塩
 NT3 ウランタングステン酸塩
 NT3 エルビウムタングステン酸塩
 NT3 ジスプロシウムタングステン酸塩
 NT3 タングステン酸'ビスマス
 NT3 タングステン酸アルミニウム
 NT3 タングステン酸アンモニウム
 NT3 タングステン酸イッテルビウム
 NT3 タングステン酸イットリウム
 NT3 タングステン酸インジウム
 NT3 タングステン酸カドミウム
 NT3 タングステン酸ガドリニウム
 NT3 タングステン酸カリウム
 NT3 タングステン酸カルシウム
 NT3 タングステン酸コバルト
 NT3 タングステン酸サマリウム
 NT3 タングステン酸ジルコニウム
 NT3 タングステン酸スカンジウム
 NT3 タングステン酸スズ
 NT3 タングステン酸ストロンチウム
 NT3 タングステン酸セシウム
 NT3 タングステン酸セリウム
 NT3 タングステン酸タリウム
 NT3 タングステン酸トリウム
 NT3 タングステン酸ナトリウム
 NT3 タングステン酸ニッケル
 NT3 タングステン酸ネオジム
 NT3 タングステン酸ハフニウム
 NT3 タングステン酸バリウム
 NT3 タングステン酸プラセオジム
 NT3 タングステン酸マンガン
 NT3 タングステン酸ランタン
 NT3 タングステン酸リチウム
 NT3 タングステン酸ルテチウム
 NT3 タングステン酸ルビジウム
 NT3 タングステン酸亜鉛

- NT3 タングステン酸鉛
 NT3 タングステン酸銀
 NT3 タングステン酸鉄
 NT3 タングステン酸銅
 NT3 タンタルタングステン酸塩
 NT3 チタンタングステン酸塩
 NT3 バナジウムタングステン酸塩
 NT2 タングステン水酸化物
 NT2 タングストリン酸
 NT2 テルル化タングステン
 NT2 ハロゲン化タングステン
 NT3 フッ化タングステン
 NT3 ヨウ化タングステン
 NT3 塩化タングステン
 NT3 臭化タングステン
 NT2 ホウ化タングステン
 NT2 リン化タングステン
 NT2 酸化タングステン
 NT3 ナトリウムタングステン青銅
 NT2 水素化タングステン
 NT2 炭化タングステン
 NT2 窒化タングステン
 NT2 硫化タングステン
 NT1 タンタル化合物
 NT2 ケイ化タンタル
 NT2 セレン化タンタル
 NT2 タンタルアルセニド
 NT2 タンタルケイ酸塩
 NT2 タンタルタングステン酸塩
 NT2 タンタル酸塩
 NT2 タンタル硫酸塩
 NT2 テルル化タンタル
 NT2 ハロゲン化タンタル
 NT3 フッ化タンタル
 NT3 ヨウ化タンタル
 NT3 塩化タンタル
 NT3 臭化タンタル
 NT2 ホウ化タンタル
 NT2 リン化タンタル
 NT2 リン酸タンタル
 NT2 酸化タンタル
 NT2 水酸化タンタル
 NT2 水素化タンタル
 NT2 炭化タンタル
 NT2 窒化タンタル
 NT2 硫化タンタル
 NT1 テクネチウム化合物
 NT2 テクネチウムカーバイド
 NT2 テクネチウムセレン化物
 NT2 テクネチウムテルル化物
 NT2 テクネチウムハロゲン化物
 NT3 テクネチウム臭化物
 NT3 フッ化テクネチウム
 NT3 ヨウ化テクネチウム
 NT3 塩化テクネチウム
 NT2 テクネチウムリン酸塩
 NT2 テクネチウム酸
 NT2 テクネチウム水素化物
 NT2 パーテクネチウム酸
 NT2 酸化テクネチウム
 NT2 硫化テクネチウム
 NT1 ニオブ化合物
 NT2 ケイ化ニオブ
 NT2 セレン化ニオブ
 NT2 テルル化ニオブ
 NT2 ニオブアルセニド
 NT2 ニオブケイ酸塩
 NT2 ニオブハロゲン化物
 NT3 フッ化ニオブ
 NT3 ヨウ化ニオブ
 NT3 塩化ニオブ
 NT3 臭化ニオブ
 NT2 ニオブ酸塩
 NT2 ニオブ硫酸塩
 NT2 フッ化ニオブ
 NT2 ホウ化ニオブ
 NT2 ヨウ化ニオブ
 NT2 リン化ニオブ
 NT2 リン酸ニオブ
 NT2 塩化ニオブ
 NT2 酸化ニオブ
 NT2 臭化ニオブ
 NT2 硝酸ニオブ
 NT2 水酸化ニオブ
 NT2 水素化ニオブ
 NT2 炭化ニオブ
 NT2 窒化ニオブ
 NT2 硫化ニオブ
 NT1 ハフニウム化合物
 NT2 ケイ化ハフニウム
 NT2 ケイ酸ハフニウム
 NT2 セレン化ハフニウム
 NT2 タングステン酸ハフニウム
 NT2 テルル化ハフニウム
 NT2 ハフニウムアルセニド
 NT2 ハフニウム酸塩
 NT2 ハロゲン化ハフニウム
 NT3 フッ化ハフニウム
 NT3 ヨウ化ハフニウム
 NT3 塩化ハフニウム
 NT3 臭化ハフニウム
 NT2 ホウ化ハフニウム
 NT2 リン化ハフニウム
 NT2 リン酸ハフニウム
 NT2 過塩素酸ハフニウム
 NT2 酸化ハフニウム
 NT2 硝酸ハフニウム
 NT2 水酸化ハフニウム
 NT2 水素化ハフニウム
 NT2 炭化ハフニウム
 NT2 窒化ハフニウム
 NT2 硫化ハフニウム
 NT2 硫酸ハフニウム
 NT1 モリブデン化合物
 NT2 ケイ化モリブデン
 NT2 ケイ酸モリブデン
 NT2 セレン化モリブデン
 NT2 テルル化モリブデン
 NT2 ハロゲン化モリブデン
 NT3 フッ化モリブデン
 NT3 ヨウ化モリブデン
 NT3 塩化モリブデン
 NT3 臭化モリブデン
 NT2 ホウ化モリブデン
 NT2 モリブデンアルセニド
 NT2 モリブデン酸
 NT2 モリブデン酸塩
 NT2 モリブデン硝酸塩
 NT2 モリブデン水酸化物
 NT2 モリブデン水素化物
 NT2 モリブデン炭酸塩
 NT2 モリブデン硫酸塩
 NT2 モリブドリン酸
 NT2 モリブドリン酸塩
 NT2 リン化モリブデン
 NT2 リン酸モリブデン
 NT2 酸化モリブデン
 NT3 モリブデンブルー
 NT2 炭化モリブデン
 NT2 窒化モリブデン
 NT2 硫化モリブデン
 NT1 ルテニウム化合物
 NT2 ケイ化ルテニウム
 NT2 セレン化ルテニウム
 NT2 テルル化ルテニウム
 NT2 ヒ化ルテニウム
 NT2 ホウ化ルテニウム
 NT2 リン化ルテニウム
 NT2 ルテニウムニトロシル
 NT2 ルテニウムハロゲン化物
 NT3 フッ化ルテニウム
 NT3 塩化ルテニウム
 NT3 臭化ルテニウム
 NT2 ルテニウム水素化物
 NT2 酸化ルテニウム
 NT2 硝酸ルテニウム
 NT2 水酸化ルテニウム
 NT2 炭化ルテニウム
 NT2 窒化ルテニウム
 NT2 硫化ルテニウム
 NT2 硫酸ルテニウム
 NT1 レニウム化合物
 NT2 ケイ化レニウム
 NT2 セレン化レニウム
 NT2 テルル化レニウム
 NT2 ハロゲン化レニウム
 NT3 フッ化レニウム
 NT3 ヨウ化レニウム
 NT3 塩化レニウム
 NT3 臭化レニウム
 NT2 ホウ化レニウム
 NT2 レニウム酸塩
 NT2 レニウム水素化物
 NT2 レニウム炭酸塩
 NT2 過レニウム酸塩
 NT2 酸化レニウム
 NT2 水酸化レニウム
 NT2 炭化レニウム
 NT2 窒化レニウム
 NT2 硫化レニウム
 NT2 硫酸レニウム
 NT1 ロジウム化合物
 NT2 ホウ化ロジウム
 NT2 リン化ロジウム
 NT2 ロジウムアルセニド
 NT2 ロジウムケイ化物
 NT2 ロジウムセレン化物
 NT2 ロジウムテルル化物
 NT2 ロジウムハロゲン化物
 NT3 フッ化ロジウム
 NT3 塩化ロジウム
 NT3 臭化ロジウム
 NT2 ロジウム水素化物
 NT2 酸化ロジウム
 NT2 硝酸ロジウム
 NT2 水酸化ロジウム
 NT2 炭化ロジウム
 NT2 窒化ロジウム
 NT2 硫化ロジウム

耐火合金

INIS: 2003-01-06; ETDE: 2002-05-03

USE 耐熱合金

耐火性

RT しゃ熱保温

RT 火災

RT 防火

耐火物

RT アスベスト

RT サーマット
 RT セラミックス
 RT 黒鉛
 RT 耐火金属
 RT 耐熱合金
 RT 耐熱材
 RT 融蝕

耐乾燥性

INIS: 1997-03-14; ETDE: 1997-04-01

RT 灌溉
 RT 栽培技術
 RT 植物育種
 RT 植物成長
 RT 生物学的ストレス
 RT 農業
 RT 用水量

耐気候性

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1979-07-18

天候の影響から保護。

SF コーキング
 RT ウェザーストリップ
 RT シャ熱保温
 RT 雨戸
 RT 建物
 RT 防風ドア

耐久性

2008-05-23

高頻度あるいは長期間使用した後でも従来通り使用できる装置や材料の能力。

SEE 硬度
 SEE 耐摩耗性
 SEE 耐用寿命

耐故障性コンピュータ

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1986-01-14

故障の存在下でも正しい結果を生成する能力を有するシステム。

*BT1 デジタル計算機
 RT コンピュータ制御システム
 RT プログラミング
 RT 信頼性

耐食

USE 防食

耐食合金

1996-11-13

BT1 合金
 NT1 インコネル901
 NT1 コルモノイ合金
 NT1 トリパロイ800
 NT1 ホイスラ合金
 NT1 レネイ80
 NT1 レネイ95
 NT1 鋼-cd4mcu
 NT1 鋼-cr16ni
 NT1 鋼-cr17ni4mo3
 NT1 鋼-cr18ni10-1
 NT1 鋼-cr11ni10mo2ti-1
 NT1 鋼-cr12
 NT2 ステンレス鋼-403
 NT1 鋼-cr12moniv
 NT1 鋼-cr12mov
 NT2 合金-hs-9
 NT1 鋼-cr13
 NT2 ステンレス鋼-410
 NT1 鋼-cr13al
 NT2 ステンレス鋼-405

NT1 鋼-cr15ni15motib
 NT1 鋼-cr16
 NT2 ステンレス鋼-430
 NT1 鋼-cr16ni13monbv
 NT1 鋼-cr16ni15mo3nb
 NT1 鋼-cr16ni16monb
 NT1 鋼-cr16ni8mo2
 NT2 ステンレス鋼-16-8-2
 NT1 鋼-cr17cu4ni4nb-1
 NT2 ステンレス鋼-17-4ph
 NT1 鋼-cr17mo
 NT2 ステンレス鋼-440
 NT1 鋼-cr17ni12mo3
 NT2 ステンレス鋼-316
 NT1 鋼-cr17ni12mo3-1
 NT2 ステンレス鋼-316l
 NT2 ステンレス鋼-zcnd17-13
 NT1 鋼-cr17ni12monb
 NT1 鋼-cr17ni13
 NT1 鋼-cr17ni13mo2ti
 NT1 鋼-cr17ni13mo3ti
 NT1 鋼-cr17ni7
 NT2 ステンレス鋼-301
 NT1 鋼-cr18
 NT1 鋼-cr18ni10
 NT2 ステンレス鋼-18-10
 NT1 鋼-cr18ni10ti
 NT2 ステンレス鋼-321
 NT1 鋼-cr18ni11
 NT2 鋼-x6crni1811
 NT1 鋼-cr18ni11nb
 NT2 ステンレス鋼-347
 NT1 鋼-cr18ni11nbc0
 NT2 ステンレス鋼-348
 NT1 鋼-cr18ni12
 NT2 ステンレス鋼-305
 NT1 鋼-cr18ni12ti
 NT1 鋼-cr18ni8
 NT2 ステンレス鋼-18-8
 NT1 鋼-cr18ni9
 NT2 ステンレス鋼-302
 NT1 鋼-cr18ni9ti
 NT1 鋼-cr19ni10
 NT2 ステンレス鋼-304
 NT1 鋼-cr19ni10-1
 NT2 ステンレス鋼-304l
 NT1 鋼-cr20ni11
 NT2 ステンレス鋼-308
 NT1 鋼-cr20ni11-1
 NT2 ステンレス鋼-308l
 NT1 鋼-cr21mn9ni6
 NT2 ステンレス鋼-21-6-9
 NT1 鋼-cr23ni14
 NT2 ステンレス鋼-309
 NT2 ステンレス鋼-309s
 NT1 鋼-cr23ni18
 NT1 鋼-cr25
 NT2 ステンレス鋼-446
 NT1 鋼-cr25ni20
 NT2 ステンレス鋼-310
 NT2 合金-hk-40
 NT1 鋼-ni25cr20
 NT2 ステンレス鋼-20-25
 NT1 鋼-ni26cr15ti2movalb
 NT2 合金-a-286
 NT1 鋼-ni36cr12ti3al-1

NT1 合金-ni51cr48
 NT2 インコネル671
 NT1 合金-ni59cr30fe9
 NT2 インコネル690
 NT1 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
 NT2 合金-ni-100
 NT1 合金-ni62cr16mo15fe3
 NT2 ハステロイス
 NT1 合金-co36cr22ni22w15fe3
 NT2 ハイネス188合金
 NT1 合金-co60cr30w4
 NT2 ステライト6
 NT1 合金-co54cr20w15ni10
 NT2 ハイネス25合金
 NT2 合金-hs-25
 NT1 合金-fe46ni33cr21
 NT2 インコロイ800
 NT2 インコロイ802
 NT1 合金-fe44ni33cr21
 NT2 インコロイ800h
 NT1 合金-mo99
 NT2 合金-zm-2a
 NT2 合金-tzm
 NT1 合金-ni41fe40cr16nb3
 NT2 インコネル706
 NT1 合金-ni43fe30cr22mo3
 NT2 インコロイ825
 NT1 合金-ni45fe34cr20
 NT1 合金-ni46cr23co19ti5al4
 NT2 合金-in-939
 NT1 合金-ni50co20cr15al5mo5
 NT2 ニモニック105
 NT1 合金-ni50cr22fe18mo9
 NT2 ハステロイxr
 NT1 合金-ni50mo32cr15si3
 NT1 合金-ni59cr20co17ti2
 NT1 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
 NT2 合金-in-738
 NT1 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
 NT2 インコネル625
 NT1 合金-ni65cr25mo10
 NT2 ニモニック86
 NT1 合金-ni65mo28fe5
 NT2 ハステロイb
 NT1 合金-ni73cr15fe7ti3
 NT2 インコネルx750
 NT1 合金-ni73cr20mn3nb3
 NT2 インコネル82
 NT1 合金-ni74cr13al6mo4
 NT2 インコネル713c
 NT1 合金-ni75cr12al6mo5
 NT2 インコネル713lc
 NT1 合金-ni76cr20ti2
 NT2 ニモニック80a
 NT1 合金-ni77cr20ti2

NT1 合金-ni43fe33cr16mo3
NT2 ニモニック pe16
NT1 合金-ni49cr22fe18mo9
NT2 ハステロイ x
NT1 合金-ni53co19cr15mo5
 al4ti3
NT2 ウディメット700
NT1 合金-ni53cr19fe19nb5
 mo3
NT2 インコネル718
NT1 合金-ni54cr22co13mo9
NT2 インコネル617
NT1 合金-ni54mo17cr16fe6
 w4
NT2 ハステロイ c
NT1 合金-ni55cr19col1mo10
 ti3
NT2 レネイ41
NT1 合金-ni58cr20co14mo4
 ti3
NT2 ワスバロイ
NT1 合金-ni60fe24cr16
NT2 ニクロム
NT1 合金-ni70mo17cr7fe5
NT2 ハステロイ n
NT2 inor-8
NT1 合金-ni76cr15fe8
NT2 インコネル600
NT1 合金-ra-333
NT1 合金-zr98sn-2
NT2 ジルカロイ2
NT1 合金-zr98sn-4
NT2 ジルカロイ4
RT オーステナイト鋼
RT ステンレス鋼
RT ハステロイ
RT フェライト鋼

耐食性

RT 不動態
RT 腐食
RT 防食

耐震効果

2000-04-07

RT 核爆発
RT 緩衝装置
RT 衝撃波
RT 震動事象
RT 地下爆発
RT 地滑り
RT 地震
RT 地震波
RT 地動
RT 地盤・構造物相互作用
RT 地面振動
RT 爆風効果
RT 免震設計

耐性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29

SEE マスキング

耐熱合金

1996-11-13

UF 耐火合金
UF 超合金
BT1 合金
**BT1* 耐熱材
NT1 インコロイ901
NT1 ウディメット合金

NT2 ウディメット500
NT2 合金-ni53co19cr15mo5
 al4ti3
NT3 ウディメット700
NT1 エンデューロ
NT1 トペテ
NT1 トリバロイ800
NT1 レネイ80
NT1 レネイ95
NT1 鋼-cr16ni
NT1 鋼-cr17ni4mo3
NT1 鋼-cr18ni10-1
NT1 鋼-cr12
NT2 ステンレス鋼-403
NT1 鋼-cr12moniv
NT1 鋼-cr12mov
NT2 合金-ht-9
NT1 鋼-cr13
NT2 ステンレス鋼-410
NT1 鋼-cr13al
NT2 ステンレス鋼-405
NT1 鋼-cr15ni15motib
NT1 鋼-cr16
NT2 ステンレス鋼-430
NT1 鋼-cr16ni13monbv
NT1 鋼-cr16ni15mo3nb
NT1 鋼-cr16ni16monb
NT1 鋼-cr16ni8mo2
NT2 ステンレス鋼-16-8-2
NT1 鋼-cr17cu4ni4nb-1
NT2 ステンレス鋼-17-4ph
NT1 鋼-cr17mo
NT2 ステンレス鋼-440
NT1 鋼-cr17ni12mo3
NT2 ステンレス鋼-316
NT1 鋼-cr17ni12mo3-1
NT2 ステンレス鋼-316l
NT2 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT1 鋼-cr17ni12monb
NT1 鋼-cr17ni13
NT1 鋼-cr17ni13mo2ti
NT1 鋼-cr17ni13mo3ti
NT1 鋼-cr17ni7
NT2 ステンレス鋼-301
NT1 鋼-cr18ni10
NT2 ステンレス鋼-18-10
NT1 鋼-cr18ni10ti
NT2 ステンレス鋼-321
NT1 鋼-cr18ni11
NT2 鋼-x6crni1811
NT1 鋼-cr18ni11nb
NT2 ステンレス鋼-347
NT1 鋼-cr18ni11nbco
NT2 ステンレス鋼-348
NT1 鋼-cr18ni12
NT2 ステンレス鋼-305
NT1 鋼-cr18ni12ti
NT1 鋼-cr18ni8
NT2 ステンレス鋼-18-8
NT1 鋼-cr18ni9
NT2 ステンレス鋼-302
NT1 鋼-cr18ni9ti
NT1 鋼-cr19ni10
NT2 ステンレス鋼-304
NT1 鋼-cr19ni10-1
NT2 ステンレス鋼-304l
NT1 鋼-cr20ni11
NT2 ステンレス鋼-308

NT1 鋼-cr20ni11-1
NT2 ステンレス鋼-308l
NT1 鋼-cr21mn9ni6
NT2 ステンレス鋼-21-6-9
NT1 鋼-cr23ni14
NT2 ステンレス鋼-309
NT2 ステンレス鋼-309s
NT1 鋼-cr23ni18
NT1 鋼-cr25
NT2 ステンレス鋼-446
NT1 鋼-cr25ni20
NT2 ステンレス鋼-310
NT2 合金-hk-40
NT1 鋼-cr2moninb
NT1 鋼-cr2mov
NT1 鋼-ni25cr20
NT2 ステンレス鋼-20-25
NT1 鋼-ni26cr15ti2mo
 valb
NT2 合金-a-286
NT1 鋼-nimocr
NT1 合金-ni51cr48
NT2 インコネル671
NT1 合金-ni59cr30fe9
NT2 インコネル690
NT1 合金-ni60co15cr10al
 6ti5mo3
NT2 合金-in-100
NT1 合金-ni62cr16mo15fe3
NT2 ハステロイ s
NT1 合金-zr97nb3
NT1 合金-co36cr22ni22
 w15fe3
NT2 ハイネス188合金
NT1 合金-co60cr30w4
NT2 ステライト6
NT1 合金-co54cr20w15ni10
NT2 ハイネス25合金
NT2 合金-hs-25
NT1 合金-d-979
NT1 合金-fe46ni33cr21
NT2 インコロイ800
NT2 インコロイ802
NT1 合金-fe44ni33cr21
NT2 インコロイ800h
NT1 合金-mo99
NT2 合金-zm-2a
NT2 合金-tzm
NT1 合金-n-10m
NT1 合金-n-9m
NT1 合金-ni41fe40cr16
 nb3
NT2 インコネル706
NT1 合金-ni43fe30cr22
 mo3
NT2 インコロイ825
NT1 合金-ni46cr23co19
 ti5al4
NT2 合金-in-939
NT1 合金-ni50co20cr15
 al5mo5
NT2 ニモニック105
NT1 合金-ni50cr22fe18
 mo9
NT2 ハステロイ x r
NT1 合金-ni50mo32cr15
 si3
NT1 合金-ni59cr20co17
 ti2

NT1 合金-ni61cr16co9a
l3ti3w3
NT2 合金-in-738
NT1 合金-ni61cr22mo9n
b4fe3
NT2 インコネル625
NT1 合金-ni65cr25mo10
NT2 ニモニック 86
NT1 合金-ni73cr15fe7t
i3
NT2 インコネルx750
NT1 合金-ni73cr20mn3n
b3
NT2 インコネル82
NT1 合金-ni74cr13al6m
o4
NT2 インコネル713c
NT1 合金-ni75cr12al6m
o5
NT2 インコネル713lc
NT1 合金-ni76cr20ti2
NT2 ニモニック 80a
NT1 合金-ni77cr20ti2
NT1 合金-nt25a5
NT1 合金-ni43fe33cr16mo3
NT2 ニモニック pe16
NT1 合金-ni49cr22fe18mo9
NT2 ハステロイ x
NT1 合金-ni53cr19fe19nb5
mo3
NT2 インコネル718
NT1 合金-ni54cr22co13mo9
NT2 インコネル617
NT1 合金-ni54mo17cr16fe6
w4
NT2 ハステロイ c
NT1 合金-ni55cr19co11mo10
ti3
NT2 レネイ41
NT1 合金-ni58cr20co14mo4
ti3
NT2 ワスパロイ
NT1 合金-ni60fe24cr16
NT2 ニクロム
NT1 合金-ni70mo17cr7fe5
NT2 ハステロイ n
NT2 inor-8
NT1 合金-ni76cr15fe8
NT2 インコネル600
NT1 合金-ra-333
NT1 合金-s-590
NT1 合金-s-816
NT1 合金-v-36
NT1 合金-zr98sn-2
NT2 ジルカロイ2
NT1 合金-zr98sn-4
NT2 ジルカロイ4
RT オーステナイト鋼
RT ステンレス鋼
RT 耐火金属
RT 耐火物

耐熱材

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1978-11-14

BT1 材料
NT1 耐熱合金
NT2 インコロイ901
NT2 ウディメット合金
NT3 ウディメット500

NT3 合金-ni53co19cr15m
o5al4ti3
NT4 ウディメット700
NT2 エンデュロ
NT2 トパテ
NT2 トリパロイ800
NT2 レネイ80
NT2 レネイ95
NT2 鋼-cr16ni
NT2 鋼-cr17ni4mo3
NT2 鋼-cr18ni10-1
NT2 鋼-cr12
NT3 ステンレス鋼-403
NT2 鋼-cr12moniv
NT2 鋼-cr12mov
NT3 合金-ht-9
NT2 鋼-cr13
NT3 ステンレス鋼-410
NT2 鋼-cr13al
NT3 ステンレス鋼-405
NT2 鋼-cr15ni15moti
b
NT2 鋼-cr16
NT3 ステンレス鋼-430
NT2 鋼-cr16ni13monb
v
NT2 鋼-cr16ni15mo3n
b
NT2 鋼-cr16ni16monb
NT2 鋼-cr16ni8mo2
NT3 ステンレス鋼-16-8-2
NT2 鋼-cr17cu4ni4nb
-1
NT3 ステンレス鋼-17-4ph
NT2 鋼-cr17mo
NT3 ステンレス鋼-440
NT2 鋼-cr17ni12mo3
NT3 ステンレス鋼-316
NT2 鋼-cr17ni12mo3-
1
NT3 ステンレス鋼-3161
NT3 ステンレス鋼-zcnd17
-13
NT2 鋼-cr17ni12monb
NT2 鋼-cr17ni13
NT2 鋼-cr17ni13mo2t
i
NT2 鋼-cr17ni13mo3t
i
NT2 鋼-cr17ni7
NT3 ステンレス鋼-301
NT2 鋼-cr18ni10
NT3 ステンレス鋼-18-10
NT2 鋼-cr18ni10ti
NT3 ステンレス鋼-321
NT2 鋼-cr18ni11
NT3 鋼-x6crni1811
NT2 鋼-cr18ni11nb
NT3 ステンレス鋼-347
NT2 鋼-cr18ni11nbco
NT3 ステンレス鋼-348
NT2 鋼-cr18ni12
NT3 ステンレス鋼-305
NT2 鋼-cr18ni12ti
NT2 鋼-cr18ni8
NT3 ステンレス鋼-18-8
NT2 鋼-cr18ni9
NT3 ステンレス鋼-302
NT2 鋼-cr18ni9ti
NT2 鋼-cr19ni10

NT3 ステンレス鋼-304
NT2 鋼-cr19ni10-1
NT3 ステンレス鋼-3041
NT2 鋼-cr20ni11
NT3 ステンレス鋼-308
NT2 鋼-cr20ni11-1
NT3 ステンレス鋼-3081
NT2 鋼-cr21mn9ni6
NT3 ステンレス鋼-21-6-9
NT2 鋼-cr23ni14
NT3 ステンレス鋼-309
NT3 ステンレス鋼-309s
NT2 鋼-cr23ni18
NT2 鋼-cr25
NT3 ステンレス鋼-446
NT2 鋼-cr25ni20
NT3 ステンレス鋼-310
NT3 合金-hk-40
NT2 鋼-cr2moninb
NT2 鋼-cr2mov
NT2 鋼-ni25cr20
NT3 ステンレス鋼-20-25
NT2 鋼-ni26cr15ti2m
ovalb
NT3 合金-a-286
NT2 鋼-nimocr
NT2 合金-ni51cr48
NT3 インコネル671
NT2 合金-ni59cr30fe9
NT3 インコネル690
NT2 合金-ni60co15cr10
al6ti5mo3
NT3 合金-in-100
NT2 合金-ni62cr16mo15fe3
NT3 ハステロイ s
NT2 合金-zr97nb3
NT2 合金-co36cr22ni2
2w15fe3
NT3 ハイネス188合金
NT2 合金-co60cr30w4
NT3 ステライト6
NT2 合金-co54cr20w15ni10
NT3 ハイネス25合金
NT3 合金-hs-25
NT2 合金-d-979
NT2 合金-fe46ni33cr21
NT3 インコロイ800
NT3 インコロイ802
NT2 合金-fe44ni33cr2
1
NT3 インコロイ800h
NT2 合金-mo99
NT3 合金-zm-2a
NT3 合金-tzm
NT2 合金-n-10m
NT2 合金-n-9m
NT2 合金-ni41fe40cr1
6nb3
NT3 インコネル706
NT2 合金-ni43fe30cr2
2mo3
NT3 インコロイ825
NT2 合金-ni46cr23co1
9ti5al4
NT3 合金-in-939
NT2 合金-ni50co20cr1
5al5mo5
NT3 ニモニック 105
NT2 合金-ni50cr22fe1
8mo9

NT3 ハステロイ x r
 NT2 合金-n i 5 0 m o 3 2 c r 1 5 s i 3
 NT2 合金-n i 5 9 c r 2 0 c o 1 7 t i 2
 NT2 合金-n i 6 1 c r 1 6 c o 9 a l 3 t i 3 w 3
 NT3 合金-i n - 7 3 8
 NT2 合金-n i 6 1 c r 2 2 m o 9 n b 4 f e 3
 NT3 インコネル 6 2 5
 NT2 合金-n i 6 5 c r 2 5 m o 1 0
 NT3 ニモニック 8 6
 NT2 合金-n i 7 3 c r 1 5 f e 7 t i 3
 NT3 インコネル x 7 5 0
 NT2 合金-n i 7 3 c r 2 0 m n 3 n b 3
 NT3 インコネル 8 2
 NT2 合金-n i 7 4 c r 1 3 a l 6 m o 4
 NT3 インコネル 7 1 3 c
 NT2 合金-n i 7 5 c r 1 2 a l 6 m o 5
 NT3 インコネル 7 1 3 l c
 NT2 合金-n i 7 6 c r 2 0 t i 2
 NT3 ニモニック 8 0 a
 NT2 合金-n i 7 7 c r 2 0 t i 2
 NT2 合金-n t 2 5 a 5
 NT2 合金-n i 4 3 f e 3 3 c r 1 6 m o 3
 NT3 ニモニック p e 1 6
 NT2 合金-n i 4 9 c r 2 2 f e 1 8 m o 9
 NT3 ハステロイ x
 NT2 合金-n i 5 3 c r 1 9 f e 1 9 n b 5 m o 3
 NT3 インコネル 7 1 8
 NT2 合金-n i 5 4 c r 2 2 c o 1 3 m o 9
 NT3 インコネル 6 1 7
 NT2 合金-n i 5 4 m o 1 7 c r 1 6 f e 6 w 4
 NT3 ハステロイ c
 NT2 合金-n i 5 5 c r 1 9 c o 1 1 m o 1 0 t i 3
 NT3 レネイ 4 1
 NT2 合金-n i 5 8 c r 2 0 c o 1 4 m o 4 t i 3
 NT3 ワスパロイ
 NT2 合金-n i 6 0 f e 2 4 c r 1 6
 NT3 ニクロム
 NT2 合金-n i 7 0 m o 1 7 c r 7 f e 5
 NT3 ハステロイ n
 NT3 i n o r - 8
 NT2 合金-n i 7 6 c r 1 5 f e 8
 NT3 インコネル 6 0 0
 NT2 合金-r a - 3 3 3
 NT2 合金-s - 5 9 0
 NT2 合金-s - 8 1 6
 NT2 合金-v - 3 6
 NT2 合金-z r 9 8 s n - 2
 NT3 ジルカロイ 2
 NT2 合金-z r 9 8 s n - 4
 NT3 ジルカロイ 4

RT 耐火物

耐熱性ガラス

*BT1 ホウケイ酸ガラス

耐摩耗性

SF 耐久性

BT1 機械的性質
 RT 歯車
 RT 摩耗

耐用寿命

INIS: 1992-02-26; ETDE: 1976-08-04

UF 運用寿命
 UF 寿命 (実用)
 SF 耐久性
 BT1 有効寿命
 NT1 有効寿命拡張
 RT ライフサイクル費用

耐力強度

UF 強度 (耐力)
 BT1 機械的性質
 RT 引張特性

帯域精製

*BT1 精錬
 BT1 分離工程
 RT 金属学
 RT 結晶化
 RT 再処理

帯域融解

UF フローティングゾーン技術
 BT1 結晶成長法
 *BT1 融解
 RT リボンからリボン結晶成長法
 RT 結晶成長

帯状疱疹

*BT1 ウイルス性疾患
 *BT1 神経系疾病
 RT ウイルス
 RT 神経

帯水層

かなりの量の水が得られる透過性の岩、砂、砂利の層。

UF 地下水埋蔵
 NT1 塩水帯水層
 RT アーテジアン盆地
 RT 岩石
 RT 砂
 RT 水浸入
 RT 水文学
 RT 地下
 RT 地下水
 RT 地下水面
 RT 油層圧

帯理論

RT ウィグナー・ザイツ法
 RT エネルギーギャップ
 RT エネルギー準位遷移
 RT ハバード模型
 RT フェルミ準位
 RT プリュアン域
 RT 傾斜バンドギャップ
 RT 状態密度
 RT 電子構造

帯 (オーロラ)

USE オーロラ帯

帯 (温)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
 USE 温帯

帯 (地溝)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
 USE 地溝帯

待ち行列

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
 RT 数学

態度

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1980-04-14

NT1 セーフティカルチャ
 RT ヒューマンファクター
 RT 一般社会の不安
 RT 学習
 RT 拳動
 RT 世論

滞留時間分布

2005-05-20
 USE 残留半減期
 USE 分布関数

胎児

RT エンブリオ
 RT 個体発生
 RT 催奇形物質
 RT 子宮
 RT 出生前照射
 RT 出生前被爆
 RT 先天性形成異常
 RT 妊娠
 RT 年齢層
 RT 羊水
 RT 卵膜

胎盤

*BT1 卵膜
 RT ラクトゲン
 RT 妊娠
 RT h p l (ヒト胎盤ラクトゲン)

袋形動物門

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-17
 2005年9月まで有効なディスクリプタであった。
 SEE 線形動物門

貸し方

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
 SEE 財務データ

貸出機関

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1981-06-17
 NT1 世界銀行
 RT 経済機構
 RT 資金調達

代謝活性化

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1980-01-15
 BT1 新陳代謝
 RT 化学活性化
 RT 酵素活性
 RT 刺激作用
 RT 生物学的パスウェイ

代謝経路

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
 USE 生物学的パスウェイ

代謝生成物

INIS: 1996-10-23; ETDE: 1977-09-19
 中間代謝生成物。
 NT1 グルクロニド抱合体
 NT1 グルタチオン抱合体

RT カルボン酸
 RT クレブス回路
 RT 新陳代謝
 RT 代謝拮抗薬

代謝病

1996-06-28

UF 糖尿
 UF 肥満症
 BT1 疾病
 NT1 くる病
 NT1 糖尿病
 RT 肝臓
 RT 消化管
 RT 新陳代謝
 RT 生化学反応速度論
 RT 内分泌腺疾患

代謝拮抗薬

UF アザグアニン
 BT1 薬物
 NT1 アデニン
 NT2 キネチン
 NT1 アミノプテリン
 NT1 エチオニン
 NT1 チオウラシル
 NT1 デオキシウリジン
 NT1 フルオロウラシル
 NT2 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
 NT1 フルオロデオキシグルコース
 NT1 プロモウラシル
 NT2 b u d r (プロモデオキシウリジン)
 NT1 メトトレキサート
 NT1 メルカプトプリン
 NT1 ヨウ素ウラシル
 NT2 ヨウ素デオキシウリジン
 RT アルキル化剤
 RT 代謝生成物
 RT 同期化
 RT 同調培養
 RT 不妊剤
 RT 有糸分裂阻害薬

代数

BT1 数学
 RT 階位付リー群
 RT 量子群

代数カレント

UF カレント(代数)
 BT1 流れ
 NT1 ベクトルカレント
 NT1 荷電カレント
 NT2 弱荷電電流
 NT1 軸性ベクトルカレント
 NT1 第二種カレント
 NT1 中性電流
 NT2 弱中性電流
 RT カレント交換子
 RT カレント代数
 RT カレント発散

代数場理論

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08

UF ハーグ・荒木分野理論
 *BT1 公理的場の理論

代替同等物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-31
 USE エネルギー代替同等物

代替燃料

2011-01-25

BT1 燃料
 NT1 バイオ燃料
 NT2 バイオディーゼル燃料
 NT2 木質燃料
 NT1 合成燃料
 NT2 アルコール燃料
 NT3 エタノール燃料
 NT3 メタノール燃料
 NT2 合成石油
 NT2 水素燃料
 NT2 熱分解油
 NT1 廃棄物固形燃料
 NT1 溶剤精製炭
 RT バイオエタノール
 RT バイオマス
 RT 燃料代替

代替燃料

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-29

例えば、ガソリン、水素燃料などのような特定の燃料に関する標目を見よ。

SEE 合成燃料
 SEE 燃料代替

代替物質

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1977-12-22

RT 相互交換可能性
 RT 燃料代替

代用血しょう

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20

USE 代用血液

代用血液

2000-05-24

UF 代用血しょう
 *BT1 血液系作用薬
 NT1 デキストラン
 NT1 ペクチン
 NT1 p v p (ポリビニールピロリドン)
 RT 血しょう
 RT 血液凝固薬
 RT 血栓溶解薬
 RT 照射後治療
 RT 造血薬
 RT 輸血

台湾

1993-01-27

UF フォルモサ(台湾)
 *BT1 中華人民共和国
 BT1 島

台湾研究用原子炉

*BT1 タンク型原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 材料試験型炉
 *BT1 重水減速炉
 *BT1 重水冷却炉
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 同位体製造用原子炉
 *BT1 熱中性子炉

大アンティル諸島

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-02-11

*BT1 西インド諸島

NT1 イスパニョーラ島
 NT2 ドミニカ共和国
 NT2 ハイチ共和国
 NT1 キューバ共和国
 NT1 ジャマイカ
 NT1 プエルトリコ

大リビア・アラブ社会主義人民 ジャマーヒリーヤ国

INIS: 1997-01-06; ETDE: 1996-12-24

1997年1月まで、LIBYAがこの概念を表現するために使用された。

UF リビア
 BT1 アフリカ
 BT1 アラブ諸国
 BT1 発展途上国
 RT o a p e c (アラブ石油輸出国機構)
 RT o p e c (石油輸出国機構)

大亜湾炉

INIS: 1991-09-17; ETDE: 1991-11-22

深圳、広東省、中華人民共和国。2003年1月まで有効なディスクリプタであった。

USE 大亜湾-1号炉

大亜湾-1号炉

2003-01-22

深圳、広東省、中華人民共和国。2003年1月まで、DAYA BAY REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF 大亜湾炉
 *BT1 p w r (加圧水型原子)炉

大亜湾-2号炉

2003-01-22

深圳、広東省、中華人民共和国。

*BT1 p w r (加圧水型原子)炉

大域解析学

ローカルにはユークリッド空間だがグローバルでは非ユークリッド空間での、トポロジーを用いた数学の多様体研究。

BT1 数学
 RT トポロジー

大学

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20

USE 文教施設

大学ステーションテキサス訓練炉

INIS: 1993-11-04; ETDE: 2002-06-13

USE n s c r 炉

大学間原子炉研究所

ETDE: 1976-05-19

デルフト、オランダ。

USE i r i (大学間原子炉研究所)

大岳地熱発電所

2000-04-12

BT1 地熱フィールド
 RT 地熱水系
 RT 日本

大韓民国

UF 韓国(南)

UF 南朝鮮

BT1 アジア

BT1 発展途上国

RT o e c d (経済協力開発機構)

大気

EARTH ATMOSPHERE でカバーされる概念には使用しない。

- NT1 衛星大気
- NT2 月の大気
- NT1 恒星大気
- NT2 恒星コロナ
- NT3 太陽コロナ
- NT2 恒星彩層
- NT2 恒星磁気圏
- NT2 太陽大気
- NT3 光球
- NT3 彩層
- NT3 太陽コロナ
- NT3 太陽圏
- NT1 制御帯圏
- NT2 不活性帯圏
- NT3 カバーガス
- NT1 惑星大気
- NT2 惑星磁気圏
- NT2 惑星電離圏

大気圧

INIS: 1992-06-30; ETDE: 1979-07-18

- RT 圧力測定
- RT 高気圧
- RT 地球大気
- RT 低気圧(cyclones)
- RT 南方振動

大気汚染

放射性でない汚染に限定。放射性汚染については、*CONTAMINATION* を用いよ。

- UF 熱汚染 (空気)
- BT1 汚染
- NT1 屋内空気汚染
- RT エアロゾル
- RT エアロゾル廃棄物
- RT エイトケン核
- RT ガス洗浄機
- RT すす
- RT スモッグ
- RT フライアッシュ
- RT ブルーム
- RT ポイント汚染物質源
- RT 移動汚染発生源
- RT 遠距離輸送
- RT 温室効果ガス
- RT 環境暴露
- RT 逆転層
- RT 空気品質
- RT 酸性雨
- RT 洗い流し
- RT 総懸濁微粒子
- RT 大気汚染制御
- RT 大気汚染測定
- RT 大気汚染防止
- RT 大気化学
- RT 大気浄化法
- RT 定常汚染物質源
- RT 排気系
- RT 微粒
- RT 粒子再懸濁

大気汚染モニター

INIS: 1991-09-18; ETDE: 1976-07-07

- UF 測定 (大気汚染)
- *BT1 モニター
- NT1 凝縮粒子計数器
- RT エアサンプラー

- RT エアフィルタ
- RT エアロゾルモニター
- RT 多段式インパクター
- RT 大気汚染測定
- RT 電気集じん器

大気汚染制御

INIS: 1991-08-07; ETDE: 1977-03-04
発生源で形成された後、汚染物質の除去または管理。

- SF 日立造船プロセス
- *BT1 汚染制御
- NT1 炭素隔離
- RT アフターバーナー
- RT カーボンニュートラル
- RT ガス洗浄機
- RT バッグハウス
- RT 汚染制御装置
- RT 触媒コンバーター
- RT 触媒燃焼器
- RT 選択接触還元
- RT 大気汚染
- RT 大気汚染防止
- RT 電気集じん器
- RT 排気再循環システム

大気汚染測定

INIS: 1991-08-08; ETDE: 1985-03-12

- BT1 モニタリング
- NT1 エアロゾルモニター
- RT エアロゾル
- RT 大気汚染
- RT 大気汚染モニター
- RT 微粒

大気汚染防止

INIS: 1991-08-07; ETDE: 1976-06-07

発生源での汚染物質の形成防止。

- SF 重要な悪化防止
- SF *p s d* (顕著な環境悪化防止)
- BT1 汚染防止
- RT カーボンニュートラル
- RT 石炭酸素燃焼プロセス
- RT 多段燃焼
- RT 大気汚染
- RT 大気汚染制御
- RT 脱硫
- RT 低公害車
- RT 微粒
- RT *r e d d* (森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減)

大気温度

INIS: 1993-07-06; ETDE: 2002-06-07

- USE 外界温度

大気化学

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1979-06-06
対流圏および成層圏における大気成分の生産、輸送、変更、および除去に関する研究。

- BT1 化学
- RT オゾン
- RT スモッグ
- RT 温室効果ガス
- RT 光化学
- RT 光化学反応
- RT 大気汚染

大気逆転層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-04

- USE 逆転層

大気圏内核実験

1996-06-26

- UF アニー実験
- UF アルゴス実験
- UF オレンジ実験
- UF スターフィッシュ実験
- UF スモーキー実験
- UF チーク実験
- UF テワ実験
- UF ハリー実験
- UF ボルツマン実験
- UF ヤンキー実験
- UF ロメオ実験
- BT1 爆発
- NT1 トリニティ実験
- NT1 レンジャー作戦
- RT キャッスルプロジェクト
- RT クロスロード作戦
- RT ドミニク作戦
- RT リトルボーイ
- RT レッドウィングプロジェクト
- RT 核爆発
- RT 核爆発探知
- RT 地球大気

大気光

- UF 昼光
- UF 夜光
- RT オーロラ
- RT 地球大気
- RT 夜空
- RT 夜光雲

大気降下物

- UF 降水 (大気中)
- NT1 ひょう
- NT1 雨
- NT2 酸性雨
- NT1 雪
- RT エイトケン核
- RT 雨水
- RT 雲
- RT 液滴
- RT 干ばつ
- RT 環境物質
- RT 気候
- RT 気象学
- RT 季節
- RT 降水阻止
- RT 水圏
- RT 洗い流し
- RT 地下水
- RT 地球大気
- RT 地表水
- RT 天気
- RT 放射性降下物
- RT 霧
- RT 嵐
- RT 流出
- RT 林内雨

大気循環

INIS: 1991-09-19; ETDE: 1982-08-24

運動方程式による扱いに適さない小規模なランダムな動きである大気拡散と対照的な、運動方程式で扱うことができる世界的規模もしくは半球状の大気の動き。

- RT ジェット気流
- RT ボックスモデル
- RT 気候

RT 気候モデル
 RT 気象学
 RT 気流
 RT 大循環模型
 RT 地球大気
 RT 南方振動
 RT 風
 RT 流れ

大気浄化法

INIS: 1994-01-24; ETDE: 1993-08-10
 1991 年 11 月まで、CLEAN AIR ACT が E T D E でこの概念を表現するために使用された。1991 年 11 月から 1993 年 8 月まで、US CLEAN AIR ACT が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
 UF 米国大気浄化法
 *BT1 汚染防止法
 RT 汚染規制
 RT 環境
 RT 環境政策
 RT 空気品質
 RT 大気汚染

大規模高落差水力発電所

INIS: 1997-10-03; ETDE: 1978-08-08
 150メートル以上の落差。
 *BT1 水力発電所

大久保質量方程式

BT1 質量公式
 RT 粒子多重項

大強度陽子加速器施設

2007-02-27
 USE j - p a r c

大型コイル計画

INIS: 1982-11-30; ETDE: 1979-02-23
 たとえば、SUPERCONDUCTING MAGNETS のような、議論対象の計画に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
 USE 超伝導磁石
 USE 連携研究プログラム

大型増殖原型炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1977-08-24
 USE p l b r 炉

大阪大学核物理研究センターサイクロトロン

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-03
 核物理研究センター、大阪大学、日本。
 USE r c n p (大阪大学核物理研究センター) サイクロトロン

大循環模型

INIS: 1991-07-02; ETDE: 1986-06-12
 BT1 数理モデル
 RT 海洋循環
 RT 気候モデル
 RT 気象学
 RT 三次元計算
 RT 大気循環
 RT 流体力学 (fluid mechanics)

大沼地熱発電所

2000-04-12
 BT1 地熱フィールド
 RT 日本
 RT 八幡平

大西洋

1997-06-19
 *BT1 海
 NT1 アイリッシュ海
 NT1 ウェッデル海
 NT1 オンスロー湾
 NT1 カリブ海
 NT2 メキシコ湾
 NT3 ガルヴェストン湾
 NT3 サンアントニオ湾
 NT1 サルガッソウ海
 NT1 チェサピーク湾
 NT1 デラウェア湾
 NT1 ビスケーン湾
 NT1 ビスケー湾
 NT1 ファンディ湾
 NT1 ボルチモアキャニオン
 NT1 メイン湾
 NT1 ロング・アイランド湾
 NT1 中部大西洋海灣
 NT2 ニューヨーク湾
 NT1 南大西洋海岸
 NT1 北海
 NT2 ワッデン海
 RT アイスランド共和国
 RT カーボベルデ諸島
 RT ジョージ堆
 RT ニューファンドランド・ラブラドール州
 RT パハマ諸島
 RT バーミューダ諸島
 RT フェロー諸島
 RT プリンセドワードアイランド州
 RT メキシコ湾流
 RT 中部大西洋海嶺
 RT 米国東海岸

大西洋中部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
 1982 年 6 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
 USE u s a (アメリカ合衆国)

大西洋北部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
 1982 年 6 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
 SEE u s a (アメリカ合衆国)

大腿骨

*BT1 骨格
 RT 脚

大腸

UF 結腸
 UF 虫垂
 *BT1 腸
 NT1 直腸
 RT 排出
 RT 糞便

大腸菌

*BT1 バクテリア
 RT 大腸菌
 RT 腸

大腸菌

水の純度分析に関する論文に限定。
 *BT1 バクテリア
 RT 好気菌
 RT 大腸菌

大電力湯沸かし炉

USE s u p o 炉

大都市圏

USE 市街地

大島大飯-1号炉

USE 大飯 1 号機

大島大飯-2号炉

USE 大飯 2 号機

大統一

INIS: 1983-12-01; ETDE: 2002-06-13
 USE 大統一理論

大統一理論

INIS: 1995-08-10; ETDE: 1984-01-27
 電磁相互作用、弱い相互作用、強い相互作用を統一するゲージ場理論。重力を含む統一理論については、UNIFIED-FIELD THEORIES を見よ。

UF 大統一

*BT1 統一ゲージ模型

NT1 標準模型

RT ワインバーグ・サラムゲージ模型

RT 強い相互作用

RT 弱い相互作用

RT 電磁相互作用

RT 統一場理論

RT 量子色力学

RT s o (10) 群

RT s u (5) 群

大豆油

USE だいたず油

大動脈

*BT1 動脈
 RT 縦隔
 RT 心臓

大脳

*BT1 脳
 NT1 大脳皮質

大脳皮質

UF 皮質(小脳)
 *BT1 大脳
 RT 挙動
 RT 条件反射

大飯-3号炉

INIS: 1990-02-28; ETDE: 1990-03-15
 USE 大飯 3 号機

大飯-4号炉

INIS: 1990-02-28; ETDE: 1990-03-15
 USE 大飯 4 号機

大飯 1 号機

関西電力、大飯、福井県、日本。
 UF 関西電力大島大飯-1号炉
 UF 大島大飯-1号炉
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

大飯 2 号機

関西電力、大飯、福井県、日本。
 UF 関西電力大島大飯-2号炉
 UF 大島大飯-2号炉
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

大飯3号機

INIS: 1990-02-28; ETDE: 1990-03-15
 関西電力、大飯、福井県、日本。
 UF 大飯-3号炉
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

大飯4号機

INIS: 1990-02-28; ETDE: 1990-03-15
 関西電力、大飯、福井県、日本。
 UF 大飯-4号炉
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

大綱

USE 腸間膜

大理石

INIS: 1976-02-05; ETDE: 1975-10-28
 *BT1 変成岩
 RT 炭酸カルシウム

大陸縁辺

INIS: 1991-10-07; ETDE: 1978-12-11
 大陸の国境、大陸棚、大陸斜面、そして大陸隆起を含む海岸線と深海海底の間にある海底。
 NT1 大陸斜面
 NT1 大陸棚
 RT 沿岸水域

大陸斜面

INIS: 1991-10-07; ETDE: 1978-06-14
 大陸棚と大陸底からの立ち上がり部分の間にある大陸縁辺の一部。
 BT1 大陸縁辺
 RT 沿岸水域
 RT 海底峡谷
 RT 大陸棚

大陸棚

1997-06-19
 UF 外洋大陸棚
 BT1 大陸縁辺
 RT サンタバーバラ海峡
 RT ニューヨーク湾
 RT 沿岸水域
 RT 沿岸地域管理法 (coastal zone management acts)
 RT 海底峡谷
 RT 専管水域
 RT 大陸斜面
 RT 中部大西洋海湾
 RT 南大西洋海岸

大陸地殻

INIS: 1981-09-18; ETDE: 1977-09-19
 BT1 地殻
 RT 海洋性地殻
 RT 地球

大量飼育

BT1 育成
 BT1 動物育種
 RT 栄養
 RT 昆虫
 RT 食餌
 RT 不妊男性技術

大量輸送機関

INIS: 1992-09-09; ETDE: 1977-11-28
 SF 公共交通機関
 BT1 交通機関
 RT 高速輸送機関

RT 輸送

第一音波

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-09-02
 USE 音波

第一種超伝導体

BT1 超伝導体

第一鉄化合物

USE 鉄化合物

第一壁

INIS: 1975-08-20; ETDE: 1975-10-01
 BT1 熱核融合炉炉壁
 RT 鋼-c r l O m o 2
 RT 壁面熱負荷

第五音波

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
 RT 音波
 RT 超流動

第三音波

RT 音波
 RT 超流動

第三紀

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
 UF 暁新世
 UF 古第三紀
 UF 新第三紀
 UF 漸新世
 *BT1 新生代
 NT1 始新世
 NT1 鮮新世
 NT1 中新世

第三者責任に関するパリ条約

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2001-01-23
 USE p c o t p l (原子力分野の第三者責任に関するパリ条約)

第三者責任に関するパリ条約を補足するブリュッセル条約

ETDE: 2003-01-03
 USE b c s t p c (パリ条約を補足するブリュッセル条約)

第三者責任に関するブリュッセル条約

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13
 USE b c s t p c (パリ条約を補足するブリュッセル条約)

第三者利用

2004-09-17
 BT1 利用
 RT リース契約
 RT 協定
 RT 契約

第三調波発生

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-01-14
 USE 調波発生

第四音波

RT 音波
 RT 超流動

第四化合物

1996-10-23
 第4級アンモニウム化合物。2009年9月まで有効なディスクリプタであった。
 SEE 四級アンモニウム化合物
 SEE 四元合金系

第四期

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
 UF 完新世時代
 *BT1 新生代
 NT1 更新世

第二音波

RT 音波
 RT 超流動

第二高調波発生

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-01-14
 USE 調波発生

第二種カレント

G-パリティ変換の下での特性に応じた電流の分類。

*BT1 代数カレント
 RT 弱い相互作用

第二種超伝導体

2000-05-30
 UF タイプ-II超伝導体
 BT1 超伝導体
 NT1 高温超伝導体

第二量子化

BT1 量子化
 RT 消滅演算子
 RT 場の量子論
 RT 生成演算子
 RT 量子力学

第I管轄地域 大西洋北部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
 USE u s a (アメリカ合衆国)

第II管轄地域 大西洋中部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
 USE u s a (アメリカ合衆国)

第III管轄地域 中部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
 USE u s a (アメリカ合衆国)

第IV管轄地域 南東部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
 USE u s a (アメリカ合衆国)

第V管轄地域 五大湖地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
 USE u s a (アメリカ合衆国)

第VI管轄地域 南西部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
 USE u s a (アメリカ合衆国)

第VII管轄地域 中西部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
 USE u s a (アメリカ合衆国)

第VIII管轄地域 ロッキー山脈地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
 USE u s a (アメリカ合衆国)

第IX管轄地域 西部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
 USE u s a (アメリカ合衆国)

第X管轄地域 太平洋北西部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
 USE u s a (アメリカ合衆国)

第14族元素転移酵素

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1991-08-27
 *BT1 トランスフェラーゼ
 NT1 メチル基転移酵素

滝上地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
 BT1 地熱フィールド
 RT 日本
 RT 八幡平

濁度

RT 懸濁液

濁沸石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
 白色ゼオライト鉱物。
 *BT1 ゼオライト、沸石

脱アミノ反応

BT1 化学反応
 RT アミノ化

脱アルキル

BT1 化学反応

脱ガス

UF ガス放出
 RT 核分裂生成物放出
 RT 脱着
 RT 鑄込

脱ハロゲン化

INIS: 1982-10-28; ETDE: 1982-11-30
 BT1 化学反応
 NT1 脱ヨウ素
 NT1 脱塩素

脱ヨウ素

*BT1 脱ハロゲン化
 RT ヨウ化

脱リグニン

INIS: 1992-09-04; ETDE: 1978-06-14
 酵素的手段または化学的手段によるリグニンの除去。
 RT セルロース
 RT リグニン
 RT 植物細胞
 RT 木材

脱ろう

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
 UF パラフィン除去
 BT1 分離工程
 RT スクレーパー
 RT ろう
 RT 精錬

脱塩

海水または他の生理食塩水から飲料水を作るための任意のプロセス。
 *BT1 鉱物質除去
 RT イオン交換
 RT 塩
 RT 塩分
 RT 海水
 RT 蒸発器
 RT 蒸留
 RT 脱塩炉
 RT 淡水化プラント
 RT 複合目的発電所
 RT 冷凍法

脱塩素

*BT1 脱ハロゲン化
 RT 塩素化

脱塩装置

RT 原子炉冷却系
 RT 鉱物質除去
 RT 水

脱塩炉

BT1 原子炉
 NT1 b n - 3 5 0 炉
 RT 脱塩
 RT 淡水化プラント
 RT 動力炉

脱気装置

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1982-10-20
 液体から溶存ガスを除去する機器。
 RT ボイラー
 RT 給水
 RT 水処理
 RT 通気
 RT 油溶性ガス

脱金属化

INIS: 1998-11-12; ETDE: 1976-05-13
 BT1 分離工程

脱酸

USE 還元

脱湿器

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1977-06-21
 RT 加湿器
 RT 乾燥機
 RT 乾燥剤
 RT 電気器具

脱硝

BT1 化学反応
 RT 再処理
 RT 硝酸

脱硝化作用

1992-03-18
 SF 日立造船プロセス
 BT1 化学反応
 NT1 sox・nox 複合プロセス
 NT2 n o x s o 法
 NT1 選択接触還元
 RT シェル-uop 酸化銅プロセス
 RT ソリノックス法
 RT 硝化
 RT 窒素
 RT 窒素化合物

脱水

1978年12月から1997年2月まで、
 DEHUMIDIFICATION は E T D E の有効な
 ディスクリプタであった。
 SF 減湿
 RT 乾燥
 RT 乾燥剤
 RT 蒸発
 RT 水分除去

脱水機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-28
 熱、吸収剤、吸着剤の使用により、固体または気体から液体を除去するための容器または処理システム。1997年2月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
 USE 乾燥機

脱水酸化物化

INIS: 1999-07-12; ETDE: 1978-06-14
 BT1 化学反応
 RT 水素
 RT 水素化

脱水設備

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1985-04-09
 BT1 濃縮機
 RT 乾燥機
 RT 水分除去

脱水素化

BT1 化学反応
 RT 重水素化
 RT 水素化

脱水素環化

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1983-04-28
 UF 凝縮(有機化合物)
 BT1 化学反応

脱水素酵素

2000-04-12
 1981年1月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
 USE 酸化還元酵素

脱石炭酸処理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
 BT1 化学反応
 RT フェノール類

脱炭

1976-06-23
 BT1 化学反応
 RT オーステナイト
 RT カーバイド
 RT 鋼
 RT 浸炭
 RT 炭素
 RT 熱処理

脱炭酸

BT1 化学反応
 RT カルボキシル化
 RT 脱離酵素

脱炭酸酵素

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1980-11-12
 UF デカルボキシラーゼ
 *BT1 カルボキシ・リアーゼ

脱炭素

RT 除染
 RT 清浄
 RT 炭化

脱着

BT1 収着
 RT 核分裂生成物放出
 RT 吸着
 RT 脱ガス

脱皮

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1977-09-19
 成長の定期的なプロセスの一部として、
 外装の脱落。
 UF 換羽
 RT 動物の成長

脱被覆加工

- BT1 前処理工程
 NT1 化学的脱被覆
 NT1 機械的脱被覆
 RT クラッディング
 RT 再処理
 RT 燃料被覆管
 RT 燃料要素

脱分極

- RT 偏光

脱毛

- BT1 病理学的変化
 RT 髪
 RT 皮膚

脱離酵素

酵素番号4.

- *BT1 酵素
 NT1 シクララーゼ
 NT1 炭素・炭素リアーゼ
 NT2 アルデヒド・リアーゼ
 NT2 アルドラーゼ
 NT2 カルボキシ・リアーゼ
 NT3 カルボキシラーゼ
 NT3 リブローズニリン酸カルボキシラーゼ
 NT3 脱炭酸酵素
 NT1 炭素酸素リアーゼ
 NT2 ヒアルロニダーゼ
 NT2 ヒドロリアーゼ
 NT3 炭酸脱水酵素
 NT1 dn aメチラーゼ
 RT アルデヒド
 RT カルボキシル化
 RT 脱炭酸

脱硫

- UF topsoe-snpa 過程
 UF アクアカーボネートプロセス
 UF アクアクラスプロセス
 UF アトミックス・インターナショナル社アクアカーボネートプロセス
 UF アモコ社cba プロセス
 UF アモコ社硫黄回復プロセス
 UF アルカチット法
 UF イオン式電解質再生法
 UF ウェストバコプロセス
 UF エイムス湿式酸化過程
 UF カールコスチル式
 UF カタカーブ二酸化炭素除去法
 UF カタカーブ法
 UF ガードラー・ガーボトルプロセス
 UF グラヴィケムプロセス
 UF クリーンエアプロセス
 UF グリロプロセス
 UF クレハ酢酸塩法
 UF ケミコ法
 UF ケムスイートプロセス
 UF コッパーズ真空炭酸塩プロセス
 UF コノコプロセス
 UF サイトリックスプロセス
 UF サイロックスプロセス
 UF シーボード法
 UF スタッファー・アクアクラウス・プロセス
 UF ダイアモックスプロセス
 UF タイコ社プロセス
 UF デソレックス法

- UF デービー-s-h 法
 UF ハイビュアプロセス
 UF ハイロハックスプロセス
 UF ハザンプロセス
 UF ピッツバーグオキシ脱硫プロセス
 UF ペリコン・ペックプロセス
 UF ヒ素リサイクルプロセス
 UF フェロックス法
 UF プティプロセス
 UF フマックス法
 UF ブラシブs プロセス
 UF フルア社エコナミンプロセス
 UF フルア社溶剤プロセス
 UF フルハム・サイモン・カーブ法
 UF ヘインズ法
 UF ベルグバウ・フォルシュンク・フォスター・ウィラープロセス
 UF ヘルタープロセス
 UF マグネックス法
 UF ユニクラッキング・h d s プロセス
 UF ラインルフト法
 UF リン酸塩法
 UF ルーカスプロセス
 UF 探掘研究方法
 UF 触媒酸化法
 UF 触媒- i f p (フランス国営石油研究所) アンモニア洗浄プロセス
 UF 溶融炭酸塩プロセス
 UF a i 水溶性炭酸ナトリウムプロセス
 UF a m i s o l プロセス
 UF b o m - e r d a 法
 UF c z d 法
 UF g e 過程
 UF i f p 法
 UF j e c c o 法
 UF b f - w f プロセス
 UF c b a プロセス
 UF d o w a プロセス
 UF i c i 社プロセス
 UF i g t 社脱水素脱硫法
 UF k v b プロセス
 UF s n p a - d e a プロセス
 UF s u l f o x プロセス
 SF シラキユース化学粉砕プロセス
 SF タウンゼンド法
 BT1 化学反応
 NT1 sox・nox 複合プロセス
 NT2 n o x s o 法
 NT1 アルカライズドアルミナ法
 NT1 アンモニア・アンモニウム硫酸水素塩法
 NT1 オットープロセス
 NT1 ガルフ hds 法
 NT1 ガーボトル法
 NT1 クエン酸塩法
 NT1 グラヴィメルトプロセス
 NT1 クラウス法
 NT1 コンソル fgd プロセス
 NT1 サルフィバンプロセス
 NT1 サルフリーンプロセス
 NT1 ザールベルグ・ホルタープロセス
 NT1 ジアマルコ・ベトロコーク硫黄法
 NT1 シェル-uop 酸化銅プロセス
 NT1 スコット・プロセス
 NT1 ストーン・ウェブスター社イオニア式プロセス
 NT1 ストレットフォード法
 NT1 スルフィノール・プロセス

- NT1 セレクゾール法
 NT1 ソリノックス法
 NT1 タカハックス法
 NT1 チオソルビックプロセス
 NT1 バキューム・カーボネート法
 NT1 バテル社石炭熱水プロセス
 NT1 ビーボンプロセス
 NT1 プリソルプロセス
 NT1 ペネレックプロセス
 NT1 ベルグバウ・フォルシュンクプロセス
 NT1 ベンフィールド・プロセス
 NT1 ホームズ・ストレットフォードプロセス
 NT1 マイヤー法
 NT1 マグネシウムスラリー洗浄法
 NT1 モレキュラーシーブプロセス
 NT1 レクチゾール法
 NT1 レソックスプロセス
 NT1 レッジモントプロセス
 NT1 ワルサープロセス
 NT1 石灰・石灰岩湿式洗浄法
 NT2 ビショフプロセス
 NT1 千代田サラブレッド法
 NT1 溶剤注入法
 NT1 a d i p 法
 NT1 c a f b (化学的活性流動床) プロセス
 NT1 c e a - a d l 二重アルカリプロセス
 NT1 c n g 法
 NT1 f m c 社二重アルカリプロセス
 NT1 j p l プロセス
 NT1 p e r o x プロセス
 NT1 r i c プロセス
 NT1 s o x a l (シンガポールオキシジェンエア・リキード) 法
 NT1 s u l f - x 法
 NT1 t r w 社プロセス
 NT1 u c a p プロセス
 NT1 u n i s u l f プロセス
 NT1 w - l 二酸化硫黄回収プロセス
 RT ロドコカス属
 RT 乾式スクラバー
 RT 湿式スクラバ
 RT 触媒水素化溶媒和プロセス
 RT 大気汚染防止
 RT 熱ガスクリーンアップ
 RT 米国クリーンコール技術計画
 RT 硫黄菌属酸化細菌
 RT 硫黄酸化菌
 RT 硫酸還元菌

脱励起

- BT1 エネルギー準位遷移
 NT1 無放射崩壊
 RT 緩和
 RT 励起

脱歴

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25
 石油留分からアスファルトを除去する工程。

*BT1 抽出

谷

INIS: 1992-05-26; ETDE: 1976-06-07
 NT1 インペリアルバレー
 NT1 ラフト川溪谷
 NT1 ロングバレー
 RT 峡谷

- RT 山
- RT 複雑地勢
- RT 流域

単クローン抗体

- INIS: 1982-09-21; ETDE: 1982-01-21
- BT1 抗体
- RT クローン細胞
- RT 放射免疫シンチグラフィ
- RT 放射免疫治療
- RT 融合細胞

単為生殖

- USE 複製

単一ポール近似

- *BT1 近似
- RT 多体問題
- RT k 行列
- RT s 行列

単一レベル共鳴公式

- USE ブライト・ウィグナー公式

単一市場

- INIS: 1997-01-28; ETDE: 1995-03-08
- USE 内部市場

単科大学

- INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20
- USE 文教施設

単球

- *BT1 白血球

単球菌

- *BT1 ミクロコッカス属

単極機

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
- USE 単極発電機

単極子

- NT1 磁気単極子
- RT 多極子

単極発電機

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 1981-05-18
- 電機子に提示する極がすべて同じ極性の直流発電機。
- UF 単極機
- *BT1 発電機
- RT 直流

単結晶

- UF 単結晶
- BT1 結晶
- NT1 ひげ結晶
- RT ベルヌーイ法
- RT 樹枝状ウェブ成長方法
- RT 熱変換器法

単結晶

- USE 単結晶

単光子放射型コンピュータ断層撮影法

- INIS: 1995-07-20; ETDE: 1980-05-07
- 1994年1月まで、SINGLE PHOTON ECTがこの概念を表現するために使用された。
- UF 単光子放射型コンピュータ断層撮影法

- UF *spect* (単光子放射型コンピュータ断層撮影法)
- *BT1 放射型コンピュータ断層撮影法
- RT γ 線カメラ
- RT 光子トランスミッション走査
- RT 放射性同位体スキヤニング

単光子放射型コンピュータ断層撮影法

- INIS: 1993-12-08; ETDE: 2002-06-13
- USE 単光子放射型コンピュータ断層撮影法

単細胞タンパク質

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
- 様々な資源や廃棄物の上で成長した単細胞微生物に由来する飼料タンパク質と食品タンパク質。
- RT セミバッチ培養
- RT タンパク質
- RT 独立栄養生物
- RT 培地
- RT 連続培養

単細胞藻

- *BT1 藻類
- BT1 微生物
- NT1 クラミドモナス属
- NT1 クロレラ属
- NT1 セネデスマス属
- NT1 ミドリムシ属
- RT プランクトン

単子葉植物

- INIS: 1991-12-16; ETDE: 1988-12-21
- USE 単子葉植物綱

単子葉植物綱

- INIS: 1996-07-08; ETDE: 1988-12-20
- 1996年8月まで、TRILLIUMはETDEの有効なディスクリプタであった。
- UF エンレイソウ属
- UF 単子葉植物
- *BT1 被子植物門
- NT1 アブラヤシ
- NT1 アロエ属
- NT1 イネ科
- NT2 アシ
- NT3 サトウキビ
- NT2 穀類
- NT3 イネ
- NT3 オオムギ
- NT3 カラスムギ
- NT3 コムギ
- NT3 トウモロコシ
- NT3 モロコシ属
- NT3 ライムギ
- NT3 雑穀
- NT2 多年生植物
- NT2 竹
- NT1 ガマ
- NT1 ココヤシ
- NT1 そば
- NT1 タマネギ
- NT2 アリウムセバ
- NT1 ニンニク
- NT1 バナナの木
- NT1 ホテイアオイ
- NT1 ムラサキツユクサ属
- NT1 ユリ属

単斜晶格子

- *BT1 3次元格子

単純疱疹

- *BT1 ウイルス性疾患
- *BT1 皮膚病
- RT ウイルス

単色放射線

- INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
- *BT1 電磁放射線
- RT レーザー光線
- RT 可視光

単糖

- 1996-01-24
- *BT1 糖類
- NT1 イノシトール類
- NT2 イノシトール
- NT1 エリスリトール
- NT1 ソルビトール
- NT1 ペントース
- NT2 アラビノース
- NT2 キシロース
- NT2 デオキシリボース
- NT2 リブロース
- NT2 リボース
- NT1 六炭糖
- NT2 ガラクトース
- NT2 グルコース
- NT2 ソルボース
- NT2 フルクトース
- NT2 ヘキソサミン
- NT3 グルコサミン
- NT2 マンノース
- RT グルコン酸

単独摂取

- UF 事故摂取
- UF 単独投与
- BT1 摂取
- RT 応急手当
- RT 事故
- RT 負傷

単独投与

- USE 単独摂取

単硫鉄鉱

- ETDE: 1976-03-31
- *BT1 磁硫鉄鉱
- RT 隕鉄

単量体

- NT1 ビニル単量体
- RT 高分子
- RT 重合
- RT 二量体

担持液体膜

- INIS: 1998-10-21; ETDE: 1985-09-24
- BT1 膜
- RT 分離工程
- RT 膜輸送

担体

- CHARGE CARRIERS でカバーされる概念には使用しない。
- RT リポソーム
- RT 安定同位体
- RT 放射性核種動態

RT 放射性同位体

担体移動度

BT1 移動性
RT 電荷キャリアヤー
RT 電気伝導率
RT 電子移行

担体密度

UF 密度 (担体)
RT 電荷キャリアヤー
RT 電流密度

担体 (触媒)

INIS: 1992-01-16; ETDE: 1980-10-07
USE 触媒担体

探鉱

NT1 空中調査
RT 探鉱
RT 地化学探査
RT 地質調査
RT 物理探査

探鉱

NT1 地熱エネルギー探査
RT ランドサット地球観測衛星
RT 遠隔探査
RT 空中調査
RT 磁気測量
RT 石油地質学
RT 潜在資源
RT 探鉱
RT 探鉱井
RT 地化学探査
RT 地質調査
RT 電気探査
RT 物理探査
RT 放射分析探査

探鉱井

INIS: 1992-07-08; ETDE: 1979-01-30
UF テスト油井
BT1 井戸
RT さく井
RT ボーリング孔
RT 探鉱
RT 地熱エネルギー探査
RT 地熱井
RT 天然ガス井
RT 油井

探査衛星

BT1 衛星

探知 (核爆発)

2000-04-12
USE 核爆発探知

淡水

*BT1 水
RT ファットヘッドミノー
RT 飲料水
RT 河口
RT 灌漑
RT 湖
RT 川
RT 貯水池
RT 陸水学
RT 輪虫綱

淡水化プラント

INIS: 1986-04-03; ETDE: 1977-08-24
BT1 工業プラント
RT 海水
RT 脱塩
RT 脱塩炉
RT 複合目的発電所

淡水生態系

USE 水界生態系

炭

1991-09-30
UF 石炭炭
BT1 熱分解生成物
RT コンソール攪拌床プロセス
RT 石炭
RT 副産物
RT coalconプロセス

炭化

*BT1 分解
NT1 コークス化
NT1 電気炭化
RT クリーンコーク法
RT コークス炉
RT コンソール攪拌床プロセス
RT 黒鉛化
RT 脱炭素
RT coalconプロセス

炭化アルミニウム

BT1 アルミニウム化合物
*BT1 カーバイド

炭化イッテルビウム

*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 カーバイド

炭化イットリウム

*BT1 イットリウム化合物
*BT1 カーバイド

炭化イリジウム

1991-09-16
*BT1 イリジウム化合物
*BT1 カーバイド

炭化ウラン

*BT1 ウラン化合物
*BT1 カーバイド
RT 混合炭化物燃料

炭化オスミウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1976-01-23
*BT1 オスミウム化合物
*BT1 カーバイド

炭化ガドリニウム

*BT1 カーバイド
*BT1 ガドリニウム化合物

炭化カリウム

*BT1 カーバイド
*BT1 カリウム化合物

炭化カルシウム

*BT1 カーバイド
*BT1 カルシウム化合物

炭化クロム

*BT1 カーバイド

*BT1 クロム化合物

炭化ケイ素

*BT1 カーバイド
BT1 ケイ素化合物

炭化ゲルマニウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
*BT1 カーバイド
BT1 ゲルマニウム化合物

炭化コバルト

*BT1 カーバイド
*BT1 コバルト化合物

炭化サマリウム

*BT1 カーバイド
*BT1 サマリウム化合物

炭化ジスプロシウム

*BT1 カーバイド
*BT1 ジスプロシウム化合物

炭化ジルコニウム

*BT1 カーバイド
*BT1 ジルコニウム化合物

炭化スカンジウム

*BT1 カーバイド
*BT1 スカンジウム化合物

炭化スズ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
*BT1 カーバイド
BT1 スズ化合物

炭化ストロンチウム

*BT1 カーバイド
*BT1 ストロンチウム化合物

炭化セシウム

*BT1 カーバイド
*BT1 セシウム化合物

炭化セリウム

*BT1 カーバイド
*BT1 セリウム化合物

炭化タリウム

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1975-12-16
*BT1 カーバイド
BT1 タリウム化合物

炭化タングステン

*BT1 カーバイド
*BT1 タングステン化合物

炭化タンタル

*BT1 カーバイド
*BT1 タンタル化合物

炭化チタン

*BT1 カーバイド
*BT1 チタン化合物

炭化トリウム

*BT1 カーバイド
*BT1 トリウム化合物

炭化ナトリウム

*BT1 カーバイド
*BT1 ナトリウム化合物

炭化ニオブ

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ニオブ化合物

炭化ニッケル

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ニッケル化合物

炭化ネオジウム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ネオジウム化合物

炭化バナジウム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 バナジウム化合物

炭化ハフニウム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ハフニウム化合物

炭化バリウム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 バリウム化合物

炭化プルトニウム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 プルトニウム化合物
- RT 混合炭化物燃料

炭化プロトアクチニウム

1997-01-28

1996年11月から2007年11月まで、
PROTACTINIUM COMPOUNDS および
CARBIDES がこの概念を表現するために
使用された。

- *BT1 カーバイド
- *BT1 プロトアクチニウム化合物

炭化ベリリウム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ベリリウム化合物

炭化ホウ素

- *BT1 カーバイド
- BT1 ホウ素化合物

炭化ホルミウム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ホルミウム化合物

炭化マンガン

- *BT1 カーバイド
- *BT1 マンガン化合物

炭化モリブデン

- *BT1 カーバイド
- *BT1 モリブデン化合物

炭化ユウロピウム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ユウロピウム化合物

炭化ランタン

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ランタン化合物

炭化ルテニウム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ルテニウム化合物

炭化ルビジウム

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1976-03-22

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ルビジウム化合物

炭化レニウム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 レニウム化合物

炭化ロジウム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ロジウム化合物

炭化亜鉛

- *BT1 カーバイド
- BT1 亜鉛化合物

炭化水銀

2013-05-15

- *BT1 カーバイド
- BT1 水銀化合物

炭化水素

1996-10-22

- BT1 有機化合物
- NT1 アルカン
- NT2 エタン
- NT2 オクタン
- NT2 シクロアルカン
- NT3 シクロヘキサン
- NT3 デカリン
- NT2 スクアラン
- NT2 デカン
- NT2 ドデカン
- NT2 パラフィン剤
- NT2 ブタン
- NT2 プロパン
- NT2 ヘキサデカン
- NT2 ヘキサン
- NT2 ヘプタン
- NT2 ペンタン
- NT2 メタン
- NT2 2-メチルブタン
- NT2 2-メチルプロパン
- NT2 2-2-ジメチルプロパン
- NT1 アルキン
- NT2 アセチレン
- NT2 シクロアルキン
- NT2 プロピン
- NT1 アルケン
- NT2 エチレン
- NT2 オクテン
- NT2 シクロアルケン
- NT3 クアドリシクレン
- NT3 シクロペンタジエン
- NT3 ノルボルナジエン
- NT2 プテン
- NT2 プロピレン
- NT2 ヘキセン
- NT2 ヘプテン
- NT2 ペンテン
- NT2 2-メチルプロペン
- NT1 カロチノイド
- NT1 ポリエン
- NT2 ジエン
- NT3 アレン
- NT3 イソプレン
- NT3 シクロペンタジエン
- NT3 フェロセン
- NT3 ブタジエン

NT3 ペンタジエン

NT2 スクアレン

NT2 ポリアセチレン

NT1 芳香族

NT2 アザアレーン

NT3 アクリジン

NT4 アクリジンオレンジ

NT4 フラビン

NT5 アクリフラビン

NT5 プロフラビン

NT3 インドール

NT4 インジゴ

NT4 インドシアニングリーン

NT4 ストリキニーネ

NT4 トリプタミン

NT5 セロトニン

NT6 ブホテニン

NT5 メラトニン

NT4 トリプトファン

NT4 ビンブラスチン

NT4 リゼルギン酸

NT4 レセルピン

NT3 カルバゾール

NT3 キノリン

NT4 オキシシン

NT4 キナルジン

NT4 フェロン

NT3 フェナントロリン

NT4 フェナントロリン-オルト

NT4 フェロイン

NT3 プテリジン

NT4 アミノプテリン

NT4 葉酸

NT3 プリン

NT4 アデニン

NT5 キネチン

NT4 イノシン

NT4 キサンチン

NT5 カフェイン

NT5 テオフィリン

NT5 テオプロミン

NT5 尿酸

NT4 グアニン

NT4 グアノシン

NT4 ヒポキサンチン

NT4 メルカプトプリン

NT2 アセトフェノン

NT2 アニリン

NT2 アルキル化芳香族

NT3 キシレン

NT4 キシレン-パラ

NT3 クメン

NT3 シメン

NT3 ジュレン

NT3 スチレン

NT3 トルエン

NT3 メシチレン

NT3 メチルナフタレン

NT2 インダン

NT2 オリゴフェニレン

NT2 キノン類

NT3 アントラキノン

NT4 アリザリン

NT4 カルミン酸

NT4 キニザリン

NT3 ビタミンk

NT3 ベンゾキノン

NT4 クロラニル

NT4 クロラニル酸

NT4 プラストキノン

NT4 ユビキノン
NT3 ロジゾン酸
NT2 ジビニルベンゼン
NT2 スチルベン
NT2 テトラリン
NT2 トラン
NT2 トリフェニルメタン染料
NT3 メチルチモールブルー
NT3 メチルバイオレット
NT2 ハロゲン化芳香族炭化水素
NT3 フッ化芳香族炭化水素
NT3 ヨウ化芳香族炭化水素
NT3 塩素化芳香族炭化水素
NT4 アルドリン
NT4 ポリ塩化ビフェニル
NT3 臭素化芳香族炭化水素
NT2 ビフェニル
NT2 ビベンジル
NT2 フェニルアラニン
NT2 フェノール類
NT3 エリオクロム染料
NT3 キシレノール
NT3 クレゾール
NT3 ジニトロフェノール
NT3 チモール
NT3 チラミン
NT3 ナフトール
NT4 トリバンブルー
NT4 トリン
NT4 ニトロソ_r塩
NT4 ピリジルアゾナフトール
NT4 1-ニトロソ-2-ナフトール
NT3 ニトロフェノール
NT3 ピクリン酸
NT3 ヒドロキシプロピオフェノン
NT3 フェノール
NT3 フェノールフタレイン
NT3 ポリフェノール
NT4 アルセナゾ
NT4 カテコールアミン
NT4 クエルセチン
NT4 クルクミン
NT4 スチルベストロール
NT4 タニン酸
NT4 チロン
NT4 ドーバミン
NT4 ピリジルアゾレスノール
NT4 ピロカテコール
NT4 ピロガロール
NT4 フルオレセイン
NT5 エリスロシン
NT4 プロモスルホフタレイン
NT4 ヘマトキシリン
NT4 モリン
NT4 レソルシノール
NT2 ペチジン
NT2 ベンジジン
NT2 ベンジルアルコール
NT2 ベンゼン
NT2 メチルチロシン (methyl tyrosine)
NT2 多環芳香族炭化水素
NT3 アズレン
NT3 アセナフテン
NT3 アントラセン
NT3 インデン
NT3 インドシアニングリーン
NT3 カリックスアレーン
NT3 クアテルフェニル

NT3 クリセン
NT3 コラントレン
NT3 ジメチルベンズアントラセン
 (d m b a)
NT3 テトラセン
NT3 トリフェニレン
NT3 ナフタレン
NT3 ビレン
NT3 フェナントレン
NT3 フルオレン
NT3 ペリレン
NT3 ベンズアントラセン
NT3 ベンゾピレン
NT3 ペンタセン
NT3 ポリフェニル
NT4 テルフェニル
NT5 テルフェニル-オルト
NT5 テルフェニル-パラ
NT3 メチルナフタレン
NT3 3-メチルコラントレン
NT2 d d t (ジクロロジフェニルト
 リクロロエタン)
RT シェル・ガス化プロセス
RT テレピン
RT フィッシャー・トロブシュ合成
RT フルオロホルム
RT プロモホルム
RT フロン
RT ヨードホルム
RT リムナンテス
RT 魚油
RT 石油
RT 部分酸化プロセス
RT 油
RT 流動層水素化プロセス
RT 冷媒

炭化水素検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27

USE ガス量計
USE 坑井検層

炭化水素燃料電池

1992-05-20

*BT1 燃料電池

炭化鉄

*BT1 カーバイド

*BT1 鉄化合物

NT1 ni-hard

NT1 セメントタイト

RT 鑄鉄

炭化銅

*BT1 カーバイド

*BT1 銅化合物

炭化白金

*BT1 カーバイド

*BT1 白金化合物

炭坑

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24

USE 炭坑

炭坑夫

INIS: 1992-05-08; ETDE: 1976-03-11

*BT1 坑夫

炭鉱

1991-08-09

UF マインマウス発電プラント

UF 炭坑

*BT1 鉱山

RT 岩粉散布

RT 鉱山排水

RT 石炭鉱業

RT 頭出しマシン

RT 放棄立坑

RT 埋戻し

炭酸

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1977-05-07

BT1 炭素化合物

BT1 炭素化合物

*BT1 無機酸

炭酸アンモニウム

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

BT1 アンモニウム化合物

*BT1 炭酸塩

NT1 a u c (アンモニウムウラニル炭酸塩)

炭酸イッテルビウム

*BT1 イッテルビウム化合物

*BT1 炭酸塩

炭酸イットリウム

*BT1 イットリウム化合物

*BT1 炭酸塩

炭酸ウラニル

INIS: 1990-07-24; ETDE: 1990-08-06

*BT1 ウラニル化合物

*BT1 炭酸塩

炭酸エステル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16

UF 炭酸プロピレン

*BT1 エステル類

炭酸エルビウム

*BT1 エルビウム化合物

*BT1 炭酸塩

炭酸ガスレーザー

*BT1 ガスレーザー

RT アンタレス施設

RT ヘリオス施設

炭酸ガス攻法

INIS: 1992-01-15; ETDE: 1978-08-08

USE 二酸化炭素噴射

炭酸カドミウム

BT1 カドミウム化合物

*BT1 炭酸塩

炭酸ガドリニウム

*BT1 ガドリニウム化合物

*BT1 炭酸塩

炭酸カリウム

*BT1 カリウム化合物

*BT1 炭酸塩

炭酸カルシウム

1996-07-08

*BT1 カルシウム化合物

*BT1 炭酸塩

RT あられ石

RT アンケル石

RT ショータイト

RT トラバーチン

RT 苦灰石
 RT 石灰石
 RT 石灰添加
 RT 大理石
 RT 炭酸塩鉱物
 RT 泥灰岩
 RT 方解石
 RT 燐鉱

炭酸コバルト

*BT1 コバルト化合物
 *BT1 炭酸塩

炭酸サマリウム

*BT1 サマリウム化合物
 *BT1 炭酸塩

炭酸ジルコニウム

*BT1 ジルコニウム化合物
 *BT1 炭酸塩

炭酸スカンジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-03-20
 *BT1 スカンジウム化合物
 *BT1 炭酸塩

炭酸ストロンチウム

*BT1 ストロンチウム化合物
 *BT1 炭酸塩

炭酸セシウム

*BT1 セシウム化合物
 *BT1 炭酸塩

炭酸セリウム

1996-07-18
 *BT1 セリウム化合物
 *BT1 炭酸塩
 RT 炭酸塩鉱物

炭酸タリウム

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-10-20
 BT1 タリウム化合物
 *BT1 炭酸塩

炭酸テルビウム

*BT1 テルビウム化合物
 *BT1 炭酸塩

炭酸トリウム

*BT1 トリウム化合物
 *BT1 炭酸塩

炭酸ナトリウム

UF クロロアルカリ産業
 UF ソーダ灰
 *BT1 ナトリウム化合物
 *BT1 炭酸塩
 RT ショータイト
 RT トロナ
 RT ドーソン石
 RT ナホコライト
 RT 炭酸塩鉱物

炭酸ニッケル

*BT1 ニッケル化合物
 *BT1 炭酸塩

炭酸ネオジム

*BT1 ネオジム化合物
 *BT1 炭酸塩

炭酸バリウム

*BT1 バリウム化合物
 *BT1 炭酸塩

炭酸ビスマス

1996-07-16
 1996年7月から2007年11月まで、
 BISMUTH COMPOUNDS および
 CARBONATES がこの概念を表現するた
 めに使用された。
 BT1 ビスマス化合物
 *BT1 炭酸塩

炭酸プラセオジウム

*BT1 プラセオジウム化合物
 *BT1 炭酸塩

炭酸プルトニウム

*BT1 プルトニウム化合物
 *BT1 炭酸塩

炭酸プロピレン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
 USE 炭酸エステル

炭酸ベリリウム

*BT1 ベリリウム化合物
 *BT1 炭酸塩

炭酸ホルミウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-05-11
 *BT1 ホルミウム化合物
 *BT1 炭酸塩

炭酸マグネシウム

1996-06-26
 *BT1 マグネシウム化合物
 *BT1 炭酸塩
 RT アンケル石
 RT 苦灰石
 RT 石灰石
 RT 炭酸塩鉱物

炭酸マンガン

*BT1 マンガン化合物
 *BT1 炭酸塩
 RT アンケル石
 RT 炭酸塩鉱物

炭酸ユウロピウム

*BT1 ユウロピウム化合物
 *BT1 炭酸塩

炭酸ラジウム

1996-07-08
 1996年6月から2007年11月まで、
 RADIUM COMPOUNDS および
 CARBONATES がこの概念を表現するた
 めに使用された。
 *BT1 ラジウム化合物
 *BT1 炭酸塩

炭酸ランタン

1996-07-18
 *BT1 ランタン化合物
 *BT1 炭酸塩
 RT 炭酸塩鉱物

炭酸リチウム

*BT1 リチウム化合物
 *BT1 炭酸塩

炭酸ルテチウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-05-11
 *BT1 ルテチウム化合物
 *BT1 炭酸塩

炭酸ルビジウム

*BT1 ルビジウム化合物
 *BT1 炭酸塩

炭酸亜鉛

BT1 亜鉛化合物
 *BT1 炭酸塩

炭酸鉛

BT1 鉛化合物
 *BT1 炭酸塩

炭酸塩

1997-06-19
 SF フェロアン
 BT1 酸素化合物
 BT1 炭素化合物
 NT1 アメリカン炭酸塩
 NT1 ウラン炭酸塩
 NT1 キュリウム炭酸塩
 NT1 ネプツニウム炭酸塩
 NT1 ポリカーボネート
 NT1 モリブデン炭酸塩
 NT1 レニウム炭酸塩
 NT1 炭酸アンモニウム
 NT2 a u c (アンモニウムウラニル
 炭酸塩)
 NT1 炭酸イッテルビウム
 NT1 炭酸イットリウム
 NT1 炭酸ウラニル
 NT1 炭酸エルビウム
 NT1 炭酸カドミウム
 NT1 炭酸ガドリニウム
 NT1 炭酸カリウム
 NT1 炭酸カルシウム
 NT1 炭酸コバルト
 NT1 炭酸サマリウム
 NT1 炭酸ジルコニウム
 NT1 炭酸スカンジウム
 NT1 炭酸ストロンチウム
 NT1 炭酸セシウム
 NT1 炭酸セリウム
 NT1 炭酸タリウム
 NT1 炭酸テルビウム
 NT1 炭酸トリウム
 NT1 炭酸ナトリウム
 NT1 炭酸ニッケル
 NT1 炭酸ネオジム
 NT1 炭酸バリウム
 NT1 炭酸ビスマス
 NT1 炭酸プラセオジウム
 NT1 炭酸プルトニウム
 NT1 炭酸ベリリウム
 NT1 炭酸ホルミウム
 NT1 炭酸マグネシウム
 NT1 炭酸マンガン
 NT1 炭酸ユウロピウム
 NT1 炭酸ラジウム
 NT1 炭酸ランタン
 NT1 炭酸リチウム
 NT1 炭酸ルテチウム
 NT1 炭酸ルビジウム
 NT1 炭酸亜鉛
 NT1 炭酸鉛
 NT1 炭酸銀

NT1 炭酸鉄
 NT1 炭酸銅
 RT 酸性炭酸塩
 RT 酸中和容量

炭酸塩岩

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1976-08-04
 重量通常50%以上の炭酸塩を主成分とする岩。CARBONATE MINERALS をも見よ。

*BT1 堆積岩
 NT1 石灰石
 NT2 トラバーチン
 RT 貯留岩

炭酸塩鉱物

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1982-05-12

UF アンダーソン石
 UF シャーパイト
 UF シュレッキングゲル石
 UF ベイリアイト
 UF ラザフォード石
 UF リービジャイト
 UF 棍棒石
 BT1 鉱物
 NT1 あられ石
 NT1 アンケル石
 NT1 ショータイト
 NT1 ディデリカイト
 NT1 トロナ
 NT1 ドーソン石
 NT1 ナホコライト
 NT1 苦灰石
 NT1 菱鉄鉱
 NT1 方解石
 RT ウラン炭酸塩
 RT けつ岩
 RT 炭酸カルシウム
 RT 炭酸セリウム
 RT 炭酸ナトリウム
 RT 炭酸マグネシウム
 RT 炭酸マンガン
 RT 炭酸ランタン
 RT 炭酸鉄

炭酸銀

1996-07-08
 1996年6月から2007年11月まで、
 SILVER COMPOUNDS および
 CARBONATES がこの概念を表現するために
 使用された。

*BT1 銀化合物
 *BT1 炭酸塩

炭酸脱水酵素

*BT1 ヒドロリアーゼ

炭酸鉄

*BT1 炭酸塩
 *BT1 鉄化合物
 RT アンケル石
 RT 炭酸塩鉱物
 RT 菱鉄鉱

炭酸銅

*BT1 炭酸塩
 *BT1 銅化合物

炭酸誘導体

1996-10-23
 UF グアネチジン

BT1 有機化合物
 NT1 イソシアン酸塩
 NT1 イソチオシアネート
 NT1 イソニトリル
 NT1 カルバジド
 NT1 カルバゾン
 NT2 ジチジン
 NT1 カルバミン酸塩
 NT2 ウレタン
 NT2 d e d t c (ジエチルジチオカ
 ルバミン酸化物)
 NT1 グアニジン
 NT2 m i b g (メタヨードベンジル
 グアニジン)
 NT1 シアナミド
 NT1 シアン酸塩
 NT1 セミカルバジド
 NT1 セミカルバゾン
 NT1 チオシアン酸塩
 NT2 チオシアン酸アンモニウム
 NT1 チオ尿素類
 NT2 チオ尿素
 NT2 βアミノエチルイソチオ尿素
 NT1 ホスゲン
 NT1 メチルニトロソ尿素
 NT1 メルカプトエチルグアニジン
 NT1 尿素
 NT1 d p c a (ジフェニルカルバジド
)
 RT 硫化カルボニル

炭塵肺病

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-08
 USE 塵肺症

炭水化物

BT1 有機化合物
 NT1 糖類
 NT2 オリゴ糖
 NT3 ラフィノース
 NT3 二糖類
 NT4 サッカロース
 NT4 セロビオース
 NT4 乳糖
 NT4 麦芽糖
 NT2 多糖類
 NT3 アルギン酸
 NT3 イヌリン
 NT3 キサンタンガム
 NT3 グリコゲン
 NT3 ゴムアカシア
 NT3 セルロース
 NT3 セロファン
 NT3 デキストラン
 NT3 デキストリン
 NT3 でんぷん
 NT3 ニトロセルロース
 NT3 ビスコース
 NT3 ペクチン
 NT3 ヘミセルロース
 NT4 キシラン
 NT3 ムコ多糖
 NT4 キチン
 NT4 コンドロイチン
 NT4 ヒアルロン酸
 NT4 ヘパリン
 NT3 ムコ蛋白
 NT4 ハプトグロビン
 NT4 植物性赤血球凝集素
 NT4 内因子
 NT3 リグニン

NT3 リポ多糖類
 NT3 レーヨン
 NT3 寒天
 NT2 単糖
 NT3 イノシトール類
 NT4 イノシトール
 NT3 エリスリトール
 NT3 ソルビトール
 NT3 ペントース
 NT4 アラビノース
 NT4 キシロース
 NT4 デオキシリボース
 NT4 リブロース
 NT4 リボース
 NT3 六炭糖
 NT4 ガラクトース
 NT4 グルコース
 NT4 ソルボース
 NT4 フルクトース
 NT4 ヘキソサミン
 NT5 グルコサミン
 NT4 マンノース
 NT2 糖タンパク質
 NT3 アビジン
 NT3 黄体形成ホルモン
 NT3 糖蛋白質
 NT4 ラクトフェリン
 NT4 卵白アルブミン
 NT2 糖脂質
 NT3 ガングリオシド
 NT3 セレブロシド

NT1 配糖体
 NT2 ウリジンニリン酸グルコース
 NT2 サボニン
 NT2 ストロファンチン (炭水化物)
 NT2 強心配糖体
 NT3 ジギタリス配糖体
 NT4 ジギトキシン
 NT4 ジゴキシン
 NT3 ストロファンチン (多環式化
 合物)
 NT4 ウワバイン
 RT エノールビルビン酸二リン酸塩
 RT 解糖
 RT 食品

炭素

*BT1 非金属元素
 NT1 カーボンナノチューブ
 NT1 カーボンブラック
 NT1 カルピーン
 NT1 グラフェン
 NT1 ダイヤモンド
 NT1 フラーレン
 NT1 活性炭
 NT1 黒鉛
 NT1 熱分解炭素
 RT カーボンメーター
 RT 脱炭
 RT 炭素繊維

炭素 10

*BT1 β+崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 軽い核
 *BT1 炭素同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

炭素 10 ビーム

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02
*BT1 放射性イオンビーム

炭素 11

*BT1 β+崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 炭素同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

炭素 11 ターゲット

INIS: 1986-04-02; ETDE: 1979-07-24
BT1 ターゲット

炭素 11 ビーム

INIS: 1985-05-15; ETDE: 1985-07-18
*BT1 二次ビーム
*BT1 放射性イオンビーム

炭素 12

*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 炭素同位体
RT 炭素 12 ビーム

炭素 12 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

炭素 12 ビーム

*BT1 イオンビーム
RT 炭素 12

炭素 12 反応

*BT1 重イオン反応

炭素 12 崩壊ラジオアイソトープ

1995-06-29
*BT1 重イオン崩壊放射性同位体
NT1 バリウム 114
RT 炭素 12 崩壊

炭素 12 放出崩壊

INIS: 1995-06-29; ETDE: 1991-05-17
*BT1 重イオン放出崩壊
RT 炭素 12 崩壊ラジオアイソトープ

炭素 13

*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 炭素同位体
RT 炭素 13 ビーム

炭素 13 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

炭素 13 ビーム

*BT1 イオンビーム
RT 炭素 13

炭素 13 反応

*BT1 重イオン反応

炭素 14

UF 放射性炭素年代測定
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核

*BT1 軽い核
*BT1 炭素同位体
*BT1 年寿命放射性同位体
RT 炭素 14 ビーム
RT 炭素 14 化合物
RT 炭素 14 反応
RT 同位体年代測定

炭素 14 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

炭素 14 ビーム

*BT1 放射性イオンビーム
RT 炭素 14

炭素 14 化合物

BT1 炭素化合物
BT1 標識化合物
RT 炭素 14
RT 標識付け

炭素 14 反応

*BT1 重イオン反応
RT 炭素 14

炭素 14 崩壊ラジオアイソトープ

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1988-10-12
*BT1 重イオン崩壊放射性同位体
NT1 ラジウム 222
NT1 ラジウム 223
NT1 ラジウム 224
NT1 ラジウム 226
RT 炭素 14 崩壊

炭素 14 放出崩壊

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1988-10-12
*BT1 重イオン放出崩壊
RT 炭素 14 崩壊ラジオアイソトープ

炭素 15

*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 炭素同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

炭素 16

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 炭素同位体

炭素 16 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1977-05-07
BT1 ターゲット

炭素 16 放出崩壊

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-05-17
*BT1 重イオン放出崩壊

炭素 17

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 炭素同位体

炭素 18

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 炭素同位体

炭素 19

*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 炭素同位体

炭素 20

*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 炭素同位体

炭素 21

2007-01-19
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 炭素同位体

炭素 22

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 炭素同位体

炭素 8

*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 炭素同位体

炭素 9

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β+崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 炭素同位体

炭素イオン

*BT1 イオン

炭素・炭素リアーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-30
酵素番号 4.1.

*BT1 脱離酵素
NT1 アルデヒド・リアーゼ
NT1 アルドラーゼ
NT1 カルボキシ・リアーゼ
NT2 カルボキシラーゼ
NT2 リブローズニリン酸カルボキシラーゼ
NT2 脱炭酸酵素

炭素¹³ 窒素¹⁵ 酸素サイクル

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19
USE c n o サイクル

炭素化合物

NT1 オキシカーバイド
NT1 カーバイド
NT2 アメリカンカーバイド
NT2 インジウムカーバイド
NT2 エルビウムカーバイド
NT2 カドミウムカーバイド
NT2 ガリウムカーバイド
NT2 セレンカーバイド
NT2 ツリウムカーバイド
NT2 テクネチウムカーバイド
NT2 テルビウムカーバイド
NT2 ネプツニウムカーバイド

炭素循環

INIS: 1982-07-22; ETDE: 1979-03-05

- RT カーボンフットプリント (二酸化炭素の占めるスペース)
- RT リブローズニリン酸カルボキシラーゼ
- RT 空気・水相互作用
- RT 光合成
- RT 新陳代謝
- RT 森林減少
- RT 生態系
- RT 生態濃度
- RT 炭素吸収源
- RT 炭素源
- RT 二酸化炭素固定
- RT 無機質循環

炭素星

*BT1 主系列星

炭素繊維

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1975-11-11

- UF 黒鉛繊維
- BT1 繊維類
- RT 黒鉛
- RT 炭素

炭素添加合金

1996-11-13

- BT1 合金
- NT1 アスコロイ鋼
- NT1 アストロロイ
- NT1 オーステナイト
- NT1 ジュリロン
- NT1 ディスカロイ
- NT1 フェライト相
- NT1 マルテンサイト
- NT1 レネイ41
- NT1 レネイ95
- NT1 鋼
- NT2 オーステナイト鋼
- NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 0 - 1
- NT3 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o t i b
- NT3 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o n b v
- NT3 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n b
- NT3 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o n b
- NT3 鋼-c r 1 6 n i 8 m o 2
- NT4 ステンレス鋼-16-8-2
- NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3
- NT4 ステンレス鋼-316
- NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3 - 1
- NT4 ステンレス鋼-3161
- NT4 ステンレス鋼-z c n d 1 7 - 1 3
- NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o n b
- NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 3
- NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 2 t i
- NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i
- NT3 鋼-c r 1 7 n i 7
- NT4 ステンレス鋼-301
- NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 0
- NT4 ステンレス鋼-18-10

- NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 0 t i
- NT4 ステンレス鋼-321
- NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 1
- NT4 鋼-x 6 c r n i 1 8 1 1
- NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b
- NT4 ステンレス鋼-347
- NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b c o
- NT4 ステンレス鋼-348
- NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 2
- NT4 ステンレス鋼-305
- NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 2 t i
- NT3 鋼-c r 1 8 n i 8
- NT4 ステンレス鋼-18-8
- NT3 鋼-c r 1 8 n i 9
- NT4 ステンレス鋼-302
- NT3 鋼-c r 1 8 n i 9 t i
- NT3 鋼-c r 1 9 n i 1 0
- NT4 ステンレス鋼-304
- NT3 鋼-c r 1 9 n i 1 0 - 1
- NT4 ステンレス鋼-3041
- NT3 鋼-c r 2 0 n i 1 1
- NT4 ステンレス鋼-308
- NT3 鋼-c r 2 0 n i 1 1 - 1
- NT4 ステンレス鋼-3081
- NT3 鋼-c r 2 1 m n 9 n i 6
- NT4 ステンレス鋼-21-6-9
- NT3 鋼-c r 2 3 n i 1 4
- NT4 ステンレス鋼-309
- NT4 ステンレス鋼-309s
- NT3 鋼-c r 2 3 n i 1 8
- NT3 鋼-c r 2 5 n i 2 0
- NT4 ステンレス鋼-310
- NT4 合金-h k - 4 0
- NT3 鋼-n i 2 5 c r 2 0
- NT4 ステンレス鋼-20-25
- NT3 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o v a l b
- NT4 合金-a - 2 8 6
- NT2 クロロイ鋼
- NT3 鋼-c r 2 m o
- NT4 鋼-a s t m - a 5 4 2
- NT3 鋼-c r 1 3
- NT4 ステンレス鋼-410
- NT3 鋼-c r 1 6
- NT4 ステンレス鋼-430
- NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 0
- NT4 ステンレス鋼-18-10
- NT3 鋼-c r 5 m o
- NT2 ニッケル鋼
- NT3 s w e e t a l l o y
- NT2 フェライト鋼
- NT3 鋼-c r 9 m o n b v
- NT3 鋼-c r 1 2 m o n i v
- NT3 鋼-c r 1 3 a l
- NT4 ステンレス鋼-405
- NT3 鋼-c r 1 6
- NT4 ステンレス鋼-430
- NT3 鋼-c r 2 5
- NT4 ステンレス鋼-446
- NT3 鋼-c r 9 m o
- NT2 マルテンサイト系鋼
- NT3 マルエーピング鋼
- NT3 鋼-c r 1 6 n i
- NT3 鋼-c r 1 0 m o 2
- NT3 鋼-c r 1 2
- NT4 ステンレス鋼-403
- NT3 鋼-c r 1 2 m o v
- NT4 合金-h t - 9
- NT3 鋼-c r 1 3

- NT4 ステンレス鋼-410
- NT3 鋼-c r 1 7 c u 4 n i 4 n b - 1
- NT4 ステンレス鋼-17-4 p h
- NT3 鋼-c r 1 7 m o
- NT4 ステンレス鋼-440
- NT3 鋼-c r 1 8
- NT2 マンガン鋼
- NT2 鋼-a s t m - a 5 7 2
- NT2 高合金鋼
- NT3 ステンレス鋼
- NT4 クロム鋼
- NT5 クロムモリブデン鋼
- NT6 ニッケルクロムモリブデン鋼
- NT7 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m o 2 t i - 1
- NT7 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o t i b
- NT7 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o n b v
- NT7 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n b
- NT7 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o n b
- NT7 鋼-c r 1 6 n i 8 m o 2
- NT8 ステンレス鋼-16-8-2
- NT7 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2
- NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3
- NT8 ステンレス鋼-316
- NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3 - 1
- NT8 ステンレス鋼-3161
- NT8 ステンレス鋼-z c n d 1 7 - 1 3
- NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o n b
- NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 2 t i
- NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i
- NT7 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o v a l b
- NT8 合金-a - 2 8 6
- NT7 合金-m - 8 1 3
- NT5 ステンレス鋼-406
- NT5 ミッドヴェール
- NT5 鋼-c r 1 6 n i
- NT5 鋼-c r 1 7 n i 4 m o 3
- NT5 鋼-c r 9 m o n b v
- NT5 鋼-c r 1 0 m o 2
- NT5 鋼-c r 1 2
- NT6 ステンレス鋼-403
- NT5 鋼-c r 1 2 m o n i v
- NT5 鋼-c r 1 2 m o v
- NT6 合金-h t - 9
- NT5 鋼-c r 1 3
- NT6 ステンレス鋼-410
- NT5 鋼-c r 1 3 a l
- NT6 ステンレス鋼-405
- NT5 鋼-c r 1 6
- NT6 ステンレス鋼-430
- NT5 鋼-c r 1 7 c u 4 n i 4 n b - 1

- NT6** ステンレス鋼-17-4
 ph
NT5 鋼-cr17mo
NT6 ステンレス鋼-440
NT5 鋼-cr18
NT5 鋼-cr25
NT6 ステンレス鋼-446
NT5 鋼-cr9mo
NT5 磁石鋼-ks
NT4 ステンレス鋼-317
NT4 ステンレス鋼-318
NT4 ステンレス鋼-422
NT4 ステンレス鋼-fv-548
NT4 ステンレス鋼-jbk-75
NT4 ステンレス鋼-m-50
NT4 ニッケルクロム鋼
NT5 エンデューロ
NT5 カーペンター鋼
NT5 ステンレス鋼-17-7p
 h
NT5 ステンレス鋼-303
NT5 ステンレス鋼-329
NT5 ステンレス鋼-ph-15
 -7mo
NT5 チムケン合金
NT5 ニッケルクロムモリブデン
 鋼
NT6 鋼-cr11ni10m
 o2ti-1
NT6 鋼-cr15ni15m
 otib
NT6 鋼-cr16ni13m
 onbv
NT6 鋼-cr16ni15m
 o3nb
NT6 鋼-cr16ni16m
 onb
NT6 鋼-cr16ni8mo
 2
NT7 ステンレス鋼-16-
 8-2
NT6 鋼-cr16ni9mo
 2
NT6 鋼-cr17ni12m
 o3
NT7 ステンレス鋼-316
NT6 鋼-cr17ni12m
 o3-1
NT7 ステンレス鋼-316
 l
NT7 ステンレス鋼-zcn
 d17-13
NT6 鋼-cr17ni12m
 onb
NT6 鋼-cr17ni13m
 o2ti
NT6 鋼-cr17ni13m
 o3ti
NT6 鋼-ni26cr15t
 i2mova1b
NT7 合金-a-286
NT6 合金-m-813
NT5 鋼-cr18ni10-1
NT5 鋼-cr17ni13
NT5 鋼-cr17ni7
NT6 ステンレス鋼-301
NT5 鋼-cr18ni10
NT6 ステンレス鋼-18-1
 0
NT5 鋼-cr18ni10ti
NT6 ステンレス鋼-321
NT5 鋼-cr18ni11
NT6 鋼-x6crni181
 1
NT5 鋼-cr18ni11nb
NT6 ステンレス鋼-347
NT5 鋼-cr18ni11nb
 co
NT6 ステンレス鋼-348
NT5 鋼-cr18ni12
NT6 ステンレス鋼-305
NT5 鋼-cr18ni12ti
NT5 鋼-cr18ni8
NT6 ステンレス鋼-18-8
NT5 鋼-cr18ni9
NT6 ステンレス鋼-302
NT5 鋼-cr18ni9ti
NT5 鋼-cr19ni10
NT6 ステンレス鋼-304
NT5 鋼-cr19ni10-1
NT6 ステンレス鋼-3041
NT5 鋼-cr20ni11
NT6 ステンレス鋼-308
NT5 鋼-cr20ni11-1
NT6 ステンレス鋼-3081
NT5 鋼-cr23ni14
NT6 ステンレス鋼-309
NT6 ステンレス鋼-309s
NT5 鋼-cr23ni18
NT5 鋼-cr25ni20
NT6 ステンレス鋼-310
NT6 合金-hk-40
NT5 鋼-ni25cr20
NT6 ステンレス鋼-20-2
 5
NT5 鋼-ni36cr12ti
 3al-1
NT5 合金-d-9
NT5 durco
NT4 鋼-cr21mn9ni6
NT5 ステンレス鋼-21-6-
 9
NT4 低炭素高合金鋼
NT5 鋼-cr18ni10-1
NT5 鋼-cr11ni10mo
 2ti-1
NT5 鋼-cr17cu4ni4
 nb-1
NT6 ステンレス鋼-17-4
 ph
NT5 鋼-cr17ni12mo
 3-1
NT6 ステンレス鋼-3161
NT6 ステンレス鋼-zcnd
 17-13
NT5 鋼-cr19ni10-1
NT6 ステンレス鋼-3041
NT5 鋼-cr20ni11-1
NT6 ステンレス鋼-3081
NT5 鋼-ni36cr12ti
 3al-1
NT4 sweet alloy
NT2 炭素鋼
NT3 鋼-astm-a105
NT3 鋼-astm-a106
NT3 鋼-astm-a212
NT3 鋼-astm-a285
NT3 鋼-astm-a516
NT3 鋼-astm-a533-b
NT3 鋼-in-787
NT3 鋼-sae-1045
NT2 低合金鋼
NT3 鋼-astm-a350
NT3 鋼-astm-a387
NT3 鋼-astm-a508
NT3 鋼-astm-a533
NT3 鋼-cr2mo
NT4 鋼-astm-a542
NT3 鋼-cr2moninb
NT3 鋼-cr2mov
NT3 鋼-cr2nimov
NT3 鋼-cr5mo
NT3 鋼-cralnimo
NT3 鋼-crmo
NT3 鋼-crmo
NT3 鋼-crni
NT3 鋼-mncumo
NT4 鋼-astm-a537
NT3 鋼-mnmo
NT4 鋼-astm-a302
NT3 鋼-mnimo
NT4 鋼-astm-a533-b
NT3 鋼-mnnimov
NT3 鋼-ni3cr
NT3 鋼-ni3crmo
NT4 鋼-astm-a543
NT3 鋼-ni3crmov
NT3 鋼-ni4cr
NT3 鋼-nicr
NT3 鋼-nicrmo
NT3 鋼-nimocr
NT1 合金-ni60co15cr10al
 6ti5mo3
NT2 合金-in-100
NT1 合金-co43cr20fe18
 ni13w3
NT2 ハーバー
NT1 合金-hs-31
NT1 合金-in-102
NT1 合金-n-10m
NT1 合金-n-9m
NT1 合金-n28t3
NT1 合金-s-816
NT1 合金-v-36
NT1 鑄鉄
RT カーバイド

炭素同位体

1999-07-16

- BT1** 同位体
NT1 炭素10
NT1 炭素11
NT1 炭素12
NT1 炭素13
NT1 炭素14
NT1 炭素15
NT1 炭素16
NT1 炭素17
NT1 炭素18
NT1 炭素19
NT1 炭素20
NT1 炭素21
NT1 炭素22
NT1 炭素8
NT1 炭素9

炭素燃焼

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-10-19

天体物理分野のプロセスに限定。

- BT1** 星の燃焼

RT スター模型
 RT 元素の合成
 RT 恒星
 RT 恒星進化

炭素複合物

BT1 複合体

炭層

INIS: 1991-10-01; ETDE: 1978-05-03

*BT1 石炭鉱床
 RT 斜交層
 RT 水浸入
 RT 地層

炭層メタン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1994-10-20

USE メタン
 USE 石炭鉱床

炭窒化物

1982-01-14

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

BT1 炭素化合物
 BT1 窒素化合物
 RT カーバイド
 RT 窒化物

短いレンズ分光計

USE 磁界レンズ分光計

短期育成

INIS: 1992-02-04; ETDE: 1979-10-23

苗は列状に植えられ、急速初期成長が栽培管理作業によって促進された、農林業システム。

BT1 栽培技術
 RT バイオマス栽培場
 RT 樹木
 RT 農業
 RT 林業

短距離相互作用

USE 相互作用範囲

短縮

RT 収縮
 RT 伸縮継手
 RT 熱膨張
 RT 膨張

短波放射

UF 高・周波放射
 UF 高周波放射
 UF hf 放射
 *BT1 電波放射

短壁式採炭法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07

*BT1 坑内採掘
 RT 石炭鉱業

短絡

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1976-12-16

USE 電気事故

端効果

1982-11-29

UF 端損失
 RT 磁場
 RT 電磁レンズ
 RT 壁面効果

RT m h d (電磁流体) 発電機

端損失

INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-06-13

USE 端効果

胆管

USE 胆汁管

胆汁

1996-10-22

*BT1 体液
 RT ビリルビン
 RT 胆汁管
 RT 胆汁酸

胆汁管

UF 胆管
 UF 胆石
 UF 胆嚢
 BT1 消化器系
 RT グルクロニド抱合体
 RT グルタチオン抱合体
 RT 肝臓
 RT 胆汁

胆汁酸

*BT1 カルボン酸
 *BT1 ステロール
 NT1 コール酸
 RT 胆汁

胆石

USE 結石
 USE 胆汁管

胆嚢

USE 胆汁管

鍛接

UF ロール溶接
 *BT1 溶接

鍛造

*BT1 材料加工
 RT スウェージング
 RT ダイス
 RT プレス
 RT 圧縮成型
 RT 熱間加工
 RT 冷間加工

弾性

UF 弾性の特性
 BT1 機械的性質
 NT1 光弾性
 NT1 熱弾性
 RT ひずみ
 RT フックの法則
 RT ポアソン比
 RT ヤング率
 RT 形状記憶効果
 RT 変形

弾性の特性

USE 弾性

弾性散乱

BT1 散乱
 NT1 ウィグナー散乱
 NT1 クーロン散乱
 NT1 コンプトン効果
 NT1 パーバ散乱
 NT1 ポテンシャル散乱

NT1 メルレル散乱
 NT1 モット散乱
 NT1 ラザフォード散乱
 RT スキルムポテンシヤル
 RT ゼロ範囲近似
 RT プレア模型
 RT ラムザウアー効果
 RT ローゼンブルースの公式
 RT 干渉性散乱
 RT 散漫散乱
 RT 準弾性散乱

弾道ミサイル防衛

INIS: 1994-09-08; ETDE: 1984-11-29

UF 戦略防衛構想
 BT1 国防
 RT エネルギー指向型兵器
 RT 宇宙兵器
 RT 核兵器
 RT 国家安全保障

弾薬

INIS: 1999-03-02; ETDE: 1976-04-19

RT ミサイル
 RT ロケット
 RT 軍用設備
 RT 銃
 RT 爆薬
 RT 兵器

弾力性 (経済)

INIS: 2000-05-02; ETDE: 1980-08-25

USE 経済弾力性

断食

UF 飢餓
 RT 食餌
 RT 新陳代謝
 RT 生物学的ストレス

断層

隣接する岩の表面が差動的に変位する面に沿った岩の中の破砕面。

UF 断層 (地質)
 *BT1 地質的破砕面
 RT 地形学
 RT 地溝帯
 RT 地質学
 RT 地質学的裂け目
 RT 地震
 RT 地震学

断層撮影法

ソース、オブジェクト、フィルムという3つの成分のうちの2つの動きが特徴のX線写真技術で、他のすべての面の画像がぼやけていても、オブジェクトの一つの面の鮮明な画像が登録される。

UF ラミノグラフィ
 BT1 診断技術
 NT1 コンピュータ断層撮影法
 NT2 光子コンピュータ断層撮影法
 NT2 放射型コンピュータ断層撮影法
 NT3 単光子放射型コンピュータ断層撮影法
 NT3 陽電子コンピュータ断層撮影法
 NT3 e c a t (放射型コンピュータ体軸断層撮影法) 走査
 NT2 陽子コンピュータ断層撮影法

- NT2** cat (コンピューター x 線体軸断層撮影) 走査
NT1 コンプトン散乱断層 x 線撮影
NT1 斜入射線断層 x 線撮影
 RT コリメーター
 RT 工業用 x 線撮影法
 RT 集束
 RT 生体医学 x 線撮影法
 RT 放射性同位体スキャンニング

断層 (地質)

INIS: 1975-11-07; ETDE: 2002-06-13
 USE 断層

断熱ガラス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
 SEE 三層ガラス板
 SEE 複層ガラス

断熱の表面イオン化

ETDE: 1978-03-08
 UF 断熱表面イオン化
 BT1 断熱過程
 *BT1 表面電離

断熱圧縮加熱

*BT1 プラズマ加熱

断熱過程

UF 過程 (断熱)
 NT1 断熱の表面イオン化
 RT 等エントロピー過程
 RT 等温過程
 RT 熱力学

断熱改質プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
 USE 自己熱改質プロセス

断熱環状圧縮機

USE atc 装置 (断熱環状圧縮機)

断熱近似

*BT1 近似
 RT ボルン・オープンハイマー近似
 RT 散乱
 RT 透熱近似
 RT 量子力学

断熱消磁

UF 磁気冷却
 UF 消磁 (断熱)
 BT1 消磁
 RT 磁性
 RT 低温学

断熱表面イオン化

ETDE: 1978-03-08
 USE 断熱の表面イオン化

断熱不変性

RT 不変性原理
 RT 量子力学

断片 (降下)

USE 放射性降下物

断片 (崩壊)

USE 崩壊

断片 (粒子)

USE 粒子

断面積

適切な場合はいつでも。下記のさらに固有なディスクリプタを見よ。

- NT1** 群定数
NT1 積分断面積
NT1 全断面図
NT1 微分断面積
NT2 励起関数
 RT バイエルズ方法
 RT プライト・ウィグナー公式
 RT マルチレベル分析
 RT ローゼンブルースの公式
 RT 陰影効果
 RT 核反応
 RT 巨大共鳴
 RT 巨大共鳴模型
 RT 四元運動量移行
 RT 詳細釣り合いの原理
 RT 相反作用の定理
 RT 中間共鳴
 RT 中間構造
 RT 伝達行列法
 RT 平均自由行程
 RT c i n d a

断裂型貯留層

INIS: 1992-04-29; ETDE: 1977-08-24
 UF フラクチャー層
 UF 亀裂層
 BT1 地質構造
 RT 地質学的裂け目
 RT 貯留岩

断裂点モデル

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1985-05-07
 断裂点における自由度の集合の中で統計的平衡の仮定に基づいた核分裂の静的モデル。
 *BT1 原子核模型
 RT 核分裂

暖房負荷

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-30
 RT エンタルピー
 RT ヒートゲイン
 RT 空調
 RT 建物負荷・太陽熱収集器比率
 RT 太陽熱率
 RT 太陽放射加熱
 RT 熱
 RT 冷房負荷

暖房油

INIS: 1992-01-09; ETDE: 1976-03-11
 UF バーナー重油
 UF ヒーター油
 UF ファーネス油
 UF 留出燃料
 UF 留出燃料油
 UF n o. 2 重油
 *BT1 燃料油
 RT 液化石油ガス

暖炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
 RT 煙突
 RT 室内暖房

男性

BT1 オス
 *BT1 ヒト

RT 成人

男性ホルモン

1996-10-23
 UF ダイアナボル (メタンドロステロン)
 *BT1 アンドロスタン
 *BT1 ステロイドホルモン
NT1 アンドロステロン
NT1 アンドロステンジオン
NT1 テストステロン
NT1 ヒドロオキシアンドロステノン
 RT コルチコステロイド
 RT 黄体形成ホルモン
 RT 去勢
 RT 抗アンドロゲン薬
 RT 精巢
 RT 同化作用
 RT 尿ケトステロイド
 RT 副腎
 RT 副腎ホルモン

値

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
 1991 年 12 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
 SEE データ
 SEE 経済学
 SEE 社会経済的要因
 SEE 費用

知事

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
 USE 州職員

知識ベース

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1985-09-24
 事実、仮定、信念、および経験則。診断、解釈、問題の解決策のような望ましい結果を達成するためにデータベースを利用する。
 RT エキスパートシステム
 RT プログラミング
 RT 人工知能
 RT 知識管理

知識管理

2005-10-27
 知識を特定、収集、維持、共有し、新たな知の創造を可能にするように統合された体系的なアプローチ。
 BT1 管理
NT1 知識保存
 RT 情報システム
 RT 情報検索
 RT 情報配信
 RT 知識ベース

知識伝達

INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-06-13
 USE 技術移転

知識保存

2005-10-27
 *BT1 知識管理
 RT ドキュメンテーション

地衣類

*BT1 真菌類
 *BT1 藻類

地域協力

INIS: 1996-05-06; ETDE: 1978-04-06

- BT1 協力
- RT エネルギー政策
- RT 意思決定
- RT 管理
- RT 計画
- RT 州政府
- RT 政策
- RT 地域分析
- RT 地方自治体
- RT 土地利用

地域社会

1992-03-17

1977年9月から1997年3月まで、
PLANNED COMMUNITIES は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- SF 計画共同体
- RT 家庭部門
- RT 社会経済的要因
- RT 人口
- RT i c e s プログラム

地域暖房

- BT1 加熱
- NT1 太陽熱地域暖房
- NT1 地熱地域暖房
- RT コジェネレーション (cogeneration)
- RT スローボーク・w n r e 炉
- RT ヒートアイランド
- RT ボイラー
- RT 加熱系統
- RT 火力発電所
- RT 室内暖房
- RT 集中暖房プラント
- RT 水蒸気
- RT 水蒸気発生プラント
- RT 地熱暖房システム
- RT 伝熱
- RT 熱貫流総合コミュニティエネルギーシステム
- RT 熱水
- RT 熱分配システム
- RT 廃熱
- RT 複合目的発電所

地域分析

地域と、その経済的、生態学的、社会的影響の特性を評価。

- RT 環境
- RT 経済学
- RT 経済分析
- RT 産業連関分析
- RT 社会学
- RT 人口
- RT 水利用
- RT 生態学
- RT 地域協力
- RT 地形学
- RT 地質学
- RT 土地利用
- RT 放射性降下物

地域冷房

INIS: 1993-01-15; ETDE: 1975-11-11

- BT1 冷却
- RT 集中暖房プラント

地下

1976年11月から1997年3月まで、
UNDERGROUND SPACE は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- SF 地下環境
- SF 地下空間
- BT1 準位
- RT 帯水層
- RT 地下水
- RT 地下貯蔵
- RT 土

地下ガス化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03

- USE 原位置ガス化

地下ペネトレータ

開削、掘削、トンネル用の岩溶融装置。

- *BT1 ドリル
- *BT1 地中貫通型爆弾
- RT トンネル
- RT ボーリング孔
- RT 加熱
- RT 掘削
- RT 材料穴あけ
- RT 削岩
- RT 融解

地下温度勾配

1993-06-07

地球深部の温度の増加率。

- BT1 温度勾配

地下環境

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-06-21

1992年8月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

- SEE 地下

地下空間

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17

1997年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

- SEE 空洞
- SEE 地下
- SEE 地下施設

地下建築物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19

- USE 覆土式建築物

地下原子力発電所

UF 地下式原釜

*BT1 原子力発電所

- BT1 地下施設
- RT 原子炉立地
- RT 動力炉

地下構造

1999-10-15

- RT シェルター
- RT トンネル
- RT 地下施設
- RT 地下貯蔵
- RT 覆土式建築物
- RT 放射性降下物避難地下壕
- RT 民間防衛

地下施設

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1982-05-12

1976年11月から1997年3月まで、
UNDERGROUND SPACE

- UF 施設 (地下)

SF 地下空間

NT1 トンネル

NT2 採掘道路

NT1 ヘイデス地下研究施設 (ベルギー)

NT1 鉱山

NT2 アッセ岩塩鉱山

NT2 ウラン鉱山

NT3 オサムウツミ鉱山

NT3 オリピックダム鉱山

NT3 キーレイク鉱山

NT3 クラフレイク鉱山

NT3 スタンレイ鉱山

NT3 ビーバーロッジ鉱山

NT3 メアリキャサリーン鉱山

NT3 ラムジャングル鉱山

NT2 コンラッド鉱石鉱山

NT2 炭鉱

NT1 地下原子力発電所

NT1 w i p p (廃棄物隔離パイロットプラント)

RT エネルギー施設

RT サドベリーニュートリノ天文台

RT 原子力施設

RT 地下構造

RT 地下貯蔵

RT 地中処分

RT 放射性降下物避難地下壕

地下式原釜

- USE 地下原子力発電所

地下室

INIS: 1992-08-25; ETDE: 1984-07-20

地上のレベルより全体的あるいは部分的に下にある建物の部分。

UF 地下貯蔵庫

RT 基礎

RT 建物

RT 床

地下水

1975年1月から1997年3月まで、
METEORIC WATER は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF 天水

*BT1 水

NT1 間隙水

NT1 岩漿水

RT アーテジアン盆地

RT 液体廃棄物

RT 液体排出

RT 沖積鉱床

RT 間歇泉

RT 岩石・流体相互作用

RT 浸出液

RT 水位降下

RT 水資源

RT 水浸入

RT 水文学

RT 泉

RT 帯水層

RT 大気降下物

RT 地下

RT 地下水面

RT 地下水涵養

RT 地表水

RT 土

RT 土質力学

RT 透水係数

RT 難透水層

RT 粘土
RT 放射性核種移動
RT 油層圧

地下水排出

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
USE 液体排出

地下水埋蔵

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31
USE 帯水層

地下水水面

INIS: 1987-12-03; ETDE: 1980-03-04
RT 水文学
RT 帯水層
RT 地下水

地下水涵養

INIS: 1995-04-13; ETDE: 1995-05-09
飽和領域への移行に関する水の吸着と添加に関するプロセス。
SF 復水工法
RT 地下水

地下貯蔵

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-11-17
BT1 貯蔵
RT エネルギー蓄積
RT 空洞
RT 鉱床
RT 戦略的石油備蓄
RT 地下
RT 地下構造
RT 地下施設
RT 廃棄物貯蔵
RT 米国海軍石油備蓄

地下貯蔵庫

INIS: 1992-08-25; ETDE: 1984-08-06
USE 地下室

地下熱分配システム

INIS: 2000-05-04; ETDE: 1976-05-17
USE 熱分配システム

地下爆発

1996-07-23
下記のUFに記されたものはETDEの有効なディスクリプタであった。
UF アルメントロ実験
UF エセックスiプロジェクト
UF エメリー作戦
UF カーベットバッグ実験
UF カニキン実験
UF カラバッシュ実験
UF グリーリー実験
UF ジョーラム実験
UF スクーナー実験
UF スコッチ実験
UF ダイニングカー実験
UF タイボ実験
UF ハーフビーク実験
UF バインベリ実験
UF バウライン作戦
UF ハスキーエース実験
UF ハッチ実験
UF パランキン実験
UF ハンドカー実験
UF ハンドレー実験
UF ピンストライプ実験
UF フォートレス実験
UF フュージリア作戦

UF フリントロック作戦
UF フルクラム作戦
UF ベンハム実験
UF ボックスカー実験
UF ポートマントー実験
UF マーベル実験
UF マイティエビック実験
UF ミニアータ実験
UF ミルロウ実験
UF ラティール実験
UF ルリゾン実験
UF レッドマッド実験
UF a g r i n i 実験
BT1 爆発
NT1 アーバー作戦
NT1 ウェットストーン作戦
NT1 クロスタイ作戦
NT2 ガスバギー計画 (イベント)
NT1 グロメット作戦
NT1 サンビーム作戦
NT1 トグル作戦
NT2 リオブランコ実験
NT1 ヌガ作戦
NT1 マンドレル作戦
NT1 ラッチキー作戦
NT1 地中爆発
RT アップショット作戦
RT アンヴィル作戦
RT ヴェラ作戦
RT クレーター
RT クレーター爆発
RT サンダーバード作戦
RT ブラウシェア作戦
RT プラエトリアン作戦
RT ベッドロック作戦
RT レイリー波
RT 煙突
RT 化学爆発
RT 核爆発
RT 核爆発探知
RT 空洞
RT 原位置処理
RT 原子力掘削
RT 坑内採掘
RT 国内検出
RT 採鉱
RT 水中爆発
RT 耐震効果
RT 地滑り
RT 地震学
RT 地震計
RT 地震波
RT 地震波検出
RT 地震p波
RT 地震s波
RT 地動
RT 爆破刺激
RT 爆発性破砕

地化学探査

SF 調査
BT1 地質調査
RT 海洋測量
RT 浸透地域
RT 探鉱
RT 探鉱
RT 地球化学
RT 地質学
RT 地上校正
RT 地熱エネルギー探査

地核

1988-02-02
UF 核(地球)
RT 地殻
RT 地球
RT 地球マントル

地殻

1997年3月まで、MOHOLE PROJECTはETDEの有効なディスクリプタであった。
SF モホール計画
NT1 海洋性地殻
NT1 大陸地殻
プレートテクトニクス
RT 火山
RT 海洋底
RT 海洋底拡大
RT 自然発生
RT 地核
RT 地球
RT 地球マントル
RT 地形学
RT 地質学
RT 地熱エネルギー
RT 土質力学
RT 粒子再懸濁

地殻情報システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11
USE m w d (掘削時測定) システム

地滑り

1980-09-12
RT 雨
RT 採鉱
RT 斜面安定性
RT 耐震効果
RT 地下爆発
RT 地震
RT 地動
RT 爆風効果

地球

1999-04-28
SF 世界
BT1 惑星
NT1 南半球
NT1 北半球
RT 海洋学
RT 海洋性地殻
RT 大陸地殻
RT 地核
RT 地殻
RT 地球マントル
RT 地球大気
RT 地球物理学
RT 地形
RT 地質学
RT 地理学

地球コロナ

RT 太陽風
RT 地球大気
RT 惑星間空間

地球マントル

1985-12-10
地球の地殻の内側で、地核の外側にある中間層。
SF モホール計画

RT 地核
RT 地殻
RT 地球
RT 被覆岩

地球温暖化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-05-17
USE 温室効果

地球温度

INIS: 1993-07-06; ETDE: 2002-06-13
USE 外界温度

地球化学

1999-05-04
BT1 化学
NT1 生物地球化学
RT 酸中和容量
RT 自然発生
RT 石炭化
RT 地化学探査
RT 地質温度測定
RT 地質学
RT 有機物
RT 立地特性調査

地球気圧測定法

INIS: 2000-01-20; ETDE: 1977-12-22
岩石または鉱物が形成された圧力条件下での直接的または間接的な測定のための方法。
RT 圧力測定
RT 岩石
RT 鉱物

地球規模の側面

UF グローバルリスク
SF 世界
RT グローバリゼーション
RT 汚染
RT 地球大気
RT 廃棄物処分
RT 放射性降下物
RT 放射能汚染

地球規模気候変動

INIS: 1992-01-08; ETDE: 1991-10-28
USE 気候変化

地球磁気圏

INIS: 1999-04-28; ETDE: 1979-10-03
UF 磁気圏 (地球)
BT1 地球大気
NT1 プラズマシート
NT1 プラズマ圏
NT1 プラズマ圏界面
NT1 磁気圏尾
RT 極カスプ
RT 国際磁気圏研究
RT 磁気あらし
RT 磁気圏界面
RT 磁気鞘
RT 損失コーン
RT 地球磁場
RT 放射線帯
RT 惑星磁気圏

地球磁場

BT1 磁場
RT しきい剛性
RT 傾斜角
RT 古地磁気学
RT 国際磁気圏研究

RT 磁気圏尾
RT 磁気鞘
RT 地球磁気圏
RT 地球物理学
RT 地磁気共役
RT 地磁気座標
RT 地磁気赤道

地球生物群集

USE 生態系

地球大気

NT1 外気圏
NT1 成層圏
NT1 対流圏
NT2 圏界面
NT1 地球磁気圏
NT2 プラズマシート
NT2 プラズマ圏
NT2 プラズマ圏界面
NT2 磁気圏尾
NT1 中間圏
NT1 電離層
NT2 d領域
NT2 c領域
NT2 e領域
NT3 スボラディック e層
NT2 f領域
NT3 スプレッド f
NT3 f 1層
NT3 f 2層

NT1 熱圏
RT 温室効果
RT 環境
RT 気象学
RT 逆転層
RT 空気
RT 残留半減期
RT 大気圧
RT 大気圏内核実験
RT 大気光
RT 大気降下物
RT 大気循環
RT 地球
RT 地球コロナ
RT 地球規模の側面
RT 地表空気
RT 放射性降下物
RT 放射能雲

地球年代学

USE 年代推定

地球物理学

2000-01-24
UF ニュートリノ地球物理学
BT1 物理学
RT 国際地球観測年
RT 測深
RT 地球
RT 地球磁場
RT 地形学
RT 地質学
RT 地中ニュートリノ (geoneutrinos)
RT 物理探査

地形

RT 峡谷
RT 地球
RT 地図
RT 複雑地勢

RT 立地特性調査

地形学

1997-06-19

地球の表面の土地と海底起伏の特徴を扱う科学で、記述的側面では地文学の原理を使用し、説明的側面では動力地質学や構造地質学の原理を使用して、それらの歴史的な解釈を求める科学。

UF 地勢
BT1 地質学
RT 海洋底
RT 層序学
RT 断層
RT 地域分析
RT 地殻
RT 地球物理学
RT 立地特性調査

地溝帯

INIS: 1992-06-16; ETDE: 1975-09-11
1992年6月まで、GEOLOGIC FAULTSがこの概念を表現するために使用された。

UF 帯 (地溝)
BT1 地質構造
RT リオ・グランデ裂け目
RT 断層

地史

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-08-07
RT 更新世
RT 始新世
RT 鮮新世
RT 地質モデル
RT 地質学
RT 地質構造
RT 地質時代
RT 中新世

地磁気共役

UF 共役点
RT 地球磁場

地磁気硬度遮断

USE しきい剛性

地磁気座標

BT1 座標
RT 地球磁場

地磁気赤道

RT 赤道
RT 地球磁場

地磁気地電流調査

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1976-04-19
地球の自然な電場と磁場の測定。
*BT1 電磁探査

地磁気微脈動

USE 脈動

地磁気嵐

USE 磁気あらし

地質トラップ

INIS: 2000-01-21; ETDE: 1978-01-23
他の流体に浮いている流体を閉じ込めることができる岩の形状。
RT 石油鉱床
RT 天然ガス鉱床

地質モデル

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-02-14

- RT 地史
- RT 地質構造

地質温度計

2000-05-24

鉱物や鉱物組み合わせは、その組成、構造、または含有物は、特定の条件の圧力と組成下で既知の熱的制限内に固定されており、したがって、その存在は外側の岩の形成温度の限度または範囲を示している。

- *BT1 温度計
- RT 温度測定
- RT 地質温度測定

地質温度測定

2000-01-20

地質学的プロセスが発生している時、または過去に発生した時に、最高、最低、または実際の温度の直接又は間接的な方法による測定または推定。

- UF 地質学温度測定学
- RT 温度測定
- RT 地球化学
- RT 地質温度計

地質学

1996-07-18

- NT1 岩石学
- NT2 岩石生成
- NT2 肉眼岩石学
- NT1 記載岩石学
- NT1 石油地質学
- NT1 層序学
- NT1 地形学
- NT1 土木地質学
- RT 火山
- RT 岩盤力学
- RT 断層
- RT 地域分析
- RT 地化学探査
- RT 地殻
- RT 地球
- RT 地球化学
- RT 地球物理学
- RT 地史
- RT 地質学的裂け目
- RT 地質構造
- RT 地熱エネルギー
- RT 物理探査
- RT 変成作用
- RT 立地特性調査

地質学ナチュラルアナログ

INIS: 1993-09-17; ETDE: 1993-11-08

- USE ナチュラルアナログ

地質学温度測定学

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31

- USE 地質温度測定

地質学構成

INIS: 1996-01-25; ETDE: 1978-07-05

- UF ボーム粘土形成
- NT1 グリーンリバー層
- NT2 マホガニーゾーン
- NT2 ユインタ構造
- NT1 チャタヌーガ累層
- NT1 ワサッチ層
- RT ナチュラルアナログ

- RT ボーム粘土
- RT 地質構造
- RT 油層圧
- RT 油層障害

地質学的圧力変則

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30

- RT 異常高圧貯留層

地質学的調査

2000-01-21

- USE 地質調査

地質学的裂け目

1985-12-10

- UF 弧会合部
- BT1 地質構造
- RT 亀裂
- RT 断層
- RT 断裂型貯留層
- RT 地質学
- RT 地質的破砕面
- RT 洞穴
- RT 破損

地質区

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-04

- SEE スネークリバープレーン

地質工学

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08

- USE 土質地質学

地質構造

1975-11-07

1980年12月から1997年2月まで、DIKESはETDEの有効なディスクリプタであった。1984年12月から1997年3月まで、LINEAMENTSはETDEの有効なディスクリプタであった。

- UF 岩脈
- UF 線状構造線
- NT1 リーフ
- NT2 サンゴ礁
- NT1 堆積盆地
- NT2 アパラチア山脈盆地
- NT3 チャタヌーガ累層
- NT2 ウィリントン盆地
- NT1 断裂型貯留層
- NT1 地溝帯
- NT1 地質学的裂け目
- NT1 地質的破砕面
- NT2 断層
- NT1 地層
- NT2 基盤岩
- NT2 斜交層
- NT2 帽子岩
- NT1 背斜
- NT1 非固結岩
- RT ナチュラルアナログ
- RT 水浸入
- RT 層序学
- RT 地史
- RT 地質モデル
- RT 地質学
- RT 地質学構成
- RT 地震学
- RT 地震探査
- RT 中部大西洋海嶺

地質時代

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19

- NT1 古生代

- NT2 オルドビス紀
- NT2 カンブリア紀
- NT2 シルル紀
- NT2 デボン紀
- NT2 石炭紀
- NT2 二疊紀
- NT1 新生代
- NT2 第三紀
- NT3 始新世
- NT3 鮮新世
- NT3 中新世
- NT2 第四期
- NT3 更新世
- NT1 先カンブリア紀
- NT1 中生代
- NT2 ジュラ紀
- NT2 三疊紀
- NT2 白亜紀
- RT 古地磁気学
- RT 地史
- RT 年代推定

地質調査

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1977-01-31

- UF 地質学的調査
- SF 調査
- NT1 地化学探査
- NT1 物理探査
- NT2 温度調査
- NT2 磁気測量
- NT2 重力測量
- NT2 赤外線探査
- NT2 測地測量
- NT2 地震探査
- NT2 電気探査
- NT3 自然電位探査
- NT3 地電流探査
- NT3 電磁探査
- NT4 地磁気地電流調査
- NT3 比抵抗探査
- NT2 放射分析探査
- RT 空間予測法
- RT 静止衛星
- RT 静止気象衛星
- RT 探鉱
- RT 探鉱
- RT 地熱エネルギー探査
- RT 地理情報システム
- RT 立地特性調査

地質的破砕面

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1984-08-06

ずれがあるか否かにかかわらず、圧力による力学的破損に起因する岩の断線。

- BT1 地質構造
- NT1 断層
- RT 亀裂
- RT 地質学的裂け目
- RT 破損

地質統計学

INIS: 2000-03-27; ETDE: 1993-07-07

- SEE 空間予測法

地上バックグラウンド

- USE バックグラウンド放射線

地上較正

1996-04-18

リモートセンシングで観測されるデータの解釈を助ける地表の特異性に関するデータ。1980年4月から1996年3月まで、

GROUND TRUTH が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
 UF グラウンドトゥルス
 RT データ解析
 RT 遠隔探査
 RT 地化学探査
 RT 物理探査

地上基準点

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
 USE 地層圧制御

地上実験エンジン試験

2000-04-12
 USE x e プライム炉

地上実験エンジン試験-2

2000-04-12
 USE x e - 2 号炉

地上放出

気体廃棄物の地上レベルでの放出。
 *BT1 廃棄物処分
 RT 気体廃棄物
 RT 放射性廃棄物処分
 RT 野積み処分

地震

1978 年 6 月から 1996 年 3 月まで、EARTHQUAKE MAGNITUDE は E T D E の有効なディスクリプタであった。
 UF ベニオフ帯
 UF マグニチュード
 UF 震源
 BT1 震動事象
 NT1 微小地震
 RT レイリー波
 RT 異常な自然災害
 RT 衝撃波
 RT 震央
 RT 震源地
 RT 前震
 RT 前兆
 RT 測地測量
 RT 耐震効果
 RT 断層
 RT 地滑り
 RT 地震学
 RT 地震活動度
 RT 地震計
 RT 地震波
 RT 地震表面波
 RT 地震 p 波
 RT 地震 s 波
 RT 地動
 RT 地盤・構造物相互作用
 RT 津波
 RT 免震設計
 RT 余震

地震学

自然の地震波と人工的に生成された地震波信号の両方を利用した地震の研究、拡大して言えば、地球内部の構造の研究。
 1979 年 9 月から 1997 年 2 月まで、DISPLACEMENT RATES は E T D E の有効なディスクリプタであった。
 SF 置換速度
 RT ヴェラ作戦
 RT 衝撃波
 RT 断層
 RT 地下爆発

RT 地質構造
 RT 地震
 RT 地震波
 RT 地動

地震活動度

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1978-07-05
 地震の頻度の尺度。1994 年 6 月まで、EARTHQUAKES がこの概念を表現するために使用された。
 RT リスク評価
 RT 地震
 RT 沈み込み帯

地震計

BT1 測定器
 RT 音響測定
 RT 地下爆発
 RT 地震
 RT 地震検出器
 RT 地震波
 RT 地震波検出
 RT 地動
 RT 超遠距離地震検出装置

地震検出器

INIS: 1992-09-01; ETDE: 1976-09-14
 UF 受振器
 BT1 測定器
 RT 地震計
 RT 地震探査
 RT 地震波
 RT 地震波検出
 RT 地動
 RT 超遠距離地震検出装置

地震源

INIS: 1999-03-08; ETDE: 1976-09-14
 地震波パルスを発生させる。
 RT 音検層
 RT 音波
 RT 地震探査
 RT 地震波
 RT 超遠距離地震検出装置

地震探査

1975-11-07
 地球弾性波の発生、反射、屈折、検出、および分析を使用する物理探査の方法。
 *BT1 物理探査
 RT 音響測定
 RT 磁気測量
 RT 地質構造
 RT 地震検出器
 RT 地震源
 RT 地熱エネルギー探査
 RT 超遠距離地震検出装置

地震波

地表もしくは地下の、物理的かく乱によって生成される振動や微震。
 NT1 地震表面波
 NT1 地震 p 波
 NT1 地震 s 波
 RT レイリー波
 RT 震動事象
 RT 耐震効果
 RT 地下爆発
 RT 地震
 RT 地震学
 RT 地震計

RT 地震検出器
 RT 地震源
 RT 地震波検出
 RT 地動
 RT 地面振動
 RT 津波

地震波検出

UF 検出 (地震)
 BT1 検出
 NT1 国内検出
 RT ヴェラ作戦
 RT レイリー波
 RT 核爆発探知
 RT 地下爆発
 RT 地震計
 RT 地震検出器
 RT 地震波
 RT 地震 p 波
 RT 地震 s 波
 RT 地面振動
 RT 超遠距離地震検出装置

地震表面波

INIS: 1999-09-17; ETDE: 1978-07-05
 地表を、もしくは地表面に平行に伝わる地震波。1978 年 7 月から 1997 年 3 月まで、LOVE WAVES は E T D E の有効なディスクリプタであった。
 UF ラブ波
 UF 表面波 (地震)
 UF l 波
 BT1 地震波
 RT レイリー波
 RT 地震

地震 P 波

UF 実体波 p (地震)
 UF p 波 (地震)
 BT1 地震波
 RT 地下爆発
 RT 地震
 RT 地震波検出

地震 S 波

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1976-11-17
 UF 実体波 s (地震)
 UF 剪断波
 UF s 波 (地震)
 BT1 地震波
 RT 地下爆発
 RT 地震
 RT 地震波検出

地図

RT ダイアグラム
 RT 写像
 RT 地形

地勢

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
 USE 地形学

地層

1975-12-09
 BT1 地質構造
 NT1 基盤岩
 NT1 斜交層
 NT1 帽子岩
 RT チャタヌーガ累層
 RT 岩石
 RT 成層

- RT 層序学
- RT 炭層
- RT 地層変位

地層圧

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-09-11

- USE 油層圧

地層圧制御

INIS: 1993-02-16; ETDE: 1978-05-03

地質地層の動きを制御するためにとられた措置。

- UF 地上基準点
- RT ルーフボルト
- RT 陥没
- RT 岩盤力学
- RT 詰め込み
- RT 斜面安定性
- RT 地層変位

地層傾斜計検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24

- UF 傾斜検層
- BT1 坑井検層

地層処分

1982-12-06

例えばトレンチ内の、地表近くの廃棄物処分。

- UF 浅地層処分
- UF 浅地中処分
- UF 土壌施用
- SF 廃棄物埋設
- *BT1 廃棄物処分
- RT 衛生埋立地
- RT 液体廃棄物
- RT 下水汚泥
- RT 固体廃棄物
- RT 地中処分
- RT 放射性廃棄物

地層水

INIS: 1994-08-26; ETDE: 1976-11-17

- USE 間隙水

地層変位

INIS: 1992-08-28; ETDE: 1978-05-03

- RT 陥没
- RT 岩盤力学
- RT 坑内採掘
- RT 地層
- RT 地層圧制御
- RT 地動
- RT 地盤隆起
- RT 落盤

地帯区分

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06

- USE 土地利用

地中ニュートリノ (geo neutrinos)

2016-12-12

- USE 地中ニュートリノ (geoneutrinos)

地中ニュートリノ (GEONEUTRINOS)

2016-12-12

地中における自然放射性ベータアイソトープ崩壊で放出されるニュートリノ。

- UF ニュートリノ地球物理学
- UF 地中ニュートリノ (geo neutrinos)
- *BT1 ニュートリノ

- RT 地球物理学

地中海

- *BT1 海
- NT1 アドリア海
- NT1 エーゲ海
- RT キプロス共和国
- RT マルタ共和国

地中海ミバエ

ETDE: 2000-08-10

- USE ミバエ科セラティティス属チチュウカイミバエ

地中貫通型爆弾

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-28

- BT1 ペネトレーター
- NT1 地下ペネレータ
- RT 発射体

地中処分

地中深い廃棄物処分。

- SF 廃棄物埋設
- *BT1 廃棄物処分
- RT アッセ岩塩鉱山
- RT オパリナスクレイ (オパール質粘土)
- RT ガス
- RT グランドカバー
- RT コンラッド鉱石鉱山
- RT ゴールレーベン塩ドーム
- RT ボーム粘土
- RT モールスレーベン岩塩採掘坑
- RT 塩分付着
- RT 再注入
- RT 処分井戸
- RT 地下施設
- RT 地層処分
- RT 透水係数
- RT 放射性廃棄物処分
- RT 埋戻し
- RT 立坑掘削

地中送電

1993-03-18

- BT1 送電
- RT 電力系統

地中熱源ヒートポンプ

INIS: 2000-05-02; ETDE: 1980-01-24

- BT1 ヒートポンプ
- RT 空調
- RT 室内暖房
- RT 太陽熱利用ヒートポンプ

地中熱利用空調

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30

- BT1 空調
- RT 地熱利用冷凍

地中爆発

1996-07-16

- UF ボ克蘭実験
- UF モニーク実験
- UF ワゴンホイール実験
- *BT1 地下爆発
- RT アンヴィル作戦
- RT ウェットストーン作戦
- RT クロスタイ作戦
- RT グロメット作戦
- RT サンビーム作戦
- RT トグル作戦

- RT ヌガ作戦
- RT プラエトリアン作戦
- RT ベッドロック作戦
- RT マンドレル作戦
- RT ラッチキー作戦
- RT 化学爆発
- RT 核爆発
- RT 採鉱
- RT 露天採掘

地電流探査

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-26

地球の自然電界が2つ以上のステーションで同時に測定され、そこで得られた電磁気セクションの定量的推定値の電氣的調査。

- *BT1 電気探査
- RT 地熱エネルギー探査

地動

1979年9月から1997年2月まで、DISPLACEMENT RATESはETDEの有効なディスクリプタであった。

- UF 変位(地震)
- SF 置換速度
- BT1 運動
- RT 核爆発
- RT 斜面安定性
- RT 衝撃波
- RT 震動事象
- RT 耐震効果
- RT 地下爆発
- RT 地滑り
- RT 地震
- RT 地震学
- RT 地震計
- RT 地震検出器
- RT 地震波
- RT 地層変位
- RT 地盤・構造物相互作用
- RT 地盤沈下
- RT 地盤隆起

地熱エネルギー

- BT1 エネルギー
- *BT1 再生可能エネルギー資源
- RT 火山
- RT 地殻
- RT 地質学
- RT 地熱フィールド
- RT 地熱産業
- RT 地熱暖房
- RT 地熱発電所
- RT 低温泉

地熱エネルギー探査

1996-04-18

地熱エネルギー源のための探査。

- BT1 探鉱
- RT 温度調査
- RT 坑井検層設備
- RT 磁気測量
- RT 重力測量
- RT 赤外線探査
- RT 探鉱井
- RT 地化学探査
- RT 地質調査
- RT 地震探査
- RT 地電流探査
- RT 電気探査
- RT 電磁探査

RT 物理探査

地熱エネルギー変換

1992-08-19

*BT1 エネルギー変換

RT トータルフローシステム

RT フラッシュ式水蒸気システム

RT 二元流体系

地熱フィールド

1997-06-19

UF 地熱現場

UF 地熱地域

NT1 アウアチャパン地熱発電所

NT1 イーストメサ地熱発電所

NT1 ウーラッハ地熱発電所

NT1 カイザース地熱発電所

NT1 カウエラウ地熱発電所

NT1 カモジャン地熱発電所

NT1 クズルデレ地熱発電所

NT1 クラフラ地熱発電所

NT1 セロ・ブリエト地熱発電所

NT1 ソルツ・ツ・フォレ地熱発電所

NT1 ソルトン・シー地熱発電所

NT1 タティオ地熱発電所

NT1 ティウィ地熱発電所

NT1 ディエン地熱発電所

NT1 トラヴァーレ地熱発電所

NT1 トンゴナン地熱発電所

NT1 ナマフィヨール地熱発電所

NT1 パウジェスカヤ地熱発電所

NT1 バカ地熱発電所

NT1 パテ地熱発電所

NT1 パラトゥンカ地熱発電所

NT1 パリンピノン地熱発電所

NT1 ブロードランズ地熱発電所

NT1 ブローリー地熱発電所

NT1 ヘーパー地熱発電所

NT1 モモトンボ地熱発電所

NT1 モンテ・アミアータ地熱発電所

NT1 ラルデレロ地熱発電所

NT1 ワイオタブ地熱発電所

NT1 ワイラケイ地熱発電所

NT1 岳の湯地熱発電所

NT1 葛根地熱発電所

NT1 鬼首地熱発電所

NT1 松川地熱発電所

NT1 大岳地熱発電所

NT1 大沼地熱発電所

NT1 滝上地熱発電所

NT1 八丁原地熱発電所

NT1 別府地熱発電所

RT インペリアルバレー

RT ウェンデル・アメデー温泉

RT クラマス・フォールズ

RT ソルトン湖

RT ルーズベルト温泉

RT 坑井間隔

RT 地熱エネルギー

RT 地熱系

RT 低温泉

RT k g r a (地熱資源存在確認領域)

地熱プロセス加熱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-15

*BT1 プロセス加熱

RT 地熱暖房

地熱井

1992-09-03

BT1 井戸

RT さく井

RT 傾斜掘り

RT 坑井圧力

RT 坑口装置

RT 探鉱井

RT 注入井

地熱空間暖房

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28

*BT1 室内暖房

*BT1 地熱暖房

RT 地熱地域暖房

地熱系

1992-03-30

地中熱を地球の表面の十分近くで蒸気や温水として利用することができる局所領域。

NT1 マグマ系

NT1 高温岩体システム

NT1 熱水系

NT2 蒸気卓越系

NT2 地熱水系

RT 異常高圧貯留層

RT 地熱フィールド

RT 地熱資源

地熱現場

1990-12-15

USE 地熱フィールド

地熱産業

INIS: 1992-05-12; ETDE: 1977-12-22

BT1 産業

RT 地熱エネルギー

地熱資源

1992-03-30

1992年3月まで、GEOTHERMAL ENERGY および RESOURCES がこの概念を表現するために使用された。

BT1 資源

RT 地熱系

地熱資源存在確認領域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-27

USE k g r a (地熱資源存在確認領域)

地熱蒸気

2000-04-12

USE 天然蒸気

地熱水系

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1992-08-12

連続的な圧力制御流体相として液体の水によって特徴付けられる水熱対流システム。

UF 温水系

SF 液体卓越熱水対流系

*BT1 熱水系

RT カウエラウ地熱発電所

RT セロ・ブリエト地熱発電所

RT パウジェスカヤ地熱発電所

RT バカ地熱発電所

RT パテ地熱発電所

RT ブロードランズ地熱発電所

RT ワイラケイ地熱発電所

RT 大岳地熱発電所

地熱水暖房

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04

地域の給湯用。工業利用については、GEOTHERMAL PROCESS HEAT を用いよ。

*BT1 温水暖房

*BT1 地熱暖房

地熱泉

INIS: 2000-03-27; ETDE: 1980-08-12

SEE 温泉

SEE 間歇泉

SEE 高温泉

SEE 低温泉

地熱暖房

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11

BT1 加熱

NT1 地熱空間暖房

NT1 地熱水暖房

NT1 地熱地域暖房

RT 地熱エネルギー

RT 地熱プロセス加熱

RT 地熱暖房システム

地熱暖房システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19

*BT1 加熱系統

RT 地域暖房

RT 地熱暖房

地熱地域

1990-12-15

USE 地熱フィールド

地熱地域暖房

INIS: 1993-01-26; ETDE: 1977-08-24

*BT1 地域暖房

*BT1 地熱暖房

RT 地熱空間暖房

地熱発電所

*BT1 火力発電所

RT トータルフローシステム

RT フラッシュ式水蒸気システム

RT 地熱エネルギー

RT 二元流体系

地熱利用冷凍

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-26

*BT1 冷凍

RT 地中熱利用空調

地熱流体

1992-05-12

地球の火山や若い造山域に存在する天然の蒸気や温水。

SF 温泉水

BT1 流体

NT1 天然蒸気

NT1 噴気孔流体

RT 液体排出

RT 塩水

RT 熱水系

地盤・構造物相互作用

INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-02-10

RT 基礎

RT 機械的構造

RT 建物

RT 衝撃波

RT 耐震効果

RT 地震
 RT 地動
 RT 土木地質学
 RT 動荷重
 RT 免震設計

地盤支保

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-04-09

*BT1 動力天盤支保
 RT 採鉱

地盤沈下

1982-07-22

例えば、地下空洞の崩壊に起因する地表面の徐々なる沈みこみ。

UF 沈下 (地盤)
 RT 地動

地盤隆起

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11

地表の一部が盛り上がるプロセス。

RT 構造地質学
 RT 測地測量
 RT 地層変位
 RT 地動

地表空気

*BT1 空気
 RT 地球大気
 RT 粒子再懸濁

地表水

NT1 スイミングプール

NT1 沿岸水域

NT2 河口

NT3 フィヨルド

NT3 ロング・アイランド湾

NT2 湾

NT3 オンスロー湾

NT3 ガルヴェストン湾

NT3 セクイム・ベイ

NT3 チェサピーク湾

NT3 デラウェア湾

NT3 ビスケーン湾

NT3 ビスケー湾

NT3 ファンディ湾

NT3 プルドーベイ

NT3 マタゴルダ湾

NT1 海

NT2 アラル海

NT2 インド洋

NT3 アラビア海

NT4 ペルシヤ湾

NT5 ホルムズ海峡

NT3 ティモール海

NT2 カスピ海

NT2 バルト海

NT2 紅海

NT3 スエズ湾

NT2 黒海

NT2 太平洋

NT3 アラスカ湾

NT3 カリフォルニア湾

NT3 サンタバーバラ海峡

NT3 サンフランシスコ湾

NT3 シナ海

NT3 セクイム・ベイ

NT3 タスマン海

NT3 ピュージェット・サウンド

NT3 ペーリング海

NT2 大西洋

NT3 アイリッシュ海

NT3 ウェッデル海

NT3 オンスロー湾

NT3 カリブ海

NT4 メキシコ湾

NT5 ガルヴェストン湾

NT5 サンアントニオ湾

NT3 サルガッソウ海

NT3 チェサピーク湾

NT3 デラウェア湾

NT3 ビスケーン湾

NT3 ビスケー湾

NT3 ファンディ湾

NT3 ボルチモアキャニオン

NT3 メイン湾

NT3 ロング・アイランド湾

NT3 中部大西洋海湾

NT4 ニューヨーク湾

NT3 南大西洋海岸

NT3 北海

NT4 ワッデン海

NT2 地中海

NT3 アドリア海

NT3 エーゲ海

NT2 南極海

NT3 ウェッデル海

NT2 北極海

NT3 チュクチ海

NT3 ボフォート海

NT4 プルドーベイ

NT1 湖

NT2 アサバスカ湖

NT2 アラル海

NT2 アンブロージア湖

NT2 カスピ海

NT2 グレート・ソルト湖

NT2 ソルトン湖

NT2 バイカル湖

NT2 バラトン湖

NT2 ワバマン湖

NT2 五大湖

NT3 エリー湖

NT3 オンタリオ湖

NT3 スペリオル湖

NT3 ヒューロン湖

NT3 ミシガン湖

NT2 死海

NT2 druks h i a i 湖 (リトアニア)

NT1 専管水域

NT1 川

NT2 アーカンソー川

NT2 アマゾン川

NT2 アレゲーニ川

NT2 イエロークリーク

NT2 ヴァーフ川

NT2 ヴルタヴェ川

NT2 オーサブル川

NT2 オタワ川

NT2 オハイオ川

NT2 オルタマハ川

NT2 ガニソン川

NT2 ガンジス川 (ganga river)

NT2 カンバーランド川

NT2 グランドリバー

NT2 クリンチリバー

NT2 ケープフィア川

NT2 ケネベック川

NT2 コネチカット川

NT2 コロラド川

NT2 コロンビア川

NT2 サギノー川

NT2 サスケハナ川

NT2 サバナナ川

NT2 サンティー川

NT2 ジェームス川

NT2 スカジット川

NT2 セヴァーン川

NT2 セントクレア川

NT2 セントジョン川

NT2 セントローレンス川 (st lawrence river)

NT2 チグリズ川

NT2 チャタフチ川

NT2 テチャ川

NT2 デトロイト川

NT2 テネシー川

NT2 テムズ川

NT2 デラウェア川

NT2 ドナウ川

NT2 ドニエプル (dnieper) 川

NT2 ナイアガラ川

NT2 ナイル川

NT2 ニジュール川

NT2 ネルソン川

NT2 ノースブラッド川

NT2 ハドソン川

NT2 ピケインズクリーク

NT2 ピース川

NT2 ブラインド川

NT2 ブラゾス川

NT2 ブラマプトラ川

NT2 プリビャチ (pripet) 川

NT2 フレーザー川

NT2 ポトマック川

NT2 ボルガ川

NT2 ホロン川

NT2 ホワイトリバー

NT2 ポー川

NT2 ミシシッピー川

NT2 ミズーリ川

NT2 メノミニュー川

NT2 モホーク川

NT2 ユーコン川

NT2 ユーフラテス川

NT2 ライン川

NT2 リオ・グランデ川

NT2 リトルテネシー川

NT2 ルイス川

NT2 ローヌ川

NT2 黄河

NT2 長江

NT2 流れ

NT2 dudvah 川 (スロバキア)

NT1 池

NT2 ソーラーポンド

NT3 ルーフポンド

NT2 沈殿池

NT2 冷却池

NT1 貯水池

NT2 冷却池

NT1 内陸水路

NT2 スエズ運河

NT2 パナマ運河

NT2 マニビエ運河 (スロバキア)

RT スワンプ

RT プランクトン

RT 液体廃棄物

RT 沖積鉱床

RT 灌漑

- RT 魚類
- RT 空気・水相互作用
- RT 洪水
- RT 湿地帯
- RT 水
- RT 水圏
- RT 水資源
- RT 水草帯
- RT 水文学
- RT 水流
- RT 大気降下物
- RT 地下水
- RT 変温層
- RT 有光層
- RT 流域

地表面

- BT1 準位

地方自治体

- INIS: 1981-02-27; ETDE: 1977-08-09
- RT 規則
- RT 公務員
- RT 国家政府
- RT 社会事業
- RT 州政府
- RT 政策
- RT 地域協力
- RT 米国連邦援助計画
- RT 立法

地方政府

- INIS: 1980-11-07; ETDE: 2002-04-26
- USE 州政府

地方電気信頼性協議会

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
- USE 電気信頼性評議会

地面効果機

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
- USE エアクッションビークル

地面振動

- 1976-10-29
- 地震とは無関係な多かれ少なかれ連続的
で1~9秒続く地表の動き。
- UF 微震動
- BT1 雑音
- RT 耐震効果
- RT 地震波
- RT 地震波検出

地理学

- RT 海洋学
- RT 地球
- RT 地理情報システム
- RT 立地特性調査

地理情報システム

- 2003-05-30
- UF g i s (地理情報システム)
- BT1 情報システム
- RT データベース管理
- RT 基線エコロジー
- RT 地質調査
- RT 地理学
- RT 立地特性調査

地理的変異

- INIS: 1999-07-16; ETDE: 1977-10-19
- BT1 変差
- NT1 緯度効果

- RT 東西非対称
- RT 南北非対称

池

- 1992-04-07
- UF プール
- BT1 地表水
- NT1 ソーラーポンド
- NT2 ルーフポンド
- NT1 沈殿池
- NT1 冷却池
- RT 湖

池(貯水)

- USE 貯水池

置換(原子)

- INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-06-13
- USE 原子変位

置換換気

- 2004-05-28
- 新鮮な空気を床面から給気し、部屋の反
対側の天井面から使用済の空気を排出す
る換気技術。またはその逆。
- BT1 換気
- RT ベンチレーション・システム
- RT 自然対流

置換技術

- USE パイル交換技術

置換速度

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
- 1997年2月までETDEの有効なディス
クリプタであった。
- SEE 原子変位
- SEE 地震学
- SEE 地動
- SEE 流体流動

致死

- USE 致死突然変異

致死遺伝子

- BT1 遺伝子
- RT 致死突然変異

致死過剰線量照射

- UF 致死過剰投与量
- BT1 照射
- RT 死
- RT 死亡率
- RT 致死線量照射
- RT 致死放射投与量
- RT 用量反応関係

致死過剰投与量

- USE 致死過剰線量照射

致死線量

- INIS: 1986-03-04; ETDE: 1976-04-19
- UF 線量(致死)
- BT1 線量
- NT1 致死放射投与量
- RT 毒性
- RT 有害物質

致死線量照射

- BT1 照射
- RT 亜致死線量照射
- RT 死
- RT 死亡率
- RT 生存可能時間

- RT 生存曲線
- RT 致死過剰線量照射
- RT 致死放射投与量
- RT 用量反応関係

致死突然変異

- UF 致死
- BT1 突然変異
- RT 致死遺伝子

致死放射投与量

- 多くの場合時間明示の、死亡する確率。
- UF 1 d 5 0
- *BT1 致死線量
- *BT1 放射線量
- RT 亜致死線量照射
- RT 致死過剰線量照射
- RT 致死線量照射

遅延回路

- BT1 電子回路
- RT パルス技術

遅発 A 粒子

- *BT1 α粒子
- RT α崩壊
- RT 崩壊

遅発 Γ 放射

- *BT1 γ線
- RT 核反応
- RT 光子
- RT 崩壊

遅発性放射線効果

- USE 晩発性放射線効果

遅発中性子

- 核分裂中性子に限定。核分裂に由来しな
い遅発中性子については、BETA-
DELAYED NEUTRONS を見よ。(スコー
プノートは1985年に追加された。)
- *BT1 核分裂中性子
- RT 原子炉動特性
- RT 遅発中性子の先行核
- RT 遅発中性子比率
- RT 遅発中性子分析
- RT 崩壊

遅発中性子の先行核

- UF 先行核(遅発中性子) (delayed
neutrons)
- UF 先行核(遅発中性子) (delayed
neutron)
- *BT1 放射性同位体
- RT β遅発中性子
- RT 遅発中性子

遅発中性子比率

- RT 遅発中性子

遅発中性子分析

- INIS: 1977-01-26; ETDE: 1977-04-13
- *BT1 核反応分析
- *BT1 非破壊分析
- RT 核反応分析器
- RT 遅発中性子

遅発放射負傷

- USE 晩発性放射線効果
- USE 放射線傷害

遅発陽子

UF β 遅発陽子
 *BT1 陽子
 RT β +崩壊
 RT 遅発陽子先行核
 RT 中性子不足同位体
 RT 電子捕獲崩壊
 RT 崩壊

遅発陽子先行核

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-12-16
 UF 先行核 (遅発陽子) (delayed protons)
 UF 先行核 (遅発陽子) (delayed proton)
 *BT1 放射性同位体
 RT 遅発陽子
 RT 中性子不足同位体

築堤

INIS: 1999-03-15; ETDE: 1975-10-01
 RT ダム
 RT 土

畜産廃棄物燃料

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11
 USE 木材廃棄物

竹

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1985-11-19
 *BT1 イネ科

筑波高エネルギー物理学研究所シンクロトロン

USE kekシンクロトロン

蓄積エネルギー

BT1 エネルギー
 *BT1 熱力学的性質
 RT タンク回路

蓄積リング

1996-07-08
 1996年8月まで、PRECETRON STORAGE RING は E T D E の有効なディスクリプタであった。
 UF ブリセトロン蓄積リング
 UF リング (ストレージ)
 NT1 popae (陽子陽子電子) 蓄積リング施設
 NT1 アストリット蓄積リング
 NT1 イザベル蓄積リング
 NT1 インダスー1
 NT1 インダスー2
 NT1 エウテルペ蓄積リング
 NT1 オルセー蓄積リング
 NT1 コージー蓄積リング
 NT1 サーフ ii 蓄積リング
 NT1 ジェファーソン実験施設 meic (中間エネルギー電子・イオンコライダー)
 NT1 セルシウス蓄積リング
 NT1 セルブホフ・テバトロン
 NT1 トリスタン蓄積リング
 NT1 ドリス蓄積リング
 NT1 パンプス蓄積リング
 NT1 ブロックヘブン国立研究所 r h i c (相対論的重イオンコライダー)
 NT1 ペトラ蓄積リング
 NT1 改良型光源
 NT1 改良型光子源

NT1 超電導超大型コライダー
 NT1 北京電子陽電子コライダー
 NT1 a d o n e (電子-陽電子衝突ストレージリング)
 NT1 b e s s y (ベルリン放射光電子リング研究所電子) 蓄積リング
 NT1 c e r n セザール
 NT1 c e r n i s r (インターセクション蓄積リング)
 NT1 c e r n l h c (大型ハドロンコライダー)
 NT1 c e s r 蓄積リング
 NT1 d e i オルセー蓄積リング
 NT1 e s c a r 蓄積リング
 NT1 e s r 蓄積リング
 NT1 h e r a 蓄積リング
 NT1 l e p 蓄積リング
 NT1 l n l s 蓄積リング
 NT1 n a p - m 蓄積リング
 NT1 p e p (電子・陽電子衝突型および電子・陽子衝突型) 蓄積リング
 NT2 e p i c 蓄積リング
 NT1 s p e a r
 NT1 s p r i n g - 8 (大型放射光施設) 蓄積リング
 NT1 t s r 蓄積リング
 NT1 v e p - 1
 NT1 v e p p - 2
 NT1 v e p p - 3
 NT1 v e p p - 4
 RT linac・蓄積加速器
 RT 加速器
 RT 放射光源

蓄積管

USE イメージ蓄積管
 USE 電子管

蓄積被爆計数

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-22
 USE c u e x (蓄積被爆計数)

蓄積 (放射生態学的)

USE 放射線生態学的濃縮

蓄電池

化学反応で発生した電気エネルギーの生産かつまた蓄電装置で、FUEL CELLS と RADIOISOTOPE BATTERIES でカバーされる概念を除く。

UF アキュムレーター (蓄電池)
 UF ストレージ・バッテリー
 UF ボルタ電池
 UF 電池(電気)
 UF 二次電池
 *BT1 エネルギー蓄積システム
 BT1 電気化学的電池
 NT1 リチウムイオン電池
 NT1 レドックスフロー電池
 NT1 一次二次ハイブリッド蓄電池
 NT1 鉛蓄電池
 NT1 金属ガス蓄電池
 NT2 アルミニウム空気蓄電池
 NT2 カドミウム空気蓄電池
 NT2 ニッケル水素電池
 NT2 リチウム・水・空気蓄電池
 NT2 リチウム塩素蓄電池
 NT2 亜鉛塩素蓄電池
 NT2 亜鉛空気蓄電池
 NT2 銀・水素蓄電池
 NT2 鉄・空気蓄電池
 NT1 金属・金属酸化物蓄電池

NT2 ニッケル・カドミウム蓄電池
 NT2 ニッケル・亜鉛蓄電池
 NT2 亜鉛マンガン蓄電池
 NT2 銀・カドミウム蓄電池
 NT2 銀・亜鉛電池
 NT2 鉄・ニッケル蓄電池
 NT1 金属・金属蓄電池
 NT1 金属・非金属蓄電池
 NT2 ナトリウム硫黄蓄電池
 NT2 リチウムポリマー電池
 NT2 リチウム・銅塩化物蓄電池
 NT2 リチウム・硫黄電池
 NT2 亜鉛臭素蓄電池
 NT1 熱電池
 RT エネルギー蓄積
 RT オフピークエネルギー貯蔵
 RT ハイブリッド電気自動車
 RT 一次電池
 RT 起電力
 RT 固体電解質
 RT 充電状態
 RT 心臓ペースメーカー
 RT 蓄電池セパレーター
 RT 蓄電池ペースト極板
 RT 電解槽
 RT 電気自動車
 RT 電気設備

蓄電池セパレーター

2000-04-12
 RT 蓄電池

蓄電池ペースト極板

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
 RT グリッド
 RT 蓄電池
 RT 電極

蓄電池 (鉛)

INIS: 1992-05-04; ETDE: 1976-05-13
 USE 鉛蓄電池

蓄熱

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-05
 USE 熱貯蔵

蓄熱システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-26
 USE 熱エネルギー貯蔵設備

蓄熱器

1986-04-04
 NT1 太陽熱蓄熱器
 RT エネルギー蓄積システム
 RT スターリングエンジン
 RT 太陽熱エンジン
 RT 熱交換器
 RT 熱貯蔵

蓄熱装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-13
 USE 熱エネルギー貯蔵設備

秩序パラメーター

BT1 無次元数
 RT ウィルソンループ
 RT 結晶構造

秩序・無秩序変態

BT1 相数変換
 RT イジング模型
 RT 結晶・相変移
 RT 超格子

秩序—無秩序型模型

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10

- *BT1 原子核模型
- RT 核分裂

窒化アメリカニウム

- *BT1 アメリカニウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化アルミニウム

- BT1 アルミニウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化イッテルビウム

- *BT1 イッテルビウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化イットリウム

- *BT1 イットリウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化イリジウム

2010-02-24

- *BT1 イリジウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化インジウム

- BT1 インジウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化ウラン

- *BT1 ウラン化合物
- *BT1 窒化物
- RT 混合窒化物燃料

窒化オスミウム

2010-02-24

- *BT1 オスミウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化ガドリニウム

- *BT1 ガドリニウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化カリウム

- *BT1 カリウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化ガリウム

- BT1 ガリウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化カルシウム

- *BT1 カルシウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化キュリウム

1997-01-28

1996年11月から2007年11月まで、
CURIUM COMPOUNDS およびNITRIDES
がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 キュリウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化クロム

- *BT1 クロム化合物
- *BT1 窒化物

窒化ケイ素

- UF サイアロン
- BT1 ケイ素化合物

- *BT1 窒化物

窒化ゲルマニウム

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25

- BT1 ゲルマニウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化サマリウム

- *BT1 サマリウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化ジルコニウム

- *BT1 ジルコニウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化スカンジウム

- *BT1 スカンジウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化ズズ

1976-06-23

- BT1 スズ化合物
- *BT1 窒化物

窒化セシウム

1996-06-26

1996年6月から2007年11月まで、
CESIUM COMPOUNDS + NITRIDES がこ
の概念を表現するために使用された。

- *BT1 セシウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化セリウム

- *BT1 セリウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化タングステン

- *BT1 タングステン化合物
- *BT1 窒化物

窒化タンタル

- *BT1 タンタル化合物
- *BT1 窒化物

窒化チタン

- *BT1 チタン化合物
- *BT1 窒化物

窒化トリウム

- *BT1 トリウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化ナトリウム

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1977-12-22

- *BT1 ナトリウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化ニオブ

- *BT1 ニオブ化合物
- *BT1 窒化物

窒化ネオジム

- *BT1 ネオジム化合物
- *BT1 窒化物

窒化ネプツニウム

- *BT1 ネプツニウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化バナジウム

- *BT1 バナジウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化ハフニウム

- *BT1 ハフニウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化パラジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16

1995年1月から2007年11月まで、
PALLADIUM COMPOUNDS および
NITRIDES がこの概念を表現するために使
用された。

- *BT1 パラジウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化バリウム

- *BT1 バリウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化プラセオジム

- *BT1 プラセオジム化合物
- *BT1 窒化物

窒化プルトニウム

- *BT1 プルトニウム化合物
- *BT1 窒化物
- RT 混合窒化物燃料

窒化ベリリウム

- *BT1 ベリリウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化ホウ素

- BT1 ホウ素化合物
- *BT1 窒化物

窒化ホルミウム

- *BT1 ホルミウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化マグネシウム

- *BT1 マグネシウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化マンガン

- *BT1 マンガン化合物
- *BT1 窒化物

窒化モリブデン

- *BT1 モリブデン化合物
- *BT1 窒化物

窒化ユウロピウム

- *BT1 ユウロピウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化ランタン

- *BT1 ランタン化合物
- *BT1 窒化物

窒化リチウム

- *BT1 リチウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化リン

- BT1 リン化合物
- *BT1 窒化物

窒化ルテニウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16

- *BT1 ルテニウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化レニウム

1977-06-13

*BT1 レニウム化合物

*BT1 窒化物

窒化ロジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16

1993年1月から2007年11月まで、

RHODIUM COMPOUNDS および

NITRIDES がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 ロジウム化合物

*BT1 窒化物

窒化亜鉛

2000-04-12

BT1 亜鉛化合物

*BT1 窒化物

窒化鉛

1996-06-28

1996年6月から2007年11月まで、LEAD COMPOUNDS およびNITRIDES がこの概念を表現するために使用された。

BT1 鉛化合物

*BT1 窒化物

窒化銀

*BT1 銀化合物

*BT1 窒化物

窒化硬化法

BT1 化学反応

RT 窒化物

窒化炭素

BT1 炭素化合物

*BT1 窒化物

窒化鉄

*BT1 窒化物

*BT1 鉄化合物

窒化銅

1989-12-08

*BT1 窒化物

*BT1 銅化合物

窒化白金

2010-02-24

*BT1 窒化物

*BT1 白金化合物

窒化物

1997-06-19

BT1 ピニクチド

BT1 窒素化合物

NT1 アルゴン窒化物

NT1 エルビウム窒化物

NT1 カリフォルニウム窒化物

NT1 ジスプロシウム窒化物

NT1 ツリウム窒化物

NT1 テルビウム窒化物

NT1 ニッケル窒化物

NT1 バークリウム窒化物

NT1 ラジウム窒化物

NT1 窒化アメリカニウム

NT1 窒化アルミニウム

NT1 窒化イッテルビウム

NT1 窒化イットリウム

NT1 窒化イリジウム

NT1 窒化インジウム

NT1 窒化ウラン

NT1 窒化オスミウム

NT1 窒化ガドリニウム

NT1 窒化カリウム

NT1 窒化ガリウム

NT1 窒化カルシウム

NT1 窒化キュリウム

NT1 窒化クロム

NT1 窒化ケイ素

NT1 窒化ゲルマニウム

NT1 窒化サマリウム

NT1 窒化ジルコニウム

NT1 窒化スカンジウム

NT1 窒化ズ

NT1 窒化セシウム

NT1 窒化セリウム

NT1 窒化タングステン

NT1 窒化タンタル

NT1 窒化チタン

NT1 窒化トリウム

NT1 窒化ナトリウム

NT1 窒化ニオブ

NT1 窒化ネオジム

NT1 窒化ネプツニウム

NT1 窒化バナジウム

NT1 窒化ハフニウム

NT1 窒化パラジウム

NT1 窒化バリウム

NT1 窒化プラセオジム

NT1 窒化プルトニウム

NT1 窒化ベリリウム

NT1 窒化ホウ素

NT1 窒化ホルミウム

NT1 窒化マグネシウム

NT1 窒化マンガン

NT1 窒化モリブデン

NT1 窒化ユウロピウム

NT1 窒化ランタン

NT1 窒化リチウム

NT1 窒化リン

NT1 窒化ルテニウム

NT1 窒化レニウム

NT1 窒化ロジウム

NT1 窒化亜鉛

NT1 窒化鉛

NT1 窒化銀

NT1 窒化炭素

NT1 窒化鉄

NT1 窒化銅

NT1 窒化白金

NT1 窒化硫黄

RT セラミック

RT 炭窒化物

RT 窒化硬化法

窒化硫黄

UF 硫化窒素

*BT1 窒化物

BT1 硫黄化合物

窒素

UF タイオガ窒素除去法

UF 窒素窒化物

*BT1 非金属元素

RT ケルダール法

RT ニトロ化

RT 硝化

RT 脱硝化作用

RT 窒素固定

RT 低温液体

RT 不活性雰囲気

窒素 10

2007-11-22

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

*BT1 窒素同位体

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

窒素 11

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

*BT1 窒素同位体

窒素 12

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

*BT1 窒素同位体

窒素 12 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

窒素 13

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

*BT1 窒素同位体

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

窒素 13 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

窒素 13 ビーム

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1988-12-05

*BT1 放射性イオンビーム

窒素 13 反応

1992-02-18

*BT1 重イオン反応

窒素 14

*BT1 安定同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

*BT1 窒素同位体

RT 窒素 14 ビーム

RT 窒素 14 反応

窒素 14 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

窒素 14 ビーム

*BT1 イオンビーム

RT 窒素 14

窒素 14 反応

*BT1 重イオン反応

RT 窒素 14

窒素 15

*BT1 安定同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

*BT1 窒素同位体

RT 窒素 15 反応

窒素 15 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

*BT1 ターゲット

窒素 15 ビーム

1980-05-14

*BT1 イオンビーム

窒素 15 反応

*BT1 重イオン反応

RT 窒素 15

窒素 16*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

*BT1 窒素同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

窒素 16 ターゲット

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10

BT1 ターゲット

窒素 17*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

*BT1 窒素同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

窒素 18

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

*BT1 窒素同位体

窒素 19

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

*BT1 窒素同位体

窒素 20

1985-06-07

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

*BT1 窒素同位体

窒素 21

INIS: 1986-04-02; ETDE: 1988-12-05

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

*BT1 窒素同位体

窒素 22*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

*BT1 窒素同位体

窒素 23

1985-10-22

*BT1 β -崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

*BT1 窒素同位体

窒素 24

2007-11-22

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

*BT1 窒素同位体

窒素 25

2007-11-22

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

*BT1 窒素同位体

窒素イオン

*BT1 イオン

窒素カーバイド

*BT1 カーバイド

BT1 窒素化合物

窒素トランスフェラーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-30

酵素番号 2.6.

*BT1 トランスフェラーゼ

NT1 アミノトランスフェラーゼ

窒素化合物

1997-06-17

NT1 アジ化物

NT1 イソシアネ酸塩

NT1 イソチオシアネート

NT1 オキシ硝酸塩

NT1 シアン酸塩

NT1 ハロゲン化窒素

NT2 フッ化窒素

NT2 ヨウ化窒素

NT2 塩化窒素

NT2 臭化窒素

NT1 ヒドラジン

NT1 亜硝酸

NT1 亜硝酸塩

NT1 酸化窒素

NT2 亜酸化窒素

NT2 酸化窒素、一酸化窒素

NT2 二酸化窒素

NT1 硝酸

NT1 硝酸塩

NT2 アインスタイニウム硝酸塩

NT2 カリフォルニウム硝酸塩

NT2 キュリウム硝酸塩

NT2 チタン硝酸塩

NT2 パナジウム硝酸塩

NT2 バークリウム硝酸塩

NT2 プロトアクチニウム硝酸塩

NT2 プロメチウム硝酸塩

NT2 ポロニウム硝酸塩

NT2 モリブデン硝酸塩

NT2 ルテチウム硝酸塩

NT2 塩素硝酸塩

NT2 硝酸アメリカシウム

NT2 硝酸アルミニウム

NT2 硝酸アンモニウム

NT2 硝酸イッテルビウム

NT2 硝酸イットリウム

NT2 硝酸インジウム

NT2 硝酸ウラニル

NT3 u n h (硝酸ウラニル六水和物)

NT2 硝酸ウラン

NT2 硝酸エルビウム

NT2 硝酸カドミウム

NT2 硝酸ガドリニウム

NT2 硝酸カリウム

NT2 硝酸ガリウム

NT2 硝酸カルシウム

NT2 硝酸クロム

NT2 硝酸コバルト

NT2 硝酸サマリウム

NT2 硝酸ジスプロシウム

NT2 硝酸ジルコニウム

NT2 硝酸スカンジウム

NT2 硝酸ストロンチウム

NT2 硝酸セシウム

NT2 硝酸セリウム

NT2 硝酸タリウム

NT2 硝酸ツリウム

NT2 硝酸テルビウム

NT2 硝酸テルル

NT2 硝酸トリウム

NT2 硝酸ナトリウム

NT2 硝酸ニオブ

NT2 硝酸ニッケル

NT2 硝酸ネオジム

NT2 硝酸ネプツニウム

NT2 硝酸ハフニウム

NT2 硝酸パラジウム

NT2 硝酸バリウム

NT2 硝酸ビスマス

NT2 硝酸プラセオジム

NT2 硝酸プルトニウム

NT2 硝酸ベリリウム

NT2 硝酸ペルオキシアセチル

NT2 硝酸ホルミウム

NT2 硝酸マグネシウム

NT2 硝酸マンガン

NT2 硝酸ユロピウム

NT2 硝酸ラジウム

NT2 硝酸ランタン

NT2 硝酸リチウム

NT2 硝酸ルテニウム

NT2 硝酸ルビジウム

NT2 硝酸ロジウム

NT2 硝酸亜鉛

NT2 硝酸鉛

NT2 硝酸銀

NT2 硝酸水銀

NT2 硝酸水素

NT2 硝酸鉄

NT2 硝酸銅

NT2 p e t n (四硝酸ペンタエリス

リットペンスリット)

NT1 水素化窒素

NT2 アンモニア

NT1 炭窒化物

NT1 窒化物

NT2 アルゴン窒化物

NT2 エルビウム窒化物

NT2 カリフォルニウム窒化物

NT2 ジスプロシウム窒化物

NT2 ツリウム窒化物

NT2 テルビウム窒化物

NT2 ニッケル窒化物

NT2 バークリウム窒化物

NT2 ラジウム窒化物

NT2 窒化アメリカシウム

NT2 窒化アルミニウム

NT2 窒化イッテルビウム

NT2 窒化イットリウム

NT2 窒化イリジウム

NT2 窒化インジウム

NT2 窒化ウラン

NT2 窒化オスミウム

NT2 窒化ガドリニウム
 NT2 窒化カリウム
 NT2 窒化ガリウム
 NT2 窒化カルシウム
 NT2 窒化キュリウム
 NT2 窒化クロム
 NT2 窒化ケイ素
 NT2 窒化ゲルマニウム
 NT2 窒化サマリウム
 NT2 窒化ジルコニウム
 NT2 窒化スカンジウム
 NT2 窒化スズ
 NT2 窒化セシウム
 NT2 窒化セリウム
 NT2 窒化タングステン
 NT2 窒化タンタル
 NT2 窒化チタン
 NT2 窒化トリウム
 NT2 窒化ナトリウム
 NT2 窒化ニオブ
 NT2 窒化ネオジム
 NT2 窒化ネプツニウム
 NT2 窒化バナジウム
 NT2 窒化ハフニウム
 NT2 窒化パラジウム
 NT2 窒化バリウム
 NT2 窒化プラセオジム
 NT2 窒化プルトニウム
 NT2 窒化ベリリウム
 NT2 窒化ホウ素
 NT2 窒化ホルミウム
 NT2 窒化マグネシウム
 NT2 窒化マンガン
 NT2 窒化モリブデン
 NT2 窒化ユロピウム
 NT2 窒化ランタン
 NT2 窒化リチウム
 NT2 窒化リン
 NT2 窒化ルテニウム
 NT2 窒化レニウム
 NT2 窒化ロジウム
 NT2 窒化亜鉛
 NT2 窒化鉛
 NT2 窒化銀
 NT2 窒化炭素
 NT2 窒化鉄
 NT2 窒化銅
 NT2 窒化白金
 NT2 窒化硫黄

NT1 窒素カーバイド

RT 硝化

RT 脱硝化作用

RT 有機窒素化合物

窒素固定

1997-06-17

UF 定着 (窒素)

RT ニトロゲナーゼ (nitrogenase)

RT バクテリア

RT フランキア属

RT 空気

RT 根粒菌属

RT 硝化

RT 植物成長

RT 新陳代謝

RT 窒素

RT 窒素循環

RT 土

窒素固定菌

*BT1 バクテリア

窒素循環

RT 硝化

RT 新陳代謝

RT 生態系

RT 生態濃度

RT 窒素固定

RT 肥料

RT 無機質循環

窒素窒化物

USE 窒素

窒素添加合金

1996-11-13

BT1 合金

NT1 鋼-c r 2 1 m n 9 n i 6

NT2 ステンレス鋼-2 1-6-9

NT1 鋼-n i c r m o

窒素同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 窒素 10

NT1 窒素 11

NT1 窒素 12

NT1 窒素 13

NT1 窒素 14

NT1 窒素 15

NT1 窒素 16

NT1 窒素 17

NT1 窒素 18

NT1 窒素 19

NT1 窒素 20

NT1 窒素 21

NT1 窒素 22

NT1 窒素 23

NT1 窒素 24

NT1 窒素 25

窒素複合物

BT1 複合体

窒素冷却炉

*BT1 ガス冷却炉

NT1 ゼニス炉

NT1 h t l t r 炉

NT1 m l - 1 号炉

着臭化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04

UF ガスの付臭化

BT1 処理

RT 臭気

RT 臭気計

RT 臭気剤

RT 臭気分散

着色

RT 漂白

着服

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 窃盗

中レベル廃棄物

INIS: 1979-04-27; ETDE: 2002-03-28

USE 中レベル放射性廃棄物

中レベル放射性廃棄物

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-01-23

5×10⁻⁵ から 100 マイクロキュリー/ミリリットルの放射能を含有する廃棄物。

UF 中レベル廃棄物

*BT1 放射性廃棄物

RT コンラッド鉱石鉱山

RT ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター

RT モールスレーベン岩塩採掘坑

RT モホフチェ液体放射性廃棄物最終処理施設

RT 高レベル放射性廃棄物

RT 低レベル放射性廃棄物

中圧

2003年11月まで有効なディスクリプタであった。

SEE 圧力領域キロ pa

SEE 圧力領域メガ pa 01-10

中央アフリカ共和国

BT1 アフリカ

BT1 発展途上国

中央アメリカ

1996-07-08

1996年7月まで、PANAMA CANAL ZONE はETDEの有効なディスクリプタであった。

UF パナマ運河地帯

BT1 ラテンアメリカ

NT1 エルサルバドル共和国

NT1 グアテマラ共和国

NT1 コスタリカ共和国

NT1 ニカラグア共和国

NT1 パナマ共和国

NT1 ベリーズ

NT1 ホンジュラス共和国

中央計画経済

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1979-12-10

下記の国の経済を含む。

RT アルバニア共和国

RT ブルガリア共和国

RT ベトナム社会主義共和国

RT モンゴル人民共和国

RT ルーマニア (romania)

RT 経済政策

RT 経済発展

RT 国家政府

RT 国有化

RT 中華人民共和国

RT 北朝鮮

中央受熱器

INIS: 1993-01-28; ETDE: 1976-05-17

UF 太陽中央受熱器

BT1 太陽受熱器

RT タワー式中央集光型太陽熱発電所

RT ボイラー

RT 改良型コンポーネント試験施設

RT 太陽熱収集器

RT 中央集光型試験施設

中央集光型試験施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25

サンディア国立研究所内のエネルギー省試験施設。

UF 太陽熱試験施設

BT1 試験施設

RT タワー式中央集光型太陽熱集熱器
 RT タワー式中央集光型太陽熱発電所
 RT ヘリオスタット
 RT 中央受熱器

中央集光型（タワー型）太陽熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-08-20
 USE タワー式中央集光型太陽熱発電所

中央情報局

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
 USE 米国 c i a (中央情報局)

中央蒸留液

INIS: 1992-04-01; ETDE: 1979-11-23
 USE 石油蒸留物

中央地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
 1982年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE u s a (アメリカ合衆国)

中央突風実験

2000-04-12
 1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 化学爆発
 USE 表面爆発

中温

1992-01-23
 1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 温度領域 (0 2 7 3 - 0 4 0 0 k)

中温性状態

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1977-05-09
 特定の細菌の増殖を有利にする40℃を中心とする温度範囲。
 RT 嫌気性消化
 RT 好熱性生物状態
 RT 発酵

中温度ソーラーシステム試験施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
 USE m s s t f (中温度ソーラーシステム試験施設)

中華人民共和国

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-09
 USE 中華人民共和国

中華人民共和国

UF 中華人民共和国
 UF 内モンゴル
 BT1 アジア
 NT1 チベット
 NT1 香港
 NT1 台湾
 RT 黄河
 RT 中央計画経済
 RT 長江
 RT c i a e (中国原子能科学研究院)

中間ベクトルボゾン

SF ウィークボゾン
 *BT1 中間ボゾン
 NT1 wプラスボゾン
 NT1 wマイナスボゾン
 NT1 z0ボゾン
 RT ワインバーグ角
 RT 電子・クォーク相互作用

中間ベータプラズマ

ベータ値が0.01から0.1。
 BT1 プラズマ
 RT β 値

中間ボゾン

UF wボゾン
 BT1 ボゾン
 BT1 素粒子
 NT1 中間ベクトルボゾン
 NT2 wプラスボゾン
 NT2 wマイナスボゾン
 NT2 z0ボゾン

中間介在物(反応)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
 SEE 反応中間体

中間技術

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
 USE 適正技術

中間共鳴

BT1 共鳴
 RT 核反応
 RT 断面積
 RT 中間構造

中間結合

BT1 カップリング
 NT1 j-j結合
 NT1 l-s結合
 RT 朝永近似

中間結合近似

USE 朝永近似

中間結像分光計

USE 磁界レンズ分光計

中間圏

BT1 地球大気

中間構造

RT 核反応
 RT 断面積
 RT 中間共鳴

中間子

UF a共鳴
 UF c (1 4 3 0) 共鳴
 UF s (1 0 0 0) 共鳴
 UF イブシロン共鳴
 UF δ 共鳴(中間子)
 UF η (7 0 0) 共鳴
 UF κ (7 2 5) 共鳴
 UF π (1 0 1 6) 共鳴
 UF ρ (1 5 0 0) 共鳴
 UF ρ (1 7 0 0) 共鳴
 UF ϕ -共鳴
 UF ϕ (4 3 0 0) 共鳴
 UF χ 共鳴
 UF χ (2 8 0 0) 共鳴
 UF χ (3 4 5 5) 共鳴
 UF ω (1 7 7 8) 共鳴
 UF 中間子共鳴
 UF a2h (1 3 2 0) 共鳴
 UF a2l (1 2 8 0) 共鳴
 UF f (1 5 4 0) 共鳴
 UF r (1 6 5 0) 共鳴
 UF x (2 8 3 0) 共鳴
 *BT1 ハドロ
 BT1 ボゾン

NT1 スカラー中間子

NT2 χ_0 (3 4 1 5) 中間子
 NT2 a0 (9 8 0) 中間子
 NT2 f0 (9 8 0) 中間子
 NT2 k*0 (1 4 3 0) 中間子
 NT2 f0 (1 2 4 0) 中間子
 NT2 f0 (1 3 0 0) 中間子
 NT2 f0 (1 5 9 0) 中間子
 NT2 f0 (1 7 3 0) 中間子
 NT1 ストレンジ中間子
 NT2 b s 中間子
 NT2 d*s (2 1 1 0) 中間子
 NT2 d s 中間子
 NT2 d s - 2 5 3 6 中間子
 NT2 k*0 (1 4 3 0) 中間子
 NT2 k*2 (1 4 3 0) 中間子
 NT2 k*3 (1 7 8 0) 中間子
 NT2 k*4 (2 0 4 5) 中間子
 NT2 k* (1 4 1 0) 中間子
 NT2 k* (1 6 8 0) 中間子
 NT2 k* (8 9 2) 中間子
 NT2 k 中間子
 NT3 宇宙 k 中間子
 NT3 反中間子
 NT4 中性反 k 中間子
 NT3 k-中間子
 NT3 k+中間子
 NT3 k0 中間子
 NT4 中性反 k 中間子
 NT4 k0 中間子短命
 NT4 k0 中間子長命
 NT2 k (1 4 6 0) 中間子
 NT2 k (1 8 3 0) 中間子
 NT2 k1 (1 2 7 0) 中間子
 NT2 k1 (1 4 0 0) 中間子
 NT2 k2 (1 7 7 0) 中間子
 NT2 k2 (1 8 2 0) 中間子
 NT1 チャーム中間子
 NT2 b c 中間子
 NT2 d*2 (2 4 6 0) 中間子
 NT2 d*s (2 1 1 0) 中間子
 NT2 d* (2 0 1 0) 中間子
 NT2 d1 (2 4 2 0) 中間子
 NT2 d 中間子
 NT3 d-中間子
 NT3 d+中間子
 NT3 d0 中間子
 NT4 反 d0 中間子
 NT2 d s 中間子
 NT2 d s - 2 5 3 6 中間子
 NT1 チャーモニウム
 NT2 η_c (2 9 8 0) 中間子
 NT2 η_c (3 5 9 0) 中間子
 NT2 ϕ (3 6 8 5) 中間子
 NT2 ϕ (3 7 7 0) 中間子
 NT2 ϕ (4 0 4 0) 中間子
 NT2 ϕ (4 1 6 0) 中間子
 NT2 ϕ (4 4 1 5) 中間子
 NT2 χ_0 (3 4 1 5) 中間子
 NT2 χ_1 (3 5 1 0) 中間子
 NT2 χ_2 (3 5 5 5) 中間子
 NT2 j/ ϕ (3 0 9 7) 中間子
 NT1 テンソル中間子
 NT2 π_2 (1 6 7 0) 中間子
 NT2 π_2 (2 1 0 0) 中間子
 NT2 ρ_3 (1 6 9 0) 中間子
 NT2 ρ_3 (2 2 5 0) 中間子
 NT2 ρ_5 (2 3 5 0) 中間子
 NT2 ϕ_3 (1 8 5 0) 中間子
 NT2 χ_2 (3 5 5 5) 中間子

NT2 χ_{b2} (9915) 中間子
NT2 ω_3 (1670) 中間子
NT2 a2 (1320) 中間子
NT2 a4 (2040) 中間子
NT2 d*2 (2460) 中間子
NT2 f2' (1525) 中間子
NT2 f2 (1270) 中間子
NT2 f2 (1430) 中間子
NT2 f2 (1720) 中間子
NT2 f4 (2050) 中間子
NT2 f4 (2300) 中間子
NT2 f6 (2510) 中間子
NT2 k*2 (1430) 中間子
NT2 k*3 (1780) 中間子
NT2 k*4 (2045) 中間子
NT2 k2 (1770) 中間子
NT2 k2 (1820) 中間子
NT2 a6 (2450) 中間子
NT2 f2 (1810) 中間子
NT2 f2 (2010) 中間子
NT2 f2 (2300) 中間子
NT2 f2 (2340) 中間子
NT1 トッポニウム
NT1 バリオニウム
NT1 ビューティ中間子
NT2 bc 中間子
NT2 bs 中間子
NT2 b 中間子
NT3 b-中間子
NT3 b+中間子
NT3 b0 中間子
NT4 反b0 中間子
NT2 b* (5325) 中間子
NT1 ベクトル中間子
NT2 ρ (1450) 中間子
NT2 ρ (1700) 中間子
NT2 ρ (2150) 中間子
NT2 ρ (770) 中間子
NT2 v (10023) 中間子
NT2 v (10355) 中間子
NT2 v (10580) 中間子
NT2 v (10860) 中間子
NT2 v (11020) 中間子
NT2 v (9460) 中間子
NT2 ϕ (1020) 中間子
NT2 ϕ (1680) 中間子
NT2 ϕ (3685) 中間子
NT2 ϕ (3770) 中間子
NT2 ϕ (4040) 中間子
NT2 ϕ (4160) 中間子
NT2 ϕ (4415) 中間子
NT2 ω (1420) 中間子
NT2 ω (1600) 中間子
NT2 ω (782) 中間子
NT2 d* (2010) 中間子
NT2 j/ ϕ (3097) 中間子
NT2 k* (1410) 中間子
NT2 k* (1680) 中間子
NT2 k* (892) 中間子
NT2 b* (5325) 中間子
NT1 ボトモニウム
NT2 v (10023) 中間子
NT2 v (10355) 中間子
NT2 v (10580) 中間子
NT2 v (10860) 中間子
NT2 v (11020) 中間子
NT2 v (9460) 中間子
NT2 χ_{b0} (10235) 中間子
NT2 χ_{b0} (9860) 中間子
NT2 χ_{b1} (10255) 中間子

NT2 χ_{b1} (9890) 中間子
NT2 χ_{b2} (10270) 中間子
NT2 χ_{b2} (9915) 中間子
NT1 ϕ 中間子
NT2 ϕ_3 (1850) 中間子
NT2 ϕ (1020) 中間子
NT2 ϕ (1680) 中間子
NT1 擬スカラー中間子
NT2 η_c (2980) 中間子
NT2 η' (958) 中間子
NT2 η 中間子
NT2 η (1295) 中間子
NT2 η (1440) 中間子
NT2 π 中間子
NT3 π -中間子
NT3 π +中間子
NT3 π_0 中間子
NT3 宇宙 π 中間子
NT2 π (1300) 中間子
NT2 π (1770) 中間子
NT2 擬スカラー反中間子
NT3 反b0 中間子
NT3 反d0 中間子
NT2 bc 中間子
NT2 bs 中間子
NT2 b 中間子
NT3 b-中間子
NT3 b+中間子
NT3 b0 中間子
NT4 反b0 中間子
NT2 d 中間子
NT3 d-中間子
NT3 d+中間子
NT3 d0 中間子
NT4 反d0 中間子
NT2 ds 中間子
NT2 k 中間子
NT3 宇宙k 中間子
NT3 反中間子
NT4 中性反k 中間子
NT3 k-中間子
NT3 k+中間子
NT3 k0 中間子
NT4 中性反k 中間子
NT4 k0 中間子短命
NT4 k0 中間子長命
NT2 k (1460) 中間子
NT2 k (1830) 中間子
NT1 軸性ベクトル中間子
NT2 χ_1 (3510) 中間子
NT2 χ_{b1} (9890) 中間子
NT2 a1 (1260) 中間子
NT2 b1 (1235) 中間子
NT2 d1 (2420) 中間子
NT2 ds-2536 中間子
NT2 f1 (1285) 中間子
NT2 f1 (1420) 中間子
NT2 f1 (1510) 中間子
NT2 h1 (1170) 中間子
NT2 k1 (1270) 中間子
NT2 k1 (1400) 中間子
NT1 反中間子
NT2 擬スカラー反中間子
NT3 反b0 中間子
NT3 反d0 中間子
NT1 strangeonium
NT2 f2' (1525) 中間子
NT1 x (1700) 中間子
NT1 x (1935) 中間子
NT1 x (2220) 中間子

NT1 x (3075) 中間子
RT メシッチ分子
RT 中間子原子
RT 中間子分光学

中間子ビーム

*BT1 粒子ビーム
NT1 η 中間子ビーム
NT1 π 中間子ビーム
NT1 k 中間子ビーム

中間子・ハイペロン相互作用

*BT1 中間子・バリオン相互作用
NT1 π 中間子・ハイペロン相互作用
NT1 k 中間子・ハイペロン相互作用

中間子・バリオン相互作用

*BT1 ハドロン・ハドロン相互作用
NT1 中間子・ハイペロン相互作用
NT2 π 中間子・ハイペロン相互作用
NT2 k 中間子・ハイペロン相互作用
NT1 中間子・核子相互作用
NT2 π 中間子・核子相互作用
NT3 π 中間子・中性子相互作用
NT4 π -中間子・中性子相互作用
NT4 π +中間子・中性子相互作用
NT3 π 中間子・陽子相互作用
NT4 π -中間子・陽子相互作用
NT4 π +中間子・陽子相互作用
NT2 k 中間子・核子相互作用
NT3 k 中間子・中性子相互作用
NT4 k-中間子・中性子相互作用
NT4 k+中間子・中性子相互作用
NT4 k0 中間子・中性子相互作用
NT3 k 中間子・陽子相互作用
NT4 k-中間子・陽子相互作用
NT4 k+中間子・陽子相互作用
NT4 k0 中間子・陽子相互作用

中間子・核子相互作用

*BT1 中間子・バリオン相互作用
NT1 π 中間子・核子相互作用
NT2 π 中間子・中性子相互作用
NT3 π -中間子・中性子相互作用
NT3 π +中間子・中性子相互作用
NT2 π 中間子・陽子相互作用
NT3 π -中間子・陽子相互作用
NT3 π +中間子・陽子相互作用
NT1 k 中間子・核子相互作用
NT2 k 中間子・中性子相互作用
NT3 k-中間子・中性子相互作用
NT3 k+中間子・中性子相互作用
NT3 k0 中間子・中性子相互作用
NT2 k 中間子・陽子相互作用
NT3 k-中間子・陽子相互作用
NT3 k+中間子・陽子相互作用
NT3 k0 中間子・陽子相互作用

中間子・重陽子相互作用

USE 重水素ターゲット
 USE 中間子反応

中間子・中間子相互作用

*BT1 ハドロン・ハドロン相互作用
NT1 π 中間子・ π 中間子相互作用
NT1 π 中間子・k 中間子相互作用
NT1 k 中間子・k 中間子相互作用

中間子共鳴

1988-03-08

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 中間子

中間子九重項

*BT1 粒子多重項

RT テンソル中間子

RT ベクトル中間子

RT 擬スカラー中間子

中間子原子

UF メソアトム

*BT1 ハドロン原子

NT1 π 中間子原子

NT1 k 中間子原子

RT ミューオン原子

RT メシッチ分子

RT π 中間子 μ 中間子原子RT π 中間子 k 中間子原子

RT 中間子

中間子交換

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23

USE ボソン交換模型

中間子八重項

*BT1 粒子多重項

中間子反応

UF 中間子・重陽子相互作用

*BT1 ハドロン反応

*BT1 荷電粒子反応

NT1 π 中間子反応NT2 π -中間子反応NT2 π +中間子反応

NT1 k 中間子反応

NT2 k-中間子反応

NT2 k+中間子反応

NT2 k0 中間子反応

中間子分光学

BT1 分光学

RT 中間子

中間状態

2000-04-12

適切な強さの磁界がその臨界温度以下で超電導材料に適用されるときに発生する部分的な超伝導の状態。

RT 超伝導

中間体

NT1 電気過渡現象

RT サージ

RT ピーク

RT 温度雑音

RT 加圧

RT 過電圧

RT 過電流

RT 過渡過電力事故

RT 過渡容量分光法

RT 瞬間近似

RT 定常状態条件

RT 変差

RT a t w s (スクラム不能過渡変動)

中間貯蔵

INIS: 1982-12-06; ETDE: 2002-06-13

USE 廃棄物貯蔵

中間的赤外線

INIS: 1976-05-05; ETDE: 1976-06-07

波長領域 2.5-50ミクロン。

*BT1 赤外線

中期

USE 有糸分裂

中規模中落差水力発電所

INIS: 1993-12-30; ETDE: 1978-08-08

15メートルから150メートルの落差

。

*BT1 水力発電所

中空陰極

*BT1 陰極

中空燃料棒

*BT1 燃料棒

中国 NNSA (国家核安全局)

INIS: 1993-03-17; ETDE: 1993-04-16

中国国家核安全局。

*BT1 中国の機関

中国の機関

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1980-10-07

BT1 国家機関

NT1 中国 nnsa (国家核安全局)

NT1 c i a e (中国原子能科学研究院)

中国核破碎中性子源

2016-06-09

高エネルギー物理研究所、北京、中華人民共和国。

*BT1 核破碎中性子源施設

中国原子能科学研究院

INIS: 1992-08-05; ETDE: 1992-09-10

USE c i a e (中国原子能科学研究院)

中国高速実験炉

INIS: 2000-02-22; ETDE: 2000-10-04

USE c e f r (中国高速実験) 炉

中国電力炉

1993-11-04

USE 島根原子力1号機

中国豆油

USE だいたず油

中国-1号炉

USE 島根原子力1号機

中国-2号炉

INIS: 1985-11-16; ETDE: 1985-08-08

USE 島根原子力2号機

中重核

1998-01-27

質量数41-180の核。

BT1 原子核

NT1 アルゴン41

NT1 アルゴン42

NT1 アルゴン43

NT1 アルゴン44

NT1 アルゴン45

NT1 アルゴン46

NT1 アルゴン47

NT1 アルゴン48

NT1 アルゴン49

NT1 アルゴン50

NT1 アルゴン51

NT1 アルゴン52

NT1 アルゴン53

NT1 アルミニウム41

NT1 アルミニウム42

NT1 アンチモン103

NT1 アンチモン104

NT1 アンチモン105

NT1 アンチモン106

NT1 アンチモン107

NT1 アンチモン108

NT1 アンチモン109

NT1 アンチモン110

NT1 アンチモン111

NT1 アンチモン112

NT1 アンチモン113

NT1 アンチモン114

NT1 アンチモン115

NT1 アンチモン116

NT1 アンチモン117

NT1 アンチモン118

NT1 アンチモン119

NT1 アンチモン120

NT1 アンチモン121

NT1 アンチモン122

NT1 アンチモン123

NT1 アンチモン124

NT1 アンチモン125

NT1 アンチモン126

NT1 アンチモン127

NT1 アンチモン128

NT1 アンチモン129

NT1 アンチモン130

NT1 アンチモン131

NT1 アンチモン132

NT1 アンチモン133

NT1 アンチモン134

NT1 アンチモン135

NT1 アンチモン136

NT1 アンチモン137

NT1 アンチモン138

NT1 アンチモン139

NT1 イットリウム100

NT1 イットリウム101

NT1 イットリウム102

NT1 イットリウム103

NT1 イットリウム104

NT1 イットリウム105

NT1 イットリウム106

NT1 イットリウム107

NT1 イットリウム108

NT1 イットリウム76

NT1 イットリウム77

NT1 イットリウム78

NT1 イットリウム79

NT1 イットリウム80

NT1 イットリウム81

NT1 イットリウム82

NT1 イットリウム83

NT1 イットリウム84

NT1 イットリウム85

NT1 イットリウム86

NT1 イットリウム87

NT1 イットリウム88

NT1 イットリウム89

NT1 イットリウム90

NT1 イットリウム91

NT1 イットリウム92

NT1 イットリウム93

NT1 イットリウム94

NT1	キセノン 133	NT1	クロム 65	NT1	ジルコニウム 103
NT1	キセノン 134	NT1	クロム 66	NT1	ジルコニウム 104
NT1	キセノン 135	NT1	クロム 67	NT1	ジルコニウム 105
NT1	キセノン 136	NT1	クロム 68	NT1	ジルコニウム 106
NT1	キセノン 137	NT1	ケイ素 41	NT1	ジルコニウム 107
NT1	キセノン 138	NT1	ケイ素 42	NT1	ジルコニウム 108
NT1	キセノン 139	NT1	ケイ素 43	NT1	ジルコニウム 109
NT1	キセノン 140	NT1	ケイ素 44	NT1	ジルコニウム 110
NT1	キセノン 141	NT1	ゲルマニウム 58	NT1	ジルコニウム 78
NT1	キセノン 142	NT1	ゲルマニウム 59	NT1	ジルコニウム 79
NT1	キセノン 143	NT1	ゲルマニウム 60	NT1	ジルコニウム 80
NT1	キセノン 144	NT1	ゲルマニウム 61	NT1	ジルコニウム 81
NT1	キセノン 145	NT1	ゲルマニウム 62	NT1	ジルコニウム 82
NT1	キセノン 146	NT1	ゲルマニウム 63	NT1	ジルコニウム 83
NT1	キセノン 147	NT1	ゲルマニウム 64	NT1	ジルコニウム 84
NT1	クリプトン 100	NT1	ゲルマニウム 65	NT1	ジルコニウム 85
NT1	クリプトン 69	NT1	ゲルマニウム 66	NT1	ジルコニウム 86
NT1	クリプトン 70	NT1	ゲルマニウム 67	NT1	ジルコニウム 87
NT1	クリプトン 71	NT1	ゲルマニウム 68	NT1	ジルコニウム 88
NT1	クリプトン 72	NT1	ゲルマニウム 69	NT1	ジルコニウム 89
NT1	クリプトン 73	NT1	ゲルマニウム 70	NT1	ジルコニウム 90
NT1	クリプトン 74	NT1	ゲルマニウム 71	NT1	ジルコニウム 91
NT1	クリプトン 75	NT1	ゲルマニウム 72	NT1	ジルコニウム 92
NT1	クリプトン 76	NT1	ゲルマニウム 73	NT1	ジルコニウム 93
NT1	クリプトン 77	NT1	ゲルマニウム 74	NT1	ジルコニウム 94
NT1	クリプトン 78	NT1	ゲルマニウム 75	NT1	ジルコニウム 95
NT1	クリプトン 79	NT1	ゲルマニウム 76	NT1	ジルコニウム 96
NT1	クリプトン 80	NT1	ゲルマニウム 77	NT1	ジルコニウム 97
NT1	クリプトン 81	NT1	ゲルマニウム 78	NT1	ジルコニウム 98
NT1	クリプトン 82	NT1	ゲルマニウム 79	NT1	ジルコニウム 99
NT1	クリプトン 83	NT1	ゲルマニウム 80	NT1	スカンジウム 41
NT1	クリプトン 84	NT1	ゲルマニウム 81	NT1	スカンジウム 42
NT1	クリプトン 85	NT1	ゲルマニウム 82	NT1	スカンジウム 43
NT1	クリプトン 86	NT1	ゲルマニウム 83	NT1	スカンジウム 44
NT1	クリプトン 87	NT1	ゲルマニウム 84	NT1	スカンジウム 45
NT1	クリプトン 88	NT1	ゲルマニウム 85	NT1	スカンジウム 46
NT1	クリプトン 89	NT1	ゲルマニウム 86	NT1	スカンジウム 47
NT1	クリプトン 90	NT1	ゲルマニウム 87	NT1	スカンジウム 48
NT1	クリプトン 91	NT1	ゲルマニウム 88	NT1	スカンジウム 49
NT1	クリプトン 92	NT1	ゲルマニウム 89	NT1	スカンジウム 50
NT1	クリプトン 93	NT1	コバルト 49	NT1	スカンジウム 51
NT1	クリプトン 94	NT1	コバルト 50	NT1	スカンジウム 52
NT1	クリプトン 95	NT1	コバルト 51	NT1	スカンジウム 53
NT1	クリプトン 96	NT1	コバルト 52	NT1	スカンジウム 54
NT1	クリプトン 97	NT1	コバルト 53	NT1	スカンジウム 55
NT1	クリプトン 98	NT1	コバルト 54	NT1	スカンジウム 56
NT1	クリプトン 99	NT1	コバルト 55	NT1	スカンジウム 57
NT1	クロム 42	NT1	コバルト 56	NT1	スカンジウム 58
NT1	クロム 43	NT1	コバルト 57	NT1	スカンジウム 59
NT1	クロム 44	NT1	コバルト 58	NT1	スカンジウム 60
NT1	クロム 45	NT1	コバルト 59	NT1	スカンジウム 61
NT1	クロム 46	NT1	コバルト 60	NT1	ズズ 100
NT1	クロム 47	NT1	コバルト 61	NT1	ズズ 101
NT1	クロム 48	NT1	コバルト 62	NT1	ズズ 102
NT1	クロム 49	NT1	コバルト 63	NT1	ズズ 103
NT1	クロム 50	NT1	コバルト 64	NT1	ズズ 104
NT1	クロム 51	NT1	コバルト 65	NT1	ズズ 105
NT1	クロム 52	NT1	コバルト 66	NT1	ズズ 106
NT1	クロム 53	NT1	コバルト 67	NT1	ズズ 107
NT1	クロム 54	NT1	コバルト 68	NT1	ズズ 108
NT1	クロム 55	NT1	コバルト 69	NT1	ズズ 109
NT1	クロム 56	NT1	コバルト 70	NT1	ズズ 110
NT1	クロム 57	NT1	コバルト 71	NT1	ズズ 111
NT1	クロム 58	NT1	コバルト 72	NT1	ズズ 112
NT1	クロム 59	NT1	コバルト 73	NT1	ズズ 113
NT1	クロム 60	NT1	コバルト 74	NT1	ズズ 114
NT1	クロム 61	NT1	コバルト 75	NT1	ズズ 115
NT1	クロム 62	NT1	ジルコニウム 100	NT1	ズズ 116
NT1	クロム 63	NT1	ジルコニウム 101	NT1	ズズ 117
NT1	クロム 64	NT1	ジルコニウム 102	NT1	ズズ 118

NT1	スズ 119	NT1	セシウム 129	NT1	タングステン 172
NT1	スズ 120	NT1	セシウム 130	NT1	タングステン 173
NT1	スズ 121	NT1	セシウム 131	NT1	タングステン 174
NT1	スズ 122	NT1	セシウム 132	NT1	タングステン 175
NT1	スズ 123	NT1	セシウム 133	NT1	タングステン 176
NT1	スズ 124	NT1	セシウム 134	NT1	タングステン 177
NT1	スズ 125	NT1	セシウム 135	NT1	タングステン 178
NT1	スズ 126	NT1	セシウム 136	NT1	タングステン 179
NT1	スズ 127	NT1	セシウム 137	NT1	タングステン 180
NT1	スズ 128	NT1	セシウム 138	NT1	タンタル 155
NT1	スズ 129	NT1	セシウム 139	NT1	タンタル 156
NT1	スズ 130	NT1	セシウム 140	NT1	タンタル 157
NT1	スズ 131	NT1	セシウム 141	NT1	タンタル 158
NT1	スズ 132	NT1	セシウム 142	NT1	タンタル 159
NT1	スズ 133	NT1	セシウム 143	NT1	タンタル 160
NT1	スズ 134	NT1	セシウム 144	NT1	タンタル 161
NT1	スズ 135	NT1	セシウム 145	NT1	タンタル 162
NT1	スズ 136	NT1	セシウム 146	NT1	タンタル 163
NT1	スズ 137	NT1	セシウム 147	NT1	タンタル 164
NT1	スズ 99	NT1	セシウム 148	NT1	タンタル 165
NT1	ストロンチウム 100	NT1	セシウム 149	NT1	タンタル 166
NT1	ストロンチウム 101	NT1	セシウム 150	NT1	タンタル 167
NT1	ストロンチウム 102	NT1	セシウム 151	NT1	タンタル 168
NT1	ストロンチウム 103	NT1	セレン 64	NT1	タンタル 169
NT1	ストロンチウム 104	NT1	セレン 65	NT1	タンタル 170
NT1	ストロンチウム 105	NT1	セレン 66	NT1	タンタル 171
NT1	ストロンチウム 73	NT1	セレン 67	NT1	タンタル 172
NT1	ストロンチウム 74	NT1	セレン 68	NT1	タンタル 173
NT1	ストロンチウム 75	NT1	セレン 69	NT1	タンタル 174
NT1	ストロンチウム 76	NT1	セレン 70	NT1	タンタル 175
NT1	ストロンチウム 77	NT1	セレン 71	NT1	タンタル 176
NT1	ストロンチウム 78	NT1	セレン 72	NT1	タンタル 177
NT1	ストロンチウム 79	NT1	セレン 73	NT1	タンタル 178
NT1	ストロンチウム 80	NT1	セレン 74	NT1	タンタル 179
NT1	ストロンチウム 81	NT1	セレン 75	NT1	タンタル 180
NT1	ストロンチウム 82	NT1	セレン 76	NT1	チタン 41
NT1	ストロンチウム 83	NT1	セレン 77	NT1	チタン 42
NT1	ストロンチウム 84	NT1	セレン 78	NT1	チタン 43
NT1	ストロンチウム 85	NT1	セレン 79	NT1	チタン 44
NT1	ストロンチウム 86	NT1	セレン 80	NT1	チタン 45
NT1	ストロンチウム 87	NT1	セレン 81	NT1	チタン 46
NT1	ストロンチウム 88	NT1	セレン 82	NT1	チタン 47
NT1	ストロンチウム 89	NT1	セレン 83	NT1	チタン 48
NT1	ストロンチウム 90	NT1	セレン 84	NT1	チタン 49
NT1	ストロンチウム 91	NT1	セレン 85	NT1	チタン 50
NT1	ストロンチウム 92	NT1	セレン 86	NT1	チタン 51
NT1	ストロンチウム 93	NT1	セレン 87	NT1	チタン 52
NT1	ストロンチウム 94	NT1	セレン 88	NT1	チタン 53
NT1	ストロンチウム 95	NT1	セレン 89	NT1	チタン 54
NT1	ストロンチウム 96	NT1	セレン 91	NT1	チタン 55
NT1	ストロンチウム 97	NT1	タリウム 176	NT1	チタン 56
NT1	ストロンチウム 98	NT1	タリウム 177	NT1	チタン 57
NT1	ストロンチウム 99	NT1	タリウム 178	NT1	チタン 58
NT1	セシウム 112	NT1	タリウム 179	NT1	チタン 59
NT1	セシウム 113	NT1	タリウム 180	NT1	チタン 60
NT1	セシウム 114	NT1	タングステン 157	NT1	チタン 61
NT1	セシウム 115	NT1	タングステン 158	NT1	チタン 62
NT1	セシウム 116	NT1	タングステン 159	NT1	チタン 63
NT1	セシウム 117	NT1	タングステン 160	NT1	テクネチウム 100
NT1	セシウム 118	NT1	タングステン 161	NT1	テクネチウム 101
NT1	セシウム 119	NT1	タングステン 162	NT1	テクネチウム 102
NT1	セシウム 120	NT1	タングステン 163	NT1	テクネチウム 103
NT1	セシウム 121	NT1	タングステン 164	NT1	テクネチウム 104
NT1	セシウム 122	NT1	タングステン 165	NT1	テクネチウム 105
NT1	セシウム 123	NT1	タングステン 166	NT1	テクネチウム 106
NT1	セシウム 124	NT1	タングステン 167	NT1	テクネチウム 107
NT1	セシウム 125	NT1	タングステン 168	NT1	テクネチウム 108
NT1	セシウム 126	NT1	タングステン 169	NT1	テクネチウム 109
NT1	セシウム 127	NT1	タングステン 170	NT1	テクネチウム 110
NT1	セシウム 128	NT1	タングステン 171	NT1	テクネチウム 111

NT1	テクネチウム 112	NT1	ニオブ 110	NT1	バナジウム 57
NT1	テクネチウム 113	NT1	ニオブ 111	NT1	バナジウム 58
NT1	テクネチウム 114	NT1	ニオブ 112	NT1	バナジウム 59
NT1	テクネチウム 115	NT1	ニオブ 113	NT1	バナジウム 60
NT1	テクネチウム 116	NT1	ニオブ 81	NT1	バナジウム 61
NT1	テクネチウム 117	NT1	ニオブ 82	NT1	バナジウム 62
NT1	テクネチウム 118	NT1	ニオブ 83	NT1	バナジウム 63
NT1	テクネチウム 85	NT1	ニオブ 84	NT1	バナジウム 64
NT1	テクネチウム 86	NT1	ニオブ 85	NT1	バナジウム 65
NT1	テクネチウム 87	NT1	ニオブ 86	NT1	バナジウム 66
NT1	テクネチウム 88	NT1	ニオブ 87	NT1	ハフニウム 153
NT1	テクネチウム 89	NT1	ニオブ 88	NT1	ハフニウム 154
NT1	テクネチウム 90	NT1	ニオブ 89	NT1	ハフニウム 155
NT1	テクネチウム 91	NT1	ニオブ 90	NT1	ハフニウム 156
NT1	テクネチウム 92	NT1	ニオブ 91	NT1	ハフニウム 157
NT1	テクネチウム 93	NT1	ニオブ 92	NT1	ハフニウム 158
NT1	テクネチウム 94	NT1	ニオブ 93	NT1	ハフニウム 159
NT1	テクネチウム 95	NT1	ニオブ 94	NT1	ハフニウム 160
NT1	テクネチウム 96	NT1	ニオブ 95	NT1	ハフニウム 161
NT1	テクネチウム 97	NT1	ニオブ 96	NT1	ハフニウム 162
NT1	テクネチウム 98	NT1	ニオブ 97	NT1	ハフニウム 163
NT1	テクネチウム 99	NT1	ニオブ 98	NT1	ハフニウム 164
NT1	テルル 105	NT1	ニオブ 99	NT1	ハフニウム 165
NT1	テルル 106	NT1	ニッケル 48	NT1	ハフニウム 166
NT1	テルル 107	NT1	ニッケル 49	NT1	ハフニウム 167
NT1	テルル 108	NT1	ニッケル 50	NT1	ハフニウム 168
NT1	テルル 109	NT1	ニッケル 51	NT1	ハフニウム 169
NT1	テルル 110	NT1	ニッケル 52	NT1	ハフニウム 170
NT1	テルル 111	NT1	ニッケル 53	NT1	ハフニウム 171
NT1	テルル 112	NT1	ニッケル 54	NT1	ハフニウム 172
NT1	テルル 113	NT1	ニッケル 55	NT1	ハフニウム 173
NT1	テルル 114	NT1	ニッケル 56	NT1	ハフニウム 174
NT1	テルル 115	NT1	ニッケル 57	NT1	ハフニウム 175
NT1	テルル 116	NT1	ニッケル 58	NT1	ハフニウム 176
NT1	テルル 117	NT1	ニッケル 59	NT1	ハフニウム 177
NT1	テルル 118	NT1	ニッケル 60	NT1	ハフニウム 178
NT1	テルル 119	NT1	ニッケル 61	NT1	ハフニウム 179
NT1	テルル 120	NT1	ニッケル 62	NT1	ハフニウム 180
NT1	テルル 121	NT1	ニッケル 63	NT1	パラジウム 100
NT1	テルル 122	NT1	ニッケル 64	NT1	パラジウム 101
NT1	テルル 123	NT1	ニッケル 65	NT1	パラジウム 102
NT1	テルル 124	NT1	ニッケル 66	NT1	パラジウム 103
NT1	テルル 125	NT1	ニッケル 67	NT1	パラジウム 104
NT1	テルル 126	NT1	ニッケル 68	NT1	パラジウム 105
NT1	テルル 127	NT1	ニッケル 69	NT1	パラジウム 106
NT1	テルル 128	NT1	ニッケル 70	NT1	パラジウム 107
NT1	テルル 129	NT1	ニッケル 71	NT1	パラジウム 108
NT1	テルル 130	NT1	ニッケル 72	NT1	パラジウム 109
NT1	テルル 131	NT1	ニッケル 73	NT1	パラジウム 110
NT1	テルル 132	NT1	ニッケル 74	NT1	パラジウム 111
NT1	テルル 133	NT1	ニッケル 75	NT1	パラジウム 112
NT1	テルル 134	NT1	ニッケル 76	NT1	パラジウム 113
NT1	テルル 135	NT1	ニッケル 77	NT1	パラジウム 114
NT1	テルル 136	NT1	ニッケル 78	NT1	パラジウム 115
NT1	テルル 137	NT1	バナジウム 41	NT1	パラジウム 116
NT1	テルル 138	NT1	バナジウム 42	NT1	パラジウム 117
NT1	テルル 139	NT1	バナジウム 43	NT1	パラジウム 118
NT1	テルル 140	NT1	バナジウム 44	NT1	パラジウム 119
NT1	テルル 141	NT1	バナジウム 45	NT1	パラジウム 120
NT1	テルル 142	NT1	バナジウム 46	NT1	パラジウム 121
NT1	ニオブ 100	NT1	バナジウム 47	NT1	パラジウム 122
NT1	ニオブ 101	NT1	バナジウム 48	NT1	パラジウム 123
NT1	ニオブ 102	NT1	バナジウム 49	NT1	パラジウム 124
NT1	ニオブ 103	NT1	バナジウム 50	NT1	パラジウム 91
NT1	ニオブ 104	NT1	バナジウム 51	NT1	パラジウム 92
NT1	ニオブ 105	NT1	バナジウム 52	NT1	パラジウム 93
NT1	ニオブ 106	NT1	バナジウム 53	NT1	パラジウム 94
NT1	ニオブ 107	NT1	バナジウム 54	NT1	パラジウム 95
NT1	ニオブ 108	NT1	バナジウム 55	NT1	パラジウム 96
NT1	ニオブ 109	NT1	バナジウム 56	NT1	パラジウム 97

NT1 パラジウム 98
NT1 パラジウム 99
NT1 バリウム 114
NT1 バリウム 115
NT1 バリウム 116
NT1 バリウム 117
NT1 バリウム 118
NT1 バリウム 119
NT1 バリウム 120
NT1 バリウム 121
NT1 バリウム 122
NT1 バリウム 123
NT1 バリウム 124
NT1 バリウム 125
NT1 バリウム 126
NT1 バリウム 127
NT1 バリウム 128
NT1 バリウム 129
NT1 バリウム 130
NT1 バリウム 131
NT1 バリウム 132
NT1 バリウム 133
NT1 バリウム 134
NT1 バリウム 135
NT1 バリウム 136
NT1 バリウム 137
NT1 バリウム 138
NT1 バリウム 139
NT1 バリウム 140
NT1 バリウム 141
NT1 バリウム 142
NT1 バリウム 143
NT1 バリウム 144
NT1 バリウム 145
NT1 バリウム 146
NT1 バリウム 147
NT1 バリウム 148
NT1 バリウム 149
NT1 バリウム 150
NT1 バリウム 151
NT1 バリウム 152
NT1 バリウム 153
NT1 ヒ素 60
NT1 ヒ素 61
NT1 ヒ素 62
NT1 ヒ素 63
NT1 ヒ素 64
NT1 ヒ素 65
NT1 ヒ素 66
NT1 ヒ素 67
NT1 ヒ素 68
NT1 ヒ素 69
NT1 ヒ素 70
NT1 ヒ素 71
NT1 ヒ素 72
NT1 ヒ素 73
NT1 ヒ素 74
NT1 ヒ素 75
NT1 ヒ素 76
NT1 ヒ素 77
NT1 ヒ素 78
NT1 ヒ素 79
NT1 ヒ素 80
NT1 ヒ素 81
NT1 ヒ素 82
NT1 ヒ素 83
NT1 ヒ素 84
NT1 ヒ素 85
NT1 ヒ素 86
NT1 ヒ素 87

NT1 ヒ素 88
NT1 ヒ素 89
NT1 ヒ素 90
NT1 ヒ素 91
NT1 ヒ素 92
NT1 マンガン 44
NT1 マンガン 45
NT1 マンガン 46
NT1 マンガン 47
NT1 マンガン 48
NT1 マンガン 49
NT1 マンガン 50
NT1 マンガン 51
NT1 マンガン 52
NT1 マンガン 53
NT1 マンガン 54
NT1 マンガン 55
NT1 マンガン 56
NT1 マンガン 57
NT1 マンガン 58
NT1 マンガン 59
NT1 マンガン 60
NT1 マンガン 61
NT1 マンガン 62
NT1 マンガン 63
NT1 マンガン 64
NT1 マンガン 65
NT1 マンガン 66
NT1 マンガン 67
NT1 マンガン 68
NT1 マンガン 69
NT1 マンガン 70
NT1 モリブデン 100
NT1 モリブデン 101
NT1 モリブデン 102
NT1 モリブデン 103
NT1 モリブデン 104
NT1 モリブデン 105
NT1 モリブデン 106
NT1 モリブデン 107
NT1 モリブデン 108
NT1 モリブデン 109
NT1 モリブデン 110
NT1 モリブデン 111
NT1 モリブデン 112
NT1 モリブデン 113
NT1 モリブデン 114
NT1 モリブデン 115
NT1 モリブデン 83
NT1 モリブデン 84
NT1 モリブデン 85
NT1 モリブデン 86
NT1 モリブデン 87
NT1 モリブデン 88
NT1 モリブデン 89
NT1 モリブデン 90
NT1 モリブデン 91
NT1 モリブデン 92
NT1 モリブデン 93
NT1 モリブデン 94
NT1 モリブデン 95
NT1 モリブデン 96
NT1 モリブデン 97
NT1 モリブデン 98
NT1 モリブデン 99
NT1 ヨウ素 108
NT1 ヨウ素 109
NT1 ヨウ素 110
NT1 ヨウ素 111
NT1 ヨウ素 112

NT1 ヨウ素 113
NT1 ヨウ素 114
NT1 ヨウ素 115
NT1 ヨウ素 116
NT1 ヨウ素 117
NT1 ヨウ素 118
NT1 ヨウ素 119
NT1 ヨウ素 120
NT1 ヨウ素 121
NT1 ヨウ素 122
NT1 ヨウ素 123
NT1 ヨウ素 124
NT1 ヨウ素 125
NT1 ヨウ素 126
NT1 ヨウ素 127
NT1 ヨウ素 128
NT1 ヨウ素 129
NT1 ヨウ素 130
NT1 ヨウ素 131
NT1 ヨウ素 132
NT1 ヨウ素 133
NT1 ヨウ素 134
NT1 ヨウ素 135
NT1 ヨウ素 136
NT1 ヨウ素 137
NT1 ヨウ素 138
NT1 ヨウ素 139
NT1 ヨウ素 140
NT1 ヨウ素 141
NT1 ヨウ素 142
NT1 ヨウ素 143
NT1 ヨウ素 144
NT1 リン 41
NT1 リン 42
NT1 リン 43
NT1 リン 44
NT1 リン 45
NT1 リン 46
NT1 ルテニウム 100
NT1 ルテニウム 101
NT1 ルテニウム 102
NT1 ルテニウム 103
NT1 ルテニウム 104
NT1 ルテニウム 105
NT1 ルテニウム 106
NT1 ルテニウム 107
NT1 ルテニウム 108
NT1 ルテニウム 109
NT1 ルテニウム 110
NT1 ルテニウム 111
NT1 ルテニウム 112
NT1 ルテニウム 113
NT1 ルテニウム 114
NT1 ルテニウム 115
NT1 ルテニウム 116
NT1 ルテニウム 117
NT1 ルテニウム 118
NT1 ルテニウム 119
NT1 ルテニウム 120
NT1 ルテニウム 87
NT1 ルテニウム 88
NT1 ルテニウム 89
NT1 ルテニウム 90
NT1 ルテニウム 91
NT1 ルテニウム 92
NT1 ルテニウム 93
NT1 ルテニウム 94
NT1 ルテニウム 95
NT1 ルテニウム 96
NT1 ルテニウム 97

NT1	ルテニウム 98	NT1	ロジウム 113	NT2	イッテルビウム 152
NT1	ルテニウム 99	NT1	ロジウム 114	NT2	イッテルビウム 153
NT1	ルビジウム 100	NT1	ロジウム 115	NT2	イッテルビウム 154
NT1	ルビジウム 101	NT1	ロジウム 116	NT2	イッテルビウム 155
NT1	ルビジウム 102	NT1	ロジウム 117	NT2	イッテルビウム 156
NT1	ルビジウム 103	NT1	ロジウム 118	NT2	イッテルビウム 157
NT1	ルビジウム 71	NT1	ロジウム 119	NT2	イッテルビウム 158
NT1	ルビジウム 72	NT1	ロジウム 120	NT2	イッテルビウム 159
NT1	ルビジウム 73	NT1	ロジウム 121	NT2	イッテルビウム 160
NT1	ルビジウム 74	NT1	ロジウム 122	NT2	イッテルビウム 161
NT1	ルビジウム 75	NT1	ロジウム 89	NT2	イッテルビウム 162
NT1	ルビジウム 76	NT1	ロジウム 90	NT2	イッテルビウム 163
NT1	ルビジウム 77	NT1	ロジウム 91	NT2	イッテルビウム 164
NT1	ルビジウム 78	NT1	ロジウム 92	NT2	イッテルビウム 165
NT1	ルビジウム 79	NT1	ロジウム 93	NT2	イッテルビウム 166
NT1	ルビジウム 80	NT1	ロジウム 94	NT2	イッテルビウム 167
NT1	ルビジウム 81	NT1	ロジウム 95	NT2	イッテルビウム 168
NT1	ルビジウム 82	NT1	ロジウム 96	NT2	イッテルビウム 169
NT1	ルビジウム 83	NT1	ロジウム 97	NT2	イッテルビウム 170
NT1	ルビジウム 84	NT1	ロジウム 98	NT2	イッテルビウム 171
NT1	ルビジウム 85	NT1	ロジウム 99	NT2	イッテルビウム 172
NT1	ルビジウム 86	NT1	亜鉛 54	NT2	イッテルビウム 173
NT1	ルビジウム 87	NT1	亜鉛 55	NT2	イッテルビウム 174
NT1	ルビジウム 88	NT1	亜鉛 56	NT2	イッテルビウム 175
NT1	ルビジウム 89	NT1	亜鉛 57	NT2	イッテルビウム 176
NT1	ルビジウム 90	NT1	亜鉛 58	NT2	イッテルビウム 177
NT1	ルビジウム 91	NT1	亜鉛 59	NT2	イッテルビウム 178
NT1	ルビジウム 92	NT1	亜鉛 60	NT2	イッテルビウム 179
NT1	ルビジウム 93	NT1	亜鉛 61	NT2	イッテルビウム 180
NT1	ルビジウム 94	NT1	亜鉛 62	NT2	イッテルビウム 181
NT1	ルビジウム 95	NT1	亜鉛 63	NT2	エルビウム 143
NT1	ルビジウム 96	NT1	亜鉛 64	NT2	エルビウム 144
NT1	ルビジウム 97	NT1	亜鉛 65	NT2	エルビウム 145
NT1	ルビジウム 98	NT1	亜鉛 66	NT2	エルビウム 147
NT1	ルビジウム 99	NT1	亜鉛 67	NT2	エルビウム 148
NT1	レニウム 159	NT1	亜鉛 68	NT2	エルビウム 149
NT1	レニウム 160	NT1	亜鉛 69	NT2	エルビウム 150
NT1	レニウム 161	NT1	亜鉛 70	NT2	エルビウム 151
NT1	レニウム 162	NT1	亜鉛 71	NT2	エルビウム 152
NT1	レニウム 163	NT1	亜鉛 72	NT2	エルビウム 153
NT1	レニウム 164	NT1	亜鉛 73	NT2	エルビウム 154
NT1	レニウム 165	NT1	亜鉛 74	NT2	エルビウム 155
NT1	レニウム 166	NT1	亜鉛 75	NT2	エルビウム 156
NT1	レニウム 167	NT1	亜鉛 76	NT2	エルビウム 157
NT1	レニウム 168	NT1	亜鉛 77	NT2	エルビウム 158
NT1	レニウム 169	NT1	亜鉛 78	NT2	エルビウム 159
NT1	レニウム 170	NT1	亜鉛 79	NT2	エルビウム 160
NT1	レニウム 171	NT1	亜鉛 80	NT2	エルビウム 161
NT1	レニウム 172	NT1	亜鉛 81	NT2	エルビウム 162
NT1	レニウム 173	NT1	亜鉛 82	NT2	エルビウム 163
NT1	レニウム 174	NT1	亜鉛 83	NT2	エルビウム 164
NT1	レニウム 175	NT1	鉛 178	NT2	エルビウム 165
NT1	レニウム 176	NT1	鉛 179	NT2	エルビウム 166
NT1	レニウム 177	NT1	鉛 180	NT2	エルビウム 167
NT1	レニウム 178	NT1	塩素 41	NT2	エルビウム 168
NT1	レニウム 179	NT1	塩素 42	NT2	エルビウム 169
NT1	レニウム 180	NT1	塩素 43	NT2	エルビウム 170
NT1	ロジウム 100	NT1	塩素 44	NT2	エルビウム 171
NT1	ロジウム 101	NT1	塩素 45	NT2	エルビウム 172
NT1	ロジウム 102	NT1	塩素 46	NT2	エルビウム 173
NT1	ロジウム 103	NT1	塩素 47	NT2	エルビウム 174
NT1	ロジウム 104	NT1	塩素 48	NT2	エルビウム 175
NT1	ロジウム 105	NT1	塩素 49	NT2	エルビウム 176
NT1	ロジウム 106	NT1	塩素 50	NT2	エルビウム 177
NT1	ロジウム 107	NT1	塩素 51	NT2	ガドリニウム 134
NT1	ロジウム 108	NT1	希土類核	NT2	ガドリニウム 135
NT1	ロジウム 109	NT2	イッテルビウム 148	NT2	ガドリニウム 136
NT1	ロジウム 110	NT2	イッテルビウム 149	NT2	ガドリニウム 137
NT1	ロジウム 111	NT2	イッテルビウム 150	NT2	ガドリニウム 138
NT1	ロジウム 112	NT2	イッテルビウム 151	NT2	ガドリニウム 139

NT2	ランタン 132	NT1	金 179	NT1	臭素 97
NT2	ランタン 133	NT1	金 180	NT1	水銀 171
NT2	ランタン 134	NT1	銀 100	NT1	水銀 172
NT2	ランタン 135	NT1	銀 101	NT1	水銀 173
NT2	ランタン 136	NT1	銀 102	NT1	水銀 174
NT2	ランタン 137	NT1	銀 103	NT1	水銀 175
NT2	ランタン 138	NT1	銀 104	NT1	水銀 176
NT2	ランタン 139	NT1	銀 105	NT1	水銀 177
NT2	ランタン 140	NT1	銀 106	NT1	水銀 178
NT2	ランタン 141	NT1	銀 107	NT1	水銀 179
NT2	ランタン 142	NT1	銀 108	NT1	水銀 180
NT2	ランタン 143	NT1	銀 109	NT1	鉄 45
NT2	ランタン 144	NT1	銀 110	NT1	鉄 46
NT2	ランタン 145	NT1	銀 111	NT1	鉄 47
NT2	ランタン 146	NT1	銀 112	NT1	鉄 48
NT2	ランタン 147	NT1	銀 113	NT1	鉄 49
NT2	ランタン 148	NT1	銀 114	NT1	鉄 50
NT2	ランタン 149	NT1	銀 115	NT1	鉄 51
NT2	ランタン 150	NT1	銀 116	NT1	鉄 52
NT2	ランタン 151	NT1	銀 117	NT1	鉄 53
NT2	ランタン 152	NT1	銀 118	NT1	鉄 54
NT2	ランタン 153	NT1	銀 119	NT1	鉄 55
NT2	ランタン 154	NT1	銀 120	NT1	鉄 56
NT2	ランタン 155	NT1	銀 121	NT1	鉄 57
NT2	ルテチウム 150	NT1	銀 122	NT1	鉄 58
NT2	ルテチウム 151	NT1	銀 123	NT1	鉄 59
NT2	ルテチウム 152	NT1	銀 124	NT1	鉄 60
NT2	ルテチウム 153	NT1	銀 125	NT1	鉄 61
NT2	ルテチウム 154	NT1	銀 126	NT1	鉄 62
NT2	ルテチウム 155	NT1	銀 127	NT1	鉄 63
NT2	ルテチウム 156	NT1	銀 128	NT1	鉄 64
NT2	ルテチウム 157	NT1	銀 129	NT1	鉄 65
NT2	ルテチウム 158	NT1	銀 130	NT1	鉄 66
NT2	ルテチウム 159	NT1	銀 93	NT1	鉄 67
NT2	ルテチウム 160	NT1	銀 94	NT1	鉄 68
NT2	ルテチウム 161	NT1	銀 95	NT1	鉄 69
NT2	ルテチウム 162	NT1	銀 96	NT1	鉄 70
NT2	ルテチウム 163	NT1	銀 97	NT1	鉄 71
NT2	ルテチウム 164	NT1	銀 98	NT1	鉄 72
NT2	ルテチウム 165	NT1	銀 99	NT1	銅 52
NT2	ルテチウム 166	NT1	臭素 67	NT1	銅 53
NT2	ルテチウム 167	NT1	臭素 68	NT1	銅 54
NT2	ルテチウム 168	NT1	臭素 69	NT1	銅 55
NT2	ルテチウム 169	NT1	臭素 70	NT1	銅 56
NT2	ルテチウム 170	NT1	臭素 71	NT1	銅 57
NT2	ルテチウム 171	NT1	臭素 72	NT1	銅 58
NT2	ルテチウム 172	NT1	臭素 73	NT1	銅 59
NT2	ルテチウム 173	NT1	臭素 74	NT1	銅 60
NT2	ルテチウム 174	NT1	臭素 75	NT1	銅 61
NT2	ルテチウム 175	NT1	臭素 76	NT1	銅 62
NT2	ルテチウム 176	NT1	臭素 77	NT1	銅 63
NT2	ルテチウム 177	NT1	臭素 78	NT1	銅 64
NT2	ルテチウム 178	NT1	臭素 79	NT1	銅 65
NT2	ルテチウム 179	NT1	臭素 80	NT1	銅 66
NT2	ルテチウム 180	NT1	臭素 81	NT1	銅 67
NT2	ルテチウム 181	NT1	臭素 82	NT1	銅 68
NT2	ルテチウム 182	NT1	臭素 83	NT1	銅 69
NT2	ルテチウム 183	NT1	臭素 84	NT1	銅 70
NT2	ルテチウム 184	NT1	臭素 85	NT1	銅 71
NT2	ルテチウム 187	NT1	臭素 86	NT1	銅 72
NT1	金 169	NT1	臭素 87	NT1	銅 73
NT1	金 170	NT1	臭素 88	NT1	銅 74
NT1	金 171	NT1	臭素 89	NT1	銅 75
NT1	金 172	NT1	臭素 90	NT1	銅 76
NT1	金 173	NT1	臭素 91	NT1	銅 77
NT1	金 174	NT1	臭素 92	NT1	銅 78
NT1	金 175	NT1	臭素 93	NT1	銅 79
NT1	金 176	NT1	臭素 94	NT1	銅 80
NT1	金 177	NT1	臭素 95	NT1	白金 166
NT1	金 178	NT1	臭素 96	NT1	白金 167

NT1 白金 168
 NT1 白金 169
 NT1 白金 170
 NT1 白金 171
 NT1 白金 172
 NT1 白金 173
 NT1 白金 174
 NT1 白金 175
 NT1 白金 176
 NT1 白金 177
 NT1 白金 178
 NT1 白金 179
 NT1 白金 180
 NT1 硫黄 41
 NT1 硫黄 42
 NT1 硫黄 43
 NT1 硫黄 44
 NT1 硫黄 45
 NT1 硫黄 46
 NT1 硫黄 47
 NT1 硫黄 48
 NT1 硫黄 49
 RT 核構造

中心力ポテンシャル

BT1 ポテンシャル
 RT クーロン場

中新世

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-20

*BT1 第三紀
 RT 地史

中真空

2003年11月まで有効なディスクリプタであった。

SEE 圧力領域 pa
 SEE 圧力領域 ミリ pa

中枢神経系

BT1 神経系
 NT1 脊髄
 NT1 脳
 NT2 海馬
 NT2 視床
 NT2 視床下部
 NT2 小脳
 NT2 大脳
 NT3 大脳皮質
 NT2 嗅球
 RT 挙動
 RT 狂犬病
 RT 受容体
 RT 中枢神経系作用薬
 RT 中枢神経系抑制薬
 RT 脳脊髄液
 RT 脳脊髄膜
 RT 放射線症候群

中枢神経系作用薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20

BT1 薬物
 NT1 向精神薬
 NT2 幻覚薬
 NT3 ブホテニン
 NT2 抗うつ薬
 NT3 イミプラミン
 NT3 コカイン
 NT2 精神安定薬
 NT3 クロルプロマジン
 NT3 レセルピン

NT1 蘇生薬
 NT2 アンフェタミン
 NT3 ベンゼドリン
 NT2 カフェイン
 NT1 中枢神経系抑制薬
 NT2 解熱薬
 NT3 アセチルサリチル酸
 NT3 アンチピリン
 NT3 キニーネ
 NT3 コルヒチン
 NT2 抗けいれん薬
 NT3 フェノバルビタール
 NT2 催眠鎮静薬
 NT3 クロルプロマジン
 NT3 コデイン
 NT3 バルビツール酸塩
 NT4 ネンブタール
 NT4 フェノバルビタール
 NT3 レセルピン
 NT2 鎮痛薬
 NT3 アセチルサリチル酸
 NT3 アヘン
 NT4 モルヒネ
 NT5 テバイン
 NT3 アンチピリン
 NT3 コデイン
 NT3 ペチジン
 NT2 麻酔薬
 NT3 コカイン
 NT3 バルビツール酸塩
 NT4 ネンブタール
 NT4 フェノバルビタール
 NT3 プロカイン
 NT2 麻薬
 NT3 アヘン
 NT4 モルヒネ
 NT5 テバイン
 NT3 ペチジン
 NT3 ヘロイン
 NT3 塩酸メサドン
 RT 挙動
 RT 精神障害
 RT 中枢神経系

中枢神経系刺激剤

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20

USE 蘇生薬

中枢神経系抑制薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20

UF 抑制薬 (中枢神経系)
 UF *c n s* 抑制薬
 *BT1 中枢神経系作用薬
 NT1 解熱薬
 NT2 アセチルサリチル酸
 NT2 アンチピリン
 NT2 キニーネ
 NT2 コルヒチン
 NT1 抗けいれん薬
 NT2 フェノバルビタール
 NT1 催眠鎮静薬
 NT2 クロルプロマジン
 NT2 コデイン
 NT2 バルビツール酸塩
 NT3 ネンブタール
 NT3 フェノバルビタール
 NT2 レセルピン
 NT1 鎮痛薬
 NT2 アセチルサリチル酸
 NT2 アヘン
 NT3 モルヒネ

NT4 テバイン
 NT2 アンチピリン
 NT2 コデイン
 NT2 ペチジン
 NT1 麻酔薬
 NT2 コカイン
 NT2 バルビツール酸塩
 NT3 ネンブタール
 NT3 フェノバルビタール
 NT2 プロカイン
 NT1 麻薬
 NT2 アヘン
 NT3 モルヒネ
 NT4 テバイン
 NT2 ペチジン
 NT2 ヘロイン
 NT2 塩酸メサドン
 RT エンドルフィン
 RT 挙動
 RT 睡眠
 RT 中枢神経系
 RT 麻酔

中性カレント相互作用

1995-08-10

*BT1 粒子相互作用
 RT ワインバーグ角
 RT 基本相互作用
 RT 中性電流

中性ビーム源

INIS: 1982-11-30; ETDE: 1977-03-04

亜原子種でカバーされる概念には使用しない。

NT1 原子ビーム源
 RT イオン源
 RT 中性原子ビーム入射

中性原子ビーム入射

BT1 ビーム入射
 RT 原子ビーム源
 RT 中性ビーム源

中性子

1996-07-23

*BT1 核子
 NT1 パイル中性子
 NT1 β 遅発中性子
 NT1 宇宙中性子
 NT1 核分裂中性子
 NT2 即発中性子
 NT2 遅発中性子
 NT1 共鳴中性子
 NT1 光中性子
 NT1 高速中性子
 NT1 多重中性子
 NT2 三重中性子
 NT2 四重中性子
 NT2 重中性子
 NT1 太陽中性子
 NT1 中速中性子
 NT1 低温中性子
 NT2 超冷中性子
 NT1 低速中性子
 NT1 熱外中性子
 NT1 熱中性子
 NT1 反中性子
 RT 中性子スペクトル
 RT 中性子ビーム
 RT 中性子温度
 RT 中性子源

RT 中性子振動
 RT 中性子星
 RT 中性子束
 RT 中性子転送
 RT 中性子物理
 RT 中性子分離エネルギー
 RT 中性子密度
 RT c i n d a

中性子インポートランス関数

UF インポートランス関数(中性子)
 BT1 関数
 RT 随伴中性子束
 RT 撰動論
 RT 中性子束

中性子ガイド

INIS: 1985-11-19; ETDE: 1985-12-13
 RT パルス中性子技術
 RT 原子炉チャンネル
 RT 中性子ビーム
 RT 中性子源
 RT 中性子反射体
 RT 中性子輸送
 RT 超冷中性子

中性子カメラ

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-09-19
 BT1 カメラ
 RT 中性子ラジオグラフィ
 RT 中性子回折計

中性子コンバータ

RT 減速
 RT 中性子源
 RT 超冷中性子

中性子スパッタリング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24
 BT1 スパッタリング
 RT 中性子反応
 RT 物理的な放射効果

中性子スペクトル

UF スペクトル (中性子)
 BT1 スペクトル
 NT1 ワット分裂スペクトル
 RT スペクトルのアンフォールディング
 RT スペクトル硬化
 RT 中性子
 RT 中性子減速理論

中性子スペクトロメータ

*BT1 スペクトロメーター
 NT1 ボナー球分光計
 RT 中性子チョッパ
 RT 中性子検出

中性子チョッパ

UF チョッパ(中性子)
 BT1 ビームパルサー
 RT シャッター
 RT 中性子スペクトロメータ

中生子による損傷関数

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1978-03-08
 BT1 関数
 RT 照射
 RT 中生子フルエンス傷つけ
 RT 等価分裂フルエンス
 RT 物理的な放射効果

中生子の漏れ

UF 漏れ (中生子)
 RT 中生子輸送理論

中生子ハロー

1995-07-03
 USE 核ハロー

中生子ビーム

*BT1 核子ビーム
 RT パルス中生子技術
 RT 中生子
 RT 中生子ガイド

中生子フルエンス

UF フルエンス(中生子)
 NT1 中生子フルエンス傷つけ
 NT2 等価分裂フルエンス
 RT 中生子束

中生子フルエンス傷つけ

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1978-03-08
 BT1 中生子フルエンス
 NT1 等価分裂フルエンス
 RT 格子間ヘリウム発生
 RT 格子間水素発生
 RT 照射
 RT 中生子による損傷関数
 RT 中生子束
 RT 物理的な放射効果
 RT 放射線の硬さ

中生子プローブ

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1989-06-23
 BT1 プローブ
 RT 水分計
 RT 中生子検層
 RT 中生子源
 RT 中生子反応

中生子ラジオグラフィ

*BT1 工業用 x 線撮影法
 RT 中生子カメラ
 RT 中生子・光子コンバータ

中生子・ガンマ検層

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-06-07
 中生子源とガンマ線検出器。
 UF 塩素ログ
 UF 酸素ログ
 UF 熱崩壊時間検層
 SF 水素検層
 *BT1 中生子検層

中生子・光子コンバータ

RT 写真フィルム探知器
 RT 中生子ラジオグラフィ
 RT 中生子回折
 RT 中生子検出

中生子・重陽子相互作用

1996 年 5 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
 USE 中生子・中生子相互作用
 USE 陽子・中生子相互作用

中生子・中生子検層

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-06-07
 中生子源と中生子検出器。
 UF 中生子寿命検層
 SF 水素検層
 *BT1 中生子検層

中生子・中生子相互作用

1975 年 2 月から 1996 年 5 月まで、NEUTRON-DEUTERON INTERACTIONS は E T D E の有効なディスクリプタであった。
 UF 中生子・重陽子相互作用
 *BT1 核子・核子相互作用

中生子・反中生子相互作用

1995 年 2 月まで、ANTINEUTRON-DEUTERON INTERACTIONS は E T D E の有効なディスクリプタであった。
 UF 反中生子・重陽子相互作用
 *BT1 核子・反核子相互作用

中生子温度

UF 温度(中生子)
 RT エネルギー
 RT 中生子
 RT 熱中生子

中生子加熱

2000-04-12
 USE 放射加熱

中生子過剰同位体

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1975-11-11
 *BT1 β-崩壊放射性同位体
 RT β 遅発中生子

中生子回折

UF ロッキング曲線
 UF 回折(中生子)
 *BT1 回折
 RT 結晶学
 RT 構造的化学分析
 RT 散漫散乱
 RT 中生子・光子コンバータ
 RT 中生子回折計

中生子回折計

*BT1 回折計
 RT 結晶学
 RT 中生子カメラ
 RT 中生子回折

中生子拡散方程式

*BT1 拡散方程式
 RT フィックの法則
 RT 均質化方法
 RT 束統合
 RT 中生子輸送理論

中生子監視

*BT1 放射線モニタ
 RT 原子炉制御系
 RT 中生子検出
 RT 中生子検出器
 RT 中生子線量測定

中生子吸収体

NT1 可燃性毒物
 NT1 吸収材ペレット
 RT スクラム棒
 RT 原子炉材料
 RT 原子炉制御系
 RT 制御棒
 RT 制御要素
 RT 粗調整棒

中生子経済

USE 中生子束

中性子検出

- *BT1 放射探知
- RT 中性子スペクトロメータ
- RT 中性子・光子コンバータ
- RT 中性子監視
- RT 中性子検出器
- RT 中性子線量測定
- RT 中性子分光学
- RT 放射線検出器

中性子検出器

- *BT1 放射線検出器
- NT1 しきい検出器
- NT1 ホウ素被覆計数器
- NT1 ホウ素被覆電離箱
- NT1 核分裂ホイル探知器
- NT1 核分裂電離箱
- NT1 核分裂熱電対探知器
- NT1 減速探知器
 - NT2 ボナー球検出器
 - NT2 ロングカウンタ
- NT1 三フッ化ホウ素計数管
- NT1 自己出力形中性子検出器
- NT1 反跳陽子探知器
- NT1 放射化検出器
- NT1 ^3He 中性子検出器
- RT 原子炉制御系
- RT 中性子監視
- RT 中性子検出
- RT 中性子線量測定
- RT 中性子熱電対列

中性子検層

- INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-08-24
 中性子源を利用した検層。
- SF 水素検層
 - *BT1 放射能検層
 - NT1 中性子・ガンマ検層
 - NT1 中性子・中性子検層
 - RT 中性子プローブ

中性子減速理論

- 1996-07-08
 1996年8月まで、SELENGUT-GOERTZEL EQUATION は E T D E の有効なディスクリプタであった。
- UF セレングート・ゲーツェル方程式
 - UF セレングート近似
 - UF 減速理論(中性子)
 - SF グロイリン・ゲーツェル近似
 - NT1 フェルミ年齢理論
 - RT ウイック式
 - RT スペンサー・ファノ理論
 - RT プラチェック関数
 - RT 原子炉物理学
 - RT 減速
 - RT 減速核
 - RT 減速材
 - RT 中性子スペクトル
 - RT 中性子輸送理論

中性子源

- 中性子源として使用される原子炉には使用しない。
- UF 強中性子発生装置 *l i n a c*
 - UF *i n g* (強力中性子発生) *l i n a c*
 - *BT1 粒子源
 - NT1 中性子発生装置
 - RT サーマルカラム

- RT シグマパイル
- RT 中性子
- RT 中性子ガイド
- RT 中性子コンバータ
- RT 中性子プローブ
- RT 中性子源施設
- RT 放射化
- RT *s o r a* 炉

中性子源施設

- INIS: 1994-07-01; ETDE: 1977-10-20
- NT1 加速器型中性子源施設
 - NT2 核破砕中性子源施設
 - NT3 *isis* 核破砕中性子源
 - NT3 オークリッジ核破砕中性子源
 - NT3 スイス核破砕中性子源
 - NT3 欧州核破砕源
 - NT3 中国核破砕中性子源
 - NT3 *k i p t* 中性子源施設
 - NT2 *i p n s* (強力パルス中性子源) - *i* シンクロトロン
 - NT1 核融合中性子源施設
 - NT1 原子炉中性子源施設
 - NT2 *n i s u s* 施設
 - RT 中性子源

中性子源熱炉

- USE ネストール炉

中性子国際規格ウラン源

- 2000-04-12
 USE *n i s u s* 施設

中性子国際規格中性子源

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-16
 USE *n i s u s* 施設

中性子寿命検層

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
 USE 中性子・中性子検層

中性子蒸発

- USE 中性子放出

中性子振動

- INIS: 1985-11-19; ETDE: 1985-12-13
 中性子・反中性子可逆変換の過程。
- RT バリオン数
 - RT 中性子
 - RT 反中性子

中性子水分計

- USE 水分計

中性子星

- BT1 恒星
- RT パルサー
- RT 核物質
- RT 降着円盤
- RT 重力崩壊
- RT 星震
- RT 中性子

中性子線量測定

- BT1 線量測定
- RT アルベド・中性子線量計
- RT バブル線量計
- RT 中性子監視
- RT 中性子検出
- RT 中性子検出器

中性子増倍施設

- USE 未臨界集合体

中性子束

- UF 束 (中性子)
- UF 中性子経路
- UF 中性子束密度
- BT1 放射線束
- NT1 随伴中性子束
- RT 均質化方法
- RT 束統合
- RT 中性子
- RT 中性子インポートランス関数
- RT 中性子フルエンス
- RT 中性子フルエンス傷つけ
- RT 中性子束傾き
- RT 中性子束平たん化
- RT 中性子年齢
- RT 非均質効果
- RT 不利計数

中性子束傾き

- UF 傾き (中性子束)
- RT 中性子束

中性子束平たん化

- UF 平坦化(中性子束)
- RT 中性子束

中性子束密度

- USE 束密度
- USE 中性子束

中性子転送

- RT 移行反応
- RT 中性子

中性子熱電対列

- RT 中性子検出器

中性子年齢

- UF フェルミ年齢
- RT フェルミ年齢理論
- RT 減速
- RT 中性子束

中性子爆弾

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-16
 USE 強化放射兵器

中性子発生装置

- INIS: 1982-12-06; ETDE: 1983-02-09
T (*d*, *n*) の核反応によって、中性子を生成するために使用される、通常、低エネルギー加速器。
- *BT1 中性子源

中性子反応

- UF 中性子捕獲
- *BT1 核子反応
- NT1 高速中性子核分裂
- NT1 熱中性子核分裂
- RT 中性子スパッタリング
- RT 中性子プローブ
- RT 中性子物理

中性子反射体

- UF 反射材(中性子)
- RT 中性子ガイド
- RT 配列制御
- RT 反射体による節約

中性子不足同位体

- *BT1 放射性同位体
- RT 遅発陽子

RT 遅発陽子先行核

中性子物質

INIS: 1981-08-18; ETDE: 1981-09-22

USE 核物質

中性子物理

2014-12-01

年間にわたる活動のレビューやテキストなどの概論、また中性子利用にかかる一般研究の文献に限定。

BT1 物理学
RT 核物理学
RT 原子物理学
RT 原子炉物理学
RT 高エネルギー物理学
RT 中性子
RT 中性子反応
RT 中性子輸送理論

中性子分光学

UF 中性子分光測定
BT1 分光学
RT 中性子検出

中性子分光測定

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-04-16

USE 中性子分光学

中性子分離エネルギー

*BT1 結合エネルギー
RT 中性子

中性子捕獲

USE 中性子反応
USE 捕獲

中性子捕獲対核分裂比

1993-11-09

USE 捕獲対核分裂比

中性子捕獲療法

*BT1 中性子療法
RT 放射化

中性子放射化分析

1978-11-24

UF 分析(中性子起動)
UF *n a a* (中性子放射化分析)
*BT1 放射化分析
RT 中性子放射化分析器

中性子放射化分析器

BT1 測定器
RT 核反応分析器
RT 中性子放射化分析
RT 放射化分析

中性子放出

UF 中性子蒸発
BT1 放出
RT 液滴模型

中性子密度

UF 密度(中性子)
RT 出力密度
RT 中性子

中性子輸送

UF 輸送(中性子)
*BT1 中性粒子輸送
RT 中性子ガイド
RT 中性子輸送理論

中性子輸送理論

1996-01-24

1997年3月まで、HAYWOOD MODEL およびROSENBLUTH-NELKIN MODEL は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF ヘイウッドモデル
SF ローゼンブルース・ネルキン模型
BT1 輸送理論
NT1 一群理論
NT1 多群理論
RT アルバド
RT イヴォン方法
RT ファインマン方法
RT フィックの法則
RT ミルン問題
RT モンテカルロ法
RT 球面調和関数法
RT 均質化方法
RT 原子炉物理学
RT 減速
RT 衝突確率法
RT 随伴差分法
RT 摂動論
RT 中性子の漏れ
RT 中性子拡散方程式
RT 中性子減速理論
RT 中性子物理
RT 中性子輸送
RT 伝達行列法
RT 変分法
RT 補外距離
RT 離散縦座標法

中性子療法

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-04-19

*BT1 放射線治療
NT1 中性子捕獲療法

中性中間子

USE ミューオンニュートリノ

中性電流

UF 電流(中性)
*BT1 代数カレント
NT1 弱中性電流
RT 荷電カレント
RT 弱い相互作用
RT 中性カレント相互作用
RT 電磁相互作用

中性反 K 中間子

*BT1 反中間子
*BT1 k0 中間子

中性粒子

ELEMENTARY PARTICLES 下にリストされているディスクリプタをも見よ。
RT 見えない質量
RT 損失質量分析器
RT 中性粒子輸送

中性粒子分析器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-08-30
*BT1 スペクトロメーター
RT プラズマ診断
RT 荷電交換

中性粒子輸送

INIS: 1975-09-09; ETDE: 1975-10-28
UF 輸送(中性粒子)

BT1 放射輸送
NT1 原子輸送
NT1 光子輸送
NT1 中性子輸送
RT 中性粒子

中生代

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19

BT1 地質時代
NT1 ジュラ紀
NT1 三畳紀
NT1 白亜紀

中西部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06

1982年6月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE *u s a* (アメリカ合衆国)

中速中性子

*BT1 中性子
RT 共鳴中性子

中速中性子炉

*BT1 熱外中性子炉
NT1 *t h o r* 炉
RT 共鳴中性子

中東

1991-11-06

NT1 イエメン共和国
NT1 イスラエル国
NT1 イラク共和国
NT1 イラン・イスラム共和国
NT1 エジプト・アラブ共和国
NT1 オーマン国
NT1 カタール国
NT1 キプロス共和国
NT1 クウェート国
NT1 サウジアラビア王国
NT1 シリア・アラブ共和国
NT1 トルコ共和国
NT1 バーレーン王国
NT1 ヨルダン・ハシェミット王国
NT1 レバノン共和国
RT アラブ諸国
RT *o a p e c* (アラブ石油輸出国機構)
RT *o p e c* (石油輸出国機構)

中等度濃縮ウラン

5-80%。

*BT1 濃縮ウラン

中熱量ガス

1992-05-22

立方フィートあたり250から900 B T U。

UF 家畜ふん尿ガス
*BT1 燃料ガス
NT1 水性ガス
NT1 増熱水性ガス
NT1 都市ガス
RT 合成ガスプロセス

中波

*BT1 電波放射

中部大西洋海嶺

INIS: 2000-01-21; ETDE: 1977-08-09

RT 大西洋
RT 地質構造

中部大西洋海灣

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1985-07-19

ハッテラス岬とジョルジュ・バンク間の大陸棚を覆う大西洋の部分。

- *BT1 大西洋
- NT1 ニューヨーク湾
- RT ジョージ堆
- RT チェサピーク湾
- RT メキシコ湾流
- RT ロング・アイランド湾
- RT 沿岸水域
- RT 大陸棚
- RT 南大西洋海岸
- RT 米国東海岸

中部-1号炉

- USE 浜岡原子力1号機

中部-2号炉

- USE 浜岡原子力2号機

中部-3号炉

- USE 浜岡原子力3号機

中部-4号炉

1992-11-03

- USE 浜岡原子力4号機

中部-5号炉

2000-01-31

- USE 浜岡原子力5号機

中和(ビーム)

- USE ビーム中性

中和(化学)

- USE pH値

中和(物理的)

電子、正孔、またはラジカルの中和。BEAM NEUTRALIZATION というディスクリプタでカバーされる概念には使用しない。

- USE 再結合

仲裁

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1977-06-24

1981年3月から1997年3月まで、MEDIATION は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- SF 調停
- RT 審理
- RT 訴訟
- RT 論争解決

抽出

1993-08-02

- BT1 分離工程
- NT1 還元抽出
- NT1 脱歴
- NT1 溶媒抽出
- NT2 フェノソルバンプロセス
- NT2 超臨界ガス抽出

抽出(ビーム)

- USE ビーム抽出

抽出(熱)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19

- USE 採熱

抽出クロマトグラフィー

- *BT1 クロマトグラフィー

抽出性有機物

1996-06-26

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

- USE ウラン鉱物
- USE ビチューメン

抽出装置

- UF 遠心抽出器
- *BT1 分離設備
- NT1 ポドビルニアク接触器
- NT1 ミキサーセトラ
- NT1 ミスト分離器
- NT1 抽出塔
- RT 実験室設備
- RT 飛沫同伴
- RT 溶媒抽出
- RT 冷却材クリーンアップシステム

抽出塔

- UF カスケード(抽出)
- UF クロマトグラフコラム
- UF バルスコラム
- UF 抽出塔(抽出)
- UF 塔(抽出)
- *BT1 抽出装置
- RT カラム充填

抽出塔(抽出)

- USE 抽出塔

抽出冶金学

- BT1 金属学
- NT1 乾式冶金
- NT2 フッ化物揮発法
- NT2 塩化物揮発法
- NT1 湿式製錬
- RT 精錬
- RT 電気冶金

抽出(溶媒)

- USE 溶媒抽出

昼間側オーロラ

- BT1 オーロラ
- RT オーロラオーバル
- RT オーロラ帯
- RT 荷電粒子降下
- RT 電子降下
- RT 電離層
- RT 陽子降下

昼光

- USE 大気光

柱骨

- *BT1 骨組織
- RT 骨髄

柱房式採炭法

INIS: 1992-08-28; ETDE: 1977-07-23

- *BT1 坑内採掘
- RT 石炭鉱業

注型封入

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1979-04-12
衝撃吸収誘電体材料でカプセル化。

- RT カプセル封入
- RT 衝撃
- RT 注封材料
- RT 電気設備
- RT 電子装置
- RT 誘電材料

注射

- BT1 摂取
- NT1 筋肉注射
- NT1 静脈注射
- NT1 皮下注射
- NT1 腹腔内注射
- RT インプラント
- RT 治療
- RT 放射性核種投与

注入

- BT1 摂取

注入井

1991-10-22

地下の地層への流体を注入するために使用する井戸。

- UF 入力井戸
- BT1 井戸
- RT 再注入
- RT 地熱井

注入管

INIS: 1986-02-28; ETDE: 1990-11-20

炉心の一部であり、制御棒や監視機器のためのガイドとして使用される管。

- BT1 管
- RT 制御要素
- RT 燃料集合体

注入源

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-01

- USE 線源移植

注封材料

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1979-03-29

カプセル化のために使用される衝撃吸収誘電体材料。

- BT1 材料
- RT エポキシド
- RT カプセル封入
- RT 注型封入
- RT 電気設備
- RT 電子装置
- RT 誘電材料

虫(円形)

- USE 線形動物門

虫(筋)

- USE 環形動物門

虫(扁平)

- USE 扁形動物門

虫垂

- USE リンパ系
- USE 大腸

鑄型

- UF 型(鑄型)
- RT ダイス
- RT 成形
- RT 鑄込
- RT 鑄造

鑄込

1977-01-25

- UF 金属鑄型
- RT 機械部品
- RT 固化
- RT 脱ガス
- RT 鑄型

RT 鑄造
RT 包有物

鑄造

BT1 製作
NT1 エレクトロスラグキャスティング
NT1 スリップ注型法
NT1 真空鑄造
RT ダイス
RT るつぼ
RT 材料加工
RT 成形
RT 鑄型
RT 鑄込
RT 鑄造工場
RT 融解

鑄造工場

INIS: 1993-06-04; ETDE: 1976-08-04

BT1 工業プラント
RT 金属工業
RT 鑄造

鑄鉄

*BT1 ケイ素合金
*BT1 炭素添加合金
*BT1 鉄基合金
RT パーライト
RT 炭化鉄

貯水池

UF 池 (貯水)
BT1 地表水
NT1 冷却池
RT エネルギー蓄積
RT エネルギー蓄積システム
RT ダム
RT 給水
RT 湖
RT 水資源
RT 水利用
RT 淡水
RT 貯蔵
RT 難透水層
RT 油層工学
RT 揚水式発電所

貯精囊

USE 雄性器

貯蔵

1996-04-16

NT1 エネルギー蓄積
NT2 オフピークエネルギー貯蔵
NT2 フライホイールエネルギー貯蔵
NT2 圧縮空気電力貯蔵
NT2 光化学エネルギー貯蔵
NT2 磁気エネルギー貯蔵
NT3 超伝導磁気エネルギー貯蔵
NT2 低温貯蔵
NT2 熱貯蔵
NT3 季節間蓄熱
NT3 顕熱蓄熱方式
NT3 潜熱蓄熱
NT3 熱化学熱貯蔵
NT2 揚水発電
NT1 乾式貯蔵
NT1 使用済燃料貯蔵
NT2 監視付回収可能貯蔵
NT2 使用済燃料のサイト外貯蔵
NT1 湿式貯蔵

NT1 水素吸蔵
NT1 地下貯蔵
NT1 廃棄物貯蔵
NT2 放射性廃棄物貯蔵
NT3 監視付回収可能貯蔵
RT 格納スペース
RT 貯水池
RT 貯蔵施設
RT 目録
RT 輸送

貯蔵(使用済み核燃料)

2000-04-12
USE 使用済燃料貯蔵

貯蔵(廃棄物)

2000-04-12
USE 廃棄物貯蔵

貯蔵プール (燃料)

INIS: 1985-01-17; ETDE: 2002-06-13
USE 燃料貯蔵プール

貯蔵期限

UF 需要期限
RT 食品加工
RT 発芽抑制
RT 放射線照射保存
RT 有効寿命

貯蔵施設

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1977-01-28
UF タンクファーム
UF 施設 (貯蔵)
RT エネルギー施設
RT フローティングルーフトタンク
RT 管理施設
RT 原子力施設
RT 使用済燃料
RT 使用済燃料貯蔵
RT 貯蔵
RT 天然ガス
RT 廃棄物
RT 放射性廃棄物施設
RT 目録
RT 臨港施設

貯留ガス飽和

INIS: 2000-01-05; ETDE: 1977-06-02
USE ガス飽和率

貯留温度

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1978-12-11
NT1 坑井温度
RT 温度測定

貯留岩

INIS: 1992-01-20; ETDE: 1976-03-11
生産可能な石油、ガス、またはその孔隙内の地熱流体を含む多孔質透過性岩。
RT ガス飽和率
RT 間隙水
RT 岩石
RT 原岩
RT 砂
RT 施栓
RT 水浸入
RT 水飽和率
RT 炭酸塩岩
RT 断裂型貯留層
RT 天然ガス田
RT 非均質効果
RT 閉塞剤

RT 油層工学
RT 油層障害
RT 油田
RT 油飽和率

貯留流体

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1979-03-27

BT1 流体
RT 間隙水
RT 水位降下
RT 天然ガス田
RT 油田

張力(表面)

USE 表面張力

張力計

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-28
下記のディスクリプタと測定対象に関するディスクリプタとを組み合わせて用いる。たとえば、SURFACE TENSION、SOILS プラス GROUND WATER。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE ひずみ計
SEE 水分計
SEE 測定器

朝永近似

UF 中間結合近似
*BT1 近似
RT 中間結合

朝鮮(北)

USE 北朝鮮

潮汐

1985-07-19
1985年8月までTIDESがINISの有効なディスクリプタであった。
RT 海
RT 水面波
RT 水流
RT 潮力

潮力

1982-10-29
*BT1 再生可能エネルギー資源
RT 水流発電機
RT 潮汐
RT 潮力発電所

潮力発電所

1997-06-19
BT1 発電所
NT1 キスロヴォツク発電所
NT1 パサマコディ発電所
NT1 ランス発電所
RT 潮力

潮浪

USE 津波

聴力器官

UF 耳
UF 迷路
*BT1 感覚器官
RT 前庭器

腸

1996-07-18
*BT1 器官
*BT1 消化管
NT1 小腸

NT1 大腸
 NT2 直腸
 RT 下痢
 RT 回虫目
 RT 好気菌
 RT 小腸炎
 RT 小嚢腺細胞
 RT 大腸菌
 RT 便秘
 RT 門脈系

腸チフス

*BT1 細菌病
 RT サルモネラ属

腸管吸収

UF 吸収(腸管)
 *BT1 吸収
 BT1 取込み
 RT 経口摂取
 RT 経口投与
 RT 小腸
 RT 消化
 RT 直腸管理
 RT 門脈系

腸間膜

UF 大網
 *BT1 漿膜
 RT 小腸
 RT 腹膜

調査

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
 SEE 海洋測量
 SEE 世論
 SEE 地化学探査
 SEE 地質調査
 SEE 物理探査

調整器(電圧)

USE 電圧調整器

調整事項

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
 1997年2月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
 SEE 行政手続

調整棒

USE 制御要素

調達

INIS: 1992-05-26; ETDE: 1976-04-19

BT1 ビジネス
 RT 会計
 RT 債権回収
 RT 時間遅れ
 RT 商品とサービス
 RT 提案
 RT 費用
 RT 費用超過

調停

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
 和解、合意、あるいは妥協を推進するために紛争当事者間の介入。1997年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
 SEE 交渉
 SEE 仲裁
 SEE 論争解決

調波発生

INIS: 2000-05-16; ETDE: 1986-01-14
 UF 第三調波発生
 UF 第二高調波発生
 BT1 周波数混合
 RT 音波
 RT 電磁放射線
 RT 非線形光学
 RT 非線形問題

調味料

2000-04-12
 USE 食品

調理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
 SEE 食品加工

調理(食品)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
 USE 食品加工

調量

INIS: 2000-02-01; ETDE: 1980-10-27
 NT1 マスター計量
 RT 測定方法
 RT 電力計

調和ポテンシャル

*BT1 核ポテンシャル

調和振動子

RT 運動方程式
 RT 数学
 RT 調和振動子模型
 RT 非調和振動子
 RT 力学

調和振動子模型

BT1 数理モデル
 RT 原子核模型
 RT 原子模型
 RT 調和振動子
 RT 粒子模型

超アクチニド

2004-03-12
 USE 超アクチニド元素

超アクチニド化合物

2004-03-12
 2004年3月まで、ELEMENT 104 COMPOUNDS およびTRANS 104 ELEMENT COMPOUNDSがこの概念を表現するために使用された。
 UF 遷移-104元素化合物
 *BT1 超プラトニウム化合物
 NT1 コペルニシウム化合物
 NT1 シーボーギウム化合物
 NT1 ダームスタチウム化合物
 NT1 ドブニウム化合物
 NT1 ニホニウム化合物
 NT1 ハッシウム化合物
 NT1 フレロビウム化合物
 NT1 ボーリウム化合物
 NT1 マイトネリウム化合物
 NT1 ラザホージウム化合物
 NT2 ラザホージウムハロゲン化合物
 NT3 ラザホージウム塩化物
 NT1 レントゲニウム化合物

超アクチニド元素

2004-03-12
 原子番号が104以上の元素。2004年3月まで、ELEMENT 104 およびTRANS 104 ELEMENTSがこの概念を表現するために使用された。

UF 遷移-104元素
 UF 超アクチニド
 UF 超重元素
 *BT1 超プラトニウム元素

NT1 オガネソン
 NT1 コペルニシウム
 NT1 シーボーギウム
 NT1 ダームスタチウム
 NT1 テネシン
 NT1 ドブニウム
 NT1 ニホニウム
 NT1 ハッシウム
 NT1 フレロビウム
 NT1 ボーリウム
 NT1 マイトネリウム
 NT1 モスコビウム
 NT1 ラザホージウム
 NT1 リバモリウム
 NT1 レントゲニウム
 NT1 元素 119
 NT1 元素 120
 NT1 元素 124
 NT1 元素 126
 NT1 元素 128
 NT1 元素 134
 NT1 元素 145
 NT1 元素 164
 NT1 元素 173

超アクチニド複合物

2011-10-25
 *BT1 超プラトニウム複合物
 NT1 ラザホージウム複合物

超ウラン化合物

NT1 ネプツニウム化合物
 NT2 セレン化ネプツニウム
 NT2 テルル化ネプツニウム
 NT2 ネプツニウムカーバイド
 NT2 ネプツニウムハロゲン化合物
 NT3 フッ化ネプツニウム
 NT3 ヨウ化ネプツニウム
 NT3 塩化ネプツニウム
 NT3 臭化ネプツニウム
 NT2 ネプツニウムリン化合物
 NT2 ネプツニウム水酸化物
 NT2 ネプツニウム水素化物
 NT2 ネプツニウム炭酸塩
 NT2 ネプツニウム硫化物
 NT2 ネプツニウム硫酸塩
 NT2 ネプツニル化合物
 NT2 ヒ化ネプツニウム
 NT2 ホウ化ネプツニウム
 NT2 リン酸ネプツニウム
 NT2 過塩素酸ネプツニウム
 NT2 酸化ネプツニウム
 NT2 硝酸ネプツニウム
 NT2 窒化ネプツニウム
 NT1 プルトニウム化合物
 NT2 セレン化プラトニウム
 NT2 ハロゲン化プラトニウム
 NT3 フッ化プラトニウム
 NT3 ヨウ化プラトニウム
 NT3 塩化プラトニウム

NT3 臭化プルトニウム
 NT2 プルトニウムアルセニド
 NT2 プルトニウムケイ酸塩
 NT2 プルトニウムテルル化物
 NT2 プルトニウム水酸化物
 NT2 プルトニウム硫酸塩
 NT2 プルトニウム化合物
 NT2 ホウ化プルトニウム
 NT2 リン化プルトニウム
 NT2 リン酸プルトニウム
 NT2 過塩素酸プルトニウム
 NT2 過酸化プルトニウム
 NT2 酸化プルトニウム
 NT3 二酸化プルトニウム
 NT2 硝酸プルトニウム
 NT2 水素化プルトニウム
 NT2 炭化プルトニウム
 NT2 炭酸プルトニウム
 NT2 窒化プルトニウム
 NT2 硫化プルトニウム
 NT1 超プルトニウム化合物
 NT2 アインスタイニウム化合物
 NT3 アインスタイニウムハロゲン化物
 NT4 アインスタイニウムフッ化物
 NT4 アインスタイニウムヨウ化物
 NT4 アインスタイニウム塩化物
 NT4 アインスタイニウム臭化物
 NT3 アインスタイニウム酸化物
 NT3 アインスタイニウム硝酸塩
 NT2 アメリカシウム化合物
 NT3 アメリカシウムリン化合物
 NT3 アメリカシウムカーバイド
 NT3 アメリカシウムケイ化物
 NT3 アメリカシウムケイ酸塩
 NT3 アメリカシウムセレン化合物
 NT3 アメリカシウムハロゲン化合物
 NT4 アメリカシウムヨウ化物
 NT4 アメリカシウム塩化物
 NT4 アメリカシウム臭化物
 NT4 フッ化アメリカシウム
 NT3 アメリカシウムヒ化物
 NT3 アメリカシウムリン酸塩
 NT3 アメリカシウム水酸化物
 NT3 アメリカシウム水素化合物
 NT3 アメリカシウム炭酸塩
 NT3 アメリカシウム硫化物
 NT3 アメリカシウム硫酸塩
 NT3 テルル化アメリカシウム
 NT3 過塩素酸アメリカシウム
 NT3 酸化アメリカシウム
 NT3 硝酸アメリカシウム
 NT3 窒化アメリカシウム
 NT2 カリフォルニウム化合物
 NT3 カリフォルニウムアルセニド
 NT3 カリフォルニウムセレン化合物
 NT3 カリフォルニウムテルル化合物
 NT3 カリフォルニウムハロゲン化合物
 NT4 カリフォルニウムフッ化物
 NT4 カリフォルニウムヨウ化物
 NT4 カリフォルニウム塩化物
 NT4 カリフォルニウム臭化物
 NT3 カリフォルニウム酸化物
 NT3 カリフォルニウム硝酸塩
 NT3 カリフォルニウム窒化物
 NT3 カリフォルニウム硫化物
 NT2 キュリウム化合物
 NT3 キュリウムケイ酸塩
 NT3 キュリウムセレン化合物

NT3 キュリウムテルル化合物
 NT3 キュリウムハロゲン化合物
 NT4 キュリウムフッ化物
 NT4 キュリウムヨウ化物
 NT4 キュリウム塩化物
 NT4 キュリウム臭化物
 NT3 キュリウムヒ化物
 NT3 キュリウムリン化合物
 NT3 キュリウム酸化物
 NT3 キュリウム硝酸塩
 NT3 キュリウム水酸化物
 NT3 キュリウム水素化合物
 NT3 キュリウム炭酸塩
 NT3 キュリウム硫化物
 NT3 窒化キュリウム
 NT2 ノーベリウム化合物
 NT3 ノーベリウム酸化物
 NT2 バークリウム化合物
 NT3 バークリウムアルセニド
 NT3 バークリウムセレン化合物
 NT3 バークリウムテルル化合物
 NT3 バークリウムハロゲン化合物
 NT4 バークリウム塩化物
 NT4 バークリウム臭化物
 NT4 フッ化バークリウム
 NT3 バークリウムリン化合物
 NT3 バークリウムリン酸塩
 NT3 バークリウム硝酸塩
 NT3 バークリウム水素化合物
 NT3 バークリウム窒化物
 NT3 バークリウム硫化物
 NT3 バークリウム硫酸塩
 NT3 酸化バークリウム
 NT2 フェルミウム化合物
 NT3 フェルミウムハロゲン化合物
 NT4 フェルミウムヨウ化物
 NT4 フェルミウム臭化物
 NT4 塩化フェルミウム
 NT3 フェルミウム酸化物
 NT2 メンデレビウム化合物
 NT3 メンデレビウム酸化物
 NT2 ローレンシウム化合物
 NT2 超アクチニド化合物
 NT3 コペルニシウム化合物
 NT3 シーボーギウム化合物
 NT3 ダームスタチウム化合物
 NT3 ドブニウム化合物
 NT3 ニホニウム化合物
 NT3 ハッシウム化合物
 NT3 フレロビウム化合物
 NT3 ボーリウム化合物
 NT3 マイトネリウム化合物
 NT3 ラザホージウム化合物
 NT4 ラザホージウムハロゲン化合物
 NT5 ラザホージウム塩化物
 NT3 レントゲニウム化合物

超ウラン元素

BT1 元素
 NT1 ネプツニウム
 NT2 α ネプツニウム
 NT2 γ ネプツニウム
 NT1 プルトニウム
 NT2 イプシロンプルトニウム
 NT2 デルタプルトニウム
 NT2 α プルトニウム
 NT2 β プルトニウム
 NT2 γ プルトニウム
 NT1 超プルトニウム元素
 NT2 アインスタイニウム

NT2 アメリカシウム
 NT2 カリフォルニウム
 NT2 キュリウム
 NT2 ノーベリウム
 NT2 バークリウム
 NT2 フェルミウム
 NT2 メンデレビウム
 NT2 ローレンシウム
 NT2 超アクチニド元素
 NT3 オガネソン
 NT3 コペルニシウム
 NT3 シーボーギウム
 NT3 ダームスタチウム
 NT3 テネシン
 NT3 ドブニウム
 NT3 ニホニウム
 NT3 ハッシウム
 NT3 フレロビウム
 NT3 ボーリウム
 NT3 マイトネリウム
 NT3 モスコビウム
 NT3 ラザホージウム
 NT3 リバモリウム
 NT3 レントゲニウム
 NT3 元素 119
 NT3 元素 120
 NT3 元素 124
 NT3 元素 126
 NT3 元素 128
 NT3 元素 134
 NT3 元素 145
 NT3 元素 164
 NT3 元素 173

RT アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)

超ウラン元素廃棄物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE α 廃棄物

超ウラン廃棄物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE α 廃棄物

超ウラン複合物

1996-07-18

BT1 複合体
 NT1 アインスタイニウム複合物
 NT1 アメリカシウム複合物
 NT1 カリフォルニウム複合物
 NT1 キュリウム複合物
 NT1 ネプツニウム複合物
 NT2 ネプツニル複合物
 NT1 ノーベリウム複合物
 NT1 バークリウム複合物
 NT1 フェルミウム複合物
 NT1 プルトニウム複合物
 NT2 プルトニル複合物
 NT1 メンデレビウム複合物
 NT1 超プルトニウム複合物
 NT2 ローレンシウム複合物
 NT2 超アクチニド複合物
 NT3 ラザホージウム複合物

超プルトニウム化合物

1980-05-14

BT1 超ウラン化合物
 NT1 アインスタイニウム化合物
 NT2 アインスタイニウムハロゲン化合物
 NT3 アインスタイニウムフッ化物
 NT3 アインスタイニウムヨウ化物

NT3 アインスタイニウム塩化物
 NT3 アインスタイニウム臭化物
 NT2 アインスタイニウム酸化物
 NT2 アインスタイニウム硝酸塩
 NT1 アメリシウム化合物
 NT2 アメリシウムリン化合物
 NT2 アメリシウムカーバイド
 NT2 アメリシウムケイ化物
 NT2 アメリシウムケイ酸塩
 NT2 アメリシウムセレン化合物
 NT2 アメリシウムハロゲン化合物
 NT3 アメリシウムヨウ化物
 NT3 アメリシウム塩化物
 NT3 アメリシウム臭化物
 NT3 フッ化アメリシウム
 NT2 アメリシウムヒ化物
 NT2 アメリシウムリン酸塩
 NT2 アメリシウム水酸化物
 NT2 アメリシウム水素化合物
 NT2 アメリシウム炭酸塩
 NT2 アメリシウム硫化物
 NT2 アメリシウム硫酸塩
 NT2 テルル化アメリシウム
 NT2 過塩素酸アメリシウム
 NT2 酸化アメリシウム
 NT2 硝酸アメリシウム
 NT2 窒化アメリシウム
 NT1 カリフォルニウム化合物
 NT2 カリフォルニウムアルセニド
 NT2 カリフォルニウムセレン化合物
 NT2 カリフォルニウムテルル化合物
 NT2 カリフォルニウムハロゲン化合物
 NT3 カリフォルニウムフッ化物
 NT3 カリフォルニウムヨウ化物
 NT3 カリフォルニウム塩化物
 NT3 カリフォルニウム臭化物
 NT2 カリフォルニウム酸化物
 NT2 カリフォルニウム硝酸塩
 NT2 カリフォルニウム窒化物
 NT2 カリフォルニウム硫化物
 NT1 キュリウム化合物
 NT2 キュリウムケイ酸塩
 NT2 キュリウムセレン化合物
 NT2 キュリウムテルル化合物
 NT2 キュリウムハロゲン化合物
 NT3 キュリウムフッ化物
 NT3 キュリウムヨウ化物
 NT3 キュリウム塩化物
 NT3 キュリウム臭化物
 NT2 キュリウムヒ化物
 NT2 キュリウムリン化合物
 NT2 キュリウム酸化物
 NT2 キュリウム硝酸塩
 NT2 キュリウム水酸化物
 NT2 キュリウム水素化合物
 NT2 キュリウム炭酸塩
 NT2 キュリウム硫化物
 NT2 窒化キュリウム
 NT1 ノーベリウム化合物
 NT2 ノーベリウム酸化物
 NT1 バークリウム化合物
 NT2 バークリウムアルセニド
 NT2 バークリウムセレン化合物
 NT2 バークリウムテルル化合物
 NT2 バークリウムハロゲン化合物
 NT3 バークリウム塩化物
 NT3 バークリウム臭化物
 NT3 フッ化バークリウム
 NT2 バークリウムリン化合物
 NT2 バークリウムリン酸塩

NT2 バークリウム硝酸塩
 NT2 バークリウム水素化合物
 NT2 バークリウム窒化物
 NT2 バークリウム硫化物
 NT2 バークリウム硫酸塩
 NT2 酸化バークリウム
 NT1 フェルミウム化合物
 NT2 フェルミウムハロゲン化合物
 NT3 フェルミウムヨウ化物
 NT3 フェルミウム臭化物
 NT3 塩化フェルミウム
 NT2 フェルミウム酸化物
 NT1 メンデレビウム化合物
 NT2 メンデレビウム酸化物
 NT1 ローレンシウム化合物
 NT1 超アクチニド化合物
 NT2 コペルニシウム化合物
 NT2 シーボーギウム化合物
 NT2 ダームスタチウム化合物
 NT2 ドブニウム化合物
 NT2 ニホニウム化合物
 NT2 ハッシウム化合物
 NT2 フレロビウム化合物
 NT2 ポーリウム化合物
 NT2 マイトネリウム化合物
 NT2 ラザホージウム化合物
 NT3 ラザホージウムハロゲン化合物
 NT4 ラザホージウム塩化物
 NT2 レントゲニウム化合物

超プラトニウム元素

UF 超プラトニド
 *BT1 超ウラン元素
 NT1 アインスタイニウム
 NT1 アメリシウム
 NT1 カリフォルニウム
 NT1 キュリウム
 NT1 ノーベリウム
 NT1 バークリウム
 NT1 フェルミウム
 NT1 メンデレビウム
 NT1 ローレンシウム
 NT1 超アクチニド元素
 NT2 オガネソン
 NT2 コペルニシウム
 NT2 シーボーギウム
 NT2 ダームスタチウム
 NT2 テネシン
 NT2 ドブニウム
 NT2 ニホニウム
 NT2 ハッシウム
 NT2 フレロビウム
 NT2 ポーリウム
 NT2 マイトネリウム
 NT2 モスコビウム
 NT2 ラザホージウム
 NT2 リバモリウム
 NT2 レントゲニウム
 NT2 元素 119
 NT2 元素 120
 NT2 元素 124
 NT2 元素 126
 NT2 元素 128
 NT2 元素 134
 NT2 元素 145
 NT2 元素 164
 NT2 元素 173
 RT アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)

超プラトニウム複合物

2011-10-25

*BT1 超ウラン複合物
 NT1 ローレンシウム複合物
 NT1 超アクチニド複合物
 NT2 ラザホージウム複合物

超プラトニド

INIS: 1975-11-11; ETDE: 2002-06-13
 USE 超プラトニウム元素

超演算子

他の数学演算子に作用。

BT1 数学演算子
 RT スピノル

超遠距離地震検出装置

INIS: 1992-09-01; ETDE: 1978-12-11

BT1 測定器
 RT 地震計
 RT 地震検出器
 RT 地震源
 RT 地震探査
 RT 地震波検出

超遠心機

*BT1 遠心機
 RT ガス遠心分離機
 RT 遠心分離
 RT 同位体分離

超遠心濃縮工場

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-27
 USE 遠心分離機濃縮工場

超遠心分離

*BT1 遠心分離
 RT ガス遠心分離
 RT 亜細胞分布
 RT 遠心分離機濃縮工場
 RT 細胞成分

超音速輸送機

*BT1 航空輸送
 RT 宇宙線
 RT 航空機
 RT 成層圏
 RT 太陽フレア

超音速流

BT1 流体流動
 RT 圧縮性流れ
 RT 空気力学
 RT 衝撃波
 RT 遷音速流
 RT 風洞

超音波

UF ウルトラソニック
 BT1 音波
 RT キャピテーション
 RT 超音波検査法
 RT 超音波探傷検査

超音波加工

BT1 機械加工

超音波気泡箱

*BT1 あわ箱

超音波検査法

INIS: 1986-05-26; ETDE: 1978-09-11

UF 超音波診断法

BT1 診断技術

RT 超音波

超音波顕微鏡

INIS: 1993-04-07; ETDE: 1984-07-10

UF 走査超音波顕微鏡法

BT1 顕微鏡法

RT 音響試験

RT 機械的性質

超音波診断法

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10

反射超音波を用いてヒトの体内で不均一性を検出する方法。

USE 超音波検査法

超音波探傷検査

*BT1 音響試験

RT 音響測定

RT 超音波

超音波溶接

*BT1 溶接

超過利潤税

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

BT1 税

RT 石油産業

RT 米国景気回復税条例

RT 利益

超格子

RT 固溶体

RT 秩序・無秩序変態

超幾何関数

BT1 関数

超巨星

*BT1 巨星

超弦模型

INIS: 1992-05-25; ETDE: 1992-06-02

*BT1 弦模型

RT 超弦理論

RT 超対称性

RT 粒子構造

超弦理論

2007-08-13

自然界のすべての粒子と基本的な力を一つの理論で説明しようとする試みで、小さな超対称弦の振動としてモデル化することによる。4種のバリオンが存在し、タイプI、タイプIIA、タイプIIBおよびヘテロティック。

*BT1 弦理論

RT スピノル

RT デ・ジッター宇宙

RT 超弦模型

RT 超対称性

RT 反ドジッター空間

超高压

2003年11月まで有効なディスクリプタであった。

SEE 圧力領域ギガ pa

SEE 圧力領域メガ pa 100-1000

超高温

1992-01-23

1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 温度領域(1000-4000 k)

超高温ガス冷却実験炉

INIS: 1978-01-16; ETDE: 2002-06-13

USE 超高温ガス冷却炉

超高温ガス冷却炉

INIS: 1978-01-16; ETDE: 1978-03-03

UF 多目的超高温ガス冷却炉

UF 超高温ガス冷却実験炉

*BT1 ヘリウム冷却炉

*BT1 高温ガス冷却(h t g r)型炉

*BT1 実験炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

超高温度

1992-07-03

1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 温度領域(4000 k 以上)

超高温炉実験

1993-11-10

USE u h t r e x 炉

超高真空

2003年11月まで有効なディスクリプタであった。

SEE 圧力領域1ナノ pa 以下

SEE 圧力領域ナノ pa

SEE 圧力領域マイクロ pa

超高速写真

BT1 写真

超高電圧交流系

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17

USE u h v (超高電圧)交流システム

超高電圧直流システム

INIS: 1992-03-09; ETDE: 2002-05-11

USE u h v (超高電圧)直流システム

超高電圧直流系

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17

USE u h v (超高電圧)直流システム

超合金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21

USE 耐熱合金

超酸化物基

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1977-08-24

BT1 基

超収束関係

RT 級数展開

RT 収束

RT 数学

超重元素

USE 超アクチニド元素

超重力

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10

フェルミオン・ボソン超対称性と重力を接続する理論。

*BT1 統一場理論

RT カルーツァ・クライン理論

RT ゲージ不変性

RT コンパクト化

RT 階位付リ一群

RT 重力

RT 重力量子

RT 場の量子論

RT 超対称性

RT 量子重力

RT m理論

超小型電子回路

1976-03-25

BT1 電子回路

NT1 マイクロプロセッサ

NT1 集積回路

RT プリント回路

RT マイクロエレクトロニクス

超常磁性

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-04-19

磁氣的に順序付けられた小粒子の準常磁性。

BT1 磁性

超新星

*BT1 爆発型変光星

NT1 □型超新星

NT1 □型超新星

RT 新星

RT 超新星残がい

超新星残がい

BT1 宇宙電波源

NT1 カニ星雲

RT パルサー

RT 超新星

超選択則

BT1 選択規則

RT 量子力学

超多重項

BT1 多重項

超対称性

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01

BT1 対称性

RT スピノル

RT 階位付リ一群

RT 群論

RT 場の量子論

RT 超弦模型

RT 超弦理論

RT 超重力

RT 統一場理論

RT m理論

超対称性粒子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16

USE s 粒子(超対称性粒子)

超大型タンカー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31

USE タンカー

超大質量星

100,000倍の太陽質量オーダー。

BT1 恒星

超短波

USE メガヘルツ領域

超短波放射

USE メガヘルツ領域

USE 電波放射

超低温

1992-01-23

1992年2月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 温度領域 (0 0 0 0 - 0 0 1 3 k)

超低周波放射

*BT1 電磁放射線

超伝導

1996-01-24

*BT1 電気伝導率

RT アプリコソフ理論

RT エニオン

RT エネルギーギャップ

RT キスリンガー・セーレンセン理論

RT ギンツブルグ・ランダウの理論

RT クーパー対

RT ケスターリッツ・チューレス理論

RT コヒーレントな長さ

RT ゴルコフ・エリアシュベルグ理論

RT ジョセフソン効果

RT トンネル効果

RT ハバード模型

RT ピパード理論

RT ヘリコン共鳴

RT ベリヤーエフ理論

RT ボゴリュエボフ方法

RT マイセナー・オクセンフェルト効果

RT マヨラナスピノル

RT ロンドン方程式

RT 急冷

RT 近接効果

RT 交流損失

RT 高温超伝導体

RT 磁束

RT 磁束量子化

RT 集団励起

RT 浸入深さ

RT 中間状態

RT 超伝導ケーブル

RT 超伝導混合状態

RT 低温学

RT 電子・イオンカップリング

RT 電子・フォノンカップリング

RT 電子・電子カップリング

RT 電子-正孔カップリング

RT 臨界電界

RT 臨界電流

RT b c s 理論

超伝導ケーブル

*BT1 電線

RT ガス絶縁式ケーブル

RT 極低温ケーブル

RT 超伝導

RT 超伝導合成物

RT 超伝導装置

超伝導コイル

INIS: 1995-02-27; ETDE: 1975-11-11

1983年1月まで、SUPERCONDUCTING DEVICESがこの概念を表現するために使用された。

*BT1 電気コイル

RT マグネットコイル

RT 磁気エネルギー貯蔵設備

RT 超伝導磁気エネルギー貯蔵

RT 超伝導磁石

超伝導コロイド探知器

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01

準安定超伝導コロイドを通過する荷電粒子は、過熱状態が周囲のピックアップコイルのインダクタンスの測定可能な変化をもたらすという原理に基づいて動作する。

BT1 超伝導装置

*BT1 放射線検出器

RT コロイド

RT 光位置センサ

超伝導サイクロトロン

INIS: 1991-10-08; ETDE: 1983-03-24

*BT1 サイクロトロン

NT1 テキサス超伝導サイクロトロン

NT1 ミラノ超伝導サイクロトロン

RT 超伝導装置

超伝導ジェネレータ

*BT1 回転ジェネレータ

BT1 超伝導装置

超伝導ソレノイド

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE ソレノイド

USE 超伝導磁石

超伝導フィルム

1983-06-30

BT1 薄膜

RT 超伝導体

超伝導フラックスポンプ

2000-04-12

USE フラックスポンプ

超伝導モーター

BT1 超伝導装置

*BT1 電動機

超伝導空洞共鳴器

*BT1 空洞共振器

BT1 超伝導装置

RT マイクロ波装置

RT 円形加速器

RT 高周波系

超伝導合成物

導体マトリックス中に埋め込まれるか、覆われた超伝導体。

*BT1 複合材料

RT 超伝導ケーブル

超伝導合流点

1999-10-15

SF 接合

BT1 トンネル接合

NT1 ジョセフソン接合

RT トンネル効果

RT 超伝導装置

RT 超伝導体

超伝導混合状態

1994-07-01

超伝導体に固有の磁場値 (下部臨界磁場) 以上の磁場を印加した場合には量子化した磁束が超伝導体内部に侵入した状態。通常、第二種超伝導体のみと考えられる。

RT 超伝導

超伝導磁気エネルギー貯蔵

INIS: 1995-01-11; ETDE: 1982-10-20

1995年1月まで、SUPERCONDUCTIVE ENERGY STORAGEがこの概念を表現するために使用された。

UF 超伝導性エネルギー貯蔵

UF s m e s (超伝導磁気エネルギー貯蔵)

*BT1 磁気エネルギー貯蔵

RT 超伝導コイル

RT 超伝導磁石

超伝導磁石

1995-02-27

1979年2月から1997年3月まで、LARGE COIL PROGRAMはE T D Eの有効なディスクリプタであった。

UF 大型コイル計画

UF 超伝導ソレノイド

BT1 超伝導装置

*BT1 電磁石

RT マグネットコイル

RT 磁気エネルギー貯蔵

RT 磁気エネルギー貯蔵設備

RT 超伝導コイル

RT 超伝導磁気エネルギー貯蔵

RT 超伝導体

超伝導性エネルギー貯蔵

INIS: 1995-01-11; ETDE: 2002-06-13

1995年1月まで有効なディスクリプタであった。

USE 超伝導磁気エネルギー貯蔵

超伝導線材

1982-11-30

BT1 ワイヤ

RT 超伝導体

超伝導装置

1976-02-24

概説、レビュー記事と参考文献リストに限定。

NT1 クライオトロン

NT1 フラックスポンプ

NT1 超伝導コロイド探知器

NT1 超伝導ジェネレータ

NT1 超伝導モーター

NT1 超伝導空洞共鳴器

NT1 超伝導磁石

NT1 s q u i d 装置

RT 超伝導ケーブル

RT 超伝導サイクロトロン

RT 超伝導合流点

超伝導体

NT1 安定化超伝導体

NT1 第一種超伝導体

NT1 第二種超伝導体

NT2 高温超伝導体

NT1 有機超伝導体

NT2 b e d t - t t f (有機電荷移動錯体)
NT2 t m t s f
NT2 t t f - t c n q (テトラチアフルバレンテトラシアノキノジメタン)
 RT アプリコソフ理論
 RT 磁気遮蔽
 RT 超伝導フィルム
 RT 超伝導合流点
 RT 超伝導磁石
 RT 超伝導線材
 RT 導電体
 RT s q u i d装置

超伝導量子干渉装置

1993-11-09

USE s q u i d装置

超電荷

BT1 粒子特性
 RT ゲージ不変性
 RT チャーム粒子

超電導超大型コライダー

INIS: 1985-01-18; ETDE: 1984-03-06

UF s s c (超電導超大型コライダー)

UF d e s e r t r o n (超電導超大型コライダー)

*BT1 シンクロトロン

BT1 蓄積リング

超微細構造

UF h f s (超微細構造)
 RT スペクトル

超微細構造変化

BT1 形態学的変化
 RT 光回復
 RT 細胞学
 RT 細胞成分
 RT 生物学的修復
 RT 電子顕微鏡法

超変形核

1994-04-12

*BT1 変形核

超放射

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1980-05-06

自然放出を行う粒子が強い相関を生じて足並みそろえたふるまいをすると、自然放出の寿命は著しく短縮され強力な光を放出する。

UF 協力自発放射
 UF 自発放射 (協力)
 UF 超蛍光
 UF 放射 (協力自発)
 *BT1 光子放射
 *BT1 誘導放出
 RT レーザー光線
 RT 蛍光
 RT 原子

超流動

RT ギンツブルグ・ピタエフスキー理論
 RT ケスターリッツ・チューレス理論
 RT ゼロ音波
 RT ハラトニコフ理論
 RT フィルム流動
 RT ヘリウム 3a

RT ヘリウム 3a1
 RT ヘリウム 3b
 RT ヘリウム□
 RT ボーズ・アインシュタイン凝縮
 RT ラムダ点
 RT ランダウ液体ヘリウム理論
 RT 渦流れ
 RT 第五音波
 RT 第三音波
 RT 第四音波
 RT 第二音波
 RT 低温学
 RT 粘性
 RT 流体流動

超流動模型

*BT1 原子核模型

超粒状斑

USE 太陽粒状斑

超臨界ガス抽出

INIS: 1994-09-08; ETDE: 1978-11-14

超臨界状態の溶媒を用いた物質の抽出。

*BT1 溶媒抽出
 RT 石炭液化
 RT 石炭液体油

超臨界状態

INIS: 1992-01-30; ETDE: 1986-07-08

臨界温度以上で臨界圧力以上で存在する均一相。

RT 相数変換
 RT 臨界圧
 RT 臨界温度

超臨界流

USE 乱流

超臨界流体クロマトグラフィー

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1983-07-07

*BT1 クロマトグラフィー
 RT 化学分析
 RT 毛細血管

超冷中性子

*BT1 低温中性子
 RT 中性子ガイド
 RT 中性子コンバータ

超蛍光

INIS: 1984-02-22; ETDE: 2002-06-13

USE 超放射

長さ

1999-07-20

BT1 寸法
 NT1 コヒーレントな長さ
 NT1 デバイ長
 NT1 移動距離
 NT1 拡散距離
 NT1 基本長さ
 NT1 結合距離
 NT1 減速距離
 NT1 散乱径
 NT1 補外距離
 NT1 放射線長

長期間撮取

USE 慢性撮取

長期照射

USE 慢性照射

長江

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-08-12

*BT1 川

RT 中華人民共和国

長崎

*BT1 日本
 RT 核爆発
 RT 核兵器
 RT 原子爆弾生存者

長石

豊富な造岩鉱物群。1976年11月から1997年2月まで、ALBITEはETDEの有効なディスクリプタであった。1977年6月から1996年3月まで、MICROCLINEはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF 曹長石
 UF 微斜長石
 *BT1 ケイ酸塩鉱物
 NT1 灰長石
 NT1 正長石
 RT アブライト
 RT けつ岩
 RT ペグマタイト
 RT 花崗岩
 RT 花崗閃緑岩
 RT 玄武岩
 RT 斜長岩
 RT 石英モンゾニ岩
 RT 閃長岩
 RT 斑レイ岩
 RT 流紋岩

長波放射

UF 低周波放射

*BT1 電波放射

長壁式採炭法

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1977-03-08

*BT1 坑内採掘

RT 水力採鉱
 RT 石炭鉱業

頂点関数

BT1 関数
 RT 形状因子
 RT 場の量子論

鳥

UF ファブリキウス囊
 *BT1 脊椎動物
 NT1 ハト
 NT1 家禽
 NT2 ガチョウ
 NT2 ニワトリ
 NT2 家鴨
 RT ニューカッスル病
 RT 羽毛
 RT 卵

直交ピンチ装置 (線形)

USE 線形テーパピンチ装置

直交座標

BT1 座標

直交磁場放電

USE ペニング放電

直交変換

- BT1 変換
- NT1 モシンスキー変換

直交流式冷却塔

- 1985-12-10
- USE クロスフローシステム
- USE 冷却塔

直鎖状セグメントアレイ型太陽熱集熱器

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-25
- USE スラット型太陽熱集熱器

直接エタノール型燃料電池

- 2006-08-30
- *BT1 アルコール燃料電池

直接エネルギー変換

- *BT1 エネルギー変換
- NT1 光起電力変換
- NT1 熱光起電力変換
- NT1 熱電エネルギー変換
- NT1 熱電子交換
- NT1 熱流磁気変換
- RT 直接エネルギー変換器
- RT 電気流体力学
- RT 電磁流体力学

直接エネルギー変換器

- NT1 ダイレクト収集コンバータ
- NT2 β放射セル
- NT1 強誘電体変換器
- NT1 原子力電池
- NT2 スナップ 蓄電池
- NT3 スナップ 19 蓄電池
- NT3 スナップ 27 蓄電池
- NT3 スナップ 9 蓄電池
- NT1 光電池
- NT2 光起電力電池
- NT3 太陽電池
- NT4 アルミニウムアルセニド太陽電池
- NT4 カスケード太陽電池
- NT4 カドミウムアルセニド太陽電池
- NT4 ショットキー障壁太陽電池
- NT4 シリコンアルセニド太陽電池
- NT4 シリコン太陽電池
- NT5 s o c (セラミック基板上シリコン) 太陽電池
- NT4 セレン化インジウム太陽電池
- NT4 セレン化カドミウム太陽電池
- NT4 セレン太陽電池
- NT4 テルル化カドミウム太陽電池
- NT4 バックコンタクト方式太陽電池
- NT4 ヒ化ガリウム太陽電池
- NT4 リン化インジウム太陽電池
- NT4 リン化ガリウム太陽電池
- NT4 リン化亜鉛太陽電池
- NT4 酸化銅太陽電池
- NT4 集光型太陽電池
- NT4 銅セレン化物太陽電池
- NT4 有機太陽電池
- NT4 硫化カドミウム太陽電池
- NT4 硫化亜鉛太陽電池
- NT4 硫化銅太陽電池
- NT4 m i 太陽電池
- NT4 m i s (金属絶縁半導体) 太陽電池
- NT4 m o s 太陽電池

- NT4 m s 太陽電池
- NT4 p i s 太陽電池
- NT4 p s (高分子半導体) 太陽電池
- NT2 光導電池
- NT1 熱光起電力変換機
- NT1 熱電ヒーター
- NT1 熱電子エネルギー変換器
- NT1 熱電発生器
- NT1 熱電冷凍機
- NT1 燃料電池
- NT2 アルカリ電解質型燃料電池
- NT2 アルコール燃料電池
- NT3 直接エタノール型燃料電池
- NT3 直接メタノール型燃料電池
- NT2 アンモニア燃料電池
- NT2 ギ酸塩燃料電池
- NT2 ギ酸燃料電池
- NT2 ヒドラジン燃料電池
- NT2 ホルムアルデヒド燃料電池
- NT2 固体電解質燃料電池
- NT3 プロトン交換膜燃料電池
- NT3 固体酸化物型燃料電池
- NT2 高温燃料電池
- NT3 固体酸化物型燃料電池
- NT3 熔融炭酸塩燃料電池
- NT2 再生燃料電池
- NT3 酸化還元燃料電池
- NT2 酸電解質燃料電池
- NT2 水素電池
- NT2 生物化学電池
- NT2 石炭燃料電池
- NT2 炭化水素燃料電池
- NT2 天然ガス燃料電池
- NT1 e f d (電気流体力学) 風力発電機
- NT1 e h d (電気流体力学) 発電機
- NT1 m h d (電磁流体) 発電機
- NT2 ディスク型m h d 発電機
- NT2 パルスm h d 発電機
- NT2 開放サイクルm h d 発電機
- NT2 石炭燃焼m h d 発電機
- NT3 m h d 発電機 cff
- NT3 m h d 発電機 etf
- NT3 m h d 発電機 utsi
- NT3 m h d 発電機 c d i f (モンタナ)
- NT2 閉サイクルm h d 発電機
- NT3 液体金属m h d 発電機
- NT2 m h d 発電機 aedc
- NT2 m h d 発電機 aerl マーク vi
- NT2 m h d 発電機 aerl マーク vii
- NT2 m h d 発電機 u-02
- NT2 m h d 発電機 u-25
- RT 直接エネルギー変換
- RT 電源

直接サイクル冷却系

- *BT1 原子炉冷却系

直接メタノール型燃料電池

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1999-09-09
- *BT1 アルコール燃料電池
- RT プロトン交換膜燃料電池

直接照射駆動慣性閉じ込め核融合

- 1999-09-15
- 直接照射駆動エネルギーが直接ターゲットカプセルに吸収される慣性閉じ込め核融合。
- RT レーザー直接照射爆縮
- RT 慣性閉じ込め

直接接触取扱い

- INIS: 1985-12-10; ETDE: 1984-10-24
- 接触での取り扱い。おそらく、表面の許容放射線量率が低い。
- RT マテリアルハンドリング
- RT マテリアルハンドリング装置
- RT 遠隔操作

直接接触熱交換器

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
- BT1 熱交換器

直接反応

- BT1 核反応
- NT1 ノックアウト反応
- NT1 ノックオン反応
- NT1 移行反応
- NT2 ストリッピング
- NT2 ピックアップ反応
- NT2 多重核子移行反応
- NT3 多核子移行反応
- NT3 2核子移行反応
- NT3 3核子移行反応
- NT3 4核子移行反応
- NT4 アルファ移行反応
- NT2 1核子移行反応
- NT1 準自由反応
- NT2 準弾性散乱
- RT オッペンハイマー・フィリップス過程

直接噴射式エンジン

- 2004-08-26
- *BT1 内燃機関

直線パス近似

- INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-01
- 高エネルギー粒子の相互作用では、横運動量移動が小さいという仮定。
- *BT1 近似
- RT アイコナル近似
- RT 横運動量
- RT 直線運動量移行
- RT 粒子相互作用

直線ピンチプラズマ発生装置 (トロイダル)

- 1993-11-09
- USE t l p 装置

直線ピンチプラズマ発生装置 (線形)

- 1993-11-09
- USE 線形 z ピンチ装置

直線ピンチ型炉

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-15
- BT1 熱核融合炉
- RT 線形ピンチ装置

直線運動量移行

- UF 移行 (直線運動量)
- BT1 運動量移行
- RT エネルギー移行

RT 四元運動量移行
RT 直線パス近似

直達日射

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1979-10-23
大気横断中に散乱や反射されなかった太陽放射。

*BT1 太陽フラックス
*BT1 太陽放射
RT インソレーション
RT 散乱日射
RT 日照

直腸

*BT1 大腸
RT 骨盤
RT 直腸炎
RT 糞便

直腸炎

*BT1 消化器系疾患
RT 直腸

直腸管理

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1976-08-24
BT1 摂取
RT 取込み
RT 腸管吸収

直流

UF 電流 (直流)
*BT1 電流
RT 単極発電機

直流・交流インバータ

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1975-08-19
USE インバータ

直流・直流コンバータ

INIS: 1983-06-02; ETDE: 1975-08-19
UF コンバータ(電気)
*BT1 電気設備
RT インバータ
RT 出力調整回路
RT 整流器
RT 電源
RT 変圧器

直流増幅器

*BT1 増幅器

直流方式

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1976-05-17
直流電力システム。
*BT1 電力系統
NT1 高電圧直流系
NT1 e h v (特別高圧) d c 系
NT1 u h v (超高電圧) 直流システム

直翅目

INIS: 1993-07-15; ETDE: 1981-06-16
*BT1 昆虫
NT1 バッタ
NT2 トノサマバッタ

沈み込み帯

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-08-22
1つのリソスフェア・プレートがもう1つプレートの下に沈み込む狭いベルト状の場所。
UF ベニオフ帯
RT プレートテクトニクス
RT 地震活動度

沈下 (地盤)

INIS: 1982-07-22; ETDE: 1975-10-01
USE 地盤沈下

沈降

化学プロセスに限定。ATMOSPHERIC PRECIPITATIONS、ELECTRON PRECIPITATION、PROTON PRECIPITATION、PRECIPITATION HARDENING をも見よ。

BT1 分離工程
NT1 共沈
NT1 凝結
RT スケーリング
RT 塩析剤
RT 過飽和
RT 凝集
RT 結晶化
RT 湿式製錬
RT 堆積作用
RT 沈着
RT 廃棄物処理
RT 溶解度

沈降計

2000-04-12
BT1 測定器
RT 比重計
RT 放射分析ゲージ

沈降素

BT1 抗体

沈降流

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-02-13
水塊が浅いレベルから深いレベルへ沈むプロセス。
RT 環境移行
RT 水流
RT 湧昇流

沈積(重力)

ETDE: 2002-06-13
USE 堆積作用

沈着

表面上に物質が定着すること。生物の組織中の元素や核種の沈着については、RETENTION を用いよ。

UF 乾性沈着
NT1 表面被覆法
NT2 エネルギービーム蒸着
NT2 クラディング
NT2 スクリーン印刷
NT2 スプレー塗装
NT3 プラズマアーク溶射
NT3 火炎溶射
NT2 メッキ
NT3 気相メッキ
NT3 電気メッキ
NT2 化学コーティング
NT3 化学蒸着
NT3 電解被覆
NT4 陽極酸化処理
NT2 回転塗布被覆法
NT2 拡散被覆法
NT2 浸漬被覆
NT3 溶融めっき
NT2 真空コーティング
NT2 電着
NT3 電気メッキ

NT2 物理気相成長法

RT スケーリング
RT スパッタリング
RT マスキング
RT 汚損
RT 吸着
RT 析出
RT 沈降
RT 薄膜
RT 保持

沈泥

RT けつ岩
RT 堆積物

沈殿凝集

BT1 分離工程
RT 洗い流し

沈殿池

INIS: 1990-04-19; ETDE: 1985-10-10
UF 堆積物盆地
*BT1 池
RT 堆積作用
RT 廃棄物処理
RT 排水
RT 流出

賃金

INIS: 1992-10-05; ETDE: 1980-08-12
UF 給料
RT 個人
RT 仕事

賃貸借契約

1992-03-30
BT1 契約
RT 土地賃貸借契約

鎮静薬

USE 催眠鎮静薬

鎮痛薬

1996-07-08
UF アセトフェネチジン
UF フェナセチン
*BT1 中枢神経系抑制薬
NT1 アセチルサリチル酸
NT1 アヘン
NT2 モルヒネ
NT3 テバイン
NT1 アンチピリン
NT1 コデイン
NT1 ペチジン
RT 解熱薬
RT 催眠鎮静薬
RT 痛み
RT 麻酔薬
RT 麻薬

津波

海底土の移動や火山噴火によって生成される海の巨大波。

UF 潮波
*BT1 水面波
RT 海
RT 自然災害
RT 震動事象
RT 地震
RT 地震波

椎間板

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE 脊椎
USE 軟骨**痛み**BT1 症状
RT 神経系
RT 鎮痛薬
RT 麻酔**通気**

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1976-09-14

RT ガス
RT 気泡
RT 空気
RT 混合
RT 脱気装置**通行権**

INIS: 1993-06-04; ETDE: 1979-03-29

RT パイプライン
RT 送電線
RT 土地収用権
RT 土地利用
RT 法的側面**通告**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 行政手続

通商停止

INIS: 1993-03-24; ETDE: 1978-03-08

地域内で商品の出荷および入荷を禁止する命令や政府の布告。商品の受け入れを禁止する運輸業者や公共の規制機関の発する命令。

RT エネルギー保障
RT カルテル
RT 外交政策
RT 供給停止
RT 国際協力
RT 貿易**通商 (核)**

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-03

USE 核取引

通信

1984年7月から1997年4月まで、CRYPTOGRAPHYはETDEの有効なディスクリプタであった。

NT1 データ伝送
NT2 遠隔測定
RT スピーチ
RT テレビジョン
RT データ伝送システム
RT マン・マシンシステム
RT 暗号法
RT 情報理論
RT 信号
RT 宣伝
RT 多重性
RT 電話
RT 無線装置**通知手順**

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1990-11-20

原子力事業が当局に対して、特定のアクションやインシデントを通知するための、法的義務を遵守した、従うべき手順。

BT1 行政手続
RT 原子力施設事業者**通風ダクト**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24

USE ダクト
USE 換気**爪***BT1 皮膚
RT 指**低い方程式**

BT1 方程式

低エネルギー限界

2017-05-11

RT エネルギー
RT 宇宙論
RT 基本相互作用
RT 高エネルギー限界
RT 散乱
RT 漸近解
RT 統一場理論**低エネルギー定理**UF 軟パイ中間子定理
RT カレント代数**低カロリーガス**

2000-04-12

立方フィート当たり150~250BTU。

UF パイロテックプロセス
*BT1 燃料ガス
NT1 発生炉ガス
RT ウッドル・ダッカムプロセス
RT ゲガスプロセス**低フラックス炉ペテン**

USE l f r 炉

低ベータプラズマ

ベータ値が0から0.01。

BT1 プラズマ
RT β 値**低レベルカウンタ***BT1 放射線検出器
RT 低レベル勘定**低レベル勘定**

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01

BT1 計数技術
RT 低レベルカウンタ**低レベル放射性廃棄物**

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-01-23

 5×10^{-5} マイクロキュリー/ミリリットル未満の放射能を含む廃棄物。*BT1 放射性廃棄物
RT コンパクトコミッション
RT コンラッド鉱山
RT ボフニェ放射性廃棄物再処理センター
RT モールスレーベン岩塩採掘坑RT モホフチェ液体放射性廃棄物最終処理施設
RT α 廃棄物
RT 高レベル放射性廃棄物
RT 中レベル放射性廃棄物
RT 放射性廃棄物政策法**低圧**

2003年11月まで有効なディスクリプタであった。

SEE 圧力領域 pa
SEE 圧力領域キロ pa**低圧注入系**

1977-09-06

UF l p c i (低圧注入系)
*BT1 e c c s (非常用炉心冷却装置)
RT 原子炉安全**低域混成加熱**

1983-03-15

UF 低域混成共鳴加熱
UF l h r (低域混成波) 加熱
*BT1 高周波加熱
RT 低域混成電流駆動**低域混成共鳴加熱**

1983-03-15

USE 低域混成加熱

低域混成電流駆動

INIS: 1989-07-19; ETDE: 1989-08-01

BT1 非誘導電流駆動
RT 低域混成加熱**低温**

1992-01-23

1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 温度領域 (0065-0273 k)

低温ケーブル

1985-12-10

USE 極低温ケーブル

低温液体

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-10-28

UF 起寒剤
BT1 流体
RT ヘリウム
RT メタン
RT 液化ガス
RT 酸素
RT 水素
RT 窒素
RT 低温学
RT 冷媒**低温改質プロセス**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-07

USE c r g (低温改質) プロセス

低温核分裂

INIS: 1992-05-07; ETDE: 1992-08-12

*BT1 核分裂
RT 運動エネルギー
RT 重イオン放出崩壊**低温学**RT クライオスタット
RT クライオトロン
RT クライオポンプ
RT デュアー瓶

RT フロン
 RT ヘリウム希釈冷凍
 RT 温度領域 (0000-0013k)
 RT 温度領域 (0013-0065k)
 RT 温度領域 (0065-0273k)
 RT 磁気冷凍機
 RT 水素吸蔵
 RT 絶対温度 0 k
 RT 断熱消磁
 RT 超伝導
 RT 超流動
 RT 低温液体
 RT 低温生物学

低温気泡箱

*BT1 あわ箱

低温生物学

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17

BT1 生物学
 RT 解凍
 RT 低温学
 RT 凍結

低温泉

INIS: 2000-01-26; ETDE: 1976-01-23

水温が地域平均年間大気温度よりもかなり高くなっている温泉。「低温泉」は、「高温泉」や「温泉」の上位語。

SF 温泉水
 SF 地熱泉
 BT1 泉
 NT1 温泉
 NT1 高温泉
 NT2 間歇泉
 RT 地熱エネルギー
 RT 地熱フィールド
 RT 熱水系
 RT 冷鉱泉

低温中性子

熱中性子を下回る速度の中性子、15□で、そのエネルギーは0.01 eVで下回っている。

*BT1 中性子
 NT1 超冷中性子

低温貯蔵

INIS: 1993-01-18; ETDE: 1979-02-23

*BT1 エネルギー蓄積
 RT 岩盤
 RT 蒸発冷却
 RT 太陽熱冷房システム
 RT 熱貯蔵

低角度シリコンシート成長方法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27

USE 結晶成長法

低気圧(CYCLONES)

2013-12-13

ハリケーンには使用しない。

UF 低気圧領域
 RT ハリケーン
 RT 気象学
 RT 対流圏
 RT 大気圧
 RT 嵐

低気圧領域

2013-12-13

USE 低気圧(cyclones)

低強度試験炉

USE litr炉

低血圧症

RT 血圧
 RT 生物学的ストレス

低公害車

2004-11-02

たとえば、ELECTRIC VEHICLES のように、通常よりも汚染排出物が低い車両。

UF ゼロエミッション車
 BT1 車両
 RT 大気汚染防止

低合金鋼

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1988-11-09

UF 鋼-20n14
 UF 鋼-astm-a350 (gr3)
 UF 鋼-din-1-6348
 UF 鋼-ni3mov
 UF 鋼-ni4

*BT1 鋼
 NT1 鋼-astm-a350
 NT1 鋼-astm-a387
 NT1 鋼-astm-a508
 NT1 鋼-astm-a533
 NT1 鋼-cr2mo
 NT2 鋼-astm-a542
 NT1 鋼-cr2moninb
 NT1 鋼-cr2mov
 NT1 鋼-cr2nimov
 NT1 鋼-cr5mo
 NT1 鋼-cralnimo
 NT1 鋼-crmo
 NT1 鋼-crmov
 NT1 鋼-crni
 NT1 鋼-mncumo
 NT2 鋼-astm-a537
 NT1 鋼-mnmo
 NT2 鋼-astm-a302
 NT1 鋼-mnnimo
 NT2 鋼-astm-a533-b
 NT1 鋼-mnnimov
 NT1 鋼-ni3cr
 NT1 鋼-ni3crmo
 NT2 鋼-astm-a543
 NT1 鋼-ni3crmov
 NT1 鋼-ni4crw
 NT1 鋼-nicr
 NT1 鋼-nicrmo
 NT1 鋼-nimocr

低周波放射

USE 長波放射

低出力モバイル発電所-1

2000-04-12

USE ml-1号炉

低出力試験施設-nrts

USE lptf炉

低出力炉アセンブリ

2000-04-12

USE lopra炉

低所得者層

INIS: 2000-07-24; ETDE: 1978-04-05

UF 貧民
 *BT1 少数派
 RT 経済学
 RT 高所得者層
 RT 社会経済的要因
 RT 所得
 RT 障害者

低真空

SEE 圧力領域 pa
 SEE 圧力領域キロ pa

低線量照射

BT1 照射
 RT 線量率
 RT 放射線量率範囲
 RT 慢性照射
 RT 用量反応関係

低速中性子

*BT1 中性子

低速電子線回折

USE 電子線回折

低体温症

BT1 体温
 RT 越冬
 RT 高体温症

低炭素高合金鋼

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1988-12-16

0.05%未満の炭素(C)を含む高合金鋼はここに含まれる。

UF ステンレス鋼-441n
 UF 鋼-cr13ni6mo-1
 UF 鋼-cr26ni5mo-1
 UF 鋼-ni17cr14moti-1

*BT1 ステンレス鋼
 NT1 鋼-cr18ni10-1
 NT1 鋼-cr11ni10mo2ti-1
 NT1 鋼-cr17cu4ni4nb-1
 NT2 ステンレス鋼-17-4ph
 NT1 鋼-cr17ni12mo3-1
 NT2 ステンレス鋼-316l
 NT2 ステンレス鋼-zcnd17-13
 NT1 鋼-cr19ni10-1
 NT2 ステンレス鋼-304l
 NT1 鋼-cr20ni11-1
 NT2 ステンレス鋼-308l
 NT1 鋼-ni36cr12ti3al-1

低中性子束炉ペテン

USE lfr炉

低濃縮ウラン

0-5%。

*BT1 濃縮ウラン

低負荷型住居

2004-02-11

(生活用水や空間暖房などで)先進的な省エネルギー対策をしていない同じ場所の類似建物よりも大幅に少ないエネルギーを使用した建物。

- BT1 建物
- RT エネルギー効率査定
- RT エネルギー制御システム
- RT エネルギー保存

低木

- UF キク科ラビットブラシ
- UF ラビットブラシ
- BT1 植物
- NT1 ジャトロファ (南洋油桐)
- NT1 ホホバ
- RT 球果植物門
- RT 優勢種

低硫黄石炭

2014-03-28

一般的に重量で1%以下の硫黄を含む石炭。

- *BT1 石炭
- RT 硫黄含有

停滞

- RT 流体流動

停電

1982-12-03

- USE 電力供給停止

定常汚染物質源

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1977-03-08

汚染源が明記されていないものを使用する。FOSSIL-FUEL POWERPLANTSなどの特定の定常汚染物質源をも見よ。

- BT1 汚染源
- RT 移動汚染発生源
- RT 汚染
- RT 水質汚染
- RT 大気汚染
- RT 放出

定常質量分析計

- *BT1 質量分析計

定常状態核融合炉

- BT1 熱核融合炉
- NT1 定常状態 d-t 炉
- RT 定常状態条件

定常状態条件

すべての変動要因が次第に消滅した時到達する。

- RT 中間体
- RT 定常状態核融合炉
- RT 定常波
- RT 定常流
- RT 平衡

定常状態 D-T 炉

- *BT1 定常状態核融合炉
- *BT1 d-t 炉

定常中出力発電所-1

1993-11-09

- USE sm-1 号炉

定常中出力発電所-1 a

1993-11-09

- USE sm-1 a 号炉

定常貯水池圧

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-09-11

- USE 油層圧

定常低出力発電所-1

- USE sl-1 号炉

定常波

- UF 波 (定在)
- RT 機械振動
- RT 進行波
- RT 定常状態条件
- RT 電磁放射線
- RT 導波管
- RT 波長
- RT 波動伝播

定常流

- SF 完全な流れ
- BT1 流体流動
- NT1 理想流れ
- RT 定常状態条件

定常臨界実験装置 (stacy)

INIS: 2001-09-25; ETDE: 2001-11-30

- USE stacy (定常臨界実験装置)

定性化学分析

- UF 尿検査
- UF 分析 (定性化学)
- UF 分析 (定性)
- BT1 化学分析
- RT 化学
- RT 血液化学
- RT 発光分光法
- RT 微量分析
- RT 放射化分析
- RT 放射能分析試験

定着 (窒素)

INIS: 1982-02-10; ETDE: 2002-06-13

- USE 窒素固定

定量化学分析

1995-11-22

- UF 分析 (定量化学)
- UF 分析 (定量)
- BT1 化学分析
- NT1 ラジオ・リリス分析
- NT1 重量分析
- NT2 熱重量分析
- NT1 放射化学分析
- NT1 放射分析
- NT1 容量分析
- NT2 滴定
- NT3 ヨウ素還元滴定
- NT3 温度滴定
- NT3 電位差測定
- NT3 電流測定
- RT x線放射分析
- RT ガス分析
- RT ケルダール法
- RT ボディー構成
- RT ボルタンメトリー
- RT ポーラログラフィ
- RT ラマン分光
- RT 化学
- RT 化学組成
- RT 蛍光分光光度法

- RT 蛍光 x線分析
- RT 血液化学
- RT 酵素アイソトープ法
- RT 同位体希釈
- RT 濃縮比
- RT 発光分光法
- RT 微量分析
- RT 不足当量
- RT 放射化分析

定量 (化学)

ETDE: 2002-06-13

- USE 化学分析

底生生物

INIS: 1999-03-05; ETDE: 1976-07-07

水生の底に生息する生物。

- BT1 水生生物
- NT1 棘皮動物門
- NT2 ウニ
- RT 水界生態系
- RT 軟体動物門

抵抗加熱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-14

1997年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

- USE 電気加熱

抵抗器

1996-07-08

1996年8月まで、RHEOSTATS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- UF 加減抵抗器
- UF 電位差計 (可変抵抗器)
- *BT1 電気設備
- NT1 フォトレジスター
- NT1 半導体低抗体
- RT サーミスター
- RT 電圧降下
- RT 電位差計
- RT 導体装置

抵抗溶接

1996-07-23

1997年3月まで、PROJECTION WELDING は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- UF プロジェクション溶接
- *BT1 溶接
- NT1 火花突き合わせ溶接

抵抗率 (電気)

- USE 電気伝導率

提案

INIS: 1999-03-15; ETDE: 1983-05-21

1978年6月から1996年3月まで、BIDS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- UF 入札
- UF 非要求型提案
- RT 契約
- RT 調達

提案是正命令

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

- BT1 行政手続

締め具

- UF ねじり
- UF ボルト締め
- UF リベット留め

- UF 固定
- UF 接合
- *BT1 接合
- RT 継手
- RT 留め金具

締固め機

INIS: 1992-08-20; ETDE: 1977-06-21

- BT1 装置 (equipment)
- RT コンバクト
- RT 突固め

遷滅振動方法

- USE 振動論

泥灰岩

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-07-07

粘土材料と、通常は25~75%の粘土を含有する炭酸カルシウム (まれにドロマイト) の硬結混合物。

- UF マール岩
- RT 炭酸カルシウム
- RT 粘土

泥炭

- *BT1 化石燃料
- *BT1 固体燃料
- *BT1 有機物
- RT 石炭
- RT 土

泥炭地

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21

- USE 湿地帯

滴状凝縮

- BT1 蒸気凝縮

滴定

1995-11-22

- *BT1 容量分析
- NT1 ヨウ素還元滴定
- NT1 温度滴定
- NT1 電位差測定
- NT1 電流測定
- RT ポテンションスタット
- RT 酸中和容量

適応システム

2004-05-28

環境における刺激あるいは変化に対し、学び、その状態を変更し、または反応する能力を持つシステム。

- UF 自己学習システム
- *BT1 コンピュータ制御システム
- RT アルゴリズム

適応侵入データシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-09-10

- SEE 侵入発見システム

適合プル炉オーストリア

1993-11-03

- USE アストラ炉

適合性(免疫学的)

- USE 免疫

適時性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

- USE 時間遅れ

適正技術

INIS: 1999-06-23; ETDE: 1993-08-31

特定のタスクを達成するために最適な、最も簡単と最も洗練された中間の技術。

- UF 中間技術
- RT テクノロジアセスメント
- RT 技術的影響
- RT 技術利用
- RT 再生可能エネルギー資源
- RT 最適技術

適用

- USE 利用

鉄

1996-07-18

1997年3月まで、IRON-BETAはETDEの有効なディスクリプタであった。

- UF ベータ鉄
- *BT1 遷移元素
- NT1 アルファ鉄
- NT1 ガンマ鉄
- NT1 デルタ鉄
- RT フェリチン
- RT ヘム
- RT ヘモグロビン
- RT 血鉄素
- RT 水蒸気・鉄プロセス

鉄 45

INIS: 1997-02-07; ETDE: 1978-07-05

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

鉄 46

1993-01-13

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体

鉄 47

- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体

鉄 48

- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体

鉄 49

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体

鉄 50

- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体

鉄 51

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体

鉄 52

- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

鉄 53

- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

鉄 54

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体

鉄 54 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

鉄 54 反応

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-05

- *BT1 重イオン反応

鉄 55

- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

鉄 55 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

鉄 56

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体
- RT 鉄 56 反応

鉄 56 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

鉄 56 ビーム

- *BT1 イオンビーム

鉄 56 反応

- *BT1 重イオン反応
- RT 鉄 56

鉄 57

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体

鉄 57 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

鉄 58

*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体

鉄 58 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

鉄 58 ビーム

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01
*BT1 イオンビーム

鉄 58 反応

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01
*BT1 重イオン反応

鉄 59

*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

鉄 60

*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

鉄 61

*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

鉄 62

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-10-01
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

鉄 63

1980-11-07
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

鉄 64

1980-11-07
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

鉄 65

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体

鉄 66

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体

鉄 67

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体

鉄 68

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体

鉄 69

2007-11-01
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体

鉄 70

2007-11-01
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体

鉄 71

2007-11-01
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体

鉄 72

2007-11-01
*BT1 β-崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体

鉄イオン

*BT1 イオン

鉄ガーネット

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-09-10
USE フェライトガーネット

鉄の化合物

USE 鉄化合物

鉄マンガング重石

*BT1 酸化鉱物
RT 酸化タングステン
RT 酸化鉄

鉄・ニッケル蓄電池

2000-04-12
UF 鉄・ニッケル電池
*BT1 金属・金属酸化物蓄電池

鉄・ニッケル電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-27
USE 鉄・ニッケル蓄電池

鉄・空気蓄電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
*BT1 金属ガス蓄電池

鉄化合物

UF 第一鉄化合物
UF 鉄の化合物
SF ガドリソ石
BT1 遷移元素化合物
NT1 ケイ化鉄
NT1 ケイ酸鉄
NT1 セレン化鉄
NT1 タングステン酸鉄
NT1 テルル化鉄
NT1 ハロゲン化鉄
NT2 フッ化鉄
NT2 塩化鉄
NT2 臭化鉄
NT1 ヒ化鉄
NT1 フェライト
NT1 ホウ化鉄
NT1 リン化鉄
NT1 リン酸鉄
NT1 過塩素酸鉄
NT1 酸化鉄
NT1 硝酸鉄
NT1 水酸化鉄
NT1 水素化鉄
NT1 炭化鉄
NT2 ni-hard
NT2 セメントタイト
NT1 炭酸鉄
NT1 窒化鉄
NT1 鉄酸塩
NT1 硫化鉄
NT1 硫酸鉄

鉄基合金

1996-11-13

下記の UF に記されたものの多くは ETDE の有効なディスクリプタであった。

UF in-519
UF シクロマル鋼
UF チコナル
UF マノライト 3 6 x
UF マノライト 9 0 0
UF レジスタル (rezistal) 合金
UF 合金-f e31 c r 21 c o 20 n i 20 m o 3 w 2
UF 合金-f e36 n i 33 c r 26
UF 合金-f e48 c r 24 n i 24
UF 合金-h d - 5 5 6
UF 合金-i n - 5 1 9
UF 合金-m a - 9 5 6
UF 合金-n - 1 5 5
UF h d - 5 5 6
UF m a 9 5 6
SF 合金-0kh12n13m
*BT1 鉄合金
NT1 アスコロイ鋼
NT1 アルニコ合金
NT1 インバー
NT1 カンタル
NT1 ジュリロン
NT1 ディスカロイ
NT1 ハイパコ
NT1 ホスキンス 875
NT1 鋼
NT2 オーステナイト鋼
NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 0 - 1

- NT3** 鋼-c r 15 n i 15 m o t i b
NT3 鋼-c r 16 n i 13 m o n b v
NT3 鋼-c r 16 n i 15 m o 3 n b
NT3 鋼-c r 16 n i 16 m o n b
NT3 鋼-c r 16 n i 8 m o 2
NT4 ステンレス鋼-16-8-2
NT3 鋼-c r 17 n i 12 m o 3
NT4 ステンレス鋼-316
NT3 鋼-c r 17 n i 12 m o 3 -1
NT4 ステンレス鋼-316 l
NT4 ステンレス鋼-z c n d 17 -13
NT3 鋼-c r 17 n i 12 m o n b
NT3 鋼-c r 17 n i 13
NT3 鋼-c r 17 n i 13 m o 2 t i
NT3 鋼-c r 17 n i 13 m o 3 t i
NT3 鋼-c r 17 n i 7
NT4 ステンレス鋼-301
NT3 鋼-c r 18 n i 10
NT4 ステンレス鋼-18-10
NT3 鋼-c r 18 n i 10 t i
NT4 ステンレス鋼-321
NT3 鋼-c r 18 n i 11
NT4 鋼-x 6 c r n i 18 11
NT3 鋼-c r 18 n i 11 n b
NT4 ステンレス鋼-347
NT3 鋼-c r 18 n i 11 n b c o
NT4 ステンレス鋼-348
NT3 鋼-c r 18 n i 12
NT4 ステンレス鋼-305
NT3 鋼-c r 18 n i 12 t i
NT3 鋼-c r 18 n i 8
NT4 ステンレス鋼-18-8
NT3 鋼-c r 18 n i 9
NT4 ステンレス鋼-302
NT3 鋼-c r 18 n i 9 t i
NT3 鋼-c r 19 n i 10
NT4 ステンレス鋼-304
NT3 鋼-c r 19 n i 10-1
NT4 ステンレス鋼-304 l
NT3 鋼-c r 20 n i 11
NT4 ステンレス鋼-308
NT3 鋼-c r 20 n i 11-1
NT4 ステンレス鋼-308 l
NT3 鋼-c r 21 m n 9 n i 6
NT4 ステンレス鋼-21-6-9
NT3 鋼-c r 23 n i 14
NT4 ステンレス鋼-309
NT4 ステンレス鋼-309 s
NT3 鋼-c r 23 n i 18
NT3 鋼-c r 25 n i 20
NT4 ステンレス鋼-310
NT4 合金-h k-40
NT3 鋼-n i 25 c r 20
NT4 ステンレス鋼-20-25
NT3 鋼-n i 26 c r 15 t i 2 m o v a l b
NT4 合金-a-286
NT2 クロロイ鋼
NT3 鋼-c r 2 m o
NT4 鋼-a s t m-a 542
NT3 鋼-c r 13
NT4 ステンレス鋼-410
NT3 鋼-c r 16
NT4 ステンレス鋼-430
NT3 鋼-c r 18 n i 10
NT4 ステンレス鋼-18-10
NT3 鋼-c r 5 m o
NT2 ニッケル鋼
NT3 s w e e t a l l o y
NT2 フェライト鋼
NT3 鋼-c r 9 m o n b v
NT3 鋼-c r 12 m o n i v
NT3 鋼-c r 13 a l
NT4 ステンレス鋼-405
NT3 鋼-c r 16
NT4 ステンレス鋼-430
NT3 鋼-c r 25
NT4 ステンレス鋼-446
NT3 鋼-c r 9 m o
NT2 マルテンサイト系鋼
NT3 マルエージング鋼
NT3 鋼-c r 16 n i
NT3 鋼-c r 10 m o 2
NT3 鋼-c r 12
NT4 ステンレス鋼-403
NT3 鋼-c r 12 m o v
NT4 合金-h t-9
NT3 鋼-c r 13
NT4 ステンレス鋼-410
NT3 鋼-c r 17 c u 4 n i 4 n b-1
NT4 ステンレス鋼-17-4 p h
NT3 鋼-c r 17 m o
NT4 ステンレス鋼-440
NT3 鋼-c r 18
NT4 ステンレス鋼-440
NT3 鋼-c r 18
NT2 マンガン鋼
NT2 鋼-a s t m-a 572
NT2 高合金鋼
NT3 ステンレス鋼
NT4 クロム鋼
NT5 クロムモリブデン鋼
NT6 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT7 鋼-c r 11 n i 10 m o 2 t i-1
NT7 鋼-c r 15 n i 15 m o t i b
NT7 鋼-c r 16 n i 13 m o n b v
NT7 鋼-c r 16 n i 15 m o 3 n b
NT7 鋼-c r 16 n i 16 m o n b
NT7 鋼-c r 16 n i 8 m o 2
NT8 ステンレス鋼-16-8-2
NT7 鋼-c r 16 n i 9 m o 2
NT7 鋼-c r 17 n i 12 m o 3
NT8 ステンレス鋼-316
NT7 鋼-c r 17 n i 12 m o 3-1
NT8 ステンレス鋼-316 l
NT8 ステンレス鋼-z c n d 17-13
NT7 鋼-c r 17 n i 12 m o n b
NT7 鋼-c r 17 n i 13 m o 2 t i
NT7 鋼-c r 17 n i 13 m o 3 t i
NT7 鋼-n i 26 c r 15 t i 2 m o v a l b
NT8 合金-a-286
NT7 合金-m-813
NT5 ステンレス鋼-406
NT5 ミッドヴェール
NT5 鋼-c r 16 n i
NT5 鋼-c r 17 n i 4 m o 3
NT5 鋼-c r 9 m o n b v
NT5 鋼-c r 10 m o 2
NT5 鋼-c r 12
NT6 ステンレス鋼-403
NT5 鋼-c r 12 m o n i v
NT5 鋼-c r 12 m o v
NT6 合金-h t-9
NT5 鋼-c r 13
NT6 ステンレス鋼-410
NT5 鋼-c r 13 a l
NT6 ステンレス鋼-405
NT5 鋼-c r 16
NT6 ステンレス鋼-430
NT5 鋼-c r 17 c u 4 n i 4 n b-1
NT6 ステンレス鋼-17-4 p h
NT5 鋼-c r 17 m o
NT6 ステンレス鋼-440
NT5 鋼-c r 18
NT5 鋼-c r 25
NT6 ステンレス鋼-446
NT5 鋼-c r 9 m o
NT5 磁石鋼-k s
NT4 ステンレス鋼-317
NT4 ステンレス鋼-318
NT4 ステンレス鋼-422
NT4 ステンレス鋼-f v-548
NT4 ステンレス鋼-j b k-75
NT4 ステンレス鋼-m-50
NT4 ニッケルクロム鋼
NT5 エンデュール
NT5 カーペンター鋼
NT5 ステンレス鋼-17-7 p h
NT5 ステンレス鋼-303
NT5 ステンレス鋼-329
NT5 ステンレス鋼-p h-15-7 m o
NT5 チムケン合金
NT5 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT6 鋼-c r 11 n i 10 m o 2 t i-1
NT6 鋼-c r 15 n i 15 m o t i b
NT6 鋼-c r 16 n i 13 m o n b v
NT6 鋼-c r 16 n i 15 m o 3 n b
NT6 鋼-c r 16 n i 16 m o n b
NT6 鋼-c r 16 n i 8 m o 2
NT7 ステンレス鋼-16-8-2
NT6 鋼-c r 16 n i 9 m o 2

NT6 鋼-c r 17 n i 12 m
o 3
NT7 ステンレス鋼-316
NT6 鋼-c r 17 n i 12 m
o 3-1
NT7 ステンレス鋼-316
l
NT7 ステンレス鋼-z c n
d 17-13
NT6 鋼-c r 17 n i 12 m
o n b
NT6 鋼-c r 17 n i 13 m
o 2 t i
NT6 鋼-c r 17 n i 13 m
o 3 t i
NT6 鋼-n i 26 c r 15 t
i 2 m o v a l b
NT7 合金-a-286
NT6 合金-m-813
NT5 鋼-c r 18 n i 10-1
NT5 鋼-c r 17 n i 13
NT5 鋼-c r 17 n i 7
NT6 ステンレス鋼-301
NT5 鋼-c r 18 n i 10
NT6 ステンレス鋼-18-1
0
NT5 鋼-c r 18 n i 10 t i
NT6 ステンレス鋼-321
NT5 鋼-c r 18 n i 11
NT6 鋼-x 6 c r n i 18 1
1
NT5 鋼-c r 18 n i 11 n b
NT6 ステンレス鋼-347
NT5 鋼-c r 18 n i 11 n b
c o
NT6 ステンレス鋼-348
NT5 鋼-c r 18 n i 12
NT6 ステンレス鋼-305
NT5 鋼-c r 18 n i 12 t i
NT5 鋼-c r 18 n i 8
NT6 ステンレス鋼-18-8
NT5 鋼-c r 18 n i 9
NT6 ステンレス鋼-302
NT5 鋼-c r 18 n i 9 t i
NT5 鋼-c r 19 n i 10
NT6 ステンレス鋼-304
NT5 鋼-c r 19 n i 10-1
NT6 ステンレス鋼-3041
NT5 鋼-c r 20 n i 11
NT6 ステンレス鋼-308
NT5 鋼-c r 20 n i 11-1
NT6 ステンレス鋼-3081
NT5 鋼-c r 23 n i 14
NT6 ステンレス鋼-309
NT6 ステンレス鋼-309s
NT5 鋼-c r 23 n i 18
NT5 鋼-c r 25 n i 20
NT6 ステンレス鋼-310
NT6 合金-h k-40
NT5 鋼-n i 25 c r 20
NT6 ステンレス鋼-20-2
5
NT5 鋼-n i 36 c r 12 t i
3 a l-1
NT5 合金-d-9
NT5 durco
NT4 鋼-c r 21 m n 9 n i 6
NT5 ステンレス鋼-21-6-
9
NT4 低炭素高合金鋼

NT5 鋼-c r 18 n i 10-1
NT5 鋼-c r 11 n i 10 m o
2 t i-1
NT5 鋼-c r 17 c u 4 n i 4
n b-1
NT6 ステンレス鋼-17-4
p h
NT5 鋼-c r 17 n i 12 m o
3-1
NT6 ステンレス鋼-3161
NT6 ステンレス鋼-z c n d
17-13
NT5 鋼-c r 19 n i 10-1
NT6 ステンレス鋼-3041
NT5 鋼-c r 20 n i 11-1
NT6 ステンレス鋼-3081
NT5 鋼-n i 36 c r 12 t i
3 a l-1
NT4 sweet alloy
NT2 炭素鋼
NT3 鋼-a s t m-a 105
NT3 鋼-a s t m-a 106
NT3 鋼-a s t m-a 212
NT3 鋼-a s t m-a 285
NT3 鋼-a s t m-a 516
NT3 鋼-a s t m-a 533-b
NT3 鋼-i n-787
NT3 鋼-s a e-1045
NT2 低合金鋼
NT3 鋼-a s t m-a 350
NT3 鋼-a s t m-a 387
NT3 鋼-a s t m-a 508
NT3 鋼-a s t m-a 533
NT3 鋼-c r 2 m o
NT4 鋼-a s t m-a 542
NT3 鋼-c r 2 m o n i n b
NT3 鋼-c r 2 m o v
NT3 鋼-c r 2 n i m o v
NT3 鋼-c r 5 m o
NT3 鋼-c r a l n i m o
NT3 鋼-c r m o
NT3 鋼-c r m o v
NT3 鋼-c r n i
NT3 鋼-m n c u m o
NT4 鋼-a s t m-a 537
NT3 鋼-m n m o
NT4 鋼-a s t m-a 302
NT3 鋼-m n n i m o
NT4 鋼-a s t m-a 533-b
NT3 鋼-m n n i m o v
NT3 鋼-n i 3 c r
NT3 鋼-n i 3 c r m o
NT4 鋼-a s t m-a 543
NT3 鋼-n i 3 c r m o v
NT3 鋼-n i 4 c r w
NT3 鋼-n i c r
NT3 鋼-n i c r m o
NT3 鋼-n i m o c r
NT1 鋼-c d 4 m c u
NT1 合金-c o 50 f e 50
NT2 パーメンジュール
NT1 合金-f e 46 n i 33 c r 21
NT2 インコロイ 800
NT2 インコロイ 802
NT1 合金-f e 40 n i 35 c r 22
NT1 合金-f e 44 n i 33 c r 21
NT2 インコロイ 800 h
NT1 合金-f e 53 n i 29 c o 18
NT2 コパール
NT1 鋳鉄

NT1 ge 2541
NT1 sicromo 9m

鉄筋コンクリート

*BT1 コンクリート
 *BT1 強化材
 *BT1 複合材料
 RT コンクリート水平材

鉄空心型スペクトロメータ

USE 並列磁気分光器

鉄鉱石

BT1 鉱石
 NT1 褐鉄鉱
 NT1 磁鉄鉱
 NT1 赤鉄鉱
 NT1 菱鉄鉱
 RT 黄鉄鉱 (pyrite)

鉄鋼業

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1979-12-10
 USE 金属工業

鉄合金

1996-11-13

1%以上の鉄 (Fe) を含む合金。

UF ビカロイ 1 合金
 UF ビカロイ 2 合金
 UF リフラクタロイ
 UF 合金-c o 52 f e 35 v 13
 UF 合金-e h p-496
 *BT1 遷移元素合金
 NT1 ni-hard
 NT1 インコロイ 901
 NT1 オーステナイト
 NT1 オーソノル
 NT1 コーネル
 NT1 コルモノイ合金
 NT1 スーパーサーム
 NT1 トリパロイ 400
 NT1 トリパロイ 800
 NT1 パーマロイ
 NT1 フェライト相
 NT1 マルテンサイト
 NT1 ライナイト
 NT1 レネイ 41
 NT1 合金-ni 59 cr 30 fe 9
NT2 インコネル 690
 NT1 合金-ni 62 cr 16 mo 15 fe 3
NT2 ハステロイス
 NT1 合金-yundk 25ba
 NT1 合金-c o 36 c r 22 n i 22
w 15 fe 3
NT2 ハイネス 188 合金
 NT1 合金-c o 43 c r 20 f e 18
n i 13 w 3
NT2 ハーパー
 NT1 合金-c o 52 f e 35 v 10
 NT1 合金-c o 60 c r 30 w 4
NT2 ステライト 6
 NT1 合金-c o 54 c r 20 w 15 n i 10
NT2 ハイネス 25 合金
NT2 合金-h s-25
 NT1 合金-h s-31
 NT1 合金-i n-102
 NT1 合金-k h n 50 m b v y u
 NT1 合金-m o-r e-1
 NT1 合金-n i 41 f e 40 c r 16
n b 3
NT2 インコネル 706

- NT1** 合金-ni43fe30cr22mo3
NT2 インコロイ825
NT1 合金-ni45fe34cr20
NT1 合金-ni50co20cr15al5mo5
NT2 ニモニック 105
NT1 合金-ni50cr22fe18mo9
NT2 ハステロイxr
NT1 合金-ni59cr20co17ti2
NT1 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
NT2 インコネル625
NT1 合金-ni61cr23fe14
NT1 合金-ni66cu32
NT2 モネル400
NT1 合金-ni73cr15fe7ti3
NT2 インコネルx750
NT1 合金-ni77cr20ti2
NT1 合金-ni78cr21
NT1 合金-ni79fe16mo4
NT1 合金-ni43fe33cr16mo3
NT2 ニモニック pe16
NT1 合金-ni49cr22fe18mo9
NT2 ハステロイx
NT1 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
NT2 インコネル718
NT1 合金-ni54mo17cr16fe6w4
NT2 ハステロイc
NT1 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT2 ワスパロイ
NT1 合金-ni60fe24cr16
NT2 ニクロム
NT1 合金-ni70mo17cr7fe5
NT2 ハステロイン
NT2 inor-8
NT1 合金-ni76cr15fe8
NT2 インコネル600
NT1 合金-ra-333
NT1 合金-s-816
NT1 合金-v-36
NT1 合金-v87cr9fe3
NT1 鉄基合金
NT2 アスコロイ鋼
NT2 アルニコ合金
NT2 インパー
NT2 カンタル
NT2 ジュリロン
NT2 ディスカロイ
NT2 ハイパコ
NT2 ホスキンス 875
NT2 鋼
NT3 オーステナイト鋼
NT4 鋼-cr18ni10-1
NT4 鋼-cr15ni15motib
NT4 鋼-cr16ni13monbv
NT4 鋼-cr16ni15mo3nb
NT4 鋼-cr16ni16monb
NT4 鋼-cr16ni8mo2
NT5 ステンレス鋼-16-8-2
NT4 鋼-cr17ni12mo3
NT5 ステンレス鋼-316
NT4 鋼-cr17ni12mo3-1
NT5 ステンレス鋼-3161
NT5 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT4 鋼-cr17ni12monb
NT4 鋼-cr17ni13
NT4 鋼-cr17ni13mo2ti
NT4 鋼-cr17ni13mo3ti
NT4 鋼-cr17ni7
NT5 ステンレス鋼-301
NT4 鋼-cr18ni10
NT5 ステンレス鋼-18-10
NT4 鋼-cr18ni10ti
NT5 ステンレス鋼-321
NT4 鋼-cr18ni11
NT5 鋼-x6crni1811
NT4 鋼-cr18ni11nb
NT5 ステンレス鋼-347
NT4 鋼-cr18ni11nbc
NT5 ステンレス鋼-348
NT4 鋼-cr18ni12
NT5 ステンレス鋼-305
NT4 鋼-cr18ni12ti
NT4 鋼-cr18ni8
NT5 ステンレス鋼-18-8
NT4 鋼-cr18ni9
NT5 ステンレス鋼-302
NT4 鋼-cr18ni9ti
NT4 鋼-cr19ni10
NT5 ステンレス鋼-304
NT4 鋼-cr19ni10-1
NT5 ステンレス鋼-3041
NT4 鋼-cr20ni11
NT5 ステンレス鋼-308
NT4 鋼-cr20ni11-1
NT5 ステンレス鋼-3081
NT4 鋼-cr21mn9ni6
NT5 ステンレス鋼-21-6-9
NT4 鋼-cr23ni14
NT5 ステンレス鋼-309
NT5 ステンレス鋼-309s
NT4 鋼-cr23ni18
NT4 鋼-cr25ni20
NT5 ステンレス鋼-310
NT5 合金-hk-40
NT4 鋼-ni25cr20
NT5 ステンレス鋼-20-25
NT4 鋼-ni26cr15ti2movalb
NT5 合金-a-286
NT3 クロロイ鋼
NT4 鋼-cr2mo
NT5 鋼-astm-a542
NT4 鋼-cr13
NT5 ステンレス鋼-410
NT4 鋼-cr16
NT5 ステンレス鋼-430
NT4 鋼-cr18ni10
NT5 ステンレス鋼-18-10
NT4 鋼-cr5mo
NT3 ニッケル鋼
NT4 sweet alloy
NT3 フェライト鋼
NT4 鋼-cr9monbv
NT4 鋼-cr12moniv
NT4 鋼-cr13al
NT5 ステンレス鋼-405
NT4 鋼-cr16
NT5 ステンレス鋼-430
NT4 鋼-cr25
NT5 ステンレス鋼-446
NT4 鋼-cr9mo
NT3 マルテンサイト系鋼
NT4 マルエーピング鋼
NT4 鋼-cr16ni
NT4 鋼-cr10mo2
NT4 鋼-cr12
NT5 ステンレス鋼-403
NT4 鋼-cr12mov
NT5 合金-ht-9
NT4 鋼-cr13
NT5 ステンレス鋼-410
NT4 鋼-cr17cu4ni4nb-1
NT5 ステンレス鋼-17-4ph
NT4 鋼-cr17mo
NT5 ステンレス鋼-440
NT4 鋼-cr18
NT3 マンガン鋼
NT3 鋼-astm-a572
NT3 高合金鋼
NT4 ステンレス鋼
NT5 クロム鋼
NT6 クロムモリブデン鋼
NT7 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT8 鋼-cr11ni10mo2ti-1
NT8 鋼-cr15ni15motib
NT8 鋼-cr16ni13monbv
NT8 鋼-cr16ni15mo3nb
NT8 鋼-cr16ni16monb
NT8 鋼-cr16ni8mo2
NT9 ステンレス鋼-16-8-2
NT8 鋼-cr16ni9mo2
NT8 鋼-cr17ni12mo3
NT9 ステンレス鋼-316
NT8 鋼-cr17ni12mo3-1
NT9 ステンレス鋼-3161
NT9 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT8 鋼-cr17ni12monb
NT8 鋼-cr17ni13mo2ti
NT8 鋼-cr17ni13mo3ti
NT8 鋼-ni26cr15ti2movalb

NT9 合金-a-286
NT8 合金-m-813
NT6 ステンレス鋼-406
NT6 ミッドヴェール
NT6 鋼-cr16ni
NT6 鋼-cr17ni4mo3
NT6 鋼-cr9monbv
NT6 鋼-cr10mo2
NT6 鋼-cr12
NT7 ステンレス鋼-403
NT6 鋼-cr12moniv
NT6 鋼-cr12mov
NT7 合金-ht-9
NT6 鋼-cr13
NT7 ステンレス鋼-410
NT6 鋼-cr13al
NT7 ステンレス鋼-405
NT6 鋼-cr16
NT7 ステンレス鋼-430
NT6 鋼-cr17cu4ni4nb-1
NT7 ステンレス鋼-17-4ph
NT6 鋼-cr17mo
NT7 ステンレス鋼-440
NT6 鋼-cr18
NT6 鋼-cr25
NT7 ステンレス鋼-446
NT6 鋼-cr9mo
NT6 磁石鋼-ks
NT5 ステンレス鋼-317
NT5 ステンレス鋼-318
NT5 ステンレス鋼-422
NT5 ステンレス鋼-fv-548
NT5 ステンレス鋼-jbk-75
NT5 ステンレス鋼-m-50
NT5 ニッケルクロム鋼
NT6 エンデューロ
NT6 カーペンター鋼
NT6 ステンレス鋼-17-7ph
NT6 ステンレス鋼-303
NT6 ステンレス鋼-329
NT6 ステンレス鋼-ph-15-7mo
NT6 チムケン合金
NT6 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT7 鋼-cr11ni10mo2ti-1
NT7 鋼-cr15ni15motib
NT7 鋼-cr16ni13monbv
NT7 鋼-cr16ni15mo3nb
NT7 鋼-cr16ni16monb
NT7 鋼-cr16ni8mo2
NT8 ステンレス鋼-16-8-2
NT7 鋼-cr16ni9mo2
NT7 鋼-cr17ni12mo3
NT8 ステンレス鋼-316

NT7 鋼-cr17ni12mo3-1
NT8 ステンレス鋼-3161
NT8 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT7 鋼-cr17ni12monb
NT7 鋼-cr17ni13mo2ti
NT7 鋼-cr17ni13mo3ti
NT7 鋼-ni26cr15ti2movalb
NT8 合金-a-286
NT7 合金-m-813
NT6 鋼-cr18ni10-1
NT6 鋼-cr17ni13
NT6 鋼-cr17ni7
NT7 ステンレス鋼-301
NT6 鋼-cr18ni10
NT7 ステンレス鋼-18-10
NT6 鋼-cr18ni10ti
NT7 ステンレス鋼-321
NT6 鋼-cr18ni11
NT7 鋼-x6crni1811
NT6 鋼-cr18ni11nb
NT7 ステンレス鋼-347
NT6 鋼-cr18ni11nbco
NT7 ステンレス鋼-348
NT6 鋼-cr18ni12
NT7 ステンレス鋼-305
NT6 鋼-cr18ni12ti
NT6 鋼-cr18ni8
NT7 ステンレス鋼-18-8
NT6 鋼-cr18ni9
NT7 ステンレス鋼-302
NT6 鋼-cr18ni9ti
NT6 鋼-cr19ni10
NT7 ステンレス鋼-304
NT6 鋼-cr19ni10-1
NT7 ステンレス鋼-3041
NT6 鋼-cr20ni11
NT7 ステンレス鋼-308
NT6 鋼-cr20ni11-1
NT7 ステンレス鋼-3081
NT6 鋼-cr23ni14
NT7 ステンレス鋼-309
NT7 ステンレス鋼-309s
NT6 鋼-cr23ni18
NT6 鋼-cr25ni20
NT7 ステンレス鋼-310
NT7 合金-hk-40
NT6 鋼-ni25cr20
NT7 ステンレス鋼-20-25

NT6 鋼-ni36cr12ti3al-1
NT6 合金-d-9
NT6 durco
NT5 鋼-cr21mn9ni6
NT6 ステンレス鋼-21-6-9
NT5 低炭素高合金鋼
NT6 鋼-cr18ni10-1
NT6 鋼-cr11ni10mo2ti-1
NT6 鋼-cr17cu4ni4nb-1
NT7 ステンレス鋼-17-4ph
NT6 鋼-cr17ni12mo3-1
NT7 ステンレス鋼-3161
NT7 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT6 鋼-cr19ni10-1
NT7 ステンレス鋼-3041
NT6 鋼-cr20ni11-1
NT7 ステンレス鋼-3081
NT6 鋼-ni36cr12ti3al-1
NT5 sweet alloy
NT3 炭素鋼
NT4 鋼-astm-a105
NT4 鋼-astm-a106
NT4 鋼-astm-a212
NT4 鋼-astm-a285
NT4 鋼-astm-a516
NT4 鋼-astm-a533-b
NT4 鋼-in-787
NT4 鋼-sae-1045
NT3 低合金鋼
NT4 鋼-astm-a350
NT4 鋼-astm-a387
NT4 鋼-astm-a508
NT4 鋼-astm-a533
NT4 鋼-cr2mo
NT5 鋼-astm-a542
NT4 鋼-cr2moninb
NT4 鋼-cr2mov
NT4 鋼-cr2nimov
NT4 鋼-cr5mo
NT4 鋼-cralnimo
NT4 鋼-crmo
NT4 鋼-crmov
NT4 鋼-crni
NT4 鋼-mncumo
NT5 鋼-astm-a537
NT4 鋼-mnmo
NT5 鋼-astm-a302
NT4 鋼-mnnimo
NT5 鋼-astm-a533-b
NT4 鋼-mnnimov
NT4 鋼-ni3cr
NT4 鋼-ni3crmo
NT5 鋼-astm-a543
NT4 鋼-ni3crmov
NT4 鋼-ni4crw

NT4 鋼-n i c r
 NT4 鋼-n i c r m o
 NT4 鋼-n i m o c r
 NT2 鋼-c d 4 m c u
 NT2 合金-c o 5 0 f e 5 0
 NT3 パーメンジュール
 NT2 合金-f e 4 6 n i 3 3 c r 2 1
 NT3 インコロイ 8 0 0
 NT3 インコロイ 8 0 2
 NT2 合金-f e 4 0 n i 3 5 c r 2
 2
 NT2 合金-f e 4 4 n i 3 3 c r 2
 1
 NT3 インコロイ 8 0 0 h
 NT2 合金-f e 5 3 n i 2 9 c o 1 8
 NT3 コバール
 NT2 鋳鉄
 NT2 g e 2 5 4 1
 NT2 s i c r o m o 9 m
 NT1 鉄添加合金
 NT2 アルジュール
 NT2 ザマック
 NT2 ジュラニッケル
 NT2 レネイ 9 5
 NT2 合金-n i 6 0 c o 1 5 c r 1 0
 a l 6 t i 5 m o 3
 NT3 合金-i n - 1 0 0
 NT2 合金-a l 9 5 c u 4
 NT3 ジュラルミン
 NT2 合金-n i 4 6 c r 2 3 c o 1
 9 t i 5 a l 4
 NT3 合金-i n - 9 3 9
 NT2 合金-n i 7 3 c r 2 0 m n 3
 n b 3
 NT3 インコネル 8 2
 NT2 合金-n i 8 0 c r 2 0
 NT2 合金-t i 8 8 m o 8 a l 3
 NT2 合金-t i 9 0 a l 6 m o 3
 NT2 合金-t i 9 0 a l 6 v 4
 NT2 合金-t i 9 1 a l 4 m o 3
 NT2 合金-t i 9 1 a l 5 c r 2
 NT2 合金-z r 9 8 s n - 2
 NT3 ジルカロイ 2
 NT2 合金-z r 9 8 s n - 4
 NT3 ジルカロイ 4
 NT1 m i s c o 金属

鉄酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

BT1 酸素化合物
 *BT1 鉄化合物
 RT 酸化鉄

鉄心 (磁石)

USE 磁石鉄心

鉄添加合金

1996-11-13

1%未満の鉄 (F e) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 鉄合金
 NT1 アルジュール
 NT1 ザマック
 NT1 ジュラニッケル
 NT1 レネイ 9 5
 NT1 合金-n i 6 0 c o 1 5 c r 1 0 a l
 6 t i 5 m o 3
 NT2 合金-i n - 1 0 0
 NT1 合金-a l 9 5 c u 4

NT2 ジュラルミン
 NT1 合金-n i 4 6 c r 2 3 c o 1 9
 t i 5 a l 4
 NT2 合金-i n - 9 3 9
 NT1 合金-n i 7 3 c r 2 0 m n 3 n
 b 3
 NT2 インコネル 8 2
 NT1 合金-n i 8 0 c r 2 0
 NT1 合金-t i 8 8 m o 8 a l 3
 NT1 合金-t i 9 0 a l 6 m o 3
 NT1 合金-t i 9 0 a l 6 v 4
 NT1 合金-t i 9 1 a l 4 m o 3
 NT1 合金-t i 9 1 a l 5 c r 2
 NT1 合金-z r 9 8 s n - 2
 NT2 ジルカロイ 2
 NT1 合金-z r 9 8 s n - 4
 NT2 ジルカロイ 4

鉄同位体

1999-07-16

BT1 同位体
 NT1 鉄 45
 NT1 鉄 46
 NT1 鉄 47
 NT1 鉄 48
 NT1 鉄 49
 NT1 鉄 50
 NT1 鉄 51
 NT1 鉄 52
 NT1 鉄 53
 NT1 鉄 54
 NT1 鉄 55
 NT1 鉄 56
 NT1 鉄 57
 NT1 鉄 58
 NT1 鉄 59
 NT1 鉄 60
 NT1 鉄 61
 NT1 鉄 62
 NT1 鉄 63
 NT1 鉄 64
 NT1 鉄 65
 NT1 鉄 66
 NT1 鉄 67
 NT1 鉄 68
 NT1 鉄 69
 NT1 鉄 70
 NT1 鉄 71
 NT1 鉄 72

鉄道

1993-03-18

NT1 モノレール
 NT1 電気鉄道
 RT 機関車
 RT 軌条車両
 RT 高速輸送機関
 RT 磁気浮揚列車
 RT 鉄道輸送
 RT 列車

鉄道輸送

INIS: 1981-03-10; ETDE: 1976-06-07

*BT1 陸上運輸
 RT モノレール
 RT 軌条車両
 RT 経路指示
 RT 車両
 RT 鉄道

鉄複合物

*BT1 遷移元素複合物
 NT1 フェリシアン化物
 NT1 フェリチン
 NT1 フェロシアン化物
 NT1 フェロセン
 RT フェロイン
 RT ラクトフェリン
 RT ルブレドキシ

天の川

UF 局部銀河
 BT1 銀河
 RT 星間空間

天井

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
 RT 建物

天井扇風機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-03-10
 RT 換気
 RT 空調
 RT 送風機
 RT 冷却系統

天王星

BT1 惑星

天気

RT トルネード
 RT ハリケーン
 RT ひょう
 RT 雲
 RT 干ばつ
 RT 気候
 RT 気象学
 RT 季節
 RT 自然災害
 RT 霜
 RT 大気降下物
 RT 風
 RT 予測
 RT 嵐

天水

2000-04-12
 直近の雨由来の水。1997年3月までE T
 D Eの有効なディスクリプタであった。
 USE 地下水

天然ウラン

*BT1 ウラン

天然ウランターゲット

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-16
 USE ウラン 238 ターゲット

天然ウラン原子炉

主に天然ウランを燃料とする原子炉。

BT1 原子炉
 NT1 f-1 炉
 NT1 アキロン炉
 NT1 アトーチャー 1 号炉
 NT1 アトーチャー 2 号炉
 NT1 ウィンズケール生産炉
 NT1 オゲスタ炉
 NT1 カイガー 1 号炉
 NT1 カイガー 2 号炉
 NT1 カクラパー 1 号炉
 NT1 カクラパー 2 号炉
 NT1 カルパッカム 1 号炉

- NT1 カルパッカムー2号炉
- NT1 グリープ炉
- NT1 コルドバ炉
- NT1 サイラス炉
- NT1 ジェンティリー炉
- NT1 ジェンティリー2号炉
- NT1 ジープ炉
- NT1 セザール炉
- NT1 ゼファー炉
- NT1 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
- NT1 ダーリントンー1号炉
- NT1 ダーリントンー2号炉
- NT1 ダーリントンー3号炉
- NT1 ダーリントンー4号炉
- NT1 チェルナボーダー1号炉
- NT1 チェルナボーダー2号炉
- NT1 ドルーバ炉
- NT1 ナローラー1号炉
- NT1 ナローラー2号炉
- NT1 ビッカリングー1号炉
- NT1 ビッカリングー2号炉
- NT1 ビッカリングー3号炉
- NT1 ビッカリングー4号炉
- NT1 ビッカリングー5号炉
- NT1 ビッカリングー6号炉
- NT1 ビッカリングー7号炉
- NT1 ビッカリングー8号炉
- NT1 ブルースー1号炉
- NT1 ブルースー2号炉
- NT1 ブルースー3号炉
- NT1 ブルースー4号炉
- NT1 ブルースー5号炉
- NT1 ブルースー6号炉
- NT1 ブルースー7号炉
- NT1 ブルースー8号炉
- NT1 ポイント・ルブローー1号炉
- NT1 ポイント・ルブローー2号炉
- NT1 ボフニチェアー1号炉
- NT1 ボフニチェアー2号炉
- NT1 マグノックス型炉
- NT2 ウィルファ炉
- NT2 ホールドベリーーa炉
- NT2 コールダホルーaー1号炉
- NT2 コールダホルーaー2号炉
- NT2 コールダホルーbー3号炉
- NT2 コールダホルーbー4号炉
- NT2 サイズウェルーa炉
- NT2 ダンジネスーa炉
- NT2 チェペルクロスー1号炉
- NT2 チェペルクロスー2号炉
- NT2 チェペルクロスー3号炉
- NT2 チェペルクロスー4号炉
- NT2 トロースフィニド1号炉
- NT2 ハンターストンーa炉
- NT2 パークレー1号炉
- NT2 ヒンクリー・ポイントーa炉
- NT2 ブラッドウェルー1号炉
- NT2 ラティナー炉
- NT2 東海第二1号機
- NT1 マリウス炉
- NT1 モンダレーe1ー1号炉
- NT1 モンダレーe1ー2号炉
- NT1 ラジャスタンー1号炉
- NT1 ラジャスタンー2号炉
- NT1 ラジャスタンー3号炉
- NT1 ラジャスタンー4号炉
- NT1 月城ー1号炉
- NT1 月城ー2号炉
- NT1 月城ー3号炉

- NT1 月城ー4号炉
- NT1 台湾研究用原子炉
- NT1 bepo炉
- NT1 brー1号炉
- NT1 cp (シカゴパイル)ー2号炉
- NT1 cp (シカゴパイル)ー3号炉
- NT1 diorit炉
- NT1 eco (臨界実験 orgel 計画) 炉
- NT1 essor炉
- NT1 frー2号炉
- NT1 hewー305炉
- NT1 hwzpr炉
- NT1 jatr (ふげん) 炉
- NT1 jrrー3号炉
- NT1 kanupp (カラチ原子力発電所) 炉
- NT1 mzfrr (カールスルーエ) 炉
- NT1 npd炉
- NT1 nrul炉
- NT1 nrxl炉
- NT1 pse炉
- NT1 rー1号炉
- NT1 rb炉
- NT1 xl0炉
- NT1 zedー2号炉
- RT ノラ炉
- RT ebrー1号炉
- RT eole炉
- RT pdp炉

天然ガス

- *BT1 化石燃料
- *BT1 燃料ガス
- NT1 圧縮天然ガス
- NT1 液化天然ガス
- NT1 非生物起源ガス
- RT アラスカガスパイプライン
- RT ガスバギー計画 (イベント)
- RT ガスヒートポンプ
- RT ガスもれ
- RT ガス水和物
- RT ガス量計
- RT フレアリング
- RT マスター計量
- RT リオブランコ実験
- RT ワサッチ層
- RT 一次回収
- RT 規制緩和
- RT 極性ガスプロジェクト
- RT 公共事業
- RT 精油所ガス
- RT 石油化学
- RT 貯蔵施設
- RT 天然ガス井
- RT 天然ガス鉱床
- RT 天然ガス産業
- RT 天然ガス配送システム
- RT 北極ガスパイプライン
- RT lng (液化天然ガス) プラント

天然ガスコンデンセート

- INIS: 1992-08-13; ETDE: 1980-05-23
- BT1 コンデンセート
- *BT1 天然ガス液
- RT ガスコンデンセート井

天然ガス井

- INIS: 1992-01-16; ETDE: 1975-10-01
- UF ガス井
- BT1 井戸
- RT ガスコンデンセート井

- RT ドリルシステム試験
- RT プロップ剤
- RT ロッドポンプ
- RT 井戸元価格
- RT 貫通
- RT 間隙水
- RT 空井戸
- RT 坑井サービス
- RT 坑井圧力
- RT 坑井回復設備
- RT 坑井刺激法
- RT 坑井注入設備
- RT 坑口装置
- RT 坑井封印
- RT 砂固結
- RT 水浸入
- RT 探鉱井
- RT 天然ガス
- RT 天然ガス田
- RT 廃坑井
- RT 噴出防止装置
- RT 油圧機器
- RT 油田生産設備

天然ガス液

- 1992-04-14
- 貯留層の温度および圧力では気体になる液体炭化水素混合物。濃縮または吸収によって回復可能する。
- UF 天然ガソリン
- UF ngl (天然ガス液)
- *BT1 液体
- NT1 プラント凝縮液
- NT1 リースコンデンセート
- NT1 液化石油ガス
- NT1 天然ガスコンデンセート
- RT 液化天然ガス

天然ガス器具

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
- USE ガス機器

天然ガス鉱床

- INIS: 1991-08-12; ETDE: 1975-09-30
- BT1 鉱床
- *BT1 鉱物資源
- NT1 天然ガス田
- NT2 ガス液化油田
- RT アンディゼーション
- RT バウダーリバー流域
- RT ワサッチ層
- RT 異常高圧貯留層
- RT 坑井検層設備
- RT 浸透地域
- RT 西部押しつぶせ断層帯
- RT 石油地質学
- RT 地質トラップ
- RT 天然ガス
- RT 物理探査
- RT 埋蔵量

天然ガス産業

- INIS: 1991-12-17; ETDE: 1975-11-28
- BT1 産業
- NT1 液化天然ガス工業
- RT ガス事業
- RT 天然ガス
- RT 天然ガス処理プラント
- RT 米国国家天然ガス政策法
- RT ferc (連邦エネルギー規制委員会) ガス領域

天然ガス収集システム

INIS: 1992-02-19; ETDE: 1977-01-28
USE 天然ガス配送システム

天然ガス処理プラント

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1976-07-07
UF 天然ガス処理プラント
BT1 工業プラント
RT 天然ガス産業

天然ガス水和鉱床

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
UF メタンハイドレート鉱床
BT1 鉱床
RT ガス水和物
RT 北極地帯

天然ガス対策法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 米国国家天然ガス政策法

天然ガス田

INIS: 1992-02-19; ETDE: 1976-03-11
商業的に価値のある天然ガスが得られる領域の境界。
UF ガス田
*BT1 天然ガス鉱床
NT1 ガス液化油田
RT 坑井回復設備
RT 坑井間隔
RT 坑井注入設備
RT 貯留岩
RT 貯留流体
RT 天然ガス井
RT 油田生産設備

天然ガス燃料電池

1992-05-20
*BT1 燃料電池

天然ガス配送システム

INIS: 1992-02-19; ETDE: 1976-11-01
UF 天然ガス収集システム
SF エネルギー輸送
SF 輸送 (エネルギー)
BT1 エネルギーシステム
RT ガス事業
RT パイプライン
RT 天然ガス
RT f e r c (連邦エネルギー規制委員会) ガス領域

天然ガス処理

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1976-07-07
USE 天然ガス液

天然ガス処理プラント

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1976-07-07
USE 天然ガス処理プラント

天然ゴム

1997-06-17
UF ゴム(天然)
*BT1 ゴム
RT グワユールゴムノキ
RT ゴムノキ
RT ラテックス
RT 誘電材料

天然活動

USE 自然放射能

天然原子炉オクロ

INIS: 1976-01-28; ETDE: 2002-04-16
USE オクロ現象

天然蒸気

1992-05-12
その他の少量のガスとともに、二酸化炭素及び硫化水素などの非凝縮性ガスを含む地熱蒸気。
UF 地熱蒸気
BT1 水蒸気
*BT1 地熱流体

天窓

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
RT 建物
RT 照明装置
RT 窓
RT 日照
RT 風防材料

天体物理学

2000-01-26
UF ニュートリノ天体物理学
BT1 物理学
RT チャンドラセカール理論
RT 宇宙論
RT 銀河の進化
RT 赤方偏移
RT 天文学
RT 無力磁場

天日乾燥

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1975-11-11
BT1 乾燥
RT 太陽プロセス熱
RT 太陽放射加熱

天日蒸留

1999-07-13
1999年7月まで、SOLAR ENERGY およびDISTILLATION がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 蒸留
RT 太陽プロセス熱
RT 天日蒸留器

天日蒸留器

2000-04-12
水を蒸発させるために太陽放射加熱を使用する蒸留装置。水の浄化や脱塩のために使用することができる。
BT1 蒸発器
*BT1 太陽熱設備
RT 太陽プロセス熱
RT 天日蒸留

天秤

*BT1 ウェイト・インジケーター
NT1 微量てんびん

天秤(磁気)

USE 磁気てんびん

天文学

UF ニュートリノ天文学
NT1 ガンマ線天文学
NT1 電波天文学
RT 恒星
RT 食 (太陽、月の)
RT 天体物理学

展示品

INIS: 1993-06-07; ETDE: 1979-05-31
RT 教育ツール
RT 文教施設

店舗

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 商用ビル

添加剤

SF 化学製品
NT1 解こう剤
NT1 解乳化剤
NT1 食品添加物
NT1 乳化剤
NT2 洗剤
NT3 プルロニクス
NT1 燃料添加剤
RT 触媒
RT 生体異物
RT 防腐剤
RT 溶質

転がり摩擦

BT1 摩擦
RT 歯車
RT 摩耗

転位

SF フランク・リード源
*BT1 線欠陥
NT1 らせん転位
NT1 刃状転位
RT パイエルス・ナパロカ
RT バーガーベクトル
RT ボルドニーピーク
RT 滑り
RT 菊池線
RT 積層欠陥
RT 転位ピン止め
RT 半転位

転位ピン止め

RT 転位
RT 粒界
RT 冷間加工

転移

RT 腫瘍

転移リボ核酸

*BT1 r n a (リボ核酸)

転移熱

UF 潜熱 (転移)
UF 熱 (転移)
*BT1 エンタルピー
NT1 気化熱
NT1 昇華熱
NT1 融解熱
RT 示差熱分析
RT 相数変換
RT 相転移材料

転移 (相)

USE 相数変換

転換

NT1 エネルギー変換
NT2 太陽エネルギー変換
NT3 海洋温度差発電
NT3 太陽熱変換

- NT2 地熱エネルギー変換
- NT2 直接エネルギー変換
- NT3 光起電力変換
- NT3 熱光起電力変換
- NT3 熱電エネルギー変換
- NT3 熱電子交換
- NT3 熱流磁気変換
- NT2 電気化学的エネルギー変換
- NT2 熱生産
- NT1 外部変換
- NT1 内部転換
- NT2 k変換
- NT2 l変換
- NT2 m変換

転換率

- BT1 無次元数
- NT1 増殖率
- RT 核燃料転換

転換 (核燃料)

- USE 核燃料転換

転換 (発癌性形質)

- INIS: 1981-07-06; ETDE: 1981-08-04
- USE 発癌性形質転換

転座

- 原子炉全体の放射性物質の動きと堆積については、*RADIOACTIVITY TRANSPORT* を見よ。
- RT イオン
 - RT 安定同位体
 - RT 鉱物
 - RT 樹液
 - RT 植物
 - RT 動態
 - RT 放射性核種移動
 - RT 有機化合物

転写

- INIS: 1981-09-18; ETDE: 1976-06-07
- DNAからメッセンジャーRNAの形成。細胞核を離れ、タンパク質合成の部位に移動することができるメッセンジャーRNA分子に、遺伝子情報を送信するプロセス。
- RT マイクロアレイ技術
- RT 遺伝子
- RT 遺伝子調節
- RT 遺伝子抑制体
- RT 転写要素
- RT 伝令 r n a
- RT 翻訳後修飾
- RT d n a ポリメラーゼ
- RT d n a 複製
- RT r n a ポリメラーゼ

転写要素

- INIS: 1991-10-22; ETDE: 1988-06-27
- 遺伝子RNAポリメラーゼの複写を支配するタンパク質。
- *BT1 タンパク質
- RT 遺伝子調節
- RT 遺伝子抑制体
- RT 核タンパク質
- RT 転写
- RT r n a ポリメラーゼ

転送番号

- RT 電気泳動

点火

- INIS: 1992-09-07; ETDE: 1975-08-19
- NT1 自己点火
- RT 引火性
- RT 炎
- RT 点火装置
- RT 燃焼
- RT 燃焼波
- RT 爆ごう波

点火(熱核)

- USE 熱核融合点火

点火球形トーラス

- INIS: 1999-03-02; ETDE: 1987-04-08
- トロイダル磁界を発生させる冷却・通常型導体のような、トカマクプラズマ長軸に沿った唯一の必須成分を保持する小さなアスペクト比の装置。
- *BT1 トカマク型装置
- RT コンパクトトーラス

点火装置

- INIS: 1984-07-20; ETDE: 1976-05-17
- THERMONUCLEAR IGNITION でカバーされる概念には使用しない。
- RT 自動車
- RT 点火
- RT 内燃機関
- RT 燃焼
- RT 燃焼器

点火特性

- 2000-04-12
- RT アンチノック性
- RT 燃焼

点欠陥

- *BT1 結晶欠陥
- NT1 格子間型
- NT2 i 中心
- NT1 空格子点
- NT2 ショットキー欠陥
- NT2 フレンケル欠陥
- NT2 色中心
- NT3 a 中心
- NT3 e 中心
- NT3 f 中心
- NT3 h 中心
- NT3 i 中心
- NT3 m 中心
- NT3 r 中心
- NT3 s 中心
- NT3 u 中心
- NT3 v 中心
- NT3 x 中心
- NT3 z 中心
- RT 正孔
- RT 電荷キャリアヤー

点積分核

- INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
- BT1 開核
- RT 吸収
- RT 遮蔽
- RT 積分方程式
- RT 放射線束

点接触

- USE 電気接点

点線源

- BT1 線源

点電荷

- BT1 電荷

点灯負荷

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
- RT 照明装置

点突然変異

- USE 遺伝子突然変異

点溶接

- INIS: 1976-03-17; ETDE: 2002-06-13
- USE 溶接継手

伝染性

- 1997-06-17
- RT バクテリア
- RT 菌体内毒素
- RT 殺菌剤
- RT 消毒剤

伝送制御装置

- *BT1 電子装置
- RT データ伝送
- RT 遠隔伝送制御装置システム

伝送線

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
- USE 送電線

伝送 (データ)

- USE データ伝送

伝達因子(生物学的)

- INIS: 1989-12-07; ETDE: 2002-06-13
- USE 生態濃度

伝達関数

- BT1 関数
- RT リアルタイムシステム
- RT 原子炉安定性

伝達行列法

- BT1 計算法
- RT 数学演算子
- RT 断面積
- RT 中性子輸送理論

伝達 (電子)

- USE 電子移行

伝達 (熱)

- USE 伝熱

伝導(熱)

- INIS: 1978-09-28; ETDE: 2002-06-13
- USE 熱伝導

伝導率(電気)

- USE 電気伝導率

伝導率(熱)

- USE 熱伝導率

伝熱

- UF 交換(熱)
- UF 伝達(熱)
- UF 伝熱
- UF 熱伝達
- SF 熱放散
- BT1 エネルギー移行
- NT1 ヒートゲイン
- NT1 対流

- NT2 強制対流
- NT2 自然対流
- NT2 熱サイフォン効果
- NT1 熱損失
- NT1 熱伝導
- NT1 放射伝熱
- RT シャ熟保温
- RT バーンアウト
- RT ヒーター
- RT ヒートパイプ
- RT ヒートポンプ
- RT フーリエの熱方程式
- RT プラントル数
- RT ボイラー
- RT ホットスポット
- RT リーギ・ルデュック効果
- RT ルイス数
- RT ロスラント近似
- RT 温室効果
- RT 加熱
- RT 核沸騰
- RT 吸熱源
- RT 原子炉冷却系
- RT 再加湿
- RT 採熱
- RT 蒸気凝縮
- RT 水蒸気発生器
- RT 地域暖房
- RT 伝熱流体
- RT 動作流体
- RT 二相流
- RT 熱
- RT 熱サイフォン
- RT 熱回収
- RT 熱拡散
- RT 熱核融合炉冷却系
- RT 熱境界抵抗
- RT 熱源
- RT 熱交換器
- RT 熱伝導率
- RT 熱放射
- RT 熱流束
- RT 熱量測定
- RT 熱力学
- RT 復水器
- RT 沸騰
- RT 融蝕
- RT 流体流動
- RT 臨界熱流束
- RT 冷却
- RT 連続方程式
- RT u 値

伝熱

USE 伝熱

伝熱流体

INIS: 1999-12-07; ETDE: 1978-04-28

- BT1 流体
- RT ブラックリキッド
- RT 加熱ループ
- RT 伝熱
- RT 動作流体
- RT 冷却ループ

伝播(波)

USE 波動伝播

伝播関数

- RT ファインマンの経路積分
- RT 場の量子論

伝播性電離圏擾乱

UF *t i d* (伝播性電離圏擾乱)

*BT1 電離層嵐

RT 電離層

伝令RNA

1995-06-09

*BT1 *r n a* (リボ核酸)

RT エキソン

RT 転写

RT 翻訳後修飾

RT *d n a* 複合体形成

RT *r n a* プロセッシング

RT *r n a* ポリメラーゼ

澱粉

USE でんぷん

田湾-1号炉

INIS: 2001-03-15; ETDE: 2001-02-05

田湾、江蘇省、中華人民共和国。

*BT1 ロシア型加圧水型炉

田湾-2号炉

2014-07-11

田湾、江蘇省、中華人民共和国。

*BT1 ロシア型加圧水型炉

電圧

USE 電位

電圧計

*BT1 電気測定器

電圧降下

INIS: 1999-07-01; ETDE: 1976-01-07

NT1 電気過渡現象

RT 抵抗器

RT 電位

電圧調整器

UF 調整器(電圧)

RT サージ

RT 電気制御器

電圧低減

1995-03-27

USE 電力供給停止

電位

UF 開放電圧

UF 電圧

UF 電位(電気)

NT1 プラズマ電位

RT サージ

RT バッシェンの法則

RT 過電圧

RT 起電力

RT 焦電効果

RT 絶縁破壊

RT 電圧降下

RT 電気過渡現象

RT 電気生理学

RT 電離電圧

電位計

*BT1 電気測定器

RT コンデンサー電離箱

電位差計

1983-02-04

*BT1 電気測定器

RT ポテンションスタット

RT 抵抗器

電位差計(可変抵抗器)

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26

USE 抵抗器

電位差測定

1996-10-23

*BT1 滴定

RT 酸化還元電位

電位(電気)

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1979-03-27

USE 電位

電荷

1996-07-08

1996年8月まで、POSITIVE EXCESS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF パイロ電気

UF 電気単極子

SF 正の超過

NT1 点電荷

RT マイナス・プラス比率

RT 荷電保護

RT 荷電輸送

RT 極性化合物

RT 空間電荷

RT 充電状態

RT 焦電効果

RT 静電荷エリミネータ

RT 静電気学

RT 電荷キャリアー

RT 電荷状態

RT 電荷分布

RT 電荷密度

RT 電気容量

RT c 不変性

電荷キャリアー

RT キャリヤーライフタイム

RT デンバー効果

RT 正孔

RT 担体移動度

RT 担体密度

RT 点欠陥

RT 電荷

RT 電子

RT 電子-正孔液滴

電荷結合素子

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1978-04-27

一方の出力における電荷が次の入力刺激を提供するように配置された半導体デバイス。

UF *c c d* (電荷結合素子)

BT1 半導体素子

RT 暗電流

電荷収集

RT 荷電輸送

RT 荷電粒子

電荷状態

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10

ELECTRIC BATTERIES でカバーされる概念には使用しない。

UF 電荷状態配

RT イオン

RT ビームストリッパー

RT 荷電粒子

RT 電荷
RT 電子損失
RT 電子捕獲
RT 電離

電荷状態(バッテリー)

INIS: 1993-02-04; ETDE: 2002-06-13
USE 充電状態

電荷状態配

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE 電荷状態

電荷分布

INIS: 1982-11-29; ETDE: 1975-08-19
電荷状態というディスクリプタでカバーされる概念には使用しない。1983年1月まで、ELECTRIC CHARGES および SPATIAL DISTRIBUTION がこの概念を表現するために使用された。
RT イオンビーム
RT 核半径
RT 空間電荷
RT 空間分布
RT 静電気学
RT 多重発生
RT 電荷

電荷密度

INIS: 1976-05-05; ETDE: 1976-08-24
UF 密度(電荷)
RT エネルギー密度
RT 電荷

電解

BT1 換散
NT1 光電気分解
NT1 電解精錬
NT1 電気研磨
NT1 電着
NT2 電気メッキ
NT1 陽極酸化処理
RT フェラデー法則
RT ボルタンメトリー
RT ポーラログラフィ
RT 陰イオン
RT 解離
RT 電解槽
RT 電気化学的腐食
RT 電気冶金
RT 陽イオン

電解加工

*BT1 化学的切削加工

電解質タイル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-23
USE マトリクス材

電解質、電界液

NT1 固体電解質
RT ドナン理論
RT ポリアセチレン
RT 解離

電解精錬

*BT1 精錬
*BT1 電解
RT 電気冶金

電解槽

UF 光電気分解セル
UF 槽(電解)

RT ボルタンメトリー
RT 蓄電池
RT 電解
RT 熱電池

電解抽出

USE 電気冶金

電解被覆

*BT1 化学コーティング
NT1 陽極酸化処理

電界イオン顕微鏡法

USE イオン顕微鏡法

電界効果トランジスタ

UF ユニポーラートランジスタ
*BT1 トランジスター
NT1 mosfet (金属酸化膜形電界効果トランジスタ)

電界電子顕微鏡法

USE イオン顕微鏡法

電界発光

*BT1 ルミネッセンス

電界放出

BT1 放出
RT イオン顕微鏡法
RT イオン放射
RT 電子放出

電機子

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-09-14
*BT1 電気設備
RT 回転子
RT 固定子
RT 電動機
RT 発電機

電気

物理現象に限る。利用については、ELECTRIC POWER を用いよ。
NT1 圧電気
NT1 生物電気
NT1 熱電気
RT 電気特性
RT 電流
RT 電力

電気アーク

*BT1 電流
BT1 放電
RT プラズマ
RT フラッシュオーバー
RT 電気事故

電気アース

1982-06-09
UF アース
UF アース(電気)
UF アース(電気アース)
UF アース(電気アース)
UF 根拠
RT 電気事故
RT 電子回路

電気インピーダンス

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16
BT1 インピーダンス
RT 電気伝導率
RT 電気容量

電気コイル

UF コイル(電気)
*BT1 電気設備
NT1 ソレノイド
NT1 マグネットコイル
NT2 パルス磁石コイル
NT1 ログスキーコイル
NT1 超伝導コイル
RT 巻き上げ機
RT 磁気回路
RT 電磁石
RT 変圧器

電気コンデンサ

USE コンデンサー

電気ショック

INIS: 1999-03-30; ETDE: 1979-07-24
1999年3月まで、BIOLOGICAL SHOCK および ELECTRICITY がこの概念を表現するために使用された。
UF ショック(電気)
RT 生物学的ショック

電気フィルタ

UF フィルタ(電気)
BT1 フィルタ

電気プローブ

BT1 プローブ
NT1 プラズマイーター
NT1 ラングミュアプローブ

電気ポンピング

INIS: 1995-04-10; ETDE: 1977-05-07
適切な電流がレーザ媒質を通過することによって実現するポンピング。
UF ポンピング(電気)
UF 放電ポンピング
BT1 ポンピング
NT1 電子ビームポンピング
RT レーザー
RT 核ポンピング
RT 光ポンピング
RT 誘導放出

電気メッキ

*BT1 メッキ
*BT1 電着
RT 電着被覆

電気モーメント

1996-07-18
1997年3月まで、GYROELECTRIC RATIO は E T D E の有効なディスクリプタであった。
SF ジャイロ電気比
NT1 核電気モーメント
NT1 電気双極子モーメント
RT 四極モーメント

電気泳動

UF イオノホア
UF エレクトロロマイグレーション
UF ドラッグ効果
UF 電気泳動
NT1 等速回転電気泳動
NT1 二次元電気泳動法
RT 転送番号
RT 熱泳動
RT 分離工程

電気泳動

USE 電気泳動

電気化学

1999-05-04

BT1 化学

RT エレクトロクロミズム

RT 起電力

RT 光電気化学電池

RT 電気化学的電池

RT 電気化学的腐食

RT 電気冶金

RT 燃料電池

電気化学エンジン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-08

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 電気化学的電池

電気化学的エネルギー変換

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18

*BT1 エネルギー変換

RT 電気化学的電池

電気化学的電池

1992-02-22

SF 電気化学エンジン

NT1 光電気化学電池

NT2 光ガルバニ電池

NT1 蓄電池

NT2 リチウムイオン電池

NT2 レドックスフロー電池

NT2 一次二次ハイブリッド蓄電池

NT2 鉛蓄電池

NT2 金属ガス蓄電池

NT3 アルミニウム空気蓄電池

NT3 カドミウム空気蓄電池

NT3 ニッケル水素電池

NT3 リチウム・水・空気蓄電池

NT3 リチウム塩素蓄電池

NT3 亜鉛塩素蓄電池

NT3 亜鉛空気蓄電池

NT3 銀・水素蓄電池

NT3 鉄・空気蓄電池

NT2 金属・金属酸化物蓄電池

NT3 ニッケル・カドミウム蓄電池

NT3 ニッケル・亜鉛蓄電池

NT3 亜鉛マンガン蓄電池

NT3 銀・カドミウム蓄電池

NT3 銀・亜鉛電池

NT3 鉄・ニッケル蓄電池

NT2 金属・金属蓄電池

NT2 金属・非金属蓄電池

NT3 ナトリウム硫黄蓄電池

NT3 リチウムポリマー電池

NT3 リチウム・銅塩化物蓄電池

NT3 リチウム・硫黄電池

NT3 亜鉛臭素蓄電池

NT2 熱電池

NT1 燃料電池

NT2 アルカリ電解質型燃料電池

NT2 アルコール燃料電池

NT3 直接エタノール型燃料電池

NT3 直接メタノール型燃料電池

NT2 アンモニア燃料電池

NT2 ギ酸塩燃料電池

NT2 ギ酸燃料電池

NT2 ヒドラジン燃料電池

NT2 ホルムアルデヒド燃料電池

NT2 固体電解質燃料電池

NT3 プロトン交換膜燃料電池

NT3 固体酸化物型燃料電池

NT2 高温燃料電池

NT3 固体酸化物型燃料電池

NT3 熔融炭酸塩燃料電池

NT2 再生燃料電池

NT3 酸化還元燃料電池

NT2 酸電解質燃料電池

NT2 水素電池

NT2 生物化学電池

NT2 石炭燃料電池

NT2 炭化水素燃料電池

NT2 天然ガス燃料電池

RT 一次電池

RT 電気化学

RT 電気化学的エネルギー変換

電気化学的腐食

UF カップル腐食

UF バイメタル腐食

UF 異種金属接触腐食

UF 電食

*BT1 腐食

RT 陰極防食

RT 電解

RT 電気化学

電気加熱

INIS: 1999-01-22; ETDE: 1977-04-12

1977年4月から1997年3月まで、RESISTANCE HEATING はETDEの有効なディスクリプタであった。

UF 抵抗加熱

BT1 加熱

NT1 ジュール加熱

NT2 電流駆動加熱

NT1 放射熱ケーブル加熱

RT バイブ式暖房方式

RT ヒートポンプ

RT 室内暖房

電気火花

UF 火花(電気)

BT1 放電

RT スパークドリル

RT フラッシュオーバー

RT 火花ギャップ

RT 静電気学

RT 絶縁破壊

電気過渡現象

INIS: 1983-06-02; ETDE: 1979-07-24

電圧、負荷や周波数の急激な変化に起因する回路で発生する一時的な振動。

BT1 中間体

BT1 電圧降下

RT サージ

RT 過電圧

RT 電位

RT 電力系統

RT variable制御システム

電気器具

INIS: 1993-01-22; ETDE: 1977-06-21

UF ストープ(電気)

SF 食物ディスボージャー

*BT1 器具

*BT1 電気設備

NT1 衣服乾燥機

NT1 衣服洗濯機

NT1 食器洗浄機

NT1 電子レンジ

RT エアコン

RT オープン

RT 加湿器

RT 脱湿器

RT 冷蔵庫

RT 冷凍庫

電気機械技術

BT1 力学

電気気体力学

*BT1 流体力学(fluid mechanics)

RT ガスフロー

電気共振

BT1 共鳴

NT1 常誘電性共鳴

電気協同組合

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-07-09

USE 協同組合

USE 電気事業

電気系試験

*BT1 非破壊試験

RT 電気伝導率

電気検層

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1977-01-10

BT1 坑井検層

NT1 強制分極法検層

NT1 比抵抗検層

NT1 誘導検層

NT1 s p (自然電位) 検層

RT 電気探査

電気研磨

*BT1 研磨

*BT1 電解

RT 清浄

電気固有抵抗

USE 電気伝導率

電気光学効果

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1976-08-04

NT1 エレクトロクロミズム

RT 光学的性質

RT 磁気光学効果

RT 電気特性

電気工学

INIS: 1992-01-22; ETDE: 1978-06-14

BT1 工学

電気四極子遷移

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

USE e²-変遷**電気事業**

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1978-02-15

発電、送電、配電に従事する企業で、投資家が所有、協同的に所有、または政府所有の場合もある。

UF 電気協同組合

SF 事業

BT1 公共事業

RT ピーク負荷

RT マスター計量

RT 協同組合

RT 電気信頼性評議会

RT 電力

RT 電力事業
 RT 電力融通
 RT 負荷分析
 RT 分散貯蔵と発生
 RT 米国発電所及び産業燃料使用法
 RT 余剰電力

電気事故

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1977-01-10

UF ショート(電気)
 UF 短絡
 UF 電氣的破壊
 RT フラッシュオーバー
 RT 機能不全
 RT 絶縁破壊
 RT 電気アーク
 RT 電気アース

電気自動車

1992-04-09

UF トロリーバス
 BT1 車両
 NT1 ハイブリッド電気自動車
 NT1 車道給電電気自動車
 RT エネルギー回収ブレーキ
 RT 蓄電池
 RT 電気鉄道
 RT 燃料電池
 RT a a p s (先端自動車推進システム)

電気集じん器

*BT1 汚染制御装置
 RT 気体廃棄物
 RT 空気浄化
 RT 空気浄化システム
 RT 集塵装置
 RT 静電気学
 RT 大気汚染モニター
 RT 大気汚染制御
 RT 熱ガスクリーンアップ
 RT 分離工程
 RT 野積み処分

電気十六極子遷移

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

USE e 4 - 変遷

電気触媒作用

INIS: 1992-02-26; ETDE: 1978-10-30

UF 燃料電池触媒
 BT1 触媒
 RT 触媒効果
 RT 触媒作用

電気信頼性評議会

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27

UF 地方電気信頼性協議会
 UF 米国電気信頼性評議会
 RT 電気事業
 RT 電力事業

電気制御器

*BT1 制御装置
 RT サージ
 RT 電圧調整器

電気生成

*BT1 電磁相互作用
 BT1 粒子生成
 *BT1 粒子相互作用
 RT エレクトリックボーン模型

電気生理学

INIS: 1994-04-07; ETDE: 1985-08-22

BT1 生理学
 RT 生物電気
 RT 電位
 RT 電気伝導率

電気石

*BT1 ケイ酸塩鉱物
 RT ケイ酸アルミニウム
 RT ホウ素ケイ酸塩
 RT 誘電体飛跡検出器

電気接触器

USE スイッチ

電気接点

UF 接触 (電気)
 UF 点接触
 SF 接合
 *BT1 電気設備
 RT スイッチ

電気設備

BT1 装置 (equipment)
 NT1 アンテナ
 NT2 レクテナ
 NT2 電波望遠鏡
 NT1 インバータ
 NT1 コンデンサー
 NT1 スイッチ
 NT2 クライオトロン
 NT2 プラズマスイッチ
 NT2 半導体スイッチ
 NT1 回路遮断器
 NT1 継電器
 NT1 終端接続箱
 NT1 充電器
 NT2 太陽電池充電器
 NT1 整流器
 NT2 整流管
 NT3 イグナイトロン
 NT2 半導体整流器
 NT1 直流・直流コンバータ
 NT1 抵抗器
 NT2 フォトリジスター
 NT2 半導体低抗体
 NT1 電機子
 NT1 電気コイル
 NT2 ソレノイド
 NT2 マグネットコイル
 NT3 パルス磁石コイル
 NT2 ログスキーコイル
 NT2 超伝導コイル
 NT1 電気器具
 NT2 衣服乾燥機
 NT2 衣服洗濯機
 NT2 食器洗浄機
 NT2 電子レンジ
 NT1 電気接点
 NT1 電気絶縁体
 NT1 電気測定器
 NT2 検電器
 NT2 検流計
 NT2 電圧計
 NT2 電位計
 NT2 電位差計
 NT2 電流計
 NT2 電力計
 NT1 電橋

NT1 電磁石
 NT2 超伝導磁石
 NT1 電動機
 NT2 超伝導モーター
 NT1 電流リミッター
 NT1 導体装置
 NT2 コネクター
 NT2 電気導火線
 NT2 電線
 NT3 of ケーブル
 NT3 ガス絶縁式ケーブル
 NT3 極低温ケーブル
 NT3 超伝導ケーブル
 NT3 同軸ケーブル
 NT3 無機物絶縁ケーブル
 NT1 発電機
 NT2 タービン発電機
 NT2 フラックスポンプ
 NT2 回転ジェネレータ
 NT3 超伝導ジェネレータ
 NT2 交流発電機
 NT2 水流発電機
 NT2 単極発電機
 NT2 誘導発電機
 NT1 避雷器
 NT1 分路リアクトル
 NT1 変圧器
 NT2 ガス絶縁式変圧器
 RT スタンバイモード
 RT ソナー
 RT レーダー
 RT 原子炉構成要素
 RT 小型化
 RT 照明装置
 RT 蓄電池
 RT 注型封入
 RT 注封材料
 RT 電源
 RT 電子回路
 RT 電子管
 RT 電子装置
 RT 導波管
 RT 半導体素子
 RT 変換器
 RT 励振系

電気絶縁

1982-11-29

1983年1月まで、DIELECTRIC MATERIALSがこの概念を表現するために使用された。

UF 絶縁(電気)
 UF 絶縁(電気、誘電性材料による)
 RT 電気絶縁体
 RT 有機絶縁体
 RT 誘電材料

電気絶縁体

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-02-23

UF 絶縁体(電気)
 *BT1 電気設備
 RT 絶縁油
 RT 電気絶縁
 RT 有機絶縁体
 RT 誘電材料

電気双極子

*BT1 双極子
 RT 電場

電気双極子モーメント

- BT1 双極子モーメント
- BT1 電気モーメント
- RT 核電気モーメント
- RT 分極率
- RT 粒子電気分極率

電気双極子遷移

- INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
- USE e 1 - 変遷

電気測定器

- BT1 測定器
- *BT1 電気設備
- NT1 検電器
- NT1 検流計
- NT1 電圧計
- NT1 電位計
- NT1 電位差計
- NT1 電流計
- NT1 電力計
- RT ファラデーカップ
- RT 電橋
- RT 電子装置

電気単極子

- USE 電荷

電気単極子遷移

- INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
- USE e 0 - 変遷

電気探査

電気的方法を使用することにより地球内部の調査やマッピング。

- *BT1 物理探査
- NT1 自然電位探査
- NT1 地電流探査
- NT1 電磁探査
- NT2 地磁気地電流調査
- NT1 比抵抗探査
- RT 強制分極法検層
- RT 探鉱
- RT 地熱エネルギー探査
- RT 電気検層
- RT 比抵抗検層

電気炭化

- 2000-04-12
- *BT1 炭化
- RT 電流

電気鋳造

- 2006-09-04
- USE 電着

電気抵抗

- USE 電気伝導率

電気抵抗率

- USE 電気伝導率

電氣的スイッチ

- USE スイッチ

電氣的パルス

- USE パルス

電氣的破壊

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-10
- USE 電気事故

電気鉄道

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-10
- BT1 鉄道

- RT 高速輸送機関
- RT 電気自動車
- RT 列車

電気伝導度

- USE 電気伝導率

電気伝導率

- UF オーム抵抗
- UF ボルトアンペア特性
- UF 抵抗率(電気)
- UF 伝導率(電気)
- UF 電気固有抵抗
- UF 電気抵抗
- UF 電気抵抗率
- UF 電気伝導度
- UF $i-v$ 特性
- UF $v-a$ 特性
- UF $i-v$ 曲線
- *BT1 電気特性
- NT1 イオン伝導率
- NT2 光伝導率
- NT1 光伝導性
- NT1 磁気抵抗
- NT1 超伝導
- RT インダクタンス
- RT ウィーデマン・フランツの法則
- RT ウムクラップ過程
- RT オームの法則
- RT グリューナイゼン公式
- RT マティエーセンの規則
- RT 担体移動度
- RT 電気インピーダンス
- RT 電気系試験
- RT 電気生理学
- RT 導電体

電気電子機器廃棄物

- 2016-03-21
- UF e-wastes (電気電子機器廃棄物)
- BT1 廃棄物
- RT 電子装置

電気透析

- INIS: 1993-02-18; ETDE: 1977-06-30
- *BT1 透析

電気導火線

- UF ヒューズ(電気)
- UF 限流ヒューズ
- BT1 設備保護装置
- *BT1 導体装置
- RT スイッチ
- RT 回路遮断器

電気特性

- UF 磁気電気
- UF 電気特性
- BT1 物理的性質
- NT1 インダクタンス
- NT1 電気伝導率
- NT2 イオン伝導率
- NT3 光伝導率
- NT2 光伝導性
- NT2 磁気抵抗
- NT2 超伝導
- NT1 電気容量
- NT1 熱電氣的性質
- NT1 分極率
- NT1 誘電性
- NT2 カー効果

NT2 誘電率

- RT 磁気特性
- RT 電気
- RT 電気光学効果

電気特性

- INIS: 1975-09-26; ETDE: 2002-06-13
- USE 電気特性

電気八極子遷移

- INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
- USE e 3 - 変遷

電気冶金

- UF 電解抽出
- BT1 金属学
- RT 抽出冶金学
- RT 電解
- RT 電解精錬
- RT 電気化学
- RT 電着

電気容量

- INIS: 1984-01-18; ETDE: 1981-06-13
- *BT1 電気特性
- RT インダクタンス
- RT 過渡容量分光法
- RT 電荷
- RT 電気インピーダンス
- RT 誘電性

電気雷管(起爆装置)

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-03
- 1997年2月まで、FUSESがETDEでの概念を表現するために使用された。
- USE 雷管

電気流体力学

- *BT1 水力学
- RT 直接エネルギー変換
- RT e h d (電気流体力学) 発電機

電気流体力学チャンネル

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-28
- SEE e h d (電気流体力学) 発電機

電気流体力学発電機

- USE e h d (電気流体力学) 発電機

電気力学

- UF 動電学
- NT1 量子電気力学
- NT2 シュウインガー・朝永形式
- RT ボルン・インフェルト理論
- RT マクスウェルの方程式
- RT 荷電くろこみ
- RT 場の理論
- RT 電磁気学
- RT 電磁場
- RT 電磁相互作用

電気連結

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
- 地下ガス化において、電流を用いて化石燃料の継ぎ目を開けられたボアホール連結。
- BT1 ボーリング孔連結
- BT1 破砕法
- RT ボーリング孔
- RT 原位置ガス化

電気炉

- BT1 窯
- NT1 アーク炉

NT1 セラミックス溶融炉
NT1 誘導電気炉

電球

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23

UF ランプ
UF 白熱灯
NT1 蛍光灯
RT 照明装置

電球炉

*BT1 気体燃料炉

電橋

UF 橋絡 (電氣的)
*BT1 電気設備
RT 電気測定器

電極

NT1 イオン選択性電極
NT1 グリッド
NT1 ディー電極
NT1 陰極
NT2 光電陰極
NT2 中空陰極
NT1 陽極
NT2 ホロー陽極
NT2 光陽極
RT イオン選択性電極分析
RT 蓄電池ペースト極板
RT 電子管

電源

*BT1 電子装置
NT1 マルクスジェネレータ
NT1 宇宙船電源
NT1 光起電力供給
NT1 電波設備電源
NT1 無停電電源装置
RT インバータ
RT クライストロン
RT コンデンサー
RT ジャイロコン
RT マイクロ波送電
RT レーザトロン
RT 高周波系
RT 出力調整回路
RT 直接エネルギー変換器
RT 直流・直流コンバータ
RT 電気設備
RT 電力
RT 電力供給停止

電子

UF ネガトロン
UF ノックオン電子
UF 陰電子
UF 価電子
UF 電子供与体
UF 電子受容体
*BT1 レプトン
NT1 エキソ電子
NT1 テール電子
NT1 宇宙電子
NT1 即発電子
NT1 太陽電子
NT1 逃走電子
NT1 捕足電子
NT1 溶媒和電子
RT ウムクラップ過程
RT クーパー対

RT ディラック方程式
RT トラップ
RT ナノ構造
RT ポジトロニウム
RT ミューオニウム
RT β 粒子
RT δ 線
RT 電荷キャリヤー
RT 電子ドリフト
RT 電子ビーム
RT 電子・フォノンカップリング
RT 電子・ミュー中間子の普遍性
RT 電子・ミュー中間子 τ の普遍性
RT 電子温度
RT 電子対
RT 電子分光法
RT 電子密度
RT 電子-正孔カップリング
RT 陽電子

電子エネルギースペクトル

INIS: 1975-11-27; ETDE: 1976-01-26

BT1 スペクトル
RT x線光電子分光法

電子ガス

RT ガス
RT パイン・ボーム理論
RT フェルミ気体
RT 固体プラズマ

電子サイクロトロンメーザ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06

USE マイクロ波増幅器

電子サイクロトロン共鳴

UF *ecr* (電子サイクロトロン共鳴)
*BT1 サイクロトロン共鳴
RT *ecr* イオン源
RT *ecr* (電子サイクロトロン共鳴) 加熱

電子サイクロトロン共鳴イオン源

1995-07-03

USE *ecr* イオン源

電子サイクロトロン共鳴加熱

USE *ecr* (電子サイクロトロン共鳴) 加熱

電子サイクロトロン共鳴電流駆動

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03

USE *ecr* (電子サイクロトロン共鳴) 電流駆動

電子スピンエコー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29

SEE 音響 *esr* (電子スピン共鳴)

電子スピン共鳴

UF 常磁性共鳴 (電子)
UF 電子常磁性共鳴
UF *ep r* (電子常磁性共鳴)
UF *es r* (電子スピン共鳴)
*BT1 磁気共鳴
NT1 音響 *esr* (電子スピン共鳴)
RT オーバーハウザー効果
RT 構造的化学分析
RT 二重共鳴分光法

電子スペクトロメータ

*BT1 スペクトロメータ
RT 電子検出

電子チャネリング

BT1 チャネリング
RT 結晶格子

電子データ処理

USE データ処理

電子ドリフト

UF ドリフト(電子)
RT 電子
RT 両極性拡散

電子ニュートリノ

*BT1 ニュートリノ
NT1 電子反ニュートリノ

電子ビーム

UF β ビーム(電子)
*BT1 レプトンビーム
RT ピアス不安定性
RT 電子
RT 電子ビームイオン源
RT 電子冷却
RT l l n l 高度試験加速器

電子ビームイオン源

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-05-13

連続電子衝突イオン化により高い電荷状態を作り出すイオン源。

UF *e b i s* (電子ビームイオン源)
BT1 イオン源
RT 電子ビーム

電子ビームターゲット

INIS: 1982-11-29; ETDE: 1978-09-11

SF 慣性閉込め核融合装置ターゲット
SF *ic f* ターゲット
BT1 ターゲット
RT イオンビームターゲット
RT レーザターゲット
RT 慣性閉込め
RT 熱核融合燃料

電子ビームポンピング

INIS: 1993-07-12; ETDE: 1981-08-21

*BT1 電気ポンピング
RT レーザ
RT 誘導放出
RT 励起

電子ビーム加工

BT1 機械加工

電子ビーム核融合加速器

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1979-07-24

慣性閉込め核融合実験に使用することができるサンディア国立研究所の電子ビーム加速器。

UF *e b f a* (電子ビーム核融合加速器)
RT 慣性閉込め
RT 電子ビーム核融合炉
RT 粒子ビーム核融合加速器

電子ビーム核融合炉

INIS: 1982-11-29; ETDE: 1983-02-09

UF 電子ビーム型炉
UF *e* ビーム型炉
BT1 熱核融合炉
RT 慣性閉込め
RT 電子ビーム核融合加速器
RT *ic f* (慣性閉込め核融合) 装置

電子ビーム型炉

INIS: 1982-11-29; ETDE: 1976-09-15
USE 電子ビーム核融合炉

電子ビーム入射

BT1 ビーム入射

電子ビーム誘導電流

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
USE 走査電子顕微鏡

電子ビーム溶解

*BT1 融解

電子ビーム溶接

*BT1 溶接
RT 真空溶接

電子ビーム炉

BT1 窯
RT 真空炉

電子プラズマ波

UF 電子音波
BT1 プラズマ波

電子プローブ

BT1 プローブ
RT x線放射分析
RT 電子マイクロプローブ分析

電子マイクロプローブ分析

*BT1 非破壊分析
BT1 微量分析
RT セラミック組織学
RT 照射後試験
RT 電子プローブ

電子リング

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1978-03-08
RT 磁気閉込め
RT 電子リング加速器
RT 閉じ込め

電子リング加速器

UF イオン抗力加速器
UF *adgezator*
UF *ringotron*
UF *smokatron*
*BT1 集団加速器
RT 電子リング

電子レンジ

INIS: 2000-04-19; ETDE: 1977-06-21
*BT1 オープン
*BT1 電気器具
RT マイクロ波加熱
RT マイクロ波乾燥機
RT マイクロ波放射

電子・イオンカップリング

1984-04-04
BT1 カップリング
RT 超伝導

電子・イオン衝突

*BT1 イオン衝突
*BT1 電子衝突

電子・クォーク相互作用

INIS: 1995-08-10; ETDE: 1985-08-09
*BT1 粒子相互作用
RT 弱い相互作用

RT 中間ベクトルボゾン
RT 電磁相互作用

電子・フォノンカップリング

1983-03-15
BT1 カップリング
RT フォノン
RT 結晶格子
RT 超伝導
RT 電子

電子・ミュー中間子の普遍性

質量以外のすべての性質の同定。
BT1 電子・ミュー中間子 τ の普遍性
RT μ 中間子
RT 電子

電子・ミュー中間子 T の普遍性

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
質量以外のすべての性質の同定。
NT1 電子・ミュー中間子の普遍性
RT タウ粒子
RT μ 中間子
RT 電子

電子・ミュー中間子相互作用

*BT1 レプトン・レプトン相互作用

電子・ Π 中間子相互作用

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1979-04-11
*BT1 電子・中間子相互作用

電子・核子相互作用

*BT1 レプトン・核子相互作用
NT1 電子・中性子相互作用
NT1 電子・陽子相互作用

電子・原子衝突

*BT1 原子衝突
*BT1 電子衝突

電子・重陽子相互作用

1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 電子・中性子相互作用
USE 電子・陽子相互作用

電子・中間子相互作用

*BT1 レプトン・中間子相互作用
NT1 電子・ π 中間子相互作用

電子・中性子相互作用

1975年2月から1996年3月まで、
ELECTRON-DEUTERON INTERACTIONS
はETDEの有効なディスクリプタであった。
UF 電子・重陽子相互作用
*BT1 電子・核子相互作用

電子・電子カップリング

1998-10-23
BT1 カップリング
RT 超伝導

電子・電子衝突

*BT1 電子衝突

電子・電子相互作用

*BT1 レプトン・レプトン相互作用

電子・電子二重共鳴法

1993-11-05
USE *eldor* (電子-電子二重共鳴法)

電子・分子衝突

*BT1 電子衝突
*BT1 分子衝突

電子・陽子相互作用

1975年2月から1996年3月まで、
ELECTRON-DEUTERON INTERACTIONS
はETDEの有効なディスクリプタであった。
UF 電子・重陽子相互作用
*BT1 電子・核子相互作用

電子・陽電子衝突

*BT1 電子衝突
*BT1 陽電子衝突

電子・陽電子衝突型および電子・陽子衝突型蓄積リング

1993-11-09
USE *pep* (電子・陽電子衝突型および電子・陽子衝突型) 蓄積リング

電子・陽電子相互作用

*BT1 レプトン・レプトン相互作用

電子移行

CHARGE EXCHANGE でカバーされる概念には使用しない。
UF 伝達 (電子)
NT1 電子交換
RT 担体移動度

電子移動度

*BT1 粒子移動度
RT 導電体
RT 半導体材料

電子陰性度

RT 親和性
RT 電離電圧

電子温度

UF プラズマ温度
UF 温度(電子)
RT エネルギー
RT 電子

電子音波

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
USE 電子プラズマ波

電子化合物

2003-05-30
USE 金属間化合物

電子回路

UF 回路(電子)
NT1 カソードホロウ
NT1 キャンベリング回路
NT1 ゲート回路
NT1 コンパレータ回路
NT1 スイッチング回路
NT2 トランジスタスイッチング回路
NT1 タイミング回路
NT1 タンク回路
NT1 デジタル回路
NT1 パルス回路
NT2 トリガ回路

NT3 トランジスタトリガ回路
NT2 パルス弁別器
NT2 マルチバイブレーター
NT3 フリップ・フロップ回路
NT2 信号コンディショナー
NT3 デジタイザ
NT4 らせん型読み取り機デジタイザ
NT4 陰極線管デジタイザ
NT4 走査測定プロジェクター
NT4 飛点デジタイザ
NT3 パルス波形器
NT1 プリント回路
NT1 リミッター回路
NT1 計数回路
NT1 出力調整回路
NT1 順序回路
NT1 掃引回路
NT1 遅延回路
NT1 超小型電子回路
NT2 マイクロプロセッサ
NT2 集積回路
NT1 等価回路
NT1 同時回路
NT1 弁別器
NT2 パルス弁別器
NT1 論理回路
RT アナログシステム
RT デジタルシステム
RT トランジスター
RT ナノエレクトロニクス
RT レスポンス関数
RT ロックインアンプ
RT 音声合成
RT 回路遮断器
RT 回路理論
RT 計数技術
RT 振動子
RT 増幅器
RT 電気アース
RT 電気設備
RT 電子装置

電子核二重共鳴

UF 電子核二重共鳴
***BT1** 磁気共鳴
RT 二重共鳴分光法

電子核二重共鳴

USE 電子核二重共鳴

電子核分裂

INIS: 1977-03-14; ETDE: 1977-06-03
MeV 電子による重い原子核の分裂。
***BT1** 核分裂
***BT1** 電子反応

電子学習

2016-06-24
 USE eラーニング

電子管

UF 蓄積管
NT1 ガス放電管
NT2 イグナイトロン
NT2 サイラトロン
NT2 フラッシュチューブ
NT1 ジャイロコン
NT1 ダイオードチューブ
NT2 熱電子二極管
NT1 プラズマトロン
NT2 デュオプラズマトロン

NT2 トリプラズマトロン
NT1 マイクロ波電子管
NT2 クライストロン
NT2 マグネトロン
NT2 レーザトロン
NT2 後進波管
NT2 進行波管
NT1 陰極線管
NT1 計数管
NT1 三極真空管
NT1 整流管
NT2 イグナイトロン
NT1 電子増倍管
NT2 マイクロチャネル電子乗数
NT1 熱電子管
NT2 熱電子二極管
NT1 冷陰極放電管
NT1 x線管
RT イメージ管
RT ゲッター
RT ゲッターリング
RT 陰極
RT 空間電荷
RT 光電管
RT 仕事関数
RT 電気設備
RT 電極
RT 電子銃
RT 電子装置
RT 熱電子放出

電子気象観測

USE 空電

電子供与体

USE 結合エネルギー
 USE 原子価
 USE 電子

電子空孔

ETDE: 1975-09-11
 USE 正孔

電子検出

***BT1** 荷電粒子検出
RT β 検出
RT β 線スペクトロメータ
RT 電子スペクトロメータ
RT 電子放射量測定
RT 陽電子検出

電子顕微鏡

BT1 顕微鏡

電子顕微鏡法

BT1 顕微鏡法
NT1 走査電子顕微鏡
NT1 透過電子顕微鏡
RT レプリカ
RT 細胞学的技術
RT 試料調製
RT 超微細構造変化
RT 電子走査
RT 標識化合物
RT 分解能
RT 誘電体飛跡検出器

電子源

***BT1** 粒子源
NT1 ビアス電子銃
RT 電子放出
RT 熱電子エミッタ

電子交換

UF 交換(電子)
BT1 電子移行
RT 原子・原子衝突
RT 原子・分子衝突

電子構造

原子や分子における電子配置、固体中の電子帯構造。

UF 原子殻
UF 電子配置(原子)
NT1 k殻
NT1 l殻
NT1 m殻
NT1 n殻
RT エネルギー準位
RT スレーター方法
RT ナノ構造
RT ハートリー・フォック法
RT ハイゼンベルグ模型
RT ハイブリッド形成法
RT ハバード模型
RT マフィン・ティンポテンシャル
RT リュードベリ・クライン・リース法
RT リュードベリ状態
RT 極紫外線スペクトル
RT 結晶場
RT 原子半径
RT 原子模型
RT 光電子分光法(photoelectron spectroscopy)
RT 紫外スペクトル
RT 状態密度
RT 増成原理
RT 帯理論
RT 等電子数原子
RT 配座変化
RT 配置間相互作用
RT 分子軌道法
RT h s k手順

電子降下

BT1 荷電粒子降下
RT オーロラ
RT オーロラオーバル
RT 極カスプ
RT 昼間側オーロラ
RT 捕足電子
RT 放射線帯

電子受容体

USE 結合エネルギー
 USE 原子価
 USE 電子

電子銃

1999-07-02
UF 銃(電子)
NT1 ビアス電子銃
RT 電子管

電子昇位模型

UF ファノ・リヒテン模型
BT1 数理モデル
RT イオン・原子衝突
RT 透熱近似

電子衝突

BT1 衝突
NT1 光子・電子衝突

NT1 電子・イオン衝突
 NT1 電子・原子衝突
 NT1 電子・電子衝突
 NT1 電子・分子衝突
 NT1 電子・陽電子衝突

電子常磁性共鳴

USE 電子スピン共鳴

電子親和性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11

USE 親和性

電子線回折

UF 回折(電子)

UF 低速電子線回折

UF *leed* (低エネルギー電子回折)

*BT1 回折

RT 菊池線

RT 結晶学

RT 散漫散乱

電子相関

原子模型。

UF 相関エネルギー

BT1 相関

RT 原子模型

RT 密度汎関数法

電子装置

BT1 装置 (equipment)

NT1 アナログ・デジタル変換器

NT1 オシログラフ

NT1 スケーラー

NT1 パルスコンバータ

NT2 時間・波高変換器

NT2 電流周波数変換器

NT1 パルス積分器

NT1 パルス分析器

NT2 マルチ・チャネル分析器

NT1 マイクロ波装置

NT2 ヘテロダイン受信機

NT2 マイクロ波乾燥機

NT2 マイクロ波増幅器

NT3 メーザー

NT2 マイクロ波電子管

NT3 クライストロン

NT3 マグネトロン

NT3 レーザトロン

NT3 後進波管

NT3 進行波管

NT2 *squid* 装置

NT1 音声合成

NT1 関数発生器

NT2 パルス発生器

NT3 高電圧パルスジェネレータ

NT4 マルクスジェネレータ

NT1 共振器

NT2 スプリットリング共振器

NT2 空洞共振器

NT3 超伝導空洞共鳴器

NT1 計数率計

NT2 線形率計

NT2 対数量率計

NT1 光電子素子

NT1 振動子

NT2 トランジスタ発信器

NT2 パラメトリック発信器

NT2 ブロッキング発信器

NT1 増幅器

NT2 トランジスタ増幅器

NT2 パラメトリック増幅

NT2 パルス増幅器

NT2 プリアンプ

NT2 マイクロ波増幅器

NT3 メーザー

NT2 ロックインアンプ

NT2 演算増幅器

NT2 交流増幅器

NT2 高周波アンプ

NT2 磁気増幅器

NT2 直流増幅器

NT2 電力増幅器

NT2 誘電体増幅器

NT1 伝送制御装置

NT1 電源

NT2 マルクスジェネレータ

NT2 宇宙船電源

NT2 光起電力供給

NT2 電波設備電源

NT2 無停電電源装置

NT1 無線装置

NT2 イオンゾンデ

NT2 ヘテロダイン受信機

NT2 電波望遠鏡

NT1 d-a 変換器

RT アナログシステム

RT イメージスキャナ

RT コンピュータ

RT コンピューターアーキテクチャー

RT スタンバイモード

RT センサー

RT ソナー

RT デジタイザー

RT デジタルシステム

RT データ収集システム

RT パルス技術

RT レーダー

RT 核計測モジュール

RT 記録システム

RT 計数技術

RT 原子時計

RT 原子炉構成要素

RT 小型化

RT 設備インタフェース

RT 操作卓

RT 注型封入

RT 注封材料

RT 電気設備

RT 電気測定器

RT 電気電子機器廃棄物

RT 電子回路

RT 電子管

RT 電子誘導

RT 半導体素子

RT 表示装置

RT 放射線の硬さ

RT *camac* システム

RT x線装置

電子走査

UF 走査(電子)

RT 陰極線管

RT 電子顕微鏡法

電子増倍管

UF 増倍管

BT1 電子管

NT1 マイクロチャネル電子乗数

RT ダイノード

RT 光電子増倍管

RT 電子増倍管検知器

電子増倍管検知器

*BT1 放射線検出器

RT 電子増倍管

電子損失

RT ビームストリッパ

RT 荷電交換

RT 電荷状態

RT 電子脱離

RT 電離

電子対

RT 電子

RT 陽電子

RT 粒子対生成

電子対スペクトロメータ

*BT1 γ 線スペクトロメータ

電子脱離

$A (-) \Rightarrow A (\text{ニュートラル}) + e$ 。

RT 電子損失

RT 電離

電子配置(原子)

USE 電子構造

電子反ニュートリノ

*BT1 電子ニュートリノ

*BT1 反ニュートリノ

電子反応

*BT1 レプトン反応

*BT1 荷電粒子反応

NT1 電子核分裂

電子比熱

電子伝導体の比熱への伝導電子の寄与。

*BT1 比熱

RT 核比熱

RT 磁気比熱

電子付着

$A + e^- \Rightarrow A^-$ 。電子親和力の大きい原子を含む分子は電子を捕獲して負イオンを生成する。

RT 電子捕獲

RT 電離

電子分光法

BT1 分光学

NT1 エネルギー損失スペクトル

NT1 オージェ電子分光法

NT1 光電子分光法(photoelectron spectroscopy)

NT2 x線光電子分光法

RT 電子

電子捕獲

衝突時に電子が一方から他方へ移ること。ELECTRON CAPTURE DECAY でカバーされる概念を除く。

BT1 捕獲

RT 荷電交換

RT 再結合

RT 電荷状態

RT 電子付着

電子捕獲検出器

イオン化チャンバおよび内部にベータ線源を組み込んだガス分析用計器。

*BT1 放射分析ゲージ

RT ガス分析

RT 電離箱

電子捕獲崩壊

*BT1 β 崩壊

NT1 k 電子捕獲

NT1 l 電子捕獲

NT1 m捕獲

RT β^+ 崩壊

RT 遅発陽子

RT 電子捕獲放射性同位体

RT 捕獲

電子捕獲放射性同位体

1997-02-07

*BT1 β 崩壊放射性同位体

NT1 アインスタイニウム 240

NT1 アインスタイニウム 241

NT1 アインスタイニウム 242

NT1 アインスタイニウム 244

NT1 アインスタイニウム 245

NT1 アインスタイニウム 246

NT1 アインスタイニウム 247

NT1 アインスタイニウム 248

NT1 アインスタイニウム 249

NT1 アインスタイニウム 250

NT1 アインスタイニウム 251

NT1 アインスタイニウム 252

NT1 アインスタイニウム 254

NT1 アクチニウム 214

NT1 アクチニウム 215

NT1 アクチニウム 222

NT1 アクチニウム 223

NT1 アクチニウム 224

NT1 アクチニウム 226

NT1 アスタチン 195

NT1 アスタチン 197

NT1 アスタチン 199

NT1 アスタチン 200

NT1 アスタチン 201

NT1 アスタチン 202

NT1 アスタチン 203

NT1 アスタチン 204

NT1 アスタチン 205

NT1 アスタチン 206

NT1 アスタチン 207

NT1 アスタチン 208

NT1 アスタチン 209

NT1 アスタチン 210

NT1 アスタチン 211

NT1 アメリシウム 231

NT1 アメリシウム 232

NT1 アメリシウム 233

NT1 アメリシウム 234

NT1 アメリシウム 235

NT1 アメリシウム 236

NT1 アメリシウム 237

NT1 アメリシウム 238

NT1 アメリシウム 239

NT1 アメリシウム 240

NT1 アメリシウム 242

NT1 アメリシウム 244

NT1 アルゴン 37

NT1 アンチモン 103

NT1 アンチモン 107

NT1 アンチモン 109

NT1 アンチモン 110

NT1 アンチモン 111

NT1 アンチモン 112

NT1 アンチモン 113

NT1 アンチモン 114

NT1 アンチモン 115

NT1 アンチモン 116

NT1 アンチモン 117

NT1 アンチモン 118

NT1 アンチモン 119

NT1 アンチモン 120

NT1 アンチモン 122

NT1 イッテルビウム 148

NT1 イッテルビウム 149

NT1 イッテルビウム 153

NT1 イッテルビウム 155

NT1 イッテルビウム 156

NT1 イッテルビウム 157

NT1 イッテルビウム 158

NT1 イッテルビウム 159

NT1 イッテルビウム 160

NT1 イッテルビウム 161

NT1 イッテルビウム 162

NT1 イッテルビウム 163

NT1 イッテルビウム 164

NT1 イッテルビウム 165

NT1 イッテルビウム 166

NT1 イッテルビウム 167

NT1 イッテルビウム 169

NT1 イットリウム 78

NT1 イットリウム 79

NT1 イットリウム 80

NT1 イットリウム 81

NT1 イットリウム 83

NT1 イットリウム 84

NT1 イットリウム 85

NT1 イットリウム 86

NT1 イットリウム 87

NT1 イットリウム 88

NT1 イリジウム 178

NT1 イリジウム 179

NT1 イリジウム 180

NT1 イリジウム 181

NT1 イリジウム 182

NT1 イリジウム 183

NT1 イリジウム 184

NT1 イリジウム 185

NT1 イリジウム 186

NT1 イリジウム 187

NT1 イリジウム 188

NT1 イリジウム 189

NT1 イリジウム 190

NT1 イリジウム 192

NT1 インジウム 102

NT1 インジウム 103

NT1 インジウム 104

NT1 インジウム 105

NT1 インジウム 106

NT1 インジウム 107

NT1 インジウム 108

NT1 インジウム 109

NT1 インジウム 110

NT1 インジウム 111

NT1 インジウム 112

NT1 インジウム 114

NT1 インジウム 97

NT1 インジウム 98

NT1 インジウム 99

NT1 ウラン 228

NT1 ウラン 229

NT1 ウラン 231

NT1 エルビウム 143

NT1 エルビウム 144

NT1 エルビウム 146

NT1 エルビウム 147

NT1 エルビウム 149

NT1 エルビウム 150

NT1 エルビウム 151

NT1 エルビウム 152

NT1 エルビウム 153

NT1 エルビウム 154

NT1 エルビウム 155

NT1 エルビウム 156

NT1 エルビウム 157

NT1 エルビウム 158

NT1 エルビウム 159

NT1 エルビウム 160

NT1 エルビウム 161

NT1 エルビウム 163

NT1 エルビウム 165

NT1 オスミウム 166

NT1 オスミウム 167

NT1 オスミウム 168

NT1 オスミウム 169

NT1 オスミウム 170

NT1 オスミウム 171

NT1 オスミウム 172

NT1 オスミウム 173

NT1 オスミウム 174

NT1 オスミウム 175

NT1 オスミウム 176

NT1 オスミウム 177

NT1 オスミウム 178

NT1 オスミウム 179

NT1 オスミウム 180

NT1 オスミウム 181

NT1 オスミウム 182

NT1 オスミウム 183

NT1 オスミウム 185

NT1 カドミウム 100

NT1 カドミウム 101

NT1 カドミウム 102

NT1 カドミウム 103

NT1 カドミウム 104

NT1 カドミウム 105

NT1 カドミウム 107

NT1 カドミウム 109

NT1 カドミウム 96

NT1 カドミウム 97

NT1 ガドリニウム 135

NT1 ガドリニウム 141

NT1 ガドリニウム 143

NT1 ガドリニウム 144

NT1 ガドリニウム 145

NT1 ガドリニウム 146

NT1 ガドリニウム 147

NT1 ガドリニウム 149

NT1 ガドリニウム 151

NT1 ガドリニウム 153

NT1 カリウム 40

NT1 ガリウム 62

NT1 ガリウム 63

NT1 ガリウム 64

NT1 ガリウム 65

NT1 ガリウム 66

NT1 ガリウム 67

NT1 ガリウム 68

NT1 ガリウム 70

NT1 カリフォルニウム 241

NT1 カリフォルニウム 243

NT1	カリフォルニウム 245	NT1	ジスプロシウム 140	NT1	セリウム 126
NT1	カリフォルニウム 247	NT1	ジスプロシウム 141	NT1	セリウム 127
NT1	カルシウム 41	NT1	ジスプロシウム 143	NT1	セリウム 128
NT1	キセノン 110	NT1	ジスプロシウム 144	NT1	セリウム 129
NT1	キセノン 111	NT1	ジスプロシウム 145	NT1	セリウム 130
NT1	キセノン 112	NT1	ジスプロシウム 147	NT1	セリウム 131
NT1	キセノン 113	NT1	ジスプロシウム 148	NT1	セリウム 132
NT1	キセノン 114	NT1	ジスプロシウム 149	NT1	セリウム 133
NT1	キセノン 115	NT1	ジスプロシウム 150	NT1	セリウム 134
NT1	キセノン 116	NT1	ジスプロシウム 151	NT1	セリウム 135
NT1	キセノン 117	NT1	ジスプロシウム 152	NT1	セリウム 137
NT1	キセノン 118	NT1	ジスプロシウム 153	NT1	セリウム 139
NT1	キセノン 119	NT1	ジスプロシウム 155	NT1	セレン 69
NT1	キセノン 120	NT1	ジスプロシウム 157	NT1	セレン 70
NT1	キセノン 121	NT1	ジスプロシウム 159	NT1	セレン 71
NT1	キセノン 122	NT1	ジルコニウム 78	NT1	セレン 72
NT1	キセノン 123	NT1	ジルコニウム 79	NT1	セレン 73
NT1	キセノン 125	NT1	ジルコニウム 84	NT1	セレン 75
NT1	キセノン 127	NT1	ジルコニウム 85	NT1	タリウム 178
NT1	キュリウム 232	NT1	ジルコニウム 86	NT1	タリウム 180
NT1	キュリウム 233	NT1	ジルコニウム 87	NT1	タリウム 181
NT1	キュリウム 234	NT1	ジルコニウム 88	NT1	タリウム 184
NT1	キュリウム 235	NT1	ジルコニウム 89	NT1	タリウム 186
NT1	キュリウム 238	NT1	スカンジウム 44	NT1	タリウム 187
NT1	キュリウム 239	NT1	スズ 100	NT1	タリウム 188
NT1	キュリウム 241	NT1	スズ 102	NT1	タリウム 189
NT1	クリプトン 69	NT1	スズ 106	NT1	タリウム 190
NT1	クリプトン 71	NT1	スズ 107	NT1	タリウム 191
NT1	クリプトン 72	NT1	スズ 108	NT1	タリウム 192
NT1	クリプトン 73	NT1	スズ 109	NT1	タリウム 193
NT1	クリプトン 74	NT1	スズ 110	NT1	タリウム 194
NT1	クリプトン 75	NT1	スズ 111	NT1	タリウム 195
NT1	クリプトン 76	NT1	スズ 113	NT1	タリウム 196
NT1	クリプトン 77	NT1	スズ 99	NT1	タリウム 197
NT1	クリプトン 79	NT1	ストロンチウム 73	NT1	タリウム 198
NT1	クリプトン 81	NT1	ストロンチウム 74	NT1	タリウム 199
NT1	クロム 48	NT1	ストロンチウム 76	NT1	タリウム 200
NT1	クロム 49	NT1	ストロンチウム 78	NT1	タリウム 201
NT1	クロム 51	NT1	ストロンチウム 79	NT1	タリウム 202
NT1	ゲルマニウム 63	NT1	ストロンチウム 80	NT1	タリウム 204
NT1	ゲルマニウム 64	NT1	ストロンチウム 81	NT1	タングステン 161
NT1	ゲルマニウム 65	NT1	ストロンチウム 82	NT1	タングステン 162
NT1	ゲルマニウム 66	NT1	ストロンチウム 83	NT1	タングステン 163
NT1	ゲルマニウム 67	NT1	ストロンチウム 85	NT1	タングステン 164
NT1	ゲルマニウム 68	NT1	ストロンチウム 87	NT1	タングステン 165
NT1	ゲルマニウム 69	NT1	セシウム 114	NT1	タングステン 166
NT1	ゲルマニウム 71	NT1	セシウム 115	NT1	タングステン 168
NT1	コバルト 49	NT1	セシウム 116	NT1	タングステン 169
NT1	コバルト 51	NT1	セシウム 117	NT1	タングステン 170
NT1	コバルト 55	NT1	セシウム 118	NT1	タングステン 171
NT1	コバルト 56	NT1	セシウム 119	NT1	タングステン 172
NT1	コバルト 57	NT1	セシウム 120	NT1	タングステン 173
NT1	コバルト 58	NT1	セシウム 121	NT1	タングステン 174
NT1	サマリウム 129	NT1	セシウム 122	NT1	タングステン 175
NT1	サマリウム 130	NT1	セシウム 123	NT1	タングステン 176
NT1	サマリウム 132	NT1	セシウム 124	NT1	タングステン 177
NT1	サマリウム 133	NT1	セシウム 125	NT1	タングステン 178
NT1	サマリウム 134	NT1	セシウム 126	NT1	タングステン 179
NT1	サマリウム 135	NT1	セシウム 127	NT1	タングステン 181
NT1	サマリウム 136	NT1	セシウム 128	NT1	タンタル 156
NT1	サマリウム 137	NT1	セシウム 129	NT1	タンタル 158
NT1	サマリウム 138	NT1	セシウム 130	NT1	タンタル 159
NT1	サマリウム 139	NT1	セシウム 131	NT1	タンタル 160
NT1	サマリウム 140	NT1	セシウム 132	NT1	タンタル 165
NT1	サマリウム 141	NT1	セシウム 134	NT1	タンタル 166
NT1	サマリウム 142	NT1	セリウム 119	NT1	タンタル 167
NT1	サマリウム 143	NT1	セリウム 120	NT1	タンタル 168
NT1	サマリウム 145	NT1	セリウム 121	NT1	タンタル 169
NT1	ジスプロシウム 138	NT1	セリウム 122	NT1	タンタル 170
NT1	ジスプロシウム 139	NT1	セリウム 123	NT1	タンタル 171

NT1	タンタル 172	NT1	テルル 114	NT1	ハフニウム 172
NT1	タンタル 173	NT1	テルル 115	NT1	ハフニウム 173
NT1	タンタル 174	NT1	テルル 116	NT1	ハフニウム 175
NT1	タンタル 175	NT1	テルル 117	NT1	パラジウム 100
NT1	タンタル 176	NT1	テルル 118	NT1	パラジウム 101
NT1	タンタル 177	NT1	テルル 119	NT1	パラジウム 103
NT1	タンタル 178	NT1	テルル 121	NT1	パラジウム 91
NT1	タンタル 179	NT1	テルル 123	NT1	パラジウム 92
NT1	タンタル 180	NT1	ドブニウム 258	NT1	パラジウム 94
NT1	チタン 39	NT1	トリウム 225	NT1	パラジウム 95
NT1	チタン 44	NT1	ナトリウム 20	NT1	パラジウム 96
NT1	チタン 45	NT1	ニオブ 82	NT1	パラジウム 97
NT1	ツリウム 148	NT1	ニオブ 84	NT1	パラジウム 98
NT1	ツリウム 152	NT1	ニオブ 85	NT1	パラジウム 99
NT1	ツリウム 153	NT1	ニオブ 86	NT1	バリウム 117
NT1	ツリウム 154	NT1	ニオブ 87	NT1	バリウム 119
NT1	ツリウム 155	NT1	ニオブ 88	NT1	バリウム 120
NT1	ツリウム 156	NT1	ニオブ 90	NT1	バリウム 121
NT1	ツリウム 157	NT1	ニオブ 91	NT1	バリウム 122
NT1	ツリウム 158	NT1	ニオブ 92	NT1	バリウム 123
NT1	ツリウム 159	NT1	ニッケル 48	NT1	バリウム 124
NT1	ツリウム 160	NT1	ニッケル 51	NT1	バリウム 125
NT1	ツリウム 161	NT1	ニッケル 56	NT1	バリウム 126
NT1	ツリウム 162	NT1	ニッケル 57	NT1	バリウム 127
NT1	ツリウム 163	NT1	ニッケル 59	NT1	バリウム 128
NT1	ツリウム 164	NT1	ネオジム 125	NT1	バリウム 129
NT1	ツリウム 165	NT1	ネオジム 126	NT1	バリウム 131
NT1	ツリウム 166	NT1	ネオジム 129	NT1	バリウム 133
NT1	ツリウム 167	NT1	ネオジム 130	NT1	バークリウム 235
NT1	ツリウム 168	NT1	ネオジム 132	NT1	バークリウム 236
NT1	ツリウム 170	NT1	ネオジム 133	NT1	バークリウム 237
NT1	テクネチウム 85	NT1	ネオジム 134	NT1	バークリウム 238
NT1	テクネチウム 86	NT1	ネオジム 135	NT1	バークリウム 239
NT1	テクネチウム 87	NT1	ネオジム 136	NT1	バークリウム 240
NT1	テクネチウム 90	NT1	ネオジム 137	NT1	バークリウム 242
NT1	テクネチウム 91	NT1	ネオジム 138	NT1	バークリウム 243
NT1	テクネチウム 92	NT1	ネオジム 139	NT1	バークリウム 244
NT1	テクネチウム 93	NT1	ネオジム 140	NT1	バークリウム 245
NT1	テクネチウム 94	NT1	ネオジム 141	NT1	バークリウム 246
NT1	テクネチウム 95	NT1	ネプツニウム 230	NT1	バークリウム 248
NT1	テクネチウム 96	NT1	ネプツニウム 231	NT1	ビスマス 190
NT1	テクネチウム 97	NT1	ネプツニウム 232	NT1	ビスマス 191
NT1	テルビウム 136	NT1	ネプツニウム 233	NT1	ビスマス 192
NT1	テルビウム 137	NT1	ネプツニウム 234	NT1	ビスマス 193
NT1	テルビウム 138	NT1	ネプツニウム 235	NT1	ビスマス 194
NT1	テルビウム 139	NT1	ネプツニウム 236	NT1	ビスマス 195
NT1	テルビウム 141	NT1	ノーベリウム 253	NT1	ビスマス 196
NT1	テルビウム 142	NT1	ノーベリウム 254	NT1	ビスマス 197
NT1	テルビウム 143	NT1	ノーベリウム 255	NT1	ビスマス 198
NT1	テルビウム 144	NT1	ノーベリウム 259	NT1	ビスマス 199
NT1	テルビウム 146	NT1	バナジウム 42	NT1	ビスマス 200
NT1	テルビウム 147	NT1	バナジウム 45	NT1	ビスマス 201
NT1	テルビウム 148	NT1	バナジウム 47	NT1	ビスマス 202
NT1	テルビウム 149	NT1	バナジウム 48	NT1	ビスマス 203
NT1	テルビウム 150	NT1	バナジウム 49	NT1	ビスマス 204
NT1	テルビウム 151	NT1	バナジウム 50	NT1	ビスマス 205
NT1	テルビウム 152	NT1	ハフニウム 154	NT1	ビスマス 206
NT1	テルビウム 153	NT1	ハフニウム 155	NT1	ビスマス 207
NT1	テルビウム 154	NT1	ハフニウム 157	NT1	ビスマス 208
NT1	テルビウム 155	NT1	ハフニウム 158	NT1	ヒ素 67
NT1	テルビウム 156	NT1	ハフニウム 159	NT1	ヒ素 70
NT1	テルビウム 157	NT1	ハフニウム 160	NT1	ヒ素 71
NT1	テルビウム 158	NT1	ハフニウム 162	NT1	ヒ素 72
NT1	テルル 107	NT1	ハフニウム 163	NT1	ヒ素 73
NT1	テルル 108	NT1	ハフニウム 166	NT1	ヒ素 74
NT1	テルル 109	NT1	ハフニウム 167	NT1	フェルミウム 247
NT1	テルル 110	NT1	ハフニウム 168	NT1	フェルミウム 249
NT1	テルル 111	NT1	ハフニウム 169	NT1	フェルミウム 251
NT1	テルル 112	NT1	ハフニウム 170	NT1	フェルミウム 253
NT1	テルル 113	NT1	ハフニウム 171	NT1	プラセオジム 125

NT1	プラセオジウム 127	NT1	ホルミウム 160	NT1	ヨウ素 121
NT1	プラセオジウム 128	NT1	ホルミウム 161	NT1	ヨウ素 122
NT1	プラセオジウム 129	NT1	ホルミウム 162	NT1	ヨウ素 123
NT1	プラセオジウム 130	NT1	ホルミウム 163	NT1	ヨウ素 124
NT1	プラセオジウム 132	NT1	ホルミウム 164	NT1	ヨウ素 125
NT1	プラセオジウム 133	NT1	ポロニウム 196	NT1	ヨウ素 126
NT1	プラセオジウム 134	NT1	ポロニウム 197	NT1	ヨウ素 128
NT1	プラセオジウム 135	NT1	ポロニウム 198	NT1	ラジウム 213
NT1	プラセオジウム 136	NT1	ポロニウム 199	NT1	ラジウム 214
NT1	プラセオジウム 137	NT1	ポロニウム 200	NT1	ラドン 198
NT1	プラセオジウム 138	NT1	ポロニウム 201	NT1	ラドン 200
NT1	プラセオジウム 139	NT1	ポロニウム 202	NT1	ラドン 201
NT1	プラセオジウム 140	NT1	ポロニウム 203	NT1	ラドン 202
NT1	プラセオジウム 142	NT1	ポロニウム 204	NT1	ラドン 203
NT1	フランシウム 204	NT1	ポロニウム 205	NT1	ラドン 204
NT1	フランシウム 206	NT1	ポロニウム 206	NT1	ラドン 205
NT1	フランシウム 207	NT1	ポロニウム 207	NT1	ラドン 206
NT1	フランシウム 208	NT1	ポロニウム 208	NT1	ラドン 207
NT1	フランシウム 209	NT1	ポロニウム 209	NT1	ラドン 208
NT1	フランシウム 210	NT1	マンガン 51	NT1	ラドン 209
NT1	フランシウム 211	NT1	マンガン 52	NT1	ラドン 210
NT1	フランシウム 212	NT1	マンガン 53	NT1	ラドン 211
NT1	フランシウム 213	NT1	マンガン 54	NT1	ランタン 117
NT1	プルトニウム 232	NT1	メンデレビウム 245	NT1	ランタン 118
NT1	プルトニウム 233	NT1	メンデレビウム 246	NT1	ランタン 119
NT1	プルトニウム 234	NT1	メンデレビウム 248	NT1	ランタン 120
NT1	プルトニウム 235	NT1	メンデレビウム 249	NT1	ランタン 121
NT1	プルトニウム 237	NT1	メンデレビウム 250	NT1	ランタン 122
NT1	プロトアクチニウム 226	NT1	メンデレビウム 251	NT1	ランタン 123
NT1	プロトアクチニウム 227	NT1	メンデレビウム 252	NT1	ランタン 124
NT1	プロトアクチニウム 228	NT1	メンデレビウム 253	NT1	ランタン 125
NT1	プロトアクチニウム 229	NT1	メンデレビウム 254	NT1	ランタン 126
NT1	プロトアクチニウム 230	NT1	メンデレビウム 255	NT1	ランタン 127
NT1	プロメチウム 126	NT1	メンデレビウム 256	NT1	ランタン 128
NT1	プロメチウム 127	NT1	メンデレビウム 257	NT1	ランタン 129
NT1	プロメチウム 128	NT1	メンデレビウム 258	NT1	ランタン 130
NT1	プロメチウム 129	NT1	モリブデン 83	NT1	ランタン 131
NT1	プロメチウム 130	NT1	モリブデン 87	NT1	ランタン 132
NT1	プロメチウム 131	NT1	モリブデン 88	NT1	ランタン 133
NT1	プロメチウム 132	NT1	モリブデン 89	NT1	ランタン 134
NT1	プロメチウム 133	NT1	モリブデン 90	NT1	ランタン 135
NT1	プロメチウム 134	NT1	モリブデン 91	NT1	ランタン 136
NT1	プロメチウム 135	NT1	モリブデン 93	NT1	ランタン 137
NT1	プロメチウム 136	NT1	ユウロビウム 132	NT1	ランタン 138
NT1	プロメチウム 137	NT1	ユウロビウム 133	NT1	ルテチウム 150
NT1	プロメチウム 138	NT1	ユウロビウム 139	NT1	ルテチウム 153
NT1	プロメチウム 139	NT1	ユウロビウム 140	NT1	ルテチウム 154
NT1	プロメチウム 140	NT1	ユウロビウム 141	NT1	ルテチウム 155
NT1	プロメチウム 141	NT1	ユウロビウム 142	NT1	ルテチウム 156
NT1	プロメチウム 142	NT1	ユウロビウム 143	NT1	ルテチウム 157
NT1	プロメチウム 143	NT1	ユウロビウム 144	NT1	ルテチウム 158
NT1	プロメチウム 144	NT1	ユウロビウム 145	NT1	ルテチウム 159
NT1	プロメチウム 145	NT1	ユウロビウム 146	NT1	ルテチウム 160
NT1	プロメチウム 146	NT1	ユウロビウム 147	NT1	ルテチウム 161
NT1	ベリリウム 7	NT1	ユウロビウム 148	NT1	ルテチウム 162
NT1	ホルミウム 142	NT1	ユウロビウム 149	NT1	ルテチウム 163
NT1	ホルミウム 143	NT1	ユウロビウム 150	NT1	ルテチウム 164
NT1	ホルミウム 145	NT1	ユウロビウム 152	NT1	ルテチウム 165
NT1	ホルミウム 147	NT1	ユウロビウム 154	NT1	ルテチウム 166
NT1	ホルミウム 149	NT1	ヨウ素 110	NT1	ルテチウム 167
NT1	ホルミウム 150	NT1	ヨウ素 111	NT1	ルテチウム 168
NT1	ホルミウム 151	NT1	ヨウ素 112	NT1	ルテチウム 169
NT1	ホルミウム 152	NT1	ヨウ素 113	NT1	ルテチウム 170
NT1	ホルミウム 153	NT1	ヨウ素 114	NT1	ルテチウム 171
NT1	ホルミウム 154	NT1	ヨウ素 115	NT1	ルテチウム 172
NT1	ホルミウム 155	NT1	ヨウ素 116	NT1	ルテチウム 173
NT1	ホルミウム 156	NT1	ヨウ素 117	NT1	ルテチウム 174
NT1	ホルミウム 157	NT1	ヨウ素 118	NT1	ルテニウム 87
NT1	ホルミウム 158	NT1	ヨウ素 119	NT1	ルテニウム 90
NT1	ホルミウム 159	NT1	ヨウ素 120	NT1	ルテニウム 91

NT1 ルテニウム 92
 NT1 ルテニウム 93
 NT1 ルテニウム 94
 NT1 ルテニウム 95
 NT1 ルテニウム 97
 NT1 ルビジウム 76
 NT1 ルビジウム 77
 NT1 ルビジウム 78
 NT1 ルビジウム 79
 NT1 ルビジウム 81
 NT1 ルビジウム 82
 NT1 ルビジウム 83
 NT1 ルビジウム 84
 NT1 ルビジウム 86
 NT1 レニウム 163
 NT1 レニウム 164
 NT1 レニウム 165
 NT1 レニウム 168
 NT1 レニウム 170
 NT1 レニウム 171
 NT1 レニウム 172
 NT1 レニウム 173
 NT1 レニウム 174
 NT1 レニウム 175
 NT1 レニウム 176
 NT1 レニウム 177
 NT1 レニウム 178
 NT1 レニウム 179
 NT1 レニウム 180
 NT1 レニウム 181
 NT1 レニウム 182
 NT1 レニウム 183
 NT1 レニウム 184
 NT1 レニウム 186
 NT1 ローレンシウム 251
 NT1 ローレンシウム 254
 NT1 ローレンシウム 255
 NT1 ローレンシウム 256
 NT1 ロジウム 100
 NT1 ロジウム 101
 NT1 ロジウム 102
 NT1 ロジウム 104
 NT1 ロジウム 89
 NT1 ロジウム 90
 NT1 ロジウム 91
 NT1 ロジウム 92
 NT1 ロジウム 93
 NT1 ロジウム 95
 NT1 ロジウム 96
 NT1 ロジウム 97
 NT1 ロジウム 98
 NT1 ロジウム 99
 NT1 亜鉛 55
 NT1 亜鉛 56
 NT1 亜鉛 60
 NT1 亜鉛 61
 NT1 亜鉛 62
 NT1 亜鉛 63
 NT1 亜鉛 65
 NT1 鉛 186
 NT1 鉛 187
 NT1 鉛 188
 NT1 鉛 189
 NT1 鉛 190
 NT1 鉛 191
 NT1 鉛 192
 NT1 鉛 193
 NT1 鉛 194
 NT1 鉛 195
 NT1 鉛 196

NT1 鉛 197
 NT1 鉛 198
 NT1 鉛 199
 NT1 鉛 200
 NT1 鉛 201
 NT1 鉛 202
 NT1 鉛 203
 NT1 鉛 205
 NT1 塩素 36
 NT1 金 180
 NT1 金 181
 NT1 金 182
 NT1 金 183
 NT1 金 184
 NT1 金 185
 NT1 金 186
 NT1 金 187
 NT1 金 188
 NT1 金 189
 NT1 金 190
 NT1 金 191
 NT1 金 192
 NT1 金 193
 NT1 金 194
 NT1 金 195
 NT1 金 196
 NT1 銀 100
 NT1 銀 101
 NT1 銀 102
 NT1 銀 103
 NT1 銀 104
 NT1 銀 105
 NT1 銀 106
 NT1 銀 108
 NT1 銀 110
 NT1 銀 93
 NT1 銀 95
 NT1 銀 96
 NT1 銀 97
 NT1 銀 98
 NT1 銀 99
 NT1 臭素 67
 NT1 臭素 68
 NT1 臭素 71
 NT1 臭素 73
 NT1 臭素 74
 NT1 臭素 75
 NT1 臭素 76
 NT1 臭素 77
 NT1 臭素 78
 NT1 臭素 80
 NT1 水銀 177
 NT1 水銀 178
 NT1 水銀 179
 NT1 水銀 180
 NT1 水銀 181
 NT1 水銀 182
 NT1 水銀 183
 NT1 水銀 184
 NT1 水銀 185
 NT1 水銀 186
 NT1 水銀 187
 NT1 水銀 188
 NT1 水銀 189
 NT1 水銀 190
 NT1 水銀 191
 NT1 水銀 192
 NT1 水銀 193
 NT1 水銀 194
 NT1 水銀 195

NT1 水銀 197
 NT1 窒素 13
 NT1 鉄 45
 NT1 鉄 52
 NT1 鉄 53
 NT1 鉄 55
 NT1 銅 55
 NT1 銅 58
 NT1 銅 60
 NT1 銅 61
 NT1 銅 62
 NT1 銅 64
 NT1 白金 173
 NT1 白金 174
 NT1 白金 175
 NT1 白金 176
 NT1 白金 177
 NT1 白金 178
 NT1 白金 179
 NT1 白金 180
 NT1 白金 181
 NT1 白金 182
 NT1 白金 183
 NT1 白金 184
 NT1 白金 185
 NT1 白金 186
 NT1 白金 187
 NT1 白金 188
 NT1 白金 189
 NT1 白金 191
 NT1 白金 193
 RT 電子捕獲崩壊

電子放射量測定

BT1 線量測定
 RT 電子検出

電子放出

UF 放出(電子)
 BT1 放出
 NT1 光電子放出
 RT オージェ効果
 RT 仕事関数
 RT 電界放出
 RT 電子源
 RT 内部電磁パルス
 RT 熱電子放出

電子密度

UF 密度(電子)
 RT プラズマイーター
 RT 電子
 RT 電流密度

電子誘導

UF 指導(電子)
 BT1 制御系
 RT ロケット
 RT 宇宙船
 RT 慣性誘導
 RT 航法計器
 RT 電子装置

電子冷却

1975-08-22

低エネルギーの電子ビームとの衝突による粒子ビーム振動の低減。

BT1 ビーム冷却
 RT クーロン散乱
 RT ビーム明度
 RT 電子ビーム

RT 陽子ビーム

電子-正孔カップリング

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1980-03-29

BT1 カップリング

RT 正孔

RT 超伝導

RT 電子

電子-正孔プラズマ

INIS: 1983-06-30; ETDE: 2002-06-13

USE 固体プラズマ

電子-正孔液滴

INIS: 1999-10-07; ETDE: 1979-02-23

*BT1 固体プラズマ

RT 正孔

RT 電荷キャリアー

RT 励起子

電磁パルス

UF $e m p$ (電磁パルス)

BT1 パルス

*BT1 電磁放射線

NT1 内部電磁パルス

RT 核爆発

電磁フィルタ

1980-05-14

BT1 フィルタ

RT 一次冷却材回路

RT 水

RT 腐食生成物

RT 濾過

電磁ポンプ

*BT1 ポンプ

電磁レンズ

UF プラズマレンズ

BT1 レンズ

RT 磁気的分析器

RT 磁石

RT 端効果

電磁気ひずみ

USE 磁気ひずみ

電磁気学

BT1 磁性

RT カルツァ・クライン理論

RT 電気力学

RT 連続方程式

電磁形状因子

*BT1 形状因子

RT 四元運動量移行

電磁場

UF 場 (電磁)

RT アインシュタイン・マクスウェル方程式

RT アハラノフ・ボーム効果

RT ポテンシャル

RT ポンデロモータティブ力

RT マクスウェルの方程式

RT ワイル統一理論

RT 磁場

RT 電気力学

RT 電場

RT 不均質場

電磁真空方程式

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20

USE アインシュタイン・マクスウェル方程式

電磁石

*BT1 磁石

*BT1 電気設備

NT1 超伝導磁石

RT 磁気特性

RT 電気コイル

電磁相互作用

1995-08-10

*BT1 基本相互作用

NT1 ウムクラップ過程

NT1 クーロン散乱

NT1 コンプトン効果

NT1 光子・ハドロン相互作用

NT2 光子・バリオン相互作用

NT3 光子・ハイペロン相互作用

NT3 光子・核子相互作用

NT4 光子・中性子相互作用

NT4 光子・陽子相互作用

NT2 光子・中間子相互作用

NT1 光子・光子相互作用

NT1 光生成

NT2 プリマコフ効果

NT1 電気生成

RT クーロン補正

RT ハドロン・ハドロン相互作用

RT レプトン・ハドロン相互作用

RT レプトン・レプトン相互作用

RT 荷電カレント

RT 光子・レプトン相互作用

RT 消滅

RT 大統一理論

RT 中性電流

RT 電気力学

RT 電子・クォーク相互作用

RT 電磁粒子崩壊

RT 標準模型

RT 放射補正

電磁探査

1981-02-27

亜表層で人為的に発生させたまたは自然現象で発生した電磁波は誘導電流を発生させる。この交番磁界の測定に基づいた電磁探査法のサブグループ。

*BT1 電気探査

NT1 地磁気地電流調査

RT 地熱エネルギー探査

電磁同位元素分離

1975-09-25

電磁同位元素分離のプロセス。

*BT1 同位体分離

RT 電磁同位元素分離符

電磁同位元素分離符

1993-11-05

UF カルトロン

NT1 トリスタンセパレータ

RT 電磁同位元素分離

RT 同位体分離

電磁波

USE 電磁放射線

電磁変遷

USE エネルギー準位遷移

電磁放射線

UF 電磁波

BT1 放射線

NT1 x線

NT2 硬x線

NT2 軟x線放射

NT1 コヒーレント光

NT1 チェレンコフ線

NT1 ヘリコン波

NT1 マイクロ波放射

NT2 レリク放射

NT1 レーザー光線

NT1 γ 線

NT2 即発 γ 線

NT2 遅発 γ 放射

NT1 黄道光

NT1 可視光

NT1 極光ヒス

NT1 黒体放射

NT1 紫外線

NT2 遠紫外線

NT2 極紫外線

NT2 近紫外線

NT1 制動放射

NT2 オンジュレーター放射

NT2 サイクロトロン放射

NT2 シンクロトロン放射

NT2 内部制動放射

NT1 赤外線

NT2 遠赤外線

NT2 近赤外線

NT2 中間的赤外線

NT1 遷移放射

NT1 多重極放射

NT1 単色放射線

NT1 超低周波放射

NT1 電磁パルス

NT2 内部電磁パルス

NT1 電波放射

NT2 太陽電波バースト

NT2 太陽電波放射

NT2 短波放射

NT2 中波

NT2 長波放射

NT2 電波雑音

NT3 ホイッスラー電波

NT3 空電

NT2 放射線エコー

NT1 熱放射

RT ひずみ信号

RT ファラデー効果

RT 光子

RT 周波数混合

RT 進行波

RT 調波発生

RT 定常波

RT 波形

RT 放射圧

電磁誘導センサ

*BT1 ビームモニター

RT ビームモニタリング

電磁流体コンプレッサー

BT1 圧縮機

電磁流体力学

*BT1 水力学

RT ハルトマン番号

RT プラズマ

RT プラズマ流体方程式
 RT メルシエ条件
 RT 磁気レイノルズ数
 RT 磁気気体力学
 RT 直接エネルギー変換
 RT 流体流動
 RT m h d 発電所
 RT m h d (電磁流体力学) 均衡
 RT m h d (電磁流体) 発電機

電磁流体力学チャンネル

USE m h d (電磁流体力学) チャンネル

電磁粒子崩壊

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

*BT1 粒子崩壊
 RT 電磁相互作用
 RT 放射崩壊

電弱混入角度

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-07-23

USE ワインバーグ角

電弱相互作用模型

INIS: 1995-08-10; ETDE: 2002-06-13

USE ワインバーグ・サラムゲージ模型

電弱模型

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-26

USE ワインバーグ・サラムゲージ模型

電場

UF 場(電気)
 NT1 クーロン場
 RT カシミール効果
 RT シュタルク効果
 RT パラメトリック不安定性
 RT 核四極子共鳴
 RT 交差域
 RT 電気双極子
 RT 電磁場
 RT 不均質場
 RT 励振系

電食

USE 電気化学的腐食

電線

1997-06-17

UF ケーブル(電気)
 BT1 ケーブル
 *BT1 導体装置
 NT1 of ケーブル
 NT1 ガス絶縁式ケーブル
 NT1 極低温ケーブル
 NT1 超伝導ケーブル
 NT1 同軸ケーブル
 NT1 無機物絶縁ケーブル
 RT 送電線

電池(電気)

USE 蓄電池

電池(同位体)

USE 原子力電池

電着

UF 電気鋳造
 *BT1 電解
 *BT1 表面被覆法
 NT1 電気メッキ
 RT 電気冶金

電着被覆

BT1 被覆
 RT 電気メッキ

電動機

SF ステッパー電動機
 *BT1 モーター
 *BT1 電気設備
 NT1 超伝導モーター
 RT 電機子

電波銀河

BT1 宇宙電波源
 BT1 銀河
 RT クェーサー

電波雑音

UF 宇宙雑音
 BT1 雑音
 *BT1 電波放射
 NT1 ホイッスラー電波
 NT1 空電
 RT バックグラウンドノイズ
 RT 干渉

電波設備電源

2000-04-12

*BT1 電源
 RT 無線装置

電波天文学

BT1 天文学
 RT メガヘルツ領域
 RT 宇宙電波源
 RT 太陽電波バースト
 RT g h z 領域

電波発信機

INIS: 1981-03-10; ETDE: 1976-12-29

USE 無線装置

電波放射

1996-06-28

UF デシメートル波放射(1-3 dm)
 UF デシメートル波放射 (3-10 dm)
 UF メートル波
 UF 極超短波放射
 UF 極超短波放射(01-100 ghz)
 UF 極超短波放射(100-1000 mhz)
 UF 極超短波放射(高周波)
 UF 極超短波放射(低周波)
 UF 超短波放射
 UF s h f 放射
 UF u h f 放射 (高周波)
 UF u h f 放射 (低周波)
 UF u h f 放射 (01-100 ghz)
 UF u h f 放射 (100-1000 mhz)
 UF v h f 放射
 *BT1 電磁放射線
 NT1 太陽電波バースト
 NT1 太陽電波放射
 NT1 短波放射
 NT1 中波
 NT1 長波放射
 NT1 電波雑音
 NT2 ホイッスラー電波
 NT2 空電
 NT1 放射線エコウ

RT ひずみ信号
 RT レーダー
 RT 宇宙電波源
 RT 極冠吸収
 RT 高周波系
 RT 無線装置
 RT 臨界周波数

電波望遠鏡

*BT1 アンテナ
 BT1 望遠鏡
 *BT1 無線装置
 RT 干渉計

電離

UF 放出(イオン化)
 NT1 クーロン電離
 NT1 光電離
 NT1 自己イオン化
 NT1 内殻電離
 NT1 内部イオン化
 NT1 表面電離
 NT2 断熱の表面イオン化
 RT エネルギー吸収
 RT エネルギー損失
 RT カーマ
 RT ジェシー効果
 RT ビルドアップ
 RT ビーム中性
 RT ファノ因子
 RT プラズマシーディング
 RT プラズマ生成
 RT ブラッグ曲線
 RT ペニング効果
 RT 荷電交換
 RT 解離
 RT 線エネルギー付与
 RT 電荷状態
 RT 電子損失
 RT 電子脱離
 RT 電子付着
 RT 電離電圧
 RT 電離放射線
 RT 壁面効果
 RT 放射線質

電離ゲージ

*BT1 真空計
 NT1 フィリップス真空計
 NT1 ペアード・アルパート真空計
 NT1 放射線真空計

電離層

UF 電離層効果
 BT1 地球大気
 NT1 d 領域
 NT1 c 領域
 NT1 e 領域
 NT2 スポラディック e 層
 NT1 f 領域
 NT2 スプレッド f
 NT2 f 1 層
 NT2 f 2 層
 RT イオン構成
 RT オーロラオーバル
 RT オーロラ帯
 RT スケールハイト
 RT ハラング不連続
 RT 極カスプ
 RT 極冠オーロラ

RT 極光ヒス
 RT 見かけ高さ
 RT 昼間側オーロラ
 RT 伝播性電離層擾乱
 RT 突発性電離層擾乱
 RT 臨界周波数

電離層効果

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-12
 1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 攪乱
 USE 電離層

電離層嵐

1975-11-07

BT1 攪乱
 NT1 伝播性電離層擾乱
 NT1 突発性電離層擾乱
 RT 磁気あらし
 RT f 領域

電離損失

USE エネルギー損失

電離電圧

RT プラズマシーディング
 RT 結合エネルギー
 RT 電位
 RT 電子陰性度
 RT 電離

電離箱

*BT1 放射線検出器
 NT1 コンデンサー電離箱
 NT1 ブラッグ・グレイ電離箱
 NT1 ホウ素被覆電離箱
 NT1 マルチワイヤ電離箱
 NT1 液体電離箱
 NT1 核分裂電離箱
 NT1 補外電離箱
 RT アバランシェ・クエンチング
 RT イオン移動度スペクトル検出器
 RT キャンベリング回路
 RT マルチワイヤ比例電離箱
 RT 電子捕獲検出器
 RT 壁なし型カウンタ
 RT 壁面効果

電離箱煙探知器

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
 USE 放射線煙感知器

電離放射線

BT1 放射線
 NT1 x線
 NT2 硬x線
 NT2 軟x線放射
 NT1 α 粒子
 NT2 宇宙 α 粒子
 NT2 太陽 α 粒子
 NT2 遅発 α 粒子
 NT1 β 粒子
 NT1 γ 線
 NT2 即発 γ 線
 NT2 遅発 γ 放射
 NT1 宇宙線
 NT2 一次宇宙線
 NT3 宇宙 α 粒子
 NT3 宇宙 γ 線バースト
 NT3 宇宙核
 NT3 宇宙x線バースト

NT2 宇宙ニュートリノ
 NT2 宇宙光子
 NT2 宇宙陽子
 NT2 硬成分
 NT2 軟成分
 NT2 二次宇宙線
 NT3 宇宙 π 中間子
 NT3 宇宙線シャワー
 NT4 広域宇宙線空気シャワー
 NT3 宇宙線ミューオン
 NT3 宇宙中性子
 NT3 宇宙電子
 NT3 宇宙陽電子
 NT3 宇宙k中間子
 RT エネルギー損失
 RT ビルドアップ
 RT δ 線
 RT 環境暴露
 RT 催奇形物質
 RT 職業被爆
 RT 線量当量
 RT 電離
 RT 突然変異原

電流

UF フーコー電流
 UF プラズマ電流
 UF 電流(電気)
 BT1 流れ
 NT1 エレクトロジェット
 NT1 しきい電流
 NT1 ファラデー電流
 NT1 プートストラップ電流
 NT1 渦電流
 NT1 過電流
 NT1 環電流
 NT1 交流電流
 NT1 光電流
 NT1 直流
 NT1 電気アーク
 NT1 臨界電流
 NT1 漏れ電流
 NT2 暗電流
 RT クルスカル限界
 RT サージ
 RT フラッシュオーバー
 RT 逆転磁場ピンチ装置
 RT 心電図
 RT 電気
 RT 電気炭化
 RT 電流リミッター
 RT 電流密度
 RT 非誘導電流駆動
 RT 表皮効果
 RT 励振系

電流(ビーム)

2000-04-12
 USE ビーム電流

電流(電気)

2000-04-12
 USE 電流

電流(漏出)

USE 漏れ電流

電流リミッター

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1977-03-08
 印加電圧に関係なく、特定量まで電流の流れを制限する装置。
 UF デマンドリミッター

*BT1 電気設備
 RT しきい電流
 RT 回路遮断器
 RT 送電線
 RT 電流

電流駆動加熱

INIS: 1983-03-16; ETDE: 1982-10-05

トカマクにおける定常電流誘導技術。それによってパルス運転に関連する問題を克服する。中性粒子ビーム、アルフベン波、イオンサイクロトロン波、低域混成波、および電子サイクロトロン波を含む連続電流発生が効率的にできる加熱メカニズム。

*BT1 ジュール加熱
 RT 非誘導電流駆動

電流計

*BT1 電気測定器

電流磁気効果

RT 磁場

電流周波数変換器

2000-04-12

*BT1 パルスコンバータ

電流測定

*BT1 滴定

電流密度

UF 密度(電流)
 RT ビーム電流
 RT 担体密度
 RT 電子密度
 RT 電流

電流(交流)

USE 交流電流

電流(中性)

2000-04-12
 USE 中性電流

電流(直流)

USE 直流

電力

1996-07-16

BT1 力
 NT1 オフピーク電力
 NT1 水力発電
 NT1 水力発電
 NT1 余剰電力
 RT アラスカ州電力管理局
 RT オンサイト発電
 RT ピーク負荷料金制
 RT ボンヌヴィル電力管理局
 RT マスター計量
 RT 宇宙船電源
 RT 原子力
 RT 限界費用価格決定法
 RT 公共事業
 RT 需要率
 RT 送電
 RT 送電線
 RT 電気
 RT 電気事業
 RT 電源
 RT 電力ポテンシャル
 RT 電力計
 RT 電力事業

RT 電力需要
 RT 電力損失
 RT 南西地域電力管理事業団
 RT 南東地域電力管理事業団
 RT 発電
 RT 発電所
 RT 負荷管理
 RT 複合サイクル
 RT 分散貯蔵と発生
 RT 米国西部地域電力事業団
 RT 利用時間帯別価格決定法
 RT e p r i (電力研究所)
 RT v a r 制御システム

電力ポテンシャル

2000-04-12

RT 電力

電力供給会社

1993-11-05

USE e s c o m 炉

電力供給停止

INIS: 1995-03-27; ETDE: 1979-07-18

電力システムもしくは熱電力システムのすべてまたは一部の、偶発的または計画されたシャットダウン。

UF 停電

UF 電圧低減

RT シャットダウン

RT 可用性

RT 機能不全

RT 事故

RT 信頼性

RT 送電

RT 電源

RT 電力系統

RT 電力損失

RT 発電所

RT 保守管理

RT 容量

電力系システム

INIS: 1982-12-07; ETDE: 1976-02-23

USE 電力系統

電力系統

INIS: 1982-12-07; ETDE: 1976-02-19

発電と送電施設に関連した電力ネットワークを含む。

UF 電力系システム

BT1 エネルギーシステム

NT1 スマートグリッド

NT1 ブレイトンスサイクル電力システム

NT1 ランキンサイクルパワーシステム

NT1 結合型電力系

NT1 交流方式

NT2 e h v (特別高圧) a c 系

NT2 h v a c (高電圧交流) 系

NT2 u h v (超高電圧) 交流システム

NT1 太陽熱利用発電システム

NT1 直流方式

NT2 高電圧直流系

NT2 e h v (特別高圧) d c 系

NT2 u h v (超高電圧) 直流システム

RT ガス絶縁式変圧器

RT マイクロ波送電

RT レーザー光送電

RT 出力分配システム

RT 送電

RT 送電線
 RT 地中送電
 RT 電気過渡現象
 RT 電力供給停止
 RT 電力事業
 RT 発電
 RT 発電所
 RT 分散貯蔵と発生
 RT 変電所
 RT 力率
 RT v a r 制御システム

電力継電衛星

2000-04-12

BT1 衛星

RT 送電

電力計

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1978-01-23

UF 積算電力計

*BT1 メーター

*BT1 電気測定器

RT エネルギー消費

RT ピーク負荷料金制

RT マスター計量

RT 調量

RT 電力

電力研究所

INIS: 1993-11-05; ETDE: 1977-01-10

USE e p r i (電力研究所)

電力事業

INIS: 1999-06-30; ETDE: 1978-02-14

ELECTRICPOWER や ELECTRIC

UTILITIES や POWER SYSTEMS といったディスクリプタが十分でない場合の、一般的な論文に限定。

BT1 産業

RT 原子力

RT 電気事業

RT 電気信頼性評議会

RT 電力

RT 電力系統

RT e p r i (電力研究所)

電力需要

UF 負荷(電力需要)

BT1 需要

RT エネルギー需要

RT オフピーク電力

RT ピーク負荷

RT 需要率

RT 充填率

RT 電力

電力生産

ETDE: 2002-04-26

USE 発電

電力増幅器

*BT1 増幅器

電力損失

INIS: 1999-07-06; ETDE: 1979-01-30

UF 配電ロス

*BT1 エネルギー損失

RT 送電

RT 電力

RT 電力供給停止

電力入力

INIS: 1985-01-18; ETDE: 1977-09-19

機械、機器、または他の装置の動作に必要な電源。

UF ワット数

RT 力

電力融通

INIS: 1999-07-07; ETDE: 1982-02-23

発電・送電施設の計画や運用を共有するための正式な契約による電気事業者間の調整。

RT 結合型電力系

RT 送電

RT 電気事業

RT 発電

電力連携系統

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04

USE 結合型電力系

電話

INIS: 1999-07-05; ETDE: 1976-08-24

NT1 携帯電話

RT データ伝送

RT 公共事業

RT 通信

吐き気

BT1 症状

RT 消化器系疾患

塗料

BT1 被覆

NT1 発光塗料

RT 色素

RT 防食

都市

USE 市街地

都市ガス

1992-07-21

一般的な使用のため公益事業によって生産されたガス。

*BT1 中熱量ガス

RT 石炭ガス

都市ビル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09

USE 公共建築物

都市汚泥

INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-03-28

USE 下水汚泥

都市人口

*BT1 人口

RT 市街地

RT 社会学

都市廃棄物

INIS: 1985-07-18; ETDE: 1975-11-11

家庭、商業施設、ビジネス施設、学校、病院などで発生した廃棄物。産業廃棄物および生物学的廃棄物、廃棄された自動車、灰、街頭のごみ、建設・解体残骸、および下水汚泥を除外する。INDUSTRIAL WASTES、BIOLOGICAL WASTES、ASHES、SEWAGE SLUDGE をも見よ。1985年8月まで、DOMESTIC WASTES は有効なディスクリプタであった。

UF 家庭廃棄物

BT1 廃棄物
 RT スクラップ
 RT 汚染物質
 RT 化学廃棄物
 RT 固体廃棄物
 RT 廃棄物固形燃料

都市廃棄物(産業)

INIS: 1985-07-18; ETDE: 2002-03-28
 USE 産業廃棄物

都市廃棄物(生物学的)

INIS: 1985-07-18; ETDE: 2002-03-28
 USE 生物学的廃棄物

都市法

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-03-28
 1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 法律

度日

INIS: 1993-01-13; ETDE: 1975-09-30

BT1 ユニット
 RT 温度測定
 RT 気候
 RT 空調
 RT 室内暖房

度量衡基準局(米国)

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-16
 USE 米国 n b s (国立標準局)

土

UF ジョーレン (土壌)
 NT1 ローム層
 NT1 塩類土壌
 NT1 酸性土壌
 RT フミン酸
 RT フルボ酸
 RT プロテウス属
 RT 永久凍土層
 RT 沖積鈣床
 RT 灌漑
 RT 環境物質
 RT 好気菌
 RT 根
 RT 砂
 RT 酸中和容量
 RT 植物
 RT 生態系
 RT 石灰添加
 RT 地下
 RT 地下水
 RT 築堤
 RT 窒素固定
 RT 泥炭
 RT 土質力学
 RT 土壌化学
 RT 土壌保全
 RT 粘土
 RT 農業
 RT 腐植土
 RT 放射性核種移動
 RT 放射性降下物堆積物
 RT 陸上生態系

土工機械

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1977-03-04

UF 掘削機
 *BT1 マテリアルハンドリング装置
 NT1 ドラグライン
 NT1 バケットホイール掘削機

RT ボーリング孔
 RT 掘削
 RT 鉱山設備
 RT 車両

土質力学

INIS: 1977-03-14; ETDE: 1976-08-04
 環境的影響力に対する土質の応答を定量化するための力学と地質学の原理の応用。

BT1 力学
 RT 海洋底
 RT 岩盤力学
 RT 地下水
 RT 地殻
 RT 土
 RT 土壌保全
 RT 被覆岩
 RT 落盤

土壌汚染

放射性でない汚染に限定。放射性汚染については、CONTAMINATION を用いよ。

BT1 汚染
 RT 環境効果
 RT 環境暴露
 RT 酸性鈣山排水
 RT 土壌汚染制御
 RT 土壌汚染防止
 RT 土地利用

土壌汚染制御

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1977-03-04
 発生源で形成された後、汚染物質の除去または管理。

*BT1 汚染制御
 RT ブラウンフィールド
 RT 自然減衰
 RT 土壌汚染
 RT 土地利用
 RT 埋め立て

土壌汚染防止

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1976-07-07
 発生源での汚染物質の形成防止。
 SF 重要な悪化防止
 SF p s d (顕著な環境悪化防止)

BT1 汚染防止
 RT 土壌汚染
 RT 埋め立て

土壌化学

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1977-03-04

BT1 化学
 RT 生化学
 RT 石灰添加
 RT 土
 RT 土壌保全
 RT 農業
 RT 肥料

土壌施用

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-08
 USE 地層処分

土壌保全

INIS: 1992-07-07; ETDE: 1978-04-05
 土壌構造と安定性を向上させながら収穫量を最適化するための土壌の管理。

BT1 資源保護
 RT 下水汚泥
 RT 灌漑

RT 再緑化
 RT 作物
 RT 侵食防止
 RT 浸食
 RT 土
 RT 土質力学
 RT 土壌化学
 RT 農業
 RT 肥料
 RT 埋め立て

土星

BT1 惑星

土地資源

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1982-01-07

BT1 資源
 RT 公共用地
 RT 土地所有
 RT 土地賃貸借契約
 RT 土地要件
 RT 土地利用
 RT 埋め立て
 RT 陸上生態系

土地収用権

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25
 管轄内のすべての土地に関する主権の上位支配権により、公共の用途のために私有財産を取得する政府の権利。

RT 通行権
 RT 土地利用
 RT 法的側面

土地所有

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1981-08-04

BT1 所有権
 RT 鈣物権利
 RT 土地資源
 RT 土地利用
 RT 法的側面

土地賃貸借契約

1992-03-10

BT1 リース契約
 RT 規則
 RT 賃貸借契約
 RT 土地資源
 RT 土地利用
 RT 法的側面

土地要件

INIS: 1992-10-19; ETDE: 1977-11-29

BT1 需要
 RT 土地資源
 RT 土地利用

土地利用

1976-07-16

1979年5月から1997年3月まで、ZONINGはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF 地帯区分
 RT ブラウンフィールド
 RT レクリエーション地域
 RT 乾燥地
 RT 環境
 RT 景観
 RT 鈣物権利
 RT 自然保護区
 RT 周辺地域
 RT 水利用

RT 地域協力
 RT 地域分析
 RT 通行権
 RT 土壌汚染
 RT 土壌汚染制御
 RT 土地資源
 RT 土地収用権
 RT 土地所有
 RT 土地賃貸借契約
 RT 土地要件
 RT 農場
 RT 埋め立て
 RT 野生保護法
 RT 立地選定
 RT 流域

土木工学

INIS: 1991-10-01; ETDE: 1982-08-11

BT1 工学

土木地質学

INIS: 1992-09-01; ETDE: 1977-03-08

特に探鉱学と土木工学で、技術的手法に適用される地質学。

UF 地質工学
 BT1 地質学
 RT 工学
 RT 地盤・構造物相互作用

凍結

BT1 相数変換
 RT 解凍
 RT 固化
 RT 除霜
 RT 低温生物学
 RT 凍結乾燥
 RT 不凍液
 RT 融解

凍結サイクルシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03

コレクター極板が僅かに凍結より上の温度に達したときに循環ポンプが開始され、蓄熱タンクから水を再循環させるシステム。1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 太陽熱温水器
 SEE 太陽熱暖房システム
 SEE 凍結防止

凍結乾燥

SF 冷凍乾燥
 RT 乾燥
 RT 凍結

凍結試験

*BT1 冷熱試験

凍結防止

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20

1978年3月から1996年3月まで、DRAIN-DOWN SYSTEMSがETDEでこの概念を表現するために使用された。

UF ドレインダウンシステム
 SF 凍結サイクルシステム
 RT 安全工学
 RT 動作流体
 RT 不凍液
 RT 融点

唐辛子

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2001-01-23

USE コショウ

塔

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21

1981年8月まで、MECHANICAL

STRUCTURESがETDEでこの概念を表現するために使用された。1981年8月から1992年6月まで有効なディスクリプタであった。

SEE 機械的構造
 SEE 送電塔
 SEE 冷却塔

塔(構造)

ETDE: 2002-06-13

USE 機械的構造

塔(抽出)

USE 抽出塔

島

1995-11-22

NT1 アイスランド共和国
 NT1 アゾレス諸島
 NT1 アメリカ領サモア
 NT1 アリューシャン列島
 NT2 アムチトカ島域
 NT1 インドネシア共和国
 NT1 カーボベルデ諸島
 NT1 カナリア諸島
 NT1 キプロス共和国
 NT1 グリーンランド
 NT1 シンガポール共和国
 NT1 スリランカ民主社会主義共和国
 NT1 タスマニア州
 NT1 ニューギニア島
 NT2 パプアニューギニア独立国
 NT1 ニューゼーランド
 NT1 ニューファンドランド・ラブラドル州
 NT1 ニューヘブリディーズ諸島
 NT1 ノバヤゼムリヤ島
 NT1 ハワイ州
 NT1 パーミューダ諸島
 NT1 バーレーン王国
 NT1 フィジー諸国共和国
 NT1 フィリピン共和国
 NT1 フェロー諸島
 NT1 プリンセスエドワードアイランド州
 NT1 マダガスカル共和国
 NT2 マラガシ共和国
 NT1 マルタ共和国
 NT1 ミクロネシア連邦
 NT2 キリバス共和国
 NT2 ツバル
 NT2 ナウル共和国
 NT2 マーシャル諸島共和国
 NT3 エニウェトク島
 NT3 ビキニ環礁
 NT1 モーリシャス共和国
 NT1 モルジブ共和国
 NT1 レユニオン諸島
 NT1 沖縄
 NT1 西インド諸島
 NT2 セントビンセント及びグレナダ
 イオン諸島
 NT2 セントルシア
 NT2 バハマ諸島
 NT2 小アンティル諸島
 NT3 アメリカ領バージン諸島

NT3 アンティグア・バーブーダ
 NT3 オランダ領アンティル
 NT3 グレナダ
 NT3 センキット・ネヴィス
 NT3 トリニダード・トバゴ共和国
 NT3 バルバドス
 NT3 マルティニク島
 NT2 大アンティル諸島
 NT3 イスパニョーラ島
 NT4 ドミニカ共和国
 NT4 ハイチ共和国
 NT3 キューバ共和国
 NT3 ジャマイカ
 NT3 プエルトリコ
 NT1 千島列島
 NT1 太平洋諸島信託統治領
 NT2 マリアナ諸島
 NT3 グアム
 NT1 台湾
 RT オセアニア
 RT 海
 RT 陸上生態系

島根原子力1号機

中国電力、鹿島、島根県、日本。

UF 鹿島-1号炉

UF 中国電力炉

UF 中国-1号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

島根原子力2号機

INIS: 1985-11-16; ETDE: 1985-08-08

中国電力、鹿島、島根県、日本。

UF 鹿島-2号炉

UF 中国-2号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

投資

RT ユーロ市場
 RT 経済学
 RT 資金回収期間
 RT 資金調達
 RT 資産価値
 RT 資本
 RT 多様化
 RT 費用
 RT 利率

搭乗者

INIS: 1992-02-18; ETDE: 1978-04-05

UF 乗客
 RT エレベーター
 RT タクシー
 RT トラック
 RT バス
 RT レクリエーション車両
 RT 貨物車
 RT 建物
 RT 自動車
 RT 自動車運転者
 RT 車両
 RT 人口
 RT 列車

東シナ海

INIS: 1992-01-16; ETDE: 1981-03-16

USE シナ海

東ドイツの機関

INIS: 1991-05-02; ETDE: 1977-04-13
1991年5月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドイツの機関

東パキスタン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
USE バングラデシュ人民共和国

東欧

INIS: 1997-11-11; ETDE: 1993-01-27
BT1 ヨーロッパ
NT1 アルバニア共和国
NT1 ウクライナ
NT2 クリミア半島
NT1 エストニア共和国
NT1 クロアチア共和国
NT1 スロバキア共和国
NT1 スロベニア共和国
NT1 セルビア共和国
NT1 チェコ共和国
NT1 ハンガリー共和国
NT1 ブルガリア共和国
NT1 ベラルーシ共和国
NT1 ボスニア・ヘルツェゴビナ
NT1 ポーランド共和国
NT1 マケドニア・旧ユーゴスラビア共和国
NT1 モルドバ共和国
NT1 モンテネグロ共和国
NT1 ラトビア共和国
NT1 リトアニア共和国
NT1 ルーマニア (romania)
NT1 ロシア連邦
NT2 カムチャッカ半島
NT2 シベリア
NT2 ドゥブナ
NT2 ノバヤゼムリヤ島
NT2 ロボゼロ
NT2 千島列島

東欧経済相互援助会議

1993-11-05
USE comecon (共産圏経済相互援助会議)

東海岸

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
1991年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 米国東海岸

東海再処理プラント

2006-04-19
*BT1 燃料再処理工場

東海第二1号機

日本原子力発電、東海、茨城県、日本。
UF 東海-1号炉
UF japco-1号炉
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

東海第二2号機

日本原子力発電、東海、茨城県、日本。
UF japco-3号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

東海-神岡間長基線ニュートリノ振動実験 (t2k 実験)

2016-12-12
SEE j-parc・ニュートリノ実験施設
SEE スーパーカミオカンデ・ニュートリノ検出器

東海-1号炉

ETDE: 2002-06-13
USE 東海第二1号機

東京シンクロトロン (KEK-ATF)

1. 3-GeVの電子シンクロトロン。
*BT1 シンクロトロン

東京大学原子核研究所サイクロトロン

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE 東京大学原子核研究所 (ins) サイクロトロン

東京大学原子核研究所 (INS) サイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24
セクター集束サイクロトロン、原子核研究所、東京大学、日本。
UF 東京大学原子核研究所サイクロトロン
UF insサイクロトロン(東京大学原子核研究所)
*BT1 重イオン加速器
*BT1 等時性サイクロトロン

東京大学原子炉 (弥生)

東京大学、東海、茨城県、日本。
*BT1 研究試験炉
*BT1 高速炉

東京電力k-1号炉

INIS: 1987-01-28; ETDE: 2002-06-13
USE 柏崎刈羽原子力1号機

東京電力k-2号炉

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1985-05-07
USE 柏崎刈羽原子力2号機

東京非循環トカマク型装置

INIS: 1985-03-19; ETDE: 1985-04-09
USE tnt-aトカマク型装置

東京-1号炉

USE 福島第一原子力1号機

東京-2号炉

USE 福島第一原子力2号機

東京-3号炉

USE 福島第一原子力3号機

東京-4号炉

USE 福島第一原子力4号機

東施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21
熱回収および変換装置の研究開発のためのDOEの残留エネルギー応用計画 (REAP) のためのサバンナ・リバー工場の主要なシステム試験および評価施設。
1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE サバンナ・リバー工場

東芝教育訓練用原子炉 (ttr-1)

USE 東芝原子炉 (ttr-1)

東芝原子炉 (TTR-1)

東芝、川崎、神奈川県、日本。
UF 東芝教育訓練用原子炉 (ttr-1)
UF ttr-1 (東芝教育訓練用) 原子炉
*BT1 ブール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

東西非対称

地球規模の側面に限定。
BT1 非対称
RT 宇宙線
RT 地理的変異

東通-1号炉

2008-07-24
東北電力、東通、青森県、日本。
*BT1 沸騰水型原子炉

東北サイクロトロン

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1995-02-13
東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター、仙台、日本。
UF 仙台サイクロトロン
UF 東北大学サイクロトロン
UF 東北大学avfサイクロトロン
UF cyric (東北大学サイクロトロンriセンター) サイクロトロン
*BT1 重イオン加速器
*BT1 等時性サイクロトロン

東北大学サイクロトロン

INIS: 1983-06-30; ETDE: 2000-09-20
USE 東北サイクロトロン

東北大学avfサイクロトロン

INIS: 1983-06-30; ETDE: 2000-09-20
USE 東北サイクロトロン

東北-1号炉

USE 女川原子力1号機

東洋系アメリカ人

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-21
UF アメリカの東洋人
*BT1 少数派
RT 社会学

湯ならし

2000-04-12
主に砂からタールを分離するオイルタールサンドの処理で使用されるプロセス。
BT1 流体圧入プロセス
RT オイルサンド
RT オイルシェール

湯川ポテンシャル

*BT1 核ポテンシャル
RT 核子
RT 核子・核子ポテンシャル

湯川非局所場理論

UF 非・局所場理論
UF 非局所場理論
*BT1 場の量子論

湯沸かし

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27
USE 温水器

灯油

- *BT1 液体燃料
- *BT1 軽油
- RT 自動車用燃料

等エントロピー過程

エントロピーの一定値に達成。
 UF プロセス(断熱)
 RT エントロピー
 RT 断熱過程
 RT 等温過程
 RT 熱力学

等圧線模型

USE 同重力模型

等温過程

UF プロセス(等温線)
 RT 断熱過程
 RT 等エントロピー過程
 RT 熱力学

等温式

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
 1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 等温線

等温線

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1983-03-07
 等しい温度の点を結ぶ線。
 UF 等温式
 UF 等地温線
 NT1 吸着等温線
 RT 温度測定
 RT 温度分布

等価回路

BT1 電子回路

等価原理

- RT 一般相対性理論
- RT 質量
- RT 重力場

等価線量範囲

2012-05-30
 BT1 放射線量範囲
 NT1 シーベルト範囲
 NT1 マイクロシーベルト範囲
 NT1 ミリシーベルト範囲
 NT2 ミリシーベルト範囲10-100
 NT2 ミリシーベルト範囲0.1-100
 NT2 ミリシーベルト範囲100-1000
 RT 等価放射線量
 RT 放射線量率範囲

等価分裂フルエンス

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1978-03-08
 *BT1 中性子フルエンス傷つけ
 RT 照射
 RT 中性子による損傷関数
 RT 物理的な放射効果

等価放射線量

2012-05-30
 *BT1 放射線量

- RT 生物学的放射線効果
- RT 等価線量範囲
- RT 放射線治療

等角グループ

- *BT1 リー群
- RT 等角写像
- RT 等角不変性

等角写像

- *BT1 位相写像
- RT 滑らかな多様体
- RT 数学
- RT 等角グループ

等角不変性

- BT1 不変性原理
- RT スケール次元
- RT スケール不変性
- RT 等角グループ

等時性サイクロトロン

1996-07-18
 APACHE、CHICAGO CYCLOTRON、CRACOW C-48 CYCLOTRON は、ETDE の有効なディスクリプタであった。

- UF アパッシュ
- UF クラコーc-48 サイクロトロン
- UF シカゴサイクロトロン
- UF セクターサイクロトロン
- *BT1 サイクロトロン
- NT1 アイントホーフェンサイクロトロン
- NT1 アリスサイクロトロン
- NT1 オスロサイクロトロン
- NT1 オルセーサイクロトロン
- NT1 カールスルーエサイクロトロン
- NT1 カザフスタンサイクロトロン
- NT1 キエフサイクロトロン
- NT1 クラコーaic-144 サイクロトロン
- NT1 グルノーブルサイクロトロン
- NT1 サイクロンサイクロトロン
- NT1 サラサイクロトロン
- NT1 テキサス超電導サイクロトロン
- NT1 テキサス a & m サイクロトロン
- NT1 デブレツェンサイクロトロン
- NT1 ハイジールサイクロトロン
- NT1 プリンストンサイクロトロン
- NT1 ブルックヘブン国立研究所サイクロトロン
- NT1 ミュンヘン suse サイクロトロン
- NT1 ミュンヘンコンパクトサイクロトロン
- NT1 ミラノ超伝導サイクロトロン
- NT1 ワルシャワサイクロトロン
- NT1 東京大学原子核研究所 (ins) サイクロトロン
- NT1 東北サイクロトロン
- NT1 aabo サイクロトロン
- NT1 crnl 超伝導サイクロトロン
- NT1 ganil サイクロトロン
- NT1 hirfl (重イオン研究施設蘭州) サイクロトロン
- NT1 inr サイクロトロン
- NT1 ipcr サイクロトロン (理研 r i ビームファクトリー)
- NT1 iu (インディアナ大学) サイクロトロン
- NT1 jinr (ドブナ合同原子核研究所) サイクロトロン

- NT2 jinr (ドブナ合同原子核研究所) u-400 サイクロトロン
- NT1 julic サイクロトロン
- NT1 kvi サイクロトロン
- NT1 msu サイクロトロン
- NT1 nac サイクロトロン
- NT1 nirs (放射線医学総合研究所) サイクロトロン
- NT1 nrl サイクロトロン
- NT1 orn1 イソクロナスサイクロトロン
- NT1 rcnp (大阪大学核物理研究センター) サイクロトロン
- NT1 sin サイクロトロン
- NT1 triumf サイクロトロン
- NT1 uclrl サイクロトロン
- NT2 lbl (ローレンス・バークレー研究所) 88 インチサイクロトロン
- RT vicksi 加速器 (ハーンマイトナー研究所重イオン加速器)

等線量曲線

- RT ファントム
- RT 空間的線量分布
- RT 深部線量分布
- RT 非一様照射
- RT 放射線治療
- RT 放射線量分布

等速回転電気泳動

INIS: 1993-08-03; ETDE: 1983-04-07
 電界の影響下で、すべて共通の対イオンと一緒に、同じ符号のイオン種マイグレーション。
 BT1 電気泳動

等地温線

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1976-08-25
 USE 等温線

等張液

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13
 同じ浸透圧を有する溶液。
 *BT1 溶液
 RT 高張液
 RT 浸透

等張核

同じ数の中性子を有する核。
 UF 同中性子体
 BT1 原子核

等電子数原子

- BT1 原子
- RT 電子構造

等方性

- RT 異方性
- RT 配置
- RT 分布
- RT 方位

糖タンパク質

1975-11-27
 *BT1 タンパク質
 *BT1 糖類
 NT1 アビジン
 NT1 黄体形成ホルモン
 NT1 糖蛋白質
 NT2 ラクトフェリン
 NT2 卵白アルブミン

RT ムコ多糖
RT ムコ蛋白
RT 翻訳後修飾

糖化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-06-06
単純な可溶性の発酵性糖への加水分解。
1980年6月まで、HYDROLYSISがE T D
Eでこの概念を表現するために使用され
た。

*BT1 加水分解
RT 発酵

糖脂質

*BT1 脂質
*BT1 糖類
NT1 ガングリオシド
NT1 セレブロシド
RT ゴルジ複合体

糖蛋白質

1975-08-20
*BT1 糖タンパク質
NT1 ラクトフェリン
NT1 卵白アルブミン
RT ゴルジ複合体
RT 翻訳後修飾

糖尿

1996-06-28
1996年6月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE 代謝病
USE 泌尿生殖器系疾患

糖尿病

*BT1 代謝病
*BT1 内分泌腺疾患
RT インスリン
RT 新陳代謝

糖蜜

INIS: 1992-05-12; ETDE: 1977-04-12
UF シロップ
BT1 食品
RT サトウキビ
RT 家畜飼養
RT 糖類

糖類

1996-06-28
UF アミノグリシド
UF アミノ糖
UF グリシド
UF 糖類
*BT1 炭水化物
NT1 オリゴ糖
NT2 ラフィノース
NT2 二糖類
NT3 サッカロース
NT3 セロビオース
NT3 乳糖
NT3 麦芽糖
NT1 多糖類
NT2 アルギン酸
NT2 イヌリン
NT2 キサンタンガム
NT2 グリコーゲン
NT2 ゴムアカシア
NT2 セルロース
NT2 セロファン
NT2 デキストラン

NT2 デキストリン
NT2 でんぷん
NT2 ニトロセルロース
NT2 ビスコース
NT2 ペクチン
NT2 ヘミセルロース
NT3 キシラン
NT2 ムコ多糖
NT3 キチン
NT3 コンドロイチン
NT3 ヒアルロン酸
NT3 ヘパリン
NT2 ムコ蛋白
NT3 ハプトグロビン
NT3 植物性赤血球凝集素
NT3 内因子
NT2 リグニン
NT2 リボ多糖類
NT2 レーヨン
NT2 寒天
NT1 単糖
NT2 イノシトール類
NT3 イノシトール
NT2 エリスリトール
NT2 ソルビトール
NT2 ペントース
NT3 アラビノース
NT3 キシロース
NT3 デオキシリボース
NT3 リブロース
NT3 リボース
NT2 六炭糖
NT3 ガラクトース
NT3 グルコース
NT3 ソルボース
NT3 フルクトース
NT3 ヘキソサミン
NT4 グルコサミン
NT3 マンノース
NT1 糖タンパク質
NT2 アビジン
NT2 黄体形成ホルモン
NT2 糖蛋白質
NT3 ラクトフェリン
NT3 卵白アルブミン
NT1 糖脂質
NT2 ガングリオシド
NT2 セレブロシド
RT 解糖
RT 高血糖症
RT 製糖工業
RT 糖蜜

糖類

USE 糖類

統一ゲージ模型

1995-08-10
*BT1 場の量子論
*BT1 粒子模型
NT1 ワインバーグ・サラムゲージ模型
NT1 大統一理論
NT2 標準模型
RT インフレーション宇宙
RT カルーツァ・クライン理論
RT ゲージ不変性
RT 統一場理論

統一場理論

INIS: 1995-08-10; ETDE: 1983-03-24
重力を他の相互作用力と統一する理論に
用いる。電磁、弱い及び強い相互作用の
みを含む量子場理論についてはGRAND
UNIFIED THEORYを見よ。1983年4月ま
で、EINSTEIN-SCHROEDINGER THEORY
がこの概念を表現するために使用された
。

BT1 場の理論
NT1 アインシュタイン・シュレジンガ
ー理論
NT1 カルーツァ・クライン理論
NT1 ワイル統一理論
NT1 ワインバーグ・サラムゲージ模型
NT1 超重力
RT ツイスター理論
RT 基本相互作用
RT 高エネルギー限界
RT 重力
RT 大統一理論
RT 超対称性
RT 低エネルギー限界
RT 統一ゲージ模型
RT 量子重力

統一模型

*BT1 原子核模型

統計データ

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-07-09
データフラッキング時のリテラリーイン
ジケーターのNと組み合わせる場合に限
定。
*BT1 数値データ

統計学

1996-03-04
統計などの数学の分野に関するあるいは
それらの原子力科学への応用に関する文
献に限定。統計学本来の数値については
、STATISTICAL DATAを使用する。
UF とがり
UF 歪度
BT1 数学
NT1 ゲーム理論
NT1 回帰分析
NT1 空間予測法
NT1 時系列解析
NT1 多変量解析
RT ガウス関数
RT カオス理論
RT システム分析
RT データ共分散
RT ビリアル定理
RT 確率
RT 確率過程
RT 確率密度関数
RT 確率論的評価
RT 期待値
RT 故障樹解析
RT 最尤法フィット
RT 自由度
RT 重み関数
RT 乱雑位相近似

統計模型

UF 模型(統計)
BT1 数理モデル
NT1 ファインマンガス模型

- NT1 熱力学的模型
- NT2 流体力学的模型
- RT システム分析
- RT 空間予測法
- RT 粒子模型

統計力学

- BT1 力学
- RT エニオン
- RT エルゴード仮説
- RT パラ統計
- RT フェルミ統計
- RT ボルツマン統計
- RT ボルツマン方程式
- RT ボーズ・アインシュタイン統計
- RT リウビルの定理
- RT 運動論的方程式
- RT 久保公式
- RT 状態密度
- RT 動態
- RT 分配関数
- RT 平均場理論
- RT 粒子数
- RT b b g k y 方程式

統合エネルギーユーティリティシステム

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 2005-01-28
- 2005年1月まで、IEUSがこの概念を表現するために使用された。
- UF i e u s (統合エネルギーユーティリティシステム)
- BT1 エネルギーシステム
- NT1 モジュラー統合ユーティリティシステム
- RT トータルエネルギーシステム
- RT 公共事業
- RT i c e s プログラム

統合ユーティリティシステム

- INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-09-19
- USE トータルエネルギーシステム

統合型原位置処理

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
- シェールオイル、生ナーク石、ソーダ灰、およびアルミナを生産する、マルテ・ミネラル社プロセス。
- BT1 改良型原位置処理
- RT オイルシェール
- RT ナホコライト
- RT 酸化アルミニウム

統制用語

- USE 標準用語

豆

- *BT1 野菜
- NT1 ヤエナリ
- RT インゲンマメ属
- RT 種子

豆の木

- USE インゲンマメ属

逃がし弁

- 1986-04-04
- UF 安全弁
- UF 破裂板
- *BT1 弁

逃走電子

- *BT1 電子
- RT テール電子

透過

- 物質を通した粒子と放射線の透過については、DATA TRANSMISSION、MECHANICAL TRANSMISSIONS、POWER TRANSMISSION をも見よ。
- NT1 光透過
- RT 吸収
- RT 減衰
- RT 不透明度

透過(エネルギー)

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
- SEE 送電

透過係数(流体力学)

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 1983-07-20
- USE 透水係数

透過性

- UF 緊密砂
- UF 捕収剤特性
- UF 捕収剤特性(岩石)
- BT1 物理的性質
- RT ポロシティ、多孔性、間げき率
- RT 施栓
- RT 浸透
- RT 透析
- RT 膜

透過電子顕微鏡

- INIS: 1982-12-07; ETDE: 1979-01-30
- UF t e m (顕微鏡法)
- *BT1 電子顕微鏡法

透過率減少

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
- USE 油層障害

透過率損害

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
- USE 油層障害

透輝石

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-07
- 単斜輝石群の鉱物。
- *BT1 ケイ酸塩鉱物

透磁率

- USE 磁化率

透磁率(磁気)

- USE 磁化率

透水係数

- INIS: 1983-06-30; ETDE: 1982-03-10
- 多孔質岩石、土壌等を通る水流の速度。
- UF マインツ単位
- UF 透過係数(流体力学)
- RT 液体の流れ
- RT 水文学
- RT 地下水
- RT 地中処分
- RT 流体力学 (fluid mechanics)

透析

- BT1 分離工程
- NT1 電気透析
- RT コロイド
- RT タンパク質
- RT 拡散

- RT 透過性
- RT 物質移動
- RT 膜

透熱近似

- *BT1 近い
- RT 散乱
- RT 断熱近似
- RT 電子昇位模型
- RT 量子力学

透明度

- USE 不透明度

陶土

- USE カオリン

頭

- 1999-04-06
- BT1 体
- NT1 顔
- NT2 眼
- NT3 角膜
- NT3 結膜
- NT3 水晶体
- NT3 葡萄膜
- NT3 網膜
- NT3 涙管
- NT2 鼻
- RT 感覚器官
- RT 頰動脈
- RT 口腔
- RT 頭蓋骨
- RT 脳

頭蓋骨

- *BT1 骨格
- NT1 顎
- RT 頭
- RT 洞
- RT 脳

頭出しマシン

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
- *BT1 カッターローダ
- RT 探針
- RT 炭針

動き検出システム

- INIS: 1999-01-25; ETDE: 1979-07-24
- BT1 警報システム
- RT セキュリティ
- RT 核物質転換
- RT 検出
- RT 侵入発見システム
- RT 物理的防護装置
- RT 保障措置

動荷重

- INIS: 1981-02-27; ETDE: 1976-08-04
- UF 荷重(動)
- UF 負荷(ダイナミック)
- NT1 風力荷重
- RT パイプホイップ
- RT ラチェッティング
- RT 応力
- RT 機械試験
- RT 機械振動
- RT 静荷重
- RT 地盤・構造物相互作用
- RT 変形

動径分布

INIS: 1989-04-20; ETDE: 2002-04-26
USE 空間分布

動原体

1995-01-27
細胞分裂の際に染色体を保護するために定着点として使用される染色体の特別な部分。
RT クロマチン
RT 染色体
RT 有糸分裂

動作係数

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
RT エアコン
RT ヒートポンプ
RT 効率
RT 性能
RT 熱力学
RT 冷蔵機械
RT 冷蔵庫

動作流体

1982-06-09
BT1 流体
NT1 油圧油
NT1 冷媒
RT エネルギー変換
RT タービン
RT ヒートポンプ
RT 水力学
RT 伝熱
RT 伝熱流体
RT 凍結防止
RT 熱交換器
RT 不凍液

動態

NT1 原子炉動特性
NT1 反応速度論
NT2 化学反応速度論
NT3 燃焼速度論
NT2 核反応速度論
NT2 生化学反応速度論
NT3 c p b (競合タンパク結合)
NT1 放射性核種動態
RT ガス
RT デック効果
RT 運動
RT 衝突
RT 転座
RT 統計力学
RT 力学
RT 力学

動態機能検査

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
UF 動態検査 (生物学的)
RT トレーサ技術
RT 構造活性相関
RT 順次走査
RT 生物学的マーカー
RT 生物学的機能
RT 平衡
RT 放射性医薬品
RT 放射性核種動態
RT 流量

動態検査 (生物学的)

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
USE 動態機能検査

動的インデューサ使用回転翼

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13
USE チップベーン付ローター

動的計画法

BT1 計算法
RT 計量経済学
RT 最適化
RT 数理モデル
RT 線形計画法
RT 非線形計画法

動的材料計量システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-11-08
USE プルトニウム
USE 核物質管理

動的質量分析計

UF r - f 質量分析計
*BT1 質量分析計
NT1 エネルギー収支質量分析計
NT1 飛行時間型質量分析計

動的集中中性子ジェネレータ

USE k i n g 炉

動電学

USE 電気力学

動特性方程式 (原子炉)

USE 原子炉動特性方程式

動物

NT1 遺伝子導入動物
NT2 遺伝子導入マウス
NT1 飼育動物
NT2 ヒツジ
NT2 ブタ
NT3 ミニブタ
NT2 ヤギ
NT2 牛
NT3 子牛
NT3 牝牛
NT1 実験動物
NT1 新生児
NT1 脊椎動物
NT2 魚類
NT3 ウナギ
NT3 タラ
NT3 ツノガレイ
NT3 ファットヘッドミノ
NT3 マグロ
NT3 マス
NT3 金魚
NT3 溯河魚
NT4 サケ
NT4 シマスズキ
NT2 鳥
NT3 ハト
NT3 家禽
NT4 ガチョウ
NT4 ニワトリ
NT4 家鴨
NT2 両生類
NT3 カエル
NT3 サンショウウオ (salamanders)
NT4 ヨーロッパイモリ (triturus)
NT3 ヒキガエル
NT2 哺乳動物
NT3 ウサギ
NT3 オオカミ

NT3 カワウソ
NT3 キツネ
NT3 クジラ目
NT3 クマ
NT3 コウモリ
NT3 コヨーテ
NT3 トガリネズミ
NT3 ブタ
NT4 ミニブタ
NT3 ロバ
NT3 犬
NT4 ビーグル
NT3 猫
NT3 馬
NT3 反芻動物
NT4 シカ
NT4 スイギュウ
NT4 ヒツジ
NT4 ヤギ
NT4 ラクダ
NT4 ラマ
NT4 牛
NT5 子牛
NT5 牝牛
NT3 鰭脚類
NT3 有袋類
NT3 霊長類
NT4 サル
NT5 アカゲザル
NT5 ヒヒ
NT4 ヒト
NT5 高齢者
NT5 子供
NT6 乳幼児
NT5 女性
NT5 男性
NT4 類人猿
NT3 齧歯動物
NT4 アレチネズミ
NT4 ハタネズミ
NT4 ハムスター
NT4 プレーリードッグ
NT4 マウス
NT5 遺伝子導入マウス
NT4 モルモット
NT4 ラット
NT4 リス
NT2 爬虫類
NT3 カメ
NT3 トカゲ
NT3 ヘビ
NT3 ワニ
NT1 無菌動物
NT1 無脊椎動物
NT2 コケムシ動物門
NT2 環形動物門
NT2 原生動物門
NT3 繊毛虫類
NT4 ゾウリムシ属
NT4 テトラヒメナ属
NT3 肉質虫亜門
NT4 アメーバ属
NT4 有孔虫類
NT3 鞭毛虫類
NT4 トリパノソーマ属
NT4 ミドリムシ属
NT4 渦鞭毛虫類
NT3 孢子虫類
NT4 バベシア属
NT4 プラスモジウム属

- NT2 腔腸動物門
- NT3 刺胞動物門
 - NT4 サンゴ虫
 - NT4 ヒドラ
- NT2 節足動物門
 - NT3 クモ綱
 - NT4 クモ
 - NT4 サソリ
 - NT4 ダニ
 - NT4 ダニ類
 - NT3 甲殻類
 - NT4 十脚目
 - NT5 カニ
 - NT5 クルマエビ
 - NT5 ロブスター
 - NT5 小エビ
 - NT4 橈脚目
 - NT4 鰓脚綱
 - NT5 アルテミア属
 - NT5 ミジンコ属
 - NT3 昆虫
 - NT4 カゲロウ目
 - NT4 鞘翅目
 - NT5 カブトムシ
 - NT6 コクヌストモドキ
 - NT6 ワタミハナゾウムシ
 - NT4 双翅目
 - NT5 ハエ
 - NT6 グロシナ属
 - NT6 タマネギバエ
 - NT6 ミバエ
 - NT7 ウリミバエ
 - NT8 オリーブミバエ
 - NT7 カリブミバエ
 - NT7 ショウジョウバエ
 - NT7 ミバエ科セラティティス属チュウカイミバエ
 - NT6 ラセンウジバエ
 - NT5 蚊
 - NT4 直翅目
 - NT5 バッタ
 - NT6 トノサマバッタ
 - NT4 半翅目
 - NT5 アブラムシ
 - NT4 防翅目
 - NT5 ゴキブリ
 - NT4 膜翅目
 - NT5 アリ
 - NT5 スズメバチ
 - NT5 ミツバチ
 - NT4 鱗翅目
 - NT5 ガ
 - NT6 カイコ
 - NT6 ニカメイチュウ
 - NT6 ヒメハマキ
 - NT6 マイマイガ属マイマイガ
 - NT6 ワタノミムシ
- NT2 線形動物門
 - NT3 回虫目
 - NT4 回虫属
 - NT3 旋毛虫
 - NT3 肺虫
 - NT3 鉤虫
- NT2 軟体動物門
 - NT3 カキ
 - NT3 カタツムリ
 - NT3 ムラサキガイ
 - NT3 二枚貝
- NT2 輪虫綱

- NT2 扁形動物門
 - NT3 渦虫類
 - NT4 プラナリア
 - NT3 吸虫綱
 - NT4 肝蛭属
 - NT4 住血吸虫属
 - NT3 糸虫綱
- NT2 棘皮動物門
 - NT3 ウニ
- NT1 野生動物
 - RT オス
 - RT メス
 - RT 化石
 - RT 共生
 - RT 種多様性
 - RT 獣医学
 - RT 水生生物
 - RT 生態学
 - RT 生物学
 - RT 生物学的物質
 - RT 生物絶滅
 - RT 絶滅危惧種
 - RT 動物の成長

動物の成長

- BT1 成長
 - RT 育成
 - RT 個体発生
 - RT 脱皮
 - RT 動物
 - RT 変態

動物プランクトン

- INIS: 1993-07-20; ETDE: 1977-01-10
- 1993年7月まで、PLANKTONがこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 プランクトン
 - RT ミジンコ属
 - RT 原生動物門
 - RT 甲殻類
 - RT 橈脚目

動物育種

- NT1 大量飼育
 - RT 遺伝学
 - RT 栄養
 - RT 子孫
 - RT 飼育動物
 - RT 巢
 - RT 農業
 - RT 複製
 - RT 放射線誘発変異体

動物学

- BT1 生物学

動物細胞

- 人間の細胞を含む。
 - UF ヒト細胞
 - UF メラニン形成細胞
 - UF 細胞(動物)
 - UF 細胞成長(動物)
 - UF 色素細胞
- NT1 体細胞
 - NT2 幹細胞
 - NT2 肝臓細胞
 - NT2 気道セル
 - NT2 胸腺セル
 - NT2 胸腺細胞
 - NT2 結合組織細胞
 - NT3 マクロファージ

- NT3 マスト細胞
- NT3 リンパ球
- NT3 形質細胞
- NT3 骨細胞
- NT3 骨髓細胞
- NT3 脂肪細胞
- NT3 線維芽細胞
- NT2 甲状腺細胞
- NT2 小囊腺細胞
- NT2 食細胞
 - NT3 マクロファージ
- NT2 神経細胞
- NT2 脾臓細胞
- NT2 c h o細胞 (チャイニーズハムスター卵巣細胞)
- NT1 発がん細胞
 - NT2 ヒーラ細胞
 - NT2 腹水腫瘍細胞
- NT1 髪囊
- NT1 融合細胞
- NT1 胚性細胞
- NT1 x pセル
 - RT クローン細胞
 - RT コロニー形成
 - RT ホモジネート
 - RT 細胞学
 - RT 細胞成分
 - RT 細胞内消化
 - RT 細胞培養
 - RT 細胞流システム

動物実験

- USE 生物検定

動物組織

- INIS: 1996-03-14; ETDE: 1980-11-24
- 1996年3月まで、TISSUESがこの概念を表現するために使用された。
- UF 筋組織
- UF 人体組織
- SF 組織
- BT1 体
 - NT1 灌流組織
 - NT1 結合組織
 - NT2 じん帯
 - NT2 筋膜
 - NT2 骨組織
 - NT3 枝角
 - NT3 柱骨
 - NT2 脂肪組織
 - NT2 軟骨
 - NT2 腱
 - NT1 骨髓
 - NT1 細網内皮系
 - NT1 神経組織
 - NT1 内皮
 - NT1 皮膚組織
 - NT2 表皮
 - RT ホモジネート
 - RT 器官
 - RT 形態学的変化
 - RT 植物組織
 - RT 生体検査
 - RT 生体内
 - RT 生物学
 - RT 生物学的再生
 - RT 生物学的物質
 - RT 組織学
 - RT 組織学的技術
 - RT 組織抽出物
 - RT 組織等価物質

RT 組織内分布
 RT 組織培養
 RT 皮膚
 RT 保持
 RT 毛細血管

動物保護施設

INIS: 1992-08-24; ETDE: 1977-06-21

BT1 シェルター
 BT1 建物

動脈

*BT1 血管
 NT1 冠動脈
 NT1 頸動脈
 NT1 大動脈
 NT1 脳動脈
 RT 血圧
 RT 動脈硬化症

動脈硬化症

UF アテローム性動脈硬化症
 *BT1 血管疾患
 RT 動脈

動力計

BT1 測定器

動力試験炉 (j p d r)

USE j p d r (動力試験) 炉

動力試験炉 (j p d r - 2)

1993-11-08

USE j p d r (動力試験炉) 改造炉

動力天盤支保

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24

*BT1 支持具
 NT1 地盤支保

動力炉

1996-02-09

BT1 原子炉
 NT1 アオバイ-1号炉
 NT1 イグナリナー1号炉
 NT1 イグナリナー2号炉
 NT1 ヴィダルー1号炉
 NT1 ヴィダルー2号炉
 NT1 ウィンズケールw a g r 炉
 NT1 エンリコ・フェルミー1号炉
 NT1 オールドベリヤー b 炉
 NT1 オグスタ炉
 NT1 カイガー3号炉
 NT1 カイガー4号炉
 NT1 クリンチリバー高速増殖炉
 NT1 クルスクー1号炉
 NT1 クルスクー2号炉
 NT1 クルスクー3号炉
 NT1 クルスクー4号炉
 NT1 コノーズ・キヤー b 炉
 NT1 サミット1号炉
 NT1 サミット2号炉
 NT1 サン・ローラン a 1号炉
 NT1 サン・ローラン a 2号炉
 NT1 シニア2号炉
 NT1 シノン a 1号炉
 NT1 シノン a 2号炉
 NT1 シノン a 3号炉
 NT1 ジャービスベイ炉
 NT1 シュメハウゼン-2号炉
 NT1 ジーナ2号炉
 NT1 スモレンスクー1号炉

NT1 スモレンスクー2号炉
 NT1 スモレンスクー3号炉
 NT1 セフォー炉
 NT1 タラプルー3号炉
 NT1 タラプルー4号炉
 NT1 ダンジネス b 炉
 NT1 チェルノブイリー1号炉
 NT1 チェルノブイリー2号炉
 NT1 チェルノブイリー3号炉
 NT1 チェルノブイリー4号炉
 NT1 トーネス炉
 NT1 トパーズ炉
 NT1 ドラゴン炉
 NT1 ナローラー1号炉
 NT1 ナローラー2号炉
 NT1 ハートルプール炉
 NT1 パクゲージ炉
 NT1 ハンターストン b 炉
 NT1 バンデロソー1号炉
 NT1 ビュージェイ1号炉
 NT1 ビリーピン炉
 NT1 ヒンクリー・ポイント b 炉
 NT1 ピーチ・ボトム1号炉
 NT1 フェニックス炉
 NT1 フルトン1号炉
 NT1 フルトン2号炉
 NT1 ブレイン炉
 NT1 ヘイシャム a 炉
 NT1 ヘイシャム b 炉
 NT1 ペリーマン1号炉
 NT1 ペリーマン2号炉
 NT1 ベロヤルスクー1号炉
 NT1 ベロヤルスクー2号炉
 NT1 ベロヤルスクー3号炉
 NT1 ベロヤルスクー4号炉
 NT1 ボフニチェ a 1号炉
 NT1 ボフニチェ a 2号炉
 NT1 ボーラックス3号炉
 NT1 ボーラックス4号炉
 NT1 ボーラックス5号炉
 NT1 マグノックス型炉
 NT2 ウィルファ炉
 NT2 ホールドベリヤー a 炉
 NT2 コールダホール a 1号炉
 NT2 コールダホール a 2号炉
 NT2 コールダホール b 3号炉
 NT2 コールダホール b 4号炉
 NT2 サイズウェル a 炉
 NT2 ダンジネス a 炉
 NT2 チェペルクロス1号炉
 NT2 チェペルクロス2号炉
 NT2 チェペルクロス3号炉
 NT2 チェペルクロス4号炉
 NT2 トロースフィンド1号炉
 NT2 ハンターストン a 炉
 NT2 パークレー1号炉
 NT2 ヒンクリー・ポイント a 炉
 NT2 ブラッドウェル1号炉
 NT2 ラティーナ炉
 NT2 東海第二1号機
 NT1 マルビッケン炉
 NT1 もんじゅ
 NT1 ラジャスタン5号炉
 NT1 ラジャスタン6号炉
 NT1 ランチェ・セコ2号炉
 NT1 ランプレー1号炉
 NT1 レニングラード1号炉
 NT1 レニングラード2号炉
 NT1 レニングラード3号炉
 NT1 レニングラード4号炉

NT1 圧力管型原子炉
 NT2 アトーチャー1号炉
 NT2 アトーチャー2号炉
 NT2 カルパッカム1号炉
 NT2 カルパッカム2号炉
 NT2 シレーネ炉
 NT2 ニーダアイヒバッハ k k n 炉
 NT2 モンダレー e 1-4号炉
 NT2 ルーセンス炉
 NT2 蒸気発生重水炉
 NT2 c a n d u 型炉
 NT3 エンバルセ炉
 NT3 カイガー1号炉
 NT3 カイガー2号炉
 NT3 カクラパー1号炉
 NT3 カクラパー2号炉
 NT3 コルドバ炉
 NT3 ジェンティリー炉
 NT3 ジェンティリー2号炉
 NT3 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
 NT3 ダーリントン1号炉
 NT3 ダーリントン2号炉
 NT3 ダーリントン3号炉
 NT3 ダーリントン4号炉
 NT3 チェルナボーダー1号炉
 NT3 チェルナボーダー2号炉
 NT3 ピッカリング1号炉
 NT3 ピッカリング2号炉
 NT3 ピッカリング3号炉
 NT3 ピッカリング4号炉
 NT3 ピッカリング5号炉
 NT3 ピッカリング6号炉
 NT3 ピッカリング7号炉
 NT3 ピッカリング8号炉
 NT3 ブルース1号炉
 NT3 ブルース2号炉
 NT3 ブルース3号炉
 NT3 ブルース4号炉
 NT3 ブルース5号炉
 NT3 ブルース6号炉
 NT3 ブルース7号炉
 NT3 ブルース8号炉
 NT3 ポイント・ルブロー1号炉
 NT3 ポイント・ルブロー2号炉
 NT3 ラジャスタン1号炉
 NT3 ラジャスタン2号炉
 NT3 ラジャスタン3号炉
 NT3 ラジャスタン4号炉
 NT3 月城1号炉
 NT3 月城2号炉
 NT3 月城3号炉
 NT3 月城4号炉
 NT3 泰山-3-1号炉
 NT3 泰山-3-2号炉
 NT3 k a n u p p (カラチ原子力発電所) 炉
 NT3 n p d 炉
 NT2 c v t r (カロライナス) 炉
 NT2 j a t r (ふげん) 炉
 NT2 p r t r 炉
 NT1 宇宙用電力源原子炉
 NT2 宇宙船推進用原子炉
 NT3 キウイ号炉
 NT4 キウイ-t n t 炉
 NT3 パイボス-1 a 炉
 NT3 パイボス-1 b 炉
 NT3 パイボス-2 a 炉
 NT3 ピーウィー-1号炉
 NT3 ピーウィー-2号炉

- NT3** ビーウィー-3号炉
NT3 ビーウィー-4号炉
NT3 ローバー炉
NT3 *n e r v a* (ロケット飛翔体
 応用原子力エンジン) 炉
NT3 *n r x - a 1* 号炉
NT3 *n r x - a 2* 号炉
NT3 *n r x - a 3* 号炉
NT3 *n r x - a 4 - e s t* 号炉
NT3 *n r x - a 5* 号炉
NT3 *n r x - a 6* 号炉
NT3 *n r x - a 7* 号炉
NT3 *t w m r* 炉
NT3 *x e - 2* 号炉
NT2 *s n a p* 炉
NT3 *s n a p 10* 号炉
NT4 *s 10 f s - 1* 号炉
NT4 *s 10 f s - 3* 号炉
NT4 *s 10 f s - 4* 号炉
NT3 *s n a p 2* 号炉
NT4 *s 2 d s* 号炉
NT3 *s n a p 50* 号炉
NT3 *s n a p 8* 号炉
NT4 *s 8 d r* 炉
NT4 *s 8 e r* 炉
NT1 常陽炉
NT1 推進用原子炉
NT2 トリー-2a 号炉
NT2 トリー-2c 号炉
NT2 宇宙船推進用原子炉
NT3 キウイ号炉
NT4 キウイ-*t n t* 号炉
NT3 パイボス-1a 号炉
NT3 パイボス-1b 号炉
NT3 パイボス-2a 号炉
NT3 ビーウィー-1号炉
NT3 ビーウィー-2号炉
NT3 ビーウィー-3号炉
NT3 ビーウィー-4号炉
NT3 ローバー炉
NT3 *n e r v a* (ロケット飛翔体
 応用原子力エンジン) 炉
NT3 *n r x - a 1* 号炉
NT3 *n r x - a 2* 号炉
NT3 *n r x - a 3* 号炉
NT3 *n r x - a 4 - e s t* 号炉
NT3 *n r x - a 5* 号炉
NT3 *n r x - a 6* 号炉
NT3 *n r x - a 7* 号炉
NT3 *t w m r* 炉
NT3 *x e - 2* 号炉
NT2 航空機推進用原子炉
NT3 *x m a - 1* 号炉
NT2 船舶推進用原子炉
NT3 オッター・ハーン炉
NT3 サバンナ炉
NT3 シベリヤ炉
NT3 むつ炉
NT3 レーニン炉
NT3 レオニード・ブレジネフ炉
NT3 *e f d r - 50* 号炉
NT2 *x e* プライム炉
NT1 超高温ガス冷却炉
NT1 熱電気炉
NT1 熱電子炉
NT1 沸騰水型原子炉
NT2 アレンクリーク-1号炉
NT2 アレンクリーク-2号炉
NT2 イザール-1号炉
NT2 ヴァーブランク-1号炉
NT2 ヴァーブランク-2号炉
NT2 ヴィルガッセン炉
NT2 エンリコ・フェルミ-2号炉
NT2 オイスター・クリーク-1号炉
NT2 オルキルト-1号炉
NT2 オルキルト-2号炉
NT2 カール *v a k* 炉
NT2 カイザーアウグスト炉
NT2 ガガリアーノ炉
NT2 ガローニャ炉
NT2 クーパー炉
NT2 グラーベン-1号炉
NT2 グラーベン-2号炉
NT2 グラント・ガルフ-1号炉
NT2 グラント・ガルフ-2号炉
NT2 クリュメル炉
NT2 クリントン-1号炉
NT2 クリントン-2号炉
NT2 クワッド・シティーズ-1号炉
NT2 クワッド・シティーズ-2号炉
NT2 グンドレミンゲン-2号炉
NT2 グンドレミンゲン-3号炉
NT2 コフレンテス炉
NT2 サスケハナ-1号炉
NT2 サスケハナ-2号炉
NT2 ショーハム炉
NT2 ジンマー-1号炉
NT2 ジンマー-2号炉
NT2 スカジット-1号炉
NT2 スカジット-2号炉
NT2 ダグラスポイント-1号炉
NT2 ダグラスポイント-2号炉
NT2 タラプルー-1号炉
NT2 タラプルー-2号炉
NT2 ツルナーフェルト炉
NT2 デュアン・アーノルド-1号炉
NT2 ドレスデン-1号炉
NT2 ドレスデン-2号炉
NT2 ドレスデン-3号炉
NT2 ドーデバルト炉
NT2 ナインマイルポイント-1号炉
NT2 ナインマイルポイント-2号炉
NT2 ハーツビル-1号炉
NT2 ハーツビル-2号炉
NT2 ハーツビル-3号炉
NT2 ハーツビル-4号炉
NT2 パスファインダー炉
NT2 ハッチ-1号炉
NT2 ハッチ-2号炉
NT2 バーセベック-1号炉
NT2 バーセベック-2号炉
NT2 バートン-1号炉
NT2 バートン-2号炉
NT2 バートン-3号炉
NT2 バートン-4号炉
NT2 バーモント・ヤンキー炉
NT2 ビッグ・ロック・ポイント炉
NT2 ビルグリム-1号炉
NT2 ピーチ・ボトム-2号炉
NT2 ピーチ・ボトム-3号炉
NT2 フィッツパトリック炉
NT2 フィップスペント-1号炉
NT2 フィップスペント-2号炉
NT2 フィリップスブルグ-1号炉
NT2 フォルスマルク-1号炉
NT2 フォルスマルク-2号炉
NT2 フォルスマルク-3号炉
NT2 ブラウンフェリー-1号炉
NT2 ブラウンフェリー-2号炉
NT2 ブラウンフェリー-3号炉
NT2 ブラックフォックス-1号炉
NT2 ブラックフォックス-2号炉
NT2 ブランズウィック-1号炉
NT2 ブランズウィック-2号炉
NT2 ブルンスビュッテル炉
NT2 フンボルト湾炉
NT2 ベイリー-1号炉
NT2 ペリー-1号炉
NT2 ペリー-2号炉
NT2 ベル炉
NT2 ホープクリーク-1号炉
NT3 ニューボールド島-1号炉
NT2 ホープクリーク-2号炉
NT3 ニューボールド島-2号炉
NT2 ボルサ・チカー-1号炉
NT2 ボルサ・チカー-2号炉
NT2 ボーナス炉
NT2 ミューレベルグ炉
NT2 ミルストン-1号炉
NT2 メンドシノー-1号炉
NT2 メンドシノー-2号炉
NT2 モンタギュー-1号炉
NT2 モンタギュー-2号炉
NT2 モンタルト・ディ・カストロー
 1号炉
NT2 モンタルト・ディ・カストロー
 2号炉
NT2 モンティセロ炉
NT2 ライプシュタット炉
NT2 ラグナ・ヴェルデー-1号炉
NT2 ラグナ・ヴェルデー-2号炉
NT2 ラサール-1号炉
NT2 ラサール-2号炉
NT2 リバーベンド-1号炉
NT2 リバーベンド-2号炉
NT2 リメリック-1号炉
NT2 リメリック-2号炉
NT2 リングハルス-1号炉
NT2 リンゲン *k w l* 炉
NT2 金山-1号炉
NT2 金山-2号炉
NT2 国聖-1号炉
NT2 国聖-2号炉
NT2 志賀原子力1号機
NT2 志賀原子力2号機
NT2 女川原子力1号機
NT2 女川原子力2号機
NT2 女川原子力3号機
NT2 島根原子力1号機
NT2 島根原子力2号機
NT2 東海第二号機
NT2 東通-1号炉
NT2 敦賀1号機
NT2 柏崎刈羽原子力1号機
NT2 柏崎刈羽原子力2号機
NT2 柏崎刈羽原子力3号機
NT2 柏崎刈羽原子力4号機
NT2 柏崎刈羽原子力5号機
NT2 柏崎刈羽原子力6号機
NT2 柏崎刈羽原子力7号機
NT2 浜岡原子力1号機
NT2 浜岡原子力2号機
NT2 浜岡原子力3号機
NT2 浜岡原子力4号機
NT2 浜岡原子力5号機
NT2 福島第一原子力1号機
NT2 福島第一原子力2号機
NT2 福島第一原子力3号機
NT2 福島第一原子力4号機
NT2 福島第一原子力5号機

NT2	福島第一原子力6号機	NT2	アトランティックー1号炉	NT2	クリスタルリバーー3号炉
NT2	福島第二原子力1号機	NT2	アトランティックー2号炉	NT2	クリスタルリバーー4号炉
NT2	福島第二原子力2号機	NT2	アルビン・w・ヴォーグラー1号炉	NT2	クリュアスー1号炉
NT2	福島第二原子力3号機	NT2	アルビン・w・ヴォーグラー2号炉	NT2	クリュアスー2号炉
NT2	福島第二原子力4号機	NT2	アルビン・w・ヴォーグラー3号炉	NT2	クリュアスー3号炉
NT2	e b w r 炉	NT2	アルビン・w・ヴォーグラー4号炉	NT2	クリュアスー4号炉
NT2	e n e l - 4号炉	NT2	アルマラスー1号炉	NT2	クルスコ炉
NT2	e r r 炉	NT2	アルマラスー2号炉	NT2	グローンデ炉
NT2	g e (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉	NT2	アングラー1号炉	NT2	ゲスゲン炉
NT2	h d r 炉	NT2	アングラー2号炉	NT2	コネチカット・ヤンキー炉
NT2	j p d r (動力試験炉) 改造炉	NT2	アングラー3号炉	NT2	コマンチェ・ピークー1号炉
NT2	j p d r (動力試験) 炉	NT2	イエロークリークー1号炉	NT2	コマンチェ・ピークー2号炉
NT2	l a c b w r 炉	NT2	イエロークリークー2号炉	NT2	ゴルフフェッシュー1号炉
NT2	o k g - 1号炉	NT2	イザールー2号炉	NT2	ゴルフフェッシュー2号炉
NT2	o k g - 2号炉	NT2	イランー1号炉	NT2	ザイオンー1号炉
NT2	o k g - 3号炉	NT2	イランー2号炉	NT2	ザイオンー2号炉
NT2	r w e - バイエルンヴェルク炉	NT2	インディアン・ポイントー1号炉	NT2	サイズウェルー b 炉
NT2	s l - 1号炉	NT2	インディアン・ポイントー2号炉	NT2	サウス・テキサスー1号炉
NT2	v b w r 炉	NT2	インディアン・ポイントー3号炉	NT2	サウス・テキサスー2号炉
NT2	v k - 50 (ウリヤノフスク) 炉	NT2	ウェスティングハウス社標準炉	NT2	サクストン炉
NT2	w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 2号炉	NT2	ウォーターフォードー3号炉	NT2	サバンナ炉
NT1	北陸ー1号炉	NT2	ウォーターフォードー4号炉	NT2	サマー1号炉
NT1	a i p f r 炉	NT2	ウルフ・クリークー1号炉	NT2	サリーー1号炉
NT1	a p s 炉	NT2	ウンターペーザー炉	NT2	サリーー2号炉
NT1	a r b u s 炉	NT2	エムスラント炉	NT2	サリーー3号炉
NT1	a v r (ユーリッヒ) 炉	NT2	エリー湖-1号炉	NT2	サリーー4号炉
NT1	b n - 1600 炉	NT2	エリー湖-2号炉	NT2	サンタルバンー1号炉
NT1	b n - 350 炉	NT2	オクテムベリヤンー2号炉	NT2	サンタルバンー2号炉
NT1	b n - 800 炉	NT2	オコニーー1号炉	NT2	サン・オノフレー1号炉
NT1	b o r - 60 (ウリヤノフスク) 炉	NT2	オコニーー2号炉	NT2	サン・オノフレー2号炉
NT1	c d f r (商用実証高速) 炉	NT2	オコニーー3号炉	NT2	サン・オノフレー3号炉
NT1	d f r (ドーンレイ高速) 炉	NT2	オッター・ハーン炉	NT2	サン・デザートー1号炉
NT1	e b o r 炉	NT2	オブリッヒハイム炉	NT2	サン・デザートー2号炉
NT1	e b r - 1号炉	NT2	オルキルトー3号炉	NT2	サン・ローランー b 1号炉
NT1	e b r - 2号炉	NT2	カットノンー1号炉	NT2	サン・ローランー b 2号炉
NT1	e g c r 炉	NT2	カットノンー2号炉	NT2	シープルックー1号炉
NT1	e p e c 炉	NT2	カットノンー3号炉	NT2	シープルックー2号炉
NT1	e s c o m 炉	NT2	カットノンー4号炉	NT2	ジェームス・ポートー1号炉
NT1	e v s r 炉	NT2	カトバー1号炉	NT2	ジェームス・ポートー2号炉
NT1	g a (ゼネラル・アトミックス社) 標準炉	NT2	カトバー2号炉	NT2	SHIPPINGボート炉
NT1	g c r e (ガス冷却式原子) 炉	NT2	カルバートクリフスー1号炉	NT2	シノンー b 2号炉
NT1	h b w r 炉	NT2	カルバートクリフスー2号炉	NT2	シノンー b 3号炉
NT1	h n p f (ハラム原子力発電施設) 炉	NT2	カルフーシー1号炉	NT2	シノンー b 4号炉
NT1	h r e - 2号炉	NT2	カルフーシー2号炉	NT2	シノンー b 1号炉
NT1	k n k (カールスルーエ) 炉	NT2	キウオーニ炉	NT2	シボーー1号炉
NT1	k n k (カールスルーエ) - 2号炉	NT2	キャラウェイー1号炉	NT2	シボーー2号炉
NT1	m l - 1号炉	NT2	キャラウェイー2号炉	NT2	シュターデ炉
NT1	m s r e 炉	NT2	クアニカシーー1号炉	NT2	ショー a 号炉
NT1	m z f r (カールスルーエ) 炉	NT2	クアニカシーー2号炉	NT2	ショー b - 1号炉
NT1	n 炉	NT2	クックー1号炉	NT2	ショー b - 2号炉
NT1	o k g - 4号炉	NT2	クックー2号炉	NT2	ジョーナー1号炉
NT1	p e c プラシモン炉	NT2	クバーグー1号炉	NT2	スターリングー1号炉
NT1	p f r (高速増殖原型) 炉	NT2	クバーグー2号炉	NT2	スターリングー2号炉
NT1	p l b r 炉	NT2	グラブフェンラインフェルト炉	NT2	スリーマイル・アイランドー1号炉
NT1	p n p f 炉	NT2	グラブリーヌー1号炉	NT2	スリーマイル・アイランドー2号炉
NT1	p w r (加圧水型原子) 炉	NT2	グラブリーヌー2号炉	NT2	セーレムー1号炉
NT2	アーカンソー・ニュークリア・ワンー1号炉	NT2	グラブリーヌー3号炉	NT2	セーレムー2号炉
NT2	アーカンソー・ニュークリア・ワンー2号炉	NT2	グラブリーヌー4号炉	NT2	セコイヤー1号炉
NT2	アギーレ炉	NT2	グラブリーヌー5号炉	NT2	セコイヤー2号炉
NT2	アスコー1号炉	NT2	グラブリーヌー6号炉	NT2	ソリーター1号炉
NT2	アスコー2号炉	NT2	グリーンウッドー2号炉	NT2	ターキー・ポイントー3号炉
		NT2	グリーンウッドー3号炉	NT2	ターキー・ポイントー4号炉
		NT2	グリーンカウンティー炉	NT2	タイロンー1号炉
				NT2	タイロンー2号炉
				NT2	ダンピエールー1号炉
				NT2	ダンピエールー2号炉
				NT2	ダンピエールー3号炉
				NT2	ダンピエールー4号炉

NT2	チアンジュ炉	NT2	ビーバーバレー-2号炉	NT3	カリニン-4号炉
NT2	チアンジュ-2号炉	NT2	ファーリー-1号炉	NT3	クダクラム-1号炉
NT2	チアンジュ-3号炉	NT2	ファーリー-2号炉	NT3	クダクラム-2号炉
NT2	チェロキー-1号炉	NT2	ファーンウム-1号炉	NT3	グライフスバルト1号炉
NT2	チェロキー-2号炉	NT2	ファーンウム-2号炉	NT3	グライフスバルト2号炉
NT2	チェロキー-3号炉	NT2	フィリップスブルグ-2号炉	NT3	グライフスバルト3号炉
NT2	ディアブロ・キャニオン-1号炉	NT2	フェッセンハイム-1号炉	NT3	グライフスバルト4号炉
NT2	ディアブロ・キャニオン-2号炉	NT2	フェッセンハイム-2号炉	NT3	グライフスバルト5号炉
NT2	デービス・ベッセ-1号炉	NT2	フォークドライバー-1号炉	NT3	グライフスバルト6号炉
NT2	デービス・ベッセ-2号炉	NT2	フラマンビル-1号炉	NT3	ケセロフチェ-1号炉
NT2	デービス・ベッセ-3号炉	NT2	フラマンビル-2号炉	NT3	コズロドイ1号炉
NT2	トリカスタン-1号炉	NT2	フラマンビル-3号炉	NT3	コズロドイ2号炉
NT2	トリカスタン-2号炉	NT2	ブルー・ヒルズ-1号炉	NT3	コズロドイ3号炉
NT2	トリカスタン-3号炉	NT2	ブルー・ヒルズ-2号炉	NT3	コズロドイ4号炉
NT2	トリカスタン-4号炉	NT2	ブレードウッド-1号炉	NT3	コズロドイ5号炉
NT2	トリリョ-1号炉	NT2	ブレードウッド-2号炉	NT3	コズロドイ6号炉
NT2	トロージャン炉	NT2	プレリー・アイランド-1号炉	NT3	コラー1号炉
NT2	ドール-1号炉	NT2	プレリー・アイランド-2号炉	NT3	コラー2号炉
NT2	ドール-2号炉	NT2	ブロックドルフ炉	NT3	コラー3号炉
NT2	ドール-3号炉	NT2	ヘイブン-1号炉	NT3	コラー4号炉
NT2	ドール-4号炉	NT3	コシュコノング-1号炉	NT3	ザポロジェ-1号炉
NT2	ネッカー-1号炉	NT2	ヘイブン-2号炉	NT3	ザポロジェ-2号炉
NT2	ネッカー-2号炉	NT3	コシュコノング-2号炉	NT3	ザポロジェ-3号炉
NT2	ノイボッツ-1号炉	NT2	ベツナウ-1号炉	NT3	ザポロジェ-4号炉
NT2	ノイボッツ-2号炉	NT2	ベツナウ-2号炉	NT3	ザポロジェ-5号炉
NT2	ノージャン-1号炉	NT2	ペプルスプリングス-1号炉	NT3	ザポロジェ-6号炉
NT2	ノージャン-2号炉	NT2	ペプルスプリングス-2号炉	NT3	シュテンダール-1号炉
NT2	ノースアンナ-1号炉	NT2	ベルビル-1号炉	NT3	タータリアン炉
NT2	ノースアンナ-2号炉	NT2	ベルビル-2号炉	NT3	テメリン-1号炉
NT2	ノースアンナ-3号炉	NT2	ベルフォンテー-1号炉	NT3	テメリン-2号炉
NT2	ノースアンナ-4号炉	NT2	ベルフォンテー-2号炉	NT3	ドコバニー-1号炉
NT2	ノースコースト-1号炉	NT2	ポイント・ビーチ-1号炉	NT3	ドコバニー-2号炉
NT2	パイロン-1号炉	NT2	ポイント・ビーチ-2号炉	NT3	ドコバニー-3号炉
NT2	パイロン-2号炉	NT2	ボルセラ炉	NT3	ドコバニー-4号炉
NT2	パット炉	NT2	マーブル・ヒル-1号炉	NT3	ノボボロネジ-1号炉
NT2	ハムウェントロップ炉	NT2	マーブル・ヒル-2号炉	NT3	ノボボロネジ-2号炉
NT2	ハリス-1号炉	NT2	マクガイヤー-1号炉	NT3	ノボボロネジ-3号炉
NT2	ハリス-2号炉	NT2	マクガイヤー-2号炉	NT3	ノボボロネジ-4号炉
NT2	ハリス-3号炉	NT2	マリブ-1号炉	NT3	ノボボロネジ-5号炉
NT2	ハリス-4号炉	NT2	ミッドランド-1号炉	NT3	バクシュー-1号炉
NT2	バリセード-1号炉	NT2	ミッドランド-2号炉	NT3	バクシュー-2号炉
NT2	パリュエル-1号炉	NT2	ミュルハイム・ケールリッヒ炉	NT3	バクシュー-3号炉
NT2	パリュエル-2号炉	NT2	ミルストン-2号炉	NT3	バクシュー-4号炉
NT2	パリュエル-3号炉	NT2	ミルストン-3号炉	NT3	バラコボ-1号炉
NT2	パリュエル-4号炉	NT2	むつ炉	NT3	バラコボ-2号炉
NT2	パロ・ヴェルデー-1号炉	NT2	メイン・ヤンキー炉	NT3	バラコボ-3号炉
NT2	パロ・ヴェルデー-2号炉	NT2	ヤンキーロー号炉	NT3	バラコボ-4号炉
NT2	パロ・ヴェルデー-3号炉	NT2	ラインスベルグ akw 1号炉	NT3	フメルニツキー-1号炉
NT2	パロ・ヴェルデー-4号炉	NT2	ランチェ・セコ-1号炉	NT3	フラグアー-1号炉
NT2	パロ・ヴェルデー-5号炉	NT2	リングハルス-2号炉	NT3	ブラフトヴィツェ-1号炉
NT2	バンデロス-2号炉	NT2	リングハルス-3号炉	NT3	ボフニチェヴ-1号炉
NT2	パンリー-1号炉	NT2	リングハルス-4号炉	NT3	ボフニチェヴ-2号炉
NT2	パンリー-2号炉	NT2	ルーシー-1号炉	NT3	モホフチェ-1号炉
NT2	パンリー-3号炉	NT2	ルーシー-2号炉	NT3	モホフチェ-2号炉
NT2	パーキンス-1号炉	NT2	ルブレイエ-1号炉	NT3	ロストフ-1号炉
NT2	パーキンス-2号炉	NT2	ルブレイエ-2号炉	NT3	ロストフ-2号炉
NT2	パーキンス-3号炉	NT2	ルブレイエ-3号炉	NT3	ロビーサー-1号炉
NT2	ビブリス-1号炉	NT2	ルブレイエ-4号炉	NT3	ロビーサー-2号炉
NT2	ビブリス-2号炉	NT2	ルブール炉	NT3	ロブノ-1号炉
NT2	ビブリス-3号炉	NT2	レーニン炉	NT3	ロブノ-2号炉
NT2	ビブリス-4号炉	NT2	レオニード・ブレジネフ炉	NT3	ロブノ-3号炉
NT2	ビュージェイ2号炉	NT2	レメルシェン炉	NT3	ロブノ-4号炉
NT2	ビュージェイ3号炉	NT2	レモニス-1号炉	NT3	ロブノ-5号炉
NT2	ビュージェイ4号炉	NT2	レモニス-2号炉	NT3	田湾-1号炉
NT2	ビュージェイ5号炉	NT2	ロシア型加圧水型炉	NT3	田湾-2号炉
NT2	ビルグリム-2号炉	NT3	アルメニア1号炉	NT3	南ウクライナ-1号炉
NT2	ビルグリム-3号炉	NT3	アルメニア2号炉	NT3	南ウクライナ-2号炉
NT2	ビーバーバレー-1号炉	NT3	カリニン-1号炉	NT3	南ウクライナ-3号炉
		NT3	カリニン-2号炉	NT2	ロビンソン-2号炉
		NT3	カリニン-3号炉	NT2	ワツパー-1号炉

NT2 ワッツバー-2号炉
 NT2 伊方1号機
 NT2 伊方2号機
 NT2 伊方3号機
 NT2 蔚珍 (ulchin) -1号炉
 NT2 蔚珍 (ulchin) -2号炉
 NT2 蔚珍-3号炉
 NT2 蔚珍-4号炉
 NT2 玄海原子力1号炉
 NT2 玄海原子力2号炉
 NT2 玄海原子力3号炉
 NT2 玄海原子力4号炉
 NT2 古里-1号炉
 NT2 古里-2号炉
 NT2 古里-3号炉
 NT2 古里-4号炉
 NT2 高浜1号機
 NT2 高浜2号機
 NT2 高浜3号機
 NT2 高浜4号機
 NT2 秦山-1号炉
 NT2 秦山-2-1号炉
 NT2 秦山-2-2号炉
 NT2 秦山2-3号炉
 NT2 秦山2-4号炉
 NT2 川内原子力1号機
 NT2 川内原子力2号機
 NT2 大亜湾-1号炉
 NT2 大亜湾-2号炉
 NT2 大飯1号機
 NT2 大飯2号機
 NT2 大飯3号機
 NT2 大飯4号機
 NT2 敦賀2号機
 NT2 寧徳-1号炉
 NT2 寧徳-2号炉
 NT2 寧徳-3号炉
 NT2 馬鞍山-1号炉
 NT2 泊1号機
 NT2 泊2号機
 NT2 泊3号機
 NT2 美浜1号機
 NT2 美浜2号機
 NT2 美浜3号機
 NT2 嶺澳-1号炉
 NT2 嶺澳-2号炉
 NT2 嶺澳-3号炉
 NT2 嶺澳-4号炉
 NT2 basf-1号炉
 NT2 basf-2号炉
 NT2 br-3号炉
 NT2 bw (バブコック・アンド・ウ
 イルコックス社) 標準炉
 NT2 ce (コンパッション・エンジ
 ニアリング社) 標準炉
 NT2 efd-50号炉
 NT2 lofft (冷却材喪失事故実験
) 炉
 NT2 mh-1a 炉
 NT2 nep-1号炉
 NT2 nep-2号炉
 NT2 pm-2a 炉
 NT2 pm-3a 炉
 NT2 pnp-1号炉
 NT2 slc 原型炉
 NT2 selni 炉
 NT2 sm-1号炉
 NT2 sm-1a 号炉
 NT2 tva-1号炉
 NT2 tva-2号炉

NT2 wnp (ワシントン公益電力供
 給会社) -1号炉
 NT2 wnp (ワシントン公益電力供
 給会社) -3号炉
 NT2 wnp (ワシントン公益電力供
 給会社) -4号炉
 NT2 wnp (ワシントン公益電力供
 給会社) -5号炉
 NT2 wup-3号炉
 NT2 wup-4号炉
 NT2 wup-5号炉
 NT2 wup-6号炉
 NT2 wyhl-1号炉
 NT2 wyhl-2号炉
 NT1 snr (ナトリウム冷却高速増殖
) 炉
 NT1 sre 炉
 NT1 thtr-300 炉
 NT1 vg-400 炉
 NT1 vgr-50 炉
 RT ナトリウム黒鉛型炉
 RT プロセス加熱用原子炉
 RT 軽水冷却黒鉛減速型炉
 RT 原子力発電所
 RT 現在価値法
 RT 高温ガス冷却 (htgr) 型炉
 RT 脱塩炉
 RT 地下原子力発電所
 RT agr (改良型ガス冷却) 型炉
 RT bhr 型炉
 RT fbr 型炉
 RT gcr (ガス冷却) 型炉
 RT hwgcr (重水減速ガス冷却)
 型炉
 RT hwlwr 型炉
 RT lwr 型炉
 RT omr (有機材減速型) 炉
 RT phwr (加圧重水型) 炉
 RT s-zr 型炉

動力炉・核燃料開発事業団

1993-11-09

動力炉・核燃料開発事業団 (PNC) は
 1998年10月、核燃料サイクル機構 (JNC)
 C) として改組された。

USE pnc (動力炉・核燃料開発事業
 団)

同位体

1976年10月から1997年2月まで、
 ALKALI METAL ISOTOPES は E T D E の有
 効なディスクリプタであった。

UF アルカリ金属同位体

UF 核種

NT1 アインスタイニウム同位体

NT2 アインスタイニウム 240
 NT2 アインスタイニウム 241
 NT2 アインスタイニウム 242
 NT2 アインスタイニウム 243
 NT2 アインスタイニウム 244
 NT2 アインスタイニウム 245
 NT2 アインスタイニウム 246
 NT2 アインスタイニウム 247
 NT2 アインスタイニウム 248
 NT2 アインスタイニウム 249
 NT2 アインスタイニウム 250
 NT2 アインスタイニウム 251
 NT2 アインスタイニウム 252
 NT2 アインスタイニウム 253
 NT2 アインスタイニウム 254
 NT2 アインスタイニウム 255

NT2 アインスタイニウム 256
 NT2 アインスタイニウム 257
 NT2 アインスタイニウム 258
 NT1 アクチニウム同位体
 NT2 アクチニウム 206
 NT2 アクチニウム 207
 NT2 アクチニウム 208
 NT2 アクチニウム 209
 NT2 アクチニウム 210
 NT2 アクチニウム 211
 NT2 アクチニウム 212
 NT2 アクチニウム 213
 NT2 アクチニウム 214
 NT2 アクチニウム 215
 NT2 アクチニウム 216
 NT2 アクチニウム 217
 NT2 アクチニウム 218
 NT2 アクチニウム 219
 NT2 アクチニウム 220
 NT2 アクチニウム 221
 NT2 アクチニウム 222
 NT2 アクチニウム 223
 NT2 アクチニウム 224
 NT2 アクチニウム 225
 NT2 アクチニウム 226
 NT2 アクチニウム 227
 NT2 アクチニウム 228
 NT2 アクチニウム 229
 NT2 アクチニウム 230
 NT2 アクチニウム 231
 NT2 アクチニウム 232
 NT2 アクチニウム 233
 NT2 アクチニウム 234
 NT2 アクチニウム 235
 NT2 アクチニウム 236
 NT1 アスタチン同位体
 NT2 アスタチン 191
 NT2 アスタチン 192
 NT2 アスタチン 193
 NT2 アスタチン 194
 NT2 アスタチン 195
 NT2 アスタチン 196
 NT2 アスタチン 197
 NT2 アスタチン 198
 NT2 アスタチン 199
 NT2 アスタチン 200
 NT2 アスタチン 201
 NT2 アスタチン 202
 NT2 アスタチン 203
 NT2 アスタチン 204
 NT2 アスタチン 205
 NT2 アスタチン 206
 NT2 アスタチン 207
 NT2 アスタチン 208
 NT2 アスタチン 209
 NT2 アスタチン 210
 NT2 アスタチン 211
 NT2 アスタチン 212
 NT2 アスタチン 213
 NT2 アスタチン 214
 NT2 アスタチン 215
 NT2 アスタチン 216
 NT2 アスタチン 217
 NT2 アスタチン 218
 NT2 アスタチン 219
 NT2 アスタチン 220
 NT2 アスタチン 221
 NT2 アスタチン 222
 NT2 アスタチン 223
 NT1 アメリカニウム同位体

NT2	アメリカシウム 231	NT3	ストロンチウム 89	NT3	マグネシウム 23
NT2	アメリカシウム 232	NT3	ストロンチウム 90	NT3	マグネシウム 24
NT2	アメリカシウム 233	NT3	ストロンチウム 91	NT3	マグネシウム 25
NT2	アメリカシウム 234	NT3	ストロンチウム 92	NT3	マグネシウム 26
NT2	アメリカシウム 235	NT3	ストロンチウム 93	NT3	マグネシウム 27
NT2	アメリカシウム 236	NT3	ストロンチウム 94	NT3	マグネシウム 28
NT2	アメリカシウム 237	NT3	ストロンチウム 95	NT3	マグネシウム 29
NT2	アメリカシウム 238	NT3	ストロンチウム 96	NT3	マグネシウム 30
NT2	アメリカシウム 239	NT3	ストロンチウム 97	NT3	マグネシウム 31
NT2	アメリカシウム 240	NT3	ストロンチウム 98	NT3	マグネシウム 32
NT2	アメリカシウム 241	NT3	ストロンチウム 99	NT3	マグネシウム 33
NT2	アメリカシウム 242	NT2	バリウム同位体	NT3	マグネシウム 34
NT2	アメリカシウム 243	NT3	バリウム 114	NT3	マグネシウム 35
NT2	アメリカシウム 244	NT3	バリウム 115	NT3	マグネシウム 36
NT2	アメリカシウム 245	NT3	バリウム 116	NT3	マグネシウム 37
NT2	アメリカシウム 246	NT3	バリウム 117	NT3	マグネシウム 38
NT2	アメリカシウム 247	NT3	バリウム 118	NT3	マグネシウム 39
NT2	アメリカシウム 248	NT3	バリウム 119	NT3	マグネシウム 40
NT2	アメリカシウム 249	NT3	バリウム 120	NT2	ラジウム同位体
NT1	アルカリ土類同位体	NT3	バリウム 121	NT3	ラジウム 201
NT2	カルシウム同位体	NT3	バリウム 122	NT3	ラジウム 202
NT3	カルシウム 34	NT3	バリウム 123	NT3	ラジウム 203
NT3	カルシウム 35	NT3	バリウム 124	NT3	ラジウム 204
NT3	カルシウム 36	NT3	バリウム 125	NT3	ラジウム 205
NT3	カルシウム 37	NT3	バリウム 126	NT3	ラジウム 206
NT3	カルシウム 38	NT3	バリウム 127	NT3	ラジウム 207
NT3	カルシウム 39	NT3	バリウム 128	NT3	ラジウム 208
NT3	カルシウム 40	NT3	バリウム 129	NT3	ラジウム 209
NT3	カルシウム 41	NT3	バリウム 130	NT3	ラジウム 210
NT3	カルシウム 42	NT3	バリウム 131	NT3	ラジウム 211
NT3	カルシウム 43	NT3	バリウム 132	NT3	ラジウム 212
NT3	カルシウム 44	NT3	バリウム 133	NT3	ラジウム 213
NT3	カルシウム 45	NT3	バリウム 134	NT3	ラジウム 214
NT3	カルシウム 46	NT3	バリウム 135	NT3	ラジウム 215
NT3	カルシウム 47	NT3	バリウム 136	NT3	ラジウム 216
NT3	カルシウム 48	NT3	バリウム 137	NT3	ラジウム 217
NT3	カルシウム 49	NT3	バリウム 138	NT3	ラジウム 218
NT3	カルシウム 50	NT3	バリウム 139	NT3	ラジウム 219
NT3	カルシウム 51	NT3	バリウム 140	NT3	ラジウム 220
NT3	カルシウム 52	NT3	バリウム 141	NT3	ラジウム 221
NT3	カルシウム 53	NT3	バリウム 142	NT3	ラジウム 222
NT3	カルシウム 54	NT3	バリウム 143	NT3	ラジウム 223
NT3	カルシウム 55	NT3	バリウム 144	NT3	ラジウム 224
NT3	カルシウム 56	NT3	バリウム 145	NT3	ラジウム 225
NT3	カルシウム 57	NT3	バリウム 146	NT3	ラジウム 226
NT3	カルシウム 58	NT3	バリウム 147	NT3	ラジウム 227
NT3	カルシウム 60	NT3	バリウム 148	NT3	ラジウム 228
NT2	ストロンチウム同位体	NT3	バリウム 149	NT3	ラジウム 229
NT3	ストロンチウム 100	NT3	バリウム 150	NT3	ラジウム 230
NT3	ストロンチウム 101	NT3	バリウム 151	NT3	ラジウム 231
NT3	ストロンチウム 102	NT3	バリウム 152	NT3	ラジウム 232
NT3	ストロンチウム 103	NT3	バリウム 153	NT3	ラジウム 233
NT3	ストロンチウム 104	NT2	ベリリウム同位体	NT3	ラジウム 234
NT3	ストロンチウム 105	NT3	ベリリウム 10	NT1	アルゴン同位体
NT3	ストロンチウム 73	NT3	ベリリウム 11	NT2	アルゴン 30
NT3	ストロンチウム 74	NT3	ベリリウム 12	NT2	アルゴン 31
NT3	ストロンチウム 75	NT3	ベリリウム 13	NT2	アルゴン 32
NT3	ストロンチウム 76	NT3	ベリリウム 14	NT2	アルゴン 33
NT3	ストロンチウム 77	NT3	ベリリウム 15	NT2	アルゴン 34
NT3	ストロンチウム 78	NT3	ベリリウム 16	NT2	アルゴン 35
NT3	ストロンチウム 79	NT3	ベリリウム 5	NT2	アルゴン 36
NT3	ストロンチウム 80	NT3	ベリリウム 6	NT2	アルゴン 37
NT3	ストロンチウム 81	NT3	ベリリウム 7	NT2	アルゴン 38
NT3	ストロンチウム 82	NT3	ベリリウム 8	NT2	アルゴン 39
NT3	ストロンチウム 83	NT3	ベリリウム 9	NT2	アルゴン 40
NT3	ストロンチウム 84	NT2	マグネシウム同位体	NT2	アルゴン 41
NT3	ストロンチウム 85	NT3	マグネシウム 19	NT2	アルゴン 42
NT3	ストロンチウム 86	NT3	マグネシウム 20	NT2	アルゴン 43
NT3	ストロンチウム 87	NT3	マグネシウム 21	NT2	アルゴン 44
NT3	ストロンチウム 88	NT3	マグネシウム 22	NT2	アルゴン 45

NT2	カリウム 55	NT2	キセノン 122	NT2	クリプトン 89
NT2	カリウム 56	NT2	キセノン 123	NT2	クリプトン 90
NT1	ガリウム同位体	NT2	キセノン 124	NT2	クリプトン 91
NT2	ガリウム 56	NT2	キセノン 125	NT2	クリプトン 92
NT2	ガリウム 57	NT2	キセノン 126	NT2	クリプトン 93
NT2	ガリウム 58	NT2	キセノン 127	NT2	クリプトン 94
NT2	ガリウム 59	NT2	キセノン 128	NT2	クリプトン 95
NT2	ガリウム 60	NT2	キセノン 129	NT2	クリプトン 96
NT2	ガリウム 61	NT2	キセノン 130	NT2	クリプトン 97
NT2	ガリウム 62	NT2	キセノン 131	NT2	クリプトン 98
NT2	ガリウム 63	NT2	キセノン 132	NT2	クリプトン 99
NT2	ガリウム 64	NT2	キセノン 133	NT1	クロム同位体
NT2	ガリウム 65	NT2	キセノン 134	NT2	クロム 42
NT2	ガリウム 66	NT2	キセノン 135	NT2	クロム 43
NT2	ガリウム 67	NT2	キセノン 136	NT2	クロム 44
NT2	ガリウム 68	NT2	キセノン 137	NT2	クロム 45
NT2	ガリウム 69	NT2	キセノン 138	NT2	クロム 46
NT2	ガリウム 70	NT2	キセノン 139	NT2	クロム 47
NT2	ガリウム 71	NT2	キセノン 140	NT2	クロム 48
NT2	ガリウム 72	NT2	キセノン 141	NT2	クロム 49
NT2	ガリウム 73	NT2	キセノン 142	NT2	クロム 50
NT2	ガリウム 74	NT2	キセノン 143	NT2	クロム 51
NT2	ガリウム 75	NT2	キセノン 144	NT2	クロム 52
NT2	ガリウム 76	NT2	キセノン 145	NT2	クロム 53
NT2	ガリウム 77	NT2	キセノン 146	NT2	クロム 54
NT2	ガリウム 78	NT2	キセノン 147	NT2	クロム 55
NT2	ガリウム 79	NT1	キュリウム同位体	NT2	クロム 56
NT2	ガリウム 80	NT2	キュリウム 232	NT2	クロム 57
NT2	ガリウム 81	NT2	キュリウム 233	NT2	クロム 58
NT2	ガリウム 82	NT2	キュリウム 234	NT2	クロム 59
NT2	ガリウム 83	NT2	キュリウム 235	NT2	クロム 60
NT2	ガリウム 84	NT2	キュリウム 236	NT2	クロム 61
NT2	ガリウム 85	NT2	キュリウム 237	NT2	クロム 62
NT2	ガリウム 86	NT2	キュリウム 238	NT2	クロム 63
NT1	カリフォルニウム同位体	NT2	キュリウム 239	NT2	クロム 64
NT2	カリフォルニウム 236	NT2	キュリウム 240	NT2	クロム 65
NT2	カリフォルニウム 237	NT2	キュリウム 241	NT2	クロム 66
NT2	カリフォルニウム 238	NT2	キュリウム 242	NT2	クロム 67
NT2	カリフォルニウム 239	NT2	キュリウム 243	NT2	クロム 68
NT2	カリフォルニウム 240	NT2	キュリウム 244	NT1	ケイ素同位体
NT2	カリフォルニウム 241	NT2	キュリウム 245	NT2	ケイ素 22
NT2	カリフォルニウム 242	NT2	キュリウム 246	NT2	ケイ素 23
NT2	カリフォルニウム 243	NT2	キュリウム 247	NT2	ケイ素 24
NT2	カリフォルニウム 244	NT2	キュリウム 248	NT2	ケイ素 25
NT2	カリフォルニウム 245	NT2	キュリウム 249	NT2	ケイ素 26
NT2	カリフォルニウム 246	NT2	キュリウム 250	NT2	ケイ素 27
NT2	カリフォルニウム 247	NT2	キュリウム 251	NT2	ケイ素 28
NT2	カリフォルニウム 248	NT2	キュリウム 252	NT2	ケイ素 29
NT2	カリフォルニウム 249	NT1	クリプトン同位体	NT2	ケイ素 30
NT2	カリフォルニウム 250	NT2	クリプトン 100	NT2	ケイ素 31
NT2	カリフォルニウム 251	NT2	クリプトン 69	NT2	ケイ素 32
NT2	カリフォルニウム 252	NT2	クリプトン 70	NT2	ケイ素 33
NT2	カリフォルニウム 253	NT2	クリプトン 71	NT2	ケイ素 34
NT2	カリフォルニウム 254	NT2	クリプトン 72	NT2	ケイ素 35
NT2	カリフォルニウム 255	NT2	クリプトン 73	NT2	ケイ素 36
NT2	カリフォルニウム 256	NT2	クリプトン 74	NT2	ケイ素 37
NT1	キセノン同位体	NT2	クリプトン 75	NT2	ケイ素 38
NT2	キセノン 109	NT2	クリプトン 76	NT2	ケイ素 39
NT2	キセノン 110	NT2	クリプトン 77	NT2	ケイ素 40
NT2	キセノン 111	NT2	クリプトン 78	NT2	ケイ素 41
NT2	キセノン 112	NT2	クリプトン 79	NT2	ケイ素 42
NT2	キセノン 113	NT2	クリプトン 80	NT2	ケイ素 43
NT2	キセノン 114	NT2	クリプトン 81	NT2	ケイ素 44
NT2	キセノン 115	NT2	クリプトン 82	NT1	ゲルマニウム同位体
NT2	キセノン 116	NT2	クリプトン 83	NT2	ゲルマニウム 58
NT2	キセノン 117	NT2	クリプトン 84	NT2	ゲルマニウム 59
NT2	キセノン 118	NT2	クリプトン 85	NT2	ゲルマニウム 60
NT2	キセノン 119	NT2	クリプトン 86	NT2	ゲルマニウム 61
NT2	キセノン 120	NT2	クリプトン 87	NT2	ゲルマニウム 62
NT2	キセノン 121	NT2	クリプトン 88	NT2	ゲルマニウム 63

NT2	スカンジウム 59	NT2	セシウム 138	NT2	セレン 79
NT2	スカンジウム 60	NT2	セシウム 139	NT2	セレン 80
NT2	スカンジウム 61	NT2	セシウム 140	NT2	セレン 81
NT1	スズ同位体	NT2	セシウム 141	NT2	セレン 82
NT2	スズ 100	NT2	セシウム 142	NT2	セレン 83
NT2	スズ 101	NT2	セシウム 143	NT2	セレン 84
NT2	スズ 102	NT2	セシウム 144	NT2	セレン 85
NT2	スズ 103	NT2	セシウム 145	NT2	セレン 86
NT2	スズ 104	NT2	セシウム 146	NT2	セレン 87
NT2	スズ 105	NT2	セシウム 147	NT2	セレン 88
NT2	スズ 106	NT2	セシウム 148	NT2	セレン 89
NT2	スズ 107	NT2	セシウム 149	NT2	セレン 91
NT2	スズ 108	NT2	セシウム 150	NT1	タリウム同位体
NT2	スズ 109	NT2	セシウム 151	NT2	タリウム 176
NT2	スズ 110	NT1	セリウム同位体	NT2	タリウム 177
NT2	スズ 111	NT2	セリウム 119	NT2	タリウム 178
NT2	スズ 112	NT2	セリウム 120	NT2	タリウム 179
NT2	スズ 113	NT2	セリウム 121	NT2	タリウム 180
NT2	スズ 114	NT2	セリウム 122	NT2	タリウム 181
NT2	スズ 115	NT2	セリウム 123	NT2	タリウム 182
NT2	スズ 116	NT2	セリウム 124	NT2	タリウム 183
NT2	スズ 117	NT2	セリウム 125	NT2	タリウム 184
NT2	スズ 118	NT2	セリウム 126	NT2	タリウム 185
NT2	スズ 119	NT2	セリウム 127	NT2	タリウム 186
NT2	スズ 120	NT2	セリウム 128	NT2	タリウム 187
NT2	スズ 121	NT2	セリウム 129	NT2	タリウム 188
NT2	スズ 122	NT2	セリウム 130	NT2	タリウム 189
NT2	スズ 123	NT2	セリウム 131	NT2	タリウム 190
NT2	スズ 124	NT2	セリウム 132	NT2	タリウム 191
NT2	スズ 125	NT2	セリウム 133	NT2	タリウム 192
NT2	スズ 126	NT2	セリウム 134	NT2	タリウム 193
NT2	スズ 127	NT2	セリウム 135	NT2	タリウム 194
NT2	スズ 128	NT2	セリウム 136	NT2	タリウム 195
NT2	スズ 129	NT2	セリウム 137	NT2	タリウム 196
NT2	スズ 130	NT2	セリウム 138	NT2	タリウム 197
NT2	スズ 131	NT2	セリウム 139	NT2	タリウム 198
NT2	スズ 132	NT2	セリウム 140	NT2	タリウム 199
NT2	スズ 133	NT2	セリウム 141	NT2	タリウム 200
NT2	スズ 134	NT2	セリウム 142	NT2	タリウム 201
NT2	スズ 135	NT2	セリウム 143	NT2	タリウム 202
NT2	スズ 136	NT2	セリウム 144	NT2	タリウム 203
NT2	スズ 137	NT2	セリウム 145	NT2	タリウム 204
NT2	スズ 99	NT2	セリウム 146	NT2	タリウム 205
NT1	セシウム同位体	NT2	セリウム 147	NT2	タリウム 206
NT2	セシウム 112	NT2	セリウム 148	NT2	タリウム 207
NT2	セシウム 113	NT2	セリウム 149	NT2	タリウム 208
NT2	セシウム 114	NT2	セリウム 150	NT2	タリウム 209
NT2	セシウム 115	NT2	セリウム 151	NT2	タリウム 210
NT2	セシウム 116	NT2	セリウム 152	NT2	タリウム 211
NT2	セシウム 117	NT2	セリウム 153	NT2	タリウム 212
NT2	セシウム 118	NT2	セリウム 154	NT1	タングステン同位体
NT2	セシウム 119	NT2	セリウム 155	NT2	タングステン 157
NT2	セシウム 120	NT2	セリウム 156	NT2	タングステン 158
NT2	セシウム 121	NT2	セリウム 157	NT2	タングステン 159
NT2	セシウム 122	NT1	セレン同位体	NT2	タングステン 160
NT2	セシウム 123	NT2	セレン 64	NT2	タングステン 161
NT2	セシウム 124	NT2	セレン 65	NT2	タングステン 162
NT2	セシウム 125	NT2	セレン 66	NT2	タングステン 163
NT2	セシウム 126	NT2	セレン 67	NT2	タングステン 164
NT2	セシウム 127	NT2	セレン 68	NT2	タングステン 165
NT2	セシウム 128	NT2	セレン 69	NT2	タングステン 166
NT2	セシウム 129	NT2	セレン 70	NT2	タングステン 167
NT2	セシウム 130	NT2	セレン 71	NT2	タングステン 168
NT2	セシウム 131	NT2	セレン 72	NT2	タングステン 169
NT2	セシウム 132	NT2	セレン 73	NT2	タングステン 170
NT2	セシウム 133	NT2	セレン 74	NT2	タングステン 171
NT2	セシウム 134	NT2	セレン 75	NT2	タングステン 172
NT2	セシウム 135	NT2	セレン 76	NT2	タングステン 173
NT2	セシウム 136	NT2	セレン 77	NT2	タングステン 174
NT2	セシウム 137	NT2	セレン 78	NT2	タングステン 175

NT2	タングステン 176	NT2	チタン 44	NT2	テクネチウム 112
NT2	タングステン 177	NT2	チタン 45	NT2	テクネチウム 113
NT2	タングステン 178	NT2	チタン 46	NT2	テクネチウム 114
NT2	タングステン 179	NT2	チタン 47	NT2	テクネチウム 115
NT2	タングステン 180	NT2	チタン 48	NT2	テクネチウム 116
NT2	タングステン 181	NT2	チタン 49	NT2	テクネチウム 117
NT2	タングステン 182	NT2	チタン 50	NT2	テクネチウム 118
NT2	タングステン 183	NT2	チタン 51	NT2	テクネチウム 85
NT2	タングステン 184	NT2	チタン 52	NT2	テクネチウム 86
NT2	タングステン 185	NT2	チタン 53	NT2	テクネチウム 87
NT2	タングステン 186	NT2	チタン 54	NT2	テクネチウム 88
NT2	タングステン 187	NT2	チタン 55	NT2	テクネチウム 89
NT2	タングステン 188	NT2	チタン 56	NT2	テクネチウム 90
NT2	タングステン 189	NT2	チタン 57	NT2	テクネチウム 91
NT2	タングステン 190	NT2	チタン 58	NT2	テクネチウム 92
NT2	タングステン 191	NT2	チタン 59	NT2	テクネチウム 93
NT2	タングステン 192	NT2	チタン 60	NT2	テクネチウム 94
NT1	タンタル同位体	NT2	チタン 61	NT2	テクネチウム 95
NT2	タンタル 155	NT2	チタン 62	NT2	テクネチウム 96
NT2	タンタル 156	NT2	チタン 63	NT2	テクネチウム 97
NT2	タンタル 157	NT1	ツリウム同位体	NT2	テクネチウム 98
NT2	タンタル 158	NT2	ツリウム 144	NT2	テクネチウム 99
NT2	タンタル 159	NT2	ツリウム 145	NT1	テネシン同位体
NT2	タンタル 160	NT2	ツリウム 146	NT1	テルビウム同位体
NT2	タンタル 161	NT2	ツリウム 147	NT2	テルビウム 135
NT2	タンタル 162	NT2	ツリウム 148	NT2	テルビウム 136
NT2	タンタル 163	NT2	ツリウム 149	NT2	テルビウム 137
NT2	タンタル 164	NT2	ツリウム 150	NT2	テルビウム 138
NT2	タンタル 165	NT2	ツリウム 151	NT2	テルビウム 139
NT2	タンタル 166	NT2	ツリウム 152	NT2	テルビウム 140
NT2	タンタル 167	NT2	ツリウム 153	NT2	テルビウム 141
NT2	タンタル 168	NT2	ツリウム 154	NT2	テルビウム 142
NT2	タンタル 169	NT2	ツリウム 155	NT2	テルビウム 143
NT2	タンタル 170	NT2	ツリウム 156	NT2	テルビウム 144
NT2	タンタル 171	NT2	ツリウム 157	NT2	テルビウム 145
NT2	タンタル 172	NT2	ツリウム 158	NT2	テルビウム 146
NT2	タンタル 173	NT2	ツリウム 159	NT2	テルビウム 147
NT2	タンタル 174	NT2	ツリウム 160	NT2	テルビウム 148
NT2	タンタル 175	NT2	ツリウム 161	NT2	テルビウム 149
NT2	タンタル 176	NT2	ツリウム 162	NT2	テルビウム 150
NT2	タンタル 177	NT2	ツリウム 163	NT2	テルビウム 151
NT2	タンタル 178	NT2	ツリウム 164	NT2	テルビウム 152
NT2	タンタル 179	NT2	ツリウム 165	NT2	テルビウム 153
NT2	タンタル 180	NT2	ツリウム 166	NT2	テルビウム 154
NT2	タンタル 181	NT2	ツリウム 167	NT2	テルビウム 155
NT2	タンタル 182	NT2	ツリウム 168	NT2	テルビウム 156
NT2	タンタル 183	NT2	ツリウム 169	NT2	テルビウム 157
NT2	タンタル 184	NT2	ツリウム 170	NT2	テルビウム 158
NT2	タンタル 185	NT2	ツリウム 171	NT2	テルビウム 159
NT2	タンタル 186	NT2	ツリウム 172	NT2	テルビウム 160
NT2	タンタル 187	NT2	ツリウム 173	NT2	テルビウム 161
NT2	タンタル 188	NT2	ツリウム 174	NT2	テルビウム 162
NT2	タンタル 189	NT2	ツリウム 175	NT2	テルビウム 163
NT2	タンタル 190	NT2	ツリウム 176	NT2	テルビウム 164
NT1	ダームスタチウム同位体	NT2	ツリウム 177	NT2	テルビウム 165
NT2	ダームスタチウム 267	NT2	ツリウム 178	NT2	テルビウム 166
NT2	ダームスタチウム 269	NT2	ツリウム 179	NT2	テルビウム 167
NT2	ダームスタチウム 270	NT1	テクネチウム同位体	NT2	テルビウム 168
NT2	ダームスタチウム 271	NT2	テクネチウム 100	NT2	テルビウム 169
NT2	ダームスタチウム 272	NT2	テクネチウム 101	NT2	テルビウム 170
NT2	ダームスタチウム 273	NT2	テクネチウム 102	NT2	テルビウム 171
NT2	ダームスタチウム 279	NT2	テクネチウム 103	NT1	テルル同位体
NT2	ダームスタチウム 281	NT2	テクネチウム 104	NT2	テルル 105
NT1	チタン同位体	NT2	テクネチウム 105	NT2	テルル 106
NT2	チタン 38	NT2	テクネチウム 106	NT2	テルル 107
NT2	チタン 39	NT2	テクネチウム 107	NT2	テルル 108
NT2	チタン 40	NT2	テクネチウム 108	NT2	テルル 109
NT2	チタン 41	NT2	テクネチウム 109	NT2	テルル 110
NT2	チタン 42	NT2	テクネチウム 110	NT2	テルル 111
NT2	チタン 43	NT2	テクネチウム 111	NT2	テルル 112

NT2	テルル 113	NT2	トリウム 231	NT2	ニッケル 55
NT2	テルル 114	NT2	トリウム 232	NT2	ニッケル 56
NT2	テルル 115	NT2	トリウム 233	NT2	ニッケル 57
NT2	テルル 116	NT2	トリウム 234	NT2	ニッケル 58
NT2	テルル 117	NT2	トリウム 235	NT2	ニッケル 59
NT2	テルル 118	NT2	トリウム 236	NT2	ニッケル 60
NT2	テルル 119	NT2	トリウム 237	NT2	ニッケル 61
NT2	テルル 120	NT2	トリウム 238	NT2	ニッケル 62
NT2	テルル 121	NT1	ナトリウム同位体	NT2	ニッケル 63
NT2	テルル 122	NT2	ナトリウム 18	NT2	ニッケル 64
NT2	テルル 123	NT2	ナトリウム 19	NT2	ニッケル 65
NT2	テルル 124	NT2	ナトリウム 20	NT2	ニッケル 66
NT2	テルル 125	NT2	ナトリウム 21	NT2	ニッケル 67
NT2	テルル 126	NT2	ナトリウム 22	NT2	ニッケル 68
NT2	テルル 127	NT2	ナトリウム 23	NT2	ニッケル 69
NT2	テルル 128	NT2	ナトリウム 24	NT2	ニッケル 70
NT2	テルル 129	NT2	ナトリウム 25	NT2	ニッケル 71
NT2	テルル 130	NT2	ナトリウム 26	NT2	ニッケル 72
NT2	テルル 131	NT2	ナトリウム 27	NT2	ニッケル 73
NT2	テルル 132	NT2	ナトリウム 28	NT2	ニッケル 75
NT2	テルル 133	NT2	ナトリウム 29	NT2	ニッケル 76
NT2	テルル 134	NT2	ナトリウム 30	NT2	ニッケル 77
NT2	テルル 135	NT2	ナトリウム 31	NT2	ニッケル 78
NT2	テルル 136	NT2	ナトリウム 32	NT1	ニホニウム同位体
NT2	テルル 137	NT2	ナトリウム 33	NT2	ニホニウム 278
NT2	テルル 138	NT2	ナトリウム 34	NT2	ニホニウム 283
NT2	テルル 139	NT2	ナトリウム 35	NT2	ニホニウム 284
NT2	テルル 140	NT2	ナトリウム 37	NT1	ネオジウム同位体
NT2	テルル 141	NT1	ニオブ同位体	NT2	ネオジウム 124
NT2	テルル 142	NT2	ニオブ 100	NT2	ネオジウム 125
NT1	ドブニウム同位体	NT2	ニオブ 101	NT2	ネオジウム 126
NT2	ドブニウム 255	NT2	ニオブ 102	NT2	ネオジウム 127
NT2	ドブニウム 256	NT2	ニオブ 103	NT2	ネオジウム 128
NT2	ドブニウム 257	NT2	ニオブ 104	NT2	ネオジウム 129
NT2	ドブニウム 258	NT2	ニオブ 105	NT2	ネオジウム 130
NT2	ドブニウム 259	NT2	ニオブ 106	NT2	ネオジウム 131
NT2	ドブニウム 260	NT2	ニオブ 107	NT2	ネオジウム 132
NT2	ドブニウム 261	NT2	ニオブ 108	NT2	ネオジウム 133
NT2	ドブニウム 262	NT2	ニオブ 109	NT2	ネオジウム 134
NT2	ドブニウム 263	NT2	ニオブ 110	NT2	ネオジウム 135
NT2	ドブニウム 264	NT2	ニオブ 111	NT2	ネオジウム 136
NT2	ドブニウム 265	NT2	ニオブ 112	NT2	ネオジウム 137
NT2	ドブニウム 266	NT2	ニオブ 113	NT2	ネオジウム 138
NT2	ドブニウム 267	NT2	ニオブ 81	NT2	ネオジウム 139
NT2	ドブニウム 268	NT2	ニオブ 82	NT2	ネオジウム 140
NT2	ドブニウム 269	NT2	ニオブ 83	NT2	ネオジウム 141
NT1	トリウム同位体	NT2	ニオブ 84	NT2	ネオジウム 142
NT2	トリウム 208	NT2	ニオブ 85	NT2	ネオジウム 143
NT2	トリウム 209	NT2	ニオブ 86	NT2	ネオジウム 144
NT2	トリウム 210	NT2	ニオブ 87	NT2	ネオジウム 145
NT2	トリウム 211	NT2	ニオブ 88	NT2	ネオジウム 146
NT2	トリウム 212	NT2	ニオブ 89	NT2	ネオジウム 147
NT2	トリウム 213	NT2	ニオブ 90	NT2	ネオジウム 148
NT2	トリウム 214	NT2	ニオブ 91	NT2	ネオジウム 149
NT2	トリウム 215	NT2	ニオブ 92	NT2	ネオジウム 150
NT2	トリウム 216	NT2	ニオブ 93	NT2	ネオジウム 151
NT2	トリウム 217	NT2	ニオブ 94	NT2	ネオジウム 152
NT2	トリウム 218	NT2	ニオブ 95	NT2	ネオジウム 153
NT2	トリウム 219	NT2	ニオブ 96	NT2	ネオジウム 154
NT2	トリウム 220	NT2	ニオブ 97	NT2	ネオジウム 155
NT2	トリウム 221	NT2	ニオブ 98	NT2	ネオジウム 156
NT2	トリウム 222	NT2	ニオブ 99	NT2	ネオジウム 157
NT2	トリウム 223	NT1	ニッケル同位体	NT2	ネオジウム 158
NT2	トリウム 224	NT2	ニッケル 48	NT2	ネオジウム 159
NT2	トリウム 225	NT2	ニッケル 49	NT2	ネオジウム 160
NT2	トリウム 226	NT2	ニッケル 50	NT2	ネオジウム 161
NT2	トリウム 227	NT2	ニッケル 51	NT1	ネオン同位体
NT2	トリウム 228	NT2	ニッケル 52	NT2	ネオン 16
NT2	トリウム 229	NT2	ニッケル 53	NT2	ネオン 17
NT2	トリウム 230	NT2	ニッケル 54	NT2	ネオン 18

NT2	ネオン 19	NT2	バナジウム 42	NT2	パラジウム 107
NT2	ネオン 20	NT2	バナジウム 43	NT2	パラジウム 108
NT2	ネオン 21	NT2	バナジウム 44	NT2	パラジウム 109
NT2	ネオン 22	NT2	バナジウム 45	NT2	パラジウム 110
NT2	ネオン 23	NT2	バナジウム 46	NT2	パラジウム 111
NT2	ネオン 24	NT2	バナジウム 47	NT2	パラジウム 112
NT2	ネオン 25	NT2	バナジウム 48	NT2	パラジウム 113
NT2	ネオン 26	NT2	バナジウム 49	NT2	パラジウム 114
NT2	ネオン 27	NT2	バナジウム 50	NT2	パラジウム 115
NT2	ネオン 28	NT2	バナジウム 51	NT2	パラジウム 116
NT2	ネオン 29	NT2	バナジウム 52	NT2	パラジウム 117
NT2	ネオン 30	NT2	バナジウム 53	NT2	パラジウム 118
NT2	ネオン 31	NT2	バナジウム 54	NT2	パラジウム 119
NT2	ネオン 32	NT2	バナジウム 55	NT2	パラジウム 120
NT2	ネオン 33	NT2	バナジウム 56	NT2	パラジウム 121
NT2	ネオン 34	NT2	バナジウム 57	NT2	パラジウム 122
NT1	ネプツニウム同位体	NT2	バナジウム 58	NT2	パラジウム 123
NT2	ネプツニウム 225	NT2	バナジウム 59	NT2	パラジウム 124
NT2	ネプツニウム 226	NT2	バナジウム 60	NT2	パラジウム 91
NT2	ネプツニウム 227	NT2	バナジウム 61	NT2	パラジウム 92
NT2	ネプツニウム 228	NT2	バナジウム 62	NT2	パラジウム 93
NT2	ネプツニウム 229	NT2	バナジウム 63	NT2	パラジウム 94
NT2	ネプツニウム 230	NT2	バナジウム 64	NT2	パラジウム 95
NT2	ネプツニウム 231	NT2	バナジウム 65	NT2	パラジウム 96
NT2	ネプツニウム 232	NT2	バナジウム 66	NT2	パラジウム 97
NT2	ネプツニウム 233	NT1	ハフニウム同位体	NT2	パラジウム 98
NT2	ネプツニウム 234	NT2	ハフニウム 153	NT2	パラジウム 99
NT2	ネプツニウム 235	NT2	ハフニウム 154	NT1	バークリウム同位体
NT2	ネプツニウム 236	NT2	ハフニウム 155	NT2	バークリウム 235
NT2	ネプツニウム 237	NT2	ハフニウム 156	NT2	バークリウム 236
NT2	ネプツニウム 238	NT2	ハフニウム 157	NT2	バークリウム 237
NT2	ネプツニウム 239	NT2	ハフニウム 158	NT2	バークリウム 238
NT2	ネプツニウム 240	NT2	ハフニウム 159	NT2	バークリウム 239
NT2	ネプツニウム 241	NT2	ハフニウム 160	NT2	バークリウム 240
NT2	ネプツニウム 242	NT2	ハフニウム 161	NT2	バークリウム 241
NT2	ネプツニウム 243	NT2	ハフニウム 162	NT2	バークリウム 242
NT2	ネプツニウム 244	NT2	ハフニウム 163	NT2	バークリウム 243
NT1	ノーベリウム同位体	NT2	ハフニウム 164	NT2	バークリウム 244
NT2	ノーベリウム 248	NT2	ハフニウム 165	NT2	バークリウム 245
NT2	ノーベリウム 250	NT2	ハフニウム 166	NT2	バークリウム 246
NT2	ノーベリウム 251	NT2	ハフニウム 167	NT2	バークリウム 247
NT2	ノーベリウム 252	NT2	ハフニウム 168	NT2	バークリウム 248
NT2	ノーベリウム 253	NT2	ハフニウム 169	NT2	バークリウム 249
NT2	ノーベリウム 254	NT2	ハフニウム 170	NT2	バークリウム 250
NT2	ノーベリウム 255	NT2	ハフニウム 171	NT2	バークリウム 251
NT2	ノーベリウム 256	NT2	ハフニウム 172	NT2	バークリウム 252
NT2	ノーベリウム 257	NT2	ハフニウム 173	NT2	バークリウム 253
NT2	ノーベリウム 258	NT2	ハフニウム 174	NT2	バークリウム 254
NT2	ノーベリウム 259	NT2	ハフニウム 175	NT1	ビスマス同位体
NT2	ノーベリウム 260	NT2	ハフニウム 176	NT2	ビスマス 184
NT2	ノーベリウム 261	NT2	ハフニウム 177	NT2	ビスマス 185
NT2	ノーベリウム 262	NT2	ハフニウム 178	NT2	ビスマス 186
NT2	ノーベリウム 263	NT2	ハフニウム 179	NT2	ビスマス 187
NT2	ノーベリウム 264	NT2	ハフニウム 180	NT2	ビスマス 188
NT1	ハッシウム同位体	NT2	ハフニウム 181	NT2	ビスマス 189
NT2	ハッシウム 263	NT2	ハフニウム 182	NT2	ビスマス 190
NT2	ハッシウム 264	NT2	ハフニウム 183	NT2	ビスマス 191
NT2	ハッシウム 265	NT2	ハフニウム 184	NT2	ビスマス 192
NT2	ハッシウム 266	NT2	ハフニウム 185	NT2	ビスマス 193
NT2	ハッシウム 267	NT2	ハフニウム 186	NT2	ビスマス 194
NT2	ハッシウム 269	NT2	ハフニウム 187	NT2	ビスマス 195
NT2	ハッシウム 270	NT2	ハフニウム 188	NT2	ビスマス 196
NT2	ハッシウム 271	NT1	パラジウム同位体	NT2	ビスマス 197
NT2	ハッシウム 272	NT2	パラジウム 100	NT2	ビスマス 198
NT2	ハッシウム 274	NT2	パラジウム 101	NT2	ビスマス 199
NT2	ハッシウム 275	NT2	パラジウム 102	NT2	ビスマス 200
NT2	ハッシウム 276	NT2	パラジウム 103	NT2	ビスマス 201
NT1	バナジウム同位体	NT2	パラジウム 104	NT2	ビスマス 202
NT2	バナジウム 40	NT2	パラジウム 105	NT2	ビスマス 203
NT2	バナジウム 41	NT2	パラジウム 106	NT2	ビスマス 204

NT2	ビスマス 205	NT1	フッ素同位体	NT2	フランシウム 209
NT2	ビスマス 206	NT2	フッ素 14	NT2	フランシウム 210
NT2	ビスマス 207	NT2	フッ素 15	NT2	フランシウム 211
NT2	ビスマス 208	NT2	フッ素 16	NT2	フランシウム 212
NT2	ビスマス 209	NT2	フッ素 17	NT2	フランシウム 213
NT2	ビスマス 210	NT2	フッ素 18	NT2	フランシウム 214
NT2	ビスマス 211	NT2	フッ素 19	NT2	フランシウム 215
NT2	ビスマス 212	NT2	フッ素 20	NT2	フランシウム 216
NT2	ビスマス 213	NT2	フッ素 21	NT2	フランシウム 217
NT2	ビスマス 214	NT2	フッ素 22	NT2	フランシウム 218
NT2	ビスマス 215	NT2	フッ素 23	NT2	フランシウム 219
NT2	ビスマス 216	NT2	フッ素 24	NT2	フランシウム 220
NT2	ビスマス 217	NT2	フッ素 25	NT2	フランシウム 221
NT2	ビスマス 218	NT2	フッ素 26	NT2	フランシウム 222
NT1	ヒ素同位体	NT2	フッ素 27	NT2	フランシウム 223
NT2	ヒ素 60	NT2	フッ素 28	NT2	フランシウム 224
NT2	ヒ素 61	NT2	フッ素 29	NT2	フランシウム 225
NT2	ヒ素 62	NT2	フッ素 30	NT2	フランシウム 226
NT2	ヒ素 63	NT2	フッ素 31	NT2	フランシウム 227
NT2	ヒ素 64	NT1	ブラセオジウム同位体	NT2	フランシウム 228
NT2	ヒ素 65	NT2	ブラセオジウム 121	NT2	フランシウム 229
NT2	ヒ素 66	NT2	ブラセオジウム 122	NT2	フランシウム 230
NT2	ヒ素 67	NT2	ブラセオジウム 123	NT2	フランシウム 231
NT2	ヒ素 68	NT2	ブラセオジウム 124	NT2	フランシウム 232
NT2	ヒ素 69	NT2	ブラセオジウム 125	NT1	プルトニウム同位体
NT2	ヒ素 70	NT2	ブラセオジウム 126	NT2	プルトニウム 228
NT2	ヒ素 71	NT2	ブラセオジウム 127	NT2	プルトニウム 229
NT2	ヒ素 72	NT2	ブラセオジウム 128	NT2	プルトニウム 230
NT2	ヒ素 73	NT2	ブラセオジウム 129	NT2	プルトニウム 231
NT2	ヒ素 74	NT2	ブラセオジウム 130	NT2	プルトニウム 232
NT2	ヒ素 75	NT2	ブラセオジウム 131	NT2	プルトニウム 233
NT2	ヒ素 76	NT2	ブラセオジウム 132	NT2	プルトニウム 234
NT2	ヒ素 77	NT2	ブラセオジウム 133	NT2	プルトニウム 235
NT2	ヒ素 78	NT2	ブラセオジウム 134	NT2	プルトニウム 236
NT2	ヒ素 79	NT2	ブラセオジウム 135	NT2	プルトニウム 237
NT2	ヒ素 80	NT2	ブラセオジウム 136	NT2	プルトニウム 238
NT2	ヒ素 81	NT2	ブラセオジウム 137	NT2	プルトニウム 239
NT2	ヒ素 82	NT2	ブラセオジウム 138	NT2	プルトニウム 240
NT2	ヒ素 83	NT2	ブラセオジウム 139	NT2	プルトニウム 241
NT2	ヒ素 84	NT2	ブラセオジウム 140	NT2	プルトニウム 242
NT2	ヒ素 85	NT2	ブラセオジウム 141	NT2	プルトニウム 243
NT2	ヒ素 86	NT2	ブラセオジウム 142	NT2	プルトニウム 244
NT2	ヒ素 87	NT2	ブラセオジウム 143	NT2	プルトニウム 245
NT2	ヒ素 88	NT2	ブラセオジウム 144	NT2	プルトニウム 246
NT2	ヒ素 89	NT2	ブラセオジウム 145	NT2	プルトニウム 247
NT2	ヒ素 90	NT2	ブラセオジウム 146	NT2	プルトニウム 248
NT2	ヒ素 91	NT2	ブラセオジウム 147	NT2	プルトニウム 250
NT2	ヒ素 92	NT2	ブラセオジウム 148	NT1	フレロビウム同位体
NT1	フェルミウム同位体	NT2	ブラセオジウム 149	NT2	フレロビウム 285
NT2	フェルミウム 241	NT2	ブラセオジウム 150	NT2	フレロビウム 286
NT2	フェルミウム 242	NT2	ブラセオジウム 151	NT2	フレロビウム 287
NT2	フェルミウム 243	NT2	ブラセオジウム 152	NT2	フレロビウム 288
NT2	フェルミウム 244	NT2	ブラセオジウム 153	NT2	フレロビウム 289
NT2	フェルミウム 245	NT2	ブラセオジウム 154	NT2	フレロビウム 292
NT2	フェルミウム 246	NT2	ブラセオジウム 155	NT1	プロトアクチニウム同位体
NT2	フェルミウム 247	NT2	ブラセオジウム 156	NT2	プロトアクチニウム 212
NT2	フェルミウム 248	NT2	ブラセオジウム 157	NT2	プロトアクチニウム 213
NT2	フェルミウム 249	NT2	ブラセオジウム 158	NT2	プロトアクチニウム 214
NT2	フェルミウム 250	NT2	ブラセオジウム 159	NT2	プロトアクチニウム 215
NT2	フェルミウム 251	NT1	フランシウム同位体	NT2	プロトアクチニウム 216
NT2	フェルミウム 252	NT2	フランシウム 199	NT2	プロトアクチニウム 217
NT2	フェルミウム 253	NT2	フランシウム 200	NT2	プロトアクチニウム 218
NT2	フェルミウム 254	NT2	フランシウム 201	NT2	プロトアクチニウム 219
NT2	フェルミウム 255	NT2	フランシウム 202	NT2	プロトアクチニウム 220
NT2	フェルミウム 256	NT2	フランシウム 203	NT2	プロトアクチニウム 221
NT2	フェルミウム 257	NT2	フランシウム 204	NT2	プロトアクチニウム 222
NT2	フェルミウム 258	NT2	フランシウム 205	NT2	プロトアクチニウム 223
NT2	フェルミウム 259	NT2	フランシウム 206	NT2	プロトアクチニウム 224
NT2	フェルミウム 260	NT2	フランシウム 207	NT2	プロトアクチニウム 225
NT2	フェルミウム 264	NT2	フランシウム 208	NT2	プロトアクチニウム 226

NT2	プロトアクチニウム 227	NT2	ホウ素 11	NT2	ポロニウム 205
NT2	プロトアクチニウム 228	NT2	ホウ素 12	NT2	ポロニウム 206
NT2	プロトアクチニウム 229	NT2	ホウ素 13	NT2	ポロニウム 207
NT2	プロトアクチニウム 230	NT2	ホウ素 14	NT2	ポロニウム 208
NT2	プロトアクチニウム 231	NT2	ホウ素 15	NT2	ポロニウム 209
NT2	プロトアクチニウム 232	NT2	ホウ素 16	NT2	ポロニウム 210
NT2	プロトアクチニウム 233	NT2	ホウ素 17	NT2	ポロニウム 211
NT2	プロトアクチニウム 234	NT2	ホウ素 18	NT2	ポロニウム 212
NT2	プロトアクチニウム 235	NT2	ホウ素 19	NT2	ポロニウム 213
NT2	プロトアクチニウム 236	NT2	ホウ素 6	NT2	ポロニウム 214
NT2	プロトアクチニウム 237	NT2	ホウ素 7	NT2	ポロニウム 215
NT2	プロトアクチニウム 238	NT2	ホウ素 8	NT2	ポロニウム 216
NT2	プロトアクチニウム 239	NT2	ホウ素 9	NT2	ポロニウム 217
NT2	プロトアクチニウム 240	NT2	ホウ素 9	NT2	ポロニウム 218
NT1	ブロメチウム同位体	NT1	ホルミウム同位体	NT2	ポロニウム 219
NT2	ブロメチウム 126	NT2	ホルミウム 140	NT2	ポロニウム 220
NT2	ブロメチウム 127	NT2	ホルミウム 141	NT1	ボーリウム同位体
NT2	ブロメチウム 128	NT2	ホルミウム 142	NT2	ボーリウム 260
NT2	ブロメチウム 129	NT2	ホルミウム 143	NT2	ボーリウム 261
NT2	ブロメチウム 130	NT2	ホルミウム 144	NT2	ボーリウム 262
NT2	ブロメチウム 131	NT2	ホルミウム 145	NT2	ボーリウム 263
NT2	ブロメチウム 132	NT2	ホルミウム 146	NT2	ボーリウム 264
NT2	ブロメチウム 133	NT2	ホルミウム 147	NT2	ボーリウム 265
NT2	ブロメチウム 134	NT2	ホルミウム 148	NT2	ボーリウム 266
NT2	ブロメチウム 135	NT2	ホルミウム 149	NT2	ボーリウム 267
NT2	ブロメチウム 136	NT2	ホルミウム 150	NT2	ボーリウム 271
NT2	ブロメチウム 137	NT2	ホルミウム 151	NT2	ボーリウム 272
NT2	ブロメチウム 138	NT2	ホルミウム 152	NT2	ボーリウム 273
NT2	ブロメチウム 139	NT2	ホルミウム 153	NT2	ボーリウム 274
NT2	ブロメチウム 140	NT2	ホルミウム 154	NT2	ボーリウム 275
NT2	ブロメチウム 141	NT2	ホルミウム 155	NT1	マイトネリウム同位体
NT2	ブロメチウム 142	NT2	ホルミウム 156	NT2	マイトネリウム 265
NT2	ブロメチウム 143	NT2	ホルミウム 157	NT2	マイトネリウム 266
NT2	ブロメチウム 144	NT2	ホルミウム 158	NT2	マイトネリウム 267
NT2	ブロメチウム 145	NT2	ホルミウム 159	NT2	マイトネリウム 268
NT2	ブロメチウム 146	NT2	ホルミウム 160	NT2	マイトネリウム 269
NT2	ブロメチウム 147	NT2	ホルミウム 161	NT2	マイトネリウム 270
NT2	ブロメチウム 148	NT2	ホルミウム 162	NT2	マイトネリウム 271
NT2	ブロメチウム 149	NT2	ホルミウム 163	NT2	マイトネリウム 272
NT2	ブロメチウム 150	NT2	ホルミウム 164	NT2	マイトネリウム 273
NT2	ブロメチウム 151	NT2	ホルミウム 165	NT2	マイトネリウム 274
NT2	ブロメチウム 152	NT2	ホルミウム 166	NT2	マイトネリウム 275
NT2	ブロメチウム 153	NT2	ホルミウム 167	NT2	マイトネリウム 276
NT2	ブロメチウム 154	NT2	ホルミウム 168	NT2	マイトネリウム 279
NT2	ブロメチウム 155	NT2	ホルミウム 169	NT1	マンガン同位体
NT2	ブロメチウム 156	NT2	ホルミウム 170	NT2	マンガン 44
NT2	ブロメチウム 157	NT2	ホルミウム 171	NT2	マンガン 45
NT2	ブロメチウム 158	NT2	ホルミウム 172	NT2	マンガン 46
NT2	ブロメチウム 159	NT2	ホルミウム 173	NT2	マンガン 47
NT2	ブロメチウム 160	NT2	ホルミウム 174	NT2	マンガン 48
NT2	ブロメチウム 161	NT2	ホルミウム 175	NT2	マンガン 49
NT2	ブロメチウム 162	NT1	ポロニウム同位体	NT2	マンガン 50
NT2	ブロメチウム 163	NT2	ポロニウム 186	NT2	マンガン 51
NT1	ヘリウム同位体	NT2	ポロニウム 187	NT2	マンガン 52
NT2	ヘリウム 10	NT2	ポロニウム 188	NT2	マンガン 53
NT2	ヘリウム 2	NT2	ポロニウム 189	NT2	マンガン 54
NT2	ヘリウム 3	NT2	ポロニウム 190	NT2	マンガン 55
NT3	ヘリウム 3a	NT2	ポロニウム 191	NT2	マンガン 56
NT3	ヘリウム 3a1	NT2	ポロニウム 192	NT2	マンガン 57
NT3	ヘリウム 3b	NT2	ポロニウム 193	NT2	マンガン 58
NT2	ヘリウム 4	NT2	ポロニウム 194	NT2	マンガン 59
NT3	ヘリウム□	NT2	ポロニウム 195	NT2	マンガン 60
NT3	ヘリウム□	NT2	ポロニウム 196	NT2	マンガン 61
NT2	ヘリウム 5	NT2	ポロニウム 197	NT2	マンガン 62
NT2	ヘリウム 6	NT2	ポロニウム 198	NT2	マンガン 63
NT2	ヘリウム 7	NT2	ポロニウム 199	NT2	マンガン 64
NT2	ヘリウム 8	NT2	ポロニウム 200	NT2	マンガン 65
NT2	ヘリウム 9	NT2	ポロニウム 201	NT2	マンガン 66
NT1	ホウ素同位体	NT2	ポロニウム 202	NT2	マンガン 67
NT2	ホウ素 10	NT2	ポロニウム 203	NT2	マンガン 68
		NT2	ポロニウム 204	NT2	マンガン 69

NT2	マンガン 70	NT2	ユウロピウム 142	NT2	ラザホージウム 258
NT1	メンデレビウム同位体	NT2	ユウロピウム 143	NT2	ラザホージウム 259
NT2	メンデレビウム 245	NT2	ユウロピウム 144	NT2	ラザホージウム 260
NT2	メンデレビウム 246	NT2	ユウロピウム 145	NT2	ラザホージウム 261
NT2	メンデレビウム 247	NT2	ユウロピウム 146	NT2	ラザホージウム 262
NT2	メンデレビウム 248	NT2	ユウロピウム 147	NT2	ラザホージウム 263
NT2	メンデレビウム 249	NT2	ユウロピウム 148	NT2	ラザホージウム 264
NT2	メンデレビウム 250	NT2	ユウロピウム 149	NT2	ラザホージウム 265
NT2	メンデレビウム 251	NT2	ユウロピウム 150	NT2	ラザホージウム 266
NT2	メンデレビウム 252	NT2	ユウロピウム 151	NT2	ラザホージウム 267
NT2	メンデレビウム 253	NT2	ユウロピウム 152	NT2	ラザホージウム 268
NT2	メンデレビウム 254	NT2	ユウロピウム 153	NT1	ラドン同位体
NT2	メンデレビウム 255	NT2	ユウロピウム 154	NT2	ラドン 193
NT2	メンデレビウム 256	NT2	ユウロピウム 155	NT2	ラドン 194
NT2	メンデレビウム 257	NT2	ユウロピウム 156	NT2	ラドン 195
NT2	メンデレビウム 258	NT2	ユウロピウム 157	NT2	ラドン 196
NT2	メンデレビウム 259	NT2	ユウロピウム 158	NT2	ラドン 197
NT2	メンデレビウム 260	NT2	ユウロピウム 159	NT2	ラドン 198
NT2	メンデレビウム 261	NT2	ユウロピウム 160	NT2	ラドン 199
NT2	メンデレビウム 262	NT2	ユウロピウム 161	NT2	ラドン 200
NT1	モスコビウム同位体	NT2	ユウロピウム 162	NT2	ラドン 201
NT2	モスコビウム 287	NT2	ユウロピウム 163	NT2	ラドン 202
NT2	モスコビウム 288	NT2	ユウロピウム 164	NT2	ラドン 203
NT1	モリブデン同位体	NT2	ユウロピウム 165	NT2	ラドン 204
NT2	モリブデン 100	NT2	ユウロピウム 166	NT2	ラドン 205
NT2	モリブデン 101	NT2	ユウロピウム 167	NT2	ラドン 206
NT2	モリブデン 102	NT1	ヨウ素同位体	NT2	ラドン 207
NT2	モリブデン 103	NT2	ヨウ素 108	NT2	ラドン 208
NT2	モリブデン 104	NT2	ヨウ素 109	NT2	ラドン 209
NT2	モリブデン 105	NT2	ヨウ素 110	NT2	ラドン 210
NT2	モリブデン 106	NT2	ヨウ素 111	NT2	ラドン 211
NT2	モリブデン 107	NT2	ヨウ素 112	NT2	ラドン 212
NT2	モリブデン 108	NT2	ヨウ素 113	NT2	ラドン 213
NT2	モリブデン 109	NT2	ヨウ素 114	NT2	ラドン 214
NT2	モリブデン 110	NT2	ヨウ素 115	NT2	ラドン 215
NT2	モリブデン 111	NT2	ヨウ素 116	NT2	ラドン 216
NT2	モリブデン 112	NT2	ヨウ素 117	NT2	ラドン 217
NT2	モリブデン 113	NT2	ヨウ素 118	NT2	ラドン 218
NT2	モリブデン 114	NT2	ヨウ素 119	NT2	ラドン 219
NT2	モリブデン 115	NT2	ヨウ素 120	NT2	ラドン 220
NT2	モリブデン 83	NT2	ヨウ素 121	NT2	ラドン 221
NT2	モリブデン 84	NT2	ヨウ素 122	NT2	ラドン 222
NT2	モリブデン 85	NT2	ヨウ素 123	NT2	ラドン 223
NT2	モリブデン 86	NT2	ヨウ素 124	NT2	ラドン 224
NT2	モリブデン 87	NT2	ヨウ素 125	NT2	ラドン 225
NT2	モリブデン 88	NT2	ヨウ素 126	NT2	ラドン 226
NT2	モリブデン 89	NT2	ヨウ素 127	NT2	ラドン 227
NT2	モリブデン 90	NT2	ヨウ素 128	NT2	ラドン 228
NT2	モリブデン 91	NT2	ヨウ素 129	NT2	ラドン 229
NT2	モリブデン 92	NT2	ヨウ素 130	NT1	ランタン同位体
NT2	モリブデン 93	NT2	ヨウ素 131	NT2	ランタン 117
NT2	モリブデン 94	NT2	ヨウ素 132	NT2	ランタン 118
NT2	モリブデン 95	NT2	ヨウ素 133	NT2	ランタン 119
NT2	モリブデン 96	NT2	ヨウ素 134	NT2	ランタン 120
NT2	モリブデン 97	NT2	ヨウ素 135	NT2	ランタン 121
NT2	モリブデン 98	NT2	ヨウ素 136	NT2	ランタン 122
NT2	モリブデン 99	NT2	ヨウ素 137	NT2	ランタン 123
NT1	ユウロピウム同位体	NT2	ヨウ素 138	NT2	ランタン 124
NT2	ユウロピウム 130	NT2	ヨウ素 139	NT2	ランタン 125
NT2	ユウロピウム 131	NT2	ヨウ素 140	NT2	ランタン 126
NT2	ユウロピウム 132	NT2	ヨウ素 141	NT2	ランタン 127
NT2	ユウロピウム 133	NT2	ヨウ素 142	NT2	ランタン 128
NT2	ユウロピウム 134	NT2	ヨウ素 143	NT2	ランタン 129
NT2	ユウロピウム 135	NT2	ヨウ素 144	NT2	ランタン 130
NT2	ユウロピウム 136	NT1	ラザホージウム同位体	NT2	ランタン 131
NT2	ユウロピウム 137	NT2	ラザホージウム 253	NT2	ランタン 132
NT2	ユウロピウム 138	NT2	ラザホージウム 254	NT2	ランタン 133
NT2	ユウロピウム 139	NT2	ラザホージウム 255	NT2	ランタン 134
NT2	ユウロピウム 140	NT2	ラザホージウム 256	NT2	ランタン 135
NT2	ユウロピウム 141	NT2	ラザホージウム 257	NT2	ランタン 136

NT2	ランタン 137	NT2	ルテチウム 158	NT2	ルビジウム 73
NT2	ランタン 138	NT2	ルテチウム 159	NT2	ルビジウム 74
NT2	ランタン 139	NT2	ルテチウム 160	NT2	ルビジウム 75
NT2	ランタン 140	NT2	ルテチウム 161	NT2	ルビジウム 76
NT2	ランタン 141	NT2	ルテチウム 162	NT2	ルビジウム 77
NT2	ランタン 142	NT2	ルテチウム 163	NT2	ルビジウム 78
NT2	ランタン 143	NT2	ルテチウム 164	NT2	ルビジウム 79
NT2	ランタン 144	NT2	ルテチウム 165	NT2	ルビジウム 80
NT2	ランタン 145	NT2	ルテチウム 166	NT2	ルビジウム 81
NT2	ランタン 146	NT2	ルテチウム 167	NT2	ルビジウム 82
NT2	ランタン 147	NT2	ルテチウム 168	NT2	ルビジウム 83
NT2	ランタン 148	NT2	ルテチウム 169	NT2	ルビジウム 84
NT2	ランタン 149	NT2	ルテチウム 170	NT2	ルビジウム 85
NT2	ランタン 150	NT2	ルテチウム 171	NT2	ルビジウム 86
NT2	ランタン 151	NT2	ルテチウム 172	NT2	ルビジウム 87
NT2	ランタン 152	NT2	ルテチウム 173	NT2	ルビジウム 88
NT2	ランタン 153	NT2	ルテチウム 174	NT2	ルビジウム 89
NT2	ランタン 154	NT2	ルテチウム 175	NT2	ルビジウム 90
NT2	ランタン 155	NT2	ルテチウム 176	NT2	ルビジウム 91
NT1	リチウム同位体	NT2	ルテチウム 177	NT2	ルビジウム 92
NT2	リチウム 10	NT2	ルテチウム 178	NT2	ルビジウム 93
NT2	リチウム 11	NT2	ルテチウム 179	NT2	ルビジウム 94
NT2	リチウム 12	NT2	ルテチウム 180	NT2	ルビジウム 95
NT2	リチウム 13	NT2	ルテチウム 181	NT2	ルビジウム 96
NT2	リチウム 3	NT2	ルテチウム 182	NT2	ルビジウム 97
NT2	リチウム 4	NT2	ルテチウム 183	NT2	ルビジウム 98
NT2	リチウム 5	NT2	ルテチウム 184	NT2	ルビジウム 99
NT2	リチウム 6	NT2	ルテチウム 187	NT1	レンニウム同位体
NT2	リチウム 7	NT1	ルテニウム同位体	NT2	レンニウム 159
NT2	リチウム 8	NT2	ルテニウム 100	NT2	レンニウム 160
NT2	リチウム 9	NT2	ルテニウム 101	NT2	レンニウム 161
NT1	リバモリウム同位体	NT2	ルテニウム 102	NT2	レンニウム 162
NT2	リバモリウム 290	NT2	ルテニウム 103	NT2	レンニウム 163
NT2	リバモリウム 291	NT2	ルテニウム 104	NT2	レンニウム 164
NT2	リバモリウム 292	NT2	ルテニウム 105	NT2	レンニウム 165
NT2	リバモリウム 293	NT2	ルテニウム 106	NT2	レンニウム 166
NT1	リン同位体	NT2	ルテニウム 107	NT2	レンニウム 167
NT2	リン 21	NT2	ルテニウム 108	NT2	レンニウム 168
NT2	リン 24	NT2	ルテニウム 109	NT2	レンニウム 169
NT2	リン 25	NT2	ルテニウム 110	NT2	レンニウム 170
NT2	リン 26	NT2	ルテニウム 111	NT2	レンニウム 171
NT2	リン 27	NT2	ルテニウム 112	NT2	レンニウム 172
NT2	リン 28	NT2	ルテニウム 113	NT2	レンニウム 173
NT2	リン 29	NT2	ルテニウム 114	NT2	レンニウム 174
NT2	リン 30	NT2	ルテニウム 115	NT2	レンニウム 175
NT2	リン 31	NT2	ルテニウム 116	NT2	レンニウム 176
NT2	リン 32	NT2	ルテニウム 117	NT2	レンニウム 177
NT2	リン 33	NT2	ルテニウム 118	NT2	レンニウム 178
NT2	リン 34	NT2	ルテニウム 119	NT2	レンニウム 179
NT2	リン 35	NT2	ルテニウム 120	NT2	レンニウム 180
NT2	リン 36	NT2	ルテニウム 87	NT2	レンニウム 181
NT2	リン 37	NT2	ルテニウム 88	NT2	レンニウム 182
NT2	リン 38	NT2	ルテニウム 89	NT2	レンニウム 183
NT2	リン 39	NT2	ルテニウム 90	NT2	レンニウム 184
NT2	リン 40	NT2	ルテニウム 91	NT2	レンニウム 185
NT2	リン 41	NT2	ルテニウム 92	NT2	レンニウム 186
NT2	リン 42	NT2	ルテニウム 93	NT2	レンニウム 187
NT2	リン 43	NT2	ルテニウム 94	NT2	レンニウム 188
NT2	リン 44	NT2	ルテニウム 95	NT2	レンニウム 189
NT2	リン 45	NT2	ルテニウム 96	NT2	レンニウム 190
NT2	リン 46	NT2	ルテニウム 97	NT2	レンニウム 191
NT1	ルテチウム同位体	NT2	ルテニウム 98	NT2	レンニウム 192
NT2	ルテチウム 150	NT2	ルテニウム 99	NT2	レンニウム 193
NT2	ルテチウム 151	NT1	ルビジウム同位体	NT2	レンニウム 194
NT2	ルテチウム 152	NT2	ルビジウム 100	NT2	レンニウム 195
NT2	ルテチウム 153	NT2	ルビジウム 101	NT2	レンニウム 196
NT2	ルテチウム 154	NT2	ルビジウム 102	NT1	レントゲニウム同位体
NT2	ルテチウム 155	NT2	ルビジウム 103	NT2	レントゲニウム 272
NT2	ルテチウム 156	NT2	ルビジウム 71	NT2	レントゲニウム 273
NT2	ルテチウム 157	NT2	ルビジウム 72	NT2	レントゲニウム 274

NT2	レントゲニウム 279	NT2	亜鉛 69	NT2	キセノン 124
NT2	レントゲニウム 280	NT2	亜鉛 70	NT2	キセノン 126
NT1	ローレンシウム同位体	NT2	亜鉛 71	NT2	キセノン 128
NT2	ローレンシウム 251	NT2	亜鉛 72	NT2	キセノン 129
NT2	ローレンシウム 252	NT2	亜鉛 73	NT2	キセノン 130
NT2	ローレンシウム 253	NT2	亜鉛 74	NT2	キセノン 131
NT2	ローレンシウム 254	NT2	亜鉛 75	NT2	キセノン 132
NT2	ローレンシウム 255	NT2	亜鉛 76	NT2	キセノン 134
NT2	ローレンシウム 256	NT2	亜鉛 77	NT2	キセノン 136
NT2	ローレンシウム 257	NT2	亜鉛 78	NT2	クリプトン 78
NT2	ローレンシウム 258	NT2	亜鉛 79	NT2	クリプトン 80
NT2	ローレンシウム 259	NT2	亜鉛 80	NT2	クリプトン 82
NT2	ローレンシウム 260	NT2	亜鉛 81	NT2	クリプトン 83
NT2	ローレンシウム 261	NT2	亜鉛 82	NT2	クリプトン 84
NT2	ローレンシウム 262	NT2	亜鉛 83	NT2	クリプトン 86
NT2	ローレンシウム 263	NT1	安定同位体	NT2	クロム 50
NT2	ローレンシウム 264	NT2	アルゴン 36	NT2	クロム 52
NT2	ローレンシウム 265	NT2	アルゴン 38	NT2	クロム 53
NT2	ローレンシウム 266	NT2	アルゴン 40	NT2	クロム 54
NT1	ロジウム同位体	NT2	アルミニウム 27	NT2	ケイ素 28
NT2	ロジウム 100	NT2	アンチモン 121	NT2	ケイ素 29
NT2	ロジウム 101	NT2	アンチモン 123	NT2	ケイ素 30
NT2	ロジウム 102	NT2	イッテルビウム 168	NT2	ゲルマニウム 70
NT2	ロジウム 103	NT2	イッテルビウム 170	NT2	ゲルマニウム 72
NT2	ロジウム 104	NT2	イッテルビウム 171	NT2	ゲルマニウム 73
NT2	ロジウム 105	NT2	イッテルビウム 172	NT2	ゲルマニウム 74
NT2	ロジウム 106	NT2	イッテルビウム 173	NT2	ゲルマニウム 76
NT2	ロジウム 107	NT2	イッテルビウム 174	NT2	コバルト 59
NT2	ロジウム 108	NT2	イッテルビウム 176	NT2	サマリウム 144
NT2	ロジウム 109	NT2	イットリウム 89	NT2	サマリウム 148
NT2	ロジウム 110	NT2	イリジウム 191	NT2	サマリウム 149
NT2	ロジウム 111	NT2	イリジウム 193	NT2	サマリウム 150
NT2	ロジウム 112	NT2	インジウム 113	NT2	サマリウム 152
NT2	ロジウム 113	NT2	エルビウム 162	NT2	サマリウム 154
NT2	ロジウム 114	NT2	エルビウム 164	NT2	ジスプロシウム 156
NT2	ロジウム 115	NT2	エルビウム 166	NT2	ジスプロシウム 158
NT2	ロジウム 116	NT2	エルビウム 167	NT2	ジスプロシウム 160
NT2	ロジウム 117	NT2	エルビウム 168	NT2	ジスプロシウム 161
NT2	ロジウム 118	NT2	エルビウム 170	NT2	ジスプロシウム 162
NT2	ロジウム 119	NT2	オスミウム 184	NT2	ジスプロシウム 163
NT2	ロジウム 120	NT2	オスミウム 186	NT2	ジスプロシウム 164
NT2	ロジウム 121	NT2	オスミウム 187	NT2	ジルコニウム 90
NT2	ロジウム 122	NT2	オスミウム 188	NT2	ジルコニウム 91
NT2	ロジウム 89	NT2	オスミウム 189	NT2	ジルコニウム 92
NT2	ロジウム 90	NT2	オスミウム 190	NT2	ジルコニウム 94
NT2	ロジウム 91	NT2	オスミウム 192	NT2	ジルコニウム 96
NT2	ロジウム 92	NT2	カドミウム 106	NT2	スカンジウム 45
NT2	ロジウム 93	NT2	カドミウム 108	NT2	ズズ 112
NT2	ロジウム 94	NT2	カドミウム 110	NT2	ズズ 114
NT2	ロジウム 95	NT2	カドミウム 111	NT2	ズズ 115
NT2	ロジウム 96	NT2	カドミウム 112	NT2	ズズ 116
NT2	ロジウム 97	NT2	カドミウム 113	NT2	ズズ 117
NT2	ロジウム 98	NT2	カドミウム 114	NT2	ズズ 118
NT2	ロジウム 99	NT2	カドミウム 116	NT2	ズズ 119
NT1	亜鉛同位体	NT2	ガドリニウム 154	NT2	ズズ 120
NT2	亜鉛 54	NT2	ガドリニウム 155	NT2	ズズ 122
NT2	亜鉛 55	NT2	ガドリニウム 156	NT2	ズズ 124
NT2	亜鉛 56	NT2	ガドリニウム 157	NT2	ストロンチウム 84
NT2	亜鉛 57	NT2	ガドリニウム 158	NT2	ストロンチウム 86
NT2	亜鉛 58	NT2	ガドリニウム 160	NT2	ストロンチウム 87
NT2	亜鉛 59	NT2	カリウム 39	NT2	ストロンチウム 88
NT2	亜鉛 60	NT2	カリウム 41	NT2	セシウム 133
NT2	亜鉛 61	NT2	カリウム 69	NT2	セリウム 136
NT2	亜鉛 62	NT2	カリウム 71	NT2	セリウム 138
NT2	亜鉛 63	NT2	カルシウム 40	NT2	セリウム 140
NT2	亜鉛 64	NT2	カルシウム 42	NT2	セリウム 142
NT2	亜鉛 65	NT2	カルシウム 43	NT2	セレン 74
NT2	亜鉛 66	NT2	カルシウム 44	NT2	セレン 76
NT2	亜鉛 67	NT2	カルシウム 46	NT2	セレン 77
NT2	亜鉛 68	NT2	カルシウム 48	NT2	セレン 78

NT2	セレン 80	NT3	ヘリウム□	NT2	鉄 58
NT2	セレン 82	NT2	ベリリウム 9	NT2	銅 63
NT2	タリウム 203	NT2	ホウ素 10	NT2	銅 65
NT2	タリウム 205	NT2	ホウ素 11	NT2	白金 192
NT2	タングステン 180	NT2	ホルミウム 165	NT2	白金 194
NT2	タングステン 182	NT2	マグネシウム 24	NT2	白金 195
NT2	タングステン 183	NT2	マグネシウム 25	NT2	白金 196
NT2	タングステン 184	NT2	マグネシウム 26	NT2	白金 198
NT2	タングステン 186	NT2	マンガン 55	NT2	硫黄 32
NT2	タンタル 181	NT2	モリブデン 100	NT2	硫黄 33
NT2	チタン 46	NT2	モリブデン 92	NT2	硫黄 34
NT2	チタン 47	NT2	モリブデン 94	NT2	硫黄 36
NT2	チタン 48	NT2	モリブデン 95	NT1	鉛同位体
NT2	チタン 49	NT2	モリブデン 96	NT2	鉛 178
NT2	チタン 50	NT2	モリブデン 97	NT2	鉛 179
NT2	ツリウム 169	NT2	モリブデン 98	NT2	鉛 180
NT2	テルビウム 159	NT2	ユウロピウム 151	NT2	鉛 181
NT2	テルル 120	NT2	ユウロピウム 153	NT2	鉛 182
NT2	テルル 122	NT2	ヨウ素 127	NT2	鉛 183
NT2	テルル 123	NT2	ランタン 139	NT2	鉛 184
NT2	テルル 124	NT2	リチウム 6	NT2	鉛 185
NT2	テルル 125	NT2	リチウム 7	NT2	鉛 186
NT2	テルル 126	NT2	リン 31	NT2	鉛 187
NT2	テルル 128	NT2	ルテチウム 175	NT2	鉛 188
NT2	テルル 130	NT2	ルテニウム 100	NT2	鉛 189
NT2	ナトリウム 23	NT2	ルテニウム 101	NT2	鉛 190
NT2	ニオブ 93	NT2	ルテニウム 102	NT2	鉛 191
NT2	ニッケル 58	NT2	ルテニウム 104	NT2	鉛 192
NT2	ニッケル 60	NT2	ルテニウム 96	NT2	鉛 193
NT2	ニッケル 61	NT2	ルテニウム 98	NT2	鉛 194
NT2	ニッケル 62	NT2	ルテニウム 99	NT2	鉛 195
NT2	ニッケル 64	NT2	ルビジウム 85	NT2	鉛 196
NT2	ネオジム 142	NT2	レニウム 185	NT2	鉛 197
NT2	ネオジム 143	NT2	レニウム 187	NT2	鉛 198
NT2	ネオジム 145	NT2	ロジウム 103	NT2	鉛 199
NT2	ネオジム 146	NT2	亜鉛 64	NT2	鉛 200
NT2	ネオジム 148	NT2	亜鉛 66	NT2	鉛 201
NT2	ネオジム 150	NT2	亜鉛 67	NT2	鉛 202
NT2	ネオン 20	NT2	亜鉛 68	NT2	鉛 203
NT2	ネオン 21	NT2	亜鉛 70	NT2	鉛 204
NT2	ネオン 22	NT2	鉛 204	NT2	鉛 205
NT2	バナジウム 51	NT2	鉛 206	NT2	鉛 206
NT2	ハフニウム 176	NT2	鉛 207	NT2	鉛 207
NT2	ハフニウム 177	NT2	鉛 208	NT2	鉛 208
NT2	ハフニウム 178	NT2	鉛 208	NT2	鉛 209
NT2	ハフニウム 179	NT2	塩素 35	NT2	鉛 210
NT2	ハフニウム 180	NT2	塩素 37	NT2	鉛 211
NT2	パラジウム 102	NT2	金 197	NT2	鉛 212
NT2	パラジウム 104	NT2	銀 107	NT2	鉛 213
NT2	パラジウム 105	NT2	銀 109	NT2	鉛 214
NT2	パラジウム 106	NT2	酸素 16	NT2	鉛 215
NT2	パラジウム 108	NT2	酸素 17	NT2	鉛 216
NT2	パラジウム 110	NT2	酸素 18	NT1	塩素同位体
NT2	バリウム 130	NT2	臭素 79	NT2	塩素 28
NT2	バリウム 132	NT2	臭素 81	NT2	塩素 29
NT2	バリウム 134	NT2	重水素	NT2	塩素 30
NT2	バリウム 135	NT2	水銀 196	NT2	塩素 31
NT2	バリウム 136	NT2	水銀 198	NT2	塩素 32
NT2	バリウム 137	NT2	水銀 199	NT2	塩素 33
NT2	バリウム 138	NT2	水銀 200	NT2	塩素 34
NT2	ビスマス 209	NT2	水銀 201	NT2	塩素 35
NT2	ヒ素 75	NT2	水銀 202	NT2	塩素 36
NT2	フッ素 19	NT2	水銀 204	NT2	塩素 37
NT2	ブラセオジム 141	NT2	水素 1	NT2	塩素 38
NT2	ヘリウム 3	NT2	炭素 12	NT2	塩素 39
NT3	ヘリウム 3a	NT2	炭素 13	NT2	塩素 40
NT3	ヘリウム 3a1	NT2	窒素 14	NT2	塩素 41
NT3	ヘリウム 3b	NT2	窒素 15	NT2	塩素 42
NT2	ヘリウム 4	NT2	鉄 54	NT2	塩素 43
NT3	ヘリウム□	NT2	鉄 56	NT2	塩素 44
		NT2	鉄 57		

NT2	塩素 45	NT2	銀 123	NT2	水銀 172
NT2	塩素 46	NT2	銀 124	NT2	水銀 173
NT2	塩素 47	NT2	銀 125	NT2	水銀 174
NT2	塩素 48	NT2	銀 126	NT2	水銀 175
NT2	塩素 49	NT2	銀 127	NT2	水銀 176
NT2	塩素 50	NT2	銀 128	NT2	水銀 177
NT2	塩素 51	NT2	銀 129	NT2	水銀 178
NT1	核分裂生成物	NT2	銀 130	NT2	水銀 179
NT1	金同位体	NT2	銀 93	NT2	水銀 180
NT2	金 169	NT2	銀 94	NT2	水銀 181
NT2	金 170	NT2	銀 95	NT2	水銀 182
NT2	金 171	NT2	銀 96	NT2	水銀 183
NT2	金 172	NT2	銀 97	NT2	水銀 184
NT2	金 173	NT2	銀 98	NT2	水銀 185
NT2	金 174	NT2	銀 99	NT2	水銀 186
NT2	金 175	NT1	元素 119 同位体	NT2	水銀 187
NT2	金 176	NT1	元素 124 同位体	NT2	水銀 188
NT2	金 177	NT2	元素 124 312	NT2	水銀 189
NT2	金 178	NT1	酸素同位体	NT2	水銀 190
NT2	金 179	NT2	酸素 12	NT2	水銀 191
NT2	金 180	NT2	酸素 13	NT2	水銀 192
NT2	金 181	NT2	酸素 14	NT2	水銀 193
NT2	金 182	NT2	酸素 15	NT2	水銀 194
NT2	金 183	NT2	酸素 16	NT2	水銀 195
NT2	金 184	NT2	酸素 17	NT2	水銀 196
NT2	金 185	NT2	酸素 18	NT2	水銀 197
NT2	金 186	NT2	酸素 19	NT2	水銀 198
NT2	金 187	NT2	酸素 20	NT2	水銀 199
NT2	金 188	NT2	酸素 21	NT2	水銀 200
NT2	金 189	NT2	酸素 22	NT2	水銀 201
NT2	金 190	NT2	酸素 23	NT2	水銀 202
NT2	金 191	NT2	酸素 24	NT2	水銀 203
NT2	金 192	NT2	酸素 25	NT2	水銀 204
NT2	金 193	NT2	酸素 26	NT2	水銀 205
NT2	金 194	NT2	酸素 27	NT2	水銀 206
NT2	金 195	NT2	酸素 28	NT2	水銀 207
NT2	金 196	NT1	臭素同位体	NT2	水銀 208
NT2	金 197	NT2	臭素 67	NT2	水銀 209
NT2	金 198	NT2	臭素 68	NT2	水銀 210
NT2	金 199	NT2	臭素 69	NT2	水銀 211
NT2	金 200	NT2	臭素 70	NT2	水銀 212
NT2	金 201	NT2	臭素 71	NT1	水素同位体
NT2	金 202	NT2	臭素 72	NT2	トリチウム
NT2	金 203	NT2	臭素 73	NT2	重水素
NT2	金 204	NT2	臭素 74	NT2	水素 1
NT2	金 205	NT2	臭素 75	NT2	水素 4
NT1	銀同位体	NT2	臭素 76	NT2	水素 5
NT2	銀 100	NT2	臭素 77	NT2	水素 6
NT2	銀 101	NT2	臭素 78	NT2	水素 7
NT2	銀 102	NT2	臭素 79	NT1	炭素同位体
NT2	銀 103	NT2	臭素 80	NT2	炭素 10
NT2	銀 104	NT2	臭素 81	NT2	炭素 11
NT2	銀 105	NT2	臭素 82	NT2	炭素 12
NT2	銀 106	NT2	臭素 83	NT2	炭素 13
NT2	銀 107	NT2	臭素 84	NT2	炭素 14
NT2	銀 108	NT2	臭素 85	NT2	炭素 15
NT2	銀 109	NT2	臭素 86	NT2	炭素 16
NT2	銀 110	NT2	臭素 87	NT2	炭素 17
NT2	銀 111	NT2	臭素 88	NT2	炭素 18
NT2	銀 112	NT2	臭素 89	NT2	炭素 19
NT2	銀 113	NT2	臭素 90	NT2	炭素 20
NT2	銀 114	NT2	臭素 91	NT2	炭素 21
NT2	銀 115	NT2	臭素 92	NT2	炭素 22
NT2	銀 116	NT2	臭素 93	NT2	炭素 8
NT2	銀 117	NT2	臭素 94	NT2	炭素 9
NT2	銀 118	NT2	臭素 95	NT1	窒素同位体
NT2	銀 119	NT2	臭素 96	NT2	窒素 10
NT2	銀 120	NT2	臭素 97	NT2	窒素 11
NT2	銀 121	NT1	水銀同位体	NT2	窒素 12
NT2	銀 122	NT2	水銀 171	NT2	窒素 13

NT2	窒素 14	NT2	銅 80	NT3	セレン 64
NT2	窒素 15	NT1	白金同位体	NT3	チタン 58
NT2	窒素 16	NT2	白金 166	NT3	チタン 59
NT2	窒素 17	NT2	白金 167	NT3	テルル 105
NT2	窒素 18	NT2	白金 168	NT3	トリウム 218
NT2	窒素 19	NT2	白金 169	NT3	ナトリウム 22
NT2	窒素 20	NT2	白金 170	NT3	ネオン 33
NT2	窒素 21	NT2	白金 171	NT3	ネプツニウム 237
NT2	窒素 22	NT2	白金 172	NT3	バナジウム 61
NT2	窒素 23	NT2	白金 173	NT3	バナジウム 62
NT2	窒素 24	NT2	白金 174	NT3	バナジウム 63
NT2	窒素 25	NT2	白金 175	NT3	バリウム 138
NT1	鉄同位体	NT2	白金 176	NT3	ビスマス 211
NT2	鉄 45	NT2	白金 177	NT3	フェルミウム 256
NT2	鉄 46	NT2	白金 178	NT3	フッ素 18
NT2	鉄 47	NT2	白金 179	NT3	フッ素 28
NT2	鉄 48	NT2	白金 180	NT3	フッ素 30
NT2	鉄 49	NT2	白金 181	NT3	フッ素 31
NT2	鉄 50	NT2	白金 182	NT3	フランシウム 211
NT2	鉄 51	NT2	白金 183	NT3	フランシウム 212
NT2	鉄 52	NT2	白金 184	NT3	フランシウム 213
NT2	鉄 53	NT2	白金 185	NT3	フランシウム 215
NT2	鉄 54	NT2	白金 186	NT3	フランシウム 216
NT2	鉄 55	NT2	白金 187	NT3	プルトニウム 237
NT2	鉄 56	NT2	白金 188	NT3	プロトアクチニウム 219
NT2	鉄 57	NT2	白金 189	NT3	プロトアクチニウム 220
NT2	鉄 58	NT2	白金 190	NT3	ポロニウム 210
NT2	鉄 59	NT2	白金 191	NT3	ポロニウム 212
NT2	鉄 60	NT2	白金 192	NT3	マグネシウム 37
NT2	鉄 61	NT2	白金 193	NT3	マグネシウム 39
NT2	鉄 62	NT2	白金 194	NT3	マンガン 45
NT2	鉄 63	NT2	白金 195	NT3	モリブデン 92
NT2	鉄 64	NT2	白金 196	NT3	モリブデン 94
NT2	鉄 65	NT2	白金 197	NT3	ラジウム 216
NT2	鉄 66	NT2	白金 198	NT3	ラドン 210
NT2	鉄 67	NT2	白金 199	NT3	ラドン 211
NT2	鉄 68	NT2	白金 200	NT3	ラドン 214
NT2	鉄 69	NT2	白金 201	NT3	リン 25
NT2	鉄 70	NT2	白金 202	NT3	ルビジウム 85
NT2	鉄 71	NT2	白金 203	NT3	ロジウム 90
NT2	鉄 72	NT2	白金 204	NT3	ロジウム 91
NT1	銅同位体	NT2	白金 205	NT3	鉛 194
NT2	銅 52	NT2	白金 206	NT3	鉛 200
NT2	銅 53	NT2	白金 207	NT3	塩素 29
NT2	銅 54	NT2	白金 208	NT3	塩素 30
NT2	銅 55	NT1	放射性同位体	NT3	酸素 25
NT2	銅 56	NT2	ナノ秒寿命放射性同位体	NT3	酸素 26
NT2	銅 57	NT3	アクチニウム 217	NT3	酸素 27
NT2	銅 58	NT3	アスタチン 213	NT3	臭素 83
NT2	銅 59	NT3	アスタチン 214	NT3	炭素 21
NT2	銅 60	NT3	アルゴン 30	NT2	マイクロ秒寿命放射性同位体
NT2	銅 61	NT3	アルミニウム 40	NT3	アクチニウム 216
NT2	銅 62	NT3	アンチモン 113	NT3	アクチニウム 218
NT2	銅 63	NT3	アンチモン 117	NT3	アクチニウム 219
NT2	銅 64	NT3	オスミウム 182	NT3	アスタチン 215
NT2	銅 65	NT3	ガドリニウム 136	NT3	アスタチン 216
NT2	銅 66	NT3	ガドリニウム 147	NT3	イッテルビウム 153
NT2	銅 67	NT3	ガドリニウム 148	NT3	イリジウム 164
NT2	銅 68	NT3	カリウム 40	NT3	イリジウム 165
NT2	銅 69	NT3	カルシウム 34	NT3	ウラン 219
NT2	銅 70	NT3	クリプトン 86	NT3	ウラン 222
NT2	銅 71	NT3	クリプトン 97	NT3	ウラン 223
NT2	銅 72	NT3	クロム 65	NT3	ウラン 224
NT2	銅 73	NT3	クロム 66	NT3	オスミウム 161
NT2	銅 74	NT3	ゲルマニウム 86	NT3	クリプトン 84
NT2	銅 75	NT3	ゲルマニウム 88	NT3	クリプトン 85
NT2	銅 76	NT3	ゲルマニウム 89	NT3	クロム 64
NT2	銅 77	NT3	コバルト 49	NT3	コペルニシウム 277
NT2	銅 78	NT3	ジルコニウム 109	NT3	コペルニシウム 278
NT2	銅 79	NT3	スカンジウム 38	NT3	コペルニシウム 282

NT3	ジスプロシウム 140	NT3	アクチニウム 206	NT3	ウラン 226
NT3	スズ 102	NT3	アクチニウム 207	NT3	エルビウム 151
NT3	セシウム 112	NT3	アクチニウム 208	NT3	オスミウム 162
NT3	セシウム 113	NT3	アクチニウム 209	NT3	オスミウム 164
NT3	ダームスタチウム 267	NT3	アクチニウム 210	NT3	オスミウム 165
NT3	ダームスタチウム 269	NT3	アクチニウム 211	NT3	オスミウム 166
NT3	ダームスタチウム 273	NT3	アクチニウム 212	NT3	オスミウム 167
NT3	ツリウム 144	NT3	アクチニウム 213	NT3	カドミウム 125
NT3	ツリウム 145	NT3	アクチニウム 215	NT3	カドミウム 126
NT3	テクネチウム 86	NT3	アクチニウム 220	NT3	カドミウム 127
NT3	テルビウム 135	NT3	アクチニウム 221	NT3	カドミウム 128
NT3	テルル 106	NT3	アスタチン 191	NT3	カドミウム 129
NT3	トリウム 217	NT3	アスタチン 192	NT3	カドミウム 130
NT3	トリウム 219	NT3	アスタチン 193	NT3	カドミウム 131
NT3	トリウム 220	NT3	アスタチン 194	NT3	カドミウム 132
NT3	ニホニウム 278	NT3	アスタチン 195	NT3	カドミウム 95
NT3	ネオン 34	NT3	アスタチン 196	NT3	カドミウム 96
NT3	ノーベリウム 250	NT3	アスタチン 197	NT3	ガドリニウム 134
NT3	ハッシウム 264	NT3	アスタチン 212	NT3	ガドリニウム 168
NT3	ハッシウム 265	NT3	アスタチン 217	NT3	カリウム 35
NT3	hafニウム 156	NT3	アルゴン 31	NT3	カリウム 36
NT3	ビスマス 185	NT3	アルゴン 32	NT3	カリウム 50
NT3	ビスマス 187	NT3	アルゴン 33	NT3	カリウム 51
NT3	フェルミウム 241	NT3	アルゴン 34	NT3	カリウム 52
NT3	フェルミウム 242	NT3	アルゴン 48	NT3	カリウム 53
NT3	フェルミウム 258	NT3	アルゴン 52	NT3	カリウム 54
NT3	フランシウム 212	NT3	アルゴン 53	NT3	ガリウム 60
NT3	フランシウム 213	NT3	アルミニウム 22	NT3	ガリウム 62
NT3	フランシウム 217	NT3	アルミニウム 23	NT3	ガリウム 72
NT3	フレロビウム 285	NT3	アルミニウム 24	NT3	ガリウム 82
NT3	プロトアクチニウム 218	NT3	アルミニウム 31	NT3	ガリウム 83
NT3	プロトアクチニウム 221	NT3	アルミニウム 32	NT3	ガリウム 84
NT3	ポロニウム 186	NT3	アルミニウム 34	NT3	カルシウム 36
NT3	ポロニウム 188	NT3	アンチモン 104	NT3	カルシウム 37
NT3	ポロニウム 213	NT3	アンチモン 134	NT3	カルシウム 38
NT3	ポロニウム 214	NT3	アンチモン 136	NT3	カルシウム 39
NT3	ボーリウム 260	NT3	イッテルビウム 148	NT3	カルシウム 53
NT3	ボーリウム 263	NT3	イッテルビウム 149	NT3	キセノン 109
NT3	マイトネリウム 266	NT3	イッテルビウム 154	NT3	キセノン 110
NT3	メンデレビウム 245	NT3	イッテルビウム 175	NT3	キセノン 111
NT3	ユウロピウム 130	NT3	イットリウム 100	NT3	キセノン 143
NT3	ヨウ素 109	NT3	イットリウム 101	NT3	キセノン 145
NT3	ヨウ素 116	NT3	イットリウム 102	NT3	キセノン 147
NT3	ヨウ素 121	NT3	イットリウム 103	NT3	クリプトン 71
NT3	ヨウ素 122	NT3	イットリウム 104	NT3	クリプトン 94
NT3	ラザホージウム 253	NT3	イットリウム 107	NT3	クリプトン 95
NT3	ラザホージウム 254	NT3	イットリウム 108	NT3	クリプトン 99
NT3	ラジウム 217	NT3	イットリウム 78	NT3	クロム 45
NT3	ラジウム 218	NT3	イットリウム 88	NT3	クロム 46
NT3	ラドン 194	NT3	イットリウム 93	NT3	クロム 47
NT3	ラドン 215	NT3	イットリウム 97	NT3	クロム 60
NT3	ラドン 216	NT3	イットリウム 98	NT3	クロム 62
NT3	ラドン 217	NT3	イリジウム 166	NT3	クロム 63
NT3	ルテチウム 154	NT3	イリジウム 167	NT3	クロム 64
NT3	ルテニウム 87	NT3	イリジウム 169	NT3	クロム 65
NT3	ルビジウム 76	NT3	イリジウム 194	NT3	クロム 66
NT3	レニウム 159	NT3	インジウム 114	NT3	クロム 67
NT3	レニウム 160	NT3	インジウム 128	NT3	ケイ素 24
NT3	レニウム 194	NT3	インジウム 129	NT3	ケイ素 25
NT3	ロジウム 89	NT3	インジウム 130	NT3	ケイ素 35
NT3	鉛 178	NT3	インジウム 131	NT3	ケイ素 36
NT3	金 170	NT3	インジウム 132	NT3	ゲルマニウム 60
NT3	金 171	NT3	インジウム 133	NT3	ゲルマニウム 61
NT3	水銀 171	NT3	インジウム 134	NT3	ゲルマニウム 62
NT3	水銀 172	NT3	インジウム 135	NT3	ゲルマニウム 63
NT3	水銀 173	NT3	インジウム 97	NT3	ゲルマニウム 71
NT3	水銀 201	NT3	インジウム 98	NT3	ゲルマニウム 73
NT3	白金 166	NT3	ウラン 217	NT3	ゲルマニウム 85
NT3	白金 167	NT3	ウラン 218	NT3	ゲルマニウム 87
NT2	ミリ秒寿命放射性同位体	NT3	ウラン 225	NT3	コバルト 52

NT3	コバルト 53	NT3	タングステン 159	NT3	ニオブ 82
NT3	コバルト 54	NT3	タングステン 160	NT3	ニッケル 49
NT3	コバルト 64	NT3	タングステン 161	NT3	ニッケル 50
NT3	コバルト 66	NT3	タンタル 156	NT3	ニッケル 52
NT3	コバルト 67	NT3	タンタル 157	NT3	ニッケル 53
NT3	コバルト 71	NT3	タンタル 158	NT3	ニッケル 55
NT3	コバルト 72	NT3	タンタル 159	NT3	ニッケル 73
NT3	コバルト 73	NT3	タンタル 182	NT3	ニッケル 75
NT3	コペルニシウム 284	NT3	ダームスタチウム 270	NT3	ニッケル 76
NT3	サマリウム 128	NT3	ダームスタチウム 271	NT3	ニホニウム 283
NT3	サマリウム 129	NT3	ダームスタチウム 273	NT3	ニホニウム 284
NT3	サマリウム 164	NT3	ダームスタチウム 279	NT3	ネオジウム 124
NT3	サマリウム 165	NT3	チタン 39	NT3	ネオジウム 125
NT3	シーボーギウム 258	NT3	チタン 40	NT3	ネオジウム 159
NT3	シーボーギウム 259	NT3	チタン 41	NT3	ネオジウム 160
NT3	シーボーギウム 260	NT3	チタン 42	NT3	ネオジウム 161
NT3	シーボーギウム 261	NT3	チタン 43	NT3	ネオン 17
NT3	シーボーギウム 262	NT3	チタン 58	NT3	ネオン 25
NT3	シーボーギウム 263	NT3	チタン 59	NT3	ネオン 26
NT3	シーボーギウム 264	NT3	チタン 60	NT3	ネオン 31
NT3	ジスプロシウム 138	NT3	チタン 61	NT3	ネプツニウム 226
NT3	ジスプロシウム 139	NT3	ツリウム 146	NT3	ネプツニウム 227
NT3	ジスプロシウム 149	NT3	ツリウム 147	NT3	ノーベリウム 251
NT3	ジルコニウム 105	NT3	ツリウム 150	NT3	ノーベリウム 254
NT3	ジルコニウム 79	NT3	テクネチウム 110	NT3	ノーベリウム 258
NT3	ジルコニウム 90	NT3	テクネチウム 111	NT3	ハッシウム 265
NT3	スカンジウム 40	NT3	テクネチウム 112	NT3	ハッシウム 266
NT3	スカンジウム 41	NT3	テクネチウム 113	NT3	ハッシウム 267
NT3	スカンジウム 42	NT3	テクネチウム 114	NT3	ハッシウム 275
NT3	スカンジウム 50	NT3	テクネチウム 115	NT3	バナジウム 42
NT3	スカンジウム 56	NT3	テクネチウム 116	NT3	バナジウム 44
NT3	スカンジウム 57	NT3	テクネチウム 117	NT3	バナジウム 45
NT3	スカンジウム 58	NT3	テクネチウム 85	NT3	バナジウム 46
NT3	スカンジウム 59	NT3	テクネチウム 86	NT3	バナジウム 64
NT3	スカンジウム 60	NT3	テルビウム 136	NT3	バナジウム 65
NT3	スズ 135	NT3	テルビウム 137	NT3	ハフニウム 155
NT3	スズ 136	NT3	テルビウム 138	NT3	ハフニウム 156
NT3	スズ 137	NT3	テルビウム 142	NT3	ハフニウム 157
NT3	スズ 99	NT3	テルビウム 146	NT3	パラジウム 117
NT3	ストロンチウム 100	NT3	テルビウム 171	NT3	パラジウム 119
NT3	ストロンチウム 101	NT3	テルル 107	NT3	パラジウム 120
NT3	ストロンチウム 102	NT3	トリウム 209	NT3	パラジウム 92
NT3	ストロンチウム 75	NT3	トリウム 210	NT3	バリウム 114
NT3	ストロンチウム 97	NT3	トリウム 211	NT3	バリウム 115
NT3	ストロンチウム 98	NT3	トリウム 212	NT3	バリウム 116
NT3	ストロンチウム 99	NT3	トリウム 213	NT3	バリウム 136
NT3	セシウム 114	NT3	トリウム 214	NT3	バリウム 147
NT3	セシウム 116	NT3	トリウム 216	NT3	バリウム 148
NT3	セシウム 145	NT3	トリウム 221	NT3	バリウム 149
NT3	セシウム 146	NT3	トリウム 222	NT3	バリウム 150
NT3	セシウム 147	NT3	トリウム 223	NT3	ビスマス 184
NT3	セシウム 148	NT3	ナトリウム 19	NT3	ビスマス 186
NT3	セシウム 149	NT3	ナトリウム 20	NT3	ビスマス 187
NT3	セシウム 150	NT3	ナトリウム 24	NT3	ヒ素 64
NT3	セシウム 151	NT3	ナトリウム 27	NT3	ヒ素 66
NT3	セリウム 119	NT3	ナトリウム 28	NT3	ヒ素 75
NT3	セリウム 120	NT3	ナトリウム 29	NT3	ヒ素 84
NT3	セリウム 156	NT3	ナトリウム 30	NT3	ヒ素 86
NT3	セリウム 157	NT3	ナトリウム 31	NT3	ヒ素 87
NT3	セレン 65	NT3	ナトリウム 32	NT3	フェルミウム 243
NT3	セレン 66	NT3	ナトリウム 33	NT3	フェルミウム 244
NT3	セレン 67	NT3	ナトリウム 34	NT3	フッ素 24
NT3	セレン 89	NT3	ナトリウム 35	NT3	ブラセオジウム 157
NT3	セレン 91	NT3	ニオブ 107	NT3	ブラセオジウム 158
NT3	タリウム 176	NT3	ニオブ 108	NT3	ブラセオジウム 159
NT3	タリウム 177	NT3	ニオブ 109	NT3	フランシウム 199
NT3	タリウム 178	NT3	ニオブ 110	NT3	フランシウム 200
NT3	タリウム 179	NT3	ニオブ 111	NT3	フランシウム 201
NT3	タリウム 183	NT3	ニオブ 113	NT3	フランシウム 202
NT3	タングステン 157	NT3	ニオブ 81	NT3	フランシウム 203

NT3	フランシウム 206	NT3	モスコビウム 287	NT3	レニウム 161
NT3	フランシウム 214	NT3	モスコビウム 288	NT3	レニウム 162
NT3	フランシウム 218	NT3	モリブデン 109	NT3	レニウム 163
NT3	フランシウム 219	NT3	モリブデン 111	NT3	レニウム 164
NT3	プルトニウム 230	NT3	モリブデン 83	NT3	レントゲニウム 272
NT3	フレロビウム 286	NT3	モリブデン 89	NT3	レントゲニウム 273
NT3	フレロビウム 287	NT3	ユウロビウム 131	NT3	レントゲニウム 274
NT3	フレロビウム 288	NT3	ユウロビウム 132	NT3	レントゲニウム 279
NT3	プロトアクチニウム 212	NT3	ユウロビウム 133	NT3	ローレンシウム 257
NT3	プロトアクチニウム 213	NT3	ユウロビウム 134	NT3	ロジウム 115
NT3	プロトアクチニウム 214	NT3	ユウロビウム 165	NT3	ロジウム 116
NT3	プロトアクチニウム 215	NT3	ユウロビウム 166	NT3	ロジウム 118
NT3	プロトアクチニウム 216	NT3	ユウロビウム 167	NT3	ロジウム 120
NT3	プロトアクチニウム 217	NT3	ヨウ素 108	NT3	ロジウム 121
NT3	プロトアクチニウム 222	NT3	ヨウ素 110	NT3	ロジウム 122
NT3	プロトアクチニウム 223	NT3	ヨウ素 140	NT3	ロジウム 92
NT3	プロトアクチニウム 224	NT3	ヨウ素 141	NT3	亜鉛 57
NT3	ヘリウム 6	NT3	ヨウ素 142	NT3	亜鉛 59
NT3	ヘリウム 8	NT3	ラザホージウム 254	NT3	亜鉛 80
NT3	ベリリウム 12	NT3	ラザホージウム 256	NT3	亜鉛 81
NT3	ベリリウム 14	NT3	ラザホージウム 258	NT3	鉛 179
NT3	ホウ素 12	NT3	ラザホージウム 260	NT3	鉛 180
NT3	ホウ素 13	NT3	ラザホージウム 262	NT3	鉛 181
NT3	ホウ素 14	NT3	ラジウム 203	NT3	鉛 182
NT3	ホウ素 15	NT3	ラジウム 204	NT3	鉛 184
NT3	ホウ素 17	NT3	ラジウム 205	NT3	鉛 205
NT3	ホウ素 8	NT3	ラジウム 206	NT3	鉛 207
NT3	ホルミウム 140	NT3	ラジウム 213	NT3	塩素 31
NT3	ホルミウム 141	NT3	ラジウム 215	NT3	塩素 32
NT3	ホルミウム 142	NT3	ラジウム 219	NT3	塩素 50
NT3	ホルミウム 143	NT3	ラジウム 220	NT3	金 172
NT3	ホルミウム 144	NT3	ラドン 193	NT3	金 173
NT3	ホルミウム 148	NT3	ラドン 195	NT3	金 174
NT3	ポロニウム 187	NT3	ラドン 197	NT3	金 175
NT3	ポロニウム 189	NT3	ラドン 198	NT3	金 191
NT3	ポロニウム 190	NT3	ラドン 199	NT3	銀 120
NT3	ポロニウム 191	NT3	ラドン 213	NT3	銀 121
NT3	ポロニウム 192	NT3	ラドン 218	NT3	銀 123
NT3	ポロニウム 193	NT3	ランタン 117	NT3	銀 124
NT3	ポロニウム 194	NT3	ランタン 150	NT3	銀 125
NT3	ポロニウム 211	NT3	リチウム 10	NT3	銀 126
NT3	ポロニウム 215	NT3	リチウム 11	NT3	銀 127
NT3	ポロニウム 216	NT3	リチウム 8	NT3	銀 128
NT3	ボーリウム 261	NT3	リチウム 9	NT3	銀 129
NT3	ボーリウム 262	NT3	リバモリウム 290	NT3	銀 130
NT3	ボーリウム 264	NT3	リバモリウム 291	NT3	銀 94
NT3	ボーリウム 265	NT3	リン 26	NT3	銀 95
NT3	マイトネリウム 266	NT3	リン 27	NT3	酸素 13
NT3	マイトネリウム 267	NT3	リン 28	NT3	酸素 24
NT3	マイトネリウム 268	NT3	リン 38	NT3	臭素 70
NT3	マイトネリウム 270	NT3	ルテチウム 150	NT3	臭素 91
NT3	マイトネリウム 275	NT3	ルテチウム 151	NT3	臭素 92
NT3	マイトネリウム 276	NT3	ルテチウム 152	NT3	臭素 93
NT3	マグネシウム 19	NT3	ルテチウム 153	NT3	臭素 94
NT3	マグネシウム 20	NT3	ルテチウム 155	NT3	水銀 174
NT3	マグネシウム 21	NT3	ルテチウム 156	NT3	水銀 175
NT3	マグネシウム 30	NT3	ルテチウム 161	NT3	水銀 176
NT3	マグネシウム 31	NT3	ルテチウム 170	NT3	水銀 177
NT3	マンガン 48	NT3	ルテニウム 114	NT3	水銀 178
NT3	マンガン 49	NT3	ルテニウム 115	NT3	炭素 16
NT3	マンガン 50	NT3	ルテニウム 116	NT3	炭素 17
NT3	マンガン 61	NT3	ルテニウム 117	NT3	炭素 18
NT3	マンガン 62	NT3	ルテニウム 118	NT3	炭素 9
NT3	マンガン 63	NT3	ルビジウム 100	NT3	窒素 12
NT3	マンガン 66	NT3	ルビジウム 74	NT3	窒素 18
NT3	マンガン 67	NT3	ルビジウム 95	NT3	窒素 19
NT3	マンガン 68	NT3	ルビジウム 96	NT3	鉄 45
NT3	マンガン 69	NT3	ルビジウム 97	NT3	鉄 46
NT3	メンデレビウム 245	NT3	ルビジウム 98	NT3	鉄 49
NT3	メンデレビウム 246	NT3	ルビジウム 99	NT3	鉄 51

NT3	鉄 69	NT3	アスタチン 204	NT3	オガネソン 294
NT3	鉄 70	NT3	アスタチン 205	NT3	オスミウム 161
NT3	銅 55	NT3	アスタチン 206	NT3	オスミウム 162
NT3	銅 56	NT3	アスタチン 207	NT3	オスミウム 163
NT3	銅 57	NT3	アスタチン 208	NT3	オスミウム 164
NT3	銅 76	NT3	アスタチン 209	NT3	オスミウム 165
NT3	銅 77	NT3	アスタチン 210	NT3	オスミウム 166
NT3	銅 78	NT3	アスタチン 211	NT3	オスミウム 167
NT3	銅 79	NT3	アスタチン 212	NT3	オスミウム 168
NT3	銅 80	NT3	アスタチン 213	NT3	オスミウム 169
NT3	白金 168	NT3	アスタチン 214	NT3	オスミウム 170
NT3	白金 169	NT3	アスタチン 215	NT3	オスミウム 171
NT3	白金 170	NT3	アスタチン 216	NT3	オスミウム 172
NT3	白金 171	NT3	アスタチン 217	NT3	オスミウム 173
NT3	白金 172	NT3	アスタチン 218	NT3	オスミウム 174
NT3	白金 173	NT3	アスタチン 219	NT3	オスミウム 186
NT3	白金 174	NT3	アスタチン 220	NT3	ガドリニウム 148
NT3	白金 184	NT3	アメリカシウム 231	NT3	ガドリニウム 149
NT3	硫黄 26	NT3	アメリカシウム 232	NT3	ガドリニウム 150
NT3	硫黄 28	NT3	アメリカシウム 237	NT3	ガドリニウム 151
NT3	硫黄 29	NT3	アメリカシウム 238	NT3	ガドリニウム 152
NT2	α 崩壊放射性同位体	NT3	アメリカシウム 239	NT3	カリフォルニウム 237
NT3	アインスタイニウム 241	NT3	アメリカシウム 240	NT3	カリフォルニウム 239
NT3	アインスタイニウム 242	NT3	アメリカシウム 241	NT3	カリフォルニウム 240
NT3	アインスタイニウム 243	NT3	アメリカシウム 242	NT3	カリフォルニウム 241
NT3	アインスタイニウム 244	NT3	アメリカシウム 243	NT3	カリフォルニウム 242
NT3	アインスタイニウム 245	NT3	イッテルビウム 154	NT3	カリフォルニウム 243
NT3	アインスタイニウム 246	NT3	イッテルビウム 155	NT3	カリフォルニウム 244
NT3	アインスタイニウム 247	NT3	イッテルビウム 156	NT3	カリフォルニウム 245
NT3	アインスタイニウム 248	NT3	イッテルビウム 157	NT3	カリフォルニウム 246
NT3	アインスタイニウム 249	NT3	イッテルビウム 158	NT3	カリフォルニウム 247
NT3	アインスタイニウム 251	NT3	イリジウム 164	NT3	カリフォルニウム 248
NT3	アインスタイニウム 252	NT3	イリジウム 165	NT3	カリフォルニウム 249
NT3	アインスタイニウム 253	NT3	イリジウム 166	NT3	カリフォルニウム 250
NT3	アインスタイニウム 254	NT3	イリジウム 167	NT3	カリフォルニウム 251
NT3	アインスタイニウム 255	NT3	イリジウム 168	NT3	カリフォルニウム 252
NT3	アクチニウム 206	NT3	イリジウム 169	NT3	カリフォルニウム 253
NT3	アクチニウム 207	NT3	イリジウム 170	NT3	カリフォルニウム 254
NT3	アクチニウム 208	NT3	イリジウム 171	NT3	キセノン 109
NT3	アクチニウム 209	NT3	イリジウム 172	NT3	キセノン 110
NT3	アクチニウム 210	NT3	イリジウム 173	NT3	キセノン 111
NT3	アクチニウム 211	NT3	イリジウム 174	NT3	キセノン 112
NT3	アクチニウム 212	NT3	イリジウム 175	NT3	キュリウム 233
NT3	アクチニウム 213	NT3	イリジウム 176	NT3	キュリウム 234
NT3	アクチニウム 214	NT3	イリジウム 177	NT3	キュリウム 235
NT3	アクチニウム 215	NT3	ウラン 217	NT3	キュリウム 236
NT3	アクチニウム 216	NT3	ウラン 218	NT3	キュリウム 237
NT3	アクチニウム 217	NT3	ウラン 219	NT3	キュリウム 238
NT3	アクチニウム 218	NT3	ウラン 220	NT3	キュリウム 240
NT3	アクチニウム 219	NT3	ウラン 221	NT3	キュリウム 241
NT3	アクチニウム 220	NT3	ウラン 222	NT3	キュリウム 242
NT3	アクチニウム 221	NT3	ウラン 223	NT3	キュリウム 243
NT3	アクチニウム 222	NT3	ウラン 224	NT3	キュリウム 244
NT3	アクチニウム 223	NT3	ウラン 225	NT3	キュリウム 245
NT3	アクチニウム 224	NT3	ウラン 226	NT3	キュリウム 246
NT3	アクチニウム 225	NT3	ウラン 227	NT3	キュリウム 247
NT3	アクチニウム 226	NT3	ウラン 228	NT3	キュリウム 248
NT3	アクチニウム 227	NT3	ウラン 229	NT3	キュリウム 250
NT3	アスタチン 191	NT3	ウラン 230	NT3	コペルニシウム 277
NT3	アスタチン 192	NT3	ウラン 231	NT3	コペルニシウム 285
NT3	アスタチン 193	NT3	ウラン 232	NT3	サマリウム 146
NT3	アスタチン 194	NT3	ウラン 233	NT3	サマリウム 147
NT3	アスタチン 196	NT3	ウラン 234	NT3	サマリウム 148
NT3	アスタチン 197	NT3	ウラン 235	NT3	シーボーギウム 258
NT3	アスタチン 198	NT3	ウラン 236	NT3	シーボーギウム 259
NT3	アスタチン 199	NT3	ウラン 238	NT3	シーボーギウム 260
NT3	アスタチン 200	NT3	エルビウム 152	NT3	シーボーギウム 261
NT3	アスタチン 201	NT3	エルビウム 153	NT3	シーボーギウム 262
NT3	アスタチン 202	NT3	エルビウム 154	NT3	シーボーギウム 263
NT3	アスタチン 203	NT3	エルビウム 155	NT3	シーボーギウム 264

NT3	シーボーギウム 265	NT3	トリウム 214	NT3	ビスマス 191
NT3	シーボーギウム 266	NT3	トリウム 215	NT3	ビスマス 192
NT3	シーボーギウム 268	NT3	トリウム 216	NT3	ビスマス 193
NT3	シーボーギウム 270	NT3	トリウム 217	NT3	ビスマス 194
NT3	シーボーギウム 271	NT3	トリウム 218	NT3	ビスマス 195
NT3	シーボーギウム 272	NT3	トリウム 219	NT3	ビスマス 196
NT3	ジスプロシウム 150	NT3	トリウム 220	NT3	ビスマス 197
NT3	ジスプロシウム 151	NT3	トリウム 221	NT3	ビスマス 199
NT3	ジスプロシウム 152	NT3	トリウム 222	NT3	ビスマス 201
NT3	ジスプロシウム 153	NT3	トリウム 223	NT3	ビスマス 203
NT3	ジスプロシウム 154	NT3	トリウム 224	NT3	ビスマス 210
NT3	タリウム 177	NT3	トリウム 225	NT3	ビスマス 211
NT3	タリウム 178	NT3	トリウム 226	NT3	ビスマス 212
NT3	タリウム 179	NT3	トリウム 227	NT3	ビスマス 213
NT3	タリウム 180	NT3	トリウム 228	NT3	ビスマス 214
NT3	タリウム 181	NT3	トリウム 229	NT3	フェルミウム 243
NT3	タリウム 182	NT3	トリウム 230	NT3	フェルミウム 245
NT3	タリウム 183	NT3	トリウム 232	NT3	フェルミウム 246
NT3	タリウム 184	NT3	ニホニウム 278	NT3	フェルミウム 247
NT3	タリウム 185	NT3	ニホニウム 283	NT3	フェルミウム 248
NT3	タリウム 186	NT3	ニホニウム 284	NT3	フェルミウム 249
NT3	タリウム 187	NT3	ネオジム 144	NT3	フェルミウム 250
NT3	タングステン 158	NT3	ネプツニウム 225	NT3	フェルミウム 251
NT3	タングステン 159	NT3	ネプツニウム 226	NT3	フェルミウム 252
NT3	タングステン 160	NT3	ネプツニウム 227	NT3	フェルミウム 253
NT3	タングステン 161	NT3	ネプツニウム 229	NT3	フェルミウム 254
NT3	タングステン 162	NT3	ネプツニウム 230	NT3	フェルミウム 255
NT3	タングステン 163	NT3	ネプツニウム 231	NT3	フェルミウム 256
NT3	タングステン 164	NT3	ネプツニウム 233	NT3	フェルミウム 257
NT3	タングステン 165	NT3	ネプツニウム 235	NT3	フランシウム 199
NT3	タングステン 166	NT3	ネプツニウム 237	NT3	フランシウム 200
NT3	タンタル 157	NT3	ノーベリウム 251	NT3	フランシウム 201
NT3	タンタル 158	NT3	ノーベリウム 252	NT3	フランシウム 202
NT3	タンタル 159	NT3	ノーベリウム 253	NT3	フランシウム 203
NT3	タンタル 160	NT3	ノーベリウム 254	NT3	フランシウム 204
NT3	タンタル 161	NT3	ノーベリウム 255	NT3	フランシウム 205
NT3	タンタル 163	NT3	ノーベリウム 256	NT3	フランシウム 206
NT3	タンタル 164	NT3	ノーベリウム 257	NT3	フランシウム 207
NT3	ダームスタチウム 267	NT3	ノーベリウム 259	NT3	フランシウム 208
NT3	ダームスタチウム 269	NT3	ノーベリウム 260	NT3	フランシウム 209
NT3	ダームスタチウム 270	NT3	ハッシウム 263	NT3	フランシウム 210
NT3	ダームスタチウム 271	NT3	ハッシウム 264	NT3	フランシウム 211
NT3	ダームスタチウム 273	NT3	ハッシウム 265	NT3	フランシウム 212
NT3	ダームスタチウム 279	NT3	ハッシウム 266	NT3	フランシウム 213
NT3	ツリウム 153	NT3	ハッシウム 267	NT3	フランシウム 214
NT3	ツリウム 154	NT3	ハッシウム 269	NT3	フランシウム 215
NT3	ツリウム 155	NT3	ハッシウム 270	NT3	フランシウム 216
NT3	ツリウム 156	NT3	ハッシウム 271	NT3	フランシウム 217
NT3	ツリウム 157	NT3	ハッシウム 275	NT3	フランシウム 218
NT3	テルビウム 149	NT3	ハフニウム 156	NT3	フランシウム 219
NT3	テルビウム 151	NT3	ハフニウム 157	NT3	フランシウム 220
NT3	テルル 105	NT3	ハフニウム 158	NT3	フランシウム 221
NT3	テルル 106	NT3	ハフニウム 159	NT3	フランシウム 222
NT3	テルル 107	NT3	ハフニウム 160	NT3	フランシウム 223
NT3	テルル 108	NT3	ハフニウム 161	NT3	プルトニウム 228
NT3	テルル 109	NT3	ハフニウム 162	NT3	プルトニウム 229
NT3	テルル 110	NT3	ハフニウム 174	NT3	プルトニウム 230
NT3	ドブニウム 255	NT3	バークリウム 235	NT3	プルトニウム 232
NT3	ドブニウム 256	NT3	バークリウム 243	NT3	プルトニウム 233
NT3	ドブニウム 257	NT3	バークリウム 244	NT3	プルトニウム 234
NT3	ドブニウム 258	NT3	バークリウム 245	NT3	プルトニウム 235
NT3	ドブニウム 260	NT3	バークリウム 247	NT3	プルトニウム 236
NT3	ドブニウム 261	NT3	バークリウム 249	NT3	プルトニウム 237
NT3	ドブニウム 262	NT3	ビスマス 184	NT3	プルトニウム 238
NT3	ドブニウム 263	NT3	ビスマス 185	NT3	プルトニウム 239
NT3	トリウム 209	NT3	ビスマス 186	NT3	プルトニウム 240
NT3	トリウム 210	NT3	ビスマス 187	NT3	プルトニウム 241
NT3	トリウム 211	NT3	ビスマス 188	NT3	プルトニウム 242
NT3	トリウム 212	NT3	ビスマス 189	NT3	プルトニウム 244
NT3	トリウム 213	NT3	ビスマス 190	NT3	フレロビウム 285

NT3	フレロビウム 286	NT3	ボーリウム 265	NT3	ラドン 203
NT3	フレロビウム 287	NT3	ボーリウム 266	NT3	ラドン 204
NT3	フレロビウム 288	NT3	ボーリウム 267	NT3	ラドン 205
NT3	フレロビウム 289	NT3	ボーリウム 271	NT3	ラドン 206
NT3	プロトアクチニウム 212	NT3	ボーリウム 272	NT3	ラドン 207
NT3	プロトアクチニウム 213	NT3	マイトネリウム 266	NT3	ラドン 208
NT3	プロトアクチニウム 214	NT3	マイトネリウム 268	NT3	ラドン 209
NT3	プロトアクチニウム 215	NT3	マイトネリウム 270	NT3	ラドン 210
NT3	プロトアクチニウム 216	NT3	マイトネリウム 275	NT3	ラドン 211
NT3	プロトアクチニウム 217	NT3	マイトネリウム 276	NT3	ラドン 212
NT3	プロトアクチニウム 218	NT3	メンデレビウム 245	NT3	ラドン 213
NT3	プロトアクチニウム 219	NT3	メンデレビウム 246	NT3	ラドン 214
NT3	プロトアクチニウム 220	NT3	メンデレビウム 247	NT3	ラドン 215
NT3	プロトアクチニウム 221	NT3	メンデレビウム 248	NT3	ラドン 216
NT3	プロトアクチニウム 222	NT3	メンデレビウム 249	NT3	ラドン 217
NT3	プロトアクチニウム 223	NT3	メンデレビウム 250	NT3	ラドン 218
NT3	プロトアクチニウム 224	NT3	メンデレビウム 251	NT3	ラドン 219
NT3	プロトアクチニウム 225	NT3	メンデレビウム 255	NT3	ラドン 220
NT3	プロトアクチニウム 226	NT3	メンデレビウム 256	NT3	ラドン 221
NT3	プロトアクチニウム 227	NT3	メンデレビウム 257	NT3	ラドン 222
NT3	プロトアクチニウム 228	NT3	メンデレビウム 258	NT3	リチウム 5
NT3	プロトアクチニウム 229	NT3	メンデレビウム 259	NT3	リバモリウム 290
NT3	プロトアクチニウム 230	NT3	モスコビウム 287	NT3	リバモリウム 291
NT3	プロトアクチニウム 231	NT3	モスコビウム 288	NT3	リバモリウム 292
NT3	プロメチウム 145	NT3	ユウロピウム 147	NT3	リバモリウム 293
NT3	ヘリウム 5	NT3	ユウロピウム 148	NT3	ルテチウム 155
NT3	ベリリウム 8	NT3	ヨウ素 108	NT3	ルテチウム 156
NT3	ホウ素 9	NT3	ヨウ素 111	NT3	ルテチウム 157
NT3	ホルミウム 151	NT3	ラザホージウム 253	NT3	ルテチウム 158
NT3	ホルミウム 152	NT3	ラザホージウム 254	NT3	ルテチウム 159
NT3	ホルミウム 153	NT3	ラザホージウム 255	NT3	レニウム 160
NT3	ホルミウム 154	NT3	ラザホージウム 256	NT3	レニウム 161
NT3	ホルミウム 155	NT3	ラザホージウム 257	NT3	レニウム 162
NT3	ポロニウム 186	NT3	ラザホージウム 258	NT3	レニウム 163
NT3	ポロニウム 187	NT3	ラザホージウム 259	NT3	レニウム 164
NT3	ポロニウム 188	NT3	ラザホージウム 261	NT3	レニウム 165
NT3	ポロニウム 189	NT3	ラジウム 201	NT3	レニウム 166
NT3	ポロニウム 190	NT3	ラジウム 202	NT3	レニウム 167
NT3	ポロニウム 191	NT3	ラジウム 203	NT3	レニウム 168
NT3	ポロニウム 192	NT3	ラジウム 204	NT3	レニウム 169
NT3	ポロニウム 193	NT3	ラジウム 205	NT3	レントゲニウム 272
NT3	ポロニウム 194	NT3	ラジウム 206	NT3	レントゲニウム 273
NT3	ポロニウム 195	NT3	ラジウム 207	NT3	レントゲニウム 274
NT3	ポロニウム 196	NT3	ラジウム 208	NT3	レントゲニウム 279
NT3	ポロニウム 197	NT3	ラジウム 209	NT3	レントゲニウム 280
NT3	ポロニウム 198	NT3	ラジウム 210	NT3	ローレンシウム 251
NT3	ポロニウム 199	NT3	ラジウム 211	NT3	ローレンシウム 252
NT3	ポロニウム 200	NT3	ラジウム 212	NT3	ローレンシウム 253
NT3	ポロニウム 201	NT3	ラジウム 213	NT3	ローレンシウム 254
NT3	ポロニウム 202	NT3	ラジウム 214	NT3	ローレンシウム 255
NT3	ポロニウム 203	NT3	ラジウム 215	NT3	ローレンシウム 256
NT3	ポロニウム 204	NT3	ラジウム 216	NT3	ローレンシウム 257
NT3	ポロニウム 205	NT3	ラジウム 217	NT3	ローレンシウム 258
NT3	ポロニウム 206	NT3	ラジウム 218	NT3	ローレンシウム 259
NT3	ポロニウム 207	NT3	ラジウム 219	NT3	ローレンシウム 260
NT3	ポロニウム 208	NT3	ラジウム 220	NT3	ローレンシウム 264
NT3	ポロニウム 209	NT3	ラジウム 221	NT3	ローレンシウム 265
NT3	ポロニウム 210	NT3	ラジウム 222	NT3	ローレンシウム 266
NT3	ポロニウム 211	NT3	ラジウム 223	NT3	鉛 178
NT3	ポロニウム 212	NT3	ラジウム 224	NT3	鉛 180
NT3	ポロニウム 213	NT3	ラジウム 226	NT3	鉛 181
NT3	ポロニウム 214	NT3	ラドン 193	NT3	鉛 182
NT3	ポロニウム 215	NT3	ラドン 194	NT3	鉛 183
NT3	ポロニウム 216	NT3	ラドン 195	NT3	鉛 184
NT3	ポロニウム 217	NT3	ラドン 197	NT3	鉛 185
NT3	ポロニウム 218	NT3	ラドン 198	NT3	鉛 186
NT3	ボーリウム 260	NT3	ラドン 199	NT3	鉛 187
NT3	ボーリウム 261	NT3	ラドン 200	NT3	鉛 188
NT3	ボーリウム 262	NT3	ラドン 201	NT3	鉛 189
NT3	ボーリウム 264	NT3	ラドン 202	NT3	鉛 190

NT3	鉛 191	NT4	アクチニウム 233	NT4	イットリウム 108
NT3	鉛 192	NT4	アクチニウム 234	NT4	イットリウム 90
NT3	鉛 210	NT4	アクチニウム 235	NT4	イットリウム 91
NT3	金 171	NT4	アクチニウム 236	NT4	イットリウム 92
NT3	金 172	NT4	アスタチン 217	NT4	イットリウム 93
NT3	金 173	NT4	アスタチン 218	NT4	イットリウム 94
NT3	金 174	NT4	アスタチン 219	NT4	イットリウム 95
NT3	金 175	NT4	アスタチン 220	NT4	イットリウム 96
NT3	金 176	NT4	アスタチン 221	NT4	イットリウム 97
NT3	金 177	NT4	アスタチン 222	NT4	イットリウム 98
NT3	金 178	NT4	アスタチン 223	NT4	イットリウム 99
NT3	金 179	NT4	アメリカシウム 242	NT4	イリジウム 192
NT3	金 181	NT4	アメリカシウム 244	NT4	イリジウム 194
NT3	金 183	NT4	アメリカシウム 245	NT4	イリジウム 195
NT3	金 184	NT4	アメリカシウム 246	NT4	イリジウム 196
NT3	金 185	NT4	アメリカシウム 247	NT4	イリジウム 197
NT3	水銀 171	NT4	アメリカシウム 248	NT4	イリジウム 198
NT3	水銀 172	NT4	アメリカシウム 249	NT4	イリジウム 199
NT3	水銀 173	NT4	アルゴン 39	NT4	イリジウム 202
NT3	水銀 174	NT4	アルゴン 41	NT4	インジウム 112
NT3	水銀 175	NT4	アルゴン 42	NT4	インジウム 114
NT3	水銀 176	NT4	アルゴン 43	NT4	インジウム 115
NT3	水銀 177	NT4	アルゴン 44	NT4	インジウム 116
NT3	水銀 178	NT4	アルゴン 45	NT4	インジウム 117
NT3	水銀 179	NT4	アルゴン 46	NT4	インジウム 118
NT3	水銀 180	NT4	アルゴン 48	NT4	インジウム 119
NT3	水銀 181	NT4	アルゴン 52	NT4	インジウム 120
NT3	水銀 182	NT4	アルゴン 53	NT4	インジウム 121
NT3	水銀 183	NT4	アルミニウム 28	NT4	インジウム 122
NT3	水銀 184	NT4	アルミニウム 29	NT4	インジウム 123
NT3	水銀 185	NT4	アルミニウム 30	NT4	インジウム 124
NT3	水銀 186	NT4	アルミニウム 31	NT4	インジウム 125
NT3	水銀 187	NT4	アルミニウム 32	NT4	インジウム 126
NT3	水銀 188	NT4	アルミニウム 34	NT4	インジウム 127
NT3	白金 166	NT4	アルミニウム 36	NT4	インジウム 128
NT3	白金 167	NT4	アルミニウム 37	NT4	インジウム 129
NT3	白金 168	NT4	アルミニウム 40	NT4	インジウム 130
NT3	白金 169	NT4	アルミニウム 41	NT4	インジウム 131
NT3	白金 170	NT4	アルミニウム 42	NT4	インジウム 132
NT3	白金 171	NT4	アンチモン 122	NT4	インジウム 133
NT3	白金 172	NT4	アンチモン 124	NT4	インジウム 134
NT3	白金 173	NT4	アンチモン 125	NT4	インジウム 135
NT3	白金 174	NT4	アンチモン 126	NT4	ウラン 237
NT3	白金 175	NT4	アンチモン 127	NT4	ウラン 239
NT3	白金 176	NT4	アンチモン 128	NT4	ウラン 240
NT3	白金 177	NT4	アンチモン 129	NT4	ウラン 241
NT3	白金 178	NT4	アンチモン 130	NT4	ウラン 242
NT3	白金 179	NT4	アンチモン 131	NT4	エルビウム 169
NT3	白金 180	NT4	アンチモン 132	NT4	エルビウム 171
NT3	白金 181	NT4	アンチモン 133	NT4	エルビウム 172
NT3	白金 182	NT4	アンチモン 134	NT4	エルビウム 173
NT3	白金 183	NT4	アンチモン 135	NT4	エルビウム 174
NT3	白金 184	NT4	アンチモン 136	NT4	エルビウム 175
NT3	白金 185	NT4	アンチモン 137	NT4	エルビウム 176
NT3	白金 186	NT4	アンチモン 138	NT4	エルビウム 177
NT3	白金 188	NT4	アンチモン 139	NT4	オスミウム 191
NT3	白金 190	NT4	イッテルビウム 175	NT4	オスミウム 193
NT2	β崩壊放射性同位体	NT4	イッテルビウム 177	NT4	オスミウム 194
NT3	β崩壊放射性同位体	NT4	イッテルビウム 178	NT4	オスミウム 195
NT4	アインスタイニウム 254	NT4	イッテルビウム 179	NT4	オスミウム 196
NT4	アインスタイニウム 255	NT4	イッテルビウム 180	NT4	オスミウム 197
NT4	アインスタイニウム 256	NT4	イッテルビウム 181	NT4	オスミウム 199
NT4	アインスタイニウム 257	NT4	イットリウム 100	NT4	オスミウム 200
NT4	アクチニウム 226	NT4	イットリウム 101	NT4	カドミウム 113
NT4	アクチニウム 227	NT4	イットリウム 102	NT4	カドミウム 115
NT4	アクチニウム 228	NT4	イットリウム 103	NT4	カドミウム 117
NT4	アクチニウム 229	NT4	イットリウム 104	NT4	カドミウム 118
NT4	アクチニウム 230	NT4	イットリウム 105	NT4	カドミウム 119
NT4	アクチニウム 231	NT4	イットリウム 106	NT4	カドミウム 120
NT4	アクチニウム 232	NT4	イットリウム 107	NT4	カドミウム 121

NT4	カドミウム 122	NT4	キセノン 139	NT4	コバルト 71
NT4	カドミウム 123	NT4	キセノン 140	NT4	コバルト 72
NT4	カドミウム 124	NT4	キセノン 141	NT4	コバルト 73
NT4	カドミウム 125	NT4	キセノン 142	NT4	コバルト 74
NT4	カドミウム 126	NT4	キセノン 143	NT4	コバルト 75
NT4	カドミウム 127	NT4	キセノン 144	NT4	サマリウム 151
NT4	カドミウム 128	NT4	キセノン 145	NT4	サマリウム 153
NT4	カドミウム 129	NT4	キセノン 147	NT4	サマリウム 155
NT4	カドミウム 130	NT4	キュリウム 249	NT4	サマリウム 156
NT4	カドミウム 131	NT4	キュリウム 250	NT4	サマリウム 157
NT4	カドミウム 132	NT4	キュリウム 251	NT4	サマリウム 158
NT4	ガドリニウム 159	NT4	クリプトン 100	NT4	サマリウム 159
NT4	ガドリニウム 161	NT4	クリプトン 85	NT4	サマリウム 160
NT4	ガドリニウム 162	NT4	クリプトン 87	NT4	サマリウム 161
NT4	ガドリニウム 163	NT4	クリプトン 88	NT4	サマリウム 162
NT4	ガドリニウム 164	NT4	クリプトン 89	NT4	サマリウム 163
NT4	ガドリニウム 165	NT4	クリプトン 90	NT4	サマリウム 164
NT4	ガドリニウム 166	NT4	クリプトン 91	NT4	サマリウム 165
NT4	ガドリニウム 168	NT4	クリプトン 92	NT4	ジスプロシウム 165
NT4	カリウム 40	NT4	クリプトン 93	NT4	ジスプロシウム 166
NT4	カリウム 42	NT4	クリプトン 94	NT4	ジスプロシウム 167
NT4	カリウム 43	NT4	クリプトン 95	NT4	ジスプロシウム 168
NT4	カリウム 44	NT4	クリプトン 97	NT4	ジスプロシウム 169
NT4	カリウム 45	NT4	クリプトン 99	NT4	ジスプロシウム 170
NT4	カリウム 46	NT4	クロム 55	NT4	ジスプロシウム 171
NT4	カリウム 47	NT4	クロム 56	NT4	ジスプロシウム 172
NT4	カリウム 48	NT4	クロム 57	NT4	ジスプロシウム 173
NT4	カリウム 49	NT4	クロム 58	NT4	ジルコニウム 100
NT4	カリウム 50	NT4	クロム 59	NT4	ジルコニウム 101
NT4	カリウム 51	NT4	クロム 60	NT4	ジルコニウム 102
NT4	カリウム 52	NT4	クロム 62	NT4	ジルコニウム 103
NT4	カリウム 53	NT4	クロム 63	NT4	ジルコニウム 104
NT4	カリウム 54	NT4	クロム 64	NT4	ジルコニウム 105
NT4	カリウム 55	NT4	クロム 65	NT4	ジルコニウム 106
NT4	カリウム 56	NT4	クロム 66	NT4	ジルコニウム 107
NT4	ガリウム 70	NT4	クロム 67	NT4	ジルコニウム 108
NT4	ガリウム 72	NT4	クロム 68	NT4	ジルコニウム 109
NT4	ガリウム 73	NT4	ケイ素 31	NT4	ジルコニウム 110
NT4	ガリウム 74	NT4	ケイ素 32	NT4	ジルコニウム 93
NT4	ガリウム 75	NT4	ケイ素 33	NT4	ジルコニウム 95
NT4	ガリウム 76	NT4	ケイ素 34	NT4	ジルコニウム 97
NT4	ガリウム 77	NT4	ケイ素 35	NT4	ジルコニウム 98
NT4	ガリウム 78	NT4	ケイ素 36	NT4	ジルコニウム 99
NT4	ガリウム 79	NT4	ケイ素 37	NT4	スカンジウム 46
NT4	ガリウム 80	NT4	ケイ素 38	NT4	スカンジウム 47
NT4	ガリウム 81	NT4	ケイ素 39	NT4	スカンジウム 48
NT4	ガリウム 82	NT4	ケイ素 43	NT4	スカンジウム 49
NT4	ガリウム 83	NT4	ケイ素 44	NT4	スカンジウム 50
NT4	ガリウム 84	NT4	ゲルマニウム 75	NT4	スカンジウム 51
NT4	ガリウム 85	NT4	ゲルマニウム 77	NT4	スカンジウム 52
NT4	ガリウム 86	NT4	ゲルマニウム 78	NT4	スカンジウム 53
NT4	カリフォルニウム 253	NT4	ゲルマニウム 79	NT4	スカンジウム 56
NT4	カリフォルニウム 255	NT4	ゲルマニウム 80	NT4	スカンジウム 57
NT4	カルシウム 45	NT4	ゲルマニウム 81	NT4	スカンジウム 58
NT4	カルシウム 47	NT4	ゲルマニウム 82	NT4	スカンジウム 59
NT4	カルシウム 49	NT4	ゲルマニウム 83	NT4	スカンジウム 60
NT4	カルシウム 50	NT4	ゲルマニウム 84	NT4	スカンジウム 61
NT4	カルシウム 51	NT4	ゲルマニウム 85	NT4	スズ 121
NT4	カルシウム 52	NT4	ゲルマニウム 86	NT4	スズ 123
NT4	カルシウム 53	NT4	ゲルマニウム 87	NT4	スズ 125
NT4	カルシウム 54	NT4	ゲルマニウム 88	NT4	スズ 126
NT4	カルシウム 55	NT4	ゲルマニウム 89	NT4	スズ 127
NT4	カルシウム 56	NT4	コバルト 60	NT4	スズ 128
NT4	カルシウム 57	NT4	コバルト 61	NT4	スズ 129
NT4	カルシウム 58	NT4	コバルト 62	NT4	スズ 130
NT4	カルシウム 60	NT4	コバルト 63	NT4	スズ 131
NT4	キセノン 133	NT4	コバルト 64	NT4	スズ 132
NT4	キセノン 135	NT4	コバルト 65	NT4	スズ 133
NT4	キセノン 137	NT4	コバルト 66	NT4	スズ 134
NT4	キセノン 138	NT4	コバルト 67	NT4	スズ 135

NT4	スズ 136	NT4	タリウム 210	NT4	テルビウム 166
NT4	スズ 137	NT4	タリウム 211	NT4	テルビウム 167
NT4	ストロンチウム 100	NT4	タリウム 212	NT4	テルビウム 168
NT4	ストロンチウム 101	NT4	タングステン 185	NT4	テルビウム 169
NT4	ストロンチウム 102	NT4	タングステン 187	NT4	テルビウム 170
NT4	ストロンチウム 103	NT4	タングステン 188	NT4	テルビウム 171
NT4	ストロンチウム 104	NT4	タングステン 189	NT4	テルル 127
NT4	ストロンチウム 105	NT4	タングステン 191	NT4	テルル 129
NT4	ストロンチウム 89	NT4	タンタル 180	NT4	テルル 131
NT4	ストロンチウム 90	NT4	タンタル 182	NT4	テルル 132
NT4	ストロンチウム 91	NT4	タンタル 183	NT4	テルル 133
NT4	ストロンチウム 92	NT4	タンタル 184	NT4	テルル 134
NT4	ストロンチウム 93	NT4	タンタル 185	NT4	テルル 135
NT4	ストロンチウム 94	NT4	タンタル 186	NT4	テルル 136
NT4	ストロンチウム 95	NT4	タンタル 187	NT4	テルル 137
NT4	ストロンチウム 96	NT4	タンタル 188	NT4	テルル 138
NT4	ストロンチウム 97	NT4	タンタル 189	NT4	テルル 139
NT4	ストロンチウム 98	NT4	タンタル 190	NT4	テルル 140
NT4	ストロンチウム 99	NT4	チタン 51	NT4	テルル 141
NT4	セシウム 130	NT4	チタン 52	NT4	テルル 142
NT4	セシウム 132	NT4	チタン 53	NT4	トリウム 231
NT4	セシウム 134	NT4	チタン 54	NT4	トリウム 233
NT4	セシウム 135	NT4	チタン 55	NT4	トリウム 234
NT4	セシウム 136	NT4	チタン 56	NT4	トリウム 235
NT4	セシウム 137	NT4	チタン 58	NT4	トリウム 236
NT4	セシウム 138	NT4	チタン 59	NT4	トリウム 237
NT4	セシウム 139	NT4	チタン 60	NT4	トリチウム
NT4	セシウム 140	NT4	チタン 61	NT4	ナトリウム 24
NT4	セシウム 141	NT4	チタン 62	NT4	ナトリウム 25
NT4	セシウム 142	NT4	チタン 63	NT4	ナトリウム 26
NT4	セシウム 143	NT4	ツリウム 168	NT4	ナトリウム 27
NT4	セシウム 144	NT4	ツリウム 170	NT4	ナトリウム 28
NT4	セシウム 145	NT4	ツリウム 171	NT4	ナトリウム 29
NT4	セシウム 146	NT4	ツリウム 172	NT4	ナトリウム 30
NT4	セシウム 147	NT4	ツリウム 173	NT4	ナトリウム 31
NT4	セシウム 148	NT4	ツリウム 174	NT4	ナトリウム 32
NT4	セシウム 149	NT4	ツリウム 175	NT4	ナトリウム 33
NT4	セシウム 150	NT4	ツリウム 176	NT4	ナトリウム 34
NT4	セシウム 151	NT4	ツリウム 177	NT4	ナトリウム 35
NT4	セリウム 141	NT4	ツリウム 178	NT4	ナトリウム 37
NT4	セリウム 143	NT4	ツリウム 179	NT4	ニオブ 100
NT4	セリウム 144	NT4	テクネチウム 100	NT4	ニオブ 101
NT4	セリウム 145	NT4	テクネチウム 101	NT4	ニオブ 102
NT4	セリウム 146	NT4	テクネチウム 102	NT4	ニオブ 103
NT4	セリウム 147	NT4	テクネチウム 103	NT4	ニオブ 104
NT4	セリウム 148	NT4	テクネチウム 104	NT4	ニオブ 105
NT4	セリウム 149	NT4	テクネチウム 105	NT4	ニオブ 106
NT4	セリウム 150	NT4	テクネチウム 106	NT4	ニオブ 107
NT4	セリウム 151	NT4	テクネチウム 107	NT4	ニオブ 108
NT4	セリウム 152	NT4	テクネチウム 108	NT4	ニオブ 109
NT4	セリウム 153	NT4	テクネチウム 109	NT4	ニオブ 110
NT4	セリウム 154	NT4	テクネチウム 110	NT4	ニオブ 111
NT4	セリウム 155	NT4	テクネチウム 111	NT4	ニオブ 112
NT4	セリウム 156	NT4	テクネチウム 112	NT4	ニオブ 113
NT4	セリウム 157	NT4	テクネチウム 113	NT4	ニオブ 94
NT4	セレン 79	NT4	テクネチウム 114	NT4	ニオブ 95
NT4	セレン 81	NT4	テクネチウム 115	NT4	ニオブ 96
NT4	セレン 83	NT4	テクネチウム 116	NT4	ニオブ 97
NT4	セレン 84	NT4	テクネチウム 117	NT4	ニオブ 98
NT4	セレン 85	NT4	テクネチウム 118	NT4	ニオブ 99
NT4	セレン 86	NT4	テクネチウム 98	NT4	ニッケル 63
NT4	セレン 87	NT4	テクネチウム 99	NT4	ニッケル 65
NT4	セレン 88	NT4	テルビウム 156	NT4	ニッケル 66
NT4	セレン 89	NT4	テルビウム 158	NT4	ニッケル 67
NT4	セレン 91	NT4	テルビウム 160	NT4	ニッケル 69
NT4	タリウム 204	NT4	テルビウム 161	NT4	ニッケル 70
NT4	タリウム 206	NT4	テルビウム 162	NT4	ニッケル 71
NT4	タリウム 207	NT4	テルビウム 163	NT4	ニッケル 72
NT4	タリウム 208	NT4	テルビウム 164	NT4	ニッケル 73
NT4	タリウム 209	NT4	テルビウム 165	NT4	ニッケル 74

NT4	ニッケル 75	NT4	バリウム 139	NT4	ブラセオジウム 155
NT4	ニッケル 76	NT4	バリウム 140	NT4	ブラセオジウム 156
NT4	ニッケル 77	NT4	バリウム 141	NT4	ブラセオジウム 157
NT4	ネオジウム 147	NT4	バリウム 142	NT4	ブラセオジウム 158
NT4	ネオジウム 149	NT4	バリウム 143	NT4	ブラセオジウム 159
NT4	ネオジウム 151	NT4	バリウム 144	NT4	フランシウム 220
NT4	ネオジウム 152	NT4	バリウム 145	NT4	フランシウム 222
NT4	ネオジウム 153	NT4	バリウム 146	NT4	フランシウム 223
NT4	ネオジウム 154	NT4	バリウム 147	NT4	フランシウム 224
NT4	ネオジウム 155	NT4	バリウム 148	NT4	フランシウム 225
NT4	ネオジウム 156	NT4	バリウム 149	NT4	フランシウム 226
NT4	ネオジウム 157	NT4	バリウム 150	NT4	フランシウム 227
NT4	ネオジウム 158	NT4	バリウム 151	NT4	フランシウム 228
NT4	ネオジウム 159	NT4	バリウム 152	NT4	フランシウム 229
NT4	ネオジウム 160	NT4	バリウム 153	NT4	フランシウム 230
NT4	ネオジウム 161	NT4	バークリウム 248	NT4	フランシウム 231
NT4	ネオン 23	NT4	バークリウム 249	NT4	プルトニウム 241
NT4	ネオン 24	NT4	バークリウム 250	NT4	プルトニウム 243
NT4	ネオン 25	NT4	バークリウム 251	NT4	プルトニウム 245
NT4	ネオン 26	NT4	バークリウム 252	NT4	プルトニウム 246
NT4	ネオン 27	NT4	バークリウム 253	NT4	プロトアクチニウム 230
NT4	ネオン 29	NT4	バークリウム 254	NT4	プロトアクチニウム 232
NT4	ネオン 30	NT4	ビスマス 210	NT4	プロトアクチニウム 233
NT4	ネオン 31	NT4	ビスマス 211	NT4	プロトアクチニウム 234
NT4	ネオン 33	NT4	ビスマス 212	NT4	プロトアクチニウム 235
NT4	ネオン 34	NT4	ビスマス 213	NT4	プロトアクチニウム 236
NT4	ネプツニウム 236	NT4	ビスマス 214	NT4	プロトアクチニウム 237
NT4	ネプツニウム 238	NT4	ビスマス 215	NT4	プロトアクチニウム 238
NT4	ネプツニウム 239	NT4	ビスマス 216	NT4	プロトアクチニウム 239
NT4	ネプツニウム 240	NT4	ビスマス 217	NT4	プロトアクチニウム 240
NT4	ネプツニウム 241	NT4	ビスマス 218	NT4	プロメチウム 146
NT4	ネプツニウム 242	NT4	ヒ素 74	NT4	プロメチウム 147
NT4	ネプツニウム 243	NT4	ヒ素 76	NT4	プロメチウム 148
NT4	ネプツニウム 244	NT4	ヒ素 77	NT4	プロメチウム 149
NT4	バナジウム 50	NT4	ヒ素 78	NT4	プロメチウム 150
NT4	バナジウム 52	NT4	ヒ素 79	NT4	プロメチウム 151
NT4	バナジウム 53	NT4	ヒ素 80	NT4	プロメチウム 152
NT4	バナジウム 54	NT4	ヒ素 81	NT4	プロメチウム 153
NT4	バナジウム 55	NT4	ヒ素 82	NT4	プロメチウム 154
NT4	バナジウム 56	NT4	ヒ素 83	NT4	プロメチウム 155
NT4	バナジウム 57	NT4	ヒ素 84	NT4	プロメチウム 156
NT4	バナジウム 58	NT4	ヒ素 85	NT4	プロメチウム 157
NT4	バナジウム 61	NT4	ヒ素 86	NT4	プロメチウム 158
NT4	バナジウム 62	NT4	ヒ素 87	NT4	プロメチウム 159
NT4	バナジウム 63	NT4	ヒ素 88	NT4	プロメチウム 160
NT4	バナジウム 64	NT4	ヒ素 89	NT4	プロメチウム 161
NT4	バナジウム 65	NT4	ヒ素 90	NT4	プロメチウム 162
NT4	バナジウム 66	NT4	ヒ素 91	NT4	プロメチウム 163
NT4	hafnium 181	NT4	ヒ素 92	NT4	ヘリウム 6
NT4	hafnium 182	NT4	フッ素 20	NT4	ヘリウム 7
NT4	hafnium 183	NT4	フッ素 21	NT4	ヘリウム 8
NT4	hafnium 184	NT4	フッ素 22	NT4	ベリリウム 10
NT4	hafnium 187	NT4	フッ素 23	NT4	ベリリウム 11
NT4	hafnium 188	NT4	フッ素 24	NT4	ベリリウム 12
NT4	パラジウム 107	NT4	フッ素 25	NT4	ベリリウム 14
NT4	パラジウム 109	NT4	フッ素 26	NT4	ホウ素 12
NT4	パラジウム 111	NT4	フッ素 27	NT4	ホウ素 13
NT4	パラジウム 112	NT4	ブラセオジウム 142	NT4	ホウ素 14
NT4	パラジウム 113	NT4	ブラセオジウム 143	NT4	ホウ素 15
NT4	パラジウム 114	NT4	ブラセオジウム 144	NT4	ホウ素 16
NT4	パラジウム 115	NT4	ブラセオジウム 145	NT4	ホウ素 17
NT4	パラジウム 116	NT4	ブラセオジウム 146	NT4	ホウ素 19
NT4	パラジウム 117	NT4	ブラセオジウム 147	NT4	ホルミウム 164
NT4	パラジウム 118	NT4	ブラセオジウム 148	NT4	ホルミウム 166
NT4	パラジウム 119	NT4	ブラセオジウム 149	NT4	ホルミウム 167
NT4	パラジウム 120	NT4	ブラセオジウム 150	NT4	ホルミウム 168
NT4	パラジウム 121	NT4	ブラセオジウム 151	NT4	ホルミウム 169
NT4	パラジウム 122	NT4	ブラセオジウム 152	NT4	ホルミウム 170
NT4	パラジウム 123	NT4	ブラセオジウム 153	NT4	ホルミウム 171
NT4	パラジウム 124	NT4	ブラセオジウム 154	NT4	ホルミウム 172

NT4	ホルミウム 173	NT4	ヨウ素 133	NT4	ルテニウム 106
NT4	ホルミウム 174	NT4	ヨウ素 134	NT4	ルテニウム 107
NT4	ホルミウム 175	NT4	ヨウ素 135	NT4	ルテニウム 108
NT4	ポロニウム 215	NT4	ヨウ素 136	NT4	ルテニウム 109
NT4	ポロニウム 218	NT4	ヨウ素 137	NT4	ルテニウム 110
NT4	ポロニウム 219	NT4	ヨウ素 138	NT4	ルテニウム 111
NT4	ポロニウム 220	NT4	ヨウ素 139	NT4	ルテニウム 112
NT4	マグネシウム 27	NT4	ヨウ素 140	NT4	ルテニウム 113
NT4	マグネシウム 28	NT4	ヨウ素 141	NT4	ルテニウム 114
NT4	マグネシウム 29	NT4	ヨウ素 142	NT4	ルテニウム 115
NT4	マグネシウム 30	NT4	ヨウ素 143	NT4	ルテニウム 116
NT4	マグネシウム 31	NT4	ヨウ素 144	NT4	ルテニウム 117
NT4	マグネシウム 32	NT4	ラジウム 225	NT4	ルテニウム 118
NT4	マグネシウム 33	NT4	ラジウム 227	NT4	ルテニウム 119
NT4	マグネシウム 34	NT4	ラジウム 228	NT4	ルテニウム 120
NT4	マグネシウム 37	NT4	ラジウム 229	NT4	ルビジウム 100
NT4	マグネシウム 38	NT4	ラジウム 230	NT4	ルビジウム 84
NT4	マグネシウム 39	NT4	ラジウム 231	NT4	ルビジウム 86
NT4	マグネシウム 40	NT4	ラジウム 232	NT4	ルビジウム 87
NT4	マンガン 56	NT4	ラドン 221	NT4	ルビジウム 88
NT4	マンガン 57	NT4	ラドン 223	NT4	ルビジウム 89
NT4	マンガン 58	NT4	ラドン 224	NT4	ルビジウム 90
NT4	マンガン 59	NT4	ラドン 225	NT4	ルビジウム 91
NT4	マンガン 60	NT4	ラドン 226	NT4	ルビジウム 92
NT4	マンガン 61	NT4	ラドン 227	NT4	ルビジウム 93
NT4	マンガン 62	NT4	ラドン 228	NT4	ルビジウム 94
NT4	マンガン 63	NT4	ラドン 229	NT4	ルビジウム 95
NT4	マンガン 66	NT4	ランタン 138	NT4	ルビジウム 96
NT4	マンガン 67	NT4	ランタン 140	NT4	ルビジウム 97
NT4	マンガン 68	NT4	ランタン 141	NT4	ルビジウム 98
NT4	マンガン 69	NT4	ランタン 142	NT4	ルビジウム 99
NT4	マンガン 70	NT4	ランタン 143	NT4	レニウム 186
NT4	モリブデン 101	NT4	ランタン 144	NT4	レニウム 187
NT4	モリブデン 102	NT4	ランタン 145	NT4	レニウム 188
NT4	モリブデン 103	NT4	ランタン 146	NT4	レニウム 189
NT4	モリブデン 104	NT4	ランタン 147	NT4	レニウム 190
NT4	モリブデン 105	NT4	ランタン 148	NT4	レニウム 191
NT4	モリブデン 106	NT4	ランタン 149	NT4	レニウム 192
NT4	モリブデン 107	NT4	ランタン 150	NT4	レニウム 193
NT4	モリブデン 108	NT4	ランタン 151	NT4	レニウム 194
NT4	モリブデン 109	NT4	ランタン 152	NT4	レニウム 195
NT4	モリブデン 110	NT4	ランタン 153	NT4	レニウム 196
NT4	モリブデン 111	NT4	ランタン 154	NT4	ロジウム 102
NT4	モリブデン 112	NT4	ランタン 155	NT4	ロジウム 104
NT4	モリブデン 113	NT4	リチウム 11	NT4	ロジウム 105
NT4	モリブデン 114	NT4	リチウム 13	NT4	ロジウム 106
NT4	モリブデン 115	NT4	リチウム 8	NT4	ロジウム 107
NT4	モリブデン 99	NT4	リチウム 9	NT4	ロジウム 108
NT4	ユウロピウム 150	NT4	リン 32	NT4	ロジウム 109
NT4	ユウロピウム 152	NT4	リン 33	NT4	ロジウム 110
NT4	ユウロピウム 154	NT4	リン 34	NT4	ロジウム 111
NT4	ユウロピウム 155	NT4	リン 35	NT4	ロジウム 112
NT4	ユウロピウム 156	NT4	リン 36	NT4	ロジウム 113
NT4	ユウロピウム 157	NT4	リン 37	NT4	ロジウム 114
NT4	ユウロピウム 158	NT4	リン 38	NT4	ロジウム 115
NT4	ユウロピウム 159	NT4	リン 40	NT4	ロジウム 116
NT4	ユウロピウム 160	NT4	リン 41	NT4	ロジウム 117
NT4	ユウロピウム 161	NT4	リン 42	NT4	ロジウム 118
NT4	ユウロピウム 162	NT4	ルテチウム 176	NT4	ロジウム 119
NT4	ユウロピウム 163	NT4	ルテチウム 177	NT4	ロジウム 120
NT4	ユウロピウム 164	NT4	ルテチウム 178	NT4	ロジウム 121
NT4	ユウロピウム 165	NT4	ルテチウム 179	NT4	ロジウム 122
NT4	ユウロピウム 166	NT4	ルテチウム 180	NT4	亜鉛 69
NT4	ユウロピウム 167	NT4	ルテチウム 181	NT4	亜鉛 71
NT4	ヨウ素 126	NT4	ルテチウム 182	NT4	亜鉛 72
NT4	ヨウ素 128	NT4	ルテチウム 183	NT4	亜鉛 73
NT4	ヨウ素 129	NT4	ルテチウム 184	NT4	亜鉛 74
NT4	ヨウ素 130	NT4	ルテチウム 187	NT4	亜鉛 75
NT4	ヨウ素 131	NT4	ルテニウム 103	NT4	亜鉛 76
NT4	ヨウ素 132	NT4	ルテニウム 105	NT4	亜鉛 77

NT4	亜鉛 78	NT4	臭素 96	NT4	アンチモン 105
NT4	亜鉛 79	NT4	臭素 97	NT4	アンチモン 108
NT4	亜鉛 80	NT4	水銀 203	NT4	アンチモン 110
NT4	亜鉛 81	NT4	水銀 205	NT4	アンチモン 111
NT4	亜鉛 82	NT4	水銀 206	NT4	アンチモン 112
NT4	亜鉛 83	NT4	炭素 14	NT4	アンチモン 113
NT4	鉛 209	NT4	炭素 15	NT4	アンチモン 114
NT4	鉛 210	NT4	炭素 16	NT4	アンチモン 115
NT4	鉛 211	NT4	炭素 17	NT4	アンチモン 116
NT4	鉛 212	NT4	炭素 18	NT4	アンチモン 117
NT4	鉛 213	NT4	窒素 16	NT4	アンチモン 118
NT4	鉛 214	NT4	窒素 17	NT4	アンチモン 120
NT4	塩素 36	NT4	窒素 18	NT4	アンチモン 122
NT4	塩素 38	NT4	窒素 19	NT4	イッテルビウム 153
NT4	塩素 39	NT4	窒素 20	NT4	イッテルビウム 158
NT4	塩素 40	NT4	窒素 22	NT4	イッテルビウム 160
NT4	塩素 41	NT4	窒素 23	NT4	イッテルビウム 161
NT4	塩素 50	NT4	中性子過剰同位体	NT4	イッテルビウム 162
NT4	金 196	NT4	鉄 59	NT4	イッテルビウム 163
NT4	金 198	NT4	鉄 60	NT4	イッテルビウム 165
NT4	金 199	NT4	鉄 61	NT4	イッテルビウム 167
NT4	金 200	NT4	鉄 62	NT4	イットリウム 79
NT4	金 201	NT4	鉄 63	NT4	イットリウム 80
NT4	金 202	NT4	鉄 64	NT4	イットリウム 81
NT4	金 203	NT4	鉄 69	NT4	イットリウム 82
NT4	金 204	NT4	鉄 70	NT4	イットリウム 83
NT4	金 205	NT4	鉄 71	NT4	イットリウム 84
NT4	銀 108	NT4	鉄 72	NT4	イットリウム 85
NT4	銀 110	NT4	銅 64	NT4	イットリウム 86
NT4	銀 111	NT4	銅 66	NT4	イットリウム 87
NT4	銀 112	NT4	銅 67	NT4	イットリウム 88
NT4	銀 113	NT4	銅 68	NT4	イリジウム 178
NT4	銀 114	NT4	銅 69	NT4	イリジウム 179
NT4	銀 115	NT4	銅 70	NT4	イリジウム 180
NT4	銀 116	NT4	銅 71	NT4	イリジウム 181
NT4	銀 117	NT4	銅 72	NT4	イリジウム 182
NT4	銀 118	NT4	銅 73	NT4	イリジウム 183
NT4	銀 119	NT4	銅 74	NT4	イリジウム 184
NT4	銀 120	NT4	銅 75	NT4	イリジウム 185
NT4	銀 121	NT4	銅 76	NT4	イリジウム 186
NT4	銀 122	NT4	銅 77	NT4	イリジウム 188
NT4	銀 123	NT4	銅 78	NT4	イリジウム 190
NT4	銀 124	NT4	銅 79	NT4	インジウム 100
NT4	銀 125	NT4	銅 80	NT4	インジウム 103
NT4	銀 126	NT4	白金 197	NT4	インジウム 104
NT4	銀 127	NT4	白金 199	NT4	インジウム 105
NT4	銀 128	NT4	白金 200	NT4	インジウム 106
NT4	銀 129	NT4	白金 201	NT4	インジウム 107
NT4	銀 130	NT4	硫黄 35	NT4	インジウム 108
NT4	酸素 19	NT4	硫黄 37	NT4	インジウム 109
NT4	酸素 20	NT4	硫黄 38	NT4	インジウム 110
NT4	酸素 21	NT4	硫黄 39	NT4	インジウム 112
NT4	酸素 22	NT4	硫黄 40	NT4	インジウム 114
NT4	酸素 23	NT4	硫黄 43	NT4	エルビウム 145
NT4	酸素 24	NT3	β^+ 崩壊放射性同位体	NT4	エルビウム 146
NT4	臭素 80	NT4	アスタチン 205	NT4	エルビウム 147
NT4	臭素 82	NT4	アスタチン 206	NT4	エルビウム 148
NT4	臭素 83	NT4	アメリカシウム 235	NT4	エルビウム 149
NT4	臭素 84	NT4	アメリカシウム 236	NT4	エルビウム 150
NT4	臭素 85	NT4	アルゴン 31	NT4	エルビウム 151
NT4	臭素 86	NT4	アルゴン 32	NT4	エルビウム 152
NT4	臭素 87	NT4	アルゴン 33	NT4	エルビウム 153
NT4	臭素 88	NT4	アルゴン 34	NT4	エルビウム 154
NT4	臭素 89	NT4	アルゴン 35	NT4	エルビウム 155
NT4	臭素 90	NT4	アルミニウム 22	NT4	エルビウム 156
NT4	臭素 91	NT4	アルミニウム 23	NT4	エルビウム 157
NT4	臭素 92	NT4	アルミニウム 24	NT4	エルビウム 158
NT4	臭素 93	NT4	アルミニウム 25	NT4	エルビウム 159
NT4	臭素 94	NT4	アルミニウム 26	NT4	エルビウム 161
NT4	臭素 95	NT4	アンチモン 104	NT4	エルビウム 163

NT4	オスミウム 172	NT4	クロム 45	NT4	ストロンチウム 79
NT4	オスミウム 173	NT4	クロム 46	NT4	ストロンチウム 80
NT4	オスミウム 174	NT4	クロム 47	NT4	ストロンチウム 81
NT4	オスミウム 175	NT4	クロム 49	NT4	ストロンチウム 83
NT4	オスミウム 176	NT4	ケイ素 24	NT4	セシウム 114
NT4	オスミウム 177	NT4	ケイ素 25	NT4	セシウム 115
NT4	オスミウム 178	NT4	ケイ素 26	NT4	セシウム 116
NT4	オスミウム 179	NT4	ケイ素 27	NT4	セシウム 117
NT4	オスミウム 181	NT4	ゲルマニウム 61	NT4	セシウム 118
NT4	オスミウム 183	NT4	ゲルマニウム 63	NT4	セシウム 119
NT4	カドミウム 100	NT4	ゲルマニウム 64	NT4	セシウム 120
NT4	カドミウム 101	NT4	ゲルマニウム 65	NT4	セシウム 121
NT4	カドミウム 102	NT4	ゲルマニウム 66	NT4	セシウム 122
NT4	カドミウム 103	NT4	ゲルマニウム 67	NT4	セシウム 123
NT4	カドミウム 104	NT4	ゲルマニウム 69	NT4	セシウム 124
NT4	カドミウム 105	NT4	コバルト 52	NT4	セシウム 125
NT4	カドミウム 107	NT4	コバルト 53	NT4	セシウム 126
NT4	カドミウム 97	NT4	コバルト 54	NT4	セシウム 127
NT4	カドミウム 98	NT4	コバルト 55	NT4	セシウム 128
NT4	カドミウム 99	NT4	コバルト 56	NT4	セシウム 129
NT4	ガドリニウム 135	NT4	コバルト 58	NT4	セシウム 130
NT4	ガドリニウム 137	NT4	サマリウム 132	NT4	セシウム 132
NT4	ガドリニウム 139	NT4	サマリウム 133	NT4	セリウム 121
NT4	ガドリニウム 142	NT4	サマリウム 134	NT4	セリウム 125
NT4	ガドリニウム 143	NT4	サマリウム 135	NT4	セリウム 127
NT4	ガドリニウム 144	NT4	サマリウム 136	NT4	セリウム 128
NT4	ガドリニウム 145	NT4	サマリウム 137	NT4	セリウム 129
NT4	ガドリニウム 146	NT4	サマリウム 138	NT4	セリウム 130
NT4	ガドリニウム 147	NT4	サマリウム 139	NT4	セリウム 131
NT4	カリウム 35	NT4	サマリウム 140	NT4	セリウム 132
NT4	カリウム 36	NT4	サマリウム 141	NT4	セリウム 133
NT4	カリウム 37	NT4	サマリウム 142	NT4	セリウム 135
NT4	カリウム 38	NT4	サマリウム 143	NT4	セリウム 137
NT4	カリウム 40	NT4	ジスプロシウム 140	NT4	セレン 65
NT4	ガリウム 60	NT4	ジスプロシウム 145	NT4	セレン 67
NT4	ガリウム 62	NT4	ジスプロシウム 146	NT4	セレン 68
NT4	ガリウム 63	NT4	ジスプロシウム 147	NT4	セレン 69
NT4	ガリウム 64	NT4	ジスプロシウム 148	NT4	セレン 70
NT4	ガリウム 65	NT4	ジスプロシウム 149	NT4	セレン 71
NT4	ガリウム 66	NT4	ジスプロシウム 150	NT4	セレン 73
NT4	ガリウム 68	NT4	ジスプロシウム 151	NT4	タリウム 182
NT4	カルシウム 36	NT4	ジスプロシウム 152	NT4	タリウム 184
NT4	カルシウム 37	NT4	ジスプロシウム 153	NT4	タリウム 186
NT4	カルシウム 38	NT4	ジスプロシウム 155	NT4	タリウム 188
NT4	カルシウム 39	NT4	ジスプロシウム 157	NT4	タリウム 189
NT4	キセノン 110	NT4	ジルコニウム 81	NT4	タリウム 190
NT4	キセノン 111	NT4	ジルコニウム 82	NT4	タリウム 191
NT4	キセノン 112	NT4	ジルコニウム 83	NT4	タリウム 192
NT4	キセノン 113	NT4	ジルコニウム 84	NT4	タリウム 193
NT4	キセノン 114	NT4	ジルコニウム 85	NT4	タリウム 194
NT4	キセノン 115	NT4	ジルコニウム 87	NT4	タリウム 195
NT4	キセノン 116	NT4	ジルコニウム 89	NT4	タリウム 196
NT4	キセノン 117	NT4	スカンジウム 40	NT4	タリウム 197
NT4	キセノン 118	NT4	スカンジウム 41	NT4	タリウム 198
NT4	キセノン 119	NT4	スカンジウム 42	NT4	タリウム 200
NT4	キセノン 120	NT4	スカンジウム 43	NT4	タングステン 157
NT4	キセノン 121	NT4	スカンジウム 44	NT4	タングステン 168
NT4	キセノン 122	NT4	スズ 100	NT4	タングステン 169
NT4	キセノン 123	NT4	スズ 102	NT4	タングステン 170
NT4	キセノン 125	NT4	スズ 103	NT4	タングステン 171
NT4	キュリウム 232	NT4	スズ 105	NT4	タングステン 172
NT4	クリプトン 69	NT4	スズ 106	NT4	タングステン 173
NT4	クリプトン 71	NT4	スズ 107	NT4	タングステン 175
NT4	クリプトン 72	NT4	スズ 108	NT4	タングステン 177
NT4	クリプトン 73	NT4	スズ 109	NT4	タングステン 190
NT4	クリプトン 74	NT4	スズ 111	NT4	タンタル 165
NT4	クリプトン 75	NT4	ストロンチウム 75	NT4	タンタル 166
NT4	クリプトン 77	NT4	ストロンチウム 76	NT4	タンタル 167
NT4	クリプトン 79	NT4	ストロンチウム 77	NT4	タンタル 168
NT4	クロム 42	NT4	ストロンチウム 78	NT4	タンタル 169

NT4	タンタル 170	NT4	ニオブ 85	NT4	ビスマス 194
NT4	タンタル 171	NT4	ニオブ 87	NT4	ビスマス 197
NT4	タンタル 172	NT4	ニオブ 88	NT4	ビスマス 200
NT4	タンタル 173	NT4	ニオブ 89	NT4	ビスマス 202
NT4	タンタル 174	NT4	ニオブ 90	NT4	ビスマス 203
NT4	タンタル 175	NT4	ニオブ 92	NT4	ビスマス 205
NT4	タンタル 176	NT4	ニッケル 49	NT4	ビスマス 206
NT4	タンタル 177	NT4	ニッケル 50	NT4	ビスマス 207
NT4	タンタル 178	NT4	ニッケル 52	NT4	ヒ素 66
NT4	チタン 39	NT4	ニッケル 53	NT4	ヒ素 67
NT4	チタン 40	NT4	ニッケル 55	NT4	ヒ素 68
NT4	チタン 41	NT4	ニッケル 56	NT4	ヒ素 69
NT4	チタン 42	NT4	ニッケル 57	NT4	ヒ素 70
NT4	チタン 43	NT4	ネオジウム 127	NT4	ヒ素 71
NT4	チタン 45	NT4	ネオジウム 128	NT4	ヒ素 72
NT4	ツリウム 148	NT4	ネオジウム 129	NT4	ヒ素 74
NT4	ツリウム 156	NT4	ネオジウム 130	NT4	フッ素 17
NT4	ツリウム 157	NT4	ネオジウム 131	NT4	フッ素 18
NT4	ツリウム 158	NT4	ネオジウム 132	NT4	ブラセオジウム 126
NT4	ツリウム 159	NT4	ネオジウム 133	NT4	ブラセオジウム 127
NT4	ツリウム 160	NT4	ネオジウム 134	NT4	ブラセオジウム 129
NT4	ツリウム 161	NT4	ネオジウム 135	NT4	ブラセオジウム 130
NT4	ツリウム 162	NT4	ネオジウム 136	NT4	ブラセオジウム 131
NT4	ツリウム 163	NT4	ネオジウム 137	NT4	ブラセオジウム 132
NT4	ツリウム 164	NT4	ネオジウム 138	NT4	ブラセオジウム 133
NT4	ツリウム 165	NT4	ネオジウム 139	NT4	ブラセオジウム 134
NT4	ツリウム 166	NT4	ネオジウム 141	NT4	ブラセオジウム 135
NT4	テクネチウム 88	NT4	ネオン 17	NT4	ブラセオジウム 136
NT4	テクネチウム 89	NT4	ネオン 18	NT4	ブラセオジウム 137
NT4	テクネチウム 90	NT4	ネオン 19	NT4	ブラセオジウム 138
NT4	テクネチウム 91	NT4	ネプツニウム 234	NT4	ブラセオジウム 139
NT4	テクネチウム 92	NT4	バナジウム 42	NT4	ブラセオジウム 140
NT4	テクネチウム 93	NT4	バナジウム 43	NT4	プロトアクチニウム 230
NT4	テクネチウム 94	NT4	バナジウム 44	NT4	プロメチウム 132
NT4	テクネチウム 95	NT4	バナジウム 45	NT4	プロメチウム 133
NT4	テクネチウム 96	NT4	バナジウム 46	NT4	プロメチウム 134
NT4	テルビウム 139	NT4	バナジウム 47	NT4	プロメチウム 135
NT4	テルビウム 141	NT4	バナジウム 48	NT4	プロメチウム 136
NT4	テルビウム 143	NT4	hafnium 154	NT4	プロメチウム 137
NT4	テルビウム 144	NT4	hafnium 155	NT4	プロメチウム 138
NT4	テルビウム 145	NT4	hafnium 162	NT4	プロメチウム 139
NT4	テルビウム 146	NT4	hafnium 163	NT4	プロメチウム 140
NT4	テルビウム 147	NT4	hafnium 166	NT4	プロメチウム 141
NT4	テルビウム 148	NT4	hafnium 167	NT4	プロメチウム 142
NT4	テルビウム 149	NT4	hafnium 168	NT4	ホウ素 8
NT4	テルビウム 150	NT4	hafnium 169	NT4	ホルミウム 145
NT4	テルビウム 151	NT4	パラジウム 101	NT4	ホルミウム 146
NT4	テルビウム 152	NT4	パラジウム 93	NT4	ホルミウム 147
NT4	テルビウム 153	NT4	パラジウム 94	NT4	ホルミウム 148
NT4	テルビウム 154	NT4	パラジウム 95	NT4	ホルミウム 149
NT4	テルビウム 156	NT4	パラジウム 97	NT4	ホルミウム 150
NT4	テルル 107	NT4	パラジウム 98	NT4	ホルミウム 151
NT4	テルル 108	NT4	パラジウム 99	NT4	ホルミウム 152
NT4	テルル 109	NT4	バリウム 114	NT4	ホルミウム 153
NT4	テルル 110	NT4	バリウム 115	NT4	ホルミウム 154
NT4	テルル 111	NT4	バリウム 116	NT4	ホルミウム 155
NT4	テルル 112	NT4	バリウム 117	NT4	ホルミウム 156
NT4	テルル 113	NT4	バリウム 118	NT4	ホルミウム 157
NT4	テルル 114	NT4	バリウム 119	NT4	ホルミウム 158
NT4	テルル 115	NT4	バリウム 120	NT4	ホルミウム 160
NT4	テルル 116	NT4	バリウム 121	NT4	ホルミウム 162
NT4	テルル 117	NT4	バリウム 122	NT4	ポロニウム 198
NT4	テルル 118	NT4	バリウム 123	NT4	ポロニウム 199
NT4	テルル 119	NT4	バリウム 124	NT4	ポロニウム 200
NT4	テルル 121	NT4	バリウム 125	NT4	ポロニウム 201
NT4	ナトリウム 20	NT4	バリウム 126	NT4	ポロニウム 202
NT4	ナトリウム 21	NT4	バリウム 127	NT4	ポロニウム 203
NT4	ナトリウム 22	NT4	バリウム 129	NT4	ポロニウム 205
NT4	ニオブ 83	NT4	バークリウム 236	NT4	ポロニウム 207
NT4	ニオブ 84	NT4	バークリウム 238	NT4	マグネシウム 20

NT4	マグネシウム 21	NT4	ルテチウム 164	NT4	塩素 36
NT4	マグネシウム 22	NT4	ルテチウム 165	NT4	金 182
NT4	マグネシウム 23	NT4	ルテチウム 166	NT4	金 184
NT4	マンガン 48	NT4	ルテチウム 167	NT4	金 185
NT4	マンガン 49	NT4	ルテチウム 168	NT4	金 186
NT4	マンガン 50	NT4	ルテチウム 169	NT4	金 187
NT4	マンガン 51	NT4	ルテチウム 170	NT4	金 188
NT4	マンガン 52	NT4	ルテチウム 171	NT4	金 189
NT4	モリブデン 86	NT4	ルテチウム 174	NT4	金 190
NT4	モリブデン 87	NT4	ルテニウム 88	NT4	金 192
NT4	モリブデン 88	NT4	ルテニウム 89	NT4	金 194
NT4	モリブデン 89	NT4	ルテニウム 92	NT4	金 196
NT4	モリブデン 90	NT4	ルテニウム 93	NT4	銀 100
NT4	モリブデン 91	NT4	ルテニウム 95	NT4	銀 101
NT4	ユウロピウム 132	NT4	ルビジウム 73	NT4	銀 102
NT4	ユウロピウム 134	NT4	ルビジウム 74	NT4	銀 103
NT4	ユウロピウム 135	NT4	ルビジウム 75	NT4	銀 104
NT4	ユウロピウム 136	NT4	ルビジウム 76	NT4	銀 105
NT4	ユウロピウム 138	NT4	ルビジウム 77	NT4	銀 106
NT4	ユウロピウム 139	NT4	ルビジウム 78	NT4	銀 108
NT4	ユウロピウム 140	NT4	ルビジウム 79	NT4	銀 94
NT4	ユウロピウム 141	NT4	ルビジウム 80	NT4	銀 96
NT4	ユウロピウム 142	NT4	ルビジウム 81	NT4	銀 98
NT4	ユウロピウム 143	NT4	ルビジウム 82	NT4	銀 99
NT4	ユウロピウム 144	NT4	ルビジウム 84	NT4	酸素 13
NT4	ユウロピウム 145	NT4	レニウム 165	NT4	酸素 14
NT4	ユウロピウム 146	NT4	レニウム 170	NT4	酸素 15
NT4	ユウロピウム 147	NT4	レニウム 171	NT4	臭素 69
NT4	ユウロピウム 148	NT4	レニウム 172	NT4	臭素 70
NT4	ユウロピウム 150	NT4	レニウム 174	NT4	臭素 71
NT4	ユウロピウム 152	NT4	レニウム 175	NT4	臭素 72
NT4	ヨウ素 110	NT4	レニウム 176	NT4	臭素 73
NT4	ヨウ素 111	NT4	レニウム 177	NT4	臭素 74
NT4	ヨウ素 112	NT4	レニウム 178	NT4	臭素 75
NT4	ヨウ素 113	NT4	レニウム 179	NT4	臭素 76
NT4	ヨウ素 114	NT4	レニウム 180	NT4	臭素 77
NT4	ヨウ素 115	NT4	レニウム 182	NT4	臭素 78
NT4	ヨウ素 116	NT4	ロジウム 100	NT4	臭素 80
NT4	ヨウ素 117	NT4	ロジウム 102	NT4	水銀 179
NT4	ヨウ素 118	NT4	ロジウム 91	NT4	水銀 181
NT4	ヨウ素 119	NT4	ロジウム 92	NT4	水銀 182
NT4	ヨウ素 120	NT4	ロジウム 93	NT4	水銀 183
NT4	ヨウ素 121	NT4	ロジウム 94	NT4	水銀 184
NT4	ヨウ素 122	NT4	ロジウム 95	NT4	水銀 185
NT4	ヨウ素 124	NT4	ロジウム 96	NT4	水銀 186
NT4	ヨウ素 126	NT4	ロジウム 97	NT4	水銀 187
NT4	ヨウ素 128	NT4	ロジウム 98	NT4	水銀 188
NT4	ラドン 207	NT4	ロジウム 99	NT4	水銀 191
NT4	ラドン 209	NT4	亜鉛 57	NT4	水銀 193
NT4	ランタン 121	NT4	亜鉛 59	NT4	炭素 10
NT4	ランタン 125	NT4	亜鉛 60	NT4	炭素 11
NT4	ランタン 126	NT4	亜鉛 61	NT4	炭素 9
NT4	ランタン 127	NT4	亜鉛 62	NT4	窒素 12
NT4	ランタン 128	NT4	亜鉛 63	NT4	窒素 13
NT4	ランタン 129	NT4	亜鉛 65	NT4	鉄 45
NT4	ランタン 130	NT4	鉛 187	NT4	鉄 46
NT4	ランタン 131	NT4	鉛 188	NT4	鉄 49
NT4	ランタン 132	NT4	鉛 189	NT4	鉄 51
NT4	ランタン 133	NT4	鉛 190	NT4	鉄 52
NT4	ランタン 134	NT4	鉛 191	NT4	鉄 53
NT4	ランタン 135	NT4	鉛 192	NT4	銅 56
NT4	ランタン 136	NT4	鉛 193	NT4	銅 57
NT4	リン 26	NT4	鉛 194	NT4	銅 58
NT4	リン 28	NT4	鉛 195	NT4	銅 59
NT4	リン 29	NT4	鉛 199	NT4	銅 60
NT4	リン 30	NT4	鉛 201	NT4	銅 61
NT4	ルテチウム 153	NT4	塩素 31	NT4	銅 62
NT4	ルテチウム 161	NT4	塩素 32	NT4	銅 64
NT4	ルテチウム 162	NT4	塩素 33	NT4	白金 174
NT4	ルテチウム 163	NT4	塩素 34	NT4	白金 182

NT4	白金 183	NT4	アンチモン 120	NT4	エルビウム 154
NT4	白金 184	NT4	アンチモン 122	NT4	エルビウム 155
NT4	白金 185	NT4	イッテルビウム 148	NT4	エルビウム 156
NT4	白金 187	NT4	イッテルビウム 149	NT4	エルビウム 157
NT4	白金 189	NT4	イッテルビウム 153	NT4	エルビウム 158
NT4	硫黄 28	NT4	イッテルビウム 155	NT4	エルビウム 159
NT4	硫黄 29	NT4	イッテルビウム 156	NT4	エルビウム 160
NT4	硫黄 30	NT4	イッテルビウム 157	NT4	エルビウム 161
NT4	硫黄 31	NT4	イッテルビウム 158	NT4	エルビウム 163
NT3	電子捕獲放射性同位体	NT4	イッテルビウム 159	NT4	エルビウム 165
NT4	アインスタイニウム 240	NT4	イッテルビウム 160	NT4	オスミウム 166
NT4	アインスタイニウム 241	NT4	イッテルビウム 161	NT4	オスミウム 167
NT4	アインスタイニウム 242	NT4	イッテルビウム 162	NT4	オスミウム 168
NT4	アインスタイニウム 244	NT4	イッテルビウム 163	NT4	オスミウム 169
NT4	アインスタイニウム 245	NT4	イッテルビウム 164	NT4	オスミウム 170
NT4	アインスタイニウム 246	NT4	イッテルビウム 165	NT4	オスミウム 171
NT4	アインスタイニウム 247	NT4	イッテルビウム 166	NT4	オスミウム 172
NT4	アインスタイニウム 248	NT4	イッテルビウム 167	NT4	オスミウム 173
NT4	アインスタイニウム 249	NT4	イッテルビウム 169	NT4	オスミウム 174
NT4	アインスタイニウム 250	NT4	イットリウム 78	NT4	オスミウム 175
NT4	アインスタイニウム 251	NT4	イットリウム 79	NT4	オスミウム 176
NT4	アインスタイニウム 252	NT4	イットリウム 80	NT4	オスミウム 177
NT4	アインスタイニウム 254	NT4	イットリウム 81	NT4	オスミウム 178
NT4	アクチニウム 214	NT4	イットリウム 83	NT4	オスミウム 179
NT4	アクチニウム 215	NT4	イットリウム 84	NT4	オスミウム 180
NT4	アクチニウム 222	NT4	イットリウム 85	NT4	オスミウム 181
NT4	アクチニウム 223	NT4	イットリウム 86	NT4	オスミウム 182
NT4	アクチニウム 224	NT4	イットリウム 87	NT4	オスミウム 183
NT4	アクチニウム 226	NT4	イットリウム 88	NT4	オスミウム 185
NT4	アスタチン 195	NT4	イリジウム 178	NT4	カドミウム 100
NT4	アスタチン 197	NT4	イリジウム 179	NT4	カドミウム 101
NT4	アスタチン 199	NT4	イリジウム 180	NT4	カドミウム 102
NT4	アスタチン 200	NT4	イリジウム 181	NT4	カドミウム 103
NT4	アスタチン 201	NT4	イリジウム 182	NT4	カドミウム 104
NT4	アスタチン 202	NT4	イリジウム 183	NT4	カドミウム 105
NT4	アスタチン 203	NT4	イリジウム 184	NT4	カドミウム 107
NT4	アスタチン 204	NT4	イリジウム 185	NT4	カドミウム 109
NT4	アスタチン 205	NT4	イリジウム 186	NT4	カドミウム 96
NT4	アスタチン 206	NT4	イリジウム 187	NT4	カドミウム 97
NT4	アスタチン 207	NT4	イリジウム 188	NT4	ガドリニウム 135
NT4	アスタチン 208	NT4	イリジウム 189	NT4	ガドリニウム 141
NT4	アスタチン 209	NT4	イリジウム 190	NT4	ガドリニウム 143
NT4	アスタチン 210	NT4	イリジウム 192	NT4	ガドリニウム 144
NT4	アスタチン 211	NT4	インジウム 102	NT4	ガドリニウム 145
NT4	アメリカシウム 231	NT4	インジウム 103	NT4	ガドリニウム 146
NT4	アメリカシウム 232	NT4	インジウム 104	NT4	ガドリニウム 147
NT4	アメリカシウム 233	NT4	インジウム 105	NT4	ガドリニウム 149
NT4	アメリカシウム 234	NT4	インジウム 106	NT4	ガドリニウム 151
NT4	アメリカシウム 235	NT4	インジウム 107	NT4	ガドリニウム 153
NT4	アメリカシウム 236	NT4	インジウム 108	NT4	カリウム 40
NT4	アメリカシウム 237	NT4	インジウム 109	NT4	カリウム 62
NT4	アメリカシウム 238	NT4	インジウム 110	NT4	カリウム 63
NT4	アメリカシウム 239	NT4	インジウム 111	NT4	カリウム 64
NT4	アメリカシウム 240	NT4	インジウム 112	NT4	カリウム 65
NT4	アメリカシウム 242	NT4	インジウム 114	NT4	カリウム 66
NT4	アメリカシウム 244	NT4	インジウム 97	NT4	カリウム 67
NT4	アルゴン 37	NT4	インジウム 98	NT4	カリウム 68
NT4	アンチモン 103	NT4	インジウム 99	NT4	カリウム 70
NT4	アンチモン 107	NT4	ウラン 228	NT4	カリフォルニウム 241
NT4	アンチモン 109	NT4	ウラン 229	NT4	カリフォルニウム 243
NT4	アンチモン 110	NT4	ウラン 231	NT4	カリフォルニウム 245
NT4	アンチモン 111	NT4	エルビウム 143	NT4	カリフォルニウム 247
NT4	アンチモン 112	NT4	エルビウム 144	NT4	カルシウム 41
NT4	アンチモン 113	NT4	エルビウム 146	NT4	キセノン 110
NT4	アンチモン 114	NT4	エルビウム 147	NT4	キセノン 111
NT4	アンチモン 115	NT4	エルビウム 149	NT4	キセノン 112
NT4	アンチモン 116	NT4	エルビウム 150	NT4	キセノン 113
NT4	アンチモン 117	NT4	エルビウム 151	NT4	キセノン 114
NT4	アンチモン 118	NT4	エルビウム 152	NT4	キセノン 115
NT4	アンチモン 119	NT4	エルビウム 153	NT4	キセノン 116

NT4	キセノン 117	NT4	ジスプロシウム 152	NT4	セリウム 137
NT4	キセノン 118	NT4	ジスプロシウム 153	NT4	セリウム 139
NT4	キセノン 119	NT4	ジスプロシウム 155	NT4	セレン 69
NT4	キセノン 120	NT4	ジスプロシウム 157	NT4	セレン 70
NT4	キセノン 121	NT4	ジスプロシウム 159	NT4	セレン 71
NT4	キセノン 122	NT4	ジルコニウム 78	NT4	セレン 72
NT4	キセノン 123	NT4	ジルコニウム 79	NT4	セレン 73
NT4	キセノン 125	NT4	ジルコニウム 84	NT4	セレン 75
NT4	キセノン 127	NT4	ジルコニウム 85	NT4	タリウム 178
NT4	キュリウム 232	NT4	ジルコニウム 86	NT4	タリウム 180
NT4	キュリウム 233	NT4	ジルコニウム 87	NT4	タリウム 181
NT4	キュリウム 234	NT4	ジルコニウム 88	NT4	タリウム 184
NT4	キュリウム 235	NT4	ジルコニウム 89	NT4	タリウム 186
NT4	キュリウム 238	NT4	スカンジウム 44	NT4	タリウム 187
NT4	キュリウム 239	NT4	スズ 100	NT4	タリウム 188
NT4	キュリウム 241	NT4	スズ 102	NT4	タリウム 189
NT4	クリプトン 69	NT4	スズ 106	NT4	タリウム 190
NT4	クリプトン 71	NT4	スズ 107	NT4	タリウム 191
NT4	クリプトン 72	NT4	スズ 108	NT4	タリウム 192
NT4	クリプトン 73	NT4	スズ 109	NT4	タリウム 193
NT4	クリプトン 74	NT4	スズ 110	NT4	タリウム 194
NT4	クリプトン 75	NT4	スズ 111	NT4	タリウム 195
NT4	クリプトン 76	NT4	スズ 113	NT4	タリウム 196
NT4	クリプトン 77	NT4	スズ 99	NT4	タリウム 197
NT4	クリプトン 79	NT4	ストロンチウム 73	NT4	タリウム 198
NT4	クリプトン 81	NT4	ストロンチウム 74	NT4	タリウム 199
NT4	クロム 48	NT4	ストロンチウム 76	NT4	タリウム 200
NT4	クロム 49	NT4	ストロンチウム 78	NT4	タリウム 201
NT4	クロム 51	NT4	ストロンチウム 79	NT4	タリウム 202
NT4	ゲルマニウム 63	NT4	ストロンチウム 80	NT4	タリウム 204
NT4	ゲルマニウム 64	NT4	ストロンチウム 81	NT4	タングステン 161
NT4	ゲルマニウム 65	NT4	ストロンチウム 82	NT4	タングステン 162
NT4	ゲルマニウム 66	NT4	ストロンチウム 83	NT4	タングステン 163
NT4	ゲルマニウム 67	NT4	ストロンチウム 85	NT4	タングステン 164
NT4	ゲルマニウム 68	NT4	ストロンチウム 87	NT4	タングステン 165
NT4	ゲルマニウム 69	NT4	セシウム 114	NT4	タングステン 166
NT4	ゲルマニウム 71	NT4	セシウム 115	NT4	タングステン 168
NT4	コバルト 49	NT4	セシウム 116	NT4	タングステン 169
NT4	コバルト 51	NT4	セシウム 117	NT4	タングステン 170
NT4	コバルト 55	NT4	セシウム 118	NT4	タングステン 171
NT4	コバルト 56	NT4	セシウム 119	NT4	タングステン 172
NT4	コバルト 57	NT4	セシウム 120	NT4	タングステン 173
NT4	コバルト 58	NT4	セシウム 121	NT4	タングステン 174
NT4	サマリウム 129	NT4	セシウム 122	NT4	タングステン 175
NT4	サマリウム 130	NT4	セシウム 123	NT4	タングステン 176
NT4	サマリウム 132	NT4	セシウム 124	NT4	タングステン 177
NT4	サマリウム 133	NT4	セシウム 125	NT4	タングステン 178
NT4	サマリウム 134	NT4	セシウム 126	NT4	タングステン 179
NT4	サマリウム 135	NT4	セシウム 127	NT4	タングステン 181
NT4	サマリウム 136	NT4	セシウム 128	NT4	タンタル 156
NT4	サマリウム 137	NT4	セシウム 129	NT4	タンタル 158
NT4	サマリウム 138	NT4	セシウム 130	NT4	タンタル 159
NT4	サマリウム 139	NT4	セシウム 131	NT4	タンタル 160
NT4	サマリウム 140	NT4	セシウム 132	NT4	タンタル 165
NT4	サマリウム 141	NT4	セシウム 134	NT4	タンタル 166
NT4	サマリウム 142	NT4	セリウム 119	NT4	タンタル 167
NT4	サマリウム 143	NT4	セリウム 120	NT4	タンタル 168
NT4	サマリウム 145	NT4	セリウム 121	NT4	タンタル 169
NT4	ジスプロシウム 138	NT4	セリウム 122	NT4	タンタル 170
NT4	ジスプロシウム 139	NT4	セリウム 123	NT4	タンタル 171
NT4	ジスプロシウム 140	NT4	セリウム 126	NT4	タンタル 172
NT4	ジスプロシウム 141	NT4	セリウム 127	NT4	タンタル 173
NT4	ジスプロシウム 143	NT4	セリウム 128	NT4	タンタル 174
NT4	ジスプロシウム 144	NT4	セリウム 129	NT4	タンタル 175
NT4	ジスプロシウム 145	NT4	セリウム 130	NT4	タンタル 176
NT4	ジスプロシウム 147	NT4	セリウム 131	NT4	タンタル 177
NT4	ジスプロシウム 148	NT4	セリウム 132	NT4	タンタル 178
NT4	ジスプロシウム 149	NT4	セリウム 133	NT4	タンタル 179
NT4	ジスプロシウム 150	NT4	セリウム 134	NT4	タンタル 180
NT4	ジスプロシウム 151	NT4	セリウム 135	NT4	チタン 39

NT4	チタン 44	NT4	ナトリウム 20	NT4	パラジウム 96
NT4	チタン 45	NT4	ニオブ 82	NT4	パラジウム 97
NT4	ツリウム 148	NT4	ニオブ 84	NT4	パラジウム 98
NT4	ツリウム 152	NT4	ニオブ 85	NT4	パラジウム 99
NT4	ツリウム 153	NT4	ニオブ 86	NT4	バリウム 117
NT4	ツリウム 154	NT4	ニオブ 87	NT4	バリウム 119
NT4	ツリウム 155	NT4	ニオブ 88	NT4	バリウム 120
NT4	ツリウム 156	NT4	ニオブ 90	NT4	バリウム 121
NT4	ツリウム 157	NT4	ニオブ 91	NT4	バリウム 122
NT4	ツリウム 158	NT4	ニオブ 92	NT4	バリウム 123
NT4	ツリウム 159	NT4	ニッケル 48	NT4	バリウム 124
NT4	ツリウム 160	NT4	ニッケル 51	NT4	バリウム 125
NT4	ツリウム 161	NT4	ニッケル 56	NT4	バリウム 126
NT4	ツリウム 162	NT4	ニッケル 57	NT4	バリウム 127
NT4	ツリウム 163	NT4	ニッケル 59	NT4	バリウム 128
NT4	ツリウム 164	NT4	ネオジム 125	NT4	バリウム 129
NT4	ツリウム 165	NT4	ネオジム 126	NT4	バリウム 131
NT4	ツリウム 166	NT4	ネオジム 129	NT4	バリウム 133
NT4	ツリウム 167	NT4	ネオジム 130	NT4	バークリウム 235
NT4	ツリウム 168	NT4	ネオジム 132	NT4	バークリウム 236
NT4	ツリウム 170	NT4	ネオジム 133	NT4	バークリウム 237
NT4	テクネチウム 85	NT4	ネオジム 134	NT4	バークリウム 238
NT4	テクネチウム 86	NT4	ネオジム 135	NT4	バークリウム 239
NT4	テクネチウム 87	NT4	ネオジム 136	NT4	バークリウム 240
NT4	テクネチウム 90	NT4	ネオジム 137	NT4	バークリウム 242
NT4	テクネチウム 91	NT4	ネオジム 138	NT4	バークリウム 243
NT4	テクネチウム 92	NT4	ネオジム 139	NT4	バークリウム 244
NT4	テクネチウム 93	NT4	ネオジム 140	NT4	バークリウム 245
NT4	テクネチウム 94	NT4	ネオジム 141	NT4	バークリウム 246
NT4	テクネチウム 95	NT4	ネプツニウム 230	NT4	バークリウム 248
NT4	テクネチウム 96	NT4	ネプツニウム 231	NT4	ビスマス 190
NT4	テクネチウム 97	NT4	ネプツニウム 232	NT4	ビスマス 191
NT4	テルビウム 136	NT4	ネプツニウム 233	NT4	ビスマス 192
NT4	テルビウム 137	NT4	ネプツニウム 234	NT4	ビスマス 193
NT4	テルビウム 138	NT4	ネプツニウム 235	NT4	ビスマス 194
NT4	テルビウム 139	NT4	ネプツニウム 236	NT4	ビスマス 195
NT4	テルビウム 141	NT4	ノーベリウム 253	NT4	ビスマス 196
NT4	テルビウム 142	NT4	ノーベリウム 254	NT4	ビスマス 197
NT4	テルビウム 143	NT4	ノーベリウム 255	NT4	ビスマス 198
NT4	テルビウム 144	NT4	ノーベリウム 259	NT4	ビスマス 199
NT4	テルビウム 146	NT4	バナジウム 42	NT4	ビスマス 200
NT4	テルビウム 147	NT4	バナジウム 45	NT4	ビスマス 201
NT4	テルビウム 148	NT4	バナジウム 47	NT4	ビスマス 202
NT4	テルビウム 149	NT4	バナジウム 48	NT4	ビスマス 203
NT4	テルビウム 150	NT4	バナジウム 49	NT4	ビスマス 204
NT4	テルビウム 151	NT4	バナジウム 50	NT4	ビスマス 205
NT4	テルビウム 152	NT4	hafnium 154	NT4	ビスマス 206
NT4	テルビウム 153	NT4	hafnium 155	NT4	ビスマス 207
NT4	テルビウム 154	NT4	hafnium 157	NT4	ビスマス 208
NT4	テルビウム 155	NT4	hafnium 158	NT4	ヒ素 67
NT4	テルビウム 156	NT4	hafnium 159	NT4	ヒ素 70
NT4	テルビウム 157	NT4	hafnium 160	NT4	ヒ素 71
NT4	テルビウム 158	NT4	hafnium 162	NT4	ヒ素 72
NT4	テルル 107	NT4	hafnium 163	NT4	ヒ素 73
NT4	テルル 108	NT4	hafnium 166	NT4	ヒ素 74
NT4	テルル 109	NT4	hafnium 167	NT4	フェルミウム 247
NT4	テルル 110	NT4	hafnium 168	NT4	フェルミウム 249
NT4	テルル 111	NT4	hafnium 169	NT4	フェルミウム 251
NT4	テルル 112	NT4	hafnium 170	NT4	フェルミウム 253
NT4	テルル 113	NT4	hafnium 171	NT4	ブラセオジム 125
NT4	テルル 114	NT4	hafnium 172	NT4	ブラセオジム 127
NT4	テルル 115	NT4	hafnium 173	NT4	ブラセオジム 128
NT4	テルル 116	NT4	hafnium 175	NT4	ブラセオジム 129
NT4	テルル 117	NT4	パラジウム 100	NT4	ブラセオジム 130
NT4	テルル 118	NT4	パラジウム 101	NT4	ブラセオジム 132
NT4	テルル 119	NT4	パラジウム 103	NT4	ブラセオジム 133
NT4	テルル 121	NT4	パラジウム 91	NT4	ブラセオジム 134
NT4	テルル 123	NT4	パラジウム 92	NT4	ブラセオジム 135
NT4	ドブニウム 258	NT4	パラジウム 94	NT4	ブラセオジム 136
NT4	トリウム 225	NT4	パラジウム 95	NT4	ブラセオジム 137

NT4	ブラセオジウム 138	NT4	ポロニウム 201	NT4	ラドン 200
NT4	ブラセオジウム 139	NT4	ポロニウム 202	NT4	ラドン 201
NT4	ブラセオジウム 140	NT4	ポロニウム 203	NT4	ラドン 202
NT4	ブラセオジウム 142	NT4	ポロニウム 204	NT4	ラドン 203
NT4	フランシウム 204	NT4	ポロニウム 205	NT4	ラドン 204
NT4	フランシウム 206	NT4	ポロニウム 206	NT4	ラドン 205
NT4	フランシウム 207	NT4	ポロニウム 207	NT4	ラドン 206
NT4	フランシウム 208	NT4	ポロニウム 208	NT4	ラドン 207
NT4	フランシウム 209	NT4	ポロニウム 209	NT4	ラドン 208
NT4	フランシウム 210	NT4	マンガン 51	NT4	ラドン 209
NT4	フランシウム 211	NT4	マンガン 52	NT4	ラドン 210
NT4	フランシウム 212	NT4	マンガン 53	NT4	ラドン 211
NT4	フランシウム 213	NT4	マンガン 54	NT4	ランタン 117
NT4	プルトニウム 232	NT4	メンデレビウム 245	NT4	ランタン 118
NT4	プルトニウム 233	NT4	メンデレビウム 246	NT4	ランタン 119
NT4	プルトニウム 234	NT4	メンデレビウム 248	NT4	ランタン 120
NT4	プルトニウム 235	NT4	メンデレビウム 249	NT4	ランタン 121
NT4	プルトニウム 237	NT4	メンデレビウム 250	NT4	ランタン 122
NT4	プロトアクチニウム 226	NT4	メンデレビウム 251	NT4	ランタン 123
NT4	プロトアクチニウム 227	NT4	メンデレビウム 252	NT4	ランタン 124
NT4	プロトアクチニウム 228	NT4	メンデレビウム 253	NT4	ランタン 125
NT4	プロトアクチニウム 229	NT4	メンデレビウム 254	NT4	ランタン 126
NT4	プロトアクチニウム 230	NT4	メンデレビウム 255	NT4	ランタン 127
NT4	プロメチウム 126	NT4	メンデレビウム 256	NT4	ランタン 128
NT4	プロメチウム 127	NT4	メンデレビウム 257	NT4	ランタン 129
NT4	プロメチウム 128	NT4	メンデレビウム 258	NT4	ランタン 130
NT4	プロメチウム 129	NT4	モリブデン 83	NT4	ランタン 131
NT4	プロメチウム 130	NT4	モリブデン 87	NT4	ランタン 132
NT4	プロメチウム 131	NT4	モリブデン 88	NT4	ランタン 133
NT4	プロメチウム 132	NT4	モリブデン 89	NT4	ランタン 134
NT4	プロメチウム 133	NT4	モリブデン 90	NT4	ランタン 135
NT4	プロメチウム 134	NT4	モリブデン 91	NT4	ランタン 136
NT4	プロメチウム 135	NT4	モリブデン 93	NT4	ランタン 137
NT4	プロメチウム 136	NT4	ユウロピウム 132	NT4	ランタン 138
NT4	プロメチウム 137	NT4	ユウロピウム 133	NT4	ルテチウム 150
NT4	プロメチウム 138	NT4	ユウロピウム 139	NT4	ルテチウム 153
NT4	プロメチウム 139	NT4	ユウロピウム 140	NT4	ルテチウム 154
NT4	プロメチウム 140	NT4	ユウロピウム 141	NT4	ルテチウム 155
NT4	プロメチウム 141	NT4	ユウロピウム 142	NT4	ルテチウム 156
NT4	プロメチウム 142	NT4	ユウロピウム 143	NT4	ルテチウム 157
NT4	プロメチウム 143	NT4	ユウロピウム 144	NT4	ルテチウム 158
NT4	プロメチウム 144	NT4	ユウロピウム 145	NT4	ルテチウム 159
NT4	プロメチウム 145	NT4	ユウロピウム 146	NT4	ルテチウム 160
NT4	プロメチウム 146	NT4	ユウロピウム 147	NT4	ルテチウム 161
NT4	ベリリウム 7	NT4	ユウロピウム 148	NT4	ルテチウム 162
NT4	ホルミウム 142	NT4	ユウロピウム 149	NT4	ルテチウム 163
NT4	ホルミウム 143	NT4	ユウロピウム 150	NT4	ルテチウム 164
NT4	ホルミウム 145	NT4	ユウロピウム 152	NT4	ルテチウム 165
NT4	ホルミウム 147	NT4	ユウロピウム 154	NT4	ルテチウム 166
NT4	ホルミウム 149	NT4	ヨウ素 110	NT4	ルテチウム 167
NT4	ホルミウム 150	NT4	ヨウ素 111	NT4	ルテチウム 168
NT4	ホルミウム 151	NT4	ヨウ素 112	NT4	ルテチウム 169
NT4	ホルミウム 152	NT4	ヨウ素 113	NT4	ルテチウム 170
NT4	ホルミウム 153	NT4	ヨウ素 114	NT4	ルテチウム 171
NT4	ホルミウム 154	NT4	ヨウ素 115	NT4	ルテチウム 172
NT4	ホルミウム 155	NT4	ヨウ素 116	NT4	ルテチウム 173
NT4	ホルミウム 156	NT4	ヨウ素 117	NT4	ルテチウム 174
NT4	ホルミウム 157	NT4	ヨウ素 118	NT4	ルテニウム 87
NT4	ホルミウム 158	NT4	ヨウ素 119	NT4	ルテニウム 90
NT4	ホルミウム 159	NT4	ヨウ素 120	NT4	ルテニウム 91
NT4	ホルミウム 160	NT4	ヨウ素 121	NT4	ルテニウム 92
NT4	ホルミウム 161	NT4	ヨウ素 122	NT4	ルテニウム 93
NT4	ホルミウム 162	NT4	ヨウ素 123	NT4	ルテニウム 94
NT4	ホルミウム 163	NT4	ヨウ素 124	NT4	ルテニウム 95
NT4	ホルミウム 164	NT4	ヨウ素 125	NT4	ルテニウム 97
NT4	ポロニウム 196	NT4	ヨウ素 126	NT4	ルビジウム 76
NT4	ポロニウム 197	NT4	ヨウ素 128	NT4	ルビジウム 77
NT4	ポロニウム 198	NT4	ラジウム 213	NT4	ルビジウム 78
NT4	ポロニウム 199	NT4	ラジウム 214	NT4	ルビジウム 79
NT4	ポロニウム 200	NT4	ラドン 198	NT4	ルビジウム 81

NT4	ルビジウム 82	NT4	金 181	NT4	銅 62
NT4	ルビジウム 83	NT4	金 182	NT4	銅 64
NT4	ルビジウム 84	NT4	金 183	NT4	白金 173
NT4	ルビジウム 86	NT4	金 184	NT4	白金 174
NT4	レニウム 163	NT4	金 185	NT4	白金 175
NT4	レニウム 164	NT4	金 186	NT4	白金 176
NT4	レニウム 165	NT4	金 187	NT4	白金 177
NT4	レニウム 168	NT4	金 188	NT4	白金 178
NT4	レニウム 170	NT4	金 189	NT4	白金 179
NT4	レニウム 171	NT4	金 190	NT4	白金 180
NT4	レニウム 172	NT4	金 191	NT4	白金 181
NT4	レニウム 173	NT4	金 192	NT4	白金 182
NT4	レニウム 174	NT4	金 193	NT4	白金 183
NT4	レニウム 175	NT4	金 194	NT4	白金 184
NT4	レニウム 176	NT4	金 195	NT4	白金 185
NT4	レニウム 177	NT4	金 196	NT4	白金 186
NT4	レニウム 178	NT4	銀 100	NT4	白金 187
NT4	レニウム 179	NT4	銀 101	NT4	白金 188
NT4	レニウム 180	NT4	銀 102	NT4	白金 189
NT4	レニウム 181	NT4	銀 103	NT4	白金 191
NT4	レニウム 182	NT4	銀 104	NT4	白金 193
NT4	レニウム 183	NT4	銀 105	NT2	核異性体転移同位体
NT4	レニウム 184	NT4	銀 106	NT3	アクチニウム 222
NT4	レニウム 186	NT4	銀 108	NT3	アスタチン 202
NT4	ローレンシウム 251	NT4	銀 110	NT3	アメリカシウム 242
NT4	ローレンシウム 254	NT4	銀 93	NT3	アルミニウム 24
NT4	ローレンシウム 255	NT4	銀 95	NT3	アンチモン 113
NT4	ローレンシウム 256	NT4	銀 96	NT3	アンチモン 117
NT4	ロジウム 100	NT4	銀 97	NT3	アンチモン 122
NT4	ロジウム 101	NT4	銀 98	NT3	アンチモン 124
NT4	ロジウム 102	NT4	銀 99	NT3	アンチモン 126
NT4	ロジウム 104	NT4	臭素 67	NT3	アンチモン 131
NT4	ロジウム 89	NT4	臭素 68	NT3	イッテルビウム 153
NT4	ロジウム 90	NT4	臭素 71	NT3	イッテルビウム 169
NT4	ロジウム 91	NT4	臭素 73	NT3	イッテルビウム 175
NT4	ロジウム 92	NT4	臭素 74	NT3	イッテルビウム 176
NT4	ロジウム 93	NT4	臭素 75	NT3	イッテルビウム 177
NT4	ロジウム 95	NT4	臭素 76	NT3	イットリウム 86
NT4	ロジウム 96	NT4	臭素 77	NT3	イットリウム 87
NT4	ロジウム 97	NT4	臭素 78	NT3	イットリウム 88
NT4	ロジウム 98	NT4	臭素 80	NT3	イットリウム 89
NT4	ロジウム 99	NT4	水銀 177	NT3	イットリウム 90
NT4	亜鉛 55	NT4	水銀 178	NT3	イットリウム 91
NT4	亜鉛 56	NT4	水銀 179	NT3	イットリウム 93
NT4	亜鉛 60	NT4	水銀 180	NT3	イットリウム 97
NT4	亜鉛 61	NT4	水銀 181	NT3	イリジウム 190
NT4	亜鉛 62	NT4	水銀 182	NT3	イリジウム 191
NT4	亜鉛 63	NT4	水銀 183	NT3	イリジウム 192
NT4	亜鉛 65	NT4	水銀 184	NT3	イリジウム 193
NT4	鉛 186	NT4	水銀 185	NT3	イリジウム 194
NT4	鉛 187	NT4	水銀 186	NT3	インジウム 104
NT4	鉛 188	NT4	水銀 187	NT3	インジウム 107
NT4	鉛 189	NT4	水銀 188	NT3	インジウム 109
NT4	鉛 190	NT4	水銀 189	NT3	インジウム 111
NT4	鉛 191	NT4	水銀 190	NT3	インジウム 112
NT4	鉛 192	NT4	水銀 191	NT3	インジウム 113
NT4	鉛 193	NT4	水銀 192	NT3	インジウム 114
NT4	鉛 194	NT4	水銀 193	NT3	インジウム 115
NT4	鉛 195	NT4	水銀 194	NT3	インジウム 116
NT4	鉛 196	NT4	水銀 195	NT3	インジウム 117
NT4	鉛 197	NT4	水銀 197	NT3	インジウム 118
NT4	鉛 198	NT4	窒素 13	NT3	インジウム 119
NT4	鉛 199	NT4	鉄 45	NT3	インジウム 121
NT4	鉛 200	NT4	鉄 52	NT3	ウラン 235
NT4	鉛 201	NT4	鉄 53	NT3	エルビウム 151
NT4	鉛 202	NT4	鉄 55	NT3	エルビウム 167
NT4	鉛 203	NT4	銅 55	NT3	オスミウム 182
NT4	鉛 205	NT4	銅 58	NT3	オスミウム 183
NT4	塩素 36	NT4	銅 60	NT3	オスミウム 189
NT4	金 180	NT4	銅 61	NT3	オスミウム 190

NT3	オスmium 191	NT3	タリウム 186	NT3	バリウム 136
NT3	オスmium 192	NT3	タリウム 187	NT3	バリウム 137
NT3	カドmium 100	NT3	タリウム 193	NT3	バリウム 138
NT3	カドmium 111	NT3	タリウム 195	NT3	ビスマス 184
NT3	カドmium 113	NT3	タリウム 196	NT3	ビスマス 187
NT3	ガドリニウム 141	NT3	タリウム 197	NT3	ビスマス 198
NT3	ガドリニウム 145	NT3	タリウム 198	NT3	ビスマス 201
NT3	ガドリニウム 147	NT3	タリウム 201	NT3	ビスマス 208
NT3	ガドリニウム 148	NT3	タリウム 206	NT3	ビスマス 211
NT3	カリウム 40	NT3	タリウム 207	NT3	ヒ素 75
NT3	ガリウム 72	NT3	タングステン 179	NT3	フェルミウム 250
NT3	ガリウム 74	NT3	タングステン 180	NT3	フェルミウム 256
NT3	キセノン 125	NT3	タングステン 183	NT3	フッ素 18
NT3	キセノン 127	NT3	タングステン 185	NT3	プラセオジウム 142
NT3	キセノン 129	NT3	タンタル 182	NT3	プラセオジウム 144
NT3	キセノン 131	NT3	ダームスタチウム 271	NT3	フランシウム 206
NT3	キセノン 133	NT3	ツリウム 150	NT3	フランシウム 211
NT3	キセノン 135	NT3	ツリウム 162	NT3	フランシウム 212
NT3	クリプトン 79	NT3	ツリウム 164	NT3	フランシウム 213
NT3	クリプトン 81	NT3	テクネチウム 102	NT3	フランシウム 218
NT3	クリプトン 83	NT3	テクネチウム 86	NT3	ブルトニウム 237
NT3	クリプトン 84	NT3	テクネチウム 93	NT3	プロトアクチニウム 234
NT3	クリプトン 85	NT3	テクネチウム 95	NT3	プロメチウム 148
NT3	クリプトン 86	NT3	テクネチウム 96	NT3	ホルミウム 148
NT3	ゲルマニウム 71	NT3	テクネチウム 97	NT3	ホルミウム 156
NT3	ゲルマニウム 73	NT3	テクネチウム 99	NT3	ホルミウム 158
NT3	ゲルマニウム 75	NT3	テルビウム 142	NT3	ホルミウム 159
NT3	ゲルマニウム 77	NT3	テルビウム 144	NT3	ホルミウム 160
NT3	コバルト 58	NT3	テルビウム 146	NT3	ホルミウム 161
NT3	コバルト 60	NT3	テルビウム 151	NT3	ホルミウム 162
NT3	サマリウム 139	NT3	テルビウム 152	NT3	ホルミウム 163
NT3	サマリウム 141	NT3	テルビウム 154	NT3	ホルミウム 164
NT3	サマリウム 143	NT3	テルビウム 156	NT3	ホルミウム 168
NT3	ジスプロシウム 140	NT3	テルビウム 158	NT3	ポロニウム 201
NT3	ジスプロシウム 147	NT3	テルル 121	NT3	ポロニウム 203
NT3	ジスプロシウム 149	NT3	テルル 123	NT3	ポロニウム 207
NT3	ジスプロシウム 165	NT3	テルル 125	NT3	ポロニウム 210
NT3	ジルコニウム 85	NT3	テルル 127	NT3	ポーリウム 266
NT3	ジルコニウム 87	NT3	テルル 129	NT3	ポーリウム 267
NT3	ジルコニウム 89	NT3	テルル 131	NT3	ポーリウム 272
NT3	ジルコニウム 90	NT3	テルル 133	NT3	マンガン 60
NT3	スカンジウム 44	NT3	ドブニウム 267	NT3	モリブデン 89
NT3	スカンジウム 46	NT3	ナトリウム 22	NT3	モリブデン 91
NT3	スカンジウム 50	NT3	ナトリウム 24	NT3	モリブデン 92
NT3	スズ 102	NT3	ニオブ 86	NT3	モリブデン 93
NT3	スズ 113	NT3	ニオブ 90	NT3	モリブデン 94
NT3	スズ 117	NT3	ニオブ 91	NT3	ユウロピウム 141
NT3	スズ 119	NT3	ニオブ 93	NT3	ユウロピウム 152
NT3	スズ 121	NT3	ニオブ 94	NT3	ユウロピウム 154
NT3	スズ 129	NT3	ニオブ 95	NT3	ヨウ素 116
NT3	スズ 131	NT3	ニオブ 97	NT3	ヨウ素 121
NT3	ストロンチウム 83	NT3	ネオジウム 137	NT3	ヨウ素 122
NT3	ストロンチウム 85	NT3	ネオジウム 139	NT3	ヨウ素 130
NT3	ストロンチウム 87	NT3	ネオジウム 141	NT3	ヨウ素 132
NT3	セシウム 121	NT3	ネプツニウム 237	NT3	ヨウ素 133
NT3	セシウム 123	NT3	ノーベリウム 254	NT3	ヨウ素 134
NT3	セシウム 134	NT3	ハフニウム 156	NT3	ラジウム 213
NT3	セシウム 135	NT3	ハフニウム 177	NT3	ラドン 197
NT3	セシウム 136	NT3	ハフニウム 178	NT3	ラドン 210
NT3	セシウム 138	NT3	ハフニウム 179	NT3	ラドン 211
NT3	セリウム 135	NT3	ハフニウム 180	NT3	ランタン 132
NT3	セリウム 137	NT3	ハフニウム 182	NT3	ルテチウム 153
NT3	セリウム 138	NT3	パラジウム 107	NT3	ルテチウム 154
NT3	セリウム 139	NT3	パラジウム 109	NT3	ルテチウム 161
NT3	セレン 73	NT3	パラジウム 111	NT3	ルテチウム 169
NT3	セレン 77	NT3	パラジウム 117	NT3	ルテチウム 170
NT3	セレン 79	NT3	バリウム 127	NT3	ルテチウム 171
NT3	セレン 81	NT3	バリウム 131	NT3	ルテチウム 172
NT3	タリウム 179	NT3	バリウム 133	NT3	ルテチウム 174
NT3	タリウム 185	NT3	バリウム 135	NT3	ルテチウム 177

NT3	ルテニウム 93	NT3	鉄 53	NT3	ガリウム 68
NT3	ルビジウム 76	NT3	銅 68	NT3	ガリウム 72
NT3	ルビジウム 78	NT3	白金 184	NT3	ガリウム 73
NT3	ルビジウム 81	NT3	白金 193	NT3	カリフォルニウム 247
NT3	ルビジウム 84	NT3	白金 195	NT3	カリフォルニウム 255
NT3	ルビジウム 85	NT3	白金 197	NT3	キセノン 122
NT3	ルビジウム 86	NT3	白金 199	NT3	キセノン 123
NT3	ルビジウム 90	NT2	時間寿命放射性同位体	NT3	キセノン 125
NT3	レニウム 160	NT3	アインスタイニウム 249	NT3	キセノン 135
NT3	レニウム 167	NT3	アインスタイニウム 250	NT3	キュリウム 238
NT3	レニウム 169	NT3	アインスタイニウム 256	NT3	キュリウム 239
NT3	レニウム 184	NT3	アクチニウム 224	NT3	キュリウム 249
NT3	レニウム 186	NT3	アクチニウム 228	NT3	クリプトン 76
NT3	レニウム 188	NT3	アクチニウム 229	NT3	クリプトン 77
NT3	レニウム 190	NT3	アスタチン 207	NT3	クリプトン 83
NT3	レニウム 194	NT3	アスタチン 208	NT3	クリプトン 85
NT3	レニウム 196	NT3	アスタチン 209	NT3	クリプトン 87
NT3	ロジウム 100	NT3	アスタチン 210	NT3	クリプトン 88
NT3	ロジウム 101	NT3	アスタチン 211	NT3	クロム 48
NT3	ロジウム 103	NT3	アメリカシウム 237	NT3	ケイ素 31
NT3	ロジウム 104	NT3	アメリカシウム 238	NT3	ゲルマニウム 66
NT3	ロジウム 105	NT3	アメリカシウム 239	NT3	ゲルマニウム 75
NT3	ロジウム 95	NT3	アメリカシウム 242	NT3	ゲルマニウム 77
NT3	ロジウム 96	NT3	アメリカシウム 244	NT3	ゲルマニウム 78
NT3	ロジウム 97	NT3	アメリカシウム 245	NT3	コバルト 55
NT3	亜鉛 69	NT3	アルゴン 41	NT3	コバルト 58
NT3	鉛 194	NT3	アンチモン 116	NT3	コバルト 61
NT3	鉛 197	NT3	アンチモン 117	NT3	サマリウム 142
NT3	鉛 199	NT3	アンチモン 118	NT3	サマリウム 156
NT3	鉛 200	NT3	アンチモン 128	NT3	ジスプロシウム 152
NT3	鉛 201	NT3	アンチモン 129	NT3	ジスプロシウム 153
NT3	鉛 202	NT3	イッテルビウム 164	NT3	ジスプロシウム 155
NT3	鉛 203	NT3	イッテルビウム 177	NT3	ジスプロシウム 157
NT3	鉛 204	NT3	イッテルビウム 178	NT3	ジスプロシウム 165
NT3	鉛 205	NT3	イットリウム 85	NT3	ジルコニウム 86
NT3	鉛 207	NT3	イットリウム 86	NT3	ジルコニウム 87
NT3	塩素 34	NT3	イットリウム 87	NT3	ジルコニウム 97
NT3	塩素 38	NT3	イットリウム 90	NT3	スカンジウム 43
NT3	金 191	NT3	イットリウム 92	NT3	スカンジウム 44
NT3	金 193	NT3	イットリウム 93	NT3	スズ 110
NT3	金 195	NT3	イリジウム 184	NT3	スズ 127
NT3	金 196	NT3	イリジウム 185	NT3	ストロンチウム 80
NT3	金 197	NT3	イリジウム 186	NT3	ストロンチウム 85
NT3	金 198	NT3	イリジウム 187	NT3	ストロンチウム 87
NT3	金 200	NT3	イリジウム 190	NT3	ストロンチウム 91
NT3	銀 101	NT3	イリジウム 194	NT3	ストロンチウム 92
NT3	銀 102	NT3	イリジウム 195	NT3	セシウム 127
NT3	銀 103	NT3	イリジウム 196	NT3	セシウム 134
NT3	銀 105	NT3	インジウム 109	NT3	セリウム 132
NT3	銀 107	NT3	インジウム 110	NT3	セリウム 133
NT3	銀 108	NT3	インジウム 113	NT3	セリウム 135
NT3	銀 109	NT3	インジウム 115	NT3	セリウム 137
NT3	銀 110	NT3	インジウム 117	NT3	セレン 73
NT3	銀 111	NT3	ウラン 240	NT3	タリウム 195
NT3	銀 113	NT3	エルビウム 158	NT3	タリウム 196
NT3	銀 116	NT3	エルビウム 161	NT3	タリウム 197
NT3	銀 118	NT3	エルビウム 163	NT3	タリウム 198
NT3	銀 120	NT3	エルビウム 165	NT3	タリウム 199
NT3	銀 99	NT3	エルビウム 171	NT3	タングステン 176
NT3	臭素 76	NT3	オスミウム 181	NT3	タングステン 177
NT3	臭素 77	NT3	オスミウム 182	NT3	タンタル 173
NT3	臭素 79	NT3	オスミウム 183	NT3	タンタル 174
NT3	臭素 80	NT3	オスミウム 189	NT3	タンタル 175
NT3	臭素 82	NT3	オスミウム 191	NT3	タンタル 176
NT3	臭素 83	NT3	カドミウム 107	NT3	タンタル 178
NT3	水銀 193	NT3	カドミウム 117	NT3	タンタル 180
NT3	水銀 195	NT3	ガドリニウム 159	NT3	タンタル 184
NT3	水銀 197	NT3	カリウム 42	NT3	チタン 45
NT3	水銀 199	NT3	カリウム 43	NT3	ツリウム 163
NT3	水銀 201	NT3	ガリウム 66	NT3	ツリウム 166

NT3	ツリウム 173	NT3	プロトアクチニウム 228	NT3	銀 113
NT3	テクネチウム 93	NT3	プロトアクチニウム 234	NT3	臭素 75
NT3	テクネチウム 94	NT3	プロメチウム 150	NT3	臭素 76
NT3	テクネチウム 95	NT3	ホルミウム 160	NT3	臭素 80
NT3	テクネチウム 99	NT3	ホルミウム 161	NT3	臭素 83
NT3	テルビウム 147	NT3	ホルミウム 162	NT3	水銀 192
NT3	テルビウム 148	NT3	ホルミウム 167	NT3	水銀 193
NT3	テルビウム 149	NT3	ポロニウム 204	NT3	水銀 195
NT3	テルビウム 150	NT3	ポロニウム 205	NT3	水銀 197
NT3	テルビウム 151	NT3	ポロニウム 207	NT3	鉄 52
NT3	テルビウム 152	NT3	ポーリウム 273	NT3	銅 61
NT3	テルビウム 154	NT3	ポーリウム 274	NT3	銅 64
NT3	テルビウム 156	NT3	マグネシウム 28	NT3	白金 185
NT3	テルル 116	NT3	マンガン 56	NT3	白金 186
NT3	テルル 117	NT3	メンデレビウム 256	NT3	白金 187
NT3	テルル 119	NT3	メンデレビウム 257	NT3	白金 189
NT3	テルル 127	NT3	メンデレビウム 259	NT3	白金 197
NT3	テルル 129	NT3	モリブデン 90	NT3	白金 200
NT3	ドブニウム 267	NT3	モリブデン 93	NT3	硫黄 38
NT3	ドブニウム 269	NT3	ユウロビウム 150	NT2	自発核分裂放射性同位体
NT3	ナトリウム 24	NT3	ユウロビウム 152	NT3	アインスタイニウム 253
NT3	ニオブ 89	NT3	ユウロビウム 157	NT3	アインスタイニウム 254
NT3	ニオブ 90	NT3	ヨウ素 120	NT3	アインスタイニウム 255
NT3	ニオブ 96	NT3	ヨウ素 121	NT3	アインスタイニウム 257
NT3	ニオブ 97	NT3	ヨウ素 123	NT3	アメリカシウム 237
NT3	ニッケル 65	NT3	ヨウ素 130	NT3	アメリカシウム 238
NT3	ネオジウム 138	NT3	ヨウ素 132	NT3	アメリカシウム 239
NT3	ネオジウム 139	NT3	ヨウ素 133	NT3	アメリカシウム 240
NT3	ネオジウム 141	NT3	ヨウ素 135	NT3	アメリカシウム 241
NT3	ネオジウム 149	NT3	ラジウム 230	NT3	アメリカシウム 242
NT3	ネプツニウム 236	NT3	ラドン 210	NT3	アメリカシウム 243
NT3	ネプツニウム 240	NT3	ラドン 211	NT3	アメリカシウム 244
NT3	ハッシウム 276	NT3	ラドン 224	NT3	アメリカシウム 245
NT3	hafニウム 170	NT3	ランタン 132	NT3	アメリカシウム 246
NT3	hafニウム 171	NT3	ランタン 133	NT3	ウラン 232
NT3	hafニウム 173	NT3	ランタン 135	NT3	ウラン 233
NT3	hafニウム 180	NT3	ランタン 141	NT3	ウラン 234
NT3	hafニウム 182	NT3	ランタン 142	NT3	ウラン 235
NT3	hafニウム 183	NT3	ルテチウム 176	NT3	ウラン 236
NT3	hafニウム 184	NT3	ルテチウム 179	NT3	ウラン 238
NT3	パラジウム 101	NT3	ルテニウム 105	NT3	カリフォルニウム 237
NT3	パラジウム 109	NT3	ルテニウム 95	NT3	カリフォルニウム 246
NT3	パラジウム 111	NT3	ルビジウム 81	NT3	カリフォルニウム 248
NT3	パラジウム 112	NT3	ルビジウム 82	NT3	カリフォルニウム 249
NT3	バリウム 126	NT3	レニウム 181	NT3	カリフォルニウム 250
NT3	バリウム 129	NT3	レニウム 182	NT3	カリフォルニウム 252
NT3	バリウム 139	NT3	レニウム 188	NT3	カリフォルニウム 254
NT3	バークリウム 243	NT3	レニウム 190	NT3	カリフォルニウム 256
NT3	バークリウム 244	NT3	ロジウム 100	NT3	キュリウム 240
NT3	バークリウム 248	NT3	ロジウム 106	NT3	キュリウム 241
NT3	バークリウム 250	NT3	ロジウム 99	NT3	キュリウム 242
NT3	ビスマス 201	NT3	亜鉛 62	NT3	キュリウム 243
NT3	ビスマス 202	NT3	亜鉛 69	NT3	キュリウム 244
NT3	ビスマス 203	NT3	亜鉛 71	NT3	キュリウム 245
NT3	ビスマス 204	NT3	鉛 198	NT3	キュリウム 246
NT3	ビスマス 212	NT3	鉛 199	NT3	キュリウム 248
NT3	ヒ素 78	NT3	鉛 200	NT3	キュリウム 250
NT3	フェルミウム 251	NT3	鉛 201	NT3	コペルニシウム 282
NT3	フェルミウム 254	NT3	鉛 202	NT3	コペルニシウム 283
NT3	フェルミウム 255	NT3	鉛 204	NT3	コペルニシウム 284
NT3	フェルミウム 256	NT3	鉛 209	NT3	シーボーギウム 258
NT3	フッ素 18	NT3	鉛 212	NT3	シーボーギウム 259
NT3	プラセオジウム 137	NT3	金 191	NT3	シーボーギウム 260
NT3	プラセオジウム 138	NT3	金 192	NT3	シーボーギウム 261
NT3	プラセオジウム 139	NT3	金 193	NT3	シーボーギウム 262
NT3	プラセオジウム 142	NT3	金 196	NT3	シーボーギウム 263
NT3	プラセオジウム 145	NT3	金 200	NT3	シーボーギウム 264
NT3	プルトニウム 234	NT3	銀 103	NT3	シーボーギウム 265
NT3	プルトニウム 243	NT3	銀 104	NT3	シーボーギウム 266
NT3	プルトニウム 245	NT3	銀 112	NT3	シーボーギウム 268

- NT3** シーボーギウム 270
NT3 シーボーギウム 271
NT3 シーボーギウム 272
NT3 シーボーギウム 273
NT3 ダームスタチウム 272
NT3 ダームスタチウム 279
NT3 ダームスタチウム 281
NT3 ドブニウム 255
NT3 ドブニウム 256
NT3 ドブニウム 257
NT3 ドブニウム 258
NT3 ドブニウム 259
NT3 ドブニウム 260
NT3 ドブニウム 261
NT3 ドブニウム 262
NT3 ドブニウム 263
NT3 ドブニウム 267
NT3 ドブニウム 268
NT3 トリウム 230
NT3 トリウム 232
NT3 ネプツニウム 237
NT3 ノーベリウム 250
NT3 ノーベリウム 252
NT3 ノーベリウム 254
NT3 ノーベリウム 256
NT3 ノーベリウム 258
NT3 ハッシウム 264
NT3 ハッシウム 265
NT3 バークリウム 242
NT3 バークリウム 243
NT3 バークリウム 244
NT3 バークリウム 245
NT3 バークリウム 249
NT3 フェルミウム 241
NT3 フェルミウム 242
NT3 フェルミウム 244
NT3 フェルミウム 246
NT3 フェルミウム 248
NT3 フェルミウム 250
NT3 フェルミウム 252
NT3 フェルミウム 254
NT3 フェルミウム 255
NT3 フェルミウム 256
NT3 フェルミウム 257
NT3 フェルミウム 258
NT3 フェルミウム 259
NT3 フェルミウム 260
NT3 フェルミウム 264
NT3 プルトニウム 235
NT3 プルトニウム 236
NT3 プルトニウム 237
NT3 プルトニウム 238
NT3 プルトニウム 239
NT3 プルトニウム 240
NT3 プルトニウム 241
NT3 プルトニウム 242
NT3 プルトニウム 243
NT3 プルトニウム 244
NT3 フレロビウム 286
NT3 ボーリウム 261
NT3 ボーリウム 262
NT3 マイトネリウム 266
NT3 メンデレビウム 245
NT3 メンデレビウム 246
NT3 メンデレビウム 259
NT3 ラザホージウム 253
NT3 ラザホージウム 254
NT3 ラザホージウム 255
NT3 ラザホージウム 256
NT3 ラザホージウム 257
NT3 ラザホージウム 258
NT3 ラザホージウム 259
NT3 ラザホージウム 260
NT3 ラザホージウム 261
NT3 ラザホージウム 262
NT3 ラザホージウム 263
NT3 ラザホージウム 267
NT2 重イオン崩壊放射性同位体
NT3 ケイ素 32 崩壊放射性同位体
NT4 プルトニウム 238
NT3 ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ
NT4 ウラン 232
NT4 ウラン 233
NT4 ウラン 234
NT4 トリウム 230
NT4 プロトアクチニウム 231
NT3 マグネシウム 28 崩壊ラジオアイソトープ
NT4 ウラン 234
NT4 プルトニウム 236
NT3 炭素 12 崩壊ラジオアイソトープ
NT4 バリウム 114
NT3 炭素 14 崩壊ラジオアイソトープ
NT4 ラジウム 222
NT4 ラジウム 223
NT4 ラジウム 224
NT4 ラジウム 226
NT2 親骨性物質
NT2 遅発中性子の先行核
NT2 遅発陽子先行核
NT2 中性子不足同位体
NT2 内部転換放射性同位体
NT3 アインスタイニウム 254
NT3 アクチニウム 227
NT3 アスタチン 212
NT3 アンチモン 119
NT3 アンチモン 122
NT3 アンチモン 124
NT3 アンチモン 126
NT3 イッテルビウム 164
NT3 イッテルビウム 165
NT3 イッテルビウム 166
NT3 イッテルビウム 177
NT3 イットリウム 86
NT3 イリジウム 190
NT3 イリジウム 191
NT3 イリジウム 192
NT3 イリジウム 193
NT3 インジウム 112
NT3 インジウム 114
NT3 インジウム 115
NT3 インジウム 116
NT3 インジウム 121
NT3 ウラン 230
NT3 ウラン 235
NT3 ウラン 240
NT3 エルビウム 156
NT3 エルビウム 169
NT3 オスミウム 180
NT3 オスミウム 189
NT3 オスミウム 190
NT3 オスミウム 191
NT3 オスミウム 194
NT3 カドミウム 111
NT3 カドミウム 113
NT3 カリフォルニウム 247
NT3 カリフォルニウム 250
NT3 キセノン 125
NT3 キセノン 129
NT3 キセノン 131
NT3 キセノン 133
NT3 クリプトン 79
NT3 クリプトン 83
NT3 ゲルマニウム 73
NT3 ゲルマニウム 75
NT3 コバルト 58
NT3 コバルト 60
NT3 サマリウム 145
NT3 サマリウム 151
NT3 ジスプロシウム 159
NT3 スカンジウム 46
NT3 スズ 113
NT3 スズ 119
NT3 スズ 121
NT3 セシウム 123
NT3 セシウム 134
NT3 セシウム 138
NT3 セリウム 133
NT3 セリウム 137
NT3 セレン 79
NT3 セレン 81
NT3 タリウム 198
NT3 タングステン 176
NT3 タングステン 181
NT3 タングステン 185
NT3 タンタル 182
NT3 ツリウム 159
NT3 ツリウム 161
NT3 テクネチウム 96
NT3 テクネチウム 97
NT3 テクネチウム 99
NT3 テルビウム 151
NT3 テルビウム 157
NT3 テルビウム 158
NT3 テルル 121
NT3 テルル 123
NT3 テルル 125
NT3 トリウム 234
NT3 ニオブ 91
NT3 ニオブ 93
NT3 ニオブ 94
NT3 ネオジム 147
NT3 ネプツニウム 236
NT3 ハフニウム 178
NT3 ハフニウム 179
NT3 ハフニウム 180
NT3 バラジウム 112
NT3 バリウム 131
NT3 バリウム 133
NT3 バリウム 135
NT3 バークリウム 243
NT3 プラセオジム 142
NT3 プルトニウム 235
NT3 プルトニウム 237
NT3 プロメチウム 145
NT3 ホルミウム 158
NT3 ホルミウム 160
NT3 ホルミウム 164
NT3 ポロニウム 199
NT3 ポロニウム 201
NT3 ポロニウム 202
NT3 ポロニウム 203
NT3 ポロニウム 205
NT3 ポロニウム 206
NT3 ポロニウム 207
NT3 モリブデン 93
NT3 ヨウ素 125

NT3	ヨウ素 129	NT3	イットリウム 91	NT3	セシウム 136
NT3	ヨウ素 130	NT3	イリジウム 188	NT3	セリウム 134
NT3	ヨウ素 132	NT3	イリジウム 189	NT3	セリウム 137
NT3	ヨウ素 133	NT3	イリジウム 190	NT3	セリウム 139
NT3	ラジウム 213	NT3	イリジウム 192	NT3	セリウム 141
NT3	ラジウム 225	NT3	イリジウム 193	NT3	セリウム 143
NT3	ラジウム 228	NT3	イリジウム 194	NT3	セリウム 144
NT3	ラジウム 230	NT3	インジウム 111	NT3	セレン 72
NT3	ラドン 210	NT3	インジウム 114	NT3	セレン 75
NT3	ラドン 211	NT3	ウラン 230	NT3	タリウム 200
NT3	ルテチウム 169	NT3	ウラン 231	NT3	タリウム 201
NT3	ルテチウム 170	NT3	ウラン 237	NT3	タリウム 202
NT3	ルテチウム 171	NT3	エルビウム 160	NT3	タングステン 178
NT3	ルテチウム 172	NT3	エルビウム 169	NT3	タングステン 181
NT3	ルテチウム 176	NT3	エルビウム 172	NT3	タングステン 185
NT3	ルビジウム 81	NT3	オスマウム 185	NT3	タングステン 187
NT3	レニウム 183	NT3	オスマウム 191	NT3	タングステン 188
NT3	レニウム 184	NT3	オスマウム 193	NT3	タンタル 177
NT3	レニウム 188	NT3	カドミウム 115	NT3	タンタル 182
NT3	レニウム 189	NT3	ガドリニウム 146	NT3	タンタル 183
NT3	ロジウム 100	NT3	ガドリニウム 147	NT3	ツリウム 165
NT3	ロジウム 101	NT3	ガドリニウム 149	NT3	ツリウム 167
NT3	ロジウム 103	NT3	ガドリニウム 151	NT3	ツリウム 168
NT3	ロジウム 105	NT3	ガドリニウム 153	NT3	ツリウム 170
NT3	ロジウム 96	NT3	ガリウム 67	NT3	ツリウム 172
NT3	鉛 199	NT3	カリフォルニウム 246	NT3	テクネチウム 95
NT3	鉛 202	NT3	カリフォルニウム 248	NT3	テクネチウム 96
NT3	金 191	NT3	カリフォルニウム 253	NT3	テクネチウム 97
NT3	金 193	NT3	カリフォルニウム 254	NT3	テルビウム 153
NT3	金 195	NT3	カルシウム 45	NT3	テルビウム 155
NT3	金 196	NT3	カルシウム 47	NT3	テルビウム 156
NT3	金 197	NT3	キセノン 127	NT3	テルビウム 160
NT3	銀 103	NT3	キセノン 129	NT3	テルビウム 161
NT3	銀 105	NT3	キセノン 131	NT3	テルル 118
NT3	銀 107	NT3	キセノン 133	NT3	テルル 119
NT3	銀 109	NT3	キュリウム 240	NT3	テルル 121
NT3	銀 111	NT3	キュリウム 241	NT3	テルル 123
NT3	銀 99	NT3	キュリウム 242	NT3	テルル 125
NT3	臭素 77	NT3	クリプトン 79	NT3	テルル 127
NT3	臭素 80	NT3	クロム 51	NT3	テルル 129
NT3	臭素 82	NT3	ゲルマニウム 68	NT3	テルル 131
NT3	水銀 193	NT3	ゲルマニウム 69	NT3	テルル 132
NT3	水銀 195	NT3	ゲルマニウム 71	NT3	ドブニウム 268
NT3	水銀 197	NT3	コバルト 56	NT3	トリウム 227
NT3	水銀 199	NT3	コバルト 57	NT3	トリウム 231
NT3	白金 193	NT3	コバルト 58	NT3	トリウム 234
NT3	白金 195	NT3	サマリウム 145	NT3	ニオブ 91
NT3	白金 197	NT3	サマリウム 153	NT3	ニオブ 92
NT3	白金 199	NT3	ジスプロシウム 159	NT3	ニオブ 95
NT2	日寿命放射性同位体	NT3	ジスプロシウム 166	NT3	ニッケル 56
NT3	アインスタイニウム 251	NT3	ジルコニウム 88	NT3	ニッケル 57
NT3	アインスタイニウム 253	NT3	ジルコニウム 89	NT3	ニッケル 66
NT3	アインスタイニウム 254	NT3	ジルコニウム 95	NT3	ネオジム 140
NT3	アインスタイニウム 255	NT3	スカンジウム 44	NT3	ネオジム 147
NT3	アクチニウム 225	NT3	スカンジウム 46	NT3	ネプツニウム 234
NT3	アクチニウム 226	NT3	スカンジウム 47	NT3	ネプツニウム 238
NT3	アメリカニウム 240	NT3	スカンジウム 48	NT3	ネプツニウム 239
NT3	アルゴン 37	NT3	スズ 113	NT3	バナジウム 48
NT3	アンチモン 119	NT3	スズ 117	NT3	バナジウム 49
NT3	アンチモン 120	NT3	スズ 119	NT3	ハフニウム 175
NT3	アンチモン 122	NT3	スズ 121	NT3	ハフニウム 179
NT3	アンチモン 124	NT3	スズ 123	NT3	ハフニウム 181
NT3	アンチモン 126	NT3	スズ 125	NT3	パラジウム 100
NT3	アンチモン 127	NT3	ストロンチウム 82	NT3	パラジウム 103
NT3	イッテルビウム 166	NT3	ストロンチウム 83	NT3	バリウム 128
NT3	イッテルビウム 169	NT3	ストロンチウム 85	NT3	バリウム 131
NT3	イッテルビウム 175	NT3	ストロンチウム 89	NT3	バリウム 133
NT3	イットリウム 87	NT3	セシウム 129	NT3	バリウム 135
NT3	イットリウム 88	NT3	セシウム 131	NT3	バリウム 140
NT3	イットリウム 90	NT3	セシウム 132	NT3	パークリウム 245

NT3	バークリウム 246	NT3	ロジウム 99	NT3	サマリウム 151
NT3	バークリウム 249	NT3	亜鉛 65	NT3	ジスプロシウム 154
NT3	ビスマス 205	NT3	亜鉛 72	NT3	ジルコニウム 93
NT3	ビスマス 206	NT3	鉛 203	NT3	スズ 121
NT3	ビスマス 210	NT3	金 194	NT3	スズ 126
NT3	ヒ素 71	NT3	金 195	NT3	ストロンチウム 90
NT3	ヒ素 72	NT3	金 196	NT3	セシウム 134
NT3	ヒ素 73	NT3	金 198	NT3	セシウム 135
NT3	ヒ素 74	NT3	金 199	NT3	セシウム 137
NT3	ヒ素 76	NT3	銀 105	NT3	セレン 79
NT3	ヒ素 77	NT3	銀 106	NT3	タリウム 204
NT3	フェルミウム 252	NT3	銀 110	NT3	タンタル 179
NT3	フェルミウム 253	NT3	銀 111	NT3	チタン 44
NT3	フェルミウム 257	NT3	臭素 77	NT3	ツリウム 171
NT3	プラセオジウム 143	NT3	臭素 82	NT3	テクネチウム 97
NT3	プルトニウム 237	NT3	水銀 195	NT3	テクネチウム 98
NT3	プルトニウム 246	NT3	水銀 197	NT3	テクネチウム 99
NT3	プルトニウム 247	NT3	水銀 203	NT3	テルビウム 157
NT3	プロトアクチニウム 229	NT3	鉄 59	NT3	テルビウム 158
NT3	プロトアクチニウム 230	NT3	銅 67	NT3	テルル 123
NT3	プロトアクチニウム 232	NT3	白金 188	NT3	トリウム 228
NT3	プロトアクチニウム 233	NT3	白金 191	NT3	トリウム 229
NT3	プロメチウム 143	NT3	白金 193	NT3	トリウム 230
NT3	プロメチウム 148	NT3	白金 195	NT3	トリウム 232
NT3	プロメチウム 149	NT3	硫黄 35	NT3	トリチウム
NT3	プロメチウム 151	NT2	年寿命放射性同位体	NT3	ナトリウム 22
NT3	ベリリウム 7	NT3	アインスタイニウム 252	NT3	ニオブ 91
NT3	ホルミウム 166	NT3	アクチニウム 227	NT3	ニオブ 92
NT3	ポロニウム 206	NT3	アメリカシウム 241	NT3	ニオブ 93
NT3	ポロニウム 210	NT3	アメリカシウム 242	NT3	ニオブ 94
NT3	マンガン 52	NT3	アメリカシウム 243	NT3	ニッケル 59
NT3	マンガン 54	NT3	アルゴン 39	NT3	ニッケル 63
NT3	メンデレビウム 258	NT3	アルゴン 42	NT3	ネオジウム 144
NT3	モリブデン 99	NT3	アルミニウム 26	NT3	ネプツニウム 235
NT3	ユウロビウム 145	NT3	アンチモン 125	NT3	ネプツニウム 236
NT3	ユウロビウム 146	NT3	イリジウム 192	NT3	ネプツニウム 237
NT3	ユウロビウム 147	NT3	インジウム 115	NT3	バナジウム 50
NT3	ユウロビウム 148	NT3	ウラン 232	NT3	ハフニウム 172
NT3	ユウロビウム 149	NT3	ウラン 233	NT3	ハフニウム 174
NT3	ユウロビウム 156	NT3	ウラン 234	NT3	ハフニウム 178
NT3	ヨウ素 124	NT3	ウラン 235	NT3	ハフニウム 182
NT3	ヨウ素 125	NT3	ウラン 236	NT3	パラジウム 107
NT3	ヨウ素 126	NT3	ウラン 238	NT3	バリウム 133
NT3	ヨウ素 131	NT3	オスミウム 186	NT3	バークリウム 247
NT3	ラジウム 223	NT3	オスミウム 194	NT3	ビスマス 207
NT3	ラジウム 224	NT3	カドミウム 109	NT3	ビスマス 208
NT3	ラジウム 225	NT3	カドミウム 113	NT3	ビスマス 210
NT3	ラドン 222	NT3	ガドリニウム 148	NT3	プルトニウム 236
NT3	ランタン 140	NT3	ガドリニウム 150	NT3	プルトニウム 238
NT3	リン 32	NT3	ガドリニウム 152	NT3	プルトニウム 239
NT3	リン 33	NT3	カリウム 40	NT3	プルトニウム 240
NT3	ルテチウム 169	NT3	カリフォルニウム 249	NT3	プルトニウム 241
NT3	ルテチウム 170	NT3	カリフォルニウム 250	NT3	プルトニウム 242
NT3	ルテチウム 171	NT3	カリフォルニウム 251	NT3	プルトニウム 244
NT3	ルテチウム 172	NT3	カリフォルニウム 252	NT3	プロトアクチニウム 231
NT3	ルテチウム 174	NT3	カルシウム 41	NT3	プロメチウム 144
NT3	ルテチウム 177	NT3	キュリウム 243	NT3	プロメチウム 145
NT3	ルテニウム 103	NT3	キュリウム 244	NT3	プロメチウム 146
NT3	ルテニウム 97	NT3	キュリウム 245	NT3	プロメチウム 147
NT3	ルビジウム 83	NT3	キュリウム 246	NT3	ベリリウム 10
NT3	ルビジウム 84	NT3	キュリウム 247	NT3	ホルミウム 163
NT3	ルビジウム 86	NT3	キュリウム 248	NT3	ホルミウム 166
NT3	レニウム 182	NT3	キュリウム 250	NT3	ポロニウム 208
NT3	レニウム 183	NT3	クリプトン 81	NT3	ポロニウム 209
NT3	レニウム 184	NT3	クリプトン 85	NT3	マンガン 53
NT3	レニウム 186	NT3	ケイ素 32	NT3	モリブデン 93
NT3	レニウム 189	NT3	コバルト 60	NT3	ユウロビウム 150
NT3	ロジウム 101	NT3	サマリウム 146	NT3	ユウロビウム 152
NT3	ロジウム 102	NT3	サマリウム 147	NT3	ユウロビウム 154
NT3	ロジウム 105	NT3	サマリウム 148	NT3	ユウロビウム 155

NT3	ヨウ素 129	NT3	イットリウム 82	NT3	ガドリニウム 141
NT3	ラジウム 226	NT3	イットリウム 84	NT3	ガドリニウム 143
NT3	ラジウム 228	NT3	イットリウム 89	NT3	ガドリニウム 164
NT3	ランタン 137	NT3	イットリウム 96	NT3	ガドリニウム 165
NT3	ランタン 138	NT3	イットリウム 97	NT3	ガドリニウム 166
NT3	ルテチウム 173	NT3	イットリウム 98	NT3	ガドリニウム 167
NT3	ルテチウム 174	NT3	イットリウム 99	NT3	ガドリニウム 169
NT3	ルテチウム 176	NT3	イリジウム 170	NT3	カリウム 37
NT3	ルテニウム 106	NT3	イリジウム 171	NT3	カリウム 38
NT3	ルビジウム 87	NT3	イリジウム 172	NT3	カリウム 47
NT3	レニウム 186	NT3	イリジウム 173	NT3	カリウム 48
NT3	レニウム 187	NT3	イリジウム 174	NT3	カリウム 49
NT3	ロジウム 101	NT3	イリジウム 175	NT3	ガリウム 63
NT3	鉛 202	NT3	イリジウム 176	NT3	ガリウム 74
NT3	鉛 205	NT3	イリジウム 177	NT3	ガリウム 76
NT3	鉛 210	NT3	イリジウム 178	NT3	ガリウム 77
NT3	塩素 36	NT3	イリジウム 191	NT3	ガリウム 78
NT3	銀 108	NT3	イリジウム 196	NT3	ガリウム 79
NT3	水銀 194	NT3	イリジウム 198	NT3	ガリウム 80
NT3	炭素 14	NT3	イリジウム 199	NT3	ガリウム 81
NT3	鉄 55	NT3	イリジウム 202	NT3	カリフォルニウム 237
NT3	鉄 60	NT3	インジウム 101	NT3	カリフォルニウム 239
NT3	白金 190	NT3	インジウム 102	NT3	カルシウム 50
NT3	白金 193	NT3	インジウム 104	NT3	カルシウム 51
NT2	秒寿命放射性同位体	NT3	インジウム 105	NT3	カルシウム 52
NT3	アインスタイニウム 241	NT3	インジウム 107	NT3	キセノン 112
NT3	アインスタイニウム 242	NT3	インジウム 116	NT3	キセノン 113
NT3	アインスタイニウム 243	NT3	インジウム 118	NT3	キセノン 114
NT3	アインスタイニウム 244	NT3	インジウム 120	NT3	キセノン 115
NT3	アクチニウム 214	NT3	インジウム 121	NT3	キセノン 116
NT3	アクチニウム 222	NT3	インジウム 122	NT3	キセノン 125
NT3	アクチニウム 234	NT3	インジウム 123	NT3	キセノン 139
NT3	アクチニウム 235	NT3	インジウム 124	NT3	キセノン 140
NT3	アスタチン 198	NT3	インジウム 125	NT3	キセノン 141
NT3	アスタチン 199	NT3	インジウム 126	NT3	キセノン 142
NT3	アスタチン 200	NT3	インジウム 127	NT3	キセノン 144
NT3	アスタチン 202	NT3	インジウム 129	NT3	クリプトン 72
NT3	アスタチン 218	NT3	インジウム 98	NT3	クリプトン 73
NT3	アスタチン 219	NT3	インジウム 99	NT3	クリプトン 79
NT3	アスタチン 222	NT3	エルビウム 146	NT3	クリプトン 81
NT3	アスタチン 223	NT3	エルビウム 147	NT3	クリプトン 90
NT3	アメリカシウム 231	NT3	エルビウム 148	NT3	クリプトン 91
NT3	アメリカシウム 232	NT3	エルビウム 149	NT3	クリプトン 92
NT3	アルゴン 35	NT3	エルビウム 150	NT3	クリプトン 93
NT3	アルゴン 45	NT3	エルビウム 151	NT3	クロム 57
NT3	アルゴン 46	NT3	エルビウム 152	NT3	クロム 58
NT3	アルミニウム 24	NT3	エルビウム 153	NT3	クロム 59
NT3	アルミニウム 25	NT3	エルビウム 167	NT3	ケイ素 26
NT3	アルミニウム 26	NT3	エルビウム 176	NT3	ケイ素 27
NT3	アルミニウム 30	NT3	エルビウム 177	NT3	ケイ素 33
NT3	アンチモン 105	NT3	オスミウム 168	NT3	ケイ素 34
NT3	アンチモン 106	NT3	オスミウム 169	NT3	ゲルマニウム 65
NT3	アンチモン 107	NT3	オスミウム 170	NT3	ゲルマニウム 75
NT3	アンチモン 108	NT3	オスミウム 171	NT3	ゲルマニウム 77
NT3	アンチモン 109	NT3	オスミウム 172	NT3	ゲルマニウム 79
NT3	アンチモン 110	NT3	オスミウム 173	NT3	ゲルマニウム 80
NT3	アンチモン 112	NT3	オスミウム 174	NT3	ゲルマニウム 81
NT3	アンチモン 126	NT3	オスミウム 192	NT3	ゲルマニウム 82
NT3	アンチモン 134	NT3	オスミウム 199	NT3	ゲルマニウム 83
NT3	アンチモン 135	NT3	オスミウム 200	NT3	ゲルマニウム 84
NT3	イッテルビウム 153	NT3	カドミウム 120	NT3	コバルト 63
NT3	イッテルビウム 155	NT3	カドミウム 121	NT3	コバルト 65
NT3	イッテルビウム 156	NT3	カドミウム 122	NT3	コペルニシウム 285
NT3	イッテルビウム 157	NT3	カドミウム 123	NT3	サマリウム 130
NT3	イッテルビウム 169	NT3	カドミウム 124	NT3	サマリウム 131
NT3	イッテルビウム 176	NT3	カドミウム 97	NT3	サマリウム 132
NT3	イッテルビウム 177	NT3	カドミウム 98	NT3	サマリウム 133
NT3	イットリウム 78	NT3	カドミウム 99	NT3	サマリウム 134
NT3	イットリウム 79	NT3	ガドリニウム 135	NT3	サマリウム 135
NT3	イットリウム 80	NT3	ガドリニウム 140	NT3	サマリウム 136

NT3	サマリウム 137	NT3	セリウム 148	NT3	テルビウム 168
NT3	サマリウム 139	NT3	セリウム 149	NT3	テルビウム 169
NT3	サマリウム 159	NT3	セリウム 150	NT3	テルビウム 170
NT3	サマリウム 160	NT3	セリウム 151	NT3	テルル 108
NT3	サマリウム 161	NT3	セリウム 152	NT3	テルル 109
NT3	サマリウム 162	NT3	セレン 69	NT3	テルル 110
NT3	シーボーギウム 265	NT3	セレン 77	NT3	テルル 111
NT3	シーボーギウム 266	NT3	セレン 85	NT3	テルル 135
NT3	シーボーギウム 268	NT3	セレン 86	NT3	テルル 136
NT3	ジスプロシウム 140	NT3	セレン 87	NT3	テルル 137
NT3	ジスプロシウム 141	NT3	セレン 88	NT3	テルル 138
NT3	ジスプロシウム 142	NT3	タリウム 180	NT3	ドブニウム 255
NT3	ジスプロシウム 143	NT3	タリウム 181	NT3	ドブニウム 256
NT3	ジスプロシウム 144	NT3	タリウム 182	NT3	ドブニウム 257
NT3	ジスプロシウム 145	NT3	タリウム 184	NT3	ドブニウム 258
NT3	ジスプロシウム 146	NT3	タリウム 185	NT3	ドブニウム 259
NT3	ジスプロシウム 147	NT3	タリウム 186	NT3	ドブニウム 260
NT3	ジスプロシウム 169	NT3	タリウム 187	NT3	ドブニウム 261
NT3	ジスプロシウム 170	NT3	タリウム 195	NT3	ドブニウム 262
NT3	ジスプロシウム 171	NT3	タリウム 197	NT3	ドブニウム 263
NT3	ジルコニウム 100	NT3	タリウム 207	NT3	トリウム 215
NT3	ジルコニウム 101	NT3	タングステン 160	NT3	トリウム 223
NT3	ジルコニウム 102	NT3	タングステン 162	NT3	トリウム 224
NT3	ジルコニウム 103	NT3	タングステン 163	NT3	ナトリウム 21
NT3	ジルコニウム 104	NT3	タングステン 164	NT3	ナトリウム 25
NT3	ジルコニウム 83	NT3	タングステン 165	NT3	ナトリウム 26
NT3	ジルコニウム 85	NT3	タングステン 166	NT3	ニオブ 100
NT3	ジルコニウム 87	NT3	タングステン 167	NT3	ニオブ 101
NT3	ジルコニウム 98	NT3	タングステン 168	NT3	ニオブ 102
NT3	ジルコニウム 99	NT3	タングステン 169	NT3	ニオブ 103
NT3	スカンジウム 42	NT3	タングステン 183	NT3	ニオブ 104
NT3	スカンジウム 46	NT3	タンタル 160	NT3	ニオブ 105
NT3	スカンジウム 51	NT3	タンタル 161	NT3	ニオブ 106
NT3	スカンジウム 52	NT3	タンタル 162	NT3	ニオブ 83
NT3	スズ 102	NT3	タンタル 163	NT3	ニオブ 84
NT3	スズ 103	NT3	タンタル 164	NT3	ニオブ 85
NT3	スズ 105	NT3	タンタル 165	NT3	ニオブ 90
NT3	スズ 128	NT3	タンタル 166	NT3	ニオブ 97
NT3	スズ 131	NT3	タンタル 188	NT3	ニオブ 98
NT3	スズ 132	NT3	チタン 53	NT3	ニオブ 99
NT3	スズ 133	NT3	ツリウム 151	NT3	ニッケル 67
NT3	スズ 134	NT3	ツリウム 152	NT3	ニッケル 69
NT3	ストロンチウム 76	NT3	ツリウム 153	NT3	ニッケル 70
NT3	ストロンチウム 77	NT3	ツリウム 154	NT3	ニッケル 71
NT3	ストロンチウム 83	NT3	ツリウム 155	NT3	ニッケル 72
NT3	ストロンチウム 95	NT3	ツリウム 156	NT3	ニッケル 74
NT3	ストロンチウム 96	NT3	ツリウム 162	NT3	ネオジム 127
NT3	セシウム 115	NT3	ツリウム 178	NT3	ネオジム 129
NT3	セシウム 116	NT3	ツリウム 179	NT3	ネオジム 130
NT3	セシウム 117	NT3	テクネチウム 100	NT3	ネオジム 131
NT3	セシウム 118	NT3	テクネチウム 102	NT3	ネオジム 137
NT3	セシウム 119	NT3	テクネチウム 103	NT3	ネオジム 153
NT3	セシウム 122	NT3	テクネチウム 106	NT3	ネオジム 154
NT3	セシウム 123	NT3	テクネチウム 107	NT3	ネオジム 155
NT3	セシウム 124	NT3	テクネチウム 108	NT3	ネオジム 156
NT3	セシウム 136	NT3	テクネチウム 109	NT3	ネオン 18
NT3	セシウム 141	NT3	テクネチウム 87	NT3	ネオン 19
NT3	セシウム 142	NT3	テクネチウム 88	NT3	ネオン 23
NT3	セシウム 143	NT3	テクネチウム 90	NT3	ノーベリウム 252
NT3	セシウム 144	NT3	テルビウム 139	NT3	ノーベリウム 254
NT3	セリウム 121	NT3	テルビウム 140	NT3	ノーベリウム 256
NT3	セリウム 122	NT3	テルビウム 141	NT3	ノーベリウム 257
NT3	セリウム 123	NT3	テルビウム 143	NT3	ハッシウム 269
NT3	セリウム 124	NT3	テルビウム 144	NT3	ハッシウム 270
NT3	セリウム 125	NT3	テルビウム 145	NT3	ハッシウム 271
NT3	セリウム 126	NT3	テルビウム 146	NT3	ハッシウム 272
NT3	セリウム 127	NT3	テルビウム 151	NT3	バナジウム 43
NT3	セリウム 135	NT3	テルビウム 158	NT3	バナジウム 54
NT3	セリウム 139	NT3	テルビウム 166	NT3	バナジウム 55
NT3	セリウム 147	NT3	テルビウム 167	NT3	ハフニウム 154

NT3	hafnium 158	NT3	francium 207	NT3	mendeleevium 249
NT3	hafnium 159	NT3	francium 208	NT3	mendeleevium 250
NT3	hafnium 160	NT3	francium 209	NT3	molybdenum 105
NT3	hafnium 161	NT3	francium 213	NT3	molybdenum 106
NT3	hafnium 162	NT3	francium 220	NT3	molybdenum 107
NT3	hafnium 163	NT3	francium 226	NT3	molybdenum 108
NT3	hafnium 177	NT3	francium 228	NT3	molybdenum 110
NT3	hafnium 178	NT3	francium 229	NT3	molybdenum 86
NT3	hafnium 179	NT3	francium 230	NT3	molybdenum 87
NT3	hafnium 187	NT3	francium 231	NT3	europium 135
NT3	hafnium 188	NT3	francium 232	NT3	europium 136
NT3	parajimium 107	NT3	plutonium 229	NT3	europium 138
NT3	parajimium 115	NT3	promethium 289	NT3	europium 139
NT3	parajimium 116	NT3	protactinium 225	NT3	europium 140
NT3	parajimium 117	NT3	promethium 128	NT3	europium 141
NT3	parajimium 118	NT3	promethium 129	NT3	europium 142
NT3	parajimium 93	NT3	promethium 130	NT3	europium 144
NT3	parajimium 94	NT3	promethium 131	NT3	europium 160
NT3	parajimium 95	NT3	promethium 132	NT3	europium 161
NT3	barium 117	NT3	promethium 133	NT3	europium 162
NT3	barium 118	NT3	promethium 134	NT3	europium 163
NT3	barium 119	NT3	promethium 135	NT3	europium 164
NT3	barium 120	NT3	promethium 140	NT3	yttrium 111
NT3	barium 121	NT3	promethium 142	NT3	yttrium 112
NT3	barium 127	NT3	promethium 155	NT3	yttrium 113
NT3	barium 143	NT3	promethium 156	NT3	yttrium 114
NT3	barium 144	NT3	promethium 157	NT3	yttrium 116
NT3	barium 145	NT3	promethium 158	NT3	yttrium 133
NT3	barium 146	NT3	promethium 159	NT3	yttrium 136
NT3	barium 235	NT3	beryllium 11	NT3	yttrium 137
NT3	bismuth 189	NT3	holmium 145	NT3	yttrium 138
NT3	bismuth 190	NT3	holmium 146	NT3	yttrium 139
NT3	bismuth 191	NT3	holmium 148	NT3	lanthanum 253
NT3	bismuth 192	NT3	holmium 149	NT3	lanthanum 255
NT3	bismuth 193	NT3	holmium 150	NT3	lanthanum 257
NT3	bismuth 198	NT3	holmium 151	NT3	lanthanum 259
NT3	bismuth 217	NT3	holmium 152	NT3	lanthanum 262
NT3	bismuth 218	NT3	holmium 159	NT3	lanthanum 207
NT3	bismuth 67	NT3	holmium 161	NT3	lanthanum 208
NT3	bismuth 80	NT3	holmium 163	NT3	lanthanum 209
NT3	bismuth 81	NT3	holmium 170	NT3	lanthanum 210
NT3	bismuth 82	NT3	holmium 171	NT3	lanthanum 211
NT3	bismuth 83	NT3	holmium 172	NT3	lanthanum 212
NT3	bismuth 84	NT3	holmium 173	NT3	lanthanum 214
NT3	bismuth 85	NT3	holmium 174	NT3	lanthanum 221
NT3	fermium 245	NT3	holmium 175	NT3	lanthanum 222
NT3	fermium 246	NT3	boron 195	NT3	lanthanum 233
NT3	fermium 247	NT3	boron 196	NT3	lanthanum 234
NT3	fermium 248	NT3	boron 197	NT3	radon 200
NT3	fermium 250	NT3	boron 203	NT3	radon 201
NT3	fermium 259	NT3	boron 207	NT3	radon 202
NT3	fluorine 20	NT3	boron 211	NT3	radon 203
NT3	fluorine 21	NT3	boron 212	NT3	radon 209
NT3	fluorine 22	NT3	boron 217	NT3	radon 219
NT3	fluorine 23	NT3	boron 266	NT3	radon 220
NT3	praseodymium 124	NT3	boron 267	NT3	radon 222
NT3	praseodymium 125	NT3	boron 271	NT3	radon 228
NT3	praseodymium 126	NT3	boron 272	NT3	lanthanum 118
NT3	praseodymium 127	NT3	boron 272	NT3	lanthanum 119
NT3	praseodymium 128	NT3	mendelevium 271	NT3	lanthanum 120
NT3	praseodymium 128	NT3	mendelevium 272	NT3	lanthanum 121
NT3	praseodymium 129	NT3	mendelevium 273	NT3	lanthanum 122
NT3	praseodymium 130	NT3	mendelevium 274	NT3	lanthanum 123
NT3	praseodymium 150	NT3	magnesium 22	NT3	lanthanum 124
NT3	praseodymium 151	NT3	magnesium 23	NT3	lanthanum 144
NT3	praseodymium 152	NT3	magnesium 29	NT3	lanthanum 145
NT3	praseodymium 153	NT3	manganese 58	NT3	lanthanum 146
NT3	praseodymium 154	NT3	manganese 59	NT3	lanthanum 147
NT3	francium 204	NT3	manganese 60	NT3	lanthanum 148
NT3	francium 205	NT3	mendeleevium 247	NT3	lanthanum 149
NT3	francium 206	NT3	mendeleevium 248	NT3	lanthanum 29

NT3	リン 34	NT3	鉛 187	NT3	銅 70
NT3	リン 35	NT3	鉛 188	NT3	銅 71
NT3	リン 36	NT3	鉛 189	NT3	銅 72
NT3	リン 37	NT3	鉛 203	NT3	銅 73
NT3	ルテチウム 154	NT3	塩素 33	NT3	銅 74
NT3	ルテチウム 157	NT3	塩素 34	NT3	銅 75
NT3	ルテチウム 158	NT3	塩素 38	NT3	白金 175
NT3	ルテチウム 159	NT3	塩素 41	NT3	白金 176
NT3	ルテチウム 160	NT3	金 176	NT3	白金 177
NT3	ルテチウム 183	NT3	金 177	NT3	白金 178
NT3	ルテチウム 184	NT3	金 178	NT3	白金 179
NT3	ルテニウム 109	NT3	金 179	NT3	白金 180
NT3	ルテニウム 110	NT3	金 180	NT3	白金 181
NT3	ルテニウム 111	NT3	金 181	NT3	白金 183
NT3	ルテニウム 112	NT3	金 182	NT3	白金 199
NT3	ルテニウム 113	NT3	金 183	NT3	硫黄 30
NT3	ルテニウム 89	NT3	金 184	NT3	硫黄 31
NT3	ルテニウム 90	NT3	金 193	NT3	硫黄 39
NT3	ルテニウム 91	NT3	金 195	NT3	硫黄 40
NT3	ルテニウム 93	NT3	金 196	NT2	分寿命放射性同位体
NT3	ルビジウム 75	NT3	金 197	NT3	アインスタイニウム 245
NT3	ルビジウム 76	NT3	金 202	NT3	アインスタイニウム 246
NT3	ルビジウム 80	NT3	金 203	NT3	アインスタイニウム 247
NT3	ルビジウム 91	NT3	金 204	NT3	アインスタイニウム 248
NT3	ルビジウム 92	NT3	金 205	NT3	アインスタイニウム 256
NT3	ルビジウム 93	NT3	銀 101	NT3	アクチニウム 222
NT3	ルビジウム 94	NT3	銀 103	NT3	アクチニウム 223
NT3	レニウム 165	NT3	銀 107	NT3	アクチニウム 230
NT3	レニウム 166	NT3	銀 109	NT3	アクチニウム 231
NT3	レニウム 167	NT3	銀 110	NT3	アクチニウム 232
NT3	レニウム 168	NT3	銀 114	NT3	アクチニウム 233
NT3	レニウム 169	NT3	銀 115	NT3	アスタチン 201
NT3	レニウム 170	NT3	銀 116	NT3	アスタチン 202
NT3	レニウム 171	NT3	銀 117	NT3	アスタチン 203
NT3	レニウム 172	NT3	銀 118	NT3	アスタチン 204
NT3	レニウム 192	NT3	銀 119	NT3	アスタチン 205
NT3	レニウム 194	NT3	銀 120	NT3	アスタチン 206
NT3	レニウム 195	NT3	銀 122	NT3	アスタチン 220
NT3	レニウム 196	NT3	銀 96	NT3	アスタチン 221
NT3	レントゲニウム 280	NT3	銀 97	NT3	アメリカシウム 233
NT3	ローレンシウム 252	NT3	銀 98	NT3	アメリカシウム 234
NT3	ローレンシウム 253	NT3	銀 99	NT3	アメリカシウム 235
NT3	ローレンシウム 254	NT3	酸素 19	NT3	アメリカシウム 236
NT3	ローレンシウム 255	NT3	酸素 20	NT3	アメリカシウム 244
NT3	ローレンシウム 256	NT3	酸素 21	NT3	アメリカシウム 246
NT3	ローレンシウム 258	NT3	酸素 22	NT3	アメリカシウム 247
NT3	ローレンシウム 259	NT3	臭素 71	NT3	アメリカシウム 248
NT3	ロジウム 104	NT3	臭素 76	NT3	アメリカシウム 249
NT3	ロジウム 105	NT3	臭素 79	NT3	アルゴン 43
NT3	ロジウム 106	NT3	臭素 86	NT3	アルゴン 44
NT3	ロジウム 108	NT3	臭素 87	NT3	アルミニウム 28
NT3	ロジウム 110	NT3	臭素 88	NT3	アルミニウム 29
NT3	ロジウム 111	NT3	臭素 89	NT3	アンチモン 111
NT3	ロジウム 112	NT3	臭素 90	NT3	アンチモン 113
NT3	ロジウム 113	NT3	水銀 179	NT3	アンチモン 114
NT3	ロジウム 114	NT3	水銀 180	NT3	アンチモン 115
NT3	ロジウム 117	NT3	水銀 181	NT3	アンチモン 116
NT3	ロジウム 90	NT3	水銀 182	NT3	アンチモン 118
NT3	ロジウム 91	NT3	水銀 183	NT3	アンチモン 120
NT3	ロジウム 92	NT3	水銀 184	NT3	アンチモン 122
NT3	ロジウム 93	NT3	水銀 185	NT3	アンチモン 124
NT3	ロジウム 94	NT3	炭素 10	NT3	アンチモン 126
NT3	亜鉛 73	NT3	炭素 15	NT3	アンチモン 128
NT3	亜鉛 75	NT3	窒素 16	NT3	アンチモン 129
NT3	亜鉛 76	NT3	窒素 17	NT3	アンチモン 130
NT3	亜鉛 77	NT3	鉄 52	NT3	アンチモン 131
NT3	亜鉛 78	NT3	鉄 63	NT3	アンチモン 132
NT3	亜鉛 79	NT3	鉄 64	NT3	アンチモン 133
NT3	鉛 185	NT3	銅 58	NT3	イッテルビウム 158
NT3	鉛 186	NT3	銅 68	NT3	イッテルビウム 159

NT3	イッテルビウム 160	NT3	カドミウム 119	NT3	ジスプロシウム 168
NT3	イッテルビウム 161	NT3	ガドリニウム 142	NT3	ジルコニウム 81
NT3	イッテルビウム 162	NT3	ガドリニウム 143	NT3	ジルコニウム 82
NT3	イッテルビウム 163	NT3	ガドリニウム 144	NT3	ジルコニウム 84
NT3	イッテルビウム 165	NT3	ガドリニウム 145	NT3	ジルコニウム 85
NT3	イッテルビウム 167	NT3	ガドリニウム 161	NT3	ジルコニウム 89
NT3	イッテルビウム 179	NT3	ガドリニウム 162	NT3	スカンジウム 49
NT3	イッテルビウム 180	NT3	ガドリニウム 163	NT3	スカンジウム 50
NT3	イットリウム 81	NT3	カリウム 38	NT3	スズ 106
NT3	イットリウム 83	NT3	カリウム 44	NT3	スズ 107
NT3	イットリウム 84	NT3	カリウム 45	NT3	スズ 108
NT3	イットリウム 86	NT3	カリウム 46	NT3	スズ 109
NT3	イットリウム 91	NT3	ガリウム 64	NT3	スズ 111
NT3	イットリウム 94	NT3	ガリウム 65	NT3	スズ 113
NT3	イットリウム 95	NT3	ガリウム 70	NT3	スズ 123
NT3	イリジウム 179	NT3	ガリウム 74	NT3	スズ 125
NT3	イリジウム 180	NT3	ガリウム 75	NT3	スズ 127
NT3	イリジウム 181	NT3	カリフォルニウム 240	NT3	スズ 128
NT3	イリジウム 182	NT3	カリフォルニウム 241	NT3	スズ 129
NT3	イリジウム 183	NT3	カリフォルニウム 242	NT3	スズ 130
NT3	イリジウム 192	NT3	カリフォルニウム 243	NT3	スズ 131
NT3	イリジウム 197	NT3	カリフォルニウム 244	NT3	ストロンチウム 78
NT3	インジウム 103	NT3	カリフォルニウム 245	NT3	ストロンチウム 79
NT3	インジウム 104	NT3	カリフォルニウム 256	NT3	ストロンチウム 81
NT3	インジウム 105	NT3	カルシウム 49	NT3	ストロンチウム 93
NT3	インジウム 106	NT3	キセノン 117	NT3	ストロンチウム 94
NT3	インジウム 107	NT3	キセノン 118	NT3	セシウム 120
NT3	インジウム 108	NT3	キセノン 119	NT3	セシウム 121
NT3	インジウム 109	NT3	キセノン 120	NT3	セシウム 122
NT3	インジウム 111	NT3	キセノン 121	NT3	セシウム 123
NT3	インジウム 112	NT3	キセノン 127	NT3	セシウム 125
NT3	インジウム 114	NT3	キセノン 135	NT3	セシウム 126
NT3	インジウム 116	NT3	キセノン 137	NT3	セシウム 128
NT3	インジウム 117	NT3	キセノン 138	NT3	セシウム 130
NT3	インジウム 118	NT3	キュリウム 233	NT3	セシウム 135
NT3	インジウム 119	NT3	キュリウム 234	NT3	セシウム 138
NT3	インジウム 121	NT3	キュリウム 235	NT3	セシウム 139
NT3	ウラン 227	NT3	キュリウム 236	NT3	セシウム 140
NT3	ウラン 228	NT3	キュリウム 237	NT3	セリウム 128
NT3	ウラン 229	NT3	キュリウム 251	NT3	セリウム 129
NT3	ウラン 235	NT3	クリプトン 74	NT3	セリウム 130
NT3	ウラン 239	NT3	クリプトン 75	NT3	セリウム 131
NT3	ウラン 241	NT3	クリプトン 89	NT3	セリウム 145
NT3	ウラン 242	NT3	クロム 49	NT3	セリウム 146
NT3	エルビウム 154	NT3	クロム 55	NT3	セレン 68
NT3	エルビウム 155	NT3	クロム 56	NT3	セレン 70
NT3	エルビウム 156	NT3	ゲルマニウム 64	NT3	セレン 71
NT3	エルビウム 157	NT3	ゲルマニウム 67	NT3	セレン 73
NT3	エルビウム 159	NT3	コバルト 54	NT3	セレン 79
NT3	エルビウム 173	NT3	コバルト 60	NT3	セレン 81
NT3	エルビウム 174	NT3	コバルト 62	NT3	セレン 83
NT3	オスミウム 175	NT3	コペルニシウム 283	NT3	セレン 84
NT3	オスミウム 176	NT3	コペルニシウム 285	NT3	タリウム 188
NT3	オスミウム 177	NT3	サマリウム 138	NT3	タリウム 189
NT3	オスミウム 178	NT3	サマリウム 139	NT3	タリウム 190
NT3	オスミウム 179	NT3	サマリウム 140	NT3	タリウム 191
NT3	オスミウム 180	NT3	サマリウム 141	NT3	タリウム 192
NT3	オスミウム 181	NT3	サマリウム 143	NT3	タリウム 193
NT3	オスミウム 190	NT3	サマリウム 155	NT3	タリウム 194
NT3	オスミウム 195	NT3	サマリウム 157	NT3	タリウム 206
NT3	オスミウム 196	NT3	サマリウム 158	NT3	タリウム 207
NT3	オスミウム 197	NT3	シーボーギウム 270	NT3	タリウム 208
NT3	カドミウム 100	NT3	シーボーギウム 271	NT3	タリウム 209
NT3	カドミウム 101	NT3	ジスプロシウム 147	NT3	タリウム 210
NT3	カドミウム 102	NT3	ジスプロシウム 148	NT3	タングステン 170
NT3	カドミウム 103	NT3	ジスプロシウム 149	NT3	タングステン 171
NT3	カドミウム 104	NT3	ジスプロシウム 150	NT3	タングステン 172
NT3	カドミウム 105	NT3	ジスプロシウム 151	NT3	タングステン 173
NT3	カドミウム 111	NT3	ジスプロシウム 165	NT3	タングステン 174
NT3	カドミウム 118	NT3	ジスプロシウム 167	NT3	タングステン 175

NT3	タングステン 179	NT3	ネオジウム 132	NT3	ビスマス 212
NT3	タングステン 185	NT3	ネオジウム 133	NT3	ビスマス 213
NT3	タングステン 189	NT3	ネオジウム 134	NT3	ビスマス 214
NT3	タングステン 190	NT3	ネオジウム 135	NT3	ビスマス 215
NT3	タンタル 167	NT3	ネオジウム 136	NT3	ビスマス 216
NT3	タンタル 168	NT3	ネオジウム 137	NT3	ヒ素 68
NT3	タンタル 169	NT3	ネオジウム 139	NT3	ヒ素 69
NT3	タンタル 170	NT3	ネオジウム 141	NT3	ヒ素 70
NT3	タンタル 171	NT3	ネオジウム 151	NT3	ヒ素 79
NT3	タンタル 172	NT3	ネオジウム 152	NT3	フェルミウム 249
NT3	タンタル 178	NT3	ネオン 24	NT3	フェルミウム 250
NT3	タンタル 182	NT3	ネプツニウム 229	NT3	フッ素 17
NT3	タンタル 185	NT3	ネプツニウム 230	NT3	ブラセオジウム 131
NT3	タンタル 186	NT3	ネプツニウム 231	NT3	ブラセオジウム 132
NT3	タンタル 187	NT3	ネプツニウム 232	NT3	ブラセオジウム 133
NT3	チタン 51	NT3	ネプツニウム 233	NT3	ブラセオジウム 134
NT3	チタン 52	NT3	ネプツニウム 240	NT3	ブラセオジウム 135
NT3	ツリウム 156	NT3	ネプツニウム 241	NT3	ブラセオジウム 136
NT3	ツリウム 157	NT3	ネプツニウム 242	NT3	ブラセオジウム 138
NT3	ツリウム 158	NT3	ネプツニウム 243	NT3	ブラセオジウム 140
NT3	ツリウム 159	NT3	ネプツニウム 244	NT3	ブラセオジウム 142
NT3	ツリウム 160	NT3	ノーベリウム 253	NT3	ブラセオジウム 144
NT3	ツリウム 161	NT3	ノーベリウム 255	NT3	ブラセオジウム 146
NT3	ツリウム 162	NT3	ノーベリウム 259	NT3	ブラセオジウム 147
NT3	ツリウム 164	NT3	ハッシウム 274	NT3	ブラセオジウム 148
NT3	ツリウム 174	NT3	バナジウム 47	NT3	ブラセオジウム 149
NT3	ツリウム 175	NT3	バナジウム 52	NT3	フランシウム 210
NT3	ツリウム 176	NT3	バナジウム 53	NT3	フランシウム 211
NT3	ツリウム 177	NT3	hafニウム 164	NT3	フランシウム 212
NT3	テクネチウム 101	NT3	hafニウム 165	NT3	フランシウム 221
NT3	テクネチウム 102	NT3	hafニウム 166	NT3	フランシウム 222
NT3	テクネチウム 104	NT3	hafニウム 167	NT3	フランシウム 223
NT3	テクネチウム 105	NT3	hafニウム 168	NT3	フランシウム 224
NT3	テクネチウム 91	NT3	hafニウム 169	NT3	フランシウム 225
NT3	テクネチウム 92	NT3	hafニウム 177	NT3	フランシウム 227
NT3	テクネチウム 93	NT3	パラジウム 109	NT3	プルトニウム 232
NT3	テクネチウム 94	NT3	パラジウム 111	NT3	プルトニウム 233
NT3	テクネチウム 96	NT3	パラジウム 113	NT3	プルトニウム 235
NT3	テルビウム 147	NT3	パラジウム 114	NT3	プロトアクチニウム 226
NT3	テルビウム 148	NT3	パラジウム 96	NT3	プロトアクチニウム 227
NT3	テルビウム 149	NT3	パラジウム 97	NT3	プロトアクチニウム 234
NT3	テルビウム 150	NT3	パラジウム 98	NT3	プロトアクチニウム 235
NT3	テルビウム 152	NT3	パラジウム 99	NT3	プロトアクチニウム 236
NT3	テルビウム 162	NT3	バリウム 122	NT3	プロトアクチニウム 237
NT3	テルビウム 163	NT3	バリウム 123	NT3	プロトアクチニウム 238
NT3	テルビウム 164	NT3	バリウム 124	NT3	プロメチウム 136
NT3	テルビウム 165	NT3	バリウム 125	NT3	プロメチウム 137
NT3	テルル 112	NT3	バリウム 127	NT3	プロメチウム 138
NT3	テルル 113	NT3	バリウム 131	NT3	プロメチウム 139
NT3	テルル 114	NT3	バリウム 137	NT3	プロメチウム 140
NT3	テルル 115	NT3	バリウム 141	NT3	プロメチウム 141
NT3	テルル 131	NT3	バリウム 142	NT3	プロメチウム 152
NT3	テルル 133	NT3	バークリウム 238	NT3	プロメチウム 153
NT3	テルル 134	NT3	バークリウム 239	NT3	プロメチウム 154
NT3	ドブニウム 264	NT3	バークリウム 240	NT3	ホルミウム 150
NT3	ドブニウム 265	NT3	バークリウム 242	NT3	ホルミウム 152
NT3	ドブニウム 266	NT3	バークリウム 251	NT3	ホルミウム 153
NT3	トリウム 225	NT3	バークリウム 252	NT3	ホルミウム 154
NT3	トリウム 226	NT3	バークリウム 253	NT3	ホルミウム 155
NT3	トリウム 233	NT3	バークリウム 254	NT3	ホルミウム 156
NT3	トリウム 235	NT3	ビスマス 193	NT3	ホルミウム 157
NT3	トリウム 236	NT3	ビスマス 194	NT3	ホルミウム 158
NT3	トリウム 237	NT3	ビスマス 195	NT3	ホルミウム 159
NT3	ニオブ 85	NT3	ビスマス 196	NT3	ホルミウム 160
NT3	ニオブ 86	NT3	ビスマス 197	NT3	ホルミウム 162
NT3	ニオブ 87	NT3	ビスマス 198	NT3	ホルミウム 164
NT3	ニオブ 88	NT3	ビスマス 199	NT3	ホルミウム 168
NT3	ニオブ 94	NT3	ビスマス 200	NT3	ホルミウム 169
NT3	ニオブ 98	NT3	ビスマス 201	NT3	ホルミウム 170
NT3	ニオブ 99	NT3	ビスマス 211	NT3	ポロニウム 198

NT3	ポロニウム 199	NT3	ランタン 136	NT3	鉛 197
NT3	ポロニウム 200	NT3	ランタン 143	NT3	鉛 199
NT3	ポロニウム 201	NT3	リン 30	NT3	鉛 201
NT3	ポロニウム 202	NT3	ルテチウム 161	NT3	鉛 211
NT3	ポロニウム 203	NT3	ルテチウム 162	NT3	鉛 213
NT3	ポロニウム 218	NT3	ルテチウム 163	NT3	鉛 214
NT3	ボーリウム 275	NT3	ルテチウム 164	NT3	塩素 34
NT3	マイトネリウム 265	NT3	ルテチウム 165	NT3	塩素 38
NT3	マイトネリウム 279	NT3	ルテチウム 166	NT3	塩素 39
NT3	マグネシウム 27	NT3	ルテチウム 167	NT3	塩素 40
NT3	マンガン 50	NT3	ルテチウム 168	NT3	金 185
NT3	マンガン 51	NT3	ルテチウム 169	NT3	金 186
NT3	マンガン 52	NT3	ルテチウム 171	NT3	金 187
NT3	マンガン 57	NT3	ルテチウム 172	NT3	金 188
NT3	マンガン 58	NT3	ルテチウム 178	NT3	金 189
NT3	メンデレビウム 251	NT3	ルテチウム 180	NT3	金 190
NT3	メンデレビウム 252	NT3	ルテチウム 181	NT3	金 200
NT3	メンデレビウム 253	NT3	ルテチウム 182	NT3	金 201
NT3	メンデレビウム 254	NT3	ルテチウム 187	NT3	銀 100
NT3	メンデレビウム 255	NT3	ルテニウム 107	NT3	銀 101
NT3	メンデレビウム 258	NT3	ルテニウム 108	NT3	銀 102
NT3	モリブデン 101	NT3	ルテニウム 92	NT3	銀 104
NT3	モリブデン 102	NT3	ルテニウム 93	NT3	銀 105
NT3	モリブデン 103	NT3	ルテニウム 94	NT3	銀 106
NT3	モリブデン 104	NT3	ルビジウム 77	NT3	銀 108
NT3	モリブデン 88	NT3	ルビジウム 78	NT3	銀 111
NT3	モリブデン 89	NT3	ルビジウム 79	NT3	銀 113
NT3	モリブデン 91	NT3	ルビジウム 81	NT3	銀 115
NT3	ユウロピウム 142	NT3	ルビジウム 82	NT3	銀 116
NT3	ユウロピウム 143	NT3	ルビジウム 84	NT3	銀 117
NT3	ユウロピウム 154	NT3	ルビジウム 86	NT3	銀 99
NT3	ユウロピウム 158	NT3	ルビジウム 88	NT3	酸素 14
NT3	ユウロピウム 159	NT3	ルビジウム 89	NT3	酸素 15
NT3	ヨウ素 115	NT3	ルビジウム 90	NT3	臭素 72
NT3	ヨウ素 117	NT3	レニウム 173	NT3	臭素 73
NT3	ヨウ素 118	NT3	レニウム 174	NT3	臭素 74
NT3	ヨウ素 119	NT3	レニウム 175	NT3	臭素 77
NT3	ヨウ素 120	NT3	レニウム 176	NT3	臭素 78
NT3	ヨウ素 122	NT3	レニウム 177	NT3	臭素 80
NT3	ヨウ素 128	NT3	レニウム 178	NT3	臭素 82
NT3	ヨウ素 130	NT3	レニウム 179	NT3	臭素 84
NT3	ヨウ素 134	NT3	レニウム 180	NT3	臭素 85
NT3	ヨウ素 136	NT3	レニウム 188	NT3	水銀 186
NT3	ラザホージウム 261	NT3	レニウム 190	NT3	水銀 187
NT3	ラザホージウム 263	NT3	レニウム 191	NT3	水銀 188
NT3	ラジウム 213	NT3	ローレンシウム 260	NT3	水銀 189
NT3	ラジウム 227	NT3	ロジウム 100	NT3	水銀 190
NT3	ラジウム 229	NT3	ロジウム 103	NT3	水銀 191
NT3	ラジウム 231	NT3	ロジウム 104	NT3	水銀 199
NT3	ラジウム 232	NT3	ロジウム 107	NT3	水銀 205
NT3	ラドン 204	NT3	ロジウム 108	NT3	水銀 206
NT3	ラドン 205	NT3	ロジウム 109	NT3	炭素 11
NT3	ラドン 206	NT3	ロジウム 94	NT3	窒素 13
NT3	ラドン 207	NT3	ロジウム 95	NT3	鉄 53
NT3	ラドン 208	NT3	ロジウム 96	NT3	鉄 61
NT3	ラドン 209	NT3	ロジウム 97	NT3	鉄 62
NT3	ラドン 212	NT3	ロジウム 98	NT3	銅 59
NT3	ラドン 221	NT3	亜鉛 60	NT3	銅 60
NT3	ラドン 223	NT3	亜鉛 61	NT3	銅 62
NT3	ラドン 225	NT3	亜鉛 63	NT3	銅 66
NT3	ラドン 226	NT3	亜鉛 69	NT3	銅 68
NT3	ランタン 125	NT3	亜鉛 71	NT3	銅 69
NT3	ランタン 126	NT3	亜鉛 74	NT3	白金 182
NT3	ランタン 127	NT3	鉛 190	NT3	白金 183
NT3	ランタン 128	NT3	鉛 191	NT3	白金 184
NT3	ランタン 129	NT3	鉛 192	NT3	白金 185
NT3	ランタン 130	NT3	鉛 193	NT3	白金 199
NT3	ランタン 131	NT3	鉛 194	NT3	白金 201
NT3	ランタン 132	NT3	鉛 195	NT3	硫黄 37
NT3	ランタン 134	NT3	鉛 196	NT2	陽子崩壊放射性同位体

- NT3 アルゴン 30
- NT3 アルミニウム 21
- NT3 イリジウム 164
- NT3 イリジウム 165
- NT3 カリウム 33
- NT3 カリウム 34
- NT3 カルシウム 34
- NT3 ゲルマニウム 62
- NT3 コバルト 49
- NT3 コバルト 52
- NT3 コバルト 53
- NT3 スカンジウム 36
- NT3 スカンジウム 37
- NT3 スカンジウム 38
- NT3 スカンジウム 39
- NT3 セシウム 112
- NT3 セシウム 113
- NT3 セレン 66
- NT3 タリウム 176
- NT3 タリウム 177
- NT3 タンタル 155
- NT3 タンタル 156
- NT3 タンタル 157
- NT3 ツリウム 144
- NT3 ツリウム 145
- NT3 ツリウム 146
- NT3 ツリウム 147
- NT3 テルビウム 135
- NT3 テルビウム 137
- NT3 テルビウム 138
- NT3 ナトリウム 19
- NT3 バナジウム 40
- NT3 バナジウム 41
- NT3 ビスマス 185
- NT3 ヒ素 62
- NT3 ヒ素 63
- NT3 ヒ素 64
- NT3 フッ素 14
- NT3 ホルミウム 140
- NT3 ホルミウム 141
- NT3 マンガン 45
- NT3 ユウロビウム 130
- NT3 ユウロビウム 131
- NT3 ユウロビウム 132
- NT3 ヨウ素 109
- NT3 ランタン 117
- NT3 ルテチウム 150
- NT3 ルテチウム 151
- NT3 ルビジウム 71
- NT3 ルビジウム 72
- NT3 レニウム 159
- NT3 レニウム 160
- NT3 亜鉛 54
- NT3 亜鉛 55
- NT3 亜鉛 56
- NT3 塩素 28
- NT3 塩素 29
- NT3 塩素 30
- NT3 金 170
- NT3 金 171
- NT3 窒素 10
- NT3 鉄 45
- NT3 銅 52
- NT3 銅 53
- NT3 銅 54
- NT3 硫黄 26
- NT1 無担体同位体
- NT1 娘核種
- NT1 硫黄同位体
- NT2 硫黄 24

- NT2 硫黄 26
- NT2 硫黄 27
- NT2 硫黄 28
- NT2 硫黄 29
- NT2 硫黄 30
- NT2 硫黄 31
- NT2 硫黄 32
- NT2 硫黄 33
- NT2 硫黄 34
- NT2 硫黄 35
- NT2 硫黄 36
- NT2 硫黄 37
- NT2 硫黄 38
- NT2 硫黄 39
- NT2 硫黄 40
- NT2 硫黄 41
- NT2 硫黄 42
- NT2 硫黄 43
- NT2 硫黄 44
- NT2 硫黄 45
- NT2 硫黄 46
- NT2 硫黄 47
- NT2 硫黄 48
- NT2 硫黄 49
- RT ガス遠心分離
- RT 原子核
- RT 同位体効果
- RT 同位体生成
- RT 同位体比
- RT 同位体分離

同位体アプリケーション

- NT1 トレーサ技術
- NT2 同位体希釈
- NT2 二核種減算法
- NT2 標識付けプール技術
- NT2 放射受容体測定
- NT2 放射性トレーサー検層
- NT2 放射免疫検出法
- NT3 放射免疫シンチグラフィ
- NT3 放射免疫検定
- RT ラジオコロイド
- RT 標識付け

同位体スピン

- USE アイソスピン

同位体希釈

- *BT1 トレーサ技術
- RT 希釈
- RT 定量化学分析
- RT 不足当量

同位体交換

- UF 交換(アイソトープ)
- UF 同位体交換
- UF 同位体代替
- NT1 二重温度(交換)法
- RT 化学反応
- RT 水素移動
- RT 同位体効果
- RT 同位体濃縮物質
- RT 標識付け

同位体交換

- USE 同位体交換

同位体効果

- UF 同位体効果
- RT 同位体
- RT 同位体交換

同位体効果

- USE 同位体効果

同位体生成

- UF 生成(同位元素)
- RT 加速器
- RT 消滅処理
- RT 生産
- RT 同位体
- RT 同位体製造用原子炉
- RT 放射性同位体ジェネレータ

同位体製造用原子炉

1995-01-10

医学、農業、工業等で使用される放射性同位体製造。核分裂性物質製造については、PRODUCTION REACTORS をも見よ。トリチウム製造については、TRITIUM PRODUCTION REACTORS をも見よ。

*BT1 照射炉

- NT1 アストラ炉
- NT1 アプサラ炉
- NT1 イアンー r 1 号炉
- NT1 イスプラー-1 号炉
- NT1 エヴァ炉
- NT1 オパール炉
- NT1 ガルフトリガマーク□型炉
- NT1 コンソート-2 号炉
- NT1 サイラス炉
- NT1 シロエ炉
- NT1 ジープ-2 号炉
- NT1 スローポーク型炉
- NT2 スローポーク・アルバータ炉
- NT2 スローポーク・オタワ炉
- NT2 スローポーク・ダルジー炉
- NT2 スローポーク・トロント炉
- NT2 スローポーク・モントリオール炉
- NT2 スローポーク・wnre 炉
- NT1 セレスティン炉
- NT1 ダウ・トリガマーク□型炉
- NT1 デイドー炉
- NT1 トリガ型テキサス炉
- NT1 トリガ型ブラジル炉
- NT1 トリガ型ベテラン炉
- NT1 トリガー-1 型カリフォルニア炉
- NT1 トリガー-1 型ハノーバー炉
- NT1 トリガー-1 型ミシガン炉
- NT1 トリガー-2 型イリノイ炉
- NT1 トリガー-2 型ウィーン炉
- NT1 トリガー-2 型カンザス炉
- NT1 トリガー-2 型ソウル炉
- NT1 トリガー-2 型ダラト炉
- NT1 トリガー-2 型パヴィア炉
- NT1 トリガー-2 型バングラデシュ炉
- NT1 トリガー-2 型バンドン炉
- NT1 トリガー-2 型ピテシュチ炉
- NT1 トリガー-2 型マインツ炉
- NT1 トリガー-2 型リュブリャナ炉
- NT1 トリガー-2 型ローマ炉
- NT1 トリガー-2 型武蔵工業大学炉
- NT1 トリガー-2 型立教大学炉
- NT1 トリガー-2 型炉
- NT1 トリガー-3 型サラサル炉
- NT1 トリガー-3 型ソウル炉
- NT1 トリガー-3 型ミュンヘン炉
- NT1 トリコ炉
- NT1 ドルーバ炉
- NT1 パルサー・バッファロー炉
- NT1 マリア炉

NT1 メルジーネー1号炉
NT1 モンダレーe1-1号炉
NT1 モンダレーe1-2号炉
NT1 モンダレーe1-3号炉
NT1 台湾研究用原子炉
NT1 a f r r i 炉
NT1 a i - 1 - 7 7 炉
NT1 a l r r 炉
NT1 a t p r 炉
NT1 b e p o 炉
NT1 b e r - 2 号炉
NT1 b g r r 炉
NT1 b r r 炉
NT1 b y u 1 - 7 7 炉
NT1 c e s n e f (エンリコフェルミ
原子力研究センター) 炉
NT1 c p (シカゴパイル) - 5 号炉
NT1 d m t r 炉
NT1 d r - 2 号炉
NT1 d r - 3 号炉
NT1 e t r (工学試験) 炉
NT1 f i r - 1 号炉
NT1 f n r 炉
NT1 f r - 2 号炉
NT1 f r f 炉
NT1 f r g - 2 号炉
NT1 f r j - 2 号炉
NT1 g e t r 炉
NT1 g t r r 炉
NT1 h a n a r o (先進的高中中性子束
炉)
NT1 h f i r (定常中性子源) 炉
NT1 h i f a r (オーストラリア高中
中性子束) 炉
NT1 h t r (日立エンジニアリング教
育訓練用原子炉)
NT1 h w r r (重水冷却重水減速研究
炉)
NT1 i r t 炉
NT1 i r t - ソフィア炉
NT1 i r t - c 炉
NT1 i r t - f 炉
NT1 j r r - 1 号炉
NT1 j r r - 3 号改造炉
NT1 j r r - 3 号炉
NT1 k u h f r (京都大学高中中性子束
炉)
NT1 l p t r 炉
NT1 m n r 炉
NT1 m r r 炉
NT1 n r u 炉
NT1 n r x 炉
NT1 o s t r 炉
NT1 r - 1 号炉
NT1 r - a 炉
NT1 r 2 - 0 号炉
NT1 r t p 炉
NT1 r t s - 1 号炉
NT1 t h e t i s 炉
NT1 t h o r 炉
NT1 t r - 1 号炉
NT1 t z 1 炉
NT1 u c b r r 炉
NT1 u f t r 炉
NT1 u k n r 炉
NT1 u v a r 炉
NT1 u w n r 炉
NT1 w t r 炉
NT1 w w r - 2 炉
NT1 w w r - m - キエフ炉

NT1 w w r - m - レニングラード炉
NT1 w w r - s m - ロッセンドルフ炉
NT1 w w r - s - プダペスト炉
NT1 w w r - s - モスクワ炉
NT1 x 1 0 炉
RT 同位体生成

同位体組成

USE 同位体比

同位体組成(量的)

USE 同位体比

同位体代替

USE 同位体交換

同位体年代測定

UF アルゴン方法
UF ヘリウム方法
UF 鉛同位元素法
UF 放射性炭素年代測定
BT1 年代推定
RT 炭素 14

同位体濃縮

USE 同位体分離

同位体濃縮物質

UF 濃縮物質 (同位体)
BT1 材料
NT1 濃縮ウラン
NT2 高濃縮ウラン
NT2 中等度濃縮ウラン
NT2 低濃縮ウラン
RT ガス遠心分離
RT 同位体交換
RT 同位体分離

同位体比

UF アイソトープ組成 (量的)
UF アイソトープ分析 (量的)
UF 存在度 (同位体)
UF 同位体組成
UF 同位体組成(量的)
UF 同位体分析(量的)
BT1 無次元数
RT 元素組成
RT 自然発生
RT 存在度
RT 同位体

同位体分析(量的)

USE 同位体比

同位体分離

同一元素の同位体分離に限定。

UF ウラン濃縮
UF カラム分離 (同位体)
UF 同位体濃縮
UF 同位体分離
UF 濃縮(ウラン)
UF 濃縮(同位体)
UF 劣化(アイソトープ)
BT1 分離工程
NT1 ガス遠心分離
NT1 レーザー同位体分離
NT1 気体拡散法
NT1 電磁同位元素分離
NT1 二重温度(交換)法
NT1 分離ノズル方法
RT ガス遠心分離機
RT プラズマ遠心分離機
RT 遠心分離

RT 重水プラント
RT 超遠心機
RT 電磁同位元素分離符
RT 同位体
RT 同位体濃縮物質
RT 同位体分離装置
RT 熱拡散
RT 濃縮
RT 放射性同位体ジェネレータ

同位体分離

USE 同位体分離

同位体分離施設

INIS: 1976-04-03; ETDE: 1976-05-17

UF ウラン濃縮工場
BT1 原子力施設
BT1 工業プラント
NT1 アレバn c 社・ピエールラット
NT1 アレバn c 社・ミラマ
NT1 トリチウム抽出プラント
NT1 遠心分離機濃縮工場
NT2 ポーツマス遠心分離機濃縮工場
NT2 ヲヶ所ウラン濃縮プラント
NT1 気体拡散プラント
NT2 パデューカ濃縮工場
NT2 ポーツマスガス拡散プラント
NT2 o r g d p (オークリッジガス
拡散炉)
NT1 重水プラント
RT 同位体分離装置

同位体分離装置

1994-04-12

UF c e r n イゾルデ
***BT1** 分離設備
RT 同位体分離
RT 同位体分離施設

同位体偏移

USE スペクトルシフト

同意命令

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
 1997年3月までE T D E の有効なディス
 クリプタであった。
 USE 命令

同化

2013-08-28

RT 吸収
RT 社会学
RT 少数派
RT 消化
RT 摂取

同化作用

BT1 新陳代謝
RT 生合成
RT 男性ホルモン
RT s t h (成長ホルモン)

同期化

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1976-12-16

RT 共鳴
RT 細胞分裂周期
RT 代謝拮抗薬
RT 同時計数法
RT 同調
RT 同調培養

同型複合体

ETDE: 2002-06-13

USE ハイブリッド形成法

同時スペクトリメトリー

*BT1 同時計数法

RT スペクトロメーター

RT 放射探知

同時回路

BT1 電子回路

RT パルス回路

RT 時間測定

RT 同時計数法

RT 反同時計数

RT 望遠鏡カウンタ

同時計数法

BT1 計数技術

NT1 同時スペクトリメトリー

NT1 標識付け光子方法

RT 同期化

RT 同時回路

RT 陽電子カメラ

同軸ケーブル

*BT1 電線

同軸流れ炉

*BT1 気体燃料炉

同重核

同一の質量数を有する核。

BT1 原子核

RT アイソバリックアナログ

RT 鏡映核

同重核(核子)

USE n*バリオン

同重体模型

UF 等圧線模型

*BT1 粒子模型

同素

たとえば、HELIUM I、IRON-ALPHA および URANIUM-BETA のような特定の同素体形に対するディスクリプタをも見よ。

RT 結晶構造

RT 状態図

RT 相数変換

同値光子近似

UF ウィリアムズ・ワイツゼッカー近似

*BT1 近似

RT 光子・光子相互作用

RT 量子電気力学

同中性子体

USE 等張核

同調

1975-08-22

NT1 モード選択

NT1 周波数選択

RT 共鳴

RT 空洞共振器

RT 高周波系

RT 周波数制御

RT 同期化

同調培養

BT1 細胞培養

RT 細胞分裂周期

RT 代謝拮抗薬

RT 同期化

導火線

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02

1978年10月から1997年2月まで、FUSESがETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE 雷管

導管

USE パイプ

導線(電気)

USE 導電体

導体装置

*BT1 電気設備

NT1 コネクター

NT1 電気導火線

NT1 電線

NT2 ofケーブル

NT2 ガス絶縁式ケーブル

NT2 極低温ケーブル

NT2 超伝導ケーブル

NT2 同軸ケーブル

NT2 無機物絶縁ケーブル

RT 抵抗器

RT 導電体

導電体

UF 導線(電気)

RT ホール効果

RT 光伝導体

RT 超伝導体

RT 電気伝導率

RT 電子移動度

RT 導体装置

RT 半導体材料

RT 表皮効果

導波管

NT1 らせん導波管

RT マイクロ波装置

RT 円形加速器

RT 格子

RT 進行波

RT 定常波

RT 電気設備

洞

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1979-01-30

解剖学的命名法では、空洞や中空スペースを指定すること。

BT1 空洞

RT 顔

RT 体

RT 頭蓋骨

洞窟採掘

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30

*BT1 坑内採掘

洞穴

BT1 空洞

RT 開放

RT 岩塩空洞

RT 岩盤空洞

RT 地質学的裂け目

道具

EDUCATIONAL TOOLS でカバーされる概念には使用しない。

BT1 装置 (equipment)

NT1 ドリルビット

NT1 工作機械

NT2 フライス盤

NT2 研削盤

NT2 旋盤

NT1 切削工具

RT プレス

RT 機械加工

道路

1992-03-05

UF 街路

UF 高速道路

RT カーシェアリング

RT 貨物車シェアリング

RT 橋

RT 車道給電電気自動車

RT 道路輸送

RT 舗装

RT 輸送

道路(探掘)

INIS: 1993-03-15; ETDE: 1978-05-03

USE 探掘道路

道路油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

路面敷設を目的とした油または石油残渣。

*BT1 油

RT アスファルト

RT 石油

RT 石油残留物

RT 石油蒸留物

道路輸送

INIS: 1981-03-10; ETDE: 1981-04-17

UF トラック輸送

*BT1 陸上運輸

RT 経路指示

RT 自動車事故

RT 車両

RT 道路

銅

*BT1 遷移元素

銅 52

2007-10-22

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 銅同位体

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

銅 53

2007-10-22

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 銅同位体

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

銅 54

2007-10-22

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 銅同位体

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

銅 55

2007-10-22

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 銅同位体

銅 56

INIS: 2001-09-05; ETDE: 2002-02-06

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体

銅 57

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1977-11-09

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体

銅 58

- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 銅同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

銅 59

- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

銅 60

- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 銅同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

銅 61

- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 銅同位体

銅 61 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

銅 62

- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 銅同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

銅 63

- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

- *BT1 銅同位体
- RT 銅 63 反応

銅 63 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

銅 63 ビーム

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1979-05-03

- *BT1 イオンビーム

銅 63 反応

- *BT1 重イオン反応
- RT 銅 63

銅 64

- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 銅同位体

銅 64 ターゲット

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06

- BT1 ターゲット

銅 65

- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体

銅 65 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

銅 65 反応

- *BT1 重イオン反応

銅 66

- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

銅 67

- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

銅 68

- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

銅 69

- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

銅 70

- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

銅 71

1982-07-22

- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

銅 72

1982-07-22

- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

銅 73

1982-07-22

- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

銅 74

1989-07-19

- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

銅 75

INIS: 1990-05-17; ETDE: 1990-06-01

- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

銅 76

1992-03-17

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体

銅 77

1992-03-18

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体

銅 78

1992-03-18

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体

銅 79

1992-03-18

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体

銅 80

2007-10-22

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 β崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体

銅アルセニド

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1985-09-24

- *BT1 ヒ化物
- *BT1 銅化合物

銅イオン

- *BT1 イオン

銅セレン化物太陽電池

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1981-07-18

- *BT1 太陽電池

銅ニッケルコバルト合金

2000-04-12

- *BT1 コバルト合金
- *BT1 ニッケル合金
- *BT1 銅合金

銅ホウ化物

- *BT1 ホウ化物
- *BT1 銅化合物

銅化合物

- BT1 遷移元素化合物
- NT1 ケイ化銅
- NT1 ケイ酸銅
- NT1 セレン化銅
- NT1 タングステン酸銅
- NT1 テルル化銅
- NT1 ハロゲン化銅
 - NT2 フッ化銅
 - NT2 ヨウ化銅
 - NT2 塩化銅
 - NT2 臭化銅
- NT1 リン化銅
- NT1 リン酸銅
- NT1 過塩素酸銅
- NT1 酸化銅
- NT1 硝酸銅
- NT1 水酸化銅
- NT1 水素化銅
- NT1 炭化銅
- NT1 炭酸銅
- NT1 窒化銅
- NT1 銅アルセニド
- NT1 銅ホウ化物
- NT1 銅酸塩
- NT1 硫化銅
- NT1 硫酸銅

銅基合金

1996-06-28

- UF レジスタル (resistal) 合金
- UF 白銅
- UF 洋銀

UF 洋白

- *BT1 銅合金
- NT1 オンス金属
- NT1 タングステン青銅
- NT1 ホイスラ合金
- NT1 マンガン
- NT1 マンツメタル
- NT1 黄銅
 - NT2 黄銅-α
 - NT2 黄銅-β
- NT1 紅砒ニッケル鋳合金
- NT1 合金-cu52ni47
 - NT2 コンスタンタン
- NT1 合金-cu70ni30
- NT1 合金-cu90ni10
- NT1 青銅

銅鋳石

- BT1 鋳石

銅合金

1996-11-13

1%以上の銅 (Cu) を含む合金。

- UF 合金-ge
- *BT1 遷移元素合金
- NT1 ni-onel
- NT1 イリウム
- NT1 ザマック
- NT1 ボンダル鋼
- NT1 マグナリウム
- NT1 ライナイト
- NT1 銅-cd4mCu
- NT1 銅-cr17cu4ni4nb-1
- NT2 ステンレス鋼-17-4ph
- NT1 銅-in-787
- NT1 合金-yundk25ba
- NT1 合金-al95cu4
 - NT2 ジュラルミン
- NT1 合金-ni43fe30cr22mo3
 - NT2 インコロイ825
- NT1 合金-ni66cu32
 - NT2 モネル400
- NT1 銅ニッケルコバルト合金
- NT1 銅基合金
 - NT2 オンス金属
 - NT2 タングステン青銅
 - NT2 ホイスラ合金
 - NT2 マンガン
 - NT2 マンツメタル
 - NT2 黄銅
 - NT3 黄銅-α
 - NT3 黄銅-β
 - NT2 紅砒ニッケル鋳合金
 - NT2 合金-cu52ni47
 - NT3 コンスタンタン
 - NT2 合金-cu70ni30
 - NT2 合金-cu90ni10
 - NT2 青銅
- NT1 銅添加合金
 - NT2 ジュラニッケル
 - NT2 鋼-cr2mov
 - NT2 鋼-cr2nimov
 - NT2 鋼-crmov
 - NT2 鋼-crni
 - NT2 鋼-mncumo
 - NT3 鋼-astm-a537
 - NT2 鋼-ni3cr
 - NT2 鋼-ni4crw

- NT2 鋼-nicr
- NT2 鋼-nicrmo
- NT2 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
 - NT3 合金-in-100
- NT2 合金-ni43fe33cr16mo3
 - NT3 ニモニックpe16
- NT1 heddur銅

銅酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

- BT1 酸化化合物
- *BT1 銅化合物
- RT 酸化銅

銅蒸気レーザー

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10

1992年8月まで、GAS LASERSがこの概念を表現するために使用された。

- USE 金属蒸気レーザー

銅添加合金

1996-07-17

1%未満の銅 (Cu) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 銅合金
- NT1 ジュラニッケル
- NT1 鋼-cr2mov
- NT1 鋼-cr2nimov
- NT1 鋼-crmov
- NT1 鋼-crni
- NT1 鋼-mncumo
- NT2 鋼-astm-a537
- NT1 鋼-ni3cr
- NT1 鋼-ni4crw
- NT1 鋼-nicr
- NT1 鋼-nicrmo
- NT1 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
 - NT2 合金-in-100
- NT1 合金-ni43fe33cr16mo3
 - NT2 ニモニックpe16

銅同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 銅52
- NT1 銅53
- NT1 銅54
- NT1 銅55
- NT1 銅56
- NT1 銅57
- NT1 銅58
- NT1 銅59
- NT1 銅60
- NT1 銅61
- NT1 銅62
- NT1 銅63
- NT1 銅64
- NT1 銅65
- NT1 銅66
- NT1 銅67
- NT1 銅68
- NT1 銅69
- NT1 銅70
- NT1 銅71
- NT1 銅72
- NT1 銅73
- NT1 銅74

NT1 銅 75
 NT1 銅 76
 NT1 銅 77
 NT1 銅 78
 NT1 銅 79
 NT1 銅 80

銅複合物

*BT1 遷移元素複合物
 NT1 セルロプラスミン
 RT フタロシアニン

特異性

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1976-08-24
 材料を検出した、その特性を検出した
 りするため、しきい値に関する量的側面
 を比較し、様々な材料、特性、放射線な
 どを正確に区別する定性的属性。
 SENSITIVITY を見よ。
 RT 確度
 RT 感度

特異星 a

USE 磁気星

特異点

UF 留数(数学)
 RT ランダウカーブ
 RT 関数
 RT 散乱振幅
 RT s 行列

特許

特許に関する文献に限定。それ自身が特
 許であるものを除く。
 BT1 ドキュメントタイプ
 RT 仕様
 RT 認可
 RT 発明品
 RT 法的側面

特許法

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1978-03-08
 1990年12月まで、PATENT LAW がこの概
 念を表現するために使用された。
 BT1 法律

特殊相対性理論

BT1 相対性理論
 RT ガリレイ変換
 RT ディラック方程式
 RT ローレンツ不変性
 RT ローレンツ変換
 RT 質量を持たない粒子
 RT 静止質量
 RT 負質量

特性 (化学的)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-28
 USE 化学的性質

特別高圧交流系

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
 USE e h v (特別高圧) a c 系

特別高圧直流系

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
 USE e h v (特別高圧) d c 系

特別高圧 a c 系

INIS: 1993-01-18; ETDE: 2002-06-13
 USE e h v (特別高圧) a c 系

特別高圧 d c 系

INIS: 1992-03-09; ETDE: 2002-06-13
 USE e h v (特別高圧) d c 系

特別生産型炉

uranium 233、californium 252、thorium
 232 などのような核分裂性物質を製造。
 PLUTONIUM PRODUCTION REACTORS を
 も見よ。

*BT1 生産炉
 NT1 c 炉
 NT1 k 炉
 NT1 l 炉
 NT1 p 炉
 NT1 r 炉

毒液

RT 毒性
 RT 毒素

毒性

RT アフラトキシン
 RT マイコトキシン
 RT ミモシン
 RT 解毒
 RT 急性暴露
 RT 出生前被爆
 RT 生物学的効果
 RT 致死線量
 RT 毒液
 RT 毒性材料
 RT 毒素
 RT 慢性被爆
 RT 薬物
 RT 有害物質
 RT 用量反応関係

毒性材料

INIS: 2000-05-17; ETDE: 1977-06-21
 1992年3月まで、HAZARDOUS
 MATERIALS がこの概念を表現するために
 使用された。

*BT1 有害物質
 NT1 毒素
 NT2 マイコトキシン
 NT3 アフラトキシン
 NT2 菌体内毒素
 RT ポリ塩化ビフェニル
 RT 化学兵器剤
 RT 解毒
 RT 重金属
 RT 毒性

毒素

BT1 抗原
 *BT1 毒性材料
 NT1 マイコトキシン
 NT2 アフラトキシン
 NT1 菌体内毒素
 RT クロストリジウム属
 RT バクテリア
 RT 解毒
 RT 抗毒素
 RT 毒液
 RT 毒性
 RT 変性毒素
 RT 放射毒

毒物(化学)

1983-03-15
 USE 有害物質

毒物 (核)

USE 核毒物

独占

INIS: 1993-02-19; ETDE: 1978-03-09
 グループや個人による商品またはサービ
 スの供給を排他的に制御。
 RT カルテル
 RT マーケット
 RT 協同組合
 RT 反トラスト法
 RT 貿易

独占情報

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
 BT1 情報
 RT 情報配信

独立栄養生物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
 二酸化炭素と無機体窒素のような単純な
 無機物質から直接有機栄養素を合成する
 ことができる生物。
 RT 合成燃料
 RT 単細胞タンパク質
 RT 微生物

独立粒子模型

USE 一粒子模型

読み出し回路

RT データ収集システム
 RT 記録システム

凸状多様体

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
 BT1 数学多様体

突き合わせ溶接

INIS: 1976-03-17; ETDE: 2002-06-13
 USE 溶接継手

突固め

BT1 製作
 RT コンパクト
 RT セメント付け
 RT ペレット化
 RT 圧延
 RT 圧縮成型
 RT 凝集
 RT 成型
 RT 締固め機
 RT 粘結
 RT 粉末冶金

突然変異

NT1 ゲノム突然変異
 NT1 遺伝子突然変異
 NT1 偶発突然変異
 NT1 染色体異常 (chromosomal
 aberrations)
 NT2 姉妹染色分体交換
 NT2 染色体切断
 NT1 体細胞突然変異
 NT1 致死突然変異
 NT1 優性突然変異
 NT1 劣性突然変異
 RT ピリミジン二量体
 RT モザイク現象
 RT 遺伝子制御
 RT 遺伝的影響
 RT 遺伝病

- RT 減数分裂
- RT 植物育種
- RT 先天性形成異常
- RT 突然変異体
- RT 突然変異頻度
- RT 突然変異誘発
- RT 突然変異誘発要因選別
- RT 不定芽技術
- RT 復帰突然変異体
- RT 複製
- RT dna mismatches
- RT dna塩基変遷

突然変異原

化学的因子と物理的因子の双方。

- UF 化学的突然変異原
- NT1 エチルメタンスルホン酸塩
- NT1 プロフラビン
- NT1 メタンスルホン酸メチル
- NT1 メチルニトロソ尿素
- RT ウィルス
- RT ナイトロジェンマスタード
- RT ニトロソアミン
- RT ネオカルジノスタチン
- RT 環境暴露
- RT 抗生物質
- RT 催奇形物質
- RT 植物育種
- RT 職業被爆
- RT 多環芳香族炭化水素
- RT 電離放射線
- RT 突然変異誘発
- RT 突然変異誘発要因選別
- RT 農薬
- RT 発がんプロモーター
- RT 発癌物質
- RT 放射線量当量
- RT 放射線類似作用薬
- RT 薬物
- RT 有糸分裂阻害薬
- RT dna結合

突然変異体

- NT1 復帰突然変異体
- NT1 放射線誘発変異体
- RT 遺伝病
- RT 植物育種
- RT 突然変異
- RT 突然変異誘発
- RT 突然変異誘発要因選別
- RT 病害抵抗性
- RT 不定芽技術

突然変異頻度

- UF 精神異常出生
- RT 突然変異

突然変異誘発

- RT ドキソルピシン
- RT 遺伝子型
- RT 遺伝子制御
- RT 突然変異
- RT 突然変異原
- RT 突然変異体
- RT 突然変異誘発要因選別
- RT dna結合

突然変異誘発性パス

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
USE 生物学的パスウェイ

突然変異誘発要因選別

- INIS: 1992-03-10; ETDE: 1978-11-14
- UF エイムス試験
- UF 遮蔽 (突然変異誘発物質)
- RT 奇形発生因子選別
- RT 細胞培養
- RT 試験
- RT 生物指標
- RT 突然変異
- RT 突然変異原
- RT 突然変異体
- RT 突然変異誘発
- RT 発癌物質選別

突発性磁気あらし

- RT 磁気あらし

突発性電離層擾乱

- UF sid (突発性電離層擾乱)
- *BT1 電離層嵐
- RT 電離層

敦賀1号機

日本原子力発電、敦賀、福井県、日本。
UF 敦賀1号炉
UF japco-2号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

敦賀1号炉

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20
USE 敦賀1号機

敦賀2号機

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20
日本原子力発電、敦賀、福井県、日本。
UF japco-4号炉
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

豚

USE ブタ

豚肉

USE 食肉

曇り水晶球模型

- *BT1 原子核模型
- RT 光学模型

曇天

1992-03-25
UF 雲量 (気象学)
RT 雲
RT 気象学
RT 空
RT 嵐

鈍化

USE 減速

内モンゴル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
USE 中華人民共和国

内因子

- *BT1 ムコ蛋白
- *BT1 造血薬
- RT ビタミンb12
- RT ホルモン
- RT 胃
- RT 貧血症

内殻電離

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
BT1 電離

- RT オージェ効果
- RT クーロン電離
- RT 自己イオン化
- RT 内殻励振

内殻励振

INIS: 1987-11-02; ETDE: 1987-12-23
*BT1 励起
RT 内殻電離

内国歳入庁

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE 米国irs (内国歳入庁)

内挿

- *BT1 数値解
- RT スプライン関数
- RT ルング・クッタ法
- RT 外挿
- RT 数学

内燃機関

1997-06-19
UF ガス機関
UF ガソリンエンジン
*BT1 熱機関
NT1 ガスタービンエンジン
NT1 ターボジェットエンジン
NT1 ターボファンエンジン
NT1 ディーゼルエンジン
NT1 ラムジェットエンジン
NT1 ロータリーエンジン
NT2 ヴァンケルエンジン
NT1 火花点火機関
NT2 ヴァンケルエンジン
NT1 層状給気機関
NT1 直接噴射式エンジン
NT1 複式燃料機関
RT ノッキング制御
RT ピストン
RT 圧縮比
RT 過給機
RT 気化器
RT 自己点火
RT 点火装置
RT 排ガス
RT aaps (先端自動車推進システム)
RT pcv (クランク室換気) 装置

内皮

- *BT1 動物組織
- RT エンドセリン
- RT 皮膚組織

内部イオン化

- BT1 電離
- RT β崩壊

内部汚染

USE 放射性核種動態

内部空間

2004-05-28
USE 屋根
USE 壁

内部市場

INIS: 1995-03-02; ETDE: 1995-01-03
1987年12月まで、COMMON MARKETがこの概念を表現するために使用された。
UF 欧州経済共同体
UF 共同市場

UF 単一市場

*BT1 欧州連合

内部照射

UF 吸収割合 (内部照射)

UF 実効エネルギー(内部照射)

BT1 照射

RT アフターローディング

RT 危篤臓器

RT 小線源照射療法

RT 線源移植

RT 線量預託

RT 非密封線源

RT 放射性核種動態

内部制動放射

UF 内部制動放射

*BT1 制動放射

内部制動放射

USE 内部制動放射

内部対生成

1. 0.22MeV 以上の励起と核の内部
転換による電子・陽電子ペアの作成。

UF 組変換

*BT1 粒子対生成

RT 内部転換

RT 崩壊

内部転換

*BT1 原子核崩壊

BT1 転換

NT1 k変換

NT1 l変換

NT1 m変換

RT エネルギー準位

RT γ 崩壊

RT 内部対生成

RT 内部転換放射性同位体

内部転換放射性同位体

*BT1 放射性同位体

NT1 アインスタイニウム 254

NT1 アクチニウム 227

NT1 アスタチン 212

NT1 アンチモン 119

NT1 アンチモン 122

NT1 アンチモン 124

NT1 アンチモン 126

NT1 イッテルビウム 164

NT1 イッテルビウム 165

NT1 イッテルビウム 166

NT1 イッテルビウム 177

NT1 イットリウム 86

NT1 イリジウム 190

NT1 イリジウム 191

NT1 イリジウム 192

NT1 イリジウム 193

NT1 インジウム 112

NT1 インジウム 114

NT1 インジウム 115

NT1 インジウム 116

NT1 インジウム 121

NT1 ウラン 230

NT1 ウラン 235

NT1 ウラン 240

NT1 エルビウム 156

NT1 エルビウム 169

NT1 オスミウム 180

NT1 オスミウム 189

NT1 オスミウム 190

NT1 オスミウム 191

NT1 オスミウム 194

NT1 カドミウム 111

NT1 カドミウム 113

NT1 カリフォルニウム 247

NT1 カリフォルニウム 250

NT1 キセノン 125

NT1 キセノン 129

NT1 キセノン 131

NT1 キセノン 133

NT1 クリプトン 79

NT1 クリプトン 83

NT1 ゲルマニウム 73

NT1 ゲルマニウム 75

NT1 コバルト 58

NT1 コバルト 60

NT1 サマリウム 145

NT1 サマリウム 151

NT1 ジスプロシウム 159

NT1 スカンジウム 46

NT1 スズ 113

NT1 スズ 119

NT1 スズ 121

NT1 セシウム 123

NT1 セシウム 134

NT1 セシウム 138

NT1 セリウム 133

NT1 セリウム 137

NT1 セレン 79

NT1 セレン 81

NT1 タリウム 198

NT1 タングステン 176

NT1 タングステン 181

NT1 タングステン 185

NT1 タンタル 182

NT1 ツリウム 159

NT1 ツリウム 161

NT1 テクネチウム 96

NT1 テクネチウム 97

NT1 テクネチウム 99

NT1 テルビウム 151

NT1 テルビウム 157

NT1 テルビウム 158

NT1 テルル 121

NT1 テルル 123

NT1 テルル 125

NT1 トリウム 234

NT1 ニオブ 91

NT1 ニオブ 93

NT1 ニオブ 94

NT1 ネオジム 147

NT1 ネプツニウム 236

NT1 ハフニウム 178

NT1 ハフニウム 179

NT1 ハフニウム 180

NT1 パラジウム 112

NT1 バリウム 131

NT1 バリウム 133

NT1 バリウム 135

NT1 パークリウム 243

NT1 プラセオジム 142

NT1 プルトニウム 235

NT1 プルトニウム 237

NT1 プロメチウム 145

NT1 ホルミウム 158

NT1 ホルミウム 160

NT1 ホルミウム 164

NT1 ポロニウム 199

NT1 ポロニウム 201

NT1 ポロニウム 202

NT1 ポロニウム 203

NT1 ポロニウム 205

NT1 ポロニウム 206

NT1 ポロニウム 207

NT1 モリブデン 93

NT1 ヨウ素 125

NT1 ヨウ素 129

NT1 ヨウ素 130

NT1 ヨウ素 132

NT1 ヨウ素 133

NT1 ラジウム 213

NT1 ラジウム 225

NT1 ラジウム 228

NT1 ラジウム 230

NT1 ラドン 210

NT1 ラドン 211

NT1 ルテチウム 169

NT1 ルテチウム 170

NT1 ルテチウム 171

NT1 ルテチウム 172

NT1 ルテチウム 176

NT1 ルビジウム 81

NT1 レニウム 183

NT1 レニウム 184

NT1 レニウム 188

NT1 レニウム 189

NT1 ロジウム 100

NT1 ロジウム 101

NT1 ロジウム 103

NT1 ロジウム 105

NT1 ロジウム 96

NT1 鉛 199

NT1 鉛 202

NT1 金 191

NT1 金 193

NT1 金 195

NT1 金 196

NT1 金 197

NT1 銀 103

NT1 銀 105

NT1 銀 107

NT1 銀 109

NT1 銀 111

NT1 銀 99

NT1 臭素 77

NT1 臭素 80

NT1 臭素 82

NT1 水銀 193

NT1 水銀 195

NT1 水銀 197

NT1 水銀 199

NT1 白金 193

NT1 白金 195

NT1 白金 197

NT1 白金 199

RT 内部転換

内部電磁パルス

*BT1 電磁パルス

RT 電子放出

内部導体型装置

1996-07-08

*BT1 密閉系プラズマ装置

NT1 スフェレーター (磁気浮上内部導
体装置)

NT1 トカポール型装置

NT1 トルネード装置

NT1 レビトロン装置

NT1 f m (浮動多重極) 装置
 NT1 l m 装置
 RT 多極構成
 RT 平均極小磁界配位

内部波

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-23
 安定成層流体の波動で、流体の表面下で発生する最大垂直運動。
 RT エネルギー移行
 RT 水面波
 RT 波動伝播

内部摩擦

UF 摩擦(内部)
 BT1 摩擦
 RT ヒステリシス
 RT ボルドニーピーク
 RT 結晶欠陥
 RT 減衰
 RT 粘性

内服薬

USE 薬物

内服薬

USE 医学

内分泌腺

*BT1 腺
 NT1 下垂体
 NT1 甲状腺
 NT1 副甲状腺
 NT1 副腎
 NT1 膵臓
 RT ホルモン
 RT 視床下部
 RT 受容体
 RT 松果体
 RT 生殖腺
 RT 生体恒常性
 RT 内分泌腺疾患

内分泌腺疾患

BT1 疾病
 NT1 クッシング症候群
 NT1 甲状腺炎
 NT1 甲状腺機能低下症
 NT1 甲状腺機能亢進症
 NT1 甲状腺腫
 NT1 先端巨大症
 NT1 糖尿病
 NT1 副甲状腺機能亢進症
 RT ホルモン
 RT 月経異常
 RT 代謝病
 RT 内分泌腺
 RT 繁殖障害
 RT 泌尿生殖器系疾患

内務省

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
 USE 米国 d o i (内務省)

内容分析

USE 化学分析

内陸水路

UF 運河(水路)
 BT1 地表水
 NT1 スエズ運河
 NT1 パナマ運河
 NT1 マニビエ運河(スロバキア)

RT マリーナ
 RT 湖
 RT 港湾
 RT 専管水域
 RT 川
 RT 輸送

南アフリカ nac サイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 2002-06-13
 USE n a c サイクロトロン

南アフリカ共和国

BT1 アフリカ
 BT1 先進国
 NT1 トランスバール州
 RT ナミビア共和国

南アフリカ共和国の機関

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1976-04-19
 BT1 国家機関

南アメリカ

BT1 ラテンアメリカ
 NT1 アルゼンチン共和国
 NT2 メンドサ州
 NT1 ウルグアイ東方共和国
 NT1 エクアドル共和国
 NT1 ガイアナ共和国
 NT1 コロンビア共和国
 NT1 スリナム共和国
 NT1 チリ共和国
 NT1 パラグアイ共和国
 NT1 ブラジル連邦共和国
 NT1 フランス領ギアナ
 NT1 ベネズエラ・ボリバル共和国
 NT1 ペルー共和国
 NT1 ボリビア共和国
 NT2 チャカルタヤ

南アリゲータ鉱床

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07
 *BT1 ウラン鉱床
 RT ウラン鉱石
 RT 北部準州

南アンビギュイティ

1996-06-28
 1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
 SEE パリティ
 SEE 角分布

南イエメン (south yemen)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
 USE イエメン共和国

南イエメン (southern yemen)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
 USE イエメン共和国

南イエメン (yemen, southern)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
 USE イエメン共和国

南ウクライナー 1号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
 ウクライナ。
 *BT1 ロシア型加圧水型炉

南ウクライナー 2号炉

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1988-12-02
 ウクライナ。
 *BT1 ロシア型加圧水型炉

南ウクライナー 3号炉

INIS: 1990-01-29; ETDE: 1990-02-13
 ウクライナ。
 *BT1 ロシア型加圧水型炉

南オーストラリア州

*BT1 オーストラリア連邦
 RT オリンピックダム鉱山
 RT ロクスビー・ダウンス鉱床

南シナ海

INIS: 1992-01-16; ETDE: 1981-03-16
 USE シナ海

南ローデシア

UF ローデシア(南)
 *BT1 ジンバブエ共和国

南極海

INIS: 1992-07-13; ETDE: 1992-06-18
 大西洋、太平洋およびインド洋の南の水域。1992年6月まで、SEASがETDEでこの概念を表現するために使用された。

*BT1 海
 NT1 ウェッデル海
 RT 南極大陸
 RT 南極地帯

南極大陸

*BT1 南極地帯
 RT 南極海

南極地帯

*BT1 極地域
 NT1 南極大陸
 RT オーロラ帯
 RT 気候
 RT 極冠オーロラ
 RT 雪
 RT 南極海
 RT 氷
 RT 氷河
 RT 氷冠
 RT 北極地帯

南西アフリカ (south west africa)

1994-08-22
 1994年8月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ナミビア共和国

南西アフリカ (southwest africa)

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-06-13
 USE ナミビア共和国

南西地域電力管理事業団

INIS: 1992-10-01; ETDE: 1980-03-29
 UF s w p a (南西地域電力管理事業団)
 *BT1 米国エネルギー省
 RT 電力

南西部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
 1982年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE u s a (アメリカ合衆国)

南大西洋海岸

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
ノースカロライナ州、サウスカロライナ州、ジョージア州、フロリダ州沖の大陸棚を覆う大西洋の部分。

- *BT1 大西洋
- RT オンスロー湾
- RT 沿岸水域
- RT 大陸棚
- RT 中部大西洋海灣

南朝鮮

USE 大韓民国

南東地域電力管理事業団

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
UF *sepa* (南東地域電力管理事業団)

- *BT1 米国エネルギー省
- RT 電力

南東部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
1982年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE *usa* (アメリカ合衆国)

南半球

INIS: 1999-04-28; ETDE: 1980-09-22
地表面と天体半球。

- *BT1 地球
- RT 北半球

南部ネグロス島地熱発電所

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1984-02-23
USE パリンピノン地熱発電所

南米ミバエ

INIS: 1999-02-19; ETDE: 1999-11-18
USE カリブミバエ

南方振動

INIS: 1992-06-12; ETDE: 1986-02-04
インド洋地域と東南アジア、太平洋間の定期的な気圧変動。

- UF エルニーニョ
- RT インド洋
- RT 太平洋
- RT 大気圧
- RT 大気循環

南北非対称

地球に限定。

- BT1 非対称
- RT 宇宙線
- RT 地理的変異

軟パイ中間子定理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
USE 低エネルギー定理

軟 π 中間子定理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-12

軟膏

- RT 皮膚
- RT 薬物

軟骨

- UF 椎間板
- UF 板(椎間)
- *BT1 結合組織
- RT 関節

軟骨肉腫

- USE 骨格疾患
- USE 肉腫

軟質はんだ付け

USE ハンダ付け

軟質炭

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-11-23

- SEE 亜炭
- SEE 褐炭
- SEE 瀝青炭

軟成分

*BT1 宇宙線

軟体動物門

- UF 腹足類
- BT1 水生生物
- *BT1 無脊椎動物
- NT1 カキ
- NT1 カタツムリ
- NT1 ムラサキガイ
- NT1 二枚貝
- RT 底生生物

軟氷

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23

- RT 水
- RT 水素燃料
- RT 雪
- RT 氷

軟X線放射

*BT1 x線

難透水層

1992-06-05

ゆっくりと水を吸収することが可能であるが、帯水層の上部または下部の境界として機能し、井戸や泉を供給するために迅速に十分な地下水を供給できない、相対的に不浸透性の岩体。

- RT 岩石
- RT 地下水
- RT 貯水池

二クロム酸塩

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

- *BT1 クロム化合物
- BT1 酸素化合物
- RT 酸化クロム

二リンジハイドロピリジンヌクレオチド

INIS: 1995-02-16; ETDE: 1976-05-17

USE *nadh2* (二リンジハイドロピリジンヌクレオチド)

二核種減算法

1992-07-10

1992年7月まで、DUAL-ISOTOPES SUBTRACTION TECがこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 トレーサ技術
- RT シンチスキャニング
- RT 放射性医薬品

二元合金系

BT1 合金系

二元混合物

- *BT1 混合物
- RT 合金

二元性

共鳴極と散乱振幅間の相関。

- RT 散乱振幅
- RT 双対共鳴模型

二元流体系

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31

(例えば、フロンまたはインブタンなど) 低沸点流体に熱を伝達する熱交換器を高温流体が通過し、次いで、蒸気タービンサイクルの作動流体として使用されるシステム。

- UF マグママックスプロセス
- BT1 エネルギーシステム
- RT 地熱エネルギー変換
- RT 地熱発電所
- RT 熱力学サイクル

二国間条約

- *BT1 国際協定
- RT 越境汚染
- RT 越境放射能汚染

二酸化ウラン

*BT1 酸化ウラン

二酸化プルトニウム

*BT1 酸化プルトニウム

二酸化炭素

- *BT1 酸化炭素
- RT エノールビルビン酸二リン酸塩
- RT カーボンニュートラル
- RT カーボンフットプリント (二酸化炭素の占めるスペース)
- RT パリ協定
- RT 温室効果ガス
- RT 炭素隔離
- RT 二酸化炭素固定
- RT 不活性雰囲気
- RT 埋立地ガス

二酸化炭素固定

1982-02-10

- UF 固定(二酸化炭素)
- RT c4植物
- RT カルビン回路種
- RT リプロースニリン酸カルボキシラーゼ
- RT 空気
- RT 光合成
- RT 植物成長
- RT 新陳代謝
- RT 炭素源
- RT 炭素循環
- RT 二酸化炭素

二酸化炭素噴射

INIS: 1992-01-15; ETDE: 1978-08-07

- UF 炭酸ガス攻法
- *BT1 混和性フェーズ置換え
- RT 坑井刺激法
- RT 増進回収法
- RT 油井

二酸化炭素冷却炉

*BT1 ガス冷却炉

- NT1 ウィルファ炉
- NT1 ウィンズケール w a g r 炉
- NT1 オールドベリー a 炉
- NT1 オールドベリー b 炉
- NT1 コールダホール a-1 号炉
- NT1 コールダホール a-2 号炉
- NT1 コールダホール b-3 号炉
- NT1 コールダホール b-4 号炉
- NT1 コノズ・キー b 炉
- NT1 サイズウェル a 炉
- NT1 サン・ローラン a 1 号炉
- NT1 サン・ローラン a 2 号炉
- NT1 シノン a1 号炉
- NT1 シノン a2 号炉
- NT1 シノン a3 号炉
- NT1 セザール炉
- NT1 ダンジネス a 炉
- NT1 ダンジネス b 炉
- NT1 チェペルクロス 1 号炉
- NT1 チェペルクロス 2 号炉
- NT1 チェペルクロス 3 号炉
- NT1 チェペルクロス 4 号炉
- NT1 トーネス炉
- NT1 トロースフィニド 1 号炉
- NT1 ニーダアイヒバツハ k k n 炉
- NT1 ハートルプール炉
- NT1 ハンターストン a 炉
- NT1 ハンターストン b 炉
- NT1 バンデロス 1 号炉
- NT1 パークレー 1 号炉
- NT1 ヒーロー炉
- NT1 ビュージェイ 1 号炉
- NT1 ヒンクリー・ポイント b 炉
- NT1 ヒンクリー・ポイント a 炉
- NT1 ブラッドウェル 1 号炉
- NT1 ヘイシャム a 炉
- NT1 ヘイシャム b 炉
- NT1 ヘクター炉
- NT1 ボフニチェ a-1 号炉
- NT1 モンダレー e l-2 号炉
- NT1 モンダレー e l-4 号炉
- NT1 ラティナー炉
- NT1 ルーセンス炉
- NT1 東海第二 1 号機
- NT1 g-2 号炉
- NT1 g-3 号炉
- RT マグノックス型炉
- RT a g r (改良型ガス冷却) 型炉
- RT g c r (ガス冷却) 型炉

二酸化窒素

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1976-01-07

二酸化窒素。

*BT1 酸化窒素

二酸化硫黄

1991-12-11

1992 年 1 月まで、SULFUR OXIDES がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 酸化硫黄

二次ビーム

- BT1 ビーム
- NT1 ヘリウム 8 ビーム
- NT1 炭素 11 ビーム
- RT イオンプローブ

二次宇宙線

- *BT1 宇宙線
- NT1 宇宙 π 中間子
- NT1 宇宙線シャワー

NT2 広域宇宙線空気シャワー

- NT1 宇宙線ミューオン
- NT1 宇宙中性子
- NT1 宇宙電子
- NT1 宇宙陽電子
- NT1 宇宙 k 中間子

二次回収

INIS: 1991-10-22; ETDE: 1976-02-23
USE 増進回収法

二次元計算

- UF 計算 (2次元)
- UF 2次元計算
- RT イジング模型
- RT 随伴差分法
- RT 数学
- RT 多次元計算
- RT 表面

二次元電気泳動法

INIS: 1993-08-03; ETDE: 1987-05-06
BT1 電気泳動
RT 核酸
RT 分別

二次電子放出

- BT1 放出
- NT1 光子放出
- RT イオンプローブ
- RT 光子放射

二次電子放出探知器

*BT1 放射線検出器

二次電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
USE 蓄電池

二次反応

BT1 核反応

二次標準線量計試験所

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1980-08-12
USE s s d l (二次標準線量計試験所)

二次冷却材回路

*BT1 原子炉冷却系

二重シェル家

INIS: 1992-08-25; ETDE: 1981-06-13
USE 二重通気工法建築物

二重 B 崩壊

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20
(A, Z) が崩壊し、(A, Z+2) となる。関連反応。原子核内の 2 つの中性子がほぼ同時に陽子になる。

- *BT1 β -崩壊
- NT1 ニュートリノを放出しない二重ベータ崩壊

二重温度 (交換) 法

ETDE: 1975-09-11
UF g s 過程
BT1 同位体交換
*BT1 同位体分離
RT 重水

二重外壁構造建築物

INIS: 1992-08-25; ETDE: 1981-06-13
USE 二重通気工法建築物

二重共鳴分光法

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1977-04-12
高周波分光法の感度を増大させる周波数の異なる二つの共鳴遷移の同時励起。
RT ゼーマン効果
RT 核磁気共鳴
RT 吸収分光学
RT 光ポンピング
RT 電子スピン共鳴
RT 電子核二重共鳴
RT e l d o r (電子-電子二重共鳴法)

二重結合

- BT1 化学結合
- RT 結合エネルギー

二重集束形分光計

USE 並列磁気分光器

二重通気工法建築物

INIS: 1992-08-25; ETDE: 1981-06-13
UF 外被構造建築物
UF 対流ループ構造建築物
UF 二重シェル家
UF 二重外壁構造建築物
UF 熱的外被構造建築物
BT1 建物
RT パッシブ太陽熱暖房システム

二重標識

- BT1 標識付け
- RT 標識化合物

二疊紀

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
UF ロートリーゲンデ時代
SF アパラチア造山運動
*BT1 古生代

二疊紀盆地

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-10
テキサス州西部、ニューメキシコ州東部、オクラホマ州西部、カンザス州南西部、コロラド州南東部にまたがる部分は、二疊紀時代の層状塩の堆積物が伏在している。
NT1 ダルハート盆地
NT1 パロデロ流域
RT オクラホマ州
RT カンザス州
RT コロラド州
RT テキサス州
RT ニューメキシコ州
RT 放射性廃棄物処分

二色性

- NT1 磁気円二色性
- RT 光学的性質
- RT 色

二成分トーラス

INIS: 1976-03-02; ETDE: 1975-11-26
UF t c t (二成分トーラス)
*BT1 トカマク型装置

二成分ニュートリノ理論

- RT スピン
- RT ニュートリノ
- RT β 崩壊

二精受精(昆虫)

USE 昆虫分散

二相流

BT1 流体流動
 RT ガスフロー
 RT リチャードソン数
 RT 液体の流れ
 RT 伝熱
 RT 沸騰
 RT 乱流

二体核分裂

*BT1 核分裂

二体衝突方法

BT1 計算法
 RT 散乱

二体問題

BT1 多体問題
 RT 共鳴グループ方法

二糖類

1996-06-28

1996年7月まで、MELIBIOSEはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF メリビオース
 *BT1 オリゴ糖
 NT1 サッカロース
 NT1 セロビオース
 NT1 乳糖
 NT1 麦芽糖

二動原体

USE 二動原体染色体

二動原体染色体

UF 二動原体
 BT1 染色体
 RT 染色体異常 (chromosomal aberrations)

二倍性

BT1 倍数性

二没食子酸

USE タンニン酸

二枚貝

INIS: 1986-12-18; ETDE: 1981-06-17

*BT1 軟体動物門

二流体理論

USE ランダウ液体ヘリウム理論

二硫化物

*BT1 有機硫黄化合物
 NT1 シスチン
 NT1 チオクト酸

二量化

*BT1 重合

二量体

NT1 ピリミジン二量体
 RT 高分子
 RT 単量体

肉芽腫

*BT1 腫瘍
 RT 炎症
 RT 感染症

RT 病理学的変化

肉眼岩石学

1993-03-23

色、構造、鉱物学上の組成や粒子サイズに基づいて、目や低感度の拡大鏡で岩石の物理的な性質について記述する。

*BT1 岩石学
 RT 岩石

肉質虫亜門

INIS: 1992-04-27; ETDE: 1981-06-17

*BT1 原生動物門
 NT1 アメーバ属
 NT1 有孔虫類

肉腫

UF 軟骨肉腫
 *BT1 腫瘍
 NT1 リンパ肉腫
 NT1 筋肉腫
 NT2 横紋筋肉腫
 NT1 骨肉腫
 NT1 線維肉腫

日よけ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01

RT カーテン
 RT シャッター
 RT 建物
 RT 遮光
 RT 冷房負荷

日射計

2000-04-12

BT1 測定器
 *BT1 太陽熱設備
 BT1 望遠鏡
 RT 太陽フラックス

日寿命放射性同位体

*BT1 放射性同位体
 NT1 アインスタイニウム 251
 NT1 アインスタイニウム 253
 NT1 アインスタイニウム 254
 NT1 アインスタイニウム 255
 NT1 アクチニウム 225
 NT1 アクチニウム 226
 NT1 アメリカニウム 240
 NT1 アルゴン 37
 NT1 アンチモン 119
 NT1 アンチモン 120
 NT1 アンチモン 122
 NT1 アンチモン 124
 NT1 アンチモン 126
 NT1 アンチモン 127
 NT1 イッテルビウム 166
 NT1 イッテルビウム 169
 NT1 イッテルビウム 175
 NT1 イットリウム 87
 NT1 イットリウム 88
 NT1 イットリウム 90
 NT1 イットリウム 91
 NT1 イリジウム 188
 NT1 イリジウム 189
 NT1 イリジウム 190
 NT1 イリジウム 192
 NT1 イリジウム 193
 NT1 イリジウム 194
 NT1 インジウム 111
 NT1 インジウム 114

NT1 ウラン 230
 NT1 ウラン 231
 NT1 ウラン 237
 NT1 エルビウム 160
 NT1 エルビウム 169
 NT1 エルビウム 172
 NT1 オスミウム 185
 NT1 オスミウム 191
 NT1 オスミウム 193
 NT1 カドミウム 115
 NT1 ガドリニウム 146
 NT1 ガドリニウム 147
 NT1 ガドリニウム 149
 NT1 ガドリニウム 151
 NT1 ガドリニウム 153
 NT1 ガリウム 67
 NT1 カリフォルニウム 246
 NT1 カリフォルニウム 248
 NT1 カリフォルニウム 253
 NT1 カリフォルニウム 254
 NT1 カルシウム 45
 NT1 カルシウム 47
 NT1 キセノン 127
 NT1 キセノン 129
 NT1 キセノン 131
 NT1 キセノン 133
 NT1 キュリウム 240
 NT1 キュリウム 241
 NT1 キュリウム 242
 NT1 クリプトン 79
 NT1 クロム 51
 NT1 ゲルマニウム 68
 NT1 ゲルマニウム 69
 NT1 ゲルマニウム 71
 NT1 コバルト 56
 NT1 コバルト 57
 NT1 コバルト 58
 NT1 サマリウム 145
 NT1 サマリウム 153
 NT1 ジスプロシウム 159
 NT1 ジスプロシウム 166
 NT1 ジルコニウム 88
 NT1 ジルコニウム 89
 NT1 ジルコニウム 95
 NT1 スカンジウム 44
 NT1 スカンジウム 46
 NT1 スカンジウム 47
 NT1 スカンジウム 48
 NT1 スズ 113
 NT1 スズ 117
 NT1 スズ 119
 NT1 スズ 121
 NT1 スズ 123
 NT1 スズ 125
 NT1 ストロンチウム 82
 NT1 ストロンチウム 83
 NT1 ストロンチウム 85
 NT1 ストロンチウム 89
 NT1 セシウム 129
 NT1 セシウム 131
 NT1 セシウム 132
 NT1 セシウム 136
 NT1 セリウム 134
 NT1 セリウム 137
 NT1 セリウム 139
 NT1 セリウム 141
 NT1 セリウム 143
 NT1 セリウム 144
 NT1 セレン 72
 NT1 セレン 75

NT1 タリウム 200
 NT1 タリウム 201
 NT1 タリウム 202
 NT1 タングステン 178
 NT1 タングステン 181
 NT1 タングステン 185
 NT1 タングステン 187
 NT1 タングステン 188
 NT1 タンタル 177
 NT1 タンタル 182
 NT1 タンタル 183
 NT1 ツリウム 165
 NT1 ツリウム 167
 NT1 ツリウム 168
 NT1 ツリウム 170
 NT1 ツリウム 172
 NT1 テクネチウム 95
 NT1 テクネチウム 96
 NT1 テクネチウム 97
 NT1 テルビウム 153
 NT1 テルビウム 155
 NT1 テルビウム 156
 NT1 テルビウム 160
 NT1 テルビウム 161
 NT1 テルル 118
 NT1 テルル 119
 NT1 テルル 121
 NT1 テルル 123
 NT1 テルル 125
 NT1 テルル 127
 NT1 テルル 129
 NT1 テルル 131
 NT1 テルル 132
 NT1 ドブニウム 268
 NT1 トリウム 227
 NT1 トリウム 231
 NT1 トリウム 234
 NT1 ニオブ 91
 NT1 ニオブ 92
 NT1 ニオブ 95
 NT1 ニッケル 56
 NT1 ニッケル 57
 NT1 ニッケル 66
 NT1 ネオジウム 140
 NT1 ネオジウム 147
 NT1 ネプツニウム 234
 NT1 ネプツニウム 238
 NT1 ネプツニウム 239
 NT1 バナジウム 48
 NT1 バナジウム 49
 NT1 ハフニウム 175
 NT1 ハフニウム 179
 NT1 ハフニウム 181
 NT1 パラジウム 100
 NT1 パラジウム 103
 NT1 バリウム 128
 NT1 バリウム 131
 NT1 バリウム 133
 NT1 バリウム 135
 NT1 バリウム 140
 NT1 パークリウム 245
 NT1 パークリウム 246
 NT1 パークリウム 249
 NT1 ビスマス 205
 NT1 ビスマス 206
 NT1 ビスマス 210
 NT1 ヒ素 71
 NT1 ヒ素 72
 NT1 ヒ素 73
 NT1 ヒ素 74

NT1 ヒ素 76
 NT1 ヒ素 77
 NT1 フェルミウム 252
 NT1 フェルミウム 253
 NT1 フェルミウム 257
 NT1 プラセオジウム 143
 NT1 プルトニウム 237
 NT1 プルトニウム 246
 NT1 プルトニウム 247
 NT1 プロトアクチニウム 229
 NT1 プロトアクチニウム 230
 NT1 プロトアクチニウム 232
 NT1 プロトアクチニウム 233
 NT1 プロメチウム 143
 NT1 プロメチウム 148
 NT1 プロメチウム 149
 NT1 プロメチウム 151
 NT1 ベリリウム 7
 NT1 ホルミウム 166
 NT1 ポロニウム 206
 NT1 ポロニウム 210
 NT1 マンガン 52
 NT1 マンガン 54
 NT1 メンデレビウム 258
 NT1 モリブデン 99
 NT1 ユロピウム 145
 NT1 ユロピウム 146
 NT1 ユロピウム 147
 NT1 ユロピウム 148
 NT1 ユロピウム 149
 NT1 ユロピウム 156
 NT1 ヨウ素 124
 NT1 ヨウ素 125
 NT1 ヨウ素 126
 NT1 ヨウ素 131
 NT1 ラジウム 223
 NT1 ラジウム 224
 NT1 ラジウム 225
 NT1 ラドン 222
 NT1 ランタン 140
 NT1 リン 32
 NT1 リン 33
 NT1 ルテチウム 169
 NT1 ルテチウム 170
 NT1 ルテチウム 171
 NT1 ルテチウム 172
 NT1 ルテチウム 174
 NT1 ルテチウム 177
 NT1 ルテニウム 103
 NT1 ルテニウム 97
 NT1 ルビジウム 83
 NT1 ルビジウム 84
 NT1 ルビジウム 86
 NT1 レニウム 182
 NT1 レニウム 183
 NT1 レニウム 184
 NT1 レニウム 186
 NT1 レニウム 189
 NT1 ロジウム 101
 NT1 ロジウム 102
 NT1 ロジウム 105
 NT1 ロジウム 99
 NT1 亜鉛 65
 NT1 亜鉛 72
 NT1 鉛 203
 NT1 金 194
 NT1 金 195
 NT1 金 196
 NT1 金 198
 NT1 金 199

NT1 銀 105
 NT1 銀 106
 NT1 銀 110
 NT1 銀 111
 NT1 臭素 77
 NT1 臭素 82
 NT1 水銀 195
 NT1 水銀 197
 NT1 水銀 203
 NT1 鉄 59
 NT1 銅 67
 NT1 白金 188
 NT1 白金 191
 NT1 白金 193
 NT1 白金 195
 NT1 硫黄 35
 RT 半減期
 RT 有効寿命

日照

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-22
 太陽熱収集器や他の太陽エネルギーシステムへの太陽光の利用可能性。1980年9月まで、SOLAR RIGHTSがETDEでこの概念を表現するために使用された。

RT 直達日射
 RT 日照権

日照

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09

UF 自然光
 RT 照度
 RT 照明装置
 RT 照明要件
 RT 窓
 RT 太陽放射
 RT 天窗

日照権

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05
 法的な日照権。

RT 所有権
 RT 太陽エネルギー
 RT 日照
 RT 法的側面
 RT 法律

日食

USE 食 (太陽、月の)

日別変化

毎日、日中、半日のバリエーションを含む。

UF ディール変化
 UF 日変化
 UF 半日変動
 UF 24時間周期変化
 BT1 変差
 RT 光周期
 RT 夜間変動

日変化

USE 日別変化

日本

1997-06-19

BT1 アジア
 BT1 先進国
 NT1 広島
 NT1 長崎
 NT1 八幡平
 RT 沖縄

RT 岳の湯地熱発電所
 RT 葛根田地熱発電所
 RT 鬼首地熱発電所
 RT 松川地熱発電所
 RT 大岳地熱発電所
 RT 大沼地熱発電所
 RT 滝上地熱発電所
 RT 八丁原地熱発電所
 RT 別府地熱発電所
 RT 六ヶ所ウラン濃縮プラント
 RT o e c d (経済協力開発機構)

日本の機関

BT1 国家機関
 NT1 kek
 NT1 j - p a r c
 NT1 j a e a (日本原子力研究開発機構)
 NT1 j a e r i (日本原子力研究所)
 NT1 j n c (核燃料サイクル開発機構)
 NT1 j n e s (原子力安全基盤機構)
 NT1 j n s d a
 NT1 p n c (動力炉・核燃料開発事業団)

日本原子力研究開発機構

2006-01-26

USE j a e a (日本原子力研究開発機構)

日本原子力研究所

INIS: 1993-12-30; ETDE: 1975-09-11

USE j a e r i (日本原子力研究所)

日本原子力研究所タンデム加速器

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-05-07

*BT1 タンデム型静電加速器

*BT1 バンデグラフ型加速器

日本原子力研究所核融合トーラス (j f t - 2 a)

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-02

USE j f t - 2 a トカマク型装置

日本原子力研究所核融合実験炉 (j x f r トカマク)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-04

USE j x f r トカマク型装置

日本原子力研究所 L I N A C

*BT1 線形加速器

日本原子力船開発事業団

INIS: 1993-12-30; ETDE: 1975-09-11

USE j n s d a

日本原子力船炉むつ

1993-11-08

USE むつ炉

日本高速原型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-02-28

USE もんじゅ

日本高速増殖実験炉

1993-11-08

USE 常陽炉

日本 h t r

USE h t r (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)

日立コンピュータ

INIS: 1992-08-18; ETDE: 1986-02-04

BT1 コンピュータ

日立訓練用炉

USE h t r (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)

日立造船プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-06-20

触媒反応器内で窒素酸化物を選択的に減少させ窒素にするために、アンモニアを煙道ガスに添加された脱窒処理。1995年1月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

SEE 大気汚染制御

SEE 脱硝化作用

乳化

1992-03-17

RT 解乳化

RT 解乳化剤

RT 乳化剤

RT 乳剤

乳化剤

BT1 添加剤

NT1 洗剤

NT2 ブルロニクス

RT セッケン

RT 解乳化

RT 解乳化剤

RT 乳化

RT 乳剤

乳業

INIS: 1993-01-28; ETDE: 1980-01-15

*BT1 食品産業

乳剤

*BT1 コロイド

NT1 ミクロエマルジョン

NT1 写真乳剤

RT ラテックス

RT 解乳化

RT 解乳化剤

RT 乳化

RT 乳化剤

乳酸

UF ヒドロキシプロピオン酸- α

*BT1 ヒドロキシ酸

RT 乳酸塩

乳酸塩

INIS: 1981-09-17; ETDE: 1981-10-24

BT1 カルボン酸塩

RT 乳酸

乳酸脱水素酵素

*BT1 ヘミアセタール脱水素酵素

乳酸桿菌属

*BT1 バクテリア

乳脂肪

1996-10-22

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE トリグリセリド

USE 脂肪

乳清

INIS: 1993-07-19; ETDE: 1978-08-08

チーズを製造するプロセスにおいて凝乳から分離されるミルクの液体部分。

*BT1 乳製品

RT チーズ

RT 牛乳

RT 食品産業

乳製品

BT1 食品

NT1 チーズ

NT1 パター

NT1 乳清

RT 牛乳

乳腺

UF 乳房

*BT1 腺

RT 牛乳

RT 胸部

RT 授乳

RT l t h

乳糖

UF 乳糖

*BT1 二糖類

乳糖

USE 乳糖

乳房

USE 乳腺

乳幼児

SF 新産児

*BT1 子供

RT ライフサイクル

RT 新生児

入札

INIS: 1999-03-15; ETDE: 1978-06-14

1996年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 提案

入射(ビーム)

USE ビーム入射

入射角 (angle of incidence)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1980-01-24

USE 入射角 (incidence angle)

入射角 (INCIDENCE ANGLE)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1980-01-24

入射角が重要なパラメーターである場合に限定。

UF 角 (入射)

UF 入射角 (angle of incidence)

RT 角分布

RT 屈折

RT 傾斜角

RT 光学

RT 散乱

RT 反射

RT 方位

入射 (ペレット)

INIS: 1988-11-16; ETDE: 2002-06-13

USE ペレット入射

入出力

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
SEE 物質収支

入力井戸

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31
USE 注入井

尿

UF デオキシシチジンユリア
UF 尿検査
*BT1 生物学的廃棄物
*BT1 体液
RT 腎臓
RT 尿ケトステロイド
RT 尿路
RT 排出
RT 利尿薬

尿ケトステロイド

UF ケトステロイド (尿)
RT ステロイド
RT 男性ホルモン
RT 尿

尿管

*BT1 尿路

尿検査

USE 定性化学分析
USE 尿

尿細管

腎臓内。
*BT1 腎臓
RT アルドステロン
RT バソプレッシン
RT 糸球体
RT 腎クリアランス

尿酸

UF 8-ヒドロオキシキサンチン
*BT1 キサンチン
RT 有機酸

尿素

UF カルバミド
*BT1 アミド
*BT1 炭酸誘導体
RT アラントイン
RT シトルリン
RT ニトロソ尿素
RT ヒダントイン
RT 尿素フォルムアルデヒド発泡樹脂
RT 尿毒症

尿素フォルムアルデヒド発泡樹脂

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
*BT1 泡状物質
RT しゃ熱保温
RT ホルムアルデヒド
RT 高分子
RT 尿素

尿道

USE 尿路

尿毒症

BT1 症状
*BT1 泌尿生殖器系疾患
RT 血液

RT 腎臓
RT 尿素

尿路

UF 尿道
*BT1 器官
NT1 尿管
NT1 膀胱
RT 結石
RT 腎臓
RT 尿
RT 排出
RT 泌尿生殖器系疾患

尿漿膜

USE 卵膜

妊娠

RT エンブリオ
RT ライフサイクル
RT 黄体ホルモン
RT 子宮
RT 出生前照射
RT 出生前被爆
RT 胎児
RT 胎盤
RT 妊娠中絶
RT 繁殖障害
RT 婦人科学
RT 複製
RT 分娩
RT h p l (ヒト胎盤ラクトゲン)

妊娠中絶

RT 妊娠
RT 繁殖障害

認可

NT1 原子炉免許
RT 安全基準
RT 勧告
RT 監査
RT 規則
RT 査察
RT 証明
RT 特許
RT 品質保証
RT 放射線防護
RT 法的側面
RT 立地選定

認可

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-12-10
1996年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 免許

認可規則

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1992-10-13
*BT1 規則
RT リスク評価
RT 安全レポート
RT 安全解析
RT 改装
RT 操業免許
RT 免許

認可手順

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1992-08-17
1992年8月まで、LICENSE APPLICATIONS がETDEでこの概念を表現するために使用された。
BT1 行政手続
RT 審理
RT 操業免許
RT 免許

認可申請

INIS: 1996-02-12; ETDE: 1980-07-09
1996年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ライセンス申請

認証

2014-01-23
USE 識別システム

寧徳-1号炉

2015-05-19
寧徳、福建省、中華人民共和国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

寧徳-2号炉

2015-05-19
寧徳、福建省、中華人民共和国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

寧徳-3号炉

2015-05-19
寧徳、福建省、中華人民共和国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

猫

*BT1 哺乳動物

熱

2000-05-17
BT1 エネルギー
NT1 プロセス加熱
NT2 太陽プロセス熱
NT2 地熱プロセス加熱
NT1 吸収熱
NT1 燃焼熱
NT1 廢熱
RT エアヒーター
RT エネルギー回収
RT ヒーター
RT 加熱
RT 暖房負荷
RT 伝熱
RT 熱回収

熱(過程)

INIS: 1986-03-04; ETDE: 2002-06-13
USE プロセス加熱

熱イオン燃料要素

*BT1 燃料要素
RT 熱電子エネルギー変換器
RT 熱電子炉

熱エネルギー貯蔵設備

INIS: 1992-08-20; ETDE: 1975-11-28
UF 蓄熱システム
UF 蓄熱装置
*BT1 エネルギー蓄積システム
BT1 装置 (equipment)
RT ピーク電力利用発電所
RT 顕熱蓄熱方式
RT 潜熱蓄熱

RT 太陽熱設備
 RT 太陽熱利用発電システム
 RT 熱化学熱貯蔵
 RT 熱貯蔵

熱ガスクリーンアップ

INIS: 1993-01-27; ETDE: 1978-04-27

BT1 精製
 RT フィルタ
 RT 石炭ガス化
 RT 脱硫
 RT 電気集じん器
 RT 燃料ガス
 RT 複合サイクル発電所
 RT 防音造粒機
 RT 濾過

熱クラッキング

INIS: 1998-01-28; ETDE: 1976-12-15

*BT1 クラッキング
 RT 触媒クラッキング
 RT 水素化分解

熱サイクリング

RT 機械試験
 RT 熱衝撃

熱サイフォン

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1979-04-11

高温部と低温部との差に起因する流体中の自然循環システム。

RT 自然対流
 RT 伝熱

熱サイフォン効果

INIS: 1993-02-16; ETDE: 1977-07-23

温度勾配によって作成された密度差による流体。

*BT1 対流
 RT セルフポンプシステム
 RT パッシブ太陽熱温水器
 RT 循環系

熱ショックタンパク質

INIS: 1994-08-04; ETDE: 1994-07-19

高温に対する細胞の適応性が重要でもある機能的巨大分子への、タンパク質のフォールディングおよびアセンブリーに関する高度保存タンパク質群。

UF シャペロニン
 *BT1 タンパク質
 RT 生物学的適合

熱ストレス

2003-09-19

生物学的熱ストレスに限定。機械的熱ストレスについては、THERMAL STRESSESを用いよ。

BT1 生物学的ストレス
 RT 干ばつ
 RT 高体温症
 RT 蒸散
 RT 体温
 RT 発熱

熱スパイク

1996-07-23

UF スパイク (熱)
 UF 熱ネルソン模型
 RT 結晶欠陥
 RT 放射線効果

熱ダイオード太陽電池パネル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18

*BT1 パッシブ太陽熱温水器
 *BT1 パッシブ太陽熱暖房システム
 RT 太陽熱収集器
 RT 熱貯蔵

熱ネルソン模型

1996-07-23

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE 数理モデル
 USE 熱スパイク

熱ルミネッセンス

*BT1 ルミネッセンス
 NT1 放射線熱ルミネッセンス
 RT 熱ルミネッセンス線量計

熱ルミネッセンス線量計

UF *t l d* システム
 UF *t l d* (線量計)
 *BT1 ルミネッセンス線量計
 RT フッ化カルシウム
 RT フッ化リチウム
 RT 熱ルミネッセンス
 RT 熱ルミネッセンス線量測定
 RT 硫酸カルシウム

熱ルミネッセンス線量測定

UF *t l d* (線量測定)
 BT1 線量測定
 RT 個人線量測定
 RT 熱ルミネッセンス線量計

熱安定性

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE 感度
 USE 熱劣化

熱影響部 (溶接)

UF *h a z* (熱影響層)
 BT1 ゾーン
 RT 溶接

熱泳動

INIS: 1986-09-26; ETDE: 1980-05-06

温度勾配によって作成された力の影響下で、ガス中を移行する粒子の処理。

RT 電気泳動

熱汚染

廃熱処分に伴う環境温度上昇。

UF 汚染 (熱)
 UF 熱汚染 (空気)
 UF 熱汚染 (水)
 BT1 汚染
 RT ブルーム
 RT 温排水
 RT 環境効果
 RT 廃熱

熱汚染 (空気)

USE 大気汚染
 USE 熱汚染

熱汚染 (水)

USE 水質汚染
 USE 熱汚染

熱応力

BT1 応力
 RT 熱衝撃

RT 熱弾性
 RT 熱破砕法
 RT 熱破損

熱化学ダイアグラム

INIS: 1992-02-24; ETDE: 1982-02-23

*BT1 ダイアグラム
 RT 位相研究
 RT 温度依存
 RT 腐食

熱化学熱貯蔵

INIS: 1993-06-04; ETDE: 1977-06-30

可逆化学反応の分解と再結合の熱としての熱エネルギーの貯蔵。

UF 化学蓄熱
 *BT1 熱貯蔵
 RT 化学ヒートポンプ
 RT 解離熱
 RT 生成熱
 RT 熱エネルギー貯蔵設備
 RT 熱化学法
 RT 反応熱

熱化学法

1999-02-01

UF ビオデルモホルプロセス

NT1 ガス化
 NT2 ビオデルムガスプロセス
 NT2 原位置ガス化
 NT2 石炭ガス化
 NT3 アーク石炭法
 NT3 ウェスティングハウス社ガス化プロセス
 NT3 ウェルマン・インカンデセントプロセス
 NT3 ウェルマン・ガルーシャプロセス
 NT3 ウッドル・ダッカムプロセス
 NT3 エクソンガス化プロセス
 NT3 オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス
 NT3 オットー・ルンメル・スラグ浴式プロセス
 NT3 クロックナー石炭溶鉄ガス化プロセス
 NT3 ゲガスプロセス
 NT3 ケログプロセス
 NT3 コッパーズプロセス
 NT3 コッパーズ・トチェックプロセス
 NT3 コンソル合成ガスプロセス
 NT3 コンパッション・エンジニアリング社同伴燃料プロセス
 NT3 ザールベルグ・オットーガス化プロセス
 NT3 シーコークプロセス
 NT3 シェルーコパー・ガス化プロセス
 NT3 シンセイ・プロセス
 NT3 ダウ・ガス化プロセス
 NT3 テキサコガス化プロセス
 NT3 トスコールプロセス
 NT3 トスコ・ダインプロセス
 NT3 ハイガスプロセス
 NT3 バイガスプロセス
 NT3 ハイドレイン法
 NT3 バブコック・アンド・ウィルコックス・デュボン過程
 NT3 ビーコンプロセス
 NT3 ピートガスプロセス

- NT3 プレンフロプロセス
- NT3 フンボルトガス化プロセス
- NT3 ルール100ガス化プロセス
- NT3 ルルギ・スラッキングプロセス
- NT3 ルルギ循環流動床燃焼ガス化プロセス
- NT3 ルルギ法
- NT3 迅速水素化熱分解プロセス
- NT3 粘着灰プロセス
- NT3 複合サイクルf wプロセス
- NT3 溶融塩石炭ガス化プロセス
- NT3 溶融鉄純ガスプロセス
- NT3 流態式固体内部加熱プロセス
- NT3 b g c -ルルギ・スラッキング法
- NT3 c o a l c o nプロセス
- NT3 c o g a sプロセス
- NT3 c s - rプロセス
- NT3 g k tプロセス
- NT3 h t wプロセス
- NT3 i gプロセス
- NT3 k b wガス化プロセス
- NT3 k i l n g a sプロセス
- NT3 k r wガス化プロセス
- NT3 u - ガス過程
- NT2 流動層式廃棄物ガス化
- NT1 バイオリシス
- NT2 クラッキング
- NT3 触媒クラッキング
- NT3 水素化分解
- NT3 熱クラッキング
- NT2 迅速水素化熱分解プロセス
- NT2 煨焼
- NT1 液化
- NT2 原位置液化
- NT2 石炭液化
- NT3 エクソン液化プロセス
- NT3 オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス
- NT3 コスチームプロセス
- NT3 サソール-ii プロセス
- NT3 サソールプロセス
- NT3 シンソイル・プロセス
- NT3 ジントールプロセス
- NT3 ダウ・液化プロセス
- NT3 バイロソルプロセス
- NT3 パムコ・プロセス
- NT3 ベルギウスプロセス
- NT3 液相メタノールプロセス
- NT3 触媒水素化溶媒和プロセス
- NT3 迅速水素化熱分解プロセス
- NT3 b e lプロセス
- NT3 c f f cプロセス
- NT3 c o e dプロセス
- NT3 h - 石炭プロセス
- NT3 s r c - i iプロセス
- NT3 t s lプロセス
- NT1 燃焼
- NT2 パルス燃焼
- NT2 逆燃焼
- NT2 共燃焼
- NT2 原位置燃焼
- NT2 自然燃焼
- NT2 石炭酸素燃焼プロセス
- NT2 多段燃焼
- NT2 流動層燃焼
- NT1 部分酸化プロセス
- RT 水素生成
- RT 熱化学熱貯蔵

熱化 (中性子)

中性子とその周辺との間の熱平衡の確立

BT1 減速

熱可塑性

*BT1 プラスチック

熱回収

1986-03-04

- BT1 エネルギー回収
- RT 採熱
- RT 湿分回収
- RT 伝熱
- RT 熱
- RT 熱回収設備
- RT 廃熱利用

熱回収設備

INIS: 1992-02-04; ETDE: 1977-06-02

- BT1 装置 (equipment)
- RT 採熱
- RT 熱回収
- RT 熱交換器
- RT 熱損失
- RT 廃熱ボイラ

熱外中性子

- *BT1 中性子
- RT 熱外中性子炉

熱外中性子炉

- BT1 原子炉
- NT1 高速炉
- NT2 アクチニドバーナー炉
- NT2 ヴェアラ炉
- NT2 カルバッカム p f r 炉
- NT2 クレメンティーン炉
- NT2 コーラルー 1 号炉
- NT2 スニーク炉
- NT2 ゼファー炉
- NT2 セフォール炉
- NT2 タビロ炉
- NT2 ハーモニー炉
- NT2 パイパー炉
- NT2 プルニマ炉
- NT2 プルニマー 2 号炉
- NT2 マズルカ炉
- NT2 ミュラー施設
- NT2 ランプレー 1 号炉
- NT2 東京大学原子炉 (弥生)
- NT2 a f s r 炉
- NT2 a p r f 炉 (アパディーンメリーランド炉)
- NT2 b f s 炉
- NT2 b i g r 炉
- NT2 b i r 炉
- NT2 c e f r (中国高速実験) 炉
- NT2 c f r m f 炉
- NT2 e c e l 炉
- NT2 f b r 型炉
- NT3 カルバッカム p f b r 炉
- NT3 ゼブラ炉
- NT3 a i p f r 炉
- NT3 g c f r (ガス冷却高速増殖) 型炉
- NT4 g c f r (ガス冷却高速増殖) 炉
- NT3 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉

- NT4 エンリコ・フェルミー 1 号炉
- NT4 カルバッカム l m f b r 炉
- NT4 クリンチリバー高速増殖炉
- NT4 シニア-2 号炉
- NT4 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)
- NT4 フェニックス炉
- NT4 ペロヤルスクー 3 号炉
- NT4 ペロヤルスクー 4 号炉
- NT4 もんじゅ
- NT4 ラブソディー炉
- NT4 常陽炉
- NT4 b n - 1 6 0 0 炉
- NT4 b n - 3 5 0 炉
- NT4 b n - 8 0 0 炉
- NT4 b o r - 6 0 (ウリャノフスク) 炉
- NT4 c d f r (商用実証高速) 炉
- NT4 d f r (ドーンレイ高速) 炉
- NT4 e b r - 1 号炉
- NT4 e b r - 2 号炉
- NT4 p f r (高速増殖原型) 炉
- NT4 p l b r 炉
- NT4 s b r - 1 号炉
- NT4 s b r - 2 号炉
- NT4 s b r - 5 号炉
- NT4 s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉
- NT3 p e c ブラシモン炉
- NT2 f b r f 炉
- NT2 f c a (高速炉臨界実験装置)
- NT2 f f t f (高速中性子束試験装置) 炉
- NT2 f r - 0 炉
- NT2 h p r r 炉
- NT2 i b r - 2 号炉
- NT2 i b r - 3 0 号炉
- NT2 i f r 炉
- NT2 k b r - 1 号炉
- NT2 k n k (カールスルーエ) - 2 号炉
- NT2 s a r e f (安全性研究実験施設) 炉
- NT2 s o r a 炉
- NT2 s t f 炉
- NT2 t i b r 炉
- NT2 w n t r 炉
- NT2 z p p r 炉
- NT2 z p r - 3 号炉 (a n l)
- NT2 z p r - 6 号炉 (a n l)
- NT2 z p r - 9 号炉 (a n l)
- NT2 z r r 炉
- NT1 中速中性子炉
- NT2 t h o r 炉
- RT 熱外中性子

熱拡散

流体の混合物中の温度勾配が、混合物全体に対して一つの形態の流れを生じさせる現象。

UF 温度拡散

BT1 拡散

RT 伝熱

RT 同位体分離

RT 熱拡散率

RT 分離工程

熱拡散率

通常、単位時間当たり単位面積を通過する熱量を、比熱、密度、および温度勾配との積で割ったもの。

SF 熱放散

*BT1 熱力学的性質

RT シャ熱保温

RT プラントル数

RT 熱拡散

RT 熱伝導率

熱核装置

1996-04-16

1975年1月から1991年6月まで、HARMONICA DEVICESはETDEの有効なディスクリブタであった。

UF ハーモニカ装置

NT1 オープンプラズマ装置

NT2 gdt (ガスダイナミックトラップ) 装置

NT2 q 装置

NT3 ヘリオス装置

NT3 qp 装置

NT2 プラズマ焦点装置

NT3 pf-3 装置

NT3 pf-1000 装置

NT2 ベースボール装置

NT2 磁気鏡

NT3 gdt (ガスダイナミックトラップ) 装置

NT3 エルモ装置

NT4 エルモバンピートローラス

NT3 キルケー装置

NT3 タンデムミラー

NT4 ガンマー10ミラー型装置

NT4 タラ・ミラー型装置

NT4 パイドロスミラー型装置

NT4 tmxミラー型装置

NT3 デカ装置

NT3 バンピートローラス

NT4 エルモバンピートローラス

NT3 バーンアウト装置

NT3 フェニックス装置

NT3 プレアデ装置

NT3 βii 装置

NT3 逆転磁場鏡

NT3 2x 装置

NT3 alice (ローレンス放射線研究所核融合研究装置)

NT3 gol-3ミラー型装置

NT3 imp 装置

NT3 mftf (ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験装置)

NT3 ogra (磁気ミラー型)

NT2 線形ピンチ装置

NT3 線形スクリュウピンチ装置

NT3 線形テータピンチ装置

NT4 イザール装置

NT4 スキュラ装置

NT3 線形ハードコアピンチ装置

NT3 線形zピンチ装置

NT1 ピンチ装置

NT2 トロイダルピンチ装置

NT3 トロイダルスクリュウピンチ装置

NT4 stp-3m 装置

NT4 tpe-2スクリュウピンチ

NT3 トロイダルテータピンチ装置

NT4 シラック装置

NT3 逆転磁場ピンチ装置

NT4 アルテミス逆磁場ピンチ型装置

NT4 extraport2逆磁場ピンチ型装置

NT4 hbtX逆磁場ピンチ型装置

NT4 mst逆磁場ピンチ型装置

NT4 rfx逆磁場ピンチ型装置

NT4 tpe-1 rml5逆磁場ピンチ型装置

NT4 tpe-1 rmx逆磁場ピンチ型装置

NT4 zt-40逆磁場ピンチ型装置

NT4 ztp逆磁場ピンチ型装置

NT3 tlp 装置

NT4 ゼータ(核融合) 装置

NT2 逆転磁場テータピンチ装置

NT2 線形ピンチ装置

NT3 線形スクリュウピンチ装置

NT3 線形テータピンチ装置

NT4 イザール装置

NT4 スキュラ装置

NT3 線形ハードコアピンチ装置

NT3 線形zピンチ装置

NT1 ミグマ装置

NT1 密閉系プラズマ装置

NT2 アストロン

NT2 コンパクトトローラス

NT3 逆転磁場テータピンチ装置

NT3 rotamak 装置

NT2 ステラレータ

NT3 ヴェンデルスタイン-2 bステラレーター

NT3 ヴェンデルスタイン-7ステラレーター

NT3 ウラガンステラレーター

NT3 シリウス装置

NT3 ステラレーターモデルc

NT3 トルサトロンステラレータ

NT4 atfトルサトロン

NT4 chsトルサトロン

NT4 tjiuトルサトロン

NT4 vintトルサトロン

NT3 ベガスステラレータ

NT3 ヘリオトロン-eステラレーター

NT3 cleoステラレーター

NT3 heliacステラレータ

NT4 h-1ヘリカル型装置

NT4 hssステラレーター

NT4 sheilaヘリカル型装置

NT4 tj-□ヘリカル型装置

NT3 imsステラレーター

NT3 jippステラレーター

NT3 jipp t-□装置

NT3 l-2ステラレーター

NT3 proto-cleoステラレータ

NT2 トカマク型装置

NT3 ftトカマク型装置

NT3 tokolosheトカマク型装置

NT3 tormac 装置

NT3 tortusトカマク型装置

NT3 アディタヤ・トカマク型装置

NT3 アルカトール装置

NT3 キャスタートカマク型装置

NT3 コロンビア高βトカマク型装置

NT3 コンパクト点火トカマク型装置

NT3 スターファイヤートカマク

NT3 スフェロマック装置

NT4 グローバース-1 スフェロマック

NT4 cdx-u スフェロマック

NT4 cts スフェロマック

NT4 mastトカマク型装置

NT4 nstxトカマク装置

NT4 sspX 装置

NT4 sunist スフェロマック

NT4 ts-3 装置

NT3 ダブルトロー2トカマク装置

NT3 ダブルトロー3トカマク装置

NT3 ダンテトカマク型装置

NT3 トーラス-iiトカマク型装置

NT3 トカポール型装置

NT3 トカマク核融合試験炉

NT3 トスカトカマク

NT3 パイドローストトカマク型装置

NT3 パルセータ装置

NT3 バレンヌ・トカマク型装置

NT3 ペチュラトカマク

NT3 国際トカマク型装置

NT3 点火球形トローラス

NT3 二成分トローラス

NT3 連続電流トカマク

NT3 act 装置

NT3 asdexトカマク型装置

NT3 atc 装置 (断熱環状圧縮機)

NT3 compass-dトカマク型装置

NT3 ct-6bトカマク型装置

NT3 ditetトカマク型装置

NT3 eftトカマク

NT3 hl-1トカマク型装置

NT3 hl-1mトカマク型装置

NT3 hl-2トカマク型装置

NT3 hl-2aトカマク型装置

NT3 ht-2トカマク型装置

NT3 ht-6bトカマク型装置

NT3 ht-6mトカマク型装置

NT3 ht-7トカマク型装置

NT3 ht-7uトカマク型装置

NT3 hybtokトカマク型装置

NT3 isttokトカマク型装置

NT3 isx (不純物研究実験用)トカマク

NT3 iter (国際熱核融合実験炉)

NT3 jetトカマク型装置

NT3 jft-2トカマク型装置

NT3 jft-2mトカマク型装置

NT3 jft-2aトカマク型装置

NT3 jipp t-□装置

NT3 jt-60トカマク型装置

NT3 jt-60uトカマク型装置

NT3 jxfrトカマク型装置

NT3 kt-2トカマク型装置

NT3 lt-3トカマク型装置

NT3 lt-4トカマク型装置

NT3 mt-1トカマク型装置

NT3 mtxトカマク型装置

NT3 net (次期ヨーロッパトローラス)トカマク型装置

NT3 ormak 装置 (オークリッジトカマク装置)

NT3 pbxトカマク装置

NT3 p d x (ポロイダルダイバータ実験) 装置
 NT3 p l t 装置
 NT3 r t p トカマク型装置
 NT3 s i n p トカマク型装置
 NT3 s t トカマク
 NT3 s t a r t トカマク型装置
 NT3 s t o r m トカマク型装置
 NT3 s t x 装置
 NT3 s u r m a c トカマク
 NT3 t - 1 0 トカマク型装置
 NT3 t - 1 4 トカマク型装置
 NT3 t - 1 5 トカマク型装置
 NT3 t - 7 トカマク型装置
 NT3 t b r トカマク
 NT3 t c a トカマク型装置
 NT3 t c a b r トカマク型装置
 NT3 t c v トカマク型装置
 NT3 t e x t (テキサス大学実験用トカマク型) 装置
 NT3 t e x t o r トカマク型装置
 NT3 t f t r トカマク型装置
 NT3 t i b e r - x トカマク
 NT3 t j - 1 トカマク型装置
 NT3 t n t - a トカマク型装置
 NT3 t p x 装置
 NT3 t r i a m - 1 トカマク型装置
 NT3 t u m a n t トカマク装置
 NT3 t o r e s u p r a トカマク型装置
 NT3 u w m a k 装置 (ウイスコンシン大学)
 NT3 v e r s a t o r トカマク型装置
 NT3 w t - □ トカマク型装置
 NT2 トロイダルピンチ装置
 NT3 トロイダルスクリュウピンチ装置
 NT4 s t p - 3 m 装置
 NT4 t p e - 2 スクリューピンチ
 NT3 トロイダルテータピンチ装置
 NT4 シラック装置
 NT3 逆転磁場ピンチ装置
 NT4 アルテミス逆磁場ピンチ型装置
 NT4 e x t r a p - t 2 逆磁場ピンチ型装置
 NT4 h b t x 逆磁場ピンチ型装置
 NT4 m s t 逆磁場ピンチ型装置
 NT4 r f x 逆磁場ピンチ型装置
 NT4 t p e - 1 r m 1 5 逆磁場ピンチ型装置
 NT4 t p e - r x 逆磁場ピンチ型装置
 NT4 z t - 4 0 逆磁場ピンチ型装置
 NT4 z t - p 逆磁場ピンチ型装置
 NT3 t l p 装置
 NT4 ゼータ(核融合) 装置
 NT2 ヘリオトロン
 NT2 内部導体型装置
 NT3 スフェレーター (磁気浮上内部導体装置)
 NT3 トカボール型装置
 NT3 トルネード装置
 NT3 レビトロン装置
 NT3 f m (浮動多重極) 装置
 NT3 l m 装置
 NT2 b l a s c o n 装置

NT2 l h d ヘリカル型装置
 NT1 i c f (慣性閉込め核融合) 装置
 NT2 アンガラ-5 装置
 NT1 v i n t o t r o n 装置 (らせん磁気軸トラス装置)
 RT トリチウム回収
 RT ビーム入射
 RT プラズマ加熱
 RT プラズマ生成
 RT リミッタ
 RT ローソン条件
 RT 回転変換
 RT 磁場構成
 RT 増殖ブランケット
 RT 熱核融合炉
 RT 物質収支
 RT 閉じ込め時間
 RT 放電除電
 RT d - t 反応

熱核反応

1996-07-23

光核間の外部エネルギー性融合反応は、常に過剰結合エネルギーの放出を伴う。

UF 核融合(核)
 UF 核融合反応(熱核)
 UF 核融合反応 (発エネルギー性)
 SF シャーウッド計画
 SF 核融合反応
 BT1 核反応
 *BT1 元素の合成
 NT1 ミューオン触媒核融合
 NT1 衝撃点火核融合
 RT ヘリウム灰
 RT 核融合収率
 RT 室温核融合
 RT 重イオン核融合反応
 RT 熱核融合爆発
 RT 連鎖反応

熱核兵器

USE 核兵器

熱核融合点火

UF 原子炉起動(核融合点火)
 UF 点火(熱核)
 RT コンパクト点火トカマク型装置
 RT 原子炉起動
 RT 熱核融合炉
 RT t i b e r - x トカマク

熱核融合内部破裂(レーザー)

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13

USE レーザー爆縮

熱核融合燃料

1996-03-04

UF 核融合燃料
 UF 原子炉燃料(核融合)
 BT1 燃料
 RT イオンビームターゲット
 RT ガス圧入法
 RT トリチウム
 RT トリチウムシステム試験アセンブリ
 RT ペレット入射
 RT レーザーターゲット
 RT 核融合収率
 RT 再資源化
 RT 重水素
 RT 電子ビームターゲット
 RT 熱核融合炉燃料装荷

RT 燃料供給系
 RT 粒子流入
 RT d - t 反応

熱核融合爆発

UF スクーナー実験
 UF ブラボー実験
 UF マイク実験
 *BT1 核爆発
 RT キャッスルプロジェクト
 RT 熱核反応

熱核融合炉

1995-02-15

概念設計研究。既存の熱核装置に関するディスクリプタと組み合わせる用いる。

UF 核融合エネルギー
 UF 核融合炉
 NT1 イオンビーム核融合炉
 NT1 ステラレーター型炉
 NT1 トカマク型炉
 NT2 コンパクト点火トカマク型装置
 NT2 ダブレット・トカマク型核融合炉
 NT2 i t e r (国際熱核融合実験炉)
 NT2 t e n t o k 炉
 NT2 t f c x 炉
 NT2 t n s 炉
 NT1 バルス熔融炉
 NT2 バルス d - t 炉
 NT3 標準テータピンチ炉
 NT1 ライナス炉
 NT1 レーザー核融合炉
 NT2 カスケード炉
 NT2 h y l i f e コンバータ
 NT1 磁気ミラー型炉
 NT2 ミニマーズ炉
 NT2 m a r s 炉
 NT2 t m r 炉
 NT1 直線ピンチ型炉
 NT1 定常状態核融合炉
 NT2 定常状態 d - t 炉
 NT1 電子ビーム核融合炉
 NT1 d - d 炉
 NT1 d - h e 炉
 NT1 d - t 炉
 NT2 バルス d - t 炉
 NT3 標準テータピンチ炉
 NT2 定常状態 d - t 炉
 RT トリチウム回収
 RT ハイブリッドシステム
 RT フェリックス施設
 RT 核融合収率
 RT 核融合発電プラント
 RT 混成炉
 RT 増殖ペレット
 RT 損益分岐
 RT 熱核装置
 RT 熱核融合点火
 RT 熱核融合炉材料
 RT 熱核融合炉燃料装荷
 RT 熱核融合炉冷却系
 RT 熱核融合炉炉壁
 RT 燃料噴射装置
 RT 物質収支
 RT 閉じ込め時間
 RT 力

熱核融合炉材料

1975-09-25

使用される材料のための具体的なディスクリプタと一緒に付与される。

- UF 核融合炉材料
- UF 原子炉材料(核融合炉)
- BT1 材料
- RT 熱核融合炉
- RT f m i t (核融合材料照射試験施設) ライナック

熱核融合炉燃料装荷

INIS: 1982-11-30; ETDE: 1989-02-13

- UF 装荷(核融合炉)
- UF 燃料装荷(核融合炉)
- RT ガス圧入法
- RT トリチウムシステム試験アセンブリ
- RT ペレット入射
- RT 熱核融合燃料
- RT 熱核融合炉
- RT 燃料供給系

熱核融合炉冷却系

1997-06-05

- UF 原子炉冷却系(核融合)
- UF 冷却系統(核融合炉)
- *BT1 冷却系統
- RT 伝熱
- RT 熱核融合炉

熱核融合炉炉壁

- UF 壁(熱核融合炉)
- NT1 第一壁
- RT フリーベ
- RT 熱核融合炉

熱活性構造材

2005-12-19

具体的な構造材に対するディスクリプタを用いよ。たとえば、FLOORS、WALLS と下記のディスクリプタ。

- SEE 加熱系統
- SEE 室内空調システム
- SEE 冷却系統

熱貫流総合コミュニティエネルギーシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23

高品質の熱エネルギーをリモートで生成し、最終的なコージェネレーションサイトへ熱の形で伝達。

- *BT1 i c e s プログラム
- RT コージェネレーション (cogeneration)
- RT 地域暖房

熱間加工

- *BT1 材料加工
- RT ホットプレス法
- RT 圧延
- RT 押出し加工
- RT 鍛造

熱間静水圧圧縮成形

2003-06-26

- USE ホットプレス法

熱機関

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1975-09-11

熱を仕事に変化する機関(機械的エネルギー)。

- BT1 エンジン
- NT1 スターリングエンジン
- NT1 ニチノール熱機関
- NT1 ランキンサイクルエンジン
- NT1 ロケットエンジン
- NT1 太陽熱エンジン
- NT1 内燃機関
- NT2 ガスタービンエンジン
- NT2 ターボジェットエンジン
- NT2 ターボファンエンジン
- NT2 ディーゼルエンジン
- NT2 ラムジェットエンジン
- NT2 ロータリーエンジン
- NT3 ヴァンケルエンジン
- NT2 火花点火機関
- NT3 ヴァンケルエンジン
- NT2 層状給気機関
- NT2 直接噴射式エンジン
- NT2 複式燃料機関
- RT 太陽熱利用発電システム
- RT 熱力学サイクル

熱境界抵抗

超低温での界面での熱インピーダンス。

- NT1 カピッツァ抵抗
- RT 伝熱

熱橋

2005-07-05

隣接する材料を通してよりもはるかに多く容易に熱が移行する、通常は望ましくない、経路。

- RT しゃ熱保温
- RT ヒートゲイン
- RT 建築材料
- RT 熱損失
- RT 熱伝導

熱圏

- BT1 地球大気

熱源

INIS: 1993-02-05; ETDE: 1976-01-07

- NT1 ヒートアイランド
- NT1 ラジオアイソトープ熱源
- RT 吸熱源
- RT 伝熱

熱源(ラジオアイソトープ)

- USE ラジオアイソトープ熱源

熱交換器

- UF クーラー
- UF 流動層熱交換器
- SF エンタルピーホイール
- SF 凝縮器
- SF 熱放射システム
- NT1 ラジエータ
- NT1 水冷装置
- NT1 対流放熱器
- NT1 直接接触熱交換器
- NT1 炉内熱交換器
- RT ヒートポンプ
- RT 加熱
- RT 原子炉構成要素
- RT 原子炉冷却系
- RT 蒸発器

- RT 水蒸気発生器
- RT 蓄熱器
- RT 伝熱
- RT 動作流体
- RT 熱回収設備
- RT 非常用復水器
- RT 復水器
- RT 冷却
- RT 冷却塔

熱光起電力変換

2000-04-12

- *BT1 直接エネルギー変換
- RT 光起電力変換
- RT 熱光起電力変換機

熱光起電力変換機

1999-08-04

- BT1 直接エネルギー変換器
- RT 光起電力電池
- RT 熱光起電力変換

熱効果

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28

- USE 温度依存

熱効率

- BT1 効率
- RT 熱力学
- RT 発熱率

熱勾配

1982-12-01

下記のディスクリプタと、関連する温度領域に関するディスクリプタを組み合わせて用いる。1986年6月まで、温度領域はTEMPERATURE DISTRIBUTION と組み合わせて用いた。

- USE 温度勾配

熱質量

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05

- UF 質量(熱)
- BT1 質量
- RT 顕熱蓄熱方式

熱遮蔽

- BT1 遮蔽体
- RT しゃ熱保温

熱重量分析

INIS: 1975-11-11; ETDE: 2002-06-13

- USE 熱重量分析

熱重量分析

- UF 熱重量分析
- UF 熱重量分析法
- *BT1 重量分析
- BT1 熱分析
- RT 分解

熱重量分析法

- USE 熱重量分析

熱処理

冶金ならびに熱の生物学的効果。

- UF 予備加熱
- NT1 加工熱処理
- NT1 急冷硬化
- NT1 自動加水分解
- NT1 焼きなまし
- NT1 焼き戻し
- RT エージング
- RT タンパク質変性

- RT 応力緩和
- RT 加熱
- RT 核酸変性
- RT 急冷
- RT 硬化
- RT 再結晶
- RT 細粒化
- RT 食品加工
- RT 制御雰囲気
- RT 脱炭
- RT 熱衝撃
- RT 臨界温度

熱衝撃

- UF 衝撃 (熱)
- RT 熱サイクリング
- RT 熱応力
- RT 熱処理

熱障壁

- INIS: 1983-03-16; ETDE: 1982-10-05
- ミラーデバイスにおける、プラグとセントラルセル電子間の熱エネルギー伝達を低下させる領域、粒子密度と電位の局所的な落ち込み。
- RT プラズマ閉込め
- RT t m r 炉
- RT t m x ミラー型装置

熱水

- INIS: 2000-07-24; ETDE: 1978-10-23
- *BT1 水
- RT 温水暖房
- RT 地域暖房

熱水期

- 残留流体に水やその他の揮発性物質が非常に濃縮されている状態で、揮発性物質を含むマグマの冷却段階。
- RT 熱水変質
- RT 変成作用

熱水系

- 1992-04-08
- 水または蒸気の対流循環によって熱の大部分が転送される地熱システム。
- UF 熱水対流システム
- BT1 エネルギーシステム
- BT1 地熱系
- NT1 蒸気卓越系
- NT1 地熱水系
- RT 温泉
- RT 間歇泉
- RT 高温泉
- RT 地熱流体
- RT 低温泉
- RT 噴気孔

熱水対流システム

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
- USE 熱水系

熱水変質

- 1994-10-13
- 既存の固相と水熱水との反応による岩石や鉱物の変質。1994年10月まで、METAMORPHISMがこの概念を表現するために使用された。
- BT1 変成作用
- RT 岩石・流体相互作用
- RT 熱水期

熱水力

- 2003-10-21
- UF 熱流体力学
- *BT1 水理学
- RT フローモデル
- RT 温度依存
- RT 温度分布
- RT 熱分析
- RT 熱力学
- RT 流体流動

熱生産

- 2006-03-31
- *BT1 エネルギー変換
- RT ヒーター
- RT ボイラー
- RT マイクロ発電
- RT 室内暖房
- RT 窯

熱線ゲージ

- *BT1 圧力計
- NT1 ピラニ真空計

熱線風速計

- *BT1 風速計

熱損失

- INIS: 1976-02-05; ETDE: 1975-08-19
- *BT1 エネルギー損失
- *BT1 伝熱
- RT 散逸率
- RT 赤外線サーモグラフィ
- RT 熱回収設備
- RT 熱橋

熱帯医学

- BT1 医学
- RT 熱帯地域

熱帯地域

- RT サバンナ
- RT 気候
- RT 熱帯医学

熱弾性

- INIS: 1979-02-21; ETDE: 1977-04-12
- 熱的状態の弾性固体の応力分布の依存性、または応力分布の熱伝導率の依存性。
- *BT1 弾性
- RT 応力
- RT 温度依存
- RT 熱応力
- RT 熱伝導率
- RT 熱膨張
- RT 燃料棒曲がり

熱中性子

- 1996-07-08
- 存在する媒体と熱平衡状態にある中性子。
- SF ツェマッハ・グラウバー形式
- *BT1 中性子
- RT サーマルカラム
- RT ワット分裂スペクトル
- RT 中性子温度
- RT 熱中性子核分裂

熱中性子核分裂

- *BT1 核分裂
- *BT1 中性子反応

- RT ワット分裂スペクトル
- RT 熱中性子

熱中性子核分裂要素

- BT1 無次元数
- RT 核分裂
- RT 増倍率

熱中性子利用

- RT 増倍率

熱中性子炉

- 1996-02-09
- BT1 原子炉
- NT1 アーガス炉
- NT1 アキロン炉
- NT1 アストラ炉
- NT1 アテネ炉
- NT1 アトーチャー1号炉
- NT1 アトーチャー2号炉
- NT1 アブサラ炉
- NT1 アボガドロ r s - 1号炉
- NT1 アルゴス炉
- NT1 アルゴノート炉
- NT1 アンナ炉
- NT1 イアン - r 1号炉
- NT1 イグナリナー1号炉
- NT1 イグナリナー2号炉
- NT1 イシス炉
- NT1 ヴィダルー1号炉
- NT1 ヴィダルー2号炉
- NT1 ウィルファ炉
- NT1 ウィンズケール生産炉
- NT1 ウィンズケール w a g r 炉
- NT1 エアロジェット・ジェネラル社ニユークレオニクス炉
- NT1 エスサラーム炉
- NT1 オールドベリー - a 炉
- NT1 オールドベリー - b 炉
- NT1 オゲスタ炉
- NT1 オシリス炉
- NT1 オパール炉
- NT1 カイガー3号炉
- NT1 カイガー4号炉
- NT1 カブリ炉
- NT1 カミニ炉
- NT1 ギドラ炉
- NT1 グリーブ炉
- NT1 クルスクー1号炉
- NT1 クルスクー2号炉
- NT1 クルスクー3号炉
- NT1 クルスクー4号炉
- NT1 コールダホール a - 1号炉
- NT1 コールダホール a - 2号炉
- NT1 コールダホール b - 3号炉
- NT1 コールダホール b - 4号炉
- NT1 コンソート2号炉
- NT1 サームス炉
- NT1 サイズウェル - a 炉
- NT1 サイラス炉
- NT1 サファリ-1号炉
- NT1 サン・ローラン - a 1号炉
- NT1 サン・ローラン - a 2号炉
- NT1 シノン - a 1号炉
- NT1 シノン - a 2号炉
- NT1 シノン - a 3号炉
- NT1 ジュール・ホロビッツ炉
- NT1 シュタルク炉
- NT1 シレーネ炉
- NT1 シロエット炉

NT1	シロエ炉	NT1	ビーナス炉	NT2	ガローニャ炉
NT1	スカラベ炉	NT1	フーバス炉	NT2	クーパー炉
NT1	スモレンスクー1号炉	NT1	ブダペスト訓練炉	NT2	グラーベン-1号炉
NT1	スモレンスクー2号炉	NT1	ブラッドウェルー1号炉	NT2	グラーベン-2号炉
NT1	スモレンスクー3号炉	NT1	ブルート炉	NT2	グラント・ガルフー1号炉
NT1	セザール炉	NT1	フルトンー1号炉	NT2	グラント・ガルフー2号炉
NT1	ゼニス炉	NT1	フルトンー2号炉	NT2	クリュンメル炉
NT1	ゼリリナ炉	NT1	ブルニマー3号炉	NT2	クリントンー1号炉
NT1	ダウ・トリガマーク□型炉	NT1	ヘイシャムーa炉	NT2	クリントンー2号炉
NT1	タラプルー3号炉	NT1	ヘイシャムーb炉	NT2	クワッド・シティーズー1号炉
NT1	タラプルー4号炉	NT1	ペガーズ炉	NT2	クワッド・シティーズー2号炉
NT1	ダンジネスーa炉	NT1	ヘクター炉	NT2	グンドレミンゲンー2号炉
NT1	ダンジネスーb炉	NT1	ヘラルド炉	NT2	グンドレミンゲンー3号炉
NT1	チェベルクロスー1号炉	NT1	ペリーマンー1号炉	NT2	コフレンテス炉
NT1	チェベルクロスー2号炉	NT1	ペリーマンー2号炉	NT2	サスケハナー1号炉
NT1	チェベルクロスー3号炉	NT1	ペリンデュナ炉	NT2	サスケハナー2号炉
NT1	チェベルクロスー4号炉	NT1	ペロヤルスクー1号炉	NT2	ショーハム炉
NT1	チェルノブイリー1号炉	NT1	ペロヤルスクー2号炉	NT2	ジンマーー1号炉
NT1	チェルノブイリー2号炉	NT1	ポフニチェ aー1号炉	NT2	ジンマーー2号炉
NT1	チェルノブイリー3号炉	NT1	ポフニチェ aー2号炉	NT2	スカジットー1号炉
NT1	チェルノブイリー4号炉	NT1	ボロネジ a s tー500炉	NT2	スカジットー2号炉
NT1	デイドー炉	NT1	ボーラックスー1号炉	NT2	ダグラスポイントー1号炉
NT1	ディンプル炉	NT1	ボーラックスー2号炉	NT2	ダグラスポイントー2号炉
NT1	デモクリトス炉	NT1	ボーラックスー3号炉	NT2	タラプルー1号炉
NT1	トーネス炉	NT1	ボーラックスー4号炉	NT2	タラプルー2号炉
NT1	ドラゴン炉	NT1	ボーラックスー5号炉	NT2	ツルナーフェルト炉
NT1	トリガ型テキサス炉	NT1	マーリン炉	NT2	デュアン・アーノルドー1号炉
NT1	トリガ型ブラジル炉	NT1	マリア炉	NT2	ドレスデンー1号炉
NT1	トリガ型ベテラン炉	NT1	マリウス炉	NT2	ドレスデンー2号炉
NT1	トリガー1型カリフォルニア炉	NT1	ミール炉	NT2	ドレスデンー3号炉
NT1	トリガー1型ハイデルベルグ炉	NT1	ミネルヴェエ炉	NT2	ドーデバルト炉
NT1	トリガー1型ハノーバー炉	NT1	メルジーネー1号炉	NT2	ナインマイルポイントー1号炉
NT1	トリガー1型ミンガン炉	NT1	モンダレー e lー1号炉	NT2	ナインマイルポイントー2号炉
NT1	トリガー2型イリノイ炉	NT1	モンダレー e lー2号炉	NT2	ハーツビルー1号炉
NT1	トリガー2型ウィーン炉	NT1	モンダレー e lー4号炉	NT2	ハーツビルー2号炉
NT1	トリガー2型カンザス炉	NT1	ヤヌス炉	NT2	ハーツビルー3号炉
NT1	トリガー2型ソウル炉	NT1	ユノ炉	NT2	ハーツビルー4号炉
NT1	トリガー2型ダラト炉	NT1	ユリス炉	NT2	パスファインダー炉
NT1	トリガー2型パヴィア炉	NT1	ラジャスタンー5号炉	NT2	ハッチー1号炉
NT1	トリガー2型バングラデシュ炉	NT1	ラジャスタンー6号炉	NT2	ハッチー2号炉
NT1	トリガー2型バンドン炉	NT1	ラティナーナ炉	NT2	パーセベックー1号炉
NT1	トリガー2型ピテシュチ炉	NT1	リド炉	NT2	パーセベックー2号炉
NT1	トリガー2型マインツ炉	NT1	ルーセンズ炉	NT2	バートンー1号炉
NT1	トリガー2型リュブリャナ炉	NT1	レニングラードー1号炉	NT2	バートンー2号炉
NT1	トリガー2型ローマ炉	NT1	レニングラードー2号炉	NT2	バートンー3号炉
NT1	トリガー2型武蔵工業大学炉	NT1	レニングラードー3号炉	NT2	バートンー4号炉
NT1	トリガー2型立教大学炉	NT1	レニングラードー4号炉	NT2	バーモント・ヤンキー炉
NT1	トリガー2型炉	NT1	近畿大学研究用原子炉 u t rー1	NT2	ビッグ・ロック・ポイント炉
NT1	トリガー3型サラサール炉	NT1	0-k i n k i 炉	NT2	ピルグリムー1号炉
NT1	トリガー3型ソウル炉	NT1	軽水冷却増殖型炉	NT2	ピーチ・ボトムー2号炉
NT1	トリガー3型ミュンヘン炉	NT1	出力過渡炉試験炉	NT2	ピーチ・ボトムー3号炉
NT1	トリコ炉	NT1	蒸気発生重水炉	NT2	フィッツパトリック炉
NT1	トリトン炉	NT1	台湾研究用原子炉	NT2	フィップスベントー1号炉
NT1	ドルーバ炉	NT1	超高温ガス冷却炉	NT2	フィップスベントー2号炉
NT1	トローズフィニド1号炉	NT1	東海第二1号機	NT2	フィリップスブルグー1号炉
NT1	ニーダアイヒバッハ k k n 炉	NT1	東芝原子炉 (t t rー1)	NT2	フォルスマルクー1号炉
NT1	ネストール炉	NT1	沸騰水型原子炉	NT2	フォルスマルクー2号炉
NT1	ネバダ大学炉	NT2	アレククリークー1号炉	NT2	フォルスマルクー3号炉
NT1	ノラ炉	NT2	アレククリークー2号炉	NT2	ブラウンフェリーー1号炉
NT1	ハートルプルー炉	NT2	イザールー1号炉	NT2	ブラウンフェリーー2号炉
NT1	ハイトレックスー1号炉	NT2	ヴァーブランクー1号炉	NT2	ブラウンフェリーー3号炉
NT1	ハンターストンーa炉	NT2	ヴァーブランクー2号炉	NT2	ブラックフォックスー1号炉
NT1	ハンターストンーb炉	NT2	ヴィルガッセン炉	NT2	ブラックフォックスー2号炉
NT1	バンデロスー1号炉	NT2	エンリコ・フェルミー2号炉	NT2	ブランズウィックー1号炉
NT1	バークレー1号炉	NT2	オイスター・クリークー1号炉	NT2	ブランズウィックー2号炉
NT1	ビュージェイ1号炉	NT2	オルキルトー1号炉	NT2	ブルンスビュッテル炉
NT1	ビリービン炉	NT2	オルキルトー2号炉	NT2	フンボルト湾炉
NT1	ヒンクリー・ポイントーb炉	NT2	カールvak炉	NT2	ペイリーー1号炉
NT1	ヒンクリー・ポイントーa炉	NT2	カイザーアウグスト炉	NT2	ペリーー1号炉
NT1	ピーチ・ボトムー1号炉	NT2	ガガリアーノ炉	NT2	ペリーー2号炉

NT2	ベル炉	NT2	ge (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉	NT2	ブルースー4号炉
NT2	ホープクリーカー1号炉	NT2	hdr炉	NT2	ブルースー5号炉
NT3	ニューボールド島1号炉	NT2	jpdr (動力試験炉) 改造炉	NT2	ブルースー6号炉
NT2	ホープクリーカー2号炉	NT2	jpdr (動力試験) 炉	NT2	ブルースー7号炉
NT3	ニューボールド島2号炉	NT2	lacbwr炉	NT2	ブルースー8号炉
NT2	ボルサ・チカー1号炉	NT2	okg-1号炉	NT2	ポイント・ルブローー1号炉
NT2	ボルサ・チカー2号炉	NT2	okg-2号炉	NT2	ポイント・ルブローー2号炉
NT2	ポーナス炉	NT2	okg-3号炉	NT2	ラジャスタン1号炉
NT2	ミュレベルグ炉	NT2	rwe-バイエルンヴェルク炉	NT2	ラジャスタン2号炉
NT2	ミルストーン1号炉	NT2	sl-1号炉	NT2	ラジャスタン3号炉
NT2	メンドシノー1号炉	NT2	vbwrl炉	NT2	ラジャスタン4号炉
NT2	メンドシノー2号炉	NT2	vk-50 (ウリャノフスク) 炉	NT2	月城1号炉
NT2	モンタギュー1号炉	NT2	wnp (ワシントン公益電力供給会社) -2号炉	NT2	月城2号炉
NT2	モンタギュー2号炉	NT1	aeg-pr-10号炉	NT2	月城3号炉
NT2	モンタルト・ディ・カストロー1号炉	NT1	afril炉	NT2	月城4号炉
NT2	モンタルト・ディ・カストロー2号炉	NT1	ai-1-77炉	NT2	秦山-3-1号炉
NT2	モンティセロ炉	NT1	akr-1号炉	NT2	秦山-3-2号炉
NT2	ライプシュタット炉	NT1	alrr炉	NT2	kanupp (カラチ原子力発電所) 炉
NT2	ラグナ・ヴェルデー1号炉	NT1	anex炉	NT2	npdl炉
NT2	ラグナ・ヴェルデー2号炉	NT1	aps炉	NT1	cesnef (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
NT2	ラサールー1号炉	NT1	arbi炉	NT1	cp (シカゴパイル) -2号炉
NT2	ラサールー2号炉	NT1	arbus炉	NT1	cp (シカゴパイル) -3号炉
NT2	リバーバンド1号炉	NT1	armf-1号炉	NT1	cp (シカゴパイル) -5号炉
NT2	リバーバンド2号炉	NT1	atpr炉	NT1	cp-3m号炉
NT2	リメリック1号炉	NT1	atrcl炉	NT1	cvt (カロライナス) 炉
NT2	リメリック2号炉	NT1	atrc炉	NT1	dmtl炉
NT2	リングハルス1号炉	NT1	atsr炉	NT1	dr-1号炉
NT2	リングンkwl炉	NT1	avr (ユーリッヒ) 炉	NT1	dr-2号炉
NT2	金山1号炉	NT1	bawtr炉	NT1	dr-3号炉
NT2	金山2号炉	NT1	bepo炉	NT1	ebor炉
NT2	国聖1号炉	NT1	ber-2号炉	NT1	egcr炉
NT2	国聖2号炉	NT1	bgrl炉	NT1	eoocr炉
NT2	志賀原子力1号機	NT1	br-02号炉	NT1	esada-vesrl炉
NT2	志賀原子力2号機	NT1	br-1号炉	NT1	essor炉
NT2	女川原子力1号機	NT1	br-2号炉	NT1	etr (工学試験) 炉
NT2	女川原子力2号機	NT1	brrl炉	NT1	etrc炉
NT2	女川原子力3号機	NT1	bsr-1号炉	NT1	etrr-2号炉
NT2	女川原子力4号機	NT1	bsr-2号炉	NT1	ewg-1号炉
NT2	女川原子力5号機	NT1	byul-77炉	NT1	fir-1号炉
NT2	女川原子力6号機	NT1	candu型炉	NT1	fnrl炉
NT2	女川原子力7号機	NT2	エンバルセ炉	NT1	fr-2号炉
NT2	島根原子力1号機	NT2	カイガー1号炉	NT1	frg-1号炉
NT2	島根原子力2号機	NT2	カイガー2号炉	NT1	frm-□炉
NT2	島根原子力3号機	NT2	カクラパー1号炉	NT1	g-1号炉
NT2	島根原子力4号機	NT2	カクラパー2号炉	NT1	g-2号炉
NT2	島根原子力5号機	NT2	コルドバ炉	NT1	g-3号炉
NT2	島根原子力6号機	NT2	ジェンティリー炉	NT1	ga シオアベッシー炉
NT2	島根原子力7号機	NT2	ジェンティリー2号炉	NT1	ga (ゼネラル・アトミックス社) 標準炉
NT2	浜岡原子力1号機	NT2	ダグラス・ポイント・オンタリオ炉	NT1	getrl炉
NT2	浜岡原子力2号機	NT2	ダーリントン1号炉	NT1	hbwr炉
NT2	浜岡原子力3号機	NT2	ダーリントン2号炉	NT1	hew-305炉
NT2	浜岡原子力4号機	NT2	ダーリントン3号炉	NT1	hfb (高中性子束ビーム) 炉
NT2	浜岡原子力5号機	NT2	ダーリントン4号炉	NT1	hfetr (高中性子束工学試験) 炉
NT2	福島第一原子力1号機	NT2	チェルナボダー1号炉	NT1	hfir (定常中性子源) 炉
NT2	福島第一原子力2号機	NT2	チェルナボダー2号炉	NT1	hfr (高中性子束) 炉
NT2	福島第一原子力3号機	NT2	ピッカリング1号炉	NT1	hifar (オーストラリア高中性子束) 炉
NT2	福島第一原子力4号機	NT2	ピッカリング2号炉	NT1	hnpf (ハラム原子力発電施設) 炉
NT2	福島第一原子力5号機	NT2	ピッカリング3号炉	NT1	horl炉
NT2	福島第一原子力6号機	NT2	ピッカリング4号炉	NT1	htr (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)
NT2	福島第二原子力1号機	NT2	ピッカリング5号炉	NT1	hwctr炉
NT2	福島第二原子力2号機	NT2	ピッカリング6号炉	NT1	hwzpr炉
NT2	福島第二原子力3号機	NT2	ピッカリング7号炉	NT1	iear-1号炉
NT2	福島第二原子力4号機	NT2	ピッカリング8号炉	NT1	igr炉
NT2	ebwrl炉	NT2	ブルースー1号炉		
NT2	enel-4号炉	NT2	ブルースー2号炉		
NT2	errl炉	NT2	ブルースー3号炉		

NT1	irl 炉	NT2	アルビン・w・ヴォーグラー 3号炉	NT2	クルスコ炉
NT1	irrr-1号炉	NT2	アルビン・w・ヴォーグラー 4号炉	NT2	グローンデ炉
NT1	irt バグダッド炉	NT2	アルマラス-1号炉	NT2	ゲスゲン炉
NT1	irt 炉	NT2	アルマラス-2号炉	NT2	コネチカット・ヤンキー炉
NT1	irt-ソフィア炉	NT2	アングラー 1号炉	NT2	コマンチェ・ピーカー 1号炉
NT1	irt-1 リビア炉	NT2	アングラー 2号炉	NT2	コマンチェ・ピーカー 2号炉
NT1	irt-2000ジャカルタ炉	NT2	アングラー 3号炉	NT2	ゴルフエッシュー 1号炉
NT1	irt-2000モスクワ炉	NT2	イエロークリッカー 1号炉	NT2	ゴルフエッシュー 2号炉
NT1	irt-c 炉	NT2	イエロークリッカー 2号炉	NT2	ザイオン-1号炉
NT1	irt-f 炉	NT2	イザール-2号炉	NT2	ザイオン-2号炉
NT1	ivv-2m 炉	NT2	イラン-1号炉	NT2	サイズウェル-b 炉
NT1	iatr (ふげん) 炉	NT2	イラン-2号炉	NT2	サウス・テキサス-1号炉
NT1	jen 炉	NT2	インディアン・ポイント-1号炉	NT2	サウス・テキサス-2号炉
NT1	jen-1号炉	NT2	インディアン・ポイント-2号炉	NT2	サクストン炉
NT1	knk (カールスルーエ) 炉	NT2	インディアン・ポイント-3号炉	NT2	サバンナ炉
NT1	kuhfr (京都大学高中中性子束) 炉	NT2	ウェスティングハウス社標準炉	NT2	サマー 1号炉
NT1	lfr 炉	NT2	ウォーターフォード-3号炉	NT2	サリー-1号炉
NT1	litr 炉	NT2	ウォーターフォード-4号炉	NT2	サリー-2号炉
NT1	lpr 炉	NT2	ウルフ・クリッカー 1号炉	NT2	サリー-3号炉
NT1	lptr 炉	NT2	ウンターペーザー炉	NT2	サリー-4号炉
NT1	lvr-15 炉	NT2	エムスラント炉	NT2	サントラルバン-1号炉
NT1	mitr (マサチューセッツ工科大学) 炉	NT2	エリー湖-1号炉	NT2	サントラルバン-2号炉
NT1	mnsr 型炉	NT2	エリー湖-2号炉	NT2	サン・オノフレ-1号炉
NT2	ガール-1号炉	NT2	オクテムベリヤン-2号炉	NT2	サン・オノフレ-2号炉
NT2	mnsr-ciae (北京) 炉	NT2	オコニー-1号炉	NT2	サン・オノフレ-3号炉
NT2	mnsr-sd (山東) 炉	NT2	オコニー-2号炉	NT2	サン・デザート-1号炉
NT2	mnsr-sh (上海) 炉	NT2	オコニー-3号炉	NT2	サン・デザート-2号炉
NT2	mnsr-sz (深埡) 炉	NT2	オットー・ハーン炉	NT2	サン・ローラン-b 1号炉
NT2	nirrr-1号炉	NT2	オプリッヒハイム炉	NT2	サン・ローラン-b 2号炉
NT2	parr-2号炉	NT2	オルキルト-3号炉	NT2	シープルック-1号炉
NT2	srr-1号炉	NT2	カットノン-1号炉	NT2	シープルック-2号炉
NT1	mrr 炉	NT2	カットノン-2号炉	NT2	ジェームス・ポート-1号炉
NT1	msre 炉	NT2	カットノン-3号炉	NT2	ジェームス・ポート-2号炉
NT1	mtr (材料試験) 炉	NT2	カットノン-4号炉	NT2	SHIPPINGポート炉
NT1	mzfr (カールスルーエ) 炉	NT2	カトパー 1号炉	NT2	シノン-b 2号炉
NT1	nbsr 炉	NT2	カトパー 2号炉	NT2	シノン-b 3号炉
NT1	ncscr-1号炉	NT2	カルバートクリフス-1号炉	NT2	シノン-b 4号炉
NT1	netr 炉	NT2	カルバートクリフス-2号炉	NT2	シノン-b 1号炉
NT1	nhrr-5 炉 (清華大学低温熱供給炉)	NT2	カルフーン-1号炉	NT2	シボー 1号炉
NT1	nrx 炉	NT2	カルフーン-2号炉	NT2	シボー 2号炉
NT1	ntr 炉	NT2	キウォーニ炉	NT2	シュターデ炉
NT1	nur 炉	NT2	キャラウェイ-1号炉	NT2	ショア a 号炉
NT1	owr 炉	NT2	キャラウェイ-2号炉	NT2	ショア-b-1号炉
NT1	pctr 炉 (物理定数試験用原子炉)	NT2	クアニカシー-1号炉	NT2	ショア-b-2号炉
NT1	pik 物理モデル炉	NT2	クアニカシー-2号炉	NT2	ジーナ-1号炉
NT1	pik 炉	NT2	クック-1号炉	NT2	スターリング-1号炉
NT1	pnpf 炉	NT2	クック-2号炉	NT2	スターリング-2号炉
NT1	prr 炉	NT2	クバーガー 1号炉	NT2	スリーマイル・アイランド-1号炉
NT1	pse 炉	NT2	クバーガー 2号炉	NT2	スリーマイル・アイランド-2号炉
NT1	pstr 炉	NT2	グラフェンラインフェルト炉	NT2	セーレム-1号炉
NT1	pur-1号炉	NT2	グラブリーヌ-1号炉	NT2	セーレム-2号炉
NT1	pwr (加圧水型原子) 炉	NT2	グラブリーヌ-2号炉	NT2	セコイヤ-1号炉
NT2	アーカンソー・ニュークリア・ワン-1号炉	NT2	グラブリーヌ-3号炉	NT2	セコイヤ-2号炉
NT2	アーカンソー・ニュークリア・ワン-2号炉	NT2	グラブリーヌ-4号炉	NT2	ソリーター-1号炉
NT2	アギーレ炉	NT2	グラブリーヌ-5号炉	NT2	ターキー・ポイント-3号炉
NT2	アスコ-1号炉	NT2	グラブリーヌ-6号炉	NT2	ターキー・ポイント-4号炉
NT2	アスコ-2号炉	NT2	グリーンウッド-2号炉	NT2	タイロン-1号炉
NT2	アトランティック-1号炉	NT2	グリーンウッド-3号炉	NT2	タイロン-2号炉
NT2	アトランティック-2号炉	NT2	グリーンカウンティ-炉	NT2	ダンピエール-1号炉
NT2	アルビン・w・ヴォーグラー 1号炉	NT2	クリスタルリバー-3号炉	NT2	ダンピエール-2号炉
NT2	アルビン・w・ヴォーグラー 2号炉	NT2	クリスタルリバー-4号炉	NT2	ダンピエール-3号炉
		NT2	クリュアス-1号炉	NT2	ダンピエール-4号炉
		NT2	クリュアス-2号炉	NT2	チアンジュ炉
		NT2	クリュアス-3号炉	NT2	チアンジュ-2号炉
		NT2	クリュアス-4号炉	NT2	チアンジュ-3号炉
				NT2	チェロキー-1号炉
				NT2	チェロキー-2号炉
				NT2	チェロキー-3号炉

NT2	ディアブロ・キャニオンー1号炉	NT2	フェッセンハイムー1号炉	NT3	グライフスバルト4号炉
NT2	ディアブロ・キャニオンー2号炉	NT2	フェッセンハイムー2号炉	NT3	グライフスバルト5号炉
NT2	デービス・ベッセー1号炉	NT2	フォークドライバーー1号炉	NT3	グライフスバルト6号炉
NT2	デービス・ベッセー2号炉	NT2	フラマンビルー1号炉	NT3	ケセロフチェー1号炉
NT2	デービス・ベッセー3号炉	NT2	フラマンビルー2号炉	NT3	コズロドイ1号炉
NT2	トリカスタンー1号炉	NT2	フラマンビルー3号炉	NT3	コズロドイ2号炉
NT2	トリカスタンー2号炉	NT2	ブルー・ヒルズー1号炉	NT3	コズロドイ3号炉
NT2	トリカスタンー3号炉	NT2	ブルー・ヒルズー2号炉	NT3	コズロドイ4号炉
NT2	トリカスタンー4号炉	NT2	ブレードウッドー1号炉	NT3	コズロドイ5号炉
NT2	トリリョー1号炉	NT2	ブレードウッドー2号炉	NT3	コズロドイ6号炉
NT2	トロージャン炉	NT2	ブレリー・アイランドー1号炉	NT3	コラー1号炉
NT2	ドールー1号炉	NT2	ブレリー・アイランドー2号炉	NT3	コラー2号炉
NT2	ドールー2号炉	NT2	ブロックドルフ炉	NT3	コラー3号炉
NT2	ドールー3号炉	NT2	ヘイブシー1号炉	NT3	コラー4号炉
NT2	ドールー4号炉	NT3	コシュコノングー1号炉	NT3	ザポロジェー1号炉
NT2	ネッカーー1号炉	NT2	ヘイブシー2号炉	NT3	ザポロジェー2号炉
NT2	ネッカーー2号炉	NT3	コシュコノングー2号炉	NT3	ザポロジェー3号炉
NT2	ノイボッツー1号炉	NT2	ベツナウー1号炉	NT3	ザポロジェー4号炉
NT2	ノイボッツー2号炉	NT2	ベツナウー2号炉	NT3	ザポロジェー5号炉
NT2	ノージャンー1号炉	NT2	ペブルスプリングスー1号炉	NT3	ザポロジェー6号炉
NT2	ノージャンー2号炉	NT2	ペブルスプリングスー2号炉	NT3	シュテンダールー1号炉
NT2	ノースアンナー1号炉	NT2	ベルビルー1号炉	NT3	タータリアン炉
NT2	ノースアンナー2号炉	NT2	ベルビルー2号炉	NT3	テメリンー1号炉
NT2	ノースアンナー3号炉	NT2	ベルフォンテー1号炉	NT3	テメリンー2号炉
NT2	ノースアンナー4号炉	NT2	ベルフォンテー2号炉	NT3	ドコバニー1号炉
NT2	ノースコーストー1号炉	NT2	ポイント・ビーチー1号炉	NT3	ドコバニー2号炉
NT2	パイロンー1号炉	NT2	ポイント・ビーチー2号炉	NT3	ドコバニー3号炉
NT2	パイロンー2号炉	NT2	ボルセラ炉	NT3	ドコバニー4号炉
NT2	パット炉	NT2	マーブル・ヒルー1号炉	NT3	ノボボロネジー1号炉
NT2	ハムウェントロップ炉	NT2	マーブル・ヒルー2号炉	NT3	ノボボロネジー2号炉
NT2	ハリスー1号炉	NT2	マクガイヤーー1号炉	NT3	ノボボロネジー3号炉
NT2	ハリスー2号炉	NT2	マクガイヤーー2号炉	NT3	ノボボロネジー4号炉
NT2	ハリスー3号炉	NT2	マリブー1号炉	NT3	ノボボロネジー5号炉
NT2	ハリスー4号炉	NT2	ミッドランドー1号炉	NT3	パクシュー1号炉
NT2	バリセードー1号炉	NT2	ミッドランドー2号炉	NT3	パクシュー2号炉
NT2	パリュエルー1号炉	NT2	ミュルハイム・ケールリッヒ炉	NT3	パクシュー3号炉
NT2	パリュエルー2号炉	NT2	ミルストーンー2号炉	NT3	パクシュー4号炉
NT2	パリュエルー3号炉	NT2	ミルストーンー3号炉	NT3	バラコボー1号炉
NT2	パリュエルー4号炉	NT2	むつ炉	NT3	バラコボー2号炉
NT2	パロ・ヴェルデー1号炉	NT2	メイン・ヤンキー炉	NT3	バラコボー3号炉
NT2	パロ・ヴェルデー2号炉	NT2	ヤンキーロー号炉	NT3	バラコボー4号炉
NT2	パロ・ヴェルデー3号炉	NT2	ラインスベルグ akw 1号炉	NT3	フメルニツキー1号炉
NT2	パロ・ヴェルデー4号炉	NT2	ランチェ・セコ1号炉	NT3	フラグアー1号炉
NT2	パロ・ヴェルデー5号炉	NT2	リングハルスー2号炉	NT3	ブラフトヴィツェー1号炉
NT2	バンデロースー2号炉	NT2	リングハルスー3号炉	NT3	ポフニチェヴー1号炉
NT2	パンリーー1号炉	NT2	リングハルスー4号炉	NT3	ポフニチェヴー2号炉
NT2	パンリーー2号炉	NT2	ルーシーー1号炉	NT3	モホフチェー1号炉
NT2	パンリーー3号炉	NT2	ルーシーー2号炉	NT3	モホフチェー2号炉
NT2	パーキンスー1号炉	NT2	ルブレイエー1号炉	NT3	ロストフー1号炉
NT2	パーキンスー2号炉	NT2	ルブレイエー2号炉	NT3	ロストフー2号炉
NT2	パーキンスー3号炉	NT2	ルブレイエー3号炉	NT3	ロビーサー1号炉
NT2	ビブリスー1号炉	NT2	ルブレイエー4号炉	NT3	ロビーサー2号炉
NT2	ビブリスー2号炉	NT2	ルブール炉	NT3	ロブノー1号炉
NT2	ビブリスー3号炉	NT2	レーニン炉	NT3	ロブノー2号炉
NT2	ビブリスー4号炉	NT2	レオニード・ブレジネフ炉	NT3	ロブノー3号炉
NT2	ビュージェイ2号炉	NT2	レメルシエン炉	NT3	ロブノー4号炉
NT2	ビュージェイ3号炉	NT2	レモニスー1号炉	NT3	ロブノー5号炉
NT2	ビュージェイ4号炉	NT2	レモニスー2号炉	NT3	田湾ー1号炉
NT2	ビュージェイ5号炉	NT2	ロシア型加圧水型炉	NT3	田湾ー2号炉
NT2	ビルグリムー2号炉	NT3	アルメニア1号炉	NT3	南ウクライナー1号炉
NT2	ビルグリムー3号炉	NT3	アルメニア2号炉	NT3	南ウクライナー2号炉
NT2	ビーバーバレーー1号炉	NT3	カリニンー1号炉	NT3	南ウクライナー3号炉
NT2	ビーバーバレーー2号炉	NT3	カリニンー2号炉	NT2	ロビンソンー2号炉
NT2	ファーリー-1号炉	NT3	カリニンー3号炉	NT2	ワッツバーー1号炉
NT2	ファーリー-2号炉	NT3	カリニンー4号炉	NT2	ワッツバーー2号炉
NT2	ファーンウムー1号炉	NT3	クダンクラムー1号炉	NT2	伊方1号機
NT2	ファーンウムー2号炉	NT3	クダンクラムー2号炉	NT2	伊方2号機
NT2	フィリップスブルグー2号炉	NT3	グライフスバルト1号炉	NT2	伊方3号機
		NT3	グライフスバルト2号炉	NT2	蔚珍 (ulchin)ー1号炉
		NT3	グライフスバルト3号炉	NT2	蔚珍 (ulchin)ー2号炉

NT2 蔚珍-3号炉
 NT2 蔚珍-4号炉
 NT2 玄海原子力1号炉
 NT2 玄海原子力2号炉
 NT2 玄海原子力3号炉
 NT2 玄海原子力4号炉
 NT2 古里-1号炉
 NT2 古里-2号炉
 NT2 古里-3号炉
 NT2 古里-4号炉
 NT2 高浜1号機
 NT2 高浜2号機
 NT2 高浜3号機
 NT2 高浜4号機
 NT2 秦山-1号炉
 NT2 秦山-2-1号炉
 NT2 秦山-2-2号炉
 NT2 秦山2-3号炉
 NT2 秦山2-4号炉
 NT2 川内原子力1号機
 NT2 川内原子力2号機
 NT2 大亜湾-1号炉
 NT2 大亜湾-2号炉
 NT2 大飯1号機
 NT2 大飯2号機
 NT2 大飯3号機
 NT2 大飯4号機
 NT2 敦賀2号機
 NT2 寧徳-1号炉
 NT2 寧徳-2号炉
 NT2 寧徳-3号炉
 NT2 馬鞍山-1号炉
 NT2 泊1号機
 NT2 泊2号機
 NT2 泊3号機
 NT2 美浜1号機
 NT2 美浜2号機
 NT2 美浜3号機
 NT2 嶺澳-1号炉
 NT2 嶺澳-2号炉
 NT2 嶺澳-3号炉
 NT2 嶺澳-4号炉
 NT2 basf-1号炉
 NT2 basf-2号炉
 NT2 br-3号炉
 NT2 bw (バブコック・アンド・ウ
 イルコックス社) 標準炉
 NT2 ce (コンパッション・エンジ
 ニアリング社) 標準炉
 NT2 edr-50号炉
 NT2 lofft (冷却材喪失事故実験
) 炉
 NT2 mh-1a号炉
 NT2 nep-1号炉
 NT2 nep-2号炉
 NT2 pm-2a号炉
 NT2 pm-3a号炉
 NT2 pnpp-1号炉
 NT2 slc原型炉
 NT2 selni号炉
 NT2 sm-1号炉
 NT2 sm-1a号炉
 NT2 tva-1号炉
 NT2 tva-2号炉
 NT2 wnp (ワシントン公益電力供
 給会社) -1号炉
 NT2 wnp (ワシントン公益電力供
 給会社) -3号炉
 NT2 wnp (ワシントン公益電力供
 給会社) -4号炉

NT2 wnp (ワシントン公益電力供
 給会社) -5号炉
 NT2 wup-3号炉
 NT2 wup-4号炉
 NT2 wup-5号炉
 NT2 wup-6号炉
 NT2 wyhl-1号炉
 NT2 wyhl-2号炉
 NT1 r-1号炉
 NT1 ra号炉
 NT1 ra-5号炉
 NT1 ra-6号炉
 NT1 ra-8号炉
 NT1 rb-1号炉
 NT1 rb-2号炉
 NT1 rg-1m号炉
 NT1 ritmo号炉
 NT1 rts-1号炉
 NT1 saphir号炉
 NT1 shca号炉
 NT1 sm-2号炉
 NT1 spert-1号炉
 NT1 spert-2号炉
 NT1 spert-3号炉
 NT1 spert-4号炉
 NT1 spr-2号炉
 NT1 sr-1号炉
 NT1 sr-305号炉
 NT1 sr-3p号炉
 NT1 sre号炉
 NT1 srrecut-100号炉
 NT1 stek号炉
 NT1 stir号炉
 NT1 supo号炉
 NT1 sur-100 シリーズ炉
 NT1 thetis号炉
 NT1 thtr-300号炉
 NT1 tr-1号炉
 NT1 tr-2号炉
 NT1 trr-1号炉
 NT1 tz1号炉
 NT1 tz2号炉
 NT1 ucbr号炉
 NT1 uftr号炉
 NT1 uhtr号炉
 NT1 uknr号炉
 NT1 umne-1号炉
 NT1 umrr号炉
 NT1 urr号炉
 NT1 utr号炉
 NT1 uvar号炉
 NT1 uwnr号炉
 NT1 uwtr号炉
 NT1 vgr-400号炉
 NT1 vgr-50号炉
 NT1 vpi-ut-100号炉
 NT1 vr-1号炉
 NT1 wpir号炉
 NT1 wr-1号炉
 NT1 wrrr号炉
 NT1 wsur号炉
 NT1 wtr号炉
 NT1 wwr-2号炉
 NT1 wwr-k-アルマトイ号炉
 NT1 wwr-m-キエフ号炉
 NT1 wwr-m-レニングラード号炉
 NT1 wwr-sm-ロッゼンドルフ号炉
 NT1 wwr-s-カイロ号炉
 NT1 wwr-s-タシケント号炉
 NT1 wwr-s-ブカレスト号炉

NT1 wwr-s-ブダペスト号炉
 NT1 wwr-s-プラハ号炉
 NT1 wwr-s-モスクワ号炉
 NT1 wwr-z号炉
 NT1 x10号炉
 NT1 zed-2号炉
 NT1 zlfr号炉
 NT1 zpr号炉 (コーネル大学)
 RT 軽水冷却黒鉛減速型炉

熱貯蔵

1979-01-18

UF 蓄熱

*BT1 エネルギー蓄積

NT1 季節間蓄熱

NT1 顕熱蓄熱方式

NT1 潜熱蓄熱

NT1 熱化学熱貯蔵

RT エネルギー蓄積システム

RT 岩盤

RT 再生

RT 蓄熱器

RT 低温貯蔵

RT 熱エネルギー貯蔵設備

RT 熱ダイオード太陽電池パネル

熱調査

INIS: 2000-01-21; ETDE: 1980-02-11

USE 温度調査

熱的外被構造建築物

INIS: 1992-08-25; ETDE: 1981-06-13

USE 二重通気工法建築物

熱的效果

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28

USE 温度依存

熱的性質

USE 熱力学的性質

熱伝達

USE 伝熱

熱伝達特性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24

USE 熱力学的性質

熱伝導

伝導による熱伝達。

UF 伝導(熱)

*BT1 伝熱

RT しゃ熱保温

RT 熱橋

RT 熱伝導率

熱伝導率

UF 伝導率(熱)

*BT1 熱力学的性質

RT ウィーデマン・フランツの法則

RT ウムクラップ過程

RT スッセルト数

RT マティーンセンの規則

RT リーギ・ルデュック効果

RT 液体の流れ

RT 伝熱

RT 熱拡散率

RT 熱弾性

RT 熱伝導

熱電エネルギー変換

*BT1 直接エネルギー変換

RT 熱電ヒーター

RT 熱電池

RT 熱電発生器

RT 熱電冷凍機

熱電エネルギー変換器

USE 熱電発生器

熱電ヒーター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17

SF 熱電気ヒートポンプ

BT1 ヒーター

BT1 直接エネルギー変換器

RT 熱電エネルギー変換

熱電気

BT1 電気

RT ゼーベック効果

RT 熱電材料

RT 熱電対

RT 熱電発生器

熱電気セル

USE 熱電発生器

熱電気ヒートポンプ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17

SEE 熱電ヒーター

SEE 熱電冷凍機

熱電気の性質

*BT1 電気特性

熱電気炉

INIS: 1995-01-10; ETDE: 1986-06-12

*BT1 動力炉

熱電材料

1993-01-22

BT1 材料

RT 熱電気

RT 熱電発生器

RT 半導体材料

熱電子エネルギー変換器

UF 熱電子セル

UF 熱電子発電機

BT1 直接エネルギー変換器

RT トバース炉

RT 熱イオン燃料要素

RT 熱電子エミッタ

RT 熱電子コレクタ

RT 熱電子交換

RT 熱電子二極管

RT 熱電子炉

熱電子エミッタ

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1976-01-07

RT 陰極

RT 電子源

RT 熱電子エネルギー変換器

RT 熱電子二極管

RT 熱電子放出

熱電子コレクタ

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1976-01-07

RT 熱電子エネルギー変換器

RT 熱電子二極管

RT 陽極

熱電子セル

USE 熱電子エネルギー変換器

熱電子学

RT ショットキー効果

RT リチャードソン方程式

熱電子管

BT1 電子管

NT1 熱電子二極管

RT マイクロ波電子管

熱電子交換

*BT1 直接エネルギー変換

RT 熱電子エネルギー変換器

RT 熱電子二極管

熱電子二極管

UF プラズマ二極管

*BT1 ダイオードチューブ

*BT1 熱電子管

RT 磁気絶縁

RT 熱電子エネルギー変換器

RT 熱電子エミッタ

RT 熱電子コレクタ

RT 熱電子交換

RT 熱電子放出

RT 半導体ダイオード

熱電子発電機

USE 熱電子エネルギー変換器

熱電子放出

BT1 放出

RT 電子管

RT 電子放出

RT 熱電子エミッタ

RT 熱電子二極管

熱電子炉

炉内熱イオンセルを持つ炉に限定。

UF 熱電子炉実験(trex)

UF 熱電子炉臨界実験

UF 炉内熱イオン炉

UF i t r 炉

UF t r c e (熱イオン炉臨界実験)

*BT1 動力炉

RT モバイル炉

RT 熱イオン燃料要素

RT 熱電子エネルギー変換器

RT s n a p 炉

熱電子炉実験(trex)

2000-04-12

USE 熱電子炉

熱電子炉臨界実験

2000-04-12

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ゼロ出力原子炉

USE 熱電子炉

熱電対

UF 熱電対列

BT1 測定器

RT 温度測定

RT 核分裂熱電対探知器

RT 原子炉制御系

RT 熱電気

RT 熱電発生器

RT 熱量計式線量計

熱電対列

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09

USE 熱電対

熱電池

2000-04-12

*BT1 蓄電池

RT 電解槽

RT 熱電エネルギー変換

熱電発生器

UF 熱電エネルギー変換器

UF 熱電気セル

BT1 直接エネルギー変換器

RT ラジオアイソトープ熱源

RT 原子力電池

RT 熱電エネルギー変換

RT 熱電気

RT 熱電材料

RT 熱電対

熱電冷却機

INIS: 1999-05-26; ETDE: 1976-11-17

1999年5月まで、THERMOELECTRIC

REFRIGERATORSがこの概念を表現するために使用された。

RT 熱電冷凍機

熱電冷凍機

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1976-11-17

SF 熱電気ヒートポンプ

BT1 直接エネルギー変換器

BT1 冷蔵庫

RT 熱電エネルギー変換

RT 熱電冷却機

熱破砕法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-09

急激な温度変化の結果として、破断や亀裂の形成または崩壊。

BT1 破砕法

RT 熱応力

RT 熱破損

熱破損

INIS: 1995-09-08; ETDE: 1980-07-09

*BT1 破損

RT 亀裂

RT 熱応力

RT 熱破砕法

熱疲労

*BT1 疲労

熱分解

USE パイロリシス

熱分解ガス

INIS: 1992-07-17; ETDE: 1979-07-24

炭質材料の熱分解もしくは熱化学の反応からのガス製品。

*BT1 ガス

BT1 熱分解生成物

RT 化学資源

RT 揮発分

RT 合成燃料

RT 熱分解油

熱分解ガスクロマトグラフィー

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1977-04-13

*BT1 クロマトグラフィー

熱分解生成物

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1979-07-24

炭素質材料の熱分解や熱化学反応からの生成物。

NT1 石炭ガス

NT1 炭

NT1 熱分解ガス

NT1 熱分解油
RT パイロリシス
RT 揮発分
RT 合成燃料
RT 燃焼生成物
RT 廃棄物
RT 副産物

熱分解炭素

UF パイロカーボン
 *BT1 炭素

熱分解油

INIS: 1992-07-17; ETDE: 1978-10-23
 熱分解または熱化学反応により有機材料から製造された油。

*BT1 合成燃料
 BT1 熱分解生成物
 *BT1 油
RT シェール油
RT 揮発分
RT 石炭液体油
RT 熱分解ガス

熱分析

UF 分析(熱)
NT1 エマネーション熱分析
NT1 示差熱分析
NT1 熱重量分析
NT1 膨張率測定
RT 構造的化学分析
RT 状態図
RT 相数変換
RT 熱水力
RT 熱膨張

熱分配システム

INIS: 2000-05-04; ETDE: 1976-05-13
UF 地下熱分配システム
 BT1 エネルギーシステム
RT 地域暖房

熱併給発電プラント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
 USE 複合目的発電所

熱平衡

BT1 平衡
RT 熱力学的性質

熱変換器法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
 固体内の温度勾配が熱交換器によって制御される溶融物から方向性凝固を利用した結晶成長法。
UF シュミット・ヴィシニスキ技術
UF *h e* 方法
 BT1 結晶成長法
RT 結晶成長
RT 単結晶

熱変更

INIS: 2000-07-24; ETDE: 1977-08-09
 USE 成熟

熱崩壊時間検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
 USE 中性子・ガンマ検層

熱放射

1985年まで、*THERMAL DIFFUSION* がこの概念を表現するために使用された。
 SEE エネルギー損失

SEE 温排水
 SEE 伝熱
 SEE 熱拡散率
 SEE 冷却

熱放射

*BT1 電磁放射線
RT ロスラント近似
RT 黒体放射
RT 赤外線
RT 伝熱
RT 熱力学的性質
RT 放射伝熱

熱放射システム

2006-03-31
 SEE 加熱系統
 SEE 室内暖房具
 SEE 熱交換器

熱膨張

BT1 膨張
RT グリューナイゼン定数
RT 伸縮継手
RT 伸長
RT 短縮
RT 熱弾性
RT 熱分析
RT 熱力学的性質
RT 膨潤
RT 膨張率測定

熱容量

USE 比熱

熱流

ETDE: 1994-08-18
 1983年1月まで、*HEAT TRANSFER* がこの概念を表現するために使用された。
 USE 熱流束

熱流磁気

BT1 磁性

熱流磁気変換

*BT1 直接エネルギー変換

熱流束

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1977-04-12
UF 熱流
NT1 臨界熱流束
RT ドライアウト
RT パーンアウト
RT 伝熱

熱流体力学

2003-10-21
 USE 熱水力

熱量計

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
 サーマルシステムを通過する作動流体への、または作動流体からのエネルギーの流れを測定するための装置。
UF *b t u* 計量
 *BT1 メーター

熱量計

BT1 測定器
RT 温度測定
RT 熱量計式線量計
RT 熱量測定

熱量計(粒子)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-28
 USE シャワーカウンタ

熱量計式線量計

*BT1 線量計
RT 熱電対
RT 熱量計

熱量計探知器

INIS: 1986-07-09; ETDE: 2002-06-13
 USE シャワーカウンタ

熱量測定

RT 温度測定
RT 伝熱
RT 熱量計

熱力学

1978年9月から1997年3月まで、*JOULE-THOMSON EFFECT* は *ETDE* の有効なディスクリプタであった。

SF ジュール・トムソン効果
RT ウィグナー分布
RT エクセルギー
RT エネルギー
RT エリクソンサイクル
RT エントロピー
RT エントロピー
RT オンサガー関係
RT カルノーサイクル
RT サハ方程式
RT スターリングサイクル
RT ネルンストの熱定理
RT ハラトニコフ理論
RT ビリアル方程式
RT ブランクの放射公式
RT ブレイトンサイクル
RT モリエー線図
RT ランキンサイクル
RT 吸熱源
RT 自由度
RT 状態方程式
RT 水蒸気重量率
RT 断熱過程
RT 伝熱
RT 等エントロピー過程
RT 等温過程
RT 動作係数
RT 熱効率
RT 熱水力
RT 熱力学サイクル
RT 熱力学的活性
RT 熱力学的性質
RT 不可逆過程
RT 物理冶金学
RT 分配関数
RT *l t e* (局所熱平衡)

熱力学サイクル

1996-08-05
UF 周期(熱学的)
NT1 エリクソンサイクル
NT1 オットーサイクル
NT1 カルノーサイクル
NT1 スターリングサイクル
NT1 ブルマイヤーサイクル
NT1 ブレイトンサイクル
NT1 ボトムギンサイクル
NT1 ランキンサイクル
NT1 リフトサイクル

- NT2 ミスト・リフトサイクル
- NT1 吸収冷凍サイクル
- NT1 蒸気圧縮冷却サイクル
- NT1 複合サイクル
- RT トータルフローシステム
- RT トッピングサイクル
- RT フラッシュ式水蒸気システム
- RT 二元流体系
- RT 熱機関
- RT 熱力学

熱力学的活性

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
非理想溶液のモル分率の代わりに使用。

- UF 化学的活性
- UF 活動度係数
- RT 位相研究
- RT 化学反応
- RT 熱力学
- RT 濃縮比
- RT 平衡

熱力学的性質

- UF 熱的性質
- UF 熱伝達特性
- SF 平均放射温度
- BT1 物理的性質
- NT1 エンタルピー
 - NT2 吸収熱
 - NT2 吸着熱
 - NT2 混合熱
 - NT2 転移熱
 - NT3 気化熱
 - NT3 昇華熱
 - NT3 融解熱
 - NT2 反応熱
 - NT3 解離熱
 - NT3 生成熱
 - NT3 燃焼熱
 - NT2 溶解熱
- NT1 エントロピー
- NT1 自由エネルギー
 - NT2 構成フリーエネルギー
 - NT2 表面エネルギー
- NT1 自由エンタルピー
 - NT2 構成フリーエンタルピー
 - NT2 酸素ポテンシャル
- NT1 蒸気圧
- NT1 遷移温度
 - NT2 キュリー点
 - NT2 ネール温度
 - NT2 ラムダ点
 - NT2 沸点
 - NT2 融点
 - NT2 臨界温度
 - NT2 露点
- NT1 蓄積エネルギー
- NT1 熱拡散率
- NT1 熱伝導率
- NT1 比熱
 - NT2 核比熱
 - NT2 磁気比熱
 - NT2 電子比熱
- NT1 分圧
- NT1 臨界圧
- RT プラントル数
- RT 極限值
- RT 見かけモル体積
- RT 熱平衡
- RT 熱放射

- RT 熱膨張
- RT 熱力学
- RT 燃焼性
- RT 部分モル容積

熱力学的分子模型

*BT1 分子模型

熱力学的模型

- *BT1 統計模型
- *BT1 粒子模型
- NT1 流体力学的模型

熱劣化

1975-10-09
熱への暴露に起因する減損特性。

- UF 熱安定性
- UF 劣化(熱)
- RT パイロリシス
- RT 化学的性質
- RT 加熱
- RT 機械的性質
- RT 物理的性質

熱(解離)

USE 解離熱

熱(気化)

USE 気化熱

熱(吸収)

USE 吸収熱

熱(吸着)

USE 吸着熱

熱(混合)

USE 混合熱

熱(湿潤)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-08
USE 湿潤熱

熱(昇華)

USE 昇華熱

熱(生成)

USE 生成熱

熱(転移)

USE 転移熱

熱(燃焼)

USE 燃焼熱

熱(反応)

USE 反応熱

熱(融解)

USE 融解熱

熱(溶解)

USE 溶解熱

年間エネルギー格納

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-12
1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE エネルギー蓄積
USE 年間サイクルエネルギーシステム

年間サイクルエネルギーシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
UF 年間エネルギー格納
RT 温水器
RT 加熱
RT 空調

RT 室内暖房

年寿命放射性同位体

- *BT1 放射性同位体
- NT1 アインスタインウム 252
- NT1 アクチニウム 227
- NT1 アメリシウム 241
- NT1 アメリシウム 242
- NT1 アメリシウム 243
- NT1 アルゴン 39
- NT1 アルゴン 42
- NT1 アルミニウム 26
- NT1 アンチモン 125
- NT1 イリジウム 192
- NT1 インジウム 115
- NT1 ウラン 232
- NT1 ウラン 233
- NT1 ウラン 234
- NT1 ウラン 235
- NT1 ウラン 236
- NT1 ウラン 238
- NT1 オスミウム 186
- NT1 オスミウム 194
- NT1 カドミウム 109
- NT1 カドミウム 113
- NT1 ガドリニウム 148
- NT1 ガドリニウム 150
- NT1 ガドリニウム 152
- NT1 カリウム 40
- NT1 カリフォルニウム 249
- NT1 カリフォルニウム 250
- NT1 カリフォルニウム 251
- NT1 カリフォルニウム 252
- NT1 カルシウム 41
- NT1 キュリウム 243
- NT1 キュリウム 244
- NT1 キュリウム 245
- NT1 キュリウム 246
- NT1 キュリウム 247
- NT1 キュリウム 248
- NT1 キュリウム 250
- NT1 クリプトン 81
- NT1 クリプトン 85
- NT1 ケイ素 32
- NT1 コバルト 60
- NT1 サマリウム 146
- NT1 サマリウム 147
- NT1 サマリウム 148
- NT1 サマリウム 151
- NT1 ジスプロシウム 154
- NT1 ジルコニウム 93
- NT1 スズ 121
- NT1 スズ 126
- NT1 ストロニウム 90
- NT1 セシウム 134
- NT1 セシウム 135
- NT1 セシウム 137
- NT1 セレン 79
- NT1 タリウム 204
- NT1 タンタル 179
- NT1 チタン 44
- NT1 ツリウム 171
- NT1 テクネチウム 97
- NT1 テクネチウム 98
- NT1 テクネチウム 99
- NT1 テルビウム 157
- NT1 テルビウム 158
- NT1 テルル 123
- NT1 トリウム 228
- NT1 トリウム 229

NT1 トリウム 230
 NT1 トリウム 232
 NT1 トリチウム
 NT1 ナトリウム 22
 NT1 ニオブ 91
 NT1 ニオブ 92
 NT1 ニオブ 93
 NT1 ニオブ 94
 NT1 ニッケル 59
 NT1 ニッケル 63
 NT1 ネオジウム 144
 NT1 ネプツニウム 235
 NT1 ネプツニウム 236
 NT1 ネプツニウム 237
 NT1 バナジウム 50
 NT1 ハフニウム 172
 NT1 ハフニウム 174
 NT1 ハフニウム 178
 NT1 ハフニウム 182
 NT1 パラジウム 107
 NT1 バリウム 133
 NT1 バークリウム 247
 NT1 ビスマス 207
 NT1 ビスマス 208
 NT1 ビスマス 210
 NT1 プルトニウム 236
 NT1 プルトニウム 238
 NT1 プルトニウム 239
 NT1 プルトニウム 240
 NT1 プルトニウム 241
 NT1 プルトニウム 242
 NT1 プルトニウム 244
 NT1 プロトアクチニウム 231
 NT1 プロメチウム 144
 NT1 プロメチウム 145
 NT1 プロメチウム 146
 NT1 プロメチウム 147
 NT1 ベリリウム 10
 NT1 ホルミウム 163
 NT1 ホルミウム 166
 NT1 ポロニウム 208
 NT1 ポロニウム 209
 NT1 マンガン 53
 NT1 モリブデン 93
 NT1 ユウロピウム 150
 NT1 ユウロピウム 152
 NT1 ユウロピウム 154
 NT1 ユウロピウム 155
 NT1 ヨウ素 129
 NT1 ラジウム 226
 NT1 ラジウム 228
 NT1 ランタン 137
 NT1 ランタン 138
 NT1 ルテチウム 173
 NT1 ルテチウム 174
 NT1 ルテチウム 176
 NT1 ルテチウム 106
 NT1 ルビジウム 87
 NT1 レニウム 186
 NT1 レニウム 187
 NT1 ロジウム 101
 NT1 鉛 202
 NT1 鉛 205
 NT1 鉛 210
 NT1 塩素 36
 NT1 銀 108
 NT1 水銀 194
 NT1 炭素 14
 NT1 鉄 55
 NT1 鉄 60

NT1 白金 190
 NT1 白金 193
 RT 半減期
 RT 有効寿命

年周差

BT1 変差

年摂取限界

INIS: 1985-04-23; ETDE: 1984-09-21
 全身線量預託5レム以下、組織線量預託50レム以下対応する、放射性核種の年間摂取量の最大値。

UF a l i (年摂取限界)

*BT1 安全基準

RT 危篤臓器

RT 摂取

RT 放射線防護

RT 放射能

年代推定

UF 地球年代学

UF 年代測定

NT1 同位体年代測定

RT フィッショントラック

RT 古生物学

RT 考古学

RT 地質時代

RT 文化財

年代測定

ETDE: 1975-09-11

USE 年代推定

年輪

INIS: 1993-06-03; ETDE: 1976-06-07

SF 成長輪

RT 樹木

年齢依存

RT 月経閉止

RT 寿命

RT 熟成

RT 成長

年齢層

1999-01-20

NT1 子供

NT2 乳幼児

NT1 成人

NT2 老人

NT3 高齢者

NT1 青年期

RT エンブリオ

RT さなぎ

RT ヒト

RT ライフサイクル

RT 個体群

RT 若年者

RT 新生児

RT 胎児

RT 幼生

燃料棒

UF スラッグ(燃料)

UF 燃料棒強化

UF 燃料スラッグ

UF 棒(燃料)

*BT1 燃料要素

NT1 中空燃料棒

RT 燃料ペレット

燃料棒強化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-26

USE 燃料棒

USE 配置

燃焼

UF 焼却

*BT1 酸化

BT1 熱化学法

NT1 パルス燃焼

NT1 逆燃焼

NT1 共燃焼

NT1 原位置燃焼

NT1 自然燃焼

NT1 石炭酸素燃焼プロセス

NT1 多段燃焼

NT1 流動層燃焼

RT アフターバーナー

RT オイルバーナー

RT ガスバーナー

RT ノッキング制御

RT バーナー

RT フレアリング

RT 引火性

RT 炎

RT 火花点火機関

RT 火災

RT 乾式灰化

RT 湿式灰化

RT 焼却炉

RT 層状給気機関

RT 点火

RT 点火装置

RT 点火特性

RT 燃焼性

RT 燃焼生成物

RT 燃焼速度論

RT 燃焼波

RT 燃焼不安定性

RT 燃料空気比

RT 燃料噴射装置

RT 排気再循環システム

RT 爆こう波

RT 発熱量

RT 防火

燃焼ガス

INIS: 1976-07-16; ETDE: 2002-06-13

USE 煙道ガス

燃焼管理

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1979-03-28

燃焼効率に影響を与える要因の制御(温度、予熱ドラフト、空気の過少過多等)

BT1 制御

RT パルス燃焼

RT パルス燃焼器

RT ボイラー

RT 石炭酸素燃焼プロセス

RT 燃焼器

RT 燃料空気比

燃焼器

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-11-01

関連バーナー、点火器及び燃料噴射装置を一緒に有する燃焼室。

NT1 サイクロン燃焼器

NT1 パルス燃焼器

NT1 触媒燃焼器

NT1 流動層燃焼装置

- RT バーナー
- RT 点火装置
- RT 燃焼管理
- RT 燃焼室

燃焼工学標準炉

1999-04-21

USE c e (コンバッション・エンジン
アリング社) 標準炉

燃焼室

1997-06-19

燃料の燃焼が実際に行われるコンテナ。

- RT エンジン
- RT パルス燃焼
- RT パルス燃焼器
- RT 火花点火機関
- RT 燃焼器
- RT 燃料噴射装置
- RT 窯

燃焼性

INIS: 1992-07-10; ETDE: 1975-11-11

- UF 引火点
- UF 火炎温度
- NT1 引火性
- NT1 燃焼熱
- NT1 発熱量
- RT 熱力学的性質
- RT 燃焼

燃焼生成物

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1975-10-01

- NT1 すず
- NT1 灰
- NT2 フライアッシュ
- RT 煙道ガス
- RT 気体廃棄物
- RT 固体廃棄物
- RT 熱分解生成物
- RT 燃焼
- RT 排ガス
- RT 3-メチルコラントレン

燃焼速度論

INIS: 1991-10-03; ETDE: 1976-08-24

- *BT1 化学反応速度論
- RT 火炎伝播
- RT 燃焼

燃焼度

- UF 減損(核燃料)
- NT1 燃焼度拡大
- RT 可燃性毒物
- RT 核燃料
- RT 使用済燃料要素
- RT 燃料サイクル
- RT 燃料走査
- RT 燃料冷却時間

燃焼度拡大

2003-10-21

- BT1 燃焼度

燃焼熱

- UF 熱(燃焼)
- *BT1 熱
- BT1 燃焼性
- *BT1 反応熱
- RT 発熱量

燃焼波

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1976-09-14

可燃性媒質中を伝播する狭い燃焼帯。

- RT 衝撃波
- RT 点火
- RT 燃焼
- RT 爆ごう波
- RT 爆発

燃焼不安定性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24

- BT1 不安定度
- RT 燃焼

燃料

1997-06-19

1975年1月から1997年3月まで、
PROPELLANTS は E T D E の有効なディ
スク립タであった。

SF 推進剤

- NT1 ボイラー燃料
- NT1 液体燃料
- NT2 アルコール燃料
- NT3 エタノール燃料
- NT3 メタノール燃料
- NT2 ガソホル
- NT2 ガソリン
- NT3 無鉛化ガソリン
- NT2 ジェットエンジン燃料
- NT2 ディーゼル燃料
- NT2 バイオディーゼル燃料
- NT2 液体金属燃料
- NT2 酸素添加燃料
- NT2 灯油
- NT2 燃料油
- NT3 残留燃料
- NT3 暖房油
- NT2 燃料溶液
- NT2 溶融塩燃料
- NT1 化石燃料
- NT2 オイルサンド
- NT2 オイルシェール
- NT3 黒色頁岩
- NT2 石炭
- NT3 亜歴青炭
- NT3 褐炭
- NT4 亜炭
- NT3 高硫黄石炭
- NT3 黒炭
- NT4 無煙炭
- NT4 瀝青炭
- NT3 低硫黄石炭
- NT3 微粉炭
- NT3 腐泥炭
- NT4 ボッグヘッド炭
- NT5 トルバナイト
- NT4 燭炭
- NT2 石油
- NT3 サワー原油
- NT3 シェール油
- NT4 シェール油留分
- NT3 残留石油
- NT3 石油留分
- NT4 精油所ガス
- NT4 石油残留物
- NT4 石油蒸留物
- NT5 軽油
- NT6 ディーゼル燃料
- NT6 灯油
- NT6 燃料油

- NT7 残留燃料
- NT7 暖房油
- NT2 泥炭
- NT2 天然ガス
- NT3 圧縮天然ガス
- NT3 液化天然ガス
- NT3 非生物起源ガス
- NT1 核燃料
- NT2 液体金属燃料
- NT2 合金核燃料
- NT3 ウラン・モリブデン燃料
- NT2 混合酸化物燃料
- NT2 混合炭化物燃料
- NT2 混合窒化物燃料
- NT2 使用済燃料
- NT2 事故耐性核燃料
- NT2 燃料溶液
- NT2 分散型核燃料
- NT2 変性燃料
- NT2 溶融塩燃料
- NT1 気体燃料
- NT2 燃料ガス
- NT3 高カロリーガス
- NT3 中熱量ガス
- NT4 水性ガス
- NT4 増熱水性ガス
- NT4 都市ガス
- NT3 低カロリーガス
- NT4 発生炉ガス
- NT3 天然ガス
- NT4 圧縮天然ガス
- NT4 液化天然ガス
- NT4 非生物起源ガス
- NT3 埋立地ガス
- NT1 固体燃料
- NT2 合金核燃料
- NT3 ウラン・モリブデン燃料
- NT2 混合酸化物燃料
- NT2 混合炭化物燃料
- NT2 混合窒化物燃料
- NT2 成型炭
- NT2 泥炭
- NT2 分散型核燃料
- NT2 木質燃料
- NT1 合成燃料
- NT2 アルコール燃料
- NT3 エタノール燃料
- NT3 メタノール燃料
- NT2 合成石油
- NT2 水素燃料
- NT2 熱分解油
- NT1 自動車用燃料
- NT1 代替燃料
- NT2 バイオ燃料
- NT3 バイオディーゼル燃料
- NT3 木質燃料
- NT2 合成燃料
- NT3 アルコール燃料
- NT4 エタノール燃料
- NT4 メタノール燃料
- NT3 合成石油
- NT3 水素燃料
- NT3 熱分解油
- NT2 廃棄物固形燃料
- NT2 溶剤精製炭
- NT1 熱核融合燃料
- NT1 燃料スラリー
- RT 重付け平均燃料費用
- RT 相互交換可能性
- RT 燃料供給

RT 燃料供給装置
 RT 燃料空気比
 RT 燃料消費量
 RT 燃料代替
 RT 燃料添加剤
 RT 発熱量
 RT 半成コークス
 RT 半成コークス化
 RT 木材

燃料ガス

BT1 エネルギー源
 *BT1 ガス
 *BT1 気体燃料
 NT1 高カロリーガス
 NT1 中熱量ガス
 NT2 水性ガス
 NT2 増熱水性ガス
 NT2 都市ガス
 NT1 低カロリーガス
 NT2 発生炉ガス
 NT1 天然ガス
 NT2 圧縮天然ガス
 NT2 液化天然ガス
 NT2 非生物起源ガス
 NT1 埋立地ガス
 RT 公共事業
 RT 合成燃料
 RT 精油所ガス
 RT 石炭ガス
 RT 熱ガスクリーンアップ
 RT 燃料供給系
 RT 複式燃料機関

燃料キャスク

INIS: 1977-03-14; ETDE: 2002-06-13
 USE キャスク

燃料ゲージ

2000-04-12
 BT1 測定器

燃料サイクル

UF リサイクル(核燃料)
 NT1 ウランリサイクル
 NT1 トリウムリサイクル
 NT1 プルトニウムリサイクル
 RT ウェスティングハウス社再生燃料プラント
 RT ゼル・ゲル過程
 RT ハーベストプロセス
 RT リスク評価
 RT 核拡散
 RT 核燃料
 RT 核物質管理
 RT 核分裂性物質
 RT 現在価値法
 RT 再処理
 RT 燃焼度
 RT 燃料サイクルセンター
 RT 燃料管理
 RT 費用
 RT 劣化ウラン

燃料サイクルセンター

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07
 UF 核燃料センター
 BT1 原子力施設
 RT ウランリサイクル
 RT プルトニウムリサイクル
 RT 核燃料プラント

RT 使用済燃料貯蔵
 RT 燃料サイクル
 RT 燃料再処理工場
 RT 燃料成型加工施設
 RT 燃料貯蔵プール
 RT 放射性廃棄物施設
 RT 放射性廃棄物処分
 RT 放射性廃棄物処理
 RT 放射性廃棄物貯蔵

燃料サスペンション

USE 燃料スラリー

燃料さや

USE 燃料被覆管

燃料スラグ

USE 燃料棒

燃料スラリー

UF スラリー(燃料)
 UF 懸濁液(燃料)
 UF 石炭重油混合
 UF 燃料サスペンション
 *BT1 スラリー
 BT1 燃料
 RT スラリー原子炉

燃料チャンネル

*BT1 原子炉チャンネル
 RT シェラウド
 RT ダクト
 RT ホットチャンネル
 RT 燃料要素

燃料バンドル

USE 燃料要素クラスタ

燃料ピン

UF ピン(燃料)
 UF 燃料鉛筆
 *BT1 燃料要素

燃料プール

1984-04-04
 1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 燃料貯蔵プール

燃料ペレット

BT1 ペレット
 RT ペレット化
 RT ペレット入射
 RT 核燃料
 RT 燃料棒

燃料ラック

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1978-10-23
 UF ラック(燃料)
 *BT1 支持具
 RT 使用済燃料貯蔵
 RT 燃料貯蔵プール

燃料ワイヤ

UF ワイヤ(燃料)
 *BT1 燃料要素

燃料・被覆相互作用

UF 被覆管・燃料相互作用
 RT 化学反応
 RT 核燃料
 RT 燃料被覆管

燃料・冷却材相互作用

UF 冷却材燃料相互作用
 RT 化学反応
 RT 核燃料
 RT 原子炉事故
 RT 溶融金属-水反応
 RT 流体構造物相互作用
 RT 冷却材

燃料移動測定

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-03-05
 炉内の核燃料の挙動の検出。

BT1 検出
 RT 燃料要素破損
 RT 破損燃料検出

燃料鉛筆

USE 燃料ピン

燃料核

USE 燃料粒子

燃料管理

UF 炉内燃料管理
 *BT1 核物質管理
 RT 原子炉燃料装荷
 RT 燃料サイクル
 RT 炉心

燃料球

2000-04-12
 ペブルベッド原子炉燃料要素。1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 燃料要素

燃料供給

INIS: 1992-07-09; ETDE: 1979-11-23
 BT1 エネルギー供給
 RT 受け入れ
 RT 需要
 RT 燃料
 RT 不足
 RT 米国海軍石油備蓄

燃料供給系

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1976-07-07
 UF コールテックプロセス
 BT1 燃料供給装置
 NT1 給炭機
 RT ペレット入射
 RT マテリアルハンドリング
 RT 化石燃料
 RT 熱核融合燃料
 RT 熱核融合炉燃料装荷
 RT 燃料ガス
 RT 微粉機

燃料供給装置

1997-06-17
 核燃料以外。
 NT1 気化器
 NT1 燃料供給系
 NT2 給炭機
 NT1 燃料噴射装置
 RT 酸素富化
 RT 燃料

燃料空気比

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1976-07-07
 UF 空気燃料比
 BT1 無次元数

RT 気化器
 RT 空気
 RT 酸素富化
 RT 燃焼
 RT 燃焼管理
 RT 燃料

燃料経済

INIS: 1992-08-17; ETDE: 1976-04-19

1991年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 燃料消費量

燃料庫

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24

USE ホッパ

燃料交換用水系

2000-04-12

USE 補助給水系

燃料再処理

USE 再処理

燃料再処理工場

1996-06-26

BT1 原子力施設
 NT1 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設
 NT1 アレバn c社・ラハーグ
 NT1 ウェスティングハウス社再生燃料プラント
 NT1 ウェスト・バレー加工プラント
 NT1 コーラル再処理工場
 NT1 セラフィールド再処理工場
 NT1 バッカーズドルフ再処理工場
 NT1 パーンウェル燃料加工施設
 NT1 ミッドウェスト再処理工場
 NT1 核燃料再処理再循環センター
 NT1 東海再処理プラント
 NT1 六ヶ所再処理プラント
 NT1 c e a ラハーグ原子力研究センター
 NT1 h e f (ホット実験施設)
 NT1 w a k (カールスルーエ再処理工場)
 RT マヤークプラント
 RT リスク評価
 RT 核分裂生成物
 RT 原子力パーク
 RT 原子力産業
 RT 再処理
 RT 産業
 RT 使用済燃料
 RT 燃料サイクルセンター
 RT 放射性廃棄物施設

燃料再処理総合プログラム

INIS: 1994-08-22; ETDE: 1980-10-27

増殖再処理とリサイクルを開発・実証するための総合的なプログラム。1994年8月まで、CFRP PROGRAMがこの概念を表現するために使用された。

UF c f r pプログラム

*BT1 連携研究プログラム

RT 再処理

RT h e f (ホット実験施設)

燃料使用法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-24

USE 米国発電所及び産業燃料使用法

燃料集合体

NT1 交換式燃料集合体

NT1 再装荷可能燃料集合体
 NT1 燃料要素クラスタ
 RT シェラウド
 RT 注入管
 RT 燃料集合体解体
 RT 燃料要素
 RT 炉心

燃料集合体解体

UF 解体 (燃料集合体)
 RT 原子炉解体
 RT 燃料集合体

燃料消費量

1992-03-12

UF 燃料経済
 BT1 エネルギー消費
 RT 自動車用燃料
 RT 需要
 RT 消費率
 RT 整地走行用
 RT 燃料
 RT 不整地走行用

燃料焼締り

熱・放射線の影響がもたらす核燃料の密度の増加。

RT 核燃料
 RT 原子炉安全
 RT 燃料要素
 RT 物理的な放射効果
 RT 密度

燃料成型加工施設

1996-07-18

1997年3月まで、GENERAL ATOMIC FUEL FABRICATION FACILITY はETDEの有効なディスクリプタであった。

UF ゼネラル・アトミック社燃料製作施設
 BT1 原子力施設
 NT1 ウェスティングハウス社再生燃料プラント
 NT1 エクソン燃料製作施設
 NT1 シマロン・ウラン燃料工場
 NT1 シマロン・プルトニウム生産工場
 NT1 混合酸化物燃料加工プラント
 RT 原子力パーク
 RT 原子力産業
 RT 工業プラント
 RT 製作
 RT 燃料サイクルセンター
 RT 燃料要素

燃料洗濯機

UF 洗浄機(燃料)
 RT 核燃料
 RT 環状燃料要素

燃料装荷(核融合炉)

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-01

USE 熱核融合炉燃料装荷

燃料装荷装置(核分裂炉)

1993-11-04

USE 原子炉燃料装荷装置

燃料装荷(核分裂炉)

1982-11-29

USE 原子炉燃料装荷

燃料装置(核分裂炉)

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

USE 原子炉燃料装荷装置

燃料走査

UF 走査(燃料)
 NT1 γ 線燃料走査
 RT 核反応分析器
 RT 燃焼度
 RT 非破壊試験

燃料代替

INIS: 1992-03-16; ETDE: 1977-12-22

SF 代替燃料
 RT エネルギー過剰
 RT エネルギー供給
 RT エネルギー代替
 RT エネルギー代替同等物
 RT エネルギー不足
 RT 化石燃料
 RT 重付け平均燃料費用
 RT 相互交換可能性
 RT 代替燃料
 RT 代替物質
 RT 燃料

燃料代替同等物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14

USE エネルギー代替同等物

燃料貯蔵プール

INIS: 1976-02-18; ETDE: 1976-03-25

UF プール(燃料貯蔵)
 UF 貯蔵プール(燃料)
 UF 燃料プール
 RT 使用済み燃料のサイト外貯蔵
 RT 使用済燃料貯蔵
 RT 燃料サイクルセンター
 RT 燃料ラック
 RT 燃料要素
 RT 燃料冷却時間

燃料調整メカニズム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27

RT 価格
 RT 公共事業

燃料添加剤

INIS: 1992-05-11; ETDE: 1979-03-05

BT1 添加剤
 RT テトラエチル鉛
 RT 燃料

燃料電池

1997-06-17

BT1 直接エネルギー変換器
 BT1 電気化学的電池
 NT1 アルカリ電解質型燃料電池
 NT1 アルコール燃料電池
 NT2 直接エタノール型燃料電池
 NT2 直接メタノール型燃料電池
 NT1 アンモニア燃料電池
 NT1 ギ酸塩燃料電池
 NT1 ギ酸燃料電池
 NT1 ヒドラジン燃料電池
 NT1 ホルムアルデヒド燃料電池
 NT1 固体電解質燃料電池
 NT2 プロトン交換膜燃料電池
 NT2 固体酸化物型燃料電池
 NT1 高温燃料電池
 NT2 固体酸化物型燃料電池
 NT2 熔融炭酸塩燃料電池

NT1 再生燃料電池
 NT2 酸化還元燃料電池
 NT1 酸電解質燃料電池
 NT1 水素電池
 NT1 生物化学電池
 NT1 石炭燃料電池
 NT1 炭化水素燃料電池
 NT1 天然ガス燃料電池
 RT オフピークエネルギー貯蔵
 RT マトリクス材
 RT 金属ガス蓄電池
 RT 固体電解質
 RT 電気化学
 RT 電気自動車
 RT 燃料電池発電所

燃料電池触媒

INIS: 1992-02-26; ETDE: 1978-10-30
 USE 電気触媒作用

燃料電池発電所

1992-05-11
 商用、住宅用、電気事業用。
 BT1 発電所
 RT マイクロ発電
 RT 燃料電池

燃料抜き取り (核分裂炉)

INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-05-11
 USE 原子炉燃料装荷

燃料抜き取り (原子炉)

2000-04-12
 USE 原子炉燃料装荷

燃料板

UF 板 (燃料)
 *BT1 燃料要素

燃料被覆(燃料)

USE 燃料被覆管

燃料被覆管

UF 燃料さや
 UF 燃料被覆(燃料)
 RT クラディング
 RT ジャケット
 RT ホットスポット
 RT 脱被覆加工
 RT 燃料・被覆相互作用
 RT 燃料要素
 RT 破損燃料モニター
 RT 破損燃料検出
 RT 被覆加工

燃料分散炉

*BT1 均質原子炉
 NT1 スラリー原子炉
 NT1 流動層原子炉
 RT 分散型核燃料

燃料噴射装置

1992-08-13
 BT1 燃料供給装置
 RT エンジン
 RT ディーゼルエンジン
 RT ノズル
 RT 火花点火機関
 RT 層状給気機関
 RT 熱核融合炉
 RT 燃焼
 RT 燃焼室
 RT 微粒化

燃料保全

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-03-26
 UF 健全性 (燃料)
 RT 核燃料
 RT 使用済燃料
 RT 使用済燃料貯蔵
 RT 使用済燃料要素
 RT 燃料要素

燃料棒曲がり

2003-10-21
 温度およびまたはフルエンス勾配による幾何学的変化。
 BT1 変形
 RT 温度依存
 RT 熱弾性

燃料油

1992-02-22
 UF 石炭重油混合
 *BT1 液体燃料
 *BT1 軽油
 NT1 残留燃料
 NT1 暖房油
 RT 油

燃料溶液

*BT1 液体燃料
 *BT1 核燃料
 *BT1 溶液
 RT 液体均質炉

燃料要素

1975年1月から1997年2月まで、FUEL SPHERES は E T D E の有効なディスクリプタであった。
 UF 核燃料要素
 UF 球(燃料)
 UF 原子炉燃料要素
 UF 燃料球
 BT1 原子炉構成要素
 NT1 環状燃料要素
 NT1 使用済燃料要素
 NT1 熱イオン燃料要素
 NT1 燃料棒
 NT2 中空燃料棒
 NT1 燃料ピン
 NT1 燃料ワイヤ
 NT1 燃料板
 RT パーンアウト
 RT マトリクス材
 RT 位置決め
 RT 核燃料
 RT 原子炉
 RT 原子炉格子
 RT 照射後試験
 RT 脱被覆加工
 RT 燃料チャンネル
 RT 燃料集合体
 RT 燃料焼結
 RT 燃料成型加工施設
 RT 燃料貯蔵プール
 RT 燃料被覆管
 RT 燃料保全
 RT 破損燃料モニター
 RT 破損燃料検出
 RT 炉心

燃料要素クラスタ

UF クラスタ (燃料要素)

UF ロッドバンドル
 UF 束 (燃料要素)
 UF 燃料バンドル
 BT1 燃料集合体
 RT スペーサー

燃料要素破損

1997-04-29
 BT1 機能不全
 RT 原子炉安全
 RT 原子炉運転
 RT 原子炉事故
 RT 燃料移動測定
 RT 破損燃料モニター
 RT 破損燃料検出
 RT 放射線障害

燃料粒子

UF 核(燃料)
 UF 燃料核
 UF 粒子 (燃料)
 NT1 被覆燃料粒子
 RT 核燃料
 RT 分散型核燃料

燃料冷却時間

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-05-06
 炉心から取り出した後の使用済燃料の冷却時間。
 BT1 冷却期間
 RT γ 線エネルギー分析
 RT 核分裂生成物
 RT 残留発熱
 RT 使用済燃料
 RT 使用済燃料貯蔵
 RT 燃焼度
 RT 燃料貯蔵プール
 RT 冷却

燃料 (核)

2000-04-12
 USE 核燃料

粘液

USE 粘膜

粘液水腫

USE 甲状腺機能低下症

粘菌類

UF 滑り気菌類
 *BT1 菌類

粘結

2000-04-12
 RT 凝集
 RT 成型
 RT 突固め
 RT 粘結力

粘結力

2000-04-12
 RT 粘結

粘性

UF 重油
 RT グラスホフ番号
 RT チキソトロピー
 RT ヌッセルト数
 RT ハルトマン番号
 RT レオロジー
 RT 超流動
 RT 内部摩擦

RT 粘性流
RT 流体流動

粘性流

BT1 流体流動
NT1 クエット流れ
RT ストークスの法則
RT ナビエ・ストークスの方程式
RT ブラントル数
RT レイノルズ数
RT 層流
RT 粘性
RT 乱流

粘着灰プロセス

1992-10-16

石炭の水蒸気ガス化による合成ガスを製造するため、自己凝集流動床石炭バーナーを利用するプロセス。

UF 凝集バーナー式ガス化プロセス
*BT1 石炭ガス化

粘度計

BT1 測定器

粘土

*BT1 ケイ酸塩鉱物
NT1 アタパルジャイト
NT1 イライト
NT1 オパリーナスクレイ (オパール質粘土)
NT1 カオリン
NT1 クリノプチロライト、クライノタイロ沸石
NT1 スメクタイト
NT1 ベントナイト
NT1 ボーム粘土
NT1 モンモリロナイト
NT1 海泡石
NT1 漂布土
RT アドービレンが
RT けつ岩
RT セラミックス
RT ローム層
RT 沖積鉱床
RT 砂
RT 除染
RT 地下水
RT 泥灰岩
RT 土
RT 放射性核種移動

粘土岩

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-07-18

*BT1 けつ岩

粘膜

UF 粘液
BT1 膜
NT1 結膜
RT 皮膚組織

嚢胞

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02

BT1 病理学的変化

濃縮

2000-04-12

同位体濃縮については、ISOTOPE SEPARATION を用いよ。

NT1 酸素富化

NT1 富鉱化
RT 精製
RT 精錬
RT 同位体分離

濃縮

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20

SEE 生態濃度
SEE 存在度
SEE 濃縮比

濃縮(ウラン)

INIS: 1975-08-20; ETDE: 2002-06-13

USE 同位体分離

濃縮(鉱石)

USE 富鉱化

濃縮(同位体)

USE 同位体分離

濃縮(放射性核種)

USE 放射能

濃縮ウラン

*BT1 ウラン

*BT1 同位体濃縮物質

NT1 高濃縮ウラン
NT1 中等度濃縮ウラン
NT1 低濃縮ウラン
RT 濃縮ウラン炉

濃縮ウラン炉

1998-01-29

主に濃縮ウランを燃料とする原子炉。

UF 炉内熱イオン炉

UF *i t r* 炉

SF 710 炉

BT1 原子炉

NT1 アーガス炉

NT1 アストラ炉

NT1 アブサラ炉

NT1 アボガドロ *r s* - 1 号炉

NT1 アルゴノート型炉

NT2 アテネ炉

NT2 アルゴス炉

NT2 アルゴノート炉

NT2 クイーンメリー大学 *u t r - b* 炉

NT2 ジェイソン炉

NT2 シュタルク炉

NT2 ストラスブール・クロネンブルグ炉

NT2 ネストール炉

NT2 モアタ炉

NT2 ユリス炉

NT2 近畿大学研究用原子炉 *u t r - 10 - k i n k i* 炉

NT2 *a e g - p r - 10* 号炉

NT2 *a r b i* 炉

NT2 *l f r* 炉

NT2 *r a - 1* 号炉

NT2 *r b - 2* 号炉

NT2 *r i e n - 1* 号炉

NT2 *s r r c - u t r - 100* 炉

NT2 *u f t r* 炉

NT2 *u r r* 炉

NT2 *v p i - u t r - 10* 炉

NT1 アンナ炉

NT1 イアン *- r 1* 号炉

NT1 イグナリナー 1 号炉

NT1 イグナリナー 2 号炉

NT1 イシス炉

NT1 イスプレー 1 号炉
NT1 ヴィダラー 1 号炉
NT1 ヴィダラー 2 号炉
NT1 エアロジェット・ジェネラル社ニュークレオニクス炉
NT1 エスサラム炉
NT1 エンリコ・フェルミー 1 号炉
NT1 オールドベリー *- b* 炉
NT1 オシリス炉
NT1 オパール炉
NT1 カプリ炉
NT1 ギドラ炉
NT1 クルスクー 1 号炉
NT1 クルスクー 2 号炉
NT1 クルスクー 3 号炉
NT1 クルスクー 4 号炉
NT1 コーラルー 1 号炉
NT1 コンソート 2 号炉
NT1 サファリ *- 1* 号炉
NT1 サミット 1 号炉
NT1 サミット 2 号炉
NT1 ジュール・ホロビッツ炉
NT1 シュメハウゼン *- 2* 号炉
NT1 シレーヌ炉
NT1 シロエツト炉
NT1 シロエツト炉
NT1 ジープー 2 号炉
NT1 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)
NT1 スモレンスクー 1 号炉
NT1 スモレンスクー 2 号炉
NT1 スモレンスクー 3 号炉
NT1 スローポーク型炉
NT2 スローポーク・アルバータ炉
NT2 スローポーク・オタワ炉
NT2 スローポーク・ダルジー炉
NT2 スローポーク・トロント炉
NT2 スローポーク・モントリオール炉
NT2 スローポーク・w n r e 炉
NT1 チェルノブイリー 1 号炉
NT1 チェルノブイリー 2 号炉
NT1 チェルノブイリー 3 号炉
NT1 チェルノブイリー 4 号炉
NT1 ディドー炉
NT1 デモクリトス炉
NT1 ドラゴン炉
NT1 トリガ型原子炉
NT2 カルティニー *p p n y* 炉
NT2 ガルフトリガマーク \square 型炉
NT2 コーネルトリガマーク \square 型炉
NT2 コロラドトリガマーク \square 型炉
NT2 ダウ・トリガマーク \square 型炉
NT2 トリガ型テキサス炉
NT2 トリガ型ブラジル炉
NT2 トリガ型ベテラン炉
NT2 トリガー 1 型アリゾナ炉
NT2 トリガー 1 型カリフォルニア炉
NT2 トリガー 1 型ハイデルベルグ炉
NT2 トリガー 1 型ハノーバー炉
NT2 トリガー 1 型ハンフォード炉
NT2 トリガー 1 型ミシガン炉
NT2 トリガー 2 型イリノイ炉
NT2 トリガー 2 型ウィーン炉
NT2 トリガー 2 型カンザス炉
NT2 トリガー 2 型ソウル炉
NT2 トリガー 2 型ダラト炉
NT2 トリガー 2 型バヴィア炉
NT2 トリガー 2 型バングラデシュ炉
NT2 トリガー 2 型バンドン炉

NT2	トリガー 2型ピテシュチ炉	NT1	ラブソディー炉	NT2	バートン 2号炉
NT2	トリガー 2型マインツ炉	NT1	リド炉	NT2	バートン 3号炉
NT2	トリガー 2型リュブリャナ炉	NT1	ルーセンス炉	NT2	バートン 4号炉
NT2	トリガー 2型ローマ炉	NT1	レニングラード 1号炉	NT2	バーモント・ヤンキー炉
NT2	トリガー 2型武蔵工業大学炉	NT1	レニングラード 2号炉	NT2	ビッグ・ロック・ポイント炉
NT2	トリガー 2型立教大学炉	NT1	レニングラード 3号炉	NT2	ピルグリム 1号炉
NT2	トリガー 2型立炉	NT1	レニングラード 4号炉	NT2	ピーチ・ボトム 2号炉
NT2	トリガー 3型サラサール炉	NT1	ロスボ炉	NT2	ピーチ・ボトム 3号炉
NT2	トリガー 3型ソウル炉	NT1	核燃焼炉	NT2	フィッツパトリック炉
NT2	トリガー 3型ミュンヘン炉	NT1	出力過渡炉試験炉	NT2	フィップスペントー 1号炉
NT2	トリガー 3型ラ・ホイヤ炉	NT1	蒸気発生重水炉	NT2	フィップスペントー 2号炉
NT2	トリコ炉	NT1	超高温ガス冷却炉	NT2	フィリップスブルグー 1号炉
NT2	a f r r i 炉	NT1	東芝原子炉 (t t r - 1)	NT2	フォルスマルク 1号炉
NT2	a t p r 炉	NT1	沸騰水型原子炉	NT2	フォルスマルク 2号炉
NT2	f i r - 1 号炉	NT2	アレククリーク 1号炉	NT2	フォルスマルク 3号炉
NT2	f r f - 2 号炉	NT2	アレククリーク 2号炉	NT2	ブラウンフェリー 1号炉
NT2	f r n 炉	NT2	イザール 1号炉	NT2	ブラウンフェリー 2号炉
NT2	l o p r a 炉	NT2	ヴァーブランク 1号炉	NT2	ブラウンフェリー 3号炉
NT2	n s c r 炉	NT2	ヴァーブランク 2号炉	NT2	ブラックフォックス 1号炉
NT2	o s t r 炉	NT2	ヴィルガッセン炉	NT2	ブラックフォックス 2号炉
NT2	p r p r 炉	NT2	エンリコ・フェルミー 2号炉	NT2	ブランズウィック 1号炉
NT2	p s t r 炉	NT2	オイスター・クリーク 1号炉	NT2	ブランズウィック 2号炉
NT2	r t p 炉	NT2	オルキルト 1号炉	NT2	ブルンスビュッテル炉
NT2	u c b r r 炉	NT2	オルキルト 2号炉	NT2	フンボルト湾炉
NT2	u w n r 炉	NT2	カール vak 炉	NT2	ペイリー 1号炉
NT2	w s u r 炉	NT2	カイザーアウグスト炉	NT2	ペリー 1号炉
NT1	トリトン炉	NT2	ガガリアーノ炉	NT2	ペリー 2号炉
NT1	ニーダアイヒバッハ k k n 炉	NT2	ガローニヤ炉	NT2	ベル炉
NT1	ネバダ大学炉	NT2	クーパー炉	NT2	ホープクリーク 1号炉
NT1	ハーモニー炉	NT2	グラーベン-1号炉	NT3	ニューボールド島 1号炉
NT1	バイパー炉	NT2	グラーベン-2号炉	NT2	ホープクリーク 2号炉
NT1	パルサー・バッファロー炉	NT2	グラント・ガルフ 1号炉	NT3	ニューボールド島 2号炉
NT1	ヒーロー炉	NT2	グラント・ガルフ 2号炉	NT2	ボルサ・チカー 1号炉
NT1	ピーチ・ボトム 1号炉	NT2	クリュメル炉	NT2	ボルサ・チカー 2号炉
NT1	ビーナス炉	NT2	クリントン 1号炉	NT2	ボーンズ炉
NT1	フーバス炉	NT2	クリントン 2号炉	NT2	ミュレベルグ炉
NT1	フェニックス炉	NT2	クワッド・シティーズ 1号炉	NT2	ミルストーン 1号炉
NT1	ブルート炉	NT2	クワッド・シティーズ 2号炉	NT2	メンドシノー 1号炉
NT1	フルトン 1号炉	NT2	グンドレミンゲン 2号炉	NT2	メンドシノー 2号炉
NT1	フルトン 2号炉	NT2	グンドレミンゲン 3号炉	NT2	モンタギュー 1号炉
NT1	ブレイン炉	NT2	コフレンテス炉	NT2	モンタギュー 2号炉
NT1	プロテウス炉	NT2	サスケハナ 1号炉	NT2	モンタルト・ディ・カストロー 1号炉
NT1	ペガーズ炉	NT2	サスケハナ 2号炉	NT2	モンタルト・ディ・カストロー 2号炉
NT1	ペギー炉	NT2	ショーハム炉	NT2	モンティセロ炉
NT1	ヘクター炉	NT2	ジンマー 1号炉	NT2	ライブシュタット炉
NT1	ヘラルド炉	NT2	ジンマー 2号炉	NT2	ラグナ・ヴェルデー 1号炉
NT1	ペリーマン 1号炉	NT2	スカジット 1号炉	NT2	ラグナ・ヴェルデー 2号炉
NT1	ペリーマン 2号炉	NT2	スカジット 2号炉	NT2	ラサール 1号炉
NT1	ペリンデュナ炉	NT2	ダグラスポイント 1号炉	NT2	ラサール 2号炉
NT1	ペロヤルスク 1号炉	NT2	ダグラスポイント 2号炉	NT2	リバーバンド 1号炉
NT1	ペロヤルスク 2号炉	NT2	タラプルー 1号炉	NT2	リバーバンド 2号炉
NT1	ホラティウス炉	NT2	タラプルー 2号炉	NT2	リメリック 1号炉
NT1	ボーラックス 1号炉	NT2	ツルナーフェルト炉	NT2	リメリック 2号炉
NT1	ボーラックス 2号炉	NT2	デュアン・アーノルド 1号炉	NT2	リングハルス 1号炉
NT1	ボーラックス 3号炉	NT2	ドレスデン 1号炉	NT2	リングン kwl 炉
NT1	ボーラックス 4号炉	NT2	ドレスデン 2号炉	NT2	金山 1号炉
NT1	ボーラックス 5号炉	NT2	ドレスデン 3号炉	NT2	金山 2号炉
NT1	マーリン炉	NT2	ドーデバルト炉	NT2	国聖 1号炉
NT1	マズルカ炉	NT2	ナインマイルポイント 1号炉	NT2	国聖 2号炉
NT1	マリア炉	NT2	ナインマイルポイント 2号炉	NT2	志賀原子力 1号機
NT1	マリーラ炉	NT2	ハーツビル 1号炉	NT2	志賀原子力 2号機
NT1	マルビッケン炉	NT2	ハーツビル 2号炉	NT2	女川原子力 1号機
NT1	ミネルヴェ炉	NT2	ハーツビル 3号炉	NT2	女川原子力 2号機
NT1	メーブル型炉	NT2	ハーツビル 4号炉	NT2	女川原子力 3号機
NT1	メーブル炉	NT2	パスファインダー炉	NT2	島根原子力 1号機
NT1	メルジーネ 1号炉	NT2	ハッチ 1号炉	NT2	島根原子力 2号機
NT1	モンダレー e 1 - 3 号炉	NT2	ハッチ 2号炉	NT2	東海第二 2号機
NT1	モンダレー e 1 - 4 号炉	NT2	パーセバック 1号炉	NT2	東通 1号炉
NT1	ヤヌス炉	NT2	パーセバック 2号炉		
NT1	ラナ炉	NT2	バートン 1号炉		

NT2	敦賀1号機	NT1	br-02号炉	NT1	irt-2000ジャカルタ炉
NT2	柏崎刈羽原子力1号機	NT1	br-2号炉	NT1	irt-2000モスクワ炉
NT2	柏崎刈羽原子力2号機	NT1	br-3号炉-vn炉	NT1	irt-c炉
NT2	柏崎刈羽原子力3号機	NT1	br-r炉	NT1	irt-f炉
NT2	柏崎刈羽原子力4号機	NT1	bsr-1号炉	NT1	ivv-2m炉
NT2	柏崎刈羽原子力5号機	NT1	bsr-2号炉	NT1	jen炉
NT2	柏崎刈羽原子力6号機	NT1	byu-l-77炉	NT1	jen-1号炉
NT2	柏崎刈羽原子力7号機	NT1	cesnef (エンリコフェルミ 原子力研究センター) 炉	NT1	jmt-r (材料試験) 炉
NT2	浜岡原子力1号機	NT1	cp (シカゴパイル) -5号炉	NT1	jr-r-1号炉
NT2	浜岡原子力2号機	NT1	cp-3m号炉	NT1	jr-r-2号炉
NT2	浜岡原子力3号機	NT1	cvtr (カロライナス) 炉	NT1	jr-r-3号改造炉
NT2	浜岡原子力4号機	NT1	dfr (ドーンレイ高速) 炉	NT1	jr-r-4号炉
NT2	浜岡原子力5号機	NT1	dmt-r炉	NT1	knk (カールスルーエ) 炉
NT2	福島第一原子力1号機	NT1	dr-1号炉	NT1	knk (カールスルーエ) -2号 炉
NT2	福島第一原子力2号機	NT1	dr-2号炉	NT1	kuca (京都大学臨界実験集 合体)
NT2	福島第一原子力3号機	NT1	dr-3号炉	NT1	kuhfr (京都大学高中性子束) 炉
NT2	福島第一原子力4号機	NT1	ebor炉	NT1	kur (京都大学研究用原子) 炉
NT2	福島第一原子力5号機	NT1	egcr炉	NT1	lit-r炉
NT2	福島第一原子力6号機	NT1	eo-cr炉	NT1	lpr炉
NT2	福島第二原子力1号機	NT1	esada-vesr炉	NT1	lptr炉
NT2	福島第二原子力2号機	NT1	essor炉	NT1	mitr (マサチューセッツ工 科大学) 炉
NT2	福島第二原子力3号機	NT1	etr (工学試験) 炉	NT1	ml-1号炉
NT2	福島第二原子力4号機	NT1	etr-c炉	NT1	mnr炉
NT2	ebwr炉	NT1	etr-r-2号炉	NT1	mnsr型炉
NT2	enel-4号炉	NT1	evsr炉	NT2	ガール-1号炉
NT2	err炉	NT1	ewg-1号炉	NT2	mnsr-ciae (北京) 炉
NT2	ge (ゼネラル・エレクトリッ ク社) 標準炉	NT1	fmr-b炉	NT2	mnsr-sd (山東) 炉
NT2	hdr炉	NT1	fnr炉	NT2	mnsr-sh (上海) 炉
NT2	jpdr (動力試験炉) 改造炉	NT1	fr-0炉	NT2	mnsr-sz (深址) 炉
NT2	jpdr (動力試験) 炉	NT1	fr-f炉	NT2	nirr-1号炉
NT2	lacbwr炉	NT1	frg-1号炉	NT2	par-r-2号炉
NT2	okg-1号炉	NT1	frg-2号炉	NT2	srr-1号炉
NT2	okg-2号炉	NT1	frj-1号炉	NT1	mrr炉
NT2	okg-3号炉	NT1	frj-2号炉	NT1	msre炉
NT2	rwe-バイエルンヴェルク炉	NT1	frm炉	NT1	mtr (材料試験) 炉
NT2	sl-1号炉	NT1	frm-□炉	NT1	murr炉
NT2	vbwr炉	NT1	ga シオアベッシー炉	NT1	n炉
NT2	vk-50 (ウリヤノフスク) 炉	NT1	ga (ゼネラル・アトミック社) 標準炉	NT1	ncscr-1号炉
NT2	wnp (ワシントン公益電力供 給会社) -2号炉	NT1	getr炉	NT1	nhr-5炉 (清華大学低温熱供 給炉)
NT1	acpr (円形炉心バルス) 炉	NT1	gtrr炉	NT1	nsrr (原子炉安全性研究) 炉
NT1	afsr炉	NT1	hanaro (先進の高中性子束) 炉	NT1	ntr炉
NT1	agr (改良型ガス冷却) 型炉	NT1	hbwr炉	NT1	nur炉
NT2	ウインズケールwagr炉	NT1	hfb-r (高中性子束ビーム) 炉	NT1	omre炉
NT2	ユノーズ・キー-b炉	NT1	hfetr (高中性子束工学試験) 炉	NT1	orr炉
NT2	ダンジネス-b炉	NT1	hfir (定常中性子源) 炉	NT1	owr炉
NT2	トーネス炉	NT1	hfr (高中性子束) 炉	NT1	par-r-1号炉
NT2	ハートルプール炉	NT1	hifar (オーストラリア高中 性子束) 炉	NT1	pbr炉
NT2	ハンターストーン-b炉	NT1	hnprf (ハラム原子力発電施設) 炉	NT1	pctr炉 (物理定数試験用原子 炉)
NT2	ヒンクリー・ポイント-b炉	NT1	hor炉	NT1	pik物理モデル炉
NT2	ヘイシャム-a炉	NT1	hpr-r炉	NT1	pik炉
NT2	ヘイシャム-b炉	NT1	hre-2炉	NT1	pnpf炉
NT1	ai-l-77炉	NT1	htltr炉	NT1	prnc-l-77炉
NT1	akr-1号炉	NT1	ht-r-10炉 (清華大学高温ガス 炉)	NT1	pr-r炉
NT1	alrr炉	NT1	ht-r (日立エンジニアリング教 育訓練用原子炉)	NT1	pr-r-1号炉
NT1	anex炉	NT1	httr (高温工学試験研究) 炉	NT1	ptr炉
NT1	aps炉	NT1	hwctr炉	NT1	pur-1号炉
NT1	arbus炉	NT1	iear-1号炉	NT1	pwr (加圧水型原子) 炉
NT1	armf-1号炉	NT1	igr炉	NT2	アーカンソー・ニュークリア・ ワン-1号炉
NT1	atr炉	NT1	irl炉	NT2	アーカンソー・ニュークリア・ ワン-2号炉
NT1	atrc炉	NT1	irr-1号炉	NT2	アギーレ炉
NT1	avr (ユーリッヒ) 炉	NT1	irt炉	NT2	アスコ-1号炉
NT1	bawtr炉	NT1	irt-sofia炉	NT2	アスコ-2号炉
NT1	bgrr炉				
NT1	bigr炉				
NT1	bir炉				
NT1	bor-60 (ウリヤノフスク) 炉				

NT2	アトランティックー1号炉	NT2	クリスタルリバーー3号炉	NT2	チアンジュ炉
NT2	アトランティックー2号炉	NT2	クリスタルリバーー4号炉	NT2	チアンジュー2号炉
NT2	アルビン・w・ヴォーグラー1号炉	NT2	クリュアスー1号炉	NT2	チアンジュー3号炉
NT2	アルビン・w・ヴォーグラー2号炉	NT2	クリュアスー2号炉	NT2	チェロキーー1号炉
NT2	アルビン・w・ヴォーグラー3号炉	NT2	クリュアスー3号炉	NT2	チェロキーー2号炉
NT2	アルビン・w・ヴォーグラー4号炉	NT2	クリュアスー4号炉	NT2	チェロキーー3号炉
NT2	アルマラスー1号炉	NT2	クルスコ炉	NT2	ディアブロ・キャニオンー1号炉
NT2	アルマラスー2号炉	NT2	グローンデ炉	NT2	ディアブロ・キャニオンー2号炉
NT2	アングラー1号炉	NT2	ゲスゲン炉	NT2	デービス・ベッセー1号炉
NT2	アングラー2号炉	NT2	コネチカット・ヤンキー炉	NT2	デービス・ベッセー2号炉
NT2	アングラー3号炉	NT2	コマンチェ・ピークー1号炉	NT2	デービス・ベッセー3号炉
NT2	イエロークリークー1号炉	NT2	コマンチェ・ピークー2号炉	NT2	トリカスタンー1号炉
NT2	イエロークリークー2号炉	NT2	ゴルフエッシュー1号炉	NT2	トリカスタンー2号炉
NT2	イザールー2号炉	NT2	ゴルフエッシュー2号炉	NT2	トリカスタンー3号炉
NT2	イランー1号炉	NT2	ザイオンー1号炉	NT2	トリカスタンー4号炉
NT2	イランー2号炉	NT2	ザイオンー2号炉	NT2	トリリョー1号炉
NT2	インディアン・ポイントー1号炉	NT2	サイズウェルーb炉	NT2	トロージャン炉
NT2	インディアン・ポイントー2号炉	NT2	サウス・テキサスー1号炉	NT2	ドールー1号炉
NT2	インディアン・ポイントー3号炉	NT2	サウス・テキサスー2号炉	NT2	ドールー2号炉
NT2	ウエスティングハウス社標準炉	NT2	サクストン炉	NT2	ドールー3号炉
NT2	ウォーターフォードー3号炉	NT2	サバナ炉	NT2	ドールー4号炉
NT2	ウォーターフォードー4号炉	NT2	サマー1号炉	NT2	ネッカーー1号炉
NT2	ウルフ・クリークー1号炉	NT2	サリーー1号炉	NT2	ネッカーー2号炉
NT2	ウンターバーザー炉	NT2	サリーー2号炉	NT2	ノイポッツー1号炉
NT2	エムスラント炉	NT2	サリーー3号炉	NT2	ノイポッツー2号炉
NT2	エリー湖-1号炉	NT2	サリーー4号炉	NT2	ノージャンー1号炉
NT2	エリー湖-2号炉	NT2	サンタルバンー1号炉	NT2	ノージャンー2号炉
NT2	オクテムベリヤンー2号炉	NT2	サンタルバンー2号炉	NT2	ノースアンナー1号炉
NT2	オコニーー1号炉	NT2	サン・オノフレー1号炉	NT2	ノースアンナー2号炉
NT2	オコニーー2号炉	NT2	サン・オノフレー2号炉	NT2	ノースアンナー3号炉
NT2	オコニーー3号炉	NT2	サン・オノフレー3号炉	NT2	ノースアンナー4号炉
NT2	オットー・ハーン炉	NT2	サン・デザートー1号炉	NT2	ノースコーストー1号炉
NT2	オブリッヒハイム炉	NT2	サン・デザートー2号炉	NT2	パイロンー1号炉
NT2	オルキルオトー3号炉	NT2	サン・ローランーb1号炉	NT2	パイロンー2号炉
NT2	カットノーンー1号炉	NT2	サン・ローランーb2号炉	NT2	パット炉
NT2	カットノーンー2号炉	NT2	シープルックー1号炉	NT2	ハムウェントロップ炉
NT2	カットノーンー3号炉	NT2	シープルックー2号炉	NT2	ハリスー1号炉
NT2	カットノーンー4号炉	NT2	ジェームス・ポートー1号炉	NT2	ハリスー2号炉
NT2	カトバー1号炉	NT2	ジェームス・ポートー2号炉	NT2	ハリスー3号炉
NT2	カトバー2号炉	NT2	SHIPPINGボート炉	NT2	ハリスー4号炉
NT2	カルバートクリフスー1号炉	NT2	シノンーb2号炉	NT2	パリセードー1号炉
NT2	カルバートクリフスー2号炉	NT2	シノンーb3号炉	NT2	パリュエルー1号炉
NT2	カルフーンー1号炉	NT2	シノンーb4号炉	NT2	パリュエルー2号炉
NT2	カルフーンー2号炉	NT2	シノンーb1号炉	NT2	パリュエルー3号炉
NT2	キウォーニ炉	NT2	シボーー1号炉	NT2	パリュエルー4号炉
NT2	キャラウェイー1号炉	NT2	シボーー2号炉	NT2	パロ・ヴェルデー1号炉
NT2	キャラウェイー2号炉	NT2	シュターデ炉	NT2	パロ・ヴェルデー2号炉
NT2	クアニカシーー1号炉	NT2	ショーa号炉	NT2	パロ・ヴェルデー3号炉
NT2	クアニカシーー2号炉	NT2	ショーbー1号炉	NT2	パロ・ヴェルデー4号炉
NT2	クックー1号炉	NT2	ショーbー2号炉	NT2	パロ・ヴェルデー5号炉
NT2	クックー2号炉	NT2	ジーナー1号炉	NT2	バンデロスー2号炉
NT2	クバーグー1号炉	NT2	スターリングー1号炉	NT2	パンリーー1号炉
NT2	クバーグー2号炉	NT2	スターリングー2号炉	NT2	パンリーー2号炉
NT2	グラーフエンラインフェルト炉	NT2	スリーマイル・アイランドー1号炉	NT2	パンリーー3号炉
NT2	グラブリーヌー1号炉	NT2	スリーマイル・アイランドー2号炉	NT2	パーキンスー1号炉
NT2	グラブリーヌー2号炉	NT2	セーレムー1号炉	NT2	パーキンスー2号炉
NT2	グラブリーヌー3号炉	NT2	セーレムー2号炉	NT2	パーキンスー3号炉
NT2	グラブリーヌー4号炉	NT2	セコイヤー1号炉	NT2	ビブリスー1号炉
NT2	グラブリーヌー5号炉	NT2	セコイヤー2号炉	NT2	ビブリスー2号炉
NT2	グラブリーヌー6号炉	NT2	ソリーター1号炉	NT2	ビブリスー3号炉
NT2	グリーンウッドー2号炉	NT2	ターキー・ポイントー3号炉	NT2	ビブリスー4号炉
NT2	グリーンウッドー3号炉	NT2	ターキー・ポイントー4号炉	NT2	ビュージェイ2号炉
NT2	グリーンカウンティー炉	NT2	タイロンー1号炉	NT2	ビュージェイ3号炉
		NT2	タイロンー2号炉	NT2	ビュージェイ4号炉
		NT2	ダンピエールー1号炉	NT2	ビュージェイ5号炉
		NT2	ダンピエールー2号炉	NT2	ピルグリムー2号炉
		NT2	ダンピエールー3号炉	NT2	ピルグリムー3号炉
		NT2	ダンピエールー4号炉	NT2	ビーバーバレーー1号炉

NT2	ビーバーバレー 2号炉	NT3	カリーニン 4号炉	NT2	ワッツバー 2号炉
NT2	ファーリー-1号炉	NT3	クダンクラム 1号炉	NT2	伊方 1号機
NT2	ファーリー-2号炉	NT3	クダンクラム 2号炉	NT2	伊方 2号機
NT2	ファーンウム 1号炉	NT3	グライフスバルト 1号炉	NT2	伊方 3号機
NT2	ファーンウム 2号炉	NT3	グライフスバルト 2号炉	NT2	蔚珍 (ulchin) - 1号炉
NT2	フィリップスブルグ 2号炉	NT3	グライフスバルト 3号炉	NT2	蔚珍 (ulchin) - 2号炉
NT2	フェッセンハイム 1号炉	NT3	グライフスバルト 4号炉	NT2	蔚珍 3号炉
NT2	フェッセンハイム 2号炉	NT3	グライフスバルト 5号炉	NT2	蔚珍 4号炉
NT2	フォークドリバー 1号炉	NT3	グライフスバルト 6号炉	NT2	玄海原子力 1号炉
NT2	フラマンビル 1号炉	NT3	ケセロフチェー 1号炉	NT2	玄海原子力 2号炉
NT2	フラマンビル 2号炉	NT3	コズロドイ 1号炉	NT2	玄海原子力 3号炉
NT2	フラマンビル 3号炉	NT3	コズロドイ 2号炉	NT2	玄海原子力 4号炉
NT2	ブルー・ヒルズ 1号炉	NT3	コズロドイ 3号炉	NT2	古里 1号炉
NT2	ブルー・ヒルズ 2号炉	NT3	コズロドイ 4号炉	NT2	古里 2号炉
NT2	ブレードウッド 1号炉	NT3	コズロドイ 5号炉	NT2	古里 3号炉
NT2	ブレードウッド 2号炉	NT3	コズロドイ 6号炉	NT2	古里 4号炉
NT2	ブレリー・アイランド 1号炉	NT3	コラー 1号炉	NT2	高浜 1号機
NT2	ブレリー・アイランド 2号炉	NT3	コラー 2号炉	NT2	高浜 2号機
NT2	ブロックドルフ炉	NT3	コラー 3号炉	NT2	高浜 3号機
NT2	ヘイブナー 1号炉	NT3	コラー 4号炉	NT2	高浜 4号機
NT3	コシュコノング 1号炉	NT3	ザボロジェー 1号炉	NT2	秦山 1号炉
NT2	ヘイブナー 2号炉	NT3	ザボロジェー 2号炉	NT2	秦山 2-1号炉
NT3	コシュコノング 2号炉	NT3	ザボロジェー 3号炉	NT2	秦山 2-2号炉
NT2	ベツナウ 1号炉	NT3	ザボロジェー 4号炉	NT2	秦山 2-3号炉
NT2	ベツナウ 2号炉	NT3	ザボロジェー 5号炉	NT2	秦山 2-4号炉
NT2	ペプルスプリングス 1号炉	NT3	ザボロジェー 6号炉	NT2	川内原子力 1号機
NT2	ペプルスプリングス 2号炉	NT3	シュテンダール 1号炉	NT2	川内原子力 2号機
NT2	ベルビル 1号炉	NT3	タータリアン炉	NT2	大亜湾 1号炉
NT2	ベルビル 2号炉	NT3	テメリン 1号炉	NT2	大亜湾 2号炉
NT2	ベルフォンテー 1号炉	NT3	テメリン 2号炉	NT2	大飯 1号機
NT2	ベルフォンテー 2号炉	NT3	ドコバニー 1号炉	NT2	大飯 2号機
NT2	ポイント・ビーチ 1号炉	NT3	ドコバニー 2号炉	NT2	大飯 3号機
NT2	ポイント・ビーチ 2号炉	NT3	ドコバニー 3号炉	NT2	大飯 4号機
NT2	ボルセラ炉	NT3	ドコバニー 4号炉	NT2	敦賀 2号機
NT2	マーブル・ヒル 1号炉	NT3	ノボボロネジ 1号炉	NT2	寧徳 1号炉
NT2	マーブル・ヒル 2号炉	NT3	ノボボロネジ 2号炉	NT2	寧徳 2号炉
NT2	マクガイヤー 1号炉	NT3	ノボボロネジ 3号炉	NT2	寧徳 3号炉
NT2	マクガイヤー 2号炉	NT3	ノボボロネジ 4号炉	NT2	馬鞍山 1号炉
NT2	マリブ 1号炉	NT3	ノボボロネジ 5号炉	NT2	泊 1号機
NT2	ミッドランド 1号炉	NT3	パクシュ 1号炉	NT2	泊 2号機
NT2	ミッドランド 2号炉	NT3	パクシュ 2号炉	NT2	泊 3号機
NT2	ミュルハイム・ケールリッヒ炉	NT3	パクシュ 3号炉	NT2	美浜 1号機
NT2	ミルストーン 2号炉	NT3	パクシュ 4号炉	NT2	美浜 2号機
NT2	ミルストーン 3号炉	NT3	バラコボ 1号炉	NT2	美浜 3号機
NT2	むつ炉	NT3	バラコボ 2号炉	NT2	嶺澳 1号炉
NT2	メイン・ヤンキー炉	NT3	バラコボ 3号炉	NT2	嶺澳 2号炉
NT2	ヤンキーロー号炉	NT3	バラコボ 4号炉	NT2	嶺澳 3号炉
NT2	ラインスベルグ akw 1号炉	NT3	フメルニツキー 1号炉	NT2	嶺澳 4号炉
NT2	ランチェ・セコー 1号炉	NT3	フラグアー 1号炉	NT2	b a s f - 1号炉
NT2	リングハルス 2号炉	NT3	ブラフトヴィツェー 1号炉	NT2	b a s f - 2号炉
NT2	リングハルス 3号炉	NT3	ボフニチェヴ 1号炉	NT2	b r - 3号炉
NT2	リングハルス 4号炉	NT3	ボフニチェヴ 2号炉	NT2	b w (バブコック・アンド・ウ イルコックス社) 標準炉
NT2	ルーシー 1号炉	NT3	モホフチェー 1号炉	NT2	c e (コンパッション・エンジ ニアリング社) 標準炉
NT2	ルーシー 2号炉	NT3	モホフチェー 2号炉	NT2	e f d r - 50号炉
NT2	ルブレイエー 1号炉	NT3	ロストフ 1号炉	NT2	l o f t (冷却材喪失事故実験) 炉
NT2	ルブレイエー 2号炉	NT3	ロストフ 2号炉	NT2	m h - 1 a 炉
NT2	ルブレイエー 3号炉	NT3	ロビーサー 1号炉	NT2	n e p - 1号炉
NT2	ルブレイエー 4号炉	NT3	ロビーサー 2号炉	NT2	n e p - 2号炉
NT2	ルプール炉	NT3	ロブノー 1号炉	NT2	p m - 2 a 炉
NT2	レーニン炉	NT3	ロブノー 2号炉	NT2	p m - 3 a 炉
NT2	レオニード・ブレジネフ炉	NT3	ロブノー 3号炉	NT2	p n p p - 1号炉
NT2	レメルシェン炉	NT3	ロブノー 4号炉	NT2	s l c 原型炉
NT2	レモニス 1号炉	NT3	ロブノー 5号炉	NT2	s e l n i 炉
NT2	レモニス 2号炉	NT3	田湾 1号炉	NT2	s m - 1号炉
NT2	ロシア型加圧水型炉	NT3	田湾 2号炉	NT2	s m - 1 a 号炉
NT3	アルメニア 1号炉	NT3	南ウクライナ 1号炉	NT2	t v a - 1号炉
NT3	アルメニア 2号炉	NT3	南ウクライナ 2号炉	NT2	t v a - 2号炉
NT3	カリーニン 1号炉	NT3	南ウクライナ 3号炉		
NT3	カリーニン 2号炉	NT2	ロビンソン 2号炉		
NT3	カリーニン 3号炉	NT2	ワッツバー 1号炉		

NT2 wnp (ワシントン公益電力供給会社) - 1号炉
 NT2 wnp (ワシントン公益電力供給会社) - 3号炉
 NT2 wnp (ワシントン公益電力供給会社) - 4号炉
 NT2 wnp (ワシントン公益電力供給会社) - 5号炉
 NT2 wup - 3号炉
 NT2 wup - 4号炉
 NT2 wup - 5号炉
 NT2 wup - 6号炉
 NT2 wyhl - 1号炉
 NT2 wyhl - 2号炉
 NT1 r - 2号炉
 NT1 r - a炉
 NT1 r2 - 0号炉
 NT1 ra - 5号炉
 NT1 ra - 6号炉
 NT1 ra - 8号炉
 NT1 rb - 1号炉
 NT1 rg - 1m号炉
 NT1 ritmo炉
 NT1 rpt炉
 NT1 rts - 1号炉
 NT1 rv - 1号炉
 NT1 saphir炉
 NT1 sbr - 1号炉
 NT1 ser炉
 NT1 shca炉
 NT1 snapshot sf炉
 NT1 snap 10号炉
 NT2 s10fs - 1号炉
 NT2 s10fs - 3号炉
 NT2 s10fs - 4号炉
 NT1 snap 2号炉
 NT2 s2ds炉
 NT1 snap 50号炉
 NT1 snap 8号炉
 NT2 s8dr炉
 NT2 ser炉
 NT1 snaptranel炉
 NT1 spert - 1号炉
 NT1 spert - 2号炉
 NT1 spert - 3号炉
 NT1 spert - 4号炉
 NT1 sr - 1号炉
 NT1 sr - oa炉
 NT1 sre炉
 NT1 stacy (定常臨界実験装置)
 NT1 stek炉
 NT1 stir炉
 NT1 supo炉
 NT1 sur - 100 シリーズ炉
 NT1 tca (軽水臨界実験装置)
 NT1 thetis炉
 NT1 thor炉
 NT1 thtr - 300炉
 NT1 tibr炉
 NT1 tr - 1号炉
 NT1 tr - 2号炉
 NT1 tracy (過渡臨界実験装置)
 NT1 trr - 1号炉
 NT1 tsr - 1号炉
 NT1 tz1炉
 NT1 tz2炉
 NT1 uhtrex炉
 NT1 uknr炉
 NT1 umne - 1号炉
 NT1 umrr炉

NT1 utr炉
 NT1 uvar炉
 NT1 uwtr炉
 NT1 vgr - 400炉
 NT1 vgr - 50炉
 NT1 vr - 1号炉
 NT1 wntrr炉
 NT1 wpir炉
 NT1 wr - 1号炉
 NT1 wrrr炉
 NT1 wtr炉
 NT1 wwr型炉
 NT2 ブダペスト訓練炉
 NT2 irtバグダッド炉
 NT2 irt - 1 リビア炉
 NT2 lvr - 15炉
 NT2 wwr - 2炉
 NT2 wwr - k - アルマトイ炉
 NT2 wwr - m - キエフ炉
 NT2 wwr - m - レニングラード炉
 NT2 wwr - sm - ロッセンドルフ炉
 NT2 wwr - s - カイロ炉
 NT2 wwr - s - タシケント炉
 NT2 wwr - s - プカレスト炉
 NT2 wwr - s - ブダペスト炉
 NT2 wwr - s - プラハ炉
 NT2 wwr - s - モスクワ炉
 NT2 wwr - z炉
 NT1 xma - 1号炉
 NT1 zlf炉
 NT1 zpr炉 (コーネル大学)
 RT ヴェラ炉
 RT クリンチリバー高速増殖炉
 RT スニーク炉
 RT セザール炉
 RT ゼニス炉
 RT ゼブラ炉
 RT ノラ炉
 RT ベロヤルスク - 3号炉
 RT 軽水冷却黒鉛減速型炉
 RT 濃縮ウラン
 RT bn - 350炉
 RT ebr - 2号炉
 RT eole炉
 RT iea - zpr炉
 RT pdp炉
 RT pfr (高速増殖原型) 炉

濃縮過程(生態)

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
 USE 生態濃度

濃縮機

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1976-02-19
 NT1 ジグ
 NT1 遠心機
 NT2 ガス遠心分離機
 NT2 プラズマ遠心分離機
 NT2 超遠心機
 NT1 磁気分離器
 NT1 脱水設備
 NT1 粉体分離器
 RT スクリーン
 RT 選別
 RT 分離工程

濃縮工場(ガス拡散)

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
 USE 気体拡散プラント

濃縮工場(遠心分離機)

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-27
 USE 遠心分離機濃縮工場

濃縮工場(超遠心分離機)

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
 USE 遠心分離機濃縮工場

濃縮比

INIS: 1993-07-12; ETDE: 1978-04-06
 ISOTOPE RATIO をも見よ。1993年7月まで、QUANTITY RATIO がINIS でこの概念を表現するために使用された。

UF 量比
 SF 濃縮
 BT1 無次元数
 RT 集光型太陽電池
 RT 生態濃度
 RT 存在度
 RT 太陽光集光器
 RT 定量化学分析
 RT 熱力学的活性
 RT 放射性核種動態
 RT 放射線生態学的濃縮

濃縮物質(鉱石)

USE 精鉱

濃縮物質(同位体)

USE 同位体濃縮物質

濃度(分析)

2000-03-27
 SEE 存在度

濃度依存性

2000-03-27
 SEE 存在度

濃度計

*BT1 光度計
 RT 光度計測

能登-1号炉

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
 USE 志賀原子力1号機

能登-2号炉

2008-07-24
 USE 志賀原子力2号機

脳

*BT1 器官
 *BT1 中枢神経系
 NT1 海馬
 NT1 視床
 NT1 視床下部
 NT1 小脳
 NT1 大脳
 NT2 大脳皮質
 NT1 嗅球
 RT エンドルフィン
 RT 松果体
 RT 精神障害
 RT 頭
 RT 頭蓋骨
 RT 脳炎
 RT 脳動脈
 RT 脳波

脳炎

*BT1 神経系疾病
 NT1 狂犬病
 RT ウイルス性疾患
 RT 脳

脳下垂体ホルモン

- *BT1 ペプチドホルモン
- NT1 オキシトシン
- NT1 バソプレッシン
- NT1 リベリン
- NT2 l h - r h (黄体形成ホルモン・放出ホルモン)
- NT1 性腺刺激ホルモン
- NT2 黄体形成ホルモン
- NT2 f s h (ろ胞刺激ホルモン)
- NT2 h c g (ヒト絨毛性ゴナドトロピン)
- NT2 l t h
- NT1 a c t h (副腎皮質刺激ホルモン)
- NT1 s t h (成長ホルモン)
- NT1 t s h (甲状腺刺激ホルモン)
- RT 下垂体
- RT 下垂体切除術

脳脊髄液

- *BT1 体液
- RT 中枢神経系

脳脊髄膜

- BT1 膜
- RT 髄膜炎菌
- RT 中枢神経系

脳動脈

- INIS: 1996-08-05; ETDE: 1986-02-21
- *BT1 動脈
- RT 脳

脳波

- INIS: 1980-07-24; ETDE: 1979-07-24
- BT1 診断技術
- RT 脳

膿瘍

- BT1 病理学的変化

農業

- UF 農業協同組合
- NT1 園芸
- RT ガーデニング
- RT バイオマス栽培場
- RT 温室
- RT 灌漑
- RT 栽培
- RT 栽培技術
- RT 作物
- RT 飼育動物
- RT 収穫
- RT 植物
- RT 食品
- RT 生態系
- RT 造林
- RT 耐乾燥性
- RT 短期育成
- RT 土
- RT 土壌化学
- RT 土壌保全
- RT 動物育種
- RT 農業廃棄物
- RT 農場
- RT 農薬
- RT 肥料
- RT 肥料工業
- RT 不妊昆虫リリース

- RT 不妊男性技術
- RT 有害生物防除
- RT 養液栽培
- RT 粒害虫駆除
- RT a g r i s (農業情報システム)
- RT f a o (国際連合食糧農業機関)

農業協同組合

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-07-09
- USE 協同組合
- USE 農業

農業残余物

- INIS: 1991-12-11; ETDE: 1980-06-06
- USE 農業廃棄物

農業情報システム (agris)

- USE a g r i s (農業情報システム)

農業廃棄物

- INIS: 1991-12-11; ETDE: 1975-10-01
- UF とうもろこしの茎葉
- UF 農業残余物
- UF 葉茎
- *BT1 有機性廃棄物
- NT1 バガス
- NT1 有機質肥料
- RT わら
- RT 生物学的廃棄物
- RT 農業

農場

- INIS: 1992-09-01; ETDE: 1977-06-21
- RT バイオマス栽培場
- RT 協同組合
- RT 土地利用
- RT 農業
- RT 農場設備

農場設備

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
- BT1 装置 (equipment)
- RT 収穫設備
- RT 農場

農村人口

- *BT1 人口
- RT 農村地域

農村地域

- RT 遠隔地
- RT 家庭部門
- RT 新興都市
- RT 村落エネルギーセンター
- RT 農村人口

農薬

- NT1 くん蒸剤
- NT1 殺菌薬
- NT2 シクロヘキシミド
- NT1 殺虫剤
- NT2 アルドリン
- NT2 ケボン
- NT2 ディルドリン
- NT2 パラチオン
- NT2 マラチオン
- NT2 リンデン (殺虫剤除草剤)
- NT2 d d t (ジクロロジフェニルトリクロロエタン)
- NT1 除草剤
- NT2 アトラジン
- NT1 除藻剤
- RT リン化水素

- RT 汚染
- RT 汚染物質
- RT 害虫駆除
- RT 寄生者
- RT 消毒剤
- RT 生態系
- RT 突然変異原
- RT 農業
- RT 有害生物防除
- RT 粒害虫駆除

波の形

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
- USE 波形

波形

- UF 波の形
- RT 電磁放射線
- RT 波動伝播
- RT 偏光

波高分析器

- USE パルス分析器

波束

- RT 波動伝播

波長

- INIS: 1998-02-26; ETDE: 1975-09-12
- 波の周波数が既知であれば、FREQUENCY RANGE の下にリストされている具体的な周波数範囲のディスクリプタを用いよ。1986年7月まで、FREQUENCY RANGE がこの概念を表現するために使用された。
- NT1 ドプロイ波長
- RT 周波数較差
- RT 赤外線
- RT 定常波
- RT 波動伝播

波長依存

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-24
- USE 周波数依存

波動関数

- BT1 関数
- RT シュレジンガー方程式
- RT スレーター方法
- RT ハイブリッド形成法
- RT フラクショナルペアレンテージ係数
- RT ブリュアン定理
- RT マフィン・ティンポテンシャル
- RT 隠れた変数
- RT 固有関数
- RT 射影演算子
- RT 瞬間近似
- RT 量子もつれ
- RT 量子井戸
- RT 量子状態

波動伝播

- 1996-07-08
- 1996年8月まで、STAPP THEORY は E T D E の有効なディスクリプタであった。
- UF 伝播(波)
- SF スタップ・イブシランティス・メトロポリス理論
- SF s t a p p 理論
- RT ゼロ音波
- RT フェルマーの原理
- RT プラズマ表面波
- RT ホイヘンスの原理

RT モードコントロール
 RT モード変換
 RT 位相速度
 RT 干渉
 RT 屈折
 RT 屈折率
 RT 振幅
 RT 進行波
 RT 定常波
 RT 内部波
 RT 波形
 RT 波束
 RT 波長
 RT 分岐
 RT 偏光

波動方程式

INIS: 1982-10-29; ETDE: 1976-09-14

*BT1 偏微分方程式

NT1 クライン・ゴルドン方程式

NT1 シュレジンガー方程式

NT1 ディラック方程式

NT2 ディラックスピノル

NT1 マヨラナ方程式

RT ラリタ・シュウィンガー理論

波力

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08

波によって機械的な構造に加えられる力

。

RT 水面波

RT 波力

RT 嵐

波力

1982-12-07

*BT1 再生可能エネルギー資源

BT1 力

RT 水面波

RT 波力

波浪発電機

1992-09-25

水の波のエネルギーを変換する装置。

RT エネルギー変換

RT 海

RT 水面波

波 (衝撃)

USE 衝撃波

波 (進行)

USE 進行波

波 (定在)

USE 定常波

破壊試験

*BT1 材料試験

NT1 シャルピー試験

RT 機械的性質

RT 照射後試験

RT 衝撃試験

破壊靱性

USE 破壊特性

破壊的な化学分析

INIS: 1976-10-07; ETDE: 2002-06-13

1990年12月まで、現在ではディスクリプタではないDESTRUCTIVE ANALYSISがこの概念を表現するために使用された。

USE 化学分析

破壊特性

UF 強度 (破壊)

UF 靱性 (破壊)

UF 破壊靱性

UF 破壊力

BT1 機械的性質

RT ヘリウム脆化

RT 応力拡大係数

RT 機能不全

RT 亀裂

RT 水素脆化

RT 破壊力学

RT 破損

RT 破断

破壊力

USE 破壊特性

破壊力学

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07

BT1 力学

RT 応力拡大係数

RT 亀裂

RT 亀裂伝播

RT 欠陥

RT 破壊特性

RT 破損

破砕

多数の核子、アルファ粒子またはより重い核を、反応生成物として放出する高エネルギー核反応。核分裂に関連してカバーされる概念には使用しない。

BT1 核反応

RT ラドスタムの公式

RT 核の火の玉模型

RT 核破砕

RT 核分裂

RT 核分裂片

RT 破砕破片

破砕

1999-05-19

NUCLEAR FRAGMENTATION をも見よ。

1995年8月まで、MECHANICAL

FRAGMENTATION がこの概念を表現する

ために使用された。

UF ジャタリング

UF 力学的破壊

RT つぶし加工

RT 破砕法

RT 破損

RT 粉砕

破砕生成物

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

USE 破砕破片

破砕破片

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

UF 破砕生成物

UF 破片 (破砕)

BT1 核分裂片

RT 破砕

破砕法

1981-02-27

NT1 水圧破砕法

NT1 電気連結

NT1 熱破砕法

NT1 爆発性破砕

RT 坑内採掘

RT 破砕

RT 破損

RT 粉砕

RT 露天採掘

破砕 (極限)

INIS: 1975-11-27; ETDE: 2002-06-13

USE 極限破砕

破傷風

*BT1 細菌病

破損

1995-09-08

BT1 機能不全

NT1 水圧破損

NT1 熱破損

RT 応力拡大係数

RT 亀裂

RT 亀裂伝播

RT 欠陥

RT 水圧破砕法

RT 地質学的裂け目

RT 地質的破砕面

RT 破壊特性

RT 破壊力学

RT 破砕

RT 破砕法

RT 破断

RT 破面解析

RT 爆発性破砕

RT 変形

破損燃料モニター

UF バーストスラグモニター

UF モニター (破損燃料)

UF 破損被覆管モニター

*BT1 モニター

RT 原子炉監視システム

RT 燃料被覆管

RT 燃料要素

RT 燃料要素破損

RT 破損燃料検出

破損燃料検出

UF バーストスラグ検出

UF 検出 (破損燃料)

UF 破損被覆管検出

UF f e d a l (破損燃料検出)

BT1 検出

RT 燃料移動測定

RT 燃料被覆管

RT 燃料要素

RT 燃料要素破損

RT 破損燃料モニター

破損被覆管モニター

USE 破損燃料モニター

破損被覆管検出

USE 破損燃料検出

破綻過程核融

INIS: 1985-01-18; ETDE: 2002-06-13

USE 不完全核融合反応

破断

BT1 機能不全

RT 破壊特性

RT 破損

破片 (核分裂)

USE 核分裂破片

破片 (破碎)

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
USE 破碎破片

破面解析

- RT セラミック組織学
- RT 金属組織学
- RT 顕微鏡写真学
- RT 破損

破裂

1991-09-25
ボアホールから高压で、時には激しく水、ガス、油が制御できなく噴射すること。

- BT1 事故
- RT 井戸
- RT 噴出防止装置
- RT 油井

破裂板

1986-04-04
USE 逃がし弁

馬

- *BT1 哺乳動物

馬鞍山-1号炉

1991-10-09
台湾、中華民国
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

馬尿酸

- UF ベンゾイルアミノ酢酸
- UF ベンゾイルグリココール
- UF ベンゾイルグリシン
- *BT1 アミノ酸
- RT グリシン
- RT ヒップラン

廃液

- USE 液体廃棄物

廃棄物

- NT1 エアロゾル廃棄物
- NT2 フライアッシュ
- NT1 液体廃棄物
- NT2 バルブ廃液
- NT2 廃水
- NT3 シェールタール水
- NT1 下水
- NT2 下水汚泥
- NT1 気体廃棄物
- NT2 煙道ガス
- NT2 排ガス
- NT1 固体廃棄物
- NT2 スクラップ
- NT3 スクラップ金属
- NT2 テーリング
- NT3 オイルサンド廃石
- NT3 工場廃石
- NT2 鉱物廃棄物
- NT3 無煙炭粉
- NT2 捨石場
- NT2 廃棄物ペレット
- NT2 木材廃棄物
- NT1 産業廃棄物
- NT2 バルブ廃液
- NT1 生物学的廃棄物
- NT2 下水汚泥
- NT2 汗
- NT2 尿

- NT2 糞便
- NT2 有機質肥料
- NT1 電気電子機器廃棄物
- NT1 都市廃棄物
- NT1 廃熱
- NT1 非放射性廃棄物
- NT2 化学廃棄物
- NT3 化学流出物
- NT1 放射性廃棄物
- NT2 α 廃棄物
- NT2 高レベル放射性廃棄物
- NT2 中レベル放射性廃棄物
- NT2 低レベル放射性廃棄物
- NT2 廃棄物形態
- NT2 放射性流出物
- NT2 煨焼廃棄物
- NT1 有機性廃棄物
- NT2 アルコール蒸留廃液
- NT2 堆肥
- NT2 農業廃棄物
- NT3 バガス
- NT3 有機質肥料
- NT2 木材廃棄物
- RT スラッジ
- RT 汚染
- RT 再資源化
- RT 残留
- RT 貯蔵施設
- RT 熱分解生成物
- RT 廃棄物処分
- RT 副産物
- RT 米国スーパーファンド法
- RT 有害物質

廃棄物ペレット

INIS: 1981-03-10; ETDE: 1981-04-17
BT1 ペレット
*BT1 固体廃棄物
RT ペレット化
RT 放射性廃棄物

廃棄物・岩石相互作用

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1981-03-17
RT 化学反応
RT 岩石
RT 岩石・流体相互作用
RT 放射性廃棄物処分
RT 埋戻し

廃棄物化学物質

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1982-03-29
USE 化学廃棄物

廃棄物隔離パイロットプラント

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1984-10-10
USE w i p p (廃棄物隔離パイロットプラント)

廃棄物管理

- UF 管理 (廃棄物)
- BT1 管理
- NT1 廃棄物検索
- NT1 廃棄物処分
- NT2 衛生埋立地
- NT2 海洋処分
- NT2 地上放出
- NT2 地層処分
- NT2 地中処分
- NT2 非放射性廃棄物処分
- NT2 放射性廃棄物処分
- NT2 野積み処分
- NT1 廃棄物処理

- NT2 オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス
- NT2 ブロック熱分解プロセス
- NT2 ランドガード熱分解システム
- NT2 活性汚泥法
- NT2 合成ガスプロセス
- NT2 資源回収
- NT2 湿式酸化過程
- NT2 水蒸気ストリッピング
- NT2 石灰・ソーダ焼結プロセス
- NT2 堆肥化
- NT2 放射性廃棄物処理
- NT3 ハーベストプロセス
- NT2 熔融塩廃棄物ガス化プロセス
- NT2 熔融熱分解処理
- NT2 流動層式廃棄物ガス化
- NT2 u n i s u l f プロセス
- NT1 廃棄物貯蔵
- NT2 放射性廃棄物貯蔵
- NT3 監視付回収可能貯蔵
- NT1 廃棄物輸送
- NT1 非放射性廃棄物管理
- NT2 非放射性廃棄物処分
- NT1 放射性廃棄物管理
- NT2 放射性廃棄物処分
- NT2 放射性廃棄物処理
- NT3 ハーベストプロセス
- NT2 放射性廃棄物貯蔵
- NT3 監視付回収可能貯蔵
- RT 廃棄物形態
- RT 廃棄物利用
- RT 廃油
- RT 有害物質

廃棄物形式

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-08
USE 廃棄物形態

廃棄物形態

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1984-02-10
パッケージがない (例えば、液体、コンクリート中の、ガラス中の) 廃棄物の物理的および化学的な形態。
UF 廃棄物形式
*BT1 放射性廃棄物
RT 液体廃棄物
RT 気体廃棄物
RT 固体廃棄物
RT 廃棄物管理
RT 放射性廃棄物処分
RT 放射性廃棄物処理

廃棄物検索

INIS: 1981-08-18; ETDE: 1981-09-22
1979年8月から1997年3月まで、WASTE RETRIEVAL が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
SF 情報検索システム
*BT1 廃棄物管理
RT マテリアルハンドリング
RT 放射性廃棄物
RT 放射性廃棄物施設

廃棄物固形燃料

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1976-11-01
不燃性の材料をすべて削除することにより可燃式に変換された、固体の一般廃棄物あるいは産業廃棄物から作成された燃料。
UF r d f (廃棄物固形燃料)
*BT1 代替燃料

- RT 固体廃棄物
- RT 合成燃料
- RT 産業廃棄物
- RT 資源回収施設
- RT 都市廃棄物
- RT 廃棄物固形燃料発電所

廃棄物固形燃料ボイラ

- INIS: 1992-05-18; ETDE: 1979-05-09
- UF 廃棄物燃料ボイラ
- BT1 ボイラー
- RT 廃棄物固形燃料発電所

廃棄物固形燃料発電所

- INIS: 1992-04-09; ETDE: 1979-03-27
- UF 使用済み燃料発電所
- *BT1 火力発電所
- RT コージェネレーション (cogeneration)
- RT 水蒸気発生
- RT 廃棄物固形燃料
- RT 廃棄物固形燃料ボイラ
- RT 発電
- RT 複合目的発電所

廃棄物処置

- USE 廃棄物処理

廃棄物処分

- 回収を前提としない廃棄物の最終処分。
- UF 汚水処理
- UF 最終貯蔵
- UF 処分(廃棄物)
- UF 放出(廃棄物)
- *BT1 廃棄物管理
- NT1 衛生埋立地
- NT1 海洋処分
- NT1 地上放出
- NT1 地層処分
- NT1 地中処分
- NT1 非放射性廃棄物処分
- NT1 放射性廃棄物処分
- NT1 野積み処分
- RT エアロゾル廃棄物
- RT ソルト・ヴォールト作戦
- RT パルプ廃液
- RT 液体廃棄物
- RT 気体廃棄物
- RT 固体廃棄物
- RT 再注入
- RT 水圧破砕法
- RT 地球規模の側面
- RT 廃棄物
- RT 廃棄物処分法
- RT 廃棄物処理
- RT 廃棄物貯蔵
- RT 米国スーパーファンド法

廃棄物処分法

- INIS: 1992-05-18; ETDE: 1978-04-27
- 非放射性廃棄物の処理に関連する国の法律。放射性廃棄物については、NUCLEAR WASTE POLICY ACTS を用いよ。
- BT1 法律
- NT1 放射性廃棄物政策法
- RT 液体廃棄物
- RT 固体廃棄物
- RT 資源回収法
- RT 廃棄物処分
- RT 非放射性廃棄物処分
- RT 米国スーパーファンド法

廃棄物処理

1996-04-18

- UF カロリコンプロセス
- UF サイトリックスプロセス
- UF パイロテックプロセス
- UF バマツハプロセス
- UF ブラック・クロウソン・システム
- UF ベイリールプロセス
- UF 下水処理
- UF 高温廃棄物焼却プロセス
- UF 処理(廃棄物)
- UF 廃棄物処置
- UF c y a m過程
- UF h i c h l o rプロセス
- SF デストルガスプロセス
- BT1 処理
- *BT1 廃棄物管理
- NT1 オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス
- NT1 ブロックス熱分解プロセス
- NT1 ランドガード熱分解システム
- NT1 活性汚泥法
- NT1 合成ガスプロセス
- NT1 資源回収
- NT1 湿式酸化過程
- NT1 水蒸気ストリップング
- NT1 石灰・ソーダ焼結プロセス
- NT1 堆肥化
- NT1 放射性廃棄物処理
- NT2 ハーベストプロセス
- NT1 熔融塩廃棄物ガス化プロセス
- NT1 熔融熱分解処理
- NT1 流動層式廃棄物ガス化
- NT1 u n i s u l fプロセス
- RT アルカライズドアルミナ法
- RT アンモニア・アンモニウム硫酸水素塩法
- RT ガス洗浄機
- RT ガラス固化
- RT ザールバルグ・ホルタープロセス
- RT シェル-uop 酸化銅プロセス
- RT スクラップ
- RT チオソルビックプロセス
- RT パキューム・カーボネート法
- RT ビショフプロセス
- RT ビチューメン
- RT プロセス制御
- RT ベルグバウ・フォルシュンクプロセス
- RT マグネシウムスラリー洗浄法
- RT レソックスプロセス
- RT 液体廃棄物
- RT 嫌気性消化
- RT 固化
- RT 好気性消化
- RT 再資源化
- RT 再生
- RT 湿式灰化
- RT 蒸発
- RT 石灰・石灰岩湿式洗浄法
- RT 千代田サラブレッド法
- RT 沈降
- RT 沈殿池
- RT 廃棄物処分
- RT 廃棄物処理プラント
- RT 浮遊選鉱
- RT 冷凍法
- RT 煨焼

- RT c e a - a d l 二重アルカリプロセス
- RT f m c 社二重アルカリプロセス
- RT p e r o x プロセス
- RT s o x a l (シンガポールオキシジェンエア・リキード) 法
- RT w - 1 二酸化硫黄回収プロセス

廃棄物処理プラント

- INIS: 1992-05-28; ETDE: 1975-10-01
- UF c p u - 4 0 0 燃焼装置
- BT1 工業プラント
- NT1 資源回収施設
- NT1 廃棄物焼却炉
- NT1 廃棄物精油所
- RT オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス
- RT バイオガスプロセス
- RT ブロックス熱分解プロセス
- RT ランドガード熱分解システム
- RT 廃棄物処理

廃棄物焼却炉

- 2004-02-11
- BT1 焼却炉
- *BT1 廃棄物処理プラント

廃棄物精油所

- INIS: 1992-08-12; ETDE: 1981-07-18
- *BT1 廃棄物処理プラント
- RT 再資源化
- RT 潤滑油
- RT 石油精製所
- RT 廃棄物利用
- RT 廃油

廃棄物貯蔵

- 廃棄物の一時保管。
- UF 暫定貯蔵
- UF 中間貯蔵
- UF 貯蔵(廃棄物)
- BT1 貯蔵
- *BT1 廃棄物管理
- NT1 放射性廃棄物貯蔵
- NT2 監視付回収可能貯蔵
- RT 地下貯蔵
- RT 廃棄物処分

廃棄物燃料ボイラ

- INIS: 1992-05-18; ETDE: 1979-05-09
- USE 廃棄物固形燃料ボイラ

廃棄物埋設

- SEE 地層処分
- SEE 地中処分

廃棄物輸送

- *BT1 廃棄物管理
- RT 経路指示
- RT 使用済み燃料のサイト外貯蔵
- RT 輸送

廃棄物利用

- INIS: 1981-12-23; ETDE: 1977-08-09
- 原料としての廃棄物の利用で、直接または処理後。例えば肥料としての下水汚泥、あるいは放射線源としての放射性廃棄物。
- NT1 廃熱利用
- RT アルコール蒸留廃液
- RT エネルギー回収

- RT コジェネレーション (cogeneration)
- RT バルブ廃液
- RT 廃棄物管理
- RT 廃棄物精油所

廃坑井

- INIS: 1992-03-05; ETDE: 1977-08-24
- 収益性の高い生産のために必要な収率を下回っているため、放棄された石油井やガス井。
- BT1 井戸
- RT 天然ガス井
- RT 油井

廃止

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
- RT 法的側面
- RT 法律

廃止立坑

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-01
- USE 放棄立坑

廃水

- 1982-12-03
- UF オイルシェール廃水
- *BT1 液体廃棄物
- *BT1 水
- NT1 シェールタール水
- RT バイオリアクター
- RT 再注入
- RT 酸性鉱山排水
- RT 水質汚染
- RT 水処理
- RT 水蒸気ストリップング
- RT 排水

廃石

- USE 固体廃棄物

廃熱

- *BT1 熱
- BT1 廃棄物
- RT エネルギー源
- RT コジェネレーション (cogeneration)
- RT ヒートアイランド
- RT ブルーム
- RT 温排水
- RT 吸熱源
- RT 地域暖房
- RT 熱汚染
- RT 廃熱利用

廃熱ボイラ

- INIS: 1992-04-09; ETDE: 1978-12-20
- BT1 ボイラー
- RT コジェネレーション (cogeneration)
- RT 熱回収設備
- RT 廃熱利用

廃熱利用

- INIS: 1986-05-26; ETDE: 1977-06-21
- 1979年1月から1997年2月まで、ENERGY CASCADE は E T D E の有効なデイスクリプタであった。
- UF エネルギーカスケディング
- UF エネルギーカスケード
- BT1 廃棄物利用

- RT コジェネレーション (cogeneration)
- RT 水産養殖
- RT 熱回収
- RT 廃熱
- RT 廃熱ボイラ

廃油

- INIS: 1992-03-17; ETDE: 1976-10-13
- *BT1 油
- RT 再資源化
- RT 潤滑油
- RT 廃棄物管理
- RT 廃棄物精油所

排ガス

- 1991-10-24
- SF 放出 (産業)
- *BT1 ガス
- *BT1 気体廃棄物
- RT アフターバーナー
- RT 自動車
- RT 触媒コンバーター
- RT 内燃機関
- RT 燃焼生成物
- RT 排気系
- RT 排気再循環システム
- RT 排出税
- RT 排出量取引
- RT 連邦試験検査工程

排ガス再循環システム

- INIS: 1992-07-07; ETDE: 1976-01-07
- USE 排気再循環システム

排気系

- INIS: 1983-03-15; ETDE: 1977-03-08
- NT1 排気再循環システム
- RT アフターバーナー
- RT ダイバータ
- RT 煙突
- RT 換気
- RT 大気汚染
- RT 排ガス

排気口構造

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-31
- BT1 機械的構造

排気再循環システム

- INIS: 1992-07-07; ETDE: 1976-01-07
- UF 排ガス再循環システム
- UF e g r (排ガス再循環) システム
- *BT1 汚染制御装置
- BT1 排気系
- RT 自動車
- RT 大気汚染制御
- RT 燃焼
- RT 排ガス

排気筒

- RT ブルーム
- RT 煙
- RT 換気
- RT 気体廃棄物
- RT 建物
- RT 放射能雲
- RT 野積み処分

排出

- UF 排泄分析
- BT1 クリアランス

- NT1 呼吸
- NT1 腎クリアランス
- NT1 肺クリアランス
- RT グルクロニド抱合体
- RT グルタチオン抱合体
- RT 汗
- RT 食作用
- RT 腎臓
- RT 生物学的廃棄物
- RT 生理学
- RT 洗浄
- RT 腺
- RT 体液
- RT 大腸
- RT 尿
- RT 尿路
- RT 分泌
- RT 糞便
- RT 保持
- RT 放射性核種動態

排出関数

- USE 残留関数

排出権取引

- 2003-08-26
- USE 排出量取引

排出税

- 2003-08-27
- 排出する汚染量に対する課税。

- BT1 税
- RT パリ協定
- RT ブルーム
- RT リオ宣言
- RT 液体廃棄物
- RT 汚染
- RT 温室効果ガス
- RT 温排水
- RT 環境政策
- RT 気候変化
- RT 京都議定書
- RT 固体廃棄物
- RT 産業廃棄物
- RT 排ガス
- RT 排出量取引

排出量取引

- 2003-08-26
- 環境目標を達成するための費用対効果の高い解決法として、排出枠を交換するというオプションを汚染発生者に認める規制プログラム。
- UF 排出権取引
- *BT1 環境政策
- RT エネルギー政策
- RT カーボンニュートラル
- RT カーボンフットプリント (二酸化炭素の占めるスペース)
- RT パリ協定
- RT リオ宣言
- RT 汚染
- RT 温室効果ガス
- RT 気候変化
- RT 京都議定書
- RT 産業廃棄物
- RT 排ガス
- RT 排出税
- RT 配分
- RT 料金
- RT r e d d (森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減)

排水

INIS: 1984-08-24; ETDE: 1980-03-29

UF 排水系統

UF 排水面積

RT 洪水

RT 鉱山排水

RT 水文学

RT 川

RT 沈殿池

RT 廃水

RT 流域

RT 流出

RT 流体流動

排水系統

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29

USE 排水

排水面積

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29

USE 排水

排他原理

USE パウリの原理

排他的な責任

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13

1990年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 責任

排他的な相互作用

特定の終状態を生成するが、終状態の粒子自体を除いた、2つの粒子のすべての相互作用の集まり。

*BT1 粒子相互作用

NT1 準排他的な相互作用

RT 包括的相互作用

排卵

RT 月経周期

RT 受精

RT 発情周期

RT 複製

RT 卵細胞

RT 卵巣

排泄分析

USE 個人モニタリング

USE 排出

敗血症

RT 感染症

RT 血液

背索動物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-15

USE 脊椎動物

背斜

INIS: 2000-01-21; ETDE: 1977-09-19

山状になっていて古い地層が中心部にあ

る褶曲。

BT1 地質構造

RT 塩分付着

RT 石油鉱床

肺

UF 肺洗浄

UF 肺胞

*BT1 器官

BT1 呼吸器系

RT リンパ系

RT 横隔膜

RT 気管支

RT 気腫

RT 気道セル

RT 胸部

RT 胸膜

RT 血液循環

RT 呼吸

RT 塵肺症

RT 洗浄

RT 肺クリアランス

RT 肺炎

RT 肺臓炎

肺クリアランス

*BT1 排出

RT 呼吸

RT 呼吸器系

RT 肺

肺炎

*BT1 呼吸（器）系疾患

NT1 気管支肺炎

RT 肺

RT 肺炎双球菌

肺炎双球菌

UF 肺炎双球菌

*BT1 バクテリア

RT 肺炎

肺炎双球菌

USE 肺炎双球菌

肺瘻

適切な場合には、LUNGS かつまた BRONCHI と、下記のディスクリプタと組み合わせて用いる。

USE 癌腫

肺細胞

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-04-06

USE 気道セル

肺洗浄

USE 洗浄

USE 肺

肺臓炎

RT 炎症

RT 肺

肺虫

BT1 寄生者

*BT1 線形動物門

RT ヒツジ

RT 寄生虫症

肺胞

USE 肺

配位混合

BT1 相互作用

RT 小林・益川行列

配位子

UF 配位子交換

RT クラウンエーテル

RT リガーゼ

RT 配位数

RT 複合体

RT 立体化学

配位子交換

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28

USE イオン交換

USE 配位子

配位数

RT コーディネート原子価

RT 配位子

RT 複合体

配給

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-03-03

USE 配分

配偶子

BT1 生殖細胞

NT1 花粉

NT1 精子

NT1 卵細胞

RT 一倍性

RT 受精

RT 接合子

RT 配偶子形成

配偶子形成

NT1 精子形成

NT1 卵形成

RT 減数分裂

RT 細胞分裂

RT 生殖細胞

RT 生殖腺

RT 配偶子

配向（粒子）

2000-04-12

USE 粒子配向

配座変化

INIS: 1993-09-01; ETDE: 1980-02-11

RT 電子構造

RT 配置間相互作用

RT 分子構造

配水

INIS: 1986-05-26; ETDE: 1979-09-26

USE 給水

配置

原子や分子内の電子配置のような構成要素の相対的な配置については、ELECTRONIC STRUCTURE を用いよ。核配置については、NUCLEAR STRUCTURE、分子配位については、MOLECULAR STRUCTURE を用いよ。

UF 燃料棒強化

NT1 らせん形状（三次元）

NT1 らせん形状（二次元）

NT1 円形形状

NT1 円錐形状

NT1 円筒型形状

NT1 球形状

NT1 三角形形状

NT1 斜方晶系形状

NT1 双曲線形状

NT1 楕円形状

NT1 方形形状

NT2 正方形形状

NT1 輪形隙間

NT2 トロイダル配位

NT1 六方晶系形状

RT ネットワーク分析

RT リング

RT 異方性

RT 幾何学
RT 型
RT 形態学
RT 結晶構造
RT 原子炉格子
RT 質量分配
RT 対称性
RT 等方性
RT 非対称
RT 方位

配置間相互作用

素粒子の相互作用でカバーされる概念には使用しない。それらについては、INTERACTIONSを見よ。

RT 原子模型
RT 電子構造
RT 配座変化
RT 分子構造

配電ロス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
配電系統において発生する様々なエネルギー損失。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 送電線
USE 電力損失

配糖体

1996-10-23

UF フロリジン
UF フロリジン (2'-グルコシドフロレチン)
UF フロレドジン
UF ヘスペリジン
*BT1 炭水化物
NT1 ウリジンニリン酸グルコース
NT1 サポニン
NT1 ストロファンチン (炭水化物)
NT1 強心配糖体
NT2 ジギタリス配糖体
NT3 ジギトキシシン
NT3 ジゴキシシン
NT2 ストロファンチン (多環式化合物)
NT3 ウワバイン
RT クエルセチン
RT リグニン

配分

1985-12-10

UF 割当
UF 節減
UF 配給
RT エネルギー政策
RT エンタイトルメント・プログラム
RT 可用性
RT 管理
RT 経済政策
RT 計画
RT 排出量取引
RT 不足
RT 分布
RT 予算

配列依存

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
USE 空間依存性

配列解析

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
放射性同位体標識を利用したヌクレオチドおよびタンパク質の配列解析。
USE 構造的化学分析

配列制御

1999-05-12
原子炉燃料、反射材、冷却材、減速材の配置を変化させることによって制御。
BT1 制御
NT1 スペクトルシフト制御
RT 原子炉格子
RT 原子炉制御系
RT 減速材
RT 中性子反射体
RT 反射体による節約

倍音

振動系で励起された固有振動。
BT1 発振
NT1 サイクロトロン倍音
RT プラズマ波
RT 格子振動
RT 機械振動
RT 共鳴
RT 発振モード
RT 非線形問題

倍数性

NT1 異数性
NT1 一倍性
NT1 多倍数性
NT1 二倍性
RT ゲノム突然変異

培地

1997-06-19
RT インビトロ (試験管内で)
RT セミバッチ培養
RT 栄養素
RT 回分培養
RT 細胞培養
RT 組織培養
RT 単細胞タンパク質
RT 連続培養

培養 (細胞)

USE 細胞培養

培養 (組織)

USE 組織培養

梅毒

*BT1 細菌病
RT スピロヘータ
RT 泌尿生殖器系疾患

買い手

INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-10-03
USE 販売業者

買い戻し

INIS: 1993-01-21; ETDE: 1980-03-04
USE 売り戻し

売り戻し

INIS: 1993-01-21; ETDE: 1980-03-04
消費者による公共事業に対する過剰なエネルギーの売戻し。
UF 買い戻し
RT 経済学
RT 結合型電力系

RT 公共事業
RT 法的側面
RT 余剰電力

秤量

1976年2月から1997年3月まで、WEIGHT MEASUREMENTがETDEでこの概念を表現するために使用された。
USE 重量

博物館

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1979-07-24
USE 文教施設

柏崎刈羽原子力1号機

INIS: 1987-01-28; ETDE: 1989-09-18
東京電力、柏崎、新潟県、日本。1987年1月まで、ETDEでは1989年9月まで、KASHIWAZAKI-REACTORがこの概念を表現するために使用された。
UF 東京電力k-1号炉
UF 柏崎-1号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

柏崎刈羽原子力2号機

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1985-05-07
東京電力、柏崎、新潟県、日本。
UF 東京電力k-2号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

柏崎刈羽原子力3号機

INIS: 1991-10-09; ETDE: 1994-08-10
東京電力、柏崎、新潟県、日本。
*BT1 沸騰水型原子炉

柏崎刈羽原子力4号機

INIS: 1990-12-21; ETDE: 1991-01-15
東京電力、柏崎、新潟県、日本。
*BT1 沸騰水型原子炉

柏崎刈羽原子力5号機

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02
東京電力、柏崎、新潟県、日本。
*BT1 沸騰水型原子炉

柏崎刈羽原子力6号機

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
東京電力、柏崎、新潟県、日本。
*BT1 沸騰水型原子炉

柏崎刈羽原子力7号機

INIS: 1989-09-15; ETDE: 1989-10-16
東京電力、柏崎、新潟県、日本。
*BT1 沸騰水型原子炉

柏崎-1号炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
1989年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 柏崎刈羽原子力1号機

泊1号機

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
北海道電力、泊、北海道、日本。
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

泊2号機

INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08
北海道電力、泊、北海道、日本。
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

泊3号機

2010-05-20

北海道電力、泊、北海道、日本。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

白ロシア社会主義共和国

1993-02-01

USE ベラルーシ共和国

白亜紀

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19

*BT1 中生代

白雲岩

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-06-13

USE 石灰石

白雲母

雲母群の鉱物。

*BT1 雲母

白化現象

INIS: 1992-06-19; ETDE: 1985-11-19

BT1 病理学的変化

RT 症状

RT 植物組織

RT 植物病

RT 葉

RT 葉緑素

白金

*BT1 白金族金属

白金 166

2009-04-06

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 白金同位体

白金 167

2009-04-06

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 白金同位体

白金 168

INIS: 1986-05-12; ETDE: 1986-07-03

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 白金同位体

白金 169

INIS: 1986-05-12; ETDE: 1986-07-03

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 白金同位体

白金 170

INIS: 1986-05-12; ETDE: 1984-05-08

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 白金同位体

白金 171

INIS: 1986-05-12; ETDE: 1982-03-10

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 白金同位体

白金 172

INIS: 1985-06-07; ETDE: 1982-03-10

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 白金同位体

白金 173

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 白金同位体

白金 174

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 白金同位体

白金 175*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 白金同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

白金 176*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 白金同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

白金 177*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 白金同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

白金 178*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 白金同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

白金 179*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 白金同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

白金 180*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 白金同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

白金 181*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 白金同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

白金 182*BT1 α 崩壊放射性同位体*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 白金同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

白金 183*BT1 α 崩壊放射性同位体*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 白金同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

白金 184

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 α 崩壊放射性同位体*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 白金同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

白金 185*BT1 α 崩壊放射性同位体*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 白金同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

白金 186*BT1 α 崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 白金同位体

白金 187*BT1 β +崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 重い核

- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 白金同位体

白金 188

- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 白金同位体

白金 189

- *BT1 β +崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 白金同位体

白金 190

- *BT1 α 崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 年寿命放射性同位体
- *BT1 白金同位体

白金 190 ターゲット

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
BT1 ターゲット

白金 191

- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 白金同位体

白金 192

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 白金同位体

白金 192 ターゲット

INIS: 1978-01-13; ETDE: 1977-06-02
BT1 ターゲット

白金 193

- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体
- *BT1 白金同位体

白金 194

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 白金同位体

白金 194 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

白金 195

- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 白金同位体

白金 195 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

白金 196

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 白金同位体

白金 196 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

白金 197

- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 白金同位体

白金 198

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 白金同位体

白金 198 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

白金 199

- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 白金同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

白金 200

- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 白金同位体

白金 201

- *BT1 β -崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 白金同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

白金 202

- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 白金同位体

白金 203

- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 白金同位体

白金 204

- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 白金同位体

白金 205

- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 白金同位体

白金 206

- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 白金同位体

白金 207

- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 白金同位体

白金 208

- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 白金同位体

白金イオン

- *BT1 イオン

白金化合物

1997-06-19

- BT1 遷移元素化合物
- NT1 ケイ化白金
- NT1 テルル化白金
- NT1 ハロゲン化白金
- NT2 フッ化白金
- NT2 ヨウ化白金
- NT2 塩化白金
- NT2 臭化白金
- NT1 ヒ化白金
- NT1 リン化白金
- NT1 酸化白金
- NT1 水酸化白金
- NT1 炭化白金
- NT1 窒化白金
- NT1 白金水素化合物
- NT1 硫化白金
- NT1 硫酸白金

白金基合金

- *BT1 白金合金

白金金属合金

1995-02-27

- *BT1 遷移元素合金
- NT1 イリジウム合金
- NT2 イリジウム基合金
- NT2 イリジウム添加合金
- NT1 オスミウム合金
- NT2 オスミウム基合金
- NT2 オスミウム添加合金
- NT1 パラジウム合金
- NT2 パラオ合金
- NT2 パラジウム基合金
- NT1 ルテニウム合金
- NT2 ルテニウム基合金
- NT2 ルテニウム添加合金
- NT1 ロジウム合金
- NT2 ロジウム基合金
- NT2 ロジウム添加合金
- NT1 白金合金
- NT2 白金基合金

白金合金

1%以上の白金 (Pt) を含む合金。

- *BT1 白金金属合金
- NT1 白金基合金
- RT 白金添加合金

白金水素化合物

1979-11-02

- *BT1 水素化合物
- *BT1 白金化合物

白金族金属

- *BT1 遷移元素
- NT1 イリジウム
- NT1 オスミウム
- NT1 パラジウム
- NT1 ルテニウム
- NT1 ロジウム
- NT1 白金

白金添加合金

1%未満の白金 (Pt) を含む合金はここに含まれる。

- RT 白金合金

白金同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 白金 166
- NT1 白金 167
- NT1 白金 168
- NT1 白金 169
- NT1 白金 170
- NT1 白金 171
- NT1 白金 172
- NT1 白金 173
- NT1 白金 174
- NT1 白金 175
- NT1 白金 176
- NT1 白金 177
- NT1 白金 178
- NT1 白金 179
- NT1 白金 180
- NT1 白金 181
- NT1 白金 182
- NT1 白金 183
- NT1 白金 184
- NT1 白金 185
- NT1 白金 186
- NT1 白金 187
- NT1 白金 188
- NT1 白金 189
- NT1 白金 190
- NT1 白金 191
- NT1 白金 192
- NT1 白金 193
- NT1 白金 194
- NT1 白金 195
- NT1 白金 196
- NT1 白金 197
- NT1 白金 198
- NT1 白金 199
- NT1 白金 200
- NT1 白金 201
- NT1 白金 202
- NT1 白金 203
- NT1 白金 204
- NT1 白金 205
- NT1 白金 206
- NT1 白金 207

NT1 白金 208

白金複合物

- *BT1 遷移元素複合物

白血球

- UF ルーカサイト
- UF 顆粒球
- SF ルーカサイティン
- *BT1 血球
- NT1 ナチュラルキラー細胞
- NT1 リンパ球
- NT1 好塩基性
- NT1 好酸性白血球
- NT1 好中球
- NT1 単球
- RT エイズ
- RT 食細胞
- RT 白血球減少 (症)
- RT 白血球生成
- RT 白血病

白血球減少 (症)

- *BT1 血液疾患
- BT1 症状
- *BT1 免疫系疾患
- NT1 リンパ球減少 (症)
- RT 白血球
- RT 病理学的変化

白血球生成

- UF リンパ球生成
- BT1 血球新生
- RT 白血球
- RT 免疫系疾患

白血病

- *BT1 腫瘍
- *BT1 免疫系疾患
- NT1 骨髄性白血病
- RT ビンブラスチン
- RT リンパ系
- RT 骨髄
- RT 腫瘍形成ウイルス
- RT 白血球
- RT 白血病ウイルス
- RT 白血病誘発
- RT 脾腫

白血病ウイルス

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-20

- *BT1 腫瘍形成ウイルス
- RT 実験腫瘍
- RT 白血病

白血病誘発

- *BT1 発癌
- RT 白血病

白色わい星

- *BT1 矮星

白底翳

- USE 白内障

白鉄鉱

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1979-03-28

- *BT1 硫化鉱物
- RT 黄鉄鉱 (pyrite)
- RT 硫化鉄

白銅

1996-06-28

1996年7月まで、GERMAN SILVER は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- USE ニッケル合金
- USE 亜鉛合金
- USE 銅基合金

白内障

- UF 白底翳
- *BT1 感覚器官疾患
- RT 水晶体

白熱灯

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-07-08

- USE 電球

白斑

- *BT1 太陽活動
- RT プラージュ
- RT 光球

白癬

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18

- *BT1 菌類病
- RT 菌類

箔

プレートまたはシートよりも薄い。

- RT シート
- RT プレート
- RT 薄膜

薄層クロマトグラフィー

- *BT1 クロマトグラフィー

薄膜

PHOTOGRAPHIC FILMS もしくは NUCLEAR EMULSIONS でカバーされる概念には使用しない。

- NT1 遮熱中間膜
- NT1 超伝導フィルム
- NT1 薄膜
- RT 加熱ミラー
- RT 層
- RT 箔
- RT 被覆
- RT 防水加工

薄膜

INIS: 1983-12-01; ETDE: 1982-11-08

基板に析出したいくつかの分子厚のフィルム。

- UF エネルギービーム蒸着フィルム
- UF e b d (エネルギービーム蒸着) フィルム
- BT1 薄膜
- RT 基質
- RT 沈着
- RT 被覆

薄膜記憶装置

- BT1 記憶装置

爆ごう

1996年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

- USE 爆発

爆ごう波

INIS: 1985-12-11; ETDE: 1976-08-25

化学反応により化学エネルギーの放出が引き起こされる衝撃波。

- BT1 衝撃波
- RT 点火
- RT 燃焼
- RT 燃焼波
- RT 爆発

爆圧溶接

- *BT1 溶接

爆縮

- NT1 レーザー爆縮
- NT2 レーザー間接照射爆縮
- NT2 レーザー直接照射爆縮
- RT ライナス炉
- RT 衝撃波
- RT 爆発

爆弾

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-09-05

指定された条件の下で爆発させるような爆発装置。

- BT1 兵器

爆破

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27

- USE 爆発性破砕

爆破刺激

貯蔵物生産を増加させることができる化学・核・爆発破砕の使用。

- UF 坑井速度測定
- UF 刺激 (爆破)
- *BT1 坑井刺激法
- RT オイルシェール
- RT 煙突
- RT 化学爆発
- RT 核爆発
- RT 増進回収法
- RT 地下爆発

爆発

1975年2月から1996年3月まで、*DETONATIONS* は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。

- UF 爆ごう
- UF 爆風
- NT1 クレーター爆発
- NT2 セダン実験
- NT1 化学爆発
- NT1 核爆発
- NT2 アーバー作戦
- NT2 アンヴィル作戦
- NT2 ウェットストーン作戦
- NT2 キャッスルプロジェクト
- NT2 グリーンハウス作戦
- NT2 クロスタイ作戦
- NT3 ガスバギー計画 (イベント)
- NT2 クロスロード作戦
- NT2 グロメット作戦
- NT2 サンドストーン作戦
- NT2 サンビーム作戦
- NT2 トグル作戦
- NT3 リオブランコ実験
- NT2 ドミニク作戦
- NT2 トリニティ実験
- NT2 スガ作戦
- NT2 ハードタック作戦

- NT2 プラエトリアン作戦
- NT2 プラムボブ作戦
- NT2 ベッドロック作戦
- NT2 マンドレル作戦
- NT2 ラッチキー作戦
- NT2 レンジャー作戦
- NT2 熱核融合爆発
- NT1 蒸気爆発
- NT1 水中爆発
- NT1 大気圏内核実験
- NT2 トリニティ実験
- NT2 レンジャー作戦
- NT1 地下爆発
- NT2 アーバー作戦
- NT2 ウェットストーン作戦
- NT2 クロスタイ作戦
- NT3 ガスバギー計画 (イベント)
- NT2 グロメット作戦
- NT2 サンビーム作戦
- NT2 トグル作戦
- NT3 リオブランコ実験
- NT2 スガ作戦
- NT2 マンドレル作戦
- NT2 ラッチキー作戦
- NT2 地中爆発

- NT1 表面爆発
- RT 火災
- RT 掘削
- RT 事故
- RT 自然災害
- RT 自然燃焼
- RT 衝撃波
- RT 震動事象
- RT 燃焼波
- RT 爆ごう波
- RT 爆縮
- RT 爆風効果
- RT 溶融金属-水反応
- RT 雷管

爆発(粒子ビーム)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

- USE ビーム力学

爆発駆動型mhd発電機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07

- USE パルスmhd発電機

爆発型変光星

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

一つの恒星が降着材料をもう一つの恒星に供給する近接変光連星。

- UF 激変型変光星
- UF 激変型連星
- UF 爆発型連星
- *BT1 変光星
- *BT1 連星
- NT1 おうし座t星
- NT1 新星
- NT1 超新星
- NT2 □型超新星
- NT2 □型超新星
- RT 降着円盤
- RT 星降着

爆発型連星

INIS: 1984-05-24; ETDE: 2002-06-13

- USE 爆発型変光星

爆発限界

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1977-01-28

安定した爆発領域の境界。

- RT 化学爆薬

爆発性ガス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-28

- USE メタン

爆発性破砕

INIS: 1995-09-08; ETDE: 1976-04-19

- UF 起爆
- UF 爆破
- UF *s o l f r a c*プロセス
- BT1 破砕法
- RT 化学爆発
- RT 核爆発
- RT 採鉱
- RT 地下爆発
- RT 破損

爆発成形法

- *BT1 材料加工

爆発的不安定性

- *BT1 プラズマ不安定性

爆風

- USE 爆発

爆風効果

- RT 衝撃波
- RT 耐震効果
- RT 地滑り
- RT 爆発

爆薬

1975年1月から1997年3月まで、*PROPELLANTS* は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。

- SF 推進剤

- NT1 化学爆薬
- NT2 ダイナマイト
- NT2 テトリル
- NT2 ニトログリセリン
- NT2 ニトロセルロース
- NT2 ニトロメタン
- NT2 ピクリン酸
- NT2 *p e t n* (四硝酸ペンタエリスリットペンシリット)
- NT2 *t a t b* (1、3、5-トリアミノ-2、4、6-トリニトロベンゼン)
- NT2 *t n t*
- NT1 核爆薬
- RT 銃
- RT 弾薬

麦芽糖

- *BT1 二糖類

八極子

- BT1 多極子

八極子放射

- USE 多重極放射

八酸化三ウラン

1985-11-18

1985年12月まで、*U3O8* がこの概念を表現するために使用された。

- UF イエローケーキ
- UF *u 3 o 8*

*BT1 酸化ウラン

八重項模型

UF 八道説

*BT1 粒子模型

RT バリオン八重項

八丁原地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-31

BT1 地熱フィールド

RT 日本

八道説

USE 八重項模型

八幡平

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05

*BT1 日本

RT 火山地帯

RT 松川地熱発電所

RT 大沼地熱発電所

RT 滝上地熱発電所

発がんプロモーター

INIS: 1981-07-08; ETDE: 1980-10-07

それ自体が変異原性または発癌性ではない化学物質で、既存の腫瘍の成長を加速させるもの。

BT1 促進剤

RT 腫瘍

RT 突然変異原

RT 発癌物質

発がん細胞

UF 巨大細胞

BT1 動物細胞

NT1 ヒーラ細胞

NT1 腹水腫瘍細胞

RT 細胞培養

RT 腫瘍

RT 生体内

発火装置

2000-04-12

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 化学爆薬

発芽

RT 子葉鞘

RT 種子

RT 苗

発芽抑制

BT1 抑制

RT ガーリック

RT ジャガイモ

RT タマネギ

RT 貯蔵期限

発癌

BT1 病原性

NT1 白血病誘発

RT 血管新生

RT 腫瘍

RT 腫瘍形成ウイルス

RT 発癌遺伝子

RT 発癌性形質転換

RT 発癌物質

RT 発癌物質選別

RT dna結合

発癌遺伝子

INIS: 1987-04-28; ETDE: 1985-11-19

がんにつながる可能性がある発現遺伝子。遺伝子は多くの場合、正常なゲノムのコンポーネントであったり、発癌性ウイルスに由来する。

BT1 遺伝子

RT 腫瘍形成ウイルス

RT 成長因子

RT 発癌

RT 発癌性形質転換

RT g t p - a s e s

発癌性形質転換

INIS: 1999-04-21; ETDE: 1979-07-18

発がん性物質への曝露によって、細胞内の化学変化が誘導され、最終的に新生物病態への進展につながる。

UF 転換 (発癌性形質)

BT1 細胞形質転換

RT 発癌

RT 発癌遺伝子

RT 発癌物質

発癌物質

UF サイカシン

RT アセチルアミノフルオレン

RT ジメチルベンズアントラセン (d m b a)

RT ニトロソアミン

RT ホルポールエステル

RT 環境暴露

RT 催奇形物質

RT 腫瘍

RT 職業被爆

RT 多環芳香族炭化水素

RT 突然変異原

RT 発がんプロモーター

RT 発癌

RT 発癌性形質転換

RT 発癌物質選別

RT 放射線量当量

RT 放射線類似作用薬

RT dna結合

発癌物質選別

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09

UF 遮蔽 (がん原生物質)

RT 試験

RT 生物検定

RT 突然変異誘発要因選別

RT 発癌

RT 発癌物質

発光ダイオード

UF l e d (発光ダイオード)

*BT1 半導体ダイオード

発光型集光器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11

透明な媒体に分散した発光分子による光の吸収と再放出と、全反射によって導かれた光に基づく太陽光集光器。

UF 蛍光集光器

*BT1 太陽光集光器

RT 蛍りん光体

発光塗料

*BT1 塗料

RT ダイヤル・ペインター

発光分光学

UF 炎光度分析

UF x線光電子分光

SF 分光化学

BT1 分光学

NT1 x線発光分光法

NT1 蛍光分光光度法

RT フーリエ変換分光器

RT 陰極ルミネセンス

RT 定性化学分析

RT 定量化学分析

発酵

1997-06-19

1978年10月から1997年2月まで、CELL RECYCLEはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF ビオテルモホルプロセス

SF 細胞リサイクル

SF 微生物過程

BT1 生物変換反応

NT1 真空発酵

RT アルコール蒸留廃液

RT クロストリジウム・サーモセラム

RT セミバッチ培養

RT 化学反応

RT 回分培養

RT 乾燥蒸留穀物残渣

RT 嫌気性消化

RT 好熱性生物状態

RT 生化学

RT 生物学的パスウェイ

RT 中温性状態

RT 糖化

RT 連続培養

発酵アルコール

USE エタノール

発散(紫外線)

USE 紫外線発散

発散(赤外線)

USE 赤外発散

発射体

RT ロケット

RT 核兵器

RT 銃

RT 装甲

RT 地中貫通型爆弾

発情周期

RT エストロゲン

RT 黄体形成ホルモン

RT 月経異状

RT 月経周期

RT 月経閉止

RT 雌性器

RT 排卵

RT 律動性

発振

1976年2月から1997年3月まで、PENDULUMSはETDEの有効なディスクリプタであった。

SF 振子

NT1 シンクロトロン振動

NT1 ベータトロン振動

NT1 位相振動

NT1 鋸歯状振動

NT1 倍音

NT2 サイクロトロン倍音

- RT キセノン振動
 RT サマリウム振動
 RT ナイキスト線図
 RT 攪乱
 RT 機械振動
 RT 周期性
 RT 振幅
 RT 発振モード
 RT 変差
 RT 脈動

発振モード

- UF モード(振動)
 UF 振動モード
 NT1 バーンスタインモード
 NT1 一粒子モード
 NT1 光学的波動
 RT プラズマ波
 RT モードコントロール
 RT モード選択
 RT モード変換
 RT 格子振動
 RT 倍音
 RT 発振

発生

- INIS: 2000-01-11; ETDE: 1980-07-23
 USE 起源

発生器(パルス)

- USE パルス発生器

発生器(蒸気)

- USE 蒸気発生器

発生器(水蒸気)

- USE 水蒸気発生器

発生機(エアロゾル)

- USE 煙霧質発生器

発生容量

- INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-06-02
 USE 容量

発生炉ガス

- 2000-04-12
 コークスまたは石炭上の空気および蒸気
 の作用により製造されたガス。1立方フ
 イート当たり1300~1400BTU。
 *BT1 低カロリーガス

発展途上国

- INIS: 1997-06-05; ETDE: 1976-11-29
 NT1 アイスランド共和国
 NT1 アフガニスタン・イスラム共和国
 NT1 アルジェリア民主人民共和国
 NT1 アルゼンチン共和国
 NT2 メンドサ州
 NT1 アルバニア共和国
 NT1 アンゴラ共和国
 NT1 イエメン共和国
 NT1 イスラエル国
 NT1 イラク共和国
 NT1 イラン・イスラム共和国
 NT1 インド
 NT1 インドネシア共和国
 NT1 ウガンダ共和国
 NT1 ウルグアイ東方共和国
 NT1 エクアドル共和国
 NT1 エジプト・アラブ共和国
 NT1 エチオピア連邦民主共和国
 NT1 エリトリア国

- NT1 エルサルバドル共和国
 NT1 オーマン国
 NT1 ガイアナ共和国
 NT1 カザフスタン共和国
 NT1 カタール国
 NT1 ガボン共和国
 NT1 カメルーン共和国
 NT1 ガンビア共和国
 NT1 ガーナ共和国
 NT1 キューバ共和国
 NT1 ギリシャ共和国
 NT1 グアテマラ共和国
 NT1 クウェート国
 NT1 ケニア共和国
 NT1 コートジボワール共和国
 NT1 コスタリカ共和国
 NT1 コロンビア共和国
 NT1 コンゴ共和国
 NT2 ブラザヴィル
 NT1 コンゴ民主共和国
 NT2 キンシャサ
 NT1 サウジアラビア王国
 NT1 ザンビア共和国
 NT1 シエラレオネ共和国
 NT1 ジャマイカ
 NT1 シリア・アラブ共和国
 NT1 シンガポール共和国
 NT1 ジンバブエ共和国
 NT2 南ローデシア
 NT1 スーダン共和国
 NT1 スペイン
 NT2 カナリア諸島
 NT1 スリナム共和国
 NT1 スリランカ民主社会主義共和国
 NT1 スロバキア共和国
 NT1 スワジランド王国
 NT1 セーシェル共和国
 NT1 セネガル共和国
 NT1 セルビア共和国
 NT1 セントビンセント及びグレナディ
 ーン諸島
 NT1 セントルシア
 NT1 ソマリア民主共和国
 NT1 タイ王国
 NT1 タンザニア連合共和国
 NT1 チェコ共和国
 NT1 チャド共和国
 NT1 チュニジア共和国
 NT1 チリ共和国
 NT1 トーゴ共和国
 NT1 ドミニカ共和国
 NT1 トルコ共和国
 NT1 ナイジェリア連邦共和国
 NT1 ニカラグア共和国
 NT1 ニジェール共和国
 NT1 ネパール連邦民主共和国
 NT1 ハイチ共和国
 NT1 パキスタン・イスラム共和国
 NT1 パナマ共和国
 NT1 バハマ諸島
 NT1 パラグアイ共和国
 NT1 ハンガリー共和国
 NT1 バングラデシュ人民共和国
 NT1 バーレーン王国
 NT1 フィリピン共和国
 NT1 ブラジル連邦共和国
 NT1 ブルガリア共和国
 NT1 ブルキナファソ
 NT1 ブルンジ共和国
 NT1 ブータン王国

- NT1 ベトナム社会主義共和国
 NT1 ベネズエラ・ボリバル共和国
 NT1 ベリーズ
 NT1 ベルギー共和国
 NT1 ボツワナ共和国
 NT1 ボリビア共和国
 NT2 チャカルタヤ
 NT1 ポルトガル共和国
 NT2 アゾレス諸島
 NT1 ホンジュラス共和国
 NT1 ボーランド共和国
 NT1 マケドニア・旧ユーゴスラビア共
 和国
 NT1 マダガスカル共和国
 NT2 マラガシ共和国
 NT1 マラウイ共和国
 NT1 マリ共和国
 NT1 マレーシア
 NT1 ミャンマー連邦
 NT1 メキシコ合衆国
 NT1 モーリタニア・イスラム共和国
 NT1 モザンビーク共和国
 NT1 モルジブ共和国
 NT1 モロッコ王国
 NT1 モンテネグロ共和国
 NT1 ヨルダン・ハシメット王国
 NT1 ラオス人民民主共和国
 NT1 リベリア共和国
 NT1 ルーマニア (romania)
 NT1 ルワンダ共和国
 NT1 レソト王国
 NT1 レバノン共和国
 NT1 大リビア・アラブ社会主義人民ジ
 ャマーヒリーヤ国
 NT1 大韓民国
 NT1 中央アフリカ共和国
 NT1 北朝鮮
 RT 技術移転
 RT 産業
 RT 産業連関分析
 RT 石油輸出国
 RT 石油輸入国
 RT 先進国
 RT 村落エネルギーセンター

発電

- UF 電力生産
 NT1 オンサイト発電
 NT1 コジェネレーション (cogeneration
)
 NT1 マイクロ発電
 RT ガスタービン発電所
 RT 結合型電力系
 RT 原子力
 RT 洪水調節
 RT 充填率
 RT 電力
 RT 電力系統
 RT 電力融通
 RT 廃棄物固形燃料発電所
 RT 発電所
 RT 複合目的発電所
 RT 分散貯蔵と発生
 RT 変電所
 RT 容量
 RT 力
 RT 力率

発電プラトニウム生産炉リッチランド

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
USE n 炉

発電機

DIRECT ENERGY CONVERTERS でカバーされる概念には使用しない。

- UF 発電機(電気)
- UF 風力発電機
- *BT1 電気設備
- NT1 タービン発電機
- NT1 フラックスポンプ
- NT1 回転ジェネレータ
- NT2 超伝導ジェネレータ
- NT1 交流発電機
- NT1 水流発電機
- NT1 単極発電機
- NT1 誘導発電機
- RT 電機子
- RT 励振系

発電機(電気)

USE 発電機

発電所

- UF ダグラスポイントサイト
- UF プラント(発電)
- NT1 ガスタービン発電所
- NT1 ピーク電力利用発電所
- NT2 圧縮空気貯蔵発電所
- NT2 揚水式発電所
- NT1 火力発電所
- NT2 化石燃料発電所
- NT3 ウィドークリーク蒸気プラント
- NT3 キングストン蒸気プラント
- NT3 ショーニー蒸気プラント
- NT3 パラダイス蒸気プラント
- NT2 海洋温度差発電所
- NT2 核融合発電プラント
- NT2 原子力発電所
- NT3 エバスコ社標準プラント
- NT3 海上原子力発電所
- NT3 地下原子力発電所
- NT3 b o p ・ s s a r 標準プラント
- NT3 g i b b ・ s s a r 標準プラント
- NT3 s w e ・ s s a r 標準プラント
- NT2 太陽熱発電所
- NT3 タワー式中央集光型太陽熱発電所
- NT4 パーストール太陽エネルギー試験発電所
- NT3 分散形集熱器発電所
- NT2 地熱発電所
- NT2 廃棄物固形燃料発電所
- NT2 複合サイクル発電所
- NT3 m h d 発電機 etf
- NT2 木質燃料発電所
- NT1 水力発電所
- NT2 小規模水力発電所
- NT2 小規模低落差水力発電所
- NT2 大規模高落差水力発電所
- NT2 中規模中落差水力発電所
- NT2 微小規模水力発電所
- NT2 揚水式発電所
- NT1 太陽熱発電所
- NT2 塩分濃度勾配発電所
- NT2 海洋温度差発電所

- NT2 軌道上太陽発電所
- NT2 太陽光発電所
- NT2 太陽熱発電所
- NT3 タワー式中央集光型太陽熱発電所
- NT4 パーストール太陽エネルギー試験発電所
- NT3 分散形集熱器発電所
- NT1 潮力発電所
- NT2 キスロヴォツク発電所
- NT2 パサマコディ発電所
- NT2 ランス発電所
- NT1 燃料電池発電所
- NT1 風力発電所
- NT2 e f d (電気流体力学) 風力発電機
- NT1 複合目的発電所
- NT1 m h d 発電所
- NT2 m h d 発電機 etf
- RT オフピーク電力
- RT オンサイト発電
- RT 電力
- RT 電力供給停止
- RT 電力系統
- RT 発電
- RT 複合サイクル
- RT 変電所

発電所及び産業燃料使用法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 米国発電所及び産業燃料使用法

発電用ボルセラ炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-09
USE ボルセラ炉

発熱

- BT1 症状
- RT 解熱薬
- RT 高体温症
- RT 体温
- RT 熱ストレス
- RT 発熱物質

発熱物質

- RT ペプチド
- RT 多糖類
- RT 発熱

発熱率

INIS: 1993-06-04; ETDE: 1986-07-25
発電所の変換効率の単位。たとえばkWhrにつき何B t u。
BT1 効率
RT 火力発電所
RT 性能
RT 熱効率

発熱量

INIS: 1992-03-17; ETDE: 1976-01-23
単位重量や単位体積の燃料を完全燃焼して解放した熱量。
UF b t u 内容
BT1 燃焼性
RT 燃焼
RT 燃焼熱
RT 燃料

発明機密法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14
1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE 秘密保護
SEE 法律

発明品

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1979-10-23
RT 技術移転
RT 特許

髪

- *BT1 皮膚
- RT メラニン
- RT 脱毛
- RT 髪囊

髪囊

1975-09-16
BT1 動物細胞
*BT1 皮膚
RT 髪
RT 皮膚組織

罰金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
USE 料金

判例法

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1977-06-24
BT1 法律

半・均質臨界集合体

1993-11-09
USE s h c a 炉

半円分光計

USE 並列磁気分光器

半均質臨界集合体

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
USE s h c a 炉

半金属元素

- UF メタロイド
- BT1 元素
- NT1 ケイ素
- NT2 シリセン
- NT1 セレン
- NT1 テルル
- NT1 ヒ素
- NT1 ホウ素
- RT 金属間化合物
- RT 金属元素
- RT 合金
- RT 半導体材料
- RT 非金属元素

半径方向速度

BT1 速度

半径方向流出反応タービン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
UF r o r t (半径方向流出反応タービン)
*BT1 タービン
RT 半径流タービン

半径流タービン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-08-20
*BT1 タービン
RT 半径方向流出反応タービン

半減期

- UF ハーフタイム
- RT ガイガー・ヌッタルの法則
- RT ナノ秒寿命放射性同位体
- RT マイクロ秒寿命放射性同位体
- RT ミリ秒寿命放射性同位体
- RT 残留半減期
- RT 時間寿命放射性同位体
- RT 日寿命放射性同位体
- RT 年寿命放射性同位体
- RT 秒寿命放射性同位体
- RT 分寿命放射性同位体
- RT 崩壊
- RT 放射性同位体ジェネレータ
- RT 有効寿命
- RT f t 値

半減期(生物学的)

- USE 生物学的半減期

半減期(有効)

- USE 生物学的半減期

半古典論近似

- UF s c a (半古典近似) 模型
- *BT1 近似
- RT 散乱
- RT 量子力学

半成コークス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19
- 特に石炭から比較的低温 (700℃以下) で炭化によって得られた固体残留物で、一般に、より高い温度で炭素化されるコークスよりも柔らかく、よりもろく、無煙の炭が得られるので、家庭用燃料として使用することができる。
- RT コークス
- RT コークス化
- RT 燃料
- RT 半成コークス化

半成コークス化

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19
- RT コークス
- RT コークス化
- RT 燃料
- RT 半成コークス

半値深度

- 放射ビームの通過強度を初期値の半分に低下させる材料の厚さ。
- BT1 物理的性質
- RT 吸収
- RT 厚さ
- RT 遮蔽
- RT 放射線質
- RT 放射線長
- RT 放射線防護

半転位

- 具体的な空間構成と転位のグループ。
- RT 転位

半導体カウンタ

- USE 半導体検出器

半導体スイッチ

- *BT1 スイッチ
- BT1 半導体素子

半導体ダイオード

- UF ダイオード(半導体)
- BT1 半導体素子
- NT1 ゲルマニウムダイオード
- NT1 ショットキー障壁ダイオード
- NT1 シリコンダイオード
- NT1 スイッチングダイオード
- NT1 トンネルダイオード
- NT1 可変容量ダイオード
- NT1 光ダイオード
- NT1 接合ダイオード
- NT1 発光ダイオード
- RT β放射セル
- RT 光起電力電池
- RT 熱電子二極管
- RT 半導体整流器
- RT 半導体接合

半導体レーザー

- *BT1 固体レーザー
- BT1 半導体素子

半導体記憶装置

- BT1 記憶装置
- BT1 半導体素子

半導体検出器

- UF 半導体カウンタ
- *BT1 放射線検出器
- NT1 ゲルマニウム半導体検出器
 - NT2 リチウムドリフト型 g e 検出器
 - NT2 高純度ゲルマニウム検出器
- NT1 テルル化カドミウム(亜鉛) (cdznte)半導体検出器
- NT1 バルク半導体検出器
- NT1 ヨウ化水銀半導体検出器
- NT1 リチウムドリフト型検出器
 - NT2 リチウムドリフト型ジャンクション検出器
 - NT2 リチウムドリフト型シリコン検出器
- NT2 リチウムドリフト型 g e 検出器
- NT1 接合検出器
 - NT2 リチウムドリフト型ジャンクション検出器
- NT1 表面障壁型検出器
- NT1 c d t e 半導体探知器
- NT1 i n s b 半導体探知器
- NT1 s i 半導体検出器
 - NT2 シリコンストリップ検出器
 - NT2 リチウムドリフト型シリコン検出器
- RT ラジエータカウンタ
- RT 線量計
- RT 半導体素子

半導体材料

- もしわかる場合には、具体的な材料に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
- UF 材料(半導体)
- BT1 材料
- NT1 n型伝導
- NT1 磁性半導体
- NT1 有機半導体
- NT1 p型導体
- RT トラップ
- RT ドープ物質
- RT ナノ構造
- RT ファノ因子

- RT 空乏層
- RT 傾斜バンドギャップ
- RT 光伝導体
- RT 電子移動度
- RT 導電体
- RT 熱電材料
- RT 半金属元素
- RT 半導体接合
- RT p n 接合

半導体整流器

- *BT1 整流器
- BT1 半導体素子
- RT 半導体ダイオード

半導体接合

- SF 接合
- NT1 ヘテロ接合
- NT1 ホモ接合
- NT1 金属半導体接合
- NT1 m i m ジャンクション
- NT1 p n 接合
- RT 接合トランジスタ
- RT 接合検出器
- RT 半導体ダイオード
- RT 半導体材料

半導体素子

- NT1 サーミスター
- NT1 サイリスター
- NT1 トランジスター
 - NT2 フォトトランジスター
 - NT2 接合トランジスタ
 - NT2 電界効果トランジスタ
 - NT3 m o s f e t (金属酸化膜形電界効果トランジスタ)
 - NT2 表面障壁トランジスター
 - NT2 m i s (金属絶縁シリコン) トランジスタ
 - NT2 m o s トランジスタ
 - NT3 m o s f e t (金属酸化膜形電界効果トランジスタ)
- NT1 電荷結合素子
- NT1 半導体スイッチ
- NT1 半導体ダイオード
 - NT2 ゲルマニウムダイオード
 - NT2 ショットキー障壁ダイオード
 - NT2 シリコンダイオード
 - NT2 スイッチングダイオード
 - NT2 トンネルダイオード
 - NT2 可変容量ダイオード
 - NT2 光ダイオード
 - NT2 接合ダイオード
 - NT2 発光ダイオード
- NT1 半導体レーザー
- NT1 半導体記憶装置
- NT1 半導体整流器
- NT1 半導体低抗体
- RT 空乏層
- RT 光電子素子
- RT 光電池
- RT 小型化
- RT 振動子
- RT 電気設備
- RT 電子装置
- RT 半導体検出器
- RT 表示装置

半導体低抗体

- UF バリスター

*BT1 抵抗器
BT1 半導体素子

半日変動

USE 日別変化

半翅目

*BT1 昆虫
NT1 アブラムシ

反オメガ粒子

*BT1 オメガ粒子
*BT1 反ハイペロン

反クォーク

2007-06-26

*BT1 クォーク
*BT1 反粒子
NT1 b アンチクォーク
NT1 c アンチクォーク
NT1 d アンチクォーク
NT1 s アンチクォーク
NT1 t アンチクォーク
NT1 u アンチクォーク

反グザイ粒子

*BT1 グザイ粒子
*BT1 反ハイペロン

反シグマ粒子

*BT1 σ 粒子
*BT1 反ハイペロン

反ドジッター空間

2007-08-13

*BT1 数学的空間
RT ローレンツ群
RT 弦理論
RT 時空
RT 超弦理論
RT 反ドジッター群

反ドジッター群

2007-08-13

*BT1 リー群
RT 反ドジッター空間

反トラスト法

1992-08-17

1992年2月から1992年8月まで、US ANTITRUST LAWS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

UF 米国反トラスト法
BT1 法律
RT ビジネス
RT マーケティング
RT 競争
RT 権益闘争
RT 独占

反トラスト法レビュー

1999-07-20

独占禁止法と矛盾する状況がつけられるか、維持されるかどうか立証するチェック。

BT1 法的側面
RT 原子炉免許

反トリトン

*BT1 トリトン
*BT1 反原子核

反ニュートリノ

*BT1 ニュートリノ
*BT1 反レプトン
NT1 ミューオン反ニュートリノ
NT1 電子反ニュートリノ
RT 反中性微子ビーム

反ハイペロン

*BT1 ハイペロン
*BT1 反バリオン
NT1 反オメガ粒子
NT1 反グザイ粒子
NT1 反シグマ粒子
NT1 反ラムダ粒子

反バリオン

*BT1 バリオン
*BT1 反粒子
NT1 反ハイペロン
NT2 反オメガ粒子
NT2 反グザイ粒子
NT2 反シグマ粒子
NT2 反ラムダ粒子
NT1 反核子
NT2 反中性子
NT2 反陽子

反ミュー中間子

USE μ +中間子

反ラムダ粒子

*BT1 ラムダ粒子
*BT1 反ハイペロン

反レプトン

*BT1 レプトン
*BT1 反粒子
NT1 μ +中間子
NT1 反ニュートリノ
NT2 ミューオン反ニュートリノ
NT2 電子反ニュートリノ
NT1 陽電子
NT2 宇宙陽電子

反レプトン・中性子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13

*BT1 レプトン・中性子相互作用
NT1 反中性微子・中性子相互作用

反レプトン・陽子相互作用

ETDE: 1975-09-11

*BT1 レプトン・陽子相互作用
NT1 反中性微子・陽子相互作用

反応(化学)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06

USE 放射化エネルギー

反応機構

USE 反応速度論

反応生成物輸送

INIS: 1995-05-09; ETDE: 2002-05-01

1995年5月まで有効なディスクリプタであった。

USE 反応生成物輸送システム

反応生成物輸送システム

1995-05-10

1995年5月まで、REACTION PRODUCT TRANSPORT がこの概念を表現するために使用された。

UF ヘリウムジェット方法

UF 反応生成物輸送
UF 輸送(反応生成物)
NT1 ラビットチューブ
RT 圧気輸送
RT 加速器施設
RT 核反応
RT 原子炉実験施設

反応速度

USE 反応速度論

反応速度論

UF 活動度係数
UF 反応機構
UF 反応速度
BT1 動態
NT1 化学反応速度論
NT2 燃焼速度論
NT1 核反応速度論
NT1 生化学反応速度論
NT2 c p b (競合タンパク結合)
RT アレニウスの式
RT 解離
RT 平衡
RT 放射化エネルギー

反応中間体

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1978-10-23

SF 過渡種
SF 中間介在物(反応)
RT カルビーン
RT カルベン
RT 化学反応
RT 化学反応速度論
RT 基
RT 光化学
RT 放射線化学

反応度

RT パイルオシレーション法
RT パイル交換技術
RT ポイズニング
RT 逆時間方程式
RT 原子炉動特性
RT 制御棒落下法
RT 反応度係数
RT 反応度計
RT 反応度挿入
RT 反応度単位
RT 反応度値

反応度係数

NT1 ドップラー係数
NT1 ボイド係数
NT1 圧力係数
NT1 温度係数
NT1 危険係数
NT1 出力係数
RT 原子炉動特性
RT 反応度
RT 反応度挿入

反応度計

*BT1 メーター
RT 反応度

反応度挿入

NT1 制御棒墜落事故
RT パルス型炉
RT ロッド射出事故
RT 原子炉動特性

- RT 反応度
- RT 反応度係数
- RT 反応度単位
- RT 反応度値

反応度単位

- BT1 ユニット
- NT1 ドル
- NT1 逆時間反応度
- RT 反応度
- RT 反応度挿入

反応度値

- RT 反応度
- RT 反応度挿入

反応熱

- UF 熱 (反応)
- *BT1 エンタルピー
- NT1 解離熱
- NT1 生成熱
- NT1 燃焼熱
- RT 湿潤熱
- RT 熱化学熱貯蔵

反核グループ

- INIS: 1982-12-03; ETDE: 2002-06-07
- USE 利益集団

反核子

- *BT1 核子
- *BT1 反バリオン
- NT1 反中性子
- NT1 反陽子
- RT 反核子ビーム

反核子ビーム

- *BT1 反粒子ビーム
- NT1 反陽子ビーム
- RT 反核子

反核子反応

- *BT1 核子反応
- NT1 反中性子反応
- NT1 反陽子反応

反強磁性

- BT1 磁性
- NT1 ミクト磁性
- RT ネール温度
- RT ハバード模型
- RT フェリ磁性
- RT 強磁性

反強磁性体材料

- UF 材料 (反強磁性体)
- *BT1 磁性体
- RT 強磁性物質
- RT 近藤効果

反強誘電材料

- UF 材料(反強誘電)
- *BT1 誘電材料
- RT 強誘電性物質

反原子核

- BT1 原子核
- *BT1 反物質
- NT1 反トリトン
- NT1 反重陽子
- NT1 反陽子

反磁性

- BT1 磁性
- NT1 プラズマ反磁性
- RT ドハース・ファンアルフエン効果

反射

- NT1 ブラッグ反射
- NT1 光学反射
- RT アルベド
- RT 温室効果
- RT 鏡
- RT 後方散乱
- RT 静電ミラー
- RT 入射角 (incidence angle)
- RT 放物面反射鏡

反射スイッチ

- INIS: 1986-01-21; ETDE: 2002-05-03
- 電流伝導プラズマ運転に採用されたスイッチ。
- USE プラズマスイッチ

反射材(中性子)

- USE 中性子反射体

反射体による節約

- 中性子反射体の帰結として原子炉の臨界サイズ減少の尺度。
- RT 中性子反射体
- RT 配列制御
- RT 臨界
- RT 臨界サイズ
- RT 臨界質量

反射被覆

- INIS: 1985-01-17; ETDE: 1979-02-23
- BT1 被覆
- RT 加熱ミラー
- RT 光学的性質
- RT 遮熱中間膜
- RT 反射防止被覆

反射防止被覆

- 1976-10-07
- BT1 被覆
- RT 光学機器
- RT 光学系
- RT 太陽光吸収装置
- RT 反射被覆

反射率

- 1992-02-23
- *BT1 光学的性質
- BT1 表面特性
- RT 可視光
- RT 走査光学顕微鏡検査法
- RT 分光反射率

反射率(スペクトル)

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-03
- USE 分光反射率

反重陽子

- *BT1 重陽子
- *BT1 反原子核
- RT 反重陽子反応

反重陽子反応

- INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02
- *BT1 重陽子反応
- RT 反重陽子

反中間子

- 1999-03-05
- 必要に応じて、より具体的な中間子を使用すること。
- *BT1 中間子
- *BT1 反粒子
- NT1 擬スカラー反中間子
- NT2 反 b0 中間子
- NT2 反 d0 中間子

反中間子

- *BT1 反粒子
- *BT1 k 中間子
- NT1 中性反 k 中間子

反中性子

- *BT1 中性子
- *BT1 反核子
- RT 中性子振動

反中性子・重陽子相互作用

- 2000-04-12
- 1995年2月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。1995年2月から1996年5月まで、ANTINEUTRON REACTIONSおよびDEUTERIUM TARGETがE T D Eでこの概念を表現するために使用された。
- USE 中性子・反中性子相互作用
- USE 陽子・反中性子相互作用

反中性子反応

- *BT1 反核子反応

反中性微子ビーム

- *BT1 ニュートリノビーム
- *BT1 反粒子ビーム
- RT 反ニュートリノ

反中性微子・核子相互作用

- *BT1 ニュートリノ・核子相互作用
- NT1 反中性微子・中性子相互作用
- NT1 反中性微子・陽子相互作用

反中性微子・中性子相互作用

- INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
- *BT1 ニュートリノ・中性子相互作用
- *BT1 反レプトン・中性子相互作用
- *BT1 反中性微子・核子相互作用

反中性微子・電子相互作用

- *BT1 ニュートリノ・電子相互作用

反中性微子・陽子相互作用

- INIS: 1975-12-17; ETDE: 1976-01-26
- *BT1 ニュートリノ・陽子相互作用
- *BT1 反レプトン・陽子相互作用
- *BT1 反中性微子・核子相互作用

反中性微子反応

- INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08
- BT1 核反応

反跳

- 1995-05-09
- RT ノックアウト反応
- RT ノックオン
- RT ホットアトム化学
- RT メスパウアー効果
- RT δ線
- RT 化学状態
- RT 核分裂

RT 反跳陽子探知器
RT 放射線効果
RT 陽子検出

反跳化学

USE ホットアトム化学

反跳距離方法

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1984-02-10
核準位の寿命を決定するための方法。
USE 荷電ブランジャー方法

反跳陽子探知器

*BT1 中性子検出器
RT シンチレーション計数器
RT ラジエータカウンタ
RT 反跳
RT 比例計数管

反転分布

RT エネルギー準位

反同時計数

検出器配置。
RT 計数技術
RT 同時回路

反復法

BT1 計算法
NT1 ガレルキン・ペトロフ法
NT1 ニュートン法
NT1 ルング・クッタ法
NT1 差分法
RT 数学
RT 数値解

反物質

BT1 物質
NT1 反原子核
NT2 反トリトン
NT2 反重陽子
NT2 反陽子
NT1 反粒子
NT2 反クォーク
NT3 b アンチクォーク
NT3 c アンチクォーク
NT3 d アンチクォーク
NT3 s アンチクォーク
NT3 t アンチクォーク
NT3 u アンチクォーク
NT2 反バリオン
NT3 反ハイペロン
NT4 反オメガ粒子
NT4 反グザイ粒子
NT4 反シグマ粒子
NT4 反ラムダ粒子
NT3 反核子
NT4 反中性子
NT4 反陽子
NT2 反レプトン
NT3 μ^+ 中間子
NT3 反ニュートリノ
NT4 ミューオン反ニュートリノ
NT4 電子反ニュートリノ
NT3 陽電子
NT4 宇宙陽電子
NT2 反中間子
NT3 擬スカラー反中間子
NT4 反 b0 中間子
NT4 反 d0 中間子
NT2 反中間子
NT3 中性反 k 中間子

RT アンビブラズマ

反陽子

*BT1 反核子
*BT1 反原子核
*BT1 陽子
RT プロトニウム
RT 反陽子源

反陽子ビーム

*BT1 反核子ビーム

反陽子・重陽子相互作用

1996年5月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 反陽子・中性子相互作用
USE 陽子・反陽子相互作用

反陽子・中性子相互作用

1975年1月から1996年5月まで、
ANTIPROTON-DEUTERON INTERACTIONS
は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF 反陽子・重陽子相互作用
*BT1 核子・反核子相互作用

反陽子・陽子相互作用

ETDE: 2002-06-07
USE 陽子・反陽子相互作用

反陽子原子

USE ハドロ原子

反陽子源

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1986-01-16
*BT1 粒子源
RT 反陽子

反陽子反応

*BT1 反核子反応

反粒子

BT1 素粒子
*BT1 反物質
NT1 反クォーク
NT2 b アンチクォーク
NT2 c アンチクォーク
NT2 d アンチクォーク
NT2 s アンチクォーク
NT2 t アンチクォーク
NT2 u アンチクォーク
NT1 反バリオン
NT2 反ハイペロン
NT3 反オメガ粒子
NT3 反グザイ粒子
NT3 反シグマ粒子
NT3 反ラムダ粒子
NT2 反核子
NT3 反中性子
NT3 反陽子
NT1 反レプトン
NT2 μ^+ 中間子
NT2 反ニュートリノ
NT3 ミューオン反ニュートリノ
NT3 電子反ニュートリノ
NT2 陽電子
NT3 宇宙陽電子
NT1 反中間子
NT2 擬スカラー反中間子
NT3 反 b0 中間子
NT3 反 d0 中間子
NT1 反中間子
NT2 中性反 k 中間子

RT マヨラナフェルミオン

反粒子ビーム

BT1 ビーム
NT1 反核子ビーム
NT2 反陽子ビーム
NT1 反中性微子ビーム
RT ポメラランチュクの定理

反芻動物

1996-11-13
1997年3月まで、ANTELOPES は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF アンテローペ
UF こぶ犀
*BT1 哺乳動物
NT1 シカ
NT1 スイギュウ
NT1 ヒツジ
NT1 ヤギ
NT1 ラクダ
NT1 ラマ
NT1 牛
NT2 子牛
NT2 牝牛

反 B0 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*BT1 擬スカラー反中間子
*BT1 b0 中間子

反 D0 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1989-02-10
*BT1 擬スカラー反中間子
*BT1 d0 中間子

帆

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21
RT 船舶
RT 風

斑レイ岩

INIS: 1999-12-03; ETDE: 1980-08-12
*BT1 深成岩
NT1 斜長岩
RT ケイ酸塩鉱物
RT 長石

板 (椎間)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 脊椎
USE 軟骨

板 (燃料)

USE 燃料板

氾濫流体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-11-09
USE 後押し液

汎関数

BT1 関数
RT 変分法
RT 密度汎関数法

犯罪

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1983-05-21
NT1 詐欺
NT1 窃盗
RT 捜査
RT 犯罪学

犯罪学

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17

- RT 捜査
- RT 犯罪

繁殖障害

- *BT1 泌尿生殖器系疾患
- RT 去勢
- RT 月経異常
- RT 内分泌腺疾患
- RT 妊娠
- RT 妊娠中絶
- RT 不妊
- RT 複製
- RT 稔性

販売

INIS: 1999-03-04; ETDE: 1979-05-09

1999年3月まで、TRADEがこの概念を表現するために使用された。

- SF 製品
- RT マーケティング
- RT 競争
- RT 貿易
- RT 輸出
- RT 輸入

販売業者

INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-10-03

- USE 販売業者

販売業者

INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-10-03

- UF ディーラー
- UF ノンブランド独立市場商人
- UF 精製業者
- UF 買い手
- UF 販売業者
- NT1 再販業者
- NT1 小売業者
- NT2 ガソリンスタンド
- RT マーケット
- RT 競争
- RT 産業
- RT 民間営利部門

晩発性放射線効果

- UF 遅発性放射線効果
- UF 遅発放射線負傷
- UF 慢性放射線効果
- *BT1 生物学的放射線効果
- RT 遺伝的放射線効果
- RT 医療監視
- RT 原子爆弾生存者
- RT 時間依存性
- RT 腫瘍
- RT 初期放射線効果
- RT 先天性形成異常
- RT 潜伏期間
- RT 線量預託
- RT 放射線症候群

比較評価

比較対象の概念とともに使用する。数値データの場合は、EVALUATED DATA もしくは COMPILED DATA をも見よ。

- BT1 評価
- RT データ
- RT 仮説
- RT 機能模型
- RT 研究施設内比較

- RT 誤り
- RT 効率
- RT 構造モデル
- RT 実行可能性調査
- RT 数理モデル
- RT 生物検定
- RT 相関
- RT 測定方法
- RT 費用便益分析
- RT 分解能
- RT 放射線効果

比重

- USE 密度

比重計

- *BT1 比重計

比重計

- BT1 測定器
- NT1 比重計
- RT ウェイト・インジケーター
- RT 沈降計
- RT 放射分析ゲージ
- RT 密度

比重量

- USE 密度

比色線量計

- *BT1 線量計
- RT ガラス
- RT 高分子
- RT 染料

比色分析

- USE 吸収分光学

比体積

- USE 密度

比抵抗検層

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1976-06-07

- UF ラテロ検層
- UF 警備検層
- UF 指向式比抵抗検層
- *BT1 電気検層
- RT 電気探査
- RT 誘導検層

比抵抗探査

INIS: 1999-03-03; ETDE: 1980-03-04

アース抵抗率の調査。1999年3月まで、ELECTRICAL SURVEYSがこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 電気探査

比熱

- UF 熱容量
- *BT1 熱力学的性質
- NT1 核比熱
- NT1 磁気比熱
- NT1 電子比熱
- RT グリューナイゼン定数
- RT デバイ温度
- RT ボルン・カルマン理論

比表面積

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1991-03-08

固体粒子の単位重量または単位体積あたりの表面積。

- UF 表面積(特定)
- BT1 物理的性質

- RT 粉末

比誘電率

INIS: 1977-06-13; ETDE: 2002-06-13

- USE 誘電率

比例計数管

- *BT1 放射線検出器
- NT1 ホウ素被覆計数器
- NT1 マルチワイヤ比例電離箱
- NT2 ドリフトチェンバー
- NT3 時間射影チェンバー
- NT1 液体比例カウンタ
- NT1 三フッ化ホウ素計数管
- NT1 尖針チェンバー
- NT1 He3中性子検出器
- RT アバランシェ・クエンチング
- RT ガスシンチレーション検出器
- RT コロナ計数
- RT フロー計数管
- RT 反跳陽子探知器
- RT 壁なし型カウンタ
- RT 壁面効果

泌尿生殖器系疾患

1996-06-28

- UF 子宮頸癌
- UF 糖尿
- BT1 疾病
- NT1 月経異常
- NT1 腎炎
- NT1 腎硬化症
- NT1 尿毒症
- NT1 繁殖障害
- NT1 淋病
- RT 雌性器
- RT 腎臓
- RT 内分泌腺疾患
- RT 尿路
- RT 梅毒
- RT 婦人科学
- RT 雄性器
- RT 利尿薬

疲労

- BT1 機械的性質
- NT1 熱疲労
- NT1 腐食疲労
- RT s-n線図
- RT 機能不全
- RT 亀裂伝播
- RT 損害

疲労(生物学的)

- USE 生物学的疲労

皮下注射

- *BT1 注射

皮脂腺

- USE 腺
- USE 皮膚

皮質(小脳)

- USE 大脳皮質

皮質(副腎)

- USE 副腎

皮膚

- UF 汗腺
- UF 皮脂腺
- *BT1 器官

NT1 爪
 NT1 髪
 NT1 髪囊
 NT1 表皮
 RT メラニン
 RT ろうそう
 RT 羽毛
 RT 革
 RT 乾癬
 RT 汗
 RT 魚鱗
 RT 経皮摂取
 RT 紅斑
 RT 手袋
 RT 傷
 RT 脱毛
 RT 動物組織
 RT 軟膏
 RT 皮膚病

皮膚悪性腫瘍

SF 皮膚癌
 *BT1 癌腫
 NT1 黒色腫
 RT 皮膚組織

皮膚炎

*BT1 皮膚病
 NT1 放射性皮膚炎

皮膚瘡

INIS: 1992-09-15; ETDE: 2002-06-13
 SEE 皮膚悪性腫瘍

皮膚組織

*BT1 動物組織
 NT1 表皮
 RT 癌腫
 RT 結膜
 RT 小囊腺細胞
 RT 内皮
 RT 粘膜
 RT 髪囊
 RT 皮膚悪性腫瘍

皮膚損害

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
 USE 油層障害

皮膚病

UF 色素性乾皮症
 BT1 疾病
 NT1 乾癬
 NT1 湿疹
 NT1 単純疱疹
 NT1 皮膚炎
 NT2 放射性皮膚炎
 NT1 毛細管拡張症
 RT やけど
 RT ろうそう
 RT 感覚器官疾患
 RT 紅斑
 RT 皮膚

秘密情報

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1980-04-14
 BT1 情報
 RT セキュリティ
 RT 機密解除
 RT 国家安全保障
 RT 秘密保護

秘密保護

INIS: 1977-03-14; ETDE: 1977-06-03
 特定の場所、施設、オフィスの機密性を保護するために設立された対策、規制、命令。
 SF 発明機密法
 RT セキュリティ
 RT セキュリティ違反
 RT 暗号法
 RT 核物質防護
 RT 原子力基本法
 RT 識別システム
 RT 秘密情報
 RT 物理的防護装置
 RT 謀略妨害行為

肥大症

BT1 病理学的変化

肥満症

USE 代謝病

肥料

NT1 過リン酸石灰
 RT 栄養素
 RT 植物
 RT 窒素循環
 RT 土壌化学
 RT 土壌保全
 RT 農業
 RT 富栄養化

肥料工業

INIS: 1993-01-28; ETDE: 1977-08-09
 BT1 産業
 RT 農業

被子植物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-12-21
 USE 被子植物門

被子植物門

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1988-12-20
 UF 被子植物
 BT1 植物
 NT1 双子葉植物綱
 NT2 アカザ科
 NT2 アブラナ属
 NT3 ケール
 NT2 アマ
 NT2 アメリカスズカケノキ
 NT2 インド大麻
 NT2 オーク
 NT2 オリーブノキ
 NT2 カーネーション
 NT2 カエデ
 NT2 カカオノキ
 NT2 カバノキ
 NT2 カンキツ類
 NT2 キャッサバ
 NT2 キュウリ
 NT2 キンボウゲ科
 NT2 クリノキ
 NT2 ケシ
 NT2 コーヒーの木
 NT2 ゴマ
 NT2 サボテン
 NT2 ジギタリス
 NT2 ジャトロファ (南洋油桐)
 NT2 シロイヌナズナ属
 NT2 ダイコン

NT2 タバコ属
 NT2 チャノキ
 NT2 ツナツ属
 NT3 ジュート
 NT2 テンサイ
 NT3 サトウダイコン
 NT2 トウガラシ属
 NT2 トウダイグサ属
 NT3 ゴムノキ
 NT4 グワユールゴムノキ
 NT4 パラゴムノキ属
 NT3 トウゴマ
 NT3 トウワタ
 NT2 ナス属
 NT3 バレイショ
 NT2 ニンジン
 NT2 バッファローゴード
 NT2 バラ科
 NT3 イチゴ
 NT2 ヒマワリ
 NT2 フタマタタンポポ属
 NT2 ブナノキ
 NT2 ペカンノキ
 NT2 ホウレンソウ
 NT2 ポプラ
 NT3 ヒロハハコヤナギ
 NT3 ヤマナラシ
 NT2 ホホバ
 NT2 マメ科
 NT3 アルファルファ
 NT3 インゲンマメ属
 NT3 エンドウ属
 NT3 クローバー
 NT3 ソラマメ属
 NT3 ダイズ
 NT3 ニセアカシア
 NT3 メスキート
 NT3 リョクトウ
 NT3 レンズマメ (ヒラマメ、マメ科植物)
 NT2 マングローブ
 NT2 モミジバフウ
 NT2 ヤナギ
 NT2 ヤマノイモ
 NT2 ユーカリ
 NT2 リムナンテス
 NT2 レタス
 NT2 綿の木
 NT1 単子葉植物綱
 NT2 アブラヤシ
 NT2 アロエ属
 NT2 イネ科
 NT3 アシ
 NT4 サトウキビ
 NT3 穀類
 NT4 イネ
 NT4 オオムギ
 NT4 カラスムギ
 NT4 コムギ
 NT4 トウモロコシ
 NT4 モロコシ属
 NT4 ライムギ
 NT4 雑穀
 NT3 多年生植物
 NT3 竹
 NT2 ガマ
 NT2 ココヤシ
 NT2 そば
 NT2 タマネギ
 NT3 アリウムセパ

- NT2 ニンニク
- NT2 バナナの木
- NT2 ホテイアオイ
- NT2 ムラサキツユクサ属
- NT2 ユリ属

被囊幼虫

- USE 幼生

被覆

- NT1 うわぐすり
- NT1 エナメル
- NT1 ラッカー
- NT1 ワニス
- NT1 回転塗布被覆
- NT1 拡散被覆
- NT1 黒色被覆
 - NT2 黒ニッケル
- NT1 蒸着被覆
- NT1 電着被覆
- NT1 塗料
 - NT2 発光塗料
- NT1 反射被覆
- NT1 反射防止被覆
- NT1 保護被覆
- NT1 溶射被覆
- NT1 熔融被覆
- RT カバー
- RT スクリーン印刷
- RT マスキング
- RT ラテックス
- RT 加熱ミラー
- RT 遮熱中間膜
- RT 析出
- RT 太陽光吸収装置
- RT 薄膜
- RT 薄膜
- RT 表面仕上げ
- RT 表面被覆法
- RT 防食
- RT 防水加工

被覆加工

- UF 外装
- *BT1 材料加工
- RT クラッディング
- RT 燃料被覆管

被覆過程

- USE 表面被覆法

被覆管・燃料相互作用

- USE 燃料・被覆相互作用

被覆岩

1990-12-07

岩盤の上にある緩い土、シルト、砂、砂利、またはその他の未固結物で、運ばれてきたものやその場所に形成されたもの。

- SF 表土
- RT 岩石
- RT 岩盤力学
- RT 採鉱
- RT 地球マントル
- RT 土質力学
- RT 粉じん

被覆金属アーク溶接

- *BT1 アーク溶接

被覆燃料粒子

- BT1 燃料粒子
- RT アメーバ効果

被覆 (表面)

- USE 表面被覆法

費用

- UF 余分なコスト
- SF 値
- NT1 ライフサイクル費用
- NT1 運転費
- NT1 外部費用
- NT1 資本化費用
- NT1 費用超過
- RT インフレーション
- RT エネルギー費用
- RT 価格
- RT 核物質管理
- RT 経済学
- RT 原価回収
- RT 現在価値法
- RT 支出
- RT 資金回収期間
- RT 資金調達
- RT 資本
- RT 調達
- RT 投資
- RT 燃料サイクル
- RT 費用見積り
- RT 費用対効果分析
- RT 費用便益分析
- RT 予算
- RT 料金

費用見積り

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1982-08-11

- UF 評価手法
- RT ライフサイクル費用
- RT 費用
- RT 費用便益分析
- RT 予測

費用対効果分析

2013-08-26

プロジェクト、意思決定、政策の費用と成果(効果)を比較する方法。

- *BT1 経済分析
- RT 効率
- RT 性能
- RT 費用
- RT 費用超過
- RT 費用便益分析

費用超過

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1983-03-24

- BT1 費用
- RT 調達
- RT 費用対効果分析
- RT 費用便益分析
- RT 料金

費用便益分析

プロジェクト、意思決定や政府の政策の費用と便益を計算し比較する方法。

- *BT1 経済分析
- RT ライフサイクル費用
- RT 外部費用
- RT 技術的影響
- RT 比較評価
- RT 費用

- RT 費用見積り
- RT 費用対効果分析
- RT 費用超過

避雷器

- *BT1 電気設備
- RT 回路遮断器

非ユニタリー表現

- UF 非・ユニタリー表現
- UF 表現 (非ユニタリー)
- RT ユニタリー性
- RT 既約表現
- RT 群論
- RT 対称群

非ラグランジュ量子分野理論

1977-11-21

- USE 公理論的場の理論

非レプトン崩壊

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01

- USE 弱いハドロン崩壊

非・ペプチド C-N 加水分解酵素

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12

酵素番号 3.5.

- *BT1 加水分解酵素
- NT1 アミジナーゼ
- NT1 アミダーゼ
 - NT2 アルギナーゼ
 - NT2 ウレアーゼ

非・ユニタリー表現

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16

- USE 非ユニタリー表現

非・レプトン崩壊

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16

- USE 弱いハドロン崩壊

非・一様照射

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16

- USE 非一様照射

非・局所ポテンシャル

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16

- USE 非局所ポテンシャル

非・局所場理論

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16

- USE 湯川非局所場理論

非・金属元素

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16

- USE 非金属元素

非・水溶液

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16

- USE 非水溶液

非・正準次元

- USE 異常次元

非・線形システム

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16

- USE 非線形問題

非・線形プラズマ不安定性

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-16

- USE パラメトリック不安定性

非・線形計画法

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16

- USE 非線形計画法

非・線形光学

INIS: 1986-03-04; ETDE: 2002-04-16
USE 非線形光学

非・線形場の理論

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 場の量子論
USE 非線形問題

非・線形問題

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非線形問題

非・測定変数

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 隠れた変数

非・中心力

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非中心力

非・破壊試験

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非破壊試験

非・破壊分析

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非破壊分析

非・分散形イオン波

USE イオン音波

非・平衡プラズマ

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非平衡プラズマ

非・放射性廃棄物

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非放射性廃棄物

非・放射性廃棄物処分

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非放射性廃棄物処分

非圧縮性流

SF 完全な流れ
BT1 流体流動
NT1 理想流れ
RT ナビエ・ストークスの方程式

非一様照射

UF 非・一様照射
BT1 照射
RT 危篤臓器
RT 空間的線量分布
RT 等線量曲線
RT 放射性核種動態

非干渉性散乱

BT1 散乱
RT 散漫散乱
RT 非弾性散乱

非干渉性生産

BT1 粒子生成
*BT1 粒子相互作用
RT コヒーレントチューブ模型

非観測物質

INIS: 1985-01-17; ETDE: 2002-05-11
宇宙における。
USE 不輝炎物質

非局所ポテンシャル

UF 非・局所ポテンシャル
BT1 ポテンシャル
RT ペレー・バック型モデル

RT 核ポテンシャル

RT 局所性

非局所場理論

INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-04-16
USE 湯川非局所場理論

非均質効果

遮蔽や炉心における中性子拡散上の異なる成分の効果。

RT 吸収
RT 均質化方法
RT 原子炉動特性
RT 遮蔽
RT 中性子束
RT 貯留岩

非均質炉心

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1981-06-13
様々な種類の燃料を同時に使用した炉心。

*BT1 炉心
RT f b r 型炉

非金属元素

UF 非・金属元素
BT1 元素
NT1 ハロゲン
NT2 アスタチン
NT2 フッ素
NT2 ヨウ素
NT2 塩素
NT2 臭素
NT1 リン
NT1 希ガス
NT2 アルゴン
NT2 キセノン
NT2 クリプトン
NT2 ネオン
NT2 ヘリウム
NT2 ラドン
NT1 酸素
NT1 水素
NT1 炭素
NT2 カーボンナノチューブ
NT2 カーボンブラック
NT2 カルビーン
NT2 グラフェン
NT2 ダイヤモンド
NT2 フラーレン
NT2 活性炭
NT2 黒鉛
NT2 熱分解炭素
NT1 窒素
NT1 硫黄
RT 半金属元素

非固結岩

2009-12-21
脆弱に凝固もしくは弱く団結しているので外部の力にさらされると崩壊してしまう岩。

UF 小膠着度岩層
BT1 地質構造
RT 岩石

非軸線核

USE 変形核

非常装備

INIS: 1985-07-18; ETDE: 1977-08-25
1985年8月まで有効なディスクリプタであった。
USE 緊急時対応計画

非常用復水器

1994-08-26
*BT1 復水器
RT 原子炉冷却系
RT 熱交換器

非常用炉心冷却装置

USE e c c s (非常用炉心冷却装置)

非水溶媒

ORGANIC SOLVENTS をも見よ。
UF 非・水溶媒
BT1 溶媒
NT1 有機溶剤
NT2 セロソルブ
NT2 ソルベッソ
NT2 テレピン
RT 溶媒和

非正準次元

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 異常次元

非生物起源ガス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-12
非生物起源プロセスに起因する地球の深層におけるメタン堆積物。
*BT1 天然ガス

非線形システム

USE 非線形問題

非線形プラズマ不安定性

USE パラメトリック不安定性

非線形計画法

UF 非・線形計画法
BT1 計算法
RT 計量経済学
RT 最適化
RT 数理モデル
RT 線形計画法
RT 動的計画法

非線形光学

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1981-03-17
非常に強い光と物質が相互作用する場合に起きる、非線形の(つまり、光の電磁場に比例しない)物質の多彩な応答(現象)を扱う研究。
UF 非・線形光学
BT1 光学
RT 周波数混合
RT 調波発生
RT 非線形問題

非線形場の理論

INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-04-16
USE 場の量子論
USE 非線形問題

非線形問題

UF 非・線形システム
UF 非・線形場の理論
UF 非・線形問題
UF 非線形システム
UF 非線形場の理論
RT プラズマ不安定性

RT プラズマ分散
 RT ベックルンド (baecklund) 変換
 RT リミットサイクル
 RT 原子炉安定性
 RT 周波数混合
 RT 準線形問題
 RT 数学
 RT 調波発生
 RT 倍音
 RT 非線形光学

非相関ジェット模型

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-02
 USE ジェット模型

非相関粒子模型

*BT1 粒子模型
 RT ジェット模型

非測定変数

1985-11-18
 1985年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 隠れた変数

非対称

1996-03-04
 UF 歪度
 NT1 東西非対称
 NT1 南北非対称
 RT 異方性
 RT 対称性
 RT 配置
 RT 非対称係数
 RT 分布
 RT 方位

非対称係数

RT 非対称

非弾性散乱

1996-01-24
 BT1 散乱
 NT1 デルブリュック散乱
 NT1 トムソン散乱
 NT1 共鳴散乱
 NT1 深非弾性散乱
 RT スキルムポテンシャル
 RT スピニング
 RT ハウザー・フェッシュバツハ理論
 RT 非干渉性散乱
 RT 非調和結晶

非中心力

UF 非・中心力
 RT テンソル中間子
 RT ポテンシャル

非調和結晶

BT1 結晶
 RT 格子振動
 RT 干渉性散乱
 RT 非弾性散乱

非調和振動子

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1979-09-26
 RT 運動方程式
 RT 数学
 RT 調和振動子
 RT 力学

非定常流

BT1 流体流動

非特異的タンパク質加水分解酵素

INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-04-16
 1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 非特異的ペプチダーゼ

非特異的ペプチダーゼ

INIS: 1990-12-07; ETDE: 1981-01-12
 1990年12月まで、NONSPECIFIC
 PROTEINASESがこの概念を表現するために使用された。
 UF 非特異的タンパク質加水分解酵素
 *BT1 ペプチド加水分解酵素
 NT1 ウロキナーゼ
 NT1 レニン

非粘性流

1986-03-04
 USE 理想流れ

非粘性流れ

INIS: 1986-03-04; ETDE: 2002-04-16
 USE 理想流れ

非破壊化学分析

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-16
 USE 非破壊分析

非破壊試験

UF 非・破壊試験
 *BT1 材料試験
 NT1 液体浸透探傷検査
 NT1 音響試験
 NT2 音響探傷試験
 NT2 超音波探傷検査
 NT1 過流探傷検査
 NT2 渦電流探傷検査
 NT1 工業用 x 線撮影法
 NT2 β線ラジオグラフィ
 NT2 γ線ラジオグラフィ
 NT3 γ線燃料走査
 NT2 中性子ラジオグラフィ
 NT2 陽子線ラジオグラフィ
 NT2 x 線透視法
 NT1 磁粉探傷試験
 NT1 電気系試験
 NT1 放射減衰試験
 NT1 冷熱試験
 NT2 凍結試験
 RT オートラジオグラフィ
 RT 供用期間中検査
 RT 査察
 RT 燃料走査
 RT 品質管理
 RT 放射分析ゲージ

非破壊分析

UF 非・破壊分析
 UF 非破壊化学分析
 BT1 化学分析
 NT1 x 線放射分析
 NT2 蛍光 x 線分析
 NT2 pixe (粒子励起 x 線) 分析法
 NT1 イオンマイクロプローブ分析
 NT1 イオン散乱分析
 NT1 核反応分析
 NT2 遅発中性子分析
 NT1 重陽子微小探査計分析
 NT1 遅発中性子分析
 NT1 電子マイクロプローブ分析
 NT1 放射化分析

NT2 荷電粒子起動分析
 NT2 光子活性化分析
 NT2 中性子放射化分析
 NT1 放射吸収分析
 NT1 放射散乱分析
 NT1 陽子微小探査計分析

非分散形イオン波

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
 USE イオン音波

非平衡プラズマ

UF 非・平衡プラズマ
 BT1 プラズマ
 RT テールイオン
 RT テール電子
 RT リミットサイクル
 RT 分岐
 RT 平衡プラズマ

非放射性廃棄物

ETDE: 1991-01-15
 1977年4月まで有効なディスクリプタであった。
 UF 非・放射性廃棄物
 BT1 廃棄物
 NT1 化学廃棄物
 NT2 化学流出物
 RT 非放射性廃棄物管理
 RT 有害物質

非放射性廃棄物管理

INIS: 1990-12-07; ETDE: 1991-01-15
 *BT1 廃棄物管理
 NT1 非放射性廃棄物処分
 RT 非放射性廃棄物

非放射性廃棄物処分

ETDE: 1991-01-15
 1977年4月まで有効なディスクリプタであった。
 UF 非・放射性廃棄物処分
 *BT1 廃棄物処分
 *BT1 非放射性廃棄物管理
 RT 化学流出物
 RT 廃棄物処分法

非密封線源

BT1 線源
 RT 内部照射
 RT 放射性核種動態

非誘導電流駆動

INIS: 1987-06-29; ETDE: 1987-07-09
 非誘導技術によるプラズマ電流生成。
 NT1 低域混成電流駆動
 NT1 ecr (電子サイクロトロン共鳴) 電流駆動
 RT プラズマ
 RT ブートストラップ電流
 RT 電流
 RT 電流駆動加熱

非要求型提案

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
 USE 提案

飛行試験

INIS: 1999-08-19; ETDE: 1981-01-09
 BT1 試験
 RT ミサイル
 RT 航空機
 RT 再突入ビークル

飛行時間スペクトロメーター

- *BT1 スペクトロメーター
- NT1 飛行時間型質量分析計
- RT 飛行時間法

飛行時間型質量分析計

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1988-09-21

- *BT1 動的質量分析計
- *BT1 飛行時間スペクトロメーター

飛行時間法

- RT 荷電プランジャー方法
- RT 飛行時間スペクトロメーター

飛行船

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15

浮揚のためのガスに依存し、推進・操縦できる乗り物。1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 航空機

飛跡

- USE 粒子飛跡

飛跡検出器(写真)

- USE 写真フィルム探知器

飛跡検出器(気体)

- USE 気体飛跡検出器

飛跡検出器(誘電体)

- USE 誘電体飛跡検出器

飛点デジタルイザ

機械的な飛点デジタルイザ。CATHODE RAY TUBE DIGITIZERS を見よ。

- UF ハフ・パウエル装置
- UF f s d 装置
- UF h p d (ハフ・パウエル) 装置
- *BT1 デジタルイザ

飛沫同伴

1997-06-17

- RT コンパッション・エンジニアリング社同伴燃料プロセス
- RT ダウ・ガス化プロセス
- RT バブコック・アンド・ウィルコックス・デュポン過程
- RT 侵害
- RT 抽出装置
- RT 複合サイクル f w プロセス
- RT 溶媒抽出

備蓄

1999-07-12

1999年7月まで、INVENTORIES がこの概念を表現するために使用された。

- RT 埋蔵量

微細化(結晶粒)

- USE 細粒化

微細孔構造

INIS: 1998-11-12; ETDE: 1993-08-24

- BT1 微細構造
- RT ポロシティ、多孔性、間げき率

微細構造

1999-05-19

- NT1 ウィドマンステッテン組織
- NT1 へき開
- NT1 微細孔構造
- NT1 粒界
- NT1 粒径

- NT1 粒子配向
- NT1 粒子密度
- RT セラミック組織学
- RT ナノ構造
- RT 金属組織学
- RT 結晶格子
- RT 結晶欠陥
- RT 固体
- RT 状態図
- RT 双晶形成
- RT 相数変換
- RT 包有物

微細構造

- RT エネルギー準位
- RT スペクトル
- RT ゾンマーフェルト定数
- RT パッシェン・バック効果

微斜長石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02

白色から淡黄、緑、時折赤の長石グループの鉱物で、組成でオーソクレイズフェルドスパーまたは正長石もあるが、三斜晶系のカリ長石。1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 長石

微小管

INIS: 1982-02-10; ETDE: 1981-08-04

- BT1 細胞成分
- RT タンパク質

微小規模水力発電所

INIS: 1993-12-30; ETDE: 1982-05-12

出力100キロワット未満の水力発電所。

- *BT1 水力発電所

微小球

- RT 分散
- RT 放射性医薬品
- RT 粒度

微小硬度

- *BT1 硬度
- RT セラミック組織学

微小植物相

- USE 微生物

微小地震

1993-01-28

リヒタースケールで2以下の大きさ。

- *BT1 地震
- RT 余震

微小電気機械システム

2014-08-26

- USE m e m s (微小電気機械システム)

微震動

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04

- USE 地面振動

微生物

- UF 細菌(微生物)
- UF 微小植物相
- UF 微生物相
- NT1 ウィルス
- NT2 インフルエンザウィルス
- NT2 エイズウィルス
- NT2 シミアンウィルス

- NT2 タバコモザイクウィルス
- NT2 バクテリオファージ
- NT2 ポリオウィルス
- NT2 ワクシニアウィルス
- NT2 腫瘍形成ウィルス
- NT3 アデノウィルス
- NT3 ポリオマウィルス
- NT3 白血病ウィルス
- NT2 麻疹ウィルス
- NT1 バクテリア
- NT2 アエロモナス属
- NT2 アクチノマイセス属
- NT3 フランキア属
- NT2 クレブシエラ属
- NT2 クロストリジウム属
- NT3 ウェルシュ菌
- NT3 クロストリジウム・アセトブチリカム
- NT3 クロストリジウム・サーモサッカロリチカム
- NT3 クロストリジウム・サーモセラム
- NT3 ボツリヌス菌
- NT3 酪酸菌
- NT2 サーマオクチノミセス属
- NT2 ザイモモナス菌
- NT2 サルモネラ属
- NT3 ネズミチフス菌
- NT2 シュードモナス属
- NT2 ストレプトミセス属放線菌
- NT2 スピロヘータ
- NT2 セラシア属
- NT2 ノカルジア属
- NT2 パチルス属
- NT3 セレウス菌
- NT3 リケニホルミス菌
- NT3 巨大菌
- NT3 枯草菌
- NT3 硫黄菌属酸化細菌
- NT3 硫黄菌属鉄酸化細菌
- NT2 ブドウ球菌属
- NT2 ブルセラ属
- NT2 プロテウス属
- NT2 ヘモフィラス属
- NT2 マイコバクテリウム
- NT3 結核菌
- NT2 ミクロコッカス属
- NT3 ルテウス球菌
- NT3 単球菌
- NT3 放射線耐性菌
- NT2 メタン酸化細菌
- NT2 メタン生成菌
- NT3 クロストリジウム・アセトブチリカム
- NT2 レジオネラ・アニサ
- NT2 レジオネラ菌
- NT2 光合成細菌
- NT3 ロドシュードモナス属
- NT3 ロドスピリウム属
- NT2 好気菌
- NT2 根粒菌属
- NT2 髄膜炎菌
- NT2 赤痢菌属
- NT2 大腸菌
- NT2 大腸菌
- NT2 窒素固定菌
- NT2 乳酸桿菌属
- NT2 肺炎双球菌
- NT2 硫黄酸化菌
- NT3 ロドコッカス属

- NT3 硫黄菌属酸化細菌
- NT3 硫黄菌属鉄酸化細菌
- NT2 硫酸還元菌
- NT3 デサルフォビブリオ属
- NT2 連鎖球菌
- NT2 桿菌パルバム
- NT2 桿菌ファシアンス
- NT1 マイコプラズマ
- NT2 アコレプラズマ・レイドロウイ b
- NT1 ラン細菌
- NT1 リケッチア
- NT1 原生動物門
- NT2 絨毛虫類
- NT3 ゾウリムシ属
- NT3 テトラヒメナ属
- NT2 肉質虫亜門
- NT3 アメーバ属
- NT3 有孔虫類
- NT2 鞭毛虫類
- NT3 トリパノソーマ属
- NT3 ミドリムシ属
- NT3 渦鞭毛虫類
- NT2 孢子虫類
- NT3 パベシア属
- NT3 プラスモジウム属
- NT1 酵母
- NT2 カンジダ属
- NT2 サッカロミセス属
- NT3 出芽酵母
- NT2 トルラ
- NT1 単細胞藻
- NT2 クラミドモナス属
- NT2 クロレラ属
- NT2 セネデスムス属
- NT2 ミドリムシ属
- RT バイオレメディエーション
- RT 感染症
- RT 感染症治療薬
- RT 寄生者
- RT 嫌気性消化
- RT 固定化細胞
- RT 光回復
- RT 好気性消化
- RT 抗生物質
- RT 細胞培養
- RT 生物学
- RT 独立栄養生物
- RT 微生物薬剤抵抗性
- RT 微生物利用 e o r (石油増進回収法)
- RT 病原体
- RT 病毒性.

微生物過程

- INIS: 1991-09-23; ETDE: 1978-01-23
- SEE バイオ光分解
- SEE 嫌気性消化
- SEE 生物変換反応
- SEE 生分解
- SEE 発酵
- SEE 微生物利用 e o r (石油増進回収法)

微生物浸出

- INIS: 1992-03-17; ETDE: 1988-10-27
- *BT1 浸出
- RT 微生物利用 e o r (石油増進回収法)

微生物相

USE 微生物

微生物薬剤抵抗性

- 1992-06-11
- 微生物によって開発された薬剤に対する耐性.
- RT 微生物
- RT 薬物

微生物利用石油増進回収法

- INIS: 1992-03-10; ETDE: 1980-10-27
- USE 微生物利用 e o r (石油増進回収法)

微生物利用 E O R (石油増進回収法)

- INIS: 1999-03-19; ETDE: 1980-10-27
- UF 微生物利用石油増進回収法
- SF 微生物過程
- BT1 増進回収法
- RT リケニホルミス菌
- RT 微生物
- RT 微生物浸出
- RT 桿菌ファシアンス

微調整棒

USE 制御棒

微分位相幾何学

- *BT1 トポロジー
- RT 位相層構造
- RT 滑らかな多様体
- RT 写像ファイバー空間

微分学

- UF 微分学 (微分)
- BT1 数学
- RT 微分幾何

微分学 (微分)

USE 微分学

微分幾何

- 1983-03-15
- *BT1 幾何学
- RT 数学的空間
- RT 微分学

微分摂動角相関

- UF 摂動角相関 (微分)
- *BT1 摂動角相関
- RT 時間依存性

微分断面積

- BT1 断面積
- NT1 励起関数
- RT 角分布

微分方程式

- UF 正準方程式
- UF 方程式 (微分)
- BT1 方程式
- NT1 シュウインガー関数方程式
- NT1 スツルム・リウビル方程式
- NT1 チャップマン・コルモゴロフ方程式
- NT1 ディラック・ヘステン方程式
- NT1 ヒル方程式
- NT1 マチウ方程式
- NT1 ヨース・ワインバーグ方程式
- NT1 リカッチ方程式
- NT1 偏微分方程式

- NT2 グラッド・シャフラーノフ方程式
- NT2 コルトバーク・ドフリース方程式
- NT2 ナビエ・ストークスの方程式
- NT2 ハミルトン・ヤコビの方程式
- NT2 フーリエの熱方程式
- NT2 フォッカー・プランク方程式
- NT2 プロカ方程式
- NT2 ポアソン方程式
- NT2 ボルツマン・ブラソフ方程式
- NT3 ブラズマ流体方程式
- NT2 ボルツマン方程式
- NT2 マクスウェルの方程式
- NT2 ラグランジュの方程式
- NT2 ラプラス方程式
- NT2 運動方程式
- NT2 拡散方程式
- NT3 中性子拡散方程式
- NT2 波動方程式
- NT3 クライン・ゴルドン方程式
- NT3 シュレジンガー方程式
- NT3 ディラック方程式
- NT4 ディラックスピノル
- NT3 マヨラナ方程式
- NT2 連続方程式

- NT1 b b g k y 方程式
- RT エアリー関数
- RT クラスタ展開
- RT グリーン関数
- RT ディリクレの問題
- RT フロケ機能
- RT リアブノフ方法
- RT リーマン関数
- RT リミットサイクル
- RT ルング・クッタ法
- RT 解析解法
- RT 帰納法的関係
- RT 規制理論
- RT 境界条件
- RT 境界値問題
- RT 差分法
- RT 数学
- RT 積分方程式
- RT 分岐
- RT 有限要素法

微粉化

- INIS: 1992-02-18; ETDE: 1978-04-27
- USE 粉砕

微粉機

- INIS: 1992-04-03; ETDE: 1978-08-07
- *BT1 機械類
- RT つぶし加工
- RT 燃料供給系
- RT 粉砕

微粉炭

- 1992-04-02
- *BT1 石炭
- RT 成型炭
- RT 粉末燃料

微粒

- INIS: 1991-08-14; ETDE: 1981-09-08
- 1991年8月まで、AEROSOLS および PARTICLES がこの概念を表現するために使用された。
- UF 空中浮遊微粒子
- UF 空中浮遊粒子
- UF 水中浮遊微粒子

UF 水中浮遊粒子
 SF 呼吸域粉塵
 BT1 粒子
 NT1 すす
 NT1 総懸濁微粒子
 RT エアロゾル
 RT フライアッシュ
 RT 灰
 RT 水質汚染
 RT 大気汚染
 RT 大気汚染測定
 RT 大気汚染防止
 RT 分散
 RT 粉じん

微粒化

RT エアロゾル
 RT 液滴
 RT 燃料噴射装置
 RT 噴霧

微粒子

2014-08-20
 100 から 2500nm の空気動力的直径を有する粒子。

BT1 粒子

微量てんびん

*BT1 天秤

微量元素

1995-06-21
 TRACE AMOUNTS と、ELEMENTS もしくは具体的な元素に関するディスクリプタと組み合わせる用いる。
 USE トレース量
 USE 元素

微量分析

NT1 イオンマイクロプローブ分析
 NT1 重陽子微小探査計分析
 NT1 電子マイクロプローブ分析
 NT1 陽子微小探査計分析
 RT トレース量
 RT 定性化学分析
 RT 定量化学分析
 RT 不純物

美意識

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1978-03-03
 USE 美学

美学

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1978-03-03
 UF 美意識
 RT ヒューマンファクター
 RT レクリエーション地域
 RT 汚染
 RT 環境影響
 RT 環境工学
 RT 観賞植物
 RT 景観
 RT 建築様式
 RT 広報活動
 RT 市街地
 RT 社会学
 RT 社会経済的要因
 RT 社会的影響
 RT 水再生
 RT 世論
 RT 埋め立て

美術品

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
 USE 文化財

美浜 1 号機

関西電力、美浜、福井県、日本。
 UF 関西-1 号炉
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

美浜 2 号機

関西電力、美浜、福井県、日本。
 UF 関西-2 号炉
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

美浜 3 号機

関西電力、美浜、福井県、日本。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

鼻

*BT1 顔
 BT1 呼吸器系
 RT 感覚器官

鼻咽腔

USE 咽頭

菱鉄鉱

1993-01-27
 葉片状の鉄鉱石、炭酸鉄。
 *BT1 炭酸塩鉱物
 *BT1 鉄鉱石
 RT 炭酸鉄

菱面体格子

USE 三方晶系格子

必要な報告

INIS: 1986-04-03; ETDE: 2002-05-03
 USE 報告要求

標高

INIS: 1996-08-05; ETDE: 1993-08-10
 1996 年 7 月まで、LEVELS がこの概念を表現するために使用された。
 RT 高さ
 RT 準位
 RT 太陽図

標識化合物

安定または放射性的の同位元素で標識化された化合物。

NT1 炭素 14 化合物
 NT1 放射性医薬品
 RT ウィルツバッハ法
 RT オートラジオグラフィ
 RT シンチスキャニング
 RT トリチウム化合物
 RT トレーサ技術
 RT 核医学
 RT 酵素アインストープ法
 RT 自己放射分解
 RT 診断
 RT 電子顕微鏡法
 RT 二重標識
 RT 標識付け
 RT 放射免疫検出法
 RT 放射免疫検定
 RT 無担体同位体

標識付け

パッケージの標識化については、PACKAGING RULES を用いよ。
 NT1 ウィルツバッハ法

NT1 二重標識
 RT 炭素 14 化合物
 RT 同位体アプリケーション
 RT 同位体交換
 RT 標識化合物
 RT 標識付けプール技術
 RT 放射化
 RT 無担体同位体

標識付け(パッケージ)

INIS: 1987-11-02; ETDE: 2002-03-09
 USE 実装規約

標識付けプール技術

INIS: 1985-07-18; ETDE: 1975-10-28
 1985 年 8 月まで、LABELLED POOL TECHNIQUE がこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 トレーサ技術
 RT 新陳代謝
 RT 標識付け

標識付け光子方法

*BT1 同時計数法
 RT 光子
 RT 制動放射
 RT 偏光

標準テータピンチ炉

*BT1 パルス d - t 炉
 RT テータピンチ
 RT トロイダルテータピンチ装置

標準化

1977-02-08
 RT エネルギー効率基準
 RT ベンチマーク
 RT 安全基準
 RT 基準
 RT 規格ドキュメント
 RT 校正標準
 RT 仕様
 RT 品質管理
 RT 品質保証
 RT c e n (欧州標準化委員会)

標準共鳴

USE η' (958) 中間子

標準産業分類

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
 BT1 分類
 RT 基準

標準人

UF 標準人
 RT ヒト
 RT 勧告
 RT 成人
 RT 放射線防護
 RT i c r p (国際放射線防護委員会)

標準人

USE 標準人

標準電弱模型

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-26
 USE ワインバーグ・サラムゲージ模型

標準物質

INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-11-08
 USE 校正標準

標準模型

INIS: 1995-08-10; ETDE: 1985-03-26

素粒子間の、強い、弱い、電磁相互作用について記述した、 $SU(3) \times SU(2) \times U(1)$ 対称性に基づいたローカルゲージ理論。

- *BT1 大統一理論
- RT ワインバーグ・サラムゲージ模型
- RT ワインバーグ角
- RT 強い相互作用
- RT 弱い相互作用
- RT 小林・益川行列
- RT 電磁相互作用
- RT 量子色力学
- RT 量子電気力学
- RT m理論

標準用語

- UF シソーラス
- UF 語彙(統制)
- UF 統制用語
- RT 機械翻訳
- RT 情報システム
- RT 情報検索
- RT c e n (欧州標準化委員会)
- RT i s o (国際標準化機構)

標本抽出

- RT エルトリエーション
- RT サンプラ
- RT 限外ろ過
- RT 査察
- RT 試験
- RT 品質管理

標本保持器

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-11-26
USE 試料保持器

氷

- NT1 霜
- NT1 氷冠
- NT1 氷山
- RT ひょう
- RT 除霜
- RT 水
- RT 雪
- RT 南極地帯
- RT 軟氷
- RT 氷河
- RT 氷雪圏
- RT 北極地帯

氷河

- RT 更新世
- RT 水
- RT 水圏
- RT 雪
- RT 南極地帯
- RT 氷
- RT 氷冠
- RT 氷雪圏
- RT 北極地帯

氷冠

INIS: 1992-01-16; ETDE: 1986-07-25
陸地表面が1年を通して氷と雪に覆われていること。
BT1 氷
RT 山
RT 南極地帯

- RT 氷河
- RT 氷山
- RT 氷雪圏
- RT 北極地帯

氷山

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1979-08-07
BT1 氷
RT 氷冠
RT 氷雪圏

氷雪圏

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-05-28
大陸氷床、山岳氷河、海氷、地表積雪、湖や川の氷を含む世界の氷塊や雪の堆積物からなる気候システムの一部。
NT1 極地域
NT2 南極地帯
NT3 南極大陸
NT2 北極地帯
RT 寒帯領域
RT 水圏
RT 雪
RT 氷
RT 氷河
RT 氷冠
RT 氷山

漂白

- RT 着色

漂布土

- *BT1 粘土
- RT アタパルジャイト

表

2000-04-12
1991年12月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
SEE データ

表現型

- RT 遺伝子型
- RT 個体発生

表現(既約)

- USE 既約表現

表現(非ユニタリー)

- USE 非ユニタリー表現

表示装置

- UF データ表示システム
- UF データ表示装置
- *BT1 コンピュータグラフィックス装置
- NT1 対話型ディスプレイ装置
- RT イメージ管
- RT コンピュータグラフィックス
- RT パターン認識
- RT プロッター
- RT マン・マシンシステム
- RT 陰極線管
- RT 制御室
- RT 操作卓
- RT 像
- RT 電子装置
- RT 半導体素子

表土

INIS: 2000-03-28; ETDE: 1976-02-20
1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 被覆岩

表皮

- *BT1 皮膚
- *BT1 皮膚組織

表皮効果

- RT 磁束
- RT 浸入深さ
- RT 電流
- RT 導電体

表皮効果(井戸)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 油層障害

表面

- UF 結晶面
- NT1 選択放射材料
- RT プリスタ
- RT 位相層構造
- RT 界面
- RT 吸着
- RT 再加湿
- RT 二次元計算
- RT 表面積

表面エネルギー

1999-10-20
液体の露出表面の単位面積当たりのエネルギー、表面張力よりも一般に大きい。1986年6月まで、SURFACE TENSIONがこの概念を表現するために使用された。
*BT1 自由エネルギー
BT1 表面特性
RT 表面張力

表面デルタポテンシャル

1999-10-20
UF 改良型表面デルタポテンシャル
UF 表面デルタ相互作用
*BT1 核子・核子ポテンシャル
RT 表面ポテンシャル

表面デルタ相互作用

- USE 表面デルタポテンシャル

表面ポテンシャル

INIS: 1999-10-20; ETDE: 1979-04-11
BT1 ポテンシャル
RT 仕事関数
RT 表面デルタポテンシャル
RT 表面特性

表面汚染モニター

- *BT1 放射線モニタ
- RT 表面放射能汚染

表面活性剤

- USE 界面活性剤

表面効果マシン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
USE エアクッションビークル

表面硬化

INIS: 2000-07-24; ETDE: 1978-07-05
USE 表面硬化

表面硬化

- BT1 硬化
- BT1 表面処理
- NT1 浸炭
- RT ショットピーニング
- RT 表面仕上げ
- RT 冷間加工

表面硬化

INIS: 2000-07-24; ETDE: 1978-07-05
 UF サーフェーシング
 UF 表面硬化
 RT クラッディング
 RT 表面被覆法

表面仕上げ

UF 仕上(表面)
 NT1 エッチング
 NT1 スケール除去
 NT1 研磨
 NT2 化学研磨
 NT2 機械的研磨
 NT2 電気研磨
 NT1 表面掃除
 RT 機械加工
 RT 金属組織学
 RT 被覆
 RT 表面硬化
 RT 表面被覆法

表面処理

NT1 ショットピーニング
 NT1 酸洗い
 NT2 腐食酸洗浄液
 NT1 表面硬化
 NT2 浸炭
 RT 試料調製
 RT 表面特性
 RT 防水加工

表面障壁トランジスター

*BT1 トランジスター
 RT 空乏層
 RT 表面障壁型検出器

表面障壁型検出器

*BT1 半導体検出器
 RT 空乏層
 RT 表面障壁トランジスター

表面積

INIS: 1999-10-20; ETDE: 1977-09-19
 表面をカバーする領域の大きさ。
 SPECIFIC SURFACE AREA をも見よ。
 BT1 表面特性
 RT 表面

表面積(特定)

INIS: 1982-09-21; ETDE: 2002-06-13
 USE 比表面積

表面掃除

BT1 清浄
 BT1 表面仕上げ
 RT ショットピーニング
 RT スクレーパー
 RT スケール除去
 RT 研磨
 RT 除染

表面張力

表面の面積を最小にする傾向がある液体の表面に作用する力。単位面積当たりの自由エネルギーに等しい。
 UF 張力(表面)
 SF 界面張力
 BT1 表面特性
 RT 界面活性剤
 RT 表面エネルギー

表面電離

BT1 電離
 NT1 断熱の表面イオン化
 RT イオン反動推進エンジン

表面特性

NT1 あらさ
 NT1 吸収率
 NT1 収着特性
 NT1 反射率
 NT1 表面エネルギー
 NT1 表面積
 NT1 表面張力
 NT1 放射率
 RT セラミック組織学
 RT トライボロジー
 RT 吸着
 RT 水和性
 RT 表面ポテンシャル
 RT 表面処理
 RT 付着
 RT 腐食
 RT 物理的性質
 RT 防水加工

表面波(プラズマ)

2001-01-08
 USE プラズマ表面波

表面波(地震)

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1978-07-05
 USE 地震表面波

表面爆発

1996-06-26
 UF ズーニー実験
 UF ブラボー実験
 UF ホリー実験
 UF マイク実験
 UF 中央突風実験
 BT1 爆発
 RT キャッププロジェクト
 RT クレーター
 RT クレーター爆発
 RT ブラウシェア作戦
 RT レッドウィングプロジェクト
 RT 核爆発
 RT 原子力掘削

表面被覆法

UF 被覆過程
 UF 被覆(表面)
 BT1 沈着
 NT1 エネルギービーム蒸着
 NT1 クラッディング
 NT1 スクリーン印刷
 NT1 スプレー塗装
 NT2 プラズマアーク溶射
 NT2 火炎溶射
 NT1 メッキ
 NT2 気相メッキ
 NT2 電気メッキ
 NT1 化学コーティング
 NT2 化学蒸着
 NT2 電解被覆
 NT3 陽極酸化処理
 NT1 回転塗布被覆法
 NT1 拡散被覆法
 NT1 浸漬被覆
 NT2 溶融めっき
 NT1 真空コーティング

NT1 電着
 NT2 電気メッキ
 NT1 物理気相成長法
 RT ライナ
 RT ライニング過程
 RT 被覆
 RT 表面硬化
 RT 表面仕上げ
 RT 防食
 RT 防水加工

表面沸騰

USE サブクール沸騰

表面放射能汚染

放射能汚染に限定。POLLUTION をも見よ。
 UF 青刈り
 UF 放射能汚染(表面)
 BT1 放射能汚染
 RT 除染
 RT 表面汚染モニター
 RT 放射能

表面力

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-31
 物体の表面にのみ働く外力。
 RT 力学

評価

INIS: 1995-04-09; ETDE: 1976-06-07
 重要な判断や解釈にいたるプロセス。
 NT1 比較評価
 RT 監査
 RT 検証
 RT 査察
 RT 試験
 RT 実行可能性調査
 RT 品質保証
 RT 予測

評価データ

INIS: 1978-10-20; ETDE: 1979-02-27
 データフラッキング時のリテラリーインジケターとのNと組み合わせた場合に限る。他の情報源から収集したデータを参照し、編集データで構成されていることもあるが、評価済であり、その正確性または値に対する判断が明示または暗示されている。
 UF データ編纂(評価済)
 *BT1 数値データ
 RT 核データ収集

評価済核データファイル

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1983-03-23
 USE 核データ収集

評価手法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
 1992年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 費用見積り

病院

BT1 医療施設
 BT1 建物
 RT 医学
 RT 公共医療
 RT 公共建築物

病害抵抗性

RT 疫学

RT 疾病
RT 植物育種
RT 植物病
RT 突然変異体
RT 病気発生
RT 免疫

病気休暇

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE 人事管理

病気発生

INIS: 1985-01-18; ETDE: 1981-06-16
UF 罹患率
RT 疫学
RT 疾病
RT 植物病
RT 病害抵抗性

病原学

生物の病気や異常な状態のすべての原因を扱う。
RT 疾病

病原性

NT1 発癌
NT2 白血病誘発
RT エイズ
RT 疾病
RT 病原体
RT 病理学的変化

病原体

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1979-05-25
病気を起こす媒体で、通常、生物。
RT 感染症治療薬
RT 菌類
RT 疾病
RT 疾病媒介動物
RT 微生物
RT 病原性
RT 病理学的変化

病毒性

RT 感染症
RT 微生物

病理学

RT 医学
RT 検死
RT 疾病
RT 病理学的変化

病理学的変化

NT1 アレルギー
NT1 かいよう
NT1 フィステル
NT1 萎縮
NT1 炎症
NT1 黄疸
NT1 壊死
NT2 壊疽
NT2 放射線骨壊死
NT1 奇形
NT2 先天性形成異常
NT3 ダウン症
NT1 気腫
NT1 歯齶蝕
NT1 出血
NT1 生物学的ショック

NT1 石灰症
NT1 線維症
NT1 脱毛
NT1 嚢胞
NT1 膿瘍
NT1 白化現象
NT1 肥大症
NT1 浮腫
NT1 腹水症
NT1 溶血
NT1 脾腫
RT 疾病
RT 症状
RT 肉芽腫
RT 白血球減少(症)
RT 病原性
RT 病原体
RT 病理学

秒寿命放射性同位体

1997-02-07

*BT1 放射性同位体
NT1 アインスタイニウム 241
NT1 アインスタイニウム 242
NT1 アインスタイニウム 243
NT1 アインスタイニウム 244
NT1 アクチニウム 214
NT1 アクチニウム 222
NT1 アクチニウム 234
NT1 アクチニウム 235
NT1 アスタチン 198
NT1 アスタチン 199
NT1 アスタチン 200
NT1 アスタチン 202
NT1 アスタチン 218
NT1 アスタチン 219
NT1 アスタチン 222
NT1 アスタチン 223
NT1 アメリシウム 231
NT1 アメリシウム 232
NT1 アルゴン 35
NT1 アルゴン 45
NT1 アルゴン 46
NT1 アルミニウム 24
NT1 アルミニウム 25
NT1 アルミニウム 26
NT1 アルミニウム 30
NT1 アンチモン 105
NT1 アンチモン 106
NT1 アンチモン 107
NT1 アンチモン 108
NT1 アンチモン 109
NT1 アンチモン 110
NT1 アンチモン 112
NT1 アンチモン 126
NT1 アンチモン 134
NT1 アンチモン 135
NT1 イッテルビウム 153
NT1 イッテルビウム 155
NT1 イッテルビウム 156
NT1 イッテルビウム 157
NT1 イッテルビウム 169
NT1 イッテルビウム 176
NT1 イッテルビウム 177
NT1 イットリウム 78
NT1 イットリウム 79
NT1 イットリウム 80
NT1 イットリウム 82
NT1 イットリウム 84
NT1 イットリウム 89
NT1 イットリウム 96
NT1 イットリウム 97
NT1 イットリウム 98
NT1 イットリウム 99
NT1 イリジウム 170
NT1 イリジウム 171
NT1 イリジウム 172
NT1 イリジウム 173
NT1 イリジウム 174
NT1 イリジウム 175
NT1 イリジウム 176
NT1 イリジウム 177
NT1 イリジウム 178
NT1 イリジウム 191
NT1 イリジウム 196
NT1 イリジウム 198
NT1 イリジウム 199
NT1 イリジウム 202
NT1 インジウム 101
NT1 インジウム 102
NT1 インジウム 104
NT1 インジウム 105
NT1 インジウム 107
NT1 インジウム 116
NT1 インジウム 118
NT1 インジウム 120
NT1 インジウム 121
NT1 インジウム 122
NT1 インジウム 123
NT1 インジウム 124
NT1 インジウム 125
NT1 インジウム 126
NT1 インジウム 127
NT1 インジウム 129
NT1 インジウム 98
NT1 インジウム 99
NT1 エルビウム 146
NT1 エルビウム 147
NT1 エルビウム 148
NT1 エルビウム 149
NT1 エルビウム 150
NT1 エルビウム 151
NT1 エルビウム 152
NT1 エルビウム 153
NT1 エルビウム 167
NT1 エルビウム 176
NT1 エルビウム 177
NT1 オスミウム 168
NT1 オスミウム 169
NT1 オスミウム 170
NT1 オスミウム 171
NT1 オスミウム 172
NT1 オスミウム 173
NT1 オスミウム 174
NT1 オスミウム 192
NT1 オスミウム 199
NT1 オスミウム 200
NT1 カドミウム 120
NT1 カドミウム 121
NT1 カドミウム 122
NT1 カドミウム 123
NT1 カドミウム 124
NT1 カドミウム 97
NT1 カドミウム 98
NT1 カドミウム 99
NT1 ガドリニウム 135
NT1 ガドリニウム 140
NT1 ガドリニウム 141
NT1 ガドリニウム 143
NT1 ガドリニウム 164

NT1	ガドリニウム 165	NT1	サマリウム 160	NT1	セリウム 151
NT1	ガドリニウム 166	NT1	サマリウム 161	NT1	セリウム 152
NT1	ガドリニウム 167	NT1	サマリウム 162	NT1	セレン 69
NT1	ガドリニウム 169	NT1	シーボーギウム 265	NT1	セレン 77
NT1	カリウム 37	NT1	シーボーギウム 266	NT1	セレン 85
NT1	カリウム 38	NT1	シーボーギウム 268	NT1	セレン 86
NT1	カリウム 47	NT1	ジスプロシウム 140	NT1	セレン 87
NT1	カリウム 48	NT1	ジスプロシウム 141	NT1	セレン 88
NT1	カリウム 49	NT1	ジスプロシウム 142	NT1	タリウム 180
NT1	ガリウム 63	NT1	ジスプロシウム 143	NT1	タリウム 181
NT1	ガリウム 74	NT1	ジスプロシウム 144	NT1	タリウム 182
NT1	ガリウム 76	NT1	ジスプロシウム 145	NT1	タリウム 184
NT1	ガリウム 77	NT1	ジスプロシウム 146	NT1	タリウム 185
NT1	ガリウム 78	NT1	ジスプロシウム 147	NT1	タリウム 186
NT1	ガリウム 79	NT1	ジスプロシウム 169	NT1	タリウム 187
NT1	ガリウム 80	NT1	ジスプロシウム 170	NT1	タリウム 195
NT1	ガリウム 81	NT1	ジスプロシウム 171	NT1	タリウム 197
NT1	カリフォルニウム 237	NT1	ジルコニウム 100	NT1	タリウム 207
NT1	カリフォルニウム 239	NT1	ジルコニウム 101	NT1	タングステン 160
NT1	カルシウム 50	NT1	ジルコニウム 102	NT1	タングステン 162
NT1	カルシウム 51	NT1	ジルコニウム 103	NT1	タングステン 163
NT1	カルシウム 52	NT1	ジルコニウム 104	NT1	タングステン 164
NT1	キセノン 112	NT1	ジルコニウム 83	NT1	タングステン 165
NT1	キセノン 113	NT1	ジルコニウム 85	NT1	タングステン 166
NT1	キセノン 114	NT1	ジルコニウム 87	NT1	タングステン 167
NT1	キセノン 115	NT1	ジルコニウム 98	NT1	タングステン 168
NT1	キセノン 116	NT1	ジルコニウム 99	NT1	タングステン 169
NT1	キセノン 125	NT1	スカンジウム 42	NT1	タングステン 183
NT1	キセノン 139	NT1	スカンジウム 46	NT1	タンタル 160
NT1	キセノン 140	NT1	スカンジウム 51	NT1	タンタル 161
NT1	キセノン 141	NT1	スカンジウム 52	NT1	タンタル 162
NT1	キセノン 142	NT1	スズ 102	NT1	タンタル 163
NT1	キセノン 144	NT1	スズ 103	NT1	タンタル 164
NT1	クリプトン 72	NT1	スズ 105	NT1	タンタル 165
NT1	クリプトン 73	NT1	スズ 128	NT1	タンタル 166
NT1	クリプトン 79	NT1	スズ 131	NT1	タンタル 188
NT1	クリプトン 81	NT1	スズ 132	NT1	チタン 53
NT1	クリプトン 90	NT1	スズ 133	NT1	ツリウム 151
NT1	クリプトン 91	NT1	スズ 134	NT1	ツリウム 152
NT1	クリプトン 92	NT1	ストロンチウム 76	NT1	ツリウム 153
NT1	クリプトン 93	NT1	ストロンチウム 77	NT1	ツリウム 154
NT1	クロム 57	NT1	ストロンチウム 83	NT1	ツリウム 155
NT1	クロム 58	NT1	ストロンチウム 95	NT1	ツリウム 156
NT1	クロム 59	NT1	ストロンチウム 96	NT1	ツリウム 162
NT1	ケイ素 26	NT1	セシウム 115	NT1	ツリウム 178
NT1	ケイ素 27	NT1	セシウム 116	NT1	ツリウム 179
NT1	ケイ素 33	NT1	セシウム 117	NT1	テクネチウム 100
NT1	ケイ素 34	NT1	セシウム 118	NT1	テクネチウム 102
NT1	ゲルマニウム 65	NT1	セシウム 119	NT1	テクネチウム 103
NT1	ゲルマニウム 75	NT1	セシウム 122	NT1	テクネチウム 106
NT1	ゲルマニウム 77	NT1	セシウム 123	NT1	テクネチウム 107
NT1	ゲルマニウム 79	NT1	セシウム 124	NT1	テクネチウム 108
NT1	ゲルマニウム 80	NT1	セシウム 136	NT1	テクネチウム 109
NT1	ゲルマニウム 81	NT1	セシウム 141	NT1	テクネチウム 87
NT1	ゲルマニウム 82	NT1	セシウム 142	NT1	テクネチウム 88
NT1	ゲルマニウム 83	NT1	セシウム 143	NT1	テクネチウム 90
NT1	ゲルマニウム 84	NT1	セシウム 144	NT1	テルビウム 139
NT1	コバルト 63	NT1	セリウム 121	NT1	テルビウム 140
NT1	コバルト 65	NT1	セリウム 122	NT1	テルビウム 141
NT1	コペルニシウム 285	NT1	セリウム 123	NT1	テルビウム 143
NT1	サマリウム 130	NT1	セリウム 124	NT1	テルビウム 144
NT1	サマリウム 131	NT1	セリウム 125	NT1	テルビウム 145
NT1	サマリウム 132	NT1	セリウム 126	NT1	テルビウム 146
NT1	サマリウム 133	NT1	セリウム 127	NT1	テルビウム 151
NT1	サマリウム 134	NT1	セリウム 135	NT1	テルビウム 158
NT1	サマリウム 135	NT1	セリウム 139	NT1	テルビウム 166
NT1	サマリウム 136	NT1	セリウム 147	NT1	テルビウム 167
NT1	サマリウム 137	NT1	セリウム 148	NT1	テルビウム 168
NT1	サマリウム 139	NT1	セリウム 149	NT1	テルビウム 169
NT1	サマリウム 159	NT1	セリウム 150	NT1	テルビウム 170

NT1	テルル 108	NT1	hafニウム 161	NT1	フランシウム 213
NT1	テルル 109	NT1	hafニウム 162	NT1	フランシウム 220
NT1	テルル 110	NT1	hafニウム 163	NT1	フランシウム 226
NT1	テルル 111	NT1	hafニウム 177	NT1	フランシウム 228
NT1	テルル 135	NT1	hafニウム 178	NT1	フランシウム 229
NT1	テルル 136	NT1	hafニウム 179	NT1	フランシウム 230
NT1	テルル 137	NT1	hafニウム 187	NT1	フランシウム 231
NT1	テルル 138	NT1	hafニウム 188	NT1	フランシウム 232
NT1	ドブニウム 255	NT1	パラジウム 107	NT1	ブルトニウム 229
NT1	ドブニウム 256	NT1	パラジウム 115	NT1	フレロビウム 289
NT1	ドブニウム 257	NT1	パラジウム 116	NT1	プロトアクチニウム 225
NT1	ドブニウム 258	NT1	パラジウム 117	NT1	プロメチウム 128
NT1	ドブニウム 259	NT1	パラジウム 118	NT1	プロメチウム 129
NT1	ドブニウム 260	NT1	パラジウム 93	NT1	プロメチウム 130
NT1	ドブニウム 261	NT1	パラジウム 94	NT1	プロメチウム 131
NT1	ドブニウム 262	NT1	パラジウム 95	NT1	プロメチウム 132
NT1	ドブニウム 263	NT1	バリウム 117	NT1	プロメチウム 133
NT1	トリウム 215	NT1	バリウム 118	NT1	プロメチウム 134
NT1	トリウム 223	NT1	バリウム 119	NT1	プロメチウム 135
NT1	トリウム 224	NT1	バリウム 120	NT1	プロメチウム 140
NT1	ナトリウム 21	NT1	バリウム 121	NT1	プロメチウム 142
NT1	ナトリウム 25	NT1	バリウム 127	NT1	プロメチウム 155
NT1	ナトリウム 26	NT1	バリウム 143	NT1	プロメチウム 156
NT1	ニオブ 100	NT1	バリウム 144	NT1	プロメチウム 157
NT1	ニオブ 101	NT1	バリウム 145	NT1	プロメチウム 158
NT1	ニオブ 102	NT1	バリウム 146	NT1	プロメチウム 159
NT1	ニオブ 103	NT1	バークリウム 235	NT1	ベリリウム 11
NT1	ニオブ 104	NT1	ビスマス 189	NT1	ホルミウム 145
NT1	ニオブ 105	NT1	ビスマス 190	NT1	ホルミウム 146
NT1	ニオブ 106	NT1	ビスマス 191	NT1	ホルミウム 148
NT1	ニオブ 83	NT1	ビスマス 192	NT1	ホルミウム 149
NT1	ニオブ 84	NT1	ビスマス 193	NT1	ホルミウム 150
NT1	ニオブ 85	NT1	ビスマス 198	NT1	ホルミウム 151
NT1	ニオブ 90	NT1	ビスマス 217	NT1	ホルミウム 152
NT1	ニオブ 97	NT1	ビスマス 218	NT1	ホルミウム 159
NT1	ニオブ 98	NT1	ヒ素 67	NT1	ホルミウム 161
NT1	ニオブ 99	NT1	ヒ素 80	NT1	ホルミウム 163
NT1	ニッケル 67	NT1	ヒ素 81	NT1	ホルミウム 170
NT1	ニッケル 69	NT1	ヒ素 82	NT1	ホルミウム 171
NT1	ニッケル 70	NT1	ヒ素 83	NT1	ホルミウム 172
NT1	ニッケル 71	NT1	ヒ素 84	NT1	ホルミウム 173
NT1	ニッケル 72	NT1	ヒ素 85	NT1	ホルミウム 174
NT1	ニッケル 74	NT1	フェルミウム 245	NT1	ホルミウム 175
NT1	ネオジウム 127	NT1	フェルミウム 246	NT1	ポロニウム 195
NT1	ネオジウム 129	NT1	フェルミウム 247	NT1	ポロニウム 196
NT1	ネオジウム 130	NT1	フェルミウム 248	NT1	ポロニウム 197
NT1	ネオジウム 131	NT1	フェルミウム 250	NT1	ポロニウム 203
NT1	ネオジウム 137	NT1	フェルミウム 259	NT1	ポロニウム 207
NT1	ネオジウム 153	NT1	フッ素 20	NT1	ポロニウム 211
NT1	ネオジウム 154	NT1	フッ素 21	NT1	ポロニウム 212
NT1	ネオジウム 155	NT1	フッ素 22	NT1	ポロニウム 217
NT1	ネオジウム 156	NT1	フッ素 23	NT1	ポーリウム 266
NT1	ネオン 18	NT1	プラセオジウム 124	NT1	ポーリウム 267
NT1	ネオン 19	NT1	プラセオジウム 125	NT1	ポーリウム 271
NT1	ネオン 23	NT1	プラセオジウム 126	NT1	ポーリウム 272
NT1	ノーベリウム 252	NT1	プラセオジウム 127	NT1	マイトネリウム 271
NT1	ノーベリウム 254	NT1	プラセオジウム 128	NT1	マイトネリウム 272
NT1	ノーベリウム 256	NT1	プラセオジウム 129	NT1	マイトネリウム 273
NT1	ノーベリウム 257	NT1	プラセオジウム 130	NT1	マイトネリウム 274
NT1	ハッシウム 269	NT1	プラセオジウム 150	NT1	マグネシウム 22
NT1	ハッシウム 270	NT1	プラセオジウム 151	NT1	マグネシウム 23
NT1	ハッシウム 271	NT1	プラセオジウム 152	NT1	マグネシウム 29
NT1	ハッシウム 272	NT1	プラセオジウム 153	NT1	マンガン 58
NT1	バナジウム 43	NT1	プラセオジウム 154	NT1	マンガン 59
NT1	バナジウム 54	NT1	フランシウム 204	NT1	マンガン 60
NT1	バナジウム 55	NT1	フランシウム 205	NT1	メンデレビウム 247
NT1	hafニウム 154	NT1	フランシウム 206	NT1	メンデレビウム 248
NT1	hafニウム 158	NT1	フランシウム 207	NT1	メンデレビウム 249
NT1	hafニウム 159	NT1	フランシウム 208	NT1	メンデレビウム 250
NT1	hafニウム 160	NT1	フランシウム 209	NT1	モリブデン 105

NT1	モリブデン 106	NT1	リン 37	NT1	鉛 203
NT1	モリブデン 107	NT1	ルテチウム 154	NT1	塩素 33
NT1	モリブデン 108	NT1	ルテチウム 157	NT1	塩素 34
NT1	モリブデン 110	NT1	ルテチウム 158	NT1	塩素 38
NT1	モリブデン 86	NT1	ルテチウム 159	NT1	塩素 41
NT1	モリブデン 87	NT1	ルテチウム 160	NT1	金 176
NT1	ユウロピウム 135	NT1	ルテチウム 183	NT1	金 177
NT1	ユウロピウム 136	NT1	ルテチウム 184	NT1	金 178
NT1	ユウロピウム 138	NT1	ルテニウム 109	NT1	金 179
NT1	ユウロピウム 139	NT1	ルテニウム 110	NT1	金 180
NT1	ユウロピウム 140	NT1	ルテニウム 111	NT1	金 181
NT1	ユウロピウム 141	NT1	ルテニウム 112	NT1	金 182
NT1	ユウロピウム 142	NT1	ルテニウム 113	NT1	金 183
NT1	ユウロピウム 144	NT1	ルテニウム 89	NT1	金 184
NT1	ユウロピウム 160	NT1	ルテニウム 90	NT1	金 193
NT1	ユウロピウム 161	NT1	ルテニウム 91	NT1	金 195
NT1	ユウロピウム 162	NT1	ルテニウム 93	NT1	金 196
NT1	ユウロピウム 163	NT1	ルビジウム 75	NT1	金 197
NT1	ユウロピウム 164	NT1	ルビジウム 76	NT1	金 202
NT1	ヨウ素 111	NT1	ルビジウム 80	NT1	金 203
NT1	ヨウ素 112	NT1	ルビジウム 91	NT1	金 204
NT1	ヨウ素 113	NT1	ルビジウム 92	NT1	金 205
NT1	ヨウ素 114	NT1	ルビジウム 93	NT1	銀 101
NT1	ヨウ素 116	NT1	ルビジウム 94	NT1	銀 103
NT1	ヨウ素 133	NT1	レニウム 165	NT1	銀 107
NT1	ヨウ素 136	NT1	レニウム 166	NT1	銀 109
NT1	ヨウ素 137	NT1	レニウム 167	NT1	銀 110
NT1	ヨウ素 138	NT1	レニウム 168	NT1	銀 114
NT1	ヨウ素 139	NT1	レニウム 169	NT1	銀 115
NT1	ラザホージウム 253	NT1	レニウム 170	NT1	銀 116
NT1	ラザホージウム 255	NT1	レニウム 171	NT1	銀 117
NT1	ラザホージウム 257	NT1	レニウム 172	NT1	銀 118
NT1	ラザホージウム 259	NT1	レニウム 192	NT1	銀 119
NT1	ラザホージウム 262	NT1	レニウム 194	NT1	銀 120
NT1	ラジウム 207	NT1	レニウム 195	NT1	銀 122
NT1	ラジウム 208	NT1	レニウム 196	NT1	銀 96
NT1	ラジウム 209	NT1	レントゲニウム 280	NT1	銀 97
NT1	ラジウム 210	NT1	ローレンシウム 252	NT1	銀 98
NT1	ラジウム 211	NT1	ローレンシウム 253	NT1	銀 99
NT1	ラジウム 212	NT1	ローレンシウム 254	NT1	酸素 19
NT1	ラジウム 214	NT1	ローレンシウム 255	NT1	酸素 20
NT1	ラジウム 221	NT1	ローレンシウム 256	NT1	酸素 21
NT1	ラジウム 222	NT1	ローレンシウム 258	NT1	酸素 22
NT1	ラジウム 233	NT1	ローレンシウム 259	NT1	臭素 71
NT1	ラジウム 234	NT1	ロジウム 104	NT1	臭素 76
NT1	ラドン 200	NT1	ロジウム 105	NT1	臭素 79
NT1	ラドン 201	NT1	ロジウム 106	NT1	臭素 86
NT1	ラドン 202	NT1	ロジウム 108	NT1	臭素 87
NT1	ラドン 203	NT1	ロジウム 110	NT1	臭素 88
NT1	ラドン 219	NT1	ロジウム 111	NT1	臭素 89
NT1	ラドン 220	NT1	ロジウム 112	NT1	臭素 90
NT1	ラドン 227	NT1	ロジウム 113	NT1	水銀 179
NT1	ラドン 228	NT1	ロジウム 114	NT1	水銀 180
NT1	ランタン 118	NT1	ロジウム 117	NT1	水銀 181
NT1	ランタン 119	NT1	ロジウム 90	NT1	水銀 182
NT1	ランタン 120	NT1	ロジウム 91	NT1	水銀 183
NT1	ランタン 121	NT1	ロジウム 92	NT1	水銀 184
NT1	ランタン 122	NT1	ロジウム 93	NT1	水銀 185
NT1	ランタン 123	NT1	ロジウム 94	NT1	炭素 10
NT1	ランタン 124	NT1	亜鉛 73	NT1	炭素 15
NT1	ランタン 144	NT1	亜鉛 75	NT1	窒素 16
NT1	ランタン 145	NT1	亜鉛 76	NT1	窒素 17
NT1	ランタン 146	NT1	亜鉛 77	NT1	鉄 52
NT1	ランタン 147	NT1	亜鉛 78	NT1	鉄 63
NT1	ランタン 148	NT1	亜鉛 79	NT1	鉄 64
NT1	ランタン 149	NT1	鉛 185	NT1	銅 58
NT1	リン 29	NT1	鉛 186	NT1	銅 68
NT1	リン 34	NT1	鉛 187	NT1	銅 70
NT1	リン 35	NT1	鉛 188	NT1	銅 71
NT1	リン 36	NT1	鉛 189	NT1	銅 72

NT1 銅 73
 NT1 銅 74
 NT1 銅 75
 NT1 白金 175
 NT1 白金 176
 NT1 白金 177
 NT1 白金 178
 NT1 白金 179
 NT1 白金 180
 NT1 白金 181
 NT1 白金 183
 NT1 白金 199
 NT1 硫黄 30
 NT1 硫黄 31
 NT1 硫黄 39
 NT1 硫黄 40
 RT 半減期
 RT 有効寿命

苗

RT 子葉鞘
 RT 植物
 RT 発芽

苗木石

2000-04-12

*BT1 ウラン鉱物
 *BT1 トリウム鉱物
 *BT1 酸化鉱物
 RT 酸化ウラン
 RT 酸化ジルコニウム
 RT 酸化トリウム

鰭脚類

INIS: 1993-05-04; ETDE: 1982-02-08
 鰭足肉食動物。

UF アザラシ
 BT1 水生生物
 *BT1 哺乳動物

品質管理

エンジニアリング設計、材料、プロセス、装置、および定期的な検査と分析に基づいた技量に関する当初からの吟味により製造した製品に対する、適切な品質を保証するために設計された機能の集合。

BT1 制御
 RT 安全
 RT 許容誤差
 RT 誤り
 RT 査察
 RT 材料試験
 RT 仕様
 RT 信頼性
 RT 性能試験
 RT 非破壊試験
 RT 標準化
 RT 標本抽出
 RT 品質保証

品質保証

構造、システム、またはコンポーネントがサービスとして満足に動作するという十分な信頼性を提供するために必要な計画のかつ体系的な行動。

RT セーフティカルチャ
 RT 安全
 RT 監査
 RT 証明
 RT 信頼性
 RT 認可

RT 標準化
 RT 評価
 RT 品質管理

浜岡原子力1号機

中部電力、御前崎、静岡県、日本。
 UF 中部-1号炉
 *BT1 沸騰水型原子炉

浜岡原子力2号機

中部電力、御前崎、静岡県、日本。
 UF 中部-2号炉
 *BT1 沸騰水型原子炉

浜岡原子力3号機

中部電力、御前崎、静岡県、日本。
 UF 中部-3号炉
 *BT1 沸騰水型原子炉

浜岡原子力4号機

1992-11-03
 中部電力、御前崎、静岡県、日本。
 UF 中部-4号炉
 *BT1 沸騰水型原子炉

浜岡原子力5号機

2000-01-31
 中部電力、御前崎、静岡県、日本。
 UF 中部-5号炉
 *BT1 沸騰水型原子炉

浜田・ジョンストンポテンシャル

*BT1 核子・核子ポテンシャル
 RT 核ポテンシャル
 RT 原子核模型

貧血症

UF 悪性貧血
 UF 再生不良性貧血
 *BT1 血液疾患
 BT1 症状
 NT1 サラセミア
 NT1 鎌状赤血球貧血
 NT1 巨大赤芽球性貧血
 NT1 虚血
 RT ビタミンb12
 RT ヘモグロビン
 RT 出血
 RT 赤血球
 RT 内因子
 RT 溶血
 RT 葉酸

貧民

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05
 USE 低所得者層

不安定度

NT1 ピアス不安定性
 NT1 プラズマ不安定性
 NT2 プラズママクロ不安定性
 NT3 キンク不安定性
 NT3 ソーセージ形不安定性
 NT3 ちぎれ不安定性
 NT3 パラメトリック不安定性
 NT3 パルレーン不安定性
 NT3 フィッシュ ボーン不安定性
 NT3 フルーツ不安定性
 NT3 ヘリカル不安定性
 NT3 ヘルムホルツの不安定性

NT3 ホイッスラー不安定性
 NT3 縁局所化モード
 NT3 傾斜不安定性
 NT3 捕足粒子不安定性
 NT2 プラズママイクロ不安定性
 NT3 イオン波不安定性
 NT3 サイクロトロン不安定性
 NT3 ドリフト不安定性
 NT3 バンプインテール不安定性
 NT3 ホース不安定性
 NT3 損失コーン不安定性
 NT3 負質量不安定性
 NT3 複流不安定性
 NT2 重力不安定性
 NT2 絶対不安定
 NT2 対流不安定
 NT2 爆発的不安定性
 NT2 崩壊不安定性
 NT1 レイリー・テイラーの不安定性
 NT1 燃焼不安定性
 RT 安定性
 RT 分岐

不安定度成長率

RT プラズマ不安定性
 RT 時間依存性

不可逆過程

RT オンサガー関係
 RT プリゴジンの定理
 RT 熱力学

不確定性原理

UF ハイゼンベルグ原理
 RT 量子力学

不活性化

RT 不妊化
 RT 保存
 RT 抑制

不活性化

1985-07-23
 RT 化学活性化

不活性雰囲気

*BT1 制御雰囲気
 NT1 カバーガス
 RT 希ガス
 RT 窒素
 RT 二酸化炭素

不完全核融合反応

INIS: 1985-01-18; ETDE: 1984-07-10
 UF 塊状転送反応
 UF 破綻過程核融
 *BT1 重イオン反応
 RT 移行反応
 RT 核破砕
 RT 重イオン核融合反応
 RT 深非弾性重イオン反応
 RT 前複合核放出
 RT 複合核反応

不感時間

UF ライブタイム
 BT1 計時特性
 RT タイミング回路
 RT 感度
 RT 時間測定

不輝炎物質

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1985-03-12

宇宙論モデルの値と観測の矛盾から想定される宇宙における見えない質量。

- UF 暗黒物質
- UF 非観測物質
- UF 無観測物質
- BT1 物質
- RT ウィンクス
- RT 一般相対性理論
- RT 宇宙
- RT 銀河
- RT 銀河系間空間

不均化

- USE 還元
- USE 酸化

不均質プラズマ

- BT1 プラズマ

不均質系触媒作用

INIS: 1992-02-22; ETDE: 1984-07-20

通常、固体液体界面の境界相で起こる触媒反応。

- BT1 触媒作用

不均質場

- RT 磁場
- RT 電磁場
- RT 電場

不純物

不要成分に限定。金属と非金属の追加でカバーされる概念には使用しない。

TRACE AMOUNTS および INTERFERING ELEMENTS でカバーされる概念には使用しない。

- UF 純度
- NT1 プラズマ不純物
- RT ジェシー効果
- RT トレース量
- RT プラズマ
- RT 干渉要素
- RT 精製
- RT 微量分析
- RT 不足当量
- RT 分離
- RT 包有物
- RT 放射化分析
- RT 放射能汚染

不純物研究実験用トカマク

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

USE i s x (不純物研究実験用) トカマク

不浸透性の乾いた岩石

2000-04-12

USE 高温岩体システム

不整地走行用

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07

- RT 税
- RT 燃料消費量

不足

INIS: 1993-06-07; ETDE: 1980-08-25

- UF 不足分
- NT1 エネルギー不足
- RT 可用性
- RT 供給停止

- RT 国内供給
- RT 燃料供給
- RT 配分
- RT 目録

不足当量

- RT 定量化学分析
- RT 同位体希釈
- RT 不純物
- RT 放射化分析

不足分

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25

USE 不足

不定芽技術

- RT 栄養繁殖
- RT 植物育種
- RT 突然変異
- RT 突然変異体

不凍液

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03

- RT 凍結
- RT 凍結防止
- RT 動作流体

不透明度

- UF 光学密度
- UF 透明度
- SF 吸光係数(光学)
- *BT1 光学的性質
- RT シュリーレン法
- RT 可視光
- RT 減衰
- RT 光透過
- RT 視界
- RT 透過

不動態

- RT 耐食性
- RT 腐食

不動態化

- RT 防食

不妊

- RT 遺伝子制御
- RT 繁殖障害
- RT 不妊昆虫リリリース
- RT 稔性

不妊化

- UF 消毒
- NT1 放射線滅菌
- NT2 放射線滅菌
- RT バクテリア孢子
- RT 害虫駆除
- RT 殺菌
- RT 殺菌剤
- RT 食品
- RT 不活性化
- RT 不妊昆虫リリリース
- RT 不妊剤
- RT 不妊男性技術
- RT 保存
- RT 粒害虫駆除

不妊昆虫リリリース

- RT 昆虫分散
- RT 農業
- RT 不妊

- RT 不妊化
- RT 不妊男性技術
- RT 放射線滅菌
- RT 有害生物防除

不妊剤

生殖系で元に戻らない不妊性を生じる物質。

- RT アルキル化剤
- RT 代謝拮抗薬
- RT 不妊化

不妊男性技術

- RT 寄生者
- RT 昆虫
- RT 昆虫分散
- RT 大量飼育
- RT 農業
- RT 不妊化
- RT 不妊昆虫リリリース
- RT 放射線滅菌
- RT 有害生物防除

不分離

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16

USE 性染色体不分離

不変性原理

- NT1 ゲージ不変性
- NT1 スケール不変性
- NT1 ローレンツ不変性
- NT1 荷電独立性
- NT1 回転不変性
- NT1 等角不変性
- NT1 c 不変性
- NT1 c p 不変性
- NT1 c p t 定理
- NT1 g パリティ不変性
- NT1 p 不変性
- NT1 t 不変性
- NT2 詳細釣り合いの原理
- RT ゴールドストーンボソン
- RT 基本相互作用
- RT 対称性
- RT 断熱不変性
- RT 保存則

不変量埋込み法

- RT トポロジー
- RT 幾何学
- RT 輸送理論

不明物質

- UF m u f (不明物質)
- RT 会計
- RT 核物質管理
- RT 受払間差異
- RT 損失
- RT 物質収支
- RT 保障措置
- RT 目録

不利計数

- BT1 無次元数
- RT 増倍率
- RT 中性子束

付加質量効果

INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-08-24

USE 流体力学的質量効果

付加物

弱い結合 (例えば閉塞またはバンダールワールズ結合) を備えた化合物。

- NT1 dna 結合
- RT クラスレート
- RT 化学結合
- RT 複合体

付属温室

- INIS: 1992-08-25; ETDE: 1979-02-27
- *BT1 温室
- RT パンプ太陽熱暖房システム

付着

- RT 凝集
- RT 合着
- RT 接着
- RT 接着剤
- RT 表面特性

付着生物

- INIS: 1993-07-12; ETDE: 1977-04-12
- 水中の基盤の上に付随しているか、動いている生物。
- UF 付着藻類
- BT1 水生生物

付着藻類

- INIS: 1993-07-12; ETDE: 1977-04-12
- USE 付着生物

婦人科学

- 産科を含む。
- UF 産科
- BT1 医学
- RT 雌性器
- RT 女性
- RT 妊娠
- RT 泌尿生殖器系疾患

富栄養化

- INIS: 1975-12-17; ETDE: 1976-08-24
- RT 栄養素
- RT 河口
- RT 湖
- RT 水界生態系
- RT 水質汚染
- RT 藻類
- RT 肥料
- RT 陸水学

富鉱化

- 1996-07-08
- UF 濃縮(鉱石)
- *BT1 選鉱 (ore processing)
- BT1 濃縮
- BT1 分離工程
- RT 浸出
- RT 精鉱
- RT 浮遊選鉱

富士通コンピュータ

- INIS: 1992-08-18; ETDE: 1985-12-13
- BT1 コンピュータ

普通角セン石

- *BT1 角閃石
- RT カンラン岩
- RT 花崗岩

普遍定数

1975年2月から1997年3月まで、RYDBERG CONSTANT は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- UF リュードベリ定数
- UF 重力チャージ
- RT 宇宙論
- RT 原子
- RT 原子核
- RT 自然単位
- RT 素粒子

浮腫

- BT1 症状
- BT1 病理学的変化
- RT 細胞外空間
- RT 体液
- RT 保持
- RT 利尿薬

浮体式海洋構造物

- 2008-07-04
- BT1 海上作業台船

浮遊選鉱

- BT1 分離工程
- RT 起泡分離
- RT 選鉱 (ore processing)
- RT 選炭
- RT 廃棄物処理
- RT 富鉱化

浮揚

- RT 磁気浮揚列車
- RT 磁場

符号化回路

- USE デジタル回路

腐植土

植物や動物の物質の部分的な分解から得られた、土壌の有機部分を形成する材料。

- RT フミン酸
- RT フルボ酸
- RT 森林堆積有機物
- RT 土

腐食

- BT1 化学反応
- NT1 ノジュラー腐食
- NT1 フレタティング腐食
- NT1 応力腐食
- NT1 割目腐食
- NT1 孔食
- NT1 電気化学的腐食
- NT1 粒界腐食
- RT スケーリング
- RT 汚損
- RT 機能不全
- RT 材料試験
- RT 酸化
- RT 浸食
- RT 耐食性
- RT 熱化学ダイアグラム
- RT 表面特性
- RT 不動態
- RT 腐食デンティング
- RT 腐食酸洗浄液
- RT 腐食性効果
- RT 腐食生成物

- RT 腐食疲労
- RT 風化
- RT 防汚剤
- RT 防食

腐食デンティング

- INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-09-06
- UF へこみ(腐食)
- BT1 変形
- RT 管
- RT 水化学
- RT 腐食

腐食減量

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
- SEE 恒星風
- SEE 物質移動

腐食酸洗浄液

- *BT1 酸洗い
- RT 腐食

腐食性効果

- 1992-03-12
- RT 腐食

腐食生成物

- RT スケーリング
- RT 酸化
- RT 酸化物
- RT 電磁フィルタ
- RT 腐食

腐食疲労

- INIS: 1981-07-06; ETDE: 1975-12-16
- *BT1 疲労
- RT 腐食

腐食抑制

- USE 防食

腐食抑制剤

- UF 防止剤(腐食)
- RT 防食

腐泥炭

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
- *BT1 石炭
- NT1 ボッグヘッド炭
- NT2 トルバナイト
- NT1 燐炭

負イオン

- USE 陰イオン

負エネルギー状態

- BT1 エネルギー準位

負荷(ダイナミック)

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-05
- USE 動荷重

負荷(圧力)

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
- USE 応力

負荷(電力需要)

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
- USE 電力需要

負荷管理

- INIS: 1977-11-21; ETDE: 1976-03-22
- 最大の発電効率を達成するために、配電網に関する電力需要の管理。
- BT1 管理

RT オフピークエネルギー貯蔵
 RT ピーク電力利用発電所
 RT ピーク負荷
 RT ピーク負荷料金制
 RT 限界費用価格決定法
 RT 電力
 RT 負荷分析
 RT 分散貯蔵と発生
 RT 容量
 RT 利用時間帯別価格決定法

負荷特性

INIS: 1999-04-22; ETDE: 1981-04-17
 USE 負荷分析

負荷分析

INIS: 1999-04-22; ETDE: 1981-04-17
 特定の場所、設置場所や事務所の秘密を守るために確立された手段、規則、命令

UF 負荷特性
 UF 分析 (負荷)
 RT ガス事業
 RT ピーク負荷
 RT 電気事業
 RT 負荷管理

負質量

BT1 仮説
 BT1 質量
 RT 特殊相対性理論

負質量効果

RT ビーム力学
 RT プラズマ不安定性
 RT 負質量不安定性

負質量不安定性

*BT1 プラズママイクロ不安定性
 RT 負質量効果

負傷

UF 外傷
 UF 外傷性ショック
 BT1 疾病
 NT1 やけど
 NT2 閃光火傷
 NT2 放射線やけど
 NT1 骨折
 NT1 傷
 NT1 放射線傷害
 NT2 放射性皮膚炎
 NT2 放射線やけど
 NT2 放射線骨壊死
 RT 安全
 RT 応急手当
 RT 血腫
 RT 健康被害
 RT 事故
 RT 単独摂取

撫順プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
 燃焼ガスと再加熱リサイクルガスの混合物で直接加熱を伴うオイルシェールレトルトプロセス。1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 SEE オイルシェール
 SEE レトルト処理

武器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19
 1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 軍用設備

武蔵工業大学トリガ型炉

1993-11-09
 USE トリガー2型武蔵工業大学炉

葡萄膜

UF 脈絡膜
 *BT1 眼

部分モル容積

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
 部分モル容積は、本質的に溶液の組成が変化しない多量の液体に1モルの溶質の添加がもたらす溶液の体積の変化である。
 RT 熱力学的性質

部分酸化プロセス

2000-04-12
 BT1 化学反応
 BT1 熱化学法
 RT シェル・ガス化プロセス
 RT 自己熱改質プロセス
 RT 水素生成
 RT 炭化水素

部分波

NT1 d波
 NT1 f波
 NT1 p波
 NT1 s波
 RT オムネス・ムスヘリシペーリ方法
 RT 位相のずれ
 RT 角運動量
 RT 散乱
 RT 散乱振幅
 RT 線吸収模型
 RT 分散関係
 RT 量子力学
 RT c d d ボール
 RT n - d 方法

部門別分析

INIS: 1992-10-23; ETDE: 1984-05-08
 経済、エネルギー消費、エネルギー生産、その他のセクターの活動分野による経済分析やエネルギー分析。
 RT サービス部門
 RT ビジネス
 RT 運輸部門
 RT 家庭部門
 RT 世帯
 RT 民間営利部門

封じ込め

特に原子炉事故の場合と遮蔽隔離を含む、生物圏への放射性物質の漏れを防止する手段及び方法。

UF 固化埋蔵(放射性物質)
 NT1 原子炉格納建造物
 NT1 原子炉格納容器
 NT1 原子炉格納容器システム
 NT2 原子炉格納容器スプレー系
 RT グローブボックス
 RT コンテナ
 RT ソースターム
 RT 格納容器モックアップ施設

RT 格納容器研究施設
 RT 核分裂生成物
 RT 核分裂生成物放出
 RT 原子炉安全
 RT 原子炉構成要素
 RT 放射線防護
 RT 密封線源
 RT 漏れ

封印

1977年11月から1997年2月まで、CAULKINGはETDEの有効なディスクリプタであった。

SF コーキング
 NT1 ガasket
 NT1 セキュリティシール
 NT1 膨張性シール
 RT グラウチング
 RT クロージャ
 RT シーリング材
 RT セメント付け
 RT ライナ
 RT 管取付け部品
 RT 防水加工

風

RT ジェット気流
 RT トルネード
 RT ハリケーン
 RT 移流
 RT 環流
 RT 気候
 RT 気象学
 RT 空気
 RT 自然災害
 RT 大気循環
 RT 天気
 RT 帆
 RT 風力荷重
 RT 放射性降下物
 RT 放射能雲
 RT 乱れ
 RT 粒子再懸濁

風化

INIS: 1999-01-21; ETDE: 1976-02-19
 大気中の作用剤への曝露による(大地と岩のようなもの)物理的崩壊および化学的分解。
 RT エージング
 RT 腐食
 RT 分解

風疹

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06
 USE 麻疹

風疹ウイルス

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06
 USE 麻疹ウイルス

風速計

BT1 測定器
 NT1 レーザードップラー風力計
 NT1 熱線風速計
 RT 流量計

風洞

BT1 装置 (equipment)
 RT ダクト
 RT トンネル
 RT 空気力学

RT 超音速流

風防材料

INIS: 1992-08-19; ETDE: 1978-04-06

ガラスまたはガラス代替物のような透明または半透明の材料。

UF 釉薬かけ

BT1 材料

RT カバー

RT ガラス

RT グラスファイバー

RT ポリエチレン

RT ポリビニル

RT 加熱ミラー

RT 建築材料

RT 三層ガラス板

RT 窓

RT 天窓

RT 複層ガラス

風味

ELEMENTARY PARTICLES でカバーされる概念には使用しない。

BT1 官能特性

RT スパイス

RT 化学受容器

RT 味噌

風力

1982-12-07

*BT1 再生可能エネルギー資源

BT1 力

RT 風力タービン

RT 風力産業

風力エネルギー変換システム

INIS: 1991-08-16; ETDE: 1981-07-18

USE 風力タービン

風力タービン

1991-08-16

UF 風力エネルギー変換システム

UF 風力発電機

UF *w e c s* (風力エネルギー変換システム)

*BT1 タービン

NT1 渦増幅型風力タービン

NT1 拡散増幅型風力タービン

NT1 垂直軸風力タービン

NT2 ジャイロミル型垂直軸風力タービン

NT2 トルネード型垂直軸風力タービン

NT1 水平軸風力タービン

RT ソーラーチムニー

RT チップベーン付ローター

RT トロポスキエン形

RT 傾斜メカニズム

RT 水ブレーキ

RT 風力

RT 風力ポンプ

風力タービン配列

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1985-08-22

UF 集合型風力発電所

RT 風力発電所

風力ポンプ

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1978-09-11

風力機械式ポンプに限定。風力電気式ポンプについては、WIND TURBINES、PUMPS を用いよ。

*BT1 ポンプ

RT 風力タービン

風力運転による電気流体発電機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-09

USE e f d (電気流体力学) 風力発電機

風力荷重

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1980-03-29

BT1 動荷重

RT 応力

RT 高層ビル

RT 風

RT 嵐

風力産業

INIS: 1992-02-04; ETDE: 1981-07-18

BT1 産業

RT 風力

風力発電機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22

USE 発電機

USE 風力タービン

風力発電所

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1976-03-22

送電網に電力を供給する風力タービン。

BT1 発電所

NT1 e f d (電気流体力学) 風力発電機

RT 風力タービン配列

副交感神経系

USE 自律神経系

副交感神経刺激薬

*BT1 自律神経作用薬

NT1 アセチルコリン

NT1 エゼリン

NT1 ニコチン

NT1 ピロカルピン

RT 交感神経遮断薬

RT 交感神経模倣薬

RT 自律神経系

RT 神経調節物質

RT 副交感神経遮断薬

RT 迷走神経

副交感神経遮断薬

*BT1 自律神経作用薬

NT1 アトロピン

NT1 ニコチン

RT 交感神経遮断薬

RT 交感神経模倣薬

RT 自律神経系

RT 神経調節物質

RT 副交感神経刺激薬

副甲状腺

*BT1 内分泌腺

RT カルシトニン

RT 甲状腺

RT 首

RT 副甲状腺ホルモン

RT 副甲状腺機能亢進症

副甲状腺ホルモン

*BT1 ペプチドホルモン

RT カルシウム

RT 骨組織

RT 副甲状腺

副甲状腺機能亢進症

1984-12-04

*BT1 内分泌腺疾患

RT カルシウム

RT 骨組織

RT 副甲状腺

副作用

RT 治療

RT 複合療法

副産物

1985-12-10

RT 乾燥蒸留穀物残渣

RT 産業

RT 炭

RT 熱分解生成物

RT 廃棄物

副腎

UF 皮質(副腎)

*BT1 内分泌腺

RT 男性ホルモン

RT 副腎ホルモン

RT 副腎摘出術

RT a c t h (副腎皮質刺激ホルモン)

副腎ホルモン

BT1 ホルモン

NT1 アドレナリン

NT1 コルチコステロイド

NT2 グルココルチコイド

NT3 コルチコステロン

NT3 コルチゾン

NT3 デキサメタゾン

NT3 ヒドロコルチゾン

NT3 プレドニゾロン

NT3 プレドニゾン

NT2 ミネラルコルチコイド

NT3 アルドステロン

NT1 ノルアドレナリン

RT ステロイドホルモン

RT 男性ホルモン

RT 副腎

RT 副腎摘出術

副腎摘出術

*BT1 外科

RT 応答変更要素

RT 副腎

RT 副腎ホルモン

副腎皮質刺激ホルモン

USE a c t h (副腎皮質刺激ホルモン)

復員軍人病院トリガ型炉

1993-11-10

USE トリガ型ベテラン炉

復帰突然変異体

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

BT1 突然変異体

RT 突然変異

復元

USE 生物学的回復

復水ボイラー

2007-07-27

BT1 ボイラー

RT 煙道ガス

RT 蒸気コンデンサ

復水器

UF 復水器 (水蒸気)

BT1 蒸気コンデンサ

NT1 アイスコンデンサ

NT1 非常用復水器

RT 気水分離器

RT 原子炉冷却系

RT 伝熱

RT 熱交換器

RT 膜状凝縮

復水器 (水蒸気)

USE 復水器

復水器 (氷使用)

INIS: 1977-01-25; ETDE: 2002-06-13

ヒートシンクとして氷を利用した蒸気凝縮器。

USE アイスコンデンサ

復水工法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1995-05-09

SEE 地下水涵養

幅

寸法に限定。LEVEL WIDTHS、LINE WIDTHS、PARTICLE WIDTHS をも見よ。

BT1 寸法

RT サイズ

福島原子力事故関連情報アーカイブ

2014-08-04

USE 福島事故アーカイブ

福島事故アーカイブ

2014-08-04

UF 福島原子力事故関連情報アーカイブ

NT1 福島事故データ

RT 原子炉事故

RT 福島第一原子力発電所

福島事故データ

2014-08-04

福島原子力事故関連情報アーカイブデータのために使用。

*BT1 データセット

BT1 福島事故アーカイブ

RT データ編集

RT 原子炉事故

RT 福島第一原子力発電所

福島第一原子力発電所

2013-10-23

(2013年11月まで禁止語。東京電力所有、福島県大熊町と双葉町にまたがり位置する。個々の原子炉ではなくサイト全体に関するドキュメントに対し使用。例、放射線モニタリング、汚染、除染(技術)、除染(行為、活動)等)

BT1 原子炉立地

RT 福島事故アーカイブ

RT 福島事故データ

RT 福島第一原子力1号機

RT 福島第一原子力2号機

RT 福島第一原子力3号機

RT 福島第一原子力4号機

RT 福島第一原子力5号機

RT 福島第一原子力6号機

福島第一原子力1号機

東京電力、大熊、福島県、日本。2011年に完全シャットダウン。

UF 東京-1号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

RT 福島第一原子力発電所

福島第一原子力2号機

東京電力、大熊、福島県、日本。2011年に完全シャットダウン。

UF 東京-2号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

RT 福島第一原子力発電所

福島第一原子力3号機

東京電力、大熊、福島県、日本。2011年に完全シャットダウン。

UF 東京-3号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

RT 福島第一原子力発電所

福島第一原子力4号機

東京電力、大熊、福島県、日本。2011年に完全シャットダウン。

UF 東京-4号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

RT 福島第一原子力発電所

福島第一原子力5号機

東京電力、双葉、福島県、日本。

*BT1 沸騰水型原子炉

RT 福島第一原子力発電所

福島第一原子力6号機

東京電力、双葉、福島県、日本。

*BT1 沸騰水型原子炉

RT 福島第一原子力発電所

福島第二原子力1号機

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1980-05-06

東京電力、楡葉、福島県、日本。

*BT1 沸騰水型原子炉

福島第二原子力2号機

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1980-05-06

東京電力、楡葉、福島県、日本。

*BT1 沸騰水型原子炉

福島第二原子力3号機

INIS: 1981-07-13; ETDE: 1981-08-04

東京電力、富岡、福島県、日本。

*BT1 沸騰水型原子炉

福島第二原子力4号機

INIS: 1981-07-13; ETDE: 1981-08-04

東京電力、富岡、福島県、日本。

*BT1 沸騰水型原子炉

腹腔内注射

*BT1 注射

RT 腹膜

腹水腫瘍細胞

*BT1 発がん細胞

RT エールリツヒ腹水癌

RT 腫瘍

RT 腹水症

腹水症

BT1 症状

BT1 病理学的変化

RT エールリツヒ腹水癌

RT 腫瘍

RT 腹水腫瘍細胞

RT 腹膜

腹足類

USE 軟体動物門

腹部

1999-04-06

BT1 体

RT 横隔膜

RT 肝臓

RT 消化管

RT 腹膜

RT 脾臓

腹膜

*BT1 漿膜

RT 肝臓

RT 消化管

RT 腸間膜

RT 腹腔内注射

RT 腹水症

RT 腹部

RT 腹膜炎

RT 脾臓

腹膜炎

*BT1 消化器系疾患

RT 症状

RT 腹膜

複屈折

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1979-07-18

1994年6月まで、REFRACTIONがこの概念を表現するために使用された。

BT1 屈折

RT 光学的性質

複合コレクタ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11

太陽光熱コレクターの組み合わせ。

*BT1 太陽熱収集器

RT 光起電力電池

RT 太陽電池

複合サイクル

1991-10-03

BT1 熱力学サイクル

RT トータルエネルギーシステム

RT 電力

RT 発電所

RT 複合サイクル発電所

複合サイクル発電所

INIS: 1991-10-03; ETDE: 1976-03-11

1976年3月まで、COMBINED CYCLESおよびFOSSIL-FUEL POWER PLANTSもしくはTHERMAL POWER PLANTSがE T D Eでこの概念を表現するために使用された。

UF ガスタービン-蒸気タービン複合サイクル発電所

*BT1 火力発電所

NT1 m h d 発電機 etf

RT ガスタービン発電所

- RT トスコ・ダインプロセス
- RT 石炭燃焼ガスタービン
- RT 熱ガスクリーンアップ
- RT 複合サイクル

複合サイクルF Wプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
 酸素の吹き込みを調整することができ、
 バイガス設計に類似し、中圧下で作動し、
 空気をを使用した、二段階同伴ガス化器
 を使用するプロセス。
 UF フォスター・ホイラー社ガス化プロ
 セス
 *BT1 石炭ガス化
 RT 飛沫同伴

複合ピンチ装置 (線形)

USE 線形スクリュウピンチ装置

複合核

- RT ジャックソン模型
- RT バイエルス方法
- RT ハウザー・フェッシュバッハ理論
- RT ポーター・トーマス分布
- RT 原子核模型

複合核反応

- BT1 核反応
- RT 重イオン核融合反応
- RT 準核分裂
- RT 蒸発模型
- RT 深非弾性重イオン反応
- RT 不完全核融合反応

複合材料

- UF 材料 (複合)
- BT1 材料
- NT1 グラスファイバー
- NT1 サーメット
 - NT2 t d ニッケル
 - NT2 t d ニッケルクロム
- NT1 プレストレストコンクリート
- NT1 超伝導合成物
- NT1 鉄筋コンクリート
- NT1 木材プラスチック複合体
- NT1 c p c (コンクリート・プラスチ
 ック合成物)
- RT 強化材
- RT 建築材料

複合蒸気発電

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-05-07
 USE コージェネレーション (cogeneration
)

複合体

1996-07-23
 NT1 アクチニド複合物
 NT2 アインスタイニウム複合物
 NT2 アクチニウム複合物
 NT2 アメリカニウム複合物
 NT2 ウラン複合物

- NT3 ウラニル複合物

 NT2 カリフォルニウム複合物
 NT2 キュリウム複合物
 NT2 トリウム複合物
 NT2 ネプツニウム複合物

- NT3 ネプツニル複合物

 NT2 ノーベリウム複合物
 NT2 パークリウム複合物
 NT2 フェルミウム複合物
 NT2 プルトニウム複合物

- NT3 プルトニル複合物
- NT2 プロトアクチニウム複合物
- NT2 メンデレビウム複合物
- NT2 ローレンシウム複合物
- NT1 アスタチン複合物
- NT1 アルカリ金属錯体
 - NT2 カリウム複合物
 - NT2 セシウム複合物
 - NT2 ナトリウム複合物
 - NT2 フランシウム複合物
 - NT2 リチウム複合物
 - NT2 ルビジウム複合物
- NT1 アルカリ土類金属錯体
 - NT2 カルシウム複合物
 - NT2 ストロニウム複合物
 - NT2 バリウム複合物
 - NT2 ベリリウム複合物
 - NT2 マグネシウム複合物
 - NT2 ラジウム複合物
- NT1 アルゴン複合物
- NT1 アルミニウム複合物
- NT1 アンチモン複合物
- NT1 アンミン
- NT1 アンモニウム複合物
- NT1 インジウム複合物
- NT1 カドミウム複合物
- NT1 ガリウム複合物
- NT1 キセノン複合物
- NT1 キレート
- NT1 クリプトン複合物
- NT1 ケイ素複合物
- NT1 ゲルマニウム複合物
- NT1 スズ複合物
- NT1 セレン複合物
- NT1 タリウム複合物
- NT1 テルル複合物
- NT1 ネオン複合物
- NT1 ビスマス複合物
- NT1 ヒ素複合物
- NT1 フッ素複合物
- NT1 ヘテロポリアニオン
- NT1 ヘリウム複合物
- NT1 ホウ素複合物
- NT1 ポロニウム複合物
- NT1 ヨウ素複合物
- NT1 ラドン複合物
- NT1 リン複合物
- NT1 ローレンシウム複合物
- NT1 亜鉛複合物
- NT1 鉛複合物
- NT1 塩素複合物
- NT1 希土類複合物
 - NT2 イッテルビウム複合物
 - NT2 エルビウム複合物
 - NT2 ガドリニウム複合物
 - NT2 サマリウム複合物
 - NT2 ジスプロシウム複合物
 - NT2 セリウム複合物
 - NT2 ツリウム複合物
 - NT2 テルビウム複合物
 - NT2 ネオジム複合物
 - NT2 プラセオジム複合物
 - NT2 プロメチウム複合物
 - NT2 ホルミウム複合物
 - NT2 ユロピウム複合物
 - NT2 ランタン複合物
 - NT2 ルテチウム複合物
- NT1 酸素複合物
- NT1 臭素複合物
- NT1 水銀複合物

- NT1 水素複合物
- NT1 遷移元素複合物
 - NT2 イットリウム複合物
 - NT2 イリジウム複合物
 - NT2 オスミウム複合物
 - NT2 クロム複合物
 - NT2 コバルト複合物
 - NT2 ジルコニウム複合物
 - NT2 スカンジウム複合物
 - NT2 タングステン複合物
 - NT2 タantal複合物
 - NT2 チタン複合物
 - NT2 テクネチウム複合物
 - NT2 ニオブ複合物
 - NT2 ニッケル複合物
 - NT2 パナジウム複合物
 - NT2 ハフニウム複合物
 - NT2 パラジウム複合物
 - NT2 マンガン複合物
 - NT2 モリブデン複合物
 - NT2 ルテニウム複合物
 - NT2 レニウム複合物
 - NT2 ロジウム複合物
 - NT2 金複合物
 - NT2 銀複合物
 - NT2 鉄複合物
 - NT3 フェリシアン化物
 - NT3 フェリチン
 - NT3 フェロシアン化物
 - NT3 フェロセン
 - NT2 銅複合物
 - NT3 セルロプラスミン
 - NT2 白金複合物
- NT1 炭素複合物
- NT1 窒素複合物
- NT1 超ウラン複合物
 - NT2 アインスタイニウム複合物
 - NT2 アメリカニウム複合物
 - NT2 カリフォルニウム複合物
 - NT2 キュリウム複合物
 - NT2 ネプツニウム複合物
 - NT3 ネプツニル複合物
 - NT2 ノーベリウム複合物
 - NT2 パークリウム複合物
 - NT2 フェルミウム複合物
 - NT2 プルトニウム複合物
 - NT3 プルトニル複合物
 - NT2 メンデレビウム複合物
 - NT2 超プルトニウム複合物
 - NT3 ローレンシウム複合物
 - NT3 超アクチニド複合物
 - NT4 ラザホージウム複合物
- NT1 硫黄複合物
 - RT クラウンエーテル
 - RT コーディネート原子価
 - RT リガーゼ
 - RT 金属タンパク質
 - RT 錯滴定
 - RT 配位子
 - RT 配位数
 - RT 付加物

複合熱発電

INIS: 1982-12-03; ETDE: 2002-06-13
 USE コージェネレーション (cogeneration
)

複合目的発電所

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-03-22
 UF 熱併給発電プラント
 SF モジュラー廃熱発電所

SF *m c p p*
 BT1 発電所
 RT コジェネレーション (cogeneration)
)
 RT プロセス加熱
 RT 脱塩
 RT 淡水化プラント
 RT 地域暖房
 RT 廃棄物固形燃料発電所
 RT 発電

複合療法

INIS: 1993-08-04; ETDE: 1986-01-16
 相乗効果を達成するために放射線療法と化学療法の併用。

*BT1 治療
 RT 化学療法
 RT 抗悪性腫瘍薬
 RT 腫瘍
 RT 副作用
 RT 放射線治療

複雑地勢

INIS: 1992-06-05; ETDE: 1983-03-07
 山、溪谷、高原、流域の組み合わせで構成されている地表の地域。

RT 山
 RT 谷
 RT 地形
 RT 流域

複式サイクル冷却系

*BT1 原子炉冷却系

複式燃料機関

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1977-07-23
 通常、デュアルモード運転のために、ガス供給システムを備えたディーゼルエンジン。

*BT1 内燃機関
 RT ディーゼルエンジン
 RT 燃料ガス

複製

UF 単為生殖
 RT エンブリオ
 RT ライフサイクル
 RT 栄養繁殖
 RT 花
 RT 花粉
 RT 個体群動態
 RT 交配
 RT 子孫
 RT 雌性器
 RT 受精
 RT 植物育種
 RT 性
 RT 成人
 RT 生殖腺
 RT 生存率
 RT 生理学
 RT 精子形成
 RT 接合子
 RT 巢
 RT 動物育種
 RT 突然変異
 RT 妊娠
 RT 排卵
 RT 繁殖障害
 RT 胞子
 RT 稔性

RT 雄性器
 RT 卵形成

複素環酸

1996-10-22

UF ウロビリノゲン
 UF キヌレン酸
 UF ダイオドラスト
 UF ビリベルジン
 UF ヨードピラセト
 *BT1 カルボン酸
 *BT1 複素環式化合物
 NT1 ウロカニン酸
 NT1 オロト酸
 NT1 チオクト酸
 NT1 トリプトファン
 NT1 ニコチン酸
 NT1 ビオチン
 NT1 ピコリン酸
 NT1 ヒスチジン
 NT1 ヒドロキシプロリン
 NT1 ビリルビン
 NT1 プロリン
 NT1 ボルフィリン
 NT2 クロリン
 NT2 プロトボルフィリン
 NT2 ヘマトボルフィリン
 NT2 ヘム
 NT2 ヘモグロビン
 NT3 メトヘモグロビン
 NT2 ミオグロビン
 NT2 血鉄素
 NT2 葉緑素
 NT1 リゼルギン酸
 NT1 ローダミン
 RT ニコチンアミド

複素環式化合物

1996-10-23

UF グアネチジン
 BT1 有機化合物
 NT1 アザアレーン
 NT2 アクリジン
 NT3 アクリジンオレンジ
 NT3 フラビン
 NT4 アクリフラビン
 NT4 プロフラビン
 NT2 インドール
 NT3 インジゴ
 NT3 インドシアニングリーン
 NT3 ストリキニーネ
 NT3 トリプタミン
 NT4 セロトニン
 NT5 プロテニン
 NT4 メラトニン
 NT3 トリプトファン
 NT3 ビンブラスチン
 NT3 リゼルギン酸
 NT3 レセルビン
 NT2 カルバゾール
 NT2 キノリン
 NT3 オキシシ
 NT3 キナルジン
 NT3 フェロン
 NT2 フェナントロリン
 NT3 フェナントロリン-オルト
 NT3 フェロイン
 NT2 プテリジン
 NT3 アミノプテリン
 NT3 葉酸
 NT2 プリン
 NT3 アデニン
 NT4 キネチン
 NT3 イノシン
 NT3 キサンチン
 NT4 カフェイン
 NT4 テオフィリン
 NT4 テオプロミン
 NT4 尿酸
 NT3 グアニン
 NT3 グアノシン
 NT3 ヒポキサンチン
 NT3 メルカプトプリン
 NT1 アジン
 NT2 トリアジン
 NT3 シアヌル酸化物
 NT3 メラミン
 NT2 ピラジン
 NT3 ピペラジン
 NT3 フェナジン
 NT2 ピリジン類
 NT3 アクリジン
 NT4 アクリジンオレンジ
 NT4 フラビン
 NT5 アクリフラビン
 NT5 プロフラビン
 NT3 キノリン
 NT4 オキシシ
 NT4 キナルジン
 NT4 フェロン
 NT3 ニコチン
 NT3 ニコチンアミド
 NT3 ニコチン酸
 NT3 ピコリン
 NT4 ピコリン酸
 NT3 ビビリジン
 NT3 ピペリジン
 NT4 ジピリダモール
 NT4 トリアセトンアミン-*n*-オキシシ
 NT4 ペチジン
 NT3 ピリジニウム化合物
 NT3 ピリジリアゾナフトール
 NT3 ピリジリアゾレスノール
 NT3 ピリジン
 NT3 ピリドキサール
 NT3 ピリドキシリデングルタメイト
 NT3 ピリドキシシ
 NT2 ピリダジン
 NT3 フタラジン
 NT4 ルミノール
 NT2 ピリミジン類
 NT3 アロキサン
 NT3 ウラシル
 NT4 ウリジン
 NT4 オロト酸
 NT4 クロウラシル
 NT4 チオウラシル
 NT4 チミン
 NT4 デオキシウリジン
 NT4 フルオロウラシル
 NT5 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
 NT4 プロモウラシル
 NT5 b u d r (プロモデオキシウリジン)
 NT4 ヨウ素ウラシル
 NT5 ヨウ素デオキシウリジン
 NT3 シチジン

NT3 シトシン
 NT3 チアミン
 NT3 チミジン
 NT3 デオキシシチジン
 NT3 バルビツール酸塩
 NT4 ネンブタール
 NT4 フェノバルビタール
 NT2 フェノチアジン
 NT3 クロルプロマジン
 NT3 メチレンブルー
 NT1 アゾール
 NT2 イミダゾール
 NT3 アラントイン
 NT3 ウロカニン酸
 NT3 クレアチニン
 NT3 ビオチン
 NT3 ヒスタミン
 NT3 ヒスチジン
 NT3 ヒダントイン
 NT3 ベンジイミダゾール
 NT3 ミソニダゾール
 NT3 メトロニダゾール
 NT2 オキサジアゾール
 NT2 オキサゾール
 NT3 ベンゾオキサゾール
 NT3 p o p o p (ビスフェニルオキサゾリルベンゼン)
 NT2 カルバゾール
 NT2 チアジアゾール
 NT2 チアゾール
 NT3 サッカリン
 NT3 チアミン
 NT3 ベンゾチアゾール
 NT2 テトラゾール
 NT3 テトラゾリウム
 NT2 トリアゾール
 NT2 ビラゾール
 NT3 インダゾール
 NT3 ビラゾリン
 NT4 アンチピリン
 NT2 ピロール
 NT3 インドール
 NT4 インジゴ
 NT4 インドシアニングリーン
 NT4 ストリキニーネ
 NT4 トリプタミン
 NT5 セロトニン
 NT6 プロテニン
 NT5 メラトニン
 NT4 トリプトファン
 NT4 ビンブラスチン
 NT4 リゼルギン酸
 NT4 レセルピン
 NT3 ビリルビン
 NT3 ビロリジン
 NT4 ニコチン
 NT4 ヒドロキシプロリン
 NT4 プロリン
 NT3 ビロリドン
 NT4 p v p (ポリビニールピロリドン)
 NT1 イソアロキサジン
 NT2 ジアホラーゼ
 NT1 イミプラミン
 NT1 ジオキサン
 NT1 ソラレン
 NT1 ダイオキシシン
 NT1 チオナフテン
 NT1 チオニン
 NT1 チオフェン

NT1 テトラチアフルバレン
 NT1 トリオキサン
 NT1 フタロシアン
 NT1 フラン類
 NT2 テトラヒドロフラン
 NT3 m t h f (メチルテトラヒドロフラン)
 NT2 フルフラール
 NT2 ベンゾフラン
 NT1 モルホリン
 NT1 ラクトン
 NT2 クマリン (coumarin)
 NT2 ジベレリン酸
 NT1 酸素複素環化合物
 NT2 ビラン
 NT3 クエルセチン
 NT3 クマリン (coumarin)
 NT3 テトラヒドロピラン
 NT3 ピロン
 NT3 ヘマトキシリン
 NT1 多環式硫黄ヘテロサイクル
 NT1 複素環酸
 NT2 ウロカニン酸
 NT2 オロト酸
 NT2 チオクト酸
 NT2 トリプトファン
 NT2 ニコチン酸
 NT2 ビオチン
 NT2 ピコリン酸
 NT2 ヒスチジン
 NT2 ヒドロキシプロリン
 NT2 ビリルビン
 NT2 プロリン
 NT2 ポルフィリン
 NT3 クロリン
 NT3 プロトポルフィリン
 NT3 ヘマトポルフィリン
 NT3 ヘム
 NT3 ヘモグロビン
 NT4 メトヘモグロビン
 NT3 ミオグロビン
 NT3 血鉄素
 NT3 葉緑素
 NT2 リゼルギン酸
 NT2 ローダミン
 NT1 b e d t - t t f (有機電荷移動錯体)
 NT1 t m t s f
 NT1 t t a
 NT1 t t f - t c n q (テトラチアフルバレンテトラシアノキノジメタン)
 RT エポキシド
 RT シアニン色素
 RT スクアリリウム染料
 RT ラクタム

複素多様体

BT1 数学多様体

複層ガラス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
 2層ガラスや他の材料で、窓またはソーラーコレクターに使用され、熱損失を低減する。窓間の空間に封印された空気は良い熱絶縁体として機能する。
 SF 断熱ガラス
 RT カバー
 RT ガラス
 RT 三層ガラス板

RT 窓
 RT 風防材料

複流不安定性

*BT1 プラズママイクロ不安定性
 RT 流体流動

覆土式建築物

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1977-09-19
 UF 地下建築物
 BT1 建物
 RT 盛土
 RT 地下構造
 RT 放射性降下物避難地下壕

沸点

*BT1 遷移温度
 RT 過熱
 RT 過冷却
 RT 共沸混合物

沸騰

BT1 相数変換
 NT1 サブクール沸騰
 NT1 ブール沸騰
 NT1 核沸騰
 NT2 核沸騰限界
 NT1 遷移沸騰
 NT1 膜沸騰
 RT ボイラー
 RT 加熱
 RT 気泡成長
 RT 蒸発
 RT 水蒸気発生器
 RT 伝熱
 RT 二相流
 RT 沸騰検出

沸騰検出

BT1 検出
 RT ボイド
 RT 気泡
 RT 気泡成長
 RT 原子炉安全
 RT 原子炉制御系
 RT 沸騰
 RT 泡状物質

沸騰重水冷却減速型炉

1993-11-04
 USE b h w r 型炉

沸騰床

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
 気体液体固体系の流動化。
 RT 充填床
 RT 流動床

沸騰水型核過熱原子炉

1993-11-04
 USE ボーナス炉

沸騰水型原子炉

UF 沸騰水冷却減速型炉
 SF ブラウン・スタンダード・タービン・アイランド
 SF c f ブラウン・スタンダード・タービン・アイランド
 *BT1 水減速炉
 *BT1 水冷却型原子炉
 *BT1 動力炉
 *BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉
 NT1 アレンクリーカー 1号炉
 NT1 アレンクリーカー 2号炉
 NT1 イザール 1号炉
 NT1 ヴァーブランクー 1号炉
 NT1 ヴァーブランクー 2号炉
 NT1 ヴィルガッセン炉
 NT1 エンリコ・フェルミー 2号炉
 NT1 オイスター・クリッカー 1号炉
 NT1 オルキルト 1号炉
 NT1 オルキルト 2号炉
 NT1 カール vak 炉
 NT1 カイザーアウグスト炉
 NT1 ガガリアーノ炉
 NT1 ガローニャ炉
 NT1 クーパー炉
 NT1 グラーベン-1 号炉
 NT1 グラーベン-2 号炉
 NT1 グラント・ガルフ 1号炉
 NT1 グラント・ガルフ 2号炉
 NT1 クリエンメル炉
 NT1 クリントン 1号炉
 NT1 クリントン 2号炉
 NT1 クワッド・シティーズ 1号炉
 NT1 クワッド・シティーズ 2号炉
 NT1 グンドレミンゲン 2号炉
 NT1 グンドレミンゲン 3号炉
 NT1 コフレンテス炉
 NT1 サスケハナ 1号炉
 NT1 サスケハナ 2号炉
 NT1 ショーハム炉
 NT1 ジンマー 1号炉
 NT1 ジンマー 2号炉
 NT1 スカジット 1号炉
 NT1 スカジット 2号炉
 NT1 ダグラスポイント 1号炉
 NT1 ダグラスポイント 2号炉
 NT1 タラブルー 1号炉
 NT1 タラブルー 2号炉
 NT1 ツルナーフェルト炉
 NT1 デュアン・アーノルド 1号炉
 NT1 ドレスデン 1号炉
 NT1 ドレスデン 2号炉
 NT1 ドレスデン 3号炉
 NT1 ドーデバルト炉
 NT1 ナインマイルポイント 1号炉
 NT1 ナインマイルポイント 2号炉
 NT1 ハーツビル 1号炉
 NT1 ハーツビル 2号炉
 NT1 ハーツビル 3号炉
 NT1 ハーツビル 4号炉
 NT1 パスファインダー炉
 NT1 ハッチ 1号炉
 NT1 ハッチ 2号炉
 NT1 バーセベック 1号炉
 NT1 バーセベック 2号炉
 NT1 バートン 1号炉
 NT1 バートン 2号炉
 NT1 バートン 3号炉
 NT1 バートン 4号炉
 NT1 バーモント・ヤンキー炉
 NT1 ビッグ・ロック・ポイント炉
 NT1 ピルグリム 1号炉
 NT1 ピーチ・ボトム 2号炉
 NT1 ピーチ・ボトム 3号炉
 NT1 フィッツパトリック炉
 NT1 フィップスベント 1号炉
 NT1 フィップスベント 2号炉
 NT1 フィリップスブルグ 1号炉
 NT1 フォルスマルクー 1号炉

NT1 フォルスマルクー 2号炉
 NT1 フォルスマルクー 3号炉
 NT1 ブラウンフェリー 1号炉
 NT1 ブラウンフェリー 2号炉
 NT1 ブラウンフェリー 3号炉
 NT1 ブラックフォックス 1号炉
 NT1 ブラックフォックス 2号炉
 NT1 ブランズウィック 1号炉
 NT1 ブランズウィック 2号炉
 NT1 ブルンスピュッテル炉
 NT1 フンボルト湾炉
 NT1 ベイリー 1号炉
 NT1 ペリー 1号炉
 NT1 ペリー 2号炉
 NT1 ベル炉
 NT1 ホープクリッカー 1号炉
 NT2 ニューボールド島 1号炉
 NT1 ホープクリッカー 2号炉
 NT2 ニューボールド島 2号炉
 NT1 ボルサ・チカー 1号炉
 NT1 ボルサ・チカー 2号炉
 NT1 ボーナス炉
 NT1 ミューレベルグ炉
 NT1 ミルストーン 1号炉
 NT1 メンドシノ 1号炉
 NT1 メンドシノ 2号炉
 NT1 モンタギュー 1号炉
 NT1 モンタギュー 2号炉
 NT1 モンタルト・ディ・カストロ 1号炉
 NT1 モンタルト・ディ・カストロ 2号炉
 NT1 モンティセロ炉
 NT1 ライプシュタット炉
 NT1 ラグナ・ヴェルデー 1号炉
 NT1 ラグナ・ヴェルデー 2号炉
 NT1 ラサール 1号炉
 NT1 ラサール 2号炉
 NT1 リバーバンド 1号炉
 NT1 リバーバンド 2号炉
 NT1 リメリック 1号炉
 NT1 リメリック 2号炉
 NT1 リングハルス 1号炉
 NT1 リンゲン kwl 炉
 NT1 金山 1号炉
 NT1 金山 2号炉
 NT1 国聖 1号炉
 NT1 国聖 2号炉
 NT1 志賀原子力 1号機
 NT1 志賀原子力 2号機
 NT1 女川原子力 1号機
 NT1 女川原子力 2号機
 NT1 女川原子力 3号機
 NT1 島根原子力 1号機
 NT1 島根原子力 2号機
 NT1 東海第二 2号機
 NT1 東通 1号炉
 NT1 敦賀 1号機
 NT1 柏崎刈羽原子力 1号機
 NT1 柏崎刈羽原子力 2号機
 NT1 柏崎刈羽原子力 3号機
 NT1 柏崎刈羽原子力 4号機
 NT1 柏崎刈羽原子力 5号機
 NT1 柏崎刈羽原子力 6号機
 NT1 柏崎刈羽原子力 7号機
 NT1 浜岡原子力 1号機
 NT1 浜岡原子力 2号機
 NT1 浜岡原子力 3号機
 NT1 浜岡原子力 4号機
 NT1 浜岡原子力 5号機

NT1 福島第一原子力 1号機
 NT1 福島第一原子力 2号機
 NT1 福島第一原子力 3号機
 NT1 福島第一原子力 4号機
 NT1 福島第一原子力 5号機
 NT1 福島第一原子力 6号機
 NT1 福島第二原子力 1号機
 NT1 福島第二原子力 2号機
 NT1 福島第二原子力 3号機
 NT1 福島第二原子力 4号機
 NT1 e b w r 炉
 NT1 e n e l - 4 号炉
 NT1 e r r 炉
 NT1 g e (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉
 NT1 h d r 炉
 NT1 j p d r (動力試験炉) 改造炉
 NT1 j p d r (動力試験) 炉
 NT1 l a c b w r 炉
 NT1 o k g - 1 号炉
 NT1 o k g - 2 号炉
 NT1 o k g - 3 号炉
 NT1 r w e - パイエルンヴェルク炉
 NT1 s l - 1 号炉
 NT1 v b w r 炉
 NT1 v k - 5 0 (ウリヤノフスク) 炉
 NT1 w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 2号炉

沸騰水型原子炉実験 1

USE ボーラックス 1号炉

沸騰水型原子炉実験 2

USE ボーラックス 2号炉

沸騰水型原子炉実験 3

USE ボーラックス 3号炉

沸騰水型原子炉実験 4

USE ボーラックス 4号炉

沸騰水型原子炉実験 5

2000-04-12

USE ボーラックス 5号炉

沸騰水型実験炉

2000-04-12

USE e b w r 炉

沸騰水冷却減速型炉

USE 沸騰水型原子炉

仏領アフアル・イッサ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

1994年6月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE ジブチ共和国

物質

NT1 クォーク物質
 NT1 核物質
 NT1 揮発分
 NT1 反物質
 NT2 反原子核
 NT3 反トリトン
 NT3 反重陽子
 NT3 反陽子
 NT2 反粒子
 NT3 反クォーク
 NT4 b アンチクォーク
 NT4 c アンチクォーク
 NT4 d アンチクォーク
 NT4 s アンチクォーク
 NT4 t アンチクォーク

- NT4 μ アンチクォーク
- NT3 反バリオン
- NT4 反ハイペロン
- NT5 反オメガ粒子
- NT5 反グザイ粒子
- NT5 反シグマ粒子
- NT5 反ラムダ粒子
- NT4 反核子
- NT5 反中性子
- NT5 反陽子
- NT3 反レプトン
- NT4 μ +中間子
- NT4 反ニュートリノ
- NT5 ミューオン反ニュートリノ
- NT5 電子反ニュートリノ
- NT4 陽電子
- NT5 宇宙陽電子
- NT3 反中間子
- NT4 擬スカラー反中間子
- NT5 反b0中間子
- NT5 反d0中間子
- NT3 反中間子
- NT4 中性反k中間子
- NT1 不輝炎物質
- NT1 有機物
- NT2 ケロージェン
- NT2 泥炭
- RT アンビプラズマ
- RT レオロジー
- RT 宇宙論

物質移動

- UF 移動(物質)
- SF 腐食減量
- NT1 ビストン効果
- NT1 移流
- NT1 環境移行
- NT2 遠距離輸送
- NT2 放射性核種移動
- NT2 流出
- NT1 対流
- NT2 強制対流
- NT2 自然対流
- NT2 熱サイフォン効果
- RT エネルギー移行
- RT ルイス数
- RT 拡散
- RT 空気・生物圏相互作用
- RT 原子輸送
- RT 浸透
- RT 透析
- RT 膜輸送
- RT 流体流動

物質収支

- SF 入出力
- RT 会計
- RT 材料
- RT 受払間差異
- RT 損失
- RT 不明物質質量
- RT 目録

物質収支

- UF 収支(物質)
- RT プラズマ
- RT プラズマ閉込め
- RT 熱核装置
- RT 熱核融合炉
- RT 閉じ込め

物質収支区域

- RT 戦略ポイント
- RT 保障措置

物質(環境)

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
- USE 環境物質

物質(月)

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
- USE 月物質

物質(生物学的)

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
- USE 生物学的物質

物的純生産

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07
- 中央計画経済を持つ国の国民総生産の相当物。1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- SEE 国内総生産
- SEE 国民総生産

物理化学

- 1986-04-04
- BT1 化学
- RT 化学物理学

物理学

- INIS: 1979-04-27; ETDE: 1976-09-28
- 年報、教科書など非常に広い範囲の文献に限定。
- NT1 化学物理学
- NT1 核物理学
- NT1 原子物理学
- NT1 原子炉物理学
- NT1 固体物理学
- NT1 高エネルギー物理学
- NT1 生物物理学
- NT1 地球物理学
- NT1 中性子物理
- NT1 天体物理学

物理気相成長法

- INIS: 1992-02-24; ETDE: 1989-10-11
- UF *pvd* (物理気相成長法)
- *BT1 表面被覆法
- RT 陰極スパッター
- RT 気相メッキ
- RT 蒸着被覆
- RT 真空コーティング
- RT 真空蒸着

物理技術研究炉-モスクワ

- 2000-04-12
- USE *rpt* 炉

物理探査

- 1996-04-18
- 物理探査において、例えば、電氣的、赤外線、熱流、磁気、放射線、および地震探査技術など、複数の地球物理学的技術を用いる調査。
- SF 調査
- BT1 地質調査
- NT1 温度調査
- NT1 磁気測量
- NT1 重力測量
- NT1 赤外線探査
- NT1 測地測量
- NT1 地震探査
- NT1 電気探査
- NT2 自然電位探査

- NT2 地電流探査
- NT2 電磁探査
- NT3 地磁気地電流調査
- NT2 比抵抗探査
- NT1 放射分析探査
- RT ウラン鉱床
- RT オイルシェール鉱床
- RT 遠隔探査
- RT 海洋測量
- RT 空中モニタリング
- RT 坑井検層
- RT 石炭鉱床
- RT 石油鉱床
- RT 探鉱
- RT 探鉱
- RT 地球物理学
- RT 地質学
- RT 地上校正
- RT 地熱エネルギー探査
- RT 天然ガス鉱床

物理定数試験用原子炉(*pctr*炉)

- 2000-04-12
- USE *pctr* 炉 (物理定数試験用原子炉)

物理的な放射効果

- UF 損害(放射性、物理学的)
- UF 放射線損傷(物理的)
- BT1 放射線効果
- NT1 格子間ヘリウム発生
- NT1 格子間水素発生
- NT1 原子変位
- NT1 放射硬化剤
- RT アメーバ効果
- RT メタミクト状態
- RT 中性子スパッタリング
- RT 中性子による損傷関数
- RT 中性子フルエンス傷つけ
- RT 等価分裂フルエンス
- RT 燃料焼締り

物理的性質

- UF 性質(物理的)
- NT1 吸収率
- NT1 光学的性質
- NT2 輝度
- NT2 屈折率
- NT2 光学活性
- NT2 光度
- NT2 色
- NT2 反射率
- NT2 不透明度
- NT2 分光反射率
- NT2 放射率
- NT1 磁気特性
- NT2 磁化率
- NT2 磁気ひずみ
- NT1 電気特性
- NT2 インダクタンス
- NT2 電気伝導率
- NT3 イオン伝導率
- NT4 光伝導率
- NT3 光伝導性
- NT3 磁気抵抗
- NT3 超伝導
- NT2 電気容量
- NT2 熱電的性質
- NT2 分極率
- NT2 誘電性
- NT3 カー効果

NT3 誘電率
 NT1 透過性
 NT1 熱力学的性質
 NT2 エンタルピー
 NT3 吸収熱
 NT3 吸着熱
 NT3 混合熱
 NT3 転移熱
 NT4 気化熱
 NT4 昇華熱
 NT4 融解熱
 NT3 反応熱
 NT4 解離熱
 NT4 生成熱
 NT4 燃焼熱
 NT3 溶解熱
 NT2 エントロピー
 NT2 自由エネルギー
 NT3 構成フリーエネルギー
 NT3 表面エネルギー
 NT2 自由エンタルピー
 NT3 構成フリーエンタルピー
 NT3 酸素ポテンシャル
 NT2 蒸気圧
 NT2 遷移温度
 NT3 キュリー点
 NT3 ネール温度
 NT3 ラムダ点
 NT3 沸点
 NT3 融点
 NT3 臨界温度
 NT3 露点
 NT2 蓄積エネルギー
 NT2 熱拡散率
 NT2 熱伝導率
 NT2 比熱
 NT3 核比熱
 NT3 磁気比熱
 NT3 電子比熱
 NT2 分圧
 NT2 臨界圧
 NT1 半値深度
 NT1 比表面積
 NT1 密度
 NT2 かさ密度
 NT2 a p i 比重
 RT 熱劣化
 RT 表面特性
 RT 物理冶金学

物理的防護装置

UF 錠前 (安全)
 NT1 セキュリティシール
 NT1 柵
 RT エントリ制御システム
 RT セキュリティ
 RT 識別システム
 RT 窃盗
 RT 動き検出システム
 RT 秘密保護
 RT 保障措置

物理冶金学

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1977-10-19
 BT1 金属学
 RT 機械的性質
 RT 結晶構造
 RT 熱力学
 RT 物理的性質
 RT 力学

分圧

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1981-11-10
 容器内にあても単独で存在するかのよ
 うに、ガス混合物の成分によって加え
 られる圧力。
 *BT1 熱力学的性質
 RT 油性ガス

分解

UF 壊変(生物学的)
 UF 崩壊(化学)
 UF 崩壊(生物学的)
 UF 劣化(化学)
 BT1 化学反応
 NT1 タンパク質加水分解
 NT2 線維素溶解
 NT1 パイロリシス
 NT2 クラッキング
 NT3 触媒クラッキング
 NT3 水素化分解
 NT3 熱クラッキング
 NT2 迅速水素化熱分解プロセス
 NT2 煨焼
 NT1 レトルト処理
 NT2 原位置蒸留
 NT1 加溶媒分解
 NT2 アセトリシス
 NT2 アンモノリシス
 NT2 加水分解
 NT3 アルカリ条件下で行う加水分
 解
 NT3 鹼化
 NT3 酵素加水分解
 NT3 酸加水分解
 NT3 自動加水分解
 NT3 糖化

NT1 解重合
 NT1 解糖
 NT1 光分解
 NT2 バイオ光分解
 NT1 自己分解
 NT2 自己放射分解
 NT1 生分解
 NT1 炭化
 NT2 コークス化
 NT2 電気炭化
 NT1 分解蒸留
 NT1 放射線分解
 NT2 自己放射分解
 NT1 溶血
 RT ストランド破壊
 RT 異化作用
 RT 解離
 RT 核酸変性
 RT 嫌気条件
 RT 好気条件
 RT 堆肥化
 RT 熱重量分析
 RT 風化

分解蒸留

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
 *BT1 蒸留
 *BT1 分解
 RT パイロリシス
 RT レトルト処理

分解能

NT1 エネルギー分解能
 NT1 空間的解像度

NT1 時間分解能
 NT1 質量解決
 NT1 線形運動量分解能
 RT 確度
 RT 感度
 RT 誤り
 RT 性能
 RT 電子顕微鏡法
 RT 比較評価
 RT 粒子区別
 RT s n 比

分割照射

UF 線量分割
 UF 分離線量照射
 BT1 照射
 RT 時間的線量分布
 RT 放射線治療
 RT 放射線蓄積効果
 RT 用量反応関係

分岐

1994-02-28
 いくつかの重要なパラメータ値における
 数学方程式の新しい解法の突然の出現。

RT 化学反応速度論
 RT 数理モデル
 RT 制御
 RT 相数変換
 RT 波動伝播
 RT 非平衡プラズマ
 RT 微分方程式
 RT 不安定度
 RT 分散関係
 RT 力学

分岐比

BT1 無次元数
 RT ベーテ・ハイトラー理論
 RT 混合比
 RT 崩壊
 RT f t 値

分極非対称比

UF 分析能
 BT1 無次元数
 RT スピン配列
 RT ターゲット
 RT 散乱

分極率

材料中の局所電界強度に対する平均誘導
 双極子モーメントの比率。PARTICLE
 POLARIZABILITY をも見よ。
 *BT1 電気特性
 RT 電気双極子モーメント
 RT 偏光

分極率(粒子、磁氣的)

2015-01-29
 USE 粒子磁気分極率

分極率(粒子、電氣的)

2015-01-29
 USE 粒子電気分極率

分光化学

SEE 吸収分光学
 SEE 発光分光学

分光学

1983年3月から1997年3月まで、
 PHOTO-INDUCED TRANSIENT

SPECTROSCOPY は E T D E の有効なディスプレイプラタであった。

UF 光誘起過渡分光学

UF 分光測定

UF p i t s (光誘起過渡分光学)

NT1 イオン中性化分光学

NT1 イオン分光学

NT2 イオンサイクロトロン共鳴分光学

NT1 インビーム分光学

NT1 バリオン分光学

NT1 ラザフォード後方散乱分光学

NT1 レーザー分光学

NT2 ラマン分光

NT1 α 分光学

NT1 β 分光学

NT1 γ 線エネルギー分析

NT1 過渡容量分光学

NT1 吸収分光学

NT1 光音響分光学

NT1 質量分析

NT2 共鳴イオン化質量分光学

NT2 i c p 質量分析

NT1 中間子分光学

NT1 中性子分光学

NT1 電子分光学

NT2 エネルギー損失スペクトル

NT2 オージェ電子分光学

NT2 光電子分光学(photoelectron spectroscopy)

NT3 x 線光電子分光学

NT1 発光分光学

NT2 x 線発光分光学

NT2 蛍光分光度法

NT1 陽電子消滅分光学、陽電子消滅分光学

NT1 x 線分光学

RT スペクトロメーター

RT マトリクス分離

RT 炎光光度法

RT 光度計測

RT 照射後試験

RT 多スペクトル走査装置

RT 多重スペクトル写真

RT 分光測光

RT 放射探知

RT 放射能分析試験

RT 量子エレクトロニクス

分光学因子

BT1 無次元数

RT 核反応

RT 散乱

分光学成長カーブ

INIS: 1975-08-27; ETDE: 1976-08-24

UF 成長曲線(分光器)

*BT1 光学深度曲線

RT 宇宙ガス

RT 吸収スペクトル

RT 光学的性質

RT 振動子強度

RT 線幅拡大

分光光度計

BT1 測定器

RT スペクトロメーター

RT 分光測光

分光測光

RT 炎光光度法

RT 光度計測

RT 分光学

RT 分光光度計

分光測定

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13

USE 分光学

分光反射率

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1978-10-25

入射放射束の特定の波長の放射反射率。

1994年6月まで、OPTICAL PROPERTIES

がこの概念を表現するために使用された。

。

UF 反射率(スペクトル)

*BT1 光学的性質

RT 吸収率

RT 選択放射材料

RT 反射率

分散

材料中の凝集状態について。もし波動現象に

関連する場合は、DISPERSION

RELATIONS もしくは OPTICAL

DISPERSION を見よ。

UF 分散系

NT1 コロイド

NT2 アルギン酸

NT2 ゲル

NT3 ヒドロゲル

NT3 親水高分子

NT2 ゼラチン

NT2 ゴル

NT3 エアロゾル

NT4 煙

NT5 タバコ煙

NT4 放射性エアロゾル

NT2 ラジオコロイド

NT3 トロトラスト

NT2 寒天

NT2 乳剤

NT3 ミクロエマルジョン

NT3 写真乳剤

NT2 泡状物質

NT3 海綿状プラスチック

NT3 尿素フォルムアルデヒド発泡

樹脂

NT1 懸濁液

NT2 スラリー

NT3 燃料スラリー

NT2 ナノ流体

NT1 混合物

NT2 スラリー

NT3 燃料スラリー

NT2 均一混合物

NT3 溶液

NT4 プロセス解決

NT4 固溶体

NT4 高張液

NT4 浸出液

NT4 水溶液

NT4 等張液

NT4 燃料溶液

NT2 混合溶剤

NT2 二元混合物

NT1 t d ニッケル

NT1 t d ニッケルクロム

RT エルトリエーション

RT ガス

RT 液体

RT 固体

RT 総懸濁微粒子

RT 微小球

RT 微粒

RT 噴霧

RT 粉じん

RT 粒子

RT 粒子再懸濁

RT 粒度

分散イオン波

USE イオンプラズマ波

分散データ処理

INIS: 1992-03-12; ETDE: 1980-10-27

*BT1 データ処理

RT 情報システム

分散関係

光の分散については、OPTICAL

DISPERSION を用いよ。

UF フレーザー・ファルコ方法

UF 分散理論

SF クーリ表示

RT スペクトル関数

RT プラズマ波

RT プラズマ不安定性

RT マンデルスタム表示

RT 散乱

RT 散乱振幅

RT 場の量子論

RT 部分波

RT 分岐

RT c d d ボール

RT n - d 方法

分散型核燃料

固体核燃料粒子の分散。

*BT1 核燃料

*BT1 固体燃料

RT 燃料分散炉

RT 燃料粒子

分散形集熱器発電所

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1978-09-11

*BT1 太陽熱発電所

RT m s s t f (中温度ソーラーシステム試験施設)

分散系

USE 分散

分散構造

2004-09-03

何が分散されたのかに関するディスクリ

プタと組み合わせる。たとえば、

THERMAL POWER PLANTS、WASTE

PROCESSING PLANTS、HOSPITALS。

RT エネルギー施設

RT コンピューターアーキテクチャー

RT モジュラー構造

RT 建物

RT 原子力施設

RT 試験施設

分散硬化

BT1 硬化

分散剤(化学)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24

USE 界面活性剤

分散貯蔵と発生

INIS: 1999-05-13; ETDE: 1980-03-04

- RT エネルギー蓄積
 RT オンサイト発電
 RT 電気事業
 RT 電力
 RT 電力系統
 RT 発電
 RT 負荷管理

分散理論

- USE 分散関係

分子

- UF 多原子分子
 UF 分子軌道模型
 NT1 デンドリマー
 NT1 メシッチ分子
 NT2 ミューオン分子
 RT ファンデルワールス力
 RT マトリクス分離
 RT ミセル系
 RT ヤーン・テラー効果
 RT 分子ビーム
 RT 分子構造
 RT 分子生物学
 RT 分子量
 RT 木原ポテンシャル

分子イオン

INIS: 1975-11-11; ETDE: 1975-12-16

このディスクリプタと特定のイオンに関するディスクリプタと組み合わせて用いる。

- UF イオン(分子)
 *BT1 イオン
 NT1 2h+ (デュテロン)
 NT1 3h+ (トリトン)
 NT1 オキシニウムイオン

分子イオンビーム入射

- *BT1 イオンビーム入射

分子クラスタ

INIS: 1992-10-19; ETDE: 1992-11-04

- RT クラスタバーム

分子ビーム

- BT1 ビーム
 RT 分子

分子ふるい

- BT1 吸着剤
 RT 吸着

分子・分子衝突

- *BT1 分子衝突

分子間力

- RT ファンデルワールス力
 RT ポテンシャル
 RT 結合エネルギー

分子軌道法

- BT1 計算法
 RT 電子構造
 RT 分子構造
 RT l c a o (原子軌道による線形結合法)

分子軌道模型

- USE 原子模型

- USE 分子

分子蛍光分光学

2000-04-12

- USE 蛍光分光光度法

分子結晶

- BT1 結晶

分子構造

- UF 構造(分子)
 NT1 アミノ酸配列
 RT タンパク質構造
 RT タンパク質変性
 RT マトリクス分離
 RT らせん形状(三次元)
 RT 解離エネルギー
 RT 核酸変性
 RT 結合距離
 RT 原子間距離
 RT 光回復
 RT 光学活性
 RT 光電子分光法(photoelectron spectroscopy)
 RT 構造活性相関
 RT 構造的化学分析
 RT 生物学的修復
 RT 配座変化
 RT 配置間相互作用
 RT 分子
 RT 分子軌道法
 RT 立体化学
 RT d n a 塩基配列決定
 RT l c a o (原子軌道による線形結合法)

分子衝突

- BT1 衝突
 NT1 イオン・分子衝突
 NT1 原子・分子衝突
 NT1 光子・分子衝突
 NT1 電子・分子衝突
 NT1 分子・分子衝突
 NT1 陽電子・分子衝突

分子生物学

- RT ストランド破壊
 RT 遺伝子工学
 RT 新陳代謝
 RT 生合成
 RT 生物学的パスウェイ
 RT 生物学的効果
 RT 生物学
 RT 生物進化
 RT 生物物理学
 RT 生理学
 RT 分子
 RT 放射線生物学
 RT d n a 塩基配列決定

分子線エピタキシー

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1982-10-05

薄いフィルムを製造するための分子線により誘発されるエピタキシー。

- UF m b e (分子線エピタキシー)
 *BT1 エピタキシー
 RT 結晶成長

分子動力学法

1996-04-16

- BT1 計算法
 RT コンピュータシミュレーション

- RT 多体問題

分子模型

- BT1 数理モデル
 NT1 熱力学的分子模型

分子量

- RT 解重合
 RT 凝固点降下法
 RT 重合
 RT 重量
 RT 浸透
 RT 分子

分寿命放射性同位体

1997-02-07

- *BT1 放射性同位体
 NT1 アインスタイニウム 245
 NT1 アインスタイニウム 246
 NT1 アインスタイニウム 247
 NT1 アインスタイニウム 248
 NT1 アインスタイニウム 256
 NT1 アクチニウム 222
 NT1 アクチニウム 223
 NT1 アクチニウム 230
 NT1 アクチニウム 231
 NT1 アクチニウム 232
 NT1 アクチニウム 233
 NT1 アスタチン 201
 NT1 アスタチン 202
 NT1 アスタチン 203
 NT1 アスタチン 204
 NT1 アスタチン 205
 NT1 アスタチン 206
 NT1 アスタチン 220
 NT1 アスタチン 221
 NT1 アメリカニウム 233
 NT1 アメリカニウム 234
 NT1 アメリカニウム 235
 NT1 アメリカニウム 236
 NT1 アメリカニウム 244
 NT1 アメリカニウム 246
 NT1 アメリカニウム 247
 NT1 アメリカニウム 248
 NT1 アメリカニウム 249
 NT1 アルゴン 43
 NT1 アルゴン 44
 NT1 アルミニウム 28
 NT1 アルミニウム 29
 NT1 アンチモン 111
 NT1 アンチモン 113
 NT1 アンチモン 114
 NT1 アンチモン 115
 NT1 アンチモン 116
 NT1 アンチモン 118
 NT1 アンチモン 120
 NT1 アンチモン 122
 NT1 アンチモン 124
 NT1 アンチモン 126
 NT1 アンチモン 128
 NT1 アンチモン 129
 NT1 アンチモン 130
 NT1 アンチモン 131
 NT1 アンチモン 132
 NT1 アンチモン 133
 NT1 イッテルビウム 158
 NT1 イッテルビウム 159
 NT1 イッテルビウム 160
 NT1 イッテルビウム 161
 NT1 イッテルビウム 162

NT1	イッテルビウム 163	NT1	ガドリニウム 144	NT1	ジルコニウム 84
NT1	イッテルビウム 165	NT1	ガドリニウム 145	NT1	ジルコニウム 85
NT1	イッテルビウム 167	NT1	ガドリニウム 161	NT1	ジルコニウム 89
NT1	イッテルビウム 179	NT1	ガドリニウム 162	NT1	スカンジウム 49
NT1	イッテルビウム 180	NT1	ガドリニウム 163	NT1	スカンジウム 50
NT1	イットリウム 81	NT1	カリウム 38	NT1	スズ 106
NT1	イットリウム 83	NT1	カリウム 44	NT1	スズ 107
NT1	イットリウム 84	NT1	カリウム 45	NT1	スズ 108
NT1	イットリウム 86	NT1	カリウム 46	NT1	スズ 109
NT1	イットリウム 91	NT1	ガリウム 64	NT1	スズ 111
NT1	イットリウム 94	NT1	ガリウム 65	NT1	スズ 113
NT1	イットリウム 95	NT1	ガリウム 70	NT1	スズ 123
NT1	イリジウム 179	NT1	ガリウム 74	NT1	スズ 125
NT1	イリジウム 180	NT1	ガリウム 75	NT1	スズ 127
NT1	イリジウム 181	NT1	カリフォルニウム 240	NT1	スズ 128
NT1	イリジウム 182	NT1	カリフォルニウム 241	NT1	スズ 129
NT1	イリジウム 183	NT1	カリフォルニウム 242	NT1	スズ 130
NT1	イリジウム 192	NT1	カリフォルニウム 243	NT1	スズ 131
NT1	イリジウム 197	NT1	カリフォルニウム 244	NT1	ストロンチウム 78
NT1	インジウム 103	NT1	カリフォルニウム 245	NT1	ストロンチウム 79
NT1	インジウム 104	NT1	カリフォルニウム 256	NT1	ストロンチウム 81
NT1	インジウム 105	NT1	カルシウム 49	NT1	ストロンチウム 93
NT1	インジウム 106	NT1	キセノン 117	NT1	ストロンチウム 94
NT1	インジウム 107	NT1	キセノン 118	NT1	セシウム 120
NT1	インジウム 108	NT1	キセノン 119	NT1	セシウム 121
NT1	インジウム 109	NT1	キセノン 120	NT1	セシウム 122
NT1	インジウム 111	NT1	キセノン 121	NT1	セシウム 123
NT1	インジウム 112	NT1	キセノン 127	NT1	セシウム 125
NT1	インジウム 114	NT1	キセノン 135	NT1	セシウム 126
NT1	インジウム 116	NT1	キセノン 137	NT1	セシウム 128
NT1	インジウム 117	NT1	キセノン 138	NT1	セシウム 130
NT1	インジウム 118	NT1	キュリウム 233	NT1	セシウム 135
NT1	インジウム 119	NT1	キュリウム 234	NT1	セシウム 138
NT1	インジウム 121	NT1	キュリウム 235	NT1	セシウム 139
NT1	ウラン 227	NT1	キュリウム 236	NT1	セシウム 140
NT1	ウラン 228	NT1	キュリウム 237	NT1	セリウム 128
NT1	ウラン 229	NT1	キュリウム 251	NT1	セリウム 129
NT1	ウラン 235	NT1	クリプトン 74	NT1	セリウム 130
NT1	ウラン 239	NT1	クリプトン 75	NT1	セリウム 131
NT1	ウラン 241	NT1	クリプトン 89	NT1	セリウム 145
NT1	ウラン 242	NT1	クロム 49	NT1	セリウム 146
NT1	エルビウム 154	NT1	クロム 55	NT1	セレン 68
NT1	エルビウム 155	NT1	クロム 56	NT1	セレン 70
NT1	エルビウム 156	NT1	ゲルマニウム 64	NT1	セレン 71
NT1	エルビウム 157	NT1	ゲルマニウム 67	NT1	セレン 73
NT1	エルビウム 159	NT1	コバルト 54	NT1	セレン 79
NT1	エルビウム 173	NT1	コバルト 60	NT1	セレン 81
NT1	エルビウム 174	NT1	コバルト 62	NT1	セレン 83
NT1	オスミウム 175	NT1	コペルニシウム 283	NT1	セレン 84
NT1	オスミウム 176	NT1	コペルニシウム 285	NT1	タリウム 188
NT1	オスミウム 177	NT1	サマリウム 138	NT1	タリウム 189
NT1	オスミウム 178	NT1	サマリウム 139	NT1	タリウム 190
NT1	オスミウム 179	NT1	サマリウム 140	NT1	タリウム 191
NT1	オスミウム 180	NT1	サマリウム 141	NT1	タリウム 192
NT1	オスミウム 181	NT1	サマリウム 143	NT1	タリウム 193
NT1	オスミウム 190	NT1	サマリウム 155	NT1	タリウム 194
NT1	オスミウム 195	NT1	サマリウム 157	NT1	タリウム 206
NT1	オスミウム 196	NT1	サマリウム 158	NT1	タリウム 207
NT1	オスミウム 197	NT1	シーボーギウム 270	NT1	タリウム 208
NT1	カドミウム 100	NT1	シーボーギウム 271	NT1	タリウム 209
NT1	カドミウム 101	NT1	ジスプロシウム 147	NT1	タリウム 210
NT1	カドミウム 102	NT1	ジスプロシウム 148	NT1	タングステン 170
NT1	カドミウム 103	NT1	ジスプロシウム 149	NT1	タングステン 171
NT1	カドミウム 104	NT1	ジスプロシウム 150	NT1	タングステン 172
NT1	カドミウム 105	NT1	ジスプロシウム 151	NT1	タングステン 173
NT1	カドミウム 111	NT1	ジスプロシウム 165	NT1	タングステン 174
NT1	カドミウム 118	NT1	ジスプロシウム 167	NT1	タングステン 175
NT1	カドミウム 119	NT1	ジスプロシウム 168	NT1	タングステン 179
NT1	ガドリニウム 142	NT1	ジルコニウム 81	NT1	タングステン 185
NT1	ガドリニウム 143	NT1	ジルコニウム 82	NT1	タングステン 189

NT1	タングステン 190	NT1	ネオジウム 135	NT1	ビスマス 215
NT1	タンタル 167	NT1	ネオジウム 136	NT1	ビスマス 216
NT1	タンタル 168	NT1	ネオジウム 137	NT1	ヒ素 68
NT1	タンタル 169	NT1	ネオジウム 139	NT1	ヒ素 69
NT1	タンタル 170	NT1	ネオジウム 141	NT1	ヒ素 70
NT1	タンタル 171	NT1	ネオジウム 151	NT1	ヒ素 79
NT1	タンタル 172	NT1	ネオジウム 152	NT1	フェルミウム 249
NT1	タンタル 178	NT1	ネオン 24	NT1	フェルミウム 250
NT1	タンタル 182	NT1	ネプツニウム 229	NT1	フッ素 17
NT1	タンタル 185	NT1	ネプツニウム 230	NT1	ブラセオジウム 131
NT1	タンタル 186	NT1	ネプツニウム 231	NT1	ブラセオジウム 132
NT1	タンタル 187	NT1	ネプツニウム 232	NT1	ブラセオジウム 133
NT1	チタン 51	NT1	ネプツニウム 233	NT1	ブラセオジウム 134
NT1	チタン 52	NT1	ネプツニウム 240	NT1	ブラセオジウム 135
NT1	ツリウム 156	NT1	ネプツニウム 241	NT1	ブラセオジウム 136
NT1	ツリウム 157	NT1	ネプツニウム 242	NT1	ブラセオジウム 138
NT1	ツリウム 158	NT1	ネプツニウム 243	NT1	ブラセオジウム 140
NT1	ツリウム 159	NT1	ネプツニウム 244	NT1	ブラセオジウム 142
NT1	ツリウム 160	NT1	ノーベリウム 253	NT1	ブラセオジウム 144
NT1	ツリウム 161	NT1	ノーベリウム 255	NT1	ブラセオジウム 146
NT1	ツリウム 162	NT1	ノーベリウム 259	NT1	ブラセオジウム 147
NT1	ツリウム 164	NT1	ハッシウム 274	NT1	ブラセオジウム 148
NT1	ツリウム 174	NT1	バナジウム 47	NT1	ブラセオジウム 149
NT1	ツリウム 175	NT1	バナジウム 52	NT1	フランシウム 210
NT1	ツリウム 176	NT1	バナジウム 53	NT1	フランシウム 211
NT1	ツリウム 177	NT1	hafnium 164	NT1	フランシウム 212
NT1	テクネチウム 101	NT1	hafnium 165	NT1	フランシウム 221
NT1	テクネチウム 102	NT1	hafnium 166	NT1	フランシウム 222
NT1	テクネチウム 104	NT1	hafnium 167	NT1	フランシウム 223
NT1	テクネチウム 105	NT1	hafnium 168	NT1	フランシウム 224
NT1	テクネチウム 91	NT1	hafnium 169	NT1	フランシウム 225
NT1	テクネチウム 92	NT1	hafnium 177	NT1	フランシウム 227
NT1	テクネチウム 93	NT1	パラジウム 109	NT1	プルトニウム 232
NT1	テクネチウム 94	NT1	パラジウム 111	NT1	プルトニウム 233
NT1	テクネチウム 96	NT1	パラジウム 113	NT1	プルトニウム 235
NT1	テルビウム 147	NT1	パラジウム 114	NT1	プロトアクチニウム 226
NT1	テルビウム 148	NT1	パラジウム 96	NT1	プロトアクチニウム 227
NT1	テルビウム 149	NT1	パラジウム 97	NT1	プロトアクチニウム 234
NT1	テルビウム 150	NT1	パラジウム 98	NT1	プロトアクチニウム 235
NT1	テルビウム 152	NT1	パラジウム 99	NT1	プロトアクチニウム 236
NT1	テルビウム 162	NT1	バリウム 122	NT1	プロトアクチニウム 237
NT1	テルビウム 163	NT1	バリウム 123	NT1	プロトアクチニウム 238
NT1	テルビウム 164	NT1	バリウム 124	NT1	プロメチウム 136
NT1	テルビウム 165	NT1	バリウム 125	NT1	プロメチウム 137
NT1	テルル 112	NT1	バリウム 127	NT1	プロメチウム 138
NT1	テルル 113	NT1	バリウム 131	NT1	プロメチウム 139
NT1	テルル 114	NT1	バリウム 137	NT1	プロメチウム 140
NT1	テルル 115	NT1	バリウム 141	NT1	プロメチウム 141
NT1	テルル 131	NT1	バリウム 142	NT1	プロメチウム 152
NT1	テルル 133	NT1	バークリウム 238	NT1	プロメチウム 153
NT1	テルル 134	NT1	バークリウム 239	NT1	プロメチウム 154
NT1	ドブニウム 264	NT1	バークリウム 240	NT1	ホルミウム 150
NT1	ドブニウム 265	NT1	バークリウム 242	NT1	ホルミウム 152
NT1	ドブニウム 266	NT1	バークリウム 251	NT1	ホルミウム 153
NT1	トリウム 225	NT1	バークリウム 252	NT1	ホルミウム 154
NT1	トリウム 226	NT1	バークリウム 253	NT1	ホルミウム 155
NT1	トリウム 233	NT1	バークリウム 254	NT1	ホルミウム 156
NT1	トリウム 235	NT1	ビスマス 193	NT1	ホルミウム 157
NT1	トリウム 236	NT1	ビスマス 194	NT1	ホルミウム 158
NT1	トリウム 237	NT1	ビスマス 195	NT1	ホルミウム 159
NT1	ニオブ 85	NT1	ビスマス 196	NT1	ホルミウム 160
NT1	ニオブ 86	NT1	ビスマス 197	NT1	ホルミウム 162
NT1	ニオブ 87	NT1	ビスマス 198	NT1	ホルミウム 164
NT1	ニオブ 88	NT1	ビスマス 199	NT1	ホルミウム 168
NT1	ニオブ 94	NT1	ビスマス 200	NT1	ホルミウム 169
NT1	ニオブ 98	NT1	ビスマス 201	NT1	ホルミウム 170
NT1	ニオブ 99	NT1	ビスマス 211	NT1	ポロニウム 198
NT1	ネオジウム 132	NT1	ビスマス 212	NT1	ポロニウム 199
NT1	ネオジウム 133	NT1	ビスマス 213	NT1	ポロニウム 200
NT1	ネオジウム 134	NT1	ビスマス 214	NT1	ポロニウム 201

NT1	ポロニウム 202	NT1	ルテチウム 161	NT1	鉛 211
NT1	ポロニウム 203	NT1	ルテチウム 162	NT1	鉛 213
NT1	ポロニウム 218	NT1	ルテチウム 163	NT1	鉛 214
NT1	ボーリウム 275	NT1	ルテチウム 164	NT1	塩素 34
NT1	マイトネリウム 265	NT1	ルテチウム 165	NT1	塩素 38
NT1	マイトネリウム 279	NT1	ルテチウム 166	NT1	塩素 39
NT1	マグネシウム 27	NT1	ルテチウム 167	NT1	塩素 40
NT1	マンガン 50	NT1	ルテチウム 168	NT1	金 185
NT1	マンガン 51	NT1	ルテチウム 169	NT1	金 186
NT1	マンガン 52	NT1	ルテチウム 171	NT1	金 187
NT1	マンガン 57	NT1	ルテチウム 172	NT1	金 188
NT1	マンガン 58	NT1	ルテチウム 178	NT1	金 189
NT1	メンデレビウム 251	NT1	ルテチウム 180	NT1	金 190
NT1	メンデレビウム 252	NT1	ルテチウム 181	NT1	金 200
NT1	メンデレビウム 253	NT1	ルテチウム 182	NT1	金 201
NT1	メンデレビウム 254	NT1	ルテチウム 187	NT1	銀 100
NT1	メンデレビウム 255	NT1	ルテニウム 107	NT1	銀 101
NT1	メンデレビウム 258	NT1	ルテニウム 108	NT1	銀 102
NT1	モリブデン 101	NT1	ルテニウム 92	NT1	銀 104
NT1	モリブデン 102	NT1	ルテニウム 93	NT1	銀 105
NT1	モリブデン 103	NT1	ルテニウム 94	NT1	銀 106
NT1	モリブデン 104	NT1	ルビジウム 77	NT1	銀 108
NT1	モリブデン 88	NT1	ルビジウム 78	NT1	銀 111
NT1	モリブデン 89	NT1	ルビジウム 79	NT1	銀 113
NT1	モリブデン 91	NT1	ルビジウム 81	NT1	銀 115
NT1	ユウロビウム 142	NT1	ルビジウム 82	NT1	銀 116
NT1	ユウロビウム 143	NT1	ルビジウム 84	NT1	銀 117
NT1	ユウロビウム 154	NT1	ルビジウム 86	NT1	銀 99
NT1	ユウロビウム 158	NT1	ルビジウム 88	NT1	酸素 14
NT1	ユウロビウム 159	NT1	ルビジウム 89	NT1	酸素 15
NT1	ヨウ素 115	NT1	ルビジウム 90	NT1	臭素 72
NT1	ヨウ素 117	NT1	レニウム 173	NT1	臭素 73
NT1	ヨウ素 118	NT1	レニウム 174	NT1	臭素 74
NT1	ヨウ素 119	NT1	レニウム 175	NT1	臭素 77
NT1	ヨウ素 120	NT1	レニウム 176	NT1	臭素 78
NT1	ヨウ素 122	NT1	レニウム 177	NT1	臭素 80
NT1	ヨウ素 128	NT1	レニウム 178	NT1	臭素 82
NT1	ヨウ素 130	NT1	レニウム 179	NT1	臭素 84
NT1	ヨウ素 134	NT1	レニウム 180	NT1	臭素 85
NT1	ヨウ素 136	NT1	レニウム 188	NT1	水銀 186
NT1	ラザホージウム 261	NT1	レニウム 190	NT1	水銀 187
NT1	ラザホージウム 263	NT1	レニウム 191	NT1	水銀 188
NT1	ラジウム 213	NT1	ローレンシウム 260	NT1	水銀 189
NT1	ラジウム 227	NT1	ロジウム 100	NT1	水銀 190
NT1	ラジウム 229	NT1	ロジウム 103	NT1	水銀 191
NT1	ラジウム 231	NT1	ロジウム 104	NT1	水銀 199
NT1	ラジウム 232	NT1	ロジウム 107	NT1	水銀 205
NT1	ラドン 204	NT1	ロジウム 108	NT1	水銀 206
NT1	ラドン 205	NT1	ロジウム 109	NT1	炭素 11
NT1	ラドン 206	NT1	ロジウム 94	NT1	窒素 13
NT1	ラドン 207	NT1	ロジウム 95	NT1	鉄 53
NT1	ラドン 208	NT1	ロジウム 96	NT1	鉄 61
NT1	ラドン 209	NT1	ロジウム 97	NT1	鉄 62
NT1	ラドン 212	NT1	ロジウム 98	NT1	銅 59
NT1	ラドン 221	NT1	亜鉛 60	NT1	銅 60
NT1	ラドン 223	NT1	亜鉛 61	NT1	銅 62
NT1	ラドン 225	NT1	亜鉛 63	NT1	銅 66
NT1	ラドン 226	NT1	亜鉛 69	NT1	銅 68
NT1	ランタン 125	NT1	亜鉛 71	NT1	銅 69
NT1	ランタン 126	NT1	亜鉛 74	NT1	白金 182
NT1	ランタン 127	NT1	鉛 190	NT1	白金 183
NT1	ランタン 128	NT1	鉛 191	NT1	白金 184
NT1	ランタン 129	NT1	鉛 192	NT1	白金 185
NT1	ランタン 130	NT1	鉛 193	NT1	白金 199
NT1	ランタン 131	NT1	鉛 194	NT1	白金 201
NT1	ランタン 132	NT1	鉛 195	NT1	硫黄 37
NT1	ランタン 134	NT1	鉛 196	RT	半減期
NT1	ランタン 136	NT1	鉛 197	RT	有効寿命
NT1	ランタン 143	NT1	鉛 199		
NT1	リン 30	NT1	鉛 201		

分生子

BT1 胞子
RT 菌類

分析(荷電粒子起動)

INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07
USE 荷電粒子起動分析

分析(核反応)

INIS: 1986-01-21; ETDE: 2002-06-07
迅速な核反応生成物の探知と分析に基づく化学分析。
USE 核反応分析

分析(光子起動)

INIS: 1978-11-24; ETDE: 2002-06-07
USE 光子活性化分析

分析(構造的化学)

USE 構造的化学分析

分析(中性子起動)

INIS: 1978-11-24; ETDE: 2002-06-07
USE 中性子放射化分析

分析器(パルス)

USE パルス分析器

分析能

USE 分極非対称比

分析(ガス)

USE ガス分析

分析(定性化学)

USE 定性化学分析

分析(定性)

1975-08-20
USE 定性化学分析

分析(定量化学)

USE 定量化学分析

分析(定量)

INIS: 1975-08-20; ETDE: 2002-01-18
USE 定量化学分析

分析(熱)

USE 熱分析

分析(負荷)

INIS: 1999-04-22; ETDE: 2002-06-07
USE 負荷分析

分析(放射化)

USE 放射化分析

分配クロマトグラフィー

USE クロマトグラフィー

分配関数

BT1 関数
RT 統計力学
RT 熱力学

分配定数

ETDE: 2002-06-13
USE 分布関数

分泌

NT1 フェロモン
RT ガストリン
RT セクレチン
RT 胃酸
RT 腺
RT 体液
RT 排出

分布

1996-03-04
エネルギー分布については、ENERGY SPECTRA を用いよ。

UF とがり
UF 包括分布
UF 歪度
NT1 亜細胞分布
NT1 角分布
NT1 空間分布
NT2 質量分配
NT1 組織内分布
RT ガウス過程
RT ガウス関数
RT ボルツマン統計
RT 異方性
RT 対称性
RT 等方性
RT 配分
RT 非対称
RT 粒子運動学

分布関数

UF 滞留時間分布
UF 分配定数
BT1 関数
RT イオン交換
RT イオン交換クロマトグラフィー
RT テールイオン
RT テール電子
RT プラズマ
RT 溶媒抽出

分布係数(放射線量)

USE 空間的線量分布

分別

1985-12-10
BT1 分離工程
RT 蒸留
RT 二次元電気泳動法
RT 溶解

分娩

UF 出産
RT オキシトシン
RT 子孫
RT 妊娠

分離

RT ギニエ・プレストン帯
RT 固化
RT 不純物

分離

イオン交換またはイオン交換クロマトグラフィーに関連してカバーされる概念には使用しない。
RT アレニウスの式
RT ガスクロマトグラフィー
RT 平衡
RT 溶媒抽出

分離エネルギー

USE 結合エネルギー

分離ガス

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1976-03-11
*BT1 ガス
RT 解離

分離ノズル方法

*BT1 同位体分離
RT ノズル

分離器(慣性)

INIS: 1976-10-07; ETDE: 2002-06-13
USE 慣性分離

分離器(汽水)

USE 気水分離器

分離器(蒸気)

USE 蒸気分離器

分離軌道型サイクロトロン

1996-01-24
*BT1 サイクロトロン

分離工程

1997-06-17
1996年8月まで、SLUREX PROCESS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF *slurex* 過程
NT1 エルトリエーション
NT1 クロマトグラフィー
NT2 イオン交換クロマトグラフィー
NT2 ガスクロマトグラフィー
NT2 ゲル浸透クロマトグラフィー
NT2 ラジオクロマトグラフィー
NT2 液柱クロマトグラフィー
NT3 高速液体クロマトグラフィー
NT2 抽出クロマトグラフィー
NT2 超臨界流体クロマトグラフィー
NT2 熱分解ガスクロマトグラフィー
NT2 薄層クロマトグラフィー
NT1 デカンテーション
NT1 フィールドフロー分別
NT1 遠心分離
NT2 ガス遠心分離
NT2 超遠心分離
NT1 化学吸着
NT1 起泡分離
NT1 金属転送過程
NT1 鉍物質除去
NT2 脱塩
NT1 再処理
NT2 アメックス法
NT2 ジルフレックス法
NT2 セサミプロセス
NT2 ソレックス法
NT2 ダイアメックスインターナショナル社法
NT2 タルスピーク法
NT2 ビューレックス法
NT2 フッ化物揮発法
NT2 ヨウ素過程
NT2 レドックス法
NT2 塩化物揮発法
NT2 高温化学処理
NT2 *airox* (アトミックインターナショナル社酸化還元乾式再処理)
NT2 *civex* 過程
NT2 *csrex* プロセス
NT2 *dapex* 過程
NT2 *eurax* 過程
NT2 *tramex* 法
NT2 *trutex* 過程
NT1 重液選鉍
NT2 オテイスカプロセス
NT1 蒸留

- NT2 減圧蒸留
- NT2 天日蒸留
- NT2 分解蒸留
- NT1 浸出
 - NT2 微生物浸出
- NT1 静電分離
- NT1 多・元素分離
- NT1 帯域精製
- NT1 脱ろう
- NT1 脱金属化
- NT1 炭素隔離
- NT1 抽出
 - NT2 還元抽出
 - NT2 脱歴
 - NT2 溶媒抽出
 - NT3 フェノソルバンプロセス
 - NT3 超臨界ガス抽出
- NT1 沈降
 - NT2 共沈
 - NT2 凝結
- NT1 沈殿凝集
- NT1 透析
 - NT2 電気透析
- NT1 同位体分離
 - NT2 ガス遠心分離
 - NT2 レーザー同位体分離
 - NT2 気体拡散法
 - NT2 電磁同位元素分離
 - NT2 二重温度（交換）法
 - NT2 分離ノズル方法
- NT1 富鉍化
- NT1 浮遊選鉍
- NT1 分別
 - NT2 限外ろ過
- NT1 c n g 法
- NT1 l i c a d o プロセス
- NT1 p h o s a m プロセス
- RT イオン交換
- RT ジグ
- RT スクリーン
- RT テーリング
- RT 吸着
- RT 結晶化
- RT 磁気分離器
- RT 磁気濾過器
- RT 集塵装置
- RT 昇華
- RT 精製
- RT 精錬
- RT 洗鉍
- RT 選別
- RT 担持液体膜
- RT 電気泳動
- RT 電気集じん器
- RT 熱拡散
- RT 濃縮機
- RT 分離設備
- RT 粉体分離器
- RT 粒度クラシファイア

分離設備

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1981-05-18

- SF 油水分離装置
- BT1 装置 (equipment)
- NT1 慣性分離
 - NT2 粉体分離器
- NT1 蒸気分離器
 - NT2 気水分離器

- NT1 抽出装置
 - NT2 ポドビルニアク接触器
 - NT2 ミキサーセトラ
 - NT2 ミスト分離器
 - NT2 抽出塔
- NT1 同位体分離装置
 - RT 分離工程

分離線量照射

- USE 分割照射

分類

INIS: 1999-02-12; ETDE: 1976-04-19

- NT1 標準産業分類
 - RT 選別
 - RT 粒度クラシファイア

分裂プラズマ

- BT1 プラズマ
 - RT 宇宙船推進用原子炉
 - RT 核分裂
 - RT 気体燃料
 - RT 連鎖反応

分裂指数

- RT 有糸分裂

分裂組織

- UF 形成層
- BT1 植物組織

分裂遅延

- RT 有糸分裂

分路

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-16

- USE バイパス

分路リアクトル

INIS: 2000-07-11; ETDE: 1979-08-07

交流回路に並列に接続され、電流の位相を遅らせるために用いられるコイル。軽負荷時に遅相電力を供給して、電圧調整、電力損失軽減を図る。

- *BT1 電気設備
 - RT 送電
 - RT 送電線

噴火

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1976-08-04

地球の表面の上に火山物質の噴出。

- RT 火山
- RT 火山活動
- RT 溶岩

噴気孔

1992-04-13

ガスと蒸気が放出される、通常は火山性に噴気口。火山活動の後期に見られる特徴である。

- NT1 硫気孔
 - RT 火山
 - RT 熱水系
 - RT 噴気孔流体

噴気孔流体

1992-05-12

- *BT1 地熱流体
 - RT 火山ガス
 - RT 噴気孔

噴散

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13

- USE 拡散

噴出防止装置

INIS: 1993-01-29; ETDE: 1976-03-11

井戸の圧力を制御するため、ケーシングの頂部に取り付けられた、大型のスタックバルブまたはアセンブリ。

- UF b o p (噴出防止装置)

- *BT1 せん孔設備
 - RT 天然ガス井
 - RT 破裂
 - RT 油井

噴霧

- UF 噴霧池
- UF 霧(スプレー)
- RT ガス洗浄機
- RT スパージャ
- RT スプレー冷却
- RT 液滴
- RT 洗い流し
- RT 洗鉍
- RT 微粒化
- RT 分散

噴霧乾燥

- BT1 乾燥
 - RT 乾式スクラパー
 - RT 蒸発

噴霧池

1992-06-05

- USE 噴霧
- USE 冷却池

噴霧冷却

- BT1 冷却
 - RT スプレー冷却
 - RT 噴霧冷却炉
 - RT 炉心スプレー系

噴霧冷却炉

- BT1 原子炉
 - RT 噴霧冷却
 - RT 炉心スプレー系

噴流

- RT ジェットドリル
- RT ノズル
- RT 流体流動

焚き付け材

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-28

含油樹脂などの揮発性の可燃性物質を含む針葉樹。1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 木材

粉コークス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

- BT1 コークス

粉じん

- UF 呼吸域粉塵
- NT1 宇宙塵
 - RT エアロゾル
 - RT エルトリエーション
 - RT フィルタ
 - RT 岩粉散布
 - RT 吸入
 - RT 月物質

RT 呼吸マスク
 RT 集塵装置
 RT 塵肺症
 RT 堆積作用
 RT 被覆岩
 RT 微粒
 RT 分散
 RT 粉末
 RT 防音造粒機
 RT 粒子
 RT 粒子再懸濁
 RT 粒度

粉砕

微粉化の意味での粉砕については、*COMMINUTION* を用いよ。

BT1 機械加工
 RT フライス盤
 RT 機械的脱被覆

粉砕

1999-05-06
 UF 微粉化
 NT1 つぶし加工
 NT1 磨砕
 RT 選炭
 RT 破砕
 RT 破砕法
 RT 微粉機

粉砕燃料灰

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24
 USE フライアッシュ

粉砕反応

BT1 核反応

粉体圧

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-09-11
 USE 油層圧

粉体分離器

UF 液体サイクロン
 *BT1 慣性分離
 BT1 濃縮機
 RT ガス洗浄機
 RT 分離工程

粉末

RT エルトリエーション
 RT コンパクト
 RT デバイ・シェラー法
 RT 焼結材料
 RT 比表面積
 RT 粉じん
 RT 粉末燃料
 RT 粉末冶金
 RT 粒子
 RT 粒状体
 RT 粒度

粉末燃料

INIS: 1999-07-09; ETDE: 1985-04-09
 RT 固体燃料
 RT 微粉炭
 RT 粉末

粉末燃料炉

USE 流体燃料炉

粉末冶金

BT1 金属学
 RT 焼結

RT 焼結材料
 RT 突固め
 RT 粉末

糞便

*BT1 生物学的廃棄物
 RT プロテウス属
 RT 体液
 RT 大腸
 RT 直腸
 RT 排出

文化(安全)

2003-01-17
 USE セーフティカルチャ

文化財

INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09
 歴史的価値かつまた芸術的価値のある財産。

UF 絵画
 UF 芸術物
 UF 美術品
 RT 遺跡群
 RT 考古学的標本
 RT 年代推定
 RT 保存
 RT 歴史的側面

文化資源

INIS: 1999-05-20; ETDE: 1978-12-11
 考古学と歴史的なサイト。
 BT1 資源
 RT 建築様式
 RT 考古学的標本

文教施設

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1979-05-31
 UF 学校
 UF 学校施設 (school facilities)
 UF 学校施設 (school plant)
 UF 教育施設
 UF 訓練施設
 UF 施設 (文教)
 UF 大学
 UF 単科大学
 UF 博物館
 NT1 校舎
 RT 教育
 RT 教育ツール
 RT 情報センター
 RT 図書館
 RT 展示品

文献検索

USE 情報検索

文書廃棄

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
 1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 SEE セキュリティ
 SEE 法的側面

兵器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
 NT1 エネルギー指向型兵器
 NT2 レーザー兵器
 NT1 化学兵器剤
 NT1 核兵器
 NT2 リトルボーイ
 NT2 強化放射兵器
 NT1 生物兵器剤

NT1 爆弾
 NT1 放射能兵器
 RT ペネトレーター
 RT 軍縮管理
 RT 弾薬

兵器用核分裂物質生産禁止条約

2010-03-03
 USE f m c t (兵器用核分裂物質生産禁止条約)

平滑度

USE あらさ

平均極小磁界配位

UF 平均磁気井戸
 *BT1 磁場閉構成
 RT 内部導体型装置

平均磁気井戸

USE 平均極小磁界配位

平均自由行程

RT アノマロン
 RT ガイガー・スツタルの法則
 RT 拡散
 RT 断面積

平均寿命

USE 有効寿命

平均場理論

INIS: 1984-08-24; ETDE: 1984-02-10
 すべての要素間の相互作用に由来する平均場の定義による、量子力学的多体問題のためのアプローチ。
 RT 自己無どう着場
 RT 多体問題
 RT 統計力学

平均放射温度

2004-06-08
 建物の居住者の熱的快適性を表すパラメータ。以下のディスクリプタのいくつかを用いよ。
 SEE 温熱快感
 SEE 黒体放射
 SEE 熱力学的性質

平衡

NT1 熱平衡
 NT1 l t e (局所熱平衡)
 NT1 m h d (電磁流体力学) 均衡
 RT 安定性
 RT 化学反応
 RT 個体群動態
 RT 定常状態条件
 RT 動態機能検査
 RT 熱力学的活性
 RT 反応速度論
 RT 分離

平衡プラズマ

BT1 プラズマ
 RT 磁気面
 RT 非平衡プラズマ

平坦化(中性子束)

USE 中性子束平坦化

平板型太陽熱集熱器

1998-12-28
 *BT1 太陽熱収集器
 NT1 細流タイプコレクタ

RT 空気式太陽熱集熱器

平面鏡

2000-04-12

1996年3月までETDEの有効なディスクリブタであった。

USE 鏡

平面波ボロン近似

USE ボロン近似

並体結合

BT1 モザイク現象

RT 血液循環

並列磁気分光器

UF オレンジタイプ分光計

UF ジーグバーン分光計

UF らせん軌道分光計

UF 鉄空心型スペクトロメータ

UF 二重集束形分光計

UF 半円分光計

*BT1 磁気分析器

並列処理

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1984-01-27

複数のプログラムを共同または同時に実行、あるいは同時に複数の操作のための入力操作。

UF 多重処理

BT1 プログラミング

RT アルゴリズム

RT コンピュータ

RT タスクスケジュール操作

RT ベクトルプロセッシング

RT メモリー管理

RT cedar コンピュータ

閉サイクルMHD発電機

*BT1 mhd (電磁流体) 発電機

NT1 液体金属mhd 発電機

RT 開放サイクルmhd 発電機

閉じ込め

NT1 プラズマ閉じ込め

NT2 慣性閉じ込め

NT2 磁気閉じ込め

NT3 h-モードプラズマ閉じ込め

NT3 l-モードプラズマ閉じ込め

RT イオンリング

RT エネルギー収支

RT 磁気絶縁

RT 磁場構成

RT 電子リング

RT 物質収支

閉じ込め時間

RT プラズマ分散

RT プラズマ閉じ込め

RT ローソン条件

RT 時間依存性

RT 熱核装置

RT 熱核融合炉

RT h-モードプラズマ閉じ込め

閉ループ制御

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01

フィードバック付。

BT1 制御

RT フィードバック

閉塞剤

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1983-03-23

RT ゲル

RT セメント

RT 高分子

RT 施栓

RT 貯留岩

RT 油井

米国adl (arthur d. little) 社石炭液化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-01

USE 石炭液化

米国NAPAP(全国酸性雨評価計画)

INIS: 1991-12-18; ETDE: 1991-10-31

米国国家酸性雨評価計画

UF 国家酸性雨降水量査定プログラム

UF napap

RT 研究計画

RT 酸性雨

RT 情報需要

RT 米国の機関

RT 米国国家プログラム計画

米国NIOSH (米国労働安全衛生研究所)

INIS: 1992-10-01; ETDE: 1992-01-24

米国労働安全衛生研究所。

UF 米国職業安全健康学会

UF niosh (米国職業安全健康学会)

*BT1 米国の機関

米国エネルギー安全保障法

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-21

1992年2月まで、ENERGY SECURITY ACTがこの概念を表現するために使用された。

UF エネルギー安定条例

BT1 法律

RT 米国合成燃料公社

米国エネルギー安定公社

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-23

USE 米国合成燃料公社

米国エネルギー研究開発庁

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01

USE 米国erda (エネルギー研究開発庁)

米国エネルギー省

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1977-08-09

米国エネルギー省。

UF 技術情報センター

UF 米国エネルギー省管理プログラム事務局

*BT1 米国の機関

NT1 アイダホ国立研究所

NT1 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設

NT1 アトミックス・インターナショナル社カノガ・パークプラント

NT1 アラスカ州電力管理局

NT1 エイムズ研究所

NT1 オークリッジ保護区

NT1 カンザスシティープラント

NT1 サバンナ・リバー工場

NT1 サンディア国立研究所

NT2 サンディア研究所

NT1 スタンフォード線形加速器センター

NT1 セコイヤーフ6生産プラント

NT1 ネバダ核実験場

NT1 バッテルパシフィックノースウエスト研究所

NT1 バデューカ濃縮工場

NT1 パンテックスプラント

NT1 ハンフォード技術開発研究所

NT1 ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設

NT1 パートルズビルエネルギー技術センター

NT1 ビッツバーグエネルギー技術センター

NT1 ピネラスプラント

NT1 フェルミ研究所

NT1 ベッティ電力研究所

NT1 ボンスヴィル電力管理局

NT1 ポーツマスガス拡散プラント

NT1 ポーツマス遠心分離機濃縮工場

NT1 マウンド実験室

NT1 モーガンタウンエネルギー技術センター

NT1 ララミーエネルギー技術センター

NT1 ララミーエネルギー研究センター

NT1 ローレンス・バークレー研究所

NT1 ローレンス・リバモア国立研究所

NT2 ローレンス・リバモア研究所

NT1 ロッキーフラット核兵器工場

NT1 核燃料物質生産センター

NT1 吸入毒物学研究研究所

NT1 南西地域電力管理事業団

NT1 南東地域電力管理事業団

NT1 米国エネルギー省環境測定研究所

NT1 米国エネルギー省監査総監部

NT1 米国エネルギー省現地事務所

NT1 米国エネルギー情報局

NT1 米国エネルギー普及局

NT1 米国経済規制管理

NT1 米国国立再生可能エネルギー研究所

NT1 米国西部地域電力事業団

NT1 米国ferc (連邦エネルギー規制委員会)

NT1 米国msha (鉱山保安衛生局)

NT1 米国niper (石油とエネルギー国立研究所)

NT1 anl (アルゴンヌ国立研究所)

NT1 bnl (ブルックヘブン国立研究所)

NT1 hapo (ハンフォード原子製品作動)

NT1 kapl (クノール原子力研究所)

NT1 lanl (ロスアラモス科学研究所)

NT1 orgdp (オークリッジガス拡散炉)

NT1 orn1 (オークリッジ国立研究所)

NT1 usur (合衆国ウラン元素登録)

NT1 wipp (廃棄物隔離パイロットプラント)

NT1 y-12プラント

RT 米国aec (原子力委員会)

RT 米国erda (エネルギー研究開発庁)

RT 米国 f e a (連邦エネルギー公社)
RT u c l a (カリフォルニア大学/ロサンジェルス校)

米国エネルギー省環境測定研究所

INIS: 1992-07-07; ETDE: 1984-07-20
ニューヨーク州、米国。
SF e m l (米国エネルギー省環境測定研究所)
*BT1 米国エネルギー省

米国エネルギー省監査総監部

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1980-06-06
UF 監査総監部 (米国エネルギー省)
*BT1 米国エネルギー省
RT 監査

米国エネルギー省管理プログラム事務局

INIS: 1992-06-10; ETDE: 1992-02-14
1992年2月から1993年1月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 計画管理
USE 米国エネルギー省

米国エネルギー省現地事務所

INIS: 1992-08-12; ETDE: 1983-03-24
UF オペレーションオフィス
UF フィールドオフィス
*BT1 米国エネルギー省

米国エネルギー情報局

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-24
1992年2月まで、ENERGY INFORMATION ADMINISTRATION がこの概念を表現するために使用された。
UF エネルギー情報事業団
*BT1 米国エネルギー省

米国エネルギー政策及び節約法

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-24
米国エネルギー政策及び節約法。
UF エネルギー政策と保護条例
UF e p c a (米国エネルギー政策及び節約法)
BT1 法律
RT エネルギー政策
RT エネルギー保存

米国エネルギー税条例

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-24
1992年2月まで、ENERGY TAX ACT がこの概念を表現するために使用された。
UF エネルギー税条例
*BT1 国家エネルギー政策法
RT エネルギー消費
RT エネルギー保存
RT 金銭的誘因

米国エネルギー普及局

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-02-24
1992年2月まで、ENERGY EXTENSION SERVICE がこの概念を表現するために使用された。
UF エネルギー普及局
UF 米国 e e s (エネルギー普及局)
UF e e s (エネルギー普及局)
*BT1 米国エネルギー省

米国クリーンコール技術計画

INIS: 1992-02-24; ETDE: 1990-02-28
RT 汚染制御
RT 選炭
RT 脱硫

米国スーパーファンド法

INIS: 1992-02-05; ETDE: 1991-11-01
包括的環境対処補償責任法。1980年。public law 96-510。1981年11月まで、SUPERFUND がこの概念を表現するために使用された。
UF スーパーファンド
UF c e r c l a (包括的環境対処補償責任法)
*BT1 汚染防止法
RT 衛生埋立地
RT 改善措置
RT 環境政策
RT 強制力
RT 廃棄物
RT 廃棄物処分
RT 廃棄物処分法
RT 有害物質

米国の機関

1997-06-19
BT1 国家機関
NT1 テネシー溪谷開発公社
NT1 国立科学基金
NT1 米国 niosh (米国労働安全衛生研究所)
NT1 米国エネルギー省
NT2 アイダホ国立研究所
NT2 アイダホ国立工学・環境研究所
化学加工施設
NT2 アトミックス・インターナショナル社カノガ・パークプラント
NT2 アラスカ州電力管理局
NT2 エイムズ研究所
NT2 オークリッジ保護区
NT2 カンザシティープラント
NT2 サバンナ・リバー工場
NT2 サンディア国立研究所
NT3 サンディア研究所
NT2 スタンフォード線形加速器センター
NT2 セコイヤー u f 6 生産プラント
NT2 ネバダ核実験場
NT2 バッセルバシフィックノースウエスト研究所
NT2 パデューカ濃縮工場
NT2 パンテックスプラント
NT2 ハンプフォード技術開発研究所
NT2 ハンプフォード放射性廃棄物地下保管施設
NT2 パートルズビルエネルギー技術センター
NT2 ビッツバークエネルギー技術センター
NT2 ビネラスプラント
NT2 フェルミ研究所
NT2 ベッティ電力研究所
NT2 ボンスヴィル電力管理局
NT2 ポーツマスガス拡散プラント
NT2 ポーツマス遠心分離機濃縮工場
NT2 マウンド実験室
NT2 モーガンタウンエネルギー技術センター

NT2 ララミーエネルギー技術センター
NT2 ララミーエネルギー研究センター
NT2 ローレンス・バークレー研究所
NT2 ローレンス・リバモア国立研究所
NT3 ローレンス・リバモア研究所
NT2 ロッキーフラット核兵器工場
NT2 核燃料物質生産センター
NT2 吸入毒物学研究研究所
NT2 南西地域電力管理事業団
NT2 南東地域電力管理事業団
NT2 米国エネルギー省環境測定研究所
NT2 米国エネルギー省監査総監部
NT2 米国エネルギー省現地事務所
NT2 米国エネルギー情報局
NT2 米国エネルギー普及局
NT2 米国経済規制管理
NT2 米国国立再生可能エネルギー研究所
NT2 米国西部地域電力事業団
NT2 米国 f e r c (連邦エネルギー規制委員会)
NT2 米国 m s h a (鉱山保安衛生局)
NT2 米国 n i p e r (石油とエネルギー国立研究所)
NT2 a n l (アルゴン国立研究所)
NT2 b n l (ブルックヘブン国立研究所)
NT2 h a p o (ハンフォード原子製品作動)
NT2 k a p l (クノール原子力研究所)
NT2 l a n l (ロスアラモス科学研究所)
NT2 o r g d p (オークリッジガス拡散炉)
NT2 o r n l (オークリッジ国立研究所)
NT2 u s u r (合衆国ウラン元素登録)
NT2 w i p p (廃棄物隔離パイロットプラント)
NT2 y - 1 2 プラント
NT1 米国科学アカデミー
NT1 米国海軍研究試験所
NT1 米国核データ網
NT1 米国合成燃料公社
NT1 米国財務省
NT2 米国 i r s (内国歳入庁)
NT1 米国退役軍人省
NT1 米国郵政公社
NT1 米国連邦電力委員会
NT1 米国連邦放射線審議会
NT1 米国 a e c (原子力委員会)
NT2 アイダホ国立工学・環境研究所
化学加工施設
NT2 エイムズ研究所
NT2 サバンナ・リバー工場
NT2 サンディア研究所
NT2 セコイヤー u f 6 生産プラント
NT2 パデューカ濃縮工場
NT2 ベッティ電力研究所
NT2 マウンド実験室
NT2 ローレンス・バークレー研究所
NT2 ローレンス・リバモア研究所

- NT2 ロッキーフラット核兵器工場
- NT2 核燃料物質生産センター
- NT2 a n l (アルゴンヌ国立研究所)
- NT2 b n l (ブルックヘブン国立研究所)
- NT2 h a p o (ハンフォード原子製品作動)
- NT2 k a p l (クノール原子力研究所)
- NT2 o r n l (オークリッジ国立研究所)
- NT2 y-1 2 プラント
- NT1 米国 c e q (環境問題委員会)
- NT1 米国 c i a (中央情報局)
- NT1 米国 d o a (農務省)
- NT2 米国 林野部
- NT2 米国 r e a (農村電化部)
- NT1 米国 d o c (商務省)
- NT2 米国 n b s (国立標準局)
- NT1 米国 d o d (国防総省)
- NT2 米国 陸軍工兵隊
- NT1 米国 d o i (内務省)
- NT2 米国 鉱山部
- NT2 米国 水資源開発部
- NT2 米国 f w s (魚類野生生物局)
- NT2 米国 g s (地質調査所)
- NT2 米国 o s m (露天採掘開拓・推進事務所)
- NT1 米国 d o j (司法省)
- NT2 米国 連邦捜査局
- NT1 米国 d o l (労働省)
- NT2 米国 o s h a (労働安全・衛生局)
- NT1 米国 d o s (国務省)
- NT1 米国 d o t (運輸省)
- NT2 合衆国沿岸警備隊
- NT2 米国 f a a (連邦航空局)
- NT1 米国 e p a (環境保護庁)
- NT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)
- NT2 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設
- NT2 アトミックス・インターナショナル社カノガ・パークプラント
- NT2 エイムズ研究所
- NT2 オークリッジ保護区
- NT2 カンザスシティープラント
- NT2 サバンナ・リバー工場
- NT2 サンディア研究所
- NT2 スタンフォード線形加速器センター
- NT2 セコイヤー u f 6 生産プラント
- NT2 バッテルコロンバス研究所
- NT2 バッテルパンフィックノースウエスト研究所
- NT2 バデュエカ濃縮工場
- NT2 バンテックスプラント
- NT2 ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設
- NT2 ビネラスプラント
- NT2 ベッティ電力研究所
- NT2 ポーツマスガス拡散プラント
- NT2 マウンド実験室
- NT2 ララミーエネルギー研究センター
- NT2 ローレンス・パークレー研究所
- NT2 ローレンス・リバモア研究所
- NT2 ロッキーフラット核兵器工場
- NT2 核燃料物質生産センター

- NT2 a n l (アルゴンヌ国立研究所)
- NT2 b n l (ブルックヘブン国立研究所)
- NT2 h a p o (ハンフォード原子製品作動)
- NT2 k a p l (クノール原子力研究所)
- NT2 o r g d p (オークリッジガス拡散炉)
- NT2 o r n l (オークリッジ国立研究所)
- NT2 y-1 2 プラント
- NT1 米国 f e a (連邦エネルギー公社)
- NT1 米国 f e m a (連邦緊急事態管理庁)
- NT1 米国 g a o (会計検査院)
- NT1 米国 g s a (共通役務庁)
- NT1 米国 h e w (保健・教育・福祉省)
- NT2 米国 f d a (食品・薬品局)
- NT1 米国 h u d (住宅・都市開発省)
- NT1 米国 j c a e (上下両院合同原子力委員会)
- NT1 米国 n a s a (航空宇宙局)
- NT1 米国 n c r p (放射線防護測定審議会)
- NT1 米国 n o a a (海洋・大気局)
- NT1 米国 n r c (原子力規制委員会)
- NT1 米国 o t a (技術評価局)
- NT1 a c d a (米国武器規制・軍縮庁)
- NT1 o r a u (オークリッジ連携大学)
- NT1 o r i n s (オークリッジ原子力研究所)
- RT 米国 napap(全国酸性雨評価計画)

米国メキシコ湾岸

- INIS: 1992-06-04; ETDE: 1992-01-24
- 1992年6月まで、GULF COASTがこの概念を表現するために使用された。
- UF ガルフ・コースト
- *BT1 u s a (アメリカ合衆国)
- RT アラバマ州
- RT テキサス州
- RT フロリダ州
- RT ミシシッピ州
- RT メキシコ湾
- RT ルイジアナ州

米国運輸省

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-20
- USE 米国 d o t (運輸省)

米国科学アカデミー

- *BT1 米国の機関

米国会計検査院

- INIS: 2000-01-11; ETDE: 1979-02-23
- USE 米国 g a o (会計検査院)

米国海軍オイルシェール備蓄

- INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-14
- 1992年2月まで、NAVAL OIL SHALE RESERVES が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
- UF 海軍オイルシェール備蓄
- *BT1 オイルシェール鉱床
- *BT1 埋蔵量
- RT コロラド州

RT ユタ州

米国海軍研究試験所

- *BT1 米国の機関

米国海軍研究試験所サイクロトロン

- INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-16
- USE n r l サイクロトロン

米国海軍研究試験所 l i n a c

- INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-16
- USE n r l (海軍研究試験所) l i n a c

米国海軍研究所サイクロトロン

- INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-24
- USE n r l サイクロトロン

米国海軍研究所 l i n a c

- INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-24
- USE n r l (海軍研究試験所) l i n a c

米国海軍石油備蓄

- INIS: 1992-04-07; ETDE: 1992-02-14
- 1992年2月まで、NAVAL PETROLEUM RESERVE が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
- UF 海軍石油備蓄
- *BT1 石油鉱床
- *BT1 埋蔵量
- RT エネルギー供給
- RT カリフォルニア州
- RT ワイオミング州
- RT 地下貯蔵
- RT 燃料供給

米国海洋・大気局

- INIS: 1992-04-13; ETDE: 1980-01-24
- USE 米国 n o a a (海洋・大気局)

米国核データ網

- INIS: 1992-07-21; ETDE: 1985-04-09
- *BT1 米国の機関
- RT 核データ収集
- RT 国際核データ委員会

米国慣性閉じ込め装置施設

- INIS: 1997-06-05; ETDE: 1997-05-08
- 慣性閉じ込め核融合施設。
- UF 国立点火施設
- UF n i f (慣性閉じ込め装置施設)
- UF u s n i f (慣性閉じ込め装置施設)
- RT 慣性閉じ込め
- RT 固体レーザー
- RT i c f (慣性閉じ込め核融合) 装置

米国環境保護庁

- USE 米国 e p a (環境保護庁)

米国環境問題委員会

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
- USE 米国 c e q (環境問題委員会)

米国監視付回収可能貯蔵施設プロジェクト

- INIS: 1986-09-26; ETDE: 1991-10-29
- 使用済み燃料と放射性廃棄物を長期間隔離貯蔵のための、米国の監視付回収可能貯蔵施設プロジェクト。封じ込めを確実にするために必要に応じて継続的なモニタリング、検索、定期的なメンテナンスを可能とする。
- RT 高レベル放射性廃棄物

- RT 使用済燃料
- RT 使用済燃料貯蔵
- RT 放射性廃棄物貯蔵

米国技術評価局

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
USE 米国 o t a (技術評価局)

米国魚類・野生生物局

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-26
USE 米国 f w s (魚類野生生物局)

米国共通役務庁

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
USE 米国 g s a (共通役務庁)

米国緊急事態対応法

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-21
1992年2月まで、EMERGENCY PREPAREDNESS ACTがこの概念を表現するために使用された。
UF 緊急時対応準備法
BT1 法律
RT エネルギー供給
RT 緊急時対応計画

米国景気回復税条例

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-02-21
1992年2月まで、ECONOMIC RECOVERY TAX ACTがこの概念を表現するために使用された。
UF 景気回復税条例
BT1 法律
RT 金銭的誘因
RT 経済発展
RT 税
RT 超過利潤税
RT 立法

米国経済規制管理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
UF 米国 e r a (経済規制管理)
*BT1 米国エネルギー省

米国原子力委員会

USE 米国 a e c (原子力委員会)

米国原子力委員会 l p t r 炉

USE l p t r 炉

米国原子力委員会材料試験炉アイダホ

1993-11-10
USE m t r (材料試験) 炉

米国原子力委員会低強度訓練炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE l i t r 炉

米国原子力委員会低強度試験炉

2000-04-12
USE l i t r 炉

米国原子力委員会 m r r 炉

USE m r r 炉

米国減耗控除

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-24
米国の化石燃料などのような自然資源の枯渇に基づく、米国の所得税控除。
UF 減耗控除
RT 金銭的誘因
RT 資源減少
RT 税

米国雇用促進計画

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-12-18
地域の人口構成と比較して、雇用や高卒以上の学生団体において、女性と少数民族を代表して、克服するために行われている積極的な行動を確保するために設計された計画。1991年12月まで、AFFIRMATIVE ACTION が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
UF 是正措置
RT 雇用
RT 女性
RT 少数派
RT 米国連邦援助計画

米国公益事業規制政策法

INIS: 1992-07-23; ETDE: 1992-02-25
米国公益事業規制政策法。
UF 公益事業規制政策法
UF p u r p a (米国公益事業規制政策法)
*BT1 国家エネルギー政策法
RT エネルギー効率
RT エネルギー保存
RT 規則
RT 公共事業

米国航空宇宙局

1993-11-09
USE 米国 n a s a (航空宇宙局)

米国鉱山部

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-11-17
UF 鉱山部 (米国)
*BT1 米国 d o i (内務省)

米国鉱山保安衛生局

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-08
USE 米国 m s h a (鉱山保安衛生局)

米国合成燃料公社

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-23
代替エネルギー源の開発促進と資金調達を行う、連邦政府資金供給企業。
UF エネルギー安定公社
UF 米国エネルギー安定公社
*BT1 米国の機関
RT エネルギー源開発
RT エネルギー政策
RT 合成燃料
RT 再生可能エネルギー資源
RT 米国エネルギー安全保障法

米国国家エネルギー計画

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-14
本計画は1977年4月にカーター大統領により提案され、その後、エネルギー省によって後継の計画が策定された。1992年2月まで、NATIONAL ENERGY PLAN が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
*BT1 国家エネルギー計画
RT エネルギー供給
RT エネルギー源
RT エネルギー保存
RT 国家エネルギー政策法
RT 米国国家プログラム計画

米国国家のエネルギー条例

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-02-14
1992年2月まで、NATIONAL ENERGY ACT が E T D E でこの概念を表現するた

めに使用された。1992年12月から1993年8月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 国家エネルギー政策法

米国国家プログラム計画

INIS: 1993-06-02; ETDE: 1992-02-14
エネルギー研究計画。
UF 国家プログラム計画
RT 研究計画
RT 国家エネルギー政策法
RT 実証計画
RT 政策
RT 米国 napap (全国酸性雨評価計画)
RT 米国国家エネルギー計画

米国国家環境政策法

INIS: 1993-11-10; ETDE: 1992-01-13
1992年3月まで、US NATL ENVIRONMENT POLICY ACT がこの概念を表現するために使用された。その後1993年11月まで、US NATIONAL ENVIRONMENTAL POLI がこの概念を表現するために使用された。
UF 国家環境政策法
UF n e p a (国家環境政策法)
BT1 法律
RT 環境
RT 環境政策
RT 環境評価報告書

米国国家省エネルギー政策法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-02-14
1992年2月まで、NATIONAL ENERGY CONSERVATION POLICY ACT が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
UF 国家省エネルギー政策法
*BT1 国家エネルギー政策法
RT エネルギー政策
RT エネルギー保存

米国国家天然ガス政策法

INIS: 1992-03-27; ETDE: 1992-02-14
1992年2月まで、NATURAL GAS POLICY ACT が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
UF 天然ガス対策法
*BT1 国家エネルギー政策法
RT エネルギー政策
RT 価格規制法
RT 規制緩和
RT 消費者保護
RT 天然ガス産業

米国国防総省

INIS: 1992-05-21; ETDE: 2002-05-24
USE 米国 d o d (国防総省)

米国国務省

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
USE 米国 d o s (国務省)

米国国立再生可能エネルギー研究所

INIS: 1994-06-13; ETDE: 1994-04-29
1994年6月まで、SOLAR ENERGY RESEARCH INSTITUTE がこの概念を表現するために使用された。
UF 太陽エネルギー研究学会
UF n r e l (米国国立再生可能エネルギー実験所)

UF *seri* (米国国立再生可能エネルギー実験所)
 *BT1 米国エネルギー省
 RT 太陽エネルギー

米国国立標準局

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1978-04-06
 USE 米国 *nbs* (国立標準局)

米国財務省

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1979-02-23
 *BT1 米国の機関
 NT1 米国 *irs* (内国歳入庁)

米国司法省

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
 USE 米国 *doj* (司法省)

米国資源再生利用条例

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1992-02-14
 1992年2月まで、RESOURCE RECOVERY ACTS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
 USE 資源回収法

米国住宅・都市開発省

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
 USE 米国 *hud* (住宅・都市開発省)

米国出力逸走試験施設

1993-11-09
 USE *pbr* (米国出力逸走試験施設) 炉

米国商務省

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
 USE 米国 *doc* (商務省)

米国職業安全健康学会

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
 USE 米国 *niosh* (米国労働安全衛生研究所)

米国職業衛生法

INIS: 1992-08-13; ETDE: 1992-02-14
 米国労働省労働安全衛生法。
 UF 職業安全保健法
 BT1 法律
 RT 安全
 RT 健康被害
 RT 職業病
 RT 労働条件

米国水資源開発部

INIS: 1992-08-13; ETDE: 1991-12-18
 1991年12月まで、BUREAU OF RECLAMATION が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
 UF 水資源開発部
 *BT1 米国 *doi* (内務省)

米国水質汚染防止法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-14
 USE 水質汚濁防止法

米国水質浄化法

INIS: 1994-01-24; ETDE: 1991-11-05
 1977年3月から1994年1月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 水質汚濁防止法

米国西海岸

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1991-12-18
 1992年6月まで、WEST COAST が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
 UF 西海岸

*BT1 *usa* (アメリカ合衆国)
 RT オレゴン州
 RT カリフォルニア州
 RT ワシントン州
 RT 太平洋

米国西部地域電力事業団

INIS: 1996-07-16; ETDE: 1980-03-29
 UF *wapa* (米国西部地域電力事業団)
 *BT1 米国エネルギー省
 RT 電力

米国石油とエネルギー国立研究所

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1984-06-29
 USE 米国 *niper* (石油とエネルギー国立研究所)

米国退役軍人省

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
 *BT1 米国の機関

米国大気浄化法

INIS: 1994-01-24; ETDE: 1991-11-05
 1992年1月から1994年1月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 大気浄化法

米国地質調査所

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1981-06-16
 USE 米国 *gs* (地質調査所)

米国電気信頼性評議会

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
 USE 電気信頼性評議会

米国度量衡基準局炉

1993-11-09
 USE *nbsr* 炉

米国東海岸

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1991-12-18
 1991年12月まで、EAST COAST が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

UF 東海岸
 *BT1 *usa* (アメリカ合衆国)
 RT コネチカット州
 RT サウスカロライナ州
 RT ジョージア州
 RT デラウェア州
 RT ニュージャージー州
 RT ニューハンプシャー州
 RT ニューヨーク州
 RT ニューヨーク湾
 RT ノースカロライナ州
 RT バージニア州
 RT フロリダ州
 RT マサチューセッツ州
 RT メイン州
 RT メリーランド州
 RT ロードアイランド州
 RT 大西洋
 RT 中部大西洋海灣

米国農業電化部

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06
 USE 米国 *rea* (農村電化部)

米国農務省

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
 USE 米国 *doa* (農務省)

米国発電所及び産業燃料使用法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-02-25
 1992年2月まで、POWER PLANT AND INDUSTRIAL FUEL USE ACT がこの概念を表現するために使用された。
 UF 燃料使用法
 UF 発電所及び産業燃料使用法
 *BT1 国家エネルギー政策法
 RT 化石燃料
 RT 化石燃料発電所
 RT 電気事業

米国反トラスト法

INIS: 1994-01-12; ETDE: 1992-02-25
 1992年2月から8月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
 USE 反トラスト法

米国武器規制・軍縮庁

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-03-04
 USE *acda* (米国武器規制・軍縮庁)

米国保健・教育・福祉省

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
 USE 米国 *hew* (保健・教育・福祉省)

米国放射線防護測定委員会

USE 米国 *nrcrp* (放射線防護測定審議会)

米国放射線防護測定審議会

1993-11-10
 USE 米国 *nrcrp* (放射線防護測定審議会)

米国郵政公社

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
 *BT1 米国の機関

米国陸軍工兵隊

INIS: 1992-05-22; ETDE: 1991-12-18
 1991年12月まで、CORPS OF ENGINEERS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
 UF 陸軍工兵隊
 *BT1 米国 *do d* (国防総省)

米国林野部

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
 *BT1 米国 *doa* (農務省)

米国連邦エネルギー公社

1977-07-05
 USE 米国 *fea* (連邦エネルギー公社)

米国連邦援助計画

INIS: 1993-03-26; ETDE: 1992-02-24
 1992年2月まで、FEDERAL ASSISTANCE PROGRAMS がこの概念を表現するために使用された。
 UF 連邦援助プログラム
 RT 国家政府
 RT 州政府
 RT 政策
 RT 地方自治体
 RT 米国雇用促進計画

米国連邦捜査局

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
 UF 米国 *fbi* (連邦捜査局)
 *BT1 米国 *doj* (司法省)

米国連邦第 i 管轄地域 大西洋北部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07

1982年6月まで、NORTH ATLANTIC REGION が E T D E でこの概念を表現するために使用された。1982年6月から1992年4月まで有効なディスクリプタであった。

USE u s a (アメリカ合衆国)

米国連邦第 i 管轄地域 大西洋中部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07

1982年6月まで、MID-ATLANTIC REGION が E T D E でこの概念を表現するために使用された。1982年6月から1992年4月まで有効なディスクリプタであった。

USE u s a (アメリカ合衆国)

米国連邦第 i 管轄地域 中部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07

1982年6月まで、CENTRAL REGION が E T D E でこの概念を表現するために使用された。1982年6月から1992年4月まで有効なディスクリプタであった。

USE u s a (アメリカ合衆国)

米国連邦第 i 管轄地域 南東部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07

1982年6月まで、SOUTHEAST REGION が E T D E でこの概念を表現するために使用された。1982年6月から1992年4月まで有効なディスクリプタであった。

USE u s a (アメリカ合衆国)

米国連邦第 i 管轄地域 五大湖地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07

1982年6月まで、GREAT LAKES REGION が E T D E でこの概念を表現するために使用された。1982年6月から1992年4月まで有効なディスクリプタであった。

USE u s a (アメリカ合衆国)

米国連邦第 i 管轄地域 南西部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07

1982年6月まで、SOUTHWEST REGION が E T D E でこの概念を表現するために使用された。1982年6月から1993年4月まで有効なディスクリプタであった。

USE u s a (アメリカ合衆国)

米国連邦第 i 管轄地域 中西部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07

1982年6月まで、MIDWEST REGION が E T D E でこの概念を表現するために使用された。1982年6月から1993年4月まで有効なディスクリプタであった。

USE u s a (アメリカ合衆国)

米国連邦第 i 管轄地域 ロッキー山脈地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07

1982年6月まで、ROCKY MOUNTAIN REGION が E T D E でこの概念を表現するために使用された。1982年6月から1993年4月まで有効なディスクリプタであった。

USE u s a (アメリカ合衆国)

米国連邦第 i 管轄地域 西部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07

1982年6月まで、WESTERN REGION が E T D E でこの概念を表現するために使用された。1982年6月から1993年4月まで有効なディスクリプタであった。

USE u s a (アメリカ合衆国)

米国連邦第 i 管轄地域 太平洋北西部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07

1982年6月まで、PACIFIC NORTHWEST REGION が E T D E でこの概念を表現するために使用された。1982年6月から1993年4月まで有効なディスクリプタであった。

USE u s a (アメリカ合衆国)

米国連邦電力委員会

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-02-24

1992年2月まで、FEDERAL POWER COMMISSION がこの概念を表現するために使用された。

UF 連邦電力委員会

UF f p c (連邦電力委員会)

*BT1 米国の機関

米国連邦放射線審議会

UF 連邦放射線審議会

*BT1 米国の機関

RT 安全基準

RT 放射線防護

RT 放射線防護法

米国労働省

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23

USE 米国 d o l (労働省)

米国 A E C (原子力委員会)

1995-03-28

すべての A E C 関連機関を含む。

UF 米国原子力委員会

*BT1 米国の機関

NT1 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設

NT1 エイムズ研究所

NT1 サバンナ・リバー工場

NT1 サンディア研究所

NT1 セコイヤー u f 6 生産プラント

NT1 パデューカ濃縮工場

NT1 ベッティ電力研究所

NT1 マウンド実験室

NT1 ローレンス・バークレー研究所

NT1 ローレンス・リバモア研究所

NT1 ロッキーフラット核兵器工場

NT1 核燃料物質生産センター

NT1 a n l (アルゴンヌ国立研究所)

NT1 b n l (ブルックヘブン国立研究所)

NT1 h a p o (ハンフォード原子製品作動)

NT1 k a p l (クノール原子力研究所)

NT1 o r n l (オークリッジ国立研究所)

NT1 y - 1 2 プラント

RT 規制指導書

RT 米国エネルギー省

RT 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)

RT 米国 n r c (原子力規制委員会)

RT u s a (アメリカ合衆国)

米国 C E Q (環境問題委員会)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17

UF 米国環境問題委員会

*BT1 米国の機関

米国 C I A (中央情報局)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25

UF 中央情報局

*BT1 米国の機関

米国 D O A (農務省)

INIS: 1992-06-12; ETDE: 1979-02-23

UF 米国農務省

*BT1 米国の機関

NT1 米国林野部

NT1 米国 r e a (農村電化部)

米国 D O C (商務省)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23

UF 米国商務省

*BT1 米国の機関

NT1 米国 n b s (国立標準局)

米国 D O D (国防総省)

INIS: 1992-05-21; ETDE: 1977-09-20

UF 国防総省

UF 米国国防総省

*BT1 米国の機関

NT1 米国陸軍工兵隊

米国 D O I (内務省)

INIS: 1992-05-22; ETDE: 1978-04-06

UF 内務省

*BT1 米国の機関

NT1 米国鉱山部

NT1 米国水資源開発部

NT1 米国 f w s (魚類野生生物局)

NT1 米国 g s (地質調査所)

NT1 米国 o s m (露天採掘開拓・推進事務所)

米国 D O J (司法省)

INIS: 2000-04-19; ETDE: 1979-02-23

UF 司法省

UF 米国司法省

*BT1 米国の機関

NT1 米国連邦捜査局

米国 D O L (労働省)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23

UF 米国労働省

*BT1 米国の機関

NT1 米国 o s h a (労働安全・衛生局)

米国 D O S (国務省)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17

UF 米国国務省

*BT1 米国の機関

米国 D O T (運輸省)

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1977-08-09

米国運輸省。

UF 米国運輸省

*BT1 米国の機関

NT1 合衆国沿岸警備隊

NT1 米国 f a a (連邦航空局)

米国 e e s (エネルギー普及局)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-08

USE 米国エネルギー普及局

米国 E P A (環境保護庁)

INIS: 1978-07-04; ETDE: 1977-11-29

UF 環境保護庁

UF 米国環境保護庁

BT1 公害防止局

*BT1 米国の機関

米国 e r a (経済規制管理)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
USE 米国経済規制管理

米国 E R D A (エネルギー研究開発庁)

1996-07-16
米国エネルギー研究開発庁。1975年に設立。米国 A E C (原子力委員会)の研究活動一部、石炭研究局、米国立科学財団の太陽熱・地熱研究活動を含む。
UF 米国エネルギー研究開発庁
*BT1 米国の機関
NT1 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設
NT1 アトミックス・インターナショナル社カノガ・パークプラント
NT1 エイムズ研究所
NT1 オークリッジ保護区
NT1 カンザスシティープラント
NT1 サバンナ・リバー工場
NT1 サンディア研究所
NT1 スタンフォード線形加速器センター
NT1 セコイヤー u f 6 生産プラント
NT1 バッテルコロムバス研究所
NT1 バッテルパシフィックノースウエスト研究所
NT1 バデュエカ濃縮工場
NT1 パンテックスプラント
NT1 ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設
NT1 ビネラスプラント
NT1 ベッティ電力研究所
NT1 ポーツマスガス拡散プラント
NT1 マウンド実験室
NT1 ララミーエネルギー研究センター
NT1 ローレンス・パークレー研究所
NT1 ローレンス・リバモア研究所
NT1 ロッキーフラット核兵器工場
NT1 核燃料物質生産センター
NT1 a n l (アルゴンヌ国立研究所)
NT1 b n l (ブルックヘブン国立研究所)
NT1 h a p o (ハンフォード原子製品作動)
NT1 k a p l (クノール原子力研究所)
NT1 o r g d p (オークリッジガス拡散炉)
NT1 o r n l (オークリッジ国立研究所)
NT1 y - 1 2 プラント
RT 米国エネルギー省
RT 米国 a e c (原子力委員会)

米国 F A A (連邦航空局)

INIS: 1993-06-03; ETDE: 1978-09-13
米国運輸省連邦航空局。
UF 連邦航空局
*BT1 米国 d o t (運輸省)

米国 f b i (連邦捜査局)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
USE 米国連邦捜査局

米国 F D A (食品・薬品局)

INIS: 1978-11-27; ETDE: 1978-06-14
UF 食品・薬品局
*BT1 米国 h e w (保健・教育・福祉省)

米国 F E A (連邦エネルギー公社)

1977-07-05
米国連邦エネルギー公社。
UF 米国連邦エネルギー公社
*BT1 米国の機関
RT 米国エネルギー省

米国 F E M A (連邦緊急事態管理庁)

INIS: 1993-06-02; ETDE: 1984-02-10
米国連邦緊急事態管理庁。
UF 連邦緊急管理庁
*BT1 米国の機関

米国 F E R C (連邦エネルギー規制委員会)

INIS: 1992-02-03; ETDE: 1978-02-14
UF 連邦エネルギー規制委員会
*BT1 米国エネルギー省
RT 規則
RT f e r c (連邦エネルギー規制委員会) ガス領域

米国 F W S (魚類野生生物局)

INIS: 1992-10-05; ETDE: 1984-12-26
米国魚類野生生物局。
UF 米国魚類・野生生物局
*BT1 米国 d o i (内務省)

米国 G A O (会計検査院)

INIS: 1992-07-23; ETDE: 1979-02-23
米国会計検査院。
UF 米国会計検査院
*BT1 米国の機関
RT 会計

米国 G S (地質調査所)

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1981-06-16
UF 米国地質調査所
*BT1 米国 d o i (内務省)

米国 G S A (共通役務庁)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
UF 米国共通役務庁
*BT1 米国の機関

米国 H E W (保健・教育・福祉省)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
UF 米国保健・教育・福祉省
*BT1 米国の機関
NT1 米国 f d a (食品・薬品局)

米国 H U D (住宅・都市開発省)

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1977-04-12
米国住宅都市開発省。
UF 米国住宅・都市開発省
*BT1 米国の機関

米国 I R S (内国歳入庁)

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1978-04-06
米国内国歳入庁。
UF 内国歳入庁
*BT1 米国財務省

米国 J C A E (上下両院合同原子力委員会)

INIS: 1975-11-27; ETDE: 1975-09-12
米国上下両院合同原子力委員会。
UF 上下両院合同原子力委員会
*BT1 米国の機関

米国 M S H A (鉱山保安衛生局)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-08
UF 米国鉱山保安衛生局
*BT1 米国エネルギー省

米国 N A S A (航空宇宙局)

UF 米国航空宇宙局
*BT1 米国の機関

米国 n b s 炉

USE n b s r 炉

米国 N B S (国立標準局)

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1978-04-06
UF 度量衡基準局(米国)
UF 米国立標準局
*BT1 米国 d o c (商務省)

米国 N C R P (放射線防護測定審議会)

米国国立放射線防護測定委員会。
UF 米国放射線防護測定委員会
UF 米国放射線防護測定審議会
UF n c r p (米国放射線防護測定審議会)
*BT1 米国の機関

米国 N I P E R (石油とエネルギー国立研究所)

INIS: 1992-03-03; ETDE: 1991-11-01
米国石油とエネルギー国立研究所。
UF 米国石油とエネルギー国立研究所
UF n i p e r (米国石油とエネルギー国立研究所)
*BT1 米国エネルギー省

米国 N O A A (海洋・大気局)

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1980-01-24
UF 海洋・大気局
UF 米国海洋・大気局
*BT1 米国の機関

米国 N R C (原子力規制委員会)

米国原子力規制庁(NRC)、1975年まで、US A E C がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 米国の機関
RT 米国 a e c (原子力委員会)

米国 o s h a (労働安全・衛生局)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
USE 米国 o s h a (労働安全・衛生局)

米国 O S H A (労働安全・衛生局)

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1978-06-14
米国労働省労働安全衛生局。
UF 米国 o s h a (労働安全・衛生局)
UF 労働安全・衛生局

*BT1 米国 d o l (労働省)

米国OSM (露天採掘開拓・推進事務所)

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1985-09-24

露天採掘開拓・推進事務所、米国内のすべての石炭採掘活動を規制。

*BT1 米国 d o i (内務省)

RT 石炭鉱業

米国OTA (技術評価局)

INIS: 1993-06-07; ETDE: 1981-03-17

米国議会技術評価局。

UF 米国技術評価局

*BT1 米国の機関

RT 技術移転

米国REA (農村電化部)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06

UF 米国農業電化部

*BT1 米国 d o a (農務省)

米州機構

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03

USE 国際機関

壁

INIS: 1992-05-26; ETDE: 1975-11-11

UF 内部空間

NT1 ドラムウォール

NT1 トロンプ壁

NT1 ビーズウォール

NT1 水管壁

RT パネル

RT 建物

壁なし型カウンタ

*BT1 放射線検出器

RT 電離箱

RT 比例計数管

RT 壁面効果

壁効果

INIS: 1982-12-01; ETDE: 2002-05-24

1983年1月まで、チャンバ壁から遊離した電子による電離箱内でのイオン化への貢献のための有効なディスクリプタであった。

USE 壁面効果

壁面効果

1995-07-03

UF プラズマ壁相互作用

UF 壁効果

RT プラズマ

RT プラズマ不純物

RT マイクロドジメトリー

RT 端効果

RT 電離

RT 電離箱

RT 比例計数管

RT 壁なし型カウンタ

RT 粒子流入

壁面熱負荷

INIS: 1975-08-20; ETDE: 1975-10-01

核融合炉壁面における表面電力密度。

BT1 出力密度

RT 第一壁

壁 (細胞)

INIS: 1992-05-26; ETDE: 2002-05-24

USE 細胞壁

壁 (熱核融合炉)

INIS: 1992-05-26; ETDE: 2002-05-24

USE 熱核融合炉炉壁

別府地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19

BT1 地熱フィールド

RT 日本

偏極ビーム

BT1 ビーム

RT スピン配列

偏極核

1984年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 整列核

偏極製品

核反応や粒子相互作用の産物に限定。

RT 核反応

RT 粒子相互作用

偏極標的

BT1 ターゲット

RT スピン配列

偏光

古典物理学におけるプロセスや条件に限定。SPIN ORIENTATION をも見よ。

UF パイロ電気

RT エレクトレット

RT オーバーハウザー効果

RT カー効果

RT ストークスパラメーター

RT ファラデー効果

RT フォークト効果

RT 光学活性

RT 整列核

RT 脱分極

RT 波形

RT 波動伝播

RT 標識付け光子方法

RT 分極率

RT 偏光計

RT 偏光測定

偏光解析装置

INIS: 1993-05-07; ETDE: 1979-02-23

偏光の楕円率を測定するための装置。非常に薄い透明フィルムの厚さを測定するために使用。

BT1 測定器

BT1 偏光計

偏光解析法

INIS: 1993-05-07; ETDE: 1981-03-16

BT1 測定方法

偏光計

NT1 偏光解析装置

RT 偏光

RT 偏光測定

RT 放射線検出器

偏光測定

INIS: 1994-09-08; ETDE: 1986-02-21

RT 化学分析

RT 偏光

RT 偏光計

偏晶

RT 共晶

RT 状態図

偏析反応

RT 共析晶

RT 状態図

偏微分方程式

INIS: 1982-12-07; ETDE: 1980-11-25

*BT1 微分方程式

NT1 グラッド・シャフラノフ方程式

NT1 コルトベーク・ドフリース方程式

NT1 ナビエ・ストークスの方程式

NT1 ハミルトン・ヤコビの方程式

NT1 フーリエの熱方程式

NT1 フォッカー・プランク方程式

NT1 プロカ方程式

NT1 ポアソン方程式

NT1 ボルツマン・ブラソフ方程式

NT2 プラズマ流体方程式

NT1 ボルツマン方程式

NT1 マクスウェルの方程式

NT1 ラグランジュの方程式

NT1 ラプラス方程式

NT1 運動方程式

NT1 拡散方程式

NT2 中性子拡散方程式

NT1 波動方程式

NT2 クライン・ゴールドン方程式

NT2 シュレジンガー方程式

NT2 ディラック方程式

NT3 ディラックスピノル

NT2 マヨラナ方程式

NT1 連続方程式

RT コーシー問題

RT ディリクレの問題

変圧器

*BT1 電気設備

NT1 ガス絶縁変圧器

RT 絶縁油

RT 直流・直流コンバータ

RT 電気コイル

変位(地震)

INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-06-13

USE 地動

変位計

UF 位置指示器

BT1 測定器

変異性 (遺伝的)

USE 遺伝的変異性

変異誘導小道

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

USE 生物学的パスウェイ

変温層

2013-12-13

RT 温度勾配

RT 地表水

変換

UF 翻訳(数学的)

NT1 ガリレイ変換

NT1 ベックルンド (baecklund) 変換

NT1 メロシュ変換

NT1 ローレンツ変換

NT1 位相写像

- NT2 等角写像
- NT1 正準変換
- NT2 ボゴリューボフ変換
- NT2 ホルディ・ポートホイゼン変換
- NT1 積分変換
- NT2 ハンゲル変換
- NT2 ヒルベルト変換
- NT2 フーリエ変換
- NT2 メリン変換
- NT2 ラプラス変換
- NT1 直交変換
- NT2 モシンスキー変換

変換器

- NT1 光電子素子
- RT 測定器
- RT 電気設備

変換機(アナログーデジタル)

- USE アナログ・デジタル変換器

変換機(デジタルーアナログ)

- USE d-a 変換器

変形

1975年1月から1996年5月まで、
PORTEVIN-LE CHATELIER EFFECT は E
TDE の有効なディスクリプタであった

- UF ポートヴァン・リーシャテレア効果
- UF 構造つぶれ
- UF 座屈(構造的)
- NT1 ラッチェティング
- NT1 核の変形
- NT1 曲げ
- NT1 伸長
- NT1 燃料棒曲がり
- NT1 腐食デンディング
- NT1 膨潤
- RT ダイラタンシー
- RT ねじれ
- RT ひずみ
- RT レオロジー
- RT 滑り
- RT 機械的性質
- RT 材料加工
- RT 磁気ひずみ
- RT 静荷重
- RT 塑性
- RT 弾性
- RT 動荷重
- RT 破損

変形核

基底状態でも変形している核。

- UF 非軸線核
- BT1 原子核
- NT1 超変形核
- RT ガバナーモデル
- RT クランキング模型
- RT バックバンディング
- RT 回転振動模型
- RT 核の変形
- RT 原子核模型
- RT 整列カップリング計画

変光星

- BT1 恒星
- NT1 爆発型変光星
- NT2 おうし座 t 星

- NT2 新星
- NT2 超新星
- NT3 □型超新星
- NT3 □型超新星
- NT1 脈動星
- NT2 ケフェイド変光星
- RT 恒星紋
- RT 磁気星

変差

- NT1 ゆらぎ
- NT2 ランダウのゆらぎ
- NT1 季節変動
- NT1 月別変化
- NT1 時間別変化
- NT1 周期性
- NT1 地理的変異
- NT2 緯度効果
- NT1 日別変化
- NT1 年周差
- NT1 夜間変動
- RT 温度雑音
- RT 改修
- RT 攪乱
- RT 自由度
- RT 中間体
- RT 発振
- RT 変調
- RT 脈動
- RT 炉雑音

変性(タンパク質)

- USE タンパク質変性

変性(核酸)

- USE 核酸変性

変性毒素

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16

- RT 抗体
- RT 毒素
- RT 免疫
- RT 免疫反応

変性燃料

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-01-23

兵器利用に適さないようにするため、希
釈もしくは添加された燃料。

- *BT1 核燃料
- RT 核拡散
- RT 保障措置

変成岩

- UF ホルンフェルス
- UF 結晶質岩
- BT1 岩石
- NT1 グラニュライト
- NT1 角閃岩
- NT1 珪岩
- NT1 蛇紋岩
- NT1 大理石
- NT1 片岩
- NT1 片麻岩
- RT 基盤岩

変成作用

この岩石が生成された条件とは異なる、
風化とセメント化が進む表面領域下の深
いところで晒された物理的および化学的
条件に対する、固体岩石の鉱物学のおよ
び構造学的変性。

- NT1 熱水変質

- RT 構造地質学
- RT 地質学
- RT 熱水期

変態

- RT さなぎ
- RT 個体発生
- RT 成人
- RT 動物の成長
- RT 幼生

変態(相)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08

- USE 相数変換

変調

- NT1 周波数変調
- RT 周期性
- RT 変差

変電所

INIS: 1992-10-06; ETDE: 1976-07-07

この用語は、電気エネルギーの伝送、変
換、切り替えのための電力システム機器
の総称として使用。

- UF 受変電設備
- NT1 ガス絶縁変電所
- RT 出力分配システム
- RT 送電
- RT 送電線
- RT 電力系統
- RT 発電
- RT 発電所

変分法

- BT1 計算法
- NT1 シュヴィンガー変分法
- NT1 共鳴グループ方法
- NT1 密度汎関数法
- NT1 h s k 手順
- RT リッツ法
- RT 最適化
- RT 数学
- RT 中性子輸送理論
- RT 汎関数

片岩

1977-07-05

鉱物の50%以上のよく発達した並列性
のために、容易に薄いフレークやスラブ
に分割することができる。ダイナミック
変成作用によって形成され、強く葉状に
された結晶岩。

- *BT1 変成岩

片麻岩

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1980-08-12

- *BT1 変成岩

片利共生

INIS: 1984-12-04; ETDE: 1980-01-15

- USE 共生

片(核分裂)

INIS: 1978-11-24; ETDE: 2002-06-13

- USE 核分裂片

編纂データ

INIS: 1978-10-20; ETDE: 1979-02-27

データフラグging時のリテラリーイン
ジケーターのNと組み合わせる場合に限
定。

- *BT1 数値データ

RT データ収集
RT データ編纂
RT 核データ収集

編成

RT スケジュール
RT 計画
RT 組織模型

編入(生物学的)

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1983-03-07
USE 取込み

便秘

BT1 症状
RT 下痢
RT 消化器系疾患
RT 腸

弁

*BT1 流量調整弁
NT1 水道蛇口
NT1 逃がし弁
RT クロージャ
RT ベローズ
RT 管取付け部品
RT 原子炉冷却系

弁別器

BT1 電子回路
NT1 パルス弁別器
RT タイミング回路

鞭毛虫類

INIS: 1993-07-15; ETDE: 1981-06-17
*BT1 原生動物門
NT1 トリパノソーマ属
NT1 ミドリムシ属
NT1 渦鞭毛虫類

保健物理学

USE 放射線防護

保健物理研究炉

2000-04-12
USE h p r r 炉

保険

UF 運送保険
UF 海上保険
UF 健康保険
UF 損害保険
UF 保険法
NT1 原子力保険
NT1 災害保険
RT 金融保証
RT 災害
RT 責任
RT 損害賠償
RT 法的側面

保険法

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13
1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 保険
USE 法的側面

保護地域

2013-11-27
USE 自然保護区

保護被覆

BT1 被覆

RT ラテックス
RT 除染
RT 防水加工

保護(安全)

INIS: 1976-03-02; ETDE: 2002-04-26
USE 安全

保護(資源(resources))

INIS: 1982-12-03; ETDE: 2002-06-13
USE 資源保護

保護(資源(resource))

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
USE 資源保護

保持

生体内。

RT コンパートメント
RT ホットアトム化学
RT 危篤臓器
RT 器官
RT 最大許容身体負荷量
RT 残留回数
RT 取込み
RT 生物学的ホットスポット
RT 生物学的局在
RT 生物学的利用能
RT 全身計数
RT 体
RT 沈着
RT 動物組織
RT 排出
RT 浮腫
RT 放射性核種動態

保磁力

RT 磁気特性

保守管理

NT1 原子炉メンテナンス
RT 運転
RT 改修
RT 管理施設
RT 修復
RT 電力供給停止

保証(金融)

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13
USE 金融保証

保障措置

1998-06-10

法律や条約で認められた使用による、放射線源と特定核物質などの物質の転用を防ぐために、流用の可能性もしくは全く流用が発生していないという確かな保証を適時示すために設計された方策。

NT1 国内安全保障
NT1 i a e a 保障措置
RT セキュリティシール
RT 会計
RT 核拡散
RT 核鑑識
RT 核軍縮
RT 核物質管理
RT 核物質転換
RT 核物質保有
RT 核物質防護
RT 核兵器の不拡散に関する条約(核・不拡散条約)
RT 警備職員
RT 検出

RT 原子力規制
RT 査察
RT 識別システム
RT 侵入発見システム
RT 脆弱性
RT 戦略ポイント
RT 損失
RT 動き検出システム
RT 不明物質
RT 物質収支区域
RT 物理的防護装置
RT 変性燃料
RT 保障措置規則
RT 法的側面
RT 目録
RT 両用技術(民生軍事転用)
RT a b a c c (ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関)
RT c t b t (包括的核実験禁止条約)
RT c t b t o (包括的核実験禁止条約機関)

保障措置規則

*BT1 規則
RT 核物質保有
RT 保障措置

保存

NT1 放射線照射保存
NT2 イオン化放射線低線量処理
RT くん蒸剤
RT バクテリア孢子
RT 害虫駆除
RT 官能特性
RT 健全
RT 殺菌
RT 食品
RT 食品加工
RT 不活性化
RT 不妊化
RT 文化財
RT 防腐剤
RT 粒害虫駆除
RT i f i p (国際食物照射プロジェクト)

保存(エネルギー)

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1979-11-23
USE エネルギー保存

保存(電荷)

INIS: 1982-12-03; ETDE: 2002-06-13
USE 荷電保護

保存則

RT 基本相互作用
RT 不変性原理
RT 粒子運動学
RT 連続方程式

保有(核物質)

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-04-26
USE 核物質保有

舗装

INIS: 1992-05-18; ETDE: 1978-06-14
RT アスファルト
RT コンクリート
RT 建築材料
RT 道路

捕獲

1996-01-24

捕獲断面積でカバーされる概念には、*INTEGRAL CROSS SECTIONS* をも見よ。

- UF 中性子捕獲
- UF 放射捕獲
- NT1 電子捕獲
- RT パノフスキー比
- RT 核反応
- RT 原子価模型
- RT 相互作用
- RT 電子捕獲崩壊
- RT 捕獲対核分裂比
- RT r 過程

捕獲対核分裂比

- UF 中性子捕獲対核分裂比
- BT1 無次元数
- RT 核反応
- RT 核分裂率
- RT 相互作用
- RT 捕獲

捕収剤特性INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-03-06
貯留岩。

- USE ポロシティ、多孔性、間げき率
- USE 透過性

捕収剤特性(岩石)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-23

- USE ポロシティ、多孔性、間げき率
- USE 透過性

捕集(大気中)

- USE 洗い流し

捕食者・被食者相互作用

INIS: 1992-05-04; ETDE: 1979-03-28

- RT 挙動
- RT 共生
- RT 個体群動態
- RT 食物連鎖
- RT 生態学
- RT 生態系

捕捉陽子

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03

- *BT1 陽子
- RT オーロラ
- RT 陽子降下

捕足電子

- *BT1 電子
- RT 電子降下

捕足粒子不安定性

- *BT1 プラズママクロ不安定性
- RT バナナ領域
- RT 密閉系プラズマ装置

補外距離

1999-07-20

- *BT1 長さ
- RT 外挿
- RT 中性子輸送理論

補外電離箱

- *BT1 線量計
- *BT1 電離箱

補完的補償に関する条約・原子力損害につ

いて

2000-10-18

USE c s c n d (原子力損害についての補完的補償に関する条約)

補酵素

- NT1 コビキノン
- NT1 n a d (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド)
- NT1 n a d h 2 (ニリンジハイドロピリジンヌクレオチド)
- NT1 n a d p (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸)
- RT アポリポ蛋白質
- RT イソアロキサジン
- RT シトクロム
- RT ビタミンb群
- RT ピリドキサル
- RT レドックス法
- RT 酵素
- RT 触媒作用
- RT 新陳代謝
- RT 生化学
- RT 生成成

補酵素i

USE n a d (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド)

補酵素ii

USE n a d p (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸)

補助加熱

INIS: 1999-10-11; ETDE: 1975-10-01

- *BT1 室内暖房
- RT 補助系

補助給水系

1976-04-03

原子炉の冷却系あるいは減速系水システムの一部として意図されたものではない給水システムあるいはその他の水システムに用いる。

- UF 給水システム
- UF 構成品冷却系
- UF 燃料交換用水系
- BT1 補助系
- NT1 コンデンサー冷却系
- RT 飲料水
- RT 給水
- RT 原子炉冷却系
- RT 取水運河
- RT 放出路
- RT 冷却ループ

補助金

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1979-05-03

1997年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 金銭的誘因

補助系

1985-12-10

全ての分野で使用可能。

- NT1 補助給水系
- NT2 コンデンサー冷却系
- RT 遠隔操作装置
- RT 補助加熱

補償(作業員)

- USE 労災補償

補正

REMEDIAL ACTION をも見よ。

- NT1 クーロン補正
- NT1 リュードベリ補正
- NT1 放射補正
- RT 改修
- RT 誤り

補体

微生物感染に対する組織の反応において中心的な役割を果たしている血液中被らされる18種のタンパク質系。

- UF ブロバージン
- *BT1 タンパク質
- RT ザイモサン
- RT リンホカイン
- RT 血しょう
- RT 抗原抗体反応
- RT 抗体
- RT 免疫系疾患
- RT 溶血素

簿記

- USE 会計

包括的相互作用

特定の最終的な状態を生成する2粒子のすべての相互作用のグループ。

- UF 包括分布
- *BT1 粒子相互作用
- NT1 準包括的な相互作用
- RT 核の火の玉模型
- RT 極限破砕
- RT 排他的な相互作用

包括分布

- USE 分布
- USE 包括的相互作用

包含複合体

- USE クラスレート

包有物

- RT イオン注入
- RT トレース量
- RT 結晶欠陥
- RT 鑄込
- RT 微細構造
- RT 不純物

報告要求

INIS: 1986-04-03; ETDE: 1980-03-29

さらに、要件の結果として生成されたレポートを含む。

- UF 必要な報告
- UF 要求報告書
- RT データ収集
- RT ドキュメンテーション
- RT 規則
- RT 行政手続
- RT 情報需要

崩壊核崩壊、粒子崩壊に限定。化学崩壊、生物崩壊については、*DECOMPOSITION* を見よ。

- UF 壊変(核)
- UF 断片(崩壊)
- UF 劣化(核)
- NT1 原子核崩壊
- NT2 α崩壊
- NT2 β崩壊

NT3 β -崩壊NT4 二重 β 崩壊NT5 ニュートリノを放出しない
二重ベータ崩壊NT3 β^+ 崩壊

NT3 電子捕獲崩壊

NT4 k電子捕獲

NT4 l電子捕獲

NT4 m捕獲

NT2 γ 崩壊

NT2 自発核分裂

NT2 重イオン放出崩壊

NT3 ケイ素 32 放出崩壊

NT3 ケイ素 34 放出崩壊

NT3 ネオン 24 放出崩壊

NT3 マグネシウム 28 放出崩壊

NT3 マグネシウム 30 放出崩壊

NT3 酸素 16 放出崩壊

NT3 炭素 12 放出崩壊

NT3 炭素 14 放出崩壊

NT3 炭素 16 放出崩壊

NT2 内部転換

NT3 k変換

NT3 l変換

NT3 m変換

NT2 陽子放出崩壊

NT1 粒子崩壊

NT2 ハドロン粒子崩壊

NT2 弱い粒子崩壊

NT3 セミレプトン崩壊

NT3 レプトン崩壊

NT3 弱いハドロン崩壊

NT2 電磁粒子崩壊

NT2 放射崩壊

RT エネルギー準位遷移

RT 異性体転移

RT 角相関

RT 禁制遷移

RT 混合比

RT 選択規則

RT 相互作用

RT 遅発 α 粒子RT 遅発 γ 放射

RT 遅発中性子

RT 遅発陽子

RT 内部対生成

RT 半減期

RT 分岐比

RT 放射性同位体ジェネレータ

RT 有効寿命

RT 粒子運動学

RT f t 値

崩壊(化学)

USE 分解

崩壊(生物学的)

USE 分解

崩壊振幅

*BT1 遷移振幅

崩壊生成物

USE 娘核種

崩壊熱

INIS: 1976-07-30; ETDE: 2002-06-13

SEE 残留発熱

崩壊熱除去

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

USE 残留熱除去

崩壊不安定性

*BT1 プラズマ不安定性

RT プラズママイクロ不安定性

RT プラズママイクロ不安定性

RT プラズマ波

崩壊(重力)

INIS: 1984-02-22; ETDE: 2002-06-13

USE 重力崩壊

放棄地

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1978-10-23

RT ブラウンフィールド

RT 改善措置

RT 埋め立て

放棄立坑

INIS: 1991-12-18; ETDE: 1977-12-22

UF 廃止立坑

*BT1 坑道

RT 鉱山

RT 炭鉱

放射・受容体測定

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26

USE 放射受容体測定

放射圧

UF 圧力(放射)

RT 太陽風

RT 電磁放射線

放射化

放射化断面積については、INTEGRAL

CROSS SECTIONS をも見よ。

UF 放射化(放射性)

RT 中性子源

RT 中性子捕獲療法

RT 標識付け

RT 放射化分析

放射化エネルギー

UF 活性化熱

UF 反応(化学)

BT1 エネルギー

RT アレニウスの式

RT 化学活性化

RT 化学反応速度論

RT 反応速度論

RT 励起

放射化学

放射性物質の化学。RADIATION

CHEMISTRY でカバーされる概念には使用しない。

UF 原子炉化学

BT1 化学

NT1 ホットアトム化学

NT2 ジラード・チャルマーズ反応

RT エマネーション法

RT 核化学

RT 放射線化学

放射化学実験室

USE ホットラボ

放射化学的放射化分析

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26

適切な場合には、下記のディスクリプタ
の下位語を用いよ。

USE 放射化分析

放射化学分析

1994-10-13

放射化学および放射分析技術の組み合わせ
に基づく、定量分析。1994年10月まで
、RADIOMETRIC ANALYSIS がこの概念を
表現するために使用された。

*BT1 定量化学分析

RT 放射分析

放射化検出器

*BT1 中性子検出器

RT しきい検出器

RT ラジエータカウンタ

RT 核分裂ホイル探知器

RT 減速探知器

放射化分析

1999-05-04

1978年11月の個別の下位語導入まで、
ACTIVATION ANALYSIS がこの概念を表現
するために使用された。

UF 分析(放射化)

UF 放射化学的放射化分析

*BT1 非破壊分析

NT1 荷電粒子起動分析

NT1 光子活性化分析

NT1 中性子放射化分析

RT 核反応分析

RT 捜査

RT 中性子放射化分析器

RT 定性化学分析

RT 定量化学分析

RT 不純物

RT 不足当量

RT 放射化

放射化(放射性)

USE 放射化

放射加熱

入射放射による部品や材料の加熱。

UF γ 加熱

UF 中性子加熱

BT1 加熱

放射吸収分析

サンプルによるX線、ガンマ線、または
他の電離放射線の吸収の量定に基づいた
分析。

*BT1 非破壊分析

放射強制力

2013-12-13

地球に出入りするエネルギーが地球の気
候に対して持つ放射の大きさ。

UF 純放射量

RT アルベド

RT インソレーション

RT エネルギー収支

RT 圏界面

RT 太陽フラックス

放射強度

2000-04-12

USE 放射束密度

放射型コンピュータ体軸断層撮影法走査

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06

USE e c a t (放射型コンピュータ
体軸断層撮影法) 走査

放射型コンピュータ断層撮影法

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-07

*BT1 コンピュータ断層撮影法

NT1 単光子放射型コンピュータ断層撮影法

NT1 陽電子コンピュータ断層撮影法

NT1 e c a t (放射型コンピュータ体軸断層撮影法) 走査

RT γ線カメラ

RT 光子放出走査

RT 生体医学 x 線撮影法

RT 放射性同位体スキヤニング

RT 陽電子カメラ

放射計

*BT1 放射線検出器

RT ヘテロダイン受信機

RT 全天日射計

放射減衰試験

1986-04-04

1986年4月まで、INDUSTRIAL

RADIOGRAPHYがこの概念を表現するために使用された。

*BT1 非破壊試験

RT 工業用 x 線撮影法

放射光源

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1979-05-31

BT1 線源

NT1 インダスー 1

NT1 インダスー 2

NT1 サーフ ii 蓄積リング

NT1 スイス放射光源

NT1 浦項放射光実験施設

NT1 欧州放射光施設

NT1 改良型光源

NT1 改良型光子源

NT1 k e k (高エネルギー物理学研究所) フォトンファクトリー

NT1 l n l s 蓄積リング

NT1 n s l s (国立シンクロトロン光源研究所)

NT1 s p r i n g - 8 (大型放射光施設) 蓄積リング

RT シンクロトロン放射

RT 光源

RT 蓄積リング

RT x 線源

放射硬化剤

BT1 硬化

*BT1 物理的な放射効果

RT 放射線の硬さ

放射硬化剤(化学)

USE 化学的放射線効果

USE 重合

放射散乱分析

*BT1 非破壊分析

RT イオン散乱分析

RT 散乱

RT 放射分析

放射受容体測定

1980-05-14

UF 放射・受容体測定

UF r r a (放射受容体測定)

*BT1 トレーサ技術

BT1 放射能分析試験

RT 細胞膜

RT 受容体

RT 生物検定

放射状超音速流れ m h d 発電機

INIS: 1993-02-19; ETDE: 1979-05-03

USE ディスク型 m h d 発電機

放射性イオンビーム

INIS: 1992-02-26; ETDE: 1992-04-15

*BT1 イオンビーム

NT1 アルゴン 38 ビーム

NT1 アルゴン 39 ビーム

NT1 アルゴン 40 ビーム

NT1 アルミニウム 26 ビーム

NT1 ウラン 238 ビーム

NT1 トリトンビーム

NT1 ネオン 19 ビーム

NT1 ヘリウム 6 ビーム

NT1 ヘリウム 8 ビーム

NT1 ベリリウム 10 ビーム

NT1 ベリリウム 11 ビーム

NT1 ベリリウム 7 ビーム

NT1 ホウ素 12 ビーム

NT1 ホウ素 8 ビーム

NT1 リチウム 11 ビーム

NT1 リチウム 8 ビーム

NT1 塩素 39 ビーム

NT1 炭素 10 ビーム

NT1 炭素 11 ビーム

NT1 炭素 14 ビーム

NT1 窒素 13 ビーム

NT1 硫黄 38 ビーム

放射性エアロゾル

UF 放射性微粒子

*BT1 エアロゾル

RT エアロゾルモニター

RT 放射性降下物

RT 放射能雲

RT 粒子再懸濁

放射性トレーサー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18

SEE トレーサ技術

SEE 放射性医薬品

放射性トレーサー検層

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1976-06-07

流体の動きを測定し、資源を取得し、加工情報を得るための、放射性トレーサーを使用した坑井検層。

*BT1 トレーサ技術

*BT1 放射能検層

放射性医薬品

1996-10-23

UF 放射性同位体標識ドラッグ

SF 放射性トレーサー

BT1 標識化合物

*BT1 放射性物質

BT1 薬物

RT シンチスキヤニング

RT トレーサ技術

RT プロモスルホフタレイン

RT メチルチロシン (methyl tyrosine)

RT ラジオコロイド

RT 核医学

RT 小線源照射療法

RT 診断

RT 生物学的局在

RT 動態機能検査

RT 二核種減算法

RT 微小球

RT 放射性同位体

RT c p b (競合タンパク結合)

RT e c a t (放射型コンピュータ体軸断層撮影法) 走査

RT m i b g (メタヨードベンジルグアニジン)

放射性核種

USE 放射性同位体

放射性核種移動

環境における。

UF 移行(放射性核種)

UF 移動(環境における)

UF 移動(環境放射性核種)

UF 放射性核種転移 (環境中)

UF 放射性同位体移動

UF 輸送(環境放射性核種)

*BT1 環境移行

RT トレーサ技術

RT ナチュラアナログ

RT 越境放射能汚染

RT 拡散

RT 灌漑

RT 環境

RT 環境被曝経路

RT 食物連鎖

RT 生態系

RT 生物学的利用能

RT 地下水

RT 転座

RT 土

RT 粘土

RT 放射性降下物堆積物

RT 放射性同位体

RT 放射線生態学

RT 放射線生態学的濃縮

RT 埋戻し

RT 粒子再懸濁

放射性核種計測学、放射性核種計量学

2017-03-23

BT1 計測学、計量学

RT 放射性同位体

RT 放射能

放射性核種取引高

USE 放射性核種動態

放射性核種集中

USE 放射能

放射性核種新陳代謝

USE 放射性核種動態

放射性核種転移 (環境中)

1993-11-09

USE 放射性核種移動

放射性核種転移 (有機体中)

1993-11-09

USE 放射性核種動態

放射性核種投与

RT 気管内投与

RT 吸入

RT 経口投与

RT 血しょうクリアランス

RT 摂取

RT 注射
RT 放射性核種動態
RT 放射性同位体

放射性核種動態

生体内の放射性核種に限定。

TRANSLOCATION をも見よ。

UF 移動(有機体の中の放射性核種)
UF 移動(有機体内)
UF 汚染(内部)
UF 交代(放射性核種)
UF 内部汚染
UF 放射性核種取引高
UF 放射性核種新陳代謝
UF 放射性核種転移(有機体中)
UF 放射性核種配
UF 放射性同位体動力学
UF 輸送(有機体内)
UF 輸送(有機体内放射性核種)
UF 輸送(生物系における放射性核種)

BT1 動態
RT コンパートメント
RT トレーサ技術
RT 危篤臓器
RT 血しょうクリアランス
RT 個人モニタリング
RT 残留関数
RT 取込み
RT 新陳代謝
RT 親骨性物質
RT 身体負荷量
RT 生物学的ホットスポット
RT 生物学的局在
RT 生物学的半減期
RT 生物物理学
RT 摂取
RT 線量預託
RT 全身計数
RT 組織内分布
RT 担体
RT 動態機能検査
RT 内部照射
RT 濃縮比
RT 排出
RT 非一様照射
RT 非密封線源
RT 保持
RT 放射性核種投与
RT 放射性同位体
RT 放射能

放射性核種配

USE 放射性核種動態

放射性気体廃棄物

USE 気体廃棄物
USE 放射性廃棄物

放射性鉍物

1996-07-18

UF フローレンサイト
UF 棍棒石
BT1 鉍物
*BT1 放射性物質
NT1 ウラン鉍物
NT2 ウラノフェン
NT2 ウラントール石
NT2 ウラン黒
NT2 エカナイト
NT2 エルスウォールサイト

NT2 カーシュハイマライト
NT2 カールライト
NT2 ガスタン石
NT2 カルノー石
NT2 ギレミナイト
NT2 クラク石
NT2 コフィン石
NT2 コンプレイナサイト
NT2 サブガライト
NT2 シェーパイト
NT2 ジェルマイト
NT2 スクロドフスカ石
NT2 センギーライト
NT2 ソディ石
NT2 ダビド石
NT2 チューコライト
NT2 ツヤムン石
NT2 デイデリカイト
NT2 ナトロオツナイト
NT2 ノバセカイト
NT2 ハインリヒ石
NT2 バセット石
NT2 パラ・シェップ石
NT2 ハリモンド石
NT2 ビリータイト
NT2 フェルガナ石
NT2 フォルマリール石
NT2 ブランネル石
NT2 ベクレル石
NT2 ベスプ石
NT2 マッキントシュ石
NT2 ムラサキウラン鉍
NT2 モクテツマ石
NT2 モンローズ石
NT2 ラウプ石
NT2 ランキル石
NT2 ロドクニカイト
NT2 人形石
NT2 閃ウラン鉍
NT3 ブレグガー鉍
NT3 瀝青ウラン
NT2 苗木石
NT2 方トリウム石
NT2 燐灰ウラン石
NT2 燐苦土ウラン石
NT2 燐銅ウラン鉍
NT1 カイノス石
NT1 コルプサイト
NT1 トリウム鉍物
NT2 ウラントール石
NT2 エカナイト
NT2 チューコライト
NT2 トール石
NT3 ジニンジャイト
NT2 バスネス石
NT2 ブランネル石
NT2 フレヤ石
NT2 マイトランダイト
NT2 マッキントシュ石
NT2 モナズ石
NT2 リンドツク石
NT2 ロドクニカイト
NT2 褐簾石
NT2 水トリウム石
NT2 苗木石
NT2 方トリウム石
NT1 パスコ石
NT1 バデレー石
NT1 フェルスマイト
NT1 メラノバナダイト

NT1 金紅石

放射性降下物

放射性フォールアウトに限定。

UF 断片(降下)
UF 放射性降下物微粒子
NT1 グローバルフォールアウト
NT1 局所降下
NT1 洗い流し
NT1 放射性降下物堆積物
RT エアロゾル
RT サンシャイン作戦
RT 核爆発
RT 核分裂生成物
RT 核兵器
RT 空気
RT 空中モニタリング
RT 残留半減期
RT 事故
RT 堆積作用
RT 大気降下物
RT 地域分析
RT 地球規模の側面
RT 地球大気
RT 風
RT 放射性エアロゾル
RT 放射線障害
RT 放射線防護
RT 放射能雲
RT 放射能汚染
RT 粒子再懸濁

放射性降下物堆積物

BT1 放射性降下物
RT 環境
RT 食物連鎖
RT 堆積作用
RT 土
RT 放射性核種移動

放射性降下物避難地下壕

BT1 シェルター
RT 局所降下
RT 地下構造
RT 地下施設
RT 覆土式建築物
RT 放射線防護

放射性降下物微粒子

USE 放射性降下物
USE 粒子

放射性生物学的廃棄物

USE 生物学的廃棄物
USE 放射性廃棄物

放射性炭素年代測定

USE 炭素 14
USE 同位体年代測定

放射性同位元素標識免疫検定学

BT1 免疫学
RT 移植片
RT 治療
RT 照射
RT 生物学的放射線効果
RT 放射免疫検定
RT 放射免疫治療
RT 免疫

放射性同位体

UF 放射性核種

BT1 同位体

NT1 ナノ秒寿命放射性同位体

NT2 アクチニウム 217
 NT2 アスタチン 213
 NT2 アスタチン 214
 NT2 アルゴン 30
 NT2 アルミニウム 40
 NT2 アンチモン 113
 NT2 アンチモン 117
 NT2 オスミウム 182
 NT2 ガドリニウム 136
 NT2 ガドリニウム 147
 NT2 ガドリニウム 148
 NT2 カリウム 40
 NT2 カルシウム 34
 NT2 クリプトン 86
 NT2 クリプトン 97
 NT2 クロム 65
 NT2 クロム 66
 NT2 ゲルマニウム 86
 NT2 ゲルマニウム 88
 NT2 ゲルマニウム 89
 NT2 コバルト 49
 NT2 ジルコニウム 109
 NT2 スカンジウム 38
 NT2 セレン 64
 NT2 チタン 58
 NT2 チタン 59
 NT2 テルル 105
 NT2 トリウム 218
 NT2 ナトリウム 22
 NT2 ネオン 33
 NT2 ネプツニウム 237
 NT2 パナジウム 61
 NT2 パナジウム 62
 NT2 パナジウム 63
 NT2 バリウム 138
 NT2 ビスマス 211
 NT2 フェルミウム 256
 NT2 フッ素 18
 NT2 フッ素 28
 NT2 フッ素 30
 NT2 フッ素 31
 NT2 フランシウム 211
 NT2 フランシウム 212
 NT2 フランシウム 213
 NT2 フランシウム 215
 NT2 フランシウム 216
 NT2 プルトニウム 237
 NT2 プロトアクチニウム 219
 NT2 プロトアクチニウム 220
 NT2 ポロニウム 210
 NT2 ポロニウム 212
 NT2 マグネシウム 37
 NT2 マグネシウム 39
 NT2 マンガン 45
 NT2 モリブデン 92
 NT2 モリブデン 94
 NT2 ラジウム 216
 NT2 ラドン 210
 NT2 ラドン 211
 NT2 ラドン 214
 NT2 リン 25
 NT2 ルビジウム 85
 NT2 ロジウム 90
 NT2 ロジウム 91
 NT2 鉛 194
 NT2 鉛 200
 NT2 塩素 29
 NT2 塩素 30

NT2 酸素 25

NT2 酸素 26

NT2 酸素 27

NT2 臭素 83

NT2 炭素 21

NT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

NT2 アクチニウム 216
 NT2 アクチニウム 218
 NT2 アクチニウム 219
 NT2 アスタチン 215
 NT2 アスタチン 216
 NT2 イッテルビウム 153
 NT2 イリジウム 164
 NT2 イリジウム 165
 NT2 ウラン 219
 NT2 ウラン 222
 NT2 ウラン 223
 NT2 ウラン 224
 NT2 オスミウム 161
 NT2 クリプトン 84
 NT2 クリプトン 85
 NT2 クロム 64
 NT2 コペルニシウム 277
 NT2 コペルニシウム 278
 NT2 コペルニシウム 282
 NT2 ジスプロシウム 140
 NT2 スズ 102
 NT2 セシウム 112
 NT2 セシウム 113
 NT2 ダームスタチウム 267
 NT2 ダームスタチウム 269
 NT2 ダームスタチウム 273
 NT2 ツリウム 144
 NT2 ツリウム 145
 NT2 テクネチウム 86
 NT2 テルビウム 135
 NT2 テルル 106
 NT2 トリウム 217
 NT2 トリウム 219
 NT2 トリウム 220
 NT2 ニホニウム 278
 NT2 ネオン 34
 NT2 ノーベリウム 250
 NT2 ハッシウム 264
 NT2 ハッシウム 265
 NT2 ハフニウム 156
 NT2 ビスマス 185
 NT2 ビスマス 187
 NT2 フェルミウム 241
 NT2 フェルミウム 242
 NT2 フェルミウム 258
 NT2 フランシウム 212
 NT2 フランシウム 213
 NT2 フランシウム 217
 NT2 フレロビウム 285
 NT2 プロトアクチニウム 218
 NT2 プロトアクチニウム 221
 NT2 ポロニウム 186
 NT2 ポロニウム 188
 NT2 ポロニウム 213
 NT2 ポロニウム 214
 NT2 ポーリウム 260
 NT2 ポーリウム 263
 NT2 マイトネリウム 266
 NT2 メンデレビウム 245
 NT2 ユウロビウム 130
 NT2 ヨウ素 109
 NT2 ヨウ素 116
 NT2 ヨウ素 121
 NT2 ヨウ素 122

NT2 ラザホージウム 253

NT2 ラザホージウム 254

NT2 ラジウム 217

NT2 ラジウム 218

NT2 ラドン 194

NT2 ラドン 215

NT2 ラドン 216

NT2 ラドン 217

NT2 ルテチウム 154

NT2 ルテニウム 87

NT2 ルビジウム 76

NT2 レニウム 159

NT2 レニウム 160

NT2 レニウム 194

NT2 ロジウム 89

NT2 鉛 178

NT2 金 170

NT2 金 171

NT2 水銀 171

NT2 水銀 172

NT2 水銀 173

NT2 水銀 201

NT2 白金 166

NT2 白金 167

NT1 ミリ秒寿命放射性同位体

NT2 アクチニウム 206
 NT2 アクチニウム 207
 NT2 アクチニウム 208
 NT2 アクチニウム 209
 NT2 アクチニウム 210
 NT2 アクチニウム 211
 NT2 アクチニウム 212
 NT2 アクチニウム 213
 NT2 アクチニウム 215
 NT2 アクチニウム 220
 NT2 アクチニウム 221
 NT2 アスタチン 191
 NT2 アスタチン 192
 NT2 アスタチン 193
 NT2 アスタチン 194
 NT2 アスタチン 195
 NT2 アスタチン 196
 NT2 アスタチン 197
 NT2 アスタチン 212
 NT2 アスタチン 217
 NT2 アルゴン 31
 NT2 アルゴン 32
 NT2 アルゴン 33
 NT2 アルゴン 34
 NT2 アルゴン 48
 NT2 アルゴン 52
 NT2 アルゴン 53
 NT2 アルミニウム 22
 NT2 アルミニウム 23
 NT2 アルミニウム 24
 NT2 アルミニウム 31
 NT2 アルミニウム 32
 NT2 アルミニウム 34
 NT2 アンチモン 104
 NT2 アンチモン 134
 NT2 アンチモン 136
 NT2 イッテルビウム 148
 NT2 イッテルビウム 149
 NT2 イッテルビウム 154
 NT2 イッテルビウム 175
 NT2 イットリウム 100
 NT2 イットリウム 101
 NT2 イットリウム 102
 NT2 イットリウム 103
 NT2 イットリウム 104

NT2	イットリウム 107	NT2	クリプトン 95	NT2	ストロンチウム 99
NT2	イットリウム 108	NT2	クリプトン 99	NT2	セシウム 114
NT2	イットリウム 78	NT2	クロム 45	NT2	セシウム 116
NT2	イットリウム 88	NT2	クロム 46	NT2	セシウム 145
NT2	イットリウム 93	NT2	クロム 47	NT2	セシウム 146
NT2	イットリウム 97	NT2	クロム 60	NT2	セシウム 147
NT2	イットリウム 98	NT2	クロム 62	NT2	セシウム 148
NT2	イリジウム 166	NT2	クロム 63	NT2	セシウム 149
NT2	イリジウム 167	NT2	クロム 64	NT2	セシウム 150
NT2	イリジウム 169	NT2	クロム 65	NT2	セシウム 151
NT2	イリジウム 194	NT2	クロム 66	NT2	セリウム 119
NT2	インジウム 114	NT2	クロム 67	NT2	セリウム 120
NT2	インジウム 128	NT2	ケイ素 24	NT2	セリウム 156
NT2	インジウム 129	NT2	ケイ素 25	NT2	セリウム 157
NT2	インジウム 130	NT2	ケイ素 35	NT2	セレン 65
NT2	インジウム 131	NT2	ケイ素 36	NT2	セレン 66
NT2	インジウム 132	NT2	ゲルマニウム 60	NT2	セレン 67
NT2	インジウム 133	NT2	ゲルマニウム 61	NT2	セレン 89
NT2	インジウム 134	NT2	ゲルマニウム 62	NT2	セレン 91
NT2	インジウム 135	NT2	ゲルマニウム 63	NT2	タリウム 176
NT2	インジウム 97	NT2	ゲルマニウム 71	NT2	タリウム 177
NT2	インジウム 98	NT2	ゲルマニウム 73	NT2	タリウム 178
NT2	ウラン 217	NT2	ゲルマニウム 85	NT2	タリウム 179
NT2	ウラン 218	NT2	ゲルマニウム 87	NT2	タリウム 183
NT2	ウラン 225	NT2	コバルト 52	NT2	タングステン 157
NT2	ウラン 226	NT2	コバルト 53	NT2	タングステン 159
NT2	エルビウム 151	NT2	コバルト 54	NT2	タングステン 160
NT2	オスミウム 162	NT2	コバルト 64	NT2	タングステン 161
NT2	オスミウム 164	NT2	コバルト 66	NT2	タンタル 156
NT2	オスミウム 165	NT2	コバルト 67	NT2	タンタル 157
NT2	オスミウム 166	NT2	コバルト 71	NT2	タンタル 158
NT2	オスミウム 167	NT2	コバルト 72	NT2	タンタル 159
NT2	カドミウム 125	NT2	コバルト 73	NT2	タンタル 182
NT2	カドミウム 126	NT2	コペルニシウム 284	NT2	ダームスタチウム 270
NT2	カドミウム 127	NT2	サマリウム 128	NT2	ダームスタチウム 271
NT2	カドミウム 128	NT2	サマリウム 129	NT2	ダームスタチウム 273
NT2	カドミウム 129	NT2	サマリウム 164	NT2	ダームスタチウム 279
NT2	カドミウム 130	NT2	サマリウム 165	NT2	チタン 39
NT2	カドミウム 131	NT2	シーボーギウム 258	NT2	チタン 40
NT2	カドミウム 132	NT2	シーボーギウム 259	NT2	チタン 41
NT2	カドミウム 95	NT2	シーボーギウム 260	NT2	チタン 42
NT2	カドミウム 96	NT2	シーボーギウム 261	NT2	チタン 43
NT2	ガドリニウム 134	NT2	シーボーギウム 262	NT2	チタン 58
NT2	ガドリニウム 168	NT2	シーボーギウム 263	NT2	チタン 59
NT2	カリウム 35	NT2	シーボーギウム 264	NT2	チタン 60
NT2	カリウム 36	NT2	ジスプロシウム 138	NT2	チタン 61
NT2	カリウム 50	NT2	ジスプロシウム 139	NT2	ツリウム 146
NT2	カリウム 51	NT2	ジスプロシウム 149	NT2	ツリウム 147
NT2	カリウム 52	NT2	ジルコニウム 105	NT2	ツリウム 150
NT2	カリウム 53	NT2	ジルコニウム 79	NT2	テクネチウム 110
NT2	カリウム 54	NT2	ジルコニウム 90	NT2	テクネチウム 111
NT2	ガリウム 60	NT2	スカンジウム 40	NT2	テクネチウム 112
NT2	ガリウム 62	NT2	スカンジウム 41	NT2	テクネチウム 113
NT2	ガリウム 72	NT2	スカンジウム 42	NT2	テクネチウム 114
NT2	ガリウム 82	NT2	スカンジウム 50	NT2	テクネチウム 115
NT2	ガリウム 83	NT2	スカンジウム 56	NT2	テクネチウム 116
NT2	ガリウム 84	NT2	スカンジウム 57	NT2	テクネチウム 117
NT2	カルシウム 36	NT2	スカンジウム 58	NT2	テクネチウム 85
NT2	カルシウム 37	NT2	スカンジウム 59	NT2	テクネチウム 86
NT2	カルシウム 38	NT2	スカンジウム 60	NT2	テルビウム 136
NT2	カルシウム 39	NT2	スズ 135	NT2	テルビウム 137
NT2	カルシウム 53	NT2	スズ 136	NT2	テルビウム 138
NT2	キセノン 109	NT2	スズ 137	NT2	テルビウム 142
NT2	キセノン 110	NT2	スズ 99	NT2	テルビウム 146
NT2	キセノン 111	NT2	ストロンチウム 100	NT2	テルビウム 171
NT2	キセノン 143	NT2	ストロンチウム 101	NT2	テルル 107
NT2	キセノン 145	NT2	ストロンチウム 102	NT2	トリウム 209
NT2	キセノン 147	NT2	ストロンチウム 75	NT2	トリウム 210
NT2	クリプトン 71	NT2	ストロンチウム 97	NT2	トリウム 211
NT2	クリプトン 94	NT2	ストロンチウム 98	NT2	トリウム 212

NT2	トリウム 213	NT2	バリウム 136	NT2	ボーリウム 264
NT2	トリウム 214	NT2	バリウム 147	NT2	ボーリウム 265
NT2	トリウム 216	NT2	バリウム 148	NT2	マイトネリウム 266
NT2	トリウム 221	NT2	バリウム 149	NT2	マイトネリウム 267
NT2	トリウム 222	NT2	バリウム 150	NT2	マイトネリウム 268
NT2	トリウム 223	NT2	ビスマス 184	NT2	マイトネリウム 270
NT2	ナトリウム 19	NT2	ビスマス 186	NT2	マイトネリウム 275
NT2	ナトリウム 20	NT2	ビスマス 187	NT2	マイトネリウム 276
NT2	ナトリウム 24	NT2	ヒ素 64	NT2	マグネシウム 19
NT2	ナトリウム 27	NT2	ヒ素 66	NT2	マグネシウム 20
NT2	ナトリウム 28	NT2	ヒ素 75	NT2	マグネシウム 21
NT2	ナトリウム 29	NT2	ヒ素 84	NT2	マグネシウム 30
NT2	ナトリウム 30	NT2	ヒ素 86	NT2	マグネシウム 31
NT2	ナトリウム 31	NT2	ヒ素 87	NT2	マンガン 48
NT2	ナトリウム 32	NT2	フェルミウム 243	NT2	マンガン 49
NT2	ナトリウム 33	NT2	フェルミウム 244	NT2	マンガン 50
NT2	ナトリウム 34	NT2	フッ素 24	NT2	マンガン 61
NT2	ナトリウム 35	NT2	ブラセオジウム 157	NT2	マンガン 62
NT2	ニオブ 107	NT2	ブラセオジウム 158	NT2	マンガン 63
NT2	ニオブ 108	NT2	ブラセオジウム 159	NT2	マンガン 66
NT2	ニオブ 109	NT2	フランシウム 199	NT2	マンガン 67
NT2	ニオブ 110	NT2	フランシウム 200	NT2	マンガン 68
NT2	ニオブ 111	NT2	フランシウム 201	NT2	マンガン 69
NT2	ニオブ 113	NT2	フランシウム 202	NT2	メンデレビウム 245
NT2	ニオブ 81	NT2	フランシウム 203	NT2	メンデレビウム 246
NT2	ニオブ 82	NT2	フランシウム 206	NT2	モスコビウム 287
NT2	ニッケル 49	NT2	フランシウム 214	NT2	モスコビウム 288
NT2	ニッケル 50	NT2	フランシウム 218	NT2	モリブデン 109
NT2	ニッケル 52	NT2	フランシウム 219	NT2	モリブデン 111
NT2	ニッケル 53	NT2	プルトニウム 230	NT2	モリブデン 83
NT2	ニッケル 55	NT2	フレロビウム 286	NT2	モリブデン 89
NT2	ニッケル 73	NT2	フレロビウム 287	NT2	ユウロビウム 131
NT2	ニッケル 75	NT2	フレロビウム 288	NT2	ユウロビウム 132
NT2	ニッケル 76	NT2	プロトアクチニウム 212	NT2	ユウロビウム 133
NT2	ニホニウム 283	NT2	プロトアクチニウム 213	NT2	ユウロビウム 134
NT2	ニホニウム 284	NT2	プロトアクチニウム 214	NT2	ユウロビウム 165
NT2	ネオジウム 124	NT2	プロトアクチニウム 215	NT2	ユウロビウム 166
NT2	ネオジウム 125	NT2	プロトアクチニウム 216	NT2	ユウロビウム 167
NT2	ネオジウム 159	NT2	プロトアクチニウム 217	NT2	ヨウ素 108
NT2	ネオジウム 160	NT2	プロトアクチニウム 222	NT2	ヨウ素 110
NT2	ネオジウム 161	NT2	プロトアクチニウム 223	NT2	ヨウ素 140
NT2	ネオン 17	NT2	プロトアクチニウム 224	NT2	ヨウ素 141
NT2	ネオン 25	NT2	ヘリウム 6	NT2	ヨウ素 142
NT2	ネオン 26	NT2	ヘリウム 8	NT2	ラザホージウム 254
NT2	ネオン 31	NT2	ベリリウム 12	NT2	ラザホージウム 256
NT2	ネプツニウム 226	NT2	ベリリウム 14	NT2	ラザホージウム 258
NT2	ネプツニウム 227	NT2	ホウ素 12	NT2	ラザホージウム 260
NT2	ノーベリウム 251	NT2	ホウ素 13	NT2	ラザホージウム 262
NT2	ノーベリウム 254	NT2	ホウ素 14	NT2	ラジウム 203
NT2	ノーベリウム 258	NT2	ホウ素 15	NT2	ラジウム 204
NT2	ハッシウム 265	NT2	ホウ素 17	NT2	ラジウム 205
NT2	ハッシウム 266	NT2	ホウ素 8	NT2	ラジウム 206
NT2	ハッシウム 267	NT2	ホルミウム 140	NT2	ラジウム 213
NT2	ハッシウム 275	NT2	ホルミウム 141	NT2	ラジウム 215
NT2	バナジウム 42	NT2	ホルミウム 142	NT2	ラジウム 219
NT2	バナジウム 44	NT2	ホルミウム 143	NT2	ラジウム 220
NT2	バナジウム 45	NT2	ホルミウム 144	NT2	ラドン 193
NT2	バナジウム 46	NT2	ホルミウム 148	NT2	ラドン 195
NT2	バナジウム 64	NT2	ポロニウム 187	NT2	ラドン 197
NT2	バナジウム 65	NT2	ポロニウム 189	NT2	ラドン 198
NT2	hafニウム 155	NT2	ポロニウム 190	NT2	ラドン 199
NT2	hafニウム 156	NT2	ポロニウム 191	NT2	ラドン 213
NT2	hafニウム 157	NT2	ポロニウム 192	NT2	ラドン 218
NT2	パラジウム 117	NT2	ポロニウム 193	NT2	ラジウム 117
NT2	パラジウム 119	NT2	ポロニウム 194	NT2	ランタン 150
NT2	パラジウム 120	NT2	ポロニウム 211	NT2	リチウム 10
NT2	パラジウム 92	NT2	ポロニウム 215	NT2	リチウム 11
NT2	バリウム 114	NT2	ポロニウム 216	NT2	リチウム 8
NT2	バリウム 115	NT2	ボーリウム 261	NT2	リチウム 9
NT2	バリウム 116	NT2	ボーリウム 262	NT2	リバモリウム 290

NT2	リバモリウム 291	NT2	銀 94	NT2	アクチニウム 215
NT2	リン 26	NT2	銀 95	NT2	アクチニウム 216
NT2	リン 27	NT2	酸素 13	NT2	アクチニウム 217
NT2	リン 28	NT2	酸素 24	NT2	アクチニウム 218
NT2	リン 38	NT2	臭素 70	NT2	アクチニウム 219
NT2	ルテチウム 150	NT2	臭素 91	NT2	アクチニウム 220
NT2	ルテチウム 151	NT2	臭素 92	NT2	アクチニウム 221
NT2	ルテチウム 152	NT2	臭素 93	NT2	アクチニウム 222
NT2	ルテチウム 153	NT2	臭素 94	NT2	アクチニウム 223
NT2	ルテチウム 155	NT2	水銀 174	NT2	アクチニウム 224
NT2	ルテチウム 156	NT2	水銀 175	NT2	アクチニウム 225
NT2	ルテチウム 161	NT2	水銀 176	NT2	アクチニウム 226
NT2	ルテチウム 170	NT2	水銀 177	NT2	アクチニウム 227
NT2	ルテニウム 114	NT2	水銀 178	NT2	アスタチン 191
NT2	ルテニウム 115	NT2	炭素 16	NT2	アスタチン 192
NT2	ルテニウム 116	NT2	炭素 17	NT2	アスタチン 193
NT2	ルテニウム 117	NT2	炭素 18	NT2	アスタチン 194
NT2	ルテニウム 118	NT2	炭素 9	NT2	アスタチン 196
NT2	ルビジウム 100	NT2	窒素 12	NT2	アスタチン 197
NT2	ルビジウム 74	NT2	窒素 18	NT2	アスタチン 198
NT2	ルビジウム 95	NT2	窒素 19	NT2	アスタチン 199
NT2	ルビジウム 96	NT2	鉄 45	NT2	アスタチン 200
NT2	ルビジウム 97	NT2	鉄 46	NT2	アスタチン 201
NT2	ルビジウム 98	NT2	鉄 49	NT2	アスタチン 202
NT2	ルビジウム 99	NT2	鉄 51	NT2	アスタチン 203
NT2	レニウム 161	NT2	鉄 69	NT2	アスタチン 204
NT2	レニウム 162	NT2	鉄 70	NT2	アスタチン 205
NT2	レニウム 163	NT2	銅 55	NT2	アスタチン 206
NT2	レニウム 164	NT2	銅 56	NT2	アスタチン 207
NT2	レントゲニウム 272	NT2	銅 57	NT2	アスタチン 208
NT2	レントゲニウム 273	NT2	銅 76	NT2	アスタチン 209
NT2	レントゲニウム 274	NT2	銅 77	NT2	アスタチン 210
NT2	レントゲニウム 279	NT2	銅 78	NT2	アスタチン 211
NT2	ローレンシウム 257	NT2	銅 79	NT2	アスタチン 212
NT2	ロジウム 115	NT2	銅 80	NT2	アスタチン 213
NT2	ロジウム 116	NT2	白金 168	NT2	アスタチン 214
NT2	ロジウム 118	NT2	白金 169	NT2	アスタチン 215
NT2	ロジウム 120	NT2	白金 170	NT2	アスタチン 216
NT2	ロジウム 121	NT2	白金 171	NT2	アスタチン 217
NT2	ロジウム 122	NT2	白金 172	NT2	アスタチン 218
NT2	ロジウム 92	NT2	白金 173	NT2	アスタチン 219
NT2	亜鉛 57	NT2	白金 174	NT2	アスタチン 220
NT2	亜鉛 59	NT2	白金 184	NT2	アメリカシウム 231
NT2	亜鉛 80	NT2	硫黄 26	NT2	アメリカシウム 232
NT2	亜鉛 81	NT2	硫黄 28	NT2	アメリカシウム 237
NT2	鉛 179	NT2	硫黄 29	NT2	アメリカシウム 238
NT2	鉛 180	NT1	α 崩壊放射性同位体	NT2	アメリカシウム 239
NT2	鉛 181	NT2	アインスタイニウム 241	NT2	アメリカシウム 240
NT2	鉛 182	NT2	アインスタイニウム 242	NT2	アメリカシウム 241
NT2	鉛 184	NT2	アインスタイニウム 243	NT2	アメリカシウム 242
NT2	鉛 205	NT2	アインスタイニウム 244	NT2	アメリカシウム 243
NT2	鉛 207	NT2	アインスタイニウム 245	NT2	イッテルビウム 154
NT2	塩素 31	NT2	アインスタイニウム 246	NT2	イッテルビウム 155
NT2	塩素 32	NT2	アインスタイニウム 247	NT2	イッテルビウム 156
NT2	塩素 50	NT2	アインスタイニウム 248	NT2	イッテルビウム 157
NT2	金 172	NT2	アインスタイニウム 249	NT2	イッテルビウム 158
NT2	金 173	NT2	アインスタイニウム 251	NT2	イリジウム 164
NT2	金 174	NT2	アインスタイニウム 252	NT2	イリジウム 165
NT2	金 175	NT2	アインスタイニウム 253	NT2	イリジウム 166
NT2	金 191	NT2	アインスタイニウム 254	NT2	イリジウム 167
NT2	銀 120	NT2	アインスタイニウム 255	NT2	イリジウム 168
NT2	銀 121	NT2	アクチニウム 206	NT2	イリジウム 169
NT2	銀 123	NT2	アクチニウム 207	NT2	イリジウム 170
NT2	銀 124	NT2	アクチニウム 208	NT2	イリジウム 171
NT2	銀 125	NT2	アクチニウム 209	NT2	イリジウム 172
NT2	銀 126	NT2	アクチニウム 210	NT2	イリジウム 173
NT2	銀 127	NT2	アクチニウム 211	NT2	イリジウム 174
NT2	銀 128	NT2	アクチニウム 212	NT2	イリジウム 175
NT2	銀 129	NT2	アクチニウム 213	NT2	イリジウム 176
NT2	銀 130	NT2	アクチニウム 214	NT2	イリジウム 177

NT2	ウラン 217	NT2	キュリウム 236	NT2	ツリウム 154
NT2	ウラン 218	NT2	キュリウム 237	NT2	ツリウム 155
NT2	ウラン 219	NT2	キュリウム 238	NT2	ツリウム 156
NT2	ウラン 220	NT2	キュリウム 240	NT2	ツリウム 157
NT2	ウラン 221	NT2	キュリウム 241	NT2	テルビウム 149
NT2	ウラン 222	NT2	キュリウム 242	NT2	テルビウム 151
NT2	ウラン 223	NT2	キュリウム 243	NT2	テルル 105
NT2	ウラン 224	NT2	キュリウム 244	NT2	テルル 106
NT2	ウラン 225	NT2	キュリウム 245	NT2	テルル 107
NT2	ウラン 226	NT2	キュリウム 246	NT2	テルル 108
NT2	ウラン 227	NT2	キュリウム 247	NT2	テルル 109
NT2	ウラン 228	NT2	キュリウム 248	NT2	テルル 110
NT2	ウラン 229	NT2	キュリウム 250	NT2	ドブニウム 255
NT2	ウラン 230	NT2	コペルニシウム 277	NT2	ドブニウム 256
NT2	ウラン 231	NT2	コペルニシウム 285	NT2	ドブニウム 257
NT2	ウラン 232	NT2	サマリウム 146	NT2	ドブニウム 258
NT2	ウラン 233	NT2	サマリウム 147	NT2	ドブニウム 260
NT2	ウラン 234	NT2	サマリウム 148	NT2	ドブニウム 261
NT2	ウラン 235	NT2	シーボーギウム 258	NT2	ドブニウム 262
NT2	ウラン 236	NT2	シーボーギウム 259	NT2	ドブニウム 263
NT2	ウラン 238	NT2	シーボーギウム 260	NT2	トリウム 209
NT2	エルビウム 152	NT2	シーボーギウム 261	NT2	トリウム 210
NT2	エルビウム 153	NT2	シーボーギウム 262	NT2	トリウム 211
NT2	エルビウム 154	NT2	シーボーギウム 263	NT2	トリウム 212
NT2	エルビウム 155	NT2	シーボーギウム 264	NT2	トリウム 213
NT2	オガネソン 294	NT2	シーボーギウム 264	NT2	トリウム 214
NT2	オスミウム 161	NT2	シーボーギウム 265	NT2	トリウム 215
NT2	オスミウム 162	NT2	シーボーギウム 266	NT2	トリウム 216
NT2	オスミウム 163	NT2	シーボーギウム 268	NT2	トリウム 217
NT2	オスミウム 164	NT2	シーボーギウム 270	NT2	トリウム 218
NT2	オスミウム 165	NT2	シーボーギウム 271	NT2	トリウム 219
NT2	オスミウム 166	NT2	シーボーギウム 272	NT2	トリウム 220
NT2	オスミウム 167	NT2	ジスプロシウム 150	NT2	トリウム 221
NT2	オスミウム 168	NT2	ジスプロシウム 151	NT2	トリウム 222
NT2	オスミウム 169	NT2	ジスプロシウム 152	NT2	トリウム 223
NT2	オスミウム 170	NT2	ジスプロシウム 153	NT2	トリウム 224
NT2	オスミウム 171	NT2	ジスプロシウム 154	NT2	トリウム 225
NT2	オスミウム 172	NT2	タリウム 177	NT2	トリウム 226
NT2	オスミウム 173	NT2	タリウム 178	NT2	トリウム 227
NT2	オスミウム 174	NT2	タリウム 179	NT2	トリウム 228
NT2	オスミウム 174	NT2	タリウム 180	NT2	トリウム 229
NT2	オスミウム 186	NT2	タリウム 181	NT2	トリウム 230
NT2	ガドリニウム 148	NT2	タリウム 182	NT2	トリウム 232
NT2	ガドリニウム 149	NT2	タリウム 183	NT2	ニホニウム 278
NT2	ガドリニウム 150	NT2	タリウム 184	NT2	ニホニウム 283
NT2	ガドリニウム 151	NT2	タリウム 185	NT2	ニホニウム 284
NT2	ガドリニウム 152	NT2	タリウム 186	NT2	ネオジウム 144
NT2	カリフォルニウム 237	NT2	タリウム 187	NT2	ネプツニウム 225
NT2	カリフォルニウム 239	NT2	タリウム 187	NT2	ネプツニウム 226
NT2	カリフォルニウム 240	NT2	タングステン 158	NT2	ネプツニウム 227
NT2	カリフォルニウム 241	NT2	タングステン 159	NT2	ネプツニウム 229
NT2	カリフォルニウム 242	NT2	タングステン 160	NT2	ネプツニウム 230
NT2	カリフォルニウム 243	NT2	タングステン 161	NT2	ネプツニウム 231
NT2	カリフォルニウム 244	NT2	タングステン 162	NT2	ネプツニウム 233
NT2	カリフォルニウム 245	NT2	タングステン 163	NT2	ネプツニウム 235
NT2	カリフォルニウム 246	NT2	タングステン 164	NT2	ネプツニウム 237
NT2	カリフォルニウム 247	NT2	タングステン 165	NT2	ノーベリウム 251
NT2	カリフォルニウム 248	NT2	タングステン 166	NT2	ノーベリウム 252
NT2	カリフォルニウム 249	NT2	タンタル 157	NT2	ノーベリウム 253
NT2	カリフォルニウム 250	NT2	タンタル 158	NT2	ノーベリウム 254
NT2	カリフォルニウム 251	NT2	タンタル 159	NT2	ノーベリウム 255
NT2	カリフォルニウム 252	NT2	タンタル 160	NT2	ノーベリウム 256
NT2	カリフォルニウム 253	NT2	タンタル 161	NT2	ノーベリウム 257
NT2	カリフォルニウム 254	NT2	タンタル 163	NT2	ノーベリウム 259
NT2	カリフォルニウム 254	NT2	タンタル 164	NT2	ノーベリウム 260
NT2	キセノン 109	NT2	タンタル 164	NT2	ハッシウム 263
NT2	キセノン 110	NT2	タムスタチウム 267	NT2	ハッシウム 264
NT2	キセノン 111	NT2	タムスタチウム 269	NT2	ハッシウム 265
NT2	キセノン 112	NT2	タムスタチウム 270	NT2	ハッシウム 266
NT2	キュリウム 233	NT2	タムスタチウム 271	NT2	ハッシウム 267
NT2	キュリウム 234	NT2	タムスタチウム 273		
NT2	キュリウム 235	NT2	タムスタチウム 279		
		NT2	ツリウム 153		

NT2	ハッシウム 269	NT2	フランシウム 215	NT2	ポロニウム 198
NT2	ハッシウム 270	NT2	フランシウム 216	NT2	ポロニウム 199
NT2	ハッシウム 271	NT2	フランシウム 217	NT2	ポロニウム 200
NT2	ハッシウム 275	NT2	フランシウム 218	NT2	ポロニウム 201
NT2	ハフニウム 156	NT2	フランシウム 219	NT2	ポロニウム 202
NT2	ハフニウム 157	NT2	フランシウム 220	NT2	ポロニウム 203
NT2	ハフニウム 158	NT2	フランシウム 221	NT2	ポロニウム 204
NT2	ハフニウム 159	NT2	フランシウム 222	NT2	ポロニウム 205
NT2	ハフニウム 160	NT2	フランシウム 223	NT2	ポロニウム 206
NT2	ハフニウム 161	NT2	ブルトニウム 228	NT2	ポロニウム 207
NT2	ハフニウム 162	NT2	ブルトニウム 229	NT2	ポロニウム 208
NT2	ハフニウム 174	NT2	ブルトニウム 230	NT2	ポロニウム 209
NT2	バークリウム 235	NT2	ブルトニウム 232	NT2	ポロニウム 210
NT2	バークリウム 243	NT2	ブルトニウム 233	NT2	ポロニウム 211
NT2	バークリウム 244	NT2	ブルトニウム 234	NT2	ポロニウム 212
NT2	バークリウム 245	NT2	ブルトニウム 235	NT2	ポロニウム 213
NT2	バークリウム 247	NT2	ブルトニウム 236	NT2	ポロニウム 214
NT2	バークリウム 249	NT2	ブルトニウム 237	NT2	ポロニウム 215
NT2	ビスマス 184	NT2	ブルトニウム 238	NT2	ポロニウム 216
NT2	ビスマス 185	NT2	ブルトニウム 239	NT2	ポロニウム 217
NT2	ビスマス 186	NT2	ブルトニウム 240	NT2	ポロニウム 218
NT2	ビスマス 187	NT2	ブルトニウム 241	NT2	ボーリウム 260
NT2	ビスマス 188	NT2	ブルトニウム 242	NT2	ボーリウム 261
NT2	ビスマス 189	NT2	ブルトニウム 244	NT2	ボーリウム 262
NT2	ビスマス 190	NT2	フレロビウム 285	NT2	ボーリウム 264
NT2	ビスマス 191	NT2	フレロビウム 286	NT2	ボーリウム 265
NT2	ビスマス 192	NT2	フレロビウム 287	NT2	ボーリウム 266
NT2	ビスマス 193	NT2	フレロビウム 288	NT2	ボーリウム 267
NT2	ビスマス 194	NT2	フレロビウム 289	NT2	ボーリウム 271
NT2	ビスマス 195	NT2	プロトアクチニウム 212	NT2	ボーリウム 272
NT2	ビスマス 196	NT2	プロトアクチニウム 213	NT2	マイトネリウム 266
NT2	ビスマス 197	NT2	プロトアクチニウム 214	NT2	マイトネリウム 268
NT2	ビスマス 199	NT2	プロトアクチニウム 215	NT2	マイトネリウム 270
NT2	ビスマス 201	NT2	プロトアクチニウム 216	NT2	マイトネリウム 275
NT2	ビスマス 203	NT2	プロトアクチニウム 217	NT2	マイトネリウム 276
NT2	ビスマス 210	NT2	プロトアクチニウム 218	NT2	メンデレビウム 245
NT2	ビスマス 211	NT2	プロトアクチニウム 219	NT2	メンデレビウム 246
NT2	ビスマス 212	NT2	プロトアクチニウム 220	NT2	メンデレビウム 247
NT2	ビスマス 213	NT2	プロトアクチニウム 221	NT2	メンデレビウム 248
NT2	ビスマス 214	NT2	プロトアクチニウム 222	NT2	メンデレビウム 249
NT2	フェルミウム 243	NT2	プロトアクチニウム 223	NT2	メンデレビウム 250
NT2	フェルミウム 245	NT2	プロトアクチニウム 224	NT2	メンデレビウム 251
NT2	フェルミウム 246	NT2	プロトアクチニウム 225	NT2	メンデレビウム 255
NT2	フェルミウム 247	NT2	プロトアクチニウム 226	NT2	メンデレビウム 256
NT2	フェルミウム 248	NT2	プロトアクチニウム 227	NT2	メンデレビウム 257
NT2	フェルミウム 249	NT2	プロトアクチニウム 228	NT2	メンデレビウム 258
NT2	フェルミウム 250	NT2	プロトアクチニウム 229	NT2	メンデレビウム 259
NT2	フェルミウム 251	NT2	プロトアクチニウム 230	NT2	モスコビウム 287
NT2	フェルミウム 252	NT2	プロトアクチニウム 231	NT2	モスコビウム 288
NT2	フェルミウム 253	NT2	プロメチウム 145	NT2	ユロピウム 147
NT2	フェルミウム 254	NT2	ヘリウム 5	NT2	ユロピウム 148
NT2	フェルミウム 255	NT2	ベリリウム 8	NT2	ヨウ素 108
NT2	フェルミウム 256	NT2	ホウ素 9	NT2	ヨウ素 111
NT2	フェルミウム 257	NT2	ホルミウム 151	NT2	ラザホージウム 253
NT2	フランシウム 199	NT2	ホルミウム 152	NT2	ラザホージウム 254
NT2	フランシウム 200	NT2	ホルミウム 153	NT2	ラザホージウム 255
NT2	フランシウム 201	NT2	ホルミウム 154	NT2	ラザホージウム 256
NT2	フランシウム 202	NT2	ホルミウム 155	NT2	ラザホージウム 257
NT2	フランシウム 203	NT2	ポロニウム 186	NT2	ラザホージウム 258
NT2	フランシウム 204	NT2	ポロニウム 187	NT2	ラザホージウム 259
NT2	フランシウム 205	NT2	ポロニウム 188	NT2	ラザホージウム 261
NT2	フランシウム 206	NT2	ポロニウム 189	NT2	ラジウム 201
NT2	フランシウム 207	NT2	ポロニウム 190	NT2	ラジウム 202
NT2	フランシウム 208	NT2	ポロニウム 191	NT2	ラジウム 203
NT2	フランシウム 209	NT2	ポロニウム 192	NT2	ラジウム 204
NT2	フランシウム 210	NT2	ポロニウム 193	NT2	ラジウム 205
NT2	フランシウム 211	NT2	ポロニウム 194	NT2	ラジウム 206
NT2	フランシウム 212	NT2	ポロニウム 195	NT2	ラジウム 207
NT2	フランシウム 213	NT2	ポロニウム 196	NT2	ラジウム 208
NT2	フランシウム 214	NT2	ポロニウム 197	NT2	ラジウム 209

NT2	ラジウム 210	NT2	ローレンシウム 251	NT2	白金 177
NT2	ラジウム 211	NT2	ローレンシウム 252	NT2	白金 178
NT2	ラジウム 212	NT2	ローレンシウム 253	NT2	白金 179
NT2	ラジウム 213	NT2	ローレンシウム 254	NT2	白金 180
NT2	ラジウム 214	NT2	ローレンシウム 255	NT2	白金 181
NT2	ラジウム 215	NT2	ローレンシウム 256	NT2	白金 182
NT2	ラジウム 216	NT2	ローレンシウム 257	NT2	白金 183
NT2	ラジウム 217	NT2	ローレンシウム 258	NT2	白金 184
NT2	ラジウム 218	NT2	ローレンシウム 259	NT2	白金 185
NT2	ラジウム 219	NT2	ローレンシウム 260	NT2	白金 186
NT2	ラジウム 220	NT2	ローレンシウム 264	NT2	白金 188
NT2	ラジウム 221	NT2	ローレンシウム 265	NT2	白金 190
NT2	ラジウム 222	NT2	ローレンシウム 266	NT1	β崩壊放射性同位体
NT2	ラジウム 223	NT2	鉛 178	NT2	β崩壊放射性同位体
NT2	ラジウム 224	NT2	鉛 180	NT3	アインスタイニウム 254
NT2	ラジウム 226	NT2	鉛 181	NT3	アインスタイニウム 255
NT2	ラドン 193	NT2	鉛 182	NT3	アインスタイニウム 256
NT2	ラドン 194	NT2	鉛 183	NT3	アインスタイニウム 257
NT2	ラドン 195	NT2	鉛 184	NT3	アクチニウム 226
NT2	ラドン 197	NT2	鉛 185	NT3	アクチニウム 227
NT2	ラドン 198	NT2	鉛 186	NT3	アクチニウム 228
NT2	ラドン 199	NT2	鉛 187	NT3	アクチニウム 229
NT2	ラドン 200	NT2	鉛 188	NT3	アクチニウム 230
NT2	ラドン 201	NT2	鉛 189	NT3	アクチニウム 231
NT2	ラドン 202	NT2	鉛 190	NT3	アクチニウム 232
NT2	ラドン 203	NT2	鉛 191	NT3	アクチニウム 233
NT2	ラドン 204	NT2	鉛 192	NT3	アクチニウム 234
NT2	ラドン 205	NT2	鉛 210	NT3	アクチニウム 235
NT2	ラドン 206	NT2	金 171	NT3	アクチニウム 236
NT2	ラドン 207	NT2	金 172	NT3	アスタチン 217
NT2	ラドン 208	NT2	金 173	NT3	アスタチン 218
NT2	ラドン 209	NT2	金 174	NT3	アスタチン 219
NT2	ラドン 210	NT2	金 175	NT3	アスタチン 220
NT2	ラドン 211	NT2	金 176	NT3	アスタチン 221
NT2	ラドン 212	NT2	金 177	NT3	アスタチン 222
NT2	ラドン 213	NT2	金 178	NT3	アスタチン 223
NT2	ラドン 214	NT2	金 179	NT3	アメリカシウム 242
NT2	ラドン 215	NT2	金 181	NT3	アメリカシウム 244
NT2	ラドン 216	NT2	金 183	NT3	アメリカシウム 245
NT2	ラドン 217	NT2	金 184	NT3	アメリカシウム 246
NT2	ラドン 218	NT2	金 185	NT3	アメリカシウム 247
NT2	ラドン 219	NT2	水銀 171	NT3	アメリカシウム 248
NT2	ラドン 220	NT2	水銀 172	NT3	アメリカシウム 249
NT2	ラドン 221	NT2	水銀 173	NT3	アルゴン 39
NT2	ラドン 222	NT2	水銀 174	NT3	アルゴン 41
NT2	リチウム 5	NT2	水銀 175	NT3	アルゴン 42
NT2	リバモリウム 290	NT2	水銀 176	NT3	アルゴン 43
NT2	リバモリウム 291	NT2	水銀 177	NT3	アルゴン 44
NT2	リバモリウム 292	NT2	水銀 178	NT3	アルゴン 45
NT2	リバモリウム 293	NT2	水銀 179	NT3	アルゴン 46
NT2	ルテチウム 155	NT2	水銀 180	NT3	アルゴン 48
NT2	ルテチウム 156	NT2	水銀 181	NT3	アルゴン 52
NT2	ルテチウム 157	NT2	水銀 182	NT3	アルゴン 53
NT2	ルテチウム 158	NT2	水銀 183	NT3	アルミニウム 28
NT2	ルテチウム 159	NT2	水銀 184	NT3	アルミニウム 29
NT2	レニウム 160	NT2	水銀 185	NT3	アルミニウム 30
NT2	レニウム 161	NT2	水銀 186	NT3	アルミニウム 31
NT2	レニウム 162	NT2	水銀 187	NT3	アルミニウム 32
NT2	レニウム 163	NT2	水銀 188	NT3	アルミニウム 34
NT2	レニウム 164	NT2	白金 166	NT3	アルミニウム 36
NT2	レニウム 165	NT2	白金 167	NT3	アルミニウム 37
NT2	レニウム 166	NT2	白金 168	NT3	アルミニウム 40
NT2	レニウム 167	NT2	白金 169	NT3	アルミニウム 41
NT2	レニウム 168	NT2	白金 170	NT3	アルミニウム 42
NT2	レニウム 169	NT2	白金 171	NT3	アンチモン 122
NT2	レントゲニウム 272	NT2	白金 172	NT3	アンチモン 124
NT2	レントゲニウム 273	NT2	白金 173	NT3	アンチモン 125
NT2	レントゲニウム 274	NT2	白金 174	NT3	アンチモン 126
NT2	レントゲニウム 279	NT2	白金 175	NT3	アンチモン 127
NT2	レントゲニウム 280	NT2	白金 176	NT3	アンチモン 128

NT3 アンチモン 129	NT3 ウラン 241	NT3 ガリウム 81
NT3 アンチモン 130	NT3 ウラン 242	NT3 ガリウム 82
NT3 アンチモン 131	NT3 エルビウム 169	NT3 ガリウム 83
NT3 アンチモン 132	NT3 エルビウム 171	NT3 ガリウム 84
NT3 アンチモン 133	NT3 エルビウム 172	NT3 ガリウム 85
NT3 アンチモン 134	NT3 エルビウム 173	NT3 ガリウム 86
NT3 アンチモン 135	NT3 エルビウム 174	NT3 カリフォルニウム 253
NT3 アンチモン 136	NT3 エルビウム 175	NT3 カリフォルニウム 255
NT3 アンチモン 137	NT3 エルビウム 176	NT3 カルシウム 45
NT3 アンチモン 138	NT3 エルビウム 177	NT3 カルシウム 47
NT3 アンチモン 139	NT3 オスミウム 191	NT3 カルシウム 49
NT3 イッテルビウム 175	NT3 オスミウム 193	NT3 カルシウム 50
NT3 イッテルビウム 177	NT3 オスミウム 194	NT3 カルシウム 51
NT3 イッテルビウム 178	NT3 オスミウム 195	NT3 カルシウム 52
NT3 イッテルビウム 179	NT3 オスミウム 196	NT3 カルシウム 53
NT3 イッテルビウム 180	NT3 オスミウム 197	NT3 カルシウム 54
NT3 イッテルビウム 181	NT3 オスミウム 199	NT3 カルシウム 55
NT3 イットリウム 100	NT3 オスミウム 200	NT3 カルシウム 56
NT3 イットリウム 101	NT3 カドミウム 113	NT3 カルシウム 57
NT3 イットリウム 102	NT3 カドミウム 115	NT3 カルシウム 58
NT3 イットリウム 103	NT3 カドミウム 117	NT3 カルシウム 60
NT3 イットリウム 104	NT3 カドミウム 118	NT3 キセノン 133
NT3 イットリウム 105	NT3 カドミウム 119	NT3 キセノン 135
NT3 イットリウム 106	NT3 カドミウム 120	NT3 キセノン 137
NT3 イットリウム 107	NT3 カドミウム 121	NT3 キセノン 138
NT3 イットリウム 108	NT3 カドミウム 122	NT3 キセノン 139
NT3 イットリウム 90	NT3 カドミウム 123	NT3 キセノン 140
NT3 イットリウム 91	NT3 カドミウム 124	NT3 キセノン 141
NT3 イットリウム 92	NT3 カドミウム 125	NT3 キセノン 142
NT3 イットリウム 93	NT3 カドミウム 126	NT3 キセノン 143
NT3 イットリウム 94	NT3 カドミウム 127	NT3 キセノン 144
NT3 イットリウム 95	NT3 カドミウム 128	NT3 キセノン 145
NT3 イットリウム 96	NT3 カドミウム 129	NT3 キセノン 147
NT3 イットリウム 97	NT3 カドミウム 130	NT3 キュリウム 249
NT3 イットリウム 98	NT3 カドミウム 131	NT3 キュリウム 250
NT3 イットリウム 99	NT3 カドミウム 132	NT3 キュリウム 251
NT3 イリジウム 192	NT3 ガドリニウム 159	NT3 クリプトン 100
NT3 イリジウム 194	NT3 ガドリニウム 161	NT3 クリプトン 85
NT3 イリジウム 195	NT3 ガドリニウム 162	NT3 クリプトン 87
NT3 イリジウム 196	NT3 ガドリニウム 163	NT3 クリプトン 88
NT3 イリジウム 197	NT3 ガドリニウム 164	NT3 クリプトン 89
NT3 イリジウム 198	NT3 ガドリニウム 165	NT3 クリプトン 90
NT3 イリジウム 199	NT3 ガドリニウム 166	NT3 クリプトン 91
NT3 イリジウム 202	NT3 ガドリニウム 168	NT3 クリプトン 92
NT3 インジウム 112	NT3 カリウム 40	NT3 クリプトン 93
NT3 インジウム 114	NT3 カリウム 42	NT3 クリプトン 94
NT3 インジウム 115	NT3 カリウム 43	NT3 クリプトン 95
NT3 インジウム 116	NT3 カリウム 44	NT3 クリプトン 97
NT3 インジウム 117	NT3 カリウム 45	NT3 クリプトン 99
NT3 インジウム 118	NT3 カリウム 46	NT3 クロム 55
NT3 インジウム 119	NT3 カリウム 47	NT3 クロム 56
NT3 インジウム 120	NT3 カリウム 48	NT3 クロム 57
NT3 インジウム 121	NT3 カリウム 49	NT3 クロム 58
NT3 インジウム 122	NT3 カリウム 50	NT3 クロム 59
NT3 インジウム 123	NT3 カリウム 51	NT3 クロム 60
NT3 インジウム 124	NT3 カリウム 52	NT3 クロム 62
NT3 インジウム 125	NT3 カリウム 53	NT3 クロム 63
NT3 インジウム 126	NT3 カリウム 54	NT3 クロム 64
NT3 インジウム 127	NT3 カリウム 55	NT3 クロム 65
NT3 インジウム 128	NT3 カリウム 56	NT3 クロム 66
NT3 インジウム 129	NT3 ガリウム 70	NT3 クロム 67
NT3 インジウム 130	NT3 ガリウム 72	NT3 クロム 68
NT3 インジウム 131	NT3 ガリウム 73	NT3 ケイ素 31
NT3 インジウム 132	NT3 ガリウム 74	NT3 ケイ素 32
NT3 インジウム 133	NT3 ガリウム 75	NT3 ケイ素 33
NT3 インジウム 134	NT3 ガリウム 76	NT3 ケイ素 34
NT3 インジウム 135	NT3 ガリウム 77	NT3 ケイ素 35
NT3 ウラン 237	NT3 ガリウム 78	NT3 ケイ素 36
NT3 ウラン 239	NT3 ガリウム 79	NT3 ケイ素 37
NT3 ウラン 240	NT3 ガリウム 80	NT3 ケイ素 38

NT3	ケイ素 39	NT3	スカンジウム 48	NT3	セリウム 148
NT3	ケイ素 43	NT3	スカンジウム 49	NT3	セリウム 149
NT3	ケイ素 44	NT3	スカンジウム 50	NT3	セリウム 150
NT3	ゲルマニウム 75	NT3	スカンジウム 51	NT3	セリウム 151
NT3	ゲルマニウム 77	NT3	スカンジウム 52	NT3	セリウム 152
NT3	ゲルマニウム 78	NT3	スカンジウム 53	NT3	セリウム 153
NT3	ゲルマニウム 79	NT3	スカンジウム 56	NT3	セリウム 154
NT3	ゲルマニウム 80	NT3	スカンジウム 57	NT3	セリウム 155
NT3	ゲルマニウム 81	NT3	スカンジウム 58	NT3	セリウム 156
NT3	ゲルマニウム 82	NT3	スカンジウム 59	NT3	セリウム 157
NT3	ゲルマニウム 83	NT3	スカンジウム 60	NT3	セレン 79
NT3	ゲルマニウム 84	NT3	スカンジウム 61	NT3	セレン 81
NT3	ゲルマニウム 85	NT3	ズズ 121	NT3	セレン 83
NT3	ゲルマニウム 86	NT3	ズズ 123	NT3	セレン 84
NT3	ゲルマニウム 87	NT3	ズズ 125	NT3	セレン 85
NT3	ゲルマニウム 88	NT3	ズズ 126	NT3	セレン 86
NT3	ゲルマニウム 89	NT3	ズズ 127	NT3	セレン 87
NT3	コバルト 60	NT3	ズズ 128	NT3	セレン 88
NT3	コバルト 61	NT3	ズズ 129	NT3	セレン 89
NT3	コバルト 62	NT3	ズズ 130	NT3	セレン 91
NT3	コバルト 63	NT3	ズズ 131	NT3	タリウム 204
NT3	コバルト 64	NT3	ズズ 132	NT3	タリウム 206
NT3	コバルト 65	NT3	ズズ 133	NT3	タリウム 207
NT3	コバルト 66	NT3	ズズ 134	NT3	タリウム 208
NT3	コバルト 67	NT3	ズズ 135	NT3	タリウム 209
NT3	コバルト 71	NT3	ズズ 136	NT3	タリウム 210
NT3	コバルト 72	NT3	ズズ 137	NT3	タリウム 211
NT3	コバルト 73	NT3	ストロンチウム 100	NT3	タリウム 212
NT3	コバルト 74	NT3	ストロンチウム 101	NT3	タングステン 185
NT3	コバルト 75	NT3	ストロンチウム 102	NT3	タングステン 187
NT3	サマリウム 151	NT3	ストロンチウム 103	NT3	タングステン 188
NT3	サマリウム 153	NT3	ストロンチウム 104	NT3	タングステン 189
NT3	サマリウム 155	NT3	ストロンチウム 105	NT3	タングステン 191
NT3	サマリウム 156	NT3	ストロンチウム 89	NT3	タンタル 180
NT3	サマリウム 157	NT3	ストロンチウム 90	NT3	タンタル 182
NT3	サマリウム 158	NT3	ストロンチウム 91	NT3	タンタル 183
NT3	サマリウム 159	NT3	ストロンチウム 92	NT3	タンタル 184
NT3	サマリウム 160	NT3	ストロンチウム 93	NT3	タンタル 185
NT3	サマリウム 161	NT3	ストロンチウム 94	NT3	タンタル 186
NT3	サマリウム 162	NT3	ストロンチウム 95	NT3	タンタル 187
NT3	サマリウム 163	NT3	ストロンチウム 96	NT3	タンタル 188
NT3	サマリウム 164	NT3	ストロンチウム 97	NT3	タンタル 189
NT3	サマリウム 165	NT3	ストロンチウム 98	NT3	タンタル 190
NT3	ジスプロシウム 165	NT3	ストロンチウム 99	NT3	チタン 51
NT3	ジスプロシウム 166	NT3	セシウム 130	NT3	チタン 52
NT3	ジスプロシウム 167	NT3	セシウム 132	NT3	チタン 53
NT3	ジスプロシウム 168	NT3	セシウム 134	NT3	チタン 54
NT3	ジスプロシウム 169	NT3	セシウム 135	NT3	チタン 55
NT3	ジスプロシウム 170	NT3	セシウム 136	NT3	チタン 56
NT3	ジスプロシウム 171	NT3	セシウム 137	NT3	チタン 58
NT3	ジスプロシウム 172	NT3	セシウム 138	NT3	チタン 59
NT3	ジスプロシウム 173	NT3	セシウム 139	NT3	チタン 60
NT3	ジルコニウム 100	NT3	セシウム 140	NT3	チタン 61
NT3	ジルコニウム 101	NT3	セシウム 141	NT3	チタン 62
NT3	ジルコニウム 102	NT3	セシウム 142	NT3	チタン 63
NT3	ジルコニウム 103	NT3	セシウム 143	NT3	トリウム 168
NT3	ジルコニウム 104	NT3	セシウム 144	NT3	トリウム 170
NT3	ジルコニウム 105	NT3	セシウム 145	NT3	トリウム 171
NT3	ジルコニウム 106	NT3	セシウム 146	NT3	トリウム 172
NT3	ジルコニウム 107	NT3	セシウム 147	NT3	トリウム 173
NT3	ジルコニウム 108	NT3	セシウム 148	NT3	トリウム 174
NT3	ジルコニウム 109	NT3	セシウム 149	NT3	トリウム 175
NT3	ジルコニウム 110	NT3	セシウム 150	NT3	トリウム 176
NT3	ジルコニウム 93	NT3	セシウム 151	NT3	トリウム 177
NT3	ジルコニウム 95	NT3	セリウム 141	NT3	トリウム 178
NT3	ジルコニウム 97	NT3	セリウム 143	NT3	トリウム 179
NT3	ジルコニウム 98	NT3	セリウム 144	NT3	テクネチウム 100
NT3	ジルコニウム 99	NT3	セリウム 145	NT3	テクネチウム 101
NT3	スカンジウム 46	NT3	セリウム 146	NT3	テクネチウム 102
NT3	スカンジウム 47	NT3	セリウム 147	NT3	テクネチウム 103

NT3	テクネチウム 104	NT3	ニオブ 105	NT3	バナジウム 64
NT3	テクネチウム 105	NT3	ニオブ 106	NT3	バナジウム 65
NT3	テクネチウム 106	NT3	ニオブ 107	NT3	バナジウム 66
NT3	テクネチウム 107	NT3	ニオブ 108	NT3	ハフニウム 181
NT3	テクネチウム 108	NT3	ニオブ 109	NT3	ハフニウム 182
NT3	テクネチウム 109	NT3	ニオブ 110	NT3	ハフニウム 183
NT3	テクネチウム 110	NT3	ニオブ 111	NT3	ハフニウム 184
NT3	テクネチウム 111	NT3	ニオブ 112	NT3	ハフニウム 187
NT3	テクネチウム 112	NT3	ニオブ 113	NT3	ハフニウム 188
NT3	テクネチウム 113	NT3	ニオブ 94	NT3	パラジウム 107
NT3	テクネチウム 114	NT3	ニオブ 95	NT3	パラジウム 109
NT3	テクネチウム 115	NT3	ニオブ 96	NT3	パラジウム 111
NT3	テクネチウム 116	NT3	ニオブ 97	NT3	パラジウム 112
NT3	テクネチウム 117	NT3	ニオブ 98	NT3	パラジウム 113
NT3	テクネチウム 118	NT3	ニオブ 99	NT3	パラジウム 114
NT3	テクネチウム 98	NT3	ニッケル 63	NT3	パラジウム 115
NT3	テクネチウム 99	NT3	ニッケル 65	NT3	パラジウム 116
NT3	テルビウム 156	NT3	ニッケル 66	NT3	パラジウム 117
NT3	テルビウム 158	NT3	ニッケル 67	NT3	パラジウム 118
NT3	テルビウム 160	NT3	ニッケル 69	NT3	パラジウム 119
NT3	テルビウム 161	NT3	ニッケル 70	NT3	パラジウム 120
NT3	テルビウム 162	NT3	ニッケル 71	NT3	パラジウム 121
NT3	テルビウム 163	NT3	ニッケル 72	NT3	パラジウム 122
NT3	テルビウム 164	NT3	ニッケル 73	NT3	パラジウム 123
NT3	テルビウム 165	NT3	ニッケル 74	NT3	パラジウム 124
NT3	テルビウム 166	NT3	ニッケル 75	NT3	バリウム 139
NT3	テルビウム 167	NT3	ニッケル 76	NT3	バリウム 140
NT3	テルビウム 168	NT3	ニッケル 77	NT3	バリウム 141
NT3	テルビウム 169	NT3	ネオジム 147	NT3	バリウム 142
NT3	テルビウム 170	NT3	ネオジム 149	NT3	バリウム 143
NT3	テルビウム 171	NT3	ネオジム 151	NT3	バリウム 144
NT3	テルル 127	NT3	ネオジム 152	NT3	バリウム 145
NT3	テルル 129	NT3	ネオジム 153	NT3	バリウム 146
NT3	テルル 131	NT3	ネオジム 154	NT3	バリウム 147
NT3	テルル 132	NT3	ネオジム 155	NT3	バリウム 148
NT3	テルル 133	NT3	ネオジム 156	NT3	バリウム 149
NT3	テルル 134	NT3	ネオジム 157	NT3	バリウム 150
NT3	テルル 135	NT3	ネオジム 158	NT3	バリウム 151
NT3	テルル 136	NT3	ネオジム 159	NT3	バリウム 152
NT3	テルル 137	NT3	ネオジム 160	NT3	バリウム 153
NT3	テルル 138	NT3	ネオジム 161	NT3	パークリウム 248
NT3	テルル 139	NT3	ネオン 23	NT3	パークリウム 249
NT3	テルル 140	NT3	ネオン 24	NT3	パークリウム 250
NT3	テルル 141	NT3	ネオン 25	NT3	パークリウム 251
NT3	テルル 142	NT3	ネオン 26	NT3	パークリウム 252
NT3	トリウム 231	NT3	ネオン 27	NT3	パークリウム 253
NT3	トリウム 233	NT3	ネオン 29	NT3	パークリウム 254
NT3	トリウム 234	NT3	ネオン 30	NT3	ビスマス 210
NT3	トリウム 235	NT3	ネオン 31	NT3	ビスマス 211
NT3	トリウム 236	NT3	ネオン 33	NT3	ビスマス 212
NT3	トリウム 237	NT3	ネオン 34	NT3	ビスマス 213
NT3	トリチウム	NT3	ネプツニウム 236	NT3	ビスマス 214
NT3	ナトリウム 24	NT3	ネプツニウム 238	NT3	ビスマス 215
NT3	ナトリウム 25	NT3	ネプツニウム 239	NT3	ビスマス 216
NT3	ナトリウム 26	NT3	ネプツニウム 240	NT3	ビスマス 217
NT3	ナトリウム 27	NT3	ネプツニウム 241	NT3	ビスマス 218
NT3	ナトリウム 28	NT3	ネプツニウム 242	NT3	ヒ素 74
NT3	ナトリウム 29	NT3	ネプツニウム 243	NT3	ヒ素 76
NT3	ナトリウム 30	NT3	ネプツニウム 244	NT3	ヒ素 77
NT3	ナトリウム 31	NT3	バナジウム 50	NT3	ヒ素 78
NT3	ナトリウム 32	NT3	バナジウム 52	NT3	ヒ素 79
NT3	ナトリウム 33	NT3	バナジウム 53	NT3	ヒ素 80
NT3	ナトリウム 34	NT3	バナジウム 54	NT3	ヒ素 81
NT3	ナトリウム 35	NT3	バナジウム 55	NT3	ヒ素 82
NT3	ナトリウム 37	NT3	バナジウム 56	NT3	ヒ素 83
NT3	ニオブ 100	NT3	バナジウム 57	NT3	ヒ素 84
NT3	ニオブ 101	NT3	バナジウム 58	NT3	ヒ素 85
NT3	ニオブ 102	NT3	バナジウム 61	NT3	ヒ素 86
NT3	ニオブ 103	NT3	バナジウム 62	NT3	ヒ素 87
NT3	ニオブ 104	NT3	バナジウム 63	NT3	ヒ素 88

NT3	ヒ素 89	NT3	プロメチウム 161	NT3	モリブデン 114
NT3	ヒ素 90	NT3	プロメチウム 162	NT3	モリブデン 115
NT3	ヒ素 91	NT3	プロメチウム 163	NT3	モリブデン 99
NT3	ヒ素 92	NT3	ヘリウム 6	NT3	ユウロビウム 150
NT3	フッ素 20	NT3	ヘリウム 7	NT3	ユウロビウム 152
NT3	フッ素 21	NT3	ヘリウム 8	NT3	ユウロビウム 154
NT3	フッ素 22	NT3	ベリリウム 10	NT3	ユウロビウム 155
NT3	フッ素 23	NT3	ベリリウム 11	NT3	ユウロビウム 156
NT3	フッ素 24	NT3	ベリリウム 12	NT3	ユウロビウム 157
NT3	フッ素 25	NT3	ベリリウム 14	NT3	ユウロビウム 158
NT3	フッ素 26	NT3	ホウ素 12	NT3	ユウロビウム 159
NT3	フッ素 27	NT3	ホウ素 13	NT3	ユウロビウム 160
NT3	ブラセオジウム 142	NT3	ホウ素 14	NT3	ユウロビウム 161
NT3	ブラセオジウム 143	NT3	ホウ素 15	NT3	ユウロビウム 162
NT3	ブラセオジウム 144	NT3	ホウ素 16	NT3	ユウロビウム 163
NT3	ブラセオジウム 145	NT3	ホウ素 17	NT3	ユウロビウム 164
NT3	ブラセオジウム 146	NT3	ホウ素 19	NT3	ユウロビウム 165
NT3	ブラセオジウム 147	NT3	ホルミウム 164	NT3	ユウロビウム 166
NT3	ブラセオジウム 148	NT3	ホルミウム 166	NT3	ユウロビウム 167
NT3	ブラセオジウム 149	NT3	ホルミウム 167	NT3	ヨウ素 126
NT3	ブラセオジウム 150	NT3	ホルミウム 168	NT3	ヨウ素 128
NT3	ブラセオジウム 151	NT3	ホルミウム 169	NT3	ヨウ素 129
NT3	ブラセオジウム 152	NT3	ホルミウム 170	NT3	ヨウ素 130
NT3	ブラセオジウム 153	NT3	ホルミウム 171	NT3	ヨウ素 131
NT3	ブラセオジウム 154	NT3	ホルミウム 172	NT3	ヨウ素 132
NT3	ブラセオジウム 155	NT3	ホルミウム 173	NT3	ヨウ素 133
NT3	ブラセオジウム 156	NT3	ホルミウム 174	NT3	ヨウ素 134
NT3	ブラセオジウム 157	NT3	ホルミウム 175	NT3	ヨウ素 135
NT3	ブラセオジウム 158	NT3	ポロニウム 215	NT3	ヨウ素 136
NT3	ブラセオジウム 159	NT3	ポロニウム 218	NT3	ヨウ素 137
NT3	フランシウム 220	NT3	ポロニウム 219	NT3	ヨウ素 138
NT3	フランシウム 222	NT3	ポロニウム 220	NT3	ヨウ素 139
NT3	フランシウム 223	NT3	マグネシウム 27	NT3	ヨウ素 140
NT3	フランシウム 224	NT3	マグネシウム 28	NT3	ヨウ素 141
NT3	フランシウム 225	NT3	マグネシウム 29	NT3	ヨウ素 142
NT3	フランシウム 226	NT3	マグネシウム 30	NT3	ヨウ素 143
NT3	フランシウム 227	NT3	マグネシウム 31	NT3	ヨウ素 144
NT3	フランシウム 228	NT3	マグネシウム 32	NT3	ラジウム 225
NT3	フランシウム 229	NT3	マグネシウム 33	NT3	ラジウム 227
NT3	フランシウム 230	NT3	マグネシウム 34	NT3	ラジウム 228
NT3	フランシウム 231	NT3	マグネシウム 37	NT3	ラジウム 229
NT3	ブルトニウム 241	NT3	マグネシウム 38	NT3	ラジウム 230
NT3	ブルトニウム 243	NT3	マグネシウム 39	NT3	ラジウム 231
NT3	ブルトニウム 245	NT3	マグネシウム 40	NT3	ラジウム 232
NT3	ブルトニウム 246	NT3	マンガン 56	NT3	ラドン 221
NT3	プロトアクチニウム 230	NT3	マンガン 57	NT3	ラドン 223
NT3	プロトアクチニウム 232	NT3	マンガン 58	NT3	ラドン 224
NT3	プロトアクチニウム 233	NT3	マンガン 59	NT3	ラドン 225
NT3	プロトアクチニウム 234	NT3	マンガン 60	NT3	ラドン 226
NT3	プロトアクチニウム 235	NT3	マンガン 61	NT3	ラドン 227
NT3	プロトアクチニウム 236	NT3	マンガン 62	NT3	ラドン 228
NT3	プロトアクチニウム 237	NT3	マンガン 63	NT3	ラドン 229
NT3	プロトアクチニウム 238	NT3	マンガン 66	NT3	ランタン 138
NT3	プロトアクチニウム 239	NT3	マンガン 67	NT3	ランタン 140
NT3	プロトアクチニウム 240	NT3	マンガン 68	NT3	ランタン 141
NT3	プロメチウム 146	NT3	マンガン 69	NT3	ランタン 142
NT3	プロメチウム 147	NT3	マンガン 70	NT3	ランタン 143
NT3	プロメチウム 148	NT3	モリブデン 101	NT3	ランタン 144
NT3	プロメチウム 149	NT3	モリブデン 102	NT3	ランタン 145
NT3	プロメチウム 150	NT3	モリブデン 103	NT3	ランタン 146
NT3	プロメチウム 151	NT3	モリブデン 104	NT3	ランタン 147
NT3	プロメチウム 152	NT3	モリブデン 105	NT3	ランタン 148
NT3	プロメチウム 153	NT3	モリブデン 106	NT3	ランタン 149
NT3	プロメチウム 154	NT3	モリブデン 107	NT3	ランタン 150
NT3	プロメチウム 155	NT3	モリブデン 108	NT3	ランタン 151
NT3	プロメチウム 156	NT3	モリブデン 109	NT3	ランタン 152
NT3	プロメチウム 157	NT3	モリブデン 110	NT3	ランタン 153
NT3	プロメチウム 158	NT3	モリブデン 111	NT3	ランタン 154
NT3	プロメチウム 159	NT3	モリブデン 112	NT3	ランタン 155
NT3	プロメチウム 160	NT3	モリブデン 113	NT3	リチウム 11

NT3	リチウム 13	NT3	ロジウム 106	NT3	銀 127
NT3	リチウム 8	NT3	ロジウム 107	NT3	銀 128
NT3	リチウム 9	NT3	ロジウム 108	NT3	銀 129
NT3	リン 32	NT3	ロジウム 109	NT3	銀 130
NT3	リン 33	NT3	ロジウム 110	NT3	酸素 19
NT3	リン 34	NT3	ロジウム 111	NT3	酸素 20
NT3	リン 35	NT3	ロジウム 112	NT3	酸素 21
NT3	リン 36	NT3	ロジウム 113	NT3	酸素 22
NT3	リン 37	NT3	ロジウム 114	NT3	酸素 23
NT3	リン 38	NT3	ロジウム 115	NT3	酸素 24
NT3	リン 40	NT3	ロジウム 116	NT3	臭素 80
NT3	リン 41	NT3	ロジウム 117	NT3	臭素 82
NT3	リン 42	NT3	ロジウム 118	NT3	臭素 83
NT3	ルテチウム 176	NT3	ロジウム 119	NT3	臭素 84
NT3	ルテチウム 177	NT3	ロジウム 120	NT3	臭素 85
NT3	ルテチウム 178	NT3	ロジウム 121	NT3	臭素 86
NT3	ルテチウム 179	NT3	ロジウム 122	NT3	臭素 87
NT3	ルテチウム 180	NT3	亜鉛 69	NT3	臭素 88
NT3	ルテチウム 181	NT3	亜鉛 71	NT3	臭素 89
NT3	ルテチウム 182	NT3	亜鉛 72	NT3	臭素 90
NT3	ルテチウム 183	NT3	亜鉛 73	NT3	臭素 91
NT3	ルテチウム 184	NT3	亜鉛 74	NT3	臭素 92
NT3	ルテチウム 187	NT3	亜鉛 75	NT3	臭素 93
NT3	ルテニウム 103	NT3	亜鉛 76	NT3	臭素 94
NT3	ルテニウム 105	NT3	亜鉛 77	NT3	臭素 95
NT3	ルテニウム 106	NT3	亜鉛 78	NT3	臭素 96
NT3	ルテニウム 107	NT3	亜鉛 79	NT3	臭素 97
NT3	ルテニウム 108	NT3	亜鉛 80	NT3	水銀 203
NT3	ルテニウム 109	NT3	亜鉛 81	NT3	水銀 205
NT3	ルテニウム 110	NT3	亜鉛 82	NT3	水銀 206
NT3	ルテニウム 111	NT3	亜鉛 83	NT3	炭素 14
NT3	ルテニウム 112	NT3	鉛 209	NT3	炭素 15
NT3	ルテニウム 113	NT3	鉛 210	NT3	炭素 16
NT3	ルテニウム 114	NT3	鉛 211	NT3	炭素 17
NT3	ルテニウム 115	NT3	鉛 212	NT3	炭素 18
NT3	ルテニウム 116	NT3	鉛 213	NT3	窒素 16
NT3	ルテニウム 117	NT3	鉛 214	NT3	窒素 17
NT3	ルテニウム 118	NT3	塩素 36	NT3	窒素 18
NT3	ルテニウム 119	NT3	塩素 38	NT3	窒素 19
NT3	ルテニウム 120	NT3	塩素 39	NT3	窒素 20
NT3	ルビジウム 100	NT3	塩素 40	NT3	窒素 22
NT3	ルビジウム 84	NT3	塩素 41	NT3	窒素 23
NT3	ルビジウム 86	NT3	塩素 50	NT3	中性子過剰同位体
NT3	ルビジウム 87	NT3	金 196	NT3	鉄 59
NT3	ルビジウム 88	NT3	金 198	NT3	鉄 60
NT3	ルビジウム 89	NT3	金 199	NT3	鉄 61
NT3	ルビジウム 90	NT3	金 200	NT3	鉄 62
NT3	ルビジウム 91	NT3	金 201	NT3	鉄 63
NT3	ルビジウム 92	NT3	金 202	NT3	鉄 64
NT3	ルビジウム 93	NT3	金 203	NT3	鉄 69
NT3	ルビジウム 94	NT3	金 204	NT3	鉄 70
NT3	ルビジウム 95	NT3	金 205	NT3	鉄 71
NT3	ルビジウム 96	NT3	銀 108	NT3	鉄 72
NT3	ルビジウム 97	NT3	銀 110	NT3	銅 64
NT3	ルビジウム 98	NT3	銀 111	NT3	銅 66
NT3	ルビジウム 99	NT3	銀 112	NT3	銅 67
NT3	レニウム 186	NT3	銀 113	NT3	銅 68
NT3	レニウム 187	NT3	銀 114	NT3	銅 69
NT3	レニウム 188	NT3	銀 115	NT3	銅 70
NT3	レニウム 189	NT3	銀 116	NT3	銅 71
NT3	レニウム 190	NT3	銀 117	NT3	銅 72
NT3	レニウム 191	NT3	銀 118	NT3	銅 73
NT3	レニウム 192	NT3	銀 119	NT3	銅 74
NT3	レニウム 193	NT3	銀 120	NT3	銅 75
NT3	レニウム 194	NT3	銀 121	NT3	銅 76
NT3	レニウム 195	NT3	銀 122	NT3	銅 77
NT3	レニウム 196	NT3	銀 123	NT3	銅 78
NT3	ロジウム 102	NT3	銀 124	NT3	銅 79
NT3	ロジウム 104	NT3	銀 125	NT3	銅 80
NT3	ロジウム 105	NT3	銀 126	NT3	白金 197

NT3	白金 199	NT3	インジウム 105	NT3	キセノン 110
NT3	白金 200	NT3	インジウム 106	NT3	キセノン 111
NT3	白金 201	NT3	インジウム 107	NT3	キセノン 112
NT3	硫黄 35	NT3	インジウム 108	NT3	キセノン 113
NT3	硫黄 37	NT3	インジウム 109	NT3	キセノン 114
NT3	硫黄 38	NT3	インジウム 110	NT3	キセノン 115
NT3	硫黄 39	NT3	インジウム 112	NT3	キセノン 116
NT3	硫黄 40	NT3	インジウム 114	NT3	キセノン 117
NT3	硫黄 43	NT3	エルビウム 145	NT3	キセノン 118
NT2	β +崩壊放射性同位体	NT3	エルビウム 146	NT3	キセノン 119
NT3	アスタチン 205	NT3	エルビウム 147	NT3	キセノン 120
NT3	アスタチン 206	NT3	エルビウム 148	NT3	キセノン 121
NT3	アメリカシウム 235	NT3	エルビウム 149	NT3	キセノン 122
NT3	アメリカシウム 236	NT3	エルビウム 150	NT3	キセノン 123
NT3	アルゴン 31	NT3	エルビウム 151	NT3	キセノン 125
NT3	アルゴン 32	NT3	エルビウム 152	NT3	キュリウム 232
NT3	アルゴン 33	NT3	エルビウム 153	NT3	クリプトン 69
NT3	アルゴン 34	NT3	エルビウム 154	NT3	クリプトン 71
NT3	アルゴン 35	NT3	エルビウム 155	NT3	クリプトン 72
NT3	アルミニウム 22	NT3	エルビウム 156	NT3	クリプトン 73
NT3	アルミニウム 23	NT3	エルビウム 157	NT3	クリプトン 74
NT3	アルミニウム 24	NT3	エルビウム 158	NT3	クリプトン 75
NT3	アルミニウム 25	NT3	エルビウム 159	NT3	クリプトン 77
NT3	アルミニウム 26	NT3	エルビウム 161	NT3	クリプトン 79
NT3	アンチモン 104	NT3	エルビウム 163	NT3	クロム 42
NT3	アンチモン 105	NT3	オスミウム 172	NT3	クロム 45
NT3	アンチモン 108	NT3	オスミウム 173	NT3	クロム 46
NT3	アンチモン 110	NT3	オスミウム 174	NT3	クロム 47
NT3	アンチモン 111	NT3	オスミウム 175	NT3	クロム 49
NT3	アンチモン 112	NT3	オスミウム 176	NT3	ケイ素 24
NT3	アンチモン 113	NT3	オスミウム 177	NT3	ケイ素 25
NT3	アンチモン 114	NT3	オスミウム 178	NT3	ケイ素 26
NT3	アンチモン 115	NT3	オスミウム 179	NT3	ケイ素 27
NT3	アンチモン 116	NT3	オスミウム 181	NT3	ゲルマニウム 61
NT3	アンチモン 117	NT3	オスミウム 183	NT3	ゲルマニウム 63
NT3	アンチモン 118	NT3	カドミウム 100	NT3	ゲルマニウム 64
NT3	アンチモン 120	NT3	カドミウム 101	NT3	ゲルマニウム 65
NT3	アンチモン 122	NT3	カドミウム 102	NT3	ゲルマニウム 66
NT3	イッテルビウム 153	NT3	カドミウム 103	NT3	ゲルマニウム 67
NT3	イッテルビウム 158	NT3	カドミウム 104	NT3	ゲルマニウム 69
NT3	イッテルビウム 160	NT3	カドミウム 105	NT3	コバルト 52
NT3	イッテルビウム 161	NT3	カドミウム 107	NT3	コバルト 53
NT3	イッテルビウム 162	NT3	カドミウム 97	NT3	コバルト 54
NT3	イッテルビウム 163	NT3	カドミウム 98	NT3	コバルト 55
NT3	イッテルビウム 165	NT3	カドミウム 99	NT3	コバルト 56
NT3	イッテルビウム 167	NT3	ガドリニウム 135	NT3	コバルト 58
NT3	イットリウム 79	NT3	ガドリニウム 137	NT3	サマリウム 132
NT3	イットリウム 80	NT3	ガドリニウム 139	NT3	サマリウム 133
NT3	イットリウム 81	NT3	ガドリニウム 142	NT3	サマリウム 134
NT3	イットリウム 82	NT3	ガドリニウム 143	NT3	サマリウム 135
NT3	イットリウム 83	NT3	ガドリニウム 144	NT3	サマリウム 136
NT3	イットリウム 84	NT3	ガドリニウム 145	NT3	サマリウム 137
NT3	イットリウム 85	NT3	ガドリニウム 146	NT3	サマリウム 138
NT3	イットリウム 86	NT3	ガドリニウム 147	NT3	サマリウム 139
NT3	イットリウム 87	NT3	カリウム 35	NT3	サマリウム 140
NT3	イットリウム 88	NT3	カリウム 36	NT3	サマリウム 141
NT3	イリジウム 178	NT3	カリウム 37	NT3	サマリウム 142
NT3	イリジウム 179	NT3	カリウム 38	NT3	サマリウム 143
NT3	イリジウム 180	NT3	カリウム 40	NT3	ジスプロシウム 140
NT3	イリジウム 181	NT3	ガリウム 60	NT3	ジスプロシウム 145
NT3	イリジウム 182	NT3	ガリウム 62	NT3	ジスプロシウム 146
NT3	イリジウム 183	NT3	ガリウム 63	NT3	ジスプロシウム 147
NT3	イリジウム 184	NT3	ガリウム 64	NT3	ジスプロシウム 148
NT3	イリジウム 185	NT3	ガリウム 65	NT3	ジスプロシウム 149
NT3	イリジウム 186	NT3	ガリウム 66	NT3	ジスプロシウム 150
NT3	イリジウム 188	NT3	ガリウム 68	NT3	ジスプロシウム 151
NT3	イリジウム 190	NT3	カルシウム 36	NT3	ジスプロシウム 152
NT3	インジウム 100	NT3	カルシウム 37	NT3	ジスプロシウム 153
NT3	インジウム 103	NT3	カルシウム 38	NT3	ジスプロシウム 155
NT3	インジウム 104	NT3	カルシウム 39	NT3	ジスプロシウム 157

NT3	ジルコニウム 81	NT3	タリウム 190	NT3	テルビウム 150
NT3	ジルコニウム 82	NT3	タリウム 191	NT3	テルビウム 151
NT3	ジルコニウム 83	NT3	タリウム 192	NT3	テルビウム 152
NT3	ジルコニウム 84	NT3	タリウム 193	NT3	テルビウム 153
NT3	ジルコニウム 85	NT3	タリウム 194	NT3	テルビウム 154
NT3	ジルコニウム 87	NT3	タリウム 195	NT3	テルビウム 156
NT3	ジルコニウム 89	NT3	タリウム 196	NT3	テルル 107
NT3	スカンジウム 40	NT3	タリウム 197	NT3	テルル 108
NT3	スカンジウム 41	NT3	タリウム 198	NT3	テルル 109
NT3	スカンジウム 42	NT3	タリウム 200	NT3	テルル 110
NT3	スカンジウム 43	NT3	タングステン 157	NT3	テルル 111
NT3	スカンジウム 44	NT3	タングステン 168	NT3	テルル 112
NT3	スズ 100	NT3	タングステン 169	NT3	テルル 113
NT3	スズ 102	NT3	タングステン 170	NT3	テルル 114
NT3	スズ 103	NT3	タングステン 171	NT3	テルル 115
NT3	スズ 105	NT3	タングステン 172	NT3	テルル 116
NT3	スズ 106	NT3	タングステン 173	NT3	テルル 117
NT3	スズ 107	NT3	タングステン 175	NT3	テルル 118
NT3	スズ 108	NT3	タングステン 177	NT3	テルル 119
NT3	スズ 109	NT3	タングステン 190	NT3	テルル 121
NT3	スズ 111	NT3	タンタル 165	NT3	ナトリウム 20
NT3	ストロンチウム 75	NT3	タンタル 166	NT3	ナトリウム 21
NT3	ストロンチウム 76	NT3	タンタル 167	NT3	ナトリウム 22
NT3	ストロンチウム 77	NT3	タンタル 168	NT3	ニオブ 83
NT3	ストロンチウム 78	NT3	タンタル 169	NT3	ニオブ 84
NT3	ストロンチウム 79	NT3	タンタル 170	NT3	ニオブ 85
NT3	ストロンチウム 80	NT3	タンタル 171	NT3	ニオブ 87
NT3	ストロンチウム 81	NT3	タンタル 172	NT3	ニオブ 88
NT3	ストロンチウム 83	NT3	タンタル 173	NT3	ニオブ 89
NT3	セシウム 114	NT3	タンタル 174	NT3	ニオブ 90
NT3	セシウム 115	NT3	タンタル 175	NT3	ニオブ 92
NT3	セシウム 116	NT3	タンタル 176	NT3	ニッケル 49
NT3	セシウム 117	NT3	タンタル 177	NT3	ニッケル 50
NT3	セシウム 118	NT3	タンタル 178	NT3	ニッケル 52
NT3	セシウム 119	NT3	チタン 39	NT3	ニッケル 53
NT3	セシウム 120	NT3	チタン 40	NT3	ニッケル 55
NT3	セシウム 121	NT3	チタン 41	NT3	ニッケル 56
NT3	セシウム 122	NT3	チタン 42	NT3	ニッケル 57
NT3	セシウム 123	NT3	チタン 43	NT3	ネオジム 127
NT3	セシウム 124	NT3	チタン 45	NT3	ネオジム 128
NT3	セシウム 125	NT3	ツリウム 148	NT3	ネオジム 129
NT3	セシウム 126	NT3	ツリウム 156	NT3	ネオジム 130
NT3	セシウム 127	NT3	ツリウム 157	NT3	ネオジム 131
NT3	セシウム 128	NT3	ツリウム 158	NT3	ネオジム 132
NT3	セシウム 129	NT3	ツリウム 159	NT3	ネオジム 133
NT3	セシウム 130	NT3	ツリウム 160	NT3	ネオジム 134
NT3	セシウム 132	NT3	ツリウム 161	NT3	ネオジム 135
NT3	セリウム 121	NT3	ツリウム 162	NT3	ネオジム 136
NT3	セリウム 125	NT3	ツリウム 163	NT3	ネオジム 137
NT3	セリウム 127	NT3	ツリウム 164	NT3	ネオジム 138
NT3	セリウム 128	NT3	ツリウム 165	NT3	ネオジム 139
NT3	セリウム 129	NT3	ツリウム 166	NT3	ネオジム 141
NT3	セリウム 130	NT3	テクネチウム 88	NT3	ネオン 17
NT3	セリウム 131	NT3	テクネチウム 89	NT3	ネオン 18
NT3	セリウム 132	NT3	テクネチウム 90	NT3	ネオン 19
NT3	セリウム 133	NT3	テクネチウム 91	NT3	ネプツニウム 234
NT3	セリウム 135	NT3	テクネチウム 92	NT3	バナジウム 42
NT3	セリウム 137	NT3	テクネチウム 93	NT3	バナジウム 43
NT3	セレン 65	NT3	テクネチウム 94	NT3	バナジウム 44
NT3	セレン 67	NT3	テクネチウム 95	NT3	バナジウム 45
NT3	セレン 68	NT3	テクネチウム 96	NT3	バナジウム 46
NT3	セレン 69	NT3	テルビウム 139	NT3	バナジウム 47
NT3	セレン 70	NT3	テルビウム 141	NT3	バナジウム 48
NT3	セレン 71	NT3	テルビウム 143	NT3	hafニウム 154
NT3	セレン 73	NT3	テルビウム 144	NT3	hafニウム 155
NT3	タリウム 182	NT3	テルビウム 145	NT3	hafニウム 162
NT3	タリウム 184	NT3	テルビウム 146	NT3	hafニウム 163
NT3	タリウム 186	NT3	テルビウム 147	NT3	hafニウム 166
NT3	タリウム 188	NT3	テルビウム 148	NT3	hafニウム 167
NT3	タリウム 189	NT3	テルビウム 149	NT3	hafニウム 168

NT3	ロジウム 97	NT3	水銀 187	NT3	アメリカシウム 232
NT3	ロジウム 98	NT3	水銀 188	NT3	アメリカシウム 233
NT3	ロジウム 99	NT3	水銀 191	NT3	アメリカシウム 234
NT3	亜鉛 57	NT3	水銀 193	NT3	アメリカシウム 235
NT3	亜鉛 59	NT3	炭素 10	NT3	アメリカシウム 236
NT3	亜鉛 60	NT3	炭素 11	NT3	アメリカシウム 237
NT3	亜鉛 61	NT3	炭素 9	NT3	アメリカシウム 238
NT3	亜鉛 62	NT3	窒素 12	NT3	アメリカシウム 239
NT3	亜鉛 63	NT3	窒素 13	NT3	アメリカシウム 240
NT3	亜鉛 65	NT3	鉄 45	NT3	アメリカシウム 242
NT3	鉛 187	NT3	鉄 46	NT3	アメリカシウム 244
NT3	鉛 188	NT3	鉄 49	NT3	アルゴン 37
NT3	鉛 189	NT3	鉄 51	NT3	アンチモン 103
NT3	鉛 190	NT3	鉄 52	NT3	アンチモン 107
NT3	鉛 191	NT3	鉄 53	NT3	アンチモン 109
NT3	鉛 192	NT3	銅 56	NT3	アンチモン 110
NT3	鉛 193	NT3	銅 57	NT3	アンチモン 111
NT3	鉛 194	NT3	銅 58	NT3	アンチモン 112
NT3	鉛 195	NT3	銅 59	NT3	アンチモン 113
NT3	鉛 199	NT3	銅 60	NT3	アンチモン 114
NT3	鉛 201	NT3	銅 61	NT3	アンチモン 115
NT3	塩素 31	NT3	銅 62	NT3	アンチモン 116
NT3	塩素 32	NT3	銅 64	NT3	アンチモン 117
NT3	塩素 33	NT3	白金 174	NT3	アンチモン 118
NT3	塩素 34	NT3	白金 182	NT3	アンチモン 119
NT3	塩素 36	NT3	白金 183	NT3	アンチモン 120
NT3	金 182	NT3	白金 184	NT3	アンチモン 122
NT3	金 184	NT3	白金 185	NT3	イッテルビウム 148
NT3	金 185	NT3	白金 187	NT3	イッテルビウム 149
NT3	金 186	NT3	白金 189	NT3	イッテルビウム 153
NT3	金 187	NT3	硫黄 28	NT3	イッテルビウム 155
NT3	金 188	NT3	硫黄 29	NT3	イッテルビウム 156
NT3	金 189	NT3	硫黄 30	NT3	イッテルビウム 157
NT3	金 190	NT3	硫黄 31	NT3	イッテルビウム 158
NT3	金 192	NT2	電子捕獲放射性同位体	NT3	イッテルビウム 159
NT3	金 194	NT3	アインスタイニウム 240	NT3	イッテルビウム 160
NT3	金 196	NT3	アインスタイニウム 241	NT3	イッテルビウム 161
NT3	銀 100	NT3	アインスタイニウム 242	NT3	イッテルビウム 162
NT3	銀 101	NT3	アインスタイニウム 244	NT3	イッテルビウム 163
NT3	銀 102	NT3	アインスタイニウム 245	NT3	イッテルビウム 164
NT3	銀 103	NT3	アインスタイニウム 246	NT3	イッテルビウム 165
NT3	銀 104	NT3	アインスタイニウム 247	NT3	イッテルビウム 166
NT3	銀 105	NT3	アインスタイニウム 248	NT3	イッテルビウム 167
NT3	銀 106	NT3	アインスタイニウム 249	NT3	イッテルビウム 169
NT3	銀 108	NT3	アインスタイニウム 250	NT3	イットリウム 78
NT3	銀 94	NT3	アインスタイニウム 251	NT3	イットリウム 79
NT3	銀 96	NT3	アインスタイニウム 252	NT3	イットリウム 80
NT3	銀 98	NT3	アインスタイニウム 254	NT3	イットリウム 81
NT3	銀 99	NT3	アクチニウム 214	NT3	イットリウム 83
NT3	酸素 13	NT3	アクチニウム 215	NT3	イットリウム 84
NT3	酸素 14	NT3	アクチニウム 222	NT3	イットリウム 85
NT3	酸素 15	NT3	アクチニウム 223	NT3	イットリウム 86
NT3	臭素 69	NT3	アクチニウム 224	NT3	イットリウム 87
NT3	臭素 70	NT3	アクチニウム 226	NT3	イットリウム 88
NT3	臭素 71	NT3	アスタチン 195	NT3	イリジウム 178
NT3	臭素 72	NT3	アスタチン 197	NT3	イリジウム 179
NT3	臭素 73	NT3	アスタチン 199	NT3	イリジウム 180
NT3	臭素 74	NT3	アスタチン 200	NT3	イリジウム 181
NT3	臭素 75	NT3	アスタチン 201	NT3	イリジウム 182
NT3	臭素 76	NT3	アスタチン 202	NT3	イリジウム 183
NT3	臭素 77	NT3	アスタチン 203	NT3	イリジウム 184
NT3	臭素 78	NT3	アスタチン 204	NT3	イリジウム 185
NT3	臭素 80	NT3	アスタチン 205	NT3	イリジウム 186
NT3	水銀 179	NT3	アスタチン 206	NT3	イリジウム 187
NT3	水銀 181	NT3	アスタチン 207	NT3	イリジウム 188
NT3	水銀 182	NT3	アスタチン 208	NT3	イリジウム 189
NT3	水銀 183	NT3	アスタチン 209	NT3	イリジウム 190
NT3	水銀 184	NT3	アスタチン 210	NT3	イリジウム 192
NT3	水銀 185	NT3	アスタチン 211	NT3	インジウム 102
NT3	水銀 186	NT3	アメリカシウム 231	NT3	インジウム 103

NT3	インジウム 104	NT3	ガドリニウム 147	NT3	サマリウム 132
NT3	インジウム 105	NT3	ガドリニウム 149	NT3	サマリウム 133
NT3	インジウム 106	NT3	ガドリニウム 151	NT3	サマリウム 134
NT3	インジウム 107	NT3	ガドリニウム 153	NT3	サマリウム 135
NT3	インジウム 108	NT3	カリウム 40	NT3	サマリウム 136
NT3	インジウム 109	NT3	ガリウム 62	NT3	サマリウム 137
NT3	インジウム 110	NT3	ガリウム 63	NT3	サマリウム 138
NT3	インジウム 111	NT3	ガリウム 64	NT3	サマリウム 139
NT3	インジウム 112	NT3	ガリウム 65	NT3	サマリウム 140
NT3	インジウム 114	NT3	ガリウム 66	NT3	サマリウム 141
NT3	インジウム 97	NT3	ガリウム 67	NT3	サマリウム 142
NT3	インジウム 98	NT3	ガリウム 68	NT3	サマリウム 143
NT3	インジウム 99	NT3	ガリウム 70	NT3	サマリウム 145
NT3	ウラン 228	NT3	カリフォルニウム 241	NT3	ジスプロシウム 138
NT3	ウラン 229	NT3	カリフォルニウム 243	NT3	ジスプロシウム 139
NT3	ウラン 231	NT3	カリフォルニウム 245	NT3	ジスプロシウム 140
NT3	エルビウム 143	NT3	カリフォルニウム 247	NT3	ジスプロシウム 141
NT3	エルビウム 144	NT3	カルシウム 41	NT3	ジスプロシウム 143
NT3	エルビウム 146	NT3	キセノン 110	NT3	ジスプロシウム 144
NT3	エルビウム 147	NT3	キセノン 111	NT3	ジスプロシウム 145
NT3	エルビウム 149	NT3	キセノン 112	NT3	ジスプロシウム 147
NT3	エルビウム 150	NT3	キセノン 113	NT3	ジスプロシウム 148
NT3	エルビウム 151	NT3	キセノン 114	NT3	ジスプロシウム 149
NT3	エルビウム 152	NT3	キセノン 115	NT3	ジスプロシウム 150
NT3	エルビウム 153	NT3	キセノン 116	NT3	ジスプロシウム 151
NT3	エルビウム 154	NT3	キセノン 117	NT3	ジスプロシウム 152
NT3	エルビウム 155	NT3	キセノン 118	NT3	ジスプロシウム 153
NT3	エルビウム 156	NT3	キセノン 119	NT3	ジスプロシウム 155
NT3	エルビウム 157	NT3	キセノン 120	NT3	ジスプロシウム 157
NT3	エルビウム 158	NT3	キセノン 121	NT3	ジスプロシウム 159
NT3	エルビウム 159	NT3	キセノン 122	NT3	ジルコニウム 78
NT3	エルビウム 160	NT3	キセノン 123	NT3	ジルコニウム 79
NT3	エルビウム 161	NT3	キセノン 125	NT3	ジルコニウム 84
NT3	エルビウム 163	NT3	キセノン 127	NT3	ジルコニウム 85
NT3	エルビウム 165	NT3	キュリウム 232	NT3	ジルコニウム 86
NT3	オスミウム 166	NT3	キュリウム 233	NT3	ジルコニウム 87
NT3	オスミウム 167	NT3	キュリウム 234	NT3	ジルコニウム 88
NT3	オスミウム 168	NT3	キュリウム 235	NT3	ジルコニウム 89
NT3	オスミウム 169	NT3	キュリウム 238	NT3	スカンジウム 44
NT3	オスミウム 170	NT3	キュリウム 239	NT3	スズ 100
NT3	オスミウム 171	NT3	キュリウム 241	NT3	スズ 102
NT3	オスミウム 172	NT3	クリプトン 69	NT3	スズ 106
NT3	オスミウム 173	NT3	クリプトン 71	NT3	スズ 107
NT3	オスミウム 174	NT3	クリプトン 72	NT3	スズ 108
NT3	オスミウム 175	NT3	クリプトン 73	NT3	スズ 109
NT3	オスミウム 176	NT3	クリプトン 74	NT3	スズ 110
NT3	オスミウム 177	NT3	クリプトン 75	NT3	スズ 111
NT3	オスミウム 178	NT3	クリプトン 76	NT3	スズ 113
NT3	オスミウム 179	NT3	クリプトン 77	NT3	スズ 99
NT3	オスミウム 180	NT3	クリプトン 79	NT3	ストロンチウム 73
NT3	オスミウム 181	NT3	クリプトン 81	NT3	ストロンチウム 74
NT3	オスミウム 182	NT3	クロム 48	NT3	ストロンチウム 76
NT3	オスミウム 183	NT3	クロム 49	NT3	ストロンチウム 78
NT3	オスミウム 185	NT3	クロム 51	NT3	ストロンチウム 79
NT3	カドミウム 100	NT3	ゲルマニウム 63	NT3	ストロンチウム 80
NT3	カドミウム 101	NT3	ゲルマニウム 64	NT3	ストロンチウム 81
NT3	カドミウム 102	NT3	ゲルマニウム 65	NT3	ストロンチウム 82
NT3	カドミウム 103	NT3	ゲルマニウム 66	NT3	ストロンチウム 83
NT3	カドミウム 104	NT3	ゲルマニウム 67	NT3	ストロンチウム 85
NT3	カドミウム 105	NT3	ゲルマニウム 68	NT3	ストロンチウム 87
NT3	カドミウム 107	NT3	ゲルマニウム 69	NT3	セシウム 114
NT3	カドミウム 109	NT3	ゲルマニウム 71	NT3	セシウム 115
NT3	カドミウム 96	NT3	コバルト 49	NT3	セシウム 116
NT3	カドミウム 97	NT3	コバルト 51	NT3	セシウム 117
NT3	ガドリニウム 135	NT3	コバルト 55	NT3	セシウム 118
NT3	ガドリニウム 141	NT3	コバルト 56	NT3	セシウム 119
NT3	ガドリニウム 143	NT3	コバルト 57	NT3	セシウム 120
NT3	ガドリニウム 144	NT3	コバルト 58	NT3	セシウム 121
NT3	ガドリニウム 145	NT3	サマリウム 129	NT3	セシウム 122
NT3	ガドリニウム 146	NT3	サマリウム 130	NT3	セシウム 123

NT3	セシウム 124	NT3	タングステン 177	NT3	テルビウム 151
NT3	セシウム 125	NT3	タングステン 178	NT3	テルビウム 152
NT3	セシウム 126	NT3	タングステン 179	NT3	テルビウム 153
NT3	セシウム 127	NT3	タングステン 181	NT3	テルビウム 154
NT3	セシウム 128	NT3	タンタル 156	NT3	テルビウム 155
NT3	セシウム 129	NT3	タンタル 158	NT3	テルビウム 156
NT3	セシウム 130	NT3	タンタル 159	NT3	テルビウム 157
NT3	セシウム 131	NT3	タンタル 160	NT3	テルビウム 158
NT3	セシウム 132	NT3	タンタル 165	NT3	テルル 107
NT3	セシウム 134	NT3	タンタル 166	NT3	テルル 108
NT3	セリウム 119	NT3	タンタル 167	NT3	テルル 109
NT3	セリウム 120	NT3	タンタル 168	NT3	テルル 110
NT3	セリウム 121	NT3	タンタル 169	NT3	テルル 111
NT3	セリウム 122	NT3	タンタル 170	NT3	テルル 112
NT3	セリウム 123	NT3	タンタル 171	NT3	テルル 113
NT3	セリウム 126	NT3	タンタル 172	NT3	テルル 114
NT3	セリウム 127	NT3	タンタル 173	NT3	テルル 115
NT3	セリウム 128	NT3	タンタル 174	NT3	テルル 116
NT3	セリウム 129	NT3	タンタル 175	NT3	テルル 117
NT3	セリウム 130	NT3	タンタル 176	NT3	テルル 118
NT3	セリウム 131	NT3	タンタル 177	NT3	テルル 119
NT3	セリウム 132	NT3	タンタル 178	NT3	テルル 121
NT3	セリウム 133	NT3	タンタル 179	NT3	テルル 123
NT3	セリウム 134	NT3	タンタル 180	NT3	ドブニウム 258
NT3	セリウム 135	NT3	チタン 39	NT3	トリウム 225
NT3	セリウム 137	NT3	チタン 44	NT3	ナトリウム 20
NT3	セリウム 139	NT3	チタン 45	NT3	ニオブ 82
NT3	セレン 69	NT3	ツリウム 148	NT3	ニオブ 84
NT3	セレン 70	NT3	ツリウム 152	NT3	ニオブ 85
NT3	セレン 71	NT3	ツリウム 153	NT3	ニオブ 86
NT3	セレン 72	NT3	ツリウム 154	NT3	ニオブ 87
NT3	セレン 73	NT3	ツリウム 155	NT3	ニオブ 88
NT3	セレン 75	NT3	ツリウム 156	NT3	ニオブ 90
NT3	タリウム 178	NT3	ツリウム 157	NT3	ニオブ 91
NT3	タリウム 180	NT3	ツリウム 158	NT3	ニオブ 92
NT3	タリウム 181	NT3	ツリウム 159	NT3	ニッケル 48
NT3	タリウム 184	NT3	ツリウム 160	NT3	ニッケル 51
NT3	タリウム 186	NT3	ツリウム 161	NT3	ニッケル 56
NT3	タリウム 187	NT3	ツリウム 162	NT3	ニッケル 57
NT3	タリウム 188	NT3	ツリウム 163	NT3	ニッケル 59
NT3	タリウム 189	NT3	ツリウム 164	NT3	ネオジム 125
NT3	タリウム 190	NT3	ツリウム 165	NT3	ネオジム 126
NT3	タリウム 191	NT3	ツリウム 166	NT3	ネオジム 129
NT3	タリウム 192	NT3	ツリウム 167	NT3	ネオジム 130
NT3	タリウム 193	NT3	ツリウム 168	NT3	ネオジム 132
NT3	タリウム 194	NT3	ツリウム 170	NT3	ネオジム 133
NT3	タリウム 195	NT3	テクネチウム 85	NT3	ネオジム 134
NT3	タリウム 196	NT3	テクネチウム 86	NT3	ネオジム 135
NT3	タリウム 197	NT3	テクネチウム 87	NT3	ネオジム 136
NT3	タリウム 198	NT3	テクネチウム 90	NT3	ネオジム 137
NT3	タリウム 199	NT3	テクネチウム 91	NT3	ネオジム 138
NT3	タリウム 200	NT3	テクネチウム 92	NT3	ネオジム 139
NT3	タリウム 201	NT3	テクネチウム 93	NT3	ネオジム 140
NT3	タリウム 202	NT3	テクネチウム 94	NT3	ネオジム 141
NT3	タリウム 204	NT3	テクネチウム 95	NT3	ネプツニウム 230
NT3	タングステン 161	NT3	テクネチウム 96	NT3	ネプツニウム 231
NT3	タングステン 162	NT3	テクネチウム 97	NT3	ネプツニウム 232
NT3	タングステン 163	NT3	テルビウム 136	NT3	ネプツニウム 233
NT3	タングステン 164	NT3	テルビウム 137	NT3	ネプツニウム 234
NT3	タングステン 165	NT3	テルビウム 138	NT3	ネプツニウム 235
NT3	タングステン 166	NT3	テルビウム 139	NT3	ネプツニウム 236
NT3	タングステン 168	NT3	テルビウム 141	NT3	ノーベリウム 253
NT3	タングステン 169	NT3	テルビウム 142	NT3	ノーベリウム 254
NT3	タングステン 170	NT3	テルビウム 143	NT3	ノーベリウム 255
NT3	タングステン 171	NT3	テルビウム 144	NT3	ノーベリウム 259
NT3	タングステン 172	NT3	テルビウム 146	NT3	バナジウム 42
NT3	タングステン 173	NT3	テルビウム 147	NT3	バナジウム 45
NT3	タングステン 174	NT3	テルビウム 148	NT3	バナジウム 47
NT3	タングステン 175	NT3	テルビウム 149	NT3	バナジウム 48
NT3	タングステン 176	NT3	テルビウム 150	NT3	バナジウム 49

NT3	バナジウム 50	NT3	ビスマス 205	NT3	ホルミウム 142
NT3	ハフニウム 154	NT3	ビスマス 206	NT3	ホルミウム 143
NT3	ハフニウム 155	NT3	ビスマス 207	NT3	ホルミウム 145
NT3	ハフニウム 157	NT3	ビスマス 208	NT3	ホルミウム 147
NT3	ハフニウム 158	NT3	ヒ素 67	NT3	ホルミウム 149
NT3	ハフニウム 159	NT3	ヒ素 70	NT3	ホルミウム 150
NT3	ハフニウム 160	NT3	ヒ素 71	NT3	ホルミウム 151
NT3	ハフニウム 162	NT3	ヒ素 72	NT3	ホルミウム 152
NT3	ハフニウム 163	NT3	ヒ素 73	NT3	ホルミウム 153
NT3	ハフニウム 166	NT3	ヒ素 74	NT3	ホルミウム 154
NT3	ハフニウム 167	NT3	フェルミウム 247	NT3	ホルミウム 155
NT3	ハフニウム 168	NT3	フェルミウム 249	NT3	ホルミウム 156
NT3	ハフニウム 169	NT3	フェルミウム 251	NT3	ホルミウム 157
NT3	ハフニウム 170	NT3	フェルミウム 253	NT3	ホルミウム 158
NT3	ハフニウム 171	NT3	プラセオジム 125	NT3	ホルミウム 159
NT3	ハフニウム 172	NT3	プラセオジム 127	NT3	ホルミウム 160
NT3	ハフニウム 173	NT3	プラセオジム 128	NT3	ホルミウム 161
NT3	ハフニウム 175	NT3	プラセオジム 129	NT3	ホルミウム 162
NT3	パラジウム 100	NT3	プラセオジム 130	NT3	ホルミウム 163
NT3	パラジウム 101	NT3	プラセオジム 132	NT3	ホルミウム 164
NT3	パラジウム 103	NT3	プラセオジム 133	NT3	ホルミウム 196
NT3	パラジウム 91	NT3	プラセオジム 134	NT3	ポロニウム 197
NT3	パラジウム 92	NT3	プラセオジム 135	NT3	ポロニウム 198
NT3	パラジウム 94	NT3	プラセオジム 136	NT3	ポロニウム 199
NT3	パラジウム 95	NT3	プラセオジム 137	NT3	ポロニウム 200
NT3	パラジウム 96	NT3	プラセオジム 138	NT3	ポロニウム 201
NT3	パラジウム 97	NT3	プラセオジム 139	NT3	ポロニウム 202
NT3	パラジウム 98	NT3	プラセオジム 140	NT3	ポロニウム 203
NT3	パラジウム 99	NT3	プラセオジム 142	NT3	ポロニウム 204
NT3	バリウム 117	NT3	フランシウム 204	NT3	ポロニウム 205
NT3	バリウム 119	NT3	フランシウム 206	NT3	ポロニウム 206
NT3	バリウム 120	NT3	フランシウム 207	NT3	ポロニウム 207
NT3	バリウム 121	NT3	フランシウム 208	NT3	ポロニウム 208
NT3	バリウム 122	NT3	フランシウム 209	NT3	ポロニウム 209
NT3	バリウム 123	NT3	フランシウム 210	NT3	マンガン 51
NT3	バリウム 124	NT3	フランシウム 211	NT3	マンガン 52
NT3	バリウム 125	NT3	フランシウム 212	NT3	マンガン 53
NT3	バリウム 126	NT3	フランシウム 213	NT3	マンガン 54
NT3	バリウム 127	NT3	プルトニウム 232	NT3	メンデレビウム 245
NT3	バリウム 128	NT3	プルトニウム 233	NT3	メンデレビウム 246
NT3	バリウム 129	NT3	プルトニウム 234	NT3	メンデレビウム 248
NT3	バリウム 131	NT3	プルトニウム 235	NT3	メンデレビウム 249
NT3	バリウム 133	NT3	プルトニウム 237	NT3	メンデレビウム 250
NT3	バークリウム 235	NT3	プロトアクチニウム 226	NT3	メンデレビウム 251
NT3	バークリウム 236	NT3	プロトアクチニウム 227	NT3	メンデレビウム 252
NT3	バークリウム 237	NT3	プロトアクチニウム 228	NT3	メンデレビウム 253
NT3	バークリウム 238	NT3	プロトアクチニウム 229	NT3	メンデレビウム 254
NT3	バークリウム 239	NT3	プロトアクチニウム 230	NT3	メンデレビウム 255
NT3	バークリウム 240	NT3	プロメチウム 126	NT3	メンデレビウム 256
NT3	バークリウム 242	NT3	プロメチウム 127	NT3	メンデレビウム 257
NT3	バークリウム 243	NT3	プロメチウム 128	NT3	メンデレビウム 258
NT3	バークリウム 244	NT3	プロメチウム 129	NT3	モリブデン 83
NT3	バークリウム 245	NT3	プロメチウム 130	NT3	モリブデン 87
NT3	バークリウム 246	NT3	プロメチウム 131	NT3	モリブデン 88
NT3	バークリウム 248	NT3	プロメチウム 132	NT3	モリブデン 89
NT3	ビスマス 190	NT3	プロメチウム 133	NT3	モリブデン 90
NT3	ビスマス 191	NT3	プロメチウム 134	NT3	モリブデン 91
NT3	ビスマス 192	NT3	プロメチウム 135	NT3	モリブデン 93
NT3	ビスマス 193	NT3	プロメチウム 136	NT3	ユウロピウム 132
NT3	ビスマス 194	NT3	プロメチウム 137	NT3	ユウロピウム 133
NT3	ビスマス 195	NT3	プロメチウム 138	NT3	ユウロピウム 139
NT3	ビスマス 196	NT3	プロメチウム 139	NT3	ユウロピウム 140
NT3	ビスマス 197	NT3	プロメチウム 140	NT3	ユウロピウム 141
NT3	ビスマス 198	NT3	プロメチウム 141	NT3	ユウロピウム 142
NT3	ビスマス 199	NT3	プロメチウム 142	NT3	ユウロピウム 143
NT3	ビスマス 200	NT3	プロメチウム 143	NT3	ユウロピウム 144
NT3	ビスマス 201	NT3	プロメチウム 144	NT3	ユウロピウム 145
NT3	ビスマス 202	NT3	プロメチウム 145	NT3	ユウロピウム 146
NT3	ビスマス 203	NT3	プロメチウム 146	NT3	ユウロピウム 147
NT3	ビスマス 204	NT3	ベリリウム 7	NT3	ユウロピウム 148

NT3	ユウロピウム 149	NT3	ルテチウム 163	NT3	亜鉛 61
NT3	ユウロピウム 150	NT3	ルテチウム 164	NT3	亜鉛 62
NT3	ユウロピウム 152	NT3	ルテチウム 165	NT3	亜鉛 63
NT3	ユウロピウム 154	NT3	ルテチウム 166	NT3	亜鉛 65
NT3	ヨウ素 110	NT3	ルテチウム 167	NT3	鉛 186
NT3	ヨウ素 111	NT3	ルテチウム 168	NT3	鉛 187
NT3	ヨウ素 112	NT3	ルテチウム 169	NT3	鉛 188
NT3	ヨウ素 113	NT3	ルテチウム 170	NT3	鉛 189
NT3	ヨウ素 114	NT3	ルテチウム 171	NT3	鉛 190
NT3	ヨウ素 115	NT3	ルテチウム 172	NT3	鉛 191
NT3	ヨウ素 116	NT3	ルテチウム 173	NT3	鉛 192
NT3	ヨウ素 117	NT3	ルテチウム 174	NT3	鉛 193
NT3	ヨウ素 118	NT3	ルテニウム 87	NT3	鉛 194
NT3	ヨウ素 119	NT3	ルテニウム 90	NT3	鉛 195
NT3	ヨウ素 120	NT3	ルテニウム 91	NT3	鉛 196
NT3	ヨウ素 121	NT3	ルテニウム 92	NT3	鉛 197
NT3	ヨウ素 122	NT3	ルテニウム 93	NT3	鉛 198
NT3	ヨウ素 123	NT3	ルテニウム 94	NT3	鉛 199
NT3	ヨウ素 124	NT3	ルテニウム 95	NT3	鉛 200
NT3	ヨウ素 125	NT3	ルテニウム 97	NT3	鉛 201
NT3	ヨウ素 126	NT3	ルビジウム 76	NT3	鉛 202
NT3	ヨウ素 128	NT3	ルビジウム 77	NT3	鉛 203
NT3	ラジウム 213	NT3	ルビジウム 78	NT3	鉛 205
NT3	ラジウム 214	NT3	ルビジウム 79	NT3	塩素 36
NT3	ラドン 198	NT3	ルビジウム 81	NT3	金 180
NT3	ラドン 200	NT3	ルビジウム 82	NT3	金 181
NT3	ラドン 201	NT3	ルビジウム 83	NT3	金 182
NT3	ラドン 202	NT3	ルビジウム 84	NT3	金 183
NT3	ラドン 203	NT3	ルビジウム 86	NT3	金 184
NT3	ラドン 204	NT3	レニウム 163	NT3	金 185
NT3	ラドン 205	NT3	レニウム 164	NT3	金 186
NT3	ラドン 206	NT3	レニウム 165	NT3	金 187
NT3	ラドン 207	NT3	レニウム 168	NT3	金 188
NT3	ラドン 208	NT3	レニウム 170	NT3	金 189
NT3	ラドン 209	NT3	レニウム 171	NT3	金 190
NT3	ラドン 210	NT3	レニウム 172	NT3	金 191
NT3	ラドン 211	NT3	レニウム 173	NT3	金 192
NT3	ランタン 117	NT3	レニウム 174	NT3	金 193
NT3	ランタン 118	NT3	レニウム 175	NT3	金 194
NT3	ランタン 119	NT3	レニウム 176	NT3	金 195
NT3	ランタン 120	NT3	レニウム 177	NT3	金 196
NT3	ランタン 121	NT3	レニウム 178	NT3	銀 100
NT3	ランタン 122	NT3	レニウム 179	NT3	銀 101
NT3	ランタン 123	NT3	レニウム 180	NT3	銀 102
NT3	ランタン 124	NT3	レニウム 181	NT3	銀 103
NT3	ランタン 125	NT3	レニウム 182	NT3	銀 104
NT3	ランタン 126	NT3	レニウム 183	NT3	銀 105
NT3	ランタン 127	NT3	レニウム 184	NT3	銀 106
NT3	ランタン 128	NT3	レニウム 186	NT3	銀 108
NT3	ランタン 129	NT3	ローレンシウム 251	NT3	銀 110
NT3	ランタン 130	NT3	ローレンシウム 254	NT3	銀 93
NT3	ランタン 131	NT3	ローレンシウム 255	NT3	銀 95
NT3	ランタン 132	NT3	ローレンシウム 256	NT3	銀 96
NT3	ランタン 133	NT3	ロジウム 100	NT3	銀 97
NT3	ランタン 134	NT3	ロジウム 101	NT3	銀 98
NT3	ランタン 135	NT3	ロジウム 102	NT3	銀 99
NT3	ランタン 136	NT3	ロジウム 104	NT3	臭素 67
NT3	ランタン 137	NT3	ロジウム 89	NT3	臭素 68
NT3	ランタン 138	NT3	ロジウム 90	NT3	臭素 71
NT3	ルテチウム 150	NT3	ロジウム 91	NT3	臭素 73
NT3	ルテチウム 153	NT3	ロジウム 92	NT3	臭素 74
NT3	ルテチウム 154	NT3	ロジウム 93	NT3	臭素 75
NT3	ルテチウム 155	NT3	ロジウム 95	NT3	臭素 76
NT3	ルテチウム 156	NT3	ロジウム 96	NT3	臭素 77
NT3	ルテチウム 157	NT3	ロジウム 97	NT3	臭素 78
NT3	ルテチウム 158	NT3	ロジウム 98	NT3	臭素 80
NT3	ルテチウム 159	NT3	ロジウム 99	NT3	水銀 177
NT3	ルテチウム 160	NT3	亜鉛 55	NT3	水銀 178
NT3	ルテチウム 161	NT3	亜鉛 56	NT3	水銀 179
NT3	ルテチウム 162	NT3	亜鉛 60	NT3	水銀 180

NT3	水銀 181	NT2	イリジウム 190	NT2	スズ 113
NT3	水銀 182	NT2	イリジウム 191	NT2	スズ 117
NT3	水銀 183	NT2	イリジウム 192	NT2	スズ 119
NT3	水銀 184	NT2	イリジウム 193	NT2	スズ 121
NT3	水銀 185	NT2	イリジウム 194	NT2	スズ 129
NT3	水銀 186	NT2	インジウム 104	NT2	スズ 131
NT3	水銀 187	NT2	インジウム 107	NT2	ストロンチウム 83
NT3	水銀 188	NT2	インジウム 109	NT2	ストロンチウム 85
NT3	水銀 189	NT2	インジウム 111	NT2	ストロンチウム 87
NT3	水銀 190	NT2	インジウム 112	NT2	セシウム 121
NT3	水銀 191	NT2	インジウム 113	NT2	セシウム 123
NT3	水銀 192	NT2	インジウム 114	NT2	セシウム 134
NT3	水銀 193	NT2	インジウム 115	NT2	セシウム 135
NT3	水銀 194	NT2	インジウム 116	NT2	セシウム 136
NT3	水銀 195	NT2	インジウム 117	NT2	セシウム 138
NT3	水銀 197	NT2	インジウム 118	NT2	セリウム 135
NT3	窒素 13	NT2	インジウム 119	NT2	セリウム 137
NT3	鉄 45	NT2	インジウム 121	NT2	セリウム 138
NT3	鉄 52	NT2	ウラン 235	NT2	セリウム 139
NT3	鉄 53	NT2	エルビウム 151	NT2	セレン 73
NT3	鉄 55	NT2	エルビウム 167	NT2	セレン 77
NT3	銅 55	NT2	オスミウム 182	NT2	セレン 79
NT3	銅 58	NT2	オスミウム 183	NT2	セレン 81
NT3	銅 60	NT2	オスミウム 189	NT2	タリウム 179
NT3	銅 61	NT2	オスミウム 190	NT2	タリウム 185
NT3	銅 62	NT2	オスミウム 191	NT2	タリウム 186
NT3	銅 64	NT2	オスミウム 192	NT2	タリウム 187
NT3	白金 173	NT2	カドミウム 100	NT2	タリウム 193
NT3	白金 174	NT2	カドミウム 111	NT2	タリウム 195
NT3	白金 175	NT2	カドミウム 113	NT2	タリウム 196
NT3	白金 176	NT2	ガドリニウム 141	NT2	タリウム 197
NT3	白金 177	NT2	ガドリニウム 145	NT2	タリウム 198
NT3	白金 178	NT2	ガドリニウム 147	NT2	タリウム 201
NT3	白金 179	NT2	ガドリニウム 148	NT2	タリウム 206
NT3	白金 180	NT2	カリウム 40	NT2	タリウム 207
NT3	白金 181	NT2	ガリウム 72	NT2	タングステン 179
NT3	白金 182	NT2	ガリウム 74	NT2	タングステン 180
NT3	白金 183	NT2	キセノン 125	NT2	タングステン 183
NT3	白金 184	NT2	キセノン 127	NT2	タングステン 185
NT3	白金 185	NT2	キセノン 129	NT2	タンタル 182
NT3	白金 186	NT2	キセノン 131	NT2	ダームスタチウム 271
NT3	白金 187	NT2	キセノン 133	NT2	ツリウム 150
NT3	白金 188	NT2	キセノン 135	NT2	ツリウム 162
NT3	白金 189	NT2	クリプトン 79	NT2	ツリウム 164
NT3	白金 191	NT2	クリプトン 81	NT2	テクネチウム 102
NT3	白金 193	NT2	クリプトン 83	NT2	テクネチウム 86
NT1	核異性体転移同位体	NT2	クリプトン 84	NT2	テクネチウム 93
NT2	アクチニウム 222	NT2	クリプトン 85	NT2	テクネチウム 95
NT2	アスタチン 202	NT2	クリプトン 86	NT2	テクネチウム 96
NT2	アメリカシウム 242	NT2	ゲルマニウム 71	NT2	テクネチウム 97
NT2	アルミニウム 24	NT2	ゲルマニウム 73	NT2	テクネチウム 99
NT2	アンチモン 113	NT2	ゲルマニウム 75	NT2	テルビウム 142
NT2	アンチモン 117	NT2	ゲルマニウム 77	NT2	テルビウム 144
NT2	アンチモン 122	NT2	コバルト 58	NT2	テルビウム 146
NT2	アンチモン 124	NT2	コバルト 60	NT2	テルビウム 151
NT2	アンチモン 126	NT2	サマリウム 139	NT2	テルビウム 152
NT2	アンチモン 131	NT2	サマリウム 141	NT2	テルビウム 154
NT2	イッテルビウム 153	NT2	サマリウム 143	NT2	テルビウム 156
NT2	イッテルビウム 169	NT2	ジスプロシウム 140	NT2	テルビウム 158
NT2	イッテルビウム 175	NT2	ジスプロシウム 147	NT2	テルル 121
NT2	イッテルビウム 176	NT2	ジスプロシウム 149	NT2	テルル 123
NT2	イッテルビウム 177	NT2	ジスプロシウム 165	NT2	テルル 125
NT2	イットリウム 86	NT2	ジルコニウム 85	NT2	テルル 127
NT2	イットリウム 87	NT2	ジルコニウム 87	NT2	テルル 129
NT2	イットリウム 88	NT2	ジルコニウム 89	NT2	テルル 131
NT2	イットリウム 89	NT2	ジルコニウム 90	NT2	テルル 133
NT2	イットリウム 90	NT2	スカンジウム 44	NT2	ドブニウム 267
NT2	イットリウム 91	NT2	スカンジウム 46	NT2	ナトリウム 22
NT2	イットリウム 93	NT2	スカンジウム 50	NT2	ナトリウム 24
NT2	イットリウム 97	NT2	スズ 102	NT2	ニオブ 86

NT2	ニオブ 90	NT2	モリブデン 94	NT2	銀 101
NT2	ニオブ 91	NT2	ユウロビウム 141	NT2	銀 102
NT2	ニオブ 93	NT2	ユウロビウム 152	NT2	銀 103
NT2	ニオブ 94	NT2	ユウロビウム 154	NT2	銀 105
NT2	ニオブ 95	NT2	ヨウ素 116	NT2	銀 107
NT2	ニオブ 97	NT2	ヨウ素 121	NT2	銀 108
NT2	ネオジム 137	NT2	ヨウ素 122	NT2	銀 109
NT2	ネオジム 139	NT2	ヨウ素 130	NT2	銀 110
NT2	ネオジム 141	NT2	ヨウ素 132	NT2	銀 111
NT2	ネプツニウム 237	NT2	ヨウ素 133	NT2	銀 113
NT2	ノーベリウム 254	NT2	ヨウ素 134	NT2	銀 116
NT2	ハフニウム 156	NT2	ラジウム 213	NT2	銀 118
NT2	ハフニウム 177	NT2	ラドン 197	NT2	銀 120
NT2	ハフニウム 178	NT2	ラドン 210	NT2	銀 99
NT2	ハフニウム 179	NT2	ラドン 211	NT2	臭素 76
NT2	ハフニウム 180	NT2	ランタン 132	NT2	臭素 77
NT2	ハフニウム 182	NT2	ルテチウム 153	NT2	臭素 79
NT2	パラジウム 107	NT2	ルテチウム 154	NT2	臭素 80
NT2	パラジウム 109	NT2	ルテチウム 161	NT2	臭素 82
NT2	パラジウム 111	NT2	ルテチウム 169	NT2	臭素 83
NT2	パラジウム 117	NT2	ルテチウム 170	NT2	水銀 193
NT2	バリウム 127	NT2	ルテチウム 171	NT2	水銀 195
NT2	バリウム 131	NT2	ルテチウム 172	NT2	水銀 197
NT2	バリウム 133	NT2	ルテチウム 174	NT2	水銀 199
NT2	バリウム 135	NT2	ルテチウム 177	NT2	水銀 201
NT2	バリウム 136	NT2	ルテニウム 93	NT2	鉄 53
NT2	バリウム 137	NT2	ルビジウム 76	NT2	銅 68
NT2	バリウム 138	NT2	ルビジウム 78	NT2	白金 184
NT2	ビスマス 184	NT2	ルビジウム 81	NT2	白金 193
NT2	ビスマス 187	NT2	ルビジウム 84	NT2	白金 195
NT2	ビスマス 198	NT2	ルビジウム 85	NT2	白金 197
NT2	ビスマス 201	NT2	ルビジウム 86	NT2	白金 199
NT2	ビスマス 208	NT2	ルビジウム 90	NT1	時間寿命放射性同位体
NT2	ビスマス 211	NT2	レニウム 160	NT2	アインスタイニウム 249
NT2	ヒ素 75	NT2	レニウム 167	NT2	アインスタイニウム 250
NT2	フェルミウム 250	NT2	レニウム 169	NT2	アインスタイニウム 256
NT2	フェルミウム 256	NT2	レニウム 184	NT2	アクチニウム 224
NT2	フッ素 18	NT2	レニウム 186	NT2	アクチニウム 228
NT2	プラセオジム 142	NT2	レニウム 188	NT2	アクチニウム 229
NT2	プラセオジム 144	NT2	レニウム 190	NT2	アスタチン 207
NT2	フランシウム 206	NT2	レニウム 194	NT2	アスタチン 208
NT2	フランシウム 211	NT2	レニウム 196	NT2	アスタチン 209
NT2	フランシウム 212	NT2	ロジウム 100	NT2	アスタチン 210
NT2	フランシウム 213	NT2	ロジウム 101	NT2	アスタチン 211
NT2	フランシウム 218	NT2	ロジウム 103	NT2	アメリカシウム 237
NT2	プルトニウム 237	NT2	ロジウム 104	NT2	アメリカシウム 238
NT2	プロトアクチニウム 234	NT2	ロジウム 105	NT2	アメリカシウム 239
NT2	プロメチウム 148	NT2	ロジウム 95	NT2	アメリカシウム 242
NT2	ホルミウム 148	NT2	ロジウム 96	NT2	アメリカシウム 244
NT2	ホルミウム 156	NT2	ロジウム 97	NT2	アメリカシウム 245
NT2	ホルミウム 158	NT2	亜鉛 69	NT2	アルゴン 41
NT2	ホルミウム 159	NT2	鉛 194	NT2	アンチモン 116
NT2	ホルミウム 160	NT2	鉛 197	NT2	アンチモン 117
NT2	ホルミウム 161	NT2	鉛 199	NT2	アンチモン 118
NT2	ホルミウム 162	NT2	鉛 200	NT2	アンチモン 128
NT2	ホルミウム 163	NT2	鉛 201	NT2	アンチモン 129
NT2	ホルミウム 164	NT2	鉛 202	NT2	イッテルビウム 164
NT2	ホルミウム 168	NT2	鉛 203	NT2	イッテルビウム 177
NT2	ポロニウム 201	NT2	鉛 204	NT2	イッテルビウム 178
NT2	ポロニウム 203	NT2	鉛 205	NT2	イットリウム 85
NT2	ポロニウム 207	NT2	鉛 207	NT2	イットリウム 86
NT2	ポロニウム 210	NT2	塩素 34	NT2	イットリウム 87
NT2	ボーリウム 266	NT2	塩素 38	NT2	イットリウム 90
NT2	ボーリウム 267	NT2	金 191	NT2	イットリウム 92
NT2	ボーリウム 272	NT2	金 193	NT2	イットリウム 93
NT2	マンガン 60	NT2	金 195	NT2	イリジウム 184
NT2	モリブデン 89	NT2	金 196	NT2	イリジウム 185
NT2	モリブデン 91	NT2	金 197	NT2	イリジウム 186
NT2	モリブデン 92	NT2	金 198	NT2	イリジウム 187
NT2	モリブデン 93	NT2	金 200	NT2	イリジウム 190

NT2	イリジウム 194	NT2	ストロンチウム 92	NT2	バリウム 129
NT2	イリジウム 195	NT2	セシウム 127	NT2	バリウム 139
NT2	イリジウム 196	NT2	セシウム 134	NT2	バークリウム 243
NT2	インジウム 109	NT2	セリウム 132	NT2	バークリウム 244
NT2	インジウム 110	NT2	セリウム 133	NT2	バークリウム 248
NT2	インジウム 113	NT2	セリウム 135	NT2	バークリウム 250
NT2	インジウム 115	NT2	セリウム 137	NT2	ビスマス 201
NT2	インジウム 117	NT2	セレン 73	NT2	ビスマス 202
NT2	ウラン 240	NT2	タリウム 195	NT2	ビスマス 203
NT2	エルビウム 158	NT2	タリウム 196	NT2	ビスマス 204
NT2	エルビウム 161	NT2	タリウム 197	NT2	ビスマス 212
NT2	エルビウム 163	NT2	タリウム 198	NT2	ヒ素 78
NT2	エルビウム 165	NT2	タリウム 199	NT2	フェルミウム 251
NT2	エルビウム 171	NT2	タングステン 176	NT2	フェルミウム 254
NT2	オスミウム 181	NT2	タングステン 177	NT2	フェルミウム 255
NT2	オスミウム 182	NT2	タンタル 173	NT2	フェルミウム 256
NT2	オスミウム 183	NT2	タンタル 174	NT2	フッ素 18
NT2	オスミウム 189	NT2	タンタル 175	NT2	ブラセオジウム 137
NT2	オスミウム 191	NT2	タンタル 176	NT2	ブラセオジウム 138
NT2	カドミウム 107	NT2	タンタル 178	NT2	ブラセオジウム 139
NT2	カドミウム 117	NT2	タンタル 180	NT2	ブラセオジウム 142
NT2	ガドリニウム 159	NT2	タンタル 184	NT2	ブラセオジウム 145
NT2	カリウム 42	NT2	チタン 45	NT2	プルトニウム 234
NT2	カリウム 43	NT2	ツリウム 163	NT2	プルトニウム 243
NT2	ガリウム 66	NT2	ツリウム 166	NT2	プルトニウム 245
NT2	ガリウム 68	NT2	ツリウム 173	NT2	プロトアクチニウム 228
NT2	ガリウム 72	NT2	テクネチウム 93	NT2	プロトアクチニウム 234
NT2	ガリウム 73	NT2	テクネチウム 94	NT2	プロメチウム 150
NT2	カリフォルニウム 247	NT2	テクネチウム 95	NT2	ホルミウム 160
NT2	カリフォルニウム 255	NT2	テクネチウム 99	NT2	ホルミウム 161
NT2	キセノン 122	NT2	テルビウム 147	NT2	ホルミウム 162
NT2	キセノン 123	NT2	テルビウム 148	NT2	ホルミウム 167
NT2	キセノン 125	NT2	テルビウム 149	NT2	ポロニウム 204
NT2	キセノン 135	NT2	テルビウム 150	NT2	ポロニウム 205
NT2	キュリウム 238	NT2	テルビウム 151	NT2	ポロニウム 207
NT2	キュリウム 239	NT2	テルビウム 152	NT2	ポーリウム 273
NT2	キュリウム 249	NT2	テルビウム 154	NT2	ポーリウム 274
NT2	クリプトン 76	NT2	テルビウム 156	NT2	マグネシウム 28
NT2	クリプトン 77	NT2	テルル 116	NT2	マンガン 56
NT2	クリプトン 83	NT2	テルル 117	NT2	メンデレビウム 256
NT2	クリプトン 85	NT2	テルル 119	NT2	メンデレビウム 257
NT2	クリプトン 87	NT2	テルル 127	NT2	メンデレビウム 259
NT2	クリプトン 88	NT2	テルル 129	NT2	モリブデン 90
NT2	クロム 48	NT2	ドブニウム 267	NT2	モリブデン 93
NT2	ケイ素 31	NT2	ドブニウム 269	NT2	ユウロピウム 150
NT2	ゲルマニウム 66	NT2	ナトリウム 24	NT2	ユウロピウム 152
NT2	ゲルマニウム 75	NT2	ニオブ 89	NT2	ユウロピウム 157
NT2	ゲルマニウム 77	NT2	ニオブ 90	NT2	ヨウ素 120
NT2	ゲルマニウム 78	NT2	ニオブ 96	NT2	ヨウ素 121
NT2	コバルト 55	NT2	ニオブ 97	NT2	ヨウ素 123
NT2	コバルト 58	NT2	ニッケル 65	NT2	ヨウ素 130
NT2	コバルト 61	NT2	ネオジウム 138	NT2	ヨウ素 132
NT2	サマリウム 142	NT2	ネオジウム 139	NT2	ヨウ素 133
NT2	サマリウム 156	NT2	ネオジウム 141	NT2	ヨウ素 135
NT2	ジスプロシウム 152	NT2	ネオジウム 149	NT2	ラジウム 230
NT2	ジスプロシウム 153	NT2	ネプツニウム 236	NT2	ラドン 210
NT2	ジスプロシウム 155	NT2	ネプツニウム 240	NT2	ラドン 211
NT2	ジスプロシウム 157	NT2	ハッシウム 276	NT2	ラドン 224
NT2	ジスプロシウム 165	NT2	hafニウム 170	NT2	ランタン 132
NT2	ジルコニウム 86	NT2	hafニウム 171	NT2	ランタン 133
NT2	ジルコニウム 87	NT2	hafニウム 173	NT2	ランタン 135
NT2	ジルコニウム 97	NT2	hafニウム 180	NT2	ランタン 141
NT2	スカンジウム 43	NT2	hafニウム 182	NT2	ランタン 142
NT2	スカンジウム 44	NT2	hafニウム 183	NT2	ルテチウム 176
NT2	スズ 110	NT2	hafニウム 184	NT2	ルテチウム 179
NT2	スズ 127	NT2	パラジウム 101	NT2	ルテニウム 105
NT2	ストロンチウム 80	NT2	パラジウム 109	NT2	ルテニウム 95
NT2	ストロンチウム 85	NT2	パラジウム 111	NT2	ルビジウム 81
NT2	ストロンチウム 87	NT2	パラジウム 112	NT2	ルビジウム 82
NT2	ストロンチウム 91	NT2	バリウム 126	NT2	レニウム 181

NT2	レニウム 182	NT2	カリフォルニウム 252	NT2	フェルミウム 259
NT2	レニウム 188	NT2	カリフォルニウム 254	NT2	フェルミウム 260
NT2	レニウム 190	NT2	カリフォルニウム 256	NT2	フェルミウム 264
NT2	ロジウム 100	NT2	キュリウム 240	NT2	プルトニウム 235
NT2	ロジウム 106	NT2	キュリウム 241	NT2	プルトニウム 236
NT2	ロジウム 99	NT2	キュリウム 242	NT2	プルトニウム 237
NT2	亜鉛 62	NT2	キュリウム 243	NT2	プルトニウム 238
NT2	亜鉛 69	NT2	キュリウム 244	NT2	プルトニウム 239
NT2	亜鉛 71	NT2	キュリウム 245	NT2	プルトニウム 240
NT2	鉛 198	NT2	キュリウム 246	NT2	プルトニウム 241
NT2	鉛 199	NT2	キュリウム 248	NT2	プルトニウム 242
NT2	鉛 200	NT2	キュリウム 250	NT2	プルトニウム 243
NT2	鉛 201	NT2	コペルニシウム 282	NT2	プルトニウム 244
NT2	鉛 202	NT2	コペルニシウム 283	NT2	フレロビウム 286
NT2	鉛 204	NT2	コペルニシウム 284	NT2	ボーリウム 261
NT2	鉛 209	NT2	シーボーギウム 258	NT2	ボーリウム 262
NT2	鉛 212	NT2	シーボーギウム 259	NT2	マイトネリウム 266
NT2	金 191	NT2	シーボーギウム 260	NT2	メンデレビウム 245
NT2	金 192	NT2	シーボーギウム 261	NT2	メンデレビウム 246
NT2	金 193	NT2	シーボーギウム 262	NT2	メンデレビウム 259
NT2	金 196	NT2	シーボーギウム 263	NT2	ラザホージウム 253
NT2	金 200	NT2	シーボーギウム 264	NT2	ラザホージウム 254
NT2	銀 103	NT2	シーボーギウム 265	NT2	ラザホージウム 255
NT2	銀 104	NT2	シーボーギウム 266	NT2	ラザホージウム 256
NT2	銀 112	NT2	シーボーギウム 268	NT2	ラザホージウム 257
NT2	銀 113	NT2	シーボーギウム 270	NT2	ラザホージウム 258
NT2	臭素 75	NT2	シーボーギウム 271	NT2	ラザホージウム 259
NT2	臭素 76	NT2	シーボーギウム 272	NT2	ラザホージウム 260
NT2	臭素 80	NT2	シーボーギウム 273	NT2	ラザホージウム 261
NT2	臭素 83	NT2	ダームスタチウム 272	NT2	ラザホージウム 262
NT2	水銀 192	NT2	ダームスタチウム 279	NT2	ラザホージウム 263
NT2	水銀 193	NT2	ダームスタチウム 281	NT2	ラザホージウム 267
NT2	水銀 195	NT2	ドブニウム 255	NT1	重イオン崩壊放射性同位体
NT2	水銀 197	NT2	ドブニウム 256	NT2	ケイ素 32 崩壊放射性同位体
NT2	鉄 52	NT2	ドブニウム 257	NT3	プルトニウム 238
NT2	銅 61	NT2	ドブニウム 258	NT2	ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ
NT2	銅 64	NT2	ドブニウム 259		
NT2	白金 185	NT2	ドブニウム 260	NT3	ウラン 232
NT2	白金 186	NT2	ドブニウム 261	NT3	ウラン 233
NT2	白金 187	NT2	ドブニウム 262	NT3	ウラン 234
NT2	白金 189	NT2	ドブニウム 263	NT3	トリウム 230
NT2	白金 197	NT2	ドブニウム 267	NT3	プロトアクチニウム 231
NT2	白金 200	NT2	ドブニウム 268	NT2	マグネシウム 28 崩壊ラジオアイソトープ
NT2	硫黄 38	NT2	トリウム 230		
NT1	自発核分裂放射性同位体	NT2	トリウム 232	NT3	ウラン 234
NT2	アインスタイニウム 253	NT2	ネプツニウム 237	NT3	プルトニウム 236
NT2	アインスタイニウム 254	NT2	ノーベリウム 250	NT2	炭素 12 崩壊ラジオアイソトープ
NT2	アインスタイニウム 255	NT2	ノーベリウム 252	NT3	バリウム 114
NT2	アインスタイニウム 257	NT2	ノーベリウム 254	NT2	炭素 14 崩壊ラジオアイソトープ
NT2	アメリシウム 237	NT2	ノーベリウム 256	NT3	ラジウム 222
NT2	アメリシウム 238	NT2	ノーベリウム 258	NT3	ラジウム 223
NT2	アメリシウム 239	NT2	ハッシウム 264	NT3	ラジウム 224
NT2	アメリシウム 240	NT2	ハッシウム 265	NT3	ラジウム 226
NT2	アメリシウム 241	NT2	バークリウム 242	NT1	親骨性物質
NT2	アメリシウム 242	NT2	バークリウム 243	NT1	遅発中性子の先行核
NT2	アメリシウム 243	NT2	バークリウム 244	NT1	遅発陽子先行核
NT2	アメリシウム 244	NT2	バークリウム 245	NT1	中性子不足同位体
NT2	アメリシウム 245	NT2	バークリウム 249	NT1	内部転換放射性同位体
NT2	アメリシウム 246	NT2	フェルミウム 241	NT2	アインスタイニウム 254
NT2	ウラン 232	NT2	フェルミウム 242	NT2	アクチニウム 227
NT2	ウラン 233	NT2	フェルミウム 244	NT2	アスタチン 212
NT2	ウラン 234	NT2	フェルミウム 246	NT2	アンチモン 119
NT2	ウラン 235	NT2	フェルミウム 248	NT2	アンチモン 122
NT2	ウラン 236	NT2	フェルミウム 250	NT2	アンチモン 124
NT2	ウラン 238	NT2	フェルミウム 252	NT2	アンチモン 126
NT2	カリフォルニウム 237	NT2	フェルミウム 254	NT2	イッテルビウム 164
NT2	カリフォルニウム 246	NT2	フェルミウム 255	NT2	イッテルビウム 165
NT2	カリフォルニウム 248	NT2	フェルミウム 256	NT2	イッテルビウム 166
NT2	カリフォルニウム 249	NT2	フェルミウム 257	NT2	イッテルビウム 177
NT2	カリフォルニウム 250	NT2	フェルミウム 258	NT2	イットリウム 86

NT2	イリジウム 190	NT2	ハフニウム 179	NT2	白金 197
NT2	イリジウム 191	NT2	ハフニウム 180	NT2	白金 199
NT2	イリジウム 192	NT2	パラジウム 112	NT1	日寿命放射性同位体
NT2	イリジウム 193	NT2	バリウム 131	NT2	アインスタイニウム 251
NT2	インジウム 112	NT2	バリウム 133	NT2	アインスタイニウム 253
NT2	インジウム 114	NT2	バリウム 135	NT2	アインスタイニウム 254
NT2	インジウム 115	NT2	バークリウム 243	NT2	アインスタイニウム 255
NT2	インジウム 116	NT2	プラセオジウム 142	NT2	アクチニウム 225
NT2	インジウム 121	NT2	プルトニウム 235	NT2	アクチニウム 226
NT2	ウラン 230	NT2	プルトニウム 237	NT2	アメリカニウム 240
NT2	ウラン 235	NT2	プロメチウム 145	NT2	アルゴン 37
NT2	ウラン 240	NT2	ホルミウム 158	NT2	アンチモン 119
NT2	エルビウム 156	NT2	ホルミウム 160	NT2	アンチモン 120
NT2	エルビウム 169	NT2	ホルミウム 164	NT2	アンチモン 122
NT2	オスミウム 180	NT2	ポロニウム 199	NT2	アンチモン 124
NT2	オスミウム 189	NT2	ポロニウム 201	NT2	アンチモン 126
NT2	オスミウム 190	NT2	ポロニウム 202	NT2	アンチモン 127
NT2	オスミウム 191	NT2	ポロニウム 203	NT2	イッテルビウム 166
NT2	オスミウム 194	NT2	ポロニウム 205	NT2	イッテルビウム 169
NT2	カドミウム 111	NT2	ポロニウム 206	NT2	イッテルビウム 175
NT2	カドミウム 113	NT2	ポロニウム 207	NT2	イットリウム 87
NT2	カリフォルニウム 247	NT2	モリブデン 93	NT2	イットリウム 88
NT2	カリフォルニウム 250	NT2	ヨウ素 125	NT2	イットリウム 90
NT2	キセノン 125	NT2	ヨウ素 129	NT2	イットリウム 91
NT2	キセノン 129	NT2	ヨウ素 130	NT2	イリジウム 188
NT2	キセノン 131	NT2	ヨウ素 132	NT2	イリジウム 189
NT2	キセノン 133	NT2	ヨウ素 133	NT2	イリジウム 190
NT2	クリプトン 79	NT2	ラジウム 213	NT2	イリジウム 192
NT2	クリプトン 83	NT2	ラジウム 225	NT2	イリジウム 193
NT2	ゲルマニウム 73	NT2	ラジウム 228	NT2	イリジウム 194
NT2	ゲルマニウム 75	NT2	ラジウム 230	NT2	インジウム 111
NT2	コバルト 58	NT2	ラドン 210	NT2	インジウム 114
NT2	コバルト 60	NT2	ラドン 211	NT2	ウラン 230
NT2	サマリウム 145	NT2	ルテチウム 169	NT2	ウラン 231
NT2	サマリウム 151	NT2	ルテチウム 170	NT2	ウラン 237
NT2	ジスプロシウム 159	NT2	ルテチウム 171	NT2	エルビウム 160
NT2	スカンジウム 46	NT2	ルテチウム 172	NT2	エルビウム 169
NT2	スズ 113	NT2	ルテチウム 176	NT2	エルビウム 172
NT2	スズ 119	NT2	ルビジウム 81	NT2	オスミウム 185
NT2	スズ 121	NT2	レニウム 183	NT2	オスミウム 191
NT2	セシウム 123	NT2	レニウム 184	NT2	オスミウム 193
NT2	セシウム 134	NT2	レニウム 188	NT2	カドミウム 115
NT2	セシウム 138	NT2	レニウム 189	NT2	ガドリニウム 146
NT2	セリウム 133	NT2	ロジウム 100	NT2	ガドリニウム 147
NT2	セリウム 137	NT2	ロジウム 101	NT2	ガドリニウム 149
NT2	セレン 79	NT2	ロジウム 103	NT2	ガドリニウム 151
NT2	セレン 81	NT2	ロジウム 105	NT2	ガドリニウム 153
NT2	タリウム 198	NT2	ロジウム 96	NT2	ガリウム 67
NT2	タングステン 176	NT2	鉛 199	NT2	カリフォルニウム 246
NT2	タングステン 181	NT2	鉛 202	NT2	カリフォルニウム 248
NT2	タングステン 185	NT2	金 191	NT2	カリフォルニウム 253
NT2	タンタル 182	NT2	金 193	NT2	カリフォルニウム 254
NT2	ツリウム 159	NT2	金 195	NT2	カルシウム 45
NT2	ツリウム 161	NT2	金 196	NT2	カルシウム 47
NT2	テクネチウム 96	NT2	金 197	NT2	キセノン 127
NT2	テクネチウム 97	NT2	銀 103	NT2	キセノン 129
NT2	テクネチウム 99	NT2	銀 105	NT2	キセノン 131
NT2	テルビウム 151	NT2	銀 107	NT2	キセノン 133
NT2	テルビウム 157	NT2	銀 109	NT2	キュリウム 240
NT2	テルビウム 158	NT2	銀 111	NT2	キュリウム 241
NT2	テルル 121	NT2	銀 99	NT2	キュリウム 242
NT2	テルル 123	NT2	臭素 77	NT2	クリプトン 79
NT2	テルル 125	NT2	臭素 80	NT2	クロム 51
NT2	トリウム 234	NT2	臭素 82	NT2	ゲルマニウム 68
NT2	ニオブ 91	NT2	水銀 193	NT2	ゲルマニウム 69
NT2	ニオブ 93	NT2	水銀 195	NT2	ゲルマニウム 71
NT2	ニオブ 94	NT2	水銀 197	NT2	コバルト 56
NT2	ネオジウム 147	NT2	水銀 199	NT2	コバルト 57
NT2	ネプツニウム 236	NT2	白金 193	NT2	コバルト 58
NT2	ハフニウム 178	NT2	白金 195	NT2	サマリウム 145

NT2	サマリウム 153	NT2	ニオブ 92	NT2	ラドン 222
NT2	ジスプロシウム 159	NT2	ニオブ 95	NT2	ランタン 140
NT2	ジスプロシウム 166	NT2	ニッケル 56	NT2	リン 32
NT2	ジルコニウム 88	NT2	ニッケル 57	NT2	リン 33
NT2	ジルコニウム 89	NT2	ニッケル 66	NT2	ルテチウム 169
NT2	ジルコニウム 95	NT2	ネオジム 140	NT2	ルテチウム 170
NT2	スカンジウム 44	NT2	ネオジム 147	NT2	ルテチウム 171
NT2	スカンジウム 46	NT2	ネプツニウム 234	NT2	ルテチウム 172
NT2	スカンジウム 47	NT2	ネプツニウム 238	NT2	ルテチウム 174
NT2	スカンジウム 48	NT2	ネプツニウム 239	NT2	ルテチウム 177
NT2	ズズ 113	NT2	バナジウム 48	NT2	ルテニウム 103
NT2	ズズ 117	NT2	バナジウム 49	NT2	ルテニウム 97
NT2	ズズ 119	NT2	ハフニウム 175	NT2	ルビジウム 83
NT2	ズズ 121	NT2	ハフニウム 179	NT2	ルビジウム 84
NT2	ズズ 123	NT2	ハフニウム 181	NT2	ルビジウム 86
NT2	ズズ 125	NT2	パラジウム 100	NT2	レニウム 182
NT2	ストロンチウム 82	NT2	パラジウム 103	NT2	レニウム 183
NT2	ストロンチウム 83	NT2	バリウム 128	NT2	レニウム 184
NT2	ストロンチウム 85	NT2	バリウム 131	NT2	レニウム 186
NT2	ストロンチウム 89	NT2	バリウム 133	NT2	レニウム 189
NT2	セシウム 129	NT2	バリウム 135	NT2	ロジウム 101
NT2	セシウム 131	NT2	バリウム 140	NT2	ロジウム 102
NT2	セシウム 132	NT2	バークリウム 245	NT2	ロジウム 105
NT2	セシウム 136	NT2	バークリウム 246	NT2	ロジウム 99
NT2	セリウム 134	NT2	バークリウム 249	NT2	亜鉛 65
NT2	セリウム 137	NT2	ビスマス 205	NT2	亜鉛 72
NT2	セリウム 139	NT2	ビスマス 206	NT2	鉛 203
NT2	セリウム 141	NT2	ビスマス 210	NT2	金 194
NT2	セリウム 143	NT2	ヒ素 71	NT2	金 195
NT2	セリウム 144	NT2	ヒ素 72	NT2	金 196
NT2	セレン 72	NT2	ヒ素 73	NT2	金 198
NT2	セレン 75	NT2	ヒ素 74	NT2	金 199
NT2	タリウム 200	NT2	ヒ素 76	NT2	銀 105
NT2	タリウム 201	NT2	ヒ素 77	NT2	銀 106
NT2	タリウム 202	NT2	フェルミウム 252	NT2	銀 110
NT2	タングステン 178	NT2	フェルミウム 253	NT2	銀 111
NT2	タングステン 181	NT2	フェルミウム 257	NT2	臭素 77
NT2	タングステン 185	NT2	プラセオジム 143	NT2	臭素 82
NT2	タングステン 187	NT2	プルトニウム 237	NT2	水銀 195
NT2	タングステン 188	NT2	プルトニウム 246	NT2	水銀 197
NT2	タンタル 177	NT2	プルトニウム 247	NT2	水銀 203
NT2	タンタル 182	NT2	プロトアクチニウム 229	NT2	鉄 59
NT2	タンタル 183	NT2	プロトアクチニウム 230	NT2	銅 67
NT2	ツリウム 165	NT2	プロトアクチニウム 232	NT2	白金 188
NT2	ツリウム 167	NT2	プロトアクチニウム 233	NT2	白金 191
NT2	ツリウム 168	NT2	プロメチウム 143	NT2	白金 193
NT2	ツリウム 170	NT2	プロメチウム 148	NT2	白金 195
NT2	ツリウム 172	NT2	プロメチウム 149	NT2	硫黄 35
NT2	テクネチウム 95	NT2	プロメチウム 151	NT1	年寿命放射性同位体
NT2	テクネチウム 96	NT2	ベリリウム 7	NT2	アインスタイニウム 252
NT2	テクネチウム 97	NT2	ホルミウム 166	NT2	アクチニウム 227
NT2	テルビウム 153	NT2	ポロニウム 206	NT2	アメリカシウム 241
NT2	テルビウム 155	NT2	ポロニウム 210	NT2	アメリカシウム 242
NT2	テルビウム 156	NT2	マンガン 52	NT2	アメリカシウム 243
NT2	テルビウム 160	NT2	マンガン 54	NT2	アルゴン 39
NT2	テルビウム 161	NT2	メンデレビウム 258	NT2	アルゴン 42
NT2	テルル 118	NT2	モリブデン 99	NT2	アルミニウム 26
NT2	テルル 119	NT2	ユウロビウム 145	NT2	アンチモン 125
NT2	テルル 121	NT2	ユウロビウム 146	NT2	イリジウム 192
NT2	テルル 123	NT2	ユウロビウム 147	NT2	インジウム 115
NT2	テルル 125	NT2	ユウロビウム 148	NT2	ウラン 232
NT2	テルル 127	NT2	ユウロビウム 149	NT2	ウラン 233
NT2	テルル 129	NT2	ユウロビウム 156	NT2	ウラン 234
NT2	テルル 131	NT2	ヨウ素 124	NT2	ウラン 235
NT2	テルル 132	NT2	ヨウ素 125	NT2	ウラン 236
NT2	ドブニウム 268	NT2	ヨウ素 126	NT2	ウラン 238
NT2	トリウム 227	NT2	ヨウ素 131	NT2	オスミウム 186
NT2	トリウム 231	NT2	ラジウム 223	NT2	オスミウム 194
NT2	トリウム 234	NT2	ラジウム 224	NT2	カドミウム 109
NT2	ニオブ 91	NT2	ラジウム 225	NT2	カドミウム 113

NT2	ガドリニウム 148	NT2	プルトニウム 236	NT2	アルミニウム 25
NT2	ガドリニウム 150	NT2	プルトニウム 238	NT2	アルミニウム 26
NT2	ガドリニウム 152	NT2	プルトニウム 239	NT2	アルミニウム 30
NT2	カリウム 40	NT2	プルトニウム 240	NT2	アンチモン 105
NT2	カリフォルニウム 249	NT2	プルトニウム 241	NT2	アンチモン 106
NT2	カリフォルニウム 250	NT2	プルトニウム 242	NT2	アンチモン 107
NT2	カリフォルニウム 251	NT2	プルトニウム 244	NT2	アンチモン 108
NT2	カリフォルニウム 252	NT2	プロトアクチニウム 231	NT2	アンチモン 109
NT2	カルシウム 41	NT2	プロメチウム 144	NT2	アンチモン 110
NT2	キュリウム 243	NT2	プロメチウム 145	NT2	アンチモン 112
NT2	キュリウム 244	NT2	プロメチウム 146	NT2	アンチモン 126
NT2	キュリウム 245	NT2	プロメチウム 147	NT2	アンチモン 134
NT2	キュリウム 246	NT2	ベリリウム 10	NT2	アンチモン 135
NT2	キュリウム 247	NT2	ホルミウム 163	NT2	イッテルビウム 153
NT2	キュリウム 248	NT2	ホルミウム 166	NT2	イッテルビウム 155
NT2	キュリウム 250	NT2	ポロニウム 208	NT2	イッテルビウム 156
NT2	クリプトン 81	NT2	ポロニウム 209	NT2	イッテルビウム 157
NT2	クリプトン 85	NT2	マンガン 53	NT2	イッテルビウム 169
NT2	ケイ素 32	NT2	モリブデン 93	NT2	イッテルビウム 176
NT2	コバルト 60	NT2	ユウロピウム 150	NT2	イッテルビウム 177
NT2	サマリウム 146	NT2	ユウロピウム 152	NT2	イットリウム 78
NT2	サマリウム 147	NT2	ユウロピウム 154	NT2	イットリウム 79
NT2	サマリウム 148	NT2	ユウロピウム 155	NT2	イットリウム 80
NT2	サマリウム 151	NT2	ヨウ素 129	NT2	イットリウム 82
NT2	ジスプロシウム 154	NT2	ラジウム 226	NT2	イットリウム 84
NT2	ジルコニウム 93	NT2	ラジウム 228	NT2	イットリウム 89
NT2	スズ 121	NT2	ランタン 137	NT2	イットリウム 96
NT2	スズ 126	NT2	ランタン 138	NT2	イットリウム 97
NT2	ストロンチウム 90	NT2	ルテチウム 173	NT2	イットリウム 98
NT2	セシウム 134	NT2	ルテチウム 174	NT2	イットリウム 99
NT2	セシウム 135	NT2	ルテチウム 176	NT2	イリジウム 170
NT2	セシウム 137	NT2	ルテニウム 106	NT2	イリジウム 171
NT2	セレン 79	NT2	ルビジウム 87	NT2	イリジウム 172
NT2	タリウム 204	NT2	レニウム 186	NT2	イリジウム 173
NT2	タンタル 179	NT2	レニウム 187	NT2	イリジウム 174
NT2	チタン 44	NT2	ロジウム 101	NT2	イリジウム 175
NT2	ツリウム 171	NT2	鉛 202	NT2	イリジウム 176
NT2	テクネチウム 97	NT2	鉛 205	NT2	イリジウム 177
NT2	テクネチウム 98	NT2	鉛 210	NT2	イリジウム 178
NT2	テクネチウム 99	NT2	塩素 36	NT2	イリジウム 191
NT2	テルビウム 157	NT2	銀 108	NT2	イリジウム 196
NT2	テルビウム 158	NT2	水銀 194	NT2	イリジウム 198
NT2	テルル 123	NT2	炭素 14	NT2	イリジウム 199
NT2	トリウム 228	NT2	鉄 55	NT2	イリジウム 202
NT2	トリウム 229	NT2	鉄 60	NT2	インジウム 101
NT2	トリウム 230	NT2	白金 190	NT2	インジウム 102
NT2	トリウム 232	NT2	白金 193	NT2	インジウム 104
NT2	トリチウム	NT1	秒寿命放射性同位体	NT2	インジウム 105
NT2	ナトリウム 22	NT2	アインスタイニウム 241	NT2	インジウム 107
NT2	ニオブ 91	NT2	アインスタイニウム 242	NT2	インジウム 116
NT2	ニオブ 92	NT2	アインスタイニウム 243	NT2	インジウム 118
NT2	ニオブ 93	NT2	アインスタイニウム 244	NT2	インジウム 120
NT2	ニオブ 94	NT2	アクチニウム 214	NT2	インジウム 121
NT2	ニッケル 59	NT2	アクチニウム 222	NT2	インジウム 122
NT2	ニッケル 63	NT2	アクチニウム 234	NT2	インジウム 123
NT2	ネオジム 144	NT2	アクチニウム 235	NT2	インジウム 124
NT2	ネプツニウム 235	NT2	アスタチン 198	NT2	インジウム 125
NT2	ネプツニウム 236	NT2	アスタチン 199	NT2	インジウム 126
NT2	ネプツニウム 237	NT2	アスタチン 200	NT2	インジウム 127
NT2	バナジウム 50	NT2	アスタチン 202	NT2	インジウム 129
NT2	ハフニウム 172	NT2	アスタチン 218	NT2	インジウム 98
NT2	ハフニウム 174	NT2	アスタチン 219	NT2	インジウム 99
NT2	ハフニウム 178	NT2	アスタチン 222	NT2	エルビウム 146
NT2	ハフニウム 182	NT2	アスタチン 223	NT2	エルビウム 147
NT2	パラジウム 107	NT2	アメリカニウム 231	NT2	エルビウム 148
NT2	バリウム 133	NT2	アメリカニウム 232	NT2	エルビウム 149
NT2	バークリウム 247	NT2	アルゴン 35	NT2	エルビウム 150
NT2	ビスマス 207	NT2	アルゴン 45	NT2	エルビウム 151
NT2	ビスマス 208	NT2	アルゴン 46	NT2	エルビウム 152
NT2	ビスマス 210	NT2	アルミニウム 24	NT2	エルビウム 153

NT2	エルビウム 167	NT2	ケイ素 26	NT2	セシウム 115
NT2	エルビウム 176	NT2	ケイ素 27	NT2	セシウム 116
NT2	エルビウム 177	NT2	ケイ素 33	NT2	セシウム 117
NT2	オスミウム 168	NT2	ケイ素 34	NT2	セシウム 118
NT2	オスミウム 169	NT2	ゲルマニウム 65	NT2	セシウム 119
NT2	オスミウム 170	NT2	ゲルマニウム 75	NT2	セシウム 122
NT2	オスミウム 171	NT2	ゲルマニウム 77	NT2	セシウム 123
NT2	オスミウム 172	NT2	ゲルマニウム 79	NT2	セシウム 124
NT2	オスミウム 173	NT2	ゲルマニウム 80	NT2	セシウム 136
NT2	オスミウム 174	NT2	ゲルマニウム 81	NT2	セシウム 141
NT2	オスミウム 192	NT2	ゲルマニウム 82	NT2	セシウム 142
NT2	オスミウム 199	NT2	ゲルマニウム 83	NT2	セシウム 143
NT2	オスミウム 200	NT2	ゲルマニウム 84	NT2	セシウム 144
NT2	カドミウム 120	NT2	コバルト 63	NT2	セリウム 121
NT2	カドミウム 121	NT2	コバルト 65	NT2	セリウム 122
NT2	カドミウム 122	NT2	コペルニシウム 285	NT2	セリウム 123
NT2	カドミウム 123	NT2	サマリウム 130	NT2	セリウム 124
NT2	カドミウム 124	NT2	サマリウム 131	NT2	セリウム 125
NT2	カドミウム 97	NT2	サマリウム 132	NT2	セリウム 126
NT2	カドミウム 98	NT2	サマリウム 133	NT2	セリウム 127
NT2	カドミウム 99	NT2	サマリウム 134	NT2	セリウム 135
NT2	ガドリニウム 135	NT2	サマリウム 135	NT2	セリウム 139
NT2	ガドリニウム 140	NT2	サマリウム 136	NT2	セリウム 147
NT2	ガドリニウム 141	NT2	サマリウム 137	NT2	セリウム 148
NT2	ガドリニウム 143	NT2	サマリウム 139	NT2	セリウム 149
NT2	ガドリニウム 164	NT2	サマリウム 159	NT2	セリウム 150
NT2	ガドリニウム 165	NT2	サマリウム 160	NT2	セリウム 151
NT2	ガドリニウム 166	NT2	サマリウム 161	NT2	セリウム 152
NT2	ガドリニウム 167	NT2	サマリウム 162	NT2	セレン 69
NT2	ガドリニウム 169	NT2	シーボーギウム 265	NT2	セレン 77
NT2	カリウム 37	NT2	シーボーギウム 266	NT2	セレン 85
NT2	カリウム 38	NT2	シーボーギウム 268	NT2	セレン 86
NT2	カリウム 47	NT2	ジスプロシウム 140	NT2	セレン 87
NT2	カリウム 48	NT2	ジスプロシウム 141	NT2	セレン 88
NT2	カリウム 49	NT2	ジスプロシウム 142	NT2	タリウム 180
NT2	ガリウム 63	NT2	ジスプロシウム 143	NT2	タリウム 181
NT2	ガリウム 74	NT2	ジスプロシウム 144	NT2	タリウム 182
NT2	ガリウム 76	NT2	ジスプロシウム 145	NT2	タリウム 184
NT2	ガリウム 77	NT2	ジスプロシウム 146	NT2	タリウム 185
NT2	ガリウム 78	NT2	ジスプロシウム 147	NT2	タリウム 186
NT2	ガリウム 79	NT2	ジスプロシウム 169	NT2	タリウム 187
NT2	ガリウム 80	NT2	ジスプロシウム 170	NT2	タリウム 195
NT2	ガリウム 81	NT2	ジスプロシウム 171	NT2	タリウム 197
NT2	カリフォルニウム 237	NT2	ジルコニウム 100	NT2	タリウム 207
NT2	カリフォルニウム 239	NT2	ジルコニウム 101	NT2	タングステン 160
NT2	カルシウム 50	NT2	ジルコニウム 102	NT2	タングステン 162
NT2	カルシウム 51	NT2	ジルコニウム 103	NT2	タングステン 163
NT2	カルシウム 52	NT2	ジルコニウム 104	NT2	タングステン 164
NT2	キセノン 112	NT2	ジルコニウム 83	NT2	タングステン 165
NT2	キセノン 113	NT2	ジルコニウム 85	NT2	タングステン 166
NT2	キセノン 114	NT2	ジルコニウム 87	NT2	タングステン 167
NT2	キセノン 115	NT2	ジルコニウム 98	NT2	タングステン 168
NT2	キセノン 116	NT2	ジルコニウム 99	NT2	タングステン 169
NT2	キセノン 125	NT2	スカンジウム 42	NT2	タングステン 183
NT2	キセノン 139	NT2	スカンジウム 46	NT2	タンタル 160
NT2	キセノン 140	NT2	スカンジウム 51	NT2	タンタル 161
NT2	キセノン 141	NT2	スカンジウム 52	NT2	タンタル 162
NT2	キセノン 142	NT2	スズ 102	NT2	タンタル 163
NT2	キセノン 144	NT2	スズ 103	NT2	タンタル 164
NT2	クリプトン 72	NT2	スズ 105	NT2	タンタル 165
NT2	クリプトン 73	NT2	スズ 128	NT2	タンタル 166
NT2	クリプトン 79	NT2	スズ 131	NT2	タンタル 188
NT2	クリプトン 81	NT2	スズ 132	NT2	チタン 53
NT2	クリプトン 90	NT2	スズ 133	NT2	ツリウム 151
NT2	クリプトン 91	NT2	スズ 134	NT2	ツリウム 152
NT2	クリプトン 92	NT2	ストロンチウム 76	NT2	ツリウム 153
NT2	クリプトン 93	NT2	ストロンチウム 77	NT2	ツリウム 154
NT2	クロム 57	NT2	ストロンチウム 83	NT2	ツリウム 155
NT2	クロム 58	NT2	ストロンチウム 95	NT2	ツリウム 156
NT2	クロム 59	NT2	ストロンチウム 96	NT2	ツリウム 162

NT2	ツリウム 178	NT2	ネオジム 129	NT2	フェルミウム 247
NT2	ツリウム 179	NT2	ネオジム 130	NT2	フェルミウム 248
NT2	テクネチウム 100	NT2	ネオジム 131	NT2	フェルミウム 250
NT2	テクネチウム 102	NT2	ネオジム 137	NT2	フェルミウム 259
NT2	テクネチウム 103	NT2	ネオジム 153	NT2	フッ素 20
NT2	テクネチウム 106	NT2	ネオジム 154	NT2	フッ素 21
NT2	テクネチウム 107	NT2	ネオジム 155	NT2	フッ素 22
NT2	テクネチウム 108	NT2	ネオジム 156	NT2	フッ素 23
NT2	テクネチウム 109	NT2	ネオン 18	NT2	ブラセオジム 124
NT2	テクネチウム 87	NT2	ネオン 19	NT2	ブラセオジム 125
NT2	テクネチウム 88	NT2	ネオン 23	NT2	ブラセオジム 126
NT2	テクネチウム 90	NT2	ノーベリウム 252	NT2	ブラセオジム 127
NT2	テルビウム 139	NT2	ノーベリウム 254	NT2	ブラセオジム 128
NT2	テルビウム 140	NT2	ノーベリウム 256	NT2	ブラセオジム 129
NT2	テルビウム 141	NT2	ノーベリウム 257	NT2	ブラセオジム 130
NT2	テルビウム 143	NT2	ハッシウム 269	NT2	ブラセオジム 150
NT2	テルビウム 144	NT2	ハッシウム 270	NT2	ブラセオジム 151
NT2	テルビウム 145	NT2	ハッシウム 271	NT2	ブラセオジム 152
NT2	テルビウム 146	NT2	ハッシウム 272	NT2	ブラセオジム 153
NT2	テルビウム 151	NT2	バナジウム 43	NT2	ブラセオジム 154
NT2	テルビウム 158	NT2	バナジウム 54	NT2	フランシウム 204
NT2	テルビウム 166	NT2	バナジウム 55	NT2	フランシウム 205
NT2	テルビウム 167	NT2	hafニウム 154	NT2	フランシウム 206
NT2	テルビウム 168	NT2	hafニウム 158	NT2	フランシウム 207
NT2	テルビウム 169	NT2	hafニウム 159	NT2	フランシウム 208
NT2	テルビウム 170	NT2	hafニウム 160	NT2	フランシウム 209
NT2	テルル 108	NT2	hafニウム 161	NT2	フランシウム 213
NT2	テルル 109	NT2	hafニウム 162	NT2	フランシウム 220
NT2	テルル 110	NT2	hafニウム 163	NT2	フランシウム 226
NT2	テルル 111	NT2	hafニウム 177	NT2	フランシウム 228
NT2	テルル 135	NT2	hafニウム 178	NT2	フランシウム 229
NT2	テルル 136	NT2	hafニウム 179	NT2	フランシウム 230
NT2	テルル 137	NT2	hafニウム 187	NT2	フランシウム 231
NT2	テルル 138	NT2	hafニウム 188	NT2	フランシウム 232
NT2	ドブニウム 255	NT2	パラジウム 107	NT2	ブルトニウム 229
NT2	ドブニウム 256	NT2	パラジウム 115	NT2	フレロビウム 289
NT2	ドブニウム 257	NT2	パラジウム 116	NT2	プロトアクチニウム 225
NT2	ドブニウム 258	NT2	パラジウム 117	NT2	プロメチウム 128
NT2	ドブニウム 259	NT2	パラジウム 118	NT2	プロメチウム 129
NT2	ドブニウム 260	NT2	パラジウム 93	NT2	プロメチウム 130
NT2	ドブニウム 261	NT2	パラジウム 94	NT2	プロメチウム 131
NT2	ドブニウム 262	NT2	パラジウム 95	NT2	プロメチウム 132
NT2	ドブニウム 263	NT2	バリウム 117	NT2	プロメチウム 133
NT2	トリウム 215	NT2	バリウム 118	NT2	プロメチウム 134
NT2	トリウム 223	NT2	バリウム 119	NT2	プロメチウム 135
NT2	トリウム 224	NT2	バリウム 120	NT2	プロメチウム 140
NT2	ナトリウム 21	NT2	バリウム 121	NT2	プロメチウム 142
NT2	ナトリウム 25	NT2	バリウム 127	NT2	プロメチウム 155
NT2	ナトリウム 26	NT2	バリウム 143	NT2	プロメチウム 156
NT2	ニオブ 100	NT2	バリウム 144	NT2	プロメチウム 157
NT2	ニオブ 101	NT2	バリウム 145	NT2	プロメチウム 158
NT2	ニオブ 102	NT2	バリウム 146	NT2	プロメチウム 159
NT2	ニオブ 103	NT2	バークリウム 235	NT2	ベリリウム 11
NT2	ニオブ 104	NT2	ビスマス 189	NT2	ホルミウム 145
NT2	ニオブ 105	NT2	ビスマス 190	NT2	ホルミウム 146
NT2	ニオブ 106	NT2	ビスマス 191	NT2	ホルミウム 148
NT2	ニオブ 83	NT2	ビスマス 192	NT2	ホルミウム 149
NT2	ニオブ 84	NT2	ビスマス 193	NT2	ホルミウム 150
NT2	ニオブ 85	NT2	ビスマス 198	NT2	ホルミウム 151
NT2	ニオブ 90	NT2	ビスマス 217	NT2	ホルミウム 152
NT2	ニオブ 97	NT2	ビスマス 218	NT2	ホルミウム 159
NT2	ニオブ 98	NT2	ヒ素 67	NT2	ホルミウム 161
NT2	ニオブ 99	NT2	ヒ素 80	NT2	ホルミウム 163
NT2	ニッケル 67	NT2	ヒ素 81	NT2	ホルミウム 170
NT2	ニッケル 69	NT2	ヒ素 82	NT2	ホルミウム 171
NT2	ニッケル 70	NT2	ヒ素 83	NT2	ホルミウム 172
NT2	ニッケル 71	NT2	ヒ素 84	NT2	ホルミウム 173
NT2	ニッケル 72	NT2	ヒ素 85	NT2	ホルミウム 174
NT2	ニッケル 74	NT2	フェルミウム 245	NT2	ホルミウム 175
NT2	ネオジム 127	NT2	フェルミウム 246	NT2	ポロニウム 195

NT2	ポロニウム 196	NT2	ラジウム 234	NT2	ロジウム 104
NT2	ポロニウム 197	NT2	ラドン 200	NT2	ロジウム 105
NT2	ポロニウム 203	NT2	ラドン 201	NT2	ロジウム 106
NT2	ポロニウム 207	NT2	ラドン 202	NT2	ロジウム 108
NT2	ポロニウム 211	NT2	ラドン 203	NT2	ロジウム 110
NT2	ポロニウム 212	NT2	ラドン 219	NT2	ロジウム 111
NT2	ポロニウム 217	NT2	ラドン 220	NT2	ロジウム 112
NT2	ボーリウム 266	NT2	ラドン 227	NT2	ロジウム 113
NT2	ボーリウム 267	NT2	ラドン 228	NT2	ロジウム 114
NT2	ボーリウム 271	NT2	ランタン 118	NT2	ロジウム 117
NT2	ボーリウム 272	NT2	ランタン 119	NT2	ロジウム 90
NT2	マイトネリウム 271	NT2	ランタン 120	NT2	ロジウム 91
NT2	マイトネリウム 272	NT2	ランタン 121	NT2	ロジウム 92
NT2	マイトネリウム 273	NT2	ランタン 122	NT2	ロジウム 93
NT2	マイトネリウム 274	NT2	ランタン 123	NT2	ロジウム 94
NT2	マグネシウム 22	NT2	ランタン 124	NT2	亜鉛 73
NT2	マグネシウム 23	NT2	ランタン 144	NT2	亜鉛 75
NT2	マグネシウム 29	NT2	ランタン 145	NT2	亜鉛 76
NT2	マンガン 58	NT2	ランタン 146	NT2	亜鉛 77
NT2	マンガン 59	NT2	ランタン 147	NT2	亜鉛 78
NT2	マンガン 60	NT2	ランタン 148	NT2	亜鉛 79
NT2	メンデレビウム 247	NT2	ランタン 149	NT2	鉛 185
NT2	メンデレビウム 248	NT2	リン 29	NT2	鉛 186
NT2	メンデレビウム 249	NT2	リン 34	NT2	鉛 187
NT2	メンデレビウム 250	NT2	リン 35	NT2	鉛 188
NT2	モリブデン 105	NT2	リン 36	NT2	鉛 189
NT2	モリブデン 106	NT2	リン 37	NT2	鉛 203
NT2	モリブデン 107	NT2	ルテチウム 154	NT2	塩素 33
NT2	モリブデン 108	NT2	ルテチウム 157	NT2	塩素 34
NT2	モリブデン 110	NT2	ルテチウム 158	NT2	塩素 38
NT2	モリブデン 86	NT2	ルテチウム 159	NT2	塩素 41
NT2	モリブデン 87	NT2	ルテチウム 160	NT2	金 176
NT2	ユウロピウム 135	NT2	ルテチウム 183	NT2	金 177
NT2	ユウロピウム 136	NT2	ルテチウム 184	NT2	金 178
NT2	ユウロピウム 138	NT2	ルテニウム 109	NT2	金 179
NT2	ユウロピウム 139	NT2	ルテニウム 110	NT2	金 180
NT2	ユウロピウム 140	NT2	ルテニウム 111	NT2	金 181
NT2	ユウロピウム 141	NT2	ルテニウム 112	NT2	金 182
NT2	ユウロピウム 142	NT2	ルテニウム 113	NT2	金 183
NT2	ユウロピウム 144	NT2	ルテニウム 89	NT2	金 184
NT2	ユウロピウム 160	NT2	ルテニウム 90	NT2	金 193
NT2	ユウロピウム 161	NT2	ルテニウム 91	NT2	金 195
NT2	ユウロピウム 162	NT2	ルテニウム 93	NT2	金 196
NT2	ユウロピウム 163	NT2	ルビジウム 75	NT2	金 197
NT2	ユウロピウム 164	NT2	ルビジウム 76	NT2	金 202
NT2	ヨウ素 111	NT2	ルビジウム 80	NT2	金 203
NT2	ヨウ素 112	NT2	ルビジウム 91	NT2	金 204
NT2	ヨウ素 113	NT2	ルビジウム 92	NT2	金 205
NT2	ヨウ素 114	NT2	ルビジウム 93	NT2	銀 101
NT2	ヨウ素 116	NT2	ルビジウム 94	NT2	銀 103
NT2	ヨウ素 133	NT2	レニウム 165	NT2	銀 107
NT2	ヨウ素 136	NT2	レニウム 166	NT2	銀 109
NT2	ヨウ素 137	NT2	レニウム 167	NT2	銀 110
NT2	ヨウ素 138	NT2	レニウム 168	NT2	銀 114
NT2	ヨウ素 139	NT2	レニウム 169	NT2	銀 115
NT2	ラザホージウム 253	NT2	レニウム 170	NT2	銀 116
NT2	ラザホージウム 255	NT2	レニウム 171	NT2	銀 117
NT2	ラザホージウム 257	NT2	レニウム 172	NT2	銀 118
NT2	ラザホージウム 259	NT2	レニウム 192	NT2	銀 119
NT2	ラザホージウム 262	NT2	レニウム 194	NT2	銀 120
NT2	ラジウム 207	NT2	レニウム 195	NT2	銀 122
NT2	ラジウム 208	NT2	レニウム 196	NT2	銀 96
NT2	ラジウム 209	NT2	レントゲニウム 280	NT2	銀 97
NT2	ラジウム 210	NT2	ローレンシウム 252	NT2	銀 98
NT2	ラジウム 211	NT2	ローレンシウム 253	NT2	銀 99
NT2	ラジウム 212	NT2	ローレンシウム 254	NT2	酸素 19
NT2	ラジウム 214	NT2	ローレンシウム 255	NT2	酸素 20
NT2	ラジウム 221	NT2	ローレンシウム 256	NT2	酸素 21
NT2	ラジウム 222	NT2	ローレンシウム 258	NT2	酸素 22
NT2	ラジウム 233	NT2	ローレンシウム 259	NT2	臭素 71

NT2	臭素 76	NT2	アメリカシウム 249	NT2	エルビウム 157
NT2	臭素 79	NT2	アルゴン 43	NT2	エルビウム 159
NT2	臭素 86	NT2	アルゴン 44	NT2	エルビウム 173
NT2	臭素 87	NT2	アルミニウム 28	NT2	エルビウム 174
NT2	臭素 88	NT2	アルミニウム 29	NT2	オスミウム 175
NT2	臭素 89	NT2	アンチモン 111	NT2	オスミウム 176
NT2	臭素 90	NT2	アンチモン 113	NT2	オスミウム 177
NT2	水銀 179	NT2	アンチモン 114	NT2	オスミウム 178
NT2	水銀 180	NT2	アンチモン 115	NT2	オスミウム 179
NT2	水銀 181	NT2	アンチモン 116	NT2	オスミウム 180
NT2	水銀 182	NT2	アンチモン 118	NT2	オスミウム 181
NT2	水銀 183	NT2	アンチモン 120	NT2	オスミウム 190
NT2	水銀 184	NT2	アンチモン 122	NT2	オスミウム 195
NT2	水銀 185	NT2	アンチモン 124	NT2	オスミウム 196
NT2	炭素 10	NT2	アンチモン 126	NT2	オスミウム 197
NT2	炭素 15	NT2	アンチモン 128	NT2	カドミウム 100
NT2	窒素 16	NT2	アンチモン 129	NT2	カドミウム 101
NT2	窒素 17	NT2	アンチモン 130	NT2	カドミウム 102
NT2	鉄 52	NT2	アンチモン 131	NT2	カドミウム 103
NT2	鉄 63	NT2	アンチモン 132	NT2	カドミウム 104
NT2	鉄 64	NT2	アンチモン 133	NT2	カドミウム 105
NT2	銅 58	NT2	イッテルビウム 158	NT2	カドミウム 111
NT2	銅 68	NT2	イッテルビウム 159	NT2	カドミウム 118
NT2	銅 70	NT2	イッテルビウム 160	NT2	カドミウム 119
NT2	銅 71	NT2	イッテルビウム 161	NT2	ガドリニウム 142
NT2	銅 72	NT2	イッテルビウム 162	NT2	ガドリニウム 143
NT2	銅 73	NT2	イッテルビウム 163	NT2	ガドリニウム 144
NT2	銅 74	NT2	イッテルビウム 165	NT2	ガドリニウム 145
NT2	銅 75	NT2	イッテルビウム 167	NT2	ガドリニウム 161
NT2	白金 175	NT2	イッテルビウム 179	NT2	ガドリニウム 162
NT2	白金 176	NT2	イッテルビウム 180	NT2	ガドリニウム 163
NT2	白金 177	NT2	イットリウム 81	NT2	カリウム 38
NT2	白金 178	NT2	イットリウム 83	NT2	カリウム 44
NT2	白金 179	NT2	イットリウム 84	NT2	カリウム 45
NT2	白金 180	NT2	イットリウム 86	NT2	カリウム 46
NT2	白金 181	NT2	イットリウム 91	NT2	ガリウム 64
NT2	白金 183	NT2	イットリウム 94	NT2	ガリウム 65
NT2	白金 199	NT2	イットリウム 95	NT2	ガリウム 70
NT2	硫黄 30	NT2	イリジウム 179	NT2	ガリウム 74
NT2	硫黄 31	NT2	イリジウム 180	NT2	ガリウム 75
NT2	硫黄 39	NT2	イリジウム 181	NT2	カリフォルニウム 240
NT2	硫黄 40	NT2	イリジウム 182	NT2	カリフォルニウム 241
NT1	分寿命放射性同位体	NT2	イリジウム 183	NT2	カリフォルニウム 242
NT2	アインスタイニウム 245	NT2	イリジウム 192	NT2	カリフォルニウム 243
NT2	アインスタイニウム 246	NT2	イリジウム 197	NT2	カリフォルニウム 244
NT2	アインスタイニウム 247	NT2	インジウム 103	NT2	カリフォルニウム 245
NT2	アインスタイニウム 248	NT2	インジウム 104	NT2	カリフォルニウム 256
NT2	アインスタイニウム 256	NT2	インジウム 105	NT2	カルシウム 49
NT2	アクチニウム 222	NT2	インジウム 106	NT2	キセノン 117
NT2	アクチニウム 223	NT2	インジウム 107	NT2	キセノン 118
NT2	アクチニウム 230	NT2	インジウム 108	NT2	キセノン 119
NT2	アクチニウム 231	NT2	インジウム 109	NT2	キセノン 120
NT2	アクチニウム 232	NT2	インジウム 111	NT2	キセノン 121
NT2	アクチニウム 233	NT2	インジウム 112	NT2	キセノン 127
NT2	アスタチン 201	NT2	インジウム 114	NT2	キセノン 135
NT2	アスタチン 202	NT2	インジウム 116	NT2	キセノン 137
NT2	アスタチン 203	NT2	インジウム 117	NT2	キセノン 138
NT2	アスタチン 204	NT2	インジウム 118	NT2	キュリウム 233
NT2	アスタチン 205	NT2	インジウム 119	NT2	キュリウム 234
NT2	アスタチン 206	NT2	インジウム 121	NT2	キュリウム 235
NT2	アスタチン 220	NT2	ウラン 227	NT2	キュリウム 236
NT2	アスタチン 221	NT2	ウラン 228	NT2	キュリウム 237
NT2	アメリカシウム 233	NT2	ウラン 229	NT2	キュリウム 251
NT2	アメリカシウム 234	NT2	ウラン 235	NT2	クリプトン 74
NT2	アメリカシウム 235	NT2	ウラン 239	NT2	クリプトン 75
NT2	アメリカシウム 236	NT2	ウラン 241	NT2	クリプトン 89
NT2	アメリカシウム 244	NT2	ウラン 242	NT2	クロム 49
NT2	アメリカシウム 246	NT2	エルビウム 154	NT2	クロム 55
NT2	アメリカシウム 247	NT2	エルビウム 155	NT2	クロム 56
NT2	アメリカシウム 248	NT2	エルビウム 156	NT2	ゲルマニウム 64

NT2	ゲルマニウム 67	NT2	セレン 73	NT2	テルル 112
NT2	コバルト 54	NT2	セレン 79	NT2	テルル 113
NT2	コバルト 60	NT2	セレン 81	NT2	テルル 114
NT2	コバルト 62	NT2	セレン 83	NT2	テルル 115
NT2	コペルニシウム 283	NT2	セレン 84	NT2	テルル 131
NT2	コペルニシウム 285	NT2	タリウム 188	NT2	テルル 133
NT2	サマリウム 138	NT2	タリウム 189	NT2	テルル 134
NT2	サマリウム 139	NT2	タリウム 190	NT2	ドブニウム 264
NT2	サマリウム 140	NT2	タリウム 191	NT2	ドブニウム 265
NT2	サマリウム 141	NT2	タリウム 192	NT2	ドブニウム 266
NT2	サマリウム 143	NT2	タリウム 193	NT2	トリウム 225
NT2	サマリウム 155	NT2	タリウム 194	NT2	トリウム 226
NT2	サマリウム 157	NT2	タリウム 206	NT2	トリウム 233
NT2	サマリウム 158	NT2	タリウム 207	NT2	トリウム 235
NT2	シーボーギウム 270	NT2	タリウム 208	NT2	トリウム 236
NT2	シーボーギウム 271	NT2	タリウム 209	NT2	トリウム 237
NT2	ジスプロシウム 147	NT2	タリウム 210	NT2	ニオブ 85
NT2	ジスプロシウム 148	NT2	タングステン 170	NT2	ニオブ 86
NT2	ジスプロシウム 149	NT2	タングステン 171	NT2	ニオブ 87
NT2	ジスプロシウム 150	NT2	タングステン 172	NT2	ニオブ 88
NT2	ジスプロシウム 151	NT2	タングステン 173	NT2	ニオブ 94
NT2	ジスプロシウム 165	NT2	タングステン 174	NT2	ニオブ 98
NT2	ジスプロシウム 167	NT2	タングステン 175	NT2	ニオブ 99
NT2	ジスプロシウム 168	NT2	タングステン 179	NT2	ネオジム 132
NT2	ジルコニウム 81	NT2	タングステン 185	NT2	ネオジム 133
NT2	ジルコニウム 82	NT2	タングステン 189	NT2	ネオジム 134
NT2	ジルコニウム 84	NT2	タングステン 190	NT2	ネオジム 135
NT2	ジルコニウム 85	NT2	タンタル 167	NT2	ネオジム 136
NT2	ジルコニウム 89	NT2	タンタル 168	NT2	ネオジム 137
NT2	スカンジウム 49	NT2	タンタル 169	NT2	ネオジム 139
NT2	スカンジウム 50	NT2	タンタル 170	NT2	ネオジム 141
NT2	ズズ 106	NT2	タンタル 171	NT2	ネオジム 151
NT2	ズズ 107	NT2	タンタル 172	NT2	ネオジム 152
NT2	ズズ 108	NT2	タンタル 178	NT2	ネオン 24
NT2	ズズ 109	NT2	タンタル 182	NT2	ネプツニウム 229
NT2	ズズ 111	NT2	タンタル 185	NT2	ネプツニウム 230
NT2	ズズ 113	NT2	タンタル 186	NT2	ネプツニウム 231
NT2	ズズ 123	NT2	タンタル 187	NT2	ネプツニウム 232
NT2	ズズ 125	NT2	チタン 51	NT2	ネプツニウム 233
NT2	ズズ 127	NT2	チタン 52	NT2	ネプツニウム 240
NT2	ズズ 128	NT2	ツリウム 156	NT2	ネプツニウム 241
NT2	ズズ 129	NT2	ツリウム 157	NT2	ネプツニウム 242
NT2	ズズ 130	NT2	ツリウム 158	NT2	ネプツニウム 243
NT2	ズズ 131	NT2	ツリウム 159	NT2	ネプツニウム 244
NT2	ストロンチウム 78	NT2	ツリウム 160	NT2	ノーベリウム 253
NT2	ストロンチウム 79	NT2	ツリウム 161	NT2	ノーベリウム 255
NT2	ストロンチウム 81	NT2	ツリウム 162	NT2	ノーベリウム 259
NT2	ストロンチウム 93	NT2	ツリウム 164	NT2	ハッシウム 274
NT2	ストロンチウム 94	NT2	ツリウム 174	NT2	バナジウム 47
NT2	セシウム 120	NT2	ツリウム 175	NT2	バナジウム 52
NT2	セシウム 121	NT2	ツリウム 176	NT2	バナジウム 53
NT2	セシウム 122	NT2	ツリウム 177	NT2	hafニウム 164
NT2	セシウム 123	NT2	テクネチウム 101	NT2	hafニウム 165
NT2	セシウム 125	NT2	テクネチウム 102	NT2	hafニウム 166
NT2	セシウム 126	NT2	テクネチウム 104	NT2	hafニウム 167
NT2	セシウム 128	NT2	テクネチウム 105	NT2	hafニウム 168
NT2	セシウム 130	NT2	テクネチウム 91	NT2	hafニウム 169
NT2	セシウム 135	NT2	テクネチウム 92	NT2	hafニウム 177
NT2	セシウム 138	NT2	テクネチウム 93	NT2	パラジウム 109
NT2	セシウム 139	NT2	テクネチウム 94	NT2	パラジウム 111
NT2	セシウム 140	NT2	テクネチウム 96	NT2	パラジウム 113
NT2	セリウム 128	NT2	テルビウム 147	NT2	パラジウム 114
NT2	セリウム 129	NT2	テルビウム 148	NT2	パラジウム 96
NT2	セリウム 130	NT2	テルビウム 149	NT2	パラジウム 97
NT2	セリウム 131	NT2	テルビウム 150	NT2	パラジウム 98
NT2	セリウム 145	NT2	テルビウム 152	NT2	パラジウム 99
NT2	セリウム 146	NT2	テルビウム 162	NT2	バリウム 122
NT2	セレン 68	NT2	テルビウム 163	NT2	バリウム 123
NT2	セレン 70	NT2	テルビウム 164	NT2	バリウム 124
NT2	セレン 71	NT2	テルビウム 165	NT2	バリウム 125

NT2	バリウム 127	NT2	プロメチウム 138	NT2	ラジウム 229
NT2	バリウム 131	NT2	プロメチウム 139	NT2	ラジウム 231
NT2	バリウム 137	NT2	プロメチウム 140	NT2	ラジウム 232
NT2	バリウム 141	NT2	プロメチウム 141	NT2	ラドン 204
NT2	バリウム 142	NT2	プロメチウム 152	NT2	ラドン 205
NT2	バークリウム 238	NT2	プロメチウム 153	NT2	ラドン 206
NT2	バークリウム 239	NT2	プロメチウム 154	NT2	ラドン 207
NT2	バークリウム 240	NT2	ホルミウム 150	NT2	ラドン 208
NT2	バークリウム 242	NT2	ホルミウム 152	NT2	ラドン 209
NT2	バークリウム 251	NT2	ホルミウム 153	NT2	ラドン 212
NT2	バークリウム 252	NT2	ホルミウム 154	NT2	ラドン 221
NT2	バークリウム 253	NT2	ホルミウム 155	NT2	ラドン 223
NT2	バークリウム 254	NT2	ホルミウム 156	NT2	ラドン 225
NT2	ビスマス 193	NT2	ホルミウム 157	NT2	ラドン 226
NT2	ビスマス 194	NT2	ホルミウム 158	NT2	ランタン 125
NT2	ビスマス 195	NT2	ホルミウム 159	NT2	ランタン 126
NT2	ビスマス 196	NT2	ホルミウム 160	NT2	ランタン 127
NT2	ビスマス 197	NT2	ホルミウム 162	NT2	ランタン 128
NT2	ビスマス 198	NT2	ホルミウム 164	NT2	ランタン 129
NT2	ビスマス 199	NT2	ホルミウム 168	NT2	ランタン 130
NT2	ビスマス 200	NT2	ホルミウム 169	NT2	ランタン 131
NT2	ビスマス 201	NT2	ホルミウム 170	NT2	ランタン 132
NT2	ビスマス 211	NT2	ポロニウム 198	NT2	ランタン 134
NT2	ビスマス 212	NT2	ポロニウム 199	NT2	ランタン 136
NT2	ビスマス 213	NT2	ポロニウム 200	NT2	ランタン 143
NT2	ビスマス 214	NT2	ポロニウム 201	NT2	リン 30
NT2	ビスマス 215	NT2	ポロニウム 202	NT2	ルテチウム 161
NT2	ビスマス 216	NT2	ポロニウム 203	NT2	ルテチウム 162
NT2	ヒ素 68	NT2	ポロニウム 218	NT2	ルテチウム 163
NT2	ヒ素 69	NT2	ボーリウム 275	NT2	ルテチウム 164
NT2	ヒ素 70	NT2	マイトネリウム 265	NT2	ルテチウム 165
NT2	ヒ素 79	NT2	マイトネリウム 279	NT2	ルテチウム 166
NT2	フェルミウム 249	NT2	マグネシウム 27	NT2	ルテチウム 167
NT2	フェルミウム 250	NT2	マンガン 50	NT2	ルテチウム 168
NT2	フッ素 17	NT2	マンガン 51	NT2	ルテチウム 169
NT2	ブラセオジウム 131	NT2	マンガン 52	NT2	ルテチウム 171
NT2	ブラセオジウム 132	NT2	マンガン 57	NT2	ルテチウム 172
NT2	ブラセオジウム 133	NT2	マンガン 58	NT2	ルテチウム 178
NT2	ブラセオジウム 134	NT2	メンデレビウム 251	NT2	ルテチウム 180
NT2	ブラセオジウム 135	NT2	メンデレビウム 252	NT2	ルテチウム 181
NT2	ブラセオジウム 136	NT2	メンデレビウム 253	NT2	ルテチウム 182
NT2	ブラセオジウム 138	NT2	メンデレビウム 254	NT2	ルテチウム 187
NT2	ブラセオジウム 140	NT2	メンデレビウム 255	NT2	ルテニウム 107
NT2	ブラセオジウム 142	NT2	メンデレビウム 258	NT2	ルテニウム 108
NT2	ブラセオジウム 144	NT2	モリブデン 101	NT2	ルテニウム 92
NT2	ブラセオジウム 146	NT2	モリブデン 102	NT2	ルテニウム 93
NT2	ブラセオジウム 147	NT2	モリブデン 103	NT2	ルテニウム 94
NT2	ブラセオジウム 148	NT2	モリブデン 104	NT2	ルビジウム 77
NT2	ブラセオジウム 149	NT2	モリブデン 88	NT2	ルビジウム 78
NT2	フランシウム 210	NT2	モリブデン 89	NT2	ルビジウム 79
NT2	フランシウム 211	NT2	モリブデン 91	NT2	ルビジウム 81
NT2	フランシウム 212	NT2	ユウロピウム 142	NT2	ルビジウム 82
NT2	フランシウム 221	NT2	ユウロピウム 143	NT2	ルビジウム 84
NT2	フランシウム 222	NT2	ユウロピウム 154	NT2	ルビジウム 86
NT2	フランシウム 223	NT2	ユウロピウム 158	NT2	ルビジウム 88
NT2	フランシウム 224	NT2	ユウロピウム 159	NT2	ルビジウム 89
NT2	フランシウム 225	NT2	ヨウ素 115	NT2	ルビジウム 90
NT2	フランシウム 227	NT2	ヨウ素 117	NT2	レニウム 173
NT2	プルトニウム 232	NT2	ヨウ素 118	NT2	レニウム 174
NT2	プルトニウム 233	NT2	ヨウ素 119	NT2	レニウム 175
NT2	プルトニウム 235	NT2	ヨウ素 120	NT2	レニウム 176
NT2	プロトアクチニウム 226	NT2	ヨウ素 122	NT2	レニウム 177
NT2	プロトアクチニウム 227	NT2	ヨウ素 128	NT2	レニウム 178
NT2	プロトアクチニウム 234	NT2	ヨウ素 130	NT2	レニウム 179
NT2	プロトアクチニウム 235	NT2	ヨウ素 134	NT2	レニウム 180
NT2	プロトアクチニウム 236	NT2	ヨウ素 136	NT2	レニウム 188
NT2	プロトアクチニウム 237	NT2	ラザホージウム 261	NT2	レニウム 190
NT2	プロトアクチニウム 238	NT2	ラザホージウム 263	NT2	レニウム 191
NT2	プロメチウム 136	NT2	ラジウム 213	NT2	ローレンシウム 260
NT2	プロメチウム 137	NT2	ラジウム 227	NT2	ロジウム 100

NT2	ロジウム 103	NT2	水銀 191	NT2	ルテチウム 151
NT2	ロジウム 104	NT2	水銀 199	NT2	ルビジウム 71
NT2	ロジウム 107	NT2	水銀 205	NT2	ルビジウム 72
NT2	ロジウム 108	NT2	水銀 206	NT2	レニウム 159
NT2	ロジウム 109	NT2	炭素 11	NT2	レニウム 160
NT2	ロジウム 94	NT2	窒素 13	NT2	亜鉛 54
NT2	ロジウム 95	NT2	鉄 53	NT2	亜鉛 55
NT2	ロジウム 96	NT2	鉄 61	NT2	亜鉛 56
NT2	ロジウム 97	NT2	鉄 62	NT2	塩素 28
NT2	ロジウム 98	NT2	銅 59	NT2	塩素 29
NT2	亜鉛 60	NT2	銅 60	NT2	塩素 30
NT2	亜鉛 61	NT2	銅 62	NT2	金 170
NT2	亜鉛 63	NT2	銅 66	NT2	金 171
NT2	亜鉛 69	NT2	銅 68	NT2	窒素 10
NT2	亜鉛 71	NT2	銅 69	NT2	鉄 45
NT2	亜鉛 74	NT2	白金 182	NT2	銅 52
NT2	鉛 190	NT2	白金 183	NT2	銅 53
NT2	鉛 191	NT2	白金 184	NT2	銅 54
NT2	鉛 192	NT2	白金 185	NT2	硫黄 26
NT2	鉛 193	NT2	白金 199	RT	核医学
NT2	鉛 194	NT2	白金 201	RT	原子力電池
NT2	鉛 195	NT2	硫黄 37	RT	自然発生
NT2	鉛 196	NT1	陽子崩壊放射性同位体	RT	生物学的局在
NT2	鉛 197	NT2	アルゴン 30	RT	線源
NT2	鉛 199	NT2	アルミニウム 21	RT	担体
NT2	鉛 201	NT2	イリジウム 164	RT	放射性医薬品
NT2	鉛 211	NT2	イリジウム 165	RT	放射性核種移動
NT2	鉛 213	NT2	カリウム 33	RT	放射性核種計測学、放射性核種計
NT2	鉛 214	NT2	カリウム 34	量学	
NT2	塩素 34	NT2	カルシウム 34	RT	放射性核種投与
NT2	塩素 38	NT2	ゲルマニウム 62	RT	放射性核種動態
NT2	塩素 39	NT2	コバルト 49	RT	放射性物質
NT2	塩素 40	NT2	コバルト 52	RT	放射能
NT2	金 185	NT2	コバルト 53	RT	放射免疫検定
NT2	金 186	NT2	スカンジウム 36	RT	無担体同位体
NT2	金 187	NT2	スカンジウム 37		
NT2	金 188	NT2	スカンジウム 38		
NT2	金 189	NT2	スカンジウム 39		
NT2	金 190	NT2	セシウム 112		
NT2	金 200	NT2	セシウム 113		
NT2	金 201	NT2	セレン 66		
NT2	銀 100	NT2	タリウム 176		
NT2	銀 101	NT2	タリウム 177		
NT2	銀 102	NT2	タンタル 155		
NT2	銀 104	NT2	タンタル 156		
NT2	銀 105	NT2	タンタル 157		
NT2	銀 106	NT2	ツリウム 144		
NT2	銀 108	NT2	ツリウム 145		
NT2	銀 111	NT2	ツリウム 146		
NT2	銀 113	NT2	ツリウム 147		
NT2	銀 115	NT2	テルビウム 135		
NT2	銀 116	NT2	テルビウム 137		
NT2	銀 117	NT2	テルビウム 138		
NT2	銀 99	NT2	ナトリウム 19		
NT2	酸素 14	NT2	バナジウム 40		
NT2	酸素 15	NT2	バナジウム 41		
NT2	臭素 72	NT2	ビスマス 185		
NT2	臭素 73	NT2	ヒ素 62		
NT2	臭素 74	NT2	ヒ素 63		
NT2	臭素 77	NT2	ヒ素 64		
NT2	臭素 78	NT2	フッ素 14		
NT2	臭素 80	NT2	ホルミウム 140		
NT2	臭素 82	NT2	ホルミウム 141		
NT2	臭素 84	NT2	マンガン 45		
NT2	臭素 85	NT2	ユウロビウム 130		
NT2	水銀 186	NT2	ユウロビウム 131		
NT2	水銀 187	NT2	ユウロビウム 132		
NT2	水銀 188	NT2	ヨウ素 109		
NT2	水銀 189	NT2	ランタン 117		
NT2	水銀 190	NT2	ルテチウム 150		

放射性同位体ジェネレータ

UF	ジェネレータ (ラジオアイソトープ)
UF	牛搾乳者
RT	イットリウム 87
RT	ゲルマニウム 68
RT	スズ 113
RT	ストロンチウム 90
RT	セシウム 137
RT	テルル 132
RT	マグネシウム 28
RT	モリブデン 99
RT	診断技術
RT	同位体生成
RT	同位体分離
RT	半減期
RT	崩壊
RT	娘核種

放射性同位体スキャナ

UF	スキャナー(ラジオアイソトープ)
RT	イメージスキャナ
RT	γ線カメラ
RT	画像処理
RT	像
RT	放射性同位体スキャンニング
RT	放射線検出器
RT	陽電子カメラ

放射性同位体スキャンニング

UF	走査(ラジオアイソトープ)
BT1	計数技術
NT1	シンチスキャンニング
NT2	放射免疫シンチグラフィ

- RT カメラ
- RT γ 線検出
- RT 核医学
- RT 単光子放射型コンピュータ断層撮影法
- RT 断層撮影法
- RT 放射型コンピュータ断層撮影法
- RT 放射性同位体スキャナ
- RT 陽電子コンピュータ断層撮影法
- RT e c a t (放射型コンピュータ体軸断層撮影法) 走査

放射性同位体移動

- USE 放射性核種移動

放射性同位体動力学

- USE 放射性核種動態

放射性同位体標識ドラッグ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
- USE 放射性医薬品

放射性廃棄物

- UF 核廃棄物
- UF 残渣(放射性)
- UF 放射性気体廃棄物
- UF 放射性生物学的廃棄物
- BT1 廃棄物
- *BT1 放射性物質
- NT1 α 廃棄物
- NT1 高レベル放射性廃棄物
- NT1 中レベル放射性廃棄物
- NT1 低レベル放射性廃棄物
- NT1 廃棄物形態
- NT1 放射性流出物
- NT1 煨焼廃棄物
- RT ソルト・ヴォールト作戦
- RT ラジオアイソトープ熱源
- RT ラジオコロイド
- RT レリーズ限界
- RT 核物質管理
- RT 核分裂性物質
- RT 核分裂生成物
- RT 工場廃石
- RT 使用済燃料
- RT 地層処分
- RT 廃棄物パレット
- RT 廃棄物検索
- RT 放射性廃棄物管理
- RT 放射性廃棄物施設
- RT 放射性廃棄物処分
- RT 放射性廃棄物処理
- RT 放射性廃棄物政策法
- RT 放射線障害
- RT 放射能汚染

放射性廃棄物管理

- 1990-11-07
- *BT1 廃棄物管理
- NT1 放射性廃棄物処分
- NT1 放射性廃棄物処理
- NT2 ハーベストプロセス
- NT1 放射性廃棄物貯蔵
- NT2 監視付回収可能貯蔵
- RT コンパクトコミッション
- RT リスク評価
- RT 放射性廃棄物

放射性廃棄物施設

- BT1 原子力施設
- NT1 アッセ岩塩鉱山
- NT1 オープ処分場

- NT1 コンラッド鉱石鉱山
- NT1 ゴールレーベン塩ドーム
- NT1 パメラ・プラント
- NT1 パールプッツ放射性廃棄物処分施設
- NT1 ヘイデス地下研究施設 (ベルギー)
- NT1 ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター
- NT1 マンシュ処分場
- NT1 モールスレーベン岩塩採掘坑
- NT1 モホフチェ液体放射性廃棄物最終処理施設
- NT1 モホフチェ放射性廃棄物貯蔵所
- NT1 w i p p (廃棄物隔離パイロットプラント)
- RT 生物侵入
- RT 貯蔵施設
- RT 燃料サイクルセンター
- RT 燃料再処理工場
- RT 廃棄物検索
- RT 放射性廃棄物
- RT 放射性廃棄物処分
- RT 放射性廃棄物処理

放射性廃棄物処分

- 1997-06-19
- *BT1 廃棄物処分
- *BT1 放射性廃棄物管理
- RT アクチニドバーナー炉
- RT オパリナスクレイ (オパール質粘土)
- RT ダルハート盆地
- RT ナチュラルアナログ
- RT ノバヤゼムリヤ島
- RT パスコ盆地
- RT パラドックス盆地
- RT パロデュロ流域
- RT ボーム粘土
- RT ユッカマウンテン
- RT 塩分付着
- RT 海洋処分
- RT 核分裂生成物放出
- RT 環境被曝経路
- RT 岩塩空洞
- RT 処分井戸
- RT 生物侵入
- RT 地上放出
- RT 地中処分
- RT 二疊紀盆地
- RT 燃料サイクルセンター
- RT 廃棄物・岩石相互作用
- RT 廃棄物形態
- RT 放射性廃棄物
- RT 放射性廃棄物施設
- RT 放射性廃棄物政策法
- RT 放射性廃棄物貯蔵
- RT 放射性流出物
- RT 埋戻し
- RT 野積み処分
- RT 立坑掘削

放射性廃棄物処理

- UF opix 過程
- UF アラレックスプロセス
- SF m e d e c プロセス
- *BT1 廃棄物処理
- *BT1 放射性廃棄物管理
- NT1 ハーベストプロセス
- RT カプセル封入

- RT ガラス固化
- RT シンロック過程
- RT セラミックス溶融炉
- RT パメラ・プラント
- RT ヨウ素過程
- RT 加速器駆動核変換 (accelerator-driven transmutation)
- RT 燃料サイクルセンター
- RT 廃棄物形態
- RT 放射性廃棄物
- RT 放射性廃棄物施設
- RT 溶融熱分解処理
- RT 煨焼
- RT 煨焼廃棄物

放射性廃棄物政策法

- INIS: 1985-07-22; ETDE: 1984-06-29
- 核放射性廃棄物の取り扱いに関する国の法律。
- UF 放射性廃棄物方針条例
- *BT1 原子力基本法
- *BT1 廃棄物処分法
- RT 高レベル放射性廃棄物
- RT 使用済燃料
- RT 使用済燃料貯蔵
- RT 低レベル放射性廃棄物
- RT 放射性廃棄物
- RT 放射性廃棄物処分

放射性廃棄物貯蔵

- 1996-04-16
- *BT1 廃棄物貯蔵
- *BT1 放射性廃棄物管理
- NT1 監視付回収可能貯蔵
- RT ハーベストプロセス
- RT 乾式貯蔵
- RT 湿式貯蔵
- RT 燃料サイクルセンター
- RT 米国監視付回収可能貯蔵施設プロジェクト
- RT 放射性廃棄物処分

放射性廃棄物貯蔵所モホフチェ

- 2002-12-17
- USE モホフチェ放射性廃棄物貯蔵所

放射性廃棄物方針条例

- INIS: 1985-09-09; ETDE: 2002-04-26
- USE 放射性廃棄物政策法

放射性皮膚炎

- *BT1 局部放射効果
- *BT1 皮膚炎
- *BT1 放射線傷害
- RT 放射線やけど

放射性微粒子

- USE 放射性エアロゾル
- USE 粒子

放射性物質

- BT1 材料
- NT1 核分裂生成物
- NT1 放射性医薬品
- NT1 放射性鉱物
- NT2 ウラン鉱物
- NT3 ウラノフェン
- NT3 ウラントール石
- NT3 ウラン黒
- NT3 エカナイト
- NT3 エルスウォールサイト
- NT3 カーシュハイマライト

NT3 カールライト
NT3 ガスタン石
NT3 カルノー石
NT3 ギレミナイト
NT3 クラーク石
NT3 コフィン石
NT3 コンブレイナサイト
NT3 サブガライト
NT3 シェーパイト
NT3 ジャルマイト
NT3 スクロドフスカ石
NT3 センギーライト
NT3 ソディ石
NT3 ダビド石
NT3 チューコライト
NT3 ツヤムン石
NT3 ディデリカイト
NT3 ナトロオツナイト
NT3 ノパセカイト
NT3 ハイシリヒ石
NT3 バセット石
NT3 バラ・シェップ石
NT3 ハリモンド石
NT3 ビリータイト
NT3 フェルガナ石
NT3 フォルマリール石
NT3 ブランネル石
NT3 ベクレル石
NT3 ベスプ石
NT3 マッキントシュ石
NT3 ムラサキウラン鉱
NT3 モクテツマ石
NT3 モンローズ石
NT3 ラウプ石
NT3 ランキル石
NT3 ロドクニカイト
NT3 人形石
NT3 閃ウラン鉱
NT4 ブレグガー鉱
NT4 瀝青ウラン
NT3 苗木石
NT3 方トリウム石
NT3 燐灰ウラン石
NT3 燐苦土ウラン石
NT3 燐銅ウラン鉱
NT2 カイノス石
NT2 コルプサイト
NT2 トリウム鉱物
NT3 ウラントール石
NT3 エカナイト
NT3 チューコライト
NT3 トール石
NT4 ジニンジャイト
NT3 バスネス石
NT3 ブランネル石
NT3 フレヤ石
NT3 マイトランダイト
NT3 マッキントシュ石
NT3 モナズ石
NT3 リンドツク石
NT3 ロドクニカイト
NT3 褐簾石
NT3 水トリウム石
NT3 苗木石
NT3 方トリウム石
NT2 バスコ石
NT2 バデレー石
NT2 フェルスマイト
NT2 メラノバナダイト
NT2 金紅石

NT1 放射性廃棄物
NT2 α 廃棄物
NT2 高レベル放射性廃棄物
NT2 中レベル放射性廃棄物
NT2 低レベル放射性廃棄物
NT2 廃棄物形態
NT2 放射性流出物
NT2 煨焼廃棄物
RT 放射性同位体
RT 放射能
UF 流出物 (放射性)
***BT1** 放射性廃棄物
RT 液体廃棄物
RT 化学流出物
RT 気体廃棄物
RT 放射性廃棄物処分
RT 野積み処分
RT 粒子再懸濁

放射性流出物

放射線

NT1 バックグラウンド放射線
NT1 δ 線
NT1 恒星放射
NT2 太陽放射
NT3 散乱日射
NT3 太陽電波放射
NT3 太陽粒子
NT4 太陽ニュートリノ
NT4 太陽 α 粒子
NT4 太陽中性子
NT4 太陽電子
NT4 太陽陽子
NT3 直達日射
NT1 重力放射
NT2 重力量子
NT1 電磁放射線
NT2 x 線
NT3 硬 x 線
NT3 軟 x 線放射
NT2 コヒーレント光
NT2 チェレンコフ線
NT2 ヘリコン波
NT2 マイクロ波放射
NT3 レリク放射
NT2 レーザー光線
NT2 γ 線
NT3 即発 γ 線
NT3 遅発 γ 放射
NT2 黄道光
NT2 可視光
NT2 極光ヒス
NT2 黒体放射
NT2 紫外線
NT3 遠紫外線
NT3 極紫外線
NT3 近紫外線
NT2 制動放射
NT3 オンジュレーター放射
NT3 サイクロトロン放射
NT3 シンクロトロン放射
NT3 内部制動放射
NT2 赤外線
NT3 遠赤外線
NT3 近赤外線
NT3 中間的赤外線
NT2 遷移放射
NT2 多重極放射
NT2 単色放射線

NT2 超低周波放射
NT2 電磁パルス
NT3 内部電磁パルス
NT2 電波放射
NT3 太陽電波バースト
NT3 太陽電波放射
NT3 短波放射
NT3 中波
NT3 長波放射
NT3 電波雑音
NT4 ホイッスラー電波
NT4 空電
NT3 放射線エコー
NT2 熱放射
NT1 電離放射線
NT2 x 線
NT3 硬 x 線
NT3 軟 x 線放射
NT2 α 粒子
NT3 宇宙 α 粒子
NT3 太陽 α 粒子
NT3 遅発 α 粒子
NT2 β 粒子
NT2 γ 線
NT3 即発 γ 線
NT3 遅発 γ 放射
NT2 宇宙線
NT3 一次宇宙線
NT4 宇宙 α 粒子
NT4 宇宙 γ 線バースト
NT4 宇宙核
NT4 宇宙 x 線バースト
NT3 宇宙ニュートリノ
NT3 宇宙光子
NT3 宇宙陽子
NT3 硬成分
NT3 軟成分
NT3 二次宇宙線
NT4 宇宙 π 中間子
NT4 宇宙線シャワー
NT5 広域宇宙線空気シャワー
NT4 宇宙線ミュオン
NT4 宇宙中性子
NT4 宇宙電子
NT4 宇宙陽電子
NT4 宇宙 k 中間子
NT1 迷光放射
RT ビルドアップ
RT 吸収
RT 照射
RT 生物物理学
RT 線源
RT 線量測定
RT 放射線ストリーミング
RT 放射線効果
RT 放射線質
RT 放射線量
RT 放射線探知

放射線エコー

***BT1** 電波放射

放射線ストリーミング

UF ストリーミング(放射)

RT 放射線

放射線の硬さ

2014-06-25

RT 照射

RT 中性子フルエンス傷つけ

- RT 電子装置
- RT 放射硬化剤
- RT 放射線検出器
- RT 放射線効果

放射線モニタ

- UF アラーム線量計
- UF 監視器(放射線)
- *BT1 モニター
- NT1 サーベイモニター
- NT1 液体汚染モニター
- NT1 照射線量率計
- NT1 中性子監視
- NT1 表面汚染モニター
- RT エアサンプラー
- RT 警報システム
- RT 線量計
- RT 放射線検出器
- RT 放射能

放射線モニタリング

- UF サーベイ(放射能)
- UF モニタリング(放射線)
- UF 監視(放射能)
- UF 制御(放射能)
- BT1 モニタリング
- NT1 個人モニタリング
- RT エアゾルモニター
- RT 管理区域
- RT 空中モニタリング
- RT 警報システム
- RT 査察
- RT 照射線量率計
- RT 線量計
- RT 線量測定
- RT 放射線防護
- RT 放射探知
- RT 放射能
- RT 放射能分析試験
- RT 立地特性調査

放射線やけど

- *BT1 やけど
- *BT1 局部放射効果
- *BT1 放射線傷害
- RT 放射性皮膚炎

放射線ルミネセンス

- *BT1 ルミネッセンス
- NT1 放射線熱ルミネッセンス
- RT シンチレーション

放射線安全確保

- USE 放射線防護

放射線医学総合研究所サイクロトロン

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 1980-01-24
- USE n i r s (放射線医学総合研究所)
- サイクロトロン

放射線衛生学

- USE 放射線防護

放射線煙感知器

- INIS: 1981-02-27; ETDE: 1978-11-14
- UF 電離箱煙探知器
- UF i c s d (電離箱放射線煙感知器)
- *BT1 火災検知器
- RT エアゾル
- RT エアゾルモニター
- RT 安全工学

- RT 煙
- RT 火災
- RT 警報システム

放射線汚染除去

- 2000-04-12
- USE 除染

放射線化学

- 物質への高エネルギー放射線効果の化学。
- RADIOCHEMISTRY でカバーされる概念には使用しない。
- BT1 化学
- RT g 値
- RT オキシニウムイオン
- RT スカベンジング
- RT 化学的放射線効果
- RT 原子価
- RT 光化学
- RT 再結合
- RT 反応中間体
- RT 放射化学
- RT 放射線分解

放射線外科

- USE 外科
- USE 放射線治療

放射線学

- 医学における放射エネルギーの利用。
- *BT1 核医学
- NT1 生体医学 x 線撮影法
- NT2 骨密度計
- NT2 腎撮影
- NT2 粒子線写真イメージ
- NT2 x 線透視法
- NT1 放射線治療
- NT2 アフターローディング
- NT2 小線源照射療法
- NT3 放射線塞栓形成法
- NT2 体外照射療法
- NT2 中性子療法
- NT3 中性子捕獲療法
- NT2 放射免疫治療
- NT2 c t - 誘導放射線治療
- RT 診断
- RT 診断技術

放射線感受性

- UF 放射線抵抗性
- UF 放射線抵抗力
- BT1 感度
- RT 応答変更要素
- RT 生存曲線
- RT 生物学的放射線効果
- RT 放射線感受性効果
- RT 放射線効果
- RT 放射線生物学
- RT 放射線増感剤
- RT 用量反応関係

放射線感受性効果

- RT バイスタンダー効果
- RT 放射線感受性
- RT 放射線増感剤
- RT 放射線防護剤

放射線業務従事者

- *BT1 医療職員
- RT 工業用 x 線撮影法
- RT 生体医学 x 線撮影法

放射線駆除

- 1980-12-02
- BT1 害虫駆除
- BT1 照射
- RT 昆虫
- RT 放射線滅菌
- RT 粒害虫駆除

放射線計測学、放射線計量学

- 2017-03-23
- BT1 計測学、計量学
- RT 校正
- RT 線量測定

放射線結晶学

- USE 結晶学

放射線検出と範囲

- USE レーダー

放射線検出器

- UF 計数管(放射線)
- UF 検出器(放射線)
- BT1 測定器
- NT1 alice 検出器
- NT1 atlas 検出器
- NT1 cms 検出器
- NT1 compass 検出器
- NT1 lhcb 検出器
- NT1 phenix 検出器
- NT1 phobos 検出器
- NT1 star 検出器
- NT1 エマノメーター
- NT1 ガイガー・ミュラー計数管
- NT1 コロナ計数
- NT1 コンプトンダイオード探知器
- NT1 シャワーカウンタ
- NT1 シンチレーション計数器
- NT2 ガスシンチレーション検出器
- NT2 シンチレタ光ダイオード探知器
- NT2 液体シンチレーション計数器
- NT2 固体シンチレーター検出器
- NT3 プラスチックシンチレーション検出器
- NT3 ヨウ化ナトリウム検出器
- NT3 b g o 検出器
- NT1 スタンフォードリニアコライダー検出器
- NT1 スパークカウンタ
- NT1 チェレンコフカウンタ
- NT1 ニュートリノ検出器
- NT2 アイスキューブ・ニュートリノ検出器
- NT2 スーパーカミオカンデ・ニュートリノ検出器
- NT2 バイカル・ニュートリノ望遠鏡
- NT2 ボレキシノ (borexino) 検出器
- NT1 フェルミ研究所コライダー検出器
- NT1 フロー計数管
- NT1 化学放射探知器
- NT1 気体飛跡検出器
- NT2 あわ箱
- NT3 重液泡箱
- NT3 超音波気泡箱
- NT3 低温気泡箱
- NT2 放電箱
- NT3 ストリーマ放電箱
- NT3 フィルムレス放電箱
- NT4 ワイヤ放電箱

NT4 音放電箱
 NT3 ワイドギャップ放電箱
 NT3 射影放電箱
 NT2 霧箱
 NT3 拡散箱
 NT3 膨張箱
 NT1 結晶計数器
 NT2 フィラメント水晶カウンタ
 NT1 光位置センサ
 NT1 指向性放射探知器
 NT1 自己出力形検出器
 NT2 自己出力形 γ 線検出器
 NT2 自己出力形中性子検出器
 NT1 写真フィルム探知器
 NT1 重力波探知器
 NT1 焦電探知器
 NT1 遷移放射検出器
 NT1 全身計数装置
 NT1 組織等価検出器
 NT1 中性子検出器
 NT2 しきい検出器
 NT2 ホウ素被覆計数器
 NT2 ホウ素被覆電離箱
 NT2 核分裂ホイル探知器
 NT2 核分裂電離箱
 NT2 核分裂熱電対探知器
 NT2 減速探知器
 NT3 ボナー球検出器
 NT3 ロングカウンタ
 NT2 三フッ化ホウ素計数管
 NT2 自己出力形中性子検出器
 NT2 反跳陽子探知器
 NT2 放射化検出器
 NT2 h e 3 中性子検出器
 NT1 超伝導コロイド探知器
 NT1 低レベルカウンタ
 NT1 電子増倍管検知器
 NT1 電離箱
 NT2 コンデンサー電離箱
 NT2 ブラッグ・グレイ電離箱
 NT2 ホウ素被覆電離箱
 NT2 マルチワイヤ電離箱
 NT2 液体電離箱
 NT2 核分裂電離箱
 NT2 補外電離箱
 NT1 二次電子放出探知器
 NT1 半導体検出器
 NT2 ゲルマニウム半導体検出器
 NT3 リチウムドリフト型 g e 検出器
 NT3 高純度ゲルマニウム検出器
 NT2 テルル化カドミウム(亜鉛) (cdznte)半導体検出器
 NT2 バルク半導体検出器
 NT2 ヨウ化水銀半導体検出器
 NT2 リチウムドリフト型検出器
 NT3 リチウムドリフト型ジャンクシオン検出器
 NT3 リチウムドリフト型シリコン検出器
 NT3 リチウムドリフト型 g e 検出器
 NT2 接合検出器
 NT3 リチウムドリフト型ジャンクシオン検出器
 NT2 表面障壁型検出器
 NT2 c d t e 半導体探知器
 NT2 i n s b 半導体探知器
 NT2 s i 半導体検出器
 NT3 シリコンストリップ検出器

NT3 リチウムドリフト型シリコン検出器
 NT1 比例計数管
 NT2 ホウ素被覆計数器
 NT2 マルチワイヤ比例電離箱
 NT3 ドリフトチェンバー
 NT4 時間射影チェンバー
 NT2 液体比例カウンタ
 NT2 三フッ化ホウ素計数管
 NT2 尖針チェンバー
 NT2 h e 3 中性子検出器
 NT1 壁なし型カウンタ
 NT1 放射計
 NT1 誘電体飛跡検出器
 NT1 4 π パイ検出器
 RT スケラー
 RT ストリークカメラ
 RT スペクトロメーター
 RT パルス技術
 RT γ 線検出
 RT 宇宙線検出
 RT 荷電粒子検出
 RT 核分裂片検出
 RT 計数回路
 RT 計数技術
 RT 坑井検層設備
 RT 線量計
 RT 中性子検出
 RT 偏光計
 RT 放射性同位体スキャナ
 RT 放射線の硬さ
 RT 放射線モニタ
 RT 放射探知
 RT 望遠鏡カウンタ

放射線検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
 USE 放射能検層

放射線効果

1996-01-24

UF 放射線損傷(非生物学的)
 NT1 化学的放射線効果
 NT2 ライオルミネセンス
 NT2 放射線硬化
 NT2 放射線分解
 NT3 自己放射分解
 NT1 生物学的放射線効果
 NT2 バイスタンダー効果
 NT2 遺伝的放射線効果
 NT2 遠達放射効果
 NT2 局部放射効果
 NT3 放射性皮膚炎
 NT3 放射線やけど
 NT3 放射線骨壊死
 NT2 初期放射効果
 NT2 晩発性放射線効果
 NT2 放射線傷害
 NT3 放射性皮膚炎
 NT3 放射線やけど
 NT3 放射線骨壊死
 NT1 物理的な放射効果
 NT2 格子間ヘリウム発生
 NT2 格子間水素発生
 NT2 原子変位
 NT2 放射硬化剤
 NT1 放射線蓄積効果
 RT ウィグナー効果
 RT エネルギー損失
 RT ストランド破壊
 RT プリスタ

RT 応答変更要素
 RT 結晶欠陥
 RT 光音響効果
 RT 自己照射
 RT 照射
 RT 生物学的局在
 RT 生物物理学
 RT 線量率
 RT 損害
 RT 熱スパイク
 RT 反跳
 RT 比較評価
 RT 放射線
 RT 放射線の硬さ
 RT 放射線感受性
 RT 放射線質
 RT 放射線生物学
 RT 放射線量
 RT 用量反応関係
 RT r b e (生物効果比)

放射線硬化

INIS: 1982-10-29; ETDE: 1976-09-28

1982年11月まで、CHEMICAL RADIATION EFFECTS および CROSS-LINKING がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 化学的放射線効果
 BT1 硬化
 RT 架橋結合

放射線骨壊死

UF 骨炎(放射線誘因)

*BT1 壊死
 *BT1 局部放射効果
 *BT1 骨格疾患
 *BT1 放射線傷害
 RT 骨組織

放射線塞栓形成法

2013-07-26

*BT1 小線源照射療法
 RT 肝臓
 RT 血管
 RT 塞栓
 RT 腫瘍
 RT 線源移植

放射線殺菌(食物)

ETDE: 1995-05-05
 USE 放射線滅菌

放射線治療

UF プレシオ治療
 UF 遠隔治療
 UF 高エネルギー放射線治療
 UF 高エネルギー放射線療法
 UF 放射線外科
 UF 連絡放射線療法
 *BT1 治療
 *BT1 放射線学
 NT1 アフターローディング
 NT1 小線源照射療法
 NT2 放射線塞栓形成法
 NT1 体外照射療法
 NT1 中性子療法
 NT2 中性子捕獲療法
 NT1 放射免疫治療
 NT1 c t e 誘導放射線治療
 RT コリメーター
 RT ファントム

- RT 抗けいれん薬
- RT 照射
- RT 深部線量分布
- RT 線源移植
- RT 等価放射線量
- RT 等線量曲線
- RT 複合療法
- RT 分割照射
- RT 放射線蓄積効果
- RT p b i (タンパク質結合ヨウ素)

放射線質

放射線の様々なタイプの比較研究。

- RT エネルギー損失
- RT 線エネルギー付与
- RT 線質係数
- RT 電離
- RT 半値深度
- RT 放射線
- RT 放射線効果
- RT 放射線防護
- RT r b e (生物効果比)

放射線重合

- USE 化学的放射線効果
- USE 重合

放射線傷害

1998-02-16
 生物学的意味を持つ分子へのダメージについては、CHEMICAL RADIATION EFFECTS もしくはSTRAND BREAKS を用いよ。

- UF 初期放射負傷
- UF 損害 (放射性、生物学的)
- UF 遅発放射負傷
- UF 放射線損傷(生物学的)
- *BT1 生物学的放射線効果
- *BT1 負傷
- NT1 放射性皮膚炎
- NT1 放射線やけど
- NT1 放射線骨壊死
- RT ストランド破壊
- RT 光回復
- RT 宿主細胞回復
- RT 生物学的修復
- RT 生物指標
- RT 放射線症候群
- RT 放射線生物学
- RT 放射線誘導
- RT d n a 損傷

放射線照射(線量)

- USE 放射線量

放射線照射キメラ

- *BT1 キメラ
- RT 生物学的放射線効果
- RT 脾臓コロニー形成

放射線照射殺菌

健康に有害な食品中の微生物を破壊するための照射利用。

- UF 食品照射 (放射線殺菌)
- UF 放射線低温殺菌法
- *BT1 殺菌
- BT1 照射
- RT 健康被害
- RT 食品
- RT i f i p (国際食物照射プロジェクト)

放射線照射保存

1985-07-19
 1985年8月まで、RADURIZATIONがこの概念を表現するために使用された。

- BT1 照射
- BT1 保存
- NT1 イオン化放射線低線量処理
- RT 食品
- RT 食品加工
- RT 貯蔵期限

放射線症候群

- RT リンパ球
- RT リンパ系
- RT 急性被曝
- RT 筋肉
- RT 骨髄
- RT 自律神経系
- RT 消化管
- RT 潜伏期間
- RT 中枢神経系
- RT 晩発性放射線効果
- RT 放射線傷害
- RT 慢性照射

放射線障害

- *BT1 健康被害
- RT ホットラボ
- RT レリーズ限界
- RT 遺伝有意線量
- RT 核分裂生成物放出
- RT 照射
- RT 体細胞有意線量
- RT 燃料要素破損
- RT 放射性降下物
- RT 放射性廃棄物
- RT 放射線防護
- RT 放射線防護法
- RT a l a r a (合理的に達成可能な限り低く)
- RT i c r p 決定グループ
- RT u n s c e a r (国際連合原子放射線の影響に関する科学委員会)

放射線障害防止委員会

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1980-07-23

- *BT1 ドイツの機関
- RT 放射線防護

放射線心臓計測

- *BT1 心拍動記録法

放射線真空計

- *BT1 電離ゲージ

放射線診断(放射性核種)

- USE 核医学
- USE 診断

放射線生態学

- BT1 生態学
- RT 放射性核種移動

放射線生態学的濃縮

- UF 蓄積 (放射生態学的)
- BT1 生態濃度
- RT ビルドアップ
- RT 環境移行
- RT 食物連鎖
- RT 生態系
- RT 生物学的局在

- RT 濃縮比
- RT 放射性核種移動
- RT 放射能
- RT 放射能汚染

放射線生物学

- BT1 生物学
- RT トレーサ技術
- RT 生物学的放射線効果
- RT 生物物理学
- RT 分子生物学
- RT 放射線感受性
- RT 放射線効果
- RT 放射線傷害
- RT 放射線誘導

放射線生物学的效果

- USE 生物学的放射線効果

放射線増感剤

1996-10-22

- BT1 応答変更要素
- BT1 薬物
- NT1 トリアセトンアミン-n-オキシル
- NT1 ミソニダゾール
- NT1 メトロニダゾール
- NT1 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
- NT1 n e m (n-エチルマレイミド)
- RT 放射線感受性
- RT 放射線感受性効果
- RT 有糸分裂阻害薬

放射線束

- UF 束 (放射線)
- NT1 宇宙線流束
- NT1 太陽フラックス
 - NT2 散乱日射
 - NT2 直達日射
- NT1 中性子束
 - NT2 随伴中性子束
- RT ポインティング定理
- RT 束密度
- RT 点積分核

放射線損傷(化学的)

INIS: 1976-03-02; ETDE: 2002-04-26
 USE 放射線分解

放射線損傷(生物学的)

- USE 放射線傷害

放射線損傷(非生物学的)

2000-04-12
 USE 放射線効果

放射線損傷(物理的)

INIS: 1976-03-02; ETDE: 2002-04-26
 USE 物理的な放射効果

放射線耐性菌

- *BT1 ミクロコッカス属

放射線帯

- UF バンアレン帯
- NT1 人工放射線帯
- RT 荷電粒子降下
- RT 地球磁気圏
- RT 電子降下
- RT 陽子降下

放射線蓄積効果

- UF c r e

BT1 放射線効果
 RT 時間的線量分布
 RT 分割照射
 RT 放射線治療

放射線長

1999-07-20

*BT1 長さ
 RT エネルギー損失
 RT 荷電粒子検出
 RT 厚さ
 RT 制動放射
 RT 半値深度

放射線低温殺菌法

1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 放射線照射殺菌

放射線抵抗性

USE 放射線感受性

放射線抗体

2015-08-14

USE 放射線感受性

放射線熱ルミネッセンス

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09

*BT1 熱ルミネッセンス
 *BT1 放射線ルミネッセンス

放射線付与装置

USE 線源

放射線負荷

USE 放射線量

放射線分解

UF 損害(放射性、化学的)
 UF 放射線損傷(化学的)
 UF 放射線分解
 UF 劣化(放射誘導)
 *BT1 化学的放射線効果
 *BT1 分解
 NT1 自己放射分解
 RT g値
 RT 解離
 RT 光分解
 RT 放射線化学

放射線分解

ETDE: 2002-04-26

USE 放射線分解

放射線防護

1995-05-10

UF 安全性(原子力)
 UF 原子力安全
 UF 保健物理学
 UF 放射線安全確保
 UF 放射線衛生学
 UF 放射線防護
 UF 防護(放射線)
 SF a l a p (実用可能な限り低く)
 RT グローブボックス
 RT シェルター
 RT テレビジョン
 RT ホットセル
 RT ホットラボ
 RT 安全
 RT 安全シャワー
 RT 安全基準
 RT 宇宙飛行
 RT 映像増強管

RT 遠隔操作
 RT 改善措置
 RT 外部照射
 RT 勧告
 RT 環境
 RT 管理区域
 RT 規則
 RT 距離
 RT 健康被害
 RT 原子力の安全に関する条約
 RT 原子炉安全
 RT 呼吸マスク
 RT 公衆衛生
 RT 国際原子力事象評価尺度
 RT 査察
 RT 産業医学
 RT 事故
 RT 遮蔽
 RT 遮蔽材
 RT 遮蔽体
 RT 手袋
 RT 除染
 RT 信頼性
 RT 生体遮蔽
 RT 生物物理学
 RT 線源
 RT 線量測定
 RT 全身計数
 RT 認可
 RT 年摂取限界
 RT 半値深度
 RT 標準人
 RT 封じ込め
 RT 米国連邦放射線審議会
 RT 放射性降下物
 RT 放射性降下物避難地地下壕
 RT 放射線モニタリング
 RT 放射線質
 RT 放射線障害
 RT 放射線障害防止委員会
 RT 放射線防護剤
 RT 放射線防護法
 RT 法的側面
 RT 防護服
 RT 民間防衛
 RT 予防衛生
 RT 倫理的側面
 RT 労働条件
 RT a l a r a (合理的に達成可能な限り低く)
 RT i c r p (国際放射線防護委員会)
 RT u s u r (合衆国ウラン元素登録)

放射線防護

USE 放射線防護

放射線防護基準

USE 勧告

放射線防護剤

1996-10-23

1996年8月まで、ROYAL JELLY はETDEの有効なディスクリプタであった。

UF サイトリホス
 UF ペンタシン
 UF ホスフィン酸エチロンエチル
 UF 線量減少要素
 UF 線量相対要素
 UF d r f (線量減少要素)

UF e t h y r o n e
 SF ローヤルゼリー
 SF 腫瘍壊死因子
 BT1 応答変更要素
 BT1 薬物
 NT1 カリクレイン
 NT1 ガンマホス
 NT1 グルタチオン
 NT1 シスタホス
 NT1 シスタミン
 NT1 システアミン
 NT1 ジメルカプロール
 NT1 セロトニン
 NT2 ブロテニン
 NT1 ヒドロキシトリプトファン
 NT1 ペニシラミン
 NT1 メキサミン
 NT1 メルカプトエチルグアニジン
 NT1 メルカプトプロピルアミン
 NT1 βアミノエチルイソチオ尿素
 NT1 d t p a (ジエチレントリアミン五酢酸)
 NT1 m p g (2-メルカプトロピオニルグリシン)
 RT 放射線感受性効果
 RT 放射線防護

放射線防護法

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1976-11-01

1990年12月まで、RADIATION

PROTECTION LAWがこの概念を表現するために使用された。

BT1 法律
 RT 安全基準
 RT 米国連邦放射線審議会
 RT 放射線障害
 RT 放射線防護

放射線滅菌

1985-07-19

1985年8月まで、STERILIZATIONが、非食品の放射滅菌を表現するために使用された。

BT1 照射
 BT1 不妊化
 NT1 放射線滅菌
 RT 不妊昆虫リリース
 RT 不妊男性技術
 RT 放射線駆除
 RT i s o m e d

放射線滅菌

ETDE: 1995-05-05

食品を殺菌するための照射の使用。

UF 食品照射(放射線滅菌)
 UF 放射線殺菌(食物)
 *BT1 食品加工
 *BT1 放射線滅菌
 RT 食品
 RT i f i p (国際食物照射プロジェクト)

放射線誘導

1994-08-26

1994年8月まで、RADIATION EFFECTSがこの概念を表現するために使用された。

RT 生物学的放射線効果
 RT 放射線傷害
 RT 放射線生物学

放射線誘導反応

USE 化学的放射線効果

放射線誘導変異体

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1986-01-03

- BT1 突然変異体
RT 植物育種
RT 動物育種

放射線量

- UF 照射線量(放射投与量)
UF 線量(放射)
UF 放射線照射(線量)
UF 放射線負荷
BT1 線量
NT1 しきい線量
NT1 遺伝有意線量
NT1 吸収放射線量
NT1 積分線量
NT1 体細胞有意線量
NT1 致死放射投与量
NT1 等価放射線量
RT エネルギー吸収
RT カーマ
RT ソースターム
RT ビルドアップ
RT 医療監視
RT 改善措置
RT 危険臓器
RT 個人モニタリング
RT 最大許容線量
RT 最大許容被曝量
RT 照射
RT 職業被曝
RT 生物指標
RT 生物物理学
RT 線量計
RT 線量限度
RT 線量測定
RT 線量当量
RT 線量預託
RT 線量率
RT 放射線
RT 放射線効果
RT 放射線量単位
RT 放射線量範囲
RT 放射線量分布
RT 放射能事故
RT 用量反応関係
RT a l a r a (合理的に達成可能な限り低く)
RT i c r p 決定グループ

放射線量計

USE 線量計

放射線量測定

USE 線量測定

放射線量単位

1997-06-05

単位、概念、定義に関する研究。

- UF グレイ
UF シーベルト
UF シーベルト単位
UF ベクレル
UF ラド
UF レム
UF レントゲン(照射線量の単位)
UF 生理的レントゲン当量
UF r (被曝ユニット)

- BT1 ユニット
RT 線量測定
RT 放射線量
RT 放射線量範囲
RT 放射能範囲
RT i c r u (国際的放射線単位測定委員会)

放射線量当量

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27

同様の効果を生成するために必要な電離放射線量で表わされる変異原または発癌物質の生物学的効果。

- RT 遺伝的影響
RT 突然変異原
RT 発癌物質

放射線量範囲

2012-05-30

- NT1 吸収線量範囲
NT2 ギガグレイ範囲
NT2 キログレイ範囲
NT2 グレイ範囲
NT3 グレイ範囲 10-100
NT3 グレイ範囲 0.1-10
NT3 グレイ範囲 100-1000
NT2 ナノグレイ範囲
NT2 マイクログレイ範囲
NT3 マイクログレイ範囲 10-100
NT3 マイクログレイ範囲 0.1-10
NT3 マイクログレイ範囲 100-1000
NT2 ミリグレイ範囲
NT3 ミリグレイ範囲 10-100
NT3 ミリグレイ範囲 0.1-10
NT3 ミリグレイ範囲 100-1000
NT2 メガグレイ範囲
NT1 等価線量範囲
NT2 シーベルト範囲
NT2 マイクロシーベルト範囲
NT2 ミリシーベルト範囲
NT3 ミリシーベルト範囲 10-100
NT3 ミリシーベルト範囲 0.1-10
NT3 ミリシーベルト範囲 100-1000
RT 放射線量
RT 放射線量単位
RT 放射線量率範囲

放射線量分布

- UF 線量配
NT1 空間的線量分布
NT2 深部線量分布
NT1 時間的線量分布
RT 照射
RT 等線量曲線
RT 放射線量
RT 用量反応関係

放射線量率範囲

2013-01-23

- NT1 シーベルト毎時範囲
NT1 シーベルト毎年範囲
NT1 ナノシーベルト毎時範囲
NT1 マイクロシーベルト毎時範囲

- NT2 マイクロシーベルト毎時範囲 0.1-10
NT2 マイクロシーベルト毎時範囲 0-100
NT2 マイクロシーベルト毎時範囲 100-1000
NT1 ミリシーベルト毎時範囲
NT2 ミリシーベルト毎時範囲 0.1-10
NT2 ミリシーベルト毎時範囲 10-100
NT2 ミリシーベルト毎時範囲 100-1000
NT1 ミリシーベルト毎年範囲
NT2 ミリシーベルト毎年範囲 0.1-10
NT2 ミリシーベルト毎年範囲 10-100
NT2 ミリシーベルト毎年範囲 100-1000
RT パルス照射
RT 時間依存性
RT 時間的線量分布
RT 線量率
RT 低線量照射
RT 等価線量範囲
RT 放射線量範囲

放射線類似作用薬

- BT1 薬物
NT1 ネオカルジノスタチン
RT 突然変異原
RT 発癌物質
RT 有糸分裂阻害薬
RT d n a 結合

放射束密度

2000-04-12

- UF 放射強度
UF 放射度
BT1 束密度

放射探知

- UF 検出(放射線)
BT1 検出
NT1 ニュートリノ検出
NT1 γ線検出
NT1 π中間子検出
NT1 宇宙線検出
NT1 荷電粒子検出
NT2 イオン検出
NT2 ミューオン検出
NT2 α検出
NT2 β検出
NT2 音波探知
NT2 電子検出
NT2 陽子検出
NT2 陽電子検出
NT1 核分裂片検出
NT1 中性子検出
NT1 k中間子検出
NT1 x線検出
RT スペクトロメーター
RT パルス技術
RT 計数回路
RT 線量計
RT 線量測定
RT 同時スペクトロメトリー
RT 分光学
RT 放射線

RT 放射線モニタリング
RT 放射線検出器
RT 粒子区別

放射蓄積

USE ビルドアップ

放射伝熱

UF 放射伝播
*BT1 伝熱
RT 熱放射
RT 放射率
RT 放射冷却

放射伝播

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26

放射線によるエネルギー移動。

USE 放射伝熱

放射電気セル

ETDE: 2002-04-26

USE ダイレクト収集コンバータ

放射電力

ETDE: 1975-09-11

例えば原子炉がシャットダウンした後のように照射が停止した後、照射済核燃料中の核分裂生成物が崩壊することによって放出される放射電力。

*BT1 原子力
RT 原子炉運転停止
RT 残留発熱

放射度

INIS: 2006-03-03; ETDE: 2006-02-24

USE 放射束密度

放射毒

RT 遠達放射効果
RT 毒素

放射熱ケーブル加熱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19

*BT1 電気加熱
RT 室内暖房
RT 放射加熱器

放射能

放射能の測定値、識別できない放射線源。

UF 濃縮(放射性核種)
UF 放射性核種集中
UF 誘発放射能
NT1 自然放射能
RT ホットラボ
RT 活動レベル
RT 個人モニタリング
RT 最大吸入量
RT 最大許容レベル
RT 最大許容活動
RT 最大許容身体負荷量
RT 最大許容摂取
RT 残留半減期
RT 身体負荷量
RT 線源
RT 全身計数
RT 年摂取限界
RT 表面放射能汚染
RT 放射性核種計測学、放射性核種計量学
RT 放射性核種動態
RT 放射性同位体
RT 放射性物質

RT 放射線モニタ
RT 放射線モニタリング
RT 放射線生態学的濃縮
RT 放射能雲
RT 放射能汚染
RT 放射能範囲
RT 放射能分析試験
RT 放射分析

放射能メーター

*BT1 メーター
RT 活動レベル
RT 計数技術

放射能移行

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-24

放射性物質が移動し、原子炉システム全体に堆積するプロセス。

UF 活性移行
RT 放射能汚染

放射能雲

UF 原子雲
BT1 雲
RT エアロゾル
RT 外部照射
RT 核爆発
RT 空気
RT 空中モニタリング
RT 事故
RT 洗い流し
RT 地球大気
RT 排気筒
RT 風
RT 放射性エアロゾル
RT 放射性降下物
RT 放射能

放射能汚染

放射性汚染に限定。POLLUTION をも見よ。

NT1 越境放射能汚染
NT1 屋内空気放射能汚染
NT1 表面放射能汚染
RT 医療監視
RT 液体汚染モニター
RT 汚染物質
RT 汚損
RT 改善措置
RT 核分裂生成物放出
RT 環境
RT 環境悪化
RT 最大許容放射能汚染
RT 身体負荷量
RT 地球規模の側面
RT 不純物
RT 放射性降下物
RT 放射性廃棄物
RT 放射線生態学的濃縮
RT 放射能
RT 放射能移行
RT 放射能汚染規制
RT 放射能範囲
RT 放射能兵器
RT 無菌室
RT l c p m p d p w (廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約) (ロンドン条約)
RT o e c d m c m s d r w (放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視制度)

放射能汚染規制

放射能汚染に関する規制に限定。
POLLUTION REGULATIONS を見よ。

*BT1 規則
NT1 最大許容放射能汚染
RT 越境放射能汚染
RT 汚染規制
RT 放射能汚染

放射能汚染(表面)

2000-04-12

USE 表面放射能汚染

放射能検層

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-06-07

天然または誘発放射線を使用した坑井検層。

UF 核検層
UF 放射線検層
BT1 坑井検層
NT1 γ 線検層
NT1 γ - γ 線検層
NT1 蛍光 x 線検層
NT1 中性子検層
NT2 中性子・ガンマ検層
NT2 中性子・中性子検層
NT1 放射性トレーサー検層
RT 放射分析探査

放射能事故

1995-05-10

UF ゴイニア放射線緊急事態
UF 事故被曝
UF 臨界事故
SF 原子力事故
BT1 事故
RT 緊急時対応計画
RT 国際原子力事象評価尺度
RT 放射線量
RT canare (原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約)

放射能除染

INIS: 1975-11-27; ETDE: 2002-04-26

USE 除染

放射能範囲

2012-05-31

NT1 ギガベクレル範囲
NT1 キロベクレル範囲
NT2 キロベクレル範囲 10-100
NT2 キロベクレル範囲 01-10
NT2 キロベクレル範囲 100-1000
NT1 テラベクレル範囲
NT1 ベクレル範囲
NT2 ベクレル範囲 10-100
NT2 ベクレル範囲 01-10
NT2 ベクレル範囲 100-1000
NT1 ペタベクレル範囲
NT1 ミリベクレル範囲
NT1 メガベクレル範囲
NT2 メガベクレル範囲 01-10
NT2 メガベクレル範囲 10-100
NT2 メガベクレル範囲 100-1000
RT 放射線量単位
RT 放射能
RT 放射能汚染

放射能分析試験

未知試料の同定および活動エネルギーの決定を含む放射性試料の測定。

- NT1 放射受容体測定
- NT1 放射免疫検出法
- NT2 放射免疫シンチグラフィ
- NT2 放射免疫検定
- RT 計数技術
- RT 酵素アイトープ法
- RT 生物検定
- RT 定性化学分析
- RT 分光学
- RT 放射線モニタリング
- RT 放射能

放射能兵器

2009-09-08

殺人、かつまた都市や国の混乱を引き起こすことを意図して、爆発物を爆発させたり、他の手段によって放射性物質を拡散させる装置または機構。

- UF 汚い爆弾
- BT1 兵器
- RT 核戦争、放射能戦
- RT 国家安全保障
- RT 生物学的放射線効果
- RT 放射能汚染

放射分析

絶対的な崩壊速度の測定に基づき、公知の活性を有する放射性成分についての定量分析。

- *BT1 定量化学分析
- RT 放射化学分析
- RT 放射散乱分析
- RT 放射能

放射分析ゲージ

- UF β 線後方散乱厚さ計
- BT1 測定器
- NT1 電子捕獲検出器
- RT レベル指示器
- RT 厚さ計
- RT 水分計
- RT 沈降計
- RT 比重計
- RT 非破壊試験
- RT 放射分析ソーティング

放射分析ソーティング

- BT1 選別
- RT 選鉱 (ore processing)
- RT 放射分析ゲージ

放射分析探査

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-02-14

- *BT1 物理探査
- RT ウラン鉱床
- RT γ 線エネルギー分析
- RT 空中調査
- RT 探鉱
- RT 放射能検層

放射捕獲

- USE 捕獲

放射補正

- BT1 補正
- RT ϕ 4-場理論
- RT 場の量子論
- RT 電磁相互作用

放射崩壊

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1978-05-01

光子を含む、弱いまたは電磁崩壊。

- *BT1 粒子崩壊
- RT 弱い粒子崩壊
- RT 電磁粒子崩壊

放射放熱器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-04-09

- BT1 ヒーター
- RT 放射熱ケーブル加熱

放射免疫シンチグラフィ

INIS: 1995-01-09; ETDE: 1987-10-22

特定の生物学的構造、特に医学の診断的使用を視覚化する放射性標識抗体の生体内での使用。

- *BT1 シンチスキヤニング
- *BT1 放射免疫検出法
- RT 単クローン抗体
- RT 放射免疫検定
- RT 放射免疫治療

放射免疫検出法

INIS: 1995-01-09; ETDE: 1990-01-23

- *BT1 トレーサ技術
- BT1 診断技術
- BT1 放射能分析試験
- NT1 放射免疫シンチグラフィ
- NT1 放射免疫検定
- RT 抗体
- RT 腫瘍
- RT 標識化合物

放射免疫検定

UF *r i a* (放射免疫測定)

- *BT1 放射免疫検出法
- *BT1 免疫定量法
- RT 抗原
- RT 抗原抗体反応
- RT 抗体
- RT 標識化合物
- RT 放射性同位元素標識免疫検定学
- RT 放射性同位体
- RT 放射免疫シンチグラフィ
- RT c p b (競合タンパク結合)

放射免疫治療

INIS: 1994-02-28; ETDE: 1986-01-14

1994年3月まで、RADIO THERAPY および IMMUNOTHERAPY がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 放射線治療
- *BT1 免疫療法
- RT 抗体
- RT 単クローン抗体
- RT 放射性同位元素標識免疫検定学
- RT 放射免疫シンチグラフィ

放射輸送

UF 輸送(放射)

- NT1 荷電粒子輸送
- NT2 陽子輸送
- NT1 中性粒子輸送
- NT2 原子輸送
- NT2 光子輸送
- NT2 中性子輸送
- RT 輸送理論

放射率

UF 火炎放射分光特性

*BT1 光学的性質

- BT1 表面特性
- RT 黒体放射
- RT 放射伝熱

放射冷却

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1975-10-01

- BT1 冷却
- RT 空調
- RT 太陽熱利用空調
- RT 放射伝熱

放射(協力自発)

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13

- USE 超放射

放出

環境に影響を与える放出については、AIR POLLUTION、EXHAUST GASES、GREENHOUSE GASES、PARTICULATES のようなより詳細なディスクリプタをも見よ。

- NT1 イオン放射
- NT1 光子放射
- NT2 ルミネッセンス
- NT3 フォトルミネッセンス
- NT3 ライオルミネッセンス
- NT3 リン光
- NT3 陰極ルミネッセンス
- NT3 化学発光
- NT3 蛍光
- NT4 共鳴蛍光
- NT3 生物発光
- NT3 電界発光
- NT3 熱ルミネッセンス
- NT4 放射線熱ルミネッセンス
- NT3 放射線ルミネッセンス
- NT4 放射線熱ルミネッセンス
- NT2 超放射
- NT1 中性子放出
- NT1 電界放出
- NT1 電子放出
- NT2 光電子放出
- NT1 二次電子放出
- NT2 光子放出
- NT1 熱電子放出
- NT1 誘導放出
- NT2 超放射
- RT 角分布
- RT 定常汚染物質源
- RT 放出スペクトル

放出(産業)

2003-08-26

- SEE ブルーム
- SEE 液体廃棄物
- SEE 温排水
- SEE 固体廃棄物
- SEE 産業廃棄物
- SEE 排ガス

放出(イオン化)

- USE 電離

放出(核分裂炉)

1982-11-29

- USE 原子炉燃料装荷

放出(電子)

2000-04-12

- USE 電子放出

放出(廃棄物)

- USE 廃棄物処分

放出スペクトル

BT1 スペクトル
RT 放出

放出ホルモン

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1983-03-07
USE リベリン

放出要素

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1983-03-07
USE リベリン

放出路

2000-04-12
RT 補助給水系
RT 冷却系統

放出 (核分裂生成物)

1980-11-07
USE 核分裂生成物放出

放電

1996-04-16
UF 放電(電気)
NT1 グロー放電
NT1 コロナ放電
NT1 タウンゼンド放電
NT1 フラッシュオーバー
NT1 ペニング放電
NT1 稲妻
NT2 球電光
NT1 高周波放電
NT1 電気アーク
NT1 電気火花
RT サハ方程式
RT スイッチ
RT ストリエーション
RT パッシェンの法則
RT 火花ギャップ
RT 残光
RT 絶縁破壊
RT 放電除電
RT 陽光柱

放電(電気)

USE 放電

放電ポンピング

INIS: 1982-07-22; ETDE: 1977-05-07
USE 電気ポンピング

放電除電

1996-04-16
熱エネルギーを低下させる荷重を突然印加することによる放電の抑制。
UF 除電 (放電)
RT 熱核装置
RT 放電

放電箱

*BT1 気体飛跡検出器
NT1 ストリーマ放電箱
NT1 フィルムレス放電箱
NT2 ワイヤ放電箱
NT2 音放電箱
NT1 ワイドギャップ放電箱
NT1 射影放電箱
RT スパークカウンタ
RT デジタイザー

放物型トラフ太陽熱集熱器

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1978-10-25
UF 放物面円筒型太陽熱集熱器
*BT1 放物型太陽熱集熱器

RT 放物型トラフ太陽熱反射鏡
RT 放物面反射鏡

放物型トラフ太陽熱反射鏡

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
*BT1 放物面反射鏡
RT 放物型トラフ太陽熱集熱器

放物型円板太陽熱集熱器

INIS: 1992-03-30; ETDE: 1978-10-25
UF 円形ポイント集光装置
UF 放物点集光装置
*BT1 放物型太陽熱集熱器
RT 放物型円板太陽熱反射鏡

放物型円板太陽熱反射鏡

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
*BT1 放物面反射鏡
RT 放物型円板太陽熱集熱器

放物型太陽熱集熱器

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1977-06-21
*BT1 集光型太陽熱集熱器
NT1 放物型トラフ太陽熱集熱器
NT1 放物型円板太陽熱集熱器
RT 放物面反射鏡

放物線

2000-04-12
BT1 型

放物点集光装置

INIS: 1992-03-30; ETDE: 1978-10-25
USE 放物型円板太陽熱集熱器

放物面円筒型太陽熱集熱器

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1978-10-25
USE 放物型トラフ太陽熱集熱器

放物面反射鏡

2000-04-12
*BT1 太陽熱反射鏡
NT1 放物型トラフ太陽熱反射鏡
NT1 放物型円板太陽熱反射鏡
RT カセグレン式集光器
RT 鏡
RT 合成放物線集光器
RT 反射
RT 放物型トラフ太陽熱集熱器
RT 放物型太陽熱集熱器

放牧

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1979-10-03
成長中の牧草を食べさせる。
BT1 給餌
RT マグサ
RT 飼育動物
RT 放牧地
RT 野生動物

放牧地

INIS: 2000-05-24; ETDE: 1978-09-13
家畜と野生動物用飼料、ライフカバー、レクリエーションの場と流域保護のための植生を提供する土地。
UF 牧草地
*BT1 陸上生態系
RT 管理
RT 資源査定
RT 飼育動物
RT 植物
RT 放牧
RT 牧草地

RT 野生動物

方トリウム石

*BT1 ウラン鉱物
*BT1 トリウム鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 黒砂
RT 酸化ウラン
RT 酸化トリウム

方位

1975年12月から1997年2月まで、AZIMUTHはE T D Eの有効なディスクリプタであった。

UF 姿勢制御
SF 方位角
NT1 スピン配列
NT1 粒子配向
RT 異方性
RT 傾斜メカニズム
RT 対称性
RT 等方性
RT 入射角 (incidence angle)
RT 配置
RT 非対称

方位角

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
1997年2月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
SEE 空間依存性
SEE 座標
SEE 方位

方位相関

USE 角相関

方鉛鉱

*BT1 硫化鉱物
RT 硫化鉛

方解石

UF チョーク (方解石)
*BT1 炭酸塩鉱物
RT 苦灰石
RT 石灰石
RT 炭酸カルシウム

方形形状

BT1 配置
NT1 正方形形状
RT プレート

方形波発生器

USE 関数発生器

方針

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
SEE エネルギー政策
SEE 外交政策
SEE 環境政策
SEE 政策

方程式

1996-07-08
1996年7月まで、MASSEY-MOHR EQUATIONはE T D Eの有効なディスクリプタであった。
UF マッセイ・モア方程式
NT1 アレニウスの式
NT1 ウィルキンス方程式
NT1 グリーボフ・リバトフ関係
NT1 サハ方程式

NT1 パーカス・エヴィック方程式
NT1 ビリアル方程式
NT1 ファデーエフ方程式
NT1 ブロツホ方程式
NT1 ベーテ・ゴールドストーン方程式
NT1 ベーテ・サルピータの方程式
NT1 ボルン・メイヤー方程式
NT1 ランキン・ユゴニオの式
NT1 ランジュバン方程式
NT1 リチャードソン方程式
NT1 リュードベリ方程式
NT1 ロンドン方程式
NT1 ワイル方程式
NT1 運動論的方程式
NT2 ボルツマン方程式
NT1 永年方程式
NT1 逆時間方程式
NT1 原子炉動特性方程式
NT2 応答マトリクス方法
NT1 場の方程式
NT2 アインシュタインの場の方程式
NT2 アインシュタイン・マクスウェル方程式
NT2 クライン・ゴールドン方程式
NT2 サイン・ゴールドン方程式
NT2 ディラック方程式
NT3 ディラックスピノル
NT1 状態方程式
NT1 積分微分方程式
NT2 ボルツマン方程式
NT1 積分方程式
NT2 ヴォルテラ型積分方程式
NT2 ブランケンバックラー・シュガー方程式
NT2 フレドホルム形積分方程式
NT2 リップマン・シュウィンガー方程式
NT2 準ポテンシャル方程式
NT1 総和則
NT1 低い方程式
NT1 微分方程式
NT2 シュウィンガー関数方程式
NT2 スツルム・リウビル方程式
NT2 チャップマン・コルモゴロフ方程式
NT2 ディラック・ヘステン方程式
NT2 ヒル方程式
NT2 マチウ方程式
NT2 ヨース・ワインバーグ方程式
NT2 リカッチ方程式
NT2 偏微分方程式
NT3 グラッド・シャフラノフ方程式
NT3 コルトバーク・ドフリース方程式
NT3 ナビエ・ストークスの方程式
NT3 ハミルトン・ヤコビの方程式
NT3 フーリエの熱方程式
NT3 フォッカー・プランク方程式
NT3 プロカ方程式
NT3 ボアソン方程式
NT3 ボルツマン・ブラソフ方程式
NT4 ブラズマ流体方程式
NT3 ボルツマン方程式
NT3 マクスウェルの方程式
NT3 ラグランジュの方程式
NT3 ラプラス方程式
NT3 運動方程式
NT3 拡散方程式
NT4 中性子拡散方程式

NT3 波動方程式
NT4 クライン・ゴールドン方程式
NT4 シュレジンガー方程式
NT4 ディラック方程式
NT5 ディラックスピノル
NT4 マヨラナ方程式
NT3 連続方程式
NT2 b b g k y 方程式
NT1 予測方程式
NT1 a b f s t 方程式
RT ガレルキン・ペトロフ法
RT 関数
RT 級数展開
RT 数学
RT 数学解法

方程式 (微分)

2000-04-12

USE 微分方程式

方沸石

1984-04-04

白色もしくはわずかに着色したゼオライト鉱物。1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ゼオライト、沸石

法科学

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07

USE 捜査

法廷

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1977-06-24

RT 審理

RT 訴訟

RT 論争解決

法廷ビル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09

USE 公共建築物

法的側面

1999-07-20

1979年8月から1997年3月まで、LEGAL INCENTIVES はETDEの有効なディスクリプタであった。

UF 強制

UF 保険法

SF 文書廃棄

SF 法的優遇策

NT1 反トラスト法レビュー

RT コンプライアンス

RT プライス・アンダーソン法 (原子

力損害賠償法)

RT リース契約

RT ワラント

RT 安全基準

RT 勧告

RT 規制指導書

RT 規則

RT 強制力

RT 金銭的誘因

RT 権益闘争

RT 原子力規制

RT 公共政策

RT 行政手続

RT 行政命令

RT 鉱物権利

RT 合弁事業

RT 査察

RT 財産権

RT 時間遅れ

RT 修正

RT 所有権
RT 消費者保護
RT 水利権
RT 政治的側面
RT 責任
RT 訴訟参加人
RT 通行権
RT 土地収用権
RT 土地所有
RT 土地賃貸借契約
RT 特許
RT 日照権
RT 認可
RT 廃止
RT 売り戻し
RT 保険
RT 保障措置
RT 放射線防護
RT 法律
RT 免許
RT 立法
RT 労災補償
RT i a e a 協定

法的優遇策

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 規則

SEE 政策

SEE 法的側面

SEE 法律

法律

1997-07-30

行動原則として義務化あるいは受け入れられている法律、規則、協約、司法や行政の意思決定や慣行の全体。1990年12月まで、LAW と綴られた。

UF 一般法

UF 会社法

UF 私法

UF 都市法

SF 材料鉱物政策法

SF 石油マーケティング慣行法

SF 発明機密法

SF 法的優遇策

NT1 エネルギー保護と生産条例

NT1 プライス・アンダーソン法 (原子力損害賠償法)

NT1 プライバシー保護法

NT1 沿岸地域管理法 (coastal zone management acts)

NT1 汚染防止法

NT2 水質汚濁防止法

NT2 大気浄化法

NT2 米国スーパーファンド法

NT1 海商法

NT1 規則

NT2 汚染規制

NT2 価格規制法

NT2 建築規準

NT2 国際規則

NT3 o e c d m c m s d r w (放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視制度)

NT2 実装規約

NT2 認可規則

NT2 保障措置規制

NT2 放射能汚染規制

NT3 最大許容放射能汚染

NT2 輸送規則
 NT1 漁業法
 NT1 原子力基本法
 NT2 原子力エネルギー法
 NT2 放射性廃棄物政策法
 NT1 公法
 NT1 鉱業法
 NT2 露天採掘法
 NT1 国家エネルギー政策法
 NT2 米国エネルギー税条例
 NT2 米国公益事業規制政策法
 NT2 米国国家省エネルギー政策法
 NT2 米国国家天然ガス政策法
 NT2 米国発電所及び産業燃料使用法
 NT1 国家省エネルギー優遇法
 NT1 国際法
 NT1 資源回収法
 NT1 情報公開法
 NT1 税法
 NT1 特許法
 NT1 廃棄物処分法
 NT2 放射性廃棄物政策法
 NT1 判例法
 NT1 反トラスト法
 NT1 米国エネルギー安全保障法
 NT1 米国エネルギー政策及び節約法
 NT1 米国緊急事態対応法
 NT1 米国景気回復税条例
 NT1 米国国家環境政策法
 NT1 米国職業衛生法
 NT1 放射線防護法
 NT1 野生保護法
 NT1 有毒物質規制法 (toxic substances control acts)
 RT コンプライアンス
 RT 違反
 RT 協定
 RT 強制力
 RT 公共政策
 RT 行政手続
 RT 行政命令
 RT 修正
 RT 審理
 RT 速度制限
 RT 日照権
 RT 廃止
 RT 法的側面
 RT 法律本文
 RT 立法

法律本文

INIS: 1987-09-22; ETDE: 1987-10-23

法律の一部のテキストに対して、リテラリーインジケータのQと組み合わせた場合に限定。

RT 規則
 RT 法律
 RT 立法

泡リフトサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE リフトサイクル

泡状物質

*BT1 コロイド
 NT1 海綿状プラスチック
 NT1 尿素フォームアルデヒド発泡樹脂
 RT 気泡
 RT 起泡分離

RT 沸騰検出

縫合わせ溶接

INIS: 1976-03-17; ETDE: 2002-06-13

USE 溶接

孢子

NT1 バクテリア孢子
 NT1 小孢子
 NT1 分生子
 RT 菌類
 RT 複製

孢子虫類

INIS: 1993-07-19; ETDE: 1981-06-17

BT1 寄生者
 *BT1 原生動物門
 NT1 パベシア属
 NT1 プラスモジウム属

芳香族

1996-10-23

UF アレーン
 UF 芳香族化合物
 UF 芳香族炭化水素
 UF 芳香族炭化水素
 UF n d p p
 SF シンタン
 *BT1 炭化水素
 NT1 アザアレーン
 NT2 アクリジン
 NT3 アクリジンオレンジ
 NT3 フラビン
 NT4 アクリフラビン
 NT4 プロフラビン
 NT2 インドール
 NT3 インジゴ
 NT3 インドシアニングリーン
 NT3 ストリキニーネ
 NT3 トリプタミン
 NT4 セロトニン
 NT5 プロテニン
 NT4 メラトニン
 NT3 トリプトファン
 NT3 ビンブラスチン
 NT3 リゼルギン酸
 NT3 レセルピン
 NT2 カルバゾール
 NT2 キノリン
 NT3 オキシシン
 NT3 キナルジン
 NT3 フェロン
 NT2 フェナントロリン
 NT3 フェナントロリン-オルト
 NT3 フェロイン
 NT2 プテリジン
 NT3 アミノプテリン
 NT3 葉酸
 NT2 プリン
 NT3 アデニン
 NT4 キネチン
 NT3 イノシン
 NT3 キサンチン
 NT4 カフェイン
 NT4 テオフィリン
 NT4 テオブロミン
 NT4 尿酸
 NT3 グアニン
 NT3 グアノシン
 NT3 ヒポキサンチン
 NT3 メルカプトプリン

NT1 アセトフェノン
 NT1 アニリン
 NT1 アルキル化芳香族
 NT2 キシレン
 NT3 キシレン-パラ
 NT2 クメン
 NT2 シメン
 NT2 ジュレン
 NT2 スチレン
 NT2 トルエン
 NT2 メシチレン
 NT2 メチルナフタレン
 NT1 インダン
 NT1 オリゴフェニレン
 NT1 キノン類
 NT2 アントラキノン
 NT3 アリザリン
 NT3 カルミン酸
 NT3 キニザリン
 NT2 ビタミンk
 NT2 ベンゾキノン
 NT3 クロラニル
 NT3 クロラニル酸
 NT3 プラストキノ
 NT3 ユビキノ
 NT2 ロジゾン酸
 NT1 ジビニルベンゼン
 NT1 スチルベン
 NT1 テトラリン
 NT1 トラン
 NT1 トリフェニルメタン染料
 NT2 メチルチモールブルー
 NT2 メチルバイオレット
 NT1 ハロゲン化芳香族炭化水素
 NT2 フッ化芳香族炭化水素
 NT2 ヨウ化芳香族炭化水素
 NT2 塩素化芳香族炭化水素
 NT3 アルドリン
 NT3 ポリ塩化ビフェニル
 NT2 臭素化芳香族炭化水素
 NT1 ビフェニル
 NT1 ビベンジル
 NT1 フェニルアラニン
 NT1 フェノール類
 NT2 エリオクロム染料
 NT2 キシレノール
 NT2 クレゾール
 NT2 ジニトロフェノール
 NT2 チモール
 NT2 チラミン
 NT2 ナフトール
 NT3 トリパンプルー
 NT3 トリン
 NT3 ニトロソr塩
 NT3 ピリジルアゾナフトール
 NT3 1-ニトロソ-2-ナフトール
 NT2 ニトロフェノール
 NT2 ピクリン酸
 NT2 ヒドロキシプロピオフェノン
 NT2 フェノール
 NT2 フェノールフタレイン
 NT2 ポリフェノール
 NT3 アルセナゾ
 NT3 カテコールアミン
 NT3 クエルセチン
 NT3 クルクミン
 NT3 スチルベストロール
 NT3 タンニン酸
 NT3 チロン

NT3 ドーパミン
NT3 ビリジルアズレソルシノール
NT3 ピロカテコール
NT3 ビロガロール
NT3 フルオレセイン
NT4 エリスロシン
NT3 プロモスルホフタレイン
NT3 ヘマトキシリン
NT3 モリン
NT3 レソルシノール
NT1 ベチジン
NT1 ベンジジン
NT1 ベンジルアルコール
NT1 ベンゼン
NT1 メチルチロシン (methyl tyrosine)
NT1 多環芳香族炭化水素
NT2 アズレン
NT2 アセナフテン
NT2 アントラセン
NT2 インデン
NT2 インドシアニングリーン
NT2 カリックスアレーン
NT2 クアテルフェニル
NT2 クリセン
NT2 コラントレン
NT2 ジメチルベンズアントラセン (d m b a)
NT2 テトラセン
NT2 トリフェニレン
NT2 ナフタレン
NT2 ビレン
NT2 フェナントレン
NT2 フルオレン
NT2 ペリレン
NT2 ベンズアントラセン
NT2 ベンゾピレン
NT2 ペンタセン
NT2 ポリフェニル
NT3 テルフェニル
NT4 テルフェニル-オルト
NT4 テルフェニル-パラ
NT2 メチルナフタレン
NT2 3-メチルコラントレン
NT1 d d t (ジクロロジフェニルトリクロロエタン)
RT シアニン色素
RT スクアリリウム染料
RT ソルベッソ
RT ヒドロ芳香族
RT 含油樹脂
RT 芳香族化
RT 有機材減速
RT 有機材冷却

芳香族化

1986-05-26

任意の非芳香性の炭化水素構造から芳香族炭化水素への変換。

BT1 化学反応
RT 芳香族

芳香族化合物

USE 芳香族

芳香族酸

USE カルボン酸

芳香族炭化水素

2017-05-25

USE 芳香族

芳香族炭化水素

ETDE: 2002-06-07

USE 芳香族

萌芽

RT 春化处理
RT 植物
RT 植物成長

飽和

NT1 ガス飽和率
NT1 過飽和
NT1 水飽和率
NT1 油飽和率
RT 溶液
RT 溶解度

帽子岩

2000-04-12

***BT1** 地層

RT 岩石

房水

USE 眼
USE 体液

暴走(原子炉事故)

USE 原子炉暴走

望遠鏡

NT1 電波望遠鏡
NT1 日射計
RT ボアスコープ
RT 鏡
RT 光学系

望遠鏡カウンタ

RT ホドスコープ
RT 宇宙線検出
RT 計数技術
RT 同時回路
RT 放射線検出器

棒

RT シリンダ
RT ワイヤー
RT 型

棒(制御)

USE 制御要素

棒(燃料)

USE 燃料棒

膨潤

BT1 変形
RT プリスタ
RT 熱膨張
RT 膨張

膨張

大きさや体積の増加。SERIES EXPANSIONS でカバーされる概念には使わない。

NT1 プラズマ膨張
NT1 熱膨張
RT ハップル効果
RT 宇宙模型
RT 伸長
RT 増強
RT 太陽風
RT 短縮
RT 膨潤

膨張式コレクタ

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1979-02-27

***BT1** 太陽熱収集器

RT ソーラーポンド

膨張性シール

BT1 封印

膨張箱

***BT1** 霧箱

膨張率測定

BT1 熱分析
RT 収縮
RT 伸縮計
RT 熱膨張

膨張(宇宙)

2015-06-05

USE 宇宙膨張

謀略妨害行為

1987年5月から1997年3月まで、TERRORISM はETDEの有効なディスクリプタであった。

SF テロ
RT セキュリティ
RT 安全
RT 核物質防護
RT 警備職員
RT 災害
RT 人間侵入
RT 脆弱性
RT 窃盗
RT 秘密保護

貿易

1979年2月から1996年5月まで、NET TRADE はETDEの有効なディスクリプタであった。

UF 商業
UF 貿易差益
NT1 核取引
NT1 輸出
NT1 輸入
RT カルテル
RT グローバリゼーション
RT ビジネス
RT マーケット
RT 外国為替相場
RT 関税
RT 競争
RT 経済学
RT 国際関係
RT 国内供給
RT 受け入れ
RT 需要供給
RT 小規模事業者
RT 税
RT 石油輸入国
RT 通商停止
RT 独占
RT 販売
RT 民間営利部門

貿易(核)

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1978-03-03

USE 核取引

貿易差益

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23

輸出から輸入を差し引いたもの。1996年5月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 貿易

防衛

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23

USE 国防

防汚剤

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-12-28

たとえば伝熱面や機器で、汚れの形成かつまた堆積を防止する材料。

RT 汚損

RT 生物学的汚損

RT 析出

RT 腐食

防音

1995-07-03

USE 防音材

防音材

1995-07-03

UF 絶縁(音)

UF 防音

RT 音響モニター

RT 音響学

RT 音響測定

防音造粒機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21

*BT1 汚染制御装置

RT エアロゾル

RT 音波

RT 熱ガスクリーンアップ

RT 粉じん

防火

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1975-08-19

RT 安全

RT 火災

RT 火災検知器

RT 火災被害

RT 自然燃焼

RT 耐火性

RT 燃焼

RT 無機物絶縁ケーブル

防護

2000-04-12

USE 安全

防護(腐食)

USE 防食

防護化学物質

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12

USE 応答変更要素

防護服

BT1 衣服

NT1 手袋

RT 経皮摂取

RT 呼吸マスク

RT 生命維持装置

RT 放射線防護

防護(放射線)

USE 放射線防護

防止剤(腐食)

USE 腐食抑制剤

防食

UF 耐食

UF 腐食抑制

UF 防護(腐食)

NT1 陰極防食

NT1 陽極酸化処理

RT スケールコントロール

RT 耐食性

RT 塗料

RT 被覆

RT 表面被覆法

RT 不動態化

RT 腐食

RT 腐食抑制剤

防水加工

INIS: 1999-10-08; ETDE: 1977-01-28

RT シーリング材

RT 水和性

RT 薄膜

RT 被覆

RT 表面処理

RT 表面特性

RT 表面被覆法

RT 封印

RT 保護被覆

防波堤

2000-04-12

USE ダム

防腐剤

INIS: 1999-05-03; ETDE: 1975-12-16

RT クレオソート

RT ダイオキシシン

RT 添加剤

RT 保存

防嵐ドア

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

*BT1 ドア

RT シャ熱保温

RT 耐気候性

防翅目

INIS: 1993-07-14; ETDE: 1981-06-16

*BT1 昆虫

NT1 ゴキブリ

北アイルランド

USE 英国

北アメリカ

NT1 カナダ

NT2 アルバータ州

NT2 オンタリオ州

NT3 エリオット湖

NT3 チョークリバー

NT3 ディープリバー

NT2 ケベック州

NT2 サスカチュワン州

NT2 ニューファンドランド・ラブラドル州

NT2 ニューブランズウィック州

NT2 ヌナブト準州

NT2 ノースウエスト準州

NT2 ノバスコシア州

NT2 プリティッシュ・コロンビア州

NT2 プリンセスエドワードアイランド州

NT2 マニトバ州

NT2 ユーコン準州

NT1 メキシコ合衆国

NT1 usa (アメリカ合衆国)

NT2 アーカンソー州

NT2 アイオワ州

NT2 アイダホ州

NT2 アメリカ領サモア

NT2 アメリカ領バージン諸島

NT2 アラスカ州

NT2 アラバマ州

NT2 アリゾナ州

NT2 イリノイ州

NT3 シカゴ

NT2 インディアナ州

NT2 ウィスコンシン州

NT2 ウェストヴァージニア州

NT2 オクラホマ州

NT2 オハイオ州

NT3 クリーヴランド

NT2 オレゴン州

NT3 フッド山

NT2 カリフォルニア州

NT3 コソ温泉

NT3 ブローリー地熱発電所

NT3 ロスアンジェルス

NT2 カンザス州

NT2 グレートベースン

NT2 ケンタッキー州

NT2 コネチカット州

NT2 コロラド州

NT3 サンドウオッシュ堆積盆地

NT3 マホガニーゾーン

NT2 サウスカロライナ州

NT2 サウスダコタ州

NT3 テーブルマウンテン地域

NT2 ジョージア州

NT3 アトランタ

NT2 テキサス州

NT2 テネシー州

NT3 オークリッジ

NT3 チャタヌーガ

NT2 デラウェア州

NT2 ニュージャージー州

NT2 ニューハンプシャー州

NT2 ニューメキシコ州

NT3 ロスアラモス

NT2 ニューヨーク州

NT3 ニューヨーク市

NT2 ネバダ州

NT3 スティームボート・スプリングス

NT3 トノバ演習射撃地域

NT2 ネブラスカ州

NT2 ノースカロライナ州

NT2 ノースダコタ州

NT2 ハワイ州

NT2 バージニア州

NT2 バーモント州

NT2 ブエルトリコ

NT2 フロリダ州

NT3 ケープケネディ

NT2 ペンシルベニア州

NT3 ビッツバーグ

NT2 マサチューセッツ州

NT2 ミシガン州

NT2 ミシシッピ州

NT2 ミズーリ州

NT2 ミネソタ州

NT2 メイン州

NT2 メリーランド州

NT2 モンタナ州

NT3 パウダーリバー流域
 NT2 ユタ州
 NT3 ルーズベルト温泉
 NT2 ルイジアナ州
 NT2 ロードアイランド州
 NT2 ワイオミング州
 NT3 パウダーリバー流域
 NT3 ロックスプリングサイト
 NT3 ワシヤキー盆地
 NT2 ワシントン dc
 NT2 ワシントン州
 NT3 リッチランド
 NT2 米国メキシコ湾岸
 NT2 米国西海岸
 NT2 米国東海岸

北イエメン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
 USE イエメン共和国

北ローデシア

USE ザンビア共和国

北海

*BT1 大西洋
 NT1 ワッデン海

北京ミニチュア中性子源炉

2004-03-15
 USE m n s r - c i a e (北京) 炉

北京電子陽電子コライダー

INIS: 1992-10-19; ETDE: 1992-11-04
 *BT1 線形加速器
 BT1 蓄積リング

北京陽子 L I N A C

INIS: 1992-10-19; ETDE: 1992-11-04
 *BT1 線形加速器

北極ガスパイプライン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
 BT1 パイプライン
 RT 天然ガス
 RT 輸送

北極煙霧

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-08
 北緯 60 度より北で、冬と春の間に存在し、夏の間はほとんど存在しない、対流圏の豊富な炭素エアロゾル。AEROSOLS、AIR POLLUTION、または他の関係する語や下位のディスクリプタを使用する。1997 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
 USE 北極地帯

北極海

1977-09-06
 *BT1 海
 NT1 チュクチ海
 NT1 ボフォート海
 NT2 ブルドーベイ
 RT グリーンランド
 RT 北極地帯

北極地帯

1995-11-22
 1987 年 4 月から 1997 年 2 月まで、ARCTIC HAZE は E T D E の有効なディスクリプタであった。
 UF 北極煙霧
 *BT1 極地域
 RT エスキモー族

RT オーロラ帯
 RT グリーンランド
 RT サーミ人
 RT チュクチ海
 RT ツンドラ
 RT ノバヤゼムリヤ島
 RT 永久凍土層
 RT 気候
 RT 極冠オーロラ
 RT 雪
 RT 天然ガス水と鉱床
 RT 南極地帯
 RT 氷
 RT 氷河
 RT 氷冠
 RT 北極海

北大西洋条約機構

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-16
 USE n a t o (北大西洋条約機構)

北朝鮮

UF 朝鮮(北)
 BT1 アジア
 BT1 発展途上国
 RT 中央計画経済

北東スイス発電-1号炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-16
 USE ベツナウ-1号炉

北東スイス発電-2号炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-16
 USE ベツナウ-2号炉

北半球

INIS: 1999-04-28; ETDE: 1980-09-22
 地表面と天体半球。
 *BT1 地球
 RT 南半球

北部準州

*BT1 オーストラリア連邦
 RT クンガラウラン鉱床
 RT ジャビルカ鉱山
 RT ナバレク鉱山
 RT レンジャー鉱床
 RT 南アリゲータ鉱床

北陸-1号炉

2000-04-12
 *BT1 動力炉

墨

1996-07-18
 1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
 USE インク
 USE 色素

牧草地

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-12-23
 USE 放牧地

牧草地

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1979-05-31
 RT イネ科
 RT マグサ
 RT 牛
 RT 放牧地

没食子酸

UF トリヒドロオキシ安息香酸
 *BT1 ヒドロキシ酸

翻訳(数学的)

INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-06-13
 USE 変換

翻訳機

一つのプログラミング言語から別プログラミング言語に変換するコンピュータ・コード。
 UF 翻訳 (計算機コード)
 BT1 コンピュータコード
 RT プログラミング
 RT プログラミング言語

翻訳後修飾

INIS: 1991-07-02; ETDE: 1987-04-24
 生物学的に活性化する前に、メッセンジャー RNA の翻訳に従ったタンパク質の化学修飾。

*BT1 生合成
 RT ゴルジ複合体
 RT タンパク質
 RT タンパク質加水分解
 RT タンパク質構造
 RT リンタンパク質
 RT 細胞成分
 RT 転写
 RT 伝令 r n a
 RT 糖タンパク質
 RT 糖蛋白質

翻訳 (計算機コード)

INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-06-13
 USE 翻訳機

翻訳 (高分子)

INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-06-13
 USE 生合成

翻訳 (力学的)

INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-06-13
 USE 力学

盆地 (堆積)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
 USE 堆積盆地

摩擦

NT1 滑り摩擦
 NT1 転がり摩擦
 NT1 内部摩擦
 RT エネルギー損失
 RT トライボロジー
 RT 摩擦因子
 RT 摩擦

摩擦(内部)

2000-04-12
 USE 内部摩擦

摩擦のない流れ

1986-03-04
 USE 理想流れ

摩擦因子

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1977-06-21
 導管内の流体摩擦の研究で使用した無次元数で、摩擦係数ではない。
 BT1 無次元数
 RT レイノルズ数
 RT 水理学
 RT 摩擦
 RT 流体流動
 RT 流体力学 (fluid mechanics)

摩擦溶接

*BT1 溶接

摩擦

- RT トライボロジー
- RT 機械試験
- RT 歯車
- RT 軸受
- RT 浸食
- RT 耐摩耗性
- RT 転がり摩擦
- RT 摩擦
- RT 磨砕
- RT 磨耗

磨砕

微粉化の意味での磨砕は、
COMMINUTION を用いよ。

- BT1 機械加工
- BT1 粉碎
- RT ホーニング
- RT 研削盤
- RT 磨耗

磨耗

- RT 研摩材
- RT 浸食
- RT 磨耗

魔法核

- UF 魔法数
- BT1 原子核
- RT 安定同位体
- RT 核構造

魔法数

USE 魔法核

麻疹

INIS: 1976-06-23; ETDE: 1976-08-24

- UF はしか
- UF 風疹
- *BT1 ウイルス性疾患
- RT 麻疹ウイルス

麻疹ウイルス

INIS: 1976-06-23; ETDE: 1976-08-24

- UF はしかウイルス
- UF 風疹ウイルス
- *BT1 ウィルス
- RT 麻疹

麻醉

- RT 医学
- RT 外科
- RT 中枢神経系抑制薬
- RT 痛み
- RT 麻醉薬

麻醉薬

- *BT1 中枢神経系抑制薬
- NT1 コカイン
- NT1 バルビツール酸塩
 - NT2 ネンブタール
 - NT2 フェノバルピタール
- NT1 プロカイン
- RT エチルエーテル
- RT クロロホルム
- RT 亜酸化窒素
- RT 催眠鎮静薬
- RT 鎮痛薬

- RT 麻醉
- RT 麻薬

麻醉薬

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
USE 麻薬

麻薬

- 1996-07-08
- UF 麻醉薬
- *BT1 中枢神経系抑制薬
- NT1 アヘン
 - NT2 モルヒネ
 - NT3 テバイン
- NT1 ペチジン
- NT1 ヘロイン
- NT1 塩酸メサドン
- RT エンケファリン
- RT 催眠鎮静薬
- RT 鎮痛薬
- RT 麻醉薬

埋め立て

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1976-09-28
USE 衛生埋立地

埋め立て

- 1976-07-16
- SF 開拓
- SF 鉱区再生
- RT ブラウンフィールド
- RT 改善措置
- RT 再緑化
- RT 自然減衰
- RT 捨石場
- RT 石灰添加
- RT 土壤汚染制御
- RT 土壤汚染防止
- RT 土壤保全
- RT 土地資源
- RT 土地利用
- RT 美学
- RT 放棄地
- RT 埋戻し
- RT 優勢種

埋蔵鉱量

RESERVES と、 ORES もしくは具体的な
鉱を表すディスクリプタと組み合わせて
用いる。
USE 埋蔵量

埋蔵炭量

- 1991-10-02
- *BT1 埋蔵量
- RT 石炭
- RT 石炭鉱床

埋蔵量

- 1995-04-06
- 利用可能で、経済的に回収可能な天然資
源。
- UF 化石燃料埋蔵量
- UF 埋蔵鉱量
- BT1 資源
- NT1 ウラン埋蔵量
- NT1 トリウム埋蔵量
- NT1 戦略的石油備蓄
- NT1 米国海軍オイルシェール備蓄
- NT1 米国海軍石油備蓄
- NT1 埋蔵炭量
- RT オイルサンド鉱床
- RT オイルシェール鉱床

- RT 資源査定
- RT 資源調査
- RT 石油鉱床
- RT 天然ガス鉱床
- RT 備蓄

埋戻し

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1976-02-19

- RT 詰め込み
- RT 鉱山
- RT 炭鉱
- RT 地中処分
- RT 廃棄物・岩石相互作用
- RT 放射性核種移動
- RT 放射性廃棄物処分
- RT 埋め立て

埋立

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1979-11-23
USE 衛生埋立地

埋立地ガス

- 2006-05-15
- *BT1 燃料ガス
- RT メタン
- RT 衛生埋立地
- RT 二酸化炭素

膜

- UF イオン交換膜
- NT1 光合成膜
- NT1 細胞膜
 - NT2 ミエリン
- NT1 担持液体膜
- NT1 粘膜
 - NT2 結膜
- NT1 脳脊髄膜
- NT1 卵膜
 - NT2 胎盤
- NT1 漿膜
 - NT2 胸膜
 - NT2 心外膜
 - NT2 腸間膜
 - NT2 腹膜
- RT 浸透
- RT 透過性
- RT 透析
- RT 膜輸送

膜タンパク質

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-10-26
- *BT1 タンパク質
- NT1 チラコイド膜のタンパク質
 - NT2 フィコビリ蛋白質
 - NT3 フィコシアニン
- NT1 ポーリン
- NT1 受容体
- RT リポタンパク質
- RT 抗原
- RT 膜輸送
- RT g t p - a s e s

膜状凝縮

- BT1 蒸気凝縮
- RT 復水器

膜透過孔

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-08-22
- RT 細胞膜
- RT 膜輸送

膜沸騰

*BT1 沸騰

膜輸送

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1976-03-22

RT カルモジュリン
 RT ポーリン
 RT 拡散
 RT 浸透
 RT 担持液体膜
 RT 物質移動
 RT 膜
 RT 膜タンパク質
 RT 膜透過孔

膜様条虫

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 条虫綱

膜理論

2007-08-13

この用語は、生物学、高エネルギー物理学において異なる意味で使用される。

SEE 細胞膜
 SEE m理論

膜翅目

INIS: 1993-07-12; ETDE: 1981-06-16

*BT1 昆虫
 NT1 アリ
 NT1 スズメバチ
 NT1 ミツバチ

末端動原体型染色体

ETDE: 1975-09-11

BT1 染色体
 RT 核型 (遺伝学)
 RT 染色体異常 (chromosomal aberrations)

慢性照射

UF 遷延照射
 UF 長期照射
 UF 連続照射
 BT1 照射
 BT1 慢性被爆
 RT 時間的線量分布
 RT 低線量照射
 RT 放射線症候群
 RT 慢性摂取

慢性摂取

UF 長期間摂取
 UF 慢性投与
 UF 連続摂取
 BT1 摂取
 RT 慢性照射

慢性投与

USE 慢性摂取

慢性被爆

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-06-14

放射線利用の面での慢性被ばくについては、CHRONIC IRRADIATION を用いよ。

NT1 慢性照射
 RT 環境暴露
 RT 生物学的ストレス
 RT 生物学的効果
 RT 毒性

慢性放射線効果

USE 晩発性放射線効果

味の粒子

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19

弱い電磁相互作用の特定のU(3)ゲージ理論で提案されているクォークのフレーバ。1978年8月から2006年3月まで有効なディスクリプタであった。

SEE クォーク

味蕾

*BT1 感覚器官
 RT 風味

未精製油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

精製プロセスを必要とするすべての石油。

BT1 石油製品

未臨界集合体

UF 高速増殖ブランケット施設(jbbf)

UF 指数関数炉

UF 中性子増倍施設

UF s r - o b 炉

*BT1 実験炉

NT1 加速器駆動未臨界システム

NT2 ブラーマ施設

NT2 ミュラー施設

NT2 ヤリナ (yalina) 施設

NT2 加速器駆動核破砕施設

NT3 j-parc 核破砕実験施設

NT1 p s e 炉

NT1 s t s f 集合体

密度

比重量に限定。CARRIER DENSITY、CURRENT DENSITY、FLUX DENSITY といったディスクリプタをも見よ。

UF 比重

UF 比重量

UF 比体積

BT1 物理的性質

NT1 かさ密度

NT1 a p i 比重

RT ジグ

RT 質量分配

RT 重量

RT 阻止能

RT 燃料焼締め

RT 比重計

密度(イオン)

INIS: 1976-05-05; ETDE: 2002-06-13

USE イオン密度

密度(スペクトル)

INIS: 1975-12-17; ETDE: 2002-06-13

USE スペクトル密度

密度(出力)

USE 出力密度

密度(人口)

USE 人口密度

密度(中性子)

USE 中性子密度

密度(電荷)

INIS: 1976-05-05; ETDE: 1976-08-26

USE 電荷密度

密度(電流)

ETDE: 2002-06-13

USE 電流密度

密度検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27

USE γ - γ 線検層**密度行列**

BT1 行列
 RT 混合状態
 RT 数学演算子
 RT 量子力学

密度汎関数法

INIS: 2001-02-28; ETDE: 2001-06-08

*BT1 変分法
 RT 確率密度関数
 RT 多体問題
 RT 電子相関
 RT 汎関数

密度(エネルギー準位)

USE エネルギー準位密度

密度(エネルギー)

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1979-04-11

USE エネルギー密度

密度(プラズマ)

USE プラズマ密度

密度(束)

USE 束密度

密度(担体)

USE 担体密度

密度(電子)

USE 電子密度

密度(陽子)

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1980-10-27

USE 陽子密度

密度(粒子)

USE 粒子密度

密封線源

BT1 線源
 RT 封じ込め
 RT 漏えい試験
 RT 漏れ

密閉サイクル系

INIS: 1999-05-05; ETDE: 1975-12-16

RT 密閉サイクル冷却系

密閉サイクル冷却系

1977-09-06

UF 乾式冷却塔
 *BT1 冷却系統
 RT 原子炉冷却系
 RT 密閉サイクル系
 RT 冷却ループ
 RT 冷却塔

密閉圧力

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-09-11

USE 油層圧

密閉系プラズマ装置

BT1 熱核装置
 NT1 アストロン
 NT1 コンパクトトローラス
 NT2 逆転磁場テータピンチ装置
 NT2 r o t a m a k 装置

- NT1** ステラレータ
NT2 ヴェンデルスタイン-2 b ステラレータ
NT2 ヴェンデルスタイン-7 ステラレータ
NT2 ウラガンステラレータ
NT2 シリウス装置
NT2 ステラレータモデル c
NT2 トルサトロンステラレータ
NT3 a t f トルサトロン
NT3 c h s トルサトロン
NT3 t j - i u トルサトロン
NT3 v i n t トルサトロン
NT2 ベガスステラレータ
NT2 ヘリオトロン-e ステラレータ
NT2 c l e o ステラレータ
NT2 h e l i a c ステラレータ
NT3 h - 1 ヘリカル型装置
NT3 h s x ステラレータ
NT3 s h e i l a ヘリカル型装置
NT3 t j - □ ヘリカル型装置
NT2 i m s ステラレータ
NT2 j i p p ステラレータ
NT2 j i p p t - □ 装置
NT2 l - 2 ステラレータ
NT2 p r o t o - c l e o ステラレータ
NT1 トカマク型装置
NT2 f t トカマク型装置
NT2 tokoloshe トカマク型装置
NT2 tormac 装置
NT2 tortus トカマク型装置
NT2 アディタヤ・トカマク型装置
NT2 アルカトール装置
NT2 キャスタートカマク型装置
NT2 コロンビア高βトカマク型装置
NT2 コンパクト点火トカマク型装置
NT2 スターファイヤー トカマク
NT2 スフェロマック装置
NT3 グローバース-m スフェロマック
NT3 c d x - u スフェロマック
NT3 c t x スフェロマック
NT3 m a s t トカマク型装置
NT3 n s t x トカマク装置
NT3 s s p x 装置
NT3 s u n i s t スフェロマック
NT3 t s - 3 装置
NT2 ダブレット-2 トカマク装置
NT2 ダブレット-3 トカマク装置
NT2 ダンテトカマク型装置
NT2 トーラス-ii トカマク型装置
NT2 トカポール型装置
NT2 トカマク核融合試験炉
NT2 トスカトカマク
NT2 パイドロース-t トカマク型装置
NT2 パルセータ装置
NT2 バレンヌ・トカマク型装置
NT2 ベチュラトカマク
NT2 国際トカマク型装置
NT2 点火球形トーラス
NT2 二成分トーラス
NT2 連続電流トカマク
NT2 a c t 装置
NT2 a s d e x トカマク型装置
NT2 a t c 装置 (断熱環状圧縮機)
NT2 c o m p a s s - d トカマク型装置
NT2 c t - 6 b トカマク型装置
NT2 d i t e トカマク型装置
NT2 e t f トカマク
NT2 h l - 1 トカマク型装置
NT2 h l - 1 m トカマク型装置
NT2 h l - 2 トカマク型装置
NT2 h l - 2 a トカマク型装置
NT2 h t - 2 トカマク型装置
NT2 h t - 6 b トカマク型装置
NT2 h t - 6 m トカマク型装置
NT2 h t - 7 トカマク型装置
NT2 h t - 7 u トカマク型装置
NT2 h y b t o k トカマク型装置
NT2 i s t t o k トカマク型装置
NT2 i s x (不純物研究実験用) トカマク
NT2 i t e r (国際熱核融合実験炉)
NT2 j e t トカマク型装置
NT2 j f t - 2 トカマク型装置
NT2 j f t - 2 m トカマク型装置
NT2 j f t - 2 a トカマク型装置
NT2 j i p p t - □ 装置
NT2 j t - 6 0 トカマク型装置
NT2 j t - 6 0 u トカマク型装置
NT2 j x f r トカマク型装置
NT2 k t - 2 トカマク型装置
NT2 l t - 3 トカマク型装置
NT2 l t - 4 トカマク型装置
NT2 m t - 1 トカマク型装置
NT2 m t x トカマク型装置
NT2 n e t (次期ヨーロッパ) トカマク型装置
NT2 o r m a k 装置 (オークリッジトカマク装置)
NT2 p b x トカマク装置
NT2 p d x (ポロイダルダイパータ実験) 装置
NT2 p l t 装置
NT2 r t p トカマク型装置
NT2 s i n p トカマク型装置
NT2 s t トカマク
NT2 s t a r t トカマク型装置
NT2 s t o r - m トカマク型装置
NT2 s t x 装置
NT2 s u r m a c トカマク
NT2 t - 1 0 トカマク型装置
NT2 t - 1 4 トカマク型装置
NT2 t - 1 5 トカマク型装置
NT2 t - 7 トカマク型装置
NT2 t b r トカマク
NT2 t c a トカマク型装置
NT2 t c a b r トカマク型装置
NT2 t c v トカマク型装置
NT2 t e x t (テキサス大学実験用トカマク型) 装置
NT2 t e x t o r トカマク型装置
NT2 t f t r トカマク型装置
NT2 t i b e r - x トカマク
NT2 t j - 1 トカマク型装置
NT2 t n t - a トカマク型装置
NT2 t p x 装置
NT2 t r i a m - 1 トカマク型装置
NT2 t u m a n トカマク装置
NT2 t o r e s u p r a トカマク型装置
NT2 u w m a k 装置 (ウィスコンシン大学)
NT2 v e r s a t o r トカマク型装置
NT2 w t - □ トカマク型装置
NT1 トロイダルピンチ装置
NT2 トロイダルスクリューパーピンチ装置
NT3 s t p - 3 m 装置
NT3 t p e - 2 スクリューピンチ
NT2 トロイダルテータピンチ装置
NT3 シラック装置
NT2 逆転磁場ピンチ装置
NT3 アルテミス逆磁場ピンチ型装置
NT3 e x t r a p - 2 逆磁場ピンチ型装置
NT3 h b t x 逆磁場ピンチ型装置
NT3 m s t 逆磁場ピンチ型装置
NT3 r f x 逆磁場ピンチ型装置
NT3 t p e - 1 r m 1 5 逆磁場ピンチ型装置
NT3 t p e - r x 逆磁場ピンチ型装置
NT3 z t - 4 0 逆磁場ピンチ型装置
NT3 z t - p 逆磁場ピンチ型装置
NT2 t l p 装置
NT3 ゼータ(核融合) 装置
NT1 ヘリオトロン
NT1 内部導体型装置
NT2 スフェレーター (磁気浮上内部導体型装置)
NT2 トカポール型装置
NT2 トルネード装置
NT2 レビトロン装置
NT2 f m (浮動多重極) 装置
NT2 l m 装置
NT1 b l a s c o n 装置
NT1 l h d ヘリカル型装置
RT アスペクト比
RT 磁場閉構成
RT 捕足粒子不安定性
稔性
RT 月経周期
RT 月経閉止
RT 子孫
RT 雌性器
RT 受精
RT 生殖腺
RT 繁殖障害
RT 不妊
RT 複製
RT 雄性器
脈石
BT1 残留
RT スラグ
脈動
UF パール脈動
UF 地磁気微脈動
RT パルス
RT 攪乱
RT 周期性
RT 発振
RT 変差
脈動星
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
***BT1** 変光星
NT1 ケフェイド変光星

脈絡膜

USE 葡萄膜

民間営利部門

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1976-12-15

SF 最終需要部門
 RT サービス部門
 RT マーケット
 RT レストラン
 RT 家庭部門
 RT 経済発展
 RT 再販業者
 RT 商業化
 RT 商用ビル
 RT 小規模事業者
 RT 小売業者
 RT 販売業者
 RT 部門別分析
 RT 貿易

民間防衛

BT1 国防
 RT シェルター
 RT 安全
 RT 核爆発
 RT 核兵器
 RT 局所降下
 RT 緊急避難
 RT 住民移住
 RT 人口
 RT 地下構造
 RT 放射線防護

民事責任

BT1 責任
 RT プライス・アンダーソン法 (原子力損害賠償法)
 RT 労災補償
 RT bcoclmcnm (核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約)
 RT bc olons (原子力船運航者の責任に関する条約)
 RT bcstpc (パリ条約を補足するブリュッセル条約)
 RT pccotpl (原子力分野の第三者責任に関するパリ条約)
 RT solas 条約 (海上人命安全条約)
 RT vcocln d (原子力損害の民事責任に関するウイーン条約)

民事責任に関するウイーン条約

1993-11-10

USE vcocln d (原子力損害の民事責任に関するウイーン条約)

民事責任・原子力損害に関するウイーン条約

2000-04-12

USE vcocln d (原子力損害の民事責任に関するウイーン条約)

民族

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23

USE 少数派

民族イエメン民主共和国

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

1991年11月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE イエメン共和国

無煙炭

UF 硬質炭
 *BT1 黒炭
 RT 無煙炭粉

無煙炭粉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27

炭塵やたるみ。不純な無煙炭の床を含む頁岩や砂岩の地層。

*BT1 鉱物廃棄物
 RT 石炭
 RT 無煙炭
 RT 露天採掘

無鉛ガソリン

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1976-11-02

USE 無鉛化ガソリン

無鉛化ガソリン

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1976-11-01

UF 無鉛ガソリン
 *BT1 ガソリン
 RT ガソリンスタンド

無過失責任

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-06

1990年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 責任

無観測物質

INIS: 1985-01-17; ETDE: 2002-05-11

宇宙における。
USE 不輝炎物質

無機イオン交換体

UF パームチット(無機)
 *BT1 イオン交換材料
 NT1 ゼオライト、沸石
 NT2 クリノプチロライト、クライノタイロ沸石
 NT2 ヒューランダイト、輝沸石
 NT2 フォージャサイト、フォージャス沸石
 NT2 モルデナイト、モルデン沸石
 NT2 ワイラカイト
 NT2 濁沸石
 NT1 バーミキュライト、苦土蛭石
 NT1 ベントナイト
 NT1 ムル石
 NT1 モンモリロナイト

無機化合物

1986-07-10

一般的な論文に限定。より具体的なディスクリプタが推奨される。

UF 化合物(無機)
 SF 化学製品
 NT1 無機酸
 NT2 アジ化水素酸
 NT2 クロム酸
 NT2 ケイ酸
 NT2 シアン化水素酸
 NT2 スルファミン酸
 NT2 タングストリン酸
 NT2 テルル酸
 NT2 フッ化水素酸
 NT2 フルオロホウ酸
 NT2 プレンステッド酸
 NT2 ホウ酸
 NT2 モリブデン酸
 NT2 モリブドリン酸

NT2 ヨウ化水素酸
 NT2 ヨウ素酸
 NT2 リン酸
 NT2 ルイス酸
 NT2 亜リン酸
 NT2 亜塩素酸
 NT2 亜硝酸
 NT2 亜硫酸
 NT2 塩酸
 NT2 塩素酸
 NT2 過ヨウ素酸
 NT2 過塩素酸
 NT2 次亜フッ素酸
 NT2 次亜ヨウ素酸
 NT2 次亜リン酸
 NT2 次亜塩素酸
 NT2 臭化水素酸
 NT2 臭素酸
 NT2 硝酸
 NT2 炭酸
 NT2 硫酸
 RT 化学資源

無機高分子

BT1 高分子

無機酸

1979年8月から1997年3月まで、HETEROPOLY ACIDS はETDEの有効なディスクリプタであった。

UF ヘテロポリ酸
 UF ポリチオン酸
 UF 鉍酸
 UF 酸(無機)
 BT1 水素化合物
 BT1 無機化合物
 NT1 アジ化水素酸
 NT1 クロム酸
 NT1 ケイ酸
 NT1 シアン化水素酸
 NT1 スルファミン酸
 NT1 タングストリン酸
 NT1 テルル酸
 NT1 フッ化水素酸
 NT1 フルオロホウ酸
 NT1 プレンステッド酸
 NT1 ホウ酸
 NT1 モリブデン酸
 NT1 モリブドリン酸
 NT1 ヨウ化水素酸
 NT1 ヨウ素酸
 NT1 リン酸
 NT1 ルイス酸
 NT1 亜リン酸
 NT1 亜塩素酸
 NT1 亜硝酸
 NT1 亜硫酸
 NT1 塩酸
 NT1 塩素酸
 NT1 過ヨウ素酸
 NT1 過塩素酸
 NT1 次亜フッ素酸
 NT1 次亜ヨウ素酸
 NT1 次亜リン酸
 NT1 次亜塩素酸
 NT1 臭化水素酸
 NT1 臭素酸
 NT1 硝酸
 NT1 炭酸
 NT1 硫酸

RT 酸性亜硫酸塩
 RT 酸性化
 RT 酸性炭酸塩
 RT 酸性硫酸塩
 RT 無水物
 RT p h 価

無機質化

RT 結晶化
 RT 鉱物学
 RT 深成岩

無機質循環

INIS: 1992-02-18; ETDE: 1976-08-24
 生態系におけるミネラル栄養素の周期的な動き。

RT 空気・生物圏相互作用
 RT 生態系
 RT 生態濃度
 RT 生物地球化学
 RT 炭素吸収源
 RT 炭素循環
 RT 窒素循環
 RT 硫黄サイクル

無機物絶縁ケーブル

2008-07-04

*BT1 電線
 RT 建物
 RT 防火

無機燐光体

1999-08-23

BT1 蛍リン光体
 NT1 タングステン酸カドミウム
 NT1 タングステン酸カルシウム
 NT1 ヨウ化カリウム
 NT1 ヨウ化セシウム
 NT1 ヨウ化ナトリウム
 NT1 ヨウ化リチウム
 NT1 硫化カドミウム
 NT1 硫化亜鉛
 RT ゲルマニウム酸ビスマス
 RT 固体シンチレーター検出器

無軌道車両

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06

UF ジャトルカー
 UF トロリーバス
 UF 自由操縦車
 BT1 車両

無菌室

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1979-08-07

RT 遠隔操作
 RT 制御雰囲気
 RT 放射能汚染

無菌動物

UF ノトバイオート
 BT1 動物
 RT バクテリア
 RT 抗体産生

無月経

USE 月経異状

無効電力補償装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

USE v a r 制御システム

無彩色傷害

RT クロマチン

無次元数

INIS: 2005-06-08; ETDE: 2005-05-26
 グラムやメートルのような測定単位に関連付けられない量、多くの場合、同じ測定単位を持つ2つの量の比率。たとえば比重。

NT1 アスペクト比
 NT1 ウルフェンシュタインパラメーター
 NT1 グラスホフ番号
 NT1 ストークス数
 NT1 すべり率
 NT1 ゾンマーフェルト定数
 NT1 スツセルト数
 NT1 パノフスキー比
 NT1 ハルトマン番号
 NT1 ファノ因子
 NT1 プラントル数
 NT1 フルード数
 NT1 ポアソン比
 NT1 ホットスポット係数
 NT1 ホットチャンネル係数
 NT1 マイナス・プラス比率
 NT1 マッハ数
 NT1 ミラー比
 NT1 ランデ因子
 NT1 リチャードソン数
 NT1 ルイス数
 NT1 レイノルズ数
 NT2 磁気レイノルズ数
 NT1 レイリー数
 NT1 β 値
 NT1 圧縮比
 NT1 異性体比
 NT1 核分裂率
 NT1 形状因子
 NT2 ディラック形状因子
 NT2 バウリ形状因子
 NT2 電磁形状因子
 NT1 減速材対燃料比
 NT1 減速比
 NT1 構造係数
 NT1 高速中性子核分裂係数
 NT1 混合比
 NT1 散逸率
 NT1 酸素富化率
 NT1 軸率
 NT1 需要率
 NT1 充填率
 NT1 性比
 NT1 線質係数
 NT1 増倍率
 NT1 秩序パラメーター
 NT1 転換率
 NT2 増殖率
 NT1 同位体比
 NT1 熱中性子核分裂要素
 NT1 燃料空気比
 NT1 濃縮比
 NT1 不利計数
 NT1 分岐比
 NT1 分極非対称比
 NT1 分光学因子
 NT1 捕獲対核分裂比
 NT1 摩擦因子
 NT1 力率
 NT1 s n 比

無重力

INIS: 1999-07-30; ETDE: 1981-12-21
 UF ゼロ・グラビティ
 RT 宇宙飛行
 RT 重力

無衝突プラズマ

BT1 プラズマ

無衝突ボルツマン方程式

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1995-09-22
 USE ボルツマン・ブラソフ方程式

無水物

RT 塩基
 RT 水
 RT 無機酸
 RT 有機酸

無脊椎動物

1997-06-17

BT1 動物
 NT1 コケムシ動物門
 NT1 環形動物門
 NT1 原生動物門
 NT2 繊毛虫類
 NT3 ゾウリムシ属
 NT3 テトラヒメナ属
 NT2 肉質虫亜門
 NT3 アメーバ属
 NT3 有孔虫類
 NT2 鞭毛虫類
 NT3 トリパノソーマ属
 NT3 ミドリムシ属
 NT3 渦鞭毛虫類
 NT2 孢子虫類
 NT3 バベシア属
 NT3 プラスモジウム属
 NT1 腔腸動物門
 NT2 刺胞動物門
 NT3 サンゴ虫
 NT3 ヒドラ
 NT1 節足動物門
 NT2 クモ綱
 NT3 クモ
 NT3 サソリ
 NT3 ダニ
 NT3 ダニ類
 NT2 甲殻類
 NT3 十脚目
 NT4 カニ
 NT4 クルマエビ
 NT4 ロブスター
 NT4 小エビ
 NT3 橈脚目
 NT3 鯉脚綱
 NT4 アルテミア属
 NT4 ミジンコ属
 NT2 昆虫
 NT3 カゲロウ目
 NT3 鞘翅目
 NT4 カブトムシ
 NT5 コクヌストモドキ
 NT5 ワタミハナゾウムシ
 NT3 双翅目
 NT4 ハエ
 NT5 グロシナ属
 NT5 タマネギバエ
 NT5 ミバエ
 NT6 ウリミバエ
 NT7 オリーブミバエ

NT6 カリブミバエ
 NT6 ショウジョウバエ
 NT6 ミバエ科セラティティス
 属チチュウカイミバエ

NT5 ラセンウジバエ

NT4 蚊

NT3 直翅目

NT4 バッタ

NT5 トノサマバッタ

NT3 半翅目

NT4 アブラムシ

NT3 防翅目

NT4 ゴキブリ

NT3 膜翅目

NT4 アリ

NT4 スズメバチ

NT4 ミツバチ

NT3 鱗翅目

NT4 ガ

NT5 カイコ

NT5 ニカメイチュウ

NT5 ヒメハマキ

NT5 マイマイガ属マイマイガ

NT5 ワタノミムシ

NT1 線形動物門

NT2 回虫目

NT3 回虫属

NT2 旋毛虫

NT2 肺虫

NT2 鉤虫

NT1 軟体動物門

NT2 カキ

NT2 カタツムリ

NT2 ムラサキイガイ

NT2 二枚貝

NT1 輪虫綱

NT1 扁形動物門

NT2 渦虫類

NT3 プラナリア

NT2 吸虫綱

NT3 肝蛭属

NT3 住血吸虫属

NT2 条虫綱

NT1 棘皮動物門

NT2 ウニ

RT 寄生者

無線受信機

INIS: 1981-03-10; ETDE: 1976-12-29

USE 無線装置

無線装置

INIS: 1981-03-10; ETDE: 1976-12-16

UF 電波発信機

UF 無線受信機

*BT1 電子装置

NT1 イオンゾンデ

NT1 ヘテロダイナ受信機

NT1 電波望遠鏡

RT アンテナ

RT テレビジョン

RT マイクロ波装置

RT レーダー

RT 高周波系

RT 通信

RT 電波設備電源

RT 電波放射

無担体同位体

1999-07-16

BT1 同位体

RT トレース量

RT 標識化合物

RT 標識付け

RT 放射性同位体

無停電電源装置

2006-08-23

UF *ups* (無停電電源装置)

*BT1 電源

無定形状態

RT 金属ガラス

RT 結晶化

無反動断片

2000-04-12

RT メスバウアー効果

無病期間

INIS: 1985-03-19; ETDE: 1985-04-09

病気の治療から症状の再発までの時間。

USE 潜伏期間

無放射遷移

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26

USE 無放射崩壊

無放射崩壊

一つの量子系から別の量子系への励起状態のエネルギーの非放出転送、例えばガス混合物中の原子間。

UF 無放射遷移

BT1 エネルギー移行

*BT1 脱励起

RT 蛍光

無力磁場

BT1 磁場

RT 天体物理学

無軸太陽熱集熱器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27

*BT1 太陽熱収集器

霧

INIS: 1999-03-17; ETDE: 1977-03-08

RT 視界

RT 蒸気凝縮

RT 水蒸気

RT 大気降下物

霧(スプレー)

USE 噴霧

霧箱

*BT1 気体飛跡検出器

NT1 拡散箱

NT1 膨張箱

娘核種

UF 崩壊生成物

BT1 同位体

RT 自然放射能

RT 放射性同位体ジェネレータ

冥王星

BT1 惑星

命令

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-31

1979年12月から1997年3月まで、CONSENT ORDERS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

UF 同意命令

BT1 行政手続

明ばん石

2000-04-12

通常、白、グレーまたはピンクの、熱水変質長石質岩石中の塊の鉱物、菱面体晶。

*BT1 硫酸塩鉱物

RT 硫酸アルミニウム

迷光放射

BT1 放射線

RT 散乱

RT 遮蔽

迷走神経

UF 迷走神経切断術

*BT1 自律神経系

*BT1 神経

RT 副交感神経刺激薬

迷走神経切断術

USE 外科

USE 迷走神経

迷路

USE 前庭器

USE 聴力器官

牝牛

*BT1 牛

RT 牛乳

滅菌剤

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04

USE 殺菌剤

免疫

1996-07-23

UF *c* 反応性タンパク

UF 適合性(免疫学的)

UF 免疫許容

RT アレルギー

RT インターフェロン

RT エイズ

RT エイズウィルス

RT キメラ

RT グラフトホスト反応

RT ナチュラルキラー細胞

RT リンパ球

RT リンホカイン

RT ワクチン

RT 移植

RT 過敏症

RT 胸腺摘除術

RT 抗原

RT 抗原抗体反応

RT 抗体

RT 抗体産生

RT 受容体

RT 接種

RT 病害抵抗性

RT 変性毒素

RT 放射性同位元素標識免疫検定学

RT 免疫グロブリン

RT 免疫学

RT 免疫反応

RT 免疫抑制

RT 予防衛生

RT 溶血

免疫グロブリン

*BT1 グロブリン

RT 遺伝子増幅
RT 免疫

免疫学

NT1 放射性同位元素標識免疫検定学
RT ミトゲン
RT 免疫

免疫許容

USE 免疫

免疫系疾患

INIS: 1991-07-02; ETDE: 1988-06-27

BT1 疾病
NT1 エイズ
NT1 リンパ腫
NT2 ホジキン病
NT2 リンパ肉腫
NT1 ろうそう
NT1 白血球減少 (症)
NT2 リンパ球減少 (症)
NT1 白血病
NT2 骨髄性白血病
RT アレルギー
RT リンパ球
RT リンパ節
RT 胸腺
RT 細網内皮系
RT 組織適合抗原
RT 白血球生成
RT 補体
RT 喘息
RT 脾臓

免疫血清

UF 血清 (免疫)
UF 抗血清
UF 抗血清
RT 血清
RT 抗体
RT 接種

免疫定量法

INIS: 1999-03-26; ETDE: 1987-04-08

BT1 生物検定
NT1 酵素免疫検定法
NT1 放射免疫検定

免疫反応

生体内で異種抗原への免疫反応に限定。

RT エイズウイルス
RT 抗原抗体反応
RT 食作用
RT 変性毒素
RT 免疫

免疫抑制

RT エンドキサン
RT グルココルチコイド
RT シクロスポリン
RT 移植
RT 組織適合抗原
RT 免疫
RT 免疫抑制薬
RT 有糸分裂阻害薬

免疫抑制薬

1992-07-16

BT1 薬物
NT1 エンドキサン
NT1 シクロスポリン
RT 免疫抑制

RT 免疫療法

免疫療法

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1978-06-14

*BT1 治療
NT1 放射免疫治療
RT 免疫抑制薬
RT 桿菌パルバム

免許

UF 研究ライセンス
UF 取り扱いライセンス
UF 商業ライセンス
UF 認可
NT1 デコミッションング免許
NT1 建築許可
NT1 操業免許
RT ライセンス申請
RT 財産権
RT 認可規則
RT 認可手順
RT 法的側面
RT 立地承認

免除 (責任)

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1994-08-10

USE 免責

免震設計

INIS: 1990-09-24; ETDE: 1990-10-09

RT 安全工学
RT 緩衝装置
RT 耐震効果
RT 地震
RT 地盤・構造物相互作用

免責

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1994-08-10

国際条約や国内法の下で、原子力事業者は生じた損害の責任を負わない。

UF 免除 (責任)
RT 原子力損害賠償責任
RT 責任

綿

RT 織物
RT 繊維類
RT 綿の木

綿の木

*BT1 双子葉植物綱
RT ワタノミムシ
RT ワタミハナゾウムシ
RT 綿
RT 綿実油

綿実油

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1980-09-22

*BT1 植物油
RT 綿の木

綿薬

USE ニトロセルロース

面心立方体

USE 面心立方体格子

面心立方体格子

UF 面心立方体
*BT1 立方格子

模擬

2000-04-12

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE プログラミング言語

模型(宇宙)

USE 宇宙模型

模型(殻)

USE 殻模型

模型(機能的)

USE 機能模型

模型(原子)

USE 原子模型

模型(光学)

USE 光学模型

模型(縮尺)

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12

USE 縮尺模型

模型(星)

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16

USE スター模型

模型(生物学的)

USE 生物学的模型

模型(線吸収)

INIS: 1976-02-11; ETDE: 2002-03-28

USE 線吸収模型

模型(組織的)

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16

USE 組織模型

模型(統計)

USE 統計模型

模型(流れ)

USE フローモデル

模型(粒子)

USE 粒子模型

模型(結晶)

USE 結晶模型

模型(原子核)

USE 原子核模型

毛細管拡張症

*BT1 血管疾患
*BT1 皮膚病
RT 血管

毛細管作用形作成法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11

USE キャスト方法

毛細血管

*BT1 血管
RT ヒスタミン
RT 血管拡張
RT 血管収縮
RT 呼吸
RT 糸球体
RT 超臨界流体クロマトグラフィー
RT 動物組織

毛細血管流動

BT1 流体流動
RT ヒートパイプ
RT ヒートパイプしん

網赤血球

*BT1 赤血球

網膜

*BT1 眼

RT ロドプシン

RT 神経系

網膜色素

INIS: 1986-03-04; ETDE: 2002-05-03

USE ロドプシン

蒙古症

USE ダウン症

木原コア

USE 木原ポテンシャル

木原ポテンシャル

UF 木原コア

UF 木原理論

BT1 ポテンシャル

RT 原子

RT 分子

木原理論

USE 木原ポテンシャル

木材

UF 焚き付け材

RT キシラン

RT キシロース

RT クレオソート

RT コルク

RT バイオマス

RT ヘミセルロース

RT リグニン

RT 固体燃料

RT 樹木

RT 収穫

RT 製紙業

RT 脱リグニン

RT 燃料

RT 木材プラスチック複合体

RT 木材製品製造業

RT 木質燃料

RT 木質燃料発電所

木材プラスチック複合体

*BT1 複合材料

RT 木材

RT 有機高分子

木材工業

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1979-01-30

USE 木材製品製造業

木材製品製造業

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1978-10-30

端材を含む木材から作られた製品を生産する業界。

UF 木材工業

BT1 産業

NT1 製紙業

RT 家具工業

RT 収穫設備

RT 出版印刷業

RT 木材

RT 林業

木材燃焼装置

INIS: 1993-01-22; ETDE: 1979-08-07

UF ストーブ (まき)

UF まきストーブ

*BT1 器具

NT1 薪炉

RT オープン

RT ストーブ

木材廃棄物

INIS: 1992-03-16; ETDE: 1975-10-01

UF 畜産廃棄物燃料

*BT1 固体廃棄物

*BT1 有機性廃棄物

RT 樹皮

木質ペレット

2004-09-14

USE ペレット

USE 木質燃料

木質燃料

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1981-01-27

UF 薪

UF 薪炭

UF 木質ペレット

*BT1 バイオ燃料

*BT1 固体燃料

RT バイオマス

RT 樹木

RT 木材

RT 木質燃料発電所

RT 木炭

木質燃料発電所

INIS: 1993-01-22; ETDE: 1980-02-11

*BT1 火力発電所

RT 木材

RT 木質燃料

木星

BT1 惑星

木精

USE メタノール

木炭

1999-01-20

BT1 吸着剤

RT 活性炭

RT 固体燃料

RT 木質燃料

目録

UF 在庫

UF 石油ストック

RT 可用性

RT 会計

RT 損失

RT 貯蔵

RT 貯蔵施設

RT 不足

RT 不明物質量

RT 物質収支

RT 保障措置

門脈系

*BT1 静脈

RT 肝臓

RT 腸

RT 腸管吸収

夜間(空)

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-04-16

USE 夜空

夜間変動

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-09

BT1 変差

RT 日別変化

夜空

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1981-09-08

1990年12月まで、NIGHTTIME と、EARTH ATMOSPHERE のワードブロック中のディスクリプタがこの概念を表現するために使用された。

UF 夜間(空)

BT1 空

RT オーロラ

RT 大気光

夜光

USE 大気光

夜光雲

2000-04-12

BT1 雲

RT ルミネッセンス

RT 大気光

野菜

植物の食用部分に限定。

BT1 植物

BT1 食品

NT1 アブラナ属

NT2 ケール

NT1 エンドウ類

NT1 ガーリック

NT1 キュウリ

NT1 コショウ

NT1 ジャガイモ

NT1 ダイコン

NT1 ダイズ豆

NT1 タマネギ

NT2 アリウムセバ

NT1 テンサイ

NT2 サトウダイコン

NT1 ニンジン

NT1 ホウレンソウ

NT1 ヤマノイモ

NT1 レタス

NT1 豆

NT2 ヤエナリ

RT 作物

野生

2013-11-13

野生植物については、PLANTS を見よ。

USE 野生動物

野生動物

UF 野生

BT1 動物

RT オオカミ

RT キツネ

RT コヨーテ

RT 行動圏

RT 放牧

RT 放牧地

野生保護法

INIS: 1992-03-30; ETDE: 1983-03-23

BT1 法律

RT 環境

RT 自然保護区

RT 土地利用

野積み処分

*BT1 廃棄物処分

- RT ブルーム
 RT レリーズ限界
 RT 汚染制御装置
 RT 化学流出物
 RT 気体廃棄物
 RT 地上放出
 RT 電気集じん器
 RT 排気筒
 RT 放射性廃棄物処分
 RT 放射性流出物

野木沢石

2000-04-12

*BT1 酸化鈦物

RT 酸化ジルコニウム

薬物

1981年4月から1997年3月まで、
 HORMONE ANTAGONISTS は E T D E の
 有効なディスクリプタであった。

UF ホルモン拮抗薬

UF 医薬品

UF 治療薬

UF 内服薬

NT1 感染症治療薬

NT2 抗菌薬

NT3 イソニアジド

NT3 キニーネ

NT3 スルホンアミド

NT3 メチレンブルー

NT3 f u d r (フルオロデオキシ
ウリジン)

NT2 抗生物質

NT3 アクチノマイシン

NT3 エリスロマイシン

NT3 クロラムフェニコール

NT3 シクロヘキシミド

NT3 ストレプトゾシン

NT3 ストレプトマイシン

NT3 テトラサイクリン

NT4 オキシテトラサイクリン

NT3 ドキソルビシン

NT3 ネオカルジノスタチン

NT3 ネオマイシン

NT3 バリノマイシン

NT3 ビューロマイシン

NT3 プレオマイシン

NT3 ペニシリン

NT3 マイトマイシン

NT1 血液系作用薬

NT2 血液凝固薬

NT3 プロタミン

NT2 血栓溶解薬

NT3 ウロキナーゼ

NT3 フィブリノリジン

NT3 プラスミノゲン

NT2 抗凝固薬

NT3 クマリン (coumarin)

NT3 ソラレン

NT3 ヘパリン

NT2 造血薬

NT3 ビタミン b 1 2

NT3 内因子

NT3 葉酸

NT2 代用血液

NT3 デキストラン

NT3 ペクチン

NT3 p v p (ポリビニールピロリ
ドン)

NT1 抗アンドロゲン薬

NT1 抗ヒスタミン剤

NT1 抗悪性腫瘍薬

NT2 アクチノマイシン

NT2 アミノプテリン

NT2 クロラムブシル

NT2 ストレプトゾシン

NT2 ドキソルビシン

NT2 ネオカルジノスタチン

NT2 ビューロマイシン

NT2 プレオマイシン

NT2 マイトマイシン

NT2 ミソナダゾール

NT2 メトロニダゾール

NT1 抗甲状腺薬

NT2 チオウラシル

NT2 チオシアン酸塩

NT3 チオシアン酸アンモニウム

NT2 チオ尿素

NT1 脂肪作用薬

NT2 イノシトール

NT2 エチオニン

NT2 コリン

NT2 チオクト酸

NT2 フィチン酸

NT2 ベタイン

NT2 メチオニン

NT1 自律神経作用薬

NT2 スピペロン

NT2 交感神経遮断薬

NT3 エルゴタミン

NT3 レセルピン

NT2 交感神経模倣薬

NT3 アドレナリン

NT3 アンフェタミン

NT4 ベンゼドリン

NT3 エフェドリン

NT3 セロトニン

NT4 ブホテニン

NT3 チラミン

NT3 ドーパミン

NT3 ノルアドレナリン

NT2 神経調節物質

NT3 アセチルコリン

NT3 アドレナリン

NT3 アミノ酪酸

NT3 エンドルフィン

NT4 エンケファリン

NT3 セロトニン

NT4 ブホテニン

NT3 ドーパ

NT3 ドーパミン

NT3 ノルアドレナリン

NT2 副交感神経刺激薬

NT3 アセチルコリン

NT3 エゼリン

NT3 ニコチン

NT3 ピロカルピン

NT2 副交感神経遮断薬

NT3 アトロピン

NT3 ニコチン

NT1 心血管治療薬

NT2 強心薬

NT3 アドレナリン

NT3 ドーパミン

NT3 ノルアドレナリン

NT3 強心配糖体

NT4 ジギタリス配糖体

NT5 ジギトキシン

NT5 ジゴキシン

NT4 ストロファンチン (多環式化
合物)

NT5 ウワバイン

NT2 血管拡張薬

NT3 ジピリダモール

NT3 テオフィリン

NT3 テオブロミン

NT2 血管収縮薬

NT3 アンギオテンシン

NT3 エフェドリン

NT2 降圧薬

NT3 レセルピン

NT1 代謝拮抗薬

NT2 アデニン

NT3 キネチン

NT2 アミノプテリン

NT2 エチオニン

NT2 チオウラシル

NT2 デオキシウリジン

NT2 フルオロウラシル

NT3 f u d r (フルオロデオキシ
ウリジン)

NT2 フルオロデオキシグルコース

NT2 プロモウラシル

NT3 b u d r (プロモデオキシウ
リジン)

NT2 メトトレキサート

NT2 メルカプトプリン

NT2 ヨウ素ウラシル

NT3 ヨウ素デオキシウリジン

NT1 中枢神経系作用薬

NT2 向精神薬

NT3 幻覚薬

NT4 ブホテニン

NT3 抗うつ薬

NT4 イミプラミン

NT4 コカイン

NT3 精神安定薬

NT4 クロルプロマジン

NT4 レセルピン

NT2 蘇生薬

NT3 アンフェタミン

NT4 ベンゼドリン

NT3 カフェイン

NT2 中枢神経系抑制薬

NT3 解熱薬

NT4 アセチルサリチル酸

NT4 アンチピリン

NT4 キニーネ

NT4 コルヒチン

NT3 抗けいれん薬

NT4 フェノバルビタール

NT3 催眠鎮静薬

NT4 クロルプロマジン

NT4 コデイン

NT4 バルビツール酸塩

NT5 ネンブタール

NT5 フェノバルビタール

NT4 レセルピン

NT3 鎮痛薬

NT4 アセチルサリチル酸

NT4 アヘン

NT5 モルヒネ

NT6 テバイン

NT4 アンチピリン

NT4 コデイン

NT4 ペチジン

NT3 麻酔薬

NT4 コカイン
NT4 バルビツール酸塩
NT5 ネンブタール
NT5 フェノバルビタール
NT4 プロカイン
NT3 麻薬
NT4 アヘン
NT5 モルヒネ
NT6 テバイン
NT4 ペチジン
NT4 ヘロイン
NT4 塩酸メサドン
NT1 放射性医薬品
NT1 放射線増感剤
NT2 トリアセトンアミン-n-オキシ
 シル
NT2 ミソニダゾール
NT2 メトロニダゾール
NT2 f u d r (フルオロデオキシウ
 リジン)
NT2 n e m (n-エチルマレイミド)
NT1 放射線防護剤
NT2 カリクレイン
NT2 ガンマホス
NT2 グルタチオン
NT2 シスタホス
NT2 シスタミン
NT2 システアミン
NT2 ジメルカプロール
NT2 セロトニン
NT3 プホテニン
NT2 ヒドロキシトリプトファン
NT2 ペニシラミン
NT2 メキサミン
NT2 メルカプトエチルグアニジン
NT2 メルカプトプロピルアミン
NT2 βアミノエチルイソチオ尿素
NT2 d t p a (ジエチレントリアミ
 ン五酢酸)
NT2 m p g (2-メルカプトロピオ
 ニルグリシン)
NT1 放射線類似作用薬
NT2 ネオカルジノスタチン
NT1 免疫抑制薬
NT2 エンドキサン
NT2 シクロスポリン
NT1 有糸分裂阻害薬
NT2 アクチノマイシン
NT2 オンコピン
NT2 コルヒチン
NT2 ビンブラスチン
NT2 プレオマイシン
NT2 マイトマイシン
NT2 n e m (n-エチルマレイミド)
NT1 利尿薬
NT2 ソルビトール
NT2 テオフィリン
NT2 テオブロミン
NT2 ネオヒドリン
RT キレート化剤
RT ビタミン
RT 医療品
RT 化学療法
RT 催奇形物質
RT 治療
RT 除菌剤
RT 消毒剤
RT 消費者製品
RT 食品添加物
RT 生体異物

RT 毒性
RT 突然変異原
RT 軟膏
RT 微生物薬剤抵抗性
RT 薬物乱用
RT 薬用植物
RT 薬理学
RT 臨床治験

薬物乱用

INIS: 1988-05-13; ETDE: 1982-08-11
RT ヒューマンファクター
RT 健康被害
RT 薬物
RT 労働安全

薬物療法

USE 化学療法

薬味

2000-04-12
 1994年9月までETDEの有効なディス
 クリプタであった。
USE 食品

薬用植物

1996-11-13
UF ベラドンナ
BT1 植物
NT1 アロエ属
NT1 ケシ
NT1 ジギタリス
NT1 トウゴマ
RT アルカロイド
RT 薬物

薬理学

RT 抗アンドロゲン薬
RT 薬物

油

***BT1** その他の有機化合物
NT1 キリ油
NT1 コールタール油
NT1 シェールタール油
NT1 トール油
NT1 トリオレイン
NT1 リピオドール
NT1 魚油
NT1 潤滑油
NT1 植物油
NT2 あまに油
NT2 オリーブ油
NT2 ごま油
NT2 だいた油
NT2 とうもろこし油
NT2 パーム油
NT2 ひまし油
NT2 ヒマワリ油
NT2 らっかせい油
NT2 綿実油
NT1 精油
NT1 絶縁油
NT1 道路油
NT1 熱分解油
NT1 廃油
RT グリース
RT テルペン類
RT トリグリセリド
RT 臭素価
RT 石油
RT 石油製品

RT 炭化水素
RT 燃料油
RT 留出物
RT 冷却材

油圧アキュムレータ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
 圧力容器内に加圧された作動流体を累積
 することによりポテンシャルエネルギー
 を蓄える装置。
***BT1** タンク
BT1 機械的エネルギー貯蔵設備
RT エネルギー蓄積
RT 水理学
RT 油圧機器

油圧機器

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1977-01-28
BT1 装置 (equipment)
NT1 油圧制御装置
RT さく井
RT 抗井封印
RT 水理学
RT 石油
RT 天然ガス井
RT 油圧アキュムレータ
RT 油圧油

油圧制御装置

***BT1** 制御装置
***BT1** 油圧機器
RT 遠隔制御
RT 水理学

油圧油

INIS: 1992-03-05; ETDE: 1981-11-24
***BT1** 動作流体
RT 油圧機器

油井

INIS: 1991-08-14; ETDE: 1975-09-11
BT1 井戸
RT ガスコンデンセート井
RT ガスリフト
RT ドリルステム試験
RT 井戸元価格
RT 間隙水
RT 空井戸
RT 坑井サービス
RT 坑井回復設備
RT 坑井刺激法
RT 坑井注入設備
RT 坑口装置
RT 抗井封印
RT 砂固結
RT 施栓
RT 人工採油法
RT 水浸入
RT 石油
RT 探鉱井
RT 二酸化炭素噴射
RT 破裂
RT 廃坑井
RT 噴出防止装置
RT 閉塞剤
RT 油田
RT 油田生産設備

油汚染閉じ込め

INIS: 1992-04-07; ETDE: 1978-01-23
***BT1** 汚染制御

RT 水質汚染制御
RT 石油保留プーム
RT 石油流出

油収量

1993-07-21

BT1 収量
RT 生産性
RT 石油

油水分離装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18

SEE 分離設備

油層圧

INIS: 2000-01-24; ETDE: 1978-09-11

UF データ圧
UF 初期油層圧
UF 地層圧
UF 定常貯水池圧
UF 粉体圧
UF 密閉圧力
NT1 坑井圧力
RT 異常高圧貯留層
RT 帯水層
RT 地下水
RT 地質学構成

油層工学

INIS: 1992-05-21; ETDE: 1977-03-04

BT1 工学
RT 貯水池
RT 貯留岩

油層障害

INIS: 1992-08-13; ETDE: 1983-01-21

生産性向上に悪影響を与えるボーリング孔周囲の岩石への損傷。

UF 改良比
UF 坑井スキンエフェクト
UF 坑内損傷
UF 状態比
UF 生産性要素
UF 損害ゾーン
UF 損害比
UF 損害要素
UF 透過率減少
UF 透過率損害
UF 皮膚損傷
UF 表皮効果 (井戸)
UF 有孔性減少
RT ボロシティ、多孔性、間げき率
RT ボーリング孔
RT 井戸
RT 地質学構成
RT 貯留岩

油田

INIS: 1992-03-17; ETDE: 1976-03-11

石油から得られる領域の地表境界。オイル溜まりに対応することも、政治的や法的制限による境界線も。

*BT1 石油鉱床
NT1 ワイバーン油田
RT ガス液化油田
RT 坑井回復設備
RT 坑井間隔
RT 坑井注入設備
RT 随伴ガス
RT 貯留岩
RT 貯留流体
RT 油井

RT 油田生産設備

油田生産設備

INIS: 1994-09-08; ETDE: 1984-03-19

BT1 装置 (equipment)
NT1 坑井回復設備
NT1 坑井注入設備
NT1 坑口装置
RT 天然ガス井
RT 天然ガス田
RT 油井
RT 油田

油飽和率

INIS: 1992-07-10; ETDE: 1976-07-07

貯留油による貯留細孔構造の充填度。

BT1 飽和
RT ガス飽和率
RT 水飽和率
RT 貯留岩

油溶性ガス

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1980-09-22

UF 溶存酸素
*BT1 ガス
BT1 溶質
RT 嫌気条件
RT 水化学
RT 水質汚染
RT 水処理
RT 生化学的酸素要求量
RT 脱気装置
RT 分圧

油炉

INIS: 1992-05-13; ETDE: 1977-06-21

BT1 窯
RT オイルバーナー
RT 室内暖房

輸血

*BT1 治療
RT 移植
RT 血液
RT 血液型
RT 代用血液

輸出

INIS: 1991-12-10; ETDE: 1978-07-05

BT1 貿易
RT 外交政策
RT 関税
RT 国内供給
RT 販売
RT 輸入

輸送

モノやヒトの移動に限定。その他の移動については、たとえば、ENVIRONMENTAL TRANSPORT、RADIATION TRANSPORT、RADIONUCLIDE MIGRATION、RADIONUCLIDE KINETICS を見よ。

UF 宇宙輸送
UF 出荷
SF 移動
SF 公共輸送
NT1 圧気輸送
NT1 海上輸送
NT1 航空輸送
NT2 超音速輸送機

NT1 水力輸送

NT1 陸上運輸

NT2 鉄道輸送

NT2 道路輸送

RT コンテナ

RT コンベア

RT チェーンコンベヤー

RT ナビゲーション

RT パイプライン

RT はしけ

RT マテリアルハンドリング

RT マテリアルハンドリング装置

RT 運輸部門

RT 貨物

RT 核取引

RT 観光

RT 交通機関

RT 鉱車

RT 高速輸送機関

RT 梱包容器

RT 実装規約

RT 車両

RT 深海油槽所

RT 推進

RT 瀬取り (ライタリング)

RT 送り出し

RT 大量輸送機関

RT 貯蔵

RT 道路

RT 内陸水路

RT 廃棄物輸送

RT 北極ガスパイプライン

RT 輸送規則

輸送(ガンマ)

USE 光子輸送

輸送(ビーム)

INIS: 1987-11-02; ETDE: 2002-06-13

USE ビーム輸送

輸送(荷電粒子)

USE 荷電粒子輸送

輸送(環境)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-12

SEE 環境移行

輸送(環境放射性核種)

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13

USE 放射性核種移動

輸送(反応生成物)

USE 反応生成物輸送システム

輸送(放射)

USE 放射輸送

輸送(有機体内)

2000-04-12

USE 放射性核種動態

輸送(有機体内放射性核種)

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13

USE 放射性核種動態

輸送(陽子)

USE 陽子輸送

輸送ルート

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-09-15

USE 経路指示

輸送規則

*BT1 規則

RT 海商法

RT 原子力船寄港
RT 輸送

輸送理論

1996-07-23

SF *s l a g g i e* 模型
NT1 ネルキン理論
NT1 γ 線輸送理論
NT1 荷電粒子輸送理論
NT2 シュビッツァー理論
NT2 新古典輸送理論
NT1 中性子輸送理論
NT2 一群理論
NT2 多群理論
RT イヴォン方法
RT ウィック・チャンドラセカール方法
RT グラッド・シャフラノフ方程式
RT チャップマン・エンスコグ理論
RT チャップマン・フェラーロ問題
RT ファインマン方法
RT ファンホーベ理論
RT フォッカー・プランク方程式
RT ボアンカレ・パートランド公式
RT ボルツマン・ブラソフ方程式
RT ボルツマン方程式
RT モーメント法
RT モンテカルロ法
RT ヤング模型
RT 原子輸送
RT 散乱
RT 事例法
RT 不変量埋込み法
RT 放射輸送
RT 離散縦座標法

輸送 (エネルギー)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
SEE パイプライン
SEE 送電
SEE 天然ガス配送システム

輸送 (原子)

1999-03-17
USE 原子輸送

輸送 (光子)

USE 光子輸送

輸送 (生物系における放射性核種)

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13
USE 放射性核種動態

輸送 (中性子)

USE 中性子輸送

輸送 (中性粒子)

INIS: 1975-09-09; ETDE: 2002-06-13
USE 中性粒子輸送

輸入

INIS: 1992-02-23; ETDE: 1978-06-14
他の国から持ってきた商品やサービス。
1992年2月まで、TRADEがこの概念を表現するために使用された。
BT1 貿易
RT 外交政策
RT 関税
RT 国内供給
RT 石油輸入国
RT 販売
RT 輸出

輸入税

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
USE 関税

優雅粒子

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19
弱い電磁相互作用の特定のU(3)ゲージ理論で提案されているクォークのフレーバ。1978年8月から2006年3月まで有効なディスクリプタであった。
SEE クォーク

優勢種

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1976-04-19
埋め立て地の緑化に特に適した種。
BT1 植物
RT イネ科
RT 再緑化
RT 樹木
RT 低木
RT 埋め立て

優性突然変異

BT1 突然変異

優先配向

USE 粒子配向

有害生物防除

1999-05-12
BT1 制御
NT1 遺伝子制御
NT1 害虫駆除
RT ダニ類
RT リン化水素
RT 化学誘引剤
RT 寄生者
RT 検疫
RT 昆虫
RT 農業
RT 農薬
RT 不妊昆虫リリース
RT 不妊男性技術
RT 齧歯動物

有害物質

INIS: 1981-08-18; ETDE: 1977-01-10
RADIOACTIVE MATERIALS でカバーされる概念には使用しない。
UF 毒物(化学)
BT1 材料
NT1 毒性材料
NT2 毒素
NT3 マイコトキシン
NT4 アフラトキシン
NT3 菌体内毒素
RT 化学廃棄物
RT 解毒
RT 環境暴露
RT 致死線量
RT 毒性
RT 廃棄物
RT 廃棄物管理
RT 非放射性廃棄物
RT 米国スーパーファンド法
RT 有害物質規制法 (toxic substances control acts)

有害物質もれ

INIS: 1991-09-30; ETDE: 1980-01-15
1991年10月まで、HAZARDOUS MATERIALS およびACCIDENTSが、この概念を表現するために使用された。
UF ガンリンもれ
BT1 事故
RT ガスもれ
RT 汚染
RT 化学薬品もれ
RT 自然減衰
RT 石油流出

有機イオン交換体

UF アンバーライト
UF ダウエックス
UF パームチット(有機)
*BT1 イオン交換材料
NT1 ポリスチレン-dvb

有機シリコン化合物

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1984-05-09
UF ケイ酸エステル
BT1 有機化合物
NT1 シラン
NT1 シロキサン
NT2 シリコーン
NT3 シラスチック
RT ケイ素化合物

有機ハロゲン化合物

UF ハロゲン化炭化水素
BT1 有機化合物
NT1 ハロゲン化脂環式炭化水素
NT2 フッ化脂環式炭化水素
NT2 ヨウ化脂環式炭化水素
NT2 塩素化脂環式炭化水素
NT3 リンデン (殺虫剤除草剤)
NT1 ハロゲン化脂肪族炭化水素
NT2 フッ化脂肪族炭化水素
NT3 テドラール
NT3 フッ化メチル
NT3 フルオロホルム
NT3 ポリテトラフルオロエチレン
NT4 テフロン
NT3 四フッ化炭素
NT2 フロン
NT2 ヨウ化脂肪族炭化水素
NT3 ヨウ化メチル
NT3 ヨードホルム
NT2 塩素化脂肪族炭化水素
NT3 クロロホルム
NT3 トリクロロ酢酸
NT3 塩化ビニール
NT3 塩化メチル
NT3 四塩化炭素
NT3 pvc (ポリ塩化ビニール)
NT2 臭素化脂肪族炭化水素
NT3 プロモホルム
NT3 臭化メチル
NT1 ハロゲン化芳香族炭化水素
NT2 フッ化芳香族炭化水素
NT2 ヨウ化芳香族炭化水素
NT2 塩素化芳香族炭化水素
NT3 アルドリン
NT3 ポリ塩化ビフェニル
NT2 臭素化芳香族炭化水素
NT1 有機フッ素化合物
NT2 クロロフルオロカーボン
NT2 ケルー f

NT2 フッ化脂環式炭化水素
 NT2 フッ化脂肪族炭化水素
 NT3 テドラー
 NT3 フッ化メチル
 NT3 フルオロホルム
 NT3 ポリテトラフルオロエチレン
 NT4 テフロン
 NT3 四フッ化炭素
 NT2 フッ化芳香族炭化水素
 NT2 フルオロウラシル
 NT3 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
 NT2 t t a
 NT1 有機ヨウ素化合物
 NT2 エリスロシン
 NT2 ジョードチロシン
 NT2 チロキシン
 NT2 フェロン
 NT2 ヨウ化脂環式炭化水素
 NT2 ヨウ化脂肪族炭化水素
 NT3 ヨウ化メチル
 NT3 ヨードホルム
 NT2 ヨウ化芳香族炭化水素
 NT2 ヨウ素ウラシル
 NT3 ヨウ素デオキシウリジン
 NT2 リビオドール
 NT2 ローズベンガル
 NT2 m i b g (メタヨードベンジルグアニジン)
 NT2 p b i (タンパク質結合ヨウ素)
 NT1 有機塩素化合物
 NT2 クロラール
 NT2 クロラニル
 NT2 クロラミン
 NT2 クロラムブシル
 NT2 クロルプロマジン
 NT2 クロロウラシル
 NT2 クロロフルオロカーボン
 NT2 ケルー f
 NT2 ナイトロジェンマスタード
 NT2 ネオブレン
 NT2 ホスゲン
 NT2 ローズベンガル
 NT2 塩化メチレン
 NT2 塩素化脂環式炭化水素
 NT3 リンデン (殺虫剤除草剤)
 NT2 塩素化脂肪族炭化水素
 NT3 クロロホルム
 NT3 トリクロロ酢酸
 NT3 塩化ビニール
 NT3 塩化メチル
 NT3 四塩化炭素
 NT3 p v c (ポリ塩化ビニール)
 NT2 塩素化芳香族炭化水素
 NT3 アルドリン
 NT3 ポリ塩化ビフェニル
 NT2 d d t (ジクロロジフェニルトリクロロエタン)
 NT1 有機臭素化合物
 NT2 エオシン
 NT2 ブロモウラシル
 NT3 b u d r (プロモデオキシウリジン)
 NT2 ブロモスルホフタレイン
 NT2 臭素化脂肪族炭化水素
 NT3 ブロモホルム
 NT3 臭化メチル
 NT2 臭素化芳香族炭化水素
 RT ハロゲン化合物

RT 冷媒

有機ヒ素化合物

1999-06-18

UF アルソン酸化物
 BT1 有機化合物
 NT1 アルソン酸
 NT2 アルセナゾ
 RT ヒ素化合物

有機フッ素化合物

UF フッ化炭化水素
 *BT1 有機ハロゲン化合物
 NT1 クロロフルオロカーボン
 NT1 ケルー f
 NT1 フッ化脂環式炭化水素
 NT1 フッ化脂肪族炭化水素
 NT2 テドラー
 NT2 フッ化メチル
 NT2 フルオロホルム
 NT2 ポリテトラフルオロエチレン
 NT3 テフロン
 NT2 四フッ化炭素
 NT1 フッ化芳香族炭化水素
 NT1 フルオロウラシル
 NT2 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
 NT1 t t a
 RT フッ素化合物

有機ホウ素化合物

BT1 有機化合物
 NT1 カルボラン
 RT ホウ素化合物

有機ホスフィン酸

1992-01-10

1992年1月までETDEの有効なディスプレイブタであった。

USE ホスフィン酸

有機ヨウ素化合物

1996-10-23

UF イオグリカム酸
 UF ダイオドラスト
 UF ハイバック
 UF ヨウ化炭化水素
 UF ヨードクロロキシン
 UF ヨードピラセト
 UF r i s a (標識化人血清アルブミン)
 *BT1 有機ハロゲン化合物
 NT1 エリスロシン
 NT1 ジョードチロシン
 NT1 チロキシン
 NT1 フェロン
 NT1 ヨウ化脂環式炭化水素
 NT1 ヨウ化脂肪族炭化水素
 NT2 ヨウ化メチル
 NT2 ヨードホルム
 NT1 ヨウ化芳香族炭化水素
 NT1 ヨウ素ウラシル
 NT2 ヨウ素デオキシウリジン
 NT1 リビオドール
 NT1 ローズベンガル
 NT1 m i b g (メタヨードベンジルグアニジン)
 NT1 p b i (タンパク質結合ヨウ素)
 RT ヨウ素化合物

有機リン化合物

NUCLEIC ACIDS, NUCLEOTIDES でカバーされる概念には使用しない。

UF ジフェニルホスフィン酸化物
 UF d p o (ジフェニルホスフィン酸化物)
 BT1 有機化合物
 NT1 ウリジンニリン酸グルコース
 NT1 カゼイン
 NT1 シスタホス
 NT1 トリオクチルホスフィン酸化物
 NT1 トリオクチルホスフィン硫化物
 NT1 トリフェニルホスフィン
 NT1 トリフェニルホスフィン酸化物
 NT1 トリブチルホスフィン酸化物
 NT1 パラチオン
 NT1 ホスフィン酸
 NT1 ホスフィン酸エステル
 NT1 ホスホクレアチン
 NT1 ホスホン酸
 NT1 ホスホン酸エステル
 NT2 d a m p a (ホスホン酸ジイソアミルメチル)
 NT2 d h d e c m p (ジエチルカルバモイルメチルフォスフォネート)
 NT1 マラチオン
 NT1 リン酸エステル
 NT2 フィチン酸
 NT2 燐酸ブチル
 NT3 d b p
 NT3 m b p (リン酸モノブチル)
 NT3 t b p (リン酸トリブチル)
 NT2 h d e h p (ビス(2-エチルヘキシル)燐酸)
 NT2 m d p a (リン酸モノドデシル)
 NT2 t c p (リン酸トリクレジル)
 NT1 リン酸塩
 NT1 リン脂質
 NT2 カルジオリピン
 NT2 スフィンゴミエリン
 NT2 レシチン
 NT1 c m p o
 RT チオリン酸エステル
 RT ホスフィンオキシド
 RT リン化合物
 RT リン化水素

有機塩素化合物

1996-10-23

UF チオホスゲン
 UF ヨードクロロキシン
 UF 塩素化炭化水素
 *BT1 有機ハロゲン化合物
 NT1 クロラール
 NT1 クロラニル
 NT1 クロラミン
 NT1 クロラムブシル
 NT1 クロルプロマジン
 NT1 クロロウラシル
 NT1 クロロフルオロカーボン
 NT1 ケルー f
 NT1 ナイトロジェンマスタード
 NT1 ネオブレン
 NT1 ホスゲン
 NT1 ローズベンガル
 NT1 塩化メチレン
 NT1 塩素化脂環式炭化水素
 NT2 リンデン (殺虫剤除草剤)

NT1 塩素化脂肪族炭化水素
NT2 クロロホルム
NT2 トリクロロ酢酸
NT2 塩化ビニール
NT2 塩化メチル
NT2 四塩化炭素
NT2 p v c (ポリ塩化ビニール)
NT1 塩素化芳香族炭化水素
NT2 アルドリン
NT2 ポリ塩化ビフェニル
NT1 d d t (ジクロロジフェニルトリクロロエタン)
RT アトラジン
RT ケボン
RT 塩素化合物

有機化合物

UF 化合物 (有機)
UF v o c
SF 化学製品
SF 再生可能資源
NT1 アミン
NT2 アクリジンオレンジ
NT2 アデニン
NT3 キネチン
NT2 アニリン
NT2 アミノプテリン
NT2 アンフェタミン
NT3 ベンゼドリン
NT2 イミプラミン
NT2 ウロトロピン
NT2 エフェドリン
NT2 オキシム
NT3 ジメチルグルオキシム
NT3 ベンズインオキシム
NT2 カダベリン
NT2 カテコールアミン
NT2 ガンマホス
NT2 グアニン
NT2 クペロン
NT2 クロラミン
NT2 クロラムブシル
NT2 クロルプロマジン
NT2 シスタホス
NT2 シスタミン
NT2 システアミン
NT2 シトシン
NT2 スペルミジン
NT2 スペルミン
NT2 スルファニル酸
NT2 タウリン
NT2 チアミン
NT2 チオニン
NT2 チラミン
NT2 テトリル
NT2 デフェロキサミン
NT2 トリオクチルアミン
NT2 トリドデシルアミン
NT2 トリパンプルー
NT2 トリプタミン
NT3 セロトニン
NT4 プロテニン
NT3 メラトニン
NT2 トルイジン
NT2 ドーパミン
NT2 ナイトロジェンマスタード
NT2 ニトロソアミン
NT2 ヒスタミン
NT2 ヒドロキサム酸
NT3 ベンズヒドロキサム酸

NT2 ヒドロキシルアミン
NT2 ピペリジン
NT3 ジピリダモール
NT3 トリアセトンアミン-n-オキシル
NT3 ペチジン
NT2 ピロリジン
NT3 ニコチン
NT3 ヒドロキシプロリン
NT3 プロリン
NT2 プトレシン
NT2 フラビン
NT3 アクリフラビン
NT3 プロフラビン
NT2 プリメン
NT2 ヘキソサミン
NT3 グルコサミン
NT2 ベンジジン
NT2 ムコ多糖
NT3 キチン
NT3 コンドロイチン
NT3 ヒアルロン酸
NT3 ヘパリン
NT2 メチルアミン
NT2 メチルオレンジ
NT2 メチルバイオレット
NT2 メチレンブルー
NT2 メラミン
NT2 モルホリン
NT2 ルミノール
NT2 ローダミン
NT2 βアミノエチルイソチオ尿素
NT2 多環式芳香族アミン
NT2 b p h (ベンズイルフェニルI
ヒドロオキシルアミン)
NT2 t d a (トリーデシルアミン)
NT2 t e t a (トリエチレンテトラ
ミン)
NT1 アルカロイド
NT2 アトロピン
NT2 エゼリン
NT2 エフェドリン
NT2 エルゴタミン
NT2 オンコピン
NT2 キニーネ
NT2 コカイン
NT2 コデイン
NT2 コルヒチン
NT2 ストリキニーネ
NT2 ニコチン
NT2 ピロカルピン
NT2 ビンブラスチン
NT2 モルヒネ
NT3 テバイン
NT2 リゼルギン酸
NT2 レセルピン
NT1 アルデヒド
NT2 アクロレイン
NT2 アセトアルデヒド
NT2 アラビノース
NT2 アルドステロン
NT2 ガラクツロン酸
NT2 ガラクトース
NT2 キシロース
NT2 グリオキサール
NT2 グリオキシル酸
NT2 グルクロン酸
NT2 グルコース
NT2 クロラール
NT2 デオキシリボース

NT2 ピリドキサール
NT2 フルフラール
NT2 ベンズアルデヒド
NT2 ホルムアルデヒド
NT2 マンノース
NT2 リボース
NT1 イソ酵素
NT1 エステル類
NT2 アセチルコリン
NT2 イソシアン酸エステル
NT2 カルボン酸エステル
NT3 アクリル酸エステル
NT3 アセト酢酸エステル
NT3 カルバミン酸エステル
NT3 クエン酸エステル
NT3 グルコヘプトン酸
NT3 シュウ酸エステル
NT3 フェノールフタレイン
NT3 プロモスルホフタレイン
NT3 マラチオン
NT3 メタクリル酸エステル
NT3 レチノイン酸
NT3 酢酸エステル
NT4 ポリ酢酸ビニル
NT4 酢酸ビニル
NT4 酢酸メチル
NT2 スルホン酸エステル
NT3 アルキルベンゼンスルホン酸
塩
NT3 エチルメタンスルホン酸塩
NT3 メタンスルホン酸メチル
NT3 石油スルホン酸塩
NT2 セルロースエステル
NT3 ニトロセルロース
NT2 チオリン酸エステル
NT3 ガンマホス
NT3 シスタホス
NT3 パラチオン
NT2 トリグリセリド
NT3 あまに油
NT3 オリーブ油
NT3 だいち油
NT3 とうもろこし油
NT3 トリオレイン
NT3 らっかせい油
NT2 フタル酸エステル
NT2 ホスフィン酸エステル
NT2 ホスホン酸エステル
NT3 d a m p a (ホスホン酸ジイ
ソアミルメチル)
NT3 d h d e c m p (ジエチルカ
ルバモイルメチルフォスフォ
ネート)
NT2 ポリアクリラート
NT3 パースペックス
NT3 プレクシグラス
NT3 ルサイト
NT3 p m m a (ポリメタクリル酸
メチル樹脂)
NT2 ポリエステル
NT3 ダクロン
NT3 ホマライト
NT3 マイラー
NT2 ホルポールエステル
NT2 ラクトン
NT3 クマリン (coumarin)
NT3 ジベレリン酸
NT2 リン酸エステル
NT3 フィチン酸
NT3 燐酸ブチル

- NT4 d b p
 NT4 m b p (リン酸モノブチル)
 NT4 t b p (リン酸トリブチル)
 NT3 h d e h p (ビス(2-エチルヘキシル)燐酸)
 NT3 m d p a (リン酸モノドデシル)
 NT3 t c p (リン酸トリクレジル)
 NT2 リン脂質
 NT3 カルジオリピン
 NT3 スフィンゴミエリン
 NT3 レシチン
 NT2 亜硝酸エステル
 NT2 硝酸エステル
 NT3 ニトログリセリン
 NT3 ニトロセルロース
 NT3 硝酸ペルオキシアセチル
 NT3 p e t n (四硝酸ペンタエリスリットペンスリット)
 NT2 炭酸エステル
 NT2 硫酸エステル
 NT1 ケトン
 NT2 アセチルアセトン
 NT2 アセトフェノン
 NT2 アセトン
 NT2 アンドロステロン
 NT2 アンドロステンジオン
 NT2 エストロン
 NT2 クルクミン
 NT2 コルチコステロイド
 NT3 グルココルチコイド
 NT4 コルチコステロン
 NT4 コルチゾン
 NT4 デキサメタゾン
 NT4 ヒドロコルチゾン
 NT4 プレドニゾロン
 NT4 プレドニゾン
 NT3 ミネラルコルチコイド
 NT4 アルドステロン
 NT2 シクロヘキサノン
 NT2 ショウノウ
 NT2 ソルボース
 NT2 テストテスロン
 NT2 トリアセトンアミン-n-オキシ
 シル
 NT2 トロポン
 NT2 ヒドロオキシアンドロステノン
 NT2 ヒドロキシプレグネノン
 NT2 ヒドロキシプロピオフェノン
 NT2 フルクトース
 NT2 ベンゾフェノン
 NT2 メチルイソブチル
 NT2 リブロース
 NT2 黄体ホルモン
 NT2 2-3-ペンタンジオン
 NT2 t t a
 NT1 コールタール塩基
 NT1 シェールタール塩基
 NT1 ステロイド
 NT2 アンドロスタン
 NT3 男性ホルモン
 NT4 アンドロステロン
 NT4 アンドロステンジオン
 NT4 テストテスロン
 NT4 ヒドロオキシアンドロステ
 ン
 NT2 エストラン
 NT3 エストラジオール
 NT3 エストリオール
 NT3 エストロン
 NT2 ステロール
 NT3 エルゴステロール
 NT3 コレステロール
 NT3 シトステロール
 NT3 胆汁酸
 NT4 コール酸
 NT2 プレグナン
 NT3 コルチコステロイド
 NT4 グルココルチコイド
 NT5 コルチコステロン
 NT5 コルチゾン
 NT5 デキサメタゾン
 NT5 ヒドロコルチゾン
 NT5 プレドニゾロン
 NT5 プレドニゾン
 NT4 ミネラルコルチコイド
 NT5 アルドステロン
 NT3 ヒドロキシプレグネノン
 NT3 黄体ホルモン
 NT1 その他の有機化合物
 NT2 アスファルタイト
 NT2 こはく
 NT2 セッケン
 NT2 タール
 NT3 シェールタール
 NT3 ビチューメン
 NT4 アスファルト
 NT4 コールタール
 NT4 チューコライト
 NT2 ビッチ
 NT2 ろう
 NT3 カーボワックス
 NT3 パラフィン剤
 NT2 油
 NT3 キリ油
 NT3 コールタール油
 NT3 シェールタール油
 NT3 トール油
 NT3 トリオレイン
 NT3 リピオドール
 NT3 魚油
 NT3 潤滑油
 NT3 植物油
 NT4 あまに油
 NT4 オリーブ油
 NT4 ごま油
 NT4 だいた油
 NT4 とうもろこし油
 NT4 パーム油
 NT4 ひまし油
 NT4 ヒマワリ油
 NT4 らっかせい油
 NT4 綿実油
 NT3 精油
 NT3 絶縁油
 NT3 道路油
 NT3 熱分解油
 NT3 廃油
 NT1 タンパク質
 NT2 アクチン
 NT2 アルブミン
 NT3 ルシフェリン
 NT2 カゼイン
 NT2 カルモジュリン
 NT2 グロビン
 NT3 ヘモグロビン
 NT4 メトヘモグロビン
 NT3 ミオグロビン
 NT2 グロブリン
 NT3 アンギオテンシン
 NT3 グロブリン- α
 NT4 セルプラスミン
 NT4 ハプトグロビン
 NT3 グロブリン- β
 NT4 トランスフェリン
 NT3 グロブリン- γ
 NT3 チログロブリン
 NT3 フィブリノーゲン
 NT3 ミオシン
 NT3 ラクトフェリン
 NT3 免疫グロブリン
 NT2 シクロロム
 NT2 ゼイン
 NT2 ゼラチン
 NT2 トロポミオシン
 NT2 ヒストン
 NT2 フィトクロム
 NT3 葉緑素
 NT2 プロタミン
 NT2 ペプチド
 NT3 グリシルグリシン
 NT3 シクロスポリン
 NT3 ポリペプチド
 NT4 エンドセリン
 NT4 エンドルフィン
 NT5 エンケファリン
 NT4 ガストリン
 NT4 カルシトニン
 NT4 キニン
 NT5 ブラジキニン
 NT4 グルカゴン
 NT4 グルタチオン
 NT4 レプチン
 NT2 ペプチドホルモン
 NT3 インスリン
 NT3 エリスロポイエチン
 NT3 ガストリン
 NT3 カルシトニン
 NT3 グルカゴン
 NT3 セクレチン
 NT3 チロニン
 NT3 レプチン
 NT3 甲状腺ホルモン
 NT4 ジョードサイロニン
 NT4 チロカルシトニン
 NT4 チロキシン
 NT4 トリヨードチロニン
 NT3 脳下垂体ホルモン
 NT4 オキシトシン
 NT4 バソプレッシン
 NT4 リベリン
 NT5 l h - r h (黄体形成ホル
 モン・放出ホルモン)
 NT4 性腺刺激ホルモン
 NT5 黄体形成ホルモン
 NT5 f s h (ろ胞刺激ホルモ
 ン)
 NT5 h c g (ヒト絨毛性ゴナ
 トロピン)
 NT5 l t h
 NT4 a c t h (副腎皮質刺激ホル
 モン)
 NT4 s t h (成長ホルモン)
 NT4 t s h (甲状腺刺激ホルモ
 ン)
 NT3 副甲状腺ホルモン
 NT3 t r h (甲状腺刺激ホルモ
 ン放出ホルモン)
 NT2 ペプトン

- NT2** ムコ蛋白
NT3 ハプトグロビン
NT3 植物性赤血球凝集素
NT3 内因子
NT2 リポタンパク質
NT3 アポリポ蛋白質
NT3 ミエリン
NT2 リンタンパク質
NT2 ロドプシン
NT2 核タンパク質
NT2 金属タンパク質
NT3 セルロプラスミン
NT3 トランスフェリン
NT3 フェリチン
NT3 フェレドキシン
NT3 ヘモシアニン
NT3 ラクトフェリン
NT3 ルブレドキシン
NT3 金属結合性タンパク質
NT3 血鉄素
NT2 血液凝固因子
NT3 ウロキナーゼ
NT3 カリクレイン
NT3 トロンピン
NT3 トロンボプラスチン
NT3 フィブリノーゲン
NT3 プラスミノゲン
NT3 プロトロンピン
NT3 線維素
NT2 硬タンパク質
NT3 ケラチン
NT3 コラーゲン
NT3 にかわ
NT3 線維素
NT2 酵素
NT3 トランスフェラーゼ
NT4 グリコシルトランスフェラーゼ
NT5 ヘキソシルトランスフェラーゼ
NT5 ペントシルトランスフェラーゼ
NT6 ヒボキサンチン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ
NT4 リングループトランスフェラーゼ
NT5 スクレオチジルトランスフェラーゼ
NT6 ポリメラーゼ
NT7 dnaポリメラーゼ
NT7 rnaポリメラーゼ
NT5 リン酸転移酵素
NT6 ヘキソキナーゼ
NT4 第14族元素転移酵素
NT5 メチル基転移酵素
NT4 窒素トランスフェラーゼ
NT5 アミノトランスフェラーゼ
NT3 リガーゼ
NT3 異性化酵素
NT3 遺伝子組換えタンパク質
NT3 加水分解酵素
NT4 エステラーゼ
NT5 カルボキシルエステラーゼ
NT6 コリンエステラーゼ
NT6 リパーゼ類
NT5 ホスファターゼ
NT6 アルカリホスファターゼ
NT6 スクレオチダーゼ
NT6 酸性ホスファターゼ
NT5 ホスホジエステラーゼ
NT6 スクレアーゼ
NT7 リボ核酸アーゼ
NT7 dna加水分解酵素
NT8 エンドスクレアーゼ
NT4 グリコシル加水分解酵素
NT5 o-グリコシル加水分解酵素
NT6 アミラーゼ
NT6 ガラクトシダーゼ
NT6 キシラーゼ (xylanase)
NT6 グルクロニダーゼ
NT6 グルコシダーゼ
NT6 セルラーゼ (cellulase)
NT6 ヒアルロニダーゼ
NT6 リソチーム
NT4 ペプチド加水分解酵素
NT5 アミノペプチターゼ
NT5 カルボキシペプチターゼ (carboxypeptidases)
NT5 セリンプロテアーゼ
NT6 カリクレイン
NT6 キモトリプシン
NT6 トリプシン
NT6 トロンピン
NT6 フィブリノリジン
NT5 酸性プロテイナーゼ
NT6 ペプシン
NT5 非特異的ペプチダーゼ
NT6 ウロキナーゼ
NT6 レニン
NT5 s h-プロテイナーゼ
NT6 カテプシン (cathepsins)
NT6 パンパイン
NT6 連鎖球菌プロテイナーゼ
NT4 酸脱水酵素
NT5 ホスホ加水分解酵素
NT6 a t pアーゼ
NT5 g t p-a s e s
NT4 非・ペプチドc-n加水分解酵素
NT5 アミジナーゼ
NT5 アミダーゼ
NT6 アルギナーゼ
NT6 ウレアーゼ
NT3 酸化還元酵素
NT4 アミノキシダーゼ
NT4 アリール4-モノオキシゲナーゼ
NT4 オキシゲナーゼ
NT5 混合機能オキシダーゼ
NT4 オキシダーゼ
NT5 シトクロムオキシダーゼ
NT5 ルシフェラーゼ
NT4 ジアホラーゼ
NT4 スーパーオキシドディスムターゼ
NT4 ニトロ基脱水素酵素
NT5 ニトロゲナーゼ (nitrogenase)
NT4 ヒドロキシラーゼ
NT5 チロシナーゼ
NT4 ヒドロゲナーゼ (hydrogenases)
NT4 ヘミアセタル脱水素酵素
NT5 アルコール脱水素酵素
NT5 乳酸脱水素酵素
NT4 ペルオキシダーゼ
NT5 カタラーゼ
NT3 脱離酵素
NT4 シクラーゼ
NT4 炭素・炭素リアーゼ
NT5 アルデヒド・リアーゼ
NT5 アルドラーゼ
NT5 カルボキシ・リアーゼ
NT6 カルボキシラーゼ
NT6 リブロースニリン酸カルボキシラーゼ
NT6 脱炭酸酵素
NT4 炭素酸素リアーゼ
NT5 ヒアルロニダーゼ
NT5 ヒドロリアーゼ
NT6 炭酸脱水酵素
NT4 dnaメチラーゼ
NT3 dnaヘリカーゼ
NT2 成長因子
NT3 リンホカイン
NT4 インターフェロン
NT2 転写要素
NT2 糖タンパク質
NT3 アビジン
NT3 黄体形成ホルモン
NT3 糖蛋白質
NT4 ラクトフェリン
NT4 卵白アルブミン
NT2 熱ショックタンパク質
NT2 補体
NT2 膜タンパク質
NT3 チラコイド膜のタンパク質
NT4 フィコビリ蛋白質
NT5 フィコシアニン
NT3 ポーリン
NT3 受容体
NT2 葉緑素結合タンパク質
NT2 p b i (タンパク質結合ヨウ素)
NT1 テルペン類
NT2 カロチノイド
NT2 ショウノウ
NT2 スクアレン
NT2 テレピン
NT1 スクレオチド
NT2 アデニル酸
NT2 ウリジル酸
NT2 ウリジンニリン酸グルコース
NT2 グアニル酸
NT2 シチジル酸
NT2 チミジル酸
NT2 スクレオシド
NT3 アデノシン
NT3 イノシン
NT3 ウリジン
NT3 グアノシン
NT3 シチジン
NT3 チミジン
NT3 デオキシウリジン
NT3 デオキシシチジン
NT3 ヨウ素デオキシウリジン
NT3 b u d r (プロモデオキシウリジン)
NT3 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
NT2 a d p (アデノシンニリン酸)
NT2 a m p (アデノシンーリン酸)
NT2 a t p (アデノシン三リン酸)
NT2 n a d (ニコチンアミドアデニンジスクレオチド)
NT2 n a d h 2 (ニリンジハイドロピリジンスクレオチド)

- NT2** n a d p (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸)
NT2 ump (ウリジン—リン酸)
NT2 utp (ウリジン三リン酸)
NT1 ヒドロオキシ化合物
NT2 アリザリン
NT2 アルコール
NT3 エタノール
NT4 バイオエタノール
NT5 セルロースエタノール
NT3 エノール
NT3 エリスリトール
NT3 オクタノール
NT3 グリコール
NT4 セロソルブ
NT4 ピナコール
NT4 ブタンジオール
NT4 ポリエチレングリコール
NT5 カーボワックス
NT5 プルロニクス
NT4 e g t a (エチレングリコールテトラ酢酸)
NT3 グリセロール
NT3 コリン
NT3 シクロヘキサノール
NT3 デカノール
NT3 ブタノール
NT3 プロパノール
NT3 ヘキサノール
NT3 ベンジルアルコール
NT3 ベンズヒドロール
NT3 ペンタノール
NT3 ミソニダゾール
NT3 メタノール
NT3 メトニダゾール
NT3 2-メチルプロパノール
NT3 p v a (ポリビニールアルコール)
NT2 アンドロステロン
NT2 ウラシル
NT3 ウリジン
NT3 オロト酸
NT3 クロウラシル
NT3 チオウラシル
NT3 チミン
NT3 デオキシウリジン
NT3 フルオロウラシル
NT4 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
NT3 プロモウラシル
NT4 b u d r (プロモデオキシウリジン)
NT3 ヨウ素ウラシル
NT4 ヨウ素デオキシウリジン
NT2 エストラジオール
NT2 エストリオール
NT2 エストロン
NT2 エフェドリン
NT2 オキシム
NT3 ジメチルグルオキシム
NT3 ベンゾインオキシム
NT2 オキシム
NT2 カルミン酸
NT2 キニザリン
NT2 グアニン
NT2 クペロン
NT2 クロモトロボ酸
NT2 コルチコステロイド
NT3 グルココルチコイド
NT4 コルチコステロン
NT4 コルチゾン
NT4 デキサメタゾン
NT4 ヒドロコルチゾン
NT4 プレドニゾン
NT4 プレドニゾン
NT4 ミネラルコルチコイド
NT4 アルドステロン
NT2 ステロール
NT3 エルゴステロール
NT3 コレステロール
NT3 シトステロール
NT3 胆汁酸
NT4 コール酸
NT2 セロトニン
NT3 プロテニン
NT2 チアミン
NT2 テストステロン
NT2 ヒドロオキシアンドロステノン
NT2 ヒドロキサム酸
NT3 ベンゾヒドロキサム酸
NT2 ヒドロキシプレグネノン
NT2 ヒドロキシ尿素
NT2 ヒポキサンチン
NT2 ビリドキシン
NT2 フェノール類
NT3 エリオクロム染料
NT3 キシレノール
NT3 クレゾール
NT3 ジニトロフェノール
NT3 チモール
NT3 チラミン
NT3 ナフトール
NT4 トリパンプルー
NT4 トリン
NT4 ニトロソ_r塩
NT4 ビリジルアゾナフトール
NT4 1-ニトロソ-2-ナフトール
NT3 ニトロフェノール
NT3 ビクリン酸
NT3 ヒドロキシプロピオフェノン
NT3 フェノール
NT3 フェノールフタレイン
NT3 ポリフェノール
NT4 アルセナゾ
NT4 カテコールアミン
NT4 クエルセチン
NT4 クルクミン
NT4 スチルバストロール
NT4 タンニン酸
NT4 チロン
NT4 ドーパミン
NT4 ビリジルアズレソルシノール
NT4 ピロカテコール
NT4 ピロガロール
NT4 フルオレセイン
NT5 エリスロシン
NT4 プロモスルホフタレイン
NT4 ヘマトキシリン
NT4 モリン
NT4 レソルシノール
NT2 フェロン
NT2 メラニン
NT2 ロジジン酸
NT2 葉酸
NT2 b p h (ベンゾイルフェニル1ヒドロオキシルアミン)
NT1 ヒドロ芳香族
NT2 テトラリン
NT1 核酸
NT2 d n a
NT3 オリゴヌクレオチド
NT3 コンティグ
NT3 組換え dna
NT2 r n a (リボ核酸)
NT3 リボゾームリボ核酸
NT3 転移リボ核酸
NT3 伝令 r n a
NT1 抗生物質
NT2 アクチノマイシン
NT2 エリスロマイシン
NT2 クロラムフェニコール
NT2 シクロヘキシミド
NT2 ストレプトゾシン
NT2 ストレプトマイシン
NT2 テトラサイクリン
NT3 オキシテトラサイクリン
NT2 ドキソビシン
NT2 ネオカルジノスタチン
NT2 ネオマイシン
NT2 バリノマイシン
NT2 ビューロマイシン
NT2 プレオマイシン
NT2 ペニシリン
NT2 マイトマイシン
NT1 脂質
NT2 トリグリセリド
NT3 あまに油
NT3 オリーブ油
NT3 だいが油
NT3 とうもろこし油
NT3 トリオレイン
NT3 らっかせい油
NT2 リポタンパク質
NT3 アポリポ蛋白質
NT3 ミエリン
NT2 リポ多糖類
NT2 リン脂質
NT3 カルジオリピン
NT3 スフィンゴミエリン
NT3 レシチン
NT2 糖脂質
NT3 ガングリオシド
NT3 セレブロシド
NT1 炭化水素
NT2 アルカン
NT3 エタン
NT3 オクタン
NT3 シクロアルカン
NT4 シクロヘキサン
NT4 デカリン
NT3 スクアラン
NT3 デカン
NT3 ドデカン
NT3 パラフィン剤
NT3 ブタン
NT3 プロパン
NT3 ヘキサデカン
NT3 ヘキサン
NT3 ヘプタン
NT3 ペンタン
NT3 メタン
NT3 2-メチルブタン
NT3 2-メチルプロパン
NT3 2-2-ジメチルプロパン
NT2 アルキン
NT3 アセチレン
NT3 シクロアルキン
NT3 プロピン
NT2 アルケン

- NT3** エチレン
NT3 オクテン
NT3 シクロアルケン
NT4 クアドリシクレン
NT4 シクロペンタジエン
NT4 ノルボルナジエン
NT3 ブテン
NT3 プロピレン
NT3 ヘキセン
NT3 ヘプテン
NT3 ペンテン
NT3 2-メチルプロペン
NT2 カロチノイド
NT2 ポリエン
NT3 ジエン
NT4 アレン
NT4 イソプレン
NT4 シクロペンタジエン
NT4 フェロセン
NT4 プタジエン
NT4 ペンタジエン
NT3 スクアレン
NT3 ポリアセチレン
NT2 芳香族
NT3 アザアレーン
NT4 アクリジン
NT5 アクリジンオレンジ
NT5 フラビン
NT6 アクリフラビン
NT6 プロフラビン
NT4 インドール
NT5 インジゴ
NT5 インドシアニングリーン
NT5 ストリキニーネ
NT5 トリプタミン
NT6 セロトニン
NT7 ブホテニン
NT6 メラトニン
NT5 トリプトファン
NT5 ビンブラスチン
NT5 リゼルギン酸
NT5 レセルピン
NT4 カルバゾール
NT4 キノリン
NT5 オキシシン
NT5 キナルジン
NT5 フェロン
NT4 フェナントロリン
NT5 フェナントロリン-オルト
NT5 フェロイン
NT4 プテリジン
NT5 アミノプテリン
NT5 葉酸
NT4 プリン
NT5 アデニン
NT6 キネチン
NT5 イノシン
NT5 キサンチン
NT6 カフェイン
NT6 テオフィリン
NT6 テオブロミン
NT6 尿酸
NT5 グアニン
NT5 グアノシン
NT5 ヒポキサンチン
NT5 メルカプトプリン
NT3 アセトフェノン
NT3 アニリン
NT3 アルキル化芳香族
NT4 キシレン
- NT5** キシレン-パラ
NT4 クメン
NT4 シメン
NT4 ジュレン
NT4 スチレン
NT4 トルエン
NT4 メシチレン
NT4 メチルナフタレン
NT3 インダン
NT3 オリゴフェニレン
NT3 キノン類
NT4 アントラキノン
NT5 アリザリン
NT5 カルミン酸
NT5 キニザリン
NT4 ビタミンk
NT4 ベンゾキノン
NT5 クロラニル
NT5 クロラニル酸
NT5 プラストキノン
NT5 ユビキノン
NT4 ロジゾン酸
NT3 ジビニルベンゼン
NT3 スチルベン
NT3 テトラリン
NT3 トラン
NT3 トリフェニルメタン染料
NT4 メチルチモールブルー
NT4 メチルバイオレット
NT3 ハロゲン化芳香族炭化水素
NT4 フッ化芳香族炭化水素
NT4 ヨウ化芳香族炭化水素
NT4 塩素化芳香族炭化水素
NT5 アルドリン
NT5 ポリ塩化ビフェニル
NT4 臭素化芳香族炭化水素
NT3 ビフェニル
NT3 ビベンジル
NT3 フェニルアラニン
NT3 フェノール類
NT4 エリオクロム染料
NT4 キシレノール
NT4 クレゾール
NT4 ジニトロフェノール
NT4 チモール
NT4 チラミン
NT4 ナフトール
NT5 トリパングルー
NT5 トリン
NT5 ニトロソr塩
NT5 ピリジルアゾナフトール
NT5 1-ニトロソ-2-ナフトール
NT4 ニトロフェノール
NT4 ピクリン酸
NT4 ヒドロキシプロピオフェノン
NT4 フェノール
NT4 フェノールフタレイン
NT4 ポリフェノール
NT5 アルセナブ
NT5 カテコールアミン
NT5 クエルセチン
NT5 クルクミン
NT5 スチルベストロール
NT5 タンニン酸
NT5 チロン
NT5 ドーパミン
NT5 ピリジルアゾレスルシノール
NT5 ピロカテコール
- NT5** ピロガロール
NT5 フルオレセイン
NT6 エリスロシン
NT5 プロモスルホフタレイン
NT5 ヘマトキシリン
NT5 モリン
NT5 レソルシノール
NT3 ペチジン
NT3 ベンジジン
NT3 ベンジルアルコール
NT3 ベンゼン
NT3 メチルチロシン (methyl tyrosine)
NT3 多環芳香族炭化水素
NT4 アズレン
NT4 アセナフテン
NT4 アントラセン
NT4 インデン
NT4 インドシアニングリーン
NT4 カリックスアレーン
NT4 クアテルフェニル
NT4 クリセン
NT4 コラントレン
NT4 ジメチルベンズアントラセン (d m b a)
NT4 テトラセン
NT4 トリフェニレン
NT4 ナフタレン
NT4 ビレン
NT4 フェナントレン
NT4 フルオレン
NT4 ベリレン
NT4 ベンズアントラセン
NT4 ベンゾピレン
NT4 ペンタセン
NT4 ポリフェニル
NT5 テルフェニル
NT6 テルフェニル-オルト
NT6 テルフェニル-パラ
NT4 メチルナフタレン
NT4 3-メチルコラントレン
NT3 d d t (ジクロロジフェニルトリクロロエタン)
- NT1** 炭酸誘導体
NT2 イソシアン酸塩
NT2 イソチオシアネート
NT2 イソニトリル
NT2 カルバジド
NT2 カルバゾン
NT3 ジチゾン
NT2 カルバミン酸塩
NT3 ウレタン
NT3 d e d t c (ジエチルジチオカルバミン酸化物)
NT2 グアニジン
NT3 m i b g (メタヨードベンジルグアニジン)
NT2 シアナミド
NT2 シアン酸塩
NT2 セミカルバジド
NT2 セミカルバゾン
NT2 チオシアン酸塩
NT3 チオシアン酸アンモニウム
NT2 チオ尿素類
NT3 チオ尿素
NT3 β アミノエチルイソチオ尿素
NT2 ホスゲン
NT2 メチルニトロソ尿素
NT2 メルカプトエチルグアニジン
NT2 尿素

- NT2** d p c a (ジフェニルカルバジド)
NT1 炭水化物
NT2 糖類
NT3 オリゴ糖
NT4 ラフィノース
NT4 二糖類
NT5 サッカロース
NT5 セロビオース
NT5 乳糖
NT5 麦芽糖
NT3 多糖類
NT4 アルギン酸
NT4 イヌリン
NT4 キサンタンガム
NT4 グリコーゲン
NT4 ゴムアカシア
NT4 セルロース
NT4 セロファン
NT4 デキストラン
NT4 デキストリン
NT4 でんぷん
NT4 ニトロセルロース
NT4 ビスコース
NT4 ペクチン
NT4 ヘミセルロース
NT5 キシラン
NT4 ムコ多糖
NT5 キチン
NT5 コンドロイチン
NT5 ヒアルロン酸
NT5 ヘパリン
NT4 ムコ蛋白
NT5 ハプトグロビン
NT5 植物性赤血球凝集素
NT5 内因子
NT4 リグニン
NT4 リポ多糖類
NT4 レーヨン
NT4 寒天
NT3 単糖
NT4 イノシトール類
NT5 イノシトール
NT4 エリスリトール
NT4 ソルビトール
NT4 ペントース
NT5 アラビノース
NT5 キシロース
NT5 デオキシリボース
NT5 リブロース
NT5 リボース
NT4 六炭糖
NT5 ガラクトース
NT5 グルコース
NT5 ソルボース
NT5 フルクトース
NT5 ヘキソサミン
NT6 グルコサミン
NT5 マンノース
NT3 糖タンパク質
NT4 アビジン
NT4 黄体形成ホルモン
NT4 糖蛋白質
NT5 ラクトフェリン
NT5 卵白アルブミン
NT3 糖脂質
NT4 ガングリオシド
NT4 セレブロシド
NT2 配糖体
NT3 ウリジンニリン酸グルコース
NT3 サポニン
NT3 ストロファンチン (炭水化物)
NT3 強心配糖体
NT4 ジギタリス配糖体
NT5 ジギトキシン
NT5 ジゴキシン
NT4 ストロファンチン (多環式化合物)
NT5 ウワバイン
NT1 複素環式化合物
NT2 アザアレーン
NT3 アクリジン
NT4 アクリジンオレンジ
NT4 フラビン
NT5 アクリフラビン
NT5 プロフラビン
NT3 インドール
NT4 インジゴ
NT4 インドシアニングリーン
NT4 ストリキニーネ
NT4 トリプタミン
NT5 セロトニン
NT6 ブホテニン
NT5 メラトニン
NT4 トリプトファン
NT4 ビンブラスチン
NT4 リゼルギン酸
NT4 レセルビン
NT3 カルバゾール
NT3 キノリン
NT4 オキシシン
NT4 キナルジン
NT4 フェロン
NT3 フェナントロリン
NT4 フェナントロリン-オルト
NT4 フェロイン
NT3 プテリジン
NT4 アミノプテリン
NT4 葉酸
NT3 プリン
NT4 アデニン
NT5 キネチン
NT4 イノシン
NT4 キサンチン
NT5 カフェイン
NT5 テオフィリン
NT5 テオプロミン
NT5 尿酸
NT4 グアニン
NT4 グアノシン
NT4 ヒポキサンチン
NT4 メルカプトプリン
NT2 アジン
NT3 トリアジン
NT4 シアヌル酸化物
NT4 メラミン
NT3 ビラジン
NT4 ピペラジン
NT4 フェナジン
NT3 ピリジン類
NT4 アクリジン
NT5 アクリジンオレンジ
NT5 フラビン
NT6 アクリフラビン
NT6 プロフラビン
NT4 キノリン
NT5 オキシシン
NT5 キナルジン
NT5 フェロン
NT4 ニコチン
NT4 ニコチンアミド
NT4 ニコチン酸
NT4 ピコリン
NT5 ピコリン酸
NT4 ビピリジン
NT4 ビペリジン
NT5 ジピリダモール
NT5 トリアセトンアミン-n-オキシル
NT5 ペチジン
NT4 ピリジニウム化合物
NT4 ピリジルアゾナフトール
NT4 ピリジルアゾレスノール
NT4 ビリジン
NT4 ピリドキサール
NT4 ピリドキシリデングルタメイト
NT4 ピリドキシシン
NT3 ピリダジン
NT4 フタラジン
NT5 ルミノール
NT3 ピリミジン類
NT4 アロキサン
NT4 ウラシル
NT5 ウリジン
NT5 オロト酸
NT5 クロウラシル
NT5 チオウラシル
NT5 チミン
NT5 デオキシウリジン
NT5 フルオロウラシル
NT6 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
NT5 ブロモウラシル
NT6 b u d r (ブロモデオキシウリジン)
NT5 ヨウ素ウラシル
NT6 ヨウ素デオキシウリジン
NT4 シチジン
NT4 シトシン
NT4 チアミン
NT4 チミジン
NT4 デオキシシチジン
NT4 バルビツール酸塩
NT5 ネンブタール
NT5 フェノバルピタール
NT3 フェノチアジン
NT4 クロルプロマジン
NT4 メチレンプルー
NT2 アゾール
NT3 イミダゾール
NT4 アラントイン
NT4 ウロカニン酸
NT4 クレアチニン
NT4 ビオチン
NT4 ヒスタミン
NT4 ヒスチジン
NT4 ヒダントイン
NT4 ベンジイミダゾール
NT4 ミソニダゾール
NT4 メトロニダゾール
NT3 オキサジアゾール
NT3 オキサゾール
NT4 ベンゾオキサゾール
NT4 p o p o p (ビスフェニルオキサゾリルベンゼン)
NT3 カルバゾール
NT3 チアジアゾール
NT3 チアゾール

- NT4** サッカリン
NT4 チアミン
NT4 ベンゾチアゾール
NT3 テトラゾール
NT4 テトラゾリウム
NT3 トリアゾール
NT3 ピラゾール
NT4 インダゾール
NT4 ピラズリン
NT5 アンチピリン
NT3 ビロール
NT4 インドール
NT5 インジゴ
NT5 インドシアニングリーン
NT5 ストリキニーネ
NT5 トリプタミン
NT6 セロトニン
NT7 ブホテニン
NT6 メラトニン
NT5 トリプトファン
NT5 ビンブラスチン
NT5 リゼルギン酸
NT5 レセルピン
NT4 ビリルビン
NT4 ピロリジン
NT5 ニコチン
NT5 ヒドロキシプロリン
NT5 プロリン
NT4 ビロリドン
NT5 p v p (ポリビニールピロリドン)
NT2 イソアロキサジン
NT3 ジアホラーゼ
NT2 イミプラミン
NT2 ジオキササン
NT2 ソラレン
NT2 ダイオキシシン
NT2 チオナフテン
NT2 チオニン
NT2 チオフェン
NT2 テトラチアフルバレン
NT2 トリオキササン
NT2 フタロシアニン
NT2 フラン類
NT3 テトラヒドロフラン
NT4 m t h f (メチルテトラヒドロフラン)
NT3 フルフラール
NT3 ベンゾフラン
NT2 モルホリン
NT2 ラクトン
NT3 クマリン (coumarin)
NT3 ジベレリン酸
NT2 酸素複素環化合物
NT3 ビラン
NT4 クエルセチン
NT4 クマリン (coumarin)
NT4 テトラヒドロピラン
NT4 ピロン
NT4 ヘマトキシリン
NT2 多環式硫黄ヘテロサイクル
NT2 複素環酸
NT3 ウロカニン酸
NT3 オロト酸
NT3 チオクト酸
NT3 トリプトファン
NT3 ニコチン酸
NT3 ビオチン
NT3 ピコリン酸
NT3 ヒスチジン
NT3 ヒドロキシプロリン
NT3 ビリルビン
NT3 プロリン
NT3 ポルフィリン
NT4 クロリン
NT4 プロトポルフィリン
NT4 ヘマトポルフィリン
NT4 ヘム
NT4 ヘモグロビン
NT5 メトヘモグロビン
NT4 ミオグロビン
NT4 血鉄素
NT4 葉緑素
NT3 リゼルギン酸
NT3 ローダミン
NT2 b e d t - t t f (有機電荷移動錯体)
NT2 t m t s f
NT2 t t a
NT2 t t f - t c n q (テトラチアフルバレンテトラシアノキノジメタン)
NT1 有機シリコン化合物
NT2 シラン
NT2 シロキササン
NT3 シリコーン
NT4 シラスチック
NT1 有機ハロゲン化合物
NT2 ハロゲン化脂環式炭化水素
NT3 フッ化脂環式炭化水素
NT3 ヨウ化脂環式炭化水素
NT3 塩素化脂環式炭化水素
NT4 リンデン (殺虫剤除草剤)
NT2 ハロゲン化脂肪族炭化水素
NT3 フッ化脂肪族炭化水素
NT4 テドラー
NT4 フッ化メチル
NT4 フルオロホルム
NT4 ポリテトラフルオロエチレン
NT5 テフロン
NT4 四フッ化炭素
NT3 フロン
NT3 ヨウ化脂肪族炭化水素
NT4 ヨウ化メチル
NT4 ヨードホルム
NT3 塩素化脂肪族炭化水素
NT4 クロロホルム
NT4 トリクロロ酢酸
NT4 塩化ビニール
NT4 塩化メチル
NT4 四塩化炭素
NT4 p v c (ポリ塩化ビニール)
NT3 臭素化脂肪族炭化水素
NT4 ブロモホルム
NT4 臭化メチル
NT2 ハロゲン化芳香族炭化水素
NT3 フッ化芳香族炭化水素
NT3 ヨウ化芳香族炭化水素
NT3 塩素化芳香族炭化水素
NT4 アルドリン
NT4 p v c (ポリ塩化ビニール)
NT3 臭素化脂肪族炭化水素
NT4 ブロモホルム
NT4 臭化メチル
NT3 臭素化芳香族炭化水素
NT2 有機フッ素化合物
NT3 クロロフルオロカーボン
NT3 ケルー f
NT3 フッ化脂環式炭化水素
NT3 フッ化脂肪族炭化水素
NT4 テドラー
NT4 フッ化メチル
NT4 フルオロホルム
NT4 ポリテトラフルオロエチレン
NT5 テフロン
NT4 四フッ化炭素
NT3 フッ化芳香族炭化水素
NT3 フルオロウラシル
NT4 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
NT3 t t a
NT2 有機ヨウ素化合物
NT3 エリスロシン
NT3 ジヨードチロシン
NT3 チロキシシン
NT3 フェロン
NT3 ヨウ化脂環式炭化水素
NT3 ヨウ化脂肪族炭化水素
NT4 ヨウ化メチル
NT4 ヨードホルム
NT3 ヨウ化芳香族炭化水素
NT3 ヨウ素ウラシル
NT4 ヨウ素デオキシウリジン
NT3 リピオドール
NT3 ローズベンガル
NT3 m i b g (メタヨードベンジルグアニジン)
NT3 p b i (タンパク質結合ヨウ素)
NT2 有機塩素化合物
NT3 クロラール
NT3 クロラニル
NT3 クロラミン
NT3 クロラムブシル
NT3 クロルプロマジン
NT3 クロロウラシル
NT3 クロロフルオロカーボン
NT3 ケルー f
NT3 ナイトロジェンマスタード
NT3 ネオプレン
NT3 ホスゲン
NT3 ローズベンガル
NT3 塩化メチレン
NT3 塩素化脂環式炭化水素
NT4 リンデン (殺虫剤除草剤)
NT3 塩素化脂肪族炭化水素
NT4 クロロホルム
NT4 トリクロロ酢酸
NT4 塩化ビニール
NT4 塩化メチル
NT4 四塩化炭素
NT4 p v c (ポリ塩化ビニール)
NT3 塩素化芳香族炭化水素
NT4 アルドリン
NT4 ポリ塩化ビフェニル
NT3 d d t (ジクロロジフェニルトリクロロエタン)
NT2 有機臭素化合物
NT3 エオシン
NT3 ブロモウラシル
NT4 b u d r (ブロモデオキシウリジン)
NT3 ブロモスルホフタレイン
NT3 臭素化脂肪族炭化水素
NT4 ブロモホルム
NT4 臭化メチル
NT3 臭素化芳香族炭化水素
NT1 有機ヒ素化合物
NT2 アルソン酸
NT3 アルセナゾ
NT1 有機ホウ素化合物
NT2 カルボラン
NT1 有機リン化合物

- NT2** ウリジンニリン酸グルコース
NT2 カゼイン
NT2 シスタホス
NT2 トリオクチルホスフィン酸化物
NT2 トリオクチルホスフィン硫化物
NT2 トリフェニルホスフィン
NT2 トリフェニルホスフィン酸化物
NT2 トリブチルホスフィン酸化物
NT2 パラチオン
NT2 ホスフィン酸
NT2 ホスフィン酸エステル
NT2 ホスホクレアチン
NT2 ホスホン酸
NT2 ホスホン酸エステル
NT3 d a m p a (ホスホン酸ジイソアミルメチル)
NT3 d h d e c m p (ジエチルカルバモイルメチルフォスフォネート)
NT2 マラチオン
NT2 リン酸エステル
NT3 フィチン酸
NT3 燐酸ブチル
NT4 d b p
NT4 m b p (リン酸モノブチル)
NT4 t b p (リン酸トリブチル)
NT3 h d e h p (ビス(2-エチルヘキシル)燐酸)
NT3 m d p a (リン酸モノドデシル)
NT3 t c p (リン酸トリクレジル)
NT2 リン酸塩
NT2 リン脂質
NT3 カルジオリピン
NT3 スフィンゴミエリン
NT3 レシチン
NT2 c m p o
NT1 有機金属化合物
NT2 グリニャール試薬
NT2 テトラエチル鉛
NT2 ラクトフェリン
NT1 有機高分子
NT2 アラルダイト
NT2 グラフト重合体
NT2 ゴム
NT3 シラスチック
NT3 バイトン
NT3 ブナゴム
NT3 ラテックス
NT3 天然ゴム
NT2 テクストライト
NT2 ネオブレン
NT2 プラスチック
NT3 アラミド
NT3 テドラー
NT3 テフロン
NT3 ナイロン
NT3 パースペックス
NT3 プレクシグラス
NT3 ベークライト
NT3 ポリウレタン
NT4 ハロセイン
NT3 ポリスチレン
NT3 ホルムバール
NT3 マイラー
NT3 ルサイト
NT3 強化プラスチック
NT3 熱可塑性
NT2 ポリアセタール
NT3 ポリオキシメチレン
NT3 ホルムバール
NT2 ポリアセチレン
NT2 ポリアミド
NT3 ナイロン
NT3 ポリウレタン
NT4 ハロセイン
NT2 ポリイソブレン
NT2 ポリエステル
NT3 ダクロン
NT3 ホマライト
NT3 マイラー
NT2 ポリエチレングリコール
NT3 カーボワックス
NT3 プルロニクス
NT2 ポリオレフィン
NT3 ポリエチレン
NT4 ケルー f
NT4 ポリテトラフルオロエチレン
NT5 テフロン
NT3 ポリスチレン
NT3 ポリスチレン-dvb
NT3 ポリプロピレン
NT2 ポリカーボネート
NT2 ポリビニル
NT3 テドラー
NT3 ポリアクリラート
NT4 パースペックス
NT4 プレクシグラス
NT4 ルサイト
NT4 p m m a (ポリメタクリル酸メチル樹脂)
NT3 ポリスチレン
NT3 ポリ酢酸ビニル
NT3 p v a (ポリビニールアルコール)
NT3 p v c (ポリ塩化ビニール)
NT3 p v p (ポリビニールピロリドン)
NT2 海綿状プラスチック
NT2 共重合体
NT2 樹脂
NT1 有機酸
NT2 アルソン酸
NT3 アルセナゾ
NT2 カルボン酸
NT3 アミノ酸
NT4 アスパラギン
NT4 アスパラギン酸
NT4 アミノレブリン酸
NT4 アミノ酪酸
NT4 アラニン
NT5 アラニン- α
NT6 アラニン-1
NT5 アラニン- β
NT4 アルギニン
NT4 アントラニル酸
NT4 エチオニン
NT4 オルニチン
NT4 カルニチン
NT4 キヌレニン
NT4 グリシルグリシン
NT4 グリシン
NT4 グルタミン
NT4 グルタミン酸
NT5 ビリドキシリデングルタメイト
NT4 クレアチン
NT4 サルコシン
NT4 シスチン
NT4 システイン
NT4 シトルリン
NT4 ジョードチロシン
NT4 セリン
NT4 チロキシン
NT4 チロシン
NT4 チロニン
NT4 トリプトファン
NT4 トレオニン
NT4 ドーパ
NT4 バリン
NT4 パントテン酸
NT4 ヒスチジン
NT4 ヒドロキシトリプトファン
NT4 ヒドロキシプロリン
NT4 フェニルアラニン
NT4 プロリン
NT4 ベタイン
NT4 ペニシラミン
NT4 ホスホクレアチン
NT4 ホモシステイン
NT4 ミモシン
NT4 メチオニン
NT4 メチルチロシン (methyl tyrosine)
NT4 メチルレッド
NT4 リジン
NT4 ロイシン
NT4 馬尿酸
NT4 葉酸
NT4 c d t a (シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸)
NT4 d c t a (ジアミノシクロヘキサン四酢酸)
NT4 d t p a (ジエチレントリアミン五酢酸)
NT4 e d d h a (エチレンビスイミノビス((2-ヒドロキシフェニル)酢酸))
NT4 e d t a (エチレンジアミン四酢酸)
NT4 h e d t a (ヒドロキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸)
NT4 h e i d a (ヒドロキシエチルイミノ2酢酸)
NT4 m p g (2-メルカプトプロピオニルグリシン)
NT4 n t a (ニトリロ三酢酸)
NT4 p a b a (パラアミノ安息香酸)
NT4 t e t a h a (トリエチレンテトラアミン六酢酸)
NT3 カルミン酸
NT3 グリオキシル酸
NT3 ケト酸
NT4 アセト酢酸
NT4 キヌレニン
NT4 ピルピン酸
NT4 レブリン酸
NT3 ジカルボン酸
NT4 アジピン酸
NT4 イタコン酸
NT4 グルタル酸
NT4 コハク酸
NT4 シュウ酸
NT4 セバシン酸
NT4 テレフタル酸
NT4 フタル酸
NT4 フマル酸

- NT4 マレイン (maleic) 酸
 NT4 マロン酸
 NT3 タンニン酸
 NT3 ヒドロキシ酸
 NT4 アセチルサリチル酸
 NT4 エオシン
 NT4 ガラクツロン酸
 NT4 カルニチン
 NT4 クエン酸
 NT4 グリコール酸
 NT4 グリセリン酸
 NT4 グルクロン酸
 NT4 グルコン酸
 NT4 サリチル酸
 NT4 シキミ酸
 NT4 ジベレリン酸
 NT4 ジョードチロシン
 NT4 セリン
 NT4 チロシン
 NT4 チロニン
 NT4 トレオニン
 NT4 ドーバ
 NT4 パントテン酸
 NT4 ヒドロキシトリプトファン
 NT4 ヒドロキシプロリン
 NT4 フルオレセイン
 NT5 エリスロシン
 NT4 ベンジル酸
 NT4 マンデル酸
 NT4 メチルチロシン (methyl tyrosine)
 NT4 メバロン酸
 NT4 リンゴ酸
 NT4 ローズベンガル
 NT4 酒石酸
 NT4 乳酸
 NT4 没食子酸
 NT4 e d d h a (エチレンビスイミノビス ((2□ヒドロキシフェニル)酢酸))
 NT4 h e d t a (ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ酢酸)
 NT4 h e i d a (ヒドロキシエチルイミノ 2 酢酸)
 NT3 メリット酸
 NT3 モノカルボン酸
 NT4 アクリル酸
 NT4 アブシジン酸
 NT4 アラキドン酸
 NT4 イソ吉草酸
 NT4 イソ酪酸
 NT4 ウロン酸
 NT4 エイコサン酸
 NT4 オクタデカン酸
 NT4 オクタン酸
 NT4 オレイン酸
 NT4 ギ酸
 NT4 グリコール酸
 NT4 クロトン酸
 NT4 クロラムブシル
 NT4 ケイ皮酸
 NT4 ソルビン酸
 NT4 デカン酸
 NT4 テトラデカン酸
 NT4 ドデカン酸
 NT4 トリクロロ酢酸
 NT4 ニコチン酸
 NT4 ノナン酸
 NT4 ピバル酸
 NT4 プロピオン酸
 NT4 ヘキサデカン酸
 NT4 ヘキサン酸
 NT4 ペチジン
 NT4 ヘプタン酸
 NT4 メタクリル酸
 NT4 リノール酸
 NT4 リノレン酸
 NT4 安息香酸
 NT4 吉草酸
 NT4 酢酸
 NT4 酪酸
 NT3 胆汁酸
 NT4 コール酸
 NT3 複素環酸
 NT4 ウロカニン酸
 NT4 オロト酸
 NT4 チオクト酸
 NT4 トリプトファン
 NT4 ニコチン酸
 NT4 ビオチン
 NT4 ビコリン酸
 NT4 ヒスチジン
 NT4 ヒドロキシプロリン
 NT4 ビリルビン
 NT4 プロリン
 NT4 ポルフィリン
 NT5 クロリン
 NT5 プロトポルフィリン
 NT5 ヘマトポルフィリン
 NT5 ヘム
 NT5 ヘモグロビン
 NT6 メトヘモグロビン
 NT5 ミオグロビン
 NT5 血鉄素
 NT5 葉緑素
 NT4 リゼリン酸
 NT4 ローダミン
 NT3 e g t a (エチレングリコールテトラ酢酸)
 NT2 コールタール酸
 NT2 シェールタール酸
 NT2 スルホン酸
 NT3 アルセナゾ
 NT3 エバンスブルー
 NT3 エリオクロム染料
 NT3 クロモトロボ酸
 NT3 スルファニル酸
 NT3 タウリン
 NT3 チロン
 NT3 トリバンブルー
 NT3 トリン
 NT3 ニトロソ r 塩
 NT3 フェロン
 NT3 プロモスルホフタレイン
 NT3 メチルオレンジ
 NT3 ユニチオール
 NT2 チオ酸
 NT2 フィチン酸
 NT2 フミン酸
 NT2 フルボ酸
 NT2 ホスフィン酸
 NT2 ホスホン酸
 NT2 ボロン酸
 NT2 m d p a (リン酸モノドデシル)
 NT1 有機酸化化合物
 NT2 アラントイン
 NT2 アロキサン
 NT2 イソアロキサジン
 NT3 ジアホラーゼ
 NT2 エーテル類
 NT3 アセタール類
 NT4 アセタール
 NT3 アニソール
 NT3 イソプロピルエーテル
 NT3 エチルエーテル
 NT3 クラウンエーテル
 NT3 クルクミン
 NT3 セロソルブ
 NT3 フェニルエーテル
 NT3 プチルエーテル
 NT3 メキサミン
 NT3 メチラー
 NT3 メチルエーテル
 NT3 モルホリン
 NT3 d m e (1、2-ジメトキシエタン)
 NT2 エポキシド
 NT3 アラルダイト
 NT2 オキサジアゾール
 NT2 オキサゾール
 NT3 ベンゾキサゾール
 NT3 p o p o p (ビスフェニルオキサゾリルベンゼン)
 NT2 キサンチン
 NT3 カフェイン
 NT3 テオフィリン
 NT3 テオプロミン
 NT3 尿酸
 NT2 キノン類
 NT3 アントラキノン
 NT4 アリザリン
 NT4 カルミン酸
 NT4 キニザリン
 NT3 ビタミン k
 NT3 ベンゾキノン
 NT4 クロラニル
 NT4 クロラニル酸
 NT4 プラストキノン
 NT4 ユビキノン
 NT3 ロジゾン酸
 NT2 ケテン
 NT2 サッカリン
 NT2 シアヌル酸化物
 NT2 ジオキサン
 NT2 シトシン
 NT2 セミカルバジド
 NT2 ソラレン
 NT2 ダイオキシン
 NT2 トリアセトンアミン-n-オキシ
 NT2 トリオキサン
 NT2 バルビツール酸塩
 NT3 ネンプタール
 NT3 フェノバルビタール
 NT2 ビリドキサル
 NT2 フラボノイド
 NT3 フラボン
 NT4 クエルセチン
 NT4 モリン
 NT2 フラン類
 NT3 テトラヒドロフラン
 NT4 m t h f (メチルテトラヒドロフラン)
 NT3 フルフラール
 NT3 ベンゾフラン
 NT2 マラチオン
 NT2 ローダミン
 NT2 過酸化ベンゾイル

- NT2** 酸素複素環化合物
NT3 ピラン
NT4 クエルセチン
NT4 クマリン (coumarin)
NT4 テトラヒドロピラン
NT4 ピロン
NT4 ヘマトキシリン
NT1 有機水銀剤
NT2 メチル水銀
NT1 有機窒素化合物
NT2 アザアレーン
NT3 アクリジン
NT4 アクリジンオレンジ
NT4 フラビン
NT5 アクリフラビン
NT5 プロフラビン
NT3 インドール
NT4 インジゴ
NT4 インドシアニングリーン
NT4 ストリキニーネ
NT4 トリプタミン
NT5 セロトニン
NT6 ブホテニン
NT5 メラトニン
NT4 トリプトファン
NT4 ビンブラスチン
NT4 リゼルギン酸
NT4 レセルピン
NT3 カルバゾール
NT3 キノリン
NT4 オキシシン
NT4 キナルジン
NT4 フェロン
NT3 フェナントロリン
NT4 フェナントロリン-オルト
NT4 フェロイン
NT3 プテリジン
NT4 アミノプテリン
NT4 葉酸
NT3 プリン
NT4 アデニン
NT5 キネチン
NT4 イノシン
NT4 キサンチン
NT5 カフェイン
NT5 テオフィリン
NT5 テオブロミン
NT5 尿酸
NT4 グアニン
NT4 グアノシン
NT4 ヒポキサンチン
NT4 メルカプトプリン
NT2 アジド化合物
NT2 アジン
NT3 トリアジン
NT4 シアヌル酸化物
NT4 メラミン
NT3 ピラジン
NT4 ピペラジン
NT4 フェナジン
NT3 ピリジン類
NT4 アクリジン
NT5 アクリジンオレンジ
NT5 フラビン
NT6 アクリフラビン
NT6 プロフラビン
NT4 キノリン
NT5 オキシシン
NT5 キナルジン
NT5 フェロン
NT4 ニコチン
NT4 ニコチンアミド
NT4 ニコチン酸
NT4 ピコリン
NT5 ピコリン酸
NT4 ビビリジン
NT4 ビベリジン
NT5 ジピリダモール
NT5 トリアセトンアミン-n-
オキシル
NT5 ペチジン
NT4 ピリジニウム化合物
NT4 ピリジルアゾナフトール
NT4 ピリジルアゾレスソルシノール
NT4 ピリジン
NT4 ピリドキサール
NT4 ピリドキシリデングルタメイ
ト
NT4 ピリドキシン
NT3 ピリダジン
NT4 フタラジン
NT5 ルミノール
NT3 ピリミジン類
NT4 アロキサン
NT4 ウラシル
NT5 ウリジン
NT5 オロト酸
NT5 クロウラシル
NT5 チオウラシル
NT5 チミン
NT5 デオキシウリジン
NT5 フルオロウラシル
NT6 f u d r (フルオロデオ
キシウリジン)
NT5 プロモウラシル
NT6 b u d r (プロモデオキ
シウリジン)
NT5 ヨウ素ウラシル
NT6 ヨウ素デオキシウリジン
NT4 シチジン
NT4 シトシン
NT4 チアミン
NT4 チミジン
NT4 デオキシシチジン
NT4 パルピツール酸塩
NT5 ネンブタール
NT5 フェノバルビタール
NT3 フェノチアジン
NT4 クロルプロマジン
NT4 メチレンブルー
NT2 アゾール
NT3 イミダゾール
NT4 アラントイン
NT4 ウロカニン酸
NT4 クレアチニン
NT4 ビオチン
NT4 ヒスタミン
NT4 ヒスチジン
NT4 ヒダントイン
NT4 ベンジイミダゾール
NT4 ミソニダゾール
NT4 メトニダゾール
NT3 オキサジアゾール
NT3 オキサゾール
NT4 ベンゾオキサゾール
NT4 p o p o p (ビスフェニルオ
キサゾリルベンゼン)
NT3 カルバゾール
NT3 チアジアゾール
NT3 チアゾール
NT4 サッカリン
NT4 チアミン
NT4 ベンゾチアゾール
NT3 テトラゾール
NT4 テトラゾリウム
NT3 トリアゾール
NT3 ピラゾール
NT4 インダゾール
NT4 ピラゾリン
NT5 アンチピリン
NT3 ピロール
NT4 インドール
NT5 インジゴ
NT5 インドシアニングリーン
NT5 ストリキニーネ
NT5 トリプタミン
NT6 セロトニン
NT7 ブホテニン
NT6 メラトニン
NT5 トリプトファン
NT5 ビンブラスチン
NT5 リゼルギン酸
NT5 レセルピン
NT4 ビリルビン
NT4 ピロリジン
NT5 ニコチン
NT5 ヒドロキシプロリン
NT5 プロリン
NT4 ピロリドン
NT5 p v p (ポリビニールピロ
リドン)
NT2 アゾ化合物
NT3 アゾ染料
NT4 エバンスブルー
NT4 エリオクロム染料
NT4 トリバンブルー
NT4 トルイジンブルー
NT4 メチルオレンジ
NT4 メチルレッド
NT3 アルセナジ
NT2 アミジン
NT2 アミド
NT3 アクリルアミド
NT3 アスバラギン
NT3 アセトアミド
NT3 グルタミン
NT3 スルフェンアミド
NT3 スルホンアミド
NT3 チオナリド
NT3 ニコチンアミド
NT3 ヒドロキシ尿素
NT3 ホルムアミド
NT3 メトリザミド
NT3 ラクタム
NT4 ピロリドン
NT5 p v p (ポリビニールピロ
リドン)
NT3 尿素
NT2 イソアロキサジン
NT3 ジアホラーゼ
NT2 イミド
NT3 n e m (n-エチルマレイミド
)
NT2 イミプラミン
NT2 イミン
NT3 クレアチニン
NT3 シッフ塩基
NT2 オキシム
NT3 ジメチルグルオキシム
NT3 ベンゾインオキシム

NT2 カルバジド
NT2 カルバゾン
NT3 ジチゾン
NT2 カルバミン酸塩
NT3 ウレタン
NT3 d e d t c (ジエチルジチオカルバミン酸化物)
NT2 ガングリオシド
NT2 グアニジン
NT3 m i b g (メタヨードベンジルグアニジン)
NT2 ジアゾ化合物
NT3 トリン
NT3 ビリジルアゾナフトール
NT3 ビリジルアゾレスノール
NT2 シアナミド
NT2 セミカルバジド
NT2 セミカルバゾン
NT2 タモキシフェン
NT2 チオニン
NT2 ニトリル
NT3 アクリロニトリル
NT3 アセトニトリル
NT3 プロピオロニトリル
NT3 t t f - t c n q (テトラチアフルバレンテトラシアノキノジメタン)
NT2 ニトロソ化合物
NT3 ニトロソアミン
NT3 ニトロソ尿素
NT3 ニトロソ r 塩
NT3 メチルニトロソ尿素
NT3 1-ニトロソ-2-ナフトール
NT2 ニトロ化合物
NT3 ジニトロフェノール
NT3 テトリル
NT3 ニトロフェノール
NT3 ニトロベンゼン
NT3 ニトロメタン
NT3 ピクリン酸
NT3 ミソニダゾール
NT3 メトロニダゾール
NT3 多環式ニトロ化合物化合物
NT3 d p p h (ジフェニルピクリルヒドラジル)
NT3 t n t
NT2 パラチオン
NT2 ヒドラジド
NT3 イソニアジド
NT2 ヒドラゾン
NT2 ポルフィリン
NT3 クロリン
NT3 プロトポルフィリン
NT3 ヘマトポルフィリン
NT3 ヘム
NT3 ヘモグロビン
NT4 メトヘモグロビン
NT3 ミオグロビン
NT3 血鉄素
NT3 葉緑素
NT2 メラニン
NT2 モルホリン
NT2 d p c a (ジフェニルカルバジド)
NT1 有機硫黄化合物
NT2 イソチオシアネート
NT2 エチオニン
NT2 キサントゲン酸塩
NT3 ビスコース

NT2 シスタミン
NT2 ジチゾン
NT2 スルフェンアミド
NT2 スルホキシド
NT3 d m s o (ジメチルスルホキシド)
NT3 d p s o (ジペンチルスルホキシド)
NT2 スルホン
NT2 スルホンアミド
NT2 スルホン酸
NT3 アルセナゾ
NT3 エバンスブルー
NT3 エリオクロム染料
NT3 クロモトロブ酸
NT3 スルファニル酸
NT3 タウリン
NT3 チロン
NT3 トリパンプルー
NT3 トリン
NT3 ニトロソ r 塩
NT3 フェロン
NT3 プロモスルホフタレイン
NT3 メチルオレンジ
NT3 ユニチオール
NT2 スルホン酸エステル
NT3 アルキルベンゼンスルホン酸塩
NT3 エチルメタンスルホン酸塩
NT3 メタンスルホン酸メチル
NT3 石油スルホン酸塩
NT2 スルホン酸塩
NT3 インドシアニングリーン
NT3 石油スルホン酸塩
NT2 チアジアゾール
NT2 チアゾール
NT3 サッカリン
NT3 チアミン
NT3 ベンゾチアゾール
NT2 チオール
NT3 システアミン
NT3 システイン
NT3 ジチオール
NT4 ジメルカプロール
NT4 ユニチオール
NT3 チオウラシル
NT3 チオナリド
NT3 ペニシラミン
NT3 マラチオン
NT3 メルカプトエチルグアニジン
NT3 メルカプトプリン
NT3 m p g (2-メルカプトロピオニルグリシン)
NT2 チオシアン酸塩
NT3 チオシアン酸アンモニウム
NT2 チオナフテン
NT2 チオニン
NT2 チオネート
NT2 チオフェノール
NT2 チオフェン
NT2 チオ酸
NT2 チオ尿素類
NT3 チオ尿素
NT3 βアミノエチルイソチオ尿素
NT2 テトラチアフルバレン
NT2 トリオクチルホスフィン硫化物
NT2 ハロゲン化チオニル
NT3 塩化チオニル
NT2 ビオチン
NT2 フェノチアジン

NT3 クロロプロマジン
NT3 メチレンブルー
NT2 ヘパリン
NT2 メチオニン
NT2 多環式硫黄ヘテロサイクル
NT2 二硫化物
NT3 シスチン
NT3 チオクト酸
NT2 硫化ジメチル
NT2 硫酸エステル
NT2 b e d t - t t f (有機電荷移動錯体)
NT2 d e d t c (ジエチルジチオカルバミン酸化物)
NT2 t t a
NT2 t t f - t c n q (テトラチアフルバレンテトラシアノキノジメタン)
RT クラスレート
RT 化学資源
RT 極性化合物
RT 転座
RT 有機超伝導体
RT 有機半導体

有機金属化合物

有機化合物と金属および半金属の化合物。ただし、金属または半金属が直接炭素に結合している場合のみ。

BT1 有機化合物
NT1 グリニャール試薬
NT1 テトラエチル鉛
NT1 ラクトフェリン

有機高分子

UF ポリアクリロニトリル
UF ポリテトラオキサン
UF ポリ (イソブチレン酸化物)
BT1 高分子
BT1 有機化合物
NT1 アラルダイト
NT1 グラフト重合体
NT1 ゴム
NT2 シラスチック
NT2 バイトン
NT2 ブナゴム
NT2 ラテックス
NT2 天然ゴム
NT1 テクストライト
NT1 ネオプレン
NT1 プラスチック
NT2 アラミド
NT2 テドラー
NT2 テフロン
NT2 ナイロン
NT2 バースベックス
NT2 プレクシグラス
NT2 ベークライト
NT2 ポリウレタン
NT3 ハロセイン
NT2 ポリスチレン
NT2 ホルムバール
NT2 マイラー
NT2 ルサイト
NT2 強化プラスチック
NT2 熱可塑性
NT1 ポリアセタール
NT2 ポリオキシメチレン
NT2 ホルムバール
NT1 ポリアセチレン

NT1 ポリアミド
 NT2 ナイロン
 NT2 ポリウレタン
 NT3 ハロセイン
 NT1 ポリイソブレン
 NT1 ポリエステル
 NT2 ダクロン
 NT2 ホマライト
 NT2 マイラー
 NT1 ポリエチレングリコール
 NT2 カーボワックス
 NT2 プルロニクス
 NT1 ポリオレフィン
 NT2 ポリエチレン
 NT3 ケルーフ
 NT3 ポリテトラフルオロエチレン
 NT4 テフロン
 NT2 ポリスチレン
 NT2 ポリスチレン-dvb
 NT2 ポリプロピレン
 NT1 ポリカーボネート
 NT1 ポリビニル
 NT2 テドラー
 NT2 ポリアクリラート
 NT3 パースベックス
 NT3 プレクシグラス
 NT3 ルサイト
 NT3 p m m a (ポリメタクリル酸メチル樹脂)
 NT2 ポリスチレン
 NT2 ポリ酢酸ビニル
 NT2 p v a (ポリビニールアルコール)
 NT2 p v c (ポリ塩化ビニール)
 NT2 p v p (ポリビニールピロリドン)
 NT1 海綿状プラスチック
 NT1 共重合体
 NT1 樹脂
 RT アクリロニトリル
 RT グラスファイバー
 RT ブタジエン
 RT ベンゾフラン
 RT ポリフェニル
 RT メラミン
 RT 可塑剤
 RT 生体異物
 RT 木材プラスチック複合体
 RT c p c (コンクリート・プラスチック合成物)

有機材減速

BT1 減速材
 RT ポリフェニル
 RT 芳香族
 RT 有機材減速型炉

有機材減速型炉

BT1 原子炉
 NT1 ゼルリナ炉
 NT1 パイパー炉
 NT1 ロスポ炉
 NT1 a k r - 1 号炉
 NT1 e o c r 炉
 NT1 o m r (有機材減速型) 炉
 NT2 a r b u s 炉
 NT2 o m r e 炉
 NT2 p n p f 炉
 NT1 s u r - 1 0 0 シリーズ炉
 RT 有機材減速

有機材減速炉実験

1993-11-09
 USE o m r e 炉

有機材減速炉 p i q u a

2000-04-12
 USE p n p f 炉

有機材冷却

BT1 冷却材
 RT ポリフェニル
 RT 芳香族
 RT 有機材冷却炉
 RT 冷媒

有機材冷却減速炉

1993-11-09
 USE o m r (有機材減速型) 炉

有機材冷却実験炉

2000-04-12
 USE e o c r 炉

有機材冷却重水減速炉チョークリバー

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17
 USE z e d - 2 号炉

有機材冷却重水減速炉チョークリバー炉

2000-04-12
 USE z e d - 2 号炉

有機材冷却炉

BT1 原子炉
 NT1 e c o (臨界実験 orgel 計画) 炉
 NT1 e o c r 炉
 NT1 e s s o r 炉
 NT1 l w o r 型炉
 NT1 o m r (有機材減速型) 炉
 NT2 a r b u s 炉
 NT2 o m r e 炉
 NT2 p n p f 炉
 NT1 w r - 1 号炉
 NT1 z e d - 2 号炉
 RT 有機材冷却

有機酸

1996-06-26
 NUCLEIC ACIDS および NUCLEOTIDES で
 カバーされる概念には使用しない。

UF カコジル酸
 UF スルフィン酸
 UF 酸(有機)
 BT1 有機化合物
 NT1 アルソン酸
 NT2 アルセナゾ
 NT1 カルボン酸
 NT2 アミノ酸
 NT3 アスパラギン
 NT3 アスパラギン酸
 NT3 アミノレブリン酸
 NT3 アミノ酪酸
 NT3 アラニン
 NT4 アラニン- α
 NT5 アラニン-1
 NT4 アラニン- β
 NT3 アルギニン
 NT3 アントラニル酸
 NT3 エチオニン
 NT3 オルニチン
 NT3 カルニチン
 NT3 キヌレニン
 NT3 グリシルグリシン
 NT3 グリシン
 NT3 グルタミン

NT3 グルタミン酸
 NT4 ピリドキシリデングルタメイト
 NT3 クレアチン
 NT3 サルコシン
 NT3 シスチン
 NT3 システイン
 NT3 シトルリン
 NT3 ジョードチロシン
 NT3 セリン
 NT3 チロキシン
 NT3 チロシン
 NT3 チロニン
 NT3 トリプトファン
 NT3 トレオニン
 NT3 ドーパ
 NT3 バリン
 NT3 パントテン酸
 NT3 ヒスチジン
 NT3 ヒドロキシトリプトファン
 NT3 ヒドロキシプロリン
 NT3 フェニルアラニン
 NT3 プロリン
 NT3 ベタイン
 NT3 ペニシラミン
 NT3 ホスホクレアチン
 NT3 ホモシステイン
 NT3 ミモシン
 NT3 メチオニン
 NT3 メチルチロシン (methyl tyrosine)
 NT3 メチルレッド
 NT3 リジン
 NT3 ロイシン
 NT3 馬尿酸
 NT3 葉酸
 NT3 c d t a (シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸)
 NT3 d c t a (ジアミノシクロヘキサン四酢酸)
 NT3 d t p a (ジエチレントリアミン五酢酸)
 NT3 e d d h a (エチレンビスイミノビス ((2- \square ヒドロキシフェニル)酢酸))
 NT3 e d t a (エチレンジアミン四酢酸)
 NT3 h e d t a (ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸)
 NT3 h e i d a (ヒドロキシエチルイミノ 2 酢酸)
 NT3 m p g (2-メルカプトロピオニルグリシン)
 NT3 n t a (ニトリロ三酢酸)
 NT3 p a b a (パラアミノ安息香酸)
 NT3 t e t a h a (トリエチレントトラアミン六酢酸)
 NT2 カルミン酸
 NT2 グリオキシル酸
 NT2 ケト酸
 NT3 アセト酢酸
 NT3 キヌレニン
 NT3 ピルビン酸
 NT3 レブリン酸
 NT2 ジカルボン酸
 NT3 アジピン酸
 NT3 イタコン酸
 NT3 グルタル酸

NT3 コハク酸
NT3 シュウ酸
NT3 セバシン酸
NT3 テレフタル酸
NT3 フタル酸
NT3 フマル酸
NT3 マレイン (maleic) 酸
NT3 マロン酸
NT2 タンニン酸
NT2 ヒドロキシ酸
NT3 アセチルサリチル酸
NT3 エオシン
NT3 ガラクツロン酸
NT3 カルニチン
NT3 クエン酸
NT3 グリコール酸
NT3 グリセリン酸
NT3 グルクロン酸
NT3 グルコン酸
NT3 サリチル酸
NT3 シキミ酸
NT3 ジベレリン酸
NT3 ジョードチロシン
NT3 セリン
NT3 チロシン
NT3 チロニン
NT3 トレオニン
NT3 ドーパ
NT3 パントテン酸
NT3 ヒドロキシトリプトファン
NT3 ヒドロキシプロリン
NT3 フルオレセイン
NT4 エリスロシン
NT3 ベンジル酸
NT3 マンデル酸
NT3 メチルチロシン (methyl tyrosine)
NT3 メバロン酸
NT3 リンゴ酸
NT3 ローズベンガル
NT3 酒石酸
NT3 乳酸
NT3 没食子酸
NT3 e d d h a (エチレンビスイミノビス(2-ヒドロキシフェニル)酢酸)
NT3 h e d t a (ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸)
NT3 h e i d a (ヒドロキシエチルイミノ2酢酸)
NT2 メリット酸
NT2 モノカルボン酸
NT3 アクリル酸
NT3 アブジシン酸
NT3 アラキドン酸
NT3 イソ吉草酸
NT3 イソ酪酸
NT3 ウロン酸
NT3 エイコサン酸
NT3 オクタデカン酸
NT3 オクタン酸
NT3 オレイン酸
NT3 ギ酸
NT3 グリコール酸
NT3 クロトン酸
NT3 クロラムブシル
NT3 ケイ皮酸
NT3 ソルビン酸
NT3 デカン酸

NT3 テトラデカン酸
NT3 ドデカン酸
NT3 トリクロロ酢酸
NT3 ニコチン酸
NT3 ノナン酸
NT3 ピバル酸
NT3 プロピオン酸
NT3 ヘキサデカン酸
NT3 ヘキサン酸
NT3 ペチジン
NT3 ヘプタン酸
NT3 メタクリル酸
NT3 リノール酸
NT3 リノレン酸
NT3 安息香酸
NT3 吉草酸
NT3 酢酸
NT3 酪酸
NT2 胆汁酸
NT3 コール酸
NT2 複素環酸
NT3 ウロカニン酸
NT3 オロト酸
NT3 チオクト酸
NT3 トリプトファン
NT3 ニコチン酸
NT3 ビオチン
NT3 ピコリン酸
NT3 ヒスチジン
NT3 ヒドロキシプロリン
NT3 ビリルビン
NT3 プロリン
NT3 ポルフィリン
NT4 クロリン
NT4 プロトポルフィリン
NT4 ヘマトポルフィリン
NT4 ヘム
NT4 ヘモグロビン
NT5 メトヘモグロビン
NT4 ミオグロビン
NT4 血鉄素
NT4 葉緑素
NT3 リゼルギン酸
NT3 ローダミン
NT2 e g t a (エチレングリコールテトラ酢酸)
NT1 コールタール酸
NT1 シェールタール酸
NT1 スルホン酸
NT2 アルセナゾ
NT2 エバンスブルー
NT2 エリオクロム染料
NT2 クロモトロボ酸
NT2 スルファニル酸
NT2 タウリン
NT2 チロン
NT2 トリパンプルー
NT2 トリン
NT2 ニトロソ r 塩
NT2 フェロン
NT2 プロモスルホフタレイン
NT2 メチルオレンジ
NT2 ユニチオール
NT1 チオ酸
NT1 フィチン酸
NT1 フミン酸
NT1 フルボ酸
NT1 ホスフィン酸
NT1 ホスホン酸
NT1 ボロン酸

NT1 m d p a (リン酸モノドデシル)
RT クロラニル酸
RT シアル酸
RT セッケン
RT スクレオチド
RT ビクリン酸
RT ヒドラジド
RT ヒドロキサム酸
RT ロジゾン酸
RT 酸性化
RT 尿酸
RT 無水物
RT p h 価

有機酸素化合物

1996-07-18

HYDROXY COMPOUNDS, CARBONIC ACID DERIVATIVES, LIPIDS, ORGANIC ACIDS, ALDEHYDES, KETONES, ESTERS でカバーされる概念には使用しない。

UF パラバン酸
UF プルプル酸
UF ムレキシド
UF t m p n (テトラメチル-ピペリジノール-n-オキシド)
BT1 有機化合物
NT1 アラントイン
NT1 アロキサン
NT1 イソアロキサジン
NT2 ジアホラーゼ
NT1 エーテル類
NT2 アセタール類
NT3 アセタール
NT2 アニソール
NT2 イソプロピルエーテル
NT2 エチルエーテル
NT2 クラウンエーテル
NT2 クルクミン
NT2 セロソルブ
NT2 フェニルエーテル
NT2 プチルエーテル
NT2 メキサミン
NT2 メチラール
NT2 メチルエーテル
NT2 モルホリン
NT2 d m e (1、2-ジメトキシエタン)
NT1 エボキシド
NT2 アラルダイト
NT1 オキサジアゾール
NT1 オキサゾール
NT2 ベンジオキサゾール
NT2 p o p o p (ビスフェニルオキサゾリルベンゼン)
NT1 キサンチン
NT2 カフェイン
NT2 テオフィリン
NT2 テオプロミン
NT2 尿酸
NT1 キノン類
NT2 アントラキノン
NT3 アリザリン
NT3 カルミン酸
NT3 キニザリン
NT2 ビタミンk
NT2 ベンジキノ
NT3 クロラニル
NT3 クロラニル酸
NT3 プラストキノ

NT3 ユビキノ
 NT2 ロジゾン酸
 NT1 ケテン
 NT1 サッカリン
 NT1 シアヌル酸化物
 NT1 ジオキサン
 NT1 シトシン
 NT1 セミカルバジド
 NT1 ソラレン
 NT1 ダイオキシン
 NT1 トリアセトンアミン-n-オキシル
 NT1 トリオキサン
 NT1 バルピツール酸塩
 NT2 ネンブタール
 NT2 フェノバルピタール
 NT1 ピリドキサール
 NT1 フラボノイド
 NT2 フラボン
 NT3 クエルセチン
 NT3 モリン
 NT1 フラン類
 NT2 テトラヒドロフラン
 NT3 m t h f (メチルテトラヒドロフラン)
 NT2 フルフラール
 NT2 ベンゾフラン
 NT1 マラチオン
 NT1 ローダミン
 NT1 過酸化ベンゾイル
 NT1 酸素複素環化合物
 NT2 ピラン
 NT3 クエルセチン
 NT3 クマリン (coumarin)
 NT3 テトラヒドロピラン
 NT3 ピロン
 NT3 ヘマトキシリン
 RT 酸素化合物

有機質肥料

1991-12-11

*BT1 生物学的廃棄物
 *BT1 農業廃棄物

有機臭素化合物

UF ブロモアミン
 UF 臭素化脂環式炭化水素
 UF 臭素化炭化水素
 *BT1 有機ハロゲン化合物
 NT1 エオシン
 NT1 プロモウラシル
 NT2 b u d r (プロモデオキシウリジン)
 NT1 プロモスルホフタレイン
 NT1 臭素化脂肪族炭化水素
 NT2 プロモホルム
 NT2 臭化メチル
 NT1 臭素化芳香族炭化水素
 RT 臭素化合物

有機水銀剤

1999-03-03

BT1 有機化合物
 NT1 メチル水銀
 RT 水銀化合物

有機性廃棄物

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1975-09-11

BT1 廃棄物
 NT1 アルコール蒸留廃液
 NT1 堆肥

NT1 農業廃棄物
 NT2 バガス
 NT2 有機質肥料
 NT1 木材廃棄物
 RT 液体廃棄物
 RT 下水
 RT 固体廃棄物
 RT 産業廃棄物
 RT 生物学的廃棄物

有機絶縁体

RT 電気絶縁
 RT 電気絶縁体
 RT 誘電材料

有機太陽電池

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1979-05-02

*BT1 太陽電池
 RT 光起電力変換
 RT 染料
 RT 有機半導体
 RT p i s 太陽電池
 RT p s (高分子半導体) 太陽電池

有機態水晶燐光体

BT1 蛍リン光体
 RT アントラセン
 RT スチルベン
 RT 固体シンチレーター検出器

有機窒素化合物

1996-10-23

PROTEINS, AMINES, ALKALOIDS, AMINO ACIDS, NUCLEIC ACIDS, NUCLEOTIDES でカバーされる概念には使用しない。

UF イミジン
 UF グアネチジン
 BT1 有機化合物
 NT1 アザアレーン

NT2 アクリジン
 NT3 アクリジンオレンジ
 NT3 フラビン
 NT4 アクリフラビン
 NT4 プロフラビン
 NT2 インドール
 NT3 インジゴ
 NT3 インドシアニングリーン
 NT3 ストリキニーネ
 NT3 トリプタミン
 NT4 セロトニン
 NT5 プロテニン
 NT4 メラトニン
 NT3 トリプトファン
 NT3 ビンブラスチン
 NT3 リゼルギン酸
 NT3 レセルピン
 NT2 カルバゾール
 NT2 キノリン
 NT3 オキシン
 NT3 キナルジン
 NT3 フェロン
 NT2 フェナントロリン
 NT3 フェナントロリン-オルト
 NT3 フェロイン
 NT2 プテリジン
 NT3 アミノプテリン
 NT3 葉酸
 NT2 プリン
 NT3 アデニン
 NT4 キネチン

NT3 イノシン
 NT3 キサンチン
 NT4 カフェイン
 NT4 テオフィリン
 NT4 テオプロミン
 NT4 尿酸
 NT3 グアニン
 NT3 グアノシン
 NT3 ヒポキサンチン
 NT3 メルカプトプリン

NT1 アジド化合物

NT1 アジン
 NT2 トリアジン
 NT3 シアヌル酸化物
 NT3 メラミン
 NT2 ピラジン
 NT3 ピペラジン
 NT3 フェナジン
 NT2 ピリジン類
 NT3 アクリジン
 NT4 アクリジンオレンジ
 NT4 フラビン
 NT5 アクリフラビン
 NT5 プロフラビン

NT3 キノリン
 NT4 オキシン
 NT4 キナルジン
 NT4 フェロン
 NT3 ニコチン
 NT3 ニコチンアミド
 NT3 ニコチン酸
 NT3 ピコリン
 NT4 ピコリン酸
 NT3 ビピリジン
 NT3 ピペリジン
 NT4 ジピリダモール
 NT4 トリアセトンアミン-n-オキシル
 NT4 ペチジン
 NT3 ピリジニウム化合物
 NT3 ピリジルアゾナフトール
 NT3 ピリジルアゾレソルシノール
 NT3 ピリジン
 NT3 ピリドキサール
 NT3 ピリドキシリデングルタメイト
 NT3 ピリドキシン
 NT2 ピリダジン
 NT3 フタラジン
 NT4 ルミノール
 NT2 ピリミジン類
 NT3 アロキサン
 NT3 ウラシル
 NT4 ウリジン
 NT4 オロト酸
 NT4 クロロウラシル
 NT4 チオウラシル
 NT4 チミン
 NT4 デオキシウリジン
 NT4 フルオロウラシル
 NT5 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
 NT4 プロモウラシル
 NT5 b u d r (プロモデオキシウリジン)
 NT4 ヨウ素ウラシル
 NT5 ヨウ素デオキシウリジン
 NT3 シチジン
 NT3 シトシン
 NT3 チアミン

NT3 チミジン
NT3 デオキシシチジン
NT3 バルビツール酸塩
NT4 ネンブタール
NT4 フェノバルビタール
NT2 フェノチアジン
NT3 クロルプロマジン
NT3 メチレンブルー
NT1 アゾール
NT2 イミダゾール
NT3 アラントイン
NT3 ウロカニン酸
NT3 クレアチニン
NT3 ビオチン
NT3 ヒスタミン
NT3 ヒスチジン
NT3 ヒダントイン
NT3 ベンジイミダゾール
NT3 ミソニダゾール
NT3 メトロニダゾール
NT2 オキサジアゾール
NT2 オキサゾール
NT3 ベンゾオキサゾール
NT3 p o p o p (ビスフェニルオキサゾリルベンゼン)
NT2 カルバゾール
NT2 チアジアゾール
NT2 チアゾール
NT3 サッカリン
NT3 チアミン
NT3 ベンゾチアゾール
NT2 テトラゾール
NT3 テトラゾリウム
NT2 トリアゾール
NT2 ビラゾール
NT3 インダゾール
NT3 ビラズリン
NT4 アンチピリン
NT2 ピロール
NT3 インドール
NT4 インジゴ
NT4 インドシアニングリーン
NT4 ストリキニーネ
NT4 トリプタミン
NT5 セロトニン
NT6 プロテニン
NT5 メラトニン
NT4 トリプトファン
NT4 ビンブラスチン
NT4 リゼルギン酸
NT4 レセルピン
NT3 ビリルビン
NT3 ピロリジン
NT4 ニコチン
NT4 ヒドロキシプロリン
NT4 プロリン
NT3 ピロリドン
NT4 p v p (ポリビニールピロリドン)
NT1 アゾ化合物
NT2 アゾ染料
NT3 エバンスブルー
NT3 エリオクロム染料
NT3 トリパンブルー
NT3 トルイジンブルー
NT3 メチルオレンジ
NT3 メチルレッド
NT2 アルセナゾ
NT1 アミジン
NT1 アミド

NT2 アクリルアミド
NT2 アスパラギン
NT2 アセトアミド
NT2 グルタミン
NT2 スルフェンアミド
NT2 スルホンアミド
NT2 チオナリド
NT2 ニコチンアミド
NT2 ヒドロキシ尿素
NT2 ホルムアミド
NT2 メトリザミド
NT2 ラクタム
NT3 ピロリドン
NT4 p v p (ポリビニールピロリドン)
NT2 尿素
NT1 イソアロキサジン
NT2 ジアホラーゼ
NT1 イミド
NT2 n e m (n-エチルマレイミド)
NT1 イミプラミン
NT1 イミン
NT2 クレアチニン
NT2 シッフ塩基
NT1 オキシム
NT2 ジメチルグルオキシム
NT2 ベンゾインオキシム
NT1 カルバジド
NT1 カルバゾン
NT2 ジチゾン
NT1 カルバミン酸塩
NT2 ウレタン
NT2 d e d t c (ジエチルジチオカルバミン酸化物)
NT1 ガングリオシド
NT1 グアニジン
NT2 m i b g (メタヨードベンジルグアニジン)
NT1 ジアゾ化合物
NT2 トリン
NT2 ピリジルアゾナフトール
NT2 ピリジルアゾレソルシノール
NT1 シアナミド
NT1 セミカルバジド
NT1 セミカルバゾン
NT1 タモキシフェン
NT1 チオニン
NT1 ニトリル
NT2 アクリロニトリル
NT2 アセトニトリル
NT2 プロピオロニトリル
NT2 t t f - t c n q (テトラチアフルバレンテトラシアノキノジメタン)
NT1 ニトロソ化合物
NT2 ニトロソアミン
NT2 ニトロソ尿素
NT2 ニトロソr塩
NT2 メチルニトロソ尿素
NT2 1-ニトロソ-2-ナフトール
NT1 ニトロ化合物
NT2 ジニトロフェノール
NT2 テトリル
NT2 ニトロフェノール
NT2 ニトロベンゼン
NT2 ニトロメタン
NT2 ピクリン酸
NT2 ミソニダゾール
NT2 メトロニダゾール
NT2 多環式ニトロ化合物化合物

NT2 d p p h (ジフェニルピクリルヒドラジル)
NT2 t n t
NT1 パラチオン
NT1 ヒドラジド
NT2 イソニアジド
NT1 ヒドラゾン
NT1 ポルフィリン
NT2 クロリン
NT2 プロトポルフィリン
NT2 ヘマトポルフィリン
NT2 ヘム
NT2 ヘモグロビン
NT3 メトヘモグロビン
NT2 ミオグロビン
NT2 血鉄素
NT2 葉緑素
NT1 メラニン
NT1 モルホリン
NT1 d p c a (ジフェニルカルバジド)
RT ジアゾ化
RT スクアリリウム染料
RT 窒素化合物

有機超伝導体

INIS: 2000-05-02; ETDE: 1991-02-22

BT1 超伝導体
NT1 b e d t - t t f (有機電荷移動錯体)
NT1 t m t s f
NT1 t t f - t c n q (テトラチアフルバレンテトラシアノキノジメタン)
RT 有機化合物
RT 有機半導体

有機半導体

1992-05-29

***BT1** 半導体材料
RT 有機化合物
RT 有機太陽電池
RT 有機超伝導体

有機物

INIS: 1982-07-22; ETDE: 1980-10-27

炭素のチェーン化合物とリング化合物を含む不特定の材料に限定。特定の有機化合物が研究されている場合、化合物についてのディスクリプタを用いよ。

BT1 物質
NT1 ケロージェン
NT1 泥炭
RT 酸中和容量
RT 炭素質材料
RT 地球化学

有機溶剤

1996-10-22

AMSCO と CARBITOLS は、E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF アムスコ (有機溶剤)
UF カルビトール
UF ジグリコールモノアルキルエーテル
***BT1** 非水溶媒
NT1 セロソルブ
NT1 ソルベッソ
NT1 テレピン
RT イソプロピルエーテル
RT エチルエーテル

RT クロロホルム
 RT トリオキサン
 RT ブチルエーテル
 RT メチルエーテル
 RT 四塩化炭素
 RT 溶液
 RT dhdecmp (ジエチルカルバ
 モイルメチルフォスフォネート)
 RT dme (1、2-ジメトキシエタ
 ン)

有機硫黄化合物

1996-10-23

UF スルフィン酸
 UF チオエーテル
 UF チオペンタール
 UF チオホスゲン
 UF チオ化合物
 UF ペントタール
 UF ホスフィン酸エチロンエチル
 UF ethyrene
 BT1 有機化合物
 NT1 イソチオシアネート
 NT1 エチオニン
 NT1 キサントゲン酸塩
 NT2 ビスコース
 NT1 シスタミン
 NT1 ジチゾン
 NT1 スルフェンアミド
 NT1 スルホキシド
 NT2 dms o (ジメチルスルホキシ
 ド)
 NT2 dps o (ジペンチルスルホキ
 シド)
 NT1 スルホン
 NT1 スルホンアミド
 NT1 スルホン酸
 NT2 アルセナゾ
 NT2 エバンスブルー
 NT2 エリオクロム染料
 NT2 クロモトロブ酸
 NT2 スルファニル酸
 NT2 タウリン
 NT2 チロン
 NT2 トリバンブルー
 NT2 トリン
 NT2 ニトロソ r 塩
 NT2 フェロン
 NT2 ブロモスルホフタレイン
 NT2 メチルオレンジ
 NT2 ユニチオール
 NT1 スルホン酸エステル
 NT2 アルキルベンゼンスルホン酸塩
 NT2 エチルメタンスルホン酸塩
 NT2 メタンスルホン酸メチル
 NT2 石油スルホン酸塩
 NT1 スルホン酸塩
 NT2 インドシアニングリーン
 NT2 石油スルホン酸塩
 NT1 チアジアゾール
 NT1 チアゾール
 NT2 サッカリン
 NT2 チアミン
 NT2 ベンゾチアゾール
 NT1 チオール
 NT2 システアミン
 NT2 システイン
 NT2 ジチオール
 NT3 ジメルカプロール
 NT3 ユニチオール

NT2 チオウラシル
 NT2 チオナリド
 NT2 ペニシラミン
 NT2 マラチオン
 NT2 メルカプトエチルグアニジン
 NT2 メルカプトプリン
 NT2 mpg (2-メルカプトロピオ
 ニルグリシン)
 NT1 チオシアン酸塩
 NT2 チオシアン酸アンモニウム
 NT1 チオナフテン
 NT1 チオニン
 NT1 チオネート
 NT1 チオフェノール
 NT1 チオフェン
 NT1 チオ酸
 NT1 チオ尿素類
 NT2 チオ尿素
 NT2 βアミノエチルイソチオ尿素
 NT1 テトラチアフルバレン
 NT1 トリオクチルホスフィン硫化物
 NT1 ハロゲン化チオニル
 NT2 塩化チオニル
 NT1 ビオチン
 NT1 フェノチアジン
 NT2 クロルプロマジン
 NT2 メチレンブルー
 NT1 ヘパリン
 NT1 メチオニン
 NT1 多環式硫黄ヘテロサイクル
 NT1 二硫化物
 NT2 シスチン
 NT2 チオクト酸
 NT1 硫化ジメチル
 NT1 硫酸エステル
 NT1 bedttf (有機電荷移動
 錯体)
 NT1 dedtc (ジエチルジチオカル
 バミン酸化物)
 NT1 tta
 NT1 ttf-tcnq (テトラチアフ
 ルバレンテトラシアノキノジメ
 タン)
 RT チオリン酸エステル
 RT 硫黄化合物

有限範囲相互作用

BT1 相互作用
 RT ゼロ範囲近似
 RT 核反応速度論

有限要素法

BT1 計算法
 *BT1 数値解
 NT1 境界要素法
 RT 計算格子
 RT 差分法
 RT 数学
 RT 節点展開法
 RT 微分方程式

有光層

2014-01-02

光合成をサポートするために十分な日光
 と水の上部領域。

RT 光合成
 RT 地表水

有効質量

BT1 質量

有効寿命

UF 平均寿命
 NT1 キャリヤーライフタイム
 NT1 耐用寿命
 NT2 有効寿命拡張
 RT ナノ秒寿命放射性同位体
 RT マイクロ秒寿命放射性同位体
 RT ミリ秒寿命放射性同位体
 RT 荷電プランジャー方法
 RT 時間寿命放射性同位体
 RT 準位幅
 RT 貯蔵期限
 RT 日寿命放射性同位体
 RT 年寿命放射性同位体
 RT 半減期
 RT 秒寿命放射性同位体
 RT 分寿命放射性同位体
 RT 崩壊
 RT 粒子特性
 RT 粒子幅
 RT dsa (ドップラーシフト減衰)
 法

有効寿命拡張

INIS: 2004-11-26; ETDE: 2004-12-01

*BT1 耐用寿命
 RT 原子炉のライフサイクル
 RT 原子炉運転
 RT 原子炉免許

有効測定範囲理論

RT エフィモフ効果
 RT 核子
 RT 散乱
 RT 相互作用

有効電荷

スクリーニング効果により、原子番号よ
 りも少ない、核または原子の観測された
 電荷。

RT 核選別

有孔性減少

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21

USE 油層障害

有孔虫類

INIS: 1992-04-27; ETDE: 1976-05-13

繊細な石灰質の殻に穴があり、仮の足を
 そこから押し出すのが特徴の原生動物肉
 質虫亜門、仮足をつくることによって食
 物を動かして捕える原生動物。

*BT1 肉質虫亜門

有糸分裂

1995-01-27

UF 後期
 UF 終期
 UF 前期
 UF 中期
 BT1 細胞分裂
 RT コンカナバリン a
 RT ヒト染色体
 RT 乗換
 RT 植物性赤血球凝集素
 RT 染色体
 RT 動原体
 RT 分裂指数
 RT 分裂遅延
 RT 有糸分裂阻害薬

有糸分裂阻害薬

- UF 細胞成長抑制剤
- UF 細胞毒
- BT1 薬物
- NT1 アクチノマイシン
- NT1 オンコピン
- NT1 コルヒチン
- NT1 ビンブラスチン
- NT1 プレオマイシン
- NT1 マイトマイシン
- NT1 nem (n-エチルマレイミド)
- RT アミノプテリン
- RT アルキル化剤
- RT ネオカルジノスタチン
- RT 化学療法
- RT 感染症治療薬
- RT 抗悪性腫瘍薬
- RT 抗生物質
- RT 腫瘍
- RT 代謝拮抗薬
- RT 突然変異原
- RT 放射線増感剤
- RT 放射線類似作用薬
- RT 免疫抑制
- RT 有糸分裂

有袋類

- UF オボッサム
- UF カンガルー
- UF カンガルー科
- UF ラットカンガルー
- *BT1 哺乳動物

有毒物質規制法 (TOXIC SUBSTANCES CONTROL ACTS)

INIS: 1993-03-26; ETDE: 1993-08-17
 1993年8月まで、TOXIC SUBSTANCES CONTROL ACTがETDEでこの概念を表現するために使用された。

- UF 有毒物質規制法 (toxic substances control act)
- BT1 法律
- RT 有害物質
- RT 立法

有毒物質規制法 (toxic substances control act)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-05
 USE 有毒物質規制法 (toxic substances control acts)

有理表面

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09
 USE モード有理面

湧昇流

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1977-11-09
 水が深いところから浅いところへ上昇するプロセス。
 RT 海洋循環
 RT 水流
 RT 沈降流

誘因

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
 1979年8月から1997年3月まで、LEGAL INCENTIVESがETDEでこの概念を表現するために使用された。
 SEE 金銭的誘因

誘電材料

- UF 材料 (誘電)
- UF 誘電体
- BT1 材料
- NT1 エレクトレット
- NT1 強誘電性物質
- NT1 反強誘電材料
- RT ゴム
- RT コンデンサー
- RT リヒテンベルグ図形
- RT ワニス
- RT 雲母
- RT 紙
- RT 絶縁油
- RT 注型封入
- RT 注封材料
- RT 天然ゴム
- RT 電気絶縁
- RT 電気絶縁体
- RT 有機絶縁体
- RT 誘電性
- RT 誘電体飛跡検出器
- RT 誘電率テンソル
- RT r i t a d線量計

誘電性

- *BT1 電気特性
- NT1 カー効果
- NT1 誘電率
- RT 緩和損失
- RT 絶縁油
- RT 電気容量
- RT 誘電材料
- RT 誘電率テンソル

誘電体

USE 誘電材料

誘電体増幅器

*BT1 増幅器

誘電体飛跡検出器

- UF 飛跡検出器 (誘電体)
- *BT1 放射線検出器
- RT エッチング
- RT ガラス
- RT カンラン石
- RT セラミックス
- RT フッ化リチウム
- RT ルミネッセンス線量計
- RT 雲母
- RT 核分裂ホイル探知器
- RT 高分子
- RT 潜像
- RT 電気石
- RT 電子顕微鏡法
- RT 誘電材料
- RT 粒子飛跡

誘電率

UF 比誘電率
 *BT1 誘電性

誘電率テンソル

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1981-09-22

- BT1 テンソル
- RT 誘電材料
- RT 誘電性

誘導

NT1 ファラデー電磁誘導

RT l l n l 高度試験加速器

誘導ピンチ装置 (線形)

USE 線形テータピンチ装置

誘導検層

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-06-07

UF 磁気誘導検層

*BT1 電気検層

RT 磁気測量

RT 比抵抗検層

誘導質

USE ソレノイド

誘導体化

INIS: 1992-04-27; ETDE: 1980-11-08

通常は識別のために、化学化合物の一部を他の原子や原子団に置換して誘導体へ転化すること。

BT1 化学反応

RT 化学分析

RT 構造的化学分析

誘導電気炉

*BT1 電気炉

誘導発電機

INIS: 1992-02-23; ETDE: 1981-12-14

*BT1 発電機

誘導放出

1999-10-14

BT1 エネルギー準位遷移

BT1 放出

NT1 超放射

RT アインシュタイン係数

RT メーザー

RT レーザー

RT 核ボンピング

RT 光ボンピング

RT 電気ボンピング

RT 電子ビームボンピング

RT g a s e r s

誘導放装置

INIS: 2000-01-06; ETDE: 1981-08-21

SEE メーザー

SEE レーザー

SEE g a s e r s

誘導溶接

*BT1 溶接

誘導放射能

USE 放射能

遊離基

USE 基

郵便サービス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

RT 車両

RT 送り出し

雄性器

UF 性器(男性)

UF 貯精囊

*BT1 器官

NT1 精巢

NT1 前立腺

RT 性

RT 生殖腺

RT 泌尿生殖器系疾患

RT 複製
RT 稔性

融解

熱を加えることにより、固体から液体に物質が形状変化。

UF 溶融(溶かす)
BT1 相数変換
NT1 真空溶解
NT1 帯域融解
NT1 電子ビーム溶解
RT るつぽ
RT 液化
RT 加熱
RT 解凍
RT 固化
RT 冶金フラックス
RT 除霜
RT 精錬
RT 地下ベネトレータ
RT 鋳造
RT 凍結
RT 融点
RT 溶接
RT 窯

融解塩

USE 溶融塩

融解熱

UF 潜熱(融解)
UF 熱(融解)
*BT1 転移熱
RT 潜熱蓄熱
RT 相転移材料

融合細胞

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1984-01-27
リンパ球と骨髄腫細胞の融合から得られたハイブリッド細胞で、多くの場合、モノクローナル抗体の産生に使用される。

UF 溶融セル(動物)
BT1 動物細胞
RT リンパ球
RT 細胞培養
RT 生物学
RT 単クローン抗体
RT dna 複合体形成

融蝕

医学的概念については、SURGERY もしくはRADIOTHERAPY を用いよ。

RT 再突入
RT 昇華熱
RT 浸食
RT 耐火物
RT 伝熱

融点

UF 凝固点
*BT1 遷移温度
RT 過熱
RT 過冷却
RT 状態図
RT 凍結防止
RT 融解

予算

RT 経済学
RT 財務データ
RT 支出

RT 資金調達
RT 配分
RT 費用

予測

UF 予知
NT1 デルファイ法
NT1 射影シリーズ
RT スケジュール
RT マーケット
RT 回帰分析
RT 確率論的評価
RT 管理
RT 経済機構
RT 経済政策
RT 計画
RT 決定論的評価
RT 時系列解析
RT 天気
RT 費用見積り
RT 評価

予測方程式

BT1 方程式

予知

USE 予測

予備加熱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
USE 熱処理

予防

USE 予防衛生

予防衛生

UF 予防
BT1 医学
RT 医学的検査、健康診断
RT 医療監視
RT 疫学
RT 環境
RT 健康被害
RT 公衆衛生
RT 査察
RT 事故
RT 放射線防護
RT 免疫

余暇活動

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-28
1978年11月から1997年3月まで、LIFE STYLES が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
SF ライフスタイル
RT ガーデニング
RT 挙動
RT 社会学

余剰原子力施設

INIS: 1995-04-10; ETDE: 1986-01-15
原子力施設、通常は放射能汚染された、戦力外通告を受けた。
BT1 原子力施設

余剰電力

INIS: 1993-06-09; ETDE: 1984-02-10
負荷要件を超える発電能力。
*BT1 電力
RT 電気事業
RT 売り戻し

余震

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
大地震に続き、同じ震源あるいは近傍に由来する地震。
RT 前震
RT 地震
RT 微小地震

余熱除去

2000-04-12
USE 残留熱除去系

余分なコスト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
1994年4月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 費用

幼生

UF オタマジャクシ
UF 若虫
UF 被囊幼虫
UF 幼生期
RT 魚プランクトン
RT 昆虫
RT 年齢層
RT 変態
RT 両生類

幼生期

USE 幼生

容器

USE コンテナ

容器(圧力)

USE 圧力容器

容器(化学反応)

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1976-05-17
USE 化学反応器

容器(原子炉)

USE 原子炉容器

容積

RT サイズ
RT ダイラタンシー
RT 寸法

容量

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-06-02
適切なディスクリプタと組み合わせて用いる。電気容量には使用しない。
UF 供給予備力
UF 生産能力
UF 発生容量
RT 生産
RT 電力供給停止
RT 発電
RT 負荷管理

容量内蔵エネルギー貯蔵設備

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
SF スーパーコンデンサー
BT1 装置(equipment)
RT エネルギー蓄積
RT エネルギー蓄積システム
RT コンデンサー
RT ピーク電力利用発電所

容量分析

1995-11-22
*BT1 定量化学分析
NT1 滴定

- NT2 ヨウ素還元滴定
- NT2 温度滴定
- NT2 電位差測定
- NT2 電流測定

揚水式発電所

INIS: 1992-10-01; ETDE: 1976-05-13

- *BT1 ピーク電力利用発電所
- *BT1 水力発電所
- RT ポンプタービン
- RT 水力発電
- RT 貯水池
- RT 揚水発電

揚水発電

1982-12-07

- *BT1 エネルギー蓄積
- RT オフピークエネルギー貯蔵
- RT ポンピング
- RT ポンプタービン
- RT 水力発電所
- RT 揚水式発電所

洋銀

1996-06-28

1996年7月まで、GERMAN SILVER は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- USE ニッケル合金
- USE 亜鉛合金
- USE 銅基合金

洋上原子力発電所

- USE 海上原子力発電所

洋上原子力発電所—スタージス号

1993-11-08

- USE m h - 1 a 炉

洋白

1996-06-28

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

- USE ニッケル合金
- USE 亜鉛合金
- USE 銅基合金

溶液

1999-10-11

化学溶液に限定。数学については、MATHEMATICAL SOLUTIONS のワードブックを見よ。

- *BT1 均一混合物
- NT1 プロセス解決
- NT1 固溶体
- NT1 高張液
- NT1 浸出液
- NT1 水溶液
- NT1 等張液
- NT1 燃料溶液
- RT ゼル
- RT 塩水
- RT 過飽和
- RT 緩衝剤
- RT 希釈
- RT 飽和
- RT 有機溶剤
- RT 溶解
- RT 溶解度
- RT 溶質
- RT 溶媒

溶加材

- RT ろう付け合金
- RT 溶接

溶解

- NT1 浸出
- NT2 微生物浸出
- RT 分別
- RT 溶液
- RT 溶解槽
- RT 溶解度
- RT 溶質
- RT 溶媒
- RT 溶媒抽出
- RT 溶媒特性

溶解採鉱

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1976-02-19

- *BT1 原位置処理
- BT1 採鉱
- RT ウラン鉱石
- RT 浸出
- RT 溶媒抽出

溶解性蒸発残留物

INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-06-13

- USE 溶質

溶解製錬過程

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1979-12-10

- USE 高温化学処理

溶解槽

INIS: 1993-03-24; ETDE: 1976-01-23

- BT1 装置 (equipment)
- RT 溶解

溶解度

- UF 混和性
- RT 過飽和
- RT 結晶化
- RT 混合
- RT 浸出
- RT 沈降
- RT 飽和
- RT 溶液
- RT 溶解
- RT 溶質
- RT 溶媒
- RT 溶媒特性

溶解熱

- UF 熱 (溶解)
- *BT1 エンタルピー
- RT 混合熱

溶解炉

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1980-10-27

- BT1 窯
- RT 乾式冶金
- RT 金属工業
- RT 精錬

溶岩

溶融、噴出物、また、固化した岩の総称。

- *BT1 火成岩
- RT ケイ酸マグネシウム
- RT ケイ酸塩鉱物
- RT マグマ
- RT 火山
- RT 火山活動

- RT 噴火
- RT 硫酸マグネシウム

溶血

細胞が懸濁されている培地中でヘモグロビンが遊離されるように、赤血球細胞の変化、溶解、または破壊。

- BT1 病理学的変化
- *BT1 分解
- BT1 渙散
- RT 血液疾患
- RT 赤血球
- RT 貧血症
- RT 免疫
- RT 溶血素

溶血素

1999-03-01

- BT1 抗体
- RT 補体
- RT 溶血

溶鉱炉

- BT1 窯

溶剤精製炭

2000-04-12

- *BT1 代替燃料
- RT 石炭
- RT 選炭工場
- RT l c - 製錬
- RT s r c 過程

溶剤精製炭プラント

INIS: 2000-03-29; ETDE: 1979-05-31

- SEE 選炭工場
- SEE s r c 過程

溶剤精製炭プロセス

2000-04-12

- USE s r c 過程

溶剤注入法

INIS: 1992-07-20; ETDE: 1990-03-30

- *BT1 脱硫
- RT 吸着剤

溶質

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1982-03-10

- UF 溶解性蒸発残留物
- UF 溶存物質
- NT1 油溶性ガス
- RT 添加剤
- RT 溶液
- RT 溶解
- RT 溶解度
- RT 溶媒

溶射被覆

- BT1 被覆
- RT スプレー塗装

溶出(可溶不能粒子)

- USE エルトリエーション

溶接

材料接合のためのすべての吸熱プロセス。

- UF スタッド溶接
- UF スポットウェルディング
- UF 縫合わせ溶接
- UF 溶融(溶接)
- *BT1 接合

NT1 アーク溶接
NT2 サブマージアーク溶接
NT2 プラズマアーク溶接
NT2 ミグ溶接
NT3 ティグ溶接
NT2 被覆金属アーク溶接
NT1 エレクトロスラグ溶接
NT1 ガス溶接
NT1 ハンダ付け
NT1 レーザー溶接
NT1 ろう付け
NT1 拡散溶接
NT1 磁力溶接
NT1 真空溶接
NT1 鍛接
NT1 超音波溶接
NT1 抵抗溶接
NT2 火花突き合わせ溶接
NT1 電子ビーム溶接
NT1 爆圧溶接
NT1 摩擦溶接
NT1 誘導溶接
RT テルミット過程
RT 冶金フラックス
RT 自己融着
RT 熱影響部 (溶接)
RT 融解
RT 溶加材
RT 溶接機
RT 溶接継手
RT 溶接性
RT 溶接棒

溶接機

RT 溶接
RT 溶接棒

溶接継手

1975年1月から1996年3月まで、LAP WELDSはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF シーム溶接
UF 重ね溶接
UF 点溶接
UF 突き合わせ溶接
UF 溶接部
BT1 継手
RT 溶接

溶接剤

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 冶金フラックス

溶接性

RT 溶接

溶接部

USE 溶接継手

溶接棒

RT 溶接
RT 溶接機

溶存酸素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-22
USE 酸素
USE 油性ガス

溶存物質

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-03-10
USE 溶質

溶媒

UF 希釈剤
UF 極性溶媒
NT1 混合溶剤
NT1 非水溶媒
NT2 有機溶剤
NT3 セロソルブ
NT3 ソルベッソ
NT3 テレピン
RT 溶液
RT 溶解
RT 溶解度
RT 溶質
RT 溶媒特性

溶媒化

USE 溶媒和

溶媒抽出

1996-07-18

UF コソープ法
UF 液・液抽出
UF 抽出 (溶媒)
SF アルコプロセス
***BT1** 抽出
NT1 フェノソルバンプロセス
NT1 超臨界ガス抽出
RT アメックス法
RT クラウンエーテル
RT ジルフレクス法
RT ソレックス法
RT ダイアメックスインターナショナル社法
RT タルスピーク法
RT ビューレックス法
RT ポドビルニアク接触器
RT レドックス法
RT 塩析剤
RT 逆流
RT 再処理
RT 湿式製錬
RT 浸出
RT 浸出液
RT 抽出装置
RT 飛沫同伴
RT 分布関数
RT 分離
RT 溶解
RT 溶解採鉱
RT 溶媒特性
RT c i v e x 過程
RT c m p o
RT c s r e x プロセス
RT d a p e x 過程
RT e u r e x 過程
RT t r a m e x 法
RT t r u e x 過程

溶媒特性

1994-06-27

RT 溶解
RT 溶解度
RT 溶媒
RT 溶媒抽出

溶媒和

溶解した物質とその溶解液の化学結合。

UF 溶媒化
NT1 水和
RT 非水溶媒
RT 溶媒和電子

溶媒和電子

UF 水和電子
***BT1** 電子
RT 溶媒和

溶融(接着、非金属)

USE 接着

溶融(溶かす)

USE 融解

溶融(溶接)

USE 溶接

溶融セル(動物)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-10
USE 融合細胞

溶融めっき

***BT1** 浸漬被覆

溶融塩

UF イオン液体
UF 融解塩
UF 溶融塩冷却剤
BT1 塩
NT1 フリーベ
RT 溶融塩廃棄物ガス化プロセス
RT 冷却材

溶融塩プロセス (ケロログ)

2000-04-12

USE ケロログプロセス

溶融塩過程(アトミックスイターナショナル)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01

USE 溶融塩石炭ガス化プロセス

溶融塩石炭ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01

予熱された水蒸気・酸素流中の粉碎、乾燥石炭は、炭酸ナトリウムとともにガス化炉内へで供給される。原料ガス (330 BTU/SCF) は、シフト、精製、メタン化、脱水される。

UF アトミックスイターナショナル社溶融塩プロセス
UF 溶融塩過程(アトミックスイターナショナル)
SF ロックウェル・インターナショナル社プロセス
***BT1** 石炭ガス化
RT 溶融塩廃棄物ガス化プロセス

溶融塩燃料

UF 溶融塩燃料
***BT1** 液体燃料
***BT1** 核燃料
RT 溶融塩炉

溶融塩燃料

USE 溶融塩燃料

溶融塩燃料炉

***BT1** 溶融塩炉
***BT1** 流体燃料炉

溶融塩廃棄物ガス化プロセス

INIS: 1996-04-18; ETDE: 1981-07-18

SF ロックウェル・インターナショナル社プロセス
***BT1** 廃棄物処理
RT 溶融塩

RT 熔融塩石炭ガス化プロセス

熔融塩冷却剤

USE 熔融塩

熔融塩冷却炉

*BT1 熔融塩炉
NT1 msre炉

熔融塩炉

BT1 原子炉
NT1 熔融塩燃料炉
NT1 熔融塩冷却炉
NT2 msre炉
RT 還元抽出
RT 金属転送過程
RT 熔融塩燃料

熔融塩炉実験

USE msre炉

熔融金属-水反応

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-04-12
高温の金属と水との間の突然の接触による物理化学的爆発。
UF ナトリウム(液体)-水反応
UF ナトリウム-水反応
UF 液体ナトリウム・水反応
UF 液体金属・水反応
UF 金属-水反応
RT 化学反応
RT 原子炉安全
RT 原子炉事故
RT 燃料・冷却材相互作用
RT 爆発

熔融炭酸塩プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
三元共晶アルカリ金属炭酸塩溶解物を使用して、煙道ガスから二酸化硫黄を除去するプロセス。石油コークスにより亜硫酸塩および硫酸塩の反応生成物の減少。炭酸塩を再生成し、硫黄に変換することができる硫化水素を形成する水蒸気と二酸化炭素により硫化物を精製する反応。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

熔融炭酸塩燃料電池

INIS: 1992-02-21; ETDE: 1980-06-23
1980年6月まで、HIGH-TEMPERATURE FUEL CELLS およびMOLTEN SALTS およびCARBONATESがこの概念を表現するために使用された。
*BT1 高温燃料電池

熔融鉄純ガスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-06-04
上部及び下部の酸素の吹付、および非常に純粋な合成ガスを生成する液体鉄浴を用いた石炭のガス化。
*BT1 石炭ガス化

熔融熱分解処理

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1976-11-01
SF andco-torrax 式スラグ化熱分解システム
*BT1 廃棄物処理
RT パイロリシス
RT α廃棄物
RT 放射性廃棄物処理

熔融被覆

BT1 被覆
RT 浸漬被覆

溶解(可溶性成分)

USE 浸出

溶解

ETDE: 2002-03-28
USE 液化

用語集

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1976-11-01
USE 辞書

用水量

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1976-07-07
UF 水需要
BT1 需要
RT 水
RT 水資源
RT 水利用
RT 耐乾燥性

用量反応関係

RT 亜致死線量照射
RT 遺伝有意線量
RT 急性暴露
RT 生存曲線
RT 生物学的効果
RT 生物指標
RT 致死過剰線量照射
RT 致死線量照射
RT 低線量照射
RT 毒性
RT 分割照射
RT 放射線感受性
RT 放射線効果
RT 放射線量
RT 放射線量分布

窯

NT1 ガス炉
NT1 チャンバー型熱処理炉
NT1 トネル炉 (tunnel furnaces)
NT1 プラズマ炉
NT1 真空炉
NT1 薪炉
NT1 多重囲炉裏炉
NT1 太陽炉
NT1 電気炉
NT2 アーク炉
NT2 セラミックス熔融炉
NT2 誘導電気炉
NT1 電子ビーム炉
NT1 油炉
NT1 溶解炉
NT1 溶鋳炉
RT ガス発生装置
RT バーナー
RT るつぼ
RT 格子
RT 給炭機
RT 焼却炉
RT 焼結
RT 熱生産
RT 燃焼室
RT 融解
RT 窯

窯

INIS: 1992-03-17; ETDE: 1977-09-19
乾燥、燃焼、材料の焼成しに使用される加熱された密閉容器。
NT1 太陽熱窯
RT 窯

窯業

INIS: 1992-05-05; ETDE: 1977-11-28
BT1 産業
RT セラミックス
RT 金属工業
RT 鋳工業

羊水

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
*BT1 体液
RT エンプリオ
RT 胎児

羊膜

USE 卵膜

羊膜細胞

USE 胚性細胞

羊毛

RT 織物
RT 繊維類

羊毛脂

1996-10-23
1997年3月まで、LANOLINがETDEでこの概念を表現するために使用された。
USE エステル類
USE ステロール
USE 脂質

葉

UF 群葉
NT1 お茶の葉
RT c4植物
RT カルビン回路種
RT 光合成
RT 蒸散
RT 植物
RT 森林堆積有機物
RT 白化現象
RT 葉面吸収
RT 葉緑素
RT 林冠

葉ろう石

2000-04-12
白色、緑がかった、灰色、または茶色の鉱物。
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸アルミニウム

葉茎

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1979-04-11
ETDEでは、この概念は、AGRICULTURAL WASTESと、畑作物に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
USE 農業廃棄物

葉酸

UF プテロイルグルタミン酸
UF ホルミルプテロイン酸
UF リンブテリン
*BT1 アミノ酸
*BT1 ビタミンb群

*BT1 ヒドロオキシ化合物
 *BT1 プテリジン
 *BT1 造血薬
 RT シトロボルム因子
 RT 血液凝固因子
 RT 貧血症
 RT p a b a (バラアミノ安息香酸)

葉面吸収

UF 吸収(葉)
 BT1 取込み
 RT 葉

葉緑素

*BT1 フィトクロム
 *BT1 ポルフィリン
 RT 光合成
 RT 光合成の反応中心
 RT 植物
 RT 白化現象
 RT 葉
 RT 葉緑素結合タンパク質
 RT 葉緑体

葉緑素結合タンパク質

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-11-20
 *BT1 タンパク質
 BT1 光合成の反応中心
 RT 光合成膜
 RT 葉緑素

葉緑体

BT1 細胞成分
 RT c4植物
 RT カルビン回路種
 RT リブローズニリン酸カルボキシラーゼ
 RT 光合成
 RT 植物細胞
 RT 葉緑素

要求報告書

INIS: 1986-04-04; ETDE: 2002-05-03
 USE 報告要求

陽イオン

USE 陽イオン

陽イオン

UF 陽イオン
 UF 陽イオン交換容量
 *BT1 イオン
 NT1 1h+ (プロトン)
 NT1 2h+ (デューテロン)
 NT1 3h+ (トリトン)
 RT イオンビーム
 RT イオン交換材料
 RT カルボニウム化合物
 RT 化学状態
 RT 電解

陽イオン交換容量

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
 USE イオン交換
 USE 陽イオン

陽極

BT1 電極
 NT1 ホロー陽極
 NT1 光陽極
 RT 熱電子コレクタ

陽極酸化処理

*BT1 電解
 *BT1 電解被覆
 BT1 防食

陽光柱

RT 放電

陽子

UF プロトン磁気共鳴スペクトル
 UF 陽子崩壊(粒子崩壊)
 UF p m r (陽子磁気共鳴) スペクトル
 *BT1 核子
 NT1 ダイプロトン
 NT1 宇宙陽子
 NT1 光陽子
 NT1 即発陽子
 NT1 太陽陽子
 NT1 遅発陽子
 NT1 反陽子
 NT1 捕捉陽子
 RT 1h+ (プロトン)
 RT プロトニウム
 RT 陽子スペクトル
 RT 陽子ビーム
 RT 陽子温度
 RT 陽子源
 RT 陽子放出崩壊
 RT 陽子密度

陽子コンピュータ断層撮影法

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1981-04-17
 UF 陽子スキャナ(断層x線撮影)
 *BT1 コンピュータ断層撮影法
 RT イメージスキャナ
 RT 生体医学x線撮影法
 RT 陽子線ラジオグラフィ

陽子スキャナ(断層x線撮影)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
 USE 陽子コンピュータ断層撮影法

陽子スペクトル

BT1 スペクトル
 RT 陽子

陽子チャンネルング

UF 陽子ブロッキング
 BT1 チャンネリング
 RT 陽子ビーム

陽子ハロー

1995-07-03
 USE 核ハロー

陽子ビーム

*BT1 核子ビーム
 RT 電子冷却
 RT 陽子
 RT 陽子チャンネルング
 RT 陽子プローブ

陽子プローブ

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1976-09-28
 BT1 プローブ
 RT イオンプローブ
 RT 陽子ビーム
 RT 陽子微小探査計分析

陽子ブロッキング

USE 陽子チャンネルング

陽子・核子相互作用

1986-04-04
 1986年4月まで、PROTON-NEUTRON INTERACTIONS およびPROTON-PROTON INTERACTIONS がこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 核子・核子相互作用
 NT1 陽子・中性子相互作用
 NT1 陽子・陽子相互作用

陽子・原子衝突

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
 USE 1h+ (プロトン)
 USE イオン・原子衝突

陽子・重陽子相互作用

1996年5月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 陽子・中性子相互作用
 USE 陽子・陽子相互作用

陽子・中性子相互作用

1975年2月から1996年5月まで、NEUTRON-DEUTERON INTERACTIONS およびPROTON-DEUTERON INTERACTIONS はETDEの有効なディスクリプタであった。
 UF 中性子・重陽子相互作用
 UF 陽子・重陽子相互作用
 *BT1 陽子・核子相互作用

陽子・反中性子相互作用

1995年2月まで、ANTINEUTRON-DEUTERON INTERACTIONS はETDEの有効なディスクリプタであった。
 UF 反中性子・重陽子相互作用
 *BT1 核子・反核子相互作用

陽子・反陽子相互作用

1975年1月から1996年5月まで、ANTIPROTON-DEUTERON INTERACTIONS はETDEの有効なディスクリプタであった。
 UF 反陽子・重陽子相互作用
 UF 反陽子・陽子相互作用
 *BT1 核子・反核子相互作用

陽子・分子衝突

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
 USE 1h+ (プロトン)
 USE イオン・分子衝突

陽子・陽子サイクル

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1980-07-23
 USE 水素燃焼

陽子・陽子相互作用

1975年2月から1996年5月まで、PROTON-DEUTERON INTERACTIONS はETDEの有効なディスクリプタであった。
 UF 陽子・重陽子相互作用
 *BT1 陽子・核子相互作用

陽子温度

UF 温度(陽子)
 RT エネルギー
 RT 陽子

陽子加速装置

*BT1 シンクロトロン

陽子検出

- *BT1 荷電粒子検出
- RT 反跳
- RT 陽子放射量測定

陽子源

- *BT1 粒子源
- RT 陽子

陽子降下

- BT1 荷電粒子降下
- RT オーロラ
- RT オーロラオーバル
- RT 極カスプ
- RT 昼間側オーロラ
- RT 捕捉陽子
- RT 放射線帯

陽子歳差磁力計

- *BT1 磁力計

陽子線ラジオグラフィー

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1975-07-29

- *BT1 工業用 x 線撮影法
- RT 生体医学 x 線撮影法
- RT 陽子コンピュータ断層撮影法

陽子反応

- UF *p i g e* (陽子誘起ガンマ発光)分析
- *BT1 荷電粒子反応
- *BT1 核子反応

陽子微小探査計分析

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1978-09-11

- *BT1 非破壊分析
- BT1 微量分析
- RT 陽子プローブ

陽子分光計

- *BT1 スペクトロメーター

陽子崩壊(核崩壊)

INIS: 1985-03-19; ETDE: 2002-04-26

核の基底状態からの陽子の放出。

- USE 陽子放出崩壊

陽子崩壊(粒子崩壊)

INIS: 1985-03-19; ETDE: 2002-04-26

陽子の崩壊。下記のディスクリプタと SEMILEPTONIC DECAY といい崩壊に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。

- USE 陽子

陽子崩壊放射性同位体

INIS: 1995-02-27; ETDE: 1984-12-27

- *BT1 放射性同位体
- NT1 アルゴン 30
- NT1 アルミニウム 21
- NT1 イリジウム 164
- NT1 イリジウム 165
- NT1 カリウム 33
- NT1 カリウム 34
- NT1 カルシウム 34
- NT1 ゲルマニウム 62
- NT1 コバルト 49
- NT1 コバルト 52
- NT1 コバルト 53
- NT1 スカンジウム 36
- NT1 スカンジウム 37
- NT1 スカンジウム 38

NT1 スカンジウム 39

- NT1 セシウム 112
- NT1 セシウム 113
- NT1 セレン 66
- NT1 タリウム 176
- NT1 タリウム 177
- NT1 タンタル 155
- NT1 タンタル 156
- NT1 タンタル 157
- NT1 ツリウム 144
- NT1 ツリウム 145
- NT1 ツリウム 146
- NT1 ツリウム 147
- NT1 テルビウム 135
- NT1 テルビウム 137
- NT1 テルビウム 138
- NT1 ナトリウム 19
- NT1 パナジウム 40
- NT1 パナジウム 41
- NT1 ビスマス 185
- NT1 ヒ素 62
- NT1 ヒ素 63
- NT1 ヒ素 64
- NT1 フッ素 14
- NT1 ホルミウム 140
- NT1 ホルミウム 141
- NT1 マンガン 45
- NT1 ユロピウム 130
- NT1 ユロピウム 131
- NT1 ユロピウム 132
- NT1 ヨウ素 109
- NT1 ランタン 117
- NT1 ルテチウム 150
- NT1 ルテチウム 151
- NT1 ルビジウム 71
- NT1 ルビジウム 72
- NT1 レニウム 159
- NT1 レニウム 160
- NT1 亜鉛 54
- NT1 亜鉛 55
- NT1 亜鉛 56
- NT1 塩素 28
- NT1 塩素 29
- NT1 塩素 30
- NT1 金 170
- NT1 金 171
- NT1 窒素 10
- NT1 鉄 45
- NT1 銅 52
- NT1 銅 53
- NT1 銅 54
- NT1 硫黄 26
- RT 陽子放出崩壊

陽子放射量測定

- BT1 線量測定
- RT 陽子検出

陽子放出崩壊

INIS: 1985-03-19; ETDE: 1984-12-27

核の基底状態からの陽子の放出。

- UF 陽子崩壊(核崩壊)
- *BT1 原子核崩壊
- RT 陽子
- RT 陽子崩壊放射性同位体

陽子密度

- UF 密度(陽子)
- RT 陽子

陽子輸送

- UF 輸送(陽子)
- *BT1 荷電粒子輸送

陽電子

- *BT1 反レプトン
- NT1 宇宙陽電子
- RT ポジトロニウム
- RT β 粒子
- RT 電子
- RT 電子対
- RT 陽電子ビーム
- RT 陽電子線源

陽電子カメラ

陽電子消滅イメージングのための同時ガンマカメラ。

- *BT1 γ 線カメラ
- RT 核医学
- RT 同時計数法
- RT 放射型コンピュータ断層撮影法
- RT 放射性同位体スキャナ
- RT 陽電子コンピュータ断層撮影法
- RT 陽電子検出

陽電子コンピュータ断層撮影法

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-07

- UF *p e t* 走査
- UF *p e t t* (陽電子放射形横断断層撮影)
- *BT1 放射型コンピュータ断層撮影法
- RT 放射性同位体スキャニング
- RT 陽電子カメラ

陽電子チャンネルリング

- BT1 チャンネルリング

陽電子ビーム

- UF β ビーム(陽電子)
- *BT1 レプトンビーム
- RT 陽電子

陽電子・イオン衝突

- *BT1 イオン衝突
- *BT1 陽電子衝突

陽電子・原子衝突

- *BT1 原子衝突
- *BT1 陽電子衝突

陽電子・分子衝突

- *BT1 分子衝突
- *BT1 陽電子衝突

陽電子・陽電子衝突

- ETDE: 1989-09-15
- *BT1 陽電子衝突

陽電子・陽電子相互作用

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1980-05-06

- *BT1 レプトン・レプトン相互作用

陽電子検出

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1979-04-11

1986年4月まで、ELECTRON

DETECTION およびPOSITRONS がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 荷電粒子検出
- RT β 検出
- RT 電子検出
- RT 陽電子カメラ

陽電子消滅分光学、陽電子消滅分光法

2017-02-02

BT1 分光学
RT γ 線検出

陽電子衝突

BT1 衝突
NT1 光子・陽電子衝突
NT1 電子・陽電子衝突
NT1 陽電子・イオン衝突
NT1 陽電子・原子衝突
NT1 陽電子・分子衝突
NT1 陽電子・陽電子衝突

陽電子線源

INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-28

*BT1 粒子源
RT 陽電子

陽電子反応

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10

*BT1 レプトン反応

陽電子崩壊

USE β^+ 崩壊

養液栽培

INIS: 1999-05-19; ETDE: 1976-05-13

砂のような不活性媒体の機械的支援と栄養溶液による植物栽培。

BT1 栽培技術
RT 温室
RT 作物
RT 植物成長
RT 水産養殖
RT 農業

養殖

INIS: 1991-09-18; ETDE: 1975-11-11

USE 水産養殖

抑制

UF サプレッション
UF 消滅
UF 成長抑制
NT1 発芽抑制
RT 安定化
RT 炎
RT 酵素阻害物質
RT 触媒作用
RT 不活性化

抑制薬 (中枢神経系)

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13

USE 中枢神経系抑制薬

翼

INIS: 1992-08-13; ETDE: 1975-08-19

RT 空気力学
RT 航空機

翼 (タービン)

USE タービン羽根

裸子植物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-01-09

USE 裸子植物

裸子植物

INIS: 1992-02-05; ETDE: 1989-01-09

UF 裸子植物
BT1 植物
NT1 球果植物門NT2 エゾマツ
NT2 カラマツ
NT2 ツガ
NT2 ヒマラヤスギ
NT2 マツ
NT2 モミ

雷管

1978年10月から1997年2月まで、FUSESはE TDEの有効なディスクリプタであった。

UF 電気雷管(起爆装置)
UF 導火線
RT 起爆電橋線
RT 爆発

落花生

Arachis hypogaeaは落花生のラテン名。

USE ピーナッツ

落盤

INIS: 2000-07-20; ETDE: 1988-01-21

RT 岩盤力学
RT 地層変位
RT 土質力学

落葉樹

1993-07-14

季節で葉を落とす木々。

*BT1 樹木

酪酸

UF ブタン酸
*BT1 モノカルボン酸

酪酸アルコール

USE ブタノール

酪酸菌

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1981-07-18

*BT1 クロストリジウム属

乱れ

RT アトラクター
RT トルネード
RT ハリケーン
RT 渦
RT 拡散
RT 攪拌
RT 混合
RT 風
RT 乱流
RT 流体流動

乱雑位相近似

*BT1 近似
RT エリクソン理論
RT ボソン展開
RT 統計学

乱数発生

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

1997年3月までE TDEの有効なディスクリプタであった。

SEE コンピュータコード
SEE 偶然性

乱流

UF 超臨界流
BT1 流体流動
RT ラージ・エディ・シミュレーション
RT リチャードソン数RT レイノルズ数
RT 限界流
RT 層流
RT 二相流
RT 粘性流
RT 乱れ

乱流加熱

*BT1 プラズマ加熱

卵

UF 卵黄
RT 魚プランクトン
RT 食品
RT 鳥
RT 卵細胞
RT 孵化

卵黄

USE 卵

卵形成

BT1 配偶子形成
RT 複製
RT 卵原細胞
RT 卵細胞
RT 卵巣

卵原細胞

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16

BT1 生殖細胞
RT 卵形成

卵細胞

*BT1 配偶子
RT ライフサイクル
RT 受精
RT 排卵
RT 卵
RT 卵形成
RT 卵母細胞

卵巣

*BT1 雌性器
BT1 生殖腺
RT エストロゲン
RT 黄体ホルモン
RT 排卵
RT 卵形成

卵白

USE アルブミン

卵白アルブミン

*BT1 糖蛋白質

卵母細胞

BT1 生殖細胞
RT 卵細胞

卵膜

UF 尿漿膜
UF 羊膜
BT1 膜
NT1 胎盤
RT エンブリオ
RT 胎児

嵐

INIS: 1992-03-31; ETDE: 1975-11-26

NT1 トルネード
NT1 ハリケーン
NT1 モンスーン

- RT 稲妻
- RT 雨
- RT 雲
- RT 気象学
- RT 自然災害
- RT 水面波
- RT 雪
- RT 大気降下物
- RT 低気圧(cyclones)
- RT 天気
- RT 曇天
- RT 波力
- RT 風力荷重
- RT 流出

藍藻植物

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1983-03-07
USE ラン細菌

蘭州サイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-07-07
USE h i r f l (重イオン研究施設蘭州) サイクロトロン

利益

- 1992-04-09
- UF 手数料
- RT ロイヤリティ
- RT 経済学
- RT 所得
- RT 超過利潤税

利益集団

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1980-12-08
特に利益を促進するために形成されたグループ、例えば反核グループ、業界団体。
UF ロビー
UF 圧力団体
UF 反核グループ
SF 相手方当事者
RT 少数派
RT 消費者保護
RT 人間侵入
RT 人口
RT 訴訟参加人

利得

- BT1 増幅
- RT ロックインアンプ
- RT 増幅器

利尿薬

1996-07-18
1997年3月まで、CHLOROTHIAZIDEはETDEの有効なディスクリプタであった。
UF クロロチアジド
BT1 薬物
NT1 ソルビトール
NT1 テオフィリン
NT1 テオプロミン
NT1 ネオヒドリン
RT 降圧薬
RT 腎臓
RT 尿
RT 泌尿生殖器系疾患
RT 浮腫

利用

- 手順、材料、または装置の有用性の評価。
- UF 適用
- NT1 治療利用
- NT1 診断利用
- NT1 第三者利用
- RT 効率
- RT 性能

利用時間帯別価格決定法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
一日の中で、一年の季節の中でのサービス提供費用に基づいた、時間別、季節別のサービス価格。
UF 季節別価格決定法
UF 時刻別価格決定法
BT1 価格
RT オフピーク電力
RT ピーク負荷料金制
RT 季節変動
RT 電力
RT 負荷管理

利率

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
UF 割引率
RT 債権回収
RT 資金調達
RT 投資
RT 料金

理化学研究所サイクロトロン

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE i p c r サイクロトロン (理研 r i ビームファクトリー)

理研重イオン線型加速器

INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-06-13
USE r i l a c (理研重イオン線型加速器)

理研 l i n a c (重イオン線型加速器)

INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-05-11
USE r i l a c (理研重イオン線型加速器)

理研 s s c

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09
USE i p c r サイクロトロン (理研 r i ビームファクトリー)

理想流れ

1986-03-04
UF 非粘性流
UF 非粘性流れ
UF 摩擦のない流れ
*BT1 定常流
*BT1 非圧縮性流
RT 層流

理論データ

INIS: 1996-03-12; ETDE: 1979-02-27
データフラッキング時のリテラリーインジケータのNと組み合わせた場合に限定。
*BT1 数値データ

離散縦座標

ETDE: 1978-05-01
USE 離散縦座標法

離散縦座標法

UF カールソン法

- UF 離散縦座標
- UF s n 方法
- BT1 計算法
- RT 中性子輸送理論
- RT 輸送理論

陸軍工兵隊

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
1991年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 米陸軍工兵隊

陸軍人員

USE 軍人

陸上運輸

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1977-06-24
BT1 輸送
NT1 鉄道輸送
NT1 道路輸送
RT カーシェアリング
RT 貨物車シェアリング

陸上生態系

2000-05-24
BT1 生態系
NT1 サバンナ
NT1 スワンプ
NT1 放牧地
RT ツンドラ
RT 乾燥地
RT 砂漠
RT 森林
RT 土
RT 土地資源
RT 島

陸水学

物理的、化学的、気象学的、特に生物学のおよび生態学的面での内陸水域の状態。
RT 海洋学
RT 酸中和容量
RT 水界生態系
RT 水圏
RT 堆積物・水界面
RT 堆積盆地
RT 淡水
RT 富栄養化

律動性

- RT 月経周期
- RT 発情周期

立ち入り検査

INIS: 1999-01-27; ETDE: 1988-05-23
BT1 査察
RT 検証
RT 国内検出

立教大学トリガマークII型炉

2000-04-12
USE トリガー 2型立教大学炉

立教大学トリガマーク2型炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-11
USE トリガー 2型立教大学炉

立坑すらし

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
UF ガイド(シャフト)
RT 立坑掘削

立坑掘削

INIS: 1981-03-27; ETDE: 1977-03-08

採掘鉱石のために作った、均一限定断面の垂直または傾斜開口部。

SF シャフト

NT1 坑道

NT2 放棄立坑

RT コンラッド鉱石鉱山

RT トンネリング

RT トンネル

RT 掘削

RT 鉱山

RT 採鉱

RT 地中処分

RT 放射性廃棄物処分

RT 立坑すらせ

立上り時間

USE パルス立上がり時間

立体化学

RT ラセミ化

RT ラセミ化合物

RT 異性体

RT 鏡像異性体

RT 光学活性

RT 配位子

RT 分子構造

立地準備

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1976-07-07

RT 原子炉立地

RT 立地承認

RT 立地選定

立地承認

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1990-11-26

RT 原子力施設

RT 原子炉立地

RT 財産権

RT 免許

RT 立地準備

RT 立地選定

立地選定

立地選定に関連する概念を表すディスクリプタをも見よ。例えば、

ENVIRONMENT、SEISMOLOGY、SOILS と LIQUEFACTION。

UF 原子炉立地

BT1 原子炉のライフサイクル

RT ヴァナキュラー建築

RT 遺跡群

RT 海上サイト

RT 海上原子力発電所

RT 環境

RT 気象学

RT 計画

RT 原子炉安全

RT 原子炉立地

RT 事故

RT 周辺地域

RT 土地利用

RT 認可

RT 立地準備

RT 立地承認

RT 立地特性調査

立地調査

INIS: 1993-03-09; ETDE: 1980-10-27

1993年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 立地特性調査

立地特性調査

INIS: 1993-03-09; ETDE: 1986-04-29

特定サイトの特性を確立するための水文学、地質学や地形の調査。1993年3月まで、SITE SURVEYSがこの概念を表現するために使用された。

UF 立地調査

RT 基線エコロジー

RT 気象学

RT 原子炉立地

RT 水文学

RT 層序学

RT 地球化学

RT 地形

RT 地形学

RT 地質学

RT 地質調査

RT 地理学

RT 地理情報システム

RT 放射線モニタリング

RT 立地選定

立地 (核分裂炉)

INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-06-13

USE 原子炉立地

立地 (原子炉)

2000-04-12

USE 原子炉立地

立方格子

UF ペロフスカイト型結晶構造

*BT1 3次元格子

NT1 面心立方体格子

NT1 b c c 格子

立法

1997-06-19

UF 立法計画

RT 規則

RT 公共政策

RT 国家政府

RT 実施

RT 州政府

RT 修正

RT 情報公開法

RT 審理

RT 地方自治体

RT 米国景気回復税条例

RT 法的側面

RT 法律

RT 法律本文

RT 有毒物質規制法 (toxic substances control acts)

立法計画

2000-04-12

USE 立法

立木密度

INIS: 1999-04-22; ETDE: 1988-01-15

単位面積当たりの木の数。

RT バイオマス

RT 森林

流れ

NT1 ビーム電流

NT2 キロアンペアビーム電流

NT2 ナノアンペアビーム電流

NT2 ピコアンペアビーム電流

NT2 マイクロアンペアビーム電流

NT2 ミリアンペアビーム電流

NT2 メガアンペアビーム電流

NT2 増幅器ビーム電流

NT1 水流

NT2 メキシコ湾流

NT2 環流

NT1 代数カレント

NT2 ベクトルカレント

NT2 荷電カレント

NT3 弱荷電電流

NT2 軸性ベクトルカレント

NT2 第二種カレント

NT2 中性電流

NT3 弱中性電流

NT1 電流

NT2 エレクトロジェット

NT2 しきい電流

NT2 ファラデー電流

NT2 ブートストラップ電流

NT2 渦電流

NT2 過電流

NT2 環電流

NT2 交流電流

NT2 光電流

NT2 直流

NT2 電気アーク

NT2 臨界電流

NT2 漏れ電流

NT3 暗電流

RT ボルタンメトリー

RT 大気循環

流れ

INIS: 1999-03-15; ETDE: 1976-04-19

1999年3月まで、INISではRIVERSがこの概念を表現するために使用された。

UF クリーク

UF 小川

*BT1 川

RT 水流

RT 流域

流れ(水)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18

USE 水流

流れの可視化

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1984-03-06

UF 可視化(流れ)

RT エアロゾル

RT データ可視化

RT 気泡

RT 流体流動

流れ封鎖

RT 流出

RT 流体流動

流れ (血液)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08

USE 血流

流れ (流体)

USE 流体流動

流域

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-04-19
流れの排水領域または集水域。

UF 集水域

NT1 イエロークリーク流域

NT1 コネチカット川流域

NT1 コロラド川流域

NT1 コロンビア川流域

NT2 バスコ盆地

NT1 テネシー溪谷地域

NT1 ノースプラット川流域

NT1 パウダーリバー流域

NT1 ビケインスクリーク流域

NT1 ポトマック川流域

NT1 ミシシッピー川流域

NT1 ミズーリ川流域

NT1 モノンガヒーラ川流域

NT1 五大湖流域

RT インペリアルバレー

RT 川

RT 谷

RT 地表水

RT 土地利用

RT 排水

RT 複雑地勢

RT 流れ

RT 流出

流出

INIS: 1992-02-23; ETDE: 1978-07-05

*BT1 環境移行

RT 雨水

RT 洪水

RT 降水阻止

RT 大気降下物

RT 沈殿池

RT 排水

RT 嵐

RT 流域

RT 林内雨

流出

*BT1 原子炉事故

RT 流れ封鎖

RT 冷却材喪失事故

流出物 (ガス状)

INIS: 1975-10-09; ETDE: 1975-12-16

USE 気体廃棄物

流出物 (液体)

INIS: 1975-10-09; ETDE: 1975-12-16

USE 液体廃棄物

流出物 (化学)

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1975-12-16

USE 化学流出物

流出物 (熱)

USE 温排水

流出物 (放射性)

INIS: 1975-10-09; ETDE: 1975-12-16

USE 放射性流出物

流星

USE 流星物質

流星物質

UF 流星

RT いん石

RT 太陽系

流体

BODY FLUIDS でカバーされる概念には使
用しない。

NT1 ガス

NT2 イオン化気体

NT3 完全電離ガス

NT4 ローレンツガス

NT3 強イオン化ガス

NT3 弱電離ガス

NT2 カバーガス

NT2 シェールガス

NT2 圧縮ガス

NT3 圧縮空気

NT3 圧縮天然ガス

NT2 宇宙ガス

NT2 火山ガス

NT2 希ガス

NT3 アルゴン

NT3 キセノン

NT3 クリプトン

NT3 ネオン

NT3 ヘリウム

NT3 ラドン

NT2 希薄気体

NT2 空気

NT3 圧縮空気

NT3 地表空気

NT2 合成ガス

NT2 蒸気

NT3 水蒸気

NT2 随伴ガス

NT2 精油所ガス

NT2 石炭ガス

NT2 熱分解ガス

NT2 燃料ガス

NT3 高カロリーガス

NT3 中熱量ガス

NT4 水性ガス

NT4 増熱水性ガス

NT4 都市ガス

NT3 低カロリーガス

NT4 発生炉ガス

NT3 天然ガス

NT4 圧縮天然ガス

NT4 液化天然ガス

NT4 非生物起源ガス

NT3 埋立地ガス

NT2 排ガス

NT2 分離ガス

NT2 油性ガス

NT1 ナノ流体

NT1 液体

NT2 ブラックリキッド

NT2 液化ガス

NT3 液化石油ガス

NT3 液化天然ガス

NT2 液晶

NT2 液体金属

NT2 石炭液体油

NT2 天然ガス液

NT3 プラント凝縮液

NT3 リースコンデンセート

NT3 液化石油ガス

NT3 天然ガスコンデンセート

NT2 dnapl (重非水液)

NT1 掘削流体

NT1 後押し液

NT1 切削液

NT1 切断

NT1 地熱流体

NT2 天然蒸気

NT2 噴気孔流体

NT1 貯留流体

NT1 低温液体

NT1 伝熱流体

NT1 動作流体

NT2 油圧油

NT2 冷媒

NT1 量子流体

NT2 ヘリウム□

RT 流体流動

RT 流体力学 (fluid mechanics)

RT 流動点

流体圧入プロセス

2000-04-12

UF ハフ・アンド・パフプロセス

UF 循環蒸気注入プロセス

UF 蒸気駆動プロセス

NT1 コールドウォータープロセス

NT1 蒸気浸透プロセス

NT1 湯ならし

RT オイルサンド

RT 増進回収法

RT 流体圧入法

流体圧入法

INIS: 2000-01-05; ETDE: 1976-03-11

NT1 ガス圧入法

NT1 混和性フェーズ置換え

NT2 マイクロエマルジョン攻法

NT2 二酸化炭素噴射

NT1 水攻法

NT2 アルカリ攻法

NT1 水蒸気噴射

RT 加圧

RT 後押し液

RT 坑井刺激法

RT 水圧破砕法

RT 水文学

RT 増進回収法

RT 流体圧入プロセス

流体構造物相互作用

1980-11-07

流体、通常は冷却剤と構造上のコンポー
ネント間の相互作用で、原子炉内のシー
ルド、スパーサー、支持などの部品の歪
みを含む。

RT 原子炉構成要素

RT 原子炉冷却系

RT 燃料・冷却材相互作用

RT 流体流動

RT 流体力学 (fluid mechanics)

RT 炉心

流体磁気波

UF 磁気流体力学波

NT1 アルヴェーン波

NT1 磁気音波

NT2 高速磁気音波

RT プラズマ波

RT プラズマ表面波

RT 磁気音響学

RT 衝撃波

流体静力学

RT 間隙圧

RT 流体力学 (fluid mechanics)

流体装置

NT1 純流体制御装置
RT 増幅

流体毒物制御

1999-05-12

UF 化学的粗調整
BT1 制御
RT スクラム
RT ポイズニング
RT 可燃性毒物
RT 可溶性毒物
RT 原子炉制御系

流体燃料炉

UF 粉末燃料炉
BT1 原子炉
NT1 液体均質炉
NT2 水均質炉
NT3 アーガス炉
NT3 ギドラ炉
NT3 ネバダ大学炉
NT3 a i - 1 - 7 7 炉
NT3 b e r - 2 号炉
NT3 b y u - 1 - 7 7 炉
NT3 c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
NT3 d r - 1 号炉
NT3 f r f 炉
NT3 h r e - 2 炉
NT3 j r r - 1 号炉
NT3 k e w b 炉
NT3 k s t r 炉
NT3 n c s c r - 1 号炉
NT3 p r n c - 1 - 7 7 炉
NT3 s u p o 炉
NT3 w r r r 炉
NT1 気体燃料炉
NT2 プラズマコアアセンブリ
NT2 電球炉
NT2 同軸流れ炉
NT1 熔融塩燃料炉
RT 液体金属燃料
RT 流動層原子炉

流体方程式(プラズマ)

INIS: 1988-11-16; ETDE: 2002-06-13
USE プラズマ流体方程式

流体流動

1979年9月から1997年2月まで、
DISPLACEMENT RATES は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF 流れ (流体)
SF 置換速度
NT1 ガスフロー
NT2 クヌーセン流
NT2 すべり流
NT2 気流
NT1 ストークス数
NT1 フィルム流動
NT1 ポテンシャル流
NT1 亜音速流
NT1 圧縮性流れ
NT1 渦流れ
NT1 液体の流れ
NT1 極超音速流
NT1 限界流
NT1 固体流動
NT1 混相流
NT1 遷移流

NT1 遷音速流
NT1 層流
NT1 超音速流
NT1 定常流
NT2 理想流れ
NT1 二相流
NT1 粘性流
NT2 クエット流れ
NT1 非圧縮性流
NT2 理想流れ
NT1 非定常流
NT1 毛細血管流動
NT1 乱流
RT オセーン方法
RT キャピテーション
RT サージ
RT ダルシーの法則
RT ディフューザ
RT パッフル
RT ハルトマン番号
RT フルード数
RT フローモデル
RT ベルヌーイの法則
RT ヘルムホルツの不安定性
RT レイリー・テイラーの不安定性
RT レオロジー
RT 圧力低下
RT 移流
RT 境界層
RT 空気力学的加熱
RT 原子炉冷却系
RT 水理学
RT 水力学
RT 超流動
RT 停滞
RT 伝熱
RT 電磁流体力学
RT 熱水力
RT 粘性
RT 排水
RT 複流不安定性
RT 物質移動
RT 噴流
RT 摩擦因子
RT 乱れ
RT 流れの可視化
RT 流れ封鎖
RT 流体
RT 流体構造物相互作用
RT 流体力学 (fluid mechanics)
RT 流量
RT 連続方程式
RT 剪断

流体流動カウンタ

USE フロー計数管

流体力学的質量効果

INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-08-24
流体中で振動する場合の固形物の質量の
仮想増加。

UF 仮想質量効果
UF 付加質量効果
RT 機械振動
RT 減衰
RT 固有振動数
RT 水力学

流体力学的模型

結合ハドロン物質に相対論的流体力学を適用した、高エネルギー衝突における粒子生成のためのモデル。
*BT1 熱力学的模型
RT 原子核模型
RT 粒子生成

流体力学 (FLUID MECHANICS)

UF 計算流体力学
BT1 力学
NT1 ナノ流体素子力学
NT1 気体力学
NT1 空気力学
NT1 磁気気体力学
NT1 水理学
NT2 熱水力
NT1 水力学
NT2 電気流体力学
NT2 電磁流体力学
NT1 電気気体力学
RT ナビエ・ストークスの方程式
RT よどみ点
RT 空気力学的加熱
RT 抗力
RT 重力波
RT 大循環模型
RT 透水係数
RT 摩擦因子
RT 流体
RT 流体構造物相互作用
RT 流体静力学
RT 流体流動

流態式固体内部加熱プロセス

2000-04-12
石炭のガス化のための3つの容器を使う
流動床法。
*BT1 石炭ガス化

流動応力

BT1 応力
RT 塑性

流動化

1975-12-09
RT 懸濁液
RT 流動床
RT 流動層原子炉
RT 流動層燃焼

流動床

INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-03-25
UF 循環流動層
UF 流動床
UF 流動層熱交換器
RT 化学反応
RT 化学反応器
RT 懸濁液
RT 充填床
RT 沸騰床
RT 流動化
RT 流動層ボイラ
RT 流動層燃焼装置
RT c a f b (化学的活性流動床) プロセス

流動床

2000-04-12

1985年7月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 流動床

流動層ボイラ

INIS: 1992-03-12; ETDE: 1982-03-11

UF 循環流動層ボイラー

BT1 ボイラー

RT 流動床

RT 流動層燃焼

RT 流動層燃焼装置

流動層原子炉

*BT1 燃料分散炉

RT 流体燃料炉

RT 流動化

流動層式廃棄物ガス化

INIS: 1993-03-25; ETDE: 1976-11-01

ガス化のために空気または蒸気を使用し、熱効率を高めるために触媒を使用した部分酸化熱分解。石炭やオイルシェールガス化のために使用される。燃料ガスを生成する。

*BT1 ガス化

*BT1 廃棄物処理

RT オイルシェール

RT 石炭ガス化

流動層水素化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23

炭化水素から高温高压化でのメタンとエタンが豊富なガスの生産。

UF f b h (流動層水素化) プロセス

BT1 s n g プロセス

RT 石油

RT 炭化水素

流動層熱交換器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23

1997年2月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 熱交換器

USE 流動床

流動層燃焼

1976-02-11

(化学的に流動媒体と硫黄とを組み合わせ) 硫黄の放出を抑制するためと、(燃焼反応の温度を制限することにより) 大気中の窒素と酸素が窒素酸化物に結合する傾向を制限するために、石灰石またはドロマイトを有する流動床で微粉炭(または他の材料)を燃焼。

*BT1 燃焼

RT 石炭

RT 流動化

RT 流動層ボイラ

RT 流動層燃焼装置

流動層燃焼装置

INIS: 1993-08-02; ETDE: 1976-11-01

BT1 燃焼器

RT 汚染制御装置

RT 石炭

RT 流動床

RT 流動層ボイラ

RT 流動層燃焼

流動点

2000-04-12

物質が特定の条件下で流れる最低温度。

RT 液体

RT 流体

流入(水)

INIS: 1985-10-23; ETDE: 2002-06-13

USE 水浸入

流入(粒子)

1995-07-03

USE 粒子流入

流紋岩

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1975-11-11

斑晶および石基として、無色鉱物である石英・長石(カリ長石・斜長石)、有色鉱物である黒雲母・角閃石(まれに輝石)等を含む、噴出火成岩群。1975年4月から1997年3月まで、PUMICEはE T D Eの有効なディスクリプタであった。

SF 軽石

*BT1 火山岩

RT 花崗岩

RT 酸化ケイ素

RT 真珠岩

RT 長石

流量

RT ストークス数

RT プラズマイーター

RT マッハ数

RT 圧力低下

RT 時間依存性

RT 水理学

RT 速度

RT 動態機能検査

RT 流体流動

RT 流量計

RT 流量調整弁

流量計

*BT1 メーター

NT1 プラズマイーター

RT オリフィス

RT ノズル

RT ピトー管

RT ベンチュリ管

RT 風速計

RT 流量

流量調整弁

UF ダンパ(ガス流)

UF ドラフト制御システム

*BT1 制御装置

NT1 バッフル

NT1 弁

NT2 水道蛇口

NT2 逃がし弁

RT 水圧管

RT 流量

留め金具

UF ナット(機械的)

UF ねじ

UF ボルト

UF リベット

UF 止め金具

RT 継手

RT 拘束

RT 止め具

RT 接合

RT 締め具

留出燃料

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

USE 暖房油

留出燃料油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

USE 暖房油

留出物

2000-04-12

NT1 ナフサ

NT2 リグロイン

NT1 石油蒸留物

NT2 軽油

NT3 ディーゼル燃料

NT3 灯油

NT3 燃料油

NT4 残留燃料

NT4 暖房油

RT 蒸気

RT 蒸留

RT 油

留数(数学)

USE 積分法

USE 特異点

硫シアン化物

USE チオシアン酸塩

硫黄

UF 硫黄硫化物

*BT1 非金属元素

RT オットープロセス

RT サワー原油

RT ペネレックプロセス

RT レソックスプロセス

RT 硫黄含有

硫黄 24

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01

*BT1 偶偶核

*BT1 軽い核

*BT1 硫黄同位体

硫黄 26

2007-04-23

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 軽い核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

*BT1 硫黄同位体

硫黄 27

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1984-05-08

*BT1 偶奇核

*BT1 軽い核

*BT1 硫黄同位体

硫黄 28

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1984-05-08

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 軽い核

*BT1 硫黄同位体

硫黄 29

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 β+崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

- *BT1 軽い核
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 30

- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 31

- *BT1 β+崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 32

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 硫黄同位体
- RT 硫黄 32 ビーム
- RT 硫黄 32 反応

硫黄 32 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

硫黄 32 ビーム

- *BT1 イオンビーム
- RT 硫黄 32

硫黄 32 反応

- *BT1 重イオン反応
- RT 硫黄 32

硫黄 33

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 33 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

硫黄 33 反応

- INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
- *BT1 重イオン反応

硫黄 34

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 硫黄同位体
- RT 硫黄 34 反応

硫黄 34 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

硫黄 34 反応

- *BT1 重イオン反応
- RT 硫黄 34

硫黄 35

- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 36

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 36 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

硫黄 36 反応

- INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
- *BT1 重イオン反応

硫黄 37

- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 分寿命放射性同位体
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 38

- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 38 ビーム

- INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24
- *BT1 放射性イオンビーム

硫黄 39

- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 硫黄同位体
- RT 硫黄 39 反応

硫黄 39 反応

- INIS: 1992-09-23; ETDE: 1985-07-18
- *BT1 重イオン反応
- RT 硫黄 39

硫黄 40

- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 41

- INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-02-19
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 42

- INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-02-19
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 43

- INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11
- *BT1 β-崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 44

- INIS: 1986-04-02; ETDE: 1986-07-03
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 45

- INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 46

- INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 47

- INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 48

- INIS: 1990-04-19; ETDE: 1990-05-16
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 49

- 2007-04-23
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 硫黄同位体

硫黄イオン

- *BT1 イオン

硫黄カーバイド

- USE 硫化炭素

硫黄サイクル

- INIS: 1991-10-22; ETDE: 1979-03-05
- RT 新陳代謝
- RT 生態系
- RT 生態濃度
- RT 無機質循環
- RT 硫黄酸化菌
- RT 硫酸還元菌

硫黄メーター

- INIS: 1983-02-04; ETDE: 1978-12-11
- *BT1 メーター
- RT 汚染制御装置
- RT 化学分析

硫黄化合物

- UF ポリチオン酸
- UF ポリチオン酸塩
- NT1 オキシ硫化物
- NT1 スルフリル化合物
- NT1 ハロゲン化硫黄
 - NT2 フッ化硫黄
 - NT2 塩化硫黄
- NT1 ペルオキシ二硫酸
- NT1 亜硫酸
 - NT2 酸性亜硫酸塩
- NT1 過硫酸塩
- NT1 酸化硫黄
 - NT2 三酸化硫黄

NT2 二酸化硫黄
 NT1 窒化硫黄
 NT1 硫化カルボニル
 NT1 硫化物
 NT2 アメリカシウム硫化物
 NT2 カリフォルニウム硫化物
 NT2 キュリウム硫化物
 NT2 ネプツニウム硫化物
 NT2 パークリウム硫化物
 NT2 マグネシウム硫化物
 NT2 リチウム硫化物
 NT2 ルテチウム硫化物
 NT2 硫化アルミニウム
 NT2 硫化アンチモン
 NT2 硫化イッテルビウム
 NT2 硫化イットリウム
 NT2 硫化インジウム
 NT2 硫化ウラン
 NT2 硫化エルビウム
 NT2 硫化オスミウム
 NT2 硫化カドミウム
 NT2 硫化ガドリニウム
 NT2 硫化カリウム
 NT2 硫化ガリウム
 NT2 硫化カルシウム
 NT2 硫化クロム
 NT2 硫化ケイ素
 NT2 硫化ゲルマニウム
 NT2 硫化コバルト
 NT2 硫化サマリウム
 NT2 硫化ジスプロシウム
 NT2 硫化ジメチル
 NT2 硫化ジルコニウム
 NT2 硫化スカンジウム
 NT2 硫化スズ
 NT2 硫化ストロンチウム
 NT2 硫化セシウム
 NT2 硫化セリウム
 NT2 硫化セレン
 NT2 硫化タリウム
 NT2 硫化タングステン
 NT2 硫化タンタル
 NT2 硫化チタン
 NT2 硫化ツリウム
 NT2 硫化テクネチウム
 NT2 硫化テルビウム
 NT2 硫化テルル
 NT2 硫化トリウム
 NT2 硫化ナトリウム
 NT2 硫化ニオブ
 NT2 硫化ニッケル
 NT2 硫化ネオジム
 NT2 硫化バナジウム
 NT2 硫化ハフニウム
 NT2 硫化パラジウム
 NT2 硫化バリウム
 NT2 硫化ビスマス
 NT2 硫化ヒ素
 NT2 硫化プラセオジム
 NT2 硫化プルトニウム
 NT2 硫化ベリリウム
 NT2 硫化ホウ素
 NT2 硫化ホルミウム
 NT2 硫化マンガン
 NT2 硫化モリブデン
 NT2 硫化ユロピウム
 NT2 硫化ランタン
 NT2 硫化リン
 NT2 硫化ルテニウム
 NT2 硫化ルビジウム

NT2 硫化レニウム
 NT2 硫化ロジウム
 NT2 硫化亜鉛
 NT2 硫化鉛
 NT2 硫化銀
 NT2 硫化水銀
 NT2 硫化水素
 NT2 硫化炭素
 NT2 硫化鉄
 NT2 硫化銅
 NT2 硫化白金
 NT1 硫酸
 NT1 硫酸塩
 NT2 アクチニウム硫酸塩
 NT2 アメリカシウム硫酸塩
 NT2 オスミウム硫酸塩
 NT2 タンタル硫酸塩
 NT2 ニオブ硫酸塩
 NT2 ネプツニウム硫酸塩
 NT2 パークリウム硫酸塩
 NT2 プルトニウム硫酸塩
 NT2 プロトアクチニウム硫酸塩
 NT2 モリブデン硫酸塩
 NT2 ルテチウム硫酸塩
 NT2 酸性硫酸塩
 NT2 硫酸アルミニウム
 NT2 硫酸アンチモン
 NT2 硫酸アンモニウム
 NT2 硫酸イッテルビウム
 NT2 硫酸イットリウム
 NT2 硫酸イリジウム
 NT2 硫酸インジウム
 NT2 硫酸ウラニル
 NT2 硫酸ウラン
 NT2 硫酸エルビウム
 NT2 硫酸カドミウム
 NT2 硫酸ガドリニウム
 NT2 硫酸カリウム
 NT2 硫酸ガリウム
 NT2 硫酸カルシウム
 NT2 硫酸クロム
 NT2 硫酸コバルト
 NT2 硫酸サマリウム
 NT2 硫酸ジスプロシウム
 NT2 硫酸ジルコニウム
 NT2 硫酸スカンジウム
 NT2 硫酸スズ
 NT2 硫酸ストロンチウム
 NT2 硫酸セシウム
 NT2 硫酸セリウム
 NT2 硫酸タリウム
 NT2 硫酸チタン
 NT2 硫酸ツリウム
 NT2 硫酸テルビウム
 NT2 硫酸トリウム
 NT2 硫酸ナトリウム
 NT2 硫酸ニオブ
 NT2 硫酸ニッケル
 NT2 硫酸ネオジム
 NT2 硫酸バナジウム
 NT2 硫酸ハフニウム
 NT2 硫酸パラジウム
 NT2 硫酸バリウム
 NT2 硫酸ビスマス
 NT2 硫酸ヒ素
 NT2 硫酸プラセオジム
 NT2 硫酸プルトニウム
 NT2 硫酸ベリリウム
 NT2 硫酸ホウ素
 NT2 硫酸ホルミウム
 NT2 硫酸マンガン
 NT2 硫酸モリブデン
 NT2 硫酸ユロピウム
 NT2 硫酸ランタン
 NT2 硫酸リン
 NT2 硫酸ルテニウム
 NT2 硫酸ルビジウム

NT2 硫酸リチウム
 NT2 硫酸ルテニウム
 NT2 硫酸ルビジウム
 NT2 硫酸レニウム
 NT2 硫酸亜鉛
 NT2 硫酸鉛
 NT2 硫酸銀
 NT2 硫酸水銀
 NT2 硫酸水素塩
 NT2 硫酸鉄
 NT2 硫酸銅
 NT2 硫酸白金
 RT 有機硫黄化合物

硫黄含有

INIS: 1992-02-04; ETDE: 1980-08-12

RT 化学組成
 RT 高硫黄石炭
 RT 低硫黄石炭
 RT 硫黄

硫黄菌属酸化細菌

*BT1 バチルス属
 *BT1 硫黄酸化菌
 RT 酸化
 RT 浸出
 RT 選鉱 (ore processing)
 RT 脱硫

硫黄菌属鉄酸化細菌

*BT1 バチルス属
 *BT1 硫黄酸化菌
 RT ウラン鉱石
 RT 酸化
 RT 浸出

硫黄鉱石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
 BT1 鉱石

硫黄酸化菌

INIS: 1991-10-24; ETDE: 1984-01-27
 *BT1 バクテリア
 NT1 ロドコッカス属
 NT1 硫黄菌属酸化細菌
 NT1 硫黄菌属鉄酸化細菌
 RT 脱硫
 RT 硫黄サイクル

硫黄水素化合物

USE 硫化水素

硫黄添加合金

2000-04-12
 BT1 合金
 NT1 ni-hard

硫黄同位体

1999-07-16
 BT1 同位体
 NT1 硫黄 24
 NT1 硫黄 26
 NT1 硫黄 27
 NT1 硫黄 28
 NT1 硫黄 29
 NT1 硫黄 30
 NT1 硫黄 31
 NT1 硫黄 32
 NT1 硫黄 33
 NT1 硫黄 34
 NT1 硫黄 35
 NT1 硫黄 36

- NT1 硫黄 37
- NT1 硫黄 38
- NT1 硫黄 39
- NT1 硫黄 40
- NT1 硫黄 41
- NT1 硫黄 42
- NT1 硫黄 43
- NT1 硫黄 44
- NT1 硫黄 45
- NT1 硫黄 46
- NT1 硫黄 47
- NT1 硫黄 48
- NT1 硫黄 49

硫黄複合物

- BT1 複合体

硫黄硫化物

- USE 硫黄

硫化

- INIS: 1982-09-21; ETDE: 1979-07-24
- BT1 化学反応

硫化アルミニウム

- BT1 アルミニウム化合物
- *BT1 硫化物

硫化アンチモン

- BT1 アンチモン化合物
- *BT1 硫化物

硫化イッテルビウム

- *BT1 イッテルビウム化合物
- *BT1 硫化物

硫化イットリウム

- *BT1 イットリウム化合物
- *BT1 硫化物

硫化インジウム

- BT1 インジウム化合物
- *BT1 硫化物

硫化ウラン

- *BT1 ウラン化合物
- *BT1 硫化物

硫化エルビウム

- *BT1 エルビウム化合物
- *BT1 硫化物

硫化オスミウム

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
- *BT1 オスミウム化合物
- *BT1 硫化物

硫化カドミウム

- BT1 カドミウム化合物
- *BT1 無機燐光体
- *BT1 硫化物

硫化カドミウム太陽電池

- 1992-05-28
- *BT1 太陽電池

硫化ガドリニウム

- *BT1 ガドリニウム化合物
- *BT1 硫化物

硫化カリウム

- *BT1 カリウム化合物
- *BT1 硫化物

硫化ガリウム

- BT1 ガリウム化合物
- *BT1 硫化物

硫化カルシウム

- *BT1 カルシウム化合物
- *BT1 硫化物

硫化カルボニル

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
- USE 硫化カルボニル

硫化カルボニル

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
- UF 酸化硫化炭素
- UF 硫化カルボニル
- BT1 炭素化合物
- BT1 硫黄化合物
- RT 炭酸誘導体

硫化クロム

- *BT1 クロム化合物
- *BT1 硫化物

硫化ケイ素

- BT1 ケイ素化合物
- *BT1 硫化物

硫化ゲルマニウム

- BT1 ゲルマニウム化合物
- *BT1 硫化物

硫化コバルト

- *BT1 コバルト化合物
- *BT1 硫化物

硫化サマリウム

- *BT1 サマリウム化合物
- *BT1 硫化物

硫化ジスプロシウム

- *BT1 ジスプロシウム化合物
- *BT1 硫化物

硫化ジメチル

- 1992-01-07
- UF ジメチルスルフィド
- *BT1 有機硫黄化合物
- *BT1 硫化物

硫化ジルコニウム

- *BT1 ジルコニウム化合物
- *BT1 硫化物

硫化スカンジウム

- *BT1 スカンジウム化合物
- *BT1 硫化物

硫化スズ

- BT1 スズ化合物
- *BT1 硫化物

硫化ストロンチウム

- *BT1 ストロンチウム化合物
- *BT1 硫化物

硫化セシウム

- *BT1 セシウム化合物
- *BT1 硫化物

硫化セリウム

- *BT1 セリウム化合物

- *BT1 硫化物

硫化セレン

- BT1 セレン化合物
- *BT1 硫化物

硫化タリウム

- BT1 タリウム化合物
- *BT1 硫化物

硫化タングステン

- *BT1 タングステン化合物
- *BT1 硫化物

硫化タンタル

- *BT1 タンタル化合物
- *BT1 硫化物

硫化チタン

- *BT1 チタン化合物
- *BT1 硫化物

硫化ツリウム

- *BT1 ツリウム化合物
- *BT1 硫化物

硫化テクネチウム

- *BT1 テクネチウム化合物
- *BT1 硫化物

硫化テルビウム

- *BT1 テルビウム化合物
- *BT1 硫化物

硫化テルル

- BT1 テルル化合物
- *BT1 硫化物

硫化トリウム

- *BT1 トリウム化合物
- *BT1 硫化物

硫化ナトリウム

- *BT1 ナトリウム化合物
- *BT1 硫化物

硫化ニオブ

- *BT1 ニオブ化合物
- *BT1 硫化物

硫化ニッケル

- *BT1 ニッケル化合物
- *BT1 硫化物

硫化ネオジム

- *BT1 ネオジム化合物
- *BT1 硫化物

硫化バナジウム

- *BT1 バナジウム化合物
- *BT1 硫化物

硫化ハフニウム

- *BT1 ハフニウム化合物
- *BT1 硫化物

硫化パラジウム

- 1976-10-07
- *BT1 パラジウム化合物
- *BT1 硫化物

硫化バリウム

- *BT1 バリウム化合物

*BT1 硫化物
硫化ビスマス
 BT1 ビスマス化合物
 *BT1 硫化物

硫化ヒ素
 BT1 ヒ素化合物
 *BT1 硫化物

硫化プラセオジウム
 *BT1 プラセオジウム化合物
 *BT1 硫化物

硫化プルトニウム
 *BT1 プルトニウム化合物
 *BT1 硫化物

硫化ベリリウム
 1996-07-16
 1996年7月から2007年11月まで、
 BERYLLIUM COMPOUNDS および
 SULFIDES がこの概念を表現するために使
 用された。
 *BT1 ベリリウム化合物
 *BT1 硫化物

硫化ホウ素
 BT1 ホウ素化合物
 *BT1 硫化物

硫化ホルミウム
 *BT1 ホルミウム化合物
 *BT1 硫化物

硫化マンガン
 *BT1 マンガン化合物
 *BT1 硫化物

硫化モリブデン
 *BT1 モリブデン化合物
 *BT1 硫化物

硫化ユウロピウム
 *BT1 ユウロピウム化合物
 *BT1 硫化物

硫化ランタン
 *BT1 ランタン化合物
 *BT1 硫化物

硫化リン
 BT1 リン化合物
 *BT1 硫化物

硫化ルテニウム
 INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
 *BT1 ルテニウム化合物
 *BT1 硫化物

硫化ルビジウム
 INIS: 1991-09-16; ETDE: 1976-02-19
 *BT1 ルビジウム化合物
 *BT1 硫化物

硫化レニウム
 *BT1 レニウム化合物
 *BT1 硫化物

硫化ロジウム
 INIS: 1991-09-16; ETDE: 1975-11-11
 *BT1 ロジウム化合物
 *BT1 硫化物

硫化亜鉛
 BT1 亜鉛化合物
 *BT1 無機燐光体
 *BT1 硫化物
硫化亜鉛太陽電池
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
 *BT1 太陽電池

硫化鉛
 BT1 鉛化合物
 *BT1 硫化物
 RT 方鉛鉱
 RT 硫化鉛物

硫化銀
 *BT1 銀化合物
 *BT1 硫化物

硫化鉍物
 INIS: 1984-04-25; ETDE: 1982-05-12
 1977年3月から1995年2月まで、
 CINNABAR は E T D E の有効なディスク
 リブタであった。1975年4月から1997年
 3月まで、SPHALERITE は E T D E の有効
 なディスクリブタであった。
 UF シン砂
 UF セン亜鉛鉱
 BT1 鉍物
 NT1 黄鉄鉱 (pyrite)
 NT1 黄銅鉱
 NT1 磁硫鉄鉱
 NT2 単硫鉄鉱
 NT1 白鉄鉱
 NT1 方鉛鉱
 RT 硫化鉛
 RT 硫化水銀
 RT 硫化鉄
 RT 硫化銅

硫化水銀
 BT1 水銀化合物
 *BT1 硫化物
 RT 硫化鉍物

硫化水素
 UF 硫黄水素化合物
 BT1 水素化合物
 *BT1 硫化物
 RT サワー原油

硫化炭素
 UF 硫黄カーバイド
 BT1 炭素化合物
 *BT1 硫化物

硫化窒素
 USE 窒化硫黄

硫化鉄
 *BT1 鉄化合物
 *BT1 硫化物
 RT 黄鉄鉱 (pyrite)
 RT 黄銅鉱
 RT 磁硫鉄鉱
 RT 白鉄鉱
 RT 硫化鉍物

硫化銅
 *BT1 銅化合物
 *BT1 硫化物

RT 黄銅鉱
 RT 硫化鉍物

硫化銅太陽電池
 INIS: 1992-05-28; ETDE: 1981-07-18
 *BT1 太陽電池

硫化白金
 *BT1 白金化合物
 *BT1 硫化物

硫化物
 1997-06-18
 UF 多硫化物
 BT1 カルコゲニド
 BT1 硫黄化合物
 NT1 アメリカニウム硫化物
 NT1 カリフォルニウム硫化物
 NT1 キュリウム硫化物
 NT1 ネプツニウム硫化物
 NT1 パークリウム硫化物
 NT1 マグネシウム硫化物
 NT1 リチウム硫化物
 NT1 ルテチウム硫化物
 NT1 硫化アルミニウム
 NT1 硫化アンチモン
 NT1 硫化イッテルビウム
 NT1 硫化イットリウム
 NT1 硫化インジウム
 NT1 硫化ウラン
 NT1 硫化エルビウム
 NT1 硫化オスミウム
 NT1 硫化カドミウム
 NT1 硫化ガドリニウム
 NT1 硫化カリウム
 NT1 硫化ガリウム
 NT1 硫化カルシウム
 NT1 硫化クロム
 NT1 硫化ケイ素
 NT1 硫化ゲルマニウム
 NT1 硫化コバルト
 NT1 硫化サマリウム
 NT1 硫化ジスプロシウム
 NT1 硫化ジメチル
 NT1 硫化ジルコニウム
 NT1 硫化スカンジウム
 NT1 硫化スズ
 NT1 硫化ストロンチウム
 NT1 硫化セシウム
 NT1 硫化セリウム
 NT1 硫化セレン
 NT1 硫化タリウム
 NT1 硫化タングステン
 NT1 硫化タンタル
 NT1 硫化チタン
 NT1 硫化ツリウム
 NT1 硫化テクネチウム
 NT1 硫化テルビウム
 NT1 硫化テルル
 NT1 硫化トリウム
 NT1 硫化ナトリウム
 NT1 硫化ニオブ
 NT1 硫化ニッケル
 NT1 硫化ネオジム
 NT1 硫化バナジウム
 NT1 硫化ハフニウム
 NT1 硫化パラジウム
 NT1 硫化バリウム
 NT1 硫化ビスマス
 NT1 硫化ヒ素
 NT1 硫化プラセオジウム

- NT1 硫化プルトニウム
- NT1 硫化ベリリウム
- NT1 硫化ホウ素
- NT1 硫化ホルミウム
- NT1 硫化マンガン
- NT1 硫化モリブデン
- NT1 硫化ユウロビウム
- NT1 硫化ランタン
- NT1 硫化リン
- NT1 硫化ルテニウム
- NT1 硫化ルビジウム
- NT1 硫化レニウム
- NT1 硫化ロジウム
- NT1 硫化亜鉛
- NT1 硫化鉛
- NT1 硫化銀
- NT1 硫化水銀
- NT1 硫化水素
- NT1 硫化炭素
- NT1 硫化鉄
- NT1 硫化銅
- NT1 硫化白金
- RT オキシ硫化物

硫気孔

2000-04-12

ガスは特徴的に硫黄である噴気孔。

- BT1 噴気孔

硫酸

2013年8月まで、hydrogen sulfatesがこの概念を表現するために使用された。

- BT1 酸素化合物
- *BT1 無機酸
- BT1 硫黄化合物
- RT スルフルル化合物
- RT ペルオキシ二硫酸
- RT 酸性亜硫酸塩
- RT 酸性硫酸塩
- RT 硫酸エステル
- RT 硫酸水素塩

硫酸アルミニウム

- BT1 アルミニウム化合物
- *BT1 硫酸塩
- RT 明ばん石
- RT 硫酸塩鉱物

硫酸アンチモン

2000-04-12

- BT1 アンチモン化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸アンモニウム

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1976-04-19

- BT1 アンモニウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸イッテルビウム

- *BT1 イッテルビウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸イットリウム

- *BT1 イットリウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸イリジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04

- *BT1 イリジウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸インジウム

- BT1 インジウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ウラニル

- *BT1 ウラニル化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ウラン

1996-11-13

- *BT1 ウラン化合物
- *BT1 硫酸塩
- RT ウラン鉱物
- RT 硫酸塩鉱物

硫酸エステル

1978-04-21

- UF ラウリル硫酸ナトリウム
- *BT1 エステル類
- *BT1 有機硫黄化合物
- RT 硫酸

硫酸エルビウム

- *BT1 エルビウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸カドミウム

- BT1 カドミウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ガドリニウム

- *BT1 ガドリニウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸カリウム

- *BT1 カリウム化合物
- *BT1 硫酸塩
- RT ポリハライト
- RT 硫酸塩鉱物

硫酸ガリウム

- BT1 ガリウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸カルシウム

- *BT1 カルシウム化合物
- *BT1 硫酸塩
- RT ポリハライト
- RT 硬石膏
- RT 石膏
- RT 熱ルミネッセンス線量計
- RT 硫酸塩鉱物

硫酸クロム

- *BT1 クロム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸コバルト

- *BT1 コバルト化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸サマリウム

- *BT1 サマリウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ジスプロシウム

- *BT1 ジスプロシウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ジルコニウム

- *BT1 ジルコニウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸スカンジウム

- *BT1 スカンジウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸スズ

- BT1 スズ化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ストロンチウム

- *BT1 ストロンチウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸セシウム

- *BT1 セシウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸セリウム

- *BT1 セリウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸タリウム

- BT1 タリウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸チタン

- *BT1 チタン化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ツリウム

- *BT1 ツリウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸テルビウム

- *BT1 テルビウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸トリウム

- *BT1 トリウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ナトリウム

1996-07-08

- UF ボウ硝
- *BT1 ナトリウム化合物
- *BT1 硫酸塩
- RT 硫酸塩鉱物

硫酸ニッケル

- *BT1 ニッケル化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ネオジム

- *BT1 ネオジム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸バナジウム

- *BT1 バナジウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ハフニウム

- *BT1 ハフニウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸バリウム

1996-11-13

- *BT1 バリウム化合物
- *BT1 硫酸塩
- RT 重晶石
- RT 硫酸塩鉱物

硫酸ビスマス

- BT1 ビスマス化合物

*BT1 硫酸塩

硫酸ピンクリスチン

INIS: 2002-03-17; ETDE: 2000-11-24
USE オンコピン

硫酸プラセオジウム

*BT1 プラセオジウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸ベリリウム

*BT1 ベリリウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸ホルミウム

*BT1 ホルミウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸マグネシウム

*BT1 マグネシウム化合物
*BT1 硫酸塩
RT ポリハライト
RT 溶岩
RT 硫酸塩鉱物

硫酸マンガン

*BT1 マンガン化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸ユウロピウム

*BT1 ユウロピウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸ラジウム

*BT1 ラジウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸ランタン

*BT1 ランタン化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸リチウム

*BT1 リチウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸ルテニウム

*BT1 ルテニウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸ルビジウム

*BT1 ルビジウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸レニウム

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1977-04-12
*BT1 レニウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸亜鉛

BT1 亜鉛化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸鉛

BT1 鉛化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸塩

1997-06-19
塩に限定。SULFURIC ACID ESTERS をも
見よ。
BT1 酸素化合物
BT1 硫黄化合物
NT1 アクチニウム硫酸塩

NT1 アメリシウム硫酸塩
NT1 オスミウム硫酸塩
NT1 タンタル硫酸塩
NT1 ニオブ硫酸塩
NT1 ネプツニウム硫酸塩
NT1 バークリウム硫酸塩
NT1 プルトニウム硫酸塩
NT1 プロトアクチニウム硫酸塩
NT1 モリブデン硫酸塩
NT1 ルテチウム硫酸塩
NT1 酸性硫酸塩
NT1 硫酸アルミニウム
NT1 硫酸アンチモン
NT1 硫酸アンモニウム
NT1 硫酸イッテルビウム
NT1 硫酸イットリウム
NT1 硫酸イリジウム
NT1 硫酸インジウム
NT1 硫酸ウラニル
NT1 硫酸ウラン
NT1 硫酸エルビウム
NT1 硫酸カドミウム
NT1 硫酸ガドリニウム
NT1 硫酸カリウム
NT1 硫酸ガリウム
NT1 硫酸カルシウム
NT1 硫酸クロム
NT1 硫酸コバルト
NT1 硫酸サマリウム
NT1 硫酸ジスプロシウム
NT1 硫酸ジルコニウム
NT1 硫酸スカンジウム
NT1 硫酸スズ
NT1 硫酸ストロンチウム
NT1 硫酸セシウム
NT1 硫酸セリウム
NT1 硫酸タリウム
NT1 硫酸チタン
NT1 硫酸ツリウム
NT1 硫酸テルビウム
NT1 硫酸トリウム
NT1 硫酸ナトリウム
NT1 硫酸ニッケル
NT1 硫酸ネオジウム
NT1 硫酸バナジウム
NT1 硫酸ハフニウム
NT1 硫酸バリウム
NT1 硫酸ビスマス
NT1 硫酸プラセオジウム
NT1 硫酸ベリリウム
NT1 硫酸ホルミウム
NT1 硫酸マグネシウム
NT1 硫酸マンガン
NT1 硫酸ユウロピウム
NT1 硫酸ラジウム
NT1 硫酸ランタン
NT1 硫酸リチウム
NT1 硫酸ルテニウム
NT1 硫酸ルビジウム
NT1 硫酸レニウム
NT1 硫酸亜鉛
NT1 硫酸鉛
NT1 硫酸銀
NT1 硫酸水銀
NT1 硫酸水素塩
NT1 硫酸鉄
NT1 硫酸銅
NT1 硫酸白金
RT グルクロニド抱合体
RT グルタチオン抱合体

RT チオ硫酸塩
RT 硫酸化

硫酸塩鉱物

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1982-05-12
UF シュレッキンダ石
UF チツペ石
UF ヨハン石
BT1 鉱物
NT1 ポリハライト
NT1 硬石膏
NT1 重晶石
NT1 石膏
NT1 明ばん石
RT 硫酸アルミニウム
RT 硫酸ウラン
RT 硫酸カリウム
RT 硫酸カルシウム
RT 硫酸ナトリウム
RT 硫酸バリウム
RT 硫酸マグネシウム
RT 硫酸銅

硫酸化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-07-08
硫黄の酸化や硫酸基の付加による硫酸塩
への化合物の変換。
BT1 化学反応
RT 酸化
RT 硫酸塩

硫酸還元菌

INIS: 1991-10-24; ETDE: 1984-05-08
*BT1 バクテリア
NT1 デサルフォビブリオ属
RT 脱硫
RT 硫黄サイクル

硫酸銀

*BT1 銀化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸水銀

BT1 水銀化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸水素塩

2012年7月まで、SULFURIC ACID がこ
の概念を表現するために使用された。
BT1 水素化合物
*BT1 硫酸塩
RT 硫酸

硫酸鉄

*BT1 鉄化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸銅

1996-07-18
*BT1 銅化合物
*BT1 硫酸塩
RT 硫酸塩鉱物

硫酸白金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
*BT1 白金化合物
*BT1 硫酸塩

粒アルコール

USE エタノール

粒界

- UF 境界 (結晶粒)
- BT1 微細構造
- RT 結晶成長
- RT 転位ピン止め
- RT 粒界腐食

粒界腐食

- UF 粒間腐食
- *BT1 腐食
- RT 粒界

粒害虫駆除

- BT1 害虫駆除
- RT くん蒸剤
- RT 穀類
- RT 昆虫
- RT 農業
- RT 農薬
- RT 不妊化
- RT 保存
- RT 放射線駆除

粒間腐食

- USE 粒界腐食

粒径

- PARTICLE SIZE をも見よ。
- BT1 サイズ
- BT1 微細構造
- RT 結晶成長
- RT 細粒化
- RT 粒状体

粒子

CHARGED PARTICLES、ELEMENTARY PARTICLES、QUASIPARTICLES の下にある具体的なディスクリプタを見よ。

- UF 断片(粒子)
- UF 放射性降下物微粒子
- UF 放射性微粒子
- NT1 すす
- NT1 ナノ粒子
- NT1 液滴
- NT1 星間粒
- NT1 粗粒子
- NT1 微粒
 - NT2 すす
 - NT2 総懸濁微粒子
- NT1 微粒子
 - RT ウィルス
 - RT エアロゾル
 - RT エルトリエーション
 - RT コロイド
 - RT ストークス数
 - RT ビリアル定理
 - RT ミセル系
 - RT 凝結核
 - RT 堆積作用
 - RT 分散
 - RT 粉じん
 - RT 粉末
 - RT 粒子飛跡
 - RT 粒状体
 - RT 粒度

粒子コアカップリング模型

- INIS: 1977-01-26; ETDE: 1977-04-13
- UF 粒子コア模型
- UF 粒子一回転子模型
- *BT1 原子核模型

- RT カップリング
- RT 核構造

粒子コア模型

- 1984-04-04
- 1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 粒子コアカップリング模型

粒子ビーム

- BT1 ビーム
- NT1 ハイペロンビーム
- NT2 λ粒子ビーム
- NT2 σ粒子ビーム
- NT1 レプトンビーム
- NT2 ニュートリノビーム
- NT3 反中性微子ビーム
- NT2 ミューオンビーム
- NT2 電子ビーム
- NT2 陽電子ビーム
- NT1 核子ビーム
- NT2 中性子ビーム
- NT2 陽子ビーム
- NT1 中間子ビーム
- NT2 η中間子ビーム
- NT2 π中間子ビーム
- NT2 k中間子ビーム
- RT q-シフト
- RT イオンビーム
- RT エネルギー指向型兵器
- RT ビーム中性
- RT ポメラントウの定理
- RT 光子ビーム

粒子ビーム核融合加速器

- INIS: 1999-01-20; ETDE: 1980-03-04
- UF p b f a (粒子ビーム核融合加速器)
- BT1 加速器
- RT イオンビーム核融合炉
- RT 慣性閉込め
- RT 電子ビーム核融合加速器

粒子ビーム兵器

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21
- USE エネルギー指向型兵器

粒子ブースター

- 多段階の加速器の第一段階。
- UF ブースター(粒子)
- RT ビーム入射
- RT 加速器

粒子ラピディティ

- 定義は、 $(1/2)\ln((E+p)/(E-p))$ 。高エネルギー物理学分野では広く使用されている。
- UF ラピディティ
- BT1 粒子特性
- RT スケール不変性
- RT 運動エネルギー
- RT 縦運動量
- RT 粒子運動学

粒子移動度

- BT1 移動性
- NT1 イオン移動度
- NT1 電子移動度

粒子運動学

- UF 運動学(粒子)
- RT 運動方程式
- RT 角相関

- RT 衝突
- RT 分布
- RT 保存則
- RT 崩壊
- RT 粒子ラピディティ
- RT 粒子相互作用

粒子区別

混合場における粒子または放射線の区別。

- BT1 粒子識別
- RT 測定方法
- RT 分解能
- RT 放射探知

粒子源

- BT1 線源
- NT1 α線源
- NT1 β源
- NT1 重陽子源
- NT1 中性子源
- NT2 中性子発生装置
- NT1 電子源
- NT2 ピアス電子銃
- NT1 反陽子源
- NT1 陽子源
- NT1 陽電子線源
- RT イオン源

粒子構造

- 1996-06-26
- 1996年6月まで、BACH-TAMAID THEORYはETDEの有効なディスクリプタであった。
- SF バッハ・タマイド理論
- RT ランダウ準粒子
- RT 弦模型
- RT 構造関数
- RT 超弦模型
- RT 粒子半径
- RT 粒子模型
- RT e m c 効果

粒子再懸濁

- INIS: 1977-09-06; ETDE: 1976-07-07
- UF 再懸濁
- UF 再懸濁 (粒子)
- RT エアロゾル
- RT 化学流出物
- RT 拡散
- RT 空気力学
- RT 大気汚染
- RT 地殻
- RT 地表空気
- RT 風
- RT 分散
- RT 粉じん
- RT 放射性エアロゾル
- RT 放射性核種移動
- RT 放射性降下物
- RT 放射性流出物

粒子磁気分極率

- 2015-01-29
- UF 分極率(粒子、磁氣的)
- *BT1 粒子分極率
- RT 磁気双極モーメント

粒子識別

- NT1 粒子区別

粒子充填層フィルター

INIS: 1999-07-29; ETDE: 1978-06-14
1999年7月まで、MECHANICAL FILTERS
がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 機械式濾過器
RT 汚染制御装置

粒子数

- RT パウリの原理
RT 統計力学
RT 量子力学

粒子生成

- UF 回折解離
UF 生成(粒子)
UF 生成機構(粒子)
UF 累積効果
NT1 コヒーレント生成
NT1 光生成
NT2 プリマコフ効果
NT1 多重発生
NT2 バイオイオン化
NT1 電気生成
NT1 非干渉性生産
NT1 粒子対生成
NT2 内部対生成
RT ブランケンベックラー・シュガー
方程式
RT 混合比
RT 再生
RT 先導粒子
RT 流体力学的模型
RT 粒子相互作用
RT 粒子崩壊

粒子線写真イメージ

INIS: 1999-03-30; ETDE: 1976-08-24
入射放射によってイオン化される原子番号の大きいガスからのイオンの蓄積によって、電荷パターンが箔上に形成するプロセス。

- *BT1 生体医学 x 線撮影法

粒子相互作用

- BT1 相互作用
NT1 クォーク・クォーク相互作用
NT1 クォーク・グルオン相互作用
NT1 クォーク・ハドロン相互作用
NT1 クォーク・反クォーク相互作用
NT1 グルオン・グルオン相互作用
NT1 コヒーレント生成
NT1 ハドロン・ハドロン相互作用
NT2 バリオン・バリオン相互作用
NT3 ハイペロン・ハイペロン相互作用
NT3 核子・ハイペロン相互作用
NT3 核子・核子相互作用
NT4 中性子・中性子相互作用
NT4 陽子・核子相互作用
NT5 陽子・中性子相互作用
NT5 陽子・陽子相互作用
NT3 核子・反核子相互作用
NT4 中性子・反中性子相互作用
NT4 反陽子・中性子相互作用
NT4 陽子・反中性子相互作用
NT4 陽子・反陽子相互作用
NT2 中間子・バリオン相互作用
NT3 中間子・ハイペロン相互作用

- NT4 π中間子・ハイペロン相互作用
NT4 k中間子・ハイペロン相互作用
NT3 中間子・核子相互作用
NT4 π中間子・核子相互作用
NT5 π中間子・中性子相互作用
NT6 π-中間子・中性子相互作用
NT6 π+中間子・中性子相互作用
NT5 π中間子・陽子相互作用
NT6 π-中間子・陽子相互作用
NT6 π+中間子・陽子相互作用
NT4 k中間子・核子相互作用
NT5 k中間子・中性子相互作用
NT6 k-中間子・中性子相互作用
NT6 k+中間子・中性子相互作用
NT6 k0中間子・中性子相互作用
NT5 k中間子・陽子相互作用
NT6 k-中間子・陽子相互作用
NT6 k+中間子・陽子相互作用
NT6 k0中間子・陽子相互作用
NT2 中間子・中間子相互作用
NT3 π中間子・π中間子相互作用
NT3 π中間子・k中間子相互作用
NT3 k中間子・k中間子相互作用
NT1 レプトン・ハドロン相互作用
NT2 レプトン・バリオン相互作用
NT3 レプトン・核子相互作用
NT4 ニュートリノ・核子相互作用
NT5 ニュートリノ・中性子相互作用
NT6 反中性微子・中性子相互作用
NT5 ニュートリノ・陽子相互作用
NT6 反中性微子・陽子相互作用
NT5 反中性微子・核子相互作用
NT6 反中性微子・中性子相互作用
NT6 反中性微子・陽子相互作用
NT4 ミューオン・核子相互作用
NT5 ミューオン・中性子相互作用
NT5 ミューオン・陽子相互作用
NT4 レプトン・中性子相互作用
NT5 反レプトン・中性子相互作用
NT6 反中性微子・中性子相互作用
NT4 レプトン・陽子相互作用
NT5 反レプトン・陽子相互作用
NT6 反中性微子・陽子相互作用
NT4 深非弾性散乱
NT4 電子・核子相互作用
NT5 電子・中性子相互作用
NT5 電子・陽子相互作用
NT2 レプトン・中間子相互作用
NT3 ニュートリノ・中間子相互作用
NT3 ミューオン・中間子相互作用
NT3 電子・中間子相互作用

- NT4 電子・π中間子相互作用
NT1 レプトン・レプトン相互作用
NT2 ニュートリノ・ニュートリノ相互作用
NT2 ニュートリノ・ミュー中間子相互作用
NT2 ニュートリノ・電子相互作用
NT3 反中性微子・電子相互作用
NT2 ミューオン・ミューオン相互作用
NT2 電子・ミュー中間子相互作用
NT2 電子・電子相互作用
NT2 電子・陽電子相互作用
NT2 陽電子・陽電子相互作用
NT1 荷電カレント相互作用
NT1 光子・ハドロン相互作用
NT2 光子・バリオン相互作用
NT3 光子・ハイペロン相互作用
NT3 光子・核子相互作用
NT4 光子・中性子相互作用
NT4 光子・陽子相互作用
NT2 光子・中間子相互作用
NT1 光子・レプトン相互作用
NT2 光子・ニュートリノ相互作用
NT2 光子・ミュー中間子相互作用
NT2 光子・電子相互作用
NT1 光子・光子相互作用
NT1 光生成
NT2 プリマコフ効果
NT1 消滅
NT1 中性カレント相互作用
NT1 電気生成
NT1 電子・クォーク相互作用
NT1 排他的な相互作用
NT2 準排他的な相互作用
NT1 非干渉性生産
NT1 包括的相互作用
NT2 準包括的相互作用
RT コヒーレントチューブ模型
RT チェンタウロ型イベント
RT モリソン規則
RT 横エネルギー
RT 横運動量
RT 弦模型
RT 四元運動量移行
RT 縦運動量
RT 多重発生
RT 直線パス近似
RT 偏極製品
RT 粒子運動学
RT 粒子生成
RT m理論
RT s チャンネル
RT t チャンネル
RT u チャンネル

粒子損失

- INIS: 1995-07-03; ETDE: 1983-03-24
BT1 損失
RT エネルギー損失
RT プラズマ分散
RT プラズマ閉込め
RT 粒子流入

粒子多重項

- BT1 多重項
NT1 バリオン十重項
NT1 バリオン八重項
NT1 中間子九重項
NT1 中間子八重項

RT スペクトル
RT 大久保質量方程式
RT 粒子模型

粒子対生成

粒子対に限定。イオン対については、IONIZATION と ION PAIRS を用いよ。

UF 生成 (電子対)
BT1 相互作用
BT1 粒子生成
NT1 内部対生成
RT ベーテ・ハイトラー理論
RT ミューオンペア
RT 電子対

粒子電気分極率

2015-01-29

UF 分極率(粒子、電氣的)
*BT1 粒子分極率
RT 電気双極子モーメント

粒子特性

1996-07-18

データ編集や、同様な広範な性質の論文に限定。それ以外は、下記にある具体的なディスクリプタを用いよ。

UF パラ・チャージ
NT1 アイソスピン
NT1 キラリティー
NT1 ストレレンジネス
NT1 スピン
NT1 パリティ
NT1 ヘリシティ
NT1 形状因子
NT2 ディラック形状因子
NT2 バウリ形状因子
NT2 電磁形状因子
NT1 質量差
NT1 超電荷
NT1 粒子ラピディティー
NT1 粒子半径
NT1 粒子幅
NT1 粒子分極率
NT2 粒子磁気分極率
NT2 粒子電気分極率
NT1 g パリティ
RT スピン配列
RT 極限值
RT 有効寿命
RT 量子数

粒子配向

UF 配向 (粒子)
UF 優先配向
BT1 微細構造
BT1 方位
RT きめ

粒子半径

量子物体に限定。それ以外は、PARTICLE SIZE を用いよ。

UF 荷電半径(粒子)
UF 質量半径(粒子)
BT1 粒子特性
RT 核半径
RT 粒子構造

粒子飛跡

UF ブロング
UF 飛跡
NT1 フィッショントラック

RT イメージスキャナ
RT エッチング
RT パターン認識
RT 軌跡
RT 誘電体飛跡検出器
RT 粒子

粒子幅

BT1 粒子特性
RT 有効寿命

粒子分極率

2015-01-29

BT1 粒子特性
NT1 粒子磁気分極率
NT1 粒子電気分極率

粒子崩壊

SF 壊変(核粒子)
BT1 崩壊
NT1 ハドロン粒子崩壊
NT1 弱い粒子崩壊
NT2 セミレプトン崩壊
NT2 レプトン崩壊
NT2 弱いハドロン崩壊
NT1 電磁粒子崩壊
NT1 放射崩壊
RT 多重発生
RT 粒子生成

粒子密度

UF 密度 (粒子)
BT1 微細構造
RT 粒状体

粒子模型

UF 模型(粒子)
BT1 数理モデル
NT1 グルーオン模型
NT1 コヒーレントチューブ模型
NT1 ジェット模型
NT1 テンソル支配模型
NT1 ハードコリジョン模型
NT1 ヒッグス模型
NT1 ファインマンガス模型
NT1 ファンホーベ模型
NT1 ベクトル支配模型
NT1 ベネチアーノ模型
NT2 双対共鳴模型
NT1 リー模型
NT1 火の玉模型
NT1 回折模型
NT1 拡張粒子模型
NT2 バッグ模型
NT2 弦模型
NT3 超弦模型
NT1 強結合模型
NT1 合成模型
NT2 cim モデル
NT2 クォーク模型
NT3 カラーモデル
NT3 バッグ模型
NT3 フレーバーモデル
NT3 弦模型
NT4 超弦模型
NT2 プートストラップ模型
NT1 周辺模型
NT2 バリオン交換模型
NT2 ボソン交換模型
NT3 シグマモデル
NT3 o b e 模型

NT4 o p e 模型

NT5 エレクトリックボーン模型

NT2 多重周辺模型

NT3 クラスタ放出模型

NT4 時空モデル

NT1 新星モデル

NT1 線吸収模型

NT1 相関粒子模型

NT1 相対吸収模型

NT1 統一ゲージ模型

NT2 ワインバーグ・サラムゲージ模型

NT2 大統一理論

NT3 標準模型

NT1 同重体模型

NT1 熱力学的模型

NT2 流体力学的模型

NT1 八重項模型

NT1 非相関粒子模型

RT ブレーン

RT 極限破碎

RT 光学模型

RT 構造関数

RT 先導粒子

RT 調和振動子模型

RT 統計模型

RT 粒子構造

RT 粒子多重項

RT m理論

粒子流入

1995-07-03

UF 流入(粒子)
RT プラズマ不純物
RT 熱核融合燃料
RT 壁面効果
RT 粒子損失

粒子励起 x 線分析法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07

USE x線放射分析

粒子 (燃料)

USE 燃料粒子

粒子一回転子模型

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26

USE 粒子コアカップリング模型

粒子-空孔模型

*BT1 原子核模型

RT 弱いカップリング模型

RT 整列カップリング計画

粒状体

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1979-11-23

不特定の粒状組織を有する材料。

BT1 材料

RT 粉末

RT 粒径

RT 粒子

RT 粒子密度

粒状斑(太陽)

USE 太陽粒状斑

粒度

量子物体は、PARTICLE RADII を見よ。

BT1 サイズ

RT エアロゾル

RT エルトリエーション

RT コロイド

RT セラミック組織学

- RT 液滴
- RT 凝集
- RT 微小球
- RT 分散
- RT 粉じん
- RT 粉末
- RT 粒子
- RT 粒度クラシファイア

粒度クラシファイア

- INIS: 1999-09-08; ETDE: 1977-03-08
- BT1 装置 (equipment)
- RT スクリーン
- RT トロンメル
- RT 選別
- RT 分離工程
- RT 分類
- RT 粒度

粒 (穀物)

- USE 穀類
- USE 種子

両極性拡散

- BT1 拡散
- RT イオンドリフト
- RT プラズマドリフト
- RT 電子ドリフト

両生類

- UF オタマジャクシ
- BT1 水生生物
- *BT1 脊椎動物
- NT1 カエル
- NT1 サンショウウオオ (salamanders)
- NT2 ヨーロッパイモリ (triturus)
- NT1 ヒキガエル
- RT 水界生態系
- RT 幼生

両用技術(民生軍事転用)

- 2013-12-06
- 通常、民間分野で使用するために開発された製品や技術で軍用にも使用する可能性のあるもの。
- RT 核拡散
- RT 核物質転換
- RT 核兵器の不拡散に関する条約 (核・不拡散条約)
- RT 技術移転
- RT 原子力工学
- RT 保障措置

料金

- 金銭的な負担や手数料。1979年11月から1997年3月まで、SURCHARGESはETD Eの有効なディスクリプタであった。
- UF 査定額
- UF 手数料
- UF 制裁金
- UF 罰金
- SF 割増し料金
- RT 価格
- RT 原価回収
- RT 所得
- RT 請求書
- RT 税
- RT 税額控除
- RT 排出量取引
- RT 費用
- RT 費用超過

- RT 利率

量子エレクトロニクス

- INIS: 1981-05-11; ETDE: 1976-08-04
- 光学、分光学や量子力学と電子工学の古典的な分野を融合したもので、波の量子的性質や原子・分子系に基づいている。
- UF エレクトロニクス(量子)
- RT メーザー
- RT レーザー
- RT 光学
- RT 光電子素子
- RT 分光学
- RT 量子コンピューター
- RT 量子光学
- RT 量子力学

量子コンピューター

- 2005-09-30
- データに対する操作を実行するために、重ね合わせやもつれなどの独特の量子力学的な現象を直接利用して計算するための装置。
- UF 量子計算
- BT1 コンピュータ
- RT 量子エレクトロニクス
- RT 量子もつれ
- RT 量子系
- RT 量子情報
- RT 量子状態
- RT 量子力学

量子デコヒーレンス

- INIS: 2005-11-01; ETDE: 2005-10-31
- RT 量子もつれ
- RT 量子力学

量子テレポーテーション

- 2005-09-30
- いくつかの古典的情報のエンタングル状態および送信を使用して、量子状態が任意に遠隔地に転送されるような量子情報科学技術。
- RT データ伝送
- RT 量子もつれ
- RT 量子情報
- RT 量子数
- RT 量子力学

量子ドット

- 2003-11-03
- BT1 ナノ構造

量子ビット

- 2005-09-30
- USE 量子的な情報量単位

量子プラズマ

- BT1 プラズマ
- RT 量子流体

量子フレーバカ学

- INIS: 1995-08-10; ETDE: 1979-05-25
- UF フレーバカ学
- *BT1 場の量子論
- RT フレーバーモデル
- RT ワインバーグ・サラムゲージ模型
- RT 量子色力学
- RT 量子電気力学

量子もつれ

- 2005-09-30
- 複数のオブジェクトの量子状態は、個々のオブジェクトが空間的に分離されていても、互いを参照して記述する必要があるような、量子力学的現象。
- RT 波動関数
- RT 量子コンピューター
- RT 量子デコヒーレンス
- RT 量子テレポーテーション
- RT 量子状態
- RT 量子数
- RT 量子力学

量子暗号

- INIS: 2005-11-01; ETDE: 2005-10-31
- 量子力学の現象に基づいて通信を安全にするためのアプローチ。
- BT1 暗号法
- RT 記憶装置
- RT 量子的な情報量単位
- RT 量子力学

量子井戸

- 2003-11-03
- BT1 ナノ構造
- RT ヘテロ接合
- RT 波動関数

量子宇宙論

- 2014-02-26
- BT1 宇宙論
- RT 量子力学

量子演算子

- UF 演算子 (量子理論)
- UF 演算子 (量子力学)
- BT1 数学演算子
- NT1 ディラック演算子
- NT1 ハミルトニアン
- NT1 モシンスキー変換
- NT1 位置演算子
- NT1 角運動量演算子
- NT2 パウリ回転演算子
- NT2 軌道運動量演算子
- NT1 消滅演算子
- NT1 場の演算子
- NT1 整流子
- NT2 カレント交換子
- NT3 シグマ項
- NT1 生成演算子
- NT1 線形運動量演算子
- RT オペレータ製品拡大
- RT クォーク凝縮
- RT グルーオン凝縮
- RT ボソン展開
- RT 量子化
- RT 量子状態

量子化

- 1983-03-15
- 古典近似における粒子またはフィールドのシステムの記述から、正準共役な変数は非可換演算子として扱われている記述へ移行。
- NT1 第二量子化
- RT 場の量子論
- RT 量子演算子
- RT 量子力学

量子群

1997-08-20

場の量子論と統計物理学における可解モデルでのアプリケーションと代数構造。

- BT1 対称群
- RT 群論
- RT 場の量子論
- RT 代数

量子系

2015-05-19

- RT 状態密度
- RT 量子コンピューター
- RT 量子光学
- RT 量子情報
- RT 量子状態
- RT 量子力学

量子計算

2005-09-30

- USE 量子コンピューター

量子結晶

2000-04-12

軽質量と格子粒子の弱い相互作用によって引き起こされる大規模な零点振動の結晶。1997年3月までETDEの有効なディスプレイタであった。

- USE 結晶

量子光学

2015-02-24

光の量子力学特性に基づき光と物質の相互作用を研究する領域。

- BT1 光学
- RT レーザー
- RT 量子エレクトロニクス
- RT 量子系
- RT 量子力学

量子効率

INIS: 1982-06-10; ETDE: 1979-09-06

入射光子あたりに放出される電子の平均数。

- BT1 効率
- RT 光子計数
- RT 光陰極
- RT 光電子放出

量子細線

2003-11-03

- BT1 ナノ構造

量子重力

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

- *BT1 場の量子論
- NT1 ループ量子重力理論
- RT ホログラフィック原理
- RT 一般相対性理論
- RT 宇宙膨張
- RT 重力
- RT 重力場
- RT 重力量子
- RT 超重力
- RT 統一場理論

量子情報

2005-09-30

量子系の状態に保持される物理情報。

- BT1 情報
- NT1 量子的な情報量単位
- RT エントロピー

- RT 情報理論
- RT 量子コンピューター
- RT 量子テレポーテーション
- RT 量子系
- RT 量子力学

量子状態

2011-01-25

数学的な変数、状態ベクトルまたは波動関数で記述される量子力学システムの条件。

- NT1 混合状態
- NT1 純粋状態
- RT 状態密度
- RT 波動関数
- RT 量子コンピューター
- RT 量子もつれ
- RT 量子演算子
- RT 量子系
- RT 量子数
- RT 量子力学

量子色力学

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1977-11-28

着色クォーク場がグルーオン場に結合されている、繰り込み場の量子論。

- UF クロモ力学
- UF qcd (量子色力学)
- *BT1 場の量子論
- RT cimモデル
- RT インスタントン
- RT ウィルソンループ
- RT カラーモデル
- RT クォーク・グルオン相互作用
- RT グルーオン
- RT グルーオン・グルーオン相互作用
- RT グルーオン模型
- RT ゲージ不変性
- RT バッグ模型
- RT フレーバーモデル
- RT ベクトル場
- RT ヤン・ミルズ理論
- RT 弦模型
- RT 大統一理論
- RT 標準模型
- RT 量子フレーバ力学
- RT 量子電気力学
- RT $su(3)$ 群

量子数

- NT1 セニオリティー番号
- RT ゲル・マン理論
- RT スピン
- RT パリティ
- RT フレーバーモデル
- RT 多重度
- RT 粒子特性
- RT 量子テレポーテーション
- RT 量子もつれ
- RT 量子状態
- RT 量子力学

量子的な情報量単位

2005-09-30

量子系における直交基底状態の組の重ね合わせによって表わされる量子情報の単位。

- UF 量子ビット
- UF $qbits$
- *BT1 量子情報
- RT 量子暗号

量子電気力学

*BT1 場の量子論

- BT1 電気力学
- NT1 シュウィンガー・朝永形式
- RT ウォード恒等式
- RT ディラック演算子
- RT ディラック方程式
- RT パーバ散乱
- RT メルレル散乱
- RT ヨース・ワインバーグ方程式
- RT 紫外線発散
- RT 自己エネルギー
- RT 真空編極
- RT 赤外発散
- RT 同値光子近似
- RT 標準模型
- RT 量子フレーバ力学
- RT 量子色力学

量子流体

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1979-05-02

- BT1 流体
- NT1 ヘリウム α
- RT ヘリウム3
- RT ヘリウム4
- RT 量子プラズマ

量子力学

- BT1 力学
- RT アハラノフ・ボーム効果
- RT ウィグナー係数
- RT ウィグナー理論
- RT エネルギー密度
- RT キラリティー
- RT クライン・ゴールドン方程式
- RT クラマースの定理
- RT ジェネレータ座標方法
- RT シュヴィンガー変分法
- RT シュレジンガー描像
- RT シュレジンガー方程式
- RT セニオリティー番号
- RT ゾンマーフェルト・ワトソン理論
- RT タム・ダンコフの方法
- RT ツイスター理論
- RT ツィッターベベグング
- RT ディラック近似
- RT ドブロイ波長
- RT ハイゼンベルグ描像
- RT ハイレラーアースの座標
- RT パウリの原理
- RT ファインマンの経路積分
- RT フィールツ・パウリ理論
- RT プランクの放射則
- RT プロカ方程式
- RT プロホの定理
- RT ベル定理
- RT ボソン展開
- RT ボルン近似
- RT ラッカー係数
- RT ラリタ・シュウィンガー理論
- RT リップマン・シュウィンガー方程式
- RT レビンソンの定理
- RT 因果律
- RT 隠れた変数
- RT 角運動量
- RT 期待値
- RT 固有関数
- RT 固有状態
- RT 固有値

RT 交換関係
 RT 射影演算子
 RT 瞬間近似
 RT 場の量子論
 RT 数学演算子
 RT 正準変換
 RT 摂動論
 RT 選択規則
 RT 総和則
 RT 第二量子化
 RT 断熱近似
 RT 断熱不変性
 RT 超選択則
 RT 透熱近似
 RT 半古典論近似
 RT 不確定性原理
 RT 部分波
 RT 密度行列
 RT 粒子数
 RT 量子エレクトロニクス
 RT 量子コンピューター
 RT 量子デコヒーレンス
 RT 量子テレポーテーション
 RT 量子もつれ
 RT 量子暗号
 RT 量子宇宙論
 RT 量子化
 RT 量子系
 RT 量子光学
 RT 量子情報
 RT 量子状態
 RT 量子数
 RT d波
 RT f波
 RT h s k 手順
 RT m理論
 RT p波
 RT s波

量比

INIS: 1993-07-12; ETDE: 1993-01-28
 1991年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 濃縮比

領域

物質中の粒子や放射線の範囲。ENERGY RANGE やINTERACTION RANGE でカバーされる概念には使用しない。
 RT エネルギー損失
 RT ストラグリング
 RT 吸収
 RT 距離
 RT 深部線量分布
 RT 阻止能

領域汚染源

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1980-01-15
 USE 汚染源

領域構造

1975年1月から1996年3月まで、LANDAU DOMAIN STRUCTURE はETDEの有効なディスクリプタであった。
 UF ランダウ領域構造
 NT1 ブロツホ壁
 RT 磁気特性

領海

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13
 USE 専管水域

力

NT1 原子力
 NT2 放射電力
 NT1 電力
 NT2 オフピーク電力
 NT2 水力発電
 NT2 水力発電
 NT2 余剰電力
 NT1 波力
 NT1 風力
 RT エネルギー消費
 RT 出力領域
 RT 電力入力
 RT 熱核融合炉
 RT 発電

力学

UF 翻訳 (力学的)
 NT1 岩盤力学
 NT1 古典力学
 NT1 電気機械技術
 NT1 土質力学
 NT1 統計力学
 NT1 破壊力学
 NT1 流体力学 (fluid mechanics)
 NT2 ナノ流体素子力学
 NT2 気体力学
 NT2 空気力学
 NT2 磁気気体力学
 NT2 水理学
 NT3 熱水力
 NT2 水力学
 NT3 電気流体力学
 NT3 電磁流体力学
 NT2 電気気体力学
 NT1 量子力学
 NT1 力学
 NT2 ビーム力学
 NT3 シンクロトロン振動
 NT3 ビーム束
 NT3 ベータトロン振動
 NT3 位相振動
 RT ガリレイ変換
 RT ハミルトン・ヤコビの方程式
 RT ビリアル定理
 RT ラグランジュの関数
 RT ラグランジュの方程式
 RT 運動方程式
 RT 慣性モーメント
 RT 作用積分
 RT 自由度
 RT 実験室系
 RT 重心系 (center-of-mass system)
 RT 正準変換
 RT 調和振動子
 RT 動態
 RT 非調和振動子
 RT 表面力
 RT 物理冶金学

力学

INIS: 1982-12-06; ETDE: 1979-02-27
 物体間に働く力とそれによって生ずる運動の研究。
 BT1 力学
 NT1 ビーム力学
 NT2 シンクロトロン振動
 NT2 ビーム束
 NT2 ベータトロン振動
 NT2 位相振動

RT リミットサイクル
 RT 衝突
 RT 動態
 RT 分岐

カ学(ビーム)

2000-04-12
 USE ビームカ学

カ学インピーダンス

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16
 BT1 インピーダンス

カ学的なグループ

BT1 対称群
 NT1 o群
 RT ボソン・フェルミオン対称性

カ学的ボソン・フェルミオン対称性

1984-12-04
 USE ボソン・フェルミオン対称性

カ学的破壊

INIS: 1995-09-08; ETDE: 2002-03-28
 1995年8月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 破碎

カ積(線運動量)

INIS: 1983-02-03; ETDE: 2002-06-13
 USE 線形運動量

カ率

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1977-09-19
 皮相電力に対する平均または有効電力の比。
 UF 位相因子
 BT1 無次元数
 RT 結合型電力系
 RT 送電
 RT 電力系統
 RT 発電
 RT var制御システム

緑デイ石(鉱物)

INIS: 1984-04-25; ETDE: 2002-06-13
 USE 緑泥石鉱物

緑藻植物門

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1988-12-20
 *BT1 藻類
 NT1 カサノリ属
 NT1 クラミドモナス属
 NT1 クロレラ属
 NT1 セネデスムス属
 NT1 フラスコモ属

緑柱石

*BT1 ケイ酸塩鉱物
 RT ケイ酸ベリリウム

緑虫植物門

INIS: 1991-12-13; ETDE: 1988-12-20
 BT1 植物
 NT1 ミドリムシ属

緑泥石鉱物

緑がかった、アルミニウム、第一鉄、マグネシウムの板状の含水単斜ケイ酸塩。
 UF 緑デイ石(鉱物)
 *BT1 ケイ酸塩鉱物

緑油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19
 USE シェール油留分

緑簾石

2000-04-12

一般的に変成岩に見られる鉱物。

*BT1 ケイ酸塩鉱物

RT ケイ酸アルミニウム

RT ケイ酸カルシウム

RT ケイ酸鉄

倫理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03

1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 倫理的側面

倫理的側面

1982-02-09

UF 倫理

RT セーフティカルチャ

RT 安全

RT 災害

RT 社会学

RT 世論

RT 政治的側面

RT 放射線防護

林冠

INIS: 1992-03-05; ETDE: 1985-02-07

植生群に限定。

RT グランドカバー

RT 樹木

RT 植物

RT 森林

RT 葉

RT 林内雨

林業

INIS: 1992-03-27; ETDE: 1977-07-23

NT1 造林

RT 収穫設備

RT 森林

RT 森林減少

RT 製紙業

RT 短期育成

RT 木材製品製造業

林内雨

INIS: 1992-08-17; ETDE: 1984-12-10

植生群を通過し土壌に到達した雨水。

*BT1 雨水

RT 降水阻止

RT 酸性雨

RT 蒸発

RT 植物

RT 森林

RT 大気降下物

RT 流出

RT 林冠

淋病

INIS: 1976-06-23; ETDE: 1976-08-24

*BT1 細菌病

*BT1 泌尿生殖器系疾患

燐灰ウラン石

*BT1 ウラン鉱物

*BT1 リン酸塩鉱物

燐灰岩

リン酸を主成分とする堆積岩。

*BT1 燐鉱

RT リン酸塩

RT リン酸塩鉱物

燐灰石

UF カルシウム・ヒドロキシアパタイト

*BT1 リン酸塩鉱物

RT キンバーライト

燐苦土ウラン石

*BT1 ウラン鉱物

*BT1 リン酸塩鉱物

RT ウランリン酸塩

RT リン酸マグネシウム

燐鉱

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1976-10-13

*BT1 堆積岩

NT1 燐灰岩

RT リン酸カルシウム

RT リン酸塩鉱物

RT 炭酸カルシウム

燐酸イットリウム鉱

*BT1 リン酸塩鉱物

RT ペグマタイト

RT リン酸イットリウム

RT 花崗岩

燐酸ブチル

*BT1 リン酸エステル

NT1 d b p

NT1 m b p (リン酸モノブチル)

NT1 t b p (リン酸トリブチル)

燐銅ウラン鉱

*BT1 ウラン鉱物

*BT1 リン酸塩鉱物

RT ウランリン酸塩

RT リン酸銅

臨界

UF 臨界事故

UF 臨界未満

RT オクロ現象

RT バックリング

RT 応答マトリクス方法

RT 核分裂

RT 原子炉

RT 原子炉安全

RT 原子炉動特性

RT 自然原子炉

RT 増倍率

RT 反射体による節約

RT 臨界サイズ

RT 臨界質量

RT 連鎖反応

臨界サイズ

BT1 サイズ

RT 反射体による節約

RT 臨界

臨界圧

UF 圧力(臨界)

*BT1 熱力学的性質

RT 超臨界状態

臨界温度

超電導転移については、TRANSITION

TEMPERATURE を用いよ。

*BT1 遷移温度

RT 状態図

RT 相数変換

RT 超臨界状態

RT 熱処理

臨界施設 zum htr

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-26

USE kahter 炉

臨界事故

USE 放射能事故

USE 臨界

臨界質量

BT1 質量

RT 反射体による節約

RT 臨界

臨界質量実験室 pml

USE cm l 炉

臨界実験 orgel 計画

USE eco (臨界実験 orgel 計画) 炉

臨界実験施設オークリッジ

1993-11-05

USE orcef (オークリッジ臨界実験施設)

臨界周波数

1982-10-29

地球上のアンテナから任意の角度で放射された電離放射線が反射して戻されてしまう限度以下の周波数。

RT 電波放射

RT 電離層

臨界集合体

USE ゼロ出力原子炉

臨界電界

BT1 磁場

RT 超伝導

臨界電流

*BT1 電流

RT 超伝導

臨界内流れ

USE 層流

臨界熱流束

BT1 熱流束

RT 伝熱

臨界未満

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1994-08-18

1994年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 臨界

臨界未満飛行時間スペクトル施設

1993-11-09

USE stsf 集合体

臨港施設

INIS: 1999-03-16; ETDE: 1977-03-04

UF 施設(臨港)

NT1 深海油槽所

RT エネルギー施設

RT 液化天然ガス

RT 管理施設

RT 貯蔵施設

臨床治験

2002-08-01

BT1 試験

RT 診断利用

RT 薬物

輪形隙間

BT1 空間
BT1 配置
NT1 トロイダル配位
RT トーラス

輪虫綱

INIS: 1993-07-19; ETDE: 1983-04-28
真後生動物亜界における多細胞動物門。

BT1 水生生物
*BT1 無脊椎動物
RT 水界生態系
RT 淡水

鱗茎

RT ガーリック
RT タマネギ
RT ニンニク
RT 植物

鱗翅目

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1981-06-16

*BT1 昆虫
NT1 ガ
NT2 カイコ
NT2 ニカメイチュウ
NT2 ヒメハマキ
NT2 マイマイガ属マイマイガ
NT2 ワタノミムシ

涙管

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1977-10-19

UF 管(涙)
UF 涙道
*BT1 眼

涙道

INIS: 1977-07-05; ETDE: 2002-06-13
USE 涙管

累積効果

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
一核子衝突運動によって許容される範囲外で、核の極限破砕領域における粒子の製造。
USE 極限破砕
USE 粒子生成

累積責任

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13
1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 責任

類リンパ球

USE リンパ球

類人猿

*BT1 霊長類
RT サル

例外

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
SF 控除
BT1 行政手続

冷プラズマ

BT1 プラズマ

冷陰極放電管

BT1 電子管

冷間加工

*BT1 材料加工
NT1 ショットピーニング
RT ひずみ硬化
RT ひずみ時効
RT 圧延
RT 延伸
RT 押し加工
RT 硬化
RT 常温圧縮成形
RT 鍛造
RT 転位ピン止め
RT 表面硬化

冷却

SF 熱放散
NT1 サブクーリング
NT1 スプラット冷却
NT1 スプレー冷却
NT1 過冷却
NT1 気体冷却
NT1 境膜冷却
NT1 昇華冷却
NT1 蒸発冷却
NT1 地域冷房
NT1 噴霧冷却
NT1 放射冷却
NT1 冷凍
NT2 ヘリウム希釈冷凍
NT2 太陽熱による冷却
NT2 地熱利用冷凍
RT アイスコンデンサ
RT ヒートポンプ
RT 温度雑音
RT 温度制御
RT 加熱
RT 貫流冷却系
RT 空調
RT 原子炉冷却系
RT 採熱
RT 蒸気凝縮
RT 水
RT 水冷装置
RT 伝熱
RT 熱交換器
RT 燃料冷却時間
RT 冷却ループ
RT 冷却期間
RT 冷却系統
RT 冷却材
RT 冷却池
RT 冷却塔

冷却(蛍光)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
USE 蛍光

冷却(閃光)

USE シンチレーション冷却

冷却ループ

原子炉については、REACTOR COOLING SYSTEMS もしくはIN PILE LOOPS を用いよ。

UF ループ(冷却)
*BT1 冷却系統
RT バイパス
RT 加熱ループ
RT 開放サイクル冷却系
RT 循環系
RT 伝熱流体

RT 補助給水系
RT 密閉サイクル冷却系
RT 冷却

冷却期間

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-09-26

NT1 燃料冷却時間
RT 採熱
RT 冷却

冷却系統

1976-02-11

SF 熱活性構造材
BT1 エネルギーシステム
NT1 コンデンサー冷却系
NT1 開放サイクル冷却系
NT1 貫流冷却系
NT1 原子炉冷却系
NT2 シェラウド
NT2 一次冷却材回路
NT3 冷却材クリーンアップシステム
NT2 残留熱除去系
NT2 集中冷却系
NT2 直接サイクル冷却系
NT2 二次冷却材回路
NT2 複式サイクル冷却系
NT2 r c i c (原子炉隔離時冷却)システム

NT1 熱核融合炉冷却系
NT1 密閉サイクル冷却系
NT1 冷却ループ
RT レジオネラ菌
RT 化学ヒートポンプ
RT 吸収冷凍サイクル
RT 蒸気圧縮冷却サイクル
RT 蒸発冷却
RT 摂取構造
RT 天井扇風機
RT 放出路
RT 冷却
RT 冷却池
RT 冷却塔
RT 冷蔵機械
RT 冷蔵庫

冷却系統(核分裂炉)

1993-11-05

USE 原子炉冷却系

冷却系統(核融合炉)

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13

USE 熱核融合炉冷却系

冷却材

特定の冷却材材料をも見よ。

NT1 有機材冷却
RT ガス
RT 液体金属
RT 原子炉材料
RT 原子炉冷却系
RT 重水
RT 水
RT 水化学
RT 水蒸気
RT 切削液
RT 燃料・冷却材相互作用
RT 油
RT 溶融塩
RT 冷却
RT 冷却材喪失事故
RT 冷媒

冷却材クリーンアップシステム

1977-10-17

- *BT1 一次冷却材回路
- RT フィルタ
- RT 除染
- RT 清浄
- RT 精製
- RT 抽出装置

冷却材喪失事故

- UF *Loca* (冷却材喪失事故)
- *BT1 原子炉事故
- RT ブローダウン
- RT 原子炉冷却系
- RT 流出
- RT 冷却材
- RT 炉心スプレー系
- RT 炉心冠水系

冷却材喪失事故実験炉

- USE *loft* (冷却材喪失事故実験炉)

冷却材燃料相互作用

- USE 燃料・冷却材相互作用

冷却水化学処理

1993-11-05

- USE 水化学

冷却池

1992-06-05

- UF 水槽 (冷却)
- UF 噴霧池
- *BT1 池
- *BT1 貯水池
- RT 湖
- RT 冷却
- RT 冷却系統

冷却塔

- UF 乾式冷却塔
- UF 機械式通風冷却塔
- UF 強制通風式冷却塔
- UF 向流冷却塔
- UF 自然通風冷却塔
- UF 湿式タイプ冷却塔
- UF 直交流式冷却塔
- SF 塔
- RT クロスフローシステム
- RT 開放サイクル冷却系
- RT 原子炉構成要素
- RT 向流システム
- RT 充填
- RT 蒸気コンデンサ
- RT 蒸発冷却
- RT 熱交換器
- RT 密閉サイクル冷却系
- RT 冷却
- RT 冷却系統

冷却塔充填グリッド

2000-04-12

- USE 充填

冷鉱泉

2000-01-26

- BT1 泉
- RT 高温泉
- RT 低温泉

冷蔵機械

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1975-11-11

周囲環境より低い温度に物体を冷却するための機械。

- *BT1 機械類
- RT エアコン
- RT 吸収冷凍サイクル
- RT 空調
- RT 蒸気圧縮冷却サイクル
- RT 動作係数
- RT 冷却系統
- RT 冷蔵庫
- RT 冷凍

冷蔵庫

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1975-10-01

冷凍機で冷却される断熱容器。

- NT1 ヘリウム希釈冷凍機
- NT1 磁気冷凍機
- NT1 太陽熱冷凍機
- NT1 熱電冷凍機
- RT ガス機器
- RT クライオスタット
- RT ヘリウム希釈冷凍
- RT 吸収冷凍サイクル
- RT 蒸気圧縮冷却サイクル
- RT 水冷装置
- RT 電気器具
- RT 動作係数
- RT 冷却系統
- RT 冷蔵機械
- RT 冷凍
- RT 冷凍庫

冷凍

1981年5月から1997年2月まで、COLD RECOVERYはETDEの有効なディスクリプタであった。

- SF コールドリカバリー
- BT1 冷却
- NT1 ヘリウム希釈冷凍
- NT1 太陽熱による冷却
- NT1 地熱利用冷凍
- RT ヒートポンプ
- RT 吸収冷凍サイクル
- RT 磁気冷凍機
- RT 蒸気圧縮冷却サイクル
- RT 冷蔵機械
- RT 冷蔵庫
- RT 冷媒

冷凍(食品)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

- USE 食品加工

冷凍乾燥

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23

- SEE 凍結乾燥

冷凍庫

INIS: 1993-08-02; ETDE: 1977-06-21

- *BT1 器具
- RT ガス機器
- RT 電気器具
- RT 冷蔵庫

冷凍法

- BT1 分離工程
- RT 温度領域 (0065-0273k)
- RT 脱塩
- RT 廃棄物処理

冷熱試験

- *BT1 非破壊試験
- NT1 凍結試験
- RT サーモグラフィ

冷排水

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04

- RT 温排水

冷媒

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1977-11-09

- *BT1 動作流体
- RT アンモニア
- RT クロロフルオロカーボン
- RT ハロゲン化脂肪族炭化水素
- RT フロン
- RT 炭化水素
- RT 低温液体
- RT 有機ハロゲン化合物
- RT 有機材冷却
- RT 冷却材
- RT 冷凍

冷房負荷

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01

- RT ヒートゲイン
- RT 空調
- RT 太陽放射加熱
- RT 暖房負荷
- RT 日よけ

励起

別のエネルギー状態へ転移する、核、原子または分子へのエネルギーの付加。

- UF コア偏極(核)
- BT1 エネルギー準位遷移
- NT1 クーロン励起
- NT1 集団励起
- NT1 内殻励振
- RT 化学活性化
- RT 核分裂障壁
- RT 光ポンピング
- RT 脱励起
- RT 電子ビームポンピング
- RT 放射化エネルギー
- RT 励起状態

励起関数

1999-05-19

1996年7月まで、GERJUOY-STEIN THEORYはETDEの有効なディスクリプタであった。

- SF ゲルジュオイ・シュタイン理論
- BT1 関数
- *BT1 微分断面積
- RT エネルギー依存性
- RT 核反応
- RT 積分断面積
- RT 全断面図

励起子

- UF 励起子分子
- BT1 準粒子
- RT 電子-正孔液滴

励起子分子

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

- USE 励起子

励起子模型

INIS: 1982-01-13; ETDE: 1979-05-09

- *BT1 原子核模型

励起状態

- BT1 エネルギー準位
- NT1 リュードベリ状態
- NT1 回転状態
- NT1 準安定状態
- NT1 振動状態
- RT 励起

励磁機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05
USE 励振系

励振系

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05
交流発電機または同様の装置のための界磁電流を供給するための機器。
UF 励磁機
RT 制御装置
RT 電気設備
RT 電場
RT 電流
RT 発電機

嶺澳－1号炉

2000-05-17
深圳、広東省、中華人民共和国。
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

嶺澳－2号炉

2000-05-17
深圳、広東省、中華人民共和国。
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

嶺澳－3号炉

2014-11-25
深圳、広東省、中華人民共和国。
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

嶺澳－4号炉

2014-11-25
深圳、広東省、中華人民共和国。
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

靈光－1号炉

2000-11-21
靈光郡、大韓民国。

靈光－2号炉

2000-11-21
靈光郡、大韓民国。

靈光－3号炉

INIS: 1997-10-03; ETDE: 1998-02-24
靈光郡、大韓民国。

靈光－4号炉

INIS: 1997-10-03; ETDE: 1998-02-24
靈光郡、大韓民国。

靈長類

- *BT1 哺乳動物
- NT1 サル
 - NT2 アカゲザル
 - NT2 ヒヒ
- NT1 ヒト
 - NT2 高齢者
 - NT2 子供
 - NT3 乳幼児
 - NT2 女性
 - NT2 男性
- NT1 類人猿

暦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28
RT 時間測定

歴史的側面

INIS: 1983-06-02; ETDE: 1983-07-07
科学的、技術的な活動の歴史に関する文書。
RT 研究計画
RT 考古学
RT 社会学
RT 文化財

列車

1993-03-25
BT1 車両
NT1 機関車
NT1 磁気浮揚列車
RT ピストン効果
RT 軌条車両
RT 交通機関
RT 高速輸送機関
RT 鉄道
RT 電気鉄道
RT 搭乗者

劣化(アイソトープ)

USE 同位体分離

劣化(エネルギー)

USE エネルギー損失

劣化(化学)

USE 分解

劣化(核)

USE 崩壊

劣化(熱)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
USE 熱劣化

劣化(放射誘導)

INIS: 1976-11-17; ETDE: 1975-09-11
USE 放射線分解

劣化ウラン

*BT1 ウラン
RT 燃料サイクル

劣性突然変異

BT1 突然変異

連携研究プログラム

様々な場所で実施された共通の計画に基づいた研究。連携した機関や国に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
UF 大型コイル計画
BT1 研究計画
NT1 燃料再処理総合プログラム
NT1 i f i p (国際食物照射プロジェクト)
RT dumand (深海ミュオンおよびニュートリノ検出) 計画
RT 協力
RT 計画
RT 研究施設内比較
RT 国際機関
RT 国際協定
RT 国際協力

連結

USE 継手

連合財団実験用原子炉－2号

2000-04-12
USE ジープ－2号炉

連鎖球菌

*BT1 バクテリア
RT 連鎖球菌プロテイナーゼ

連鎖球菌プロテイナーゼ

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1981-01-12
酵素番号 3.4.22.10.
UF ストレプトキナーゼ
*BT1 s h－プロテイナーゼ
RT 血栓症
RT 線維素溶解
RT 連鎖球菌

連鎖反応

RT オクロ現象
RT 核反応
RT 核分裂
RT 自然原子炉
RT 熱核反応
RT 分裂プラズマ
RT 臨界

連星

BT1 恒星
NT1 爆発型変光星
NT2 おうし座 t 星
NT2 新星
NT2 超新星
NT3 □型超新星
NT3 □型超新星
RT ロッシュ等ポテンシャル
RT 共生星

連続採炭機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
*BT1 カッターローダ

連続照射

USE 慢性照射

連続状態殻模型

INIS: 1976-01-28; ETDE: 2002-06-13
USE 殻模型

連続真空キャスティング

USE 真空鑄造

連続採取

USE 慢性採取

連続電流トカマク

INIS: 1991-08-12; ETDE: 1991-09-13
*BT1 トカマク型装置

連続培養

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1978-06-14
RT セミバッチ培養
RT 回分培養
RT 嫌気性消化
RT 好気性消化
RT 単細胞タンパク質
RT 培地
RT 発酵

連続方程式

*BT1 偏微分方程式
RT 伝熱
RT 電磁気学
RT 保存則
RT 流体流動

連帯責任

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-02-28

1990年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 責任

連分数

有限もしくは無限。

RT 解析関数

RT 級数展開

連邦エネルギー規制委員会

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14

USE 米国 f e r c (連邦エネルギー規制委員会)

連邦援助プログラム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20

1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 米国連邦援助計画

連邦緊急管理庁

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-10

USE 米国 f e m a (連邦緊急事態管理庁)

連邦建築物

INIS: 1994-10-03; ETDE: 1979-02-23

1994年9月まで有効なディスクリプタであった。

USE 政府建物

連邦航空局

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13

USE 米国 f a a (連邦航空局)

連邦支出

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25

1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 国家政府

USE 支出

連邦試験検査工程

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11

排出ガスと燃費のための試験手順。

UF 連邦走行モード

RT エンジン

RT 汚染規制

RT 性能試験

RT 排ガス

連邦水質汚染防止法 (f w p c a)

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1976-06-07

1980年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 水質汚濁防止法

連邦政府

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1980-03-04

USE 国家政府

連邦走行モード

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-12

USE 連邦試験検査工程

連邦電力委員会

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13

1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 米国連邦電力委員会

連邦放射線障害防止局

1991-05-02

ドイツ連邦放射線障害防止局。

UF 国立原子力安全放射線障害防止局 (staat amt atomsicherheit und strahlenschutz)

UF 国立原子力安全放射線障害防止局 (staatliches amt fuer atomsicherheit und strahlenschutz)

UF s a a s (国立原子力安全放射線障害防止局)

UF b f s (連邦放射線障害防止局)

*BT1 ドイツの機関

連邦放射線審議会

USE 米国連邦放射線審議会

連絡放射線療法

USE 放射線治療

炉雑音

UF 雑音 (原子炉)

RT 原子炉動特性

RT 相関関数

RT 変差

炉心

UF 炉心 (原子炉)

BT1 原子炉構成要素

NT1 結合炉心

NT1 非均質炉心

RT コアキャッチャー

RT 原子炉格子

RT 減速材

RT 出力分布

RT 出力密度

RT 制御要素

RT 燃料管理

RT 燃料集合体

RT 燃料要素

RT 流体構造物相互作用

RT 炉心拘束

RT 炉心崩壊

RT 炉心溶融物

RT 炉内機器

炉心スプレー系

*BT1 e c c s (非常用炉心冷却装置)

RT 噴霧冷却

RT 噴霧冷却炉

RT 冷却材喪失事故

炉心冠水系

*BT1 e c c s (非常用炉心冷却装置)

RT 冷却材喪失事故

炉心拘束

*BT1 原子炉保護システム

BT1 拘束

RT 原子炉安全

RT 支持具

RT 炉心

炉心崩壊

UF h c d a (仮想炉心崩壊事故)

*BT1 過酷事故

*BT1 原子炉事故

RT 炉心

炉心溶融

*BT1 過酷事故

*BT1 原子炉事故

RT コアキャッチャー

RT ソースターム

RT 炉心溶融物

炉心溶融物

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-06-02

溶融事故から生じる燃料、被覆および他のコア構造材料の溶融混合物。

RT コアキャッチャー

RT 原子炉事故

RT 炉心

RT 炉心溶融

炉心 (原子炉)

USE 炉心

炉内ループ

UF ループ (炉内)

*BT1 原子炉実験施設

RT 原子炉実験用チャンネル

RT 照射パプセル

炉内機器

できるだけ具体的な機器およびFUEL ASSEMBLIESもしくはREACTOR CORESをも見よ。

BT1 原子炉計装

NT1 雑音温度計

RT 位置決め

RT 温度監視

RT 音響モニター

RT 供用期間中検査

RT 炉心

炉内熱イオン炉

2000-04-12

USE ゼロ出力原子炉

USE ベリリウム減速炉

USE 熱電子炉

USE 濃縮ウラン炉

炉内熱交換器

BT1 熱交換器

炉内燃料管理

USE 燃料管理

露天採掘

1991-08-09

UF クロスリッジ採炭

UF 採石

UF 露天採掘

UF 露天採掘

BT1 採掘

RT オイルサンド採掘

RT オイルシェール採掘

RT オーガ採掘

RT クレーター爆発

RT 掘削

RT 坑内採掘

RT 鉱山

RT 鉱山学

RT 斜面安定性

RT 石炭鉱業

RT 地中爆発

RT 破砕法

RT 無煙炭粉

露天採掘法

INIS: 1992-02-21; ETDE: 1978-04-27

*BT1 鉱業法

露天採鉱

INIS: 1975-11-07; ETDE: 2002-02-27
USE 露天採掘

露天採鉱

INIS: 1975-10-09; ETDE: 2002-02-27
USE 露天採掘

露点

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1975-10-01
蒸気が凝縮し始める温度。
*BT1 遷移温度
RT 湿度
RT 蒸気凝縮
RT 相数変換

労災補償

UF 補償(作業員)
RT アクシデントマネジメント
RT 金融保証
RT 災害
RT 事故
RT 損害賠償
RT 損失補償協定
RT 法的側面
RT 民事責任

労使関係

INIS: 1991-10-24; ETDE: 1978-02-14
UF 産業関係
RT 管理
RT 個人
RT 産業
RT 労働条件

労働

INIS: 2000-03-28; ETDE: 1977-08-09
1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE 個人
SEE 雇用
SEE 仕事
SEE 人的資源

労働安全

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1978-07-05
BT1 安全
RT 健康被害
RT 個人
RT 産業医学
RT 職業
RT 職業被害
RT 職業病
RT 薬物乱用
RT 労働条件

労働安全・衛生局

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1978-06-14
USE 米国 o s h a (労働安全・衛生局)

労働者

USE 個人

労働条件

RT 安全
RT 勤務日
RT 空調
RT 産業医学
RT 仕事
RT 職業病
RT 人間工学
RT 米国職業衛生法

RT 放射線防護
RT 労使関係
RT 労働安全
RT a l a r a (合理的に達成可能な限り低く)
RT i c r p 決定グループ

漏えい

USE 漏れ

漏えい試験

BT1 試験
RT 密封線源
RT 漏れ
RT 漏れ検出器

漏れ

UF 漏えい
RT グローブボックス
RT ポロシティ、多孔性、間げき率
RT 核分裂生成物放出
RT 機能不全
RT 気密性
RT 封じ込め
RT 密封線源
RT 漏えい試験
RT 漏れ検出器

漏れ検出器

RT 原子炉構成要素
RT 漏えい試験
RT 漏れ

漏れ電流

UF 電流(漏出)
*BT1 電流
NT1 暗電流

漏れ(中性子)

USE 中性子の漏れ

老人

INIS: 1999-01-20; ETDE: 1983-03-07
*BT1 成人
NT1 高齢者
RT ヒト
RT ライフサイクル

老年期

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
USE 高齢者

六ヶ所ウラン濃縮プラント

2010-03-03
*BT1 遠心分離機濃縮工場
RT 日本

六ヶ所再処理プラント

2006-04-19
*BT1 燃料再処理工場

六フッ化ウラン

*BT1 フッ化ウラン
RT セコイヤー u f 6 生産プラント

六極子構成

*BT1 多極構成

六炭糖

UF サイカシン
UF フコース
*BT1 単糖
NT1 ガラクトース

NT1 グルコース
NT1 ソルボース
NT1 フルクトース
NT1 ヘキソサミン
NT2 グルコサミン
NT1 マンノース

六方格子

*BT1 3次元格子
NT1 h c p (稠密六方構造格子)

六方晶系

2015-06-22
*BT1 2次元系
RT シリセン

六方晶系形状

BT1 配置

論争解決

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1993-11-01
1981年3月から1997年3月まで、
MEDIATION は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF 解決(論争)
SF 調停
RT 審理
RT 訴訟
RT 仲裁
RT 法廷

論理回路

BT1 電子回路
RT ゲート回路

論理学(記号)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
USE 数理論理学

歪度

INIS: 1996-03-04; ETDE: 1996-02-26
USE 統計学
USE 非対称
USE 分布

惑星

NT1 火星
NT1 海王星
NT1 金星
NT1 水星
NT1 地球
NT2 南半球
NT2 北半球
NT1 天王星
NT1 土星
NT1 冥王星
NT1 木星
RT 原始惑星
RT 小惑星
RT 太陽系

惑星間空間

BT1 空間
RT 黄道光
RT 太陽系
RT 地球コロナ
RT 惑星間磁場

惑星間磁場

BT1 磁場
RT 惑星間空間

惑星系降着

- UF 降着 (惑星系)
 RT 宇宙模型
 RT 銀河の進化
 RT 星降着
 RT 太陽系進化

惑星磁気圏

- INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-01
 地球磁気圏でカバーされる概念には使用しない。
 UF 磁気圏 (惑星)
 *BT1 惑星大気
 RT 地球磁気圏

惑星状星雲

- BT1 星雲
 RT 恒星

惑星進化

- INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-11-28
 PLANETS やより具体的な惑星に対するディスクリプタを用いよ。
 USE 太陽系進化

惑星大気

- EARTH ATMOSPHERE でカバーされる概念には使用しない。
 BT1 大気
 NT1 惑星磁気圏
 NT1 惑星電離圏

惑星電離圏

- INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-20
 地球電離層でカバーされる概念には使用しない。地球電離層には IONOSPHERE を用いよ。
 *BT1 惑星大気

湾

- 1997-06-17
 *BT1 沿岸水域
 NT1 オンスロー湾
 NT1 ガルヴェストン湾
 NT1 セクイム・ベイ
 NT1 チェサピーク湾
 NT1 デラウェア湾
 NT1 ビスケーン湾
 NT1 ビスケー湾
 NT1 ファンディ湾
 NT1 ブルドーベイ
 NT1 マタゴルダ湾

湾形(磁気)

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
 USE マグネチックベイ

腕

- INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-04-19
 *BT1 四肢
 NT1 手
 NT2 指

剪断

- RT リチャードソン数
 RT リバース剪断
 RT 引張特性
 RT 応力
 RT 回転変換
 RT 磁場
 RT 流体流動

剪断強度

- USE 剪断特性

剪断特性

- UF 強度 (剪断)
 UF 剪断強度
 BT1 機械的性質

剪断波

- INIS: 1980-05-14; ETDE: 1976-11-17
 USE 地震 s 波

哺乳動物

- 1996-11-13
 1996年7月まで、PIKAS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- UF アナウサギ
 UF ナキウサギ
 UF マナティー属
 *BT1 脊椎動物
 NT1 ウサギ
 NT1 オオカミ
 NT1 カワウソ
 NT1 キツネ
 NT1 クジラ目
 NT1 クマ
 NT1 コウモリ
 NT1 コヨーテ
 NT1 トガリネズミ
 NT1 プタ
 NT2 ミニプタ
 NT1 ロバ
 NT1 犬

- NT2 ビーグル

- NT1 猫

- NT1 馬

- NT1 反芻動物

- NT2 シカ

- NT2 スイギュウ

- NT2 ヒツジ

- NT2 ヤギ

- NT2 ラクダ

- NT2 ラマ

- NT2 牛

- NT3 子牛

- NT3 牝牛

- NT1 蹄脚類

- NT1 有袋類

- NT1 霊長類

- NT2 サル

- NT3 アカゲザル

- NT3 ヒヒ

- NT2 ヒト

- NT3 高齢者

- NT3 子供

- NT4 乳幼児

- NT3 女性

- NT3 男性

- NT2 類人猿

- NT1 齧歯動物

- NT2 アレチネズミ

- NT2 ハタネズミ

- NT2 ハムスター

- NT2 プレーリードッグ

- NT2 マウス

- NT3 遺伝子導入マウス

- NT2 モルモット

- NT2 ラット

- NT2 リス

喘息

- INIS: 1978-02-23; ETDE: 1976-10-13
 *BT1 呼吸 (器) 系疾患
 RT 免疫系疾患

嗅球

- *BT1 脳
 RT 感覚器官

孵化

- INIS: 1992-09-18; ETDE: 1975-10-28
 RT 卵

罹患率

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-06
 USE 病気発生

扁形動物門

- UF ケルカリア
 UF 虫(扁平)
 SF 蠕虫
 *BT1 無脊椎動物
 NT1 渦虫類
 NT2 プラナリア
 NT1 吸虫綱
 NT2 肝蛭属
 NT2 住血吸虫属
 NT1 条虫綱

扁桃腺

- USE リンパ系
 USE 咽頭

桿菌パルバム

- INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-06-14
 *BT1 バクテリア
 RT 免疫療法

桿菌ファシアンズ

- INIS: 1993-07-14; ETDE: 1983-05-21
 *BT1 バクテリア
 RT 微生物利用 e o r (石油増進回収法)

棘皮動物門

- *BT1 底生生物
 *BT1 無脊椎動物
 NT1 ウニ
 RT 外骨格

棍棒石

- 1996-07-18
 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 炭酸塩鉱物
 USE 放射性鉱物

橈脚目

- INIS: 1992-07-17; ETDE: 1976-05-13
 1992年7月まで、CRUSTACEANS がこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 甲殻類
 RT 動物プランクトン

渙散

- INIS: 1976-05-07; ETDE: 1975-11-11
 NT1 加水分解
 NT2 アルカリ条件下で行う加水分解
 NT2 餾化
 NT2 酵素加水分解
 NT2 酸加水分解
 NT2 自動加水分解
 NT2 糖化

- NT1 電解
- NT2 光電気分解
- NT2 電解精錬
- NT2 電気研磨
- NT2 電着
- NT3 電気メッキ
- NT2 陽極酸化処理
- NT1 溶血

溯河魚

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1983-03-07
 産卵のために海から川の流れを遡る魚。
 *BT1 魚類
 NT1 サケ
 NT1 シマスズキ
 RT 魚プランクトン
 RT 魚道施設

灌流器官

- *BT1 器官
- RT 灌流組織

漿膜

- BT1 膜
- NT1 胸膜
- NT1 心外膜
- NT1 腸間膜
- NT1 腹膜

濾過

- BT1 分離工程
- NT1 限外ろ過
- RT フィルタ
- RT 磁気濾過器
- RT 電磁フィルタ
- RT 熱ガスクリーンアップ

瀝青ウラン

- *BT1 閃ウラン鉱

瀝青質材料

1993-06-08
 多くの有機物もしくは少なくとも炭素含有物質で、主に、通常ピッチューメンとして記載されているタール状炭化水素の形。
 *BT1 炭素質材料
 NT1 オイルサンド
 NT1 オイルシェール
 NT2 黒色頁岩
 NT1 ケロージェン
 RT コールタール
 RT シェールタール
 RT ピッチューメン

瀝青炭

1991-09-25
 SF 軟質炭
 *BT1 黒炭
 RT 亜瀝青炭

爬虫類

1997-06-17
 *BT1 脊椎動物
 NT1 カメ
 NT1 トカゲ
 NT1 ヘビ
 NT1 ワニ

癩癩

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1976-07-07
 *BT1 神経系疾病

矮星

- BT1 恒星
- NT1 黒色矮星
- NT1 赤色矮星
- NT1 白色わい星
- RT ヘリウム燃焼

矽肺症

- USE 塵肺症

礫岩

地層に限定。
 *BT1 堆積岩
 NT1 カルクレート
 RT 硬砂岩

稠密六方構造

- USE h c p (稠密六方構造格子)

胚性細胞

- UF 羊膜細胞
- BT1 動物細胞
- RT エンブリオ

胚乳

- BT1 植物組織
- RT 種子

胚発生

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-12-15
 USE 個体発生

脛骨

- *BT1 骨格
- RT 脚

脾腫

- BT1 症状
- BT1 病理学的変化
- RT 血液疾患
- RT 白血病
- RT 脾臓

脾臓

- *BT1 器官
- RT マクロファージ
- RT リンパ系
- RT 血液循環
- RT 血球新生
- RT 細網内皮系
- RT 腹部
- RT 腹膜
- RT 免疫系疾患
- RT 脾腫
- RT 脾臓コロニー形成
- RT 脾臓細胞
- RT 脾臓摘出

脾臓コロニー形成

- BT1 コロニー形成
- RT キメラ
- RT コロニー形成幹細胞
- RT 血球新生
- RT 放射線照射キメラ
- RT 脾臓

脾臓細胞

- *BT1 体細胞
- RT 脾臓

脾臓摘出

- *BT1 外科

- RT リンパ系
- RT 脾臓

腱

INIS: 1992-01-16; ETDE: 1992-02-14
 *BT1 結合組織
 RT 筋肉

腱(構造的)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11
 USE ケーブル

膀胱

- *BT1 尿路
- RT 骨盤

産

- USE 雌性器

膀胱

- BT1 消化器系
- *BT1 内分泌腺
- RT アミラーゼ
- RT インスリン
- RT キモトリプシン
- RT グルカゴン
- RT トリプシン

葯

- USE おしべ

蔗糖

- USE サッカロース

螢光測定器

ETDE: 2002-06-13
 USE 螢光計

蠕虫

2005年9月まで有効なディスクリプタであった。
 SEE 寄生者
 SEE 扁形動物門

釉薬かけ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
 光を入れるために使用する透明または半透明の材料の被覆。1997年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 風防材料

鉤虫

1974年から1997年3月まで、
 NIPPOSTRONGYLUS はETDEの有効なディスクリプタであった。
 UF ニッポストロンギルス
 BT1 寄生者
 *BT1 線形動物門
 RT 寄生虫症

隕鉄

- BT1 いん石
- RT 単硫鉄鉱

顆粒球

- USE 白血球

鰓脚綱

INIS: 1993-07-13; ETDE: 1981-06-15
 *BT1 甲殻類
 NT1 アルテミア属
 NT1 ミジンコ属

齧歯動物

1996-11-13

1997年3月まで、CHIPMUNKSはETD Eの有効なディスクリプタであった。

UF カンガルーネズミ

UF シマリス

*BT1 哺乳動物

NT1 アレチネズミ

NT1 ハタネズミ

NT1 ハムスター

NT1 プレーリードッグ

NT1 マウス

NT2 遺伝子導入マウス

NT1 モルモット

NT1 ラット

NT1 リス

RT 疾病媒介動物

RT 有害生物防除

煨焼

*BT1 パイロリシス

RT 乾式冶金

RT 廃棄物処理

RT 放射性廃棄物処理

RT 煨焼廃棄物

煨焼廃棄物

INIS: 1981-03-10; ETDE: 1980-11-12

水性核燃料再処理廃棄物の焼成に起因して形成された廃棄物と、金属酸化物の顆粒状固形物からなる廃棄物。

*BT1 放射性廃棄物

RT 固体廃棄物

RT 放射性廃棄物処理

RT 煨焼

□型超新星

2014-02-26

*BT1 超新星

□型超新星

2014-02-26

*BT1 超新星

(上海) 原子力研究所サイクロトロン

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

USE inrサイクロトロン

1/v法

INIS: 1975-09-26; ETDE: 1975-10-28

USE 相反作用の定理

1ボゾン交換模型

USE obe模型

1、1-ジエトキシエタン

USE アセタール

1、2、3-トリヒドロキシベンゼン

USE ピロガロール

1、2、3-プロパントリオール

USE グリセロール

1、2、4、5-テトラメチルベンゼン

USE ジュレン

1、2-エタンジアル

USE グリオキサール

1、2-エタンジオール

USE グリコール

1、2-エタンジチオール

USE ジチオール

1、2-ジヒドロオキシアントラキノン

USE アリザリン

1、2-ジヒドロオキシベンゼン

USE ビロカテコール

1、2-ジフェニルエチレン

USE スチルベン

1、2-ジメトキシエタン

USE dime (1、2-ジメトキシエタン)

1、2-フェニルエタン

USE ビベンジル

1、3、5-トリアミノ-2、4、6-トリニトロベンゼン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19

USE tatb (1、3、5-トリアミノ-2、4、6-トリニトロベンゼン)

1、3、5-トリメチルベンゼン

USE メシチレン

1、3、7-トリメチルキサンチン

USE カフェイン

1、3-ジアジン

USE ビリミジン類

1、3-ジヒドロオキシベンゼン

USE レソルシノール

1、3-ジメチルキサンチン

USE テオフィリン

1、4-ジアミノブタン

USE ブトレシン

1、4-ジオキサン

USE ジオキサン

1、4-ジヒドロオキシアントラキノン

USE キニザリン

1、4-ダイアジン

USE ビラジン

1、5-ジアミノペンタン

USE カダベリン

1核子移行反応

*BT1 移行反応

1次元計算

USE 一次元計算

1-ニトロソ-2-ナフトール

UF α -ニトロソ β -ナフトールUF $a n b n$ (α -ニトロソ β -ナフトール)

*BT1 ナフトール

*BT1 ニトロソ化合物

BT1 試薬

1-プロパノール

USE プロパノール

1972ロンドンダンピング条約

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE l c p m p d p w (廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約) (ロンドン条約)

1972ロンドン海洋投棄条約

INIS: 2002-03-02; ETDE: 2002-04-26

USE l c p m p d p w (廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約) (ロンドン条約)

2、2-ジチオビスエチルアミン

INIS: 1984-05-24; ETDE: 2002-06-06

USE シスタミン

2、2-ジメチルプロパン

USE 2-2-ジメチルプロパン

2、3、4、7-ジベンゾアントラセン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-23

USE ペンタセン

2、4-ペンタンジオン

USE アセチルアセトン

2、5-ジアミノ草草酸

USE オルニチン

2核子移行反応

*BT1 多重核子移行反応

2次元系

2015-06-22

2次元結晶格子の文献に限定。

*BT1 結晶格子

NT1 五方晶系

NT1 六方晶系

RT ゲルマネン

2次元計算

USE 二次元計算

2-クロロ-1、3-ブタジエン

USE ネオブレン

2-ニトロイニダゾール

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27

USE ミソニダゾール

2-ピリジンカルボン酸

USE ピコリン酸

2-ピロリジンカルボン酸

USE プロリン

2-フルールアルデヒド

USE フルフルール

2-プロパノール

USE プロパノール

2-メチルキノリン

USE キナルジン

2-メチルブタジエン

USE イソブレン

2-メチルブタン

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1979-09-26

UF イソペンタン

UF メチルブタン (2-)

*BT1 アルカン

2-メチルプロパノール

UF イソブチルアルコール

UF メチルプロパノール (2-)

*BT1 アルコール

2-メチルプロパン

UF イソブタン

UF メチルプロパン (2-)

*BT1 アルカン

2-メチルプロペン

UF イソブチレン
UF メチルプロペン (2-)
*BT1 アルケン

2-メルカプトロピオニルグリシン

INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09
USE m p g (2-メルカプトロピオニルグリシン)

2-火の玉模型

USE 火の玉模型

2-2-ジメチルプロパン

UF ジメチルプロパン(2,2-)
UF ネオペンタン
UF 2、2-ジメチルプロパン
*BT1 アルカン

2-3-ペンタンジオン

UF アセチルプロピオニル
UF ペンタンジオン(2,3)
UF メチルエチルジケトン
*BT1 ケトン

24時間周期変化

USE 日別変化

2X装置

*BT1 磁気鏡

3、4-ジヒドロオキシフェニルアラニン

USE ドーパ

3、7-ジメチルキサンチン

USE テオプロミン

3核子移行反応

*BT1 多重核子移行反応

3次元格子

2015-06-22
*BT1 結晶格子
NT1 五角形格子
NT1 三斜晶格子
NT1 三方晶系格子
NT1 斜方格子
NT1 正方格子
NT1 単斜晶格子
NT1 立方格子
NT2 面心立方体格子
NT2 b c c 格子
NT1 六方格子
NT2 h c p (稠密六方構造格子)

3次元計算

USE 三次元計算

3-メチルコラントレン

INIS: 1982-02-09; ETDE: 1979-07-18
*BT1 多環芳香族炭化水素
RT 燃焼生成物

3j-シンボル

USE グレブシュ・ゴールドン係数

4パイ計数

BT1 計数技術
RT 4πパイ検出器

4Πパイ検出器

1994-06-29
*BT1 放射線検出器
RT 4パイ計数

4核子の構造

USE カルテット模型

4核子移行反応

*BT1 多重核子移行反応
NT1 アルファ移行反応

4次元計算

USE 四次元計算

5アミノ2、3-ジヒドロ-1、4-フタラジン-ジオン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-21
USE ルミノール

5-メチルウラシル

2000-04-12
USE チミン

5-メチルウラシル

ETDE: 2002-06-06
USE チミン

5Uペレトロン加速器

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
*BT1 ペレトロン加速器

6-アミノプリン

USE アデニン

6-アミノフルフリルプリン

USE キネチン

6-カルボキシウラシル

USE オロト酸

600合金(インコネル)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE インコネル600

601合金(インコネル)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE 合金-n i 6 1 c r 2 3 f e 1 4

617合金(インコネル)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE インコネル617

625合金(インコネル)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE インコネル625

671合金(インコネル)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE インコネル671

690合金(インコネル)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE インコネル690

6j-シンボル

USE ラカー係数

706合金(インコネル)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE インコネル706

710炉

2000-04-12
1993年5月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE ガス冷却炉

SEE モバイル炉

SEE 高速炉

SEE 推進用原子炉

SEE 濃縮ウラン炉

7131c合金(インコネル)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE インコネル7131c

8-キノリノール

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-08-22
USE オキシシ

8-ヒドロオキシキサンチン

USE 尿酸

8-ヒドロオキシキノリン

1980-07-24
USE オキシシ

800合金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11
USE インコロイ800

800h合金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-23
USE インコロイ800h

800h合金(インコロイ)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE インコロイ800h

802合金(インコロイ)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE インコロイ802

825合金(インコロイ)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE インコロイ825

901合金(インコロイ)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE インコロイ901

9j-シンボル

USE ウィグナー係数

A0(980)中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-25
1987年12月まで、DELTA-966
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF δ(966)共鳴
*BT1 スカラー中間子

a1(1070)共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE a1(1260)中間子

A1(1260)中間子

1995-08-07
1987年12月まで、A1-1070 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。その後1995年7月まで、A1-1270 MESONSがこの概念を表現するために使用された。

UF a1(1070)共鳴

UF a1(1270)中間子

*BT1 軸性ベクトル中間子

a1(1270)中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-01-29
1987年12月から1995年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE a1(1260)中間子

a2h(1320)共鳴

1988-03-08
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

a 21 (1280) 共鳴

1988-03-08

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 中間子

a 2 (1310) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE a 2 (1320) 中間子

A2 (1320) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-29

1987年12月まで、A2-1310 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF a 2 (1310) 共鳴

*BT1 テンソル中間子

Aコード

BT1 コンピュータコード

A中心

1982-08-27

*BT1 色中心

a-1号炉 (コールドホール)

USE コールドホール a-1号炉

a-1号炉 (ボフニチェ)

USE ボフニチェ a-1号炉

a-2号炉 (コールドホール)

USE コールドホール a-2号炉

a-2号炉 (ボフニチェ)

USE ボフニチェ a-2号炉

a 285鋼

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20

USE 鋼-a s t m-a 285

a 4 (1960) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE a 4 (2040) 中間子

A 4 (2040) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01

1987年12月まで、A4-1960 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF a 4 (1960) 共鳴

*BT1 テンソル中間子

AABOサイクロトロン

UF トウルクサイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン

a a e c (オーストラリア原子力委員会)

INIS: 1996-01-30; ETDE: 1978-04-28

オーストラリア原子力委員会 (Australian Atomic Energy Commission) の略。AAECは1987年4月27日に廃止され、ANSTOに改組された。1996年1月まで有効なディスクリプタであった。

USE a n s t o (オーストラリア原子力科学技術機構)

a a f (アセチルアミノフルオレン)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-23

USE アセチルアミノフルオレン

AAPS (先端自動車推進システム)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02

UF 先端自動車推進システム

RT ガスタービンエンジン

RT スターリングエンジン

RT 自動車産業

RT 電気自動車

RT 内燃機関

AARR炉 (アルゴンヌ新型実験原子炉)

2000-04-12

ANL, アルゴンヌ, イリノイ州, 米国

UF アルゴンヌ国立研究所タンク研究試験炉-aarr

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

ABACC (ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関)

1999-06-22

ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関

UF ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関 (agencia brasil-argentina contabil controle mater nuclear)

UF ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関 (argentina-brasil agencia contabil controle mater nuclear)

UF ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関 (brasil-argentina agencia contabil controle mater nuclear)

UF ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関 (nuclear mater, agencia brasilargentina contabil controle)

BT1 国際機関

RT 保障措置

ABC効果

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10

UF アバシアン・ブース・クロウ効果

RT π 中間子

RT 相互作用

RT 損失質量スペクトル

ABFST方程式

アマティ・ベルトツキ・ファビーニ・ストラランジェリニ・トニン方程式

BT1 方程式

RT レジエ極

RT 散乱振幅

RT 多重周辺模型

a b m r 方法

2002-11-14

USE 原子ビーム

USE 磁気共鳴

a b s (アルキルベンゼンスルホン酸塩)

ETDE: 2005-01-28

2005年1月まで、ABSは有効なディスクリプタであった。

USE アルキルベンゼンスルホン酸塩

ACDA (米国武器規制・軍縮庁)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-03-04

UF 米国武器規制・軍縮庁

*BT1 米国の機関

RT 軍縮管理

a c e s (クオーク)

1975-08-11

USE クォーク

ACPR (円形炉心パルス) 炉

サンディア国立研究所、アルバカーキ、ニューメキシコ州、米国。1977年にシャットダウン。

UF 円形炉心パルス炉

UF 円形炉心研究炉

UF a c r r 炉

*BT1 パルス型炉

*BT1 研究炉

*BT1 固体均質号炉

*BT1 混合スペクトル型炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水素化物減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

a c r r 炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23

USE a c p r (円形炉心パルス) 炉

ACT装置

INIS: 1985-12-11; ETDE: 1985-08-08

先進概念トーラス (Advanced Concept Torus) の略。

*BT1 トカマク型装置

ACTH (副腎皮質刺激ホルモン)

UF 副腎皮質刺激ホルモン

*BT1 脳下垂体ホルモン

RT グルココルチコイド

RT コルチコステロイド

RT 副腎

ADA

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-12-11

BT1 プログラミング言語

a d g e z a t o r

USE 電子リング加速器

ADIP法

2000-04-12

硫化水素の実質的な除去と偶発的な硫化カルボニル、二酸化炭素、及びメルカプタンを部分除去するためのプロセス。

*BT1 脱硫

a d l 社プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-09

アーサー・D・リトル石炭液化プロセスは、溶媒ドナーとしてある水素を追加し、炭素をコークスとして除去する。プロセスは80から100psiで行われ、一定の確立石油精製プロセスに類似している。1993年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 石炭液化

**ADONE (電子-陽電子衝突
ストレージリング)**

BT1 蓄積リング

ADP (アデノシンニリン酸)

UF アデノシンニリン酸

*BT1 スクレオチド

RT アデニン

adtt (加速器駆動核変換技術)

2000-03-07

USE 加速器駆動核変換 (accelerator-driven transmutation)

ADU (重ウラン酸アンモニウム)

ETDE: 1976-01-07

UF 重ウラン酸アンモニウム

*BT1 ウラン酸アンモニウム

aec-nim

ETDE: 2002-06-06

USE 核計測モジュール

aecbカナダ (原子力エネルギー管理委員会)

INIS: 1977-03-14; ETDE: 2002-06-06

USE カナダaecb (原子力エネルギー管理委員会)

aec1 (カナダ原子力公社)

1977-09-06

1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE カナダ原子力公社

aegグロスヴェルツハイムpr-10号炉

USE aeg-pr-10号炉

AEGR-10号炉

クラブヴェルクユニオン社、カールシュタイン、バイエルン州、ドイツ連邦。

UF グロスヴェルツハイムpr-10号炉

UF aegグロスヴェルツハイムpr-10号炉

UF pr-10aegプルフ炉

*BT1 アルゴノート型炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

aep r

USE 音響esr (電子スピン共鳴)

AERE (ハーウェル原子力研究所)

UF ハーウェル原子力研究所

*BT1 ukaea (英国原子力公社)

aes r

USE 音響esr (電子スピン共鳴)

aet (アミノエチルチオプソイドウレア)

ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、AETは有効なディスクリプタであった。

USE βアミノエチルイソチオ尿素

affri炉

2000-04-12

USE affri炉

afm (原子間力顕微鏡)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1999-09-09

USE 原子間力顕微鏡

af r (使用済み燃料のサイト外貯蔵)

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1979-05-09

USE 使用済み燃料のサイト外貯蔵

AFRR I 炉

1989-10-24

アメリカ軍放射線生物学研究所、ベセスダ、メリーランド州、米国。

UF ディフェンスの原子サポート政府機関トリガマークf型炉

UF トリガ型fdasa炉

UF affri炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

AFSR 炉

ANL/INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。

UF アルゴン国立研究所高速中性子源炉

UF 高速中性子源炉aec

*BT1 空気冷却炉

*BT1 研究炉

*BT1 高速炉

*BT1 濃縮ウラン炉

AFUDC (建設仮勘定)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14

UF 建設仮勘定

RT 会計

RT 規則

RT 建設

RT 公共事業

RT cwip (進行中の建築工事)

agedoite

USE アスバラギン

agn炉シリーズ

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06

USE エアロジェット・ジェネラル社ニユークレオニクス炉

agr (ウィンズケール改良型ガス冷却炉)

USE ウィンズケールwagr炉

AGR (改良型ガス冷却) 型炉

UF 改良型ガス冷却黒鉛減速炉

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 gcr (ガス冷却) 型炉

NT1 ウィンズケールwagr炉

NT1 コノーズ・キー- b 炉

NT1 ダンジネス- b 炉

NT1 トーネス炉

NT1 ハートルプール炉

NT1 ハンターストン- b 炉

NT1 ヒンクリー・ポイント- b 炉

NT1 ヘイシャム- a 炉

NT1 ヘイシャム- b 炉

RT 動力炉

RT 二酸化炭素冷却炉

agrini 実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-01-14

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発

USE 地下爆発

AGRIS (農業情報システム)

UF 農業情報システム (agris)

BT1 情報システム

RT 農業

RT fao (国際連合食糧農業機関)

ahfr 炉

2000-04-12

USE cp-6号炉

ai水溶性炭酸ナトリウムプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07

発電所燃焼排ガスから二酸化硫黄を吸着するために炭酸ナトリウム水溶液を利用するプロセス。ユニークな設計の特徴は、溶融プール内のナトリウム塩の再生および完全な削減に適した製品を生産する二酸化硫黄ガス精製装置として噴霧乾燥器に使用。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

AI-77 炉

アトミックス・インターナショナル部門、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。1974年にシャットダウン。

UF アトミックス・インターナショナル社1-77炉

UF 1-77アトミックス・インターナショナル社炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 水均質炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

aic-144サイクロトロン

INIS: 1982-07-22; ETDE: 1982-08-11

USE クラコーaic-144サイクロトロン

AIPFR 炉

アトミックス・インターナショナル部門、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。

UF アトミックス・インターナショナル社原型高速炉

*BT1 試験炉

*BT1 動力炉

*BT1 fbr型炉

AIROX (アトミックスインターナショナル社酸化還元乾式再処理)

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1979-09-26
この方法は単純な化学の酸化還元反応を使用し、使用済燃料を同時に解体と粉碎し、揮発性核分裂生成物を解放し、再加工及びリサイクルに適切な形式に燃料を還元するために使用する。この方法は高度の拡散耐性を有する。
UF アトミックスインターナショナル社酸化還元乾式再処理
*BT1 再処理

akm ミューレベルグ炉
USE ミューレベルグ炉
akm 炉 (ミューレベルグ)
USE ミューレベルグ炉

AKR-1号炉

2003-09-16
ドレスデン工科大学、ドレスデン、ザクセン州、ドイツ連邦。
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 固体均質炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 有機材減速型炉

akw1 号ラインスベルグ炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-06
USE ラインスベルグ akw1 号炉

alap (実用可能な限り低く)
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
実用可能な限り低く。
SEE 放射線防護

ALARA (合理的に達成可能な限り低く)

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13
すべての被ばくは、経済的、社会的要因を考慮し合理的に達成可能な限り低くおさねなければならない。
UF 合理的に達成可能な限り低く
RT リスク評価
RT 安全
RT 最適化
RT 遮蔽
RT 放射線障害
RT 放射線防護
RT 放射線量
RT 労働条件
RT icrp (国際放射線防護委員会)

ALGOL

BT1 プログラミング言語
ali (年摂取限界)
INIS: 1985-04-23; ETDE: 2002-06-06
USE 年摂取限界

ALICE (ローレンス放射線研究所核融合研究装置)

*BT1 磁気鏡

ALRR炉

エイムズ研究所、アイオワ州立大学、エイムズ、アイオワ州、米国。1977年にシャットダウン。
UF エイムズ研究所研究用原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

als 蓄積リング
INIS: 1992-08-17; ETDE: 1992-06-11
USE 改良型光源

am-1 号炉
USE apsl 炉

amisol プロセス
2000-04-12
二酸化炭素含有量の低いガスの完全な脱硫のためのプロセス。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

AMP (アデノシンリン酸)

UF アデノシン単リン酸
UF キャンプ
UF 環状アデノシンリン酸
*BT1 スクレオチド
RT アデニン

ANEX炉

UF c f g 炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 固体均質炉
*BT1 水素化物減速炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ANL (アルゴンヌ国立研究所)

UF アルゴンヌ国立研究所
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国 a e c (原子力委員会)
*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)
RT イリノイ州

anmr
USE 音響nmr (核磁気共鳴)

ANSTO (オーストラリア原子力科学技術機構)

INIS: 1996-01-30; ETDE: 1988-11-01
オーストラリア原子力科学技術機構、1987年4月27日に創設され、AAECの後継。
UF オーストラリア原子力委員会
UF a a e c (オーストラリア原子力委員会)
*BT1 オーストラリアの機関

ANU超伝導LINAC

INIS: 1996-08-06; ETDE: 1998-07-07
オーストラリア国立大学核物理学教室線形加速器。
*BT1 線形加速器

APFA-3号炉

高速臨界集合体パルス加速器 (Accelerator Pulsed Fast Critical Assembly) の略。ジェネラル・アトミック社、サンディエゴ、カリフォルニア州、米国。1973年にシャットダウン。
UF 加速器パルス式高速集合体
*BT1 ゼロ出力原子炉

API比重

INIS: 1993-09-01; ETDE: 1976-03-11
油の比重を表現するために全米石油協会によって採用されたスケール。
*BT1 密度

apra 炉

USE aprf 炉 (アバディーンメリーランド炉)

APRF 炉 (アバディーンメリーランド炉)

アバディーン性能試験場、アバディーン、メリーランド州、米国。
UF アバディーンメリーランド炉
UF 軍用パルス炉集合体
UF apra 炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉

aps 蓄積リング

INIS: 1992-08-17; ETDE: 1992-06-11
USE 改良型光子源

APS 炉

オブニンスク、カルーガ州、ロシア連邦。
UF am-1 号炉
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ARBI 炉

ビルバオ、ビスカヤ県、スペイン。
UF アルゴノート・ビルバオ炉
UF ビルバオアルゴノート炉
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉

ARBUS 炉

UF メレクス-arbus 炉
UF ast-1 炉
*BT1 試験炉
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 omr (有機材減速型) 炉

arerr-1号炉

2000-04-12
USE wwr-s-カイロ炉

ARMF - 1号炉

INEEL, アイダホフォールズ, アイダホ州, 米国. 1977年にシャットダウン

UF 新型反応度計測施設-1

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ARPANSA (オーストラリア放射線防護原子力安全庁)

2015-04-07

UF オーストラリア放射線防護原子力安全庁

*BT1 オーストラリアの機関

arsis炉

USE アボガドロrs-1号炉

ASDEXトカマク型装置

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1977-04-12

*BT1 トカマク型装置

ast-1炉

INIS: 1986-06-10; ETDE: 2002-06-07

USE arbus炉

ASTR炉

2000-04-12

ゼネラル・ダイナミクス社, フォートワース, テキサス州, 米国. 1971年にシャットダウン。

UF フォートワースast炉

UF 航空宇宙システム試験炉

UF 航空機シールド試験炉

*BT1 試験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

ATC装置 (断熱環状圧縮機)

UF 断熱環状圧縮機

*BT1 トカマク型装置

ATFトルサトロン

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1983-07-07

UF 改良型トロイダル装置 (atf)トルサトロン

UF atf-1トルサトロン

*BT1 トルサトロンステラレータ

atf-1トルサトロン

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-07

USE atfトルサトロン

atgasプロセス

1994-04-12

絶対平方インチ当たり5ポンドの圧力および華氏2600度の蒸気と酸素で、すべてのタイプの石炭をガス化するための溶融鉄ガス化技術を使用して、中または高熱量ガスを製造するための応用技術複合プロセス。このプロセスは、酸素の代わりに空気をを使用することにより、低BTUガスを製造に適用できる。1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 石炭ガス化

atlasコンピュータ

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE コンピュータ

atomkiサイクロトロン

INIS: 1985-05-15; ETDE: 1985-07-18

USE デブレツェンサイクロトロン

ATOMKI (ハンガリー原子力研究所)

1986-04-03

UF ハンガリー原子力研究所

*BT1 ハンガリーの機関

ATPアーゼ

酵素番号3.6.1.3と酵素番号3.6.1.8.

UF アデノシントリホスファターゼ

*BT1 ホスホ加水分解酵素

RT atp (アデノシン三リン酸)

ATP (アデノシン三リン酸)

UF アデノシン三リン酸

*BT1 スクレオチド

RT アデニン

RT アデノシン

RT atpアーゼ

ATPR炉

2000-04-12

UF トリガ型マークf原型炉

SF トリガ型マーク□原子炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 パルス型炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

ATR炉

INEEL, アイダホフォールズ, アイダホ州, 米国.

UF アイダホ国立工学・環境研究所高度な試験炉

UF 高性能試験原子炉アイダホ炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 試験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ATRC炉

INEEL, アイダホフォールズ, アイダホ州, 米国.

UF 新型試験原子炉臨界施設

*BT1 プール型原子炉

*BT1 実験炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ATS (応用技術) 衛星

BT1 衛星

ATSR炉

2000-04-12

ANL, アルゴンヌ, イリノイ州, 米国。

1988年にシャットダウン。

UF アルゴンヌ国立研究所熱中性子源炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

ATWS (スクラム不能過渡変動)

1975-09-01

スクラム不能過渡変動。

*BT1 原子炉事故

RT スクラム

RT 設計基準事故

RT 中間体

AUC (アンモニウムウラニル炭酸塩)

1979-11-02

UF アンモニウムウラニル炭酸塩

*BT1 ウラニル化合物

*BT1 炭酸アンモニウム

avgプロセス

2000-04-12

USE 石炭ガス化

AVR (ユーリッヒ) 炉

ユーリッヒ, ノルトライン・ヴェストファーレン州, ドイツ連邦。

UF ユーリッヒavr炉

*BT1 トリウム炉

*BT1 ベブルベッド炉

*BT1 ヘリウム冷却炉

*BT1 高温ガス冷却 (htgr) 型炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

azomide

INIS: 1988-06-22; ETDE: 1988-07-15

USE アジ化水素酸

BC中間子

1998-12-15

*BT1 チャーム中間子

*BT1 ビューティ中間子

*BT1 擬スカラー中間子

RT クォークonium

BS中間子

1995-07-17

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 ビューティ中間子

*BT1 擬スカラー中間子

B-中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

*BT1 b中間子

B+中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

*BT1 b中間子

B0中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

*BT1 b中間子

NT1 反b0中間子

B1 (1 2 3 5) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-28
1987年12月まで、B-1235RESONANCES
がこの概念を表現するために使用された

UF b (1 2 3 5) 共鳴
*BT1 軸性ベクトル中間子

Bアンチクォーク

2007-06-26

*BT1 反クォーク
*BT1 bクォーク

Bクォーク

INIS: 1995-09-08; ETDE: 1995-10-03

*BT1 クォーク
*BT1 ビューティ粒子
NT1 bアンチクォーク
RT ボトモニウム

Bコード

BT1 コンピュータコード

B中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1984-06-29
約5270 MeVの質量を持つBottom 中間子
もしくはBeauty 中間子。

*BT1 ビューティ中間子
*BT1 擬スカラー中間子
NT1 b-中間子
NT1 b+中間子
NT1 b0中間子
NT2 反b0中間子

b (1 2 3 5) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタで
あった。

USE b1 (1 2 3 5) 中間子

BARC (バーバ原子力研究所)

UF バーバ原子力研究センター
*BT1 インドの機関
RT プラマ施設

basf社原子力発電所1号炉

1999-03-23
USE basf-1号炉

basf社原子力発電所2号炉

1993-11-04
USE basf-2号炉

BASF-1号炉

UF basf社原子力発電所1号炉
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

BASF-2号炉

UF basf社原子力発電所2号炉
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

BASIC

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1975-09-11
BT1 プログラミング言語

BAWTR炉

バブコック・アンド・ウィルコックス社
、リンチバーグ研究センター、リンチバ
ーグ、バージニア州、米国。1971年にシ
ャットダウン。

UF バブコック・アンド・ウィルコッ
クス試験炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 試験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

bbgkyハエラルキー

USE b b g k y 方程式

BBGKY方程式

UF ボゴリユーボフ理論
UF ボルン・ボゴリユーボフ・グリー
ン・カークウッド・イヴォン
UF b b g k y ハエラルキー
UF b b g k y 理論
*BT1 微分方程式
RT 統計力学

bbgky理論

USE b b g k y 方程式

BCC格子

UF 体心立方
*BT1 立方格子

BCLプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-10
二段階水素化方法。一次水素化プロセス
および二次水素化プロセスを、新たなス
ラリー脱水と、脱灰とブリアスファルテ
ン除去プロセスと組み合わせたもの。
UF 褐炭液化プロセス
*BT1 石炭液化

BCOCLMCNM (核物質の 海上運送の分野における民事 責任に関する条約)

ブリュッセル核物質海上運送条約。(核
物質の海上運送の分野における民事責任
に関する条約)。

UF ブラッセル核物質海上運送条約、
1971
UF 核物質の海上運送の分野における
民事責任に関するブラッセル条約
、1971
UF 核物質の海上運送の分野における
民事責任に関する条約
UF 核物質の海上運送の分野における
民事責任に関する条約、1971
*BT1 多国間協定
RT 民事責任

BCOLONS (原子力船運航 者の責任に関する条約)

ブリュッセル原子力船運航者の責任に關
する条約。
UF ブラッセル原子力船運航者の責任
に関する条約
UF 原子力船運航者の責任に関するブ
ラッセル条約
UF 原子力船運航者の責任に関する条
約
*BT1 多国間協定
RT 原子力船

RT 原子力船寄港
RT 責任
RT 民事責任

bcrプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
USE 石炭ガス化

BCS理論

UF バーディーン・クーパー・シュリ
ファー理論
RT 超伝導

BCSTPC (パリ条約を補足 するブリュッセル条約)

第三者責任に関するパリ条約を補足する
ブリュッセル条約。
UF パリ条約を補足するブリュッセル
条約
UF 第三者責任に関するパリ条約を補
足するブリュッセル条約
UF 第三者責任に関するブリュッセル
条約
*BT1 多国間協定
RT 民事責任
RT p c o t p l (原子力分野の第三
者責任に関するパリ条約)

BEDT-TTF (有機電荷移 動錯体)

INIS: 1993-04-13; ETDE: 1985-11-19
UF ビスエチレンジチオロテトラチア
フルバレン
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機超伝導体
*BT1 有機硫黄化合物

BEPO炉

UF 英国実験原子炉事業団
*BT1 空気冷却炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

BER-2号炉

ハーンマイトナー原子力研究所、ベルリ
ン、ドイツ連邦。
UF ベルリン-2号研究炉
UF 研究炉ベルリン-2号炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水均質炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

BESMコンピュータ

BT1 コンピュータ

BESSY (ベルリン放射光電 子リング研究所電子) 蓄積リ ング

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1985-05-07
ベルリン放射光電子蓄積リング施設。
BT1 蓄積リング

BFS炉

1996-07-10

オブニンスク高速臨界集合体、オブニンスク、カルーガ州、ロシア連邦。

- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 高速炉

BGCールルギ・スラッキング法

INIS: 1992-10-20; ETDE: 1982-03-10

- *BT1 石炭ガス化

BGO検出器

INIS: 1984-08-24; ETDE: 1984-07-10

UF ビスマスゲルマニウム酸化物検出器

- *BT1 固体シンチレーター検出器

BGRR炉

BNL、アップトン、ニューヨーク州、米国。1969年にシャットダウン。

UF ブルックヘブン国立研究所黒鉛研究炉

- *BT1 空気冷却炉
- *BT1 訓練用原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 黒鉛減速炉
- *BT1 試験炉
- *BT1 同位体製造用原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

BHWR型炉

UF 沸騰重水冷却減速炉型炉

- *BT1 重水減速炉
- *BT1 重水冷却炉
- NT1 マルビッケン炉
- NT1 h b w r 炉
- RT 動力炉

BIGR炉

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24

- *BT1 パルス型炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 高速炉
- *BT1 黒鉛減速炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

BIR炉

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-03-09

- *BT1 パルス型炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 高速炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

BLASCON装置

レーザ点火用に核融合燃料を注入するための滴を生成するために旋回リチウムを用いる球状構成。

- *BT1 密閉系プラズマ装置

BN-1600炉

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

ロシア連邦。

- *BT1 ナトリウム冷却炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉

BN-350炉

マンギンジャラク、シェフチェンコ、カザフスタン。

UF フォート・シェフチェンコ炉

- *BT1 ナトリウム冷却炉
- *BT1 脱塩炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉
- RT プルトニウム炉
- RT 濃縮ウラン炉

BN-800炉

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20

- *BT1 ナトリウム冷却炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉

bn-600 (ペロヤルスク-3号) 炉

USE ペロヤルスク-3号炉

BNFL (英国原子燃料会社)

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06

UF 英国原子燃料会社

- *BT1 英国の機関

bn1炉

2000-04-12

1994年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- SEE ゼロ出力原子炉
- SEE 研究炉
- SEE 黒鉛減速炉

BNL (ブルックヘブン国立研究所)

UF ブルックヘブン国立研究所

- *BT1 米国エネルギー省
- *BT1 米国 a e c (原子力委員会)
- *BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)
- RT phenix 検出器
- RT phobos 検出器
- RT star 検出器
- RT ニューヨーク州

bnps (ペロヤルスク) -1号炉

USE ペロヤルスク-1号炉

bnps (ペロヤルスク) -2号炉

USE ペロヤルスク-2号炉

bod (生化学的酸素要求量)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28

USE 生化学的酸素要求量

bom石油精製

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 石油精製所

bom-erda法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27

この湿式酸化プロセスは、酸素の代わりに空気を採用し、レジメントプロセスよりも高い温度と圧力で作動する。第二鉄や鉄硫酸塩や硫酸が生成される。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

BOP・SSAR標準プラント

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1976-03-11

- *BT1 原子力発電所
- RT ウェスティングハウス社標準炉

BOR-60 (ウリャノフスク) 炉

ディミトロフグラード、ロシア連邦。

- *BT1 ナトリウム冷却炉
- *BT1 実験炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 濃縮ウラン炉
- *BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉

BPH (ベンゾイルフェニルLヒドロオキシルアミン)

UF ベンゾイルフェニルLヒドロオキシルアミン

- *BT1 アミン
- *BT1 ヒドロオキシ化合物
- RT アミド

BR-02号炉

ベルギー原子力研究センター、モル、ベルギー。

UF ベルギー02号炉

UF br-2号炉ゼロ出力モックアップ炉

- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 ベリリウム減速炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 試験炉
- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

BR-1号炉

ベルギー原子力研究センター、モル、ベルギー。

UF ベルギー1号炉

- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 空気冷却炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 黒鉛減速炉
- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 熱中性子炉

br-1号炉(ロシア連邦)

1999-03-11

USE s b r -1号炉

BR-2号炉

UF ベルギー2号炉

- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 材料試験型炉
- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

br-2号炉(ロシア連邦)

1999-03-11

USE s b r -2号炉

br-2号炉ゼロ出力モックアップ炉

1993-11-04

USE b r -02号炉

BR-3号炉

UF ベルギー3号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

br-3号炉バルカン炉

USE br-3号炉-vn炉

BR-3号炉-VN炉

UF ヴァルカンベルギー3号炉

UF ベルギー炉-3/vulca in

UF br-3号炉バルカン炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 混合スペクトル型炉

*BT1 実験炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

br-5号炉(ロシア連邦)

1999-03-11

USE sbr-5号炉

brasimonepec炉

USE pec ブラシモン炉

BRR炉

バテル・コロンバス研究所、コロンバス、オハイオ州、米国。1975年にシャットダウン。

UF バッテル・メモリアル研究所炉

UF バッテル研究炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

bsf炉

USE bsr-1号炉

bsg装置

1996-07-16

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE 磁気鏡

USE 線形タータピンチ装置

BSR-1号炉

ORNL、オークリッジ、テネシー州、米国。1991年にシャットダウン。

UF バルク遮蔽-1号炉

UF bsf炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

BSR-2号炉

ORNL、オークリッジ、テネシー州、米国。1991年にシャットダウン。

UF バルク遮蔽-2号炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

btu計量

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24

USE 熱量計

btu内容

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-24

USE 発熱量

BUDR (プロモデオキシウリジン)

UF プロモデオキシウリジン

*BT1 スクレオシド

*BT1 プロモウラシル

RT デオキシウリジン

b uspr炉

USE バルサー・パッファロー炉

BW (バブコック・アンド・ウィルコックス社) 標準炉

1975-10-29

米国。1975年まで、PWR/241 TYPE

REACTORSがこの概念を表現するために使用された。

UF バブコック・アンド・ウィルコックス社標準炉

UF pwr/241型炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

bwr 過熱装置プルトリコ炉

1993-11-04

USE ボーナス炉

bwr/6型炉

2000-01-10

USE ge (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉

BYU L-77炉

2000-04-12

ブリガム・ヤング大学、プロボ、ユタ州、米国。1982年にシャットダウン。

UF ブリガム・ヤング大学実験室炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 水均質炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

Cアンチクォーク

2007-06-26

*BT1 反クォーク

*BT1 cクォーク

Cクォーク

INIS: 1995-09-08; ETDE: 1995-10-03

*BT1 クォーク

*BT1 チャーム粒子

NT1 cアンチクォーク

RT チャーモニウム

Cコード

BT1 コンピュータコード

C不変性

UF 荷電共役変換不変性

BT1 不変性原理

RT 電荷

C領域

INIS: 1982-10-28; ETDE: 1976-04-19

*BT1 電離層

C炉

INIS: 1985-11-16; ETDE: 1983-11-23

サバンナ・リバープラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。原子炉は監視、メンテナンスモード。

UF サバンナ・リバー・プラントc炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 特別生産型炉

CAFB (化学的活性流動床) プロセス

2000-04-12

HSA重油が注入される石灰粒子の極浅層流動層で構成されているプロセス。

UF 化学的活性流動床プロセス

*BT1 脱硫

RT 流動床

CAMACシステム

計算機支援計測制御。

RT オンライン制御システム

RT コンピュータ

RT データ収集システム

RT データ伝送

RT ファストバスシステム

RT モジュラー構造

RT 核計測モジュール

RT 仕様

RT 設備インタフェース

RT 電子装置

CANARE (原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約)

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20

原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約。

UF 原子力事故援助条約

UF 原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約

*BT1 多国間協定

RT 原子炉事故

RT 放射能事故

RT iaea (国際原子力機関)

CANDU型炉

INIS: 1975-09-12; ETDE: 1975-10-28

カナダで設計開発された火力発電用原子炉で、重水減速材、圧力管構造、および運転時燃料交換が特徴。

UF candu炉

*BT1 圧力管型原子炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 熱中性子炉

NT1 エンバルセ炉

NT1 カイガー1号炉

NT1 カイガー2号炉

NT1 カクラパー-1号炉

NT1 カクラパー-2号炉

NT1 コルドバ炉

NT1 ジェンティリー炉

NT1 ジェンティリー2号炉

NT1 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉

NT1 ダーリントン-1号炉

NT1 ダーリントン-2号炉

NT1 ダーリントン-3号炉

NT1 ダーリントン-4号炉

NT1 チェルナボデー-1号炉

NT1 チェルナボーダー 2号炉
 NT1 ピッカリングー 1号炉
 NT1 ピッカリングー 2号炉
 NT1 ピッカリングー 3号炉
 NT1 ピッカリングー 4号炉
 NT1 ピッカリングー 5号炉
 NT1 ピッカリングー 6号炉
 NT1 ピッカリングー 7号炉
 NT1 ピッカリングー 8号炉
 NT1 ブルースー 1号炉
 NT1 ブルースー 2号炉
 NT1 ブルースー 3号炉
 NT1 ブルースー 4号炉
 NT1 ブルースー 5号炉
 NT1 ブルースー 6号炉
 NT1 ブルースー 7号炉
 NT1 ブルースー 8号炉
 NT1 ポイント・ルブロー 1号炉
 NT1 ポイント・ルブロー 2号炉
 NT1 ラジャスタン 1号炉
 NT1 ラジャスタン 2号炉
 NT1 ラジャスタン 3号炉
 NT1 ラジャスタン 4号炉
 NT1 月城 1号炉
 NT1 月城 2号炉
 NT1 月城 3号炉
 NT1 月城 4号炉
 NT1 秦山 3-1号炉
 NT1 秦山 3-2号炉
 NT1 k a n u p p (カランチ原子力発電所) 炉
 NT1 n p d 炉

c a r s (分光学)

INIS: 1986-04-04; ETDE: 2002-06-13

コヒーレント反ストークス・ラマン分光

USE ラマン分光

C A T (コンピューター X 線
体軸断層撮影) 走査

INIS: 1978-01-16; ETDE: 1978-03-03

コンピュータ X 線体軸断層撮影走査。

UF コンピューター x 線体軸断層撮影走査

UF コンピュータ断層撮影

*BT1 コンピュータ断層撮影法

RT 画像処理

RT 生体医学 x 線撮影法

c b a (ブルックヘブン国立研究所衝突ビームアクセラレータ)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-28

USE イザベル蓄積リング

c c b a

USE 結合チャンネルボロン近似

C D C コンピュータ

BT1 コンピュータ

RT スーパーコンピュータ

C D D ポール

UF カステリエホ・ダリッツ・ダイソンプール

RT 部分波

RT 分散関係

C D F R (商用実証高速) 炉

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

UF 商用実証高速炉

*BT1 ナトリウム冷却炉

*BT1 動力炉

*BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉

C D T A (シクロヘキシレンジ
ニトリロ四酢酸)

シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸。

UF シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸

*BT1 アミノ酸

BT1 キレート化剤

C D T E 半導体探知器

UF テルル化カドミウム検出器

*BT1 半導体検出器

C D X-U スフェロマック

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-02

電流駆動実験アップグレード。プリンストン大学プラズマ物理研究所、米国。

*BT1 スフェロマック装置

C E (コンバッション・エンジ
ニアリング社) 標準炉

1975-10-29

米国。1975 年まで、PWR/80 TYPE

REACTORS がこの概念を表現するために使用された。

UF 燃焼工学標準炉

UF p w r / 8 0 型炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

RT パロ・ヴェルデー 1号炉

RT パロ・ヴェルデー 2号炉

RT パロ・ヴェルデー 3号炉

RT パロ・ヴェルデー 4号炉

RT パロ・ヴェルデー 5号炉

c e a (加速器)

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE ケンブリッジ電子加速器

C E A カダラッシュ原子力研究
センター

UF カダラッシュ原子力研究センター (c e a)

*BT1 c e a (フランス原子力庁)

C E A グルノーブル原子力研究
センター

*BT1 c e a (フランス原子力庁)

C E A サクレ原子力研究セン
ター

UF サクレ原子力研究センター (c e a)

*BT1 c e a (フランス原子力庁)

C E A ピエールラット原子力研
究センター

UF ピエールラット(cea)

*BT1 c e a (フランス原子力庁)

C E A ブイヤー・ル・シャテー
原子力研究センター

INIS: 1989-12-08; ETDE: 1990-01-03

*BT1 c e a (フランス原子力庁)

C E A フォントネ・オ・ローズ
原子力研究センター

UF フォントネ・オ・ローズ原子力研究センター (c e a)

*BT1 c e a (フランス原子力庁)

C E A マルクール原子力研究セン
ター

UF マルクール(cea)

*BT1 c e a (フランス原子力庁)

C E A ラハーグ原子力研究セン
ター

*BT1 燃料再処理工場

*BT1 c e a (フランス原子力庁)

C E A (フランス原子力庁)

UF フランス原子力庁

*BT1 フランスの機関

NT1 c e a カダラッシュ原子力研究センター

NT1 c e a グルノーブル原子力研究センター

NT1 c e a サクレ原子力研究センター

NT1 c e a ピエールラット原子力研究センター

NT1 c e a ブイヤー・ル・シャテー原子力研究センター

NT1 c e a フォントネ・オ・ローズ原子力研究センター

NT1 c e a マルクール原子力研究センター

NT1 c e a ラハーグ原子力研究センター

RT アレバnc社

RT フランス共和国

c e a (抗原)

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1980-10-07

USE がん胎児性抗原

C E A - A D L 二重アルカリブ
ロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14

煙道ガスは、ナトリウム塩の溶液との接触により、二酸化硫黄、塩化物、三酸化硫黄が除去されながら、吸収セクションを通過する。ナトリウム/硫黄塩は、ナトリウムを再生するために特殊な2段階反応器で消石灰と反応させる。生成されたカルシウム/硫黄固形分は再生ナトリウム化合物を含む液から分離され、処分される。再生液は吸収セクションで再循環する。

UF 石灰岩二元的アルカリ脱硫プロセス

*BT1 脱硫

RT 廃棄物処理

C E B A F 加速器

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1987-06-09

連続電子ビーム加速器施設。

UF ジェファーソン・ラボラトリ

UF トーマス・ジェファーソン国立加速器施設

*BT1 線形加速器

RT ジェファーソン実験施設 meic (中間エネルギー電子・イオンコライダー)

CEDARコンピュータ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-08

RT アレイプロセッサ
RT スーパーコンピュータ
RT ベクトルプロセッシング
RT 並列処理

cefor (オークリッジ臨界実験施設)

USE or-cef (オークリッジ臨界実験施設)

CEFR (中国高速実験) 炉

INIS: 2000-02-22; ETDE: 2000-10-04

北京、中華人民共和国。
UF 中国高速実験炉
*BT1 高速炉
*BT1 実験炉

CEN (欧州標準化委員会)

INIS: 2004-07-16; ETDE: 2002-10-02

UF 欧州標準化委員会
BT1 国際機関
RT 勧告
RT 規格ドキュメント
RT 標準化
RT 標準用語

CENNA (原子力事故早期通報条約)

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20

原子力事故早期通報条約。
UF 原子力事故の早期通報に関する条約
UF 早期通報に関する条約
*BT1 多国間協定
RT 原子炉事故
RT iaeea (国際原子力機関)

cepfri-1号炉

2000-04-12

USE ゼロ出力原子炉

cern イソルデ

1994-04-12

USE 同位体分離装置

CERN シンクロサイクロトロン

*BT1 シンクロサイクロトロン

CERN セザール

CERN 電子蓄積リング。

BT1 蓄積リング

CERNリニアック

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-10-19

*BT1 線形加速器

cern 大型ハドロンコライダー

1995-10-05

USE cern lhcb (大型ハドロンコライダー)

cern 低エネルギー反陽子リング

INIS: 1993-11-04; ETDE: 2002-06-13

USE cern lear (低エネルギー反陽子リング)

CERN (ヨーロッパ合同原子核研究機関)

UF ヨロッパ合同原子核研究機関

BT1 国際機関

RT alice 検出器

RT atlas 検出器

RT cms 検出器

RT compass 検出器

RT lhcb 検出器

cern ag シンクロトロン

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1976-01-26

USE cern ps (陽子) シンクロトロン

cern ii シンクロトロン

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1976-01-26

USE cern sps (スーパー陽子) シンクロトロン

CERN ISR (インターセクション蓄積リング)

CERN インターセクション蓄積リング。

BT1 蓄積リング

CERN LEAR (低エネルギー反陽子リング)

INIS: 1984-06-25; ETDE: 1987-05-01

反陽子の強力な低温ビームを持つ低いエネルギーの反陽子物理学施設。CERN PS の南実験ホールにある。

UF cern 低エネルギー反陽子リング

UF lear (低エネルギー反陽子蓄積リング)

RT cern ps (陽子) シンクロトロン

cern lep

INIS: 1987-06-29; ETDE: 2002-06-13

USE lep 蓄積リング

CERN LHC (大型ハドロンコライダー)

1995-10-05

UF cern 大型ハドロンコライダー

*BT1 シンクロトロン

BT1 蓄積リング

RT alice 検出器

RT atlas 検出器

RT cms 検出器

RT lhcb 検出器

RT cern lhec (大型ハドロン・電子コライダー)

CERN LHEC (大型ハドロン・電子コライダー)

2015-09-08

CERN で計画中の電子・ハドロンコライダー。

*BT1 linac・蓄積加速器

RT cern lhcb (大型ハドロンコライダー)

CERN PS (陽子) シンクロトロン

INIS: 1975-12-17; ETDE: 1976-01-26

CERN 28-GeV プロトン・シンクロトロン。

UF cern ag シンクロトロン

*BT1 シンクロトロン

RT cern lear (低エネルギー反陽子リング)

CERN SPS (スーパー陽子) シンクロトロン

INIS: 1975-12-17; ETDE: 1976-01-26

CERN 400-GeV プロトン・シンクロトロン。

UF cern ii シンクロトロン

*BT1 シンクロトロン

RT compass 検出器

CESNEF (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉

エンリコ・フェルミ原子力研究センター、ミラン、イタリア。

UF エンリコ・フェルミ原子力研究センター炉

UF 原子力研究センターエンリコフェルミ炉

UF 1-54 炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 水均質炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

CESR 蓄積リング

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23

UF コーネル電子陽電子蓄積リング

BT1 蓄積リング

CFFC プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24

コンバッション・エンジニアリング社の子会社CEラムス社により開発された、低硫黄、低灰分、合成ボイラー燃料を製造するための石炭液化プロセス。

UF 石炭由来クリーン燃料プロセス

*BT1 石炭液化

cfgr 炉

USE anex 炉

CFRMF 炉

INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1991年にシャットダウン。

UF 結合高速炉測定装置

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 高速炉

cfrip プログラム

INIS: 1994-08-22; ETDE: 1981-03-13

USE 燃料再処理総合プログラム

cfu (コロニー形成幹細胞)

INIS: 2006-09-19; ETDE: 2005-01-28

2005年1月まで、CFUは有効なディスクリプタであった。

USE コロニー形成幹細胞

CHO細胞 (チャイニーズハムスター卵巣細胞)

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-09-15

UF チャイニーズハムスター卵巣細胞 (cho細胞)

*BT1 体細胞
RT 細胞培養**CHSトルサトロン**

1991-02-11

自然科学研究機構 核融合科学研究所、名古屋、愛知県、日本。

UF コンパクトヘリカル型装置 (chs) トルサトロン

*BT1 トルサトロンステラレータ

CIAE (中国原子能科学研究院)

INIS: 1992-08-05; ETDE: 1992-09-10

UF 中国原子能科学研究院

*BT1 中国の機関
RT 中華人民共和国
RT mnsr-ciae (北京) 炉**cii コンピュータ**

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE デジタル計算機

CINDA

核データコンピュータ化文献索引。

BT1 情報システム
RT データ
RT 核データ収集
RT 核反応
RT 断面積
RT 中性子**cir 炉**

USE サイラス炉

CISE (情報・研究・実験センター)

UF 情報・研究・実験センター

*BT1 イタリアの機関

cit シンクロトロン

1996-07-18

カリフォルニア工科大学シンクロトロン。

USE シンクロトロン

CIVEX 過程

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-06-14

*BT1 再処理

RT ブルトニウムリサイクル
RT 核物質転換
RT 溶媒抽出
RT fbr型炉**CLEOステラレータ**

*BT1 ステラレータ

RT proto-cleoステラレータ

cmb (宇宙マイクロ波背景) 放射

2003-05-30

USE レリック放射

comea (相互経済援助会議)

ETDE: 1979-05-03

USE comecon (共産圏経済相互援助会議)

CML 炉

パテル・パンフィック・ノースウェスト国立研究所、リッチランド、ワシントン州、米国。1988年にシャットダウン。

UF 臨界質量実験室pnl

UF pnl-cml 炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

cmni

INIS: 1996-10-22; ETDE: 1981-09-22

5-クロロ-1-メチル-4-ニトロイミダゾール。1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE イミダゾール

CMPO

1993-06-10

オクチル(フェニル)-N, N-ジイソプロピルカルバモイルメチルホスフィンオキシド。

*BT1 ホスフィンオキシド

*BT1 有機リン化合物

RT 溶媒抽出

RT truex過程

cn法

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10

USE 球面調和関数

cnase 炉

SEE アトーチャー1号炉

SEE アトーチャー2号炉

cnsea (アルゼンチン原子力委員会)

INIS: 1993-10-01; ETDE: 1993-11-08

USE アルゼンチン原子力委員会 (cnsea)

cnsea (パラグアイ)

2005-07-06

USE パラグアイcnsea (原子力委員会)

CNEN (イタリア原子力委員会)

1982年4月に、Comitato Nazionale per la Ricerca e lo Sviluppo dell'Energia Nucleare e delle Energie Alternative と名称変更された。以後、ITALIAN ENEAがこの概念を表現するために使用された。

UF イタリア原子力委員会

*BT1 イタリアeneea (原子力・代替エネルギー研究開発委員会)

CNG法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

燃料ガスから、硫化水素、二酸化炭素、硫黄化合物、及び微量元素を除去するための独自のプロセス。

*BT1 脱硫

BT1 分離工程

RT 石炭ガス化

CNOサイクル

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19

天体物理分野のプロセスに限定。

UF ベーテ・ワイツゼッカーサイクル

UF 炭素-窒素-酸素サイクル

BT1 星の燃焼

RT スター模型

RT 元素の合成

RT 恒星進化

RT 主系列星

COALCONプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28

微粉低品位炭や流動層中の高沸点タールの加圧水素下における乾留法のための低温、中間圧プロセスで、チャー、タール、およびガスを生成する。もともとは、高タールや炭化中の潜在的に高いフェノール収量を持つ亜瀝青炭のために設計されたが、現在は高硫黄、高揮発性瀝青炭のために開発されている。

*BT1 石炭ガス化

RT 炭

RT 炭化

COBOL

BT1 プログラミング言語

COEDプロセス

2000-04-12

315度、450度、540度、および840度での4流動床ガス化の段階で、石炭を合成原油、ガス、チャーに変換するFMC コーポレーション社プロセス。

UF 魚油エネルギー開発過程

*BT1 石炭液化

COGASプロセス

2000-04-12

結果として得られるチャーのガス化に続く熱分解を伴う2段階の石炭変換プロセス。

*BT1 石炭ガス化

COMECON (共産圏経済相互援助会議)

UF 東欧経済相互援助会議

UF comea (相互経済援助会議)

BT1 国際機関

COMPASS-Dトカマク型装置

INIS: 1999-03-24; ETDE: 1999-08-30

カラム科学センター、アビンドン、オックスフォードシャー州、英国。

*BT1 トカマク型装置

CP不変性

BT1 不変性原理

RT 小林・益川行列

CP (シカゴパイル) - 2号炉

ANL、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。1954年にシャットダウン。

UF シカゴパイル-2号炉

*BT1 研究炉

*BT1 黒鉛減速炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 熱中性子炉

CP (シカゴパイル) - 3号炉

ANL、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。1963年にシャットダウン。

UF アルゴンヌ国立研究所重水炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 重水減速炉

- *BT1 重水冷却炉
- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 熱中性子炉

C P (シカゴパイル) - 5号炉

ANL、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。
1979年にシャットダウン。

- UF アルゴンヌ国立研究所研究炉
- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 試験炉
- *BT1 重水減速炉
- *BT1 重水冷却炉
- *BT1 同位体製造用原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

c p - 1 1号炉

USE アルゴノート炉

c p - 3'号炉

2000-04-12

USE c p - 3 m号炉

C P - 3M号炉

2000-04-12

ANL、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。

- UF アルゴンヌ国立研究所改良重水炉
- UF c p - 3'号炉
- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 重水減速炉
- *BT1 重水冷却炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

C P - 6号炉

2000-04-12

ANL、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。

- UF アルゴンヌ国立研究所高中性子束炉
- UF アルゴンヌ国立研究所新型研究原子炉
- UF a h f r炉
- *BT1 プール型原子炉
- *BT1 研究炉

C P B (競合タンパク結合)

- UF 競合タンパク結合
- *BT1 生化学反応速度論
- RT タンパク質
- RT 抗原抗体反応
- RT 酵素免疫検定法
- RT 放射性医薬品
- RT 放射免疫検定
- RT p b i (タンパク質結合ヨウ素)

C P C (コンクリート・プラスチック合成物)

1975-11-27

- *BT1 複合材料
- RT コンクリート
- RT プラスチック
- RT 有機高分子

c p d t a

1996-07-18

シクロペンタンジアミンテトラ酢酸。
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE アミノ酸
- USE キレート化剤

C P P N M (核物質の防護に関する条約)

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1990-11-26

核物質の防護に関する条約。

- UF 核物質の物理的防護に関する条約
- UF 核物質の防護に関する条約
- UF 核物質防護条約
- UF p p条約
- *BT1 多国間協定
- RT 核物質管理
- RT 核物質転換
- RT 核物質防護

C P T 定理

BT1 不変性原理

c p u - 4 0 0 燃焼装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23

1995年2月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 廃棄物処理プラント

c r b r (クリンチリバー高速増殖) 炉

INIS: 1977-04-07; ETDE: 2002-06-13

USE クリンチリバー高速増殖炉

c r e

USE 放射線蓄積効果

C R G (低温改質) プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22

- UF 英国ガス会社プロセス
- UF 低温改質プロセス
- RT 高カロリーガス
- RT 合成燃料

C R N L M P タンデム加速器

INIS: 1976-06-23; ETDE: 1976-08-24

- UF mp タンデム加速器
- *BT1 タンデム型静電加速器
- *BT1 バンデグラフ型加速器

C R N L 超伝導サイクロトロン

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1982-10-20

- UF チョークリバーサイクロトロン
- UF チョークリバー超伝導サイクロトロン
- *BT1 重イオン加速器
- *BT1 等時性サイクロトロン

C S - R プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-04

噴流石炭粒子が高温の水素を用いて水素化されるシティ・サービス・ロックウェル・インターナショナル社が開発した水素添加ガス化プロセス。

- UF ロックウェル社フラッシュ水添液化プロセス
- *BT1 石炭ガス化
- RT 高カロリーガス
- RT 水素化

c s - s r プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23

炭素質原料の非接触気相水素化のためのシティ・サービス・プロセス。1993年7月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- SEE 石炭ガス化
- SEE 石炭液化

C S C N D (原子力損害についての補完的補償に関する条約)

2000-10-18

原子力損害賠償に関する補完的補償条約。

- UF 原子力損害についての補完的補償に関する条約
- UF 補完的補償に関する条約・原子力損害について
- *BT1 多国間協定
- RT 原子力損害賠償責任
- RT i a e a (国際原子力機関)

c s f プロセス

2000-04-12

溶媒抽出(ポット・ブロッヘ法を拡張および改善)した後、水素化による石炭から合成原油への直接変換のためのコンソリデーション石炭社プロセス。1994年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 石炭液化

c s i r o プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28

メタン、リカー、チャーと残留炭を生成するための非粘結褐炭の流動床炭素水素化のためのオーストラリア連邦科学産業研究機構プロセス。1994年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 石炭ガス化

C S R E X プロセス

- *BT1 再処理
- RT 溶媒抽出

C T - 誘導放射線治療

2007-11-22

コンピュータ断層撮影の画像誘導放射線治療。

- UF 高精度放射線治療装置
- *BT1 放射線治療
- RT コンピュータ断層撮影法

C T - 6 B トカマク型装置

INIS: 1989-12-07; ETDE: 1990-01-03

中央研究院、北京、中華人民共和国。

*BT1 トカマク型装置

C T B T (包括的核実験禁止条約)

INIS: 1998-06-10; ETDE: 1998-10-19

包括的核実験禁止条約。

- BT1 条約
- RT 核開発凍結
- RT 核軍縮
- RT 核爆発
- RT 核爆発探知
- RT 核不拡散政策
- RT 核兵器
- RT 軍縮管理

RT 保障措置
RT c t b t o (包括的核実験禁止条約機関)

CTBTO (包括的核実験禁止条約機関)

INIS: 1998-06-10; ETDE: 1998-10-19
包括的核実験禁止条約機関。

BT1 国際機関
RT オーストリア共和国
RT 核開発凍結
RT 核軍縮
RT 核爆発
RT 核不拡散政策
RT 核兵器
RT 軍縮管理
RT 国際連合
RT 保障措置
RT c t b t (包括的核実験禁止条約)

CTXスフェロマック

INIS: 1984-11-30; ETDE: 1984-05-08
外部支援トロイダル場が存在しない、スフェロマック型のコンパクト・トロイダの生産、平衡、安定性と閉じ込め特性を研究するLASL施設。
*BT1 スフェロマック装置

CUEX (蓄積被爆計数)

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16
UF 蓄積被爆計数
RT 人口
RT 積分線量
RT i c r p (国際放射線防護委員会)

CVC理論

RT カレント代数
RT ベクトルカレント

CVTR (カロライナス) 炉

カロライナ・バージニア原子力発電組合、パル、サウスカロライナ州、米国。
1967年に廃炉。
UF カロライナスcvtr炉
UF パル・カロライナ・cvtr炉
*BT1 圧力管型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 phwr (加圧重水型) 炉

CWIP (進行中の建築工事)

INIS: 2000-04-03; ETDE: 1978-11-14
進行中の建築工事。
UF 進行中の建築工事
BT1 建設
RT 会計
RT 公共事業
RT a f u d c (建設仮勘定)

c y a m過程

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
廃水から遊離アンモニアと固定アンモニアを回収するためのUSスチール社独自のプロセス。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 廃棄物処理

c y r i c (東北大学サイクロトロンriセンター) サイクロトロン
INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-03-24
東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター、仙台、日本。
USE 東北サイクロトロン

c z d法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-05-31
1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

D-中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*BT1 d中間子

D*2 (2460) 中間子

1995-07-17
*BT1 チャーム中間子
*BT1 テンソル中間子

D*S (2110) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02
1987年12月まで、F* RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF f*共鳴
*BT1 ストレンジ中間子
*BT1 チャーム中間子

D* (2010) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
1987年12月まで、D-2007 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
。UF d (2007) 共鳴
*BT1 チャーム中間子
*BT1 ベクトル中間子

d* (2420) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02
1995年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE d1 (2420) 中間子

D+中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987年12月まで、D PLUS RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
。UF d+共鳴
*BT1 d中間子

D0 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-08-01
1987年12月まで、D ZERO RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
。UF d0共鳴
*BT1 d中間子
NT1 反d0中間子

D1 (2420) 中間子

1995-08-07
1995年7月まで、D*-2420 MESONSがこの概念を表現するために使用された。
UF d* (2420) 中間子
*BT1 チャーム中間子
*BT1 軸性ベクトル中間子

Dアンチクォーク

2007-06-26
*BT1 反クォーク

*BT1 dクォーク

Dクォーク

INIS: 1995-09-08; ETDE: 1995-10-03
*BT1 クォーク
NT1 dアンチクォーク
RT クォークonium

Dコード

BT1 コンピュータコード

dストレンジ中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 2002-06-13
USE d s中間子

Dブレーン

2007-08-13
指定されたディリクレ境界条件下のブレーンの特別なクラス。
BT1 ブレーン

d共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1977-07-23
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE チャーム中間子

D状態

BT1 エネルギー準位

D中間子

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1985-02-07
1985年1月まで、D-1865 RESONANCESがETDEでこの概念を表現するために使用された。
UF d (1865) 共鳴
*BT1 チャーム中間子
*BT1 擬スカラー中間子
NT1 d-中間子
NT1 d+中間子
NT1 d0中間子
NT2 反d0中間子

D波

BT1 部分波
RT 角運動量
RT 量子力学

d (1285) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE f1 (1285) 中間子

d (1865) 共鳴

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1977-06-03
1985年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE d中間子

d (2007) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-04-06
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE d* (2010) 中間子

D-A変換器

UF 変換機(デジタル-アナログ)
*BT1 電子装置
RT アナログシステム
RT デジタルシステム

D-D炉

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09
BT1 熱核融合炉

D-HE炉

1995-02-15

BT1 熱核融合炉

D-T反応

INIS: 1996-03-04; ETDE: 1996-02-26

RT トリチウムイオン

RT 重水素イオン

RT 熱核装置

RT 熱核融合燃料

RT d-t炉

D-T炉

1996-03-04

BT1 熱核融合炉

NT1 パルスd-t炉

NT2 標準テータピンチ炉

NT1 定常状態d-t炉

RT d-t反応

DAMPA (ホスホン酸ジイソアミルメチル)

UF ホスホン酸ジイソアミルメチル

UF ホスホン酸ジイソペンチルメチル

*BT1 ホスホン酸エステル

DAPEX過程

*BT1 再処理

RT 溶媒抽出

DBP

UF ジブチルリン酸塩

*BT1 燐酸ブチル

dc樹脂

1996-06-26

1996年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE シリコーン

DCIオルセー蓄積リング

BT1 蓄積リング

DCTA (ジアミノシクロヘキサン四酢酸)

ジアミノシクロヘキサン四酢酸。

UF ジアミノシクロヘキサン四酢酸

*BT1 アミノ酸

BT1 キレート化剤

dcx (直流実験)装置

1996-06-26

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE 磁気鏡

ddg (蒸留器乾燥粒)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-04

USE 乾燥蒸留穀物残渣

DDT (ジクロロジフェニルトリクロロエタン)

UF ジクロロジフェニルトリクロロエタン (ddt)

*BT1 殺虫剤

*BT1 芳香族

*BT1 有機塩素化合物

RT エタン

DECコンピュータ

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-03-29

デジタルイクイップメント社製コンピュータ。

UF vaxコンピュータ

BT1 コンピュータ

NT1 pdpコンピュータ

DEDTC (ジエチルジチオカルバミン酸化物)

UF ジエチルジチオカルバミン酸化物

*BT1 カルバミン酸塩

BT1 キレート化剤

*BT1 有機硫黄化合物

denelcor社コンピュータ

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-02-10

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE コンピュータ

DESY (ドイツ電子シンクロトロン)

ドイツ電子シンクロトロン。

UF ハンブルグ・シンクロトロン

*BT1 シンクロトロン

deus (デュアルエネルギー利用システム)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14

デュアルエネルギー利用システム。コージェネレーションと同様な用語。特に熱と電力を利用する方法で、両方が同時に、かつかなりの量生産される。1997年2月まで有効なディスクリプタであった。

USE コージェネレーション (cogeneration)

dfa

USE デフェロキサミン

DFR (ドーンレイ高速)炉

UF ドーンレイ高速炉

UF dfr-350 (ドーンレイ高速炉)

*BT1 実験炉

*BT1 動力炉

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 lmfbr (液体金属冷却高速増殖)型炉

dfr-350 (ドーンレイ高速炉)

USE dfr (ドーンレイ高速)炉

DHDECMF (ジエチルカルバモイルメチルフォスフォネート)

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1980-06-23

ジヘキシル-n、n-ジエチルカルバモイルメチルフォスフォネート。

UF ジヘキシル-n、n-ジエチルカルバモイルメチレンホスホン酸塩

*BT1 ホスホン酸エステル

RT 有機溶剤

dii-dトカマク型装置

1998-08-28

USE ダブレット-3トカマク装置

DIORIT炉

連邦原子力研究所、ヴェレンリンゲン、アールガウ州、スイス。

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 混合スペクトル型炉

*BT1 試験炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 天然ウラン原子炉

DITEトカマク型装置

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1981-08-04

*BT1 トカマク型装置

divaトカマク型装置

INIS: 1981-09-17; ETDE: 1981-08-04

USE jft-2aトカマク型装置

dlt (過渡容量分光)法

INIS: 1999-06-23; ETDE: 1983-04-28

USE 過渡容量分光法

dmba (ジメチルベンズアントラセン)

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1979-07-18

USE ジメチルベンズアントラセン (dmba)

DME (1, 2-ジメトキシエタン)

UF 1, 2-ジメトキシエタン

*BT1 エーテル類

RT 有機溶剤

DMSO (ジメチルスルホキシド)

UF ジメチルスルホキシド

*BT1 スルホキシド

DMTR炉

UF ドーンレイ材料試験炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

DNA

1997-06-17

UF デオキシペントース核酸

UF デオキシリボ核酸

UF デスオキシリボ核酸

*BT1 核酸

NT1 オリゴヌクレオチド

NT1 コンティグ

NT1 組換えdna

RT イントロン

RT エキソン

RT ストランド破壊

RT スクレオソーム

RT ヒト染色体

RT フォイルゲン法

RT らせん形状 (三次元)

RT 遺伝子オペロン

RT 遺伝子工学

RT 原位置ハイブリダイゼーション

RT 宿主細胞回復

RT 染色体

RT dnaクローニング
 RT dnaポリメラーゼ
 RT dna塩基配列決定
 RT dna加水分解酵素
 RT dna結合
 RT dna修復
 RT dna複製

DNAクローニング

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1977-11-10

BT1 クロニン化
 *BT1 dna複合体形成
 RT オリゴヌクレオチド
 RT コスミド
 RT トランスポゾン
 RT ポリメラーゼ連鎖反応
 RT dna
 RT dna複製

DNAシーケンサ

1994-02-28

*BT1 実験室設備
 RT 自動化
 RT 測定器
 RT dna塩基配列決定

DNAヘリカーゼ

INIS: 1993-08-16; ETDE: 1984-06-29

DNA修復の準備のために損傷を受けたDNAのセグメントを複製する酵素。

*BT1 酵素
 RT dna修復

DNAポリメラーゼ

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-01-27

*BT1 ポリメラーゼ
 RT 核タンパク質
 RT 生物学的修復
 RT 転写
 RT dna
 RT dna修復
 RT dna複製
 RT rnaポリメラーゼ

DNAミスマッチ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-06-29

ミスマッチ塩基対を含むDNAは、非同一致列間エラーまたはDNA複製におけるエラーで発生し、DNA交換の結果として形成される。

RT 遺伝子組換え
 RT 突然変異
 RT dna複製

DNAメチラーゼ

INIS: 1993-08-16; ETDE: 1988-04-15

*BT1 脱離酵素
 RT エンドヌクレアーゼ
 RT メチル基転移酵素
 RT 核タンパク質

DNA塩基配列決定

INIS: 1984-12-04; ETDE: 1984-01-27

DNAの鎖中のヌクレオチド配列の化学的決定。

BT1 構造的化学分析
 RT ヌクレオチド
 RT 分子構造
 RT 分子生物学
 RT dna
 RT dnaシーケンサ

DNA塩基変遷

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-12-17

(通常は)一つのヌクレオチドが別のものに置換することによる生物の遺伝メッセージの変化。

RT 突然変異
 RT dna修復

DNA加水分解酵素

酵素番号3.1.4.5.

UF デオキシリボヌクレアーゼ
 UF ヌクレアーゼ(デオキシリボヌクレアーゼ)
 *BT1 ヌクレアーゼ
 NT1 エンドヌクレアーゼ
 RT 核タンパク質
 RT dna

DNA結合

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1983-11-09

BT1 付加物
 RT 化学結合
 RT 新陳代謝
 RT 突然変異原
 RT 突然変異誘発
 RT 発癌
 RT 発癌物質
 RT 放射線類似作用薬
 RT dna

DNA修復

INIS: 1998-02-16; ETDE: 1984-05-09

UF 暗修復
 *BT1 生物学的修復
 NT1 除去修復
 RT エンドヌクレアーゼ
 RT ストランド破壊
 RT ヒト染色体
 RT ピリミジン二量体
 RT メチル基転移酵素
 RT 遺伝子組換えタンパク質
 RT 染色体
 RT dna
 RT dnaヘリカーゼ
 RT dnaポリメラーゼ
 RT dna塩基変遷
 RT dna損傷

DNA損傷

INIS: 1998-02-16; ETDE: 1999-08-24

NT1 ストランド破壊
 RT 染色体異常 (chromosomal aberrations)
 RT 放射線傷害
 RT dna修復
 RT dna複製

DNA複合体形成

INIS: 2000-01-11; ETDE: 1988-10-27

BT1 ハイブリッド形成法
 *BT1 核酸複合体形成
 NT1 dnaクローニング
 RT オリゴヌクレオチド
 RT 遺伝子マッピング
 RT 原位置ハイブリダイゼーション
 RT 組換えdna
 RT 伝令rna
 RT 融合細胞

DNA複製

1998-02-16

BT1 核酸模写
 RT テロマー
 RT 細胞分裂周期
 RT 転写
 RT dna
 RT dnaクローニング
 RT dnaポリメラーゼ
 RT dnaミスマッチ
 RT dna損傷

DNA PL (重非水液)

2014-03-28

*BT1 液体
 RT 汚染

dnb (核沸騰限界)

USE 核沸騰限界

dnp (ジニトロフェノール)

USE ジニトロフェノール

doca (ミネラルコルチコイド)

1996-10-23

デスオキシコルチコステロン。1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE ミネラルコルチコイド

dolantala

USE ペチジン

dpa (原子変位)

INIS: 1982-11-29; ETDE: 1980-05-06

原子変位。
 USE 原子変位

DPCA (ジフェニルカルバジド)

UF ジフェニルカルバジド

*BT1 炭酸誘導体
 *BT1 有機窒素化合物

dpo (ジフェニルホスフィン酸化物)

ジフェニルホスフィン酸化物。

USE 有機リン化合物

DPPH (ジフェニルピクリルヒドラジル)

UF ジフェニルピクリルヒドラジル

*BT1 ニトロ化合物
 BT1 基
 RT ヒドラジン

DPSO (ジペンチルスルホキシンド)

UF ジアミルスルホキシンド

UF ジペンチルスルホキシンド
 *BT1 スルホキシンド

DR-1号炉

リゾー国立研究所、ロスキレ、デンマーク。

UF デンマーク炉-1

*BT1 訓練用原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 水均質炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

DR-2号炉

リゾー国立研究所、ロスキレ、デンマーク。

UF デンマーク炉-2

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

DR-3号炉

リゾー国立研究所、ロスキレ、デンマーク。

UF デンマーク炉-3

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

drf (線量減少要素)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10

線量減少要素。

USE 効率

USE 放射線防護剤

DRUKSHIAI湖 (リトアニア)

INIS: 1997-09-16; ETDE: 1997-08-23

イグナリナ原子力発電所冷却水池、リトアニア。

UF ドリスヴィアティ湖 (リトアニア)

*BT1 湖

D S中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02

1987年12月まで、F MESONSがこの概念を表現するために使用された。

UF dストレンジ中間子

UF f中間子

UF f(2030)共鳴

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 チャーム中間子

*BT1 擬スカラー中間子

D S-2536中間子

1995-07-17

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 チャーム中間子

*BT1 軸性ベクトル中間子

DSA (ドップラーシフト減衰)法

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

核エネルギーレベルの寿命を決定するために使用される。

UF ドップラーシフト減衰法

BT1 計数技術

RT ドップラー効果

RT 有効寿命

dsnads

2000-04-12

1996年6月まで、BERYLLONがETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE アゾ染料

USE アルソン酸

USE ジカルボン酸

USE スルホン酸

USE ナフトール

dta (示差熱分析)

USE 示差熱分析

dto

1996-06-19

USE 酸化トリチウム

USE 重水素化合物

DTPA (ジエチレントリアミン五酢酸)

ジエチレントリアミン五酢酸。

UF ジエチレントリアミン五酢酸

*BT1 アミノ酸

BT1 キレート化剤

*BT1 放射線防護剤

DUDVAH川 (スロバキア)

INIS: 2001-12-06; ETDE: 2002-01-18

*BT1 川

RT スロバキア共和国

DURCO

2000-04-12

*BT1 ニッケルクロム鋼

DUST冷却炉

BT1 原子炉

DWBA (ひずみ波ボルン近似)

UF ひずみ波ボルン近似

UF 近似 (ひずみ波)

*BT1 ボルン近似

RT ひずみ波理論

RT 核反応速度論

RT 散乱

dymacsシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-11-08

USE プルトニウム

USE 核物質管理

Eコード

BT1 コンピュータコード

Eラーニング

2016-06-24

UF コンピュータ支援教育

UF 電子学習

BT1 学習

*BT1 訓練

E状態

BT1 エネルギー準位

e層

USE e領域

E中心

*BT1 色中心

E領域

UF e層

*BT1 電離層

NT1 スポラディックe層

e(1422)共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE f1(1420)中間子

E0-変遷

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

電気単極子遷移。

UF 電気単極子遷移

*BT1 多重極遷移

E1-変遷

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

電気双極子遷移。

UF 電気双極子遷移

*BT1 多重極遷移

E2-変遷

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

電気四極子遷移。

UF 電気四極子遷移

*BT1 多重極遷移

E3-変遷

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

電気八極子遷移。

UF 電気八極子遷移

*BT1 多重極遷移

E4-変遷

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

電気十六極子遷移。

UF 電気十六極子遷移

*BT1 多重極遷移

ebd (エネルギービーム蒸着)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-13

USE エネルギービーム蒸着

ebd (エネルギービーム蒸着)フィルム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11

エネルギービーム蒸着フィルム。1997年2月まで、ENERGY BEAM DEPOSITION FILMSがETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE エネルギービーム蒸着

USE 薄膜

ebfa (電子ビーム核融合加速器)

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1979-07-24

USE 電子ビーム核融合加速器

ebis (電子ビームイオン源)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17

USE 電子ビームイオン源

EBOR炉

INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。一度も運転されず。

UF 実験用ベリリウム酸化物号炉

*BT1 ヘリウム冷却炉

*BT1 ベリリウム減速炉

*BT1 研究炉

*BT1 固体均質号炉

*BT1 試験炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

EBR-1号炉

ANL/INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1964年に廃炉。

UF 実験用増殖炉-1号炉

*BT1 カリウム冷却炉
 *BT1 ナトリウム冷却炉
 *BT1 プルトニウム炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 試験炉
 *BT1 実験炉
 *BT1 動力炉
 *BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉
 *BT1 n a k 冷却炉
 RT 天然ウラン原子炉

E B R - 2 号炉

ANL / INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1994年にシャットダウン。

UF 実験用増殖炉-2号炉
 *BT1 ナトリウム冷却炉
 *BT1 実験炉
 *BT1 動力炉
 *BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉
 RT プルトニウム炉
 RT 濃縮ウラン炉

E B W R 炉

ANL、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。1967年にシャットダウン。

UF 沸騰水型実験炉
 *BT1 実験炉
 *BT1 沸騰水型原子炉

E C A T (放射型コンピュータ一体軸断層撮影法) 走査

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1979-05-09
 放射型コンピュータ一体軸断層撮影法走査。

UF 放射型コンピュータ一体軸断層撮影法走査
 *BT1 光子放出走査
 *BT1 放射型コンピュータ断層撮影法
 RT 画像処理
 RT 放射性医薬品
 RT 放射性同位体スキャンニング

E C C S (非常用炉心冷却装置)

UF 非常用炉心冷却装置
 *BT1 原子炉保護システム
 NT1 高圧冷却材注入
 NT1 低圧注入系
 NT1 炉心スプレー系
 NT1 炉心冠水系
 RT 安全注入
 RT 原子炉安全実験
 RT 減圧システム

E C E L 炉

アトミックスインターナショナル社、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。

*BT1 ゼロ出力原子炉
 *BT1 高速炉

E C N (オランダエネルギー研究センター)

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
 オランダエネルギー研究センター。1976年8月までオランダ原子炉センターであ

ったので、RCNがこの概念を表現するために使用された。
 UF オランダエネルギー研究センター
 *BT1 オランダの機関
 NT1 r c n (オランダ原子炉センター)

E C O (臨界実験 ORGEL 計画) 炉

UF 臨界実験 orgel 計画
 *BT1 タンク型原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 試験炉
 *BT1 重水減速炉
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 有機材冷却炉

e c p a (エネルギー保護と生産条例)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-28
 USE エネルギー保護と生産条例

E C R イオン源

1995-07-03
 熱電子プラズマに入射する高周波電源の電子サイクロトロン共鳴吸収に基づくイオン源。
 UF 電子サイクロトロン共鳴イオン源
 UF e c r i s (電子サイクロトロン共鳴イオン源)
 BT1 イオン源
 RT 電子サイクロトロン共鳴

e c r (電子サイクロトロン共鳴)

USE 電子サイクロトロン共鳴

E C R (電子サイクロトロン共鳴) 加熱

UF 電子サイクロトロン共鳴加熱
 *BT1 高周波加熱
 RT 電子サイクロトロン共鳴
 RT e c r (電子サイクロトロン共鳴) 電流駆動

E C R (電子サイクロトロン共鳴) 電流駆動

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
 UF 電子サイクロトロン共鳴電流駆動
 BT1 非誘導電流駆動
 RT e c r (電子サイクロトロン共鳴) 加熱

e c r i s (電子サイクロトロン共鳴イオン源)

1995-07-03
 USE e c r イオン源

E C S C (欧州石炭鋼共同体)

UF 欧州石炭鋼共同体
 *BT1 欧州連合

EDDHA (エチレンビスイミノビス ((2-ヒドロキシフェニル)酢酸))

UF n, n-エチレンbis(2-(o-ヒドロキシフェニル)グリシン)
 *BT1 アミノ酸
 BT1 キレート化剤
 *BT1 ヒドロキシ酸

e d f - 1 号炉 (シノン-1号炉)

USE シノン-a1号炉

e d f - 2 号炉 (シノン-2号炉)

USE シノン-a2号炉

e d f - 3 号炉 (シノン-3号炉)

USE シノン-a3号炉

e d f - 4 号炉 (シノン-4号炉)

USE サン・ローラン-a1号炉

e d f - 5 号炉 (シノン-5号炉)

USE ビュージェイ1号炉

e d s 液化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-27
 USE エクソン液化プロセス

EDTA (エチレンジアミン四酢酸)

UF エチレンジアミン四酢酸
 UF ベルセン
 UF 金属イオン封鎖剤
 *BT1 アミノ酸
 BT1 キレート化剤

e e s (エネルギー普及局)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
 USE 米国エネルギー普及局

E E V 領域

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-08-24
 I 018 ~ I 021 e V。
 BT1 エネルギー領域

E F D (電気流体力学) 風力発電機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-09
 UF 風力運転による電気流体発電機
 BT1 直接エネルギー変換器
 *BT1 風力発電所

E F D R - 5 0 炉

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03
 50000 shp 船舶推進用改良型加圧水型原子炉。
 UF 改良型加圧水型原子炉
 *BT1 船舶推進用原子炉
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

E F G 法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
 結晶成長のための境界定義・膜成長法。

BT1 結晶成長法
 RT キャスト方法
 RT 逆ステパノフ法
 RT 結晶成長

E G C R 炉

ORNL、オークリッジ、テネシー州、米国。シャットダウン。

UF ガス冷却実験炉
 *BT1 ヘリウム冷却炉
 *BT1 黒鉛減速炉
 *BT1 実験炉
 *BT1 動力炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

e g r (排ガス再循環) システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-07
 USE 排気再循環システム

EGTA (エチレングリコールテトラ酢酸)

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
エチレングリコール (2-アミノエチルエーテル) テトラ酢酸。
*BT1 カルボン酸
BT1 キレート化剤
*BT1 グリコール

e h (酸化還元電位)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-12-01
USE 酸化還元電位

e h d (電気流体力学) チャンネル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-28
1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE e h d (電気流体力学) 発電機

EHD (電気流体力学) 発電機

UF 電気流体力学発電機
SF 電気流体力学チャンネル
SF e h d (電気流体力学) チャンネル
BT1 直接エネルギー変換器
RT 電気流体力学

e h f (極超短波) 放射

USE マイクロ波放射

EHV (特別高圧) AC系

INIS: 1993-01-18; ETDE: 1976-05-17
230-765 kV。
UF 特別高圧交流系
UF 特別高圧ac系
*BT1 交流方式

EHV (特別高圧) DC系

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1976-05-17
230-765 kV。
UF 特別高圧直流系
UF 特別高圧dc系
*BT1 直流方式

e k u

USE エレバンシンクロトロン

ELDOR (電子-電子二重共鳴法)

UF 電子・電子二重共鳴法
*BT1 磁気共鳴
RT 二重共鳴分光法

e l m (プラズマ物理学)

INIS: 1989-12-07; ETDE: 1990-01-03
USE 線局所化モード

e l m a x 装置

2000-04-12
1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 磁気鏡

EMC効果

INIS: 1985-11-19; ETDE: 1985-06-25
重陽子に束縛された核子の構造関数と比較して、核内で結合された核子の構造関数の予想外の変動。
UF 欧州ミュー中間子共同研究効果
RT レプトン反応
RT 構造関数
RT 深非弾性散乱
RT 粒子構造

e m l (米国エネルギー省環境測定研究所)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-07-20
SEE 米国エネルギー省環境測定研究所

e m p (電磁パルス)

USE 電磁パルス

e m s (エチルメタンスルホン酸塩)

ETDE: 2005-01-28
2005年1月まで、EMSは有効なディスクリプタであった。
USE エチルメタンスルホン酸塩

e n d f (評価済核データファイル)

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1983-03-23
評価済核データファイル。
USE 核データ収集

e n e a イタリア

INIS: 1985-03-15; ETDE: 2002-06-13
イタリア原子力・代替エネルギー研究開発委員会。
USE イタリア e n e a (原子力・代替エネルギー研究開発委員会)

e n e a (欧州原子力エネルギー機関)

1995-03-28
欧州原子力エネルギー機関。1995年3月まで有効なディスクリプタであった。1972年4月、名称はOECD Nuclear Energy Agencyへ改称され、より最近の文献はNEAがこの概念を表現するために使用された。
USE n e a (原子力機関)

ENEL-4号炉

コルソ、イタリア。
UF カオルソ炉
*BT1 沸騰水型原子炉

e n e l - 6号炉

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1985-04-09
USE モンタルト・ディ・カストロー1号炉

e n e l - 8号炉

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1985-04-09
USE モンタルト・ディ・カストロー2号炉

EOCR炉

I N E E L、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。一度も運転されず。
UF 有機材冷却実験炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 実験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 有機材減速型炉
*BT1 有機材冷却炉

EOLE炉

CEA/CEN、カダラッシュ、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
RT 天然ウラン原子炉
RT 濃縮ウラン炉

e p c a (米国エネルギー政策及び節約法)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-29
USE 米国エネルギー政策及び節約法

e p d m (エチレンプロピレンジエンポリマー)

INIS: 1992-09-25; ETDE: 1980-05-06
USE エチレンプロピレンジエンポリマー

EPEC炉

*BT1 動力炉

EPI C蓄積リング

電子・陽電子(陽子)交差複合体。
*BT1 p e p (電子・陽電子衝突型および電子・陽子衝突型)蓄積リング

EPR分光計

*BT1 スペクトロメーター

e p r (電子常磁性共鳴)

USE 電子スピン共鳴

EPR I (電力研究所)

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-01-10
電力改善を目的とした広範な協調技術計画を開発し、実施するために米国の事業者によって設立された組織。
UF 電力研究所
RT 電力
RT 電力事業

ERR炉

米国原子力委員会、エルクリバー、ミネソタ州、米国。1968年に廃炉。
UF エルクリバー炉
*BT1 トリウム炉
*BT1 沸騰水型原子炉

ESコンピュータ

1982-02-10
BT1 コンピュータ

ESA (欧州宇宙機関)

INIS: 1995-10-27; ETDE: 1980-11-25
1975年まで、ESROがこの概念を表現するために使用された。
UF 欧州宇宙機関
UF 欧州宇宙研究機関
UF e s r o (欧州宇宙研究機関)
BT1 国際機関

ESADA-VESR炉

米国。
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 試験炉
*BT1 実験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ESARDA (欧州保障措置研究開発機構)

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
欧州保障措置研究開発機構。
UF 欧州保障措置研究開発機構
BT1 国際機関

e s c a r

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-26

1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE e s c a r 蓄積リング

E S C A R 蓄積リング

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1977-01-31

バークレー実験用超伝導加速蓄積リング。

UF バークレー e s c a r 蓄積リング

UF e s c a r

*BT1 シンクロトロン

BT1 蓄積リング

E S C O M 炉

UF 電力供給会社炉

*BT1 動力炉

e s c o m - 1 号炉

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16

USE クバーグー1号炉

E S R 蓄積リング

INIS: 1992-02-22; ETDE: 1992-03-09

UF ダルムシュタット蓄積リング

BT1 蓄積リング

e s r (電子スピニング)

USE 電子スピニング

e s r f (欧州放射光施設)

2000-09-08

USE 欧州放射光施設

e s r o (欧州宇宙研究機関)

1997-01-28

1995年10月まで有効なディスクリプタであった。1975年にESAと名称変更されたので、ESAがこの概念を表現するために使用された。

USE e s a (欧州宇宙機関)

e s r o m 実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

USE アンヴィル作戦

E S S O R 炉

イスラ共同研究センター、イスラ、イタリア。

UF オルゴール炉 (有機材冷却重水減速原子炉)

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 試験炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 有機材冷却炉

e s t u a r y 実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

USE アンヴィル作戦

ETDE (エネルギー技術データ交換計画)

1991-02-11

UF エネルギー技術データ交換計画 (e t d e)

BT1 情報システム

RT 国際エネルギー機関

E T F トカマク

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1981-08-04

UF トカマク e f

UF 工学試験施設(トカマク)

UF e t f (トカマク)

*BT1 トカマク型装置

e t f (トカマク)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17

USE e t f トカマク

e t h y r o n e

2000-04-12

1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 放射線防護剤

USE 有機硫黄化合物

E T R (工学試験) 炉

I N E E L、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1981年にシャットダウン。

UF 工学試験 (e t r) 炉

UF n r t s - e t r 炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

E T R C 炉

2000-04-12

I N E E L、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1981年にシャットダウン。

UF 工学試験炉臨界施設

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

E T R R - 1 号炉

INIS: 1990-08-24; ETDE: 1990-09-10

原子力エネルギー庁、カイロ、エジプト

UF エジプト試験研究炉-1号

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

E T R R - 2 号炉

1999-09-24

原子力エネルギー庁、カイロ、エジプト

UF エジプト試験研究炉-2号

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

E U R E X 過程

*BT1 再処理

RT アミン

RT 溶媒抽出

E V 領域

BT1 エネルギー領域

NT1 e v 領域 01-10

NT1 e v 領域 10-100

NT1 e v 領域 100-1000

E V S R 炉

2000-04-12

バレンティス、カリフォルニア州、米国。

UF バレンティス炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 動力炉

*BT1 濃縮ウラン炉

E W G - 1 号炉

INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03

国立原子力センター、クルチャトフ市、東カザフスタン。

UF カザフスタン ewg-1 号炉

UF e w g - 1 m 炉

UF i w g - 1 m 炉

*BT1 ガス冷却炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 ベリリウム減速炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 実験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

e w g - 1 m 炉

INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03

クルチャトフ市、東カザフスタン。

USE e w g - 1 号炉

E X T R A P - T 2 逆磁場ピンチ型装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03

外部リングトラップ装置、王立工科大学、スウェーデン。

*BT1 逆磁場ピンチ装置

f * 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-09-11

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE d * s (2110) 中間子

f 0 (975) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-01-25

1987年12月から1995年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE f 0 (980) 中間子

F 0 (980) 中間子

1995-08-07

1987年12月まで、S-993 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

その後1995年7月まで、F0-975 MESONSがこの概念を表現するために使用された。

UF f 0 (975) 中間子

UF s - 993 共鳴

*BT1 スカラー中間子

F 1 (1285) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-29

1987年12月まで、D-1285 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF d (1285) 共鳴

*BT1 軸性ベクトル中間子

F1 (1420) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-29
1987年12月まで、E-1422 RESONANCES
がこの概念を表現するために使用された。

UF e (1422) 共鳴
*BT1 軸性ベクトル中間子

F1 (1510) 中間子

1995-08-07
1995年7月まで、F1-1530 MESONS がこ
の概念を表現するために使用された。

UF f1 (1530) 中間子
*BT1 軸性ベクトル中間子

f1 (1530) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-01
1995年7月まで有効なディスクリプタで
あった。

USE f1 (1510) 中間子

F2' (1525) 中間子

1995-08-07
1987年12月まで、F-1514 RESONANCES
がこの概念を表現するために使用された。
その後1995年7月まで、F2-1525
MESONS がこの概念を表現するために使
用された。

UF f2 (1525) 中間子
UF f (1514) 共鳴
*BT1 テンソル中間子
*BT1 strangeonium

F2 (1270) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-28
1987年12月まで、F-1260 RESONANCES
がこの概念を表現するために使用された。

UF f (1260) 共鳴
*BT1 テンソル中間子

f2 (1410) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-01-29
1995年7月まで有効なディスクリプタで
あった。

USE f2 (1430) 中間子

F2 (1430) 中間子

1995-08-07
1995年7月まで、F2-1410 MESONS がこ
の概念を表現するために使用された。

UF f2 (1410) 中間子
*BT1 テンソル中間子

f2 (1525) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-01
1987年12月から1995年7月まで有効な
ディスクリプタであった。

USE f2' (1525) 中間子

F2 (1720) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987年12月まで、THETA-1690
RESONANCES がこの概念を表現するた
めに使用された。

UF θ (1640) 共鳴
UF θ (1690) 共鳴
*BT1 テンソル中間子

f4 (2030) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-01
1987年12月から1995年7月まで有効な
ディスクリプタであった。

USE f4 (2050) 中間子

F4 (2050) 中間子

1995-08-07
1987年12月まで、H-2050 RESONANCES
がこの概念を表現するために使用された。
その後1995年7月まで、F4-2030
MESONS がこの概念を表現するために使
用された。

UF f4 (2030) 中間子
UF h (2050) 共鳴
*BT1 テンソル中間子

F4 (2300) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987年12月まで、U-2375 RESONANCES
がこの概念を表現するために使用された。

UF u (2375) 共鳴
*BT1 テンソル中間子

F6 (2510) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987年12月まで、R-2510 RESONANCES
がこの概念を表現するために使用された。

UF r (2510) 共鳴
*BT1 テンソル中間子

Fコード

BT1 コンピュータコード

F状態

BT1 エネルギー準位

f中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1985-02-07
1987年12月まで有効なディスクリプタで
あった。

USE d s 中間子

F中心

*BT1 色中心

F波

BT1 部分波
RT 角運動量
RT 量子力学

F領域

*BT1 電離層
NT1 スプレッドf
NT1 f1層
NT1 f2層
RT 電離層嵐

f (1260) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタで
あった。

USE f2 (1270) 中間子

f (1514) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタで
あった。

USE f2' (1525) 中間子

f (1540) 共鳴

1988-03-08
1987年12月まで有効なディスクリプタで
あった。

USE 中間子

f (2030) 共鳴

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1978-09-11
1985年1月までETDEの有効なディス
クリプタであった。

USE d s 中間子

F一図

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23
特定の太陽熱収集器の全暖房負荷の割合
を決定するために使用される性能評価尺
度。

RT 性能
RT 太陽熱温水器
RT 太陽熱収集器
RT 太陽熱暖房システム

F1層

*BT1 f領域

F2層

*BT1 f領域

FACOMコンピュータ

INIS: 1985-11-16; ETDE: 1990-10-09
BT1 コンピュータ

FAO (国際連合食糧農業機関)

UF 国際連合食糧農業機関
BT1 国際機関
RT 国際連合
RT 食品
RT 農業
RT agris (農業情報システム)

f b h (流動層水素化) プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-26
USE 流動層水素化プロセス

FBR型炉

UF 高速混合スペクトル炉
UF 高速増殖型炉
*BT1 高速炉
*BT1 増殖炉
NT1 カルパッカム p f b r 炉
NT1 ゼブラ炉
NT1 a i p f r 炉
NT1 g c f r (ガス冷却高速増殖) 型
炉
NT2 g c f r (ガス冷却高速増殖)
炉
NT1 l m f b r (液体金属冷却高速増
殖) 型炉
NT2 エンリコ・フェルミー1号炉
NT2 カルパッカム l m f b r 炉
NT2 クリンチリバー高速増殖炉
NT2 シニア-2号炉
NT2 スーパーフェニックス炉 (
superphenix reactor)
NT2 フェニックス炉
NT2 ベロヤルスクー3号炉
NT2 ベロヤルスクー4号炉
NT2 もんじゅ
NT2 ラブソディー炉
NT2 常陽炉
NT2 b n-1600炉

NT2 bn-350 炉
 NT2 bn-800 炉
 NT2 bor-60 (ウリヤノフスク) 炉
 NT2 c d f r (商用実証高速) 炉
 NT2 d f r (ドーンレイ高速) 炉
 NT2 e b r - 1 号炉
 NT2 e b r - 2 号炉
 NT2 p f r (高速増殖原型) 炉
 NT2 p l b r 炉
 NT2 s b r - 1 号炉
 NT2 s b r - 2 号炉
 NT2 s b r - 5 号炉
 NT2 s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉
 NT1 p e c ブラシモン炉
 RT 動力炉
 RT 非均質炉心
 RT c i v e x 過程

F B R F 炉

高速バースト原子炉施設、ホワイトサンズ・ミサイル実験場、ニューメキシコ州、米国。
 UF 急速バースト炉施設
 *BT1 パルス型炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 高速炉

f b t r 炉 (カルパッカム)

INIS: 1986-06-10; ETDE: 2002-06-13
 USE カルパッカム l m f b r 炉

F C A (高速炉臨界実験装置)

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。
 UF 高速炉臨界実験装置 (f c a)
 *BT1 ゼロ出力原子炉
 *BT1 高速炉

f c e l 炉

2000-04-12
 SEE ゼロ出力原子炉
 SEE 高速炉

f d r 炉

2000-04-12
 USE オットー・ハーン炉

f e d a l (破損燃料検出)

USE 破損燃料検出

F E R C (連邦エネルギー規制委員会) ガス領域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
 UF f p c ガス領域
 RT 天然ガス産業
 RT 天然ガス配送システム
 RT 米国 f e r c (連邦エネルギー規制委員会)

F F T F (高速中性子束試験装置) 炉

ウェスティングハウス・ハンフォード社、リッチランド、ワシントン州、米国。
 1992年にシャットダウン。
 UF リッチランド f f t f (高速中性子束試験装置) 炉
 UF 高速中性子束試験装置
 UF 高速中性子束試験炉
 UF f t r 炉(リッチランド)
 *BT1 ナトリウム冷却炉

*BT1 研究炉
 *BT1 高速炉
 *BT1 試験炉
 RT ハンフォード技術開発研究所

F I A N (科学アカデミー物理学研究所) シンクロトロン

UF レベデフ物理研究所シンクロトロン
 *BT1 シンクロトロン

F I R - 1 号炉

フィンランド技術研究所、原子炉研究所、エスプー、フィンランド。
 UF フィンランド-1号炉
 *BT1 タンク型原子炉
 *BT1 トリガ型原子炉
 *BT1 パルス型炉
 *BT1 訓練用原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 試験炉
 *BT1 同位体製造用原子炉
 *BT1 熱中性子炉

f l u o r o x 過程

1996-06-26
 1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 再処理

f m サイクロトロン

INIS: 1985-10-23; ETDE: 2002-06-13
 周波数変調サイクロトロン。
 USE シンクロサイクロトロン

F M (浮動多重極) 装置

浮動多重極。
 *BT1 内部導体型装置
 RT 多極構成

F M C 社二重アルカリプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25
 二酸化硫黄が亜硫酸ナトリウムに吸収され、亜硫酸水素塩を形成する脱硫プロセス。固体の亜硫酸カルシウムを形成し、亜硫酸ナトリウムを再生成するために、この溶液を消石灰と反応させる。
 *BT1 脱硫
 RT 廃棄物処理

F M C T (兵器用核分裂物質生産禁止条約)

2010-03-03
 UF 兵器用核分裂物質生産禁止条約
 BT1 条約
 RT 核開発凍結
 RT 核軍縮
 RT 核兵器
 RT 軍縮管理

F M I T (核融合材料照射試験施設) ライナック

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
 ハンフォード核融合材料照射試験施設の線形加速器。
 UF f m i t (核融合材料照射試験) 施設
 *BT1 線形加速器
 RT 材料試験
 RT 四重極型リニアック
 RT 熱核融合炉材料

F M R B 炉

連邦物理学機関、ブラウンシュワイク、ニーダーザクセン州、ドイツ連邦。
 UF ブラウンシュバイク研究炉
 UF ブラウンシュバイク実験炉
 UF 研究計測炉ブラウンシュバイク
 *BT1 プール型原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 試験炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

F N R 炉

ミシガン大学、アナーバー、ミシガン州、米国。
 UF フォード原子炉
 *BT1 プール型原子炉
 *BT1 訓練用原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 試験炉
 *BT1 同位体製造用原子炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

F O R A T O M (欧州原子力産業会議)

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
 欧州原子力産業会議。
 BT1 国際機関

f o r t h

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-09-05
 1994年9月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
 USE プログラミング言語

F O R T R A N

BT1 プログラミング言語

f p c ガス領域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
 USE f e r c (連邦エネルギー規制委員会) ガス領域

F R - 0 炉

UF スタズビック f r - 0 号炉
 *BT1 ゼロ出力原子炉
 *BT1 訓練用原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 高速炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

F R - 2 号炉

カールスルーエ原子力研究所、カールスルーエ、バーデン・ヴュルテンベルク州、ドイツ連邦。
 UF カールスルーエ研究炉 f r - 2 号炉
 *BT1 タンク型原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 試験炉
 *BT1 重水減速炉
 *BT1 重水冷却炉
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 同位体製造用原子炉
 *BT1 熱中性子炉

F R C T F 炉

L A N L、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
 UF ランプレー-2号炉
 UF 高速炉炉心試験施設
 *BT1 試験炉

FRF炉

ヨハン・ヴォルフガング・フォン・ゲーテ大学、フランクフルト・アム・マイン、エッセン州、ドイツ連邦。

UF フランクフルト研究炉

UF 研究炉フランクフルト

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 水均質炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

FRF-2号炉

UF フランクフルト研究炉-2号炉

UF 研究炉フランクフルト-2号炉

*BT1 トリガ型原子炉

FRG-1号炉

ドイツ造船海運原子力利用公団、ゲーストハハト、シュレースヴィヒ・ホルシュタイン州、ドイツ連邦。

UF ゲーストアハト-1研究炉

UF 研究炉ゲーストアハト-1号炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

FRG-2号炉

ドイツ造船海運原子力利用公団、ゲーストハハト、シュレースヴィヒ・ホルシュタイン州、ドイツ連邦。

UF ゲーストアハト-2研究炉

UF 研究炉ゲーストアハト-2号炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

f r h炉

1991-07-02

USE トリガー1型ハノーバー炉

FRJ-1号炉

ユーリヒ総合研究機構、ユーリッヒ、ノルトライン・ヴェストファーレン州、ドイツ連邦。

UF マーリン・ユーリッヒ炉

UF ユーリッヒ・マーリン炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 濃縮ウラン炉

FRJ-2号炉

ユーリヒ総合研究機構、ユーリッヒ、ノルトライン・ヴェストファーレン州、ドイツ連邦。

UF デイドー・ユーリッヒ炉

UF ユーリッヒ・デイドー炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

FRM炉

ミュンヘン工科大学、バイエルン州教育文化省、ガルヒン、バイエルン州、ドイツ連邦。

UF ミュンヘン研究炉

UF 研究炉ミュンヘン

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 濃縮ウラン炉

FRM-□炉

2004-04-02

ミュンヘン工科大学、ミュンヘン、バイエルン州、ドイツ連邦。

UF 新中性子源frm-ii

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

FRN炉

放射線環境研究所、ノイヘルベルグ、バイエルン州、ドイツ連邦。

UF ノイヘルベルグ研究炉

UF 研究炉ノイヘルベルグ

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

FSC近似

UF 近似(固定散乱中心)

UF 固定散乱中心近似

UF f s a (固定散乱近似)

*BT1 近似

RT グラウバー理論

RT 光学模型

RT 散乱

RT 多体問題

f s d装置

USE 飛点ディジタルイザ

F S H (ろ胞刺激ホルモン)

UF ろ胞刺激ホルモン

*BT1 性腺刺激ホルモン

RT エストロゲン

F T 値

RT β崩壊

RT 減結合

RT 半減期

RT 分岐比

RT 崩壊

f t r炉(リッチランド)

2000-04-12

USE f f t f (高速中性子束試験装置) 炉

f t uトカマク型装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 2002-06-13

USE ftトカマク型装置

FUDR (フルオロデオキシウリジン)

UF フルオロデオキシウリジン

*BT1 スクレオシド

*BT1 フルオロウラシル

*BT1 抗菌薬

*BT1 放射線増感剤

RT デオキシウリジン

f w - s t o i cプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27

1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 石炭ガス化

f w p c a (連邦水質汚染防止法)

INIS: 1977-03-01; ETDE: 2002-06-13

連邦水質汚染防止法。

USE 水質汚濁防止法

Gコード

BT1 コンピュータコード

gタンパク質

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-05-23

USE g t p - a s e s

Gパリティ

中間子特有の性質。PARITYでカバーされる概念には使用しない。

BT1 粒子特性

RT gパリティ不変性

Gパリティ不変性

BT1 不変性原理

RT gパリティ

g共鳴

USE ρ₃(1690) 中間子

G行列

核反応理論に限定。

BT1 行列

RT 核反応

G-1号炉

UF マルクールg1号炉

*BT1 プルトニウム生産炉

*BT1 空気冷却炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 g c r (ガス冷却) 型炉

G-2号炉

UF マルクールg2号炉

*BT1 プルトニウム生産炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 g c r (ガス冷却) 型炉

G-3号炉

マルクール、ガール県、フランス。

UF マルクールg3号炉

*BT1 プルトニウム生産炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 g c r (ガス冷却) 型炉

GA シオアベッシー.炉

1999-07-08

スルボン、タンゲラン、インドネシア。

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

GA (ゼネラル・アトミックス社) 標準炉

1975-10-29

米国。

UF ゼネラル・アトミックス社標準炉

*BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

GANILサイクロトロン

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1979-05-31

国立重イオン加速器研究所、2つの同一の等時性サイクロトロンと注入のための粒子ブースターからなる重イオン加速器。カーン、カルヴァドス県、フランス。

UF 重イオン加速器

UF g a n i l (国立重イオン加速器研究所)

*BT1 重イオン加速器

*BT1 等時性サイクロトロン

RT 重イオン

g a n i l (国立重イオン加速器研究所)

INIS: 1999-12-31; ETDE: 1976-05-13

1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE g a n i l サイクロトロン

GASERS

INIS: 1999-02-22; ETDE: 1976-05-17

放射線の励振放射によるガンマ線増幅。

UF グレーザー

UF γ 線レーザー

SF 誘導放出装置

RT メーザー

RT レーザー

RT γ 線源

RT 核ポンピング

RT 誘導放出

g c e p

1987-04-28

USE ボーツマス遠心分離機濃縮工場

GCFR (ガス冷却高速増殖)型炉

1977-06-17

UF ガス冷却高速増殖型炉

*BT1 ガス冷却炉

*BT1 f b r 型炉

NT1 g c f r (ガス冷却高速増殖) 炉

GCFR (ガス冷却高速増殖)炉

ガルフ・ジェネラル・アトミックス社、サンディエゴ、カリフォルニア州、米国。

UF ガス冷却高速増殖炉

UF ガルフジェネラルアトミックス社ガス冷却高速増殖炉

*BT1 ヘリウム冷却炉

*BT1 g c f r (ガス冷却高速増殖) 型炉

GCR (ガス冷却) 型炉

UF ガス冷却黒鉛減速炉

*BT1 ガス冷却炉

*BT1 黒鉛減速炉

NT1 サン・ローラン a 1 号炉

NT1 サン・ローラン a 2 号炉

NT1 シノン a 1 号炉

NT1 シノン a 2 号炉

NT1 シノン a 3 号炉

NT1 バンデロス 1 号炉

NT1 ビュージェイ 1 号炉

NT1 マグノックス型炉

NT2 ウィルファ炉

NT2 オールドベリー a 炉

NT2 コールダホール a 1 号炉

NT2 コールダホール a 2 号炉

NT2 コールダホール b 3 号炉

NT2 コールダホール b 4 号炉

NT2 サイズウェル a 炉

NT2 ダンジネス a 炉

NT2 チェペルクロス 1 号炉

NT2 チェペルクロス 2 号炉

NT2 チェペルクロス 3 号炉

NT2 チェペルクロス 4 号炉

NT2 トロスフィニド 1 号炉

NT2 ハンターストン a 炉

NT2 パークレー 1 号炉

NT2 ヒンクリー・ポイント a 炉

NT2 ブラッドウェル 1 号炉

NT2 ラティーナ炉

NT2 東海第二 1 号機

NT1 a g r (改良型ガス冷却) 型炉

NT2 ウィンズケル w a g r 炉

NT2 コノーズ・キー b 炉

NT2 ダンジネス b 炉

NT2 トーネス炉

NT2 ハートルプール炉

NT2 ハンターストン b 炉

NT2 ヒンクリー・ポイント b 炉

NT2 ヘイシャム a 炉

NT2 ヘイシャム b 炉

NT1 g - 1 号炉

NT1 g - 2 号炉

NT1 g - 3 号炉

RT 動力炉

RT 二酸化炭素冷却炉

GCRE (ガス冷却式原子) 炉

2000-04-12

INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1961年にシャットダウン。

。

UF ガス冷却炉実験

*BT1 ヘリウム冷却炉

*BT1 実験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 動力炉

GDL施設

INIS: 1986-05-26; ETDE: 1986-02-03

ロチェスター大学のネオジウムガラスレーザー施設。

UF ガラス開発レーザー施設

RT オメガ慣性閉じ込め装置

RT ネオジウムレーザー

RT レーザー核融合炉

g e コンピュータ

1996-06-28

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE コンピュータ

g e 過程

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27

プロセスでは苛性溶液で浸出することにより、黄鉄鉱および有機硫黄を石炭から除去され、硫化物及び多硫化物を産生する。浸出は1回当たり30秒以下のマイク

ロ波照射下で二段階で行われる。1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

GE (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉

1975-09-26

米国。1975年まで、BWR/6 TYPE

REACTORSがこの概念を表現するために使用された。

UF ゼネラル・エレクトリック社標準炉

UF b w r / 6 型炉

*BT1 沸騰水型原子炉

RT スカジット 1 号炉

RT スカジット 2 号炉

RT ハーツビル 1 号炉

RT ハーツビル 2 号炉

RT ハーツビル 3 号炉

RT ハーツビル 4 号炉

RT フィップスペント 1 号炉

RT フィップスペント 2 号炉

RT ブラックフォックス 1 号炉

RT ブラックフォックス 2 号炉

g e (1 i) 検知器

USE リチウムドリフト型 g e 検出器

GE 2541

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25

*BT1 アルミニウム合金

*BT1 イットリウム合金

*BT1 クロム合金

*BT1 鉄基合金

GETR炉

ゼネラル・エレクトリック社、バレンティス原子力センター、ブリザントン、カリフォルニア州、米国。1997年にシャットダウン。

UF ゼネラル・エレクトリック社試験炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 試験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

GEV領域

1 09 ~ 1 012 e V.

BT1 エネルギー領域

NT1 g e v 領域 01-100

NT1 g e v 領域 10-100

NT1 g e v 領域 100-1000

RT シャワーカウンタ

GHZ領域

BT1 周波数較差

NT1 g h z 領域 01-100

NT1 g h z 領域 100-1000

RT 電波天文学

GHZ領域 01-100

UF デンメートル波放射(1-3 dm)

UF 極超短波(低周波)

UF 極超短波放射

UF 極超短波放射(01-100 ghz)

UF 極超短波放射(高周波)

UF *shf* 放射
 UF *uhf* 放射 (高周波)
 UF *uhf* 放射 (01-100 ghz)
 UF *uhf* (低周波)
 *BT1 ghz 領域

GHZ 領域 100-1000

UF 極超短波(高周波)
 UF *uhf* (高周波)
 *BT1 ghz 領域

GIBB・SSAR標準プラン

INIS: 1977-11-03; ETDE: 1977-06-24
 ギブス・アンド・ヒルズ社標準PWR型
 原子力発電所。

*BT1 原子力発電所
 RT ウェステイングハウス社標準炉

gidep (政府企業データ交換計画)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-09
 1995年1月までETDEの有効なディス
 クリプタであった。

SEE データ収集

gis (地理情報システム)

2003-05-30
 USE 地理情報システム

gkn (ネッカー共同原子力発電会社) 炉

2000-04-12
 SEE ネッカー-1号炉
 SEE ネッカー-2号炉

gkn (ネッカー共同原子力発電会社-1号炉)

1979-11-02
 USE ネッカー-1号炉

gkn (ネッカー共同原子力発電会社-2号炉)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
 USE ネッカー-2号炉

GKTプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-03-10
 石炭技術協会によって開発されたプロセ
 ス。炭塵/酸素/水蒸気混合物は、合成ガス
 を形成するために急速に反応する。

*BT1 石炭ガス化

GOL-3ミラー型装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
 ブドカー原子物理学研究所、ノヴォシビ
 ルスク、ロシア連邦。

*BT1 磁気鏡

gps (全地球測位システム)

2004-08-30
 USE 全地球測位システム

grom装置

2000-04-12
 1991年6月までETDEの有効なディス
 クリプタであった。

USE ピンチ装置

grr (デモクリトス) 炉

USE デモクリトス炉

gs過程

ETDE: 1975-09-11
 USE 二重温度 (交換) 法

gsd

USE 遺伝有意線量

GTP-ASES

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-05-23

UF *g* タンパク質
 *BT1 酸脱水酵素
 RT 発癌遺伝子
 RT 膜タンパク質

GTR炉

ゼネラル・ダイナミクス社、コンベア社
 、米国空軍、フォートワース、テキサス
 州、米国。

UF フォートワース *gtr* 炉
 *BT1 プール型原子炉
 *BT1 試験炉

GTRR炉

ジョージア工科大学、アトランタ、ジョ
 ージア州、米国。1988年にシャットダウ
 ン。

UF ジョージア工科大研究炉
 *BT1 タンク型原子炉
 *BT1 訓練用原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 試験炉
 *BT1 重水減速炉
 *BT1 重水冷却炉
 *BT1 同位体製造用原子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

GEV領域 01-10

*BT1 gev 領域

GEV領域 10-100

*BT1 gev 領域

GEV領域 100-1000

*BT1 gev 領域

H1 (1170) 中間子

1995-08-07
 1995年7月まで、H1-1190 MESONS がこ
 の概念を表現するために使用された。

UF *h1* (1190) 中間子
 *BT1 軸性ベクトル中間子

h1 (1190) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-01-28
 1995年7月まで有効なディスクリプタで
 あった。

USE *h1* (1170) 中間子

Hコード

BT1 コンピュータコード

h・b・ロビンソン-2号炉

USE ロビンソン-2号炉

H中心

*BT1 色中心

H定理

RT エントロピー
 RT ボルツマン統計

h (2050) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1976-11-01
 1987年12月まで有効なディスクリプタで
 あった。

USE *f4* (2050) 中間子

H-モードプラズマ閉じ込め

INIS: 1996-04-16; ETDE: 1989-10-26
 中性粒子ビーム入射加熱ダイバータカ
 マクにおける動作領域。

*BT1 磁気閉じ込め
 RT ダイバータ
 RT トカマク型装置
 RT 緑局所化モード
 RT 閉じ込め時間
 RT 1-モードプラズマ閉じ込め

H-石炭プロセス

2000-04-12
 中程度の温度 (950度F) と高圧 (2250か
 ら2700PSIG) で石炭全体を合成原油に直
 接接触転化するためのハイドロカーボン
 社製プロセス。

*BT1 石炭液化

H-油過程

2000-04-12
 オイルシェールをアップグレードする水
 素化方法。

RT オイルサンド
 RT オイルシェール

H-1ヘリカル型装置

INIS: 1995-09-14; ETDE: 1990-05-16
 *BT1 *heliac* ステラレータ
 RT *sheila* ヘリカル型装置

H1領域

BT1 宇宙電波源
 RT 水素

H2領域

BT1 宇宙電波源
 RT 1h+ (プロトン)
 RT 星雲

hazy

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
 1985年7月までETDEの有効なディス
 クリプタであった。

USE ハイジーサイクロトロン

HANARO (先進的高中中性子束) 炉

INIS: 1999-01-26; ETDE: 1999-08-30
 先進的高中中性子束炉、KAERI、大韓
 民国。INISは1999年1月までETDE
 は1999年9月まで、KMR REACTORがこ
 の概念を表現するために使用された。

UF *kmr* 炉
 *BT1 プール型原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 材料試験型炉
 *BT1 試験炉
 *BT1 同位体製造用原子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

HAPO (ハンフォード原子製品作動)

UF ハンフォード核生産操作
 *BT1 米国エネルギー省
 *BT1 米国 *aec* (原子力委員会)
 *BT1 米国 *erda* (エネルギー研究開
 発庁)
 RT セクイム・ベイ
 RT バッセルバシフィックノースウエ
 スト研究所

RT ハンフォード技術開発研究所
RT ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設

h a z (熱影響層)

INIS: 1984-04-25; ETDE: 1984-05-23
USE 熱影響部 (溶接)

h b t - e p

INIS: 1999-07-26; ETDE: 2002-06-13
USE コロンビア高βトカマク型装置

H B T X 逆磁場ピンチ型装置

1985-11-18
*BT1 逆転磁場ピンチ装置
RT 英国
RT 逆転磁場ピンチ

H B W R 炉

UF ハルデン沸騰重水型原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 b h w r 型炉

H C G (ヒト絨毛性ゴナドトロピン)

UF ヒト絨毛性ゴナドトロピン
*BT1 性腺刺激ホルモン
RT 生殖腺

H C L W R 型炉

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02
高転換軽水炉。
*BT1 ブルトニウム炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉

H C P (稠密六方構造格子)

UF 稠密六方構造
*BT1 六方格子

h d - 5 5 6

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
1983年11月まで、ALLOY-HD-556がETDEでこの概念を表現するために使用された。1983年11月から1997年3月まで、ALLOY-FE31CR21CO20NI20MO3W2がこの概念を表現するために使用された。
USE 鉄基合金

h d 8 0 7 7

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
USE ニッケル基合金

H D E H P (ビス(2-エチルヘキシル) 燐酸)

UF ジー2-エチルヘキシルリン酸
UF ビス(2-エチルヘキシル) 燐酸
SF d e h p a (ホスホン酸ジ(2-エチルヘキシル))
*BT1 リン酸エステル

h d o (酸化重水素)

1996-06-19
USE 重水

H D R 炉

UF カール マイン炉
UF グロスヴェルツハイム h d r 炉
UF 過熱蒸気原子炉施設

*BT1 実験炉
*BT1 沸騰水型原子炉

H E 3 中性子検出器

*BT1 中性子検出器
*BT1 比例計数管

H E D D U R 鋼

2000-04-12
*BT1 アルミニウム基合金
*BT1 銅合金

h e d 1 (ハンフォード技術開発研究所)

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-06-13
USE ハンフォード技術開発研究所

H E D T A (ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸)

ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸。
UF ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸
*BT1 アミノ酸
BT1 キレート化剤
*BT1 ヒドロキシ酸

H E F (ホット実験施設)

INIS: 1990-12-06; ETDE: 1980-10-27
増殖炉燃料再処理を実証。1990年12月まで、HOT EXPERIMENTAL FACILITYがこの概念を表現するために使用された。
UF ホット実験施設
*BT1 燃料再処理工場
RT パイロットプラント
RT 燃料再処理総合プログラム

H E I D A (ヒドロキシエチルイミノ2酢酸)

UF ヒドロキシエチルイミノ2酢酸
*BT1 アミノ酸
BT1 キレート化剤
*BT1 ヒドロキシ酸

h e l a c

2000-04-12
1991年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 線形加速器

H E L I A C ステラレータ

INIS: 1995-09-14; ETDE: 1987-06-09
ヘリカル磁気軸型ステラレータ。
*BT1 ステラレータ
NT1 h-1ヘリカル型装置
NT1 h s x ステラレータ
NT1 s h e i l aヘリカル型装置
NT1 t j - □ヘリカル型装置

HERA 蓄積リング

INIS: 1984-05-28; ETDE: 1984-06-14
ハドロン電子リング系。
BT1 蓄積リング

HEW-305 炉

2000-04-12
米国原子力委員会、リッチランド、ワシントン州、米国。
UF ハンフォード305試験炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 試験炉

*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 熱中性子炉

h f 放射

USE 短波放射

H F B R (高中性子束ビーム) 炉

大学協会、アプトン、ニューヨーク州、米国。
UF ブルックヘブン国立研究所高中性子束ビーム炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
RT トリスタンセパレータ

H F E T R (高中性子束工学試験) 炉

INIS: 1986-04-03; ETDE: 1986-06-12
UF 高中性子束工学試験炉 (成都)
*BT1 材料試験型炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

H F I R (定常中性子源) 炉

ORNL、オークリッジ、テネシー州、米国。
UF 高中性子束同位元素炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

H F R (高中性子束) 炉

欧州委員会、共同研究センター、ペタン、オランダ。
UF ペタン高中性子束炉
UF 高・中性子束ペタン炉
UF 高中性子束ペタン炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

h f s (超微細構造)

USE 超微細構造

h h i r f (ホリフィールド重イオン研究施設)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE h h i r f (ホリフィールド重イオン研究施設) 加速器

HHIRF (ホリフィールド重イオン研究施設) 加速器

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-20

UF ホリフィールド重イオン研究施設

UF *hhirf* (ホリフィールド重イオン研究施設)

*BT1 重イオン加速器

RT 重イオン

RT *ornl* イソクロナスサイクロトロン**HIFAR (オーストラリア高中性子束) 炉**

オーストラリア原子力委員会、ルーカスハイツ、オーストラリア。

UF 高・中性子束オーストラリア炉

UF 高中性子束オーストラリア炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 試験炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

HILACS (重イオン線形加速器)

UF 重イオン線形加速器

*BT1 重イオン加速器

*BT1 線形加速器

NT1 アトラス超伝導 *linac*

NT1 スーパー重イオン線形加速器

RT 重イオン

RT 重イオン反応

HIMAC (放射線医学総合研究所重粒子線がん治療装置)

1993-10-03

重イオン医療用加速器、千葉県、日本。

*BT1 シンクロトロン

*BT1 重イオン加速器

***hirfl* (重イオン研究施設蘭州)**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24

1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE *hirfl* (重イオン研究施設蘭州) サイクロトロン**HIRFL (重イオン研究施設蘭州) サイクロトロン**

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-07-07

重イオン研究施設、蘭州、中国。

UF 重イオン研究施設蘭州サイクロトロン

UF 蘭州サイクロトロン

UF *hirfl* (重イオン研究施設蘭州)

*BT1 重イオン加速器

*BT1 等時性サイクロトロン

hk 40

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09

USE 鋼-c r 2 5 n i 2 0

HL-1トカマク型装置

INIS: 1989-12-08; ETDE: 1990-01-03

中国西南物理研究院、楽山、四川省、中華人民共和国。

*BT1 トカマク型装置

HL-1Mトカマク型装置

1998-09-24

中国西南物理研究院、楽山、四川省、中華人民共和国。

*BT1 トカマク型装置

HL-2トカマク型装置

1997-03-07

中国西南物理研究院、楽山、四川省、中華人民共和国。

*BT1 トカマク型装置

HL-2Aトカマク型装置

2003-01-17

中国西南物理研究院、楽山、四川省、中華人民共和国。

*BT1 トカマク型装置

***hmdta* (ヘキサメチレンジアミン四酢酸)**

1996-10-23

ヘキサメチレンジアミン四酢酸。1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE アミノ酸

USE キレート化剤

HNPf (ハラム原子力発電施設) 炉

米国原子力委員会、ハラム、ネブラスカ州、米国。1964年に廃炉。

UF ハラム原子力発電施設

*BT1 ナトリウム冷却炉

*BT1 黒鉛減速炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

***ho 2* (ヒドロペルオキシ基)**

INIS: 1985-01-18; ETDE: 1982-11-08

USE ヒドロペルオキシ基

HOR炉

大学間原子炉実験所/デルフト工科大学、デルフト、オランダ。

UF デルフト高等教育炉

UF 高等教育炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

HP (ヒューレットパッカー) コンピュータ

UF ヒューレットパッカーコンピュータ

BT1 コンピュータ

***hpci* (高圧冷却材注入)**

1979-01-18

USE 高圧冷却材注入

***hpd* (ハフ・パウエル) 装置**

USE 飛点デジタルタイザ

***hpde* (高性能実証実験)**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11

USE *mhd* 発電機 *aecd***HPL (ヒト胎盤ラクトゲン)**

UF ヒト胎盤性乳腺刺激ホルモン

BT1 ラクトゲン

RT 胎盤

RT 妊娠

RT *sth* (成長ホルモン)***hplc* (高性能液体クロマトグラフィー)**

2004-07-16

USE 高速液体クロマトグラフィー

HPRR炉

ORNL、オークリッジ、テネシー州、米国。1991年にシャットダウン。

UF 保健物理研究炉

*BT1 パルス型炉

*BT1 空気冷却炉

*BT1 研究炉

*BT1 高速炉

*BT1 濃縮ウラン炉

HRE-2炉

2000-04-12

ORNL、オークリッジ、テネシー州、米国。

UF 均質原子炉実験2

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 実験炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 水均質炉

*BT1 動力炉

*BT1 濃縮ウラン炉

***hsa* (人血清アルブミン)**

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

人血清アルブミン。

USE アルブミン

USE 血清

HSK手順

UF ハイレラーアース・シェール・ナイト手順

BT1 撰動論

*BT1 変分法

RT 電子構造

RT 量子力学

HSXステラレーター

INIS: 1999-01-26; ETDE: 2000-01-25

ヘリカル対称実験装置、ウィスコンシン大学、ウィスコンシン州、米国。

*BT1 *heliac* ステラレーター**HT-2トカマク型装置**

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03

日立トカマク、茨城県、日本。

*BT1 トカマク型装置

HT-6Bトカマク型装置

INIS: 1989-12-08; ETDE: 1990-01-03

中央研究院、合肥市、安徽省、中華人民共和国。

*BT1 トカマク型装置

HT-6Mトカマク型装置

INIS: 1989-12-08; ETDE: 1990-01-03
中央研究院、合肥市、安徽省、中華人民
共和国。
*BT1 トカマク型装置

HT-7トカマク型装置

INIS: 1998-01-28; ETDE: 1998-02-24
中央研究院、合肥市、安徽省、中華人民
共和国。
*BT1 トカマク型装置

HT-7Uトカマク型装置

2003-05-20
中央研究院、合肥市、安徽省、中華人民
共和国。
UF 改良型実験超伝導トカマク
UF eastトカマク型装置
*BT1 トカマク型装置

htgrピーチボトム炉

USE ピーチ・ボトム-1号炉

HTLTR炉

パシフィックノースウエスト国立研究所
、デテル記念研究所、リッチランド、ワ
シントン州、米国。1971年にシャットダ
ウン。
UF 高温格子試験炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 試験炉
*BT1 窒素冷却炉
*BT1 濃縮ウラン炉

htlv □ ウィルス

INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-06-13
USE エイズウィルス

hto

1996-06-19
USE 酸化トリチウム

**HTR-10炉 (清華大学高温ガ
ス炉)**

INIS: 1998-01-29; ETDE: 1998-02-24
清華大学、北京、中華人民共和国。
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却 (htgr) 型炉
*BT1 試験炉
*BT1 実験炉
*BT1 濃縮ウラン炉

**HTR (日立エンジニアリング
教育訓練用原子炉)**

東京原子力産業研究所、神奈川県、日本
。
UF 川崎-日立訓練炉
UF 日本htl
UF 日立訓練用炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

**HTR (高温工学試験研究)
炉**

1988-10-10
日本原子力研究所、大洗、茨城県、日本
。
UF 高温工学試験研究炉
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却 (htgr) 型炉
*BT1 実験炉
*BT1 濃縮ウラン炉

HTWプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-10-05
ライン川褐炭プラント。反応後処理チャ
ンバを備えた流動層反応器を利用した石
炭ガス化プロセスでおよそ10バール程度
の圧力と1100C温度で動作し、高品質の
合成ガスを生成する。
UF 高温ウィンクラープロセス
*BT1 石炭ガス化
RT 合成ガス

humecaウラン工場

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1976-08-04
1996年7月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE 原子力施設

HVAC (高電圧交流) 系

INIS: 1996-01-31; ETDE: 1976-05-17
69-230kV。加熱、換気、および
空調システムについては、SPACE HVAC
SYSTEMSを見よ。
UF 高電圧交流系
*BT1 交流方式

HWCTR炉

サバンナリバープラント、エイケン、サ
ウスカロライナ州、米国。1964年にシャ
ットダウン。
UF 重水試験炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

**HWGCR (重水減速ガス冷却
) 型炉**

UF 重水減速ガス冷却炉
*BT1 ガス冷却炉
*BT1 重水減速炉
NT1 ニーダアイヒバツハ kkn炉
NT1 ボフニチェア-1号炉
NT1 ボフニチェア-2号炉
NT1 モンダレーe1-4号炉
NT1 ルーセンス炉
RT 動力炉

HWLWR型炉

UF 重水減速水冷却炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
NT1 ジェンティリー炉
NT1 シレーネ炉
NT1 jat (ふげん) 炉
RT 動力炉

**HWR (重水冷却重水減速研
究) 炉**

INIS: 2003-02-03; ETDE: 2003-01-24
中国原子能化学研究院、北京、中華人民
共和国。
UF 重水研究炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 同位体製造用原子炉

HWZPR炉

2003-08-14
イスファハン原子力技術センター、イラン
。
UF 重水ゼロ出力炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 熱中性子炉

HYBTOKトカマク型装置

INIS: 1991-08-12; ETDE: 1991-09-13
*BT1 トカマク型装置

HYLIFEコンバータ

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-01-30
高出力リチウム入射型核融合エネルギー
変換システム。
*BT1 レーザー核融合炉

HYTORTプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
IGTが開発した、高い圧力下で制御さ
れた加熱割合での、クロジエンの直接、
非接触水素化。
RT レトルト処理
RT 黒色頁岩

he方法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
USE 熱変換器法

HZ領域

BT1 周波数較差

Iコード

BT1 コンピュータコード

I中心

格子間ハロゲン・イオン・センター。
*BT1 格子間型
*BT1 色中心

i-v特性

INIS: 1984-01-18; ETDE: 2002-06-13
USE 電気伝導率

iaeaサイバースドルフ研究所

INIS: 1988-04-15; ETDE: 2002-06-13
USE 国際原子力機関サイバースドルフ
研究所

iaeaモナコ国際環境研究所

INIS: 2004-06-11; ETDE: 2004-07-08
USE モナコ国際環境研究所 (国際原子
力機関)

IAEA協定

*BT1 国際協定
RT 法的側面
RT iaea (国際原子力機関)

IAEA保障措置

BT1 保障措置
RT *iaea* (国際原子力機関)

IAEA (国際原子力機関)

UF 国際原子力機関
BT1 国際機関
NT1 モナコ国際環境研究所 (国際原子力機関)
NT1 国際原子力機関サイバースドルフ研究所
NT1 *ictp* (国際原子力機関国際理論物理センター)
RT オーストリア共和国
RT 勧告
RT 原子力の安全に関する条約
RT 国際連合
RT *canare* (原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約)
RT *cenna* (原子力事故早期通報条約)
RT *cscnd* (原子力損害についての補完的補償に関する条約)
RT *iaea* 協定
RT *iaea* 保障措置
RT *inisis* (国際原子力情報システム)

IAN

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1987-06-09
核問題研究所、ボゴタ、コロンビア。
*BT1 コロンビアの機関

IBMコンピュータ

BT1 コンピュータ

***ibr-1* 号炉**

1984-06-21
USE *ifr* 炉

IBR-2号炉

1978-01-13
UF ドゥブナ *ibr-2* 炉
UF ドゥブナパルス炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉

IBR-30号炉

ドゥブナ、ロシア連邦。
*BT1 パルス型炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉

ICESプログラム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-30
コミュニティ・デザイン・プランニングとエネルギー技術の概念を統合し、コミュニティの規模のエネルギーシステムを開発するためのプログラム。1992年2月まで、ICESがこの概念を表現するために使用された。
UF 総合コミュニティエネルギーシステム
UF *ices* (総合コミュニティエネルギーシステム)
BT1 エネルギーシステム
NT1 熱貫流総合コミュニティエネルギーシステム
RT エネルギー施設

RT トータルエネルギーシステム
RT モジュラー統合ユーティリティシステム
RT 加熱
RT 地域社会
RT 統合エネルギーユーティリティシステム

***ices* (総合コミュニティエネルギーシステム)**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-02-10
1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE *ices* プログラム

***icf* ターゲット**

INIS: 1999-07-26; ETDE: 2002-06-13
SEE イオンビームターゲット
SEE レーザーターゲット
SEE 電子ビームターゲット

ICF (慣性閉込め核融合) 装置

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1984-10-24
UF 慣性閉込め核融合装置
BT1 熱核装置
NT1 アンガラー-5装置
RT イオンビーム核融合炉
RT オーロラ施設
RT カスケード炉
RT ダイオード励起固体レーザー
RT レーザー核融合炉
RT 慣性閉込め
RT 電子ビーム核融合炉
RT 米国慣性閉じ込め装置施設

ICLコンピュータ

BT1 コンピュータ

***icns* (国際原子力の安全に関する条約)**

INIS: 1999-12-23; ETDE: 2005-01-28
2005年1月まで、ICNSがこの概念を表現するために使用された。
USE 原子力の安全に関する条約

ICP質量分析

INIS: 1993-10-01; ETDE: 1993-11-08
誘導結合プラズマ質量分析。
*BT1 質量分析
RT 化学分析
RT 共鳴イオン化質量分光学
RT 質量スペクトル
RT 質量分析計

***icr* (イオンサイクロトロン) 共鳴**

INIS: 1983-12-01; ETDE: 1984-01-27
USE イオンサイクロトロン共鳴

ICR (イオンサイクロトロン) 共鳴加熱

UF イオンサイクロトロン共鳴加熱
*BT1 高周波加熱
RT イオンサイクロトロン共鳴
RT サイクロトロン放射

ICRP決定グループ

年齢、食生活などの被ばく線量に影響を与える要因が均質であるような小グループで、集団の中で最高の線量を受けると予想される個人を代表するもの。
UF クリティカル・グループ (*icrp*)

RT 職業
RT 職業被曝
RT 食餌
RT 身体負荷量
RT 人口
RT 放射線障害
RT 放射線量
RT 労働条件

ICRP (国際放射線防護委員会)

UF 国際放射線防護委員会
BT1 国際機関
RT 勧告
RT 標準人
RT 放射線防護
RT *alara* (合理的に達成可能な限り低く)
RT *cutex* (蓄積被曝計数)
RT *icru* (国際放射線単位測定委員会)

ICRU (国際放射線単位測定委員会)

UF 国際放射線単位測定委員会
BT1 国際機関
RT 勧告
RT 線量測定
RT 放射線量単位
RT *icrp* (国際放射線防護委員会)

ICTP (国際原子力機関国際理論物理センター)

1979-11-02
国際理論物理センター、トリエステ、イタリア。
UF 国際原子力機関国際理論物理センター
*BT1 *iaea* (国際原子力機関)

***iea* (国際エネルギー機関)**

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1976-05-17
USE 国際エネルギー機関

IEA-ZPR炉

原子力研究所、サンパウロ、ブラジル。
UF サンパウロ *iea* ゼロ出力炉
UF 原子力エネルギー研究所 *zpr*
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
RT トリウム炉
RT 濃縮ウラン炉

IEA-R-1号炉

原子力研究所、サンパウロ、ブラジル。
UF サンパウロ *iea-r-1* 号炉
UF 原子力エネルギー研究所 *r1*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

***iec* (国際電気標準会議)**

2004-09-14
USE 国際電気標準会議

I F I E C (国際産業エネルギー消費者連合)

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1992-01-08
国際産業エネルギー消費者連合。

- UF 国際産業エネルギー消費者連合
- BT1 国際機関
- RT 国際協力
- RT 産業

I F I P (国際食物照射プロジェクト)

- UF 国際食物照射プロジェクト
- *BT1 連携研究プログラム
- RT イオン化放射線低線量処理
- RT 照射手順
- RT 食品
- RT 保存
- RT 放射線照射殺菌
- RT 放射線滅菌

i f p 法

2000-04-12
クラウスユニットテルガスから硫化水素および二酸化硫黄を除去する方法。二酸化硫黄を1500から2000 ppm (IFP-1)、または500 ppm以下 (IFP-2)、スタックガスクリーンアップで二酸化硫黄を500 ppm以下 (IFP-2) まで取る。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

I F R 炉

- UF i b r -1 号炉
- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 高速炉

I G プロセス

2000-04-12
*BT1 石炭ガス化

I G C A R (インディア・ガンジー原子炉研究センター)

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20
インディア・ガンジー原子炉研究センター、カルパッカム、タミルナドゥ州、インド。
UF カルパッカム原子炉研究センター
UF r r c、カルパッカム
*BT1 インドの機関

I G R 炉

INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03
国立原子力センター、クルチャトフ市、東カザフスタン。
UF インバルス黒鉛炉
UF カザフスタン i g r 炉
UF パルス黒鉛炉
UF 黒鉛実験炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 実験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

i g t 社生物熱的ガス化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-14
USE ビオテルムガスプロセス

i g t 社廃棄物プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
USE バイオガスプロセス

i g y (国際地球観測年)

USE 国際地球観測年

I H E P (セルプコフ高エネルギー研究所)

INIS: 1975-10-09; ETDE: 1975-12-16
高エネルギー物理学研究所、セルプホフ、ロシア連邦。
UF セルプコフ高エネルギー研究所 (inst fiziki vysokikh ehnergij)
UF セルプコフ高エネルギー研究所 (institute for high energy physics)
UF i f v e (高エネルギー物理学研究所)
*BT1 国立研究センター・クルチャトフ研究所
RT セルプホフ・シンクロトロン

i i s n r 炉

USE t h e t i s 炉

I K O シンクロサイクロトロン

I K O、核物理研究所、アムステルダム、オランダ。
*BT1 シンクロサイクロトロン

I K O (核物理学研究研究所アムステルダム)

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
UF 核物理学研究研究所アムステルダム
UF 核物理学研究所アムステルダム
*BT1 オランダの機関

i l l i a c コンピュータ

1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

i l m r (国際原子力機関モナコ国際環境研究所)

INIS: 1987-03-24; ETDE: 1987-11-24
国際原子力機関モナコ国際環境研究所。
2004年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE モナコ国際環境研究所 (国際原子力機関)

I L O (国際労働機関)

UF 国際労働機関
BT1 国際機関
RT 国際連合
RT 仕事

i m c o

国際海事協議機関。2001年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE i m o (国際海事機関)

I M O (国際海事機関)

2001-07-17
UF 国際海事機関
UF 国際海事協議機関
UF 政府間海事協議機関
UF i m c o

BT1 国際機関
RT 国際連合

I M P 衛星

BT1 衛星

I M P 装置

*BT1 磁気鏡

I M S ステラレータ

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1991-08-20
交換可能なモジュール型ステラレータ、ウィスコンシン大学、マディソン、ウィスコンシン州、米国。
*BT1 ステラレータ

i n d c (国際核データ委員会)

INIS: 1976-07-16; ETDE: 2002-06-13
USE 国際核データ委員会

i n e e l

2005-05-18
以前はアイダホ国立工学研究所として知られており、1976年以前にはNRTSとして知られていた。
USE アイダホ国立研究所

i n e l 安全研究実験用施設炉

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE s a r e f (安全性研究実験施設) 炉

i n e l (アイダホ国立工学・環境研究所)

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE アイダホ国立研究所

i n e s (国際原子力事象評価尺度)

1995-05-10
USE 国際原子力事象評価尺度

I N I S (国際原子力情報システム)

1996-04-19
UF 国際原子力情報システム (i n i s)
BT1 情報システム
RT i a e a (国際原子力機関)

I N O R - 8

1993-10-03
*BT1 合金-n i 70m o l 7 c r 7 f e 5
RT インコネル合金

I N R サイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24
原子力研究所、中国科学院、上海、中国。
UF 上海 i n r サイクロトロン
UF (上海) 原子力研究所サイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

i n s サイクロトロン(東京大学原子核研究所)

INIS: 1983-06-01; ETDE: 2002-06-13
USE 東京大学原子核研究所 (i n s) サイクロトロン

I N S B 半導体探知器

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1988-07-08
アンチモン化インジウム半導体検出器。
UF インジウムアンチモン化合物探知器
*BT1 半導体検出器

i o t a 1 4 4 0 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1984-12-26

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE η (1440) 中間子

i p c r l i n a c (理研重イオン線型加速器)

INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-06-13

USE r i l a c (理研重イオン線型加速器)

I P C R サイクロトロン (理研 R I ビームファクトリー)

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24

理研セバレットセクターサイクロトロン、理化学研究所、埼玉県、日本。

UF 埼玉サイクロトロン

UF 理化学研究所サイクロトロン

UF 理研 s s c

*BT1 重イオン加速器

*BT1 等時性サイクロトロン

I P E N - M B - 1 号炉

INIS: 1991-08-15; ETDE: 1991-09-13

エネルギー原子力研究所、サンパウロ、ブラジル。

*BT1 ゼロ出力原子炉

I P N S (強力パルス中性子源) - I シンクロトロン

2016-06-09

アルゴンヌ国立研究所、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。2008年運転停止。

*BT1 加速器型中性子源施設

I P N S - I シンクロトロン

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1979-07-18

強力パルス中性子源。500 MeV 速い繰り返しのシンクロトロン、ANL。

I P P ガーヒンク研究所

マックス・プランク・プラズマ研究所、ドイツ連邦。

UF ガルヒン ipp

UF マックス・プランク・プラズマ物理研究所

*BT1 ドイツの機関

i p r - 1 号炉

2005-02-09

核放射線研究所、パンプーリャ市立大学、ミナスジェライス州、ブラジル。

USE トリガ型ブラジル炉

i q s y (太陽活動極小期国際観測年)

USE 太陽活動極小期国際観測年

I R - 1 0 0 炉

2005-06-02

セヴァストポリ原子力エネルギー産業研究所。セヴァストポリ、ウクライナ。

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 実験炉

I R I (大学間原子炉研究所)

大学間原子炉実験所、デルフト、オランダ。

UF 大学間原子炉研究所

*BT1 オランダの機関

I R L 炉

インダストリー・リアクター・ラボラトリー社、ブレインズボロ、ニュージャージー州、米国。1975年にシャットダウン。

UF ブレインズボロ i r l プールタイプ炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

I R P A (国際放射線防護学会)

国際放射線防護学会。

UF 国際放射線防護学会

BT1 国際機関

I R R - 1 号炉

ソレック原子力研究センター、ナハル・ソレック、イスラエル。

UF イスラエル研究炉-1号

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

I R R - 2 号炉

ディモナ、イスラエル。

UF イスラエル研究炉-2号

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

I R T バグダッド炉

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1994-08-10

1985年6月まで、WWR-S-BAGHDAD REACTOR がこの概念を表現するために使用された。

UF バグダッド w w r - s 炉

UF i r t - 5 0 0 0 バグダッド炉

UF w w r - c - バグダッド炉

UF w w r - s - バグダッド炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 w w r 型炉

I R T 炉

モスクワ、ロシア連邦。

UF ソヴィエト研究炉 i r t

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

I R T - ソフィア炉

原子力研究所、ソフィア、ブルガリア。

UF ソフィア i r t - 2 0 0 0 炉

UF ブルガリア研究炉 i r t - 2 0 0 0

UF i r t - 2 0 0 0 ソフィア炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

I R T - 1 リビア炉

2005-01-24

タジュラ原子力研究センター、タジュラ、リビア。

UF リビア i r t - 1 号炉

UF w w r - リビア炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 w w r 型炉

I R T - 2 0 0 0 ジャカルタ炉

UF ジャカルタ i r t - 2 0 0 0 炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

i r t - 2 0 0 0 ソフィア炉

INIS: 1977-03-01; ETDE: 2002-06-13

USE i r t - ソフィア炉

I R T - 2 0 0 0 モスクワ炉

UF モスクワ i r t - 2 0 0 0 炉

UF m i f i (モスクワ・エンジニアリング物理学研究所) i r t - 2 0 0 0 炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

i r t - 5 0 0 0 バグダッド炉

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1994-08-10

出力を2 MW (th) から5 MW (th) に改造後のIRT-BAGHDAD REACTOR。

USE i r t バグダッド炉

I R T - C 炉

2000-04-12

UF ソヴィエト研究炉 i r t - c

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

I R T - F 炉

2000-04-12

UF ソヴィエト研究炉 i r t - f

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

I R T - M 炉

2000-04-12

*BT1 研究炉

I S O (国際標準化機構)

UF 国際標準化機構

BT1 国際機関

RT 勧告

RT 規格ドキュメント

RT 規則

RT 国際電気標準会議

RT 標準用語

I S O M E D

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16
医療製品の殺菌のための放射線工場。
*BT1 照射プラント
RT 医療品
RT 外科器具
RT 放射線滅菌

i s s (国際宇宙ステーション) 軌道ステーション
2005-10-13
USE 国際宇宙ステーション

I S T T O K トカマク型装置

2000-05-11
テークニコ高等学校、リスボン、ポルトガル。
*BT1 トカマク型装置

I S X (不純物研究実験用) トカマク

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1978-04-27
UF 不純物研究実験用トカマク
*BT1 トカマク型装置

I T E P (理論実験物理研究所) シンクロトロン

理論実験物理研究所シンクロトロン。
*BT1 シンクロトロン

I T E R (国際熱核融合実験炉)

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11
国際熱核融合実験炉。
*BT1 トカマク型装置
*BT1 トカマク型炉

i t r 炉

2000-04-12
1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ゼロ出力原子炉
USE ベリリウム減速炉
USE 熱電子炉
USE 濃縮ウラン炉

I U (インディアナ大学) サイクロトロン

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
UF インディアナ大学サイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

i u d r

USE ヨウ素デオキシウリジン

I V V - 2 M 炉

2004-05-11
ロシア原子力規制機関、ロシア連邦原子力省、スベルドルブスク、ロシア連邦。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

I V V - 7 炉

INIS: 1992-01-08; ETDE: 1992-02-19
タジュラ研究センター、リビア。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉

i w g - 1 m 炉

INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03
クルチャトフ市、東カザフスタン。
USE e w g - 1 号炉

J / Φ (3 0 9 7) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987年12月まで、PSI-3105
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF ϕ (3105) 共鳴
UF $j - 3105$ 共鳴
*BT1 チャーモニウム
*BT1 ベクトル中間子

J コード

BT1 コンピュータコード

j - 3 1 0 5 共鳴

USE j/ϕ (3097) 中間子

J - J 結合

UF スピン・スピン相互作用
*BT1 中間結合
RT 軌道角運動量

J - P A R C

2007-02-27
日本原子力研究開発機構、高エネルギー加速器研究機構、東海、茨城県、日本。
UF 大強度陽子加速器施設
*BT1 日本の機関
RT j-parc linac
RT j-parc mlf
RT j-parc シンクロトロン
RT j-parc ハドロン実験施設
RT j-parc・ニュートリノ実験施設
RT j-parc 核破砕実験施設
RT kek
RT j a e a (日本原子力研究開発機構)

J A E A (日本原子力研究開発機構)

2006-01-26
日本原子力研究所(JAERI)と核燃料サイクル機構(JNC)は、2005年10月に、日本原子力研究開発機構(JAEA)として合併された。
UF 日本原子力研究開発機構
*BT1 日本の機関
RT j - p a r c

J A E R I (日本原子力研究所)

日本原子力研究所(JAERI)と核燃料サイクル機構(JNC)は、2005年10月に、日本原子力研究開発機構(JAEA)として合併された。
UF 日本原子力研究所
*BT1 日本の機関

j a p c o - 1 号炉

USE 東海第二1号機

j a p c o - 2 号炉

USE 敦賀1号機

j a p c o - 3 号炉

USE 東海第二2号機

j a p c o - 4 号炉

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20
USE 敦賀2号機

J A T R (ふげん) 炉

核燃料サイクル機構、敦賀、福井県、日本。
UF ふげん新型転換炉
UF 新型転換炉ふげん
UF 新型転換炉ふげん
*BT1 プルトニウム炉
*BT1 圧力管型原子炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 h w l w r 型炉

J A V A

INIS: 2002-09-10; ETDE: 2002-11-12
BT1 プログラミング言語

J A V Y S 社

2008-07-25
原子炉廃止措置会社、ヤスロフスケー・ボフニツェ、スロバキア。以下のプラントから構成されている。ボフニツェ放射性廃棄物処理センター、モホフツェ放射性廃棄物貯蔵所、ボフニツェA-1号炉、ボフニツェV-1号炉、ボフニツェV-2号炉のための使用済燃料貯蔵所。
UF 原子炉廃止措置会社(ボフニツェ)
*BT1 スロバキアの機関
RT モホフツェ液体放射性廃棄物最終処理施設

j e c c o 法

2000-04-12
煙道ガス中の二酸化硫黄を除去するために、石膏として石灰を使用する日本のプロセス。
USE 石灰・石灰岩湿式洗浄法
USE 脱硫

J E N 炉

UF ポルトガル j e n 研究炉
UF 原子力機関(ポルトガル) 炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

J E N - 1 号炉

原子力委員会、フアンバイゴン国立原子力センター、マドリード、スペイン。
UF スペイン j e n - 1 研究炉
UF 原子力機関(スペイン) - 1号炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

J E N - 2 号炉

UF スペイン j e n - 2 研究炉
UF 原子力機関(スペイン) - 2号炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉

J E T トカマク型装置

INIS: 1975-11-11; ETDE: 1979-04-11
UF j e t 核融合炉
*BT1 トカマク型装置

j e t 核融合炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27

1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE j e t トカマク型装置

J F T-2 トカマク型装置

ダイバータ機器を持たない、円形断面を有するトカマク装置。

*BT1 トカマク型装置

J F T-2 M トカマク型装置

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1986-01-16

ダイバータ機器を持ち、D形断面を有するトカマク装置。

*BT1 トカマク型装置

J F T-2 A トカマク型装置

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-01

軸対称ダイバータ機器を持ち、ティアドロップ型断面を有するトカマク装置。

UF 日本原子力研究所核融合トラス (j f t-2 a)

UF d i v a トカマク型装置

*BT1 トカマク型装置

j h r 炉

2005-02-10

USE ジュール・ホロビッツ炉

J I N R (ドゥブナ合同原子核研究所)

UF ドゥブナ合同原子核研究所

UF ドゥブナ j i n r

UF 合同原子核研究所

UF o i y a i (ドゥブナ合同原子核研究所)

BT1 国際機関

J I N R (ドゥブナ合同原子核研究所) U-400 サイクロトロン

INIS: 1982-07-22; ETDE: 1982-08-11

*BT1 重イオン加速器

*BT1 j i n r (ドゥブナ合同原子核研究所) サイクロトロン

J I N R (ドゥブナ合同原子核研究所) サイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン

NT1 j i n r (ドゥブナ合同原子核研究所) u-400 サイクロトロン

J I N R (ドゥブナ合同原子核研究所) シンクロトロン

*BT1 シンクロトロン

J I P P ステラレータ

UF 核融合科学研究所 (j i p p) ステラレータ

*BT1 ステラレータ

J I P P T-□ 装置

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-09-10

*BT1 ステラレータ

*BT1 トカマク型装置

J M T R (材料試験) 炉

日本原子力研究所、大洗、茨城県、日本

。

UF 材料試験炉

UF 材料試験炉日本

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 試験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

J N C (核燃料サイクル開発機構)

INIS: 1999-06-28; ETDE: 1999-07-02

日本原子力研究所 (J A E R I) と核燃料サイクル機構 (J N C) は、2005年10月に、日本原子力研究開発機構 (J A E A) として合併された。J N C の前身は動力炉・核燃料開発事業団 (P N C) であった。

UF 核燃料サイクル開発機構

*BT1 日本の機関

J N E S (原子力安全基盤機構)

2006-01-06

UF 原子力安全基盤機構

*BT1 日本の機関

J N S D A

ETDE: 1975-09-11

UF 日本原子力船開発事業団

*BT1 日本の機関

J P D R (動力試験炉) 改造炉

1979-09-18

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本

。

UF 動力試験炉 (j p d r-2)

*BT1 沸騰水型原子炉

J P D R (動力試験) 炉

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本

。

UF 動力試験炉 (j p d r)

*BT1 実験炉

*BT1 沸騰水型原子炉

J P L プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05

塩素化、加水分解、脱塩素の連続処理からなる石炭脱硫工程。

*BT1 脱硫

RT 選炭

J R R-1 号炉

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本

。

UF 研究用原子炉-1号炉 (j r r-1号炉)

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 水均質炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

J R R-2 号炉

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本

。

UF 研究用原子炉-2号炉 (j r r-2号炉)

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 濃縮ウラン炉

J R R-3 号改造炉

INIS: 1992-01-24; ETDE: 1992-02-14

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。1983年にシャットダウンされたJRR-3 Reactor の後継炉。

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

J R R-3 号炉

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。1983年にシャットダウン。1990年にJRR-3M REACTOR となる。

UF 研究用原子炉-3号炉 (j r r-3号炉)

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

J R R-4 号炉

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。

UF 研究用原子炉-4号炉 (j r r-4号炉)

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 濃縮ウラン炉

j t-60-su トカマク型装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 2002-02-28

USE j t-60 トカマク型装置

J T-60 トカマク型装置

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1979-04-11

UF j t-60 炉

*BT1 トカマク型装置

RT j t-60 トカマク型装置

j t-60 炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27

1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE j t-60 トカマク型装置

J T-60U トカマク型装置

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09

UF j t-60-su トカマク型装置

*BT1 トカマク型装置

RT j t-60 トカマク型装置

J U L I C サイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24

*BT1 等時性サイクロトロン

J X F R トカマク型装置

INIS: 1981-11-25; ETDE: 1982-01-07

UF 日本原子力研究所核融合実験炉 (j x f r トカマク)

UF j x f r 炉

*BT1 トカマク型装置

j x f r 炉

INIS: 1981-11-25; ETDE: 1982-01-07
USE j x f r トカマク型装置

K-中間子

*BT1 k 中間子
RT ケーオニウム

k-中間子・重陽子相互作用

2000-04-12
1996年3月まで、KAON-DEUTERON INTERACTIONS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
USE k-中間子・中性子相互作用
USE k-中間子・陽子相互作用

K-中間子・中性子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09
UF k-中間子・重陽子相互作用
*BT1 k 中間子・中性子相互作用

K-中間子・陽子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09
UF k-中間子・重陽子相互作用
*BT1 k 中間子・陽子相互作用

K-中間子反応

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1976-07-09
*BT1 k 中間子反応

k*0 (1350) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02
1987年12月から1995年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE k*0 (1430) 中間子

K*0 (1430) 中間子

1995-08-07
1987年12月まで、K-1320 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。その後1995年7月まで、K*0-1350 MESONS がこの概念を表現するために使用された。
UF k*0 (1350) 中間子
UF k (1320) 共鳴
*BT1 スカラー中間子
*BT1 ストレンジ中間子

K*2 (1430) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
1987年12月まで、K-1420 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF k (1420) 共鳴
*BT1 ストレンジ中間子
*BT1 テンソル中間子

K*3 (1780) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
*BT1 ストレンジ中間子
*BT1 テンソル中間子

K*4 (2045) 中間子

1995-08-07
1987年12月まで、K-2130 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。その後1995年7月まで、K*4-2060 MESONS がこの概念を表現するために使用された。
UF k*4 (2060) 中間子
UF k (2130) 共鳴
*BT1 ストレンジ中間子
*BT1 テンソル中間子

k*4 (2060) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02
1987年12月から1995年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE k*4 (2045) 中間子

k*共鳴

1988-03-08
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE ストレンジ中間子

K* (1410) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
*BT1 ストレンジ中間子
*BT1 ベクトル中間子

K* (1680) 中間子

1995-07-17
*BT1 ストレンジ中間子
*BT1 ベクトル中間子

K* (892) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
1987年12月まで、K-892 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF k (892) 共鳴
*BT1 ストレンジ中間子
*BT1 ベクトル中間子

K+中間子

*BT1 k 中間子
RT ケーオニウム

k+中間子・重陽子相互作用

2000-04-12
1996年3月まで、KAON-DEUTERON INTERACTIONS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
USE k+中間子・中性子相互作用
USE k+中間子・陽子相互作用

K+中間子・中性子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09
UF k+中間子・重陽子相互作用
*BT1 k 中間子・中性子相互作用

K+中間子・陽子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09
UF k+中間子・重陽子相互作用
*BT1 k 中間子・陽子相互作用

K+中間子反応

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1976-07-09
*BT1 k 中間子反応

K0 中間子

*BT1 k 中間子
NT1 中性反 k 中間子
NT1 k0 中間子短命
NT1 k0 中間子長命

k0 中間子・重陽子相互作用

2000-04-12
1996年3月まで、KAON-DEUTERON INTERACTIONS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
USE k0 中間子・中性子相互作用
USE k0 中間子・陽子相互作用

K0 中間子・中性子相互作用

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1976-07-09
UF k0 中間子・重陽子相互作用
*BT1 k 中間子・中性子相互作用

K0 中間子・陽子相互作用

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-07-09
UF k0 中間子・重陽子相互作用
*BT1 k 中間子・陽子相互作用

K0 中間子短命

UF k 中間子-1
UF k 0 1
*BT1 k0 中間子

K0 中間子長命

UF k 中間子-2
UF k 0 2
*BT1 k0 中間子

K0 中間子反応

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1976-07-09
*BT1 k 中間子反応

Kコード

BT1 コンピュータコード

K殻

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
原子電子殻。
UF 原子殻 (k)
BT1 電子構造

K吸収

*BT1 吸収

K行列

BT1 行列
RT 核反応
RT 単一ボール近似

K 中間子

*BT1 ストレンジ中間子
*BT1 擬スカラー中間子
NT1 宇宙 k 中間子
NT1 反中間子
NT2 中性反 k 中間子
NT1 k-中間子
NT1 k+中間子
NT1 k0 中間子
NT2 中性反 k 中間子
NT2 k0 中間子短命
NT2 k0 中間子長命
RT π 中間子 k 中間子原子

K 中間子ビーム

*BT1 中間子ビーム

K 中間子・ハイペロン相互作用

*BT1 中間子・ハイペロン相互作用

K 中間子・核子相互作用

*BT1 中間子・核子相互作用
NT1 k 中間子・中性子相互作用
NT2 k-中間子・中性子相互作用
NT2 k+中間子・中性子相互作用
NT2 k0 中間子・中性子相互作用
NT1 k 中間子・陽子相互作用
NT2 k-中間子・陽子相互作用
NT2 k+中間子・陽子相互作用
NT2 k0 中間子・陽子相互作用

k 中間子・重陽子相互作用

1996年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE k 中間子・中性子相互作用
USE k 中間子・陽子相互作用

K中間子・中性子相互作用

1975年2月から1996年3月まで、KAON-DEUTERON INTERACTIONS はE T D E の有効なディスクリプタであった。

UF k 中間子・重陽子相互作用

*BT1 k 中間子・核子相互作用

NT1 k-中間子・中性子相互作用

NT1 k+中間子・中性子相互作用

NT1 k0 中間子・中性子相互作用

K中間子・陽子相互作用

1975年2月から1996年3月まで、KAON-DEUTERON INTERACTIONS はE T D E の有効なディスクリプタであった。

UF k 中間子・重陽子相互作用

*BT1 k 中間子・核子相互作用

NT1 k-中間子・陽子相互作用

NT1 k+中間子・陽子相互作用

NT1 k0 中間子・陽子相互作用

K中間子・K中間子相互作用

*BT1 中間子・中間子相互作用

K中間子検出

1976-02-11

*BT1 放射探知

K中間子原子

*BT1 中間子原子

RT ケーオニウム

K中間子反応

*BT1 中間子反応

NT1 k-中間子反応

NT1 k+中間子反応

NT1 k0 中間子反応

k 中間子-1

USE k0 中間子短命

k 中間子-2

USE k0 中間子長命

K電子捕獲

*BT1 電子捕獲崩壊

K変換

UF k 変換係数

*BT1 内部転換

K炉

サバンナリバープラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。原子炉は監視、メンテナンスモード。

UF サバンナ・リバー・プラントk炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 特別生産型炉

k (1240) 共鳴

1988-03-08

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ストレンジ中間子

k (1320) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE k*0 (1430) 中間子

k (1420) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE k*2 (1430) 中間子

K (1460) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 擬スカラー中間子

k (1775) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE k2 (1770) 中間子

K (1830) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 擬スカラー中間子

k (1871) 共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1978-03-08

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ストレンジ中間子

k (2130) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1979-10-23

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE k*4 (2045) 中間子

k (892) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE k* (892) 中間子

k-25 プラント

USE o r g d p (オークリッジガス拡散炉)

k01

USE k0 中間子短命

k02

USE k0 中間子長命

K1 (1270) 中間子

1995-08-07

1995年7月まで、K1-1280 MESONS がこの概念を表現するために使用された。

UF k1 (1280) 中間子

SF q 共鳴

SF q 増進

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 軸性ベクトル中間子

k1 (1280) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02

1995年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE k1 (1270) 中間子

K1 (1400) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02

SF q 共鳴

SF q 増進

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 軸性ベクトル中間子

K2 (1770) 中間子

INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-02-02

1987年12月まで、K-1775 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。

UF k (1775) 共鳴

SF l 共鳴

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 テンソル中間子

K2 (1820) 中間子

1995-07-17

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 テンソル中間子

KAERI (韓国原子力研究所)

INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09

韓国原子力研究所、大韓民国。1989年12月まで、Korea Advanced Energy Research Institute を表現するために使用された。

UF 韓国原子力研究所

UF 韓国高度エネルギー研究所

*BT1 韓国の機関

KAHTER 炉

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1975-11-26

UF 臨界施設 zum htr

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉

KANUPP (カラチ原子力発電所) 炉

バラダイスポイント、シンド州、パキスタン。

UF カラチ原子力発電所

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u 型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

KAPL (クノール原子力研究所)

UF ノール原子力研究所

*BT1 米国エネルギー省

*BT1 米国 a e c (原子力委員会)

*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)

RT ニューヨーク州

KBR-1号炉

1995-01-11

ソビエト環状オシレータ高速炉。

UF コブラ号炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 高速炉

KBWガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-12-23

噴流床石炭ガス化プロセス。コッパーズ社とバブコック・アンド・ウィルコックス社が開発。

*BT1 石炭ガス化

k c b (ボルセラ) 炉

原子力エネルギーセンター、ボルセラ、オランダ。

USE ボルセラ炉

k d f コンピュータ

1996-06-28

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE コンピュータ

KEKシンクロトロン

高エネルギー物理学研究所シンクロトロン。

UF 筑波高エネルギー物理学研究所シンクロトロン

*BT1 シンクロトロン

kek (高エネルギー物理学研究所) インターセクティング蓄積加速器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24

USE トリスタン蓄積リング

KEK (高エネルギー物理学研究所) フォトンファクトリー

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-08-20

*BT1 放射光源

RT 線形加速器

KEK (高エネルギー物理学研究所) LINAC

*BT1 線形加速器

kema (オランダ研究所調査センター) サスペンション試験炉

USE kstr炉

KEWB炉

米国ERDA/ロックウェル・インタナショナル社原子力国際部、サントスザンナ、カリフォルニア州、米国。1967年にシャットダウン。1975年に廃炉。

UF 水ボイラーに関する力学的実験

*BT1 水均質炉

k f k i 炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-07-29

USE wwr-sーブダペスト炉

KGRA (地熱資源存在確認領域)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17

UF 地熱資源存在確認領域

NT1 ウェンデル・アメデー温泉

NT1 クラマス・フォールズ

NT1 ルーズベルト温泉

RT 地熱フィールド

KILNGASプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22

ロータリーポート窯概念に基づいた、アリス・チャーマーズ社によって開発された低熱量ガス化プロセス。

*BT1 石炭ガス化

KING炉

LANL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。

UF 動的集中中性子ジェネレータ

*BT1 研究炉

KIPT中性子源施設

2016-06-09

ハリキフ物理工学研究所、ハリキフ、ウクライナ。

*BT1 核破碎中性子源施設

k k b 炉

1999-04-14

SEE プルンスビュッテル炉

k k i イザールー 1 号炉

USE イザールー 1 号炉

k k i イザールー 2 号炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-10-05

USE イザールー 2 号炉

k k k (クリュンメル) 炉

USE クリュンメル炉

k k n (ニーダアイヒバツハ) 炉

USE ニーダアイヒバツハ kkn炉

k k p-1 フィリップスブルグ炉

USE フィリップスブルグー 1 号炉

k k p-2 フィリップスブルグ炉

USE フィリップスブルグー 2 号炉

k k s (シュターデ) 炉

USE シュターデ炉

k k u (ウンターペーザー) 炉

USE ウンターペーザー炉

k m r 炉

INIS: 1999-01-26; ETDE: 1991-07-30

1991年7月から1999年1月まで有効なディスクリプタであった。

USE hanaro (先進的高中性子束) 炉

KNK (カールスルーエ) 炉

カールスルーエ研究所、カールスルーエ、バーデン・ヴェルテンベルク州、ドイツ連邦。

UF コンパクトナトリウム冷却炉

*BT1 ナトリウム冷却炉

*BT1 実験炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 s z r 型炉

KNK (カールスルーエ) - 2 号炉

カールスルーエ原子力研究所、カールスルーエ、バーデン・ヴェルテンベルク州、ドイツ連邦。

*BT1 ナトリウム冷却炉

*BT1 高速炉

*BT1 実験炉

*BT1 動力炉

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 s z r 型炉

k n u-1 0 炉 (蔚珍-2 号炉)

1991-07-02

USE 蔚珍 (ulchin) - 2 号炉

k n u-9 炉 (蔚珍-1 号炉)

1991-07-02

USE 蔚珍 (ulchin) - 1 号炉

k r b □ - b 炉

INIS: 1975-08-20; ETDE: 1976-05-19

USE グンドレミンゲン-2 号炉

k r b □ - c 炉

INIS: 1975-08-20; ETDE: 1976-05-19

USE グンドレミンゲン-3 号炉

k r b 炉

USE rwe-バイエルンヴェルク炉

k r i t o 臨界集合体

USE stek炉

KRITZ 炉

1993-02-10

スタドスビッフ高温臨界装置。

*BT1 ゼロ出力原子炉

k r o v マシン

2000-04-12

ケラー回転振動羽根回転翼ピストン式機器。1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE タービン

SEE ロータリーエンジン

SEE 回転子

KRWガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-07-19

以前は、WESTINGHOUSE GASIFICATION PROCESS であった。ケロッグ・ラスト社は過半数オーナー。

UF ケロッグ・ルスト・ウェスティングハウスプロセス

*BT1 石炭ガス化

RT ウェスティングハウス社ガス化プロセス

k s - 1 5 0 炉

USE ボフニチェア-1 号炉

KSTR 炉

電気技術材料試験所、アーネム、オランダ。

UF kema (オランダ研究所調査センター) サスペンション試験炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 水均質炉

KT-2 トカマク型装置

INIS: 1997-10-13; ETDE: 2001-06-11

韓国原子力研究所、大田広城市、大韓民国。

*BT1 トカマク型装置

KUCA (京都大学臨界実験集合体)

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1976-06-07

京都大学原子炉実験所、熊取、大阪府、日本。

UF 京都大学臨界実験集合体 (k u c a)

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 黒鉛減速炉

*BT1 水減速炉

*BT1 濃縮ウラン炉

KUHFR (京都大学高中性子束) 炉

1979-11-02

京都大学原子炉実験所、熊取、大阪府、日本。

UF 京都大学高中性子束炉

*BT1 研究炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

KUR (京都大学研究用原子) 炉

京都大学原子炉実験所、熊取、大阪府、日本。

UF 京都大学研究用原子炉 (*k u r*)

UF 訓練用研究炉京都大学

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 濃縮ウラン炉

KVI サイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24

核物理研究センター、フローニンゲン州、オランダ。

UF フローニンゲン大学原子核物理研究所サイクロトロン

UF フローニンゲン (*k v i*) サイクロトロン

*BT1 重イオン加速器

*BT1 等時性サイクロトロン

KVI (原子核物理研究所)

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19

UF フローニンゲン大学原子核物理研究所

UF 原子核物理研究所 (*k v i*)

*BT1 オランダの機関

k w l (リングン) 炉

USE リンゲン kwl 炉

k w o オブリッヒハイム炉

USE オブリッヒハイム炉

k w s - 1 w y h l 炉

INIS: 1975-10-31; ETDE: 1975-12-16

USE w y h l - 1 号炉

k w s - 2 w y h l 炉

INIS: 1975-10-31; ETDE: 1975-12-16

USE w y h l - 2 号炉

KYSHTYM プラント

INIS: 1996-06-26; ETDE: 1994-01-06

BT1 原子力施設

RT ロシア連邦

KEV 領域

BT1 エネルギー領域

NT1 ke v 領域 0 1 - 1 0

NT1 ke v 領域 1 0 - 1 0 0

NT1 ke v 領域 1 0 0 - 1 0 0 0

KEV 領域 0 1 - 1 0

*BT1 ke v 領域

KEV 領域 1 0 - 1 0 0

*BT1 ke v 領域

KEV 領域 1 0 0 - 1 0 0 0

*BT1 ke v 領域

L コード

BT1 コンピュータコード

L セル

RT インビトロ (試験管内で)

RT クローン細胞

RT 線維芽細胞

L 殻

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24

原子電子殻。

UF 原子殻 (1)

BT1 電子構造

1 共鳴

2000-04-12

SEE k 2 (1 7 7 0) 中間子

L 電子捕獲

*BT1 電子捕獲崩壊

1 波

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05

USE 地震表面波

L 変換

UF 1 - 変換係数

*BT1 内部転換

L 炉

INIS: 1983-03-16; ETDE: 1982-05-12

サバンナ・リバー・プラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。監視・メンテナンスモードの原子炉。

UF サバンナ・リバー・プラント 1 炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 特別生産型炉

1 - アラニン

USE アラニン - 1

1 - アラニン - a

USE アラニン - 1

L - モードプラズマ閉じ込め

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03

中性粒子ビーム入射加熱ダイバートトカマクにおける動作領域。

*BT1 磁気閉じ込め

RT h - モードプラズマ閉じ込め

1 - 変換係数

USE 1 変換

1 - 1 ステラレーター

2000-04-12

1991 年 6 月まで ETDE の有効なディスクリプタであった。

SEE 1 - 2 ステラレーター

L - 2 ステラレーター

1977-11-02

SF 1 - 1 ステラレーター

*BT1 ステラレータ

1 - 5 4 炉

USE c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉

1 - 7 7 アトミック・インターナショナル社炉

1993-11-09

USE a i - 1 - 7 7 炉

1 - 7 7 ネバダ大学炉

2000-04-12

USE ネバダ大学炉

1 - 7 7 プエルトリコ炉

USE p r n c - 1 - 7 7 炉

L - S 結合

UF スピン軌道相互作用

UF ラッセル・ソーンダーズ結合

*BT1 中間結合

RT 軌道角運動量

LACBWR 炉

デーリーランド電力会社、ジェノア、ウィスコンシン州、米国。1987 年にシャットダウン。

UF ラクロス炉

*BT1 沸騰水型原子炉

LAMPF (ロスアラモス中間子物理研究施設) シンクロトロン □

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-03-07

ロスアラモス中間子物理学施設に追加された 6 ~ 3 2 GeV の陽子シンクロトロン。

*BT1 シンクロトロン

*BT1 メソンファクトリー

LAMPF (ロスアラモス中間子物理研究施設) LINAC

UF クリントン p. アンダーソン 中間子物理学施設

UF ロスアラモス 中間子物理研究施設

*BT1 メソンファクトリー

*BT1 線形加速器

LANL (ロスアラモス科学研究所)

INIS: 1995-04-03; ETDE: 1989-06-30

1980 年まで、LOS ALAMOS SCIENTIFIC LABORATORY がこの概念を表現するために使用された。

UF ロスアラモス研究所

UF ロスアラモス国立研究所

UF l a s l (ロスアラモス科学研究所)

*BT1 米国エネルギー省

RT アンタレス施設

RT オーロラ施設

RT トライデント施設

RT ニューメキシコ州

RT ヘリオス施設

l a n s (ローカルエリアネットワーク)

1994-04-12

USE ローカル・エリア・ネットワーク

l a s l (ロスアラモス科学研究所)

1997-01-28

1995 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。1980 年に Los Alamos National Laboratory と名称変更された。以後、LANL がこの概念を表現するために使用された。

USE l a n l (ロスアラモス科学研究所)

l a s l (ロスアラモス科学研究所) コールド臨界集合体

INIS: 1977-04-07; ETDE: 2002-03-09

USE プラズマコアアセンブリ

l a s l (ロスアラモス科学研究所) 臨界集合体

INIS: 1979-02-21; ETDE: 2001-01-23

USE パーカ炉

l a s s 成長方法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 結晶成長法

l a v ウイルス

INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-03-09

USE エイズウイルス

L A X 定理

RT 衝撃波

l b l (ローレンス・パークレー研究所)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-09

USE ローレンス・パークレー研究所

L B L (ローレンス・パークレー研究所) 88インチサイクロトロン

INIS: 1988-08-02; ETDE: 1987-12-17

ローレンス・パークレー国立研究所、パークレー、カリフォルニア州、米国。

*BT1 uclrlサイクロトロン

L C - 製錬

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29

残油水素化分解法。沸騰床式触媒床。

RT 水素化

RT 石炭液体油

RT 溶剤精製炭

l c a o m o 計算

USE l c a o (原子軌道による線形結合法)

l c a o s c f 処理

USE l c a o (原子軌道による線形結合法)

l c a o 計算

USE l c a o (原子軌道による線形結合法)

l c a o 理論

USE l c a o (原子軌道による線形結合法)

L C A O (原子軌道による線形結合法)

UF 原子軌道関数の一次結合

UF l c a o m o 計算

UF l c a o s c f 処理

UF l c a o 計算

UF l c a o 理論

BT1 計算法

RT 自己無どう着場

RT 分子軌道法

RT 分子構造

l c f f c プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24

USE 石炭液化

L C P M P D P W (廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約) (ロンドン条約)

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1991-04-17

1972年の廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関するロンドン条約

UF ロンドンダンプング条約

UF ロンドン海洋投棄条約

UF 1972ロンドンダンプング条約

UF 1972ロンドン海洋投棄条約

*BT1 多国間協定

RT 汚染

RT 海洋処分

RT 放射能汚染

RT o e c d m c m s d r w (放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視制度)

l c r e (リチウム冷却型原子炉実験) 炉

2000-04-12

USE リチウム冷却炉

USE 実験炉

l d 5 0

USE 致死放射射与量

l e a r n タンデム加速器

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE タンデム型静電加速器

USE パンデグラフ型加速器

l e d (発光ダイオード)

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-27

USE 発光ダイオード

L E P 蓄積リング

INIS: 1995-10-05; ETDE: 1977-11-10

欧州大型電子・陽電子蓄積リング。

UF c e r n l e p

*BT1 シンクロトロン

BT1 蓄積リング

L F R 炉

オランダエネルギー研究財団、ペッテン、オランダ。

UF ペッテン低中性子束炉

UF 低フラックス炉ペッテン

UF 低中性子束炉ペッテン

*BT1 アルゴノート型炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

l h (黄体形成ホルモン)

ETDE: 2005-01-28

2005年1月まで、LHはETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 黄体形成ホルモン

L H - R H (黄体形成ホルモン・放出ホルモン)

LH(黄体形成ホルモン) - 放出ホルモン

*BT1 リベリン

RT 黄体形成ホルモン

L H D へリカル型装置

INIS: 1998-09-23; ETDE: 1998-07-16

大型へリカル装置、自然科学研究機構 核融合科学研究所、名古屋、愛知県、日本。

*BT1 密閉系プラズマ装置

RT トルサトロンステラレータ

RT へリオトロン

L I C A D O プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-04-29

超微細石炭を洗浄するための非水性媒体として液体二酸化炭素を使用する。

BT1 選炭

BT1 分離工程

l i d a r (レーザー赤外線レーザー)

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1979-01-30

USE 光レーザー

l i n a c s (線形加速器)

USE 線形加速器

L I S P (リスト処理プログラム)

INIS: 1994-09-13; ETDE: 1985-08-08

BT1 プログラミング言語

RT 人工知能

L I T R 炉

ORNL、オークリッジ、テネシー州、米国。1968年にシャットダウン。

UF 低強度試験炉

UF 米国原子力委員会低強度訓練炉

UF 米国原子力委員会低強度試験炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

L L N L 高度試験加速器

INIS: 1988-05-13; ETDE: 1987-12-15

線形誘導加速器、ローレンス・リバモア国立研究所、リバモア、カリフォルニア州、米国。

SF 改良型試験加速器

*BT1 線形加速器

RT 電子ビーム

RT 誘導

l l n l (ローレンス・リバモア国立研究所)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28

USE ローレンス・リバモア国立研究所

L M 装置

線型マルチポール (核融合実験装置)。

*BT1 内部導体型装置

RT 多極構成

LMFBR (液体金属冷却高速増殖) 型炉

SF m e d e c プロセス

*BT1 液体金属冷却炉

*BT1 f b r 型炉

NT1 エンリコ・フェルミー1号炉

NT1 カルパッカム l m f b r 炉

NT1 クリンチリバー高速増殖炉

NT1 シニア-2号炉

NT1 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)

NT1 フェニックス炉

NT1 ベロヤルスクー3号炉

NT1 ベロヤルスクー4号炉

NT1 もんじゅ

NT1 ラブソディー炉

NT1 常陽炉

NT1 b n - 1 6 0 0 炉

NT1 b n - 3 5 0 炉

NT1 b n - 8 0 0 炉

NT1 b o r - 6 0 (ウリヤノフスク) 炉

NT1 c d f r (商用実証高速) 炉

NT1 d f r (ドーンレイ高速) 炉

NT1 e b r - 1 号炉

NT1 e b r - 2 号炉

NT1 p f r (高速増殖原型) 炉
NT1 p l b r 炉
NT1 s b r - 1 号炉
NT1 s b r - 2 号炉
NT1 s b r - 5 号炉
NT1 s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉

lng (液化天然ガス)

2000-04-12

USE 液化天然ガス

LNG (液化天然ガス) プラント

INIS: 1993-04-27; ETDE: 1976-01-23

BT1 工業プラント
RT 液化天然ガス
RT 液化天然ガス工業
RT 天然ガス

L N L S 蓄積リング

1991-02-11

ブラジル放射光源。

UF ブラジルのlnls シンクロトロン
BT1 蓄積リング
***BT1** 放射光源

loca (冷却材喪失事故)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-07

USE 冷却材喪失事故

LOFT (冷却材喪失事故実験) 炉

INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1985年にシャットダウン。

UF 冷却材喪失事故実験炉
***BT1** タンク型原子炉
***BT1** 試験炉
***BT1** p w r (加圧水型原子) 炉

LOPRA 炉

イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校、アーバナ、イリノイ州、米国。廃炉。

UF イリノイ大学lop ra 炉
 UF 低出力炉アセンブリ
***BT1** トリガ型原子炉

lovis a 炉

2000-04-12

USE ロビナーサー1号炉

lp (液化石油) ガス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24

USE 液化石油ガス

l p c i (低圧注入系)

1977-09-06

1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 低圧注入系

LP G (液化石油ガス) 産業

INIS: 1993-03-10; ETDE: 1982-12-01

***BT1** 石油産業
RT 液化石油ガス

L P R 炉

2000-04-12

バブコック・アンド・ウィルコックス社。リンチバーグ、バージニア州、米国。1981年にシャットダウン。

UF バブコック・アンド・ウィルコックスlpr 炉

UF リンチバーグプール炉

BT1** プール型原子炉BT1** 研究炉***BT1** 材料試験型炉***BT1** 熱中性子炉***BT1** 濃縮ウラン炉**L P T F 炉**

INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。

UF 低出力試験施設-n r t s

UF n r t s - l p t f 炉

***BT1** ゼロ出力原子炉**L P T R 炉**

カリフォルニア大学、ローレンス・リバモア研究所、リバモア、カリフォルニア州、米国。1980年にシャットダウン。

UF リバモアプール型原子炉

UF 米国原子力委員会lptr 炉

BT1** タンク型原子炉BT1** プール型原子炉***BT1** 研究炉***BT1** 同位体製造用原子炉***BT1** 熱中性子炉***BT1** 濃縮ウラン炉**LR - 0 炉**

INIS: 1998-07-07; ETDE: 1982-01-07

1998年7月まで、LVR-15 REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF チェコスロバキアl r - 0 炉

UF r e z l r - 0 炉

BT1** ゼロ出力原子炉BT1** プール型原子炉**L S Z 理論**

UF レーマン・シマンチク・ツインマン方法

***BT1** 公理的場の理論**L T - 3 トカマク型装置**

UF キャンベラトカマク型装置

***BT1** トカマク型装置**L T - 4 トカマク型装置**

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10

***BT1** トカマク型装置**L T E (局所熱平衡)**

UF 局所熱平衡

BT1 平衡**RT** 熱力学**L T H**

UF プロラクチン

UF 黄体刺激ホルモン

***BT1** 性腺刺激ホルモン**RT** 黄体ホルモン**RT** 乳腺**L T I R 炉**

ローウェル大学、ローウェル、マサチューセッツ州、米国。

UF ローウェル工科大学炉

BT1** プール型原子炉BT1** 研究炉**L U S Y**

UF ランドシンクロトロン

***BT1** シンクロトロン**L V R - 1 5 炉**

1995-01-04

原子力研究所、レツ、チェコ共和国

UF チェコw w r - s 炉

UF ブラハw w r - s 炉

UF w w r - c - ブラハ炉

UF w w r - s - レツ炉

BT1** ゼロ出力原子炉BT1** 研究炉***BT1** 熱中性子炉***BT1** w w r 型炉**L W O R 型炉**

UF 水減速有機材冷却炉

BT1** 水減速炉BT1** 有機材冷却炉**RT** 動力炉**Mコード****BT1** コンピュータコード**M殻**

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24

原子電子殻。

UF 原子殻 (m)

BT1 電子構造**M中心*****BT1** 色中心**M変換**

UF m変換係数

***BT1** 内部転換**m変換係数**

USE m変換

M捕獲

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-08-09

***BT1** 電子捕獲崩壊**M理論**

2007-08-13

粒子とそれらの相互作用に冠する対称性の高い多次元理論。超重力の一般化と、現在知られている5つの超弦理論を統合するとされる弦の強結合領域と弱結合領域を関係付けるS双対性。

UF ブレーン宇宙論

UF ブレーン模型

UF ブレーン理論

SF 膜理論

NT1 弦理論**NT2** 超弦理論**RT** 一般相対性理論**RT** 宇宙模型**RT** 超重力**RT** 超対称性**RT** 標準模型**RT** 粒子相互作用**RT** 粒子模型**RT** 量子力学**M1 励起**

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

磁気双極子遷移。

UF 磁気双極子遷移

***BT1** 多重極遷移

M2 励起

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
磁気四重極遷移。
UF 磁気四極子変遷
*BT1 多重極遷移

M3 励起

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
磁気八重極遷移。
UF 磁気八極子変遷
*BT1 多重極遷移

M4 励起

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
磁気十六重極遷移。
UF 磁気十六極子変遷
*BT1 多重極遷移

ma 754

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
USE ニッケル基合金

ma 956

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
USE 鉄基合金

mar-250 合金

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-03-05
USE マルエージング鋼

MAR-M509 合金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
UF xc-224
UF xc-224fe
*BT1 コバルト基合金

MARFE (周辺プラズマの熱的不安定性)

INIS: 1990-05-17; ETDE: 1990-06-01
エッジからの多面的非対称放射は、周辺プラズマの光不純物による放射熱的不安定性の結果である。
RT ステラレータ
RT トカマク型装置
RT プラズマさや
RT プラズマ不安定性
RT プラズマ閉込め

MARS 炉

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1983-05-21
ローレンス・リバモア国立研究所の1200mw(e)商用タンデムミラー型原子炉、主要な設計研究が実施されている。
UF ミラー型新型炉研究
*BT1 磁気ミラー型炉
RT ミニマーズ炉

MAST トカマク型装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
メガアンペア球状トカマク、カラム、英国。
*BT1 スフェロマック装置

MBP (リン酸モノブチル)

INIS: 1988-08-02; ETDE: 1982-10-05
UF リン酸モノブチル
*BT1 磷酸ブチル

mca (最大想定事故)**mcp**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-31
SEE 複合目的発電所

MDPA (リン酸モノドデシル)

UF モノドデシルリン酸
BT1 キレート化剤
*BT1 リン酸エステル
*BT1 有機酸

MEA ライナック

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
500MeV ライナック、原子物理学・高エネルギー物理学研究所、アムステルダム、オランダ。
*BT1 線形加速器

mea (メルカプトエタノールアミン)

ETDE: 2005-02-08
2005年1月まで、MEAがこの概念を表現するために使用された。
USE システアミン

meg (メルカプトエチルグアニジン)

ETDE: 2005-01-28
2005年1月まで、MEGは有効なディスクリプタであった。
USE メルカプトエチルグアニジン

MEMS (微小電気機械システム)

2014-08-20
微小電気機械システム。
UF 微小電気機械システム
RT マイクロエレクトロニクス
RT nems (ナノ電気機械システム)

merc プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
(攪拌を用いた)粘結炭固定床高温ガス化プロセス。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

MEV 領域

106~109 eV。
BT1 エネルギー領域
NT1 mev 領域01-10
NT1 mev 領域10-100
NT1 mev 領域100-1000

MFTF (ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験装置)

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1977-10-20
ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験装置。
UF ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験装置
UF mx (ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験)装置
*BT1 磁気鏡

mf x 装置

2000-04-12
ミラー核融合実験装置。
USE 磁気鏡

MH-1 A 炉

米国陸軍工兵隊、ガトゥン湖、パナマ運河地帯米国。
UF スタージス号-洋上原子力発電所
UF 洋上原子力発電所-スタージス号
*BT1 モバイル炉
*BT1 実験炉

*BT1 pwr (加圧水型原子)炉

mhd 高性能実証実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
USE mhd 発電機 aedc

MHD 発電機 AEDC

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
アーノルド技術開発センターにおけるMHD試験施設。石炭燃焼MHDを模擬。アーノルド空軍基地、テネシー州。
UF 高性能実証実験
UF hpd (高性能実証実験)
UF mhd 高性能実証実験
*BT1 mhd (電磁流体) 発電機

MHD 発電機 AERL マーク VI

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
石油燃焼MHD施設。アプコ・エバレット研究所(AERL)、エバレット、マサチューセッツ州、米国。
*BT1 mhd (電磁流体) 発電機
RT mhd 発電機 aelr マーク vii

MHD 発電機 AERL マーク VII

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-07
*BT1 mhd (電磁流体) 発電機
RT mhd 発電機 aelr マーク vi

MHD 発電機 CFFF

INIS: 1993-05-04; ETDE: 1979-05-09
MHD構成要素試験用石炭燃焼流装置、タラホーマ、テネシー州、米国。
UF cfff (石炭燃焼mhd構成要素試験フロー施設)
*BT1 石炭燃焼mhd 発電機

MHD 発電機 ETF

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
工学試験施設。エネルギー省石炭燃焼複合サイクルMHD/蒸気実証プラント。
*BT1 石炭燃焼mhd 発電機
*BT1 複合サイクル発電所
*BT1 mhd 発電所

mhd 発電機 etl マーク v

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
ガス・石油燃焼MHD試験施設、電子技術総合研究所、日本。1995年1月まで有効なディスクリプタであった。
USE mhd (電磁流体) 発電機

MHD 発電機 U-02

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
天然ガス燃焼MHD試験施設、ロシア連邦。
*BT1 mhd (電磁流体) 発電機

MHD 発電機 U-25

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
天然ガス燃焼MHDパイロットプラント、ロシア連邦。
*BT1 mhd (電磁流体) 発電機

MHD 発電機 UTSI

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
石炭燃焼MHD、テネシー大学、宇宙研究所、米国。
*BT1 石炭燃焼mhd 発電機

MHD 発電所

1992-03-30
BT1 発電所

NT1 mhd発電機 etf
 RT 化石燃料発電所
 RT 電磁流体力学
 RT mhd (電磁流体力学) チャンネル
 RT mhd (電磁流体) 発電機

MHD発電CDIF (モンタナ)

INIS: 1993-06-08; ETDE: 1979-05-02
 石炭燃焼MHD構成要素開発施設、ビュー
 ート、モンタナ州、米国。
 *BT1 石炭燃焼mhd発電機

mhd不安定性 (プラズマ)

INIS: 1989-04-20; ETDE: 2002-03-28
 USE プラズママクロ不安定性

MHD (電磁流体力学) チャンネル

UF 電磁流体力学チャンネル
 RT ディフューザ
 RT プラズマシーディング
 RT mhd発電所
 RT mhd (電磁流体) 発電機

MHD (電磁流体力学) 均衡

INIS: 1984-05-28; ETDE: 1984-06-14
 BT1 平衡
 RT プラズマ不安定性
 RT 電磁流体力学

MHD (電磁流体) 発電機

UF ファラデー発電機
 UF ホール発電機
 UF 磁気流体発電機
 UF mhd発電機 etl マークv
 BT1 直接エネルギー変換器
 NT1 ディスク型mhd発電機
 NT1 パルスmhd発電機
 NT1 開放サイクルmhd発電機
 NT1 石炭燃焼mhd発電機
 NT2 mhd発電機 cff
 NT2 mhd発電機 etf
 NT2 mhd発電機 utsi
 NT2 mhd発電機 c d i f (モンタナ)

NT1 閉サイクルmhd発電機
 NT2 液体金属mhd発電機
 NT1 mhd発電機 aedc
 NT1 mhd発電機 aerl マーク vi
 NT1 mhd発電機 aerl マーク vii
 NT1 mhd発電機 u-02
 NT1 mhd発電機 u-25
 RT プラズマシーディング
 RT 種子スラグ相互作用
 RT 種子回復
 RT 蒸気分離器
 RT 蒸気噴射エゼクタ
 RT 端効果
 RT 電磁流体力学
 RT mhd発電所
 RT mhd (電磁流体力学) チャンネル

MHZ領域01-100

*BT1 メガヘルツ領域

MHZ領域100-1000

UF デシメートル波放射 (3-10dm)

UF 極超短波放射(100-1000 mhz)
 UF 極超短波放射(低周波)
 UF u h f 放射 (低周波)
 UF u h f 放射 (100-1000 mhz)
 *BT1 メガヘルツ領域

MI太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
 UF 金属・絶縁体太陽電池
 *BT1 太陽電池

MIBG (メタヨードベンジル グアニジン)

INIS: 1995-01-11; ETDE: 1987-04-24
 UF メタヨードベンジルグアニジン
 *BT1 グアニジン
 *BT1 有機ヨウ素化合物
 RT 放射性医薬品

mibk (メチルイソブチル)

USE メチルイソブチル

MIMジャンクション

金属・絶縁体・金属ジャンクション。
 BT1 トンネル接合
 BT1 半導体接合

MINT (マレーシア原子力技 術研究所)

1999-02-25
 マレーシア原子力技術研究所、マレーシ
 ア。
 UF マレーシア原子力庁
 *BT1 マレーシアの機関

miqu (最大吸入量)

USE 最大吸入量

MIS (金属絶縁シリコン) ト ランジスタ

1997-06-17
 金属絶縁シリコントランジスタ。
 *BT1 トランジスター
 RT mis (金属絶縁半導体) 太陽電池

MIS (金属絶縁半導体) 太陽 電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
 UF 金属・絶縁体半導体太陽電池
 *BT1 太陽電池
 RT ショットキー障壁太陽電池
 RT mis (金属絶縁シリコン) トランジスタ

MISCO金属

2000-04-12
 *BT1 クロム合金
 *BT1 ニッケル合金
 *BT1 鉄合金

MITベイツ研究所ライナック

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
 MITベイツ電子線形加速器。
 UF ベイツ研究所 linac mit
 *BT1 線形加速器

MITR (マサチューセツ工 科大学) 炉

マサチューセツ工科大学、原子力研究
 所、ケンブリッジ、マサチューセツ州
 、米国。
 UF マサチューセツ工科大学炉
 *BT1 タンク型原子炉
 *BT1 訓練用原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 重水減速炉
 *BT1 重水冷却炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

mius (モジュラー集積ユーティリティ システム)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 2005-02-10
 2005年1月まで、MIUSがこの概念を表現
 するために使用された。
 USE モジュラー統合ユーティリティシ
 ステム

ML-1号炉

2000-04-12
 INEEL、アイダホフォールズ、アイ
 ダホ州、米国。1964年にシャットダウン
 。
 UF 低出力モバイル発電所-1
 *BT1 モバイル炉
 *BT1 水減速炉
 *BT1 窒素冷却炉
 *BT1 動力炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

mm-0011

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
 USE ニッケル合金

mm s (メタンスルホン酸メチル)

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1976-05-17
 1985年8月まで有効なディスクリプタで
 あった。
 USE メタンスルホン酸メチル

mn-21

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
 USE 合金-mn-21

MNR炉

マックマスター大学、ハミルトン、オン
 タリオ州、カナダ。
 UF マックマスター大学原子炉
 *BT1 プール型原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 同位体製造用原子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

mn s 炉

1991-02-11
 2004年3月まで有効なディスクリプタで
 あった。
 USE mnsr-ciae (北京) 炉

MNSR型炉

2004-03-15
 UF ミニチュア中性子源炉
 *BT1 タンク型原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 水減速炉
 *BT1 水冷却型原子炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉
 NT1 ガーラー1号炉

- NT1 mnsr-ciae (北京) 炉
- NT1 mnsr-sd (山東) 炉
- NT1 mnsr-sh (上海) 炉
- NT1 mnsr-sz (深址) 炉
- NT1 nirr-1号炉
- NT1 parrr-2号炉
- NT1 srrr-1号炉

MNSR-CIAE (北京) 炉

2004-03-15
 中国原子能化学研究院、北京、中華人民共和国。2004年3月まで、MNS REACTORがこの概念を表現するために使用された。
 UF 北京ミニチュア中性子源炉
 UF mns炉
 *BT1 mnsr型炉
 RT ciae (中国原子能科学研究所)

MNSR-SD (山東) 炉

2004-03-15
 地質研究院、山東省、中華人民共和国。
 UF 山東ミニチュア中性子源炉
 *BT1 mnsr型炉

MNSR-SH (上海) 炉

2004-03-15
 上海検測研究院、中華人民共和国。
 UF 上海ミニチュア中性子源炉
 *BT1 mnsr型炉

MNSR-SZ (深址) 炉

2004-03-15
 深圳大学、広東省、中華人民共和国。
 UF 深址ミニチュア中性子源炉
 *BT1 mnsr型炉

mn u (メチルニトロソ尿素)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-23
 USE メチルニトロソ尿素

mo-re 1

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
 USE 合金-mo-re-1

mo-re 2

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23
 USE 合金-mo-re-2

MOS トランジスタ

金属酸化シリコントランジスタ。
 *BT1 トランジスター
 NT1 mosfet (金属酸化膜形電界効果トランジスタ)

MOS 太陽電池

INIS: 1992-05-29; ETDE: 1981-07-18
 UF 金属酸化物半導体太陽電池
 *BT1 太陽電池

MOSFET (金属酸化膜形電界効果トランジスタ)

金属酸化膜半導体電界効果トランジスタ。
 *BT1 電界効果トランジスタ
 *BT1 mos トランジスタ

mp a (最大許容活動)

USE 最大許容活動

mp b b (最大許容身体負荷量)

USE 最大許容身体負荷量

mp c (最大許容濃度)

USE 最大許容濃度

mp d (最大許容線量)

USE 最大許容線量

mp e (最大許容被爆)

USE 最大許容被爆量

MPG (2-メルカプトロピオニルグリシン)

INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09
 UF 2-メルカプトロピオニルグリシン
 *BT1 アミノ酸
 *BT1 チオール
 *BT1 放射線防護剤

mp i (多光子イオン化)

USE 最大許容摂取

mp l (最大許容レベル)

USE 最大許容レベル

MR 炉

2000-04-12
 UF モスクワ研究炉
 *BT1 研究炉

mr-2 モスクワ炉

USE rpt 炉

mr g 過程

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
 USE sng プロセス

MRR 炉

大学協会、アプトン、ニューヨーク州、米国。
 UF ブルックヘブン国立研究所医学研究炉
 UF ブルックヘブン国立研究所医療研究炉
 UF 米国原子力委員会 mrr 炉
 *BT1 タンク型原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 水減速炉
 *BT1 水冷却型原子炉
 *BT1 同位体製造用原子炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

MS 太陽電池

INIS: 1992-05-29; ETDE: 1981-07-18
 UF 金属・半導体太陽電池
 *BT1 太陽電池
 RT 金属半導体接合

msm r 炉

ミズーリ鉛冶金学校、ローラ、ミズーリ州、米国。
 USE umr 炉

MSRE 炉

ORNL、オークリッジ、テネシー州、米国。
 UF 熔融塩炉実験
 *BT1 黒鉛減速炉
 *BT1 実験炉
 *BT1 動力炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉
 *BT1 熔融塩冷却炉

MSSTF (中温度ソーラーシステム試験施設)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
 サブシステム試験設備とコレクタモジュール試験設備を含むサンディア国立研究所の中温度ソーラーシステム試験施設。
 UF コレクタ変調試験施設
 UF サブシステム試験施設
 UF 中温度ソーラーシステム試験施設
 BT1 試験施設
 RT 分散形集熱器発電所
 RT stt fua (太陽熱試験施設ユーザー協会)

MST 逆磁場ピンチ型装置

1994-03-15
 ウィスコンシン大学におけるマディソン対称トラス、マディソン、ウィスコンシン州、米国。
 *BT1 逆磁場ピンチ装置
 RT 逆磁場ピンチ

MSU サイクロトロン

56 MeV の陽子サイクロトロンと重イオン K500 と K800 の超伝導サイクロトロンを含む。
 UF ミシガン州立大学サイクロトロン
 *BT1 等時性サイクロトロン

MT-1 トカマク型装置

INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08
 ハンガリー科学アカデミー、ブタペスト、ハンガリー。
 *BT1 トカマク型装置

MTHF (メチルテトラヒドロフラン)

2000-04-04
 UF メチルテトラヒドロフラン
 *BT1 テトラヒドロフラン

MTO (人間・技術・組織) モデル

2013-04-29
 人、技術、組織の各要素を含み、1つの完成システムを持つモデル。
 UF 人間・技術・組織モデル
 RT ヒューマンファクター
 RT マン・マシンシステム
 RT リスク評価
 RT 制度的要因

MTR (材料試験) 炉

INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1970年にシャットダウン。
 UF アイダホ材料試験炉
 UF 材料試験炉アイダホ
 UF 米国原子力委員会材料試験炉アイダホ
 *BT1 タンク型原子炉
 *BT1 材料試験炉型
 *BT1 水減速炉
 *BT1 水冷却型原子炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

m t s e 装置

2000-04-12

1991年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 磁気鏡

MTXトカマク型装置

1993-08-09

マイクロ波トカマク実験、ローレンス・リバモア国立研究所、リバモア、カリフォルニア州、米国。

*BT1 トカマク型装置

m u f (不明物質量)

USE 不明物質量

MURAシンクロトロン

UF マークvシンクロトロン

*BT1 シンクロトロン

MURR炉

ミズーリ大学、コロンビア、ミズーリ州、米国。

UF コロンビアミズーリ研究炉

UF ミズーリ大コロンビア研究炉

UF ミズーリ大学コロンビア研究炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

m u s r (ミュオン・スピン緩和法)

INIS: 1988-02-02; ETDE: 1986-11-20

USE ミュオン・スピン緩和

MWD (掘削時測定) システム

INIS: 1992-08-13; ETDE: 1978-12-11

地熱井掘削時坑底情報検知システム。

UF ドリル検層

UF 掘削時測定

UF 地殻情報システム

SF シグマログ

BT1 リアルタイムシステム

RT オンラインシステム

RT さく井

RT 遠隔測定

RT 海洋掘削

RT 坑井検層

RT 坑井検層設備

RT 穿孔

m x (ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験) 装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20

USE m f t f (ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験装置)

MZFR (カールスルーエ) 炉

カールスルーエ研究所、カールスルーエ、バーデン・ヴュルテンベルク州、ドイツ連邦。

UF 多用途研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

MEV領域01-10

*BT1 m e v 領域

MEV領域10-100

*BT1 m e v 領域

MEV領域100-1000

*BT1 m e v 領域

N*バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

1987年12月まで、N*RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF δ共鳴(バリオン)

UF 核子等圧線

UF 同重核(核子)

UF n*共鳴

SF δ (1877) 共鳴

SF n (1150) 共鳴

SF n (1780) 共鳴

SF n (1860) 共鳴

SF n (2040) 共鳴

*BT1 バリオン

NT1 デルタバリオン

NT2 δ (1232) バリオン

NT2 δ (1600) バリオン

NT2 δ (1620) バリオン

NT2 δ (1700) バリオン

NT2 δ (1900) バリオン

NT2 δ (1905) バリオン

NT2 δ (1910) バリオン

NT2 δ (1920) バリオン

NT2 δ (1930) バリオン

NT2 δ (1950) バリオン

NT2 δ (2000) バリオン

NT2 δ (2150) バリオン

NT2 δ (2200) バリオン

NT2 δ (2400) バリオン

NT2 δ (2420) バリオン

NT2 δ (3000) バリオン

NT1 n バリオン

NT2 n (1440) バリオン

NT2 n (1520) バリオン

NT2 n (1535) バリオン

NT2 n (1650) バリオン

NT2 n (1675) バリオン

NT2 n (1680) バリオン

NT2 n (1700) バリオン

NT2 n (1710) バリオン

NT2 n (1720) バリオン

NT2 n (1960) バリオン

NT2 n (1990) バリオン

NT2 n (2000) バリオン

NT2 n (2080) バリオン

NT2 n (2100) バリオン

NT2 n (2190) バリオン

NT2 n (2250) バリオン

NT2 n (3000) バリオン

RT フラクショナルペアレレンジ係数

n*共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE n*バリオン

Nコード

BT1 コンピュータコード

Nバリオン

INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-03-11

*BT1 n*バリオン

NT1 n (1440) バリオン

NT1 n (1520) バリオン

NT1 n (1535) バリオン

NT1 n (1650) バリオン

NT1 n (1675) バリオン

NT1 n (1680) バリオン

NT1 n (1700) バリオン

NT1 n (1710) バリオン

NT1 n (1720) バリオン

NT1 n (1960) バリオン

NT1 n (1990) バリオン

NT1 n (2000) バリオン

NT1 n (2080) バリオン

NT1 n (2100) バリオン

NT1 n (2190) バリオン

NT1 n (2250) バリオン

NT1 n (3000) バリオン

N殻

INIS: 1979-11-02; ETDE: 1978-10-23

原子電子殻。

UF 原子殻 (n)

BT1 電子構造

N炉

米国エネルギー省ハンフォード特別保留地、リッチランド、ワシントン州、米国。1988年にシャットダウン、コクーン化されている。

UF リッチランドパワーブルトニウム生産炉

UF リッチランドn p r 炉

UF 発電ブルトニウム生産炉リッチランド

UF n p r 炉

*BT1 プルトニウム生産炉

*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉

*BT1 動力炉

*BT1 濃縮ウラン炉

RT w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 1号炉

n (1150) 共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 2002-04-19

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

SEE n*バリオン

N (1440) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11

1987年12月まで、N-1470 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF ローバー共鳴

UF n (1470) 共鳴

*BT1 n バリオン

n (1470) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE n (1440) バリオン

N (1520) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11

1987年12月まで、N-1520 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF n (1520) 共鳴

*BT1 n バリオン

n (1520) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE n (1520) バリオン

N (1535) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11

1987年12月まで、N-1535 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF n (1535) 共鳴

*BT1 n バリオン

n (1535) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE n (1535) バリオン

N (1650) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11

*BT1 n バリオン

N (1675) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11

*BT1 n バリオン

N (1680) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11

1987年12月まで、N-1680 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF n (1680) 共鳴

UF n (1688) 共鳴

*BT1 n バリオン

n (1680) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE n (1680) バリオン

n (1688) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE n (1680) バリオン

N (1700) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11

1987年12月まで、N-1700 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF n (1700) 共鳴

*BT1 n バリオン

n (1700) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE n (1700) バリオン

N (1710) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11

*BT1 n バリオン

N (1720) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11

*BT1 n バリオン

n (1780) 共鳴

1988-03-08

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

SEE n*バリオン

n (1860) 共鳴

1988-03-08

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

SEE n*バリオン

N (1960) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16

*BT1 n バリオン

N (1990) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16

1987年12月まで、N-1990 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF n (1990) 共鳴

*BT1 n バリオン

n (1990) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE n (1990) バリオン

N (2000) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16

*BT1 n バリオン

n (2040) 共鳴

1988-03-08

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

SEE n*バリオン

N (2080) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16

*BT1 n バリオン

N (2100) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16

*BT1 n バリオン

N (2190) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16

1987年12月まで、N-2190 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF n (2190) 共鳴

*BT1 n バリオン

n (2190) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE n (2190) バリオン

N (2250) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16

*BT1 n バリオン

N (3000) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16

1987年12月まで、N-3030 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF n (3030) 共鳴

*BT1 n バリオン

n (3030) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE n (3000) バリオン

n-エチルマレイミド

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-24

USE n em (n-エチルマレイミド)

N-D方法

BT1 計算法

RT 部分波

RT 分散関係

n-オ-ヨードベンゾイルアミノ酢酸塩

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-04-16

USE ヒップラン

NACサイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-07-07

セパレートセクターサイクロトロン、国立加速器センター、フォル、南アフリカ。

UF フォールサイクロトロン

UF 国立加速器センター(南アフリカ)サイクロトロン

UF 南アフリカnac サイクロトロン

UF n a c s s c (国立加速器センターセパレートセクターサイクロトロン)

*BT1 重イオン加速器

*BT1 等時性サイクロトロン

NAD (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド)

ニコチンアミド・アデニン・ジヌクレオチド。

UF ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド

UF 補酵素i

*BT1 スクレオチド

BT1 補酵素

RT ニコチンアミド

RT ビリジン類

NADH2 (ニリンジハイドロピリジンヌクレオチド)

UF 還元ニコチンアミド・アデニン・ジヌクレオチド

UF ニリンジハイドロピリジンヌクレオチド

*BT1 スクレオチド

BT1 補酵素

RT ニコチンアミド

NADP (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸)

ニコチンアミド・アデニン・ジヌクレオチド・リン酸。

UF ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸

UF 補酵素ii

*BT1 スクレオチド

BT1 補酵素

RT ニコチンアミド

NAK冷却炉

1986-03-04

1986年3月まで、POTASSIUM COOLED REACTORS およびSODIUM COOLED

REACTORSがこの概念を表現するために使用された。

*BT1 液体金属冷却炉
 NT1 ebr-1号炉
 NT1 s1ofs-1号炉
 NT1 s1ofs-3号炉
 NT1 s1ofs-4号炉
 NT1 s2ds炉
 NT1 s8dr炉
 NT1 s8er炉
 NT1 ser炉
 NT1 snaptran炉
 RT カリウム冷却炉
 RT ナトリウム冷却炉

NAP-M蓄積リング

INIS: 1975-08-22; ETDE: 1975-10-01
 BT1 蓄積リング

napap

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-10
 1991年10月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 米国 napap(全国酸性雨評価計画)

nasaa (アルゼンチン)

2009-03-30
 USE アルゼンチン nasaa

nasaa-試験炉

ブラムブルック原子炉施設。
 USE pbr炉

nasaa-tr炉

ブラムブルック原子炉施設。
 USE pbr炉

NATO (北大西洋条約機構)

INIS: 1987-06-29; ETDE: 1976-02-19
 北大西洋条約機構。
 UF 北大西洋条約機構
 BT1 国際機関

NBIサイクロトロン

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1985-07-19
 UF ニールス・ボーア研究所サイクロトロン
 *BT1 サイクロトロン

nbs シンクロトロン紫外線施設

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1984-08-20
 USE サーフ ii 蓄積リング

NBSR炉

米国国立標準技術研究所、ワシントンDC、米国。
 UF 米国度量衡基準局炉
 UF 米国 nbs炉
 *BT1 タンク型原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 材料試験型炉
 *BT1 重水減速炉
 *BT1 重水冷却炉
 *BT1 熱中性子炉

ncrp (米国放射線防護測定審議会)

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-16
 米国国立放射線防護測定委員会。
 USE 米国 ncrp (放射線防護測定審議会)

NCSCR-1号炉

ノースカロライナ州立大学、ローリー、ノースカロライナ州、米国。
 UF ノースカロライナ州立大学研究炉-1
 UF ローリー-ncsc研究炉-1号炉
 *BT1 訓練用原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 水均質炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

NCSR (国立システム信頼性センター)

INIS: 1975-11-11; ETDE: 1976-06-07
 国立システム信頼性センター。
 UF 国立システム信頼性センター
 *BT1 英国の機関
 RT システム分析

ncuspr炉

USE パルサー・ローリー炉

ndaリモート実験ステーション

USE prr炉

ndpp

ETDE: 2002-04-16
 P-ニトロ-3-ジメチルアミノプロピオフェノン塩酸。
 USE アミン
 USE ケトン
 USE ニトロ化合物
 USE 芳香族

NEA (原子力機関)

1995-03-31
 経済協力開発機構の原子力機関。1972年4月まで、欧州原子力機関 (European Nuclear Energy Agency) であった。
 UF 欧州原子力エネルギー機関
 UF 原子力機関 (nea)
 UF 原子力機関 (oecd)
 UF enea (欧州原子力エネルギー機関)
 *BT1 oecd (経済協力開発機構)

NECコンピュータ

INIS: 1992-08-18; ETDE: 1984-10-24
 日本電気社製コンピュータ。
 BT1 コンピュータ
 RT スーパーコンピュータ

NEM (N-エチルマレイミド)

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-24
 N-エチルマレイミド。
 UF n-エチルマレイミド
 *BT1 イミド
 *BT1 放射線増感剤
 *BT1 有害分裂阻害薬

NEMS (ナノ電気機械システム)

2014-08-20
 ナノ電気機械システム。
 UF ナノ電気機械システム
 RT ナノエレクトロニクス
 RT mems (微小電気機械システム)

NEP-1号炉

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-01-28
 ニューイングランド・パワー社、チャールズタウン、ロードアイランド州、米国。1979年、建設開始前にキャンセル。
 UF ニューイングランド電力会社原子カプロジェクト-1
 UF ニューイングランド発電-1号炉
 *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

NEP-2号炉

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-01-28
 ニューイングランド・パワー社、チャールズタウン、ロードアイランド州、米国。1979年、建設開始前にキャンセル。
 UF ニューイングランド電力会社原子カプロジェクト-2
 UF ニューイングランド発電-2号炉
 *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

nepa (国家環境政策法)

1977-03-14
 USE 米国国家環境政策法

neptex過程

1996-06-28
 1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 再処理

nervanrx-a1炉

2000-04-12
 USE nrx-a1炉

nervanrx-a2炉

USE nrx-a2炉

nervanrx-a3炉

USE nrx-a3炉

nervanrx-a4エンジンシステム試験炉

1993-11-09
 USE nrx-a4-est炉

nervanrx-a5炉

USE nrx-a5炉

nervanrx-a6炉

USE nrx-a6炉

nervanrx-a7炉

2000-04-12
 USE nrx-a7炉

NERVA (ロケット飛翔体応用原子力エンジン) 炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
 UF ロケット飛翔体応用原子力エンジン
 *BT1 宇宙船推進用原子炉
 *BT1 水素冷却炉
 RT xe-2号炉

NET (次期ヨーロッパトラス) トカマク型装置

1986-02-28
 UF 次期ヨーロッパトラス
 *BT1 トカマク型装置

NETR炉

2000-04-12

ライトパターソン空軍基地、デイトン、
オハイオ州、米国。

UF 核技術試験炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 試験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

ngl (天然ガス液)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-20

USE 天然ガス液

NHR-5炉 (清華大学低温熱供給炉)

2000-12-27

清華大学、北京、中華人民共和国。

UF th r 炉 (清華大学低温熱供給炉)

*BT1 プロセス加熱用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

nif (慣性閉じ込め装置施設)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-05-21

慣性閉じ込め核融合施設。

USE 米国慣性閉じ込め装置施設

NIKHEF (国立核物理学・高エネルギー物理学研究所)

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1977-10-19

オランダ国立核物理学・高エネルギー物理学研究所。

UF オランダ国立核物理学・高エネルギー物理学研究所

*BT1 オランダの機関

NINAシンクロトロン

UF ダーズバリ・シンクロトロン

*BT1 シンクロトロン

niosh (米国職業安全健康学会)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29

1992年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 米国 niosh (米国労働安全衛生研究所)

nipr (米国石油とエネルギー国立研究所)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-08

1991年11月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 米国 nipr (石油とエネルギー国立研究所)

NIRR-1号炉

2004-11-30

エネルギー研究・研修センター (CERT)、アフマド・ベロ大学、エネルギー委員会、ザリア、ナイジェリア。

UF ナイジェリアミニチュア中性子源炉

*BT1 mnsr型炉

NIRS (放射線医学総合研究所) サイクロトロン

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

放射線医学総合研究所、千葉県、日本。

UF 放射線医学総合研究所サイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン

nmp (物的純生産)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07

SEE 国内総生産

SEE 国民総生産

NMRイメージング

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1986-11-18

BT1 診断技術

RT 核磁気共鳴

RT 高分子ゲル線量計

NMRスペクトル

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06

核磁気共鳴スペクトル。

UF プロトン磁気共鳴スペクトル

UF 核磁気共鳴スペクトル

UF pmr (陽子磁気共鳴) スペクトル

BT1 スペクトル

RT 核磁気共鳴

nmr検層

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1976-06-07

USE 核磁気検層

NMR分光計

*BT1 スペクトロメーター

nmr (核磁気共鳴)

USE 核磁気共鳴

NN-2170ダイバリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16

*BT1 ダイバリオン

NN-2250ダイバリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16

*BT1 ダイバリオン

no. 2重油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

USE 暖房油

nok-1号炉

北東部スイス発電所AG-1号炉。

USE ベツナウ-1号炉

nok-2号炉

北東部スイス発電所AG-2号炉。

USE ベツナウ-2号炉

nova in

USE カルニチン

NOXSO法

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1984-06-29

石炭焚きボイラで生成された煙道ガスからの二酸化硫黄と窒素酸化物の両方を除去することができる乾式吸着剤再生可能システム。

*BT1 sox・nox 複合プロセス

NPD炉

ロルフトン、オンタリオ州、カナダ。

UF ロルフトン npd-2 炉

UF 原子力実証炉カナダ

UF 原子力実証炉-2号カナダ

UF npd-2 炉

UF npd2 ロルフトン炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 candu型炉

*BT1 phwr (加圧重水型) 炉

npd-2炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-23

USE npd 炉

npr炉

USE n 炉

nrel (米国国立再生可能エネルギー実験所)

1994-06-13

USE 米国国立再生可能エネルギー研究所

NRLサイクロトロン

UF 米国海軍研究試験所サイクロトロン

UF 米国海軍研究所サイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン

NRL (海軍研究試験所) LINAC

UF 米国海軍研究試験所 linac

UF 米国海軍研究所 linac

*BT1 線形加速器

NRPB (英国放射線防護委員会)

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

英国放射線防護委員会。

UF 英国放射線防護委員会

*BT1 英国の機関

nrts (アイダホ国立工学・環境研究所)

INIS: 1994-08-22; ETDE: 1975-12-17

USE アイダホ国立研究所

nrts-etr炉

USE etr (工学試験) 炉

nrts-lptf炉

USE lptf 炉

nrucanada炉

USE nrucanada 炉

NRU炉

カナダ原子力公社、チョークリバー研究所、オンタリオ州、カナダ。

UF カナダ nru 炉

UF nruカナダ炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

NRX炉

カナダ原子力公社、チョークリバー研究所、オンタリオ州、カナダ。

UF カナダ nr x 研究炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 同位体製造用原子炉
- *BT1 熱中性子炉

NRX-A1炉

2000-04-12

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。

UF *nervanrx-a1* 炉

- *BT1 宇宙船推進用原子炉
- *BT1 実験炉

NRX-A2炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。

UF *nervanrx-a2* 炉

- *BT1 宇宙船推進用原子炉
- *BT1 実験炉
- *BT1 水素冷却炉

NRX-A3炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。

UF *nervanrx-a3* 炉

- *BT1 宇宙船推進用原子炉
- *BT1 実験炉
- *BT1 水素冷却炉

NRX-A4-EST炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。

UF *nervanrx-a4* エンジンシステム試験炉

- *BT1 宇宙船推進用原子炉
- *BT1 実験炉
- *BT1 水素冷却炉

NRX-A5炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。

UF *nervanrx-a5* 炉

- *BT1 宇宙船推進用原子炉
- *BT1 実験炉
- *BT1 水素冷却炉

NRX-A6炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。

UF *nervanrx-a6* 炉

- *BT1 宇宙船推進用原子炉
- *BT1 実験炉
- *BT1 水素冷却炉

NRX-A7炉

2000-04-12

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。

UF *nervanrx-a7* 炉

- *BT1 宇宙船推進用原子炉
- *BT1 実験炉
- RT 水素冷却炉

NSCR炉

テキサスA&M大学、カレッジ・ステーション、テキサス州、米国。

UF カレッジステーション市テキサスa&m 大学訓練炉

UF 原子力科学センター原子炉テキサス

UF 大学ステーションテキサス訓練炉

- *BT1 トリガ型原子炉

- *BT1 プール型原子炉
- *BT1 訓練用原子炉

NSF-RFP炉

ロックウェル・インターナショナル社、コロラド州、米国。

UF ロッキーフラット核兵器工場原子力安全施設

UF 原子力安全設備-rfp炉

- *BT1 ゼロ出力原子炉

NSLS (国立シンクロトロン光源研究所)

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-04-11

UF 国立シンクロトロン光源研究所

- *BT1 放射光源

RT シンクロトロン

RT 光源

RT x線源

n s p p

USE 原子力安全性確認試験工場

NSRR (原子炉安全性研究) 炉

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。

UF 原子炉安全性研究炉 (日本)

- *BT1 パルス型炉

- *BT1 研究炉

- *BT1 固体均質号炉

- *BT1 混合スペクトル型炉

- *BT1 水減速炉

- *BT1 水素化物減速炉

- *BT1 水冷却型原子炉

- *BT1 濃縮ウラン炉

NSTXトカマク装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03

国立球状トラス実験、プリンストン・プラズマ物理研究所、米国。

- *BT1 スフェロマック装置

NTA (ニトリロ三酢酸)

UF ニトリロ三酢酸

- *BT1 アミノ酸

BT1 キレート化剤

NTR炉

ゼネラル・エレクトリック社、プリザントン、カリフォルニア州、米国。

UF ゼネラル・エレクトリック社原子力試験炉

UF プレザントン米国ntr炉

UF 原子力試験炉ゼネラル・エレクトリック社

- *BT1 タンク型原子炉

- *BT1 研究炉

- *BT1 黒鉛減速炉

- *BT1 試験炉

- *BT1 水減速炉

- *BT1 水冷却型原子炉

- *BT1 熱中性子炉

- *BT1 濃縮ウラン炉

NTUプロセス

2000-04-12

空気はレトルトの上部から、オイルシール床を通して下方に移動する燃焼を支援する。燃焼面が底に到達すると、動作は停止し、使用済み頁岩は廃棄される。

バッチプロセスは商業ベースのレトルト処理には適していない。

RT オイルシール

RT レトルト処理

n u m a k 炉

INIS: 1982-11-30; ETDE: 1978-10-23

ウイスコンシン大学トカマク、UWMA K I、I I、およびI I Iのアップグレード。

USE uwma k装置 (ウイスコンシン大学)

NUR炉

2005-02-11

原子力工学研究組合 (URGN)、ドラリア、アルジェリア。

- *BT1 プール型原子炉

- *BT1 研究炉

- *BT1 熱中性子炉

- *BT1 濃縮ウラン炉

n x - 1 8 8

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20

USE 合金-nx-188

Oコード

BT1 コンピュータコード

O群

- *BT1 リー群

- *BT1 力学的なグループ

O-グリコシル加水分解酵素

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12

酵素番号3.2.1.

- *BT1 グリコシル加水分解酵素

NT1 アミラーゼ

NT1 ガラクトシダーゼ

NT1 キシラナーゼ (xylanase)

NT1 グルクロニダーゼ

NT1 グルコシダーゼ

NT1 セルラーゼ (cellulase)

NT1 ヒアルロニダーゼ

NT1 リソチーム

O A P E C (アラブ石油輸出国機構)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04

アラブ石油輸出国機構。

BT1 国際機関

BT1 石油輸出国

RT アラブ首長国連邦

RT アルジェリア民主人民共和国

RT イラク共和国

RT エジプト・アラブ共和国

RT カタール国

RT クウェート国

RT サウジアラビア王国

RT シリア・アラブ共和国

RT バーレーン王国

RT 石油

RT 大リビア・アラブ社会主義人民ジャマーヒリーヤ国

RT 中東

RT opec (石油輸出国機構)

o a s (米州機構)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 国際機関

OBE 模型

UF 1 ボソン交換模型

*BT1 ボソン交換模型

NT1 ope 模型

NT2 エレクトリックボーン模型

OECD (経済協力開発機構)

UF 経済協力開発機構

BT1 国際機関

NT1 nea (原子力機関)

RT アイスランド共和国

RT アイルランド

RT イタリア共和国

RT オーストラリア連邦

RT オーストリア共和国

RT オランダ王国

RT カナダ

RT ギリシャ共和国

RT スイス連邦

RT スウェーデン王国

RT スペイン

RT チェコ共和国

RT デンマーク王国

RT ドイツ連邦共和国

RT トルコ共和国

RT ニューゼーランド

RT ノルウェー王国

RT ハンガリー共和国

RT フィンランド共和国

RT フランス共和国

RT ベルギー王国

RT ポルトガル共和国

RT ポーランド共和国

RT メキシコ合衆国

RT ルクセンブルク大公国

RT 英国

RT 国際エネルギー機関

RT 大韓民国

RT 日本

RT usa (アメリカ合衆国)

OECD MCMSDRW (放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視制度)

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19

放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視機構。OECD 理事会により 1977 年 7 月 22 日に設立。

UF 海洋投棄協議制度

UF oecd 多国間協議制度

*BT1 国際規則

RT 海洋処分

RT 放射能汚染

RT lcpmpdpw (廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約) (ロンドン条約)

oefzs (オーストリアサイバースドルフ研究センター)

INIS: 1988-06-22; ETDE: 2002-04-17

USE サイバースドルフ研究センター

oer (酸素増進比)

USE 酸素富化率

OGRA (磁気ミラー型)

*BT1 磁気鏡

oiyai (ドゥブナ合同原子核研究所)

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-17

USE j i n r (ドゥブナ合同原子核研究所)

OKG-1 号炉

UF オスカーシャム-1 号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

OKG-2 号炉

UF オスカーシャム-2 号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

OKG-3 号炉

UF オスカーシャム-3 号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

OKG-4 号炉

UF オスカーシャム-4 号炉

*BT1 動力炉

OLADE (ラテンアメリカ・エネルギー機構)

2006-10-11

UF ラテンアメリカ・エネルギー機構 (latin american energy organization)

UF ラテンアメリカ・エネルギー機構 (organizacion latinoamericana de energia)

BT1 国際機関

OMR (有機材減速型) 炉

UF 有機材冷却減速炉

*BT1 有機材減速型炉

*BT1 有機材冷却炉

NT1 arbus 炉

NT1 omre 炉

NT1 pnpf 炉

RT 動力炉

OMRE 炉

INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1963 年にシャットダウン。

UF 有機材減速炉実験

*BT1 混合スペクトル型炉

*BT1 実験炉

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 omr (有機材減速型) 炉

OPE ポテンシャル

BT1 ポテンシャル

NT1 ガンメル・ターレルポテンシャル

RT 核子

RT 核子・核子ポテンシャル

RT ope 模型

OPE 模型UF π 中間子交換模型

*BT1 obe 模型

NT1 エレクトリックボーン模型

RT ope ポテンシャル

OPEC (石油輸出国機構)

INIS: 1997-01-06; ETDE: 1975-08-19

石油輸出国機構。

BT1 国際機関

BT1 石油輸出国

RT アラブ首長国連邦

RT アルジェリア民主人民共和国

RT イラク共和国

RT イラン・イスラム共和国

RT インドネシア共和国

RT エクアドル共和国

RT カタール国

RT ガボン共和国

RT カルテル

RT クウェート国

RT サウジアラビア王国

RT ナイジェリア連邦共和国

RT ベネズエラ・ボリバル共和国

RT 石油

RT 大リビア・アラブ社会主義人民ジャマール・ヒリーヤ国

RT 中東

RT oapcc (アラブ石油輸出国機構)

OR-CEF (オークリッジ臨界実験施設)

ORNL、オークリッジ、テネシー州、米国。

UF オークリッジ臨界実験施設

UF 臨界実験施設オークリッジ

UF cef-or (オークリッジ臨界実験施設)

*BT1 ゼロ出力原子炉

ORAU (オークリッジ連携大学)

UF オークリッジ連携大学

*BT1 米国の機関

ORELA (オークリッジ国立研究所電子線形加速器)

オークリッジ大強度電子ライナック。

*BT1 線形加速器

ORGDP (オークリッジガス拡散炉)

UF オークリッジガス拡散炉

UF k-25 プラント

*BT1 気体拡散プラント

*BT1 米国エネルギー省

*BT1 米国 erda (エネルギー研究開発庁)

RT オークリッジ

RT オークリッジ保護区

RT テネシー州

RT 気体拡散法

ORINS (オークリッジ原子力研究所)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-26

UF オークリッジ原子力研究所

*BT1 米国の機関

ORMAK 装置 (オークリッジトカマク装置)

*BT1 トカマク型装置

ornlx-10 領域黒鉛炉

USE x10 炉

ORNL イソクロナスサイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン

RT h h i r f (ホリフィールド重イオン研究施設) 加速器

ornl 研究炉

USE orr 炉

ORNL (オークリッジ国立研究所)

UF オークリッジ国立研究所

*BT1 米国エネルギー省

*BT1 米国 a e c (原子力委員会)

*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)

RT オークリッジ

RT オークリッジ保護区

RT テネシー州

ORNL-PCA炉

ORNL、オークリッジ、テネシー州、米国。1991年にシャットダウン。

UF プール型臨界集合体ornl

UF p c a - o r n l 炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

ORR炉

ORNL、オークリッジ、テネシー州、米国。1987年にシャットダウン。

UF オークリッジ研究用原子炉

UF o r n l 研究炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

OSTR炉

オレゴン州立大学、コーバリス、オレゴン州、米国。

UF オレゴン州トリガ型炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 パルス型炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

OSUR炉

オハイオ州立大学、コロンバス、オハイオ州、米国。

UF オハイオ州立大学炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

otec ミストリフトサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

USE ミスト・リフトサイクル

otec リフトサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

USE リフトサイクル

otec 泡リフトサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

USE リフトサイクル

otec (海洋温度差発電)

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1981-01-27

USE 海洋温度差発電

OWR炉

カリフォルニア大学、ロスアラモス国立研究所(LANL)、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。

UF オメガウエスト炉

UF ロスアラモス国立研究所オメガウエスト炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

Pコード

BT1 コンピュータコード

P状態

BT1 エネルギー準位

P波

地震波については、SEISMIC P WAVES を用いよ。

BT1 部分波

RT 角運動量

RT 量子力学

p波(地震)

USE 地震p波

P不変性

UF パリティ非保存

UF 空間反転

BT1 不変性原理

RT パリティ

RT リー・ヤン理論

P炉

サバンナリバー・プラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。原子炉は監視、メンテナンスモード。

UF サバンナ・リバー・プラントp炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 特別生産型炉

P1近似

*BT1 球面調和関数法

RT ボルツマン方程式

RT 摂動論

P2近似

*BT1 球面調和関数法

RT ボルツマン方程式

RT 摂動論

P3近似

*BT1 球面調和関数法

RT ボルツマン方程式

RT 摂動論

PABA (パラアミノ安息香酸)

UF アミノ安息香酸-パラ

UF パラアミノ安息香酸

UF ビタミンh-1

*BT1 アミノ酸

RT ビタミンb群

RT 葉酸

PAD (石油行政保護) 区

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27

UF 石油行政保護区

RT 石油

RT u s a (アメリカ合衆国)

p a e c (フィリピン原子力委員会)

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19

USE フィリピン原子力委員会

p a h (多環芳香族炭化水素)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24

USE 多環芳香族炭化水素

p a h r (事故時崩壊熱除去)

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-26

事故時崩壊熱除去。

USE 残留熱除去

p a r r 炉

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。

USE p a r r - 1 号炉

PARR-1号炉

2004-03-15

パキスタン原子力委員会、イスラマバード、パキスタン。2004年3月まで、PARR REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF イスラマバード炉パキスタン

UF パキスタン原子力研究炉

UF ラウルピンディ研究炉

UF p a r r 炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 濃縮ウラン炉

PARR-2号炉

2004-03-15

パキスタン原子力委員会、イスラマバード、パキスタン。

UF パキスタンミニチュア中性子源炉

*BT1 m n s r 型炉

p a t g a s プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13

1000psig、華氏100度で36%の水素と64%の二酸化炭素を含む燃料ガスを製造する石炭ガス化プロセス。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 石炭ガス化

p b f a (粒子ビーム核融合加速器)

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1980-03-04

USE 粒子ビーム核融合加速器

PBI (タンパク質結合ヨウ素)

UF タンパク質結合ヨウ素

*BT1 タンパク質

*BT1 有機ヨウ素化合物

RT 血しょうクリアランス

RT 血液化学

RT 甲状腺ホルモン

RT 甲状腺機能低下症

RT 甲状腺機能亢進症

RT 放射線治療

RT c p b (競合タンパク結合)

PBR炉

NASAルイス研究センター、ブラム・ブルック・ステーション、サンダスキー、オハイオ州、米国。1973年にシャットダウン。

UF ブラムブルック炉施設

UF ブラムブルックn a s a - t r

UF n a s a - 試験炉

UF n a s a - t r 炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

PBR (米国出力逸走試験施設) 炉

INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1992年にシャットダウン。廃炉。

- UF 出力逸走試験施設米国
- UF 米国出力逸走試験施設
- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 バルス型炉

PBXトカマク装置

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1983-10-11
ダイバータコイルの再配置とPDX装置の変更。

- UF プリンストン β 実験 (pbxトカマク型装置)
- *BT1 トカマク型装置
- RT ポロイダル磁場ダイバータ
- RT pdx (ポロイダルダイバータ実験) 装置

pca (極冠吸収)

- USE 極冠吸収

pca-las1施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
USE プラズマコアアセンブリ

pca-ornl炉

- USE ornl-pca炉

PCAC (軸性電流部分的保存) 則

- UF 軸性電流部分的保存則
- RT カレント代数
- RT 軸性ベクトルカレント

pcb (ポリクロロビフェニル)

ETDE: 2002-04-26
USE ポリ塩化ビフェニル

pcm (出力・冷却不整合) 事故

- USE 出力・冷却不整合事故

PCOTPL (原子力分野の第三者責任に関するパリ条約)

原子力分野における第三者責任に関するパリ条約。

- UF パリ条約 (原子力分野の第三者責任に関する)
- UF 原子力分野の第三者責任に関するパリ条約
- UF 第三者責任に関するパリ条約
- *BT1 多国間協定
- RT 原子力損害賠償責任
- RT 責任
- RT 民事責任
- RT bcstpc (パリ条約を補足するブリュッセル条約)

pcr (ポリメラーゼ連鎖反応)

1994-06-27
USE ポリメラーゼ連鎖反応

PCTR炉 (物理定数試験用原子炉)

バテル記念研究所、リッチランド、ワシントン州、米国。1972年にシャットダウン。

- UF リッチランド物理定数試験炉
- UF 物理定数試験用原子炉 (pctr炉)

- *BT1 研究炉
- *BT1 黒鉛減速炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

PCV (クランク室換気) 装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-05

- UF クランク室換気装置
- *BT1 汚染制御装置
- RT 自動車
- RT 内燃機関

PCVC理論

- UF ベクトル電流部分的保存則
- RT カレント代数
- RT ベクトルカレント

PDPコンピュータ

- *BT1 decコンピュータ

PDP炉

サバンナリバープラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。1979年にシャットダウン。

- UF サバンナ・リバープロセス開発炉
- UF プロセス開発パイロ
- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 重水減速炉
- *BT1 重水冷却炉
- RT 天然ウラン原子炉
- RT 濃縮ウラン炉

pdu (プロセス開発試験設備)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
USE プロセス開発試験設備

PDX (ポロイダルダイバータ実験) 装置

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-11-28
UF ポロイダルダイバータ実験

- *BT1 トカマク型装置
- RT ポロイダル磁場ダイバータ
- RT pbxトカマク装置

PEC ブラシモン炉

- UF brasimonepec炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 fbr型炉

pep (エノールビルビン酸二リン酸塩)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-10
USE エノールビルビン酸二リン酸塩

PEP (電子・陽電子衝突型および電子・陽子衝突型) 蓄積リング

- UF 電子・陽電子衝突型および電子・陽子衝突型蓄積リング
- BT1 蓄積リング
- NT1 epic蓄積リング

pepr装置

- USE 陰極線管デジタルタイザ

PEROXプロセス

2000-04-12
廃ガスからの硫化水素の除去方法。

- *BT1 脱硫
- RT 廃棄物処理

pet走査

INIS: 1991-09-16; ETDE: 2001-01-23
USE 陽電子コンピュータ断層撮影法

PETN (四硝酸ペンタエリスリットペンシリット)

UF ペンタエリトリートテトラニトレート

- *BT1 化学爆薬
- *BT1 硝酸エステル
- *BT1 硝酸塩

PEV領域

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-08-24
I 015~I 018 e V。
BT1 エネルギー領域

PF-1000装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
プラズマフォーカス装置、アンジジェイ・ソウタン核物理学研究所、ワルシャワ、ポーランド。
*BT1 プラズマ焦点装置

PFRR (高速増殖原型) 炉

- UF ドーンレイ高速増殖原型炉
- UF 高速増殖原型炉 (ドーンレイ)
- *BT1 ナトリウム冷却炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 lmfbr (液体金属冷却高速増殖) 型炉
- RT プルトニウム炉
- RT 濃縮ウラン炉

PH価

- UF 酸性度
- UF 中和(化学)
- RT タンパク質変性
- RT 塩基
- RT 核酸変性
- RT 緩衝剤
- RT 酸性土壌
- RT 酸中和容量
- RT 石灰添加
- RT 無機酸
- RT 有機酸

ph染色体

- USE フィラデルフィア染色体

philoコンピュータ

2000-04-12
1996年2月までETDEの有効なディスクリブタであった。
USE コンピュータ

PHOSAMプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
吸収媒体としてリン酸アンモニウム水溶液を用いてコークス炉ガスのアンモニアを吸収除去し、液体アンモニアとして回収する方法。
BT1 分離工程
RT アンモニア

PHWR (加圧重水型) 炉

- UF 加圧重水炉
- *BT1 重水減速炉
- *BT1 重水冷却炉
- NT1 アトチャー1号炉
- NT1 アトチャー2号炉
- NT1 オゲスタ炉
- NT1 カイガー1号炉
- NT1 カイガー2号炉
- NT1 カイガー3号炉

NT1 カイガー4号炉
 NT1 カクラパー1号炉
 NT1 カクラパー2号炉
 NT1 カルパッカム1号炉
 NT1 カルパッカム2号炉
 NT1 コルドバ炉
 NT1 ジェンティリー2号炉
 NT1 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
 NT1 タラプルー3号炉
 NT1 タラプルー4号炉
 NT1 ダーリントン1号炉
 NT1 ダーリントン2号炉
 NT1 ダーリントン3号炉
 NT1 ダーリントン4号炉
 NT1 チェルナボーダー1号炉
 NT1 チェルナボーダー2号炉
 NT1 ナローラー1号炉
 NT1 ナローラー2号炉
 NT1 ピッカリング1号炉
 NT1 ピッカリング2号炉
 NT1 ピッカリング3号炉
 NT1 ピッカリング4号炉
 NT1 ピッカリング5号炉
 NT1 ピッカリング6号炉
 NT1 ピッカリング7号炉
 NT1 ピッカリング8号炉
 NT1 ブルース1号炉
 NT1 ブルース2号炉
 NT1 ブルース3号炉
 NT1 ブルース4号炉
 NT1 ブルース5号炉
 NT1 ブルース6号炉
 NT1 ブルース7号炉
 NT1 ブルース8号炉
 NT1 ポイント・ルブロー1号炉
 NT1 ポイント・ルブロー2号炉
 NT1 ラジャスタン1号炉
 NT1 ラジャスタン2号炉
 NT1 ラジャスタン3号炉
 NT1 ラジャスタン4号炉
 NT1 ラジャスタン5号炉
 NT1 ラジャスタン6号炉
 NT1 月城1号炉
 NT1 月城2号炉
 NT1 月城3号炉
 NT1 月城4号炉
 NT1 cvtr (カロライナス) 炉
 NT1 kanupp (カラチ原子力発電所) 炉
 NT1 mzf r (カールスルーエ) 炉
 NT1 npd炉
 RT 動力炉

PIES (プロジェクト独立評価システム)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23

UF プロジェクト独立評価システム
 BT1 エネルギーモデル

PIK物理モデル炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1999-09-21

サントペテルブルク核物理研究所、サントペテルブルク、ロシア連邦。

*BT1 プール型原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

PIK炉

INIS: 1999-09-24; ETDE: 1999-11-30
 サントペテルブルク核物理研究所、サントペテルブルク、ロシア連邦。

*BT1 タンク型原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 重水減速炉
 *BT1 重水冷却炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

PIS太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18

UF 高分子絶縁体半導体太陽電池
 *BT1 太陽電池
 RT 有機太陽電池

pits (光誘起過渡分光学)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

光誘起過渡分光。1997年3月まで、PHOTO-INDUCED TRANSIENT SPECTROSCOPYがETDEでこの概念を表現するために使用された。
 USE 分光学

PIXE (粒子励起X線) 分析法

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07

1980年10月まで、X-RAY EMISSION ANALYSISがETDEでこの概念を表現するために使用された。
 UF プロトン励起x線分光法分析
 *BT1 x線放射分析

pl-1言語

1996-07-23

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE プログラミング言語

PL/言語

BT1 プログラミング言語

platr炉

USE prr炉

PLBR炉

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-08-24

ERDA-EPR I 共同デザインプロジェクト。米国。
 UF 大型増殖原型炉
 *BT1 動力炉
 *BT1 lmfbr (液体金属冷却高速増殖) 型炉

PLT装置

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1979-04-11

UF プリンストン大型トラス
 *BT1 トカマク型装置

PLZT (チタン酸ジルコン酸ランタン鉛)

INIS: 1984-04-25; ETDE: 1983-07-07

チタン酸ジルコン酸ランタン鉛。
 *BT1 ジルコン酸塩
 *BT1 チタン酸塩
 *BT1 ランタン化合物
 BT1 鉛化合物

PM-2A炉

キャンプ・センチュリー、グリーンランド、デンマーク。

UF キャンプセンチュリー中型発電プラント2a
 UF 可搬式中型発電所2a
 *BT1 プロセス加熱用原子炉
 *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

PM-3A炉

マクマード・サウンド、南極。

UF マクマード・サウンド中型発電所3a
 UF 可搬式中型発電所3a
 *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

PMMA (ポリメタクリル酸メチル樹脂)

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1980-03-04

UF ポリメタクリル酸メチル
 *BT1 ポリアクリレート
 RT プレクシグラス
 RT メタクリル酸エステル
 RT ルサイト

pna (ペプチド核酸)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05

多核芳香族化合物。
 USE 多環芳香族炭化水素

PNC (動力炉・核燃料開発事業団)

ETDE: 1975-09-11

動力炉・核燃料開発事業団 (PNC) は1998年10月、核燃料サイクル機構 (JNC) として改組された。

UF 動力炉・核燃料開発事業団
 *BT1 日本の機関

pnl (バッテリーバシフィックノースウエスト実験室)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-09-10

USE バッテリーバシフィックノースウエスト研究所

pnl-cml炉

USE cml炉

pnl-prcf炉

USE prcf炉

PNPF炉

米国原子力委員会、ピクウェ、オハイオ州、米国。1966年にシャットダウン。

UF ピッカー原子力施設
 UF ピッカー有機物減速炉
 UF 有機材減速炉piqua

*BT1 動力炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉
 *BT1 omr (有機材減速型) 炉

PNPP-1号炉

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08

UF バターンフィリピン発電所
 UF フィリピン原子力発電所-1号炉
 *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

POPOP (ビスフェニルオキサゾリルベンゼン)

UF ビス(フェニルオキサゾリル)ベンゼン

*BT1 オキサゾール

p p チェーン

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1980-07-23

USE 水素燃焼

p p -要素

USE ニコチンアミド

PRスプリングス鉱床

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17

*BT1 オイルサンド鉱床

RT オイルサンド

RT ユタ州

p r 装置

1996-07-23

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE 磁気鏡

p r -6装置

1996-07-23

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE 磁気鏡

p r -7装置

2000-04-12

1996年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。1996年3月から1997年3月まで、PR DEVICESがこの概念を表現するために使用された。

USE 磁気鏡

PRCF炉

PNL、リッチランド、ワシントン州、米国。

UF プルトニウムリサイクル臨界施設

UF p n l - p r c f 炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 プルトニウム炉

p r e (光回復酵素)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26

USE 光回復

USE 酵素

PRNC-L-77炉

プエルトリコ大学、カレッジステーション、マヤグエース、プエルトリコ、米国。1979年にシャットダウン。

UF プエルトリコ原子力センター1-77炉

UF マヤグエースプエルトリコ1-77炉

UF 1-77プエルトリコ炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 水均質炉

*BT1 濃縮ウラン炉

PROTO-CLEOステラレータ

*BT1 ステラレータ

RT c l e o ステラレータ

PRPR炉

プエルトリコ大学、カレッジステーション、マヤグエース、プエルトリコ、米国。1976年にシャットダウン。

UF プエルトリコプールのタイプ炉

UF マヤグエースプエルトリコプールの炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 プール型原子炉

PRR炉

ユナイテッド・ニュークリア社、ポーリング、ニューヨーク州、米国。1971年にシャットダウン。

UF ポーリング研究炉

UF n d a リモート実験ステーション

UF p l a t r 炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

PRR-1号炉

ケソンシティ、フィリピン。

UF ケソンフィリピン炉

UF フィリピン研究炉-1号炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

PRTTR炉

リッチランド、ワシントン州、米国。

UF プルトニウムリサイクル試験炉

*BT1 圧力管型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

PS (高分子半導体) 太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18

UF 高分子半導体太陽電池

*BT1 太陽電池

RT 有機太陽電池

PSE炉

サバンナリバープラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。

UF サバンナ加圧型臨界未満実験

UF 加圧臨界未満実験サバンナ

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 未臨界集合体

p s r 炉

USE p s t r 炉

PSS方法

摂動定常状態法。

UF 摂動定常状態法

RT 衝突

PSTR炉

ペンシルバニア州立大学、ユニバーシティパーク、ペンシルバニア州、米国。

2010年9月まで、PSTR REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF トリガ型ペンシルバニア炉

UF ペンシルバニア州トリガ型炉

UF ペンシルバニア州立大学ブリージョール炉

UF ペンシルバニア州立大学研究炉

UF p s r 炉

UF p s t r 炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

p s t r 炉

2010-10-14

ペンシルバニア州立大学、ユニバーシティパーク、ペンシルバニア州、米国。

2010年9月まで有効なディスクリプタであった。

USE p s t r 炉

PTF-UNC炉

ユナイテッド・ニュークリア社、エルムズフォード、ニューヨーク州、米国。

UF ユナイテッド・ニュークリア社実証試験施設

UF ユナイテッド・ニュークリア社実証試験炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

PTR炉

カナダ原子力公社、チョークリバー、オンタリオ州、カナダ。

UF チョークリバープール試験炉

UF プール型試験用原子炉チョークリバー

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 濃縮ウラン炉

PUR-1号炉

2005-01-19

バドュー大学、ウェストラファイエット、インディアナ州、米国。

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

PUSPATI (マレーシア原子力研究センター)

1984-12-04

UF トウン・イスマイル原子力研究センター

UF ユニット tenaga nuklear (マレーシア)

*BT1 マレーシアの機関

PVA (ポリビニールアルコール)

UF ポリビニールアルコール

*BT1 アルコール

*BT1 ポリビニル

PVC (ポリ塩化ビニール)

UF ポリ塩化ビニール

*BT1 ポリビニル

*BT1 塩素化脂肪族炭化水素

p v d (物理気相成長法)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-10-11

USE 物理気相成長法

PVP (ポリビニールピロリドン)

UF ポリビニールピロリドン

*BT1 ピロリドン

*BT1 ポリビニル

*BT1 代用血液

pwr/241型炉

2000-04-12

1975年まで、PWR/241 TYPE REACTORS
がこの概念を表現するために使用されたUSE bw (バブコック・アンド・ウィ
ルコックス社) 標準炉**pwr/41型炉**

2000-04-12

USE ウェスティングハウス社標準炉

pwr/80型炉

2000-04-12

USE ce (コンパッション・エンジニ
アリング社) 標準炉**PWR (加圧水型原子) 炉**

1997-10-03

UF 加圧水型原子炉

UF 加圧水冷却減速炉

SF エンリコ・フェルミ炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

NT1 アーカンソー・ニュークリア・ワ
ン-1号炉NT1 アーカンソー・ニュークリア・ワ
ン-2号炉

NT1 アギーレ炉

NT1 アスコ-1号炉

NT1 アスコ-2号炉

NT1 アトランティック-1号炉

NT1 アトランティック-2号炉

NT1 アルビン・w・ヴォーグラー-1号
炉NT1 アルビン・w・ヴォーグラー-2号
炉NT1 アルビン・w・ヴォーグラー-3号
炉NT1 アルビン・w・ヴォーグラー-4号
炉

NT1 アルマラス-1号炉

NT1 アルマラス-2号炉

NT1 アングラ-1号炉

NT1 アングラ-2号炉

NT1 アングラ-3号炉

NT1 イエロークリッカー-1号炉

NT1 イエロークリッカー-2号炉

NT1 イザール-2号炉

NT1 イラン-1号炉

NT1 イラン-2号炉

NT1 インディアン・ポイント-1号炉

NT1 インディアン・ポイント-2号炉

NT1 インディアン・ポイント-3号炉

NT1 ウェスティングハウス社標準炉

NT1 ウォーターフォード-3号炉

NT1 ウォーターフォード-4号炉

NT1 ウルフ・クリッカー-1号炉

NT1 ウンターバーガー炉

NT1 エムスラント炉

NT1 エリー湖-1号炉

NT1 エリー湖-2号炉

NT1 オクテムベリヤン-2号炉

NT1 オコニー-1号炉

NT1 オコニー-2号炉

NT1 オコニー-3号炉

NT1 オットー・ハーン炉

NT1 オブリッヒハイム炉

NT1 オルキルト-3号炉

NT1 カットノン-1号炉

NT1 カットノン-2号炉

NT1 カットノン-3号炉

NT1 カットノン-4号炉

NT1 カトーパー-1号炉

NT1 カトーパー-2号炉

NT1 カルパートクリフス-1号炉

NT1 カルパートクリフス-2号炉

NT1 カルブーン-1号炉

NT1 カルブーン-2号炉

NT1 キウオーニ炉

NT1 キャラウェイ-1号炉

NT1 キャラウェイ-2号炉

NT1 クアニカシー-1号炉

NT1 クアニカシー-2号炉

NT1 クック-1号炉

NT1 クック-2号炉

NT1 クバーグ-1号炉

NT1 クバーグ-2号炉

NT1 グラフエンラインフェルト炉

NT1 グラブリース-1号炉

NT1 グラブリース-2号炉

NT1 グラブリース-3号炉

NT1 グラブリース-4号炉

NT1 グラブリース-5号炉

NT1 グラブリース-6号炉

NT1 グリーンウッド-2号炉

NT1 グリーンウッド-3号炉

NT1 グリーンカウンティ炉

NT1 クリスタルリバー-3号炉

NT1 クリスタルリバー-4号炉

NT1 クリュアス-1号炉

NT1 クリュアス-2号炉

NT1 クリュアス-3号炉

NT1 クリュアス-4号炉

NT1 クルスコ炉

NT1 グロウンデ炉

NT1 ゲスゲン炉

NT1 コネチカット・ヤンキー炉

NT1 コマンチェ・ピーク-1号炉

NT1 コマンチェ・ピーク-2号炉

NT1 ゴルフフェッシュ-1号炉

NT1 ゴルフフェッシュ-2号炉

NT1 ザイオン-1号炉

NT1 ザイオン-2号炉

NT1 サイズウェル-b炉

NT1 サウス・テキサス-1号炉

NT1 サウス・テキサス-2号炉

NT1 サックストン炉

NT1 サバンナ炉

NT1 サマー-1号炉

NT1 サリー-1号炉

NT1 サリー-2号炉

NT1 サリー-3号炉

NT1 サリー-4号炉

NT1 サンタルバン-1号炉

NT1 サンタルバン-2号炉

NT1 サン・オノフレ-1号炉

NT1 サン・オノフレ-2号炉

NT1 サン・オノフレ-3号炉

NT1 サン・デザート-1号炉

NT1 サン・デザート-2号炉

NT1 サン・ローラン-b1号炉

NT1 サン・ローラン-b2号炉

NT1 シーブルック-1号炉

NT1 シーブルック-2号炉

NT1 ジェームス・ボート-1号炉

NT1 ジェームス・ボート-2号炉

NT1 シッピングボート炉

NT1 シノン-b2号炉

NT1 シノン-b3号炉

NT1 シノン-b4号炉

NT1 シノン-b1号炉

NT1 シボ-1号炉

NT1 シボ-2号炉

NT1 シュターデ炉

NT1 ショーa号炉

NT1 ショーb-1号炉

NT1 ショーb-2号炉

NT1 ジーナ-1号炉

NT1 スターリング-1号炉

NT1 スターリング-2号炉

NT1 スリーマイル・アイランド-1号
炉NT1 スリーマイル・アイランド-2号
炉

NT1 セーレム-1号炉

NT1 セーレム-2号炉

NT1 セコイヤ-1号炉

NT1 セコイヤ-2号炉

NT1 ソリター-1号炉

NT1 ターキー・ポイント-3号炉

NT1 ターキー・ポイント-4号炉

NT1 タイロン-1号炉

NT1 タイロン-2号炉

NT1 ダンピエール-1号炉

NT1 ダンピエール-2号炉

NT1 ダンピエール-3号炉

NT1 ダンピエール-4号炉

NT1 チアンジュ炉

NT1 チアンジュ-2号炉

NT1 チアンジュ-3号炉

NT1 チェロキー-1号炉

NT1 チェロキー-2号炉

NT1 チェロキー-3号炉

NT1 ディアブロ・キャニオン-1号炉

NT1 ディアブロ・キャニオン-2号炉

NT1 デービス・ベッセ-1号炉

NT1 デービス・ベッセ-2号炉

NT1 デービス・ベッセ-3号炉

NT1 トリカスタン-1号炉

NT1 トリカスタン-2号炉

NT1 トリカスタン-3号炉

NT1 トリカスタン-4号炉

NT1 トリリョ-1号炉

NT1 トロージャン炉

NT1 ドール-1号炉

NT1 ドール-2号炉

NT1 ドール-3号炉

NT1 ドール-4号炉

NT1 ネットカー-1号炉

NT1 ネットカー-2号炉

NT1 ノイボッツ-1号炉

NT1 ノイボッツ-2号炉

NT1 ノージャン-1号炉

NT1 ノージャン-2号炉

NT1 ノースアンナ-1号炉

NT1 ノースアンナ-2号炉

NT1 ノースアンナ-3号炉

NT1 ノースアンナ-4号炉

NT1 ノースコースト-1号炉

NT1 パイロン-1号炉

NT1 パイロン-2号炉

NT1 パット炉

NT1 ハムウェントロップ炉

NT1 ハリス-1号炉

NT1 ハリス-2号炉

NT1 ハリス-3号炉

NT1 ハリス-4号炉

NT1 パリセードー1号炉
 NT1 パリュエールー1号炉
 NT1 パリュエールー2号炉
 NT1 パリュエールー3号炉
 NT1 パリュエールー4号炉
 NT1 パロ・ヴェルデー1号炉
 NT1 パロ・ヴェルデー2号炉
 NT1 パロ・ヴェルデー3号炉
 NT1 パロ・ヴェルデー4号炉
 NT1 パロ・ヴェルデー5号炉
 NT1 パンデロースー2号炉
 NT1 パンリーー1号炉
 NT1 パンリーー2号炉
 NT1 パンリーー3号炉
 NT1 パーキンスー1号炉
 NT1 パーキンスー2号炉
 NT1 パーキンスー3号炉
 NT1 ビブリスー1号炉
 NT1 ビブリスー2号炉
 NT1 ビブリスー3号炉
 NT1 ビブリスー4号炉
 NT1 ビュージェイ2号炉
 NT1 ビュージェイ3号炉
 NT1 ビュージェイ4号炉
 NT1 ビュージェイ5号炉
 NT1 ビルグリムー2号炉
 NT1 ビルグリムー3号炉
 NT1 ビーバーバレーー1号炉
 NT1 ビーバーバレーー2号炉
 NT1 ファーリーー1号炉
 NT1 ファーリーー2号炉
 NT1 ファーンウムー1号炉
 NT1 ファーンウムー2号炉
 NT1 フィリップスブルグー2号炉
 NT1 フェッセンハイムー1号炉
 NT1 フェッセンハイムー2号炉
 NT1 フォークドリバーー1号炉
 NT1 フラマンビルー1号炉
 NT1 フラマンビルー2号炉
 NT1 フラマンビルー3号炉
 NT1 ブルー・ヒルズー1号炉
 NT1 ブルー・ヒルズー2号炉
 NT1 ブレードウッドー1号炉
 NT1 ブレードウッドー2号炉
 NT1 ブレリー・アイランドー1号炉
 NT1 ブレリー・アイランドー2号炉
 NT1 ブロックドルフ炉
 NT1 ヘイブナー1号炉
 NT2 コシユコノングー1号炉
 NT1 ヘイブナー2号炉
 NT2 コシユコノングー2号炉
 NT1 ベツナウー1号炉
 NT1 ベツナウー2号炉
 NT1 ペブルスプリングスー1号炉
 NT1 ペブルスプリングスー2号炉
 NT1 ベルビルー1号炉
 NT1 ベルビルー2号炉
 NT1 ベルフォンテー1号炉
 NT1 ベルフォンテー2号炉
 NT1 ポイント・ビーチー1号炉
 NT1 ポイント・ビーチー2号炉
 NT1 ボルセラ炉
 NT1 マーブル・ヒルー1号炉
 NT1 マーブル・ヒルー2号炉
 NT1 マクガイヤーー1号炉
 NT1 マクガイヤーー2号炉
 NT1 マリブー1号炉
 NT1 ミッドランドー1号炉
 NT1 ミッドランドー2号炉
 NT1 ミュルハイム・ケールリッヒ炉

NT1 ミルストーンー2号炉
 NT1 ミルストーンー3号炉
 NT1 むつ炉
 NT1 メイン・ヤンキー炉
 NT1 ヤンキーロー号炉
 NT1 ラインスベルグ akw 1号炉
 NT1 ランチェ・セコー1号炉
 NT1 リングハルスー2号炉
 NT1 リングハルスー3号炉
 NT1 リングハルスー4号炉
 NT1 ルーシーー1号炉
 NT1 ルーシーー2号炉
 NT1 ルブレイエー1号炉
 NT1 ルブレイエー2号炉
 NT1 ルブレイエー3号炉
 NT1 ルブレイエー4号炉
 NT1 ルブール炉
 NT1 レーニン炉
 NT1 レオニード・ブレジネフ炉
 NT1 レメルシエン炉
 NT1 レモニスー1号炉
 NT1 レモニスー2号炉
 NT1 ロシア型加圧水型炉
 NT2 アルメニア1号炉
 NT2 アルメニア2号炉
 NT2 カリーニンー1号炉
 NT2 カリーニンー2号炉
 NT2 カリーニンー3号炉
 NT2 カリーニンー4号炉
 NT2 クダクラムー1号炉
 NT2 クダクラムー2号炉
 NT2 グライフスバルト1号炉
 NT2 グライフスバルト2号炉
 NT2 グライフスバルト3号炉
 NT2 グライフスバルト4号炉
 NT2 グライフスバルト5号炉
 NT2 グライフスバルト6号炉
 NT2 ケセロフチェー1号炉
 NT2 コズロドイ1号炉
 NT2 コズロドイ2号炉
 NT2 コズロドイ3号炉
 NT2 コズロドイ4号炉
 NT2 コズロドイ5号炉
 NT2 コズロドイ6号炉
 NT2 コラー1号炉
 NT2 コラー2号炉
 NT2 コラー3号炉
 NT2 コラー4号炉
 NT2 ザボロジェー1号炉
 NT2 ザボロジェー2号炉
 NT2 ザボロジェー3号炉
 NT2 ザボロジェー4号炉
 NT2 ザボロジェー5号炉
 NT2 ザボロジェー6号炉
 NT2 シュテンダールー1号炉
 NT2 タータリアン炉
 NT2 テメリンー1号炉
 NT2 テメリンー2号炉
 NT2 ドコバニー1号炉
 NT2 ドコバニー2号炉
 NT2 ドコバニー3号炉
 NT2 ドコバニー4号炉
 NT2 ノボボロネジー1号炉
 NT2 ノボボロネジー2号炉
 NT2 ノボボロネジー3号炉
 NT2 ノボボロネジー4号炉
 NT2 ノボボロネジー5号炉
 NT2 パクシュー1号炉
 NT2 パクシュー2号炉
 NT2 パクシュー3号炉

NT2 パクシュー4号炉
 NT2 パラコボー1号炉
 NT2 パラコボー2号炉
 NT2 パラコボー3号炉
 NT2 パラコボー4号炉
 NT2 フメルニツキー1号炉
 NT2 フラグアー1号炉
 NT2 ブラフトヴィツェー1号炉
 NT2 ボフニチェヴー1号炉
 NT2 ボフニチェヴー2号炉
 NT2 モホフチェー1号炉
 NT2 モホフチェー2号炉
 NT2 ロストフー1号炉
 NT2 ロストフー2号炉
 NT2 ロビーサー1号炉
 NT2 ロビーサー2号炉
 NT2 ロブノー1号炉
 NT2 ロブノー2号炉
 NT2 ロブノー3号炉
 NT2 ロブノー4号炉
 NT2 ロブノー5号炉
 NT2 田湾ー1号炉
 NT2 田湾ー2号炉
 NT2 南ウクライナー1号炉
 NT2 南ウクライナー2号炉
 NT2 南ウクライナー3号炉
 NT1 ロビンソンー2号炉
 NT1 ワッツバーー1号炉
 NT1 ワッツバーー2号炉
 NT1 伊方1号機
 NT1 伊方2号機
 NT1 伊方3号機
 NT1 蔚珍 (ulchin)ー1号炉
 NT1 蔚珍 (ulchin)ー2号炉
 NT1 蔚珍ー3号炉
 NT1 蔚珍ー4号炉
 NT1 玄海原子力1号炉
 NT1 玄海原子力2号炉
 NT1 玄海原子力3号炉
 NT1 玄海原子力4号炉
 NT1 古里ー1号炉
 NT1 古里ー2号炉
 NT1 古里ー3号炉
 NT1 古里ー4号炉
 NT1 高浜1号機
 NT1 高浜2号機
 NT1 高浜3号機
 NT1 高浜4号機
 NT1 秦山ー1号炉
 NT1 秦山ー2ー1号炉
 NT1 秦山ー2ー2号炉
 NT1 秦山2ー3号炉
 NT1 秦山2ー4号炉
 NT1 川内原子力1号機
 NT1 川内原子力2号機
 NT1 大亜湾ー1号炉
 NT1 大亜湾ー2号炉
 NT1 大飯1号機
 NT1 大飯2号機
 NT1 大飯3号機
 NT1 大飯4号機
 NT1 敦賀2号機
 NT1 寧徳ー1号炉
 NT1 寧徳ー2号炉
 NT1 寧徳ー3号炉
 NT1 馬鞍山ー1号炉
 NT1 泊1号機
 NT1 泊2号機
 NT1 泊3号機
 NT1 美浜1号機

NT1 美浜2号機
NT1 美浜3号機
NT1 嶺澳-1号炉
NT1 嶺澳-2号炉
NT1 嶺澳-3号炉
NT1 嶺澳-4号炉
NT1 basf-1号炉
NT1 basf-2号炉
NT1 br-3号炉
NT1 bw (バブコック・アンド・ウィルコックス社) 標準炉
NT1 ce (コンパッション・エンジニアリング社) 標準炉
NT1 efd-50号炉
NT1 loft (冷却材喪失事故実験) 炉
NT1 mh-1a炉
NT1 nep-1号炉
NT1 nep-2号炉
NT1 pm-2a炉
NT1 pm-3a炉
NT1 pnp-1号炉
NT1 slc原型炉
NT1 selni炉
NT1 sm-1号炉
NT1 sm-1a号炉
NT1 tva-1号炉
NT1 tva-2号炉
NT1 wnp (ワシントン公益電力供給会社) -1号炉
NT1 wnp (ワシントン公益電力供給会社) -3号炉
NT1 wnp (ワシントン公益電力供給会社) -4号炉
NT1 wnp (ワシントン公益電力供給会社) -5号炉
NT1 wup-3号炉
NT1 wup-4号炉
NT1 wup-5号炉
NT1 wup-6号炉
NT1 wyhl-1号炉
NT1 wyhl-2号炉

P Z T (ジルコンチタン酸鉛)

INIS: 1986-09-26; ETDE: 1982-12-23

チタン酸ジルコン酸鉛。

UF ジルコンチタン酸鉛

*BT1 ジルコン酸塩

*BT1 チタン酸塩

BT1 鉛化合物

RT セラミックス

Qコード

BT1 コンピュータコード

qbits

2005-09-30

USE 量子的な情報量単位

qcd (量子色力学)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1995-01-09

USE 量子色力学

qf (放射)

USE 線質係数

QP装置

*BT1 q装置

Rコード

BT1 コンピュータコード

R因子

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

材料の熱抵抗値の測定。

RT シャ熱保温

RT u値

R行列

BT1 行列

RT マルチレベル分析

RT 核反応

RT 群論

R中心

*BT1 色中心

R炉

サバンナリバープラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。原子炉は監視、メンテナンスモード。

UF サバンナ・リバー・プラントr炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 特別生産型炉

r (被爆ユニット)

単位、概念、定義に関する研究。DOSE

EQUIVALENTSをも見よ。

USE 放射線量単位

r (1650) 共鳴

1988-03-08

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 中間子

r (2510) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 2002-04-26

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE f6(2510) 中間子

r-リボ核酸

INIS: 1990-04-19; ETDE: 1985-11-19

USE リボゾームリボ核酸

R-1号炉

ストックホルム、スウェーデン。

UF スウェーデンr-1号炉

UF スtockホルムr-1号炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

R-2号炉

原子力開発センター、ニコピング、スタドスビッフ、スウェーデン。

UF スウェーデンr-2号炉

UF スタズビッフr-2号炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

r-3/アダム炉

USE オゲスタ炉

R-A炉

VINCA原子力科学研究所、ベルグラード、セルビア・モンテネグロ。

UF ユーゴスラビアr-a炉vinca

UF vincar-a炉ユーゴスラビア

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

R-B炉

VINCA原子力研究所、ベルグラード、セルビア・モンテネグロ。

UF ユーゴスラビアr-b炉vinca

UF vincar-b炉ユーゴスラビア

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 天然ウラン原子炉

r-f質量分析計

USE 動的質量分析計

R2-0号炉

原子力開発センター、ニコピング、スタドスビッフ、スウェーデン。

UF スウェーデンr2-0号炉

UF スタズビッフr2-0号炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ra333

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09

USE 合金-ra-333

RA-0号炉

UNコルドバ/CNEA、アルゼンチン原子力委員会、コルドバ、アルゼンチン。

UF アルゼンチン炉ra-0

UF アルゼンチン-0号炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

RA-1号炉

CNEA (アルゼンチン原子力委員会)、ブエノスアイレス、アルゼンチン。

UF アルゼンチン炉ra-1

UF アルゼンチン-1号炉

*BT1 アルゴノート型炉

*BT1 訓練用原子炉

RA-2号炉

CNEA (アルゼンチン原子力委員会)、ブエノスアイレス、アルゼンチン。

UF アルゼンチン炉ra-2

UF アルゼンチン-2号炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

RA-3号炉

CNEA (アルゼンチン原子力委員会)、ブエノスアイレス、アルゼンチン。

UF アルゼンチンエセイサ *ra-3* 炉

UF アルゼンチン炉 *ra-3*

UF アルゼンチン-3号炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

RA-4号炉

2002-08-13

UF アルゼンチンエセイサ *ra-4* 炉

UF アルゼンチン炉 *ra-4*

UF アルゼンチン-4号炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

RA-5号炉

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-04-19

CNEA (アルゼンチン原子力委員会)、ブエノスアイレス、アルゼンチン。

UF アルゼンチン炉 *ra-5*

UF アルゼンチン-5号炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

RA-6号炉

2001-03-01

CNEA (アルゼンチン原子力委員会)、ブエノスアイレス、アルゼンチン。

UF アルゼンチン炉 *ra-6*

UF アルゼンチン-6号炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

RA-8号炉

2002-11-20

CNEA (アルゼンチン原子力委員会)、ブエノスアイレス、アルゼンチン。

UF アルゼンチン炉 *ra-8*

UF アルゼンチン-8号炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

RAKE-2号炉

ETDE: 1975-09-11

ローゼンドルフ原子力中央研究所、ドレスデン、ザクセン州、ドイツ連邦。

UF ロッセンドルフ臨界集合体実験

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 水減速炉

RAZDANコンピュータ

BT1 コンピュータ

RB-1号炉

モンテ・クコリーノ原子力工学研究所、ボローニャ大学、ボローニャ、イタリア

。

UF ボローニャ-1号炉

UF モンテクコリーノ *rb-1* 号炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 黒鉛減速炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

RB-2号炉

UF ボローニャ-2号炉

UF モンテクコリーノ *rb-2* 号炉

*BT1 アルゴノート型炉

*BT1 熱中性子炉

RB-3号炉

UF ボローニャ-3号炉

UF モンテクコリーノ *rb-3* 号炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 重水減速炉

RBE (生物効果比)

UF 生物効果比

RT 酸素富化率

RT 生物学的放射線効果

RT 線エネルギー付与

RT 線質係数

RT 放射線効果

RT 放射線質

rbmk-1000炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20

USE レニングラード-1号炉

rbmk-1500炉

INIS: 1996-02-09; ETDE: 1984-09-20

USE イグナリナー-1号炉

rc-1号炉

USE トリガー-2型ローマ炉

rc-4号炉カサッチア

USE *ritmo* 炉

RCIC (原子炉隔離時冷却)**システム**

1993-04-27

UF 原子炉隔離時冷却システム

*BT1 原子炉冷却系

RCN (オランダ原子炉センター)

オランダ原子力センター、1976年8月1日に、オランダエネルギー研究センターと名称変更された。以後、ECNがこの概念を表現するために使用された。

UF オランダ原子炉センター(ペテン)

*BT1 *ecn* (オランダエネルギー研究センター)

RCNP (大阪大学核物理研究センター) サイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24

核物理研究センター、大阪大学、日本。

UF 大阪大学核物理研究センターサイクロトロン

*BT1 重イオン加速器

*BT1 等時性サイクロトロン

rd f (廃棄物固形燃料)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-02

USE 廃棄物固形燃料

REDD (森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減)

2013-04-29

森林の減少および劣化に伴う地球温暖化ガスの排出を削減するための、市場と財政の誘導策またはその手順。

UF 森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減

RT 温室効果ガス

RT 森林

RT 森林減少

RT 大気汚染防止

RT 排出量取引

RT *unfccc* (国連気候変動枠組条約)

rez 1 r-0炉

INIS: 1998-07-07; ETDE: 1995-01-03

USE *1r-0* 炉

rez t r-0炉

USE *t r-0* 炉

RFLP (制限酵素切断片多型)

INIS: 2000-01-11; ETDE: 1987-10-22

制限酵素切断片多型。

RT エンドヌクレアーゼ

RT ヒト染色体

RT 遺伝子

RT 遺伝子マッピング

RT 遺伝的変異性

RT 染色体

rf q (高周波四重極型加速器)

INIS: 1991-10-09; ETDE: 2002-05-03

USE 四重極型リニアック

RFX逆磁場ピンチ型装置

1994-03-15

反転磁場実験、パドヴァ大学、イタリア

。

*BT1 逆転磁場ピンチ装置

RT 逆転磁場ピンチ

RG-1M号炉

UF ノリルスク研究炉 *rg-1m*

*BT1 研究炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

r h i c (ブルックヘブン国立研究所相対論的重イオンコライダー)

INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-05-11

USE ブルックヘブン国立研究所 *r h i c* (相対論的重イオンコライダー)

ria (原子炉事故)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-11

反応度事故。

SEE 原子炉事故

ria (放射免疫測定)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-11

USE 放射免疫検定

RICプロセス

2000-04-12

*BT1 脱硫

RIEN-1号炉

原子力工学研究所、リオデジャネイロ、ブラジル。

UF アルゴノート・リオ炉

UF アルゴノート・rien-1号炉

UF リオ原子力工学研究所炉

*BT1 アルゴノート型炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

RILAC (理研重イオン線型加速器)

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1986-11-18

周波数可変重イオン加速器、理化学研究所、埼玉県、日本。

UF 埼玉調律重イオン線型加速器

UF 理研重イオン線型加速器

UF 理研linac (重イオン線型加速器)

UF ipcr linac (理研重イオン線型加速器)

*BT1 重イオン加速器

*BT1 線形加速器

ringotron

USE 電子リング加速器

RINSC炉

ロードアイランド原子力委員会、ロードアイランド原子力センター、ナラガンセット、ロードアイランド州、米国。

UF ロードアイランド原子力センター炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

rissa (標識化人血清アルブミン)

USE アルブミン

USE 有機ヨウ素化合物

RISE (ラブル原位置抽出)

2000-04-12

RISEはオイルシェール処理の改良型原位置処理で、採掘頁岩の20%が表面のレトルト処理で除去され、残りは空気流を用い、オイルシェールの一部分の燃焼から連続して発生する高温ガスを利用してレトルト処理された。瓦礫その場抽出。

BT1 改良型原位置処理

RT オイルシェール

RT 原位置蒸留

RITAC線量計

放射線誘発熱活性化電流に基づく受動的な固体線量計。

*BT1 線量計

RT ritad線量計

RITAD線量計

放射線誘発熱活性化脱分極に基づく一体型固体線量計。

*BT1 線量計

RT 誘電材料

RT ritac線量計

RITMO炉

イタリア原子力委員会、ローマ、イタリア。

UF カサッチアー4号炉

UF rc-4号炉カサッチアー

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

rjh炉

2005-02-11

USE ジュール・ホロビッツ炉

rkr (リュードベリ・クライン・リース)法

USE リュードベリ・クライン・リース法

RNAプロセッシング

INIS: 1995-01-10; ETDE: 1987-12-17

前駆体として合成されたRNA分子が、切断、化学修飾、切断再結合などの化学構造変化を受け、機能分子に変換される過程。

NT1 スプライシング

RT リボ核酸アーゼ

RT 核タンパク質

RT 伝令rna

RT rnaポリメラーゼ

RNAポリメラーゼ

INIS: 1995-01-10; ETDE: 1984-01-27

*BT1 ポリメラーゼ

RT 核タンパク質

RT 転写

RT 転写要素

RT 伝令rna

RT dnaポリメラーゼ

RT rnaプロセッシング

RT rna (リボ核酸)

RNA (リボ核酸)

1996-05-03

UF リボ核酸

*BT1 核酸

NT1 リボゾームリボ核酸

NT1 転移リボ核酸

NT1 伝令rna

RT イントロン

RT スtrand破壊

RT スプライシング

RT ミクロソーム

RT リボゾーム

RT 遺伝子オペロン

RT 核小体

RT 原位置ハイブリダイゼーション

RT rnaポリメラーゼ

rnp-pールプール炉

USE ルプール炉

ro-07-0582 (ミノダゾール)

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-09-22

USE ミソニダゾール

ROSE (残油超臨界抽出)プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-25

残油超臨界抽出プロセスで、還元原油、真空残留物の抽出処理のための選択的な種々の溶媒の使用を含む。

RT 残留燃料

ROTAMAK装置

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05

回転磁界がトロイダルプラズマ電流を維持するために使用される小型トーラス装置。

*BT1 コンパクトトーラス

RP-10号炉

INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-10-02

ペルー原子力研究所、リマ、ペルー。

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

RPL (蛍光)線量計

UF ガラス線量計

UF フルオロッド

UF 蛍光線量計

*BT1 ルミネッセンス線量計

RT リン酸塩ガラス

RPT炉

モスクワ、ロシア連邦。

UF 物理技術研究炉モスクワ

UF mr-2モスクワ炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 軽水冷却黒鉛減速炉

*BT1 研究炉

*BT1 混合スペクトル型炉

*BT1 濃縮ウラン炉

rrc、カルパッカム

INIS: 1977-03-14; ETDE: 2002-05-11

USE igcar (インディラ・ガンジー原子炉研究センター)

rscw炉

USE wsur炉

rsiアボカドロ炉

USE アボカドロrs-1号炉

RTPトカマク型装置

1993-08-03

レインハウゼン・トカマク計画、オランダ。

*BT1 トカマク型装置

RTP炉

1984-12-04

原子炉トリガ型プスバチ。

UF トリガ型プスバチ炉

UF プスバチトリガ型炉

UF 原子炉トリガ型プスバチ

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

RTR炉

サバンナリバープラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。

UF サバンナ・リバー研究所rtr炉

UF 共鳴試験炉サバンナ

*BT1 重水減速炉

*BT1 生産炉

RTS-1号炉

軍用原子力センター、ピサ、イタリア。

UF ガリレオ・ガリレイ・イタリア

UF サン・ピエロ・ア・グラードピサ
炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

RV-1号炉

ベネズエラ科学研究院、IVIC、カラ

カス、ベネズエラ。

UF ヴェネズエラ-1号炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 濃縮ウラン炉

RWE-バイエルンヴェルク炉

UF グンドレミンゲンkrb炉

UF グンドレミンゲン-1号炉

UF 原子力発電所rwe-バイエルン
発電所

UF krb炉

UF rwe-バイエルンヴェルク-a
炉

*BT1 沸騰水型原子炉

rwe-バイエルンヴェルク-a炉

INIS: 1975-08-20; ETDE: 2002-05-11

USE rwe-バイエルンヴェルク炉

rwe-バイエルンヴェルク-b炉

INIS: 1975-08-20; ETDE: 1976-05-19

USE グンドレミンゲン-2号炉

rwe-バイエルンヴェルク-c炉

INIS: 1975-08-20; ETDE: 1976-05-19

USE グンドレミンゲン-3号炉

rwsu炉

USE wsur炉

Sアンチクォーク

2007-06-26

*BT1 反クォーク

*BT1 sクォーク

Sクォーク

INIS: 1995-09-08; ETDE: 1995-10-03

*BT1 クォーク

*BT1 ストレンジ粒子

NT1 sアンチクォーク

RT strangeonium

Sコード

BT1 コンピュータコード

Sチャンネル

RT マンデルスタム表示

RT 粒子相互作用

RT tチャンネル

RT uチャンネル

S行列

UF 衝突行列

UF t-マトリクス法

BT1 行列

RT ヤン・フェルドマンフォルマリズ
ム

RT ユニタリー性

RT ランダウカーブ

RT 解析関数

RT 散乱

RT 散乱振幅

RT 詳細釣り合いの原理

RT 場の量子論

RT 単一ポール近似

RT 特異点

S状態

BT1 エネルギー準位

S中心

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06

*BT1 色中心

S波

地震波については、SEISMIC WAVES を
用いよ。

BT1 部分波

RT 角運動量

RT 量子力学

s波(地震)

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1976-11-17

USE 地震s波

S粒子(超対称性粒子)

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16

UF 超対称性粒子

*BT1 仮説粒子

NT1 ウィーノ

NT1 グラビティーノ

NT1 グルイーノ

NT1 ジーノ

NT1 ディラチャーノ

NT1 ニュートラリーノ

NT1 ヒグシーノ

NT1 フォティーノ

s-1930共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタで
あった。

USE x (1935) 中間子

s-993共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1979-09-26

1987年12月まで有効なディスクリプタで
あった。

USE f0 (980) 中間子

S10FS-1号炉

アトミックスイインターナショナル社、ロ
ックウェル・インターナショナル社、カ
ノガパーク、カリフォルニア州、米国。

UF 核分裂炉電源 (snap-10a)
飛行システム試験-1

*BT1 nak冷却炉

*BT1 snap 10号炉

S10FS-3号炉

アトミックスイインターナショナル社、ロ
ックウェル・インターナショナル社、カ
ノガパーク、カリフォルニア州、米国。

UF 核分裂炉電源 (snap-10a)
飛行システム試験-3

*BT1 nak冷却炉

*BT1 snap 10号炉

S10FS-4号炉

アトミックスイインターナショナル社、ロ
ックウェル・インターナショナル社、カ
ノガパーク、カリフォルニア州、米国。

UF 核分裂炉電源 (snap-10a)
飛行システム試験-4

*BT1 nak冷却炉

*BT1 snap 10号炉

S1C原型炉

KAPL、ニスカユナ、ニューヨーク州
、米国。

*BT1 モバイル炉

*BT1 試験炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

S2DS炉

アトミックスイインターナショナル社、ロ
ックウェル・インターナショナル社、カ
ノガパーク、カリフォルニア州、米国。

UF snap-2 実証システム

*BT1 nak冷却炉

*BT1 snap 2号炉

s4炉

2000-04-12

SEE snap炉

S8DR炉

アトミックスイインターナショナル社、ロ
ックウェル・インターナショナル社、カ
ノガパーク、カリフォルニア州、米国。

UF snap-8 実証炉

*BT1 nak冷却炉

*BT1 snap 8号炉

S8ER炉

アトミックスイインターナショナル社、ロ
ックウェル・インターナショナル社、カ
ノガパーク、カリフォルニア州、米国。

UF snap-8 実験炉

*BT1 nak冷却炉

*BT1 snap 8号炉

s8g原型炉

2000-04-12

1995年1月までETDEの有効なディス
クリプタであった。

USE 船舶推進用原子炉

sas (国立原子力安全放射線障害防止局)

INIS: 1991-05-02; ETDE: 1985-08-09

1991年5月まで有効なディスクリプタで
あった。

USE 連邦放射線障害防止局

saltexプロセス

1996-07-08

1996年6月まで有効なディスクリプタで
あった。

USE ピューレックス法

sap (焼結アルミニウム粉)

ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、SAPはETDEの有効
なディスクリプタであった。

USE 焼結アルミニウム粉

SAPHIR炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

s a r - 2 号 炉

カールスルーエ急速熱アルゴノート炉、
カールスルーエ、バーデン・ヴュルテン
ベルク州、ドイツ連邦。
USE シュタルク炉

S A R E F (安全性研究実験施設) 炉

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-08-24
I N E L、アイダホフォールズ、アイダ
ホ州、米国。
UF 安全性研究実験施設炉
UF i n e l 安全研究実験用施設炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 高速炉

S B R - 1 号 炉

オブニンスク、カルーガ州、ロシア連邦。
UF ソヴィエト増殖1号炉
UF b r - 1 号炉(ロシア連邦)
*BT1 プルトニウム炉
*BT1 研究炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増
殖)型炉

S B R - 2 号 炉

オブニンスク、カルーガ州、ロシア連邦。
UF ソヴィエト増殖2号炉
UF b r - 2 号炉(ロシア連邦)
*BT1 プルトニウム炉
*BT1 研究炉
*BT1 水銀冷却炉
*BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増
殖)型炉

S B R - 5 号 炉

オブニンスク、カルーガ州、ロシア連邦。
UF ソヴィエト増殖5号炉
UF b r - 5 号炉(ロシア連邦)
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 プルトニウム炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増
殖)型炉

SDS コンピュータ

BT1 コンピュータ

s e e d i s

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-11-10
社会的、経済的、環境的、人口統計デー
タのコンピュータ・インデックス。1995
年1月まで有効なディスクリプタであっ
た。
SEE 情報システム

S E I D B (太陽エネルギー情報データバンク)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
UF 太陽エネルギー情報データバンク
(s e i d b)
BT1 情報システム

S E L N I 炉

UF トリノ・ベルチェレッセ炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

s e m (顕微鏡法)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-03
USE 走査電子顕微鏡

S E R 炉

サンディア研究所、アルバカーキ、ニュー
メキシコ州、米国。1970年にシャット
ダウン。
UF s n a p - 2 実験炉
*BT1 カリウム冷却炉
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 プロセス加熱用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 n a k 冷却炉

s e r i (米国立再生可能エネルギー実験所)

INIS: 1992-05-04; ETDE: 1978-02-14
USE 米国立再生可能エネルギー研究
所

S H - プロティナーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12
酵素番号3.4.22.
*BT1 ペプチド加水分解酵素
NT1 カテプシン (cathepsins)
NT1 パパイン
NT1 連鎖球菌プロティナーゼ

S H C A 炉

UF 半・均質臨界集合体
UF 半均質臨界集合体
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 固体均質炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

S H E I L A へリカル型装置

INIS: 1987-06-29; ETDE: 1987-07-09
*BT1 h e l i a c ステラレータ
RT h - 1 へリカル型装置

s h f 放射

USE 電波放射
USE g h z 領域01-100

S I 単位

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1976-07-07
UF グレイ
UF シーベルト
UF シーベルト単位
UF ベクレル
BT1 ユニット
RT メートル法

S I 半導体検出器

UF シリコン半導体検出器
*BT1 半導体検出器
NT1 シリコンストリップ検出器
NT1 リチウムドリフト型シリコン検出
器

S I C R O M O 9 M

2000-04-12
*BT1 クロム合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 鉄基合金

s i d (突発性電離層擾乱)

USE 突発性電離層擾乱

s i m s (二次イオン質量分析計)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
二次イオン質量分析計。
USE イオンマイクロプローブ分析
USE 質量分析

S I N サイクロトロン

590MeVのリングサイクロトロンと
2つのインジェクタサイクロトロンを含
む。
UF スイス原子力研究サイクロトロン
UF ビリゲンサイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

S I N P トカマク型装置

1994-06-29
サハ原子核研究所、カルカッタ、インド。
*BT1 トカマク型装置

S I S シンクロトロン

1991-02-11
UF ダルムシュタットシンクロトロン
*BT1 シンクロトロン
*BT1 重イオン加速器

S L 群

*BT1 リー群

S L - 1 号 炉

N R T S、アイダホフォールズ、アイダ
ホ州、米国。1961年に事故で破壊され、
シャットダウン。
UF 定常低出力発電所-1
*BT1 プロセス加熱用原子炉
*BT1 沸騰水型原子炉

**s l a c (スタンフォード線形加速器セン
ター)**

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE スタンフォード線形加速器センタ
ー

s l a g g i e 模型

1996-07-08
1996年6月まで有効なディスクリプタで
あった。
SEE 輸送理論

s l c 検知器

INIS: 1992-02-26; ETDE: 1992-01-16
1992年1月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。
USE スタンフォードリニアコライダー
検出器

**s l c (スタンフォードリニアコライダー
)**

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06
USE スタンフォードリニアコライダー

s l s (スイス放射光源)

2000-06-02
USE スイス放射光源

s l u r e x 過程

1996-07-08
1996年6月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE 分離工程

S M - 1 号 炉

UF 定常中出力発電所-1
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

SM-1A号炉

米国陸軍工兵隊、フォートグリーリー、アラスカ州、米国。

UF 定常中出力発電所-1a

*BT1 プロセス加熱用原子炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

SM-2号炉

UF メレクス sm2炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

smartor装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE トカマク型装置

smokatron

USE 電子リング加速器

smf装置

USE 走査測定プロジェクト

smr炉

2000-04-12

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 黒鉛減速炉

SN比

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1980-10-28

1986年4月まで、NOISEがこの概念を表現するために使用された。

BT1 無次元数

RT 確度

RT 雑音

RT 信号

RT 分解能

sn方法

USE 離散縦座標法

SNAP炉

原子力補助電力用原子炉システム。

UF snap 4号炉

SF s4炉

*BT1 宇宙用電源原子炉

NT1 snap 10号炉

NT2 s10fs-1号炉

NT2 s10fs-3号炉

NT2 s10fs-4号炉

NT1 snap 2号炉

NT2 s2ds炉

NT1 snap 50号炉

NT1 snap 8号炉

NT2 s8dr炉

NT2 s8er炉

RT 熱電子炉

snap-2/10atsf 遮蔽炉

2000-04-12

USE snap-tsff炉

snap-2 実証システム

USE s2ds炉

snap-2 実験炉

USE ser炉

snap-8 実験炉

USE s8er炉

snap-8 実証炉

USE s8dr炉

SNAP-TSF炉

2000-04-12

アトミックスイインターナショナル社、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。

UF snap-2/10atsf 遮蔽炉

*BT1 カリウム冷却炉

*BT1 ナトリウム冷却炉

*BT1 プロセス加熱用原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

SNAP 10号炉

アトミックスイインターナショナル部門、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。

*BT1 カリウム冷却炉

*BT1 ナトリウム冷却炉

*BT1 プロセス加熱用原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 snap 炉

NT1 s10fs-1号炉

NT1 s10fs-3号炉

NT1 s10fs-4号炉

SNAP 2号炉

アトミックスイインターナショナル部門、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 snap 炉

NT1 s2ds炉

snap 4号炉

2000-04-12

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE snap 炉

SNAP 50号炉

1993-02-18

プラット・アンド・ホイットニー・エアクラフト社、ミドルタウン、コネティカット州、米国。

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 snap 炉

SNAP 8号炉

ロックウェル・インターナショナル社、サンタスザンナ、カリフォルニア州、米国。

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 snap 炉

NT1 s8dr炉

NT1 s8er炉

SNAPTRAN炉

米国。1960年代に廃止された計画。

UF 核分裂炉電源 (snap-10a) 過渡試験炉

UF snaptran-1号炉

UF snaptran-2号炉

UF snaptran-3号炉

*BT1 カリウム冷却炉

*BT1 ナトリウム冷却炉

*BT1 試験炉

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 nak冷却炉

snapttran-1号炉

USE snapttran 炉

snapttran-2号炉

USE snapttran 炉

snapttran-3号炉

USE snapttran 炉

SNGプロセス

2000-04-12

炭化水素液体や石炭から代替天然ガスの生産のためのプロセス。

UF ガシントンプロセス

UF メタンリッチガスプロセス

UF mrg 過程

UF co2 アクセプタプロセス

UF jgc メタンリッチガスプロセス

UF rmf プロセス

NT1 ガスリサイクル水素化プロセス

NT1 ケログプロセス

NT1 シェル・ガス化プロセス

NT1 ハイガスプロセス

NT1 ハイドレイン法

NT1 ピートガスプロセス

NT1 流動層水素化プロセス

RT ウィンクラーパープロセス

RT エクソンガス化プロセス

RT コッパーズ・トチェクプロセス

RT シンセイ・プロセス

RT パイガスプロセス

RT ルルギ法

RT 高カロリーガス

RT 石炭ガス化

RT 石油

RT 石油製品

RT sng (代替天然ガス) プラント

sng (代替天然ガス)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01

USE 高カロリーガス

SNG (代替天然ガス) プラント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13

BT1 工業プラント

RT 高カロリーガス

RT sng プロセス

SNR (ナトリウム冷却高速増殖) 炉

ETDE: 1976-10-13

カルカー、ノルトライン・ヴェストファーレン州、ドイツ連邦。

UF カルカー炉

UF シニア-1号炉

UF ナトリウム冷却高速増殖炉

UF snr-300号炉

*BT1 ナトリウム冷却炉

*BT1 動力炉

*BT1 lmfbr (液体金属冷却高速増殖) 型炉

SO群

*BT1 リー群

NT1 so (10) 群

NT1 so (12) 群

NT1 so (2) 群

NT1 so (3) 群

- NTI so (4) 群
NTI so (5) 群
NTI so (6) 群
NTI so (8) 群

SO (10) 群

INIS: 1981-03-10; ETDE: 1981-04-17

- *BT1 so 群
RT 大統一理論

SO (12) 群

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-03-04

- *BT1 so 群

SO (2) 群

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01

- *BT1 so 群

SO (3) 群

- *BT1 so 群

SO (4) 群

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-11-10

- *BT1 so 群

SO (5) 群

2006-05-22

- *BT1 so 群

SO (6) 群

INIS: 1981-09-18; ETDE: 1981-10-24

- *BT1 so 群

SO (8) 群

INIS: 1987-04-28; ETDE: 1987-07-21

- *BT1 so 群

SOC (セラミック基板上シリコン) 太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18

- UF セラミック基板上シリコン太陽電池

- *BT1 シリコン太陽電池

s o d (スーパーオキシドディスクターゼ)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

- USE スーパーオキシドディスクターゼ

s o f c (固体酸化物型燃料電池)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-04-12

- 固体酸化物型燃料電池。
USE 固体酸化物型燃料電池

SOLAS条約 (海上人命安全条約)

海上における人命の安全のための国際条約。

- UF ロンドン海上人命安全条約

- UF 海上・人命安全条約

- UF 海上人命安全条約

- *BT1 多国間協定

- RT 勧告

- RT 規則

- RT 原子力船

- RT 民事責任

SORA炉

- *BT1 パルス型炉

- *BT1 研究炉

- *BT1 高速炉

- RT 中性子源

SOXAL (シンガポールオキシジェンエア・リキード) 法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-06-12

排ガスから硫酸酸化物を除去するために高pHナトリウム溶液の使用に基づいた再生湿式洗浄プロセス。

- *BT1 脱硫

- RT 廃棄物処理

SP群

- UF シンプレクティック群

- *BT1 リー群

SP (自然電位) 検層

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1976-06-07

- UF 自然電位検層

- UF 自然電位検層

- *BT1 電気検層

s p a d n s (スルホフェニル・ナフタレンスルホン酸)

1996-10-23

スルホフェニル・ナフタレンスルホン酸。1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

- USE スルホン

- USE スルホン酸

s p e

ETDE: 2002-06-13

- USE 太陽陽子

s p e a k e a s y

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE プログラミング言語

SPEAR

スタンフォード陽子-電子非対称リング

。

- BT1 蓄積リング

s p e c t (単光子放射型コンピュータ断層撮影法)

INIS: 1995-07-20; ETDE: 2002-06-13

- USE 単光子放射型コンピュータ断層撮影法

SPERT-1号炉

INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1964年にシャットダウン

。

- UF 出力逸脱試験-1号炉

- *BT1 タンク型原子炉

- *BT1 研究炉

- *BT1 実験炉

- *BT1 水減速炉

- *BT1 熱中性子炉

- *BT1 濃縮ウラン炉

SPERT-2号炉

INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1965年にシャットダウン

。

- UF 出力逸脱試験-2号炉

- *BT1 タンク型原子炉

- *BT1 実験炉

- *BT1 重水減速炉

- *BT1 重水冷却炉

- *BT1 水減速炉

- *BT1 水冷却型原子炉

- *BT1 熱中性子炉

- *BT1 濃縮ウラン炉

SPERT-3号炉

INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1968年にシャットダウン

。

- UF 出力逸脱試験-3号炉

- *BT1 タンク型原子炉

- *BT1 実験炉

- *BT1 水減速炉

- *BT1 水冷却型原子炉

- *BT1 熱中性子炉

- *BT1 濃縮ウラン炉

SPERT-4号炉

INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1970年にシャットダウン

。

- UF 出力逸脱試験-4号炉

- *BT1 プール型原子炉

- *BT1 実験炉

- *BT1 熱中性子炉

- *BT1 濃縮ウラン炉

s p h e r (穀ペレット熱交換レトルト乾留)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27

- USE シェル・ペレット熱交換レトルト乾留

SPR-2号炉

サンディア研究所、アルバカーキ、ニューメキシコ州、米国。

- UF サンディアパルス炉-□

- UF s p r - i i 炉

- *BT1 パルス型炉

- *BT1 研究炉

- *BT1 熱中性子炉

SPR-3号炉

サンディア研究所、アルバカーキ、ニューメキシコ州、米国。

- UF サンディアパルス炉-□

- UF s p r - i i i 炉

- *BT1 パルス型炉

- *BT1 研究炉

SPR-4号炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1982-08-11

サンディア研究所、アルバカーキ、ニューメキシコ州、米国。

- UF サンディアパルス炉-□

- UF サンディアパルス炉-4

- UF s p r - i v 炉

- *BT1 パルス型炉

- *BT1 研究炉

s p r - i i 炉

- USE s p r - 2号炉

s p r - i i i 炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

- USE s p r - 3号炉

s p r - i v 炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

- USE s p r - 4号炉

s p u r 炉

2000-04-12

宇宙用電力源ユニット原子炉、300キロワット。

- USE 宇宙用電力源原子炉

SPRING-8 (大型放射光施設) 蓄積リング

INIS: 1990-09-24; ETDE: 1990-10-09

- BT1 蓄積リング
- *BT1 放射光源

SQUID装置

超伝導量子干渉装置。

- UF 超伝導量子干渉装置
- *BT1 マイクロ波装置
- *BT1 磁束計
- BT1 超伝導装置
- RT 干渉計
- RT 高周波系
- RT 超伝導体

s r - 0 f 炉

2000-04-12

1991年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE ゼロ出力原子炉

SR-1 炉

- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

SR-305 炉

サバンナリバープラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。1981年にシャットダウン。

- UF サバンナ・リバー試験原子炉-305
- *BT1 黒鉛減速炉
- *BT1 生産炉
- *BT1 熱中性子炉

SR-3P 炉

ETDE: 1975-09-11

- *BT1 訓練用原子炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 熱中性子炉

SR-OA 炉

シュコダ国営企業、プルゼニ、チェコ共和国

- UF シュコダ(プルゼニ)炉
- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

s r - o b 炉

- USE 未臨界集合体

SRC過程

2000-04-04

- UF ビッツバーク・ミッドウェイ溶剤洗練石炭プロセス
- UF 溶剤精製炭プロセス
- SF 溶剤精製炭プラント
- RT 溶剤精製炭
- RT s r c - i i プロセス

SRC-I I プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24

真空蒸留により回収された液体およびガス状生成物の、より高いフィールドで修正したSRCプロセス。

- *BT1 石炭液化
- RT s r c 過程

SRE 炉

ロックウェル・インターナショナル社、サントスザンナ、カリフォルニア州、米国。

- UF ナトリウム炉実験
- *BT1 トリウム炉
- *BT1 ナトリウム黒鉛型炉
- *BT1 実験炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

SRR-1 号炉

2004-03-15

原子力委員会、ダマスカス、シリア。

- UF シリアミニチュア中性子源炉
- *BT1 m n s r 型炉

SRRC-UTR-100 炉

スコットランド大学連合研究研城センター、グラスゴー近郊イースト・キルブライド、英国。

- UF グラスゴーutr-100 炉
- UF スコットランド研究炉センターutr-100 炉
- *BT1 アルゴノート型炉
- *BT1 訓練用原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 熱中性子炉

SSDL (二次標準線量計試験所)

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12

二次標準線量計試験所。

- UF 二次標準線量計試験所
- RT 校正標準
- RT 線量測定

SSPX 装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03

持続スフェロマック実験装置、ローレンス・リバモア国立研究所、リバモア、カリフォルニア州、米国。

- *BT1 スフェロマック装置

STトカマク

- UF トカマク模型st
- *BT1 トカマク型装置

STACY (定常臨界実験装置)

INIS: 2001-09-25; ETDE: 2001-11-30

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。

- UF 定常臨界実験装置 (s t a c y)
- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 プルトニウム炉
- *BT1 濃縮ウラン炉
- RT t r a c y (過渡臨界実験装置)

s t a p p 理論

1996-07-08

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

- SEE 核子
- SEE 波動伝播

STARTトカマク型装置

INIS: 1994-03-15; ETDE: 1994-02-25

小型低アスペクト比トカマク、カラム研究所、カラム、英国。

- UF 小型低アスペクト比トカマク
- *BT1 トカマク型装置

STEK 炉

UF ペテンstek 炉

UF k r i t o 臨界集合体

- *BT1 プール型原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

s t e s (季節間蓄熱)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-24

- USE 季節間蓄熱

STF 炉

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-11-17

ANL、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。

- UF 安全試験施設炉
- *BT1 空気冷却炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 高速炉
- *BT1 試験炉

STH (成長ホルモン)

UF 成長ホルモン

UF 成長ホルモン

*BT1 脳下垂体ホルモン

RT ソマトスタチン

RT 成長

RT 先端巨大症

RT 同化作用

RT h p l (ヒト胎盤ラクトゲン)

STIR 炉

アトミックスイインターナショナル社、ロックウェル・インターナショナル社、サントスザンナ、カリフォルニア州、米国。1972年にシャットダウン。

- UF 遮蔽試験炉
- UF s t r 炉(シールド試験)
- *BT1 プール型原子炉
- *BT1 水素化物減速炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

s t m (走査トンネル顕微鏡法)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1999-09-09

- USE 走査トンネル顕微鏡法

STOR-Mトカマク型装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03

改良型サスカチュワン・トラス。

- *BT1 トカマク型装置

STP-3M 装置

INIS: 1993-03-10; ETDE: 1993-04-16

名古屋大学、愛知県、日本。

- *BT1 トロイダルスクリーピング装置

s t r 炉(シールド試験)

- USE s t i r 炉

s t r 炉(スプリットテーブル)

USE スプリットテーブル炉

STRANGEONIUM

INIS: 1995-10-04; ETDE: 1988-02-01

ストレンジォークと反ストレンジォーク束縛状態。

BT1 クォーコニウム

*BT1 中間子

NT1 f 2' (1 5 2 5) 中間子

RT ストレンジ粒子

RT s クォーク

STSF 集合体

ゴルフ、サンディエゴ、カリフォルニア州、米国。臨界未滿飛行時間スペクトル施設。

UF 臨界未滿飛行時間スペクトル施設

*BT1 未臨界集合体

STTFUA (太陽熱試験施設ユーザー協会)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13

太陽熱試験施設ユーザー協会。

RT 試験施設

RT m s s t f (中温度ソーラーシステム試験施設)

STX 装置

INIS: 1999-03-03; ETDE: 1986-03-04

ピンチデバイス、あるいは逆磁場ピンチデバイスのように、トカマクとして動作することができる、極低アスペクト比トロイダル閉じ込めデバイス。トカマクとして、球状トーラスが、高いトロイダルベータ、低ポロイダルベータ、大型中性粒子エロングーション、特定のエッジq に対して高いプラズマ電流、強い常磁性を特徴としたプラズマを閉じ込める。

*BT1 トカマク型装置

RT 逆転磁場ピンチ

SU 群

*BT1 リー群

NT1 s u (2) 群

NT1 s u (3) 群

NT1 s u (4) 群

NT1 s u (5) 群

NT1 s u (6) 群

NT1 s u (7) 群

NT1 s u (8) 群

NT1 s u (9) 群

RT インスタントン

RT ゴールドストーンボソン

RT ユニタリー対称性

SU (2) 群

*BT1 s u 群

SU (3) 群

*BT1 s u 群

RT チャーム粒子

RT ヒッグス模型

RT 量子色力学

SU (4) 群

*BT1 s u 群

SU (5) 群

*BT1 s u 群

RT 大統一理論

SU (6) 群

*BT1 s u 群

SU (7) 群

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13

*BT1 s u 群

SU (8) 群

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01

*BT1 s u 群

SU (9) 群

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1989-09-18

*BT1 s u 群

SUJB (チェコ原子力安全局)

INIS: 1998-01-29; ETDE: 1998-02-24

原子力安全局、チェコ共和国

UF チェコ原子力安全局

*BT1 チェコの機関

SULF-X 法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-02-22

SULF-Xのプロセスは、湿式洗浄によるボイラの煙道ガスから二酸化硫黄の90から99パーセント除去を達成するために、再生された第一鉄硫化物固体のスラリーを利用した湿式吸収プロセスである。すべての化石燃料での使用に関して、技術的に可能である。

*BT1 脱硫

SUNIST スフェロマック

2006-07-25

清華大学工業物理学部および中国科学院物理研究所、北京、中華人民共和国。

UF シノ・ユナイテッド・球状トカマク型装置

*BT1 スフェロマック装置

SUPO 炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。1974年にシャットダウン。

UF ロスアラモスウォーターボイラー炉

UF 大電力湯沸かし炉

*BT1 研究炉

*BT1 水均質炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

s u r - 1 0 0 アーヘン

USE s u r - 1 0 0 シリーズ炉

s u r - 1 0 0 ウルム

USE s u r - 1 0 0 シリーズ炉

s u r - 1 0 0 カールスルーエ

USE s u r - 1 0 0 シリーズ炉

s u r - 1 0 0 キール

USE s u r - 1 0 0 シリーズ炉

s u r - 1 0 0 シュツットガルト

USE s u r - 1 0 0 シリーズ炉

SUR-100 シリーズ炉

UF シーメンス研修炉

UF s u r - 1 0 0 アーヘン

UF s u r - 1 0 0 ウルム

UF s u r - 1 0 0 カールスルーエ

UF s u r - 1 0 0 キール

UF s u r - 1 0 0 シュツットガルト

UF s u r - 1 0 0 ダルムシュタット

UF s u r - 1 0 0 ハンブルグ

UF s u r - 1 0 0 ブレーメン

UF s u r - 1 0 0 ベルリン

UF s u r - 1 0 0 ミュンヘン

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 固体均質号炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 有機材減速型炉

s u r - 1 0 0 ダルムシュタット

USE s u r - 1 0 0 シリーズ炉

s u r - 1 0 0 ハンブルグ

USE s u r - 1 0 0 シリーズ炉

s u r - 1 0 0 ブレーメン

USE s u r - 1 0 0 シリーズ炉

s u r - 1 0 0 ベルリン

USE s u r - 1 0 0 シリーズ炉

s u r - 1 0 0 ミュンヘン

USE s u r - 1 0 0 シリーズ炉

SURMAC トカマク

INIS: 1982-11-30; ETDE: 1983-02-09

UF s u r m a c 炉

*BT1 トカマク型装置

s u r m a c 炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-01-23

1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE s u r m a c トカマク

s u s e サイクロトロン (ミュンヘン)

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-08-20

USE ミュンヘン suse サイクロトロン

s v 4 0 ウィルス

INIS: 1976-03-25; ETDE: 2000-11-24

USE 腫瘍形成ウィルス

s v 4 0 ウィルス

USE シミアンウィルス

SW 群

1996-07-23

1975年4月から1997年3月まで、SW-3 GROUPS はETDEの有効なディスクリプタであった。

UF s w - 3 グループ

*BT1 リー群

s w - 3 グループ

1996-07-23

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE s w 群

SWE・SSAR 標準プラント

ストーン・ウェブスター社標準PWR型原子力発電所。

UF ストーン・ウェブスター社レファレンス p w r

*BT1 原子力発電所

SWEETALLOY

2000-04-12

*BT1 クロム合金

*BT1 ステンレス鋼

*BT1 ニッケル鋼

S Z R型炉

UF ナトリウム冷却ジルコニウム水素化物減速炉

*BT1 液体金属冷却炉

*BT1 水素化物減速炉

NT1 k n k (カールスルーエ) 炉

NT1 k n k (カールスルーエ) - 2号炉

RT 水素化物減速

RT 動力炉

Tアンチクォーク

2007-06-26

*BT1 反クォーク

*BT1 tクォーク

Tクォーク

INIS: 1995-09-14; ETDE: 1995-10-03

UF トップクォーク

*BT1 クォーク

*BT1 最高粒子

NT1 tアンチクォーク

RT トップクォーク

Tコード

BT1 コンピュータコード

Tチャンネル

RT マンデルスタム表示

RT 粒子相互作用

RT sチャンネル

RT uチャンネル

T不変性

UF 時間反転不変性

BT1 不変性原理

NT1 詳細釣り合いの原理

tマトリクス法

USE s行列

T-10トカマク型装置

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09

*BT1 トカマク型装置

T-14トカマク型装置

1993-08-09

UF t s pトカマク

*BT1 トカマク型装置

T-15トカマク型装置

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10

*BT1 トカマク型装置

t-2200共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE p3 (2250) 中間子

T-7トカマク型装置

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09

*BT1 トカマク型装置

t2ehp (トリ-2-エチルヘキシルリン酸塩)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-12-01

1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE リン酸エステル

T3プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-08-24

改良型N-T-Uバッチプロセスに基づいた、半連続表面オイルシェールレトルトプロセス。

RT オイルシェール

RT レトルト処理

t3ホルモン (トリヨードチロニン)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11

USE トリヨードチロニン

t4ホルモン (チロキシン)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11

USE チロキシン

tam (タモキシフェン)

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1981-06-13

USE タモキシフェン

tan (トリアセトンアミン-n-オキシル)

1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE トリアセトンアミン-n-オキシル

TATB (1, 3, 5-トリアミノ-2, 4, 6-トリニトロベンゼン)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19

UF 1, 3, 5-トリアミノ-2, 4, 6-トリニトロベンゼン

*BT1 化学爆薬

TBP (リン酸トリブチル)

UF リン酸トリブチル

*BT1 燐酸ブチル

tbpo (トリブチルホスフィン酸化物)

ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、TBPOは有効なディスクリプタであった。

USE トリブチルホスフィン酸化物

TBRトカマク

1983-03-16

*BT1 トカマク型装置

TCAトカマク型装置

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-08

トカマク実験、ブラズマ物理学研究センター、ローザンヌ、スイス。

UF トカマク加熱アルフベン (スイス)

UF ローザンヌトカマク型装置

*BT1 トカマク型装置

TCA (軽水臨界実験装置)

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。

UF 軽水臨界実験装置 (tca)

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

TCABRトカマク型装置

2004-07-09

アルフベン加熱トカマク、物理学研究所、サンパウロ大学、ブラジル。

UF トカマク加熱アルフベン (ブラジル)

*BT1 トカマク型装置

TCP (リン酸トリクレジル)

UF リン酸トリクレジル

*BT1 リン酸エステル

tct (二成分トーラス)

INIS: 1976-03-02; ETDE: 1975-11-26

USE 二成分トーラス

TCVトカマク型装置

INIS: 1993-10-01; ETDE: 1993-11-08

ローザンヌ、スイス。

*BT1 トカマク型装置

TD ニッケル

Ni-ThO₂分散。

UF ニッケル・トリウム酸化物の分散

*BT1 サーメット

BT1 分散

RT ニッケル

RT 酸化トリウム

TD ニッケルクロム

Ni-Cr-ThO₂分散。

UF ニッケルクロム-td

*BT1 クロム合金

*BT1 サーメット

*BT1 ニッケル基合金

BT1 分散

RT 酸化トリウム

TD (時間領域) NMR

1998-09-23

時間領域核磁気共鳴。

*BT1 核磁気共鳴

TDA (トリーデシルアミン)

UF デシルアミン-トリ

*BT1 アミン

BT1 キレート化剤

teab

1996-10-23

臭化テトラエチルアンモニウム。1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 四級アンモニウム化合物

USE 臭化物

te1 (テトラエチル鉛)

ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、TELは有効なディスクリプタであった。

USE テトラエチル鉛

tem (トリエチレンメラミン)

USE アルキル化剤

tem (顕微鏡法)

INIS: 1982-12-07; ETDE: 1979-01-30

USE 透過電子顕微鏡

TENTOK 炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-08

二重焦点トロイダルダイバータ付トカマク炉で、D 字形プラズマ中の D-T を燃料とする 3000-mw(t) プラント。

UF テネシートカマク型装置

*BT1 トカマク型炉

tes i 装置

2000-04-12

1995 年 1 月まで ETDE の有効なディスクリプタであった。

USE ピンチ装置

TETA (トリエチレンテトラミン)

UF トリエチレンテトラミン

*BT1 アミン

TETAHA (トリエチレンテトラアミン六酢酸)

トリエチレンテトラアミンヘキサ-酢酸

UF トリエチレンテトラアミン六酢酸

*BT1 アミノ酸

BT1 キレート化剤

TEV 領域

10¹²~10¹⁴ eV。

BT1 エネルギー領域

NT1 tev 領域 01-10

NT1 tev 領域 10-100

NT1 tev 領域 100-1000

TEXT (テキサス大学実験用トカマク型) 装置

INIS: 1978-07-17; ETDE: 1978-03-08

TEXT は、診断と高周波加熱を含む基本的な物理学実験を目的としている。

UF テキサス大学実験用トカマク型装置 (text)

*BT1 トカマク型装置

TEXTOR トカマク型装置

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10

トカマク型核融合実験装置。

UF トカマク型核融合実験装置

*BT1 トカマク型装置

TFCX 炉

INIS: 1994-04-11; ETDE: 1984-10-24

UF トカマク溶融コア実験

*BT1 トカマク型炉

TFTR トカマク型装置

1985-07-22

1985 年 8 月まで、TFTR DEVICE がこの概念を表現するために使用された。

UF トカマク型核融合試験炉 (t f t r)

UF t f t r 核融合試験炉

UF t f t r 装置

*BT1 トカマク型装置

t f t r 核融合試験炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06

1985 年 7 月まで ETDE の有効なディスクリプタであった。

USE t f t r トカマク型装置

t f t r 装置

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1979-05-03

1985 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。

USE t f t r トカマク型装置

thermo x 過程

1996-07-08

1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。

USE 再処理

THE T I S 炉

ダント大学、原子力科学研究所、ピーテルスニューウ通り、ベルギー。

UF i i s n r 炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

th f (テトラヒドロフラン)

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1979-11-23

USE テトラヒドロフラン

THOR 炉

新竹市、台湾。

UF t o p r 炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 中速中性子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

th r 炉 (清華大学低温熱供給炉)

INIS: 1991-09-17; ETDE: 1991-11-22

試験用熱源炉、清華大学、北京、中華人民共和国。2003 年 1 月まで有効なディスクリプタであった。

USE n h r - 5 炉 (清華大学低温熱供給炉)

THTR-300 炉

1995-05-02

ウエントロップ、ハム、ノルトライン・ヴェストファーレン州、ドイツ連邦。

UF シュメハウゼントリウム高温ガス炉

UF シュメハウゼン炉

UF トリウム高温ガス原型炉

*BT1 トリウム炉

*BT1 ペブルベッド炉

*BT1 ヘリウム冷却炉

*BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

THZ 領域

2003-03-21

UF テラヘルツ周波数領域

BT1 周波数較差

NT1 th z 領域 01-100

NT1 th z 領域 100-1000

THZ 領域 01-100

2003-03-21

*BT1 th z 領域

THZ 領域 100-1000

2003-03-21

*BT1 th z 領域

TIBER-X トカマク

INIS: 1987-09-23; ETDE: 1987-04-08

コンパクトな 3M 半径の定常トカマク、ECH/1H カレントドライブとプロファイル制御。

*BT1 トカマク型装置

RT 熱核融合点火

TIBR 炉

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-03-09

*BT1 パルス型炉

*BT1 可搬型炉

*BT1 研究炉

*BT1 高速炉

*BT1 濃縮ウラン炉

t i d (伝播性電離圏擾乱)

USE 伝播性電離圏擾乱

TJ-□ヘリカル型装置

INIS: 1999-01-26; ETDE: 1999-09-03

C I E M A T、マドリッド、スペイン。

*BT1 heliac ステラレータ

TJ-1 トカマク型装置

INIS: 1996-03-04; ETDE: 1991-09-13

C I E M A T、マドリッド、スペイン。

*BT1 トカマク型装置

RT t j - i u トルサトロン

TJ-IU トルサトロン

INIS: 1996-03-04; ETDE: 1996-02-26

トルサトロンステラレータ、C I E M A T、マドリッド、スペイン。1994 年 4 月に運転開始。

*BT1 トルサトロンステラレータ

RT t j - 1 トカマク型装置

t i d システム

USE 熱ルミネッセンス線量計

t i d (線量計)

USE 熱ルミネッセンス線量計

t i d (線量測定)

USE 熱ルミネッセンス線量測定

TLM 配位

INIS: 1975-08-20; ETDE: 1975-10-01

トーラス状に連結したミラーシステム。

*BT1 磁気ミラー配位

RT タンデムミラー

RT トロイダル配位

RT 極小磁界配位

RT 磁気鏡

RT 磁場

TLP 装置

1996-07-16

1996 年 8 月まで、ALPHA DEVICE は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF トロイダル縦ピンチ装置

UF α 装置

UF 直線ピンチプラズマ発生装置 (トロイダル)

*BT1 トロイダルピンチ装置

NT1 ゼータ (核融合) 装置

RT 縦ピンチ

TMR 炉

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1978-04-27

UF タンデムミラー型炉
 SF タンデムミラー装置
 *BT1 磁気ミラー型炉
 RT タンデムミラー
 RT 磁気鏡
 RT 熱障壁

TMTSF

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-04-07

UF テトラメチルテトラセレナフルバレン
 BT1 セレン化合物
 *BT1 複素環式化合物
 *BT1 有機超伝導体

TMX ミラー型装置

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1977-08-25

タンデムミラー実験、ローレンス・リバモア国立研究所、リバモア、カリフォルニア州、米国。
 UF タンデムミラー実験 uclll
 SF タンデムミラー装置
 *BT1 タンデムミラー
 RT ローレンス・リバモア研究所
 RT 磁気ミラー型炉
 RT 熱障壁

TNS 炉

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-03-03

TFTR 後の次世代トカマク閉じ込め装置。
 UF 次期熱核融合炉
 UF 次段階装置
 *BT1 トカマク型炉

TNT

UF トリニトロトルエン
 *BT1 ニトロ化合物
 *BT1 化学爆薬
 RT トルエン

TNT-A トカマク型装置

INIS: 1985-03-19; ETDE: 1985-04-09

UF 東京非循環トカマク型装置
 *BT1 トカマク型装置

t n t r - キウイ

2000-04-12
 USE キウイ-t n t r 炉

t o p r 炉

USE t h o r 炉

t o r 装置

2000-04-12
 1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE ステラレータ

t o s b a c コンピュータ

2000-04-12
 1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE コンピュータ

TPE-1 RM15 逆磁場ピンチ型装置

INIS: 1995-10-03; ETDE: 1990-01-03
 電子技術総合研究所、つくば、茨城県、日本。
 *BT1 逆転磁場ピンチ装置
 RT 逆転磁場ピンチ

TPE-2 スクリューピンチ

INIS: 1995-09-07; ETDE: 1990-01-03
 電子技術総合研究所、つくば、茨城県、日本。
 *BT1 トロイダルスクリューピンチ装置

TPE-RX 逆磁場ピンチ型装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
 電子技術総合研究所、つくば、茨城県、日本。
 *BT1 逆転磁場ピンチ装置

TPX 装置

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1994-08-18
 トカマク物理実験装置、プリンストン大学プラズマ物理研究所、米国。
 *BT1 トカマク型装置

TR-0 炉

ゼロ・エネルギー重水炉。
 UF チェコスロバキア t r - 0 炉
 UF r e z t r - 0 炉
 *BT1 ゼロ出力原子炉
 *BT1 重水減速炉

TR-1 号炉

チェクメジェ原子力研究訓練センター、トルコ原子力エネルギー庁、イスタンブール、トルコ。
 UF トルコ-1 号炉
 *BT1 プール型原子炉
 *BT1 訓練用原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 同位体製造用原子炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

TR-2 号炉

1991-07-02
 チェクメジェ原子力研究訓練センター、トルコ原子力エネルギー庁、イスタンブール、トルコ。
 UF トルコ-2 号炉
 *BT1 プール型原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

TRACY (過渡臨界実験装置)

INIS: 2001-09-25; ETDE: 2001-11-30
 日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。
 UF 過渡臨界実験装置 (t r a c y)
 *BT1 ゼロ出力原子炉
 *BT1 プルトニウム炉
 *BT1 濃縮ウラン炉
 RT s t a c y (定常臨界実験装置)

TRAMEX 法

*BT1 再処理
 RT アミン
 RT 溶媒抽出

t r c e (熱イオン炉臨界実験)

2000-04-12
 USE ゼロ出力原子炉
 USE 熱電子炉

TRH (甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン)

UF 甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン
 *BT1 ペプチドホルモン
 RT 視床下部
 RT t s h (甲状腺刺激ホルモン)

TRIAM-1 トカマク型装置

1983-03-15
 *BT1 トカマク型装置

TRIUMF サイクロトロン

UF 三大学メゾン研究施設
 *BT1 等時性サイクロトロン

TRR-1 号炉

タイ原子力平和利用委員会、産業省、バンコク、タイ。
 UF タイ研究炉-1 号炉
 *BT1 プール型原子炉
 *BT1 訓練用原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

TRUEX 過程

INIS: 1989-07-19; ETDE: 1989-08-01
 *BT1 再処理
 RT 溶媒抽出
 RT c m p o

TRW 社プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
 黄鉄鉱硫黄は適度な温度、圧力および長い保持時間で水性硫酸第二鉄に浸出することにより除去される。プロセスは、硫酸塩を除去するために大量の洗浄水を用いている。第二鉄イオン溶出剤は、酸素を用いて同時に、反応チャンバ内で再生される。
 *BT1 脱硫
 RT 選炭

t r x - 1

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-10-05
 T R X - 1 は、直径 20 cm 長さ 1 m の、3 マイクロ秒単位で 10 kg の磁場振幅を持つフィールド反転シートピンチ。これには、最初のハーフサイクル運転で、磁束トラッピングを最大化するために、Z 放電子備電離と八重極バリアフィールドを採用。カスプコイルがシートピンチ端部で再接続を遅延させるために使用され、高速ミラーコイルは軸方向発熱効率とトロイダの寿命を最大にするように設計された時に再接続をトリガするために使用される。
 USE 逆転磁場ピンチ

TS-3 装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
 東京大学、東京都、日本。
 *BT1 スフェロマック装置

TSH (甲状腺刺激ホルモン)

UF 甲状腺刺激ホルモン
 *BT1 脳下垂体ホルモン
 RT 甲状腺ホルモン
 RT t r h (甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン)

T S Lプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07

石炭は溶解し、(S R Cプロセスのように) 派生した溶媒プロセス中で、部分的に水素添加された後、(L C-F i n i n gプロセスのように) 別の反応器で触媒により水素化されている。

*BT1 石炭液化

t s p トカマク

1993-08-09

USE t-1 4 トカマク型装置

T S R蓄積リング

INIS: 1993-09-16; ETDE: 1993-11-08

UF ハイデルベルグ蓄積リング

BT1 蓄積リング

T S R-1号炉

ORNL、オークリッジ、テネシー州、米国。1958年にシャットダウン。

UF タワーシールドディング-1号炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 試験炉

*BT1 濃縮ウラン炉

T S R-2号炉

ORNL、オークリッジ、テネシー州、米国。1992年にシャットダウン。

UF タワーシールドディング-2号炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

T T A

UF テノイルトリフルオロアセトン

*BT1 ケトン

*BT1 複素環式化合物

*BT1 有機フッ素化合物

*BT1 有機硫黄化合物

RT チオフェン

t t f (テトラチアフルバレン)

INIS: 2000-03-29; ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、TTFがこの概念を表現するために使用された。

USE テトラチアフルバレン

T T F-T C N Q (テトラチアフルバレンテトラシアノキノジメタン)

INIS: 2000-05-02; ETDE: 1975-09-30

UF テトラチアフルバレンテトラシアノキノジメタン

*BT1 ニトリル

*BT1 複素環式化合物

*BT1 有機超伝導体

*BT1 有機硫黄化合物

t t r-1 (東芝教育訓練用) 原子炉

USE 東芝原子炉 (t t r-1)

T U M A N トカマク装置

*BT1 トカマク型装置

t v a (テネシー溪谷開発公社)

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-01-07

USE テネシー溪谷開発公社

T V A-1号炉

TVA、米国。建設開始前にキャンセル。

UF テネシー溪谷開発公社-1号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

T V A-2号炉

TVA、米国。建設開始前にキャンセル。

UF テネシー溪谷開発公社-2号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

t v o-1号炉

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-08-24

1997年6月に、OLKILUOTO-1 REACTORと名称変更された。1997年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE オルキルオト-1号炉

t v o-2号炉

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-08-24

1997年6月に、OLKILUOTO-2 REACTORと名称変更された。1997年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE オルキルオト-2号炉

t v o-3号炉

2005-09-08

USE オルキルオト-3号炉

T W M R 炉

2000-04-12

UF タングステン水減速原子炉

*BT1 宇宙船推進用原子炉

*BT1 水減速炉

T Z 1 炉

INIS: 1985-06-07; ETDE: 1985-07-18

UF タンムズ-1号炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 実験炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

T Z 2 炉

INIS: 1985-06-07; ETDE: 1985-07-18

UF タンムズ-2号炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 実験炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

t z m

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20

USE 合金-m o 9 9

T E V 領域 0 1 - 1 0

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-11-10

*BT1 t e v 領域

T E V 領域 1 0 - 1 0 0

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-11-10

*BT1 t e v 領域

T E V 領域 1 0 0 - 1 0 0 0

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-11-10

*BT1 t e v 領域

T O R E S U P R A トカマク型装置

INIS: 1983-06-02; ETDE: 1983-07-07

UF t o r e s u p r a

*BT1 トカマク型装置

U アンチクオーク

2007-06-26

*BT1 反クオーク

*BT1 u クオーク

U クオーク

INIS: 1995-09-08; ETDE: 1995-10-03

*BT1 クオーク

NT1 u アンチクオーク

RT クオーコニウム

U コード

BT1 コンピュータコード

U チャンネル

RT マンデルスタム表示

RT 粒子相互作用

RT s チャンネル

RT t チャンネル

U 群

*BT1 リー群

NT1 u (1) 群

NT1 u (1 2) 群

NT1 u (2) 群

NT1 u (3) 群

NT1 u (4) 群

NT1 u (5) 群

NT1 u (6) 群

RT ユニタリー対称性

U 値

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06

温度勾配の関数として、単位面積当たりのカロリ-毎時で材料を通る熱伝達値。

RT 建築材料

RT 伝熱

RT r 因子

U 中心

*BT1 色中心

U (1) 群

*BT1 u 群

U (1 2) 群

*BT1 u 群

U (2) 群

*BT1 u 群

U (3) 群

*BT1 u 群

U (4) 群

*BT1 u 群

U (5) 群

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05

*BT1 u 群

U (6) 群

*BT1 u 群

U-ガス過程

1994-07-01

圧力350PSIおよび華氏1900度で、単段流動床ガス化炉において空気と水蒸気で粉碎した石炭を反応させることにより、低熱量ガス(140BTU/SCF)を製造する、ガス技術研究所のプロセス。

*BT1 石炭ガス化

u308

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1975-10-02

1985年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 八酸化三ウラン

uar (アラブ連合共和国)

USE エジプト・アラブ共和国

UCAPプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06

*BT1 脱硫

RT クラウス法

UCBR炉

バークレー研究炉、カリフォルニア大学、バークレー、カリフォルニア州、米国。1987年にシャットダウン。

UF カリフォルニア・バークレートリガ型炉

UF カリフォルニア大学トリガ型炉

UF カリフォルニア大学バークレー炉

UF バークレートリガ型炉

UF バークレー研究炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 パルス型炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

ucirr炉

1985-07-19

1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE トリガー1型カリフォルニア炉

UCLA (カリフォルニア大学/ロサンジェルス校)

2000-05-22

UF カリフォルニア大学/ロサンジェルス校

RT カリフォルニア州

RT 米国エネルギー省

UCLRLサイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン

NT1 1b1 (ローレンス・バークレー研究所) 88インチサイクロトロン

udpg (ウリジンニリン酸グルコース)

INIS: 2005-01-17; ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、UDPGがこの概念を表現するために使用された。

USE ウリジンニリン酸グルコース

UFTR炉

フロリダ大学、ゲインズビル、フロリダ州、米国。

UF フロリダ大学炉

UF フロリダ大炉

*BT1 アルゴノート型炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

uhf放射 (高周波)

USE 電波放射

USE ghz領域01-100

uhf放射 (低周波)

USE 電波放射

USE mhz領域100-1000

uhf放射 (01-100ghz)

USE 電波放射

USE ghz領域01-100

uhf放射 (100-1000mhz)

USE 電波放射

USE mhz領域100-1000

uhf (高周波)

USE ghz領域100-1000

uhf (低周波)

USE ghz領域01-100

UHTREX炉

LANL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。

UF 超高温炉実験

*BT1 ヘリウム冷却炉

*BT1 黒鉛減速炉

*BT1 実験炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

UHV (超高電圧) 交流システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17

765kV以上。

UF 超高電圧交流系

*BT1 交流方式

UHV (超高電圧) 直流システム

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1976-05-17

765kV以上。

UF 超高電圧直流システム

UF 超高電圧直流系

*BT1 直流方式

UJD (スロバキア原子力規制局)

2002-12-17

スロバキアにおける原子力利用に責任ある機関。

UF スロバキア原子力規制局 (nuclear regulatory authority of the slovak republic)

UF スロバキア原子力規制局 (slovak nuclear regulatory authority)

UF スロバキア原子力規制局 (urad jadroveho dozoru slovenskej republiky)

*BT1 スロバキアの機関

UJV (チェコ共和国原子力研究所)

1997-11-05

原子力研究所、レツ、チェコ共和国

UF チェコ共和国原子力研究所 (ustav jaderného vyzkumu)

UF チェコ共和国原子力研究所 (ustav jaderných vyzkumu)

*BT1 チェコの機関

UKAEA (英国原子力公社)

UF 英国原子力公社

*BT1 英国の機関

NT1 カラム研究所

NT1 aere (ハーウェル原子力研究所)

RT 英国

ukaead-ディード炉

USE ディード炉

ukaead-ネストール炉

USE ネストール炉

ukaead-マーリン炉

2000-04-12

USE マーリン炉

ukaead-ユノ炉

USE ユノ炉

ukaead-リド炉

USE リド炉

UKNR炉

2000-04-12

カンザス大学、ローレンス、カンザス州、米国。

UF カンザス大学原子炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ulcc (超大型タンカー)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04

USE タンカー

UMNE-1号炉

メリーランド大学、カレッジ・パーク、メリーランド州、米国。

UF メリーランド大学炉

UF メリーランド大炉

UF umr炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

UMP (ウリジン-リン酸)

1982-02-09

UF ウリジン-リン酸

*BT1 スクレオチド

RT ウリジン

umr炉

USE umne-1号炉

UMRR炉

ミズーリ大学ローラ校、ローラ、ミズーリ州、米国。

UF ミズーリ鉱山校炉

UF ミズーリ大ローラ研究炉

UF ミズーリ大学ローラ研究炉

UF ローラ研究炉

UF msmr炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

UNDP (国連開発計画)

INIS: 2005-12-19; ETDE: 2006-01-25

UF 国連開発計画

- BT1 国際機関
- RT 国際連合

UNEP (国際連合環境計画)

INIS: 1999-08-16; ETDE: 2002-05-11

国際連合環境計画。

- BT1 国際機関
- RT 国際連合

UNFCCC (国連気候変動枠組条約)

2010-03-03

UF 国連気候変動枠組条約

- *BT1 多国間協定
- RT パリ協定
- RT 気候変化
- RT redd (森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減)

UNH (硝酸ウラニル六水和物)

ETDE: 1978-03-08

UF 硝酸ウラニル六水和物

- *BT1 硝酸ウラニル
- BT1 水和物

UNIDIR (国連軍縮調査研究所)

1999-01-26

UF 国連軍縮縮小研究所

- BT1 国際機関
- RT 核兵器
- RT 軍縮管理
- RT 国際連合

UNIDO (国連工業開発機関)

INIS: 1988-06-22; ETDE: 1988-07-15

国際連合工業開発機構。

- BT1 国際機関
- RT オーストリア共和国
- RT 国際連合

UNILAC (ドイツ重イオン化学研究所加速器)

1975-10-09

- *BT1 重イオン加速器
- *BT1 線形加速器

unisist (国連科学技術情報交換システム)

1996-07-15

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

- SEE 情報システム
- SEE 情報検索

UNISULFプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

ストレットフォード単位で使用されるユニオンオイル独自の溶剤が含まれる。

- *BT1 脱硫
- *BT1 廃棄物処理

UNSCEAR (国際連合原子放射線の影響に関する科学委員会)

INIS: 1975-10-09; ETDE: 1975-12-16

国際連合原子放射線の影響に関する科学委員会。

UF 国際連合原子放射線の影響に関する科学委員会

- BT1 国際機関
- RT 国際連合
- RT 線量限度
- RT 放射線障害

ups (無停電電源装置)

2006-08-23

USE 無停電電源装置

URR炉

大学共同研究炉、リスレー、英国。

UF マンチェスターリバプール大学研究炉

- *BT1 アルゴノート型炉
- *BT1 訓練用原子炉
- *BT1 試験炉
- *BT1 熱中性子炉

USA (アメリカ合衆国)

UF アメリカ合衆国

UF オザーク領域

UF グレートプレーンズ

UF ニューイングランド

UF ロッキー山脈地域

UF 五大湖地域

UF 西部地域

UF 太平洋北西部地域

UF 大西洋中部地域

UF 第□管轄地域 大西洋北部地域

UF 第□管轄地域 大西洋中部地域

UF 第□管轄地域 中部地域

UF 第□管轄地域 南東部地域

UF 第□管轄地域 五大湖地域

UF 第□管轄地域 南西部地域

UF 第□管轄地域 中西部地域

UF 第□管轄地域 ロッキー山脈地域

UF 第□管轄地域 西部地域

UF 第□管轄地域 太平洋北西部地域

UF 中央地域

UF 中西部地域

UF 南西部地域

UF 南東部地域

UF 米国連邦第□管轄地域 大西洋北部地域

UF 米国連邦第□管轄地域 大西洋中部地域

UF 米国連邦第□管轄地域 中部地域

UF 米国連邦第□管轄地域 南東部地域

UF 米国連邦第□管轄地域 五大湖地域

UF 米国連邦第□管轄地域 南西部地域

UF 米国連邦第□管轄地域 中西部地域

UF 米国連邦第□管轄地域 ロッキー山脈地域

UF 米国連邦第□管轄地域 西部地域

UF 米国連邦第□管轄地域 太平洋北西部地域

SF 大西洋北部地域

BT1 先進国

- BT1 北アメリカ
- NT1 アーカンソー州
- NT1 アイオワ州
- NT1 アイダホ州
- NT1 アメリカ領サモア
- NT1 アメリカ領バージン諸島
- NT1 アラスカ州
- NT1 アラバマ州
- NT1 アリゾナ州
- NT1 イリノイ州
- NT2 シカゴ
- NT1 インディアナ州
- NT1 ウィスコンシン州
- NT1 ウェストヴァージニア州
- NT1 オクラホマ州
- NT1 オハイオ州
- NT2 クリーヴランド
- NT1 オレゴン州
- NT2 フッド山
- NT1 カリフォルニア州
- NT2 コソ温泉
- NT2 ブローリー地熱発電所
- NT2 ロスアンジェルス
- NT1 カンザス州
- NT1 グレートベースン
- NT1 ケンタッキー州
- NT1 コネチカット州
- NT1 コロラド州
- NT2 サンドウオッシュ堆積盆地
- NT2 マホガニーゾーン
- NT1 サウスカロライナ州
- NT1 サウスダコタ州
- NT2 テーブルマウンテン地域
- NT1 ジョージア州
- NT2 アトランタ
- NT1 テキサス州
- NT1 テネシー州
- NT2 オークリッジ
- NT2 チャタヌーガ
- NT1 デラウェア州
- NT1 ニュージャージー州
- NT1 ニューハンプシャー州
- NT1 ニューメキシコ州
- NT2 ロスアラモス
- NT1 ニューヨーク州
- NT2 ニューヨーク市
- NT1 ネバダ州
- NT2 スティームボート・スプリングス
- NT2 トノバ演習射撃地域
- NT1 ネブラスカ州
- NT1 ノースカロライナ州
- NT1 ノースダコタ州
- NT1 ハワイ州
- NT1 バージニア州
- NT1 バーモント州
- NT1 プエルトリコ
- NT1 フロリダ州
- NT2 ケープケネディ
- NT1 ペンシルベニア州
- NT2 ピッツバーグ
- NT1 マサチューセッツ州
- NT1 ミシガン州
- NT1 ミシシッピ州
- NT1 ミズーリ州
- NT1 ミネソタ州
- NT1 メイン州
- NT1 メリーランド州
- NT1 モンタナ州
- NT2 パウダーリバー流域

NT1 ユタ州

NT2 ルーズベルト温泉

NT1 ルイジアナ州**NT1** ロードアイランド州**NT1** ワイオミング州

NT2 パウダーリバー流域

NT2 ロックスプリングサイト

NT2 ワシヤキー盆地

NT1 ワシントン dc**NT1** ワシントン州

NT2 リッチランド

NT1 米国メキシコ湾岸**NT1** 米国西海岸**NT1** 米国東海岸

RT アパラチア山脈

RT ロッキー山脈

RT 太平洋諸島信託統治領

RT 米国 a e c (原子力委員会)

RT o e c d (経済協力開発機構)

RT p a d (石油行政保護) 区

u s n i f (慣性閉じ込め装置施設)

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1997-05-08

USE 米国慣性閉じ込め装置施設

USUR (合衆国ウラン元素登録)

INIS: 1994-02-28; ETDE: 1981-07-06

UF 合衆国ウラン元素登録

*BT1 米国エネルギー省

RT 原子力産業

RT 放射線防護

UTP (ウリジン三リン酸)

ETDE: 1975-09-11

UF ウリジン三リン酸

*BT1 ヌクレオチド

u t r - 1 0 アイオワ州立大学炉

USE アイオワ u t r - 1 0 炉

u t r - b クイーン・メアリー大学炉

2000-04-12

USE クイーンメアリー大学 u t r - b 炉

UTRR 炉

イラン原子力庁、原子力研究センター、テヘラン、イラン。

UF テヘラン大学研究炉

UF テヘラン大研究炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

UVAR 炉

バージニア大学、シャーロットビル、バージニア州、米国。2005年に廃炉。

UF バージニア大学原子炉

UF バージニア大学炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

UVVVR (放射性同位元素研究・生産・応用研究所)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24

放射性同位元素の研究・生産・応用研究所。ブラハ、チェコ共和国。

*BT1 チェコの機関

UWMAK 装置 (ウィスコンシン大学)

ETDE: 1979-04-11

UF ウィスコンシン大トカマク型装置

UF ウィスコンシン大学トカマク型装置

UF n u m a k 炉

UF u w m a k 炉

*BT1 トカマク型装置

u w m a k 炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27

1985年7月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE u w m a k 装置 (ウィスコンシン大学)

UWNR 炉

ウィスコンシン大学、マディソン、ウィスコンシン州、米国。

UF ウィスコンシン大学原子炉

UF ウィスコンシン大炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

UWTR 炉

ワシントン大学、シアトル、ワシントン州、米国。1988年にシャットダウン。

UF ワシントン大学(シアトル)炉

UF ワシントン大学炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

Vコード

BT1 コンピュータコード

Vトラフ型太陽熱集熱器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-25

*BT1 集光型太陽熱集熱器

V中心

*BT1 色中心

v-1 炉(ボフニチェ)

USE ボフニチェ v-1 号炉

v-2 号炉(ドコバニ)

2000-04-12

1997年8月まで、DUKOVANY V-2 reactor が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

SEE ドコバニ-1号炉

SEE ドコバニ-2号炉

SEE ドコバニ-3号炉

SEE ドコバニ-4号炉

v-2 炉(ボフニチェ)

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-09-06

USE ボフニチェ v-2 号炉

V-A理論

UF ベクトル軸のベクトル理論

RT カレント代数

RT フェルミ相互作用

RT ベクトルカレント

RT 軸性ベクトルカレント

v a 特性

USE 電気伝導率

VAR 制御システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

UF ボルトアンペア無効電力制御システム

UF 無効電力補償装置

BT1 制御系

RT サージ

RT 安定化

RT 過電圧

RT 信頼性

RT 送電

RT 電気過渡現象

RT 電力

RT 電力系統

RT 力率

v a x コンピュータ

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-03-29

USE d e c コンピュータ

VBWR 炉

ゼネラル・エレクトリック社、サノル、カリフォルニア州、米国。1963年に廃炉。

UF バレントス v b w r 炉

*BT1 沸騰水型原子炉

v c o c l (原子力損害の民事責任に関するウイーン条約)

ETDE: 2002-05-24

USE v c o c l n d (原子力損害の民事責任に関するウイーン条約)

VCOCLND (原子力損害の民事責任に関するウイーン条約)

原子力損害の民事責任に関するウイーン条約

UF 原子力損害の民事責任に関する条約

UF 損害の民事責任に関するウイーン条約・原子力について

UF 民事責任に関するウイーン条約

UF 民事責任・原子力損害に関するウイーン条約

UF v c o c l (原子力損害の民事責任に関するウイーン条約)

*BT1 多国間協定

RT 原子力損害

RT 原子力損害賠償責任

RT 民事責任

VEP-1

BT1 蓄積リング

VEPP-2

BT1 蓄積リング

VEPP-3

BT1 蓄積リング

VEPP-4

BT1 蓄積リング

VERSATORトカマク型装置

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-08-08

主に低域混成波を用いた高周波加熱と電流駆動に関する研究に使用するマサチューセッツ工科大学のトカマク閉じ込め実験。

*BT1 トカマク型装置

VG-400炉

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11

*BT1 ペブルベッド炉

*BT1 ヘリウム冷却炉

*BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

v g l 装置

1996-07-15

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE 磁気鏡

VGR-50炉

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11

*BT1 ペブルベッド炉

*BT1 ヘリウム冷却炉

*BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

v h f

USE メガヘルツ領域

v h f 放射

USE メガヘルツ領域

USE 電波放射

VICKSI加速器 (ハーンマイトナー研究所重イオン加速器)

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-03-25

重イオン用バンデグラフ・アイソクロナスサイクロトロン組合わせ装置、ハーンマイトナー原子力研究所、ベルリン。

UF ハーンマイトナー v i c k s i 加速器

UF v i c k s i (ハーンマイトナー研究所重イオン加速器)

*BT1 重イオン加速器

RT バンデグラフ型加速器

RT 等時性サイクロトロン

v i n c a r - a 炉ユーゴスラビア

USE r - a 炉

v i n c a r - b 炉ユーゴスラビア

USE r - b 炉

VINT トルサトロン

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1977-04-13

*BT1 トルサトロンステラレータ

VINTOTRON装置 (らせん磁気軸トラス装置)

2000-04-12

BT1 熱核装置

VK-50 (ウリャノフスク) 炉

ディミトロフグラード、ロシア連邦。

UF ウリャノフスク炉 v k - 5 0

*BT1 沸騰水型原子炉

v l b システム

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-24

USE 干渉計

VMI 模型

UF 可変慣性モーメント模型

*BT1 原子核模型

RT バックベンディング

RT 慣性モーメント

v n t 合金

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1978-12-20

1997年3月まで、STEEL VNT が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

。

USE マンガン鋼

v o c

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-09-15

USE 揮発分

USE 有機化合物

v p i ・ s u 訓練炉

INIS: 1985-04-22; ETDE: 2002-05-24

USE v p i - u t r - 1 0 炉

VPI-UTR-10炉

1985-04-22

バージニア工科大学、バージニア州立大学。ブラックスバーグ、バージニア州、米国。1985年にシャットダウン。

UF バージニア工科大学訓練炉

UF v p i ・ s u 訓練炉

*BT1 アルゴノート型炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

VR-1号炉

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05

原子力・物理工学部、チェコ工科大学、プラハ、チェコ共和国

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

VUJE (スロバキア原子力発電研究所)

2002-12-17

UF スロバキア原子力発電研究所 (nuclear power plant research institute)

UF スロバキア原子力発電研究所 (vyskumny ustav jadrovych elektrarni)

*BT1 スロバキアの機関

Wコード

BT1 コンピュータコード

wステラレータ

2000-04-12

1995年1月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

SEE ヴェンデルスタイン-2 b ステラレータ

SEE ヴェンデルスタイン-7 ステラレータ

Wプラスボゾン

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-10-11

1985年10月まで、INTERMEDIATE

VECTOR BOSONS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

*BT1 中間ベクトルボゾン

RT ウィーノ

wボゾン

ETDE: 2002-05-24

USE 中間ボゾン

Wマイナスボゾン

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-10-11

1985年10月まで、INTERMEDIATE

VECTOR BOSONS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

*BT1 中間ベクトルボゾン

RT ウィーノ

W-L二酸化硫黄回収プロセス

2000-04-12

ウェルマン・パワー・ガス社が開発した廃ガス流の脱硫のためのプロセス。

UF ウェルマン・ロードプロセス

*BT1 脱硫

RT 廃棄物処理

WAK (カールスルーエ再処理工場)

カールスルーエ再処理工場、カールスルーエ、バーデン・ヴュルテンベルク州、ドイツ連邦。

UF カールスルーエ再処理工場

UF 再処理工場カールスルーエ

*BT1 ドイツの機関

*BT1 燃料再処理工場

RT 再処理

RT 使用済燃料

RT 使用済燃料要素

WANO (世界原子力発電事業者協会)

INIS: 1990-05-17; ETDE: 1990-06-01

世界原子力発電事業者協会。

UF 世界原子力発電事業者協会

BT1 国際機関

RT 原子力施設事業者

w a p a (米国西部地域電力事業団)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29

USE 米国西部地域電力事業団

w a z 1 6

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09

USE ニッケル基金

WENDS (世界エネルギーデータシステム)

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

世界エネルギーデータシステム。

UF 世界エネルギーデータシステム

BT1 情報システム

RT エネルギー政策

WENRA (西欧原子力規制者会議)

INIS: 1999-04-28; ETDE: 1999-05-03
 西欧原子力規制者会議。

BT1 国際機関

WHO (国連世界保健機関)

UF 国連世界保健機関

BT1 国際機関

RT 医学

RT 国際連合

WIPP (廃棄物隔離パイロットプラント)

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1984-10-10

UF 廃棄物隔離パイロットプラント

*BT1 パイロットプラント

BT1 地下施設

*BT1 米国エネルギー省

*BT1 放射性廃棄物施設

RT ニューメキシコ州

RT α廃棄物

RT 塩分付着

RT 高レベル放射性廃棄物

WKB近似

UF ウェンツェル・クラマース・ブリルアン近似

*BT1 近似

RT 散乱

WMO (世界気象機関)

2001-07-17

UF 世界気象機関

BT1 国際機関

RT 気候

RT 気象学

RT 国際連合

WNP (ワシントン公益電力供給会社) - 1号炉

ワシントン公益電力供給会社、リッチランド、ワシントン州、米国。1978年の建設開始後1995年にキャンセル。

UF ワシントン公益電力供給会社-1号炉

UF ワシントン公共電力供給システム-1号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

RT n炉

WNP (ワシントン公益電力供給会社) - 2号炉

エネルギー・ノースウェスト社、リッチランド、ワシントン州、米国。2005年8月まで、HANFORD-2 REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF コロンビア発電所

UF ハンフォード-2号炉

UF ワシントン公益電力供給会社-2号炉

UF ワシントン公共電力供給システム-2号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

WNP (ワシントン公益電力供給会社) - 3号炉

ワシントン公益電力供給会社、サトソップ、ワシントン州、米国。1978年の建設開始後1995年にキャンセル。

UF ワシントン公益電力供給会社-3号炉

UF ワシントン公共電力供給システム-3号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

WNP (ワシントン公益電力供給会社) - 4号炉

1975-08-20

ワシントン公益電力供給会社、リッチランド、ワシントン州、米国。1975年の建設開始後1982年にキャンセル。

UF ワシントン公益電力供給会社-4号炉

UF ワシントン公共電力供給システム-4号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

WNP (ワシントン公益電力供給会社) - 5号炉

ワシントン公益電力供給会社、サトソップ、ワシントン州、米国。1977年の建設開始後1982年にキャンセル。

UF ワシントン公益電力供給会社-5号炉

UF ワシントン公共電力供給システム-5号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

WNRE (ホワイト シェル原子力研究所)

UF ホワイトシェル原子力研究所

*BT1 カナダ原子力公社

WNTR炉

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1980-03-04

ウェスティングハウス・エレクトリック社、シオン、イリノイ州、米国。1987年にシャットダウン。

UF ウェスティングハウス社核訓練炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 高速炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

WPIR炉

ウースター工科大学、ウースター、マサチューセッツ州、米国。

UF ワーチェスタ工芸研究所プール型原子炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

WR-1号炉

カナダ原子力公社、ピナワ、マニトバ州、カナダ。

UF ホワイトシェル-1号炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 試験炉

*BT1 重水減速炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉
 *BT1 有機材冷却炉

WRRR炉

フォルターリード国立海軍医療センター、ワシントンDC、米国。1970年にシャットダウン。

UF ウォルターアッシュ研究炉I-54

*BT1 研究炉

*BT1 水均質炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

WSUR炉

ワシントン州立大学、プルマン、ワシントン州、米国。

UF プルマンワシントン州立大学炉

UF ワシントン州立大学炉

UF rscw炉

UF rwsu炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 バルス型炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

WT-□トカマク型装置

INIS: 1989-12-07; ETDE: 1990-01-03

京都大学、京都府、日本。

*BT1 トカマク型装置

WTR炉

ウェスティングハウス社、マディソン、ペンシルバニア州、米国。1963年にシャットダウン。

UF ウェスティングハウス社試験炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

wup-1号炉

USE ヘイブン-1号炉

wup-2号炉

USE ヘイブン-2号炉

WUP-3号炉

標準プラント、ウィスコンシンユーティリティプロジェクト、ウィスコンシン州、米国。

UF ウィスコンシンユーティリティプロジェクト-3号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

WUP-4号炉

標準プラント、ウィスコンシンユーティリティプロジェクト、ウィスコンシン州、米国。

UF ウィスコンシンユーティリティプロジェクト-4号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

WUP-5号炉

標準プラント、ウイスコンシンユーティリティプロジェクト、ウイスコンシン州、米国。

UF ウイスコンシンユーティリティプロジェクト-5号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

WUP-6号炉

標準プラント、ウイスコンシンユーティリティプロジェクト、ウイスコンシン州、米国。

UF ウイスコンシンユーティリティプロジェクト-6号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

wwer (ノボボロネジ) -1号炉

2003-06-26

USE ノボボロネジ-1号炉

wwer (ノボボロネジ) -2号炉

2003-06-26

USE ノボボロネジ-2号炉

wwer (ノボボロネジ) -3号炉

2003-06-26

USE ノボボロネジ-3号炉

wwer (ノボボロネジ) -4号炉

2003-06-26

USE ノボボロネジ-4号炉

wwer (ノボボロネジ) -5号炉

2003-06-26

USE ノボボロネジ-5号炉

WWR型炉

UF ジャルノビェツ炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

NT1 ブダペスト訓練炉

NT1 irtバグダッド炉

NT1 irt-1リビア炉

NT1 lvr-15炉

NT1 wwr-2炉

NT1 wwr-k-アルマトイ炉

NT1 wwr-m-キエフ炉

NT1 wwr-m-レニングラード炉

NT1 wwr-sm-ロッセンドルフ炉

NT1 wwr-s-カイロ炉

NT1 wwr-s-タシケント炉

NT1 wwr-s-ブダペスト炉

NT1 wwr-s-ブダペスト炉

NT1 wwr-s-プラハ炉

NT1 wwr-s-モスクワ炉

NT1 wwr-z炉

wwr-リビア炉

2005-01-24

USE irt-1リビア炉

WWR-2炉

モスクワ、ロシア連邦。

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 wwr型炉

wwr-c-カイロ炉

INIS: 1976-06-23; ETDE: 2002-05-24

USE wwr-s-カイロ炉

wwr-c-タシケント炉

INIS: 1976-06-23; ETDE: 2002-05-24

USE wwr-s-タシケント炉

wwr-c-バグダッド炉

INIS: 1976-06-23; ETDE: 1994-08-10

USE irtバグダッド炉

wwr-c-ブカレスト炉

INIS: 1976-06-23; ETDE: 2002-05-24

USE wwr-s-ブカレスト炉

wwr-c-ブダペスト炉

INIS: 1976-06-23; ETDE: 2002-05-24

USE wwr-s-ブダペスト炉

wwr-c-プラハ炉

INIS: 1998-09-23; ETDE: 2002-03-27

USE lvr-15炉

wwr-c-モスクワ炉

INIS: 1976-06-23; ETDE: 2002-05-24

USE wwr-s-モスクワ炉

WWR-K-アルマトイ炉

INIS: 1997-07-30; ETDE: 1997-08-30

アルマトイ、カザフスタン。1997年8月まで、WWR-K ALMA-ATA REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF アルマата wwr-k炉

UF アルマトイ wwr-k炉

UF wwr-k-アルマ・アタ炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 wwr型炉

WWR-M-キエフ炉

キエフ、ウクライナ。

UF キエフ wwr-m炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 wwr型炉

WWR-M-レニングラード炉

サンクトペテルブルク、ロシア連邦。

UF レニングラード wwr-m炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 wwr型炉

WWR-SM-ロッセンドルフ炉

原子核中央研究所、ドレスデン近郊ローゼンドルフ、ドイツ連邦。

UF ロッセンドルフ wwr-sm炉

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 wwr型炉

WWR-S-カイロ炉

1976-06-23

UF アラブ連合共和国 wwr-c炉

UF カイロ wwr-s炉

UF are-rr-1号炉

UF wwr-c-カイロ炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 wwr型炉

WWR-S-タシケント炉

1976-06-23

タシケント、ウズベキスタン。

UF ウズベキスタン wwr-c炉

UF ウズベキスタン wwr-s炉

UF タシケント wwr-s炉

UF wwr-c-タシケント炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 wwr型炉

wwr-s-ツィッタウ炉

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-24

USE z l f r炉

wwr-s-バグダッド炉

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1994-08-10

IRT-BAGHDAD REACTOR と名称変更された。1985年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE irtバグダッド炉

WWR-S-ブカレスト炉

1976-06-23

マグレレ、ルーマニア。

UF ブカレスト wwr-s炉

UF ルーマニア wwr-c炉

UF wwr-c-ブカレスト炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 wwr型炉

WWR-S-ブダペスト炉

1976-06-23

KFK I、原子力研究所、ハンガリー科学アカデミー、ブタペスト、ハンガリー。

UF ハンガリー wwr-c炉

UF ブダペスト wwr-s炉

UF k f k i炉

UF wwr-c-ブダペスト炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 wwr型炉

WWR-S-プラハ炉

1998-09-23

UF チェコ wwr-c炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 wwr型炉

WWR-S-モスクワ炉

1976-06-23

モスクワ、ロシア連邦。

UF モスクワ wwr-s炉

UF wwr-c-モスクワ炉

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 wwr型炉

wwr-s-レッツ炉

INIS: 1998-09-23; ETDE: 2002-03-27

USE lvr-15炉

WWR-Z炉

2000-04-12

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 wwr型炉

WYHL-1号炉

INIS: 1975-10-31; ETDE: 1975-12-16
UF *k w s - 1 w y h l* 炉
*BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

WYHL-2号炉

INIS: 1975-10-31; ETDE: 1975-12-16
UF *k w s - 2 w y h l* 炉
*BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

Xコード

BT1 コンピュータコード

X染色体

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-31
その時から1980年4月まで、*X-CHROMOSOMES* がこの概念を表現するために使用された。1978年7月まで、*HETEROCHROMOSOMES* がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 異形染色体
NT1 ヒトx染色体

X線スペクトル

BT1 スペクトル
RT x線分光

x線トランスミッション走査

USE 光子トランスミッション走査

X線レーザー

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-03-08
UF *x - レーザー*
BT1 レーザー

X線回折

UF *回折(x線)*
UF *x r d (x線回折)*
*BT1 回折
RT デバイ・シェラー法
RT ブラッグ反射
RT ラウエ法
RT 結晶学
RT 構造的化学分析
RT 散漫散乱
RT x線回折計

X線回折計

*BT1 回折計
RT γ 線回折計
RT 回折方法
RT 結晶学
RT 構造的化学分析
RT x線回折

X線管

BT1 電子管
*BT1 x線装置

X線銀河

INIS: 1975-09-09; ETDE: 1976-08-24
X線の形で放射パワーの大部分を放出する銀河。
*BT1 宇宙x線源
BT1 銀河
RT 宇宙光子
RT 宇宙線

X線検出

UF 光子検出(x線)
*BT1 放射探知
RT x線分光計

RT x線放射量測定

X線源

X線の宇宙での線源についてはCOSMIC X-RAY SOURCESを用いよ。

BT1 線源
RT スイス放射光源
RT 改良型光源
RT 改良型光子源
RT 放射光源
RT *n s l s* (国立シンクロトロン光源研究所)
RT x線装置

x線光電子分光

2002-11-25
USE 発光分光
USE x線光電子分光法

X線光電子分光法

2002-11-25
UF *x線光電子分光*
UF *e s c a* (化学分析用電子分光法)
UF *x p s (x線光電子分光法)*
*BT1 光電子分光法(photoelectron spectroscopy)
RT x線
RT 電子エネルギースペクトル

X線硬度計

1992-05-12
BT1 測定器

X線装置

BT1 装置 (equipment)
NT1 x線管
RT 回折格子
RT 診断技術
RT 生体医学x線撮影法
RT 電子装置
RT x線源

X線透視法

*BT1 生体医学x線撮影法
RT x線
RT 映像増強管

X線透視法

*BT1 工業用x線撮影法
RT 生体医学x線撮影法

x線透視法(生物学)

ETDE: 2002-05-24
USE 生体医学x線撮影法

X線分光学

UF *x線分光法*
BT1 分光学
RT x線
RT x線放射分析
RT x線スペクトル

X線分光計

*BT1 スペクトロメーター
RT x線検出

x線分光法

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-05-24
USE x線分光学

X線放射量測定

BT1 線量測定

RT x線検出

X中心

2000-04-12
*BT1 色中心

X(1700)中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
*BT1 中間子

X(1935)中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987年12月まで、*S-1930 RESONANCES* がこの概念を表現するために使用された。

UF *s - 1 9 3 0* 共鳴
*BT1 中間子

x(2220)共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1987-06-09
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE *x (2220)* 中間子

X(2220)中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987年12月まで、*X-2220 RESONANCES* がこの概念を表現するために使用された。
UF *x (2220)* 共鳴
*BT1 中間子

x(2830)共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1977-11-28
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

X(3075)中間子

INIS: 1988-05-13; ETDE: 1988-06-24
*BT1 中間子

X10炉

ORNL、オークリッジ、テネシー州、米国。1963年11月にシャットダウン。
UF *o r n l x - 1 0* 領域黒鉛炉
*BT1 空気冷却炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

x40(合金)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
USE 合金-h s - 3 1

x750合金(インコネル)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-07
USE インコネルx 7 5 0

XAPR炉(西安パルス炉)

2003-08-18
西安、中華人民共和国。
*BT1 パルス型炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉

x c - 2 2 4

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
USE *m a r - m 5 0 9* 合金

x c - 2 2 4 f e

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
USE mar-m509合金

x d s コンピュータ

INIS: 1996-07-15; ETDE: 1979-01-30
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

X E - 2 号炉

2000-04-12
米国。
UF 地上実験エンジン試験-2
*BT1 宇宙船推進用原子炉
*BT1 実験炉
RT 水素冷却炉
RT nerva (ロケット飛翔体応用原子力エンジン) 炉

x e q f 分光学

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-24
USE 蛍光 x 線分析

XMA - 1 号炉

2000-04-12
米国。
*BT1 空気冷却炉
*BT1 航空機推進用原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 水素化物減速炉
*BT1 濃縮ウラン炉

X P セル

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1976-09-15
色素性乾皮症細胞。1978年1月から1997年3月まで、XERODERMA PIGMENTOSUM は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF 色素性乾皮症セル
BT1 動物細胞

X E プライム炉

2000-04-12
ネバダ試験サイト、マーキュリー、ネバダ州、米国。
UF 地上実験エンジン試験
*BT1 実験炉
*BT1 推進用原子炉
*BT1 水素冷却炉

Y コード

BT1 コンピュータコード

Y 染色体

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
1980年4月まで、HETEROCHROMOSOMES が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
*BT1 異形染色体
NT1 ヒト y 染色体

Y - 1 2 プラント

*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国 a e c (原子力委員会)
*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)
RT オークリッジ
RT オークリッジ保護区
RT テネシー州

Z*バリオン

INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-03-11
1987年12月まで、Z*RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF z*共鳴
*BT1 ハイペロン

Z0 ボソン

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-10-11
1985年10月まで、INTERMEDIATE VECTOR BOSONS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
*BT1 中間ベクトルボソン
RT ジーノ

Z コード

BT1 コンピュータコード

z ピンチ装置 (線形)

USE 線形 z ピンチ装置

Z 中心

*BT1 色中心

z*共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE z*バリオン

Z E D - 2 号炉

UF チョークリバー z e d - 2 号炉
UF 有機材冷却重水減速炉チョークリバー
UF 有機材冷却重水減速炉チョークリバー炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 空気冷却炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 有機材冷却炉

z e t ピンチ

USE 縦ピンチ

Z F I (科学アカデミー同位体・放射線中央研究所) ライプツィヒ

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1986-11-18
同位体・放射線中央研究所、ライプツィヒ、ザクセン州、ドイツ連邦。
UF ライプツィヒ科学アカデミー同位体・放射線中央研究所
UF ライプツィヒ z f i (科学アカデミー同位体・放射線中央研究所)
UF 科学アカデミー同位体・放射線中央研究所ライプツィヒ
*BT1 ドイツの機関

Z F K (ロッセンドルフ原子力研究所)

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
原子核中央研究所、ドレスデン近郊ローゼンドルフ、ドイツ連邦。
UF ロッセンドルフ原子力研究所
UF 科学アカデミー原子力中央研究所
*BT1 ドイツの機関

Z G S (ゼロ傾斜シンクロトロン)

UF アルゴンヌ z g s
UF ゼロ傾斜シンクロトロン
*BT1 シンクロトロン

Z L F R 炉

1980-11-07
工業高等専門学校、ツィッタウ、ザクセン州、ドイツ連邦。
UF ツィッタウ教育研究炉
UF w w r - s ツィッタウ炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

z o e 炉

USE モンダレー e l - 1 号炉

Z P P R 炉

ANL / INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。出力ゼロ原子炉。1992年にシャットダウン。待機モード。
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉

Z P R 炉 (コーネル大学)

コーネル大学、原子力工学ワード研究所、イサカ、ニューヨーク州、米国。
UF コーネル大学ゼロ出力炉
UF ゼロ出力原子炉(コーネル大学)
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

Z P R - 3 号炉 (ANL)

ANL / INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。多種類の燃料、非減速、非冷却。1970年にシャットダウン。
UF アルゴンヌ国立研究所ゼロ出力研究炉-3
UF ゼロ出力研究炉-3号(anl)
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 高速炉

Z P R - 6 号炉 (ANL)

ANL、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。多種類の燃料、非減速、非冷却。1981年にシャットダウン。
UF アルゴンヌ国立研究所ゼロ出力研究炉-6
UF ゼロ出力研究炉-6号(anl)
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 高速炉

Z P R - 9 号炉 (ANL)

ANL、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。非冷却。1982年にシャットダウン。
UF アルゴンヌ国立研究所ゼロ出力研究炉-9

UF ゼロ出力研究炉-9号(anl)

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 高速炉

RT 推進用原子炉

RT 増殖炉

Z R R 炉

チェコスロバキア。

*BT1 ナトリウム冷却炉

*BT1 高速炉

*BT1 実験炉

Z T - 4 0 逆磁場ピンチ型装置

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-01-23

逆磁場ピンチに関するロスアラモス実験

。

*BT1 逆転磁場ピンチ装置

RT 逆転磁場ピンチ

Z T - P 逆磁場ピンチ型装置

INIS: 1986-09-26; ETDE: 1986-04-11

*BT1 逆転磁場ピンチ装置

RT 逆転磁場ピンチ

Z R - 6 号炉

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1975-07-29

中央物理研究所、ブタベスト、ハンガリ

ー。

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 水冷却型原子炉

a 3 共鳴

2000-04-12

USE $\pi 2$ (1670) 中間子

A 6 (2450) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01

*BT1 テンソル中間子

a c o (オルセー電子貯蔵リング)

ETDE: 2005-01-28

2005年1月まで、ACOは有効なディスクリプタであった。

USE オルセー蓄積リング

a c r アルデヒド

USE アクロレイン

a c t f (改良型コンポーネント試験施設)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17

USE 改良型コンポーネント試験施設

a e c l 放射化学スローポーク炉

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

USE スローポーク・オタワ炉

a l i c e 実験

2015-10-27

USE alice 検出器

a n b n (α ニトロソ β ナフトール)

USE 1-ニトロソ-2-ナフトール

a p a (アラスカ州電力管理局)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29

USE アラスカ州電力管理局

a t l a s 実験

2015-10-27

USE atlas 検出器

a v l i s (原子蒸気レーザー同位体分離)

2001-03-06

原子蒸気レーザー同位体分離。

USE レーザー同位体分離

B* (5325) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02

*BT1 ビューティ中間子

*BT1 ベクトル中間子

b a l (英国のルイサイト解毒剤)

ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、BALは有効なディスクリプタであった。

USE ジメルカプロール

b a m b p (ブチル・アルファ・メチルベンジルフェノール)

1996-06-26

ブチル・アルファ・メチルベンジルフェノール。1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE フェノール類

b f - w f プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-14

USE 脱硫

b f s (連邦放射線障害防止局)

1991-05-02

USE 連邦放射線障害防止局

b o p (噴出防止装置)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17

USE 噴出防止装置

b p a (ボンヌヴィル電力管理局)

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1977-03-16

USE ボンヌヴィル電力管理局

b s c r a o (ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター)

2004-12-15

ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター

。

USE ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター

c - a 連邦地域プロトタイプオイルシェール計画

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

USE リオブランコオイルシェールプロジェクト

c a e s (圧縮空気貯蔵) プラント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13

USE 圧縮空気貯蔵発電所

c a e s (圧縮空気電力貯蔵)

INIS: 1993-01-27; ETDE: 1978-09-13

USE 圧縮空気電力貯蔵

c a m (コンピュータ支援製造)

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-07-07

USE コンピュータ支援製造

c a n d u 炉

2009-10-30

わかる場合には、特定されたCANDU型原子炉名をインデックスする。

USE c a n d u 型炉

c b a プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09

USE 脱硫

c c d (電荷結合素子)

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1978-04-27

USE 電荷結合素子

c c m s (現代社会の諸問題に関する委員会)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14

北大西洋条約機構現代社会の諸問題に関する委員会。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 国際機関

c d 4 m c u (二層ステンレス鋼)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06

USE 鋼-c d 4 m c u

c d f (フェルミ研究所コライダー検出器)

INIS: 1992-01-14; ETDE: 1985-12-13

1992年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE フェルミ研究所コライダー検出器

c e - ルーマス社 c f f c プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24

プラグ流れ、発泡層、触媒的、ハイドロ液化プロセス。1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 石炭液化

c e r c l a (包括的環境対処補償責任法)

1992-02-05

包括的環境対処補償責任法。

USE 米国スーパーファンド法

c f ブラウン・スタンダード・タービン・アイランド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-07-29

SEE タービン発電機

SEE 蒸気システム

SEE 沸騰水型原子炉

c f c (クロロフルオロカーボン)

INIS: 1992-06-19; ETDE: 1992-04-01

USE クロロフルオロカーボン

c f f f (石炭燃焼 m h d 構成要素試験フロー施設)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09

USE m h d 発電機 cfff

c l i c (コンパクトリニアコライダー)

2015-10-02

USE コンパクトリニアコライダー

c m s 実験

2015-10-27

USE cms 検出器

c n s 興奮薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20

USE 蘇生薬

c n s 抑制薬

INIS: 1984-05-28; ETDE: 2002-06-13

USE 中枢神経系抑制薬

c o 2 アクセプトプロセス

2000-04-12

合成ガスの触媒メタン化によって高熱量ガスを製造するための石炭会社の統合プロセス。石炭と蒸気との反応のための熱は、焼成ドロマイトが形成された二酸化炭素を反応させることによって供給される。1993年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 石炭ガス化

USE s n g プロセス

c o m p a s s 実験

2015-10-27

USE compass 検出器

c p m (クリティカル・パス法)

INIS: 1985-10-23; ETDE: 2002-06-13

クリティカルパス法。

USE パート法

c p r (心肺蘇生法)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-07

USE 応急手当

c r o c a r 鋼

2000-04-12

USE クロム鋼

d*+共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1978-12-20

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE バリオン

d*フェノメノン

2000-04-12

SEE バリオン

d*共鳴

1988-03-08

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE バリオン

d*0共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1978-12-20

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE バリオン

d+共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-12-20

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE d+中間子

d0共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-12-20

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE d0中間子

d a m (ジアンチピリルメタン)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10

ジアンチピリルメタン。

USE ピラゾリン

d e h p a (ホスホン酸ジ2-エチルヘキシル)

SEE ホスホン酸エステル

SEE h d e h p (ビス(2-エチルヘキシル) 燐酸)

d e s e r t r o n (超電導超大型コライダー)

INIS: 1985-01-18; ETDE: 1984-03-06

USE 超電導超大型コライダー

d o w a プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21

このプロセスはデュアルアルカリ排煙脱硫プロセスである。二酸化硫黄吸収のための塩基性硫酸アルミニウム溶液を利用し、吸収剤の再生のために石灰石を利用する。1994年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

e ビーム型炉

INIS: 1982-11-29; ETDE: 1976-09-15

USE 電子ビーム核融合炉

E V領域01-10

*BT1 e v領域

E V領域10-100

*BT1 e v領域

E V領域100-1000

*BT1 e v領域

e a s t トカマク型装置

2006-07-25

USE h t - 7 u トカマク型装置

e b i c (電子線誘起電流)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

USE 走査電子顕微鏡

e f r 炉 (高速実験炉)

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1977-04-12

USE 常陽炉

e i i p (エネルギー総合工業団地)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26

エネルギー総合工業団地。

USE エネルギーパーク

e l i s a (酵素結合免疫吸着法)

INIS: 1991-09-19; ETDE: 2002-06-13

酵素結合免疫吸着法。

USE 酵素免疫検定法

e m f (起電力)

USE 起電力

e o r (増進回収法)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04

SEE 増進回収法

e s c a (化学分析用電子分光法)

化学分析用電子分光法。2002年12月まで、CHEMICAL ANALYSIS および ELECTRON SPECTROSCOPY がこの概念を表現するために使用された。

USE x線光電子分光法

e s s (欧州核破砕源)

2016-06-09

USE 欧州核破砕源

F0(1240)中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-28

*BT1 スカラー中間子

F0(1300)中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-29

*BT1 スカラー中間子

F0(1590)中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01

*BT1 スカラー中間子

F0(1730)中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01

*BT1 スカラー中間子

F2(1810)中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01

*BT1 テンソル中間子

F2(2010)中間子

1995-07-17

*BT1 テンソル中間子

F2(2300)中間子

1995-07-17

*BT1 テンソル中間子

F2(2340)中間子

1995-07-17

*BT1 テンソル中間子

f m i t (核融合材料照射試験)施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09

USE f m i t (核融合材料照射試験施設)ライナック

f n s (核融合中性子源)施設

2016-06-09

USE 核融合中性子源施設

f p c (連邦電力委員会)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13

USE 米国連邦電力委員会

f r m (逆転磁場配位磁気ミラー)型炉

1995-01-16

逆転磁場配位型磁気ミラー型核融合炉。

USE 磁気ミラー型炉

f s a (固定散乱近似)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

固定散乱体近似。

USE f s c 近似

g 因子 (ランデ)

USE ランデ因子

g 因子 (磁気回転比)

USE 磁気回転比

g k n 炉 (ドーデバルト炉)

USE ドーデバルト炉

g r s (施設・原子炉安全協会)

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19

USE ドイツ施設・原子炉安全協会

h c d a (仮想炉心崩壊事故)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-07

USE 炉心崩壊

h i c h l o r プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17

アルミニウム、チタン、および鉄の抽出のための還元剤の存在下で、フライアッシュの高温塩素化。1995年1月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 廃棄物処理

h i v (ヒト免疫不全ウイルス)

2004-05-28

USE エイズウイルス

i - v 曲線

2006-01-19

USE 電気伝導率

i c i 社プロセス

2000-04-12

煙道ガスからフライアッシュ及び二酸化硫黄を除去する方法。BOLIDEN プロセスの開発であり、液化二酸化硫黄または遊離硫黄のような硫黄回収を伴う。1994年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

i c s d (電離箱放射線煙感知器)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

電離箱放射線煙感知器。

USE 放射線煙感知器

ieus (統合エネルギーユーティリティシステム)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 2005-01-28

2005年1月まで、IEUSがこの概念を表現するために使用された。

USE 統合エネルギーユーティリティシステム

ifve (高エネルギー物理学研究所)

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

高エネルギー物理学研究所。

USE ihep (セルプコフ高エネルギー研究所)

igt 社水素添加ガス化プロセス

2000-04-12

USE ハイガスプロセス

igt 社脱水素脱硫法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-04

微粉砕石炭は、最初に400℃の空気では流動床反応器で処理した後、800℃で水素とされ、両方の反応器内を大気圧。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

ilc (国際リアコライダー)

2015-10-02

USE 国際リアコライダー

ims (国際磁気圏研究)

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-10-19

USE 国際磁気圏研究

ing (強力中性子発生) linac

1996-07-18

強力中性子発生リアック。1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE 線形加速器

USE 中性子源

inl (アイダホ国立研究所)

2011-06-02

USE アイダホ国立研究所

invap (アルゼンチン国立応用研究所)

2003-03-18

USE アルゼンチン国立応用研究所 (invap)

iodex プロセス

2000-04-12

USE ヨウ素過程

itri (吸入毒物学研究所)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27

USE 吸入毒物学研究研究所

iuss (統合ユーティリティシステム)

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-09-19

統合ユーティリティシステム。

USE トータルエネルギーシステム

iva 族金属化合物

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE 遷移元素化合物

jfer 炉 (高速実験炉)

USE 常陽炉

jgcm メタンリッチガスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23

接触改質及びメタン化による、ナフサ、天然ガソリン、LPG、灯油、またはメタンノールからの都市ガスまたはSNGの製造。1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE sng プロセス

jpfr 炉 (高速原型炉)

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1977-04-12

USE もんじゅ

kw グライフバルト 1 号炉

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-02-28

USE グライフバルト 1 号炉

kw グライフバルト 2 号炉

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-02-28

USE グライフバルト 2 号炉

kw グライフバルト 3 号炉

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-02-28

USE グライフバルト 3 号炉

kw グライフバルト 4 号炉

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-02-28

USE グライフバルト 4 号炉

kw グライフバルト 5 号炉

2002-03-04

USE グライフバルト 5 号炉

kw グライフバルト 6 号炉

2002-03-04

USE グライフバルト 6 号炉

kvb プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27

二酸化窒素と一緒に乾燥微粉炭の硫黄成分のドライ酸化。その後、発生した硫黄化合物を可溶化し除去するために苛性洗浄が続く。アクティブな酸化剤である二酸化窒素は一酸化窒素供給ガスの酸化により反応室内の作動温度および圧力で生成することができる。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

lcr (建物負荷・太陽熱収集器比率)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18

USE 建物負荷・太陽熱収集器比率

lear (低エネルギー反陽子蓄積リング)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-08-20

CERNの低エネルギー反陽子蓄積リング。1990年11月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE cern lear (低エネルギー反陽子リング)

lead (低エネルギー電子回折)

USE 電子線回折

lhcb 実験

2015-10-27

USE lhcb 検出器

lhr (低域混成波) 加熱

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28

低域混成波加熱。

USE 低域混成加熱

m ガスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27

炭化水素を燃料ガスに変換する2容器システム。そこでは1つの流動床で原料の

水蒸気ガス化が行われ、もう1つの流動床でコークスと燃料の燃焼に伴い触媒の再生を行う。1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 合成燃料

mac (最大許容放射能汚染)

USE 最大許容放射能汚染

mbe (分子線エピタキシー)

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1982-10-20

USE 分子線エピタキシー

medec プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25

LMFBR 放射性廃棄物からナトリウム元素を除去するプロセス。1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 放射性廃棄物処理

SEE lmfbr (液体金属冷却高速増殖) 型炉

mifi (モスクワ・エンジニアリング物理学研究所) irt-2000 炉

モスクワ・エンジニアリング物理学研究所、モスクワ、ロシア連邦。

USE irt-2000 モスクワ炉

mlis (分子法レーザー同位体分離)

2010-02-24

分子法レーザー同位体分離。

USE レーザー同位体分離

mp35n 合金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30

USE 合金-mp35n

mwp (高速二次元線検出器)

USE マルチワイヤ比例電離箱

naa (中性子放射化分析)

2002-11-25

USE 中性子放射化分析

nacssc (国立加速器センターセパレートセクターサイクロトロン)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1983-03-24

セパレートセクターサイクロトロン、国立加速器センター、フォー、南アフリカ。

USE nac サイクロトロン

nal (フェルミ国立加速器研究所) シンクロトロン

INIS: 1990-12-07; ETDE: 1975-11-12

1990年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE フェルミ研究所加速器

nii (英国原子力施設検査局)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-16

原子力施設検査局。

USE 英国nii (原子力施設検査局)

nim (核計測モジュール)

USE 核計測モジュール

nk (ナチュラルキラー) 細胞

INIS: 1992-01-28; ETDE: 2002-04-16

USE ナチュラルキラー細胞

npd 2 ロルフトン炉

2000-04-12

USE npd 炉

nra (核反応分析)

2002-11-25

USE 核反応分析

o e c d 多国間協議制度

INIS: 1978-08-14; ETDE: 2002-03-28

放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視機構。

USE o e c d m c m s d r w (放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視制度)

o r c フラッシュ熱分解プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02

USE オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス

P型導体

*BT1 半導体材料

RT p n 接合

p-ブレン

2007-08-13

USE ブレン

p a n (ピリジルアゾナフトール)

ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、PANがこの概念を表現するために使用された。

USE ピリジルアゾナフトール

p a p p (アミノプロピオフェ-パラ)

1996-07-18

アミノプロピオフェ-パラ。1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE アミン

USE ケトン

p a s (アミノサリチル酸-パラ)

1996-10-23

アミノサリチル酸-パラ。1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

p c b (多塩素化ビフェニル)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-12

ポリ塩化ビフェニル。

USE ポリ塩化ビフェニル

p e o s (プラズマ浸食開放スイッチ)

INIS: 1986-01-21; ETDE: 2002-04-26

プラズマ浸食開放スイッチ。

USE プラズマスイッチ

p e r (常誘電性共鳴)

USE 常誘電性共鳴

p e t t (陽電子放射形横断層撮影)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-06-06

陽電子放射形横断層撮影。

USE 陽電子コンピュータ断層撮影法

p h e n i x 実験

2015-10-27

USE phenix 検出器

p h o b o s 実験

2015-10-27

USE phobos 検出器

p i g 型イオン源

USE ペニングイオン源

p i g e (陽子誘起ガンマ発光) 分析

INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09

陽子誘起ガンマ発光分析。

USE 核反応分析

USE 即発 γ 線

USE 陽子反応

p m r (陽子磁気共鳴) スペクトル

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26

陽子磁気共鳴スペクトル。

USE 陽子

USE n m r スペクトル

P N 接合

1977-01-26

BT1 半導体接合

RT n 型伝導

RT 半導体材料

RT p 型導体

p o p a e (陽子陽子電子蓄積リング)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11

1985年7月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE popae (陽子陽子電子) 蓄積リング施設

p p 条約

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26

USE c p p n m (核物質の防護に関する条約)

p r - 1 0 a e g プルフ炉

USE a e g - p r - 1 0 号炉

p s d (顕著な環境悪化防止)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24

重要な悪化防止。米国汚染防止法。1997年3月まで、PREVENTION OF SIGNIFICANT DETERIORATION がE T D Eでこの概念を表現するために使用された。

SEE 水質汚染防止

SEE 大気汚染防止

SEE 土壌汚染防止

p t f e (ポリテトラフルオロエチレン)

2000-04-12

USE ポリテトラフルオロエチレン

p u r p a (米国公益事業規制政策法)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29

USE 米国公益事業規制政策法

p w b a (歪み波ボロン近似)

USE ボロン近似

R 過程

*BT1 恒星進化

RT 元素の合成

RT 恒星

RT 捕獲

r - i i スヴィエルク炉

2000-04-12

USE スヴィエルク r - 2号炉

r a h y d プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07

U と Th の金属燃料の乾式再処理。1991年6月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 再処理

r b s (ラザフォード後方散乱分光学)

2002-11-25

USE ラザフォード後方散乱分光学

r h r (残留熱除去)

INIS: 1975-12-19; ETDE: 2002-05-11

残留熱除去。

USE 残留熱除去

r i m s (共鳴イオン化質量分光学)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-04-24

SEE 共鳴イオン化質量分光学

r m プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07

リサイクルすることなく高温で、石炭、ナフサのガス化から得られた炭素酸化物の混合物をメタンに触媒的に変換するメタン化プロセス。1993年7月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE s n g プロセス

r o r t (半径方向流出反応タービン)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23

USE 半径方向流出反応タービン

r r a (放射受容体測定)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-11

USE 放射受容体測定

r t r (リボンからリボン結晶成長) 法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11

USE リボンからリボン結晶成長法

S 過程

恒星の元素合成におけるゆっくりとしたプロセス。

*BT1 恒星進化

RT 元素の合成

RT 恒星

s-ブレン

2007-08-13

USE ブレン

s c a (半古典近似) 模型

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

半古典近似モデル。

USE 半古典論近似

s e l o x (選択的酸化) プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-25

合成ガスを生成する触媒流動床反応器におけるメタンの部分酸化を含む選択的酸化 (S E L O X) プロセス。生成される合成ガスは、メタノール合成のための誘引性がある化学量論性を有する。1993年7月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 石炭ガス化

s e p a (南東地域電力管理事業団)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29

USE 南東地域電力管理事業団

s f n a t e k o プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23

石灰スラリーと向流接触させることによるスタックガスの脱硫プロセス。1995年1月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 石灰・石灰岩湿式洗浄法

s i n q (スイス核破砕中性子源)

2016-06-09

USE スイス核破砕中性子源

s l d (スタンフォード大規模検出器)

INIS: 1991-12-17; ETDE: 1986-01-14

SEE スタンフォードトリニアコライダー検出器

s l m (走査光学顕微鏡検査法)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-04-07

USE 走査光学顕微鏡検査法

s m e s (超伝導磁気エネルギー貯蔵)

INIS: 1995-01-11; ETDE: 1982-10-20

超伝導磁気エネルギー貯蔵。

USE 超伝導磁気エネルギー貯蔵

s n p a - d e a プロセス

2000-04-12

約500psigまたはそれ以上の動作圧力における酸性ガス(硫化水素と二酸化炭素)の約10%以上を合わせて含む、原料ガス流のスウィートニング・プロセス。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

s n r - 3 0 0 号炉

USE snr (ナトリウム冷却高速増殖) 炉

s n s (オークリッジ核破砕中性子源)

2016-06-09

USE オークリッジ核破砕中性子源

s o l f r a c プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-28

化学爆発破砕と、重油回収用溶媒注入の組み合わせ。1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 増進回収法

USE 爆発性破砕

s r m (標準物質)

INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-11-08

標準物質。

USE 校正標準

s t a r 実験

2015-10-27

USE star 検出器

s u l f o x プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23

製油所ガスまたは水流中の硫化水素の高純度溶融硫黄への変換。プロセスは、アンモニアおよび硫化水素の水溶液で動作する。Sulfox部で回収されたアンモニア水で、製油所ガスから硫化水素を吸収することによって得られた、製油所サワー水またはリッチ溶液であってもよい。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

s w p a (南西地域電力管理事業団)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29

USE 南西地域電力管理事業団

s y n t h i n e プロセス

2000-04-12

USE フィッシャー・トロブシュ合成

t m p n (テトラメチル-ピペリジノール-n-オキシル)

INIS: 1994-08-22; ETDE: 1980-01-15

2、2、6、6-テトラメチル-4-ピペリジノール-N-オキシル。1994年8月まで有効なディスクリプタであった。

USE ヒドロオキシル化合物

USE ピペリジン

USE 有機酸素化合物

t n a (トリニルアミン)

2000-04-12

1996年2月まで、TRINONYLAMINEがETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE アミン

USE キレート化剤

t n p (トリニトロフェノール)

2、4、6-トリニトロフェノール。

USE ピクリン酸

t p c (時間射影チェンバー)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-02-23

時間射影チェンバー。

USE 時間射影チェンバー

t p o (トリフェニルホスフィン酸化物)

ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、TPOがこの概念を表現するために使用された。

USE トリフェニルホスフィン酸化物

t s p (総懸濁微粒子)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18

USE 総懸濁微粒子

t s t a (トリチウムシステム試験アセンブリ)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21

USE トリチウムシステム試験アセンブリ

t t m p (トランジットタイム加熱)

USE トランジットタイム加熱

u c l b l (ローレンス・バークレー研究所)

USE ローレンス・バークレー研究所

u c l l l (ローレンス・リバモア研究所)

USE ローレンス・リバモア研究所

u j m (非相関ジェット模型)

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-02

非相関ジェット模型。

USE ジェット模型

u n p i n c h (線型ハードコアピンチ装置)

USE 線形ハードコアピンチ装置

u s s r

1997-08-20

旧ソ連を構成していた国が下記にリスト化されているので、必要なものをその中から1つ以上を用いよ。1997年9月まで、USSRは有効なディスクリプタであった。

SEE アゼルバイジャン共和国

SEE アルメニア共和国

SEE ウクライナ

SEE ウズベキスタン共和国

SEE エストニア共和国

SEE カザフスタン共和国

SEE キルギス共和国

SEE グルジア共和国

SEE タジキスタン共和国

SEE トルクメニスタン

SEE ベラルーシ共和国

SEE モルドバ共和国

SEE ラトビア共和国

SEE リトアニア共和国

SEE ロシア連邦

v a 族金属化合物

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE 遷移元素化合物

v i a 族金属化合物

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE 遷移元素化合物

v i c k s i (ハーンマイトナー研究所重イオン加速器)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11

1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE v i c k s i 加速器 (ハーンマイトナー研究所重イオン加速器)

v l c c (大型石油タンカー)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04

USE タンカー

w a w (バックカースドルフ再処理工場)

INIS: 1988-02-02; ETDE: 2002-05-24

USE バックカースドルフ再処理工場

w e c s (風力エネルギー変換システム)

INIS: 1991-08-16; ETDE: 1981-08-04

風力エネルギー変換システム。

USE 風力タービン

w w r - k -アルマ・アタ炉

1997-07-30

1997年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE w w r - k -アルマトイ炉

x -レーザー

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-03-08

USE x 線レーザー

x p s (x線光電子分光法)

2002-11-25

USE x 線光電子分光法

x r d (x線回折)

2002-11-25

USE x 線回折

x u v (極紫外線)

USE 極紫外線